现代汉日辞海

上

A——LUO

〔日〕大东文化大学中国语大辞典编纂室 编

北京大学出版社

现代汉日辞海

下

M——ZUO

〔日〕大东文化大学中国语大辞典编纂室 编

北京大学出版社

·XIANDAI HANRI CIHAI·

现代汉日辞海

上

A——LUO

〔日〕大东文化大学中国语大辞典编纂室 编

北京大学出版社

·XIANDAI HANRI CIHAI·

现代汉日辞海

下

M——ZUO

〔日〕大东文化大学中国语大辞典编纂室 编

北京大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

现代汉日辞海/〔日〕日本大东文化大学编. －北京:北京大学出版社,1999.3
ISBN 7-301-03926-3

Ⅰ.汉…　Ⅱ.日…　Ⅲ.①现代汉日-辞典②日语-汉日辞典-汉、日　Ⅳ.H366

中国版本图书馆 CIP 数据核字(98)第 33867 号

书　　　名:现代汉日辞海(上、下卷)
著作责任者:〔日〕大东文化大学中国语大辞典编纂室
标 准 书 号:ISBN 7-301-03926-3/H·0429
出　版　者:北京大学出版社
地　　　址:北京市海淀区中关村北京大学校内　100871
网　　　址:http://cbs.pku.edu.cn/cbs.htm
电　　　话:出版部 62752015　发行部 62754140　编辑部 62752032
电 子 信 箱:zpup@pup.pku.edu.cn
制　版　者:广西万达电子分色有限公司
印　刷　者:中国科学院印刷厂
发　行　者:北京大学出版社
经　销　者:新华书店
787 毫米×1092 毫米　16 开本　270 印张　26000 千字
1999 年 3 月第一版　　1999 年 3 月第一次印刷
定　　　价:680.00 元

刊行にあたって

私が、時代性と地域性を配慮した中国語辞典が必要であると、漠然とではあるが、考えるようになったのは、1960年頃であった。

1981年、大東文化学園は、その翌年大東文化大学創立60周年を迎えるにあたって、記念事業を行うことを決定した。その一つとして「中国語大辞典」を編纂・公刊する企画が浮上、私がその編纂責任者として推された。私は60年代初期から脳裏に画いていた構想を書面にまとめ機関に提出、機関決定を経て編纂準備に着手した。しかし、これまで時代性と地域性を同時に配慮した中国語の辞典はなく、まさに暗中模索の境を徘徊する思いであったが、とにかく資料の収集を先行させることにし、日本側はもちろん、中国側の関係者にも協力をお願いした。幸い日本側の協力者からは比較的短期間に承諾を得たが、中国側の関係者の同意・協力を得るには、相当な労力と時間を費やさねばならなかった。

私は、1945～1960年の約15年を除いて、しばしば中国を訪れており、中国人と知り合いになる機会が多く、いつの間にか、親友とはならないまでも、仕事上の相談ならできる関係の人が何人かできていた。その中には出版社関係の方も少なくなく、この方たちを通じ、中国には、ある時代の、ある作品の、ある地域の語彙について、調査・研究、釈義を施し、すでに定稿あるいは草稿の段階で、ただ公刊の機会に恵まれず、徒らに篋底に秘したままになっているものが、少なからずあることを知っていた。

私は自ら中国へ赴き、南は広州から北はハルビンまで足を延ばし、直接その方たちに面会し、辞典編纂の目的・構想を説明、資料としての提供を懇請した。その結果、北京・上海をはじめ各地の研究者20数名の方が快諾され、予想していたより早く、また大部の資料が編纂室に寄せられ、それと前後して、日本側の協力者の資料もおおむね出そろった。

私は、これらの資料を検討、年来の構想をどう具体化するかを考慮、若干の試行錯誤を犯しながらも、1年有半の間に、次のような方針を立てることができた。

⑴語彙の処理には、民国以降の、とくに解放後の研究成果を取り入れる。
⑵虚詞（機能語）の取扱いは、日本人が使用する辞典である点を重視し、とくに記述を平易・詳細にする。
⑶語彙の範囲を広くとり、普通語（漢民族共通語）の語彙は言うまでもなく、方言語彙、専門語彙、書面語、旧語、新語、俗語、成語、熟語から、現代語になお使用される古典語に及ぶ。
⑷旧白話語彙は、主として宋代以降の文学言語に見られるものを採り、とくに現代語に継承されているものは、排列に語彙史を語らせるよう工夫する。
⑸煩を厭わず、用例を多くし、読む辞典としての性格も強く出す。

以上のような方針で、この辞典の編纂は始められたのであるが完成までには紆余曲折があった。

大東文化大学設立60周年記念事業の一つとして、中国語大辞典編纂の案を提起されたのは鈴木則幸氏を理事長としていた執行部であるが、その後執行部の交替があり、代わって理事長の職に就かれた大西経信氏が正式に具体化に取り組んだ。大西氏は氏独特の教育哲学をもち、大学は無体財産をもつべきであると常に主張されていた。その一つとして60周年を機に具体化を計られたように私は受け止めている。当時、大西理事長を補佐していたのは河上昇之助常務理事であるが、同氏は大西氏の提案に賛成され、周到な準備の下に、その事務処理を60周年記念事業室長、現在常務理事を務めている渡辺功一氏に委ねた。河上氏は辞典の編纂には長い歳月を必要とすることを考慮、完成までの間に起こるであろうあらゆる場合を想定、編纂委員会と編纂事務室の権限を分離運営するようにされた。この組織のおかげで、後日執行部の交替などがあったが、大きな影響を受けることなく、私たちはひたすら編纂に力を注ぐことができたのである。しかし中国の人はよく「夜長ければ夢多し」と言う。歳月が長くなれば、その間に欲しない夢も見なければならない。そのような夢もたしかにあったが、幸い一過性のもののように消え去った。これは学園の安定的発展に尽瘁されている鈴木武夫理事長、田村房夫常務理事が構成する現執行部の理解と配慮、ならびに佐藤邦宏室長の忍耐強い、誠実な、献身的な協力に負うところが大きい。

私は編纂の仕事の終点がようやく見えるようになってから、気持ちに余裕のようなものが生まれたからか、上記の方々、および事務職員の方に正式に感謝の意を伝えるのを忘れていたことに気がついた。ここにこの序文の場を借りて、改めて心からなる感謝の意を表しておきたい。

直接編纂の仕事を進める編纂委員会と、編纂上の事務を処理する編纂室は車の両輪の関係にある。両輪は常に一定の、同じリズムでの回転が保証されなければならない。ただ編纂委員会という輪の回転は、私一人の力ではいかんともし難い。当然多くの方にその原動力を求めなければならない。この力を与えていただいた方は、別に掲げるように、たいへんな数にのぼる。ここで何人かの方をその代表として紹介させていただくのも、委員長としての私の務めであろう。

学園側はこの仕事に大東文化大学外国語学部中国語学科の教員の全面的な協力を期待していたことは明らかであり、中国語学科は他の学部・学科に先駆けて中国の大学と提携関係をもち、また教員交換派遣のほか、特定の大学・研究所に限定せず、専門研究者を招き交流を行い、相当な実績をあげてきた。この辞典編纂が上掲の方針を貫くには、この方たちの協力も仰がなければならない。学園執行部は、中国語学科はこの辞典編纂の完成に必要な条件を具えていると判断されたに違いない。この期待に平松圭子教授他数名の方は、編纂着手時から付録の作成に至るまで、教育・研究・校務多忙の中を、貴重な時間を割き、無償で応えてくれた。また、提携校である北京外国語学院から派遣された客員教授の方にも本学の教員とともに尽力していただいた。客員教授の中には、何建章、楊天戈先生のように中国でも一家をなしている方も含まれ、編纂協力を通じ、若い編纂者を指導する立場にも立たれ、本学における外国との学術交流の好ましい前例を啓いていただいた。

他にも大東文化大学関係者の中からは、故井上隆一名誉教授をあげなければならない。井上先生も編纂開始の時から、定年退職されてからも「知るということは知らないことを知ることである」という態度を堅持され、若い教員、若い編纂協力者に無言の範を垂れられた。私は校正の折、先生が親しく筆を執られた釈義や訳文に接するたびに、胸にこみあげてくるものを覚えた。先生はこの辞典の公刊を待たず他界されたが、この辞典は先生の遺徳を偲ぶ貴重なものとして残るであろう。

研究者には研究成果を後の人のための役に立つよう、何らかの形で残しておくことが望まれている。宮田一郎先生は、ご本人の意思はどうあろうと、客観的にはこれを辞典という形の中で残された。先生は大阪市立大学を退職されると、大東文化大学の要請を受け、単身赴任、不自由な生活を送られながら、私のたっての希望を容れ、長い間の蓄積を傾けられ、虚詞の部分を担当されただけでなく、日本においての呉語研究の第一人者としての深い造詣を剰すところなく傾けられた。この辞典が虚詞の説明、方言語彙の扱いに際立っているのは先生に負うところが大きい。

この辞典全体の校閲の仕事を担当していただいたのは閻崇璩先生である。先生は若くして胡適の薫陶を受け、古今の言に通じ、しかも豊富な学識、正確堅実な釈義は到底私たちの及ぶところではない。会う人すべてに中国の伝統的な知識人の風格を感じさせる学者で、北京外国語学院中文系の教授の任に就いておられたが、私のたっての懇請を容れ渡日、爾来十数年、一貫してこの辞典編纂の中心的存在として、いささかも倦むところなく、貴重な老後の時間を校閲の仕事に費やされた。先生なくしては、この辞典の公刊は望むべくもなかったであろう。ここに編纂委員会委員ならびに関係者に代わり、先生のご苦労に対し満腔の謝意を表しておきたい。

私たちは以上のような組織と協力者によって仕事を推進してきたのであるが、この推進のかくれた力となったものに、角川書店の辞典編纂に対する伝統的な考え方・理解があったことも書き加えておかなければならない。

この辞典は大東文化学園、編纂室・編纂委員会、角川書店の三者が、それぞれの立場で、最大限の努力を払い公刊まで漕ぎ着けたものであり、表面に顔を出している私個人や協力者だけの力だけによったものではない。ともあれ、私たちの努力によって、これまでの中国語辞典とは異なる、新しい方針に基づく構想がどの程度具体化されているか、私自身なおいくばくかの不安も感じているが、もし使用者から相応の評価が与えられるならば、大東文化大学創立60周年記念としての大きな企画の実現に私が負った責任の一端を果たしたことになるであろう。

大東文化大学中国語大辞典編纂室

編集主幹　香　坂　順　一

1993・11・18　北京で

凡　　例

1　この辞典の構成

1）刊行にあたって
2）凡例
3）索引
4）本文
5）付録
　Ⅰ　度量衡一覧表
　Ⅱ　中国の親族呼称
　Ⅲ　中国少数民族表
　Ⅳ　節気表
　Ⅴ　名詞量詞組合せ一覧
　Ⅵ　新訂正音表
　Ⅶ　化学元素表
　Ⅷ　簡体字表（日中字形対照表）
　Ⅸ　漢字偏旁名称表

2　親文字・語彙を検出する方法

1）親文字の検出について

親文字の発音を中国式表音字母（‘拼音字母’）によって知っている場合には、直接本文によって検出する。

親文字の発音がわからない場合には部首索引を利用する。

部首索引は偏旁双方から検索しうる方法を取っている。

2）語彙の検出について

語彙の検出には次の点に注意されたい。

① 単音節語（漢字一字の語）の場合で、それに品詞名があるものは、一単語として用いられるものである。

② 見出し語（儿化のもの以外は二音節以上の語）は原則として一単語あるいは熟語（慣用語）・成語・諺などであるが、連語も収めている。それは連語でありながら他の語を構成したり、あるいは熟語（慣用語）・成語・諺・歇後語などの冒頭に用いられているからである。

③ 親文字について、ただちに［　］の中に二音節語を示したものは、この親文字がもっぱらそのような複音単純語を作るのに用いられるか、あるいは複音節語でも、ただその語にしか用いられないものである。

④ 見出し語は②で述べたように、原則として文中で一つの最小単位として働きうるものであるが、特に単語の認定をきびしく行い、連語との別を明らかにした結果、漫然と検出しようとしても検出できないものが少なくないかも知れない。そのような場合には、一つ一つ親文字にあたり、それが独立するものなのかどうかを確かめる必要もあろう。

⑤ 動詞と補語から成っているものについては、結びつきの頻度の高いものは、一語として取り扱っている。

⑥ 動詞や形容詞の後につく方向動詞は、この辞典では接辞として処理しているもので、常用されるものについては語彙としてあげてある。しかし、接辞としても一項をあたえ、次のような処理をしている。例えば、

　　—起来　　—不了　　—得了　　—下去

利用者はこの接辞の説明によって、統一的に意味・機能を理解できるはずである。

⑦ 「動詞＋客語」の構成をとっている単語はよく分離される。いわゆる離合動詞をつくっているのであるが、これには離合の幅に違いがあり、擬似単語のものが少なくない。これをどう処理するかは、議論の分かれるところであるが、この辞典ではその幅をやや狭くとり、比較的恒常的に結びつくものについては一語として収めた。動詞および客語になっているものが一語か否かも、単語と連語とを分ける手がかりとした。

⑧ 「修飾語＋被修飾語」の構成をとっているものの中、特に「単音形容詞＋単音名詞」のもので、恒常的に結び一語となっているもの（例えば‘好人’‘好天ㄦ’）は一語と認定したが、二音節形容詞のものは‘的’を介さないものだけを一語と認定している。「形容詞＋動詞」のものでは、「動詞、形容詞」ともに単音節のものは原則として一語と認定した。

⑨ 親文字のところで〈 〉で挙げた複合語は、本来親文字の意味を説明するための補助的なものであるが、それだけの訳語で十分なものは、語彙のところでは説明を省き、親文字のところを参照するよう指示しておいた。

⑩ 同一の語がいくつかの表記法をとる場合には、品詞名の前に「＝」でそれを示しておいた。また、三音節語としても二音節語としても同じ意味・働きをもつものについても「＝」で示した。

⑪ 同一の形をとっていながら発音・意味を異にするものについては、相互に参照すべき指示をして

おいた。

⑫ 一つの単語から派生する語については、原則として、それを独立して語彙の項に立てず、その単語内部で処理した。例えば‘火柴头’‘火力网’などは、独立して一項をたてておらずそれぞれ‘火柴’‘火力’の中で処理されている。

⑬ やや恒常的な結び付きをなす連語についても、前項と同様に処理してある。‘火车司机’‘火车机车’などは一項をもたない。ともに‘火车’内部で処理されている。

⑭ 成語・熟語（慣用語）の場合も前二音節以上の部分が一語としての資格をもっているものも、やはり多くその内部で処理してある。例えば‘狼狈为奸’‘要价（ル）还价（ル）’などは、それぞれ成語・熟語（慣用語）とみられるが、一つの項をもたず、‘狼狈’‘要价（ル）’のところで処理されている。

⑮「重ね方式＝変化方式」によって作られる語は、特殊なものを除き語彙として立てておらず、原形の語によってその意味をとるようにしてある。原形の語には、それが「重ね方式＝変化方式」をもつかどうかを（畳）・《畳》で示してある。

3 親文字について

1） 本辞典には親文字の項に繁体字（旧字体）・俗字・異体字を併記してある。特に俗字を収めたのは、活字ではあまり見られないものでも、現在の中国の社会では、筆写したもの、手紙や広告・掲示などにしばしば用いられているからである。

2） 親文字の排列は、中国式表音文字（‘拼音字母’）によるアルファベット順に従い、各音節のはじめにはアルファベットとともに、注音字母も示した。

3） 同音の字は、第１声→第４声、軽声の順にし、声符を同じくするものをなるべくつづけて排列するようにした。

4） 正字と他の文字との関係はつぎのように示した。

　〔里〕（裏、裡）　（　）のは繁体・異体字
　〔钩〕（鉤、*勾）　（　）＊のは俗字

5） 親文字で発音が幾つかあるものについては、それぞれの発音の項に排列、㊀㊁㊂…の符号で、他にも親文字として立っていることを示すとともに、親文字説明の後に別な発音を表示することによって、参照の便を図るようにした。

6） 意味が同じで、いくつかの発音のある場合、特に別項を立てる必要がないと思われるものについては、又音を示すにとどめた。例えば、

　啥 shà（又）shá
　干净 gānjìng（又）gānjing

7） 意味・働きがわかれているものについては、①②③…でそれを分け、独立した単語として用いられるものについては、品詞名を付した。したがって、品詞名のないものは、現代語では単語として用いられないことを示す。また、㊍、㊐などとともに品詞名が示されるものは、方言や旧白話において、独立した単語として用いられることを示す。

8） 地名や河川名、民族名、王朝名など、また学術用語などは、単音の語で用いる場合は少ないが、固有名詞・専門名詞として処理した。

9） 正字の後に（　）で旧字体や俗字を示したものには、旧字体・俗字が、その正字の一部の意味・働きしか含んでいないものがあるので、（　）の文字に①②…を付し、その文字の意味・働きの相当する部分を示した。例えば、

　〔尝〕（嘗、①嚐）①味わう．味をみる．②体験する．経験する．③〔副〕かつて．＝‘曾经’

このような場合、‘嚐’の意味は、①に限定される。

10） 親文字で接尾辞‘～ル’‘～子’‘～头’をとるものは、（～ル）（～子）（～头）または（～ル・子）（～子・ル）（～ル・头）（～子・头）のように親文字を省略して示した。なお、これらに「＊」印のついたものは、語彙としても一項を立て他の意味や関連したことのより詳しい記述があることを示しているので、語彙の項も参照されたい。

11） 親文字の説明中、㊢・㊁という符号を使っているところがある。㊢は転義あるいは比喩で以下のようになることを示す。㊁も同じであるが、基本義の説明のため例文や例語が入りこんでいる場合、それらを越して、前の説明と結び付くことを示している。

12） 以上のほか、親文字説明の中で用いられている符号については、別掲の「符号・略語表」によって承知されたい。

4 語彙について

1） 本辞典に収録されている語彙、及び派生語・関連語には、現代中国語の普通語語彙、方言、旧白話語彙、書面語（文言語）、および専門用語、成語（成語形式のものを含む）、熟語（慣用語）、俗語などを含む。これらはそれぞれ略語で区別がしてある。

2） 語彙の発音は中国式表音文字（‘拼音字母’）で

示し、語彙の配列も原則として同上のアルファベット順によった。

① 単語はつづき書きにした。

② 単語の中、離合動詞は音節の間に「▲」を入れて示した。例えば、

‘打仗 dǎ ▲ zhàng’、‘结婚 jié ▲ hūn’

③ 声調の変化（変調）は、それによらなければならないもの、例えば‘不是 búshi’、また‘好好儿（的）hǎohāor (de)’など形容詞の重ね方式を除き、本来の声調で示してある。‘不’‘一’‘七’‘八’などの後に第4声・本来第4声で軽声になったものがあっても変調させていない。

④ 語彙によっては親文字の発音と異なるものがある。方言や俗語に多いが、それらには発音を示すところに「＊」印を付してある。例えば、

概楼 *gáilou

⑤ 同じ漢字表記で、品詞が異なり、発音のつづき書き・わかち書きに違いがあるもの、例えば単語に対する連語や、離合動詞に対する名詞などの場合、後の品詞名のあとに（　）で発音を示した。

⑥ ‘～儿’‘～子’‘～头’を接尾してもしなくてもいいものは、‘～（儿）’‘～（子）’‘～（头）’で示した。このような語が派生語を作り、しかも接尾辞を必要としないものは、省略符号「～」を置き、直接つづけた。

⑦ 儿化音は前音節韻母の変化を示さず、もとのままの音にした。なお、前の音節の韻母がどのように変化するかは、「6．儿化韻について」を参照されたい。

⑧ 成語・成語形式の語は、わかち書きによって発音を示した。

3） 語の変化形式のものは、原則として語彙としてあげていない。原形語のところに（畳）(AABB式)、《畳》(AliAB 式もとる）で示した。擬似変化形式のものは、これに一項を与え、×印を付して、変化形式でないことを示した。例えば、

病病歪歪；×病歪　　宗宗件件；×宗件

4） 同義語・反義語の関係が、その語彙全体について成立する場合は、①②…と分けた語釈の前に「＝」「↔」の符号をおき、ある部分についてのみ成立する場合には、その語釈の後に「＝」「↔」の符号をおき、それぞれの関係を限定した。

5） 方言・書面語・旧白話などの表示は別掲の「符号・略語表」中のもので示したが、語釈①②…全体にわたるものは①の前に、一部にだけ適応されるものには、その箇所に示した。

6） 主として行為名詞についてであるが、[做～] [搞～] とあるものは、「‘做’＋行為名詞」「‘搞’＋行為名詞」という結び付きができることを示している。

7） 形容詞、動詞の中には、それ自身で独立して述語にならないが、それぞれ修飾機能をもったり、客語をとったりするものがある。これらは形容詞・動詞として完全なものでないので、[不完]という略語をつけて注意をうながしておいた。また、名詞の中にも、それ自身で独立して用いることができず、修飾語を必要とするものがあり、このような語にも[不完]という略語を付してある。

8） Aという単語がBと同音・同義で、Cとも同義語の関係にある場合には、‘A＝B／C’という示しかたをした。

9） 主に名詞についてであるが、文の中で副詞的修飾語（状況語）になれるものは、[副･修]として、その機能を示した。

10） 単語として成立していても、独立して用いられず、あるいは極めて制限された範囲で他の語と結ぶものがある。それらについては、[注]あるいは語釈の後に簡単に注記しておいた。

11） 方言は、多くの地域の方言を採用したが、通用地域を確認し、その地域を特定できるものについてのみ地域表示を行い、おおよその地域や範囲を示すにとどめた。

12） 語釈の記述については次の点に注意されたい。

① 品詞を分けてあるが、日本語の対応語がそれに一致しないものがある。このずれはいたしかたのないものであるが、日本語が動詞・動詞的になっているから、あるいは形容詞・形容詞的になっているから、動詞・形容詞という考え方をしてはいけない。

② 形容詞の対応語は、そのまま日本語の形容詞をあてられないものは、「…である」「…だ」という対応語をあてている。これは中国語では一般に形容詞は述語性をもつから、こうしておいた方が不完全形容詞との間に混乱が起きないと考えたからである。

③ 対応語中、ある意味を限定するため、あるいは関連性を表すため、冒頭に（　　）をつけて限定・関連をあたえ、次に対応語を記している。この場合、対応語をコンマで切っているものは、（　　）の記述がコンマ以下の対応語にも及ぶことを表す。例えば、

哑场 yǎ ▲ chǎng〔動〕（ある場で）だれも発言しない，おしだまる．

「(ある場で)」は後に続く二つの対応語にかかる。

④ 語釈中、対応語の後で意味を補充したり、限定したり、用法上の説明を加えたりしている場合には「；」で切ってある。

⑤ 対応語はできるだけ多くし、意味の範囲をカバーできるようにしたが、例文で訳出してそれに代えているものも少なくない。とくに広義の日中同

形語の一部ではそのような方法をとっている。

⑥ 虚詞の説明、とくに日本語訳は例文をはなれては成立しないものが少なくないので、例文を豊かにして、日本語との微妙な対応を会得してもらうようにした。

13） 専門用語の動・植物名で、学名と一致しないものは、俗称の方をとっている。

14） 語構成上の一部が見出し語として掲げてある場合には、派生語を省略符号「～」で示し、その内部に〔～ 〕〔 ～〕という形でまとめ、アルファベット順に排列し、その例文には例という略語を付した。加えて、同上の派生語の後に置かれる〔一 〕〔 一〕は、その派生語がさらに他の語を構成していることを示す。

15） 例文は現代中国語から旧白話・文言の順に排列を行っている。漢字表記は原則として簡体字を用いているが、近代や旧白話の例では‘那’で‘哪’を、‘他’で‘她’‘它’を、また‘甚’で‘什’を、‘的’で‘得’‘地’を表すものなどがあり、必ずしもすべて現代語表記によっているわけではない。

16） 成語と一部諺、例文では旧白話・文言、また魯迅の例に繁体字を用いた出典表記を行っている。略称を用いたものも多くあるため、「主要出典一覧」によって確かめられたい。

5 品詞名について

1） 品詞名は次のような略語を用いた。

〔名〕名詞 〔動〕動詞 〔助動〕助動詞・能願動詞

〔形〕形容詞 〔数〕数詞 〔量〕量詞・助数詞

〔数量〕数量詞〔代〕代詞 〔副〕副詞

〔接〕接続詞・連詞〔助〕助詞（語気・時態・構造助詞）

〔介〕介詞 〔接尾〕接尾辞〔接頭〕接頭辞

〔擬〕擬態語・擬声語〔間〕間投詞・感嘆詞

〔応〕挨拶語・応対語

この中、特に数量詞を設けたのは、‘一派’‘一片（平野）’などは、‘一’以外とは結ばないので、一語と認定しなければならないからである。〔接尾〕の中には一般文法書で方向動詞としているもの、可能不可能あるいは程度を表す‘－不了’‘－得很’などを含む。

2） 品詞の認定は1950年代の品詞論争の成果を慎重に検討して、その基礎の上に行った。ただ、文言から口語あるいは白話文、現代書面語に入ったものについては、機能の面からのみ認定を行っている。

3） 主語・述語・客語・補語などの文法用語を用いているが、これらについては一般中国語法書が説くものと同じ概念をもつものと解してよい。

6 儿化韻について

接尾語「～儿」は、その前の韻母と結びついて一つの音節を構成するが、その場合、音変化を伴うものが多い。‘拼音字母’による表示では、もとの音節に「～ｒ」をそえるだけであるが、音変化を考慮して注音するときは、次のような表記も行われている。

1） ‘～ｒ’をつけ加えるもの。

-a	fǎr	（法儿）	fǎr
-o	cuòr	（错儿）	cuòr
-e	gēr	（哥儿）	gēr
-u	tùr	（兔儿）	tùr
-ng	dōngr	（东儿）	dōngr

2） 最後の母音や子音を取り去って‘～ｒ’を加えるもの。

-ai	gàir	（盖儿）	gàr
-ei	wèir	（味儿）	wèr
-an	biānr	（边儿）	biār
-en	fēnr	（分儿）	fēr

3） ‘～er’をつけ加えるもの。

-i	jīr	（鸡儿）	jiēr
-ü	yúr	（鱼儿）	yuér

4） 最後の子音を取り去って‘～er’を加えるもの。

-in	xìnr	（信儿）	xièr

5） zhi, chi, shi, ri, zi, ci, si は‘ｉ’が‘～er’に変わる。

shìr	（事儿）	shèr

符号・略語表

〔名〕：名詞
〔動〕：動詞
〔助動〕：助動詞・能願動詞
〔形〕：形容詞
〔数〕：数詞
〔量〕：量詞・助数詞
〔数量〕：数量詞
〔代〕：代詞
〔副〕：副詞
〔介〕：介詞
〔接〕：接続詞・連詞
〔助〕：助詞（語気・時態・構造助詞）
〔接頭〕：接頭辞
〔接尾〕：接尾辞

〔間〕：間投詞・感嘆詞
〔擬〕：擬態語・擬声語
〔応〕：挨拶語・応対語
〔連〕：連語
〔熟〕：熟語・慣用語
〔成〕：成語・成語形式の語
〔諺〕：諺語・ことわざ
〔歇〕：歇後語（しゃれことば）

(書)：書面語・文言語
(方)：方言
(白)：旧白話語彙
(旧)：旧社会の用語
(敬)：敬語
(謙)：謙譲語
(翰)：書簡文用語

[北]：北方語
[北京]：北京語
[南]：南方語
[呉]：呉語
[広]：広東語
[東北]：東北方言
[遼寧]：遼寧方言
[内蒙古]：内モンゴル方言
[西北]：西北方言
[山東]：山東方言
[西南]：西南方言
[河北]：河北方言
[河南]：河南方言
[天津]：天津方言
[四川]：四川方言
[陝西]：陝西方言
[湖南]：湖南方言
[山西]：山西方言
[浙江]：浙江方言
[紹興]：紹興方言
[江蘇]：江蘇方言
[蘇北]：蘇北方言
[安徽]：安徽方言
[江西]：江西方言
[福建]：福建方言
[貴州]：貴州方言
[広西]：広西方言
[雲南]：雲南方言
[江南]：江南方言

(維)：維族語（ウイグル語）
(壮)：壮族語（チワン語）
(蔵)：チベット語

(蒙)：モンゴル語

(婉)：婉曲的用法
(褒)：褒義
(貶)：貶義
(訳)：音訳語
(略)：略語
(転)：転義・比喩
(罵)：罵語（ののしり言葉）
[転]：転義・比喩（(転)との使い分けについては、凡例3「親文字について」の11)を見よ）
[公]：公文書用語
（畳）：畳語〔形容詞の AABB 式変化形式〕
《畳》：畳語〔形容詞の AliAB 式変化形式〕
[不完]：不完全形容詞・動詞・名詞
[副・修]：副詞性修飾語（状況語・状语）になれるもの
[形・修]：形容詞性修飾語（限定語・定语）になれるもの
[做～]：「'做' ＋行為名詞」の形をとれるもの
[搞～]：「'搞' ＋行為名詞」の形をとれるもの
[前項]：前項を見よ
[次項]：次項を見よ
[字解]：親文字の解説を見よ
[語彙]：語彙の項を見よ
[別項]：別項参照
[注]：特に注意を要する付記
[例]：派生語の例文であることを示す
（又）：又音（…とも発音される）
（旧）：旧音（もと…とも発音された）

〈医〉：医学
〈印〉：印刷
〈園〉：園芸
〈音〉：音楽・楽器
〈化〉：化学・化学工業
〈貝〉：貝類
〈海〉：海洋・航海
〈機〉：機械工学
〈気〉：気象
〈漁〉：漁業
〈教〉：教育
〈空〉：航空
〈軍〉：軍事
〈経〉：経済
〈劇〉：演劇・映画
〈建〉：建築・土木
〈語〉：言語・言語学・中国語学
〈交〉：交通・鉄道・運輸
〈鉱〉：鉱物・鉱業
〈昆〉：昆虫
〈魚〉：魚類

〈算〉：電算機
〈宗〉：宗教
〈商〉：商業
〈食〉：食品
〈心〉：心理学
〈水〉：水利
〈数〉：数学
〈生〉：生理・生態
〈石〉：石油
〈船〉：造船
〈体〉：体育
〈地〉：地質・地理・測量
〈鋳〉：鋳造
〈中医〉：中国医学
〈中薬〉：中国医薬
〈通〉：通信・無線・電信・電話
〈哲〉：哲学
〈天〉：天文
〈電〉：電機工学
〈土〉：土壌
〈動〉：動物
〈植〉：植物
〈鳥〉：鳥類
〈農〉：農業・害虫・農薬
〈美〉：美学・美術
〈物〉：物理
〈文〉：文学
〈法〉：法律
〈貿〉：貿易
〈紡〉：紡績・織物
〈牧〉：牧畜
〈冶〉：冶金
〈薬〉：薬学
〈林〉：林業
〈論〉：論理学

＝：…とも表記される、また同義語を示す
☞：参照せよ
↔：反義語を示す
〃：以下参照頁であることを示す
／：凡例４「語彙について」の８）を参照
＊：俗字を示すとともに、見出し語彙の発音につけられた場合は親文字の発音と異なることを、また（～ル）（～头）のあとに付したものは語彙としても一項を立てていることを示す
〈　〉：中国語の例文を示す
〔　〕：語釈中に用いられた中国語の訳文または説明を示す
［　］：凡例２「親文字・語彙を検出する方法」の２）③を参照

～：中国語の省略符号
－：派生語の派生語であることを示す省略符号
——：１）歇後語の後文を導く、２）会話文中において、話し手が変わることを表す
《　》：書名であることを示す
▲：発音の箇所に付し、離合動詞であることを示す
△：異体字の左上に付し、この異体字がほかの箇所で親文字として用いられていることを示す
(《　》)：出典を示す
×：AABB 式の見出し語に用いて、この語がＡＢ式の変化形式でないことを示す
日語：日本語から入ったことを示す
俗語：口語語彙であることを示す

主要出典一覧

《魯》；魯迅全集
彷—彷徨
吶—吶喊
故—故事新編
（題名については第一字目の漢字を挙げる。例えば《魯・吶・孔》は《魯迅全集・吶喊・孔乙己》の略）
《負曝》；負曝閑談
《老殘》；老殘遊記
《老殘二集》；老殘遊記・二集
《二十年》；二十年目睹之怪現狀
《官場》；官場現形記
《海上花》；海上花列傳
《三俠》；三俠五義
《咀華》；正音咀華
《品花寶鑑》
《兒女》；兒女英雄傳
《紅樓夢》
《儒林》；儒林外史
《姻縁》；醒世姻縁傳
《照世盃》
《十二樓》
《今古》；今古奇觀
《二拍》；二刻拍案驚奇
《初拍》；初刻拍案驚奇
《醒世》；醒世恒言
《警世》；警世通言
《古今》；古今小說
《金瓶梅》；金瓶梅詞話
《西遊》；西遊記
《水滸》；水滸全傳
《三國》；三國演義
《元曲》；元曲選
《元曲外》；元曲選外編

（《大作家關漢卿傑作戲曲集》を含む）
《王西廂》　；王實甫西廂記
《清平》　；清平山堂話本
柳耆卿　—柳耆卿詩酒玩江樓記
簡貼　—簡貼和尚
西湖　—西湖三塔記
合同　—合同文字記
風月瑞仙亭
藍橋記
快嘴　—快嘴李翠蓮記
洛陽　—洛陽三怪記
風月相思
張子房　—張子房慕道記
陰騭　—陰騭積善
陳巡檢　—陳巡檢梅嶺失妻記
五戒禪師—五戒禪師私紅蓮記
刎頸　—刎頸鴛鴦會
楊溫　—楊溫攔路虎傳
《雨窗欹枕記》；花燈轎蓮—花燈轎蓮女成佛記
曹伯明　—曹伯明錯勘贓記
錯認屍
董永　—董永遇仙傳
戒指兒記
羊角哀　—羊角哀死戰荊軻
死生交　—死生交範張雞黍
老馮唐　—老馮唐直諫漢武帝
漢李廣　—漢李廣世號飛將軍
夔關　—夔關姚卞吊諸葛
霅川　—霅川肖琛貶霸王
李元　—李元吳江救朱蛇
《京本》　；京本通俗小說
《董西廂》　；董解元西廂記
《劉知遠》　；劉知遠諸宮調
《宣和》　；大宋宣和遺事
《新編五代》　；新編五代史平話
《變文》　；敦煌變文集
伍子胥　—伍子胥變文
孟姜女　—孟姜女變文
漢將　—漢將王陵變
捉季布　—捉季布傳文
李陵　—李陵變文
王昭君　—王昭君變文
董永　—董永變文
張義潮　—張義潮變文
張淮深　—張淮深變文
舜子　—舜子變
韓朋　—韓朋賦
秋胡　—秋胡變文
前漢　—前漢劉家太子傳
廬山　—廬山遠公話
韓擒虎　—韓擒虎話本
唐太宗　—唐太宗入冥記
葉淨能　—葉淨能詩
孔子　—孔子項託相問書
晏子　—晏子賦
鷰子　—鷰子賦
茶酒　—茶酒論
下女夫　—下女夫詞
成道經　—太子成道經
成道變文　—太子成道變文
八相變
破魔　—破魔變文
降魔　—降魔變文
難陁　—難陁出家緣起
祇園　—祇園因由記
長興　—長興四年中興殿應聖節講經文
金剛　—金剛般若波羅蜜經講文
阿彌陀　—佛說阿彌陀經講經文
妙法　—妙法蓮華經講經文
維摩詰　—維摩詰經講經文
觀彌勒　—佛說觀彌勒菩薩上生兜率天經講經文
無常經　—無常經講經文
父母　—父母恩重經講經文
目連緣起
大目乾連　—大目乾連冥間救母變文幷圖一卷幷序
目連變文
地獄　—地獄變文
頻婆娑羅王—頻婆娑羅王后宮綵女功德意供養塔生天因緣變
歡喜　—歡喜國王緣
醜女緣起
秋吟　—秋吟一本
不知名　—不知名變文
八相押座文
三身　—三身押座文
維摩經　—維摩經押座文
溫室經　—溫室經講唱押座文
故圓鑑　—故圓鑑大師二十四孝押座文
左街　—左街僧錄大師壓座文
押座文
季布詩詠
蘇武　—蘇武李陵執別詞
百鳥名
四獸　—四獸因緣
齖齁書
搜神記

孝子傳

《世說新語》

《唐宋傳奇集》；古鏡一古鏡記
白猿一補江總白猿記
離魂一離魂記
枕中一枕中記
任氏一任氏傳
古銘一編次鄭欽悅辨大同古銘論
柳氏一柳氏傳
柳毅一柳毅傳
韋武一李韋武傳
小玉一霍小玉傳
古嶽一古嶽瀆經
南柯一南柯太守傳
馮媼一廬江馮媼傳
小娥一謝小娥傳
李娃一李娃傳
三夢一三夢記
長恨一長恨傳
老父一東城老父傳
升平一開元升平源
鶯鶯一鶯鶯傳
周秦一周秦行記
湘中一湘中怨辭
異夢一異夢錄
秦夢一秦夢記
無雙一無雙傳
上清一上清傳
楊娼一楊娼傳
飛烟一飛烟傳
虬髯一虬髯客傳
冥音一冥音錄
夜怪一東陽夜怪錄
靈應一靈應傳
隋遺・上一隋遺錄卷上
隋遺・下一隋遺錄卷下
海山・上一隋煬帝海山記上
海山・下一隋煬帝海山記下
迷樓一迷樓記
開河一開河記
綠珠一綠珠傳
太眞・上一楊太眞外傳上
太眞・下一楊太眞外傳下
流紅一流紅記
飛燕一趙飛燕別傳
意歌一譚意歌傳
幼玉一王幼玉記
王榭一王榭傳
梅妃一梅妃傳
師師一李師師外傳

《古小說鉤沈》；青史子
語林
郭子
笑林
俗說
小說
水飾
列異傳
古異傳
甄異傳
述異記
靈鬼志
祖臺之志怪
孔氏志怪
神怪錄
神錄
齊諧記
幽明錄
鬼神列傳
志怪錄
集靈記
漢武故事
妒記
異聞記
玄中記
異林
曹毗志怪
集異記
神異記
續異記
錄異傳
雜鬼神志怪
祥異記
宣驗記
冥祥記
旌異記

編纂者・協力者（順不同）

1．編纂委員会　（＊は故人）

編集主幹：香坂順一

委員：大原信一　芝田稔　*萩尾長一郎　*鈴木直治　*井上隆一　伊地智善継　宮田一郎　服部昌之　原田種成　上野恵司　竹島金吾

2．校閲担当：閻崇璩

3．編纂室

室長：渡辺功一　佐藤邦宏

室員：大島吉郎　永吉昭一郎　山田眞一　植松希久磨　浅井澄民　財木美樹　布川雅英　小松弓子　清水頼子　那須雅之　海老根盛雄　小原京子

編纂協力者：何建章　楊天戈　姜林森　陳慶煌　汪玉林　孟克　于日平　鮑顯陽　孔令敬　田秀芳　施一昕　許英淑　陶振孝　李輝　王紹新　閻紅生　平松圭子　荒屋勸　高橋弥守彦　中村浩一　*上條紀昭　瀬戸口律子　岡部謙治　寺村政男　大石敏之　川俣優　大塚秀明　喜多山幸子　鈴木勝則　竹島毅

4．資料提供・釈義・校正協力者

（1）日本側協力者

宮森常子　尾崎實　内田慶市　石畠扶美代　大内田三郎　岡崎邦彦
林修三　藤江在史　渡辺昭夫　白井啓介　唐沢理津子　前田和子
森田華子　西村加代　石橋三千代　滝井満子　林令子　神田章代
野田知子　西川和男　原瀬ふみ子　三坂希一　平松正子　荒川清秀
原瀬隆司　水元日子　竹内誠　岩本真理　小野塚澄子　鶴島俊一郎
蘆立一郎　上野肇　植田均　川島郁夫　許田倉園　桜井幸江
児玉玲二　地蔵堂貞二　中澤達男　松田郁子　堀富茂子　米村美智子
岩田礼子　井波律子　岡崎郁子　中山景子　臼田真佐子　鈴木誠
井波陵一　戸沼市子　佐々木律子　中山めぐみ　宇城元子　角田睦子
原田文子　黒江敏男　吉村寛　鬼塚正季　鈴木昌子　山崎ヨシ子
神子貴司　平井和之　稲葉昭二　伊藤美重子　武永尚子　福地滋子
市毛孝典　仁科糸恵　前田大度　高島俊男　鈴木常勝　北村亮介

（2）中国側協力者

丁秀山　恒紹榮　荀春生　陳可淼　王文虎　張亞軍
郭承敏　龍潜庵　陳剛　張庸吾　楊中强　沙健
凌大波　武雲霞　鄭崇讃　呂才楨　戴惠本　賈永券

許 玉 増	喬 傅 經	鹿 琮 世	李 培 元	馬 欣 華	滿 漢 英
玄 宜 青	李 丹	田 善 繼	蔣 士 珍	白 玉 崑	黃 文 哲
李 中	陸 培 春	胡 竹 安	許 宝 華	吳 士 英	孫 建
王 磊	文 若 雅	周 家 筠	湯 珍 珠	錢 乃 栄	張 一 舟
徐 宗 才	于 承 武	吳 坤 定	沃 守 信		

（3）編集事務局

井上富士子	衞藤和子	大塚敦子	尾身陽子	押川雄孝	押川美代子
亀倉加久子	芝 義子	田端さやか	新倉洋子	花﨑幸雄	永上 正
山岸はるみ	東 映 全	王 雪	王 建 成	欧 孝 明	張 淑 媛
張 志 凡	陳 白 逸	程 建 煒			

中国語大辞典

部首検字表

部首索引

凡　例

Ⅰ　この部首索引は検字しやすいように、「人」と「亻」、「手（扌）」と「扌」、「火」と「灬」など、それぞれ部首を別にした。

Ⅱ　また簡体字と繁体字の部首も別にした。例えば「讠」と「言（訁）」、「门」と「門」、「贝」と「貝」、「饣」と「食（飠飠食飠）」など。

Ⅲ　「辶」「艹」「瓦」「聿」「骨」などの部首に併記された繁体字の部首画数は簡体字と異なるが、部首内画数は便宜上簡体字の画数によって整理を行った。「食」についても同様の処理を施した。

Ⅳ　本索引は偏旁双方から検索しうる方法をとっており、二つ以上の部首に入れて検字の際の便をはかった。例えば「字」は「宀」部と「子」部に、「句」は「勹」部と「口」部にわたって収めてある。

Ⅴ　本書は民間俗字をも収録しているため、従来の索引にはない部首を立てている。例えば「𫝀」「耳」「专」など。

Ⅵ　同一親文字で四声または発音が異なるものは出現順に列記してある。また、同一ページに収められているものについては一つのページだけ記した。親文字の☞印に十分注意していただきたい。

中国語大辞典

大東文化大学中国語大辞典編纂室編

主幹

香 坂 順 一

角川書店

乙(乛㇆乚)部

亠(亠)部

冫部

冖部

讠部

谥 shì 2812
谡 sù 2950
谢 xiè 3437
谣 yáo 3602
𬣳 yuàn 3843
讘 zhé 3949

【十一画】

谫 jiǎn 1489
谨 jǐn 1588
谩 mán 2044
màn 2049
谬 miù 2143
讔 yǐn 3730
謯 zhā 3900
谪 zhé 3948

【十二画】

謘 chí 415
譓 huì 1369
谲 jué 1676
谰 lán 1804
谱 pǔ 2359
谯 qiáo 2437
qiào 2442
谭 tán 2989
譆 xī 3299
谮 zèn 3895
譔 zhuàn 4090

【十三画】

谴 qiǎn 2422
譞 xuān 3507
谳 yàn 3579
谵 zhān 3910

【十四画】

辩 biàn 183
譅 sè 2640

【十五画】

讀 dú 773

【十六画】

讎 chóu 438

【十七画】

谶 chèn 382
讙 huān 1331

二部

二 èr 832

【一　画】

亍 chù 463
jiē 1550
亏 kuī 1774
于 xū 3493
yú 3795

【二　画】

互 hù 1303
井 jǐng 1615
开 kāi 1686
无 mó 2145
wú 3246
五 wǔ 3265
元 yuán 3828
yuán 3834
云 yún 3851
专 zhuān 4080

【三　画】

丼 děng 670
击 jī 1398

【四　画】

亙 gèn 1063
亘 gèn 1063
亚 yà 3545

【六　画】

些 xiē 3423
亞 yà 3545
竺 zhú 4062

【七　画】

亓 qí 2369

【十一画】

靅 fèi 912

【十三画】

靆 dài 612

十部

十 shí 2766

【一　画】

千 qiān 2400

【二　画】

卆 cù 514
大 dài 612
廿 niàn 2225
卅 sà 2604
午 wǔ 3273

【三　画】

古 gǔ 1105
卉 huì 1363

【四　画】

华 huā 1307
huá 1316
huà 1322
卉 huì 1363
卌 sà 2604
卋 shì 2794
卍 wàn 3176
协 xié 3426
直 zhí 3995

【五　画】

克 kè 1724
芈 mǐ 2108
芈 miē 2125

【六　画】

卑 bēi 130
卒 cù 514
zú 4151
阜 fù 977
刼 jié 1554
卖 mài 2038
丧 sāng 2632
sàng 2633
協 xié 3426
直 zhí 3995
卓 zhuó 4108

【七　画】

南 nā 2173
nán 2189

【八　画】

喪 sāng 2632
sàng 2633
真 zhēn 3956

【九　画】

乾 gān 995
qián 2419
啬 sè 2639

【十　画】

博 bó 218
乾 gān 995
韩 hán 1207
喪 sāng 2632
sàng 2633

【十一画】

幹 gàn 1014
嗇 sè 2639

【十二画】

榦 gàn 1014
嘏 gǔ 1114
斡 guǎn 1146
wò 3238
兢 jīng 1615

【十四画】

翰 hàn 1211

【十五画】

韓 hán 1207

【二十二画】

矗 chù 465

厂部

厂 ān 16
chǎng 350

【二　画】

厄 è 818
历 lì 1875
厅 tīng 3067
仄 zè 3891

【三　画】

厉 lì 1880
𠩄 xià 3334

【四　画】

厍 shè 2706
压 yā 3532
yà 3546
厌 yā 3536
yàn 3574
厊 yǎ 3542

【五　画】

厏 zhǎ 3902

【六　画】

厕 cè 310
si 2932
厓 yá 3541
厔 zhì 4020

【七　画】

庯 bū 223
厚 hòu 1285
厱 lán 1802
qiān 2410
厘 lí 1859
厖 máng 2055
厐 páng 2279
厗 tí 3019

【八　画】

厝 cuò 530
𠩺 yè 3624
原 yuán 3830
厜 zuī 4156

【九　画】

厩 jiù 1642
厢 xiāng 3375
厣 yǎn 3566

【十　画】

厫 áo 34
厨 chú 459
厥 jué 1675
厤 lì 1875
厦 shà 2650
xià 3334
雁 yàn 3577

【十一画】

厪 qín 2455

【十二画】

㕑 chú 459
厬 guǐ 1168
厮 sī 2911
㕐 xiè 3439
厭 yā 3536
yàn 3574

【十三画】

厱 lán 1802
qiān 2410
厲 lì 1880
㕒 wéi 3197
鴈 yàn 3577
𠪨 yè 3624

【十四画】

歴 lì 1875
曆 lì 1875
贋 yàn 3579

【十五画】

鷢 jué 1676
歷 lì 1884
磿 lì 1886
壓 yā 3532
yà 3546

【十六画】

龐 páng 2279
靨 yè 3624

【十七画】

蹷 jué 1676
厴 yǎn 3566

【二十画】

贗 yàn 3579

【二十一画】

黶 yè 3624

匚部

匚 fāng 884

【二　画】

巨 jù 1655
区 ōu 2258
匹 pǐ 2311
区 qū 2499

【三　画】

叵 pǒ 2345
匜 yí 3679
匝 zā 3861

【四　画】

𠤡 cóng 509
匠 jiàng 1511
匟 kàng 1710
匡 kuāng 1769
kuàng 1774
𠤩 tún 3135
𠤪 xuán 3509

【五　画】

匣 xiá 3319
医 yī 3675
𠤿 yí 3686

【六　画】

匼 ǎn 25

八(丷𠆢)部

人(入)部

亻部

勹部

匆 cōng 505
匄 gài 993
匃 gài 993
句 gōu 1089
jù 1656
【四 画】
匈 xiōng 3482
旬 xún 3525
【五 画】
甸 diàn 710
匉 pēng 2296
【六 画】
匊 jū 1649
匌 kē 1714
匋 táo 3003
【七 画】
訇 hōng 1267
匍 pú 2356
【八 画】
芻 chú 456
【九 画】
𠣾 bèi 138
匐 fú 966
夠 gòu 1097
够 gòu 1097
匏 páo 2284
【十 画】
匎 è 823
匑 qióng 2491
【十三画】
匔 qióng 2491

几(𠘨)部

几 jī 1397
jǐ 1430
【一 画】
凡 fán 863
凢 fán 863
【二 画】
风 fēng 931
凤 fèng 946
𠘨 qiú 2495
róu 2577
【四 画】
凫 fú 955
夙 sù 2943
【六 画】
凯 kǎi 1697
凭 píng 2339
【七 画】
凬 fēng 931
【十 画】
凱 kǎi 1697
凲 kūn 1779
【十一画】
鳬 fú 955
【十二画】
凳 dèng 673
鳯 fèng 946
凴 píng 2339
【九 画】
凰 huáng 1348

儿部

儿 ér 826
【一 画】
兀 wù 3278
【二 画】
元 yuán 3828
yuán 3834
允 yǔn 3856
【三 画】
兄 xiōng 3481
【四 画】
充 chōng 424
光 guāng 1149
先 xiān 3336
兇 xiōng 3480
尧 yáo 3600
兆 zhào 3938
【五 画】
兑 duì 798
克 kè 1724
皃 mào 2068
免 miǎn 2115
兕 sì 2931
兎 tù 3122
【六 画】
兒 ér 826
ní 2214
兔 tù 3122
兖 yǎn 3564
【八 画】
党 dǎng 634
竟 jìng 1619
𡕰 yào 3612
yào 3612
【九 画】
兜 dōu 756
竟 jìng 1622
【十 画】
兠 dōu 756
堯 yáo 3600
【十二画】
兢 jīng 1615
【十八画】
競 jìng 1619

厶(厶)部

厶 mǒu 2161
厶 sī 2905
【二 画】
厹 qiú 2494
róu 2577
厷 xióng 3483
允 yǔn 3856
【三 画】
弁 biàn 176
弁 biàn 182
biàn 183
去 qù 2509
厼 zhǎng 3926
【四 画】
厸 lìn 1934
牟 móu 2159
mù 2170
【五 画】
畂 mǔ 2163
祘 suàn 2950
县 xiàn 3354
矣 yǐ 3693
【六 画】
参 cān 293
shēn 2719
cēn 314
叁 sān 2628
𡊅 zhāi 3905
【七 画】
垒 lěi 1847
lǜ 1997
畄 liú 1956
畆 mǔ 2163
【八 画】
畚 běn 147
𠫾 jiǎ 1467
能 néng 2209
【九 画】
參 cān 293
cēn 314
shēn 2719
【十二画】
叅 cān 293
絫 lěi 1848
【十三画】
雋 jùn 1684

又(ヌ又)部

又 yòu 3791
【一 画】
叉 chā 316
chá 320
chǎ 325
chǎ 325
chà 326
【二 画】
反 fǎn 868
収 shōu 2812
双 shuāng 2867
友 yǒu 3774
【三 画】
对 duì 791
发 fā 840
fà 856
圣 shèng 2749
𠬤 yì 3697
zé 3889
【四 画】
欢 huān 1329
叏 shǐ 2788
【五 画】
鸡 jī 1404
难 nán 2191
nàn 2195
叟 sōu 2940
【六 画】
变 biàn 176
艰 jiān 1477
受 shòu 2829
叔 shū 2838
叕 zhuó 4109
【七 画】
叚 jiǎ 1464
jiǎ 1464
jià 1470
叛 pàn 2278
叟 sǒu 2940
叙 xù 3501
【八 画】
难 nán 2191
nàn 2195
nuó 2256
【九 画】
曼 màn 2049
【十 画】
雙 shuāng 2867
最 zuì 4159
【十一画】
叠 dié 726
叡 zhā 3899
叕 zhuó 4112
叕 zhuó 4112
【十二画】
聚 jù 1660
【十四画】
叡 ruì 2597
【十五画】
燮 xiè 3440
【十六画】
叢 cóng 509
雙 shuāng 2867
【十八画】
矍 jué 1676

廴(廴)部

【三 画】
延 chān 331
廵 xún 3527
【四 画】
廷 tíng 3070
延 yán 3557
【五 画】
廹 pǎi 2271
pò 2345
【六 画】
廻 huí 1354
建 jiàn 1496
廼 nǎi 2184

卩(㔾)部

卩 bù 279
jié 1551
【一 画】
卪 jié 1551
【二 画】
卬 áng 32
yǎng 3590
【三 画】
叩 kòu 1749
夘 mǎo 2063
卯 mǎo 2063
印 yìn 3730
卮 zhī 3988
【四 画】
危 wēi 3188
【五 画】
即 jí 1420
卵 luǎn 1998
却 què 2523
卲 shào 2700
【六 画】
卺 jǐn 1584
卷 juǎn 1664
juàn 1666
卻 què 2523
卹 xù 3501

阝(左侧)部

阝(右侧)部

部 bù 279
郴 chēn 373
郸 dān 622
䣊 dǎng 636
都 dōu 756
　dū 766
　dū 767
郭 guō 1173
郲 lái 1798
鄳 méng 2100
郳 ní 2214
郫 pí 2310
郪 qī 2366
鄡 qiāo 2435
鄀 ruò 2601
郯 tán 2987
郩 yáo 3600
郵 yóu 3764
【九　画】
鄪 bì 165
鄂 è 823
鄄 juàn 1667
鄈 kuī 1776
鄚 mào 2067
郿 méi 2083
鄁 pèi 2293
鄃 shū 2846
鄋 sōu 2939
郾 yǎn 3566
鄅 yǔ 3811
【十　画】
鄐 chù 463
鄗 hào 1229
　qiāo 2433
郹 jú 1652
鄚 mào 2067
鄍 míng 2141
鄏 rǔ 2589
鄌 táng 2998
鄔 wū 3242
鄎 xì 3315
鄉 xiāng 3362
鄑 zī 4115
鄒 zōu 4142
【十一画】
鄙 bǐ 159
鄛 cháo 362
鄜 fū 952
鄠 hù 1306
鄝 liǎo 1920
鄤 màn 2052
鄢 yān 3552
鄞 yín 3724
鄘 yōng 3752
𨟻 zhài 3908
鄣 zhāng 3922
　zhàng 3929
鄟 zhuān 4082
【十二画】
鄫 céng 315
鄲 dān 622
鄧 dèng 673
鄰 lín 1927
鄱 pó 2345
鄯 shàn 2667
鄬 wéi 3197
鄩 xún 3530
鄭 zhèng 3980
【十三画】
鄵 cào 310
䣐 jū 1650
鄶 kuài 1765
𨟝 xì 3316
鄴 yè 3623
【十四画】
鄹 zōu 4143
【十五画】
鄽 chán 336
鄺 kuàng 1772
鄾 yōu 3763
【十六画】
酇 cuó 529
【十七画】
酃 líng 1943
【十八画】
酆 fēng 944
酄 quān 2512
酅 xī 3301
【十九画】
酈 lì 1883

凵部

【二　画】
凶 xiōng 3480
𠙹 yōu 3761
【三　画】
凹 āo 33
　wā 3148
出 chū 442
击 jī 1398
凷 kuài 1765
凸 tū 3109
【四　画】
凼 dàng 636
【六　画】
函 hán 1203
画 huà 1322
【八　画】
鬯 chàng 352

刀(⺈)部

刀 dāo 638
刁 diāo 714
【一　画】
𠚣 liǎng 1906
刄 rèn 2560
刃 rèn 2560
【二　画】
分 fēn 912
　fēn 921
　fèn 926
　fèn 927
切 qiē 2442
　qiè 2444
【三　画】
刍 chú 456
召 shào 2700
　zhào 3938
【四　画】
负 fù 973
刕 lí 1859
色 sè 2637
　shǎi 2652
　shè 2706
危 wēi 3188
争 zhēng 3966
【五　画】
初 chū 454
龟 guī 1161
　jūn 1681
　qiū 2492
奂 huàn 1335
免 miǎn 2115
【六　画】
刱 chuàng 480
券 quàn 2521
　xuàn 3514
兔 tù 3122
【七　画】
剏 chuàng 480
矦 hóu 1278
　hòu 1287
奐 huàn 1335
急 jí 1422
【八　画】
剙 chuàng 480
【九　画】
剪 jiǎn 1482
象 xiàng 3387
【十一画】
剺 lí 1864
【十三画】
劈 pī 2305
　pǐ 2312
【十四画】
劍 jiàn 1502
龜 guī 1161
　jūn 1681
　qiū 2492
【十五画】
毚 chán 336

力部

力 lì 1873
【二　画】
办 bàn 95
劝 quàn 2519
【三　画】
夯 bèn 147
　hāng 1212
功 gōng 1078
加 jiā 1447
劢 mài 2043
务 wù 3280
【四　画】
动 dòng 749
劣 liè 1924
劦 xié 3427
【五　画】
劫 jié 1554
劲 jìn 1596
　jìng 1619
劳 láo 1816
励 lì 1881
男 nán 2187
努 nǔ 2250
劬 qú 2505
劭 shào 2700
助 zhù 4069
【六　画】
𠡒 duì 790
劾 hé 1241
劼 jié 1555
劻 kuāng 1770
势 shì 2797
効 xiào 3419
協 xié 3426
【七　画】
勃 bó 217
勅 chì 421
勁 jìn 1596
　jìng 1619
勑 lài 1799
勉 miǎn 2116
勋 xūn 3524
勇 yǒng 3755
【八　画】
勑 chì 421
　lài 1799
哿 gě 1053
勣 jī 1412
𠢕 jiù 1646
勐 měng 2100
勍 qíng 2478
【九　画】
動 dòng 749
勘 kān 1699
勔 miǎn 2117
勖 xù 3503
勚 yì 3709
【十　画】
勞 láo 1816
募 mù 2171
勝 shèng 2751
【十一画】
勦 chāo 359
　jiǎo 1535
勥 jiàng 1514
舅 jiù 1646
勠 lù 1987
勤 qín 2454
勢 shì 2797
【十三画】
勯 dān 622
勮 jù 1662
勱 mài 2043
勰 xié 3432
【十四画】
辦 bàn 95
【十五画】
勵 lì 1881
【十七画】
勷 ráng 2531
　xiāng 3376
勳 xūn 3524
【十八画】
勸 quàn 2519

冫部

【二　画】
汃 bīn 196
汈 diāo 715
汎 fán 864
　fàn 876
氿 guǐ 1164

忄(小)部

宀部

广部

门部

辶(辶辵)部

寸部

扌部

工部

土部

士部

艹(艹艹艸)部

字	拼音	号
菥	xī	3291
萧	xiāo	3396
蓄	xù	3503
菸	yān	3547
萟	yì	3705
䓨	yīng	3735
营	yíng	3738
萤	yíng	3740
萦	yíng	3740
菸	yū	3795
萸	yú	3804
菀	yù	3820
䓆	zhōng	4042
著	zhù	4074
菑	zī	4114
菹	zū	4150
【九　画】		
葆	bǎo	120
萞	bí	152
萹	biān	171
	biǎn	175
葧	bó	222
蒇	chǎn	338
蒢	chú	459
葱	cōng	506
蒂	dì	696
董	dǒng	749
萼	è	823
蒉	fén	924
葑	fēng	942
葑	fèng	949
葢	gài	995
葛	gé	1049
	gě	1053
菰	gū	1104
葓	hóng	1277
葫	hú	1298
葭	jiā	1461
葌	jiān	1480
蒋	jiǎng	1511
韮	jiǔ	1634
蕝	jué	1675
葰	jùn	1684
蒈	kǎi	1698
蒉	kuài	1765
	kuì	1778
葵	kuí	1776
落	là	1790
	lào	1838
	luō	2008
	luò	2012
蒌	lóu	1974
葎	lù	1994
菕	lùn	2007
葞	mǐ	2108
募	mù	2171
葩	pā	2261
蒎	pài	2272
葡	pú	2356
葺	qì	2396
葜	qiā	2398
葪	qià	2400
萩	qiū	2494
葚	rèn	2564
	shèn	2732
葇	róu	2578
䓴	ruǎn	2596
葉	shè	2706
葠	shēn	2719
葹	shī	2765
葶	tíng	3074
葖	tū	3111
萬	wàn	3172
葳	wēi	3191
葨	wēi	3191
葦	wěi	3203
萵	wō	3232
葸	xǐ	3305
蒠	xǐ	3308
葙	xiāng	3376
萲	xuān	3506
萱	xuān	3506
蒆	xuē	3515
葽	yāo	3598
葉	yè	3619
萮	yú	3801
萭	yǔ	3811
蒀	yūn	3851
𦵏	zàng	3878
塟	zàng	3878
葬	zàng	3878
著	zhuó	4110
葅	zū	4150
【十　画】		
䓘	ái	10
薆	ài	15
蒡	bàng	109
	páng	2281
蓓	bèi	141
蓖	bì	165
蔀	bù	280
蒼	cāng	301
薋	cí	501
蒧	diǎn	704
蒽	ēn	826
蓋	gài	993
	gě	1053
蓘	gǔn	1173
蒿	hāo	1215
蒺	jí	1429
蓟	jì	1447
蒹	jiān	1480
蒟	jǔ	1655
蒯	kuǎi	1762
蓝	lán	1802
蓢	lǎng	1812
蒗	làng	1814
蓠	lí	1864
蒞	lì	1884
蓏	luǒ	2011
蒙	mēng	2098
	méng	2098
	měng	2101
夢	mèng	2102
蓂	míng	2141
蓦	mò	2156
墓	mù	2171
幕	mù	2172
蓬	péng	2297
蓱	pín	2329
蒪	pò	2351
蒲	pú	2357
蒱	pú	2357
蒨	qiàn	2423
蓁	qín	2455
	zhēn	3959
蓉	róng	2575
蓐	rù	2592
蒻	ruò	2600
蔱	shā	2644
蓡	shēn	2719
蒒	shī	2765
蓍	shī	2765
蒔	shí	2787
	shì	2811
蒴	shuò	2902
蒐	sōu	2939
	sōu	2940
蒜	suàn	2953
蓀	sūn	2962
蓑	suō	2964
蒚	tà	2974
蓧	tiáo	3056
蓊	wěng	3231
	wèng	3232
蒠	xī	3299
蓆	xí	3302
蓨	xiū	3490
蓄	xù	3503
蓥	yíng	3740
蓣	yù	3824
蒸	zhēng	3969
蓫	zhú	4063
蒩	zū	4150
【十一画】		
蔼	ǎi	11
蔽	bì	163
蓽	bì	165
蔽	bì	166
蔈	biāo	186
蔔	bo	223
蔡	cài	293
	sà	2604
蔯	chén	379
蒭	chú	459
蓴	chún	492
蔥	cōng	506
蓯	cōng	506
蔟	cù	516
蔕	dì	696
蓧	diào	722
蔸	dōu	758
蔊	hǎn	1208
	hàn	1211
蔛	hú	1299
蔧	huì	1367
蔣	jiǎng	1511
蔻	kòu	1751
蔂	léi	1846
蔹	liǎn	1899
蓼	liǎo	1920
	lù	1987
蔺	lìn	1934
蔆	líng	1939
[illegible]	lóng	1971
蔞	lóu	1974
蔖	lǚ	1981
蔓	mán	2044
	màn	2052
	wàn	3176
蕄	méng	2100
蔤	mì	2112
蔑	miè	2126
摹	mó	2145
慕	mù	2172
暮	mù	2172
蔫	niān	2219
蓲	ōu	2259
	qiū	2492
	xū	3493
蔷	qiáng	2429
蔳	qǐng	2483
蕖	qú	2505
蔏	shāng	2673
蔌	sù	2950
蓷	tuī	3130
蔚	wèi	3216
	yù	3824
蓰	xǐ	3308
蓿	xù	3504
蓺	yì	3708
蔭	yìn	3732
蘡	yīng	3735
蔗	zhè	3952
【十二画】		
蕩	dàng	638
薡	dǐng	735
蕚	è	823
蕃	fān	858
	fán	866
	pí	2311
蕙	huì	1369
蕺	jí	1429
蕉	jiāo	1527
藠	jiào	1543
蕨	jué	1675
蕒	mǎi	2037
瞢	méng	2100
瞢	měng	2102
蘄	qí	2377
蕁	qián	2418
	tán	2989
蕎	qiáo	2436
蕘	ráo	2533
蕤	ruí	2596
蕋	ruǐ	2596
蕊	ruǐ	2596
蕂	shèng	2754
蔬	shū	2845
蕣	shùn	2893
蕛	tí	3025
蔿	wěi	3203
蕰	wēn	3219
	yùn	3860
蕪	wú	3264
蕁	xún	3530
蕈	xùn	3532
蕕	yóu	3774
蕍	yú	3802
薁	yù	3825
蕓	yún	3856
蕴	yùn	3860
蕞	zuì	4162
[illegible]	zǔn	4165
【十三画】		

囗部

巾部

山部

峃 xué 3519
岩 yán 3560
岟 yǎng 3591
嶪 yè 3623
峄 yì 3703
岰 yǒu 3790
岳 yuè 3848
岞 zuò 4182
岝 zuò 4182

【六　画】

峇 bā 48
峒 dòng 756
　tóng 3087
耑 duān 780
　zhuān 4080
峤 jiào 1543
　qiáo 2436
峍 lù 1989
峦 luán 1997
峚 mì 2109
峙 shì 2806
　zhì 4024
炭 tàn 2991
炭 tàn 2991
峡 xiá 3319
峋 xún 3525
崵 yáng 3590
峣 yáo 3601
幽 yōu 3761
峥 zhēng 3969

【七　画】

峬 bū 223
島 dǎo 645
崹 dì 695
峩 é 816
峨 é 816
峯 fēng 943
峰 fēng 943
崡 hán 1203
峻 jùn 1683
豈 kǎi 1697
　qǐ 2378
崁 kàn 1706
崃 lái 1798
崀 làng 1814
崂 láo 1819
㟖 lòng 1973
峭 qiào 2441
峷 shē 2702
峿 wú 3265
　yū 3795
峽 xiá 3319
㟃 xiāo 3395
峾 yín 3720
峪 yù 3820

【八　画】

崩 bēng 148
嵾 cēn 314
嵼 chán 336
崇 chóng 429
崔 cuī 519
崒 cuì 521
　zú 4152
崬 dōng 749
崗 gāng 1017
　gǎng 1021
　gàng 1022
崮 gù 1119
崞 guō 1173
崛 jué 1675
崆 kōng 1738
崑 kūn 1779
崍 lái 1798
崚 líng 1940
㟤 lù 1984
崘 lún 2005
密 mì 2109
嵲 niè 2232
崎 qí 2376
崧 sōng 2935
崣 wěi 3207
崤 xiáo 3397
　yáo 3601
崖 yá 3541
崕 yá 3541
崦 yān 3552
崯 yín 3724
崟 yín 3724
崭 zhǎn 3912
崪 zú 4152

【九　画】

嵖 chá 324
嵯 cuó 529
嵽 dié 726
崿 è 823
崶 fēng 942
嵑 hé 1247
嵑 jié 1560
嵁 kān 1700
嵝 lǒu 1975
嵂 lù 1994
嵋 méi 2085
嵌 qiàn 2423
嵚 qīn 2453
嵘 róng 2572
嵈 sǒu 2940
嵗 suì 2959
崴 wǎi 3153
　wēi 3191
嵬 wéi 3202
嵔 wèi 3216
嶑 xiàng 3387
喦 yán 3560
嵎 yú 3802
嵛 yú 3802
崽 zǎi 3868
嵫 zī 4115
嵕 zōng 4138
嵏 zōng 4138

【十　画】

嶅 áo 34
嵴 jí 1427
嵥 jié 1560
嵊 shèng 2754
嵩 sōng 2935
嵗 suì 2959
嵱 yǒng 3756
嵘 zhēn 3960

【十一画】

嵾 cēn 314
嵾 cēn 314
嶄 chán 336
嶌 dǎo 645
嵽 dié 726
嶞 duò 815
嵺 liáo 1916
嶁 lǒu 1975
嶇 qū 2501
嵷 sǒng 2935
嵞 tū 3112
嶍 xí 3303
嶂 zhàng 3929
嵸 zōng 4136
嶉 zuī 4156
嶊 zuǐ 4159

【十二画】

嶴 ào 36
嶓 bō 216
嶒 céng 315
嶝 dèng 673
嶡 guì 1171
嶕 jiāo 1527
嶠 jiào 1543
　qiáo 2436
嶥 jué 1675
嶱 kě 1724
嶗 láo 1819
嶙 lín 1932
嶲 xī 3301
嶢 yáo 3601

【十三画】

嶩 náo 2196
嶮 xiǎn 3354
嶰 xiè 3439
嶨 xué 3519
巘 yǎn 3574
嶪 yè 3623
嶧 yì 3703
嶼 yǔ 3806
嶵 zuì 4163
嶵 zuì 4163

【十四画】

豳 bīn 197
嶺 lǐng 1943
嶸 róng 2572
嶷 yí 3687
嶽 yuè 3848

【十五画】

巂 guī 1164
　suǐ 2959
褱 huái 1328

【十六画】

巓 diān 699
巁 lì 1886
巃 lóng 1970

【十七画】

巉 chán 336
巏 quán 2519
巍 wēi 3194
巇 xī 3301

【十八画】

巋 kuī 1775

【十九画】

巒 luán 1997

【二十画】

巖 yán 3560
巗 yán 3560
巘 yǎn 3574

彳部

彳 chì 417

【三　画】

行 háng 1212
　hàng 1215
　héng 1260
　xíng 3467

【四　画】

彻 chè 371
　chè 372
彷 fǎng 889
　páng 2279
役 yì 3701
彸 zhōng 4038

【五　画】

彼 bǐ 157
徂 cú 514
彿 fú 967
径 jìng 1621
往 wǎng 3181
徃 wǎng 3181
征 zhēng 3965

【六　画】

待 dāi 604
　dài 610
很 hěn 1257
後 hòu 1280
徊 huái 1327
　huí 1361
衎 kàn 1706
律 lǜ 1993
徇 xùn 3531
衍 yǎn 3564
徉 yáng 3590

【七　画】

䘕 háng 1214
徑 jìng 1621
徕 lái 1798
　lài 1798
𢓜 qūn 2526
徒 tú 3113
徐 xú 3499
衏 yuàn 3843

【八　画】

徜 cháng 347
從 cóng 506
得 dé 657
　de 664
　děi 665
徛 jì 1447
徠 lái 1798
　lài 1798
徘 pái 2270
術 shù 2852
徙 xǐ 3305
衔 xián 3350
衒 xuàn 3514

【九　画】

徧 biàn 182
復 fù 977
徨 huáng 1348
街 jiē 1550
衖 lòng 1973
　xiàng 3387
衕 tòng 3093
循 xún 3529

饣部

彐(彐彑)部

尸部

幺部

纟部

马部

巛部

干部

灬部

斗部

文(文)部

方部

心部

户(戶)部

韦部

耳部

木部

曰(日)部

水部

贝部

见部

父(父)部

牛(牜⺧)部

手(扌)部

月(⺝月⺼)部

欠部

风部

殳部

衤(衤)部

示(礻)部

耂部

石部

龙部

氺部

业部

目部

田部

罒(⺲网)部

矢部

用部

矛部

艮部

疋(⺪)部

皮部

母部

衣部

雨部

臣部

西(覀襾)部

页部

虍(虎)部

虫部

虻 méng 2098
虵 shé 2703
虽 suī 2955
蝪 tāng 2995
蚃 xiǎng 3380
蚁 yǐ 3693
蚤 zǎo 3884
虸 zǐ 4119

【四　画】

蚆 bā 48
蚌 bàng 108
bèng 150
蚕 cán 295
蛼 chē 367
蚩 chī 411
蚪 dǒu 761
蚄 fāng 884
蚡 fén 924
蚨 fú 967
蚣 gōng 1082
蚝 háo 1216
蚘 huí 1361
yóu 3774
蚧 jiè 1570
蚍 pí 2310
蚑 qí 2374
蚈 qiān 2411
蚦 rán 2528
tiàn 3049
蚋 ruì 2597
蚊 wén 3225
蚬 xiǎn 3353
蚜 yá 3541
蚓 yǐn 3727
蚖 yuán 3838
蚛 zhòng 4045

【五　画】

蛂 bié 195
蛏 chēng 384
蚳 chí 415
蛋 dàn 627
蛁 diāo 715
蝀 dōng 749
蚹 fù 984
蛄 gū 1104
gǔ 1111
蛊 gǔ 1111
蚶 hān 1200
⿰虫甲 jiǎ 1464
⿰虫节 jié 1561
蛆 jū 1650
蛎 lì 1886
蛉 líng 1940
⿰虫卢 lú 1981
⿰虫宁 níng 2235
蚴 niù 2243
yòu 3794
蚲 píng 2341
蚹 pú 2356
蚯 qiū 2494
蛆 qū 2504
蚺 rán 2528
tiàn 3049
蛇 shé 2703
yí 3682
⿱夗虫 wān 3163
蚿 xián 3349
萤 yíng 3740
蚰 yóu 3771
蚻 zhá 3901
蚱 zhà 3904
蛅 zhān 3910
⿰虫只 zhí 4003
蛀 zhù 4074

【六　画】

⿰虫当 dāng 634
⿰虫负 fù 984
蛤 gé 1049
há 1192
蛬 gǒng 1085
⿰虫后 hǒu 1280
蛕 huí 1361
蛔 huí 1361
蛱 jiá 1463
蛟 jiāo 1522
⿰虫乔 jiǎo 1536
蛣 jié 1561
蛞 kuò 1783
蛮 mán 2043
蛑 móu 2160
蛲 náo 2197
蛴 qí 2374
蛩 qióng 2491
蛐 qū 2505
蛳 sī 2911
蜓 tíng 3074
蛙 wā 3149
⿰虫寻 xún 3530
蜒 yán 3563
蛘 yáng 3585
⿰虫岂 yǐ 3695
⿰虫宅 zhà 3904
蛰 zhé 3948
蛭 zhì 4026
蛛 zhū 4059

【七　画】

蜍 chú 459
蛾 é 817
yǐ 3695
蜂 fēng 943
蜉 fú 966
蜅 fǔ 971
蝍 jí 1430
蛺 jiá 1463
蜐 jié 1560
蜋 láng 1812
⿰虫劳 láo 1819
蜊 lí 1864
⿰虫两 liǎng 1912
蛖 máng 2055
蜣 qiāng 2426
⿱沙虫 shā 2648
蛸 shāo 2695
xiāo 3395
蜃 shèn 2732
⿰赤虫 tóng 3089
蜕 tuì 3134
蜗 wō 3235
蜈 wú 3265
蜈 wú 3265
蛹 yǒng 3755
蜎 yuān 3827
蜇 zhē 3943
zhé 3948

【八　画】

蝂 bǎn 95
蜯 bàng 109
⿰虫斩 chán 335
蝉 chán 335
蝃 dì 696
蜨 dié 726
蝀 dōng 749
蜚 fēi 904
fěi 907
蜰 féi 906
蝈 guō 1175
蜾 guǒ 1181
蜡 là 1792
zhà 3905
蜽 liǎng 1912
蜢 měng 2102
蜜 mì 2112
蜺 ní 2214
蜱 pí 2311
蜞 qí 2376
蜻 qīng 2478
蜷 quán 2519
蜹 ruì 2597
⿰虫炎 tàn 2994
蜪 táo 3007
蜩 tiáo 3056
蜿 wān 3163
蛧 wǎng 3183
蜼 wěi 3208
蜥 xī 3299
蜴 yì 3703
蠅 yíng 3740
蝇 yíng 3740
蜮 yù 3824
蜘 zhī 3993

【九　画】

蝙 biān 173
蝽 chūn 491
⿰虫帝 dì 696
蝶 dié 726
蝠 fú 966
蝮 fù 986
蝦 há 1191
xiā 3316
蝴 hú 1300
蝗 huáng 1348
⿱将虫 jiāng 1508
蝌 kē 1718
蝰 kuí 1777
蝲 là 1793
螂 láng 1812
蝼 lóu 1974
蝥 máo 2063
máo 2063
蝱 méng 2098
蝻 nǎn 2195
蝤 qiú 2499
蝾 róng 2576
蝡 rú 2587
蝨 shī 2762
⿱虱虫 shī 2766
螋 sōu 2940
蟘 tè 3014
蝛 wēi 3194
蝟 wèi 3216
蝸 wō 3235
蝎 xiē 3426
蝘 yǎn 3574
蝣 yóu 3774
蝤 yóu 3774
蝓 yú 3804

【十　画】

螯 áo 35
螌 bān 92
⿰虫宾 bīn 197
螭 chī 412
蠹 dù 780
⿰虫冓 jiǎng 1511
蟆 má 2026
螨 mǎn 2049
蟒 mǎng 2056
螟 míng 2141
螃 páng 2281
⿰虫害 qiǎ 2399
螓 qín 2456
融 róng 2576
蟮 shàn 2668
螄 sī 2911
螗 táng 3000
蟁 wén 3225
螅 xī 3299
螔 yí 3687
螘 yǐ 3693
yǐ 3695
螠 yì 3709
螢 yíng 3740
螈 yuán 3839

【十一画】

螬 cáo 306
螮 dì 696
螲 dié 727
zhì 4029
蟈 guō 1175
蟥 huáng 1349
螿 jiāng 1508
蟉 liú 1960
螻 lóu 1974
螰 lù 1989
螺 luó 2010
蟇 má 2026
蟎 mǎn 2049
蟊 máo 2063
⿱民䖵 mín 2129
wén 3225
螵 piāo 2323
螫 shì 2812
zhē 3945
蟀 shuài 2866
雖 suī 2955
雖 suī 2955
螳 táng 3000
蟋 xī 3301
蟓 xiǎng 3383
xiàng 3390
蟰 xiāo 3397
螾 yǐn 3730
蟑 zhāng 3922
蟄 zhé 3948
䗪 zhè 3953
螽 zhōng 4042

臼(臼)部

自部

血部

舟(舟)部

羽(羽)部

艮部

糸部

豸部

谷部

釆部

身(身)部

角(角)部

隹(隹)部

鱼部

馬部

鬲(鬲)部

麻(麻)部

鹿部

麥部

鹵部

鳥部

魚部

目　　次

部首検字表

六 画

七 画

八 画

九 画

十 画

十一画

十二画以上

乙(一㇆乚)部

亠(亠)部

冫部

二部

十部

厂部

匚部

勹部

几(几)部

儿部

厶(厶)部

又(ヌ又)部

廴(廴)部

卩(㔾)部

忄(小)部

广部

门部

辶(辶辵)部

寸部

扌部

工部

土部

士部

艹(艹艹屮)部

囗部

四 sì 2921
囙 yīn 3710
【三　画】
回 huí 1354
囝 jiǎn 1481
　nān 2187
囡 nān 2187
团 tuán 3123
囟 xìn 3458
因 yīn 3710
【四　画】
囤 dùn 801
　tún 3135
囮 é 816
囫 hú 1291
囲 huí 1354
囧 jiǒng 1627
囥 kàng 1710
困 kùn 1780
囵 lún 2004
围 wéi 3197
囦 yuān 3825
园 yuán 3829
【五　画】
固 gù 1114
国 guó 1175
囹 líng 1938
囷 qūn 2526
图 tú 3112
【六　画】
囿 yòu 3794
【七　画】
圅 hán 1203
圂 huàn 1338
　hùn 1377
圃 pǔ 2358
圁 yín 3720
圄 yǔ 3811
圆 yuán 3834
【八　画】
國 guó 1175
圈 juān 1664
　juàn 1667
　quān 2512
圇 lún 2004
圊 qīng 2477
啬 sè 2639
圉 yǔ 3811
【九　画】
圌 chuán 474
圐 kū 1754
圍 wéi 3197
圔 yà 3547
【十　画】
圝 luán 1998
嗇 sè 2639
圔 yà 3547
園 yuán 3829
【十一画】
圖 tú 3112
團 tuán 3123
【十三画】
圜 huán 1333
　yuán 3839
【十七画】
[illegible] yóu 3774
【十九画】
圝 luán 1998
【二十三画】
圞 luán 1998

巾部

巾 jīn 1571
【一　画】
币 bì 160
帀 zā 3861
【二　画】
布 bù 275
市 shì 2792
帅 shuài 2866
【三　画】
帆 fān 857
师 shī 2760
【四　画】
帍 hū 1288
帊 pà 2263
帏 wéi 3199
希 xī 3290
　xī 3295
帐 zhàng 3927
帋 zhǐ 4008
【五　画】
帛 bó 217
帗 fú 967
帴 jiān 1479
　jiǎn 1489
帘 lián 1887
帕 mò 2153
　pà 2264
帓 mò 2154
帑 nú 2249
　tǎng 3000
帔 pèi 2291
帖 tiē 3060
　tiě 3062
　tiè 3067
帜 zhì 4020
帙 zhì 4020
帚 zhǒu 4053
【六　画】
帮 bāng 104
带 dài 607
帝 dì 694
帣 juǎn 1666
　juàn 1666
帲 píng 2340
帢 qià 2400
帥 shuài 2866
帧 zhēn 3955
【七　画】
帱 chóu 437
　dào 657
[illegible] lǐ 1870
帩 qiào 2441
帬 qún 2526
師 shī 2760
帨 shuì 2888
席 xí 3302
【八　画】
㡆 chǎn 338
常 cháng 347
帶 dài 607
帼 guó 1179
帴 jiān 1479
　jiǎn 1489
幓 shān 2661
帵 wān 3163
帷 wéi 3201
帻 zé 3891
帳 zhàng 3927
【九　画】
幇 bāng 104
幩 fèn 930
幅 fú 964
㡃 huāng 1341
[illegible] kūn 1779
帽 mào 2067
幈 píng 2341
幧 qiāo 2435
　qiāo 2435
幃 wéi 3199
幄 wò 3238
【十　画】
幌 huǎng 1349
幨 lián 1896
幎 mì 2112
幕 mù 2172
幍 tāo 3003
【十一画】
幫 bāng 104
幗 guó 1179
幔 màn 2052
幙 mù 2172
幓 shān 2661
幛 zhàng 3929
【十二画】
幣 bì 160
幝 chǎn 338
幮 chú 459
幢 chuáng 479
　zhuàng 4100
幡 fān 858
幞 fú 964
　fú 966
幠 hū 1288
幜 jǐng 1617
㡤 sǎn 2628
幁 zhèng 3982
幟 zhì 4020
【十三画】
幨 chān 332
幪 méng 2100
　měng 2102
幦 mì 2112
幧 qiāo 2435
【十四画】
幚 bāng 104
幬 chóu 437
　dào 657
【十五画】
㡡 chú 459
歸 guī 1158
【十六画】
幰 xiǎn 3354
幁 zhèng 3982

山部

山 shān 2653
【二　画】
屴 lì 1886
仐 sǎn 2628
【三　画】
岌 jí 1418
岂 kǎi 1697
　qǐ 2378
屺 qǐ 2379
屾 shēn 2714
岁 suì 2959
屼 wù 3281
屹 yì 3698
屿 yǔ 3806
【四　画】
岙 ào 36
岜 bā 48
岅 bǎn 92
岑 cén 314
岔 chà 326
岛 dǎo 645
岎 fén 923
岗 gǎng 1021
　gàng 1022
岊 jié 1554
岕 jiè 1566
岠 jù 1657
岚 lán 1802
[illegible] lì 1886
[illegible] lún 2005
岐 qí 2371
　qí 2374
岍 qiān 2411
岒 qián 2413
岖 qū 2501
[illegible] sǒng 2935
岏 wán 3165
[illegible] xiǎn 3354
岘 xiàn 3355
岈 yá 3541
[illegible] zōng 4136
【五　画】
岸 àn 25
岸 àn 25
岱 dài 606
岽 dōng 749
岪 fú 958
岡 gāng 1017
岣 gǒu 1092
岵 hù 1306
岬 jiǎ 1464
岨 jū 1648
　jǔ 1653
岢 kě 1724
岿 kuī 1775
岭 líng 1938
　lǐng 1943
[illegible] lóng 1970
峁 mǎo 2064
岷 mín 2129
峔 mǔ 2163
岯 péi 2289
岥 pō 2342
岴 qū 2503
岹 tiáo 3052
岧 tiáo 3052
峂 tóng 3087
岫 xiù 3492

彳部

饣部

彐(彑彐彑)部

尸部

幺部

纟部

马部

火部

心部

户(戶)部

韦部

耳部

木部

犬部

歹部

车部

曰(曰)部

水部

贝部

欠部

风部

殳部

礻(衤)部

裙 qún 2526
裋 shù 2857
裞 shuì 2888
裕 yù 3823

【八　画】

裨 bì 165
　pí 2311
裱 biǎo 190
裧 chān 332
裯 chóu 436
　dāo 641
褚 chǔ 461
褝 dān 622
裰 duō 811
褂 guà 1127
𫌀 jī 1412
裾 jū 1650
裉 kèn 1732
裩 kūn 1779
裲 liǎng 1912
裼 tì 3030
　xī 3298
褚 zhǔ 4068

【九　画】

褓 bǎo 121
褙 bèi 141
褊 biǎn 175
　piān 2318
　pián 2319
褡 dā 537
複 fù 977
褐 hè 1249
褘 huī 1353
䙌 kuì 1778
褛 lǚ 1992
褆 tí 3023
褪 tuì 3134
　tùn 3136
袆 wéi 3199
褕 yáo 3601
　yú 3802

【十　画】

褫 chǐ 417
褯 jiè 1571
䙖 kè 1730
褴 lán 1804
褵 lí 1864
褦 nài 2187
褥 rù 2592
褟 tā 2971

【十一画】

褾 biǎo 190
褸 lǚ 1992
褷 shī 2766
褶 zhě 3949

【十二画】

襖 ǎo 36
襏 bó 222
襌 dān 622
襆 fú 964
　fú 966
襥 fú 966
襋 jí 1430
襕 lán 1804
䙚 pú 2357
襁 qiǎng 2432
襓 ráo 2534
襩 shǔ 2852
襚 suì 2962
襭 xié 3433
襍 zá 3862

【十三画】

襜 chān 333
襠 dāng 634
襘 guì 1171
襟 jīn 1582
襝 liǎn 1898
襛 nóng 2246
襡 shǔ 2852
襢 zhàn 3919

【十四画】

襦 rú 2587

【十五画】

襬 bǎi 78
襮 bó 222
襤 lán 1804
襫 shì 2812
襪 wà 3151

【十六画】

襯 chèn 380

【十七画】

襶 dài 613
䙤 ráng 2531
襳 shēn 2723
　xiān 3343

【十八画】

襺 jiǎn 1487
襵 zhě 3949

【十九画】

襻 pàn 2279
襼 yì 3704

【二十一画】

𧟬 shǔ 2852

示(礻)部

亓 qí 2369
示 shì 2794

【一　画】

𥘅 piào 2324

【二　画】

佘 shé 2703

【三　画】

奈 nài 2185

【四　画】

柰 nài 2185
祇 zhǐ 4005

【五　画】

祕 bì 164
　mì 2109
祘 suàn 2953
　suàn 2953
祟 suì 2960

【六　画】

祭 jì 1446
票 piào 2324
祭 zhài 3907

【八　画】

禀 bǐng 205
禁 jīn 1582
　jìn 1598
禀 lǐn 1933
祼 luǒ 2011
禡 zhà 3905

【九　画】

禍 huò 1395
禕 yī 3678

【十二画】

鬃 bēng 148
禪 chán 335
　shàn 2667
禨 jī 1415
　jì 1438
禦 yù 3821
齋 zhāi 3905

【十三画】

禬 guì 1170
禮 lǐ 1865

【十四画】

禱 dǎo 646
禰 mí 2104
　nǐ 2216

寺部

寺 qīng 2457

石部

石 dàn 624
　shí 2771

【二　画】

矴 dìng 740
矶 jī 1415
䂖 lì 1886
䂆 pā 2261

【三　画】

砀 dàng 638
矾 fán 864
矸 gān 1006
矼 gāng 1016
矻 gē 1040
　kū 1751
矿 kuàng 1773
码 mǎ 2032
矼 qiāng 2426
矽 xī 3291
矣 yǐ 3693

【四　画】

泵 bèng 150
砭 biān 171
砗 chē 367
砘 dùn 802
砜 fēng 943
砆 fū 953
砉 huā 1315
　xū 3494
砄 jué 1674
砍 kǎn 1701
砊 kāng 1706
砅 lì 1884
砏 pān 2272
砒 pī 2305
砌 qì 2396
　qiè 2447
砂 shā 2646
砕 suì 2960
砑 yà 3546
研 yán 3560
　yàn 3575
砚 yàn 3576
䂚 yáo 3601
砖 zhuān 4083
斫 zhuó 4109

【五　画】

砹 ài 12
砵 bō 215
础 chǔ 461
砥 dǐ 685
砝 fǎ 856
砩 fú 964
砠 jū 1649
砢 kē 1716
　luǒ 2011
硁 kēng 1733
砬 lá 1790
砺 lì 1886
砾 lì 1886
砻 lóng 1970
硇 náo 2196
砮 nǔ 2250
砲 pào 2288
砰 pēng 2295
破 pò 2346
岩 què 2524
砷 shēn 2719
砼 tóng 3087
砣 tuō 3145
　tuó 3146
砸 zá 3864
砟 zhǎ 3902
砧 zhēn 3959
砫 zhù 4074

【六　画】

硋 ài 15
硔 chòng 431
硐 dòng 756
硌 gè 1057
　luò 2012
硄 guāng 1155
硅 guī 1163
硊 guì huì wěi
　1171 1368 3207
䂫 hāng 1212
硉 lù 1989
硭 máng 2055
硇 náo 2196
硗 qiāo 2433
硚 qiáo 2437
硕 shuò 2901
硙 wéi 3202
　wèi 3216
硒 xī 3294
硖 xiá 3320
硎 xíng 3475
硏 yán 3560
　yàn 3575
砦 zhài 3907
硃 zhū 4055

【七　画】

硶 chěn 380
硷 jiǎn 1485
硜 kēng 1733

龙部

氺部

业部

目部

田部

罒(⺳网)部

矢部

禾部

白部

瓜(瓜)部

鸟部

用部

矛部

皀部

疋(⺪)部

皮部

母部

衣部

雨部

臣部

西(覀襾)部

页部

虍(虎)部

虫部

缶部

舌部

竹(⺮)部

臼(臼)部

自部

血部

舟(舟)部

續 xù 3502
【十六画】
纑 lú 1980
轡 pèi 2293
【十七画】
纔 cái 283
纕 rǎng 2531
纖 xiān 3340
【十八画】
纛 dào 657
【十九画】
纚 lí 1865
纚 shǎi 2652
纚 xǐ 3305
【二十二画】
纜 lǎn 1805

肉(肉)部

肉 ròu 2578
【二 画】
肏 cào 310
【五 画】
胬 nǔ 2250
【六 画】
脔 luán 1997
胾 zì 4135
胔 zì 4136
【八 画】
腐 fǔ 971
【十九画】
臠 luán 1997

至部

至 zhì 4015
【二 画】
到 dào 647
郅 zhì 4020
【四 画】
致 zhì 4024
【五 画】
鸱 chī 412
【六 画】
耋 dié 726
臶 jiàn 1499
【八 画】
臺 tái 2975
tái 2978
【十 画】
臻 zhēn 3960

亦部

亦 yì 3697
【二 画】
变 biàn 176
【三 画】
峦 luán 1997
孪 luán 1997
娈 luán 1997
弯 wān 3161
奕 yì 3703
弈 yì 3704
帟 yì 3704
【四 画】
恋 liàn 1900
栾 luán 1997
挛 luán 1997
【五 画】
鸾 luán 1997
【六 画】
脔 luán 1997
蛮 mán 2043
【八 画】
銮 luán 1997

辛(辛)部

辛 xīn 3451
【五 画】
辜 gū 1104
【六 画】
辟 bì 165
pì 2314
辞 cí 497
辠 zuì 4161
【七 画】
辡 biàn 182
辣 là 1791
【八 画】
辤 cí 497
【九 画】
辦 bàn 95
辨 biàn 182
辩 biàn 183
【十 画】
辫 biàn 183
【十二画】
瓣 bàn 104
辭 cí 497

言(言)部

言 yán 3552
【二 画】
訇 hōng 1267
訄 qiú 2497
【三 画】
託 tuō 3136
訔 yín 3720
訚 yín 3720
【四 画】
訦 chén 380
【五 画】
䛒 biàn 183
䛐 cí 496
訶 hē 1230
詈 lì 1885
詠 yǒng 3754
詟 zhé 3948
詝 zhǔ 4067
註 zhù 4071
【六 画】
詧 chá 325
詶 chóu 436
詤 huǎng 1349
誇 kuā 1759
誊 téng 3015
詾 xiōng 3483
誉 yù 3824
詹 zhān 3910
訾 zī 4115
zǐ 4121
訿 zǐ 4121
【七 画】
誖 bèi 138
誒 ē 824
é 824
ě 824
è 824
éi 824
ěi 824
èi 824
話 huà 1324
䛟 jiá 1462
誙 kēng 1733
認 rèn 2560
誓 shì 2812
獄 yù 3824
誌 zhì 4017
【八 画】
諓 jiàn 1496
論 lún 2004
lùn 2006
諐 qiān 2411
誷 wàng 3186
【九 画】
諱 huì 1363
諡 shì 2813
諠 xuān 3506
諹 yáng 3580
諮 zī 4113
【十 画】
謷 áo 36
ào 38
謈 bó 222
謇 jiǎn 1487
講 jiǎng 1509
謨 mó 2145
謄 téng 3015
讆 wèi 3217
謅 zhōu 4049
【十一画】
鞫 jū 1650
謱 lóu 1974
謳 ōu 2258
謦 qǐng 2485
【十二画】
謿 cháo 362
譈 duì 799
譌 é 815
譁 huá 1317
譏 jī 1399
謽 jiàng 1514
譑 jiǎo 1529
警 jǐng 1617
譊 náo 2196
識 shí 2779
zhì 4018
證 zhèng 3979
zhèng 3982
【十三画】
譭 huǐ 1362
譥 jiào 1543
譨 nóng 2246
譬 pì 2314
議 yì 3697
譯 yì 3703
譍 yìng 3751
譽 yù 3824
譟 zào 3888
【十四画】
護 hù 1304
譸 zhōu 4049
zhōu 4051
【十五画】
讀 dòu 766
dú 772
譾 jiǎn 1489
讅 shěn 2730
讆 wèi 3217
讁 zhé 3948
【十六画】
讎 chóu 438
讌 yàn 3575
讋 zhé 3948
【十七画】
讒 chán 333
讓 ràng 2532
讔 yǐn 3730
【十八画】
讘 zhé 3949
【十九画】
讛 yì 3702
讚 zàn 3876
【二十画】
讜 dǎng 636
讞 yàn 3579
讝 zhān 3910
【二十二画】
讟 dú 773

麦部

麦 mài 2037
【四 画】
麨 chǎo 364
䴶 fēng 943
麸 fū 952
【五 画】
麮 qù 2511
【六 画】
麰 móu 2161
【八 画】
麹 qū 2505

走部

走 zǒu 4143
【二 画】
赴 fù 980
赳 jiū 1629
赵 zhào 3939
【三 画】
赶 gǎn 1007
gǎn 1014
起 qǐ 2380
赸 shàn 2664
趤 táng 3000
【四 画】
赾 qǐn 2456
【五 画】
超 chāo 356
趂 chèn 381
趁 chèn 381
趄 jū 1650
qiè 2447
趉 jué 1675
趋 qū 2504
越 yuè 3849
【六 画】

赤部

豆部

車部

酉(酉)部

辰(辰)部

豸部

谷部

釆部

身(身)部

角(角)部

隹(隹)部

鱼部

骰 tóu 3106

【五 画】

骳 bèi 141
 bì 166
骶 dǐ 685
鹘 gǔ 1114
 hú 1299
骷 kū 1754

【六 画】

骼 gē 1041
 gé 1053
骸 hái 1193
䯒 héng 1261
骺 hóu 1280
骻 kuà 1762
骹 qiāo 2435
 xiāo 3397
髐 xiāo 3397

【七 画】

骾 gěng 1066
骽 tuǐ 3131
髇 xiāo 3397

【八 画】

髀 bì 169
髁 kē 1718

【九 画】

髂 kà 1685
 qià 2400
髅 lóu 1975
髃 yú 3805

【十 画】

髈 bǎng 108
 pǎng 2281
髌 bìn 198
髆 bó 222
髋 kuān 1768
髇 xiāo 3397

【十一画】

髎 liáo 1917
髏 lóu 1975

【十二画】

髓 suǐ 2959

【十三画】

髑 dú 773
髐 xiāo 3397
髒 zāng 3877

【十四画】

髕 bìn 198
體 tī 3016
 tǐ 3025

【十五画】

髖 kuān 1768

食(食饣食饣)部

食 shí 2785
 sì 2931
 yì 3704

【二 画】

飤 sì 2930

【三 画】

飧 sūn 2962
飨 xiǎng 3383
飦 zhān 3911

【四 画】

飰 fàn 878
飱 sūn 2962

【五 画】

𩚹 gōu 1091
𩚵 mò 2155

【六 画】

餈 cí 501
餁 rèn 2564
餍 yàn 3579

【七 画】

餐 cān 295
餘 yú 3796

【八 画】

餑 bō 216
餞 jiàn 1502
餒 něi 2203
餧 wèi 3216
餚 yáo 3600
餦 zhāng 3921

【九 画】

餲 ài 16
餱 hóu 1280
餳 táng 3000
餮 tiè 3067
餵 wèi 3216
餳 xíng 3475

【十 画】

餻 gāo 1033
餽 kuì 1778
餼 xì 3311

【十一画】

饆 bì 164
饇 yù 3816

【十二画】

饑 jī 1400
饒 ráo 2533
饍 shàn 2668
饌 zhuàn 4090
籑 zuǎn 4156

【十三画】

饕 tāo 3003
饗 xiǎng 3383
饔 yōng 3753

【十四画】

饜 yàn 3579
饡 zuǎn 4156

【十六画】

饝 mó 2145

【十七画】

饞 chán 333

【十九画】

饠 luó 2010

鬼(鬼)部

鬼 guǐ 1165

【四 画】

䰟 hún 1374
魂 hún 1374
魁 kuí 1777
蒐 sōu 2940

【五 画】

魃 bá 51
魄 bó 220
 pò 2351
 tuò 3147
魅 mèi 2090
魆 xū 3499

【六 画】

魇 yǎn 3574

【七 画】

魉 liǎng 1912
魈 xiāo 3396

【八 画】

魎 liǎng 1912
魌 qī 2369
魋 tuí 3131
魍 wǎng 3183
魏 wèi 3217
魊 yù 3824
魋 zhuī 4102

【十 画】

魑 chī 412

【十一画】

魔 mó 2149
魖 xū 3499

【十四画】

魖 xū 3499
魘 yǎn 3574

風部

風 fēng 931

【五 画】

颱 tái 2975

【六 画】

颳 guā 1121

【九 画】

颹 wěi 3204
颺 yáng 3585

【十一～十二画】

飄 piāo 2322
飃 piāo 2322
飆 biāo 187
飇 biāo 187
飂 liáo 1918

韋部

韋 wéi 3197

【三 画】

韌 rèn 2564

【五 画】

韍 fú 960
韎 mèi 2090

【六 画】

韐 gé 1049

【八 画】

韔 chàng 355
韓 hán 1207

【九 画】

韙 wěi 3204
韞 yùn 3860

【十 画】

韛 bài 87
韝 gōu 1091
韜 tāo 3003

【十二画】

韡 wěi 3207

【十五画】

韤 wà 3151

香部

香 xiāng 3372

【九 画】

馥 fù 986

【十 画】

䭳 yù 3825

【十一画】

馨 xīn 3458

韭部

韭 jiǔ 1634

【六 画】

齑 jī 1415

【十四画】

韲 jī 1415

鬥部

鬥 dòu 762
 dòu 765

【四 画】

鬦 dòu 762
 dòu 765

【五 画】

鬧 nào 2199

【六 画】

鬨 hòng 1278

【八 画】

鬩 xì 3315

【十四画】

鬬 dòu 762
 dòu 765

【十六画】

鬮 jiū 1630

髟部

髟 biāo 186

【二 画】

髠 kūn 1779

【三 画】

髢 dí 680
髡 kūn 1779

【四 画】

髩 bìn 198
髧 dàn 628
髣 fǎng 890
𩬊 jiè 1571
髦 máo 2063
髥 rán 2529
髤 xiū 3490

【五 画】

髲 bì 166
髮 fà 856
髴 fú 967
髳 máo 2063
鬡 níng 2235
髯 rán 2529
髫 tiáo 3056

【六 画】

髸 gōng 1084
髻 jì 1447
髺 kuò 1783
髹 xiū 3490
鬇 zhēng 3969
髭 zī 4116

【七 画】

鬄 dí 681
𩭲 jiǎo 1536
鬏 jiū 1630
鬁 lì 1885
鬅 péng 2298
髾 shāo 2696

馬部

鬲(䰜)部

麻(麻)部

鹿部

麥部

鹵部

鳥部

魚部

A Y

[阿(一)] ā ① 接頭 (方) 1) 排行[はいこう]・幼名または姓の前につけ、呼称語にする；(閩)．〈～大〉大きい兄さん．〈～八〉排行が8番目の人を称する言葉．〈～宝〉宝ちゃん．〈～唐〉唐さん． 2) 一部の親族呼称につける．〈～爹〉お父さん．〈～哥〉兄ちゃん． ② (略) '阿尔巴尼亚'〔アルバニア〕、'阿富汗'〔アフガニスタン〕などの略称． ③ (副) (方) 疑問副詞． ＝'可'；(呉)．〈令堂～好？～曾一淘来？〉ご母堂はお変わりありませんか、一緒に来られたのですか；(《海上花・1》)．
→ (二) ē, (三) à

[阿啊] ā'á (間) 驚き・いぶかりを表す．〈～，还有一着反扑在里头呢，我倒没有防备〉あれ、まだ内に反撃の手があったとは、こっちは何も防備をしていないというのに．

[阿爸] ābà〔名〕(方) ① 父．お父さん．父さん． ＝'爸爸'，'阿爹'；(閩)．〈我去医院看～〉私は病院へお父さんを見舞いに行く．〈～外出工作，傍晚才会回来〉父は仕事に出かけていて、夕方にならないと戻りません． ② 妻の父に対する尊称．

[阿贝] Ābèi〔名〕(訳) アッベ；人名．ドイツの物理学者．[～球面仪]アッベの球面計．[～数]アッベ数．[～原理]アッベの原理．[～折射计]アッベ屈折計．

[阿贝耳] Ābèi'ěr〔名〕(訳) ① アーベル；人名．ノルウェーの数学者．[～方程式]アーベル方程式．[～函数]アーベル関数．[～积分]アーベル積分．[～群]アーベル群．可換群． ② アーベル；人名．イギリスの化学者．[～腐蚀液]アーベルの腐食液．[～试剂]アーベルの試薬．

[阿苯铵] āběn'ǎn〔名〕(化) アムベノニウム． ＝'阿伯农'

[阿比] ābǐ〔名〕(鳥) アビ；大きさはカモメぐらい．体は鵜[う]に似て潜水に巧み．魚群を追って集まる．

[阿兵哥] ābīnggē〔名〕(台) 軍人の俗称；おもに兵士を指す．

[阿波罗] Ābōluó ＝'阿波罗神'〔名〕(訳) アポロ．アポロン；ギリシャ神話の神．[～小行星] (天) アポロ小惑星．

[阿伯] ābó〔名〕① 夫の兄を称する言葉． ② (方) 父を称する言葉；(閩)． ③ (方) おじ(父の兄)を称する言葉；(閩)． ④ (方) 福建省南部の人が父の友人を称する言葉．

[阿勃勒] ābólè〔名〕(植) ベニゴウカン．

[阿柏麻] ābómá〔名〕(植) アパマ；ウマノスズクサ科．

[阿布拉霉素] ābùlā méisù〔連〕(薬) アブラマイシン．

[阿布石] ābùshí〔名〕(鉱) アブリカイト．

[阿曾] ācéng〔副〕(方) 動詞の前に用い過去のことを尋ねる． ＝'可曾'，'曾否'；(呉)．〈～用饭嗄？〉食事はとりましたか；(《海上花・2》)．

[阿昌族] Āchāngzú〔名〕アチャン族；中国の少数民族の一つ． ☞付表

[阿缕] ācuò〔名〕(植) 阿縒[あさ]；イラン原産．高さ3mくらいで樹皮は青白く、葉はエンジュの葉に似る．花はミカンの花に似て、実は黒く大きい．味は甘酸っぱい． '没树'の別称．

[阿达林] ādálín ＝'阿大林'〔名〕(訳) (薬) アダリン．

[阿达铝合金] ādá lǚhéjīn〔連〕(冶) アダール．

[阿大] ādà〔名〕(方) ① 男性に対する呼びかけの言葉． ② 長男． ③ ボス． ④ 親しい友人を称する言葉． ⑤ 父を称する言葉；(呉)． ⑥ 支配人を称する言葉；(呉)．

[阿呆] ādāi ＝'阿带'〔名〕おろか者．あほう．〈今苏杭人相嘲，苏谓杭曰～，杭谓苏曰空头〉現在、蘇州人と杭州人とはお互いをあざわらって、蘇州人は杭州人を'阿呆'といい、杭州人は蘇州人を'空头'という；(《通俗編・稱謂》)．

[阿丹] Ādān〔名〕(宗) イスラム教徒に信奉されるアラー． ＝'亚当'，'阿拉'

[阿狄尼] Ādíní〔名〕アテナ；ギリシャ神話にある女神の名．

[阿狄森病] Ādísēn bìng ＝'阿狄森氏病'〔連〕(医) アジソン病．

[阿弟] ādì〔名〕(方) ① 弟；(呉)，又(白)．〈～闻姊来〉弟はお姉様が来たかと聞いた；(《木蘭辭》)． ② 年下の男性に対する呼称；親しみをこめて；(呉)． ③ 年長者が青年男子に対していう、丁寧な呼び方；(呉)．

[阿的平] ādìpíng〔名〕(薬) アテブリン．アクリナミン．

[阿跌] Ādiē〔名〕複姓；もとは種族の名．

[阿爹] ādiē〔名〕(方) ① 自分の父親に対する呼称． ＝'阿爸'，'爸爸'，'爹爹'；(呉)，又(白)．〈～休听这厮胡说！〉お父さん、こいつのでたらめを聞いてはいけません；(《水滸・2》)． ② 祖父；(呉)． ③ 男性の長者に対する敬称．

[阿兜眼] ādōuyǎn〔名〕(白) おちくぼんだ目．〈生的～，扫帚眉〉金壺[かなつぼ]まなこで、ほうきのようなまゆをしている；(《金瓶梅・96》)．

[阿斗] Ādǒu〔名〕蜀[しょく]の皇帝、劉禅[りゅうぜん]の幼名；劉備の子で、無能で有名． (転) のち無能者の意に用いる．〈他们以为人民都是～〉彼らは人民がみんな無能と思っている．〈别把我看成～了！〉おれを能なし扱いにしてはいけないよ．

[阿杜] ādù〔名〕(書) 他人の側女を称する言葉．

[阿多] āduō〔名〕古く、胡夷[こい]の少数民族が父のことを称した言葉．

[阿多那] āduōnà〔名〕(訳) (薬) アドナ．

[阿多尼斯] Āduōnísī〔名〕(訳) アドニス；ギリシャ神話の農業神．[～小行星] (天) アドニス小惑星．

[阿尔卑斯] Ā'ěrbēisī〔名〕(訳) アルプス．[～造山运动]アルプス造山運動．

[阿尔法] ā'ěrfǎ ＝'阿耳法'〔名〕(訳) アルファ；ギリシャ字母の第一字Α，α の音訳．[～粒子] (物) α粒子．[～射线] (物) α線．[～蜕变] (物) α崩壊．[～质子反应] (物) α陽子反応．[～中子反应] (物) α中性子反応．

[阿尔泰] Ā'ěrtài〔名〕(訳) アルタイ；中央アジアの山脈の名称．[～为灰旱獭] (動) アルタイマーモット．[～银莲花] (植) キクザキイチリンソウ．[～语族] (語) アルタイ語族．[～紫菀] (植) カワラノギク．

[阿飞] āfēi〔名〕(方) (軟派の)不良少年．ちんぴら；妙な服装をし軽挙妄動する若い不良；(呉)．〈别跟～混在一起！〉ちんぴらといっしょになるな．〈进城当了～〉街に行きちんぴらになった．[～舞]煽情[せんじょう]的なダンス；マンボ、ロックン・ロール等．[女～]女のちんぴら．

[阿福] āfú〔名〕(方) 利用されやすい人．だまされやすい人．お人よし；(呉)．

[阿芙蓉] āfúróng〔名〕(訳) (薬) アヘン；アラビア語 afyūm．

[阿弗他口炎] āfútā kǒuyán ＝'阿弗他性口炎'〔連〕(医) アフタ性口内炎．

[阿父] āfù〔名〕(方) ① 父を親しんでいう． ② おじを親しんでいう；(呉)．

[阿负] āfù〔名〕老婦人をいう；'负'は'妇'の仮借字．

[阿富罗底] Āfùluódǐ〔名〕(訳) アフロディテ；ギリシャ神話の美と愛をつかさどる神．ローマ神話ではビーナス．

[阿干] āgān〔名〕古く、兄弟または目上の人を称した言葉；鮮卑語．

[阿戆] āgàng〔名〕(方) 愚かもの． ＝'傻子'；(呉)．

[阿哥] āgē〔名〕(方) ① 兄．にいちゃん． ＝'哥哥'；(閩)，又(白)．〈我的～在日本留学〉私の兄は日本に留学している．〈正要来见，求带挈〉ちょうど兄さんに会いに行こうとしていたんです、一口のせてください；(《初拍・31》)． ② 同世代の男子に対する呼称；(呉)． ☞'阿哥 àge'（☞'阿(三)'）

[阿格] āgé〔名〕(訳) 父親；満州語．

[阿公] āgōng〔名〕① 祖父．おじいちゃん．〈～爱看小孩儿跳舞〉おじいさんは小さな子が踊るのを見るのがすきだ． ② (方) 夫の父親に対する呼称；(呉)． ③ (方) 年老いた男性に対する尊称；(呉)，又(白)．〈蘇堆子里漫应道：～，小四来也〉土饅頭[どまんじゅう]の中からゆっくり、おとっつあん、小四は行きますと返事をした；(《京本・12》)． ④ (白) 父親に対する俗称． ⑤ (白) 親方．首領．〈你不是歹人，是贼的～哩〉あなたは悪い人ではない、賊の頭[かしら]です；(《元曲・燕青博魚・1》)．

[阿狗阿猫] āgǒu āmāo (方) ＝'阿猫阿狗'

[阿姑] āgū〔名〕① しゅうとめ． ＝'阿家' ② (方) 父の姉妹にあたるおばをいう；(閩)． ③ 母親と同年輩の婦人に対する呼称．

[阿官] āguān〔名〕(方) 男の子を呼ぶ言葉；(閩)．

[阿瘖瘖] āguìguì(又) ākuàikuài〔擬〕(方) 力を入れるとき、痛いときの叫び声；(呉)．〈有朝一日天破了，人家都叫～〉ある日ついに天がくずれたらと、人はぎゃあぎゃあと騒ぎたてる；(《古今・13》)．

[阿孩儿] āhái'ér〔名〕(白) 子ども．〈王母全成小女子，老君浑是～〉西王母はすっかり少女となり、太上老君(老子)もまったくの少年の姿である；(《變文・觀彌勒》)．

[阿訇] āhōng ＝'阿吽'，'阿洪'〔名〕(宗) 回教の聖職者． ☞'阿吽 ēhōng'

[阿胡] āhú ＝'阿胡乱'，'阿糊' (方)〔形〕道理をわきまえず、言動が情理にはずれている；(呉)．〔名〕同上の男性をいう；(呉)．

[阿胡子] āhúzi〔名〕(方) はおひげ；(呉)．

[阿混] āhùn〔名〕(方) 遊び人．正業に就かずぶらぶらしている人；(呉)．

[阿基里斯] Ājīlǐsī〔名〕(訳) アキレス；ギリシャ神話の英雄．[～腱] (生) アキレスけん．[～小行星] (天) アキレス小惑星．

[阿基米德] Ājīmǐdé ＝'阿基米得'〔名〕(訳) アルキメデス；人名．[～定律][～原理] (物) アルキメデスの原理．[～螺旋线][～涡线]アルキメデス・スパイラル．アルキメデス渦巻線．アルキメデス曲線．

[阿家] ājiā(又) āgū〔名〕① (白) しゅうとめ． ＝'婆母'，'阿姑'〈～，儿昨夜有何变怪〉お義母[かあ]さん、私、昨夜何だかへんなことがあったのよ；(《變文・搜神記》)． ② (書) 封建時代、郡主・県主に対する呼称．

[阿家翁] ājiāwēng(又) āgūwēng ＝'阿家阿翁'〔名〕しゅうととしゅうとめ；家長を指す．[不痴不聋，不作～]〔諺〕知らん顔をしなければ、家長はつとまらない．

[阿加的米] ājiādìmǐ〔名〕(訳) アカデミー；英語 academy．

[阿监] ājiàn〔名〕(書) ① 宦官[かんがん]． ② 女官をいう；宮廷内の取り締まり役の女官．〈椒房～青娥老〉昔、后妃の部屋に仕えた女官たちもその容貌[ようぼう]は老い衰えた；(《長恨》)．

[阿娇] ājiāo〔名〕(書) ①(いとしい)子ども． ② 美人．

[阿姐] ājiě〔名〕(方) ① 姉．おねえさん；(呉)． ② 同世代の女性に対する呼称；(呉)．

[阿舅] ājiù〔名〕① 母親の兄弟に対する呼称． ② (白) 妻の兄弟に対する呼称．〈你的乐～透风与我们了〉あんたの義弟の楽さんが私たちにこっそり教えてくれたのだ；(《水滸・49》)．

[阿卡] ākǎ〔名〕(訳) ① 兄・兄弟を指す；(蔵)． ② ラマ教の僧侶[そうりょ]を指

す；(蘇).

[阿磕绰] ākēchāo ＝'阿可绰'〈～，我靠倒这墙〉ばたん、私はこの塀によりかかって倒してしまった；（《元曲·硃砂擔·2》）.

[阿柯糖] ākētáng [名](化) アクローズ.

[阿可绰] ākěchāo (白)[間] よいしょ；力を入れ動作をするときのかけ声．'阿各绰''阿可赤'とも書く．〈天色晚也，来到这后花园中，我跳过这墙去．（做跳科云）～〉日が暮れた．このうしろの花園に来たが、ひとつこの塀をとび越えてやろう．（とぶしぐさをして言う）よいしょ；（無名氏《西春園·2》雜劇）.

[阿可因] ākěyīn [名](訳)(薬) アコイン.

[阿肯] ākěn [名] '哈萨克'〔カザフ〕族の民間歌手の通称.

[阿拉] Ālā [名] ① (訳) アラー；回教の神．②(ālā) (方) わたし．わたしたち．＝'我'，'我们'；(呉)．〈～的张先生还勿曾来，伊睏在家里〉ぼくたちの張先生はまだ来ていません、家で寝ているんです.

[阿拉伯] Ālābó [名](訳) アラブ．〈～国家，以产油出名〉アラブ諸国は石油の産出で有名だ．[～胶][～树胶][～树皮][～橡胶]アラビアゴム．[～胶树][～胶木]アラビアゴムの木．[～立姿]アラベスク；バレエのポーズの一つ．片足で立ち片手は前に他の手足は後ろに伸ばす．[～模样]アラビア風装飾様式．アラベスク様式．唐草模様．[～人]アラブ人．[～乳香](植) ニュウコウ．[～数字][～数码]アラビア数字．[～糖](化) アラビノース．＝'阿戊糖'[～字母]アラビア文字.

[阿赖] Ālài [名] ①＝'阿拉①' ② 山の名；パミール高原の北部にある.

[阿兰若] ālánrě ＝'兰若'

[阿郎] āláng [名] ① (方) 夫；(広)．〈她逐渐学会用冷淡的眼睛看着她的～〉彼女は冷たいまなざしで自分の夫を見つめるすべをしだいに身につけた．② (旧) 下女が男の主人を呼ぶ敬称；唐代、召使は主人を'郎'と呼んだ．〈善庆昨夜随从～入寺〉善慶は昨夜、ご主人様のお供をして寺へまいりました；（《變文·韓擒虎》）．〈娘子适以亲情事言于～〉奥様がさきほど結婚のことをだんな様に申し上げました；（《無雙》）．[～娘子]昔、父母に対する尊称；後に、奴婢らが主人を父母のように敬ったので、やはりこう称した.

[阿郎杂碎] āláng zásuì [熟] 取るに足りないつまらないことを指す．〈～的，我见他做甚么？〉あんなつまらない野郎、会って何になるか；（《姻緣·71》）.

[阿老] ālǎo [名] (白) ① 年老いた妻が夫に対して用いる愛称．〈～见得是〉おまえさんの言うとおり；（《警世·22》）．② 母親.

[阿里] āli (方)＝'哪里'；(呉).

[阿里德莱合金] ālǐdélái héjīn [連](冶) アルドレイ．＝'奥尔德雷铝合金'

[阿里派克合金] ālǐpàikè héjīn [連](冶) アルパックス．'硅铝明合金'

[阿里沙林] ālǐshālín [名](化) アリザリン．＝'茜素'

[阿里山猕猴桃] Ālǐshān míhóutáo [連](植) アリサンサルナシ.

[阿利路亚] ālìlùyà [名](訳)(宗) ハレルヤ；主をほめたたえよという意．喜び·賛美·感謝の叫び声.

[阿利曼] Ālìmàn [名](宗) アフリマン；ペルシャの拝火教の神の名．極悪の神で、人類にあらゆる災害と罪をもたらすと伝えられる.

[阿连] āliān [名] 南宋の人謝靈運が弟の恵連をかわいがり、いつも'阿连'と呼んだことから、のちに人の弟を称するようになった.

[阿列布] ālièbù [名](訳)(植) オリーブ.

[阿列夫数] ālièfūshù [名](数) アレフ数.

[阿领] ālǐng [名](方) 連れ子；(呉).

[阿鹨] āliù [名](鳥) ヒバリ.

[阿露美尔] ālòuměi'ěr [名](訳)(冶) アルメル.

[阿鲁杜合金] Ālǔdù héjīn ＝'阿卢杜尔硬铝系耐蚀铝合金'[連](冶) アルジュール.

[阿罗] āluó (略)＝'阿罗汉'

[阿罗汉] āluóhàn [名](訳)(宗) 阿羅漢；聖人や悟った人、菩薩さに次ぐ地位；サンスクリット．＝'罗汉'

[阿洛糖] āluòtáng [名](薬) アロース.

[阿妈] āmā [名] ① (方) 母．お母さん．＝'妈妈'；(南)．② (方) 年長の女性に対する尊称．③ (方) 女中．④ (白) 夫が老妻を称していう．☞'阿妈 àma'（☞'阿㊂'）

[阿嬷] āmá [名](方) 祖母；(福建).

[阿麻尼亚] āmániyà (訳)＝'阿摩尼亚'

[阿曼丁] āmàndīng [名](訳)(医) アマンジン.

[阿芒拿] āmángná [名](訳) アンモナル；爆薬．[～炸药]同上.

[阿芒炸药] āmáng zhàyào ＝'阿芒奈特硝铵炸药'[連]アンモナール爆薬.

[阿猫阿狗] āmāo āgǒu [熟](方) イヌやネコ．(転) 取るに足らない小人物をいう；(湘).

[阿霉素] āméisù [名](薬) アドリアマイシン.

[阿美索卡因] āměisuǒkǎyīn [名](訳)(医) アメトカイン.

[阿妹] āmèi [名](方) ① 妹．＝'妹妹'；(閩)．② 恋人；(客)．〈一想起在远方的～，我恨不得插翼飞到她的身边〉遠方にいる恋人を思うと、私はすぐに翼をつけて彼女のそばに飛んでいきたくなる．③ 年下の女性に対する呼称；親しみをこめて；(閩).

[阿门] āmén ＝'阿们'[名](訳) アーメン；もとはヘブライ語で、思いがかなうようにという意.

[阿米巴] āmǐbā ＝'阿米虫'[名](訳) アメーバ．＝'变形虫'[～病](医) アメーバ症．[～肠炎](医) 腸のアメーバ症．[～淀粉酶]アメーバ消化酵素．[～痢疾](医) アメーバ赤痢．＝'变形虫痢疾'[～性]アメーバ性(の)；(不定)．[～结肠炎](医) アメーバ性大腸炎．[～样]アメーバ様(の)；(不定)．[～运动]アメーバ様運動.

[阿米多] āmǐduō ＝'阿米多酚'[名](訳)(化) アミドール.

[阿米尔] āmǐ'ěr [名](訳) 首領、また統帥者；アラビア語.

[阿密妥] āmìtuǒ ＝'阿米妥'[名](訳)(薬) アミタール；催眠剤の名称.

[阿磨] āmó [動](白) 軽んじる．いいかげんに扱う；正しくは'阿磨(kēmó)'．〈朕是百鸟主，法令不～〉朕はあらゆる鳥の王であるから、法令をなおざりにはしない；（《變文·鷰子》）.

[阿摩尼亚] āmóníyà [名](訳) アンモニア．＝'氨'[～水]アンモニア水．＝'氨水'

[阿没] āmò [代](白)＝'什么'〈果见论官理府，更被枷禁不伏，于身有～好处〉案の定、官理府で裁判を受け、その上、手かせ足かせをはめられ、たえず拘禁され、この身には何のいいこともない；（《變文·鷰子》）.

[阿末] āmò ＝'阿末脚'[名](方) 最後．＝'末脚'；(呉).

[阿莫那炸药] āmònà zhàyào [連]＝'阿芒炸药'

[阿母] āmǔ [名] ① (白) 弟の妻が兄の妻に対しての呼称．〈教浑家杨氏与～说，王氏坚意不从〉女房の楊氏に命じて兄嫁に話をさせたが、王氏は頑として従わなかった；（《警世·5》）．② (白) 母．お母さん．〈只怨～阻佳期〉ただただお母さんが結婚を阻んでいるのが恨めしい；（《董西廂·5》）．③ (書) 乳母．〈故济北王～〉亡くなった済北王の乳母；（《史記·倉公列傳》）.

[阿姆] āmǔ [名] ① 乳母．② (方) 兄弟の妻．兄嫁.

[阿姆娘] āmǔniáng [名](方) '伯母'〔おば〕に対する呼称；(呉).

[阿木林] āmùlín ＝'阿木灵'[名](方) だまされやすい人．でくの坊．おろかもの．ばか者；(呉)．〈我又不是～〉おれはばかなんかじゃないよ．〈你这个～〉このあほうめ.

[阿那] ānà [代](白)＝'哪 nǎ'〈问太子如今在～边？〉太子はいまどこにいるのかと尋ねる；（《變文·八相變》）.

[阿那司兜辛] ānàsīdōuxīn ＝'阿奈西辛'

[阿那他] ānàtā [動](白)(訳) 人に責任をなすりつける．責任のがれをする；満州語．〈～喇搏〉人に責任をなすりつけてはならない；（《兒女·40》）.

[阿奶] ānǎi [名](方) ① おばあさん；父方の祖母．＝'奶奶'；(呉)．② お母さん；(閩)．③ 老婦人に対する尊称．＝'老大娘'；(閩).

[阿奈西辛] ānàixīxīn [名](訳)(薬) アネステジン.

[阿囡] ānān [名](方) ① 自分の娘に対する愛称；(呉)．② 一般に女の子に対する愛称；(呉).

[阿尼林] ānilín [名](訳)(化) アニリン．＝'苯胺'[～树脂]アニリン樹脂.

[阿你] ānǐ ＝'阿你个'[代](白) あなた．おまえ．〈～莫漫藏藏〉おまえ、かってに隠れたりするな；（《變文·鷰子》）.

[阿娘] āniáng [名] ① (方)（父方の）祖母に対する呼称；(閩)．② (方) '姑妈'〔父の姉妹〕に対する呼称；(閩)．③ '姨母'〔母の姉妹〕に対する呼称；(呉)．④ (白) 母親．＝'亚娘'〈阿爹～〉父母；（《張協狀元戲文》）．〈～怀子，十月之中，起坐不安〉母親は懐妊すると、10か月の間は立つのも座るのも大変である；（《變文·父母》）．⑤ (白) 母と同年輩の婦人に対する尊称；呼称としても用いる．〈这个～我有些面熟也〉このご婦人に私は会ったことがあるような気がする；（《元曲·望江亭·3》）．〈～敢是张二嫂？〉おばさんはたぶん張二嫂でしょう；（《元曲·望江亭·3》）.

[阿脲] āniào [名](化) アロキサン．[～糖尿病](医) アロキサン糖尿病.

[阿牛贼狗] āniú zéigǒu [熟](罵) ウシやイヌのようなやつ；（方回《桐江續集》）.

[阿侬] ānóng [代](方) わたし．ぼく．＝'我'；(呉)．〈～已复得壶矣〉ぼくはまた壺を手に入れた；（《幽明錄》）.

[阿奴] ānú [名] ① (白) わたし；第一人称．女性に限らず．《変文》では帝王も'阿奴'という．〈今～何愁社稷！〉いま、私がどうして国家を愁えるか；（《變文·韓擒虎》）．② 晋代の人が弟のことを称した；親しみをこめた呼称．③ 昔、息子の俗称として用いた.

[阿片] āpiàn [名](訳) アヘン．＝'鸦片'[～酊剂]アヘンチンキ.

[阿坡罗] Āpōluó ＝'阿波罗'

[阿婆] āpó [名] ① (方) 老婦人に対する尊称；(閩)．〈～，请坐吧，这里有空位〉おばあさん、どうぞ、こちらに空席があります．② (方) 夫の母；(閩)．〈桑蚕织络，以事～〉クワを育て、養蚕をし、機を織り、網を編み、義母に仕えた；（《變文·秋胡》）．③ (方) 保母に対する呼称；多く年配の；(閩)．④ おばあさん．祖母；(広)．⑤ (旧) 老婦人に対する呼称．⑥ (白)（わりあい老年の）妻．〈我的～临死时，…〉うちの女房が臨終の時に、…；（《水滸·45》）．〈迟归家中～嗔〉遅く帰ると家で女房が怒る；（《變文·三身》）．⑦ 母に対する親しみをこめた呼称．⑧ 唐代の人の自称.

[阿朴] āpǔ [接頭](化)(訳) 誘導された．アポ．[～蛋白](生) アポプロテイン．[～可待因](薬) アポコディン．[～吗啡](薬) アポモルヒネ.

A

[阿奇里斯] Āqílǐsī 訳 = '阿基里斯' [～之踵]アキレスのかかと；弱点のたとえ.

[阿Q] Āqiū 名 Ākiū 名 魯迅氏の小説『阿Q正伝』の主人公. 〈别那么～了, 输就输了, 还强辩什么？〉阿Qのように現実逃避をするな, 負けは負けで, 弁解なんかしてもはじまらない. [～精神] [～相] [～主义]阿Qが人から侮辱されても, かってな理屈をつけてみずからを慰めたところから, 現実逃避的な考え方を指す.

[阿戎] āróng [名] 書 父方のいとこ(従弟).

[阿乳香] ārǔxiāng 植 = '阿拉伯浮香' (☞'阿拉伯')

[阿萨姆红茶] Āsàmǔ hóngchá [連] アッサムティー；インド北東部のアッサム州に産する茶.

[阿三] āsān [名] 方 蔑 西洋人に使われている下僕；例.

[阿散酸] āsànsuān [名] 化 アルサニル酸.

[阿嫂] āsǎo [名] ① 方 兄嫁；例, 又白. 〈阮小七宰了鸡, 叫～同讨的小猴子, 在安厨下安排〉阮小七はニワトリをつぶし, 兄嫁に言って手伝いの小僧といっしょに台所で料理させた；(《水滸·15》). ② 方 友人の妻；例. ③ 白 年上の婦人に対する呼称.

[阿沙霉素] āshā méisù [連] 薬 アザロマイシン.

[阿奢] āshē [名] 奥 乳母の夫.

[阿婶] āshěn [名] ① 兄弟の妻, 弟嫁. ② 方 '婶母'〔叔母さん〕に対する呼称；例. ③ 叔母と同年輩の婦人に対する呼称.

[阿师] āshī [名] 白 お師匠さま；和尚に対する尊称. 〈～是如来佛弟子〉お師匠さまは釈尊の弟子である；(《變文·大目乾連》).

[阿是] āshì 方 = '是否'；例.

[阿士巴拉] āshìbālā [名] 欧 菜 アスパラ.

[阿是穴] āshìxué [名] 中医 阿是穴；鍼灸治療のつぼで, 押して痛いところを指し, 決まった部位ではない.

[阿叔] āshū [名] 方 ① '叔父'〔父の弟〕に対する呼称；例, 又白. ② 夫の弟に対する呼称；例, 又白. 〈～, 你且来厨下, 和你说话〉'阿叔', 台所に来てよ, 話があるの；(《水滸·17》). ③ 父親と同世代だが, (父親より)年下の男性に対する呼称. おじさん；例, 又白. 〈我虽然不认识这位～是谁〉私はこの叔父さんがだれであるかを知らないけれども；(《魯·彷·離》). 〈谢了～指教〉おじさんの教えに感謝して；(《金瓶梅·4》). ④ 白 婦人が夫と同年代で, やや年の若い男の人に対して用いる呼称. 〈我说出来, ～却不要嗔怪〉私が何を言っても, あなた, 怒らないでくださいね；(《水滸·31》).

[阿斯曼湿度计] Āsīmàn shīdùjì = '阿斯曼氏湿度计' [連] アスマン湿度計.

[阿司匹林] āsīpǐlín = '阿司匹灵', '阿斯匹林' [名] 欧 薬 アスピリン. 〈吃一片～〉アスピリンを1錠飲む.

[阿苏儿] āsūr [名] 鳥 セキセイインコ.

[阿太] ātài [名] 方 ① '曾祖'〔祖父の父親〕を称した言葉；例. ② 老婦人に対する尊称；例.

[阿钛铁铀矿] ātài tiěyóukuàng [連] 鉱 アンパンガベ石. = '铌钛铁铀矿'

[阿檀] ātán [名] 植 アダン；タコノキ科の常緑の低木, 熱帯植物の一つ.

[阿糖] ātáng [名] 化 アラビノース. = '阿戊糖'

[阿特午机] ātèwǔjī [名] 物 加速度を測る機械；英国の Atwood が発明.

[阿提密斯] Ātímìsī [名] 欧 アトミス；ギリシャ神話の月の女神および狩猟の女神.

[阿嚏] ātì 擬 はくしょん；くしゃみの音. [名]くしゃみ. = '喷嚏', '嚏喷' 〈打～〉くしゃみをする.

[阿督五督] ātìwǔtì [形] 方 得意満面なさま. 浮き浮きしたさま. = '哈督五督'；北京. 〈看他那～的样儿, 又是扬头儿又是腆肚儿的〉彼のあの得意満面のさまはどうだい, 頭をあげて腹を突き出して.

[阿土生] ātǔshēng [名] 方 見聞が狭く, 世なれていない人をからかっていう；例.

[阿托腈] ātuōjīng [名] 化 アトロポニトリル.

[阿托品] ātuōpǐn [名] 欧 薬 アトロピン.

[阿托生] ātuōshēng [名] 欧 薬 アトロチン.

[阿翁] āwēng [名] 白 ① 父親. 父. = '阿公' 〈～为汝经营鞋〉お父さんがおまえに靴をあてがってくれた；(《朝野僉載·1》). ② しゅうと. = '公公', '公爹'

[阿物儿] āwùr [名] 白 もの；からかいや軽べつの意をこめて人に用いる. 〈连我们的爷还守规矩呢, 你是什么～？〉こちらの若様でさえちゃんと規則を守っていらっしゃるんだよ, おまえは自分をなんだと思っているんだ；(《紅樓夢·58》).

[阿戊糖] āwùtáng 化 = '阿糖'

[阿西] Āxī [名] 雲南の弥勒などの地方に住むイ族の自称.

[阿仙药] āxiānyào [名] 植 アセンヤク.

[阿乡] āxiāng [名] 方 蔑 農村の人, 世間を知らない人の称. = '乡下人'；例.

[阿香] Āxiāng [名] '雷车'を押す女神. [～车]雷神, 雷.

[阿小] āxiǎo [名] 書 末っ子.

[阿兄] āxiōng [名] 書 兄；俗語は '阿哥'.

[阿要] ā yào 方 [連] 必要かどうか. …しようかしまいか. = '要不要', '是否要'；例. 〈～我来跌跌？〉私が少したたいてあげましょうか；(《海上花·20》). [副](āyào) なんと, ほんとうに. = '多么'；例.

[阿耶] āyé = '阿爷' 白 [間] = '哎哟' 〈～！～！我不曾拔你, 却打了我！〉あれえ, あれえ, 私はあんたに何もしていないのに私をぶって；(《警世·39》). [名] 父に対して親しみをこめた呼称.

[阿也] āyě [間] 白 = '啊呀' 〈～, 不消如此, 你二人是何师傅使来的人, …〉あらまあ, そんなことよしてちょうだい, あんたたち二人は何道士が遣わされた人ですから, …；(《初拍·31》). ■ '呵也' とも書く. 〈七个人齐叫一声 '～', 都跳起来〉7人は一斉に「あれっ」と叫んで, みな跳び上がった；(《水滸·16》).

[阿姨] āyí [名] ① 方 おば；母の姉妹. = '姨母'；例. ② おばさん；子どもが自分の母と同じ年ごろの女性を呼ぶときに用いる. ③ 子どもが保母あるいはお手伝いさんを呼ぶときに用いる. ④ 方 妻の妹に対する呼称；例. ⑤ 白 乳母. = '老妈子'

[阿唷坏] āyōhuài = '阿唷哇', '阿唷滑' [間] 方 痛みを感じたときに発する叫び声；例.

[阿唷唷] āyōyō [間] 労働者が荷物を担いで調子をつける声；淮人が江南に陣した時, 軍威を誇るために発した声；(《輟耕錄》).

[阿媛] āyuàn 方 = '阿囡'；例.

[阿月浑子] āyuèhúnzǐ [名] 植 ピスタチオの実.

[阿扎] āzha (又) àzha [名] 方 旧 満州族が母を呼ぶ言葉；現在は古い童謡にのみ残っている；北京. 〈扒着车门儿叫～〉(車馬の出入りのための)門につかまってお母さんを呼ぶ.

[阿丈] āzhàng [名] 目上の老人に対する呼称. = '丈人'

[阿者] āzhě [名] 奥 乳母の夫に対する呼称.

[阿侄] āzhí [名] 方 甥. = '侄子', '侄儿'；例.

[阿子] āzǐ [名] 方 息子に対する呼称.

[阿姊] āzǐ [名] 白 姉, 姉さん. 〈但～千里间关, 同郎君远去, …〉しかしお姉さんは千里の苦しい旅路をだんな様と一緒に遠く去られ, …；(《警世·32》). 〈～闻妹来〉姉は妹が来ると聞いた；(《木蘭辭》).

[阿字绿肥] āzì lǜféi [連] 植 ヤハズマメ.

[啊(一)]

ā ① [間] 賛嘆あるいは驚異を示す. 〈～, 出虹了！〉あっ, にじが出た. ② [名] 姓. // (二) á, (三) ǎ, (四) à, (五) a

[啊哒] āda [間] 方 行け；ウシを追いたてるときの掛け声；北京.

[啊哈] āhā [間] ① 驚き·いぶかりを表す. 〈～, 原来是你呀！〉おや, なんだきみだったのか. ② 賛嘆を表す. 〈～, 这活儿做得真不错呀！〉おお, この仕事はほんとうによくできている. ③ すでに気がついていることを表す. 〈～, 你又在捉弄人, 我才不上当呢！〉ふん, きみはまた私をかついでいるが, 私はその手には乗らないよ. ④ 得意な気持ちを表す. 〈～, 这下你输了〉やった, 今度はきみの負けだ.

[啊嚏] ātì 擬 はくしょん；くしゃみの音.

[啊呀] āyā [間] ① あれ；驚き·いぶかり·苦痛·悲しみのときに発する声. 〈～, 他跑得真快呀！〉ほお, 彼はほんとうに速く走るなあ. ② 不満や困惑を表す. 〈～, 怎么弄了满地的水！〉おやおや, どうして水びたしにしたんだ. 〈～, 这事不好办哪！〉おやおや, この事はやりにくいなあ.

[啊哟] āyō = '啊唷', '啊唷哇' ／ '啊呀①' 〈～, 肚子疼死了！〉ああ, おなかが痛いよ. 〈～, 孩子跑到哪儿去了？〉おや, 子どもはどこへ行っちゃったの. 〈～, 好大的雪呀！〉やあ, すごい雪だなあ.

[腌(一)]

ā ① きたない. いやらしい. よくない. 〈～证候〉いやらしい病気；(《元曲·氣英布·3》). 〈～勾当〉よくないこと；(《元曲·魔合羅·3》). 〈～躯老〉きたない体, 汚れた体；(《王西廂·5·3》). ② 貧乏な. 〈～日月〉貧乏な生活；(《元曲外·金鳳釵·2》). ③ 汚す. 〈枉～了他金屋银屏, 枉污了他锦衾绣裀〉いたずらに彼のりっぱな家屋を汚し, いたずらに彼の見事なしとねを汚す；(《王西廂·5·3》). ④ 蔑 けがらわしい. 〈～材料〉不貞な女性をののしって言う言葉. // (二) yān

[腌对付] āduìfù [動] 白 まずくあしらう. つたない対処をする；また '献丑'〔つたないところをお見せする〕の意味にも用いる.

[腌苦] ākǔ [動] 白 甚だ苦しむ. 〈为他～, 都对着那人说？〉彼のために甚だ苦しんでいるが, いったいだれにこの胸の内を言えばよいのか；(《董西廂·5》).

[腌剌巴臜] ālabāzā (又) ālabazā = '腌拉巴臜' [形] 方 きたない. 不潔である；北京. 〈闹这一身～的〉体じゅう汚れている.

[腌里巴臜] ālibāzā 白 = '腌剌巴臜' 〈进去, 里头是～的两间头发铺〉入ってみますと, 中は薄ぎたない2間間口の髪結い床でありました；(《兒女·32》).

[腌盆儿] āpénr [名] 白 便壺. 転 醜名. 悪名. 〈将一个～摆在他头直上〉悪評を彼にかぶせた；(《元曲外·村樂堂·2》).

[腌躯老] āqūlǎo [名] 白 ① ☞ 注解 ①. ② 醜い行動. 〈东倾西侧的做些～〉あっちに傾きこっちに傾く醜い行動をする；(《董西廂·5》).

[腌臜] āsa [形] 方 きたない. 不潔である；北京. 〈也不懂个干净～〉きれいもきたないもわからない.

[腌势] āshì [形] 白 = '腌臜①'

[腌受苦] āshòukǔ〔動〕(旧) ひどい苦しみを受ける. 甚だ苦しむ. 〈开口道不够十句, 把张君瑞送得来～〉口を開いて言えば十句にも満たぬ言葉が、張君瑞にひどい苦しみをもたらします;(《董西厢・1》).

[腌臢] āzā(又) āza〔形〕(方) ①きたない. 不潔である. ＝'肮脏';〔北京〕,〔東北〕. (旧) 〈衣服～了〉服が汚れた. 〈屋里这ㄦ～, 能吃下饭吗?〉部屋の中はきたないのに、食事ができますか. 〈受了一肚子的～昏闷之气〉腹の中は煮えくりかえるような不快な気持ちでいっぱいだった;(《今古・2》). 〈我房里腌腌臢臢, 到在新房里坐吧〉私の家はきたないので、新しい家で腰を下ろしてください;(《醒世・8》). 〈不强似这伙～人〉この不潔な人に劣る;(《水滸・24》). [～畜生]〔熟〕(旧)(罵) 畜生. (例)〈量这一个泼男女～〉あんな野郎は畜生で、ものの数ではない;(《水滸・19》). [～混沌]〔熟〕(旧)(罵) うすぎたないばか野郎;(《水滸・24》). [～货](罵) 悪者. (例)〈太平时闲散人, 疾溜中～〉太平時には無用の者であって、乱世にあっては悪者である;(唐海《沈酔東風》曲). [～泼才]〔熟〕(罵)(旧) ごろつき. やくざ. (例)〈这个～!〉このごろつきめ;(《水滸・3》). ②いやな気持ちである. 気分的に不愉快である. むしゃくしゃする. 気が重い. 無念である;〔東北〕. 〈晚到一步, 事没办成, ～极了〉一足遅れで用事が済ませられず、本当にいやな気分だ. 〈嗐! 老小儿病巨月啦, 还不见强, 心里头～死了〉ああ、いちばん下の子どもが病気になって3か月になるが、まだ治る兆しが現れず、気が重くてたまらない. [～病](旧) いまいましい病気. いやな病. (例)〈自家这一场～, 病得来蹊蹺〉私のこのいまいましい病気は、病状がただごとではない;(《董西厢・5》). 〔動〕汚す. きたなくする. けがす. 〈～了这样知经济的人〉このように世を治め民を救うことを知っている人をけがした;(《紅樓夢・32》). 〈你却不～了一世〉一生をだいなしにするじゃないか;(《醒世・3》). 〔名〕(旧) ①けがれ. 汚れ. ②汚辱. いまいましさ. 〈受不得这～, 不如死了, 与他结个来生缘罢〉こんな汚辱には耐えられない、死んで来世で交わりを結んだ方がましだ;(《二拍・35》). [～气]辱められた怒り;(《説唐・4》). ③きたないもの. 〈秦重脱下道袍, 将吐下一袖的～, 重重裹着, 放于床侧〉秦重は、上着を脱ぎ、袖いっぱいに吐き出された汚物をしっかりとくるんで、寝台のわきに置いた;(《醒世・3》). 注《元曲》では'腌曆''腌嗜''腤曆''腤臢''淹潛'などとも表記し、意味は'腌'とほぼ同じ.

[锕]

ā〔名〕(化) アクチニウム;放射性元素の一つ.

[锕射气] āshèqì〔名〕(化) アクチノン.

[锕系元素] āxì yuánsù〔連〕(化) アクチニド元素.

[锕铀] āyóu〔名〕(化) アクチノウラン.

[锕族] āzú〔名〕(化) アクチニド群.

[吖]

ā ☞〔語素〕.

[吖啶] ādìng〔名〕(化) アクリジン. [～橙]アクリジン・オレンジ. [～黄]アクリフラビン. [～基]アクリジニル基. [～染料]アクリジン染料. [～酮]アクリドン.

[吖嗪] āqín〔名〕(化) アジン. [～染料]アジン染料.

[吖糖] ātáng〔名〕(化) アクロース.

[婀]

ā [婀虎](āhǔ)〔名〕(旧) 人を恐怖に陥れるもの. 〈我是个做～的祖宗〉私は人を恐れさせるものの祖先である;(《西遊・27》).

[啊㊀](△嗄)

á ①〔間〕聞き返すとき、またはもう一度相手に繰り返し言ってほしいときに使う. 〈～, 你说什么?〉え、なんですって. 〈～, 你明天倒是去不去呀?〉えっ、あんたはいったい明日行くの行かないの. ②〔間〕下役が返事をするときに使う;はい. 〈底下差役炸雷似的答应了一声'～', …〉下役どもが雷でも落ちたかのような大きな声で、「はいっ」と答えて、…;(《老残・16》). ③〔助〕蘇州語で北方語の'呢''吗'の助詞に用いられる. ∥㊀ ā, ㊂ ǎ, ㊃ à, ㊄ a, '嗄'又 shà, 又 shá

[啊呀] áya〔間〕驚きを示す. 〈叫声～〉あっと一声叫ぶ;(《金瓶梅・1》).

[啊㊂]

ǎ〔間〕疑惑・いぶかりを示す. 〈～, 这是怎么回事啊?〉ええ、いったいこれはどういうことなのですか. ∥㊀ ā, ㊁ á, ㊃ à, ㊄ a

[阿㊁]

à ①[阿哥](àge)〔名〕(親)(旧) 1)満州族の両親が息子を呼ぶ呼称. 〈～, 你在那里弄得许多银子?〉おまえ、どこでこんな大金を手に入れたのか;(《兒女・12》). 2)清代に未成年の皇子を指した;爵位を受けるときの通称. 〈大～〉皇太子. 〈只因他是～, 连大臣都不得不敬他三分〉彼が皇帝の子息というだけで、大臣さえ彼を敬わざるを得ない. 3)(方) 満州人の若だんな・貴公子などに対する呼称;〔北京〕. 注 もと満州語. '阿个'とも書く. ☞'阿哥 āgē' ②[阿妈](àma)〔名〕満州族が父に対して用いる呼称. 〈～早死了, 赫赫还在〉父はとうに亡くなったが、赫赫はまだ健在である. 〈我和孩儿两个见你～、白那两个丑生的谎去来〉私と子ども二人はあんたのお父さんに会って、あの二人の畜生めのうそをあばいてやりましょう;(《元曲外・哭存孝・2》). [亲家～]姻戚関係で嫁と婿の親同士の呼称. 注 1)'阿玛''阿吗''阿嘛'とも書く. 2)次の例では'阿马'と書いている. 〈～, 认得瑞兰么?〉お父さん、瑞蘭を知ってますか;(《拝月亭・2》). ☞'阿妈 āmā' ∥㊀ ā, ㊁ ē

[啊㊃]

à ①〔間〕(やや短く発音し)承諾を示す. 〈～, 好吧!〉ああ、いいでしょう. ②〔間〕(やや長く発音し)気づいたことを示す. 〈～, 原来是你呀!〉ああ、きみだったのか. ∥㊀ ā, ㊁ á, ㊂ ǎ, ㊄ a

[啊㊄](△呵)

a ①〔助〕文の末尾に用いる. 1)平叙文の末尾に用い、言明したり、そのことについて注意をうながす気持ちを添える. 〈我不是故意的～!〉私は故意ではないんだよ. 〈你说什么? 我听不清～!〉なんて言ったんだ、はっきり聞こえないんだけれど. 〈那孩儿灵便口喽啰, 且是会打悲～〉その子は利口者で話もうまく、その上悲しそうな素振りをするのも上手なのですよ;(《元曲・酷寒亭・3》). 2)命令文の末尾に用い、要請・催促・警告などの気持ちを添える. 〈请坐～, 同志们!〉皆さん、さあ、おかけください. 〈快去～!〉早く行きなさい. 〈你可小心, 别上当～!〉気をつけるんだよ、だまされないように. 3)感嘆文の末尾に用い、感動・賛嘆などの感じを添える. 〈这ㄦ的风景多美～!〉ここの景色はなんて美しいのだろう. 〈他跑得真快～!〉彼は走るのがほんとうに速いね. 4)疑問文の末尾に用い、不審の気持ちを添える. a. 疑問詞・疑問文・選択疑問文・反復疑問文では、'啊'を用いない場合より、語気がいくらかやわらぐ. 〈是谁～?〉だれなの. 〈你怎么不去～?〉きみはどうして行かないの. 〈是买苹果, 还是买橘子～?〉リンゴを買うの、それともミカンにするのかね. 〈这杯茶你喝不喝～?〉このお茶、まだ飲みますか. b. 平叙文形式の疑問文では、そのことについて確認する気持ちを添える. '啊'を用いないときは、文末の音節を上昇調に読む. 〈你不去～?〉きみは行かないんだね. 〈你说的是真话～?〉きみの言うのは本当のことなんだろうね. c. 反語文に用いると、語気がやわらぐ. 〈你怎么还不起来～?〉どうしてまだ起きないの(早く起きなさいよ). 〈客人来了, 怎么不倒茶～?〉お客さまがいらしたのに、どうしてお茶をいれないの. ②〔助〕文の中で息の休みを置くところに用いる. 1)話し手のとまどいを表す. あるいは相手の注意をひく. 〈去年～, 去年这会ㄦ～, 我还在北京〉去年、そう去年のいまごろ、私はまだ北京にいましたよ. 〈他～, 大概不来了〉彼ね、たぶん来ないことになるでしょう. 〈自从一解放～, 咱们的日子越过越好啦〉解放されてからはね、私たちの暮らしはますますよくなりました. 2)思いつくことを列挙するとき. 〈他最喜欢看戏, 话剧～, 京剧～, 越剧～, 有什么看什么〉彼は芝居が大好きで、新劇や、京劇や、越劇など、なんでも手当たり次第に見る. 〈除了小孩, 他还喜欢个猫～狗的〉彼は子どものほか、ネコとかイヌとかが好きなんです. 3)仮定や条件を表す節の末尾に用いる. 〈我要是自己会～, 就不来麻烦你了〉私が自分でできるようなら、きみを煩わしたりはしません. 〈你早说～, 我早就预备好了〉早く言ってくれていたら、とっくに用意しておいたのに. 〈久以后你受苦～, 休来告我〉ずっと後になっておまえが苦労しても、私に告げに来てはいけない;(《元曲・望江亭・4》). 4)よびかけ語の後に用いる. 〈老王～, 快来!〉老王よ、早くおいで. 5)反復する動詞の後に用いて、動作が長く続くことを表す. 〈找～, 找～, 终于找到了遗迹〉探しに探して、ついに遺跡を探しあてた. 〈他们追～, 追～, 追了半天也没追上〉彼らは追いかけ、追いかけ、長いこと追いかけたが、追いつけなかった. 注'啊'は他の語気助詞'了''呢''的'の後につけて用いられることもある. なお'啊'は前にくる音節の韻母の影響で、音が変化し、漢字表記が変えられることもある.

前の音節の韻母・韻尾	'啊'の変音	漢字表記
a -a e -e i -i o -o ü -ü	a → ia	呀
u -u ao -ao ou -ou	a → ua	哇
-n	a → na	哪
-ng	a → nga	啊

∥㊀ ā, ㊁ á, ㊂ ǎ, ㊃ à, '呵'又 hē, 又 kē

AI ㄞ

[哎](△嗳)

āi ①〔間〕予想外または不満の語気を示す. 〈～! 真是想不到的事!〉ああ、まったく予想もしなかった事だ. 〈武大～了一声, …〉武大はううんと一声うなって、…;(《金瓶梅・5》). ②〔間〕聞き手に注意を喚起する. 〈～, 你们看, 谁来了!〉ほら、ごらん、だれが来たと思う. 〈～了一声〉おいと一声言った;(《金瓶梅・5》). ③〔名〕姓. ∥'嗳'又 ǎi, ài

[哎呀] āiyā〔間〕①あれ;驚きやいぶかりを表す. 〈～! 这瓜长得这么大呀!〉あれ、このウリこんなに大きくなってるぞ. 〈～! 这是怎么啦〉おや、これはどうしたことか. ②不満を示す. 〈～, 别多嘴了〉おい、へらず口をたたくな. ③注意を促す. 〈～, 走吧, 车来了〉ほら、行こう、車が来たよ.

[哎哟] āiyāo(又) āiyō〔間〕やや. おや;驚き・いぶかり・苦しみを表す. 〈～! 都十二点了〉おや、もう12時だ. 〈从这个时候起, 他也不～了〉この時から彼も、ああという(悲鳴をあげる)のをやめた. 〈～, 痛死我了〉ううん、ひどく痛むな. 〈～, 你怎么踹我一脚〉あいた、どうして私の足を踏みつけるの.

[哎也] āiyě (早)＝'哎哟'〈～! 是我走的慌了, 脚后跟只打着脑杓子〉ありゃ、あまりに慌てて歩いたものだから、かかとで自分の後頭部を

けとばしていたっていうわけか；（«水滸·32»）.

〔哎唷〕āiyō(又) āiyo ＝'哎哟'；痛みの声を表すことが多い.

［哀］

āi ①悲しむ.哀れむ.同情する.かわいそうに思う.〈悲～〉同上. ②悼む.〈默～〉黙禱する.〈亩～之，曰：将归，无若〉亩はかわいそうに思い、帰ることにしよう、そう嘆くなと言った；（«離魂»）. ③母親の死. ④〔代〕(方)＝'这'；(閩). ⑤〔名〕姓.

〔哀哀〕āi'āi〔形〕(書)非常に悲しむさま.〈～痛哭〉深く悲しみ慟哭する.〈～的而哭〉悲しみ嘆く；（«醒世·3»）.［～欲绝］〔成〕悲しみ極まるさま.(例)〈那宝珠按未嫁女之礼，在灵前～〉かくて宝珠は未婚の娘としての礼にのっとって、霊前で死なんばかりに哀哭した；（«紅樓夢·13»）.［～求饶］〔成〕泣きを入れる.

〔哀兵必胜〕āi bīng bì shèng〔成〕悲しみ怒りをもつ軍は必ず勝つ.悲憤の気概なくして勝利なし；（«老子·69»）.

〔哀禀〕āibǐng〔動〕(書)悲しげに目上の人に告げる.

〔哀不成音〕āi bù chéng yīn〔成〕悲しみのため、ひどく泣いて声がでない；たいへん悲しいことを意味する.〈一看见太师杀了二妾，已然～了〉太師が二人の妾を殺したのを見るや、もうかわいそうで声もでません；（«三侠·43»）.

〔哀惨〕āicǎn〔形〕(書)あわれである.いたましい.

〔哀册〕āicè〔名〕(書)天子および后妃の生前の功徳をたたえた文章；多くは韻文で書いた.

〔哀蝉〕āichán〔名〕(書)悲しげに鳴くセミ.〈～无留响〉悲しそうに鳴いていたセミも今はその声も聞こえなくなった；（陶潜«己酉歳九月九日»詩）.

〔哀诚〕āichéng〔名〕(書)悲しみと忠誠心.

〔哀愁〕āichóu〔動〕悲しむ.憂える.〔名〕悲哀と憂愁.

〔哀楚〕āichǔ (書)〔形〕痛々しい.哀れである.〈不知被何人打伤，叫得好生～〉だれかに傷つけられでもしたのか、たいへん痛々しく哀れに鳴いていた；（«醒世·6»）.〔動〕悲しみ苦しむ.〈婆婆如此～，必有伤心之事〉おばあさんがこのように悲しみ苦しむのには、よほど悲しい事があるにちがいない；（«警世·11»）.

〔哀怆〕āichuàng (書)＝'哀伤'

〔哀辞〕āicí ＝'哀词'〔名〕弔辞.〈代表政治部全体的人致～〉政治部全体を代表して弔辞を述べる.

〔哀搭(里)〕āidā(li)〔代〕(方)あちらの方.そちらの方；(閩).

〔哀悼〕āidào〔動〕哀悼する.弔意を示す.〈开追悼会，～这位领袖的逝世〉追悼会を開いて、この指導者の死を悼んだ.〈大家都为他的去世而～〉みんなは彼の逝去を悲しみ悼んだ.

〔哀的美敦书〕āidìměidūnshū ＝'哀的美顿'〔名〕最後通牒.アルテメタム. ＝'最后通牒'

〔哀吊〕āidiào〔動〕①死を悲しむ.哀悼する.〈大家到停灵的地方去～这位死者〉人々は霊前に行き、その死を悲しんだ.〈早上我去朋友家～他祖父的逝世〉今朝、友人の祖父の逝去に対して弔問に行った. ②同情し、慰める.〈树上的乌鸦不停地叫着，好像在～他飘泊无依的苦楚〉樹上のカラスがしきりに鳴いている、まるで彼の寄る辺ない流浪の苦しみを慰めるかのように.

〔哀恸〕āidòng〔動〕(書)悲しみ悼む.〈～祖国〉祖国を悲しみ悼む；（«詩經·大雅·桑柔»）.

〔哀顿〕āidùn〔動〕(書)悲しみ苦しむ.〈公若与先君厚，往日～，当垂书问〉もし、あなた様が先父と深い交わりがあるのでしたら、当時私が(父の死で)悲しんでいる時、手紙ぐらい下さってもよさそうなものですのに；（«晉書·解系傳»）.

〔哀而不伤〕āi ér bù shāng〔成〕悲しくても心を痛めない.悲しみはするが、あまり度をこさない.(転)言行が適度である；（程度が)ちょうどよいことで行き過ぎもしないし、及ばないこともない.詩歌·音楽が優美で上品で感情過多ではないこと.もとは(褒)だが現在は多く(貶)にも用いる；（«論語·八佾»）.〈他也甭要一块，你也别给六毛，咱们来个～的价钱，八毛钱算了吧〉彼が1'元'要求してもいけないし、あなたが彼に6'角'やってもいけない、中をとって8'角'にしましょう.

〔哀感〕āigǎn〔名〕哀感.悲哀の情感.〈生离死别的～涌上心头〉生離死別の哀感が胸にこみ上げてきた.［～顽艳］〔成〕あらゆる人が感動を受けるような詩や文章の美しさ.文芸作品が哀感·感傷·古拙·華麗さのすべてをそなえていること；（«文選·繁欽·與魏文帝牋»）.

〔哀告〕āigào〔動〕①嘆願する.哀願する.切なく訴える.〈母亲用了类似～的声音说，也没用〉母親は切なく訴えるような声で言ったが、むだだった.〈他的～白费了〉彼の嘆願はむだだった.〈白毛女对天～地主的罪行〉白毛女は天に向かって地主の悪行を訴えた.〈小人已～众位乡邻，在楼下帮衬者小人拦阻〉私はすでに御近所のみなさんに重々頼んで、階下で私が(あなたさまの)とめだてをするのを手伝ってもらうようにしてあるのです；（«三侠·4»）.〈他见行者～，却也回心转意，…〉彼(三蔵)は行者(悟空)が泣いて頼むと、考えを翻して、…；（«西遊·27»）. ②(旧)助けを請う.哀れみを請う.〈口中只是～〉ただひたすら助けを請うばかりだった；（«醒世·20»）.〔名〕訃報.訃告.〈政府首脑逝世之后，政府发布～〉政府首脳の死去にともない、政府はその死を公表した.

〔哀歌〕āigē〔名〕①哀歌.悲しみの歌.悲しい歌. ②(書)柩を引くときに歌う挽歌.弔い歌.〈每听其～，自叹不及逝者〉弔い歌を聞くたびに、過ぎた日々のことを嘆いていた；（«李娃»）.〔動〕悲哀をこめて歌う.悲しげに歌う.〈恸哭～〉慟哭して悲哀をこめて歌う.〈抱膝～〉ひざを抱いて悲しげに歌う.〈～西京市〉長安の市で悲しい歌を歌う；（韓愈«北極贈李觀»詩）.

〔哀个〕āigè〔代〕(方)＝'这个'；(閩).［～辰光］その時.あの時.

〔哀咕〕āigu〔動〕(方)(低い声で)哀願する；(東北).〈我一边哭一边～〉私は泣きながら哀願した.

〔哀国殇〕āi guóshāng〔連〕国事のため死んだ者を悼む.

〔哀号〕āiháo〔動〕号泣する.悲しみ泣く.〈屈原为失去楚国而～〉屈原は楚国の滅亡に号泣した.〔名〕号泣.〈后面的两句话就跟绝望的～差不多〉最後の二言はほとんど絶望に打ちひしがれてあげる泣き声に近かった.

〔哀嚎〕āiháo〔動〕①悲しんで大声でほえる.〈它～着挣扎出水面〉それは悲しんで大声でほえ、もがいて水面に現れ出た.〈一匹受伤的野兽～求救〉一匹の傷ついた野獣が悲しげにほえて助けを求めている. ②＝'哀号〔動〕'

〔哀壑〕āihè〔名〕(書)けわしい谷.〈～杈枒浩呼汹〉けわしい谷に樹木は不ぞろいで、大きな声がわき起こる；（杜甫«王兵馬使二角鷹»詩）.

〔哀鸿〕āihóng〔名〕(書)悲壮な声で鳴くカリ；流浪し住み家を失った難民のたとえ.〈～满路悲成〉難民が往来にあふれ悲しんでいる；（«長生殿»）.［～遍野］〔成〕難民が野に満ちる.いたるところに難民がみられる；（«詩經·小雅·鴻鴈»）.

〔哀呼〕āihū〔名〕悲しい叫び.〔動〕悲哀をこめて叫ぶ.悲しげに叫ぶ.〈～呻吟〉悲しげに叫んで呻吟する.

〔哀毁骨立〕āi huǐ gǔ lì〔成〕(父母の死を)嘆き悲しんで体が痩せ、骨と皮ばかりになる；（«後漢書·韋彪傳»）.

〔哀祭〕āijì〔名〕(書)文体の一種.弔文と祭文.

〔哀家〕āijiā〔名〕やもめ暮らしをする皇后と皇妃の自称；京劇や旧白話小説中に用いられる語.

〔哀家梨〕āijiālí〔名〕(書)伝説で漢代、哀仲家が植えたナシ；味が大変よく、口に入れるととろけるという.(転)優美で流暢な文章のたとえ.＝'哀梨'［如食～］同上を読むことのたとえ.

〔哀叫〕āijiào〔動〕悲しく叫ぶ.〈嘶声～〉声をからして悲しげに叫ぶ.〈任她怎样受人侮辱，怎样呻吟～，他也不会知道〉彼女がどんな侮辱を受けようと、どんなに呻き悲しもうとも、彼は知るよしもない.

〔哀矜〕āijīn〔動〕(書)哀れむ.悲しみ哀れむ.哀れみをかける.情をかける.＝'怜悯'，'哀悯'〈为了好友的死去而～〉仲のよかった友達の逝去を哀れむ.〈对于这位老教授的死，许多人都表示深切的～之意〉この老教授の死に対して多くの人が深い哀悼の意を表した.〈他将前家儿子苦～〉彼は先妻の息子にしきりに情をかけていた；（«元曲·蝴蝶夢·2»）.［～惩创］〔成〕法の定めにより罪人に刑罰を加えるのであるから、執行するときには、哀れみの心を持つべきである；（蘇軾«刑賞忠厚之至論»）.［～勿喜］〔成〕人の不幸に同情を示し、人の不幸を喜ばない；（«論語·子張»）.(例)〈希望我们的同志，～〉我々の同志が、人の不幸を喜んだりしないで、同情を示すよう希望する.

〔哀劲儿〕āijìnr〔名〕哀れっぽさ.悲しいようす.

〔哀静〕āijìng〔形〕もの悲しくひっそりとしている.〈带着一种～的心情〉一種のもの悲しい静寂な気分がある.

〔哀恳〕āikěn〔動〕(書)哀願する.願う.＝'哀求'〈尽管他怎么～，法官都不答应〉彼がどんなに哀願しても、裁判官は受け入れなかった.〈郑氏安人亲笔写了一封书信，言言～〉鄭氏夫人はみずから手紙をしたため、つぶさに哀願した；（«三侠·32»）.〈含泪再拜，虔诚～〉涙ながらに再拝し、まごころこめて哀願した；（«古今·8»）.

〔哀哭〕āikū〔動〕(書)悲しんで声を上げて泣く.＝'哀泣'〈她为了可爱的小猫死去而～〉彼女はかわいい小ネコの死に悲しみ泣く.〈家贵叔的屋里传出了凄凉的～〉家貴叔の部屋からものさびしい泣き声が聞こえてきた.

〔哀苦〕āikǔ〔形〕悲しく切ない.〈～无依的人〉悲しくも切ない寄る辺ない人.

〔哀乐〕āilè〔名〕(書)悲しみと喜び.☞'哀乐 āiyuè'

〔哀诔〕āilěi〔名〕(書)文体の一種；死者の生前の言行をたたえ、韻文で書く.

〔哀梨〕āilí ＝'哀家梨'［～蒸食］〔成〕哀仲の作ったおいしいナシを蒸して食べる.(転)よしあしがわからず、せっかくのりっぱな物をだめにするたとえ.ものの価値がわからずあたらむだにすること；（«世説新語·輕詆»）.

〔哀厉〕āilì〔形〕(書)非常に痛ましい；多く痛ましく悲しそうな声の形容.〈歌声清越而～〉歌声がするどく響き渡り、悲哀を帯びている.〈窗外风声～〉窓の外では風の音がもの悲しい.〈声～而弥长〉その声が痛ましく長く続く；（曹植«洛神賦»）.

〔哀怜〕āilián〔動〕(書)哀れむ.＝'怜悯'，'哀悯'〈其实我们中国人所说的'表同情'是说表示意欲上的一致，并非～〉実は我々中国人のいう'同情'を示すとは意欲の上での一致をいい、哀れむことではない.〈对于阿Q的死，似乎没有人～他〉阿Qの死に対して、だれ一人として哀れむ者がいないようだ.〈情愿将家私并女奉报，～小弟母老妻娇，子幼女弱〉財産と娘を喜んで差し上げますゆえ、私と老母と家内、幼い子どもたちを哀れとおぼしめしてお助けください；

A

(《清平・刎頸》).

[哀凉] āiliáng 〔形〕物悲しい. うら悲しい. いたましい. 〈～的歌声由远而近〉うら悲しい歌声が遠くからこちらへと近づいてくる.

[哀面] āimiàn ＝'哀面搭' 〔代〕(方) あちら. そちら. あちらの方；(旧).

[哀悯] āimǐn 〔動〕(書) 哀れむ. 〈～孤苦伶仃的人〉寄る辺ない孤独な人を哀れむ. 〈这个人的悲惨遭遇, 引起大家的～〉その人の悲惨な境遇は、人々に哀れみの念を起こさせた.

[哀鸣] āimíng (書)〔動〕哀れな声を出す. 悲しみの声を上げる. 〈她们转入小巷, 还听到那'小保儿, 回来吧！'的衰弱的、战栗的声音, 在那无边的空漠的深夜中～〉彼女たちが横丁に入っていくと、まだあの「小保や、帰っておいで」という弱々しい、おののき恐れる声が果てしない空漠とした深夜の空に悲しく響いていた. 〈小鸟受了伤, 在那儿～着〉小鳥は傷を受け、悲しい声を上げている. 〔名〕哀れな声. 悲鳴. 〈发出一片～〉悲鳴を上げる. 〈秋虫的～〉秋の虫の哀れな声. 〈听到～声, 我立刻开门出去看〉悲鳴が聞こえたので、私はすぐ戸を開けて出てみた.

[哀莫大于心死] āi mò dà yú xīn sǐ 〔成〕心の死(頑迷で融通が利かないこと)ほど悲しいことはない；(《莊子・田子方》).

[哀念] āiniàn 〔動〕(書) かわいそうに思う. 〈国王大哭, 三宫滴泪, 文武伤情, 前前后后, 无不～〉国王は大声をあげて泣き、三宮の后妃も涙を流し、文武百官も嘆き悲しみ、哀れみの思いを馳せせぬ者はいない；(《西遊・29》). 〈簪献天子, 必乞～〉簪は天子に献上しますので、なにとぞ哀れとおぼしめしください；(《幽明錄》).

[哀戚] āiqī ＝'哀凄' 〔動〕(書) 悲しむ. ＝'悲伤', '哀伤' 〈在我那脆弱的心灵上是不能再承受任何一点点～的〉私のもろく弱い心ではもういかなるわずかの悲しみも受けることはできなかった. 〈他为了丧妻而～不已〉彼は妻を失い、悲しみにくれている. 〈每当想起他时, ～的心绪便油然而生〉いつも彼を思い出す時、悲しみの心がわき上がってくる. 〈然相从数千里, 未曾～〉しかし、ともにつき従って数千里、悲しんだことはなかった；(《警世・32》). [～之容] (白) 哀れみ・憂いのおももち. 例〈喜虽喜, 然而面上还露着一副～〉うれしいことはうれしいが、しかし顔には哀れみの容相を表している；(《官場・58》).

[哀祈] āiqí 〔動〕(書) 哀願する. 〈仲任大惧, 叩头～〉仲任はたいへん驚き、叩頭して哀願した；(《初拍・37》).

[哀启] āiqǐ 〔名〕死亡通知書に同封する死亡者の経歴や病気の経過を書いた文；訃報に添えて親戚や友人へ送る.

[哀泣] āiqì 〔動〕(書) 悲しみ涙を流す. むせび泣く. ＝'哀哭' 〈低头～〉うなだれてむせび泣く. 〈汽笛突然响起来, 宛转的～般的声音在静夜中叫得人心惊肉跳〉汽笛が突然鳴り出し、抑揚のあるむせび泣くような音は夜のしじまを破って、聞く者をびくりとさせた.

[哀切] āiqiè 〔形〕哀れで切ない. 悲しげである；多く声やまなざしについて. 〈寒蝉～地叫着〉秋のセミが物悲しげに鳴いている. 〈她用～的眼睛望着亲人〉彼女は悲しげな目で肉親を見ている. 〈听得哭声～〉悲しげな泣き声を耳にした；(《古今・8》).

[哀求] āiqiú 〔動〕哀願する. ＝'哀恳' 〈～援助〉援助を哀願する. 〈我和你的交情, 还用我～吗？〉私ときみの間柄なのに、私が泣いて頼まなければならないんですか. 〈～母亲给做了西服〉母を泣き落として洋服を作ってもらった. 〈她在那里～另一个警察放她进去〉彼女はそこで別の警官に中に入れてくれるよう哀願した. 〈他们喊叫着, ～着, 要求上车〉彼らは叫び哀願し、車に乗ることを望んだ. 〈小孩子～妈妈给他买糖果〉子どもが飴を買ってくれるように母にせがむ. [～苦恼] (方) かわいそうな様. 人の哀れみを誘う様；(旧).

[哀劝] āiquàn 〔動〕しきりに勧める. 〈百般～〉あれこれとしきりに勧める.

[哀荣] āiróng 〔名〕(書) ① 悲しみと栄華. ② 死後の栄誉.

[哀伤] āishāng 〔動〕(書) 悼み悲しむ. ＝'悲伤' 〈我何苦～〉私だけがどうしてわざわざ悲しみ悼むことがあろうか；(杜甫《成都府》詩). 〔形〕悲しい. 〈觉新的温和的～的调子刺痛他的心〉覚新の穏やかで悲しい口調が彼の心を刺し、痛みを覚えさせた.

[哀声] āishēng 〔名〕悲しい声. [～动地] 〔成〕非常に大きな声で泣き叫ぶ. 例〈那一班倭犯～〉その倭寇どもは大きな声で泣き叫んだ；(《古今・18》). [～叹气]＝'唉声叹气' 例〈男子汉怎能一遇挫折就～〉男たるもの一度挫折したぐらいでどうしてため息などつけよう.

[哀时] āishí 〔動〕(書) 時世を悲しむ. 〈词客～且未还〉旅の詩人は時世を悲しみながらまだ故郷へ帰らずにいる；(杜甫《詠懐古跡五首》詩).

[哀思] āisī 〔名〕(書) 哀悼の念.

[哀丝豪竹] āi sī háo zhú 〔成〕音楽が悲壮で人を感動させる形容；'丝'は弦楽、'竹'は管楽；(杜甫《醉爲馬墜諸公攜酒相看》詩).

[哀诉] āisù 〔動〕哀訴する. 悲しげに訴える. 〈～冤情〉無実の罪の実情を哀訴する.

[哀素] āisù 〔動〕(書) 悲しくて、飾る気がない. 〈奠以素器, 以生者有～之心也〉葬儀を行うときに使う供え物に飾りのない器具を用いるのは、遺族に悲しみがあるからである；(《禮記・檀弓下》).

[哀叹] āitàn 〔動〕(書) 悲しみ嘆息する. 〈他们在～中默默地追悼着亲人〉彼らは悲しみのため息をもらしながら押し黙ったまま肉親を追悼した.

[哀啼] āití 〔動〕(書) (声を出して)悲しげに泣く.

[哀天叫地] āi tiān jiào dì 〔成〕悲痛のあまり泣き叫ぶさま；(《紅樓夢・25》).

[哀痛] āitòng 〔動〕(書) (死去を)悲しみ悼む. 〈～至极〉悲しみ悼むことこの上ない. 〈收音机中播送出～的消息〉ラジオから死を悲しみ悼むニュースが流れてきた. 〈她～地俯在棺上大声号哭〉彼女は悲しみ悼んでひつぎに顔をふせ号泣した. 〈他逝世的噩耗传来时, 人们万分～〉彼の死去が知らされた時、人々はたいへん悲しんだ.

[哀恸] āitòng 〔動〕① 痛々しく泣く. 〈两侧的人们, 悲声～〉両側の人たちは悲しみ痛々しく泣いた. ② (書) 深く悲しみ悼む. 悲しみ嘆く. 〈～骨立, 母怜之〉深く悲しみ悼んでやせ細ったので、母が哀れんだ；(《語林》). 〈昼夜～〉四六時中ずっと悲しみ嘆いている；(《梁書・滕曇恭傳》).

[哀挽] āiwǎn 〔名〕(書) 死者を弔う文. 弔い歌. ＝'挽歌' 〈唯～劣焉〉ただ弔い歌だけがまずかった；(《李娃》).

[哀婉] āiwǎn 〔形〕哀切の情がこもっている. 〈歌声～动人〉歌声に哀切の情がこもっており、人を感動させる. 〈在武夫专横之下, 人的生命便寄系在一分颦笑之间. 诗情的确是很～的〉権力者の専横のもとでは、人の生命はその一顰一笑にかかっている. (この)詩にこめられた心にはたしかに哀切の情がこもっている.

[哀乌郎] āiwūláng 〔名〕(書) (天) 星の名. ＝'依乌郎'

[哀歇] āixiē 〔代〕(方) (過去の)あの時、その時；(旧).

[哀艳] āiyàn 〔形〕(書) (文章が)物悲しい中にも美しさがある.

[哀衣] āiyī 〔名〕喪服.

[哀吟] āiyín 〔名〕(書) 高く悲しくむせび泣くような音. 〈箫管～感鬼神〉簫管は鬼神をも感動させるように悲しくむせび泣くような音をたてる；(杜甫《麗人行》詩).

[哀祐] āiyòu ＝'哀佑' 〔動〕(書) 哀れんで助ける. 〈今蒙～, 已令桎梏自解〉ただいま哀れみ助けてくださったおかげで、枷は自然にはずれてしまいました；(《冥祥記》).

[哀玉] āiyù 〔名〕(書) 悲しく物寂しい音のする玉. (転) 潤いのある優れた文章のたとえ.

[哀怨] āiyuàn (書)〔動〕(悔しさに)悲しみ恨む. 〈带着～的声音〉悲しい恨みの音を帯びている. 〈她的心里充满着无处倾诉的～〉彼女の心は、どこにも訴えるところのない悲しみであふれていた. 〈我们只是沧海一粟, 不值得～！〉我々はきわめて小さな存在だから、悲しみ恨むに値しない. 〔形〕① 悲しみ訴えるかのようである. 〈其声～, 好生不忍〉その声は悲しみ訴えるかのようで、(つらくて聞くに)耐えがたかった；(《古今・27》). ② 哀れっぽい. 〈其声甚～〉その声は甚だ哀れっぽかった；(《續齊諧記》).

[哀乐] āiyuè 〔名〕弔いの音楽. 〈笛子、锁呐、小班锣, 混合着的～〉笛・チャルメラ・小さなどらの混じりあった弔いの音楽. ☞'哀乐 āilè'

[哀哉] āizāi 〔間〕悲しみを表す. 〔動〕死をいう；諧謔的な語気を含む. 〈没想到他竟呜呼～了〉彼がくたばってしまうとは思いもよらなかった.

[哀咤] āizhà 〔動〕(書) 悲しみ嘆く. 〈词毕, 又～良久〉言い終わってしばらく悲しみ嘆いた；(《柳毅》).

[哀诏] āizhào 〔名〕昔、天子の崩御を嗣君が国内に発表する詔.

[哀筝] āizhēng 〔名〕(書) 哀調をおびた箏の音. 〈～倾耳〉哀調をおびた箏の音に耳を傾ける；(魏文帝《與吳質書》).

[哀子] āizǐ 〔名〕父親は存命で、母親の喪中にある人の自称；母親が存命で父親が死んだ場合は'孤'という. 父母が死んでいる場合は'孤哀子'という.

[埃]

āi ① ちり. ほこり. 〈尘～〉同上. ②〔量〕(物) オングストローム；長さの単位. 1億分の1 cm. ③〔名〕姓.

[埃尘] āichén 〔名〕(書) ① 舞い上がるほこり. ② 世の政治が乱れてきたないことのたとえ. ③ 軽いもののたとえ.

[埃及] Āijí 〔名〕エジプト. [～豆] (植) エジプトマメ. [～榕] (植) スズカケノキ. ＝'悬铃木' [～田菁] (植) ツノクサネム. [～雁] (鳥) エジプトガン. [～猿]エジプトピテクス.

[埃理亚学派] Āilǐyà xuépài 〔連〕(哲) エレア学派；パルメニデスを祖とするギリシャ哲学の一派.

[埃立马炉] āilìmǎ lú 〔連〕(鋳) エレマ炉.

[埃伦新月藻] āilún xīnyuèzǎo 〔連〕(植) ミカヅキモ.

[埃洛石] āiluòshí 〔名〕(鉱) ハロイサイト.

[埃灭] āimiè 〔動〕(書) ほこりのように消えてなくなる. 〈自秦焚六经, 圣文～〉秦が六経を焼いてから、聖人の典文がほこりのように消えてなくなってしまった；(《後漢書・張純曹褒鄭玄傳論》).

[埃墨] āimò 〔名〕(書) 黒いほこり. 〈有～堕饭中〉黒いほこりが飯に落ちる；(《孔子家語・在厄》).

[埃塞克] āisàikè 〔名〕① 昔の軍事長官、上級の監督を指す. ② キリスト教会で大司教を指す.

[埃氏钩齿鲽] āishì gōuchǐdié 〔連〕(魚) アブラガレイ.

[埃田] āitián 〔名〕(訳) エデン. ＝'伊甸'

[埃西安乳牛] āixī'ān rǔniú 〔連〕(動) エアシャー.

[埃左冲击试验机] āizuǒ chōngjī shìyànjī 〔連〕(機) アイゾッド衝撃試験機.

[挨] āi ①〔動〕順序に従う.〈～家问〉一軒一軒訪ねる.〈～着号头叫〉番号順に呼ぶ.〈一个～着一个地过去〉一人また一人と通り過ぎる. ②〔動〕近寄る.接近する.ぴったりくっつく.〈你～着我坐吧!〉きみは私のそばに座りなさい.〈～门立着〉入り口のすぐそばに立っている.〈～着他耳边说话〉彼の耳もとに近寄って話す.〈不要～我,我有肺病,会传染人〉私に近寄ってはだめだ,肺病にかかっているから感染してしまう.〈～向前,…〉前に近づいて,…;(《雨窗欹枕集·花燈轎》). ③〔動〕(方)ある.いる. ＝'在';北京.〈老大～家吗?〉長男は家にいますか.〈他～工厂干活儿呢〉彼は工場で働いている. 注動詞と名詞の間に用いることはできない. ④〔動〕(方)押し合いへし合いして(人ごみの中へ)割り込む,入りこむ;(呉),又(白).〈我们～进去,…〉私たちが(人の群れを)わけて入っていくと,…;(《魯·吶·社》).〈莲女和众人相～,…〉蓮女は人ごみの中にまぎれ,…;(《雨窗欹枕集·花燈轎》). ⑤〔動〕(方)＝'轮';(呉).〈现在～到侬唱歌了〉今度はきみが歌う番だ. ⑥〔動〕(白)勢いよく進む.〈清早出了邻舍人家,～上路去〉朝早く隣の家を出て道を急いだ;(《醒世·33》). ⑦〔動〕何か頼りになるものをつたって,足を引きずり,力なさそうにゆっくりと歩く.〈我沿着墙根一步步地～回家〉私は壁づたいに一歩また一歩と足を引きずって家に帰った.〈刘官人驮了钱,一步一步～到家中敲门〉劉だんなは銭を担いで,一歩一歩のろのろと家にたどりつき,戸をたたいた;(《京本·15》). 注①～⑦は旧白話では'捱'とも書かれる. ⇒(二) ái

[挨挨擦擦] āi'aicācā〔形〕(方)体が近接してすれあうさま;×'挨擦';四川,又(白). 転1)親密なさま.〈在爸爸身边～的了〉父のそばにぴったり寄り添うようになった. 2)近づいたり触れたりするさま.〈壁头刷了石灰,不要在那儿～的〉壁には石灰を塗ったので,そこを触ってはならない.

[挨挨蹭蹭] āi'aicèngcèng〔形〕①押し合いへし合いしているさま;×'挨蹭'. ②互いに体がくっつくさま;×'挨蹭'.〈别老是～的!〉いつもくっつかないで.

[挨挨抢抢] āi'aiqiǎngqiǎng〔形〕人ごみを押しわけていくさま;×'挨抢'.〈向人丛里～,直到城里〉人の群れの中を押し合いへし合いしながら,まっすぐ都に入った;(《水滸·2》).

[挨巴] āibā〔動〕(方)(ある数量に)近い;四川.〈只见一个～五十岁矮瘦子走来〉50歳近くの背の低いやせた人が一人歩いて来るのが見えた.

[挨摆儿] āibǎir (方)＝'挨肩儿'

[挨班儿] āi, bānr〔動〕順を追ってやる.順番に並ぶ.順に従う;俗語. ＝'排队','挨(着)盘儿'〈看病也难,挂号、就诊、取药都得～〉診察してもらうのもたいへんで,受付に申し込むのも,診察を受けるのも,薬をもらうのも,みな順番に並ばねばならない.〈听说以后还要～地修马路呢!〉あとは順々に道路の修理もやるそうだ.

[挨板(儿)] āibǎn(r) (方)＝'挨次'

[挨帮] āibāng〔動〕(方)順序どおりに並ぶ.〈他便回头喊道:～!都～!〉彼はすぐに振り向くと,順番に並べ,みな順番に並べと叫んだ.[～靠脊儿]〔熟〕順序よくきちんと並んでいるようす;東北. 例〈看人家屋里,什么东西都～地放着〉部屋の中を見てごらん,何もかもきちんと整理して置いてある.

[挨帮实底] āibāng shídǐ〔熟〕(方)ほんとうに信頼できる;山西.〈云云娘倒是不说多少好听话,偏又感到那么～〉雲雲おばさんは調子のいいことはあまり言わないが,ほんとうに信頼できるように思える.

[挨膀] āi, bǎng〔動〕(方)肩を並べる. ＝'并肩'

[挨边(儿)] āi, biān(r)〔動〕①へりに寄る.〈～桌子上有些东西〉へり寄りのテーブルの上に幾つかのものがある.〈上了大路,要挨着边儿走〉大通りに出たら,はしに寄って歩きなさい. ②(話が)理に合う,事実やあるべき姿に近い.〈你的话一点儿都不～〉きみの話は全くピントはずれだ. ③(ある数に)接近する,近い,近づく. 注1)一般には数詞の後ろに用いる.〈我六十～儿了〉私は60に近い. 2)四川方言では数を目的語にとる.〈～四十岁的人〉40歳に近い者. ④参加する.

[挨补] āibǔ〔動〕(白)順次補う.〈另选一名～〉別に1名を選んで順次補う;(《十二樓·奪錦樓》).

[挨捕] āibǔ〔動〕(白)一軒一軒捜して逮捕する.〈～甚紧〉追及の手が厳しくなる;(《水滸·11》). ☞'挨捕 áibǔ'

[挨不得] āibude〔動〕近寄れない.触れてはならない.〈～烈火〉燃えさかる火に近づいてはならない.

[挨不着火门] āibuzháo huǒmén〔熟〕(方)糸口が探せない;四川.〈简直～了〉まったく目鼻がつかなくなった.

[挨查] āichá〔動〕(白)かたっぱしから探査する.〈分路～〉各方面にわたってかたっぱしから探査する;(《古今·36》).

[挨出拥入] āi chū yōng rù〔熟〕(白)大勢の人が押すな押すなと出たり入ったりする;(《雨窗欹枕集·花燈轎》).

[挨床] āi, chuáng〔動〕床離れが悪い.〔連〕(āi chuáng) ベッドの順による.ベッド順に;多く〔副·修〕.〈连长夜间到战士的寝室,～看看大家睡得好不好〉中隊長は夜なかに兵士たちの寝室に行き,一人ずつみんながよく寝ているかどうか見てまわった.

[挨次] āicì〔動〕順に従う.順々に;多く〔副·修〕.〈～走〉順々に歩く.〈～检查机器上的零件〉機械の部品を順々に一つ一つ点検する.〈请大家～发音〉みなさん順番に発音してください.〈六个人才～地爬上了顶〉6人はやっと順々に上にはい上がった.〈不多时,俱各画完,～呈进〉しばらくすると,みなは描き終えて,順番に提出しました;(《三俠·5》).〈众女～而坐〉多くの女性が順に腰をおろした;(《醒世·4》).〈照单开四宗文卷原被告姓名,一齐唤到,～听审〉四つの書類の原告と被告の姓名にしたがって,いっぺんに呼びだし,順々に裁判をうけさせた;(《古今·31》).[～轮流]順序よく交替する. 例〈我们～着去做吧!〉私たちは順序よく交替してやりましょう.

[挨次板儿] āicìbǎnr〔副〕(方)一つ一つ.順次に. ＝'挨板(儿)';天津.

[挨倒] āidǎo〔動〕(方)①近接している;四川.〈我家～长江的〉私の家は長江のそばだ. ②(āi, dǎo) 触れる;四川.〈个子高的人手一伸就挨得倒〉背の高い人が手を伸ばせば触れられる.

[挨到] āidào ＝'轮到'

[挨堆儿] āiduīr (方)〔動〕順による;多く〔副·修〕;北京.〈把他们都找来～问问〉彼らみんなを集めて来て順に尋ねる.〈一个个～跳〉一人一人順に跳ぶ.〔名〕いたるところ.どこでも;北京.〈～擦擦〉いたるところを拭く.〈～～找一下儿〉どこもかしこもさがす.

[挨坊靠院] āifáng kàoyuàn〔熟〕(白)妓楼に親しく出入りする;'坊'は'教坊','院'は'行院'で,いずれも妓楼の別名.〈不许你～〉あなたが廓に出入りするのは許さない;(《金瓶梅·69》).

[挨访] āifǎng (白)＝'挨查'

[挨风缉缝] āi fēng jī fèng〔成〕あちこち抜けめなく立ちまわる.〈但有一二分才貌的,那一个不～,央媒说合〉いくらかでも人より才能·容姿ともに優れている者であれば,八方手をつくしてうまく立ちまわり,仲人をたてて話をまとめようとした;(《醒世·7》).

[挨个儿] āi, gèr〔動〕①一つ一つ順番にする.一人ずつ.〈急得售货员大声喊:不要挤,～买!〉いらいらして店員は,押し合わないで一人ずつ買ってくださいと怒鳴った.〈～排好,别挤!〉順番に並びなさい,押し合いへし合いするな.〈成堆卖,不兴～挑〉ひと山いくらで売るのだ,ひとつずつ選んではいけない. ②(二つのものが)合う.

[挨光] āiguāng〔動〕男女が密通する.男女がふざける;多く(白).〈一心只痴想着赵县君,思量寻机会～〉一心にただ趙県君のことを思いつづけ,機会を見つけ誘惑しようと考えておりました;(《今古·8》).〈桂娘的卧房,乃前日偷眠、妄想强进～的所在〉桂娘の寝所,これこそ前日寝もやらず密通までを妄想した所;(《二拍·3》).〈老和尚硬～,说得句把风情话,没着没落的〉老和尚はなんとかふざけてやろうと色気話を一言二言したが,まったく相手にされなかった;(《初拍·26》).〈怎的是～,比如今俗呼做偷情就是了〉'挨光'とはどういう意味かというと,例えば世間でいう密通のことです;(《金瓶梅·3》).

[挨号] āi, hào〔動〕(列をつくって)並ぶ.〈大青驴拉着孙三老汉,紧挨灰草驴那辆车,也规规矩矩地挨上了号〉真っ黒いロバが孫三老人の車を引っぱり,ぴったりと灰色の雌ロバの車につき,行儀よく列をつくった.

[挨黑(儿)] āihēi(r)〔名〕(方)夕暮れ時. ＝'傍晚'

[挨户] āihù〔動〕家の順による;(多く〔副·修〕として用い)一軒一軒.軒並みに.家ごとに.〈～通知〉家ごとに通知する.〈～去告诉他们〉軒並みに彼らに知らせる.[挨家～][挨门～]一軒一軒.軒並み.家ごとに.[～团]第1次国内革命戦争の時に出来た農民の武装組織の一つ;1927年の革命失敗後は地主に利用され反革命の武装組織に変わった.

[挨获] āihuò〔動〕(白)捜して捕らえる.〈本府差应捕～凶身〉役所は捕り手を派遣し,犯人を捜索し捕縛させました;(《古今·26》). ☞'挨获 áihuò'

[挨挤] āijǐ〔動〕〔書〕①押し合いへし合いする. (関)〈～不动〉人で混雑して身動きがとれない.〈大家～在一起〉みんなが押し合いへし合いしている.〈来宾们挨挨挤挤地站了一屋子〉来賓方は部屋いっぱいにぎゅうぎゅう詰めになった.〈～得无立足之地〉込み合っていて立錐の余地もない.〈～不开〉込み合って身動きできない;(《二拍·3》). ②(二人が)たがいに接近する. (関)〈巧儿赶上前一步,跟容儿挨挨挤挤地并排走〉巧兒は追いついて一歩進み,容兒とぴったりくっついて並んで歩いた. ☞'挨挤 ái, jǐ'

[挨家(儿)] āijiā(r) ＝'挨户'〈～打听〉軒並み調べる.〈你得～去说一声〉あなたは一軒一軒声をかけに行かなければなりません.[～挨户][～逐户]〔成〕軒を並べる.軒並みに.一軒一軒. 例〈蔬菜也～送〉野菜も一軒一軒残さず届けた.

[挨肩] āijiān〔動〕(白)肩を並べる.〈～坐了〉肩を並べて腰かけた;(《古今·1》).[～并足]〔熟〕人が込み合うさま;(《醒世·2》).[～擦膀]〔成〕肩やひじがすれあう.押し合いへし合いのさま;(《初拍·32》).[～擦背]〔熟〕肩や背が触れ合う.人が込み合うさま;(《警世·13》). 例〈便在街头巷口,～而看〉町のあちこちで大勢の人が押し合いへし合いしながら見た;(天花才子《快心編》).[～擦脸](白)肩と顔がふれあう;二人が非常に接近するさま;(《紅樓夢·65》).[～搭背]〔熟〕なれ近づくさま;(《官場維新記》).[～叠背]〔熟〕人が込み合うさま;(《醒世·13》).[～磨担](-módàn)〔成〕現在の重荷の苦しさに耐える;(《西遊·43》).

A

〔挨肩儿〕āi, jiānr〔動〕㊄ 兄弟姉妹が年子で生まれる；北京，東北．〈挨着肩儿添了两个小孩〉年子で二人の子が生まれた．〈我跟这个弟弟不～，我们中间还有个二弟〉私と弟とは年子ではなく，二人の間に次男がいる．②＝'挨肩'〈大家～坐下〉みんな肩と肩を接して腰をおろす．〔名〕(āijiānr) 年子の兄弟姉妹．

〔挨金似金〕āi jīn sì jīn〔諺〕('挨玉似玉'と続き)金に近づけば金に似，玉に近づけば玉に似る．親しく接するものに影響を受けやすい；あとに'挨着木匠会拉锯'と続くこともある．＝'近朱者赤，近墨者黑'；(《兒女·37》)．

〔挨近〕āijìn〔動〕①近づく．近寄る．〈你～我一点儿！〉もう少しこっちに近寄りなさいよ．〈不要把火～汽油！〉火をガソリンに近づけるな．②近接する．〈～车间的托儿所〉職場に近接している託児所．〈我家～车站，方便极了〉我が家は駅に近くて，とても便利だ．〈给我～父母坟茔找一座小小的庙儿〉私に父母の墓の近くに小さいお寺を探してください；(《兒女·19》)．③親しくする．〈少～那小子！〉あいつとあまり親しくするな．

〔挨开〕āikāi〔動〕㊉押し開く．押し開ける．(群衆などを)押しのける．〈急将两腿～，…〉急いで両足を押し開けて，…；(《初拍·6》)．〈～众人，…〉大勢の人を押しのけて，…；(《初拍·13》)．

〔挨靠〕āikào〔動〕①頼る．もたれる．〈他没有父母亲，无人可以～〉彼には両親がなく，頼る人がいない．〈小生客寄，没个人～〉小生は他郷に身を寄せており，頼る人がおりません；(《董西廂·6》)．②寄り添う．〈他们并坐在树下，～得很紧〉彼らは木の根もとにぴったりと肩を寄せ合って腰をおろした．③(又āikao) ㊄段取りをする．案配する；東北．〈别人家过年都有个～，…〉ほかの家ではどこも正月の準備があるというのに，….

〔挨靠(儿)〕āikào(r)〔名〕よりどころ．頼るところ．〈他从小就死了父母，没个～〉彼は小さい時に両親を失い，頼るところがない．〈过日子有个～〉生活のあてがある．〈你孩儿无～，没依仗〉あなたの子どもは寄る辺なく頼るところがない；(《元曲外·拜月亭·2》)．

〔挨拉〕āilā〔名〕㊄私たち．＝'阿拉'；㊍．

〔挨兰〕āilán〔動〕踊る．

〔挨拢〕āi, lǒng〔動〕㊄歩み寄る．接近する；四川．〈我不好～过去〉私はどうも近寄りにくい．

〔挨轮子〕āi lúnzi〔熟〕㊄順番に従う；四川．〈买东西要～〉買い物は順番です．

〔挨满〕āimǎn〔動〕㊉人がいっぱいたかっている．人だかりがしている．〈～在十字路〉十字路に人がたかっている；(《水滸·3》)．

〔挨门(儿)〕āi mén(r)〔連〕①＝'挨户'〈～打听〉一軒ごとに尋ねてまわる；(《兒女·22》)．〔～挨户〕〔～串户〕〔～逐户〕〔成〕一軒一軒．家ごとに．例〈我跟组长～统计的〉私は組長と家ごとに合計したのだ．②軒を並べている．〈我们两家～住〉私たち両家は軒を並べて住んでいる．③㊉門を押し開ける．〈～而去〉門を押し開けて出る．〈～出去〉門を開けて出かける；(《水滸·39》)．

〔挨门儿〕āiménr〔動〕㊉戸口に接している．入り口に近い．〈索性躲到～一张杌子上，靠门坐着〉さっと入り口の腰掛けまで逃れるようにして行きますと，戸にもたれて座ってしまいました；(《兒女·28》)．

〔挨磨〕āimò〔動〕穀物をうすでひいて粉にする；多く㊉．☞'挨磨 áimó'

〔挨模样〕āimúyàng〔副〕㊄おおよそのところ．大体のところ；㊍．

〔挨拿〕āiná〔動〕捜索して捕らえる．〈做公的报知县尉，访着了这一伙姓名，尚未～〉役所の者が県尉に知らせ，その一味の姓名を調べあげたが，まだつかまえてはいない；(《古今·21》)．☞'挨拿 áiná'

〔挨闹〕āinào〔動〕㊉押し合いへし合いしてにぎやかである．

〔挨年逼节〕āinián bījié〔熟〕㊄新年が近づく；四川．〈现而今～的了〉今は年の暮れになった．

〔挨年近晚〕āinián jìnwǎn〔熟〕㊄正月や節季；㊍．

〔挨排〕āipái〔動〕㊉手配する．段取りをする．〈于此看得，方见六十四卦，全是天理自然～出来〉ここではじめて六十四卦が見えるようになり，これはすべて自然が手配したものであることがわかった；(《朱子全書》)．

〔挨排儿〕āipáir〔動〕㊄(一つも残さず)順を追う；北京，東北．〈我看要打破四平八稳，～办事的老套套，办事应当有轻重缓急，要讲效率〉平穏で順序に従ってやるというありきたりのやり方を打破するには，仕事に軽重緩急がなければならず，効率を考えなければならないと思う．〈大连市的北边，～有四五个大工厂〉大連市の北側には順に並んで四つ五つの大きな工場があった．〈几个实验室，～全找遍了，也没找着〉いくつかの実験室を一つ一つ捜しまわったが，見つからなかった．

〔挨排一二〕āi pái yī èr〔熟〕㊄＝'挨一挨二②'；四川．〈把树上的刺～剔了个干净〉木のとげを一つ一つとってきれいにした．

〔挨牌儿〕āipáir〔動〕㊄前後の順序がつく．けじめがはっきりする；天津．〈他干活有点儿不～〉彼の仕事は手順がよくない．

〔挨派〕āipài〔動〕(順序として)決まっている．そういう順になっている．〈～他做的事，为什么又弄到我头上来呢？〉彼がやることに決まっていた事が，どうして私のところに来たのか．

〔挨篇挨段〕āipiān āiduàn〔熟〕一編一段落たりとも漏れていない．〈～，读完了所有报纸上的文字〉一編一段落も漏らすことなく，あらゆる新聞の文章を読んだ．

〔挨拼〕āipīn〔名〕㊄いすの背もたれ；㊍．

〔挨墙靠壁〕āiqiáng kàobì〔熟〕安心できる所．〈把东西～地放着〉物を危なくない場所に置いておく．

〔挨亲儿〕āi, qīnr〔動〕①㊄ほおずりする；多く子どもを指す；北京．〈这孩子会～了〉この子はほおずりできるようになった．〈来跟妈挨个亲儿〉さあ，お母さんにちょっとほおずりしてちょうだい．②親戚関係にある．〈祖祖辈辈住在一个小村里，怎么能没～带故的关系〉先祖代々同じ一つの小さな村に住んでいて，まったく何の親戚関係もないなどということはない．

〔挨勤的没懒的〕āi qín de méi lǎn de ＝'挨着勤的没懒的'

〔挨人儿〕āirénr〔動〕男女が正式な結婚をしないで一緒に生活する．同棲する；俗語．

〔挨三顶四〕āi sān dǐng sì〔成〕人がぞろぞろと絶え間なく続くさま；(《平妖傳·4》)．

〔挨三顶五〕āi sān dǐng wǔ ㊉＝'挨三顶四'〈～不得空闲〉(客が)入れ替わり立ち替わり来て，暇がない；(《醒世·3》)．〈许多商贩客人，驮着货物，～的进店安歇〉大勢の旅商人が荷物を背負って，ぞろぞろと宿屋に入って泊まる；(《古今·5》)．

〔挨山塞海〕āi shān sāi hǎi〔成〕人の山，人の海．人がとても多いこと；(《初拍·17》)．

〔挨上门〕āishàng mén〔熟〕㊄招かれていないのに訪問する；又㊉．

〔挨身〕āishēn〔動〕①身を近づける．②㊉身を(狭い所で)くぐらせる．〈～入内〉身をくぐらせて中に入る；(《醒世·5》)．③肌身につける．

〔挨晚(儿)〕āiwǎn(r)〔名〕㊄夕方．夕暮れ．＝'傍晚'；㊍など，又㊉．〈如今且坐下，大家喝酒，到～儿再到各处行礼去〉今しばらく腰かけて，みんなで一緒に酒を飲み，夕方になったらまたあちこちへあいさつに行きましょう；(《紅樓夢·108》)．

〔挨晚边〕āiwǎnbiān〔名〕㊄夕方；四川．

〔挨问〕āiwèn〔動〕㊉一軒一軒訪問してまわる．あちこち訪問してまわる．〈各处～〉同上；(《初拍·11》)．

〔挨星〕āixīng〔動〕占星術師の言葉で，胎養·長生·沐浴·冠帯·臨官·帝·旺·衰·病·死·墓·絶を十二宮の方位とし，これを九星に分配することを'挨星'という．

〔挨寻〕āixún〔動〕㊉捜索する．探索する．しらみつぶしに捜す．〈乞爷爷立个限期，差人押小的～沈襄〉どうか閣下，期限をもうけて，だれかを私どもにつけ，沈襄を捜させてください；(《古今·40》)．

〔挨延〕āiyán〔動〕順延する．☞'挨延 áiyán'

〔挨一挨二〕āi yī āi èr〔成〕㊄①一，二に数えられる．＝'数一数二'；㊍．②逐次．順を追って；四川．〈～地点起名来〉一人一人点呼する．

〔挨倚〕āiyǐ〔動〕㊉頼る．〈闪得我便无归，无～〉私は帰る所なく頼るところがないざまになった；(《認金梳·2》)．

〔挨拶〕āizā(又āizǎn)〔形〕㊉人が大勢ひしめいている．押し合いへし合いして進む．＝'挨匝'〈这绣鞋儿只为～，知他是失落谁家〉その刺しゅうのある靴は人ごみのために，だれの手に渡ったのかわからない．〈挨挨拶拶出延秋西路〉人ごみにもまれながら延秋西路を出た；(《長生殿·38》)．〈昔者天子登封泰山，其时士庶～〉昔，天子が泰山に登り天地を祭る儀式を行うときには人々がひしめきあった；(葛長庚《鶴林問道篇》)．

〔挨着大树不长苗〕āizhe dàshù bù zhǎng miáo〔諺〕大樹のそばに植えた農作物は育たない；太陽の光が当たりにくいことなどによる．〈你怎么连大树底下也种上玉米了，你没听说～吗？〉きみはどうして大木のそばにまでトウモロコシを植えたりしたんだ，大木のそばに植えた作物は育たないというのを聞いたことがないのかい．

〔挨着大树有柴烧〕āizhe dàshù yǒu chái shāo ＝'挨着大树好乘凉'〔諺〕大樹のそばにおれば燃やすまきに事欠かぬ．㊗寄らば大樹の陰．

〔挨着勤的没懒的〕āizhe qín de méi lǎn de〔諺〕勤勉な人といっしょにいれば勤勉になり怠けたりしなくなる．〈李师傅教的几个徒工，个个都很勤快，真是～〉李さんが仕込んだ見習い工たちはみんなよく働くが，まったく働き者のそばにいれば働き者になるというとおりだ．

〔挨支支(的)〕āizhīzhī(de)〔形〕ぎっしり並んでいるさま．〈一排一排～的人，一点儿空隙也没有〉一列一列ぎっしり人が並んでいて，少しのすきまもない．

〔挨至〕āizhì〔動〕㊉(…の)番になる；不完．〈～贾赦，也点了一出〉賈赦の番なので，やはり一幕(の劇)を選んだ；(《紅樓夢·93》)．

〔唉㊀〕 āi ①返事の声．②ため息の声．〈～，真是'万事开头难'啊！〉ああ，まったく「何事もはじめは難しい」だ．③〔名〕姓．//㊁ ài

〔唉声叹气〕āi shēng tàn qì〔成〕(気落ちしたり，悲しんだりして)ため息をつく；(《紅樓夢·32》)．〈十多个纤夫，伏身在干涸过了的卵石滩上爬行，～呼喊口号〉十数人の船をひく人が，干上がった栗石のある浅瀬をはうようにして歩き，苦しそうなため息をつきながら大声で叫んでいた．〈觉新无力地摇着头，～〉覚新は力なく首を振

って、ため息をついた．〈见他～似有心事一般〉彼がため息をつき、心配事でもあるかのようなのを目にしました；（《三俠·3》）．

［唉叹］āitàn 動 嘆く．ため息をつく．名 ため息．〈笑声变成了～，看样子效果很好〉笑い声はため息に変わった、どうやら効果があったようだ．

［唉呀］āiyā ＝'哎呀'〈～，可真难办〉はて、困ったものだ．〈～，是怎么回事儿？〉はて、いかがなものか．

［娭㊀］ āi 〔娭毑〕（āijiě）名〈方〉1）祖母．2）老年の婦人に対する敬称．→㊁ xī

［欸㊀］ āi ＝'唉'＃㊁ ē，㊂ é，㊃ ě，㊄ è，㊅ ǎi

［锿］ āi 名〈化〉アインシュタイニウム；人造放射性元素の一つ．

［挨㊁］（△捱） ái ①動（つらいめに）遭う；必ず客語を伴う．1）名詞·数量詞など（殴打の意を表すものが多い）を伴う．〈老王～过地主的鞭子〉老王は地主にむちで殴られたことがある．〈～了一脚〉足げりを一発くらった．〈～了一顿棍子〉棒でぴしりと殴られた．2）動詞を伴う；数量詞をともに伴うこともある．〈～打受骂〉〈～打～骂〉たたかれたり、ののしられたり．〈～了一顿骂〉一度ののしられた．〈他受着冻～着饿，还得给农奴主干活〉彼は飢えと寒さにいためつけられながら、なおも農奴主のために働かねばならなかった．②動（時間を表す語を伴って）苦しい生活をおくる．〈～日子〉つらい日々をおくる．〈那时候～一天算一天〉あのころはその日その日をおくるのがやっとであった．〈好容易又～了这一天〉ようやくこの日をなんとか過ごした；（《二十年·17》）．〈苦～了一夜未睡〉一夜まんじりともせず夜を明かした；（《西遊·96》）．〈我们没奈何，只得在此苦～〉私たちはどうしようもなく、ただここで苦労して年月をおくっているのです；（《西遊·44》）．③動（時間を）さきに延ばす．遅延する．ひまどる．〈快唱吧，不要～时间了！〉はやく歌いなさい、ぐずぐずしないで．〈今天能解决，干嘛要～到明天？〉今日解決できるなら、なにも明日まで引き延ばすことはないだろう．〈勉强躺着～过半点钟，她就起来〉彼女は仕方なく横になり30分たつまで待ってから起き上がった．〈大约五分钟过去了，李玉亭～不下去，…〉おおかた5分たったが、李玉亭は、これ以上時間を引き延ばせなくて、…．〈～一～儿再说〉すこし時間をおいてからにしよう．〈～几时〉いくらか期限を延ばす；（《初拍·13》）．〈事急怎生～〉事は急でどうして引き延ばせようか；（《董西廂·2》）．④動 被る．こらえる．〈待要不吃，这样饥如何～的？〉食べまいと思うが、このひもじさ、どうして我慢できよう．〈我去看看后面什么东西～了炮弹〉裏へ行って、何が砲弾にやられたのか見てこよう．〈我怎的～的下这一大钟！〉私がどうしてこんな大きな杯を飲みほせるでしょうか；（《金瓶梅·95》）．⑤動〈方〉事故が起きる．＝'挨事'；四川．⑥名〈方〉＝'挨球'；四川．⑦〈方〉＝'捱'；〈閩〉．⑧〈白〉＝'挨㊀'＃㊀ āi

［挨挨儿］ái'air 動 ①時期を少し引き延ばす．〈这笔帐再往后～吧！〉この借金は返済時期をあとに延ばしてください．②〈方〉しばらくする．ちょっとしたら；北京語では āi'air と発音．

［挨板子］ái bǎnzi 熟 人に攻撃される．痛い目に遭わされる．〈近〉板打ち刑を受ける．

［挨棒棒］ái bàngbàng 熟〈方〉だまされて財物をまきあげられる；四川．

［挨鼻头］ái bítou 熟〈方〉悪く言われる．しかられる；北．

［挨捕］áibǔ 動〈白〉捕らえられる．☞'挨捕 āibǔ'

［挨不过］áibuguò 動 ①（日などを）延ばしきれない．延ばせない．②こらえきれない．

［挨不去］áibuqù ＝'挨不过'〈如今～了〉今となってはもう延ばしておけない；（《十二樓·拂雲樓》）．

［挨不下］áibuxià 動 ①（もうこれ以上）もちこたえられない．②こらえておれない．

［挨噌］áicēng 動 大声でしかられる．

［挨柴］áichái 動〈白〉こん棒で大腿臀部を打たれる；旧時の刑罰の一つ．

［挨彻］áichè 動〈白〉耐え忍ぶことが終わりになる．〈牵情惹恨，几时～〉心にかかって離れない、この気持ちはいつまで耐えたら晴れるのか；（《董西廂·8》）．

［挨斥儿］ái，chìr 動 しかられる．〈挨了一顿斥儿〉ひどくしかられた．

［挨呲儿］ái，cīr 動 しかられる．〈挨了呲儿〉しかられた．〈这孩子淘气，老～〉この子はわんぱくで、いつもしかられてばかりいる．〈新来的厂长真厉害，连会察言观色的肖秘书都～了〉新しく来た工場長はほんとうにきつくて、人の顔色を見るのがうまい肖秘書さえしかられた．

［挨脆的］ái cuìde 熟 音のするびんたをくらう．〈就走吧，还等着挨两个脆的吗？〉さっさと行くんだ、ぴしゃんとびんたを二つくらいたいのか．

［挨打］ái，dǎ 動 殴られる．〈处于～的地位〉たたかれる立場におかれる．〈并没有人在～〉殴られている人はいない．〈见那小孩子～可怜，不由的迈步上前〉子どもが殴られるのを見て気の毒になり、思わず前に進み出ました；（《三俠·58》）．

［挨刀］ái，dāo 動 刀で切られる．刃傷を受ける．屠畜される．〈転〉〈罵〉くたばれ．死に損ない．〈～的老天就是不下雨〉いまいましい天が雨を降らせないんだ．〈这个～的，啥时候跑到我这里来了？〉この死に損ない、いつおれのところにやって来ていたのだ．〈这一起子没廉耻的小～的，…〉この恥知らずのくたばりぞこないどもめ、…；（《紅樓夢·75》）．［～货］懲らしめを受けるのが当然な人．罰あたりめ．

［挨得］áidé 動〈白〉受ける．〈闲常～几杯酒吃〉いつも酒にありつける．（《水滸·17》）．

［挨顶］ái，dǐng 動 断られる．ひじ鉄をくう．

［挨冻］ái，dòng 動 凍える．〈奔波在冰天雪地，难免要～受饿〉雪と氷にとざされた世界を生きるには、飢えと寒さは免れない．

［挨斗］ái，dòu 動 大衆の批判闘争を受ける．大衆のつるしあげをくう．〈他们挨了斗，不认错〉彼らはつるしあげられたが、誤りを認めない．〈就怕～，那可吃不消〉批判されるのだけはいやだ、あれだけはかなわない．

［挨度］áidù 動 困難のうちに過ごす．〈～春荒〉春の食糧不足が起こり、困難のうちに過ごす．

［挨肚饿］ái dù'è 熟〈方〉（つらい目に）遭う．（苦しみに）耐える；粵．

［挨饿］ái，è 動 空腹に耐える．飢える．飢えをこらえる．〈过着～受冻的日子〉飢えと寒さの日々を送る．

［挨罚］ái，fá 動 罰せられる．

［挨更挨点］ái gēng ái diǎn 成 だらだら少しずつ時間を延ばす；（《警世·2》）．

［挨更抵夜］ái gēng dǐ yè 成〈方〉①夜おそくまで寝ない；粵．②早く起きておそく寝る；粵．

［挨棍棍棒棒］ái gùngùnbàngbàng 熟〈方〉ひどく殴られる；四川．〈准定要～哟！〉きっとひどい目に遭うぞ．

［挨棍子］ái gùnzi 熟 人の批判·攻撃に遭う．＝'挨板子'

［挨过］áiguò 動 ①（時間が）過ぎ去る，経過する．〈不觉又～了二年〉いつのまにか2年たった；（《古今·1》）．②（時間を）延ばす．〈～一宵〉一晩延ばした；（《十二樓·拂雲樓》）．

［挨黑打］ái hēidǎ 熟〈方〉無実の罪で打たれる．だまし討ちに遭う．〈让老兄挨了黑打〉兄貴にだまし討ちをくらった．

［挨回子］ái huízi 連〈白〉ぐずぐずしていると．もう少しすると．しばらくすると．〈再～这山里的道儿黑了，可不好走〉ぐずぐずしていると山道は暗くなって歩きにくいですよ；（《兒女·20》）．

［挨获］áihuò 動〈白〉捕らえられる．逮捕される．☞'挨获 āihuò'

［挨挤］ái，jǐ 動 ぎゅうぎゅう詰めになる．大勢の人に押される．〈白挨了半天挤〉（ある目的のために）人の波にもまれてはみたものの、徒労に終わってしまった．☞'挨挤 āijǐ'

［挨壳子］ái kézi 熟〈方〉だめになる．壁にぶつかる；四川．〈熊老幺～了，桃花运不好呵！〉熊老幺は困ったことになった、相手の女性がなかなか見つからないんだ．

［挨剋］ái，kēi ＝'挨剋'，'挨克' 動 ①殴られる．たたかれる．〈挨了一顿剋〉ひとしきり殴られた．〈这孩子总淘气，没少～〉この子はいつもわんぱくで、げんこつばかりくらっている．②叱責される．〈哼，这一回，我又该～了〉ふん、今度もまた文句を言われなくちゃいかん．〈中考又不及格，下晚一准又得～〉中間テストがまた不合格だったので、晩にきっとまたしかられるにきまっている．

［挨苦］áikǔ 動 苦しみを味わう．つらい目に遭う．〈我们这一半，～的住在山中〉われらの半分は、苦労してこの山の中に住んでおります；（《西遊·28》）．［～受难］困苦や苦痛を味わう．難儀な目に遭う．

［挨烙铁］ái làotiě 熟 火のしをあてられる．〈転〉ひどい打撃を受ける．〈他不怕～，仍然继续干〉彼はひどい打撃をなんとも思わず、もとどおりやり続けた．

［挨雷］ái léi 連 雷が落ちる．落雷に遭う．〈要不挨一通儿雷才怪〉雷が落ちなければそれこそもうけものだ．

［挨冷受冻］ái lěng shòu dòng 成 ①寒さにさいなまれる．②雪や氷にさらされる．

［挨淋］áilín 動 雨にうたれる．水がかかる．

［挨捋］áiluō 動〈方〉しかられる；北京．〈听说志强今天出了次品，又～了〉志強は今日粗悪品をつくり、また注意されたそうだ．

［挨骂］ái，mà 動 怒鳴られる．悪く言われる．〈别～啦！〉しかられるようなことをしてはいけない．〈不干那～的事〉あんなにしかられるようなことはしない．〈你又～呢！〉おまえはまたしかられている．

［挨闷棍］ái mèngùn 熟 ①突然こん棒で殴られる．〈顿时他像挨了一闷棍，但他还是沉住气，又问了一句〉すぐ彼は突然こん棒で殴られたように思ったが、気をぐっと落ち着けて、さらに尋ねた．②きびしい打撃を受ける．

［挨磨］áimó 動 ①ぐずぐずする．時間をとる．ひまどる．意図することがあって、その場を離れようとしない．〈赶快做吧，不要～时间了！〉さっさとやりなさい、ぐずぐずと時間をくってはいけない．〈又～了一会儿，他看到没有希望，就搭讪着走了〉それでもまだしばらくぐずぐずしていたが、彼は望みがないと知ると、きまり悪そうに立ち去った．〈又～了一会子，才讪不搭的说了〉しばらくぐずぐず

A

してから、やっと照れくさそうに言った；（《兒女·12》）．〈你步行，赤道～到多咱晚〉あなたが歩いて行ったら、どんなにおそくなるだろうか；（《金瓶梅·68》）．②（ái，mó）いじめられる．苦労する．耐え忍ぶ．〈卖火柴的小女孩，受到饥寒的～，终于死了〉マッチ売りの少女は飢えと寒さにさいなまれて，ついに死んだ．☞'挨磨 āimò'

［挨拿］ áiná〔動〕㊄捕らえられる．逮捕される．☞'挨拿 āiná'

［挨碰］ áipèng〔動〕ひじ鉄をくう．つっけんどんにされる．

［挨批］ áipī〔動〕批判される．

［挨骗］ ái，piàn〔動〕だまされる．〈挨了半辈子的骗〉半生もだまされていた．

［挨千刀儿的］ ái qiāndāor de〔熟〕（女性が夫や恋人にたわむれに言う）いやな人．いけ好かない人．

［挨青㭎棒］ ái qīnggāngbàng〔熟〕㊄多くの財物をまき上げられる；〔四川〕．

［挨球］ áiqiú〔名〕㊄球；男根を指す；〔四川〕．

［挨拳］ ái，quán〔動〕（拳骨で）殴られる．〈挨了一拳〉パンチをくらった．

［挨拳脚］ ái quánjiǎo〔熟〕殴られたり、けられたりする；批判·批評を受けるたとえ．〈虽不曾多～，却也未曾得到批准〉あまり多くの批判は受けなかったが、まだ許可ももらえていない．

［挨日子］ ái rìzi〔連〕①☞〔挨磨〕②．②日にちを延ばす．〈我知道我这病不过是～〉私には私のこの病気は（治療しても）何日か（死期を）延ばすことしかできないのはわかっているのです；（《紅樓夢·11》）．

［挨时挨刻］ ái shí ái kè〔成〕時間を引き延ばす．〈军情一息万变，不是可以～〉軍事情況は刻々に変化しているから、ぐずぐずしてはいられない；（《官場·12》）．

［挨时间］ ái shíjiān〔連〕時間をぐずぐず引き延ばす．

［挨事］ ái，shì〔動〕㊄不運な目に遭う；〔四川〕．

［挨世界］ ái shìjiè〔熟〕㊄苦しい生活に耐える；〔閩〕．

［挨受］ áishòu〔動〕（不幸や損害などを）受ける．遭遇する．（つらい目に）遭う．〈～虐待〉虐待を受ける．〈房子已经修好，不再～风雨的威胁了〉家はすでにちゃんと修理したので、もはや風雨におびやかされることはない．

［挨甩］ ái，shuǎi〔動〕①ほったらかしにされる．そでにされる．②（恋愛相手に）ふられる．

［挨说］ ái，shuō〔動〕㊄しかられる．小言をくう；〔閩〕．〈太太是最疼这个丫鬟，生怕他～，…〉奥様はこの小間使をいちばんかわいがっておりましたので、彼女がしかられやしないかとたいそう心配されました，…；（《兒女·34》）．

［挨算］ áisuàn〔動〕（ひまつぶしに）数える．〈～时辰〉ひまつぶしに時間を数える．

［挨台］ áitái〔動〕㊄引き延ばす；〔四川〕．〈说来就来，莫来～〉あれこれ言って引き延ばすな．

［挨头刀］ ái tóudāo〔熟〕㊄先頭に立って危険なことをする；〔四川〕．

［挨头子］ ái tóuzi〔連〕㊄しかられる．批判される．＝'挨批评'；〔西北〕，〔四川〕．〈挨他的头子〉彼から指弾を受ける．

［挨推］ áituī〔動〕㊅長引かせて事にかこつけて断る．〈凡事当尽力为之，不可～〉何事も全力を尽くしてやるべきで、長引かせて事にかこつけて断ったりしてはだめだ；（《朱子全書》）．

［挨脱］ áituō〔動〕㊅遅らせる．ずるずる引き延ばす．〈你是个罪人，如何在路上～〉おまえは罪人のくせに、どうして途中でぐずぐずしているのだ；（《水滸·103》）．

［挨窝］ áiwō〔動〕㊄いじめられる．虐げられる．だまされる；〔北京〕．〔～受气〕同上．

［挨熊］ ái，xióng〔動〕悪く言われる．しかられる．〈看他垂头丧气的样子，准是～了〉彼がしおれかえっているところからすると、きっとしかられたに違いない．

［挨训］ ái，xùn〔動〕さとされる．しかられる．訓戒される．〈少不了～了吧〉きっとお説教をくうことになるだろう．

［挨淹］ ái，yān〔動〕水びたしになる．おぼれる．

［挨延］ áiyán〔動〕引き延ばす．ぐずぐずする．〈实在没法，再～了，只好先还一部分帐〉もうこれ以上引き延ばすのはどうにもむりだから、まず一部分だけ借金を返すしかない．☞'挨延 āiyán'

［挨夜］ áiyè〔動〕㊄夜なべする．徹夜する；〔閩〕．

［挨一刻似一夏］ ái yī kè sì yī xià〔熟〕1'刻'たつのがひと夏のよう；時間の過ぎるのが遅いことのたとえ；（《王西廂·3·3》）．

［挨一拳头］ ái yī quántou〔諺〕（'学一着'と続き）一発殴られることで技を一つ身につける．転失敗の中から教訓を得るたとえ．〈我今天虽然失败了，但是我是～哇，还得感谢你呢！〉ぼくは今日は負けはしたけれど、それなりに収穫もあったのだから、むしろきみに感謝しないとね．

［挨一时是一时］ ái yīshí shì yīshí〔熟〕少しでも延ばせるだけ延ばす．なんとか一時しのぎをする．

［挨斋］ áizhāi〔動〕㊄精進料理を食べる；〔閩〕．

［挨着］ áizhe〔動〕㊅引き延ばす．〈只顾～怎的？〉もっぱら引き延ばしをはかっているのはどうしてでしょう；（《金瓶梅·78》）．

［挨整］ ái，zhěng〔動〕やっつけられる．痛い目に遭わされる．批判·攻撃を受ける．〈自己文化大革命十年也挨够了整，知道受冤屈是什么滋味〉自分も文化大革命の10年で十分に批判攻撃を受け、不当な処遇を受けるのがどんなものかを知った．

［挨砖不挨瓦］ ái zhuān bù ái wǎ〔熟〕㊄道理がわからない；〔山西〕．〈这些顽固分子，天生下～！〉こいつら頑固者たちは、生まれつき道理がわかっていない．

［挨揍］ ái，zòu〔動〕㊄ぶん殴られる；〔北京〕．〈这小孩怕～，所以常常撒谎〉この子どもは殴られるのが恐ろしいから、よくうそをつく．〔～的木头〕〔熟〕非難攻撃の的．

［挨做］ áizuò〔動〕打たれる．殴られる．やられる．〈他今天又要～咯〉彼は今日また殴られるところだった．

［皑］（皚）

ái 霜や雪の白さを形容する．㊅〈～～白雪〉皚々たる白雪．〈～～的冰雪〉真っ白な氷雪．〈～白〉真っ白．純白．〈一片～白〉一面の銀世界．〈～白的梨花〉真っ白なナシの花．

［癌］

ái 旧 yán〔名〕医 がん．

［癌变］ áibiàn 医〔動〕（潰瘍などが）がんに移行する．〔名〕がん化．

［癌病］ áibìng〔名〕医 がん．

［癌化］ áihuà〔名〕医 がん性変化．

［癌扩散］ áikuòsàn〔名〕医 がんが全身に転移すること．

［癌瘤］ áiliú〔名〕医 がん．がん腫瘍．

［癌前期病变］ ái qiánqī bìngbiàn〔連〕医 前がん病変．

［癌细胞］ áixìbāo〔名〕医 がん細胞．

［癌学］ áixué〔名〕医 がん医学．

［癌症］ áizhèng〔名〕医 がん．

［癌肿］ áizhǒng〔名〕医 がん．〔～木采〕林 がん腫瘍木材伐採．

［癌转移］ áizhuǎnyí〔名〕医 がんの転移．

［騃］

ái ①愚かな．〈痴～〉痴呆症．〈～子（zǐ）〉愚かな人．②〔動〕㊅ぼんやりする．〈你不要～！〉ぼんやりするな；（《初拍·2》）．

［騃冶］ áiyě〔形〕㊅無邪気で美しい．〈腰肢纤堕，～多态〉肢体は細く、無邪気ではあったが、はなはだなまめかしかった；（《隋遺·上》）．

［騃站］ áizhàn〔動〕㊅ぼんやりと立っている．〈拾了银子不会将去受用，却～着等人来还！〉銀子を拾っても持って帰って使う才覚がなく、ぼんやりと立って返してやろうと待っていたとは；（《醒世·18》）．

［啀］

ái ①〔啀荒〕（áihuāng）〔擬〕苦しみの声．＝'啀哼'．②〔啀黄〕（áihuáng）〔動〕うめく．③呼＝'挨'．

［茝㊁］（䔽）

ái 干し野菜．乾燥野菜．⇒㊀ qǐ

［毐］

ǎi ①人名用漢字．〔嫪毐〕（Lào'ǎi）〔名〕戦国時代秦国の人．②品行が悪い人．

［欸㊁］

ǎi 〔欸乃〕（ǎinǎi）〔擬〕1）櫓をこぐ音．2）船歌の声．⇒㊀ āi，㊂ é，㊃ ě，㊄ è，㊅ ê

［矮］（*仦）

ǎi ①〔形〕背が低い．〈又～又胖〉背が低くて太っている．〈他比他哥哥～〉彼は彼の兄より背が低い．〈他长得比我～一点儿〉彼は私よりちょっと背が低い．〈植物の高さが低い．〈几棵小～树〉数本の小さな低い木．〈这座山算是～的〉この山は低いほうだ．②〔形〕等級·地位が下である．〈他在学校里比我～一级〉彼は学校で私より一学年下です．〈别把人看～了〉人を見下してはいけない．③（～子）*〔名〕背の低い人．④〔動〕低くする．〈稍微～一～身儿往外瞧一下〉少し体を低くして外を見る．〈～着点儿调门儿〉声を少し低くする．〈过去老百姓见到官，总觉得自己～人三分〉昔、庶民は役人を見かけると、どうしても若干の自己卑下を覚えたものだ．

［矮矮实实］ ǎi'ǎishíshí〔形〕背が低くて丈夫な体つきのさま；×'矮实'．

［矮巴溜丢］ ǎibaliūdiū〔形〕㊄背が低く小さいさま；〔北京〕．〈看他那～的样子〉彼のあのちっちゃなさまを見ろよ．

［矮白菜］ ǎibáicài〔名〕植 ハクサイ．

［矮柏］ ǎibǎi〔名〕植 コノテガシワに似た木；枝はわりに短く葉が小さい観賞用植物．

［矮半截］ ǎi bànjié〔熟〕他の人に比べて少し劣ること．〈师傅比徒弟可能～了〉親方は弟子より少し劣っているかもしれない．

［矮半截儿］ ǎi bànjiér〔熟〕他人に比べて身分や地位が低い．＝'矮一截儿'，'矮一头儿'，'矮三辈儿'．〈从今以后我不比任何人～〉これからは、私はだれと比べたって格が下だなどということはない．

［矮草］ ǎicǎo〔名〕植 シバ．

［矮茶藨子］ ǎi chábiāozi〔連〕植 トカチスグリ．

［矮处］ ǎichù〔名〕低い所．

［矮刺苏］ ǎicìsū〔名〕植 ヒメトウシソ；シソ科．

［矮粗］ ǎicū〔形〕太くて短い．〈～身材〉太くて短い体つき．

［矮矬］ ǎicuó〔形〕背が低い．〈～个儿〉背の低い人．〈骑着～的战马〉丈の低い軍馬に乗っている．〈宋江～，人背后看不见〉宋江は背が低く、人の後ろにいて見えない；（《水滸·33》）．

［矮矬矬（的）］ ǎicuócuó(de)〔形〕①背が低いさま．②（腰を曲げたり首を縮めたりして）体を小さくしたさま．

〔矮矬子〕 ǎicuózi 〔名〕背の低い人.
〔矮打杵〕 ǎidǎchǔ 〔名〕(方)背の低い人；四川.
〔矮凳〕 ǎidèng 〔名〕低い腰かけ.〈坐在～上〉同上に腰を下ろす.
〔矮颠颠儿(的)〕 ǎidiāndiānr(de) 〔形〕(身分などが)低く卑しいさま.〈就是见了衙门里的狗腿子,都要～的〉お役所の手先に会っても,みないやらしくぺこぺこする.
〔矮钉〕 ǎidīng 〔名〕合釘;両端がとがっており,板と板とを合わせつなぐのに用いる.
〔矮笃笃(的)〕 ǎidǔdǔ(de) 〔形〕背が低いさま.〈～,胖乎乎的身材〉ずんぐりむっくりの体つき.
〔矮短〕 ǎiduǎn 〔形〕〔白〕低く小さい.小柄である.背が低い.〈武大～〉武大はちびである;(《金瓶梅・5》).
〔矮敦〕 ǎidūn (方)＝'矮矬'／'矮胖';広.
〔矮敦敦(的)〕 ǎidūndūn(de) 〔形〕背が低くずんぐりした感じのさま.〈这个人长得～的,胖乎乎的〉この人は背がずんぐりむっくりの体つきだ.〈他是个～的人〉彼は背が低く太っている人です.
〔矮垛垛(的)〕 ǎiduǒduǒ(de) 〔形〕(方)背が低く太っているさま.＝'矮笃笃';四川.
〔矮房〕 ǎifáng 〔名〕低い家.
〔矮干树木〕 ǎigān shùmù 〔連〕〔林〕低木材.
〔矮秆〕 ǎigǎn 〔名〕〔農〕短稈.↔'高秆'〔～作物〕短稈作物.矮性の作物;マメ類・ラッカセイなど.
〔矮个儿(～子)〕 ǎigèr(～zi) 〔名〕背の低い人.〈他是个～子〉彼は背が低い.
〔矮跟鞋〕 ǎigēnxié 〔名〕ローヒール.
〔矮瓜〕 ǎiguā 〔名〕(方)〔植〕ナス.＝'茄子';広.
〔矮灌木〕 ǎiguànmù 〔名〕〔林〕下木.ブッシュ.
〔矮柜〕 ǎiguì 〔名〕長持.櫃.
〔矮桧〕 ǎiguì 〔名〕〔植〕ハイビャクシン.
〔矮河马〕 ǎihémǎ 〔名〕〔動〕コビトカバ.
〔矮葫芦〕 ǎihúlu 〔名〕(方)(喩)背が低く太っている人;四川.〈他是个～〉彼はずんぐりむっくりだ.
〔矮虎耳草〕 ǎihǔ'ěrcǎo 〔名〕〔植〕ユキノシタ.
〔矮化〕 ǎihuà 〔名〕〔農〕矮化.〔～病〕植物の矮小化.〔～剂〕矮化剤.〔～栽培〕矮化栽培.
〔矮话〕 ǎihuà 〔名〕(方)下手からの言葉.
〔矮桦〕 ǎihuà 〔名〕〔植〕アメリカサクラカバ.
〔矮几(儿)〕 ǎijī(r) 〔名〕脚の短いテーブル.
〔矮脚鸡〕 ǎijiǎojī 〔名〕〔鳥〕バンタム;ジャワ島西部原産のチャボに似たニワトリ.
〔矮脚西班牙猎犬〕 ǎijiǎo xībānyá lièquǎn 〔連〕〔動〕クケンバー.
〔矮糠〕 ǎikāng 〔名〕〔植〕メボウキ;ハッカに似た植物で香料・薬用に用いる.＝'罗勒'〔～尖儿〕同上の短い枝を指す.
〔矮兰〕 ǎilán 〔名〕〔植〕キンリョウラン.
〔矮了半截〕 ǎile bànjié 〔熟〕①身も心も細る思いをする.②がっかりする.意気がくじける.
〔矮了他〕 ǎile tā 〔熟〕(方)人を殺すことの隠語.
〔矮冷水花〕 ǎilěngshuǐhuā 〔名〕〔植〕コケミズ.
〔矮林〕 ǎilín 〔名〕〔林〕低木林.＝'萌芽林'〔～作业〕低木材作業.
〔矮柳穿鱼〕 ǎiliǔchuānyú 〔名〕〔植〕ムラサキウンラン.
〔矮奴〕 ǎinú 〔名〕身長の低い人.
〔矮趴趴(的)〕 ǎipāpā(de) ＝'矮爬爬(的)' 〔形〕(家屋などが)地面に伏せるように低いさま.〈～房子〉同上の家.〈一片～的平房〉あたり一面の低い平屋の家並み.〈在蒙着布套的～椅子上坐下〉カバーがかけられた低いいすに座る.
〔矮胖〕 ǎipàng 〔形〕背が低くて太っている.(貶)〈他长得有点儿～〉彼は少し背が低くてずんぐりしている.〈他认为～的人可爱〉彼は背が低くて太った人がかわいいと思っている.〔～汉〕(白)背が低く肥えた男.ずんぐりした男.〔～子〕背が低く太っている人.
〔矮起〕 ǎiqǐ 〔動〕(方)体を低くする.両ひざをついてひざまずく;四川.
〔矮牵牛〕 ǎiqiānniú 〔名〕〔植〕ツクバネアサガオ.ペチュニア.
〔矮墙〕 ǎiqiáng 〔名〕①姫垣.②低い壁・塀.〈这是一道～〉これは低い塀です.〔～浅屋〕〔成〕住む所が狭くて垣根も低い;家の中のことが外に知られやすい.
〔矮人〕 ǎirén 〔名〕①小人.〈我看过《大人国和～国》的童话〉私は童話《ガリバー旅行記》を読んだことがある.〔～看(观)场〕〔成〕見識が狭く人に付和雷同する.〔～心里三把刀〕〔諺〕背の低い人の心には三振りの刀がある;背の低い人にはどこかずるいところがある.〔～无伴,天下太平〕〔諺〕背の低い人は連れがなく,天下太平である;背の低い者とは,格好が悪いので,人は一緒に歩きたがらないから,人とけんかなどの悶着も起きない.②平均身長が1.5m以下の人種;アジア・アフリカの赤道付近に分布.③(方)人より劣った人;広.
〔矮身欠脚〕 ǎi shēn qiàn jiǎo 〔熟〕(白)背の低い人は背伸びをする;(《児女・36》).
〔矮生〕 ǎishēng 〔形〕〔農〕矮性(の);矮生.〔～灌木〕〔林〕半低木.〔～树〕〔林〕矮小樹.
〔矮树〕 ǎishù 〔名〕〔林〕灌木.低木.
〔矮态〕 ǎitài 〔名〕〔植〕乾いた土地に長く植えた植物が十分に生長できず茎と葉と花が縮むように生長すること.
〔矮突突〕 ǎitūtū 〔形〕(方)低いさま.(体格が)小さいさま.(女性の)背が低くころころしているさま;広.
〔矮小〕 ǎixiǎo 〔形〕低くて小さい.(貶)〈身材～〉背丈が低い.〈～的房屋〉低い小さな家.〈觉民怕绮霞～够不上窗棂子〉覚民は綺霞では背丈が低くて窓のつっかえ棒にとどかないのではないかと心配した.〈～下去〉小さくなる.背丈が縮む.
〔矮星〕 ǎixīng 〔名〕〔天〕矮星;光度が弱く,体積が小さく,密度の高い恒星.
〔矮雄〕 ǎixióng 〔名〕〔生〕矮雄.
〔矮雪轮〕 ǎixuělún 〔名〕〔植〕サクラマンテマ.
〔矮杨梅〕 ǎiyángméi 〔名〕〔植〕ヤマモモ.
〔矮靿儿〕 ǎiyàor 〔名〕深靴あるいは半靴下を指す;長靴や靴下の丈の短いもの.〔～袜子〕半靴下.ソックス.〔～鞋〕深靴.
〔矮一头〕 ǎi yītóu ＝'矮半截儿'〈总觉得比别人～〉どうしてもほかの人より少し劣るようだ.
〔矮越桔〕 ǎiyuèjú 〔名〕〔植〕コケモモ.
〔矮泽芹〕 ǎizéqín 〔名〕〔植〕コサワセリ;セリ科.
〔矮柱兰〕 ǎizhùlán 〔名〕〔植〕コウキチラン;ラン科.
〔矮子〕 ǎizi 〔名〕→〔矮人〕③.〈战国时代的晏子是个～〉戦国時代の晏子は背の低い人だった.〔～里拔将军〕〔～队里选将军〕〔諺〕1)つたないものの中からむりにいいものを選ぶ.2)つまらぬ連中の中にも優れた人物がいる.〔～看戏〕〔歇〕背の低い人が芝居を見る.(喩)('听声'と続き)無定見で訳もわからず人の尻馬に乗ること;背の低い人は芝居見物をしても,前の人が邪魔になって芝居は見えず,ただ他人の批評に調子を合わせるだけとの意から.〔～面前不说矮话〕〔諺〕本人を前にして欠点を指摘したり,不愉快にさせるような話をしてはいけない;人に勘ぐられるような話は避けるべきである.
〔矮棕竹〕 ǎizōngzhú 〔名〕〔植〕シュロチク.

〔嗳㊁〕(噯)

ǎi ①〔感〕否定あるいは不同意を示す.〈～,别那么说〉いや,そう言ってはいけない.②げっぷ.おくび.〈又停了一会,又打了两个～〉しばらくやんでは,またげっぷが2度ほど出た;(《姻縁・4》).→㊀ āi, ài '哎'
〔嗳腐〕 ǎifǔ 〔名〕〔中医〕口からにおう胃の腐臭気体.
〔嗳气〕 ǎiqì 〔名〕①げっぷ.おくび.②〔生〕反芻類動物の胃の第1室・第2室の運動や,噴門・食道の作用をいう.〔動〕げっぷをする.おくびが出る.＝'打嗝'
〔嗳酸〕 ǎisuān 〔動〕胃酸が胃から口にこみ上げてくる.

〔蔼〕

ǎi ①和やかな.(人当たりが)柔らかな.〈和～〉同上.②樹木の茂った形容.③〔名〕姓.
〔蔼蔼〕 ǎi'ǎi 〔形〕〔書〕①草木の盛んに茂るさま.②力を尽くすさま.③多く盛んなさま.④月光のほんのりとしたさま.
〔蔼彩〕 ǎicǎi 〔形〕〔書〕新しいさま.新鮮なさま.
〔蔼甘〕 ǎigān 〔形〕(態度が)穏やかなさま.〈求人的事情,说话总要～点儿〉人にものごとを頼むときには,話し方は穏やかにするものだ.
〔蔼然〕 ǎirán 〔形〕〔書〕(態度が)和やかである.穏やかである.〈她对他～一笑〉彼女は彼にやさしく笑いかける.〔～和气〕〔成〕和やかで穏やかなさま;(《児女・39》).〔～可亲〕〔成〕和やかで親しめる;多く老人をいう.＝'和蔼可亲'↔'凛然难犯';(《児女・38》).(例)〈老伯伯正在～地为孩子讲故事〉おじいさんは穏やかにやさしく子どもにお話をしている.

〔霭〕

ǎi ①もや.霧.〈云～〉雲とかすみ.〈暮～〉夕もや.〈笼在模糊的白～里〉ぼんやりした白いもやに覆われた.②〔名〕姓.
〔霭霭〕 ǎi'ǎi 〔形〕〔書〕①もやや雲などのたちこめたさま.〈烟林～,荒村寥落土人稀〉林にもやがたちこめて,寒村はひっそりとさみしく,土地の人の影もまばらである;(《醒世・6》).②雪の盛んに降るさま.
〔霭康〕 ǎikang 〔名〕〔植〕(方)＝'矮糠';北京.
〔霭腾腾〕 ǎiténgténg 〔形〕一面に立ちのぼるさま.

〔佁㊁〕

ǎi 愚かなさま.→㊀ yǐ

〔乂㊁〕

ài 懲らしめる.〈屡惩～而不改〉しばしば懲らしめても改めない.→㊀ yì

〔艾㊀〕

ài ①(～子)*〔名〕〔植〕ヨモギ.チョウセンヨモギ.②やむ.絶える.止める.〈方兴未～〉まさに隆盛に向かっていてとどまるところがない.③美しい.〈少～〉若い美人.④50歳を指す.⑤〔名〕姓.→㊁ yì
〔艾艾〕 ài'ài 〔形〕〔書〕どもるさま.〔～不出语〕どもって言葉が出ない.〔期期～〕同上のさま.
〔艾焙〕 àibèi 〔動〕①灸をすえる.〈安道全先把～引出毒气〉安道全はまず灸で毒をぬいた;(《水滸・65》).〈受～权时忍这番〉もぐさの熱いのはただしばしの我慢;(《王西廂・3・2》).②苦しめられることのたとえ.
〔艾草〕 àicǎo 〔名〕①もぐさ.②〔植〕ヨモギ.
〔艾茨合金〕 àicí héjīn 〔連〕〔鉱〕アイヒ・メタル.

A

[艾服] àifú 《書》〔名〕50歳を指す. 〔動〕政務に従事する. 〈太傅～王事, 六十余载〉'太傅'〔官名〕が王事を務めてもう60年余りになった. ☞'艾服 yìfú'

[艾糕] àigāo 〔名〕ヨモギもち; 遼代の制度で5月5日, 君主と臣下が渤海院で宴会をして楽しみ, その席に, 出されたもの.

[艾蒿] àihāo 〔名〕《植》ヨモギ. チョウセンヨモギ.

[艾虎] àihǔ 〔名〕①《動》ステップケナガイタチ. ＝'地狗'〔～皮〕フィッチ; (欧州産の)ニオイネコの毛皮. ②ヨモギの葉で作ったトラ; 旧暦の5月5日にこれを頭に挿すと邪を追い払うことができるという.

[艾火] àihuǒ 〔名〕①もぐさの火. ②《旧》旧時の爆弾の一種; 《通典・巻160》によると, アンズの核をくりぬき, 中にヨモギをつめ, スズメの足にくくりつけて火をつけ, スズメを敵のとりでに飛ばし, 爆破する. 〈口衔～, 送着上风〉口に'艾火'をくわえて風上に持って行った; (《變文・鷰子》).

[艾豭] àijiā 〔名〕《書》老いた雄ブタ. 〈盍归吾～?〉どうしてあの老いた雄ブタを私たちに返さないのか; (《左傳・定公14年》).

[艾酒] àijiǔ 〔名〕《書》ヨモギを入れて浸した酒; 端午の節句にこれを飲むと邪を追い払うことができると伝えられる.

[艾灸] àijiǔ 〔動〕もぐさで灸をすえる. 〔～法〕温灸.

[艾菊] àijú 〔名〕《植》ヨモギギク.

[艾卷儿] àijuǎnr 〔名〕紙で細長く巻いたもぐさ. もぐさを紙で巻き棒状にしたもの.

[艾老] àilǎo 〔名〕《書》50歳以上の人を指す.

[艾洛陶瓷] àiluò táocí 〔連〕《機》アロックス.

[艾麻] àimá ＝'艾麻草'〔名〕《植》ミヤマイラクサ. アイコ.

[艾纳] àinà 〔名〕香の名.

[艾纳香] àinàxiāng 〔名〕《植》ツルハグマ; キク科.

[艾蓬] àipéng 〔名〕《植》ヨモギ.

[艾人] àirén 〔名〕《書》ヨモギで編んで作った人形; 端午の節句に門の上にかけて毒気を払う.

[艾绒] àiróng ＝'艾茸'〔名〕もぐさ. 〈利用艾叶, 制成～〉ヨモギの葉を使ってもぐさを作る.

[艾绳] àishéng 〔名〕干したヨモギを縄状にしたもの; 蚊遣りやたばこの火をつけるのに用いる.

[艾绶] àishòu 〔名〕《書》緑色の印綬.

[艾团] àituán 〔名〕もぐさのたま; 丸めたもぐさ.

[艾窝窝] àiwōwo 〔名〕モチゴメの粉を丸め, 中に白砂糖やアズキのあんを包みこんで蒸して作った菓子.

[艾絮] àixù 〔名〕もぐさ.

[艾叶] àiyè 〔名〕①ヨモギの葉; 中国医薬では止血・鎮痛・鎮咳の薬. ②もぐさ.

[艾衣] àiyī 〔名〕端午の節句に着るヨモギの葉と綿を入れて作る着物.

[艾鼬] àiyòu 〔名〕《動》ステップケナガイタチ.

[艾帐] àizhàng 〔名〕《書》キジを射るとき, 弓を射る人が身を隠す囲い.

[艾炷] àizhù 〔名〕《中医》もぐさで灯心形にひねって作った物; 灸をすえるときに用いる.

[艾壮] àizhuàng 〔名〕《書》50歳を過ぎてなお血気盛んな者をいう.

[艾滋病] àizībìng 〔名〕《医》エイズ. ＝'爱滋病'

[艾子] àizi 〔名〕《方》《植》ヨモギ; お灸, または燃やしてカ(蚊)やハエの駆除などに用いる. 〈洗三该有的东西, 如～水, 如老葱, …〉'洗三'に必要なもの, 例えば, ヨモギの煮汁, ネギなど, ….

[砹]

ài 〔名〕《化》アスタチン. アラバミン; 放射性元素の一つ.

[嗌]

ài 《方》①〔動〕大声で叫ぶ; 《図》. ②〔動〕口争いをする; 《※》.

[唉(三)]

ài 〔間〕感傷・愛惜を表す. 〈～, 病了两个月, 把工作都耽搁了!〉ああ, 2か月寝こんで, 仕事がすっかり遅れてしまった. 〈～, 好好的一套书弄丢了两本〉ああ, ちゃんとそろっていた本が2冊なくなってしまった. ☞(一) āi

[爱](愛、炁)

ài ①〔動〕愛する. 1)名詞を客語として伴う. 〈～祖国〉祖国を愛する. 〈父母～儿女〉両親が息子や娘をかわいがる. 〈她还～着那个小伙子〉彼女はまだあの若者を愛している. 〈他曾经～过一个歌手〉彼はかつてある歌手に恋をしたことがある. 2)兼語を伴うこともある. 兼語の後は形容詞が多く, 原因を表す. 〈我～他老实〉私は彼がおとなしいから好きだ. 〈大家都～他勤奋好学〉みんな彼が勤勉で勉強すきなのを好いている. 3)客語を伴うときは, 程度副詞で修飾できる. 〈小李很～他〉小李はとても彼を愛している. 〈上甚～其才, …〉皇帝はことのほか彼の才能がお気に召して, …; (《清平・風月相思》). ②〔動〕(…するのを)好む. (…であるのが)好きである; 必ず動詞や形容詞を客語として伴い, この場合, 程度副詞で修飾することもできる. 〈～说～笑〉よく笑いよくしゃべる. 〈～干净〉きれい好きだ. 〈他～下象棋〉彼は将棋をさすのが好きだ. 〈他很～听音乐〉彼は音楽を聴くのがとても好きだ. 〈她～上哪儿上哪儿〉彼女が行きたい所に行かせる. 〈悖～怎么说都行〉何でもおっしゃってくださってかまいません; (《老残二集・3》). 〈西京城官员, 士庶人家, 都～栽种名花〉西京の町のお役人や町の衆はみな名花を植えるのが好きでした; (《清平・洛陽》). ③〔動〕'爱…不…'型. 動詞(ふつう単音節)の肯定と, それに対応する否定を並べた句の前に置いて, どちらでも好きなようにせよという意を表す; 話し手の不満の気分が含まれる. 〈反正我通知到了, 你～去不去〉いずれにせよ, 私は知らせましたからね. 行くか行かないかはご随意に. 〈今晚的电影, 你～看不看, 不看拉倒〉今晩の映画は見たければ見ればいいし, 見たくなければやめておきなさい. ④〔動〕'爱…不…的'型. 主語の指す人がそうするのをめんどうがっている, いやがっている, 気乗りしていないことを表す; 話し手の不満の気分が含まれる. 〈我一再向他说明事情的真相, 可是他～听不听的, 我有什么办法!〉私は一再ならず事の真相を説明するのだが, 彼は耳を貸そうともしない人だから, まったくお手あげだ. 〈瞧他那～理不理的样儿, 真叫人生气〉ねえ, 彼のあのうるさそうなようす, まったく腹がたつね. 注 1)'爱…不…'と'爱…不…的'は意味が異なる. '爱…不…'は「したければ…し, したくなければ…しない」ということで, 選択をゆだねているのに対して, '爱…不…的'は「…したくない」「…するのを望まない」という意味である. 2)'爱理不理的'は'的'を省いて'爱理不理'ということができる. この場合の'爱理不理'は'爱…不…'型ではなくて'爱…不…的'型である. 〈我叫了他三声, 他爱理不理, 只哼了一声〉私は3度彼を呼んだが, 彼はうるさそうに, ふんと言ったきりだ. 3)'爱理不理''爱理不理的'は'带理不理''带理不理的''待理不理''待理不理的'ともする. ⑤〔動〕たいせつにする. 愛護する; 必ず名詞の客語を伴い, それも少数の2音節名詞に限られる. 〈～名誉〉名誉を重んじる. ⑥〔動〕…しやすい. …しがちである; 必ず動詞・形容詞を客語として伴う. 〈常～下雨〉よく雨が降る. 〈～吃醋〉すぐにやきもちをやく. 〈我～出汗〉私は汗っかきだ. 〈我～晕船〉私は船に酔いやすい. 〈铁～生锈〉鉄はさびやすい. ⑦〔副〕《白》しばしば. しょっちゅう. よく. 〈父母终朝只是忧, 见儿～伴恶时流〉両親は子どもがしばしばよくない風潮に流れるのではないかと, 一日じゅう心配ばかりしている; (《變文・父母》). ⑧〔名〕姓.

[爱八哥儿] àibāgēr 〔名〕《口》かわいいやつ. かわいいもの; また反語として用い, うるさいやつの意. ＝'爱巴物儿'

[爱巴物儿] àibāwùr 《方》＝'爱八歌儿'〈真是个～, 太太瞧一瞧〉ほんとうに心からたいせつに思っている物なんです, 奥様ちょっとごらんください; (《紅樓夢・73》).

[爱别离苦] ài bié lí kǔ 〔成〕親しい人が別れてゆく苦痛; (《景德傳燈錄》).

[爱病] ài bìng 〔連〕よく病気をする. 病気がちである.

[爱钵罗] Àibōluó ＝'阿波罗'

[爱博不专] ài bó bù zhuān 〔成〕仁愛の情を広く及ぼして私情を専一にしないこと; (《韓愈・與陳給事書》).

[爱不够儿] àibùgòur ＝'爱巴物儿'

[爱不可言] ài bù kě yán 〔成〕欲しくてたまらない. いとおしくてたまらない; (《醒世・16》).

[爱不释手] ài bù shì shǒu ＝'爱不忍释'〔成〕片時も手放せないほど愛する. 惜しくて手放せない. 〈对于使惯了的东西～〉使い慣れたものに愛着を感じる. 〈她最近买了一只小狗, 每天都抱着它, ～〉彼女は最近1匹のかわいいイヌを買ってきたが, かわいがって毎日それを抱いていて, 片時も放さない.

[爱才] àicái 〔動〕才能ある人を重くみる. 〔～如渴〕〔成〕才ある人を渇望する. 〔～如命〕〔成〕才能を重んじる. 人材を重用する. 〈例〉〈求贤若渴, ～〉賢人を渴望し, 才能ある人を重んじる.

[爱财] àicái 〔動〕財を好む. 〔～如命〕〔成〕命より金を大事にする. 命を捨てても金を出さない. 〈例〉〈法国十七世纪剧作家莫里哀的名剧《悭吝人》深刻地刻划了一个～的阔佬形象〉フランス17世紀の劇作家モリエールの名作「守銭奴」は, 金に執着する金持ちの姿を鋭く描いている.

[爱潮] àicháo 〔形〕湿りやすい. 〔名〕愛慕の情. 〈两个人逐渐要好起来, 不免滋生了～〉二人はだんだんと仲よくなって, おのずから愛情が生まれた.

[爱称] àichēng 〔名〕愛称. 〔動〕愛称で呼ぶ. 〈这只小狗, ～约翰〉この小イヌはジョンと呼ばれる.

[爱吃鱼鳅] ài chī yúqiū 〔諺〕(〈'别嫌泥臭'と続き〉)ドジョウが好きなら泥くさいのに文句を言うな. 転本来の性質はとやかく言っても仕方がない.

[爱吃枣儿汤] ài chī zǎortāng 〔熟〕《白》好んで男性と私情関係を結ぶ. 男好きである; (《醒世・36》).

[爱宠] àichǒng 〔動〕寵愛する. 偏愛する. 〈做母亲的都很～孩子〉母というものは, 子どもを偏愛するものだ. 〈由于他会阿谀逢迎, 受到了当时统治者的～〉彼はこびへつらうことに長けていたので, 当時の統治者に寵愛された.

[爱答不理] ài dā bù lǐ 〔成〕まじめにとり合わない. 知らん顔をする. 冷たい態度をとる. 〈这售货员对人～〉この売り子は態度が無愛想だ. 〈那老家伙对来见的教友们, 不是～, 就是骂个狗血喷头〉あのじじいは会見に来る教徒たちに対して, まじめにとり合わないか, さもなくば面と向かって遠慮のない罵声をあびせるかだ.

[爱戴] àidài 〔動〕(指導者などを)慕う, 敬愛する. 〈～师傅〉親方を敬愛する. 〈他肯干, 肯帮助人, 无人不～他〉彼は仕事に積極的で, す

すんで人を助けるので彼を慕わない者はない.〈他在军队里，为战士们～〉彼は軍隊の中で、兵士たちに敬愛されていた.〈一般的四川人～他，真好像自己的父母一样〉一般の四川の人はまるで自分の父母のように彼を敬愛した.〔名〕敬愛；多く'受''受到''博得''赢得'などの動詞とともに.〈古今没有第二个诗人像屈原那样博得了广大人民的～〉古今を通じて屈原ほどひろく人々から敬愛された詩人はいない.〈每蒙～，至为感谢〉毎々御高配にあずかり、厚くお礼申し上げます.

〔爱戴高帽子〕ài dài gāomàozi〔熟〕お世辞を言われるのが好きである.よくおだてにのる.

〔爱迪生〕Àidíshēng〔名〕(外)エジソン；人名.〔～(蓄)电池〕(電)エジソン電池.〔～螺纹〕(電)電球ねじ.〔～效应〕(電)エジソン効果. ='热离子发射'

〔爱地草〕àidìcǎo〔名〕(植)アオイモドキ；アカネ科.

〔爱冬草〕àidōngcǎo ='爱冬叶'〔名〕(植)キマフィラ.

〔爱动〕àidòng〔動〕労働が好きである.仕事が好きである.〈他生性～〉彼は生まれつき仕事が好きであった.

〔爱多憎至〕ài duō zēng zhì〔成〕愛するあまり、憎しみに転ずる.

〔爱儿〕ài'ér〔名〕(書)愛児.〈这个孩子似乎并不是他的～，却是他的仇人〉この子は彼の愛児どころか、かたきのようだ.

〔爱服〕àifú〔動〕(書)心から喜んで従う.〈今者弥增～〉いま心から喜んで従う気持ちをさらに増したし；(陶弘景《與武帝論書啓》).

〔爱抚〕àifǔ〔動〕愛撫する.かわいがる.いつくしむ.〈妈妈轻轻地～着我〉母は私をそっと撫でている.〈你～我们〉あなたは我々をかわいがってくれる.〈在骂中还有不少～的〉ののしりの中にもかわいがり慰める気持ちが少なくなかった.〈受到父母的～〉父母の慈しみを受ける.

〔爱富嫌贫〕ài fù xián pín〔成〕富に心が傾き貧困をいやがる；(《十二樓・拂雲樓》).

〔爱顾〕àigù〔動〕(書)親切に世話する.ひいきにする.〈我很受他的～，生活得很好〉私は彼がよく世話をしてくれるので、何不自由なく暮らしています.

〔爱国〕ài, guó〔動〕国を愛する.〈～是每个人都有的心情〉国を愛するとはだれもがもっている心情だ.〈他没有参加过～活动〉彼は愛国運動に参加したことはない.〔～公约〕1950年代前半、(都市・農村の)住民や基層部門が自主的に制定した、祖国愛・規律厳守を内容とする規約.〔～人士〕愛国的な人々.〔～卫生运动〕朝鮮戦争の時に展開された衛生運動；ハエ・ナンキンムシ・ネズミ・カ(蚊)の駆除のほか、飲料水の管理、食物の管理、下肥の安全な処理など.〔～心〕愛国心.〔～主义〕愛国主義.例〈人们抛弃了自私自利，生长了～和国际主义〉人々は自己本位を捨て、愛国主義と国際主義を育てた.例〈培养他的～的热情〉彼の愛国主義の熱情を育てる.〔～精神〕愛国主義精神.〔～者〕愛国主義的な人.例〈屈原是个伟大的～〉屈原は偉大なる愛国主義者だ.

〔爱海〕àihǎi〔名〕(宗)愛欲の海；仏教語.〈久沦～，舟楫攸希〉長く愛欲の海におぼれて、救う舟も来ない；(《法苑珠林》).

〔爱好(儿)〕àihǎo(r)〔動〕①(方)意気投合する.〈他们两家～儿做亲〉彼ら両家は意気投合し縁組みすることになった.〈住的时间长了，村里人都和他很～〉長い間住んでいるので、村の人はみな彼ととても親しい.②(ài, hǎo(r))体裁を重んじ、化粧や衣装にこる.〈她从小就～，总是穿得整整齐齐的〉彼女は小さい時から着飾るのが好きで、いつもぱりっとしたものを着ている.〈我这么大岁数，还爱什么好儿〉私のような年寄りが装いなど気にするものですか.

〔爱好〕àihào〔動〕愛好する.〈～音乐〉音楽を愛好する.〈小李～打篮球〉小李はバスケットボールが大好きだ.〈～大团圆收场的读者〉大団円の結末を好む読者.〈～正义的人民〉正義を愛する人民.〈～古玩字画的风雅人〉骨董品や書画が好きな風流人.〔～者〕愛好者.〔名〕愛好するもの.好きなこと.〈我的～是打羽毛球〉私の趣味はバドミントンです.〈如此的～，却是因了秋白的培养与熏陶〉このような好みは秋白の養成と薫陶によるものであった.

〔爱河〕àihé〔形〕(書)川の水の流れのように愛情が深くて長く続くさま.〈祝你们～永浴〉お二人の永遠の深い愛を祝す.〔名〕(宗)愛欲の境地のたとえ；仏教語.

〔爱护〕àihù〔動〕(害を受けないように)かばう，たいせつにする.〈～眼睛〉目をかばう.〈～公物〉公共物をたいせつにする.〈～年轻人〉若い人を大事にする.〈她真心～他们〉彼女は心から彼らをたいせつにする.〈这是童年读书时期养成的一种～书籍的习惯，一直没有改〉こうすることは、幼年期に読書を重ねながら身につけた本をたいせつにする習慣であり、今に至るまで変わることがなかった.

〔爱火〕àihuǒ(書)〔名〕愛情の炎.〈他心中平静了好多，而且设法燃起一点儿～来〉彼は内心とても冷静でありながら、なんとかして愛情の炎を燃えあがらせようとした.〈～仍燃〉火のように強烈な愛情はまだ燃えている；(梁・元帝《梁安寺剎下銘》).〔連〕(ài huǒ)火を惜しむ.〔～不爱柴，火从哪里来〕〔諺〕薪を大事に使わないと、暖を取ることはできない；根本から節約していくことがたいせつである.例〈为了保证冬季取暖，有关部门必须节煤，节油，节电，俗话说得好，～〉冬の間の暖房を確保するために、関係部門は石炭・油・電気の節約をしなければならない、諺にも、薪をたいせつに使わないと暖を取ることはできないといいます.

〔爱姬〕àijī〔名〕(書)寵愛を受けている側室.

〔爱继〕àijì〔動〕(書)最もかわいがっている子を選び跡を継がせる.

〔爱见〕àijian〔動〕(方)好意を示す.好きである.気に入る；(河南).〈皇上看见你，可以～你〉天子さまがあなたにお会いになったら、あなたを気に入られるだろう.〈老人很～孩子〉年寄りは子どもが大好きである.〈年轻人～鲜亮的颜色〉若い人は鮮やかな色が好きである.

〔爱叫〕ài jiào〔連〕よく鳴く.よく吠える.〔～的狗不咬人〕〔諺〕よく吠えるイヌはかまない.〔～的麻雀不长肉〕〔諺〕よく鳴くスズメは肉がつかない；口でひどいことを言う人は心の中がからっぽな人が多い.〔～的母鸡不下蛋〕〔諺〕よく鳴くニワトリは卵を生まない；よく大きなことを言う人は、口先ばかりで、実際には何もしない.

〔爱敬〕àijìng〔動〕(書)敬愛する.

〔爱克〕àikè〔量〕(外)エーカー；英米の面積の単位.

〔爱克母螺纹〕àikèmǔ luówén ='爱克米螺纹'〔連〕アクメねじ.

〔爱克司〕àikèsī〔名〕(外)エックス；X.〔～光〕エックス線.レントゲン線.例〈去照～〉レントゲン検査に行く.〔一机〕レントゲン機械.〔一透视〕レントゲン検査.〔一片子〕レントゲン写真.例〈拍～〉レントゲン写真をとる.〔～射线〕エックス線.〔一光谱〕エックス線スペクトラム.〔～照相片〕レントゲン・フイルム.

〔爱口识羞〕ài kǒu shí xiū〔成〕恥ずかしがってものを言わない；'爱'は'碍'；(《石點頭・14》).

〔爱理(儿)不理(儿)(的)〕ài lǐ(r) bù lǐ(r) (de)〔成〕まともに取り合おうとしない.どっちつかずにしておく.不即不離. ='爱答不理' ☞〔字解〕④.

〔爱力〕àilì〔名〕(化)化合力.

〔爱怜〕àilián〔動〕かわいがる.いとおしむ.〈～孤儿〉孤児をいとおしむ.〈对穷人，他一向持着～的态度〉貧しい人に対して，彼はいたわりの気持ちをずっと持ち続けている.〈他感动地，～地安慰道〉彼は感激し、いとおしんで慰めて言った.〈我母亲是非常～剑虹的〉私の母は剣虹をとてもかわいがった.〈他乖巧，听话，深得父母的～〉彼は利口者で言うことを聞き、父母の深い慈しみを得ている.〈养一狗，甚～之〉1匹のイヌを飼っていて、たいへんかわいがった；(《搜神後記》).注'怜爱'と語形を変えても同じ.

〔爱脸面〕ài liǎnmiàn〔連〕体面を重んじる. ='爱面子'〈他是～的人〉彼は体面を重んじる人だ.〈我一辈子～〉私は一生面目をたいせつにする.

〔爱恋〕àiliàn〔動〕愛する.恋心をもつ.〈她～着这个小伙子〉彼女はこの若者を愛している.

〔爱侣〕àilǚ〔名〕恋人.恋人同士. ='情侣'〈携手同行的～〉手に手を取ってともに行く恋人同士.

〔爱罗〕Àiluó〔名〕(外)アエロ；飛行機名.

〔爱罗斯〕Àiluósī〔名〕(外)①エロス；ギリシャ神話の愛の女神.②(天)惑星の一つ；小惑星433を指す. ='爱星'，'爱神星'

〔爱毛反裘〕ài máo fǎn qiú〔成〕毛皮の毛をたいせつにして裏返して着る；根本を軽視しては役にたたない. ='反裘负薪'；(劉向《新序・雜事》).

〔爱美〕ài, měi〔動〕①体裁ぶって着飾るのが好きである. ='爱好(儿)'〈孩子也知道～，愿意穿新衣裳〉子どもでさえも着飾ることを知っていて、新しい服を着たがる.②芸術美・自然美を愛する.〔～观点〕芸術美の観点.③(àiměi)(書)気持ちがうちとけあっている.意気投合する.〈交往数年，甚相～〉数年にわたって付き合っているので，とても親しい.

〔爱美的〕àiměide〔名〕(外)(旧)アマチュア.しろうと.

〔爱面子〕ài miànzi〔連〕体面を気にする.面目にこだわる.自尊心・自負心が強い.〈～的人〉自尊心・自負心が強い人.〈在外面做事情，难免应酬多，她又～〉外で仕事をするとどうしても交際が多くなるし、彼女はまたメンツを重んじるからね.

〔爱名〕àimíng〔動〕名声をほしがる.〈爱利容易贪污腐化，～容易矫揉造作〉利にさとければ汚職堕落しやすく、名声を求めればわざとらしく不自然な振る舞いになりやすい.

〔爱莫能助〕ài mò néng zhù〔成〕力になってやりたいが、どうにもできない.好意はあるが力がない.意ありて力なし；(《詩經・大雅・烝民》).〈对不起，实在～〉すみません、お力になりたいのですが、どうにもできないんです.〈我自己现在自身难保，的确～〉私自身がいま危ないところで、まさに意ありて力足らずなんです.〈大家对于他的困难处境只是说～，从没有人伸出真正的友谊之手〉だれもが彼の苦しい境遇に対して、力になってやりたいがどうしようもないと言うばかりで、今までだれも本当の友情の手を差し伸べた者はいない.

〔爱慕〕àimù〔動〕(書)①愛する.〈～虚荣是人的天性〉虚栄を愛するのは、人の常だ.〈你心目中～的人是谁？〉きみが心から愛する人はだれですか.〈我对她特别～〉私は彼女に強く引かれている.〈这个才华横溢的青年，使她产生了由衷的～〉この才能あふれる青年は彼女に心からの愛慕の心を生じさせた.〈你可以拿～去打动他们的心〉きみは、愛情であの人たちの心を動かすことができるかもしれない.②敬慕する.〈互相～〉敬慕しあう.

A

〔爱昵〕 àinì 〔形〕〔書〕仲が親密である.むつまじい.心温かい. ＝'亲热','亲昵'

〔爱弄〕 àinòng 〔動〕愛玩あいがんする.

〔爱奴儿〕 àinúr 〔名〕〔白〕お気に入りの奴僕ぬぼく.かわいい子. 〔～掇着兽头往城里掠〕〔歇〕お気に入りの子が石獣の頭をはずして街の中に持っていく. '好个丢丑的孩儿'〔なんと恥さらしな子だ〕と続き、醜態をさらすこと; '往城里掠'は'城以里掠'とも; (《金瓶梅·42》).

〔爱女〕 àinǚ 〔名〕愛する娘.お嬢さん;手紙などで用いる. 〈这就是他的～〉これが彼のお嬢さんだよ. 〔動〕〔白〕妓女ぎじょを買う.女色を好む. ＝'爱女娘' 〈卖弄能～、有权术〉妓女買いがうまく、手練手管があるのをひけらかす; (《元曲·救風塵·4》).

〔爱攀高枝〕 ài pān gāo zhī 〔成〕高い枝に登りたがる.(自分の昇進のため)権勢のある人につきたがる.

〔爱皮西〕 àipíxī 〔名〕〔外〕エー・ビー・シー;A·B·C. 〔～世界商业密码〕〔貿〕エー・ビー・シー電信暗号帳.

〔爱钱〕 ài qián 〔連〕金を欲しがる.金銭をむさぼる. 〔～如命〕〔成〕銭を愛すること命のごとし.

〔爱俏〕 àiqiào 〔動〕美しいものを好む. 〈这些号兵大都衣着整齐、干净～〉これらのらっぱ手たちはきちんと身づくろいし、こざっぱりして美しいものを好んだ. 〔～不穿棉〕〔諺〕かっこうよく見せようと思って綿入れを着ない.だての薄着.

〔爱亲做亲〕 àiqīn zuòqīn 〔熟〕親友同士がその子女を結婚させること.両家が親しく付き合っていくために縁組みする; (《儒林·21》).

〔爱卿〕 àiqīng 〔名〕① 相愛の男女の愛称. 〈那里也～?〉いずこにいるのか、いとしき人よ; (《元曲·漢宮秋·4》). ② 君主が臣下をいう;多く小説·劇曲に見える. 〈俺的～,愿闻你的妙策〉おい、おまえの妙策を聞かせてくれ; (《水滸·85》).

〔爱情〕 àiqíng 〔名〕愛情. 〈～深厚〉情愛が深い. 〈产生～〉愛情が生まれる. 〈～冷淡下去〉愛情が冷める. 〈他们的～很坚贞〉彼らの愛は固く結ばれている. 〈～不能当饭吃〉愛では腹はふくれない. 〔～故事〕ロマンス. 〔～片〕恋愛映画. 〔～小说〕恋愛小説.

〔爱群〕 àiqún 〔動〕民衆を愛する.団結をたいせつにする. 〈人不能只顾自己,要有～思想〉人は自分のことだけを考えてはいけない、まわりの人や社会に心を配らなくてはならない. 〔名〕ほかの人と付き合うことがすきな性格を指す.

〔爱染〕 àirǎn 〔名〕〔宗〕愛染あいぜん;仏教語. 〔～明王〕愛染明王;外には忿怒ふんぬ凶悪の形を現しているが、その内心は恋愛に執着する真心を本体とする.

〔爱人〕 àirén 〔動〕人を喜ばせる.楽しませる. 〈风光确是很～的〉風光は確かに人を楽しませる. 〈窝里有几个小喜鹊,多～呀〉巣の中の小さなカササギはとてもかわいい. 〔形〕楽しい.喜ばしい. ☞ 次項

〔爱人〕 àiren 〔名〕① 夫または妻;呼称に用いる. 〈您～好吗?〉奥さん(ご主人)はお元気ですか. ② 恋人;男女一方の. ③ 愛人.情婦;香港などではこの意味でのみ使う. 〈他有了妻子,还私下养了个～〉彼には妻子がいるけれど、ひそかに愛人もかこっている. ☞ 前項

〔爱人(儿)〕 àirén(r) 〔形〕〔方〕かわいらしい.すてきである.好ましい;〔北〕. 〈这孩子的一双又大又水灵的眼睛,多～儿啊!〉この子の大きく輝いた目の、なんとかわいいこと.

〔爱人肉儿〕 àirénròur 〔名〕① かわいいやつ;俗語. ② 〔方〕人に好感をもたせるところ;〔北京〕. 〈一点儿没有～〉少しもかわいいところがない;この形でしか用いない.

〔爱人如己〕 ài rén rú jǐ 〔成〕他人を自分のように愛する.

〔爱人以德〕 ài rén yǐ dé 〔成〕徳をもって人を愛する; (《禮記·檀弓上》).

〔爱日〕 àirì 〔書〕〔動〕時間を惜しむ. 〈古之圣王～以求治〉古代の神聖な君主が時間を惜しんで世を治めることを求める; (蘇軾《決壅蔽文》). 〔名〕① 父母に孝養する日. ② 愛すべき日の光.

〔爱如珍宝〕 ài rú zhēn bǎo 〔成〕子どもを目の中に入れても痛くないほどかわいがっているさま; (《紅樓夢·2》).

〔爱色贪杯〕 ài sè tān bēi 〔成〕女色を愛し酒をむさぼる.酒色におぼれること; (《宣和》).

〔爱杀〕 àishā 〔動〕〔白〕とても愛する.かわいくてたまらない.たいそう愛する; '杀'は強調語.

〔爱上〕 àishang 〔動〕好きになる.ほれこむ. 〈～这个工作〉この仕事が好きになった. 〈他～了她〉彼は彼女にほれてしまった.

〔爱社如家〕 àishè rújiā 〔熟〕人民公社を家同様に愛する;1950年代後期、人民公社普及のための標語として用いた.

〔爱神〕 àishén 〔名〕愛の女神.キューピット. 〈他很想找个对象,可是～总是离他远远的〉彼は結婚相手を見つけたがっているが、愛の女神は、いつも彼から遠ざかっている. 〔～星〕〔天〕エロス;1898年に発見された小惑星.

〔爱树〕 àishù 〔動〕〔書〕木を愛す;人を愛すれば、その人と縁の深い物や持ち物まで愛する.

〔爱说爱道〕 ài shuō ài dào 〔熟〕よくしゃべる.おしゃべりである.

〔爱说爱笑〕 ài shuō ài xiào 〔熟〕よくしゃべり、よく笑う.

〔爱斯〕 àisī 〔名〕〔外〕(トランプの)エース.

〔爱斯基摩〕 Àisījīmó 〔名〕〔外〕エスキモー. 〔～语〕エスキモー語.

〔爱死〕 àisǐ 〔形〕〔白〕すばらしい.すてきだ;女性の容姿などを絶賛する語.

〔爱他的、着他的〕 ài tā de, zhuó tā de 〔熟〕愛するがゆえに、がまんして相手の言うことを聞く.

〔爱滕鹅〕 àiténg'é 〔名〕〔鳥〕エムデン・グース.

〔爱顽〕 àiwán 〔動〕冗談が好きである. 〈还是这等～,还请里面坐罢!〉またそんな冗談を、中に入って一服していってくださいよ; (《三俠·5》).

〔爱网〕 àiwǎng 〔名〕〔宗〕愛情のために束縛されること;仏教語.

〔爱委会〕 àiwěihuì ＝'爱卫会' 〔名〕〔略〕愛国衛生運動委員会. ＝'爱国卫生运动委员会'

〔爱窝窝(儿)〕 àiwōwo(r) 〔名〕モチゴメで作る一種のもちで、甘いあんが入っており、冷たくして食べる;北京の特産. ＝'艾窝窝儿'

〔爱屋及乌〕 ài wū jí wū 〔成〕家に対する愛がカラスに及ぶ; (《尚書大傳》). 〔喩〕1)愛が広く及ぶ.他人まで広く愛す. 〈每个人都有～的精神的话,世界就会和平〉だれでも互いに愛し合うならば、世界は平和だ. 2)好きな人のものならなんでもよく見える.

〔爱物〕 àiwù 〔動〕〔書〕たいせつにしている物.

〔爱物儿〕 àiwùr 〔名〕〔白〕① ＝'爱八哥儿' 〈人家个～,你就要!〉人がたいせつにしているものをあなたは欲しがる; (《金瓶梅·31》). ② ＝'阿物儿' 〈这是什么～?有甚用呢?〉これは何なのだろう、何の役にたつのだろう; (《紅樓夢·6》).

〔爱惜〕 àixī 〔動〕①(徐々に消耗されるようなものを)たいせつにする、惜しむ. 〈～青春〉青春をいとおしむ. 〈～国家财物〉国家の財物を大事にする. 〈～公物〉公共物をたいせつにする. 〈每个人都很～自己的生命〉だれでも自分の生命は惜しむものだ. 〈他很懂得～时间〉彼は時間のたいせつさがよくわかっている. 〈你要好好～你的身体〉あなたは十分、体をたいせつにしなければなりません. 〈同志们亲手纺的线织的布做成衣服,穿着格外舒适,也格外～〉同志たちがみずからの手でつむいで織りあげた布地で作った服は、ことのほか着心地がよく、またことのほか愛着をもっている. 〈～廉耻〉恥ずかしがる; (《照世盃·3》). 〈吾岂～一女子而不酬其劳哉〉私はどうして孫娘一人を惜しんで、その労に報わないでいるなどということができましょう; (《清平·藍橋記》). 〔～如金〕子どもを目の中に入れても痛くないほどかわいがること; (《警世·25》). 〔～羽毛〕鳥が自分の羽毛をたいせつにする. 〔喩〕自分の名声をたいせつにすることのたとえ; (李贄《初潭集·父子》). ② 親切にする.気に入る. 〈～你〉きみが気に入っている. 〈～赐饭〉御飯をいただくほど親切にしてもらう; (《紅樓夢·3》).

〔爱小(儿)〕 àixiǎo(r) ＝'爱小便宜' 〔動〕小さな利益をむさぼる. 〔形〕目先の欲が深い. 〈这个人好占便宜,有些～〉こいつはうまい汁ばかり吸っている、どうもごうつくばりだ. 〈出家人不要这等～〉出家した人はそんなにこせこせするものではない.

〔爱焰〕 àiyàn 〔名〕〔書〕〔宗〕愛欲が炎のように盛んなこと. ＝'爱火〔名〕';仏教語. 〈业动心风,情漂～〉悪業が心の乱れを引き起こし、情欲が愛の炎を燃やす; (梁·簡文帝《八關齋制序》).

〔爱因斯坦〕 Àiyīnsītǎn 〔名〕〔外〕アインシュタイン;人名. 〔～方程式〕〔物〕アインシュタイン方程式.光電効果方程式. 〔～系数〕〔物〕アインシュタイン係数. 〔～效应〕〔物〕アインシュタイン・エフェクト.

〔爱瀛〕 àiyíng 〔名〕〔書〕愛の海.

〔爱用〕 àiyòng 〔動〕愛用する.

〔爱用儿〕 àiyòngr 〔名〕使い捨てのもの. 〈拿人家当～〉人を使い捨てにする.

〔爱遇〕 àiyù 〔書〕〔名〕寵愛ちょうあい.優遇. 〈陛下特加～〉陛下には格別な寵愛と優遇をいただきました; (《迷樓》). 〔動〕親しみをこめてもてなす.

〔爱欲海〕 àiyùhǎi 〔名〕〔宗〕貪欲どんよくの境地を指す;その深さが海のようであるから;仏教語. 〈破烦恼山,竭～〉山のような煩悩を払って、海のような愛欲を取り除く; (《華嚴經》).

〔爱欲其生〕 ài yù qí shēng 〔成〕('恶欲其死'と続き)愛·悪の感情が正常でないこと; (《論語·顏淵》).

〔爱悦〕 àiyuè 〔動〕愛する.好感をもつ.好きである. ＝'喜爱' 〈这是一首表现男女互相～的旧诗〉これは男女の相愛を表現した旧体詩である.

〔爱憎〕 àizēng 〔名〕愛憎;多く憎の方に重点. 〈又重其不以～匿善〉また愛憎のために人のよいところを隠そうとしなかったことを高く評価した; (《世說新語·識鑒》). 〔～分明〕〔成〕愛憎がはっきりしている. 〔例〕〈鲁迅的作品是其所是,非其所非,～〉魯迅の作品は正しいことは正しい、よくないことはよくないと愛憎をはっきりさせている. 〔例〕〈他为人还直,～〉彼の人柄はやはりまっすぐで、愛憎がはっきりしている.

〔爱之切,恨之深〕 ài zhī qiè, hèn zhī shēn 〔諺〕愛すること切ならば、憎むこと深し.かわいさあまって憎さ百倍.

〔爱之重之〕 ài zhī zhòng zhī 〔成〕愛し尊敬する; (《古今·17》).

〔爱重〕 àizhòng 〔名〕愛顧.好意と重視. 〈因为他为人正直,所以受到了大家的～〉彼は人となりが正直であったので、みんなから親しまれている. 〔動〕〔白〕愛顧する.たいせつにする.愛し重んじる. 〈素蒙处士～,…〉平素から'処士'の愛顧をいただき、…; (《醒世·4》). 〈子期宠辱无惊,伯牙愈加～〉子期が栄辱を意に介さないので、伯牙

はますます敬愛した；(《警世・1》).
[爱主儿] àizhǔr [名] ㊉ (動物などを)好きでかわいがる人.
[爱着] àizhuó [名] ㊤ 恩愛への執着；愛情に執着して断ち切り得ないことを指す；仏教語.
[爱滋病] àizībìng [名] ㊩ エイズ；'艾滋病'とも書く. 術語は'后天免疫缺乏综合症''获得性免疫缺陷综合症'.
[爱子] àizǐ [名] ㊔ 愛児. 寵児.

[僾]（僾） ài ① かすかに見える. あたかも…のようだ. 〈～然〉(-rán) かすかに見えるさま. ② むせぶ. かなしむ. ③ 窒息する. 息が詰まる. ④ [僾尼] (àiní) [名] 一部の'哈尼'〔ハニ〕族の自称.

[嗳㊁]（噯） ài ① [間] 後悔・懊悩などを示す. 〈～, 早知道这样！〉ああ, こうと早くわかっていたら. ② [間] 呼び掛けの語. 〈～, 妈呀〉ねえ, お母さん. ‖ ㊀ ǎi, āi ☞ '哎'

[薆]（薆） ài ① おおう. ② 草木の盛んに茂るさま.
[薆薆] ài'ài [形] ① はっきりしないさま. ② 暗いさま.
[薆薱] àiduì [形] 草木がよく茂るさま.
[薆然] àirán [形] ㊎ 香気のたちこめるさま. 〈何馥郁而～兮, 纫蘅杜以为缤耶？〉(香気が)馥郁としてたちこめたるをかぎ, カンアオイを結んで腰におびる；(《紅樓夢・78》).

[嫒]（嬡） ài ① お嬢さま. ご令嬢. 〈令～〉同上. ② [名] ㊝ 娘；㊓. 〈～呸〉同上.

[瑷]（璦） ài [瑷珲] (Àihuī) [名] 県名；黒竜江省. 今は'爱辉'と書く.

[暧]（曖） ài ① [暧暧] (ài'ài) [形] ㊎ 薄暗いさま. おぼろなさま. 〈暮色～〉夕暮れのけはいがたちこめて薄暗い. 〈至房前, 忽～若人形〉建物の前までくると, 突然ぼんやりと人の姿のようなものが見えた；(《冥祥記》). ② [暧昧] (àimèi) [形] 1)(態度などが)あいまいである, あやしげだ. 〈他的生活意识是太～了〉彼の生活意識はきわめてあいまいだ. 2)(行為が)公明正大でない. 人に言えない. 後ろ暗い. 〈很秘密的背着那忠厚爸爸发生了～关系〉そのまじめで温厚な父親にひそかに背いて後ろめたい関係になってしまった.

[叆]（靉） ài ① [叆叆] (àiài) [形] ㊎ (草木が)一面に茂るさま. (草花のにおいが)濃いさま, かぐわしいさま. ② [叆叇] (àidài) [形] ㊎ 雲がわき出るさま. 〈朝云～〉明け方の雲が厚く日を覆う. 〈白云～〉白雲がたなびく. ③ [叆霼] (àifèi) [形] ㊎ ほの暗いさま.

[隘] ài ① 狭い. 〈气量狭～〉度量が狭い. ② 要害の地. 地形の険しい所. 〈要～〉要害の地.
[隘隘亨亨] àiaihēnghēng [擬] ㊉ 男女が交接によって交わす歓びの声.
[隘道] àidào [名] 山の細道.
[隘谷] àigǔ [名] ㊍ V字谷.
[隘害] àihài [名] ㊎ 険しい所.
[隘窘] àijiǒng [形] ㊎ 困窮している. 手詰まりで動きがとれない.
[隘口] àikǒu [名] ① 険要な関所. 要害の場所. 〈山海关是进入中原的重要～〉山海関は中原に入る重要な関所だ. ② 狭い山の入り口.
[隘路] àilù [名] ① 狭い道. 狭く険しい道. 狭路. 〈有车载瓦瓮, 塞于～〉素焼きのかめをのせた車が狭い道をふさいだ. 〈这是一条～, 很不好走〉この狭く険しい道はとても歩きにくい. ② ネック. 隘路(あいろ).
[隘慑] àishè [動] ㊎ 悲痛な思いにとらわれる.
[隘险] àixiǎn [形] 険しい. 〈地势～〉地形が険しい.
[隘巷] àixiàng [名] ㊎ 狭い路地. 裏町. ＝'陋巷' 〈这是一条～, 汽车开不进去〉ここは狭い路地だから, 車は入れない. 〈以为不祥, 弃之～〉不吉だと思って, 狭い路地に捨てた；(《史記・周本紀》).
[隘窄] àizhǎi [形] ㊎ 狭い. 〈与王侯之家相等, 浩犹以为～〉王侯の家と同じくらいであったが, 浩はそれでもなお狭いと思っていた；(《警世・29》).

[碍]（礙） ài [動] 妨げる. 邪魔になる. 〈有～观瞻〉挑望の邪魔になる. 〈～着情面〉義理人情上差し支える. 〈～着风俗〉風俗上差し支えがある. 〈高俅情知理短, 又～府尹, 只得准了〉高俅は明らかに理が通らないことがわかっていたし, また府尹の体面上差し障りがあるので, 認めざるをえなかった；(《水滸・8》). ㊖ (…と)関係がある. 〈你自己要花钱办事, ～着我什么啦？〉あなた自身がお金を遣って事をやるのに, 私と何の関係があるというのか.
[碍不了] àibuliǎo [動] 妨げになることはない. 影響を受けることがない. 〈汽车停在那儿也～人们的活动〉自動車をそこに止めても人々の動きに影響があるはずはない.
[碍不着] àibuzháo [動] 差し支えが起きることがない. 〈你往东我往西谁也～谁〉お互いにめざす方向が違うのだからどちらにもめんどうになることがない. 〈只要不挑担子, 干点轻活～！〉天びん棒は担がずに, ちょっとした軽い仕事をするのならかまわない. 〈这又～, 何必再卸？〉これはこのままで別に差し支えないから, はずさなくてもよい；(《兒女・20》).
[碍风水] ài fēngshuǐ [連] 墓地や家屋の相に差し障りがある.
[碍脚] ài, jiǎo [動] 歩くのに邪魔になる. 〈这块石头挡在路中央, 顶～的〉この石は道の真ん中をふさいでいて, ほんとうに歩くのに邪魔だ. [形] (àijiǎo) 邪魔である. 足手まといである. 差し障りがある. 〈他不但帮不上忙, 而且有些碍手～〉彼は役たたずなばかりか, いささか足手まといだ.
[碍口] ài, kǒu [動] 口にするのをはばかる. [形] (àikǒu) 口に出しにくい. 〈淑华自己也觉得话有些～〉淑華は自分でも言いにくいと感じた. 〈对于这件事, 我觉得～, 因为我不是当事者〉この件については私からは言い出しにくい, 私は当事者ではないから. [～识羞] [成] ㊝ 恥ずかしくて何も話し出せない；四川. ㊖ 〈说话～的〉なかなか話し出せない. [～饰羞] ＝'碍口识羞' ㊖ 〈到如今～的事, 做不得了〉今となっては口にも出せないような恥ずかしいことなどできない；(《西洋記・20》). [无可～] 口はばかるものは何もない；(《兒女・26》).
[碍脸] ài, liǎn [動] ㊉ 体面をはばかる. 〈如今都碍着脸不敢混说〉今ではみんな体面にかかわるので, やたらなことは言わない；(《紅樓夢・108》).
[碍路] ài lù [連] 道をふさぐ. 〈搬开～的石头〉道をふさいでいる石を取り除く.
[碍面子] ài miànzi [連] ＝'碍脸'
[碍目] àimù [動] 視線をさえぎる. 目障りになる.
[碍难] àinán [形] (…し)がたい. (…することが)困難である；旧時の公文書用語. 〈～照办〉そのとおりには実行しがたい. 〈～接受〉受け入れかねる. 〈～进洽〉交渉を進めかねる. 〈～同意〉同意しかねる. 〈我也～随便安排〉私も気安く手だてを講じるのに差し支えがある；(《魯・故・起》).
[碍却] àiquè [動] ㊉ 差し支えがある. 具合が悪い. 〈～面皮〉義理にほだされる；(《警世・32》).
[碍啥] àishá [形] ㊝ なんの差し支えがあるか；否定あるいは反語の形で用いる；㊓. 〈打侬两记勿～〉きみを2, 3発殴ることなど, そうさもない.
[碍上碍下] ài shàng ài xià [成] にっちもさっちもいかない. 進退きわまる；(《二拍・8》).
[碍事] ài, shì [動] 邪魔になる. 差し支える. 〈家具多了, 安置倒～〉家具が多いと, かえって置く場所に困る. 〈不碍你们的事〉きみたちの邪魔をしない. あなたたちには関係ない. 〈踢一块～的砖头〉邪魔になるれんがを一かけらける. [形] (àishì) 差し支えがある. ゆゆしい；多く否定の形で. 〈他的病不～〉彼の病気は大丈夫だ. 〈叫太太想可以在这儿住一两天也不～〉奥さんに, ここに一日二日とどまってもかまわないと思わせる. 〈你即使说了, 也不～〉きみがしゃべっても差し支えない. 〈多搁些盐就不～〉塩を多めにかけておけば差し支えない.
[碍手] ài, shǒu [動] 邪魔になる. [～碍脚] [成] 足手まといになる. 邪魔になる. ㊖ 〈穿了雨衣反而～, 还是不穿好〉レインコートを着るとかえって邪魔だ, やはり着ないほうがいい. ㊖ 〈咱们别在这里～〉私たちはここにいて仕事の邪魔をしてはだめだ；(《紅樓夢・18》). [形] (àishǒu) 邪魔である. やりにくい. 〈这件事一个人做就行了, 人多了反而～〉これは一人で十分だ, 人が多くてはかえってやりにくい. 〈把这些～的东西挪开〉これらの邪魔な物をどける.
[碍说] àishuō ＝'碍口[動]'
[碍眼] ài, yǎn [動] 目障りになる. 〈何必在这里碍人家的眼〉ここで人さまの目障りになることもあるまい；(《官場・43》). 〈如今家中没人～〉いまは家には邪魔者はいない；(《水滸・26》). [形] (àiyǎn) ① 目障りである. 〈破烂东西堆在那里怪～的, 赶快清理一下吧！〉がらくたをあそこに置いておくとたいへん目障りだ, 早く片づけなさい. 〈坐在前排的人特别高, 非常～〉前列に座っている人が高すぎて, とても見えにくい. 〈行动、拜跪、拱揖, 没有一样不是～的〉行動・礼のしかた・拱手(きょうしゅ), どれもこれも目障りだった；(《二十年・3》). ② (その場にいて)邪魔である. 〈人家有事, 咱们在这里～, 快走吧！〉仕事があるんだから, ぼくらがここにいては邪魔だ, さあ行こう. 〈有这个人在, 咱干点儿什么都～〉この人がいる限り, 私たちが何をするにも邪魔になる. 〈此时便有些动情, 奈有秀姑在旁～〉この時, 少し情欲が動いたのですが, いかんせん秀姑がそばにいるのが目障りでした；(《警世・35》).
[碍于亲情] àiyú qīnqíng [連] 肉親の情にほだされる；(《兒女・28》).
[碍于情面] àiyú qíngmiàn [連] 義理上断れない.
[碍挣] àizhēng [形] ㊉ 体がじょうぶである. 〈那时李承祖病体全愈身子～〉その時, 李承祖は病気が全快し体は健康であった；(《醒世・27》).
[碍滞] àizhì [動] ㊎ 滞る. 順調にゆかない.
[碍住] àizhù [動] 妨げる. 邪魔になる. 〈却得壁子～不倒〉うまく壁に支えられて(邪魔になって), 倒れずにすんだ；(《金瓶梅・5》).

[硋] ài ＝'碍'

[嗌㊁] ài ① のどがつまる. ② [嗌交] (àijiāo) [動] ㊝ けんかをする；㊓. ‖ ㊀ yì

A

[锿]（鎄）　ài〔名〕化 イオニウム.

[壒]　ài ほこり. ちり. 〈铁埃～之混浊〉多くのほこりで混濁している；（班固《西都賦》）.

[饲⊖]（餲）　ài（食べ物がすえて）味が変わる. 〈食饐而～〉食べ物がすえて味が変わる；（《論語·郷黨》）. ∥⊜ hé

[堨⊖]　ài ちり. ほこり. ∥⊜ è

[阨⊖]　ài 狭い. ＝'隘'〈湫～〉低くて狭い. 低湿地でじめじめしている. ∥⊜ è ☞'厄'

[阸]　ài〔又〕è ＝'厄②③'

AN ㄢ

[厂⊖]　ān ＝'庵'；おもに人名用. ∥⊜ chǎng

[广⊖]　ān ＝'庵'；おもに人名用. ∥⊜ guǎng

[安]　ān ①〔形〕安定している. 安らかである. 〈心神不～〉落ち着かない. そわそわする. 〈坐不～, 立不稳〉いてもたってもいられない. ②〔動〕安定させる. 落ち着かせる；おもに人の気持ちについていう. 〈～民〉民を安んじる. 〈～神〉☞〔語彙〕. 〈国泰民～, 可以说是立国之本〉国家の安泰と国民の生活安定は建国の基礎といえるだろう. 〈除佞～邦〉おもねる者を追放し国を安定させる. ③（生活·仕事などに）心安らかである. 〈～居乐业〉安らかに暮らし, 楽しく仕事に励む. ④治まっている. 安全である. 〈公～〉公安. 〈治～〉治安. ⑤〔動〕適当な位置につかせる. 〈～插〉（仕事などを）あてがう. 配置する. 〈这买卖成了, 就～贤弟同谢三郎做主管〉この商売がうまくいったら, おまえを謝三郎といっしょに番頭にしよう；（《金瓶梅·98》）. ⑥〔動〕据え付ける. 取り付ける. はめこむ. 〈～拉链〉ファスナーをつける. 〈～单杠〉鉄棒を据え付ける. 〈～了一只假眼〉義眼を一つはめる. 〈～电灯〉電灯をひく. 〈～电话〉電話をひく. 〈～门窗〉戸と窓を取り付ける. 〈～暖气〉暖房装置を取り付ける. 〈～上电喇叭〉ラジオを取り付ける. 〈这个部件～在哪ㄦ？〉この部品はどこに取り付けるのですか. ⑦〔動〕置く. 設置する. 1)（機構などを）設置する. 〈山顶上～了个气象站〉山の頂上に気象台が設置された. 〈咱们村上～拖拉机站了〉私たちの村にトラクターステーションが置かれた. 〈～得面向东南〉東南の方向へ向けて置いた；（《兒女·27》）. 〈都～在棺材里〉みな棺の中に入れてある；（《醒世·14》）. 〈～在篮内, 收拾了竿子, 起身取路归来〉手かごの中に入れ, 釣りざおを片づけ, 帰路についた；（《警世·20》）. 2)（スパイなどを）配置する. 〈敌人在农会里～了个探子〉敵は農民協会に密偵をおいた. ⑧〔動〕（名目を）つける. 〈～绰号〉あだ名をつける. 〈～罪名〉罪名をかぶせる. ⑨〔動〕（ある考えを, おもによくない考えを）いだく. 〈～心捣乱〉攪乱(かくらん)しようとたくらむ. 〈他这次回来没～着好心〉彼が今回帰ってきたのには何か良からぬたくらみがあってのことだ. ⑩文言の疑問代詞. 1)（場所を聞く）どこ. いずくに. ＝'哪里'〈而今～在？〉今いずくにいるか. 〈主人～在？〉御主人はどちらにおいでですか；（《醒世·4》）. 2)（反問に用いて）どうして…だろうか. 〈～能若无其事？〉どうして何事もなかったかのように落ち着いていられよう. 〈小时不教, 大时～能自立？〉幼い時にしつけをしないでおいて, 大人になってからどうして自立できるだろうか. 〈此乃里中无赖子, 目下幸逃法网, ～望富贵乎？〉こやつは村のならず者で, 目下うまく法の網を逃れているのですから, どうして富貴など望めましょう；（《古今·21》）. 〈～敢当〉めっそうもございません；（《夜怪》）. ⑪〔量〕'安培'〔アンペア〕の略称. ⑫〔名〕姓.

〔安办〕ānbàn〔名〕〔略〕①復員·転業軍人を安定させる政府の専門機関. ＝'安置办公室' ②（文革時代, 地方に出された知識青年に）職を斡旋(あっせん)する政府の専門機関. ＝'安置办公室'〔動〕〔白〕手配し処理する. 計画準備する. 〈少不得～斋供, 款待郡王〉いつもどおり精進料理を準備して郡王をもてなす；（《京本·11》）.

〔安邦定国〕ān bāng dìng guó〔成〕国家を安定させる；（《封神演義·3》）.

〔安饱〕ānbǎo〔白〕〔動〕世の中が太平無事で, 人々が飽食する. 〔名〕安らかで満ち足りた生活.

〔安比农〕ānbǐnóng〔名〕〔薬〕〔仏〕アンビノン.

〔安边〕ānbiān〔動〕〔書〕辺境を安らかにする. 辺境の守りを固めて安全にする. 〈～荡寇〉辺境を固めて侵略者を掃討する；（《古今·22》）. 〈此全师保胜～之策〉これは全軍を保全して勝利を守り辺境を安らかにする方策である；（《漢書·趙充國傳》）.

〔安禀〕ānbǐng〔名〕〔近〕御機嫌伺い（の手紙）. 〈将请贾母的～拆开念与贾母听〉賈母あての御機嫌伺いの便りを開き, 賈母に読んで聞かせる；（《紅樓夢·70》）.

〔安泊〕ānbó〔動〕〔書〕泊まる. 宿泊する. 〈同途相识, 一道共店～〉途中で知り合いとなって, 一緒に一つの宿屋に宿泊する；（《張協狀元戲文》）.

〔安步〕ānbù〔動〕〔書〕ゆっくり歩く. 〈饱食～〉たくさん食べてゆっくり歩く；（《漢書·東方朔傳贊》）. 〔～当(dàng)车〕〔成〕車に乗るかわりに（ゆっくり）歩く；もとは, 富貴を求めず貧しい生活に甘んじること. （《戰國策·齊策》）. 〔例〕〈反正路也不远, 我们还是～吧！〉どうせ道は遠くないんだから, やはり歩いて行こうよ. 〔例〕〈为了锻炼身体, 还是～好〉体を鍛えるには, 車に乗るかわりに歩いた方がよい.

〔安瓿〕ānbù〔名〕〔薬〕〔仏〕アンプル. 〔～刀〕アンプル·カッター.

〔安不忘危〕ān bù wàng wēi〔成〕治にいて乱を忘れず；平和なときにも戦乱の準備を忘れない. 安穏に暮らしていても, 危難を忘れない；（《周易·繫辭下》）. 〈和平时期也要注意巩固边防, 真正作到～〉平和なときにも油断することなく, 国境の防備を固め, まさしく治にいて乱を忘れないようにしなければならない.

〔安插〕ānchā〔動〕① ☞〔字解〕⑤. 〈～职位〉職業をあてがう. 〈～爪牙〉手下を配置する. 〈新来的徒工都～在最好的车间里〉新入りの見習工はみんないちばんいい職場に配置された. 〈他把公司私有化, 各部门都～亲信〉彼は会社を私物化して, 各部門に腹心を配置した. 〈吴老太爷特嘱荪甫～他到这戴生昌轮船局〉呉老太爺が特に蓀甫に言いつけて, 彼をこの戴生昌汽船会社に配置した. 〈我这里实在～不下了, 你代我写封回信〉私のところではまったく仕事をあてがうことができないので, あなたは私のかわりに返事を書いてあげてください；（《二十年·5》）. ②（置く場所を探して）置く. 〈铺陈～等候〉陳列配置して待ち受けます；（《紅樓夢·59》）. 〈大半～在彼〉大半（の人）はそこに落ち着いている；（《醒世·3》）.

〔安茶碱〕āncháj iǎn〔名〕〔薬〕アミノフィリン.

〔安禅〕ānchán〔動〕〔書〕座禅をくむ. 心を安らかにして, 静かに座禅三昧(ざんまい)に入る. 〈～制毒龙〉心安らかに座禅をくんで心中の煩悩や欲望を制しようとしている；（王維《過香積寺》詩）.

〔安常处顺〕ān cháng chǔ shùn〔成〕平穏な日々を送る；（《莊子·養生主》）.

〔安呎〕ānchǐ〔量〕〔電〕アンペア·フィート.

〔安处〕ānchǔ〔動〕〔書〕①安らかに暮らす. 〈～常宁〉安らかに暮らし, いつも安泰である；（班固《兩都賦》）. ②いかに応対するか. 〈～先生？〉あの方にどう応対するのですか. ☞〔次項〕

〔安处〕ānchù〔名〕置き場所. 落ち着く場所. ☞〔前項〕

〔安凑〕āncòu〔動〕〔白〕（ばらばらになった死体を）つなぎ合わせて安置する.

〔安存〕āncún〔白〕〔動〕①身を置く. 体を休める. 〈又没个村庄道店好～〉また身を落ち着ける村やはたごもない；（《元曲·馮玉蘭·1》）. ②適当な処置をとる. 〈若得片云遮顶上, 楚将投来总～〉もし天のたすけがあって天下を取ることができ, 楚将（項羽）が投降してきたときには適宜処遇する；（《變文·捉季布》）. ③慰める. いたわる. 〈季布得知心里怕, 甜言美语却～〉季布はそれを知って心中恐ろしく思ったが, 逆に優しい言葉で慰めた；（《變文·捉季布》）. 〔形〕安らかである. 平安である. 〈诸僧无事得～〉諸僧は何事もなく平安を得た；（《王西廂·2·1》）.

〔安厝〕āncuò〔動〕〔書〕ひつぎを一時安置する. 〈到了寺内～毕, 亲友散去〉寺に着いてひつぎを安置し終わると, 親戚(しんせき)·友人たちは帰って行きました；（《紅樓夢·112》）.

〔安荅〕āndá〔動〕〔書〕（金または品物で）お礼をする. 報いる. 〈札木合将一个鹿子髀石与帖木真, 帖木真却将一个铜灌的髀石, 回与札木合, 做了～〉札木合が鹿子髀石(はいせき)を帖木真に与えると, 帖木真は銅を流し込んだ髀石を札木合に与え, お返しとした；（《元朝秘史》）. 〔名〕お返しのもの.

〔安达路西亚鸡〕āndálùxīyà jī〔連〕〔牧〕アンダルシャン；ニワトリの一種.

〔安打〕āndǎ〔名〕〔体〕安打. ヒット；野球；日語. 〔～率〕打率.

〔安耽〕āndān〔形〕〔方〕安定している. 落ち着いている. 平穏である. ＝'安定'、'安稳'；〔呉〕.

〔安当〕āndāng〔形〕安定している. 落ち着いている. 〔儒〕

〔安到话到〕āndào huà dào〔熟〕'请安'の礼とあいさつの言葉を同時に行う. 頭がよく, やり手であることをいう.

〔安得〕āndé〔副〕〔書〕どうして…できよう. 〈～无礼？〉どうして礼を欠くことができよう. 〈～如此？〉どうしてこのようにできよう. 〈秀才～到此？〉秀才はどうしてここに来られたか；（《玄怪錄》）. 〈如此～不乱？〉このようでどうして乱れないことがあるか；（《國史補·卷中》）.

〔安德森氏病〕Āndésēnshì bìng〔連〕〔医〕アンダーソン病.

〔安抵〕āndǐ〔動〕〔書〕安着する. 無事に着く. 〈～北京〉北京に安着した. 〈我们一行, 在今晚～东京〉私たち一行は, 今夜東京へ無事に到着した.

〔安谛〕āndì〔形〕〔書〕ゆったりとして静かである.

〔安点〕āndiǎn〔動〕〔方〕（贈り物や旅装を）整える. 準備する；〔山西〕. 〈就这样～着她们走了〉このまま彼女たちに身づくろいさせ出発させた.

〔安钉子〕ān dīngzi〔熟〕①くぎをさす；比喩(ひゆ)的に. ②組織の要所を押さえる.

〔安定〕āndìng〔形〕（生活や時局が）安定している. （気持ちが）落ち着

いている.〈常〉生活～〉生活が安定している.〈她也是心不～〉彼女も気持ちが落ち着いていない.〈心里倒反～起来〉心はかえって落ち着いてきた.〈他只～了半个小时,就变得不～了〉彼は半時間落ち着いていただけで,すぐそわそわしだした.〈他没有别的奢望,只求过个～的日子〉彼には別にぜいたくな望みなどなく,ただ安らかな日々を送ることを求めているだけだ.〈进了自己的办公室,心中～了些〉自分の執務室に入ると,心はいくらか安定した.〈社会的～是经济发展的必要条件〉社会の安定は経済発展のための必要条件だ.〈穷人能够过安安定定的好日子了〉貧乏人は安定したよい暮らしができるようになった.〈～团结、生动活泼的政治局面〉安定団結し,生気はつらつとした政治局面.〔動〕安定する.落ち着く.落ち着かせる.安定させる.〈～人心〉人心を落ち着かせる.〈精神怎么也～不下来〉精神がどうも安定しない.〈～民心是执政者首务〉民心を安んじることは執政者の最も重要な務めである.〔名〕①安定.〔～浮筒〕〈機〉安定フロート.〔～感〕安定感.〔～团结〕人民の団結・政局の安定・国事の円滑な遂行;文革期の混乱した局面収拾のために打ち出した方針.〔～性〕1)安定性. 2)〈化〉スタビリティー.〔～翼〕〈空〉飛行機の安定性を増す翼.②〈薬〉トランキライザーの一種;鎮静・てんかん・横紋筋の弛緩に効果がある.黄白色の粉末.〔～药〕トランキライザー.＝'镇定药'

〔安蔸灰〕ān dōuhuī〔連〕〈方〉作物の株ごとに肥料用の草木灰を施し,元肥とする;〈湖南〉.

〔安堵〕āndǔ〔動〕〈書〉安心する.安堵する; '按堵' '案堵'とも書く.〈自此军民～〉これより軍民ともに安堵した;(《三國·65》).

〔安度〕āndù〔動〕〈書〉安らかに日を送る.無事に過ごす.〈我还很健康,手脚也很灵活,没考虑过～晚年生活的问题〉私はまだ元気だし,足腰もしっかりしていて,老後の平穏な生活のことなど考えたこともない.

〔安顿〕āndùn〔動〕①(ほどよく)配置する,配分する.(ある所に)置く.納める.〈～床铺〉ベッドをしつらえる.〈妈妈把孩子～在托儿所里〉母は子どもを託児所に入れた.〈先把现款～好〉まず現金をうまく割り振りする.〈新工人的吃住都～好了〉新しい工員たちの食べ物も住まいもすっかり整った.〈～得有轿马〉轎やウマの用意がしてある;(《醒世·3》).〈当直的～了担杖〉別当は荷物を片づけました;(《清平·陰騭》).②落ち着かせる.安着させる.〈他要去～～下陈二嫂!〉彼は陳二嫂をなだめに行こうとしている.〈～好家属,他就走了〉家族をきちんと落ち着かせると,彼はすぐに出かけた.〈陈真～吴仁民睡下了,才静静地走出来〉陳真は呉仁民をなだめて寝かしつけてから,そっと外に出た.〈～好众人,我便骑了马,加上几鞭〉みんなをすっかり落ち着かせてから,私はウマに乗って2,3度鞭をあてた;(《二十年·23》).〈找了住所,～家小,范生就要到万金山寻找岳母去〉住む所を探すと,妻子を落ち着かせ,范生は万金山へ岳母を捜しに行こうとした;(《三俠·23》).〈兄所携丽人,何处～?〉あなたがつれている麗人をどこに安住させますか;(《警世·32》).〈我要寻所房子,～老小〉私は家を探し家族の者を落ち着かせたい;(《古今·40》).③〈方〉準備する.…するつもりである;〈四川〉.〈你～叫哪个招待我们嘛?〉あなたはだれに私たちの世話をさせようと考えているのですか.④〈旧〉おとなしくして,言うことを聞き,分に安んじ己を守る.〈我见那孩子眉眼上头也不是个很～的〉私が見るのに,あの娘の顔つきには,何かあまりおとなしくないところがあります;(《紅樓夢·102》).〔形〕(気持ちが)落ち着いている,ほっとしている.〈常〉〈丈夫回来,并没向她闹气,心中～了一些〉夫が帰って来たが,べつに彼女に腹をたてるわけでもないので,心中ほっとした.〈像你这么老实巴焦的,安安顿顿的在这儿混些日子,总比满天打油飞去强〉あなたのようなおとなしい人は,平穏にここで日を過ごすのが,あっちこっち走りまわるよりましだ.〔～气儿〕〈旧〉静かな落ち着いたようす.〈例〉〈独有愣爷徐庆东瞧西望,问了这里,又打听那边,连一点～也是没有〉ただ粗忽者の徐慶だけはあちらこちらを見まわし,あっちこっちで尋ねまくり,少しも落ち着いたところがありません;(《三俠·48》).

〔安返〕ānfǎn〔動〕〈書〉無事帰着する.〈～祖国〉祖国に無事に帰る.

〔安放〕ānfàng〔動〕①(一定の場所に)置く,据える.片づける.〈把工具都～在顺手的地方〉道具をみな取りやすい場所に置いた.〈墙角～锅灶〉壁の隅にかまどを据える.〈心没有地方～〉心の落ち着けるところがない.〈你想我这颗心怎么好～呢?〉私のこの気持ちはどうして落ち着かせることができるでしょう.〈～着烈士的骨灰〉烈士の遺骨が安置されている.〈灵柩～在礼堂中央〉ひつぎは講堂の中央に安置される.〈不待指引,自己驯熟的～了铺盖〉指図を待たず,自分でなれたようすで夜具を片づけた;(《魯·彷·祝》).〈～船头〉船首に置く;(《警世·1》).〈公子别雇了民船,～行李〉公子は民船を雇い,旅の荷物をのせた;(《警世·32》).〈客官不须发怒,那边人众,只得先～他〉お客さん,お怒りにならないでください,あちらは大勢なので,まずあちらを片づけなけりゃならないんです;(《古今·5》).②軽く置く.やさしく置く.〈此物易破,务请～〉この品物は壊れやすいので,ぜひともそっと置いてください.〔～小心!〕取扱注意.③〈旧〉安心する.安心させる.〈用许多好言～〉いろいろと優しい言葉で安心させる;(《醒世·1》).

〔安非他明〕ānfēitāmíng ＝'安非他命'〔名〕〈外〉〈薬〉アンフェタミン.

〔安沸石〕ānfèishí〔名〕〈鉱〉アルジノ沸石.

〔安分〕ānfèn〔動〕分に安んじる.分をわきまえる.〈留在家中耕田种地,～过日子〉家に残って野良仕事をし,本分を守って暮らす.〈看上去不像个～之徒〉見たところ本分に安んじるような人柄ではない.〈各将妇女带回,好好～度日〉みんな女どもを連れて帰り,きちんと分を守りまじめに暮らすように;(《三俠·15》).〔注〕〈旧〉では離合して用いられることもある.〈你安些分罢,…〉少しは身の程をわきまえられたらいかがですか,…;(《紅樓夢·25》).〔～耐劳〕〈成〉分に安んじてよく働く.〔～守己〕〈成〉分に安んじて己を守る.↔'安作胡为'〈例〉〈一辈子～,一辈子没跟人惹过气〉一生,分を守り通し,人を怒らせたことがない.〈例〉〈只要你在那边～,你一生穿衣吃饭一点也不用忧愁〉おまえがそこでまじめに分を守っていさえすれば,一生,衣食には心配ない.〈例〉〈我此刻～的做小生意,又怪我不好,叫我怎样才好呢?〉私はこのたび分に安んじて小さな商売をしたのに,私が悪いととがめられました,私はどのようにしたらいいのですか;(《二十年·23》).〈例〉〈为人乐善好施,～〉その人となり善事を行い,金品を喜捨し,己が分に安んじておりました;(《三俠·1》).〈例〉〈如今再说一个富家,～,并不惹事生非〉さてこれからもう一人の金持ちについて話しますが,その人は己の分を守って決してもめ事を起こしませんでした;(《古今·36》).〔～守理〕分に安んじ,道理に従う.〈例〉〈大概不～者多〉おおむね分に安んじ道理に従うことのない者が多い;(《紅樓夢·58》).〔～随时〕〈成〉本分を守り,よく周囲の情況に適応する.〈例〉〈～,自云守拙〉本分を守り,時勢に従い,自分では愚直のままがいいのだと言う;(《紅樓夢·8》).

〔安佛〕ānfó〔動〕①(しかるべき所に)神仏の像や位牌を安置する.②＝'安葬'〈这～可得洁净些儿〉葬儀は(終わったのだから)清めなければいけません;(《兒女·24》).

〔安否〕ānfǒu〔名〕〈書〉安否;普通'否'の方には意味なし.〈别来且喜得～〉別れてこのかた,うれしいことに安泰であった;(《劉知遠》).

〔安伏〕ānfú〔動〕〈旧〉①慰める.〈恰才我说了他几句,那厮有些怪我,我着几句言语～他咱〉いましがた私が彼をしかりつけたが,あいつはちょっと私のことを恨みがましく思っているようなので,ふたことみこと彼を慰めよう;(《元曲·合汗衫·1》).②落ち着かせる.〈投到～下两个小的,收拾了急急走来,五更过也〉二人の子どもを世話して,片づけて急いでやって来たが,5'更'が過ぎてしまいました;(《元曲·魯齋郎·2》).

〔安伏欧计〕ānfú'ōujì〔名〕〈電〉ボルト・アンペア・オーム兼用計.

〔安抚〕ānfǔ〔動〕①慰めいたわる.慰撫する.＝'安伏①'〈～伤员〉負傷者をいたわり慰める.〈～人心〉人心を慰撫する.〈为了～民众,政府采取了一些新措施〉民衆を慰撫する目的で,政府は若干の新しい措置をとった.〈孩子在妈妈的～下睡着了〉子どもは母にやさしくさすられながら寝ついた.②〈旧〉落ち着かせる.〈我恰才嘱咐了店家,～了嫂嫂〉私はいましがた,はたごの者に兄嫁の身を落ち着かせるよう申しつけた;(《元曲·黒旋風·楔子》).

〔安抚司〕ānfǔsī〔名〕安撫司;宋代の官名.全国各路におかれ,兵政をつかさどった.

〔安咐〕ānfù〈方〉＝'嘱咐'

〔安覆〕ānfù ＝'安复'〔動〕〈旧〉落ち着かせ慰める.なだめる.納得させる.〈教师两年在庙上不曾有对手,今年是第三番了,教师有甚言语～天下众香官?〉武術教師のあなたは2年間廟では相手になる者がおらず,今年は3年目だが,どんなことを言って天下の多くの人々や役人たちをなだめるのですか;(《水滸·74》).

〔安富〕ānfù〔形〕(金持ちの)生活が裕福で金がある.〔～尊荣〕〈成〉生活が裕福で,金があり,地位が高く,名誉もある;もと,身は安泰,国は富み,位は尊く,名声は輝いているという意味;(《孟子·盡心上》).〈例〉〈只管～才是〉ただ富貴栄華の身に安んじていなければいけない;(《紅樓夢·71》).

〔安敢〕āngǎn〔副〕〈旧〉どうしてはばからず…できよう(いやできない).〈布衣寒生,王上御前,～侍坐?〉一介の貧乏書生の身で,王の御前にどうしてはばからず仕えることができましょう;(《古今·34》).〈～无功受赐〉どうして手柄もないのに褒美をもらえましょうか;(《古今·40》).〈～有违钧旨〉どうしてあなたの意思に逆らえましょうか;(《水滸·12》).〈汝～出此大言?〉おまえはどうしてそんな大言を吐きおるか;(《三國·95》).

〔安膏药〕ān gāoyao〔熟〕〈方〉膏薬をはる.〈喩〉無責任なことを適当に言う.言いがかりをつける;〈東北〉.〈你没调查清楚就不能随便～〉きちんとした調査もせず,いいかげんなことを言うものではない.

〔安哥拉〕Āngēlā〔名〕〈外〉アンゴラ;地名.〔～霉素〕〈医〉アンゴラマイシン.〔～呢绒〕〈紡〉アンゴラ.〔～山羊〕〈動〉アンゴラヤギ.アンゴラ・ゴート.〔～毛〕〈紡〉モヘヤ.〔～兔〕〈動〉アンゴラウサギ.＝'安卡拉兔'

〔安根〕ān, gēn〔動〕〈方〉飯を食う;〈北京〉.〈我还没～呢!〉私はまだ飯まえなんですよ.

〔安根子〕ān gēnzi〔熟〕〈方〉(事前に)ちょっとしたつながりをつける,賄賂を贈ってコネをつけておく;〈北京〉,又〈旧〉.〈他安下根子才去告状〉彼は事前工作をしてからはじめて訴えに行く.〈是夜,王信到了察院私宅安了根子〉その晩,王信は都察院長官の私邸に赴いて,

ひそかに賄賂を贈って融通をつけてもらうよう手はずを整えた；(《紅樓夢·68》).

[安谷] āngǔ 〔動〕(書)病気中なのによく食べる；‘谷’は穀物を指す.〈～者过期,不～者不及期〉病気中でも食欲のある人は時期(死期)に至ってもまだ生き続けられるが、食欲のない人は時期がこないうちに死んでしまう；(《史記·倉公列傳》).

[安骨] āngǔ 〔名〕(宗)火葬後、白骨を拾ってお寺の本堂に安置すること；仏教語.[～佛事]同上の際に行う法事.

[安固] āngù 〔形〕(書)安定堅固である.〈岂量力审功～之道哉？〉どうして自分の力をはかり、事実を考察し、安定堅固な方法を求められるのか；(《後漢書·皇甫規傳》).

[安罐] ānguàn 〔動〕(方)秋の虫を暖かい場所に置いて飼い、冬を越すことができるようにする；(北京).

[安桂] ānguì 〔名〕(植)ニッケイ.

[安旱苋] ānhànxiàn 〔名〕(植)イソフサギ；ヒユ科.

[安好] ānhǎo 〔形〕(書)平穏無事である.健康である；多く(函).〈祝你～〉お元気で.〈全家～,请勿挂念〉一家みな元気ですから、どうぞご安心ください.〔動〕(ān, hǎo) きちんと取り付ける.きちんと案配する.〈我～就来〉私はきちんと手配したらすぐ行きます.

[安胡] ānhú 〔名〕(書)(植)マコモの実；飢饉のときなどの食料.

[安魂] ānhún 〔動〕(書)心を鎮めさせる.[～定魄丹](中)気つけ薬.[～定魄汤](中)気つけのスープ.[～曲](音)レクイエム.鎮魂曲.

[安集] ānjí 〔動〕(書)一か所に集まり生活が安定する.〈～北方〉北方に集まり安定した生活を営む；(《後漢書·馮衍傳》).

[安吉] ānjí 〔形〕平安でおめでたい.〈合第～〉一家が平和で無事である.

[安辑] ānjí 〔動〕(書)①(民心などを)安んじる,安堵させる.〈～居民〉居民を安んじる；(《三國·15》).②＝‘安集’〈～黎元〉民を集め生活を安定させる；(《後漢書·安帝紀》).

[安迹] ānjì 〔名〕(早)身を落ち着ける所.〈蒙君大恩,今得～〉おかげさまで身を落ち着ける所ができました；(《古今·36》).

[安济] ānjì 〔動〕(書)①安全に渡る.〈遂以～〉そこで安全に渡った；(《冥祥記》).②救済する.[～坊]貧乏人の病気を無料で治療する所.

[安家] ān, jiā 〔動〕①(男が)世帯を持つ.〈听说您要安份儿家〉世帯をお持ちになるそうですね.②家庭を治める.〈不能～,怎能治国？〉家庭生活を安定させ得ないで、どうして国を治め得ようか.[～乐业]〔成〕＝‘安居乐业’(☞‘安居’)；(《漢書·谷永傳》).[～立业]〔成〕家を整え、事業を起こす.(例)〈她这辈子就是城里人,在城里工作,在城里～了〉彼女は生涯町の人であり、町で仕事をし、町で家を持ち生活した.③住み着く.落ち着く.〈我想在家乡安个家〉私は故郷に家を持って落ち着きたい.〈他就在桥头安了家〉彼は橋のたもとに住み着いた.[～费]1)赴任手当.2)国が規定に基づき所帯持ちに提供する手当.[～落户]1)一家を構え定住する.(例)〈他决定在西藏～〉彼はチベットに定住することを決めた.2)文革中、機関職員·文学者·研究者·教員などが2，3年あるいはさらに長期にわたって農村で生活すること.後、‘高中’卒業生が農村へ‘下放’する場合にも用いた.(例)〈在农村～〉農村に定住する.

[安家帖] ānjiātiē 〔名〕(早)自分や他人を安心させる品物や知らせ.〈廷秀先已得了～,便道〉廷秀はまず安心できるものを得て、そこで言った；(《醒世·20》).

[安靖] ānjìng 〔形〕平穏無事である.平静である；社会秩序を指す.＝‘平靖’〈这个地方本来很繁华,由于种种原因不甚～,因而也日趋萧条〉ここはもとはにぎやかな所だったが、種々の原因から、あまり平穏でなくなり、日増しに寂れていった.〈省外地方不～〉他の省は不穏だ.〔動〕(書)安定させる.

[安静] ānjìng 〔形〕①静かである.安静である.閑静である.(嘿)〈喂,请大家～点儿！〉さあ、みなさん、静かに願います.〈这一带很～〉このあたりはとても静かだ.〈教室里很不～〉教室内はたいへん騒がしい.〈大家～下来〉みんなは静かになった.〈病人需要～〉病人は安静が必要だ.〈保持～〉安静を保つ.〈孩子们进了幼儿园,院子里～多了〉子どもたちが幼稚園に入ったので、中庭はずっと静かになった.〈他家人口少,宽绰,～〉彼の家は家族が少なく、面積が広くて、閑静である.〈喜欢～的房子〉静かな部屋を好む.[～疗法]安静療法.②穏やかである.安らかである.(嘿)〈孩子睡得很～〉子どもはすやすやと眠っている.〈至少半年六个月的～是有的〉少なくとも半年は平穏である.③落ち着いている.(嘿)〈看他的神情很～,不像出了什么事〉彼の顔付きは落ち着いていて、何事もなかったかのようだ.〈我喜欢～的生活〉私は落ち着いた生活が好きだ.〈她现在～多了,你放心吧！〉彼女はだいぶ落ち着いたから、安心してください.〈妻的声音里带了一点不愉快,但是她还能够保持～〉妻の声は少し不愉快そうではあったが、彼女はまだ平静さを装うことができた.[～幽远]〔成〕もの静かで考えが深い.(例)〈她有父亲一样的～〉彼女は父親のように落ち着いていて考えが深い.④(早)太平無事である.〈终令公之世,人心悦服,地方～〉こうして令公の世には人々は心から敬服し、地方は太平無事であった；(《古今·6》).

[安车] ānjū 〔名〕(中)主として老人、子女用の座って乗るように造られた小さい車.また、りっぱな車.〈～驷马〉4頭立てのりっぱな馬車；(《警世·2》).〈另命中书舍人徐峤赍了玺书,～奉迎〉これとは別に中書舎人の徐嶠に勅書を授け、車で迎えに行かせよ；(《初拍·7》).〈已曾分付左右,辆起～,…〉すでに左右のものに車を準備し、…するよう申しつけておいた；(《元曲·誶范叔·2》).[～蒲轮]〔成〕老人を敬い賢者を尊ぶこと；(《漢書·武帝紀》).

[安居] ānjū 〔動〕無事に暮らす.安居する.[～乐业]〔成〕☞[下解]③；(《漢書·貨殖傳》).(例)〈城乡各界居民的～〉都市·農村の各分野の大衆の安定した生活と生産.(例)〈可以知道这地方的平安无警,人人～〉この地方が平穏無事で、人々が安心して暮らし、楽しんで仕事をしていることがわかる.(例)〈人民～正是国家兴旺之时〉人民が落ち着いた生活をし、仕事に励み、まさに国家隆盛の時である.

[安康] ānkāng (書)＝‘安好〔形〕’；多く(函).〈樱花盛开,贵体～,至贺〉サクラが満開のころとなりましたが、貴殿にはいよいよ御清栄のこととお喜び申し上げます.〈全家～,请不必挂心〉一家みな元気ですので、どうかご心配なきよう.

[安客] ānkè 〔名〕(方)通知を受けて招かれた客.〈一定是他们来～来了〉きっと彼らは通知を受けて招かれて来たのだ.

[安克彗星] Ānkè huìxīng 〔連〕(天)エンケのすい星.

[安肯] ānkěn 〔副〕(書)どうして承知できようか.どうして自分から…しようか.〈～造次错用？〉どうして自分からみだりに間違えて用いることがありましょうか；(《水滸·40》).

[安拉] Ānlā 〔名〕(宗)アラーの神；回教.

[安兰] ānlán 〔名〕(植)アニアラン；ラン科.

[安澜] ānlán 〔形〕(書)①波が穏やかである.②世の中が太平無事である.〈战事平息,社会～,万姓安宁〉戦いが鎮まり世の中は太平になり、人々は安泰である.

[安老院] ānlǎoyuàn 〔名〕養老院.

[安乐] ānlè 〔形〕①安楽である.平穏である.気楽である.心地よい.(嘿)〈～度日〉気楽に暮らす.〈安安乐乐地度过一生〉やすやすと一生を送る.〈祝你～？〉お元気ですか.〈后来的人一定会享到和平～〉後の人はきっと平和と安楽さを享受するはずだ.〈解放后,分得了房子土地,处处有生气,家家得～〉解放後、家や土地が分配されると、どこも活気に満ちあふれ、どの家も安らかで愉快な暮らしを手にした.〈～的生活,谁都羡慕〉気楽な生活は、だれでもうらやむものだ.〈如意君～否？〉如意君は無事であるか；(《警世·3》).〈间别来～否？〉お別れしてからお変わりありませんでしたか；(《王西廂·5·4》).[～茶]宋代の練り固めた上等の茶.[～地]オアシス.[～国]1)(宗)西方極楽浄土；仏教語.2)ユートピア.[～净土][～世界](宗)極楽浄土.極楽世界；仏教語.[～死]安楽死.[～土]ユートピア.[～窝]1)安居の地.楽しい家庭.マイ·ホーム；(《宋史·邵雍傳》).(例)〈经营～〉安楽な住み家を営む.2)極楽世界；(《元曲·勘齊郎·4》).(例)〈～的上海〉楽園の上海.[～乡]安楽なところ.[～椅]安楽いす.イージー·チェア.[～终身]〔成〕(早)一生を安楽に送る；(《兒女·15》).②(方)満ち足りている；(呉).〔動〕(早)ゆっくりくつろぐ.

[安理会] Ānlǐhuì (略)＝‘安全理事会’(☞‘安全’)

[安立] ānlì 〔名〕(宗)安置建立の意；仏教語.

[安良除暴] ān liáng chú bào 〔成〕悪人を除いて良民を安らかにする.＝‘除暴安良’；(《鏡花緣·60》).

[安灵道场] ān líng dào chǎng 〔成〕‘停灵’(埋葬する前にひつぎを安置すること)後3日間の法事を執り行うこと.〈等做过三日～方去〉3日間の法事をすませてから行きます；(《紅樓夢·15》).

[安流] ānliú 〔動〕(書)穏やかに流れる.

[安络小皮伞] ānluò xiǎopísǎn 〔連〕(植)オチバタケ.

[安眉带眼] ān méi dài yǎn 〔成〕眉まゆ·目ともに備わっている；人の外面·内面がまともであるさま.〈你也是～的人,直须要我开口说？〉おまえもまともな人間なら、私に口を開かせるって法はないぞ；(《水滸·28》).

[安谧] ānmì 〔形〕(書)安らかで静かである.平穏である.治まっている.〈这里一个人影都没有,非常～〉ここは、人影もなく、とても静かだ.〈四方盗窃,颇有未静,故假延临政,以须～〉いたるところ土匪やこそどろがいて世の中が騒がしいから、引き続き政権を執って安定させなければならない；(《後漢書·桓帝紀》).

[安密妥] ānmìtuǒ 〔名〕(訳)(薬)アミタール.

[安眠] ānmián 〔動〕①安眠する.熟睡する.〈家近路旁,车多音噪,难以～〉家が道路わきにあり、車が多くて騒がしく、安眠できない.〈我一人正好～,偏偏你又来了〉私は一人でちょうどぐっすり眠っていたのに、あいにくおまえさんがやってきたのだ；(《三俠·42》).[～药]睡眠薬.催眠剤.眠り薬.[～药片]催眠薬；錠剤.②＝‘安息②’

[安民] ān, mín 〔動〕民心·民生を安定させる.〈～政策有待改进〉民心安定政策は改善が待たれる.〈为了～,要做好经济工作〉民心を安定させるには、経済対策をきちんとやらねばならない.〈顾全武迎钱镠入府,出榜～已定〉顧全武は銭鏐を府内に迎え入れ、告示を出して民心を安定させた；(《古今·21》).[～告示]〔成〕1)民心安定の告示.(例)〈开会要事先通知,像出～一样,让知道要讨论什么问题,解决什么问题,并且早作准备〉会議を開くには民心を安んじる布告を出すのと同様に、事前に通知し、どんな問題を討論し、解決しな

ければならないかを知らせなければならないし、しかも早めに準備しなければならない．〔例〕尽管政府三番几次～、都没效果〕政府は民心安定の告示を何度も行ったが効果はなかった．2)事前の通知;会議の議題などを知らせ準備させること．〔～恤众〕〔成〕人民を安んじ救済する；(《三國•15》)．

〔安命〕ānmìng〔動〕〔書〕運命に安んじる；己の分を守ってみだりに求めない．〈陶公苦劝～，莫去惹事〉陶公はしきりに分を守るよう、騒ぎをひき起こさぬよう言い聞かせた；(《警世•11》)．〔乐道～〕道を楽しみ、運命に安んじて己の分を守ってみだりに求めない；(鮑照《園葵賦》)．

〔安末尼亚〕ānmòníyà〔名〕〔化〕〔音〕アンモニア．

〔安纳咖〕ānnàkā〔名〕〔化〕〔薬〕アンナカ．

〔安那其主义〕ānnàqí zhǔyì〔連〕アナーキズム．

〔安乃近〕ānnǎijìn〔名〕〔化〕〔薬〕アナルジン．ノバルギン；解熱•鎮痛剤．

〔安南瓜〕ānnánguā〔名〕〔植〕ハヤトウリ．

〔安难〕ānnàn〔動〕〔書〕国難に処して逃れようとしない．〈其战士～〉その戦士は国難に処して逃れようとしない；(《荀子•富國》)．

〔安内〕ānnèi〔動〕〔書〕内部を安定させる．〈且劝吴主修德慎罚，以～为念，不当以黩武为事〉しばらく呉主は徳を修め罰を慎み、もって内部を安んじるを考え、武力を使って事をかまえてはなりません；(《三國•120》)．〔～攘外〕〔成〕内部を安定させ、外患を防ぐ．〔例〕〈你应该把他们领导起来作～的工作〉あなたは彼らを率いて国内を安定させ外患を防ぐ任務を行うべきだ．

〔安能〕ānnéng〔副〕どうして…できるか．〈～任其猖狂？〉どうしてあのような凶暴をほうっておけようか．

〔安尼林油〕ānnílín yóu〔連〕〔化〕アニリン油．

〔安宁〕ānníng〔形〕①安泰である．太平である．〈我断定他们是不得～的，很可能是短命的〉彼らは安泰でありえないし，必ずや短命であろうと私は断言する．〈搞得世界很不～〉世界をきわめて不安定なものにした．〈～的生活让战争给破坏了〉平穏な生活は戦争によって破壊された．〈对于国家社会～秩序大有妨碍〉国家社会の安寧秩序に対して、大いに障害がある．②(気分•気持ちが)安らかである、落ち着いている．〈孩子的病好了，母亲心里也～了〉子どもの病気がよくなって，母親もほっとした．〈大家都过上～的日子了〉みんな落ち着いた生活ができるようになった．〈他觉得心上画圈儿老不～〉彼は不安でどきどきし，いつも落ち着かない感じがした．〈表面的～，并不能掩饰我心中的兴奋和凌乱〉表面上の落ち着きは私の心の中の興奮と混乱を覆い隠すことはできない．〈愿君且～〉どうぞ心を安らかにしてください；(曹植《棄婦》詩)．〔～片〕〔薬〕トランキライザー．鎮静剤．

〔安排〕ānpái〔動〕①割り振りをする．段取りをする．調節する．手配する．処置する．〈～时间〉時間のやりくり•段取りをする．〈～日程〉日程を組む．〈～工作〉仕事の段取りをつける．〈～生活〉生活の段取りをつける．〈～生产〉生産の手はずを整える．〈～供应数量〉供給数量を手配する．〈重点～煤、油和电的建设〉石炭•石油•電力の建設に重点がおかれている．〈～好国内市场〉国内市場をきちんと整える．〈～好八点半跟他见面〉8時半に彼と会う手はずにしてある．〈房间是怎么～的？〉部屋割りはどんな具合ですか．〈时间～得太紧，恐怕吃不消〉時間の割り振りがつまっていて無理があり，たぶん消化しきれないだろう．〈我已经～了一个人去〉私はすでに一人派遣するように段取りをつけた．〈请给我们～一名翻译〉どうか通訳1名お手配ください．〈回来家中，脱了衣裳，教～饭来吃〉家に帰ると，着物を脱ぎ，食事の用意をさせた；(《警世•20》)．〈只～得两个猪肚，送来与官人吃〉ブタの臓物を二つ用意して，あなた様に召し上がってもらおうとお持ちしました；(《古今•3》)．〈当便～行李，即时归家去〉さっそく荷物を準備し，すぐさま家に帰った；(《清平•簡貼》)．〈婆婆想羊肚儿汤吃，快～将来〉しゅうとめさんがヒツジの臓物のスープを飲みたがっているから，はやく用意しなさい；(《元曲•竇娥冤•2》)．〈笙箫细乐，都～接贺〉笙や簫など落ち着いた音楽を手配してから賀を迎えます；(《宣和》)．〈纳帛者约有三二万人，寺院狭小，无处～〉反物を寄進する人はほぼ2，3万人もいるのに，寺院は小さいので置くところがない；(《變文•王昭君》)．〔～得(dé)当〕処置のつけ方が当を得ている．〈～端正〉きちんと支度ができた．〔例〕〈～都拿上楼来〉ごちそうがすっかり出来上がって全部2階に運ばれて来た；(《金瓶梅•1》)．②(日時•価格などを)定める，指定する．〈～时间〉(面会の)日時を指定する．アポイントする．③〔白〕(人を)片づける，やっつける．〈寻思计策～卢生〉盧生を片づける計略を思いめぐらした；(《醒世•29》)．④〔白〕算段をする．〈李洪义门外听说，发起毒心，～下手〉李洪義は戸の外で聞き耳をたてていたが，残忍な気持ちが起こり，手を下す算段をした；(《劉知遠》)．⑤〔白〕うさ晴らしをする．気晴らしをする．〈若道一时一饷(晌)，犹可～，岁久月深，如何可度〉一時片時のことならひまつぶしもできようが，長い年月となればいったいどうやって暮らせばいいのか；(《變文•王昭君》)．〔名〕①配置．手はず．段取り．案配．スケジュール．〔例〕〈历史的～〉歴史の配剤．〈我一定听上级的～〉私はきっと上級の配置に従います．〈城市青年，总要有个～〉都市の青年については，必ずどこかに配属しなければならない．〈国民经济计划的～〉国民経済計画の措置．〈他为了身后作好了～〉彼は自分の死後のことを考えてきちんと処理した．〔～劳动就业〕就業機会の分配．〔统一～〕統一裁量．〔妥善～〕適切な手配•準備．〔装船～〕〔貿〕船積計画．②〔算〕スケジュール．スケジューリング．

〔安培〕ānpéi〈又〉ānpei〔量〕〔物〕〔電〕アンペア；略して'安'ともいう．〔～表〕電流計．〔～秤〕電流天秤絵．電流秤計．〔～定律〕アンペアの規則．〔～定则〕アンペアの法則．〔～计〕アンペア•メーター．アンペア計．アンペア電流計．電流計．〔～米〕アンペア•メーター．〔～容量〕アンペア容量．〔～时效率〕アンペア時効率．〔～数〕アンペア数．アンペレージ．〔～小时〕アンペア•アワー．〔～英尺〕アンペア•フィート．〔～匝〕アンペア回数．

〔安培利麻〕ānpéilì má〔連〕〔植〕①ムクゲアサ．②ジュート．ツナソ．

〔安贫〕ānpín〔動〕〔書〕貧乏に安んじる．〔～乐道〕〔成〕貧に安んじ，本分を楽しむ．貧困に安んじ，みずからの信じる道を楽しむ．↔'不甘食贫'；(《後漢書•韋彪傳》)．〔例〕〈什么～啊，我也得过且过的瞎混吧！〉何が貧困の中で心安らかにだ．おれだって行き当たりばったりにぶらぶらして暮らすぞ．〔例〕〈这样～的事，不是廉士，怎能够干得来呢？〉このように貧しさの中で本分を守っていることは，りっぱな士でなければ，どうしてできようか；(《咀華•2》)．〔～者常乐〕〔諺〕貧にして楽しむ．楽は貧にあり．

〔安瓿〕ānpǒu〈又〉ānbù〔名〕〔医〕アンプル．

〔安期〕Ānqī〔名〕複姓．

〔安琪儿〕ānqí'ér〔名〕〈訳〉天使．エンゼル．〈小孩子像～，真可爱〉子どもは天使みたいに，とってもかわいい．

〔安寝〕ānqǐn〔動〕安らかに寝入る．安眠する．熟睡する．＝'安睡'〈一夜未能好生～〉一晩じゅうよく眠れませんでした；(《三俠•85》)．〈蜀人今始得～矣〉蜀の人はやっとまくらを高くして寝られるようになった；(《古今•13》)．

〔安庆道友〕Ānqìngdàoyǒu〔名〕秘密結社'哥老会'の一派；塩を密造し販売する．

〔安丘〕Ānqiū〔名〕複姓．

〔安全〕ānquán〔形〕(多く生命•財産について)安全である．〈保证其～〉その安全を保障する．〈这里很～，不用担心〉ここは安全だから心配ない．〈此药～，服用无害〉この薬は安全で，飲んでも害はない．〔～板〕ガード•プレート．〔～瓣〕〔機〕安全弁．〔～棒〕安全棒；原子炉の制御棒の一種で，緊迫したときに反応率を下げさせ，原子炉の運行を中止させる．〔～保障体制〕〔軍〕安全保障体制．＝'安全体制'〔～壁垒条款〕〔商〕セーフガード•クローズ．〔～玻璃〕安全ガラス．〔～操作〕安全操縦．〔～掣〕〔機〕安全ブレーキ．＝'安全闸'〔略〕．〔～带〕1)(電気工や高所工事の作業員の用いる)安全ベルト．安全バンド．2)シートベルト．〔～挂钩〕〔交〕安全帯かけ．〔～挡〕安全つかみ．〔～刀片〕安全かみそりの刃．〔～岛〕〔交〕(街路の)安全地帯；大通りの真ん中にあって，通行人が車両を避ける所．〔例〕〈交通警察站在～上，指挥交通〉交通巡査が安全地帯に立って交通整理をする．〔～灯〕安全灯．〔～地带〕〔交〕安全地帯．〔～电流〕安全電流．〔～电压〕安全電圧．〔～阀〕〔機〕安全弁．リリーフ•バルブ．逃し弁．調圧弁．緊急弁．〔～范围〕安全限度．〔～负荷〕〔電〕安全負荷．〔～感〕安全で心配事がない感じ．〔例〕〈身上带着几个钱，仿佛就有点儿～似的〉お金をいくらか持っていれば少しは安心感があるかのようだ．〔～工程〕安全工程；製造業•運輸業•鉱山などで措置する，すべての災害防止の方法と設備．〔～工具〕安全工具．〔～公里〕(キロ表示の)安全速度．〔～钩〕安全フック．〔～管〕〔電〕(変圧器の)安全管．〔～管理〕安全管理；(空襲•火災•水害•盗難•台風•地震•虫害などに対する)各機関の予防措置．〔～光〕〔印〕安全光；暗室．〔～规程〕安全規程．〔～规则〕安全規則．〔～盒〕安全器．〔～火柴〕安全マッチ．〔～极限〕安全限度．〔～驾驶〕安全運転．〔～角〕〔軍〕安全角．〔～界限〕安全限界．〔～紧急停车装置〕〔機〕デッド•マン装置．〔～距离〕〔交〕安全車間距離．〔～开关〕安全箱開閉器．〔～库存量〕生産停止を避けるために設定した最低限度の原料在庫標準量．〔～离合器〕負荷限度を超えたときに自動的にはずれる離合器．〔～理事会〕(国連の)安全保障理事会．＝〔略〕'安理会'〔～链〕安全鎖．安全チェーン．〔～帽〕安全帽．ヘルメット．〔～门〕1)非常口．2)安全ブレーキ．〔～期避孕法〕〔医〕荻野式避妊法．〔～器具〕〔機〕保安装置．〔～哨〕工場•鉱山などの現場監督．〔～设备〕〔～设施〕安全設備．＝'保安施设'〔～绳〕胴綱．安全ロープ．〔～室〕機関•学校などで職員と労働者の思想調査を担当する部門．〔～守则〕安全規則．〔～速度〕安全速度．〔～踏板〕安全ペダル．〔～套〕安全覆い．〔～梯〕避難はしご．非常はしご．非常階段．〔～网〕事故防止用の網．〔～卫生委员会〕安全衛生委員会；工場•鉱山で法令によって作られた安全衛生の組織で，労資双方が代表を出して，安全と衛生の事項を調整し仲裁する．〔～系数〕安全率．安全係数．安全マージン．〔～线〕(駅などのプラットホームなどの)車待ち線．〔～行车〕安全運転．〔～销〕安全ピン．〔～楔〕安全楔子．〔～信号〕安全信号．〔～性能〕〔機〕リリーフ性能．〔～旋塞〕安全コック．リリーフ•コック．〔～因数〕安全率．〔～应力〕〔材〕許容応力．〔～余裕〕〔物〕安全余裕；構造の極限の状況と使用状況との比率；状況とは負荷•重力荷•たわみなどを指す．〔～载荷〕安全荷重．〔～载流量〕安全電流．〔～闸〕安全ブレーキ．〔～炸药〕安全爆薬．〔～罩〕安全覆い．〔～照明〕安全照明．

[～正点]定時発車．[～周]安全週間．[～周期]安全周期．[～装置]安全装置．〔名〕① 体 セーフ；野球など．[～打]ヒット．[～上垒]セーフ．② 取 セキュリティー．[～类]セキュリティー・クラス．

[安痊] ānquán 〔動〕書 病気が全快する．快癒する．

[安然] ānrán 〔形〕書 ① 平静・平穏である．無事である．つつがない．常〈只有把这件事告诉他，他心里才会～〉このことを話してやらなければ，彼は安心できない．[～生还]〔成〕無事に生きて帰ってくる．例〈大家庆幸我～〉みんなは私が無事に生きて帰ってきたことを祝福してくれる．[～无恙]〔成〕安らかであるさま．例〈～地回到了故乡〉無事に故郷に戻った．例〈我老来～，甚为可幸〉私は老後を平穏無事に送ることができ，なんとも喜ばしい限りです．例〈我见母亲～，便上前拜见〉私は母が平穏無事であるのを見て，すぐに進み出てあいさつをした；（《二十年・18》）．例〈忙将藤篮打开，抱出太子，且喜有龙袱包裹，～〉急いで籐のかごをあけて，太子を抱きますと，幸いふくさでくるんであり，無事でした；（《三俠・1》）．② 平然としている．落ち着いている．安心している．〈看着别人也是箱笼包裹的～在街上走，更是不平〉他の人もかばんや包みを持って平然と街を歩いているのを見ると，よけいに不満に思えた．〈众小儿罗拜于前，婆留～受之，以此为常〉子どもたちは彼のまわりをとりまいて拝し，（銭）婆留は平然と礼を受けるのが常であった；（《古今・21》）．[～无事]〔成〕何事もなかったように平然としている．[～自在]〔成〕懸念がなく，拘束もない．泰然自若としている．例〈遇到什么事，他都～，不急不躁〉どんな事に遭っても，彼は泰然自若としていて，慌てず騒がない．

[安人] ānrén 〔動〕書 民衆を安んずる．〈修己以～〉自分の行いを正しくして民衆を安んずる；（《論語・憲問》）．〔名〕① 昔，官吏の婦人の封贈の号；宋代は'奉郎'（官名）以上の夫人を，明清代は六品官の夫人を'安人'に封じた．② 方 夫の母親；㊗．③ 旧 一般に有産階級の夫人をいう；地主・名士などの夫人．〈员外，不好了！～不见了！〉だんな様，たいへんです．奥様がいらっしゃいません；（《三俠・13》）．〈原来尤老～年高喜睡，…〉いったいこの尤氏の義母は年が年だけに眠たがり，…；（《紅樓夢・63》）．〈带了青青，都到里面拜了生日，参见了老～〉青青をつれて中へ入り，誕生日のあいさつを述べ，老夫人にお目通りします；（《警世・28》）．

[安忍] ānrěn 〔動〕書 ① 平気で残忍なことをする．〈志怀～，性挟猜疑〉残忍で疑い深い性格である．〈～无亲〉平気で残忍なことをすれば味方もなくなる；（《左傳・隱公4年》）．② どうしても耐えることができない．〈～不随回去？〉どうしてついて帰らないでいられようか；（《古今・24》）．③ 宗 心を静めて耐え忍ぶ；仏教語．

[安如盘石] ān rú pán shí 〔成〕磐石のように泰然としている．どんなことがあってもびくともしない．一枚岩のように揺るぎないこと；（《荀子・富國》）．〈中日两国的友好关系～〉中日両国の友好関係は磐石のように安定している．

[安如泰山] ān rú Tài shān 〔成〕泰山のように揺るぎない．泰山の安きにある；（《漢書・嚴助傳》）．〈在敌人轮番进攻下，这座城市还是～〉敵がかわるがわる攻撃してくる中で，この都市はやはりびくともしなかった．

[安山岩] ānshānyán 〔名〕地 安山岩；土木・建築に広く使われる．

[安善] ānshàn 〔形〕白 分に安んじて善良である．〈～人家〉同上の人；（《兒女・31》）．

[安膳] ānshàn 〔名〕白 健康と食事．〈除了父母～之外，你两个的事，什么也不用来搅我！〉両親の健康と食事以外に，きみたち二人の事で，なに事も私を煩わさないでくれ；（《兒女・33》）．

[安上] ānshang 〔動〕取り付ける．〈把电灯泡子～去〉電球を取り付ける．〈～电铃就不怕小偷了〉ベルを取り付けたから，こそどろの心配がなくなった．

[安阇那] ānshénà 〔名〕植 オウレン；目薬に用いられ，目の痛みどめの作用がある；もと梵語．

[安设] ānshè 〔動〕① 設ける．設備する．備え付ける．据え付ける．〈～了一个气象观测站〉測候所を設けた．[～管路]配管（工事）．② 案配する．〈公司为他～一个新的岗位〉会社は彼に新しいポストを用意した．

[安身] ān, shēn 〔動〕① 体を休める．落ち着ける．心身を安らかにする．〈他那里楼上极其幽雅，颇可～〉彼のところの２階はずいぶんと趣があって，なかなか落ち着くことができます；（《三俠・81》）．② 身を立てる．憂いなく生活する．[～乐业]〔成〕平穏に暮らし，愉快に自分の仕事をする．例〈然后携你到那…去～〉しかるのちおまえをかの…へ連れて行き，安楽に暮らせるようにしてやろう；（《紅樓夢・1》）．[～立命]〔成〕安身立命．憂いなく生活する；（《景德傳燈錄》）．例〈～的根源〉安身立命の根本．例〈这正好使我～〉これでこそ，私は憂いなく生活していくことができる．例〈生活在新中国，大可～，无忧无愁〉新中国での生活は甚だ平穏で憂いがない．例〈黄维芝决心采取韬晦之计，找个～的地方〉黄維芝は隠棲する計画をとり，身を落ち着かせ精神を安定させられる場所を探した．③ 身を置く．身を落ち着ける．〈来这仙苍里～〉この寺に来て身を落ち着ける．〈这里非～之处，还是到别处去好〉ここは身を落ち着ける場所ではない，別な所へ行った方がいい．〈没有地方～〉身を置くところがない．〈暂借此～，…〉しばらくここを借りて身を寄せ，…；（《三俠・6》）．〈吾等此去，何处～？〉私たちはこれから行きますが，どこに身を置きましょうか；（《警世・32》）．〈先寻取～之地，那时再来未迟〉まず身を落ち着ける所を得て，それからにしても遅くない；（《三國・13》）．〈教我那里～？〉私にどこに身を置けというのか；（《清平・簡貼》）．[～不牢]〔成〕① 身を置いていて安心できない．例〈徐信共崔氏商议，此地～，…〉徐信は崔氏と相談し，この土地に身を置くのは危険で，…；（《京本・16》）．[～无地]〔成〕身の置き所がない．例〈谎得～〉身の置き所のないほど驚く；（《古今・24》）．

[安神] ān, shén 〔動〕① 精神を集中する．② 精神を安静にする．③ 精神の緊張を解く．〈这种药有～的效用〉この種の薬には精神の緊張を和らげる働きがある．

[安神菜] ānshéncài ＝'金针菜'

[安神定魄] ān shén dìng pò 〔成〕精神を安定させる．〈贾母叫鸳鸯找些～的药，…〉賈の後室は鴛鴦に言って精神安定剤を探させ，…；（《紅樓夢・95》）．

[安生] ānshēng 〔動〕① 安居する．安心して生活する．〈战乱期间，到处都难～〉戦乱の間はどこへ行っても平穏に暮らすのは困難だ．〈你的意思不叫我～，…〉あなたが私を落ち着いて生活させないというつもりなら，…；（《紅樓夢・17》）．[～服业] 方 安心して生活し楽しく仕事に励む；河北．例〈让朱老忠～的过下去〉朱老忠に安らかに暮らさせ仕事をさせる．例〈败家子儿不讲～地做活儿，只讲吃好的，穿好的，歇着〉道楽者は生活を安定させ仕事をすることに留意せず，ただ良い物を食い，良いものを着て寝ることばかりに留意する．[～乐业]〔成〕安心して生活し，楽しく仕事に励む．② 分を守り騒がない．〔形〕① 安定している．平穏である．落ち着いている．常〈～日子〉安定した生活．〈他心里翻翻滚滚地不～〉彼は心が激しく動き落ち着かない．〈你能安安生生打鱼吗？〉きみは落ち着いて魚をとることができるか．〈就是方才那受祭的阴魂也不～〉それこそいましがた祭られたみ霊も浮かばれないでしょう；（《紅樓夢・43》）．② 静かである．おとなしい．動きがない；多く子どもについていう．常〈这两天晚上总睡不～〉この二晩はどうもぐっすり眠れない．〈这孩子一会儿也不～〉この子はちょっとの間も静かにしていない．③ 方 安泰である．太平である．平安である；河北．常〈大叔，别难过，将来～了，我接您〉おじさん，悲しまないで，将来，太平になったらお迎えに来ます．

[安声] ānshēng 〔動〕騒ぐことをやめる．〈这几个孩子整天没有一会儿～〉この何人かの子どもは一日じゅうちょっとの間もじっとしていない．

[安时] ānshí 〔量〕略 ＝'安培小时'（☞'安培'）〔動〕書 現実に満足する．

[安石榴] ānshíliú 〔名〕植 ① ザクロ；張騫が西域に使いして安石国からザクロの種を持ち帰った故事による．＝'石榴' ② ポメグラネート．

[安士] ānshì 〔量〕方 訳 オンス；英語 ounce．＝'盎司'；㊗．

[安适] ānshì 〔形〕（気持ちにかなって）心楽しい，快適である．（体の）調子がよい．気楽である．〈这房子间数多，住起来～〉この家は間数が多く，住んでみると気持ちがよい．〈坐新干线又快又～〉新幹線に乗ると速いし快適だ．〈他们牺牲了自己的～生活〉彼らは自分たちの快適な生活を犠牲にした．〈～地过日子〉気楽に暮らす．

[安手] ān, shǒu 〔動〕手を入れる．手をつっこむ．〈你如何～在我怀中？〉おまえはどうして私の懐へ手を入れたのか；（《警世・8》）．

[安舒] ānshū 〔形〕① 安定し，快適である．心地よい．〈身心～〉心身がのびのびしている．〈让老人家过个～的日子〉お年寄りに安らかな暮らしをさせる．② 書 のんびり屋である．〈湛静～者，戒于后时〉性質が落ち着いてのんびりしている人が，時流に後れることを戒める；（《漢書・匡衡傳》）．

[安睡] ānshuì 〔動〕安眠する．熟睡する．〈～吧，不要胡思乱想了！〉余計なことをあれこれ考えないで，ゆっくり休みなさい．〈这里治安很好，请放心～！〉ここは治安がいいから，安心して眠ってください．〈吃了这个药，就能～〉この薬を服用すると熟睡できる．〈王老大就这样匆匆地告别了他的大翠和那～着的五个孩子〉王老大はこうしてあわただしく，彼の大翠と，そのぐっすり眠り込んでいる５人の子どもに別れを告げた．

[安死] ānsǐ 〔動〕安楽死する．〔名〕＝'安死术'

[安死术] ānsǐshù 〔名〕医 安楽死（術）．オイタナジー．

[安嗽宁] ānsòuníng 〔名〕訳 薬 アスペリン．

[安素] ānsù 書 ＝'安分'

[安宿] ānsù 書 ＝'安泊'

[安遂其欲] ān suì qí yù 〔成〕安らかにその望むところを遂げさせる．〈～，圣人之义也〉安らかにその望むところを遂げさせてやるというのが，聖人の教えなのです；（《古鏡》）．

[安胎] āntāi 〔動〕流産を防ぐ．胎児を安定させる．〈这次是～，请别挂心！〉今度は胎児が安定しているから心配しないように．[～药]流産防止の薬．

[安泰] āntài 〔形〕書 無事で安らかである．平安である．安寧である．〈全家～〉家族全員が平穏に暮らしている．〈身心～〉心身が落ち着

いている.

[安坦] āntǎn [形] 安心して落ち着いているさま. <张大哥显着～了>張大哥は落ち着きはらっているようにみえる.

[安替比林] āntìbǐlín [名] (訳) (薬) アンチピリン.

[安替佛民] āntìfómín [名] (訳) (薬) アンチフォルミン；消毒薬.

[安替匹林] āntìpǐlín [名] (薬) アノジニン.

[安恬] āntián [形] (書) (気持ちや表情が)落ち着いている, 穏やかである, 安らかである. <这样祷告过一番, 她稍微感到一些～>こう祈ると, 彼女の気持ちはいくらか落ち着いた. <让自己得到最高的和平与～>自己に最高の平穏と安らぎを得させる. <一生出处自～>一生の出処進退におのずと心を悩ますことがない; (《古今・3》).

[安帖] āntiē [形] 安らかで落ち着いている. (気持ちが)穏やかである, 平静である. (常) <夜里睡得不甚～>夜の眠り具合があまり安らかではない. <事情都办妥, 心里才算～>何事もすべてきちんと処理してこそ, 心が安らぐ.

[安貼] āntiē ＝'安帖' <事事都算～了, 大哥哥还愁什么?>万事平穏無事に進んでいるというのに, 兄さんはまだ何を心配していらっしゃるのですか; (《紅樓夢・13》).

[安怙] āntiē [形] (書) 平穏無事である. <四塞归临, 八方～>四方のとりでが朝廷に従い, 八方ともに平穏無事である; (《變文・伍子胥》).

[安童] āntóng [名] (書) 未成年の家僕. 身のまわりに仕える小童. 学者の家の書生. ＝'书童' <又拨两个～伏侍>また二人の未成年の家僕を選び仕えさせる; (《醒世・7》). <小～自去>幼い家僕はそのまま行ってしまった; (《京本・13》).

[安土] āntǔ [動] (書) ① その土地に安居する. <百姓～>民衆がその土地に安居する; (《漢書・食貨志》). [～乐业] [成] 安らかに暮らし, 楽しく仕事に励む. (例) <抚安百姓, 使～>民衆を慰めいたわって, 安らかに暮らし, 楽しく仕事に励ませる; (《三國志・魏志・賈詡傳》). [～重(zhòng)迁] [成] 土地に愛着を感じ離れがたい. 住めば都; (《漢書・元帝紀》). (例) <这里的居民～, 连出外谋生的都很少>ここの住民はここに腰を落ち着けていて, 出稼ぎに行く者さえもきわめて少なかった. (例) <洪水过后, 人民又～, 建设家园>洪水が過ぎ去ると, 人民は住みなれた土地を離れがたく, ふるさとの建設に乗りだした. (例) <我是从农村长大的, ～>ぼくは農村で育ったので, 住みなれた土地は離れられないのだ. ② 土中に住みなじむ. 土中に葬られる. 埋葬される. ③ どんな環境にも不平不満を持たない. <～敦乎仁, 故能爱>その居所に安んじ仁に厚いが故に, よく人を愛することができる; (《周易・繫辭上》).

[安陀会] āntuóhuì [名] (宗) 僧侶の下着をいう. ＝'中宿衣'; 仏教語.

[安妥] āntuǒ [形] ① 平穏である. (常) <他把儿子送走以后, 心里觉着～了>彼は息子を送り出すと, 心中に安らぎを覚えた. <彼此～>何もかもうまくかたがつく, あれもこれもうまい具合に行く; (《警世・32》). ② 妥当である. 穏当である. 妥当で間違いがない. 不都合なところがない. (常) <这件已办～, 你别介意!>これはもう間違いなく処理してあるから, 気にすることはない. <有关人事方面, 已～分配>人事に関することは, すでに適切に割り振られている. [名] (訳) (農) アンツー; 商標名. 灰色, 非水溶性の有毒粉末. 殺虫剤に用いる.

[安危] ānwēi [名] (書) 平穏と危険. 安危. 安否. <国家面临～时, 谁能安坐不动呢?>国家存亡に際し, 座したまま黙していられようか. <飞机一失事, 就叫人担心乘客的～>飛行機が事故を起こすと, 乗客の安否が気づかわれる. <她不顾自己的～, 下水救人>彼女は自分の安危を顧みず, 水に飛びこんで人を救った. [～相易] [成] 安危は常に定まらないものである. 安は危を生じ危は安を生じるものである; (《莊子・則陽》). [～与共] [成] 安危をともにする.

[安位] ānwèi [動] 神仏の位牌を(厨子の中に)納める. <是时候了, 就～罢>(規定の)時刻になったから, 位牌をお納めしなさい; (《兒女・24》).

[安慰] ānwèi [動] ① 慰める. 慰安する. 見舞う. <～病人>病人を見舞う. <朋友的父亲不幸身故, 我们都去～他>友人のお父さんが不幸にも亡くなり, 私たちは彼を慰めに行った. <他想～她, 给她一点东西>彼は彼女を慰め, 少し品物を贈ろうと思った. <我也用哄小孩的话去～他>私も子どもをあやすような口調で彼を慰めた. <～了几句言语>二言三言慰めの言葉をかけた; (《古今・1》). [～话] 慰めの言葉. (例) <说了些～>慰めの言葉をかけた. [～剂] (医) プラセボ; 患者の気休めに飲ませる薬. にせの薬. [～赛] トーナメント試合などで敗者同士が行う慰労試合. 敗者復活戦. 慰藉試合. [～语] 慰めの言葉. ② 安心する. 気持ちが安らぐ. <全家都很健康, 你该可以～吧!>一家全員健康なのだし, きみは安心できるはずだ. <老太太才～了些, 你又生出事来>大奥様がやっと少し落ち着かれたばかりなのに, あなたはまたぞろ騒動を起こす; (《紅樓夢・98》). [名] 慰め. <精神上的～>精神的な慰め. <给以～>慰めを与える. 慰める. <得到些～>いささかの慰めを得る. 少し気分が休まる. [形] 心が和んでいる. <他似乎感觉特别～>彼はとくに心が落ち着いている感じがしているようだ. ■ 五四時期前後の文学作品には'慰安'ともした.

[安稳] ānwěn [形] ① 平穏である. 安穏である. 安堵している. 穏やかである. 安定している. (常) <睡～觉>安らかに眠る. <这个船大, 即使刮点风, 也很～>この船は大きいので, 少々の風ぐらいでは大丈夫だ. <我心里～啦!>私は安堵しました. <～的生活破坏了>平穏な生活が破られた. <有钱不见得～>お金があるからといって安穏であるとは限らない. <机器运行～, 性能可靠>機械の運行状態は安定していて, 性能は信頼できる. <这家公司的股票～可靠, 值得购买>この会社の株式は安定していて確実だから, 購入する価値がある. <不能这么安安稳稳的>こんなに安閑としてはおれない. <小娃娃安安稳稳地睡在床上>赤ちゃんが安らかにベッドに眠っている. <睡未～, …>まだぐっすり眠らないうちに, …; (《初拍・1》). <死的死了, 活的自要～过>亡くなった人のことはどうしようもないのだから, あとに残ったものはすこやかに暮らさなければならない; (《金瓶梅・6》). ② 安全である. 無事故である. 保障できる. <他驾车～, 从没出事>彼の車の運転は安全であって, これまで事故を起こしたことはない. <还是早些去了～>やはり少しでも早く立ち去った方が無難である; (《醒世・3》). ③ (方) (態度が)落ち着いている, 沈着である. (動揺せず)おとなしい. <本来很～地坐在台前的婆姨们便叫了起来>もともと台の前におとなしく座っていた女たちが叫びだした. <她可真是个俏式小媳妇, 头是头, 脚是脚, 又～, 又老实>彼女はほんとうにあかぬけた若い嫁で, 見目麗しく, 落ち着きがあるし, おとなしい. <她都十七大八了, 可没一点～劲, 真愁死为娘的了>彼女はもう17, 8にもなっているのに, 少しも落ち着きがなく, 母親を悩ませている. ④ (旧) 安全である. 穏当である. <还到前村, 择僻静处民家投宿, 方为～>やはり前方の村まで行って, どこかひっそりとしたところの民家に宿をとったほうが安全だ; (《京本・14》). [動] (旧) 落ち着かせる. <杨知县到得县里, 迳进后堂衙里, ～了奶奶家小>楊知県は県庁に着くと, まっすぐ奥の役所の部屋に入って, 妻や家族の者を落ち着かせた; (《古今・19》).

[安息] ānxī [動] (書) ① 安らかに寝入る. <夜已很深, 大家都～了>夜もすでに深く, 皆は安らかに寝入った. <小鸟已经～>小鳥はもう静かに寝入っている. <既然仁兄困酒, 暂请～片时!>兄さんが酒に酔って眠たくなったのなら, しばらくお休みください; (《古今・17》). [～日] (宗) 安息日. [～术] (医) 安楽死. ② 安らかに眠れ; 哀悼を表す言葉. <～吧, 某某同志!>…同志よ, 安らかに眠れ. <愿母亲在地下～>お母さん地下で安らかに. ③ (動きが)おさまる. [～角] (化) 息角.

[安息香] ānxīxiāng [名] ① (植) アンソクコウ. ② (中薬) アンソクコウジュの樹脂. ③ (植) エゴノキ; エゴノキ科. ④ 安息香; アンソクコウの樹脂で作った芳香の一種. <回到家中, 把衣服浆洗得干干净净, 买几根～, 熏了又熏>家に帰ると服を洗い張りしてきれいにし, 安息香を少し買ってきて充分にたきしめた; (《醒世・3》). ⑤ (化) 蘇合香. [～酸] 安息香酸. ＝'苯甲酸'

[安息油] ānxīyóu [名] (化) ベンジン油.

[安席] ānxí [動] ① (方) 開宴する; (四川). <时间不早了, 开始～了>時間が遅くなったので, 開宴した. ② (旧) 旧時, 宴席に座るとき, 主人が客に礼をすることをいう. <我们还要轮流～呢>私たちはこれからまだ順に席につく礼をしなければなりません; (《紅樓夢・63》). ③ (旧) 着席する. <～定位>着席して席が決まる; (《醒世・30》). ④ (旧) 宴席の座を決める. <东家～>主人が席を定めた; (《金瓶梅・11》). ⑤ (書) 心安らかに眠る. <睡不～>心安らかに眠ることができない.

[安下] ānxià [動] (旧) ① 住む. 住みつく. <先生去县中～不便, 何不在敝舍权住几日?>あなたが県の役所に住むのも不便です, ぜひ拙宅に何日かお泊まりください; (《警世・6》). ② 置く. <一面～钟箸, …>一方では箸や杯を並べて, …; (《金瓶梅・6》). ③ 休む. 宿泊する. <我去客店中～去>私ははたごに休息に行く; (《元曲・救風塵・1》). <直至长安十里有余常乐驿～>まっすぐ長安から10'里'余りの常楽駅まで行き, そこで休んだ; (《變文・韓擒虎》). [～处] (宗) 僧侶が休憩し宿泊する所; 仏教語. ④ 休息する. 就寝する. ＝'安歇' <我今晚就在此～>私は今晩このままここで寝る; (《元曲・盆兒鬼・1》).

[安闲] ānxián [形] のんびりしている. 安閑としている. 暇である. (常) <～地过日子>のんびり暮らす. <他整天价逍遥自在, ～得很>彼はひねもす自由気ままに, 甚だ安穏に暮らしている. <老太太～惯了>大奥さんはのんびりしているのに慣れている. <退休后, 他们俩过着～的生活>退職後, 彼ら二人は悠々自適の生活を送っている. <暑假一到, 我才有得～>夏休みに入って, 私はやっとのんびりできた. <他的神气也很～>彼の表情ものんびりしている. <文采这几天仍旧生活得很～>文采はこの数日も相変わらずのんびりと暮らしていた. <虽然街上充满着恐怖的空气, 但是花园里却是幽静, ～>街には恐ろしい空気が満ちていたが, 花園の中は静かでのんびりしていた. [～自在] のんびりのびのびしている; (《醒世・15》). [～得意] ゆったり平穏で満足している; (《古今・1》).

[安详] ānxiáng [形] ① 物腰が静かで落ち着いている. おっとりしている. (常) <举止～>物腰が静かである. 立ち居振る舞いが上品である. <态度活泼而又～>態度が活発で, また落ち着いてもいる. <脸色十分～>顔の表情はとてもおっとりとした感じである. <观他行步～, 可以见他学问>彼の歩きぶりが落ち着きはらっているのを見

て、彼は学問しているとわかった；（«警世·24»）.〈女人家须要温柔稳重，说话～〉女というものは優しくて、落ち着きがあり、話しぶりが穏やかでなければならない；（«清平·快嘴»）.［～自在］〔成〕悠然として自由自在である. ②心がゆったりしている. 安らかである. 〔畳〕〈～地死去了〉安らかに死んだ.〈小孩子睡得那么～〉子どもがあんなにすやすやと眠っている.

［安享］ānxiǎng〔動〕幸せを楽しむ. 楽をする. のんきに暮らす. 生活を楽しむ.〈～清福〉左うちわで暮らす.〈～富贵〉富と地位をえて楽しく暮らす.〈他子女成群，看来可以～晚年〉彼は子だくさんだし、晚年は楽ができるだろう.〈漏网～〉法の網を逃れて安穏に暮らす；（«醒世·34»）.

［安歇］ānxiē 〔動〕①休む. ＝'休息'〈上床～〉ベッドに入って休む.〈你太累了，～一会儿吧！〉疲れたでしょうから、ひと休みしなさい.〈何不就此～，候天晴了走，也未迟〉ここで休んで、天気がよくなってからお出かけになっても、遅くはないでしょう；（«醒世·10»）.〈吃～茶饭〉のんびりと飲み食いする. のんびりと生活する；（«古今·22»）. ②眠る. 就寝する. ＝'睡觉'〈时间不早了，该～了〉もう遅いから、寝なくては.〈不早啦，～睡觉去吧！〉もう遅いから、お休みなさい.〈向来服侍老太太～后，…〉これまでもご隠居さまをお寝かせしてから、…；（«紅樓夢·88»）.〈王令侍从扶出殿外送至客馆～〉王は侍従に命じ、手を貸し宮殿の外へ出させ、宿舎に送りとどけ休ませた；（«古今·34»）.〈你自先去～，明日早起〉あなたは先に休み、明日早く起きなさい；（«清平·快嘴»）.〈今晚先与海侯耶律延禧一处～〉今晩はまず海侯耶律延禧といっしょに休みます；（«宣和»）. ③〔白〕宿をとる.〈这等雨天，料阁下也无处去，只好在寒家～了〉このような雨の日では、あなたさまは行くところとてないと思われますので、拙宅に落ち着かれるのがなによりと存じます；（«古今·40»）.〈来县里投奔刘家客店～，…〉県城にまいりまして劉屋というはたごに身を寄せますと、…；（«清平·楊温»）.〈老夫今在州厅～〉拙者はいま州庁に宿をとっている；（«元曲·竇娥冤·4»）.〈知远未免要寻个店～〉劉知遠は仕方なく宿を探して休もうとする；（«新編五代»）.

［安心］ān∥xīn〔動〕①安心する.〈听说明天休假，大家就～地踢球去了〉明日は休みだと聞いて、みんなは安心してサッカーをしに行った.〈我们可以～退休了〉我々は安心して退職できる.〈知道你的将来可以很好，我死了也～〉きみが将来幸福になると知って、ぼくは死んでも心残りがない.〈不如索性让我死了，他们也就～了〉むしろいっそのこと私を死なせてくれた方がましなんだ、そうすれば彼らも安心するんだ.〈直到广播员报告说全体旅客平安无事，我才～了〉旅客全員が無事とのアナウンサーの報告を聞いて、やっと安心した.〈我不～的事是战争一来会把人类的文明毁灭掉〉私が気がかりなのは、戦争になると、人類の文明が破壊されてしまうことだ.〈老栓听得儿子不再说话，料他～睡了〉老栓は息子が何も言わなくなったので、安心して眠ったものと思った；（«魯·吶·藥»）.［～落意］〔成〕心が安定している. 安心である. 〔例〕〈政策不变，大家就～了〉政策が不変なので、みんなは安心した. ②心を落ち着ける. 身を入れる.〈他～教育事业了〉彼は教育事業に身を入れるようになった.〈部分群众不～农业生产〉一部の大衆は農業生産に身を入れない.〈这里的事你别牵挂，～学他们的经验！〉ここの事は気にかけなくていい、じっくり彼らの経験を学びなさい.〈劝他～养病〉ゆっくり病気療養をするよう勧める.〈我在这里安不下心去〉私はここでは気を落ち着けることができない.〈我孩儿～，省可烦恼〉おまえ心を落ち着けて、気をもまないように；（«董西廂·6»）.〈二官人且忍奈～，言毕而去〉お二人ともまずはどうかがまんして心を落ち着けてください、と言って去って行きます；（«宣和»）.［～乐意］〔成〕心を安んじて楽しむ. 誠心誠意. 心から望んでいる；（«十二楼·夏宜楼»）. 〔例〕〈～的孝敬我妈妈〉誠心誠意、私の母に孝養を尽くしている；（«紅樓夢·114»）. ③(…しようと)構える. 考えを持つ. 底意を持つ；多く〔副·例〕. わざと、ぬけぬけとのような意味になる.〈她～侵占了人家的土地〉彼女はぬけぬけと人の土地を侵した.〈～要跟政府作对儿〉底意をもって政府にたてつこうとする.〈你安的什么心？〉おまえはどういうつもりなのだ.〈你就～把她逼死不成？〉あなたはわざと彼女を死に追い込まなくては気がすまないんですか.〈我才也不是～〉わざとなんかじゃないよ；（«紅樓夢·30»）.〈～在怀，瞒着来保不说〉胸にたたんで、来保には隠して言わない；（«金瓶梅·81»）. ④〔方〕決心する；悪い事に限らない；〔四川〕. 〔形〕(ānxīn) 心配がない. 心安らかである. 〔畳〕〈安安心心地做工作〉心おきなく活動する.〈这个孩子很自爱，所以他到哪里去，我都很～〉この子は自分を大事にするので、彼がどこへ行こうと私は心配しない.［～乐业］〔成〕心安らかに日々を過ごす. 境遇に満足している；（«紅樓夢·68»）.［～调养］〔成〕心安らかに養生する.

［安心丸儿］ānxīnwánr 〔名〕精神安定剤；比喩的に使う.〈吃了～〉(成功の見込みなどがつき)ほっとする.

［安修马林］ānxiūmǎlín〔名〕〔薬〕〔訳〕アンチオリミン.

［安靴］ānxuē〔動〕〔白〕長靴を(脱いで、ある場所に)置く.

［安养］ānyǎng〔名〕〔宗〕西方極楽浄土の異称；仏教語.

［安逸］ānyì〔形〕①(心にかかるものがなく)のんびりしている. 気楽である. 安らいでいる. 安泰である. 〔畳〕〈贪图～〉安逸をむさぼる.〈过着～的日子〉のんびりとした日々を過ごしている.〈～的生活不见得有意义〉のんびりした生活に意義があるとは思えない.〈他好～，不劳动〉彼はのんびりしているのが好きで、仕事をしない.〈有些人在～的生活中变得骨软筋酥〉のんびりした生活をしているうちに体がなまってしまう人がいる.〈心里很觉得不～〉内心不安を感じた；（«魯·彷·祝»）.〈这家人家，过的日子很为～〉この家の人は暮らしがたいへん安泰であった；（«老殘·4»）.〈如何二哥三哥辛苦，小弟倒～呢？〉どうして兄さんたちに苦労をかけ、私がのんびりとしておれましょう；（«三俠·40»）. ②〔方〕気分がよい；〔四川〕. ③〔方〕軽快である；〔四川〕.〔動〕〔方〕(…に対して)満足する；反語文·否定文に多く用いる；〔四川〕.〔名〕〔書〕安逸. 安楽.〈目前～〉目先の安楽；（«醒世·3»）.

［安营］ān∥yíng〔動〕設営する. 陣営を設ける.〈童子军就地～〉ボーイスカウトは現地に設営する.〈～下寨〉営舎を設営して陣地を構築する；（«三國·11»）.［～扎寨］〔成〕駐留駐屯する. 陣営を設ける. 足場を作る. 〔例〕〈地质勘探队在林边～，准备明天开始工作〉地質調査隊は林のそばにベースキャンプを造り、翌日仕事を始める準備をした. 〔例〕〈部队在河边～〉部隊は川のほとりに駐屯する. 〔例〕〈命自己的三军离城十里～〉味方の三軍に'城'から10'里'離れて宿営するように命じる.

［安用］ānyòng〔副〕〔書〕どうして…の必要があろうか.〈～道歉？〉わびを入れる必要があろうか.

［安于］ānyú〔動〕〔書〕(…に)安んじる；〔不完〕.〈～现状〉現状に安んじる.〈～落后〉落伍して平気でいる.〈～被奴役的地位〉奴隷としてこき使われる地位に安んじる.〈大家都能～工作，社会就会进步〉みんなが仕事に安心してつくことができれば、社会は進歩するはずだ.

［安于泰山］ān yú Tài shān ＝'安如泰山'

［安舆］ānyú〔書〕＝'安车 ānjū'

［安寓］ānyù〔動〕〔書〕仮寓する. 宿泊する.〈本庙～过往行客〉本山は行きずりの旅人をお泊めします；（«兒女·5»）.

［安匝］ānzā〔名〕〔電〕アンペア回数.［～数］電流巻数.

［安在］ānzài〔動〕〔書〕健在である. 平安無事でいる.

［安葬］ānzàng〔動〕埋葬する.〈人死了，总要举行～仪式，以示志哀〉人が死んだら、葬式を行って哀悼の意を表すものだ.〈把他～在烈士公墓里〉彼を烈士の墓に埋葬する.

［安扎］ānzhā〔動〕配置する. 落ち着かせる.（人を宿屋などに）宿泊させる.〈全连～在树林里〉全中隊を樹林に配置する.〈还缠什么温葵轩乌葵轩哩，平白～恁样行货子〉何をまだ温葵軒のろくでなしにかかわっているの、こんなやつにただで住まわせることはないわ；（«金瓶梅·76»）.

［安札］ānzhá〔白〕〔名〕身を落ち着かせる所. 宿泊する所.〈咱则去那汪汪的犬吠处寻～〉私はイヌがわんわんとほえている方へ宿をさがしに行こう；（«元曲·盆兒鬼·1»）.〔動〕＝'安扎'

［安宅］ānzhái〔動〕〔書〕安らかに住む.［～正路］〔成〕仁義のことをいう；'安宅'は仁、'正路'は義のこと；（«孟子·離婁上»）.

［安着得］ānzháode〔動〕(人をある場所に)落ち着かせることができる.〈我家如何～他〉自分の家に彼をどうして落ち着かせることができようか. あんなやつは家には入れられない；（«水滸·2»）.

［安枕］ān∥zhěn〔動〕〔書〕安心して眠る. まくらを高くする.〈祸根不除，大家不得～〉禍根を除かなければ、みんなはまくらを高くして眠れない.〈现在虽然没有战争，但也不能～〉いま戦争はないといっても、安心して眠ってはおれない.［～而卧］〔成〕まくらを高くして寝る. 安心して寝ること；（«漢書·英布傳»）.

［安之如素］ān zhī rú sù ＝'安之若素'〔成〕平然として常と変わらない. 泰然自若としている.〈无论遇到什么事情，都～〉どんな事にぶつかっても、泰然自若としている.〈尽管天塌下来，他还是～，真不简单〉たとえ天が落ちてきても、彼は相変わらず泰然自若としているのは、じつにたいしたものだ.

［安置］ānzhì〔動〕①(置くべき場所に物を)置く.（一定の場所に）置く、落ち着ける.〈～行李〉荷物を置く.〈建了新房，～家具，花了不少钱〉家を新築し、家具を備えつけるのに、かなりの費用がかかった.〈把赵五～在那儿，我才敢回家〉趙五をあそこに落ち着けて、それでようやく帰ることができます. ②(ポストに)つける.〈～了不少特务〉多くのスパイを配置した.〈给他～个事〉彼を仕事につける.〈减下去的人员怎么～〉整理対象となった者をいかに配置するか. ③身を処する.〈别说了，～着睡觉吧！〉話をやめて寝るようにしなさい. ④〔白〕就寝する；応対語としても用いる. おやすみなさい.〈叫了～，各自歇宿〉おやすみと大声で言って、それぞれ就寝した；（«儒林·2»）.〈几遍催新郎～，钱青只不答应〉さあおやすみくださいと何遍も新郎をせき立てたが、銭青は応じようとしなかった；（«醒世·7»）.〈叫了～，望庙中去了〉おやすみなさいと言って、お寺の中に入っていった；（«水滸·2»）.〈你每各自～，我待睡也〉あなたたちはそれぞれおやすみなさい、私は寝ることにするから；（«元曲外·金鳳釵·3»）. ⑤〔白〕(官位の高い人を懲罰の目的で)流す；宋代の制度で宰相を流罪にするとき'安置'と言ったが、後には大臣の場合にも用いた.〈贬吴潜循州～，弟兄都削去官职〉呉潜は循州に流され、兄弟たちはみな官職をはく奪された；（«古今·

22・). 〈自从将学士苏轼～黄州, 不觉又过数年〉学士蘇軾を黄州に流してから、いつの間にか数年が過ぎた;(«元曲外・貶黃州・3»). ⑥ ㊓ 罪人を拘置する. [名] ① ポスト. 落ち着き場所. 〈对于××给以公民权和妥善～〉戦犯に公民権を与えて十分に身の立つようにしてやる. 〈复员转业军人都得到了适当的～〉復員軍人はみな適当な職場に配属された. 〈知识青年都得到了合理的～〉知識青年はみな合理的に配置された. ② ㊓ 罪人を拘置する場所.

[安制] ānzhì [動] ① ㊋ 安定させる. 鎮静させる. 〈镇守吐蕃, ～边疆〉吐蕃ﾄﾊﾞﾝを鎮守し、辺境を安定させる;(«元曲・兩世姻縁・3»). ② ㊎ 国家の制度に安んじ従って、分を越えない. 〈百姓莫敢不敬分～〉人民は分に安んじ制度を守らないものはいない;(«荀子・王覇»).

[安质母尼] ānzhìmǔní [名] ㊗ アンチモニー.

[安种] ān, zhǒng [動] 種子をまく.

[安住] ānzhù [動] ① 安住する. 静かに暮らす. ② 落ち着いている. じっとしている. 〈一想到昨天遇见祥林嫂的事, 也就使我不能～〉昨日祥林嫂に出会ったことに思い至ると、じっとしていられなくなった;(«魯・彷・祝»).

[安箸] ānzhù [動] ㊎ 箸ﾊｼを並べる. 〈李氏捧饭, 熙凤～, …〉李氏が御飯を運び、熙鳳が箸を並べ、…;(«紅樓夢・3»).

[安桩] ān, zhuāng [動] ㊉ 食事をする;[北京]. 〈还没～呢〉まだ食事をしていません.

[安装] ānzhuāng [動] 据え付ける. 取り付ける. 組み立てる. 〈～电话〉電話を取り付ける. 〈～水车〉水車を据え付ける. 〈～天线〉アンテナを取り付ける. [名] ㊑ 据え付け. [～板]取け付けプレート. サブ・パネル. [～工]組立工. 取り付け工. [～工具]取り付け具. [～工作]据え付け工事. [～焊接]組立溶接. [～计划]アセンブリ・プラン. [～架]取り付け台. [～检查]組立検査. [～角]取り付け角. [～孔]取り付け穴. [～螺栓]取り付けボルト. [～任务]取り付け業務. [～时间]取り付け時間. [～图]取り付け図. [～位置]取り付け位置. [～销钉]取り付けピン. [～斜度]取り付け勾配ｺｳﾊﾞｲ. [～钻机]リグ・アップ.

[安着] ānzhuó [動] ㊋ 受け入れる. とどめておく. 〈满寺僧众教长老休得～可常在寺中, 玷辱宗风〉寺全体の僧侶ｿｳﾘｮは長老に可常がいては寺中の宗門の良き伝統をけがすので、彼をとどめないように言った;(«京本・11»).

[安坐] ānzuò [動] ㊎ 安らかに座る. 心を安んじて腰を下ろす. 〈宽怀～〉気を楽にゆっくりしてください;(«三國・4»). 〈～定气〉安らかに座って気を静める;(«莊子・說劍»). [～而食]働かないで人に寄食する.

[安座] ānzuò [名] ㊪ 仏像を本堂に奉安するとき、徳の高い僧侶を招いて仏法を講演する法要を指す.

[安座子] ān zuòzi [熟] ㊉ (語り芸人が)室内で演じる;[北京]. 〈他不上地了, 安了座子了〉彼は野良に出なくなって、室内で演じるようになった.

[咹㊁]

ān ＝'唵㊁' // ㊀ ǎn

[桉]

ān ① ㊍ ユーカリ. ＝'有加利' ②＝'案'

[桉树] ānshù [名] ㊍ ユーカリ. ＝'玉树', '黄金树' [～脑] ㊕ シネオール. [～油] ㊕ ユーカリ油.

[桉叶藤] ānyèténg [名] ㊍ ユーカリバカズラ;カガイモ科.

[桉油] ānyóu [名] ㊕ ユーカリ油. [～精]シネオール.

[氨]

ān [名] ㊗ アンモニア. 〈～气〉同上. ＝'阿摩尼亚'

[氨苯磺胺] ānběnhuáng'àn [名] ㊕ スルフォンアミド.

[氨苯唑] ānběnzuò [名] ㊕ アミフェナゾル.

[氨苄青霉素] ānbiàn qīngméisù [連] ㊕ アムピシリン.

[氨丙醇] ānbǐngchún [名] ㊕ アミノプロパノール.

[氨茶碱] āncháj iǎn [名] ㊕ アミノフィリン.

[氨酚喹] ānfēnkuí [名] ㊕ アモジアキン.

[氨化] ānhuà [名] ㊗ アンモニア化. [～煤] ㊏ アンモニア化石炭. [～物]アミド. [～作用]アンモニア化成作用.

[氨磺酰基] ānhuáng xiānjī [連] ㊕ スルファミン.

[氨茴酸] ānhuísuān [名] ㊗ アントラニル酸.

[氨基] ānjī [名] ㊗ アミノ(基). [～苯酚]アミノ・フェノール. [～苯磺酸]アミノ・ベンゼン・スルフォン酸. [～苯酸]アミノ安息香酸. [～比林] ㊕ アミノ・ピリン. ピラミドン. [～丙酸] ㊩ アミノ・プロピオン酸. [～醇]アミノ・アルコール. [～醇酸树脂涂膜]アミノ・アルキド樹脂塗膜. [～醋酸]アミノ酢酸. [～喋呤] ㊩ アミノ・プテリン. [～丁炔] ㊩ アミノ・ブチン. [～多肽酶]アミノ・ポリペプチダンゼ. [～二甲苯]アミノ・キシレン. [～酚]アミノ・フェノール. [～G酸]アミノG酸. [～胍] ㊩ アミノ・グアニジン. [～化]アミノ化. [～合物]アミノ化合物. [～钠]ソーダ・アミド. [～磺酸]スルファミン酸. [～J酸]アミノJ酸. [～乙酸] ㊩ アミノ・カプロン酸. [～甲苯]アミノ・トルエン. [～甲酸]カルバミン酸. [～甲酰] ㊗ カルバミル. [～硫醇] ㊩ アミネオチオト. [～钠]ナトリウム・アミド. [～萘酚磺酸]アミノ・ナフトール・スルフォン酸. [～偶氮苯]アミノ・アゾベンゼン. [～嘌呤] ㊩ アミノ・プリン. [～葡糖]グルコサミン. [～葡萄糖] ㊕ アミノ・グルコーゼ. [～氰]シアナミド. [～醛树脂]アミノ・アルデヒド・レジン. [～三唑] ㊩ アミノ・トリアゾール. [～树脂] ㊑ アミン樹脂. アミノ樹脂. [～塑料] ㊑ アミノ・プラスチック. [～酸]アミノ酸. [～法]アミノ酸法. [～树脂]アミノ酸樹脂. [～肽酶] ㊩ アミノ・ペプチダーゼ. [～糖]アミノ糖. [～维生素] ㊩ アミノ・ビタミン. [～乙醇] ㊩ アミノ・エタノール. [～乙磺酸] ㊕ タウリン. [～乙烷]エチル・アミン. [～吡啶]アミノ・ピリジン.

[氨己酸制剂] ānjǐsuān zhìjì [連] ㊕ イプシロン.

[氨加工] ānjiāgōng [名] ㊗ アンモニア加工.

[氨碱法] ānjiǎnfǎ [名] ㊗ アンモニア・ソーダ製造法.

[氨解] ānjiě [名] ㊗ アンモノリシス.

[氨腈] ānjíng [名] ㊗ シアナミド.

[氨硫脲] ānliúniào [名] ㊕ チビオン. コンテベン. チオアセタゾン. チオセミカルバジド.

[氨喃酮] ānnántóng [名] ㊩ アモラノン.

[氨气] ānqì [名] ☞[字解]. [～冷冻机] ㊑ アンモニア冷凍機. [～冷凝器] ㊑ アンモニア凝縮器. [～压缩机] ㊑ アンモニア圧縮機.

[氨溶液] ānróngyè [名] ㊗ アンモニア性溶液.

[氨树脂] ānshùzhī [名] ㊗ アミノ樹脂.

[氨水] ānshuǐ [名] アンモニア水.

[氨酸] ānsuān [名] ㊗ アラニン.

[氨型氮] ānxíngdàn [名] ㊗ アンモニア性窒素.

[氨性皮炎] ānxìng píyán [連] ㊩ アンモニア皮膚炎.

[氨中毒] ānzhòngdú [名] ㊩ アンモニア中毒.

[唵㊁]

ān ① [間] 返答に用いて、肯定を表す. 〈您开完会啦? ——～, 是的〉あなたは会議は終わったの、——ええ、そうです. ② [間] 相手の注意を喚起したり、相談する気持ちを表す. 〈你们责任重大, 以后还得加油, ～!〉あなたたちの責任は重大だから、これからも頑張りなさいよ. 〈大家想的办法, ～, 我看很不错嘛!〉みんなが考えた方法は、ねえ、私はとてもよいと思うんだけど. // ㊀ ǎn

[庵](菴)

ān ① 円形の草屋. いおり. ② 小さい寺;おもに尼寺. 〈～堂〉☞[語彙]. ③ [名] 姓.

[庵庐] ānlú [名] ㊓ わらぶきの家. 〈规亲人～, 巡视将士, 三军咸悦〉(皇甫)規はみずからわらぶきの家に入り、将兵を見て回ったので、全軍はみな喜んだ;(«後漢書・皇甫規傳»).

[庵茴] ānlú [名] ㊍ イヌヨモギ.

[庵罗] ānluó [名] ㊍ マンゴー. ＝'柰 nài';もとサンスクリット.

[庵摩勒] ānmólè [名] ㊍ 落葉高木の名;実を食べると初め苦く後で甘くなるので'余甘'ともいう. インドで薬に用いる;もとサンスクリット.

[庵摩罗] ānmóluó [名] ① ㊍ ＝'庵摩勒' ② ㊪ 阿摩羅識ｱﾏﾗｼｷ;究極の空ｸｳの境地. ＝'清净识', '无垢识';仏教語.

[庵ㄦ] ānr [名] ㊉ ① いおり. ② 泥製の玩具ｶﾞﾝｸﾞでいおりの形をしたもの.

[庵舍] ānshè [名] ㊓ 喪に服するために墓のそばに造ったいおり.

[庵寺] ānsì [名] ㊪ ① 尼寺. ② 僧侶ｿｳﾘｮの住む寺と尼僧のいる寺の通称.

[庵堂] āntáng [名] ① ㊉ 尼寺;㊍. ② ㊓ いおり.

[庵院寺观] ānyuàn sìguān [連] 仏教・道教の廟宇ﾋﾞｮｳｳを指す;'寺'は仏寺を指し、寺の小者や尼の居住する所を'庵'という. '观'は道教の寺を指す. 道士と僧侶の居住する所は両方とも'院'と称する.

[庵主] ānzhǔ [名] ㊪ ① 尼寺のあるじ. ② 僧侶のいる寺と尼寺のあるじの通称.

[庵子] ānzi [名] ㊉ ① 尼寺. ② 小さな草屋. 〈稻草～〉わらぶきのいおり. ③ バラック;[河南]. 〈准备先搭个大～当学校〉まず大きなバラックを建てて学校にする準備をする.

[媕]

ān [媕婀](ān'ē) [形] ㊓ ためらうさま.

[腤]

ān ①(魚や肉を)煮炊きする. ② きたない. 汚れている. ＝'腌 ā', '肮 āng'

[腤臢] ānzān [動] 煮る. [形] ㊓ ＝'腤臜' 〈这叫化头身子腤腤臢臢希臭的〉このこじきは体じゅうきたなくてとても臭い;(«元曲・曲江池・3»).

[腤臜] ānzān ＝'腤臢' [形] ㊓ きたない. 汚れている. 不潔である. けがらわしい. 卑劣である. うっとうしい. ㊓〈几曾做这般出丑～勾当?〉いつこんなみっともない、きたないことをやったのか;(«元曲:傷梅香・3»). [～病]ぐずついて治りにくい病気;(«元曲・倩女離魂・3»). [～气]訳のわからない怒り. ㊓〈得了些～, 这几日才较可〉訳のわからない怒りにかられたが、この2, 3日やっと少しおさまった;(«元曲・謝金吾・2»). [～头]うだつの上がらない人. ㊓〈学你～一世〉おまえをまねしていては一生うだつが上がらない;(«元曲・岳陽樓・2»).

[鞍](鞌)

ān (～子)* [名] 鞍ｸﾗ. 〈马～〉同上. 〈人是衣裳, 马是～〉人は着物で飾り、ウマは鞍で飾る;馬子にも衣装.

[鞍被] ānbèi [名] ウマの覆い. 馬衣ﾊﾞｲ.

A

[鞍鼻] ānbí 名 医 鼻部奇形の一種.
[鞍部] ānbù 名 軍 鞍部あん.
[鞍韂] ānchàn 名 ① 鞍と下鞍したぐら. ② 馬具の総称.
[鞍点] āndiǎn 名 機 峠点. 鞍ん点. 鞍形点.
[鞍钢] Āngāng 名 略 鞍山鉄鋼製鉄所; 遼寧りょうねい省. ＝'鞍山钢铁公司' [～宪法] 1960年3月'鞍山铁钢公司'の憲法として提起, ソ連の「マグニトゴルスキー鉄鋼コンビナート憲法」を批判したもの. その内容は、1)政治による統帥の堅持、2)党指導の強化、3)大衆運動の発展、4)'两参, 一改三结合'〔指導的幹部の労働参加と労働者の管理参加, 適合しない規則を改正, 指導的幹部・労働者・技術者の三者結合〕の実行、5)技術革新.
[鞍环] ānhuán 名 体 把手つき; 体操.
[鞍架] ānjià 名 家畜の背につける台; またその上に載せる物.
[鞍鞯] ānjiān 書 ＝'鞍韂①'
[鞍马] ānmǎ 名 ① 体 鞍馬あんば. 〈～比赛, 他得了十分〉鞍馬の種目で彼は10点満点を取った. ② 鞍とウマ. 転 ウマに乗ること, また従軍すること. [～便捷] 騎馬が巧みなこと. 例〈图其不畏风霜, ～〉つらい目に遭っても平気で, ウマに乗るのも達者であるようにする; (《紅樓夢·63》). [～生活] 戦場での生活. [～劳顿] 戦場をかけめぐり疲れはてる.
[鞍囊] ānnáng 名 鞍袋くらぶくろ.
[鞍辔] ānpèi 名 鞍と手綱.
[鞍前马后] ān qián mǎ hòu 成 ① 部下が武将の後につくこと. また側近などが, あるじにつき従うさま. 〈他一辈子～跟你跑, 出生入死为你干, 好处没沾道儿, 倒落得…〉彼は一生涯そばを離れずあなたについて, あなたのために命がけでやり, 恩恵にもあずからず, それなのに…という結末とは. ② こっちに来たりあっちに行ったりして忙しくするさま; 人につき従うような場合. 転 侍者; (《説岳全傳·25》).
[鞍桥] ānqiáo 白 ＝'鞍桥' 〈紧搭着铁棒, 牢坐着～, …〉かたく鉄棒を握り, しっかりと鞍にまたがり, …; (《董西廂·2》). [～洞] 白 鞍とウマの間の遊びのすきまを指す. [～活落儿] ＝'鞍桥洞' 例〈把手里的鞭子望～里一插〉手に持っているむちを鞍の下にある穴に挿し込む; (《兒女·4》).
[鞍鞒] ānqiáo 名 鞍の上部の人が乗る部分; やや盛り上がって橋の形に似ている. 〈跨上～, 回马便走〉鞍にまたがり, ウマの向きを変えてそのまま出かけた; (《魯·故·奔》). 〈褚一手按住弓, 把徐晃拖离～〉(許)褚は弓を片手でつかみ押さえ, 徐晃を鞍から引きずり落とした; (《三國·56》).
[鞍屉] āntì 名 ① 鞍の下に敷く物; 家畜の背をいためないようにする. ② 鞍. ＝'鞍子'
[鞍形] ānxíng 名 鞍形くらがた. [～键] 機 鞍キー. [～接合] 機 鞍継ぎ. [～接头] 機 鞍継手つぎて. [～汽缸座] 機 シリンダー・サドル. [～座] (自転車・オートバイの)サドル.
[鞍子] ānzi 名 ◆ 〔副〕. 〈备(上)～〉鞍をおく. 〈摘～〉〈卸(下)～〉鞍をおろす. [～脊] 鞍の形をした屋根の棟. 例〈起着个～的门楼儿, 好像个禅院光景, …〉棟が鞍の形をした'门楼儿'が建てられていて, あたかも禅寺のようでありました, …; (《兒女·24》).
[鞍座] ānzuò 名 サドル. ＝'鞍形座'

[谙] ān ① そらんずる. 熟知する. 熟達する. 〈不～水性〉泳ぎの心得がない. 〈此人素～针灸之术〉この人は鍼灸しんきゅうの術をよく心得ている. 〈老贼不～兵法〉老賊は兵法を知らず; (《三國·70》). ② 動 方 推測する; 四川. 〈我一～就～到它八成〉私が推測すれば八割方あてられる.
[谙版] ānbǎn 名 旧 大臣; 満州語.
[谙达] āndá 動 書 熟達する. 経験豊かである. 人情世故にたけている. 〈老练～〉老練で経験豊かである. 〈～世情〉世情に詳しい.
[谙倒] āndǎo 動 方 見計らいながら…する. 適当なところでやめる; 四川. 〈我是～说的, 不准确的地方一定很多〉私は推測で言ったので, 正確でないところもきっと多い.
[谙行] ānháng 動 商売をよく知っている. 専門のことがよくわかっている. 〈你们不～, 不懂得知识分子的心理〉きみたちは専門のことがよくわからないのだから, 知識分子の心理をわかりはしない.
[谙练] ānliàn 動 書 習熟する. 〈他～武术, 拳脚很有功夫〉彼は武術に習熟していて, その術はすばらしい. 〈包相便保举颜查散, 才识～, 有守有为, 堪胜此任〉包大臣は顔査散を, 才識に優れ手慣れており, 自制心もあり, この任に堪えうるということで推挙しました; (《三俠·84》). 〈且又荣府的事不甚～〉また栄(国)邸内部の事にはあまり詳しくありません; (《紅樓夢·110》).
[谙识] ānshí 動 そらで覚えている.
[谙事] ānshì 形 方 事理に詳しい. ものがわかっている. 世事をわきまえている. 〈孩子不～, 随口乱说〉子どもは分別がないから, 口にまかせて言いたいことを言う. 〈当年～旧仆二名〉昔からのしきたりをよくのみこんでいる古くからの下僕2名; (《紅樓夢·48》).
[谙熟] ānshóu, ānshú 動 たいへんよく知っている. 熟知する. 了解する. 熟練する. 〈～古代格言〉昔の格言をよく知っている. 〈培养～经济管理的人才〉経済管理に詳しい人材を育てる. 〈她对游泳很～, 像只水鸭在河中嬉耍〉彼女は泳ぎがとても上手で, まるでアヒルが川の中で遊びたわむれているようだ.

[鮟] ān ① 魚 ナマズ. ②[鮟鱇](ānkāng) 名 魚 アンコウ. ＝'老头儿鱼'

[鹌] ān [鹌鹑](ānchún, ānchun) 名 鳥 ウズラ. ＝'鹑' 〜蛋〉(-dàn) ウズラの卵. 転 色がはでである. 雑駁ざつで嫌悪感がある.

[盦] ān ① 古代の食物を盛る器. ② ＝'庵'

[阴㊀](陰) ān ＝'闇' ⇨ ㊀ yīn

[闇] ān 喪に服するためのいおり. 〈高宗谅～, 三年不言〉高宗は喪に服している間, 3年間ものを言わなかった; (《禮記·喪服》). ⇨ àn ⇒'暗①③'

[簎] ān ⇒ [簎箄]

[簎箄] ānzān 形 白 きたない. 不潔な. 〈打脊～赖狗〉疥癬かいせんができて毛の抜けたきたならしいイヌ(人をののしる語)を打つ; (《張協狀元戲文》).
[簎子] ānzi 名 白 タケ製の目のこまかいざる, またはかご; '纸钱'・'纸马'などを入れるのに用いられた. 〈今日保叔塔和尚来请烧～, 明日要荐祖宗, 走一遭了来〉今日, 保叔塔の坊さんが来て焼香に来るようにというので, 明日, 御先祖の供養に行ってこようと思います; (《警世·28》).

[唵] án 言葉がはっきりしない.
[唵默] ánmò 動 書 発言しない. ものを言わない.
[唵呓] ányì 書 動 寝言を言う. 夢のような話をする. 名 寝言. 夢のような話.

[垵] ǎn ＝'埯'

[谙] ǎn 動 方 故なく人にそしられる; 河南. 〈～赃〉無実の罪をきせられる.

[俺] ǎn 方 ① 代 おれたち; 聞き手を含まない. ＝'我们'; 北. 〈～那里出棉花〉おれたちの所ではワタがとれる. 〈～两口儿〉われわれ夫婦; (《金瓶梅·1》). 〈～娘儿两个过其日月〉私たち母子二人が暮らしていた; (《元曲·竇娥冤·楔子》). 〈～如今寻见那厮, 扯到官司来偿命〉私たちは今あいつを見つけ, 役所へ命を償わせにひっぱって来た; (《元曲·蝴蝶夢·1》). ② 代 おれ. わし. ＝'我' 〈～们〉おれたち. 我々. 〈到～姨家里吃饭吧!〉私のおばの家に行って食事をしましょう. 〈三回五次只教～静坐〉再三再四, 私におとなしく座っているようにと言った; (《警世·21》). 〈就让～这门穷亲戚, …〉たとえ私のような貧乏人の親戚しんせきと行き来をしたって, …; (《金瓶梅·7》). 〈这个唤做蔡婆婆, 就是～的后母〉こちらは蔡婆々といって, 私の継母です; (《元曲·竇娥冤·2》). 〈见梁山泺上见有二十四人, 和～共二十五人了〉梁山泊には現在24人いるわけだから, 私をいれて25人になります; (《宣和》). 注 '俺'はもと'我们'の縮音.
[俺爹] ǎn diē 連 白 自分の父.
[俺国] ǎn guó 連 白 我が国.
[俺家] ǎnjiā, ǎnjia 代 方 白 ① おれ. わたし; 又白. 〈众和尚, ～问你, 如何唤做圆寂?〉お坊さん方, みなさんにお尋ねしますが, 涅槃ねはんというのはいったいどういうことなのですか; (《水滸·119》). ② 私の家; 又白. [～的] 1) 夫. 亭主. 妻. 家内. 例〈妇人道: 也得～来, 少不得东拼西凑的央冯妈妈寻一个孩子使〉奥さんは, 夫が帰ってきたらお金をかき集めて, かならず馮媽媽にたのみ召使の女の子を一人探しますと言った; (《金瓶梅·37》). 2) 私の家のもの. 例〈这猪是～〉このブタはうちのものです.
[俺每] ǎnmei 代 白 われわれ. わたしたち. ＝'我们' 〈怕有人听～说话〉だれかに私たちの話を聞かれるのが心配だ; (《王西廂》).
[俺们] ǎnmen 方 ＝'我们'; 又白.
[俺那儿] ǎnnàr 名 白 自分の夫をいう. 〈这若是～这们欺环我, 我情知合他活不成!〉これがもしうちの亭主がそれほど私をひどい目に遭わせたのなら, かならずただではすまさないわよ; (《姻緣·2》).
[俺咱] ǎnzá 代 白 おれ. わたし. ＝'俺家' 〈～可怜见你那里〉私はあなたに同情します; (《董西廂·5》). 〈～情愿, 苦战沙场〉私は喜んで戦場で悪戦苦闘したい; (《董西廂·2》).

[埯] ǎn ①(～子) 名 種を点播てんぱするのに掘った小さな穴. 〈挖个～子〉同上を掘る. ② 動 点播する. 穴を掘って種子をまく. 〈～瓜〉ウリの苗を植える. 〈～豆〉マメの種をまく. ③(～儿) 量 点播の量を指す; マメなどを数える単位. 〈一～儿花生〉ラッカセイ一まき分.

[揞] ǎn ① 動 指で粉薬などを傷口にすり込む. 〈手上破了, 最好～上一些消炎粉〉手にけがをしたら, 消炎剤をすり込むのがいちばんいい. 〈～上点儿药〉少し薬を塗る. ② 動 方 置くべきところに物を置く. あてがう. 配置する; 北京, 河. 〈把他～在这个位置上〉彼をこの地位につける. 〈不能～私人〉縁故者を配置することはできない. ③ 動 方 (関係がない, あるいは違った事物を)関係づけたり, ごちゃまぜにする; 北京. 〈把个猪头～到庙门儿上了〉ブタの頭を

寺の山門に飾る. 喩 関係のないことのたとえ. 〈两码子事不能望一处儿～〉二つの事柄は、同一視できない. 〈朝他身上～〉彼のせいにする. ④〔動〕方（手で）覆い隠す. ＝'捣'；四, 又,在. 〈双袖漫漫将泪～〉両方のそでででゆっくりと涙を隠す；（《元曲·潇淑蘭·2》）.

〔揞脉〕ǎnmài〔動〕方 脈をとる；四.

〔揞攒盘〕ǎnzǎnpán〔名〕'上党梆子'〔山西の地方劇〕の武闘形式；一人の大将が敵方の4人の端役を相手に戦い、やっつけるところを表現する.

[晻㊁] ǎn 又 àn 暗くてはっきりしない. ⇒㊀ yǎn, àn ☞'暗'

〔晻蔼〕ǎn'ǎi〔形〕書 ①風がそよそよと吹くさま. ②木が茂っているさま.

〔晻霭〕ǎn'ǎi〔形〕書 奥深くて暗い.

〔晻薆〕ǎn'ài〔形〕書 香りがきつい. 香りが濃い.

〔晻暧〕ǎn'ài〔形〕書 うす暗いさま. 〈云雾～〉雲と霧でうす暗くなった；（《後漢書·盧植傳》）.

〔晻昧〕ǎnmèi〔形〕書 ①暗いさま. 〈三光～〉日·月·星の三つの光は暗くなった；（《漢書·元帝紀》）. ②（態度などが）あいまいである. はっきりしない. 〈一朝以～语言见废〉ある日、言葉があいまいなために免職された；（《漢書·楊惲傳》）.

〔晻莫〕ǎnmò〔形〕書 日が暮れて空が暗い.

〔晻世〕ǎnshì〔名〕書 暗黒の世.

〔晻翳〕ǎnyì〔動〕書 覆う. 隠す.

[铵] ǎn〔名〕化 アンモニウム. アンモニウム·イオン.

〔铵矾〕ǎnfán〔名〕化 硫酸アンモニウム.

〔铵根〕ǎngēn〔名〕化 アンモニウム.

〔铵离子〕ǎnlízǐ〔名〕化 アンモニウム·イオン.

〔铵明矾〕ǎnmíngfán〔名〕鉱 アンモニウム·ミョウバン.

〔铵硼石〕ǎnpéngshí〔名〕鉱 アンモニオ·ボライト.

〔铵盐〕ǎnyán〔名〕化 アンモニウム塩. 〔～基〕アンモニウム塩基.

[唵㊀] ǎn ①〔動〕口をああんとあける. ②〔間〕懐疑の意を表す. 〈～！请你再说一遍！〉なんですって、もう一回話してください. ③〔動〕粒状·粉末状のものを手に握って口に詰め込む；俗語. 〈～了一口炒米〉焼き飯をひと口ほおばる. 〈～了两口雪〉雪をふた握り口に詰め込んだ. ④仏教で呪文を唱えるときの第一声. ⑤＝'俺' ∥㊁ ān

〔唵付〕ǎnfù〔動〕白 考える. 思う. 〈自～, 临行曾把哥哥禀〉私が思うに、出発のとき兄に申し上げました；（《小孫屠戲文》）.

〔唵嗒〕ǎnzǎn〔形〕白 きたない. 注 '腌臜' とも書く.

[𩥇] ǎn 〔𩥇浮浪〕（ǎnfúlàng）〔名〕白 放蕩者. 遊び人.

[咹㊀] ǎn ①〔動〕方 食べる. ＝'吃'；東北. 〈小兰兰～了一口炒面, 直劲儿吧嗒嘴儿〉蘭々ちゃんは一口焼きそばを食べ、しきりに口をもぐもぐ動かしている. ②＝'唵㊀③' ③＝'唵㊀②' ∥㊁ ān

[匼] ǎn ①迎合する. おもねる. 〈或谄谀阿～〉ある人はこびへつらい迎合する；（《唐書·蕭復傳》）. ②〔匼匝〕（ǎnzā）〔動〕書 まわりに置く. 〈雕屏～组帷舒〉彫刻のしてある木で作った衝立を部屋のまわりに置いてとばりを上げる；（鮑照《代白紵舞歌》詞）.

[犴㊁]（豻） àn ①☞'狴犴 bì'àn' ②〔名〕姓. ∥㊀ hān

[岸]（岍） àn ①〔名〕岸. 水際. 〈河～〉川岸. 川べり. 〈跑上～来〉岸に駆け上がる. ②高くて大きい. 〈傲～〉（ào-）ごうまんである. 威張りくさっている. ③〔名〕姓.

〔岸壁〕ànbì〔名〕高い山の傾斜面. 〈万丈～, 矗立江畔〉勾配の急な万丈の山が川辺にそそり立っている. 〈～陡险, 无以立足〉山の傾斜が急で、立っていられない.

〔岸边〕ànbiān〔名〕岸辺. 〈～桅杆林立〉岸辺には帆柱が林立している. 〈从木筏上爬拢～〉いかだから岸へはい上がった. 〔～电缆〕通 浅海線.

〔岸标〕ànbiāo〔名〕岸にある航路標識. 〈行船靠～〉船は航路標識をたよりに進む.

〔岸冰〕ànbīng〔名〕河川の両岸や湖沼の沿岸に張りついている氷.

〔岸吊〕àndiào〔名〕機 岸壁クレーン.

〔岸忽〕ànhū〔動〕書 威張っていっさいをさげすむ. 〈恃功～、无所惮〉手柄があったと威張っていっさいをさげすみ、何はばかることがない；（《唐書·魚朝恩傳》）.

〔岸基飞机〕ànjī fēijī〔連〕軍 基地航空機. ＝'基地飞机'

〔岸口〕ànkǒu〔名〕船着き場. 〈大船停泊～〉大船は船着き場に停泊した；（《警世·32》）.

〔岸炮〕ànpào〔名〕海岸に設置された大砲.

〔岸坡〕ànpō〔名〕堰堤斜面.

〔岸然〕ànrán〔形〕書 ①厳粛なさま. 〈～以为自己已经把握住了造字的原则〉自分ではすでに造字の原則をマスターしたとまじめに思っている. 〔～道貌〕〔道貌～〕〔成〕容貌が犯しがたい. 例〈他～, 很难亲近〉彼は犯しがたい厳粛な風格があり、近寄りがたい. ②傲然たるさま. ③高大なさま. 〈奇峰～而立, 绿水相配映照, 这就是桂林山水之美〉奇峰が荘厳にそびえ立ち、川にその姿を映している. これが桂林の山水の美しさだ.

〔岸商〕ànshāng〔名〕①塩を販売する商人. ②方 町の大きな店；貴州. 〈小贩又要到～那里去买〉行商人はまた町の大きな店まで行って買わなければならない.

〔岸上〕ànshang〔名〕岸. 〔～后勤〕軍 兵站揚陸搭載活動. 〔～交货〕経 陸揚渡し. 〔一价(格)〕陸揚費込値段.

〔岸狱〕ànyù〔名〕書 牢屋. 牢獄.

〔岸帻〕ànzé〔動〕書 かぶりもの·ずきんが後ろにずれて額を現す；遠慮のない、親しみのあるさまをいう. まゆの位置までずきんをさげ、額を隠しているのが普通の姿である.

[婩] àn ①麗しい. りっぱである. すばらしい. ②〔婩斫〕（ànzhuó）〔形〕（態度が）強硬である. 傲慢である.

[按] àn ①〔動〕（手や指で）押す. 〈～电铃〉ベルを押す. 〈～图钉〉押しピンを押す. 押しピンでとめる. 〈把箱子盖往下～一～, 就扣上了〉トランクのふたをちょっと下へ押すと、ふたがしまる. 〈～一～衣袋〉ポケットを押さえてみる. 〈在外面～了两下〉外から2、3度押してみた. ②〔動〕（動きを）抑える, ひかえる. 〈～下此事先不表〉このことはひとまずこれまでとする. 〈～兵不动〉兵を抑えて動かない. 日和見をきめこんで実際の行動に出ない. ③〔動〕（感情を）抑える, こらえる. 〈～不住心头怒火〉怒りの炎を抑えきれない. ④〔動〕（手で動かないように）押さえる, 握る. 〈～剑〉剣を握る. 〈～辔〉手綱をひきしぼる. 〈～在湖山畔〉太湖石の根っこに押さえつけた；（《金瓶梅·11》）. 〈一～～将下来〉さっと押さえつけた；（《水滸·21》）. ⑤〔動〕（よりどころとして）従う. 〈办事情要有计划, 要～制度〉仕事をするには計画がなくてはならず、制度に従わなければならない. ⑥〔介〕（…に）よって. （…に）基づいて. （…）どおりに；動作のよりどころとするものを導く. 1）名詞を客語とする；'～着'とすることもできるが、単音節の名詞が続く場合は、'着'をつけることができない. 〈～期举行〉期日どおりに挙行する. 〈我们一定要～政策办事〉我々は必ず政策に基づいて事を処理しなければならない. 〈～现在的速度, 我们三点以前可以到达〉今の速度でいくと、我々は3時まえに着ける. 〈一切～着预定计划执行〉すべてあらかじめ定められた計画どおりに執行する. 〈这件事应该～着大家的意见去做〉これはみんなの意見に基づいてやるべきである. 〈～党的指示办事〉党の指示に基づいて事を運ぶ. 〈～比例发展〉比例して（相応じて·つりあって）発展する. 2）動詞·節を客語とする. 〈时间尚未确定, 先～明天一早出发做准备〉時間はまだ確定していないが、とりあえず明日早朝に出発することとして準備する. 〈～他前天离开昆明算来, 现在已经到了桂林〉彼が一昨日昆明を出たとすると、今ごろはもう桂林に着いている. ⑦〔介〕…ごとに；後に時間を表す語（ふつう単音節）がきて、動作の時間的基準を導く. 〈～时吃药〉決められた時間に従って、薬を飲む. 〈～月来取三块钱的利息〉月ごとに3'元'の利息をとりに来る. ⑧〔介〕（'～…说'として）中に道理·条件·経験·法則などの類の名詞を用いて、以下の結論の根拠となっているものを示す. 〈～理说, 他不会不同意的〉道理からいって、彼が賛成しないはずはない. 〈～条件说, 他们不如我们, 可是他们作得比我们还好〉条件の点からいうなら、彼らは我々に及ばないが、彼らのほうが我々よりも、りっぱにやっている. 〈～节气来说, 现在该是春暖花开的时候了〉暦の上では、いまは春暖かく花ひらく時節のはずである. ⑨（編者·作者などが）調査研究した上で論断する. ＝'案' 〈～语〉☞〔語案〕. 〈编者～〉編者の言葉. ⑩〔動〕方 突き進む；四川. 〈～进东门来啦〉東門に突進してきた. ⑪案ずる. 思う. ⑫〔名〕姓.

〔按巴〕ànba〔動〕方（軽く）押さえつける. 〈给他上好刀伤药, ～了～, 拿布给他裹好了〉刀きずの薬をきちんと塗り、軽く押さえると、きれできちんとほうたいをしてあげた. 〈洗脸得俩人～着〉顔を洗うにも二人で押さえつけなければならない.

〔按拜还礼〕àn bài huán lǐ〔成〕相手の礼に答礼する；（《兒女·21》）.

〔按班〕ànbān〔名〕白 清代の官名；満州語で大臣の意. 清初にはもっぱら重臣にのみ用いられたが、入京後は文官三品、武官二品以上の官に用いられた.

〔按比例〕àn bǐlì〔連〕均衡のとれた. 比例的に. 〈～的协调发展〉つりあいのとれた発展. 〈～的高速发展〉均衡のとれた高度成長. 〈～分配〉つりあいのとれた配分.

〔按兵〕ànbīng〔動〕書 兵を抑えて進まない. 兵をとどめてしっと待つ. ＝'案兵' 〈～不行〉兵を抑えて進まず；（《三國·95》）. 〈[illegible]出〉王は兵を抑えて行動に出てはいけない；（《史記·周本紀》）. 〔～不动〕〔成〕☞〔字解〕②；（《呂氏春秋·恃君覧》）. 例〈由于工程设计方案还没有完全定下来, 建筑人员只好～, 暂时待命〉工事の設計計画がまだ完全に決まっていないので、建築関係者はじっとして当分命令を待っているしかなかった. 例〈博士始终没去, 所以他只好～〉博士がずっと行かなかったので、彼はやむなく行動をおこさなかった. 例〈现在形势不利, 还是～为好〉[illegible]形勢は不利だ、やはり兵を抑えて動かないほうがよい. 例〈时关公正将息箭疮, ～〉時に関公はちょうど傷の養生中であり、兵を動かしていなかった；（《三國·75》）. 〔～束甲〕〔成〕兵を止めてよろいかぶとをしまう. 投降する.

A

[按病下药] àn bìng xià yào〔成〕病気に応じて投薬する. 対症療法をする.

[按部就班] àn bù jiù bān ＝'按步就班'〔成〕一定の手はず·決まりによって事を運ぶ. 判で押したようにすること. 着実に一歩一歩進むこと. 段階を追って事を運ぶ. ＝'循序渐进'；（陸機 文賦）.〈～,踩着老道走〉順序に従って, しきたりどおり事を運ぶ.〈自从生下来到现在, 他老是～的活着〉生まれてこの方, 彼はいつも道理にかなった堅実なやり方で生きてきた.〈做事要～, 不能急躁〉物事は一歩一歩進めるべきで, 焦ってはいけない.〈～, 学好太极拳〉着実に一つ一つこなしていって, 太極拳をマスターする.〈只好是～, 慢慢叙下去, 自然有个归结〉順序だてて, ゆっくりと述べていくよりほかありませんが, そうするとおのずと結末が得られるでしょう；（《三俠·94》）.

[按不平] àn bùpíng〔熟〕㋐うまく片づかない；西川.

[按不住] ànbuzhù〔動〕☞〔按解〕③. ↔'按得住'

[按察] ànchá〔動〕㊞検査する. 取り調べる.〔名〕清代の官制で, 一省の司法を主管していた官.〔～使〕昔の官名；唐代に置かれ, 明清代には省の司法長官とした.

[按程] ànchéng〔動〕旅程による；多く〔副·修〕.〈～计算交通费〉旅程によって交通費を計算する.

[按成(儿)] àn, chéng(r)〔動〕比率·歩合による；多く〔副·修〕.〈～计算〉比率によって計算する.〔～分帐〕比率により勘定を分ける；'一成'は10分の1の意.

[按酬付劳] àn chóu fù láo〔熟〕報酬に応じて労働力を提供する.

[按词连写] àn cí liánxiě〔連〕語品詞別連書；単語単位で分かち書きすること.

[按词注音] àn cí zhùyīn〔連〕語品詞別注音；単語単位で注音すること.

[按次] àncì〔動〕順番による；多く〔副·修〕.〈～允许发言〉順番に発言を許す.〈一一～斟了〉いちいち順番につぎました；（《紅樓夢·54》）.

[按档儿] àndǎngr〔動〕㊞順序に従う；多く〔副·修〕.〈到了御河, 大家～做活〉お堀にやってまいりますと, みんな手順どおりに仕事をしました；（《三俠·80》）.

[按倒] àndǎo〔介〕㋐…に向かって. ＝'冲着', '向着'；西川.〈你不～她打, 你～我打〉おまえは彼女ではなく, 私に向かって打て.

[按倒(了)] àndǎo(le)〔動〕押し倒す. 押さえ倒す.〈把他～在地〉彼を組みしいた.〔～胡芦漂起瓢〕〔～胡芦, 起来瓢〕〔諺〕一方を押さえると他方が上がる. 喩応接に暇(いとま)がない. ＝'按着胡芦瓢起来' 例〈我们的工作又不细致, 结果出现了很多矛盾, 真是～, 搞得我们晕头转向〉我々の仕事も行き届いていなかったので, その結果多くの問題を生じ, まったく, こちらが片づいたと思えばあちらで問題が持ち上がるというような状態で, 頭はすっかり混乱に陥ってしまった.〔～的母鸡不下蛋〕〔諺〕押さえつけたメンドリは卵を生まない. 喩無理やりに命令してもそのとおりになるものではない.

[按钉] àndīng〔名〕押しピン. 画びょう. ＝'图钉'

[按定] àndìng〔動〕㊞押さえつける.〈～心神〉心·気持ちを落ち着ける；（《醒世·12》）.〈紧紧～在椅子上, …〉しっかりといすの上に押さえつけて, …；（《古今·1》）.

[按斗箕] àn dǒuji〔連〕指紋を押す.〈恍惚中他好像在一本册子上按了斗箕〉意識がもうろうとしているうちに彼はある冊子に指紋を押したようだった.

[按堵] àndǔ〔動〕㊞安心する. 安堵(あんど)する. ＝'安堵', '安居', '案堵'〈吏民皆～如故〉役人も民衆もみな, もとのように安らかである；（《漢書·高帝紀》）.

[按分比例] ànfēn bǐlì〔連〕数安分比例；既知数を一定の比率で分配すること.

[按分] ànfèn〔動〕㊞分に応じる；多く〔副·修〕.〈若还到了百年后, 拿将出来～分, …〉百年たったら出してきて, 分に応じて分け, …；（《散曲聊齋》）.

[按抚] ànfǔ〔動〕㋐やさしくなでる；閩.〈他轻轻地～着小兰的手〉彼はやさしく小蘭の手をなでていた.

[按管工程] ànguǎn gōngchéng〔連〕配管工事.

[按喝] ànhè〔動〕㊞演技者以外の人(芝居の見物)が拍手喝采(かっさい)をやめさせるため口を出す.〈那白秀英唱到务头, 这白玉乔～道〉あの白秀英がクライマックスのところを歌っていると, この白玉喬が横から口を出して言った；（《水滸·51》）.

[按迹循踪] àn jì xún zōng〔成〕起こった事をありのままに記す, また話す；（《紅樓夢·1》）.

[按家] àn, jiā〔動〕家を単位とする. 家ごとに；多く〔副·修〕.〈～生产计划〉戸別生産計画.〔～伏业〕〔成〕順序よく, 手ぎわよく家事をとりなえる；（《金瓶梅·91》）.

[按甲束兵] àn jiǎ shù bīng〔成〕軍を抑えて攻撃させない.

[按价税] ànjiàshuì〔名〕経従価税.

[按捡] ànjiǎn〔動〕㊞調べて証拠だてる.〈不然同乎～, 无足取〉そうでなければ, 調べて証拠だてるのに同じで, 取るに足りない；（《小説》）.

[按剑] ànjiàn〔動〕㊞剣をなでる.〈韩王～, 仰天太息〉韓王は手で剣をなで, 天を仰いで長嘆息する；（《史記·蘇秦列傳》）.

[按键] ànjiàn 名（手で押さえる形式の）キー.〔～电话机〕電話機の一種；話し中でもキーを押せば相手がでるまで呼び続ける.

[按件计工] àn jiàn jì gōng ＝'按件付酬'〔熟〕出来高で賃金を計算する. 出来高払い.

[按脚] ànjiǎo〔動〕足を踏み出さない. 踏みとどまる. 進むのをひかえる.〔～不动〕同上.

[按节] ànjié〔動〕㊞調子をとる.〈将两手～〉両手で調子をとる；（《初拍·7》）.

[按㩲] ànjìn〔動〕㊞気持ちなどを静め, 抑える.〈～不住〉気持ちを抑えておけない；（《醒世·14》）.

[按劲儿] àn, jìnr〔動〕力をためる.〈按着劲儿再砍下去〉力をためてから切りおろす.

[按酒] ànjiǔ〔名〕㊞酒のさかな. ＝'案酒'〈作～〉酒のさかなにする；（《清平·西湖》）.〈唤将二斗酒, 仍将熟豚蹄一只与他～〉2'斗'の酒とよく煮こんだ豚足をたのんで, 彼の酒のさかなとします；（《新編五代》）.

[按刻刻锯] àn kèkè jù〔熟〕㋐慣例に従ってやる；西川.〈按前头的刻刻锯吧〉前例に従ってやれ.

[按扣儿] ànkòur〔名〕スナップ. ホック；俗語. ＝'子母扣'

[按劳] ànláo〔動〕労働力による；不定.〔～分配〕〔～取酬〕労働に応じて分配する；社会主義社会の分配原則. 例〈中国实行～制度, 不劳动不得食〉中国は労働に応じ分配するという制度を行っており, 働かざるもの食うべからずだ.〔～付酬〕〔～计酬〕労働に応じて賃金を支払う.〔～评分〕人民公社は「能力に応じて働き, 労働に応じて分配する」原則に基づくが, 具体的には「労働に応じて点数を決める」方法がとられた.

[按理] àn, lǐ〔動〕道理に基づく. 理屈どおりに；多く〔副·修〕.〈～说〉理によって言う.〈他做事从不～〉彼のやることは理にかなっていたことがない.〈～中国地大物博, 很有发展的余地〉理屈としては, 中国は土地が広く物も豊かで, 発展の余地が大いにある.

[按例] ànlì〔動〕慣例による. 法律規定による. 先例に従う. ならわしどおり；多く〔副·修〕.〈生活困难, ～可以申请补助〉生活が困難なので, 規定のとおりに補助を申請できる.〈过期不满一月, 则作一月计算, ～取费〉期限経過1か月未満は1か月として, 規定の料金を徴収する.〔～定罪〕法例に照らして判決を出す. 例〈包公命他们俱结收禁, ～〉包公は彼らすべてに自白供述に書き判させ, 文書を出し収監させ, 法に従い断罪しました；（《三俠·50》）.

[按临] ànlín〔動〕書上級官庁の官吏が下級官庁へ出張する.

[按脉] àn, mài〔動〕脈を診る. 脈をとる. 脈をはかる.〈中国医师非常重视～诊病〉漢方医は脈を診て病気を診断することを非常に重視する.〈医生伸出手去～, 一面向何嫂讯问病状〉医者は手を伸ばして脈をとるかたわら, 何嫂に病状を尋ねた.

[按帽] ànmào〔動〕帽子をきちんとかぶりなおして相手に対しうやうやしさや敬意を表す.〈慌忙～迎进, …〉慌てて帽子を正して迎え入れ, …

[按门挨户] àn mén āi hù〔成〕一軒ごとに. 戸ごとに. 家ごとに.

[按摩] ànmó〔動〕医あんまする. ＝'推拿'〈整身觉得很累, 请你给～一下〉全身がだるいんだが, ちょっと揉(も)んでくれないか.〔名〕あんま. マッサージ.〈他～技术高超〉彼のあんまの腕はすぐれている.〔～腹部〕体按腹(あんぷく).〔～科〕あんま科.〔～女〕女性のマッサージ師.〔～器〕体マッサージャー.〔～师〕マッサージ師.〔～术〕あんま技術.〔～袜〕医療用のストッキング；血液の流れを促進する.〔～院〕あんま専門の診療所.

[按捺] ànnà〔動〕①(感情を)抑える. 我慢する. 忍ぶ. 耐える.〈～不住激动的心情〉高ぶる気持ちを抑えきれない.〈～不住内心的狂喜〉内心の狂わしいほどの喜びを抑えきれない.〈大家无话可说, 都非常勉强～自己火性〉皆は言うべき言葉もなく, 自分の怒りをやっとの思いで抑えていた.〈舜美身心～不下, 急忙关闭房门〉舜美は身も心も抑えることができず, 急いで戸締まりしました；（《古今·23》）.〈气得～不下, 打一砖去〉こみあげてくる怒りをこらえることができず, れんがを一つ投げつけました；（《清平·刎頸》）.〈～定心头气, 勉强山呼万岁〉心頭の怒りをしかと抑え, 万歳を声高く叫ぶ；（《元曲外·貶夜郎·3》）. ②押さえる. コントロールする.〈太硬了, ～不下〉あまり硬くて押さえつけられない.

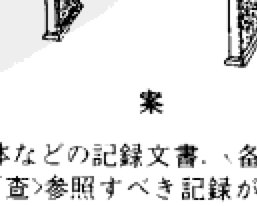
[按纳] ànnà ＝'按捺'〈展爷见此光景, 如何～得住〉展爺がこのようすをみて, どうして(怒りを)抑えられましょう；（《三俠·54》）.〈一片春心, ～不住〉燃えさかる情火は抑えようがない；（《醒世·13》）.〈不想遇着许宣, 春心荡漾, ～不住〉思いがけなくも許宣に巡り合い, 情火がむらむらと起こり, 抑えることができなかった；（《警世·28》）.〈烦恼身心怎～〉心身を悩ませて, どうして耐えることができようか；（《董西廂·3》）.〔～含忍〕〔成〕感情をじっと抑えて耐え忍ぶ. 例〈只得～〉やむなくじっと我慢していた；（《金瓶梅·90》）.

[按耐] ànnài〔動〕抑える. 抑制する.〈她竭力～着怒火〉彼女は極力怒りを静めた.〈～住烦躁的心情〉いらだつ気持ちを抑える.

[按年] ànnián〔動〕年に基づく. 年ぎめで；多く〔副·修〕.〈～摊还〉年賦で償還する.

[按牛头] àn niútóu 諺 ('吃不得草'と続き)ウシの頭を押さえつけても草は食わない. 喩 無理やり命令してもそのとおりにならない; (《石點頭·14》).
[按钮] ànniǔ 名 押しボタン. [～开关]押しボタン·スイッチ. [～控制]ダッシュ·コントロール. [呼唤～]人を呼ぶ押しボタン.
[按拍] ànpāi 動 (歌う前などに)調子を整える. 〈取扇～〉扇を手に調子を整える; (《警世·32》).
[按配] ànpèi 動 手配する. 〈一俟卸货登岸, 当即由我公司～拟付火险〉陸揚げしだい、当方にて火災保険付保の手配いたします.
[按辔] ànpèi 動 ウマの手綱を控えてゆっくり行く. 〈～徐行〉同上; (《史記·絳侯周勃世家》).
[按品大妆] ànpǐn dàzhuāng 連 等級·身分に応じて正装する; (《紅樓夢·16》).
[按谱立嗣] ànpǔ lìsì 連 系図にしたがって後継ぎをたてる. 〈全赖六娭一身, 内支丧事, 外应亲族, ～〉すべて六娭一人にかかってきて、内では喪儀を執り行い、外では親族の応対をし、系図にしたがって後継ぎをたてました; (《警世·17》).
[按期] ànqī 動 期日に基づく. 期日どおりに: 多く 副·修. 〈～缴款〉期日どおりに納金する. 〈～纳税〉期日どおりに納税する. 〈～偿还〉期限どおりに返済する. 〈～交房费〉期限どおり家賃を払う. 〈～抵达〉期限どおり到着する. 〈以后请～寄发一千份〉これからは1,000部発送してください. 〈最近买了一幢房子, 每月都要～付款〉最近家を買ったので、毎月定期的に金を支払わねばならない.
[按七作好事] àn qī zuò hǎoshì 連 七日ごとに法事を営む; 人は死後転生でき、死亡日から数えて七日ごとを一期とし、期が満てば降生するとされた. 一期でかなわなければ、次の一期を待ち、最高で七期までいく、そこで死者の親族は七日ごとに法事を営み七七(四十九日)になってやめる. 〈对坛～〉壇に向かって七日ごとに法事を営む; (《紅樓夢·13》).
[按腔落板] àn qiāng luò bǎn 成 伴奏の調子にぴたりと乗って歌う. 〈口齿清楚, ～, …〉言葉ははっきりとして、調子に乗り拍子に合って、…; (《紅樓夢·93》).
[按琴] ànqín 動 オルガンを弾く.
[按日] ànrì 動 ① 日に基づく. 日ごとに. 日割りで: 多く 副·修. [～计算]日割計算する. ② 期日に基づく. 期日どおり: 多く 副·修.
[按杀] ànshā 動 放置する: '案杀'とも. 〈军师大惊, 怎敢奏帝, 把此事～〉軍師はたいへん驚き、皇帝には奏上せずに、これを握りつぶした; (《三國志平話》).
[按时] ànshí 動 ① 時間に基づく. 時間どおりに. 時間に応じて; 多く 副·修. 〈我～来了〉私は時間どおりに来ました. 〈～浇地〉時間どおりに畑に水をやる. 〈～听课〉時間どおりに授業を受ける. 〈～付运〉期限どおり積み出す. 〈不能～交货〉期限どおり荷渡しできない. 〈我每天～起床, ～休息〉私は毎日決まった時間に起き、決まった時間に寝る. [～计工]時間賃金. ② 流行にあわせる. 時期をあわせる. [～细点]流行の手のこんだ上等の菓子. 季節物上等菓子.
[按视] ànshì 動 調べて見る. 視察する: '按'は事情を丁寧に取り調べる意.
[按手] ànshǒu 動 キリスト教で、聖職についたり、祝福を受けたりするときに、地位の高い者がその人の頭に手を置く. またその儀式をする.
[按数查收] ànshù chá shōu 連 数量を調べて受け取る.
[按说] ànshuō 副 理屈からいうと. 道理からいえば. 本当ならば. ＝'照说' 〈五一节都过了, ～该穿单衣了〉メーデーも過ぎて、本来ならばひとえの服を着るころだ. 〈～这把年纪也该休息了, 可是一家子的重担还要靠他挑〉ほんとうは、この年齢なら引退しているはずだが、一家の重責はなお彼の肩にかかっている. 〈～他可以完全无忧无虑〉理屈からいえば、彼は全く心配事がないかもしれない. 〈～我不应该因为自己别扭, 就拦住你们的高兴!〉道理からいえば、自分が不愉快だといって、あなたたちの喜びに水をさすべきではない.
[按讨] àntǎo 動 罪を調べて討伐する. 〈贼大宜先～〉賊の勢いが盛んなら、まず罪を調べて討伐すべきである; (《世說新語·政事》).
[按头] àntóu 動 頭を押さえつける.
[按图索骥] àn tú suǒ jì 成 名馬の絵を頼りに名馬を求める. ↔'无迹可寻'; (明·楊愼《藝林伐山·7》). 喩 1) 手がかりによって捜す. 〈这个案子虽然作得诡秘, 但还是留下一个指纹, 公安人员～, 终于侦破了此案〉この事件は捉えどころがなかったが、ただ指紋がひとつ残っていたので、公安員はそれを手がかりにして、ついにこの事件を解決した. 〈只要～, 顺蔓摸瓜, 问题终会迎刃而解〉手がかりを頼りに、それをたどっていきさえすれば、問題はいずれは簡単に解決できる. 2) やり方が機械的で融通性がない. こだわって融通が利かない. 〈一个科学家只是～, 不求创造, 那就什么东西也创造不出来〉科学者が根拠とするところにこだわるばかりで、創造性を追求しなければ、何も創り出せない.
[按位加] ànwèijiā 名 アノザー·オア.
[按蚊] ànwén 名 ハマダラカ. アノフェレス. マラリヤカ.
[按问] ànwèn 動 罪を調べ尋問する. 〈命御史中丞薛映就第～, 钦若惶恐伏罪〉御史中丞薛映に命じて家に赴き取り調べさせると、欽若は驚き恐れて罪を認めた; (《宋史·王欽若傳》).
[按下] ànxià 動 ① 押さえる. 押さえつける. 〈他脸上有些浮肿, ～去就出现凹处, 好半天才恢复原状〉彼は顔がいくらかむくんでおり、指で押すとくぼみができて、しばらくしてからようやくもとにもどった. [～不表] 成 差し控え語らない. 以下は残しておいて、しばらく言わない. [～葫芦起来瓢] 諺 一方を抑えると他方がゆるむ; こちらを解決するとあちらに問題が起き、応接に暇がない. ② さておく. 〈～武松, …〉武松をひとまずおいて、…; (《金瓶梅·1》). [～此处]ここのところはさておいて; 講釈師の常套語; (《醒世·4》). [～散言]余談はさておき; 講釈師の常套語; (《醒世·4》).
[按行] ànxíng 動 巡行する. 〈东到地狱～〉東行して地獄を巡行した; (《幽明錄》).
[按需分配] àn xū fēn pèi 成 必要に応じて分配する.
[按序] ànxù 動 順序による; 不完. [～存取] シーケンシャル·アクセス. [～排队] シーケンシャル·キュー.
[按压] ànyā 動 押さえる. 抑制する. 〈做一种往下～的手势〉手で押さえるような格好をする. 〈他勉强～住感情的洪流〉彼は感情が大きなうねりとなってほとばしるのをやっとのことで抑えた.
[按验] ànyàn ＝'案验'
[按音] ànyīn 名 弦楽器の弦を押さえて、あるいは管楽器の穴を押さえて出す音をいう.
[按鹰] ànyīng 動 タカを試してみる. 〈他日～于西郊〉後日、西郊でタカを試してみた; (《五代史·安重誨傳》).
[按语] ànyǔ 名 評語. 〈这段～是他写的〉この部分の論評は彼が書いたのだ.
[按原价] àn yuánjià 連 原価に基づく. 〈～出售〉原価で売る.
[按院] ànyuàn 名 巡按御史を指す.
[按月] ànyuè 動 月を単位とする. 月ごとに. 月決めで; 多く 副·修. 〈～计算〉月割計算をする. 〈～摊还〉月賦で償還する.
[按章] àn, zhāng 動 章による. 段取りによる; 多く 副·修. 〈～办事儿〉段取りによって事を運ぶ.
[按照] ànzhào 介 '按'の用法⑥⑧に同じ(⑦の用法はない). 〈～法律处罚〉法律により処罰する. 〈～医生的指示吃药〉医師の指示に従って薬を飲む. 〈～一磅等于九两折合, 共计七斤六两五〉1ポンド9'两'として換算すると合計7'斤'6'两'5'分'となる. 〈～地图一个村一个村走去〉地図に従って村を一つまた一つと通り過ぎて行った. 〈～道理说, 他不应该那样做, 那样做是错误的〉道理からいって、彼はあのようにすべきではない. あのようにするのは間違っている. 注 '按'と'按照'. '按'か'按照'かは後の名詞の音節数とも関係がある. '按期完成'(×'按期限完成'). '按预定期限完成'(×'按照期完成'). '按照期限完成' '按照预定期限完成' '按理说, …' '按道理说, …'(×'按照理说, …'). '按照道理说, …' 動 …に従う. …のとおりにする. 〈料想诸位都是～旧章〉おそらく皆さん旧例どおりにされると思います; (《官場·44》).
[按着葫芦抠子] ànzhe húlu kōuzi 熟 脅迫手段を用いる. おどしにかける; (《姻緣·24》).
[按着三眼一板] ànzhe sān yǎn yī bǎn 熟 きちんと規則どおりに. 一糸乱れずにする: '三眼一板'は音楽を奏するとき守るべき規律. 喩 話にきちんと筋道を立てて; (《兒女·19》).
[按着窝儿] ànzhe wōr 熟 (一回一回、一つ一つ)引き続いて. 〈这个药得～吃〉この薬は続けて飲まなければならない.
[按质论价] ànzhì lùnjià 連 品質の優劣に応じて価格を決める. 質で値段を決める. 〈～的价格政策〉品質の優劣に応じて価格を決めるという価格政策. 〈实行～〉質に応じて価格を決めるやり方を実施する.
[按住] àn, zhù 動 ① 強く押しつける. ② こらえる. ③ 押さえる. 〈～丝缰〉手綱を押さえる; (《醒世·6》).
[按资排辈] àn zī pái bèi 成 資格·経歴によって上下の関係を決める. 年功序列. ＝'论资排辈'
[按资升转] ànzī shēngzhuǎn 連 (役人候補を)資格·経歴に応じて昇進させる. 〈这个翰林只能算做'顶带荣身', 不能～〉この翰林は成り上がりで立身出世したにすぎず、資格に応じて昇進させることはできない; (《官場·58》).

[案] àn ① (～子)* 名 長方形の机. 〈条～〉細長い机. 長テーブル. 〈书～〉文机; 引き出しなどのない. ② (～子)* 名 作業台. まな板類. 〈～板〉まな板. ③ (～子)* 名 特に法律問題にかかわる事件. 〈犯～〉犯罪事件. 〈五卅惨～〉五·三〇残虐事件. 〈此～难断〉この事件は裁断が難しい. 〈他跟某项失窃～有关〉彼はある盗難事件と関係がある. ④ 名 役所·機関·団体などの記録文書. 〈备～〉記録にとどめる. 登録してある. 〈有～可查〉参照すべき記録がある. 〈翻过去的～〉過去の決定をくつがえす. ⑤ 名 建議をする文書. 〈方～〉案. 草案. 〈草～〉草案. 〈议～〉議案. ⑥ 昔、食事を運ぶのに用い



案

A

たお盆. ⑦☞'按⑨' ⑧明清時代に公布された秀才合格者の名簿.

[案板] ànbǎn [名] ①☞ 'ànbǎn'解 ②. ='按板' 〈还有一张面柜,一块～,一个打烧饼的炉子〉そのほかに、粉の箱が一つ、まな板が一つ、'烧饼'を作るかまどが一つある. 〈笑吟吟～似写着休书,…〉にこにこしながらしっかりと三下り半を書き、…;(《元曲·救風塵·4》). 〈喂的似～肥〉育ててまるまると太った;(《元曲外·村楽堂·2》). ②㊥宮中で背中のことを忌んでいった;'背'には「そむく」という意味もあることから;[北京].

[案比] ànbǐ [動]㊥調べ比べる. 検閲する. 〈每至岁时,县当～〉年末になると、県政府は必ず調査する;(《後漢書·江革傳》).

[案伯] ànbó [名]㊥ '同年'〔同じ年に科挙に合格した人〕の父親. ='年伯'

[案部] ànbù [動]㊥ ①軍隊の陣列を検閲する. ②国境を守る役人が管轄下の土地を巡視する.

[案秤] ànchèng [名]卓上計量器;店のカウンターの上にのせてあるようなはかり.

[案底] àndǐ [名]㊄前科. 〈有～〉前科がある.

[案牍] àndú [名]㊥公文書. 政府機関の文書. 〈～一下,大家照办〉通知がくると、みなそれによってやる. 〈如今上了年纪,且～劳烦,…〉いまは年も取ったうえに、公文書に煩わされて、…;(《紅楼夢·17》). 〈四川制置司有三十年前一宗～,急要对勘,年深尘积,不知下落〉四川の制置司は30年前の公文書にあたる必要に迫られたが、長い年月のことでほこりに埋まってしまい、ありかがわからない;(《二拍·33》). 〈阴司～如山,十殿阎君,食不暇给〉あの世は公文書が山のようにあり、十殿の閻魔王は食事をする暇もない;(《古今·31》). ㊉公務. [～劳形]〔成〕公務のために疲れやつれること;(劉禹錫《陋室銘》).

[案犯] ànfàn [名]裁判所が逮捕を許可した人. あるいは刑事事件で起訴され、有罪の確定していない人.

[案房] ànfáng [名]㊥役所の文書保管室. 〈～里面,关文卷〉文書室に文書を保管する;(《元曲·魯齋郎·1》).

[案奉] ànfèng [動]旧時の公文用語;上級官署から送ってくる公文を陳述するための発語の言葉;某官庁の公文を受けるという意. 同じランクの官庁に対しては'案准'を使い、下級官庁に対しては'案据'を使う.

[案号] ànhào [名]㊄照会番号. 引合番号.

[案几] ànjī [名]細長いテーブル. ='条几'

[案件] ànjiàn [名]㊄訴訟事件. 〈离奇～〉珍しい事件. 〈辩护一个刑事～〉刑事訴訟事件を弁護する. 〈这个～难破〉この事件は解決が難しい.

[案节] ànjié [動]㊥手綱を控えて徐行する.

[案酒] ànjiǔ ㊥='按酒' 〈上好酒暖两瓶来,时新果子,先将来～〉上等の酒をお銚子に2本燗をしてくれ、季節の果物に、まずは酒のさかなを持ってきてくれ;(《醒世·16》). 〈酒保一面铺下菜蔬果品～之类,…〉料理屋の給仕は料理や果物などの酒のさかなを並べながら、…;(《金瓶梅·6》). 〈既然如此,教人去县里买些果品,～伺候〉そうであれば、町へ使いをやってつまみや酒のさかなを買っておかねばならない;(《水滸·2》). 〈我今打点些～去〉私はいま酒のさかなを取りそろえに行く;(《元曲·岳陽樓·楔子》).

[案据] ànjù [動]旧時の公文用語;下級官庁から送ってくる公文を陳述するための発語の言葉. ☞'案奉'

[案卷] ànjuàn [名]保存してある公文書·調書. 事件に関する公文書·調書. 〈犯事的～〉犯罪の記録文書. 〈～未批,难以评定〉書類の決裁のまえに、評定はできない. 〈你可取从前～查〉以前の調書を調べてくれ;(《古今·31》).

[案款] ànkuǎn [名]事件の内容. 犯罪経過. 〈～已成招状了〉事件の内容はすでに自白書になっている. [～状](事件の)始末書、顛末書;(《宣和》).

[案例] ànlì [名]判例. 代表的な訴訟事件. 〈已有～〉すでに判例がある.

[案目] ànmù [名]㊥劇場内の接客係.

[案情] ànqíng [名]罪状. 事件の内容·内情. 〈这～大啦!〉この事件は重大ですよ. 〈～严重,不可轻易发落〉事件の内容は深刻で、軽々しく処理できない. 〈不明～,无从判断〉事件の内容がわからなくては、判断のしようがない. [～大白]〔成〕事件の内容が明らかになる. [～记录]調査記録.

[案儿上的] ànrshàngde [名](小規模の飯屋で)'饼'やうどんを作る職人.

[案杀] ànshā ='按杀'

[案上] ànshàng [動]飯を炊いたり麵を作ったりする.

[案事] ànshì [動]㊥事件を調べる. 〈今五日京兆耳,安能复～〉いま5日間'京兆尹'〔首都の長官〕を担当するだけだから、もうこれ以上事件を調べることができない;(《漢書·張敞傳》).

[案首] ànshǒu [名]科挙で府県学に入学して生員の資格を得た者のうち、府·州·県の試験に首席で及第した者を指す. 〈晁秀才在他手内考过～〉晁秀才は彼のところで首席で合格した;(《姻緣·1》). 〈那～不是别人,正是那五十七岁的怪物,笑具,名叫鲜于同〉かの首席合格者はほかでもなく、まさに57歳の変人、笑い者の鮮于同でした;(《警世·18》).

[案头] àntóu [名]卓上. 〈摆在～〉卓上におく. 〈他每天伏在～工作超过十小时〉彼は毎日10時間以上も机に向かって仕事をしている. [～剧]㊄詩の形式で書かれた、読むことを目的とした劇. [～日历]卓上カレンダー.

[案图] àntú [動]㊥地図を調べよく見る;'案'は'按'の意. 〈召有司～,指从此以往十五郡予赵〉役人を召し地図を調べさせ、今後は15郡を趙に与えることにした;(《史記·廉頗藺相如列傳》).

[案杌] ànwán [動]㊥もみほぐす. 〈～毒熨〉もみほぐして病毒の箇所に薬物を押さえてはる;(《史記·扁鵲列傳》).

[案文] ànwén [名]事件の記録.

[案问] ànwèn [動]㊥罪を問い調べる. 〈于是使御史悉～诸生〉それで御史を派遣して多くの儒生の罪を問い調べさせる;(《史記·始皇本紀》).

[案下] ànxià [名]㊥弟子. 〈投～〉弟子になる;(《警世·40》).

[案行] ànxíng [動]㊥巡視する. 事件を調査に行く. 調べてまわる. 〈给秦马兵,令～地狱〉秦に兵馬を給し、地獄を巡視させた. 〈王丞相治扬州廨舍,～而言〉王丞相が揚州の官舎を整え、巡視して言った;(《郭子》).

[案悬不破] ànxuán bù pò [連]㊄(事件が)未解決のままになる. 迷宮入りする. 〈责备他不能保卫百姓,以致盗贼充斥,～〉彼が民衆を保護できず、そのため盗賊が各地に満ちあふれ、事件が迷宮入りになっていることを責めた;(《官場·51》).

[案衍] ànyǎn [形]㊥くぼんで低いさま. 平らかでないさま.

[案验] ànyàn [動]㊥犯罪の証拠を調査する. 検証する.

[案由] ànyóu [名]事件の原因. 事件の概要. 〈事情的～至今不明〉事件の原因はいまだに不明です. 〈只空着～及原被告的各字未填〉ただ訴状の摘要と原告·被告の名前の部分は空白にしておいた;(《官場·45》).

[案语] ànyǔ ='按语'

[案元] ànyuán ㊥='案首'

[案长] ànzhǎng [名]㊥書類を管理する長官.

[案证] ànzhèng [名]訴訟事件に関係する証拠.

[案准] ànzhǔn [動]旧時の公用文用語;同等の官庁からの公文に返答するため、文書の冒頭に用いる発語の言葉. ☞'案奉'

[案桌(儿)] ànzhuō(r) [名] ①文机. 細長いテーブル. ②㊄肉を売る店;店舗、露天の店を問わない;[四川].

[案子] ànzi [名] ①旧式の細長いテーブル、あるいは組み立ててテーブルの代用とする長い板. 〈床是有了,厨房还短着～〉ベッドはあるが台所に長テーブルがまだそろっていない. ②大型の机;多くは店舗で使う. 〈请在～上写字〉どうぞ机のところでお書きください. ③訴訟事件. ='案件';俗語. 〈你应该把这个～尽快搞清〉きみはこの事件をできるだけすみやかにはっきりさせるべきだ. 〈近来接的～不多〉このごろは扱う事件が少ない. 〈～已经结了〉事件はもう解決した. ④㊄事件と関係のある人;[河南]. 〈那个人胆敢劫去～〉あの人は大胆不敵にも事件関係者を拉致した.

[胺] àn [名]㊗アミン. アミノ基.

[胺当量] àndāngliàng [名]㊗アミン当量.

[胺化] ànhuà [名]㊗アミノ化. [～氧]アミン·オキシド. [～作用]アミノ化.

[胺化合物] àn huàhéwù [連]㊗アミン化合物.

[胺基] ànjī [名]㊗アミドゲン. ='酰胺基' [～酸]アミノ酸. [～糖]アミノ基を分子中に含む糖類.

[胺类] ànlèi [名]㊗アルキル基のハロゲン化物とアンモニアとが化合してできたもの.

[胺溶液] ànróngyè [名]㊗アミン溶液.

[胺酸] ànsuān [名]㊗アミノ酸.

[胺盐] ànyán [名]㊗アミン塩.

[暗](△晻、①③△闇) àn

①[形]暗い. ↔'明' ㊇〈这间屋子太～〉この部屋は暗すぎる. 〈天已经～了〉空はもう暗くなった. ②おおっぴらでない. 隠れていて見えない. こっそり. ㊇〈明人不做～事〉公明正大な人は人の目を盗むようなことはしない. 〈心中～道,…〉心の中でひそかに思ったことは、…;(《金瓶梅·9》). 〈寻声～问弹者谁?〉声をたよりにこっそりと弾じているのはだれかと聞いた;(白居易《琵琶行》詩). 〈～入商山路〉ひそかに商山の道に分け入る;(王維《斤竹嶺》詩). ③愚かな. はっきりしない. 〈明于知彼,～于知己〉人のことはよくわかっているが、自分のことはわからない. ④[形]㊄(日が暮れて)暗い;㊇. 〈天色渐渐～下来了〉日がだんだん暮れてきた. // '闇'又 ān,'晻'又 ǎn,yǎn

[暗霭色] àn'ǎisè [名]うす暗いねずみ色.

[暗暗] àn'àn [形]こっそり行うさま. こっそりと. ひそかに;多く[副·修]. 〈～点头〉ひそかにうなずく. 〈～吃了一惊〉ひそかに驚いた. 〈他对于我似乎～地有几分器重的意思〉彼は私をひそかにいくらか高く買っていたようだ. 〈他俩～商定明春结婚〉彼ら二人はこっそり話し合って、来春結婚することに決めた. 〈他这人是～来的,要小心〉こいつは人にわからないようにやるやつだから、用心しな

くてはならない.〈关于地方上的事务, 公私两面都～地在那ㄦ斗争〉地方の実務に関しては, 公私両方ともひそかに争っていた.〈～的告知众人〉こっそりみんなに知らせる;(«児女·11»).

[暗暗沉沉] àanchénchén 〔形〕㊄うす暗いさま. どんよりと暗いさま;㊅.

[暗坝] ànbà 〔名〕水中にある堤. 水中に隠れている堤. 沈み堰.

[暗堡] ànbǎo 〔名〕表面に出ていないとりで.

[暗背] ànbèi 〔動〕ひそかに自分で暗唱する.〈先自己～一过ㄦ〉まず自分でひととおり暗唱した.

[暗憋暗气] àn biē àn qì 〔成〕ひそかにつらさや悩みに耐え忍ぶ.

[暗病] ànbìng 〔名〕㊄性病を指す;㊅.

[暗玻璃] ànbōli 〔名〕つやけしガラス. すりガラス.

[暗勃溜秋] ànbóliūqiū 〔形〕㊄真っ暗なさま. ＝'黑不溜秋';㊅.〈四下～, 什么也看不见〉あたりは真っ暗で, 何も見えない.

[暗藏] àncáng 〔動〕潜伏する. 潜む.〈～的汉奸〉潜伏している民族の裏切り者.〈～的敌人难防〉潜伏した敵は防ぐのが難しい.

[暗查] ànchá 〔動〕ひそかに調査する.〈～私访〉ひそかに現地調査を行う.

[暗娼] ànchāng 〔名〕私娼. もぐりの妓女;役所の簿冊に登録されていない妓女.〈尽管法律很严, ～还是很活跃〉法はたいへん厳しいが, 私娼はなお暗躍する.

[暗场] ànchǎng 〔名〕㊓舞台に人が登場せず, せりふだけの場面.〈«茶馆»的～, 非常成功〉«茶館»の'暗场'は, とても成功している.[～下]こっそり引き下がるたとえ.

[暗潮] ànchǎo 〔名〕①底流.〈～一来, 海水就分成鲜明的两色〉海底の潮流がやってくると, 海ははっきりと二色に分かれる. ②目に見えぬ時の流れ. 隠れた事態. 目に見えない動き.〈一股反抗的～在流动着〉ひとつの隠れた反抗勢力がうごめいている. ③暗闘. 隠されたいざこざ. 知らず知らずのうちに行われる矛盾闘争.〈要使家中的～不至于变为狂风大浪〉家庭を知らず知らずのうちにむしばむ矛盾が怒濤のように激しくならないようにしなければならない.

[暗车] ànchē 〔名〕船のスクリュー.

[暗沉沉(的)] ànchénchén(de)㊇ànchēnchēn(de) 〔形〕どんよりと暗い.〈天色～〉空がどんよりしている.〈在～的夜里什么都看不清楚〉漆黒の闇夜では何もかもがはっきり見えない.

[暗赤赤] ànchìchì ㊄＝'暗触触';㊅.

[暗处(ㄦ)] ànchù(r) 〔名〕①暗い所.〈猫头鹰白天躲在～〉フクロウは昼間は暗い所に隠れている.[～视觉]㊓暗所視.[～一盏灯, 赛过七层宝塔光]〔諺〕貧者の一灯. ②秘密の場所. 人知れぬ所. 人の目をはばかる所.〈你在明处, 他在～, 可得留神他算计你〉あなたは青天白日のもとにいるが, 彼は陰でこそこそしているから, 彼があなたを陥れないように気をつけなければならない.

[暗触触] ànchùchù 〔形〕㊄①薄暗いさま;㊅. ②(秘密であるため)漠としているさま;㊅.

[暗疮] ànchuāng 〔名〕①梅毒の吹き出物を指す. ②㊄にきび. ＝'粉刺';㊅.

[暗窗] ànchuāng 〔名〕㊓隠し狭間.

[暗忖] àncǔn 〔動〕㊇ひそかに思う. 推測する.〈心中也自～道〉心の中で推測して言った;(«水滸·56»).

[暗达] àndá 〔名〕㊓仲間;清代, 八旗兵の中から選んだ弓の上手な兵;満州語.

[暗袋] àndài 〔名〕内ポケット.

[暗淡] àndàn 〔形〕①薄暗い.〈太阳光渐渐～了〉日ざしがだんだん薄暗くなってきた.〈灯光好似～了一些〉明かりは少し薄暗くなったようだ.〈光线又～了〉光線がまた薄暗くなった.〈接近黄昏, 天色～〉黄昏が近く, 空は薄暗い.〈在微弱灯光下, 这幅画显得～了〉ほの暗い明かりのもとで, この絵はぼやけて見えた.〈～的色调〉くすんだ色合い.[～无光]〔成〕薄暗くはっきりしないさま;事物·景色など. ②見通しなく先が暗い. 暗たんとしている.〈前景凄凉～〉前途は寒々と暗たんとしている.〈中国的前途是光明的, 不是～的〉中国の前途は明るく, 暗たんとしたものではない.〈心情是愈来愈～了〉心はますます暗たんとしてきた. ③精彩がない. ④悲惨である.

[暗道] àndào 〔名〕隠れた道. はっきりと外に現れていない道. 間道.〈这里有一条～, 可以上山〉ここに山に登れる間道がある.

[暗灯] àndēng 〔名〕暗い灯.

[暗籴] àndí 〔動〕ひそかに米穀を買い入れる.

[暗底里] àndǐli ㊄＝'暗地(里)';㊅.

[暗底下] àndǐxia ＝'暗地(里)'

[暗地(里)] àndì(li) 〔副〕こっそり. 人知れず. ひそかに.〈他嘴上没说, ～却很感激您对他的帮助〉彼は口にこそ出さないが, 心の中ではあなたの援助に対してとても感謝している.〈你不是已经派了民兵～监视着吗?〉きみはもう民兵を派遣してこっそり監視させているのではないかね.〈他～里帮助别人, 从不讨功〉彼は人知れず人助けをして, 功労を認められようとしたことはない.〈～里笑他〉ひそかに彼を笑う;(«魯·吶·故»).〈这里夫妻～商量, …〉こちらで夫婦がひそかに相談していますと, …;(«古今·40»).〈说罢, ～忍不住笑, …〉言い終わると, ひそかに思わず笑って, …;(«京本·15»).

〈支转小妇人, ～倾下毒药〉私に指図して, ひそかに毒薬を入れさせた;(«元曲·竇娥冤·2»). 〔名〕暗やみの中.

[暗点] àndiǎn 〔名〕㊓ディム·スポット.

[暗点头] àn diǎntóu 〔熟〕㊇科挙の試験での合格をいう;宋代, 欧陽修が主査として答案を見るときには, 朱衣を着た人がいつも後ろの方に座り, 合格の答案にはうなずいたという故事から.〈旧年曾作登科客, 今日还期～〉昨年, 受験生となったが, 今日でも心に思うは科挙の合格;(«古今·11»).

[暗电导率] àndiàndǎolǜ 〔名〕㊓暗導電率.

[暗电流] àndiànliú 〔名〕㊓暗流.

[暗电阻] àndiànzǔ 〔名〕㊓暗抵抗.

[暗调] àndiào 〔名〕㊓影. シャドー.

[暗钉] àndīng 〔名〕㊓落とし釘. 隠し釘.

[暗动] àndòng 〔動〕ひそかに動く.〈心里也有些～〉気持ちも少しばかりひそかに動いた;(«二拍·3»).

[暗斗] àndǒu 〔名〕切りポケット. ☞次項

[暗斗] àndòu 〔名〕暗闘;〔～〕.〔～〕.〈各国情报局人员在各地进行～〉各国の情報局員は各地で暗闘を繰りひろげている.〈也还是和那小官太太的～〉やはりかの下級官吏の奥さんとの暗闘である;(«魯·彷·傷»). 〔動〕暗闘する. ☞前項

[暗渡陈仓] àn dù Chén cāng 〔成〕①見せかけをつくって相手を迷わせる. ㊇ひそかに行動する;多く男女が人目を忍ぶ関係となること. ②陽動作戦によって目的を達すること;もとは漢の高祖がひそかに'陈仓'を通って'三秦'〔陝西省の関中地帯〕を平定した時の戦術を指す;(«史記·高祖本紀»).

[暗度] àncuó 〔動〕㊇心ひそかに思いはかる.〈心下～如何处治方免此丑祸〉どうしたらこの醜聞ざたを免れることができるかと心ひそかに思いはかっていました;(«紅楼夢·32»).

[暗反应] ànfǎnyìng 〔名〕㊓暗反応.

[暗房] ànfáng 〔名〕①暗室. ②㊄産室.

[暗缝(ㄦ)] ànfèng(r) ㊓＝'暗窗'

[暗杠] àngàng 〔名〕マージャン用語で, 手の内で同じ牌が4枚そろうこと.

[暗告] àngào 〔動〕暗示的な方法で人に伝える.

[暗拱] àngǒng 〔名〕㊓隠しアーチ.

[暗沟] àngōu 〔名〕暗渠. 下水道. ＝'阴沟'〈市区的～纵横交错〉市街地の下水道は, 縦横に交錯している.[～排水]㊓暗渠排水.

[暗骨子里] àngǔzili ＝'暗地(里)'

[暗管] ànguǎn 〔名〕①地下パイプ.[～排水]㊓管暗渠排水. ②はめ込んだ竪樋.

[暗光相纸] ànguāng xiàngzhǐ ＝'暗光像纸'〔連〕写真のつやけし印画紙.

[暗害] ànhài 〔動〕暗殺する. ひそかに人を陥れる.〈～人的人是不会有好下场的〉暗殺者に良い結末があろうはずがない.〈为了打倒政敌, 用～的手段是不光明的〉政敵打倒のために, 破壊的手段を用いるのは公明正大ではない.[～分子]破壊分子.

[暗含] ànhán 〔動〕それとなく含まれている. 暗に含まれている;多く'～着'とし用いる.〈里面～着指摘老李的意思〉中には老李の過ちを指摘する意図がそれとなく含まれている.〈～着骂了几句〉それとなく二言三言しかった.〈～着跟他说说就得了〉こっそり彼に話せばいいんだ.〈她的话音里～着爱意〉彼女の言葉には愛情がそれとなく含まれている.〈惠如很沉着, 而且～着满腹的热情〉惠如は落ち着いていながらも情熱が体じゅうにみなぎっているのがほの見える. 〔副〕㊄本音としては;'～着'として用いる;〔北京〕.〈他不来, ～着就是要你去〉彼は来ずに, 本音としては, きみを行かせるつもりだ.〈您估摸这话～着是怎么回事ㄦ?〉この話の本音はいったい何であるか推測してください.

[暗行] ànháng 〔名〕盗みをはたらいたり, 悪事をはたらく稼業. 正当でない職業. こそどろ·私娼の類.[～人]同上の人.

[暗号(ㄦ)] ànhào(r) 〔名〕①暗号. 秘密番号.〈对马景山递一个～〉馬景山に対して暗号を送った.〈忽然门上起了叩声, 这是表示舍监走近的～〉突然ドアをたたく音がして, これは舎監がくるという合図だった.〈日本银行都采用～卡片提款或进款〉日本の銀行はどこでも暗号カードを用いてお金の出し入れを行う方式を採り入れている.〈打～〉暗号を送る;(«醒世·16»). ②㊓サイン. ③目じるし.〈做下～〉目じるしをつけておく;(«警世·15»). ④黙契.〈他三人也有个～ㄦ〉やつら3人の間にも決まった合図がある;(«金瓶梅·5»).

[暗合] ànhé 〔動〕偶然一致する. 暗合する. 予期せず一致する.〈英雄所见略同, 我们俩的看法有些～〉英雄の考えることはおおむね一致するというが, 私たちの考えは期せずして一致するところがある.〈孙吉人恰好又表示了同吴荪甫的思想～的意见〉孫吉人が好都合にもまた呉蓀甫の考えと一致する意見を述べた.〈你这话倒～了那个笑话了〉あなたのおっしゃることは偶然にも笑い話にありますね;(«児女·30»).

[暗河] ànhé 〔名〕地表に現れていない河川. 地下水脈.

[暗盒] ànhé 〔名〕マガジン;現像や焼き付けをしていないフィルムを入れておき, 感光を防ぐ小箱.

A

[暗褐飘拂草] ànhè piāofúcǎo [連] 植 オノエテンツキ.

[暗褐色] ànhèsè [名] セピア色.

[暗黑] ànhēi [形] 暗い；多く夜空の色を形容. 〈～的天幕上镶嵌着无数颗闪闪发光的银星〉真っ暗な夜のとばりに、無数のきらきら輝く星がちりばめられている.

[暗恨] ànhèn [動] ひそかに恨む. [名] 内に秘めた恨み. 〈别有幽愁～生〉別に深い悲しみとひそかな恨みが生じる；（白居易《琵琶行》詩）.

[暗红] ànhóng [名] ダークレッド. 黒みがかった赤. [～色] あかね色. [形] 革命の気運をはらんでいる；延安時代の言葉.

[暗花被单] ànhuā bèidān [連] 地味な花柄のシーツ.

[暗花儿] ànhuār [名]（織物・陶器の）すかし、ぼかし、地模様. すかし模様.

[暗话] ànhuà [名] ①合い言葉. 符丁. 隠語. ＝'暗语' ②陰でこそこそ言う人の悪口. 陰口. 〈明人不说～〉公明正大な人は陰口をきかない.

[暗黄层孔菌] ànhuáng céngkǒngjūn [連] 植 ヤマナラシタケ.

[暗黄绿色] ànhuánglǜsè [名] オリーブ色.

[暗灰鹃鵙] ànhuī juānjú [連] 鳥 アサクラサンショウクイ.

[暗灰色] ànhuīsè [名] ダークグレー.

[暗晦耳蕨] ànhuì ěrjué [連] 植 イタチシダ.

[暗火] ànhuǒ [名] 書 消えかかった火. 炎の上がらない火；表面上は消えているが、火種の残っているもの. 残り火.

[暗机] ànjī [名] 秘密のからくり. 仕掛け.

[暗机管] ànjīguǎn [名] 機 スカイアトロン.

[暗机枪] ànjīqiāng [名] 撃鉄のない銃.

[暗疾] ànjí [名] 人に話せない病気；性病などをいう.

[暗计] ànjì [動] ①暗算する. 〈这道数学，他一～就算出来了〉この数学の問題に、彼は暗算ですぐに答えを出した. ②陰謀をめぐらす. ＝'暗算' 〈～伤人是不道德的行为〉陰謀をめぐらして人を傷つけるのは不道徳な行為だ. 〈用～致敌人于死地〉秘策を用いて、敵を死地におく.

[暗记] ànjì [動] 書 暗記する. [名] ＝'暗记儿' 〈在东西上做个～，以便遗失时容易查找〉なくしたときに見つけやすいよう、品物に目印をつけておく.

[暗记儿] ànjìr [名] 暗号. 目印. 隠し目印. 〈我故意的一碗里头多抓了一把盐，记了～，原想给香菱喝的〉わざと塩を一つかみよけいに入れて、それに目印をしたのは、香菱に飲ませようと思ったからなのです；（《紅樓夢・103》）.

[暗间儿] ànjiānr [名] ①庭や外に直接通じる出入り口のついていない部屋. ↔'明间儿'；多く'明间儿'の両わきにある. ☞'一明两暗' ②密室. 〈他被关进一个～里头，见不到天日〉彼は密室に閉じこめられ、外の景色を見ることができない.

[暗键] ànjiàn [名] 建 隠し込栓.

[暗箭] ànjiàn [名] 不意に飛んでくる矢. 喩 陰険な中傷. [～难防] [成] 陰にまわっての中傷は防ぎがたい；（《元曲外・獨角牛・2》）. [～伤人] [成] 隠れて矢で人を傷つける. 闇討ちする；（《左傳・隱公11年》）. 喩 こっそり他人を中傷する. 例〈他这个人～，不可深交〉こいつは陰で人を中傷するやつだから、深く交際してはいけない. [～子] こっそり他人を中傷する者.

[暗剑杀人] àn jiàn shā rén [成] 陰険な手段を用いて人を殺す.

[暗礁] ànjiāo [名] ①暗礁. 〈触～〉座礁する. 〈绕过～，驶过险滩〉暗礁を迂回し浅瀬をのりきる. 〈南沙群岛是由许多～组成的〉南沙群島は、多くの暗礁からできたものだ. 〈汽艇触及～，破了一个大洞〉モーターボートが座礁して大きな穴があいた. ②潜んでいる障害. 暗礁.

[暗角] ànjiǎo [名] 凹角.

[暗经] ànjīng [名] 中医 女性の月経のない病気.

[暗井] ànjǐng [名] 鉱 坑井.

[暗九] ànjiǔ [名] 9の倍数の年齢；不吉とされる. 〈老太太因明年八十一岁，是个～〉大奥さまは来年は81歳になられ、'暗九'にあたります；（《紅樓夢・88》）.

[暗开关] ànkāiguān [名] はめ込みスイッチ.

[暗坎儿] ànkǎnr [名] 方 ①隠語. ＝'暗侃儿'；北京. 〈他们净唪～〉彼らは隠語ばかり話している. ②運命中の関門. 厄. ＝'坎儿'；北京. 〈他四十九岁有个～〉彼は49歳で、厄である.

[暗口袋] ànkǒudai [名] 切りポケット. 隠しポケット.

[暗扣(儿)] ànkòu(r) [名] スナップ. 隠しボタン. ホック.

[暗蓝] ànlán [名] 深い藍色. ダーク・ブルー. 〈～的天空布满了密密麻麻的群星〉深い藍色の空いっぱいに、たくさんの星がまたたいている.

[暗老] ànlǎo [動] 書 いつのまにか年をとる. 〈红颜～白发新〉花のように美しかった人もいつのまにか年をとり白髪が目立つようになった；（白居易《上陽白髮人》詩）.

[暗里] ànlì 又 ànlǐ ＝'暗地(里)'；多く'明里'と呼応する. 〈～花钱〉こっそり金を遣う. 〈明里说好话，～搞阴谋〉表面ではうまいことを言って、陰では陰謀をたくらむ. 〈你本意待～栽排，…〉おまえの本音はひそかに人を陥れるわなを仕掛けようとし、…；（《元曲・竇娥冤・4》）. [～藏刀] [成] ひそかに陰険な心を隠していること. [～魂消] ひそかに. 暗に. 人に悟られることなく. 〈看不得面子上只管写得是好话，～骂苦了他，他还作春梦呢！〉（文筆家は）体面など気にせず調子のよいことばかりを書くけれども、ひそかにその人を罵倒していながら、本人はそれでもなおいい気になっているのですからな；（《兒女・32》）. [～摸索] [熟] 方 真っ暗やみであるさま；円. 例〈没有灯，只好～做活儿〉明かりがないので、暗やみの中で仕事をするよりしかたがない. 例〈那间房间～的〉あの部屋は真っ暗やみだ. [～向] 方 ＝'暗中'；円.

[暗劣] ànliè [形] 書 愚かで無能である. 〈～者退〉愚かで無能な人は退職する；（《三國志・魏志・杜畿傳》）.

[暗鳞鳞毛蕨] ànlín línmáojué [連] 植 ヒワエゴ.

[暗令子] ànlìngzi [名] 方 隠語；北京. 〈使～〉〈打个～〉隠語を遣う.

[暗溜儿] ànliūr [動] 方 潜水して泳ぐ；北京.

[暗流] ànliú [名] ①底流. ②地下水の流れ. ③隠れた反動的な力. 〈一股反封建婚姻的～，在青年里进行〉封建的婚姻制度に反対する隠れた動きが若者の間に浸透している. ④ 暗流.

[暗弄儿] ànlòngr [名] 暗い横丁. 暗い露地.

[暗楼儿] ànlóur 方 ＝'暗楼子'；天津.

[暗楼子] ànlóuzi [名] 中二階；物を置くために屋根裏に作り、随時はしごを掛けて出入りする.

[暗路敢行] ànlù gǎn xíng [諺] ①（'父母就不惊'と続き）暗い夜道を歩けるようになると、親も安心する；悪所通いを始めると親なんぞ怖くなくなる. ②（'钱银无爱'と続き）柳暗花明の色里に足を踏み入れるようになると銭なんぞ惜しくなくなる；華南の諺.

[暗绿] ànlǜ [形] ダーク・グリーン（の）；不変. [～柳莺] 鳥 ヤナギムシクイ. [～绣眼] 鳥 メジロ. [～云母] 鉱 アダムサイト.

[暗轮] ànlún ＝'暗车'

[暗罗] ànluó [名] 植 クロボウモドキ；バンレイシ科.

[暗码(儿)] ànmǎ(r) [名] ①（電報の）暗号. ＝'暗记儿' 〈情报人员都是使用～报讯的〉情報部員はみな暗号を使って消息を伝える. [～电报] 暗号電報. [～信标] コード標識. ②値段の符丁. 〈用～标价〉符丁で値段を表示する.

[暗煤] ànméi [名] 鉱 デュレーン.

[暗昧] ànmèi [形] 書 ①あいまいである. 〈侯爷所作的俱是～之事，一来不敢声张，二来也难考查〉侯爺のなさることはすべて後ろ暗いことで、一つには大きな声で言えない、二つには調べることが難しい；（《三俠・13》）. 〈今虽奉诏，中间多～. 何不差人上表，名正言顺，大事可图〉いま詔書を奉じはしたが、あいまいな点が多くある. 人をやって上奏すれば名分がたち、大事も図れるというものです；（《三國・3》）. ②愚かである. 〈水府幽深，寡人～，夫子不远千里，将有为乎？〉水中の宮殿は奥深い所にあり、しかも私は愚昧であるにもかかわらず貴公は千里を遠しとせずやってこられたのは、何か御用でもおありなのか；（《柳毅》）.

[暗门] ànmén [名] 人目につかない、隠されている門.

[暗门子] ànménzi [名] ①売春宿. ②方 私娼. ＝'暗娼'

[暗面] ànmiàn [名] 建 陰.

[暗暝] ànmíng [形] 書 暗い.

[暗莫] ànmò [形] 書 暗くてはっきりしないさま.

[暗幕] ànmù [名] 暗幕.

[暗盘(儿)] ànpán(r) [名] やみ相場. [～交易] やみ値取引.

[暗漆] ànqī [形] 書 真っ暗である. 〈前程～〉一寸先は闇；（《古今・5》）.

[暗泣] ànqì [動] 書 忍び泣きする. 〈哥哥失踪了，母亲经常～〉兄さんが失踪して、母さんはしょっちゅう忍び泣きしている. 〈坐在房中～〉部屋の中で忍び泣いた；（《醒世・19》）.

[暗器] ànqì [名] 暗殺用武器. 飛び道具. 隠し武器；'镖'［手裏剣］、'弹弓'［いしゆみ］など. 吹き矢・小槍のたぐいも含む；多く 旧. 〈他用～伤人〉彼は隠し持った武器で人を傷つけた. 〈你敢用～伤人，万不与你们干休〉飛び道具を使って人に傷を負わせるとは、おれは決してこのまま引き下がらないぞ；（《三俠・31》）. 〈身边藏了～〉体に飛び道具を隠していた；（《水滸・69》）.

[暗气] ànqì [名] 旧 無念やるかたない怒り. 〈一口～而亡〉やる方ない憤懣を抱いて亡くなった；（《兒女・16》）. 〈～一口〉（怒りや悔しさで声が出なくて）一声ううんとうなる；（《清平・楊溫》）.

[暗浅] ànqiǎn [形] 書 愚かで教養がない. 〈臣才智～，愿自比于韦弦〉私は無知蒙昧であるけれども、'韦弦'［なめし皮と弓づる］のごとく天子のそばにお仕えすることを願う；（《三國志・魏志・劉廙傳》）.

[暗枪] ànqiāng [名] 人が用心していない時に発射する銃弾. 喩 ひそかに人を陥れる手段のたとえ.

[暗区] ànqū [名] 電 暗黒部. [～放电] 同上.

[暗渠] ànqú [名] 暗渠. 地下水路. ＝'暗沟'，'阴沟' [～排水] 排水溝.

[暗然] ànrán [形] 書 ①暗いさま. ②＝'暗地(里)'

[暗弱] ànruò [形] ①（光が）暗い, 弱い. 〈灯光～〉明かりが弱い. ② 書 暗愚軟弱である. 〈为人～〉人となりは愚昧で軟弱である. 〈今刘璋～，民殷国富，而不知存恤，智能之士，思得明君〉いま、劉璋は暗

愚軟弱で、民は豊かで国も富んでいながら、それを慈しむことを知らず、知能の士は明君を求めています；（《三國·38》）. ③ (書)惰弱である. 〈甲性～, 又多不在舍〉甲は性情弱で、またしばしば不在であった.（《還魂志》）.

[暗色] ànsè〔名〕暗色. ↔'明色'〔～斑点〕灰色点.〔～表土〕(土)黒色表土.〔～草甸土〕(土)黒色湿草地土.〔～东方鲀〕(魚)メフグ.〔～煤〕(機)暗炭.〔～膜〕(機)くもり.〔～汽缸油〕(機)ダーク·シリンダー油.〔～土〕(土)暗灰色土壌. 暗色土.〔～土布鱼〕(魚)ドンコ.

[暗涩] ànsè〔形〕暗くてはっきりしない. にぶい. 〈金黄的铜门钮放着～的光〉金色の銅製のドアのノブが暗くて鈍い光を放っている.

[暗杀] ànshā〔動〕暗殺する. 〈他被反对派～死的〉彼は反対派に暗殺されたのだ.〔名〕暗殺. 〈社会不安, ～事件频频发生〉社会が不安定なので、暗殺事件が頻発する. 〈他就在那一天遭了别人的～〉彼はその日のうちにだれかに暗殺された.〔～党〕テロリストのグループ. テロリストたち.

[暗沙] ànshā ＝'暗砂'〔名〕海中に砂とサンゴの破片が堆積してできた島；海面と同じ高さか、やや高い.

[暗闪电] ànshǎndiàn〔名〕(気)ブラック·ライティング.

[暗伤] ànshāng〔名〕① 内臓に生じた故障. ② 表面に見えない破損. 〈他虽然受到～, 也不气馁〉彼は目に見えぬ痛手を負ったが、気落ちしてはいない.〔動〕ひそかに傷つける. ひそかに陥れる. 〈咬人的狗ル不露齿, ～人〉人をかむイヌは歯を見せず、ひそかに人を傷つける. 人を害そうとたくらんでいる人はなにげなく振る舞うものである；（《金瓶梅·26》）.

[暗哨] ànshào〔名〕人目につかないように設置した歩哨所. 〈放～〉同上を設置する.

[暗哨(ル)] ànshào(r)〔名〕互いに決めておいた秘密連絡用の口笛.

[暗射] ànshè〔動〕暗にほのめかす. あてこする. ひそかにあてつける. はっきり表明せず推測にまかせる. 〈他话里有话, 其中有～政府的地方〉彼の含みのある言い方には暗に政府を批判しているむきがある. 〈你说的这句话, 明明是～我的〉きみの言葉は明らかに私をあてこすっている.〔～线〕(物)暗輻射線.

[暗射地图] ànshè dìtú ＝'暗射图'〔連〕白地図；学習用の地名の書いていない地図.

[暗麝] ànshè〔名〕(植)ジャスミンの花の別称.

[暗哂] ànshěn〔動〕(書)ほくそ笑む.

[暗施一计] ànshī yījì〔連〕ひそかに計略を企てる. 〈她～〉彼女はひそかに一つの計略を進めた.

[暗蚀] ànshí〔動〕ひそかに搾取する. こっそり横領する.

[暗示] ànshì〔動〕暗示する. それとなく伝える. ほのめかす. におわせる. 〈～对方〉相手にそれとなくほのめかす. 〈我用手～他, 他还不明白〉私は手でそれとなく合図したが、彼はまだわからない. 〈乌鸦成群飞来, 是～着凶多吉少〉カラスが群れを成して飛んでくることは、凶多く、吉少なしを暗示している. 〈他～小阮, 如开口借钱, 要有限度〉彼は小阮に、もし借金を申し出るなら、限度があることをにおわせた.〔名〕暗示. ヒント；日語；[微～]. 〈别的人也给他～〉ほかの人も彼にそれとなく伝えた. 〈只要他听明白了, 或者看透言语中的～〉彼が聞いてはっきりとわかるか、あるいは言葉の中に秘めた意図がわかりさえすればよい.〔～疗法〕(医)暗示療法.

[暗事] ànshì〔名〕後ろめたいこと. 隠しごと.〔明人不做～〕〔諺〕☞[字解] ②.

[暗室] ànshì〔名〕① 暗室. 〈他在～里洗相片〉彼は暗室で現像中だ.〔～灯〕暗室のランプ.〔～开封〕暗室開封.〔～式照相机〕暗室カメラ. ② 人に見えない所. 暗い部屋. 〈不欺～〉人に見えない所でも決して悪いことをしない；（《醒世·7》）. 〈～亏心, 神目如电〉暗い所で悪いことをしても、神様はお見通しだ；（《警世·15》）.

[暗视场] ànshìchǎng〔名〕(物)暗視野.〔～像〕(物)暗室野像.

[暗视觉] ànshìjué〔名〕(生)暗所視.

[暗适应] ànshìyìng〔名〕(医)暗順応.〔～视觉〕暗順応視.

[暗水管] ànshuǐguǎn〔名〕(建)内樋.

[暗顺应] ànshùnyìng ＝'暗适应'

[暗诵] ànsòng〔動〕暗唱する.

[暗送秋波] àn sòng qiū bō〔成〕そっと流し目をおくる. こっそり秋波をおくる. 〈她对他～〉彼女は彼にそっと流し目をおくった. (転)媚を売ってとり入る. ひそかに私通する. 〈对于吴秀才也在～〉呉秀才に対してもひそかに媚びへつらっている.

[暗算] ànsuàn〔動〕① だまし討ちにする. 〈～人〉人をだまし討ちにする. 〈他遭到～身亡〉彼はだまし討ちにあって死んだ. 〈受他的～〉彼にだまし討ちにされる. 〈本地军人互相砍杀虽不出奇, 但行刺～却不作兴〉当地の軍人たちが互いに殺し合うのは珍しくないが、ひそかに暗殺をたくらむのは、そうあることではない. 〈他必然记恨来～我〉やつはきっと根にもって私を葬り去ろうとたくらむだろう；（《古今·40》）. ② ひそかに思う. 〈金风未动蝉先觉, ～无常死不知〉秋風はまだ吹かぬのにセミはそのけはいを察する、ひそかに思うに、その無常の死を知っているのであろうか；（《宣和》）. ③ だまし取ろうとたくらむ. こっそりねらう. 〈他知道有人在～他的财产〉彼はだれかが自分の財産をこっそりとねらっているのを知っている.

[暗笋] ànsǔn〔名〕(書)土からまだ出ていない状態のタケノコ.

[暗榫] ànsǔn〔名〕(建)陰入れほぞ.〔～斜接〕内枘留.

[暗锁] ànsuǒ〔名〕隠し錠. 箱錠. 埋め込み式の錠. 忍び錠. 彫り込み錠. 〈这个门上装有～, 小偷进不了〉このドアには隠し錠がしてあるので、どろぼうが入れるはずがない.

[暗滩] àntān〔名〕(水面から見えない)浅瀬. 〈～水浅, 不利行船〉浅瀬は水深不足で、船の進行には適さない.

[暗叹] àntàn〔動〕こっそりとため息をつく. 〈别看他一言不发, 心中却～连声〉彼は口にこそ出さないが、心の中では何度もひそかにため息をついている.

[暗探] àntàn〔名〕私服刑事. 探偵. 密偵. 情報収集者. スパイ. 〈巡捕～赶走闲杂人们〉巡査や私服刑事がやじ馬たちを追い払う.〔動〕私服で探る.

[暗天沟] àntiāngōu〔名〕(建)溺れ谷.

[暗跳] àntiào〔形〕(書)行くことの速いさま.

[暗通] àntōng〔動〕ひそかに気脈を通じる.〔～关节〕内密にコネをつける.

[暗头里] àntóuli (方)〔副〕ひそかに. こっそり. こそこそと. 陰で. ＝'暗中'；(同).〔名〕暗い所；(同).

[暗无灯影] àn wú dēng yǐng〔成〕明かりがなく暗いさま.

[暗无天日] àn wú tiān rì〔成〕① 暗澹たる世、道義地を払った世のたとえ. 〈在这种～的岁月中〉こうした天日なき暗い歳月に. 〈军阀统治时期, 中国～〉軍閥統治の時期、中国は暗澹たる世の中だった. 〈在～的社会里, 谁敢多言〉お先真っ暗な世の中にあって、だれが余計なことを口にだすものか. ② 空が真っ暗である.

[暗息] ànxī〔名〕やみ金利. 裏利.

[暗喜] ànxǐ〔動〕ほくそ笑む. ひそかに喜ぶ. 〈看到政敌落选, 他心中～〉政敵が落選するのをまのあたりにして、彼は心中ひそかに喜んだ. 〈韩爷～, 幸而女子尚未失身〉韓爺は幸いにも女がまだ操を失っていないのをひそかに喜びました；（《三俠·50》）. 〈武大见了, 心里自也～〉武大は(金蓮の振る舞いを)見て、ひそかに喜んだ；（《金瓶梅·2》）. 〈权看毕, 点头～, 寻思谁人可去？〉(孫)権は見終わると、うなずいて内心喜び、だれをやったらよかろうかと思いめぐらした；（《三國·54》）. 〈两个相见～, 准定目下成事〉二人は顔を見合わせ、すぐにも事は成就するとばかりにひそかに微笑を浮かべた；（《清平·刎頸》）.

[暗匣] ànxiá〔名〕暗箱.

[暗下] ànxià〔副〕ひそかに. こっそりと. こそこそと. 陰で. ＝'背地里', '私下里'〈明里不露声色, ～却加紧活动〉表面は何くわぬ顔をして、陰でこそこそと活動を強めている.

[暗线] ànxiàn〔名〕① 秘密ルート. 〈尽管敌人怎么隐藏, 我们终于找到了他们的～〉敵がいかに隠蔽したとはいえ、我々はついに彼らの秘密ルートをみつけた. ② 秘密連絡員. 〈我们已经知道他们的～是谁了〉私たちはすでに、彼らの秘密連絡員がだれなのかをつかんだ. ③ (物)暗線.〔～光谱〕暗線スペクトル.〔～槽〕チェース. ④ 地下ケーブル. ⑤ 表面にでていない電気の配線. ⑥ (気)ダーク光線. ⑦ (文)伏線.

[暗香] ànxiāng〔名〕(書) ① ほのかな香り；美しさを指すこともある. 〈一股～〉ぷうんとにおうほのかな香り. ② ウメの香り.〔～疏影〕ほのかな香りとまばらな木立. ウメの花の香りと美しさの形容；（林逋《山園小梅》詩）.

[暗箱] ànxiāng〔名〕暗箱. 〈～里头装的是什么？〉暗箱に入っているのは何ですか.〔～长度〕(機)カメラ長.

[暗想] ànxiǎng〔動〕① 心ひそかに思う. 心ひそかに考える. 〈我听了之后, ～大概又要搞什么政治运动了〉私は聞いてからは、きっとまた何か政治運動が始まるのだろうと心ひそかに思った. 〈他～这次的考试最低也有八十分以上〉彼は、今回の試験は最低でも80点以上だとひそかに思った. 〈王爷～有几两俸银, …〉王だんなは何'両'かの給金があり、…とひそかに思った；（《警世·24》）. ② 心ひそかに恋をする. 〈他心中～着她〉彼はひそかに彼女のことを思っている.

[暗相] ànxiàng〔動〕(書)目で見ないでその人を占う.

[暗巷] ànxiàng ＝'暗衖'〔名〕暗い横町. 暗い路地.

[暗消] ànxiāo〔動〕(書)事を内々にすませる.

[暗销] ànxiāo〔名〕① (機)ダウェル·ピン.〔～槽〕ダウェル穴. ② (建)隠し込栓.

[暗笑] ànxiào〔動〕ほくそ笑む. ひそかに喜ぶ. 〈看到那个男人的奇装异服, 大家都～起来〉その男の人の奇妙な格好を見て、みんなが陰でくすくす笑いだした. 〈对于他的不幸, 大家都～他〉彼の不幸に対して、みな内心ほくそ笑んでいる. 〈我在心里只好～〉私は内心ひそかに笑うだけだった. 〈心中～〉心では苦笑する；（《兒女·40》）.

[暗楔] ànxiē〔名〕(建)隠し楔.〔～榫〕隠し包み鳩尾接ぎ.

[暗虚] ànxū〔名〕(天)月食の時、地球の影に入った暗い部分を指す.

[暗讶] ànyà〔動〕(書)ひそかにいぶかる. ひそかに不審に思う.

[暗咬] ànyǎo〔動〕ひそかに嚙む. 〈不觉银牙～〉知らず知らずのうちにひそかに歯を食いしばってしまう；（《金瓶梅·8》）.

[暗夜] ànyè〔名〕① (方)夜中. ＝'黑夜'；(同). ② 暗夜. やみ夜. 〈大风刮得天昏地暗, 白日如同～〉大風が吹いてあたり一面真っ暗になり、昼間なのにやみ夜のようである. 〈徘徊在无边无际的～里〉果ての

A

ないやみ夜をさまよっている.

[暗影] ànyǐng 〔名〕暗い影. 暗影. 〈在他的眼前隐约地出现了将来的～〉彼の目の前にぼんやりと将来の暗影が現れた. 〈他发现一道～紧跟着他〉彼は黒い影がひとつ自分にぴったりついてくるのがわかった. 〈战争的～越来越浓〉戦争の影がだんだんと色濃くなってきた. 〈他的脸上充满着～, 不知出了什么事〉彼の表情はとても暗いが、いったい何があったのだろうか. 〈这使他预感到有一种于他不利的～〉このことは彼に一種の自分に不利な暗影を予感させた.

[暗语] ànyǔ 〔名〕① 合い言葉. 隠語. 〈他俩说～, 谁听得懂？〉彼ら二人は隠語をしゃべっているのに、だれがわかるものか. ② (劇) 暗語. ＝'密字'

[暗雨] ànyǔ 〔名〕(書) 夜の雨. 〈萧萧～打窗声〉寂しく窓をうつ夜の雨音; (白居易《上陽白髪人》詩).

[暗喻] ànyù 〔名〕(文) 暗喩. ＝'隐喻'

[暗约] ànyuē (書)＝'奢约'

[暗帧] ànzhèng 〔名〕(劇) スペーサー. ＝'电影暗帧'

[暗指] ànzhǐ 〔動〕ほのめかす. あてこする.

[暗中] ànzhōng 〔名〕暗やみの中. 暗中. ＝'暗之中'〈躲在～张望〉暗やみに身を隠して見張る. 〈外面的～忽然起了极响的叫喊〉外の暗やみに突然するどい叫び声が起こった; (《魯・彷・肥》). (副) 内々で. ひそかに. こっそり. 〈～嗤笑〉こっそり舌を出す. 〈～出力〉縁の下の力持ちになる. 〈～打听〉ひそかに探りを入れる. 〈～苦恼〉人知れず悩む. 〈～垂泪了〉ひそかに涙を流した. 〈公司～调查新录取职员的有关事情〉会社は、内々で新入社員に関する事柄を調査する. 〈资本家～支助执政党, 以谋己利〉資本家はこっそりと与党を援助し、私利を謀ろうとする. 〈她想～托四虎子把一件蓝布衫卖掉〉彼女はこっそり四虎子に託して藍色木綿の着物を売ってもらおうと考えた. 〈～给金凤姐两块钱, 算是补贴〉ひそかに金鳳姐に2'元'あげて、手当とした. [～活跃] 〔成〕暗躍する. [～摸索] 〔成〕暗中模索する. ↔'洞若观火'; (《隋唐佳話・巻上》). (例)〈还在～的阶段〉まだ手探りの段階である. (例)〈已有成绩的木刻家, 也还在～〉すでにかなりの実績がある木版画家でさえ、まだ暗中模索している; (魯迅《致沈振黄》).

[暗祝] ànzhù 〔動〕陰でこっそり祈る. ひそかに祈る.

[暗转] ànzhuǎn (劇)〔名〕暗転. ダーク・チェンジ. [～舞台] 同上. 〔動〕暗転する. 〈舞台～, 调换布景〉舞台が暗転して、セットを換える.

[暗桩] ànzhuāng 〔名〕① 隠し杭; 先が水面に出ないように水の中に打ってある杭; 舟の通航を阻止し、または船を破壊する. ② (方) ひそかに情況を探る人.

[暗装管道] ànzhuāng guǎndào 〔連〕(建) 埋め樋.

[暗紫红毛菜] ànzǐ hóngmáocài 〔連〕(植) ウシケノリ.

[暗自] ànzì 〔副〕① 暗やみの中で. 〈起风时, 山谷中便有波涛似的声音～响了起来〉風が吹くと、山谷には波のような音が暗やみの中に鳴り響いた. ② ひそかに. こっそりと. 陰で. 〈他～想, 决不会像信上说的那样一团糟〉彼はひそかに考えた、手紙で言っているように決してそんなにめちゃくちゃではないと. 〈看到别人受难, 他却～高兴, 真是的〉他人の難儀を見て、あいつは陰で喜ぶなんて、まったくもう. 〈他虽不说什么, 可是心中～喜欢〉彼は何も口には出さなかったけれども、心の中ではひそかに喜んでいた.

[䬓]

àn 〔䬓颱〕(ànyú)＝'飓风' (☞'飓')

[黯]

àn 暗い. (慣)〈～淡〉☞ [語彙].

[黯黯] àn'àn 〔形〕(書) 暗いさま. 〈天是～的, 使人感到沉闷〉空はどんよりと暗く、人を陰鬱な気持ちにさせる.

[黯惨] àncǎn 〔形〕(書) (空模様が)暗澹としている. 〈天地～忽异色〉天地が暗澹としてたちまち色が変わった; (杜甫《渼陂行》詩).

[黯淡] àndàn 〔形〕薄暗い. 暗く生気がない. 空気が沈む. 活気がない. ＝'暗淡'〈山区很快～下来〉山間部はすぐに暗くなった. 〈灯光又渐渐地～下去〉明かりがしだいに暗くなってきた. 〈那个老女人凝视那～下去了的油灯〉その老女は薄暗くなってきたランプを見つめていた. 〈他对前途感到～〉彼は前途に暗澹たるものを感じた. 〈织女、牵牛, ～莫辨〉織り姫星も彦星も薄暗くてはっきり見えません; (《清平・風月相思》).

[黯黑] ànhēi 〔形〕① 黒い. 〈脸色～〉顔の色が黒い. ② 暗い. ＝'暗黑'〈～的夜晚〉暗い夜; やみ夜. 〈天色已经～了〉すでに暗くなった.

[黯然] ànrán 〔形〕(書) ① 暗いさま. (慣)〈连天上的星月也～失色〉大空の月や星さえもが暗然と色を失っている. 〈灯光又渐渐地～下去〉光もようやく暗くなってきた. ② うち沈んださま. 悲しくて心がふさぐさま. (顔や心などが暗くなってきて)はればれしない. (顔色が)さえない. (慣)〈～泪下〉傷心の涙を流す. 〈他的神情很～〉彼は顔色がさえないようだ. 〈想到亲人还在受苦, 心里很～〉肉親がまだ苦しい思いをしているのかと思うと、気がめいる. [～神伤] 悄然として元気がない. [～失色] 〔成〕顔をくもらせふさぎこむ. (例)〈提起那事来, 他们就～〉そのことを言い出すと、彼らは顔をくもらせてふさぎこむ. [～无光] 〔成〕悲しみにうちひしがれ、目の前が真っ暗な感じになる. [～无语] 〔成〕悄然として言葉がない. 意気沮喪し、言葉がない. (例)〈他不禁为自己的身世～〉彼は自分の身の上のことでついついふさぎこみ口をきかない. (例)〈使坐在一旁听他演奏的人们不禁～, 凄然泪下〉そばで座って彼の演奏を聞いていた人々は、思わずふさぎこみ、悲しんで涙を流した. [～销魂] 〔成〕悲しみで心が乱れて茫然とする; (江淹《別賦》). (例)〈噩耗传来, ～、凄然泪下〉訃報が伝わり、悲しみのあまり茫然とし、悲嘆の涙を流した. [～欲绝] 〔成〕悲しみに暮れたさま; (《花月痕・21》).

[黯黮] àntǎn 〔形〕(書) ① くもって明らかでないさま. ② 失望するさま.

[黯约] ànyuē (書)＝'奢约'

ANG ㄤ

[肮](骯)

āng ☞ [語彙].

[肮三] āngsān 〔形〕(方) 人にいやがられる. まずい. 劣っている. ＝'盎三'; (滬). [～货] くだらぬやつ. つまらぬもの.

[肮臜] āngza 〔形〕① 心中くやしい思いをしている. 心苦しい. ②＝'肮脏①'

[肮脏] āngzang 〔形〕① きたない. 不潔である. ＝(方)'肮剌不脏'(畳)〈手很～〉手がとてもきたない. 〈衣服～了, 快拿去洗洗！〉着物がきたなくなったから、はやく持って行って洗いなさい. 〈在那满是～的小脸上亲了又亲, 孩子于是便笑了〉そのすっかり汚れている小さな顔に何度も接吻すると、子どもはにこっとした. 〈一种～累赘无用处的废物〉一種のきたなく余計で役たたずなもの. (転) くだらない. けがらわしい. 〈你敢信口说这种目无尊长的～话！〉きみは、こういう目上の人だろうと何だろうと眼中にない、くだらないことがよくもぺらぺらと言えたものだ. [～计] 腹黒い計略. [～气] 1) 表面に出せない怒り. (例)〈他一肚子～〉彼の胸の中は口に出せない憤まんに満ち満ちている. (例)〈要出一出这一口～〉屈辱を晴らそうとする. 2) 公明正大でないことのために生じた怒り. 3) 晴らせない恨み. [～思想] けがらわしい考え. [～相] みっともない格好. ② (書) 誇り高く何ものにも屈しない. 〈忠臣翻受奸臣制, ～英雄泪满襟〉忠臣、かえって奸臣の掣肘を受け、誇り高き英雄も涙で襟をぬらす; (《古今・40》). 〔動〕(白) だめにする. 〈你却不～了一世！〉あんたの一生はだいなしじゃないか; (《醒世・3》).

[㫰]

āng (方) ① 〔動〕(よく響く)音をたてる; [四川]. ② 〔形〕音や声がよく響く; [四川]. 〈孙儿哭得～〉孫が大きな声で泣いている. ③ ある種の動詞の補語となり非常に激しいことを示す; [四川]. 〈闹得～〉大騒ぎする. 〈妇女们都在油菜地里说～了, 你还装做不晓得呢〉婦人たちはみなアブラナ畑の中で意気込んで話しているのに、きみはそれでも知らないふりをするのか.

[㫰邦] āngbāng 〔形〕(方) 名声が響いている. 羽振りがよい; [四川]. 〈在这一带～得很〉このあたりではとても羽振りがよい.

[卬㊀]

áng ① わたし. ＝'我' ②＝'昂' ③ 〔名〕姓. // ㊁ yǎng

[卬卬] áng'áng 〔形〕(書) 盛んなさま.

[卬燥] ángzào 〔形〕(書) 地勢が高くて乾燥している. 〈地本～, 泉忽涌流〉地面はもともと高くて乾燥しているけれども、泉が突如勢いよくわき出る; (《唐書・安金蔵傳》).

[昂]

áng ① 顔を上げる. あお向く. 〈～首挺胸〉頭を上げ胸をはる. 〈她好像非常严肃, ～首出入, 目不旁观〉彼女は非常に厳粛な態度であり、出入りするときは胸をはり、目は遠くを見つめていた. 〈把脑壳一～起〉頭を上げる. ② 値が上がる. 値をつり上げる. 高くする. 〈～其值〉その値段をつり上げる. 〈激～〉急騰する. 〈价～〉値が上がる. 値が高い. ③ 意気が揚がる. (慣)〈慷慨激～〉慷慨激昂する. ④ (建) 尾垂木. ⑤ 〔名〕姓.

[昂昂] áng'áng 〔形〕(書) 昂然としているさま. 雄々しい. 堂々たる. りっぱな. 〈雄赳赳, 气～〉雄々しく意気軒昂たるさま. 〈童子军气～地进行步操〉ボーイスカウトは、意気揚々として徒歩演習を行う. [～然]＝'昂然'

[昂藏] ángcáng 〔形〕(書) 意気軒昂たるさま. 〈看见是一位穿西服的～不凡的人物〉見ると洋服を着た堂々たる風采の人物である. 〈在最后一架车厢门口立着那位～的邓主任〉最後の車両の乗降口に、かっぷくのいい鄧主任が立っている.

[昂奋] ángfèn 〔動〕感情が高ぶる. たいそう興奮する. 〈～前进〉意気揚々とつき進む. 〈他情绪～, 越谈越有劲儿〉彼は気持ちが高ぶり、話すにつれてますます熱がこもった.

[昂贵] ángguì 〔形〕(書) (物価が)高い, 高騰している. 高価である. 〈百物～〉すべての物の値段が高い. 〈消费物价将更～〉消費物価はさらに上がるであろう. 〈东京住宅～, 一般人买不起〉東京は土地・建物の値段が高くて、一般の人は手がでない. 〈东京是世界有数的生活～的城市之一〉東京は世界でも有数の、生活に金のかかる都市の一つだ.

[昂起] ángqǐ 〔動〕上がる. 揚がる. 挙がる. 〈～脑袋〉頭を上げる.

[昂气] ángqì 〔形〕① 昂然としている. ② (方) 得意然とする. 生意気である; (田). 〈骄纵的人多半自高自大, 有些～〉わがままな人間という

のは、だいたいは自分が偉いと思っていて、高慢なところがある．〈觉慧～地说〉覚慧は昂然として言った．〈游行队伍～前进〉デモ隊は堂々と行進する．〈他～走上讲坛，毫不慌张〉彼は自信に満ちた態度で演壇に上がり、少しも慌てるところがない．

〔昂然〕ángrán〔形〕〈書〉昂然としている．自信にあふれている．意気込んだざま．＝'昂昂然'〈～地回答道〉昂然として答えて言った．

〔昂首〕ángshǒu〔動〕〈書〉頭を上げる．〈他～四顾〉彼は頭を上げてあたりを見まわした．〔～阔步〕〔成〕頭を上げ大またに歩く；自信にあふれ堂々と進むさま．〈例〉〈我们要像沙漠中的骆驼，在逆境中～地前进〉我々は砂漠の中のラクダのように、逆境の中を堂々と前進しなければならない．〈例〉〈运动员们精神奋发，～〉スポーツマンたちは胸をはって、堂々と行進する．〈例〉〈队伍～，奔向抗日前线〉隊列が意気揚々と行進し、抗日戦の前線へと向かって行く．〔～挺胸〕⇒字解①．〔～望天〕〔成〕あお向いて空を眺める．〈転〉1)態度の大きなさま．傲慢不遜なさま．2)現実を無視する；（《漢書・灌夫傳》）．〔～振鬣〕ウマが首を上げ、たてがみをたてる；ウマがはやっているさま．

〔昂头〕áng, tóu〔動〕〈書〉頭を上げる．〈他～走回去了〉彼は胸をはって意気揚々と帰って行った．〈觉慧昂着头东西张望，心里异常轻快〉覚慧は頭を上げ周りを見回すと、気持ちがとてもすっきりした．〈～踊跃逞牙爪，谷里獐鹿皆奔降〉頭を上げ、勇躍して牙をむき、爪を研げば、谷間のノロやシカはみな競って降参する；（《金瓶梅・1》）．〔～摆尾〕頭をもたげて尾を振りまわす；（《醒世・40》）．

〔昂霄〕ángxiāo〔名〕〈書〉高い空．

〔昂扬〕ángyáng〔動〕〈書〉（意気が）揚がる．気分が高揚する．〈斗志～〉闘志が高まる．〈歌声～，震动云霄〉歌声がこだまし、空を揺るがす．〈我感到一种～的心情〉私は心が高まるのを覚えた．

〔昂涨〕ángzhǎng〔動〕〈経〉（値段・相場が）上がる．騰貴する．〔价格～〕価格騰貴．

［枊］

àng ウマをつなぐ杭．

［盎］

àng 口が小さく胴が大きい容器．＝'盎'

［盎］

àng ①鉢．〈列～〉植木鉢を並べる；（《兒女・30》）．②盛ん．あふれる．〈兴趣～然〉興味津々たるである．③〔形〕〈方〉多くて密である；〈東北〉．〈胡子～〉ひげが濃い．④〔名〕姓．

〔盎盎〕àng'àng〔形〕〈書〉①満ちあふれるさま．〈～春溪带雨浑〉春の渓流に水が満ちあふれ、雨水が混じって濁る；（蘇軾《新醸桂酒》詩）．②やわらぐさま．〈春之～，不足为其和也〉春の暖かさも、あの人のやさしさには及ばない；（杜牧《李賀文集・序》）．

〔盎格鲁撒克逊人〕Ànggélǔ Sākèxùn rén ＝'盎格罗萨克森人'〔連〕アングロサクソン．

〔盎古拉兔〕ànggǔlātù ＝'安哥拉兔'⇒'安哥拉'

〔盎然〕àngrán〔形〕〈書〉あふれるさま；雰囲気、情緒などが．〈春意～〉春のけはいがあふれる．〈读之～生趣〉一読興味津々．〈永远使我怀念的是他的兴致～的一些谈话〉わたしがいつまでも忘れられないのは、彼の興味あふれる話だ．〔～生意〕〔成〕生命のエネルギーにあふれかえっている形容．

〔盎司〕àngsī ＝'盎斯'〔量〕〈度〉オンス；重量および容積の単位．〈注〉'唡' '英两' '温司'は現在用いられない．

〔盎盂相击〕àng yú xiāng jī〔成〕〈喩〉'盎'と'盂'が互いにぶつかりあう．〈転〉親しい人が仲たがいをしたり、けんかをすることのたとえ．＝'同室操戈'〈把午间那番～，化得水乳无痕〉昼のいがみ合いもきれいさっぱり水に流して仲良くなりました；（《兒女・31》）．

［醠］

àng ＝'清酒'

AO ㄠ

［凹㊀］

āo ①中くぼみ．↔'凸'〈～凸不平〉でこぼこしている．②〔動〕（周囲が高くなっていて真ん中が）へこんでいる．〈蛋糕～了下去，作得不成功〉カステラの真ん中がくぼんでしまって、うまく出来なかった．⇒㊁ wā

〔凹岸〕āo'àn〔名〕（蛇行する川の）くぼんだ川岸．〈～接连不断，务必小心！〉くぼんだ川岸が長々と続いているので、気をつけなさい．

〔凹版〕āobǎn〔名〕〈印〉凹版．〔～滚筒〕グラビア・シリンダー．〔～画〕〈美〉グラビアの絵画；くぼんでいる版面の表面に油性の顔料を入れてから拓本をとった版画；例えば銅版画．〔～轮转印刷机〕凹版輪転印刷機．〔～磨铜机〕研磨機．グラビア．〔～网屏〕グラビア・スクリーン．〔～印刷〕グラビア印刷．凹版印刷．〔～机〕凹版印刷機．〔～油墨〕凹版インキ．

〔凹刨〕āobào〔名〕〈機〉溝付き鉋．

〔凹鼻梁ㄦ〕āobíliángr〔名〕①鼻筋の落ちこんでいる鼻．②同上の人．

〔凹槽〕āocáo〔名〕①（塀の土台を据えたり、水道管を敷いたりするために掘る）溝，穴．②排水溝．③〈機〉型穴．

〔凹答〕āodā〔形〕〈書〉でこぼこしている．〈崎岖峪道，～岩壑〉険しい谷道、えぐられた岩の谷；（《元曲・黄粱夢・3》）．

〔凹地〕āodì〔名〕①くぼ地．②〈化〉ピット．

〔凹雕〕āodiāo〔名〕〈機〉インタグリオ．

〔凹兜〕āodōu〔形〕〈白〉顔がしゃくれている．〈卷路短黄须发，～黑墨容颜〉髪はちぢれ、ひげは黄色で、しゃくれた顔は真っ黒である；（《水滸・64》）．

〔凹痘疔〕āodòudīng〔名〕〈中医〉水ぼうそう．

〔凹端〕āoduān〔名〕〈機〉輪先．

〔凹多边形〕āoduōbiānxíng〔名〕〈数〉凹四角形．

〔凹多面体〕āoduōmiàntǐ〔名〕〈数〉凹多面体．

〔凹割〕āogē〔名〕〈機〉アンダー・カッティング．

〔凹函数〕āohánshù〔名〕〈数〉凹関数．

〔凹痕〕āohén〔名〕〈林〉刻み口．

〔凹甲陆龟〕āojiǎ lùguī〔連〕〈動〉インプレサムツアシガメ．

〔凹进〕āojìn〔動〕へこむ．〈水壶掉到地上，～去了〉水差しが地面に落ちて、へこんでしまった．〈眼睛～〉目がくぼんでいる；（《醒世・11》）．

〔凹镜〕āojìng〔名〕凹面鏡．〔～片〕凹レンズ．＝'凹透镜'

〔凹坑〕āokēng〔名〕①〈機〉ドロップ・ピット．②〈衛〉窪み．

〔凹抠眼〕āokōuyǎn〔名〕〈白〉くぼんだ目．〈～蒜头鼻子〉くぼんだ目にしし鼻；（《兒女・34》）．

〔凹口〕āokǒu〔名〕（物をはめこむ）溝，すきま．〔～车床〕〈機〉切り落とし旋盤．

〔凹落〕āola（又）wāla〔形〕〈方〉くぼんでいる；〈北京〉．〈那个人脸心ㄦ有点ㄦ～〉あの人は顔の真ん中がくぼんでいる．〈他是个～脸〉彼はしゃくれ顔だ．

〔凹面〕āomiàn〔名〕凹面．〔～镜〕〈物〉凹面鏡．〔～锯〕皿のこ．〔～体〕ナイルの放物線．〔～透镜〕凹レンズ．

〔凹面巾〕āomiànjīn〔名〕上部がくぼんでいるずきんの一種．

〔凹入〕āorù〔動〕くぼんで入りこむ．〈高的颧骨上嵌着一双时开时闭的～的大眼睛〉高いほお骨の上には開いたり閉じたりしているくぼんだ大きな目がついている．

〔凹入部〕āorùbù〔名〕〈軍〉①凹角部．②敵の侵入部．＝'入侵部'

〔凹丧〕āosang（又）wāsang〔形〕〈方〉しゃくれ顔をしている；〈北京〉．

〔凹上〕āoshang〔動〕〈白〉私通する．なれあう．〈你若与他～了，愁没吃的，穿的，使的，用的？〉もしあの人となれあいの仲になれば、食べるもの・着るもの・使うもの・なんでも不自由はしませんよ；（《金瓶梅・37》）．

〔凹舌兰〕āoshélán〔名〕〈植〉アオチドリ．

〔凹室〕āoshì〔名〕〈建〉アルコーブ．

〔凹塘〕āotáng〔名〕〈方〉くぼんだ所．くぼみ．へこみ；〈四〉．

〔凹头〕āotóu〔形〕頭のくぼんだ；〈上海〉．〔～螺钉〕〈機〉ソケットねじ．〔～苋〕〈植〉イヌビユ．

〔凹透镜〕āotòujìng〔名〕凹レンズ．

〔凹凸〕āotū〔形〕凹凸のある；〈北京〉．〈地面～不平，走路得小心点ㄦ〉地面がでこぼこだから、注意して歩きなさい．〔～板〕バック・プレート．〔～版〕凹凸版．〈例〉〈～发明以后，对印刷业的发展起了巨大作用〉凹版や凸版の発明は、印刷業の発展に大きな役割を果たした．〔～花〕〔～画〕〈美〉南北朝時代の画家張僧繇が創造した画面に立体感を生じさせる画法；インドの仏教絵画の影響を受け、明暗対照の陰影のある画法．〔～透镜〕〈機〉メニスカス・レンズ．〔～印〕1)〈印〉凹凸印刷．2)〈方〉ドライスタンプ．＝'钢印'；〈呉〉．〔～印花绒布〕〈紡〉畝織りのフランネル．

〔凹窝〕āowō〔名〕水腫などで、指で押してへこんだあと．

〔凹陷〕āoxiàn〔動〕くぼむ．陥没する．〈这一带地形～，过去常常因涝成灾〉この一帯は地形がくぼんでおり、以前はよく水害に見舞われた．〈道路突然～进去，通不了车〉道路が突然陥没して、車が通れない．

〔凹线蛤蜊〕āoxiàn géli（又）āoxiàn gélì〔連〕〈貝〉バカガイ．

〔凹心〕āoxīn〔形〕中央がくぼんでいる；〈北京〉．〔～脸（ㄦ）〕三日月形の顔．しゃくれ顔．〔～砚〕中央のくぼんだすずり．

〔凹形〕āoxíng〔名〕〈体〉凹形．〔～地带〕コンケーブ；スキー．〔～斜面〕〈衛〉凹斜面．

〔凹眼睛〕āoyǎnjing〔名〕おちくぼんだ目．〈～黑脸高鼻〉奥目で黒い顔に高い鼻；（《照世盃・4》）．

〔凹窑ㄦ〕āoyáor（又）wāyáor〔名〕〈方〉くぼみ；〈北京〉．〈马路当间ㄦ有～，小心点ㄦ！〉道路の真ん中にくぼみがあるから注意しなさい．

〔凹印〕āoyìn〔名〕〈印〉グラビア．〔～轮转机〕グラビア輪転機．〔～术〕グラビア．＝'凹版印刷术'〔～印刷〕グラビア印刷．〔～用纸〕グラビア用紙．〔～油墨〕グラビアインク．

〔凹圆线〕āoyuánxiàn〔名〕〈建〉円形の4分の1の線．

〔凹字形〕āozìxíng〔名〕凹字形．〈这是一排四五间～的平房，都用板隔着〉これは4、5間続きの凹字形の平屋で、どの部屋も板で仕切ってある．

［熬㊀］（爊、㸋）

āo ①〔動〕煮る；野菜などを水に入れて煮る．〈～白菜〉ハクサイを煮る．〈～肉汤〉肉入りスープを煮こむ．〈～菜〉煮もの；'炒菜'（いためもの）に対して．〈～面〉めんをゆでる．②〔動〕〈方〉傲慢不遜になる．おごる；

A

四川. ③ 動 方 脂身の肉をなべに入れて熱し、脂をとる；四川. 〈～油〉同上. ⇒ áo

[熬碴儿] āochár 名 ふさぎ込んで消極的なさま. 〈他这两天真是～, 吃了就睡〉彼はこの2, 3日まるでふさぎ込んでいて、食事をするとすぐ寝る. ☞'熬碴儿 áo, chár'

[熬恼] āonǎo 名 心中の煩悶. 動 煩悶する. もだえ苦しむ. くさくさする. 気分がさっぱりしない. ＝'熬心'

[熬腻] āoni 動 方 嫌いになる；北京. 〈这连天雨下得真～人〉この連日の雨にはまったくうんざりする.

[熬肉] āoròu 名 水煮の肉. 〈烦你买一百钱～, 多讨椒盐！〉すまないが水煮の肉を百'钱'分買い、それにたっぷり塩とサンショウをまぶしておいてくれたまえ；(《古今·36》).

[熬头] āotou 名 憂うつ. くやしさ. 〈心里这分～就不用提了〉心の中の憂うつは言わずもがなだ. 形 方 ①(事がうまくいかず)くやしく思う. おもしろくない. 不愉快である；北京. ② うんざりしている. くさくさする；北京. 〈心里挺～〉まったくうんざりだ. ③ きたない. 不潔である；北京. ただし'不知道干净～'(きれいかきたないかわからない)という熟語の中でのみ用いられる. 動 方 きたなく感じさせる；北京. 〈这地方多～人〉ここは、なんてきたないんだ. 注 '熬惱'とも書く. ☞'熬头(儿) áotou(r)'

[熬心] āoxīn 動 方 気をもむ. 悩む. 心配する. いらいらする；東北. 〈你别～, 有我呢！〉きみ、気をもみなさんな, 私がいますよ. 〈妈妈一年到头为孩子～〉お母さんは年じゅう子どものために心をくだく. 〈自从独根独苗的儿子病倒了, 吃药也不见好, 张大婶～透了！〉一人っ子が病にたおれてしまって、薬を服用してもよくならず、張大嬸は気が気でない.

[熬遭] āozao 動 方 悲しい思いをする. ＝'伤心'

[熬糟] āozao 動 方 不潔なのでいやになる. 病気または事柄により悩まされる；東北. 〈小芳子, 咋不把屋拾掇拾掇呢？扔得劈儿片儿的, 多～人哪！〉小芳子、どうして部屋をちゃんと片づけないのですか. めちゃくちゃに散らかしてほんとうにいやですよ. ☞'熬糟 áozāo'

[敖㊀] áo ①遊ぶ. 戯れる. ②[敖包](áobāo) 名 モンゴル族などが道標や境界石として使う積み石：神霊の住まいとして祭る. ③ 名 姓. // ㊁ ào

[敖敖] áo'áo 形 書 長いさま. ☞'敖敖 ào'ào'

[敖荡] áodàng 動 書 遊びほうける. 〈不得令晨夜去皇孙～！〉朝晩、皇帝の孫のところを離れて遊びほうけさせてはならない；(《漢書·丙吉傳》).

[敖民] áomín 名 書 正業のない人. 遊民. 〈邑亡～〉町に正業のない者はいない；(《漢書·食貨志》).

[敖恼] áonǎo 動 書 人を怒らせる.

[敖戏] áoxì 動 書 遊び戯れる. 〈妾闻陶家儿～无度〉私は陶家の子どもが限度をわきまえないで遊び戯れていると聞いている；(《三國志·魏志·陶謙傳·裴松之注》).

[敖游] áoyóu 動 書 気ままに遊び暮らす. 漫遊する. 歴遊する. ＝'遨游' 〈忽～放荡, 优俳滑稽〉突然気ままに漫遊し、道化役者のまねをする；(《冥祥記》).

[隞] áo 商代の都、今の河南省鄭州の西北：'敖''嚣'とも書く.

[嚣㊁] áo ＝'隞' // ㊀ xiāo

[廒](厫) áo 名 コメ倉. 〈～仓〉(-cāng) 〈～房〉(-fáng) 〈～间〉(-jiān) 同上.

[遨] áo 遊ぶ. 訪れる. 〈～游〉遊ぶ. 旅行する. 漫遊する.

[遨头] áotóu 名 昔、四川の人が俗に'太守'のことを称した. [～宴] 宋代四川省の風俗；旧暦の4月19日の浣花日に'太守'が成都の杜甫草堂で催す宴会.

[遨游] áoyóu 動 書 ☞ 字解. ＝'漫游' 〈你好像在太空之上, ～于云雾之间〉あなたは広々とした空の上で雲間を漫歩しているかのようだ. 〈追忆到了一年以前的千里松原内的散步和大宰府的～〉1年前の千里松原での散歩と、大宰府の見物を思い出した. 〈庄生～四方, 终身不娶〉荘生はあちこちを漫遊し、生涯妻を持たなかった；(《醒世·2》). 〈～戏乐, 往来其门〉遊び戯れ、その門を行き来する；(《南柯》).

[嶅] áo 地名用字. [嶅阳镇](Áoyángzhèn) 名 地名：山東省.

[嗷] áo ① 騒々しい音. 悲しい泣き声. 〈谗口～～〉大勢の人がよこしまな言葉を発し、がやがやと騒々しい. 〈～～待哺〉ひな鳥がえさを待って鳴き声を立てる. 喩 被災者が救済を待ちわびるさま. 飢えた人が食べ物を欲しがるさま. 〈众人徒～～〉大勢の人たちが、ただがやがや言っている；(曹植《美女篇》詩). ② 動 方 切望する. 待ち望む；旧. 〈～媳妇〉嫁をほしがる.

[嗷嗷待哺] áo áo dài bǔ 成 ☞ 字解 ① ；(《詩經·小雅·鴻鴈》). 〈海水洗去了他在北京时那种～、喁喁奔走的愁苦〉海の水は、彼が北京にいた時の、助けを求めて慌ただしく駆け回った苦しみを洗い流してくれた.

[嗷嗷呕呕] áoaoōuōu 形 口 わいわいがやがや言うさま.

[嗷嘈] áocáo 形 書 ① 騒がしい. 〈笙管～〉笙や笛の音がかまびすしい. ② 落ち着けない. 〈心里有些～了〉心中穏やかでなくなった；(《明華·續》). ③(うわさ·非難·悪口·口論などが)うるさい. 〈失绵衣, 贫女耐～〉木綿の着物を失い、貧女 悪口のかまびすしいのに耐える；(《紅樓夢·90》).

[嗷鸿] áohóng 名 書 流浪の難民のたとえ. [～遍野] 成 難民がいたるところに満ちている. ＝'哀鸿遍野'

[嗷骚] áosāo 形 書 やかましく騒がしい. 〈民情～〉世の中が騒がしい；(蘇舜欽《火疏》).

[滶] áo 地名用字. [滶水](Áoshuǐ) 名 川の名：河南省.

[璈] áo 昔の楽器の名.

[熬㊀] áo ① 動 長時間煮る：穀物などを長い時間煮て、のり状または濃い液体状にする. 〈～粥〉かゆを炊く. 〈预备下～的粥儿〉煮つめたおかゆを用意した；(《金瓶梅·11》). ② 動 煎じる. 煎る：有効な成分を取り出したり、含まれている水分や異物を除いたりする. 〈～药〉薬を煎じる. 〈～盐〉煮つめて塩をとる. 〈怎么还没有把药～好？〉どうしてまだ薬を煎じていないのだ. ③ 動 こらえる. 辛抱する. 耐える. 〈～苦日子〉苦しい暮らしに耐える. 〈～苦痛〉苦痛をこらえる. 〈只要～过这一关, 以后就可能顺利了〉この試練さえ耐え抜けば、それから後はたぶん順調でしょう. 〈我在狱里整整～了八年〉私はまるまる8年間も牢屋で我慢してきた. 〈这种绸耐穿, 可以～过两条布质裤子〉この種の絹織物は丈夫で木綿のズボンより2倍も長持ちする. 〈～得痛, 走得快〉痛みをこらえて疾走した；(《三國·16》). ④ 動 消耗する. ⑤ 動 方 願い求める. 切望する；四川. 〈伊想吃蟹～仔长远哩〉彼はカニが食べたいと長い間望んでいた. ⑥ 動 方 苦労する. (下積みからはい上がろうと)努力する；東北, 又①. 〈他真～上去了, 现在是县长〉彼はほんとうにたたきあげから昇進し、現在では県知事になった. 〈～的出身, 非同容易也呵！〉あくせくして出世するのは容易なことではないわい；(《元曲·魯齋郎·1》). ⑦ 名 姓. // ㊁ āo

[熬败] áobài 動 ① 辛抱疲れする. ② ねばった末に相手を打ち負かす. 〈苦战之后, ～了对方〉苦戦の末に敵を打ち負かした.

[熬鳔] áobiào 動 方 ぴったりくっつく. まつわりつく；天津. 〈你老跟大人～干吗？〉おまえはいつまでも大人にまつわりついてどうしたんだ.

[熬波] áobō 動 書 海水を煮て塩を作る.

[熬不得] áobude 動 ① 方 嫉妬する. ② 口 我慢しきれない. 辛抱しきれない.

[熬不登(的)] áobudeng(de) (又)àobudeng(de) 形 方 変な味がする；東北. 〈菜咋有点儿～的, 我吃了两口就撂下筷子了〉この料理はちょっと変な味がするので、二口三口食べてはしを置いた.

[熬不过] áobuguò 動 たえきれない. こらえきれない. ↔'熬得过' 〈～持久战的艰难过程〉持久戦の苦難の道のりを耐えぬくことができない. 〈我～孩子的纠缠, 只好买了糖果给他〉私は子どもがまつわりつくのに耐えられなくて、やむなくキャンデーを買ってあげた.

[熬不过来] áobuguòlai 動 我慢できない. ↔'熬得过来'

[熬不住] áobuzhù 動 我慢していられない. こらえていられない. ↔'熬得住'

[熬碴儿] áo, chár 動 方 思い煩う. 悩む；北京. 〈这程子他心里～, 没心玩儿〉このごろ彼は悩んでいて、遊ぶ気もない. ☞'熬碴儿 āochár'

[熬敞脸儿] áo chǎngliǎnr 熟 方 一晩じゅう眠らない. 徹夜する；北京. 〈今儿个要是完不成, 咱干脆熬他一回儿敞脸儿〉今日もし完成できなかったら、いっそのこと一晩徹夜しよう.

[熬扯] áoche 動 方 努力して実績·地位をつくりあげる. ＝'熬⑥'；東北. 〈人家～得挺快, 现在什么都有了〉彼は昇進が早く、今では何でも手にすることができる.

[熬成] áo, chéng 動 長い時間煮て作る. 〈把一碗饭～粥〉飯一杯をかゆに煮あげる.

[熬出] áochu 動 ① 長い間煮つめてつくる. ② 長い間苦労してつくり出す. 〈～一个浑名〉考えたあげく一つのあだ名をつけた；(《醒世·16》).

[熬出来] áochulai 動 苦労から抜け出す. 〈熬出头儿来〉苦労のかいあって芽が出る. 〈这几年实在难受, 现在可～了〉この数年はほんとうにつらかったが、今は苦しみから脱した.

[熬穿夜] áo chuānyè 熟 方 徹夜する；四川. 〈熬了两个穿夜〉二晩徹夜した.

[熬大鹰] áo dàyīng 方 ＝'熬鹰'；北京.

[熬得住] áodezhù 動 我慢していられる. 耐えられる. ↔'熬不住'

[熬膏] áo, gāo 動 ① 生アヘンをとろ火にかけて煮つめる. ② 薬をとろ火にかけて練り薬のようにする.

[熬更守夜] áo gēng shǒu yè 成 徹夜する.

[熬锅] áoguō 動 なべに食物を入れて長時間煮る.

[熬过] áo, guò 動 我慢し通す. 耐え忍んで通す.

[熬过来] áoguolai 動 (苦しみ·困難を)切り抜けてくる. (苦しみ·困

難に)耐えてくる.

[熬好戏] áo hǎoxì 〔熟〕㊍やりにくいことをあえてやる. 言いにくいことをあえて言う.

[熬坏(了)] áo，huài(le) 〔動〕① 疲れて体をこわす. ② 苦労をして体をこわす. ③ 寝不足をして体をこわす.

[熬活] áohuó 〔動〕㊍ 地主や富農の家で作男をする；〔陝西〕. 〈拿我来说吧，十四岁上就给人家～，一熬就熬了十三年〉私についていうと、14歳で人様の作男になり、あっという間に13年たってしまった. 〈我给人家熬工～〉私は人様の作男をして働いた.

[熬火] áohuǒ 〔形〕㊍(まき・石炭が)長持ちする；〔四川〕. 〈这柴～得很〉このまきはとても長持ちする.

[熬齑受淡] áo jī shòu dàn 〔成〕粗食するたとえ；'齑'は塩漬けの野菜. 〈这出家的飡松啖柏，～〉この出家した人はマツやコノテガシワを食べ、漬物を口にするくらいの貧しい生活をする；(《元曲・望江亭・1》).

[熬煎] áojiān 〔名〕つらい苦しみ. 〈受尽了生活的～〉生活の苦しみをなめつくした. 〈十年的～，使他更加坚强〉10年間の苦しみは、彼をいっそうたくましくした. 〈我跟他没几年就犯了病，又没有个儿花女花，一辈子受～〉私は彼といっしょになって幾年もしないうちに病気にかかり、その上息子も娘もなく、一生涯つらい思いをした. 〔動〕① 苦しい思いをする. 心を悩ます. つらい思いをする. いらだたしい思いをする. 苦しみ・心労に耐える. 〈她的愁容，她的叹息，她的眼泪，…都会像火焰一般地～着他的血〉彼女の愁いをおびたようす、彼女のため息、彼女の涙、…そのすべてが炎のように彼の血を煮えたぎらせ、彼を悩ませた. 〈像有几百年～是的〉何百年も悩みながら生きているかのようである；(《紅樓夢・26》). 〈朝夕之间，受了多少的～，…〉毎日朝な夕なに、ずいぶんと苦しくつらい目に遭い、…；(《清平・刎頸》). 〈我～了无限，受苦了偌些〉私は限りなく憂い焦り、いやというほど苦しみをなめた；(《元曲外・五侯宴・2》). 〔注〕'煎熬'と語形を変えても同じ. ② ㊍(事が)もつれにもつれる. 〈俺浑家那场～，怎支吾也呵？〉私の妻のあのもつれごとに、どうもちこたえようか；(《元曲外・金鳳釵・2》). ③ ㊍(きゅうきゅうとして)人の意を迎える. 〈假意儿～，辘轴儿盘旋〉偽りの心から人に迎合し、ろくろのように走りまわる；(《元曲・曲江池・1》).

[熬胶] áojiāo 〔動〕膠を煮る.

[熬克] áoke 〔動〕㊍ 栄養不足で発育不良になる；〔北京〕. 〈他又小又瘦，都是一小儿～的〉彼が小さくてやせているのは、小さいころからずっと栄養失調だったからだ.

[熬掯] áoken 〔動〕㊍(長期にわたり)食事が粗末で食欲が満たされない；〔東北〕. 〈我当劳工那咱，成年价闻不着点肉腥味儿，把人～死了〉私が労役に課せられていたころ、一年じゅう肉のにおいを少しもかぐことができず、ひどくひもじい思いをした.

[熬枯受淡] áo kū shòu dàn 〔成〕無味乾燥な生活に耐える.

[熬苦] áo，kǔ 〔動〕苦しみをこらえる. 〈三天两夜不睡觉，真～了他了〉連日の徹夜で彼はもうふらふらだ. [～熬淡] ㊍ 苦労する. 〔例〕〈将零星～积分积厘的银子拿出来〉苦労して少しずつためた銀子を取り出した；(《照世盃・4》).

[熬困] áokùn 〔動〕㊍ 眠いのを我慢する. 眠気をさます. 〈小小的顽意，不过为～〉ちょっとした遊びごとを眠気ざましにしただけ；(《紅樓夢・73》). ☞〔次項〕

[熬困] áokun 〔動〕㊍ 苦しい生活に耐え忍ぶ；〔東北〕. ☞〔前項〕

[熬烂(了)] áolàn(le) 〔動〕(時間をかけて)十分に煮る. 〈这一锅豆已经～了〉このなべのマメはもうよく煮えた.

[熬炼] áoliàn 〔動〕①(つらい苦しみや試練によって)錬磨する、鍛錬する. (生活の中で)もみ鍛える. 〈她的思想，以前是这么轻微浅薄，现在却被战争～得那么大、那么重〉彼女の思想は、以前はあんなに単純で浅はかだったが、いまは戦争によって強く、堅く鍛えられた. 〈在千辛百苦中～过来〉数えきれない錬磨を経てきている；(《警世・31》). ② ㊍ 拷問・痛みに耐える. 苦しみを我慢する. 〈～不过，双死于杖下〉責めせっかんに耐えきれず、二人とも杖刑で死んだ；(《古今・40》). 〔名〕㊍(まき・石炭の)火持ちがいい；〔四川〕. 〈～好〉火持ちがよい.

[熬磨] áomó 〔動〕㊍ ① 苦しみながら過ごす. 〈看他～得脸都长了〉ほら、彼は苦労のあまり、ほおがこけてしまっているよ. ② しつこくからむ.

[熬盼] áopàn 〔動〕辛抱して待ち望む. 〈把他～大了〉彼が大きくなるのを待ち望んでいたがやっと大きくなった.

[熬妻] áoqī 〔動〕㊍ 妻を苦しめる. 〈惯打妇～〉妻や妾をいじめるのがいつもの習わしである；(《金瓶梅・7》).

[熬气] áoqì 〔動〕㊍ いじめられる. 侮辱される. 〈叫我～〉私を侮辱している；(《金瓶梅・78》).

[熬清守淡] áo qīng shǒu dàn 〔成〕女に操を守らせて寂しい思いをさせる；(《初拍・15》).

[熬审] áoshěn 〔動〕官吏が犯人を厳しく調べる. 拷問する. 〈连夜～〉毎晩責めたてて調べる. 〈知县是每天提上来变着法～，那犯人咬牙不招〉'知县'(県知事)が毎日引き出してきていろいろな方法で厳しく調べているが、その犯人はどうしても白状しようとしない.

[熬受] áoshòu 〔動〕(苦しみなどを)こらえる、じっと受ける. 〈～着种种难以忍受的摧残〉いろいろな忍びがたい暴虐をこらえている. 〈～一年愁苦〉1年間心配と苦しみにじっと耐えた.

[熬瘦] áoshòu 〔動〕苦しみのためやせる.

[熬睡] áoshuì(又)àoshuì ㊍＝'恶睡'；〔北京〕.

[熬汤] áo tāng 〔連〕煮つめてスープを作る. 〈～煮药〉スープを作り薬を煎じる；(《醒世・9》). 〔名〕(áotāng) スープ. 〈鸡骨～特别清香可口〉鶏がらでとったスープは、とくにさっぱりした香りがしておいしい.

[熬疼] áoténg 〔動〕㊍ 痛さを我慢する. 〈小桃～不过，…〉小桃は痛さをこらえかねて、…；(《雨窗欹枕集・曹伯明》).

[熬头(儿)] áotou(r) 〔名〕苦労や辛抱のしがい. 望み. 期待；多く'有～''没(有)～'として用いる. 〈你将来总有个～〉きみの苦労は将来必ず報いられる. 〈这样下去，将来有什么～？〉この調子でやっていっても、将来何も報いられることはない. 〈人家都走，咱在家还有啥～？〉人々はみな行ってしまった、私が家にいて何のかいがあろうか. ☞'熬头 āotou'

[熬勿得] áowùdé 〔動〕㊍ ① 嫉妬する. ねたむ；〔呉〕. ② 我慢できない. 耐えられない；〔呉〕.

[熬刑] áo，xíng 〔動〕拷問に耐える. (拷問にも)口を割らない. 〈他很能～，真了不起啊！〉彼はよく拷問に耐えている、ほんとうに見上げたものだ. 〈～不过〉拷問を我慢しきれない；(《醒世・4》).

[熬眼(儿)] áo，yǎn(r) 〔動〕寝ないでいる. 眠いのを我慢する. 〈整夜～的是为谁？〉一晩じゅう寝ないでいるのはだれのためか. 〈怪累怪困的熬什么眼，快睡觉吧！〉ひどく疲れて眠たそうなのに、何を無理に目を開いているの、早く寝なさい.

[熬药] áo yào 〔連〕☞〔字解〕②. 〈炉上正在～〉炉ではちょうど薬を煎じているところだ. 〈花了两小时～〉2時間かかって薬を煎じた. 〔名〕(āoyào) 煎じ薬. 〈～又黑又苦，难喝极了〉煎じ薬は黒くて苦く、飲みにくいことこの上ない.

[熬夜] áo，yè 〔動〕① 徹夜する. (用事があったり遊びのため、あるいは病人があったりして)夜寝ない. 〈为了投考大学，他每天～〉大学を受験しようと、彼は毎日徹夜している. 〈～对身体的健康损害很大〉徹夜は体の健康をひどく害する. 〈就是他，陪着瑞宣熬了第一夜〉彼だけが、瑞宣に付き添って最初の晩を夜明かしした. 〈我的小说已经写完，以后我不会再～了〉小説はすでに書き終えたので、これからはもう徹夜をするようなことはない. 〈后生家～有精神〉若い者は徹夜をしても元気だ；(《清平・快嘴》). ② 夜ふかしする. ＝'熬灯油' 〈熬不得夜〉夜ふかしできない. 〈早睡早起身体好，不要～〉早寝早起きは健康のもと、夜ふかしするな.

[熬鹰] áo，yīng 〔動〕㊍ ① タカを眠らせないで訓練する；〔河北〕，〔北京〕. 〈买来了苍鹰、细狗、打兔子的鸟枪，请来了～的把式〉オオタカ・猟犬・ウサギを撃つ猟銃を買ってきて、タカ訓練の達人を招いた. ② 深夜までずっと眠らない. 夜ふかしする；特に目的もなく；〔北京〕，〔天津〕. 〈都十二点多了，别～了！〉すでに12時すぎになってしまった、夜ふかししてはいけないよ. 〔注〕'开夜车'も同じ意味を表すが、目的があって徹夜・夜ふかしする場合に用いられることが多い.

[熬油(儿)] áo，yóu(r) 〔動〕油を使う. 明かりをともす. 〔転〕夜ふかしする. 徹夜する. 〈一到考试，他就～〉試験になると彼は夜ふかしする(徹夜する). 〈快睡吧，别点灯～了！〉早く寝なさい、夜ふかししてないで. [～费火] 〔成〕灯火をつけること. 夜、休まないことをいう；(《紅樓夢・25》).

[熬糟] áozāo ㊍＝'鏖糟' ☞'熬糟 āozao'

[熬粥] áo zhōu 〔連〕☞〔字解〕①. 〈米饭～也是可口的〉御飯でおかゆを作ってもおいしい.

[熬子] áozi(又)àozi 〔名〕㊍ 銅製のはち；〔北京〕. [铜～] 同上. [洗脸～] 銅製の洗面器.

[獒]

áo マスチーフ；イヌの一種.

[磝]

áo [碻磝](Qiāo'áo) 〔名〕古代の地名；山東省茌平の西南にあった港、また都市の名. '敲嚣'とも.

[聱]

áo ① 人の意見を聞き入れない. ② 言葉や文章が耳に障る. 〈～牙〉(·yá) 1) 文章の口調が悪い. 言葉が晦渋である. 2) 逆らう. (意見が)食い違う. 3) 老木が曲がりくねっている.

[螯]

áo カニなどの節足動物のはさみ.

[螯合] áohé 〔形〕はさみ状の；〔不定〕. [～环] 〔化〕キレート環. [～作用] 〔機〕キレーション.

[螯形] áoxíng 〔形〕はさみ形(の)；〔不定〕. [～化合物] 〔化〕キレート化合物.

[翱](翶)

áo [翱翔](áoxiáng) 〔動〕1) 〔本〕(鳥が空を)飛び回る. 旋回する. 〈雄鹰在蓝天～〉ワシが青空を旋回している. 〈豢养惯了的，是不能～的了〉飼いならされたものは、空を飛ぶことができない. 2) 〔機〕滑翔する.

[鏖]

áo ① 全力を尽くして激しく戦う. 苦戦する. ② なべ. かま. ③ かまびすしい. 騒がしい.

[鏖兵] áobīng 〔書〕〔動〕双方の軍隊が激しく戦い死傷者がたくさん出る. 〔名〕大規模で激しい戦い. 〈赤壁～〉赤壁(地名)の激戦.

A

［鏖头］áotóu〔名〕㊉きたならしい人．＝'鏖糟头'〈你哥哥更是～〉あんたの兄貴はもっときたならしい人だ；（《元曲・燕青博魚・1》）．

［鏖糟］áozāo〔動〕①㊉悩む．（内心）悔やまれる，おもしろくない．気がふさぐ；㊓．〈感物伤怀，心中～〉物に感じて悲しくなり，心中耐えられなかった．②㊉固執する．こだわる．③命がけで敵を殺す．〔形〕㊉不潔である．きたない；㊓．〈郭大郎取下头巾，除下一条～臭油边子来，教王婆把去做回定〉郭大郎はずきんをはずして，汚れて臭い脂のにじんだへりを取り去り，王婆に持ち帰らせて返礼とした；（《古今・15》）．〈一个～叫化头出去〉きたない乞食が一人出て行った；（《元曲・鐵拐李・4》）．注 '𪊲糟'とも書く．〔名〕㊉あか，きたないもの；㊓，又㊔．〈今日这浴，就如脱皮去壳，身上～足足洗了半缸〉今日のこの湯あみで体の皮が1枚むけたかのように，全身のあかがたっぷりかめ半分も出た；（《醒世・17》）．

［鏖战］áozhàn〔動〕㊕激しく闘う．苦戦する．悪戦苦闘する．〈这里曾进行过一场～〉ここでかつて激しい戦いがくり広げられた．〈赤壁～〉赤壁の激しい戦い；（《警世・40》）．〈把大圣围在核心，各骋凶恶～〉大聖（悟空）を取り囲み，勢いするどく攻めたてる；（《西遊・7》）．〈两下鼓声大震，互相～〉両軍太鼓を打ち鳴らし，互いに激しく戦った；（《三國・15》）．

［摮］áo（横から）打つ．〈公怒以斗～而杀之〉公は怒ってひしゃくで打ってその人を殺した；（《公羊傳・宣公6年》）．

［謷㊀］áo ①そしる．けなす．②高大なさま．〈～乎大哉〉果てしなく大きい；（《莊子・德充符》）．〃㊁ ào

［謷謷］áo'áo〔形〕㊕①そしるさま．〈令尹兮～〉令尹殿はそしる；（《楚辭・王逸・九思》）．②大勢が口をそろえて憂えるさま．〈天下～然陷刑者众〉天下，大勢が口をそろえて憂え，犯罪者も増えた；（《漢書・食貨志》）．

［謷丑］áochǒu〔動〕㊕ののしる．〈～先王〉亡くなった君主をののしる；（《呂氏春秋・懷寵》）．

［鳌］（鰲）áo 伝説上の大ガメ；海中にすみ，背に蓬萊などの仙山を背負うという．〈～鱼〉（-yú）大きな魚．

［鳌背负山］áo bèi fù shān〔成〕恩恵の深いことのたとえ；推戴する言葉に用いる；（庾信《謝趙王賚馬并繖啓》）．

［鳌抃］áobiàn〔動〕㊕喜んで手をうつ．喜び勇む．

［鳌戴］áodài〔動〕㊕恩恵の深いことのたとえ；推戴する言葉に用いる．

［鳌峰］áofēng〔名〕'翰林院'をいう；その地位は高く貴く，まるで仙山に登るようであるから．

［鳌花鱼］áohuāyú〔名〕㊋マンシュウカワメバル．

［鳌里夺尊］áo lǐ duó zūn〔成〕優秀な中でも特に優れている．抜群である．群を抜く．〈仿佛觉出自己是～的一位老英雄〉あたかも自分はだれよりも優れた老英雄に思われた．

［鳌山］áoshān〔名〕㊒宋代，旧暦1月15日（元宵節）の夜に飾る彩りの鮮やかなちょうちん；つなぎ合わせ積み上げて，山のような形をしているところから．〈五凤楼前架起～一座〉五鳳楼の前には'鳌山'が組み立てられた；（《古今・4》）．〈～耸出青云上〉'鳌山'が高くそびえている；（《金瓶梅・42》）．〈那里也扎缚着一座～〉そこにも一つ'鳌山'が組み立てられている；（《京本・13》）．

［鳌署］áoshǔ〔名〕'翰林院'を称する．＝'鳌掖'，'鳌禁'

［鳌头］áotóu〔名〕第1番．第1位．トップに掲示されていること．科挙の殿試の首席合格者をいう．状元；皇宮の殿前の石段に'鳌'頭が彫られており，状元合格者が踏むことができたのでいう．〈愿他早占～，名扬四海〉彼が早く1番になり，名が広く聞こえるようにと願う；（《警世・24》）．［～独占］〔成〕㊒科挙の試験で，進士に首席で及第すること．'状元'となること．㊐〈范兄若到京时，必是～了〉范さんが都に行けば，きっと状元間違いなしだよ；（《三俠・23》）．［独占～］＝'鳌头独占'

［拗㊀］（抝）ǎo ㊉①〔動〕曲げて折る．へし折る．二つに割る．もぎりとる；㊓．〈～断〉ねじ切る．断ち折る．〈～断竹筷〉タケ箸をへし折る．〈小栓撮起这黑东西，看了一会，十分小心地～开了〉小栓はその黒いものをつまみ，しばらく見て，非常に細心にもぎ取った．②〔動〕ひきうすの中に，コメやダイズをつぎ足す；㊓．〈你～磨我来牵〉あなたがうすに入れて，私がひく．〃㊁ ào，㊂ niù

［拗断］ǎoduàn〔動〕☞〔了解〕①．〈许褚力大，一声响，～枪杆〉許褚は力が強く，大きな音をたてて槍の柄を真っ二つにへし折った；（《三國・59》）．

［拗花］ǎohuā〔動〕㊉花を摘み取る．

［拗怒］ǎonù〔動〕㊕怒りを抑える．

［拗杀］ǎoshā〔動〕㊉打ち殺す．＝'打死'；㊓．

［拗折］ǎoshé〔動〕（花などを）折り取る．

［拗矢］ǎoshǐ〔動〕矢を折る．

［夭㊁］ǎo ①けものの生まれたばかりの子ども．〈毋杀孩虫胎～〉幼虫とけものの生まれたばかりの子どもを殺してはいけない；（《禮記・月令》）．②若い木と草．〈泽不伐～〉沼地で若い木と草を伐採しない；（《國語・魯語》）．〃㊀ yāo

［袄］（襖、*袄）ǎo（～子・ㄦ）〔名〕裏地のついた上着．〈夹～〉裏付きの上着．あわせの中国服．〈皮～〉裏に毛皮をつけた中国服．

［袄袖］ǎoxiù〔名〕裏地付き上着のそで．

［袄子］ǎozi〔名〕裏地のついた上着．＝'袄ㄦ'

［媪］ǎo ①老女；婦人の通称にも用いる．また南方の'妈'にあたる．〈老～〉同上．②［媪神］（ǎoshén）〔名〕土地の神．

［鴁］ǎo 鳥の名．☞'鹈鴁'（☞'鹈'）

［岙］（嶴）ào〔名〕浙江省・福建などの沿岸地方で山間の平地をいう；おもに地名用．

［坳］ào 地名用字．＝'坳'〈车～〉〈黄～〉地名；江西省．

［坳］（坳）ào〔名〕山間の平地．〈～塘〉☞〔語彙〕．

［坳坳］ào'ào〔名〕㊉①くぼ地；㊓．②山頂；〔四川〕．

［坳垤］àodié〔名〕㊒でこぼこの低くくぼんでいる所と高く出っ張っている所．

［坳口］àokǒu〔名〕山脈や丘陵のやや低くなっている所；多く山越えの道が通っている．

［坳翘］àoqiáo＝'坳桥'〔形〕㊉平らでないさま；㊓．

［坳堂］àotáng〔名〕㊕庭の中のくぼんでいて水をためるようになっている所．

［坳塘］àotáng〔名〕ため池．小さい水たまり．

［拗㊁］（抝）ào ①すらすらいかない．言うことを聞かない．背く．素直に従わない．〈你和他～些什么？〉おまえは彼に逆らって何になるのかね；（《儒林・1》）．②〔動〕㊉棒の片端に荷物をかけて担ぐ；〔四川〕．③〔動〕㊉こじ開ける；〔四川〕．④〔動〕㊉ける；〔四川〕．〈一脚就把它～到沟沟头去了〉さっとそれをけって溝の中に入れた．⑤〔形〕㊉（話す声が）はっきりしない．（言葉が）なまっている．耳障りである；㊓．〈～声〉☞〔語彙〕．〈伊啥地方人，声音那哈～来，一眼听勿懂〉彼はどこの出身だろう，言葉があんなになまっていて，少しも聞きとれない．⑥〔形〕㊉へんぴである．不便である；㊓，又㊔．〃㊀ ǎo，㊂ niù

［拗棒］àobàng〔名〕㊉重い物を持ち上げる棒；〔四川〕．〈拿根～来拗石头〉棒で石を持ち上げる．［～搅炒］強情で口げんかをすること；（《初拍・17》）．［～扭手］人の言うことをきかない；（《姻緣・68》）．

［拗不登］àobudēng〔形〕㊉①甘すぎて口の中が気持ち悪いさま．＝'傲不登'；〔北京〕．〈甜菜煮出来～的，不好吃〉テンサイは煮ると，甘すぎてまずい．〈他就爱吃那～的茯苓饼〉彼は，ほかでもないあのべたべたと甘いブクリョウ'饼'が好きなのだ．②食物を長時間置きすぎて妙なにおいがする；〔東北〕．〈土豆一放时间长了，吃起来就有一股～的味〉ジャガイモをしばらく置きっぱなしにしておいたら，どうも妙な味がする．

［拗长音］àochángyīn〔名〕㊂拗長音．

［拗处］àochù〔名〕㊕奥深い所．へんぴな所；'拗'は'窔 yǎo'の仮借．

［拗强］àojiàng〔形〕（性格が）かたくなである，頑固である，へんくつである．

［拗脚］àojiǎo ㊉①＝'绊脚'②＝'扯后腿'

［拗颈］àojǐng〔動〕㊉①へそをまげる．横車を押す．＝'抬杠'；㊓．②意地をはる．固執する．＝'执拗'；㊓．

［拗句格］àojùgé〔名〕㊋平仄が常格に合わない詩文．

［拗空］àokōng〔動〕㊉①実が伴わない．むだになる．＝'握空'；㊓．②無から有を生じる；㊓．

［拗口］àokǒu〔動〕舌が回らない．言葉がもたもたする．口調が悪い；言いにくい言葉なので．＝'不顺口'〈～令〉早口言葉．＝'绕口令'〈不但念着不受听，而且～〉口に出して言えば聞きづらいばかりでなく，言いにくい；（《三俠・74》）．［～风］耳障りな話．㊐〈听得这阵～，气得七窍生烟〉この悪口を聞くと腹がたって体じゅうが爆発しそうだ；（《蕩寇志・89》）．

［拗捩］àoliè〔名〕㊋ねじれ；植物の茎・幹・枝・葉などの発生の際，一定の方向にかたよっていく現象．

［拗拢］àolǒng＝'酒筹'

［拗蛮］àomán〔形〕㊒頑固で野蛮である．〔動〕㊉（感情に走って）言い争う；㊓．

［拗撬］àoqiào〔名〕㊉＝'拗棒'；〔四川〕．

［拗声］àoshēng〔名〕㊉①わかりにくい言葉；㊓．②方言音．なまり；㊓．注 紹興方言では'～八拉''～葛搭'として，なまりのために聞いてわからないことを表す．

［拗手］àoshǒu〔名〕左手；左手で事をするのは不便だから．↔'顺手'

［拗手瓜］ào shǒuguā〔熟〕㊉①腕相撲をする；㊓．②互いに勝負する．力くらべする；㊓．

［拗体诗］àotǐshī〔名〕㊋近体詩の声律・常格によらず，平仄に合わないものをいう．

［拗甜］àotián〔形〕㊉甘すぎてさっぱりしない；〔北京〕．〈这蜜底子～～的〉この底にたまった蜜はべたべたと甘すぎる．注 '恶甜''芺甜'とも書く．

〔拗腰〕 àoyāo 〔動〕(方) 腰を後ろに曲げる；(口).
〔拗音〕 àoyīn 〔名〕(語) 拗音.

〔奡〕

ào ①＝‘傲①’ ② 元気がある. 力強い. たくましい. 〈排～〉文章が力強い. ③ 人名；夏の時代、寒浞の子.

〔傲〕

ào ① おごりたかぶる. 尊大である. うぬぼれる. 〈～慢无礼〉傲慢無礼である. 〈不骄不～, 谦虚谨慎〉おごらず、うぬぼれず、謙虚で慎み深い. ②〔動〕(方)(高値・高水準を)維持する；四川. 〈～价钱〉高値を維持する. ③〔動〕(方) 威張る. お高くとまる. 〈钱又没得几个, 你～啥子嘛？〉金もいくらもないのに何をお高くとまっているのだ. ④〔名〕姓.

〔傲岸〕 ào'àn 〔形〕(書) 傲慢尊大である.
〔傲悖〕 àobèi 〔形〕(書) おごりもとる. 〈外假国威, 内生～〉外に向かっては国の勢威を用い、内に向かっては傲慢尊大である；(《三國志・魏志・張既傳》).
〔傲不腾〕 àobuténg 〔動〕(方) ①(甘いものを食べすぎて)口の中がおかしい. ②(食物が変質して)異臭がする；北京.
〔傲达〕 àodá 〔形〕(書) おごりたかぶって眼中に人がない. 〈其～如此！〉こんなにおごりたかぶって自分の考えを通すとは；(《晋書・王徽之傳》).
〔傲骨〕 àogǔ 〔形〕お高くとまっている. 片意地である. いっこくである. 気骨がある. 〈不怕政治压迫、坚持自己的意见、把生死置之度外, 这才算得有～〉政治的な圧迫にも屈せず、みずからの意見を貫き、生死を意に介さない、こうあってこそ気骨があるというものだ. 〈鲁迅是个～的人〉魯迅は気骨のある人であった. 〔～嶙峋〕〔成〕傲慢の気風が、まるで石がごつごつと立っているようであること；(《鼠璞》). 〔名〕いっこくもの. お高くとまっている人. 硬骨漢. 〈他有一股严肃的～〉彼は謹厳な硬骨漢である. 〔～头〕傲慢な心.
〔傲横〕 àohèng 〔形〕(書) 傲慢でわがままである.
〔傲忽〕 àohū 〔形〕(古) 尊大である. 傲慢で人を人と思わない. 〈晏子进前施礼, 三士亦不回顾, ～之气, 旁若无人〉晏子が前に進み出て礼をしましたが、3人の武士は知らぬ顔で尊大な振る舞いをし、傍若無人でした；(《古今・25》).
〔傲强〕 àojiàng 〔形〕独り善がりで強情である.
〔傲凌〕 àolíng 〔形〕(書) 高慢である.
〔傲慢〕 àomàn 〔形〕傲慢である. 〈半天才转过身来, ～地问道〉しばらくしてやっとこっちに向きを変え、人を小ばかにしたように尋ねた. 〈服装并不整齐, 可是态度非常～〉服装はだらしないくせに、ひどく威張っている. 〈他待人～, 没有人喜欢他〉彼は尊大な態度で人に接するので、彼を好きな人はいない. 〈～的人是不会进步的〉うぬぼれる人は、進歩するはずがない. 〔～不恭〕〔成〕高慢で失礼である；(《兒女・39》). 〔～骄奢〕〔成〕傲慢でおごりたかぶるさま. 例〈待人～〉人に対する態度が傲慢でおごりたかぶっている；(《兒女・2》).
〔傲睨〕 àonì 〔動〕(書) おごりたかぶって人を見下す；多く、軽んずる、軽視する意に用いる. 〈～一切〉いっさいを軽視する. 〈曹操自破马超回, ～得志, 每日饮宴〉曹操はみずから馬超を破って戻ると、おごりたかぶり毎日酒宴を開いている；(《三國・60》). 〔～自若〕〔成〕いっさいを傲慢に軽視する. 例〈璽坐车中, ～〉(簡)璽は車中に座して、傲慢に睥睨していた；(《三國・65》).
〔傲怄儿〕 ào'òur 〔名〕(白) 軽い冗談. 〈原来安太太和他姑嫂两个有个小～〉もともと安太太と兄嫁とは互いに冗談を言いあう仲でした；(《兒女・22》).
〔傲起傲起(的)〕 àoqǐ'àoqǐ(de) 〔形〕(方) ①(高値・高水準を)維持するさま；四川. 〈你还～的就没得人买了〉いつまでも高い値段なので買い手がいなくなった. ② 傲慢なさま. 威張るさま. いい気なさま；四川.
〔傲气〕 àoqì 〔形〕傲慢である. 思い上がっている. いい気でいる. 〈～地端架子〉偉ぶって大きく構える. 〈不喜欢在显得有～的人的面前笑脸相迎〉明らかに思い上がっている人の前で笑顔で迎合することは好きでない. 〔～凌人〕〔成〕非常に傲慢で人を見下げる. 例〈瑞宣并不～〉瑞宣はべつに傲慢に人を見下げたりはしない. 例〈他～, 自以为天下无敌〉彼は尊大な態度で人を圧倒し、天下無敵だと考えている. 〔名〕傲慢な気風. 思い上がった態度. 〈这人一身～〉この人は一挙一動のあらゆる点でおごりたかぶっている. 〔～十足〕思い上がりがはなはだしい. 例〈有的人小有名声便～〉ちょっと有名になるとすぐ偉そうにする人がいる.
〔傲然〕 àorán 〔形〕(書) 傲然としているさま. 〈对着敌人, 刘胡兰～怒目而视〉敵に相対して、劉胡蘭は傲然とにらみつけた. 〈紫酱脸的人～问〉赤黒い顔の人が傲然と尋ねた. 〈～自得〉おごりたかぶり得意になる. 〈阿Q也并不讳饰, ～的说出他的经验来〉阿Qとて別にいやがってごまかそうとはせず、得意然と平気で自分の経験を口に出した；(《魯・吶・阿》). 〔～挺立〕〔成〕仁王立ちになる. 〈宛如一株暴风雪中的青松, ～〉さながら吹雪の中の深緑のマツのように屈強毅然としてまっすぐ立っていた.
〔傲人〕 àorén 〔動〕自信をもって人に誇れる. 〈没有什么足以～的地方〉人に誇れるところは何もない.
〔傲上〕 àoshàng 〔動〕(書) 上のものを眼中におかない. 〔～矜下〕上のものを無視して下を哀れむ；(《醒世・29》).
〔傲视〕 àoshì 〔動〕(書) 見下げる. いちだん下にみる. 軽蔑した態度で見る. 傲岸な態度で見る. 〈～群众〉大衆を見下す. 〈他～一切, 自高自大〉彼はすべてを蔑視する高慢ちきだ.
〔傲世〕 àoshì 〔動〕(書) 世の人を軽んじる. 〈故頡頏以～〉世の人を軽視して屈しない；(夏侯湛《東方朔畫像贊》). 〔～轻物〕〔成〕尊大に構えて世の中の人を見下す；(《淮南子・齊俗訓》). 例〈他～, 对于权贵一向不在眼中〉彼は尊大に構えて世間を見下し、地位の高い人たちをもまったく眼中におかなかった.
〔傲甩甩(的)〕 àoshuǎishuǎi(de) 〔形〕(方) 傲慢不遜なさま. 生意気なさま；四川. 〈没听过这种～话〉こんな傲慢不遜な話は聞いたことはない.
〔傲霜〕 àoshuāng 〔形〕(書) 霜に屈しない. 〈人说菊花～开, …〉キクの花は霜に屈しないというが、…. (喩) 節操の高いたとえ. 〔～之菊〕〔成〕同上.
〔傲物〕 àowù 〔動〕(書) 傲然として人に下らない. 人を見下す. 思い上がる. 尊大ぶる. 〔～轻信〕人を見下し信を軽んじる. 横柄に構えて信用を重んじない. 例〈将军原来～〉将軍はもともと眼中人なく信用を重んじない；(《元曲外・單刀會・4》).
〔傲啸长天〕 ào xiào cháng tiān 〔成〕猛獣が大声でほえ、その声が天地を揺るがす；いっさいのものが、それを圧することができないさま.
〔傲性〕 àoxìng 〔名〕傲慢な気性. 〔形〕強情である. 負けん気が強い. 〈不论多～的骡马, 一到他手里, 就会服服贴贴地听从调遣了〉どんなに強情なラバでも、彼の手にかかると、おとなしく指図どおりに動くようになる.
〔傲一手〕 ào yīshǒu 〔熟〕(方)(高値・高水準を)維持する；四川.
〔傲逸〕 àoyì 〔形〕(書) おごりたかぶり気ままなさま. 〈恃才～〉自分の才をたのみ、おごりたかぶって気ままにする；(《三國志・魏志・荀彧傳・裴松之注》).
〔傲囋〕 àozàn 〔形〕(書) 口数が多い.
〔傲糟〕 àozao 〔動〕(方) 思い煩う. 悩む；北京. 〈心里挺～〉心中まったく悩んでしまう. 注 ‘𡤜糟’とも書く.
〔傲资格〕 ào zīgé 〔熟〕(方)(ある格づけや資格を鼻にかけ)威張る；四川. 〈他算老几, 还在那里～〉彼は何様だと思っているんだ、威張りやがって.

〔奥〕

ào ① 奥深い、はかりがたい. 〈深～〉奥深い. ② 昔、家屋の西南の隅を指した. また、広く家の奥まった所を指した. ③(略) ‘奥地利’〔オーストリア〕の略称. ④〔名〕姓.

〔奥巴桑〕 àobāsāng 〔名〕(訳) おばさん；日語.
〔奥博〕 àobó 〔形〕(書) ① 意味深長である. 〈文辞～〉文章に深みがある. ② 知識が深く広い. 〈他知识～, 受人钦敬〉彼は博識で人に尊敬されている.
〔奥草〕 àocǎo 〔名〕(書) 原生の深く茂った草. 〈野无～〉野原にはまだ鎌の入らない深く茂った草むらはない；(《國語・周語》).
〔奥长石〕 àochángshí 〔名〕(鉱) 灰曹長石.
〔奥德赛〕 Àodésài 〔名〕(訳) オデュッセイア；「イリアス」とともにホメロス作と伝えられる長編叙事詩.
〔奥敦〕 Àodūn 〔名〕複姓.
〔奥高〕 àogāo 〔名〕(算) 計算機の数学やロジックの演算；ALGOL の音訳.
〔奥狗屎〕 àogǒushǐ 〔名〕悪人. 悪い人；子どもの言葉.
〔奥卡利那笛〕 àokǎlìnà dí 〔連〕(音) オカリナ.
〔奥林匹克〕 Àolínpǐkè 〔名〕(訳)(体) オリンピック. 〔～村〕オリンピック村. 〔～冬季运动会〕オリンピック冬季競技大会. 冬季オリンピック. 〔～接力赛〕オリンピックリレー. 〔～运动会〕オリンピック大会.
〔奥龙〕 àolóng ＝‘奥纶’
〔奥略〕 àolüè 〔名〕(書) 深遠な計略. 〈其恢宏～, 镇绥南海〉その広く大きいまた深遠な計略で、南海を鎮め安んじる；(《晉書・劉弘傳》).
〔奥纶〕 àolún 〔名〕(訳)(紡) オーロン；ポリアクリル系繊維の商標名. ＝‘聚丙烯腈短纤维’ 〔～混纺呢〕オーロン混紡ラシャ.
〔奥马兹德〕 Àomǎzīdé 〔名〕(訳)(宗) アフラ・マズダ；ペルシャの拝火教に祭られる神の名. 光明と善を代表する.
〔奥米加〕 àomǐjiā 〔名〕(訳) オメガ；ギリシャ字母 Ω, ω の音訳. 〔～导航〕(空) オメガ航法.
〔奥秘〕 àomì 〔名〕(書) 奥義. 秘訣. 〈中医的～, 至今还未能全部究明〉漢方医学の神髄は、現在でもそのすべては究明されていない. 〈读书的～就在于勤〉学問することの秘訣は、精進努力することにある. 〔形〕(道理が深く、内容が探れず)神秘的である.
〔奥密克戎〕 àomìkèróng 〔名〕(訳) オミクロン；ギリシャ文字 Ο, ο の音訳.
〔奥妙〕 àomiào 〔形〕(道理などが)奥深い. 意味が深い. 〈把～的道理用简单明了的话讲出来〉深い道理を簡単でわかりやすい言葉で話す. 〈他是律师, 所以讲话～极了〉彼は弁護士だから、話の内容がとても深い. 〈这话说得很～〉この話はとても意味深長だ. 〔～无穷〕〔成〕深く微妙なところがあって全部はわからない；(孫奭《孟子正義序》). 〔名〕① 外からうかがい知ることのできないこと. いわく.

〈这当中究竟有些什么～呢？〉この中には、いったいどのようないわくがあるのだろうか. ② 極意. 〈书法的～, 非其道者难理解〉書道の極意はその道の者でなければ理解できない. 〈我现在才晓得演戏的～了〉ぼくは今になってやっと演劇の極意がわかった. ③ 深いわけ. 深い事情. 〈这并没有别的～, 只为他太太不便当罢了〉これはなにも別に深い事情があったからではなく、ただ彼の夫人がたいへん不便であったからにすぎない；（《鲁・呐・頭》）.

〔奥平屯鸡〕 àopíngtúnjī 〔名〕鳥 オーピントン.

〔奥奇〕 àoqí 〔応〕方 訳 オーケー；英語 OK；閩.

〔奥区〕 àoqū 〔名〕書 奥地.

〔奥斯忒〕 àosītè ＝'奥斯特' 〔量〕訳 物 エルステッド；磁界の強さの CGS 単位.

〔奥索风〕 àosuǒfēng 〔名〕訳 オソホーン；難聴者用の電話受話器；振動を直接頭の骨に伝える.

〔奥陶纪〕 àotáojì 〔名〕地 オルドビス紀.

〔奥陶系〕 àotáoxì 〔名〕地 オルドビス系.

〔奥甜〕 àotián 〔形〕味がとても甘い. 〈你尝尝这糖, ～～的〉このあめ玉をちょっと食べてごらん、とても甘いですよ.

〔奥屯〕 Àotún 〔名〕複姓.

〔奥衍〕 àoyǎn 〔形〕書 意味するところが奥深い. 〈其原道、原性、师说等数十篇, 皆～闳深〉その原道・原性・師説などの数十編の文章はみな意味するところが広くて奥深い；（《唐書・韓愈傳》）.

〔奥窔〕 àoyǎo 〔名〕古代、部屋の南西隅を'奥'と称し、東南隅を'窔'と称した.

〔奥义〕 àoyì 〔名〕書 深い意味や道理. 奥義. 奥深い理論. 〈讲论诸经～〉諸経の奥深い理論を講述する；（《宋史・蔡元定傳》）.

〔奥援〕 àoyuán 〔名〕書 喩 後ろ盾. バック. 〈她如果没有～, 就上不了舞台〉彼女はもし後ろ盾がなければ、舞台に出られるはずはない. 〈何况是内无～, 外无帮助〉ましてや内にも外にも援助がないのである；（《官場・30》）.

〔奥远〕 àoyuǎn 〔形〕書 奥深い. 〈古义弘深, 圣问～, 非臣所能详尽〉古義は広く深遠であり、皇帝のお尋ねになることも深遠であるから、臣下は詳しくお答えできない；（《三國志・魏志・高貴鄉公傳》）.

〔奥运会〕 Àoyùnhuì 〔名〕略 体 オリンピック. ＝'奥林匹克运动会' 〈一八八四年七月, 中国首次参加～〉1984年7月、中国ははじめてオリンピックに参加した. 〈第二十三届～是在洛杉矶举行的〉第23回オリンピックはロサンゼルスで行われた. 〔～比赛〕オリンピック競技. 〔～火炬〕オリンピック聖火. 〔～记录〕オリンピック記録. 〔～年〕オリンピック開催年. オリンピック・イアー. 〔～赞歌〕オリンピック賛歌. 〔～章程〕オリンピック憲章. オリンピック法典.

〔奥藏〕 àozàng 〔名〕書 深く隠れる場所.

〔奥赜〕 àozé 〔名〕書 深くてはかり知れない意義.

〔奥支疙瘩〕 àozhīgēda 〔形〕方 つきまとってはなれない. あつかいにくい；魯.

〔奥旨〕 àozhǐ 〔名〕書 奥義. 奥深い意味や道理. ＝'奥义' 〈深得其中～〉その奥に秘められた意見を深く感得した.

〔奥主〕 àozhǔ 〔名〕書 ① 国王や主人をいう；奥にいるので. ② 深奥沈着で人を知る明のある君主.

〔隩㊀〕

ào ＝'奥②' ‖ ㊁ yù

〔澳〕（*沃）

ào ① 入り江；おもに地名用. 〈三都～〉地名；福建省にある. ② '澳门' 〔マカオ〕の略. 〈港～同胞〉ホンコン・マカオの同胞. ③ 略 '澳洲' 〔オーストラリア〕の略.

〔澳抗〕 àokàng 〔名〕医 オーストラリア抗原体.

〔澳杨〕 àoyáng 〔名〕植 コウトウオオハギ；トウダイクサ科.

〔澳洲〕 Àozhōu 〔名〕☞〔字解〕③. 〔～黑鸡〕鳥 オーストラリアロープ. 〔～坚果〕植 オーストラリアカタミ；ヤマモガシ科. 〔～金合欢〕植 ヨーロッパアカシア. 〔～抗原〕医 B型肝炎と密接な関係をもつオーストラリア抗原. ＝'澳抗' 〔～木麻黄〕植 フラヤリアナモクマオウ.

〔懊〕

ào 悔やむ. 悩む. 〈～悔〉☞〔語彙〕. 〈～恼〉悩む. ふさぎ込む.

〔懊恨〕 àohèn 〔動〕悩む. くよくよする. 後悔する. 〈他～自己没做好这次比赛的准备〉彼は自分が今回の試合の準備を十分にやれなかったことを悔やんでいる. 〈事情过去了, ～也来不及了〉事は済んでしまったのだから、くよくよ思い煩ってもはじまらない.

〔懊悔〕 àohuǐ 〔動〕悔やむ. 後悔する. 〈现在～也没有好处〉今になって悔やんでも役にたたない. 〈他却只～自己白白地浪费了过去的光阴〉だが、彼は自分が過ぎ去った時間をいたずらに浪費してしまったことを悔やむばかりだった. 〈我很～, 父母在世时不能好好侍奉他们〉私は両親が健在のころきちんと孝行できなかったことがとても恨めしい. 〈梅女士惊喜地看着, ～身边没有带钱〉梅女史は驚喜して見たものの、持ち合わせがないことを悔やんだ. 〈～何及！〉後悔してどうして間に合うか. 後悔しても後のまつりだ；（《醒世・6》）. 〈两个老人家～不迭, 互相抱怨起来〉二人の老人はしきりに悔やんで、互いにとがめ合いました；（《警世・22》）. 〈钱王～, 追之不及〉銭王は後悔したけれど、もう間に合わなかった；（《古今・21》）. 〈忽马良至, 见大军已败, ～不及, …〉突然馬良がやってきて、大軍がすでに敗れたのを見て、いくら悔やんでも悔やみ足りず、…；（《三國・85》）.

〔懊啦八糟〕 àolabāzāo 方＝'懊躁'；東北.

〔懊憥〕 àoláo 方＝'懊悔'；閩.

〔懊闷〕 àomèn 〔動〕気がふさぐ. 気がむしゃくしゃする. 〔～痛〕方 後悔する. 悔やむ.

〔懊侬〕 àonáo 〔形〕書 悩む. 悔やむ. 〈失败是成功之母, 何必那么～〉失敗は成功の母というから、そんなに悔やむことはなかろう.

〔懊恼〕 àonǎo 〔形〕① ☞〔字解〕. 〈一脸的～气色〉顔いっぱいの苦悩の表情. 〈回想起那件事, 他更加～〉そのことを回想し、彼はさらに悩んだ. 〈我花三个小时还解不了这道数学题, 真是～〉私は3時間かかってもまだこの数学の問題が解けないなんて、まったく情けない. 〈当年我受着这样的～, 在无人的地方真不知道流过多少的眼泪〉当時私は、このような悩みに耐えていて、人のいないところで、まったくどれだけ涙を流したかわからない. 〈我好不～！〉私はどれほど悩んだことか；（《二十年・13》）. 〔～气〕悔やみ恨む気持ち. くやしい気持ち. 思い悩む気持ち. 例〈大丈夫, 房子没间住, 吃这般～！〉大の男が家には住む部屋もなく、こんなに悩むとは；（《金瓶梅・56》）. ② 方 悔やむ. ＝'懊憥'；閩.

〔懊丧〕 àosàng 〔動〕落胆してふさぎ込む. 気落ちする. 〈他～得话不说, 饭也不吃〉彼はふさぎ込んで、話もしないし、食事もしない. 〈他考试成绩不好, 现在还～得很〉彼は試験の成績が芳しくなかったので、今でもふさぎ込んでいる. 〈失败了也别～, 吸取经验, 重头再来〉失敗しても落胆するな、経験を積んでまた出なおしだ. 〈他原以为这次会中选国会议员, 出乎预料落选了, 他极为～〉彼はもともと今回は国会議員に当選するものと思っていたが、意外にも落選してしまってひどく意気消沈している.

〔懊睡〕 àoshui 〔動〕① ふさいで寝こむ. 鬱々とした気分で寝る. 〈为怕惹出更大的祸, 他有时候～一整天〉もっと大きな失敗を引き起こすのをおそれて、彼は時には一日じゅうふさいで寝ていることもあった. ② 方 ＝'悪睡'；北京.

〔懊头〕 àotou 〔動〕方 悔やむ. 悩む. ＝'懊恼'；北京. 〈秋末, 柿子获得了丰收, 可是运输又成了问题, 眼看着成堆的柿子烂掉, 别提多～了〉晩秋にカキ(柿)は豊作だったが、また出荷がうまくゆかずにみすみす山積みのカキを腐らせてしまい、それはもうどれだけくやしかったことか.

〔懊惋〕 àowǎn 〔動〕書 がっかりするとともに悔やむ. 〈弥日～〉一日じゅう悔やんでいる；（《宋書》）.

〔懊躁〕 àozao ＝'懊糟' 〔動〕方 心配する. ふさぎ込む. 気落ちする. 悩む. 思い煩う；東北, 北京, 閩. 〈他老婶子, 快别～啦, 看～出病来！〉おばさん、もう悩まないで、思いつめて病気になってしまいますよ.

〔噢〕

ào 〔噢娘娘〕（àoniangniang）〔擬〕方 イヌが打たれてあげる痛々しい鳴き声；東北. 〈一棍子打在狗背上, 那只狗～～地跑开了〉棒でイヌの背中をひどく打つと、そのイヌはきゃんきゃんと逃げ去っていった.

〔墺〕

ào ① 住むことのできる土地. 人が定住できる場所；'奥''隩'ともする. ② 岸；水辺に近い所.

〔燠〕

ào とてもあつい. 〈～热〉(-rè) 〈～暑〉(-shǔ) 同上.

〔镺〕

ào ① なべ. かま. ② 〔名〕化 オスミウム；金属元素の一つ. '锇'の旧訳.

〔敖㊁〕

ào おごる. たかぶる. ＝'傲' ‖ ㊀ áo

〔敖敖〕 ào'ào 〔形〕書 おごるさま. ☞'敖敖 áo'áo'

〔敖弄〕 àonòng 〔形〕書 (言語が)こっけいで風刺を帯びている. ＝'傲弄' 〈自公卿在位, 咸皆～无所为屈〉貴族から大臣まで、東方朔はすべてに戯れからかい、彼らにへつらわない；（《漢書・東方朔傳》）.

〔骜〕

ào ① 足の速いウマ. 駿馬. ② 人に慣れぬウマ. 転 従順でない. 〈桀～不驯〉(人柄・性格が)荒々しくて素直でない. 〈～放〉(-fàng) 傲慢である.

〔鏊〕

ào （～子）* 〔名〕中央がやや高い円形の鉄製の平なべで、'饼'を焼くのに使う；足は3本、高さは2'寸'ぐらい.

〔鏊盘〕 àopán 方＝'鏊子'；閩, 又は. 〈一身上好像～上蚂蚁, 一霎也站脚不住〉身は'鏊子'の上のアリのようで、居ても立ってもいられない；（《二拍・24》）.

〔鏊砚〕 àoyàn 〔名〕丸形の硯. 丸硯.

〔鏊子〕 àozi 〔名〕☞〔字解〕. 〈众人看时, 只见～一般红肿起来〉みんなで調べて見ると、焼きなべのように赤くはれあがっている；（《水滸・65》）.

〔謷㊁〕

ào ① からかう. ふざける. 冗談を言う. ② ＝'傲' ‖ ㊀ áo

〔浇㊁〕（澆）

ào 〔名〕姓. ‖ ㊀ jiāo

〔呹〕

ào 〔呹喝〕（àohè）〔動〕大声で叫ぶ；また昔の行商人がかける売り声.

BA ㄅㄚ

[八] bā ①〔数〕八；数字．注 後に去声あるいは本来去声のものが軽声になった音節が来た場合、下平声に発音．②〔名〕姓．

[八八儿] bābār〔名〕⑤キュウカンチョウ．

[八八席] bābāxí〔名〕⑤高級な宴席；〔河北〕．〈他要争取进北京吃～去！〉彼は競って北京へごちそうを食いに行こうとしているんだ．

[八百] bābǎi〔数〕八百．喩 人数の多いたとえ．〈诸侯叛殷会周者～〉諸侯のうち殷に背いて周につく者は八百；（《史記·殷本紀》）．[～辈子]⑤＝'八辈子'；〔北京〕．[～孤寒]〔成〕清貧なる読書人；（王定保《唐摭言·7·好放孤寒》）．[～六十遍]⑤回数が多いこと；〔東北〕．例〈好话说了～了，她就是不点头儿，我看是非动硬的不行了！〉うまい話を何回となくしたが，彼女はてんで同意しないから，もっと強く出なければならないと思う．[～罗汉]〔宗〕八百羅漢；仏教語．[～壮士]抗日戦争期間中に，上海の閘北の四行倉庫で英雄的に敵と戦った中国軍の八百人をいう．☞'四行孤军'

[八百国] bābǎi guó〔熟〕⑤はるかに離れていることのたとえ．また差の甚だしいたとえ．＝'六国'

[八百里] bābǎilǐ〔名〕⑤ウシを指す；晋の王愷の所有していたウシの名から．

[八拜都拜了] bā bài dōu bài le〔諺〕（'就差一哆嗦了'と続き）8回叩頭する礼は行ったが，両手を前に合わせるという最後の礼を行っていない．喩 最後の詰めをやれば物事が成し遂げられる状態にある．〈调整工资工作，经过反复酝酿协商，现在方案总算定下来了，现在还要填写一个表，咱们～，请大家一定要认真填好〉賃金の調整工作は度重なる根まわしや協議の結果，草案はなんとか出来上がりましたが，まだ表に書き入れるという手続きが残っています，これさえすればもう終わりなので，どうかきちんと書いてください．

[八拜交] bābài jiāo〔熟〕異姓の人が義兄弟·義姉妹の関係を結ぶ．〈他有个～的姐姐，…〉彼女には義姉妹の関係を結んだ姉がいる，…；（《元曲·救風塵·1》）．

[八拜为交] bā bài wéi jiāo〔成〕＝'八拜交'〈当下二人就堂中～，认为兄弟〉ただちに二人は広間で義兄弟の契りを結んで，兄弟となった；（《醒世·18》）．

[八拜之交] bā bài zhī jiāo ＝'八拜交'〔成〕義兄弟·義姉妹の契り（を結ぶ）．義兄弟の関係を結んだ仲；もと代々の交わりのある人の子弟が年長者に会うときの礼．〈他们是～，并非同胞〉彼ら二人は義兄弟であって，肉親の兄弟ではない．〈老夫与他～，最相契厚〉私は彼と義兄弟の契りを結び，最も親しくしておりました；（《古今·40》）．〈有一人姓李，名确，字君实，与小生同乡同学，当初为～〉姓は李，名は確，あざなは君実，私と同郷同窓，はじめ義兄弟の交わりを結んでいました；（《王西廂·1·1》）．

[八败命] bābàimìng〔名〕⑤（迷信で）家人や親族に大変な不幸をもたらす命相．家運を傾け，夫を死なせるような運命；'八字（儿）②'が悪いことから；〔旧〕．〈都说我不吉不祥～〉みな私が凶運である'八败命'を持っていると言うのです．

[八般] bābān〔形〕①各種各様（の）．いろいろな；〔不定〕．〈妇女家～头风，胎前产后，…，都好服〉女性のいろいろな目まい、産前産後、…，そのいずれにも効きます；（《古今·36》）．

[八斑六线鱼] bābān liùxiànyú〔連〕〔魚〕スジアイナメ．

[八板儿] bābǎnr〔名〕⑤意見．考え；〔河北〕．〈他倒有个老～！〉彼は何と古くさい考えなんだろう．

[八瓣儿] bābànr〔名〕⑤ばらばらになったものを例えること；〔東北〕．〈劈～〉ばらばらにする．〈被他一棍子给打个～〉彼に棍棒で一撃されてばらばらになった．

[八瓣儿五] bābànr wǔ〔熟〕⑤①こなごなに砕ける．ぼろぼろに裂ける；〔北京〕．〈衣裳穿得都～了〉衣服は（長い間着たため）ぼろぼろに破れてしまった．②多くのかけら；〔北京〕．〈那个碗摔成～了〉あの茶わんは落ちてこなごなになってしまった．

[八棒十夹] bābàng shíjiā ＝'八棒十枷'〔熟〕厳刑．酷刑．＝'夹棍'

[八棒十三的罪过] bābàng shísān de zuìguò〔熟〕最も軽い刑罰；宋代の杖刑で最も軽いものは13回の棒たたき，笞刑で最も軽いものは7，8回笞で打ったといわれる．〈这个事却不是耍的事，又不是～〉これは戯談でもないし，軽い罪でもない；（《醒世·14》）．

[八宝] bābǎo〔名〕①中国料理で多くの材料を使ったものをいう．[～菜] 1)漬物の一種；ダイコン·ラッカセイ·ハスなどを漬けたもの．2)モチゴメを半熟に蒸し上げ，ハスの実·ラード·クルミなどを敷いて蒸し，そのまま皿にふせたもの．＝'八宝饭' 3)タケノコ·ニンジン·ハクサイなど8種の野菜と肉類をいため，しょうゆで味をつけて，デンプンでとろみをつけたもの．[～饭]＝'八宝菜 2)' [～酱菜]カラシナ·カキチシャ·杏仁·キュウリ·むきラッカセイなどを一緒に混ぜたみそ漬け．例〈又怕儿子不爱喝甜浆，另备下一碟～〉また息子が甘い飲み物を好まないかもしれないので，ほかに'八宝酱菜'を一皿用意しておいた．[～鸭]アヒルにハスの実·ナツメ·ひき肉を詰めた料理．②本来は仏教語であるが，後世8個でできているものをいう．③皇帝の儀衛の七宝鑾駕の前にある八宝をいう；八宝の前には日月旗，黄旗が先行する．④金製の装飾品に種々の宝石をあしらって作ったもの．またその宝石．[～车]⑤金銀宝石などで飾りたてた車．例〈宝钗，黛玉二人共坐一辆翠盖珠缨～〉宝釵と黛玉の二人はいっしょに翡翠の蓋，真珠のむながいで飾りたてた'八宝车'に乗った；（《紅楼夢·29》）．[～箱]貴重品を入れておく小箱；比喩的にも用いる．＝'百宝箱' 例〈这个抽屉可不能动，这是小家伙的～〉この引き出しは動かしてはいけない，これはちび助の宝物入れだから．

[八宝（儿）] bābǎo(r)〔名〕〔植〕オオベンケイソウ．＝'景天'

[八宝印] bābǎoyìn〔名〕いろいろな原料をまぜて作った上質の印肉．

[八辈儿] bābèir〔名〕8代．8代目；'辈'は親子·孫などの代をいう．

[八辈儿五] bābèirwǔ〔名〕⑤先祖代々．歴代の祖先；もともと清朝の10人の皇帝を指した．そのうち同治帝と光緒帝は'同辈'〔同一世代〕，宣統帝は半生が皇帝であった．後には広く祖先を指す；〔北京〕．[～没根基]貪欲すぎる人を指し，彼らの祖先がよい品性とか財産を残していないことをいう．

[八辈子] bābèizi〔名〕多くの世代．長い間．永久；誇張した言い方で，きわめて見識のないことを形容する．'八'は概数を示し，多いことの形容．〈他～也不来一回！〉彼は長い間一度も来ないんだから．〈馋劲儿的！好像～没吃过似的！〉いじきたないったらありゃしない．まるで長い間物を食べていないみたいだ．〈～没见过女人，叫这么个娘们迷惑住了〉とんと女の人にお目にかかったことがないものだから，こんな女にたぶらかされてしまった．〈他啊，那么个麻脸儿我～也看不上！〉あいつ，あのあばたづらは生まれかわらなければ気に入ることはないね．

[八辈祖宗] bā bèi zǔ zōng〔成〕さかのぼって8代さきまでの先祖．ご先祖さま．〈这比骂～还厉害哩！〉これは8代さきまでの先祖をののしるよりひどい．これは悪態の極みだ．

[八边形] bābiānxíng〔名〕①八辺形．②八角棚；鉄枠機械．

[八表] bābiǎo〔名〕⑤八方の非常に遠い所．八方の果て．辺境の外の極遠の地．〈四人乐业三边静，～来苏万姓忻〉四民（士·農·工·商）は仕事を楽しく行い，3か所の辺境（匈奴·朝鮮·南越）は静まり，'八表'に徳よみがえり，万民は喜ぶ；'四人'は'四民'の意．唐の太宗（李世民）の諱を避けた表現；（《変文·捉季布》）．〈远之～，近憩云岑〉遠くは世界の八つの果てまで行き，近くは雲のかかった峰で休憩する；（陶潜《歸鳥》詩）．

[八病] bābìng〔名〕（詩を作る上での）八つの欠点．八つの忌むべきこと；一に'平头'〔第1字·第2字と第6字·第7字との同音〕，二に'上尾'〔第5字と第10字との同音〕，三に'蜂腰'〔第2字と第5字との同音〕，四に'鹤膝'〔第5字と第15字との同音〕，五に'大韵'〔韻を相犯すもの；新の字を韻とし，さらに同韻の津·人などの字を用いる類〕，六に'小韵'〔韻字を除く他の9字中に同声を犯すもののあること〕，七に'傍纽'〔10字中にすでに田の字を用い，さらに寅·延の字を用いる類〕，八に'正纽'〔壬·衽·任の字を一紐とすれば，10字中に壬の字を用い，さらに衽·任の字を用いる類〕．梁の沈約が主張した．

[八病九痛] bā bìng jiǔ tòng〔成〕病気がち．あちこちに体の故障がでる；老年·虚弱な人が，こちらに病気があると思えば，あちらが痛むことを指す．〈时常也～的，…〉いつも体のあちこちに故障があって，…；（《紅楼夢·89》）．

[八柄] bābǐng〔名〕⑤君主が群臣に対して賞罰を施行するのに用いる八つの権柄；'爵''禄''予''置''生''夺''废''诛'がある．

[八不凑] bābùcòu〔名〕みっともない人．格好にこだわらない人．

[八不甑儿] bābuzèngr〔名〕（顔が）みっともない人．不器用な人；ひやかしに用いる；俗語．

[八材] bācái〔名〕⑤珠·象牙·玉·石·木·金·革·羽；器物を作る8種類の材料．

[八叉马尾藻] bāchā mǎwěizǎo〔連〕〔植〕ヤツマタモク．

[八叉儿] bāchār〔名〕⑤8個の銅銭を用いてするるかけごとの一種．

[八成（儿）] bāchéng(r)〔名〕8割．80％．喩（多く儿化して）おおかた，大半，ほとんど，たぶん，おそらく，八，九分どおり．〈看样子～儿他不来了〉このようすじゃ彼はおおかた来ないだろう．〈～是不会来了〉たぶん来ることはないでしょう．〈这次的考试～没问题〉こんどの試験はたぶん大丈夫だ．〈～儿是有事呢？〉おそらく何か用事があるんでしょう．〈我瞧今儿个这趟，～要作冤！〉どうやら今日はぺてんにかかってしまったようだ；（《兒女·38》）．[～新]8割がた新しい．新品同様である．例〈大厅上一个角落里放着三部～的包车〉大広間の一角にはまだほとんど新しい3台の車が置いてある．[～帐]数·額·事がだいたいのところまでいっていること．だいたいのところ．おおかた．注 8割の場合は多く儿化しない．

[八重唱] bāchóngchàng〔名〕〔音〕八重唱．

[八重奏] bāchóngzòu〔名〕〔音〕八重奏．

[八出戏] bā chū xì〔熟〕⑤家庭などにおける複雑な矛盾や衝突を総称していう；〔東北〕．〈家家都有～〉どの家にもそれぞれ矛盾や衝突がある．

[八搭麻鞋] bādāmáxié ＝'八荅麻鞋'〔名〕⑤わらじの一種．〈刘公擦摩老眼看时，却是六十岁的老儿，行缠绞脚，～，身上衣服甚是褴褛〉劉公が老眼をこすって見てみると，60歳ぐらいの老人で，脚絆を

足に巻き、'八搭麻鞋'を履き、身につけた衣服はひどいぼろだった；(《醒世·10》).
[八打ル] bādár〔名〕⑦ 8割. 転おおかた. 大半. ほとんど. ＝'八成(ル)'；東北.
[八大] bādà〔形〕八つの大きな；不定. [～八小]〔成〕明代から人に贈り物をすることを重視して、八つの大きな贈り物と八つの小さな贈り物を贈るようになった；いま、料理で'八大碗, 八小碗'はここからきた；(明·沈德符《野獲編》). [～胡同]解放前の北京の妓楼；その多くは'前门'外の西珠市口亜北一帯の'胡同'の中に集まり、そこに有名な'八条胡同'があったのでいう. [～建筑]大躍進の折に北京に建てられた八つの建物；人民大会堂·革命博物館·歴史博物館·民族文化宮·農業展覧館·労働者体育場·美術館·北京駅. [～名酒]'茅台' '大曲' '汾酒' '绍兴酒' '西凤' '竹叶青' '张裕葡萄酒' '金奖白兰地'をいう. [～碗, 八小碗]〔熟〕宴席の料理の種類が多く豪勢なさま. [～行星][～游星]天水·金·地球·火·木·土·天王·海王の各惑星；太陽系の中で最も顕著な八つの遊星.
[八代] bādài〔名〕①東漢·魏·晋·宋·斉·梁·陳·隋の八つの朝代をいう. ②五帝と三王の世をいう. 三皇五帝.
[八带鱼] bādàiyú ＝'八代鱼'〔名〕動①タコ. ＝'章鱼' ②イイダコ.
[八刀] bādāo〔動〕分ける；'分'という字を上下に分けていう.
[八道瘤] bādàogū〔名〕魚ドチザメ.
[八道脑电图机] bādào nǎodiàntújī〔連〕脳波検査機.
[八德] bādé〔名〕忠·孝·仁·愛·信·義·和·平の八つの儒教固有の美徳.
[八碟八碗] bā dié bā wǎn〔熟〕たいへんなごちそうをいう.
[八动] bādòng〔名〕中医八節の風気変動をいう.
[八斗才] bādǒucái ＝'八斗之才'〔名〕多才な人. 非常に優れた才能. ＝'才高八斗'
[八度] bādù〔名〕音オクターブ. 〔連〕(bā dù) 8度. 〈今天气温很低, 只有～〉今日の気温は低くて、8度しかない.
[八段锦] bāduànjǐn〔名〕体中国固有の健身術；'叩齿' '按项'の類の8種からなる. またこれをまねて作った体操もいう.
[八法] bāfǎ〔名〕①中医発汗、吐かせる、下す、和らげる、温める、清める、消す、補うの8種の治療方法の総称. ②周代の官府を治める八つの法；'官属' '官职' '官联' '官常' '官成' '官灋' '官刑' '官计'をいう.
[八方] bāfāng〔名〕四方八方；東·西·南·北·東北·東南·西北·西南を指す. ＝'八都', '八圻', '八鄙'〈～共域, 异姓一家〉八方域を共にし、異姓家を一つにする；(《水滸·71》). [～钢锭]機チーズ鋼塊. ＝'轮箍钢锭' [～呼应]〔成〕四方八方から呼応する. 天下各地から呼応する. 例〈这个报业托拉斯利用自己的宣传机器, 有时能作到～, 控制舆论〉この新聞トラストは自分たちの宣伝道具を利用して、時に互いに呼応しあい、世論をコントロールすることができる. [～四路]四方八方；(《醒世·7》). [～支援]各方面から支援する. 例〈列车因泥石流被困在荒野, 一方有难, ～, 列车很快就脱险了〉列車は土石流のために、荒野で立ち往生し、困難な情況下におかれたが、各方面からの支援のおかげで、すぐに危険を脱した. [四面～]四方八方.
[八分] bāfēn〔名〕① 8割. 8分. 〈已有～是了〉もう8分どおりそうだ；(《二拍·9》). [～饱, 不就医]〔諺〕腹八分に医者要らず. [～休止符]音八分休符. [～仪]八分儀. [～音符]音八分音符. クエーバ. ②八分；秦代の一種の字体. 王次仲が作り、その形は隷書に似ている. [～书]同上. ③隷書の別名.
[八风] bāfēng〔名〕①書八方から吹いてくる風. ②中医'婴儿风' '大弱风' '刚风' '大刚风' '弱风' '谋风' '折风' '凶风'を指す. ③宗世の中で人心を扇動する八つのものをいう；'利' '衰' '毁' '誉' '称' '讥' '苦' '乐'；仏教語.
[八垓] bāgāi〔名〕書八方の極限.
[八杆子打不出个屁来] bā gānzi dǎbuchū ge pì lai〔熟〕方黙りこくって一言もない. サザエのように口をつぐむ. 口もろくにきけない役たたず；貶. 〈他先头多老实, ～, 也学会了斗争〉彼は以前はおとなしく、ろくに口もきけなかったのに、闘うことをおぼえた.
[八杆子打不着] bā gānzi dǎbuzháo ＝'八竿子打不着'. '八竿子划拉不着'〔熟〕方もともと関連がなく、かけ離れている. 実際の状況となんのつながり·関係もない；距離や親戚の関係などが遠いこともいう；貶. 〈这不是～的事ル吗？〉これはとんと関係ないことではないか. 〈昨天我家来了一个～的亲戚〉昨日わが家に遠縁の親戚が来た. 〈一些～的人也登门来认亲戚了〉一部の疎遠な人たちがやって来て親戚だという.
[八纲] bāgāng〔名〕中医八綱；陰陽·表裏·寒熱·虚実の8種の諸症候の総称. 中医学弁証論治の基本概念. [～辨证]同上.
[八缸] bāgāng〔名〕機エイト·シリンダー.
[八哥鸟ル] bāgeniǎor ＝'八哥(ル)'〔名〕鳥キュウカンチョウ. 〈～学人话〉キュウカンチョウは人の言葉をまねする.
[八个不依] bā ge bù yī〔熟〕('十个不饶'と続き)なんとしても許さない.
[八根柴] bā gēn chái〔熟〕方①うすい髪を指す；北京. 〈给你把梳子, 拢拢你那～〉櫛をやるから、おまえそのうすい髪をとかしなさい. ②骨の少ない扇子；骨は8本しかない；北京.
[八更] bāgēng(旧) bājīng〔名〕方きわめて遅い時間；北京. 〈连喝带搳(huá), 这顿得吃到～去〉酒を飲んだり、拳を打ったり、この食事は非常に遅くまでかかる.
[八功德水] bāgōngdéshuǐ〔名〕宗極楽の池、須弥山·七金山の内海にたたえられている、八つの功徳をもつ水；一に甘く、二に冷たく、三に軟らかく、四に軽く、五に清浄、六に臭くなく、七に飲むときにのどをそこなわず、八に飲んでも腸を傷つけない.
[八公山上] bā gōng shān shàng〔成〕('草木皆兵'と続き)八公山上の草木がみな兵に見えた. 転びくびくしているときは何にでも驚くもの. 水鳥の羽ばたきに驚く. 恐れのあまり疑心暗鬼になる；八公山は安徽省鳳台県の西北にある山；(《晋書·苻堅載記》).
[八谷] bāgǔ〔名〕8種類の穀物. 1)'黍' '稷' '稻' '粱' '禾' '麻' '麦' '菽'. 2)'稻' '黍' '大麦' '小麦' '大豆' '小豆' '粟' '麻'.
[八股] bāgǔ ＝'八股文'〔名〕八股文；明清時代の科挙で課された文体で、対句法を使い、八つの段に構成する. 段落には厳格な規定があり、どの編も'破题' '承题' '起讲' '入手' '起股('前股'とも)' '中股' '后股' '束股'などの部分から構成される. '起股'から'束股'までの四つの部分には対句になった文が二つあって、全部で'八股'となる. 内容は漠然としていて、形式は堅苦しく、自由な発想を束縛する. 〈不学好～文, 就考不上科举〉八股文がマスターできなければ、科挙には受からない. 喩形式的な無味乾燥な文章. 空虚で硬直した文章や講演などのたとえ. 〈他尽写些～文章, 真腻死人〉彼は決まりきった文章ばかり書いていて、ほんとうにうんざりする. [～调]内容のない紋切り型の調子. 無味乾燥な文体を指す.
[八股绳] bā gǔ shéng〔熟〕行商を指す；荷を前後4本の縄でつるして運んだことから. 〈挑过～〉行商をしたことがある.
[八卦] bāguà〔名〕①易の八卦；乾☰ 坤☷ 震☳ 艮☶ 坎☵ 離☲ 兌☱ 巽☴をいう. 〈现在～算命还相当流行〉現在でも八卦を利用して運勢を占うことが流行している. [～教]'天理教'の別名. [～炉]伝説で、道士が丹薬を作るのに用いる炉；多く喩. [～拳]体中国の拳法の一種. [～掌] 1)植シントウソウ. 2)＝'八卦拳' [～阵]八卦の形式と原理とを応用して考え出された戦闘形態·戦陣. ②方迷信にこりかたまった愚かな行為；貶. 〔形〕方余計なおせっかいをやきたがる. おしゃべりで他人のことに口を出したがる；貶. [～妹]おせっかい好きな女の子. [～婆] 1)迷信深い女. 2)おせっかい好きな婦人.
[八怪七喇] bā guài qī lǎ〔成〕さまざまの奇怪なことがら. いろいろな変なこと·不思議なこと. 〈三姐, 你听着, 到明日弄出什么～出来〉姉さん、聞いてよ、そのうちどんなおかしなことをしでかすやら；(《金瓶梅·35》).
[八关] bāguān〔名〕書①八つの関所；後漢時代に設けられた函谷·広成·伊闕·大谷·轘轅·旋門·小平津·孟津を指す. ②宗＝'八关斋'〈至日, 道产设～〉その日になると、(楊)道産は八関斎を設けた；(《冥祥記》).
[八关斋] bāguānzhāi ＝'八关斋戒'〔名〕宗仏教が持すべき八つの斎戒；盗·殺·婬などの'八戒'を禁ずるもの. 南朝時代に流行した. ＝'八戒斋'〈佛家弟子, 作～！〉仏教徒は八関斎をなせ；(《冥祥記》).
[八圭中] bāguīzhōng〔名〕植ハクセン.
[八棍ル] bāgùnr〔名〕方短い棍棒；北京. 注'巴棍ル'とも書く.
[八国联军] bāguó liánjūn〔連〕八か国連合軍；清の光緒2年、義和団が兵を起こし、外国人を殺害した時、イギリス·ロシア·フランス·ドイツ·アメリカ·日本·イタリア·オーストリアの連合軍が北京を攻撃した.
[八行] bāháng ＝'八行书', '八行纸'〔名〕①手紙. 便せん；昔、便せんは多く1枚が8行であった. ②方紹介状. 推薦状. 人に手づるをたのむ書状. 人の情実によって依頼する手紙；江西, 又喩. 〈弄一封～〉紹介状を手に入れる. 〈看有什么路子弄封把～, 还是出来做他的典史〉何かの手づるがあって、書状を書いてもらえれば、やはり例の典史にしてくれるだろう；(《官場·2》). ③旧時、官庁の書信をいう；官庁では8行の便せんに書いた.
[八号分机] bā hào fēnjī〔連〕(台湾で)直接、警政署長に通じる電話.
[八纮] bāhóng〔名〕書八方の隅. 地の果て. 転すべての世界. ＝'八极'
[八互] bāhù〔名〕周恩来·鄧穎超夫妻が共産主義と互いの実践に基づいて提起した夫婦関係中で守るべき八つの原則；'互敬'〔互いに尊敬する〕、'互爱'〔愛し合う〕、'互信'〔信じ合う〕、'互勉'〔励まし合う〕、'互助'〔助け合う〕、'互让'〔譲り合う〕、'互谅'〔理解し合う〕、'互慰'〔慰め合う〕.
[八荒] bāhuāng〔名〕書八方の果て. この世の果てを指す. 僻遠の地. 荒れた遼隔の地. 天地の果て；'八'は'东·东南·南·西南·西·西北·北·东北'の八方面、'荒'は中心から離れた教化の行き届かないところ. 四方未開の地をいう. 〈扫清六合, 席卷～〉'六合'を掃き清め、'八荒'を席捲する；(《三國·93》). 〈捕逐出～〉天地の果てを越えても追いかけてつかまえたい；(韓愈《調張籍》詩). 〈非所以宁～慰六合也〉八方のはるかに遠い土地を安んじて、天地四方を安らかにしようとするためではない；(《小說》).

〔八极〕 bājí 〔名〕㊌きわめて遠い八方. 宇宙の果て. 〈秦王骑虎游～〉秦の王はトラに乗って宇宙の果てまで遊ぶ；（李賀《秦王飲酒》詩）. 〔～之表〕〔成〕'八极'の外；（《醒世·13》）.

〔八级风〕 bā jí fēng 〔連〕風力8の風. 大風；風速17.2m～20.7m.

〔八级工资制〕 bā jí gōngzīzhì 〔連〕8等級賃金制；中国の国公営企業で一般に用いられている賃金制. 技術·能力の程度、責任の軽重に応じ8段階に分ける. 解放初期から実施され、第一次5か年計画末期の1956年に制度として基本的に確立した.

〔八纪〕 bājì 〔名〕〔中医〕立春·立夏·立秋·立冬·春分·秋分·夏至·冬至を指す.

〔八件儿〕 bājiànr 〔名〕'饽饽'（☞'饽'）の中でも以下の'太史饼' '福寿饼' '核桃酥' '元宝锭' '枣花儿' '松饼' '山查螺蛳' '黄盒子'の8種を指す；大·中·小の3種がある. ＝'八样儿' ☞'中八件儿'

〔八椒图〕 bājiāotú 〔名〕官署の銅製の門環をくわえている獣頭；一対ごとに八の字形に分かれるのでこういう.

〔八角〕 bājiǎo 〔名〕① 〔植〕ハッカクウイキョウ. ダイウイキョウ. またその種子；香辛料に用いる. ＝'大茴香' 〈这个菜加上～, 所以很香〉この料理にはハッカクウイキョウが加えてあるので、とても香ばしい. 〔～茴香〕 1)〔植〕ダイウイキョウ. ハッカクウイキョウ. 2)〔中薬〕八角茴香；ダイウイキョウの果実；鎮痛·健胃薬. ② 八角(形). 〈这是～亭〉これは八角形のあずまやだ. 〔～刺〕＝'枸骨' 〔～大鼓〕手に八角の太鼓を持ち、語り物をやる'大鼓书'の一種. 〔～枫〕〔植〕ウリノキ. モミジウリノキ. 〔～鼓〕 1)〔音〕八角鼓；八角形の小鼓. 2)八角形の小鼓と弦の伴奏で演じる歌物語. 〔～鼓儿〕八角形の太鼓. 〔～金盘〕〔植〕ヤツデ. 〔～莲〕〔植〕ホザキノイカリソウ. 〔～帽〕昔の中国工農紅軍の軍帽. 〔～梧桐〕〔植〕クサギ. 〔～形〕八角形. 〔～鱼〕〔魚〕カナガシラ. ③ 〔植〕シキミ. 〔～属〕シキミ属；シキミ科. 〔連〕(bā jiǎo) 0.8'元'. 80銭. ＝'八毛'

〔八脚子〕 bājiǎozi 〔名〕㊄〔動〕毛ジラミ. イヌジラミ；〔北京〕.

〔八轿〕 bājiào 〔名〕8人担ぎのかご；巡撫以上の役人が乗ったもの. ＝'大轿'，'八抬大轿' 〈抚台还坐着～, 亲自送我到城外〉巡撫はさらに8人担ぎのかごに乗って、みずから私を城外まで見送ってくれた；（《官場·8》）.

〔八节〕 bājié 〔名〕八節気；立春·春分·立夏·夏至·立秋·秋分·立冬·冬至を指す；一年のうちで八つの季候の変わり目. 〈四时不谢, ～长春〉一年じゅう次から次へ花が絶えず咲いて、常春のようである；（《醒世·4》）. 〈村闾每～祭之〉村里では八節句ごとにお祭りをする；（《古鏡》）. 〔四季～〕〔四时～〕四季と八節. 例〈在日本, 一年～都清楚〉日本では一年の四季八節気がはっきりしている. 〔連〕(bā jié) ① 8時限. 〈一个星期只上～课就行〉一週間に8時限授業に出ればいい. ② 八つの節目. 〈这支甘蔗不止～〉このサトウキビは節が八つ以上もある.

〔八戒〕 bājiè 〔名〕① 八戒. 八つの戒律；殺生をしない、盗みをしない、淫しない、妄語しない、飲酒しない、高くてりっぱなベッドを用いない、髪飾りや首飾りをつけない、歌舞伎楽を習わない、の八つ；もと仏教語. 〔～斋〕＝'八关斋' ② 《西遊記》の登場人物'猪八戒'の略称.

〔八进法〕 bājìnfǎ 〔名〕〔数〕8進法.

〔八进制〕 bājìnzhì ＝'八进位数制' 〔名〕〔数〕8進数システム.

〔八景〕 bājǐng 〔名〕八つのよい景色. 〔潇湘～〕瀟湘の八景. 〔燕京～〕燕京の八景.

〔八九不离十〕 bā jiǔ bù lí shí 〔熟〕だいたい間違いない. おおかた出来ている. 非常に近い. あまり違わない. だいたいのところ. まずまずのところである. (的中しなくても)そう遠くはない. 完全までいかなくても一応の保証ができる. 〈我虽然没有亲眼看见, 猜也能猜个～〉私は自分の目で見たのではないが、まあだいたいの見当はつく. 〈猜不中, 也～了〉当たらなくても、そう遠くはないと思う.

〔八九七十二〕 bā jiǔ qīshí èr 〔諺〕①（'被单添夹被'と続き）夏至より72日目は掛け布団はひとえにあわせのものを加える. ②（'猫狗寻阴地'と続き）夏至から72日目にはネコやイヌも日陰をさがし回る.

〔八诀〕 bājué 〔名〕書法の八つの秘訣；唐の欧陽詢が書法八訣を定めた. 「丶」は高峰の墜石の如く、「乚」は長空の新月の如く、「一」は千里の陣雲の如く、「丨」は万年の枯藤の如く、「乀」は峰の松が倒れて石崖に落下するが如く、「乛」は万鈞の弩の発するが如く、「丿」は利剣で裁断した角の如く、「乀」は一波が常に'三过笔'〔筆勢が3回うねる〕の如くする.

〔八骏〕 bājùn 〔名〕周の穆王の8頭のウマ.

〔八开〕 bākāi 〔名〕① 八つ切り. 八つ折り. B5判；新聞·印刷·写真用語. 〔～本〕〔印〕オクタボ. ② 清末民初に通用した小銀貨の10銭のもの；20銭のものが'四开'.

〔八科〕 bākē 〔名〕科挙の試験における八つの科目；唐代では秀才·明経·開元礼·三伝·史·進士·明法·書学·算学. 宋初は九経·五経·開宝通礼·三礼·三伝·三史·学究·明法.

〔八览〕 bālǎn 〔名〕《呂氏春秋》中の八つの篇名；有始·孝行·慎大·先識·審分·審応·離俗·恃君の8篇.

〔八老〕 bālǎo 〔名〕㊌昔の妓楼の下男、遊郭の雑役·使用人の尊称；ふざけた言い方. ＝'忘八' 〈吳山来到铺中, 卖了一回货, 里面走动的～来接吃茶, 要纳房状〉呉山が店にやってきて、しばらく商売をしていると、奥で働いていた妓夫太郎が出てきてお茶を出し、家の証文を渡そうとした；（《古今·3》）. 回'孛老'とも書く.

〔八棱〕 bāléng 〔名〕① 八角. 八角形. ② でこぼこ. 〔～脑袋〕でこぼこ頭. ③ 八角棒.

〔八楞棒〕 bālèngbàng 〔名〕八角棒様式の武器. 八角棒. 〈～打碎天灵〉八角棒で脳天を打ち砕く；（《元曲外·單刀會·3》）.

〔八力士〕 bālìshì 〔名〕㊌民間伝説中の8人の天神.

〔八两对半斤〕 bā liǎng duì bàn jīn ＝'八两半斤' 〔熟〕双方同じであること. どちらも同じ；'八两'は'半斤'. 中国解放前は1'斤'は16'两'、ゆえに'半斤'は'八两'. 解放後は1'斤'は10'两'であるから'半斤'と'八两'は現在は等しくない. 〈英国人的办事是～, 谁也不要吃亏的！〉英国人の処理の仕方は平等で、だれも損はしたがらない.

〔八路军〕 Bālùjūn 〔名〕㊥国民革命軍第八路軍；1937年8月、抗日民族統一戦線を結成、共産党の武装集団'劳农红军'を国民党の'国民革命军'に統一、陝西省中心の軍団がその第八路軍となった. 総司令官は朱徳、彭徳懐が副総司令官、葉剣英が参謀長となった. 1946年3月、国民党との内戦開始とともに'人民解放军'になる. ＝'国民革命军第八路军'

〔八銮〕 bāluán 〔名〕㊌昔の皇帝の乗る馬車；車を引く4頭のウマに鸞鈴が8個あったところから.

〔八蛮进宝〕 bā mán jìn bǎo 〔連〕多くの少数民族が献上物を持ってくる.

〔八帽子远〕 bā màozi yuǎn 〔熟〕㊄非常に遠いさま；〔四川〕. 〈你又住在龙颈垭上, 扯起～, 日后做活路也不方便呀！〉あなたは竜頸垭に住み、いってみれば遠隔の地、今後仕事をするにしても不便だろう.

〔八妹〕 bāmèi ㊄＝'八卦妹'（☞'八卦〔形〕'）；〔囮〕.

〔八面〕 bāmiàn 〔名〕八面；また、すべての方面を指す. 〔～不伤〕すべてに配慮が及んでいる. 〔～不着底〕㊄ 1)(物事の)中身がない、空虚である. 事が漠然としてつかみどころがない；〔粤〕. 2)気持ちが落ち着かない；〔粤〕. 例〈他觉得腾云驾雾, ～〉彼は雲に乗り霧の中をさまよっているようで、気もそぞろだった. 例〈结婚两年好像头一次自己顶门立户, 真有些～的感觉〉結婚して2年たって、初めて自分で家をきりもりしているようで、ちょっと落ち着かない感じがした. 3)頼るあてがない；〔粤〕. 〔～锋〕急所すべてをついているたとえ. 主張や考えが穏やかだが、つけ入るすきがないこと. 文章にそつがなく、すべてに筋が通っていること. 〔～沸石〕〔化〕フォージャサイト. 〔～光〕〔～见光〕〔成〕世故に通じ、如才のないこと. 八方美人. だれとでも上手に付き合いができること. 〔～见线〕㊄非の打ちどころがない；〔天津〕. 〔～玲珑〕〔成〕窓が広く明るい. 〔転〕〔貶〕人が円滑に世間を渡り歩き、いかなる方面にもうまく立ち回ること. 処世術にたけていて、どの面にもあたりがよい. 八方うまくおさめる. 八方美人；よく'左右逢源'の後に続く；（馬熙《開窗看雨》詩）. 例〈他为人处世～, 虽有不少'朋友', 但没有真正的深交〉彼の人となりや処世術は八方美人だから、「友人」は大勢いるが、本当の親友はいない. 例〈他虽然～, 但是在社长那儿还是碰了钉子〉彼は八方美人であるけれども、社長のところではやはりひじ鉄をくった. 例〈不过想做得～〉ただ八方うまくおさめたいと思うだけだ；（《官場·51》）. 〔～美人〕八方美人. 〔～体〕八面体. 〔～透风〕あちこちから風が吹き込む. ところどころから風が入ってくる. 〔～透亮〕機転が利き、頭がよく働く. また、事を処理する人が敏腕である. 至れり尽くせりで非の打ちどころがない；多く〔貶〕. 例〈他们明白, 眼前的事是一个～的灵人为一个死去的笨人豁出了自个儿的一百多斤〉目の前で起こった出来事はよく考えの及ぶ頭のいい人が、死んだ一人の愚か者のために、自分の100'斤'余りを投げだしたことだと、彼らははっきりとわかった. 〔～威风〕〔成〕威風あたりを払う；（《元曲·馬陵道·1》）. 例〈他刚作了小官, 就那么～〉彼は小役人になったとたんに、あんなに威張りちらしている. 〔～圆〕八方美人；多く〔貶〕. ＝'八面光' 〔～周全〕〔成〕全面的に申し分がない. みんな行き届く. 例〈竟有好主意可以～, …〉八方まるくおさまるような結構な考えがあり、…；（《紅樓夢·73》）.

〔八闽〕 Bāmǐn 〔名〕福建省の別称.

〔八模儿〕 bāmúr〔又〕bāmǔr 〔名〕㊄大体の糸口·見当·めど；〔北京〕. 〈筹划了半拉月, 总算是有了个～〉準備計画して半月、やっとめどがついた.

〔八木板〕 bāmùbǎn 〔名〕ギプス.

〔八目鳗〕 bāmùmán 〔名〕〔魚〕ヤツメウナギ.

〔八婆〕 bāpó 〔名〕㊄＝'八卦婆'（☞'八卦〔形〕'）；〔粤〕.

〔八铺八盖〕 bā pū bā gài 〔熟〕㊄八つがさねの寝具.

〔八旗〕 bāqí 〔名〕八旗；清朝満州民族の兵籍と戸籍の編成制度で、八旗の役人は、平時民政をつかさどり、戦時は軍隊を率いた. 旗人は子孫も軍人になった. 〔～兵〕清の太祖ヌルハチが定めた兵制で、清朝創業の際に功労のあった者の子孫で組織され、満州人から成るものを満軍八旗、モンゴル人から成るものを蒙軍八旗、漢人から成るものを漢人八旗と称した. '八旗'とはその軍旗の色から区別したもので、鑲黄·正黄·正白を上三旗、鑲白·正紅·鑲紅·正藍·鑲藍を下五旗といった. 鑲は縁辺を他の色で縁取る意. 〔～子弟〕権力をかさに着てかって気ままに振る舞う、腐敗した無能な幹部子弟.

〔八氢化萘〕 bāqīnghuànài 〔名〕〔化〕オクタリン.

〔八人方舞〕 bā rén fāngwǔ 〔連〕〔体〕スクエアダンス.

〔八人轿〕 bārénjiào 〔名〕〔旧〕8人舁きの轎;高官が使った.民間でも正妻を娶るときに用いた. ＝'八轿' 〈便拿〜也抬不出我去了〉たとえ8人舁きの轎であろうと、私を乗せていくことはできません;(《紅樓夢·19》).

〔八人赛艇〕 bā rén sàitǐng 〔連〕〔体〕エイト;ボート.

〔八儒〕 bārú 〔名〕孔子の死後分裂した儒家の8派;子張氏·子思氏·顔氏·孟氏·仲良氏·漆雕氏·孫氏·楽正氏の各派を指す.

〔八色鸫〕 bāsèdōng ＝'八色鸟' 〔名〕〔鳥〕ヤイロチョウ.

〔八识〕 bāshí 〔名〕〔宗〕眼識·耳識·鼻識·舌識·身識·意識·末那識·阿頼耶識のハつ;仏教語.

〔八十〕 bāshí 〔数〕80. 〔〜年不下雨〕〔歇〕80年も雨が降らない. 転('记他的好晴儿'と続き)好天気続きはよくおぼえている; '晴'は'情'の意で、相手あるいは第三者の厚意はよくわかっているとなるが、反語として用い、友人の厚意もありゃしないの意;(《姻緣·22》). 〔〜岁妈妈嫁人, 图生图长〕〔歇〕80歳のお母さんが嫁に行く、長生きしたいばかりに. 転('目的何在'と続き)目的はどこにあるのか;(《姻緣·3》). 〔〜岁妈妈没牙, 有那些唇说的〕〔歇〕80歳のばあさんには歯がない; '说'は'舌'(ともに審音·入声)、すなわち'唇舌'は言葉. '口舌'に通じ、多くの'口舌'あり、すなわちごたごた言ってやがるの意;(《金瓶梅·38》). 〔〜岁学吹鼓手〕〔歇〕80歳になってから楽手の練習を始める. 転('来不及了'と続き)手遅れである、間に合わないの意;(《負曝·17》).

〔八书〕 bāshū 〔名〕《史記》の中の礼·楽·律·暦·天官·封禅·河渠·平準の8書をいう.

〔八水三川〕 bā shuǐ sān chuān 〔成〕秦の土地を指す;涇·渭·灞·滻·酆·鎬·潦·潏を'八水'、岐山から流れる涇·渭·洛を'三川'といい、水が豊かで土地が肥えた物産の豊かな秦国の地を指した. 〈几时到了〜〉いつ'八水三川'の地に着くだろうか;(《元曲外·東牆記·5》).

〔八岁孩童能数九〕 bā suì háitóng néng shǔjiǔ 〔諺〕('八十岁老公不识时'と続き)8歳の子どもが九九を数えられるのに、80歳のお年寄りが御時世がわからない. 転子どもが賢くておとながばか.

〔八踏鞋〕 bātàxié 〔名〕出家した人を指す. ＝'叭嗒鞋'

〔八抬八绰〕 bātái bāchāo 〔熟〕8人で担ぎ、8人でひっつかむ. 手取り足取りする; '绰'は'抄'に通じる;(《醒世·34》).

〔八抬八簇〕 bā tái bā cù 〔成〕旧時の大きな輿の一種;8人で担ぎ、8人が輿の棒を支える. 16人を要する輿.

〔八抬大轿〕 bātái dàjiào ＝'八抬轿'/'八轿'

〔八体书〕 bātǐshū 〔名〕①秦の始皇帝の時代に決められた8種類の書体;大篆·小篆·刻符·虫書·摹印·署書·殳書·隷書を指す. ②古文·大篆·小篆·隷書·飛白·八分·行書·草書をいう.

〔八团〕 bātuán 〔名〕〔旧〕清代、女性の礼服にあしらわれた模様の一種;刺しゅうや'缂丝'(☞'缂')によって竜の図柄を八つ円形にあしらい、上着に縫いつけたもの. 〈外罩石青起花〜倭缎排穗褂〉上には黒紫色の地に'八团'をあしらった日本製のどんすに房をつけた上着をはおっている;(《紅樓夢·3》).

〔八王日〕 bāwángrì 〔名〕〔宗〕立春·春分·立夏·夏至·立秋·秋分·立冬·冬至を指す;天地の諸神陰陽が交代するとされるところから;仏教語.

〔八位〕 bāwèi 〔旧〕＝'八座'

〔八位码〕 bāwèimǎ 〔名〕〔算〕8ビット·コード.

〔八下里〕 bāxiàli 〔名〕〔方〕四方八方. あたり. 周囲. 各方面; '八'は多数を指す. '下'は方面;又〔旧〕. 〈如今这事〜水落石出了〉今はもうこの件は八方落着をみました;(《紅樓夢·61》). 〔〜去了〕〔熟〕1)蜘蛛の子を散らすように逃げる. 2)ばらばらに崩してしまう.

〔八仙〕 bāxiān 〔名〕①道教の伝説中の漢鍾離·張果老·呂洞賓·鉄拐李·韓湘子·曹国舅·藍采和·何仙姑の八仙人. 〈我又不是〜, 哪有那么大的力量〉私は八仙人でもないのに、どうしてそんな大きな力があるものか. 〔〜过海〕〔歇〕八仙人が海を渡る; '各显其能'または'各显神通' '各使神通'と続き、それぞれの能力·特技を発揮することをいう;古代の伝説によると女神であった西王母の誕生日に8人の仙人が海を渡ったという物語があって、八仙にはそれぞれの持ち物があり、これを海に投じて波をおさめて海を渡ったという故事から. 八つの持ち物とは鉄拐李が杖、韓湘子が花かご、呂洞賓が簫、藍采和が'拍板'〔カスタネットの類〕、漢鍾離が鼓、張果老が紙のロバ、曹国舅が玉版、何仙姑がタケ製のかご. 例〈在联欢会上, 同学们〜, 各显其能, 吹拉弹唱, 表演了许多精采的文艺节目〉交歓会ではクラスメートたちはめいめいが特技を発揮し、いろんな楽器を演奏したり、歌をうたったりして、たくさんのすばらしい出し物を披露した. 〔〜过海, 大落大旱, 小落小旱〕〔諺〕旧暦8月8日の八仙人が西王母の誕生祝いのために海を渡るといわれる日に、大雨が降ると、その年の秋には大日照りがあり、小雨が降ると小さな日照りがある. 〔〜台〕〔方〕＝'八仙桌';〔旧〕. 〔〜桌〕各辺に二人ずつ座れる8人掛けの正方形のテーブル;大型のもの. 中型のものは'六仙桌'、小型のものは'四仙桌'という. 紫檀·チークなどで作られる. 食事をするのに用いる. ②唐代の8人の酒仙;李白·賀知章·李適之·王璡·崔宗之·蘇晋·張旭·焦遂を指す.

〔饮中〜〕同上. ③〔旧〕棺を担ぐ人夫. 〈'〜'由搬运队十六名强悍的后生组成〉棺を担ぐ人夫は輸送隊の16名の屈強の若者で編成された. ④拳を打つ場合の八を表す. ⑤〔植〕アジサイの一種. 〔〜花〕同上.

〔八弦琴〕 bāxiánqín 〔名〕〔音〕マンドリン.

〔八项〕 bā xiàng 〔連〕8項目. 〔〜经济技术指标〕〔経〕生産量·品種·品質·消耗·労働生産率·コスト·利潤·資金の8項目の指標. 〔〜注意〕中国人民解放軍の紀律;言葉は穏やかに、公正な値で買う、借りたものは返す、壊したものは弁償する、人を打たずののしらず、農作物を荒らさない、婦女子をからかわない、捕虜を虐待しない;1947年10月10日'三大纪律'とともに公布.

〔八小时工作制〕 bā xiǎoshí gōngzuòzhì 〔連〕8時間労働制.

〔八小碗〕 bā xiǎowǎn 〔連〕正式の中国料理に出る8種の小さな碗に盛る料理; '清汤雪耳' '烩生鸡丝' '清烩竹孙' '冰糖莲子' '红烧瑶柱' '烩三丁' '烩虾仁' '高丽肚仁'の八つ.

〔八刑〕 bāxíng 〔名〕周代の8種類の刑罰;不孝·不睦·不姻·不弟·不任·不恤·造言·乱民の八つの非行に対する刑.

〔八虚〕 bāxū 〔名〕〔中医〕両肘·両腋·両髀·両胸を指す. ＝'四关', '机关之室'

〔八旬之庆〕 bā xún zhī qìng 〔成〕80歳の誕生祝い; '旬'は10年. 〈因今岁人八月初三日乃贾母〜, …〉今年の8月3日は賈母の80歳の誕生祝いですので、…;(《紅樓夢·71》).

〔八鸭〕 bāyā 〔名〕〔鳥〕コガモ.

〔八阳经〕 bāyángjīng ＝'八阳神咒经' 〔名〕〔旧〕('念〜' '唱〜'として)ばか騒ぎをすること. 口うるさく言うこと;宋·元時代、妓院の言葉. 〈每日间〜便少呵也有三千卷〉毎日のばか騒ぎ少なくとも何千回;(《元曲·對玉梳·2》).

〔八样儿〕 bāyàngr ＝'八件儿'

〔八一(建军)节〕 Bā-Yī(Jiànjūn)Jié 〔名〕中国人民解放軍創立記念日.

〔八佾〕 bāyì ＝'八溢' 〔名〕〔書〕周代の天子が用いた舞楽; '佾'は舞の列. 全部で8列で、一列は8人. 〔〜舞〕周代に創作されたきわめて高貴な舞踊;天子の舞踊儀式. 今は祭祀に用いられる.

〔八裔〕 bāyì 〔名〕〔書〕八方のきわめて遠い果て.

〔八音〕 bāyīn 〔名〕八つの鳴り物; '金' '石' '丝' '竹' '匏' '土' '革' '木'の総称. また、それらの出す音. 転音楽. 〔〜度〕オクターブ. 〔〜盒〕オルゴール. 〔〜会〕アマチュアの楽団;農村の歌劇のときに伴奏する一座. 〔〜阶〕〔音〕八音階. 〔〜联欢〕八音聯歓;清の咸豊年間の音楽. 8人が団座し、それぞれ楽器を執って交錯させながら音を出す. 〔〜琴〕オルゴール. 〔〜匣子〕1)オルゴール. 2)蓄音機. 〔〜钟表〕オルゴール時計. 〔〜子〕8連発の銃.

〔八垠〕 bāyín 〔名〕〔書〕八方の果て.

〔八元〕 bāyuán 〔名〕〔書〕上古の高辛氏の8人の才子;伯奮·仲堪·叔献·季仲·伯虎·仲熊·叔豹·季貍の8人. 〔〜八恺〕〔成〕8人の善良な人と8人の温和な人; '元'は善、'恺'は和、昔の高陽子の八才子と高辛子の八才子との称;(《左傳·文公18年》).

〔八月〕 bāyuè 〔名〕8月. 〔〜半〕〔方〕中秋節;〔旧〕. 〔〜初一雁门开, 懒妇催将剪裁〕〔諺〕8月1日に雁門関が開かれるころは、冬の寒さが近いので、怠け者の女も裁縫を始める;(《吳下田家志》). 〔〜节〕中秋節;旧暦8月15日. 〔〜韭, 佛开口〕〔諺〕8月のニラは仏も喜ぶ;歯ざわりがよく、とりわけおいしいところから;(宋·張耒《宛邱集》詩注). 〔〜流星群〕＝'英仙流星群' 〔〜秋忙, 秀女下床〕〔諺〕秋の取り入れの時は農作業が忙しく、(ふだんは働かない)娘もみんな野良仕事に出なければならない. 例〈今年秋收, 妇女们都出动了, 可真是'〜'!〉今年の秋の取り入れは女性たちも総出で行い、全く「秋の取り入れには若い娘も野良に出る」だ. 〔〜十五雁门开, 小燕走, 大雁来〕〔諺〕旧暦の8月15日には雁門関が開かれ、ツバメは去ってガンがやって来る. 〔〜十五月儿圆, 西瓜月饼摆得全〕〔諺〕中秋節でお月さまも真ん丸く、スイカも月餅も申し分なく並べてある;家庭円満·商売繁盛で申し分ない状態. 〔〜无霜塞草青〕〔諺〕8月に霜が降りないと塞北の地も草が青い;冬、寒さがひどくないこと;(《新唐書·五行志》). 〔〜柞〕〔植〕ミツバアケビ.

〔八韵诗〕 bāyùnshī 〔名〕〔書〕清朝科挙試験の詩体;五言八韻であったことから. ＝'试帖诗' 〈作起〜来, 连平仄都闹不大明白的〉八韻詩を作るのに、平仄さえもあまりわからない;(《二十年·25》).

〔八早〕 bāzǎo 〔名〕〔方〕早朝;〔四川〕. 〈你清晨〜的为啥子事冒烟儿呀?〉あなたは朝早くから、何をそんなに怒っているんですか.

〔八泽〕 bāzé 〔名〕昔、中国にあったといわれる八つの大きな沢. 〈飘飘周〜〉ふわふわと風に舞って八つの大きな沢を回った;(曹植《吁嗟篇》詩).

〔八丈〕 bā zhàng 〔連〕8'丈'. 転〔方〕事物の高い·長い·遠いことをいう. 〈〜高〉めっぽう高い. 〈〜远〉めっぽう遠い. 〈〜长〉めっぽう長い. 〔〜桑〕〔植〕ハチジョウグワ.

〔八爪金〕 bāzhǎojīn 〔名〕〔植〕カラタチバナ.

〔八珍〕 bāzhēn 〔名〕①8種の珍味. 〈御厨络绎送〜〉天子の台所からはひっきりなしに8種の珍味が届けられる;(杜甫《麗人行》詩). ②〔方〕多くの材料で作った料理;〔広〕.

〔八珍益母丸〕 bāzhēn yìmǔwán 〔連〕〔中〕ヤクモソウを中心に、トウキ·ジオウ·コウライニンジン·ビャクジュツなどを配合した丸薬;女性

の体質改善に効果がある.

[八镇] bāzhèn〔名〕四方と四隅；東・西・南・北・東南・東北・西南・西北. ＝'八到'

[八阵图] bāzhèntú〔名〕古代の兵法の一つ. 喩 人を迷わすやり方のたとえ.

[八正] bāzhèng〔名〕① ＝'八节' ② 東・西・南・北・東南・東北・西南・西北の方角を指す.

[八正道] bāzhèngdào〔名〕宗 八つの正しい道. 八正道；正見・正思維・正語・正業・正命・正精進・正念・正定をいう. ＝'八圣道'；仏教語.

[八秩大寿] bāzhì dàshòu〔連〕米寿の祝い.

[八专] bāzhuān〔名〕① 暦 壬子から癸亥までの12日のうち、丑・辰・午・戌の4日を除いた8日；壬子・甲寅・乙卯・丁巳・己未・庚申・辛酉・癸亥を指す. ② 占い師が丁未・己未・庚申・甲寅・癸丑の五つの日をいう；出陣・結婚には不吉の日とされた.

[八子七婿] bā zǐ qī xù〔成〕郭子儀に八子七婿がいて、みな朝廷の貴顕となったことから子孫の出世を指す；（《唐書・郭子儀傳》）.

[八字] bā zì〔連〕① 八という字. [～不見一撇]〔成〕＝'八字(还)没(有)一撇' 例〈因为这事～, 海棠姑没敢对侄ㄦ露风声〉このことは全く見通しがたたないので、海棠姑は甥に噂をもらすのをはばかった. [～步(ㄦ)]踏み出した足が「八」の字のような歩き方；あわてず騒がず、悠々として得意然としたさま. 例〈迈开～走过去了〉足を外開きに大またで歩き去った. [～打开]〔成〕八という字のように'丿'と'乀'がはっきり分かれている；事がすっかり明らかになっており、なんら隠されているものがないこと. 一目瞭然であること. 明々白々であること. 腹に隠さずざっくばらんに話すこと；（朱熹《與劉子澄書》）. [～低]八の字になったまゆ. ＝'八字眉' 例〈双眉画作～〉両のまゆは八の字にかかれている；（白居易《時世粧》詩）. [～方针]1962年4月、第3期第3回全国人民代表大会で周恩来が提案した経済調整の基本方針；'调整、巩固、充实、提高'の8字. また70年代末に提起した'调整、改革、整顿、提高'を指す. [～宫眉]宮廷様式のまゆ；八の字形になっている. [～沟]疎水路と灌漑水路をつなぐ場所. [～红墙]役所をいう. [～胡(ㄦ)]八の字ひげ；'东洋胡''仁丹胡'ともいった. 例〈克安摸了一下他的～, 沉吟地说〉克安は八の字ひげをなで、深く考えこんで言った. [～胡胡ㄦ]方 八の字ひげ；〔四川〕. 例〈你的～要修一下才好看！〉あなたの八の字ひげはちょっと手入れをしさえすればりっぱに見えますよ. [～脚]外また；つま先を外に向け、歩くとき、八の字型になる足. 例〈迈着～走路〉外またに歩く. 例〈自摇摇摆摆, 踏着～去了〉ふらふらしながら外またで歩いていった；（《水滸・24》）. [～轮]歯車. ギヤ. [～眉]八の字まゆ. [～没见一撇ㄦ][～(还)没(有)一撇]〔成〕八の字に、はねがない. 喩 物事の目鼻がたたない. まだ目算がついていない. 見通しが立っていない. まだ海のものとも山のものともわからない；八の字の片方のはねがなければどんな字を書こうとしているのかわからないから；'丿'を'撇'といい、'乀'を'捺'という；（《續傳燈錄・29》）. 例〈成立学会的事, 要筹办的事情很多, 现在还～呢〉学会をつくるには準備しなければならないことが多く、今はまだ目鼻がつかない状態だ. 例〈这座宿舍楼开工还早着呢, ～呢, 建筑材料还没弄到手呢〉この宿舎棟は着工にはまだだいぶ時間がかかりますよ、見通しが立ってないんですよ、建設材料もまだ手に入っていないんですから. [～墙门]旧 (塀の)八の字形の門. 開き戸. 路地に面した観音開きの門. 例〈只见～里面走出一个花帕ㄦ头的大汉〉ふと見ると、開き戸の中から柄物の頭巾をかぶった大男が出てきた；（《照世盃・2》）. [～苏]方 八の字形の口ひげ；〔四〕. [～宪法]1958年、毛沢東が提起した八つの重要な措置をいう；'土'〔深耕・土壌改良・土壌の全面的調査・土地の使用計画〕、'肥'〔合理的な施肥〕、'水'〔水利建設・水の合理的使用〕、'种'〔優良品種の普及〕、'密'〔合理的密植〕、'保'〔植物の保護・病虫害防除〕、'管'〔作物の管理〕、'工'〔農機具の改良〕. [～须]八の字ひげ. 例〈见了那个四十多岁有～的驼背的黄经理〉40歳すぎで、八の字ひげのあるねこ背の黄経理に会った. [～衙门朝南开, 有理无钱莫进来]〔諺〕(昔の社会で)役所は門を南に向けて八の字に開いているが、道理にかなっていても金がなければ訴訟には勝てないので、入って来るな. 喩 訴訟は金によって勝つか負けるかが決まる. ② 八つの字. 〈背上别有～〉(碑の)裏側にはほかに八つの文字があった；（《語林》）.

[八字(ㄦ)] bāzì(r)〔名〕① 運勢；人の誕生の年・月・日・時にそれぞれ'天干地支'〔甲・乙・丙・丁…と子・丑・寅・卯…〕を配して、これを'八字'とする. 人の一生の禍福・寿命がこれによって決定すると考えて、人の運命を占った. 〈批～〉運勢を占う. 〈他懂得排～算命〉彼は運勢占いをよく知っている. 〈年龄、长相、家道、性格、～也都须细细测量过的〉年齢・顔立ち・暮らしむき・性格・運勢までみんな細かく調べて占っておかなければならなかったのだ. 〈请把姑娘～与小尼推一推看！〉どうか娘さんの生まれた年月日、時刻の干支を私に占わせてください；（《初拍・34》）. 〈这是生成～, 内注定虎伤, 哭也没用〉これは運命なんだ、トラに殺されることはあらかじめ定まっていたんだ、泣いてもむだだ；（《醒世・5》）. 〈～生来各有时〉人にはもって生まれた運命がある；（《水滸・61》）. ② 結婚のとき、相性をみるのに①を書き付けにしたもの. 〈～帖ㄦ〉同上.

[八宗] bāzong〔量〕方 ＝'巴宗'；多く'这''那'と連用される；〔北京〕、〔東北〕. 〈善有善报, 恶有恶报, 并没有这么～事〉善にはよい報い、悪には悪い報い、こんなことがあるわけがない.

[八足目] bāzúmù〔名〕動 八腕類；頭足類に属す. タコ・イカの類.

[八座] bāzuò〔名〕① 昔の中央政府の8人の高級官僚をいう；歴朝の制度は同一でなく、漢・晋では六曹尚書と一令一僕を指し、魏では五曹一令二僕を指し、隋唐では左右の僕射と令、六尚書を指し、宋では五尚書二僕射一令を指した. ② 旧 8人担ぎの輿に乗る者を'八座'といった；一般には総督・巡撫などの尊貴の官を指していう. ③ 旧 8人担ぎの輿.

[巴]

bā ① こびりついたもの. 〈锅～〉なべについた御飯の焦げ. ② 〔動〕方 こびりつく. へばりつく. はりつく. くっつく；又 旧. 〈饭～锅了〉御飯がなべに焦げついた. 〈爬山虎～在墙上〉ツタが塀にはっている. 〈～着帘缝ㄦ, …〉とばりのすき間にへばりついて、…；（《兒女・4》）. ③ 近寄る. 近づく. 〈前不～村, 后不～店〉進んでも村に着かず、退いても宿屋に行き当たらない；人里離れた所や旅の途中で行き暮れること；（《水滸・2》）. ④ 待ち望む. 切望する. 希望する. 望む. 〈朝～夜望〉朝も夜も待ちに待つ. 〈晁大舍望萧北川来, ～得眼穿〉晁大舎は蕭北川が来るのを、今か今かと待ちかねていた；（《姻緣・4》）. ⑤〔動〕方 裂ける. ひびが入る；〔北京〕. 〈这墙都～了缝ㄦ了〉この壁はすっかりひびが入った. 注 '肥'とも書く. ⑥〔動〕(又bà) 方 しっかりと縫う；〔北京〕. 〈手绢ㄦ上～个记号ㄦ〉ハンカチにしっかりと記号を縫いつける. 〈好歹～上两针ㄦ〉間に合わせに二針三針縫いつける. ⑦〔動〕(又bà) 方 水とコムギ粉を混ぜ合わせて小さな団子にする；〔北京〕. 〈～点ㄦ疙瘩做汤〉少し水団を作る. ⑧〔動〕方 操作する；〔湖南〕. 〈弄渡船的一面悠悠闲闲的～船, 一面向别的渡人说, …〉渡し船をこぐ者はゆったりと船をこぎながら、ほかの渡し守に話しかけていた、…. 〈因为年纪青, 手脚灵便, 一双手肯～, 对待主顾又诚实可靠, 所以三五年就发了旺〉年が若く、しぐさが敏捷で、両手はよく働き、お得意のあしらいは誠実で、信頼できたから、3、4年でもう繁盛した. ⑨(ba)〔接尾〕1) 名詞の後に付く. 〈尾～〉しっぽ. 2) 動詞の後に付く. 〈眨～眼〉目をぱちぱちさせる. まばたきする. 〈试～试～〉やってみる. 3) 形容詞の後に付く. 〈干～〉ひからびている. 〈干～～〉からからにひからびている. 4) ＝'把㊀⑮'〈半～里〉半里ばかり. ⑩(～子)*〔名〕方 男性生殖器；〔湘〕. ⑪〔名〕昔の国名；四川の東部. ⑫〔量〕1) 気 バール；気圧の単位. 2) 物 バール；圧力の単位. ⑬ 略 '巴基斯坦'〔パキスタン〕、'巴西'〔ブラジル〕などの略. ⑭〔動〕方 (たばこを)吸う；〔四川〕. 〈萧伯英也不住～着叶子烟笑〉蕭伯英も葉たばこをすぱすぱ吸いながら笑った. 〈顺手点起一支香烟～着〉ついでにたばこに火をつけて吸っていた. 注 '吧'とも書く. ⑮〔動〕旧 (努力して、上に)はい上がる. はいのぼる. ＝'爬'〈他不多几年已～到极顶的分ㄦ, …〉あのお方は何年もたたないうちに、もう最高位の職にまでのぼられ、…；（《紅樓夢・99》）. 〈～到冈子上松树下, …〉丘の上のマツの木の下まではい上がって、…；（《水滸・16》）. ⑯〔動〕旧 必死に頑張る. 〈你们不要怨怅, ～到东京时, 我自赏你〉おまえたち不平不満を言うなよ、東京まで頑張って行けば、褒美をやるよ；（《水滸・16》）. ⑰〔名〕姓.

[巴巴] bābā(又)bāba〔形〕① 方 貶 (ぺちゃぺちゃ)しゃべるさま；〔東北〕. 〈瞎～〉やたらとしゃべっているさま. 〈你还那等嘴～的〉あなたはまだそんなにまくしたてている；（《金瓶梅・85》）. ② 欲しくてたまらないさま. ③ 旧 ほおを平手打ちするさま. ＝'巴掌'〈足足打了二十个大～〉たっぷり20回こっぴどく平手打ちした；（《蕩寇志・80》）. ④ 旧 今か今かと切望するさま. 緊迫しているさま. 焦りに焦っているさまを表す；多く接辞に用い、状態を表す. 〈那婆娘暗地流泪, ～的坐了两三个更次〉そのかかあは人目にふれないところで涙を流し、待ちこがれて二、三ときも動かずにいた；（《古今・40》）. 〈急～日夜费筹划〉焦りに焦りつつ日夜計画に頭を悩ます；（《元曲・冤家債主・1》）. 〈我眼～盼今宵〉私は今か今かと今夜を待ち望んでいた；（《董西廂・5》）. 〔副〕旧 わざわざ. 〈方才姨妈有什么事, ～打发了香菱来？〉今しがたおばさまは何の御用で、わざわざ香菱をよこされたの；（《紅樓夢・16》）. 〈好说就有的人家连个手炉也没有, ～的从家里送个来〉ひとのうちには手あぶり一つないと思って、わざわざ自宅から届けてよこしたと言われるのがおちです；（《紅樓夢・8》）. 〔名〕方 ＝'把把 bǎba ①'

[巴巴结结] bābajiējiē〔形〕方 ① どうやらこうやらである. やっとの思いである；×'巴结'；〔東北〕. 〈一家人的生活总是～的〉一家の生活はいつもやっとのところだ. 〈一般书报, 他爱人～能看懂〉普通の本や新聞なら彼の奥さんはなんとか読める. 〈～将近一年〉どうやらこうやら1年になろうとしていた；（《醒世・33》）. ② 流暢にしゃべれないさま. どもるさま.

[巴巴ㄦ] bābār〔接尾〕ものがねばりついているさま. 乾いてかちかちになっているさま. [干～]乾いてかちかちになっているさま. [瘦～]やせさらばえているさま. 〔動〕方 うまいことを言う. 気に入る話をする；〔天津〕. 〔副〕わざわざ. 〈～从远道赶来〉わざわざ遠方から駆けつける. 〈五钱银子的也罢, 又～换去〉5'钱'のものでもいいのに、またわざわざ取り替えに行った；（《金瓶梅・63》）. ② ひたすら. 気ぜわしく. 気をもんで切望して. 〈他～地等着他那老伙伴〉彼

は連れが来るのを今か今かと待っている.〈老奶奶大口喘着气儿,～地等着大孙子回来,看上最后一眼〉おばあさんは,はあはあとあえぎながらも,最後に一目会いたくて,首を長くしていちばん上の孫が帰るのを待っている.〈～想这个吃〉これが食べたくて食べたくてたまらない;(《紅樓夢·35》).

〔巴巴头〕bābatóu〔名〕㋮ まげ. ='粑粑头';〔安徽〕,〔湖南〕.〈那～就像一只乌龟壳似的,随着剪刀落下来了〉そのまげはちょうどカメの甲のようであり,はさみが入ると落ちた.

〔巴巴娃〕bābāwá〔名〕㋮ 末の子ども.

〔巴巴稳稳〕bābawěnwěn〔形〕まじめである.じっくりと事をするさま;×'巴稳'.〈～地做点儿生意吧〉まじめに,少し商売に励みなさい.

〔巴巴甑儿〕bābāzèngr ='巴不得';俗語.

〔巴巴㬹儿〕bābazèngr ='巴巴缯儿'〔名〕㋮ ① もつれてひとかたまりになった網;〔北京〕. ② やせて生気のない人のたとえ;〔北京〕.〈长得～似的〉やせてがりがりである.

〔巴巴掌〕bābāzhǎng〔名〕㋮ 手のひら;〔四川〕.〈欢笑声,～声延续了好一阵〉笑い声や拍手がしばし続いた.

〔巴鼻〕bābí〔名〕㋮ 論拠.根拠.証拠.よりどころ.つかみどころ;'没～''无～'として用いる. ='把鼻','巴臂';〔湖南〕,又㊀.〈怀疑长庚,毫无～〉金星に疑いを抱くのは,少しも根拠がない.〈毫无～,难辨真伪〉全く根拠がないので,真偽のほどがわからない;(《今古·4》).〈说得个没～〉つかみどころがない話をする;(《水滸·45》).

〔巴比合金〕Bābǐ héjīn〔連〕㊎ バビット·メタル.バビット合金;スズ·鉛·アンチモニー·銅の潤滑性合金の総称.軸受けの減摩ライニングとして用いる.

〔巴比土酸〕bābǐtǔ suān〔連〕㊖ バルビツール酸.

〔巴比妥〕bābǐtuǒ〔名〕㊞ ㊩ バルビタール.

〔巴比逊派〕Bābǐxùnpài〔名〕㊫ バルビゾン派;19世紀中葉のフランス風景画家群.主としてパリ郊外のバルビゾンという村で制作に従事したコロー,ミレー,ルソーなど.

〔巴闭〕bābì〔形〕㋮ ① 緊張している.忙しい;〔広〕. ② 豪勢である;〔広〕. ③ たいしたものである.すごい;〔広〕. ④ めんどうくさい;〔広〕. ⑤ 音が大きい;〔広〕. ⑥ 重大である;〔広〕.

〔巴臂〕bābì〔名〕㊀ ① 取っ手.握り. ㊕ 根拠.いわれ. ='把柄' ■注 '巴壁''巴避''笆壁''把臂''把背'などとも書く.〈眼见的没～的说话〉明らかに根も葉もない話だ;(《醒世·33》).〈这般闲争甚～〉このようにつまらぬ争いをするのはどのようなわけなのか;(《小孫屠戲文》).〈没～便来打起〉理由もないのにやって来て打つ;(《張協狀元戲文》). ② よりどころ.自信.〈这厮倒来我面前又说海阇梨许多事,说得个没～〉こやつはわしの面前にやって来て海闍梨のことをあれこれしゃべるが,話につかみどころがない;(《水滸·45》). ③ 方法.〈一刻儿没～抵一夏〉なんとも方法がなく(焦って)一刻がひと夏のように感じられる;(《董西廂·4》). ■注 ①②③ともに'没～''无～'として用いる.

〔巴壁虎〕bābìhǔ〔名〕㊐ ツタ.カズラ. ='扒山虎','巴山虎','长春藤'

〔巴柄〕bābǐng ㊀='把柄'

〔巴波亚〕bābōyà〔量〕㊞ バルボア;パナマの貨幣単位.

〔巴不到〕bābudào〔動〕㊀ ① 切望する.熱望する.待ち望む.〈～此日〉この日の来るのを待ち遠しく思う;(《金瓶梅·3》).〈～晚,自去安排了香桌儿〉日が暮れるのを待ちもうけて,香机を用意した;(《水滸·45》). ② 近づいても到着できない.〈到寨尚有七八十里,～山,离荆门镇不远〉山寨までにはまだ7,80'里'あり,山まではなかなかだが,荊門鎮にはもうすぐだ;(《水滸·73》).

〔巴不得〕bābude〔動〕切望する.希望する.願ってやまない.(…したくて)うずうずする,もどかしく思う,たまらない;動詞·節を客語とすることができる. ='巴不到'〈你怎么不愿意呢?这样的事我还～呢!〉きみはどうしてしぶるんだ,私なら願ってもないことなのに.〈我～立刻去见他〉私はいますぐにでも彼に会いに行きたい.〈他正～你去给他帮忙呢〉彼はいまきみの手を借りようと願っているところだ.〈众人～听见这句话〉人々はこの言葉を聞きたくてたまらなかった.〈她～早点儿下班,好去会她的铁柱哥〉鉄柱哥と会うために,彼女は早めの退勤を希望している.〈甄阁学～这一声,即刻进去〉甄閣学はこの一声を待っていたとばかりに,さっそく中に入って行った;(《官場·59》).〈三官正厌王定多管,～他开身〉三官はちょうど王定がおせっかいなのをうとましく思っていて,彼が離れるのを切望していた;(《警世·24》).〈这妇人～他出去了,…〉女は一心に彼(武大)がでかけるのを待ちもうけていたので,…;(《金瓶梅·5》).〈我～见他,原来得官回来〉私はあの人に会いたくてたまらなかったが,なんと官を得てお帰りになった;(《王西廂·5·4》). ■注 '巴不得'と'恨不得'.ともに強い願望を表すが,つぎの点で異なる. 1) '巴不得'は実現可能なことを望むのに対して,'恨不得'は実現しそうにないことを望む.〈我巴不得马上找他去〉私はすぐに彼を訪ねて行きたい.〈我恨不得插上翅膀飞到他身边〉私は羽をつけて彼のそばへ飛んで行きたい. 2) '巴不得'の客語は否定形でもいいが,'恨不得'は肯定形に限る.〈我巴不得他不走〉私は彼が行かないように願っている;×'我恨不得他不走'. 3) '巴不得'は文脈によっては,指示詞+数量詞の句を客語とすることができるが,'恨不得'はできない.〈服务员说'可以'.我们巴不得这一句,就高高兴兴地进去了〉係員が「いい」と言った.私たちはこの一声を待っていましたとばかり,喜び勇んで中に入った;×'我们恨不得这一句…'. 4) '巴不得'は'的'をつけて名詞を修飾できるが,'恨不得'はできない.〈这正是我巴不得的事情〉これこそ私が望んでやまなかったことです;×'…我恨不得的事情'.

〔巴不结〕bābujié〔動〕切望する.とるものもとりあえず…する.急いで待ったなしに…する.待つ余裕がない.〈我～明天就走〉私はとるものもとりあえず明日でかける.〈几个儿子～老头儿快死,好分那份家产〉数人の息子は父が早く死んで財産分けをすることができるのを切望している.

〔巴不乐得(儿)〕bābulède(r) ㋮='巴不得';〔東北〕.

〔巴不能〕bābunéng ='巴不能够','巴不能彀(儿)',㊀'巴不能勾'/'巴不得'〈那焦氏～生下个儿子〉かの焦氏は息子を一人生みたくてならなかったのだ;(《醒世·27》).

〔巴叉〕bāchā〔形〕毛などがもじゃもじゃしている.

〔巴嗤〕bāchi〔動〕㋮ じっと見る.力を入れて見る;〔北京〕.〈挺黑的,别～书了!〉真っ暗だ,本を読むのをやめよ.〈花眼纫针且得～会子呢〉老眼で針に糸を通すのには相当に時間がかかる. ■注 '巴查''扒查'とも書く.

〔巴答〕bādā〔擬〕突然の一撃を形容する音.〈～打了一下〉ぴしゃっとたたいた.

〔巴哒棍〕bādāgùn〔名〕棍棒.

〔巴达〕bādā〔擬〕すぱすぱ.〈～～地抽着烟〉すぱすぱと(きせるで)たばこを吸っている. ☞〔次項〕

〔巴达〕bāda〔動〕きせるですぱすぱたばこを吸う. ☞〔前項〕

〔巴达利病〕bādálì bìng〔連〕㊕ バタリー病;とくにニワトリに多く発生.ブドウ状球菌が引き起こす出血性の病気·水腫性の皮膚炎.

〔巴旦杏〕bādànxìng〔名〕㊐ ① アーモンド. ② ハタンキョウ.

〔巴到〕bādào〔動〕㊀ ① …したくてしようがない.待ち望む. ='巴不能';〔不完〕.〈～天明,起来开房门看时,那刘公夫妻还未曾起身〉夜の明けるのを待ちあぐねて,起き出して部屋の扉を開けてみたが,劉老人夫妻はまだ起きていませんでした;(《醒世·10》). ② ='巴得②';〔不完〕.

〔巴的〕bāde〔副〕㊀ ぱっと.ぽんと.〈抬脚～一脚〉片足を上げてぽんと(蹴る);(《兒女·6》).

〔巴得〕bāde〔動〕㊀ ① 切望する.熱望する.待ち望む. ='盼望'〈～到家中〉家に来るのを待ち望む;(《警世·37》). ② (時間が)…になる,…になってから.〈～天明,把猪出去门前挑了,卖个早市〉夜が明けると,ブタを店先に持ち出してつるし,朝の商売を始めた;(《水滸·45》).

〔巴得个〕bādege〔動〕㊀ …したくてたまらない.〈～到长安〉長安へ行きたくてしようがない.

〔巴瞪眼儿〕bādèngyǎnr〔動〕① 待望する. ② (あっけにとられて)目を見開く.

〔巴都儿〕bādōur〔名〕㊀ ㊞ 兵士.兵隊;㊫.

〔巴斗〕bādǒu〔名〕穀物を入れる丸いざる·かご;表面ににかわ質のものを塗り,水をくむのにも用いる.ヤナギの枝·タケなどで編む.'栲栳'より小. ='笆斗'〈背上半斗小米子,搁～里,人在井里泡上〉半'斗'のアワを担いできて,かごの中に移し,井戸に入れてひたす.〈有～大小〉ざるほどの大きさがある;(《老殘·10》).〈车轴滚在壁边,有～粗大〉荷車の軸受けが壁ぎわにころがっており,丸いざるほどの太さであった;(《醒世·18》).

〔巴豆〕bādòu〔名〕㊐ ハズ;四川·福建に産する常緑低木.実からクロトン油をとる.中国医学では実を通便薬に用いる.毒性が強い.〈他安排着～砒霜〉彼はハズとヒ素を準備していた;(《元曲外·單刀會·3》).〔～醛〕㊖ クロトン·アルデヒド.〔～油〕クロトン油.

〔巴肚〕bā, dù〔動〕㋮ みごもる.妊娠する;〔湖南〕.〈成亲七八年了都巴不了肚,没有生育〉結婚して7,8年もたつのに妊娠すらせず,子どもができなかった.〈他们再不去想什么受孕不受孕、巴不巴肚,而且暗暗庆幸自己没有后代子嗣〉彼らはもう受胎するとかしないとか考えはしない,おまけにひそかに自分に跡継ぎの子がないのを喜んでいる.

〔巴尔虎〕Bā'ěrhǔ〔名〕ブリヤート族;北部モンゴル族のブリヤートモンゴルに属する少数民族.人口は約4万余.信仰の違いによって新旧ブリヤートの区分がある.前者は人口約3万余,後者は1万足らず.多く遊牧によって生計をたてるが,農耕を兼業する例も見られる.

〔巴尔撒摩〕bā'ěrsāmó〔名〕㊞ ㊐ バルサム.カナダバルサムノキ.アメリカツガ;旧訳語は'拔尔撒摩'.

〔巴甫洛夫小胃〕Bāfǔluòfū xiǎowèi〔連〕㊩ パブロフ小胃.〔～法〕パブロフ小胃法.

〔巴嘎土〕bāgātǔ〔名〕㊞ 亜高山ステップ土;'巴嘎'はチベット語に由来する.

〔巴高望上〕bāgāo wàngshàng〔熟〕位の上がることを望む.高望みをする.高い地位へのぼることを望む.〈那一个不想～,不想出头

的？>高い地位へのぼって人の上に出たいと思わぬ者がおりましょうか；（«紅樓夢・46»）.

〔巴高枝儿〕 bā gāozhīr 〔熟〕＝'巴高望上'

〔巴根草〕 bāgēncǎo 〔名〕(植) シバ. ＝'结缕草'

〔巴狗儿〕 bāgǒur ＝'巴儿狗'

〔巴骨巴脉〕 bāgǔbāmài 〔形〕(方) ほぼそのとおりである；〔四川〕. <讲得好！硬是说的～>そうですとも、全くそのとおりです.

〔巴关〕 bāguān 〔形〕(方) ゆゆしい. ひどい. たいへんである；〔四〕.

〔巴管〕 bā，guǎn 〔動〕(方) あげつらう. 問題にする；〔江西〕. <连人家的裤下的事也巴着管>人のほんのちょっとしたことでさえあげつらう.

〔巴棍子〕 bāgùnzi 〔名〕(白) 棍棒$_{こん}^{ぼう}$. 六尺棒. 6 '尺' の長さの木の棒；多くは駅馬を走らせるのに使う. また護身用. ＝'吧哒棒'，'吧哒棍儿' <腰里掖着棍～>腰には護身用の棍棒をさしこんでいた；（«兒女・13»）.

〔巴哈教教义〕 Bāhājiào jiàoyì 〔連〕 バハイズム；1863年にフセイン・アリが興したイスラム教の一派で、あらゆる宗教の持つ本質的価値、すべての人種の融和および両性の平等を説く.

〔巴毁〕 bāhuǐ 〔動〕(白) 攻撃して負傷させる. <夺我宅舍，捉我～>私の家を奪い、私を負傷させた；（«變文・鷰子»）.

〔巴唧〕 bājī 〔擬〕 上下の唇を打ち合わせるときの音. 〔動〕 上下の唇を打ち合わせる. <他～了两下唇>彼は唇をぱくぱくさせた.

〔巴急〕 bājí 〔動〕(白) せっぱつまる. (畳)<父子三人，正是衣不遮身，食不充口，巴巴急急，口食不敷>父と子3人は衣食に事欠き、せっぱつまり、生活に追われていた；（«古今・26»）.

〔巴戟天〕 bājǐtiān 〔名〕 ① (植) ヤマヒイラギ；アカネ科植物で、山地に生え、根は薬になり、四川省産がいちばんよいとされている. ② (中薬) 巴戟天$_{てん}^{はげき}$；根の部分は、強壮・祛風$_{やく}^{きょふう}$薬.

〔巴家〕 bājiā 〔動〕(方) 家をとりしきる. 〔～做活〕〔成〕家政をきりもりして仕事をする. ＝'把家做活'；（«石點頭・11»）.

〔巴尖儿〕 bājianr 〔動〕(方) (力ずくで)手に入れたがったり、勝ちたがったりする；〔北京〕. <这孩子真～，什么都枪头份儿>この子はほんとうに負けず嫌いで、いつでも一等賞をさらってしまう. 〔～好胜〕負けん気が強い.

〔巴结〕 bājie 〔動〕 ① (人などを)喜ばせる. <～别人>ほかの人を喜ばせる. ② (気まぐれ・欠点などを)大目に見る. ③ (自尊心などを)満足させる. ④ (人に)お世辞を言う，おもねる，へつらう，取り入る，媚^{こ}びる，媚^{こび}を売る，機嫌をとる，おべっかを使う. <～上级>目上の人に取り入る. <大舅过于～郑家了>おじさんはあまりにも鄭家にへつらいすぎるよ. <这个人很势利眼，尽～有钱人>あいつは権力や財力に弱い、金持ちに媚びてばかりいる. <～上司，图个升官发财>上司にお世辞を言い、出世し金持ちになることを望む. <他这好色的名出了，就有人想拿这个～他>彼が好色だという評判がたつと、あるものはこれで取り入ろうとした；（«二十年・3»）. <四爷要～差使，也打算打算>四爺、役人にお世辞を使うことも考えてはいかがですか；（«三俠・25»）. <凭你怎样的～他，他怎肯忍心害理的违天行事？>あなたがどんなに彼におべっかを使おうとも、彼がどうして人の道に背くような曲がったことをしましょうか；（«兒女・24»）. 〔～高枝〕〔成〕権勢ある人に取り入るため、おべっかを使う. 〔～钻营〕〔成〕権力者に取り入って私利をはかる. ⑤ (方) (負けまいと)努力する，頑張る. (仕事や学習などを)一生懸命にやる；(関)、又(白). <学习一般，可是干活很～>勉強はふつうだが、仕事となるととてもよく働きますよ. <你做生意很～认真>あなたは非常に頑張ってまじめに商売している. <…，所以把这一甲三名留给天下的读书人大家～去>…、ゆえにこの'一甲'〔科挙の試験殿試の最優秀合格〕3名(の枠)を天下の読書人に残してみんなが頑張るようにしてあるのだ；（«兒女・1»）.

〔巴劫〕 bājie 〔動〕(白) ① ＝'巴结④' <他每待强～深宅大院>彼らはむりにも大家に取り入ろうとする；（«元曲・救風塵・2»）. ② ＝'巴结⑤'

〔巴金森氏综合症〕 Bājīnsēnshì zōnghézhèng 〔連〕(医) パーキンソン病. ＝'震颤麻痹'

〔巴克夏猪〕 Bākèxià zhū 〔連〕(動) バークシャー種のブタ.

〔巴拉〕 bālā 〔名〕 ① 低木林のある比較的高い固定砂丘地. ② 傷あと. ＝'疤'

〔巴拉圭茶〕 bālāguī chá 〔連〕(植) マテチャ.

〔巴拉马〕 bālāmǎ 〔名〕(植) パナマソウ. ＝'巴拿马草' 〔～帽〕同上で作った帽子. パナマ帽.

〔巴拉塔胶〕 bālātǎ jiāo 〔連〕 バラタゴム.

〔巴拦〕 bālán 〔名〕 事をする自信. ＝'把握'

〔巴浪〕 bālàng 〔名〕(魚) マルアジ.

〔巴浪鼓(儿)〕 bālànggǔ(r) 〔名〕(方) でんでん太鼓；玩具$^{がん}_{ぐ}$. ＝'拨浪鼓'；〔四川〕. <刘万和的头还是～似的不住左右摇摆>劉万和の頭はやはりでんでん太鼓のようにたえず左右に振られた. <那是摇着～的货郎担儿>あれはでんでん太鼓を振っている行商人だ.

〔巴了牙〕 bāle yá 〔熟〕(方) 人のものを食う；'巴'は恩恵にあずかるの意味；〔湖南〕. <吃了菜，～>人の飯を食って口腹を満たす.

〔巴蕾舞〕 bālěiwǔ 〔名〕 バレエ. ＝'芭蕾舞' 〔～女演员〕バレリーナ.

〔巴睖〕 bāleng 〔動〕(方) 多くの物の中から一つを探す. かき回して探す. 探し回る；〔河北〕. <上俺家里～什么呀！>うちに来て何を探しているのだ.

〔巴黎〕 Bālí 〔名〕 パリ. 〔～公社〕パリ・コミューン. 〔～和会〕パリ講和会議；第一次大戦の講和会議. 〔～画派〕(美) パリ派. エコール・ド・パリ；第一次大戦後の数年間、パリで活躍した画家集団. シャガール、モジリアニ、バン・ドンゲン、藤田嗣治$^{つぐ}_{じ}$などの外国の画家がそのほとんどであり、個性の強調を特徴とする. 〔～统筹委员会〕〔～禁运小组〕対共産圏輸出統制委員会. ＣＯＣＯＭ.

〔巴黎绿〕 bālílǜ 〔名〕 パリス・グリーン. エメラルド・グリーン.

〔巴黎帽〕 bālímào 〔名〕(方) バレット帽；ベレー帽に似た扁平$^{へん}_{ぺい}$な帽子. '巴黎'は英語 barret の音訳；〔広〕.

〔巴篱子〕 bālízi 〔名〕(方)(訳) 監獄；もとロシア語で警察署を指す. ＝'笆篱子'；〔東北〕.

〔巴里纱〕 bālǐshā 〔名〕(紡) オーガンディー；細い糸で織った透けて見えるほど薄い平織り. カーテンや夏服を作るのに用いる. ＝'玻璃纱'

〔巴利文〕 Bālìwén 〔名〕(語) パーリ語.

〔巴凉儿〕 bāliángr 〔形〕(方) とりわけ寒い. ひどく寒い；〔北〕. <乍开河的水～，过几天再下网吧！>雪どけの川の水はとりわけ冷たいので、数日たってから網を入れよう.

〔巴龙霉素〕 bālóng méisù 〔連〕(薬) パラマイシン.

〔巴洛克艺术〕 bāluòkè yìshù 〔連〕(美) バロック芸術.

〔巴脉〕 bāmài 〔形〕(方) 真実に近い. 事実に近い；多く否定形で用いる；〔四川〕. <觉得李春山说得太不～>李春山の話が本当とは思えなかった.

〔巴谩〕 bāmàn (白)〔名〕銅銭を投げ、表が出るか裏が出るか当てる遊びごと；表を'字'、裏を'幕 mì'という. 宋・元時代から伝わる. 〔動〕不正な手段で生計を営む. 金銭などをだましとる. 銀子をかたりとる. 金を欲しがる. <姓李名做师师，一片心只待求食～>姓は李、名は師師、心の中は人にたかって銭をかたりとろうとする欲ばかり；（«宣和»）.

〔巴镘〕 bāmàn (白)＝'巴谩〔動〕'

〔巴明不明〕 bā míng bù míng 〔成〕('盼晓不晓'と続き)夜の明けるのを待ちかねるさま；（«警世・1»）.

〔巴拿马〕 Bānámǎ 〔名〕(訳) パナマ；国名. 〔～草〕〔～帽草〕(植) パナマソウ. ＝'巴拉马' 〔～草帽〕パナマ・ハット. パナマ帽. 〔～地峡〕パナマ地峡.

〔巴纳德星〕 bānàdé xīng 〔連〕(天) バーナード星.

〔巴诺斯妥〕 bānuòsītuǒ 〔名〕(訳)(薬) パーノストン；全身麻酔用の薬.

〔巴片儿〕 bāpiànr 〔名〕(方) 好都合. 利益；〔四川〕. <所谓学～，就是沾光，同有钱子弟一起学>いわゆる'学巴片儿'というのは、金持ちの子弟のおかげで一緒に勉学することをいう.

〔巴片儿亲〕 bāpiànrqīn 〔名〕(方) 遠い親戚^{せき}関係. また、親戚付き合いの関係；〔四川〕. <不管是～也好，我们总算不是外人>遠い親戚であろうと、私たちは他人とはいえない.

〔巴瓢〕 bāpiáo (方)＝'巴脉'；〔四川〕.

〔巴谱〕 bāpǔ 〔形〕(方) 話が脱線しない；〔四川〕. <你说话怎么不～了！>おまえの話はどうしてテーマからそれるのだ. ■ '粑谱'とも書く.

〔巴钱〕 bāqián 〔動〕(白) 金をほしがる. 金を貪^{むさぼ}る.

〔巴前算后〕 bā qián suàn hòu 〔成〕 あれこれ前後を考えて計画すること；（«二拍・19»）.

〔巴儿〕 bār (方)〔間〕 イヌを呼ぶ呼び声；〔北京〕. ■ '叭儿'とも書く. 〔接尾〕(姓のあとにつけて、親しみをこめ)…さん，…くん；もとウイグル語でイスラム教徒の間で用いられた. 目上の人に対する尊称；〔北京〕. <马～>馬さん. <哈～>哈さん.

〔巴儿狗〕 bārgǒu 〔名〕 ① (動) チン. ペキニーズ；イヌの種類. ＝'哈巴狗' ② (主人や権勢あるものに)へつらうもの. <～来了，大家小心点儿！>ごますり野郎が来たぞ、ご用心ご用心.

〔巴儿米〕 bārmǐ 〔名〕(方) トウモロコシ. メーズ. ＝'珍珠米'

〔巴人调〕 bāréndiào 〔名〕 四川省巴州$^{は}_{しゅう}$地方の歌の調子. (転) 俗歌. 俗曲.

〔巴三揽四〕 bā sān lǎn sì ＝'巴三连四' 〔成〕 口から出まかせを言う. 支離滅裂である；（«元曲・殺狗勸夫・4»）.

〔巴塞多氏病〕 Bāsèduōshì bìng ＝'巴塞杜氏病' 〔連〕(医) バセドー病. ＝'突眼性甲状腺肿'

〔巴沙基〕 bāshājī 〔名〕(訳)(体) パッサージュ；馬術.

〔巴山度岭〕 bā shān dù lǐng 〔成〕 山を越え、峰を越える.

〔巴山虎〕 bāshānhǔ 〔名〕 ① (植) ツタ. ② 登山用のかご. ＝'扒山虎'

〔巴山虎儿〕 bāshānhǔr 〔名〕 ① (植) ツタカズラの俗称. ＝'爬墙虎' ② (白) しつこくつきまとう者を指す. <不要理这望江南～>このいやらしいしつこい人を相手にしてはいけない；（«金瓶梅・32»）.

〔巴山蜀地〕 Bā shān Shǔ dì 〔成〕 広く四川省を指す. <放心，她不会忘记，不会的，更何况大家都同是来自～的小人物！>心配するな、彼女は決して忘れるはずがない、絶対に忘れっこない、ましてやみんなともに四川省から来た'小人物'〔普通の人間〕なのだから.

〔巴山蜀水〕 Bā shān Shǔ shuǐ 〔成〕 四川省の山水.

〔巴山夜雨〕 bā shān yè yǔ 〔成〕 久しく別れていた友人と再会する. 旧交再開への希望を指す；（李商隱«夜雨寄北»詩）.

〔巴蛇〕bāshé【名】神話に出てくる大蛇；ゾウを食べ、その骨は3年たってから出てくるといわれている.〔～吞象〕【成】はなはだしく大食いな形容.鯨飲馬食；（《山海經·海内南經》）.

〔巴生理〕bā shēnglǐ【熟】㊀商売·生業にへばりつく.商売を後生大事に守る.

〔巴实〕bāshí＝'巴适'，'巴式'【方】【形】①確かである.本当である.ゆるぎない.頼りになる.十分である；四川.㊥〈好呀，这才～哩！硬是要安营扎寨了么？〉いいとも、それでこそ確かだ.ほんとうに陣営を設けるのか.〈发辫全挽在脑顶上，用黄咔叽军帽盖得巴巴实实〉弁髪を頭にまき、カーキ色の軍帽をしっかりとかぶっている.②気持ちがよい.快適である；四川.㊥ ③美しい；四川.㊥〈这间屋布置得好～〉この部屋のしつらえは美しい.④適切である.きちんとしている；四川.㊥〈看还有什么地方没有贴～，用拳头狠狠地在封条上捶几下〉きちんと貼^はってないところなどほかにあるものかと、激しくこぶしで封紙を何回もたたいた.⑤合っている；四川.㊥〈这件衣裳你穿起来硬～〉この服はあなたが着るとよく似合う.【動】①（…と）親しくする；四川.〈我妹妹硬是～妈〉妹は非常に母親と仲がよい.②取り入る.おもねる.おべっかを使う.へつらう.＝'巴结'；四川.〈把老爷～得眉花眼笑〉おべっかを使って主人を大喜びさせました.

〔巴士〕bāshì【名】【方】㊇バス；㊎.

〔巴氏反射〕Bāshì fǎnshè【連】㊐バビンスキー現象；新生児の足のうらの外縁を針またはつちの柄の先でかなり強くこすると、親指がゆるやかに背面屈曲を起こす現象（'母指现象'）をいう.この際、残りの四指が扇のように開くことがあり、これを'开扇现象'という.ドイツの心理学者バビンスキーが1899年に発見したところから.

〔巴氏合金〕Bāshì héjīn【連】㊎バビット·メタル.＝'巴比合金'

〔巴氏虎钳〕Bāshì hǔqián【連】㊏パーキンソン万力.

〔巴氏兔银鲛〕Bāshì tùyínjiāo【連】㊋ココノホシギンザメ.

〔巴蜀〕BāShǔ【名】四川省の別称.

〔巴斯德菌症〕bāsīdéjūnzhèng【名】㊌炭疽病的^{たんそびょう}；パスツール桿菌^{かんきん}（炭疽菌）が起こす家畜や家禽^{かきん}の急性·慢性の伝染病.

〔巴斯加定律〕Bāsījiā dìnglǜ【連】㊍パスカルの定理.

〔巴斯克舞〕Bāsīkè wǔ【連】㊑バスク·ダンス.

〔巴松管〕bāsōngguǎn＝'巴松'【名】㊒バスーン.ファゴット；木管楽器.

〔巴索林〕bāsuǒlín【名】㊓バソリン.＝'黄蓍胶糖'

〔巴头〕bā，tóu【動】㊀頭を出す.首を伸ばしてのぞく.のぞきこむ.〈巴了巴头，见一院子的人〉首を伸ばしてのぞくと、庭いっぱいの人である；（《兒女·31》）.〔～探脑（儿）〕【成】（首を伸ばして）のぞき見するさま，盗み見するさま.

〔巴图〕bātú【動】㊀努力して方法を考える.〈不想～上进，…〉努力して上に昇ることを考えず、…；（《負曝·12》）.

〔巴图鲁〕bātúlǔ ㊇【名】①勇士.勇者.英雄；満州語の音訳.㊟モンゴル語の音訳は'拔都儿''巴都儿''拔都''八都鲁''拔突''阿突儿'.〔～坎肩子〕㊀ボタンを多くつけたチョッキの一種.②軍役に対して授けられる名誉.戦功のあった臣下に与える称号.〈黄道台亦得了什么～勇号〉黄道台も巴図魯とかいう武勇の称号をもらった；（《官場·48》）.【形】勇気がある.勇敢である；満州語.〈我们这位小爷只管像个女孩儿似的，马上可～〉うちの若様は娘のように見えるだけで、ウマを駆れば勇敢そのものですよ；（《兒女·3》）.

〔巴望〕bāwàng【動】【方】切望する.待ち望む；四川，㊚，東北.〈不见你们，我天天～〉きみたちに会わなかったので、毎日待ち望んでいた.〈现在谁不～国家好起来〉今日、国がよくなることを待望しないものがあろうか.〈她～丈夫的事情能成功〉彼女は亭主の仕事が成功するのを切に願った.〈怎么，你们都～我多拿出去一个？〉どうしておまえたちはみな私に散財させたがってばかりいるのか；（《官場·5》）.【名】望み.見込み.〈你答应了，将来有～〉あなたが承諾すれば、将来希望がある.

〔巴围含笑〕bāwéi hánxiào【連】㊔トウオガタマ.

〔巴乌〕bāwū【名】横笛の名；ハニ族·イ族·ミャオ族が用い、タケで作り、穴は8個、上端に銅製のリードがある.

〔巴勿得〕bāwùdé【方】＝'巴不得'；㊕.

〔巴西〕Bāxī【名】㊇ブラジル.〔～果〕㊔ブラジル·ナッツ.〔～黑檀〕㊔ローズウッド.ジャカランダ.〔～可可〕㊔ガラナ.〔～树〕㊔パウリーニア.〔～克鲁赛罗〕クルゼロナ；ブラジルの貨幣単位.〔～蜡棕〕㊔カルナウバ.〔～杉〕㊔ブラジル·アロウカリア.〔～苏木〕㊔ペルナンブコ.〔～吐根〕㊔トコン.〔～橡胶树〕㊔パラゴムノキ.ブラジル·ゴムノキ.〔～棕榈〕㊔カルナウバ.〔～蜡〕㊏カルナウバ·ワックス.

〔巴西多氏病〕Bāxīduōshì bìng【連】㊌＝'巴塞多氏病'

〔巴峡猿鸣〕bā xiá yuán míng【成】巴山の渓谷のサルの鳴き声；声·音が哀調を帯びているさま；（《水經·江水注》）.

〔巴仙〕bāxian【名】【方】㊇パーセント；英語 percent；㊎.〈年利六个～〉年利率6パーセント.

〔巴想〕bāxiǎng【動】①たいへんなつかしく思う.②切望する.

〔巴歇尔水槽〕Bāxiē'ěr shuǐcáo【連】㊖パーシャル·フリューム；畑地に水を引く場合、水量が農民にも簡便に測れるように、アメリカのパーシャルが考案したのでこの名がある.＝'帕歇尔量水槽'

〔巴心巴肠〕bāxīnbācháng【方】＝'巴心巴肝'；四川.〈他看见水槐～的，不是偷奸耍滑的人〉水槐は誠心誠意の人で、ずるい人ではないと彼は思った.

〔巴心巴肝〕bāxīnbāgān【形】【方】一生懸命なさま.心をこめて努力するさま.〈我们为啥～要办农业社啦？〉私たちはどうして一生懸命に農業社をやってゆかねばならぬのか.〈～干了几个月，竟落得这个下场〉一生懸命何か月もやって、とどのつまり、こんな結末になってしまった.

〔巴幸不得〕bāxìngbùdé【動】【方】切望する；四川，雲南.〈我～今天卖不脱〉私は今日売り切れにならないよう、ただただ祈っている.〈她因为同情他，才～他几天工夫脱离痛苦〉彼女は彼に同情していたので、何日かして彼が苦しみから脱するのを切望した.〈他～老汉有这个态度〉彼は老人がそういう態度であってほしいと切望した.

〔巴鸭〕bāyā【名】㊗①コガモ.②トモエガモ.

〔巴眼〕bā，yǎn【動】㊀目を大きく見開く；期待するさま.〈那些小学生都巴着眼瞧，却原是晴雯所补的那件雀金裘〉若い学生たちがみな（ものほしげに）目を見開いて見ていたのは、晴雯が繕ったあの'雀金裘'〔クジャクの金糸を用いた皮衣〕でした；（《紅樓夢·89》）.

〔巴依〕bāyī【名】㊇金持ちの人を指す；㊘.

〔巴鱼〕bāyú【名】㊋①サバ.②【方】サワラ.〔～子〕サワラのたまご.

〔巴扎〕bāzhā【名】㊇市場.バザール；㊘.

〔巴揸〕bāzhā【形】【方】①口数が多い.よくしゃべる；㊎.②余計なおせっかいをする；㊎.

〔巴眨〕bāzha【動】【方】まばたきする.目をぱちくりさせる.〈他～着眼睛蹲在一边不说话〉彼は目をぱちくりさせながら、傍らにしゃがんで、話そうとしない.

〔巴掌〕bāzhang【名】①手のひら.たなごころ.〈鼓～〉〈拍～〉拍手をする.〈拍过～的〉手を打ったことがある.㊙約束したことがある.〔打一～，揉三揉〕【諺】一発張って、三回もんでやる.㊙人を痛めつけておいて慰めの言葉をかける.②ほおを平手打ちすること.〈把他一个～打了下去〉彼を一発で張り倒した.〈昨晚在街上走的时候，无缘无故的被人刮了一～〉昨夜、街を歩いていると、理由もなしに平手打ちを食らった.〈一～打倒了六斤〉一張りで六斤〔人名〕を張り倒した；（《魯·吶·風》）.〈赏他个漏风的～当邀请〉びしゃっと平手打ちをお見舞いして、御招待のあいさつの代わりといたします；（《清平·快嘴》）.③せまい·小さいもののたとえ.〈～大的地方〉手のひらくらいの場所.〔～地〕猫の額ほどの畑.④【方】＝'手巴掌'；北京.〔三指～〕指が三つしかない手袋；タカを飼っている人が用いる.

〔巴着南墙望〕bāzhe nánqiáng wàng【熟】㊀強く希望する.〈我这里～他打死我哩！〉私はここで彼が私を殺すのを待ち望んでいたのだ；（《姻緣·32》）.

〔巴拽〕bāzhuài【動】あちこちからひっぱる.㊙あちこちから工面する.

〔巴子〕bāzi【名】【方】①㊚女性の陰部；天津.②男子の生殖器.おちんちん；幼児語；㊛.

〔巴宗〕bāzōng（又）bāzong【量】【方】種類；北京.〔没那么～事〕そんなことがあるはずがない；慣用語.㊟'八宗'とも書く.

〔扒㊀〕 bā ①【動】つかむ.つかまる.〈～着树枝〉木の枝につかまる.②【動】掘る.かいて掘る.かき出す.掘り出す.かき寄せる.（家などを）とり壊す.とりほぐす.〈城墙～了个豁口〉城壁を掘って通路を作った.〈～土〉土をかきのける.土を掘る.〈～房〉☞【語彙】.〈有的～螺蛳，挣一口粥吃〉ある者はタニシをとって、一口の粥^{かゆ}を稼いで食べる.〈～得平〉平らにかき寄せる；（《醒世·14》）.〈～起两堆黄泥，…黄色い泥を二山掘りあげて、…；（《金瓶梅·1》）.③【動】（衣服などを）はぐ、脱ぐ.〈～下衣裳〉衣服をはぎとる.〈～下鞋，脱了袜子〉靴を脱ぎ、靴下を脱いだ.〈～掤～吊拷〉衣服をはぎとり、縄で縛りつけて拷問する；（《二拍·5》）.④【動】かきわける.〈～开草棵〉草をかきわける.⑤【名】姓.∥㊁ pá

〔扒车〕bā，chē【動】【方】低速で走っている汽車やバスに乗り込む；東北.〈李二哥～犯事啦，昨个儿叫敌人抓走了〉李二哥は走行中の汽車に飛び乗って違法行為をしたため、昨日敵方に捕まえられた.

〔扒扯〕bāche【動】①生活のために苦労する.②【方】（やたらに）人を非難する，悪口を言う；東北.

〔扒底〕bādǐ【動】秘密をほじくる.

〔扒钉〕bādīng【名】（かすがい型の）留め金.

〔扒房〕bāfáng【動】【方】①家屋をとり壊す；北京.②承諾を実行しない.食言する；北京.〈说好了可不兴～！〉話がまとまった以上は食言してはいけない.

〔扒粪的〕bāfènde【名】㊀糞を拾う人.

〔扒缝儿〕bā，fèngr【動】のぞき見をする.

〔扒灰〕bā，huī【動】【方】秘密をもらす.〈他决不会在队长面前扒同志的灰〉彼は隊長の前では決してみんなの秘密を口にしない.☞'扒灰 pá，huī'

〔扒豁子〕bā huōzi【熟】①他人を中傷する.他人のあらを探す.（比喩的に）人の足をひっぱる.②【方】へまをやる.問題を起こす.災いを引き起こす；北京.〈干什么可得加小心，别～！〉何をするにも千

分注意し、災いを引き起こしてはならない. ③㊄不正行為を暴露する；北京. 扒他的豁子 彼の不正行為を暴露する. 〈给他扒了豁子〉彼の不正行為をばらしてやった.

［扒锔］ bājū 〔名〕かすがい.

［扒开］ bākāi 〔動〕かきのける. 〈撸了袖～细砂〉そでをたくしあげ、細かい砂をかきのけた；(《鲁·呐·明》).

［扒炕］ bā, kàng 〔動〕㊄①オンドルを壊す. ＝'拆炕' ②オンドルの中の灰を取り出し、通りをよくする；東北. 〈明ㄦ个还忙着脱坯, 秋后好～〉秋の取り入れの後にオンドルの通りがいいように、明日も泥れんが作りに忙しい.

［扒矿机］ bākuàngjī 〔名〕〔機〕かき込み機.

［扒拉］ bāla 〔動〕①押しのける. かきわける. はじく. 動かす. 軽くつつく. 払いのける. 引き分ける. つつきまわす. 〈～开众人〉大勢の人をかきわける. 〈把钟摆～一下〉時計の振り子をちょっと指先で動かす. 〈把压在苗ㄦ上的土块～开〉苗の上にかぶさっている土を払いのける. 〈～算盘〉そろばんをはじく. 〈她硬把一个人～开, 占据了他的座位〉彼女は無理やり人を払いのけて、彼の席をとった. ②㊄区分する. 一つ一つ選ぶ. 選び分ける. (要求にかなうものを)選ぶ；北京, 天津. 〈千～万～, 才～上这么个对象〉数えきれないほど何度も選んで、やっとこのような結婚相手が見つかった. ③㊄指図する. 命令してさせる；北京. 〈老～不动他〉彼に命令しても、いつも動かすことができない. ④㊄ざっといためる；北京. 〈把这菜再～～〉この料理をもう一度ざっといためなさい. 圖 ①～④ともに'拔撇'とも書く. ☞'扒拉 pála'

［扒皮］ bā, pí 〔動〕皮をはぐ. 皮をむく. 喩ひどい搾取をする.

［扒头］ bātóu 〔名〕㊐妓女を指す. 〈又无那小～浓妆艳裹〉それにかの妓女のような厚化粧やはでな身仕度がない；(《元曲·酷寒亭·3》).

［扒头扒脑］ bā tóu bā nǎo 〔成〕㊄びくびくしてうかがい見るさま；北京.

［扒头瞧眼(ㄦ)］ bā tóu qiáo yǎn(r) 〔成〕きょろきょろあたりを見る. あたりをうかがう.

［扒头ㄦ］ bā, tóur 〔動〕㊄(のぞき見するために)首を突き出す. ＝'探头'；天津. ☞次項

［扒头ㄦ］ bātour 〔名〕(高所へ登る際の)つかまる所. 足場；俗語. 〈这个峭壁连个～都没有, 怎么往上爬呀？〉この絶壁はつかまる所が一つもないのに、どうやって上に登るのか. ☞前項

［扒脱］ bātuō 〔動〕(着物を)むりにはぎとる. 〈～衣裳〉着物をはぎとる.

［扒瞎］ bāxiā 〔動〕うそをつく；俗語.

［扒眼ㄦ］ bāyǎnr 〔動〕㊄穴をあけて、あるいは小さな穴から盗み見する；東北. 〈要看, 进屋去, 别在这～〉見たいのなら部屋の中に入りなさい、ここでのぞき見してはいけません.

［扒渣］ bāzhā 〔名〕〔鋳〕垢取り. あく取り. ［～棒］泡掻き棒. ［～勺］垢取り匙.

［扒着锅檐吃粥］ bāzhe guōyán chī zhōu 〔諺〕('等不得豆ㄦ熟'と続き)なべのふちを握って粥を食っているのは、中のマメのよく煮えるのを待ちきれないからである；せっかち·あわてものの形容.

［扒住碗沿子］ bāzhù wǎnyánzi 〔熟〕㊄生活の手段を保つ. 飯の種をつなぎとめる；河北. 〈你就是咱们活神仙！有了你, 我也～了〉おまえこそはおいらの生き神様だ、おまえがいれば私も飯の種がつながる. 〈穷人们～, 不容易着哪！〉貧乏人が飯の種を確保するのは、それは大変なことです.

［叭］

bā ①〔擬〕＝'吧 bā' ぱしっ. ぷつん. ごつん；打つ時などの音. 〈～的一声, 弦断了〉ぷつんと音がして弦が切れた. 〈拳头ㄦ～～～就是几拳〉げんこつで、ごつんごつんごつんといくつか殴る. ②〔動〕㊄吸う；四川, 湖南. 〈忙把烟杆塞进嘴里, ～了几口以后, 发觉没有点火〉急いできせるを口にくわえ、何口か吸ってから、火をつけていないのに気づいた. 〈说到这里, 又把烟杆衔在嘴上, ～了起来〉ここまで話すと、またきせるを口にくわえて吸い始めた. ③〔名〕姓.

［叭叭］ bābā 〔擬〕ぱしりぱしり；ものを打つ音.

［叭嗒］ bādā ＝'叭哒' 〔擬〕＝'吧嗒 bādā' ☞次項

［叭嗒］ bāda ＝'叭哒' 〔動〕＝'吧嗒 bāda' 〈他装上烟, 点着火, ～几口〉彼はたばこを詰め、火をつけて、すぱすぱと幾口か吸った. 〈～着干渴的嘴说〉渇いた口をぱくぱくさせながら言った. ☞前項

［叭哒哒］ bādādā ＝'叭哒叭哒' 〔擬〕水滴や涙がしたたり落ちる音. 〈我一边给他敷药, 一边止不住眼泪叭哒叭哒地滴在他赤裸的背上〉私は彼のために薬をつけながら、涙を抑えきれずにぽたぽたと彼の裸の背中に落とした.

［叭嗒杏］ bādāxìng 〔名〕〔植〕＝'巴旦杏'

［叭短(ㄦ)］ bā, duǎn(r) 〔動〕㊄(他人の)短所·欠点をあげつらう；東北. 〈别怪我叭你的短〉おまえの欠点を言うことを悪く思うな.

［叭叽］ bājī 〔擬〕㊄がちゃん；多く、物が落ちて何かにぶつかるときの音；東北. 〈笑梅扯下手表, ～往工作台上一摔, …〉笑梅は腕時計を引きはずし、がちゃんと作業台に投げつけ、….

［叭唧］ bājī ＝'吧唧 bājī'

［叭唧］ bāji ＝'吧唧 bāji'

［叭ㄦ叭ㄦ(的)］ bārbar(de) 〔擬〕㊄〔喩〕ぺらぺら；口達者なようす. 舌がよく回るさま；東北. 〈大孩子抢着发言, 说得～的溜颱, 连老师的话都引用上了〉いちばん上の子がわれ先に発言し、話しぶりはぺらぺらと立て板に水、先生の言葉まで引用するしまつだった.

［叭瞎］ bāxiā 〔動〕㊄根も葉もないことをむやみやたらに言う；東北.

［叭咂］ bāza ＝'吧唧 bāji'

［朳］

bā 〔名〕歯のないまぐわ. 〈～犁〉(-lí) 同上.

［芭］(*巴)

bā ①(古書に見える)香草の名. ②〔名〕姓.

［芭蕉］ bājiāo 〔名〕〔植〕オオバショウ、またその果実. 未交配のバナナ；皮が固くまた角ばっている. 〈院里堆了两三块山石, 种了几株～〉庭には石がいくつか置かれ、オオバショウが何本か植えてある. ［～布］バショウの繊維で織った布. ［～蜡］ピザングろう. バショウろう. ［～扇］シュロ·ヤシで作った扇. バショウの扇. 例〈摇着大～闲谈〉大きなバショウのうちわを使いながら雑談をする；(《鲁·呐·風》). ［～树］〔植〕シュロ. ヤシ. ［～叶］シュロの葉で作った扇. ［～芋］〔植〕バショウイモ.

［芭乐］ bālè 〔名〕〔植〕ザクロ. バンザクロ；もと福建方言.

［芭蕾舞］ bālěiwǔ ＝'巴蕾舞' ［～男演员］男性のバレエ演技者. ［～女角］(-nǚjué) ［～女演员］バレリーナ. ［～鞋］バレエ靴. バレエ·シューズ.

［芭犁］ bālí ＝'笆篱' 〔名〕タケや木の枝で作った垣根.

［芭篱］ bālí 〔名〕アシで編んだ垣根.

［芭芒］ bāmáng 〔名〕①〔植〕ススキ. オバナ. カヤ. ②生け垣に使われる樹木.

［芭茅］ bāmáo 〔名〕〔植〕カヤ. ススキ.

［芭棚］ bāpéng 〔名〕アシやカヤでふいた小屋. 〈就在这～下放下药箱〉この掘っ立て小屋のところに薬箱をおく；(《元曲·趙氏孤児·2》). 圖'笆棚''巴棚'とも書く.

［芭赛］ bāsài 〔名〕〔略〕〔体〕バレエの競演. ＝'芭蕾舞比赛'

［吧］㊀

bā ①〔擬〕［吧嗒］［吧唧］☞〔語彙〕. ②〔動〕㊄(たばこを)吸う；湖南. 〈他～了一口烟, 才开始说话〉彼はたばこをすぱっと吸って、やおら話をはじめた. ③〔擬〕㊐ぱたっ. ばたん. ぱちん. ☞㊁ ba

［吧吧］ bābā 〔擬〕ぺちゃぺちゃ；言葉数が多いさま. ☞次項

［吧吧］ bāba 〔動〕ぺちゃぺちゃしゃべる. ＝'巴巴' ☞前項

［吧嗒］ bādā ＝'吧哒' 〔擬〕①ぱた. ぱたっ. ばたん. 〈～一声倒下了〉ばたっと倒れた. 〈～～地跺脚〉ばたばたと足をばたつかせる. 〈～一声, 闸门就关上了〉ばたんという音がして水門の扉が閉まった. ②ぱらぱら. ぱたぱた；物が落ちる音、また物をたたく音. 〈雨点～～地打在脸上〉雨がぱらぱらと顔にあたる. 〈雨声～～地响〉雨がぱらぱらと鳴る. ☞次項

［吧嗒］ bāda ＝'吧哒' 〔動〕①ぱくぱくさせる. 口を開け閉めして音をたてる. 〈他～了两下嘴, 一声也不言语〉彼は口をぱくぱく動かしたが、そのまま押し黙っている. ②㊄(すぱすぱたばこを)吸う；東北. 〈他～着叶子烟打主意〉彼は葉たばこをすぱすぱやりながら思案をめぐらした. ③㊄文章や言葉の意味を考える；東北. 〈王书记今ㄦ个的发言, 我～着, 咋是批评我呢？〉王書記の今日の発言をよく考えてみたら、私を批評しているんでしょう. ④㊐大口をあけてぱっくり食べる. 〈这孩子这时候管保叫虎～咧〉あの子は今ごろきっとトラにぱっくりやられているだろう；(《三侠·2》). 〈至于安公子空～了几个月的嘴, …〉安公子に至っては何か月もお預けを食って、…；(《児女·25》). ☞前項

［吧, 嗒, 呛］ bā, dā, qiāng 〔連〕芝居のどら·太鼓の音；この音で場面が変化し、あるいは動きが激しくなる.

［吧嗒嘴ㄦ］ bādazuǐr 〔名〕物を食べるときの口もと. 喩のどから手が出そうな表情. うらやましげな顔つき. 〈看她那副～！〉彼女の物欲しそうな顔を見てごらんよ. 〔連〕(bāda zuǐr) 舌鼓を打つ.

［吧哒棍ㄦ］ bādágùnr ＝'吧达棍ㄦ' 〔名〕六尺棒；争いに使う.

［吧唧］ bājī 〔擬〕①ぱちゃぱちゃ. ぴちゃぴちゃ. 〈～的一声, 杯子摔破了〉がちゃっとコップが落ちて割れた. 〈他冒雨光着脚～～地在地上走〉彼は雨の降る道をはだしでぴちゃぴちゃと音をたてながら歩いた. ②(気ぜわしく)物を食べる音. 唇で出す音. 〈～～地吃着〉ぺちゃぺちゃ食べている. 〈猫～～地舔吃牛奶〉ネコがぴちゃぴちゃと牛乳をなめる. ☞次項

［吧唧］ bāji 〔動〕①ぺちゃぺちゃしゃべる. 口をぱくぱくさせる. 口をもぐもぐさせる. 〈爷爷～了两下嘴, 一声也没吭〉おじいさんは口をもぐもぐさせたが、ひとことも言わなかった. 〈她愣起来, ～了两下〉彼女はぽかんとして口をぱくぱくさせた. ②㊄すぱすぱとたばこを吸う. ☞前項

［吧女］ bānǚ 〔名〕㊄バーのホステス；'吧'は'酒吧'〔バー〕の意；〔広〕.

［吧ㄦ吧ㄦ(的)］ bārbār(de) 〔形〕㊄(言葉がはっきりしていて)弁舌がさわやかなさま. 立て板に水を流すようにしゃべるさま；北京. 〈这孩子～的, 说起来一套一套的〉この子は弁舌さわやかで、話すといっぱしのものだ. ［说话～的, 尿炕刷ㄦ刷ㄦ的］口は達者だがおねしょをする子ども；口先だけうまい子どもを指す.

〔吧呀〕bāyā〔間〕子どもが怒って口げんかをする声.

[奁] bā ①大きい. ②〔奤奁屯〕(Hǎbātún)〔名〕地名;北京市.

[岜] bā 岩山;地名用. 〔岜关岭〕(Bāguānlǐng)〔名〕地名;広西チワン族自治区.

[疤] bā ①〔名〕傷・はれもの・できものが治った後に残る痕. 〈疮～〉はれものの痕. 〈伤～〉傷痕. 〈她看见自己的胳膊上磊磊块块地高起了许多蚊子～〉彼女は自分の腕にぽつぽつといくつものカ(蚊)にさされた痕がはれ上がっているのを見た. 〈我在这ㄦ绊过跤,额角就碰在这上头,现在还有个～〉私はここで転んでおでこをこの上にぶつけたんです,今でもまだ傷あとがあります. ②〔名〕器物の傷あと. 〈茶壶盖上有个～〉きゅうすのふたにきずがついている.

〔疤疤〕bābā〔名〕㋐瘡の痕. また傷痕;四川. 〈脸上的疮好了,可惜留下一个～〉顔のできものはよくなったが,惜しいことに痕が残った.

〔疤疤癞癞(的)〕bābalàilài(de)＝'疤疤瘌瘌', '疤疤刺刺'〔形〕㋐表面がでこぼこしているさま;東北.

〔疤瘢〕bābān＝'疤斑'〔名〕㋐傷あるいははれもの・できものが治った後に残る痕;俗.

〔疤重疤〕bā chóng bā〔熟〕㋐つぎはぎだらけ. 衣服がひどく破れているさま;四川. 〈身上～〉着ているものはつぎはぎだらけだ.

〔疤点〕bādiǎn〔名〕㋐傷あるいははれもの・できものが治った後に残る痕;多く小さなものを指す;俗.

〔疤痕〕bāhén〔名〕傷・できもの・やけどなどの痕. 〈这～怪难看的!〉この傷あとはなんと醜いことか. 〈他左眼角下有一个很深的～〉彼は左の目じりの下に深い傷あとがある. 〈这树有一个碗口大的～〉この木にはおわんのような大きさの傷がある.

〔疤拉节子〕bālājiézi〔名〕㋐物の表面につく傷;東北. 〈平滑得连一个～也没有〉すべすべしていて傷ひとつない.

〔疤瘌〕bāla＝'疤剌', '疤癞'〔名〕㋐①傷痕;東北. 〈通红通红的一个～〉真っ赤になった傷痕がひとつ. 〈人家是新婚,你咋能弄个带～的盆子送去呢?〉あの人たちは新婚なのに,どうして傷のあるお盆を贈ることができようか. 〈手臂让刀砍伤了,至今还留下一大块～〉腕を刃物で傷つけたが,今でもまだ大きな傷痕が残っている. 〔～鬓〕もみあげの所に傷痕やできものの痕のあるもの;俗に女性のもみあげの所にあると,夫を害すると考えられている. 〔～饼〕㋐お菓子の一種; '桃酥'〔クルミ入りのさくさくした菓子〕に似ていて,表面にひびが入っていて,できものの痕のように表面がでこぼこなため;北京. 〔～脸〕傷痕のある顔. 〔～流星(的)〕㋐傷痕・かさ痕,それに似たものが非常に多く,滑らかでないさま; '疤拉'ともいう;北京,又㊀. 例〈他脸上烫得～的〉彼の顔はやけどをしてケロイド状になっている. 例〈这截ㄦ木头～,可不好锯〉この木片はでこぼこしていて,ほんとうに(のこぎりで)切りにくい. 例〈把果子吃的～的掉了好些下来〉果物が虫食いだらけになって,たくさん落ちてしまった;(《紅樓夢・67》). 〔～眼(ㄦ)〕傷痕のあるまぶた,またその人. 〔～眼瞧镜子〕〔歇〕㋐まぶたに傷のある人が鏡を見る; '自找难看'〔みずから求めて醜態をさらす〕と続く;北. 例〈他不听劝阻,仍然一意孤行,最终～,自找难看〉彼はとどめるのもきかず,ひたすら我が道を行こうとしているが,結局はみずから醜態をさらけ出すことになる. 〔～治好了,就忘记疼痛〕〔好了～,忘了疼〕〔諺〕はれものの痕がなくなれば痛さを忘れる;のどもと過ぎれば熱さ忘れる. ②吹き出物の痕. かさぶた. 俗

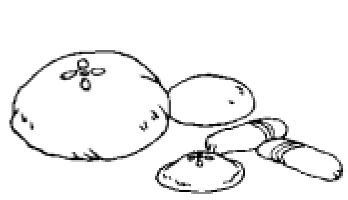
〔疤离〕bālí〔名〕㋐傷痕;天津.

〔疤麻歪嘴〕bā má wāi zuǐ〔成〕顔に傷痕やあばたがあったり口元がゆがんでいたりすること;顔が醜く五官が端正でないこと. 〈若是～呢,自不必说,…〉もしも傷痕やあばたがあったり口元がゆがんでいたりしたら,それはまあ言うまでもありませんが,…;(《老残二集・3》).

〔疤筛〕bāshāi〔名〕皮膚の表面に傷をつけ,特殊な形の傷痕を作り,装飾とする;民族学の用語.

[妑] bā〔動〕㋐裂ける. ひび割れする. あかぎれが切れる;北京. 〈冻得～开了〉こごえて皮膚にすっかりあかぎれができてしまった. 〈地都～了缝ㄦ了〉地面がすっかりひび割れてしまった. 注 '巴' '八' '捌' とも書く.

[粑](＊巴) bā ①〔名〕㋐'饼'〔穀類の粉をこねて平たく焼いたもの〕に似た食品. 俗〈～～〉1)少数民族の食物; '饼' の類を漢民族はこういう. 2)'布依族'〔プイ族〕の食べる丸くした '饼' の一種. 〈糍～〉モチゴメのだんご. 〈～～髻〉〈～～头〉㋐旧時の婦女の丸まげの一種. ②〔形〕㋐軟らかい;四川.



粑粑

[笆](＊巴) bā ①タケやヤナギの枝で編んだもので,用途はアンペラとほぼ同じ. 〈～门〉ヤナギ・タケ編みの戸. ②〔名〕〔植〕ホウライタケ. イバラタケ. ③〔名〕㊀イバラタケで作ったタケ垣.

〔笆壁〕bābì〔名〕㊀①関係. かかりあい. ②＝'把柄〔名〕②' ③方法. 〈更合着这子母每无～〉そのうえにこの母子たちはどうするすべもない;(《元曲・秋胡戲妻・2》).

〔笆箔〕bābó〔名〕まがき. ＝'篱笆'

〔笆斗〕bādǒu〔名〕＝'巴斗' 〈这是用竹编成的～,美观好用〉これはタケで作ったざるだが,見ためもいいし,使いやすい. 〈套上牛车,拉着半～小米,…〉牛車を仕立てて,半かごのアワを引っぱり,…. 〔～帽〕㋐安全帽型の晴雨兼用の帽子;コルク材で作り,外側に厚い布を張り,さらに油を塗る.

〔笆筐〕bākuāng〔名〕タケで編んだかご.

〔笆篱〕bālí〔名〕㋐タケなどの垣根. まがき. ＝'篱笆' 〈柳枝围起来的～很是别致〉ヤナギの枝で作った垣根は,一風変わった趣がある. 〈日本的住宅都很喜欢围起～〉日本の住宅は垣根で囲むのが好まれる.

〔笆篱子〕bālízi〔名〕㋐監獄. 刑務所;東北. 〈蹲～〉監獄に入る. 〈被捕去蹲了三个月的～,完了送到延寿当劳工〉彼はつかまって3か月牢に入れられて,済んだら延寿に送られて労役にあてられた.

〔笆篓〕bālǒu〔名〕ヤナギ・タケなどの枝などで編んだ穀物入れの細長いかご. 〈～里装的是大米〉かごに入っているのはコメだ.

〔笆门〕bāmén〔名〕☞〔字解〕①. 〔寒舍～〕粗末な家. 例〈～,无以招待〉拙宅ではむさ苦しくて,お招きのしようがありません.

[蚆] bā 古書に見える貝の名.

[羓] bā (～子)〔名〕㊀干した肉. 塩漬けの干し肉. 〈将精肉片为～子〉赤身の肉片は干し肉にする;(《水滸・11》).

[跁㊀] bā〔動〕㋐ころびそうになる;㊀. ⇒㊁ bà

[豝](犯) bā 雌ブタ. ＝'母猪'

[峇] bā 〔峇厘〕(Bālí)〔名〕バリ島;インドネシアの島の名. 普通 '巴里' と書く.

[捌] bā ①〔数〕'八' の大字;領収書などの金額記載に用いる. ②〔捌开〕＝'擘开'

[茇] bá ①草の根. 〈～舍〉(-shè) 1)草ぶき屋根の小屋. 2)露営. 3)野宿する. ②宿る. 野宿する.

[坺] bá 畑・土地を耕すときに,最初のひとすきで掘り起こした土くれ. ＝'坺'

[拔] bá ①〔動〕抜く. 抜き取る. (根こそぎ)引き抜く. 引き出す. 〈～草〉草を抜き取る. 除草する. 〈不能自～〉悪習・悪環境から自発的に抜け出すことができない. 〈～了灯芯,又把灯花去掉〉灯心をひいて,燃えがらを取り去った. 〈便来～开栓,…〉すぐやって来てかんぬきを引き抜き,…;(《金瓶梅・5》). 転軍事上の拠点を奪い取る. 攻め取る. 攻めて陥れる. 〈～去敌人的据点〉敵の拠点を攻略する. 〈其后秦伐赵,～石城〉その後,秦は趙を討って石城を攻略した;(《史記・廉頗藺相如列傳》). ②〔動〕抜く. 取る. (毒や膿を)吸い出す. 〈～毒〉☞〔語彙〕. 〈用膏药～～!〉膏薬で吸い出しましょう. 〈～出脓来〉膿を吸い出す. 注 北京方言では bǎ と発音する. ③〔動〕選抜する. 抜擢する. 〈选～人才〉人材を選抜する. 〈～好的买〉良いものを選んで買う. 〈～吕蒙于行阵,是其明也〉呂蒙を兵の中から抜擢した,それは賢明であったからだ;(《三國・82》). ④ぬきんでる. ずば抜ける. 〈出类～萃〉多くのものの中でずば抜けている. ⑤〔動〕㋐冷水につけて物を冷やす;北. 〈把西瓜放在冰水里～一～!〉スイカを氷水の中につけて冷やしなさい. 〈把西瓜～一～再吃吧!〉スイカを冷やしてから食べよう. ⑥〔動〕しゃんとのばす. 〈～胸脯〉胸をはる. ⑦〔動〕(又bǎ) ㋐外用薬で骨格や体のほかの部分のゆがんだ状態を矯正する;北京. 〈吊线ㄦ风能～得过来〉'吊线ㄦ风'〔病名〕は矯正することができる. ⑧〔動〕㋐(借金などを)返済する,返す;俗. ⑨〔動〕㊀ぐるりと回す. 〈～马挥鞭而便走〉ウマを返し,鞭を振って急いで逃げる;(《變文・捉季布》). ⑩〔動〕㊀引っぱる. 〈～至帐前!〉陣幕まで引っぱってこい;(《變文・漢將》).

〔拔白〕bábái ㋐〔名〕夜明け. 〔動〕(朝に東の)空が白む. 夜が明けようとする. 〈我从未～悄悄出城来,…〉私はまだ東の空が明るくならないうちにこっそり都から出て来て,…;(《元曲・蝴蝶夢・4》).

〔拔白旗〕bá báiqí〔熟〕①政治的に落伍した人や団体に対して批判を加える. またはそういった政治運動. 〈你这样不服从领导,不积极劳动,当心人家拔你的白旗〉きみがこんなふうに指導にも従わず,積極的に働かないでいると,人から批判されるぞ. ②後れていることを指摘し,前進させる.

〔拔本塞源〕bá běn sè yuán〔成〕抜本塞源. 根本にさかのぼって処置する. 物事の障害のもとになっているものを取り除く;(《左傳・昭公9年》).

〔拔步〕bábù〔動〕①(急に)歩を踏み出す. 歩き出す. 〈～就跑〉ぱっと走り出す. 〈～就走〉さっと歩き出す. 〈他一句话也不说,就～走了〉彼はひとことも言わず,すぐにさっと立ち去った. 〈大家在河里急速地～,水四溅着,哗喇哗喇地响〉みんなは川の中に急いで足を踏み込むと,水は四方へはね散って,ばしゃばしゃと音をたてた. ②㊀大またで歩く. 足をあげて歩く. 〈那人见刘官人手脚活动,便～出房〉そいつは劉だんながじたばたするのを見ると,すぐにさっと大またで部屋を出ていった;(《京本・15》). ③㊀抜き足さし足す

る.

〔拔步床〕 bábùchuáng〔名〕㊀大寝台;寝台の前面には彫刻をした覆いがあり、それをくぐると、寝台と同じ広さの前沿部がある. 寝台の両側には小さな欄干があり、下側には引き出しがある; '八铺床'の仮借. '八铺床'は8人分の布団を敷ける大寝台で、南京製のものが最上とされる. 一説には長さが8歩分あるところからこの名があるとも. 〈东边便设着卧榻, ~上悬着葱绿双绣花卉草虫的纱帐〉東側には寝台を設け、大寝台には草花や虫を両側から刺しゅうしたもえぎ色の紗の帳が掛けてありました; (《紅樓夢·40》). 〈手里有一份好钱, 南京~也有两张〉たんまりとお金も持っていますし、南京製の'拔步床'も二つあります; (《金瓶梅·7》).

〔拔不出腿(来)〕 bábuchū tuǐ (lai)〔熟〕①(比喩的に)足を洗えない. ②惜しくて離れられない. 惜しくてたまらない. ③抜け出せない. 逃れられない. 〈这几天我太忙, 真的~跟你去旅行〉ここ数日、私はたいへん忙しいので、仕事から逃れてあなたと旅行できない.

〔拔草〕 bá cǎo〔連〕☞〔文解〕①.

〔拔出〕 báchū〔動〕①引き抜く. 〔~脓来, 才是好膏药〕〔諺〕うみを抜いてこそ、いい膏薬だ. ㊗問題を解決したり、良い成果を生みだしたりしてはじめて良いといえる. 例〈双喜给她鼓劲儿, 笑着说: ~呢〉双喜は彼女を元気づけるように笑顔で、問題を解決してこそはじめてりっぱだといえるんだと言った. ②㊊群を抜く. ぬきんでる.

〔拔除〕 báchú〔動〕抜きとる. 取り除く. 引き抜く. 取り去る. 根絶する. 攻め落とす. 〈连根~他们的势力〉彼らの勢力を根絶やしにする. 〈这个恶习永不会~〉この悪習はいつまでも捨て去れないだろう. 〈~草根, 以防重发〉草を根から抜きとってしまい、ふたたび生え出るのを防ぐ. 〈为了保持自己的地位和权力, 就把认为可能与自己竞争的对手通通~掉〉自己の地位と権力を保持するために、自分と張り合うと予想されるライバルたちをことごとく排除してしまう.

〔拔闯〕 báchuàng ='拔创', '拔怆'〔動〕㊎①正義感から肩をもつ. 他人の後ろ盾になる. 勢いこんで抵抗する. 虐げられている者を助ける. 弱い者の肩を持つ. 代わってうっぷんを晴らす. 代わって不平を訴える. 義憤を感じ、みずから買って出る;〔北京〕. 〈他们欺负你, 我给你~〉彼らがきみをばかにしたら、私がきみのためにうっぷんを晴らしてやる. ②(心おだやかでなく)怒りをぶつける;〔天津〕.

〔拔吡〕 báci〔動〕㊎人に難癖をつける;〔天津〕.

〔拔萃〕 bácuì〔動〕㊊①優れる. 秀でる. ぬきんでる. 卓越する. 〈~之才〉秀でた才能. 〈能力~超群〉能力が人よりぬきんでている. 〔出类~〕〔~出群〕〔成〕衆にぬきんでる. 群を抜く. ②文章のよいところを抜き出す. 〔名〕①抜き出したもの. 抜粋. 〔~曲〕抜粋曲. ②唐代の科挙制度で、進士及第者の受ける復試に課された'宏辞'3編と'试判'3条をいう; '试判'は判決文の作成.

〔拔大葱〕 bá dàcōng〔熟〕太ネギを抜く. ㊗抜本的に事を行う;禍根を断つことをいう.

〔拔大牙〕 bá dàyá〔熟〕㊎大損をする;〔四〕. 〈为了全村人不吃亏, 我~也要干〉村のみんなに損をさせないために、私が大損してもやらなければならない.

〔拔刀相助〕 bá dāo xiāng zhù〔成〕(急場に)ひとはだ脱ぐ. 助太刀を買って出る. ↔'袖手旁观'; (《元曲·陳摶高臥·1》). 〈有个路人~〉ある通行人が助太刀を買って出た.

〔拔地〕 bádì〔動〕(山·樹木·建物などが)地面から高くそびえ立つ. 〔~而出〕〔成〕地面からまっすぐ突き出ている;岩など. 〔~而起〕〔成〕高々とそびえ立つ. 例〈~的高楼〉地面から高々とそびえ立つ高殿. 〔~孤峰〕ひときわそびえ立つ孤峰. 〔~麻〕㊜カノコソウ. 〔副〕㊎力をこめて. 〈珍哥把晁大舍~瞅了一眼〉珍哥は晁大舎をじろっとにらんだ; (《姻緣·3》).

〔拔佃〕 bá, diàn〔動〕㊎(地主が小作人の土地を)取り返す;〔貴州〕. 〈如果不是看在护送少爷到北京去的她的男人的面上, 早就要拔她的佃了〉もし、坊ちゃんを北京に送っていった彼女の夫の顔をたてなかったら、とっくに彼女の土地を取り返したところだ.

〔拔掉〕 bá, diào〔動〕引き抜く. 〈小孩子把小白菜全部~〉子どもがコマツナを全部抜き取ってしまった. 〈~眼中钉, 为自己夺取权力铺平道路〉邪魔者を一掃して権力奪取のための地ならしをする.

〔拔钉〕 bá, dīng〔動〕くぎを抜く. 〔~锤〕㊋クロー·ハンマー. 〔~器〕〔~钳子〕くぎ抜き. やっとこ. ペンチ.

〔拔钉子〕 bá dīngzi〔連〕くぎを抜く. ㊗障害になるものを除く;仕事中の障害を取り除くこと. また、仕事の発展を阻害する人を取り除くこと. 〈先要~, 不然工作没办法进行〉まずネックを取り除かなければならず、そうでないと仕事を進めようがない.

〔拔丁抽楔〕 bá dīng chōu xiē〔成〕困難を解決する. ネックを取り除く; 《元曲·度柳翠·4》には'抽丁拔楔'とある.

〔拔顶〕 bá, dǐng〔動〕㊎ひたいが抜け上がる. 頭髪のはえぎわが後退する. はげ上がる;〔東北〕. 〈已经~了〉すでにひたいがはげ上がった. 〈他拔了顶了〉彼はひたいがはげ上がった. 〈正中的是个气度非凡的三号胖子, 不过四十, 已早熟~〉真ん中は気宇壮大なナンバー3の太った人だったが、40は出てないのに、もうとっくにひたいがはげ上がっていた.

〔拔鼎之力〕 bá dǐng zhī lì〔成〕非常に大きな力. 〈项羽是个具有~的好汉〉項羽は鼎を持ち上げるほどの力持ちの豪傑だ.

〔拔碇〕 bádìng〔動〕㊀出帆する; '碇'は船をつなぎ止めるために水中に投げこむ石のおもり. これを引き上げること.

〔拔毒〕 bá dú〔連〕①毒を抜く. 消毒する. 〔~膏〕㊑吸い出し膏薬. ②'拔罐子'〔吸い玉〕で悪血を寄せる.

〔拔渡〕 bádù〔動〕施餓鬼をする. 〈~他们的灵魂〉彼らの魂の施餓鬼をする.

〔拔短〕 báduǎn〔動〕㊎賭博で勝ち逃げする;湖北方言. 〔~鬼〕㊗同上をする人.

〔拔短筹〕 bá duǎnchóu〔熟〕いちばん小さな数のくじを引き当てる. ㊗1)短命である. 夭折する. 寿命が短い. 若死にする. 〈不想你也拔着短筹, 都死了〉思いがけないことにあなたは運命にめぐまれず、死んでしまった; (《元曲·老生兒·3》). 〈嫁的个同住人, 他可又拔着短筹〉同居人に嫁いだが、彼女は若死にした; (《元曲·竇娥冤·1》). 2)途中でやめる.

〔拔短梯〕 bá duǎntī〔熟〕㊎(中途で)協力をやめる, 組織や組から抜ける. 承諾しておきながら、急に取り消すこと. 人と一緒に仕事をしていて、理由もなく途中で抜けること;〔閩〕, 又㊀. 〈又去知县乡里处~, 故重复弄出这个事来〉また、知県の郷里に行き、自分勝手な事をしたため、重ねてこの事件を引き起こした; (《二拍·20》).

〔拔对〕 báduì〔動〕㊎勘定を相殺する;〔天津〕.

〔拔耳朵〕 bá ěrduo〔熟〕㊎しっかりした考えのない人. ふぬけ;〔四川〕. 〈你不管管你的老婆子, 你倒骂我, 你这天生成的~〉あんたは自分の女房のことは問題にしないで、おれをののしるとは、まったく生まれつきのふぬけだね.

〔拔份儿〕 bá, fènr〔動〕㊎①ぬきんでる. 群を抜く;〔北京〕. 〈恰恰是因为他们相信能折腾, 能'~', 什么书也不读而坠落于无知的深渊〉まさに彼らはとにかくやれば人以上になれると信じていたがために、どんな本も読まず、無知の深淵に落ちてしまった. ②威光·威厳をひけらかす;〔北京〕. ③頭角をあらわす. 面目を施す.

〔拔份子〕 bá, fènzi ='拔份儿①' 〈这还在我的朋友间传为美谈, 据说是'拔了份子'〉これはまだ私の友達の間では美談として伝わっており、「抜群」だそうだ.

〔拔缝〕 bá, fèng〔動〕(継ぎ目に)すきまができる. 継ぎ目が離れる. 〈桌子这儿~了〉机のここにすきまができた. 〈说太太的车拔了缝, …〉奥方さまの車は継ぎ目が離れたそうです, …; (《紅樓夢·46》).

〔拔付〕 báfù〔動〕何回かに分けて次々に支払う.

〔拔干〕 bágàn〔動〕樹木の枝が伸びる.

〔拔高〕 bá, gāo〔動〕①(音声を)高める. 〈~嗓子唱〉声をはりあげて歌う. ②力以上に見えるようにする. 背伸びする. 〈要培养提高, 不要硬性~〉育成して向上させなければならず、無理に背伸びしてはならない. ③='拔尖(儿)'

〔拔根〕 bá, gēn〔動〕①根を抜く. 〔~机〕㊙抜根機. 〔~器〕㊙ルーター. ②根絶する. 〈实行土地改革, 就是拔封建剥削制度的老根〉土地改革の実行は長年の封建搾取制度を根絶することである.

〔拔梗〕 bá, gěng〔動〕茎が出る.

〔拔贡〕 bágòng〔名〕清代の科挙で、もとは6年に1回、後に12年に1回に改めたが、文章品行ともに優れた'秀才' '生员'の中から選考し、都の国子監に入学させる制度. またこれに該当する者を指す; これで官吏となる資格を得たことになるが、実際には就職するためには採用試験を受けた上、さらに身元確認の手続きを要し、こうして知県以下の官職に就くことができる.

〔拔关〕 bá, guān〔動〕門を開ける. ドアを開ける.

〔拔罐(子·儿)〕 báguàn(zi·r)〔名〕吸い玉の一種;中国医学治療法器具の一つ. 〔~疗法〕〔中医〕吸い玉療法;筋肉痛などに用いる. 〔動〕(bá, guàn (zi·r)) 吸い玉をかける.

〔拔锅〕 bá guō〔連〕鍋をはずす. ㊗店をたたむ.

〔拔海〕 báhǎi〔名〕海抜. 標高. 〈~五千公尺〉海抜5,000m. 〈富士山~三千七百多米〉富士山は海抜3,700m余りだ.

〔拔号〕 báhào〔動〕受付順を無視して患者を診る、また診察を受ける.

〔拔河〕 báhé ='拔河绳'〔名〕綱引き. 〈学生们进行~比赛〉学生たちは綱引き競争を行う. 〔動〕(bá, hé) 綱引きをする.

〔拔胡槎(儿)〕 bá húchá(r) ='拔胡茬(儿)'〔熟〕①難しいことや厄介な問題が起きないようにしておく. ②悪い地主を倒し、悪人を除くこと; '胡槎(儿)'は短くてかたいひげ.

〔拔虎须〕 bá hǔxū〔熟〕㊀トラのひげを抜く. ㊗1)きわめて危険なことをする. 2)挑発する. いどむ. 仕掛けて来る. 強い人を怒らせる. 〈洒家正要捉你这厮们, 倒来~〉おれはおまえたちをつかまえようと思っていたのに、そちらから人を怒らせに来たか; (《水滸·11》).

〔拔虎牙〕 bá hǔyá〔熟〕トラの牙を抜く. ㊗(断固として)悪の根源を絶つ. 危害や災いの大本を根絶する. 〈对于恶势力, 大家都要同仇敌忾, 只能~, 决不许添虎翼〉悪い勢力に対しては、みんな一致団結し、かたきとして立ち向かうべきで、断固悪の根源を絶つしかなく、悪を助長させることがあってはならない.

〔拔花萁〕 bá huājī〔連〕㊎綿花を取ったあとの茎を抜き取る;〔閩〕.

〔拔火〕 bá, huǒ〔動〕火をおこす. 〔~管〕かまどの火おこし. 〔~罐

儿〕 1)短い煙突状の筒；火をおこすとき、こんろの上に置く. 2)(方) ☞〔次項〕

〔拔火罐儿〕 bá huǒguànr (方)〔熟〕吸い玉をかける. 〔名〕(báhuǒguànr) ① 中医 吸い玉. 吸いふくべ. ＝'拔罐(子·儿)' ② ☞〔前項〕

〔拔济〕 bájì 〔動〕(書) 救う. 〈先是福人, 当易～耳〉あらかじめ福を受けた人であれば、救い出すのも容易だということになる；(《冥祥記》).

〔拔尖(儿)〕 bá, jiān(r) 〔動〕先頭に出る. 傑出する. 群を抜く. 目立つ. 〈他现在是个～的人物, 谁都知道他〉彼は現在目立った存在で、だれもが知っている. 〈他这个人不管干什么工作, 经常是全班～的〉彼という人はどんな仕事をしても、いつもクラスの中でずば抜けていた.

〔拔尖儿〕 bá, jiānr 〔動〕(白) ひときわかん高い声を出す. 〈忽然拔了一个尖儿, …〉突然かん高い声を出して、…；(《老残·2》).

〔拔尖子〕 bá jiānzi 〔連〕優れている者を選ぶ.

〔拔剑〕 bá, jiàn 〔動〕刀を抜く.

〔拔脚〕 bá, jiǎo ＝'拔腿①' 〈他～就走〉彼はさっと歩き出した. 〈看见警察来了, 小偷～就逃〉警察官が来るのが見えると、こそどろはさっと逃げた.

〔拔节〕 bá, jié (農)〔動〕主茎の第一茎節が伸びる；水稲·コムギ·コーリャン·トウモロコシなどの農作物が、ある一定の段階まで生長すると、主茎の伸び方がとても速くなること. 〔名〕(bájié) 節間伸長.

〔拔救〕 bájiù 〔動〕(書) 苦しみから救い出す.

〔拔举〕 bájǔ 〔動〕抜擢する. 選抜し、推挙する. 〈～人才〉人材を抜擢する.

〔拔距〕 bájù 〔名〕(書) 跳躍；昔の武芸の練習動作の一つ.

〔拔卷机〕 bájuǎnjī 〔名〕(機) コイル·エジェクター.

〔拔开〕 bákāi 〔動〕(白)(刀を)抜き放つ. (閂などを)抜いて開ける. 〈～栓〉閂を抜いて開ける.

〔拔炕〕 bá, kàng 〔動〕(方) オンドルを取り換える；古いオンドルを取り壊し、新しいれんがで新しいオンドルを積み上げる；〔東北〕. 〈明儿还忙着脱坯, 秋后好～〉明日まだ急いでれんがの型ぬきをして、秋の収穫が終わったら新しいオンドルを築かなければなりません.

〔拔来报往〕 bá lái bào wǎng 〔成〕さっと来てさっと去ること；往来の頻繁なこと. 往来の多いさま. ＝'报往拔来'；(《禮記·少儀》).

〔拔了萝卜地皮宽〕 bále luóbo dìpí kuān ＝'拔去萝卜地皮宽'

〔拔了毛的凤凰〕 bále máo de fènghuáng 〔諺〕('不如鸡'と続き) (方) 毛を抜かれた鳳凰はニワトリに及ばない；地位·境遇が変わると威勢がなくなり、かえって普通の人にも劣るというたとえ；〔河北〕. 〈自从杀了那么多人, 上司失势了, ～！他倒了台, 我也完蛋啦！〉あんなにたくさんの人を殺して以来、(私の)上司は権勢を失ってしまい、毛を抜かれた鳳凰はニワトリに及ばないというように、彼が失脚したら私もおしまいだ.

〔拔裂儿〕 bálièr 〔動〕(方) ひびが入る；〔天津〕. 〈天旱, 地都～了〉日照りで、畑に地割れができた.

〔拔萝卜〕 bá luóbo 〔連〕ダイコンを地中から引き抜く. 〔熟〕① 元凶をやっつける. 〔拔了萝卜地皮宽〕〔諺〕ダイコンを抜いたら土地が広くなる. (転)ほかの人を押しのける、あるいはほかの人がいなくなると地盤が広がる. 他人を押しのけて、また追い払ってせいせいする. (例)〈也不乱, 也不嚷, 才～〉騒ぎもなく、けんかもなしで、ようやく邪魔物を追っぱらってせいせいした；(《金瓶梅·76》). ② (方) 子どもの頭を両手でつるしあげ高い高いをする；子どもをあやす動作のひとつ；〔北京〕. 〈来, 咱们～玩儿！〉さあ、高い高いをして遊ぼう. 注 子ども同士の遊びでもある. 頭でも体でも抱きかかえて、ダイコンを引き抜くような動作をする. ③ 豊作を表す縁起ものをかいて貼る. ④ (方) 劇の途中で帰ること；仲間うちの言葉；〔四川〕. 〈场子里没有喝倒彩, 也没有～的〉場内はやじをとばす者もなければ、また途中で席を離れる者もいない.

〔拔麻机〕 bámájī 〔名〕(農) アマ(亜麻)収穫機.

〔拔锚〕 bá máo 〔連〕いかりを上げる. 〈轮船按时～起航〉船は予定どおりいかりを上げて出帆する. 〈一百来只大小不等的货船, 每天必同时～, 同时抛锚〉百隻余りの大小さまざまの貨物船が毎日同時にいかりの上げ降ろしをする.

〔拔茅连茹〕 bá máo lián rú 〔成〕一人を抜擢すると芋づる式にほかの人も引き上げるようになる；賢者が互いに推薦し合うことのたとえ；(《周易·泰》).

〔拔门闩〕 bá ménshuān 〔連〕かんぬきを抜く.

〔拔苗头〕 bá miáotóu 〔熟〕(方) ようすをみる；〔四〕.

〔拔苗助长〕 bá miáo zhù zhǎng 〔成〕苗を引っぱってその生長を助けようとする. (転)親切が仇になる. 功を焦って方法を誤り失敗するたとえ；(《孟子·公孫丑上》). 〈～, 适得其反〉苗を引っぱってその成果を助けてやろうとすれば、その親切はかえって仇になる. 〈如果代替他作作业, 就无异于～〉彼の代わりに宿題をしてやるのは、それこそせいて事をこわすこと以外のなにものでもない.

〔拔模〕 bámú 〔名〕(機) ① ドローイング. 型抜き. ② 穿孔外形抜型.

〔拔木〕 bámù 〔動〕(白) 樹木を根こそぎ倒す. 〈初时扬尘, 次后～, …江绿水都乌黑了〉はじめはほこりが舞い上がり、そのあと樹木をなぎ倒し、青い川の水がすっかり真っ黒になってしまった；(《古今·19》). 〔～扬尘〕〔成〕木を抜き、ほこりをあげる；風の勢いの激しいさま；(《醒世·10》).

〔拔瓶塞〕 bápíngsāi 〔名〕栓抜き.

〔拔脯儿(～子)〕 bá, púr(～zi) 〔動〕(方) ①(みずから誇る意をもって)胸をはる；'儿'化する；〔北京〕. 〈那事儿让人～〉そのことは人に胸をはらせる；そのことによって自信を持つ. 〈现在咱中国人可～了〉現在、我々中国人はほんとうに胸をはっている. ②(おごり高ぶって·挑戦的に)胸をはる. 威張る；'～子'となる；〔北京〕. 〈别跟咱这儿～！〉我々の前で威張るな. 〈可拔个哪门子脯子？〉なんでいやに威張っているのだ.

〔拔旗易帜〕 bá qí yì zhì 〔成〕(力をもったものが力のないものに)とって代わる. ＝'拔帜易帜'；(《史記·淮陰侯列傳》). 〈乙公司濒于破产, 不得不合并于甲公司, 于是乙公司被～, 挂上了甲公司的牌子〉乙社は倒産の危機に瀕し、甲社と合併せざるをえなくなり、そこで乙社はとって代わられて、甲社の看板を上げた.

〔拔亲〕 báqīn 〔動〕(書) ① 喪に服している期間に妻をめとる. ② 予定された葬式のため、結婚式をくり上げる.

〔拔取〕 báqǔ 〔動〕抜擢する. 選抜する. 〈～人才〉人材を抜擢する.

〔拔去萝卜地皮宽〕 báqù luóbo dìpí kuān 〔諺〕('嫁去姑娘阿嫂宽'と続き)ダイコンを引き抜くと地面が広くなり、娘が嫁に行くと兄嫁がくつろぐ；他の人を押しのけると、あるいは他の人がいなくなると、地盤が広くなる. ＝'拔了萝卜地皮宽'

〔拔去眼中钉〕 báqù yǎnzhōng dīng 〔熟〕目のかたきを取り除くことのたとえ. 嫌いな人を除き去ること；(《陔餘叢考·成語》).

〔拔却〕 báquè 〔動〕(書) 抜き出す. 取り除く. 〈君可～死名〉あなたは死者の名から除外されてよい；(《冥祥記》).

〔拔群〕 báqún 〔形〕(書)(才能が)ぬきんでている. 卓越する. 群を抜く. 〈～之才〉とび抜けた才能. 〈像他这样的～之才, 竟没有得到重用, 真是可惜〉彼のような抜群の人材が重用されないとは、全く惜しいことだ. 〔～出类〕〔成〕才能が特に優れ、資質のよさが群を抜いている；(《宋書·王華傳》).

〔拔染印花〕 bárǎn yìnhuā 〔連〕(紡) 抜染.

〔拔摋〕 básà 〔動〕(書) 分散する. 広げる. ＝'拔杀'

〔拔塞器〕 básāiqì 〔名〕栓抜き.

〔拔嗓子〕 bá sǎngzi 〔熟〕俳優や歌手が、早朝にのどを鍛練する.

〔拔杀〕 báshā 〔動〕(書) 分散する. 広げる. ＝'拔摋'

〔拔山〕 báshān 〔形〕(書) 力が強い. 勇壮なことの形容. 〈力～兮气盖世〉力は山を持ちあげ(るほど強く)気は世を覆う；(《史記·項羽本紀》). 〔～盖世〕〔成〕山をぬき、世を覆う；雄大な力量と勇壮な気概の形容. 〔—之勇〕〔成〕抜山蓋世の勇. 〔～举鼎〕〔～扛鼎〕〔成〕非常に強い力を持っていることの形容. なみなみならぬ力の形容.

〔拔扇〕 bá shàn 〔連〕(方) 扇子であおぐ；〔皖〕.

〔拔舌地狱〕 báshé dìyù 〔連〕(宗) 口が悪いために落ちる地獄；生前、人の悪口ばかり言っていた人は死んでから地獄に落ち、舌を抜かれ、くぎで打たれるとされる；仏教語. 〈说什么谈人闺閫, 要下～〉たとえば人の私生活など話したら、舌を抜かれて地獄にいくようなことになるだろう；(《二十年·4》). 〈言无慈爱, 谗谤毁辱, 恶口杂乱, 死即当堕～烊铜犁耕地狱〉言葉に思いやりがなく、人を誹謗し辱め、悪口雑言を尽くせば、死ぬときっと舌を抜かれ、口に銅の熱い溶液を流しこまれ、舌の上を犂で耕される地獄に落ちるだろう；(《法苑珠林》).

〔拔身〕 bá, shēn 〔動〕(苦界などから)逃げだす. 手をひく. 身をひく. 抜け出す. 〈～走了出来〉身をひいて抜け出してきた. 〈他直缠得我无法～〉彼がずっとつきまとっていて、私は身をひくすべがない.

〔拔十得五〕 bá shí dé wǔ 〔成〕① 半分を得る. 半数を得る；(《新唐書·張九齡傳》). ② 10人選抜すると、その中で5人は傑出した者がいる；(《三國志·蜀志·龐統傳》).

〔拔十失五〕 bá shí shī wǔ 〔成〕その半ばを失うこと；(《三國志·蜀志·龐統傳》).

〔拔树搜根〕 bá shù sōu gēn 〔成〕木を抜き根を捜す. (転)根掘り葉掘り調べる. 〈非是他务必要～〉彼がどうあっても根掘り葉掘り調べなければならないというわけではない；(《三俠·13》).

〔拔树寻根〕 bá shù xún gēn 〔成〕＝'拔树搜根'；(《元曲·碧桃花·1》).

〔拔丝〕 básī 〔動〕原料を糸状に引き伸ばす. 〔名〕① (機) ワイヤー·ドローイング. 線引き. 〔～厂〕ドローイング·ミル. 〔～机〕線材ロール. 線引き機. 〔～剂〕線引き剤. 〔～模〕線引きダイス. ② 飴がらめ；料理法の一種で、よく煮た砂糖を、ヤマイモやリンゴなどを油で揚げたものにからめ、冷めるに従ってはしで取ると糸を引くようになるもの. 〔～苹果〕揚げリンゴの飴がらめ. 〔～山药〕揚げヤマイモの飴がらめ. ③ (bàsī)銀の装身具などを糸で布や緞子に縫いつける方法.

〔拔俗〕 bású 〔動〕(書) 世俗を超越する. 俗気を離れる. 風俗を超越する. 〈这篇散文真可称为超脱～之作〉この散文はまさに世俗を超越した作といえる.

〔拔穗〕 bá, suì 〔動〕穂が出る.

〔拔提〕 bátí 〔動〕① 引き出す. ② 払い戻す. ③ 出資金などを回収して引き上げる.

［拔头］bátóu〔名〕㊗ 荒引き．トッピング．［～馏分］㊍ ライト・エンズ．［～原油］㊍ 拔頭石油．

［拔头筹］bá tóuchóu〔熟〕一番の当たりくじを引く．㊗ 一番の分け前を受ける．

［拔腿］bá, tuǐ〔動〕① 足をさっと踏み出す．〈他答应了一声，～就跑了〉彼は返事をしたかと思うと、さっと走っていった．② 足を洗う．関係を断つ．③ ㊄ 足を上げるのがつらいと感じる；〔北京〕．〈上山可真～〉山に登ると、ほんとうに足を上げるのがつらい．

［拔稀］báxī〔動〕間引きする．

［拔犀擢象］bá xī zhuó xiàng〔成〕突出した人物を抜擢する；（王洋《東牟集·與丞相論鄭武子狀》）．

［拔下根汗毛］báxià gēn hànmáo〔諺〕（'也比腰粗' と続き）うぶ毛を一本を抜いて比べても他人の腰より太い．㊗ 財力・権力・力量のある人の形容．〈咱们怎能跟赵主任相比，人家～也比咱们的腰粗〉私たちがどうして趙主任と比べられようか、あの人は財力も権力も私たちとは比べものにならない．

［拔牙］bá yá〔連〕歯を抜く．抜歯する．〔名〕(báyá) ㊩ 抜歯．

［拔秧］bá yāng〔連〕（移植のため）苗を抜く．［～机］苗取り機．

［拔一根寒毛］bá yī gēn hánmáo〔諺〕（'比腰粗' と続き）＝'拔下根汗毛'

［拔营］bá, yíng〔動〕① 軍隊が駐屯地を出発する．② 住んでいたところを離れる．〈他请了五天假，第三天上就由乡间拔了营〉彼は5日の休暇をとったが、その3日目には田舎を発った．

［拔用］báyòng〔動〕抜擢して用いる．〈第二是因为有几个人才而国家社会不晓得去～〉第二には人材が何人かいても国家・社会が抜擢することを知らないためである．

［拔尤］báyóu〔動〕㊥ 最善のものを選んで抜擢する．

［拔宅］bázhái〔動〕邸宅を移す．移転する．［～飞升］〔成〕家族全員が仙人になること．例〈贫道常住看经念佛，保佑你夫妻～〉拙僧は常にとどまって経を読み、あなた方夫妻がそろって仙人になるよう祈ります；（《平妖傳·12》）．［～上升］〔成〕一家をあげて仙界に入ること．一家の者全員が仙人になって天へ昇る；伝説によると漢の淮南王劉安は日中に天上界に昇ったが、去るに臨んで愛用の楽器や家のニワトリやイヌなども仙人に化して天界に行ったとされる；（《太清記》）．例〈令汝～〉あなたの家族全員を昇天させて仙人にする；（《醒世·4》）．

［拔寨］bázhài〔動〕とりでを引き払う．

［拔招(儿)］bázhāo(r)〔動〕（碁や将棋で）待ったをする；俗語．＝'悔棋'

［拔直］bázhí ㊄〔形〕まっすぐである．一直線である．＝'笔直'；㊥．〔動〕（㊀bǎzhí）外用薬で骨格や体のほかの部分のゆがんだ状態をまっすぐに矯正する；〔北京〕．

［拔帜］bázhì〔動〕㊥ 敵の旗を抜く；戦勝するたとえ．［～易帜］〔成〕敵の旗を抜いて味方の旗に替える．（敵の勢力に）とって代わることのたとえ；（《史記·淮陰侯列傳》）．

［拔桩机］bázhuāngjī〔名〕くい抜き機．

［拔擢］bázhuó〔動〕㊥ 抜擢する．〈～人才〉人材を抜擢する．〈承蒙～〉抜擢していただく．

［拔子］bázi〔名〕靴べらのようなもの．［鞋～］靴べら．

［拔尊］bá, zūn〔動〕① 傑出する．〈这一群人里他算拔了尊〉このグループで彼は傑出している方だ．② ㊄ 地位が人にぬきんでていて、特別待遇を受ける；〔北京〕．〈大伙儿吃大灶，他可～，吃小灶儿〉みんなは共同炊事の食事をとるが、彼は偉いから、特別な食事をとる．

［胈］bá ふくらはぎや腕の毛．また、太ももの毛．

［軷］bá 古代の祭祀の一種；車に乗って出かけるとき、出発する前に道の神を祭る．

［菝］bá ［菝葜］(báqiā)〔名〕1)㊐ サルトリイバラ．2)〔中薬〕菝葜：サルトリイバラ；根茎は祛風・解毒薬．＝'山归来' 3)㊐ シオデ；単子葉植物．

［跋］bá ① 山の峰を越える．〈长途～涉〉山河を越えて長旅をする；行路の長く苦しいたとえ．② 跋．奥書．後記；文末や本の最後に書かれる論評・論証や解釈．〈～语〉同上．〈马克思《资本论》第一卷第二版～〉マルクス《資本論》第1巻第2版後記．③〔名〕姓．

［跋步床］bábùchuáng ＝'拔步床'

［跋胡］báhú〔動〕㊥ 顔を踏みつける；'胡' はあごの下の肉．

［跋扈］báhù〔動〕㊥ 跋扈する．のさばりはびこる．横暴である．横暴なふるまいをする．傲慢にふるまう．かってにふるまう．道義をわきまえず、専横にふるまう．〈他只不过是一个小小的科长，都显得那么骄横～〉彼は一介の科長にすぎないのに、いつもあんなに横暴にふるまう．〈～不臣〉専横をきわめ、言うことをきかない；（《警世·21》）．〈卓之～，皆此四人助之，今虽大赦天下，独不赦此四人〉（董）卓の跋扈したのも、みなこの4人が助けたればこそ、いま大赦を行っているといえども、この4人だけは許さぬ；（《三國·9》）．

［跋剌］bálā〔擬〕ばしゃん、ばしゃ、ばさっなどの音．

［跋履］bálǚ〔動〕㊥ 山や川を越え、苦しい長旅をする．経験する．〈～山川〉山川をわたり歩いた．山河を横切る；（《左傳·成公13年》）．

［跋前疐后］bá qián zhì hòu ＝'跋前踬后'〔成〕前を踏み、後ろにつまずく．㊗ 進退困難なたとえ；（韓愈《昌黎先生集·進學解》）；もと《詩経·豳風·狼跋》の'狼跋'はその胡を跋み、載ちその尾に疐く'に基づく．〈敌人正处于～的困境〉敵は進退両難の窮境に陥っている．

［跋山涉水］bá shān shè shuǐ〔成〕山河を越える．長い道のりを歩く苦労の形容．苦しい旅を重ねること；（《左傳·襄公28年》）．〈这支地质小分队长年累月～，为祖国寻找地下宝藏〉この地質小分隊は長年にわたって山河を跋渉し、祖国のために地下の埋蔵物を探索した．〈红军～，走了二万五千里，终于到达陕北〉赤軍は山河を越え、2万5千'里'を歩きぬき、ついには陝北に至った．〈三个分队的青年们，拉着小板车，～，跑遍了全市郊区的每个生产大队〉三つの分隊の青年たちは小型の'板车'を引っぱり、山を越え、川を渡り、すべての市郊外の生産大隊をくまなくまわった．

［跋涉］báshè〔動〕㊥ 山を越え、川を越え、苦しい長旅をする；旅の途中が厳しいことをいう．〈当时交通不发达，要～千里才能到达〉当時は交通が未発達で、千'里'の長旅をしてはじめて到達したものだ．〈倘若贤弟落了孙山，就在京中居住，不必往返～〉もしきみが科挙に落ちたならば、都にとどまればよい、苦しい旅をして帰ることはない；（《三俠·23》）．〈东土众僧愚迷，不识无字之经，却不枉费了圣僧这场～？〉東土の僧たちも愚かなものだ、無字の経巻と知らないようでは、聖僧のこのたびの長旅の苦しみも骨おり損になってしまうではないか；（《西遊·98》）．［长途～］☞ 字解 ①．

［跋文］báwén〔名〕奥書．跋．

［跋语］báyǔ〔名〕☞ 字解 ②．〈他写的～，短小精悍，一言中的〉彼の書く奥書は短いが筆致が鋭く、一言で要点をついている．

［跋蚱］bázha〔動〕㊄（むやみに）踏みつける；〔東北〕．〈马蹄子～着〉ウマのひづめで踏みつける．

［跋折罗］bázhéluó〔名〕㊗ 金剛；梵語 vajra．

［跋嘴］bázuǐ〔動〕㊥ 自分で自分のほおをたたく．

［湃㊀］bá〔動〕㊄ 氷や冷水で果物や飲み物を冷やす；〔東北〕，又 ㊥．〈嫩黄瓜在水里～着哪，你吃两根解解酒吧！〉新鮮なキュウリが水に冷やしてあるよ、酔いざましに2，3本食べなさい．〈都～在那水晶缸里呢〉みなあの水晶の鉢に冷やしておきましたのよ；（《紅樓夢·31》）．// ㊁ pài

［魃］bá 日照りの鬼神；迷信で干害をもたらす妖怪をいう．〈旱～〉同上．

［鼥］bá ㊍ タルバガン；リス科の哺乳類．＝'旱獭'〈鼧～〉同上．

［把㊀］bǎ ①〔動〕（手に）持つ．握る．つかむ．＝'拿'〈～舵〉かじをとる．〈～犁〉犂をとる．〈王班长两手紧紧～着步枪〉王班長は両手でしっかり小銃を握っている．〈～着一把扫帚，…〉一本のほうきを握って、…；（《醒世·1》）．〈大郎可～索来绑缚我三人，出去请赏！〉若だんな、縄をとって私たち3人を縛って、つき出して賞金を受け取ってください；（《水滸·3》）．〈王吉～那封信来拆开看时，里面写着四句诗〉王吉がその手紙を持って来たので、封を切り、開けてみると、中に四句の詩が書いてあった；（《清平·簡貼》）．〈今世图画美人～梅者，号梅妃〉今の世の中では美人がウメの花を持っているのを描いて梅妃の像と称している；（《梅妃》）．②〔動〕握る．独占する．手中に収める．一手に引き受ける．〈要信任群众，不要把一切工作～着不放手〉大衆を信頼しなければならず、すべての仕事を自分一人で抱え込んではいけない．③〔動〕守る．番をする．見張る．〈～门〉〈～风〉☞ 語彙．〈将前后门～好〉前と後ろの門をきちんと固める；（《醒世·15》）．④〔動〕抱える．後ろから子どもの太ももを持って大小便をさせる．⑤〔動〕すぐそばにつく．すぐそばにある．接近する；俗語．〈～墙角儿站着〉塀の隅の近くに立っている．〈～着胡同口儿有个小饭馆〉横町を出たすぐの所に小さな料理屋がある．⑥〔動〕㊄ 与える．送る．＝'给'；㊥，〔四川〕．〈你有算八字的钱，何不～得我去打酒吃？〉'八字'を占ってもらう金があるなら、どうして私にくれて酒を買って飲ませないのか．〈又生了四胎，都是女的，有的死了，有的～人〉4人生んだがみな女で、あるものは死に、あるものは人にやってしまった．〈早就应该办的，现在就交～你啦！〉とっくに処理しておくべきものだ、さっそくおまえにやってもらうことにする．〈～你二十两〉おまえに20'两'やる；（《醒世·7》）．⑦〔動〕㊄ 手渡す；〔北京〕．〈把这个东西～给他〉この品物を彼に手渡す．〈要～到他手里〉彼の手に渡さなくてはならない．⑧〔動〕㊄ きつく包む．きつく巻く；〔北京〕．〈这膏药～得肉皮子疼〉この膏薬はぴったりくっついて皮膚が痛い．〈这个紧身儿～得你不好动弹〉このシャツはきつくて身動きがしにくい．⑨〔形〕㊄ 経済上窮迫している；〔北京〕．〈这些日子手头儿上有点儿～〉最近ふところ具合が少々よくない．〈钱～得紧〉経済的に非常に困っている．⑩〔形〕㊄ しっかり握って、財物に対して少しも手をゆるめない；〔北京〕．〈那老家伙才～呢！〉あの老いぼれは、それこそがっちりしているよ．⑪〔名〕手押し車・自転車などの握り．ハンドル．〈车～〉かじ棒．⑫（～子・儿）*〔名〕手でつかめる小さな束．〈草～儿〉わら束．⑬〔介〕動詞と客語の関係にある名詞と結びついて、動詞の前に置く．名詞のほか動詞句や節を前置することもあるが、多くない．1) 動詞が動作・作用の及ぶ対象を必要とする場合、その対象そのものを示す．〈我～信交了〉私は手紙をわたしました．〈～窗户关上〉窓を閉め

る．〈～衣服整理整理〉衣類を整理する．〈～房间收拾一下〉部屋を片づける．〈我～小红是怎么学的详细说了一遍〉小紅がどのようにして学んだかを、詳しくひととおり話しました．〈～窗推开了〉窓を押し開けた；（«初拍・2»）．〈～那前事，对徐守真说了一遍〉さっきの一件を徐守真にひとくさり話しました；（«清平・洛陽»）．a．二重客語の場合は、物を示す語が前に置かれる．〈～钢笔还他〉万年筆を彼に返す．〈～这件事告诉他〉この事を彼に話す．b．動詞の後に、その動作の結果を示す語句が客語として続く場合がある．この場合、動詞が'～成''～做'などの複合語になっていることが多い．〈～事情的经过写了一篇报导〉ことの経過をルポルタージュにまとめた．〈～衣服改了个样ㄦ〉服を仕立て直した．〈～他当做外人〉彼を他人扱いする．〈～纸揉成一团ㄦ〉紙をまるめる．〈～这太平的气象，又变做了乱世〉この太平の雰囲気を、また乱世に変えてしまいました；（«宣和»）．c．動詞の後に、'把'で示されている対象の一部または付属するものが客語として続く場合がある．〈～公鸡拔了毛〉オンドリの毛を抜いた．〈～指头擦破了一点ㄦ皮〉指の皮をちょっとすりむいた．〈～他免了职〉彼を免職にした．〈～衣服脱了一件〉服を1枚脱いだ． 2）動詞が動作とその結果の関係になっている複合語である場合、結果の起こる対象を示す．〈～嗓子喊哑了〉叫んでのどをからしてしまった．〈～鞋都走破了〉歩きに歩いて靴を履きつぶしてしまった．〈～问题搞清楚〉問題をはっきりさせる．〈这可～我们急死了〉これは我々をひどくやきもきさせた． ■動詞（または一部の形容詞）に構造助詞'得'を介して、状態補語がついている場合も、同じである．〈～礼堂挤得水泄不通〉講堂がぎっしり詰まって立錐の余地もない．〈～他高兴得手舞足蹈起来〉彼は躍り上がって喜んだ． 3）動作の行われる場所や範囲を示す．動詞の後にさらに客語を続けて、動作によって生ずる結果、付加されるものなどを表すこともある．〈～东城西城都跑遍了〉東城西城ともにくまなく回った．〈～个北京城走了一多半〉北京市内はだいたい一回りした．〈～瓶里装满水〉瓶に水をいっぱい入れる．〈～炉子生上火〉ストーブに火をおこす．〈～门上了锁〉ドアにかぎをかけた．〈～一乘牛车载了母亲，到处顽耍〉牛車に母を乗せて、あちこちに遊んだ；（«儒林・1»）．〈船上人～船后抛铁锚〉船にいる者が船の後ろの方にいかりを投げ入れた；（«初拍・1»）． 4）動作がそのものだけでとどまる動詞の場合、その当事者を示し、好ましくない事態になったことを表す．〈偏偏～老师病了〉あいにく先生が病気になってしまった．〈真想不到，～个嫂子死了〉まったく思いもかけなかった、姉さんが亡くなるなんて． 5）動作の原材料や原動力となるものを示す．…で．…を用いて．…をもって． ＝'拿'，'用'〈～我们的血肉筑成我们新的长城！〉我々の血と肉で我々の新しい長城を築こう．〈～钱都喝了猫ㄦ尿〉あり金みんな酒を飲んでしまった．〈若官府要枭示时，～个假的答应，…〉もし役所がさらし首にするなら、にせものでつじつまを合わせ、…；（«古今・40»）．〈～艾焙引出毒气〉お灸で毒を抜く；（«水滸・65»）．〈官人～手打招，叫：买馉饳ㄦ〉お役人は手招きして、ワンタンをもらおう、と大声で言った；（«清平・簡貼»）． 6）後に動詞をとらずに終わっていることがある；嫌悪・憎悪感を表す．口語で用いるだけ．〈我～你这个笨货！〉このまぬけものめが．〈我～你这个小淘气鬼！〉このいたずら小僧め． ■'把'を用いるにはいくつかの条件がある． 1）'把'の後の名詞の指す事物は、任意不特定のものであってはいけない．'～那顶帽子拿来！'〔あの帽子を持ってこい〕はいいが、'～一顶帽子拿来！'は不可．'～书拿来！'といえば、特定化する修飾語がついていなくても「（あの）本を持ってこい」ということであって、どの本であるかは、聞き手にもわかっている．不定のものを指す名詞は'把'と結ばず、'他拿走了两支铅笔'〔彼は鉛筆を2本もっていった〕を、'他把两支铅笔拿走了'と言い換えることはできない．しかし、'他把两支铅笔都拿走了'〔彼は2本とも鉛筆をもっていった〕とはいえる．'都'などによって、すべてを包含する場合は可能となるわけで、'～什么都忘了'〔なにもかもすっかり忘れてしまった〕も可． 2）動詞についても条件があり、動詞に時態助詞がつくか、動詞が重ね型になるか、動詞に動量や時量を表す補語や状態補語がつくなど、別の要素を伴うか（前掲用例参照）、あるいは動詞の前に修飾語を伴わなくてはならない．例えば'别～废纸满屋子扔'〔紙くずを部屋じゅうにまき散らしてはいけない〕．若干の動詞は他の要素を伴わずに用いられるが、大部分は動作と結果の関係の複合語で、単音節の動詞が単独で用いられることはない（韻文はこの限りでない）．例えば'～时间约定'〔時間をとりきめる〕、'～温度降低'〔温度を下げる〕．'怎么样'もそのままで用いられる．例えば'他也不能～我怎么样'〔彼も私をどうこうすることはできない〕．なお、'是''像''有''在''知道'のような非動作動詞が'把'の文に用いられることもない． 3）否定詞'不''没'はふつう'把'の前に置く．例えば'没～衣服弄脏'〔衣服を汚さなかった〕、'不～他叫回来不行'〔彼を呼び戻さなくてはいけない〕．ただし、成語・熟語の場合は、この語順にならない．'～我们不瞅不睬'〔ぼくらを振り向きもしない〕．成語に準ずるものは、どちらの語順でも用いられる．〈简直不～这点困难放在眼里〉〈～这点困难简直不放在眼里〉これしきの困難など、まるで眼中にない．〈不～我当人〉〈～我不当人〉私を人間扱いしない． ⑭〔量〕1）柄、または取っ手、およびそれらに類するものがついた器物を数えるとき．〈一～刀〉一振りの刀．ナイフ一丁．〈一～扇子〉扇子一本．〈一～伞〉傘一本．〈两～椅子〉いす2脚．〈三～锁〉かぎ3個．〈一～算盘〉そろばん一丁．〈面前一个银盆，一～尖刀〉目の前には銀の盆一つと、鋭い刀一振り；（«清平・西湖»）． 2）片手でつかめる量を表す．一握り．一つかみ．〈一～米〉一つかみのコメ．〈一～香蕉〉バナナ一ふさ．〈两～柴禾〉たきぎ2束．〈三～筷子〉箸3束；店では10膳を一束にして売っている．〈约有盈～〉一握りに余るほどある；（«警世・32»）． 3）数詞'一'とのみ組み合わさって、誇張の意味をこめる．a．'骨头'〔ほね〕に用いる．〈瘦得只剩下一～骨头了〉やせて骨と皮だけになってしまった．〈我这～老骨头还想为人民干点ㄦ事呢〉わしのような老いぼれでも、まだ人民のために役だとうと思っているんだ．b．'力气'〔ちから〕'年纪'〔とし〕などに用いる．〈他倒有一～力气〉彼はあれでなかなかの力持ちだ．〈我这么一大～年纪还能说瞎话？〉この年をして、いいかげんなことが言えるかね．c．「やり手」「腕前」などの語に用いる．〈他是一～好手〉彼はなかなかのやり手だ．〈干庄稼活ㄦ他可是一～手〉畑仕事にかけては彼はたいした腕前だ．d．手を使う動作に関係あるものに用いる．〈一～鼻涕一～眼泪，哭得眼睛都肿了〉鼻水と涙でくしゃくしゃになるほど泣いて、目もすっかり腫れあがった． 4）手に関係のある動作を数える．〈拉了我一～〉私をぐいっと引っぱった．〈擦了一～脸〉顔をひとぬぐいした．〈一～把他拉住〉ぱっと彼を引きとめた；'一～'を動詞の前におくと、短時間に素早くその動作をすることを表す． 5）マージャンの'局''圈'．〈文博士正在审查这一～的势，而大概的决定怎样打法〉文博士がちょうどこの一局の配牌を見て、どういう手で打つかだいたいの見当をつけた． 6）(方)回；火事の． ＝'场'；(北京)．〈着了～天火〉天然自然による（原因不明の）火事が起こった． ⑮〔接尾〕数詞'百''千''万'、量詞'里''丈''顷''斤''个'などについて、ほぼそれくらいの量であることを示す．〈里～宽〉1'里'ぐらいの幅．〈个～月〉ほぼ1か月．〈百～块钱〉約百'元'くらい．〈老者，小者只有千～〉大王、私たちは千匹ぐらいしかおりません；（«西遊・28»）． ■概数を表す場合'百''千''万'にのみつく．'一'の場合は'个把月'のように省略．〈百～人〉百人ほどの人．〈千～人〉千人ほどの人；'二百～人''三百～人'とはいわない． ⑯（～子）〔名〕血縁、または婚姻によるのではなく、約束によった兄弟関係を結ぶ．〈拜～子〉同上． ⑰〔接尾〕(方)前後に単音節量詞をとり、きわめて少ないことを表す；(四川)．〈点～点小意思，我晓得你们不稀罕〉ほんのつまらないもので、あなたたちには珍しくもないと思います．〈以及把细推敲他偶然说的句～句话，…〉たまたま話すひと言ふた言を子細に考え、…． ⑱〔動〕(白)訓練する．〈那鹌鹑天天要～〉そのウズラは毎日訓練しなければならない；（«負曝・9»）． ⑲〔介〕(白)…から．〈～京回来的人〉都から帰って来た人；（«二拍・4»）．〈鑿凶门而出，取西南上～疾路进军〉北門から打って出て、西南の方向から近道を通って進軍した；（«變文・張義潮»）． ⑳〔動〕(白)…させる．〈我特地～他来伏事大人〉わしはわざわざ彼女を来させて、だんなさまにお仕えさせる；（«古今・19»）． ㉑(白)頼りにする．〈登涉高山，～险而住〉高い山に登り、要害の地を頼りにそこにとどまった；（«變文・張義潮»）． ㉒〔名〕姓． // ㊁ bà

〔把把〕bǎba〔名〕(方) ①大便；多く、子どもが糞便を指して言う言葉． ＝'巴巴'；又(白)．〈拉～〉うんちをする．〈如今你挑了黄匆匆的一担～，这臭气怎生受得？〉いま、おまえは黄金色のうんちを一さお担いだ、そのいやなにおいはとてもがまんならん；（«姻緣・33»）．〈也罢，我驮着你，若要屎屎～，须和我说！〉まあいい、私がおぶってゆこう、おしっこやうんちのときには きっと私に言うんだぞ；（«西遊・40»）． ②子どもをかかえて大小便をさせること；又(白)．☞'把把 bàba'

〔把把戏〕bǎbaxì〔名〕(方)手口．詭計．＝'把戏〔名〕②'；(安徽)．

〔把杯〕bǎbēi〔動〕(書)杯を取って酒を勧める．

〔把本事〕bǎ běnshì〔連〕(白)能力を発揮する．〈秦明也把出本事来〉秦明もその手並みをふるった；（«水滸・118»）．

〔把鼻〕bǎbí〔名〕(白)（議論の）根拠，由来，論拠，よりどころ． ＝'把柄'〈没有～〉自信がない．

〔把笔司吏〕bǎbǐ sīlì〔連〕(白)筆を執り事件を処理する役人．〈我在这衙门中做着个～〉私はこの役所で書類を処理する役人をしている；（«元曲・黑旋風・1»）．

〔把臂〕bǎbì〔動〕(書)ひじを取る．腕を取り合う；親密な間柄を表す．〈～拖回〉手を取って引き戻す．腕を握って連れ戻す；（«醒世・33»）．〈相待甚厚，临别～言誓〉もてなしははなはだ厚く、別れにのぞみ、ひじを取りて誓う；（«後漢書・呂布傳»）．〔～入林〕〔成〕一緒に手に手をとって山林に隠棲する；（«世說新語・賞譽»）．〔名〕(白)＝'把鼻'

〔把边将〕bǎbiānjiàng〔名〕(白)辺境の関所を守る将校．

〔把边ㄦ〕bǎ，biānr〔動〕(体)ライン近くを守る；バスケットボール、サッカーなどで．

〔把别人家的棺材〕bǎ biérén jiā de guāncái〔諺〕（'拉在自己门口哭'あるいは'抬在自家家里哭'と続き）人様の棺おけを自分の家の門口に引っぱってきて泣く．(喩)わけのわからないことをする；（«儒林・45»）．

〔把柄〕bǎbǐng（又）bàbing〔名〕①握る所．取っ手．柄． ②根拠．つかみどころ．証拠．よりどころ；交渉や強要する場合などの． ＝'凭据'〈这是一辈子的～〉これは一生のよりどころである；（«紅樓夢・21»）．〈防贼时全无～〉どろぼうの用心には何の足しにもならな

い；（《十二樓·三與樓》）.〈要甚么～、老兄忒过虑了〉どんな証拠が要るのか、大兄はあまりに考えすぎている；（《二拍·16》）. ③痛いところ. 弱み. 泣きどころ. しっぽ. 欠点. 弱点.〈我抓住了你们的～〉私はおまえらの痛いところをつかんだ.〈你的～捏在他的手里〉きみの弱みは彼の手に握られている.〈我没什么～让他抓, 怕什么？〉私には彼に握られるような弱みは何もない、へっちゃらだ.〈他时常不断腿儿在这门口儿溜达, 想抓位～〉彼はしょっちゅう門の前をうろついて、しっぽをつかもうとした.〈一个钱没有捞着, 反留个～在堂翁手里, 心中十分害怕〉一銭も手に入らなかったばかりか、逆に閣下に弱みを握られ、心中たいへん怖かった；（《官場·45》）.〔動〕＝'把併'

〔把併〕bǎbìng ＝'把柄'〔動〕㊐とりしきる. 掌握する. 管理する.〈你道我～家私忒放荡〉あなたは私が家の財産を管理するのがはなはだしまりがないという；（無名氏《勘金環·楔子》）.

〔把不定〕bǎbudìng〔動〕㊄確実ではない. 自信がない.〈究竟瓜子怎样安法, 他～〉いったいウリの種をどういうふうにまくのか、彼には自信がない.〈这样办, 虽说～, 倒也是条门路〉こういうふうに処理するのは確実ではないが、しかし解決の方法でもある.

〔把不过蔴来〕bǎbuguò má lai ＝'把不开蔴'〔熟〕㊄複雑な情勢を制御できない. 忙しくて手が回らない；東北.

〔把不能〕bǎbunéng ㊐＝'巴不得'

〔把不住〕bǎbuzhù〔動〕㊐（怒りなどを）抑えきれない, 制しきれない.〈～心猿意马〉情欲を抑えきれない；（《醒世·13》）.〈李逵～抖道：我从梁山泊归来, 特为老娘来取他, …〉李逵は身震いするのを抑えきれずに、おれは梁山泊からわざわざおふくろを迎えに帰ってきたんだ、…と言った；（《水滸·43》）.

〔把叉〕bǎchā〔動〕㊐頑張ってなんとかする.〈～了一年来, …〉1年頑張ってなんとかしようとするが, …；（《聊齋俚曲集·窮漢詞》）.

〔把场〕bǎchǎng〔動〕責任を負う.〈好在还有张骏祥等老同志～, 我当努力去把担子挑起来〉幸い、ほかに張駿祥など経験豊富な人も責任をもって助けてくれるので、私も頑張って仕事を引き受けねばならない.

〔把持〕bǎchí〔動〕①ほしいままにする. もっぱらにする. 一手に握る. 独占する. 握って放さない. 独断でかってなことをする. 地位や権利を独占して, 他の者にかかわらせない；多く『貶』.〈～财权〉財産·権益を手中におさめる.〈～了领导权〉指導権を握った.〈～包办〉一手に請け負う. 独占する.〈他～着汾河水, 不让贫苦农民浇地〉彼は汾河の水を独り占めにし、貧乏な農民に田畑へ水を引かせなかった. ②㊐把握する. 取りしきる. 制御する.〈你皆因年小的时候, 托着你那老家之福, 吃喝惯了, 如今所以～不住〉あなたは若いころから親のおかげを被って、飲み食いが身についているばかりに, 今では身上を守っていけなくなった；（《紅樓夢·6》）.〈这县里自来是他与几个～, 不由官府做主〉この県はもともとかの者と数人が牛耳っており、お上の言うままにはならなかった；（《古今·19》）.〈～官府的人, …〉役所を操る人, …；（《金瓶梅·6》）.〈虽然聪明, 却被孙綝～, 不能主张〉聡明ではあったが、孫綝におさえつけられて、すべがなかった；（《三國·113》）.

〔把杵〕bǎchǔ〔名〕㊄給料；北京.

〔把得住〕bǎdezhù〔動〕把握している.〈说话～理〉話に筋が通っている.

〔把弟〕bǎdì〔名〕義兄弟の誓いをたてた弟. 兄弟の契りを結んだ義理の弟；旧社会では二人以上の友人がさらに深い交友をあらわすために義兄弟となることがあった. 兄を'把兄'、弟を'把弟'と称した.〈上海有一爿钱庄, 内中有他一个～挡手, 专门替他经手〉上海に一軒の'钱庄'があって、そこには弟分の番頭がおり、もっぱら彼に代わって仲介の労を取っていた；（《官場·33》）.〈这个定了, ～吃准了把兄咧！〉こう決まったなら、弟分は兄貴にたかって食いっぱぐれはないってもんだ；（《三俠·34》）.

〔把钓〕bǎdiào〔動〕㊐魚釣りをする.〈垂纶～〉釣り糸を垂れて魚釣りをする；（《警世·40》）.

〔把定〕bǎdìng ㊐〔動〕①婚約に際し、男側から女側に贈り物をする. ＝'下定'〔～物〕同上の贈り物. 結納. ②（出入り口などを）押さえる.〈～头舱门口〉一等船室の入り口を押さえる；（《警世·11》）.〔名〕男の方から女の方へ贈る結納.〈接了公子～, 再与你父母议亲〉御曹子の結納を受け取ってから、あなたのご両親と結婚の話を決めます；（《元曲外·智勇定齊·2》）.〈不须～, 不在通媒媾〉婚約の贈り物をしなければ、正式の結婚にはならない；（《董西廂·3》）.

〔把都儿〕bǎdūr〔名〕㊙勇者. 勇士；㊦. ■'巴都儿''拔都''八都鲁''拔突''阿突儿'とも表記する. 満州語からの訳は'巴图鲁'.〈～, 将毛延寿拿下, 解送汉朝处治〉勇士よ、毛延寿を捕らえ、漢朝に送り届けて処罰せしめよ；（《元曲·漢宮秋·3》）.

〔把舵〕bǎ, duò〔動〕①船のかじを取る. 汽船のかじを握る.〈他善于～, 任何风浪都不怕〉彼は船のかじ取りがうまく、どんな波風にもおじけづかない.〔～的〕かじ取り. かじを取る人. 例〈你是个～〉あなたは(船の)かじ取りである；（《金瓶梅·5》）. ②指導する. 方向づけする.〈中国三千年来, 都是由一个人～指方向〉中国は三千年来いつも一人の人間によってかじ取りがなされ、方向づけが行われてきた.

〔把法〕bǎfǎ〔動〕㊐法を執行する.〈我是～的人〉私は法を執行する人間である；（《元曲·救孝子·2》）.

〔把饭叫饥〕bǎ fàn jiào jī〔熟〕御飯を手に飢えを訴える. ㊙事実と合わない、またそうであってはならない現象をいう；（蘇軾《答陳彝仲尺牘》）.

〔把风〕bǎ, fēng〔動〕（盗賊の一味などが）見張る. 監視する. 警戒する.〈大家在开会, 他在外面～〉皆が会議を開いているとき、彼は外で見張っている.〈往后夹道去的角门跟前蹲着一个, 在那里～〉後ろの路地へつながるくぐり門のわきには男が一人、しゃがみこんで見張っております；（《兒女·31》）.

〔把竿儿〕bǎgānr〔動〕㊄（芝居で）完璧に演じて欠点を出さない；北京.〈这个段子她说得到还～〉この段を彼女はなかなかどうして非の打ちどころがないせりふ回しで演じた.

〔把根〕bǎgēn〔名〕㊄髪を束ねたところ；首のあたり.

〔把弓拽满〕bǎ gōng zhuài mǎn〔成〕弓をいっぱいに引きしぼる. ㊙譲歩しようとしないたとえ；（《金瓶梅·81》）.

〔把关〕bǎ, guān〔動〕①関所を守る. 要所をおさえる.〈一人～, 万夫莫开〉一人でも必死に要所を守ろうとするなら、万人をしてもそれに抗することはできない.〔～守口〕〔成〕同上. ②一定の所で検査調整する. 厳しくチェック·管理する.〈把好质量关〉商品の質を厳しくチェックする.〈对产品品质严格～〉製品の質に対し厳しくチェックする.〈这项设计由张总工程师～〉この設計は張技師長によって厳しくチェックされる.

〔把官路当人情〕bǎ guānlù dàng rénqíng〔諺〕他人のものを取りあげ、それで自分の義理をすます；'只苦别人'〔人こそいい迷惑だ〕と続く；'官路'は追いはぎを働いて人のものを奪う意の隠語；（《水滸·5》）.

〔把鬼〕bǎguǐ〔動〕㊄何にもならない. むだだ. 骨おり損だ；㊣.

〔把害〕bǎhài〔動〕㊐害を加える. 害する.

〔把好〕bǎ, hǎo〔動〕厳格におさえる.〈～政治标准这一关〉政治基準という要所を厳格におさえる.

〔把合〕bǎhe ㊄＝'把持①'；天津.〈这孩子什么玩艺儿都自己～着〉この子どもはおもちゃならなんでも独り占めにしている.

〔把滑〕bǎhuá ㊄〔動〕滑りをとめる. 滑らなくする；北京.〈油靴底子上钉上蘑菇帽儿, ～〉'油靴'〔桐油を塗った雨天用の旧式の靴〕の底にきのこ型のくぎを打って滑らなくする.〔形〕頼りになる. 信用できる. 任せられる；北京.〈他干点儿什么都挺～〉彼がやることは何でもほんとうに信用できる.〈这个人～〉この人は頼りになる.〈带把伞吧, 这天儿有点儿不～〉傘を持って行きなさい、この天気はちょっとあてにならないから.

〔把猾〕bǎhuá〔動〕ずるく立ち回る.

〔把簧〕bǎhuáng〔動〕㊄（占いのたぐいで）来た人の表情·身分·来た意図などを観察する；北京.

〔把家〕bǎ, jiā ㊄〔動〕家事をきりもりする. 家事をとりしきる；東北, 閩, 又㊐.〈不能～, 焉能治国〉家事のきりもりができないで、どうして国を治めることができようか.〈乐子媳妇一进门就～〉楽子の妻は結婚するやいなや家事をとりしきる.〔～成人〕女性が一家のきりもりや子女の教育のできることをいう. 例〈她是个～的人〉彼女は一家をきりもりしている人だ.〔～当户〕㊐家のきりもりをする. 家事をとる；（《醒世·9》）.〔～僮〕㊐身の回りの世話をする従僕；（《二拍·8》）.〔名〕(bǎjiā) サッカーのゴールキーパー；東北.〈大明, 这场还是你～, 特别注意四号的角球！〉大明, 今度の試合はきみがゴールキーパーだ, 特に4番のコーナーキックには注意するんだ.〔形〕(bǎjiā) ①家の中の家具·備品をたいせつにする；北京.〈这孩子挺～, 什么都不撒手〉この子はほんとうによく家の中の物をたいせつにし、どんなものも手離さない.〔～虎儿〕㊄ 1)なんでも独り占めにしたがる人. 自分のものをたいせつにしすぎる人；北京. 例〈小刚是个～, 什么东西都不叫外人动〉小剛はけちん坊で、どんなものでも人にさわらせない. 2)責任感が強く自分できちんと管理している人. 3)家の中の道具をたいせつにする子ども；北京. 4)家事をしっかりやる人. 家事の上手な人. 世帯持ちのいい人. しまつや；東北, 天津. 例〈二媳妇是前后出名的～, 咱们家交给她管, 我一百个放心〉次男の嫁はこのあたりでは名の通った家事の名人だから、彼女に任せれば私はまったく安心である. ②家事をとりしきり、金を節約するのがうまい. しまつやである. 世帯持ちがいい. やりくり上手である；閩.

〔把角儿〕bǎjiǎor〔名〕曲がり角.

〔把截〕bǎjié〔動〕さえぎる. 遮断する.

〔把酒〕bǎ, jiǔ〔動〕㊐①杯を手にする. ②酒をちびちびやる. ③客に酒を勧める.〈你不～便罢！〉おまえが酒を勧めなければそれでもいいよ；（《水滸·21》）. ④酒をつぐ.〈～了, 坐〉酒をつぎ終わり、座る；（《王西廂·4·3》）.

〔把看家的本事〕bǎ kānjiā de běnshi〔熟〕（'都拿出来'と続き）自分の最も得意とする技·能力をすべて出し尽くす；ある任務を成し遂げたり、敵に勝つために最大限の努力をする.〈为了取得这次比赛胜利, 张小军～, 终于夺得了冠军〉こんどの試合に勝つために、張小軍は持てる技を出し尽くして、ついに優勝した.

B

〔把看〕 bǎkàn 〔動〕㊀ 手にとって見る. 〈取出那刺绣香囊, 教～了〉その刺しゅう入りの香袋を取り出し、手にとって見させた；(《警世·37》).

〔把客当家〕 bǎ kè dàng jiā 〔諺〕(‘把家当客’と続き)旅先を家にし、家を旅先にする；世間を渡り歩いて一か所に落ち着いていない形容；(《古今·1》).

〔把口(儿)〕 bǎkǒu(r) 〔名〕① 出入り口に近い所. ② 小道の入り口. 〈小街～有一家酒店〉通りの入り口に酒屋が一軒ある.

〔把拦〕 bǎlán ㊀＝‘把滥’／‘把揽’〈第二日教人眉儿眼儿的, 只说俺们什么～着汉子〉翌日は人にこそこそと、私たちが男を独り占めしているとか何とか言われた；(《金瓶梅·44》).

〔把揽〕 bǎlan 〔動〕しっかり握る. 独り占めする. 一手に引き受ける. 独占する. 一人で握る. 〈～一切〉すべてを一手に引き受ける. 〈他总想～一切, 太不自量了〉彼はいつも独り占めしようとするが、あまりにもいい気なものだ. 〈不放往他屋里去, ～的爹恁紧〉あの人の部屋に行かせず、だんなさまをしっかりと独り占めしている；(《金瓶梅·75》). 〈～说事过钱〉(訴え事を)一手に受けて口をきいて金を稼ぐ；(《金瓶梅·2》).

〔把牢〕 bǎláo 〔動〕しっかりつかむ. 〔形〕㊄ 確実である. 頼りになる. しっかりしている. 信用できる. 疑いない. 自信がもてる；多く否定で用いる. 〈这段墙是碎砖砌的, 不～〉この塀はくずれんがを積んで造ったので、堅固でない. 〈这个人做事不～〉この人のやることは安心できない. 〈他总认为上级点头的事就～了〉彼は上司がうんと言ったことは大丈夫といつも思っている. 〈他做事～, 可以放心〉彼の仕事は確実で頼りになるから安心できる.

〔把理〕 bǎlǐ 〔動〕㊄ 理に当たる. 理にかなう. 筋道が通る. 〈她说话～〉彼女の言うことは筋が通っている.

〔把连〕 bǎlián 〔副〕㊄ 全部；〔四川〕. 〈我去过了, ～都不在〉ぼくが行ったところ、みな不在だった.

〔把敛〕 bǎlian 〔動〕㊄ 一手に引き受ける. 独占する；〔北京〕. 〈他什么都～着, 不许旁人插手〉彼は何でもみな独占し、他人が手を出すことを許さない.

〔把脉〕 bǎ, mài 〔動〕㊄ 脈をとる. 脈を診る. 診察する. ＝‘号脉’；〔四〕. 〔広〕. 〈医生一～, 就知道他患了什么病〉医者は脈をとると、彼がどんな病気なのかすぐにわかった.

〔把袂〕 bǎmèi 〔動〕㊇ 互いに袖をとる. 手をたずさえる；感情の流露を表す. 〈何时～, 共话家常？〉いつになったら互いに手と手を取り合ってともに世間話ができるだろうか. 〔～而行〕〔成〕手を取り合って歩く.

〔把门(儿)〕 bǎ, mén(r) 〔動〕① 門番をする. 入り口の見張りをする. 〈这里守卫～很严, 不能随便进去〉ここの守衛は見張りがとても厳しく、かってに入ることはできない. 〈令～官军〉門番をしている軍兵に命じた；(《清平·張子房》). 〔～狗〕門番をするイヌ. 番犬. 〔例〕〈连～也总是向她发出呜呜的威胁声〉番犬さえいつも彼女には、ううううという威嚇の声を出した. 〔～儿的〕㊄ 門衛. 〔転〕(‘没～’として)口が堅くなく、言うべきでないことをやたらに言うことのたとえ. 〔例〕〈他就是个直脾气, 说起话来没个～〉彼は一本気な気性で、言い出したら口に戸がなくなる. 〔例〕〈这人说话嘴上缺个～的〉こいつは口にしまりがない. ② 留守番をする. 〈大家都看戏去了, 我一个人在家～〉みな芝居見物に出かけ、私一人が家で留守番だ. ③ 〔体〕ゴール・キーパーをする. 〔名〕(bǎmén(r)) 自信. 見込み.

〔把拿〕 bǎná 〔動〕㊀ つかむ. 把握する.

〔把捺〕 bǎnà 〔動〕㊀ (舵などを)操る, とる. 〈～不定〉(舵などを)扱いきれない, とれない；(《十二樓·拂雲樓》).

〔把尿〕 bǎ, niào 〔動〕子を抱いて小便をさせる. 〈妈妈抱孩子～去〉お母さんは子どもをかかえておしっこをさせに行く. ☞‘把尿 bǎsuī’

〔把弄〕 bǎnòng 〔動〕㊄ ① (手で)もてあそぶ, いじくりまわす；〔江西〕. 〈～了一阵, 然后交还老三〉しばらくいじくりまわしていたが、その後老三に返した. ② (権力などを)もてあそぶ, 私する. 〈～大权〉大権をもてあそぶ.

〔把女人不要当人〕 bǎ nǚrén bù yào dàng rén 〔諺〕(‘把喇叭不要当铜’と続き)女など人間とは思わないし、らっぱなど銅だとは思わない；女性を人として扱わない.

〔把炮〕 bǎpào 〔名〕㊄ ① 自信；〔粤〕. ② 方法. やり方；〔粤〕.

〔把凭〕 bǎpíng 〔名〕㊄ 証拠·証書；〔四川〕. 〈李伯不知, 包裹内有订亲～〉李伯は知らなかったが、包みの中に婚約の証書があったのだ.

〔把起来〕 bǎqilai 〔動〕(下から)取り上げる. 〈把起衣服来看〉衣服を取り上げて見た；(《金瓶梅·3》).

〔把球门〕 bǎ qiúmén 〔連〕〔体〕ゴールを守る.

〔把儿〕 bǎr 〔名〕① ☞〔注解〕⑫. ② ㊄ ㊇ 地方派閥；〔北京〕. 〈京～〉北京閥. 〈山东～〉山東閥. ③ ㊄ ‘曲剧’〔民間に流行する地方色に富んだ演芸〕の一座. また‘票友儿’〔素人役者〕が集まって練習する場所；〔北京〕. 〈他是～上的〉彼は‘曲剧’の一座の人間だ. 〈入了～了〉‘曲剧’の一座に入った. 〔量〕㊄ 7頭一組のラクダを数える；〔北京〕. 〈留下我的三匹, 凑成～到口外去放青〉私の3頭はここに残し、一組7頭にして‘口外’へ行き牧場に出したらいい.

〔把如〕 bǎrú ㊀＝‘把似①’

〔把软统〕 bǎ ruǎntǒng 〔熟〕㊄ ㊇ 現在あるお金を守り、それ以上もうけようとしない；元来は賭博の用語；〔北京〕. 〈这下儿我打定把住软统了〉今度は私はちゃんと考えて、今ある金を守るぞ.

〔把色〕 bǎsè ＝‘把瑟’〔名〕㊀ 楽器を奏する人. 楽師. 〈俺两个一个是王～, 一个是李薄头〉私たち二人は、一人は王楽師、一人は李薄頭である；(《元曲外·藍采和·1》).

〔把梢的〕 bǎshāode 〔名〕㊀ 賭博の胴元. ばくちの元締め. 〈赢的都被～放囊的拈了头儿去〉勝った銭は元締めや金貸しにピンはねされた；(《水滸·104》).

〔把屎〕 bǎ, shǐ 〔動〕㊄ 子どもに大便をさせる. 赤ちゃんが(大人にかかえられて)便をする；〔東北〕.

〔把屎做糕糜咽〕 bǎ shǐ zuò gāomí yàn 〔熟〕㊀ 恥辱を耐え忍ぶたとえ；(《元曲·魯齋郎·1》).

〔把什〕 bǎshi 〔名〕① ㊄ 護衛の兵士. ＝‘马拉子’；〔東北〕. 〈他身边的～长山也被他支使得整天脚不沾地〉彼のそばにいる衛兵の長山も彼にこきつかわれて一日じゅう休むことなく走りまわった. ②＝‘把式①’

〔把式〕 bǎshi 〔名〕① 武術. 武芸. ＝‘把势①’〈练～〉武術をやる. 〈练～的〉もっぱら武術をやる人. 〈耍～〉武術をやる. 〈练了一套～〉ひととおり武芸を練る. 〈看他弄～, 似乎天下无敌〉彼の武術練習を見たところ, 天下無敵のようだ. 〔～场〕練武場. 〔～要个架儿, 商品要个样儿〕〔諺〕武術は構えが肝心で、商品は見かけがたいせつだ. 〔転〕外見上の形もたいせつである. 〔例〕〈商品受不受欢迎, 包装也很重要, 俗话说：‘～’, 货物包得很好, 也让人喜欢〉商品が気に入られるかどうかは包装もたいせつで、ことわざにも「武術は構え、商品は見た目」というように、きれいに包めば商品も人に気に入られる. 〔天桥的～〕〔歇〕天橋の武芸. 〔転〕(‘光说不练’と続き)ほらを吹くことは好きだが実際にはやらない. ② 武芸·武術のできる人. 武芸者. 武術師. 〔転〕(手芸などの)職人, 師匠. 腕利き. 熟達者な人. 一芸に秀でた人. 玄人. ベテラン. 達人. ＝‘把师’；俗語. 〈他是个庄稼院里的好～〉彼は農作業のベテランだ. 〈不要走, 还有好戏, 下边是《回头关》, 好～, 直演绝了的〉行っちゃだめだ. まだ次には《回頭関》というすばらしい劇があり、演技がすばらしい役者がいて、だれも彼に及ぶものはいないんだ. 〔车～〕車引き. 御者. ＝‘车老板’〔瓜～〕ウリ栽培のベテラン. 〔花儿～〕花作りの名人. 花屋. 〔老～〕老練な人. 一芸に秀でた人. ベテラン. 玄人. ③ ㊄ 技術·技能. 腕前；〔北京〕. 〈他们学会了田间劳动的全套～〉彼らは耕作作業全般の技能を身につけた. 〈学盖房的～〉家を建てる技術を学ぶ. 〔注〕‘把什’とも書き、もと満州語で先生を指した.

〔把势〕 bǎshi 〔名〕① ＝‘把式①’〈那时抓缚衣袖, 做个～模样〉そのころ、袖をからげて武術の使い手みたいななりをしておりました；(《古今·39》). 〈那是几年之魔, 怪是几年之怪？还是个～, 还是个雏儿？〉その魔物は何年ほど業を重ねた者なのですか, 武術の使い手ですか. それとも青二才ですか；(《西遊·32》). ② ㊄ 妓楼のような売春業；〔呉〕.

〔把势调〕 bǎshidiào 〔名〕㊄ よた者風.

〔把师匠〕 bǎshijiàng ＝‘把式匠’／‘把式②’

〔把守〕 bǎshǒu 〔動〕① (家などを)管理する. ② 子守をする. ③ (君主などを)護衛する. ④ 見張る. 監視する. 番をする. 保護する. 守備する. 警備する. 〈几个兵～在十字路警察亭前面检查行人〉数人の兵士が交差点の派出所の前で監視をし、通行人を調べていた. 〈他在总督署的门口和附近的要隘处已经派兵～着了〉彼は総督署の入り口や付近の要所にすでに兵を派遣して守らせていた. 〈他进攻很猛, 看来这盘棋～不住了〉彼の攻めはすさまじく、この碁は守りきれないようだ.

〔把手(儿)〕 bǎshǒu(r) 又 bǎshou(r) 〔名〕㊄ ① (つち·むち·傘·ほうきなどの)柄. (弦楽器の)さお. 握り. 〈梅女士靠了藤椅子的～, 细看徐女士那一头剪短的乌黑的头发〉梅女史は籐いすのひじかけにもたれて、徐女史のその短く切った黒髪をじっと見ていた. ② (ドアなどの)ノブ, ハンドル, 取っ手. 〈转动～〉ノブを回す. ③ 〔機〕握り. 手持ち. ハンドル. グリップ. ④ 〔機〕止め具. 〔連〕(bǎ shǒu) ① ㊇ 手を取る. 手を握る. ② 手で. 〈～指道：…〉手で指さして言うには、…；(《醒世·6》).

〔把手为活〕 bǎ shǒu wéi huó 〔熟〕㊀ 人をだまして生計をたてる. 仕事もなくぶらぶらしている. 〈尽都是～, 对酒当歌〉そのだれもがぶらぶらして、酒を飲んで歌を歌っている；(《元曲·酷寒亭·3》).

〔把水搅浑〕 bǎ shuǐ jiǎohún 〔熟〕正当でない手段で物事をかき乱し、人の耳目をごまかし、ある目的を達成する. 〈他那样做的目的是想～, 从中取利〉彼がそんなことをした目的は人の耳目をごまかし、その中から利を得ようと思ったからである.

〔把似〕 bǎsì 〔接〕㊀ ① どうであるか. …の方がよいではないか. …すればいかがですか. ＝‘不如’, ‘何如’〈～你守着一家一计, 谁着你收拾下两妇三妻〉一人の妻を守っている方がよいので、だれが多くの妻をおけと言ったのか；(《元曲·望江亭·2》). 〈先生本待观景致, ～这里闲行, 随喜塔位〉先生、もともと風景をごらんになりたいのでしたら、ここを散歩なさり、堂塔をごらんになればいかがです；(《董西廂·1》). ② (二者のうち、一つを選び)…より…の方がよい. ＝‘与其’〈～他日在家守着, 何如今日不去的是〉たとえ他日家を守るにしても、今日は去りたくない；(《二拍·32》). 〈～告

他，何似自告<彼に頼むより、どうして自分に頼まないのか；（《警世·37》）．③ たとえ…でも．＝'即使'，'尽管' <你与我个完全尸首，怕做什么呢？>あなたが私に完全な死体をくれても、なにも怖いことはない；（《元曲·鐵拐李·3》）．

〔把送殡的埋在坟里〕 bǎ sòngbìn de máizai fénli 〔熟〕㊉ 葬式に参列した人を墓に埋める；巻き添えになる；河北．<照这样下去，要处理的处理不了，还得～，…>こんなふうにやっていったら、処理すべきことも処理できず、自分までも巻き添えになり、….

〔把素〕 bǎsù 〔動〕㊥ 宗 精進料理を食べる．精進潔斎する；仏教語．＝'持斋' <吃斋～>同上．

〔把尿〕 bǎsuī 〔動〕㊉ 子どもの両足を開かせ、ささえておしっこをさせる；㊥．☞ '把尿 bǎ，niào'

〔把舦〕 bǎtài 〔動〕㊉ 船のかじをとる；㊥．

〔把头〕 bǎtou 〔名〕① 秘密結社などの頭·親方·ボス．<我知道你在这屋里成了～>あなたがこの部屋でボスになったのを私は知っている；（《金瓶梅·58》）．② 親方·現場主任．

〔把头来摇〕 bǎ tóu lái yáo 〔熟〕頭を横に振る；信じられないというしぐさをする．<二人只～，方才得知是实>二人は信じられないようすであったが、やっとほんとうだと知った；（《水滸·9》）．

〔把玩〕 bǎwán 〔動〕㊥ 手にとって賞翫する．手にとってもてあそぶ．玩味する．鑑賞する．味わう．愛玩する．<展卷～，不忍释手>本を手にとって鑑賞し、手離しがたいほど愛着を感じる．<留下床头～>ベッドのまくらもとに留めておいて手にとって賞翫した；（《警世·32》）．〔～无厌〕〔成〕飽きることなく手にとり賞翫する；（陳琳《爲曹洪與魏文帝書》）．

〔把位〕 bǎwèi 〔名〕㊥（弦楽器を演奏する際の）左手の指の位置．

〔把稳〕 bǎwěn ㊉〔形〕① 堅実で間違いない．信頼できる．安心できる．自信がもてる．見込みがある；四川，㊥，又㊥．<他办事很～>彼の仕事は手堅い．<吏房是不必说了，但当堂拈阄怎么这等～？>吏房のことはいいのだが、しかし役所でのくじ引きにどうしてそんなに自信があるのだ；（《警世·15》）．② 慎み深い；四川．<高金山好不容易才劝住她，叫她多想想，～一点，不要闹出笑话来>高金山はやっとのことで彼女に、もの笑いのたねにならぬよう、よく考え、慎み深くするよう説得した．〔動〕（原則·筋·政策などを）確実に掌握する，しっかり把握する，しっかり見込みをつける；四川．<～方向>方向をしっかりととる．<～舵>方向をはっきりつける．<只要～了这性情，平日便不多淘神>この性質をつかんでさえいたら、ふだん頭を悩ますことも少ない．

〔把握〕 bǎwò 〔動〕①（しっかり）握る、持つ．<战士们～着武器>兵士たちは武器を握っている．②（抽象的なものを）つかむ，把握する，掌握する．<～意思>意味を把握する．<透过现象，～本质>現象を通して本質をつかむ．<他～住实权>彼は実権を掌握した．<他能～全局，一紊不乱，实不简单>彼は全容をしっかりとつかみ、少しの混乱もみせず、実に大したものだ．<做事要～时机，才会成功>事を行うには時機をしっかりつかむことが必要で、それで初めて成功する．<～不定>とらえどころがない；（《海上花·1》）．③ 見込みがたつ．見通しがたつ．<何时能供应，甚难～>供給可能時期は、見通しがたちません．<他们今天有了饭，便～住了今天的生活>彼らはその日その日の御飯にありつきさえすれば、生活の見込みはたつ．■ '把握'のとる客語のうち抽象的事物は'实权' '实质' '规律' '纲领' '时机'のようなものが多い．④ ㊥ 握手する．〔名〕（㊥ bǎwo）①（多く'有～' '没有～'として）自信．見込み．成功の可能性．<我有～完成>やり遂げる自信がある．<完成这个任务，我们都有～>この任務完遂に、我々全員が自信を持っている．<有～的战役>勝算のある戦役．<没有～的事就不要做>自信のないことはやらないことだ．<帐头收起来真没有～>掛け金の回収は全く見込みがなかった．■ 多く名詞に用いる．② ㊉ 契約．

〔把污〕 bǎwū 〔動〕㊉ 子どもの両足を開かせて、排便しやすいように支えてやる．

〔把晤〕 bǎwù 〔動〕① ㊥ 顔を会わせて握手する；親しく会う．② ㊉（㊥ bǎwú）見知る；四川．<你同铁民二人，浪迹四方的人，反而与郝大小姐先～了>あなたと鉄民の二人は放浪の人なのに、郝のいちばん上のお嬢さんも前からご存知なのですね．

〔把细〕 bǎxì 〔形〕㊉ ① 細心である．慎重である．丹念である．注意深い．用心している；四川，又㊥．<工作～点呀！>仕事を丹念にしなさいよ．<女子出远门要～些！>女子は家を遠く離れるときは用心が肝心．<你若这般～，何年何月，能够建功？>そんなに用心しては、いつ手柄がたてられるかわからない；（《水滸·64》）．② 子細である．微に入り細をうがつ．きめ細かい；四川．㊥ <支部书记一向是严格的，又～，没有什么漏洞逃得过他的眼睛>支部書記は従来から厳格で、細かいので、彼の目を逃れるすきなどない．<老王同志把把细细扫了一眼桌面上的饭菜>老王同志はじっとひとわたり卓上の料理を見渡した．

〔把戏〕 bǎxì（㊥ bǎxi）〔名〕①（大道芸人などの）芸当，曲技，曲芸，軽業．<耍～>同上を演じる．<关帝庙前的那空场上，照例来了摊贩和变～的杂耍>関帝廟の前のその広場には、例によって露天商人と手品の曲芸人がやってきた．<做～>芸当をする；（《二拍·10》）．② 手口．からくり．詭計．ぺてん．あの手この手．つまらないこと．<希特勒的老～>ヒトラーの古い手口．<耍～>手口をもてあそぶ．<这是什么～呢？>これはどんなぺてんだろうか．<原来是这个～呀！>こういうからくりだったのか．<他时常在这些客栈相近的地方做这个～，我也碰见过好几次了>彼はしょっちゅうここらの宿屋の近くでこの手口を使うんだ、私もずいぶんとその手にひっかかったことがある；（《二十年·17》）．<何苦作出这些～来！>何もわざわざあの手この手を使われることはないでしょう；（《紅樓夢·80》）．<弄出什么～>何かつまらないことをしでかす；（《醒世·5》）．③ 自由にもてあそぶことのできる玩具．<你还是你妈手里的小～>あなたはやはりあなたのお母さんの手の中の愛玩物なのよ．〔形〕㊥ ① おかしい．<这些～话>こうしたおかしな話；（《照世盃·4》）．② 慎重である．＝'把细' <万里…是个～的人，仓卒之间，岂肯倾心吐胆>万里は…もともと慎重であったから、慌ただしい時であったとはいえ、胸中を吐露したりはしなかった；（《醒世·19》）．〔動〕㊥ からかう．<踏实了地，兼能～，你还待要跳龙门，不到得恁的>まじめな顔をして、からかおうとなさる、あなたは（この塀だけでなく）竜門をも飛び越えようとなさっているのでしょうから、そんなことをなさることもありますまい；（《董西廂·4》）．

〔把闲话提过〕 bǎ xiánhuà tíguo 〔連〕㊥ あだしごとはさておき、さて本題にかえって；講釈師の常套語；（《警世·14》）．

〔把弦儿〕 bǎxiánr 〔形〕㊉ ① 調子が合う；北京．<他唱两句儿还挺～>彼はちょっと歌ってみたが、とても調子が合っている．②（言ったり、したりすることが）人情道理にかなっている．<说话～>話すことが人情道理にかなっている．<别做事不～！>事をするのに人情道理にかなわないのはいけない．

〔把兄〕 bǎxiōng 〔名〕義兄弟の契りを交わした兄貴分の者．<弄得那一班～把弟，一齐扫兴而去>その義兄弟たちは、一斉にしらけて帰ってしまうことになった；（《二十年·24》）．

〔把兄弟〕 bǎxiōngdì 〔名〕義兄弟；年上を'把兄'、年下を'把弟'という．<这一带都是他们～的天下，谁也不敢惹他们>ここら一帯は彼ら兄弟の天下だ、だれもはばかって彼らに逆らおうとしない．<不认～了>義兄弟の関係をやめにする；（《官場·43》）．

〔把羞脸儿揣在怀里〕 bǎ xiūliǎnr chuāizai huáili 〔熟〕㊥ 恥ずかしい顔をふところに入れる；羞恥を耐え忍ぶこと；（《元曲·老生兒·2》）．

〔把与〕 bǎyǔ 〔動〕㊥（…に）与える．<白银三十两，～你路途中使用>白銀30'两'、おまえにやるから道中で遣いなさい；（《水滸·102》）．<你与我将这封书去四十五里，～官人>おまえはこの手紙を45'里'のかなたに持っていき、夫にわたしなさい；（《清平·簡貼》）．

〔把斋〕 bǎ，zhāi 〔動〕＝'封斋' 〔～节〕イスラム教暦の第９月；この月じゅう、イスラム教徒は日の出から日没まで断食する．

〔把盏〕 bǎ，zhǎn 〔動〕㊥ 酒杯を取る．杯を手にする．酒を勧める．酒をくみ勧める．（客に）酒をつぐ；時には独りでちびりちびり酒を飲む意がある．＝'把酒' <尤氏、李纨、凤姐等亲捧羹～>尤氏、李紈、鳳姐などがみずから吸い物をささげ、酒をついだ；（《紅樓夢·17》）．<蔡太师要与西门庆～>蔡太師が西門慶に酒をつごうとした；（《金瓶梅·55》）．<那人叫讨副劝盘来，把了盏，相让坐了>その人は杯を入れるお盆を持ってこさせ、酒を勧めて、相手を上座にすわらせた；（《水滸·10》）．<小姐，～者！>娘よ、酒をつぎなさい；（《王西廂·4·3》）．〔～安席〕主人が杯を持って酒をついでまわって、客を一人一人席につかせる；（《兒女·39》）．

〔把煮熟的鸭子飞了〕 bǎ zhǔshú de yāzi fēile 〔熟〕㊥ よく煮たアヒルがいなくなった．㊥ 当然手に入るものが手に入らなくなったたとえ．トンビに油揚げをさらわれる．

〔把住〕 bǎzhù 〔動〕㊥ ふさぐ．おさえる．入り口などをしっかり固める．<～巷口，休放往来人走！>通りの入り口をふさぎ、往来の通行を自由にさせるな；（《元曲·竇娥冤·3》）．

〔把装〕 bǎzhuāng 〔名〕㊥（梱包の）束ぐくり．

〔把准〕 bǎzhǔn 〔名〕㊉ 自信．＝'把握' <办事有～>事をするのに自信がある．

〔把捉〕 bǎzhuō 〔動〕①（多く抽象的事物を）とらえる，把握する．<只有精读，才能～到作品的精神实质>熟読してはじめて作品の中にある精神の本質を把握することができる．<我～不了他的话意>私は彼の言う意味を把握しきれない．〔～不定〕とらえがたい．② ㊥ 見張って逮捕する．③ ㊥ ふさぐ．<咽喉被药～，难叫难号>のどに薬が詰まって大声で叫べない；（《元曲·魔合羅·2》）．

〔把子〕 bǎzi 〔名〕① 縛って束にしたもの．<秫秸～>キビがらの束．② 演劇に用いる武器の総称．③（'戏曲'で）武劇の立ち回りと見得．立ち回りの姿勢．<练～>立ち回りのけいこをする．<单刀～>一振りの刀でやる立ち回り．④ ☞ 字解 ⑯．⑤ 標的．＝'靶子' <他想把我当～来打，没那么容易>彼は私を標的としてやっつけようと思っているが、そんな容易なことではない．〔量〕① 一群．一組；多く㊥．<一～强盗>一群の強盗．② 1把や2把の把．一つかみ．一握り；長いもの．<一～韭菜>一握りのニラ．③ 一部の抽象的事物；多く力．<加～劲儿>ひとがんばりする．<我还能出～力气>私はまだ一臂の力を出すことができる．④ 数頭のラクダを一組として数える．☞ '把子 bàzi'

〔把自己看成一朵花〕 bǎ zìjǐ kànchéng yī duǒ huā 〔諺〕（'把别人看成

豆腐渣'と続き)自分を花に見たて、他人を豆腐のおからに見たてる．(転)自分のことは持ち上げて、他人を低く評価する．〈有一种自以为是的人，他们总是～，这样的人很难跟周围的人搞好团结〉自分だけが正しいと思っている輩は、いつも自分を高みにおいて他人を見下している．こんな人はまわりの人間とうまく団結するのは難しい．

〔把总〕bǎzǒng〔名〕旧武官の名；明初'三大营'〔都を守る近衛部隊〕に置かれ、功臣をその任に充てた．清代に位は末級となり、'千总'に次いだ．〈被守江～擒拿，把做叛党〉川の守備隊隊長に捕らえられ、反逆者とみなされた；(《警世・9》)．〔動〕(白)一手に引き受ける．取りしきる．全面的に請け負う．〈又令陶宗旺～监工，掘港汊，修水路，开河道，整理宛子城垣，筑彼山前大路〉さらに陶宗旺には工事の監督を取りしきってもらい、船つき場をさらえ、水路を整え、河川を通し、宛子城の城壁を修理し、山のふもとの大通りを補修してもらいたい；(《水滸・44》)．

〔把作〕bǎzuō〔名〕(方)(旧)(手工業での)職人頭；北京．〔～的〕同上．☞'把作 bǎzuò'

〔把左话右〕bǎ zuǒ huà yòu〔熟〕左を右と言う．反対のことを言う；(《十二樓・拂雲樓》)．

〔把做〕bǎzuò〔動〕(方)…とみなす．…と考える．…とする．＝'当做'；不定．〈我～你是小莉的妹妹呢〉私はきみが小莉の妹だと思っていたんだ．〈～个亲女儿相待〉実の娘として待遇する；(《醒世・3》)．〈这阮小七也只～好嬉，骑着马东走西走〉阮小七もよい遊びごととして、ウマに乗って東へ西へと駆け回った；(《水滸・119》)．

〔把作〕bǎzuò (白)＝'把做'〈其中又有几个散而复合的，民间～新闻传说〉またその中にはいったんばらばらになってまた会えたというのもあって、民間では珍しい話として伝えております；(《警世・12》)．☞'把作 bǎzuō'

［屉］ bǎ　［屉屉］(bǎba)〔名〕(方)①うんち．大便；幼児語；北京，東北．■'巴巴'とも書く．〈是谁家小孩子在门道拉～啦？还不快搬出去！〉どこの子が表でうんちをしたの．さっさと片づけなさい．〔～橛子〕棒状の乾いた大便．②(又bǎbǎ)きたないもの；幼児語．＝'把儿'；四川．〈亮亮，手上有～，洗了手才能吃〉亮亮、手がばっちいから洗ってから食べるのよ．③(又bǎbǎ)人前に出せない事を指す．＝'把儿'；四川．〈你曾家祖宗十八代，到底有人有～〉あなたのご先祖さまの中にはすばらしい人もいれば、人前に出せない人もあったろう．

［钯］ bǎ〔名〕(化)パラジウム；金属元素の一つ．〈～催化剂〉(-cuīhuàjì)(化)パラジウム触媒．// pá ☞'耙'

［靶］ bǎ ①(～子)〔名〕(射撃やアーチェリーなどの)標的，的，目標，ターゲット．射撃練習に用いる目標．〈～子场〉射撃場．〈打～子〉的を射る．②〔名〕(物)標的．ターゲット；核反応を起こさせるため、高エネルギーの原子合成粒子の衝撃を受ける物質．

〔靶板〕bǎbǎn〔名〕(射撃練習に用いる)目標の板．

〔靶标〕bǎbiāo〔名〕標的．まと．

〔靶场〕bǎchǎng〔名〕①射撃場．②(軍)射場．＝'射击场' ③(体)レンジ；アーチェリー．

〔靶船〕bǎchuán〔名〕(軍)標的船．標的艦．ターゲットシップ．

〔靶电位〕bǎdiànwèi〔名〕(電)ターゲット電圧．

〔靶垛〕bǎduǒ〔名〕(軍)標的用の土手．

〔靶恩〕bǎ'ēn〔量〕(物)バーン；原子物理学で用いる衝突過程の断面積の単位；10^{-24}cm².

〔靶壕〕bǎháo〔名〕射撃場で標的の前に掘られた溝；射撃訓練の際に、命中したかどうかを知らせる人が身を隠すためのもの．

〔靶环线〕bǎhuánxiàn〔名〕(体)圏線；射撃．

〔靶机〕bǎjī〔名〕(軍)標的機．

〔靶击场〕bǎjīchǎng〔名〕(軍)射場．

〔靶架〕bǎjià〔名〕(軍)標的枠．

〔靶舰〕bǎjiàn〔名〕(軍)標的艦．＝'靶船'

〔靶台〕bǎtái〔名〕射撃位置．

〔靶心〕bǎxīn〔名〕①(体)図星．スポット；アーチェリー．②標的の中心．正鵠．

〔靶纸〕bǎzhǐ〔名〕(軍)射的紙．

［坝］(壩) bà ①〔名〕堰堤．井堰．せき．土手．堤．ダム；水をせき止める構築物．〈拦河～〉河川ダム．〈拢～〉せきを築く．②〔名〕堤防補強の築造物．③(～子)〔名〕(山間の)平地や小平原；西南各省の地名に多い．④〔名〕(方)砂洲；(呉)．⑤〔動〕(方)敷く．広げる；四川．〈你是～席子还是毯子睡？〉ござを敷いて休むのか、それとも毛布を敷いて休むのか．〈把铺给他～好，他该睡了〉布団を彼に敷いてあげなさい、彼は寝なくてはいけないから．⑥〔量〕(方)広々とひとつづきになったものを数える；四川．〈烧了一～房子，死了一～人〉隣近所に延焼して、大勢の人が亡くなった．⑦〔名〕姓．

〔坝坝〕bàba〔名〕(方)広い平地；四川．〈请大家到～头开会〉みなに広場に来てもらい、会を開く．〔～电影〕広場で上映する映画．例〈～，我不看〉野外映画は見たくない．〔～戏〕広場などで上演する芝居．野外芝居．例〈他常看～〉彼はいつも野外芝居を見る．

〔坝单〕bàdān〔名〕(方)敷布．シーツ；四川．〈拿床～来〉シーツを持ってくる．

〔坝地〕bàdì〔名〕(方)堤防で囲んだり、四方を高く盛ったりした田畑；河川の水があふれた時に、その水を引き込む．遊水池を兼ねる田畑．

〔坝顶〕bàdǐng〔名〕海峰．堤冠．

〔坝高〕bàgāo〔名〕堤高．

〔坝工〕bàgōng〔名〕①堤防を造築する工程．②堤防を築く労働者．

〔坝基〕bàjī〔名〕堤防・貯水池の基礎．

〔坝阶〕bàjiē〔名〕堤防の階段．

〔坝坎〕bàkǎn〔名〕河川の堤の高い所．

〔坝埽〕bàsào〔名〕①(堤防の)堤．土手．②護岸用のタケかご．

〔坝身〕bàshēn〔名〕堤の長さ．

〔坝台〕bàtái〔名〕堤．〈垒～〉土手を築く．

〔坝田〕bàtián〔名〕谷間に作られた田畑．

〔坝头〕bàtou〔名〕(方)(用水池の)船をつけておく場所．停泊場．

〔坝址〕bàzhǐ〔名〕堤防を建設する場所．

〔坝子〕bàzi〔名〕①堤防．②☞字解③．③(方)＝'坝坝'；四川．〈今天下午有太阳就在～头开会〉今日の午後、太陽が出たら広場で会合を開く．

［弝］ bà ①ゆづか．ゆみづか；弓の中央部の手で握るところ．②柄；'把 bà'に通じる．

［把㊁］(欛) bà ①(～儿・子)〔名〕器物の柄．器具上の手に持つ部分．〈刀～儿〉刀の柄．〈扇子～儿〉扇子の柄．〈话～儿〉ゴシップの種．言質．〈锄～太短，耕耘费力〉くわの柄が短すぎて、耕作にも骨がおれる．②(～儿)〔名〕花・葉・果物の茎・柄・梗・軸．〈花～儿〉花の茎．花柄．〈梨～儿〉ナシの軸．〈花无～不能突出〉花に梗がなくては際だたない．// ㊀ bǎ

〔把把〕bàba〔名〕(方)取っ手．柄；四川．〈茶壶～〉土瓶のつる．〈锅铲～〉鉄べらの柄のつる．☞'把把 bǎba'

〔把槌儿〕bàchuír〔名〕小さなつち．〈手拿定～，打你奶奶眉楞骨〉手に小さなつちをしかと持ち、おまえの祖母のまゆ骨を打つ；(《元曲外・村樂堂・3》)．

〔把儿灯〕bàrdēng〔名〕(旧)清代女性の髪型の一つ．＝'苏州撅'；北京．

〔把儿缸子〕bàr gāngzi〔連〕取っ手のある茶わん；俗語．

〔把儿镜子〕bàr jìngzi〔連〕持つところのある鏡；俗語．

〔把上弦〕bàshàngxián〔名〕(方)ねじでぜんまいを巻いて動かす時計；北京．

〔把子〕bàzi〔名〕(方)きたない話；四川．〈说话带～，不文明〉話にきたない言葉が多いし、礼儀がなっていない．☞'把子 bǎzi'

［爸］ bà ①〔名〕お父さん．父親．(謙)〈我～不善游泳，请多关照！〉私の父は泳ぎがうまくないので、よろしくお願いします．〔爸爸〕(bàba) 1)お父さん；呼びかけにも用いる．2)太って陽気なお人好しの年配の男；俗語．3)(方)(敬)おじいさん；もとウイグル語で尊長者・目上の人；北京．②〔名〕(又bǎ)(方)(敬)だんなさん；男性に対する尊称；もとウイグル語(イスラム教徒)で目上の人・お年寄りに対する尊称；北京．〈～儿〉同上．〈金四～〉金四のだんな．〈马二～〉馬二のだんな．■'把(儿)'とも書く．

［罢㊀］(罷) bà ①やめる．休む．〈欲～不能〉やめようにもやめられない．②〔動〕官職を解く．官職を免ずる．罷免する．やめさせる．〈～官〉官職をやめさせる．〈～免〉同上．〈～为庶人〉官職を解いて平民とした；(《水滸・67》)．③〔動〕(方)終わる．終える；多く動詞の後におき、終わることを表す；又(白)．〈吃～饭〉食事をし終わる．〈说～，洋洋的自去了〉言い終わると、そ知らぬ顔で行ってしまった；(《古今・40》)．④〔間〕(又bá)(方)(赤ん坊・子どもに対して)よしよし、泣かないで；北京．〈～了，别委屈了！〉よしよし、くやしがらないで．〈～，我孩儿！〉泣かないで、坊や．⑤〔名〕姓．// ㊁ ba

〔罢罢〕bàbà〔間〕(白)失望・恨みを表す．〈～，原来如此！〉なんだ、そうだったのか；(《古今・38》)．

〔罢罢罢〕bàbàbà〔間〕(白)ままよ．一か八か；運を天にまかせて、やってみること．〈～！一不做，二不休〉一か八か、当たって砕けろだ；(《金瓶梅・5》)．

〔罢笔〕bà, bǐ〔動〕(書)筆をおく．書くのをやめる．〈就此～〉これにて筆をおきます．

〔罢边〕bàbiān〔動〕(旧)外征の軍を収める．外征をやめる．

〔罢兵〕bà, bīng〔動〕(書)戦争をやめる．兵を引く．休戦する．戦闘を停止する．〈可速放回黄祖，两家各～，再休侵犯！〉すみやかに黄祖を返し、双方おのおの兵を引いて、再び侵犯するのをやめよう；(《三國・7》)．

〔罢斥〕bàchì〔動〕(官職を)罷免する．〈～功臣〉功臣を罷免する．

〔罢黜〕bàchù〔動〕(書)免職する．罷免する．やめさせる．＝'罢斥'〈董仲舒实行～百家，独尊儒术的方针〉董仲舒は諸子百家を排し、儒教のみを尊重する方針を実行した．〈他因直言不讳，结果被～了官职〉彼は直言してはばからないものだから、結局官職を解かれてしまった．〈他虽然～在野，还是力尽所能，为民众做事〉彼は免職され、野にあったが、依然力を尽くして民衆のために働いた．

〔罢岗〕bàgǎng〔動〕警察がストライキをする．〔名〕警察官のストライキ．

〔罢工〕 bàgōng 名ストライキ；(俩~).〈闹~〉同上が起きる.〈~的浪潮汹涌澎湃,不可阻挡〉ストライキの波が怒濤となり，阻止することができない.〔~权〕ストライキ権.〔~运动〕ストライキ運動.〔大~〕〔总~〕ゼネスト.例〈举行~〉ゼネストを行う.〔工人~〕労働者のストライキ.労働者がストライキを行う.例〈~,为的是争取权益〉労働者のストライキは権益を勝ち取るためのものだ.〔自发~〕山猫スト.〔動〕(bà, gōng) ストライキをする.〈罢一天工〉一日ストライキをする.

〔罢官〕 bà, guān〔動〕①免官する.罷免する.〈罢了他的官〉彼を免官した.〈由于贪污严重,他被~了〉彼はとんでもない汚職で免官された.②役人をやめる.官職をやめる.〈此时范知县已~在家〉この時，范知事はすでに官職をやめて，家におりました；(《警世·22》).〔~不许到京师〕〔諺〕官をやめた人はかってに都に入ってはいけない；(《日知錄·雜事》).〔名〕(bàguān) 免官.

〔罢归〕 bàguī〔動〕㊇官をやめて故郷に帰る.辞職して帰る.〈度自御史~河东〉王度は御史の職をやめて河東に帰った；(《古鏡》).

〔罢脚〕 bàjiǎo〔動〕㊄終わりに近づく；四川.〈杏子~了,苹果上市了〉アンズが終わって，リンゴが出始めた.〈茄子要吃到九十月间去了,这才八月初,哪里就~了！〉ナスは9，10月まで食べられるのに，今は8月初めだというのにどうして終わってしまったのか.

〔罢脚货〕 bàjiǎohuò〔名〕㊄品質の劣る売れ残り品；四川.〈~还卖这么贵,怕没得人要啊！〉品質の劣る売れ残りの品物がこんなに高くては買う人はいないだろう.

〔罢教〕 bà, jiào〔動〕教師がストライキをする.〈老师~,学生支持,事态重大〉先生がストライキを起こし，学生がそれを支持するのは重大な事態だ.〈为了要求增薪,全体教师进行~一周〉昇給を要求して，全教員は1週間のストライキを行う.〔名〕(bàjiào) 教師のストライキ.

〔罢就〕 bàjiù〔動〕㊄終わりである.それまでである；俗.

〔罢绝〕 bàjué〔動〕㊀とりやめる.中止する.〈~和议〉和議をとりやめる；(《宣和》).

〔罢军〕 bàjūn〔動〕㊀停戦する.軍隊を引き揚げる. ＝'罢兵'〈那时宋元两朝讲和,各自~,壮士宁家〉その時，宋元両朝廷は和解し，それぞれ軍隊を引き揚げ，勇壮な兵士は家へ帰った；(《醒世·19》).

〔罢郡〕 bàjūn〔動〕㊇郡の太守の職をやめることをいう.〈生因请~,护丧赴国〉彼はそこで郡の太守を依願退職し，遺体を守って国都に赴いた；(《南柯》).

〔罢考〕 bà, kǎo〔動〕試験をボイコットする.〔名〕(bàkǎo) 試験ボイコット.

〔罢课〕 bà, kè〔動〕学校でストライキをする.授業を放棄する.授業をボイコットする；教師側も含む.〈学生~,搞示威运动〉学生がストライキしてデモをする.〈学校罢了课,不晓得为什么〉学校がストとなったが，何のためであるかは知らない.〔名〕(bàkè) 学校のストライキ；(俩~).〈闹~〉同上が起きる.

〔罢了〕 bàle〔間〕よしとしよう.仕方がない.もうだめだ.〈~,我只好认输吧！〉仕方がない，負けたとしよう.〔助〕(又 bale) 平叙文の末尾に用い，とりたてて言うほどのことはないという気持ちをこめる.普通'不过''无非'などに呼応して用いられる.〈三里路~,还坐什么车？〉たった3'里'の道を，車に乗るなんて.〈不过是有点技术~〉少しばかり技術をもっているというだけだ.〈他不会真的打你的,无非吓唬吓唬你~〉彼がほんとうにきみをぶったりはしないよ，ちょっとおどかしてみただけさ.〈我只是说说~,你可不要当真！〉私はちょっと言ってみただけさ，本気にするなよ.〈他爱情不专,只是想玩弄感情~〉彼は愛一すじということはなく，ただ感情をもてあそぼうとしているだけだ.〈不过是梦~〉ただの夢にすぎない；(《魯·吶·明》).〔動〕㊀おしまいになる.だめになる.〈要随着河道放去,若遇着时,这船就~〉川に沿って進めなければならないが，もし(暗礁に)あたると，この船はおしまいになる；(《古今·19》).☞'罢了 bàliǎo'

〔罢哩〕 bàli〔助〕㊀…だけ. ＝'罢了 bàle'〈不过于亲热亲热~！〉ただただ熱い思いでいるだけでした；(《老残二集·3》).

〔罢了〕 bàliǎo〔動〕①それまででよいことにする.(仕方なく)まあいいとする.〈这件事不~也不行〉この事はこれでまあよしとしないわけにもいかない.〈他不来就~,不必多求他〉彼が来ないのならしようがない，彼に多くを求めることはない.〈他不肯也~,连个回信也不给〉彼が承諾しないのはまあいいとしても，一通の返信もない.〈与客饮酒倒也~,…〉客と酒を飲んでいたのは，それでよいとして，…；(《金瓶梅·22》).②滅ぼす.殺してしまう.〈若这里安下一队人马,不~咱么？〉ここに人馬を一部隊配置につけておけば，わしらを一巻の終わりにできたのではないか.〔間〕㊄(やるべきことをやらなかったり，やらなくてもいいことをしたりして)不満の語気を表す；東北.〈你呀,真~,连个口信都捎不全〉まったくもう，おまえときたら，伝言一つまともにできないんだから.☞'罢了 bàle'

〔罢咧〕 bàlie ＝'罢了 bale〔助〕'〈喂什么,放它们吃草~〉なにも餌などやらなくてもいいよ，野原に出して草を食べさせればいいのだ.〈他就是上过两年学~〉彼はただ2年ばかりの勉強をしたにすぎない.

〔罢论〕 bà, lùn〔動〕①問題とするのをやめる.さたやみにする.〈他若与我荆州,万事~〉彼が私に荊州をくれたら，万事さたやみにする；(《元曲外·單刀會·1》).②(交渉·商談などを)中止する，見送る.〈两边相持不下,只好~〉双方とも譲らないのだから，見送るより仕方がない.〔名〕(bàlùn) 中止.さたやみ.〈作为~〉さたやみにする.

〔罢免〕 bàmiǎn〔動〕罷免する.免職·解任する.〈~职务〉職務を解任する.〈被~的人,无权重任〉罷免された者には再任の権利がない.〈只要有三分之二的多数票,就可以~任何人〉3分の2の多数票がありさえすれば，だれでも罷免することができる.〈最近一批人被~中央之职,转任顾问职〉最近相当数の人たちが中央の職位を解かれ，顧問職に転じた.〔~权〕罷免権；1)リコール権.選挙民が選出した人を罷免する権利.2)政府機関や組織が法に従ってその人員を解職する権利.例〈~掌握在他手中,有什么法子？〉罷免権は彼の手中に握られているのに，どんな方法があるというのか.

〔罢亲〕 bà, qīn〔動〕㊀縁談をやめる.〈今日反欲~,莫非理上不顺〉今日逆に縁談を取りやめようとしても，理の上で通らないのではなかろうか；(《王西廂·5·4》).

〔罢任〕 bà, rèn〔動〕解職する. ＝'罢官'〈皇帝罢了他的任〉皇帝は彼を免職した.

〔罢市〕 bà, shì〔動〕①(商人が)ストライキをする.②戦争などのために商店が店を閉めて商売をやめる.③㊄農産物が市場でなくなる；四川.〈那段时间西红柿都快~了〉その時期にはトマトは市場から姿を消そうとしている.〔名〕(bàshì) 不売同盟；(俩~).

〔罢事〕 bàshì〔動〕㊇①公務を終える.②仕事を終える.

〔罢手〕 bà, shǒu〔動〕手を引く.(事をするのを)やめる.(事を)投げ出す.〈不肯~〉手を引こうとしない.〈事还没成,他就~不干了〉事がまだ成就しないのに，彼は手を引いてやめにしてしまった.〈再打下去两败俱伤,还是~了吧！〉これ以上やると共倒れになるから，やはりやめておきましょう.〈干了多年的黑市买卖,要他马上~是很难的〉長年やみ取引をやってきたのだし，彼にすぐにやめるように言ってもそれは難しい.

〔罢勿得〕 bàwùdé〔動〕㊄①さけられない.どうしてもある結果になる；㊃.②必要不可欠である.…なしにはすまない；㊃.

〔罢闲〕 bàxián〔動〕㊇解雇され，レジャー·暇を楽しむ.役人をやめて自適する.〈这黄文炳虽是~通判,心里只要害人〉この黄文炳は通判をやめて自適している身だが，心中ただただ人をひどいめに遭わせようとしていた；(《水滸·41》).

〔罢相〕 bàxiàng〔動〕㊇宰相の職をやめる.

〔罢休〕 bàxiū〔動〕①やめる.やめにする.さたやみにする；多く否定で用いる.〈就此~〉このままさたやみにする.〈不找到油田,决不~〉油田を探し当てないかぎり，決してやめない.〈事到如此,只好~〉事ここに至っては，やめるしかない.〈此辱不报,决不肯与他~！〉この屈辱をはらすまでは，決して彼をこのままにしておかないぞ.〈地主看到他被迫投河自尽,不~也不行了〉地主は彼が追いつめられて川に投身自殺したのを見て，そのままにしておくわけにはいかなくなった.〈若命里没有,枉自劳神,只索~〉もし天の定めがないのなら，むだな気遣いだから，やめてしまうよりほかない；(《古今·31》).〈无钱且~！〉銭がないなら，まあやめておきなさい；(《新編五代》).②㊀休憩する.休息をとる.休む.寝る.〈我猜着你两个多时不见,以定要早睡,收拾了~〉思うに，あなたたち二人は長い間会わなかったのだから，きっと早く休みたいでしょう，片づけて寝ましょう；(《水滸·21》).

〔罢宴〕 bàyàn〔動〕宴会を取りやめる.〈婚期更改,今天只好~〉結婚の日取りを変更したのだから，今日は宴会を見合わすしかない.

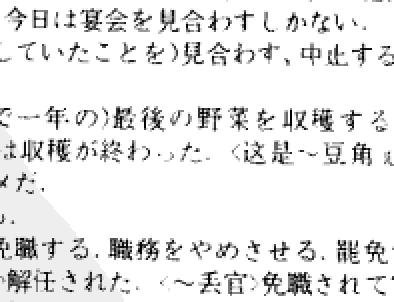
〔罢议〕 bà, yì〔動〕(計画や議論していたことを)見合わす，中止する，さたやみにする.

〔罢园〕 bàyuán〔動〕㊄(野菜畑で一年の)最後の野菜を収穫する；北京，東北.〈茄子~了〉ナスは収穫が終わった.〈这是~豆角儿〉これは最後に収穫したサヤマメだ.

〔罢战〕 bàzhàn〔動〕戦いをやめる.

〔罢职〕 bà, zhí〔動〕解任する.免職する.職務をやめさせる.罷免する.職務を解雇する.〈被~了〉解任された.〈~丢官〉免職されて官を失う.〈他被~是因为不胜任其工作〉彼が解雇されたのは，その仕事の任に堪えられなかったからだ.〈除非特殊情况,~是违反雇佣法〉特別の事情を除けば，免職は雇用法に違反する.〈天子闪龙目一看,果是梦中所见之人,满心欢喜,便问为何~〉天子がさっと目を光らせごらんになりますと，なるほど夢に見た人物だったので，心よりうれしくなられ，どういうわけで免職になったのかお尋ねになられました；(《三俠·6》).

〔耙㊀〕(耰) bà ①〔名〕(農具の)まぐわ.ハロー.〈圆盘~〉ディスクハロー.②〔動〕(まぐわで)土を細かくする，土をほぐす，かきならす.



耙

地已经～过了 畑はもうかきならした. ③〔名〕〔農〕搔き棒. ☞ pá

［耙地］bàdì〔名〕〔農〕砕土. かきならし. 代かき.〔動〕(bà, dì)(まぐわで)土地をならす、土地を平らにする.

［耙路机］bàlùjī〔名〕〔機〕ハロー.

［耙平］bàpíng〔名〕〔農〕掻き均ならし.

［耙耜］bàsì〔名〕まぐわ.

［耙松］bàsōng〔動〕(硬くなった土を)やわらかく耕す. 〈把地～〉畑をやわらかく耕す.

［耙土器］bàtǔqì〔名〕耕地を整地する器具.

［跁㊀］ bà〔跁蹅〕(bàzha)〔動〕㊄ 1)(水や泥や雪があって)きたない地面を歩く;〔北京〕. 〈那么大雪, 别出去～去啦！〉そんな大雪に、出て行って(きたない地面を)歩いてはいけません. 〈～了两脚石灰〉歩いて両足とも石灰だらけになった. 2)きたない靴やきたない足で、きれいな所を踏みつける;〔北京〕. 〈别不脱鞋在炕席上～！〉靴を脱がないでオンドルのござの上にあがってはいけません. 〈他从稻田里出来, ～一世界两世界的泥〉彼は田んぼから出てきて、そこらじゅうを(踏んで)泥だらけにした. 注 1)2)ともに'跁踏''蹯跨''霸踏''蹯跁''跁蹅'とも書く. // ㊀ bā

［蹯］ bà〔蹯跁〕(bàzha)〔動〕㊄ 1)踏み荒らす;〔東北〕. 〈大雨才停, 可别进地, 看把地～硬啦！〉大雨があがったばかりなので、畑に入ってはいけません、ほら、畑を踏み荒らして硬くしてしまったではないですか. 2)水たまりに入る. 3)やたらにかきまぜる. 4)＝'跁蹅'(☞'跁')

［猈］ bà 首の短いイス.

［鲅］(鲃、△鲌) bà〔魚〕サワラ. 〈～鱼〉(-yú) 同上. //'鲌'又 bó

［龅］ bà〔形〕㊄ 歯が唇の外に出ている;〔四〕. 〈～牙〉(-yá)〈～牙齿〉(-yáchǐ) ㊄ 1)出っ歯. そっ歯. 2)そっ歯である;〔四〕.

［稏］(䅬) bà〔稏䅩〕(bàyà)〔名〕イネの一種.〔形〕イネが揺れ動くさま.

［霸］(覇) bà ①〔名〕(横暴な)ボス. 権勢をかさに民衆を圧迫する者. 〈他是过去码头上的一～〉彼はかつて港の一方のボスであった. 〈钢铁部门要为用户着想, 不当钢～〉鉄鋼部門はユーザーの利益を第一に考え、鉄鋼を材料に横暴な振る舞いをしてはならない. 〔転〕武力や経済力で他国を侵略·圧迫し、自己の勢力を拡大する国. 覇権主義をとる国家. 〈称～世界〉世界に覇をとなえる. ②〔動〕君臨する. おさえつける. 〈他把那个地方～起来〉彼はあの地方に君臨した. 〈他们独～一方〉彼らは一地方に君臨する. ③〔動〕独り占めにする. 占拠する. 〈～住不让〉独り占めにして譲らない. ④諸侯の覇者;古代の諸侯連合の首領. ⑤〔動〕㊅ 取る; '把'の仮借字. 〈～得王进朝书, 沙场悲哀大哭〉王進朝の手紙を受け取り、戦場で悲しみのあまり大声で泣いた;(《變文·李陵》). ⑥〔名〕姓.

［霸贝菜］bàbèicài〔名〕〔植〕セネガ.

［霸道］bàdào〔名〕(王道に対する)覇道. 〈～是敌不过王道的〉覇道は王道に比ぶるべくもない.〔形〕(口)bàdao) 横暴である. 〈脾气太～〉気性があまりにも横暴だ. 〈那人说话可真～〉あの人の言葉は全く横暴だ. 〈土匪就是～不讲理, 拿他没法子〉盗賊は横暴で理不尽だから、彼らにかかっては、どうにもしようがない. 〈但只是咱们家从没干过这倚势仗贵～的事〉しかし、こちらのお屋敷では従来そうした勢力をかさにきて横暴なことをしたことはありません;(《紅樓夢·19》). 〈封为寿宁君, 是齐国第一个行～的〉寿寧君に封ぜられ、斉国でいちばんひどいことを行う人でした;(《古今·25》). [～横行]〔成〕悪者が非道で横暴な事をする;(《兒女·8》). 注 形容詞の場合、北京語では bàdao と発音する. ☞ 次項

［霸道］bàdao〔形〕ひどい. 激しい. すさまじい. (物性が)猛烈である. 〈这药～〉この薬は激烈だ. 〈这酒真～, 喝两盅就醉了〉この酒はほんとうに強い、2, 3杯飲んだだけで酔っ払ってしまった. ☞ 前項

［霸夺］bàduó〔動〕強奪する.

［霸功］bàgōng〔名〕㊅ 盟主の勲功と業績. 覇者の成果. 〈树～〉覇者としての功績をあげる.

［霸据］bàjù〔動〕力ずくで我がものにする. 力ずくで独占する. 〈他们一人～一个山头, 谁也侵犯不了〉彼らは一人が一つの地盤を占有して、だれも侵すことができない. [～一方]武力で一方に割拠する. 例〈各人～, 河水不犯井水〉各人がそれぞれ一方を占有し、河水が井戸水を侵さずのように互いの領分を侵さない.

［霸略］bàlüè〔名〕㊅ 独裁者の膨張戦略.

［霸蛮］bàmán ㊄〔形〕横暴である. 没義道もぎどうである. 〈大家都讨厌他那种骄横～的态度〉だれもが彼のあの横暴でおごり高ぶった態度を嫌っている.〔動〕①むり強いする. 強いる. 強制する;〔湖南〕. 〈人强命不过, ～是空的〉人はむりに命令しきれるものじゃない, むり強いはむだだ. 〈叫她们和男子一样地～是不行的〉彼女らに男と同じようにむり強いするのはよくない. ②力を入れる. 努力する. 発奮する. ③(bà, mán)(困難·苦しみに)めげない, 断固とした態度をとる, 片意地を張る;褒貶ほうへんともに用いられる. 〈小王～要到那边去修抽水机〉小王は決然として、ポンプを修理しにあそこに行きたいと言った.

［霸气］bàqì〔形〕①横柄である. いばっている. ②横暴である. むちゃである.

［霸权］bàquán〔名〕覇権;武力あるいは経済力によって確立した支配権;日語. 〈掌握～〉覇権を握る. 〈名为民主, 实为～〉表向き民主的であるが、実は覇権的だ. 〈采用～奴役别国, 只能得逞一时〉覇権主義を採って他の国を隷属させても、ほんの一時実現できるだけだ. [～主义]覇権主義. [世界～]世界の覇権.

［霸市］bàshì〔動〕市場を独占する.

［霸术］bàshù〔名〕㊅ ①独裁者による国家膨張戦略. ②知略によって個人の利益を奪うこと.

［霸天下］bà tiānxià〔連〕天下を力で支配する.

［霸头］bàtou〔名〕①親方. ボス;旧社会で、(運搬などの)事業を取りしきり、中間搾取する人. ＝'把头' ②ある地区を支配している人. やくざの類のボス.

［霸图］bàtú〔名〕㊅ 覇をとなえる計画. 〈此诗是说钱王度量狭窄, 所以不能恢廓～〉この詩は銭王が度量が狭く、広く覇をとなえることができなかったことをいっている;(《古今·21》).

［霸王］bàwáng〔名〕①㊅ 帝王と諸侯の頭領としての覇者. ②㊅ 覇者の尊称. ③越王勾践こうせんと楚王項羽の尊号. ＝'霸主' ④覇者;専制君主·暴君·横暴極まる人間のたとえ. 〈他靠着父亲的权势, 想在这里当小～〉彼は父親の権勢をかさにきて、ここで小ボスになろうと思っている. 〈～把路占去, 要人过路的金银〉覇王は道を占領して、通る人から金をとる.〔形〕㊄ ①横暴である. 荒い. 乱暴である;〔山西〕.〔北〕. 〈对他挑盘捡数, 声言～起来〉彼に対していろいろあげつらい、言葉遣いが乱暴になった. ②払うべき金を払わない強盗のようなやり方の形容;〔北〕.

［霸王鞭］bàwángbiān〔名〕①民間舞踊で用いる色のついた短い棒;両端に銅の飾りがある. ②①を用いて歌いつつ踊る民間舞踊. ③緑サンゴ. ④〔植〕ヒゲシャボテン. ⑤長く続く行列のたとえ.

［霸王花］bàwánghuā ㊄＝'剑花';〔北〕.

［霸王火］bàwánghuǒ〔名〕㊄ 火を一人で独占し、暖を取ること. 〈王部长已经起床, 正在屋子里烤～〉王部長はすでに起床し、部屋の中で一人火にあたっていた.

［霸王圈］bàwángjuàn〔名〕㊄ 丸太小屋;〔東北〕. 〈围墙里依然是二十七座松木垒起的～〉塀の中には昔どおり27戸のマツの木で作った丸太小屋があった.

［霸位］bà, wèi〔動〕㊄ 場所を占める. ＝'占位子';〔北〕. 〈霸个位〉同上.

［霸揠］bàyà ㊄＝'霸道〔形〕';〔北〕.

［霸爷］bàyé〔名〕㊄ 少人数の盗賊;〔東北〕. 〈跑出去给～抓了去, 你就不会像在这儿一样享福了〉飛び出して行って盗賊に連れて行かれたら、ここにいるように楽しく過ごすわけにはいかなくなるよ.

［霸业］bàyè〔名〕㊅ 支配権. ヘゲモニー. 支配. 覇をとなえる事業. 〈益州之地, 沃野千里, 民殷国富, 可为～〉益州の地は沃野よくや千里、民は富み栄え、覇業をなしうる地である;(《三國·118》).

［霸占］bàzhàn〔動〕(力で)占拠する、占領する. (権力や他人の物を)奪う, 横取りする, 独占する. (力ずくで、あるいは不法な手段で)自分のものにする. 〈～财产〉財産を自分のものにする. 〈～妇女〉女を自分のものにする. 〈旧时代, 地主～了大片土地, 农民无地可耕〉その昔、地主がおおかたの土地を占有し、農民には耕すべき土地がなかった. 〈要～我为妻〉私をむりに自分のものにして妻にしようとする;(《元曲·竇娥冤·3》).

［霸者］bàzhě〔名〕覇者.

［霸主］bàzhǔ〔名〕①諸侯中の盟主. ②旗頭. ③覇者. [～地位]覇者の地位.

［灞］ bà ①[灞水](Bàshuǐ)〔名〕川の名;陕西せんせい省. ②[灞陵](Bàlíng)〔名〕古地名;現在の陕西省西安市の東. ＝'霸陵'〈～折柳〉＝'灞桥折柳' ③[灞桥](Bàqiáo) 唐代、'灞水'にかかっていた橋の名;当時の人はここで送別したので、送別の語に用いる. 〈～折柳〉〔成〕人を送別すること;(《三輔黄圖》).

［壩］ bà [壩拦](bàlán)〔動〕㊅ 1)さえぎる. はばむ. 2)独り占めする. 独占する.

［吧㊁］ ba〔助〕1)文末に用いて、主張·判断·命令などをやわらいだ表現にする. a. ひかえめに主張する. 〈咱们开会～！〉開会するとしましょう. 〈那我来做做看～！〉では私がちょっとやってみましょう. 〈我们请他去～！〉彼に行ってもらいましょうよ. 〈另拣日～！〉改めて日取りを選びましょう;(《醒世·8》). b. 推量の語を加える. '大概''也许'のような推量を表す副詞には、文末に'吧'を用いて呼応させることが多い. 〈他还在家～〉彼はまだ家にいるでしょう. 〈你有工夫去～〉きみは行く時間があるでしょう. 〈这是你画的画儿～〉これはきみがかいた絵でしょう. 〈他大概已经走了～〉彼はたぶんもう出かけたでしょう. 〈今天大约不会下雨～〉今日はたぶん雨が降らないでしょう. 〈也许在会场上能见到他～〉ひょっとしたら会場で彼に会えるかも知れません. c. 穏やかに命令する. 〈你好好儿想想～！〉よく考えてごらん. 〈别说了～！〉もう言うのはやめてくださいよ. d. 反復疑問文に'吧'がつくことがあるが、これは一種の命令文であって、疑問文ではない. 文のはじめに'你说'を補ったものに相当し、相手に返答を促している. 〈这样做行不行～？〉このようにしたらどうでしょうか;＝'你说这样做行不行吧'. 〈你到底同意不同

意～？＞きみはいったい賛成なのか反対なのか、どちらなの；＝'你到底同意不同意、说～'．2)文の中で、息の休みを置くところに用いる．a．例を挙げて、注意を促す．＜比如说文艺界的宗派主义～，这也是原则问题＞文芸界のセクト主義一つとってみても、原則問題なのである．＜就拿我们邻居李大爷来说～，在旧社会可真是苦大仇深啊＞隣の李大爺を例にとってみても、旧社会ではほんとうにひどい目に遭っている．b．譲歩を表す節に用いて、一歩譲る感じを強める．＜就算你正确～，也该谦虚点儿！＞きみが正しいとしても謙虚でなくてはなりません．＜即使再晚一小时出发～，也还来得及啊！＞もう1時間遅く出発したとしても、まだ間に合いますよ．c．正反二つの場合を仮定するのに用いる．どちらにしても思わしくないという気持ちがこめられる．＜说～，没的可说，不说～，又解决不了问题＞話そうとすれば、言うことがないし、といって黙っておれば、問題を解決できない．＜去～，路太远，不去～，人家又来请了几次了，实在不好意思＞行くには道が遠すぎるし、行かないとすると、何度も呼びに来てもらって、申し訳ない．3)'就'を介して動詞を繰り返した後に用い、そうならそれでもかまわないという気持ちを表す．＜丢了就丢了～，我另外给你一个＞なくしたらなくしたでいいよ、別に一つあげるから．＜不去就不去～，反正以后还有机会的＞行かないなら行かないでいいさ、いずれ今後まだ機会があるんだから．4)'好''行''可以'などの承認を表す語の後に用いて、同意を表す．＜好～，就这么办！＞いいでしょう、そうしましょう．＜行～，咱们试试看！＞いいでしょう、やってみましょう．＜可以～，就照原计划执行！＞よろしいでしょう、計画どおり実行しましょう．// ㊀ bā

［吧则］ baze〔動〕㊍ ①お願いする語気を表す；北京．＜你就去看看他～＞きみ、すぐに彼を見に行ってくれないか．②('哪怕 nǎbe 又nǎme'と連用して)譲歩関係を表す；北京．＜哪怕你不去～，也得先言语一声儿啊！＞たとえきみは行かなくても、やはり前もって一声かけなければいけないよ．

［罢㊁］(罷)

ba ＝'吧㊁'＜买一把～？＞1本買おうか．＜再来望哥哥嫂嫂～＞またお兄さんやお義姉さんのところへお伺いさせていただきましょう；(《金瓶梅·1》)．// ㊀ bà

BAI ㄅㄞ

［刮］

bāi ①〔動〕㊍(対応するため、あることを)する，手だてする；北京．＜刚下完雨，你又来浇水，真瞎～＞雨がやんだばかりなのに、あんたは水をやるなんて、ほんとうにばかげたまねだ．②［刮划］(bāihuai)〔動〕㊍1)処置する．処理する．案配する．手配する．計画する．工夫する．工面する；北京，又㊇．＜不知这大伯如今哪里～将来？＞この義兄は今どこから工面してきたのだろう．＜这公事怎～？＞この訴え事はどのように処理するか；(《元曲·争報恩·2》)．2)修理する．整える；北京，又㊇．▣北京語では bāihua とも発音する．〔名〕㊍心づもり．方法．計画；又㊇．＜兄长不必忧心，小生自有～＞大兄、心配には及びません、小生には心づもりがあります；(《水滸·20》)．

［掰］(ᴬ擘)

bāi ①〔動〕手でものを割る．もぎとる．はがしてあける．＜～老玉米＞トウモロコシを茎からもぐ．＜把这个蛤蜊～开＞このハマグリの口をあける．＜小弟弟～着手数数儿＞下の弟が指を折って数を数える．②〔動〕㊍話す．言う；北京．＜跟你开玩笑，你怎么就～上死理＞冗談を言うと、きみはどうしてすぐにへ理屈を言うんだ．③〔動〕㊍関係を断つ．交際を断つ；北京．＜俩人～了＞二人は絶交した．＜我上礼拜和他～了＞私は先週彼と決別した．④〔動〕㊍分析する；北京．＜跟他把这个问题～了半天＞彼とこの問題を長い時間分析した．⑤〔動〕㊍(下あるいは内側に)引く，回す；北京．＜脚崴了，不能硬～＞足をくじいてしまったら、無理に回せない．＜～着疼＞無理に引かれたり回されたりしたように痛い．▣②～⑤は'擘''扒''拜'とも書く．⑥別れ別れになる．もの別れになる．＜老公母俩也说～了＞老夫婦までもが角突き合わせてしまった．//'擘'又 bò

［掰饽饽说馅］ bāi bōbo shuō xiàn〔熟〕㊍'饽饽'を二つに割ってあんを説く．㊑こまかく分析する．具体的に説得する；陝北．＜这几天，他就～，让麦花嫁庄丰田＞ここ数日、彼は納得するように話をして、麦花を庄豊田に嫁入りさせようとした．

［掰不开面皮儿］ bāibukāi miànpír〔熟〕㊍情実から離れられない．情にほだされる．

［掰不开镊子］ bāibukāi nièzi〔熟〕①㊍事の分析がよくできない．よくわからないたとえ；東北．＜承包制不是比大帮轰强百套，他这人咋这儿～呢？＞請負制は集団労働よりも百倍もよいのに、彼という人はどうしてこのことがよくわからないのか．②こだわって思い切れない．

［掰扯］ bāiche, 又 bāichi ＝'掰哧'〔動〕㊍①手で引き裂く．引き破る．手で割る；北京，東北．＜～不开＞手で引き裂けない．②手をかえ品をかえやってみる．(ある事をするのに)骨をおる；北京．＜这螺丝～半天也没安上＞このねじくぎはしばらくこねくりまわしてみたが、取り付けられなかった．③(物事の筋道を)究明する．理を説く．理を明らかにする．道理を分析・判断する．＝'分析'，'判断'；北京，東北．＜你们～一下这个道理＞きみたちこの道理を究明してごらん．＜书记好当，家长难作，家务纠纷是～不清的＞書記としてはよくやるが、家長となると難しく、家庭内のいざこざはすっきりさせられない．＜咋就该选他呢？你把这个理儿给我好好～～！＞どうして彼を選ばなければいけないの．このわけを私にちゃんと説明してください．

［掰合］ bāihe〔動〕㊍一緒にする．仲間になる．

［掰谎］ bāihuǎng〔動〕㊍でたらめをあばく．＜老祖宗喝一口润润嗓子再～＞おばあさまには一口のどを潤されてから、でたらめをあばいてください；(《紅楼夢·54》)．

［掰尖子］ bāi jiānzi〔連〕(ワタやトマトなどがある程度生長してから)芽を摘み取る．㊑大衆を苦しめる悪い人物を打倒する．＜这种运动要不掰掰他们的尖子，还等什么时候？＞このような運動が彼らを打倒しなかったら、いつまで待ったらよいのだ．

［掰交情］ bāi jiāoqíng〔熟〕絶交する．

［掰脚］ bāijiǎo ＝'掰脚腿'〔名〕㊍外股；㊇．

［掰开］ bāi，kāi〔動〕①二つに割る．二つに分ける．もぎとる．＜把馒头～两半＞'馒头'を二つに割る．＜把这个梨～，看看里头有虫儿没有＞このナシを二つに割って、中に虫がいるかどうかみてみよう．＜～一个蒸饼＞'蒸饼'を二つに割った；(《古今·36》)．［～揉碎］［～了，揉碎了］〔成〕(事の説明を)かんで含めるようにするさま．くりかえし細かく分析・説明する．㊥＜～地说＞かんで含めるように話す．㊥＜我～地劝你，你只当了耳边风＞私はくりかえし忠告したのに、きみはただ軽く受け流した．②精密に究明する．分析する．＜不待～，自然分解＞精密に分析究明しなくても、おのずからその子細がわかってくる；(《朱子全書》)．

［掰脸］ bāi，liǎn〔動〕㊍仲たがいする．＝'翻脸'；東北．＜说不定哪天～＞いつか仲たがいするかもしれない．＜从此我们掰了脸，…＞これから我々は反目するようになり、….＜你好好儿的合他说，别价合他着急～的啊！＞よく話し合うんですよ、かっとなって彼と仲たがいしてはだめよ；(《児女·26》)．

［掰两分星］ bāi liǎng fēn xīng〔成〕詳細に分析すること；(《元曲·伍員吹簫·3》)．

［掰破面皮］ bāipò miànpí〔熟〕㊍突然態度を変える．そっぽを向く；(《元曲·虎頭牌·3》)．

［掰阮分茶］ bāi ruǎn fēn chá〔成〕楽器を奏で、お茶を味わう；文人たちの風雅な楽しみをいう；(《董西廂·1》)．

［掰生］ bāisheng〔動〕㊍疎遠になり意見が衝突する；東北．＜不能因为我，让你们叔侄～啊！＞私のために、あなたたちおじ・おいの関係を悪くするわけにはまいりません．

［掰手］ bāishǒu ㊍＝'劈手'＜～去抢＞さっと奪い取りにかかる；(《醒世·16》)．☞'擘手'

［掰腕子］ bāi wànzi〔連〕腕相撲をする．〔名〕(bāiwànzi)腕相撲．

［掰文儿］ bāi wénr〔熟〕(故意に)あらを探す，文句をつける．言葉じりをとらえる．あげ足をとる．＜不是姑老爷一说话我就要～，难道出兵就忙的连个毛厕也顾不得上吗？＞あなたが何かおっしゃれば、私がすぐにあげ足をとろうというのではありませんけれど、戦いになると忙しくて厠にも行くことすらできないとおっしゃるのですか；(《児女·35》)．

［掰纹儿］ bāi，wénr 又 bái，wénr〔動〕㊍(不必要に)くりかえし道理を論ずる．ほじくるようにうるさく言う；北京．＜没是没非的掰个什么纹儿！＞正しいとかまちがっているとか、なにをうるさく論じているんだ．＜甭瞎～！＞くだらないことをくそまじめに論ずるのはやめろ．▣'掰文儿'とも書く．

［掰下］ bāixià〔動〕手で分ける．手である部分に固定しているものを取り去る．＜谁再敢说政府半句坏话，我就～他的脑袋＞だれか政府の悪口をひとことでも言ったら、私はそいつの頭をもぎとってやる．

［掰折］ bāizhé〔動〕手で折る．＜把他画图用的铅笔尖～＞彼の絵をかく鉛筆の芯を折る．

［掰着口儿］ bāizhe kǒur ＝'掰着嘴儿'〔熟〕㊍口を酸っぱくして論ずる．＜我常常～劝一阵，说一阵，…＞私はいつも口を酸っぱくしてしかってみたり、諭してみたり、…；(《紅楼夢·34》)．

［蹳］

bāi〔動〕㊍足を引きずる；四川．＜左脚略有点～＞左足を少し引きずっていた．

［蹳蹳］ bāibāi〔名〕㊍足の不自由なこと．また足の不自由な人；四川．

［蹳子］ bāizǐ ㊍＝'蹳蹳'；四川．＜脚骨摔断了没接好，成了～＞転んで折れた足の骨がうまくつながらず、足が不自由になった．

［白］

bái ①〔形〕白い．↔'黑'㊥＜他头发～了＞彼は髪が白くなった．㊑1)葬礼に関係のあるもの．＜办～事＞お弔いをだす．2)反動的なもの．＜～区＞反動派が支配している区域．②明らかな．はっきりしている．はっきりさせる．あばく．＝'明白'＜真相大～＞真相がすっかり明らかになる．＜不～之冤＞すすぐことのできぬ無実の罪．③〔形〕何もない．ほかのものがなんにも加えられていない；不変．＜～卷＞白紙答案．＜～水儿＞☞〔語彙〕．＜一穷二～＞一に貧困、二に文化的空白．㊑1)むだに．いたずらに．ただただ．むざむざ．むなしく；成果・効果がない．㊥＜～费劲＞むだ骨をおる．＜这话算～说！＞それは言ってもむだというものだ．＜烈士们的鲜血没有～流＞烈士た

ちの血はむだに流されていなかった．〈～与了人家去了〉いたずらに人にくれてやった．〈～为他打了这一屁股疮来〉あいつのためにむざむざこの尻を殴られたのだ；（《金瓶梅·69》）．〈～瘦得个清秀脸ㄦ不戏〉むなしくも美しく秀でた顔はやせて疲れはてております；（《西厢·5》）．2) 代価を払わない．㊥〈～给〉ただで与える．〈～得〉ただで手に入れる．〈～吃〉ただで食べる．〈～拿这利物〉この引き出物をただ取りする；（《清平·楊溫》）．3) ㊨ わけもなく．目的もなく；[北京]，又㊣．〈没什么，我是～问问〉何でもありません，私はなんとなく聞いただけですから．④ [動] 白目で見る；軽蔑・不満を表す．〈～了他一眼〉彼をちらっと白目で見た．〈我只看见那白胖白胖的中年妇人～了中年男人两眼〉私はただあの色の白い小太りの婦人が中年男にじろっと白目を向けたのを見ただけである．⑤ ペー族；少数民族の一つ．☞付表　⑥ 述べる；言う．話す．告げる．報告する．〈自～〉自白する．〈表～〉表明する．〈嘉袖出一书，～操曰：…〉(郭)嘉はそでから一通の書面を取り出し，(曹)操に言った，…；（《三國·18》）．〈复欲驰～于君子〉また駆けつけてあなたさまに申し上げたく思っていました；（《柳毅》）．⑦ [名] せりふ；劇の対話の部分．〈宾～〉同上；歌う部分すなわち曲を主とし，対話の部分を賓とするところから．〈道～〉せりふ．せりふを言う．〈独～〉独白．モノローグ．⑧ 口語；'文言'〔文語〕の対．〈文～夹杂〉文語と口語がいりまじる．⑨ ㊨ 方言；㊥．〈苏～〉蘇州方言．⑩ 銀を指す．金銭を指す．〈露～〉金を持っていることが人に知れる．⑪ [形] 字を書き違えたり，読み違えている；[不定]．〈写～了〉書き違えた．〈说～了〉言い間違えた．〈～字〉あて字．＝'别字'　⑫ [動] ㊨ 役にたたない．ただで…させる；[北京]．〈～了谁了？〉だれをただ働きさせたのだ．⑬ [形] ㊨（スープや料理の）味がうすい；[北京]．〈这个汤～了点ㄦ〉このスープはちょっと味がうすい．⑭ [副] ㊨ いささかの不安もなく．きっと．もちろん．疑いなく．必ず．間違いなく；[北京]．〈他～输〉彼はきっと負ける．〈我要是出场，～赢你们〉私が出場したら，きっときみたちに勝つ．〈颐和园～比北海大〉頤和園は間違いなく北海より大きい．〈他有我高吗？——～比你高〉彼は私くらい背が高いか．——もちろんあなたより高いよ．⑮ [副] ㊨ なんでもなく．造作なく．たやすく．簡単に．容易に；多く単音節動詞と結ぶ；[北京]，又㊣．〈就这点ㄦ活ㄦ，您交给我，～干〉これしきの仕事，私に渡しなさい，造作なくやります．〈你甭怕剩饭，这些饭给他，～吃〉あなたは飯が残る心配をしなくてもよい，この飯を彼にやれば，いとも簡単に食べます．〈小生这一去，～夺一个状元〉小生は今度行けば，たやすく'状元'を勝ち取ります；（《王西厢·4·3》）．⑯ 武器を持たない．〈～打〉素手で戦う．⑰ 下の者が上の者に申し上げる．〈禀～〉同上．⑱ [副] ついに．〈叫了半日，～不答应〉長いこと呼んだが，ついに返事がなかった．⑲ [形] ㊨ ㊥ 価値がない；[四川]．〈被别人瞧～了〉値打ちのない者と見られた．⑳ [副] ㊣ ただ…だけ．ただ…ばかり．＝'只'〈姑娘～说：不穿了！〉娘(玉鳳)はただ，穿きませんと言うばかりだった；（《兒女·27》）．〈就说晴雯～冷着了些，不是什么大病〉晴雯はただちょっと風邪をひいただけで，大病というわけではありませんと申し上げてくれ；（《紅樓夢·51》）．〈我留他，他～不肯坐〉私が引き止めても，あの人はどうしても帰ろうとする；（《金瓶梅·68》）．㉑ [副] ㊣ 思いつきで．＝'随便'〈这话我可是～说，主意还得姑太太自己拿定〉これは私が思いつくままに言ってみたまでで，どうするかはおまえ自身が決めなくてはいけない；（《兒女·40》）．〈我～问问〉ちょっと聞いてみたまで；（《紅樓夢·86》）．㉒ [副] ㊣ すべて．まったく．〈所以我只答应着知道了，～不在我心上〉ですから私はただわかったと返事はしましたが，まったく気にとめていません；（《紅樓夢·74》）．㉓ [名] 姓．

[白皑皑(的)] bái'ái'ái(de) [形] 真っ白なさま．〈～雪原〉真っ白な雪原．

[白矮星] bái'ǎixīng [名] ㊝ 白色矮星；例えばシリウス星の伴星など．

[白氨酸] bái'ānsuān ＝'白胺酸' [名] ㊗ ロイシン；生物体に必要なアミノ基酸の一つ．＝'亮氨酸'

[白案(ㄦ)] bái'àn(r) [名] 飯を炊いたり，麵類を作ったりすること；料理人の仕事の分担で，主食を作る仕事をいう．↔'红案'

[白白(地)] báibái(de) [副] むだに．むざむざ．うまうまと．＝'白搭'〈～费劲〉ぬか働きする．〈～花钱〉地獄へ投げ金．〈～糟塌〉棒に振る．〈～送命〉命を棒に振る．〈那里肯将房产银子倒～送与相公么？〉どうして家屋敷分の金をみすみすだんな様に差し上げようなどと思うでしょうか；（《照世盃·2》）．〈～与了他为妻〉むざむざ彼に嫁としてくれてやった；（《金瓶梅·3》）．

[白白里] báibáilǐ ㊣＝'白白(地)'〈昨日在我家蒿恼，～送了他两贯钱〉昨日はうちで大騒ぎをして，むざむざ2'貫'の金子をくれてやった；（《警世·6》）．〈～作成了别人，自己还讨得气闷〉いたずらに人の願いをかなえながらも，自分はゆううつな目に遭う；（《古今·10》）．

[白白生生] báibaishēngshēng [形] ㊨ 色白できれい；×'白生'．〈这小姑娘长得～的〉この娘は色白の器量良しだ．

[白斑] báibān [名] ① 白斑．白い斑点．[～病] 1) ㊩ 白斑病．2) ㊮ 白斑病．[～翅雪雀] ㊬ ユキマシコ．[～点] ㊮ 白斑．銀点．[～腐菌] ＝'树舌' [～角鲨] ㊯ アブラツノザメ．ツノザメ．[～军舰鸟] ㊬ コグンカンドリ．[～星鲨] ㊯ ホシザメ．② ㊩ 白なます．

[白班(ㄦ)] báibān(r) [名] 日中の勤務．[～车]（バスなどの）昼間定期に運行する車．

[白版] báibǎn [名] ㊞ 文字や図表の印刷漏れによる空白部分．〈一本杂志八页～〉1冊の雑誌に8ページの空白．

[白板] báibǎn [名] ㊨ ㊢ マージャンのパイパン；㊥．

[白板天子] báibǎn tiānzǐ ㊀ bóbǎn tiānzǐ [熟] 玉璽を持たない天子．

[白板纸] báibǎnzhǐ [名] ㊞ 白板紙．

[白棓] báibàng [名] ㊣ 白木の棍棒．〈守门者不一，持～，或立，或坐〉門番たちは一様でなく，白木の棍棒を持ち，立っている者もいれば，座っている者もいる；（《無雙》）．

[白苞芹] báibāoqín [名] ㊧ カサモチ；セリ科．

[白报纸] báibàozhǐ [名] ① 新聞用紙．② ㊨ 白い紙；㊥．

[白背] báibèi [形] 白い背(の)；[不定]．[～飞虱] ㊮ セジロウンカ．[～鼬草] ㊧ チチコグサ．[～啄木鸟] ㊬ オオアカゲラ．

[白鼻哥] báibígē [名] ㊨ ① 道化役者；京劇の'小丑ㄦ'にあたる；㊥．② 落第坊主；㊥．③ 女遊びの好きな人．女のしりを追いまわす男；㊥．

[白鼻头(ㄦ)] báibítou(r) ＝'白鼻子' [名] ㊨ ① 反逆者．スパイ．② ずるい人．悪賢い人；もと旧劇で悪役を演じる人が鼻を白く塗ったことから．

[白璧] báibì [名] 白玉．清らかな玉石．〈她的皮肤简直像无瑕的～，…〉彼女の肌はあたかも傷のない白玉のようで，….[～微瑕] [成] 白璧の微瑕．白玉にかすかなきず．玉にきず；'璧'は偏平円形の玉器．'瑕'は白玉上の斑点．＝'白玉微瑕'；（梁·蕭統《陶淵明集序》）．㊟〈有点小疵～，不足深责〉少しの欠点は玉にきずだが，強くとがめるまでもない．[～无瑕] [成] 完全無欠・純真無垢のたとえ．一点の非の打ちどころもないこと．＝'白玉无瑕'；（《景德傳燈錄·13》）．

[白边] báibiān [名]（切手の）マージン，耳紙．

[白扁豆] báibiǎndòu [名] ㊧ インゲンマメ．

[白膘] báibiāo [名] ばら肉やもも肉の脂のところ．

[白禀] báibǐng [名] ㊣ 手本の一種；'红禀'に対していう．事柄を報告するのに用いられた．また，その詳しい叙述部分．〈顺手又看～〉ついでにまた'白禀'を見た；（《官場·45》）．☞'红禀'

[白鹁] báibó [名] 白バト．

[白醭(ㄦ)] báibú(r) [名] 白かび．〈生～〉〈长～〉同上がはえる．

[白捕] báibǔ [名] ㊣ '捕快'〔捕り方〕の助手．

[白卜(鲔)] báibǔ(wěi) [名] ㊯ ① マス．② ヤイト．

[白布] báibù [名] 無地綿布．白布．晒し金巾．白のワイシャツ生地．[～封鞋] 白布のカバーを付けた靴；目上の人が死んだときに履く．

[白不呲咧(的)] báibucīliē(de) ＝'白不呲列(的)' [形] ㊨ ㊥ ① 色あせている．白っぽくて見ばえがしない；[北京]，[東北]．〈蓝衣服洗得有些～的，应该染一染了〉紺色の服が洗濯で少し色あせてしまった，染めなければならない．〈～的颜色〉白っぽくて見ばえのしない色．〈孩子脸色～的，八成要闹病！〉子どもの顔色は青白くなっている，おおかた病気にかかっているのだろう．②（食べ物が）味が薄い．淡白で味がない；[北京]．〈这个菜怎么～？没搁盐吧？〉この料理はどうして味がないのか，塩を入れなかったのだろう．〈～的不够口ㄦ〉味が薄くてまずい；満足感がない．〈汤～的，跟刷锅水一样〉スープに味がなくて，なべの洗い水みたいだ．㊟ 1) '不'に実義なし．2) '白不次列' '白不眦烈'とも書く．

[白不搭] báibudā ㊨＝'白不呲咧(的) ①'

[白不肯] bái bù kěn [連] ㊣ どうしても承知しない．〈他今日不知怎的，～吃酒〉彼は今日どうしたことか，酒を飲むことをなかなか承知しない；（《金瓶梅·13》）．

[白不拉几(的)] báibulājī(de) [形] ㊨（物が）色あせて白っぽくなっているさま．

[白不了] báibuliǎo [動] ① むだにすることはない．② ㊨ 必ず利益がある．ただということはない．損をするはずがない．〈大雪封门的时候，缺柴的主ㄦ多着呢，悄悄送给人家，总能换取点人情，～咱〉大雪が門を閉ざすと，柴が足りない人が多いんだから，こっそりと届ければ，結局人の心を得るし，自分が損をするはずがない．〈你好好ㄦ干吧，我～你〉ちゃんとやりなさい，ただ働きはさせないから；やっただけの報酬は払う．

[白财] báicái [名] ㊣ ① 何もせずに手に入れた財物．〈我拾个～〉私はお金を拾った；（《金瓶梅·67》）．② ㊨ 銀子．銀貨；[西北]．

[白菜] báicài [名] ① ㊧ ハクサイ．[～白斑病] ㊮ ハクサイ白斑病．[～帮(ㄦ·子)] ハクサイの株の白い部分．[～病毒病] ㊮ ハクサイモザイク病．[～干(ㄦ)] 干したハクサイ．[～窖] ハクサイ貯蔵用穴蔵．[～软腐病] ㊮ ハクサイ軟腐病．[～霜霉病] ㊮ ハクサイべと病．[～台] ハクサイの薹．[～汤] ㊰ 白菜スープ．② 漬け菜．③ ㊧ パクチョイ；中国野菜の一種で，アブラナ科の葉菜．④ ㊧ チョクレイハクサイ．

[白残花] báicánhuā [名] ㊧ ノイバラ．

[白苍苍(的)] báicāngcāng(de) [形] ①（頭髪が）白く光沢がない．〈～的头发〉白く光沢のない髪．②（顔色に血色がなく）白い．

〔白草〕 báicǎo〔名〕〔植〕ヒヨドリジョウゴ；チガヤの類.

〔白茶〕 báichá〔名〕① 緑茶系統の一種で、芽茶を用いる；福建省北部に産する'白毫银针'はもっとも有名. ②湯. ='白开水', '白汤'

〔白茶花〕 báicháhuā〔名〕〔植〕タマツバキ. テラツバキ.

〔白茶盏〕 báicházhǎn〔名〕明代の宣德窯で作った茶わん；大変な珍品とされる.

〔白茬(儿)〕 báichá(r)〔名〕① 〔方〕(板・布などの)生地のままのもの, 器具に油性の塗料やウルシを塗らず, もしくは色のついていないもの；〔北京〕. <这桌子还是～的呢>このテーブルはまだペンキを塗っていないのです. <这个操劳一世的笨人, 静静地躺在自家的那副～门板上了>この一生苦労した愚か者は, 静かに自分の家の白木の戸板の上に横たわっていた. [～地板]塗料を塗っていない白木の床板. [～棺材]='白木棺材' ② 〔方〕木製器具などの地色；〔北京〕. <还露着～呢>まだ地色が見えている. 〔注〕'白碴儿' '白槎(儿)'とも書く. ③ 表地をつけていない毛皮の衣服. <～的老羊皮袄>表地のついていない羊皮の上着. ④ 農作物を収穫した後, まだ種をまいていない土地. <～地>同上の畑.

〔白楂(儿)〕 báichá(r) ='白茬(儿) ③'

〔白碴(儿)〕 báichá(r) ='白槎(儿)' ／ '白茬(儿) ①' <～薄材>白木の薄板. <屋里的桌椅, 都未经油漆, 还是～>屋内のテーブルやいすはすべて塗料が塗られていず, まだ白木のままだ.

〔白搽白乱〕 bái chá bái luàn ='白搽白折'〔成〕わけもなく言い争う. <和他～>あの人とむやみに言い争う；(«金瓶梅・73»).

〔白槎子〕 báicházi〔名〕〔方〕毛皮の衣服の, 表の布をつけてないもの.

〔白差〕 báichāi〔名〕国喪の事務.

〔白差使〕 báichāishǐ〔名〕〔旧〕臨時収入のない職務. 実入りのない役目.

〔白颤〕 báichàn〔名〕〔鳥〕ハクセキレイ.

〔白鲳〕 báichāng〔名〕〔魚〕マナガツオ.

〔白菖〕 báicháng〔名〕〔植〕ショウブ.

〔白场〕 báichǎng〔名〕〔方〕空き地；〔閩〕.

〔白氅〕 báichǎng〔旧〕bóchǎng〔名〕昔, 衛士が着ていた鳥の羽根で織った衣.

〔白炒〕 báichǎo〔動〕いためて塩だけで味付けする. 〔名〕同上のもの.

〔白车〕 báichē〔名〕〔旧〕葬送の車. <底下人的只得雇, 上头～也有雇的么？>下々の人の乗る車は借りるしかないとしても, 上の方々の葬送車は借りるのがあるかしら；(«紅樓夢・110»).

〔白车轴草〕 báichēzhóucǎo〔名〕〔植〕シロツメクサ.

〔白扯〕 báichě ='白扯白' 〔方〕〔動〕むだ話をする. でたらめを言う；〔北京〕. <跟他说是～>彼と話していたのはでたらめだよ. 〔形〕① むだ骨である. 役にたたない；〔北京〕, 〔東北〕. <不走正道儿, 本事大也～>正道を行かないと, 腕がよくてもむだ骨ばかりで役にはたたない. <他带这么个东西来, 还不是～吗？>彼はこんなものを持ってきたが, やっぱりものの役にたたないのではなかろうか. ② 望みがない. 期待できない；〔東北〕. <好日子？那简直～！>いい暮らしだって. それはほとんど絶望的だね.

〔白痴〕 báichī〔名〕① 〔医〕白痴. ② まぬけ；俗語. ③ ばかげたこと. ばかげた言葉；俗語.

〔白吃〕 báichī〔動〕① ただで食べる. ただ食いする. <你来～, 不肯还钱！>おまえはただ食いして, お金を払わないつもりか；(«水滸・67»). [～烧饼, 还嫌分量轻]〔諺〕ただで'烧饼'を食っておきながら, おまけに目方が足らんと文句をつける. 〔喩〕うまいことやっておきながら, なお不満を言う. [～鱼, 还嫌腥]〔諺〕ただで魚を食っておきながら, おまけに生臭いと文句を言う. 〔喩〕うまいことをやっておきながら, なお不満を言う. ② むだ飯を食う. ③ おかずなしで食べる.

〔白吃饱〕 báichībǎo〔名〕〔貶〕むだ飯食い. 飯を食う以外に何もできない無能な者. <你一上午只栽了两棵树, 真是～>午前中かかって植えた木がたったの2本とは, おまえはほんとうに役たたずだ. 〔連〕(bái chībǎo)むだ飯を食う. 食べるだけで能がない.

〔白吃猴〕 báichīhóu ='白吃儿'〔名〕〔方〕① 人にたかって食べる人. (食物を)ただ食いするやつ. ただ食いばかりしたがる人；〔北京〕. ② 何をするにも金を出さないやつ.

〔白炽〕 báichì〔名〕白熱；1,500～1,600°C. [～层]〔電〕白熱層. [～灯]白熱電球. 白熱電灯. 白熱灯. インカンデスセント・ランプ. [～电灯]白熱電灯. [～光]白熱光. [～弧光灯]白熱アーク灯. [～阴极]〔電〕白熱陰極.

〔白翅交嘴雀〕 báichì jiāozuǐquè〔連〕〔鳥〕ナキイスカ.

〔白翅啄木鸟〕 báichì zhuómùniǎo〔連〕〔鳥〕ハジロアカゲラ.

〔白虫胶〕 báichóngjiāo〔名〕〔化〕白ラック.

〔白出身〕 báichūshēn〔名〕〔旧〕家柄もなく, 地位もない生まれ. また, 手柄もなく官職にもついていない人. <讲到我邓老九, 一个无名、～、俩肩膀扛张嘴, …>このわしはというと, 地位も名誉もない一介の素浪人で, 無為徒食, …；(«兒女・32»).

〔白㞞㞞〕 báichuǎchuǎ〔形〕〔方〕〔貶〕白くてきたならしい；〔四川〕. <这件灰布裤子都洗得～的了>このグレーのズボンは洗ってすっかりくすんでしまった.

〔白唇鹿〕 báichúnlù〔名〕〔動〕クチジロジカ；青海・チベット・甘粛・四川などに分布するシカの一種；'青鹿'ともいう.

〔白瓷〕 báicí〔名〕① 白磁. ② 白磁の焼き物.

〔白磁〕 báicí〔名〕① ='白瓷' ② 〔植〕コメの一種；俗語.

〔白刺〕 báicì〔名〕〔植〕シラトゲ；ハマビシ科. [～马勃]ヒメホユリタケ.

〔白刺拉(的)〕 báicilā(de)〔形〕〔方〕顔面蒼白である；〔東北〕.

〔白枞〕 báicóng〔名〕〔植〕ヨーロッパモミ.

〔白醋〕 báicù〔名〕無色にちかい酢. 白色の酢. 透き通った酢；'陈醋'〔黒酢〕に対し.

〔白搭〕 báidā〔動〕① むだにする. <浪费了地, 也～了工>田畑をむだにし, 労働力をもむだにした. <半年的工钱又～了>半年の稼ぎがまたむだになった. <你去了也～>行ってもむだです. <说了不听, 也是～>言っても聞かないのだから, どうせむだなことだ. <一阵台风暴雨, 把稻米都淹死了, ～了半年工>台風の豪雨がイネを水びたしにしてしまって, 半年間の労働を無にしてしまった. ② 無料あるいは無賃で乗車・乗船する. <就王公贵族也不应该坐车～>たとえ王公貴族といえども無料で乗車すべきではない. ③ 〔方〕おまけする；〔閩〕. <～你一个>一つおまけです.

〔白打〕 báidǎ〔名〕① けまり遊びの一種. ② 素手でのたたかい.

〔白打落〕 bái dǎlào〔熟〕(店を)ひやかす.

〔白大褂〕 báidàguà〔名〕(医者などの)白衣. <你算嘛大夫？把～扒下来！>おまえが医者といえるか, 白衣を脱げ.

〔白呆(着)〕 báidāi(zhe)〔動〕何もしないでいる. <～着就困了>何もしないでいると, (退屈で)すぐ眠くなってしまう；(«兒女・13»).

〔白带〕 báidài〔名〕〔医〕こしけ.

〔白带鱼〕 báidàiyú〔名〕〔魚〕タチウオ.

〔白蛋白〕 báidànbái〔名〕〔化〕アルブミン. [～脨]アルブミノン.

〔白蛋巢菌〕 báidàn cháojūn〔連〕〔植〕ツネノチャダイゴケ.

〔白党〕 báidǎng〔名〕反動派. 反動派の一味. 反動的な政党・組織. <解放前, 国民党被称为～>解放前, 国民党は反動派と称された.

〔白刀〕 báidāo〔名〕〔方〕包丁；〔閩〕.

〔白刀子进去〕 báidāozi jìnqu〔諺〕('红刀子出来'と続き)白い刀が入り, 赤い刀が出て来る. 〔喩〕のっぴきならぬ. 避けられぬ. なんと言っても命がけでやってやる. 命がけでやらずにはすまさない；(«金瓶梅・25»).

〔白道〕 báidào〔名〕〔天〕白道；月の軌道.

〔白的黑不了〕 báide hēibuliǎo〔諺〕('黑的白不了'と続き) 〔方〕事実は歪曲できないということ. 白黒は争うことができないように明白である；〔閩〕. <是～, 是黑的白不了：再多几张嘴我也不怕>白いものは黒くなるはずはないし, 黒いものは白くできない, どんなにほざいたってわしはなんとも思わない.

〔白等〕 báiděng〔動〕むだに待つ. <～他一天>彼に1日待ちぼうけをくわされた.

〔白瞪〕 báidèng〔又〕báideng〔動〕白目でにらむ. <他先是一愣, 随即～她一眼>彼ははじめあっけにとられたが, すぐ彼女を白目でにらみつけた. ☞〔次項〕

〔白瞪〕 báideng〔動〕〔方〕白目をむく. 目をきょろきょろさせる；あっけにとられるさま；〔北京〕, 又〔臼〕. <震得他俩眼直～>驚いて彼はしきりに両目をきょろきょろさせた. <给你当着人抖搂出来, 问你个～～的, …>人前でぶちまけて, ぐうの音も出ないようにしてやる, …；(«兒女・25»). ☞〔前項〕

〔白瞪眼〕 báidèng yǎn〔熟〕〔方〕白目でにらむ；言葉に窮しなすすべがない, あっけにとられなんとも方法がないことのたとえ. <咱有正义, 有人民, 他可～了>我々には正義と人民があるから, 彼らはどうすることもできないよ.

〔白邓邓〕 báidèngdèng ='白瞪瞪'〔形〕白目をむいたさま. また, 怒って白目でにらむさま. <～丢了眼光>白目をむいて目配せをした；(«元曲・灰闌記・1»).

〔白蹢〕 báidí〔名〕①〔動〕白いひづめ；'蹢'は'蹄'に同じ. ② ブタを指す.

〔白底儿〕 báidǐr〔名〕白地. <～的女衬衫>白地のブラウス. <～上写红字>白地に赤い字を書く.

〔白地〕 báidì〔名〕① 取り入れが終わって作物のない田畑. ② 空き地. 荒野. 何もない土地；樹木や家屋などがない土地. <烧成一片～>一面の焼け野原になる. <这块～好大, 准备建设住宅区>この空き地は広くて, ベッドタウンが建設される予定だ. <庙中忽然起火, 烧做～>廟の中から突然火が出て, すっかり燃えて何もなくなった；(«古今・7»). <这县都翻做～>この役所をぶち壊して, あとかたもなくしてしまうぞ；(«水滸・74»). [～成家]無一文から一家を成す. ③ 反動派が占拠している地域. 白区；解放戦争時期における反動派統治区の称. 〔副〕〔旧〕故なく. いわれなく.

〔白地(儿)〕 báidì(r)〔名〕白地；模様のない絹織物・木綿の布など. <日本国旗是～红日>日本の国旗は白地に赤い太陽だ. <这块布是～红花, 合你的心意吧>この布は白地に赤い模様で, あなたの好みにぴったりでしょう.

〔白墬〕 báidì〔名〕〔方〕空き地. 荒れ地；〔浙江〕.

〔白帝〕 Báidì〔名〕白帝；五天帝の一人. 西方, また秋をつかさどる. [～宫]白帝の宮殿. 〔例〕<乃致祭于～中抚司秋艳芙蓉女儿之前曰：…>すなわち白帝宮中の祭撫司が, 秋艶芙蓉女児の前に死者

を引いていわく、…；（《紅楼夢·78》）.

［白颠］báidiān 〔名〕(書) ① 白髪頭；老人をも指す. ② 額に白い毛のあるウマ.

［白点］báidiǎn 〔名〕① 白点. 白い点.［～病］(魚の)白点病.［～兰］(植) タイワンフウラン；ラン科.［～鳞叶衣］(植) ヒメヨロイゴケ.［～鲨］(魚) ホシザメ. ② (機) 白点. 銀点；ニッケル鋼の割れきず、はんだづけのきずをいう.

［白点村］báidiǎncūn 〔名〕(第２次国内解放戦争期において)中国共産党党員のいない村.〈他又要开展党、又要建立武装、终于消灭～〉彼は一方では党を発展させなければならず、一方では武装組織を樹立させなければならなかった、そしてとうとう党員のいない村をなくした.

［白点子］báidiǎnzi 〔名〕(方) 落伍をしているもの.

［白垫］báidiàn 〔動〕(銭·時間·力などを)むだにつかう.

［白癜风］báidiànfēng 〔名〕(医) 白斑. 白斑病. ＝‘白癞疯’, ‘白斑症’

［白鲷］báidiāo 〔名〕(魚) メイチ.

［白貂］báidiāo 〔名〕① (動) アーミン. ② アーミンの毛皮.

［白迭布］báidiébù 〔名〕(書) 綿布；古代、綿花を‘白迭子’といった.〈见有卖白衫～〉白い着物と綿布を売っている者がいるのを見た；（《老父》）.

［白迭子］báidiézi 〔名〕(書) 綿花.

［白蝶兰］báidiélán 〔名〕(植) サギソウ；ラン科.

［白丁］báidīng 〔名〕(書) ① 無位無官の人. ② 出世の望みのない人.〈无奈冯君衡的像貌不扬, 又是一个～〉いかんせん馮君衡の容貌ははあまりぱっとせず、出世の望みもない人であった；（《三俠·34》）. ③ 家柄のよくない人. ④ 一般庶民. 平民；また科挙の試験に合格していない人.〈谈笑有鸿儒, 往来无～〉共に語るは大学者、平民どもはお断り；（劉禹錫《陋室銘》）. ⑤ (方) 旧社会で、何の功績もない人をいった；〔四川〕. ⑥ (方) 中国共産党の政治組織に未参加の人. 非党員·非団員を指す. ⑦ (白) 文字の読めない人をいう. 学問のない人.〈我这笔尖儿戳得死你这等～哩！〉私のこの筆さきで無学なおまえの口を封じてやる；（《照世盃·1》）.

［白丁儿］báidīngr 〔名〕(方) 共産党や共青団の組織に入ったことのない人を指す；〔北京〕,〔東北〕.〈我这个～上月交了入团申请书〉組織に入っていない私は、先月入団申請書を提出した.

［白丁香］báidīngxiāng 〔名〕① (植) ハシドイの変種；白い花の咲くライラック. ② スズメの糞の俗称；粉末は切り傷に効く.

［白丁鱼］báidīngyú 〔名〕(魚) キス.

［白顶］báidǐng 〔形〕てっぺんが白い；〔不定〕.［～鹤］(鳥) マナヅル.［～鹟］(鳥) カオグロヒタキ.［～燕鸥］(鳥) クロアジサシ.［～早熟禾］(植) ミゾイチゴツナギ.

［白顶子］báidǐngzi 〔名〕清代、五品·六品の官吏が帽子につけた珠. ☞‘顶珠(儿)’

［白定碗］báidìngwǎn 〔名〕‘定窑’でできた碗；‘定窑’は定州にあった宋代の著名な磁器の産地.‘白定’は‘定窑’の上等品をいう.

［白冬瓜］báidōngguā 〔名〕(植) トウガン. ＝‘白瓜’, ‘冬瓜’

［白冻］báidòng 〔名〕〔中医〕下痢時にみられる白色の粘液便.

［白豆］báidòu 〔名〕(植) ① シロアズキ. シロダイズ. ② (方) ダイズ. ＝‘黄豆’, ‘大豆’；〔図〕. ③ (方) ＝‘白豆角’；〔図〕.

［白豆角］báidòujiǎo 〔名〕(方) マメのさや；インゲンやササゲなど野菜として食べられるもの. ＝‘豆角儿’；〔図〕.

［白豆蔻］báidòukòu 〔名〕〔中薬〕白豆蔻；ショウガ科植物の種子. 祛風·健胃薬.

［白豆杉］báidòushān 〔名〕(植) イチイ. シロイチイ；イチイ科.

［白杜］báidù 〔名〕(植) ニシキギ属の一種. ＝‘丝棉木’

［白度］báidù 〔名〕(化) 白色度.

［白不子］báidǔnzi 〔名〕江西省景徳鎮製造の磁器に使っている‘高岭土’〔カオリナイト〕.

［白炖鸡］báidùnjī 〔名〕(食) 若鶏の煮込み；肉が透き通るようになるまで長時間水煮したもの.

［白鹅］bái'é 〔名〕(鳥) ハクチョウ.

［白俄］bái'é 〔名〕白系ロシア人.

［白额］bái'é 〔名〕(書) 白いひたい.［～虎］ひたいに白い王の字のあるトラ；トラの中で最も凶暴なものといわれる.［～山鹧鸪］(鳥) フッケンミヤマ.［～雁］(鳥) マガン.［～燕鸥］(鳥) コアジサシ.［～之禽］晋の周処が殺したトラ. (喩) 悪人のたとえ.

［白垩］bái'è 〔名〕① (土) 土質石灰石. 白色土；石灰岩の一種で、白色、保護塗料の材料などに用いる. ＝‘白土子’, (方) ‘大白’〈挺起眼, 看那～房顶上精工雕镂的葡萄花纹〉目を上げて、その白亜の屋根に精巧に彫られたブドウの模様を見た.［～粉］(化) チップ·セメント. チョーク.［～纪］白亜紀.［～土］チョーク土壌.［～系］白亜系.［～岩］チョーク岩.［～质］(医) 歯根の表面の部分. ② 胡粉.

［白萼］bái'è 〔名〕(植) ゲッカコウ. オランダスイセン. ＝‘玉簪’

［白耳子］bái'ěrzǐ 〔名〕(植) シロキクラゲ；‘银耳’の別名.

［白发］báifà 〔名〕しらが. 白い髪.［～白眉］〔成〕年を取って髪やまゆが白くなる. (例)〈这个老头儿～〉この老人は髪やまゆが白くなっている.［～病］白髪病.［～苍苍］頭に霜をいただく.［～苍颜］老いた顔に白い髪.［～公］(白) 老子のこと.［～童颜］〔成〕髪の毛は白髪まじりで、顔色は子どものようである；老人の血色がよく、元気にあふれた形容. (例)〈～的老人〉血色のいい老人.［～鸦］(鳥) シラガホオジロ.［～藓］(植) オオシラガゴケ.

［白番杏］báifānxìng 〔名〕(植) ツルナ. ＝‘番杏’

［白矾］báifán 〔名〕ミョウバン. ＝‘明矾’；俗語.

［白饭］báifàn 〔名〕① 白い御飯. コメの飯.〈我们日本人都爱吃～〉我々日本人はみなコメの飯が好きだ.［～青刍 (chú)］〔成〕客に白米で炊いた御飯を供し、ウマには青草を与える；主人が客を厚くもてなすこと；（杜甫《入奏行》詩）.［～树］(植) タイワンヒトツバハギ；トウダイグサ科. ② おかずなしの食事.〈吃～〉同上をする.〈他家穷得连一顿～也吃不上〉彼のうちは貧しくて、一回のおかずなしの食事さえも満足に食べられない. ③ ただ一種類だけの雑穀を使ってこしらえた粥；普通のお粥を広くこう呼ぶところもある.

［白房子］báifángzi 〔名〕淫売窟.

［白纺］báifǎng 〔名〕(紡) 白い絹ポプリン.

［白匪］báifěi 〔名〕反人民的な人·集団. 反動的な匪賊.〈～到处流窜, 欺压百姓〉反動派があちこち逃げまわり、(行く先々で)横暴な振る舞いをしては一般民衆を虐げる.

［白费］báifèi 〔動〕(金·力·配慮などを)むだに費やす、むだに遣う.〈～力气〉むだ骨をおる. 投げたつぶてを尋ねる. 糠にくぎ.〈～心血〉むだに心血をそそぐ.〈～心思〉むだな考えをする.〈～唾沫〉むだな言い合いをする. むだな口をきく.〈～一番心〉むだな心配をする.〈他的努力也～了〉彼の努力もむなしかった.〈你何必跟他～口舌, 任他去吧！〉きみが彼とむだな口争いをすることはない、彼の好きなようにさせたらいい.〈他执迷不悟, 咱们～唇舌了〉彼はわからずやだから、私たちが長い間話してもむだでした.〈那么说, 一片心算～〉そのように言ってはあの人の親切が無になってしまう.

［白费蜡］báifèi là 〔熟〕むなしくろうそくを減らす. (喩) 時間·精力·財物を費やしても、少しも役にたたず、意義もないこと. むだに費やす. むだ骨をおる. 労して益がない. 骨おり損のくたびれもうけ.〈头一个计谋落了空, 算是～了〉最初の計略がだめになって、むだ骨というものだ.〈可是他们读不明白, 还不是～？〉しかし彼らが読んでもわからなければ、やはりむだ骨おりではなかろうか.〈此事已经无法改变, 你再说也是～〉このことはもう変える方法がない、きみがこれ以上言っても役にたたない.〈这种～的事, 谁都不愿意干〉こんな骨おり損なことはだれもやりたくない.

［白沸汤］báifèitāng 〔名〕(白) 沸騰している湯. 熱湯.

［白粉］báifěn 〔名〕① おしろい.〈她脸上擦了些～〉彼女は顔におしろいを少し塗っている. ② (方) 壁を塗るための白亜. 石灰土；又(白).［～壁］白壁.［～病］(農) うどん粉病. 白渋病.［～灰］(白) 石灰.［～菌］(農) うどん粉菌.［～藤］(植) リュウキュウヤブカラシ；ブドウ科. ③ (方) ヘロイン. ＝‘白面儿’〈吸～〉ヘロインを吸う.

［白锋钢］báifēnggāng 〔名〕高速度鋼.

［白腐病］báifǔbìng 〔名〕(農) 白腐れ病.

［白甫鲨］báifǔshā 〔名〕(魚)＝‘白生’

［白腹］báifù 〔形〕白い腹(の)；〔不定〕.［～鹟］(鳥) シロハラ.［～豆娘鱼］(魚) ミナミスズメ.［～鹌鹑］(鳥) シロハラヒメサザイチメドリ.［～锦鸡］(鳥) ギンケイ.［～巨鼠］(動) タイワントゲネズミ.［～蓝姬鹟］(鳥) オオルリ.

［白馥馥］báifùfù 〔形〕(白) 白くてかぐわしい. 真っ白でふくよかであるさま.〈柳青～一张面皮, 只羞得紫微微满面通红, 好生难看〉柳青の真っ白でふくよかな顔は、恥ずかしさのあまり、かあっと火照って真っ赤になり、たいそう醜かった；（《三俠·56》）.

［白附子］báifùzǐ 〔名〕① (植) ヒメウズ. トンボグサ. ② 〔中薬〕シロブシ. 附子；トリカブト類の子根. 祛痰·鎮痙·解毒薬.

［白干酒］báigānjiǔ ＝‘白干儿’〔名〕コーリャンで造った焼酎.

［白秆］báigǎn 〔名〕① イネのばか苗病. ＝‘恶苗病’ ② (方) イネ·ムギ·コーリャンなどの作物の茎.〈稻麦的～可以编织成工艺品〉イネやムギの茎は編んで民芸品を作ることができる.

［白干］báigàn 〔動〕① むだ働きする. むだにする. むだ骨をおる.〈我～了一辈子, 什么都没有积存〉私は一生をむだにして、なんの蓄えもない. ② 無償で働く.

［白干地］báigànde 〔副〕(白) やすやすと.〈～把那厮杀了〉やすやすとあいつを殺してしまった；（《新編五代》）.

［白钢丝］báigāngsī 〔名〕ピアノ線.

［白刚玉］báigāngyù 〔名〕(機) 白色アルミナ質グレーン.［～磨料］白色アルミナ質砥料.

［白鸽］báigē 〔名〕(方) (鳥) ハト. ＝‘鸽子’；〔図〕.［～笼］密集した狭い粗末な住宅.［～眼］富貴な人にはおべっかを使い、貧賤な人をいじめ、軽蔑する人. 上におべっかを使い、下に横柄な人.

［白鸽票］báigēpiào 〔名〕広東地方の賭博の名.

［白蛤］báigé ＝‘白蛤蜊’〔名〕(貝) カガミガイ.

［白格生生］báigeshēngshēng ＝‘白个生生’, ‘白各生生’〔形〕(方) 真っ白なさま. 白い新鮮なようすの形容；〔東北〕.〈菊英的两只小手～〉菊英の小さな手は真っ白だ.〈～的胳膊〉真っ白な腕.〈～的一层厚雪, 把屯子和大地全盖上啦〉真っ白な積雪が、村と大地をすっかり覆ってしまった.

［白给］báigěi 〔動〕ただであげる. ただでくれる.〈这么贵的东西、谁

也不肯~人〉こんなに高いものは、だれだって人にただでやらない.
[白根葵] báigēnkuí〔名〕植 シラネアオイ.
[白梗菜] báigěngcài〔名〕植 シロクキパクチョイ.
[白宫] Báigōng〔名〕ホワイト・ハウス. 転 アメリカ大統領やアメリカ政府の代称. 〈在美国要成为~的主人,并不那么简单〉アメリカでホワイトハウスの主人(大統領)になることはそんなに簡単なことではない.
[白狗吃肉] báigǒu chī ròu〔諺〕('黑狗当灾'と続き)白イヌが肉を食ったのに、黒イヌがひどい目に遭う. 転 犯人は知らぬ顔で、無実の者が罪に問われる. 潔白な人が無実の罪をきせられる. 皿をなめたネコがとがを負う.
[白狗癣] báigǒuxuǎn〔名〕医 しらくも.
[白狗子] báigǒuzi〔名〕反動派・敵の手先.
[白姑娘] báigūniáng〔名〕植 イガホオズキ.
[白姑鱼] báigūyú ='白姑子'〔名〕魚 イシモチ. シログチ.
[白骨] báigǔ〔名〕白骨;死人を指す. 〈~堆成山,罪证难逃〉白骨は山と積もっており、罪証は動かしがたい. 〈若皆饿死,~谁埋?〉もし二人が飢え死にしたら、死体はだれが埋めるんだ;(《古今・7》). [~精]白骨の精. 転 巧みに美女に化けて人間を迷わせる妖怪変化. 邪淫の精. 偽善的で狡猾な女のたとえ;《西遊記》から出た. 現在は、いろいろに形を変えて策謀し、人民の革命を破壊する人や勢力をいう. 例〈她是害人的~,要小心〉彼女は人を害する白骨の精だから用心しろ. 例〈中国人民有骨气,揪住毒蛇~〉中国人民は気骨があり、悪人どもを捕らえる.
[白骨钉] báigǔdīng〔名〕植 サワヒヨドリ.
[白骨顶] báigǔdǐng〔名〕鳥 オオバン.
[白瓜] báiguā〔名〕植 ① トウガンの別名. ② 方 シロウリの一種;広.
[白瓜子] báiguāzǐ〔名〕白い色のカボチャの種;黄色いのと区別する.
[白冠] báiguān〔形〕白いとさか(の). [~长尾雉] 鳥 オナガキジ. [~雀] 鳥 シラガホオジロ.
[白鹳] báiguàn〔名〕鳥 コウノトリ.
[白贯草] báiguàncǎo〔名〕植 オオバコ.
[白光] báiguāng〔名〕物 白色光.
[白圭] báiguī〔名〕書 白く清らかな玉. 白圭. [~可磨]〔成〕白く清らかな玉の欠け損じたものは磨き上げればふたたび美しくなるが、人間の言葉はいったん発せられると取り返しのつかないことになる;言葉を慎重にせよの意;(《詩經・大雅・抑》). [~之玷]〔成〕玉にきず;'圭'は帝王諸侯が儀式を行うときに用いた玉器. 上部がとがり、下部は四角. '玷'は玉のにごり、あるいはきず;(《詩經・大雅・抑》).
[白硅石] báiguīshí〔名〕鉱 クリストバライト. クリストバル石;成分は二酸化ケイ素で、石英の同素異形体.
[白鬼笔] báiguǐbǐ〔名〕植 スッポンタケの類.
[白桧] báiguì〔名〕植 シラビソ.
[白果] báiguǒ〔名〕① 植 イチョウ. ='银杏','鸭脚','公孙树' [~树]イチョウ. [~松] 1)シロマツ. サンコノマツ. 2)食 マツの実. ② ギンナン. 〈~是一种补养的植物果实〉ギンナンは滋養になる植物果実だ. ③ 魚 メイチ.
[白果果] báiguǒguǒ〔名〕方 鳥 カッコウ.
[白果儿] báiguǒr〔名〕方 (ニワトリの)たまご. ='鸡蛋';北京. 〈~型的脸〉たまご型の顔. ='鹅蛋脸'
[白果眼] báiguǒyǎn〔名〕方 斜視. やぶにらみ;粤.
[白汗] báihàn〔名〕① 中医 恐れから流れる汗. ② 書 冷や汗. [~交流]〔成〕冷や汗を流す;(《戰國策・楚策》).
[白蒿] báihāo〔名〕植 シロヨモギ. タカヨモギ. ハイイロヨモギ.
[白毫] báiháo〔名〕① 書 白い毛. [~掩色]仏陀または高僧の死をいう. [~银针]福建省北部に産する緑茶の一種;白いうぶ毛に覆われたようになっており、香気清新. '白茶'中の逸品. ② 宗 如来の三十二相の一つ. [~之赐]〔成〕僧に与える品. 布施;(《佛藏經・下》).
[白耗] báihào〔動〕(金・時間・物を)むだにつかう. ='白费'
[白河车] báihéchē〔名〕中薬 オモトの根茎に含まれる薬効成分;強心・利尿・解熱・解毒の功能がある.
[白颌大角蟾] báihé dàjiǎochán〔連〕動 シロアゴコノハガエル.
[白和蛋] báihédàn 方 ='白炸蛋';閩.
[白合金] báihéjīn〔名〕機 白メタル. 白色合金.
[白鹤] báihè〔名〕鳥 ツル. タンチョウヅル. ソデグロヅル. [~鹭] 鳥 チュウダイサギ. [~藤] 植 オオバアサガオ;ヒルガオ科.
[白黑] báihēi〔名〕① 日夜. ② 白と黒. [~多孔菌] 植 クロガワ. ③ 善と悪. [~分明]白黒・善悪がはっきりしている.
[白虹贯日] bái hóng guàn rì〔成〕白い虹が太陽を貫く;重大な事件が起こる兆し;(《戰國策・魏策・4》).
[白澒] báihòng 旧 bóhòng〔名〕水銀の別称.
[白喉] báihóu〔名〕医 ジフテリア. [~杆菌]ジフテリア桿菌. [~菌]ジフテリア菌. [~抗毒素] 薬 ジフテリア抗毒素. DAT. [~类毒素] 薬 ジフテリア・トキソイド. [~症血清]ジフテリア血清. 〔形〕白いのど(の);不定. [~潜鸟] 鳥 ハシジロアビ. [~犀鸟] [~小盔犀鸟] 鳥 ビルマサイチョウ. [~噪鹛] 鳥 チャガシラ. [~针尾雨燕] 鳥 ハリオアマツバメ.
[白乎] báihu 方 ='白花 báihua';北.
[白乎乎(的)] báihūhū(de)〔形〕白いさま. 真っ白なさま. 白くぴかぴか光るさま;白い部分の面積が多く、ぴかぴか光るさま. 〈盘子里~的〉お盆の中は真っ白だ.
[白忽忽(的)] báihūhū(de) ='白糊糊(的)','白胡胡(的)'〔形〕ぼっと白い. 薄ぼんやりと白いさま;霧がかかったように. 〈天空笼罩着~的雾气〉薄ぼんやりと白い霧が垂れこめている.
[白狐] báihú〔名〕動 ギンギツネ. キタキツネ. ホッキョクキツネ. ='北极狐'
[白虎] báihǔ〔名〕① 白虎;凶神の名. 中国の古代神話の中の西方の神で、後に道教の信奉するところとなった. 〈吉凶全然未保,青龙~同行〉吉と凶とは全きを保つことは決してなく、青竜と白虎は一緒にやってくる;(《初拍・25》). 〈偏我家晦气,养了退财~,…〉よりによって私の家は運が悪く、お宝の入るのを邪魔する貧乏神を育ててしまって、…;(《警世・32》). [~幡]夜間に城門を開けるときに、門番が持っている旗. [~节堂] [~堂] 旧 軍機処;軍機を議論する所. ② 白いトラ. [~樽]白虎の図をふたに施した酒樽;《宋書・樂志》に「正旦元会には、白虎樽を殿の庭に設ける. 樽のふたの上には白虎を施し、もしよく直言を献ずる者あれば、この樽を開いて酒を飲む」とある. 転 話をする人がトラのように大胆で、はばかるところがない意. 例〈发~,具列冤氏〉白虎樽を開けて、無実の罪に落ちた人々の名をもれなく並べた;(《冥祥記》). ③ 天 西方七宿の総称;'奎''娄''胃''昴''毕''觜''参'. ④ 星の名. [~星] 天 アンドロメダ座・オヒツジ座・オウシ座・オリオン座の星の総称. ⑤ 右の方位. ⑥ 無毛症の女性;俗語.
[白虎风] báihǔfēng〔名〕中医 病名;現在の急性多発性リューマチに似た症状を呈する. ='历节风'
[白花] báihuā〔名〕① 白い花. [~百合] 植 ハカタユリ. [~败酱] 植 オトコエシ. [~菜] 植 フウチョウソウ;双子葉植物. [~莠蔚] 植 キセワタ. [~除虫菊] 植 ジョチュウギク. [~春黄菊] 植 ローマカミツレ. [~丹] 植 セイロンマツリ. [~地丁] 植 シロバナスミレ. [~冷淡无人爱]〔諺〕白い花はあっさりしすぎて、あまり人に好まれない. 転 冷たいと美人も人に嫌われる. [~曼陀罗] 植 チョウセンアサガオ. [~苜蓿] 植 シロツメクサ. [~女娄菜] 植 フシグロ. [~蒲公英] 植 シロバナタンポポ. [~山藤] 植 ヤマフジ. [~蛇舌草] 植 フタバムグラ. [~碎米荠] 植 コンロンソウ. [~藤] 植 ケテイカカズラ. テイカカズラ. マサキカズラ. [~豌豆] 植 シロバナエンドウ. [~苋] 植 ツルゲイトウ;ヒユ科. [~蝎子草] 植 ベンケイソウ. [~荇菜] 植 ガガブタ. [~延龄草] 植 オオバナノエンレイソウ. [~洋丁香] 植 シロライラック. [~蝇子草] 植 シロバナマンテマ. [~酢浆草] 植 コシヤマカタバミ. [~竹鼠] 動 ハイマダラタケネズミ. [~紫露草] 植 シロフハカタガラクサ. ② 落ち綿. くず綿. ☞ 天项
[白花] báihua 方〔動〕甘言で喜ばす. でまかせを言う. おしゃべりする. ほらを吹く;北. 〈你先别~〉きみはまずほらを吹くのをやめろ. 〔名〕甘言. ほら;北. [~舌儿] ='白话舌儿' ☞ 前项
[白花花(的)] báihuāhuā(de)〔形〕銀色にぴかぴか光るさま. まばゆく白いさま. 〈~的银子〉ぴかぴか光った銀. 〈地皮上覆盖着~的一层霜〉地上は白く光る霜で覆われている. 〈~的三百两,难道你就独吞吗?〉白くまばゆい3百'两'、先生まさか独り占めにするんではないでしょうね;(《三俠・12》).
[白花蛇] báihuāshé〔名〕動 マムシの一種;長江(揚子江)沿岸に多い. 中国医学では祛風・鎮痛・鎮痙・鎮静薬として用いる.
[白华] báihuá〔名〕国外に亡命した中国人.
[白华华(的)] báihuáhuá(de)〔形〕旧 銀色に光るさま. 白光りするさま.
[白华之怨] bái huá zhī yuàn〔成〕幽王が正妻をしりぞけて、側室を正妻としたことから、国の政治が乱れたことをいう;'白华'は《詩経・小雅・魚藻之什》の篇名;(《漢書・谷永傳》).
[白桦] báihuà〔名〕植 シラカバ. シラカンバ. [~树]同上.
[白话] báihuà〔名〕① 話し言葉. 口語;'文言'に対し. 〈~成为主流是从五四运动以后开始的〉口語文が主流となったのは五四運動以後のことだ. [~诗]口頭語の詩. 白話詩. [~文]白話文;口頭語を基礎にした文. 例〈又知道~与文言文不同的地方〉また、口語と文語の違う点を知った. [~信]口語で書いた手紙. 例〈写~〉口語の手紙を書く. ② でまかせ. でたらめ. 空言. 〈空口说~〉口からでまかせを言う. 〈你又说~〉おまえはまたでたらめを言う;(《紅樓夢・57》). [~蛋] 方 でたらめを言う人;天津. ③ 方 その土地の言葉;特に広東語や広西チワン族自治区南部の方言を指す;広. [广州~]広州語. 広東語. ④ 旧 痛いところをずばりと突いた話. 〈偏这个颦儿惯说这些~,…〉よりによってこのしかめっつらさんときたら、こんな容赦のない言い方をしなれていて、…;(《紅樓夢・52》). 〔動〕(文báihua) ① おしゃべりをする. 世間話をする. よく弁がたつ. むだ話をする. 雑談する. ぺちゃくちゃしゃべる. ='闲谈','聊天' 〈他望着自己的女儿,想听听她在~什么〉彼は自分の娘に目を配りながら、彼女が何をしゃべるかを聞きたがっている.

B

〈随便～两句〉気楽にちょっと雑談をする.〈如今他正合一个甚么周公在那里～〉いま彼はちょうど周公とかいう人と世間話をしているところです;(《姻緣・4》).〈王三老正在门首,同几个老人家闲坐～〉王三老はちょうど門口の所で,お年寄りたちとひまにまかせて腰をおろして世間話をしているところだった;(《醒世・9》).〔～舌儿〕㊄ 空論ばかり言って実行しないこと,またその言葉,人.空論ばかり言って人を喜ばすことが好きな人;'话'は軽声. ='白花(hua)舌儿';北京.例〈他净～,向来没真打实凿的干过〉彼は空言ばかり言っていて,今まで実際に行動したことはない.②㊄話す.='说话';㊥.〈吾塔伊～〉私は彼と話をする.☞次項

〔白话〕báihua㊇báihuo〔動〕㊄ ①〔子どもが親の喜ぶような〕おしゃべりをする.子どもが大人の機嫌をとる;北京,東北.〈他又跟他妈～呢!〉あの子はまた母親の機嫌をとっている.②おしゃべりをする.空談をする.でたらめ・いいかげんなことを言う.むだ話をする.ほらを吹く;北京,東北.〈别～起来就没个完!〉いつまでほらを吹いているの,やめなさい.③他人が聞きたがるような話をして,人の歓心を買う;北京,東北.〈他那是～人儿呢,不是说心里话〉彼というやつはいいことばかり言って人の歓心を買うような人間で,本音を言うような人間じゃない.〈小王～那一套,听着顺耳,细一吧嗒,没多少真格的〉小王のおべっかは聞こえはいいが,よく考えてみると少しも真実味がない.注②③は'白乎''白花'とも書く.☞前項

〔白化〕báihuà〔名〕①植 白化.黄白化.アルビノ;正常な条件下において植物の葉緑素が形成されないことによる退色現象.葉緑素を合成する遺伝因子の欠乏や,土壌中の鉄またはマグネシウムなどの無機元素の欠乏のためにおこる.〔～栽培〕軟化栽培;通風や照光を遮断することにより,アスパラガスや長ネギなどの野菜類の食用とする部分の緑色化や硬質化を防ぎ,軟質を保ちながら生長させる栽培方法.〔～苗〕㊒アルビノ.②(動物の)白化,アルビノ.〔～病〕㊩先天性白色症.='天老儿'

〔白环藤〕báihuánténg〔名〕植 ガガイモ.

〔白鲩〕báihuàn〔名〕魚 クサクイウオ.

〔白晃晃(的)〕báihuānghuāng(de)㊇báihuǎnghuǎng(de)〔形〕(銀色に)ぴかぴか光るさま.(銀などが)ぴかぴかしているさま.白く光るさま.(鉄器が)まばゆいばかりに光っているさま.〈～的照明弹〉白く光る照明弾.〈他抽出一把～的剑〉彼はまばゆく光る剣を抜いた.〈望去八个大锭,～排在枕边〉八つの大きな銀塊の方へ目をやると,白く輝いて枕元に並んでいた;(《初拍・1》).

〔白谎〕bái, huǎng〔動〕うそをあばく.〈你自唤他出来,白他谎,讨他银子去〉おまえは彼を呼び出して,彼のうそをあばき,彼の銀子を取りに行きなさい.〈元帅府里白那厮个谎去〉元帥府にあいつのうそをあばきに行こう;(《元曲外・三戰呂布・3》).

〔白灰〕báihuī〔名〕石灰.生石灰.〈土墙上涂上一层～,美极了〉土壁に石灰を塗ると,とてもきれいだ.〔～锤〕植 ケシボウズの類.

〔白喙刺子莞〕báihuì cìzǐwán〔連〕植 トラノハナヒゲ.

〔白混〕báihùn〔動〕何の意味もなく日々を過ごす.あてもなく暮らす.〈他自己在绿毛坑搞一次林木资源调查,也算没在这里～〉彼みずからが緑毛坑で林木資源調査を行うのなら,ここで無意味に日々を過ごすことにはならない.

〔白活〕báihuó〔動〕むだに生きる.無意味に暮らす.〈他～了五十几岁〉彼はむなしく五十数年生きてきた.

〔白火石〕báihuǒshí〔名〕㊄ 火がつかない火打ち石.喩 役にたたない人.〈骂曾老幺是个'～'〉曾老幺のことを役たたずだとののしった.

〔白豁〕báihuò〔形〕㊄ ①軽薄である;㊃.②どうだとばかりに得意になるさま;㊃.

〔白货〕báihuò〔名〕①まだ税を払い終わっていない商品.②='白面儿'☞次項

〔白货〕báihuo ☞'白话 báihua㊇báihuo'〈我不是跟你瞎～〉私はあなたにでたらめを言っているのではない.☞前項

〔白肌〕báijī〔名〕㊓白筋.〔～纤维〕白筋繊維.

〔白芨〕báijī〔名〕植 シラン;多年生草本植物.茎に粘性があり,薬用あるいはのりの代用にする;中国医学では塊茎を止血・排膿の薬に用いる.

〔白鸡〕báijī〔名〕①鳥 白色レグホン.②食 水炊きしたニワトリ.

〔白鸡母生乌鸡卵〕bái jīmǔ shēng wū jīluǎn〔諺〕白いメンドリが黒い卵を生む.喩 そんなことは絶対にない.

〔白及〕báijí ='白芨'

〔白咭〕báijí〔名〕㊄ カード.白いカード;'咭'はカードの音訳;㊃.

〔白蒺藜〕báijílí〔名〕植 ハマビシ.

〔白鹡鸰〕báijílíng〔名〕鳥 ハクセキレイ.

〔白鱀豚〕báijìtún〔名〕動 ヨウスコウカワイルカ.='白鳍豚'

〔白袷〕báijiá〔名〕㊃ 白いあわせ.〈旦盥洗,著帽,加～,被素罗衣,不知寒暑〉朝の手水をつかい,帽子をかぶり,白いあわせを着て,無地の薄い絹の衣をまとうが,寒さ暑さは感じない;(《白猿》).

〔白颊〕báijiá〔形〕白いほお(の);㊀.〔～大树蛙〕動 オオアオガエル.〔～小树蛙〕動 ホオジロコガタヒキガエル.〔～噪鹛〕鳥 シロマユガビチョウ.

〔白肩〕báijiān〔形〕白い肩(の);㊀.〔～雕〕鳥 カタジロワシ.〔～仰鼻猴〕動 カタジロコバナテングザル.イボハナザル.

〔白简〕báijiǎn〔名〕㊃ 告発の手紙;誤りを犯した官吏を弾劾する上奏文.上官が部下を弾劾する上奏文.〈那时候～无情,岂不枉送了前程,…〉その時,厳しい弾劾を受ければ,それこそ将来はだいなしになってしまい,…;(《官場・13》).

〔白剪秋萝〕báijiǎnqiūluó〔名〕植 ヒロハノマンテマ.

〔白碱土〕báijiǎntǔ〔名〕アルカリ白地.

〔白键(子)〕báijiàn(zi)〔名〕㊕ オルガンまたはピアノなどの鍵盤楽器の白い鍵.

〔白浆〕báijiāng〔名〕乳石灰.

〔白江〕báijiāng〔名〕魚 イシモチ.

〔白僵蚕〕báijiāngcán〔名〕中医 病毒で白くなり死んだカイコ.ハクキョウザン;薬用.

〔白僵地〕báijiāngdì〔名〕㊏'白僵土'の土地.

〔白僵菌〕báijiāngjūn〔名〕白殭菌;菌類の一種.バッタ・コクゾウムシなどの昆虫に寄生する.農作物や林業の病害虫防止に用いられる.

〔白僵土〕báijiāngtǔ〔名〕㊏ 白色で硬いアルカリ化土壌;表面は滑らかだが,乾燥時には亀裂を生じる.

〔白豇豆〕báijiāngdòu〔名〕植 シロササゲ.

〔白胶布〕báijiāobù〔名〕ばんそうこう.

〔白蛟蝶〕báijiāodié〔名〕㊩ 植 ハジカミ.

〔白嚼蛆〕bái jiáoqū〔熟〕とりとめもない話をする.でたらめを言う.無用のおしゃべりをする;'嚼蛆'はかってにしゃべること.

〔白嚼人〕bái jiáo rén〔熟〕㊄ ただで人に食事をたかる.自分は招待を受けて,人を招待しない.〈我从来不晓得请人,只会～〉私は今まで人を招待することを知らず,ただ人に招かれて食事をするだけだ;(《金瓶梅・12》).

〔白脚花狸猫〕báijiǎo huālímāo ='白脚猫'〔熟〕㊄ 家の中にじっとしていない人.出たがりの人;㊥.

〔白节油〕báijiéyóu〔名〕㊒ 塗料用ナフタ.

〔白芥子〕báijièzi〔名〕中薬 白芥子.シロガラシ;カラシナ類の種子.祛痰薬.

〔白金〕báijīn〔名〕①白金.プラチナ;日語.〔～坩埚〕㊐白金坩堝.〔～丝〕㊐プラチナム・ワイヤ.②銀の別名.白銀.銀子.銀貨.〈～五十星〉銀50'两'.あるいは銀5'两';'星'ははかりの目盛りのしるし.〈将～百两送太医,只求速愈〉白銀100'两'を医者にわたして,はやく治してもらうようひたすら頼む;(《警世・17》).〈收籍坞中所蓄,黄金数十万,～数百万,绮罗,珠宝,器皿,粮食,不计其数〉没収した城中の蓄えは金貨数十万,銀貨数百万,絹・真珠・器物・食糧は数えようもない;(《三國・9》).〈瑟瑟珠二颗,～廿镒〉瑟々の珠玉を二つ,銀を20'镒';(《師師》).

〔白劲儿〕báijìnr〔名〕白さ.白さかげん.

〔白鲸〕báijīng〔名〕動 シロイルカ.

〔白晶晶(的)〕báijīngjīng(de)〔形〕白くて輝いているさま.〈～的盐霜〉白くぴかぴかした塩の結晶.

〔白京生定律〕Báijīngshēng dìnglǜ〔連〕パーキンソンの法則;仕事の量と公務員の数との間に相関関係の存在することを否定した.

〔白颈长尾雉〕báijǐng chángwěizhì〔連〕鳥 カラヤマドリ.

〔白净〕báijing〔形〕白くあか抜けしている.白く清潔である.抜けるように白い.色白で美しい.肌が白くてみずみずしい.㊒〈～子〉(·zǐ)同上の人.〈～无须〉色白でひげがない顔をいう.〈～脸皮〉白く清潔な顔.〈他的双手都过来握着,手极～棉软〉彼は両手を差し出して握ったが,手はきわめて白くふくよかでやわらかかった.〈露出了浆洗得白白净净的衬衣硬领〉クリーニングして白く清潔なワイシャツのかたい襟が現れていた.〈生得～〉生まれつき色が白い;(《金瓶梅・1》).〈五短身材,～面皮,没甚髭须,约有三十余岁〉背は低くて,白い顔にはひげもなく,年のころはほぼ三十数歳;(《水滸・10》).〔～脸儿〕㊄ 白くて肌のきれいな顔.色白の美しい顔.

〔白净净(的)〕báijìngjìng(de)〔形〕抜けるように白いさま.白く清らかなさま.〈～的妇女脸孔〉抜けるように白い婦人の顔.

〔白镜子〕báijìngzi〔名〕色白な顔.

〔白酒〕báijiǔ〔名〕①='白干酒'〔～红人面,黄金黑世人〕〔諺〕コーリャン酒は人の顔を赤くし,黄金は世の人の心を黒くする.喩 金は人の心を悪くさせる;(《初拍・14》).②蒸留酒.(ブドウ酒を蒸留して得られる70度以下の強アルコール性の)火酒.

〔白驹过隙〕bái jū guò xì〔成〕白駒の隙を過ぐるがごとし.光陰矢のごとし.時のたつのは早いもの;'白驹'〔白いウマ〕は日ざしのたとえ;(《莊子・知北遊》).〔人生如～〕〔成〕人生はあっという間に過ぎてしまう.例〈～,似此迁延岁月,何日恢复中原乎?〉人生は白駒隙を過ぐのごときもの,このように歳月を延ばしていたら,いつ中原を手に入れられようか;(《三國・107》).

〔白驹空谷〕bái jū kōng gǔ〔成〕賢者という賢者は官職に就いている.野に遺賢はいない;'白驹'は賢者.

〔白剧〕báijù〔名〕ペー族の伝統劇;雲南省西部大理一帯のペー族居住地区で行われている.

〔白鹃梅〕báijuānméi〔名〕植 ①ウメザウツギ.②ヤナギザクラ;バラ科.③ツツジウメ.白鵑梅.

〔白卷绿肉菌〕 báijuǎn lǜchǐjūn〔連〕植 シロカノシタ.
〔白卷(ル)〕 báijuàn(r)〔名〕白紙答案.〔交～〕1)白紙の答案を出す. 例〈这次考试,我交了白卷ル〉こんどの試験は白紙で出してしまった. 2)成果のない報告をする.
〔白卷子〕 báijuànzi〔白〕＝'白卷(ル)'〈我们自然受罚,但不知付～的又怎么罚?〉私たちはもちろん罰を受けますが,白紙答案を出したお方はどんな罰を受けるのかしら;(《紅樓夢・70》).
〔白军〕 báijūn〔名〕反動派の軍隊. ↔'红军'〈～围剿红军〉反動派軍隊が赤軍を包囲して殲滅する.〈他当了～队长,自以为了不起〉彼は反動派の軍隊の隊長になって,自分ではたいしたものだと思っている.
〔白开〕 báikāi〔名〕方 さ湯. 白湯. ＝'白开水';北京.〈用～送下去〉さ湯で(薬を)飲みなさい.〈一碗凉～〉一杯の湯ざまし.
〔白开水〕 báikāishuǐ〔名〕さ湯. 白湯;お茶やその他の物を加えないお湯.〈他觉得口干,便走去拿茶壶,倒了杯微温的～来喝〉彼は口の渇きを覚えると,茶瓶を持って来て,なまぬるいさ湯をついで飲んだ. 喩 内容が乏しく,ありきたりな物のたとえ. 無味乾燥な話や文章.〈这篇文章简直是～,毫无特色〉この文章は全く内容が乏しくありきたりで,少しも特色がない.
〔白看〕 báikàn〔動〕① 見ても役にたたない.〈我猜想:看也是～〉私が思うには,見てもむだだ. ② ただで見る.
〔白口〕 báikǒu〔名〕木版書の版式の一種;中央の折り目の上下が全部空白であるものをいう.'黑口'と区別する.〔副〕白 根拠もなく.〈你这个童儿,年幼不知事体,就来乱骂,～咀咒,枉赖了我们也!不当人子!〉この小僧ども,ちびでわけも知らないくせに,むやみやたらとののしり,よくも我々を罪におとしたな,この人でなしめ;(《西遊・25》).
〔白口(ル)〕 báikǒu(r)〔名〕①(京劇の)せりふ. ② 魚 イシモチ.
〔白口铁〕 báikǒutiě ＝'白口铸铁'〔名〕白生鉄. 白鋳鉄. 白銑鉄.
〔白眶〕 báikuàng〔形〕目のまわりの白い;不完.〔～雀鹛〕鳥 メジロチメドリ.〔～鸦雀〕鳥 メジロダルマエナガ.
〔白盔〕 báikuī〔名〕ヘルメット. 白かぶと.〔～白甲〕白い甲冑;(《魯・吶・阿》).
〔白拉〕 báilā〔動〕白 しかる.
〔白拉倒〕 bái lādǎo〔連〕結果が出ないままやめにする. むざむざ中止する. とりやめる.〈还能～吗?〉今さらこのままでやめられるか.
〔白拉拉〕 báilālā〔副〕方 みすみす. むざむざ(と);四川.〈我的田地房产未必～叫别人占去〉うちの田畑や家はむざむざ他人に没収されるとは限らないぞ.
〔白镴〕 báilà〔名〕① 化 はんだ. ろう合金. ② 鋳 ローマ・ピュータ.
〔白蜡〕 báilà〔名〕① ロウムシの分泌液;ろうの原料. ② 精製した蜜ろう. 木ろう. 白ろう.〔～虫〕動 イボタロウムシ.〔～树〕植 モクセイ科トネリコ属の木. ＝'梣'〔～杆子〕棒術に使う棒;'白蜡树'を使う.
〔白蜡蜡〕 báilàlà〔形〕役にたたずである. 仕事をしても役にたたない.
〔白赖〕 báilài〔動〕① ごまかして言い逃れる. あくまでもしらを切る. かたくなにこばむ. どうしても認めない.〈～不掉〉言い逃れられない.〈虽然再四～过了,两夜防谨愈严〉何度も何度も言い逃れたけれど,二晩ほどというもの,戸締まりがますます厳重になりました;(《醒世・16》). ② ごねる. 言いがかりをつける. いんねんをふっかける.〈你想～吗?〉きみは言いがかりをつける気か. ③ 白＝'白厮赖②'〔名〕① 方 無頼者. ごろつき. ぶらぶらして正業につかない者;又白. ② 白 ただの平民.
〔白兰〕 báilán〔名〕植 ビャクラン. ギョクラン. ハクモクレン. ＝'白玉兰'
〔白兰地〕 báilándì ＝"白兰地酒"〔名〕外 ブランデー.
〔白兰瓜〕 báilánguā〔名〕植 バイラングア;甘粛省敦煌地方に産するウリで,皮・種・肉ともに白い. ＝'三白瓜'
〔白兰花〕 báilánhuā〔名〕植 ① ビャクランの花. ② ギンコウボク.
〔白榄〕 báilǎn〔名〕① 植 カンラン. オリーブ. ＝'橄榄','青榄','青果' ② 方 広東地区に流行している'曲艺'の一種;広.
〔白朗宁手枪〕 Báilǎngníng shǒuqiāng 又 Bólǎngníng shǒuqiāng〔連〕ブローニング自動拳銃;空冷式・完全自動で発射速度毎分200～350発.
〔白浪滔天〕 báilàng tāo tiān〔連〕荒波が激しくうねる.
〔白劳神〕 bái láoshén〔連〕骨おり損をする.
〔白老婆ル〕 báilǎopór〔名〕方 トンボの一種;北京.
〔白老鼠〕 báilǎoshǔ〔名〕① 白いネズミ. ② 幸運のネズミ;陳泰という人が白いネズミが上り下りしている木から黄金を捜しあてた故事から.
〔白老头ル〕 báilǎotóur〔名〕方 ① 柳絮. ＝'老头ル';北京. ② タンポポの柔らかい毛のついた種子;北京.
〔白落〕 báilào〔動〕無償で手に入れる. ただで得る.〈可以～两三块钱〉2,3'元'をただで手に入れられる.〈平均一月有上十来个饭局,他就可以～两三块的车饭钱〉平均1か月に10回くらいの宴会があれば,彼は2,3'元'の心付けがもらえる.
〔白雷丸〕 báiléiwán ＝'雷丸'
〔白肋烟〕 báilèiyān〔名〕バーレー処理済みのたばこの葉.
〔白冷冷〕 báilěnglěng〔形〕白 白く透明なさま. 澄みきったさま.〈～似水〉澄みきって水のよう;(《王西廂・4・3》). ☞'白泠泠'
〔白冷杉〕 báilěngshān〔名〕植 コロラドモミ.
〔白睖〕 báileng〔動〕① 白目でにらむ. 人を白眼視する. 白い目で人を見る;不満または軽蔑を表す.〈她直～我〉彼女はずっと私を白眼視している.〈她～老头子一眼,想说什么,又没敢说〉彼女はおやじをちらっと白目でにらんで,何か言おうとしたが,言うのをはばかった. ② 方＝'白瞪 báideng';北京,東北.〈吓得他一～〉驚いて目を見張る.
〔白愣〕 báileng 方＝'白睖②';東北.
〔白梨〕 báilí〔名〕ナシの一種;小さく白い.'北京白梨''青岛秋白梨'などがある.
〔白里金梅〕 báilǐ jīnméi〔連〕植 ウラジロキンバイ.
〔白痢〕 báilì〔名〕中医 流行性腸疾患;白い粘液状の下痢を伴う病気;赤痢に対していう.〈得了～,延医为好〉'白痢'にかかったら医者を呼んだ方がよい.
〔白立〕 báilì〔名〕魚 メイチ.
〔白栎〕 báilì〔名〕植 カシワ. ＝'槲栎 érlì'
〔白历历(的)〕 báilìlì(de)〔形〕① 青白く無気味なさま.〈气得脸～的〉怒って顔が青白くすごみがある. ② 方 歯が白くはえそろっているさま;閩.〈他们的牙齿,全是～的排着〉やつらの歯はすべて白くぴかぴか光って並んでいる;(《魯・吶・狂》). ③ 方 むだ骨をおるさま;閩.
〔白力鱼〕 báilìyú ＝'白鳞鱼'(☞'白鳞')
〔白鲢〕 báilián〔名〕魚 ハクレン.〔～鱼〕同上.
〔白莲〕 báilián〔名〕植 ビャクレン;ハスの一種;種実は食用. 花は大きく白色.〔～教〕宗 白蓮教;宗教的秘密結社の一つ. 元代,欒城の韓山童,劉福通などが,弥勒仏が降世し,ビャクレンの花が咲いて人を救うと偽って白蓮会を起こしたのに始まる. 清の乾隆・嘉慶の時,二度にわたって乱を起こし,湖北・四川・陝西の各省に蔓延した. 嘉慶の乱後も絶えることなく,義和拳もまたその分派である.
〔白脸〕 báiliǎn〔名〕① かたき役. 陰険で腹黒い者. 否定的人物. 悪玉;旧劇で奸雄は顔を白く塗るところから.〈唱～〉同上を演じる.〈给他画个大～〉彼をまったくのかたき役にしたてる.〈红脸～,乃至三花脸,阴阳脸,纷纷登台表演〉善玉・悪玉,それから道化役にどっちつかずの役の者が入り乱れて舞台に現れ,演技をする.〔～包〕方 顔色が白く,油断のならない人;北京.〔～曹操〕腹黒い者の代名詞. 例〈他是个～,大家要多加他的小心〉彼は腹黒いやつだから,みんなくれぐれも気をつけなさいよ.〔～狼〕方 人の顔をした獣. 無慈悲なやつ. 凶悪なやつ. 忘恩の徒;東北.〔～山雀〕鳥 シジュウカラ.〔～鹇〕鳥 ホオジロゴジュウカラ. ② 青二才. 若僧. 未熟もの. かけだし.
〔白脸ル〕 báiliǎnr〔名〕① 新年に門にはる文神(の絵);武神を'黑脸ル'という. ② 若者. 青二才.
〔白蔹〕 báiliǎn〔名〕① 植 ビャクレン. ② 中薬 白蘞;カガミグサの塊根. 解毒・排膿薬.
〔白练〕 báiliàn〔名〕① 白い練り絹. 白絹.〈看见一道～般的瀑布〉一すじの白い絹のような滝を見た.〈～缠身,右手持匕首,左手提一个人头〉白絹を身にまとい,右手にあいくちを持ち,左手に人の首をさげていた;(《初拍・4》).〈呼左右持短刀～于前曰:寿酒不饮,可领此二物!〉左右の者を呼び,短刀と白絹を前にすえて,祝いの酒を飲まぬなら,この二物を取れと言った;(《三國・4》).〈要丈二～挂在旗枪上〉1'丈'2'尺'の白い絹布を旗ざおに掛ける;(《元曲・竇娥冤・3》). ② 動 滝.
〔白粮〕 báiliáng〔名〕明清時代に江蘇・浙江省各地から都に徴発した糧米.
〔白亮〕 báiliàng〔形〕方 白光りしている;東北.〈电灯照得房里～～的〉電灯が家の中をあかあかと照らす.
〔白亮亮(的)〕 báiliangliang(de)〔形〕(ぴかぴかと)白く光るさま.〈～的浪花〉白く輝く波しぶき.〈她一笑露出了～的牙齿〉彼女がにこっと笑うと,白く輝く歯がこぼれた.〈一片～的水,没有一点波纹〉白く光る水は一面に光り,波紋一つない.〈由于连日暴雨,河水冲破了大堤,～的大水,发出像牛叫一样的吼声〉連日の暴雨で河川が堤防を破り,白く光る大水がウシのほえるような音をたてている.
〔白了〕 báiliǎo〔動〕むだに終わる.〈什么都～了〉すべてがむだに終わった.
〔白了了(的)〕 báiliǎoliǎo(de)〔形〕白 顔に血の気のないさま;'了了'は程度を強める接尾辞.〈唐长老面上已冻得～的没些神色〉唐の長老(三蔵法師)の顔はもう凍って白く,血の気がない;(《後西遊記・28》).
〔白磷〕 báilín〔名〕① 鉱 黄リン. ② 化 白リン.
〔白鳞〕 báilín〔名〕白い鱗.〔～刺子莞〕植 ミカヅキグサ.〔～莎草〕植 アオガヤツリ.〔～鱼〕魚 ヒラ.
〔白粼粼(的)〕 báilínlín(de)〔形〕水や石の明るくてきれいなさま.〈清风吹来,湖面泛起～的波纹〉さわやかな風が吹いて,湖面に白く美しいさざ波がたつ.

[白绫] báilíng [名] 白色の綸子. 〈天子大怒, 即赐～七尺, 立时赐死〉天子はおおいに怒り、'白绫'を7'尺'与え、すぐ死を賜りました; (《三俠・1》).

[白蛉(子)] báilíng(zi) [名] (昆) ブユ. ブト. [～热] (医) フィラリア.

[白泠泠] báilínglíng [形] (白) 清く澄んでいるさま. 〈壁边瓦瓮, ～满贮村醪〉壁ぎわのかめには清らかな地酒がいっぱいに詰められている; (《水滸・56》). ☞'白冷冷'

[白灵鸟] báilíngniǎo = '白翎雀' [名] (鳥) ヒバリ.

[白鸰鸶] báilíngsī [名] (鳥) シラサギ. [～飞到胭脂巷, 亦是白] (諺) シラサギは臙脂の町へ飛んで行ってもやはり白い. (喩) 本質はどうしても変わるものではない. [～较善讨食, 亦无脚后头肉] (諺) シラサギはいくらたくさんものを食っても、足に肉がつかない. (喩) 本来の性質はいくら努力しても変えることはできない.

[白领工人] báilǐng gōngrén = '白领劳工' [連] ホワイト・カラーの労働者.

[白领鸻] báilǐnghéng [名] (鳥) チドリ. シロチドリ.

[白领阶级] báilǐng jiējí [連] ホワイト・カラー階級. [～犯罪] 名望があり、地位の高い人が職業上犯す罪.

[白榴石] báiliúshí [名] (鉱) 白榴石.

[白柳] báiliǔ [名] (植) シロヤナギ.

[白龙鱼服] bái lóng yú fú [成] 白竜が魚となり、淵の中を泳ぐ. (喩) 1) 貴人が服装をかえてしのび歩きする. 高貴な身分の人がおしのびで歩く; (《說苑・正諫》). 〈相公～, 隐姓潜名〉だんなさまが姓名を隠しておしのびで行かれる; (《警世・4》). 2) 貴人もおしのびで外出すれば危険なめに遭う.

[白鲈鱼] báilúyú [名] (魚) ニジマス.

[白炉子] báilúzi [名] 耐火粘土と石灰で作った白い小さなこんろ・炉. 〈在家里是和她相对或帮她生～、煮饭、…〉家では彼女と向きあっているか、あるいは彼女を手伝って'白炉子'に火をたいたり、飯を炊いたり、…した; (《魯・彷・傷》).

[白露] báilù [名] ① 白露; 二十四節気の一つ、陽暦の9月7日～9日. ☞付表 〈过三天就是～, 要打桐子也是时候了〉3日すれば白露だから、アブラギリの種を取るならこの時だ. [～白迷迷, 秋分稻秀齐] (諺) 白露のころにイネの穂に露が降りると、イネの実りがよい; (《呉越風土錄》). [～三朝露, 好稻满大路] (諺) (白露は晩稲の花の咲くころで、夜露が降り、昼間の晴れが望ましいので) 白露のころに3日露が降りると(晴天が続いて)、よいイネが道いっぱいになるほどとれる. [～身不露, 寒露脚不露] (諺) (白露以後は気温がだんだん低下し、寒露以後はさらに寒くなるので、体温を正常に保つために) 白露には体をむき出しにせず、寒露には足をむき出しにしない. ② (書) つゆ. [～泠泠] (白) つゆが清らかですがすがしいさま. (例) 〈幽僻处可有人行, 点苍苔～〉奥深き所に行く人がいようか、苔生すところ、白露のすがすがしきことよ; (《王西廂・2・2》).

[白鹭] báilù = '白鹭鸶' [名] (鳥) シラサギ. コサギ. = '小白鹭' 〈～不算珍禽, 但已不多〉シラサギは珍鳥ではないけれど、もう多くない.

[白鹭豹] báilùbào [名] (鳥) オオノスリ.

[白罗] báiluó [名] 白い薄絹.

[白罗裙] báiluóqún [名] 古代の女性のはいたスカートの一種; 白い薄絹で作ってある.

[白萝卜] báiluóbo [名] (植) ダイコン. シロダイコン; '红萝卜' 〔ニンジン〕に対し.

[白落葵] báiluòkuí [名] (植) ツルムラサキ.

[白落落] báiluòluò [形] (方) 徒労に終わるさま. 効果のないさま. むだなさま; (閩). 〈上海～去了一趟〉上海には1回行ったが徒労だった.

[白洛特] báiluòtè [名] (訳) ブロット; トランプ遊びの一種.

[白麻] báimá [名] (植) イチビ. [～绳索] 大麻ロープ.

[白马] báimǎ [名] ① 白いウマ; 旧時、祭祀や誓約によく用いた. 〈刳～而盟〉白馬をほふって誓いを結んだ; (《史記・蘇秦列傳》). [～荠] (植) シロウマナズナ. [～龙胆] (植) シロウマリンドウ. [～素车] (成) 葬式用の白い車と白いウマ; 送葬の詞として用いる. = '素车白马'; (《史記・秦始皇本紀》). [～薇] (植) フナバラソウ. ② 暴風時に海面にたつ白波. ③ (Báimǎ) 姓.

[白蚂蚁] báimǎyǐ [名] ① (昆) シロアリ. = '白蚁' ② 寡婦を誘拐する人さらい.

[白鳗] báimán [名] (魚) ウナギ. 〈中国人不大爱吃～, 日本人都很喜欢〉中国人はウナギをあまり好まないが、日本人は大好きだ.

[白漫漫] báimànmàn [形] (白) 白一色であるさま. 〈宁国府街上一条～, 人来人往, …〉寧国府は(喪服を着た)人が行き来して白一色であり、…; (《紅樓夢・13》).

[白曼陀罗] báimàntuóluó [名] (植) チョウセンアサガオ.

[白忙] báimáng [形] 骨おり損をする. 忙しいだけで徒労である. いたずらに忙しい思いをする. 〈～了一天〉一日じゅうただいたずらに忙しい思いをした.

[白忙和] bái mánghé [連] ① 人を助けてやってもなんにもならない. 〈～我不干〉何の利益にもならないことは手助けしない. ② = '白忙'

[白茫茫(的)] báimángmáng(de) [形] (霧などがたちこめ一面に) 乳白色に包まれているさま. 白一色である. 一面乳白色で、はっきり見えないさま; 雲・霧・雪・大雨・煙・蒸気などで. 〈雪片愈落愈多, ～地布满在天空中〉雪はますます降りしきり、ぼうっと一面けむったように空を覆っている. 〈眼前是～的一片, 他看不清楚对面的花园〉目の前は一面乳白色で、彼は向かいの花壇をはっきり見ることができなかった. 〈李玉亭的近视眼镜的厚玻璃片上立刻起了浮晕, ～地看不清〉李玉亭の近眼の眼鏡の厚いレンズはたちまちくもって、白くかすんではっきり見えなかった. 〈在辽阔的田野上铺了一层雪, ～一眼望不到尽头〉広々とした田野は一面の雪に覆われ、見渡す限り白一色に包まれている.

[白蟒肉] báimǎngròu [名] (植) ツルニンジン.

[白猫黑猫论] báimāo hēimāo lùn [連] 中国が深刻な経済的苦境に当面した1962年、鄧小平の「増産さえできれば各農家の単独経営でもよい. 要するに白ネコでも黒ネコでも、ネズミをとりさえすればいいネコなのだ」という発言内容・考え方.

[白茅] báimáo [名] (植) チガヤ. [～根] (中薬) 白茅根. 茅根; チガヤの根茎で止血・利尿薬.

[白毛] báimáo [名] ① (動植物の) 白い毛. [～串] (植) キランソウ. [～茛] (植) ヒドラスチス. [～鹿茸草] (植) ウスユキクチナシグサ. [～屯] (植) ヒヨドリジョウゴ. [～羊胡子草] (植) ワタスゲ. ② (毛のような) かび. 〈长 (zhǎng) ～〉同上がはえる.

[白毛风] báimáofēng [名] (方) 骨身を刺す激しい風.

[白毛汗] báimáohàn = '白毛儿汗' [名] (方) (暑かったり、びっくりしたりして) ふき出るような汗. 蒸されて出るような汗. 大汗; 北京, 天津, 東北. 〈挤一身～〉体じゅう汗びっしょりになる. 〈累我一身～〉疲れて体じゅう、大汗をかく. 〈丁二爷听见张大哥的语声, 慌忙藏在里屋去出～〉丁二爺は張大哥の話し声が聞こえたので、慌てて奥の部屋に隠れると、どっと冷や汗をかいた.

[白旄黄钺] bái máo huáng yuè [連] '旄牛' 〔ヤク・カラウシ〕の尾を垂らした白のしるし旗と黄金のまさかり; '白旄'はさおの先の飾りにヤクの尾や羽毛のついた旗幟. '黄钺'は金箔を塗った斧; 天子のしるし. 〈次日筑台三层, 遍列五方旗帜, 上建～, 兵符将印, 请绍登坛〉次の日、3層の台を築き、五方にそれぞれ五色の旗を立て、上に白旄・黄鉞を立て、軍令の割り符と将軍の印を整え、袁紹の登壇を請うた; (《三國・5》).

[白帽子] báimàozi [名] ① 漢民族が満州族を指していった; 灰白色のフェルト帽子をかぶっていたため. ② (方) 素人. 門外漢. = '外行' 〈干这个我可是个～〉これをするには、私は門外漢だ. ③ (方) (旧) (貶) 他郷の人; とくに東北の人を指す; 北京. ④ (方) 文字の読めない人を指す; 東北.

[白么搁张] báimegēzhāng [形] (方) 空漠として物寂しい. 殺風景である. 愛想がない. ぶしつけである; 北京. 〈屋里不挂画儿, 透着～的〉部屋の中に絵が掛かっていなくて、殺風景な感じである. 〈空手儿去, 不嫌～么?〉手ぶらで行くのは愛想がないと思いませんか.

[白梅] báiméi [名] (植) ハクバイ.

[白煤] báiméi [名] ① (方) 無煙炭. アンスラサイト. 〈～烧饭, 比用电烧饭香多了〉無煙炭で御飯を炊くと、電気で炊くよりずっとおいしい. ② 動力用の水力. ③ 堅炭.

[白媒] báiméi [名] ① (方) 再婚; 東北. ② 再婚の仲人.

[白霉] báiméi [名] カビ. = '毛霉' [～素] (化) アルボマイシン.

[白眉] báiméi [名] ① 白いまゆ. [～长臂猿] (動) フーロックテナガザル. [～地鸫] (鳥) マミジロ. [～姬鹟] (鳥) マミジロキビタキ. [～雀鹛] (鳥) マミジロコバシチメドリ. [～神] 妓楼に祭ってある神像; 長いひげでいかめしく、まゆは白く、目が赤い. ウマに乗り、刀を持っている. [～鹀] (鳥) シロハラホオジロ. [～鸭] (鳥) シマアジ. ② (喩) (多く兄弟じゅうで) 群を抜いて優れた人. ③ (鳥) マユジロ. マミジロ.

[白眉白眼] bái méi bái yǎn [熟] (方) ① 色も味もない; 四川. 〈这菜～的, 点儿都不好吃〉この料理は色も悪いし味もないので、少しもおいしくない. ② することがない. 手もちぶさたである. ひまである; 四川. 〈一天到黑, ～的坐起, 有啥意思嘛?〉一日じゅう暗くなるまで座っていて、何がおもしろいんだ. ③ みすみす. むざむざ. 理由・いわれのないさま; 四川. 〈现在～就让人家吃了, 没有那么便当〉いま、むざむざと人に食べられたら、少々都合が悪い. ④ 少しも動静がない. 気配のかけらもない; 四川. 〈一个冬落了几颗雨啦? 直到现在老天爷还～的!〉このひと冬に何粒の雨が降ったというんだ、今になってもまだお天道さまはなしのつぶてだ. ⑤ ただであるさま. 代価を支払わないさま; 四川. 〈你娃娃投过一个钱的资没有? ～的, 就想拐走人家的女娃子!〉おまえのところのせがれは一文でも投資したのか、一文も払わずに人さまの娘をかっさらっていくつもりとは.

[白眉赤脸] bái méi chì liǎn (白) = '白眉赤眼(儿・的)' 〈～, 那里来的孩子?〉でたらめを言って、子どもだってどこから来たんだか; (《紅樓夢・69》).

[白眉赤眼(儿・的)] bái méi chì yǎn(r・de) = '白眉扯眼(儿・的)' [熟] ① 何のいわれもない. 理由もなしに. わけもなく. 〈～的嚼舌根〉何のいわれもない陰口. 〈～, 做什么去呢?〉理由もなしに何をしにまいるんですか; (《紅樓夢・34》). 〈～, 叫人家汉子来做甚

么？〉わけもなくよその家の男を呼んできてどうするのか；（《金瓶梅·75》）．②（うそが）あからさまであるさま．まっかなうそである．

〔白眉豆〕báiméidòu〔名〕(植) シロマメ．

〔白眉儿〕báiméir〔名〕(方)(鳥) カシラダカ．

〔白玫瑰〕báiméiguī〔名〕(植) ① シロバラハマナス．② ホワイト·ローズ．

〔白焖〕báimèn〔動〕塩で味つけして煮込む．〔～鸡〕同上の方法で調理したニワトリの肉．

〔白蒙蒙(的)〕báimēngmēng(de) ＝‘白濛濛(的)’〔形〕ぼうっと霧や水蒸気·煙·雲がたちこめているさま．白くぼうっとしているさま．見わたす限り乳白色であるさま．かすんでぼんやりしているさま．〈江面上横着一片～的雾〉川面には見わたす限りの霧が棚引いている．〈下起大雾来，～的一片，十步以外的东西都看不清〉ひどい霧がたちこめ、一面白くかすみ、10歩以上離れたものははっきり見えない．〈像一叶扁舟似的停泊在～的雨雾中〉小船のようなものが白くたちこめた霧雨の中に停泊している．

〔白米〕báimǐ〔名〕① 白米．〔～白面，土里提炼〕白米やコムギ粉は農民が苦労して耕作して作ったものだ．〔～饭〕(方) 御飯．＝‘大米饭’；(閩)．〔一好吃，田难种〕(諺) コメの飯はおいしいが、田を作るのは難しい．コメの御飯はうまいが野良仕事はつらい．〔～鱼〕〔～子〕(魚) イシモチ．シログチ．② 精白米．精米．

〔白米虾〕báimǐxiā〔名〕(方)(動) テナガエビ．＝‘白虾’；(閩)．

〔白蜜〕báimì〔名〕精製したハチ蜜．

〔白绵糖〕báimiántáng〔名〕精製糖．

〔白棉纸〕báimiánzhǐ〔名〕ティッシュ·ペーパー．

〔白面〕báimiàn〔名〕① 上等のコムギ粉．〔～根〕(植) ソバナ．〔～火烧〕こねたコムギ粉を発酵させ、‘烧饼’よりやや大きめにして焼き上げた食べ物；味つけせず、ゴマを入れないのが‘烧饼’と異なる．② 色白の顔．〔～鸡〕(鳥) シロハラクイナ．〔～鸟〕(鳥) ハクセキレイ．〔～书生〕青白いインテリ．白面の書生；若くて知識も経験もないインテリを指す；（《宋書·沈慶之傳》）．例〈他不过是个～，委以重任，恐怕不大恰当〉彼はうらなり瓢簞の書生でしかないから、重大な任務を委ねるのは、おそらくあまり適当ではない．③ (方)＝‘白面儿’；(冀)．

〔白面皮〕bái miànpí〔熟〕(旧) 顔をそむける．突然態度を変える；（人が怒ったとき、怒りで）顔が急に白くなる．〈趁早送出我师父，不要～，失了亲情〉早くおれの師匠を返してほしいんだ、おたがい気まずい思いをして、親戚のよしみを傷つけないようにな；（《西遊·41》）．

〔白面儿〕báimiànr〔名〕ヘロイン．＝‘白货’〈抽～〉ヘロインを吸う．〈就是有一样毛病，敢情吸～〉一つよくない性癖があって、なんとヘロインを吸うのだ．

〔白面只〕báimiànzhī〔名〕(鳥) シジュウカラ．

〔白描〕báimiáo〔名〕①（絵の）デッサン，スケッチ．（文学作品の）素描．② (旧) 白描；絵画の手法の一つ．淡墨で輪郭を描き出し、彩色を施さないものをいう．〈～大士像〉同上の描き方をした菩薩像；（《醒世·15》）．〔動〕スケッチする．デッサンする．

〔白民〕báimín〔名〕(書) 平民．庶民．〈～输五百石〉平民が500石を献納した；（《魏書·食貨志》）．

〔白明胶〕báimíngjiāo〔名〕ゼラチン．

〔白磨〕báimó〔動〕むだに費やす．〈～时间〉時間をむだに費やす．〔～牙〕〔熟〕むだ話をする．へらず口をたたく．

〔白蘑〕báimó〔名〕(植) キシメジの類．

〔白馍〕báimó〔名〕(方) コムギ粉で作った‘馒头’；[河南]．〈过个年也没有见过个～〉年越しでさえ白い‘馒头’にお目にかかったことがない．

〔白膜〕báimó〔名〕(生) 鞏膜．

〔白抹一鼻子灰〕bái mǒ yī bízi huī〔熟〕すっかり赤恥をかく．＝‘碰一鼻子灰’

〔白墨〕báimò〔名〕(方) 白墨．＝‘粉笔’；[四川]．

〔白貊〕báimò〔名〕中国産アザラシ．またその皮．

〔白沫(子)〕báimò(zi)〔名〕泡．しぶき．〈吐（tǔ）～〉泡をふく．〈翻着～〉泡がたっている．〈他一开口就是～横飞〉彼は口を開くと、やたらと泡を飛ばす．〈波涛翻卷，～闪光〉怒濤が逆巻き、しぶきが輝く．

〔白牡丹〕báimǔdān〔名〕① 白いボタンの花．② 女性の色が白く美しい容貌のたとえ．

〔白幕〕báimù〔名〕(植) フナバブラソウ．

〔白木〕báimù〔名〕① (植) ドイツトウヒ．② (旧) 白木のままの木材．塗料を塗っていない木材．〈各执～棍棒，从西廊下抢出来，却好迎着智深〉おのおの白木の棍棒を持ち、西の廊下から飛び出してくると、ちょうど智深に出くわしました；（《水滸·4》）．

〔白木碴儿〕báimùchár〔名〕（折れた後の）木の傷口．〈崭新黑漆的车，把头折了一段，秃碴碴的露着两块～〉真新しい黒塗りの車は、かじ棒の先が折れ、二つの白木の地肌がむき出しになっている．

〔白木耳〕báimù'ěr〔名〕(植) シロキクラゲ．＝‘银耳’，‘雪耳’

〔白木棺材〕báimù guāncai〔連〕(方) 塗料を塗っていない棺．白木の棺；[東北]．〈又赶上七十多岁的老人闹病，头几天病很重，～也准备下了〉さらに70歳余りになる老人が病気になり、最初の数日は重態だったので、白木の棺まで用意された．〈八个人抬着一口～回来了〉8人の人が一つの白木の棺を担いで帰ってきた．

〔白目眶〕báimùkuàng〔名〕(鳥) メジロ．〔～丝〕キマユムシクイ．

〔白拿〕báiná〔動〕ただで取る．ただでもらう．〈摆在前头的可以～〉前の方に並べてあるものはただで取ってよい．〔～手〕すり；こそどろも指す．

〔白纳仓〕báinàcāng〔名〕(旧) なんでも入れる倉．(転) いろいろながらくたを買う商人．

〔白内障〕báinèizhàng〔名〕(医) 白内障．

〔白嫩〕báinèn〔形〕（肌が）白く柔らかである，白くてきめが細かい．〈这是一张方正、～、丰腴的面庞〉これは形の整った、色白で豊満な顔である．〈～的双颊浮着淡淡的红晕〉白く柔らかな両頰にはほんのりと赤みがさしている．

〔白腻〕báinì〔形〕色が白くてきめが細かい．〈～的皮肤〉白くてきめが細かい肌．

〔白拈贼〕báiniānzéi(又) báiniánzéi〔名〕素手で人のものを盗み、痕跡を残さない人．万引き．空き巣ねらい．

〔白粘土〕báiniántǔ〔名〕白粘土．

〔白鸟〕báiniǎo〔名〕① (書) 白い鳥．② (書) カ（蚊）．③ (鳥) コサギ．

〔白尿〕báiniào〔名〕(医) 白尿症．アルビジューリア．

〔白牛肝〕báiniúgān〔名〕(植) ヤマドリタケ．＝‘美味牛肝菌’

〔白扒鱼翅〕báipá yúchì〔連〕(料) ① フカひれのホワイトソース煮込み．② 魚の浮き袋の塩味煮込み．

〔白牌儿〕báipáir〔名〕① (方) 団員·党員でない者．非共産党員．一般大衆．②（文字を書くための）白い木の札．

〔白胖〕báipàng〔形〕色が白くよく太っている．色白でむっちりしている．(慣)〈～小子〉色白で太っている男の子．〈脸上也～了〉顔も白くふっくらしてきた；（《魯·彷·祝》）．〈生员见的那人，虽与他相仿，只是黑瘦些，却不是这等～〉私の会った者はそいつとはおおむね似てはいますが，しかし少し色黒でやせていて、このように白く太ってはいませんでした；（《三俠·47》）．

〔白泡儿〕báipāor〔名〕(方)(旧)（穀物店で）もうけをより多くするために、コムギ粉の中に加えるその他の穀物の粉末；たとえばトウモロコシの粉など；[北京]．

〔白跑〕báipǎo〔動〕むだ足を踏む．〈～了一趟〉むだ足を踏んだ．

〔白泡〕báipào〔名〕(植) トウモロコシの先端部の白くて十分に実が入っていない粒．〔動〕ただじっとしていて時間をむだに費やす．時間かせぎにねばる．

〔白泡桐〕báipàotóng〔名〕(植) タイワンギリ．

〔白赔〕báipéi〔動〕丸損する．みすみす損をする．〈～了本钱〉元手をみすみす失う．

〔白棚〕báipéng〔名〕葬式をするのに中庭に立てる仮小屋．〈不过是把喜棚改作～而已〉お祝い用の小屋を葬式用の小屋に作り替えるだけにすぎない．

〔白篷船〕báipéngchuán〔名〕(方) 苫に塗料を塗っていない船；‘乌篷船’に対して；(浙)．

〔白蓬蓬(的)〕báipéngpéng(de)〔形〕(方) 白髪·ひげがぼさぼさである；[四川]．〈胡子头发～的〉ひげや頭髪が白くぼさぼさだ．

〔白砒〕báipī〔名〕(化) ヒ素．亜ヒ酸．

〔白坯儿〕báipīr〔名〕(方) ① ゆでた麵．＝‘白坯儿面’，‘面坯’；[北京]．② 抑揚をつけず、区切りもつけないせりふ；[北京]．

〔白皮〕báipí〔形〕白い表面の；[不完]．〔～材〕〔～棺材〕白木の棺おけ；ウルシを塗っていない棺おけ．〔～椴〕(植) モウコシナノキ．〔～书〕白書．例〈发表～〉白書を発表する．〔外交一〕外交白書．〔～松〕(植) シロマツ．サンコノマツ．

〔白皮鞋〕báipíxié〔名〕白い皮靴．

〔白琵鹭〕báipílù〔名〕(鳥) ヘラサギ．

〔白漂鸟〕báipiāoniǎo〔名〕(鳥) チュウダイサギ．＝‘白洼’

〔白票〕báipiào〔名〕(経) クリーン·ビル．＝‘光票’

〔白漂〕báipiào〔形〕(方) 白い；[四川]．〈那里的黄表纸比我的～〉あそこの‘黄表纸’は私のより白い．

〔白婆〕báipó〔名〕(書) 白髪の老婆．

〔白破〕báipò〔動〕(旧) うそをあばく；‘败破’とも書く．〈只被你～了我的谎也〉ただまずいことにあんたは私のうそをあばいた；（《元曲外·敬德不伏老·3》）．〈若不是芊建来说就里，～了这厮谎，险些儿被赚入天罗地网〉もし芊建がやってきて内実を語り、こいつのうそをあばかなかったら、もう少しのところでだまされて、わなにはまるところだった；（《元曲·伍員吹簫·1》）．

〔白扑扑(的)〕báipūpū(de)〔形〕色の白いさま．〈小麦已经开始扬花了，麦穗～的，正像上过粉的那样〉コムギはもう花をつけ始めた、穂が真っ白で、ちょうどおしろいをつけたかのようである．

〔白葡萄酒〕báipútao jiǔ〔連〕ホワイト·ワイン．白ワイン．白ブドウ酒．

〔白蒲枣〕báipúzǎo〔名〕(方) 木から摘み取ったばかりのナツメの実．生のナツメ；日干しにしたものを‘红枣’、さらに煎って加工したものを‘黑枣’というのに対して；(閩)．

B

〔白普普(的)〕báipǔpǔ(de)〔形〕㊄①白いがくすんでいるさま；四川.〈这件白衬衣～的〉この白いシャツは少し黒ずんでいる.②一面に白いさま；四川.〈教室里～一片〉教室の中は白一色だ.

〔白漆〕báiqī〔名〕①白ニス；ウルシ.②㊡白色ペイント.

〔白桤木〕báiqīmù〔名〕㊇ホワイト・アルダー.

〔白旗〕báiqí〔名〕①降服の意を表す白い旗.白旗；日語.〈敌人高举～,从阵地里走出来〉敵は白旗を掲げて陣地から出てきた.②ブルジョア思想や反革命の象徴を指す.〈拔～,插红旗〉白旗を抜いて赤旗を挿す；社会主義政権の樹立を例える.

〔白脐儿〕báiqír〔名〕㊄胃の粘膜；北京.

〔白鳍豚〕báiqítún〔名〕㊇ヨウスコウカワイルカ.

〔白契〕báiqì〔名〕家屋売買契約書.証書.契約書；登録された証書を'红契'というのに対して,登録されていないものをいう.〈甲乙双方订立～后,房屋买卖就生效〉甲乙双方が契約書を締結すると,家屋売買が成立する.

〔白气儿〕báiqìr〔名〕①湯気.②もや.

〔白帢〕báiqià〔名〕㊥昔,官吏がかぶった白い冠.

〔白铅〕báiqiān〔名〕亜鉛.＝'锌 xīn'；俗語.〔～粉〕㊗白鉛.〔～矿〕㊝白鉛鉱.セルサイト；鉛の炭酸塩鉱物.〔～油漆〕白鉛ペイント.

〔白千层〕báiqiāncéng〔名〕㊇カユプテ.

〔白钱〕báiqián〔名〕①'纸钱'をいう；白い紙をお金の形に切って作ったもの；門にかけ喪中を示す.〈黄昏的时候,严志和家门楼上抬起～〉夕暮れになると,厳志和の家の門の上には'白钱'があげられた.〈所以我请了这～,…〉そこで私はこの'纸钱'をいただいて,…；(«紅楼夢·58»).②きんちゃく切りが人の物を切り取るのに用いる'钱'の形をした道具.③㊄すり.＝'小绺'；天津.

〔白钱(儿)〕báiqián(r)〔名〕㊄白昼に盗みを働く賊；北京.

〔白前〕báiqián〔名〕①㊇カワヤナギ；薬用.解熱·解毒薬.＝'水杨柳'②㊇ガガイモ科の多年生植物の一種；薬用.学名は Cynanchum glaucescens.③㊥薬 白前；ガガイモ科植物の根および根茎.解熱·解毒·祛痰·鎮咳薬.

〔白镪〕báiqiǎng〔名〕①銀.②㊥昔,貨幣とみなした銀子.〈只要乌纱上顶,那顾～空囊〉官職を得んがためには,どれだけお金がかかろうがかまっていられない；(«警世·25»).

〔白琴键〕báiqínjiàn〔名〕ピアノやオルガンなどの白い鍵盤.

〔白青铜〕báiqīngtóng〔名〕㊝白青銅.

〔白酋〕báiqiú〔名〕㊥白人の首領.

〔白区〕báiqū〔名〕①反動派の支配地区.〔～工作〕同地区での活動.②(第2次国内解放戦争期における)反共産主義支配下の地域.〈红区和～之间的争夺很激烈〉共産主義の支配地区と反共支配地区間の争奪は激烈だ.

〔白屈菜〕báiqūcài〔名〕㊇クサノオウ；ケシ科の薬草.

〔白曲霉素〕bái qūméisù〔連〕㊉カンジジュリン.

〔白圈儿〕báiquānr〔名〕後光.〈闪出个～〉後光がさす.

〔白儿〕báir〔名〕ネギの根元の白い部分.

〔白饶〕báiráo〔動〕①おまけする.〈～碗高汤〉'高汤'を一わんおまけする.〈自由市场买的,一棵牡丹三块五,花盆～〉自由市場で買ったのは一株のボタンで,3'元'5'角'だが,植木鉢はただだ.㊜許す.大目に見る.容赦する.〈可不能～你!〉ただではすまさないぞ.②㊄むだにする.むだになる.むだに浪費する；北京.〈过去的成功全算～〉過去の成功はすべてむだになった.〈任凭你百般地央求也是～〉いくらきみがあれこれとお頼みしてもむだである.

〔白热〕báirè〔名〕①白熱.＝'白炽'〔～电灯〕白熱灯.〔～熔炼〕㊡生鋼吹き.〔～线〕フィラメント.②白熱.興奮.熱狂.情緒興奮.激しい対立；情緒·運動が最高潮に達した状態.〔～化〕白熱化.白熱化する.㊖〈党内的派系斗争日趋～〉党内の派閥抗争は日増しに白熱化している.㊖〈两国间的争端已达到～程度〉両国間の争いの火種はすでに最も緊張した段階に到達した.〔形〕白熱している.熱狂している.興奮している.〈都是火山的爆发,满蓄着精力的～的人物〉みな火山の爆発のように,精力をいっぱいにたくわえた熱狂的な人物ばかりだ.

〔白人〕báirén〔名〕白人.白色人種.＝'白种'

〔白人(儿)〕báirén(r)〔名〕㊄平民.一般の人.＝'白丁'

〔白人情〕báirénqíng〔名〕㊜何の代償もない頼み事.〈贺内翰受了李白金银,却写封空书在我这里讨～〉賀内翰は李白から金子をもらいながら,私には手紙だけよこして虫のいいことを頼んできた；(«警世·9»).

〔白刃〕báirèn〔名〕白刃.抜き身の刀.〈拔掉刀鞘,露出～〉鞘を抜き去り,白刃をさらす.〔～冲锋〕〔～格斗〕〔成〕刃を交えて闘う.白兵戦.㊖〈两个私会党徒,就在街上展开～〉二つの秘密結社の一味が,街頭で刃を交えて格闘した.〔～相交〕〔成〕火花を散らす.〔～相接〕〔成〕白兵戦をする.㊜直接顔と顔をつきあわせて交渉する.㊖〈他原是准备好和对方～的〉彼はもともと相手と直接交渉する手はずをきちんと整えていた.〔～战〕1)白兵戦.2)太刀打ち.㊖〈和敌人开展～〉敵と太刀打ちする.

〔白扔〕báirēng〔動〕(利用しないで)ほうっておく.むだにする.放置する.なげだしたままにしておく.

〔白日〕báirì〔名〕①ひる.白昼.昼間.＝'白天'〈强盗竟敢～入室,未免太大胆了〉強盗が白昼に家宅侵入するなんて,大胆なことだ.〈他～工作,夜晚上学,真了不起〉彼は昼間働き,夜は学校に通っていて,実に感心だ.〈这事情简直是明如～〉事柄は白日のように明らかといっていい.〈此时月色倍明,室中照耀,如同～〉この時,月光はいやがうえにも明るく,部屋の中に照り輝いて,さながら白昼のようだった；(«醒世·4»).〈单身客旅,～不许过岗〉独り歩きの旅人は,日中でも丘を越すことを許さぬ；(«金瓶梅·1»).〈～沿门化饭吃〉昼は家ごとに食べ物をもらって食べる；(«清平·快嘴»).〔～鬼〕㊜盗人.詐欺師.〔～见簸箕星〕〔諺〕争いごとや殺傷などが起こるけはいのあることを指す；'簸箕星'は'扫帚星'ともいい,この星を見ると不幸が起こるという迷信から；(«元曲·黒旋風·1»).〔～见鬼〕〔成〕白昼に幽霊を見る.㊜1)官庁がひっそりしているたとえ.役所がさびれ,森閑としている.2)物事が風変わりである.意外なことの発生をいう.ありえないことのたとえ；何を寝ぼけているんだ；(«老學庵筆記·6»).㊖〈她居然从容地从敌人的包围中逃出来,真是～〉彼女が悠然と敵の包囲をかいくぐって逃げて来たなんて,まったく信じられない.〔～梦〕白昼夢.㊖〈他竟做～,老想成为百万富翁〉彼はいつも百万長者になるなんて,夢みたいなことばかり考えている.〔～莫闲过,青春不再来〕〔諺〕青春は再び来ないから,いたずらに日を過ごしてはいけない；(唐·林寬«少年行»詩).〔～清光〕㊄真っ昼間；四川.〔～青天〕〔成〕太陽が輝いて,からりと晴れているさま.㊜心にくもりなく,晴ればれとしている.㊖〈他这个心是何等的～〉彼女のこの心はなんと晴ればれとしているのでしょう；(«兒女·40»).〔～升天〕〔成〕白昼に昇天する.㊜にわかに高官に就く.急に昇進する；(«魏書·釋老志»).〔～说梦〕白昼に寝言を言う；ばかげた根拠のないことを言う.㊖〈有人说不需要经过艰苦努力,同样能取得优异成绩,这是～,根本办不到〉苦しい努力をするまでもなく,(したのと)同様のりっぱな成績を収められると言う人がいれば,それは唐人の寝言で,まったく論外である.〔～无谈人,昏夜无说鬼〕〔諺〕昼間,人について話してはいけない,必ず害が生じる,夜中に幽霊について話してはいけない,必ず怪物が現れる；(«龍神録»).〔～衣绣〕〔成〕白昼刺しゅうのある服を着る.㊜高官に就き,あるいは富貴な身分になり郷里に花を飾る.立身出世して故郷に錦を飾るたとえ；誇る,みせびらかすという貶義がある；(«風俗通·怪神»).〔～撞〕㊄空き巣ねらい.盗賊.白昼に盗みを働くもの.真っ昼間に他人の家に入り,品物を盗む賊；㊐,又㊜.㊖〈对面桌子下躲着一个～的贼〉向かいの机の下には空巣ねらいが一人隠れていた；(«照世盃·2»).㊖〈这是你串同了～,偷了我帽子去了〉これはおまえが白昼強盗とぐるになって帽子を盗んだのだな；(«二拍·39»).㊖〈你莫非是～么〉おまえはまさか空き巣ねらいではないだろうな；(«古今·40»).〔～作梦〕〔成〕唐人の寝言.白日夢.＝'白日梦'②太陽.〈～落西山,晚霞放光辉〉太陽が西の山に沈み,夕焼けが光を放っている.〈深潭中为～所映照〉深い淵に太陽が映えている.③㊥時間.

〔白茸〕báiróng〔名〕㊇エノキダケ.

〔白肉〕báiròu〔名〕①水煮したブタ肉のスライス.②白い果肉.〈一打开荔枝皮,就露出～来〉レイシの皮をむくと,白い果肉が出てきた.③㊄＝'肥肉'〈我不吃～,因为太油了〉あまりに脂っこいので,脂身は食べない.〔～膘子〕脂身のブタ肉.㊖〈你骑车子去东庄割肉,不要～!〉おまえは自転車に乗って東庄に行って肉を買って来なさい,脂身はだめだよ.④㊄よく煮てから薄く切った肉；あえものに用いる；四川.

〔白乳菇〕báirǔgū〔名〕㊇毒キノコの一種；嘔吐などの症状を引き起こす.

〔白阮〕báiruǎn〔名〕㊗アルブミン.たんぱく質.

〔白桵〕báiruí〔名〕㊇ハハソ.ミズハラ.＝'棫'

〔白润〕báirùn〔形〕(皮膚が)白くて潤いがある.白くみずみずしい.〈～的婴儿〉同上の赤ん坊.

〔白三叶草〕báisānyècǎo〔名〕㊇シロツメクサ.ツメクサ.オランダレンゲ.ウマゴヤシ.ホワイトクローバー.

〔白色〕báisè〔名〕①白色.〔～粉末〕白色粉末.〔～光〕白色光.〔～机械油〕㊡白スピンドル油.〔～碱性土壤〕㊉白色アルカリ土壌.〔～金〕白色金.〔～熔渣〕㊡白色スラグ.〔～水泥〕白色セメント.〔～血栓〕㊩白色血塊.〔～荧光灯〕白色蛍光灯.〔～杂讯〕㊤白色雑音.ホワイト·ノイズ.②反革命の象徴.〔～区域〕反革命支配地区.〔～恐怖〕白色テロ.㊖〈四处都布满了～〉いたるところに白色テロが散在していた.

〔白塞氏综合症〕Báisèshì zōnghézhèng〔連〕㊩バセドー病.＝'巴塞多氏病'

〔白森森(的)〕báisēnsēn(de)〔形〕白く冷たい感じがするさま.ぞっとするほど冷たく白いさま.白くすごみがあるさま.〈～的骷髅〉異様に白光りするされこうべ.〈冬夜的月光～〉冬の夜の月の光は白く冷たい.

〔白砂〕báishā〔名〕石英粉末.ガラスの主な原料.＝'矽砂 xīshā'

〔白沙岗〕báishāgǎng〔名〕砂地の小さな山.

〔白沙蒿〕báishāhāo〔名〕㊇マンシュウアサキリソウ.

[白沙糖] báishātáng 〔名〕白砂糖. ＝'白糖'

[白沙在泥] báishā zài ní 〔諺〕('与之皆黑'と続き)白い砂も泥とともにあれば全体が黒くなる. 喩 悪い環境に置かれれば、よい人間も悪くなることのたとえ;(《史記·三王世家》).

[白薙] báishān 〔名〕植 ハクセン.

[白衫] báishān 〔名〕書 唐·宋時代の平服;唐代には喪服としても用いることがあった. ＝'凉衫' 〈尝欲吊丧,令家僮归取～〉以前、弔問しようと思って、家僕に喪服を取りに帰らせたことがある;(《舊唐書·唐臨傳》).

[白山] báishān 〔名〕山頂に白い雪のある山. [～防风] 植 ハクサンボウフウ. [～核桃] 植 ヒッコリー. [～龙胆] 植 リシリリンドウ.

[白山黑水] bái shān hēi shuǐ 〔成〕東北全省をいう; '白山'は'长白山'、'黑水'は'黑龙江'を指す;(《金史·世宗紀》).

[白珊瑚菌] báishānhú jùn 〔連〕植 カレエダタケ.

[白闪] báishǎn 〔名〕白い稲妻.

[白闪闪(的)] báishǎnshǎn(de)〔又〕báishānshān(de) 〔形〕白く輝くさま. 〈～的劈刀〉白光りするなた.

[白鳝] báishàn ＝'白蟮' 〔名〕方 魚 ウナギ. ＝'鳗鱼'

[白勺] báisháo 〔名〕方 ちりれんげ. ＝'羹匙';閩.

[白芍] báisháo 〔名〕中薬 白芍(びゃくしゃく). シャクヤクの白い根;外皮を除去したもの. 外皮をつけたものを'赤芍'という. 鎮静·鎮痛·婦人病薬.

[白蛇] báishé 〔名〕動 シロヘビ.

[白射干] báishègān 〔名〕植 ヒオウギモドキ.

[白参] báishēn 〔名〕植 ツリガネニンジン.

[白身] báishēn ＝'白身人' 〔名〕書 平民を指す. 官職や功名のない人. 科挙の試験に合格していない人を指す. 〈其余出征官员,俱系～〉その他、討伐に行った役人はみな無位無官である;(《水滸·110》). 〈卓问三人现居何职,玄德曰:～〉(董)卓が3人に今、何の官に就いているかと問うたところ、玄德は、何も官職には就いていない身でありますと答えた;(《三國·1》).

[白甚么] báishénme 白 ＝'白甚' 〈～改了姓,更了名,唤做汉高祖?〉なぜ姓を改め、名を変えて、漢の高祖と呼びなしたのか;(《太平樂府·9·睢景臣散套》).

[白甚] báishèn ＝'白甚么' 〔代〕白 なぜ. どうして. 〈夫人～闲疙皱?〉夫人よ、なぜ余計なさまたげをするのですか;(《董西廂·6》).

[白生] báishēng 〔名〕魚 ノコギリザメ.

[白生胶底鞋] bái shēngjiāodǐ xié 〔連〕底がゴムの靴.

[白生生(的)] báishēngshēng(de) 〔形〕(皮膚·品物などが)白く柔らかい,白く新鮮でみずみずしいさま,白くて好感をもたれる、また、真っ白でつやがあるさま. 〈～的牙齿〉真っ白な歯. 〈一筐是水红菱,一筐是～的嫩藕〉一かごは淡紅色のヒシであり、一かごは白くてみずみずしいレンコンである. 〈瞧起来～,摸到手软绵绵的〉見れば白く、さわればふわふわだ. 〈～腿ㄦ〉真っ白な太股(ふともも)やふくらはぎ;(《金瓶梅·2》).

[白生铁] báishēngtiě ＝'白口铁'

[白虱] báishī 〔名〕方 昆 シラミ. ＝'虱子';閩.

[白石] báishí 〔名〕① 白い石. ② 大理石. ③ 石灰石.

[白石榴] báishíliú 〔名〕植 ザクロ.

[白拾] báishí 〔動〕金を払わないで得る. 〈他从垃圾堆里～了很多东西〉彼はごみの山の中から多くの物をただで手に入れた.

[白食] báishí 〔動〕ただ食いする. 〈我没～他,为什么要对他卑躬屈膝呢?〉私は彼にごちそうになったわけでもないのに、なんで彼に平身低頭しなければならないのか. 〈我已成人了,怎好意思～呢?〉私はもう大人だ、ただでごちそうになるなんて具合が悪いよ. 〔名〕方 ただ食い. 金を出さないでの飲み食い;閩. 〈吃～〉ただで食べる.

[白蚀] báishí 〔名〕方 医 白なまず. 白斑(はくはん)病. ＝'白癜疯';閩.

[白事] báishì 〔名〕葬式. 不幸. ＝'丧事' 〈办～时,中国人穿白衣的〉葬式には、中国人は白い服を着る.

[白氏塑胶] báishì sùjiāo 〔連〕化 フェノール樹脂.

[白手] báishǒu 〔名〕素手. 空手. 手ぶら. 徒手空拳(としゅくうけん). 無一物;多く 喩·転. 〈～夺刀〉素手で刀を奪う. 〈他～对付强盗〉彼は素手で強盗に立ち向かった. 〈小人远远来投大王,要为大王～取了太原〉小生が遠くより大王のもとに投じましたのは、大王がために徒手空拳にて太原を手に入れようとするためであります;(《新編五代》). [～成家] 〔成〕裸一貫で財を成す. 例〈多少～的〉何人もの裸一貫で財を成した人;(《古今·10》). [～还山] 〔成〕手ぶらで(山へ)帰る. 例〈但卿有大功于朕,岂可～?〉しかしそなたはわしに大いに貢献してくれたので、どうして手ぶらで帰していいものか;(《警世·9》). [～起家] [～兴家] 〔成〕1)無一物から身代を築く. 裸一貫から身を興す. 無一文から財を成す. 例〈这个工厂是～,如今摊子都这么大了〉この工場は裸一貫から築いたのだが、今では規模がこんなにも大きくなった. 2)自力更生の精神で事業を成し遂げる.

[白手长臂猴] báishǒu chángbìhóu 〔連〕動 シロテナガザル.

[白首] báishǒu 〔名〕書 白髪頭;年老いたこと、または老人をいう. [～北面] 〔成〕年長者だからといって才徳や学問が高いとは限らない;(《文中子·立命》). [～不渝] 〔成〕白髪の老齢に至るまで心変わりしない;白髪になるまで夫婦が添い遂げる. 例〈自遇郎君,山盟海誓,～〉あなたと出会ってからは、白髪になるまで添い遂げようと、天地にかけて誓ったものです;(《警世·32》). [～空归] 〔成〕年はとってしまったが、学問は成就しなかった;(《後漢書·獻帝紀》). [～穷经] 〔成〕老人となっても経書の研究をやめない;(蘇轍《苑鎮侍讀太乙宮詔》). [～偕老] 〔成〕白髪になるまで夫婦が添い遂げる. 例〈我既以身相许,就盼望～〉私は互いに結ばれたからには、共に白髪の生えるまで添い遂げたいと願っておりました. [～之心] 〔成〕老年の心境;(王勃《滕王閣序》). [～之约] 〔成〕共に白髪までの約束;婚約のたとえ. 例〈渐渐又山盟海誓,订了～〉しだいに永遠の愛を誓いあう仲になり、夫婦になる約束をした.

[白薯] báishǔ 〔名〕① サツマイモ. ＝'甘薯','番薯','红薯','山芋','地瓜','红苕' 〈但也疑心这东西就～似的原在泥土里〉しかし、この物はサツマイモのように、もとから泥土の中にあったのではないかと疑った;(《魯·故·補》). [～干] 食 干したサツマイモ. 乾燥イモ. [～黑斑病] 農 サツマイモの黒斑(こくはん)病. [～脚] 1)女性が纏足(てんそく)をやめたために形成された、大きからず、小さからずの奇形の足. ＝'解放脚' 例〈一双～一颠一颠地赶来也真不易〉大きからず、小さからずの不自然な足でよちよちとやってくるのはほんとうに大変だ. 2)方 旧時、婦人の纏足の布がきちんと巻けておらず、2本のサツマイモのような形になった足;河北. 例〈就好像根本没有看见旁边这伙人似的,滚动着两只～,一直走过去了〉まるで全くそばのその人たちが見えないかのように、2本のサツマイモみたいな纏足の足をちょこちょこ動かしてまっすぐ歩いていった. [～面] サツマイモの粉;'窝窝头'〔蒸しパン形式の食べ物〕などを作る. [～秧]サツマイモの苗. [～叶]サツマイモの葉. ② 方 ヤマイモ. ＝'山药';湖南. ③ 方 無能なやつ. 〔形〕方 能力が低い、あるいは技巧が拙劣である;北京. 〈他真～〉彼はほんとうにばかだ. 〈他棋下得可～了〉彼は将棋が全くへただ.

[白刷刷(的)] báishuāshuā(de) 〔形〕白いさま. 〈漫天飞雪,～的一片〉空いっぱいに雪が舞い、一面真っ白である. 〈照明弹的～光,一下子照到他们脸上〉照明弾の白い光はぱっと彼らの顔を照らした.

[白霜] báishuāng 〔名〕地 白霜.

[白水(ㄦ)] báishuǐ(r) 〔名〕① (色·味のない)ただの水;薬や砂糖の入っていない水. 〈夏天的时候,我喜欢喝～〉夏には水を飲むのが好きだ. ② さ湯. ③ 書 川;きれいな水. 〈苍山～,景缀优美〉緑の山にきれいな水、景色がすばらしい.

[白水泥] báishuǐní 〔名〕白色セメント.

[白说] báishuō 〔動〕① いたずらに言う. むだに話す. 〈并不是～的〉あだやおろそかに言っているわけではない. 〈怎么说也是～〉どう言おうとむだである. 〈没～〉話しがいがあった. 〈在这里多说也等于～〉ここでいくら言ってもむだに等しい. ② 白 理由もなく言う. 〈～咧,你不要我的〉あんたは何の理由もなく、わしの申し出を断った;(《兒女·27》).

[白说六道] bái shuō liù dào 〔成〕でたらめを言う. ＝'六说白道';(《金瓶梅·23》).

[白说绿道] bái shuō lǜ dào 〔成〕ぶつぶつとあれこれ言う. ＝'说白道绿','说黄道黑' 〈正在那里张家长,李家短,～〉そこでなんだかんだとぶつぶつ言っている;(《水滸·21》).

[白烁烁(的)] báishuòshuò(de) 〔形〕白く輝いている;比較的面積の大きいものが. 〈冷眼一看～的一大片〉白く輝くそれらを冷たい目で一瞥(いちべつ)した.

[白丝] báisī 〔名〕白絹. [～草] 植 シライトソウ. [～带]白絹テープ. [～菌素] 医 アルボマイセチン. [～郁金] 植 ウコン.

[白厮赖] báisīlài 〔動〕① せびり取る. むりに取る. 〈我的分毫不与人,人的我会～〉私のものはこれっぽっちも人にやらないが、人のものは私はむりにでも自分のものにできる. ② あくまでしらを切る. ＝'白賴〔動〕①'

[白死] báisǐ 〔動〕犬死にする. むだ死にする. 〈他这不是～的〉彼の死は犬死にではない.

[白四喜ㄦ] báisìxǐr 〔名〕劇 劇中、'丑'〔道化役者〕が目と鼻の間に白く塗る化粧.

[白松] báisōng 〔名〕植 ① イチョウ. ② シロマツ.

[白松松(的)] báisōngsōng(de) 〔形〕方 ひげや髪の毛が白くてぼさぼさなさま.

[白送] báisòng 〔動〕① ただで贈る. 〈这是有人～我的〉これは人から贈られたものです. ② むだに過ごす. ③ むだに使う. 〈～了性命〉命をむだにした.

[白叟] báisǒu 〔名〕書 白髪の老人. 年老いた人. 〈世之黄童、～、牧子、樵夫皆知其名,…〉世の童児·年寄り·牧童·きこりもみなその名を知っている、…;(《三國·36》). 〈黄童～,踊跃欢呼〉幼い者も老人も踊躍歓呼する;(韓愈《元和聖德》詩).

[白苏] báisū 〔名〕① 白い花が咲くシソ;香料. ② 植 エゴマ. また、エゴマの種.

[白算盘子] báisuànpánzi 〔名〕植 ケカンコノキ.

[白髓] báisuǐ 〔名〕生 脾臓(ひぞう)の中心部の白い部分.

[白穗] báisuì 〔名〕白穂;虫害で実らない穂.

[白塌塌] báitātā ＝'白塔塔','白嗒嗒' 〔形〕方 白っぽいさま;四川.

[白塔] báitǎ 〔名〕① 白い塔. ② 方 外 バター;四川.

〔白檀〕báitán〔名〕植 ビャクダン, カガミグサ.〔～油〕ビャクダン油.

〔白炭〕báitàn〔名〕白炭;木炭の外側が白くなっているもの.〔～黑〕化 二酸化ケイ素. ＝'二酸化硅'

〔白汤〕báitāng〔名〕① 食 塩味のスープ. 具の入っていないスープ. ② 食 肉を煮たあとのスープ. ③ 旧 さ湯. 〈…, 却舀碗～来〉…, さらに別のお碗にさ湯をくんできた;(《金瓶梅・5》).

〔白糖〕báitáng〔名〕白砂糖. 〈喝咖啡不加～, 我喝不下〉コーヒーを飲むのに砂糖を入れないと, 私は飲めない.〔～块〕角砂糖.〔～馍〕方 白砂糖やあん入りのまんじゅう.

〔白棠子树〕báitángzǐ shù〔連〕植 ヤブムラサキ. ＝'紫珠'

〔白陶〕báitáo〔名〕カオリンで作った陶磁器. 白陶. 〈人像～, 很受人欢迎〉白陶製の肖像はとても喜ばれる.〔～土〕化 白陶土.〔～鬶〕白い陶器製の三本足の水差し.

〔白桃〕báitáo〔名〕植 モモ.

〔白藤〕báiténg〔名〕植 クマヤナギ.

〔白体〕báitǐ〔名〕印 (活字の)普通体;ゴチック体を'黑体'というのに対し.

〔白天〕báitiān〔名〕① 昼. 日中. 〈蝙蝠是晚上活动～休息〉コウモリは夜間活動し, 日中は休んでいる. 〈妻～出门, 晚上回家也不太早〉妻は昼に出かけ, 夜の帰宅もそう早くはない.〔～不做亏心事, 半夜不怕鬼叫门〕〔諺〕昼にやましいことをしなければ, 夜半に幽鬼が戸をたたいても怖くない. 喩 心にやましいことがなければ, 他人に疑われても平気である;《元曲・陳州糶米・3》には'日间不作亏心事, 半夜敲门不吃惊'とある.〔～草〕植 ツメレンゲ.〔～满街打话, 晚上点灯剥麻〕〔諺〕昼間は街のあちこちで話をし, 夜は灯をともしてアサをむいている. 喩 昼間は働かずに遊んでいて, 夜休むべき時に働く. ＝'日里沿街吃茶, 夜里点灯绩麻', '日不做, 夜摸索' ② 一日;朝から晩まで.〔～黑夜〕〔成〕昼夜なく. 例〈～思考着那个问题〉明けても暮れてもその問題を考えている.

〔白田〕báitián〔名〕(農閑期の)作物の植わっていない田畑;地域によっては特に水田のみを指す所もある.

〔白填馅〕bái tián xiàn〔熟〕方 むだにあんをつめる. 喩 義理人情を知らない人を助け, ひどいめに遭う. 飼い犬に手をかまれる;北京, 又⑬. 注 以下の例では'馅'を'限'と書いている. 〈我们这一向钱, 岂不白填了限呢〉私たちがこれまでつぎ込んできたお金は, むだにつぎ込んだことになるわねえ;(《紅樓夢・73》).

〔白鲦〕báitiáo〔名〕魚 ハエ. オイカワ.〔～鱼〕カワイワシ.

〔白条〕báitiáo〔形〕① 白くて長い;不定.〔～草蜥〕動 チョウセンカナヘビ.〔～锦蛇〕動 サラサナメラ. ② 家禽や家畜の毛を取り除いたり, 頭・ひづめ・内臓を取り除いたりした売りものの;不定.〔～鸡〕毛を取り除いたニワトリ.〔～猪〕毛を取り除いたブタ.〔名〕旧 魚 ハエ. オイカワ. ＝'白鲦' 〈水里行一似一根～〉水中を一匹のハエのように進む;(《水滸・37》).

〔白条(ㄦ・子)〕báitiáo(r・zi)〔名〕仮領収証. 公印のない受取, または正式でない通知. 〈打个～〉同上を書く.

〔白跳〕báitiào 旧＝'白鲦' 〈因此人起一个异名, 唤做浪里～张顺〉これで人々は彼に'浪里白跳'〔波間のハエ〕の張順とあだ名をつけた;(《水滸・34》).

〔白铁〕báitiě〔名〕亜鉛引き鉄板. ブリキ.〔～刀〕〔歇〕方 ブリキの刃もの. 喩 ('样子凶'と続き)みかけは恐ろしいが, 実際はそれほどでもない;みかけだおしの意;陝西.〔～工〕ブリキ工.〔～矿〕鉱 白鉄鉱.〔～炉子〕ブリキで作ったこんろ. 例〈炕底下还升着一个小～〉オンドルの下にはブリキで作った小さなこんろに火がたきつけてある.〔～皮〕1) トタン板. ブリキ板. 2) 機 ガルバナイズド・シート.〔～桶〕白いブリキ製のばけつ.〔～浴盆〕ブリキの浴槽.

〔白铁饱豆〕bái tiěpàodòu〔連〕植 シロテッポウマメ.

〔白厅〕Báitīng〔名〕ホワイトホール;イギリスの官庁街. 喩 イギリス政府を指す.

〔白听听〕báitīngtīng〔動〕芝居をただ見する.

〔白梃〕báitǐng〔名〕旧 白くて太い杖. 白木の棍棒. ただの棍棒;白い棍棒に金属その他の刃物のついていないこと. 〈帅之妻乃拥健婢数十, 列～, 炽膏镬于廷而伺之矣〉将軍の妻は頑丈なはしためを数十人も従えて, 白木の棍棒を並べ, 庭先で大きな油なべを火にかけて待っていた;(《楊娼》).

〔白铜〕báitóng〔名〕銅とニッケルとの合金. 白銅.

〔白桐〕báitóng〔名〕植 ココノエギリ. キリ. ポーローニア・インペリアリス.

〔白头〕báitóu〔名〕白髪頭;老人・老境を指す. 〈我已是～老人了, 还能做什么呢?〉私はもう白髪の生えた老人だよ, これ以上何ができるというんだ. 〈年青的时候不努力, 到了～就悔之莫及了〉若い時分に努力しないで, 年老いてから後悔しても遅いんだ. 〈此情此德, ～不敢忘也〉この情誼この恩徳は, 老境に入っても忘れるようなことはいたしません;(《警世・32》).〔～葱〕植 ネギ. ＝'青葱'〔～到老〕〔成〕共に白髪の生えるまで. 共白髪. 夫婦が一生一緒に暮らす. 例〈恭贺～〉共白髪を謹んで祝う. 例〈不嫁男人则罢, 嫁了男人就得～〉男性の所に嫁がないならそれで仕方がないが, 嫁ぐのなら共白髪まで添い遂げるべきだ.〔～蹀躞〕〔成〕頭髪が白く, 体の弱々しいさま. (白髪の)老人の足もとがおぼつかないさま. 例〈还有安太太当日的两个老陪房, 此时早已就～的了, …〉それから安太々のかつての付き添いの婦人二人は, この時にはもう年をとり足腰がおとろえていたのですが, …;(《兒女・40》).〔～叠雪〕雪を置いたような白髪;(《元曲・謝金吾・1》).〔～夫妻〕生涯を共にするつれあい. 例〈跟他做～, 现在说什么, 我也不干〉彼と生涯の夫婦だなんて, いま何を言おうとも私はいやです.〔～鹤〕鳥 ナベヅル.〔～郎〕方 鳥 ヒヨドリ. ＝'白头翁';蘇.〔～鹇鹛〕鳥 シロガシラモズチメドリ.〔～鹎〕〔～婆〕鳥 シロガシラ.〔～亲〕旧 老父母. 例〈～苦痛哀哉〉老父母は苦しみにさいなまれ哀れである;(《元曲・竇娥冤・4》).〔～ㄦ老〕方 膿疱瘡の一種;北京.〔～如新〕〔成〕白頭の老人に至るまで交わっても互いに心を知り合いうちとけなければ, 新しい友人と同じである;朋友でありながら相手の心を理解できなかったことをわびるのに用いる;(《史記・鄒陽列傳》).〔～, 倾盖如故〕〔成〕老人になってからの友であっても, 若い時からの友人のようであり, 新しく知りあった友人でも昔からの友人のようだ.〔～翁〕1) 鳥 ヒヨドリ. シロガシラ. ムクドリ. 2) 植 オキナグサ. アネモネ. ＝'猫头花', '老公花'〔一素〕医 アネモニン. 3) 中薬 白頭翁;ヒロハオキナグサの根. 解毒・下痢止め薬. 4) 白髪の老人. 5) 医 白頭病.〔～鹀〕鳥 シラガホオジロ.〔～相守〕〔成〕(夫婦が)共に白髪の生えるまで生活を一緒にする. 例〈当初指望～, 谁知你嫁了沈洪, 这官活却被别人承受了〉はじめ, 共に白髪になるまで一緒に暮らそうと願っていた, ところがおまえは沈洪に嫁いでしまい, この官職任命の勅令はほかの人が受けてしまった;(《警世・24》).〔～偕老〕〔成〕共に白髪の生えるまで. ＝'白头到老';(《浮生六記・閨房記樂》). 例〈祝他们～〉彼らの共白髪を祈る. 例〈她不会跟你～的〉彼女はきみと一生を共にするはずはないよ.〔～鹛〕鳥 チュウヒ. ハイイロチュウヒ.〔～叶猴〕動 ワタボウシルトン.〔～债〕方 年をとっても返しきれない借金;山西. 例〈舍不得孩子, 套不住狼, 给他找个老婆婆, 让他欠上一笔～〉危ない橋を渡らざるを得ないが, 借金を一生背負わせることになっても, あいつに嫁をとってやろう.〔～之叹〕〔成〕夫婦別れの嘆き; '白头'は'白头吟'のこと. 司馬相如が新しく好きな女性ができたので, 妻の卓文君は'白头吟'を作り, 愛情が絶えたことを嘆いた;(《王西廂・4・1》).〔形〕署名のない. 官印のない. 正式でない.〔～帖子〕署名のない文書.〔～字ㄦ〕方 官印のない土地や家屋などの契約書;北京.

〔白秃风〕báitūfēng〔名〕医＝'白癣'

〔白涂料〕báitúliào〔名〕白色ペイント.

〔白涂涂〕báitútú〔形〕方 ① 色が白っぽいさま;閩. ② 光線がはっきりしないさま. 霧などでぼうっとしているさま;閩.

〔白土〕báitǔ〔名〕① 白土. 〔～层〕地 アルビック層. ② 化 胡粉. クレー. ③ 土を溶かしてにかわを加えたもの;天井を塗るのに用いる.

〔白土子〕báitǔzi〔名〕白亜. ＝'白垩';俗語.

〔白兔〕báitù〔名〕① 白ウサギ. ② 月の別称;月に玉兎がいて, 薬をつくという伝説から.〔～赤乌〕'白兔'は月, '赤乌'は太陽を指す;(白居易《勸酒》詩).〔～捣药〕〔成〕白いウサギが月の中で薬をついている故事;(李白《把酒問月》詩).

〔白臀〕báitún〔形〕白い尻(の);不定.〔～鹿〕動 スーチョワンシカ.〔～叶猴〕動 ドゥクモンキー.

〔白脱油〕báituōyóu ＝'白脱'〔名〕方 訳 バター;閩.

〔白洼〕báiwā〔名〕鳥 チュウダイサギ. ＝'白漂鸟', '白庄'

〔白玩ㄦ〕báiwánr〔名〕方 ただの遊びごと. 喩 なんでもないこと. たいへん自信があること. わけない, たやすくやれること. 意に介するまでもないこと;北京. 〈这点雪算～〉これしきの雪はなんでもない. 〈他干这个跟～一样〉彼がこのことをやるのはいともたやすいことだ. 〈要说扛几袋子面, 我是～〉何袋かの粉を担げと言われるなら, 私にはわけないことだ. 〈起誓当～〉(やるのは大変だが)誓うのはいとも簡単なことと考える.

〔白丸子〕báiwánzǐ〔名〕旧 たいへん貴重な医薬品. 〈谨具～一封, 拙笔二幅〉'白丸子'一包み, つたない絵を2枚, 謹んでお送り致します;(《姻緣・4》).

〔白望〕báiwàng〔名〕むなしい声望. 空虚な評判. 〈先～而后实事〉意味のない評判を優先し, 実際の能力や業績をないがしろにする;(《晉書・陳群傳》).

〔白薇〕báiwēi〔名〕① 植 クロベンケイソウ. ② 植 フナバラソウ. ③ 中薬 白薇;フナバラソウの類の根. 解毒・解熱・利尿薬.

〔白尾〕báiwěi〔形〕白い尾(の);不定.〔～地鸦〕鳥 オジロカケス.〔～雕〕〔～海雕〕鳥 オジロワシ.〔～双足蜥〕動 オジロディバムス.〔～松田鼠〕動 チベットマツネズミ.〔～鹞〕鳥 ハイイロチュウヒ.

〔白卫军〕báiwèijūn〔名〕反動派の軍隊.

〔白文〕báiwén〔名〕① 注解のついている文章の本文. 〈先读～, 后读注解〉本文を読んでから注釈を読む. ② 注解のついている本の本文だけを印刷したもの. ③ 印形の陰文. ↔'朱文'

〔白莴〕báiwō〔名〕植 シロヨモギ.

〔白屋〕báiwū〔名〕旧 色彩を施さない家. チガヤで屋根をふいた家.

貧しい人が住む家. 平民の家；封建時代には住まいも階級によって分けられていた. 庶民は紅・黄色の壁・塀にすることは許されなかった. 〈報道錦衣归故里, 争夸～出公卿〉故郷に錦にしきを飾るのしらせ、皆の誇りは庶民の家から出たお大臣さま；（《醒世·2》）. 〈四野逃亡空～〉四方に散り散りに逃げて庶民のぼろ家はがらんどう；（《京本·14》）. 〈祖宗非僦僦, 也非是庶民～〉先祖も決して軽い家柄ではございませんし、（住んでいる所も）決して庶民の家ではございません；（《董西廂·3》）. 〈故苑圃皆仿江浙为～, 不施五采〉由緒ある苑圃えんぽはすべて江浙の庶民の家にならって五彩を施しません；（《宣和》）. 〔～出三公〕〔成〕貧乏人の家から公卿くぎょうが出る；'白屋'は貧しい家のこと；（《漢書·主父偃傳》）. 〔～发迹〕〔成〕庶民から立身出世する. 裸一貫から財を成す. 例〈父子倒算得两个～的豪杰〉父子は裸一貫から財をなした英雄だといえる；（《照世盃·4》）. 〔～人家〕平民、また平民の家を指す；旧時の平民の住宅は紅や黄などの色粉で壁を塗ることを禁じられていた. 例〈邻居有个罗仁卿, 是一个～〉隣家には羅仁卿という者がいたが、こちらは平民だった；（《初拍·29》）. 〔～之士〕〔成〕一般平民をいう；（《論衡·語増》）.

〔白乌龟〕 báiwūguī 〔名〕〔方〕ガチョウ. ＝'鹅'；呉方言では'鹅'は'我'と同音なので代わりに用いる忌詞きし；〔呉〕.

〔白钨矿〕 báiwūkuàng ＝'钙钨矿'

〔白无常〕 báiwúcháng 〔名〕魂の奪取を担当する亡霊の使者；迷信として、人の死に際し、閻魔えんま大王が冥土めいどの使いを派遣してきて、魂を取り込む. 白衣を身につけ白帽をかぶっている. ほかに'死无常''黑无常'と呼ばれるものは、黒衣黒帽をつけている. 俗説では'白无常'に会えばまた息を吹き返すこともできるが、'黑无常'に会えば必ず死ぬという. ＝'活无常'

〔白物〕 báiwù 〔名〕〔旧〕銀子を指す. 金銭の隠語；'白'は銀のこと. 〈有了许多～, 好歹要寻出一个机会来〉金がこんなに準備できたら、どうあっても機会を見つけねばなるまい；（《初拍·11》）. 〈取回下处, 打开看时, 都是～, 约有二百金之数〉宿屋へ持って帰り、あけて見ると、金がいっぱいで、約200金もの金子だった；（《警世·5》）.

〔白雾〕 báiwù 〔名〕白い霧. 〈地势低的那些牧场上升起了～〉地勢の低いあの牧場に白い霧が立ちこめた.

〔白误工〕 bái wùgōng 〔連〕むだに手間どって仕事が遅れる. 〈我顾不上跟你～〉私はきみがむだに手間どっているのにかまってはいられない.

〔白犀〕 báixī 〔名〕〔動〕シロサイ. 〔～麈〕(-zhǔ)〔旧〕'麈'の尾で作った払子ほっす；カ(蚊)やハエを追うのに用いる. 例〈旁边放着一柄～〉傍らにはシロサイの払子が置いてある；（《紅樓夢·36》）.

〔白锡〕 báixī 〔名〕ピュータ；スズを主体とする鉛などの合金. ＝'白镴'、'锡镴'

〔白皙〕 báixī 〔書〕＝'白净' 〈那时有一位很驯静～的少年从那草地走上坡来〉その時一人のおとなしそうな色の白い少年が草原から駆け登ってきた. 〈她的眼光忽然落在克定的鼻子略高的～的长脸上〉彼女のまなざしが急に克定のちょっと高い鼻、ぬけるような白いおも長の顔に向けられた. 〈面庞～如玉〉顔はぬけるように白く、玉のようである；（《醒世·15》）. 〔～丰满〕白くて太っている. 白くてぽちゃぽちゃしている. 例〈两只～的膀子露在被头外面〉二つの白くぽちゃぽちゃした肩が布団の外に出ている.

〔白晰晰(的)〕 báixīxī(de) 〔形〕真っ白いさま. ぬけるように白いさま.

〔白席〕 báixí 〔名〕生臭料理のない宴席. 〈雇倩祇应～歌唱之人〉ただ精進料理の宴席の歌だけに応じる人を雇った；（《東京夢華錄》）.

〔白细胞〕 báixìbāo 〔名〕〔生〕白血球. 〔～减少症〕〔医〕白血球減少症. 〔～缺乏症〕〔医〕アロイキー.

〔白细布〕 báixìbù 〔名〕〔紡〕キャラコ.

〔白虾〕 báixiā 〔名〕〔動〕①テナガエビ. ②タイショウエビ.

〔白瞎(了)〕 báixiā(le) 〔方〕〔動〕むだになる；〔東北〕. 〈看柜子色叫你上的紫拉毫青的, ～了我的椴木啦！〉たんすの色をあなたがでたらめに塗ったので、ムクゲの木材をむだにしてしまった. 〔形〕惜しい. 残念である. ＝'可惜'；〔東北〕. 〈这该有多～了！〉これは何と惜しいことだ. 〈巧英嫁给了二愣子, 真～了！〉巧英は二愣子に嫁入りしたなんて、本当にもったいない.

〔白夏布〕 báixiàbù 〔名〕〔紡〕白色の薄手のアサ布.

〔白鲜〕 báixiān 〔名〕〔植〕ハクセン. サンショソウ. マツカゼソウ. ＝'白羊鲜' 〔～皮〕〔中薬〕白鮮皮；ハクセンの根皮. 解熱·解毒·かゆみ止め·祛風きょふう薬.

〔白鲜鲜〕 báixiānxiān 〔形〕①白く輝くさま. 〈～黑裀裀, …〉白く輝き黒くもやもやした, …；'裀'は'氤'の仮借字；（《金瓶梅·2》）.

〔白鹇〕 báixián 〔名〕〔鳥〕①シロヤマバト. ②ハッカン.

〔白闲着〕 báixiánzhe 〔動〕やることがなくぶらぶらしている. 〈在家里也是～, 还不如出去逛逛〉家にいてもやることがなくてぶらぶらしているくらいなら、散歩した方がよい.

〔白蚬〕 báixiǎn 〔名〕〔方〕〔貝〕白っぽいアカガイ. イタヤガイ；〔〕.

〔白藓叶桉树〕 báixiǎnyè ānshù 〔連〕〔植〕ヤナギユウカリ.

〔白苋〕 báixiàn 〔名〕〔植〕シロビユ.

〔白线虫〕 báixiànchóng 〔名〕〔動〕ギョウチュウ.

〔白香草木犀〕 báixiāngcǎo mùxī 〔連〕〔植〕コゴメハギ.

〔白鲞〕 báixiǎng 〔名〕〔食〕イシモチの干物. 〔～汤〕同上を材料にしてつくるスープ；よく病人に与える.

〔白想〕 báixiǎng 〔動〕むなしく希望する.

〔白想想〕 bái xiǎngxiang 〔熟〕よく考える. 〈我们的小爷是不懂这些事情的, 程师老爷, 你老白替想想, 怎么样？〉うちの若だんな様はこうした世事にうとい方ですから、程先生が代わってとくとお考えくだされぱいかがでしょうか. 〈你老～, 我这话是为我？是为你？〉あなた様よくお考えになってください、この話は私のためなのか、それともあなた様のためなのかを.

〔白相〕 báixiàng ＝'白相相' 〔動〕〔方〕①ぶらぶら遊び歩く；〔呉〕. 〈去哪里～？〉どこへ遊びに行きますか. 〈哪怕回上海～, 我也得走〉たとえ上海に帰ってぶらぶら遊んでいるとしても、私は行かねばならない. 〔～人〕（職業のない）ごろつき. 遊び人. 例〈专等那班的～把何秀妹轧到冷静的地方, 你就去救她〉あの無頼たちが何秀妹を人気のない所へつれて行ったら、あなたはすぐ彼女を助けに行きなさい. 例〈你只说到戏园里躲一下, 等那些～走散〉あなたは劇場へ行ってしばらく身を隠し、あの無頼たちが行ってしまうのを待とうと言うだけだ. 〔～嫂嫂〕働かず食ってなまけている女. なまけものの女. 〔～性〕遊ぶ性分. 例〈迭个人～邪气重〉この人はとても遊び好きだ. ②もてあそぶ. からかう；〔呉〕. 〈～女人〉女をからかう.

〔白相干〕 báixiànggān 〔名〕〔方〕おもちゃ；〔呉〕.

〔白蛸〕 báixiāo 〔名〕〔農〕イネの立ち枯れ病；ニカメイチュウ病など.

〔白小衫〕 báixiǎoshān 〔名〕〔方〕白い木綿布の下着·シャツ.

〔白孝〕 báixiào 〔名〕喪服. 〈穿～〉喪服を着る. 服喪する.

〔白锌漆〕 báixīnqī 〔名〕白亜鉛ペイント.

〔白辛树〕 báixīnshù 〔名〕〔植〕オオバアサガラ.

〔白星海芋〕 báixīng hǎiyù 〔連〕〔植〕シラホシカイウ.

〔白熊〕 báixióng 〔名〕〔動〕①白クマ. ②〔方〕ジャイアント·パンダ.

〔白锈〕 báixiù 〔名〕白さび. 〔～病〕〔農〕白さび病.

〔白绣球〕 báixiùqiú 〔名〕①〔植〕白アジサイ. ②白い絹で作り、その上に刺しゅうが施されているまり.

〔白须草〕 báixūcǎo 〔名〕〔植〕シラヒゲソウ.

〔白絮〕 báixù 〔名〕①白いワタ；布団などの中身. 〈棉衣露出了～〉綿入れから白いワタが出てきた. ②雪のたとえ. 〈雪压冬云～飞〉雪が冬の雲を押さえ、綿のように舞っている.

〔白癣〕 báixuǎn 〔名〕〔医〕白癬はくせん. ＝'白秃风'

〔白雪〕 báixuě 〔名〕①雪. 〔～皑皑〕雪が一面に真っ白に降り積もったさま. ②（道家が）水銀をいう. 〈～黄芽〉水銀とアルミニウム；（《西遊·17》）.

〔白雪雪〕 báixuěxuě 〔形〕〔方〕真っ白なさま；〔〕.

〔白血病〕 báixuèbìng ＝'白血症' 〔名〕〔医〕白血病. ＝'白血球增多症'

〔白血宁〕 báixuèníng 〔名〕〔医〕アミノプテリン.

〔白血球〕 báixuèqiú 〔名〕〔医〕白血球. 〔～过多症〕〔～增多症〕白血病. ＝'血癌' 〔～减少〕白血球減少. 〔～尿〕白血球尿.

〔白寻〕 báixún 〔動〕ただでもらう. 〈和人～骨董〉骨董こっとうを人からただでもらう.

〔白鲟〕 báixún 〔名〕〔魚〕ハシナガチョウザメ. ＝'象鱼'

〔白鸭〕 báiyā 〔名〕〔鳥〕ツクシガモ.

〔白烟〕 báiyān 〔名〕ただで手に入れたたばこ. 人からもらったたばこ. 〈抽～〉同上を吸う. 〔転〕礼品を受け取り裏取引を承諾する.

〔白岩山羊〕 báiyán shānyáng 〔連〕〔動〕シロイワヤギ.

〔白眼〕 báiyǎn 〔名〕①白眼；侮蔑ぶべつ的なまなざし. ↔'青眼' 〈～看人〉人を白眼視する. 〈使～〉白眼視する. 〈遭人～〉人に冷たくあしらわれる. 〈沿路乞讨, 遇到的净是冷语～, 受尽了千辛万苦〉道中物ごいをしていて、冷たい言葉やさげすみばかりを受け、ありとあらゆる苦労をし尽くした. 〔～看他世上人〕〔成〕世事に対して冷たい目で傍観すること；（王維《與盧員外象過崔處士興宗林亭》詩）. ②〔魚〕ボラ.

〔白眼饭〕 báiyǎnfàn 〔名〕〔方〕おかずなしの飯. 〈全家人经常吃～〉一家の者はいつもおかずなしの飯を食べていた；〔四川〕.

〔白眼果果〕 báiyǎn guǒguǒ 〔連〕〔方〕〔植〕イチョウ. ギンナン. ＝'白果'；〔〕.

〔白眼睛〕 báiyǎnjing 〔方〕＝'白眼①'；〔〕.

〔白眼鸟〕 báiyǎnniǎo 〔名〕〔鳥〕メジロ.

〔白眼皮猴〕 báiyǎnpíhóu 〔名〕〔動〕シロマブタザル.

〔白眼儿〕 báiyǎnr 〔名〕①〔鳥〕メジロ. ②白い目. 〔～狼〕〔方〕恩知らずなやつ. 忘恩の人. 義理を欠く人. 人でなし. 恩義を忘れた人；〔北京〕. 例〈十年浩劫, 人家对咱都不变心, 现在咱们好了, 怎么能当～？〉10年の災害にも、以前と何一つ変わることなく接してくれたのに、今はよいご時世になったからといって、恩義を忘れて知らぬ顔などできようか. ③〔方〕外孫を指す；〔天津〕. 〈退休在家看～呢〉退職して家で外孫のめんどうを見ている. 〔連〕(bái yǎnr) 白目をむく；人に嫌悪を感じて軽蔑けいべつの目で見るさま. 〈问着只把眼儿白, 哄人该问甚么罪？〉尋ねてもただ白目をむいて、だましたことがどんな罪になるかと(いなおる)だけ；（《散曲聊齋》）.

〔白眼树〕 báiyǎnshù 〔名〕〔方〕〔植〕イチョウ；〔〕.

〔白眼窝〕 báiyǎnwō 〔名〕〔方〕視覚障害者また文字の読めない人のたと

え；〔四川〕.
[白眼瞎] báiyǎnxiā〔名〕視覚障害者.
[白眼珠(ル)] báiyǎnzhū(r)〔名〕白眼. 白目.
[白雁] báiyàn〔名〕(鳥) ハクガン.
[白燕] báiyàn〔名〕白いツバメ；古代では吉祥の鳥と考えられていた.
[白杨] báiyáng〔名〕(植) ポプラ. セイヨウハコヤナギ類の総称. ＝'毛白杨', '大叶杨', '响杨'〔～村〕(白) 墓地のたとえ；古人の墓地には多く'白杨'が植えられたので. 例〈～里人呜咽, …〉白楊村では人が嗚咽ぉぇっし、…；(《紅樓夢・5》). [～精神]中国西北地区に根をおろし、西北を開拓し、西北を建設する革命精神. [～树]ポプラ.
[白羊] báiyáng〔名〕① 白いヒツジ. [～宫] (天) 白羊宮；黄道十二宮の第一宮. [～鲜] (植) ハクセン. ＝'白鲜' [～座] (天) アリエス. ラム. ヒツジ座. 雄ヒツジ座. ② (方) (動) メンヨウ；〔北京〕.
[白羊肚] báiyángdǔ〔名〕(方) てぬぐい；〔西北〕.
[白羊子] báiyángzǐ〔名〕生まれながらにして毛髪・皮膚の白い人. ＝'天老ル'
[白洋] báiyáng〔名〕(旧) 銀貨.
[白洋布] báiyángbù〔名〕(紡) キャラコ. ＝'细棉布'
[白洋洋(的)] báiyángyáng(de)〔形〕① (方) ぼう然自失したさま；〔湖〕. ② (白) 一面に白いさま. 〈窗户上已经～的了〉窓のあたりはもう白んでいた；(《老殘二集・3》).
[白腰] báiyāo〔形〕白い腰(の)；〔不完〕. [～草鹬] (鳥) クサシギ. [～鸲喽ル] [～杓鹬] (鳥) ダイシャクシギ. [～文鸟] (鳥) コシジロキンパラ. [～雪雀] (鳥) コシジロユキマシコ. [～雨燕] (鳥) アマツバメ. [～朱顶雀] (鳥) ベニヒワ.
[白药] báiyào〔名〕① (化) 塩素酸カリウム. ② 雲南産の血止め薬. ＝'云南白药' ③ (植) キキョウ.
[白要] báiyào〔動〕ただでもらう. 〈我不能～东西〉物をただでもらうわけにはいかない.
[白夜] báiyè〔名〕白夜；日語.
[白业] báiyè〔名〕(宗) 善業；'黑业'〔悪業〕に対していう；仏教語.
[白叶病] báiyèbìng〔名〕(農) 白葉枯病.
[白叶藤] báiyèténg〔名〕(植) マツムラカズラ；ガガイモ科.
[白叶子] báiyèzǐ〔名〕(植) アンナンアカメガシワ.
[白衣] báiyī〔名〕① 白衣. 白い着物. [～苍狗]〔成〕世事の変転常ならぬたとえ；雲がたちまちにして形や色を変えることから. ＝'白云苍狗'；(杜甫《可歎》詩). [～大士]観世音菩薩ぼさつの別称. [～教练] (体) 科学的に運動技術・器材を研究開発する人. [～使者]〔成〕酒を贈る使いの者；(《續晉陽秋》). [～天使]白衣の天使；看護婦のこと. [～医生]白衣の医者；よく'赤脚医生'〔はだしの医者〕に対していった. [～战士]医療関係者を指す. ② インドのバラモン教徒を指す. ③ (書) 科挙の試験にも合格せず、官職も何の功名も地位もない人. 平民. 庶民：時に下僕を指す；昔、平民は白衣を着、官吏や科挙の試験に合格した人は色のついた衣服を着たことから. 〈贾敬虽～无功于国, …〉賈敬は官についておらず、国に功績もないけれど、…；(《紅樓夢・63》). 〈今日教他～人朝, 有愧于心〉今日、彼を官位のないまま朝廷に上げるのは恥ずかしい思いをさせることになります；(《警世・9》). 〈则是俺三辈ル不招～女婿〉ただ私たちは三代にわたり無位無官の婿を迎えていない；(《王西廂・4・2》). 〈时间在～〉今まだ無位無官の身である；(《董西廂・1》). 〈晋沙门释法智为～时, …〉晋の法智という僧が平民だった時、…；(《冥祥記》). 〈公孙弘以春秋, ～为天子三公, 封平津侯〉公孫弘は《春秋》に詳しかったので、庶民の身から天子の三公となり、平津侯に封ぜられた；(《史記・儒林列傳》). [～公卿]無位無官であっても、大臣宰相の器である. [～卿相]〔成〕1) 一般人であるが高位高官のごとく高貴であることをいう；旧時、貧に安んじ本分を楽しむ'书生'のたとえ；(《元曲外・破窰記・1》). 2) ＝'白衣公卿' [～人] 1)(白) ただの人. 官職のない人. 功名のない人. 科挙に合格していない人. 例〈我家祖宗, 都是～〉わが家は先祖みなただの人です；(《照世盃・4》). 例〈江陵副使李君, 尝自赴进士举, 至华阴, 见～在店, …〉江陵の副使、李君は、かつてみずから進士の試験に赴いた時、華陰に至って、宿で一人の無官の人と知り合い、…；(《初拍・40》). 例〈乔家虽如今有这个家事, 他只是个县中大户, ～〉喬家は今はこうした財産を持っているけれど、あの人は県の金持ちにすぎず、平民だ；(《金瓶梅・41》). 2)(書) 童僕を指す；白衣を着けていたことから. [～尚书]〔成〕仕官しない平民でありながら禄ろくを受けていることをいう；(《東觀漢記》). [～相] (白) ＝'白衣卿相 1)' [～秀士] (白) まだ出仕できないでいる'秀才'. 官職に就いていない知識人. 例〈陛下须与臣扮作～, 私行街市, 方可遇之〉陛下は私と白衣の'秀才'の姿をし、お忍びで街を歩いてはじめて出会うことができるのです；(《古今・11》). [～宰相]無位無官で宰相の待遇を受けること；(《南史・陶弘景傳》). ④ (書) 官署の小吏.
[白蚁] báiyǐ〔名〕(昆) シロアリ. ＝'白蚂蚁' [～王后——见不得天日]〔歇〕シロアリの後宮——白日を見られない. (喩) 光明を見られない. 世相が暗黒である.
[白役] báiyì〔名〕(書) 諸官署の定員以外の小役人.
[白翳] báiyì〔名〕(医) 星目ほしめ.
[白银] báiyín〔名〕銀. 白銀. [～市场] (経) 銀塊市場.
[白饮] báiyǐn〔名〕〔中医〕重湯おもゆ.
[白英] báiyīng〔名〕(植) ヒヨドリジョウゴ.
[白莹莹(的)] báiyíngyíng(de)〔形〕(白) 白くて透きとおるようである. 〈～的额ル〉同上の顔；(《古今・36》).
[白油] báiyóu〔名〕① (化) 白油. ホワイト油. ホワイト・オイル. ② (方) しょうゆ. ＝'酱油'；〔四〕.
[白油灰] báiyóuhuī〔名〕(建) 白いパテ. 漆喰しっくい.
[白油漆] báiyóuqī〔名〕ホワイト・ペイント.
[白柚] báiyòu〔名〕(植) ペエユ；ブンタンの一種.
[白鼬] báiyòu〔名〕(動) オコジョ.
[白鱼] báiyú〔名〕① (植) ヤグルマギク. ② (魚) ニゴイ. ③ (魚) シラウオ. ④ (昆) (服・本などにつく)シミ.
[白榆] báiyú〔名〕(植) シロハノニレ. シロニレ. ＝'白粉'
[白雨] báiyǔ〔名〕(方) ① 雷雨；〔西北〕. ② どしゃぶりの雨；〔陕西〕. 〈今ル是小集, 又刚下过～〉今日は小さな市の日であったが、また今しがたどしゃぶりの雨が降った. ③ 雹ひょう.
[白羽扇] báiyǔshàn〔名〕白色の羽毛でこしらえた扇子. 〈持～, 指麾三军〉白羽扇を持って、三軍を指揮する；(《語林》).
[白玉] báiyù〔名〕① 白い硬玉. [～草] (植) シラタマソウ. [～瓜] (植) メロン. [～堂]白玉の家. 玉の御殿. 豪華な官邸. 例〈卑田院只做了～〉悲田院が玉の御殿に変わった；(《醒世・3》). [～微瑕]玉にきず. ＝'白璧微瑕' [～无瑕]〔成〕白玉にしてきずがない；完美で欠点のないこと. 完全無欠の意. また少しの過失もないこと. 貞潔を全うしていること；(《兒女・22》). ② 雪花石膏せっこう. [～石]白玉石. 縞しまメノウ.
[白玉兰] báiyùlán〔名〕(植) ハクモクレン. ギョクラン. ＝'白兰'
[白云] báiyún〔名〕白雲. 〈蓝天万里, ～舒卷〉青い空ははてしなく、白い雲は広がっては縮む. [～苍狗]〔成〕世事の思いがけない変化または瞬時の変化をいう. 世事の変転常ないこと；浮き雲は白い衣装のごとし、しかし瞬時にして薄灰色のイヌの形に変わるというところから. ＝'白衣苍狗'；(杜甫《可歎》詩). [～孤飞]＝'白云亲舍' [～亲舍]〔成〕他郷で白雲を見て両親のことを思う. 他郷に居住し、父母を思う情の切なること；'亲'は父母、'舍'は家の意. ＝'白云孤飞'；(《新唐書・狄仁傑傳》). [～杉] (植) ホワイト・ブルース. [～石] (鉱) ドロマイト. 苦灰石. 白雲石. 褐泥石. [一玻璃]ドロマイト・ガラス. [一水泥]ドロマイト・セメント. [一窑]ドロマイト窯かま. [一砖]ドロマイト煉瓦れんが. [～岩] (地) 白雲石. 苦灰石. ＝'白云石'
[白云母] báiyúnmǔ〔名〕(鉱) 白雲母.
[白灾] báizāi〔名〕牧畜地区における吹雪による広範囲の災害.
[白噪声] báizàoshēng〔名〕(物) ホワイト・ノイズ.
[白噪音] báizàoyīn〔名〕(電) 白色雑音.
[白泽] báizé〔名〕白沢はくたく；古代伝説中の神獣の一種. 〈恰如～下人间〉まるで白沢がこの世に降りてきたようでした；(《古今・33》).
[白渣] báizhā〔名〕(機) 白色滓し.
[白炸蛋] báizhádàn〔名〕(方) ゆで卵；〔閩〕.
[白斋] báizhāi〔名〕① 生臭いもの・塩気のものを断って精進すること. 〈吃～〉精進をする；肉、ニラ、タマネギ、塩、しょうゆ、みそを口にしないこと. 〈只我妈从去年一口～直吃到今天, …〉母さんは去年から今日までずっと(願をかけて)精進を続けており、…；(《兒女・26》). ② (方) おかずも漬物も添えずに食べる飯；〔北京〕. 〈有腰子病的人吃～〉生まれつき健康な人は(おかずなしで)飯だけ食べる；それでも健康だという意.
[白斩鸡] báizhǎnjī〔名〕ニワトリを丸ごと煮て切り、その肉をからしじょうゆなどで調味したもの. ＝'白切鸡'〈买些～来下酒〉'白斩鸡'を買ってきて、酒のさかなにした.
[白战] báizhàn〔動〕(書) 素手で戦う.
[白招子] báizhāozi〔名〕処刑犯の背に立てる白い札；犯人の姓名を書いたもの. 〈低着头, 背后插着二尺多长的～〉頭を垂れ、背には2'尺'ほどの長さの札を挿している.
[白折辛苦] bái zhé xīn kǔ〔成〕むだ骨をおる. 〈你又枉送性命, 捕奴又～〉おまえも犬死にになるし、追っ手もむだ骨をおることになる；(《照世盃・3》).
[白折子] báizhézi〔名〕① 白紙の通帳. 白紙を折って帳面にしたもの. 〈并将两年多的往来账目, 抄了一张清单, 一齐开了个～〉しかも2年余りの収支の勘定を一枚の清算書に書くと同時に、'白折子'を作った. ② 葬式通知. ③ (白) (科挙の)'朝考'〔殿試のあと、天子が翰林院かんりんいんに命じて行う試験〕の答案用紙の形式の一つ；白く薄い紙を折って帳面にしたもの. 白い折り本. 〈自此以后, ～写的格外勤, 试帖诗做的格外多〉それ以来、とりわけ熱心に白い折り本に書くようになり、試帖しじょう詩を作るのも多くなった；(《官場・56》).
[白着眼看] báizhe yǎn kàn〔連〕白い目で見る. 〈众人都～〉みんなは白い目で見た；(《水滸・36》).
[白枕鹤] báizhěnhè〔名〕(鳥) マナヅル.
[白知] báizhī〔動〕(白) 申し述べて知らせる. 〈御史中丞何铸, 鞫审无实, 将冤情～秦桧〉御史中丞の何鑄は取り調べて無実だったので、無実の罪であると秦檜に知らせた；(《古今・32》).
[白支支(的)] báizhīzhī(de)〔形〕(白) 気持ち悪いほど白いさま. 〈～

的, 同死人一样>真っ白で、死人同然でした；(《老残·18》).

[白直] báizhí 〔形〕書(性格が)正直で率直である.

[白纸] báizhǐ 〔名〕① 白紙. [～黑字]〔成〕白い紙に黒い字；はっきり書かれている確かな証拠. 疑う余地なくはっきりしていること. 例<道不是抄那人的嗎？～清清楚楚的>これはあの人のを写したのではないのか、だれの目にも明らかだ. 例<这是～, 谁也赖不掉>これは明らかなことであり、だれもしらを切ることはできない. [～(上)写黑字]〔諺〕白い紙の上に黒い字を書く；はっきりしたこと. 疑う余地がなく、はっきりしていること. 事がすでに決定し、改変できないということ. 既成事実はもとに返せないということ；(《元曲·東堂老·4》). ② 顔面蒼白なさま；血の気のない顔色を形容する. ③ 書地方官の公文書. ④ 喪に服しているしるしの白い紙.

[白芷] báizhǐ 〔名〕① 植ヨロイグサ. [～油] 薬アンゲリカ油. ② 中薬白芷；カラビャクシの根；祛風・排膿・鎮痛薬.

[白指甲花] báizhǐjiahuā 〔名〕植カラメドハギ.

[白质] báizhì 〔名〕生白質.

[白掷剧饮] bái zhì jù yǐn 〔成〕痛飲すること；(《北斉書·元文遙傳》).

[白种] báizhǒng 〔名〕白色人種. [～人]同上.

[白粥] báizhōu 〔名〕① 素粥. ② 方かゆ；コメやアワで作る. ＝'粥', '稀粥'；旧.

[白昼] báizhòu 書＝'白天①' <～杀人>白昼に人を殺す. <不像在～里那样地具体了>昼間ほどはっきりしていない. <到了晚间, 皓月当空, 照得满园如同～>夜になると、明月が空にかかり、花園全体を照らし、昼間のようでした；(《三俠·1》). [～见鬼]＝'白日见鬼' (☞'白日①')

[白珠谷精草] báizhū gǔjīngcǎo 〔連〕植シラタマホシクサ.

[白术] báizhú 〔名〕中薬白朮；オオバオケラの根茎. 健胃·利尿·発汗薬.

[白竹布] báizhúbù 〔名〕白いリンネル. <钱文贵穿一件灰色绸子夹衫, ～裤子>銭文貴は灰色の絹のあわせを1枚着て、白いリンネルのズボンをはいていた.

[白煮] báizhǔ 〔動〕水煮する. 白煮する. <～肉>水煮のブタ肉.

[白苎] báizhù ＝'白纻' 〔名〕きめこまかい白地のアサ布. <～轻衫入嫩凉, 春蚕食叶响长廊>白アサの軽衫、嫩き涼を入れ、春蚕が葉を食う音、長廊に響く；(《古今·35》).

[白著] báizhù 書〔形〕はっきりしている. 明白である. いちじるしい. <威功～>偉大な功績がいちじるしい；(《漢書·馮奉世傳》). 〔名〕酒盛り.

[白铸铁] báizhùtiě ＝'白口铁'

[白抓] báizhuā 〔名〕鳥ハイイロチュウヒ.

[白专] báizhuān 〔形〕思想性がなく専門分野だけに優れる. 専門ばかである. ただ業務を重んじるだけで、政治に関心をもたない. ↔'红专'

[白妆] báizhuāng 〔名〕書女性の化粧. <～素袖碧纱裙>白き化粧に白衣、緑の紗のスカート；(白居易《江岸梨花》詩).

[白庄] báizhuāng 〔名〕鳥チュウダイサギ. ＝'白洼'

[白撞] báizhuàng 方〔名〕真昼に入るこそどろ；旧. 〔動〕親しい間柄のふりをして人の家に入りこみ、詐欺を働く；旧.

[白撞雨] báizhuàngyǔ 〔名〕方狐の嫁入り. にわか雨. 驟雨；旧など. <下了一场～>ひとしきりにわか雨が降った.

[白浊] báizhuó 〔名〕中医混濁尿.

[白灼灼(的)] báizhuózhuó(de) 〔形〕①(肌が)輝くばかりに白いさま. ② 昼ごろの太陽が輝いているさま. <～的阳光>同上の陽光.

[白子] báizǐ 〔名〕虫ハチの幼虫；ハチの巣の中でまだハチになる前の蛹.

[白子儿] báizǐr 〔名〕碁の白石.

[白字] báizì 〔名〕あて字. 誤字. <写～>あて字を書く. [～连篇] (文章に)誤字·あて字だらけである；(《兒女·38》).

[白棕] báizōng 〔名〕植マニラアサ.

[白族] Báizú 〔名〕ペー族；中国少数民族の一つ. ☞付表 [～吹吹腔] ペー族の芝居の一種.

[白足] báizú 〔名〕① 僧；魏の僧、曇始が足が顔より白かったので'白足和尚'と称した故事から. ② 書はだし.

[白劗鸡] báizuānjī 〔名〕方ニワトリを白ゆでし、ぶつ切りにしたもの；閩.

[白嘴] bái, zuǐ 〔動〕白(おかずなしで)御飯ばかり食べる. <直眉瞪眼白着嘴划拉了三碗饭, …>まゆをつり上げ、きびしい目つきで御飯だけ3膳かきこみました、…；(《兒女·21》). 〔名〕(báizuǐ) ① ただで食べること. <吃惯了～>しょっちゅう金も出さずに人のごちそうになる. ② 口先ばかりの話. <你净说～>きみは口先ばかりでちっとも実行しない.

[白嘴儿] báizuǐr 〔名〕方御飯あるいはおかずの一方だけ食べること；閩·楔；北京. <～吃>おかずなしで食べる. <～吃饭>御飯だけ食べる. <～吃菜>おかずだけ食べる.

[白醉] báizuì 〔動〕酒を飲まないのに酔う.

[百]㊀

bǎi ① 数百. ② 数の非常に多いこと. ありとあらゆるもの. ～花齐放、～家争鸣>☞〔語彙〕. (☞'百花齐放'). <～战～胜>百戦百勝する. <精神～倍>元気百倍. ③〔数〕分母が百. <～一>100分の1. ④〔名〕姓. ☞㊁ bó

[百八烦恼] bǎi bā fán nǎo 〔成〕百八種の煩悩.

[百八十] bǎi bāshí 〔熟〕方百に近い数を指す；天津.

[百八丸] bǎibāwán ＝'百八牟尼' 〔名〕宗念珠. 数珠；念珠の数が108で、'百八烦恼'を除く意を寓する；仏教語.

[百把] bǎibǎ 〔数〕百ばかり.

[百拜] bǎibài 〔動〕① 書何回も腰を曲げおじぎをする. ② 翰書翰文の末尾に用いる敬辞.

[百般] bǎibān 〔名〕いろいろ. すべて. さまざま；よく程度が極端なことも表す. 絶対に. どうしても；多く〔副〕的. <对科学工作～摧残>科学工作をさんざんに荒廃させる. <我虽～劝解, 他们还是吵得不可开交>私はあらゆる手を尽くして仲裁したが、彼らはやはり言い争ってどうにもおさまりがつかなかった. <他是～的不同意>彼はどうあっても同意しない. <～的挑剔别人的毛病>いろいろと人のあら探しをする. <～毒害, 死于其手者, 不计其数>いろいろな迫害によってその手にかかり死んだ者は、数知れません；(《古今·37》). <～的唤不回来>どうしても呼び返せない；(《元曲·蝴蝶夢·4》). <可奈那窦娥～不肯随顺我, …>いかんせん、あの竇娥はなんとしてもおれの言うことにおとなしく従おうとしない、…；(《元曲·竇娥冤·2》). [～爱惜]この上なくかわいがる. 非常にかわいがる. [～惭愧]いろいろと恥ずかしい. [～道路～难]〔諺〕道はいろいろとあるものだが、どの道もみな難しく、困難を伴うものである. [～称快]〔成〕非常に愉快で満足している. 非常に気持ちがいい；(《金瓶梅·63》). [～辛分]あらゆることにけじめがない. [～狡赖] すべてにわたりずるく立ち回る. [～劝导]いろいろと忠告し、仲なおりさせようとする. [～忍受]一生懸命に耐え忍ぶ. [～辱骂]悪口雑言のかぎりを尽くす. [～温柔]なにくれとなくやさしい. [～无赖]あらゆる無法を行う. あらゆる不当な手段を用いる. [～央求]お百度を踏む. [～引诱, 丝毫不动]〔成〕いろいろ誘うが、少しも心を動かさない. 笛吹けども踊らず. [～折磨]〔成〕責めさいなむ.

[百般儿] bǎibānr 〔名〕白さまざまなもの. さまざまなこと；否定詞を後におき、どうしても…しない、としても用いる. <这马～不肯行>このウマはなんとしても歩こうとしない；(《王西廂·4·4》).

[百宝箱] bǎibǎoxiāng 〔名〕貴重な物を入れる箱. 宝物入れ；多く比喩的に用いる. 玉手箱. ＝'八宝箱'

[百杯百篇] bǎi bēi bǎi piān 〔成〕酒量が多く、詩才のあること；宋の張伯玉が張百杯と号し、張百篇とも号したことから；(蔡絛《鐵圍山叢談》).

[百倍] bǎibèi 〔数量〕① 百倍. ② いろいろ. あれこれ. とても. 非常に；多く抽象的な物事に用い、数量が多いことや、程度が高いことを表す. <～努力>とりわけ努力する. <精神～>元気百倍. <～趋承>いろいろ御機嫌をとる；(《二拍·12》).

[百弊] bǎibì 〔名〕書百の弊害. いろんな弊害. [～丛生]〔成〕各種の弊害が続出する. 諸悪発生.

[百辟] bǎibì 〔名〕書諸侯.

[百变不离其宗] bǎi biàn bù lí qí zōng 〔諺〕さまざまに変化しても、原則を離れない.

[百病] bǎibìng 〔名〕いろいろな病気. [～千灾, 无不立效]いかなる病気にも、たちどころに効く；(《紅樓夢·80》).

[百部] bǎibù 〔名〕① 植ビャクブ；根は薬用. [～草]同上. ② 中薬百部；ビャクブの類の塊根. 鎮咳·駆虫薬.

[百步] bǎi bù 〔連〕百歩. [～草] 植トリカブト. [～穿杨]〔成〕百歩離れて楊柳の葉を射ぬく. 弓の腕前の高いこと. 百発百中のたとえ. ＝'百发百中'；(《書言故事·射藝類》). 例<～的能力>百発百中の腕前. 例<云长吃了一惊, 带箭回寨, 方知黄忠有～之能>雲長は度肝をぬかれて、矢をそのままに陣中に戻り、黄忠には百歩にして柳葉を穿つ腕ありと知った；(《三國·53》). [～无轻担]〔諺〕荷は軽くても長い道のりをゆくと重く感じるようになる；(《何典·5》). [～相随]〔成〕いつまでも従っていく；妻がいつまでも夫に従うこと；(《元曲·竇娥冤·2》).

[百不得一] bǎi bù dé yī 〔成〕百の中から一つも捜し出せない. 得るのがきわめて難しい；あるいはきわめて少ないことをいう.

[百不失一] bǎi bù shī yī 〔成〕百のうち一度の失敗もない；自信十分のたとえ；(《論衡·須頌》).

[百不为多] bǎi bù wéi duō 〔諺〕('一不为少'と続き)よい子どもを持つこと；よい子は百人いても多すぎるということはなく、一人でも少ないということはない；(《南史·任昉傳》).

[百不一见] bǎi bù yī jiàn 〔成〕まれであって、めったに見ない.

[百不怎么(的)] bǎi bù zěnme(de) 〔熟〕方どうということもない. だいじょうぶである. <有我在, ～的>私がいるからには大丈夫だ. <说了～的, 不说是个事儿呢！>言ってしまえばどうということもないが、言わないと事ですよ.

[百草] bǎicǎo 〔名〕百草. いろいろな草. 各種の草木. [～霜]すす. なべすみ. 煙塵；たいへん細かいので'霜'という. 中薬で止血·止瀉

しゃ・解毒の薬に用いる. ＝‘锅烟子’

[百尺竿头] bǎi chǐ gān tóu [成](‘更进一步’と続き)百尺竿頭さらに一歩進める. すでに収めた相当な成果をさらに発展させること；‘百尺竿头’は、仏教で修行がきわめて高い境地に至ることのたとえ. 後に、現在の成果に満足しないで、さらに努力し続け、絶えず前進するよう励ますのに用いる；(《景德傳燈錄・10》). 〈我们虽然取得了一定的成绩, 但不要满足, 还要～〉私たちはすでにある程度の成果を収めたが、満足することなく、引き続き努力し、さらに前進しなければならない. 〈你们一年来的进步是可喜的, 希望～, 取得更好的成绩〉あなた方のこの一年間の進歩は喜ばしいものです. どうかこの成果をもとにさらに前進し、もっとよい成績を収めてください.

[百尺竿头须进步] bǎi chǐ gān tóu xū jìn bù [成]＝‘百尺竿头, 更进一步’. 〈～, 十方世界立行藏, 修成玉像庄严体, 极乐门前是道场〉百尺の竿頭、すべからく歩を進むべし、十方世界行藏を立つ、修めなす玉像荘厳の体、極楽の門前これ道場；(《西遊・64》).

[百尺楼] bǎichǐlóu [名]国家を憂えて志気の高いことのたとえ.

[百出] bǎichū [動](貶)たび重なる. 百出する. 〈错误～〉間違いだらけ. 〈笑话～〉笑いの種だらけだ. 〈疑难～了〉疑問が百出した. 〈他的话矛盾～〉彼の話には矛盾がたいへん多い.

[百川] bǎichuān [名](書)多くの河川. 河川の総称. 〈～殊途而同归于海, 水在海中总是要接近的〉多くの河川は異なった道を通ってともに海に至り、それらの水は海中でどのみち接近する. [～归海][～汇海][成]すべての川は海へ注ぐ；すべてが同じ方向に発展するたとえ. ＝‘百川异源, 而皆归于海’；(《淮南子・氾論訓》). [～学海, 而至于海][成]天下の川はみんな海を学び、日夜流れてやまず、ついに海に注ぐ；人も努め学びてやまざれば、ついに君子聖人の地位にも達せられるたとえ；(揚雄《法言・學行》).

[百辞莫辩] bǎi cí mò biàn [成]どのように言っても申し開きがたたない. いかなる言葉をもってしても弁解できない. 全く弁明の余地がない；(魯迅《准風月談・後記》). 〈被责难者处于时势潮流之下, ～〉非難されているものは時の勢いの下では、全く弁明の余地がない.

[百村调查] bǎicūn diàochá [連]1982年、北京の大学・専門学校の農村出身の学生百名が休暇中に帰省して行った社会調査；村や各戸を歩いて農村経済組織・商品生産・教育・社会治安・人口抑制などを調査した.

[百搭] bǎidā [名]①(トランプの)ジョーカー. ②(方)トランプ・マージャンなどでほかのものと自由に組み合わせることのできるカードやパイ. ジョーカー；(喩). ③(方)さまざまな事を手がけたり、いろいろの人と手を組み、関係を結んだりするのが上手な人間；(喩). 〈小王是个～〉小王はあちこちと手を組むのが好きな人だ.

[百代过客] bǎi dài guò kè [成]百代の過客. 永久に過ぎ去って行く旅人. (転)時は永遠に流れているということ. 年月・光陰・時間のたとえ；(李白《春夜宴從弟桃花園序》).

[百代文宗] bǎi dài wén zōng [成]後世の文章の宗師となること；(《晉書・陸機傳》).

[百石] bǎidàn [名](書)身分の低い官吏；漢代の官吏のうち、月俸16‘斛’の人をいった.

[百当] bǎidàng [形](白)何事もぴったりとうまくいく；あいにくというように逆の意味にもなる. 〈只是命运不好, ～没有进学〉ただ運が悪く、あいにく(県学に)入学していない；(《姻緣・81》).

[百读不厌] bǎi dú bù yàn [成]何度読んでも飽きない；書物に津々たる興味をもつこと；(蘇軾《送安惇秀才失解西歸》詩). 〈那本寓言故事集寓意深刻, 令人～〉あの寓言故事集は寓意が深長で何度読んでも飽きない.

[百堵] bǎidǔ [名](書)100‘方丈’；面積の広いことを例える.

[百堵皆作] bǎi dǔ jiē zuò ＝‘百堵偕作’[成]工事がすべて完成すること. 多くの建物を同時に建てる. 建築ブームが起きていること；(《詩經・小雅・鴻鴈》).

[百度表] bǎidùbiǎo [名]①センチグレード；100分の1グレード. 直角の100分の1. ②摂氏寒暖計. 百度温度計.

[百度法] bǎidùfǎ [名](数)角度を計る方法；直角の100分の1を単位とし、フランスでメートルを制定したときに定めたもの. ＝‘法国法’

[百度更张] bǎi dù gēng zhāng [成]あらゆる制度・文物の改まり変わること.

[百端] bǎiduān [数量]多種多様である. 多方面である. 〈变幻～〉いろいろに変幻する. [名]たくさんの事柄や感触. 百般；多いことを形容する. 〈罪有～〉罪がわんさとある；(《元曲・魯齋郎・4》). 〈犯法～〉法を犯すこと数えきれないくらい；(《元曲・魯齋郎・4》). [～待举][成]すべてが始められようとする. すべてに興隆の兆しがみえる. [～交集][成]胸の中の感慨が多く複雑であること. 万感胸に迫る.

[百锻千炼] bǎi duàn qiān liàn [成]文章が何回も推敲を経て、よいものになること；(皮日休《劉棗強碑文》).

[百尔君子] bǎi ěr jūn zǐ [成]もろもろの男たち；(《詩經・邶風・雄雉》).

[百儿八的] bǎi'ér bā de [熟](方)百に少し足りない；(東北).

[百儿八十] bǎi'ér bāshí [熟]百あるいは80. 80、90から百ぐらい. 百ぐらいの数. 〈我也不求多, 每月能挣个～块钱就成了〉私だって多くを求めやしない、毎月百‘元’くらい稼げたらいいのだ.

[百儿百十] bǎi'ér bǎishí [熟]百ぐらい. 百ちょっと.

[百发百中] bǎi fā bǎi zhòng [成]百発百中；矢を射ること、射撃などがとても正確である. 撃つごとに標的に命中させる；(《戰國策・西周策》). 〈这位射击运动员是～的神射手〉この射撃選手は百発百中の神業をもった射撃手だ. 〈你不知道, 我师傅此法～〉おまえは知らないだろうが、師匠の方術は百発百中なんだ；(《三俠・20》).

[百方] bǎifāng [名]①各地. 各方面. 多くの地方. 〈一人有难, ～支援〉一人の人が困難に直面すれば、各方面から支援が来る. ②いろいろな方法. 〈～调治, 终未奏效〉いろいろ手を尽くして治療を施したが、とうとう効果がなかった. [～撺掇][成]いろいろな方法で他人を助け導く；(《金瓶梅・20》). [～济度, 万苦挪移][成]各種の方法で大衆を救い、各種の困苦から解脱させること. [～千计][成]あらゆる方法を尽くすこと. (例)〈～不肯放〉あらゆる手を使っても手放そうとしない；(《劉知遠》).

[百沸滚汤] bǎi fèi gǔn tāng [成]煮えたぎったお湯. 熱湯. 〈烧一锅～〉ぐらぐら煮えたぎった湯を一鍋わかす；(《水滸・8》).

[百沸汤] bǎifèitāng [名]長時間わかした湯. ＝‘麻沸汤’, ‘太和汤’

[百废俱兴] bǎi fèi jù xīng ＝‘百废俱举’, ‘百废待举’, ‘百废待兴’[成]やらないでおいた多くのことが始められようとしている. すべての分野で復興が急がれる. 多くのやらねばならないことが差し迫っている. ＝‘百端待举’；(范仲淹《岳陽樓記》). 〈灾后～〉災害の後、被害にあった多くの物が復興しようとしている. 〈眼下是～, 该作的事情那么多〉目下、着手しなければならないことが山積しており、やらねばならないことがたいへん多い.

[百分] bǎifēn [名]パーセント. [～比]パーセンテージ. 百分率. パーセント. [～表](機)ダイヤル・ゲージ. ダイヤル・インジケーター. [～尺]マイクロメーター. [～等级](教)グループの中の個人の成績順位を示す方法；例えば‘百分等级’の80であれば、同じグループの80%の人より優れているということ. [～法]分厘法. [～号]%. [～记分法](教)百点法. 百点を満点とする成績表示法. ＝‘百分制’ [～刻度](化)百分目盛. [～率][～数]＝‘百分比’ [～浓度](化)パーセンテージ濃度. 溶解度. [～位数]実際に測定して得た‘百分等级’の占める点数. [～之百]100%. (例)〈要尽～的努力〉十全な努力を払わなければならない. (例)〈～地保险〉100%(安全を)保証する. [～制](教)百点満点制. 百点制.

[百感] bǎigǎn [名]もろもろの情感・感慨. [～交集][～俱集][成]いろいろな感慨が次々にわく. 万感こもごも至る；(《世說新語・言語》). (例)〈深夜无聊, ～〉深夜、何もすることがないときには、いろいろな感慨が次々と浮かぶ. [～, 思绪万千]万感こもごも至り、胸に迫るものがある.

[百工] bǎigōng [名](書)①いろいろの技術. ②各種の職人. ③もろもろの役人. 百官. 〈舜与～相和而歌, 鱼跃于水〉舜と百官が相和して歌うと、魚が水から躍り出た；(《水飾》).

[百公斤] bǎigōngjīn [量]キンタル；100kg.

[百谷] bǎigǔ [名](書)穀物の総称. 各種の穀類.

[百谷王] bǎigǔwáng [名]大河. 大海原；すべての川の集まる所なので‘王’という.

[百官] bǎiguān [名](書)百官. もろもろの官吏. [～铎]明の倪元璐の作った‘升官图’(すごろく)の名. [～图]宋の范仲淹の作、百官の移転昇進の次第を図示したもの.

[百果] bǎiguǒ [名]多種多様の果物や木の実. いろいろな果実. いろいろな果物.

[百骸] bǎihái [名](中医)人体の大小すべての骨格を指す；人身の形体の総称.

[百行百业] bǎi háng bǎi yè [成]職業全般. もろもろの職業.

[百合] bǎihé [名]①(植)ユリ. [～花]ユリの花. [～木]ユリノキ. ②(中薬)百合；オニユリの鱗茎. 鎮咳・鎮静薬.

[百合宫香] bǎihé gōngxiāng [連](白)各種の貴重な香料を配合して作った宮廷用の香. 〈焚着御赐～〉帝より下賜された‘百合宮香’がたいてありました；(《紅樓夢・53》).

[百和] bǎihé 又 bǎihe [動]仲よくさせる. [形]仲がよい.

[百花] bǎihuā [名]いろいろな花. [～彩轿]五色の絹テープで飾ったかご；花嫁の乗るかご；(《醒世・7》). [～过尽绿荫成][諺]百花散り去り緑陰成る；初夏の景色を詠じたもの；(陸游《新夏感事》詩). [～锦蛇](動)ツマベニナメラ. ヒャッカニシキヘビ. [～酒] 1)いろいろな花で作った酒. 2)江蘇省鎮江一帯に産する甘口の酒. [～魁][～领袖]いろいろな花の中の第一番. 花の中の花. [～怒放]あらゆる花が咲き誇る. 百花繚乱たるさま. [～齐放][成] 1)あらゆる花が競って咲く；(《鏡花緣・3》). 2)異なった形式の芸術を自由に発展させること；はじめ1951年、伝統劇改革の際のスローガンとして用いられた. [～, 百家争鸣][成]1956年提唱されたスローガンで、‘百花齐放’とは科学上での異なった学派の自由な論争を指す；マルクス主義は他の思想と競合する中で、指導的地位を占めるものという考えを根底に持っている. [～, 推陈出新][成]芸術の形式をこぞって発展させ、古いものの中から新しいものを生み

だす. 3) 文化、また科学技術の分野でめざましい発展がみられること. [～生日]陰暦の2月12日. ＝'花朝' [～王] 植 ボタン.

[百会百穷] bǎi huì bǎi qióng 〔諺〕器用貧乏. 器用で何でもできる者は、あれこれと手を出しては結局失敗する. 八細工七貧乏.

[百卉含英] bǎi huì hán yīng 〔成〕多くの花が満開であるさま. 百花が咲き乱れるさま. 多くの花がみごとに咲き誇っているさま; (《後漢書·馮衍傳》).

[百喙莫辩] bǎi huì mò biàn 〔成〕だれもがいかに釈明·弁明·反駁しようとしてもしきれない.

[百货] bǎihuò 〔名〕百貨; 衣料·器·皿や一般的な日用品を主とする商品の総称. 〈那里河边还有许多上行船, 百十船夫忙着起卸～〉そこの川べりにはたくさんの上りの船があり、百人ぐらいの船夫が忙しくさまざまな商品を下ろしている. [～大楼] [～公司]百貨店. デパート. [～店] 1)デパート. 2)マーケット. [～商场]マーケット. 雑貨市場. [～商店]デパート. 百貨店. マーケット; 食糧品·副食品は一般に売っていない. ＝'百货大楼', '百货公司' [～中(zhòng)百客] 〔成〕いろいろな品物がいろいろなお客さんの需要に合う.

[百和名香] bǎihuò míngxiāng 〔連〕各種の香を混ぜあわせて作った名香; (《醒世·29》).

[百计] bǎijì 〔名〕百計. 種々の方策. 〈～阻挠〉あれこれと手段を講じて妨害する. 〈初到之时, 果然胥吏畏惧, 便～钻营, 便遇贾政这般古执〉着任したばかりのころは、果たせるかな胥吏たちは恐れて、さっそくあれこれと手を尽くして取り入ろうとしましたが、あいにく賈政はこのように頑固でどうしようもありません; (《紅樓夢·99》). [～经营] 〔成〕あらゆる方法と手段を尽くして事業を経営すること; (《聖諭廣訓》). [～千方] 〔成〕いろいろな方法·手段(を尽くす); '方'は方法. ＝'千方百计' 例〈～难救你, 东求西告枉劳心!〉手だてを尽くしてもあなたを救いがたく、東に求め、西に告げ、むざむざ心を労す; (《西遊·66》).

[百家] bǎijiā 〔名〕① 古代の諸子百家. [诸子～]同上. ② 家々. いろいろな家庭; 〔不定〕. 〈串～门子〉あちこちの家へ世間話をしに行く.

[百家饭] bǎijiāfàn 〔名〕多くの人·家庭から少しずつのコメやコムギ粉を出してもらって作った食事; これを食べると災いを免れるといわれた. [吃～] 1)同上を食べる. 2)こじきをする.

[百家锁(儿)] bǎijiāsuǒ(r) 〔名〕旧時の習俗で子どもの誕生1か月を祝い、大勢の人からお金を出してもらって作るお守りの鎖; 赤ん坊の胸にかけ、よく発育し、長命になるようにとの祈りをこめた.

[百家姓] Bǎijiāxìng 〔名〕百家姓; 姓を配列した学童の識字用テキストで、作者不詳. 宋初の呉越王銭氏のとき民間で作られたという. 通行本では単姓408、複姓30、計438字を収める. [～不曾开簿面] 〔諺〕まだ始まらないことのたとえ; '开簿面'は旧時、寄付を求める帳面の最初に姓名と金額を書くこと; (《蕩寇志·115》).

[百家言] bǎijiāyán 〔名〕諸子百家の言説.

[百家衣] bǎijiāyī 〔名〕人の詩句を集めて作った文章. 〈文章最忌～〉文章は人の詩句を持って来て作ったものをいちばん嫌う; (陸游《劍南詩稿·21》).

[百家衣(儿)] bǎijiāyī(r) 〔名〕① 絹織物の端ぎれを隣近所からもらってきて縫い合わせた衣服; 赤ん坊がこの服を着ると長命になると考えられていた. ② 袈裟; 僧がもらい集めた布きれで作った衣服. ＝'百衲衣②' 〈穿着一件破烂的～, 见了人就合手〉破れた僧衣を着て、人を見ると手を合わせる.

[百家争鸣] bǎi jiā zhēng míng ☞'百花齐放' (☞'百花'); (《漢書·藝文志》).

[百甲鱼] bǎijiǎyú 〔名〕魚 コチ.

[百煎滚汤] bǎi jiān gǔn tāng 〔成〕たぎっている熱湯. 〈掇一盆～, 赚卢俊义洗脚〉たぎっている熱湯を持って来て、盧俊義をだまして足を洗わせた; (《水滸·62》).

[百脚] bǎijiǎo 〔名〕〔方〕動 ムカデ; 例. [～蜈蚣] 植 キヅタ.

[百脚牙] bǎijiǎoyá 〔名〕〔機〕〔方〕歯竿. 追歯. ＝'齿条'; 例.

[百结] bǎijié 〔名〕① 〔書〕多くの結び目. ② 〔書〕ぼろぼろの服. 〈经年至茅屋, 妻子衣～〉年中粗末な家に住み、妻はぼろぼろの服を着る; (杜甫《北征》詩). [～衣]破れ衣. ぼろの衣服. ③ 〔書〕心中の憂い. ④ 〔方〕植 チョウジの別名. ＝'丁香'; 〔旧〕例. 〈远客来寻～花〉お客ははるか遠いところからチョウジを訪ねて来る; (蘇軾《題顯聖寺》詩).

[百金花] bǎijīnhuā 〔名〕植 シマセンブリ; リンドウ科.

[百金买宅] bǎi jīn mǎi zhái 〔諺〕('千金买邻'と続き)百金で家を買い、千金で隣を買う. 喩 居をトするには近隣を選ぶべし. 良い隣近所はきわめて得がたいこと; (《南史·呂僧珍傳》).

[百举百捷] bǎi jǔ bǎi jié 〔成〕思いどおり順調にいく. 万事みな順風に帆をあげるよう; (《南史·周魴傳》).

[百看不厌] bǎi kàn bù yàn 〔成〕何度みても飽きない.

[百科] bǎikē 〔形〕百科(の); 〔不定〕. [～辞典]百科事典. [～全书]百科事典. 百家全書. エンサイクロペディア. [一派] 1)百家全書派. ディレッタント. 2)百家全書の編者.

[百克] bǎikè 〔量〕化 ヘクトグラム. 100g.

[百孔千疮] bǎi kǒng qiān chuāng 〔成〕満身創痍. 故障·欠点だらけ. (機構·組織などが)がたがたであること. ＝'千疮百孔', '满目疮痍'; (韓愈《與孟尚書書》). 〈～的严重局面已有根本改变〉満身創痍のゆゆしい局面はすでに根本的に変容するにいたった.

[百口嘲谤] bǎi kǒu cháo bàng 〔成〕皆に口々に嘲笑誹謗され、中傷される. 〈知识分子爱面子, 能受得了这样的～吗?〉インテリは世間体のことを非常に気にしているので、こんなに皆にあざ笑われて、どうして耐えられましょう.

[百口良舌] bǎi kǒu liáng shé 〔成〕弁舌が上手なこと; (《姻緣·66》).

[百口难分] bǎi kǒu nán fēn ＝'百口难诉', '百口莫辩' 〔成〕たとえ百の口があっても弁解できない. なんと言おうと弁解の余地がない. 言い訳のしようがない. なんとも申し開きがたたない; (《花月痕·3》). 〈自己弄得来也～〉自分で申し開きのできないようにしてしまう.

[百口无词] bǎi kǒu wú cí 〔成〕もう何も言う余地がない. 何と言おうと弁解の余地がない. 〈我安龙媒真是～〉私こと安竜媒は申し上げるべき言葉もございません; (《兒女·8》).

[百揆] bǎikuí 〔名〕〔書〕① 周代の冢宰(宰相). 百官の長. ② 百官. 多くの官吏. 〈方今元首钦明文思, ～之佐〉ただいま天子は恭しくて事物に明るく、りっぱで思慮深く、百官の補佐があります; (《小說》).

[百老汇] Bǎilǎohuì 〔名〕〔訳〕ブロードウェイ; ニューヨーク市マンハッタンの大通りで、職業的·商業的演劇の中心地としての劇場街.

[百乐] bǎilè 〔名〕〔書〕いっさいの楽しみをいう.

[百里] bǎi lǐ 〔連〕百'里'. [～不同风] [～不同风, 千里不同俗] 〔諺〕百千里風俗を同じくしない. 百'里'離れると風習が違い、千'里'離れると風俗が違う. 喩 風俗習慣はその土地その土地で違う. ところ変われば品変わる; (《兒女·17》). [～不运粗] 〔諺〕遠い所に安物は送らない; 利益の大きなものを商い、もうけにならない商売はしないという意. [～才]県(方百'里')を治める才能; 手腕·器量の小さい形容; (《三國志·蜀志》). [～酚] 化 チモール. [～蓝]チモール·ブルー. [～酞]チモール·フタレイン. [～负米] 〔成〕百里の遠地へコメを運ぶ. 喩 貧しくても親に孝行すること; 子路が親のために百'里'も離れた遠方の地へコメを運んだ故事より; (《孔子家語》). [～侯] 〔書〕一県の長を指した; 県知事. [～香] 植 ヒャクリコウ. イブキジャコウソウ; シソ科. [一酚]＝'百里酚' [一蓝]＝'百里酚蓝' [一麝香草] 植 タケジャコウソウ. [～之命] 〔成〕百'里'四方の政令; 一国の政治をいう; '百里'は公侯の国をいう. 百'里'四方が周代諸侯の国の面積であった; (《論語·泰伯》). [～之任] 〔成〕県知事·県長に任用されること; (《搜神記》). 〔名〕(Bǎilǐ) 複姓.

[百里不挑一] bǎilǐ bù tiāo yī 〔熟〕百の中からひとつも得られない. 喩 非常に得がたい. 〈他是～的种地的好手〉彼は非常に得がたい経験を積んだ農夫である. ☞'百里挑一'

[百里挑一] bǎi lǐ tiāo yī 〔成〕① 百の中から一つを選ぶ. 得がたく、たいへんすばらしいことの形容. 掘り出し物をする. 百に一つ; (《紅樓夢·14》). 〈至于脾气之好, 那更是～〉性格のよさに至っては、それはなおさらで百人のうちで一人といったほど得がたいものである. 〈况且人物儿长的是～的〉その上、風貌も百人に一人の男前です; (《紅樓夢·120》). ② 精選する.

[百炼才能成钢] bǎiliàn cái néng chénggāng 〔諺〕鍛錬を重ねてこそ鋼鉄になる. 鍛えてこそものになる. 喩 かわいい子には旅をさせよ.

[百炼成钢] bǎi liàn chéng gāng 〔成〕精錬を重ねてよい鋼鉄にする. 鍛えに鍛えて筋金入りにする. 鍛えに鍛えてたくましいものにする; (應劭《漢官儀》). 〈青年人必须苦学苦干, ～〉若者は苦労して勉強し働いて、鍛えに鍛えなければならない.

[百炼钢] bǎiliàngāng 名 何度も繰り返し鍛えた鉄. 喩 意志の堅確なこと.

[百炼金] bǎiliànjīn 〔名〕何度も鍛錬した金. 精金.

[百炼千锤] bǎi liàn qiān chuí ＝'千锤百炼'

[百两金] bǎiliǎngjīn 〔名〕植 カラタチバナ. コウジ. タチバナ.

[百辆盈门] bǎi liàng yíng mén 〔成〕百台の車が門前に満ちる. 喩 お客の出入りの多いさま. 千客万来; (《兒女·13》).

[百辆之迎] bǎi liàng zhī yíng 〔成〕盛大に新婦を迎え娶る; 旧時、諸侯が嫁にやったり、嫁を迎えたりするのに、車百両を連ねる; 《詩經·召南·鵲巢》に'之子于归, 百两御之'(この子ここに嫁ぐ、百両これを迎う)とある. 〈不敢云～, 敬备仙舟以俟〉百両の車でお迎えというわけにはいきませんが、謹んで舟を準備してお待ち申し上げます; (《紅樓夢·99》).

[百僚] bǎiliáo 〔名〕〔書〕多くの官吏·官僚. 百官. 文武百官. 〈官居一品, 权压～〉官位は一品、その権力は百官を圧している; (《警世·17》).

[百了千当] bǎi liǎo qiān dàng 〔成〕いっさいが落着する. すべてきちんと整う; (《景德傳燈錄·13》).

[百灵] bǎilíng 〔名〕① 鳥 コウテンシ; ヒバリ科. ② 鳥 ヒバリの別称. [～鸟]同上. ③ 〔書〕もろもろの神霊. 〈禹怒, 召集～搜命夔龙〉禹は怒ってもろもろの神霊をあつめ、夔竜に厳命した; (《古嶽》).

[百灵百验] bǎi líng bǎi yàn 〔成〕霊験あらたかなこと、また(占い師について)とてもよくあたること; (《初拍·21》).

[百灵舌] bǎilíngshé 〔名〕こっくり板. プランシェット

[百伶百俐] bǎi líng bǎi lì 成 聡明である. すべてのことについて気がつく. 賢く利発である；（《師友談記》）. 〈～的姑娘〉利発な娘さん. 〈小人先妻, 是微末出身, 却倒～〉私の先妻は貧しい出身ですが, とても利発で賢かった；（《水滸・24》）.

[百龄眉寿] bǎi líng méi shòu 成 人の長寿を祝していう；（虞世南《琵琶賦》）.

[百禄儿] bǎilùr 名 小児が生まれて百日目.

[百罗兰] bǎiluólán 名 植 マオウ.

[百吗] bǎimá 代 方 なに. ＝'什么'；山西. 〈两个傻蛋, 往后受罢训河去, ～不懂, 可怎么着？〉二人のばか者はそれから訓練を終えて戻ってきたが, なに一つわからない, どうしたことなのだ.

[百吗儿似的] bǎimár shìde 熟 方 どうしてよいかわからない. なんともしようがない. 〈昨日听见这个信儿, 就把我俩乐的～〉きのうこの話を聞いたら, 私たち二人はもううれしくてどうしようもないくらいだった；（《兒女・21》）.

[百嘛不是] bǎimá búshi 熟 すべて悪い. 何から何まで悪い. 〈把孔老二说得～〉孔子をくそみそに言った.

[百嘛似的] bǎimá shìde 方 ＝'百吗儿似的'；北京. 〈急得～〉焦ってどうしてよいかわからない.

[百脉根] bǎimàigēn 名 植 ミヤコグサ；マメ科.

[百忙] bǎimáng 名 非常な忙しさ. 多忙；不定. 〈～里也不及招呼〉非常に忙しいさなかで, おちおちあいさつもできない；（《兒女・40》）. [～之中]忙しいなか. 例〈～抽空〉〈～偷闲〉忙しいなかで暇をみつける.

[百美图] bǎiměitú 名 百人あるいは多くの人を描いた美人画.

[百媚门桯] bǎimèi méntīng 熟 妓楼. 〈搶入这～〉この妓楼に入った；（明・朱有燉《呂洞賓花月神仙會・1》）.

[百媚千娇] bǎi mèi qiān jiāo 成 女性の美貌をいう. また態度がきわめてなまめかしいことをいう. ＝'千娇百媚'；（南朝・陳・江總《秋日新寵美人應令》詩）. 〈他二人打扮的袅袅娜娜, 整整齐齐, 又搭着满院中花红柳绿, 更显得～〉彼女たち二人はあでやかに, そしてきちんと着飾って, さらに加えて庭じゅうの草木が美しいので, いっそうなまめかしく見えました；（《三俠・42》）.

[百米赛跑] bǎi mǐ sàipǎo 連 体 百メートル競走.

[百衲本] bǎinàběn 名 不完全な各種の版本から取捨選択し配合して編纂した書物. 百衲本.

[百衲衣] bǎinàyī ＝'百衲绽衣' 名 ① つぎはぎだらけの衣服. ② 袈裟；僧の着る, 民間から恵んでもらった端切れで作った僧衣；もと仏教語.

[百奶] bǎinǎi 名 植 ビャクブ. ＝'百部'

[百能百干] bǎi néng bǎi gàn 成 いろいろなことができる. 〈做人乖巧倒～〉人柄がりっぱで, しかも万事よくできる；（《照世盃・3》）.

[百能百俐] bǎi néng bǎi lì 成 いろいろな才能があって, きわめて利口なこと. どんなことでもたくみにこなすこと. 〈非任生得妖娆美貌, 又兼禀性温柔, ～〉単に美しくてなまめかしいだけではなく, 性質も穏やかで, あらゆる事をたくみにこなす；（《古今・19》）.

[百年] bǎinián 名 ① 人の一生. 終身. 生涯. [～到老] 成 夫婦共に仲よく老人となる. 死ぬまで仲よく暮らす；夫婦の幸せを祝福する常套語. 例〈只愿他过了门, 两口子和顺, ～, …〉ただ願うのは, あの娘が輿入れしたら, 夫婦仲よくし, 百歳まで共白髪になるように, …；（《紅樓夢・106》）. [～归寿] 成 天寿を全うする. 例〈你～时, 我却再与你些送终之资〉おまえが天寿を全うしたら, その時には私が野辺送りの費用は出してやる；（《水滸・21》）. [～好合] 成 いつまでもむつまじくする. またとない配偶者である；結婚のお祝いの言葉. [～美眷] 成 百年の契りを結ぶ；結ばれて夫婦となること. 例〈再不想我合姐姐悦来店一面之缘, 会成了你我三人的～〉私がお姉さまと悦来旅館でお会いしたご縁から, 私たち3人が百年の契りを結ぶことになろうとは考えもつきませんでした；（《兒女・28》）. [～厮守] 成 一生一緒にいて離れない；（《兒女・40》）. [～偕老] 成 夫婦仲よく百年一緒に暮らす；夫婦が幸せに結婚して天寿を全うすること；（《元曲・生金閣・2》）. 転 婉曲に人の死を例える. 〈将来我～以后, 不但坟园立在这里, 连祠堂也要立在这里〉この先, わしがみまかったら, 墓をここに建てるだけではなく, 祖廟もこの地に建ててくれまいか；（《兒女・1》）. [～后][～之后]死ぬことを婉曲に言う. ② 百年；長い年月のたとえ. 〈长夜难明赤县天, ～魔怪舞翩跹〉長い夜が祖国の空を闇に閉じ込め, 幾年もの間妖怪が乱れ舞う. [～不断][～不散][～不死] 成 いつまでも尽きることがない. いつまでも続く. [～不遇] 成 めったに会わない. きわめてまれである. 世紀の. 例〈～的杰作〉世紀の傑作. 例〈据老人讲, 本地这样的大旱是～的事〉老人の話では, このあたりではこのような大旱魃はめったにないことだそうだ. [～大计] 成 百年の大計. 例〈这个水库工程是～, 一定要保证质量〉このダムの工事は百年の大計だから, ぜひともりっぱなものにしなければならない. [～纪念]百周年記念祭. [～难遇] 成 めったに巡り合うことのないたとえ. [一岁朝春] 諺 元旦と立春が同日に重なることは百年に一度の珍しいことである；珍しいことの意；（麗門老人《紀歷撮要》）. [～树人] 成 人材を養成するには長時間かかるということ. 人材を養成するには長い目で；（《管子・權修》）. [～俟河清] 成 百年河清を待つ. [～战争]百年戦争；中世末期のフランスとイギリスとの戦争. 1337年～1453年.

[百念皆灰] bǎi niàn jiē huī 成 いろいろな打撃を受けて, すっかり自信をなくしてしまうこと. 多くの打撃を受けて, すべてのことに意欲を失うこと；（《花月痕・38》）.

[百鸟] bǎiniǎo 名 書 いろいろな鳥. [～朝凤] 成 多くの鳥が鳳凰にお目見えする；聖人が帝位にあって, 世の中が清く治まるたとえ；（《太平御覽・915》引《唐書》）. [～争喧] 成 いろいろな多くの鳥が競って高い声で鳴く. 転 皆が自由に意見をたたかわすたとえ.

[百朋] bǎipéng 名 書 たくさんの俸禄や贈答品；'朋'は多くの貝. 古代, 貝殻を貨幣としたことから.

[百奇百巧] bǎi qí bǎi qiǎo 成 いろいろな変わったこと. 〈～的弊病〉奇妙奇態の弊害；（《照世盃・4》）.

[百千万] bǎiqiānwàn 数 巨大な数. [～劫] 成 幾年月. 無限の年数；（白居易《鉢塔院如大師》詩）.

[百巧] bǎiqiǎo 形 きわめて精巧である.

[百屈不挠] bǎi qū bù náo ＝'百折不回'

[百全计] bǎiquánjì 名 きわめて安全なはかりごと；（《南史・齊東昏侯紀》）.

[百热沸烫] bǎirè fèitàng 熟 方 温度が高い. やけどしそうなほど熱い；多く食物について.

[百人] bǎirén 名 たくさんの人. [～百姓百样心] 諺 百人寄ればみな姓が違うように心が違う. 十人十色. [～吃百味][～吃百物] 諺 百人の人が百の味の物を食べる. 百人が百人とも食べ物に対する嗜好が違う. 蓼食う虫も好きずき.

[百忍] bǎirěn 名 書 百の忍耐；唐の張公芸が忍の字百余りを書いて高宗に献上した故事から.

[百日] bǎirì 名 ① 百日. ② 書 多くの日数. [～打柴一日烧][～砍柴一日烧][～斫柴一日烧] 諺 百日かけて切った薪を一日でたく. 転 平素集めておいて, いざという時に使う. [～夫妇似海深, 一日夫妇～恩] 諺 百日夫婦であればその情愛は海のように深いものがあるし, たった一日だけの夫婦であっても百日の恩愛の情は残るものだ. [～草][～菊] 植 ヒャクニチソウ. ＝'步步高' [～红] 植 サルスベリ. ＝'紫薇' [～咳] 1) 医 百日ぜき；日語. 2)頭巾. [～青] 植 ラカンマキ. [～维新]清の光緒24年(西暦1898年), 光緒帝の意を受け, 康有為およびその弟子の梁啓超が指導・推進した変法運動. その日数はわずか103日間であった. ＝'康梁变法', '康梁维新', '戊戌变法' [～之劳, 一日之乐] 成 百日勤労して, 一日の歓楽を得ること；（《孔子家語・觀鄉射》）. ③ 百か日；人が死んで百日後の祭事. 〈小的回奶奶说, 爷在家庙里同珍大爷商议作～的事, 只怕不能来家〉私めは奥さまに, だんな様は家廟で珍のだんな様と百日目の法事について相談をしていらっしゃいますから, たぶんお帰りにはなれないでしょう, と申し上げておきました；（《紅樓夢・65》）.

[百蕊草] bǎiruǐcǎo 名 植 カナビキソウ.

[百善] bǎishàn 名 書 もろもろの善. [～孝当先] 諺 百善のうち, 孝を第一とする. 孝は百行の本.

[百舌鸟] bǎishéniǎo ＝'百舌' 名 鳥 ① モズ. [～之声] 成 人の饒舌・おしゃべりのたとえ；モズはいろいろの鳥の声をまねるというので；（《淮南子・說山訓》）. ② ツグミ科のクロウタドリに類する鳥の名.

[百舍重趼] bǎi shè chóng jiǎn ＝'百舍重茧' 成 百軒の家を泊まり歩き, 足にまめを重ねる；長い間奔走して苦労する形容；（《莊子・天道》）.

[百身何赎] bǎi shēn hé shú ＝'百身莫赎' 成 百人の体をもってしても, どうして償えようか；死んだ人を再び生き返らせることはできない. りっぱな人の死を悼む気持ちを表す. ＝'人百其身'；（《詩經・秦風・黃鳥》）.

[百升] bǎishēng 量 ヘクトリットル；hl.

[百乘] bǎishèng 名 書 百両の兵車. [～之家]卿大夫；周代, 大夫は領地10'里'につき兵車百両を出したことから.

[百十] bǎishí 数 百ぐらい, おおよそ百. また非常に多い形容. 〈～来年〉百年ぐらい. 〈～来个〉百ぐらい. 約百. 〈今天开会, 大约到了～来个人〉今日の会議には約百人の人が来た. 〈～亩地〉百'亩'ぐらいの土地. 〈这话有～年了〉この話は百年ぐらい昔のものですよ；（《兒女・22》）. 〈此时恨不得长出～个嘴来说：我没说, …〉今さらながら声を大にして, あらん限り, 私は言いませんでした, …と言えないのが残念で, …；（《紅樓夢・90》）.

[百十分] bǎishífēn 形 近 非常に大きい. 十分に；'十分'の強調語；'百十'は百前後の数. 〈有～财气〉金銭運が非常に強い；（《初拍・1》）.

[百事] bǎishì 名 多くのこと. すべてのこと. いろいろなこと. 万事. [～大吉, 天下太平] 成 万事めでたしめでたし, 天下太平. [～和合] 近 万能のかぎ. 例〈宋四公怀里取出个钥匙, 名唤做～〉宋四公は懐から万能かぎという名のかぎを取り出した；（《古今・36》）. [～俱废]すべてのことが荒廃している. もろもろのことが停滞している；'百废俱兴'という成語を活用したもの. [～勤谨] 成 万事に十分気を配り, まじめに努力する. 例〈只是～些, 休嫌怠慢〉何事

につけてもひたすら粗相のないようまじめにつとめなさい、怠けてはいけない；（《儒林・1》）．〔～头难〕〔成〕何事をするにも最初が困難である．何事も初めが肝心．〔～无成〕（努力したが）すべてがむだ．〔～勿管〕(方)何もしない．何もかまわない；(閩)．(例)〈～，落得一身轻〉何にもかまわないで、非常に（身が）すっきりしている．〔～孝当先〕〔成〕各種好事の中でも孝行がいちばんたいせつである．〔～宜早不宜迟〕〔諺〕どんな仕事でも早めに準備してしかるべきで、遅いのはよくない．

〔百事通〕bǎishìtōng〔名〕物知り．何でもよく知っている人；風刺していう．

〔百氏〕bǎishì〔名〕(書)諸子百家をいう．

〔百世〕bǎishì〔名〕百代．長い間．〔～不磨〕〔成〕名を後世に伝える；（韓愈《送窮文》）．〔～流芳〕〔流芳～〕〔成〕とこしえに名声を伝える．〔～师〕〔～之师〕学問と品行の卓越している人．人徳・学問があり、後世までも人の師と仰がれる人；（《孟子・盡心下》）．〔～之利〕〔成〕永久の利益．後世まで続く利益；（《呂氏春秋・首時》）．

〔百兽〕bǎishòu〔名〕(書)いろいろな獣．各種の動物．百獣．〈老虎是～之王〉トラは百獣の王である．〔～率舞〕〔成〕多くの動物が一緒にやって来て舞う．妙なる音楽に感動して多くの獣までが舞うこと；帝王に徳があって世の中が治まる形容；（《尚書・舜典》）．〔～之王〕〔成〕'狮子'の別名；（《侯鯖錄》）．

〔百寿图〕bǎishòutú〔名〕古今のあらゆる字体の'寿'の字を百個、書いたり刺繍したりしたもの；誕生日に長寿を祝うのに用いる．

〔百顺〕bǎishùn〔形〕①すべてのことが順調にいく．②なんでも言うがままである．〔～千随〕〔成〕相手の言うことをなんでも聞く．言いなり放題になる；（《二拍・6》）．

〔百思不解〕bǎi sī bù jiě ＝'百思不得其解'，'百思莫解'〔成〕いくら考えてもわからない．なんとも不可解．どうしても理解に苦しむ．どう考えても思案に落ちぬ．〈我的困难向领导反映过多次，可就是不解决，真令人～〉私の困っていることは上の人にたびたび申し出たが解決しない、まったく腑に落ちない．

〔百斯笃〕bǎisīdǔ〔名〕(仮)(医)ペスト．

〔百岁〕bǎisuì〔名〕(書)死をいう．〔～归居〕〔成〕あの世へ行く．死去する．みまかる．(例)〈我这个好友既然～，还以早葬为是〉私の親友はすでにみまかっているのだから、早く埋葬するにこしたことはありません；（《兒女・23》）．〔～后〕〔～之后〕人の死後．〔連〕（bǎi suì）百歳．〔～老人〕百歳の老人．長寿の人をいう．〔～奴事三岁主〕〔諺〕三歳でも主人は主人、百歳でも下臣は下臣；身分が変わらないこと；（《唐書・劉季述傳》）．

〔百岁羹〕bǎisuìgēng〔名〕①なます．②塩漬けにした野菜．

〔百岁儿〕bǎisuìr〔名〕(方)子どもが生まれてから百日目；(天津)．

〔百穗藨草〕bǎisuì biāocǎo〔連〕(植)オオアブラガヤ．

〔百索〕bǎisuǒ〔名〕(書)さまざまな必要品．

〔百索(子)〕bǎisuǒ(zi)〔名〕(方)端午の節句に満1歳の子どもの衣服につけるかざり；色とりどりの糸で編んだひもで、腕のところにつける．邪気を払うという．＝'长命缕'

〔百条根〕bǎitiáogēn〔名〕(植)ビャクブ．

〔百听不厌〕bǎi tīng bù yàn〔成〕何度聞いてもあきない．

〔百万〕bǎiwàn〔数〕①百万．(喩)多数．巨額．〔～富翁〕百万長者．大富豪．〔～家财，不如一技在身〕〔諺〕千金を子に譲らんより一芸を教えよ．〔～买宅，千万买邻〕〔諺〕屋敷を買うのに百万金いるとするなら、その近所を買うには10倍の千万金を必要とする．(転)住居を定めるには隣近所を選ぶということが非常にたいせつである．〔～雄师〕百万の精鋭軍．強大で勢いのある軍隊．勢いが強く、人が群れをなしているさま．②(物)メガ．〔～电子伏〕〔～电子伏特〕(電)メガ電子ボルト．〔～达因〕(物)メガダイン．〔～吨〕メガトン．〔～分比〕〔～分率〕ピー・ピー・エム（ppm）．百万分率．〔～赫〕(電)メガヘルツ；MHz．〔～瓦特〕メガワット．

〔百王〕bǎiwáng〔名〕(書)歴代の帝王をいう．

〔百味〕bǎiwèi〔名〕いろいろな味；いろいろなおいしいものをいう．〔百人吃～〕〔諺〕人はそれぞれ好みがちがう．蓼食う虫も好きずき．

〔百闻不如一见〕bǎiwén bùrú yījiàn〔諺〕百聞は一見にしかず；（《漢書・趙充國傳》）．また《荀子・儒效》に'闻之不若见之'、劉向《說苑・政理》に'耳闻之不如目见之'、《鼓掌絕塵・8》に'千闻不如一见'とある．〈早就知道，'桂林山水甲天下'，但～，这次到桂林，才真正领略了她的风光之美〉前から「桂林の山水は天下第一」ということは知っていたが、百聞は一見にしかずで、今度桂林にやってきて、やっとほんとうにその景色の美しさがわかった．

〔百问百答〕bǎi wèn bǎi dá〔成〕多くの質問によどみなく答える；（《古今・7》）．

〔百问不烦〕bǎi wèn bù fán〔成〕何度問われてもいやがらない．重なる問いにもめんどうがらない．

〔百无〕bǎiwú〔動〕まったくない；(不完)．次のような成語を作る．〔～禁忌〕（言葉に）まったく遠慮するところがない．何も忌みはばからない．(例)〈一做了媳妇就简直是'姜太公在此，～'要多野，有多野〉いったん嫁になったならば、まったく「姜太公ここにあり、何も忌みはばからない」で、すきほうだい、かって気ままに振る舞う．〔～可为〕何一つできることがない．全くなすすべがない．〔～聊赖〕〔成〕1）なんとも手持ちぶさたである．何を見ても味気ない．退屈でたまらない；（《後漢書・蔡琰傳》）．(例)〈他在东客厅里走过去，又走回来，～〉彼は東の応接間を行ったり来たりして、退屈でたまらないようすだった．(例)〈都是一些～的事，说起来真是很可惭愧〉どれもこれもつまらないことばかりで、言うのもまことに恥ずかしい．2）なんの頼るところもない；'身无聊赖''独无聊赖'ともいう．'无聊赖'は《易林・11》に見える．(例)〈这～的祥林嫂，被人们弃在尘芥堆中的，…〉この寄る辺ない祥林嫂は人々にちりあくたの山の中に見捨てられ、…；（《魯・彷・祝》）．〔～是处〕＝'百无一是'〔～所成〕〔成〕一事も成功しないことを形容する；（王守仁《教場示龍場諸生》）．〔～一长〕〔成〕一つとして取りえがない．〔～一就〕〔成〕百のうち、一つとして事が成就しない．〔～一灵〕（薬・祈禱などについて）一つも効きめがない；（《初拍・11》）．〔～一能〕〔成〕何の能力もない．何ひとつ能がない；（《水滸・32》）．〔～一失〕〔成〕百のうち一つの失敗もない．＝'万无一失'；（《論衡・須頌》）．(例)〈可是看洋钱和铜子票的真假是～〉けれど、銀貨と銅貨を見分けるのは万に一つの失敗もない．〔～一是〕〔成〕正しいことは一つもない．間違いだらけ．〔～一用〕〔成〕何の役にもたたない；（黃景仁《雜感》詩）．〔～一有〕〔成〕1）多くの中から一つを選んだもの．珍しいもの．2）きわめて貧しいたとえ．何もない．

〔百五减法〕bǎiwǔ jiǎnfǎ〔連〕(数)計算法の一種で、ある数を7、5、3で割って、それぞれの余りをもとに、その数を求める方法；7で割った余りを15倍し、5で割った余りを21倍し、3で割った余りを70倍し、その合計から105を引けば求める数を得られるもの．多元一次整数方程式の特例．

〔百物〕bǎiwù〔名〕(書)多くの物．もろもろの物．＝'万物'〈～也昂贵起来了〉もろもろの物も値が高くなり始めた；（《魯・彷・弟》）．

〔百戏〕bǎixì〔名〕古代楽舞・雑技・曲芸の総称；現在の'杂技'に相当．秦漢時代にすでに流行していたという．〈里面两班小戏并耍～的与亲朋堂客伴宿，…〉中では二組の子ども芝居と雑技をする者とが親戚・朋友や婦人客とともにお通夜をしていたが、…；（《紅樓夢・14》）．〈楼下施呈～，供奉御览〉楼下ではいろいろの雑技をごらんに供します；（《二拍・5》）．〈其下设～，与禄山看焉〉その下でさまざまな演芸を上演させ、安禄山と一緒に見物した；（《太眞・下》）．

〔百响〕bǎixiǎng〔名〕(方)爆竹；もと小さな爆竹を百個つないで作ったものをいった；(閩)．

〔百晓〕bǎixiǎo〔形〕(書)いろいろな事柄によく通じている．

〔百兴〕bǎixīng〔名〕(外)固定家屋；(蒙)．

〔百星不如一月〕bǎi xīng bù rú yī yuè ＝'百星之明不如一月之光'〔成〕百の星は一つの月にその光が劣る．数より質がたいせつ；（《淮南子・說林訓》）．

〔百行〕bǎixíng(又)bǎixìng〔名〕(書)百行；人としてのもろもろの善行．いろいろな行為．各種の善行．さまざまな道徳的行為．〈负～之微旨〉百行の奥義を身につけている；（《柳毅》）．〈士有～，君得全乎？〉士はもろもろの善行を行わなければならぬといいます、あなたはその全部ができますか；（《飛烟》）．〈夫～以德为首〉いろいろな行為のうち、徳が第一である；（《世說新語・賢媛》）．

〔百姓〕bǎixìng〔名〕①古代、貴族に対する総称；貴族としての百官の族のみが姓を持っていたことから．②人民．（一国の）国民．〈那时做～才难哩〉あの時は人民こそ災難だった；（《魯・吶・頭》）．〔～～百条心〕〔諺〕一般庶民は百人寄れば百様の心がある；人によって考え方はみな異なっている．

〔百羞五味〕bǎi xiū wǔ wèi〔成〕珍貴な食べ物が多いこと．たくさんの珍しくて高価な食べ物；（劉劭《七華》）．

〔百厌〕bǎiyàn〔形〕(方)いたずらである．＝'淘气'，'顽皮'；(広)．

〔百羊之皮〕bǎi yáng zhī pí〔諺〕（'不如一狐之腋'と続き）百枚のヒツジの皮の価格は一匹のキツネの腋の皮に及ばない．(転)諫言を言う人は得がたいこと；（劉向《新序・雜事・1》）．

〔百样〕bǎiyàng〔名〕いろいろ．さまざま．すべてのもの．あらゆる種類．〈～活儿一齐来了〉さまざまな仕事が一緒にやってきた．〈他～都好，就是太野性〉彼はすべての点で問題がないが、ただしつけができていない．〈幸喜鸳鸯等能用～言语劝解，贾母暂且安歇〉さいわい鴛鴦たちがいろいろと言葉を尽くして慰めたおかげで、賈の後室はしばらくは落ち着いて休みました；（《紅樓夢・107》）．〔～玲珑〕〔成〕非常に美貌であること；'玲珑'はもとは玉の音をいった；（《長生殿・7》）．〔～米养～人〕〔諺〕百とおりの穀物が百とおりの人を育てる．(転)人の性格や思想は環境によってそれぞれ違っている．〔～通不如一样精〕〔諺〕百芸は一芸の精しきに如かず．＝'百艺通，不如一艺精'〔～依顺〕〔成〕すべての事に従順であること；（《長生殿・8》）．

〔百药煎〕bǎiyàojiān〔名〕(植)アセンヤク．

〔百药之长〕bǎi yào zhī cháng〔成〕酒の異名；（《漢書・食貨志下》）．

〔百业〕bǎiyè〔名〕(書)各種の職業．〔～待举〕すべての商売が好況を迎えようとしている．〔～凋零〕〔～俱废〕〔～萧条〕〔成〕すべての商売がさびれていること．各業界沈滞していること．いろんな商売が不景気・不況に陥ること．〔～兴旺〕すべての商売が繁盛している．

[百叶] bǎiyè〔名〕①(方)(食)湯葉. ='千张' ②ブラインド. [～窗] 1)(上げ下ろしのできる、窓の)日除け. 2)西洋風の雨戸. 3)(気)百葉箱の窓. 4)錣戸. ブラインド. シャッター. (例)〈～拉不动〉ブラインドが動かなくなった. [～门]ブラインド. [～闩]シャッター・バー. [～箱](気)百葉箱. ③(書)暦. 日めくり. ④(書)幾重にも折り重なっている状態. 〈～岩前霜欲降〉幾重にも重なる岩に霜が降りようとしている;(曹松《江西逢僧省文》詩). ⑤(書)百代. 百世.

[百叶(ㄦ)] bǎiyè(r)〔名〕(方)ウシやヒツジの胃;(北京). (注)'摆叶'とも書く.

[百叶菜] bǎiyècài〔名〕(植)チョウセンアザミ.

[百叶榴] bǎiyèliú〔名〕(植)ハナザクロ.

[百页] bǎiyè〔名〕(食)①薄い押し豆腐;豆腐を木綿の布にはさみ圧縮したもの. ②湯葉. ③='百叶②' [～窗](機)シャッター. [～门](建)がらり戸.

[百依百顺] bǎi yī bǎi shùn ='百依百随'〔成〕なんでも言うとおりになる. なんでもご無理ごもっともで. 従順そのものである. すべて相手の考えや要求・希望に従う;多く(貶);(《初拍・13》). 〈小孙子不论要什么, 老奶奶都～, 结果把孩子给惯坏了〉孫が何を欲しがっても、おばあさんはすべて言いなりで、結局子どもを甘やかしてしまった. 〈就这一个孩子, 所以对他～的〉ひと粒種だったので, 何でもその子の言うとおりにしてやった.

[百依百随] bǎi yī bǎi suí〔成〕='百依百顺' 〈自此便～的, 不敢倔强了〉それからは言いなりになって、強情を張ったりしなくなりました;(《紅樓夢・60》). 〈但有事～〉ことあるごとに何から何まですべて言うとおりになります;(《金瓶梅・3》). 〈这阎婆惜被那张三小意ㄦ～〉閻婆惜は張三におべっかを使われて言いなりになっている;(《水滸・21》).

[百艺通, 不如一艺精] bǎiyì tōng, bùrú yī yì jīng ='百艺通无如一艺精'〔諺〕何でもできるよりは一芸に通じていた方がよい.

[百镒之金] bǎi yì zhī jīn〔成〕巨額の値をいう;1'镒'は20'两'. 〈则那一对小脚ㄦ, 价值～〉ただあの小さな足だけでも値は千金である;(《王西廂・1・1》).

[百有份] bǎi yǒu fèn〔熟〕(方)何にでもだれとの間にも首をつっこみたがる. おせっかいやきである;(呉). 〈这个人是～, 我不愿意跟他来往〉この人はおせっかいやきだから、彼と交際したくない.

[百战百胜] bǎi zhàn bǎi shèng〔成〕百戦百勝. 戦えば必ず勝つ;(《孫子・謀攻》). 〈～的旗帜〉百戦百勝の旗じるし.

[百战不殆] bǎi zhàn bù dài〔成〕百戦あやうからず. 百戦百勝. 〈知己知彼, ～〉かれを知りおのれを知れば、百戦あやうからず;(《孫子・謀攻》).

[百战成勇士] bǎizhàn chéng yǒngshì〔諺〕('苦练出精兵'と続き)数多くの戦闘に参加すれば勇敢な兵士に鍛え上げられ、つらい訓練によって精鋭な部隊ができる. (喩)実践と訓練がたいせつ. 〈你们的训练, 做到了从难、从严、从实战出发, 取得了很好的成绩, 俗话说:'～'〉きみたちの訓練は難しいもの・厳しいもの・実戦から始めるというところまでになり、すばらしい成果を収めた. ことわざにも「実戦のなかから勇士が生まれる」というとおりだ.

[百丈] bǎizhàng〔名〕(書)非常に長く高いこと. [～高台始则一石]〔諺〕百'丈'の高台もはじめはただ一石. ローマは一日にして成らず.

[百爪挠心] bǎi zhǎo náo xīn〔成〕非常に心を悩ます.

[百折不回] bǎi zhé bù huí〔成〕何度もの挫折にもくじけないこと. 意志強固で、多少の挫折にも屈しないこと. また自分の考えを固持して、人の意見に耳をかさない意. 〈颜生听了, 他便立了个～的主意〉顔生はそれを聞くと、何事にもくじけまいと決心した;(《三俠・36》). 〈谁知惜春虽然年幼, 却天生成一种～的廉介孤独僻性, …〉ところがこの惜春は年こそ若いが、生来自分の意志をまげることのない、潔癖孤独な変わった性質で、…;(《紅樓夢・74》).

[百折不挠] bǎi zhé bù náo ='百折不挫'/'百折不回';(《後漢書・橋玄傳》). 〈～, 再接再厉〉不撓不屈、うまずたゆまず奮闘する. 〈可是春二依然～的说〉けれど、春二はあいかわらず何回もの挫折にくじけず、話をする. 〈他是个认定了目标就会～地走下去的人〉彼は目標を定めると、何回挫折しようとも、決してくじけずに歩み続ける人である.

[百折扇] bǎizhéshàn〔名〕(旧)骨の多い精巧な扇.

[百褶绸裙] bǎizhě chóuqún〔連〕絹のプリーツスカート. 細かいひだのある絹のスカート.

[百褶裙(子)] bǎizhěqún(zi)〔名〕プリーツスカート. ギャザースカート. ひだが多いスカート. 〈系了一条粉红湖绉的～〉ピンクの'湖绉'(浙江省湖州産のシルク)で作ったプリーツスカートをつけた.

[百枝莲] bǎizhīlián〔名〕(植)アマリリス. ='朱顶兰'

[百治不如一防] bǎizhì bùrú yīfáng〔諺〕病気になってからその治療法を考えるより、病気になる前に予防した方がよい. 〈'～', 我们要作好农作物病虫害的预防工作〉「病気になってから治療法を考えるより、予防がたいせつ」、私たちは作物の病虫害の予防措置をしっかりやらなければならない.

[百炙鸟] bǎizhìniǎo〔名〕(鳥)ヒバリ;さまざまな声や音をまねるといわれるところから. ='百灵'

[百雉之城] bǎi zhì zhī chéng〔成〕(書)長さ300'丈'の城壁からなる都. 堅固な守りのある都.

[百中无一] bǎi zhōng wú yī〔成〕百のうち一つもない. きわめて少ない. 〈这样聪明的孩子, 真是～〉こんなに頭のよい子はほんとうにめったにいない.

[百濯香] bǎizhuóxiāng〔名〕(書)香の名;何度洗っても香りが落ちないところから.

[百子鞭] bǎizǐbiān〔名〕連発式の爆竹.

[百子莲] bǎizǐlián〔名〕(植)ムラサキクンシラン;ユリ科.

[百子千孙] bǎi zǐ qiān sūn〔成〕子孫が多いこと;(《詩經・大雅・思齊》).

[百子图] bǎizǐtú〔名〕多くの子を描いた絵、または刺しゅうしたもの;子孫の繁栄を祈る吉祥図.

[百子帐] bǎizǐzhàng〔名〕①北方の遊牧民が用いるテント. ②(書)婚礼に用いるとばり.

[百纵千随] bǎi zòng qiān suí〔成〕①すべてほしいままにさせる. なんでも従順に従う. すべてに唯々諾々と従う. ='千依百顺';(《元曲・竇娥冤・1》). ②切っても切れない密接な関係を指す;(《元曲・救風塵・1》).

[百足] bǎizú(旧) bózú〔名〕①(方)(動)ムカデ. ゲジゲジ. ='蜈蚣';(広). [～咁多爪]〔諺〕よく動き回る人. [～之虫死而不僵]〔諺〕ムカデは死して僵れず. 勢力のあった者は死んでもなおその勢力が残っている. 大貴族官僚の家は衰えてはいても、表面的にはしばらく繁栄を保つことができる;毒草の根は強し;(《三國志》裴注引《魏氏春秋》). (例)〈古人有云:～〉昔の人が言ってます、「ムカデは死んでも倒れない」と;(《紅樓夢・2》). ②(動)ヤスデ. ='马陆'

[百晬] bǎizuì〔名〕(書)子どもの誕生百日目の祝い.

[百做百不着] bǎi zuò bǎi bù zháo〔成〕やることなすことうまくいかない;(《初拍・1》).

[百作司务] bǎizuò sīwù ='百作老司'〔熟〕(方)左官・大工・仕立屋・理髪師などの総称;(呉).

[佰]

bǎi ①〔数〕'百'の大字. ②〔名〕姓.

[伯㊁]

bǎi ①'大伯子'(夫の長兄)の'伯'はこの音. ②(旧)'百''佰'に通ずる. 〈一贯五～〉1'贯'500;(《宣和》). // ㊀ bó

[伯子] bǎizi〔名〕(方)①夫の兄;(呉). 〈～不良, 把言语调戏我, 我正色拒之〉夫の兄が悪い人で、言葉巧みに私にいどみましたが、私は強く拒みました;(《初拍・4》). ②父の兄;(呉).

[柏㊀](栢)

bǎi ①(植)コノテガシワ;'侧柏''圆柏''罗汉柏'など多種. ②〔名〕姓. // ㊁ bó, ㊂ bò, 又 bò ☞'檗'

[柏地油] bǎidìyóu〔名〕アスファルト.

[柏拉木] bǎilāmù〔名〕(植)ミヤマハシカンボク;ノボタン科.

[柏蕾荠] bǎiléijì〔名〕(植)カシワツボミナズナ;アブラナ科.

[柏木] bǎimù〔名〕(植)シダレイトスギ.

[柏木椽子] bǎimù chuánzi〔歇〕コノテガシワのたる木. (喩)('宁折不弯'と続き)折れるとも曲がらない;死すとも節を曲げないの意.

[柏树] bǎishù〔名〕(植)①コノテガシワ. [～墙]コノテガシワの木で作った塀. ②セイヨウスギ. ③モミ.

[柏亭] bǎitíng〔名〕旧暦4月8日の灌仏会に僧侶が担ぎまわって灌仏を行う台.

[柏叶蕨藻] bǎiyè juézǎo〔連〕(植)ビャクシンヅタ.

[柏油] bǎiyóu〔名〕アスファルト. 土瀝青. [～道][～路][～马路]アスファルト道路. [～跑道](体)アスファルト・トラック. [～球场](体)アスファルト・コート. [～纸](タールを塗った)油紙. [～助跑道](体)アスファルト・マット.

[柏枝] bǎizhī〔名〕コノテガシワの枝. 〈有人放了两三根～在火上〉だれかがコノテガシワの枝2、3本を火の中に入れた.

[柏子仁] bǎizǐrén〔名〕(中薬)柏子仁;コノテガシワの種仁;鎮静・便通薬.

[柏子] bǎizi (方)='硬衬';(呉).

[捭]

bǎi ①分ける. 別れさせる. ②〔動〕(方)引っぱる. ='拉', '拽';(呉). 〈～俚出去〉彼を引っぱり出す. 〈～牵〉(-qiān)ロープを使って背中ごしに引っぱる.

[捭阖] bǎihé〔動〕(書)開いたり閉じたりする. (喩)言葉巧みに話す. 弁舌が立つ. [纵横～]縦横に説いて応接する. 仲をさいたり抱き込んだり、権謀術策を弄する.

[摆](擺、⑧襬)

bǎi ①〔動〕並べる. 置く. 〈把东西～整齐〉品物をきちんと並べる. 〈～事实〉事実をならべる. 〈桌子上～了六盘四碗的菜〉テーブルにたくさんの料理が並べられた. 〈你把这几盆花～在窗台上〉この数鉢の花を窓辺に並べておきなさい. 〈～了两副杯箸〉二人前の杯と箸を並べた;(《古今・1》). 〈～在房里桌子上〉部屋のテーブルの上に並べた;(《金瓶梅・3》). 〈把这礼物～的好看些〉この頂き物を少しきれいに並べなさい;(《元曲・救風塵・1》). ②〔動〕ほうっておく. 〈～他几十年〉何十年もほうっておく. ③〔動〕ぶる. ひけらかす. 〈～阔〉金持ちぶる. 裕福らしく見せかける. 〈～威风〉☞〔語彙〕. 〈～阔气, 讲排场〉こ

とさらに見えをはる.〈你们家里那些人也不能总～臭架子〉きみたちの家のあの人たちだってそういつまでもつまらない見えをはることはできない. ④〔動〕(左右に)揺り動かす,揺れ動く.〈～手〉手を左右に振る.〈摇头～尾〉頭を振りしっぽを振る;得意で浮き浮きしているさま.〈大摇大～〉大手を振る;いかにも誇らしげなさま. ⑤〔名〕振り子.〈钟～〉時計の振り子. ⑥〔動〕㋕話す.しゃべる.言う;〔四川〕,〔河南〕.〈歇会儿再～这个人〉ちょっと休んでからこの人について話す.〈咱们来～～,好吗?〉ちょっとおしゃべりしましょうか. ⑦〔動〕ゆっくり歩く.ぶらりぶらりと歩く.うろうろする.〈满街～的东西〉町じゅううろうろしているやつ.〈背叉着手,～进来〉手を後ろに組んでゆっくり入って来た;(《水滸·103》). ⑧〔名〕上着やスカートのすそ;たれ.〈下～〉すそ. ⑨〔名〕縁日.〈赶～〉縁日に出かける. ⑩〔名〕㋕おこり.マラリヤ.〈打～〉同上の発作がおこる. ⑪〔動〕㋕自分をひけらかす;〔北京〕.〈知道你有,别满处～去〉きみが持っていることは知っているから,あっちこっちひけらかしに行くな. ⑫〔形〕㋕得意満面のさま.得意なさま;〔北京〕.〈瞧他那副神气,真～〉彼のあの態度ったら,まったく得意になっている. ⑬〔動〕㋕故意にめんどうなことをひき起こす.〈只要～点事,区上就会相信如仁的话〉ちょっと事を起こせば,区の方は如仁の話を本当だと思うだろう. ⑭〔名〕㊪'傣'〔タイ〕族地区で行われる仏教儀式;豊作を祝い,市をたてて交易を行い,文芸演劇などを行う集会;もと'傣族'の言葉. ⑮〔名〕姓.

[摆白] bǎibái〔形〕㋕はっきりとしている;〔四〕.〈我也～跟你说〉私もあんたにはっきり言おう.

[摆摆划划] bǎibǎihuāhuā〔動〕㋕(話すとき)身振り手振りをする;〔東北〕.

[摆班] bǎibān〔動〕組ごとに並ぶ.

[摆版] bǎibǎn ㊞〔名〕(印刷物の)割り付け.〔動〕(bǎi, bǎn) 割り付ける.

[摆臂传球] bǎibì chuánqiú〔連〕㊡スイング·パス;ハンドボール.

[摆拨] bǎibō〔動〕①㊇逃れる.脱却する.ふり捨てる.うち捨てる. ='摆脱'〈正～不下,忽报苏、许二掌仪步月而来望思厚〉ちょうど(彼女から)逃れることができないでいると,突然,蘇と許の二人の掌儀が月見がてら思厚に会いにきたと告げにまいりました;(《古今·24》).〈望～常务〉いつもの任務から逃れたいと望んでいる;(《世說新語·政事》). ②㊀手配する.手はずをととのえる.処置する.段取りをつける.配置する.思うようにする.支配する. ='摆布'〈商量已定,也都是吕使君～〉相談もまとまり,すべて呂使君が手配します;(《二拍·7》).〈我今日县里事务忙,～不开,改日却来〉私は今日,県城での仕事が忙しくて段取りがつけられないので,日を改めて来る;(《水滸·21》). ③㊀(人を)始末する.〈要寻罪过～他〉罪を探し出し,彼を始末する;(《水滸·101》).

[摆簸] bǎibǒ〔動〕㊇ぐらぐら揺れる.〈天摧地裂,宫殿～,云烟沸涌〉天地が裂け,宮殿が揺らぎ,雲がわき出た;(《異聞集》).

[摆布] bǎibu〔動〕①陳列する.〈这间屋子～得十分雅致〉この部屋は飾りつけがとても上品だ. ②手配·配置·案配する.処理する.段取りをする.(人員を)移動配置する.〈你是个男子汉,倒～不开,常交老娘受气!〉あなたは男なのに,てきぱきとやれなくて,いつも女房をひどい目に遭わせるんだね;(《金瓶梅·1》).〈入内辞别田虎,～起身〉参内して田虎に別れを告げ,用意をととのえて出発した;(《水滸·97》).〈董承、杨奉、韩暹知其谋,连夜～军士,护送车驾前奔箕关〉董承·楊奉·韓暹はその策を知り,夜を徹して軍を配置し,聖駕を護送して箕関に急いだ;(《三國·13》). ③支配する.左右する.手玉にとる.思うままにする.(他人の行動を)操縦する,あやつる.〈～人类命运〉人類の運命を左右する.〈任凭他的～〉彼のなすがままに任す.〈企图任意～世界各国人民的命运〉世界各国人民の運命をかってにもてあそぼうと企てる.〈一颗心只是枯忒忒地～不开〉ただ悶々とするだけで気持ちがすっきりしない.〈我一生只是让命运在～,自己不能做一点主〉私は一生運命にあやつられるばかりで,少しも自分の考えで行動できない.〈研究他们如何～我〉連中がおれをどう扱うかしかと見てやる;(《魯·吶·狂》).〈别个题目～沈炼不了〉別な事件では沈錬を思うままにすることができない;(《古今·40》).〈也罢,我跟他去,看他怎生～〉よかろう,ついていって,どんな手をつかうのか見てやろう;(《西遊·81》). ④㊀痛い目に遭わせる.〈难道就眼睁睁的看人家来～死了我们娘儿两个不成?〉人が私たち母子を踏みつけにして殺すのをじっと見ていらっしゃるおつもりですか;(《紅樓夢·25》).

[摆不开] bǎibukāi〔動〕①(場所が狭くて)並べられない,物を置けない. ='摆不下'〈一张桌子～这些多的摆设〉一つのテーブルにこんなにたくさんの置き物は並べられない. ②たいへん満足する.〈才有一点儿如意事,立刻就～了,你看眼光有多小〉ちょっと意にかなうことがあったといってはすぐに満足して,目先のことばかりにとらわれているじゃないか. ③(精神的に多くの拘束を受けて)思いきりやれない.

[摆不平] bǎibuping〔動〕㋕事件の処理が不当で争いの種となる;〔四川〕.〈要是没有由头,派兵来中国,在国际上就～〉もし理由もなく中国に出兵すれば,国際上すぐ問題になる.

[摆不下] bǎibuxià〔動〕(場所が狭いなどの理由で)並べられない,置けない.〈连桌子都～〉テーブルも置けない;(《海上花·5》).

[摆测字摊] bǎi cèzìtān〔連〕㋕文字占いの店を出す.㊗ダンスホールへ人の踊りを見に行く;〔粤〕.

[摆长龙] bǎi chánglóng〔熟〕長蛇の列をつくる.長い行列をつくる.

[摆长蛇阵] bǎi chángshézhèn〔熟〕①多くの人々が並んで長蛇のようになる. ②事物に対する処理や解決がのびのびになる.

[摆场面] bǎi chǎngmiàn〔熟〕見せびらかす.体裁をつくろう.はでにやる.表面を飾る.

[摆丑相] bǎi chǒuxiàng〔熟〕醜いようすや態度をする.〈他几次看到招弟陪着西洋人在街上～〉彼は何回か招弟が西洋人のお供をして町に醜いさまをさらしているのを見た.

[摆臭架子] bǎi chòujiàzi〔熟〕反っくり返る.尊大ぶる.(いやらしく)もったいぶる.〈带个么介绍信!～,也不会看个人,…〉何が紹介状を持って来いだ.もったいぶって,人を見る目もないんだから,….

[摆出] bǎi, chū〔動〕①並べ出す. ②(抽象的なもの·隠していたものを)皆の前に出す,公表する.〈不敢正面～自己的政治主张〉正面きって自分の政治主張を公にするだけの勇気がない.

[摆锤] bǎichuí〔名〕①振り子. ②㋕(アサ縄を作るときに用いる)木槌;〔山東〕.〈用～把个长虫砸死了〉木槌を手にとって,ヘビを殴り殺した.

[摆大王] bǎi dàwáng〔熟〕㋕王様ぶる.大者ぶる;ある範囲内で自分の腕や威風をひけらかすこと.

[摆搭] bǎida〔動〕①㋕揺れる.ふらふらする.揺れ動く.〈他一～一～地走过来〉彼はふらりふらりとやってきた. ②㊀(身なりなどを整えて)体裁ぶる.〈这日父亲不在家,便要穿戴起来～～〉この日,父が不在でしたので,着飾っておしゃれをしてやろうと思った;(《兒女·30》).

[摆当] bǎidāng〔名〕㊀飾りつけ.〈上面都没～〉上には何の飾りつけもない;(《元曲·凍蘇秦·3》).

[摆挡盖] bǎi dǎnggài〔熟〕㋕(比喩的に)足払いをかける;〔閩〕.

[摆荡] bǎidàng〔動〕動揺する.揺れる.〈不停地～〉しきりに揺れる.〈柳枝随风～〉ヤナギの枝が風に揺れる.〈风起浪涌,船身～〉風が吹き波が立ち,船が揺れる.

[摆档] bǎidàng ='摆档口'〔動〕㋕(街頭に)露店を出す. ='摆摊子';〔粤〕.

[摆到] bǎidào〔動〕㊀体をふらつかせて行く.〈王庆勉强～府衙前〉王慶は無理してふらふらしながら役所の前にやってきた;(《水滸·102》).

[摆到桌面上(来)] bǎidào zhuōmiàn shang (lái)〔熟〕意見や問題をみんなに公開して説明する.〈我看今天彻底公开一下,把别人托你们的事都～来〉今日は洗いざらい公開して,ほかの者がきみたちに頼んだことを全部はっきりと説明してもらいたい.〈就为这事,你要她退学,这话能～吗?〉このことだけで彼女を退学にするなんて,みんなに公開できますか.

[摆的等时性] bǎi de děngshíxìng〔連〕㊗等時性.

[摆地] bǎidì〔名〕㋕貸し露天演芸場;〔北京〕.

[摆动] bǎi, dòng〔動〕①(振り子のように)揺れる.〈树枝儿迎风～〉木の枝が風で揺れる. ②㊀動かす.〈杨戬道,陛下若～銮舆,则出警入跸〉楊戩が言うには,陛下がもし鳳輦を動かされるときには,その出入りに厳重な警備を致します;(《宣和》).〔名〕(bǎidòng) ①㊙振動.揺動.バイブレーション.オシレーション.[～刀架]クラッパー.[～吊架]スイング·ハンガー.[～杆]揺動棒.[～块]揺動体.[～液压缸]揺動油圧シリンダー.[～运动]トロコダイル運動.[～轴]動揺軸. ②㊎乱調. ③㊡スイング;体操.

[摆动儿] bǎidongr〔名〕㋕規模.構え;〔北京〕.〈您瞧多大～!〉なんてりっぱな構えなんだ.

[摆渡] bǎidù(又)bǎidu〔動〕渡し船で渡る.渡し船で運ぶ.〈离村口不远有一家～的人家〉村の入り口から遠くない所に渡し守りの家がある.[～摆到江边,造塔造到塔尖]〔諺〕渡しで人を渡すには川の岸まで渡してゆく,塔を造るには塔の先まで造ってゆく.㊗人のために何かするときは最後までやり,途中でやめたりしない.〔名〕①渡し船.[～船]渡し船.[～口]渡し場. ②渡し. ='摆渡口'

[摆对] bǎi, duì〔動〕①正しく位置づける.正しく並べる.〈～位置〉正しく位置づけする. ②㊀二つにして並べる.一対にして並べる.㊗夫婦になる.

[摆队] bǎi, duì〔動〕整列する.隊列を組む.〈向左转!～相迎!〉左向け左,整列歓迎;号令.

[摆法] bǎifǎ〔名〕位置づけ.陳列の仕方.〈反对这种～〉このような位置づけに反対する.

[摆饭] bǎi, fàn〔動〕①御飯を膳に並べる. ②食卓の用意をする.食器を並べる.

[摆放] bǎifàng〔動〕置く.そなえつける.設置する.〈屋里～着新式家具〉室内には新式の家具がすえ付けてある.

[摆幅] bǎifú〔名〕㊙スインギング.

[摆杆] bǎigǎn〔名〕①梃子.[～滑块曲柄机构]㊙揺動スライダー·クランク機構.[～曲柄连杆机构]㊙梃子クランク機構. ②'摆轮②'の主軸. ='摆轴'

[摆格] bǎi, gé〔動〕㋕①身分をかさに着る.もったいぶる.ひけら

かす．威張る．横柄に構える；〔湖南〕．〈你无论冬夏都要穿长衫，摆摆了格！〉きみは夏といわず冬といわず、長い上着を着て横柄にかまえていたものだ．②金持ちのふりをする．見えをはる；〔湖南〕．〈充阔～〉金持ち風を吹かす．

〔摆功〕bǎi，gōng〔動〕手柄顔をする．手柄を人にひけらかす．〈我老老实实承认，过去我好～〉以前 私は手柄を人にひけらかすのが好きだったことを素直に認めます．〈我不向谁～，也不会跟谁诉苦〉私はだれにも手柄を誇らないし、苦しみを訴えるようなこともしない．

〔摆供〕bǎi，gòng〔動〕〔宗〕祭祀を行う．供え物を並べる．（神仏に）お供えする．祭祀を行うとき、死者の位牌の前に食べ物を並べる．〈摆完了供〉祭祀を終えた．〈～烧香〉お供えしたり線香を立てたりする．〈香案上面，～些香花水果〉香炉を置いた机に花や果物を供える．〈姑妈家里今天～，今天是姑爹的忌辰〉おばさんの家では今日はお供えをしているよ、今日はおじさんの命日だからね．〈一样一样的做现成了，端上去～〉（料理が）一つ一つ出来上がると、持っていって供えた；（《官場・1》）．

〔摆古〕bǎigǔ〔動〕〔方〕物語を話して聞かせる；〔西〕．〈老爷爷给孩子们～〉おじいさんが子どもたちに物語を話して聞かせる．☞〔次項〕

〔摆古〕bǎigu〔動〕〔方〕こらしめる．いためつける．☞〔前項〕

〔摆咕〕bǎigu〔動〕〔方〕①いじくる．もてあそぶ．＝'摆弄'〈这孩子喜欢～他的小木枪〉この子は彼の木製のおもちゃのピストルで遊ぶのが好きだ．②修理する．〈这个闹钟，他～了半天也没修好〉この目覚まし時計は、彼が長い間修理したが直らない．③治療する．〈老王那么顽固的气管炎都让他～好了，真不简单〉王さんのあのしつこい気管支炎が彼の治療のおかげですっかり治ったなんて、まったくたいしたものだ．

〔摆花架子〕bǎi huājià zi〔熟〕花の棚を並べる．〔転〕うわべだけの格好良さを重んじる．表面だけの体裁を飾る．〈有些人就愿意～，不考虑实际效果〉一部の人は見てくれの良さだけを重んじて、実際の効果を考えない．

〔摆划〕bǎihua〔又〕bǎihuo〔動〕〔方〕①繰り返しいじくる．〈你别瞎～！〉でたらめにいじくっちゃだめだ．②処理する．段取りをつける．片づける．＝'办理'，'安排'；〔北京〕，又〔西〕．〔圖〕'刮划'，'擘划'とも書く．〈这事儿可不好～〉これはほんとうに段取りしにくい．〈大伙儿给～～〉みなさん手伝ってあげてください．〈这也是不甚难～的〉これは別にやりにくいことではない；（《儒林・21》）．③修理する．整理する．〈～好了，就能把这些废渣变成宝贝〉修理したら、このがらくたを宝物に変えることができる．〈这个闹钟让他～好了〉この目覚まし時計は彼にちゃんと直してもらった．④ほらを吹く．ふいちょうする．大ぶろしきを広げる；〔河北〕．〈甭瞎～！〉ほらを吹くな．〈光听你～这个，老婆孩子都快饿死了〉あんたのそのほらを聞いてばかりいたので、女房・子どもは飢え死にしそうだ．〔名〕計画．もくろみ．〈小生自有～〉私に考えがあります；（《水滸・20》）．

〔摆还席〕bǎi huánxí〔熟〕〔旧〕お返しの宴会をする．

〔摆晃〕bǎihuàng〔動〕ゆらゆらと揺れる．〈他突然感到头有些晕，眼一阵黑，身子向两边～〉彼は突然めまいがして、目の前が真っ暗になり、体が両側（左右）にゆらゆらと揺れるのを感じた．

〔摆活〕bǎihuo〔方〕＝'摆动'；〔東北〕．〈走起路来两只又白又胖的手前后直～〉歩き出すと二本の太くて白い手が前後に揺れる．

〔摆家家〕bǎi，jiājia〔動〕〔方〕ままごとをする．＝'过家家(儿)'；〔東北〕．

〔摆架式〕bǎi jiàshì〔熟〕①構える．②大見えを切る．もったいぶる．格好をつける．

〔摆架子〕bǎi jiàzi〔熟〕①威張る．横柄に構える．見えをはる．偉そうにする．もったいをつける．得意そうにひけらかす．尊大ぶる．高慢でもったいぶっている．〈大摆其知识架子〉盛んに知識をひけらかす．〈摆臭架子〉威張りくさる．〈摆空架子〉〈摆虚架子〉虚勢をはる．見えをはる．〈有时候也很能要面子，～〉時にはまた見事にメンツを重んじ、尊大ぶる．〈那不能早去，要稍为摆一点架子，见了面，热情会更高〉それなら早く行ったのではだめだ、少しもったいをつける必要がある、その方が顔を会わせた時に気持ちがもっと高まるはずだ．②振る舞う．態度に表す．〔転〕…らしいところを出す．

〔摆件〕bǎijiàn〔名〕陳列された工芸品や芸術品をいう．

〔摆脚〕bǎijiǎo〔動〕〔方〕渡し船で渡る．＝'摆渡'〈咱们要～了，你就给我扶舵吧！〉私たちは（向こう岸に）渡らないといけなくなったので、あなたがかじを取ってください．

〔摆街边〕bǎi jiēbiān〔熟〕〔方〕露店を出す．街頭に品物を並べて売る；〔粤〕．

〔摆净〕bǎijìng〔動〕〔白〕（水などで洗って）きれいにしておく．きれいに並べる．

〔摆酒〕bǎi，jiǔ〔動〕酒を並べる．酒席を設ける．酒宴を開く．〔～接风〕〔成〕宴を設けて、遠来の客を招待する；（《官場維新記・13》）．

〔摆酒席〕bǎi jiǔxí ＝'摆酒水'〔連〕〔方〕宴席を設ける；〔閩〕．

〔摆开〕bǎi，kāi〔動〕①展開する．並べ広げる．陳列する．しつらえる．〈这样的东西一样一样地全部～就好看了〉このようなものは一つ一つ陳列したら見た目によくなる．〈到处～杀敌战场〉いたるところに敵を殺す戦いの場を展開する．〈～桌子〉テーブルに並べる；（《醒世・7》）．〔～阵势〕1)（旧時、開戦の時）軍隊を配置し、敵を迎え撃つ準備をする．兵力を展開し、迎撃の準備をする．2)（相手と競争、あるいは何かをするとき）大いにやろうとする態勢を整える．〔例〕〈摆开了自己的阵势〉自分自身の陣容を整える．〔転〕自分に有利になるように手はずを整える．②＝'摆脱'③（軍隊などを）散開させる．散開する．

〔摆款(儿)〕bǎi，kuǎn(r)〔動〕＝'摆架子①'〈你可倒好，白吃我的饭不领情，还想～〉あなたはいいわね、ただで私に御飯を食べさせてもらって感謝もせずに、かえって威張っている人だから．〈你说兄弟不拿你当人，你就该应摆出做哥子的款来！〉おまえが弟から人間扱いされないというのなら、おまえこそ兄貴としての兄貴らしいところをみせてもらおうじゃないか；（《官場・5》）．

〔摆阔〕bǎi，kuò〔動〕☞〔摆阔〕③．〈青年人在结婚时～是很不好的风气〉若い人が結婚式をはでにやるのは悪い気風だ．〈我晓得你钱多得用不完，你也用不着在我面前～〉遣いきれないほどたくさんのお金をあなたが持っているということは知っています、なにも私の前で金持ちぶることはないでしょう．

〔摆拉〕bǎilā〔動〕〔方〕①（…に）置く；〔閩〕．〈衣裳～椅子浪〉衣服をいすの上に置く．②（…に）面と向かう．＝'当着'；〔閩〕．〈勿要～和尚骂贼秃！〉坊さんに面と向かって'賊禿'とののしってはならない．

〔摆浪子〕bǎi làngzi〔熟〕〔方〕放埒な振る舞いをする；〔北京〕．

〔摆老资格〕bǎi lǎozīgé ＝〔方〕'摆老味'〔熟〕ベテラン風を吹かす．先輩風を吹かす．古参者づらをする．〈老板不过是～，乱咋呼而已〉店の主人は古参者づらをして、めちゃくちゃに騒ぎたてただけだ．

〔摆擂台〕bǎi lèitái〔熟〕武術の試合を行うために演武台をしつらえ、相手が現れるのを待つ．〔転〕挑戦する．〔名〕(bǎilèitái)〔旧〕拳法を打つ一つの方法．

〔摆脸子〕bǎi liǎnzi〔熟〕冷たい表情をする．軽蔑の表情をする．

〔摆列〕bǎiliè〔動〕①並べる．陳列する．＝'摆设'〈屋里桌椅板凳～得整整齐齐〉室内は机やいす・腰掛けが整然と並んでいる．②分配・配当・配布・配給する．③区分する．分ける．分類する．④（兵を）配備する．

〔摆翎子〕bǎilíngzi〔名〕〔昆〕ブユ．ブト．

〔摆柳腰〕bǎi liǔyāo〔熟〕細い腰・尻をふって（しなを作って）歩くさま．

〔摆龙门阵〕bǎi lóngménzhèn ＝'摆龙门'〔熟〕〔方〕①世間話をする．出来事を話す．むだ話をする；〔西北〕．〈每到傍晚，老人们便坐在大树下，摆起龙门阵来〉夕方になると、いつも老人たちは大きな木の下に座り、世間話を始める．〈我给你摆个好听的龙门阵〉私がきみにおもしろい世間話をしてあげよう．②講談を語る；〔西北〕．

〔摆露〕bǎilou〔動〕〔方〕人前で誇示する．ひけらかす；〔北京〕．〈穿了件新褂子，出去～～〉新しい上着を着て、見せびらかしに行く．

〔摆路祭〕bǎi lùjì〔熟〕殺されて祭りの供え物として並べられる．〔転〕人の犠牲になる．

〔摆轮〕bǎilún〔名〕①〔機〕バランス・ホイール．②（時計の）平衡輪．天府．＝'轮盘'

〔摆卖〕bǎimài〔動〕露店で売り出す．〈～衫裤的个体户〉シャツやズボンを露店売りする個人経営者．

〔摆忙〕bǎimáng〔動〕①そわそわする．ちょろちょろする．せかせかする．＝'百忙'〈你安静一会儿吧，别～！〉きみは少し落ち着いたらどうだ、せかせかしないで．〈在～什么？〉何をそわそわしているんだ．②〔方〕（好き好んで）不必要に忙しくする．（どうしてもしなくてもよい事をして）忙しい思いをする；〔北京〕．〈没你的事，你可摆的什么忙！〉おまえと関係ないのに、何をばたばたしているのだ．〔副〕〔白〕突然．不意に．〈那孙公～的吃他一惊，小肠气发，跌倒在地〉かの孫公は、突然びっくりし、疝気をおこし、地面にひっくり返ってしまいました；（《警世・28》）．☞〔次項〕

〔摆忙〕bǎimang〔形〕胃の調子が悪い．☞〔前項〕

〔摆门面〕bǎi ménmiàn〔熟〕入り口に工夫を凝らし、はでに飾りつけをする．〔転〕見えをはる．体裁を飾る．うわべを飾る．もったいぶる．これ見よがしにする．〈他家还在借钱请客～，真不知他们将来的生活怎么过！〉彼の家ではまだ金を借りて客を招き、見えをはっているが、彼らがこれからどのように生活するのかほんとうにわからない．

〔摆门子〕bǎi ménzi〔熟〕〔方〕①考えが定まっていなくて、たびたび手だてを変える；〔北京〕．〈一会儿这么着，一会儿那么着，瞧你这～劲儿〉こうしたかと思うとああする、まったくおまえのふらふらさかげんといったら．②〔旧〕（劇場で芝居をしているとき）芝居に用いる道具の一部を入り口に並べて、道ゆく人の注意を引く；〔北京〕．③世間話をする．よもやま話をする．閑談する．＝'谈天(儿)'

〔摆迷魂阵〕bǎi míhúnzhèn〔熟〕人を迷わすトリックを仕掛ける．

〔摆面门〕bǎi miànmén ＝'摆门面'

〔摆明〕bǎimíng〔形〕明らかである．明白である．〔動〕並べて明らかにする．〈～事实〉事実をならべて明らかにする．

〔摆姆〕bǎimǔ ＝'摆姆匐'〔名〕〔方〕兄嫁と弟嫁．＝'妯娌'；〔閩〕．

〔摆弄〕bǎinòng〔又〕bǎinong〔動〕①いじくる．もてあそぶ．からかう．〈～笔杆子攻击我们〉筆をもてあそんで我々を攻撃する．〈～权势〉権勢をもてあそぶ．〈怎么把他～哭了？〉どうして彼をからかって泣かせたのか．〈人家就快把我～死了！〉あの人に私はいじめ殺さ

れてしまいそうよ.〈菱好像是个大布娃娃, 由着马婶翻过来掉过去的～〉菱はまるで布でできた大きな人形のように、あれやこれやと馬婦の意のままにされた. ②(物を)あっちこっち動かす.〈那几盆花儿就放在那儿吧, 別来回～了!〉それらの鉢植えの花はそこに置いておきなさい、あちこち動かしてはいけません.

[摆排场] bǎi páichǎng 〔熟〕見えをはる.はでに浪費する.豪勢ぶる.〈应当雇一个仆人, 一点儿也不是～. 太太不应当这样受累〉当然一人雇い人を置くべきで、決して見えやぜいたくではない.奥さんはこんなにひどい目に遭うべきではない.

[摆排子] bǎi páizi (方)＝'摆龙门阵①'

[摆平(了)] bǎi, píng(le) 〔動〕①(物を)きちんと置く.〈两边要～〉両側を水平に置きなさい.〈把桌上的书～〉机の上の本をきちんとそろえる. ②(方)双方の感情や紛争を静める.公平に処理する.〈～关系〉仲直りさせる;(四).〈迭桩事体要～, 使得大家勿吃亏〉このことはみんなが損をしないように公平に処理しなければならない. ③酒に酔わせてつぶしてしまう;俗語. ④(方)ストライキをする;(四).〈我们在厂里～了〉私たちは工場でストライキをやった.〈要他限期发现钞, 不答应, 就～!〉彼に期限を決めて現金を支給させろ、承知しなければストライキだ.〈要先～, 交涉起来才有力量!〉まずストライキを打たないことには、交渉しても有利にいかない. ⑤(方)処罰する.こらしめる.やっつける.打倒する.従順に従わせる. ⑥(方)(人が)死ぬ.(喩)寝る.眠る;諧謔的に用いる;(四).

[摆扑] bǎipū 〔動〕(書)もがき苦しむ.

[摆谱儿] bǎi, pǔr 〔動〕(方)＝'摆门面(喩)';(北京),(東北).〈老孙头～说:我十四岁那年, 早放马了, 你还是放猪〉老孫は見えをはって、おれは14歳の年にはとっくにウマを放牧していたのに、おまえはまだ外でブタを飼っていると言った.

[摆棋] bǎi, qí 〔動〕将棋を指す.碁を打つ. ＝'下棋'〈在老柏树下品茗或～〉シダレイトスギの老木の下で、お茶をたてたり将棋を指したりする.

[摆起] bǎiqǐ 〔動〕(方)①置く.片方に置く;(四川).〈部分社员成群打浪地出去挣现钱, 农业活路～了〉社員のある者は我も我もと大挙して日銭を稼ぎに出ていったので、農作業はほうっておかれた. ②人前にさらす;(四川).〈打死两个～〉二人をやっつけてさらしものにする.

[摆请儿] bǎi, qǐngr 〔動〕宴席を設け客を呼ぶ.

[摆穷架子] bǎi qióngjiàzi 〔熟〕①やせがまんをして見えをはる. ②いやらしく横柄にかまえる.

[摆拳] bǎiquán 〔名〕(体)スイング;ボクシング.

[摆三摆四] bǎi sān bǎi sì 〔熟〕(方)あっちに置いたり、こっちにほうったりしてあるさま;(四).〈东西不要～, 免得找不到〉見つけられないと困るから、物をあっちこっちにほったらかしにしてはいけない.

[摆三国] bǎi sānguó 〔熟〕三国志の物語をする.(喩)ひまで雑談をする.ひまつぶしの話をする.〈别在这里跟我～, 我没工夫跟你泡〉ここで私と長談議しないでよ、私はあんたとお付き合いしているひまがないんだから.

[摆散] bǎisàn 〔動〕(方)(イネの)苗を植える;(四).

[摆上] bǎishàng 〔動〕並べる.陳列する.〈电视机上～一瓶花, 使客厅增色不少〉テレビの上に花を置いたら、客間がずっと明るくなった.〈～酒席荤腥来, …〉酒や生臭物を取り並べ、…;(《金瓶梅·8》).

[摆设] bǎishè 〔動〕(品物を)きれいに並べる、配置する、しつらえる、陳列する.飾りつけをする;多く芸術品について.〈屋子里～得很漂亮〉部屋の中はとてもきれいに飾りつけてある.〈忙了一个晚上～起来〉一晩じゅうばたばたして陳列した.〈屋子里～点家具是应该的, 但不要过分追求奢侈〉部屋の中で家具をきれいに並べるのはあたりまえだが、過分にぜいたくしようとしてはいけない.〈～些古玩〉少し骨董品を並べる;(《醒世·3》).〈故此重新～, 谁知其中就里〉そこで新たに並べたわけはだれが知ろうか;(《古今·6》).〔名〕(白)並べたもの;ごちそうを指す.〈虽不怎的大～, …〉別に大したごちそうもないが、…;(《二拍·8》).

[摆设(儿)] bǎishe(r) 〔名〕①調度品.置き物.部屋の装飾品.〈这些～没什么大用〉これらの置き物はそれほど用をなさない.〈～、杯盘、一毫已无〉調度品、杯盤、すべて無くなった;(《醒世·4》). ②外観だけで実用価値のない物のたとえ.飾り物.アクセサリー.〈我坐到那里也是当～〉私がそこにいても飾り物だ.〈即使我不读, 拿来做～也好〉たとえ私が読まなくとも、持って来て飾りにするのもよい.

[摆射] bǎishè 〔名〕(軍)横射.掃射.

[摆神弄鬼] bǎi shén nòng guǐ 〔成〕神や幽鬼を持ち出す.(喩)あれこれの迷信をふりまく.

[摆式] bǎishì 〔動〕①陳列する. ②飾りつける.

[摆饰] bǎishì 〔名〕(方)室内の装飾.飾り物.調度品.置き物. ＝'摆设(儿)'〈上面放着许多小巧的～〉上にいろいろな小さくて精巧な飾り物が置いてある.〈上头要他替我办什么～?〉上にはどんな飾りつけをあの人にしてもらおうか;(《老残二集·3》).

[摆事实, 讲道理] bǎi shìshí, jiǎng dàolǐ 〔連〕事実をならべて道理を説く.〈坚持～〉事実によって道理を述べる態度をしっかり守り続ける.

[摆手] bǎi shǒu 〔連〕①手を左右に振る. ＝'摇手'〈不停地～〉しきりに手を振る.〈一个劲儿地～〉けんめいに手を振る.〈他连忙～, 叫大家不要笑〉彼は急いで手を振って、みんなが笑うのをやめさせた. ②(あいさつや手招きの動作として)手を上下に振る.〈他俩在路上见了没有说话, 只摆了下手〉彼ら二人は道で会ったが、話をせず、ただ手を振っただけだった.〔動〕(bǎi, shǒu)(白)大手を振る;少しも遠慮することがないたとえ.〈我和你待～去横行〉私はあなたと思う存分に好きかってにやろう;(《元曲·黒旋風·1》).

[摆搠] bǎishuò ＝'摆槊'〔動〕(白)(槍ぶすまを)並べる.〈寺方五里, 众军都围绕, 整整齐齐尽～〉寺の外5'里'四方、軍勢がぎっしりと取り囲み、びっしりと槍ぶすまを並べております;(《董西廂·2》).

[摆死(了)] bǎisǐ(le) 〔動〕(白)死なせる.〈把亲汉子用毒药～了〉自分の亭主を毒殺した;(《金瓶梅·11》).

[摆台] bǎi, tái 〔動〕(多く西洋式レストランなどで)料理や食器·装飾品などをテーブルに並べる.[～的] 1)レストランのボーイ. 2)(方)旧時、外国大使館の中の比較的高級な使用人;(北京).(例)〈他在东郊民巷的英国府作～〉彼は東郊民巷の英国大使館で使用人をしている.〔名〕(bǎitái)(方)西洋料理店のボーイ.[～人]同上.(例)〈桌上的台布与～的衫子同色〉卓上のテーブルクロスとボーイの上着は同じ色である.

[摆摊子] bǎi tānzi 〔熟〕(方)やっかいなもめ事を起こす.ごたごたを起こす;(四川).〈我们不能只图痛快, 更不能～〉我々は楽しさのみを追ってはならないし、それ以上にごたごたを起こしたりしてはならない.

[摆摊子(～儿)] bǎi tānzi(～r) 〔連〕露店を出す.〔熟〕見えをはる.はでにやる.虚勢をはったり体裁を飾ったりして人の目につくようにする.いいところを見せる.〈喜欢～, 追求形式〉はで好きで、見掛けに気を遣う.

[摆谈] bǎitán 〔動〕(方)①語り合う.閑談する;(西北).〈好像不是我们侧近的人嘛, 过来～一下!〉どうもこのあたりの人ではないようだが、こちらに来て話でもしませんか. ②話す.語る;(西北).〈饭后听老人～故事〉食事のあと、老人が物語を語るのを聞く.〈我没有看见过, 只是听大家这样～〉私は見たことはなく、ただ皆がこのように話すのを聞いただけだ.〈在吃饭时, 千记莫要～什么不好的事〉食事の時はよくないことなんか決して口に出してはいけない.

[摆头] bǎi, tóu 〔動〕①頭を横に振る. ＝'摇头'[～摆手]首を横に振り、手を振る;否定の意を示す. ＝'摇头摆手'[～风扇]首振り扇風機.[～晃脑]〔成〕得々と話したり吟誦したりするさま. ②(白)(喪を表すために白い布で)頭を包む.

[摆头踏] bǎi tóutà 〔熟〕(白)儀仗隊を並べる.(喩)行列の先払いをする.露払いをする;'头踏'は昔、役人が巡視するときに先頭に立つ儀仗隊のこと.

[摆脱] bǎituō 〔動〕(牽制·束縛·困難·よくない情況などから)脱却する、逃れる、抜け出す.〈～对超级大国的依靠〉超大国に対する依存から脱却する.〈～难关〉難関を越す.〈～压迫〉抑圧から抜け出す.〈这样我们穷人才能永远～贫穷〉このようにして私たち貧乏人ははじめて永久に貧乏から逃れられるのである.〈～困境〉苦境から脱する.〈他愿意～开一切俗事〉彼はすべての俗事から逃れたがっている.〈四小姐蕙芳像是～了什么重压似的松一口气〉4番目のお嬢さんの蕙芳は何か重圧から逃れたかのようにほっと一息ついた.〈然而他愈憎恨这种生活, 便愈发见更多的无形的栅栏立在他的四周, 使他不能够把这种生活完全～〉しかしながら、彼がこのような生活を憎めば憎むほど、さらに多くの目に見えないさくが四方にめぐらされていることがわかり、こういう生活から完全に脱却することをできなくさせた.[～不下](白)1)抜け出せない;(《醒世·13》). 2)安心できない.気が晴れない.気に病む.(例)〈那小娘子好生～, …〉小娘子ははなはだ気に病んで、…;(《京本·15》).

[摆碗筷] bǎi wǎnkuài 〔熟〕(テーブルクロスをかけ)食器を並べる.

[摆威风] bǎi wēifēng 〔連〕偉ぶる.いばった格好をして人に畏敬の念を起こさせる.

[摆尾] bǎi, wěi 〔動〕①尾を振る.[～摇头]〔成〕1)喜んで心浮かれること. ＝'摇头摆尾';(《大唐三藏取經詩話》). 2)尾を振り頭を振る;逃げるさま;(《清平·風月瑞仙亭》). ②人にこびる.

[摆尾子] bǎiwěizi 〔名〕(方)①魚を指す;元来は民間秘密結社仲間の言葉;(四川). ②('鱼'の音 yú から)'余'とか'于'などの姓をいう;(四川).〈有～他们〉余さんやら于さんたちがいる.

[摆乌龙] bǎi wūlóng 〔熟〕(方)やりちがえる.失敗する.みそをつける;(広).

[摆舞] bǎiwǔ 〔動〕揺れ動く.ひらひらと舞う.〈垂柳随风～〉しだれヤナギが風に揺れ動く.

[摆席] bǎi, xí 〔動〕①(方)宴会の用意をする.宴席を設ける;(四川).〈上午八点开始～〉午前8時に宴会を始める. ②席を(に)並べる.

[摆下] bǎixià 〔動〕置く. ＝'放下'〈把行李～, 快坐下来休息吧!〉荷物を置いて、おかけになって休んでください.

[摆闲盘] bǎi xiánpán 〔熟〕つまらぬ話をならべたてる.世間話をする.雑談する.わざとつまらないことを言って話題をそらす.(本題にふれず)話を関係のない方にもっていく.むだ話をする;花柳

界で、客が'妓院'で妓女と茶を飲みながらむだ話をすることを'上盘子'あるいは'摆闲盘'といったことから. 〈甭～, 你怎么办吧?〉関係のないことを言わないで, あんたはどうしようというの.

[摆闲条] bǎi xiántiáo ＝'摆闲调' [熟] 方 世間話をする; 四川. 〈喝一杯, ～〉一杯やって世間話をしよう. 〈逢头对面, 总少不得停下来, 亲亲热热摆几句闲条, 冲几句壳子〉会えばどうしてもひきとめ, 親密に一つや二つの世間話もし, ほらも吹いた.

[摆线] bǎixiàn [名] 数 機 サイクロイド. 擺線. [～齿轮] サイクロイド歯車. [～齿形] サイクロイド歯形. [～曲线] サイクロイド曲線. [～凸轮] サイクロイド・カム. [～转子式] サイクロイド・ローター式(の). [一内啮合齿轮泵] サイクロイド・ローター式内接歯車ポンプ. 仕切り板なし内接歯車ポンプ.

[摆邪] bǎixié [動] 方 ①故意に難癖をつける. けんかを売る; 北京. 〈别跟这人们～, 没惹着你!〉この人たちにけんかを売ってはいけない, きみに何もしていないのだから. ②常軌を超える; 北京. 〈这几天热得～〉この数日, 暑さがまともではない.

[摆虚架子] bǎi xūjiàzi [熟] 見えをはる. 表面だけを飾る. 〈要实事求是, 何必～呢?〉正直にさらけ出せばいいのに, 見えをはってさ.

[摆噱头] bǎi xuétóu [熟] ①(言葉巧みに)黒を白と言いくるめる. ② 方 人の気をひくことをする. 人を笑わせる話をする. 人を笑わせる動作をする; 呉. 〈相声演员最会～〉漫才師は人を笑わせるのがすごく上手だ. ③ 方 人をだます手口を使う. 手段を弄する. ＝'耍花招'; 呉.

[摆宴] bǎiyàn [動] 宴席を設ける. 〈～请客〉宴席を設け客を招く.

[摆样子] bǎi yàngzi [熟] 体裁ぶる. もったいぶる. 格好をつける. 〈他在人前只能～〉彼はせいぜい人前でいい格好をするだけだ. 〈你们听话, 摆个好孩子样子!〉あなたたちはよく言うことを聞き, お利口さんにしているのですよ.

[摆摇] bǎiyáo [動] 揺れる. 揺すぶる. ＝'摇摆' 當 〈～身体〉体を揺する. 〈走起路来, 摆摆摇摇〉道を歩きだすと, よろよろしている.

[摆云锣儿] bǎi yúnluór [熟] 方 ('云锣'[10個の小さなどらから成る打楽器]をすえつけ並べるように)物をいっぱいに並べる; 北京. 〈谁又在这屋儿里～了?〉いったいまただれが部屋いっぱいに散らかしたのだ. 〈瞧这些筐子篮子的, ～呢!〉(柄のないかごや柄つきの)かごをこんなにも, よく並べたものだ.

[摆扎] bǎizhā [名] 方 情景; 四川. 〈我不曾进过衙门, 一见这～, 就觉得像戏里问案的公堂〉私は役所に入ったことはないが, ここのようすを見ると, 芝居に出てくる取り調べの公廷のような感じだ.

[摆站] bǎizhàn [動] ①(受刑者が駅站に送られ)駅卒の労役に服する. ②'服务站'を設ける. 〈～, 带路〉(幹線道路に)'服务站'を設けたり, 道案内をしたりする. [名] 旧 指定された所へ配置され, 労役に服す人; 昔, 徒刑の犯人を駅伝, 宿場の傭人とした.

[摆针儿] bǎizhēnr [名] (メーター類や天びんなどの)針.

[摆振] bǎizhèn [名] 物 振動.

[摆阵] bǎi, zhèn [動] 陣立てする. 陣をしく. 陣立ての配置をする.

[摆阵势] bǎi zhènshì [連] 陣をしく. 陣をはる. 転 身構える.

[摆正] bǎizhèng [動] ①正しく置く. きちんと並べる. ②(関係などを)正す, 正常化する. 〈～政治与业务的关系〉政治と仕事との関係を正す.

[摆执事] bǎi zhíshi [連] 旧 儀仗を並べる; '执事'は儀仗を指す. 〈两个手里都有东西, 倒像～的, …〉二人とも手に物を持って, まるで儀仗をつとめているみたいで, …; (《紅楼夢・78》).

[摆治] bǎizhì [動] 方 ①(農作物や家畜などの)世話をする, 管理する, 手入れをする. 〈这块地他～得不错〉この畑は彼がよく手入れしている. 〈小马驹病了, 他～了一夜〉子ウマが病気になったので, 彼は一晩世話をした. ②こらしめる. いじめる. いためつける. 〈他把我～得好苦〉彼は私をひどくいためつけた. ③左右する. 支配する. 思うままにあやつる. 〈他既然上了圈套, 就不得不听人家～〉彼はわなにかかったからには, 人の言いなりにならざるをえない.

[摆制] bǎizhì [動] 旧 からかう. 虐待する.

[摆置] bǎizhì [動] ①置く. 〈砖瓦木料都～得整整齐齐〉れんがや木材がすべて整然と置かれている. 〈室内的用具～有序〉室内の道具はきちんと置かれている. ②方 整理する. ととのえる.

[摆钟] bǎizhōng [名] 振り子時計.

[摆轴] bǎizhóu [名] '摆轮②'の主軸. ＝'天心', '摆杆'

[摆庄] bǎizhuāng [動] 旧 賭博などで胴元になる, 親になる.

[摆卓] bǎizhuō [動] ＝'摆桌子' 〈～调椅〉机やいすを並べたてる; (《姻緣・5》).

[摆桌子] bǎi zhuōzi [熟] 食事のためにテーブルを準備する.

[摆子] bǎizi ＝'摆子病' [名] 方 マラリア. 〈他觉得浑身发冷, 疑心是～发作了〉彼は全身寒けがしたので, マラリアの発作が出たのかと思った.

[摆座] bǎizuò [名] 機 タンブラー.

[拜]

bài ①拝する. 拝む; 敬意を表す礼法. 〈再～〉再拝する. 〈～了李社长〉李'社长'(部落の長)にあいさつをした; (《清平・合同》). 転 敬語に用いる. 〈～访〉お訪ねする. 参上する. 表敬訪問する. 〈～请〉お願いする. ② [動] お辞儀をして祝う. 〈～年〉〈～寿〉 ③ [動] (あいさつに)訪ねる. 訪問する. 〈新搬来的张同志～街坊来了〉新しく引っ越してきた張さんが近所へあいさつ回りに来た. 〈～track扰过〉訪問してお邪魔したことがある; (《二拍・8》). ④ [動] 一定の儀式によって名義を授けたり関係を結んだりすること. 〈～将〉将官とする. 〈二人～为兄妹〉そこで二人は兄妹の関係を結びました; (《清平・風月相思》). ⑤ [動] (師として)仰ぐ. 〈～老师〉師として仰ぐ. 門弟となる. 入門する. ⑥官の任命を受ける. 官職に就く; 古代, 官職を授与すること. 〈辞相印不～〉宰相の印を断り, その任命を受けない. 〈事行便～〉勅命が出るとすぐに職に就いた; (《世説新語・方正》). 〈廉颇为赵将, 伐齐, 大破之, 取阳晋, ～为上卿〉廉頗は趙の将となり, 斉をうって大いに破り, 陽晋を取り, 上卿の位に就いた; (《史記・廉頗藺相如列傳》). ⑦ [動] 方 伏す. うつ伏せになる. ＝'伏'; 四. 〈依～勒地浪做啥?〉きみは地面にうつ伏せになって何をしているのか. ⑧ [名] 姓.

[拜把(子)] bài bǎ(zi) ＝'拜靶(子)' [熟] 旧 3代の家譜を交換し義兄弟の契りを結ぶ. 兄弟の契りを結ぶ. 兄弟の杯を交わす. ＝'结拜', '拜兄弟' 〈常与大商号中人～, 攀亲家〉しばしば大店舗の主人たちと義兄弟の関係を結び, 親戚づきあいをした. 〈因此二人甚是相好, 他们也就拜了把子了〉そのため二人はとても仲がよく, また義兄弟の契りも結んでいました; (《三俠・117》).

[拜拜] bàibai [名] 旧 右胸の下のところで右手の上に左手を重ねて, 軽く動かす婦人のお辞儀の一種; '万福'と言いながら行う. [動] ①神仏を拝する. ②関係を絶つ. 別れる; [応]の転義. [応] 方 挨 バイバイ; 英語 bye bye; 呉.

[拜表] bàibiǎo 書 [名] 上奏文. 〈谨～以闻〉謹んで上奏文を出しておうかがい申し上げる; (李密《陳情表》). [動] ①(おじぎして)上奏文を奉る; '表'は上奏文の意. 〈俯伏～贺至尊〉ある人は俯し, ある人はおじぎして上表文を奉り, お上に祝いを申し上げる; (白居易《驪國樂》詩). ② 旧 神に向かってひざまずき, '黄表'を燃やすこと; '表'は'黄表'を指し, 黄色い紙に書いた神への祈禱文. 〈荆公亲自行香～〉荊公はじきじきに香をたいて'黄表'をささげた; (《京本・14》).

[拜别] bài, bié [動] 敬 いとまごいをする. 拝して別れる. 別れを告げる. お別れする. 別れのあいさつをする. 〈～师友, 启程赴京〉恩師や友人に別れを告げ, 都へ旅立つ. 〈王定～三官而去〉王定は三官に別れのあいさつをして去った; (《警世・24》). 〈向父母前合掌叫信～〉父母に向かって手を合わせてあいさつし, いとまごいをします; (《清平・快嘴》).

[拜茶] bàichá [動] お客にお茶を出す. お茶を勧める. お茶をちょうだいする. お茶を召し上がる. 〈官人请坐～〉お役人さま, おかけになってお茶をお召し上がりください; (《水滸・3》). [応] 旧 お茶をちょうだいします; 客がお茶を飲むときのあいさつの言葉.

[拜忏] bài, chàn [動] 僧侶・道士が経文を誦し, 厄払いをする. また僧侶が読経しながら, 人に代わってざんげして, 死者を済度する. 〈明天要在玉佛寺里拜皇忏了, 今天我们先去, 看看那经堂去〉明日は玉仏寺でお経をあげてもらいますから, 今日はとりあえず経堂を見に行って来ます. 〈单请一百单八众禅僧在大厅上拜大悲忏, …〉もっぱら108人の禅僧を呼んで, 大広間で大悲懺法をあげてもらい, …; (《紅樓夢・13》). 〈就于报恩寺叫了两个禅和子, 晚又伴灵～〉そこで報恩寺で二人のお坊さまを呼んで, 晩にはまたお通夜をして供養いたしました; (《金瓶梅・6》). 〈请天王～〉天王に祈って罪の許しを請う; (《水滸・45》).

[拜偿] bàicháng [動] 神にお礼の祭りをする.

[拜崇者] bàichóngzhě [名] 崇拝者. 〈马克思的～〉マルクスの崇拝者.

[拜辞] bàicí [動] 敬 あいさつしてそこから帰る. お別れをする. いとまごいする. お別れのあいさつをする. 〈～父母〉両親にいとまごいする. 〈～主人〉主人にいとまごいする. 〈～上官〉上官にお別れする. 〈～了尹妈而去〉尹媽にお別れのあいさつをしてから行く. 〈小人～, 即便去也〉私めはいとまごいをし, ただちに出かけることにします; (《王西廂・5・1》). 〈张良就于涧边～高祖〉張良は谷のほとりで高祖に別れを告げた; (《清平・張子房》).

[拜赐] bàicì [動] 賜物を拝受する.

[拜从] bàicóng [動] ①拝して従う. ②師として従う.

[拜单] bàidān 方 ＝'拜垫'; 湘.

[拜倒] bàidǎo [動] ①拝伏する. ひれ伏す. 転 うやうやしくたてまつる; 多く 貶. 〈～在权威之脚下〉権威の足もとにひれ伏す. 〈在资产阶级的面前～〉資産階級の面前にひざまずく. [～石榴裙下] [熟] 男性が女性に心を傾け, うつつをぬかしていること. ② 方 (頭を)下げる. (体を前に)倒す. うつむく; 呉.

[拜祷] bàidǎo [動] 祈る. 懇願する. 祈求する.

[拜奠] bàidiàn [動] 書 (祭などに)供え物をして拝む.

[拜垫] bàidiàn [名] 神仏などを跪拝するとき, ひざに敷く座布団状のもの. 礼拝用の敷物. 〈火盆前面另外铺上一个大～〉火ばちの前には別に大きな礼拝用の敷物が敷いてあった.

[拜斗] bàidǒu [動] 北斗七星を拝し, 福を請う; 道家では陰暦9月1日から9日まで行う; 昔のお祈りの一種. 〈许～三年〉3年間'拜斗'することを約束した; (《姻緣・4》). 〈自从你下在牢里, 我替你～, 直到如今〉あなたが牢獄に入ってから, 私はあなたのために幸せを祈り, ずっと今日に至りました; (《元曲・爭報恩・4》).

B

〔拜读〕bàidú〔動〕拝読する．〈我一定～～〉私はきっと読ませていただきます．〈～大作，获益不浅〉(あなたの)大作を拝読し、非常にためになりました．〈在报上看见广告，知道有周先生的文章，所以特地买来～〉新聞の広告で、周先生の文章が載っていると知りましたので、買わせていただいて拝読いたしました．

〔拜访〕bàifǎng〔動〕(敬)☞〔字解〕①(敬)．〈～亲戚朋友〉親戚・友人を訪ねる．〈一定去～你〉きっとあなたをお訪ねします．〈作礼节性的～〉儀礼的な訪問をする．〈昨天晚上我到虎坊桥～了一位教授〉昨晩、私は虎坊橋へ行ってある教授を訪ねた．〈我特意～了一位过去在一起工作的日本朋友〉私は昔一緒に仕事をした日本の友人を特に訪ねた．〈坐了轿子来～周氏〉轎に乗り、周氏を訪問した．〈闻知名园胜景，故来～〉名園のすばらしい景色を人づてに聞き知っておりましたので、お訪ね申し上げました；(《清平・風月瑞仙亭》)．

〔拜佛〕bài，fó〔動〕仏を拝む．仏像を礼拝する．〈烧香～〉香をたいて仏を拝む．〈念经～〉読経したり、仏を拝んだりする．〈每天～〉毎日、仏を拝んでいる．〈～看经〉仏を拝んで経を読む；(《警世・11》)．

〔拜服〕bàifú〔動〕①敬服する．拝服する．感服する．感心する．＝'佩服'〈对于他我始终是～的，不知你的态度如何〉彼に私は終始敬意をはらっているのだが、きみがどうなのかはわからない．〈令人～〉人を感心させる；(《兒女・10》)．②(旧)ひざまずいて屈服する．〈总得要叫他甘心～于我，小弟方能出这口恶气〉どうしてもやつを私の前にひざまずかせてやりたい、それでこそ私の胸のつかえもおりるというもの；(《三俠・46》)．

〔拜伏〕bàifú〔動〕(書)平伏する．

〔拜福〕bàifú〔動〕(旧)(女性が)人にあいさつする．＝'万福'〈闻氏向着众人深深～〉聞氏はみんなに対し、深々と礼をしました；(《古今・40》)．

〔拜府〕bàifǔ〔動〕(書)お宅へ訪問する．

〔拜复〕bàifù〔動〕①(書)(他人に対し)お返事申しあげる．〈再三～〉くれぐれもよろしくと申しておりました；(《水滸・2》)．②(旧)説明する．〈官人跟前～〉お役人の前で申しひらきをします；(《元曲・蝴蝶夢・2》)．

〔拜杆儿〕bài gǎnr〔熟〕(方)(旧)物請いの世界に弟子入りする；かつて北京の物請いは役所が組織し、親分を一人おき、一本のタケざおを与えて統率者のしるしとした；〔北京〕．☞'杆儿'

〔拜官〕bàiguān〔動〕(旧)官に就く．官職に就く．任官する．

〔拜跪〕bàiguì〔動〕跪座の礼をする．拝してひざまずく；昔、貴人に謁する場合の礼式．

〔拜盒〕bàihé〔名〕(方)長方形の木の文箱；旧時、公文書・名刺・贈答品などを納めるのに用いた．＝'拜匣'；又(旧)．〈然后拉达从～里取出参案的底子来〉そのあと拉達は文箱から弾劾文の草稿を取り出した；(《官場・18》)．

〔拜贺〕bàihè〔動〕(書)(敬)お祝い申し上げる．拝賀する．敬拝し、祝賀する．(目上の人に)謹んでお喜びを申し上げる．〈～新年〉謹んで新年のお喜びを申し上げます．〈给祖宗行礼，受儿孙们的～〉先祖に敬礼し、子や孫の拝賀を受ける．〈帅群臣～〉群臣をひきつれて拝賀する；(《資治通鑑・後梁均王記》)．

〔拜候〕bàihòu〔動〕訪問して安否を問う．ごあいさつに伺う．〈登门～〉同上．

〔拜还〕bàihuán〔動〕(書)(敬)①返す．返還する．②(神仏に)願ほどきをする．〈若得平安无事，自当～〉もし事なきを得ましたら、きっと願ほどきに参ります；(《醒世・13》)．

〔拜会〕bàihuì〔動〕(敬)訪問する．お会いする．お伺いする；多く外交上の場に用いられる．〈外交礼节性的～〉外交儀礼的な訪問．〈父亲第二天还到学堂去～了易先生〉父は次の日も学校へ行って易先生にお会いした．〈明日三点钟亲自前来～〉明日3時にこちらからお伺いいたします；(《官場・58》)．

〔拜火教〕Bàihuǒjiào〔名〕(宗)拝火教．ゾロアスター教．〔～徒〕拝火教徒．

〔拜寄〕bàijì ＝'拜继'〔動〕(方)①(兄弟の子を)養子にする．養子になる；〔四川〕．〈史丕的十七岁的幺儿子果基木勤，就从小～给曹豁豁的〉史丕の17歳になる末の男の子、果基木勤は小さい時から曹豁豁の養子になった．②契りを結んで義理の父母と成す；〔四川〕．〈～魏三爷，做了他第十七名干女〉魏三爺と義を結び、彼の17番目の義理の娘となった．

〔拜家庆〕bài jiāqìng〔熟〕里帰りする；息子や娘が両親と長く別れていたあと、家に帰る．＝'拜庆'

〔拜家堂〕bài jiātáng ＝'拜堂'

〔拜柬〕bàijiǎn〔名〕(書)書簡の末語；敬具・敬白の意．

〔拜见〕bàijiàn〔動〕(書)(敬)謁見する．お会いする．面会する．〈～君主奏事议事〉奏上し詮議するため君主に拝謁する．〈～司令〉司令官に謁見する．〈他亲自领着天真～校长教员〉彼はみずから天真をつれて校長や教員に会った．〔～钱〕部下に求める金．部下が初めて上司に謁見するときに献ずるお金；元代の官吏が要求した賄賂．

〔拜将封侯〕bài jiàng fēng hóu〔成〕将を拝し、侯に封ぜられる；高位高官に上る；(《古今・27》)．

〔拜教〕bàijiào〔動〕(書)(敬)謹んで教えを受ける．

〔拜街坊〕bài jiēfang〔連〕隣近所に引っ越しのあいさつをして回る．〈新搬来的人家，必定先到他这里来～〉新しく引っ越して来た人は、必ずまず彼の所にあいさつにやってくる．

〔拜节〕bài，jié〔動〕節句のお祝いを述べる．節句・正月のあいさつ回りをする．年始回りをする．〈到初四日假做出门往来戚家～〉(1月)4日になって親戚のうちへ年始回りに出かけるふりをします；(《警世・15》)．

〔拜金〕bàijīn〔動〕金銭を崇拝する．〔～思想〕拝金思想．〔～主义〕拝金主義．〔～者〕拝金主義者．

〔拜就〕bàijiù (方)＝'拜寄'；〔四川〕．

〔拜具〕bàijù〔名〕(書)神仏に跪拝するときに膝をあてに敷く敷物；'蒲'〔ガマ〕の穂などで編む．〈在寺里做僧鞋、僧衣、僧帽、袈裟、～〉寺で僧靴・僧衣・僧帽・袈裟・膝あてを作る；(《水滸・4》)．

〔拜爵〕bài，jué〔動〕(書)儀式を行い、爵位を授ける．

〔拜客〕bài，kè〔動〕①(書)訪問する．参上する．あいさつに行く．＝'拜访'〈我想上张老师那儿～去〉私は張先生の所へごあいさつに行こうと思います．〈觉新和他的三个叔父都坐轿子出去～辞岁〉覚新と彼の3人の叔父はかごに乗って、除夜のあいさつのため訪問した．〈可惜兄弟还要到别处～〉残念ながら小生はまだ別の所へあいさつに行かなければなりません；(《官場・44》)．②(方)(旧)婚礼のとき、新郎新婦が客に敬意を表し礼をする；〔四川〕．〈不一会儿又是新人～〉まもなくまた新郎新婦のお客への礼だ．〔名〕(bàikè)訪問客．

〔拜恳〕bàikěn〔動〕(書)(敬)懇願する．お願いする．依頼する．＝'拜祷'〈～驾临〉おいでくださるようお願い申し上げます．〈特此～〉特にここにお願いするしだいです；(《醒世・1》)．

〔拜老师〕bài lǎoshī〔連〕①☞〔字解〕⑤．＝'拜门'②入門の礼をする．〔名〕(bàilǎoshī)初めて先生に会うときに行う礼．入門の礼．

〔拜老头(子)〕bài lǎotóu(zi)〔熟〕無頼の組に入る．

〔拜礼〕bàilǐ〔名〕①下の者のお祝いに対する返礼．②(旧)初対面の相手にする贈り物．手みやげ．お目みえの礼；'见面礼'を指す．〈…，又命周家的从包袱里取出四匹上色尺头，四对金珠簪环为～〉…、さらに周のおかみさんに命じて包みの中から上等の反物を4'匹'と黄金や真珠のきらびやかな装飾品を4対取り出させ、初対面の贈り物にしました；(《紅樓夢・68》)．

〔拜利市〕bài lìshì〔熟〕(方)(旧)＝☞'谢神'；〔粤〕．

〔拜聆〕bàilíng〔動〕(書)(敬)拝聴する．〈～高论〉ご高説を拝聴いたします．

〔拜领〕bàilǐng〔動〕(書)謹んでちょうだいする．拝領する．拝受する．〈～厚赐，不胜感激〉けっこうな物をちょうだいし、感激にたえません．

〔拜龙王忏〕bài lóngwángchàn〔連〕(旧)僧・道士に法事を執り行ってもらって、竜王に'水鬼'〔水中の亡者〕の罪を除いてくれるように祈る．

〔拜门〕bài，mén〔動〕(旧)①入門する．門弟となる．師として仰ぎ弟子入りする．〈听说现在又～，拜制台做老师〉聞くところによると、今は入門して閣下を師としているそうです；(《官場・43》)．〔～弟子〕門弟．②結婚後、夫婦が初めて里方へあいさつに行く．＝'回门'〈前日又请俺哥哥嫂嫂～去了，…〉先日はまた私の兄と兄嫁にお願いして、嫁の里に結婚のあいさつに行ってもらい、…；(《元曲・隔江鬪智・3》)．③訪問し、謝意を表す．

〔拜门墙〕bài ménqiáng〔熟〕(旧)門弟になる．

〔拜门子〕bài ménzi〔熟〕①人を訪ねる．②(つてやコネによって)人に頼みこむ．

〔拜盟〕bài，méng〔動〕義兄弟の契りを結ぶ．＝'拜把子'

〔拜庙〕bàimiào〔動〕①寺や廟に行き神仏に参拝する．②(方)(廟にお参りして)大きな寄進をする；〔東北〕．〈是烧香的，是～的？〉お線香をあげたのか、それとも大きな寄進をしたのか．

〔拜命〕bàimìng〔動〕(書)①命を受ける．②官に任ぜられる．

〔拜母〕bàimǔ〔動〕(旧)①母親に叩頭の礼をして拝する．②友人の母親に会う．〈升堂～〉堂に上がって友人の母親に対面する；(《三國志・呉志・張昭傳》)．

〔拜纳〕bàinà〔動〕(書)(敬)お納めする．うやうやしく手渡す；'交纳'〔納める〕の丁寧な言い方．〈房金依例～〉部屋代はきちんとお納めいたします；(《古今・3》)．〈只消三日，便可～十万枝箭〉3日後に10万本の矢をお納めいたします；(《三國・46》)．

〔拜年〕bài，nián〔動〕年賀・年始回りをする．年賀のあいさつをする．〈有人到我家里来～〉だれか私の家に年始のあいさつに来た人がいる．〈互相磕头作揖～〉互いに'磕头'や拱手の礼をして年賀のあいさつをする．

〔拜牌〕bài，pái〔動〕(旧)①遙拝する；祝日・祝賀の時に、役人が役所に設けられた'龙牌'に向かって礼をすること．清朝の制度では三大節(元旦・'万寿节'〔天長節〕・冬至)に各省の総督や巡撫が文武百官をひきつれて、'今上陛下，万岁，万万岁'と書かれた木牌を香をたいて拝礼し、崇敬の念と忠誠の意を表した．〈有天万寿，跟了抚台拜了牌，磕头起来，…〉皇帝の誕生日に巡撫とともに'龙牌'を拝し、叩頭して立ち上がると、…；(《官場・37》)．〈明日十五衙门里～〉明日は15日で、役所では皇帝の誕生日をお祝いする文字の書かれている木牌を拝む；(《金瓶梅・62》)．②年賀のあいさつをす

る.

〔拜菩萨〕 bài púsa 〔熟〕㊥仏を拝む；㊥.

〔拜启〕 bàiqǐ 〔動〕① ㊥ 拝啓. 謹んで申し上げます. ② ㊥ 拝伏して申し上げる.

〔拜起居〕 bài qǐjū 〔熟〕㊥御機嫌奉伺のあいさつをする.

〔拜钱〕 bàiqián 〔名〕① 花嫁を見に行くとき持っていく贈り物やお金. ② 拝礼を受けた後に授ける贈り物やお金.

〔拜亲〕 bàiqīn 〔動〕㊥ 友人の両親にお目にかかる；友人の親を我が親のように拝すること. これにより交際が家同士にまで広がったことになる.

〔拜请〕 bàiqǐng 〔動〕㊥ 伏してお願いする. 謹んで請う. 〈～宽恕〉御寛恕のほど伏してお願いいたします.

〔拜庆〕 bàiqìng 〔動〕㊥ 唐代, 親もとから離れている息子や娘が家に帰り, 父母を見舞う. 里帰りする. ＝'拜家庆' 〈至四月, 将之官, 便～于东洛〉4月になって赴任するに際し, 東洛に帰り両親を見舞う；(《小玉》).

〔拜求〕 bàiqiú 〔動〕㊥ お願いする. お頼みする. 拝してお願いする. 懇願する. 〈只得到尼姑庵来～闻氏道：…〉やむなく尼寺にやってきて, 聞氏に…とお願いした；(《古今·40》).

〔拜认〕 bàirèn 〔動〕儀式を行って義父·義母·恩師などの関係を結ぶ.

〔拜容〕 bàiróng 〔動〕㊥ 御霊屋で祖先の像を拝する.

〔拜扫〕 bàisǎo 〔動〕㊥ 展墓する. 墓参りする. 墓参する；墓前に供え物をし, お墓を掃除する. 〈因韩彰的母亲坟墓在此峰下, 年年韩彰必于此时～, 故此要到那里寻找一番〉韓彰の母親の墓がこの峰のふもとにあり, 毎年韓彰はきまって今ごろになると墓参にやってきますので, それでそこを訪ねてみようと思っています；(《三侠·51》). 〈坟前～〉墓参りをする；謙遜して；(《醒世·10》). 〈郑公尝～还〉鄭公は墓参をして戻ってきたことがあった；(唐·劉餗《隋唐嘉話》).

〔拜山〕 bài, shān 〔動〕㊥ 墓参りする. 墓参する；㊥.

〔拜上〕 bàishàng 〔動〕㊥ ①(ある人に代わって)話の内容をお伝えする. ② ㊥ 差し上げる. 〈郑官人有书～娘子〉鄭だんな様のお手紙を奥様に差し上げます；(《二拍·11》).

〔拜身〕 bàishēn 〔名〕㊥ 契りを結んだ義兄弟；陝西.

〔拜神〕 bài, shén 〔動〕神に礼拝する. 神に祈る. 〈拜一个神〉ある特定の神に祈る. 〈拜众神〉神々に祈る.

〔拜生〕 bàishēng 〔動〕㊥ (年長者·同輩·親友などの)誕生日を祝う. 誕生祝いをする；四川. 〈上月带了儿子来给三婶～〉先月子どもを連れて三嬸の誕生祝いに来た. 〈婉儿对我说过我过生日那天她要来给我～〉婉児が私の誕生日にはお祝いに来ると言っていたよ. 〈星期天给父亲～去〉日曜日に父親の誕生祝いに行く. 〈姐夫满六十, 去不去～？〉姉の夫は満60になる, お祝いに行きますか.

〔拜师〕 bài, shī 〔動〕① 師と拝す. 弟子になる. 入門する. 〈我却打主意正式～订约〉私は正式に入門の取り決めをする考えをもったのです. ② 弟子入りの礼をする.

〔拜识〕 bàishí 〔名〕㊥ ① 義兄弟の契りを結んだ親友. 〈他是我的～〉彼は私の義兄弟だ. ② ㊥ 知らない人に呼びかける言葉. 〔動〕㊥ ㊥ 互いに礼をして知己になる. 知り合って交際する. 〈～尊颜〉御尊顔を拝し, 親しくさせていただく.

〔拜手〕 bàishǒu 〔動〕両手を地に伏せ, その上に頭を伏せる；古代の男子の敬礼の一つ.

〔拜首〕 bàishǒu 〔動〕㊥ 手のあたりまで頭を下げる礼をする. 〈生与妻～南去〉生と妻はおじぎして南へと出発した；(《南柯》).

〔拜寿〕 bài, shòu 〔動〕㊥ 誕生日を祝う. 誕生日の祝いを言う；多く年長者に対して. 〈亲友们要是来～, 给他们馒头吃〉親戚·友人たちがもしも誕生祝いに来たら, 彼らに'馒头'を食べさせてあげる. 〈我又不希罕你为我～〉私はあなたに誕生日を祝ってもらってもありがたくはない. 〈这天本来穿了衣帽到亲戚家～, …〉今日は実は礼装して親戚に誕生日のお祝いに行き, …；(《官場·57》). 〈王氏贤人带领黑子与婆婆～〉王夫人は黒子(包公のこと)をつれておばあさんに誕生日のお祝いを言いに行きました；(《三侠·2》). 〔～贺寿〕〔成〕老人の誕生日を祝賀する；(《兒女·39》).

〔拜受〕 bàishòu 〔動〕拝受する.

〔拜水忏〕 bài shuǐchàn 〔熟〕㊥ 和尚が'水忏经'を読んで, 死者の災いが除かれるように祈る；'水忏'は'慈悲水忏'ともいい, お経の一つ. 唐の悟達禅師が膝に人面瘡を患った時に, 異僧に出会い, 水で彼の瘡を治してくれたので, 報恩のために作ったという.

〔拜诵〕 bàisòng 〔動〕㊥ 拝読する. 〈～来札〉お手紙拝読致しました.

〔拜岁〕 bàisuì 〔動〕㊥ 正月初めに家族間あるいは友人間で新年のあいさつを交わす；㊥.

〔拜台〕 bàitái 〔名〕① 墓の前の石の台；供物をおく. ② 祭祀をするときの霊前の板台. ③ ㊥ 石造りの祭壇.

〔拜毯〕 bàitǎn 〔名〕㊥ 跪拝するために膝にあてるのに敷く毛氈. 〈贾菖贾菱展～, …〉賈昌と賈菱が跪拝用の毛氈を敷き, …；(《紅樓夢·53》).

〔拜堂〕 bài, táng 〔動〕㊥ 新郎·新婦が天地·祖廟を拝する. またその儀式の後, 父母·義父母に会い, その後お互いに拝礼する；'拜天地' '拜家堂'ともいう. 〈我们看到新人正在～〉私たちは新郎新婦がちょうど'拜堂'の儀式を執り行っているのを見た. 〈到萧萧正式同丈夫～圆房时, 儿子已经年纪十岁, 有了半劳动力, …〉蕭蕭が正式に夫と'拜堂'の儀式を行って夫婦になったとき, 息子はもう10歳になっており, 半人分の労働力があり, …. 〈照南边规矩拜了堂, …〉南の方のしきたりによって, '拜堂'を行い, …；(《紅樓夢·96》). 〈两对小夫妻, 如花似锦, ～合卺〉二組の若夫婦は花のように美しく着飾って, '拜堂'を行い酒杯を交わした；(《醒世·1》). 〈你不要错过了好时辰, 我和你早些儿～罢！〉あなたは(せっかくの)よい機縁をみすみす逃してはいけない, 私とあなたは早く結婚の儀式をしましょう；(《元曲·竇娥冤·1》). 〔名〕(bàitáng) '拜堂'の儀式.

〔拜天〕 bài, tiān 〔動〕天を拝む. 〔～谢地〕〔成〕天地に感謝する；(《十二楼·夏宜楼》).

〔拜天地〕 bài tiāndì 〔連〕(新郎新婦が)天地を拝する；旧時, 結婚の儀式. 〈王德迷迷忽忽的, 拜了天地入洞房〉王徳はぼうっとして何もわからぬうちに, 天地を拝して床入りをした.

〔拜帖〕 bàitiě 〔名〕旧時, 訪問するときに用いた名刺；封筒大の赤い紙に書いた.

〔拜厅〕 bàitīng 〔名〕旧時, 建造物正面にある広間·客間.

〔拜托〕 bàituō 〔動〕㊥ お願いする. お頼みする. 〈有一封信, ～您带给他！〉手紙を1通, 彼に持って行ってくださるようお願いします. 〈这件事就～你了, 请多费心吧！〉この件はあなたにお頼みします, よろしく御配慮願います. 〈～你想个妥当的办法〉よい方法を考えていただきたい. 〈受别人的～〉他人からお願いされる；(《魯·吶·阿》). 〔応〕お願いします. お頼みします；よく重ねて用いる.

〔拜望〕 bàiwàng〔又〕bàiwang 〔動〕① ㊥ ごあいさつに伺う. お訪ねする. お伺いする. お目にかかる. 〈一定去～你〉きっとあなたにごあいさつに伺います. 〈～亲朋〉親戚·友人にあいさつに伺う. 〈我内人活着的时候就说过要到府上去～大嫂, …〉私の妻が生きていたころは, お宅に伺って奥様にお会いしたいと言っていたことがあり, …. 〈～亲戚本家〉親戚まわりをする；(《魯·吶·故》). 〈不知先祖与君家有旧, 失于～, 幸乞恕察〉祖父とあなたさまが旧知であるのを知らないため, ごあいさつにもお伺いせず, どうかお許しください；(《古今·34》). ② 拝して祈る. 〈～神明〉神さまを拝んで祈る；(《古今·38》).

〔拜违〕 bàiwéi 〔動〕㊥ ㊥ お別れする. 〈自拜秋～, 倏尔半载〉秋の暮れにお別れしてから, またたく間に半年たちました；(《王西廂·5·1》).

〔拜问〕 bàiwèn 〔動〕㊥ ㊥ お尋ね申し上げます. 〈不敢～娘子高姓？〉失礼ですが奥さまのお名前は；(《警世·28》).

〔拜舞〕 bàiwǔ ㊥ 〔名〕皇帝·貴人などに拝謁するときの儀礼. 〔動〕叩首の礼をする；皇帝に拝謁するときに行う特別な礼. 〈借得蓝袍槐简, 引见御前, 叩首～〉青色の長衣とエンジュの笏を借りて, 御前に行き, 叩首してあいさつをした；(《古今·11》).

〔拜晤〕 bàiwù 〔動〕㊥ お目にかかる. 謁見する. ＝'拜谒' 〈向慕先生才德, 未得～, …〉先生の才徳をお慕いしながら, いまだ謁見しておらず, …；(《三國·42》).

〔拜物教〕 bàiwùjiào 〔名〕① ㊥ 物神崇拝. 偶像崇拝. 〔～徒〕1)呪物崇拝教徒. 呪物崇拝者. 2)盲目的な崇拝者. 盲信者. 偶像視する人. ② 盲目的に何かを崇拝すること. 〔金钱～〕拝金主義.

〔拜匣〕 bàixiá 〔名〕文箱；人を訪ねたり贈り物をする際, '柬帖'や品物を入れる長方形の小箱. 〈说着, 又拿钥匙开了书橱, 在橱内取出一个小～〉言いながら, かぎで書棚をあけて, 棚から文箱を取り出した；(《二十年·15》). 〈当下开了～, 称出束脩银伍钱〉すぐさま文箱をあけて, お礼の銀5'钱'を取り出した；(《初拍·10》). 〈湘妃竹攒花的～〉花模様のはいった斑竹の文箱；(《醒世·3》).

〔拜下风〕 bài xiàfēng 〔熟〕心から服従する. 心服する；'下风'は風下. 〈你的经验自自然然使我～〉あなたの経験は自然に私を心服させた.

〔拜献〕 bàixiàn 〔動〕㊥ 神仏などを拝んで供物などを供える.

〔拜相〕 bàixiàng 〔動〕㊥ 宰相に任命する. (昇進して)宰相に任命される. 〈封侯～〉諸侯に封ぜられ, 宰相に任ぜられる. ㊥ ㊥ 宮中で重要な官職に任命される. 〈今日忽听兄弟～回京, …〉今日, 突然弟が宰相に任命されて都に戻ってくると聞いて, …；(《紅樓夢·95》).

〔拜谢〕 bàixiè 〔動〕㊥ お礼を申し上げる. 謝意を表する. 感謝する. 〈登门～〉お宅に参上してお礼を述べる. 〈正月初二, 他领着十岁的儿子带着礼物步行十五里到李庄～儿子的救命恩人〉正月の2日, 彼は10歳になる息子をつれて, 贈り物を携え, 15'里'歩いて李庄へ行き, 息子の命の恩人にお礼を述べた. 〈深深～〉深く感謝する；(《醒世·3》).

〔拜兴〕 bàixīng 〔動〕㊥ 跪拝の礼を行う；'拜'は跪拝, '兴'は立ち上がること. 〈青衣乐奏, 三献爵, ～毕, 焚帛奠酒, 礼毕, 乐止, 退出〉黒衣(の楽人)が演奏する中を, 三度杯を献じ, 跪拝してから, 幣を焼き, 酒を地に注いで, 礼を終えると, 音楽もやみ, 退出した；(《紅樓夢·53》).

〔拜星斗〕 bài xīngdǒu 〔連〕北斗七星を拝して福を請う；道教では陰暦9月1日から9日の間に行う.

〔拜药〕 bài, yào 〔動〕神意で薬を決める.

〔拜谒〕 bàiyè 〔動〕㊥ ① 拝謁する. 謹んでまみえる；目上の人に面会

するときに用いる言葉.〈哥哥，我是专诚～呀！〉兄さん，私は特にお目にかかりたいのです.〈闻真君传授吴猛道法，今治旌阳，恩及百姓，遂来～〉真君が呉猛の道法を伝授し，今では旌陽を治め，その恩は庶民にまで及んだのを耳にし，そこでお目にかかりに来ました；(《醒世·40》). ②(陵墓·石碑などを)仰ぎ見る.

［拜揖］bàiyī〔動〕㊥㊙あいさつのために人を拝して手を拱いて礼をする. 叩頭してあいさつする；旧時の礼をする際の常用語.〈大人在上，晚生～〉閣下，小生謹んでごあいさつ申し上げます；(《三俠·4》).

［拜义］bàiyì〔動〕㊥義理の父子の関係や義兄弟の関係を結ぶ.〈这个兄弟，姓郝双名思文，是我～弟兄〉この弟は姓は郝，名は思文で，私の契りを結んだ義兄弟です；(《水滸·63》).

［拜印］bài，yìn〔動〕㊥新任官が官印を授かる；任官の儀式.〈下马拜了印，…〉着任して印を授かったら，…；(《紅樓夢·45》).

［拜影］bài，yǐng〔動〕㊥正月や祭祀のときに，祖先の画像を拝する.〈老太太和舅母那日想是才拜了影回来，…〉大奥さまとおばさまはあの日ご先祖さまのお姿を拝んで帰っていらっしゃったばかりだったと思いますが，…；(《紅樓夢·31》).

［拜月儿］bàiyuèr〔動〕㊄㊙ネコが交尾する；［北京］.

［拜允］bàiyǔn〔動〕㊥求婚し，相手方の承諾を得た後，相手方の家を訪問し感謝の意を示す.〈你二姐姐已有人家求准了，想是明儿那家人来～〉2番目の姉さまにはすでに縁談がまとまり，明日にも先方から正式に訪ねてくるでしょう；(《紅樓夢·79》).

［拜在门下］bàizai ménxià〔熟〕(ある人を)師とする. 門弟となる.

［拜毡］bàizhān〔名〕㊥(跪拝するとき)ひざの下に敷く毛氈. 礼拝用の毛氈.〈荆公焚香送佛，忽然昏倒於～之上〉荊公は焼香して仏送りをしていたが，突然ひざの下に敷いた毛氈の上に昏倒した；(《京本·14》).

［拜占庭式］bàizhàntíngshì〔名〕㊥ビザンチン式.

［拜章］bàizhāng ㊥〔名〕上奏文. ＝'拜表' 〔動〕皇帝に意見を奏上する.

［拜折子］bài zhézi〔熟〕㊥上奏文を皇帝に奉ること；'折子'は上奏文.

［拜祝］bàizhù ＝'拜祷'

［拜桌］bàizhuō〔名〕㊥祭祀用のテーブル.

［拜祖］bàizǔ〔動〕婚礼の日から三日目に新婦が祖先の墓にもうで礼拝する.

［呗㊀］

bài 仏典をほめたたえる，賛美する. また読経の声. ∥㊁ bei

［呗唱］bàichàng〔動〕㊥御詠歌を歌う.〈冬夜月明，两僧各在廊中，朗声～〉冬の夜，月明かりの中，二人の僧がそれぞれ廊下で声をはり上げて御詠歌を歌っていた；(《初拍·36》).

［呗偈］bàijì〔動〕㊥経文の偈を誦する.〈有诵经者，有～者〉読経する者や，偈を誦する者がいた；(《幽明錄》).

［呗音］bàiyīn〔名〕読経の声.

［呗赞］bàizàn〔動〕㊥仏の功徳を賛美する. ㊙お経をよむ. 念仏を唱える.

［败］

bài ①〔動〕負ける. 敗れる. ↔'胜'〈敌军～了〉敵軍が敗れた.〈倭夷大～〉倭寇は大敗を喫した；(《清平·風月相思》). ②〔動〕負かす. 敗る.〈大～侵略军〉侵略軍に大勝した. ③失敗する. しくじる. ↔'成'〈不计成～〉ことの成否を念頭におかない. ④〔動〕壊れる. 壊す. 損なう.〈～血症〉敗血症. ⑤〔動〕取り除く.〈～毒〉毒を散らす. 解毒する. ⑥〔動〕衰える. 腐る. 散る.〈花开～了〉花がしぼんでしまった.〈～肉〉腐った肉.〈～叶〉落ち葉. 枯れ葉.

［败北］bàiběi ㊥〔動〕戦争に負ける. 敗北する. 負け戦をする. 潰走する.〈他们不知道～者的悲哀〉彼らは敗れた者の悲哀を知らない.〔名〕①潰走. 敗北.〈不知大圣神通，故遭～，…〉大聖(悟空)の神通を知らず，敗北を喫し，…；(《西遊·4》). ②混乱.

［败本］bàiběn〔動〕①㊥正体を見破られる. 本性を現す.〈在此迷人～，…〉ここで人を迷わし，正体を現し，…；(《西遊·27》). ②元手を損する. ＝'亏本'

［败笔］bàibǐ〔名〕㊥①先がすり切れ使えなくなった筆. 禿筆. ②文章·書画の書き損じ.

［败壁］bàibì〔名〕㊥破れた壁.

［败兵］bàibīng〔名〕敗残兵.

［败不成军］bài bù chéng jūn〔成〕軍隊が総くずれになってしまうこと.

［败财］bàicái〔動〕①身代をなくす. 財産を使い果たす. ②金銭を費やす；人相見の術語. 人相上で金銭運のないこと.

［败草］bàicǎo〔名〕枯れ草.〈～残花〉枯れ草としおれた花.〈～满园〉庭じゅう枯れ草だらけである.

［败疵］bàicī〔名〕〔中医〕瘡の一種；両腋に出来て形はこぶ状，多く婦人が患う.

［败挫］bàicuò〔動〕失敗し挫折する.〈偶受～，不足为忧〉たまたまの失敗は憂えることはない.

［败道］bàidào〔動〕㊥道を修められない. 修道に失敗する.

［败德］bàidé ㊥〔名〕悪い行い. 道ならぬ行い.〔動〕徳義を破る. 人道に背く.

［败掉］bàidiào〔動〕㊥(賭博などで)負けてなくす.

［败毒］bài dú〔連〕☞［?解］⑤.［～膏］解毒用の膏薬.

［败堵］bàidǔ〔名〕㊥壊れかかった垣根.

［败花枯柳］bài huā kū liǔ ＝'败柳残花'；(《古今·1》).

［败化］bàihuà〔動〕㊥社会の風紀を乱し破る.［～伤风］〔成〕＝'伤风败俗'，'败坏风化'／'败坏风俗'(☞'败坏①')；(《兒女·26》).

［败坏］bàihuài〔動〕①(風俗·習慣·名誉などの抽象的なものを)損なう，傷つける，破る. 破壊する.〈～党的作风〉党の作風をけがす.〈～风俗〉(善良な)風俗を傷つける.〈～了社会风气〉社会の風紀を乱す.〈～名誉〉名誉を傷つける.〈～士气〉士気を損なう.〈～风纪〉風紀を乱す.〈女儿～了门风〉娘が家名をけがした.〈我们不应做～国家声誉的人〉我々は国家の名声を落とす人間になってはならない.〈那家伙道德～，民愤极大〉あいつは人の道に悖る人間で，人々の憤りは激しい.〈～纲常〉人としての道を損ねる；(《醒世·5》).〈一个个～人伦〉一人一人の道を損ねる；(《元曲·救風塵·1》).〈这样媳妇，久后必被～门风，玷辱上祖〉このような嫁では，長い間に必ず家風を損ね，祖先を辱める；(《清平·快嘴》).［～门楣］〔成〕家門をけがす. 家風を乱す. 家の名誉を傷つける. ②だめにする. だいなしにする. (人間が)だめになる.〈这是想方设法地要～我呀！〉これはなんとかしておれをだめにしようとしているんだ.〈他在大家的面前～别人〉彼はみんなの前で他人をあしざまにけなす.〈几次在下人前～我〉何度も使用人の前で私の顔をつぶしている；(《金瓶梅·99》). ③退廃する.〈道德～了〉道徳が退廃した. ④㊄うわさなどで人の名誉を損なう；［天津］. ⑤㊥破れる.〈旧服～，诏赐新衣〉古い服が破れていたので，天子は新しい衣服を与えるように命じた；(《郭子》).

［败火］bài huǒ〔連〕〔中医〕解熱·消炎する. のぼせをとる. ＝'去火'〈旧茶叶拌在草料里，给他的马吃～！〉古い茶の葉をまぐさにまぜて，彼のウマに食べさせて熱をひかせよう.

［败棘］bàijí〔名〕枯れたイバラ.

［败绩］bàijì〔動〕㊥①大敗する. ひどく負ける. 負け戦をする.〈在强大攻势下，敌军～，我乘胜追击〉強大な攻勢の下に敵軍は大敗し，我が軍は勝ちに乗じて追撃した.〈…而将军却听谗言，不发粮草，致坚～，将军何安？〉…しかるに将軍はなんと讒言をいれ，兵糧を絶ち，みどもに負けを強いたのは将軍のどのようなお考えによるのか；(《三國·6》).〈弁刚勇轻敌，师徒～〉弁は剛毅勇猛であり，敵をみくびったため，軍隊は大敗した；(《南柯》). ②業績をだいなしにする.

［败家］bài，jiā〔動〕家を没落させる. 財産をくいつぶす. 家産を傾ける. 身代をつぶす.〈由投机起家的，也会因投机而～〉投機によって財を成した者は，やはり投機によって身代をつぶすであろう.〈～祸胎〉身代をつぶす禍根. 家をつぶす疫病神；(《醒世·6》).［～子］(·zǐ)［～鬼］［～精］放蕩息子. 道楽もの. 極道もの. 極道息子. ごくつぶし. 金遣いの荒い人. 正業に励まず，財産を遣い果たしてしまう子弟.［～破业］㊥家名をけがし，財産をくいつぶす. 例〈成日家调三窝四，干出这些没脸面没王法～的营生〉一日じゅう騒動を起こし，こんな恥知らずで没義道な，身代をつぶすようなことをしでかすなんて；(《紅樓夢·68》).［～相］落ちぶれたさま. 例〈不愿意眼见这些～〉こんな落ちぶれたさまは見たくない；(《魯·吶·風》).［～子弟］〔成〕放蕩息子. 身代をつぶす子.

［败家产］bài jiāchǎn〔連〕家財をだめにする. 家財をくいつぶす.

［败家子］bàijiāzǐ〔名〕☞'败家'〈这些～坐吃山空〉こうした放蕩息子は山のような財産でもくいつぶしてしまう.〈你把好好的设备给毁了，真是个～〉ちゃんとした設備をばらばらにしてしまって，ほんとうにろくでなしだ.〈不过家门不幸，生此～〉ただ家門の不幸で，このようなごくつぶしを生んでしまいました；(《三俠·3》).［～，不怕财多］〔諺〕金遣いの荒い道楽者にとっては，お金はいくらあっても足りない. 金銭·財貨がいくらあっても，浪費には堪えられない. 例〈六七万元钱，他们不到半年的时间就挥霍光了，现在又伸手向上要，真是～，太不像话了〉6，7万'元'ものお金を彼らは半年もたたないうちに遣い果たしたのに，今また上層部に金を要求するとは，まったく道楽者には金はいくらあっても足りないというとおりで，けしからん話だ.

［败将］bàijiàng〔名〕敗将. 敗軍の将；また，試合で負けた人·チームのたとえ.［～不提当年勇］［～莫提当年勇］〔諺〕戦争に負けた将軍は昔の手柄を話さない. ㊙失敗した人は過去の手柄を誇らない. 敗軍の将は兵を語らず.

［败酱］bàijiàng〔名〕①㊥オミナエシ. オトコエシ. ＝'黄花龙牙'［～柄锈菌］オトコエシの銹病菌. ②〔中薬〕敗醤草；オミナエシの全草；消炎·利尿，また解毒·排膿に用いる.

［败局］bàijú〔名〕敗れた局面. 失敗した局面. 破局.〈挽回～〉破局を挽回する.〈挽救～〉破局を救う.〈扭转～〉破局を転換する.

［败屩］bàijuē〔名〕㊥破れたわらぐつ.

［败军］bàijūn〔名〕敗軍.［～之将］〔成〕敗軍の将；以下に'不可以言勇'あるいは'不敢言勇''不足言勇'と続いて「敗軍の将はもはや勇敢なことを言うことはできない. 敗軍の将は兵を語らず」の意；《史記·淮陰侯列伝》には'败军之将，不可以言勇'とある.〔動〕負け戦をする. 戦いに敗れる.［～亡国］戦いに敗れ，国を滅ぼす.

［败类］bàilèi〔名〕①ろくでなし．ならずもの．悪人．〈工人队伍中的～〉労働者隊列の中のならず者．②同類を害する人．裏切り者．変節者．〈收买些不要脸的～〉恥知らずの裏切り者を何人か買収する．〈这种人真是我们里面的～！〉この種の人たちはほんとうにに我々の中の変節者だ．③のらくら者．④どろぼう仲間．

［败累］bàilèi〔動〕（暮らし向き・事の基礎が）崩れる．落ちぶれる．没落する．〈一～，两口子成天抬杠啊，拌嘴啊，…〉落ち目になると，夫婦は角突き合わせたり，口げんかしたり，….

［败鳞残甲］bài lín cán jiǎ〔成〕竜の体からはがれ落ちるうろこと甲羅；ふりしきる雪を形容する；（宋・蔡絛《西清詩話》引・張元《詠雪》詩）．

［败柳残花］bài liǔ cán huā〔成〕枯れたヤナギと散り残りの花；妓女ぎじょ，また不貞な女をいう．＝'残花败柳'

［败露］bàilù〔動〕（悪事や陰謀などが）人に気づかれる，発覚する，ばれる，露顕する．破綻はたんする．〈秘密～了〉秘密がばれた．〈事情～之后，他受到了很大震动〉事が露顕してから，彼はとてもひどいショックをうけた．〈然而做多了总要～的〉しかしやりすぎると必ずばれてしまうものだ；（《二十年・12》）．〈事已～，不能不招〉事が露顕したからには白状せざるをえない；（《三俠・9》）．〈目下脱逃宪网，到底天理不容，无心之中自然～〉さしあたり官憲の網を逃れたとしても，しょせん天の目はごまかせるものではなく，気がつかないうちに自然と発覚する；（《初拍・11》）．〈久后～，必然连累小的〉長い間にはかならず露顕し，私をまきぞえにする；（《元曲・竇娥冤・4》）．

［败伦伤俗］bài lún shāng sú〔成〕倫理をやぶり，風紀を乱す．〈我要替社会杀了这种～的狗〉私は社会にかわってこの種の倫理をやぶって風紀を乱すひどいやつを殺してやりたい．

［败落］bàiluò〔動〕落ちぶれる．衰える．荒れ果てる．没落する．〈家道～〉家運が廃れる．〈到了父辈，家道便已～了〉父親の代になると家運が衰退してしまった．〈他家便一天天～下来〉彼の家は一日一日落ちぶれてきた．〈可成还是～财主的性子，疑心春儿厌薄他〉可成はやはり没落した金持ちの気性であったので，春児が自分のことを嫌っているのではないかと疑った；（《警世・31》）．〈走不到半里多路，见一个～的山神庙〉半'里'余りも行かないうちに，ふと荒れ果てた山寺が目についた；（《水滸・21》）．

［败门风］bài ménfēng〔熟〕家名に傷をつける．

［败盟］bàiméng〔動〕㊖①盟約をやぶる．②約束をやぶる．違約する．

［败没了］bàimòliǎo〔動〕㊖身上しんしょうをつぶしてしまう．〈一分儿家财都～〉ちょっとした財産も食いつぶしてしまった；（《金瓶梅・11》）．

［败衄］bàinǜ〔動〕㊖作戦が挫折ざせつする．敗戦する．〈屡遭～〉たびたび戦に敗れる．〈大小百余战，未尝～〉大小百余りの戦でまだ敗れたことはない；（《五代史・符存審傳》）．

［败破］bàipò＝'白破'

［败棋有胜着］bàiqí yǒu shèngzhāo〔諺〕負け碁の中にも勝つことのできる手がある；どのような事に対しても正反二面から見ることのたとえ；（《五代史・周臣傳》）．

［败缺］bàiquē〔動〕㊖破る．損ねる．〈纪纲～，炎炎的汉火看看灭〉綱紀は損なわれ，炎々たる漢の火はみるみる消えんとす；（《元曲・范張雞黍・2》）．〔名〕①破綻．㊗弱点．痛い所．②㊖わいろ．贈り物；特に金銭を指す．〈那厮会讨县里人便宜，且教他来老娘手里纳些～〉あいつは県の役人からうまい汁を吸うのがうまいんだから，とにかくあいつにこの私（王婆）の手に少し吐き出させよう；（《水滸・24》）．

［败人名节］bài rén míngjié〔連〕人の名誉や節操をだいなしにする．〈你们弟兄没有一个好人，～，破人婚姻〉あなた方兄弟には一人としてよい人はいないわね，人の評判をだいなしにしたり，人の婚姻をぶちこわしたり；（《紅樓夢・116》）．

［败群］bàiqún〔動〕㊖大衆を損なう．全体の利益を損なう．＝'害群'［～之马］〔成〕獅子しし身中の虫．

［败肉］bàiròu〔名〕①腐った肉．腐敗した肉．〈食物要卫生，腐鱼～不能吃〉食物は衛生に注意しなければならず，腐った魚や肉を食べてはいけない．②㊥壊疽えそ．＝'坏疽'

［败散］bàisǎn〔動〕散り散りに敗走する．

［败色］bàisè〔名〕㊖敗れるけはい．敗北の様相．☞'败色 bàishǎi'

［败沙门］bàishāmén〔名〕徳行のない和尚．

［败色］bàishǎi〔動〕色が落ちる．色があせる．＝'掉色'，'退色'〈她穿着一件～的旧棉袄〉彼女は色のあせた綿入れを着ている．☞'败色 bàisè'

［败事］bài, shì〔動〕事をぶちこわす．失敗する．〈这样只会～〉そんなことでは事をだめにするだけだ．［成事不足，～有余］［～有余，成事不足］〔成〕事を成すには足らず，事を仕損じるには余りある．事をきちんとやれないばかりか，さらにひどくしてしまう．破壊する力はあるが，建設する力はない．〔名〕（bàishì）㊖失敗．仕損じ．

［败寺］bàisì〔名〕㊖荒れ寺．

［败俗伤风］bài sú shāng fēng〔成〕良風美俗を害する．風紀を乱す．＝'伤风败俗'；（韓愈《昌黎先生集・論佛骨表》）．〈若是生心设计，～，…〉もしも意識的によからぬことを考え，風紀を乱そうとしたら，…；（《古今・1》）．〈他在这里欺君骗后，～，与那国王生灾，却说是消灾，何也？〉やつはあそこで国王を侮り，皇后をだまして，風俗を損ない，災いを起こしたのです，それなのに災いを救ったとおっしゃるのはどういうわけですか；（《西遊・71》）．

［败诉］bàisù〔動〕敗訴する．〔名〕敗訴．↔'胜诉'［～一方］敗訴側．例〈仲裁费用，除仲裁委员会另有决定外，应由～负担〉仲裁費用は，仲裁委員会が別に定める場合を除き，敗訴側の負担とする．

［败岁］bàisuì〔名〕㊖異常気象で農作に害のある年．農作物のできの悪い年．凶年．

［败退］bàituì〔動〕敗退する．敗北撤退する．〈敌军节节～〉敵軍はつぎつぎに敗退する．

［败脱］bàituō〔動〕㊖露見する．暴く．〈呀，早将我这佯狂～！〉やあ，もう私のこの狂ったふりを暴いたとは；（《元曲・賺蒯通・3》）．

［败亡］bàiwáng〔動〕㊖①敗れ滅びる．壊滅する．〈好战者一定～〉戦いを好む者は必ずや敗れ滅ぶであろう．②だいなしになる．だめになる．③破産する．没落する．

［败胃］bài, wèi〔動〕胃を損ねる．

［败味］bài, wèi〔動〕興ざめする．

［败物］bàiwù〔動〕①（壊したりして）物の価値をなくしてしまう．②物を粗末にする．

［败相］bàixiàng〔名〕①不健康なようす．②げっそりした顔つき．みじめな表情．〈吴荪甫又看见自己的脸上摆明了是一副～〉呉蓀甫にはまた自分の顔にはっきりとみじめな表情が浮かんでいるのが見えた．

［败谢］bàixiè〔動〕しおれる．しぼむ．㊗衰微する．〈青春常在，永不～〉青春よ とこしえなれ，とわに衰微することなかれ．

［败行］bàixíng〔名〕悪い品行．よくない素行．〔動〕㊖品行がおさまらない．風紀を乱す．

［败兴］bài, xìng〔動〕①しらける．がっかりする．興ざめする．気を落とす．張り合いをなくす．＝'败意'〈使人～〉人をがっかりさせる．〈真他妈傍年靠节～人，丢开！〉ほんとうにもうすぐ正月が来るというのに興ざめなやつだ，うっちゃっておけ．〈不想一无所遇，好不～〉はからずもただの一人にも巡り合わず，ひどくがっかりしてしまった；（《醒世・15》）．〈着这二位催逼的慌，好生～〉このお二人にひどく強いられるので，はなはだ興ざめである；（《元曲・青衫淚・1》）．［～而返］〔成〕興ざめして帰る．例〈真个是'乘兴而来，～'〉まさに'興に乗りて来たりて，がっかりして帰る'です；（《三俠・53》）．［～而归］〔成〕興ざめして帰る．［举座～］〔成〕座が不興になる．座がしらける．②㊖不本意なことに出会って気持ちがめいってしまう；〔東北〕．〈要不是他姑爷来治好了孩子的病，大年下倒炕一个，该多～！〉もしも娘婿が来て子どもの病気を治してくれなかったら，大みそかに一人病人をかかえて，うっとうしいかぎりだ．③㊖落ちぶれる．零落する；〔東北〕．〈如今晚儿才算国泰民安啦，来多喝几盅子，扫一扫这十来年的～！〉いまようやく国が治まり，民の暮らしも平安になった，ひとつ景気よく酒を飲んで，今までの十年の不運を洗い流そう．〔形〕㊖（災害・災難などの程度が）ひどい；〔山西〕．〈这次敌人来没有跑脱，叫抓住打了个～，吓得叩头作揖求饶〉今度は，敵は逃げきれずに捕まってひどく殴られ，びっくりして頭をすりつけ，おじぎをして許しを求めた．

［败絮］bàixù〔名〕くず綿．㊗役にたたないもののたとえ．［金玉其外，～其中］外は金玉，中身はくず綿；うわべはいいが，実質はよくない．

［败血病］bàixuèbìng＝'败血症'〔名〕㊖敗血症．

［败叶］bàiyè〔名〕枯れ葉．落ち葉．〈她踏着枯枝～逃了〉彼女は枯れ枝や落ち葉を踏んで逃げた．〈耳内只听一阵阵秋风飒飒，～飘飘〉秋風がさあっと吹き，落ち葉がはらはらと舞う音をふと耳にしました；（《三俠・5》）．〈吹得～树木如雨一般打将下来〉風に吹かれて枯れ葉や木が雨でも降るかのように襲ってきた；（《水滸・43》）．

［败义］bàiyì〔動〕㊖義を破る．道義を破る．〈～以求生〉義を破って生きようとする．道義を破って生きながらえようとする；（《世説新語・徳行》）．

［败意］bài, yì〔動〕㊖興ざめする．しらける．がっかりする．気を落とす．＝'扫兴'〈令人～〉人を興ざめさせる．

［败因］bàiyīn〔名〕敗因．

［败于］bàiyú〔動〕㊖（…に）敗れる；〔不定〕．〈美国队～中国队〉アメリカチームは中国チームに敗れた．

［败育］bàiyù〔名〕㊖流産．堕胎．妊娠中絶．［～花粉］㊗不完全花粉．

［败垣］bàiyuán〔名〕㊖くずれた垣．

［败约］bàiyuē〔動〕協定をやぶる．約束をやぶる．

［败运］bàiyùn〔名〕不運．〈交了～〉不運な巡り合わせになった；（《警世・15》）．

［败仗］bàizhàng〔名〕①負け戦いくさ．〈打～〉負け戦をする．〈吃～〉同上．〈要是再打个～，巷战一定免不了〉また負け戦になれば，市街戦はきっと免れないでしょう．〈父亲打了～，那末，让儿子去打胜仗吧！〉父親が負けたのなら，息子に勝たせようじゃないか．②㊗敗戦．

〔败着〕bàizhāo〔名〕(囲碁の)敗着.

〔败阵〕bài, zhèn〔動〕負ける. 戦いに敗れる. 敗北する；戦地で負けること. 〈精疲力尽, 终于败下阵来〉精魂尽き果て, 負けてしまった. 〈我军发动攻击, 敌军～而逃〉我が軍が攻撃をかけると, 敵軍は敗走した. 〈那些弟子们怕了那杵, 都～而走〉それらの弟子たちは, かの杵に恐れをなし, 全員が敗走してしまいました；(《警世・40》). 〔名〕(bàizhèn) 敗戦.

〔败政〕bàizhèng〔名〕㊥政治上の失敗. 〈生自恃守郡多年, 曾无～〉淳于生は郡の太守として長年その任にあったが, 一度も失政のなかったことを自負していた；(《南柯》).

〔败中取胜〕bài zhōng qǔ shèng〔成〕不利な条件の中から有利な素因を引き出す. 不利な形勢を有利に転換させる. 〈这是一种～的办法〉これは一種の不利な形勢を有利に転換させるやり方だ.

〔败子〕bàizǐ〔名〕家をつぶす道楽息子. 放蕩息子. 正業に励まず家産をくいつぶす子弟. ＝'败家子'〈丘伯皋做了一世好人, 生下后代, 乃是～〉丘伯皋は一代の好人物, 子どもが生まれましたが, これが道楽者；(《二拍・24》). 〈那～借债, 有几般不便宜处〉その道楽者は借金をするのに, いくつかの不都合な点がありました；(《警世・31》). 〔～回头便作家〕〔諺〕道楽息子が改心すると, 家の仕事をよくやる；(《醒世・17》). 〔～回头金不换〕〔諺〕道楽息子が改心するということは黄金にも換えがたい；非常にまれで貴重であるとともに, その将来は有望であるの意. ＝'浪子回头金不换'〔～若收心, 犹如鬼变人〕〔諺〕道楽息子が改心するのは, お化けが人に変わるようなものだ. ㊥道楽息子はとうてい改心できるものではない；(《初拍・15》).

〔败走〕bàizǒu〔動〕①壊走する. 敗走する. 〔～而逃〕戦い敗れて逃げる. ②(議論で)やりこめられ引き下がる；俗語.

〔败卒残兵〕bàizú cánbīng〔連〕敗残兵. 〈只得引着些～, 投山僻小路而走〉しかたなく敗残兵を引きつれて, 山の中の人気のない小道を逃げていった；(《水浒・54》).

〔稗〕

bài ①(～子)〔名〕㊥ヒエ. またヒエの種子. ㊥厄介もの. ②小さい. 細かい. 正規のものでない. 〈～史〉稗史. 民間に伝わる逸話を記した書.

〔稗草〕bàicǎo〔名〕㊥ヒエ. イヌビエ. サルビエ.

〔稗贩〕bàifàn ㊥〔名〕行商人. 〔動〕㊥できあいの材料や, 他人の学術・技術・知識などをそのまま手を加えずに用いる. 〈辗转～〉次々と借用する.

〔稗官〕bàiguān〔名〕㊥稗官；昔, 帝王のために, 世間のうわさ・風俗・物語を採集して帝王に聞かせた小役人. ㊥1)小説. 2)小説家；《後漢書》に'小说家之流, 盖出于～'とあるところから. 〔～野史〕逸聞や瑣事を記した野史・小説の類；(《漢書・藝文志》). 例〈话说世间～中, 多有记载那遇神, 遇仙, 遇鬼, 遇怪, 情欲相感之事〉さて, 世の稗官野史には神仙や妖怪や怪物に遭って, 情欲を共に感じたなどの事が多く出ています；(《二拍・37》).

〔稗记〕bàijì〔名〕逸聞や瑣事を記載したもの. 〈浏览诸家～〉諸家の'稗记'にざっと目を通す.

〔稗沙门〕bàishāmén〔名〕修行のできていない僧.

〔稗史〕bàishǐ〔名〕民間の逸聞や瑣事を記載した書物；また広く野史を指す.

〔稗说〕bàishuō〔名〕㊥小説；瑣事・逸聞を記録したもの.

〔韛〕(鞴)

bài〔名〕㊥ふいご. ＝'风箱'〈风～〉ふいご. 〈～拐子〉ふいごの取っ手.

〔唄〕

bai ☞'呗㊁'

BAN ㄅㄢ

〔扳㊀〕

bān ①〔動〕(下あるいは内側へ)引く, 回す, まげる. 〈～树枝〉枝をたわめる. 〈～枪机〉銃の引き金をひく. 〈～着指头算〉指を折って数える. ②〔動〕固定したものを動かす. 〈～枪栓〉銃の安全装置をはずす. ③〔動〕㊥持ちあげる. 手でしっかり支える；㊥. 〈'老刘！老刘！'他一腿跪着, ～起老刘的头〉「老劉, 老劉」彼は片ひざをついて老劉の頭を抱きかかえた. 〈双手～窗看日头〉両手で窓を開いてお日様を見る. ④〔動〕(㊥bǎn) ㊥(習癖を)改める. 正す. 直す；〔北京〕, 〔東北〕, 〔天津〕. 〈把毛病～过来〉くせをなおす. 〈你这毛病可得～着点ㄦ〉あなたのこの欠点はちょっとなおさなければいけません. ■実際には bǎn と発音するので'板'とも書く. ⑤〔動〕㊥手で物を分ける. ＝'掰'；〔四川〕. ⑥〔動〕㊥論争する；〔四川〕. 〈这点小事也值得～个输赢？〉こんなささいな事でも言い争って勝敗を決するだけのことがあるのだろうか. ⑦〔動〕㊥力を入れてひっぱる. 〈林冲赶到跟前, 把那后生肩胛只一～过来, 喝道：…〉林冲は急ぎかけつけると, その若い男の肩をぐいとひっぱって…と怒鳴りつけた；(《水浒・7》). ⑧〔動〕㊥(商売の得意先に)ひっぱりこむ. 女をひっぱる. 女に手を出す. 〈等闲的料也不敢相～〉普通の人間ではとても手を出すことをはばかる；(《醒世・3》). ⑨〔動〕㊥巻き添えにする. (罪などに)ひっぱりこむ. 〈怀着旧恨, 却把盼奴小娟～着〉以前からの恨みがあって, 盼奴と小娟を巻き添えにした；(《初拍・25》). 〈不忍妄～他人〉みだりに他人を巻き添えにするのは忍びない；(《警世・15》). //㊁ pān

〔扳本(ㄦ)〕bān, běn(r)〔動〕㊥(かけ事などの)損失をとりかえす. ＝'翻本'；〔四川〕. 〈他买了一只小点的旧船, 做水上人, 找水上饭吃, 慢慢的再图～〉彼は小さな古い船を買って, 水上の人となり, 水上に糧を求めて, 再度欠損の穴を徐々に埋めようとした.

〔扳柄〕bānbǐng〔名〕㊥揚がり止め.

〔扳驳〕bānbó〔動〕㊥反駁する. ＝'反驳'；㊥.

〔扳不倒ㄦ〕bānbùdǎor〔名〕だるま. 起き上がり小法師；態度がぐらついている人のたとえ. ＝'不倒翁'〈他一点ㄦ准主意也没有, 跟个～似的〉彼はしっかりした考えが少しもなく, 起き上がり小法師のように, ふらふらしている. 〔～坐趟子车〕〔歇〕起き上がり小法師が乗合馬車にのる；'不稳当'〔安定していない〕という意味になる.

〔扳不动〕bānbudòng〔動〕(相手の地位を)揺るがすことができない. ↔'扳得动'〈这个人有很硬的后台, 一般人～他〉この人にはしっかりした後ろ盾がいるから, 普通の人には彼(の地位)を揺るがすことはできない.

〔扳蹭ㄦ〕bāncèngr〔動〕㊥㊥(旧時, ならずものなどが)金を払わないでふろに入る；〔北京〕.

〔扳差头〕bān chātou＝'扳叉头'〔熟〕㊥あらを探す. ＝'扳错头', '找岔ㄦ'；㊥. 〈最喜欢～〉あら探しがたいへん好きだ.

〔扳岔子〕bān chàzi〔熟〕㊥あらを探す. ＝'挑毛病'；〔北京〕. 〈这是成心～〉これはわざとあら探しをしたのだ. 〈扳他的岔子〉彼のあらを探す.

〔扳扯〕bānchě〔動〕①引き寄せる. 〈～主顾〉得意先をとる. ②巻き添えにする. 引きこむ.

〔扳船〕bān chuán〔連〕船をこぐ；伝馬こぎでないこぎ方.

〔扳错头〕bān cuòtóu〔熟〕㊥あらを探す. 文句をつける. 誤りを詮索する；㊥. 〈不想帮忙, 尽想～〉助けようとはせず, 文句をつけることばかり考えている.

〔扳大头子〕bān dàtóuzi〔熟〕㊥金持ちにへつらう. 〈咱们别要～！〉私たちは金持ちにへつらってはいけない；(《姻缘・72》).

〔扳倒〕bān, dǎo〔動〕①(ねじるようにして)引き倒す. 〔～了醋缸〕〔熟〕㊥やきもちを焼く；'吃醋'をいっそう俗語化したもの；㊥. 例〈她～, 一声连着一声骂马之悦个没良心的贼〉彼女はやきもちをやき, つづけざまに馬之悦をろくでなしとののしった. 〔～龙床, 跌了太子〕〔熟〕㊥天子の寝台を引き倒し, 皇太子を転ばす；誤り・過失が重大なことのたとえ；〔江蘇〕. ②(敵を)打倒する, やっつける.

〔扳道〕bān, dào〔動〕転轍する. 〔～房〕転轍手が住む家；鉄道の沿線のポイント付近に設置する. 〔～工〕〔～工人〕転轍手. 〔～器〕㊥転轍器. 〔～员〕㊥転轍手. ポイントマン. 〔～装置〕㊥軌道移動機.

〔扳动〕bān, dòng〔動〕(下あるいは内側に)引く, 引き動かす. 〈～枪栓〉銃の遊底を引き動かす. 〈～闸门〉バルブをひねる. 〔～装置〕㊥掛け外しギヤ.

〔扳断〕bānduàn〔名〕㊥スイッチ・オフ.

〔扳翻〕bānfān〔動〕㊥引っぱってひっくりかえす. やっつける. 〈因～了个有名富豪, …〉有名な富豪をやっつけたことで, …；(《醒世・29》).

〔扳杠〕bān, gàng〔動〕㊥㊥言い争う. 口げんかする. 無意味に論争する；〔北京〕. 〈别成心～玩ㄦ〉わざと無意味な論争をして遊んではいけない. 〈他爱跟人扳死杠〉彼は人と意地をはって言い争いばかりしている.

〔扳高〕bāngāo〔動〕㊥家柄の高いものに取り入る. 〈～嫌低〉名門の家柄に取り入って低い家柄を避ける；(《古今・4》).

〔扳过来〕bānguolai〔動〕(こちら側に)動かす. 〈道岔可以按行车的方向～, 扳过去〉鉄道のポイントは列車の方向によってどちら側にも動かすことができる.

〔扳害〕bānhài〔動〕㊥(事件などに)巻きこむ. (罪などの)巻き添えにする. 〈不知为甚被人～？〉どうして巻きこまれたりしたのだろうか；(《醒世・20》).

〔扳汗〕bān, hàn〔動〕㊥(薬物を飲んだり, 熱い食べ物を食べて)汗を出す；〔北京〕. 〈扳扳汗〉(熱いものを食べて)汗を出す. 〈扳出点ㄦ汗来就轻快了〉ちょっと汗を出したら気持ちよくなった.

〔扳厚〕bānhòu〔動〕㊥つきあいがある. 〈且素日又与管事的女人们～, …〉それに日ごろ家事をとりしきっている下女たちともつきあいがあるし, …；(《紅楼夢・71》).

〔扳壶〕bānhú〔名〕㊥道端の茶店や'茶汤'〔ウルチキビの粉に熱湯を注ぎ, のり状にした食べ物〕の店で湯を沸かす大きな銅のやかん；〔北京〕.

〔扳话〕bān, huà〔動〕㊥①だらだらと話しこむ. 相手に取り入って話しこむ. ②話の相手をする. 話しかける. 話をする. ＝'搭话'〈那庙里有个道士, 你且去合他～〉あの廟に道士がいるから, 話にいったらいい；(《散曲聊齋》). 〈小可见老丈骨格非凡, 必是豪杰, 敢扳一话〉ご老人は体格も並はずれておいでだから, 必ずや豪傑と思いますので, ぜひお話をいたしとう存じます；(《初拍・8》).

〔扳回〕bānhuí〔動〕奪回する. 〈甲队连续～两球, 结果二比二打成平

局〉甲チームが連続2点奪回したので、結局2対2で引き分けになった.

〔扳机〕bānjī〔名〕①(錠前の)舌の止め金. ②㊥(銃の)引き金. 撃発作動桿. 〈扳～〉〈勾～〉引き金をひく. 〔～护圈〕用心金. 〔～簧〕引き金ばね. 〔～连杆〕引き金軸. 〔～连接销〕引き金ピン. ③打金. ④(歯止めの)つめ.

〔扳价〕bānjià〔動〕値段をつりあげる.

〔扳节头〕bān jiétou ＝'扳节管'〔連〕㋔指を折りまげる;㊁.

〔扳拉〕bānlā〔動〕①無理にひっぱる. 〈我把他～来了〉私は彼をひっぱってきた. ②(考えをもって人に)接近する, 近づきになる. 御機嫌をとる. 〈总想～他们〉いつも彼らを抱きこもうとしている.

〔扳连〕bānlián〔動〕①巻き添えにする. ②束縛する. ③㊥牽制する.

〔扳联〕bānlián〔動〕㊥①(富や名誉、また官位を得ようと)権力のある人に取り入る. ＝'攀附' ②話をしたりして, 普通に行き来する. ③縁故者を推薦, あるいは任用する. ＝'援引'

〔扳留〕bānliú〔動〕㊐(人の帰るのを)引きとめる. 〈要～我们〉我々を引きとめようとする; (《照世盃・4》).

〔扳旗杆〕bān qígǎn〔熟〕旗ざおを抜き取る. ㊗悪影響を及ぼす中心人物をやっつける. ＝'拔旗杆'〈要是咱村子上不把这个旗杆扳掉, 党再贤明, 太阳也照不到的〉もし私たちの村からこの悪いやつを追い出さなければ, いくら党が賢明でも太陽の光はさしこみはしない.

〔扳俏价〕bān qiàojià〔熟〕㋔自分の価値をつり上げる; 威張る. 横柄に構える. 偉そうにする. 得意そうにひけらかす. ＝'摆架子'; ㊁. 〈他在我面前掉枪花, 赚外快, 有心扳扳俏价〉彼は私の目の前で手練手管を弄し, あぶく銭をかせいで, 威張りくさろうとする.

〔扳亲〕bānqīn〔動〕㊐人に取り入って縁を結ぶ. 人に取り入って結婚する.

〔扳雀丝〕bān quèsī ＝'扳雀水'〔熟〕㋔あらを探す. 揚げ足をとる; ㊁.

〔扳手〕bānshǒu〔動〕手もとが苦しくなる. 手詰まる. ㊟北京語では bǎnshǒu と読み、'板手'とも書く. ☞〔次項〕

〔扳手〕bānshou〔名〕①＝'扳子①' ②握り. ☞〔前項〕

〔扳手劲〕bān shǒujìn〔熟〕㋔腕相撲をする; 〔四川〕. 〈不管是～, 摔跤子, 没有一个青年赛得过他〉腕相撲にせよ、相撲にせよ, 彼にかなう青年はいません.

〔扳谈〕bāntán〔動〕㋔話をする. 雑談する. ＝'攀谈'; ㊁, 又㊐. 〈见面之后, 略为～几句〉面会のあと, しばらく雑談となった; (《官場・42》).

〔扳躺下〕bāntǎngxia〔動〕ひきたおす. 〈要参, 就一定把你～才算完〉もし弾劾するなら, 必ずきみをひきたおすまでやる.

〔扳藤附葛〕bān téng fù gé〔成〕フジやツタにつかまり、よじ登る; 険しい山に登る形容; (《初拍・1》).

〔扳头(儿)〕bāntóu(r)〔又〕bāntou(r)〔名〕①スパナ. ②握り.

〔扳腕子〕bānwànzi〔名〕腕相撲. 〔連〕(bān wànzi) 腕相撲をする.

〔扳诬冤枉〕bān wū yuān wǎng〔成〕巻き添えにされて無実の罪を被る; (《初拍・11》).

〔扳下〕bānxià〔動〕(商売の得意先などを)取る. 〈～主顾〉得意先を取る; (《醒世・3》).

〔扳相好〕bān xiānghǎo〔熟〕仲間にひきこむ. 手を使って仲よしになる.

〔扳牙〕bānyá〔名〕㋔二股になって生えた歯; ㊁.

〔扳辕卧辙〕bān yuán wò zhé〔成〕車のながえを引っぱり、車輪の前に臥す; 功績のあった優秀な地方長官が任地を離れていくのを、その土地の人々が引きとめるさま; (《警世・40》).

〔扳罾〕bān, zēng〔動〕四つ手網を引きあげる. 〔名〕(bānzēng) ①書道の筆法の一つ; 人指し指で筆管の上を押すもの. 〔～法〕同上. ②四つ手網.

〔扳闸儿〕bānzhár〔名〕①転轍機. ＝'搬闸儿'〈扳～〉転轍機をおろす. ②トランス.

〔扳障〕bānzhàng〔動〕㊐邪魔する. 妨害する. 〈该是姻缘的, 虽是被人～, 受人离间, …〉やはり姻縁でそうなる運命だったろうが, 人に邪魔されたり, 引き離されたりしたが, …; (《初拍・9》).

〔扳着〕bānzhe〔動〕㋔無理やりなにかをやろうとする. あるいはなにかを言おうとする. 〈再要～说个什么那是不知趣〉もう一度無理になにかをしゃべろうとするのは気がきかないということだ.

〔扳指(儿)〕bānzhi(r) ＝'搬指(儿)'

〔扳钟儿〕bānzhōngr〔名〕㋔自転車に取りつけられたばね式のベル; 現在は'车铃儿'と呼ぶ; 〔北京〕.

〔扳子〕bānzi〔名〕①ねじくぎやナットをしめたりゆるめたりするのに用いる道具; ペンチ・ピンセット・鉗子・物干しばさみ・クリップ・鉄てこ・くぎ抜き・スパナ・レンチ・栓抜きなど. ②木ねじまわし. ③銃の引き金.

〔扳钻〕bānzuàn〔名〕㊥ラチェット式手回し錐.

〔攽〕 bān 支給する. 分かち与える.

〔班〕 bān ①〔名〕列. 行列. 〈排～〉列を組む. ②〔名〕班. 組; 勤務あるいは学習のために編成する組織. 〈把新生分为三～〉新入生を3クラスに分ける. 〈那一位是你令伯? 是什么～呢?〉どの方があなたの伯父上ですか, 役人候補の何組ですか; (《二十年・3》). ③(～儿)〔名〕勤務時間による区分; 勤務の場所を指すこともある. 〈上～〉出勤する. 〈下～〉退勤する. 〈值～〉当番になる. 〈日夜三～〉一日3交替. 〈夜～儿〉夜勤. ④定時に発車・運航する(乗物). 〈～车〉定時列車. 定時バス. 〈～机〉定期航空機. ⑤〔名〕分隊; '排'〔小隊〕の下. ⑥(～子・儿)〔名〕旧時, 劇団を指した; 名称にも用いる. 〈三庆～〉三慶劇団. 〈本城的各～名角〉町じゅうの各劇団の名優たち. ⑦〔量〕1)集団を数える. 〈这～年轻人真有力气〉このグループの若者たちはほんとうに力がある. 〈你们这～小鬼〉このがきどもめ; (《魯・吶・社》). 〈这部书究竟传的是些什么事? ～～什么人?〉この物語でお話するのはいったいどのような事で, どのような人たちなのでありましょうか; (《児女・1》). 2)定時に発車・運航する交通運輸機関に用いる. 〈我搭下一～飞机走〉私は次の便の飛行機で行きます. ⑧軍隊を帰還・移動させる. 〈～师〉軍を引き揚げる. また, 凱旋する. 〈～兵〉兵を返す. ⑨〔名〕姓.

〔班白〕bānbái ㊥＝'斑白'

〔班班〕bānbān〔副〕明らかに. はっきりと. 〔～可考〕〔成〕証明するのに足りるだけ多くの例証がある. 推論できるはっきりとした例証がある. 例〈这些历史事实～〉これらの歴史的な事実は明らかに例証できる. 例〈中国古有封建制度～〉中国に昔から封建制度があったことは例証がたくさんあり, はっきりしている.

〔班辈(儿)〕bānbèi(r)〔名〕①㋔(家族・団体・いとこなどにおける)輩数, 長幼の序列. ＝'辈份'; ㊁, 〔四川〕. ②㊐同輩. 同世代. 〈是～的裁缝叫沈八汉〉同じ年ごろの仕立て屋で沈八漢という男です; (《今古・3》).

〔班兵〕bān, bīng〔動〕①兵を返す. ②援軍を集める. ㊗援助を求めたり力を動員する. ＝'搬兵'〈赶到小赵动了手, 而且声言去～征讨, 她决定了帮助丈夫〉小趙が争いをしかけて, そのうえ仲間を集めて襲撃をかけると公言したので, 彼女は夫を助けることにした.

〔班驳〕bānbó〔形〕＝'斑驳'〔名〕組・班全体での反対・反駁.

〔班部〕bānbù〔名〕㊐①班列. 席次. 〈只见那～中, 忽然出一个通背猿猴, 厉声高叫道〉居並ぶサルの中から, 一匹のテナガザルがふいに飛び出し, 声をはりあげて言った; (《西遊・1》). 〈只见～丛中, 宰相赵哲, 参政文彦博出班奏道: …〉居並ぶ者の中から, 宰相の趙哲, 参政の文彦博が列を離れ…と奏上した; (《水滸・1》). ②組. 班. グループ. 〈出离～〉組から出る; (《宣和》).

〔班产〕bānchǎn〔名〕班単位の生産. 〈～计划〉班単位の生産計画.

〔班车〕bānchē〔名〕定時運行車; 機関・企業などの.

〔班船〕bānchuán〔名〕定期船.

〔班次〕bāncì〔名〕①(交替作業などの)順序, 順番. ②(交通機関の)ダイヤ, 発車回数. 〈增加公共汽车～〉バスを増発する. ③(卒業などの)年次, クラス. 〈在学校时, 他～比我高〉学生時代, 彼は私より上のクラスだった. ④㊥官吏の等級の順序.

〔班底〕bāndǐ〔名〕①旧時, 劇団のメンバーが納めるお金. ②旧時, 劇団の平団員; 外から呼んで来る有名な役者に対して. ③指導部の基礎・基盤となるメンバー. 下部組織.

〔班点〕bāndiǎn ㊥＝'斑点①'

〔班房〕bānfáng〔名〕㊐①詰め所; 役所の門番などの. 〈胡头正在～, 谈论此事说笑〉ひげづらはちょうど詰め所にいて, このことで冗談を言っておりました; (《三侠・5》). 〈就在守园门的小厮们的～内坐了, …〉そこで園の門番をする小者たちの詰め所に座って, …; (《紅樓夢・51》). 〈苏, 刘二人走到自己的～〉蘇・劉二人は自分の当直部屋まで歩いて行った; (《烟縁・5》). ②(官庁などの詰め所に詰めている)雑用係. ③監獄・留置所などの俗称. 〈关在～里头〉獄に入れておく. 〈坐～〉監獄・拘置所に入る. 〈写上去将来要坐～的!〉書けば将来きっと刑務所にぶちこまれるぞ. 〈不由分说, 拉了下去, 送到～里面〉有無を言わさず, 引っぱって行き牢屋にぶちこんだ; (《二十年・10》). ④㋔教室; ㊈.

〔班房子〕bānfángzi ㋔＝'班房③'; ㊈.

〔班干部〕bāngànbù ＝'班干'〔名〕㊖学級委員.

〔班行〕bānháng ㊥〔動〕順序によって並ぶ. 〔名〕①官吏の行列; 行列の順序. ②同輩. 〈久干物议, 有玷～〉かねてより物議をかもし, 同輩を傷つけている; (《金瓶梅・48》).

〔班还〕bānhuán〔動〕軍を引き揚げて帰る. 凱旋する. ＝'班师而还'

〔班会〕bānhuì〔名〕班会議. クラス・ミーティング. クラス会.

〔班机〕bānjī〔名〕定期航空便. 定期便.

〔班级〕bānjí〔名〕クラス. 〔～上课制〕クラス授業制. 〔～指导〕学級指導.

〔班戟〕bānjǐ〔名〕㋔㊗パンケーキ; 英語 pancake; ㊈.

〔班际〕bānjì〔形〕クラス間(の). クラス対抗(の); 〔不定〕. 〈明天我们有棒球的～比赛〉明日私たちはクラス対抗の野球の試合があります.

〔班教练〕bānjiàoliàn〔名〕㊥分隊教練.

〔班进攻〕bānjìngōng〔名〕㊥班攻撃.

［班荆道故］bān jīng dào gù ＝'班荆道旧'〔成〕友人同士が旅先で出会い、互いに昔の話を語り合う；'班荆'はイバラを地面に敷いて座ること；（《左傳·襄公26年》）．〈老朋友相见，～，非常高兴〉旧友が出会って昔のことを話題にしてとても愉快である．

［班鸠跌了弹也］bānjiū diēle dàn yě〔歇〕ジュズカケバトが卵を落とした．(喩)（'嘴答谷了'と続き）悲しみどうしようもなく泣きわめくこと；'答谷'はジュズカケバトの鳴き声；（《金瓶梅·60》）．

［班救兵］bān jiùbīng〔連〕(書) ① 増援隊を求める．② 手助けを求める．

［班列］bānliè〔名〕(書) 朝廷における官吏の席順．また官位の序列．

［班轮］bānlún〔名〕定期船．［～公会］海運同盟．［～航线］定期船航路．［～日期］定期船日付．本船出港日．

［班马］bānmǎ〔名〕(書) 群れを離れたウマ．人を乗せて離れ去るウマ．

［班毛］bānmáo (早)＝'麻蝇'

［班门］bānmén〔名〕(白) ①'金枪班'〔宋代の儀仗·警備のための部隊〕に通ずる門．② その道の達人の前．

［班门弄斧］bān mén nòng fǔ〔成〕春秋時代、魯の名工、公輸班の門前でおのを弄する．(喩) その道の人の前で自分の腕をひけらかす．身の程知らず．釈迦に説法、孔子に悟道；謙遜と皮肉の両方の場合に使える；（柳宗元《河東先生集·王氏伯仲唱和詩序》）．〈我在各位专家的面前谈这个小问题无异于～〉私が皆様方専門家の前でこんなことをお話しするのは身の程知らずなことなのですが．〈在座的都是行家，我岂敢～！〉この席にいらっしゃる皆様は玄人でいらっしゃるのに、私がどうして釈迦に説法するようなまねができましょうか．〈你这种见解大家早都知道了，何必～呢！〉きみのその見解はみんなもうとっくに知っている、釈迦に説法だよ．〈而且也不敢在～，还是闲谈谈罢〉しかもあなたのようなその道の方を前にして自分をひけらかすことなど、とてもできませんから、やっぱり肩のこらない話をすることにしましょう；（《二十年·10》）．

［班排齐整］bān pái qí zhěng〔連〕整然としているさま．きちんと並べてあるさま．〈～的种到地里去〉畑にきちんと並べて植えた．

［班配］bānpèi (方)＝'般配'；(北)．

［班期］bānqī〔名〕（航空機·汽船などの）定期発着期日．〈客运～〉旅客便の定期発着期日．

［班旗］bānqí〔名〕ペナント．

［班前］bānqián〔名〕出勤前．〈～班后〉出勤前と退勤後．

［班上班下］bān shàng bān xià〔成〕(方) ① 年齢がだいたい同じ．② ほとんど優劣がない．

［班社］bānshè〔名〕俳優の一座；演劇界の用語．〈明确了我们的～有多么大，座上是些什么观众〉我々の一座がどんなに大きいか、座っているのがどんな観客かをはっきりさせた．

［班师］bānshī〔動〕(書) ☞ 字解 ⑧．〈当地群众，夹道欢迎凯旋～的抗战勇士〉その土地の人たちが道をはさんで凱旋した軍隊の抗戦兵士を歓迎する．〈因遇着～的兵将船只过境，河道拥挤，不能速行，…〉ちょうど戦地からかえってきた兵士の船が境界を通過するのに遭ってしまい、川筋が大変に混雑してとても先を急ぐことはできず、…；（《紅樓夢·118》）．〈下令～回许都〉命令を下して許都に引き揚げさせた；（《三國·59》）．［～回朝］〔成〕凱旋する．［～振旅］〔成〕凱旋する．いくさに勝ち、兵を率いてかえる；（《尚書·大禹謨》）．

［班首］bānshǒu (白)＝'班头①'

［班输之巧］Bān Shū zhī qiǎo〔成〕工芸の巧みなこと；'班输'は春秋時代の魯の名工、公輸班；（《孟子·離婁上》）．

［班头］bāntóu〔名〕① (白)（集団の）首領，頭．一班の頭．第一の人．＝'头领'〈端的是佳人领袖，美女～〉まことに佳人の筆頭、美女の第一人者；（《元曲·救風塵·2》）．〈秀才是文章魁首，姐姐是仕女～〉秀才は文章の雄、お嬢さんは美人画の（画題として）第一人者；（《王西廂·4·2》）．② (旧) 捕り手役人．〈惹事的～，坏事的衙役〉事を起こす捕り手、事をこわす下っ端役人．

［班脱岩］bāntuōyán〔名〕(土) ベントナイト．＝'斑脱土'

［班位］bānwèi (書)〔名〕席順．序列．〔動〕同列である．〈与诸侯～于天下〉諸侯と天下に列を同じくする．

［班文儿］bān wénr〔熟〕あらを探す．とがめ立てる．ほじくる．＝'掰文儿'〈说话不能～，要是真～，那还有个完哪〉話にそう目くじらを立てるものじゃない、本気であらを探せばきりがないよ．〈不是姑老爷一说话，我就要～，…〉あなたがおっしゃったから、私が揚げ足をとって言おうとするわけではありませんが、…；（《兒女·35》）．

［班务会］bānwùhuì〔名〕(軍) 内務班会議．

［班序］bānxù〔名〕(書) 班列．位の序列．〈～荒杂〉位の序列がでたらめである；（《升平》）．

［班掩体］bānyǎntǐ〔名〕(軍) 分隊掩体．

［班长］bānzhǎng〔名〕① 分隊長；解放軍は'军''师''旅''团''营''连''排''班'に分けられる．＝'分队长' ② 班·組などの長．［炊事～］炊事の班長．③（学校での）級長．

［班直］bānzhí〔名〕宋代、皇帝の警護に任じた衛兵．

［班指］bānzhǐ ＝'搬指（儿）②'〈翡翠～〉ヒスイの指輪．〈他的大指套着一个～〉彼は親指に指輪をはめている．

［班中］bānzhōng〔名〕勤務中．〈～休息时间〉勤務中の休憩時間．

［班主］bānzhǔ〔名〕(劇) 一座の座主．座頭．

［班主任］bān zhǔrèn〔連〕学級担任．クラス担任．受け持ちの先生．

［班卓琴］bānzhuōqín〔名〕(音) バンジョー．

［班子］bānzi〔名〕① 芝居の一座．② 一定の任務を遂行するためのグループ．セクション．［领导～］指導部．③ 旧時、最高級の妓楼を指した．

［班纵队］bānzòngduì〔名〕(軍) 分隊縦隊．班縦隊．＝'分排纵队'

［班组］bānzǔ〔名〕① 班と組．［～学习］グループ学習．② 工場企業で生産の必要上何名かをメンバーとして組織した基本単位．班．組；商業部門では'柜组'という．

［搬］

bān〔動〕(方) ひっぱる．引く；(川)．〈蹁脚～手〉手足にからみつく；歩きづらいさま．また障害の多いさま．

［搬脊梁不着］bān jǐliang bùzháo〔熟〕(白) 体が大きいことを形容する．

［般㊀］

bān ① 種類．ようす；多音節語、あるいは連語を前におき、比喩あるいは相似を表す場合に用いる．'像''好像'などと呼応して用いられることもある．〈如此这～〉かくかくしかじか．このよう．〈万～无奈〉まったくいかんともしがたい．〈兄弟～的友谊〉兄弟のような友情．〈觉新诉苦～地说〉覚新は苦しみを訴えるかのように言った．〈他有钢铁～的意志〉彼は鋼鉄のような意志をもっている．〈像镜面～地平静〉（水面が）鏡の面のように静かである．②〔量〕種類を示す．〈两～人〉2種類の人．〈两～若说不相同，除是痴人说梦〉二つのものがもし同じでないというのなら、痴人の寝言にほかならない；（《兒女·首回》）．〈秀才每也有两～〉秀才たちにも2種類ある；（《清平·風月瑞仙亭》）．③ (白) …ほど（の）；数詞と結合して．〈几百～的妇人〉何百人という女たち；（《十二樓·拂雲樓》）．④＝'搬' ⑤＝'班' ⑥＝'斑' // ㊁ bō, ㊂ pán

［般般］bānbān〔形〕(書) まだらの．模様のある．＝'斑斑'〈～之兽〉まだらのある獣．〔副〕(白) いろいろ．種々．いずれも．一つ一つ．一件一件．〈要的～有〉要るものはどれもこれもある；（《金瓶梅·66》）．〈四事～皆有〉四つの品物（食べ物·衣服·寝具·薬品）はいろいろとみなある；（《變文·妙法》）．〈城南建立大道场，神通各自～出〉城南に大道場を建立したところ、それぞれだれもが神通力を発揮した；（《變文·降魔》）．［～件件］いろいろ（と片っ端から）．(例)〈～占便宜〉いろいろと片っ端からうまい汁を吸う；（《醒世·2》）．

［般般大］bānbāndà〔形〕(方) 年齢が同じくらいである；〔東北〕．〈～的同学〉同上の同級生．

［般柴运水］bān chái yùn shuǐ〔連〕薪を運び水を運ぶ；日常の生活労働をいう；（《景德傳燈錄》）．

［般配］bānpèi〔動〕(方)（結婚相手として、また衣服や住居が）ふさわしい，似合う．分相応だ．釣り合う；〔天津〕，〔東北〕，〔四川〕．〈他俩真～〉彼ら二人はほんとうにお似合いだ．〈我看你俩年貌相当，很～〉きみたち二人は年格好が適当でとてもお似合いだと思う．〈～的夫妇〉似合いの夫婦．

［般儿般儿］bānrbānr〔形〕(方) 同じ．同様；〔天津〕．〈我们俩～大〉私たち二人は同い年だ．

［般儿大般儿］bānrdàbānr (方)＝'般儿对般儿'／'般般大'；〔東北〕．

［般师］bānshī (書)＝'班师'

［般调］bāntiáo〔動〕(白) そそのかす．〈这厮～着老母待成合了你，…〉こやつはおふくろをそそのかしておまえにめあわせようとしている，…；（《元曲·竇娥冤·2》）．

［斑］

bān ① 斑点．しま．〈～驳〉同上．〈～红〉赤い斑点．〈～白〉白髪交じり．② まだらである．〈～驳〉☞ 語彙．③〔名〕姓．

［斑疤］bānbā〔名〕① (医) 荒肌．② (機) 雲形疵．

［斑白］bānbái〔形〕(書) ごましお交じりである．白髪交じり．＝'班白'，'颁白'〈两鬓～〉びんに白いものがみえる．〈新监督是一位胡须～的老先生〉新しい監督はごましお交じりのひげをたくわえたお年寄りであった．

［斑斑］bānbān〔形〕斑点だらけ．〈血迹～〉血痕が点々としている．〔名〕(方) 斑点；〔四川〕．〈晒了太阳，脸上一下长了好多黑～〉日に照らされると、すぐに顔にたくさんのしみができた．

［斑背潜鸭］bānbèi qiányā〔連〕(鳥) スズガモ．

［斑鬓］bānbìn〔名〕白髪交じりのびん．(喩) ごましお頭．

［斑剥］bānbō〔形〕まだらにはげたさま．(例)〈油漆～〉ところどころペンキがはげている．

［斑驳］bānbó〔形〕(書) いろいろな色の入り交じった．まだら模様である．(例)〈几场秋霜过后，山林里的树叶有黄、有绿、有红…，色彩～真是美丽极了〉霜が何度か降りると、山林の木々は黄色、緑、赤…と色とりどりになって、とてもきれいだ．［～陆离］〔成〕1) まだらにさまざまな色を呈しているさま．（落ちたりさめたりにじんだりして）色が交じりあっているさま．(例)〈撅起一块～的洋布〉色が交じりあっている機械織りの木綿布をかかげる；（《魯·吶·頭》）．2) 色とりどりでひときわ目だつ；《楚辞·離騷》の'斑陆离其上下'に基づく；（朱彝尊《竹垞詩話》）．(例)〈走进晚会大厅，五光十色，～，使人眼花缭乱〉イブニング·パーティの大広間に入ると、色とりどりで美しく、ぱっと華やかで、目も眩むばかりだった．〔名〕（動物の毛などの）斑点，まだら．

［斑翅山鹑］bānchì shānchún〔連〕(鳥) ドーリアヤマウズラ．

［斑唇鱼］bānchúnyú〔名〕(魚) モチノウオ．

[斑点] bāndiǎn〔名〕① 斑点はん. 斑紋. (畳)〈斑斑点点〉斑点がたくさんあるさま. 〈月光被针似的松叶遮住, 只洒下一些明亮的～〉月光は針のような松葉に遮られて、まだらな光を注いでいるだけだった. [～鲅] (魚) サワラ. [～病] (植) 斑点病. [～鸫] (鳥) ツグミ. [～鸡笼鲳] (魚) コウダチスダレ. [～裸胸鳝] (魚) ハナビラウツボ. [～落叶病] (植) 斑点落葉病. [～青鳞鱼] (魚) シズン. [～搪瓷]斑点琺瑯ほうろう. [～纹理] (林) 斑点木理もくり. ② 汚点. しみ. きず. 汚名. (人体の)あざ. ③ (化) 斑痕はん. スポット. [～反应]斑点反応. [～分析]斑点分析. [～试验]斑点試験. ④ (印) むら；印刷面の.

[斑鸫] bāndōng〔名〕(鳥) ツグミ. ＝'斑点鸫'

[斑飞蜥] bānfēixī〔名〕(動) マダラトビトカゲ.

[斑风藤] bānfēngténg〔名〕(植) ガガイモ.

[斑凤鲥] bānfèngwèi〔名〕(魚) ヤエヤマギンポ.

[斑腐] bānfǔ〔名〕(林) 斑点腐れ.

[斑管] bānguǎn〔名〕斑竹はんの筆.

[斑鳜] bānguì〔名〕(魚) シナケツギョ. ケツギョ.

[斑海雀] bānhǎiquè〔名〕(鳥) マダラウミスズメ.

[斑痕] bānhén〔名〕縞しま模様.

[斑喉希鹛] bānhóu xīméi〔連〕(鳥) ノドジマハシボソチメドリ.

[斑鰶] bānjì ＝'斑鲚'〔名〕(魚) コノシロ.

[斑加吉] bānjiājí ＝'斑加级'〔名〕(魚) コショウダイ.

[斑节对虾] bānjié duìxiā ＝'斑节虾'〔連〕(動) タイショウエビ.

[斑晶] bānjīng〔名〕(鉱) 斑晶はんしょう.

[斑鸠] bānjiū(又) bānjiu〔名〕① (鳥) ジュズカケバト. シラコバト； '雉鸠'の別称. [～菊] (植) ショウジョウハグマ；キク科. ② (白) 入り婿. 〈故招知远做～〉それで知遠を迎えて婿とする；(《劉知遠・3》).

[斑斓] bānlán ＝'斑烂'〔形〕(書) 光りきらめき、色とりどりで美しい. 彩りが美しい. 〈草原上, 色彩～〉草原は色とりどりにきらきらと輝いている. 〈到远处可就成为～的烟霭了〉遠くへ行くと色とりどりのもやになった；(《魯・故・補》). 〈忽遇着一只～猛虎, 将我徒弟衔去〉突然しま模様の色あざやかなトラに出くわしたが、そのトラは弟子をくわえて行った；(《西遊・33》). [五色～]〔成〕光りきらめき、色とりどりで美しい.

[斑脸海番鸭] bānliǎn hǎifānyā〔連〕(鳥) ビロードキンロク.

[斑蓼] bānliǎo〔名〕(植) サナエタデ.

[斑鬣狗] bānliègǒu〔名〕(動) ハンテンハイエナ.

[斑羚] bānlíng〔名〕(動) ゴーラル.

[斑龙芋] bānlóngyù〔名〕(植) ヘビイモ；サトイモ科.

[斑鹿] bānlù〔名〕(動) マダラジカ. シカの一種；赤褐色に白斑はくはんのある.

[斑马] bānmǎ〔名〕(動) シマウマ. ゼブラ. [～线]横断歩道. ゼブラ・ゾーン.

[斑玛瑙] bānmǎnǎo〔名〕(鉱) 斑瑪瑙はんめのう.

[斑茅] bānmáo〔名〕(植) ヨシススキ.

[斑蝥] bānmáo ＝'斑猫'〔名〕(昆) ハンミョウ. [～软膏] (薬) カンタリス軟膏なんこう.

[斑密] bānmì〔形〕(方) まちまちでそろっていないが、密である；湖南. 〈远远地枪声仍旧还很～〉遠くで銃声が相変わらずしきりにこだましていた.

[斑螟蛾] bānmíng'é〔名〕(昆) マダラメイガ.

[斑牛] bānniú〔名〕(動) マダラウシ.

[斑鳍花鳃鱼] bānqí huāsāiyú〔連〕(魚) スズメダイ.

[斑鳍燕鳐] bānqí yànyáo〔連〕(魚) アヤトビウオ.

[斑色] bānsè〔名〕まだら色. いろいろな色.

[斑鳝] bānshàn〔名〕(魚) ホシギス.

[斑师] bānshī〔動〕(書) 軍隊が勝利して帰る. ＝'班师'〈宋江领了大队人马, ～回山〉宋江は大軍を率いて戦勝して山に帰ることになった；(《水滸・58》).

[斑石鲷] bānshídiāo〔名〕(魚) イシガキダイ.

[斑氏轮藻] bānshì lúnzǎo〔連〕(植) ケナガシャジクモ.

[斑铜矿] bāntóngkuàng〔名〕(鉱) 斑銅鉱.

[斑头秋沙鸭] bāntóu qiūshāyā〔連〕(鳥) ミコアイサ.

[斑头雁] bāntóuyàn〔名〕(鳥) インドガン.

[斑头鱼] bāntóuyú〔名〕(魚) クジメ.

[斑秃] bāntū〔名〕(医) 円形脱毛症. ＝'鬼剃头'〈树干上的皮往往被驴啃去, 花～似的〉木の幹はいつもロバにかじられて、皮が円形脱毛症のようにまだらである.

[斑腿树蛙] bāntuǐ shùwā〔連〕(動) シロアゴガエル.

[斑脱土] bāntuōtǔ ＝'班脱岩'

[斑尾塍鹬] bānwěi chéngyù〔連〕(鳥) オオソリハシシギ.

[斑尾榛鸡] bānwěi zhēnjī〔連〕(鳥) ミヤマエゾライチョウ.

[斑纹] bānwén〔名〕①(動物・織物の)縞しま. 縞目しまめ. まだら模様. しわ. [～狗母鱼] (魚) アカエソ. ＝'红狗母鱼', '红惠曾' [～犁头鳐] (魚) コモンサカタザメ. ② (機) ストリーキング. ③ (園) 斑ふ入り. [～黑檀]斑入りコクタン.

[斑文鸟] bānwénniǎo〔名〕(鳥) シマキンパラ.

[斑鹟] bānwēng〔名〕(鳥) サメビタキ.

[斑胸鹟] bānxiōngwēng〔名〕(鳥) エゾビタキ.

[斑岩] bānyán〔名〕(地) 斑岩はんがん.

[斑鳐] bānyáo〔名〕(魚) ガンギエイ.

[斑叶] bānyè〔名〕(植) 斑点のある葉. [～地锦草]オオニシキソウ. [～堇菜]ゲンジスミレ. [～兰]ミヤマウズラ；ラン科. [～马蹄莲]シラホシカイラ. [～雀舌花]フイリクチナシ. [～银杏]フイリイチョウ. [～蜘蛛抱蛋]フイリハラン. [～竹节秋海棠]シラボシベゴニア.

[斑银鲈] bānyínlú〔名〕(魚) イトヒキサギ.

[斑鱼狗] bānyúgǒu〔名〕(鳥) ヒメヤマセミ.

[斑杖] bānzhàng〔名〕(植) ムラサキマムシグサ.

[斑鱵鱼] bānzhēnyú〔名〕(魚) ホシザヨリ.

[斑疹] bānzhěn〔名〕(医) '斑'〔皮膚の色調の変化〕と'疹'〔皮膚の立体的変化〕；皮膚にできる赤い粒状の発疹はっしんをいう. [～娘娘]はれ物や吹き出物を治す女神. [～热] (医) 斑点熱. [～伤寒] (医) 発疹チフス.

[斑种草] bānzhǒngcǎo〔名〕(植) ハナイバナ；ムラサキ科.

[斑竹] bānzhú〔名〕(植) ハンチク. マダラダケ. ＝'湘妃竹'〈框子可是不同, 有的是～的, 有的是黑木头的〉枠はさまざまで、ハンチクのものもあるし、黒い木製のものもあった. 〈只见一个～帘ㄦ, 挂在里面〉ふと見るとハンチクのすだれが中に掛けてあった；(《西遊・28》).

[斑竹鲨] bānzhúshā〔名〕(魚) テンジクザメ；正式には'长鳍斑竹鲨'.

[斑啄木鸟] bānzhuómùniǎo〔名〕(鳥) アカゲラ.

[斑嘴鹈鹕] bānzuǐ tíhú〔連〕(鳥) ガランチョウ.

[斑嘴鸭] bānzuǐyā〔名〕(鳥) カルガモ.

[颁]

bān ① 分かつ. 分かち与える. 配る. 〈～賜〉☞ 語彙. ② 公布する. 〈～布〉☞ 語彙. ③＝'斑'

[颁白] bānbái (書)＝'斑白'

[颁布] bānbù〔動〕(法律・法令を)発布する, 公布する. 布告する. 〈～天下〉天下に公布する. 〈～法令〉法令を公布する. 〈～土地证〉土地所有証を発給する. 〈秦始皇统一中国以后, ～了许多巩固封建中央集权制度的法令〉秦の始皇帝は中国を統一した後、封建的中央集権制度を堅固にする幾多の法律を下達かたつ公布した.

[颁赐] bāncì〔動〕(書) ① 分かち与える. ②(称号・権利などを)授ける, 授かる. ③(政府首脳や高位にある人が)賞賜する. 〈～勋章〉勲章を授ける. 〈太监又将～之物送与猜着之人, …〉太監はまた下され物を解き当てた人に配り、…；(《紅樓夢・22》).

[颁恩] bān'ēn〔動〕(書) 皇帝が恩恵を人民に分け与える.

[颁发] bānfā〔動〕①(上から下へ具体的なものを付して)指示する. 文書で通達する. ② 交付する. 授与する. 〈～奖状〉賞状を授与する.

[颁给] bāngěi〔動〕与える. 授ける. 〈～奖状〉賞状を授ける. 〈～薪俸〉給料をわたす.

[颁奖] bānjiǎng〔動〕褒賞を与える. 賞を与える.

[颁赏] bānshǎng〔動〕(上の者が)賞賜する.

[颁示] bānshì〔動〕(書) 広く知らしめる. 〈～天下〉広く天下に知らしめる.

[颁行] bānxíng〔動〕(政府・官庁が法令などを)公布施行する. 〈早已～〉とっくに公布施行されている. 〈～已久〉公布施行されてもう久しい. 〈就着包卿代朕草诏～天下, 匡正国典〉包卿に、朕ちんに代わって詔を草させ、天下に公布し国法を正せ；(《三俠・19》).

[颁赠] bānzèng〔動〕(書) 授与する. 授ける.

[搬]

bān ①〔動〕移す. 運ぶ. 動かす；普通、重いものや大きなものを. 〈把这块石头～开〉この石をどかしてくれ. 〈～砖砸脚〉れんがを運ぼうとして、足に落としてけがをする；自業自得の意. 〈庄中米粮～过, 不敢动一粒〉村の食糧は移しますが、一粒たりとも手はつけ申さぬ；(《清平・楊温》). ②〔動〕移る. 引っ越す. 〈～家〉転宅する. 引っ越す. 〈不知～在那里去了〉どこに引っ越したかわからない；(《元曲・竇娥冤・4》). 〈你且将息, 我自寻屋～出了〉おまえはしばらく静養しなさい、私が家をさがして引っ越すから；(《清平・西湖》). ③〔動〕(制度・経験・方法・語句などを)そのまま持ってきて使う, 引き写す. 杓子じゃく定規に事を運ぶ. 〈～教条〉教条を(に)あてはめる. ④〔動〕(白) 位置の固定したものの方向を変える. 引っ張る. ＝'扳②'〈林黛玉～着手说道：…〉林黛玉は手をぐっと引っ張って言いました、…；(《紅樓夢・21》). ⑤〔動〕(白) もとめる. ＝'请', '求'〈你如今即刻备马, 着人～他去〉今すぐウマを用意して、だれかに彼を呼び戻しに行かせなさい；(《姻緣・4》). ⑥〔動〕(方) 唆す. 離間策をとる. ＝'挑拨'〈～嘴舌〉おしゃべりをして仲をさく. 〈～口〉☞ 語彙. ⑦ 演じる. 上演する. 〈～演〉☞ 語彙.

[搬搬弄弄] bānbānnòngnòng〔動〕(方) あちこち ものを動かす. 片づける；(円)；×'搬弄'. 〈他住在秦妈妈的草棚棚对面, 厂礼拜常到秦妈妈家里来白相, 相帮秦妈妈～, 收拾收拾〉彼は秦おばさんのわらぶき小屋の向かいに住み、工場の休みの日にはよく秦おばさんの家へようすを見に行き、秦おばさんの片づけものを手伝った. ☞'搬弄'

[搬兵] bān, bīng〔動〕救援に兵をまわす. 救援部隊を求める. (転) 援助を求める. 〈为了把这些石头运走, 他已经～去了〉これらの石を運ぶために、彼はすでに応援をたのみにいった.

〔搬驳〕 bānbó 〔動〕言い争って反駁𝅻𝅺する．論争する． ＝'抬杠'；多く⑪．〈才略略有些知觉，便要～先生〉少しでも知ったところがありますと、先生に反論して問いただそうとする；（《兒女·18》）．〈奶奶又来～了〉奥様はまたつっかかってくるんですね；（《紅樓夢·101》）．

〔搬不倒ル〕 bānbùdǎor ＝'扳不倒ル' 〈这是货架上的～，谁看准谁买〉これは起き上がり小法師です，これはと思った方はだれでもお買いください．

〔搬茶搬饭〕 bānchá bānfàn 〔連〕（差し入れなどのために）茶や飯を運ぶ．

〔搬场〕 bān，chǎng 〔動〕㊉ ①引っ越す． ＝'搬家①'；㊐．②場所を換える；㊐．〔～星〕流れ星．

〔搬唱〕 bānchàng 〔動〕⑪舞台で劇を演じ歌をうたう．〈搽灰抹粉学～〉顔のくまどりをして演技や歌の練習をする；（《元曲外·遇上皇·1》）．

〔搬扯〕 bānchě ⑪＝'扳扯②'

〔搬出〕 bān，chū 〔動〕①運び出す．②公にする．大衆の前に持ち出す．〈～了如此拙劣的作品〉このようなまずい作品を公にした．

〔搬出去〕 bānchuqu 〔動〕運び出す．〈把东西～放在走廊上！〉品物を運び出して廊下に置きなさい．

〔搬唇递舌〕 bān chún dì shé 〔成〕あれこれと人をけしかける；（《元曲·兒女團圓·3》）．

〔搬唇撅嘴〕 bān chún juē zuǐ 〔成〕口をとがらす；怒ったときの形容；（《醒世·3》）．

〔搬打〕 bāndǎ 〔動〕㊉（理容師が客の肩や背中などを）軽くたたく，ぱたぱたとたたく；肩のこりなどをほぐすため；〔西南〕．

〔搬担〕 bāndàn 〔動〕荷物を運ぶ．

〔搬倒〕 bān，dǎo ＝'扳倒①' 〔～了五味坛子〕〔熟〕㊉七味トウガラシのつぼをひっくりかえす；複雑な気持ちになること．気持ちが乱れまとまりがつかなくなる；㊐．例〈像是～，苦辣酸甜，一齐涌到心口，眼泪差点ル流出来〉薬味のつぼをひっくりかえしたような，さまざまな思いがわきおこり，涙を流しそうになった．

〔搬道〕 bāndào ＝'扳道'

〔搬登〕 bāndeng 〔動〕㊉ ①間食する；〔北京〕．〈贴了点ル饼子，都让孩子～完了〉少しばかり'饼子'を焼いて，みんな子どもに間食させた．〈别瞎～那点ル吃的〉むやみにそれらを間食するな（つまみ食いするな）．②移す．運ぶ．動かす；〔東北〕．

〔搬递〕 bāndì ＝'搬喋' 〔動〕⑪唆す．〈信他人～是非〉他人が人を唆し悶着𝅻𝅺を起こさせるにまかせる；（徐畛《殺狗記·15》）．

〔搬跌轱辘〕 bāndiēgūlu 〔形〕㊉転んだりぶちあたったりするさま；〔山西〕．〈年轻小伙子们，一闻到香味，总要你进我赶，～给抢走〉若者たちはいいにおいがすると，いつもたまらず先を争い，転んだりぶち合わせしたりしながら奪って逃げようとした．

〔搬东搬西〕 bāndōng bānxī 〔連〕⑪品物を運ぶ；（《水滸·5》）．

〔搬动〕 bān，dòng 〔動〕①位置を変える．動かす．移動する．〈～桌子〉テーブルを動かす．〈因货物易震动受损，不宜多加～〉貨物が震動で損傷を受けやすいから，あまり動かしてはいけません．〈这张桌子我一个人搬不动〉このテーブルは私一人では動かせない．②運送·輸送·運搬する．〈因为很重，～时特别小心〉とても重いので，運ぶとき特に用心する．③転任させる．④出動する．〈～千军万马〉大部隊を出動する．

〔搬斗〕 bāndòu 〔動〕⑪ ①挑発する．扇動する．唆す． ＝'搬逗' 〈却恐怕有甚风声，吹在老子和儿子耳朵里头，倒在老子面前～〉うわさが夫や息子の耳に入るのを恐れて，逆に夫に向かって嫁のことをとやかく告げ口した；（《初拍·20》）．②争う．口論する．

〔搬逗〕 bāndòu ⑪＝'搬斗①' 〈老夫人着你伴我读书，你倒～我废学〉老夫人はあなたが私に連れ添って勉強をするようにとのことなのに，あなたは私に勉強をやめる方にしむける；（《元曲·傷梅香·1》）．

〔搬垛机〕 bānduòjī 〔名〕㊌積み上げ器；木材などを積み上げる．

〔搬弓搭箭〕 bān gōng dā jiàn 〔成〕弓をひき矢をつがえる．㊙行動に移ろうとすること．戦機が至ろうとしていること．

〔搬轱辘〕 bān gūlu 〔熟〕㊉力比べをする．〈他跟连长～〉彼は中隊長と力比べをする．

〔搬光（了）〕 bān，guāng(le) 〔動〕残らずきれいに運ぶ．〈东西都～了〉品物は残らず運んだ．

〔搬簧〕 bānhuáng 〔名〕（電灯などの）スイッチ．

〔搬回〕 bānhuí 〔動〕①もとの所へ持ち帰る．②もとの所へ引っ越して帰って来る．

〔搬家〕 bān，jiā 〔動〕①☞〔字解〕②．〈马上～〉すぐに引っ越す．〔～丢下老婆〕〔諺〕引っ越しのときに女房をおきざりにする．㊙いちばん重要なものをなくすほど頭がぼけていることのたとえ．〔～货〕転宅費．〔～货物〕引っ越しの荷物．〔～馍馍，别家糕〕㊉引っ越しや分家するときに'馒头'や'饼'を食べて祝う；〔東北〕．例〈你们这地方也是'～'的风俗吧？〉あなたたちのところも引っ越しや分家のときに'馒头'や'饼'を食べてお祝いをする風習があるでしょう．②移す；俗語．〈把梨树～到院子里〉ナシの木を庭に移す．

〔搬劲〕 bānjìn 〔動〕人とそりが合わない．かたくなに振る舞う．意地をはる．〈他俩正～ル呢〉彼ら二人はちょうど意地をはり合っています．

〔搬进〕 bān，jìn 〔動〕（…に）運び込む．（…に）引っ越す． ＝'搬入' 〈他已经～新建的住宅区去了〉彼はもう新しく建った団地に引っ越した．

〔搬九〕 bānjiǔ 〔名〕嫁いでから9日目に里帰りし，数日間滞在すること；北方の旧俗． ＝'回九'

〔搬救兵〕 bān jiùbīng 〔熟〕救援部隊を求める．㊙援助を求める．

〔搬开（了）〕 bān，kāi(le) 〔動〕①運び移す．②運んで場所をあける．③⑪あれこれと言いわけをする．

〔搬空（了）〕 bān，kōng(le) 〔動〕残さずに運ぶ．

〔搬口〕 bānkǒu 〔動〕⑪口から出まかせに言う．やたらとしゃべる．人のことをとやかく言う．不平を鳴らす．へらず口をたたく．あれこれ告げ口をする．〈絮絮聒聒地～〉うるさくあれやこれやと告げ口をする；（《水滸·16》）．〈如今却听庄客～，便疎慢了我〉今では小作人があれこれ言うのを聞いて，私をないがしろにしている；（《水滸·22》）．〔～弄舌〕〔成〕人の告げ口などをして，もめごとを起こす．唆して悶着𝅻𝅺を起こさせる．例〈必然有人～〉必ずだれかが告げ口をして悶着を起こす；（《水滸·44》）．

〔搬乱说〕 bān luànshuō 〔熟〕㊉＝'搬嘴'；㊐．

〔搬面子〕 bān miànzi 〔熟〕顔の利く人を出す．

〔搬弄〕 bānnòng 〔動〕①手で動かす．いじる．いじくり回す．〈～枪栓〉銃の遊底を動かす．②ひけらかす．〈你又会骂我～新名词〉あなたはまた私が新しい言葉をひけらかすと悪く言うのだろう．〈他总好～自己的那点ル知识〉彼はいつもよく自分のあのわずかばかりの知識をひけらかす．③挑発する．唆す． ＝'播弄' 〈被这两个光棍～，连祖宗在地下也是不安的〉（兄が）二人のならずものに唆され，御先祖様の霊も安まりません；（《元曲·殺狗勸夫·1》）．〔～唇舌〕〔成〕へらず口をたたく．あれこれ告げ口をする．〔～口舌〕〔成〕人の告げ口などをしてもめごとを引き起こす；（《官場·30》）．〔～是非〕〔成〕（告げ口などをして）騒ぎを起こさせる，ひっかき回す． ＝'搬是弄非'；（《紅樓夢·10》）．④無礼な振る舞いをする．〈怕有人～〉無礼な振る舞いをする人がいるのが心配である；（《王西廂·2·3》）．⑤演じる．〈傀儡棚中，鼓笛声送，相～〉人形芝居小屋で，鼓笛の伴奏で芸を披露する．⑥⑪しでかす． ＝'弄' 〈都是毛延寿那厮～出来的〉すべて毛延寿のやつがしでかしたことだ；（《元曲·漢宮秋·3》）．☞'搬搬弄弄'

〔搬挪〕 bānnuó 〔動〕場所を移す．移動する．運び移す．運びどける．〈把它～一下〉それをちょっと移動する．

〔搬配〕 bānpèi 〔動〕㊥家柄が釣り合う．〈那也～不上〉それは釣り合いもとれません；（《紅樓夢·19》）．

〔搬起石头砸脚〕 bānqǐ shítou zá jiǎo ＝'搬起石头打自己的脚'／'搬砖砸脚'（☞〔字解〕①）〈坏事做绝的人，到头来总归是～！〉悪事の限りをつくした者は，結局は自業自得という結末になるのだ．

〔搬迁〕 bānqiān 〔動〕（住居·工場·商店·機関などが）移動する，移転する．〈～到新盖的房子〉新築の家に移転した．

〔搬钳〕 bānqián 〔名〕㊌スパナ．

〔搬枪动斧〕 bān qiāng dòng fǔ 〔成〕銃をもち斧𝅻𝅺を使う．武力を行使する．〈我就怕人～的〉僕は人が武力を行使して問題を解決しようとするのが心配だ．

〔搬挈〕 bānqiè 〔動〕⑪運び出す．搬出する．〈奔到府中看时，已～得罄尽〉お屋敷まで駆けつけてみると，もう何もかも運び出してすっからかんだった；（《京本·10》）．

〔搬取老小〕 bānqǔ lǎoxiǎo 〔連〕家族をつれて転宅する．家族を引き取って移り住む．

〔搬去〕 bānqu 〔動〕運び去る．〈～粧奁莫要怨〉たんすや鏡台を持っていっても恨むでない；（《清平·快嘴》）．

〔搬入〕 bānrù 〔動〕運び込む．運び入れる． ＝'搬进'

〔搬丧〕 bānsāng 〔動〕⑪他郷で死んだ人の柩𝅻𝅺を故郷に運ぶ．

〔搬山移海〕 bān shān yí hǎi 〔成〕山を移し海を移す．〈～，撒豆成兵，这我们全都会〉山を動かしたり海を移したり，マメをまいて兵士にしたりするようなことは，わしらは全部できる．

〔搬上银幕〕 bānshàng yínmù 〔連〕①映画化する．②映画に向くように脚色する．

〔搬舌头〕 bān shétou 〔熟〕㊉＝'搬是搬非'

〔搬石头〕 bān shítou 〔熟〕石を運ぶ．㊙農民の上にあぐらをかいていた幹部を排除する；1948年土地改革の折の劉少奇𝅻𝅺の言葉．

〔搬是搬非〕 bān shì bān fēi ＝'搬是弄非' 〔成〕双方をそそのかしてもめ事を引き起こす．悶着𝅻𝅺を起こす．〈那厮一地里去搪酒吃，只是～〉あいつはしつこく酒をせびってまわり，騒ぎを起こしている；（《水滸·21》）．

〔搬是非〕 bān shìfēi（又）bān shìfei 〔熟〕＝'搬弄是非'（☞'搬弄③'）

〔搬手〕 bānshǒu ＝'扳子③'

〔搬送〕 bānsòng 〔動〕①運ぶ．搬送する．②随行する．お伴をする．

〔搬唆〕 bānsuō ⑪＝'搬逗' 〈嗜～阿妈杀了存孝，方称我平生之愿也〉私がお父さんを唆し存孝を殺すようにしなければ，私の平生の願いはかなわない；（《元曲外·哭存孝·1》）．

〔搬誊〕 bāngteng ㊉＝'搬登①'；〔北京〕．

[搬挑] bāntiāo〔動〕担いで運ぶ. ☞'搬挑 bāntiǎo'

[搬调] bāntiáo〔動〕(白)唆す. けしかける. だます. 〈这厮～咱老母收留你, …〉あんたは自分がここにいられるように私の母親をだまし, …;(«元曲·竇娥冤·2»).

[搬挑] bāntiǎo〔動〕(白)①うそを繕う. ='圆谎' ②唆す. ='挑斗' ☞'搬挑 bāntiāo'

[搬往] bānwǎng〔動〕(…へ)引っ越す. (…へ)運搬する;(書). 〈～上海〉上海へ引っ越す. 上海へ運ぶ.

[搬屋] bānwū〔動〕(方)='搬家①';(広).

[搬戏演乐] bānxì yǎnyuè〔連〕芝居をやったり音楽を奏したりする;(«醒世·24»).

[搬下来] bānxialai〔動〕運びおろす. 〈车上还有两件行李一齐～吧!〉車にはまだ荷物が二つあるから一緒に運びおろしなさい.

[搬箱运笼] bānxiāng yùnlóng〔連〕箱や'笼'〔たんす、つづら、衣装箱の類〕を運ぶ;(«古今·3»).

[搬兴废] bān xīngfèi (白)='搬弄是非'(☞'搬弄③')

[搬楦头] bān xuàntou〔熟〕(旧)醜聞·スキャンダルを言いふらす; '楦头'は靴を造るとき使う木型. 靴職人が大小さまざまの靴型を持っていて、使うときはみな一緒に持ち出すので'搬'といったもの.

[搬牙巴劲] bān yábājìn〔熟〕(方)言い合いをする;(四川). 〈你两个莫～, 说简单点〉おまえたち二人言い争いをやめて手短に話せ. 〈吵什么! 没事干在这儿～!〉何を言い合っているのか、用事もないのにここで口げんかなどして.

[搬演] bānyǎn〔動〕演じる. (芝居などを)上演する. ='扮演' 〈～故事〉物語を演ずる. 〈～杂剧〉雑劇を上演する;(«水滸·82»). 〔名〕上演.

[搬移] bānyí〔動〕①居を移す. 移転する. 転宅する. 〈往哪儿～?〉どこへ引っ越すのか. 〈～在清河县居住〉清河県に引っ越して住んだ;(«金瓶梅·1»). ②(物を)移す. 移転する. 〈把东西～到房间里〉物を部屋に移す.

[搬用] bānyòng〔動〕①(杓子や定規に)流用する、転用する、ひきあてる. 〈机械地～〉機械的にあてはめる. 〈盲目～〉実際の情況を考慮せず、やみくもに(そのやり方を)とり入れる. ②もちこむ. 〈～到经济生活中去〉経済生活のなかにもちこむ.

[搬月亮家] bān yuèliangjiā〔熟〕(方)解放前、四川や西北地方の農民はいつも税を納め切れず、月夜に一家で夜逃げした. のちに月夜に限らず、貧しい農民が強制されて引っ越すことをいう;(四川). 〈梨花村共有八户外来户, 全是在别处做瞎了庄稼, ～到这儿来的〉梨花村にはよそから来た家が8軒あった、どの家も別の所で作物がだめになり、夜逃げをしてここにやってきたのだ.

[搬运] bānyùn〔動〕運送·輸送·運搬する. 運ぶ. 〈耐～〉運搬に耐え得る. 〈～时, 应轻拿轻放, 绝不可重掷〉運搬の際は、そっと持ってそっと置き、絶対にほうり投げてはいけない. 〔名〕運送. 輸送. [～费]荷車運賃·車力賃. 輸送費. 運送費. [～工] (林)ポーター;登山. [～工钱]='搬运费' [～工人]運搬人. 赤帽. ポーター. [～行业]運送業. [～器] (機)キャリヤー. [～箱] (鉱)運搬箱. [～站]運輸ステーション. [～注意]取扱注意. ='轻拿轻放', '小心办理' [～总体设计]運搬レイアウト. [～作用] (地)運搬作用.

[搬闸儿] bānzhár〔名〕転轍機. ='扳闸儿' 〔連〕(bān zhár) 転轍機をかえす.

[搬指(儿)] bānzhi(r)〔名〕①弓かけ. [翡翠～]ヒスイで作った弓かけ. ②親指にはめる指輪のような装身具. 玉製の指輪の一種;右手の親指にはめる清代官吏の装飾品. ='扳指儿'

[搬住] bān, zhù〔動〕(両手で上から)強く抱き締める. 〈跑到他跟前～他的头〉彼のもとへ走って行き、彼の頭を強く抱き締める.

[搬砖砸脚] bān zhuān zá jiǎo〔成〕☞(字解)①.

[搬子] bānzi〔名〕①(機)スパナ. ②栓抜き;葡萄酒の瓶をあけるような螺旋状のもの. ='扳子①'

[搬走] bān, zǒu〔動〕①運び去る. 〈把仓库里的东西都～了〉倉庫の品物を全部運び去った. ②引っ越す. 〈他已经～了, 不在这里〉彼はもう引っ越して、ここにいない.

[搬嘴] bānzuǐ (方)='搬弄是非'(☞'搬弄③');(閩). [～弄舌]〔成〕ぺちゃくちゃとしゃべる;(«十二樓·萃雅樓»).

[瓪]

bān [瓪土](bāntǔ)〔名〕(石)ベントナイト. ='膨润土', '皂土'

[瘢]

bān 傷口やはれものの痕. ='疤瘢' 〈～疤〉同上.

[瘢疤] bānbā〔名〕☞(字解). 〈手背上有两块～〉手の甲におできの痕が二つある.

[瘢点] bāndiǎn〔名〕皮膚に出る黒いしみ.

[瘢风] bānfēng〔名〕なまずはげ.

[瘢痕] bānhén〔名〕①傷痕. できものの痕. 〈虽然没事, 额上结下一个～〉大したことはなかったが、ひたいに傷痕が残った;(«古今·22»). ②(医)ケロイド. [～疙瘩]同上.

[瘢迹] bānjì〔名〕(書)傷が治った後に残る痕. 〈又见杖～〉また杖の傷痕を見た;(«冥祥記»).

[瘢痣] bānzhì〔名〕あざ.

[螌]

bān [螌蝥](bānmáo)〔名〕(虫)ハンミョウ.

[癍]

bān 皮膚に斑点ができる病気.

[斒]

bān ='斑' 〈～斓〉(-lán) 色鮮かで光り輝いている. ='斑斓' 〈斑～〉☞'斑'

[鬆(一)]

bān 髪に白いものが交じっている. ごましお交じりである; '斑'に通じる. ⇒(二) pán

[坂](阪、岅)

bǎn ①坂. 〈～田〉(-tián) 傾斜地にある、地味のやせた土地の畑. 〈～上走丸〉坂で玉を転がす;勢いがつき、止まらないたとえ;(«漢書·蒯通傳»). ②〔名〕姓.

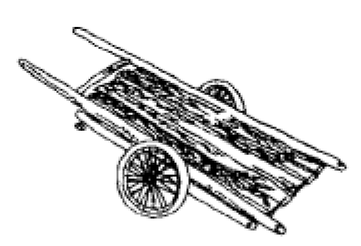
[板](⑧闆)

bǎn ①(～子·儿)*〔名〕板. 板状のもの. 〈木～〉木の板. 〈玻璃～〉板ガラス. 〈黑～〉黒板. ②(～儿·子)〔名〕商店の表の戸を指す. 〈铺子都上了～儿了〉店はみんな表戸を閉めた. ③拍子木. 〈檀～〉シタン製の拍子木. 〈用手指敲着～儿唱京戏〉指で物を軽くたたいてリズムをとりながら京劇の歌を歌う. ④(～儿·子)〔名〕歌唱のリズム. 一つのリズムの中で最も強い拍. 〈～眼(儿)〉☞(語彙). 〈一～三眼〉四拍子のリズムで、前の三拍子で歌い、後の一拍子で拍子をうつ. ⑤〔形〕動きがない. 変化がない. 融通が利かない. 〈表情太～〉表情が硬すぎる. 〈晚会上, 人们都说说笑笑, 只有他～在那里〉イブニング·パーティの席上、みんなはにぎやかに話したり笑ったりしているのに、彼だけが一人ぽつんとそこに座っている. ⑥〔動〕仏頂面をする. 厳しい表情をする. 顔をこわばらせる. 〈～脸〉☞(語彙). 〈刘师傅的脸～得很紧〉劉師傅の顔つきは非常に厳しかった. 〈克明～着面孔不睬他〉克明は仏頂面をして彼に目もくれなかった. ⑦〔形〕板のように硬い. 〈地～了, 锄不动〉地面が硬くなって鋤が入らない. 〈脖子有点发～〉首がちょっと凝った. ⑧☞'老板' ⑨〔動〕(方)(ある種の習慣を)取り締まる, しつける, なおさせる, 正す, 改める;(北京), (東北), (天津). 〈别一动儿就打人, 得～着点儿〉何かにつけてすぐ人を殴るようなことはしないように、もう少しきちんとしつけなくてはいけない. 〈非把你这些坏毛病～过来不行〉必ずおまえのこの悪い癖をなおさなくてはならない. ⑩〔動〕(方)抑えつける. がまんする;(東北). 〈～不住〉がまんできない. ⑪〔副〕(方)きっと. 絶対に. 必ず. ='一定';(呉). 〈拨傢实梗一说, 格是我～要吃格〉きみにそう言ったからには、これは絶対に食べてやる. ⑫〔名〕(旧)棺の木材. 棺材;棺を指すときもある. 〈看～时, …〉棺材を見立てるとき、…;(«紅樓夢·13»). 〈看～去罢〉棺を捜しに行こう;(«金瓶梅·62»). ⑬〔動〕(旧)関係する. 狙う. ⑭〔量〕(旧)板築したものの高さを数える. 〈三十～高墙丢过去〉築くのに板を30枚用いた高い塀から投げてやる;(«元曲·蝴蝶夢·3»). ⑮〔名〕姓.

[板坝] bǎnbà〔名〕(機)板堰.

[板板] bǎnbǎn〔名〕(方)板;(四川). 〈有个警察兵又抢过去看了看, 不过是块～, 就丢在地上了〉ある警察官がまた奪いとってちょっと見ると、ただの板きれだったので、すぐ地面に投げつけた.

[板板车] bǎnbǎnchē〔名〕(方)荷車. ='板车', '夹夹车', '架架车';(四川). 〈～、马拉车, 逐渐取代了轿子〉荷車や馬車が次第にかごにとって代わった.



板板车

[板板地] bǎnbǎnde〔形〕(白)顔の表情が冷淡である.

[板板六十四] bǎnbǎn liùshí sì〔熟〕融通が利かない; '板'は'版'、宋代鋳銭の型で1'版'が64'文'. ='版版六十四'

[板报] bǎnbào〔名〕黒板にチョークで書かれた新聞.

[板本] bǎnběn〔名〕(書)木版本. 板印の本. ='版本'

[板壁] bǎnbì〔名〕板塀. 板の仕切り. 隔壁. 〈在～上打穿了一个洞放进光亮〉板塀にぽっかりと穴があけられ、光がさし込んでいる. [～木箱] (貿)木箱.

[板边刨床] bǎnbiān bàochuáng〔連〕(機)板縁平削り盤.

[板擦儿] bǎncār〔名〕黒板ふき. 〈用～擦黑板〉黒板ふきで黒板をふく.

[板材] bǎncái〔名〕①板材. 〈将原木加工成～〉原木を板材に加工する. [～车间] (林)スラブ·ヤード. [～下料]板取り. ②ひき割り. ='制材'

[板肠] bǎncháng〔名〕(白)大腸. 〈马～汤〉ウマのはらわたのスープ;(«醒世·3»).

[板(儿)车] bǎn(r)chē ='板子车' 〈我爹拉～, 咋不四门跑?〉おれのおやじは荷車引きなのだから、この町で行かない所があるわけはないじゃないか.

[板呎] bǎnchǐ〔量〕(建)木材の体積を測る単位.

[板齿] bǎnchǐ〔名〕(方)門歯. ='门齿'

[板锄] bǎnchú (方)='锄头';(閩).

[板窗] bǎnchuāng〔名〕窓の内側の戸. 窓の外側の雨戸. よろい戸.

[板床] bǎnchuáng〔名〕板で作った簡易ベッド.

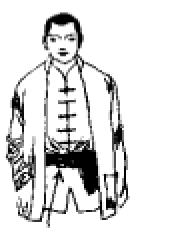
[板锉] bǎncuò〔名〕平やすり. ='扁锉'

〔板搭〕 bǎndā 〔名〕㊀ 戸板；はめこみ式の.

〔板搭馓子〕 bǎndāsǎnzi 〔名〕㊂ 北方の一種の'油炸鬼'のような食べ物.

〔板打〕 bǎnda 〔動〕㊄ 力くらべをする. 勝負をつける.

〔板带〕 bǎndài 〔名〕㊄ 幅の広いベルト；〔四川〕. 〈楚用还是那身衣裳,只在腰里系了条棉线~〉楚用はやはり例の衣装ですが、ただ腰には木綿の幅の広いベルトをつけている. 〈身着红衣,腰系~〉赤い衣装を身にまとい、腰に幅の広いベルトをしめる.


板带

〔板荡〕 bǎndàng ㊆〔名〕乱世. 〔動〕世の中が乱れる；'板'も'荡'も《詩経・大雅》の篇名で、周の厲王が国を治めるのに規律を定めなかったことを諷した. 〔~识忠臣〕〔成〕乱世の中で真の忠臣を知る；（《後漢書・楊賜傳》). 〔~忠臣〕乱世の忠臣. 〔中原~〕国が乱れる.

〔板刀〕 bǎndāo 〔名〕① 厚刃の刀. だんびら. 〈您是贪生怕死,倒行逆施,成了这样的呢,还是失掉地盘,吃着~,成了这样的呢？〉あなたは生を貪り死をおそれ、時流に逆行してこのようになったのか、それとも地盤を失い、だんびらをくらって(人に足をすくわれて)このようになったのか；（《魯・故・采》). 〈梢公放下~、把张顺扑冬的丢下水去〉船頭はだんびらを置くと張順をどぶんと水の中にほうり投げた；（《水滸・65》). ② 青竜刀.

〔板刀面〕 bǎndāomiàn ㊀＝'泼刀面'

〔板凳〕 bǎndèng 〔名〕(背もたれのない木製の)細長い腰掛け. ＝'条凳'. ㊄'长凳' 〈虎爷扶着牛老者,登了一条长~〉虎爺は牛老人を支えて、長い腰掛けの上に座らせた. 〈屋里只有粗劣的桌子、~和木板床〉部屋の中には粗末なテーブルと腰掛けと木でできたベッドしかなかった. 〔~队〕㊄ 球技の試合のときの補欠；〔北京〕.

〔板地〕 bǎndì 〔名〕㊁ 固い土地.

〔板定〕 bǎndìng 〔形〕㊄ 一定している. 不動である. 〔副〕㊄ きっと. 必ず；㊅. 〈~是侬勿好,所以大家批评侬〉きっときみが悪いから、みんながきみを批判するんだ. 〔動〕㊀(考えを定めて)がんとして変えない. がんと言いはる. 〈有两家老硬的却~,一定要到年下再送.预先来借,竟其一毛不拔〉頑固な店が2軒あって、年末になったらお送りしますが、前借りに来てもびた一文出さないと、がんと言いはる；（《官場・44》).

〔板方材〕 bǎnfāngcái 〔名〕挽き立て材.

〔板房〕 bǎnfáng 〔名〕バラック.

〔板斧〕 bǎnfǔ 〔名〕① 刃の広くて平たい手おの. 〈腰插~,脚踏芒鞋〉腰には手おのをさし、足には草履を履いております；（《警世・1》). ② ㊄ 方法. やり方；㊅.

〔板腐〕 bǎnfǔ 〔形〕㊂ やぼったい. 粋でない.

〔板根〕 bǎngēn 〔名〕㊊ 根張り.

〔板构架〕 bǎngòujià 〔名〕㊋ 板台枠.

〔板规〕 bǎnguī 〔名〕板ゲージ. 画張り. 鉄板ゲージ.

〔板柜〕 bǎnguì 〔名〕板戸棚. 板製の貯蔵箱.

〔板胡〕 bǎnhú 〔名〕㊆ 胡弓の一種.

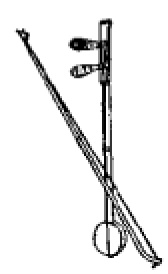
〔板滑道〕 bǎnhuádào 〔名〕㊊ 板修羅.

〔板话〕 bǎnhuà 〔名〕'快板'を鳴らしながら、リズムに合わせて語る物語.

〔板画〕 bǎnhuà ＝'版画'

〔板环链〕 bǎnhuánliàn 〔名〕㊋ 板リンク鎖.

〔板簧〕 bǎnhuáng 〔名〕㊋ 板ばね. バンド・スプリング. 板スプリング. ＝'钢板弹簧' 〔~锤〕重ね板ばねハンマー.


板胡

〔板极〕 bǎnjí 〔名〕㊈(真空管の)プレート. アノード. 陽極. 〔~电池组〕アノード・バッテリー. 〔~电流〕プレート・カレント. 〔~电路〕プレート回路. 〔~检波〕アノード検波. 〔~输出器〕アノード・フォロワー.

〔板籍〕 bǎnjí ＝'版籍'

〔板架〕 bǎnjià 〔名〕㊌ 板桁.

〔板僵〕 bǎnjiāng 〔形〕㊀ 体が板のように硬直する. 〈我立着看筵席,两只腿~直〉私は立ったまま宴席を見ていたので、両足が棒のようにこわばった；（《西遊・26》).

〔板江子〕 bǎnjiāngzi 〔動〕㊄ ブタを殺す；〔東北〕. 〈他们还要~〉彼らはさらにブタをつぶさなければならない.

〔板强〕 bǎnjiàng 〔形〕㊀ 平板である. 〈亦不比市绣字迹~可恨〉また市井の刺しゅう職人の字が平板でなさけないのとは比べものになりません；（《紅樓夢・53》).

〔板脚〕 bǎnjiǎo 〔形〕㊄ 靴が硬くて履きづらい；〔東北〕. 〈皮鞋穿着~.走远路还是布鞋好〉皮靴は履きづらい、遠い道を行くならやはり布靴がいい.

〔板结〕 bǎnjié 〔動〕① ㊍(有機質が不足しているため、灌水や降雨の後、土壌が)硬くなる. ②(液体状のものが)固まる.

〔板巾〕 bǎnjīn 〔名〕㊀ 道士が使用する帽子；俗に'瓦楞帽'とも. 〈孀龙应允,即闪到白云房将众道常戴~尽取了来〉孀竜は承知してすぐさま白雲房に行き、道士たちのかぶる帽子を全部取ってきた；（《二拍・39》).

〔板金〕 bǎnjīn 〔名〕㊋ 板金. 〔~工〕鉄板工. 〔~工程〕板金工事. 〔~工作〕板金工作. 〔~加工〕製缶. 〔~件〕板金部品. 〔~矫正机〕板金矯正機. 〔~结构〕板金構造.

〔板筋〕 bǎnjīn 〔名〕硬い筋；料理用.

〔板卷机〕 bǎnjuǎnjī 〔名〕板巻機.

〔板块〕 bǎnkuài 〔名〕㊎ プレート. 〔~构造〕㊏ プレート・テクトニクス. 〔~运动〕㊎ プレート運動.

〔板蓝根〕 bǎnlángēn 〔名〕㊐ 板藍根. オオアイ. 馬藍；リュウキュウアイなどの根. 解熱・解毒薬.

〔板浪子〕 bǎn làngzǐ 〔熟〕㊄ 騒動を引き起こす；〔四川〕. 〈谁要~,你给老子说伸展！〉だれが騒動を引き起こそうとするものか、おまえのおやじにしゃんとしろと言え.

〔板篱〕 bǎnlí 〔名〕㊊ 板柵.

〔板栗〕 bǎnlì 〔名〕㊑ シナグリ；甘グリ用.

〔板脸〕 bǎnliǎn 〔名〕無表情な顔. 不機嫌な表情. 仏頂面. 〔動〕(bǎn,liǎn) 無表情な顔をする. ふくれる. 仏頂面をする. 不満な表情を示す. 顔をこわばらせる. 〈张秃子板着脸,不肯多说话〉張禿子は顔をこわばらせて、多くしゃべろうとはしなかった. 〈他常常板起脸提出抗议〉彼はしばしば顔をこわばらせて、抗議を申し立てる. 〈她立刻把脸一板,质问道〉彼女はさっと顔をこわばらせると詰問した. 〈老板着脸作事〉いつもしかめっつらで仕事をする.

〔板梁〕 bǎnliáng 〔名〕㊌ 板桁. プレート・ガーター. ＝'钢板梁' 〔~桥〕ガーター・ブリッジ. プレート・ガーター橋.

〔板料〕 bǎnliào 〔名〕㊋ 板金. シートバー. 〔~矫平机〕板癖取り機.

〔板门〕 bǎnmén 〔名〕㊄ ① 板戸；板材で作った簡単な戸. ②(店の通りに面した側の)板戸；何枚もの板材を組み合わせてはめ込むようになっている. また戸板. 〈阴捕将~抬秀童,…〉幽界の捕り方は戸板に秀童を担いで、…；（《警世・15》).

〔板面孔〕 bǎn miànkǒng 〔熟〕㊄ 顔色を固くする. 表情を険しくする. 怒る. ＝'翻脸'；㊅. 〈爹爹常常~教训人〉父はよくあらたまった厳しい顔つきで説教する.

〔板拍网球〕 bǎnpāi wǎngqiú 〔連〕㊊ パドル・テニス.

〔板棚〕 bǎnpéng 〔名〕板張りの小屋.

〔板坯〕 bǎnpī 〔名〕㊋ スラブ. 〔~加热〕スラブ・ヒーティング. 〔~轧制〕スラブ圧延. 〔薄~〕シートバー. ＝'板料'

〔板皮〕 bǎnpí 〔名〕板子. 背板. 〔~鱼类〕㊒ 板皮魚類.

〔板片〕 bǎnpiàn 〔名〕版木.

〔板片(儿)〕 bǎnpian(r) 〔名〕板ぎれ.

〔板平〕 bǎnpíng 〔形〕① 平坦である. 〈道路~〉道が平坦である. ②(顔の表情が)変化に乏しい. 〈脸色~〉感情を顔に現さない. 〔動〕平らにする. 平らにのばす.

〔板平脸〕 bǎnpíngliǎn 〔名〕平べったい顔. のっぺりした顔.

〔板铺〕 bǎnpù ㊄＝'板床'；㊅.

〔板墙〕 bǎnqiáng 〔名〕① ㊌ 板塀. 板囲い. 板壁. ② ㊊ ボード. フェンス；アイスホッケー. 〔~反弹传球〕ボードパス；アイスホッケー. 〔~挤贴〕ボーディング；アイスホッケー.

〔板桥〕 bǎnqiáo 〔名〕㊌ 板橋. 木でつくった小さな橋.

〔板球〕 bǎnqiú 〔名〕㊊ ① クリケット. ② クリケットのボール.

〔板权〕 bǎnquán ＝'版权'

〔板儿〕 bǎnr 〔名〕㊂ 銅銭；多く質の悪い貨幣を指した. 明清のころの俗称. ☞'老官板儿'

〔板儿车〕 bǎnrchē 〔名〕㊄ ① 貨物を運ぶリヤカー式の三輪車；〔北京〕. ② 普通席の客車. ＝'硬座车'；〔北京〕.

〔板儿平〕 bǎnrpíng 〔形〕(道などが)まっ平らである.

〔板儿牙〕 bǎnryá ㊄＝'板牙①'；〔東北〕.

〔板儿爷〕 bǎnryé 〔名〕㊄'平板(儿)车'で荷物を運ぶ労働者；〔北京〕.

〔板煞数〕 bǎnshāshù ㊄〔副〕きっと. 必ず；㊅. 〈伊~九点钟困觉〉彼は必ず9時に寝る. 〔形〕確実である. 疑いのない. ＝'呆板数'；㊅. 〈今年冬里向,天式好煞,日日旺太阳,故所以年夜脚里要落雨,格是~格呀〉今年の冬は天気がとてもよく、毎日お日様が照っていたから、年の瀬には雨が降る、これは絶対間違いない.

〔板饰〕 bǎnshāi 〔名〕㊋ 板篩.

〔板上钉钉〕 bǎn shàng dìng dīng ＝'板上楔钉' 〔成〕板の上にくぎを打つ. ㊓ 確実なたとえ. 事がすでに決まって動かせないこと. 最終の決定がでていること. 〈你的财产~要归他〉きみの財産は間違いなく彼のところにいく. 〈只要老二一当工人,这亲事就算~了〉次男が労働者になりさえすれば、この結婚は本決まりになるというものだ. 〈这件事已是~,请放心吧〉この事はすでに決まって確実なことですから、どうぞ安心してください. 〈这是~的事,你别再胡思乱想了〉これはきちんと決まったことで変えられないんだ、もうあれこれつまらぬ考えをするのはよしなさい.

〔板生〕 bǎnsheng 〔形〕㊄ ①(服・布地・紙などが)ぴんと張っている. 平らである；〔天津〕. 〈他的衣裳总那么~〉彼の衣服はいつもぴんとしている. ② きちんとそろっている. 整っている. ＝'板式②'

〔板石〕 bǎnshí 〔名〕板石；板状にはがれ、道路の舗装などに使われる石.

〔板实〕 bǎnshí(又)bǎnshi 〔形〕㊄ ①(土壌が)硬い；〔東北〕,〔四川〕. ㊍ 〈这

麦子地好～啊〉この麦畑の土はずいぶん硬いなあ．②（体・物が）がっちりしている．㊑ ③（表紙・衣類などが）ぴんと張っている；㊍東北．〈这衣服熨得多～！〉この服はアイロンがよくきいている．

【板式】bǎnshì【形】①板のように平らである．〔～建筑〕㊑パネル建築．〔～塔〕㊗段式塔．〔～填料〕㊕ガスケット・パッキング．②（全体的に）整っている，均勢がとれている．

【板手】bǎnshǒu【形】㊎（金が足りなくて）ふところがさびしい；㊍北京．〈这程子我觉得挺～〉このごろ私はほんとうに懐がさびしい．

【板书】bǎnshū【動】板書する．【名】同上の字．〈写～〉板書する．

【板刷】bǎnshuā【名】①粗い毛のはけ．洗濯ブラシ；洗濯や床磨き、またウマを洗ったりするときなどに用いる．②黒板ふき．

【板闼】bǎntà【名】㊐戸板．＝'板搭'，'板答'，'板踏'〈上了～，关了门户，打扫街道，…〉戸板をはめ、ドアを閉め、通りを掃除し、…；（《元曲・争報恩・3》）．

【板台】bǎntái【名】パレット．

【板条】bǎntiáo【名】細板．長く細い板．木舞．（荷敷用の）板．小割り板．〔～木箱〕㊗木箱．〔～墙〕㊑木舞壁．木骨の間仕切り．

【板头】bǎntou【名】㊎板．＝'板子'；㊍．

【板土】bǎntǔ【名】㊎耕していない土地；㊍四川．〈那坟堆上面尽是新盖的松土，下面是留着草根的～〉その土壌の上の方はかぶせたばかりの柔らかい土で、下の方は草がはえている硬い土である．

【板瓦】bǎnwǎ【名】平がわら．板がわら．＝'平瓦'

【板围】bǎnwéi【名】板囲い．〔～墙〕同上．

【板屋】bǎnwū【名】板囲いの家．粗末な家．

【板箱】bǎnxiāng【名】㊎板製の箱．衣服を入れる大型の木箱．ながもち；㊍河南．

【板鸭】bǎnyā【名】㊐バンヤー；羽毛をとったアヒルをしょうゆ・砂糖・酒・塩などの調味料につけ、板のように平らに圧して乾燥させたもの．南京のものが有名．〈旁边的鸡鸭店挂着许多～、小烧猪、腊肠儿〉そばの肉屋にはたくさんのバンヤーや小ブタの丸焼き、腸詰めなどがぶらさがっていた．

【板牙】bǎnyá【名】①㊎門歯．＝'门牙'，'门齿'②㊎臼歯．＝'臼齿'③㊕雄ねじ切り．ダイス．スクリュー・プレート．ダイ・ブロック．〔～架〕ダイス取り付け台．〔～绞手〕ダイ・ストック．〔～梳刀〕ダイ・チェーザー．〔～丝锥〕種タップ．〔～套扣〕ダイスねじ切り．〔～头〕ダイ・ヘッド．

【板烟】bǎnyān【名】塊状または板状に固めて作られた刻みたばこ．

【板岩】bǎnyán【名】①スレート．石板．②㊞粘板岩．

【板眼（儿）】bǎnyǎn(r)【名】①中国の伝統音楽や芸能に現れる拍子；'一板三眼'〔４拍子〕と'一板一眼'〔２拍子〕の２種類に分かれる．②事の条理．筋道．〈他说话做事都有～，绝不随便乱来〉彼は言うことなすこと筋が通っていて、絶対にいいかげんにしない．③方法．手段．やり方．④かなめ．要点．

【板眼多】bǎnyǎn duō【熟】いろいろな手段をもっている．考えをいろいろもっている．

【板堰】bǎnyàn【名】㊕板堰堤．

【板椅】bǎnyǐ【名】板のいす．

【板印】bǎnyìn【動】版木に彫って写す．

【板硬】bǎnyìng【形】㊎①板のようにかたい．〈～的腰肢〉びくともしない足腰．〈大旱之后，耕地～〉ひどいかんばつの後は、耕地が乾いてかちんかちんになっている．②（話し方が）つっけんどんである．

【板油】bǎnyóu【名】ブタの内臓の周囲についている板状の脂肪．

【板鱼】bǎnyú【名】㊐シタビラメ．

【板舆】bǎnyú【名】㊊昔、老人が用いた輿の一種．＝'版舆'

【板羽球】bǎnyǔqiú【名】①羽子板．羽根つき．②同上の羽根．

【板院】bǎnyuàn【名】㊍貯木場．

【板障】bǎnzhàng【名】①じゃま．障害．〈中间做～，为人忒性劣〉中に立ってじゃまをするなんて、人間として卑劣である；（《劉知遠》）．②（訓練用の）登攀板．③㊎めかくし屏風．部屋の板仕切り．＝'板郸'，'板胀'；㊍．〈隔着～大声骂〉仕切り壁のこちらから大声でののしっている；（《二拍・35》）．【動】㊎はばむ．邪魔をする．＝'板胀'〈我一心要嫁他，他一心要娶我，则被俺娘～不肯许这门亲事〉私はひたすらあの人に嫁ごうとし、あの人はひたすら私を嫁にしようとしているのに、この縁談を承知しようとしない私の母に邪魔されている；（《元曲・金錢記・1》）．

【板正】bǎnzhèng【形】きちんとしたさま．折り目正しいさま．㊑〈把衣服洗得干干净净，叠得板板正正〉服をきれいに洗い、きちんと畳んだ．

【板直】bǎnzhí【形】①融通がきかず、物事をはっきり言う．〈为人～，不善交际〉融通がきかず、何でもはっきり言ってしまう性格なので、人と上手に交際できない．②表情の厳粛なさまを形容する．

【板执不通】bǎn zhí bù tōng【成】頑迷でまったく融通性がない．頑固一徹である．

【板纸】bǎnzhǐ【名】厚紙の板．板紙．ボール紙．

【板滞】bǎnzhì【形】㊍（文章・絵・表情などが）精彩がない．型にはまりすぎている．生気がない．動きがない．無表情である．〈听着的人的眼光，忽然有些～〉聞いていた人のまなざしがふいにぽかんとして精彩がなくなった；（《魯・吶・藥》）．

【板筑】bǎnzhù ＝'版筑'

【板桩】bǎnzhuāng【名】矢板．〔～围堰〕㊍矢板締切．

【板状】bǎnzhuàng【形】板状（の）；片状．〔～车刀〕㊕板バイト．〔～电极〕㊕板状電極．〔～光学玻璃〕㊕スラブ・ガラス．〔～硅藻岩〕㊕トリポリ．〔～结构〕㊑スレート状構造．〔～结晶〕㊗板状結晶．〔～晶体〕㊗板状結晶．〔～镍银〕㊕シルメット．〔～切刀〕㊕突切り板バイト．〔～熔丝〕㊕板ヒューズ．〔～试片〕㊕板状試験片．〔～雪崩〕㊝板状雪崩．

【板子】bǎnzi【名】①板．板状のもの．②版木．＝'印版'〈一副～里印出来〉同じ版木で刷る．③㊐刑罰用の板；細長い木の板または竹板．〈没有听见～的声音〉拷問をする板の音が聞こえない．〈不照办，坐牢，打～，罚款〉言うとおりやらないと、牢屋に入れたり、木の棒で殴ったり、罰金をとったりした．〈责三十～〉罰として30回たたく；（《古今・2》）．

【板子车】bǎnzichē【名】荷車．リヤカー；荷物を載せる所に平らな板がつけてあり、一輪と二輪のものがある．木製・鉄製のものが多い．〈拉～〉同上をひく．

【板租】bǎnzū【名】融通性のない小作契約．

【板足鲎亚纲】bǎnzúhòu yàgāng ＝'板足鲎类'【連】広翼類；古生物．

【板座螺栓】bǎnzuòshuān ＝'板座螺栓'【名】㊕鬼ボルト．＝'棘螺栓'

［版］

bǎn ①【名】印版．〈排～〉版を組む．組版．㊊原版．ネガ．〈修～〉版を修正する．②【量】印刷物の印刷出版の回数．〈初～〉初版．〈第一～〉初版．第一版．③【名】新聞のページ、面をいう．〈头～新闻〉一面のニュース．〈编在第八期周报的第一～上面〉第８号週報の一面に載せる．④【名】版築に用いる板．〈～筑〉☞［語彙］．⑤戸籍．〈～图〉戸籍と地図．㊌国家の領域．

【版案】bǎn'àn【名】㊞サドル．

【版版】bǎnbǎn【形】㊊よこしまである．

【版版六十四】bǎnbǎn liùshí sì ＝'板板六十四'

【版本】bǎnběn【名】①同じ書物で、組版・装丁・印刷形態の違いなどから生じた異なったテキスト．〔～学〕書誌学．②印本．版本；'写本'に対して．

【版边】bǎnbiān【名】㊞縁．

【版次】bǎncì【名】㊞（同一図書の出版の）版数．

【版画】bǎnhuà【名】版画；日語．プリント．〈雕～〉版画を彫る．〔～印刷〕㊞図版印刷．

【版籍】bǎnjí【名】㊊①戸籍・土地・税額などを書き込んである帳簿．登記簿．戸籍簿．②書籍．

【版刻】bǎnkè【名】板刻．

【版口】bǎnkǒu ＝'版心②'

【版面】bǎnmiàn【名】㊞①紙面．版面．スペース．〔～平整木〕ならし木．②紙面の配列形式．〔～设计〕割り付け．レイアウト．

【版木】bǎnmù【名】版木．

【版权】bǎnquán【名】㊞版権．著作権．〔～税〕印税．㊖〈收～又半年六月没消息〉印税の支払いは半年もたつのに何の連絡もない；（《魯・吶・端》）．〔～所有〕著作権所有．㊖〈～，不准翻印〉版権所有、複製を禁ず．〔～页〕（書物の）奥付．

【版师】bǎnshī【名】版木師．彫り師．

【版式】bǎnshì【名】㊞割付．〈这样～，很长时间，成为中国文学刊物的典型〉このような割付は長い間、中国文学刊行物の典型になっていた．

【版税】bǎnshuì【名】①印税．②特許権使用料．

【版台】bǎntái【名】㊞版盤．＝'版台印刷机'〔～轨〕版盤レール．〔～枕〕版盤まくら．

【版图】bǎntú【名】☞［字解］⑤．

【版位】bǎnwèi【名】㊊位牌．

【版心】bǎnxīn【名】㊞①版面．②（和装本の）柱．

【版型】bǎnxíng【名】㊕マトリックス．＝'铸型'〔～印字机〕マトリックス・プリンター．

【版阴】bǎnyīn【名】碑の裏側．

【版舆】bǎnyú ㊊＝'板舆'

【版筑】bǎnzhù【名】㊊土壁を築くのに用いる枠板と杵．㊌広く土木・造営工事を指す．

【版子】bǎnzǐ【名】①（印刷用の）版木．②㊎鋳型．＝'模子'；㊍四川．〈两兄弟那么像，就像一个～铸出来的〉二人の兄弟は鋳型でつくられたように似ている．

［钣］

bǎn【名】金属の板．〈钢～〉鋼板．〈铝～〉アルミ板．

【钣金】bǎnjīn【名】㊕シート・メタル．〔～工〕鈑金工．板金工．〔～工程〕鈑工事．板金工事．〔～加工〕製缶．〔～件〕シート・メタルで作った部分品．ブリキ品．

【钣梁】bǎnliáng【名】鋼板の組み合わせによってできた金属梁；鋼板の接合はアーク溶接法ですることができる．

［舨］

bǎn〔舢舨〕(shānbǎn) ☞'舢'

［昄］

bǎn ①大きい．②〔昄章〕(bǎnzhāng)【名】㊊戸籍と地図．㊌国家の領域．〈尔土宇～〉君が領土は大いに明けし；（《詩經・大雅・卷阿》）．

[跁] bǎn ①〔動〕方 もがく, あがく；四川. 〈这条鱼丢在锅头还在～〉この魚はなべの中でまだもがいている. 〈盖新的, 还够～几年呢〉新しいのを建てるには, あと何年か頑張らねばならぬ. ②〔動〕方 ばたばた動く. ＝'板', '扳'；四川. 〈站好嘛！你～啥子嘛〉きちんと立ちなさい. 何をばたばたしているんだ. ③〔動〕方 反抗する；四川. 〈你莫～！〉反抗するな.

〔跁命〕bǎnmìng〔動〕方 (動物が死の間際に)もがく. ＝'挣命'；四川. 〈这只鸡割了颈项还在～〉このニワトリは首を切られてもまだもがいている. 〔転〕1) 人をののしるのに用いる. 2) 難儀する. 〈要活不得活, 要死不得死, 可够人～的〉生きるに生きられず, 死ぬに死ねず, えらい目に遭う.

〔跁子〕bǎnzǐ〔動〕方 魚が産卵する；四川.

[鲅] bǎn 魚 カレイ. ＝'板鱼'

[蝂] bǎn 〔蝜蝂〕(fùbǎn)〔名〕旧時の寓言説に現れる小さな虫；重いものを背に乗せ運ぶとされる.

[办](辦) bàn ①〔動〕処理する. 〈～公〉☞ 見出. 〈好, 就这么～！〉よかろう, ではこうしよう. 〈～得好〉上手に処理する. 上手に処理できる. 〔転〕処分・処罰する. 〈首恶者必～〉首謀者は必ず処罰する. 〈依法究～〉法に照らして取り調べた上で罰する. ②〔動〕経営する. (組織的に準備して)作る. 〈～工厂〉工場を経営する. 〈～报纸〉新聞を発行する. 〈～学校〉学校を開設する. 注 '商店' '旅馆' '银行' '饭馆'などには使えない. ③〔動〕従事する. 〈～经济〉経済の仕事をする. ④〔動〕仕入れる. 〈～货〉商品を仕入れる. ⑤〔動〕方 (金を)調達する. 〈～现款〉現金を調達する. ⑥〔名〕方 見本. サンプル；閩. 〈大～〉(実物大の)見本. 〈大绒～〉毛織物見本. 〈货～〉商品見本. 〈细～〉切り抜き布地見本. 〈小～〉小見本. ⑦略 事務室. ＝'办公室' 〈系～〉学科事務室. ⑧〔動〕白 準備する. そろえる. ＝'备' 〈～一点志诚心〉誠の心を備えている；(《水滸・1》).

〔办案〕bàn, àn〔動〕①事件を処理する. 〈依法～〉法に照らして事件の審理を行う. 〔～人〕事件を処理する人. 例〈～同样没有签名〉事件を処理する人のサインも同様にない. ②事件の捜査をする. 犯人を捕まえる. 〔～的〕明清時代の, 罪人を捕らえる役人.

〔办报〕bàn, bào〔動〕新聞を発行する. 〈～思想〉新聞づくりの思想. 〈办过仇满的报〉清朝打倒の新聞を出したことがある.

〔办备〕bànbèi〔動〕白 準備する. 〈白娘子取出银两, 央王主人～喜筵, 二人拜堂结亲〉白娘子は銀貨を取り出し, 王主人に婚礼の祝宴の準備を頼み, 結婚式を挙げた；(《警世・28》).

〔办不到〕bànbudào ↔'办得到'〔動〕①(そこまで)やれない. 〈暂时～的事情〉さしあたりできない仕事. ②(やれるなど)問題にならない. できる相談ではない. 〈想立即取消全部阶级法权, 那也是～的〉すぐに階級特権をすべてなくそうとしても, それはできない相談だ.

〔办不来〕bànbulái ↔'办得来'〔動〕①(折り合いがわるくて一緒に)事をやれない. 〈他是个急性子, 我跟他～〉彼はせっかちなので, 彼とは事を一緒にやれない. ②やる能力がない. 〈他没有本领, ～〉彼は力がないからやれません. ③やりたくない. 〈抱歉得很, 这种事我～〉すみませんが, こういう事は私はやりたくありません.

〔办不了〕bànbuliǎo ↔'办得了'〔動〕①(量的に)やりおおせない. ②やれるはずがない.

〔办不起〕bànbuqǐ〔動〕(資力がなくて)やれない. ↔'办得起' 〈开办工厂需要很大的本钱, 我～〉工場を創設するにはたいへんな資本が要るので, 私はできない.

〔办不完〕bànbuwán〔動〕やり終えない ↔'办得完' 〈事情多, 每天～〉仕事が多くて, 毎日やり終えない.

〔办差〕bànchāi〔動〕①役目を果たす. 〔～的〕白 使用人. 雑用係. ②事件の捜査をする. ③旧 夫役を集めたり, 財物などを集めるなどの役所の仕事をする. 〈他昨天清早迁在替吴大帅～〉彼はきのうの早朝はまだ呉総帥にかわって資材購入関係の仕事をしていた. 〔～门上〕白 役所の使い走りをする門番. 例〈县里的～进来回文七爷的话〉県の使い走りの門番が入って来て文七爺のことを報告した；(《官場・13》).

〔办成〕bànchéng〔動〕成し遂げる. やり終える. 〈～一件事情是不容易的〉一つの事を成し遂げるのは大変な事です.

〔办到棺材〕bàndào guāncái〔諺〕('人不死'と続き)棺おけの準備はすっかりできあがったのに本人はなかなか死なない. 転 あてがはずれる.

〔办得来〕bàndelái ↔'办不来'〔動〕①(折り合いがうまくいっていて一緒に)やれる. ②やれる. 処理できる. やれる力がある. 〈他有本领, 可以～〉彼に才能があるからやれる.

〔办法〕bànfǎ〔名〕①やり方. 方法. 手段. 〈有～〉方法がある. 上手にできる. 腕・能力がある. 〈想～〉方法を考える. 〈付款～〉支払い方法. 決済方法. 〈毫无～〉なんとも仕様がない. 〈我高兴得没有～〉私はどうしていいかわからないほど愉快である. 〈学习要有一些～〉学習にはそれなりの工夫が必要である. 〈拜托你想个妥当的～！〉適切な方法を考えていただきたいのです. ②(組織立った)方法, 方式, 流儀, 措置. 〈救国～〉救国措置. ③(目的達成・難関突破の)便法, 方策, 術策.

〔办稿〕bàn, gǎo〔動〕公文書を起草する.

〔办公〕bàn, gōng〔動〕公務を執る. 執務する. 事務を執る. 〈白天人们都到对面的学校本部～去了〉昼間, 人々は向かいの学校の本部に事務を執りに行った. 〔～处〕事務所. 〔～费〕事務費. 〔～机械〕事務機器. 〔～楼〕事務室のある建物. オフィス・ビル；二階建て以上の大きな. 〔～时间〕1) 執務時間. 2) 営業時間. 〔～室〕事務室. オフィス. 〔一访问〕農民が農業をやっていく上で困難にぶつかったとき, 農業推進委員の推進員と相談して解決の方法をさがす. 個別的に農民と接触する農業の推進方法. 〔一内部布置〕〔一室内设计〕建 オフィス・レイアウト. 〔～厅〕1) 官公署. 2) 事務所. 〔～椅〕事務用いす. 〔～用品〕事務用品. 〔～桌〕事務机. オフィス・デスク.

〔办姑姑筵儿〕bàn gūgūyánr〔熟〕方 (幼児が)ままごと遊びをする. ＝'扮姑姑筵儿'；四川.

〔办馆〕bànguǎn〔名〕方 西洋料理店；粤.

〔办好〕bàn, hǎo〔動〕りっぱにやる. うまくやる. 滞りなく処理する. ＝'办妥' 〈～企业〉企業をりっぱに経営する. 〈～社会主义工业和农业〉社会主義の工業と農業をりっぱに経営する. 〈各方面都办得好的企业〉いろいろな面でうまくいっている企業. 〈这件事办得好, 值得赞扬〉この事はきちんとやってあり, 称賛に値する. 〔～善后〕善後措置をりっぱにする.

〔办后事〕bàn hòushì〔熟〕①人の死後, その人に代わり, 事を処理する. ②弔いをする.

〔办货〕bàn huò〔連〕☞〔主解〕④. 〈他们全家出门～〉彼らは一家全員で商品を仕入れに行く. 〈到桥头才知道当家的已进城～去了〉橋のたもとに着いてはじめて, 主人がすでに城内へ品物を仕入れに行ったことがわかった.

〔办家家(儿)〕bàn jiājia(r) 方〔熟〕ままごと遊びをする；四川. 〔名〕(bànjiājia(r)) ままごと遊び；閩.

〔办交代〕bàn jiāodài〔熟〕責任を転嫁する.

〔办结〕bànjié〔動〕(事件を)審理結審する. 〈法院已～了上百起经济案件〉裁判所はすでに百件にのぼる経済案件を審理結審した.

〔办酒〕bàn, jiǔ ＝'办酒席'〔動〕酒席を用意する. 〔～不难请客难, 请客不难款客难〕〔諺〕宴会は料理の準備より接待が難しいし, その接待もお客を喜ばそうと思うとさらに難しい.

〔办开(了)〕bàn, kāi(le)〔動〕やりだす. やり始める. やり広げる. 〈要是没有这笔钱, 事情就办不开了〉この金がなければ仕事が始められない.

〔办老(了)〕bànlǎo(le)〔動〕白 長いこと仕事をして経験豊富である. 〈你办事～了的, …〉あなたは長く仕事をやってきて経験も豊かなのに, …；(《紅樓夢・55》).

〔办理〕bànlǐ〔動〕①手続きする. 処理する. 取り扱う. 〈酌的～〉斟酌して処理する. 〈～案件〉案件を処理する. 〈～事务〉事務を取り扱う. 〈～复员〉復員事務を処理する. 〈～登记手续〉登録の手続きをする. 〈～出境(入境)手续〉出国(入国)手続きをとる. 〈～具体交易〉具体的取り引きを処理する. 〈敬候复示～〉ご返事を待ってなにぶんの処理をいたします. 〈专函寄请～！〉(本信にて)ご処置方特にお願い申し上げます. 〈按合同规定～〉契約書の規定どおり処理する. 〈请你到那个窗口去～！〉あちらの窓口で手続きをしてください. ②官吏として勤める. 〈前往潭州～〉潭州に赴き執務する.

〔办满月〕bàn mǎnyuè〔熟〕'满月'のお祝いをする.

〔办三大〕bàn sāntiān ＝'办三朝'〔熟〕'洗三'の祝いをする.

〔办丧事〕bàn sāngshì〔連〕弔いを行う. 葬儀を行う.

〔办社〕bàn, shè〔動〕人民公社あるいは合作社を設立・経営する. 〔～干部〕合作社づくりの幹部.

〔办生日〕bàn shēngrì〔連〕誕生祝いをする.

〔办事〕bàn, shì〔動〕①事柄を処理する. 事務を執る. 〈按规定～〉規定どおりに事を運ぶ. 〈认真～〉まじめに事務をとる. 〈～效率高〉仕事の能率が高い. 〔～处〕1) 事務所. 2) (役所の)局, 事務局. 〔～公道〕〔～公平〕事を公平に処理する. 〔～麻俐〕事務処理が早い. 〔～拖拉〕事務処理が先送りになっている. 事務が遅滞している. 〔～员〕事務員. 例〈他的话还没完, 坐在那里的轮船局～我地一齐站起来〉彼の話がまだ終わらないうちに, そこに座っていた汽船会社の事務員はさっといっせいに立ち上がった. ②方 喜びごとを行う；多く結婚式. ③白 仕事ができる. 確実にものごとを処理する. 〈前日有劳你走了一遭, 真个～, 不曾重重赏你〉先だっては使いご苦労であった, きちんと役目を果たしてくれたが, 十分な褒美をしていなかった；(《水滸・40》).

〔办寿〕bàn, shòu〔動〕誕生日のお祝いをする；多く年配の人について.

〔办妥(了)〕bàn, tuǒ(le)〔動〕妥当に処理する. 処理してきちんとする. 十全な処理をする. ＝'办好' 〈望明日～！〉明日きちんとやっていただきたい. 〈～一切出口手续〉いっさいの輸出手続きを完了する.

〔办勿到〕bànwùdào〔動〕方 ①がまんできない. 耐えられない；呉. 〈小囡一日哭到夜, 吵来实在～〉子どもが一日じゅう夜まで泣き騒ぐので, まったくたまらない. ②病気になる. 体の具合がよくない；

〔四〕.〈伊勒拉～〉彼は体の具合が悪い.

〔办席〕bànxí〔動〕〈方〉宴席を設ける;〔四川〕.〈～这天,同村的每户人家都受到邀请〉宴席の日には同村の家がすべて招きを受けた.

〔办席面〕bàn xímian〔連〕〈方〉北方の子どもの'过家家'のような,各種のおもちゃ・品物で大人の宴席をまねるもの. ＝'摆席面';〔湖南〕.〈小时候,他跟合适的伙伴常到这里来玩耍,吵嘴,胡闹,～,…〉小さいころ,彼は気のあう仲間としょっちゅうここへ来てふざけたり,口げんかをしたり,騒いだり,ままごとをしたり,….

〔办喜事〕bàn xǐshì〔連〕客を招待して祝い事をする.結婚の祝いをする.

〔办学〕bàn, xué〔動〕学校を運営する.〔开门～〕学校の門を社会に開く;文革中の大学運営.

〔办贼〕bànzéi〔動〕〈書〉①敵をやぶる.〈君信可人,必能～〉きみはほんとうに頼りになる人だ,きっと敵をやっつけられるだろう;(《三國志・蜀志・費禕傳》).②盗賊を逮捕して取り調べる.

〔办招待〕bàn zhāodài〔連〕〈方〉客を招く;〔四川〕.

〔办赈〕bànzhèn〔動〕救済の事務を取り扱う.

〔办置〕bànzhì〔動〕購入する.〈～年货〉お正月用品を買う.

〔办罪〕bàn, zuì〔動〕処罰する.断罪する.刑罰を加える.〈依法～〉法によって断罪する.〈捉去～〉つかまえて処罰する.

〔半〕

bàn ①〔数〕半分.2分の1. 1)ふつうの数詞と同じく,助数詞と結んで名詞を修飾する;'天''年'など準量詞の場合は,あとに名詞をおくには'的'を必要とすることが多い.〈～斤酒〉酒半'斤'.〈～市斤〉0.25kg.〈～个西瓜〉スイカ半分.〈～个月〉半月.〈请了～天假〉半日休暇をもらった.〈在上海住了～年〉上海に半年滞在した. 2)数量詞の後に用いられる.この場合,数詞は1桁の整数か,2桁以上でも一の位の数は基数.〈一米～花布〉更紗1m半.〈现在五点～〉いま5時半です. a.助数詞が度量衡,時間などの単位や容器である場合,名詞との間に'的'を置くことができる.〈吃了六十二斤～的大米〉62'斤'半のコメを食べた.〈花了三天～的时间〉3日半の時間を費やした.〈打了一瓶～的桔子水〉オレンジジュースを1瓶半買った. b.助数詞が個体の単位である場合は('个'がよく用いられるが,ほかはまれ),'的'を置けない.〈两个～小时〉2時間半.〈三个～星期〉3週間半.〈我家有五个～劳动力〉わが家には5人半ぶんの労働力がある. c.否定文の中に用い,量の少ないことを誇張する.〈连～句话都不说〉ひと言もしゃべらない.〈连～个影子都没见到〉影かたちすら見かけない.〈～点儿私心也没有〉ひとかけらの私心もない. ②〔副〕半分くらい.〈门～掩着〉ドアが半開きになっている.〈头发已经～白了〉髪の毛が半ば白くなった.〈～新不旧〉中古.〈～生不熟〉生煮え.〈～信～疑〉半信半疑.〈～文～白〉文語と口語がまざりあっている. ③〔名〕姓.

〔半暗〕bàn'àn〔形〕薄暗い.〔半明～〕薄暗い.

〔半百〕bànbǎi〔名〕50.〈～之年〉50歳.〈年过～的老工人〉年が50を超した熟練労働者.

〔半…半…〕bàn…bàn… 反対の意味をもつ二つの語,または語素の前に用いて,相対する性質・状態が同時に存在することを表す;多く成語・成語形式の語を作る.〈～服～不服〉半ば心服なかば不服.〈贵生知道两人是打趣他,～认真～说笑地回答道〉貴生は二人が自分をからかっているのだとわかり,半ばまじめに半ば笑って答えた.〔～中～西〕中国的でもあり西洋的でもある.〔～粗～细〕太かったり細かったりする.〔～嗔～喜〕腹だたしくもありうれしくもある;怒っているのか喜んでいるのかわからない.〔～饥～饱〕☞〔別項〕.

〔半半道儿〕bànbandàor〔名〕〈方〉途中;〔北京〕.〈正走到～,下雨了〉ちょうど途中まで来た時,雨になった.

〔半半集〕bànbanjí〔名〕〈方〉12月25日以降に行われる半日の市;〔山東〕.

〔半半截儿〕bànbanjiér〔名〕〈方〉(話の)途中. ＝'半段';〔北京〕.〈话怎么说了个～?〉どうして途中までしか話さないのか.

〔半半克克〕bànbankèkè〈又〉bànbankēkē〈方〉①＝'半半拉拉';〔東北〕. ②＝'半克克(的)';〔東北〕.

〔半半拉拉〕bànbanlālā〔形〕不完全である.中途半端である;俗語.〈这篇稿子写了个～就丢下了〉この原稿は途中まで書いて投げ出した.☞'半拉(子)'

〔半半落落〕bànbanluòluò〈方〉＝'半半路路','半半罗罗','半半拉拉';〔北〕.〈事做到～,不能搁下!〉物事を半分やったら途中でやめてはいけない.

〔半半日日〕bànbàn rìrì〔熟〕〈方〉長い間. ＝'好大半天';〔粤〕.〈功课做了～,总算做好〉勉強を長い間やって,ようやくやり終えた.

〔半包儿〕bànbāor〔名〕陰険な手段.

〔半饱〕bànbǎo〔形〕腹半分である.〈吃个～〉腹半分ほど食べた.

〔半辈子〕bànbèizi〔名〕半生.〈给地主当长工,苦了～〉地主の作男になり半生苦しんだ.〔下～〕後半生.

〔半壁(儿)〕bànbì(r)〔名〕〈書〉半分.片方.一方面.〈江南～〉長江以南半分.〈一个石洞门开着～儿〉一つの岩穴の戸が半分開いている;(《元曲・來生債・4》).〈原来是我那孩儿临去时,留下的那～汗衫儿〉もともと私のあの子が去りぎわに残した肌着の片方である;(《元曲・合汗衫・3》).〈筵席上软摊了～〉宴席で半身から力がぬけてへなへなとなってしまった;(《董西廂・3》).〔～河山〕〔成〕天下の半分.侵略下に残った国土.↔'一统山河'〈例〉～,沦于敌手〉国土の半分は敵の手に落ちた.〔～江山〕〔成〕天下の半分.侵略下に残った国土;(蔣士銓《冬青樹・提綱》).〈例〉南宋王朝只剩下～,还沉醉在歌舞升平的日子里〉南宋の王朝は国土の半分を残すばかりなのに,なおも歌い舞い,天下太平の日々に耽溺していた.〔～天〕＝'半边天'(☞'半边(儿)')

〔半臂〕bànbì〔名〕チョッキ風のそでの短い上着.

〔半臂之力〕bàn bì zhī lì〔成〕わずかな力;相手の力・力量に対する敬称.〈少展～〉少し力添えをしていただく;(《醒世・30》).

〔半边(儿)〕bànbiān(r)〔名〕①片方.片側.〈这个苹果～红,～绿〉このリンゴは片側が赤くて片側が青い.〈酥了～〉(美人などを見て)なかばぐんなりとなる;(《初拍・2》).〈闪过～〉傍らによける;(《醒世・4》).〔～风〕〈方〉半身不随;〔四川〕.〈例〉〈得了～,在床上躺了半年了〉半身不随になり,ベッドに半年寝たきりだ.〔～家庭〕(両親が離婚して)片親だけの家庭.〈例〉〈随着离婚率的上升,～的现象也日渐普遍〉離婚率の上昇に伴い,片親だけの家庭もめずらしいものではなくなりつつある.〔～莲〕1)〈植〉アゼムシロ. 2)〈中薬〉半辺蓮.アゼムシロの全草;利尿剤.解毒薬.〔～旗〕〈植〉アマクサシダ.〔～人〕〈方〉〈旧〉寡婦.未亡人.〔～天〕1)天の半分.この世の半分.〈例〉〈妇女顶～〉女性はこの社会の半分を支える. 2)女性を指す.〔～铁角蕨〕〈植〉ホウビシダ. ②〈方〉そば.傍ら. ＝'旁边';〔粤〕.

〔半彪子〕bànbiāozi ＝'半僬子','半标子'〔名〕①〈方〉(わからずやで)気の荒い人.粗暴な人.無鉄砲な人.そそっかしい人;いささか間が抜けていて,がむしゃらに事をやる人を指す;〔北京〕.〈他是个～〉彼は無鉄砲な人間だ.〈二车间的孙明是个～,他敢拍着局长的肩膀说话〉第二現場の孫明はちょっとおっちょこちょいで,局長の肩をたたきながらものを言う. ②半人前の人.〔～十业的〕同上.〔形〕〈方〉話あるいは物事に分別やけじめがない;〔北京〕.〈这人可真～,净说没有分寸的话〉この人はほんとうにわかっていない,分別のないことばかり言っている.

〔半病子〕bànbìngzi〔名〕半病人.〈累成个～〉疲れて半病人になる.

〔半波〕bànbō〔名〕〈電〉半波.〔～长〕半波長.〔～电位〕半波電位.〔～输电制〕半波長送電方式.〔～天线〕半波空中線.〔～振子〕半波ダブレット.〔～整流管〕半波整流管.〔～整流器〕半波整流器.

〔半布面装订〕bànbùmiàn zhuāngdìng〔連〕〈印〉半クロース装.

〔半部〕bànbù〔名〕半分.〔～论语治天下〕〔成〕《論語》を称賛することば;宋の趙普が《論語》を好んで読み,《論語》の前半で太祖を補佐して天下を定め,後半で太宗を補佐して天下を治めようとした故事に基づく.現在では全力を出し尽くさないでも事をなすことができる人を褒める言葉として使われる;(《宋史・趙普傳》).

〔半…不…〕bàn…bù… 単音節形容詞を伴い,…でもなければ…でもないの意をもつ成語・成語形式の語をつくる;一般に〈貶〉.〔～高～低〕〔～明～暗〕〔～新～旧〕〔～生～熟〕☞〔別項〕.

〔半不道儿〕bànbudàor〈方〉＝'半道(儿)';〔北京〕.〈没想到～会遇见了,真巧真巧!〉途中で会うとは思いませんでした,ほんとうに間がよくて.

〔半不落儿〕bànbùlàor〔名〕〈方〉途中. ＝'中途','中间'

〔半菜鸭〕bàncàiyā〔名〕食べごろのアヒル.

〔半残不落〕bàncán bùluò〔連〕〈旧〉(歯について)抜けそうだがまだ抜けていない.〈将几个～零星牙齿,逐个敲落〉何本かの抜けそうなばらばらな歯を一本ずつたたいて抜いた;(《初拍・7》).

〔半槽〕bàncáo〔名〕〈白〉酒飲みの人.のんべえ.〈这老儿外名唤做～〉このじいさんはあだ名をのんべえという;(《元曲・李逵負荊・3》).

〔半草框儿〕bàncǎokuāngr〔名〕でるがしら;漢字の偏旁部首の一つ;'屮'.

〔半扠〕bànchā〔数量〕〈旧〉親指と中指(または人差し指)を開いた半分の長さ.〈恰～一对小金莲〉ちょうど3'寸'ぐらいの纏足をした小さな足;(《金瓶梅・4》).

〔半产〕bànchǎn〔名〕〈中医〉流産. ＝'流产','小产'

〔半长袖〕bànchángxiù〔名〕七分丈のそで.

〔半场〕bànchǎng〔名〕〈体〉①ハーフ;試合を前半・後半に分けたそれぞれの時間;サッカー,ゴルフなど.〔～休息〕ハーフタイム;前半終了後の休憩時間. ②ハーフ・コート;卓球.〔～赛〕ハーフ・マッチ.

〔半朝銮驾〕bàn cháo luán jià〔成〕纏足していない女性を蔑視する隠語.〈下面虽然不是三寸金莲,却也不是～〉下は'三寸金莲'(纏足した小さなかわいい足)ではなかったが,そうかといってでか足というわけでもなかった;(《姻緣・1》).

〔半扯腰〕bànchěyāo〈方〉＝'半扯腰'/'半当腰'

〔半沉半浮〕bàn chén bàn fú〔成〕浮いたり沈んだりする;(《警世・11》).

〔半成品〕bànchéngpǐn ＝'半成制品'〔名〕半製品.中間製品.半加工品.仕掛かり品.半完成品.

〔半成手〕bànchéngshǒu〔名〕〈方〉半可通な人.

〔半筹〕bànchóu〔数量〕少し.わずか;'筹'はタケで作った数取りの棒. ＝'一点儿'〔～不纳〕少しの策も施せない.まったく方法がない.〈往常时,我习武艺学兵法,到如今半筹也不纳〉その昔,私は武芸を学び兵法を学んだが,今や策の一つさえ施しようがない;(《元曲・燕青博魚・1》).〔～莫展〕〔成〕＝'半筹不纳'

〔半窗〕 bànchuāng〔名〕小窓.
〔半吹钢〕 bànchuīgāng〔名〕機 半吹精鋼.
〔半春子〕 bànchūnzi〔名〕魚 ナワシログミ.
〔半瓷质〕 bàncízhì〔名〕機 半磁器.
〔半打〕 bàndá〔数量〕半ダース.〈去买～汽水〉半ダースのジュースを買いに行く.
〔半大(ㄦ)〕 bàndà(r)〔形〕中くらいの大きさの.大きくも小さくもない;〔不定〕.〔～ㄦ馒头〕あまり大きくない'馒头'.〔～ㄦ猫〕あまり大きくないネコ.〔～ㄦ小子〕成年間近の男子.〔～ㄦ桌子〕中くらいの大きさのテーブル.
〔半大不小〕 bàn dà bù xiǎo〔成〕大きくもなく小さくもない.ちょうどよい大きさ.
〔半袋烟〕 bàn dài yān〔熟〕きせるたばこ半服.喩 たばこ半服くらいの時間を表す.〈～的工夫〉ほんのしばらくの時間.
〔半当腰(ㄦ)〕 bàndāngyāo(r)〔名〕方 中途.半分.＝'半截腰';〔山西〕,〔東北〕.
〔半当中〕 bàndāngzhōng ＝'半当腰'
〔半岛〕 bàndǎo〔名〕半島.〈我国最北边的～是辽东半岛〉我が国の最北の半島は遼東半島である.
〔半导机〕 bàndǎojī〔名〕方 ① トランジスタ・ラジオ.② 半導体;〔四〕.
〔半导体〕 bàndǎotǐ〔名〕電 半導体.〔～测温计〕トランジスタ温度計.〔～存储器〕電 半導体メモリー.〔～二极管〕電 半導体ダイオード.トランジスタ・ダイオード.〔～工业〕半導体工業.〔～管〕トランジスタ.〔～光激射器〕物 半導体レーザー.〔～化学〕化 半導体化学.セミコンダクト化学.〔～激光器〕物 ＝'半导体光激射器'〔～集成电路〕電 半導体集積回路.〔～继电器〕電 トランジスタ・リレー.〔～金刚石〕機 半導体ダイヤモンド.〔～晶片〕電 半導体チップ.〔～莱塞〕物 ＝'半导体光激射器'〔～器件〕電 半導体装置.〔～收音机〕トランジスタ・ラジオ.＝'晶体管收音机'〔～限幅器〕電 トランジスタ・リミター.〔～元体〕電 半導体部品.〔～整流器〕電 半導体整流器.トランジスタ整流器.
〔半道(ㄦ)〕 bàndào(r)〔名〕① 途中.＝'半路(ㄦ)①'〈人在～上停了下来〉人が途中で止まってしまった.〈也许～上遇见那家伙〉途中あいつに会うかもしれない.②(事の)中途.(事の)やりかけ.＝'半路(ㄦ)②'
〔半低不高〕 bàn dī bù gāo〔成〕高くもなく低くもない.中ぐらいである.あまり良くもなく,あまり悪くもなく.〈他是大学讲师,地位～〉彼は大学の講師であり,地位は高くもなく低くもない.
〔半点(ㄦ)〕 bàndiǎn(r)〔数量〕ほんの少し.わずか.いささか.〈～ㄦ诚意〉わずかな誠意.〈～不由人〉いささかも人の意のままにならない;(《清平・陳巡検》).
〔半电池〕 bàndiànchí〔名〕電 半電池.
〔半吊子〕 bàndiàozi〔名〕① ふまじめな人間.いいかげんで落ち着きのない人.② なまかじり.(技術が)なまはんかであること.〈她的英文是～,这篇文章恐怕翻译不了〉彼女は英語がうまくできないので,この文章はおそらく翻訳できまい.③ 締まりのない人間.大ざっぱで何事もしり切れとんぼの人.④ いいかげんな話.⑤ 方(言葉が)はきはきしていない人;〔四〕.
〔半懂不懂〕 bàn dǒng bù dǒng〔成〕一知半解である.わかったようなわからないような.ちんぷんかんぷんである;(《魯・吶・孔》).
〔半蹲〕 bàndūn〔名〕① 舞踊の動作の名称;かがんだ姿勢より高い.② 浮き腰でしゃがんだ姿勢.
〔半吨〕 bàndùn〔名〕方 女の子;女の子を'千金'といい,これは'千斤'の音と通じ,千'斤'は0.5トン;〔四川〕.〈他家才生了个～〉彼の家では女の子が生まれたばかりです.
〔半顿饭〕 bàn dùn fàn〔連〕一回の食事の半分.〈他刚吃了～,就忘了挨饿的苦痛了〉彼は半分ほど食べると,飢えの苦しみを忘れてしまった.喩 しばらくの間;一度の食事の時間にも満たない.〈～的工夫就办成了〉あっと言う間に成し遂げた.
〔半掇ㄦ〕 bànduór〔数量〕白 少量を指す.〈～吃剩的酒〉飲み残した少しばかりの酒;(《古今・36》).
〔半分(ㄦ)〕 bànfēn(r)〔名〕① 半分.② 半点;試験や試合での.〈～也不能得〉半点もとれない.
〔半分毫〕 bànfēnháo〔名〕白 '分毫'の半分;きわめて微量・些少なことをいう.
〔半份ㄦ〕 bànfènr〔名〕半分の取り分.
〔半封建〕 bànfēngjiàn〔名〕半封建.〈～的社会〉半封建的社会.〈～,半殖民地的国家〉半封建・半植民地国家.〈我在旧中国～半殖民地的社会里写作了二十年〉私は旧中国の半封建・半植民地の社会で,20年間書きものをしてきた.〔形〕半封建的である.
〔半俸〕 bànfèng〔名〕書 俸禄の半分.〈～资身亦有余〉半分の俸禄で生活しても不自由しない;(白居易《刑部尚書致仕》詩).
〔半扶半搀〕 bàn fú bàn chān〔成〕ささえてもらったり助けてもらったりする.介添えする;(《児女・12》).
〔半负荷〕 bànfùhè〔名〕電 半負荷.
〔半复赛〕 bànfùsài〔名〕準々決勝.
〔半垓〕 bàngāi〔数〕書 数の多いことを表す;'垓'は1千億,また'京'の1億倍.〈～来的小倭儸〉数えきれないほどの手下;(《元曲・燕青博魚・楔子》).
〔半干〕 bàngān〔形〕生乾きの;〔不定〕.〔～性〕半乾性(の).〔～油〕林 半乾性油.〔～混料〕機 硬練り.
〔半尴不尬〕 bàn gān bù gà ＝'半间不界'〔成〕どっちつかずで体をなしていないさま;(《朱子語類・論語》).
〔半钢〕 bàngāng〔名〕機 半鋼.ガン・アイアン.鋼性鋳鉄.
〔半高跟鞋〕 bàngāogēnxié〔名〕かかとの少し高い靴.中ヒール.
〔半高速钢〕 bàngāosùgāng〔名〕機 半高速度鋼.
〔半个〕 bàn ge〔連〕半分.〈两～〉半分が二つ.〈～月〉半月.〈～多月〉半月以上.半月余り.〈身体觉得病起来,在店中倒了～月〉どうやら病みついてしまったらしい,はたごで半月ほどふせっておりました;(《清平・楊溫》).〔～人〕白 半分の人;だれ一人としての意.例〈没～睬他〉だれ一人として彼をかまってくれる人はない;(《古今・5》).〔～时辰〕一時間;旧時は一日を十二分し,そのひとつを'一个时辰'といった.〔～影〕白 半分の影;ちらりと見るなど.〔～字〕白 言葉の半分;一言半句の意.例〈谁人敢泄漏～〉だれが一言半句でも漏らしましょうか;(《古今・40》).
〔半更〕 bàngēng〔名〕旧 1'更'の時間の半分;約1時間.
〔半更子〕 bàngēngzi〔名〕方 〔四〕おこり.
〔半工〕 bàngōng〔名〕① 半日の仕事.② 半人前の仕事.
〔半工半读〕 bàn gōng bàn dú〔成〕労働しながら勉強する.〈～的学生不多〉働きながら勉強する人は少ない.〈学生自觉地要求～〉学生は自発的に働きながら勉強することを要求している.
〔半工半写〕 bàngōng bànxiě〔連〕半ば密画,半ば写意の筆法でかく画法.
〔半弓〕 bàngōng〔名〕旧 1'弓'(約5'寸')の半分.喩 纏足の婦女の履く小さな靴のたとえ.
〔半固体〕 bàngùtǐ〔名〕化 セミ・ソリッド.
〔半挂车〕 bànguàchē〔名〕車 セミ・トレーラー.＝'双轮拖车'
〔半官方〕 bànguānfāng〔名〕半官半民.〔形〕半官的な.半公式的な.〈～人士〉半政府筋の人びと.
〔半灌木〕 bànguànmù〔名〕植 亜灌木類.亜低木.
〔半胱氨酸〕 bànguāng'ànsuān〔名〕化 システイン.
〔半规〕 bànguī〔名〕① 半円;'规'はコンパスのこと.② 半円規.
〔半规管〕 bànguīguǎn〔名〕生 三半規管.
〔半酣〕 bànhān〔名〕ほろ酔い機嫌.半ば酔っていること.生酔い.＝'半醉'〈酒到～,彼此越说越投机〉ほろ酔い機嫌になって,ますます意気投合する.〈吃个～〉ほろ酔い気分になる;(《醒世・16》).〈已自昏黑,吃得～〉もう暗くなっていて,(一杯飲んで)ほろ酔い機嫌だった;(《醒世・33》).
〔半憨子〕 bànhānzi〔名〕方 薄のろ.少々まぬけな人;〔北京〕.
〔半含〕 bànhán〔名〕書 (花などの)開きかけ,咲きかけ.〈自～至盛开〉開きかけから盛りまで;(《醒世・4》).
〔半毫〕 bànháo〔数量〕'毫'の半分;'毫'は細くて長い毛の意.きわめて些少,微量なこと.とても少ない数量.〈这表章已焚化了,如何却在他袖中,纸角ㄦ也不动～?〉その護符はもう焼いてしまったはずなのに,どうして彼のそでの中にあり,紙のすみさえもぜんぜんなんともないのだろう;(《警世・15》).
〔半合成纤维〕 bànhéchéng xiānwéi〔連〕半合成繊維.
〔半合ㄦ〕 bànhér〔副〕白 しばらく.しばしの間.すぐ;きわめて短い時間を表す.＝'一小会ㄦ'〈～歇息在牛王庙,一直的走到梁山泊〉しばし牛王廟で休息し,まっすぐ梁山泊にやって来た;(《元曲・燕青博魚・4》).〈他没钱呵,～憎嫌做眼内钉〉彼に金がなければ,すぐにうとましく思ってじゃま者にしてしまう;(《元曲・曲江池・3》).〔数量〕戦いの半回の手合わせ.
〔半红半黑的棍子〕 bàn hóng bàn hēi de gùnzi〔連〕白 上半分が赤く,下半分が黒の短いこん棒;役人が使用したもので,役所の入り口に掲げ威厳を示した.〈还有～,挂在牌上〉さらに短いこん棒が入り口の表札のところにかけてある;(《官場・2》).
〔半红脸ㄦ〕 bànhóngliǎnr〔名〕方 けんかをして怒っているようす;程度はそれほどひどくない;〔東北〕.〈闹了个～〉もめて怒った.
〔半后晌〕 bànhòushǎng〔名〕方 昼すぎの小半時.午後3,4時;〔河南〕.〈说说话话,已经是～〉話をしているうちにすでに昼さがりになった.
〔半滑舌鳎〕 bànhuáshétǎ〔名〕魚 ウシノシタ.
〔半化学制浆法〕 bànhuàxué zhìjiāngfǎ〔連〕セミケミカルパルプ法.
〔半荒〕 bànhuāng〔名〕作物の出来があまりよくないこと.半分程度の不作・凶作.
〔半回〕 bànhuí〔名〕白 ちょっとの間.しばらくの間.〈想了～道:…〉ちょっと考えて…と言う;(《初拍・11》).
〔半毁〕 bànhuǐ〔動〕半壊する.〈～的房屋〉半壊した家屋.
〔半饥半饱〕 bàn jī bàn bǎo〔成〕食うや食わず.飯を食ったり食わなかったりするさま.〈收成不好,老百姓～地生活着〉作物の出来がよくなくて,人々は食うや食わずの生活を送っている.
〔半机动火炮〕 bànjīdòng huǒpào〔連〕軍 半移動砲.
〔半机械化〕 bànjīxièhuà〔動〕半分機械化する.〔名〕半機械化.
〔半急半恼〕 bàn jí bàn nǎo〔成〕半ばいらだち半ば怒っているさま.〈我跟她开玩笑,她～了〉私が冗談を言うと,彼女は半ばいらだち半

は怒った.

［半纪］bànjì 名〈書〉6年；昔は12年を'一纪'とした．《因檀越心田慈善,上帝命延寿～》施主殿の心根が情け深いので,上帝が寿命を6年間延ばすように命ぜられました；(《今古·14》).

［半季(儿)］bànjì(r) 名(前·後半期の)半期.

［半寄生物］bànjìshēngwù 名〈生〉半寄生生物.

［半加器］bànjiāqì 名〈電〉加算器．ハーフ·アダー．＝'半加算器'

［半价］bànjià 名 半額．半値；副·例．《小孩～》子どもは半額．《学生～》学生は半額．《～出售》半値で売り出す．半額で販売する．［～卖］半値で売ること．朝令暮改すること；(《漢書·食貨志》)．［～票］半額切符.

［半箭］bànjiàn 名〈白〉矢のとどく距離；わずかな距離をいう．［～之功］わずかな手間．例《不费～,…》わずかな手間もかけずに,…；(《三國·12》).

［半鉴］bànjiàn 名 わずかな学問を風刺的にいう．または,相当な学問；'鉴'は《通鑑節要》を指し,半分の同書；元朝はこの本をモンゴル語に訳し国定教科書のようなものにした．《我们都是读～书的秀才》私たちは学問の相当ある秀才である；(《元曲·東堂老·1》).

［半腱肌］bànjiànjī 名〈医〉半腱様筋.

［半焦］bànjiāo 名〈機〉コーライト．［～炭］同上.

［半娇半气］bàn jiāo bàn qì 成 すねるさま．だだをこねるさま．《～地说》すねて言った.

［半胶体］bànjiāotǐ 名〈化〉セミ·コロイド.

［半角］bànjiǎo 名〈数〉半角．［～公差］半角の角度差．［～误差］半角誤差.

［半截(儿)］bànjié(r) 名 半分．中ほど．中途．《～烟卷儿》半分のたばこ．たばこの吸いさし．《说了～就不说了》言いかけてやめた．《话说了～儿又吞回去了》話を半分言いかけて言葉をのみこんでしまった．《工作做到～》仕事を半分までやった．《土埋了～的人》棺おけに片足をつっこんでいる人．《他的话说了～就完了》彼の話はしり切れとんぼに終わった．［上～］上の半分．［下～］下の半分．例《膀了～舌头,…》口がすっぱくなるほど言って,…；(《二拍·2》)．［～儿棒］折れて半分になった棒．［～缸］〈方〉子どもの霊魂；〈北京〉．［～汉子］〈白〉臆病者．［～话］言いさしの言葉．まとまっていない話．［～剑］かみそりのように鋭い人．［～入土］成 半分地面に入っている．棺おけに片足をつっこんでいる．半分死にかかっている．例《我年老多病,已经是～的人了》私は年老いて病気がちで,もう棺おけに片足をつっこんでいるんだ．例《汝已～,犹争高下乎！》おまえはもう死にかかっているのに,いまだに文句を言うのか；(《東坡志林·12》)．［～身入土］諺＝'半截(儿)入土'［～身体］半身．［～儿身子］半病人の人．［～塔］のっぽの人．［～腰］中途·半分のところ．＝'半中腰','半腰中'［～纸］半折紙.

［半截子］bànjiézi 名 半分．半端．半身；多く〈貶〉．［～革命］中途半端な革命．［～工程］(雨ざらしの)未完成施設．［～幺爸］〈方〉15～17歳の男子．20歳前の若者；〈西南〉.

［半节儿］bànjiér 名 半分．中途．《他抄到～,放下笔了》彼は半分まで書き写すと筆を置いた.

［半斤八两］bàn jīn bā liǎng 成 ①どんぐりの背比べ．似たり寄ったりである；旧制(の)1'斤'は16'两'であったから半'斤'と8'两'は同じ量である；多く〈貶〉；(《續傳燈錄·24·法泰禪師》)．《咱们俩的英文水平～,都算不高》私たちの英語のレベルはどんぐりの背比べで,二人とも高くないほうである．②能力と経歴.

［半斤对八两］bànjīn duì bāliǎng 諺 ('胡椒对生姜'と続き)半'斤'と8'两',コショウとショウガ；似たり寄ったりである．よい勝負である.

［半斤逢八两］bàn jīn féng bā liǎng 〈白〉＝'半斤八两①'；(《白兔記·10》).

［半斤四两］bàn jīn sì liǎng 成 物足りないこと．→'半斤八两'

［半金属］bànjīnshǔ 名 半金属．［～型铸造］準金型鋳造．［～元素］〈化〉半金属元素.

［半精加工］bànjīng jiāgōng 連〈機〉中仕上げ．［～零件］仕掛け品.

［半精磨］bànjīngmó 名〈機〉中仕上げ研削盤.

［半径］bànjìng 名〈数〉半径；円の中心から円周までの距離；日語．《画～五厘米的圆》半径5 cmの円をかく．［～杆］〈機〉半径杆；心向き棒．控え棒．［～托］心向き棒受け.

［半旧］bànjiù 形 中古の；〈不定〉．《～的货》中古品．［～品］中古品.

［半局］bànjú 名〈体〉ハーフ·イニング；野球など.

［半决赛］bànjuésài 名 準決勝.

［半开］bànkāi 動 半ば開く．［～半掩］半開きのさま．(すだれ,ドアなどの)半開き．［～门(儿)］〈方〉〈旧〉1)私設の妓楼．2)私娼；〈…〉．＝'半掩门(儿)'［～玩笑］成 からかい半分．［～眼儿］1)半眼に開く．〈転〉すべてのことに知らぬふりをする．2)少し目を開けた人．3)〈方〉半玄人；〈北京〉．名 (紙の)半裁．［～纸］(…)切りの紙.

［半刻］bànkè 名〈書〉一刻の半分；一時．わずかな時間.

［半克克(的)］bànkèkè(de)〈又〉bànkēkē(de) 形〈方〉どもるようす；〈東北〉．《他～地答着》彼はどもりながら答えた.

［半空］bànkōng 名 中空．《飞到～去了》中空に飛んで行ってしまった．《紧接着就从～飞下一个人来》すぐ続いて空から人が一人飛び降りてきた；(《兒女·12》)．《～又刮起一阵大风》中空でまた一陣の大風が吹き始めた；(《醒世·5》)．［～中］中空．宙；口頭語．例《悬在～》中空にかかっている．例《吊在～》宙にぶら下がっている．形 十分に満ちていない．［～着肚子］1)おなかがすいている．2)まだおなかがいっぱいになっていない.

［半裤］bànkù 名〈方〉ショートパンツ．短パン．＝'短裤'；〈…〉.

［半拉］bànlǎ〈又〉bànla ＝'半剌' 名〈方〉半分；名詞を修飾するとき'拉'は軽声．《买了～西瓜》半分のスイカを買った．《苹果只吃了～,他就不吃了》リンゴを半分かじっただけで,彼は食べるのをやめた．《嘴唇外头露着～包牙,…》唇からは出歯が半分のぞいていました,…；(《兒女·32》)．［～工］半日分の給料．［～月］半か月.

［半拉子］bànlǎzi ＝'半剌子' 名 ①半分．《猪圈修了个～,还没完工》ブタ小屋は半分できたが,まだ完成していない．②〈旧〉(成人に達していない)半人前の労働者.

［半拉半(儿)］bànlabàn(r) 名 中途半端.

［半拉彪］bànlabiāo 〈方〉＝'半彪子' 名①

［半拉咯叽］bànlagējī 形〈方〉①(言葉などが)つまりがちなさま．②(物を食べて)もぐもぐしているさま；〈天津〉．《我牙不好,吃东西～地咽了》私は歯がよくないので,よくかまないでのみこんでしまう.

［半拉克叽(的)］bànlakējī(de) 〈方〉＝'半儿拉克吃(的)'；〈東北〉.

［半拉秃撸］bànlatūlū 形〈方〉(やる事が)中途半端である；〈東北〉．《这是弄得～的,多不好》これはやり方が中途半端で,全然よくない.

［半落不合］bànlabùhé 形〈白〉中途半端な．不完全なさま．《剃的低～的,欺负我的哥哥》こんなに頭を剃り残すなんて,うちの坊やをばかにしている；(《金瓶梅·52》).

［半剌瓜］bànlaguā 名〈方〉髪の毛を頭の半分まで剃った状態；〈北京〉．《剃了个～就往外跑》髪を半分剃っただけで,外に走っていってしまった.

［半剌架儿］bànlajiàr 〈方〉形 (ある種の技術が)まあまあだが,精通はしていない．半玄人である；〈北京〉．《对木匠活儿我可～》大工仕事は私は一応できるがうまくはない．名 未熟な人；〈北京〉．《他是～》彼は未熟者だ.

［半阑］bànlán 動〈書〉半分まで進行したときをいう；'阑'は終わること,尽きること．《酒～,李傕突然变色曰：…》酒半ばにして李傕は突然色をなして…と言った；(《三國·10》).

［半篮脚］bànlánjiǎo 名〈白〉完全には纏足になっていない足.

［半劳动力］bànláodònglì 名〈口〉①半人前の労働力．＝'半劳力'②一人前の労働力を持たない人.

［半老］bànlǎo 名 中老．《～不少》中老で若くない．［～佳人］うばざくら．例《～可共》うばざくらも悪くない；(《金瓶梅·2》)．［～秋娘］＝'半老佳人'［～徐娘］〈熟〉1)いきな年増．色っぽい年増女．2)年をとり魅力のなくなった女性のたとえ.

［半老区］bànlǎoqū 名 準解放区；抗日戦争中における解放地区と未解放地区の中間地帯.

［半冷不热］bàn lěng bù rè 成 やや寒い．やや冷たい．《这碗汤～的不好喝》このスープは冷めかかっていてまずい.

［半离核］bànlíhé 名〈植〉半離核．［～性］同上.

［半礼］bànlǐ 名〈書〉地位の高い人が地位の低い人に対してする礼．軽く答える礼．《施～》同上をする.

［半连续函数］bànliánxù hánshù 連〈数〉半連続関数.

［半联胺］bànlián'àn 名〈化〉セミジン.

［半亮不亮］bàn liàng bù liàng 成 薄暗いさま；(《醒世·28》).

［半零不落］bàn líng bù luò 成 使い古しているがまだすっかりはだめになっていない．ぼろぼろであるさま．《然后拿出一顶～的丹花儿的帽子,与四爷戴上》それからぼろぼろで穴のあいた帽子をとりだし,四爺にかぶせてやりました；(《三俠·10》).

［半流体］bànliútǐ ＝'半流质' 名〈化〉半液体．粘体．半流動体.

［半路(儿)］bànlù(r) 名 ①(道の)途中．中途．例《走到～,天就黑了》途中まできたら,日が暮れた．②(物事の)途中．中途．例《他听讲故事入了神,不愿意～走开》彼は物語を聞くのに夢中になって,中途で席を立ちたがらない．《～云泥途不同》人生の半ばで経歴は雲泥の差ができた；(白居易《廬山草堂夜雨獨宿,寄牛二·李七·庾三十二員外》詩)．［～出家］家庭をもってから出家する．〈転〉途中からその道に入る．途中からその職業に就く；(《京本·15》)．例《他以前是搞经济管理的,没想到～做了教师》彼は以前経済管理をしていたが,途中で教師になるとは思ってもみなかった．例《老尼年踰五十,也是～的》老尼は年が50すぎて途中出家したものだった；(《醒世·11》)．［～夫妻］成 1)中年からの夫婦．中年で再婚した夫婦．例《这对～,八年的日子过得多么辛苦》この中年からの夫婦は8年の日々をひどく苦労して過ごした．2)〈方〉再婚の夫婦；〈西北〉．例《他们虽然是～,但是很恩爱》彼らは初婚ではないが,しっくりいっている．［～教员］途中から教員になった人．［～里添了个婆婆］諺〈方〉中途で嫁をとる．〈転〉急にまわりから拘束される；〈河北〉．例《当了什么支队长,～,调到城关,他什么也不能自由了》彼は分隊長とかになると,急にまわりの視線が集まり,都へ転勤になってもまったく自由がなくなった．［～上出家的］途中で出家した者．にわか坊主；(《醒世·33》)．［～途中］途中．中途．例《都是那贾雨村什么风村,～那里来的饿不死的野杂种！》みんなあの賈雨村

とか風村とかいう、いつの間にやらやって来たどこの馬の骨ともつかない男のせいなのです；（《紅樓夢·48》）.

［半露柱］bànlùzhù［名］建 付柱¹²ₒ；壁の一部から張り出している角柱.

［半履带拖拉机］bànlǚdài tuōlājī［連］農 機 半キャタピラ·トラクター.

［半轮］bànlún［名］方 弓張り月. 弦月. 半月. 半円の月.〈峨眉山月～秋〉峨眉山には秋の半月がかかっている；（李白《峨眉山月歌》詩）.

［半裸体］bànluǒtǐ［名］半裸.

［半卖］bànmài［名］方 半人分；いためビーフンやうどん類の；四川.〈～面〉半人分のうどん.

［半毛料］bànmáoliào［名］半毛織物.

［半门子］bànménzi［名］旧 娼妓¹ₒ.

［半米(儿)］bànmǐ(r)［数量］旧 わずか. ほんの少し；きわめてわずかな量のたとえ.〈但有～差错，…〉もしもわずかな手違いがあり，…；（《水滸·62》）.〈无～之功〉わずかの功績もない；（《水滸·59》）.

［半眠半坐］bàn mián bàn zuò［成］（快方に向かっている病人などが）寝たり起きたりしているさま；（《醒世·8》）.

［半面］bànmiàn［名］半面.［～像］1)横顔. 2)縦断面. 縦断面図. 覧形.［～向右转］半ば右向け右；号令.［～之交］［成］ちょっとしか知らない仲. ほんの一面識しかない仲；（《後漢書·應奉傳》）.［～之识］［成］＝'半面之交' 例〈无～〉少しも顔見知りでない；（《醒世·33》）.

［半明半暗］bàn míng bàn àn［成］①全く明るいというわけでもなく，全く暗いというわけでもない. ほの暗い.〈从麻布帐子里他看见方桌上的清油灯发出了～的灯光〉アサの蚊帳越しに，四角いテーブルのランプがほの暗い光を出しているのがみえた. ②半ば理解している. ぼんやりとわかる.

［半明不暗］bàn míng bù àn［成］＝'半明半暗'

［半明不灭］bàn míng bù miè［成］灯火が消えようとしてまだ消えないさま. 今にも消えそうなさま；（《醒世·9》）.〈只见灯光～的，…〉ただ明かりが消えてはいないがぼんやりともっているのが見え，…；（《紅樓夢·11》）.

［半膜肌］bànmójī［名］医 半膜様筋.

［半内行］bànnèiháng［名］半玄人.

［半蔫老头］bànniān lǎotóu 方＝'暴蔫老头'；四川.

［半年］bànnián［名］半か年.［～间］半年間.［～决算］半年決算.［～刊］半年刊.［～三个月］旧 3か月から半年ぐらいまでの期間を指す. 例〈这病越添得重了，眼见的～性命难保〉この病気はだんだん重くなり，せいぜい半年ほどの命だろう；（《水滸·7》）.

［半年红］bànniánhóng［名］植 キョウチクトウ. ＝'夹竹桃'

［半嗫半嚅］bàn niè bàn rú［成］言い出しにくい形容. 言いにくそうなさま.〈六老～的道：日前你做亲时曾借下了褚家六十两银子〉六老が言いにくそうに，先日おまえの結婚式をしたとき，褚家から60'两'の銀を借りた，と言った；（《初拍·13》）.

［半凝胶状态］bànníngjiāo zhuàngtài［連］機 半ゲル化.

［半农半读学校］bànnóng bàndú xuéxiào［連］教 半労半学学校；農業にも従事するし勉強もする学校. 新中国成立以降，文化大革命のころまで.

［半拍］bànpāi［名］音 半拍.

［半爿天］bànpán tiān 方＝'半边天'（☞'半边(儿)'）；呉.

［半篷风好使］bànpéng fēng hǎoshǐ［諺］半分揚げた帆で風を受けると，舟の操作がしやすい. 転 ゆとりがあると物事がやりやすい.

［半皮装订］bànpí zhuāngdìng［連］半皮装.

［半票］bànpiào［名］①半額切符. ②子どもなどの半額切符. 小人切符. ③半券.

［半瓶醋］bànpíngcù［名］半可通. なまかじり. 一知半解；もと書物をよく読んでいない生半可の知識人を指した. ＝'半吊子'〈～是不行的〉半可通ではよくない.〈我自命比你这种～的思想要彻底得多〉私はきみのような中途半端な思想より，ずっと徹底していると自任している.〈又有一等～的读书人，…〉また半可通の読書人(インテリ)は，…；（《紅樓夢·64》）.

［半瓶子］bànpíngzi 方＝'半瓶醋'［～醋好(hào)晃荡］諺 瓶に酢が半分しかはいっていないとよく揺れる. 転 知識の浅いものほど自分を誇示したがる.

［半剖面］bànpōumiàn［名］半断面.

［半铺炕儿］bànpūkàngr［名］方 文字盤の半分があいていて，中の機械が見える懐中時計；北京.

［半期］bànqī［名］半期.〈每～结一次帐〉半期ごとに決算する.

［半旗］bànqí［名］半旗. 弔旗；日語.〈挂～〉半旗を掲げる.〈下～致哀〉弔旗を掲げて哀悼の意を表す.

［半启］bànqǐ［動］清 半分開く.〈廷章稍步及于内宅，后门～，挫身而进〉廷章は少し歩くと奥に行き，裏門が半分開いていましたので，体を斜めにして入って行きました；（《警世·34》）.

［半起半坐］bàn qǐ bàn zuò［成］腰を半分浮かしているさま.

［半器］bànqì［名］旧 半分の器ₒ. 半人前の人；'不成～'として用い半人前にもならない.〈那厮不成～，好酒贪杯，…〉あやつは半人前にもならないくせに，酒好きで，…；（《元曲·冤家債主·1》）.

［半掐］bànqiā［数量］旧 わずか. ＝'一丁点儿'〈国家又不曾亏你～〉国はいささかもあなたに背きはしなかった；（《元曲·梧桐雨·3》）.〈觅包弹无～〉欠点を探しても少しもない；（《元曲·揚州夢·3》）.

［半恰］bànqià ＝'半掐'［数量］旧 少し. わずか.〈不曾亏了～〉少しも欠けたことがない；（《董西廂·4》）.

［半钱］bànqián［名］わずかな金.

［半青半黄］bàn qīng bàn huáng［成］①農作物が十分に熟れていない. ②十分に成熟していない. 未熟である. 不慣れである. 十分に理解していない；（《朱子全書·學》）.

［半球］bànqiú［名］半球.［～布氏藻］植 アオモグサ.［～图］地 半球図.［～形］半球形.［～灯］半球形灯.［～盖］機 半球形キャップ.［～镘刀］鋳 御玉鏝ₒ.

［半去］bànqù［名］語 半去声；第四声(去声)の音節が続く場合，前の音節が始めの部分だけ発音される四声変化の現象.

［半券］bànquàn［名］半券.

［半儿拉］bànrla［名］方 そば. ＝'旁边(儿)'；東北.

［半儿拉架儿］bànrlajiàr［形］方 ①(やる事がやっと)半分である；東北.〈翻身翻个～，光干部翻身〉(抑圧からの)解放はいまだ半分で，幹部のみが解放されたにすぎない. ②おおよそのところである. まあまあのところだ；東北.〈我没参加会也知道个～〉会には参加していないがだいたいのところはわかる.

［半儿拉克吃(的)］* bànrlakēchī(de)［形］方 ぼろぼろなさま. 乱れているようす；東北.

［半人］bànrén［名］①半人.［～份］半人分. 半人前. ②半分だけ人間であること.［～半鬼］［成］容貌¹ₒの醜いさま. 人三化七¹ₒ. (憔悴¹ₒしたりして)人か幽霊かわからないさま；（《古今·8》）. ③身長の半分. ④卑 悪人. ⑤宗 半仙人.

［半人马座］bànrénmǎzuò［名］天 人馬座. ケンタウルス座.

［半认真，半玩笑］bàn rènzhēn, bàn wánxiào［連］冗談半分.〈～说〉冗談半分に言う.

［半日］bànrì ＝方'半日天'［名］①半日.［～潮］水 半日潮.［～工作］半日労働.［～花］植 ハンニチバナ.［～制］教 半日制.［～学校］半日制学校. ＝'半日学校' ②＝'半天①'〈～半日〉長い間. 時間の長いこと. 例〈～才慢慢的都劝住了〉長い間かけてやっとなだめておさまった；（《兒女·21》）. ③旧 ほんの短い間.［～片刻］同上. 例〈料他不过～仍复好了〉すぐにもまたもとのように良くなるものと考えた；（《紅樓夢·21》）.

［半熔化］bànrónghuà［名］化 半融.

［半乳糖］bànrǔtáng［名］化 ガラクトース.

［半软钢］bànruǎngāng［名］機 半軟鋼.

［半三半四］bàn sān bàn sì［成］①ろくでもない. まともでない. ②悲しみ憂えるさま；（《西湖二集·5》）.

［半三不四］bàn sān bù sì［成］元気がないさま. しょげかえったさま.

［半霎儿］bànshàr［名］またたく間.〈半万贼军，～敢剪草除根〉5千を数える賊軍とて，またたく間に根こそぎにできる；（《王西廂·2·1》）.

［半山］bànshān［名］①山地であって山が比較的に低い所. ②山の中腹のあたり.

［半山不界］bànshān bùjiè［熟］方 事を途中までしかやっていないこと. 尻切れとんぼなこと；西.〈事情做得～，就丢掉走了〉仕事を中途で投げ出して行ってしまった.

［半山区］bànshānqū［名］平野と山間の中間地区.

［半山腰］bànshānyāo［名］山の中腹.〈在～休息一下〉山の中腹で一休みする.

［半晌］bànshǎng［名］方 ①午前·午後の小半時. ＝'半天'；河南，陕西.〈天又短，吃吃饭，刷刷锅就是后～了〉日も短いので，食事をしたりなべを洗ったりしているうちに昼すぎだ.［～不夜］方 1)昼でもなく夜でもない. 2)中途半端な時. 例〈～的怎么又要吃饭〉中途半端な時にどうしてまた食事をするのだ.［～午］1)12時前. 正午に近いころ；俗語. 2)方 午前10時から11時ごろ；西川. 例〈到了午饭前的～，…〉昼飯前の10時から11時ごろになると，….［前～］午前；朝から昼まで.［后～］午後；昼から夕方まで. ②しばらく. やや久しい時間. 一段の時間. ＝'半响'〈～不语〉しばらくの間しゃべらない.〈他想了～，才回答〉彼はしばらく考えて，やっと答えた.〈～，她眉头开朗〉しばらくすると，彼女の憂え顔が晴れた.〈周伯涛垂头丧气地站在周氏面前，～答不出话来〉周伯濤はしょげこんで周氏の前で立ったまま，しばらく何も返事をしなかった.〈刘妃一言不发，手托茶杯，慢慢吃茶，～方才问道：…〉劉妃はひとこともしゃべらずに，手に湯飲みを持ち，ゆっくりとお茶を飲み，しばらくしてようやく…と尋ねました；（《三俠·1》）.〈李元～不能对答〉李元はしばらく返事することができませんでした；（《古今·34》）.〈董超，薛霸都吐出舌头来，～缩不入去〉董超と薛霸はしばらくの間ひどく驚いて，開いた口がふさがらなかった；（《水滸·9》）.〈我这里低着头沉吟了～〉私はここでうつむいてしばらく考えこんだ；（《元曲·殺狗勸夫·2》）.〈天子览罢，惊唬得汗流龙体，～如呆〉天子は御覧になると大いに驚かれ，玉体からは汗が流れ，しばらくの間ぼんやりしておられます；（《宣和》）.

[半舌不展] bàn shé bù zhǎn 〔成〕舌が縮む；驚いて体がすくみ、声も出ないさま.〈惊得口里～〉びっくりして声も出ないほどだった；(《水滸·31》).

[半舌音] bànshéyīn 〔名〕語 半舌音.

[半身] bànshēn 〔名〕① 半身.〈照～的吧！〉半身を写しましょう.〔～不遂 (suí)〕半身不随. 例〈又不幸渐渐成为～的毛病〉不幸にもだんだん半身不随の病になる.〔～画像〕半身画像. 半身像.〔～免冠相片〕無帽上半身写真.〔～相〕半身像. 半身写真. ② 印 半角. エン；欧文活字の幅. 全角(エム)の半分.

[半深海] bànshēnhǎi 〔名〕地 深海と浅海の間の海域；深度100ヤードから500ヤードまで.

[半生] bànshēng 〔名〕＝'半辈子'〈虚度了～〉半生をむなしく過ごした.〈她的～事迹的断片〉彼女の半生の事跡の断片；(《魯·彷·祝》).〔～安饱〕半生を安心して暮らす. 例〈一同跟了女儿前去, 倒可图过～〉娘について行けば、これからもまず安楽に暮らせるものと思った；(《兒女·10》).〔～潦倒〕〔成〕半生困窮していて志を得ないこと；(《紅樓夢·1》).〔后～〕後半の人生.〔形〕半なまである. 未熟である.〔～不熟〕〔～半熟〕〔成〕1) まだ生で熟れていない. 例〈这锅饭～〉この御飯はまだ炊けていない. 例〈肉煮得～的, 没法吃〉肉がまだ十分に火がとおっていないので食べられない. 2) 不慣れである. 未熟である. ＝'半青半黄' 例〈他能用～的英语跟外宾谈话〉彼は未熟な英語ではあるが、外国人と話をすることができる.

[半湿] bànshī 〔形〕半ば湿っている.

[半失明] bànshīmíng 〔名〕半盲.

[半失业] bànshīyè 〔名〕半失業.〔～者〕半失業者.

[半师之分] bàn shī zhī fèn 〔成〕教えを受けたよしみ；正式の教師ではなくとも、ついて学んだことがある人との関係をいう；(《紅樓夢·63》).

[半世] bànshì 書 ＝'半辈子'〈圣上大痛, 自叹～乏嗣〉お上は大いに悲しまれ、半生世継ぎに恵まれないのをお嘆きになりました；(《三俠·1》).

[半寿期] bànshòuqī 物 ＝'半衰期'

[半熟] bànshú 〔形〕半熟である.〈～的鸡蛋〉半熟の卵.〔～的〕食 半熟のもの.〔～土〕土 半成熟土壌.

[半数] bànshù 〔名〕半数.〈～轮换〉半数交替.〈～的钱〉半金.〈预支～〉半金前払いする.〈不到～〉半数に達しない.〈超过～〉半数を超える.〔～不识〕方 何もわからない. 愚かである；山西. 例〈大娘, 病过这场, 我这不再做那～事了〉おばさん、この病気がよくなったらもうあんなばかな事はしませんよ.〔～致死量〕医 半数致死量.

[半衰期] bànshuāiqī ＝'半衰生期'〔名〕物 半減期. ＝'半寿期'

[半双工] bànshuānggōng 〔名〕電 半二重. ハーフ・デュプレックス.

[半水] bànshuǐ 〔形〕半水性(の)；不完.〔～煤气〕化 半水性ガス.〔～石膏〕機 半水石膏.

[半睡半醒] bàn shuì bàn xǐng 〔成〕夢うつつでうっとりしている；また、無気力な状態のたとえ.

[半说半笑] bàn shuō bàn xiào 〔成〕冗談半分なさま. からかい半分.〈～的语调〉冗談半分な口調.〈～地讲〉冗談半分に言う.

[半蒴苣苔] bàn shuòqǔtái 〔連〕植 ツノギリソウ；イワタバコ科.

[半丝麻线] bàn sī má xiàn 〔成〕ちょっとした悪事. 後ろ暗いこと. 不正なこと.〈有什么～！〉何のやましいところがありましょう；(《三俠·38》).

[半斯不文] bàn sī bù wén 〔成〕あまり優雅でない. あまり上品でない；(《豆棚閒話·8》).

[半死] bànsǐ 〔動〕半ば死ぬ. 半殺しになる.〈打个～〉殴って半殺しにする.〈不然打他一个～〉さもなくばやつを半死半生の目に遭わせてやる；(《照世盃·3》).〈见那人已跌得～〉見るとその男はすでに転んで死にかかっている；(《金瓶梅·9》).〔～半生〕〔成〕半死半生. 生きるか死ぬかのせとぎわ；(枚乘《七發》).〔～不活〕死にかかっている. 半死半生である. ＝'半死半活'〔～的〕罵 半分死んだやつ；死にぞこない.

[半速轴] bànsùzhóu 〔名〕機 半速度軸.

[半岁] bànsuì 〔名〕① 半年.〈与祐卧起帐中～〉祐と軍営で生活をともにすること半年；(《唐國史補》). ② 生まれて6か月.

[半索动物] bànsuǒ dòngwù 〔連〕半索動物.〔～门〕半索類. 無脊椎動物の一門.

[半塌不倒] bàn tā bù dǎo 〔成〕半ば倒れかけた. くずれかけた.〈～的房子〉今にも倒れそうな家；(《醒世·29》).

[半瘫儿] bàntānr 〔名〕方 半身不随；北京.〈他得了个～〉彼は半身不随になってしまった.

[半躺半坐] bàntǎng bànzuò 〔連〕(いすなどに)腰を掛けたままで寝るさま；休息の一形式.

[半天] bàntiān 〔名〕① 長い時間. 長い間；主観的に長いと感じた場合に用いる.〈不～〉いくらもたたないうちに.〈等了～, 他才来〉しばらく待ってようやく彼は来た.〈他走了好～了〉彼が出かけてからずいぶんたった.〈有好～了〉ずいぶん時間がたった. ずいぶんになる. ② 中空.〈睡到日头～, 还不起来〉日が高くなるまで寝ていて、まだ起きてこない；(《金瓶梅·8》).〔～抓云〕1) 実現の難しいことをいう. 2) 雲をつかむような話をいう. ③ 半日.〈一玩就是～〉ちょっと遊ぶと半日たってしまう.〔前～〕午前. 朝から昼まで.〔后～〕午後. 昼から夕方まで.

[半天吊] bàntiān diào 〔熟〕方 ① 宙づりになる；川. ② 頼るものがないたとえ；匹.

[半天空] bàntiānkōng 〔名〕空中. 空.〈～里响起一声霹雳〉雷鳴がとどろいた.

[半条命] bàn tiáo mìng 〔熟〕方 死にかかっていること；Ш.

[半停] bàntíng 〔名〕白 半分. 五割.〈有人送来的银, ～把铜搀上〉ある人が送ってくれた銀には半分銅がまぜてある；(《元曲外·金鳳釵·4》).

[半通不通] bàn tōng bù tōng 〔成〕半可通である.(知識が)生半可である.〈卖弄～的知识〉半可通の知識をひけらかす.

[半桶水] bàntǒngshuǐ 方 ＝'半瓶醋'；匹.

[半统靴] bàntǒngxuē 〔名〕半長靴.

[半头] bàntóu 〔名〕① 頭半分の長さ.〈高～〉頭半分だけ高い. ② 半分.〈～砖〉れんが半分.〔形〕方 ＝'半大(儿)'

[半头房子] bàntóu fángzi 〔熟〕方 片目. ＝'边花儿'；四川.

[半透] bàntòu 〔形〕半透明(の)；不完.〔～镜〕1) 半透明ガラス板. 2) 半透明鏡.〔～棱镜〕半透過プリズム.〔～膜〕化 半透膜.

[半透明] bàntòumíng 〔形〕半透明である.〔～玻璃〕半透明ガラス.〔～镜〕半透明鏡. ＝'半透镜'〔～体〕物 半透明体；乳色ガラス、油紙など.〔～纸〕ガラス・ペーパー.

[半途] bàntú 〔名〕① ＝'半路(儿) ①' ② ＝'半路(儿) ②'〈比赛到～下起雨来了〉試合の中ほどで雨が降り出した.〈李玉亭的话不得不又～停止〉李玉亭の話はまた途中でやめざるをえなかった.〔～出家〕＝'半路出家'(☞'半路(儿)')〔～而废〕〔成〕中途でやめる. 腰くだけになる. 中途半端；(《禮記·中庸》). 例〈你应该把这项研究坚持下去, 不要～！〉きみはこの研究をずっと続けてゆくべきで、途中で投げ出してはいけない. 例〈我们既然沾了手, 万不能～〉われわれは手をつけたからには、絶対中途でやめることはできません；(《二十年·33》).

[半土半洋] bàn tǔ bàn yáng ＝'半土不洋'〔成〕中国在来の方法と外国の方法を取りまぜる.

[半吐半咽] bàn tǔ bàn yàn ＝'半吞半吐'

[半推半就] bàn tuī bàn jiù 〔成〕いやというでもなしうんと言うでもなし. 断るような承知するような；その気があるのに、うわべでは断る意；(《西廂·4·1》).〈宝蟾心里也知八九, 也就～, …〉宝蟾も心中八、九分どおり察しており、その気があるようなないようなふりをして、…；(《紅樓夢·80》).

[半推不推] bàn tuī bù tuī 〔成〕＝'半推半就'；(《古今·4》).

[半吞半吐] bàn tūn bàn tǔ ＝'半吞半咽'〔成〕言葉が詰まりがちなさま. 口ごもりがちなさま. ＝'半吐半咽'；(《醒世·8》).〈他避开我的眼光, ～地回答说〉彼は私と目が合わないようにして、口ごもりながら言った.

[半脱产] bàntuōchǎn 〔動〕① 生産の場から半ば離れている. 一日のうち半分仕事をし、半分をほかのことに当てる. ② 幹部が一部本務を離れて、他の仕事に従事する.〈他是一个～的干部〉彼は半ば生産の場から離れた幹部だ.

[半拖车] bàntuōchē 〔名〕単軸被牽引車. セミトレーラー.

[半脱位] bàntuōwèi 〔名〕医 亜脱臼. 不全脱臼.

[半晚] bànwǎn 〔名〕① 夜中. ② 書 夕方.

[半碗] bànwǎn 〔名〕お碗半分. 半杯.〔～茶时〕茶碗半分を飲む時間；少しの時間をいう. しばらくして. 程なく. 例〈您等着, 不到～准得〉どうぞお待ちになってください、まもなくできますので. 例〈约莫也有～, 只听得远远的两个人说说笑笑从墙外走来〉程なくして、遠く塀の外から二人が楽しそうに話したり笑ったりしながらやって来るのが聞こえた；(《兒女·6》).

[半万能式] bànwànnéngshì 〔名〕準万能形.

[半微量分析] bànwēiliàng fēnxī 〔連〕化 セミミクロ分析. 半微量分析.

[半文半白] bàn wén bàn bái ＝'半文不白'〔成〕文章体と口語体が入りまじっていること.

[半文盲] bànwénmáng 〔名〕少ししか字の知らない人.

[半文破钱] bànwén pòqián 〔連〕半文のくされ金. ごくわずかな金；(《平妖傳·18》).

[半屋子] bànwūzi 〔名〕部屋の半分.〈黑压压的挤了～〉大勢の人で部屋の半分ほどがいっぱいだ；(《兒女·40》).

[半无产阶级] bànwúchǎn jiējí 〔連〕半プロレタリア階級；解放以前の多くの半自作農・手工業者・店員・行商人など.

[半无产者] bànwúchǎnzhě 〔名〕半無産者.

[半无烟煤] bànwúyānméi 〔名〕鉱 半無煙炭.

[半席] bànxí 〔名〕書 宴会の半分. 宴会の途中.

[半细毛] bànxìmáo 〔名〕半細毛.

[半夏] bànxià 〔名〕① 植 ハンゲ. スズメヒシャク. ② 中薬 半夏. カラスビシャクの塊茎；祛痰・鎮嘔薬.

[半夏稻] bànxiàdào 〔名〕9月に実が入り、10月に刈り取るイネの品種.

[半下午] bànxiàwǔ〔名〕㊄ 午後.
[半下子] bànxiàzi〔名〕(容量の)半分.〈没有装满, 只装～〉いっぱいに入っていない, ただ半分だけ.
[半纤维] bànxiānwéi〔名〕㊗ 植物体中に繊維素と共に存在する多糖類.［～素］ヘミセルロース.
[半痫风] bànxiánfēng〔名〕㊩ てんかん.
[半现半赊] bànxiàn bànshē〔連〕半分は現金, 半分はつけ.〈～的买一具棺木〉半分は現金, 半分は掛けて棺おけを買う;(《魯·吶·明》).
[半饷] bànxiǎng ＝'半晌家', '半饷价'〔名〕㊀ 長い間. 相当長い時間. しばらく. ＝'半天'〈唬的他～只茫然〉驚いて彼はしばらくの間, 口から言葉が出なかった;(《元曲·望江亭·4》).
[半歇] bànxiē〔動〕㊀ ちょっと休息する.〈朝着武大门前～〉武大の門の方を向いてちょっと休んだ;(《金瓶梅·2》).〔名〕① ㊄ しばらくの間. 相当長い時間. ② ㊀ ちょっとの時間. わずかな間.〈不消～时辰把那大虫打死〉ほんのわずかな間にそのトラを殴り殺した;(《金瓶梅·1》).〈武松再来青石上坐了～, …〉武松は青石のところに来てしばらく腰をおろし, …;(《水滸·23》).
[半些儿] bànxiēr〔数量〕㊀ 少し. わずかなこと.〈我不曾有～点污, 如何把我休了〉何の欠点もないのになぜ私を離縁しようとするのですか;(《水滸·8》).
[半薪] bànxīn〔名〕給料の半額. 半額の給料.
[半心半意] bàn xīn bàn yì〔成〕はっきりと割り切れない気持ち. いいかげんな気持ち. どっちつかずの気持ち.〈～地到群众中去〉いいかげんな気持ちで, 大衆の中に入る.
[半新不旧] bàn xīn bù jiù ＝'半新半旧'〔成〕中古である.〈他穿着一件～的衣服〉彼は古着を着ている.
[半新旧] bànxīnjiù ㊄＝'半新不旧';四川.
[半信半疑] bàn xìn bàn yí ＝'半信不信'〔成〕半信半疑. ↔'坚信不疑';(嵆康《答釋難宅無吉凶攝生論》).〈对这种方法能否提高工效, 他抱～的态度〉この方法で仕事の能率が高められるかどうか, 彼は半信半疑のようすだった.〈杨亮这话把大家都逗乐儿了, 有的人～〉楊亮のこの言葉は皆を笑わせたが, ある者は半信半疑だった.〈我已把底儿全交给你了, 你怎么还～呢?〉何もかもつつみかくさずに話したというのに, それでもまだ半信半疑というのか.
[半兴] bànxīng〔副〕㊄ すでに…したからには. ＝'既然';四川.
[半星(儿)] bànxīng(r)〔名〕㊀ ほんの少し. わずか. ＝'半点(儿)', '半米儿'〈不能有～污点〉わずかな汚点があってもいけない.
[半行程] bànxíngchéng〔名〕㊥ 半行程.
[半醒] bànxǐng〔動〕ぼんやりと覚めているが, まだはっきりとは覚めていない.〈他渐渐～过来〉彼はしだいに意識がぼんやりともどってきた.
[半休] bànxiū〔動〕(病気を理由に)半日仕事をして半日休む.〈～一周〉一週間半日勤務をする.［～不休］〔成〕1)半分やめてもすっかりやめないこと. 2)死にかかる. 例〈哭得～的〉ひどく泣く;(《古今·1》).
[半羞半喜] bàn xiū bàn xǐ〔成〕半ば恥ずかしく半ばうれしいさま;(《初拍·6》).
[半宿] bànxiǔ〔名〕一夜の半分.〈躺在床上, ～合不上眼〉ベッドに横になっても, 夜おそくまで目を閉じることができなかった(眠れなかった).
[半袖] bànxiù〔名〕半そで.［～衬衣］半そでシャツ.
[半虚空] bànxūkōng〔名〕空中.
[半悬空] bànxuánkōng ＝'半虚空'
[半醺] bànxūn〔形〕半ば酒に酔っている. ほろ酔い機嫌である.〈喝得个～〉ほろ酔いかげんになる.
[半亚] bànyà ＝'半掩'
[半掩] bànyǎn〔動〕戸や門を半開きにする.〈门还～着〉戸がまだ半開きだ.
[半掩门(儿)] bànyǎnmén(r)〔名〕㊄ 私娼しょう. ＝'半开门(儿)';福建.
[半腰(儿)] bànyāo(r)〔名〕中ほど. ＝'半中腰'〈山～〉山腹.
[半叶马尾藻] bànyè mǎwěizǎo〔連〕㊰ イソモク.
[半夜] bànyè〔名〕① 一夜の半分.［前～］一夜の前半.［后～］一夜の後半.［上～］一夜の前半.［下～］一夜の後半. ② 夜中の12時前後. 深夜. 真夜中. 夜半.〈昨儿个～里听见狗叫唤, 不知道有什么事没有〉ゆうべ夜中にイヌのほえる声がしたけれども何があったのかはわからない.［～把］㊀ 真夜中;夜中の12時前後.［～里叫城门］〔歇〕夜半に城門をたたく;'碰了个大钉子'〔大きなくぎにぶつかる〕と続き, 大きな障害にぶつかる, 壁にぶつかる. また'自找钉子碰'〔自分からくぎにぶつける〕と続き, 自分からみそをつける, みずから痛い目に遭う.［～敲门不吃惊］〔諺〕夜中に戸をたたかれても驚かない;後ろめたい事をしたことがない. 心はいつも平静である;(《元曲·盆兒鬼·2》).［～三更］〔成〕深夜. 真夜中. ＝'深更半夜', '三更半夜';(《元曲·青衫淚·3》).［～送灯］〔成〕(常に'雪里送炭'とともに使われ)急ぎ必要となっているものや, 急いで必要とされているものを送り届ける.
[半液体] bànyètǐ〔名〕㊗ 半液体. 半流動体.
[半揖] bànyī〔名〕㊀ 半分しかない'拜揖'の挨拶あいさつ. ぞんざいな挨拶. ☞'拜揖'
[半依半靠] bàn yī bàn kào〔成〕半ば寄りかかるさま.〈他挨着柱子～地立着〉彼は柱にもたれかかるともなくもたれかかって立っている.
[半疑半信] bàn yí bàn xìn〔成〕半分信じて半分疑う. 信じているようであるし, 信じてないようでもある. ＝'半信半疑', '半信不信'〈张立仍是～的, 只得深深谢了〉張立は依然として半信半疑でしたが, よく礼を言うより仕方ありませんでした;(《三俠·91》).
[半音] bànyīn〔名〕㊪ 半音.［～阶］半音階.
[半阴半晴] bàn yīn bàn qíng〔成〕晴れたり曇ったり;天気予報.
[半阴阳] bànyīnyáng〔名〕ふたなり. 半陰陽.
[半阴影] bànyīnyǐng〔名〕半影. 薄暗がり.
[半营业] bàn yíngyè〔連〕閉店間近である;店はまだ開いているがすでに閉店の準備をしている状態.〈我把她的旧车推去修理, 亏得自行车修理社还在～〉彼女の古自転車を押して修理に行くと, 幸い自転車修理社はまだ閉店前であった.
[半影] bànyǐng〔名〕① ㊮ 半影. ② ㊝(太陽黒点周辺の)半影部, 半影. ③ ㊝ 半陰影;日食·月食などで部分的に影に入る領域.
[半硬] bànyìng〔形〕半硬質(の);不変.［～钢］㊥ 半硬鋼.［～铝线］㊥ 半硬アルミ線.［～橡胶］半硬質ゴム.
[半用半赚] bàn yòng bàn zhuàn〔成〕人から預かった金などを半分はその人のために遣い, 半分は自分の懐に入れる;(《紅樓夢·1》).
[半语子] bànyǔzi〔名〕① 発音が不明瞭·不正確な人. ② ㊄ 中途半端な話. 途中までの話;北京.〈说了个～就不说了〉途中まで話してあとは話さなくなった.〈你～话我不懂〉きみの中途半端な話は私にはわからない.
[半圆] bànyuán〔名〕㊫ 半円.［～扁钢］㊥ 異形平形半丸鋼.［～锉］㊥ 半丸形やすり.［～拱］㊥ 半円拱きょう. 半円アーチ.［～规］分度器.［～键］㊥ 半月キー.［～镘刀］㊥ 半丸はなりすわ.［～头钉］㊥ 玉釘たま.［～头铆钉］㊥ 丸頭リベット.［～透镜］㊥ 半円レンズ.［～形］半円形.［～仪］半円儀. ＝'半圆规'［～凿］㊥ 穴鑿あなのみ.［～周］半円周.［～钻］㊥ 半円錐ぎり.
[半元音] bànyuányīn〔名〕㊪ 半母音.
[半月] bànyuè〔名〕半月.［～刊］半月刊.〔形〕半月形(の);不変.［～板］㊤(関節の)半月板. 関節間軟骨.［～瓣］㊤ 半月弁.［～键］㊥ 半月キー. 車花型楔くさび.［～神经节］㊤ 半月神経節.［～钻］㊥ 半月ドリル.
[半载荷] bànzàihè〔名〕㊥ 半荷重かじゅう.
[半早] bànzǎo〔名〕㊀ 午前中の昼に近い時間帯. 昼前.〈大哥怎地～便归?〉兄貴, どうして昼にもならないのにお帰りになるのですか;(《水滸·24》).
[半盏茶时] bàn zhǎn chá shí〔連〕㊀ 一杯のお茶を半分ほど飲む間. ほんのしばらく. ちょっとの間.〈谁想褚一官出去没～依然空手回来〉なんと褚一官は出かけると, まもなくやはり手ぶらで帰ってきた;(《兒女·17》).
[半站] bànzhàn〔名〕㊀ 半駅. 宿場から宿場までの半分の道程.
[半折机] bànzhéjī〔名〕㊕ 半折おり機. ＝'对折机', '对折卷布机'
[半真半假] bàn zhēn bàn jiǎ〔成〕半分本当半分うそ. うそとも本当ともつかない. 話半分.〈他的话老是～的, 真叫人莫明其妙〉彼の話はうそとも本当ともつかず, まことにわけがわからない.
[半睁] bànzhēng〔動〕半眼にする.〈～眼睛看〉半眼で人を見る.
[半肢风] bànzhīfēng〔名〕㊄ 半身不随. ＝'半边风';㊩, 四川.〈吴老太爷自从骑马跌伤了腿, 终至成为～以来, …〉呉老太爺はウマから落ちて足をいため, そのため半身不随になってから, ….〈那年子得了一个～, 就起不来啰!〉その年, 半身不随になってから起きられなくなっているんだよ.
[半知菌类] bànzhī jūnlèi〔連〕㊰ 不完全菌類.
[半支莲] bànzhīlián〔名〕㊰ マツバボタン. ＝'松枝牡丹', '龙须牡丹', '太阳花', '草杜鹃'
[半枝莲] bànzhīlián〔名〕㊰ ヤンバルミキソウ.
[半殖民地] bànzhímíndì〔名〕半植民地.〈我在旧中国半封建～的社会里写作了二十年〉私は旧中国の半封建半植民地の社会で20年書きものをしてきた.
[半直线] bànzhíxiàn〔名〕㊫ 半直線.
[半酯] bànzhǐ〔名〕㊗ 半エステル.
[半制钢] bànzhìgāng〔名〕㊥ 半製品鋼.
[半制品] bànzhìpǐn ＝'半成品'
[半中间(儿)] bànzhōngjiān(r)〔名〕中ほど.〈他一气儿游到河的～〉彼は一息に川の中ほどまで泳いで行った.
[半中拦腰] bànzhōng lányāo〔連〕㊄ 物事の中間. 途中. 半分;四川.〈～又钻出个砍竹子的事情〉途中でまたタケの伐採の話が頭を出した.
[半中腰] bànzhōngyāo〔名〕中ほど. ＝'中间', '半截'〈他的话说到～就停住了〉彼の話は途中でストップした.〈走到山的～了〉山の中腹まで歩いた.〈～里有个发放巡捕的厅儿〉中ほどに捕り方の詰め所がある;(《金瓶梅·68》).
[半州] bànzhōu〔名〕㊀ 財の豊かなのを誇る言葉;一州の半分の財を所有するということ.〈一生衣饭不曾愁, 赢得人称贾～〉一生涯衣食

の心配をしたことがなく、人びとから賈半州と呼ばれていた；（«元曲・看錢奴・3»）.
[半周] bànzhōu 〔名〕①半周. ②(機)半サイクル. ＝'半周期' [～传输](機)半周サイクル伝送.
[半轴齿轮] bànzhóu chǐlún 〔連〕(機)側面歯車.
[半昼] bànzhòu 〔名〕(方)半日. ＝'半天', '半晌'；(東).
[半主动指令制导] bànzhǔdòng zhǐlìng zhìdǎo 〔連〕(軍)セミアクティブ・コマンド誘導.
[半主动自导引] bànzhǔdòng zìdǎoyǐn 〔連〕(軍)セミアクティブ・ホーミング誘導.
[半主权国] bànzhǔquánguó 〔名〕(法)半主権国；他国の干渉を受けて完全に主権を行使できない国家.
[半柱花] bànzhùhuā 〔名〕(植)ヒロハナギゴケ；キツネノマゴ科.
[半炷香工夫] bàn zhù xiāng gōngfu 〔熟〕そう長くない時間；線香の半分もえるほどの時間.
[半专业化经营] bànzhuānyèhuà jīngyíng 〔連〕(農)農場生産のほかに、それを助ける生産業務を行い、農場収益をあげるような経営方式：補助生産業務自体には収益はない.
[半桩(子)] bànzhuāng(zi) 〔名〕(方)①半分；穀物を入れる袋について.〈～口袋〉袋半分.〈他扛着～粮食走进院子〉彼は穀物の半分入った袋をかついで'院子'に入って来た. ②＝'半截子幺爸'（☞'半截子'）〈大部分是～细娃娃〉大部分は二十歳前の小僧っ子たちだ. [～孩子]15, 6歳くらいの男の子. [～子人]二十歳前の若者. (例)〈七八个～，背后商量了一下〉7, 8人の若者は陰でちょっと相談をした.
[半装填] bànzhuāngtián 〔名〕(軍)半装塡.
[半锥状] bànzhuīzhuàng 〔名〕半錐形.
[半浊音] bànzhuóyīn 〔名〕(語)半濁音.
[半子] bànzǐ 〔名〕①(書)娘婿. ＝'女婿' [～亲]婿が妻の両親と実の子のように親しいこと. [～之靠]婿に頼ること. [～之劳]婿も妻の両親に孝行をつくすこと. ②(囲)碁の半目. ☞[次項]
[半子] bànzi 〔名〕ウシやブタの半身の肉. ☞[前項]
[半自动] bànzìdòng 〔形〕(機)半自動(の). セミ・オートマチック(の)；[不定]. [～步枪](軍)半自動小銃. セミ・オートマチック小銃. [～传输]半自動トランスミッション. [～打壳机]半自動脱穀機. [～的](軍)セミ・オートマチック. [～跟踪](軍)半自動追随. [～焊接]半自動溶接. [～化]半自動化(する). セミ・オートメーション. [～控制]半自動制御. [～落纱机]半自動トッファ. [～农具]半自動農具. [～枪](軍)リピーター；射撃. [～射击](軍)半自動射撃. [～武器](軍)半自動火器. [～信号机]半自動信号機.
[半自耕农] bànzìgēngnóng 〔名〕半自作農.
[半字] bànzì 〔名〕(軍)半語.
[半字休题] bàn zì xiū tí 〔成〕一言半句も言わない. ひとことの文句も言わない；（«古今・1»）.
[半醉] bànzuì 〔名〕なま酔い. ほろ酔い. 〔形〕なま酔いである. ＝'半酣'〈喝了个～〉ほろ酔いかげんになった.

[扮]

bàn ①〔動〕扮装する. 仮装する. 変装する.〈～老头儿〉おじいさんに扮する.〈～张飞〉張飛に扮する.〈他又学会了唱，～谁像谁〉彼は歌うことも習い覚え、だれに扮装しても似ている.〈男～女妆〉〈男～为女〉男が女に仮装する. ②〔動〕顔にある表情を作る.〈～鬼脸(儿)〉(指で下まぶたをひき)あかんべえをする. ③〔動〕(方)転倒する；[四川], [湖南].〈一交～在泥地上〉ぬかるみに転んだ. ④〔動〕(方)(脱穀のために)稲束を打ちつける；[湖南].〈～谷〉☞[語彙].
[扮灯儿] bàndēngr 〔動〕(方)冗談を言う；[四川].〈没啥来头，～的！〉何でもないさ、冗談だよ.
[扮犯人] bàn fànrén 〔熟〕病気が長期にわたり治らない場合、神鬼のたたりと考え、囚人服を着、かせをはめた格好で寺に願をかけにいく：浙江省一帯の風習.
[扮谷] bàn, gǔ 〔動〕(方)束ねたイネの穂を地面に打ちつけて脱穀する；[湖南].
[扮故事] bàn gùshi 〔熟〕(方)(素人が劇団を作り)芝居を打つ；農民が旧正月に芝居をするなど一座をつくり移動公演する. 出し物は'高蹺''耍狮子''跑旱船'など.
[扮官] bànguān 〔動〕役人に変装する.
[扮鬼脸(儿)] bàn guǐliǎn(r) 〔連〕☞[字解]②.〈他向我扮了个鬼脸〉彼は私にあかんべえをした.〈一个姑娘～儿喊范霞〉一人の娘がこっけいな表情をして范霞を呼んだ.
[扮禾] bàn, hé 〔動〕(方)＝'扮谷'；[湖南].
[扮黑脸孔] bàn hēiliǎnkǒng 〔熟〕凶悪な役に扮する. (転)悪人になる.
[扮角(儿)] bàn jué(r) 〔連〕役に扮する.〈真比戏子～还费功夫〉まったく役者の扮装よりも手間がかかる.
[扮桶] bàntǒng 〔名〕(方)イネの脱穀に用いる木製の桶；多く四角形で、束にしたイネの穂を桶の内側に打ちつけて脱穀する；[湖南].
[扮戏] bàn, xì 〔動〕①(俳優が)メーキャップする. ②芝居を演じる.
[扮相] bànxiàng ＝'扮像' 〔名〕扮装.〈我有嗓子，有～嘛！〉私は声がいいし、メーキャップがうまいんだから. 〔動〕(bàn, xiàng) 扮装する.
[扮相儿] bànxiàngr 〔名〕扮装した姿. いでたち.
[扮蟹] bànxiè 〔動〕(方)(人を)縛りあげる；悪事をはたらき留置される；[広].
[扮演] bànyǎn 〔動〕(劇を)上演する. (役を)演じる. (登場人物に)扮する.〈她在白毛女里～喜儿〉彼女は白毛女の中で喜児の役を演じる.〈～反派角色〉悪役を演じる.〈～的多是名角〉出演者はみな名優である；'多'は'都'の浙江方言；（«魯・吶・社»）.
[扮装] bànzhuāng 〔動〕扮装する.〈快演出了，他正在～〉まもなく上演だというのに、彼は今ちょうどメーキャップの最中だ.
[扮作] bànzuò 〔動〕扮する. 装う.〈～羊的狼〉ヒツジの格好をしたオオカミ.〈～内官〉内官に扮装する；（«古今・36»）.

[伴]

bàn ①(～儿)* 〔名〕同伴者. 伴侶. 仲間. 助け合える仲の人.〈找个～儿学习〉仲間を探して学習する.〈让我来跟你做个～儿吧！〉私がきみと組になろう. ②〔動〕主たるものに連れ従う. 随伴する.〈～奏〉☞[語彙].〈这老友特意从武陵县～我过桃源县〉この親友はわざわざ武陵県から私に随伴して桃源県を通った. ③〔動〕(方)隠れる. 身を隠す；[客]. ④〔名〕姓.
[伴…伴…] bàn…bàn… (白)…しながら…する.〈太子与须达伴行伴语〉太子と須達(長者)とは歩きながら話をした；（«變文・祇園»）.
[伴胞] bànbāo 〔名〕(植)伴細胞.
[伴材] bàncái 〔動〕(白)お通夜をする.
[伴唱] bànchàng 〔動〕(…の)伴奏で歌う.〈钢琴～〉ピアノ伴奏で歌う.
[伴当] bàndāng 〔名〕(白)①＝'伴等'〈只是少一个粗心大胆的～，和我同去〉ただ、私と一緒に行ってくれる肝っ玉のすわった道連れがいないのだ；（«水滸・61»）. ②従者. 下僕. 使用人. ＝'伴伴'〈只带了得用～五、六人，前来开封府投效以全信行〉役にたつ供まわりを5, 6人だけつれ、開封府にやってきて、誠実な行為のあかしにしようとした；（«三俠・7»）.〈就叫～每随了原中去说〉そこで下僕たちに仲介人について行ってそのことを言うようにさせた；（«初拍・15»）.〈～在门首伺候〉従者が門口に控えている；（«金瓶梅・77»）.〈带了数个随行～，…〉数人の身のまわりの従者をつれて、…；（«水滸・120»）.〈我是夫人，他是我的～〉私は妻で、彼は私の従者です；（«元曲・爭報恩・楔子»）.〈遣～每送于旷野〉召使たちに荒野に捨てに行かせる；（«新編五代»）. ③手代. 番頭.
[伴伴] bàndāng 〔名〕(白)供のもの. ＝'伴当'〈着二三十个～抬上轿子，…〉2, 30人の供のものにかごを担ぐように命令し、…；（«王西廂・5・3»）.
[伴等] bànděng 〔名〕(白)仲間. 友達. 同伴者.
[伴读] bàndú (白)〔動〕侍講する. つきしたがって勉強する. 〔名〕富豪の家で子弟の勉学のお相伴役をする未成年の侍女・家僕；もと官名. 元代、学校に'博士''助教'とともに置いた.〈并两个～丫鬟，…〉それに付き添って勉強する侍女が二人, …；（«紅樓夢・2»）.
[伴哥] bàngē 〔名〕(白)元代、郷村で男の子を指していった. ＝'拌哥'〈～，咱上坟去来，…〉おまえ、私は墓参りに行ってくるから、…；（«元曲・薛仁貴・3»）.
[伴姑] bàngū 〔名〕(方)(旧)花嫁の介添え役の若い女性. ＝'伴娘'；[呉].
[伴姑儿] bàngūr 〔名〕(白)①郷村で女の子を指していった. ＝'拌姑儿'〈～，你等我一等波！〉娘さん、ちょっと待ちなさい；（«元曲外・黃鶴樓・2»）. ②子どもが遊びとして結婚ごっこをすること.〈俺们小时在姨娘家，和他～耍子〉私たちは小さい時、おばさんの家で彼と結婚ごっこをしました；（«金瓶梅・79»）.
[伴和] bànhè 〔動〕調子を合わせる.
[伴换] bànhuàn 〔動〕(白)同伴する.〈处分彩女嫔妃～太子，恒在左右，不离终朝〉女官や貴妃たちに太子のお供をして常におそばに仕え、一日じゅう離れるなと言いつけた；（«變文・八相變»）.
[伴君如伴虎] bànjūn rú bànhǔ 〔諺〕皇帝のそばに仕えるのはトラといっしょにいるようなもの. (転)皇帝のそばに仕えるといつ殺されるかわからない.〈你我都是皇帝身边的大臣，做事要分外小心，常言说'～'〉あなたも私も皇帝のおそばに仕える大臣だから、細心の注意を払って事にあたらねばならない、諺にも「皇帝のおそばに仕えるのはトラといっしょにいるようなもの」というではないか.
[伴客] bànkè 〔名〕(白)お相伴役. 仲間としての客.〈此人与关云长有一面之交，就请司马先生为～〉この人(司馬先生)は関雲長と一面識があるので、司馬先生にお相伴をお願いする；（«元曲外・單刀會・1»）.
[伴郎] bànláng 〔名〕新郎の介添え；多く青年.〈有个朋友下礼拜结婚，请我作～，得穿礼服〉来週友達が結婚をし、付き添いを頼まれたので、礼服を着なければならない.
[伴恋] bànliàn 〔名〕(白)親しい相手. 親友. 伴侶.〈取一新妇，便是～之人〉花嫁をもらったら、その人が伴侶でありいたわりあう人です；（«變文・成道經»）.
[伴灵] bànlíng 〔動〕棺を埋葬する前にお通夜をする.〈晚夕～拜忏夜〉、お通夜をしてお経をあげた；（«金瓶梅・6»）.
[伴流] bànliú 〔名〕①(機)伴流. [～系数]伴流係数. ②(書)仲間. 同輩.
[伴侣] bànlǚ 〔名〕(書)①伴侶. 親しい友人. 仲間；ペアになっている一方を表す.〈寻求～〉伴侶を求める.〈做你终身的～〉あなたの終生の伴侶となる.〈檀越～何在？〉おまえさまのお連れはどこにお

いでじゃ；（《警世·22》）. [～动物]ペット. 愛玩動物. [终身～] 終生の伴侶；夫婦をいう. ②配偶者.

[伴娘] bànniáng〔名〕①(王妃·王女の)侍女. ②花嫁の付き添いの若い女性. 花嫁の介添え人. ＝'喜娘' 〈她由～搀扶出来, 同新郎立在一起, 先拜了祖宗〉彼女は介添え人に助けられて新郎と一緒に立つと、まず祖先を拝した.

[伴陪] bànpéi〔動〕付き添う. ＝'陪伴' 〈他时刻～着我〉彼はいつも私に付き添っていてくれる.

[伴婆] bànpó〔名〕(白)花嫁のそばに仕えるお世話係. 〈是他的～〉その花嫁のそばに仕えるお世話係です；（《咀華·續》）.

[伴儿] bànr〔名〕①同伴者. ＝'同伴' ②(旧)(敬)(姓のあとにつけて)太監(宦官)さま；〔北京〕. 〈冯～〉馮さま. 〈李～〉李さま.

[伴涉] bànshè〔動〕(白)仲間づき合いをする. かかわりをもつ. 〈不近智者, ～凶徒〉知恵者と親しくせず、不逞のやからと付き合っている；（《變文·廬山》）.

[伴生] bànshēng〔動〕ほかのものに従って生じ存在する. 随伴する. [～层](鉱)随伴層. [～矿物](鉱)随伴鉱物. [～气](化)随伴ガス. 付随ガス. アソシエーデッド·ガス. [～树](植)伴生樹.

[伴食] bànshí〔動〕(書)正客のお供をしてごちそうになる. おしょうばんする. (転)無能でありながら官位に就いている者をそしっていう. [～宰相]〔成〕無能の宰相. 無能な高官のたとえ；（《舊唐書·盧懐慎傳》）.

[伴书] bànshū〔名〕(公)(同封あるいは別送の文書を説明する)添え状. 〈备一～通知付款人〉添え状を1通書いて支払人に通知する.

[伴送] bànsòng〔動〕人に付き添って見送る. 〈他～我到火车站〉彼は私に付き添って駅まで見送りに行ってくれる. 〔名〕(白)供の者. 随行者.

[伴宿] bànsù〔動〕①(方)出棺前夜、通夜をする. ＝'坐夜' 〈这日～之夕, …〉その日通夜の晩には、…；（《紅樓夢·14》）. ②付き添って寝る. 添い寝する.

[伴酸的] bànsuānde〔名〕(白)書生をおだてる幇間的な居候.

[伴随] bànsuí〔動〕伴う. 付随する. 〈～着生产的大发展, 必将出现一个文化高潮〉生産の大発展に伴って、必ず文化の高まりが現れるであろう. [～反应](化)随伴反応. [～方程](数)随伴方程式. [～函数](数)随伴関数. [～核](数)随伴核. [～矩阵]随伴行列. [～微分方程](数)随伴微分方程式. [～物](通)アコンパニメント. [～运算子](物)随伴演算子.

[伴同] bàntóng〔動〕①(人·事物を)伴う. 連れだつ；〔不完〕. 〈～首相出国访问〉首相のお供をして海外訪問する. 〈蒸发和溶解的过程中, 常有温度下降的情况～发生〉蒸発と溶解の過程では、常に温度の下降という情況が伴って発生する. ②陪席する. 同席する；〔不完〕.

[伴舞] bànwǔ〔動〕①ダンスの相手をする. 〈邀她去舞会上～〉彼女をダンスパーティーにさそう. ②歌にあわせて踊る. 〔名〕ダンスのパートナー.

[伴星] bànxīng〔名〕(天)伴星.

[伴性遗传] bànxìng yíchuán〔連〕(生)伴性遺伝.

[伴野猫] bànyěmāo〔名〕(方)鬼ごっこ；子どもの遊び.

[伴音信号] bànyīn xìnhào〔連〕音声信号.

[伴游] bànyóu〔動〕①ガイドする. 案内する. 〈你去, 我可以～〉あなたが行くのなら、私が案内してもよい. ②お供して遊ぶ. 同伴で遊覧する.

[伴贼] bànzéi〔名〕(白)賊のつれ. 賊の同行者.

[伴之(以)] bànzhī(yǐ)〔動〕(書)(…に…を)伴う；〔不完〕. 〈～巨大变化〉(それに)巨大な変化を伴う.

[伴奏] bànzòu〔動〕伴奏をする. 〈给他～〉彼の伴奏をする. 〈用乐器～〉楽器で伴奏する. 〈风吹动树叶的声音好像在给它～似的〉風が木の葉を吹き動かす音がまるでそれに伴奏をつけているようだった. 〔名〕①伴奏. アコンパニー. 〈要不要～?〉伴奏が要りますか. [～机]カラオケの機械. [～人]伴奏者. 音楽係. [～音乐]伴奏音楽. [～乐器]伴奏楽器. [～者]伴奏者. ②付属物. 付き物.

[拌]

bàn ①〔動〕かき混ぜる. 混ぜ合わす. 〈～草喂牛〉わらを混ぜ合わせてウシに食べさせる. ②〔動〕(方)争う. 口論する；(呉). 〈伊拉小夫妻常庄勒拉～〉彼ら若夫婦はしょっちゅう口げんかをしている. 〈我勿脱侬～〉私はきみと口論する気はない. ③〔動〕(方)あえる；調理法；〔四川〕. ④〔動〕(方)無償で与える；〔四川〕. 〈把你的纸～几张我写信〉手紙を書くので、あなたの紙を何枚か下さい. ⑤〔動〕(方)他人から有償で分けてもらう；〔四川〕. 〈从别个那里～了几斤〉お金を出して人様のところから何'斤'か分けてもらった. ⑥〔動〕(方)ぽいと捨てる. 投げ出す；〔河南〕, (呉). 〈～货〉捨てた品物. 価値のないもの. 〈～命〉命を投げ出す. 一生懸命にする. 必死にする. ⑦〔動〕(方)(歩き方が)内股である；(呉). ⑧〔動〕(方)まつわりつく. つきまとう. めんどうをかける. ＝'纠缠'；(呉). 〈一点点小交易勒去多～哉〉ささいな取り引きのことで、いつまでもつきまとうな；（《海上花·48》）. ⑨(方)する. やる. ＝'搞', '弄'；(呉). 〈难末～明白哉〉それではっきりした；（《海上花·59》）.

[拌不过] bànbuguò〔動〕口論して勝てない. ↔'拌得过'

[拌菜] bàncài〔名〕あえもの. 〔連〕(bàn cài)あえものをつくる.

[拌草棍] bàncǎogùn〔名〕(方)かいばをまぜる棒；〔河南〕. 〈拿起～, 指着两头骡子骂着说：…〉かいばをまぜる棒をとると、2頭のラバにむけてののしって…と言った.

[拌海蜇] bànhǎizhé〔名〕(食)クラゲのあえもの.

[拌和] bànhe(又)bànhuo〔動〕①混ぜる. 混ぜ合わせる. 〈～着其他的声音〉そのほかの声が混じっている. 〈他唱歌, 我们轻轻～着〉彼が歌を歌い、私たちは軽くハミングする. ②(糸が)もつれる.

[拌脚板皮] bàn jiǎobǎnpí〔熟〕(方)歩いてゆく；〔四川〕. 〈要不怕～, 跟我到队上去〉歩くのがいやでなければ、私と隊に行こう.

[拌磕] bànkē〔動〕(感情的に)衝突する. 〔名〕わだかまり. 意見の衝突.

[拌烂泥] bàn lànní〔熟〕(方)いいかげんにとりまとめる. ＝'和泥'；(呉).

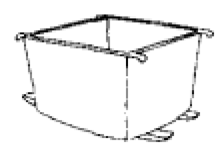
[拌蛮] bànmán〔動〕(方)①のさばる. ほしいままにふるまう；〔四川〕. 〈你哪个不讲理, 兴～呢?〉おまえってやつはどうして道理もわきまえず、かって気ままにやるのか. ②荒っぽい方法を使う；〔四川〕. 〈这个盒盒我打不开了, 只有～, 把它砸烂啰〉このふたはあけられないから、手荒い方法でたたきつぶすしかないよ.

[拌面] bànmiàn〔動〕うどんに調味料や具を混ぜ合わせる.

[拌命] bànmìng〔動〕(方)☞〔字解〕⑥；(呉).

[拌蒜] bàn, suàn〔動〕①(方)ふらふら歩く. 足がもつれる；足もとの定まらないさま；〔北京〕. 〈醉得他走道儿直～〉彼は酔っぱらって道を歩いている間、ずっとふらふらしている. 〈后来, 天赐的磕膝拧着, 而脚尖彼此～〉以後、天賜のひざはねじれてしまって、つま先が互いにひっかかってしまった. ②(方)忙しくて挙動を誤まる. てんてこまいする；〔北京〕. 〈一听说事情不好, 他拌了蒜了〉事態がよくないと聞くや彼は慌てふためいてしまった. ③言葉がもつれる. ④(動作が)もたつく.

[拌桶] bàntǒng〔名〕(方)木製の脱穀機. ＝'挞斗'；〔四川〕. 〈他又约几个伙伴, 抬来～, 把金灿灿的谷子收在地坝里晒干〉彼はまた仲間の何人かを誘って、脱穀機を担いできて、金色に映えるイネを地面に日干しにした.



拌桶

[拌匀] bànyún〔動〕平均するようにかき混ぜる. 〈把饲料～〉飼料をかき混ぜる.

[拌种] bàn, zhǒng〔動〕種子に殺菌剤や殺虫剤·肥料などを入れてかき混ぜる. [～器]同上の器具.

[拌仔] bànzǐ〔動〕(方)言い争う. ＝'争吵'；(粤).

[拌子] bànzi〔名〕(方)①混ぜる道具. ②＝'柈子'（☞'柈'）

[拌嘴] bàn, zuǐ〔動〕口げんかをする. 口論する. ＝'吵嘴' 〈两张嘴都动作才能～〉二つの口が動かないとけんかにもなりやしない. 一人では言い争いにならない. 〈小顺儿的妈并不愿意和老三～〉小順の母親は別に老三と口論したいわけではなかった. 〈那天吃饭的时候, 谁和妹妹斗气～来着?〉あの日の食事の時、だれが妹と口げんかしたのかね. 〈你们别再～了!〉きみたちはもう口げんかをやめなさい. 〈少～, 讲点团结!〉口げんかをやめて、少しは仲よくしなさい. 〈我们原本顽笑, 并没有打架～, 不知为什么就把我们拿来了?〉私たちはもともとふざけあっていて、殴り合いや口げんかなどしていなかったのに、どうして私たちがつかまったのかわかりません；（《三俠·48》）. 〈两个在席上, 只顾～起来〉二人はその席でずっと言い争いをしていた；（《金瓶梅·73》）. [～打架]口げんかをしたり、殴り合いのけんかをしたりする. [～闹口舌]口げんかをする. 言い争う. (例)〈瑞宣顶怕一家人没事儿～〉瑞宣は、家族がたいしたこともないのに言い争うのをいちばん嫌った. [～舌]＝'拌嘴'

[拌嘴皮] bàn zuǐpí〔熟〕(方)言い争う；〔四川〕. 〈和他拌破嘴皮〉彼とひどい口げんかをする.

[坢]

bàn〔名〕(方)家畜の糞尿；肥料として用いる；(粤). 〈猪栏～〉ブタの厩肥.

[姅]

bàn 月経、出産、流産などを指す. 〈～变〉(-biàn)月経がある.

[柈㊀]

bàn (～子)〔名〕(方)まき. たきぎ；太く大きい；〔東北〕. //㊁ pán

[绊]

bàn ①〔動〕つまずく. 物に足をひっかける. からみつく. 〈好像有什么东西～住我的脚一样〉何かが私の足にからみついているみたいだ. 〈她瞎摸合眼的就往外跑, 几乎被门坎～了一跤〉彼女はやみくもに外へ駆け出し、もう少しで入り口の敷居につまずいて転ぶところだった. 〈走路不留神被石头～倒了〉歩いていたらうっかり石につまずいて転んだ. ②(～子)*〔名〕足払い. ☞〔語彙〕. ③〔動〕(方)つなぐ. 縛る. くくる；〔四川〕. ④〔動〕(方)まといつく. からみつく；〔四川〕. 〈～脚～手〉手足にまつわりつく. ⑤〔動〕(方)触れる；〔四川〕. ⑥〔動〕(白)まきぞえにする. 〈听知的俺哥哥燕和落在那妇人的彀中, 连兄弟燕青也着～了〉自分の兄の燕和があの女のわなに落ちて、弟の燕青さえもまきぞえを食ったと聞いた；（《元曲·燕青博魚·4》）.

[绊绊坷坷] bànbankēkē ＝'绊绊磕磕'〔形〕①足元がよろよろしている. ②言葉がつまりがちである；×'绊坷'.

[绊创膏] bànchuānggāo〔名〕(医)ばんそう膏.

[绊带] bàndài〔名〕一輪車を押すときに肩にかけるバンド. 〈老人驾起～, 吱扭吱扭的奔城里去了〉老人は手押し車のバンドを肩にかけ

て、ぎこぎこと音を立てながら町へ向かった.
〔绊倒(了)〕 bàn, dǎo(le)〔動〕①つまずいて倒れる.〈老头便疯也似的追出去, 又被～在地下〉老人は気がふれたように追いかけたが、つまずいて転んだ. ②足を踏み損なう. よろめく. ③しくじる. へまをする.
〔绊跌〕 bàndiē〔動〕①足をからめて倒す. ②足をとられて倒れる.
〔绊翻〕 bànfān ＝'绊番'〔動〕(白)①つまずき倒れる. 足をとられて倒れる. ②損をさせられる. 邪魔される. 迷惑を被る.〈休想我着别人～！〉私が他人に邪魔されるなんて；(《元曲·望江亭·1》).
〔绊根草〕 bàngēncǎo〔名〕(植)ギョウギシバ.
〔绊跟头〕 bàn gēntou〔熟〕①つまずいてひっくり返る. つんのめって倒れる.〈自己几乎被铁镣绊个跟头〉鉄のくさりにつまずいて、もう少しで倒れるところであった.〈不小心绊了一跟斗〉うっかりしていて転んでしまった. ②事につまずく.
〔绊跤〕 bànjiāo〔動〕物につまずいて倒れる.
〔绊脚〕 bàn, jiǎo〔動〕①足にからまる. ②つまずく. 失敗する. ③邪魔になる. 足手まといになる.〔～巴拉〕(方)同上のさま；〔東北〕.〔～石〕(思わぬ)邪魔もの, 障害, 失敗のもと. 足手まとい. 足かせ；失敗することになった障害のたとえ. 例〈搬开～〉障害を取り除く. 例〈害怕批评是进步的～〉批判を恐れることは、進歩する上での障害である. 例〈把一切～抛在自己的后头〉すべての障害物を気にかけない.〔名〕(bànjiǎo)(体)トリッピング；サッカー.
〔绊雷〕 bànléi〔名〕地雷の一種；道路にきわめて細い縄を張り、一方のはしを地雷の信管につなぐ. 縄を踏んだり、ひっかけたりすると地雷が爆発する.〈每一步都有可能踩上踏雷的踏板和～的引线〉一歩一歩に地雷の踏み板と導火線を踏みつける可能性がある.
〔绊马坑〕 bànmǎkēng〔名〕(敵のウマをつまずかせ倒すための)おとし穴.
〔绊马索〕 bànmǎsuǒ〔名〕敵のウマをつまずかせ倒すために張る縄.
〔绊儿〕 bànr (方)＝'绊子①'；〔北京〕.
〔绊人〕 bànrén〔名〕(体)トリッピング；バスケットボール.〔～犯规〕ハッキング；サッカー、ラグビー.
〔绊人的桩〕 bànrén de zhuāng〔諺〕('不在高'と続き)人が杭くいにつまずくのはそれが高いからではなく、目につかないからだ. (転)1)どんな障害でも人をつまずかせ仕事に支障をきたす. 2)人知れず、ひそかに人を陥れようとする人間には気をつけなくてはいけない.
〔绊绳〕 bànshéng〔名〕(方)(背負ったり引いたりする)細ひも；〔四川〕.〈被～磨得又红又肿〉ひもがこすれて赤くはれあがった.
〔绊手绊脚〕 bàn shǒu bàn jiǎo〔成〕足手まといになる. 手かせ足かせになる.
〔绊一交〕 bàn yī jiāo〔熟〕(白)足をからませる；'交'は'脚'の意.〈被这包袱～〉このふろしき包みに足をとられた；(《雨窗欹枕集·曹伯明》).
〔绊住〕 bàn, zhù〔動〕①足かせをはめる. ②(行動の自由を)失わせる, 阻害する. ひきとめる. まつわりつく.〈～身子〉抜けられない. 手が離せない；(《醒世·16》).〔～脚〕〔熟〕用事などのために抜けられない. 例〈绊住了脚, 来迟了一步〉用事があり抜け出せず、少し遅くなってしまった；(《金瓶梅·6》).〔～腿〕足にからまり動きがとれなくなる. 例〈你今天来得这么迟, 莫非叫什么～了？〉きみは今日こんなに遅く来たが, 何か足手まといになるようなことでもあったんじゃないだろうね.
〔绊子〕 bànzi〔名〕①人の足に足をひっかけて倒す動作. 足がらみ. ＝'拌子', '靽子'〈脚底下使～〉足をひっかけて、つまずかせる.〈一个～摔他一个嘴啃泥〉さっと足をひっかけ、彼をつまずかせた.〈暗暗使了个～〉こっそりと人を陥れる. ②家畜の足に結んで速く歩かないようにする短いひも. ③(方)武術のわざ；'手别子' '挂踢' '外手搂'など；〔北京〕. ④(方)(人を陥れる)わな；〔東北〕. ④(方)布ボタン.

〔靽〕 bàn〔名〕しりがい；ウシ・ウマを車につけるとき、尻しりにかける皮帯.

〔湴〕 bàn べとべとした泥.

〔埿㊀〕 bàn べとべとした泥. // ㊁ ní

〔瓣〕 bàn ①(～儿)〔名〕花びら. 花弁.〈梅花五～〉ウメの花は五弁.〈将手中花撮成～儿〉手に持った花をつまんでばらばらにしてしまう；(《金瓶梅·11》). ②(～儿)〔名〕植物の種子・果実あるいは球根で、一片ずつに割れるもの.〈蒜～儿〉ニンニクの一かけら.〈橘子～儿〉ミカンの一袋. ③(～儿)〔名〕かけら.〈摔成几～儿〉投げつけて壊し, 幾つかのかけらになった；ばらばらに壊れた. ④〔名〕'瓣膜'〔弁膜〕の略. ⑤(～儿)〔量〕花びら・葉、または種子・果実・球根の一片を数える.〈一～儿蒜〉ニンニク一かけら.〈把苹果切成四～儿〉リンゴを四つ切りにする.
〔瓣瓣(儿)〕 bànbàn(r)〔名〕(方)房；〔四川〕.〈橘子～〉ミカンの房.
〔瓣阀〕 bànfá〔名〕(機)羽打弁. クラップ・バルブ.
〔瓣膜〕 bànmó〔名〕(生)弁膜.
〔瓣鳃类〕 bànsāilèi〔名〕(貝)二枚貝類. 弁鰓さい類.
〔瓣胃〕 bànwèi〔名〕(動)反芻胃はんすうの第三室. ＝'重瓣胃'
〔瓣香〕 bànxiāng〔名〕弁香べんこう. 形が花弁に似た香こう. ひとつまみの香；もと禅僧が人を祝福するときにたいたもの. 転じて人を欽仰きんこうするの意に用いる.〈谨备～, 至灵前拜奠, 稍尽微忱〉謹んで'瓣香'をととのえ、ご霊前におまいりし、気持ちだけでも尽くさせていただきたく思います；(《紅樓夢·114》).〔動〕香をたく.〈对于先贤～馨祝之矣〉先賢に対して香をたきお祈りをした.
〔瓣状活门〕 bànzhuàng huómén〔連〕①(化)リーフ・バルブ. ②(機)翼弁.

BANG ㄅㄤ

〔邦〕 bāng ①国. 国家.〈友～〉友邦.〈盟～〉同盟国.〈安～〉国を安定させる. ②〔名〕姓.
〔邦本〕 bāngběn〔名〕(書)国家の根本. (転)人民.〈民惟～, 本固邦宁〉人民は国家の土台であり、土台がしっかりしていれば国家は安泰である；(《尚書·五子之歌》).
〔邦伯〕 bāngbó〔名〕①古代の一州の長官. ＝'方伯'〈～师长〉州の長と衆官の長. ②(書)刺史.
〔邦仇〕 bāngchóu〔名〕(書)国の仇敵きゅうてき.〈思殄～〉国の仇敵をせん滅しようとした；(《靈應》).
〔邦甸〕 bāngdiàn〔名〕(書)天子直轄の地. 郊外をいう.〈～侯, 卫, 骏奔走, 执豆笾〉都の近郊や侯服・衛服の諸侯は急いで'豆'や'笾'〔ともに祭器〕を執って祭りをした；(《尚書·武成》).
〔邦国〕 bāngguó〔名〕(方)国. 国家.
〔邦基〕 bāngjī〔名〕(書)国の基. 国の基礎.
〔邦畿〕 bāngjī〔名〕(書)国境. 国の領域.〈～千里〉国土は千里にわたる；(《詩經·商頌·玄鳥》).
〔邦家〕 bāngjiā〔名〕(書)国家.〔～之光〕国家の栄誉.
〔邦交〕 bāngjiāo〔名〕国交.〈建立～〉外交関係(国交)を樹立する.〈断绝～〉国交を断絶する.〈恢复～〉国交を回復する.
〔邦禁〕 bāngjìn〔名〕(書)国家の禁令. 国禁.〈司寇掌～〉'司寇'〔官名〕は国家の禁令をつかさどる；(《尚書·周官》).
〔邦老〕 bānglǎo〔名〕(白)元曲で強盗を指す；ト書きの部分に見られる. また'邦'だけでも用いる.〈净扮～上〉'净'〔敵役〕が強盗に扮ふんして登場；(《元曲·硃砂擔·1》).
〔邦联〕 bānglián〔名〕連邦.
〔邦门〕 bāngmén〔名〕(書)城門.〈至于～〉城門に着いた；(《儀禮·既夕禮》).
〔邦人〕 bāngrén〔名〕(書)その国の人. その土地の人々.〈二公命～, 凡大木所偃, 尽起而筑之〉二公は国民に命じて、すべての倒れている大木をことごとく起こして根元を土で固めさせた.〈～利之, 刻石纪德〉土地の人々は喜んで石碑を建てて彼の功徳を記録した；(《枕中》).
〔邦土〕 bāngtǔ〔名〕(書)国土. 邦土.〈司空掌～〉'司空'〔官名〕は国土をつかさどる.
〔邦彦〕 bāngyàn〔名〕(書)国中での賢人. 国の中で優れた人物. 国民の模範とすべき人物.
〔邦域〕 bāngyù〔名〕(書)国境. 国の領域.〈夫颛臾昔者先王以为东蒙主, 且在～之中矣〉そもそも顓臾はむかし先王が東蒙山の祭主に定めた国で, しかもそれは(魯の)領域の中にある；(《論語·季氏》).
〔邦媛〕 bāngyuàn〔名〕(書)国中での淑女.〈展如之人兮, 邦之媛也〉まことにこういう人こそ国を代表する淑女だ；(《詩經·鄘·君子偕老》).

〔帮〕(幫、幚、幇、*邦) bāng ①〔動〕手伝う. 加勢する；客語の後に手伝いの内容を示す動詞を続けることが多い.〈咱们～～李大爷！〉私たちで李大爺の手伝いをしよう.〈你～他一把！〉彼にちょっと手を貸してやりなさい.〈你～他找找！〉彼と一緒に探してやりなさい.〈小红～妈妈洗衣服〉小紅はお母さんの洗濯の手伝いをします.〈你出去, ～我买点儿水果来〉外出するんだったら、私に果物を少し買って来てください.〈你～我请个假〉私の代わりに休暇をとる手続きをとってください.〈她也～着叫〉彼女も加勢して声をあげた；(《魯·彷·肥》). ②〔動〕贈与する. 補助する；二重客語を添える.〈我也许能～他一点儿〉彼を少し援助してあげられるかもしれない.〈人家去年～过咱们一批蔬菜种子〉あの人たちは去年私たちにたくさんの野菜の種を贈ってくれた. ③(～子·儿)〔名〕中が空いた物体の両側または周りに立っている部分.〈鞋～儿〉靴の両側の部分.〈桶～〉おけの胴.〈船～〉船ばた. ④〔名〕ハクサイ類の外側の根に近い厚みのある部分.〈白菜～儿〉ハクサイの根に近い白い所. ⑤〔名〕組. 仲間. グループ. 集団. 結社；おもに政治または経済的目的で結成されたもの.〈搭～〉仲間を組む.〈一个好汉也要三个～〉男一匹にも加勢3人が必要だ.〈匪～〉土匪の集団.〈～会〉☞〔語彙〕. ⑥〔量〕(人について)群. むれ. ＝'伙'〈一～旅客〉一団の旅人. ⑦〔量〕(方)一群8頭のラクダ；〔北京〕. ⑧〔動〕(方)(商売上)ごひいきにする；〔呉〕. ⑨〔動〕(白)近づく. 接近する. そばによる. ＝'傍'〈只见两船～近, 顾三郎悄悄问道〉2艘そうの船がお互いに近づいてくると、顧三郎はひそかに尋ねた；(《古今·21》).〈紧紧地～着鲁智深到阶下〉ぴったりと魯智深について階下におりて行った；(《水滸·17》). ⑩〔動〕(白)追いせまり身動きさせない.〈阮小二便去～

住杜迁，…>阮小二はさっと杜遷に迫って威嚇し、…；（《水滸·19》）. ⑪〔動〕(白)付き添う．お供をする．⑫〔動〕(白)獲得する．＝‘获得’〈～两碗酒吃〉少しばかり酒にありつく；（《水滸·21》）.

［帮班］bāngbān〔動〕(白)人の代わりに出勤する．〈今日又是老爷的～〉今日はまただんな様が代わりに出勤なさる日です；（《紅樓夢·93》）.

［帮办］bāngbàn〔名〕①助け．援助．手伝い．②助手．補助者．③次官．補佐．〔動〕①補佐する．補助する．〈～军务〉軍務を補佐する．②手伝って処理する．

［帮帮］bāngbāng〔名〕(方)（靴の）側面；〔四川〕．〈鞋～都张嘴了〉靴の横側がぽっかり口をあけた．

［帮帮匠］bāngbāngjiàng〔名〕(方)(旧)雇われた人．雇い人；〔四川〕．

［帮别］bāngbié〔名〕派閥．流派．＝‘派别’〈十六～名特菜点〉16流派の有名特別料理．

［帮补］bāngbǔ〔動〕（経済的に）援助する，補助する．〈～不足〉不足を補ってやる．〈我上大学时，哥哥经常寄钱～我〉私が大学に行っていた時、兄はよく送金して援助してくれた．〈只怨香、玉二人不在薛蟠前提携～他〉ただ香(鄰)·玉(愛)の二人が薛蟠に彼のことを引き立て援助するよう言ってくれないのを恨むばかりであった；（《紅樓夢·9》）.

［帮长年］bāng chángnián〔熟〕(方)年契約の作男になる．常雇いの作男をする；〔四川〕．〈原来～的〉もともとは常雇いの作男をしておりました．

［帮场］bāngchǎng〔動〕(方)①ほめそやす．持ちあげる．②座を盛り上げる．

［帮场ㄦ］bāng, chǎngr〔動〕大道芸を見物する．〈大家给帮个场ㄦ吧！〉みなさん見ていってください．

［帮扯］bāngche (方)＝‘帮助’

［帮衬］bāngchèn〔動〕①(方)手助けする．援助する．協力する．助ける．加勢する．力添えする．ひいきする；(閩)，(広)，〔東北〕．〈每逢集日，老头ㄦ总～着小张照料菜摊子〉市の日のたびに、老人はいつも小張の手助けをして野菜の露店の世話をする．〈相烦众位高邻，倘若法师不允，奉求～～！〉すみませんが御近所のみなさん、もし法師様が承知なさらない場合はどうか手をお貸しください；（《三俠·4》）．〈有件事求舅舅～～〉おじさんに助けていただきたいことがあるのです；（《紅樓夢·24》）．〈多有惧怕强得利的，有心～他〉強得利を恐れる者がたくさんいて、彼にわざわざ加勢した；（《醒世·16》）．〈鸨ㄦ～教女儿挨着公子肩下坐了〉やりてばばは助け船を出し、娘を坊ちゃんと肩をならべて座らせた；（《警世·24》）．〈你岂可不～着我〉あなたは私を助けないでいいわけはないでしょう；（《元曲·留鞋記·2》）．②＝‘帮补’ ③(白)おもねる．媚びへつらって機嫌をとる．④(白)思いやりがあってやさしい言葉をかける．⑤(白)大勢集まっておもしろいことを言ってわいわい騒ぐ．＝‘凑趣’〈想是大爷怪你们不来～，故此着恼〉きっとだんな様はあなたたちが来て盛りたてないのをおとがめになって御立腹なのよ；（《醒世·16》）．〔名〕(白)①（客の遊女に対する）思いやり，こころいき．〈虽然如此，还有两字经ㄦ，叫做～〉とはいえ、さらに忘れてはならない二つの字がある、それは‘帮衬’というものである；（《醒世·3》）．②手段．〈少林～〉少林寺拳法のやりかた．③助人．助手．〈半路ㄦ看了些医书，记了些偏方，投在安乐侯处作～〉途中、医学書を若干読み、民間療法を若干覚え、安楽侯のもとに身を寄せ、手伝いをしておりました；（《三俠·12》）.

［帮趁］bāngchèn〔動〕(白)＝‘帮衬〔動〕①’〈遂一心一计，～着女儿女婿过活起来〉そこで願ってもないことと、娘夫婦を手助けして暮らすことになりました；（《紅樓夢·6》）.

［帮厨］bāngchú〔名〕料理人の助手．コックの手伝い人．見習いコック．〔動〕(bāng, chú)（料理場で）料理作りを手伝う．〈到食堂～〉食堂へ行って料理を手伝う．

［帮喘］bāngchuǎn〔動〕①あいづちを打つ．②(方)他人に加勢して威張る；〔北京〕．〈狗腿子～〉権力者の手先があいづちを打って威張る．

［帮凑］bāngcòu〔動〕寄付を募って援助する．金を出しあって助ける．〈咱们～着给他买个棺材吧！〉我々は金を出しあって、彼に棺おけを買ってあげよう．〈要是短了鞋啦袜的，大家～一下！〉もし靴や靴下など、足りなかったら、みんなで寄付して援助しよう．〈诸位有什么法子，大家～想想！〉みなさんどんな方法がありますか、一緒にご協力いただきお考えください；（《老殘·5》）.

［帮寸］bāngcùn〔動〕(白)＝‘帮衬〔動〕①’〈这个买卖，我也去得，果是晓得实实的～〉そういう商売ならおれも行ってもいい、たしかにそれがほんとうの手助けになることはわかっているが；（《西遊·38》）.

［帮倒忙］bāng dàománg〔熟〕ありがた迷惑なことをする．ひいきの引き倒しをする．形式上は助けているが実際はかえって邪魔になっている．〈你这样做是给我～，我可不欢迎〉きみがこのようにするのは私にとってありがた迷惑で、ほんとうは歓迎しない．〈没曾想给你～了〉きみのありがた迷惑になろうとは思わなかった．

［帮底］bāngdǐ〔名〕(白)棺材の両側の板を‘帮’、底の板を‘底’という．〈只见～皆厚八寸，…〉見れば側板も底板も厚さ8‘寸’あって、…；（《紅樓夢·13》）.

［帮电机］bāngdiànjī〔名〕(機)トランスレーター．リピーター．

［帮丁］bāngdīng〔名〕(白)①手助け．助太刀．〈我只与你一个对一个，不许有～！〉一対一の勝負をしよう、助太刀は許さんぞ；（《西遊·75》）．②家僕．従者．

［帮扶］bāngfú〔動〕助ける．手伝う．加勢する．＝‘帮助’，‘帮忙’〈常言说：‘在家靠爹娘，出外靠朋友’全凭互相～〉ことわざに「家では父母に、よそでは友人に頼る」と言っているが、すべてお互いの助け合いに頼っている．〈靠人家～〉人の援助に頼る．〈委屈煞小弟了，求你老～～呀！〉私はつらくてつらくてしようがないのです、どうか兄貴、力になって助けてくださいよ；（《三俠·107》）．〈意欲寻个螟蛉之子，出去～生理〉養子をもらって商売の手伝いをさせたいと思っております；（《警世·5》）．〈我自就过来～你〉私はすぐお手伝いに行きますよ；（《金瓶梅·5》）.

［帮干忙］bāng gānmáng〔熟〕(方)ただで手伝う．無報酬で助ける．見返りをあてにせず人を助ける；〔四川〕．〈没见过～的〉お礼なしに助けてくれる人に会ったことがない．

［帮工］bānggōng〔名〕①臨時雇いの仕事．②（おもに農業の）仕事を手伝う人，雇用労働者．〔動〕(bāng, gōng)（おもに農業の）仕事を手伝う．〈这活ㄦ人手不够，需要找人～〉この仕事は人手が足りないから手伝いを捜す必要がある．

［帮功］bāng, gōng〔動〕(白)（事を成すのを）助ける．助太刀する．〈你可去与他帮帮功！〉おまえはあれがうまくいくよう助けに行ってやりなさい；（《西遊·29》）.

［帮虎吃食(ㄦ)］bāng hǔ chī shí(r)〔成〕(方)悪人を助けて悪事を働く．悪人に加勢して弱い者いじめをする．＝‘为虎作伥’；（《醒世·94》）.

［帮护］bānghù〔動〕(白)手助けしてかばう．護衛する．〈雷横把马步弓手，都摆在前后，～着县尉〉雷横は騎兵·歩兵·弓兵をその前後に配置し、県尉を護衛させた；（《水滸·18》）.

［帮会］bānghuì〔名〕解放前にあった‘青帮’‘红帮’などの秘密結社．

［帮伙］bānghuǒ〔名〕①(貶)（悪事を働く）グループ．〈结～，搞宗派〉グループを作って分派活動をする．［～体系］徒党を組んでけんか·暴力·どろぼうなどを働く者ども．②(旧)商店の使用人．

［帮家］bāngjiā〔動〕家の手伝いをする．

［帮教］bāngjiào〔動〕援助し教育する．〈对失足青少年进行～工作〉道を踏みはずした青少年に対して援助·教育を行う．

［帮近］bāngjìn〔動〕近づく．接近する．

［帮口］bāngkǒu〔名〕①地縁団体．業界団体．支援の団体；地方や商業者のうち．〈底子薄，又无～〉基礎がかたまっていない、また支援の団体もない．②(方)ギルド．同業組合；〔貴州〕．

［帮困助耕］bāng kùn zhù gēng〔成〕労働力·技術の不足している農民を助けて農業生産をうまくやること．

［帮理不帮亲］bāng lǐ bù bāng qīn〔諺〕道理がある方の肩を持ち、肉親や親戚だからといってえこひいきしない；義理人情より理にかなっている方の肩を持つ．〈这事就是你不对，～，虽然你是我表哥，我也不能向着你说话呀！〉この件に関してはあなたがまちがっている、道理のある方の肩を持ち、肉親や親戚だからとてえこひいきしないというように、あなたがいとこでも私は口をきくことができない．

［帮忙(ㄦ)］bāng, máng(r)〔動〕（他人の仕事を）助ける，手伝う；‘帮助’より範囲が狭い．〈帮了大忙〉大いに手助けした．〈我给你帮帮忙吧！〉私はあなたを手伝ってあげましょう．〈他已经给我帮过了几次大忙〉彼はぼくのためずいぶん手伝ってくれた．〔名〕(bāngmáng(r))①尽力．援助．手助け．手伝い．〈由于他的～，事情进行得很顺利〉彼の尽力によって事が順調に運んでいる．②手伝いの人．助力者．

［帮泥］bāngní〔名〕(喩)カメ；古代神話伝説中、禹が治水をした時、黄竜が前を行き、黒いカメが泥を背負って後についたことによる．

［帮派］bāngpài〔名〕派閥．〈拉山头，搞～〉小集団を作ったり、派閥で動いたりする．〈～思想严重的人〉派閥意識の強い人．［～体系］派閥組織．体制．

［帮贫］bāngpín〔動〕貧困農家を助ける．

［帮坡］bāng, pō〔動〕人力車·荷車などを坂道で押して助ける．

［帮浦］bāngpǔ〔名〕(訳)（水揚げ用）空気ポンプ．

［帮钱］bāng, qián〔動〕金銭で援助する．

［帮腔(ㄦ)］bāng, qiāng(r)〔動〕①ハミングする．②言葉で加勢する．あいづちを打つ．助け船をだす．助言する．〈～助势〉あいづちを打って加勢する．〈为大总统～〉大統領のために弁護する．〈大家都七嘴八舌地帮起腔来了〉みんなはあれこれ言って調子を合わせはじめた．〈在一边～〉そばで助言する．〈他在傍边～说这说那，真讨厌！〉彼はそばからあれやこれやと口を入れて味方に同調する、ほんとうにいやなやつだ．〈两个小印度帮着腔ㄦ〉二人の若いインド人は加勢した（あいづちを打った）．〈～助威〉そばから口添えして勢いをつける．③‘川剧’〔四川地方の伝統的な演劇〕などの芝居の中での、うたいの一形式．一人が歌って終わりにみんなで唱和するか、または一人が歌い終わって歌の最後の句を大勢で歌う；普通舞台裏で．［～的上不了台］〔諺〕舞台裏でバックコーラスをするものは舞台には出られない．(転)陰で意見を出すものは表に出てこれない．(例)〈这事我是～，给你出点主意可以，要出面交涉，还得你自己

去>このことに関しては私はただ陰で意見を出すだけで表面に出ることはできない、きみのために知恵を出すのはいいが、表立っての交渉はやはりきみ自身でやりなさい．〔名〕(bāngqiāng) あいづち．〈打～〉同上を打つ．

〔帮丘二〕 bāngqiū'èr 〔名〕㊍ 職人．使用人；四川．〈我跟老王一路～〉私と老王とは同じ使用人である．

〔帮拳〕 bāngquán 〔動〕けんかの加勢をする．

〔帮儿车〕 bāngrchē 〔名〕客を乗せ組になって一緒に走る何台かの車や人力車．〈这回是～，四辆一同走〉今度は4台が一緒に走る'帮儿车'だった．

〔帮人〕 bāng，rén ㊍〔動〕使用人となる；四川．〈帮了几十年的人〉何十年も使用人として働いた．〔名〕(bāngrén) 使用人．召使；四．

〔帮梢〕 bāngshāo ㊍＝'帮套〔名〕①②'

〔帮身〕 bāngshēn 〔名〕㊎手伝い人．加勢人．部下．

〔帮手〕 bāng，shǒu 〔動〕手助けする．＝'帮忙(儿)'〈劳驾，请您过来帮个手〉すみません，ちょっと手をかしてください．〈有什么困难找我们会计帮帮手！〉何か困ることがあったらうちの会計に手伝ってもらいなさい．☞次項

〔帮手〕 bāngshou 〔名〕手伝い人．助太刀．助手．〈求个～〉手伝いの人手を求める．〈需要～〉手伝いが要る．〈程仁后来倒满高兴，觉得得到了一个～咧〉程仁はその後すっかり喜んで助手ができたと思うようになった．〈徐能慌忙去寻那一班不做好事的～〉徐能は大急ぎで悪人どもの手助けを求めにまいります；（《警世·11》）．☞前項

〔帮说〕 bāngshuō 〔動〕そばから言葉を添えて，うまくいくようにとりなす．口添えする．

〔帮套〕 bāngtào 〔名〕① 車の長柄の外側にある引き綱．〈加上一头牲口拉～〉もう1頭ウマを加えて引き綱を引かせる．② 副えウマ．〈上个～〉副えウマをつける．〈添上～拉这辆车〉副えウマをつけてこの車を引かせる．③ 間男；俗語．〔動〕副えウマにする．〈这马，只能～〉このウマは副えウマとしてしか使えない．

〔帮天下〕 bāngtiānxià 〔名〕「四人組」打倒後に彼らの権勢を称してよく使われた．〈建立～〉「四人組」の天下をうちたてる．

〔帮田塍〕 bāng tiánchéng 〔連〕㊍ 草かき板で泥を田のあぜにはりつけ，漏れ穴をふさぐ；湖南．〈今夜要把这一小部分的人力都排好，哪些人积肥，哪些人翻凼子，哪些人～，哪些人用牛〉だれが堆肥を作り，だれが水だめをかきまわし，だれがあぜをふさぎ，だれがウシを使うか，今夜はこの一部分の労働をうまく案配しなければならない．

〔帮贴〕 bāngtiē ㊍〔動〕(経済的に)援助する，手当てを出す，補助する．＝'贴补'〈所以金桂时常回去，也～他些银钱〉ですから金桂は足しげく実家に戻り，彼にお金も与えておりました；（《紅樓夢·103》）．〈如今不免出外托钵，一来～庵中，二来往仪真一路去，…〉いまどうしても托鉢にでかけねばなりません，一つには尼寺のかかりのたしに，二つには儀真へ一路向かい，…；（《警世·11》）．〔名〕手当．補助金．

〔帮同〕 bāngtóng 〔動〕㊒ 助け合う．手助けする．他の人を助けて一緒に仕事をする；下记．〈～办理〉助け合って処理する．〈行船时应荡桨就～荡桨，应点篙就～持篙〉船を進めるには，オールをこぐべきは一緒にオールをこぎ，棹をさすべきは一緒に棹をさす．〈～七斤嫂做事〉七斤嫂の手伝いをする；（《魯·吶·風》）．

〔帮统治〕 bāngtǒngzhì 〔名〕派閥支配；稿～．

〔帮闲〕 bāng，xián 〔動〕(権勢者の)機嫌をとる，へつらう，ごまをする．お先棒を担ぐ．〈他在富贵人家～〉彼は金持ちの家でごまをすっている．〈在东京城里城外～〉東京の都の内外で人にうまく取り入っている；（《水滸·2》）．〔～攒懒〕貴族の子弟の遊びの手助けをする．幇間をする．たいこもちをする．例〈便有那～的陪客来了〉かの幇間が客のお供をしてやってきました；（《二拍·8》）．〔～钻懒〕㊎ たいこもちをする．権力者や金持ちの機嫌をとる；（《元曲·勘頭巾·1》）．〔名〕(bāngxián) ごますり．幇間．大官や富豪の家に寄食する食客．〈～的门客〉御機嫌とりの食客．〈等于乡下大地主门下的～食客〉田舎の大地主の家の幇間や食客と同じだ．〈将着那钱钞，与那两个～的兄弟〉その金をかの二人の幇間の兄弟に与えた．〈这船户一名陶宗，一名贺豹，外有一个雇工～的名叫杨芳〉その船頭というのは一人は陶宗，もう一人は賀豹といい，ほかに雇われ助手がいて名を楊芳といいました；（《三俠·71》）．〈～行里，又不十分入得队〉幇間の仲間内になるにもまた不十分です；（《初拍·1》）．〔～鬼〕たいこもち．〔～阶级〕幇間階級．正業につかずに人に寄生している階層．〔～文人〕幇間文人．〔～作风〕たいこもちのやり方．権力者の尻について忠義者顔をするもの．例〈群起而哄凑热闹的～〉群れになって立ちあがり，騒ぎたてるようなたいこもちのやり方．

〔帮箱〕 bāngxiāng 〔名〕親戚や友人が送る花嫁道具．婚礼の贈り物．

〔帮兴〕 bāngxìng 〔動〕㊎ 興味を添える．おもしろ半分に手伝う．騒ぎに首をつっこむ．言葉で加勢する．〈后堂又有个闲荡的公人听得了，走来～，骂道〉奥座敷でぶらぶらしている雑役が聞きつけ，加勢しにやってきてののしって言います；（《警世·11》）．

〔帮凶〕 bāng，xiōng 〔動〕悪事に手を貸す．悪党とぐるになる．〈而且每一次都是由他来做～〉しかも毎回彼は(悪事に)手を貸しているのである．〔～军〕(悪事に手を貸す)同盟軍．〔名〕(bāngxiōng) 共犯者．悪人の手下．〈…是最阴险的这么一个～！〉…この上もなく陰険な共犯者なのだ．

〔帮佣〕 bāngyōng 〔動〕雇われて働く．〈为什么那妇人不出来～，那男子不做个小买卖，却串了出来，做这个勾当！〉なぜ女は女で働きに出ようとせず，男は男で小さい商いもせず，ぐるになってこんな事をするんですか；（《二十年·17》）．〔名〕雇われて働く者．

〔帮着〕 bāngzhe 〔動〕㊎ 近く寄る．寄りそう．〈～一路走〉寄りそって一緒に歩く；（《水滸·30》）．

〔帮着煤窑没白脸〕 bāngzhe méiyáo méi báiliǎn 〔諺〕('跟着兔子会跳崖'と続き)炭坑で働いている人に白い顔の人はいないし，ウサギについてゆくと崖から跳ぶことができる．喩 生活や習慣，技術などはまわりからの影響を強く受ける．

〔帮主儿〕 bāngzhǔr 〔動〕雇い人になる．〈你要不到这儿周家大公馆～〉もしよかったらこの周家の大邸宅の雇い人にならないか．

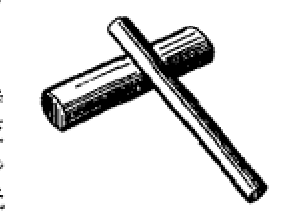
〔帮住〕 bāngzhù 〔動〕㊎ 引き留める．体をよせて動かないようにする．〈你一个～一个，等我暗念紧箍儿咒，…〉おまえたち，互いに寄り添っていなさい，私がこっそり緊箍呪を念じてみるから，…；（《西遊·58》）．〈阮小七～朱贵〉阮小七は朱貴ににじり寄って動きを封じた；（《水滸·19》）．〈六七十只鱼船，一齐拢来，各自～大船〉60，70隻の魚船がいっせいに漕ぎ寄せてきて，それぞれ官船のわきにぴたっとつけた；（《水滸·113》）．

〔帮助〕 bāngzhù(又)bāngzhu 〔動〕助ける．援助する．手伝う．補佐する．手を貸す．忠告する．支援する．協力する．＝'帮扶'〈互相～〉互いに助け合う．〈～后进的赶上先进的〉立ち後れたものを援助し，進んでいるものに追い付かせる．〈～解决〉解決に手を貸す．〈～听我的话呢，我会～你〉わしの言うことをきくなら，力になってやってもいい．〈为扩展今后贵我双方业务有所～〉双方の今後の取引拡大に寄与する．〔名〕助け．援助．補助．忠告．力添え；例～．〈给予～〉援助を与える．助ける．〈在同志们的～下达到了目的〉同志たちの援助で目的を達した．〈这对于研究文化史很有～〉これは文化史を研究するのにとても役にたちます．■'帮忙'より範囲が広い．

〔帮子〕 bāngzi 〔名〕①＝'鞋帮(儿·子)' ② 体．＝'身子' ③ ハクサイなどの葉で，根に近くて厚い部分．〔量〕㊍ 組になったもの，また群れになったものを数える．〈有一～什么人？〉どんな連中がいるのか．

〔帮嘴儿〕 bāng，zuǐr 〔動〕㊍ 代弁する．口添えする．弁護する；北京．〈你不该～〉きみが口添えしてはならない．

〔梆〕 bāng ①〔擬〕木をたたく音．〈～～～的敲门声〉どんどんどんと戸をたたく音．②(～子)〔名〕1) 拍子木．〈街上二更的～子响了〉町には夜10時の(時を知らせる)拍子木の音が響いた．〈众将死战，操当先冲阵，～子响处箭如骤雨射将来〉諸将死闘をくり広げる中，(曹)操が真っ先に敵陣に切りこむと，'梆子'が鳴り響いて矢が雨のごとくに降ってきた；（《三國·11》）．



梆

2) 中国の伝統劇でリズムをとる小さい木の棒で，'梆子腔'の主要楽器．3) 劇の曲の調子の一つ；木の棒を使ってリズムをとるのでこの名がある．〈胡立功拉着二胡，他就唱起～子来了〉胡立功が胡弓を弾くと，彼は芝居の曲を歌いはじめた．4)＝'梆子腔' ☞語彙．5) 板木．③〔動〕㊍(こん棒で体の堅い部分を)打つ．＝'搒'；北京．〈使劲～他〉力をこめて彼を打つ．〈～起一个大包〉打ったら大きなこぶができた．

〔梆梆〕 bāngbāng 〔名〕㊍ 大きなタケ筒．拍子木；旧時，夜回りや夜食を売るときに使った；四川．〈外面有卖蒸蒸糕的～声〉外ではほかほかの蒸し菓子売りの拍子木の音がする．

梆梆

〔梆梆枪〕 bāngbāngqiāng 〔名〕㊍ 歩兵銃；四川．〈带了～〉歩兵銃を持つ．

〔梆梆硬〕 bāngbāngyìng 〔形〕かちかちに硬い．

〔梆笛〕 bāngdí 〔名〕㊉ 笛の一種；4度の音より高く，よく北方の拍子木を用いた劇の中に用いられる．

〔梆鼓〕 bānggǔ 〔名〕'梆子'と太鼓．〔～齐鸣〕旧時，事件の審理を始める際，'梆子'を打ち鳴らし，太鼓をたたいて法廷に威厳をもたせたことを指す．例〈上头一传下话来，当时～，众公差排列于两旁，口喊：威武〉上からの命令で，すぐさま'梆子'や太鼓を打ち鳴らし，諸役人は両側に整列して'威武'と大声で叫んだ．

〔梆紧〕 bāngjǐn 〔形〕㊍ ① ぴんとはっている．ぎゅっとしまっている；'梆'は'很'に同じ；四川．〈捆得～了〉しっかり縛る．〈牙咬得～〉歯をぎゅっと食いしばる．② 管理が厳重である；四川．〈我们学校把学生管得～〉私たちの学校は学生の管理が厳しい．

〔梆朗硬〕 bānglangyìng ＝'梆朗老硬'〔形〕㊍ かちんという音がするくらい硬い．石のように硬いさま；北京．〈这烧饼～的怎么咬！〉この'烧饼'はかちんかちんじゃないか，どうやって食べるんだ．

〔梆木〕 bāngmù 〔名〕拍子木；木またはタケ筒に穴をあけたもの．

〔梆儿头〕 bāngrtóu 〔名〕① 昆 コオロギに似た，頭の四角い秋の虫．＝'棺材板儿' ② おでこの人．＝'锛儿头'

〔梆摇〕bāngyáo〔名〕こぎ手一人が乗れるくらいの小舟.
〔梆硬〕bāngyìng〔形〕①かちかちに硬い. 硬直している. 〈夜很深了, 王公伯踏着冻得～的泥地往回走〉夜も更け, 王公伯は凍ってかちかちに固まった泥道を踏んで帰途についた. 〈他小腿上的肌肉～〉彼のふくらはぎの筋肉がぱんぱんに張っている. ②態度が強硬である. 〈态度～〉態度が強硬だ.
〔梆子面〕bāngzimiàn〔名〕トウモロコシ粉.
〔梆子腔〕bāngziqiāng〔名〕'梆子'(☞字解②2))を伴奏に用いて歌う'秦腔'〔陝西省地方劇〕,'晋剧'〔山西省の同上〕,'豫剧'〔河南省の同上〕,'河北梆子'〔河北省の同上〕などの総称.
〔梆子头〕bāngzitóu ㊄＝'梆儿头①'; 北京.

[浜] bāng ①〔名〕㊄小川. クリーク; 圏. ②地名用字.〔张华浜〕(Zhānghuá-) 地名; 上海. ③〔名〕姓.
〔浜兜〕bāngdōu〔名〕㊄せきとめられた小川; 圏.
〔浜滩〕bāngtān〔名〕㊄小河川の川辺; 圏.
〔浜头〕bāngtou〔名〕㊄小川.

[唪] bāng ①〔擬〕木をたたくときに出る音. ②〔唪啧〕(bāngzé)〔擬〕㊄音のたいへん大きいさまを形容する; 河北. 〈背后过来一个人, 抬手照准江涛脊梁上, ～就是一拳〉後ろからやってきた人は手を挙げると江涛の背中めがけて, ばんと一撃を加えた. ③〔唪唪〕〔擬〕拍子木の音. 〈你和我～的〉おまえはわしに向かってぽんぽんと口を利くわい; ここでは口がよくまわること; (《紅樓夢·22》). ④〔唪啷〕(bānglāng)〔擬〕物が強くぶつかり合う音.

[绑] bǎng ①〔動〕(ひも·縄·帯状のひもなどを)巻きつける, くくる. 〈把两根棍子～在一起〉2本の棒を一緒にくくる. ②〔動〕両手を後ろ手に縛る. ③(人を)さらう.
〔绑绑捆捆〕bǎngbangkǔnkǔn〔動〕縛ったり束ねたりする. 縛ったりくくったりする; ×'绑捆'. 〈把它～, 搞得牢一些〉それを縛ったりくくったりして少し頑丈にする.
〔绑带〕bǎngdài〔名〕㊄ベルト. ひも; 圏.
〔绑带(儿)〕bǎngdài(r)〔名〕①包帯. ②ゲートル. ＝'裹腿'
〔绑丁(儿)〕bǎngdīng(r)〔動〕㊄継続する. 間を置かない; 東北. 〈你～着搞, …多咱也没消停过〉きみは働きずくめだ, …ずっと休んでいない.
〔绑定〕bǎngdìng〔動〕㊂しかと縛る. 〈用绳索～欲要入官〉縄でしっかりと縛り, 役所にしょっぴいて行こうとした; (《劉知遠》).
〔绑匪〕bǎngfěi〔名〕①人さらいの張本人. 誘拐犯人. ②ギャング. ごろつき. 強盗.
〔绑缚〕bǎngfù〔動〕縛る. ＝'捆绑' 〈谁知他却认得江樊, 连忙吩咐家丁快快松了～〉思いもかけず彼が江樊を知っていたので, あわてて下男にはやく縄目を解くように言いつけました; (《三俠·50》).
〔绑赴市曹〕bǎngfù shìcáo〔熟〕死刑囚を縛り死刑執行の場に赴く. 〈为非作歹的人, 如等到被～才知后悔, 那就太迟了〉悪事の限りを尽くした人間が, 縛られて刑場に行ってから後悔したのでは遅すぎる.
〔绑鬼〕bǎngguǐ〔動〕悪巧みをする. 手練手管を弄する.
〔绑裹腿〕bǎngguǒtuǐ〔名〕きゃはん. はばき. すねあて.
〔绑架〕bǎngjià〔動〕拉致する. 人質にする. 〈有一个小孩被～了〉一人の子どもが拉致された. 〈把他～到一个偏僻的地方〉彼を人里離れた所へ人質にして連れ去った.
〔绑紧〕bǎngjǐn〔動〕きつく縛る.
〔绑票(儿)〕bǎng, piào(r)〔動〕①(特に子どもを)さらう. (誘拐して)人質にとる. 〈今天暗杀, 明天～〉今日は暗殺, 明日は人さらい. 〈他在夜里叫土匪绑了票〉彼は夜中に匪賊に人質としてさらわれた. 〈和上海本埠层见迭出的～案一样〉私たちの住んでいる上海でたびたび起こる誘拐事件と同じだ. ②(人·捕獲船などの)身の代金(代償)を強要する.〔名〕(bǎngpiào(r))(未成年者に対する)誘拐, 人さらい.〔～匪〕人さらい.
〔绑起来〕bǎngqilai〔動〕縛る. 〈他把我～, 任意抽打〉彼は私を縛って, 思いのままにたたいた.
〔绑人〕bǎngrén〔動〕人を縛る. 人を縛ってさらう.
〔绑上〕bǎngshàng〔動〕①巻きつける. 〈行军时大家都～裹腿〉行軍のときはみんなゲートルを巻く. ②縛りあげる.
〔绑石膏〕bǎng shígāo〔連〕骨折した腕·足などをギプスで固定する.
〔绑腿〕bǎngtuǐ〔名〕きゃはん. ゲートル. ＝'绑腿套'〔～带(子)〕ゲートルのひも.
〔绑绾〕bǎngwàn〔名〕㊇結束.
〔绑绾儿〕bǎng, wànr〔動〕つるをからませる.
〔绑线〕bǎngxiàn〔名〕㊇バインド線.
〔绑芯网〕bǎngxìnwǎng〔名〕㊇編み芯金絵.
〔绑扎〕bǎngzā〔動〕①巻きつける. 縛りつける. 〈～行李〉荷物をひもでくくる. ②包帯を巻く. 〈～伤口〉傷に包帯を巻く.〔～所〕前線の負傷者応急手当所. 救急所.
〔绑住〕bǎng, zhù〔動〕縛りつける. 〈用绳子把他～了〉縄で彼を縛りつけた.

[榜] bǎng ①合格発表の掲示. 〈光荣～〉労働模範などの栄光をたたえる掲示. ②公示文. ③木の札. ④〔名〕姓. // bàng ☞'搒'

〔榜额〕bǎng'é〔名〕扁額. ＝'匾額'
〔榜魁〕bǎngkuí ＝'榜首'
〔榜掠〕bǎnglüè(又) pénglüè〔名〕㊂旧時, 罪人を拷問する刑罰. 〈赵高治斯, ～千余〉趙高が(李)斯を取り調べるのに千余りも木の棒でたたいた.
〔榜牌〕bǎngpái〔名〕掲示板. 立て札. 高札.
〔榜期〕bǎngqī〔名〕科挙の試験発表の時期. 〈～在迩〉同上が間近である.
〔榜上无名〕bǎngshàng wú míng〔熟〕合格発表の掲示板に名前がない. ㊙科挙の試験に落第すること; (《警世·17》).
〔榜示〕bǎngshì〔動〕㊂氏名の掲示をする. 立て札を立てて人に示す. 壁に公告をはって民衆に知らせる. ＝'膀示'〈～于署前〉役所の前に掲示する.
〔榜首〕bǎngshǒu〔名〕①試験で一番を取った人. 首席の合格者. ②㊅郷試の第一等及第をいう.
〔榜书〕bǎngshū〔名〕宮殿の額に記された大きな文字. ㊙看板などに用いられる大きな文字. ＝'擘窠书'
〔榜帖〕bǎngtiě〔名〕①試験に合格した知らせ. 科挙の試験に及第した通知. 〈今年～, 全为司空先辈一人而已〉今年合格した人は司空先輩一人だけである; (孫光憲《北夢瑣言》). ②㊂人民を諭す告示. 〈～先至江西, 安存百姓〉まず江西に告示し, 民を安心させる; (李鷹《徐襄州碑》).
〔榜文〕bǎngwén〔名〕掲示. 告示. 布告. 公告文. 〈岗子路上两边都有～〉山の中の小道の両側には掲示が出ている.
〔榜下〕bǎngxià〔動〕(科挙の試験の合格者である)進士が翰林院に入らずに直ちに任用される.〔～知县〕同上の官職が知県であるときの名称.
〔榜眼〕bǎngyǎn〔名〕科挙の最高試験であった'殿试'の第1甲第2席の合格者. ☞'科举''三甲'〈是年廷试, ～则丞相刘公〉この年, 殿試で第2席の合格者は丞相の劉公であった; (周必大《題跋》).
〔榜样〕bǎngyàng(又) bǎngyang〔名〕模範. 手本. 見本. 〈为文艺工作者作出了～〉文芸活動家のために手本となった. 〈给群众树立了～〉大衆に模範を示した. 〈以日本为～〉日本を手本とする. 〈侵略者的～〉侵略者の見本. 〈程仁不要私情, 是咱们的好～!〉程仁が私情にとらわれずにいるところは, 我々のよいお手本だ. 〈虽然击他不中, 也好与众人做个～〉彼にあたらなくてもみんなに手本になることはできる; (《古今·40》).
〔榜张〕bǎngzhāng〔動〕㊂大げさに言う. 誇張する.

[膀㊀] bǎng ①(～子)〔名〕上腕. 腕のつけ根. 肩. 〈他的两～真有劲〉彼の両腕は力がある. 〈觉民依旧抓住觉慧的～说〉覚民は相変わらず覚慧の腕をしっかりとつかんだまま言った. 〈腰阔～开〉腰が太くて肩幅が広い; (《古今·21》). ②(～儿)〔名〕鳥の翼. ③〔名〕㊄㊇ブタのもも; 四川. 〈炖～〉同上をあぶる. // ㊁ pāng, ㊂ páng, ㊃ bàng
〔膀臂〕bǎngbì〔名〕①片腕; 頼りになる人. 〈你来得好, 给我添了个～〉きみはちょうどいいところにきた, ぼくに助っ人ができた. 〈今闻余忠患病, 又去了秦凤～, 正中心中机关〉いま, 余忠が病にかかり, 秦鳳の片腕がいなくなったと聞いて, ちょうど自分の思惑どおりになったと思った; (《三俠·1》). 〈赵姨娘素日深与彩霞契合, 巴不得与了贾环, 方有个～, 不承望王夫人又放了出去〉趙姨娘は日ごろ彩霞とすっかり打ちとけ気心が知れておりましたので, 賈環にめあわせたくて仕方がありません, そうすれば片腕となるのですが, まさかまた王夫人がひまを出そうなどとは思ってもみませんでした; (《紅樓夢·72》). ②㊄上腕. ＝'臂膀'; 四. 〈他光着的～看上去粗壮有力〉彼の肩脱ぎにしている腕をみると, たくましく力があるようだ.
〔膀膘膀〕bǎng biào bǎng〔熟〕㊄意地をはる; 東北. 〈这爷俩～, 谁也不打算让一让〉この二人の男は意地をはってどちらも譲ろうとしない.
〔膀大腰粗〕bǎng dà yāo cū ＝'膀大腰圆'〔成〕肩幅が広く腰まわりがある; がっちりして, たくましい体格をいう. 〈一脊背厚实的人才扭了一下头〉肩幅が広くて腰のがっちりした背中のぶ厚い人がやっとふりむいた.
〔膀箍箍〕bǎnggūgū〔名〕㊄ひづめに近い部分; 四川. 〈～有啥子吃头〉ひづめに近いところがうまいものか.
〔膀拐子〕bǎngguǎizi〔名〕ひじ; '拐子'は曲がる, 曲がっているもの.
〔膀阔〕bǎngkuò〔名〕肩幅. 〈～三停〉肩幅三尺. 〈十分腰围～〉腰まわりがたっぷりあって肩幅が広い; (《水滸·57》).〔～身长〕体が大きくがっちりしている.〔～腰粗〕体つきがごつい. ＝'膀大腰粗' ㊇〈正说之间, 只见走出一个浓眉大眼、～、怪肉横生的道士来〉ちょうど話をしていると, まゆの濃い目玉のぐりっとした, 体つきがごつく, 肉づきのたいそうよい道士がでてまいりました; (《三俠·8》).〔～腰圆〕＝'膀大腰粗'
〔膀圈〕bǎngquān〔名〕㊄腕につけるアクセサリー. 腕輪; 四川.
〔膀扇儿〕bǎngshànr〔名〕㊄肩甲骨のあたりをいう.
〔膀条〕bǎngtiáo〔名〕㊄凧の翼の骨組み; 北京.
〔膀头儿〕bǎngtóur〔名〕㊄肩. ＝'肩膀'

〔膀眼儿〕bǎngyanr〔名〕肩の関節のところ.
〔膀乍腰圆〕bǎng zhà yāo yuán ＝'膀大腰粗'〈有个老汉、～、卖菜为生〉体のがっちりしたじいさんが、野菜売りをして生活していた.
〔膀子〕bǎngzi〔名〕①腕.〈光～〉腕を丸出しにする. 腕まくりをする. 肌脱ぎ.〈甩开～干〉大いに意気込んでする.〈政府给咱们修沟, 你年轻轻的还不出一～力气?〉政府が私たちのために下水工事をしてくれるのだから、おまえのような若い者は、力を出さないわけにはいかないだろう.〈她紧紧地抓住他的右边～〉彼女はぎゅっと彼の右腕をつかんだ.〔～力气〕腕の力.〈卖青菜哪! 铁杆庄稼没有啦, 还不卖～吗?〉野菜を売っているんですよ. 確実な収入がなくなったからね、力仕事をやらないとだめなんですよ. ②鳥の翼.

[牓] bǎng ＝'榜'

〔牓子〕bǎngzi〔名〕①折り丁の類;事を述べたり姓名を書いたりして謁見者が呈出する書札. ②掲示. ＝'榜子'

[髈㊀] bǎng ＝'膀 bǎng ㊀' // ㊁ pǎng

〔髈牵筋〕bǎng qiānjīn〔連〕㋕足にけいれんを起こす. 足がひきつる;㊥.〈夹忙头里～〉急いでいるときに足がひきつる;焦っているとき、予想外の障害が起こる.

[蚌㊀] bàng〔名〕㊀ドブガイ. ヌマガイ. カラスガイの一種;殻内に真珠層がある. // ㊁ bèng

〔蚌壳(儿)〕bàngké(r)〔名〕①カラスガイ・ドブガイの貝殻.〈用一片熠熠生光的～刮平〉黒光りしているドブガイの殻で平らに削る. ②㋕ドブガイ;〔四川〕,㊥.
〔蚌壳蕨〕bàngkéjué〔名〕タカラワラビ.
〔蚌线〕bàngxiàn〔名〕螺螄線.
〔蚌珠〕bàngzhū〔名〕①ハマグリから出る真珠. ②完璧な物(人). ③(露・ビーズなど)真珠に似たもの.

[旁㊂] bàng ①＝'傍'〈～午〉(-wǔ)昼近く. ②基づく. (…に)照らす. 模倣する. // ㊀ páng

[棓㊀] bàng ①＝'棒①' ②殻竿. ＝'连枷' ③棒で打つ.〈～而杀之〉棒でたたいて殺してしまう. // ㊁ bèi, ㊂ péi, ㊃ póu

[棒] bàng ①(～子・儿)*〔名〕棒. こん棒.〈棍～〉同上.〈炭精～〉炭素棒. ②(～子)*〔名〕トウモロコシの俗称. ＝'棓头', '玉米' ③〔形〕㋕(体力や能力が)すばらしい. (成績が)いい.〈这小伙子真～!〉この若者はまったくすばらしい.〈老头子～着呢, 别看快七十岁了!〉うちの人はとても丈夫なんですよ、まもなく70歳になるというのにね.〈考得～!〉試験の結果が上々だ. ④〔形〕㋕硬い;おもに食物が;〔北京〕.〈肉没煮烂, 还～着呢!〉肉がよく煮えてなくて、まだ硬い. ⑤〔動〕㋕こん棒で打つ;〔天津〕.〈枣儿都熟了, 给我～下点儿吃〉ナツメが熟したから、棒で少し打ち落として私に食べさせて. ⑥〔動〕㋕ふくれる. 膨張する. ＝'涨';〔東北〕.〈把～得溜鼓的奶头塞在孩子嘴里〉ぱんぱんにはったおっぱいを子どもの口に含ませた. ⑦〔体〕バット;野球.

〔棒棒〕bàngbang〔名〕㋕太い棒. こん棒;〔四川〕.〔～都捶不脱〕〔諺〕こん棒でも打ち落とせない. 必ずそうなる.〈卖四十块, ～〉40'元'で売れるのは間違いない.
〔棒棒鸡〕bàngbàngjī〔名〕〔食〕バンバンジー;四川風味の香辛料をきかせた鶏肉の料理.
〔棒棒硬〕bàngbàngyìng〔形〕㋕非常に硬い. ＝'棒硬';〔東北〕.〈你骗人, 那车带～, 怎能说没气了!〉うそつきめ、タイヤはかちかちじゃないか、空気が抜けただなんて.
〔棒棒利〕bàngbanglì〔名〕㋕高利貸;〔四川〕.〈要是借得到的话, 我～都借了!〉もし借りられるものなら、高利貸からだって借りる.
〔棒冰〕bàngbīng〔名〕㋕アイスキャンデー. ＝'冰棍儿';〔南〕.〈一条～〉一本のアイスキャンデー.
〔棒柄花〕bàngbǐnghuā〔名〕〔植〕エノキフジ;トウダイクサ科.
〔棒操〕bàngcāo〔名〕〔体〕棍棒体操;新体操.
〔棒疮〕bàngchuāng〔名〕㊀棒で殴られてできた傷.〈我们听见姨太太这里有一种丸药, 上～的, …〉叔母さまのところに打ち傷に効く丸薬があるとうかがいましたので、…;(《紅樓夢・48》).〈次后三两日间, 天道盛热, ～却发〉それからの2, 3日、夏の暑い盛りということもあって、棒たたきの刑にあってできた傷が痛み出しました;(《水滸・8》).
〔棒捶〕bàngchuí〔名〕〔植〕ニンジン.
〔棒箠〕bàngchuí〔名〕㋕＝'棒槌〔名〕①'. ＝'棓箠';㊥.
〔棒槌〕bàngchui〔名〕①洗濯棒. ＝'棒杵'〈和李太太借～去揍他〉李太々から洗濯棒を借りて彼をぶんなぐってやる.〈两个耳朵像一对小～, 一个圆身子, 两条短腿儿〉二つの耳はまるで一対のきぬたのようで、丸々と太った体に二本の短い足.〈见旁边有个～, 便抢在手, 劈头就打〉ふと見るとそばにたたき棒があったので、奪い取るように手につかむと、頭から打ってかかった;(《醒世・17》).〔～接不起旗杆来〕〔諺〕洗濯棒を旗竿につなぎ合わすことはできない. あまりに性質のかけ離れたものを一緒にするわけにはいかない. ②㋕トウモロコシ;〔山西〕. ③㋕素人. ＝'外行';〔天津〕,〔北京〕.〈要说唱戏, 他可是个～〉劇を演じるというなら、彼は素人だ.〈说的挺好, 原来是个～!〉うまいことを言うが、なんだ素人なのか. ④㋕＝'棒捶';〔東北〕.〔形〕㋕愚鈍である. まがぬけている. 不格好である;まぬけ、のろまな人のたとえ;〔北京〕.〈那么大了不识数儿, 真～!〉あんなに大きくなって数も数えられないなんて、ほんとうにばかだ.〈我可二把刀, 有点儿～, 吴老师请您多包涵!〉私は未熟で、いささかのろまです、呉先生、どうかごかんべんください.
〔棒锤〕bàngchui〔名〕㋕①＝'棒槌①' ②でくの棒. 頭の働かない人. ③長白山産のチョウセンニンジン.
〔棒打〕bàngdǎ〔動〕①こん棒で殴る.〈马都头～杨官人〉馬都頭は楊官人を棒で殴った;(《清平・楊溫》).〔～出孝子, 娇养忤逆儿〕〔諺〕きびしく育てた子は親孝行になるし、甘やかして育てた子は親不孝になる.〔～鸳鸯〕〔成〕生木を裂く;(孟稱舜《鸚鵡墓貞文記傳奇・死要》). ②棒打ちの刑にする.
〔棒法〕bàngfǎ〔名〕棒術.
〔棒钢〕bànggāng〔名〕〔機〕バー・スチール. 条鋼. 棒鋼.
〔棒瓜〕bàngguā〔名〕〔植〕ボウウリ;ウリ科.
〔棒规〕bàngguī〔名〕〔機〕バー・ゲージ. ロッド・ゲージ.
〔棒喝〕bànghè〔動〕(目覚めさせるために)一喝する. 痛棒をくらわす. 正気づける.〔～主义者〕ファシスト.〔当头～〕頂門の一針.
〔棒红菇〕bànghónggū〔名〕〔植〕コムリュウタケ.
〔棒花鱼〕bànghuāyú〔名〕〔魚〕ツチフキ.
〔棒击〕bàngjī〔動〕棒で打つ. 棒で攻撃する.
〔棒健〕bàngjiàn〔形〕体が頑丈である.〈身体～〉同上.
〔棒秸子〕bàngjiēzi〔名〕トウモロコシの茎.
〔棒卷机〕bàngjuǎnjī〔名〕〔機〕棒巻機.
〔棒橛〕bàngjué〔名〕棒のきれはし.〈把～又打了一回〉棒のきれはしでまた続けざまに数回殴った;(《水滸・21》).
〔棒客〕bàngkè〔名〕㋕強盗. 土匪. 土地のならず者. ＝'棒老二';〔四川〕.〈现在水灾、兵灾、～、粮税, 样样多〉今は水害・戦災・盗賊、そして税金と、いろいろと(お金の出ることが)たくさんある.〈若是钱出少了, 团丁翻脸成了～〉出す金が少ないと、自衛団は突然態度を翻して土匪にかわってしまう.
〔棒老二〕bànglǎo'èr〔名〕㋕強盗. 土匪;〔四川〕.〈更比～打劫人还凶险!〉土匪の略奪よりもっと残忍だ.
〔棒料〕bàngliào〔形〕バー(の);〔江蘇〕.〔～工件〕〔～活〕〔機〕バー・ワーク.〔～架〕〔機〕ストック・リール.
〔棒磨机〕bàngmójī〔名〕〔機〕ロッド・ミル.
〔棒球〕bàngqiú〔名〕〔体〕①野球. ベースボール.〈打～〉野球をする.〔～场〕野球場.〔～队〕野球チーム. ナイン.〔～赛〕野球の試合.〔～手套〕(野球の)グラブ.〔～袜〕競技用のハイソックス.〔～鞋〕ベースボール・シューズ. スパイク.〔～运动员〕野球選手. ②野球のボール.
〔棒曲霉〕bàngqūméi〔名〕〔医〕アスペルギルス・クラバトス.〔～素〕パツリン.
〔棒儿芹〕bàngrqín〔名〕㋕野菜の一種. ＝'铁杆儿青';〔北京〕.
〔棒儿香〕bàngrxiāng〔名〕香りをかぐためにたく上等の線香;タケまたは木の細い棒をしんにしたもの.〈头发一根一根的立起来, 像一把儿～〉髪が一本一本たって、束になった線香のようだ.
〔棒实〕bàngshi ＝'棒势'〔形〕㋕(体が)たくましい. がっしりしている;〔北京〕,〔東北〕.〈这孩子真～〉この子はほんとうにがっしりしている.
〔棒术〕bàngshù〔名〕〔体〕技術. 棒術. 棒の手.
〔棒糖〕bàngtáng〔名〕棒状の飴. また、棒にさした飴.
〔棒头〕bàngtóu〔名〕①㋕トウモロコシ. ＝'棓头', '玉米'〔～草〕〔植〕ヒエガエリ.〔～面〕トウモロコシ粉. ②㋕棒. ステッキ;㊥. ③㋕洗濯棒;洗濯物をはたくときに用いる;㊥. ④㊀棒の先端.〔～出孝子, 箸头出忤逆〕〔諺〕棒で殴って子どものしつけをすると親孝行の子ができ、箸で物を食べさせてやるように甘やかして育てると、親不孝の子ができる. 子どもはきびしくしつけをして育て、甘やかしてはいけない;(《初拍・13》).
〔棒线〕bàngxiàn〔名〕棒線.
〔棒小伙子〕bàng xiǎohuǒzi ＝'棒小子'〔連〕屈強な若者. 元気のいい青年.
〔棒形〕bàngxíng〔形〕棒状の;〔不定〕.〔～地匙菌〕〔植〕ヘラタケ.〔～天线〕〔電〕バー・アンテナ. ステッキ・アンテナ.
〔棒叶落地生根〕bàngyè luòdì shēnggēn〔連〕〔植〕棒葉落地生根.
〔棒叶万带兰〕bàngyè wàndàilán〔連〕〔植〕ハナボウラン.
〔棒硬〕bàngyìng〔形〕①㋕かちかちに硬い;〔天津〕.〈这东西～〉これはかちかちに硬い. ②頑丈である.〈～的铁锁〉頑丈な鉄鎖.
〔棒针衫〕bàngzhēnshān〔名〕毛糸の手編みの服.
〔棒拄〕bàngzhǔ〔名〕㋕ステッキ. つえ. ＝'拐杖';㊥.
〔棒柱头花〕bàngzhùtóuhuā〔名〕〔植〕ウツボグサ.
〔棒状〕bàngzhuàng〔形〕棒状の;〔不定〕.〔～宝石〕〔鉱〕ロッド・ストーン.〔～杆菌〕〔医〕棒状桿菌.〔～青霉素〕〔医〕クラビフォルミン.
〔棒子〕bàngzi〔名〕①(太く短い)棒. こん棒;人をののしる言葉にも使う.〔～骨〕㋕ブタの大腿骨;〔四川〕. ②㋕トウモロコシ.〔～

包〕㊥クロボキンの類；'玉米黑粉菌'の別名．〔～核〕トウモロコシの芯．㊀他提一瓶酒来，拔开～，喝了一口〉彼は一本の酒をもってきて，（トウモロコシの芯で作った）栓を抜き，ひと口飲んだ．〔～面(ㄦ)〕トウモロコシの粉．㊀〈板子上放着一锅盖的～饼〉板の上にはなべのふたにのせたトウモロコシ粉で作った'饼'が置いてあった．〔～粥〕トウモロコシのかゆ．③指揮棒．④㊅よそもの，あるいはある種の仕事をやっている人に対する蔑称〔方〕；〔东北〕．〔关东～〕東北地方の人に対する蔑称．〔手艺～〕手工業者．〔体育～〕運動選手．〔量〕㊅酒瓶を数える；〔東北〕．〈买一～酒〉酒を一瓶買う．

〔棒子手〕bàngzishǒu〔名〕㊅強盗；〔東北〕．〈扎古丁的～，还能打过咱肖队长？〉略奪を働いている強盗のくせに，うちの肖隊長にかなうとでもいうのだろうか．

〔蜯〕

bàng ＝'蚌'

〔棓〕

bàng （～头）〔名〕㊅トウモロコシ．＝'棒头'，'玉米'，'玉蜀米'

〔傍〕

bàng ①〔動〕寄る．寄り添う．近づく．〈船～了岸〉船が岸に着いた．〈～着兄嫂同居〉兄と兄嫁に寄り添って同居している；（《二拍·9》）．〈将船～了岸边〉舟を岸辺に近づけた；（《警世·28》）．〈树栅连营，纵横七百余里，分四十余屯，皆～山林下寨，…〉木の柵で陣をつらね，たて横七百余'里'に四十余陣，みな山林に寄せて陣を設けている，…；（《三國·84》）．②（時に）近づく．〈～吃晚饭的时候，…〉夕飯を食べるころになると，…．〈～亮(ㄦ)〉☞〔語素〕．③〔動〕㊅（権勢のある人などに）頼る，依存する；〔㊀〕．〈～风头〉風上に寄る；形勢のいい方に従う．④〔動〕㊅比べる．比較する；〔㊀〕．〈～～看啥人长〉だれが優れているか比べてみよう．⑤〔介〕㊅…よりも；比較の基準を導く．＝'比'；〔㊀〕．〈格爿店东西～别爿店便宜〉この店は品物がほかの店よりも安い．⑥〔名〕姓．

〔傍岸〕bàng'àn〔動〕㊀①岸に近づく．②舟を岸に着ける．〈遵出寨视之，见船将次～，每船上约有百人〉（胡）遵は陣を出てこれを見ると，船がまもなく岸に近づくところで，どの船にも百人ほど乗っているのが見えた；（《三國·108》）．

〔傍边(ㄦ)〕bàngbiān(r)〔動〕㊅近づく．寄り添う．

〔傍薄〕bàngbó〔形〕㊀①盛大である．〈气势～〉勢いが盛んである．②満ちている．〈～于全世界〉全世界に満ち満ちている．㊟多く'磅礴'と表記する．

〔傍不相干〕bàng bù xiāng gān〔成〕他人には何のかかわりもない．

〔傍风〕bàngfēng〔名〕横風．＝'旁风'

〔傍观见审〕bàng guān jiàn shěn〔成〕部外者の方が物事がよくわかる．岡目八目；（《舊唐書·元行沖傳》）．

〔傍黑(ㄦ)〕bànghēi(r) ＝'傍黑天'〔名〕㊅暮れ方．灯ともしごろ；〔東北〕．〔動〕(bàng，hēi(r)) 夕方近くなる．

〔傍花随柳〕bàng huā suí liǔ〔成〕花に近づきヤナギに従う；もとは風景をめでる言葉．現在では時に女遊びをすることをいう；（程顥《春日偶成》詩）．

〔傍结〕bàng，jié〔動〕㊅（共通の利益のために）固く結びつく，団結する；〔㊀〕．

〔傍今〕bàngjīn〔名〕㊀いま．今日．現在．〈莫若～杀了，斩草除根，萌芽不发〉いま殺してしまい，根絶やしにし，禍根が残らないようにする方がよい；（《新編五代》）．

〔傍近〕bàngjìn〔動〕①近づく．近寄る．〈我爬上一个山，～一条河，躺到那无人处去默想〉私は山に登り，河原に行き，人気のない所で寝ころんで思いにふけった．②（時間が）近づく．③互いに親しくする．

〔傍冷生明ㄦ〕bànglěngshēngmíngr〔名〕㊅明け方；〔山西〕．〈话说已经鸡叫过两遍，天也就快～〉さてニワトリもすでに二度ほど鳴いたし，空もまもなく白むだろう．

〔傍里〕bànglǐ〔名〕㊀傍ら．そば．〈～三娘，心中作念〉傍らの三娘は心中心配していた；（《劉知遠》）．

〔傍亮(ㄦ)〕bàngliàng(r)〔名〕㊅明け方；〔東北〕．〔動〕(bàng，liàng(r)) 明け方近くなる．

〔傍门〕bàngmén〔名〕㊀正道に反している事柄．

〔傍明〕bàngmíng ㊅＝'傍亮(ㄦ)〔名〕'〈～，雨停了〉明け方に雨がやんだ．

〔傍年靠节〕bàng nián kào jié〔成〕もうすぐ旧正月がくるという意味；'傍''靠'は接近するという意味．〈真他妈～败兴人，丢开！〉ほんとうにもうすぐ旧正月がくるというのに，興ざめなやつだ，うっちゃっておけ．

〔傍牌〕bàngpái〔名〕㊀盾．＝'盾牌'〈周谨拿了～在手，拍马望南而走〉周謹は盾を手に持つと，ウマにむち打ち南へ向かった；（《水滸·13》）．

〔傍前〕bàngqián〔動〕㊀そばに近寄る．〈李师师见贾奕气倒，则得～急救〉李師師は賈奕が気絶したのを見て，そばに近づいて介抱した；（《宣和》）．

〔傍人〕bàngrén〔名〕㊀そばの人．〈下棋的最怕～观看〉将棋をさす者はそばの人が見るのをいちばんいやがる；（《醒世·9》）．

〔傍人篱壁〕bàng rén lí bì〔成〕他人に依存して，自活できないことを例える；（《滄浪詩話·附答出繼叔臨安吳景仙書》）．

〔傍人门户〕bàng rén mén hù〔成〕他人に頼って生活する；（《東坡志林·2》）．〈娶了去虽说我家穷，究竟比他～好多着呢〉お嫁に来ていただけば，私のところは貧しいとはいっても，他人のお世話になりながらいるのよりずっとましですよ；（《紅樓夢·109》）．

〔傍晌(ㄦ)〕bàngshǎng(r)〔名〕㊅昼前；〔東北〕．〈走近方庄，天已～，…〉方荘の近くまで来ると，もう昼近くになっており，…．〔動〕(bàng，shǎng(r)) 昼近くなる．

〔傍啥洇啥〕bàng shá yīn shá〔熟〕㊅朱に交われば赤くなる；〔東北〕．

〔傍晚(ㄦ)〕bàngwǎn(r)〔名〕①（朝・夕方の）薄明かり．日暮れ時．夕方．〈已经到了～，路旁的灯火还没有燃起来〉すでに夕方になっていたが，路傍の明かりはまだともっていなかった．〔～晨光〕＝'傍晚(ㄦ)'②（事に例え）たそがれ．〔動〕(bàng，wǎn(r)) 夕方に近づく．夕暮れになる．

〔傍午〕bàngwǔ〔名〕㊅正午近く．昼ごろ．〈～傍晚〉昼時や夕方．〔動〕昼近くなる．☞'旁午'（☞'旁㊁'）

〔傍线〕bàngxiàn〔名〕㊀側線．

〔傍影〕bàngyǐng〔動〕姿を見せる．〈种地的时候你要再不～，我要到北京找你去啦！〉農繁期になってあんたがもしまだ姿を見せないようだったら，私は北京にあんたを捜しにいくからね．

〔傍影ㄦ〕bàng，yǐngr ㊀＝'傍影'〈大官人，贵人稀见面，怎的把奴来丢了一回，不来傍个影ㄦ〉だんな様，偉い人は顔をめったに見せぬといいますけれど，どうして私を袖にして，姿さえお見せにならないのですか；（《金瓶梅·8》）．

〔傍友〕bàngyǒu〔名〕㊅財産や勢力のある人のところに身を寄せている食客；〔㊀〕．

〔傍州例〕bàngzhōulì ＝'傍州'〔名〕㊀手本．模範．

〔傍坐〕bàngzuò〔動〕㊀そばに腰を下ろす．

〔塝〕

bàng〔名〕㊅田畑のあぜ，小川の堤；おもに地名用．〔张家塝〕(Zhāngjiā-) 地名；湖北省．

〔塝田〕bàngtián〔名〕丘陵斜面にある水田．棚田．

〔搒㊀〕(△榜)

bàng 櫓をこぐ．// ㊁ péng，㊂ pǎng，'榜'又 bǎng

〔搒人〕bàngrén〔名〕㊀船頭．ふなかた．〈谁忘泛舟，愧无～〉だれが船を川に浮かべるのを忘れるものか，ただ恥ずかしいことには船頭がいないのだ．

〔蒡㊁〕

bàng 〔牛蒡〕(niúbàng)〔名〕㊀ゴボウ．// ㊀ páng

〔膀㊃〕

bàng ☞'吊膀(子)' // ㊀ bǎng，㊁ pāng，㊂ páng

〔磅㊀〕

bàng ①〔量〕ポンド；イギリスのヤード・ポンド法の重さの単位．1'磅'は中国の市制9'两'余り．②〔名〕台ばかり．〈～秤〉☞〔語素〕．〈搁在～上称一称〉はかりにのせて量ってみなさい．③〔動〕台ばかりで量る．〈～体重〉体重を量る．④㊀ポイント；活字の大きさ．＝'点' // ㊁ páng

〔磅秤〕bàngchèng〔名〕台ばかり．ポンドばかり．

〔磅房〕bàngfáng〔名〕荷物をはかる部屋．

〔磅码单〕bàngmǎdān〔名〕㊀①重量表．＝'重量码单'②検数表．

〔磅平〕bàngpíng〔名〕①台ばかり．②目方．

〔磅数〕bàngshù〔名〕斤量．斤数．

〔磅水〕bàngshuǐ ㊅〔名〕㊀おとしまえの金．仲裁役の報酬；〔㊀〕．〔動〕(bàng，shuǐ) 代金を支払う；〔㊀〕．

〔磅友〕bàngyǒu〔名〕㊅金持ちや権勢のある者に取り入り，それを後ろ盾にして威張る人；〔㊀〕．

〔磅子ㄦ〕bàngzǐr〔名〕㊀びた銭．

〔谤〕

bàng そしる．人を攻撃する．〈诽～〉同上．〈～书〉1) 誹謗の文．中傷文．2)《史記》の別名．〈殿下宜且上表谦辞，以绝天下之～〉殿下はひとまず謙辞を上奏され，天下の誹謗を絶たれるのがよろしい；（《三國·80》）．

〔谤谗〕bàngchán〔名〕㊀ざん言．

〔谤讟〕bàngdú ㊀〔名〕誹謗．〈民无～〉だれも誹謗したりする人がいない．

〔谤毁〕bànghuǐ ㊀＝'谤毁'

〔谤讥〕bàngjī ㊀＝'谤议'

〔谤木〕bàngmù〔名〕㊀人民に自由に政治の欠点を書かせるために城門に立てた木の札．宮門に立てる木牌．

〔谤僧骂道〕bàng sēng mà dào〔成〕僧や道士をそしる．

〔谤讪〕bàngshàn ㊀〔動〕誹謗する．そしる．〈沈錬～大臣，沽名钓誉〉沈錬は大臣を誹謗し，名誉を求める；（《古今·40》）．〈臣死罪，微臣怎敢～陛下，望圣慈，明察〉私の罪は死罪にもあたりますが，私のような小者がどうして陛下をそしりましょうや，どうか陛下の御慈悲と御明察をお願いします；（《宣和》）．〔名〕誹謗と嘲笑．〈后来冥司追去，要治他～之罪〉後に冥土の役人が追って来て誹謗と嘲笑の罪でとがめようとする；（《二拍·16》）．

〔谤书〕bàngshū〔名〕㊀☞〔字解〕．

〔谤铄〕bàngshuò〔名〕㊀強烈な誹謗．

〔谤闻〕bàngwén〔名〕㊀悪口．陰口．

〔谤言〕 bàngyán 名 ㊊ 人をそしる言葉. 非難の言葉.
〔谤议〕 bàngyì 〔動〕 ㊊ 誹謗しあげつらう.
〔谤语〕 bàngyǔ 〔名〕 ㊊ 誹謗.

[镑] bàng 〔量〕 ㊊ ポンド；イギリスの貨幣単位. 1 '镑' ：100 '便士' 〔ペンス〕. 通称 '英镑'. 〈澳大利亚～〉オーストラリア・ポンド. 〈加纳～〉ガーナ・ポンド. 〈新西兰～〉ニュージーランド・ポンド. 〈叙利亚～〉シリア・ポンド. 〈英～〉英ポンド.

[玤] bàng ① 玉に次ぐ美石. ② 地名用字. 春秋時代の '玤'；今の河南省.

BAO ㄅㄠ

[包]（勹） bāo ①〔動〕包む. （紙・布などで物を）くるむ. 〈把书～起来〉本を包む. 〈～饺子〉☞ 語彙. 〈不知甚人家, 将个五六个月女孩ㄦ, 破衣～着, 撇在山门外松树根头〉だれの仕業か、生後5, 6か月の女の子を、ぼろでくるんで山門のマツの木の根もとに捨てております；（《清平・五戒禪師》）. ②（～ㄦ）〔名〕包み. 〈茶叶～ㄦ〉茶の葉の包み. 〈行李～〉荷物の包み. 〈把衣裳打成一个～ㄦ〉服を一つの包みにまとめる. ③〔名〕俵詰. 梱詰. 〈草衬～〉わら詰梱包詰. 〈紧压～〉プレス梱包. ④〔名〕袋. 入れ物. 〈书～〉本を入れるかばん. 〈皮～〉皮かばん. 〈麻～〉アサ袋. 〈塑料～〉ビニル袋. ⑤〔量〕包んだものを数える. 〈两～大米〉コメ二包み. ⑥（～子・ㄦ）*〔名〕まんじゅう；中に '馅' を入れて蒸した食べ物. 〈糖～子〉砂糖あんのまんじゅう. ⑦〔名〕はれもの. こぶ. 〈腿上起个大～〉足に大きなはれものが出来た. 〈树干上有个大～〉木の幹に大きなこぶが出来ている. ⑧〔動〕回る. 包囲する. 〈火苗～住了锅台〉炎がかまどに回る. 〈骑兵分两路～过去〉騎兵が二手に分かれて包囲した. ⑨〔動〕含む. 含める. 〈～在一起〉一緒に含む. 〈无所不～〉すべてを含んでいる. ⑩〔動〕請け負う. 引き受ける. 〈～任务〉任務を引き受ける. 〈～而不办〉一手に請け負いながら何もやらない. ⑪ 請け負わせる. 〈由国家的财政～起来〉国家財政がまとめてめんどうをみてくれる. 〈可以～到劳力, ～到户〉個人あるいは農家に請け負わせてもよい. ⑫〔動〕請け合う. 保証する. 〈～在我身上〉私が請け合う. 〈～治好〉治ることを保証する. 〈你不必着急, 我～你会请来的〉あわてないでください、私がきっとお連れしますから. 〈五日内～唤一个来占卦便了〉5日のうちに必ず呼んできて占わせます；（《古今・1》）. ⑬〔動〕独占する. 〈～买卖〉商売を独占する. ⑭〔動〕（茶の葉のようなものを）買う, 売る. 〈～茶叶〉茶の葉を買う. 茶の葉を売る. ⑮〔動〕予約する. 借り切る. 〈～车〉☞ 語彙. 〈从桃源～了小船, 过沅州去〉桃源から小舟を借り切って沅州に行く. 〈西边ㄦ咱们～了两家小店ㄦ, 大家随便用〉西の方に私たちは宿屋を2軒借り切ってありますから、皆さん自由に使ってください. 〈～了舱口, …〉船室を借り切って、…；（《警世・32》）. ⑯〔動〕買い切る. 〈剩下的, 我全～了〉余ったのは、私が全部引き受ける. ⑰〔名〕じゃんけんのぱあ(紙)に相当；はさみは '剪'、石は '锤'. ⑱〔動〕㊍ 弁償する；東北. 〈她也忒生古啦, 弄丢一枝铅笔还叫人家～！〉彼女もけちけちしている、鉛筆を一本なくしたぐらいで弁償させるんだから. ⑲〔形〕㊍ 話が矛盾する；補語として用いる；四川. 〈说话要注意, 整～了不好办〉話をするときは注意が必要で、話の前後が矛盾すると都合が悪い. ⑳〔動〕㊊（女を）囲う. 〈～了些时, 也娶来家居住〉しばらく囲っていたが、これも家に入れた；（《金瓶梅・2》）. ㉑〔名〕姓.

〔包办〕 bāobàn 〔動〕① 請負仕事・手間賃仕事をする. ② 契約で雇われる. ③ 引き受けてする. 〈～一切〉何もかも請け負う. 〈这事我可以～〉この件は引き受けてもよい. [～婚姻]本人に代わって婚姻を取り仕切る. 親の決めた結婚. ④ もてなすことを引き受ける. ⑤ 独占する. 独断でやる. 〈把持～〉一手に握り独断で行う. 〈～国民大会〉国民大会を私物化する. [～代替]〔成〕本来大勢で協力してすべきことを自分ひとりでやってしまい、ほかの人に参加させない. [一家～]一手独占. 一手引き受け.
〔包包〕 bāobao 〔名〕㊍ ① 包み；四川. 〈把衣服打成一个～〉服を一つに包む. ② かばん；四川. 〈把～背好〉かばんをしっかり背負う. ③（～ㄦ）服・ズボンのポケット；四川. ④（～ㄦ）つぼみ；四川. ⑤ できもの；四川.
〔包包坑坑〕 bāobaokēngkēng 〔形〕㊍ でこぼこである；四川. 〈这条路～的, 不好走〉この道はでこぼこで歩きにくい.
〔包被〕 bāobèi 〔名〕子殻. [～物] ㊑ 外被物.
〔包被(子)〕 bāobèi(zi) 〔名〕おくるみ.
〔包背装〕 bāobèizhuāng 〔名〕㊞ 袋とじ.
〔包本〕 bāoběn 〔動〕請負生産指標を一定範囲内の費用で請け負う.
〔包庇〕 bāobì 〔動〕㊐ ① かばう. 保護する. 守る. 後ろ盾となる. 〈～者同罪〉かばった者は同罪である. 〈支持和～之下〉後押しと庇護のもとに. 〈你不要代他们～！〉あなたが彼らのためにかばってやってはいけない. ②（感情・意見を）偽る, 包み隠す.
〔包补〕 bāobǔ 〔動〕補う. ＝'找补' 〈必然有点东道, 可把这肚子～～〉きっと少しくらいごちそうがあるだろうから、腹のたしにできる.
〔包不平〕 bāobupíng 〔名〕不平. 不満. 〔連〕(bāo bùpíng) 不満をもつ.
〔包菜〕 bāocài 〔名〕㊝ キャベツ. 〔動〕(bāo, cài) 賄いを請け負う.

〔包餐〕 bāocān 〔名〕おまかせ料理.
〔包藏〕 bāocáng 〔動〕包み隠す. 隠しもつ. 〈～着不可告人的祸心〉人に告げられない悪心を抱いている. 〈海是那么大, 那么深, 它～了许多人所不知道的秘密〉海はとても大きくとても深い、そしてそこには人の知らないたくさんの秘密が包み隠されている. 〈他把一切都～在心里〉彼はいっさいを心に包みこんだ. 〈常见她～着不快活的颜色〉彼女が不愉快な顔色を隠しているのをよく見た；（《魯・彷・傷》）. [～祸心]〔成〕悪だくみを抱く；（《左傳・昭公元年》）. [～化合物] ㊓ 吸蔵化合物. [～气] ㊓ 吸蔵ガス.
〔包层〕 bāocéng 〔名〕合わせ板. [～钢] ㊔ クラッド鋼. [～钢板] ㊔ 重ね金属. クラッド・メタル.
〔包缠〕 bāochán 〔動〕㊍ ① 生活を維持する. ② 収入が支出に見合う；河南. 〈只要马马虎虎地能够～住也就罢了〉どうにか収入が支出に見合えばそれでよい.
〔包产〕 bāochǎn 〔動〕請負生産をする. [～到户]一戸請負生産. 各農家が生産を請け負う；1960年代初期の対人民公社政策の一つ. 耕作や牧畜・養殖・副業を各戸が生産隊から請け負い、生産量(ノルマ)を決めて、超過分は報奨、減産となれば罰金というやり方. 例〈我的家乡并没有搞～〉私の郷里ではべつに一戸請負生産をしなかった. [～到户, 包干到户]生産量各戸請負制、各戸経営. [～到人]個人生産請負. [～到组]作業グループによる生産量請負. 〔名〕請負生産. 生産請負. [～单位]割当生産単位. [～计划]割当生産計画. [～任务]割当生産任務. [～指标]割当生産目標.
〔包场〕 bāo, chǎng 〔動〕①（映画館・劇場などを）貸し切る、借り切る. ② ㊊ ＝'保证〔動〕②'
〔包抄〕 bāochāo 〔動〕① 包囲攻撃をする. 包囲する. 〈分三路～过去〉三方に分かれて包囲攻撃をかけた. 〈～欧洲〉ヨーロッパを包囲する. ② 巧みにだます. 背後から人を攻撃する.
〔包车〕 bāochē 〔名〕① 貸切車. ② 機関車・電車・バスなどの共同管理・運営. [～组]同上のグループ. ③ ㊊ おかかえの人力車. 〔連〕(bāo chē) 車を借り切る. 車を貸し切る.
〔包衬〕 bāochèn 〔名〕㊞ 胴ばり.
〔包乘〕 bāochéng 〔動〕① 借り切って乗る. 乗り物を借り切る. 〈～一架飞机〉一機の飛行機をチャーターする. ② 乗務員のグループが特定の区間を責任をもって乗務する. [～制]列車の責任乗務制. [～组]乗組班.
〔包虫〕 bāochóng 〔名〕㊕ 包虫. エキノコックス；イヌに寄生するサナダムシなどの幼虫. [～病]包虫病. エキノコックス病.
〔包出去〕 bāochuqu 〔動〕請負に出す.
〔包船〕 bāochuán 〔名〕借り切りの船. チャーター船. 〈这是张家的～〉これは張家のチャーター船です. 〔連〕(bāo chuán) 船を借り切る. 〈包了一只船〉船を一艘借り切った.
〔包打天下〕 bāo dǎ tiān xià 〔成〕天下をとる. ㊖ 自分ひとり、または何人かで何もかもする.
〔包打听〕 bāodǎtīng 〔名〕㊍ ① ㊊ 探偵. 刑事. 密偵；上海租界警察. ＝'包探', '侦探'；㊗. 〈让她在文艺界作～〉彼女を文芸界の密偵にしたてる. ② 人のうわさを聞きたがる人；㊗.
〔包大尹〕 Bāo dàyǐn ㊊ ＝'包拯'
〔包待制〕 Bāo dàizhì ㊊ ＝'包拯'
〔包单〕 bāodān 〔名〕① ㊍ 衣服を包むふろしき. ② ㊍ 同上の包み. ③（工事の）請負明細書, 契約書. ④ ㊍ ふろしき；河南. 〈拿着～, 都来领烟叶子〉ふろしきを手に、みなタバコの葉を受け取りに来た. ⑤ ㊍ 掛け布団の皮.
〔包得定〕 bāodedìng ㊍ ＝'包定' 〈～他们会去告发的〉彼らは必ずや告発するにちがいない.
〔包点〕 bāodiǎn 〔名〕請負地点・場所.
〔包殿〕 bāodiàn 〔名〕宋代の名裁判官として名高い包拯を祭った廟.
〔包顶颈〕 bāo dǐngjǐng 〔熟〕㊍ 頑固で、よく人にたてつく；㊗.
〔包定〕 bāodìng 〔副〕㊍ 必ず；四川. 〈～被轰下台〉必ず職を追われる.
〔包饭〕 bāofàn 〔名〕賄い付き. 食事付き. 〈吃～〉食事付きの生活をする. 賄い付きで暮らす. 〔動〕(bāo, fàn) 食事を請け負う. 食事を賄う. （宿泊で）食事付きにする. 〈在哪ㄦ～？〉どこで食事を請け負っているか.
〔包房〕 bāofáng 〔名〕（列車・ホテルなどの）貸切室. 〈高级～〉高級コンパートメント.
〔包费制〕 bāofèizhì 〔名〕定額納入制. 〈取消生活用水的～〉生活用水料定額納入制のとりやめ.
〔包封〕 bāofēng 〔名〕包み. 包むもの. ラッピング. 〈拆开～〉包みをあける. [～机]二つのものをつなぎ合わせるミシン. 〔動〕包んで封をする. 〈～信件〉郵便物を包んで封をする.
〔包覆〕 bāofù 〔動〕覆う. 被覆する. 〔名〕㊔ クラッディング. [～钢]クラッド・スチール. [～铝]メタライズド・アルミ.
〔包袱〕 bāofu 〔名〕① ふろしき. ふろしき包み. 〈解开～〉ふろしき包みを解く. 〈用～包上〉ふろしきで包む. 〈包一个～〉ふろしき包みを一つこしらえる. 〈上边晒着大～〉上には大きなふろしきが干してある. 〈虽然是胜利的军队, 军服并不整齐, 背上负着重的～〉勝った軍隊なのに、軍服はそろっていないし、背には重そうなふろしき

包みを背負っている.〈休将～做枕头〉包みをまくらにしてはいけない;(«王西廂・5・1»).[～底儿](方)1)家の中に大切にしまってあるいちばん値の張る品物. 2)秘密の事. 隠し事. (例)〈把他的～给抖搂出来了〉彼の隠し事を暴いてやった. 3)十八番. おはこ. (例)〈抖搂～〉本領を発揮する.[～皮儿][～布]ふろしき. ② 精神的な重荷. 思想改造の障害になる古い思想・風俗習慣.〈背～〉同上をひきずる.〈放下～〉同上を捨て去る.〈把小孩当成～〉子をやっかいもの扱いする. ③ 漫才など、演芸の笑わせどころ.(漫才での)笑いのねた. ギャグ.〈抖～〉ギャグを使う.〈这段儿相声～多〉この'相声'は笑わせどころが多い.〈他说书不掺～〉彼は講釈するのにギャグを混ぜない.〈～响了〉ねたがうけた.〈翻堂的～〉会場全体の大笑いを引き起こすねた.[脆～]きわめて笑わせやすいギャグ.[闷～]聴衆の笑いをさそえないギャグ. ④ (旧) '纸钱'や金銀製の'元宝'を入れた紙袋;死者のために焼く.〈外头去叫小厮们打了～写上名姓去烧〉小者たちに表へ'包袱'を買いに行かせ、名前を書かせて焼かせます;(«紅楼夢・58»).

[包干(儿)] bāogān(r) 〔動〕引き受けてする. ='包圆儿'〈分段～〉区分して受け持つ.〈剩下的扫尾活儿由我～〉残った後片づけの仕事は私が引き受けます.[～到户]各戸経営制;土地のほか生産用具も各戸に配分され、各農家が農地に投資して経営までまるごと請け負うやり方. ☞'包产到户'(☞'包户')〔名〕作業請負.

[包干制] bāogānzhì 〔名〕革命戦争時と解放直後、革命参加者に食事と若干の生活費を支給した制度;衣服・靴・靴下などは自弁する.

[包工] bāogōng 〔名〕① 請負仕事. 労働点数の請負. 作業請負. 手間賃仕事.[～、包产、包干]労働・生産・経営の請負.[～定额计酬]作業制請負ノルマ報酬計算.[～工程]請負工事. ② (旧)(工事を請け負った)親方, 業者.〔動〕(bāo, gōng) ① 仕事を引き受ける.(建築などを)請け負う.[～包料]労働力・材料を自分の責任で調達する. 材料もちで工事・作業を請け負う.[～制]請負制. ②(人を)責めたりなぶったりする;俗語.

[包购包销] bāo gòu bāo xiāo 〔連〕購買販売請負制;商業部門が生産単位と契約し、出来上がった製品のすべてを請け負い、責任をもって売却すること.

[包箍] bāogū 〔名〕(機)シュラウド・リング.

[包谷] bāogǔ 〔名〕(方)(植)トウモロコシ. ='苞谷'[～酒]同上で造った酒.[～泡儿]ポップコーン. (例)〈爆～的老头儿来了〉ポップコーン売りのじいさんが来た.

[包管] bāoguǎn 〔動〕保証する. 請け合う.〈这件事我～成功〉この件は私が保証する、きっとうまくいく.[～退还][～回换][～来回]交換・返品を保証する.〔副〕必ず. きっと.〈他这种病～不用吃药就会好〉彼のこの病気は薬を飲まなくてもきっと良くなる.〈他～不会推辞的〉彼はきっと辞退するようなことはない.〈你瞧他的手呢,～你合意〉あなたが彼女の手を見ればきっと気に入ります;(«老殘・12»).〈你这么说一句话, 我的病～全好〉あなたが一言そう言ってくれたら、私の病気はきっと良くなります;(«紅楼夢・99»).〔名〕(旧)保証書. 証文.〈老哥如不见信, 我另外写一张～给你〉あなたがもし信じないというのなら、私は別にもう一枚証文を書いてあげよう;(«儒林・52»).

[包锅] bāo, guō 〔動〕(方) ① 他人に代わって借金して、借金を返す;〔北京〕. ② 火が強すぎてこげつく;〔東北〕.

[包裹] bāoguǒ 〔名〕① 小荷物. 小包. 包み.〈寄～〉小包を送る.〈当～寄〉小包で送る.〈～里有得些个钱物〉包みの中に多少の金品がある;(«警世・37»).[～保险]小包保険.[～处]小包取扱窓口.[～收件人]小包受取人.[～收据](簡)小口貨物受取証. 郵便小包受取証.[～邮件]郵便小包.[～运费](簡)小口扱い貨物運賃.[～纸]包装紙.[～专用邮票]小包専用切手.[存局候领～]局留め小包.[代收货价～]代金引換小包. ② 不器用者;俗語.〔動〕① 包む. くるむ. (書)〈用布把伤口～起来〉布で傷口を縛る.〈将父母骨殖～了〉両親の骨をくるんだ;(«清平・合同»). ② 人をだます. ③ (書)='包含①'

[包含] bāohán 〔動〕① 含む;客語は多く抽象的なもの.〈这句话～好几层意思〉この言葉には幾つもの意味が含まれている.〈我们应该容许～各种各色政治态度的文艺作品的存在〉我々はさまざまな政治的傾向を含む文芸作品の存在を許容すべきである.〈豆腐～的滋养料很多〉豆腐に含まれる栄養分はとても多い. ② (白)='包涵'〈请亲家老爷, 亲家太太耽待, 姑爷～罢〉お父さま、お母さまどうぞお許しくださいませ、婿殿には御寛恕のほどを;(«兒女・27»).

[包涵] bāohan 〔動〕(書)許す. 大目にみる. かんべんする.〈请您～点儿!〉どうぞお許しください.〈唱得不好, 大家多多～!〉歌うのは下手ですから、その点どうぞお許しください.〈薄酒淡菜, 你可多～!〉粗末な席ですが、どうぞご勘弁を.〈我有不周到的地方, 都肯～, 闭闭眼就过去了〉私に至らないところがあったら、すべて大目にみて水に流してください.〈请铁老爷格外～些〉鉄老爺、どうか特にご容赦のほどを;(«老殘・4»).

[包涵儿] bāohanr 〔名〕(方)小さな欠点;〔北京〕.〈一点儿～没有〉少しの欠点もない.〈落个～〉文句をいわれる.〈别管怎么说, 不识字是个～〉何といっても、字を知らないというのが玉にきずだ.

[包好] bāo, hǎo 〔動〕きっとよくなる. よくなることを保証する.〈这是～〉よくなること請け合いさ;(«魯・吶・薬»).

[包胡芦头儿] bāo húlutóur 〔熟〕(方)後始末をする. きちんと始末する;〔北京〕.〈大家吃不完, 我管～〉皆さん食べきれないなら、私が片づけましょう.〈你包这胡芦头儿〉きみがこの残りを片づけなさい.

[包户扶贫] bāo hù fúpín 〔成〕県・人民公社・生産隊の指導者や党員・団員および富裕農家などが組織して、貧困農家の援助を受け持つこと.

[包换] bāohuàn 〔動〕交換を保証する.

[包荒] bāohuāng 〔動〕(書)許す. 諒恕とする;度量の大きなこと. ='包容', '原谅'〈万望～〉なにとぞご寛恕のほどを.〈还要求老先生函盖～〉それからもう一つ、先生には大目に見てくださいますようお願いいたします;(«兒女・39»).[～匿瑕]〔成〕けがれたものを容認し、玉の表面の斑点きずを隠す;度量の大きいことのたとえ;(李白«雪讒詩贈友人»詩).

[包慌] bāohuāng ='包谎'〔動〕(白)うまく取り繕う. かばいだてする. 隠しごまかす.〈这句话王三老却也闻知一二, 口中只得～:'只怕没有此事'〉この話は王三老も少しは知っていたので、うまく取り繕ってまさかそんなことはありますまいと言うばかりだった;(«醒世・9»).

[包活儿] bāohuór 〔名〕='包工〔名〕①'〔動〕(bāo, huór)='包工〔動〕①'

[包伙] bāo, huǒ 〔動〕='包饭〔動〕'〔名〕(bāohuǒ) ='包饭〔名〕'

[包机] bāojī 〔名〕チャーター機.〔動〕(bāo, jī) 飛行機をチャーターする.

[包妓] bāojì 〔名〕(旧)ある一定期間、特定の客に買われる妓女ぎじょ.

[包剂] bāojì 〔名〕(化)被覆剤.

[包迹] bāojì 〔名〕包絡線.

[包价] bāojià 〔名〕請負金額.〈～旅游〉パッケージ・ツアー.

[包煎药] bāojiānyào 〔名〕布または紙の袋に入れ、煎じる薬.

[包件] bāojiàn 〔名〕小包郵便物.[～顺序号](荷物の)連続番号. 荷番号.

[包建] bāojiàn 〔動〕① 請負建設する. ② ある組織や機関が自力で責任をもって建設する.

[包浆] bāojiāng 〔名〕(白)銅・玉・竹器などの骨董が長い間愛玩されて出す光沢.〈你看这上面～好颜色〉どうです、この表面の色つやの何といいことか;(«儒林・11»).

[包教] bāojiāo 〔動〕人民公社が設立した小学校で、上級生が不就学児童の家を訪れ教える.[～保学]同上のやり方で勉強がおくれないようにする.

[包交提留] bāo jiāo tí liú 〔成〕農業生産責任制において、生産者が規約に基づき国家に農業税を納め、一定の農副産物を売り渡し、また集団に対し公積金・公益金などを納めること.

[包剿] bāojiǎo 〔動〕包囲して討伐する. ='围剿'

[包脚] bāojiǎo 〔名〕(旧)女性のてん足.[～布]てん足をするのに用いた細長くて白い布.

[包脚布] bāojiǎobù 〔名〕脚半. ゲートル;旧時、南方人が足を包んだ布. 靴下のかわりにした.

[包饺子] bāo jiǎozi 〔熟〕包囲せん滅する. 一網打尽にする.〈进犯的敌人被第四军包了饺子〉侵入した敵は第四軍に包囲せん滅された.〈采取～战术, 把敌人围困起来〉一網打尽にする戦術をとり、敵を包囲する.〔連〕ギョーザを作る.

[包巾] bāojīn 〔名〕(白)頭を包むきれ. 頭巾ずきんの類.

[包金] bāojīn 〔名〕① 金メッキ. 金着せ.〈一副～镯子〉金着せをした一対の腕輪;(«兒女・34»). ② ='包银①'〔動〕(bāo, jīn) 金メッキする.

[包茎] bāojīng 〔名〕(医)包茎.

[包晶] bāojīng 〔名〕(化)包晶.

[包橘] bāojú ='包桔'〔名〕(植)コウジ.

[包举] bāojǔ 〔動〕(書)① 総括する. まとめる.〈～无遗〉あますところなく総括する. ② 残らず包む.〈席卷天下, ～宇内〉天下を席捲せっけんし、全土を残らず包み込む;(賈誼«過秦論»).

[包壳弹] bāokédàn 〔名〕被筒弾;狩り用.

[包客] bāokè 〔名〕(旧)一定の期間、妓女ぎじょを占有するお客.

[包扣] bāokòu 〔名〕布で包んだボタン. くるみボタン.

[包捆] bāokǔn 〔動〕くくる. 縛る. 荷造りをする. (例)〈因搬家～东西〉引っ越しで荷造りをする.

[包括] bāokuò 〔動〕包括する. 含む. 含める. 算入する. …からなる.〈人民大众里～民族资本家〉人民大衆の中には民族資本家が含まれる.〈我说'大家', 自然～你在内〉私が言うみんなには、当然きみも含まれている.〈～一切必要的项目〉必要事項を網羅する.〈买方佣金, 不～在单价内〉買い手手数料は単価に含まない.〔副〕(…を)含めて.〈上层建筑～各个文化领域的社会主义革命正在前进〉各文化領域を含む上部構造の社会主義革命は前進している.〈对于外国的经验, ～技术, 我们是要认真研究的〉外国の経験は、技術も含めて、私たちは真剣に研究しなければならない.〈～他们的家属也展开对他们的攻心战〉彼らの家族すらも彼らに対し精神的にゆさぶる戦いを展開した.

[包揽] bāolǎn 〔動〕一手に引き受ける. 独占する.〈～生意〉商売を独占する.〈他是远近闻名的～诉讼的老手〉彼は広く名を知られた、訴

B

訟を一手に引き受けるベテランだ.［～词讼］訴訟ざたを一手に引き受けて利を求める. (例)〈说的是～, …〉訴訟のたびに口をきいて金をもうけていた、とかいうことで、…；(«紅樓夢•105»).

［包了ル］bāoliǎor〔動〕(方)残りを一手に引き受ける；[天津]、[東北].〈你如果便宜点ル, 我就把这点都～了〉もし安くしてくれるなら、このくらい私が全部引き取ろう.〈如果你们都不爱吃, 我可一个人～了〉みなさんがお嫌いなら、私が一手に引き受けます.

［包龙图］Bāo lóngtú ＝'包拯'〈你想外国人又不是～〉外国人は包拯のように私欲がなく公明正大であるはずがないでしょう；(«二十年•10»).

［包拢］bāolǒng〔名〕(方)小荷物. 小包；[東北].

［包芦］bāolú〔名〕(植)トウモロコシ.

［包圞］bāo, luán〔動〕(方)請け合う. 保証する；[湖南].〈包你的圞〉あなたに保証する.

［包罗］bāoluó〔動〕(書)包括する. 網羅する；大きな範囲を対象に.〈民间艺术～甚广〉民間芸術は包括する範囲がとても広い.〈有～天地之抱负〉天地を包んでしまうほどの抱負がある；(«警世•3»).［～万象］〔成〕あらゆるものを網羅する；内容が豊富多彩なさま. ↔'挂一漏万'；(«黄帝宅經»). (例)〈这本书的内容～〉この本の内容はあらゆるものを網羅している.

［包罗粟］bāoluósù〔名〕(方)トウモロコシ. ＝'玉米'；[閩].

［包锣］bāoluó〔名〕(音)打楽器の一種；銅製で円形. 中央に半球状の突起がある.

［包买］bāomǎi〔動〕買い切る. 一手に買う.

［包瞒］bāomán〔動〕(方)(多く'～着'とし、自信をもって)隠し通す. だましおおせる；[閩].〈心里有些～着的事, 说不出口〉口には出せない隠し事がある.〈这件事我能够～着, 不叫人晓得〉この事は隠し通し、人にわからせないようにできる.

［包米］bāomǐ〔名〕(方)トウモロコシ. ＝'苞米', '玉米', '玉蜀黍'；[東北].［～杆子］同上.

［包面］bāomiàn〔名〕(方)ワンタン. ＝'馄饨'；[四川].

［包膜］bāomó〔名〕外皮. 外包；皮膚.［～肥料］(農)コーティング肥料.

［包囊］bāonáng〔名〕包嚢^{ほうのう}. 被嚢膜.

［包囊(ル)］bāonáng(r)〔名〕(方)日用雑貨などこまごまとしたものをくるむのに用いる小型のふろしき；一方の角に短いひもがついており、これで縛るようになっている.

［包赔］bāopéi〔動〕賠償の責任をもつ.

［包皮］bāopí〔名〕(白)人の容貌^{ようぼう}•外見. 外相^{げそう}. ＝'外像'〈谈的是公案比语, 论的是外像～〉公案比語(禅問答の一種)を談じ、外相を論じた；(«西遊•2»).

［包皮(ル)］bāopí(r)〔名〕① 包装用品. 袋. 容器. ② 本などのカバー. ③ (医)包皮.［～炎］陰茎の包皮炎. ④ (貿)風袋^{ふうたい}.［估计～］見積もり風袋.［平均～］平均風袋.［实际～］実際風袋.［习惯～］慣習風袋.

［包片(ル)］bāopiàn(r)〔動〕(一定の地区の)責任をもつ.〈要按街～进行宣传工作〉街ごとに範囲を決め責任をもって宣伝活動をする.［～医生］複数の生産大隊の医療を受け持つ医者.

［包票］bāopiào〔名〕① 商品の保証書. ＝'保单'〈写～〉保証する. たいこ判を押す.〈你的福气是可以写～的〉あなたの幸せは請け合いますよ；(«魯•吶•社»). ②(自信があって)保証すること.〈这场球赛, 北京队一定能取胜, 我敢打～〉今度の試合で北京チームが必ず勝つことを請け合う.

［包气］bāoqì〔名〕(化)吸蔵ガス. ＝'包藏气'

［包铅机］bāoqiānjī〔名〕(機)被鉛機.

［包屈］bāoqū (方)＝'抱屈'；[東北].

［包ル］bāor〔名〕☞[字解]⑥.〈西门庆只吃了一个～, 呷了一口汤〉西門慶はただ'包ル'を一つ食べ、スープを一口すっただけだった；(«金瓶梅•42»).

［包认］bāorèn〔動〕(白)弁償する.〈这头口闲一日, 就空吃草料, 谁人～?〉家畜(ラバ)どもを一日あそばせておくと、むだめしを食わせることになるが、いったいだれが弁償してくれるんだ；(«姻緣•5»).

［包容］bāoróng〔動〕① 大目にみる. 包容する. (他人の誤りなどを)とがめだてしない.〈我莫稽知罪了, 望大人～之〉私め莫稽、悪うございました、どうか大目にみてお許しのほどを；(«古今•27»). ② 収容する.［～力］(貿)積載能力.［～零件］(機)雌^{め}部分.

［包衫］bāoshān (方)＝'外罩ル', '罩衫'；[閩].

［包商］bāoshāng〔動〕商売を請け負う. 商売を一手に取り扱う.

［包梢］bāoshāo〔動〕(方)①(余剰の)商品すべてを買い取る；[閩]. ② すべて引き受ける；[閩].〈我请客, 一切由我～!〉私がごちそうしよう、すべて私にまかしておけ.

［包身工］bāoshēngōng〔名〕(旧)① 解放前の売身隷属的労務供給制度. ② 同上の制度下における労働者；一定の期間、親方に身売りする. 多く女性.

［包书皮］bāoshūpí〔名〕本のカバー.

［包税价格］bāoshuì jiàgé〔連〕(貿)納税済値段. 関税売手持値段.

［包粟］bāosù〔名〕(方)(植)トウモロコシ. ＝'玉米', '苞粟'；[広].

［包台］bāotái (方)＝'压桌'；[広].

［包弹］bāotán〔動〕(方)批判する. 指摘する. 非議する；又(白).〈我还没听到有人～过她一个字〉人が彼女の非をあげつらい、とがめるのをまだ耳にしたことがない.〔名〕(白)('没～'として用い)指摘するところがない, 文句のつけようがない.〈德行文章没～, 绰有赋名诗价〉徳行の文章はとやかく批判を受けることもなく、詩賦ははなはだ才気に富んでおります；(«董西廂•1»). [注]'褒弹' '褒谈' '保谈'とも表記する.

［包弹(ル)］bāotan(r)〔名〕(方)弱点. 欠陥. 欠点；[北]、又(白).〈这捆ル菠菜多水亮, 一点ル～ル也没有〉このホウレンソウはほんとうにみずみずしくて、まったく悪いところはない.〈觅～, 没半掐〉欠点を探しても少しもない；(«元曲•揚州夢•3»).

［包探］bāotàn〔名〕(旧)探偵. 刑事.〈妓馆报了巡捕房, 被～查着了, 捉了去〉妓楼^{ぎろう}が警察に知らせたので、刑事に取り調べられ、捕まえられた；(«二十年•28»).

［包天］bāo, tiān〔動〕(方)程度の極限を表す.〈狗胆～〉くそ度胸もいいところである.〈火气～〉怒って前後をわきまえない. 体じゅう怒りでいっぱい.

［包头］bāotóu〔名〕① スカーフ. 頭巾^{ずきん}. ターバン.〈头上裹着大白布～, 下面一张红的大脸〉頭にりっぱな白いターバンを巻き、その下は赤黒い大きな顔だった.〈还有四块～, 一包绒线, …〉ほかに頭巾四つ、毛糸一包みがあって、…；(«紅樓夢•42»).［～布］1) ターバン. 2) ターバン風婦人帽.［～巾］頭巾. ② ほおかぶり.〔連〕(bāo tóu) 頭を包む. ほおかぶりをする.［～的］1)(役者に)メーキャップをする人. 2) 女形；衣装•化粧は簡単にして、黒絹で頭を包んで頭髪のかわりにしたことから.

［包退］bāotuì〔動〕返品を保証する.［～、包换、包修］返品保証•交換自由•修理保証.

［包围］bāowéi〔動〕① 囲む. 包囲する.〈亭子被茂密的松林～着〉あずまやはこんもりした松林に囲まれていた. ②(みんなでひっきりなしに攻撃•揶揄^{やゆ}して)じらす, 悩ます. ③ 包囲攻撃する.〈说八路军已经把大同～起来了, 最多半个月就可以拿下来〉話では八路軍はすでに大同を包囲して、長くとも半月で攻め落とすことができるとのことだった.〔名〕包囲.［～部队］(軍)包囲部隊.［～机动］(軍)包囲機動.［～歼灭］(軍)包囲撃滅. ＝'围歼'［～圈］包囲の輪. 包囲圏.［～作战］(軍)包囲作戦.

［包尾］bāowěi〔動〕(方)しめくくる. ＝'压尾'；[広].

［包位数］bāowèishù〔名〕(電)パケット•サイズ.

［包锡］bāoxī〔名〕(機)錫^{すず}引き. ＝'镀锡'［～油］ブリキ油.

［包细脚］bāo xìjiǎo〔連〕(方)てん足する；[湖南].〈剪掉头发了, 不～还像一个女人?〉髪は切るわ、てん足はしないわ、それで女といえるか.

［包下来］bāoxialai〔動〕背負う. 一手に引き受ける.〈一切问题都由中央～就不行〉あらゆる問題をみな中央が背負うわけにはいかない.

［包线机］bāoxiànjī〔名〕(機)カバリング•マシン.

［包厢］bāoxiāng〔名〕劇場の予約特別席. 枡^{ます}席.〈她们坐的是右边的一个～〉彼女らが座ったのは右側の特別席だった.［～座］ボックス席.

［包销］bāoxiāo〔動〕① 販売を引き受ける. 一手に販売する. 請け負い販売する. ② 売れてしまうことを保証する.〔名〕一手販売. 一括請負販売.［～订货计划］一手販売発注計画. (例)〈逐年增加对私营产品的～〉私営企業の製品に対する発注計画を年ごとにふやす.［包购～］購買販売請負制.［一家～］一手販売.

［包削机］bāoxiāojī〔名〕(機)チッパー.

［包心］bāoxīn〔動〕①(ハクサイやキャベツが)結球する.［～菜］(方)(植)キャベツ；[閩]. ② 中身を包む.

［包修］bāoxiū〔動〕責任を持って修理する.

［包羞忍耻］bāo xiū rěn chǐ〔成〕恥を忍ぶ；(杜牧«題烏江亭»詩).

［包牙］bāoyá〔名〕出っ歯. そっ歯. ＝'龅牙'

［包药胶囊］bāoyào jiāonáng〔連〕(薬)カプセル剤.

［包爷爷］Bāoyéye〔名〕宋の仁宗の時、名裁判をした包拯^{ほうじょう}を指す. ☞'包拯'

［包衣］bāoyī〔名〕① 錠剤•丸薬の外側を包む糖衣.［药片］コーチング錠. ② トウモロコシの皮. ③ 男の子の召使；満州語の'包衣阿哈'を省略したもの. '包衣'は家、'阿哈'は奴隷の意.

［包医］bāoyī〔動〕① 全治保証で治療を請け負う；革命前、中国医の一部がとった契約治療法. ② 治療の結果を保証する.［～百病］いかなる病もきっと治す. 万病快癒保証. (例)〈～的灵丹妙药〉万能の妙薬.

［包银］bāoyín〔名〕①(旧)劇場主が劇団や俳優に与えた出演料.〈我又不是唱戏的戏子, 不应该说～〉私は芝居の役者でもないので、'包银'などを言うべきではない；(«官場•49»). ②(機)銀付け. 銀めっき.［～铜板］(機)銀着せ銅板. シェフィールド•プレート.〔動〕銀めっきする. ＝'镀银'

［包用］bāoyòng〔動〕(品物の品質などを)保証する, 使用にさしつかえないことを保証する.［～回换］商品がお気に召さぬときはお取り替えいたします.

［包余ル］bāo, yúr〔動〕残り全部を引き受ける. 残ったものを全部処

理する.

[包圆] bāoyuán 〔副〕(方)必ず. ＝'必定', '一定'; 〔四川〕. 〈这次～解决问题〉今度は必ず問題を解決する.

[包圆ル] bāo, yuánr ＝'包元ル' 〔動〕①残った品物をすべて買う(引き受ける); 俗語. 〈剩下的这点ル您～吧!〉余ったこの分はあなたがお引き受けください. 〈这剩下的饺子, 我～〉この残ったギョーザは私が引き受ける. 〈～可以便宜点ル〉みんな買うなら少し安くしてもよい. ②全部担当する. 全部責任をもってする. 〈剩下的这点零碎活ル, 我～〉残ったこまごました仕事は私が責任をもってやる. 〈那边ル的清扫工作由你们～〉あのあたりの清掃作業はきみたちがすべてやるのだ. ③独りでとりしきる. 独りで決める. 独占する. 〈对他这～脾气我是大有意见的〉何でも独りでやるという彼の性格に私は大いに言いたいことがある. 〔副〕(bāoyuánr) (方)もちろん; 〔河南〕. 〈～穷人们都愿意随他〉もちろん貧乏人たちは彼について行きたがっている.

[包月] bāoyuè 〔動〕月ぎめにする. 〔名〕月ぎめ. 〈干脆来个～, 每月一号, 按阳历算〉いっそのこと月ぎめにして, 毎月1日に陽暦で計算することにしよう.

[包运] bāoyùn 〔名〕請負運送・運搬. [～价格] (貿)運賃込みC & F. ＝'包括运费价' 〔動〕運送運搬を請け負う.

[包孕] bāoyùn 〔動〕(書)はらむ. 含む. 包含する. 包括する. 〈～着危机〉危機をはらんでいる. 〈曼青感觉得这一瞥中～着无限情绪〉曼青はこの一瞥の中に無限の思いがこもっているのを感じた.

[包蕴] bāoyùn ＝'包含①'

[包扎] bāozā 〔動〕巻く. 縛る. 包装する. 〈～绷带〉ほうたいを巻く. 〈～伤口止住血〉傷口を縛り血を止める. 〈待运的仪器都～好了〉運送待ちの機器は全部包装済みだ. [～所]負傷者応急手当所.

[包渣] bāozhā 〔名〕(機)スラグ巻込.

[包拯] Bāo Zhěng 〔名〕包拯; 人名. 宋代合肥の人, 宋仁宗のとき竜図閣直学士に任ぜられたので'包龙图'または'包待制'と呼ばれ, 開封府の知事を長く勤めたが清廉潔白で人々に愛された. (喩)清廉潔白な官吏のたとえ.

[包纸费] bāozhǐfèi 〔名〕(貿)包装費. 荷造費.

[包治] bāozhì 〔動〕①全快を保証する; 全快間違いなしという医者の宣伝文句. ②＝'包医' [～百病]＝'包医百病'

[包种] bāozhǒng 〔名〕(方)パン用のイースト. ＝'面肥'; 〔広〕. ☞ 次項

[包种] bāozhòng 〔動〕植木や作物を植えるのを請け負う. 〈～树木〉同上. ☞ 前項

[包庄] bāozhuāng 〔動〕賭博で, 規則違反の罰として, 自分が負けた金のほか, ほかの人が負けた金も払う.

[包装] bāozhuāng 〔動〕①包む. 荷造りする. パッキングする. ②上包みをかける. (商品を)紙箱に入れる. 瓶詰にする. ③車に乗せる; 俗語. ④牢屋にぶち込む; 俗語. ⑤(人に)暖かい着物を着せる. 着物でくるむ; 俗語. 〔名〕包装. 袋詰. パッキング. [～板] (機)包み板. [～标记] (貿)荷印. [～不良] (貿)包装・荷造り不完全. [～材料] (印)包装材料. [～差价]同種の商品で包装が異なることから起こる価格差. [～车间]包装荷造り作業場. パッキング部門工場. [～秤] (機)詰込秤. [～尺寸] (貿)(荷造品の)容積. [～单] (貿)パッキングリスト. 包装明細書. ＝'装箱单' [～费][～费用] (貿)包装費. 荷造り費. 梱包費. ＝'装箱费' [～工] (機)装工. [～货]包装した貨物. 包装済み貨物. [～机]包装機械. [～破坏] (貿)包装破れ. [～破裂险] (貿)包装破損危険; 海上保険. [～情形] (貿)荷姿. [～设计]商品の保護・輸送・美観および広告の目的のために, 容器・包装紙・包装箱などに対してする設計. [～完整] (貿)荷造完全. [～物料]包装用材料. [～形式] (貿)荷姿. [～印刷] (印)包装印刷. [～用材] (林)梱包用材. [～用厚纸]波形板紙. 段ボール. [～纸]包装紙. [～装璜] (貿)包装の装飾. 包装と体裁・外観. [保险～] (貿)安全包装. [出口～] (貿)輸出包装. (例)〈打成～〉輸出向けに荷造りする. [航空～] (貿)航空包装; 比較的高価で軽量の物品を航空輸送する場合の包装. [经济～] (貿)経済的包装. [两层～]二重包装. [内皮～][内～]内部包装. 内装. [容量～]容積包装. [外皮～][外～]外部包装. 外装. [习惯～] (貿)在来・通常包装.

[包准(ル)] bāozhǔn(r) ＝'包管〔副〕' 〈～完成〉きっと完成する. 〈～不出问题〉きっと問題は出てこない.

[包子] bāozi 〔名〕①☞ 字解 ⑥. 〈包～〉'包子'を作る. [～有肉, 不在褶子上] (諺)'包子'は中の肉が大事であって, 見てくれはどうでもよい. (喩)1)物の値打ちは外見よりも充実した内容にある. 2)人は見かけによらぬもの. ＝'包子好吃, 不在褶上' ②(冶)取瓶.

[包总] bāozǒng 〔動〕(白)＝'包圆ル①' 〈你们四分子送了来, 我～五六两银子也尽够了〉あなたたち4人分が届いたら, (残りは)私が5, 6'两'の銀子は引き受けますから, 十分足ります; (《紅楼夢・49》).

[包租] bāozū 〔動〕①(又貸しのため)家や田畑を借りうける. 〈～的二房东〉家屋を一括して借りて又貸しする人. ②豊作不作を問わず, 小作人が一定の小作料を払う. ③借り切る. ④貸しつける. [～汽车][～车]貸し切りの自動車. ハイヤー.

[苞]

bāo ①〔名〕がく. 〈花～〉〈～片〉(·piàn)同上. 〈含～未放〉つぼみのままでまだ開いていない. ②茂る. 繁茂する. 〈竹～松茂〉タケやマツが生い茂る. ③トウモロコシ. 〈～谷〉(·gǔ)同上.

[苞谷] bāogǔ 〔名〕(方) ☞ 字解 ③. 〈南头种～, 北头种高粱〉南側にはトウモロコシを, 北側にはコーリャンを作る.

[苞苴] bāojū (書)〔動〕わいろを贈る. 〔名〕①ガマの葉を編んで作った器. ②贈り物. ③わいろとしての贈り物. 贈賄. 収賄. [～竿牍] 〔成〕わいろや手紙などで頼みこむ; (《荘子・列禦寇》). [～公行] 〔成〕公然とわいろを贈ること; (《荀子・大略》). [～夜行] 〔成〕わいろが横行する.

[苞屦] bāojù 〔名〕(書)喪に服している時に履くわらじ.

[苞稂] bāoláng 〔名〕(書)叢生している野草.

[苞芦] bāolú 〔名〕(方)トウモロコシ; 〔四川〕.

[苞萝] bāoluó 〔名〕(方)トウモロコシ.

[苞米] bāomǐ 〔名〕(方)トウモロコシ; 〔東北〕. [～楼子]トウモロコシを貯蔵する建物. [～面]トウモロコシの粉.

[苞木] bāomù 〔名〕(書)(シュロに似た)タケ.

[苞桑] bāosāng 〔名〕(書)クワの木の根. (喩)土台の安定していることのたとえ.

[苞舌兰] bāoshélán 〔名〕(植)コウトウシラン; ラン科.

[苞粟] bāosù 〔名〕トウモロコシ. ＝'包粟'

[苞笋] bāosǔn 〔名〕(方)冬のタケノコ. ＝'冬笋'

[苞叶] bāoyè 〔名〕(植)包葉.

[苞子] bāozi 〔名〕(白)(花の)がく. 〈湖里有十来枝荷花, ～上清水滴滴〉湖には10本余りのハスの花があって, がくから水がしたたり落ちている; (《儒林・1》).

[孢]

bāo (～子)* 〔名〕植物の胞子. 〈～植物〉隠花植物.

[孢粉] bāofěn 〔名〕胞子と花粉の総称. [～学]花粉学.

[孢囊柄] bāonángbǐng 〔名〕(植)胞子嚢柄.

[孢头] bāotou 〔名〕(方)ネギボウズ; 〔北京〕.

[孢子] bāozi 〔名〕(植) ☞ 字解. [～虫] (虫)ホウシチュウ. [～堆]胞子群. [～囊]胞子嚢. [～体]胞子体. [～叶]胞子葉.

[炮㊀]

bāo ①〔動〕あぶる. 〈把湿衣服搁在热炕上～干〉ぬれた衣服をオンドルの上で乾かす. ②〔動〕強い火でさっといためる. 〈～羊肉〉同上の方法によるマトン料理. // ㊁ páo, ㊂ pào

[枹]

bāo (植)ナラ. コナラ. 〈～树〉(·shù)同上. ＝(方)'小橡树'

[胞]

bāo ①えな. 〈～衣〉☞ 語彙. ②同じ父母から生まれた子. 〈～兄〉実の兄. 〈～妹〉実の妹. 〈～叔〉父の実の弟. ③(～子)＝'孢'

[胞伯叔] bāobóshū 〔名〕父の実の兄弟.

[胞宫] bāogōng 〔名〕〔中医〕子宮; 卵巣・輸卵管を含む場合もある. ＝'女子胞'

[胞核] bāohé 〔名〕(植)核.

[胞间] bāojiān 〔名〕(植)細胞間. [～层]細胞間層. [～消化]細胞間の消化. [～质]細胞間質.

[胞浆水] bāojiāngshuǐ 〔名〕(生)羊水.

[胞姐] bāojiě 〔名〕実の姉.

[胞姐妹] bāojiěmèi 〔名〕実の姉妹. ＝'胞姊妹'

[胞妹] bāomèi 〔名〕実の妹.

[胞门] bāomén 〔名〕〔中医〕子宮口.

[胞嘧啶] bāomìdìng 〔名〕(化)シトシン.

[胞囊] bāonáng 〔名〕胎児の胞膜.

[胞气] bāoqì 〔名〕〔中医〕膀胱の経気のこと.

[胞胎] bāotāi ＝'胞衣'

[胞兄] bāoxiōng 〔名〕(書)実の兄.

[胞兄弟] bāoxiōngdì 〔名〕実の兄弟.

[胞芽] bāoyá 〔名〕蘚苔類の原葉体の表面にできる無性繁殖体.

[胞衣] bāoyī 〔名〕〔中医〕えな. 胎盤. 後産. 胎座. 胎児の胞膜. [～不下]胎盤遺留.

[胞与] bāoyǔ 〔動〕(白)(略)他人の苦しみを心配したり同情したりする. ＝'民胞物与' 〈若是看得万物不在我～之内, …〉もしすべてが自分と関係がないのだと考えたら, …; (《姻緣・1》).

[胞脏] bāozàng 〔中医〕＝'胞宫'

[胞质] bāozhì 〔名〕(植)細胞質. [～分裂] 1)有系核分裂. 2)減数分裂. 3)細胞質分裂. [～基因] (医)細胞質遺伝子. [～素] (化)プラスミン. ＝'胞浆素', '血纤蛋白溶酶' [～体] (医)細胞原形質. [～遗传]細胞質遺伝. [～运动]細胞質の運動.

[胞子] bāozi ＝'孢子' (☞'孢')

[胞阻] bāozǔ 〔名〕〔中医〕切迫流産.

[龅]

bāo 唇から出た歯. 〈～牙〉(·yá) 1)出っ歯. 2)(方)八重歯; 〔広〕.

[剥㊀](剝)

bāo 〔動〕むく. はぐ; 外の皮や殻などを取り去る. 〈～花生〉ラッカセイの殻をとる. 〈～豆〉マメの皮をむく. 〈打开纸包, ～去一层纸〉紙包みを開き, 紙を一枚はぎ取る. 注 語彙については bō も参照. // ㊁ bō

[剥掉] bāo, diào 〔動〕はぎとる.

[剥光猪] bāoguāng zhū 〔熟〕(方)①真っ裸になる; 〔広〕. ②将棋で王だけが残る; 〔広〕.

[剥花生] bāo huāshēng〔連〕☞〔注解〕.〔熟〕㊄愛をささやく；おどけた言い方；㊣.

[剥画皮] bāo huàpí〔熟〕悪質な本性を覆い隠す美しい外面的な飾りをはぎとる.

[剥开] bāo, kāi〔動〕はぎとる.はだける.〈～衣服〉衣服をはぎとる；(《兒女・6》).

[剥离] bāolí〔動〕(露天掘り炭鉱で)表面の土をはがしとる.☞'剥离 bōlí'

[剥脸皮] bāo liǎnpí〔熟〕情実をふりきる.

[剥露] bāolù〔動〕①(内幕を)暴露する.②(露天掘り炭鉱で)表面の土をはがしとる.

[剥面皮] bāo miànpí〔熟〕①体面を失う.面を汚す.②化けの皮をはがす.

[剥膜] bāo, mó〔動〕膜をはがす.〔名〕(bāomó)ストリッピング・フィルム.はり込み；写真製版.

[剥皮] bāo, pí〔動〕①皮をはぐ.皮をむく.〈吃这种水果要～〉この種の果物を食べるには皮をむかなければならない.〔～工人〕㊊剥皮工.〔～器〕皮むき器.〔～厅的鬼判〕㊐地獄で刑執行をつかさどる官吏と下役.②搾取する.☞'剥皮 bōpí'

[剥去] bāoqù〔動〕はぎとる.むきとる.〈～伪装〉偽装をはぎとる.〈～画皮〉一皮むく.

[剥痛疮] bāo tòngchuāng〔連〕かさぶたを引きはがす.㊙他人の痛いところをあばく.人の短所をつく.他人の欠点を暴露する.＝'揭疮疤'

[剥痛痒] bāo tòngyǎng〔連〕①痛みやかゆみをとる.＝'祛痛去痒'〈这种药物可～〉この薬物は痛みやかゆみを除去できる.②＝'剥痛疮'

[剥下] bāoxià〔動〕引きはがす.〈～鱼皮〉魚の皮を引きはがす.

[剥制标本] bāozhì biāoběn〔連〕剝製標本.

[煲]

bāo ㊄①〔名〕底が比較的深いなべ.陶土なべ；㊣.〈沙～〉土なべ.〈瓦～〉素焼きの深なべ.〈铜～〉銅の深なべ.〈～冇米粥〉なべにコメのかゆが入っていない；相談や検討に値する内容がないこと.②〔動〕'煲'で煮炊きする；㊣.〈～粥〉かゆを煮る.〈～饭〉飯を炊く.〈～水〉お湯を沸かす.〈～药〉薬を煎じる.〈～仔饭〉土なべでの炊き込み御飯.

[褒](襃)

bāo ①ほめる.②(服が)ゆったりとして大きい.

[褒贬] bāobiǎn〔動〕善悪を評する.批評する.〈～人物〉人物を評する.〔一字～〕〔成〕一字でよしあしの違いを表す.☞次項

[褒贬] bāobian〔動〕欠点を指摘する.責める.とがめる.〈有意见要当面提,别在背地里～！〉意見があれば面と向かって言うべきで、陰であれこれとがめだてしてはいけない.〈我一向不爱管,省得落～〉私はもともと出しゃばるのが嫌いだ、あとになって人に責められなくてすむから.〈恐落人～,…〉人からけちをつけられるのを恐れて、…；(《紅樓夢・14》).〈汝等不得说出落发之事,恐文武群臣～国家不正〉おまえたち髪を下ろしたことを口外してはならぬぞ、文武の役人どもが朕の失政をとやかく言うであろうからな；(《西遊・84》).〔～是买主,喝采是闲人〕〔諺〕品物にけちをつける人こそ買ってくれる人.褒める人は買わない.＝'褒弹是买主,喝采是闲人'㊀〈您嫌颜色不好不要紧,～,我再给您换别的颜色的〉色がお気に召さないごようすですが,かまいません、品物に注文をつける人こそ買ってくれる人です、ほかの色のものとお取り換えします.〔名〕㊄欠点.きず；〔天津〕.〈你放心买吧,一点ㄦ～也没有〉安心して買いなさい、少しもきずがありません.☞前項

[褒赐] bāocì〔動〕㊖(贈り物や名誉を)授与する,贈る.

[褒封] bāofēng〔動〕㊐皇帝のお褒めにあずかり俸禄を受ける.〈似这等三从四德可～〉このような'三从四德'は皇帝から褒賞を受けられる；(《元曲・蝴蝶夢・2》).

[褒奖] bāojiǎng〔名〕表彰.奨励.〈受到了～〉表彰された.〔動〕表彰する.奨励する.

[褒举] bāojǔ〔動〕㊖表彰し推挙する.

[褒录] bāolù〔動〕㊖表彰し任用する.

[褒美] bāoměi〔動〕㊖褒める.＝'赞扬','称赞'〈他的研究成果,深为大家所～〉彼の研究の成果はみんなにたいへん褒められた.

[褒气] bāoqì〔名〕㊐広い心.大きな心.〈欠些～〉いささか気宇に欠ける；(《兒女・35》).

[褒善贬恶] bāo shàn biǎn è〔成〕善を褒め、悪をけなす；(《二程全書・伊川經說・4》).

[褒赏] bāoshǎng ㊖＝'奖赏'〈帝初即位,～大臣〉帝は即位されると、すぐさま大臣に物を与えお褒めになられた.

[褒弹] bāotan〔動〕㊄批判する.責める.指弾する.文句をつける.注文をつける；'无～''没～'としてあげつらう欠点のないことを表す；〔河南〕.〈胡相公跟你婆子都是明白人,还能够～你一句不成！〉胡さんとあんたのばあさんはどちらも物のわかった人だから、あんたを責めたりするもんか.〈无～,无破绽,没瑕疵〉けなすところなし、欠点なし、きずもなし；(《元曲・羅李郎・3》).〔～是买主,喝采是闲人〕〔諺〕褒めたりくさしたりする者こそ買い手で、ただ褒めそやすだけのはひやかし客だ.㊙厳しく批判してくれる人こそ自分のためになる人である.褒める人に買ったためしなし.＝'褒贬是买主,喝采是闲人'

[褒显] bāoxiǎn ㊖＝'褒扬'

[褒恤] bāoxù〔動〕㊖手柄を褒めて救済する；罪を減ずるときなど.

[褒扬] bāoyáng〔動〕(人・物を)称賛する,賛美する.宣揚する.賞揚する.褒めたたえる.〈～好人好事〉よい人やよい事柄を称賛する.〈受到～〉称賛を受けた.〈我既知本末,若缄口不为～,盼盼必抱怨于地下〉事の次第を知ったからには、口を閉ざして褒めたたえなければ、地下で盼盼が必ず恨みを抱くであろう；(《警世・10》).

[褒衣博带] bāo yī bó dài〔成〕ゆったりした着物と帯を身につける；儒者、または文人の形容；(《漢書・雋不疑傳》).

[褒意] bāoyì＝'褒义'〔名〕㊖よしとする意.褒義；字句の中に含まれている.〔～词〕㊭褒義詞.褒め言葉.↔'贬意词'

[褒赞] bāozàn〔動〕㊖褒めたたえる.〈～成功〉成功を褒めたたえる.

[褒赠] bāozèng＝'褒赐'

[褒章] bāozhāng〔名〕㊊褒章.勲章.

[褒状] bāozhuàng〔名〕表彰状.

[𢶍㊁]

bāo〔𢶍𢶍斋〕(bāobāozhāi)〔名〕㊄私塾；ふざけた言い方；㊣.〃㊀ bó

[雹]

báo ①(～子)〔名〕ひょう.〈冰～〉同上.〈下～〉同上が降る.②投げる.捨てる；'抛(páo)'の仮借字.〈姜女自～哭黄天,只恨贤夫亡太早〉(孟)姜女は地に倒れて天に向かって泣き、夫があまりに早く世を去ったのを恨むばかりだった；(《變文・孟姜女》).③〔名〕姓.

[雹暴] báobào〔名〕ひょう.あられ.

[雹害] báohài〔名〕ひょう害.

[雹块] báokuài〔名〕ひょう粒.

[雹灾] báozāi〔名〕ひょう害.〈小麦受了～〉コムギがひょう害を受けた.〈我们战胜了～〉我々はひょう害に打ち勝った.

[薄㊀]

báo ①〔形〕薄い.↔'厚②③'〈～饼〉☞〔語彙〕.〈这块布太～〉この布は薄すぎる.②〔形〕人情が薄い.〈待他的情分不～〉彼に相当好意をもって接している.〈人情～如纸〉人情紙のごとし.③〔形〕味が薄い.〈酒味很～〉酒にこくがない.④〔形〕地味がやせている.〈土地很～〉土地がやせている.⑤〔形〕㊄(おかゆが)薄い；水分が多い；㊣.〈～粥汤〉薄いおかゆ.■単用の場合のほか下記複合語は一般にこの音による.〃㊁ bó,㊂ bò

[薄哀] báo'āi〔名〕㊄㊥ボーイ.(男性の)サービス係；英語 boy の音訳；㊣.

[薄板] báobǎn〔名〕㊊薄鉄板.シート・メタル.シート・スチール.＝'薄钢板'〔～冲压〕シート・スタンピング.〔～带材〕シート・メタル・ストリップ.〔～坯〕シート・バー.シート・ビレット.〔～轧辊〕シート・ロール.

[薄板(ㄦ)] báobǎn(r)〔名〕薄板.ひだ.＝'薄木板'

[薄被] báobèi〔名〕薄い掛け布団.夏布団.〈手里抓着～的一段〉手には薄い掛け布団を握っていた.

[薄冰壳] báobīngqiào〔名〕㊝氷核.

[薄饼] báobǐng〔名〕コムギ粉を水でこねて薄く焼いたもの；肉や野菜を包んで食べる.薄いパンケーキ.〔～从上揭〕〔熟〕'薄饼'は上からめくる.㊙物事には順序がある；(《青箱雜記》).

[薄脆] báocuì〔名〕油で揚げた、だ円形の薄くてさくさくした一種のせんべい.揚げおかき.〈装了一盒元宵、一盒白糖～〉'元宵'を一箱詰め、さとうせんべいを一箱詰めた；(《金瓶梅・45》).

[薄底ㄦ鞋] báodǐrxié〔名〕㊐旅行に用いる、歩くのに便利なかかとの低い靴；多く旗人の女性が履いた.

[薄地] báodì〔名〕やせた田畑.やせた土地.〈光靠那几亩～过活〉ただ何'亩'かのやせた畑を頼りに暮らす.

[薄钢板] báogāngbǎn＝'薄板'

[薄浆] báojiāng〔名〕㊊グラウト；セメントのり.〔～搅拌机〕グラウト・ミキサー.〔～造型法〕グラウト鋳型法.

[薄纩] báokuàng〔名〕㊐うす絹.〈身上只着～短衫〉体にはうす絹の短いひとえの上着をつけただけであった；(《金瓶梅・8》).

[薄脸皮] báoliǎnpí〔名〕気弱な人.内気な人.〈他是个～,跟我怎么开口？〉彼は内気だから私に口を利くものですか.

[薄幕状云] báomùzhuàngyún〔名〕㊝霧状雲.

[薄腻] báonì〔形〕(陶器などが)薄くて精緻である.

[薄批细切] báopī xìqiē〔連〕㊐薄くうろこをとり、細く魚肉を切ること；魚のうろこをとるのを'批'、魚を切るのを'切'といい、宋・元代の魚の調理技術の標準を示したもの；(《元曲・望江亭・3》).

[薄皮] báopí〔名〕①表面を覆う薄いもの.②㊊フィルム.〔形〕㊄いくじがない.気が小さい；子どもがすぐ泣くようす；㊣.

[薄皮材] báopícái＝'薄皮棺材'〔名〕㊄粗末な棺桶.

[薄片] báopiàn〔名〕①薄い切れはし.薄片.〈切成～〉薄片に切る.〔岩石～〕岩石の薄片.〔～鞋ㄦ〕㊐底の薄い靴.②㊋スライス.箔.〔～法〕㊝スライス法.③㊊薄片.フレーク.〔～静电计〕箔検電器.〔～砂轮〕ティッシュ砥石.

[薄片ㄦ蛤蜊张] báopiànr gélí zhāng〔熟〕㊄('布鞋'が)破れてぼろぼろになっている；多く靴の底と側とがほころびているのを指す；〔北京〕.〈这双鞋～〉この靴はほころびている.〈～的,这鞋没法ㄦ穿

了>ぼろぼろで、この靴は履きようがなくなった.
〔薄片子嘴〕báopiànzi zuǐ〔熟〕(方)弁舌がさわやかで、また話すことが好きな人；〔北京〕.
〔薄切切〕báoqiēqiē〔形〕(方)紙のように薄いさま；(呉).
〔薄绒〕báoróng〔名〕(方)薄い羅紗㌫；(呉).
〔薄纱〕báoshā〔名〕(紡)ジョーゼット．ボイル.
〔薄砂吊(儿)〕báoshādiào(r)〔名〕土瓶．〔～里头煮元宵〕〔歇〕土瓶の中で'元宵'を煮る．(転)('肚子里有，嘴里倒(道)不出来'と続き)土瓶の腹の中にはたしかに入っているのだが、その小さな口からはどうしても注ぎ出すことが出来ない．腹の中では思ってはいるが、口には言い出せない.
〔薄扇儿(的)〕báoshānr(de)〔形〕(方)薄っぺらなさま；〔東北〕．〈天头不冷，可以穿这个丝棉棉袄，～的多轻巧〉寒くないのでこの真綿の上着を着ればいい、薄くて全然かさばらない.
〔薄生生(的)〕báoshēngshēng(de)〔形〕薄くてもろいさま．薄っぺらなさま．〈咸饼干，～的，好吃着呢！〉クラッカーは薄くてさくさくして、とてもおいしいんです.
〔薄松松(的)〕báosōngsōng(de)〔形〕非常に薄いさま.
〔薄田〕báotián ＝'薄地'〈归山买～〉故郷の山に帰ってやせた土地を買う；(杜甫《重過何氏五首》詩).
〔薄铜板〕báotóngbǎn〔名〕(機)コーペル板.
〔薄透镜〕báotòujìng〔名〕(物)薄㌻レンズ.
〔薄斜纹呢〕báoxiéwénní〔名〕(紡)カシミア.
〔薄削〕báoxuē〔形〕(方)薄い；布類などについて；(呉).
〔薄叶纸〕báoyèzhǐ ＝'薄纸'
〔薄英英〕báoyīngyīng〔形〕(方)薄っぺらなさま；(呉).
〔薄纸〕báozhǐ〔名〕(紙)ティッシュ・ペーパー．クレープ紙．薄葉紙．＝'薄叶纸'
〔薄绉纱〕báozhòushā〔名〕ジョーゼット．＝'乔其纱'

〔瓟〕 **báo** ①小さなウリ．②〔马瓟儿〕(mǎbáor)〔名〕(植)一年生ツルクサの一種；花は小さく、白色．実は丸く、種子は偏平で灰白色.

〔宝〕(寶、寳) **bǎo** ①貴重な．〈～刀〉宝刀．(転)敬意を表す語．〈～地〉☞〔語彙〕．②〔名〕宝．貴重なもの．〈～中之～〉宝の中の宝．③〔名〕とばく道具；多く方形で、ウシの角で作る．④〔形〕(方)ばかである；〔四川〕．〈这个都不晓得，好～！〉こんなこともわからないなんて、なんてばかなんだ．⑤〔形〕(方)やぼくさい；〔四川〕．〈穿这一身，好～！〉あんなものを着こんで、なんてやぼくさいんだ．⑥天子の印．玉璽㌻．⑦たいせつにする．宝とする．〈度受而～之〉度はそれをもらって宝とした；(《古鏡》)．⑧〔名〕姓.
〔宝爱〕bǎo'ài〔動〕いとしがる．かわいがる．〈这是他～的几部书〉これは彼が大切にしている本です.
〔宝宝〕bǎobǎo(又)bǎobao〔名〕かわいい子．いい子；小児をかわいがって呼ぶ言葉．〔～装〕赤ん坊の肌着．〔蚕～〕(方)おかいこちゃん；(呉).
〔宝贝(儿)〕bǎobèi(r)〔名〕(又bǎobei)①後生大事にしているもの．逸品．宝．玉宝．〈他有一件～，没有人知道〉彼は宝物を一つもっていたが、だれも知らなかった．〈我把这本已经翻旧了的线装书当作～〉私は使いこんで古くなってしまったこの和とじ本を宝物にしている．②子どもに対する愛称．〔～蛋儿〕(方)若い人に対する愛称．また自分の子どもを指す．〔～儿子〕両親からとてもかわいがられている男の子．〔～疙瘩〕1)いとしい子ども．(例)〈爷爷疼，奶奶爱，强强成了全家的～〉おじいさんもおばあさんもとてもかわいがり、強強は一家のアイドルになってしまった．2)たいせつなたいせつなもの．宝物；ときに風刺の語気がある．'疙瘩'の方を強く発音すると、かわいくもないのにかわいがっている子、珍しくもないのにたいせつにしているものという意味になる．〔～囡〕(方)子どもに対する愛称．(大事な)赤ん坊；(呉)．〔～心肝〕いとしいいとしい子ども．③(ふざけて)おばかさん，変な人．能なし．〈这个人真是个～〉この人はほんとうに変わっている．〔動〕(方)たいせつにする．かわいがる；(呉)．〈人人都～小孩子〉人々はみな子どもを大事にする．〈剩下个女儿，拿着像眼珠子一样～〉残った娘を目に入れても痛くないほどかわいがっている.
〔宝藏〕bǎocáng〔動〕(旧)貴重なものとしてしまっておく．☞'宝藏 bǎozàng'
〔宝刹〕bǎochà〔名〕①(仏)仏塔．②(僧侶㌻に対して)僧侶の住む寺をいうときの敬称.
〔宝钗〕bǎochāi〔名〕(白)宝石入りのかんざし．美しいかんざし．〈翠滑～簪不得〉みどりの黒髪に美しいかんざしはすべって挿すことができない；(李賀《美人梳頭歌》詩)．〔～分股〕夫婦などが別れていることのたとえ.
〔宝忏〕bǎochàn〔名〕(宗)僧や道士が祈とうするときに読む経文；仏教語.
〔宝钞〕bǎochāo〔名〕(旧)紙幣の名称；'至元通行宝钞''大明通行宝钞''大清宝钞'などで、宋代に始まる.
〔宝城〕bǎochéng〔名〕明清時代、皇帝陵の地下宮にめぐらした石・れんがの壁.
〔宝船〕bǎochuán〔名〕①船に対する敬称．あなた様の船．②宝船.
〔宝窗自选〕bǎo chuāng zì xuǎn〔成〕女子が自分の意志で結婚の相手を選ぶこと.
〔宝带〕bǎodài〔名〕宝石で飾った帯.
〔宝珰〕bǎodāng〔名〕(書)宝石．装飾品.
〔宝刀〕bǎodāo〔名〕宝刀．珍しい高価な刀剣．〔～不老〕〔～未老〕〔成〕年はとってもその人の精神、肉体、能力、技術が衰えないことをたたえていう言葉.
〔宝刀鱼〕bǎodāoyú〔名〕(魚)サイトオ．オキイワシ.
〔宝岛〕Bǎodǎo〔名〕台湾を指す；ポルトガル語で美しい島の意であるFormosaと称したところから.
〔宝地〕bǎodì〔名〕①生活が楽でいい所．この世の極楽．②宝のある所．③御地．貴地．〈借贵方一块～暂住几天〉御地をお借りしまして数日滞在致します.
〔宝典〕bǎodiǎn〔名〕①貴重な書物；書物としても用いる．〈这是一部稀世～〉これは世にもまれな珍重すべき書物である．②仏教徒の経典に対する美称.
〔宝店〕bǎodiàn〔名〕あなたの店．貴店．＝'宝号'
〔宝殿〕bǎodiàn〔名〕(建)①金や玉をちりばめて作った殿舎．②仏を安置する建物．本殿．本堂.
〔宝顶〕bǎodǐng〔名〕皇帝陵の前頭部.
〔宝对〕bǎoduì〔名〕拳㌻を打つ場合、双方とも指で数を示さず握りこぶしを出すこと
〔宝铎草〕bǎoduócǎo〔名〕(植)ホウチャクソウ.
〔宝而藏之〕bǎo ér cáng zhī〔成〕貴重なものとしてしまっておく．珍蔵する.
〔宝珥〕bǎo'ěr〔名〕宝石をちりばめた耳輪.
〔宝幡〕bǎofān〔名〕寺の旗．幡㌻.
〔宝方〕bǎofāng〔名〕(白)相手の国や居住するところに対する敬称．〈一行四众，路过～，天色已晚〉一行4名は、旅の途中貴地に立ち寄りましたが、日はもう暮れていました；(《西遊・23》).
〔宝房〕bǎofáng〔名〕(白)相手の住宅に対する敬語.
〔宝盖〕bǎogài〔名〕(仏)天蓋㌻．宝蓋．〔～草〕(植)ホトケノザ.
〔宝盖儿〕bǎogàir ＝'宝盖儿头'〔名〕(語)うかんむり；漢字偏旁㌻の一つ；'宀'.
〔宝弓〕bǎogōng〔名〕相手の弓に対する敬語.
〔宝光〕bǎoguāng〔名〕①(仏)妙なる光．神秘的な輝き．②宝石の放つ輝き.
〔宝贵〕bǎoguì〔形〕たいせつである．貴重である．〈～遗产〉貴重な遺産．〈～时机〉たいせつな時機．〈～支持〉貴重な支持．〈～光阴〉(無駄にはできない)貴重な時間．〈～的建议〉貴重な提案．〈时间是很～的〉時間はとてもたいせつです．〈诚实是最～的〉正直がいちばんたいせつ．〈要继承我们祖先给我们留下这些～的财产〉祖先が我々に残してくれたこの貴重な財産を継承しなくてはいけない．〔動〕貴重なものとする．〈所以他们更～它〉だから彼らはいっそうそれをたいせつにした.
〔宝号〕bǎohào〔名〕①(旧)貴店．お店．〈他可托过～里经手过事情没有？〉彼が貴店に何か仲立ちをお願いしたことはございませんか；(《官場・27》)．②(旧)相手の称号．名前の敬称．御名.
〔宝盒(儿)〕bǎohé(r)〔名〕'压宝'に用いる壺㌻.
〔宝葫芦〕bǎohúlu〔名〕宝のひょうたん；打ち出の小づちのようなもの.
〔宝货〕bǎohuò〔名〕①(方)お金．金銭；(呉)．②お宝．貴重な商品．＝'宝贝'〔～难售〕貴重な珍しいものはなかなか売れない．③(方)(罵)能なし．役たたず．たいしたことのないやつ；(呉).
〔宝驾〕bǎojià〔名〕(旧)皇帝の乗り物．(転)皇帝.
〔宝剑〕bǎojiàn〔名〕①宝剣．名剣．〔～赠烈士，红粉赠佳人〕〔諺〕宝剣は烈士に贈り、紅粉は佳人に贈る．贈り物は相手にふさわしいものを贈るということ．②剣の通称．〈有的用刀砍断自己的手，有的拿～割自己的头颈〉ある者は刀で自分の手を切り落とし、ある者は剣で自分の首を切った.
〔宝轿〕bǎojiào〔名〕花嫁の乗るかご.
〔宝镜〕bǎojìng〔名〕宝の鏡；いっさいのものを映し出すといわれる伝説上の鏡.
〔宝局〕bǎojú〔名〕(旧)(さいころを用いる)ばくち場．賭場㌻.
〔宝眷〕bǎojuàn〔名〕(敬)ご家族；相手の妻を敬称するのにも用いる．〈连你～一块接了来，就在我这里权且安身〉あなたの奥さまも一緒にお呼びして、私のところでしばらくお暮らしください；(《官場・17》)．〈…，便请携～同行到寒家权住，再作区处〉…、ともかくご家族を伴い拙宅に来てひとまず身を落ち着けられてから、身のふり方をお決めください；(《古今・40》).
〔宝卷〕bǎojuàn〔名〕俗文学の一種で、仏教の故事を述べる'说唱'文学の一つ；唐代の変文と宋代僧侶㌻のお経から起こったもの．〈他好少经典儿，又会讲说金刚科仪各样因果～，成月说不了〉彼はお経もたくさん知っており、金剛奥義の講釈やさまざまな因果宝巻も上手で、ひと月かかっても語り尽くせない；(《金瓶梅・40》).
〔宝诀〕bǎojué〔名〕秘訣㌻．奥の手．秘術．〈长跪问～〉平伏して秘術を問うた；(李白《古風》詩).
〔宝窟〕bǎokū〔名〕宝物のある洞窟㌻．〈打开～〉宝物の入った洞窟を

あける.

[宝库] bǎokù 〔名〕宝庫.〈百科全书是知识的～〉百科事典は知識の宝庫である.

[宝蓝] bǎolán 〔形〕サファイア・ブルーの.鮮やかな紺色の;〔不定〕.[～色]鮮やかな紺色.〔例〕〈景泰蓝的～的瓷器驰名世界〉景泰藍のサファイア・ブルーの磁器は世界に名をはせている.

[宝璐] bǎolù 〔名〕(書)美しい玉.

[宝纶] bǎolún 〔名〕(紡)バイレン.

[宝马香车] bǎo mǎ xiāng chē 〔成〕車馬のりっぱで美しいことを形容する.

[宝门] bǎomén 〔名〕(方)秘訣.こつ.よい方法. ='窍门'

[宝墨] bǎomò 〔名〕(書)珍貴な墨跡;他人の筆跡に対する敬称.

[宝蜱] bǎopí 〔名〕(虫)タカラダニ.

[宝瓶] bǎopíng 〔名〕①(旧)北方で婚礼の日に、花嫁のかごの中に入れたびん;五穀・百果・金銀・玉で作った飾りなどを入れたところから.②埋葬するとき柩の中に一緒に入れる食べ物を詰めたかん.③密教で、灌頂の香水を入れる器の尊称.④(天)宝瓶宮.水がめ座.アクエリアス;十二宮の一つ.[～流星群]水がめ座流星群.[～星座][～座]水がめ座.☞'黄道十二宫'(☞'黄道')

[宝铺] bǎopù (方)='宝店'

[宝器] bǎoqì 〔名〕①(書)宝物.[～心肝]目に入れても痛くない子どものたとえ;(《二拍・5》).[珠光～]女性の服装の華美なさま.②珍貴な器物.③(書)帝位を指す.④(方)愚かしい人.ばか. ='宝气';〔四川〕.〈拿他当～,在逗着玩了〉彼をばか扱いし、からかった.〔形〕(方)①ばかげている;〔四川〕.②やぼったい.見栄えがしない;〔四川〕.

[宝泉局] bǎoquánjú 〔名〕明清時代、貨幣の鋳造を管理した役所. ='宝源局'

[宝砂] bǎoshā 〔名〕(方)コランダム. ='钢玉'

[宝山] bǎoshān 〔名〕①宝の山.[～空返][～空归][～空回]〔成〕宝の山に入りながら手ぶらで帰る. ='如入宝山空手回';(《藝風堂友朋書札・惲祖貿》).②(旧)相手の寺に対する敬称.〈～何处〉お寺はどちらですか;(《十二樓・歸正樓》).

[宝石] bǎoshí 〔名〕宝石.[～红]ルビー赤.[～玻璃]ルビーガラス.[～绿色]エメラルド・グリーン.[～磨粉](機)ガラス・パテ.[～匣]宝石箱.[～镶嵌]宝石の装填.[～学](鉱)宝石学.[～轴承](機)軸受石.[～坠子]宝石のペンダント.[～琢磨]宝石の研磨.

[宝饰] bǎoshì 〔名〕(書)宝石で作った飾り.

[宝书] bǎoshū 〔名〕①(書)史書.②貴重な書物;文革中には《毛主席語録》を指した.③詔書.

[宝肆] bǎosì 〔名〕(書)宝石店.〈毅因适广陵～,鬻其所得〉毅はそこで広陵の宝石店に行き、手に入れたものを売った;(《柳毅》).

[宝塔(ㄦ)] bǎotǎ(r) 〔名〕①宝塔. ='舍利塔' ②塔の美称.[～菜](植)チョロギ.[～诗]字数を一、三、五…あるいは二、四、六…と増やしていく詩.[～式]ピラミッド式.

[宝头宝脑] bǎo tóu bǎo nǎo 〔成〕(方)間が抜けたさま.ぼんやりしたさま. ='傻头傻脑';〔四川〕.

[宝头ㄦ] bǎotóur ='宝盖ㄦ'

[宝玩] bǎowán 〔名〕(白)①宝物.〈几件奇珍～〉いくつかの珍宝;(《兒女・28》).②骨董品.〈夫人临行,尽出房中钗钏衣饰之类,及所藏～、约数千金〉夫人は出発に際して、家じゅうのかんざし、腕輪、衣類、および所蔵の骨董品など、合わせておよそ数千金の品をすべて出しました;(《警世・4》).

[宝物] bǎowù 〔名〕①宝物.〈欣赏～〉宝物を鑑賞する.②貴重品.

[宝婺] bǎowù 〔名〕(書)星の名. ='婺女星'、'须女' (転)女神を指す.また婦女を賞賛して称する.〈～星沉〉婦女の死を弔う言葉.

[宝惜] bǎoxī 〔動〕(白)宝のようにたいせつにする.〈父母俱在,家道殷富,～异常,娇养过度〉父母ともに健在で、家も裕福ですので、ことのほかかわいがり、ひどく甘やかして育てました;(《初拍・2》).

[宝匣] bǎoxiá 〔名〕(方)宝石箱;(閩).

[宝相] bǎoxiàng 〔名〕①(植)イバラボタン;バラより大きく、色彩はあでやか.〈院中满架蔷薇、～〉中庭は棚にバラやイバラボタンがいっぱいであった;(《紅樓夢・17》).[～花]中国伝統の花柄模様;錦織・磁器・玉器などに用いられる.多くハスの花.②='宝像'

[宝象] bǎoxiàng 〔名〕①(白)象牙.〈～花拣庄〉象牙をはめこんだ美しい室内の装飾品;茶だんすなど;(《金瓶梅・9》).②='宝像'

[宝像] bǎoxiàng ='宝相②' 〔名〕仏像;美称.

[宝星] bǎoxīng 〔名〕勲章.

[宝兴树蛙] Bǎoxīng shùwā 〔連〕(動)ドウグリット・アオガエル.

[宝鸭] bǎoyā 〔名〕(書)香炉の別称;アヒルの形に作られているところから.

[宝银] bǎoyín 〔名〕(旧)大型の銀塊.馬蹄銀. ='元宝银'

[宝茔] bǎoyíng 〔名〕(旧)相手の墓地に対する敬称.

[宝舆] bǎoyú 〔名〕(書)①宝車;宝で飾った車.〈造普贤菩萨乘～白象〉白いゾウの背負う宝車に乗った普賢菩薩像を造った;(《冥祥記》).②天子や貴人の乗る輿.

[宝玉] bǎoyù 〔名〕①めずらしくて貴重な玉.〈金珠～〉金や真珠やめずらしく貴重な玉.②(書)諸侯に封ぜられたときに賜る、上が丸く下が四角な玉.封圭.

[宝源局] bǎoyuánjú ='宝泉局'

[宝藏] bǎozàng 〔名〕収蔵されている宝物や富;多く鉱産物をいう.〈发掘地下的～〉地下に眠っている宝(鉱産物)を発掘する.〈艺术～〉芸術的に未発掘の優れた要素.☞'宝藏 bǎocáng'

[宝中之宝] bǎo zhōng zhī bǎo 〔成〕☞〔不解〕②.

[宝重] bǎozhòng 〔動〕たいせつにする.〈他对书籍一向非常～〉彼はいつも書物をたいせつにする.

[宝珠茶] bǎozhūchá 〔名〕(植)サザンカの一種.

[宝珠饰] bǎozhūshì 〔名〕(建)擬宝珠.

[宝烛] bǎozhú 〔名〕(書)明かり.〈～烧空〉明かりが天をこがす;(《古今・24》).

[宝庄] bǎozhuāng 〔名〕①相手の村に対する敬称.貴村.②相手の農家、農民の屋敷に対する敬称.③='宝店'

[宝子] bǎozǐ 〔名〕香炉の一種;仏前の'五供ㄦ'の一つ.〈六师被吹脚距地,香炉～逐风飞〉六師(外道)は風に吹かれて足が地から離れ、香炉や'宝子'も風と一緒に吹き飛ばされた;(《變文・降魔》).

[宝字] bǎozì ='制钱';銅銭にはすべて'通宝'の文字が入っていたので.

[宝祚] bǎozuò 〔名〕(書)帝位を指す.

[宝座] bǎozuò 〔名〕①帝王の座.②仏の座.③(転)最高の座.〈终于爬上了经理的～〉ついに支配人という最高の座にはい上がった.〈登上权力的～〉権力の座に着く.

[保]

bǎo ①〔動〕守る.保つ.〈～家卫国〉国家を防衛する.〈～健〉☞〔語彙〕.〈～密〉☞〔語彙〕.②〔動〕保つ.〈～温〉☞〔語彙〕.〈～鲜〉☞〔語彙〕.③〔動〕請け合う.責任をもつ.保証する.〈～一切险〉すべての危険について保証する.〈我敢～他一定做得好〉彼がりっぱにやり遂げることを保証する.〈～你没危险〉絶対に危ないことはない.④〔動〕(再犯・逃亡しないことを)保証する.〈～释〉保釈する.〈把他～出来〉彼を保釈にして出す.⑤〔動〕保険をかける.付保する. ='投保'〈～足〉全額付保.⑥〔動〕推薦する.〈某～一人,可敌曹操手下诸将〉それがしが一人推薦いたします、その者は曹操の手下の諸将の相手となり得ましょう;(《三國・67》).⑦保証人.〈作～〉保証人になる.⑧〔名〕旧時の保甲制の単位.☞'保甲' ='邻长'〈～甲〉同上.⑨(略)'保加利亚'〔ブルガリア〕を指す.⑩〔名〕姓.

[保安] bǎo'ān 〔動〕①治安を保つ.②安全を保つ.〔名〕保安.[～部队](軍)保安部隊. ='内卫军' [～处分]保安処分.[～刀片]安全かみそりの刃.[～电阻](機)限力抵抗.[～队]解放前の治安のための警察組織.[～规程]保安規程.[～警察]国家の資源と重要施設を保護するため特別に編制された警察. ='保警' [～林]保安林.[～器](機)保安器.安全器.[～制度](事故防止の)安全制度.〔形〕(白)無事である.安全である.〈许下～愿心〉無事であるように願をかける;(《醒世・13》).[～经]福禄を求め、安全を祈る道教のお経.

[保安刀] bǎo'āndāo 〔名〕①'保安族'の造る刀の一種;腰にさす.柄・刀身・さやのいずれも装飾がこらされ、モンゴル・チベット・ユーグ族などに広く用いられる.②安全かみそり. ='保险刀(ㄦ)'

[保安族] Bǎo'ānzú 〔名〕ボウナン族;中国少数民族の一つ.☞付表

[保案] bǎo'àn 〔名〕(書)推薦を願い出る案件・文件.〈开～〉推挙の文書を書く

[保保] bǎobao 〔名〕子どもに対する両親からの親しみをこめた呼称. ='宝宝'

[保本] bǎoběn 〔名〕(書)皇帝に人材を推薦する奏本.〈皆由王子腾累上～,…〉ひとえに王子騰が何度も上奏して推薦したおかげで、…;(《紅樓夢・16》).

[保本(ㄦ)] bǎo, běn(r) 〔動〕元金を保証する.[～保值储蓄]元本価値保証貯蓄;預金者の預金が物価の変動による損失を受けないことを保証するために設けられた貯蓄の一種.〔例〕〈～兼有实物储蓄和货币储蓄的性质〉元本価値保証貯蓄は現物貯蓄と貨幣貯蓄の性質を兼ね備えている.

[保镖] bǎobiāo (旧)〔名〕(旅の)護衛隊、護衛.用心棒;現在は冗談やからかいで、あるいは軽蔑して用いる.〔動〕(bǎo, biāo)旅の安全を守る.品物の運送の責任をもつ;武装したグループでおこなった.

[保膘] bǎobiāo 〔動〕家畜が肥えるように飼育する.肥育する.

[保不定] bǎobudìng ='保不住'〈这样一回答,～就会吵起来〉このように答えようものなら、口げんかになりかねない.

[保不齐] bǎobuqí (方)='保不齐严' / '保不住'〈往下再走,～就没店了〉これ以上行ったら旅館がなくなるかも知れない.〈有点小灾ㄦ小病ㄦ是～的〉小さな災害や病気は予想されることだ.〈那可～〉それはまったくそうかもしれない.〈谁也～一辈子不摔筋斗ㄦ〉だれでも一生のうちに失敗がないとは言えない.〈这三桩事可～没有〉この三つの事についてはないとは保証できない;(《兒女・23》).

[保不严] bǎobuyán (旧)='保不住'〈虽如此说,～他就愿意〉そうは言うものの、あの子がすぐにうんと言うかどうかは保証できない;(《紅樓夢・46》).

[保不住] bǎobuzhù 〔動〕保証できない.保てない.請け合えない.↔'保得住'〈咱们再不改进操作方法,红旗就～了〉我々がこれ以上极

い方を改めなかったら、'红旗'〔最優秀の栄誉〕は保てないだろう. <张太太听人说连贵阳都~了>張太々は貴陽までもが陥落を免れなくなったと人から聞かされた. [~脸] (口) 顔をつぶす. 恥をかく. 例<可怜凤丫头闹了几年, 不想在老太太的事上, 只怕~了>かわいそうに鳳丫頭は何年もの間ばたばたと働いたあげくに、思いがけなく大奥様のことで顔をつぶすことになりはしないでしょうか; (《紅樓夢·110》). (副)(…で)あるかも知れない. <这个天ル很难说, ~会下雨>この空模様はどうもあやしい、雨が降るかも知れない. <~还到林姑娘那里>それから(その足で)林姑娘のところへ行かれたかもしれません; (《紅樓夢·67》).

[保藏] bǎocáng 〔動〕保存する. しまっておく. 蓄えておく. (内部に)しまってある. <把选好的种子好好~起来>選んだ種子はよく保存するように.

[保产] bǎochǎn 〔名〕確実な生産. 〔動〕(bǎo, chǎn) 生産を保証する.

[保厂] bǎochǎng 〔動〕工場を守る.

[保吃、保穿、保烧、保教、保葬] bǎochī、bǎochuān、bǎoshāo、bǎojiào、bǎozàng 〔連〕食料·衣料·燃料·教育·葬式を保証すること; 人民公社による身寄りのない人に対する共同援助. '五保'といった.

[保持] bǎochí 〔動〕保ち続ける. 保持する. (同じ位置·状態を)保つ, 持続させる. (治安·健康·原状を)維持する, 保つ. (一家を)支える, 維持する. (自説を)持ち続ける. (規則·秘密·約束などを)守る. <~安静>静粛を保つ. <~成见>決まった考えを持ち続ける. <水土~>水分と土壌の保持. <~优势>優勢を持続する. <~均势>勢力の均衡を保つ. <~政权>政権を保つ. <~和平>平和を維持する. <~传统>伝統を保持する. <~稳定>安定を維持する. <~原样>もとの形を失わないようにする. <~记录>記録を保持する. <~接触>接触を保ち続ける. <~警惕>警戒心を持ち続ける. <~受胎率>受胎率を確保する. <~质量>質を落とさぬようにする. <跟群众~密切联系>引き続き大衆と密接なつながりを保つ. <~身体的健康>体の健康を保つ. <种族隔离还~原状>アパルトヘイトはまだもとの状態のままである. <~一定的距离>一定の距離を保つ. <~工人阶级的本色>労働者階級の本質を失わずにいる. <~清醒的头脑>明晰さを持ち続ける. <仍然~着重要的指导意义>依然として重要な指導的意義を持っている. <谁见过~到百年、几百年的私人财产!>百年とか何百年とかにわたって保たれてきた個人の財産などだれが見たことがあろうか. [~低温]低温保存. [~电路] (電) ロックアウト回路. ホールド回路. 保持回路. [~电压] (電) 維持電圧. [~架] (機) ケージ受け. [~时间] (機) 保持時間. [~位置] (機) 保ち位置.

[保赤] bǎochì 〔動〕(書) 幼児を保護養育する.

[保畜] bǎochù 〔動〕家畜を病気その他の事故から保護する.

[保磁力] bǎocílì 〔名〕(電) 抗磁力. 保磁力.

[保存] bǎocún 〔動〕(別の用途、または他日のために)蓄えておく, 留保する, 保存する, しまっておく. (食物を缶詰·瓶詰·漬物にして)貯蔵する. (建物·古文書などを)保管·管理する. (生命·健康を)維持する. (秘密を)守る. (権利·地位·財産などを)保つ, 保持する. (風俗·習慣などを)温存する. <~均势>勢力の均衡を保つ. <~古迹>古跡を保存する. <~实力>力を温存する. 実力を蓄える. <~优良传统>優れた伝統を保つ. <~自己, 消灭敌人>自己を保ち、敵を消滅する. <中国的特点要~>中国の特徴を守らなければならない. <~组织上的秘密性>党組織を秘密にしておく. <这些资料我替你~着>これらの資料は私があなたに代わって保管しておきます. <人民武装力量必须~和发展起来>人民武装力を維持し、発展させなければならない. <我不知道他们是不是还~着一点点旧日的记忆>私には、彼らが過ぎ去った日の記憶をまだほんのわずかでも残しているかどうかわからない. 〔名〕① (軍) 退避. セーブ. [~区]退避領域. ='保护区' [~文件]セーブ·ファイル. ② (化) リザーブ. メインテナンス.

[保单] bǎodān 〔名〕① 保証書. ② (貿) 保険証券. ='保险单' <发行~>保険証券を発行する. [单独~]個別保険証券. [分~]付保証明書. [航程~]定航海保険証券. [流动~][流保~]船名未詳積荷保険証券. [期限~]定期保険証券. [未定额~][不定价~]金額未詳保険証券. [预约~][开口货物~][总~]包括予定保険証券. [暂~]仮証券.

[保得本身] bǎode běnshēn 〔諺〕('保不得子孙'と続き)自分のことだけなら保証できても、子孫のことまでとなると保証できかねる.

[保得过] bǎodeguò 〔動〕(白) 保たれる. 保証できる. 免れる. ↔'保不过' <谁家~常常无事?>だれの家がつねに問題が起こらないと保証できるだろうか(《兒女·12》).

[保得住] bǎodezhù ↔'保不住' 〔動〕① 維持することができる. 保つことができる. 保証できる. <不断地革新技术, 精益求精, 才~产品的荣誉>不断に技術革新をし、改良を重ねてこそ、製品の名誉を守ることができる. <若是做官的, 谁~总在一处?>(結婚相手が)もしお役人だったら、いつも一緒にいるという保証があるものですか; (《紅樓夢·100》). ② (命を)支えることができる.

[保底] bǎo, dǐ 〔動〕① ='保本(ル)' ② (給与·賞与の)最低限度を保障する.

[保丁] bǎodīng 〔名〕旧時、'保长'の下で働く人をいった.

[保定] bǎo, dìng 〔動〕① しっかり保証する. ='保准' <明天谁又能够~?>明日をだれが、しかと保証できるか. <谁保得定不会有同样事情发生?>同じような事が起こらないとはだれも保証できない. ② (治療·手術などのため)家畜をしっかりつなぎとめ固定する.

[保兑] bǎoduì (貿) 〔動〕確認する. 〔名〕(銀行)確認. [~手续费]確認手数料. [~信用证]確認信用状. 例<开出~>同上を発行する. [不~信用证]無確認信用状. [~银行]確認銀行.

[保额] bǎo'é 〔名〕(略) (貿) 保険額. 保険金額. ='保险款额' <提高~>保険金額を増額する.

[保儿] bǎo'ér 〔名〕(白) ① 馬丁. ='马保儿' ② 妓楼の使用人. 下男. <如今使~先家去说一声>これから使用人を先に帰らせて話をさせる; (《金瓶梅·11》). ③ 保証人. <缘汝前世曾为~, 今世令来计会>おまえは前世において保証人をしていたから、この世で精算させるのだ; (《變文·廬山》).

[保肥] bǎoféi 〔動〕肥料が流失などしないようにする. 〔名〕肥料保持. [~作用]肥料止めのはたらき.

[保费] bǎofèi 〔名〕(略) 保険料. ='保险费' [增加~]割増保険料.

[保符] bǎofú 〔名〕(方) 保証書; (四川). <这是我打的~>これは私の書いた保証書です.

[保付] bǎofù 〔動〕支払いを保証する. 〔名〕支払保証. ='保证支付' [~支票]支払保証小切手; 銀行が支払を保証する小切手.

[保干器] bǎogānqì 〔名〕(機) 水分湿気除去装置. デシケーター.

[保革油] bǎogéyóu 〔名〕レザー油; 皮革を保護する油.

[保辜限] bǎogūxiàn 〔名〕旧時の法律で、人に傷を負わせた場合、被害者が一定期間内に死亡に至らなければ殺人罪にならない、その期限をいう. <身死, 出于~外>死んだが、'保辜'の期限外である; (《金瓶梅·67》).

[保固] bǎogù 〔動〕請負工事の毀損を保証する. 堅固であることを保証する. <这座工程可以~>この工事は堅固であることを保証できる. [~限](建築物などの)損壊保証期限.

[保管] bǎoguǎn 〔動〕① 保管する. 預かる. <图书~工作>図書を管理する仕事. <请你~>どうか保管してください. <我家中那点余款本来归我~存放的>わが家のその余分な金は本来私が保管し預けることになっている. ② 保存する. <这个仓库的粮食~得很好>この倉庫の穀物はよく保存されている. ③ ='包管〔動〕' 〔副〕きっと. 間違いなく. 確かに. ='管保' <~没错>絶対に大丈夫です. <~不说>決して口外しない. <只要肯努力, ~你能学好>努力しさえすれば、きっと修得できますよ. <他们俩~打不了架, 你说对不对?>彼ら二人はけんかをするはずがない、そうでしょう. <~你顺利到达目的地>きっと順調に目的地に着くことができますよ. <若应了这门亲事, 虽说不是正配, ~一过了门, 姊夫的官早复了, 这里的声势又好了>もしこの縁談をお受けになれば、正妻ではないかもしれませんが、きっと嫁入りしたとたんに、義兄さんは復職なさり、こちらのご威勢もまたよくなることでしょう; (《紅樓夢·118》). 〔名〕① 保管; (略~). [~费]保管料. 保管費. [~寄托]保護預かり. [~室]保管室. [失物~]遺失物保管室. [~箱]保管箱. [~证]保管証. [露封~] (貿) 開封預かり. ② 保管係. [~人]管理人. 保管者. [~员]保管者. [档案~](古文書·古記録などの)文書保管係. [仓库~]倉庫方. 蔵係.

[保国安民] bǎo guó ān mín 〔成〕国を守り人民に落ち着いた生活をさせる; (《水滸·54》).

[保果] bǎoguǒ (農) 〔名〕落果防止. 〔動〕果実の落ちるのを防ぐ.

[保函] bǎohán 〔名〕(経) (銀行の)保証状. [银行~]同上.

[保户] bǎohù 〔名〕保険加入者.

[保护] bǎohù 〔動〕(多く具体的なものを)保護する. <~老幼>老人·子どもを保護する. <~工具>道具の手入れをする. <~眼睛>目を保護する. <~生态平衡>生態系を破壊しないように守る. <~公共财产>公共財産をたいせつにする. <~群众的积极性>大衆の積極性をたいせつにする. <~现场>現場を保全する. <~和促进>確保し、促進する. <对于农作物有益的动物, 应当加以~>農作物にとって有益な動物は、保護をすべきだ. <谢菩萨~>菩薩の御加護にお礼申し上げる; (《清平·楊温》). <叮咛善~, 勿令有点痕!>よくよく申し聞かせる、どうかそれを大事にしてきずをつけないでおくれ; (寒山《報汝修道者》詩). 〔名〕① 保護; (略~). <得到法律的~>法律の保護を受ける. [~层]保護する人々. 例<这是王守信的~>これは王守信を守ってくれる人たちだ. [~带] (体) 安全バンド. [~地] (農) 作物保護地. 保護林地; 保温·防風などの対策が施されている. [~关税]保護関税. [~管束] (法) 保護観察. [~国]保護国. [~价格] (経) 保護価格; 工業品販売の最高制限価格と農産物買い付けの最低制限価格の総称. [~胶体] (化) 保護コロイド. [~扣球] (体) ブロック·カバー; バレーボール. [~拦网] (体) ストップ·カバー; バレーボール. [~贸易]保護貿易. [~帽] (体) 防護帽. [~迷彩] (軍) 保護色迷彩. [~墨] (印) 保護インキ. [~鸟]保護鳥. [~区]保護区. [~伞] 1) 保護; 権勢を頼りとして悪人や悪業に対して庇護すること. 2)(抑止力としての)核のかさ. [火箭核~]核ロケットのかさ. 3) 職権を利用して悪人をかばう人. 後ろ盾になる人. 例<你可不能给他作~>きみは彼の後ろ盾になったりしてはいけないぞ. 例<我们在无意中很幸运地找到了一把~>私たちは思いがけな

く幸いにも一人の後ろ盾を捜しあてた. [～人]保護者. [～色] 1)保護色. 2)擬態. 3)身分•職業などを利用して自分の身を守ること. [～条款] (商) セーフガード•クローズ. [～性]保護性(の). [～拟色] (動) 保護的擬態. [～员]警備員. [～作物]保護作物. ② (機) シールディング. [～层]カバー. [～环]ゴード•リング. [～气体]シールド•ガス. [～网]ゴード•ネット. [～装置]保護装置. 休み装置. ③ (電) プロテクション. [～错误]プロテクション•エラー. [～单位]保護域. [～方式]プロテクション•モード. [～环]プロテクション•リング. [～寄存器]プロテクション•レジスター. [～键]保護キー. [～结构]プロテクション•アーキテクチュア. [～区]退避領域. [～系统]プロテクション•システム.

[保换] bǎohuàn 〔動〕交換を保証する. 交換に応じる. 交換自由.

[保皇] bǎohuáng 〔形〕君主を守る；保守勢力に忠誠を尽くすたとえ；(不完). [～党]王制あるいは君主制を支持する党派. [～人]王政中心主義者. 君主制支持者. [～派] 1)王政主義者. 君主政体主義者. 2)文化大革命初期、「党委員会を排除し革命をする」ことに反対し、共産党の組織や幹部を擁護した人々のことを指す.

[保火险] bǎohuǒxiǎn 〔名〕火災保険. 〔連〕(bǎo huǒxiǎn) 火災保険をかける.

[保家] bǎojiā 〔動〕(白) 家を維持する. [～的]家を守る用心棒. (例)〈你们家又有上夜的, 又有～, …〉お宅には泊まりの者もいるし、それに用心棒もいるのに、…；(«老残•5»). [～卫国] 〔成〕 ☞ (守解) ①. [～之主]家を没落から守る人.

[保甲] bǎojiǎ 〔名〕旧時の保甲制で、数戸を1'甲'とし'甲长'を置き、数'甲'を1'保'とし'保长'を設けたもの. 〈在沿路的村庄设置～〉沿道の集落に'保甲'を置いた.

[保价] bǎojià 〔動〕金額を保証する. [～包裹][～邮包]保険付き小包. [～信]現金表示書留郵便. 現金書留. [～邮件]価格表記郵便物. 〔名〕保証金額.

[保驾] bǎojià (書) 〔動〕皇帝を護衛する. 玉座を守護する. 〈我～在此, 何为反贼？〉わしはここで帝をお守りしておるのじゃ、逆賊とは何ごとぞ；(«三國•13»). (転) 1)親分を守る. 2)反動派を擁護する. 3)='保护'；多く冗談めかして. 〔名〕皇帝の護衛；特に危難に際しての.

[保见] bǎojiàn 〔名〕(白) 保証人. [～人]同上.

[保荐] bǎojiàn 〔動〕保証し推薦する. 〈一个电报送到北京政府～老张作南方某省的教育厅长〉老張を南方のある省の教育庁の長官として推薦するという電報を北京政府へ打った. 〔名〕保証推薦. [～人]同上の人.

[保健] bǎojiàn 〔名〕(略) 保健. ='保护健康' [～操]保健体操. [～费]保健費. [～工作]保健活動. [～机构]保健機構. [～球]軽く握り、手のひらの中で転がす小さな鉄の玉；保健用. 保定の名産. 玉•石で作ったものもある. ='健身球' [～室]保健室. [～事业]保健事業. [～所]保健所. [～体操] (体) 保健運動. [～物理]保健物理学；放射線、核分裂生成物などの放射性物質を多量に扱う人々のための医学•保健予防手段を取り扱う物理学. [～箱]救急箱. [～院]保健所；医療•衛生管理を行う. '保健站'より規模のやや大きなもの. [～站]保健センター；各組織の末端に設けられている衛生施設. ='卫生站'

[保角] bǎojiǎo 〔形〕等角を保つ；(不完). [～显影][～映身] (数) 等角写像.

[保教] bǎojiào 〔動〕(略)(幼児を)保育する, しつける. ='保育教养' [～老师]幼児の保育教育に責任をもつ教師.

[保洁] bǎojié 〔動〕清潔に保つ. 〈加强公园的～工作〉公園の美化につとめる.

[保结] bǎojié 〔名〕(旧) 官庁に対して他人の身分や行為を保証する保証書.

[保救] bǎojiù 〔動〕(白) 保護救済する. 〈却得曹公一力～, 虽然免祸, …〉曹公のひとかたならぬ援護により災いをまぬがれましたが、…；(«警世•26»).

[保局] bǎojú 〔動〕(白) 第三者が勝負しているのを見て財物を賭ける.

[保举] bǎojǔ 〔動〕① 推挙する. (人物が仕事ができることを)保証推薦する；大臣が朝廷に推挙し, 保証人となる. 〈丞相～他, 做了这儿的地方官〉丞相(じょうしょう)が彼を推挙してここの地方官にした. 〈包相便～颜查散, 才识谙练, 有守有为, 堪胜此任〉包大臣は顔査散を才識に優れ、熟練しており自制心もあって、この任に堪えうるということで推挙しました；(«三俠•84»). 〈即～真君为孝廉〉すぐさま真君を孝行で清廉な人として抜てき任用した；(«警世•40»). ② (旧) 保証書を官庁に提出する. 〈又多邻家～〉また近所で保証書を提出するものが多かった；(«元曲•蝴蝶夢•2»).

[保靠] bǎokào 〔形〕(方) 確かである. 穏当である；(東北). 〈这样做不～〉こういうやり方はあぶなっかしい.

[保牢] bǎoláo 〔動〕しっかり保つ. 〈～无产阶级命根子〉プロレタリア階級の命脈をゆるぎなく保つ.

[保肋肉] bǎolèròu 〔名〕(方) ① ブタの胸の肉；(四川). ② 上等であること. 満足すべきこと；(四川).

[保量] bǎoliàng 〔動〕量を保証する. 分量に誤りがないようにする.

[保龄球] bǎolíngqiú 〔名〕(体) ① ボウリング. ② ボウリングの球. ='地滚球'

[保留] bǎoliú 〔動〕① 保存する. 〈金碧辉煌的故宫还～着它当年的面貌〉金碧(きんぺき)に輝く故宮は往年の面影を今なお保っている. 〈把烟嘴宝贝似地～着〉パイプを宝物のようにとっておいた. 〈开明书店的重印本里也～了它们〉開明書店の再版本にもそれらを残しておいた. 〈他招呼跑堂的给他～着那壶茶〉彼は給仕を呼んで、彼のためにそのお茶をとっておかせた. 〈那些信件, 表嫂是不是还～着？〉それらの手紙を、表嫂はまだ保存しているだろうか. ② 保留する. そのままにしておく. 棚上げにしておく. 〈～工资〉賃金を据え置く. 〈不同的意见暂时～, 下次讨论！〉異なった意見はひとまずそのままにして、次回にまた話し合おう. 〈这个字～吧！〉この字はいかしておこう. ③ 残す. 留保する；多く法律あるいは会議用語. 〈～态度〉態度を留保する. 〈～秘密组织〉秘密組織を残しておく. 〈有意见尽量谈出来, 不要～〉意見があれば留保しないで全部話しなさい. 〈老师把宝贵的经验毫无～地教给学生〉先生は貴重な経験を余すところなく学生に教える. 〔名〕① 保留. [～比赛] (体) 一時停止試合. [～地] (林) 施業外地. [～剧目] 1)再演レパートリー. 2)上演禁止にならなかったレパートリー. [～林] (林) 予備林. [～树] (林) 保存木. [～条款] (貿) 留保条項. 但し書き条項. (契約などの)制限条項. [～追偿权]償還請求権保留. ② (電) アロケート. リザーブ. [～字]リザーブド•ワード. ='预约字'

[保率] bǎolǜ 〔名〕(略) (貿) 保険料率. ='保险费率' [战时～]戦時保険料率.

[保马法] bǎomǎfǎ 〔名〕宋の王安石が作った新法の一つ；民に組合を設けさせ、ウマを飼おうとする保丁に対して官馬を支給し、年に一回その発育程度や死•病などを検査し、事故があった場合、5等級に分けて弁償させる法.

[保媒] bǎo, méi 〔動〕結婚の仲立ちをする. 縁談の世話をする. 媒酌を引き受ける. 〈我想替她保个媒〉私は彼女に縁談のとりまとめをしてやりたいと思う.

[保密] bǎo, mì 〔動〕秘密を保つ. 〈十分加强～工作〉機密保持に万全を期する. 〈这件事你知道也就算了, 千万要～！〉この事をきみが知っていればそれはそれでいいんだが、くれぐれも秘密を守ってくれ. 〔名〕(bǎomì) (軍) 秘密保全. [～措施]保全手段. [～电话]暗号電話. [～费]口止め料. [～员]機密文書保管係.

[保苗] bǎo, miáo 〔動〕苗の生長を確保する；苗を枯らさないようにする. 〈风沙较大, 花生不易～〉風砂が相当にひどく、ラッカセイの苗を枯らさないようにしておくのが容易でない.

[保名] bǎomíng 〔動〕(書) 保証して署名する.

[保命] bǎomìng 〔形〕自己保存(の). 保身(の)；(不完). [～哲学]保身哲学. (例)〈实用主义的～〉プラグマティズムの保身哲学. 〔動〕(bǎo, mìng) 命を長らえる. 命を保つ. 〈这是一家几口～的粮食〉これは一家の命をつなぐ食糧だ. 〈乱世多害, 恐先生不～也〉乱世では危険が多いので、あなたは命を長らえることができないでしょう；(«高士傳»). [～全躯]死なずに無事でいること；(«初拍•6»).

[保姆] bǎomǔ ='保母' 〔名〕保母.

[保奶肉] bǎonǎiròu (方)='保肋肉②'

[保暖] bǎonuǎn 〔名〕保温. [～杯]='保温杯' (☞'保温') [～设备]保温設備. ヒーター.

[保票] bǎopiào 〔名〕保証書. 証票. 〈我敢写～, 不到两个月敌国就会投降〉間違いありません、2か月もしないうちに敵国は降服します. [打～] 1)保証書を書く. 2)保証する. (例)〈我给你～〉私は太鼓判を押してあげます.

[保钱] bǎoqián (白)='保头钱'

[保亲] bǎoqīn (白) 〔名〕① 結婚の際の親代わり. ② 証人. 〔動〕媒酌人をする. ='做媒' 〈正来与你～来〉ちょうどあなたに結婚話をもって来た；(«元曲•救風塵•1»).

[保全] bǎoquán 〔動〕保全する. 傷つかぬようにする. 〈～面子〉面目を保つ. 顔をたてる. 〈～生命〉生命を保つ. 〈～身体〉体を安全に保つ. 〈～自己〉自己の保全をはかる. 〈～名誉〉名誉を保つ. 〈幸亏战士们协助抢救, 这一批物资终于～了〉幸い兵士たちが力を合わせて救ったので、これらの資材は安全だった. 〈尊大人犯了对头, 决无～之理〉お父上は相手の意に逆らったのですから、決してただでは済みません；(«古今•40»). [～程序] (法) 強制執行を保全するための特別訴訟手続. 仮拘禁、仮執行などの類. [～工]保全労務者. [～首领于牖下]首を安泰に窓のもとに保つ. やすらかに生き長らえる；(«金瓶梅•1»).

[保儿赤] bǎorchì 〔名〕(白) (蒙) 料理人. コック；(蒙). 〈虎儿赤吹弹, ～割肉, …〉楽師は演奏し、料理人は肉を切り、…；(明•黃元吉«流星馬•2»).

[保人] bǎoren(又)bǎorén 〔名〕保証人.

[保塞] bǎosài 〔動〕① (書) 辺境で砦(とりで)を守る. ② (白) つぐなう. 罪をあがなう. 〈望儿孙行孝义, ～我一生错使意〉どうか息子たち、孫たちよ、孝行を積んで、私の一生涯のよくない考えをつぐなっておくれ；(«變文•無常經»).

[保山] bǎoshān 〔名〕(旧) 保証人. 結婚仲介人. 信用できる保護者•後見人. 〈这么着就求太太作个～〉そういうことでしたら奥様にお仲人をしていただくようお願いいたします；(«紅樓夢•115»).

[保墒] bǎo, shāng 〔農〕〔動〕耕地の土壌水分を保つ．耕地の土壌の水分が失われないようにする．〔名〕(bǎoshāng) 耕地の水分の保持．

[保上去] bǎoshangqu 〔動〕①保証して推薦する．②(困難な仕事を)完成することを保証する．

[保身价] bǎo shēnjià 〔熟〕〔方〕自分の体・命をたいせつにする．

[保释] bǎoshì 〔法〕〔動〕保釈する．＝'取保释放' 〔名〕保釈．

[保收] bǎoshōu 〔動〕農作物が収穫まで被害のないようにする．収穫を保証する．

[保守] bǎoshǒu 〔動〕守る．〈～秘密〉秘密を守る．〈能够～或夺取的地方〉保持あるいは奪取することができる地域．〔形〕①保守的である．(考えや見方が)古い．〈头脑～一点ㄦ〉頭が少し保守的だ．〈由进取变而为～〉進取から変じて保守的になる．〈～稳健的政策〉保守的で穏健な政策．〈他对任何事都采取～的态度〉彼は何事においても退えい的だ．〈有的人在社会思想上很解放，而在性的观念上却又十分～〉ある者は社会思想では解放的でも、性の観念の方はとても保守的である．〈我看您有点ㄦ～〉あなたは少し古いと思います．[～党]保守党．[～派]保守派．保守主義者．例〈形形色色的～〉いろいろな保守主義者．[～思想]保守主義．保守的な思想．昔ながらの古くさい考え．[～习气]保守的な気風．例〈克服～〉保守的な気風を克服する．[～性]保守性．守旧性．[～主义]保守主義．[～者]保守主義者．例〈右倾～〉右寄りの保守主義者．[～自流]保守と放任．②控えめである．〈这些估计数字大概是很～的〉これらの数字はたぶんかなり控えめに見積もったものである．〈～地估计〉低めに見積もる．

[保寿险] bǎoshòuxiǎn 〔名〕生命保険．〔連〕(bǎo shòuxiǎn) 生命保険をかける．

[保水] bǎoshuǐ 〔名〕水利保護．[～力] 〔林〕保水力．〔動〕〔方〕警戒する．見張りに立つ；〈哪个拿枪，哪个进家，哪个在外面～，都要计划好〉だれが銃をとり、だれが中に入り、だれが見張りに立つか、きちんと計画しておかなくてはならない．

[保税] bǎoshuì 〔形〕税を保留する．保税(の)；[～货品] 〔貿〕保税品．[～货物] 〔貿〕保税貨物．

[保送] bǎosòng 〔動〕推薦保証して送る．〈这个学校的学生有一部分是～来的〉この学校の学生の一部は推薦入学である．[～留学生]推薦留学生．[～入学]推薦入学．

[保绥] bǎosuí 〔動〕〔書〕保養する．安泰にしておく．〈妊体方初，～宜厚〉身ごもったはじめのころは、体の保養につとめなければならぬ；(《飛燕》)．

[保胎] bǎo, tāi 〔動〕(医療措置を施して)胎児を守る；家畜についても用いる．

[保泰松] bǎotàisōng ＝'保太松' 〔名〕〔薬〕フェニールブタゾン．

[保头钱] bǎotóuqián 〔名〕〔旧〕紹介者へのお礼の金．＝'保钱'〈讨～〉間に立ってお礼のお金をもらう；(《金瓶梅・52》)．

[保土] bǎotǔ 〔名〕土壌保護．〔動〕土壌を守る．

[保土必先保水] bǎo tǔ bì xiān bǎo shuǐ 〔諺〕('治土必先治山'と続き)農地を確保しようと思えば、まず水を確保しなければならぬ．農地をちゃんとしておこうと思えば、まず山に植林したりして山をきちんとしなければならない．

[保外就医] bǎowài jiùyī 〔連〕囚人が重病のため許可を得て病院で治療を受けること．

[保外执行] bǎowài zhíxíng 〔連〕囚人が保証人を立てて収監されずに刑を執行すること．☞'监外执行'

[保卫] bǎowèi 〔動〕守る．防御・防衛する．〈～祖国〉祖国を守る．〈～和平〉平和を守る．〈～人民财产〉人民の財産を守る．〈人民空军日夜巡逻，～着祖国的领空〉人民解放軍空軍部隊は昼夜を分かたず警戒にあたり、祖国の領空を防衛している．[～工作人员]ガードマン．[～团]自警団．[～战]敵の攻撃を防ぐ戦い．防衛戦．[～者]1)守護者．保護者．擁護者．後援者．防御者．支持者．パトロン．2)〔体〕守備者．ガード．バック．

[保温] bǎo, wēn 〔動〕保温する．温度を一定に保つ；必ずしも温かいとは限らない．〔名〕(bǎowēn) 保温．[～杯]保温のきくふたつきの湯のみ．[～材料]断熱材．[～层]防湿層．[～车]等温車．保冷車．冷蔵車．[～口杯]魔法瓶のカップ．[～帽] 〔機〕切り捨て屑ѧ．切り捨て部分．[～瓶]保温瓶．ジャー．魔法瓶．[～桶]ほうろうびきのタンク；上にふたがあり、下に蛇口があり、駅など公共の場所に置かれ、中に湯を入れて、人々の飲用に供する．[～箱] 〔農〕人口ふ化器．[～效果]保温効果．[～硬质纤维板]メゾナイト．[～罩]保温カバー．[～贮藏]保温貯蔵．[～砖]保温れんが．[～作用]保温の働き．保温作用．

[保息] bǎoxī 〔動〕①〔書〕保護し休息させる．②(bǎo, xī) 利子の支払いを保証する．〔名〕〔商〕利息保証．

[保鲜] bǎoxiān 〔動〕鮮度を保つ．〈水果～〉くだものが鮮度を保つ．〔名〕鮮度保持．〈食品的储藏～和加工技术〉食品の貯蔵鮮度保持と加工の技術．

[保险] bǎoxiǎn 〔名〕①保険；日語．〈社会～情况怎样？〉社会保険の状況はどうですか．〈～由我方付〉保険は当方負担．[～标的物] 〔貿〕保険の目的．保険目的物．[～超过金]保険超過金．[～单] 1)保証書．請書．2)保険証券．保険契約書．＝'正式保单' [～担保书]保険保証状．[～费]保険料．郵便保証料．＝'保费' [～率]保険料率．[～期票]保険支払約束手形．[～公司]保険会社．[～代理]保険代理店．[～行]保険業者．保険引受人．[～航程] 〔貿〕保険航路；船舶保険において、保険者が保険の対象とする航路区域．[～合同] 1)保険契約．例〈签订～〉保険契約を結ぶ．2)保険契約書．[～合作社]保険合作社．例〈～由其社员缴纳保险费，共同担负损失〉保険合作社では、社員が保険料を納付し、共同で損失を負担する．[～货物] 〔貿〕付保貨物．被保物件；海上保険．[～项目] 〔貿〕被保険貨物．[～基金]保険基金．[～价值] 〔貿〕保険価額；海上保険．[约定～]協定保険価額．[～金额]保険金額．＝'保额' [～经纪人]保険ブローカー．例〈保险公司对～招揽来的保险生意付给一定的佣金，作为报酬〉保険会社は保険ブローカーが獲得した保険ビジネスに対し、一定のコミッションを支払い、報酬としている．[～款额]保険金額．[～立约人]保険契約者．＝'保险人' [～利益]被保険利益．[～赔偿]保険損害．保険補償．保険賠償．[～凭单] 〔貿〕名誉保険証券；海上保険．[～凭证]保険証明書．保険証券．[～期限]保険期間．[～契约] 1)保険契約．2)保険契約書．[～权益]被保険利益．[～人]保険者．保険人．例〈一般称的～即指承保保险的保险公司〉一般に称する保険者とは保険を引き受ける保険会社を指す．[～申请书]保険申込書．[～受益人]保険金受取人．[～索赔]保険求償．[～清单]損害てん補．保険金請求書．[～提单] 〔貿〕船荷証券．[～条] 〔貿〕略式保険証券．[～条款]保険条項．保険約款．例〈～备索〉保険約款は御請求次第進呈．[～通知书]保険通告．保険通知書．[～危险]保険リスク．[～物资]＝'保险货物' [～信]保証付郵便．[～业]保険業．[～责任]保険責任．[～帐目]保険勘定；簿記．[～证明书]付保証明書．保険証明書．[～证券]保険証券．[～值]＝'保险价值' [被～人]被保険人．[不定额～]不定額保険．[社会～]社会保険．例〈实行～〉社会保険を実施する．②保証；例～．〔形〕安全である．確かである．[～板] 〔機〕安全覆い．[～包装]安全包装．[～插头] 〔機〕安全プラグ．[～窗] 〔建〕安全窓．[～带]安全帯．安全バンド．安全ベルト．命綱．＝'安全带' [～刀(ㄦ)]安全かみそり．[～灯] 1)安全灯．2)〔方〕＝'汽灯' 3)〔方〕携帯用の石油ランプ．例〈当中挂着一盏～〉真ん中に一個ランプが掛かっている；(《海上花・4》)．[～阀] 〔機〕安全弁．緩急弁．リリーフ・バルブ．[～杠] 〔機〕(自動車の)緩衝器．バンパー．フェンダー．[～剃脸刀]＝'保险刀(ㄦ)' [～柜]金庫．ロッカー．＝'银柜'，'钱柜'，'银箱' [～盒] 1)〔機〕安全器．2)箱型のスイッチ．＝'闸盒' [～环] 〔機〕安全リング．[～夹] 〔機〕安全クリップ．[～开关] 〔機〕安全開閉器．[～库]金庫室．[～联接器] 〔機〕安全継手ぎ．[～汽缸] 〔機〕リリーフ・シリンダー．[～绳]命綱．[～丝]ヒューズ．[～管] 〔化〕ヒューズ管．[～盒] 〔電〕ヒューズ箱．[～索]命綱．[～套]コンドーム．[～剃刀]安全かみそり．[～系数] 〔機〕安全率．安全係数．[～线]＝'保险丝' [～箱] 1)小型金庫．〔転〕安全なところ．安全圏．例〈让我进～吧！〉私を安全圏に入れてください．2)拝金主義者をいう．[～装置]安全装置．〔動〕①(bǎo, xiǎn) 請け合う．保証する．〈这样可不～〉それでは危ない．〈病牲口吃了药，就保八分险了〉病気の家畜が薬を飲めば、八分どおり心配がなくなる．〈这个我就不能够～了〉これはぼくは保証できないね．〈我们绝对～，作下一年来，至少有百分之三十的红利〉絶対に保証します、1年ほど続ければ少なくとも3割のもうけはあります．②銃に安全装置をする．〔形〕確かである．安心できる．〈孩子发高烧，还是送医院～〉子どもが高熱を出したら、やはり病院に入れた方が安心だ．**〈走那条路更～〉その道を歩めばより安心である．**
〔副〕〔方〕＝'保管〔副〕' 〈你依我的话，～不会出错〉私の言うとおりにやれば間違いない．〈我～去〉私は必ず行きます．〈他～会来〉彼はきっと来るだろう．

[保乡卫国] bǎoxiāng wèiguó 〔連〕郷土と国土を防衛する．

[保形] bǎoxíng 〔形〕形を保つ；不も．[～几何] 〔数〕共形幾何．[～映像] 〔数〕等角写像．

[保修] bǎoxiū 〔動〕修理を保証する．アフターサービスする．〈～一年〉1年間のアフターサービス付き．〔名〕修理保証．修理保証期間．アフターサービス．[～单]保証書．

[保许] bǎoxǔ 〔動〕＝'保证〔動〕①' 〈他～到期一定归还〉彼は期日になったらきっと返すと保証した．〔副〕〔方〕＝'保管〔副〕' 〈～没问题〉きっと問題はない．

[保压] bǎoyā 〔名〕〔機〕保圧．

[保押费] bǎoyāfèi 〔名〕〔経〕保証金．

[保养] bǎoyǎng 〔動〕①(機械などを)手入れする．修理調整する．整備する．〈～机器〉機械を修理調整する．＝'维修' 〈～工具〉道具の手入れをする．〈～汽车〉自動車を整備する．[～队]整備隊．②保養する．養生する．〈同时也可以把身体～好〉同時に体をよく保養することもできる．〈爹总怪我不好好～身体〉父はぼくが自分の体に十分気を遣っていないといって、いつも責めた．〔名〕①保養；例～．②〔化〕保全．メインテナンス．[～费]保守費．③〔軍〕整備．[～厂]各種車両整備工場．[～等级][～梯次]整備の段階区分．[～分类]整備の種別．[～分排]整備班．[～工厂]整備工場．＝'修配厂' [～计划]整備計画．[～区]補給整備地域．[～人员]整備班員．[～箱]整備用部品箱．[～修理场]修理所．＝'修配所'

〔保乂〕 bǎoyì 〔名〕⑪ 宋代、男性に対しての呼称；風刺の意がある．
〔保因脱犬〕 bǎoyīntuōquǎn 〔名〕〔動〕ポインター；イヌの一種．
〔保婴堂〕 bǎoyīngtáng 〔名〕孤児院．
〔保庸〕 bǎoyōng 〔書〕〔動〕功労のある人を奨励する．〔名〕雇い人．
〔保油箱〕 bǎoyóuxiāng 〔名〕〔機〕コンサ・ベータ．
〔保有〕 bǎoyǒu 〔動〕手持ちする．所有する．〈～土地〉土地を所有する．〔～外汇〕手持ち外貨．
〔保佑〕 bǎoyòu 〔動〕加護する．保護する．助ける．〈神权终归～不了封建农奴制〉神権はついに封建農奴制を加護しきれなかった．〈观音菩萨会～他的啦！〉観音菩薩ぼさつが彼を加護してくれるだろう．〔名〕加護．（神仏の）御利益．〈她走过去，谢谢菩萨的～〉彼女は進み出て菩薩の加護に感謝した．
〔保育〕 bǎoyù 〔動〕保育する．〔名〕保育；〔旧〕．〔～林〕〔林〕保育林．〔～设施〕〔建〕育児施設．〔～室〕育児室．〔～树〕〔林〕保育樹．〔～员〕幼稚園・託児所の保母．＝'保姆'〔～园〕保育園．〔～院〕孤児院；託児所・幼稚園・小学校を付設している．
〔保运费〕 bǎoyùnfèi 〔名〕〔商〕運賃保険料．
〔保长〕 bǎozhǎng 〔名〕旧時、保甲制度により置かれた'保'の長をいう．
〔保障〕 bǎozhàng 〔動〕保証する．保障する．守る；日語．〈～生活〉生活を保障する．〈发展经济、～供给〉経済を発展させ、供給を保障する．〈～妇女权益〉女性の権益を保障する．〈人民法律～人民的自由权利〉人民のための法律は人民の自由の権利を保障する．〔名〕保証．保障；〔旧〕．〈得到了他的～〉彼の保証をとった．〈有～有出息的好职业〉保障もあり将来性もあるよい職業．〔～程度〕保障度．〔～条款〕〔経〕セーフガード・クローズ．緊急輸入制限条項．
〔保真度〕 bǎozhēndù 〔名〕〔通〕忠実度．
〔保正〕 bǎozhèng 〔名〕旧時、保甲制度による'保'の長．＝'里长'，'地保'〈虽说五日一教，那做～的，日聚于教场中，受贿方释〉5日に一度の教練とはいえ、その保正というやつが、毎日教練場に人を集めて、そでの下をもらわなければ帰してくれない；（《警世·4》）．〈投一个～庄上来〉ある保正の屋敷に向かって行った；（《水滸·13》）．
〔保证〕 bǎozhèng 〔動〕①（きっと…するとべであると）保証する，請け合う．〈～需要〉需要を保証する．〈～供应〉供給を保証する．〈～成功〉成功を保証する．〈我～他到期一定归还〉彼が期限までに帰ってくること請け合いだ．〈我们～提前完成任务〉私たちは任務を繰り上げ達成することを保証する．②（責任をもって）確保する，誓う，しかと約束する，明言する．〈～学习时间是坚持学习的前提〉学習の時間を確保することが，学習を怠らず続ける前提である．〈～了生产正常进行〉生産の正常の進行を確約した．〈你坚持到底，实现了自己～的事〉きみは最後まで頑張って，自分が責任をもって引き受けたことを実現した．〔副〕＝'保管〔副〕'〔名〕保証．確保．確約．誓い；〔旧〕．〈他提了好几条～，才得到老人的信任〉彼は幾つもの約束をして，やっと老人の信用を得た．〈有了可靠的～〉確かな保証ができた．〈革命胜利就有了～〉革命の勝利は確かなものになった．〔～保险〕保証保険．〔～发票〕〔経〕証明済み送り状．〔～金〕1）保証金．証拠金．＝'押金'〔例〕〈交～〉保証金を納める．2）保釈金．3）手付金．敷金．（席などの）予約金．4）供託金．〔～品质〕品質保証．〔～期〕保証期限．〔～人〕保証人．〔～书〕保証書．〔～特款〕〔貿〕確約条項；海上保険．〔～系统〕〔交〕保証制度．〔附带～〕保証付．＝'有保证'
〔保知〕 bǎozhī 〔白〕〔名〕保証人．〈阿耶驱来证见，阿娘也交作～〉父親がかけつけて証人になってくれたし，母親も一緒に保証人になってくれた；（《變文·張義潮》）．〔副〕きっと，必ず．〈然我神通变现，无有尽期，一般虽则不如，再现～取胜〉しかし私の神通力や変幻は無限だ，一度は負けたけれども，このつぎはきっと勝つ；（《變文·降魔》）．
〔保质〕 bǎozhì 〔動〕質を保証する．〔～保量〕質量ともに保証する．
〔保中〕 bǎozhōng 〔名〕〔旧〕保証書；債務の契約で間に立った証人が返済の責任を負うことから．〈除非许大写上～〉許大が保証書を書くのでなければだめだ；（《老殘·19》）．
〔保种〕 bǎozhòng 〔動〕農作物の植え付けがしっかり行われるように，きちんと段取りする．
〔保重〕 bǎozhòng 〔動〕①たいせつにする．自愛する；相手の健康を願って用いる；語気は'珍重'より軽い．〈望你～！〉ご自愛を祈る．〈务请～贵体！〉十分にお体をおいといください．〈那边气候跟这儿不同，你要多～！〉あちらの気候はこちらと違いますから，体をたいせつにしてください．〈先生在意，鞍马上～者！〉先生お気をつけて，道中ご自愛ください；（《王西廂·4·3》）．〈贤丈功名来逼，千万～！〉功名の機が迫っております，どうかくれぐれも自重なさってください；（《新編五代》）．〈后来与不来，未可知也，且～将息！〉これからのち私は帰って来るかどうかわかりませんので，どうかお大事に；（《宣和》）．②手入れをする．
〔保住〕 bǎo, zhù 〔動〕しかと守る．確保する．〈连富国现有的优越地位也难以～〉富んだ国の現有の優越した地位すらも確保は難しい．〈他要～他的势力，就不能不这么干〉彼が自分の勢力をしっかり守ろうとするのなら，こうしないわけにはいかない．
〔保状〕 bǎozhuàng 〔名〕（裁判所が保証人に書かせる）保証書．身元引受証．
〔保准(儿)〕 bǎo, zhǔn(r) 〔動〕①確保する．〈收入～了〉収入が確保された．②保証する．〈孙老头，那能～吗？〉孫じいさん，それは保証できるかね．〔形〕(bǎozhǔn(r)) 信用できる．確かである．〈他说话不～〉彼の言うことはあてにならない．〔副〕(bǎozhǔn(r)) ＝'保管〔副〕'〈～办好〉きっとうまくやる．〈擦它几次～绝根〉それを何回か塗ればきっと根絶する．〈～让你见到共产党、八路军〉きっとおまえを共産党や八路軍に会わせてやる．〈不用问，～他们俩又要分手啦！〉もちろん，彼ら二人はまた間違いなく別れることになるんだ．〈～吃不了亏〉きっと損をすることはない．
〔保奏〕 bǎozòu 〔動〕〔書〕皇帝に推薦し保証する．〈有司荐柳永才名，朝中又有人～〉柳永の才を推す役人もいたし，朝廷の中にも皇帝に推薦する人がいた；（《古今·12》）．
〔保祚〕 bǎozuò 〔動〕〔書〕守る．〈今日个肃静海宇，～山河〉今日海内だいを静まらせ，国土を守る；（《元曲外·三戰呂布·4》）．

〔葆〕

bǎo ①草木が生い茂る．②保つ．保持する．③羽根飾り．④〔名〕姓．
〔葆光〕 bǎoguāng 〔動〕〔書〕光を包み隠す；知徳を秘めているたとえ．
〔葆力之士〕 bǎo lì zhī shì 〔成〕まじめに仕事に努力する人；（《莊子·讓王》）．
〔葆真〕 bǎozhēn 〔動〕〔書〕真の性を保つ．

〔堡㊀〕

bǎo ①（～子）〔名〕とりで．出城でじろ；時に村落も指す．〈地～〉〈碉～〉トーチカ．〈桥头～〉橋頭堡きょうとうほ．②〔名〕〔軍〕城塞じょうさい．③小さい城．④〔名〕姓．→㊁ bǔ, ㊂ pù
〔堡村〕 bǎocūn 〔名〕村落．
〔堡碉〕 bǎodiāo 〔名〕とりで．トーチカ．＝'碉堡'
〔堡礁〕 bǎojiāo 〔名〕〔地〕堡礁ほしょう；さんご礁の一種．
〔堡垒〕 bǎolěi 〔名〕堡塁ほうるい．トーチカ．〈工会应当成为保护工人利益的～〉労働組合は労働者の利益を守るとりでとなるべきである．〔～户〕抗日戦争時，敵の占領地区で八路軍を強く支持した家庭．〔例〕〈各人都分散到自己的～家里去〉各人は分かれて自分を守ってくれる家に行った．〔～战〕トーチカ戦．堡塁戦．〔科学～〕科学のとりで．〔顽固～〕1）堅固なとりで．2）頑固者．
〔堡坞〕 bǎowù 〔名〕①豪族のとりで．②封建家族制をもとに成立した荘園組織．
〔堡营〕 bǎoyíng 〔名〕とりで．
〔堡寨〕 bǎozhài 〔名〕周囲を柵さくや塀で囲ったとりで．
〔堡障〕 bǎozhàng 〔名〕〔書〕小さな城．とりで．
〔堡状〕 bǎozhuàng 〔形〕〔気〕塔状(の)；〔不定〕．〔～层积云〕塔状層積雲．〔～卷积云〕塔状巻積雲．〔～云〕塔状雲．

〔饱〕

bǎo ①〔形〕満腹している．〔畳〕〈吃得～～的〉腹いっぱい食べた．〔畳〕〈谢谢，肚子～～儿的，什么也吃不下了〉ありがとう，腹いっぱいで，なにものどに通りません．②〔形〕満ちている．充実している．十分である．満ち足りている．〔畳〕〈谷粒儿很～〉もみに，よく実が入っている．〈这皮球刚打了气，所以看来～～的〉このゴムまりは空気を入れたばかりなので，ぱんぱんに張っている．〈～学〉☞〔語彙〕．〈～经风霜〉☞〔語彙〕．③〔動〕腹いっぱいに食べる．〈我午餐本没有～，…〉私は昼飯をもともと腹いっぱい食べておらず，…；（《魯·彷·酒》）．④〔副〕思い切り．ひどく．〈～揍了一顿〉ひどく殴ってやった．⑤〔名〕姓．
〔饱餐〕 bǎocān 〔動〕腹いっぱい食べる．〈～了一顿〉一食腹いっぱい食べる．〈泡了鸡汤，各自～〉ニワトリのスープをかけてそれぞれ腹いっぱい食べた；（《老殘·12》）．〈师徒们～一顿，收拾起程〉師と弟子たちは十分ごちそうになって，荷物をとりまとめ出発した；（《西遊·86》）．
〔饱尝〕 bǎocháng 〔動〕〔書〕①飽きるほど食べる．腹いっぱい食べる．〈～美味〉ごちそうをおなかいっぱい食べる．②いやというほど経験する．〈你不得不～着幻灭的悲哀〉あなたは幻滅の悲哀を味わい尽くさざるを得ない．〔～患难〕災難の苦しみをいやというほどなめる．〔～艰苦〕〔～苦楚〕さんざん苦しみをなめる．〔～世味〕世の甘いも辛いもなめ尽くす．
〔饱带干粮〕 bǎo dài gānliáng 〔諺〕（'晴带伞'と続き）旅に出るときは満腹していても乾飯ほしいいを携帯し，晴天でも傘は用意して行け．旅先ではどんな変事が起こるかも知れないから，用意は周到にして行け．
〔饱啖〕 bǎodàn 〔白〕＝'饱餐'〈尽情～〉思う存分たらふく食べる；（《醒世·20》）．
〔饱读〕 bǎodú 〔動〕たくさん読む．〈～诗书〉《詩経》《書経》を十分に読む．
〔饱肚〕 bǎodù 〔名〕満腹（である人）．〔～不知饿肚饥〕〔諺〕＝'饱汉不知饿汉饥'（☞'饱汉(子)'）〔～的〕〔白〕酒のさかな．腹のたしになるもの．〔例〕〈有～，买些吃酒〉酒のさかなになるものがあったら，買って飲もう；（《水滸·23》）．
〔饱饭〕 bǎofàn 〔名〕腹いっぱいの飯．〈今日之下吃这碗～，都是老天给的〉今こうやって十分に御飯が食べられるのも，みんなお天道さまのおかげだ．
〔饱嗝儿〕 bǎogér 〔名〕げっぷ．おくび．〈打～〉げっぷが出る．〔喩〕満足すること．

[饱咯ル] bǎoger 白＝'饱嗝ル'〈这两三吊钱你就打了～了〉この2，3千'文'ぐらいでおまえはもう満足しているのか；（《兒女·4》）.

[饱鼓鼓(的)] bǎogǔgǔ(de) 〔形〕ぱんぱんにふくれあがったさま．満腹で腹がふくらんでいるさま．〈～的肚子〉同上の腹．〈我是才吃过了饭，不信，请看我的肚子还～的呢！〉私はさっき食事をしたばかりです，うそだと思うなら私の腹は，ほら，まだぱんぱんにふくらんでいるでしょう．

[饱含] bǎohán 〔動〕満ちる．〈眼里～着热泪〉目にいっぱい涙をためている．

[饱汉(子)] bǎohàn(zi) 〔名〕腹いっぱい食べている人．［～不知饿汉饥］満腹の人は空腹の人のひもじさを知らない．喩 1)満足している人には満足していない人の気持ちが理解できない．何も欲しいと思っていない人は，それを欲しがっている人の差し迫った気持ちはわからない．2)利害関係のないことのたとえ．

[饱和] bǎohé 〔名〕飽和；日語．［～差］㈱ 飽差．［～磁化］㈲ 飽和磁化．［～点］㈹ ㈱ 飽和点．㈲〈达到～〉飽和点に達する．［～电流］㈱ 飽和電流．［～度］化 飽和度．サチュレーション．［～轰炸］軍 完全爆撃．＝'全面轰炸'［～化合物］㈹ 飽和化合物．［～空气］㈶ 飽和空気．［～量］化 飽和量．［～汽］㈱ 飽和蒸気．［～气体］化 飽和ガス．［～溶液］化 飽和溶液．［～湿度］飽和湿度．［～水溶液］㈹ 飽和水溶液．［～水蒸气］化 飽和水蒸気．［～烃］化 飽和炭化水素．［～系数］化 飽和係数．［～压力］㈭ 沸点圧．［～蒸气］㈱ 飽和蒸気．［～状态］飽和状態．喩 物事が極限に達した状態．〔動〕①(事物が)極限まで発展する．〈对于人来说，知识是不会～的〉人について言うと，知識が飽和するということはありえない．②いっぱい含む．〈～着新翻开泥土的香味ル〉新しく起こした土の香りをいっぱい含んでいる．

[饱经沧桑] bǎo jīng cāng sāng 〔成〕たび重なる世の変遷を経る．世の辛酸をなめ尽くす．〈他虽然～，却依然童心未泯〉彼は世の浮き沈みを経てきたが，昔のままに童心がなくなっていない．

[饱经风霜] bǎo jīng fēng shuāng ＝'饱经风日'〔成〕浮き世の苦労をなめ尽くす．長い生活の苦しみをつぶさになめる．酸いも甘いもかみ分ける；（《聊齋志異·王成》）．〈由于～，这位老人的面颊上满是皱纹〉浮き世の辛酸をなめ尽くしてきたために，この老人の顔はしわだらけだった．

[饱经患难] bǎo jīng huàn nàn 〔成〕生活の苦労をなめ尽くす．〈虽然只有二十八岁，可是已经～〉まだ28歳にしかならないが，もう生活の苦労をなめ尽くしていた．

[饱经世故] bǎo jīng shì gù 〔成〕世の中の甘い辛いを十分になめている．酸いも甘いもかみ分ける．

[饱看] bǎokàn 〔動〕十分に見る．心ゆくまで見る．見あきるほど見る．〈两度在太原～蒲剧好几天〉二度にわたって太原で蒲州の伝統演劇を何日間も堪能した．〈倘遇那小姐出来，必当～一会〉もしたまたまあのお嬢さんが出て来たら，しばしとくと拝見しなければ；（《王西廂·1·2》）．

[饱览] bǎolǎn 〔動〕十分に見る．心ゆくまで眺める．〈～松花江秀丽的风景〉松花江のすばらしい風景を心ゆくまで眺める．〈一路上～山光水色〉道中すばらしい景色を心ゆくまで眺める．〈～秀丽风光〉麗しい景色を飽かず眺める．

[饱了，不剪头] bǎole, bù jiǎntóu 〔諺〕（'饿了，不洗澡'と続き）満腹時には散髪しない方がよく，空腹時には入浴しない方がよい．

[饱历沧桑] bǎo lì cāng sāng 〔成〕＝'饱经沧桑'

[饱满] bǎomǎn 〔形〕①よく太っている．豊満である．〈颗粒～〉(穀物の)粒がはちきれそうである．〈风力～，船就像生了翅膀一样啊！〉風をいっぱいにはらんで，船は羽がはえたかのようだ．②(元気などが)満ちあふれている．〈精神～的脸ル〉元気いっぱいの顔．〈～的热情〉あふれるばかりの情熱．③手いっぱいである．〈生产任务～〉生産任務が手いっぱいである．

[饱闷] bǎomèn 〔形〕㊀食べすぎて胃などがもたれて苦しい．〈略吃多了些，这晚有些不受用，第二天便觉着胸口～〉いささか食べすぎ，その晩は少し気分が悪くなり，次の日にはみぞおちのあたりがもたれるような気がしました；（《紅樓夢·109》）．

[饱暖] bǎonuǎn 〔形〕暮らしが安楽である．衣食が足りている．［～安闲］満ち足りて気楽な生活をする．［～生淫欲］［～思淫］〔成〕衣食が十分であると，みだらなことに気が向く．腹いっぱい食べ，ぬくぬくした生活をしていると邪欲が生まれる：'～思淫欲'とも．［～应思饥寒日］〔諺〕満ち足りた生活をしているときこそ，将来の苦しく貧しいときに備えておかねばならない．〔動〕安楽·裕福に暮らす．〈无冬夏，交我几曾～〉夏冬となく，私が衣食に満ち足りたことがいつあっただろうか；（《劉知遠》）．〔名〕十分な衣と食．〈得不到～〉同上を得られない．

[饱蓬蓬(的)] bǎopéngpéng(de) 〔形〕おなかがいっぱいであるさま．はちきれそうにふくらんでいるさま．

[饱食] bǎoshí 〔動〕①飽きたりるまで食べる．たらふく食べる．［～暖衣］〔成〕暖衣飽食；生活が快適であることのたとえ；（《孟子·滕文公上》）．例〈这里的人们都～的，而一天发愁〉ここの人たちは満ち足りた生活をしているのに，一日じゅう愁い顔をしている．［～终日，无所用心］〔成〕毎日たらふく食べるだけで，何も考えずに一日を終わる；（《論語·陽貨》）．例〈怎么可以这样～呢！〉どうしてこのようにたらふく食ってのんべんだらりと暮らしていていいものか．②満腹させる．

[饱世界] bǎoshijiè 〔名〕㊄作柄のよい豊作の年．〈有一年，我到华客去作田，收了一个～〉ある年，私は華客へ田を作りに行って，どっさり収穫をあげた．

[饱受] bǎoshòu 〔動〕いやというほど受ける．［～风霜］＝'饱经风霜'［～虐待］［～欺凌］たいへん虐げられる．［～虚惊］〔成〕びくびくしっぱなしである．すっかり驚かされる．びっくり仰天する．

[饱私囊] bǎo sīnáng 〔熟〕懐をあたためる．

[饱死] bǎosǐ 〔動〕㊄ほんとうにいやになる；他人を皮肉ったりからかったりする言葉；㊇．

[饱学] bǎoxué 〔形〕①造詣が深い．学問知識がある．学識が豊かである．〈不必请～先生，只要比咱们强些的就是了〉学殖豊富な先生を呼ぶ必要はなく，私たちより少しましでありさえすればよい；（《三俠·2》）．〈老僧有个敝亲，是个～的秀才〉拙僧に親戚のものがおり，十分に学問をした'秀才'です；（《王西廂·1·4》）．［～之儒］十分に学問をした学者；（《警世·9》）．［～之士］〔成〕学識の高い人．豊かな学識をもった人；多く皮肉に用いる；（湯顯祖《牡丹亭·延師》）．②知ったかぶりをする．学者ぶる．③(子どもが)ませている．④㊀ありあまるほど学問をする．頭の中が学問ばかりになっている．〈读书～〉勉強して全身学問のかたまりになっている；（《古今·27》）．〔名〕㊀教養の高い読書人や学者を指した．〈他是本地有名的老～，五经四书，天文地理无所不通〉彼はこの土地で有名な博識家で，四書五経から天文地理に至るまで，何一つ通じていないものはない．

[饱眼福] bǎo yǎnfú 〔熟〕目を十分に楽しませる．十分に目の保養をする．〈要得到这种大规模的，能～的欣赏机会，就只有年集〉こういう大規模な，目の保養になるような機会というと，歳末の市があるだけである．

[饱以老拳] bǎoyǐ lǎoquán 〔熟〕いやというほどぶん殴る；（《晉書·石勒載記》）．

[饱雨] bǎoyǔ ㊄＝'透雨'

[饱饫] bǎoyù 〔動〕㊔①十分に食べる．おなかいっぱい食べる．［～烹宰，饥餍糟糠］食べ飽きたあとは魚や肉を食べてもおいしいと思わず，空腹のときは糟糠でも満足する；（《紅樓夢·77》）．②十分に理解する．

[饱孕] bǎoyùn 〔動〕十分に満ちる．いっぱいに含む．〈空中～着鲜花的芳香〉あたりいっぱいに，かぐわしい花の香りが漂っている．

[饱绽] bǎozhàn 〔動〕ふくらんでほころびる．ふくれあがる．〈横肉块块～〉盛り上がった筋肉はどれもはち切れそうである．

[饱胀] bǎozhàng 〔動〕①腹がふくれる．〈肚子～得很〉満腹になった．②満ちる．いっぱいになる．〈江面上～着重浊的轮机的声音〉重くにぶい汽船のエンジンの音が川面にひびき渡っている．〔形〕いっぱいにふくれている．〈挎着～的书包〉いっぱいにつまったかばんを肩からぶら下げている．

[饱支支] bǎozhīzhī 〔形〕㊄おなかがいっぱいであるさま；㊇．

[饱壮] bǎozhuang 〔形〕㊄(穀物の粒が)はちきれそうである；〔北京〕．〈这稻子多～！〉このイネは実がほんとうにはちきれそうだ．

[饱足] bǎozú 〔形〕満ち足りている．〈侵略者的胃口永远不知道～〉侵略者はあくまでも貪欲で，満ち足りることを知らない．

[鸨]

bǎo ①㊜ガン．〈大～〉同上．②(毛並みが)黒にほかの色の混じったウマ．③［鸨母］(bǎomǔ)〔名〕1)やり手ばば．2)堕胎専門の産婆．〈老～〉同上．3)妓楼の女主人．

[鸨ル] bǎor 〔名〕㊀①妓女の俗称．②＝'鸨母1)'（☞字解③）〈～索价太高，还未梳拢〉やり手ばばの言う金額が高すぎるので，まだ水揚げしていない；（《警世·24》）．

[鸨子] bǎozi 〔名〕㊀やり手ばば．〈老～死了粉头，没指望了〉やり手ばばは女郎に死なれて，望みが絶えた；（《金瓶梅·60》）．

[褓](緥)

bǎo ①［襁褓］(qiǎngbǎo)〔名〕☞'襁' ②［褓裙］(bǎoqún)㊄＝'抱裙(ル)'；㊇．

[报](報)

bào ①〔動〕伝える．知らせる．申告する．通知する．報告する．〈应～中华人民共和国外国投资管理委员会〉中華人民共和国外国投資管理委員会に申告しなければならない．〈～上级党委批准〉上級の党委員会に報告し，その承認を得る．〈所～船期太晚〉ご通知の船積期は遅すぎます．〈外面～说：有个同年相访〉表の方からの知らせで，さる同期生が訪問したというのだった；（《醒世·33》）．〈～捷〉☞語彙．②〔動〕㊇売り申し込みする．提供する．オファーする．〈～实盘价〉終結値をオファーする．確実申し込み．確提供．〈请～其他厂牌代替！〉代わりに他メーカー品をオファーください．③〔名〕消息や言論を伝達する文書あるいは信号．〈警～〉警報．〈发～机〉発信機．④〔名〕新聞；書籍類以外の刊行物も指す．〈一份～〉一部の新聞．〈画～〉画報．〈墙～〉壁新聞．⑤〔動〕答える．報いる．〈～恩〉恩に報いる．〈～仇〉☞語彙．〈他虽然待俺有情，我已是～了他了〉彼は私によくしてくれたけれど，私はすでに彼の恩に報いている．⑥〔動〕報復する．〈嗔直言巡抚～黄堂〉腹をたてて巡撫に直言し知府に仕返しする；（《二十年·21》）．〈此冤必～！〉この恨みはきっと晴らしてやる；（《清平·陳巡檢》）．⑦応報．報い．〈好～〉よ

B

い報い. ⑧お礼. 報酬. 〈敢望～乎〉お礼など考えられもしない. ⑨旧時の官報. ＝'邸报'〈便想到～上的饥荒, 实在也着急, …〉'邸报'にあった例のめんどうな一件に思い至り, ひどく気をもんでおりました, …；(《紅樓夢·100》).

［报案］bào, àn【動】(警察や司法機関に)事件を報告する. 事件を告発する. 〈我到县里～去吧！〉県の役所に告発してやろう. ［～人］事件通報者. (警察や裁判所への)申告者, 届出人. ［～中心］通報センター；日本の110番などに相当する機関.

［报靶］bàobǎ【名】㊀監的壕. 示点；射撃. ［～标杆］㊀弾痕標示竿. ［～杆］示点桿. ［～牌］示点板. ［～手］［～员］監的者. 【動】(bào, bǎ)(監的者が)射撃の結果を報告する.

［报罢］bàobà【動】㊀①科挙の試験に失敗する. ②皇帝への上奏文が却下される.

［报版轮转机］bàobǎn lúnzhuǎnjī【連】㊞新聞輪転機.

［报保］bàobǎo【動】(保険を)かける. 〈向中国的保险公司～〉中国の保険会社に保険の加入を申し込む.

［报本］bàoběn【動】㊀償いをする. 報いる. 〈今日正宜～〉今日は償いをするのにちょうどいい；(《水滸·54》). ［～反始］【成】天や先祖の恩を忘れずに祭祀を執り行う；(《禮記·郊特牲》).

［报表］bàobiǎo【名】(上級機関に提出する)報告表. 〈填写年终～〉年末報告表に書き込む. ［～头］［～头部］㊀レポート·ヘッディング.

［报不出奏销］bàobuchū zòuxiāo【連】㊄決算ができない；㊃四川.

［报不得］bàobudé【動】㊀報いることができない. 〈～父母深恩〉父母の大恩に報いることができない；(《姻緣·引》).

［报不平］bào bùpíng【連】不平不満を晴らす.

［报差］bàochāi【名】㊀新聞配達. ＝'送报的'

［报偿］bàocháng【動】(恩·愛情などに)報いる. 【名】報い. 報償. 償い. 〈我受了那许多苦, 现在由你来给我～了〉私は多くの苦難に遭ったが, 今ではきみが私に報いてくれることになった.

［报称］bàochèn【動】㊀しかるべき時に適切に人の恩恵に報いる.

［报仇］bàochóu【名】復しゅう. 仇討ち. 報復. 〈渴望～和复辟〉報復を遂げ, 復活することをひたすら望む. 【動】(bào, chóu)復しゅうする. 恨みを晴らす. 仇を討つ. 〈他想, 总有一天要～的〉彼はいつかきっと復しゅうしてやると考えた. 〈谁给我～？〉だれが私のために仇を討ってくれるのだろうか. 〈我们打他, 与我师父～！〉あの男をいためつけて, 師匠の仇を討ってやる；(《清平·楊温》). ［～雪恨］【成】恥や恨みを晴らす. 仇や恨みを報じる. 仇を討つ. ＝'报仇雪耻', '报怨雪恨'；(《元曲·酷寒亭·楔子》). 〈何玉凤为了～, 入山投师习武, 改名'十三妹'〉何玉鳳は仇を討つために世を捨て, 師について武術を学び, 「十三妹」と名を改めた. 〈～, 何待期年？〉仇を討つのに, なんで喪の明けるのを待つ必要があろうか；(《三國·38》).

［报酬］bàochou【名】報酬. 手当. 謝礼金. 〈～很高〉報酬が高い. 〈不计～〉報酬を問題にしない. 〈优厚的～〉特によい報酬. 過分の報酬. 〈事情是给你办成了, ～怎么样啊？〉(仕事は)やり終えましたが, 報酬はどうなっているのですか. ［～差别］報酬の格差. ［个人～］個人報酬. 【動】①(人に)報いる. ②(奉仕などに対し)報酬を払う. ③報いる. 謝する. 償う.

［报春花］bàochūnhuā【名】㊀サクラソウ. プリムラ. マラコイデス. オトメザクラ；双子葉植物.

［报答］bàodá【動】①(実際の行動で)報いる, 謝意を表する. 〈～大恩〉ご恩にこたえる. 〈～盛意〉ご厚意にこたえる. 〈～老师的恩情〉先生の恩に報いる. 〈～上级的关怀〉上級の配慮に報いる. 〈她那样爱我, 期望我, 我究竟拿什么～她呢？〉彼女はあのように私を愛し, 私に期待するが, 私はいったい何をもって彼女にこたえればよいのか. ②㊀答える. 受け答えをする. 〈项托七岁能言语, ～孔丘其能强〉項託は7歳にして弁舌に優れ, 孔子と問答をしてもまさっていた；(《變文·孔子》).

［报单］bàodān【名】①㊀通関申告書. 税関申告書. 報告書. ＝'报关单' ［进口～］輸入申告書. ［陆运～］陸路運送申告書. ②㊀書付. (略式の)通知書. ［借记～］借方票. ③㊀科挙合格や昇進出世の知らせ. 〈就为您的公子得中, 前后荣耀, 前门贴～, 后门也贴～, …〉ご子息が科挙に合格なさり, このことは一家あげての栄誉で, 前門に'报单'をはり, 裏門にも'报单'をはって, …. 〈那家人赶忙出去接了～回禀, 见贾兰中了一百三十名〉その家人らが大急ぎで出て行き, 合格通知を受け取って(奥方に)差し出しますと, そこには賈蘭が130番で合格したとあります；(《紅樓夢·119》). ④㊀(事件などを役所へ知らせる)報告書, 届け状. ⑤はり札, 広告の類.

［报单子］bàodānzi【名】㊄広告. ちらし.

［报导］bàodǎo【動】報道する. 知らせる. 〈～新闻〉ニュースを報道する. 【名】①報道；㊃～］. 〈封锁～〉報道を管制する. 報道を禁止する. ［～文学］ルポルタージュ. ②(新聞の)現地報告記事.

［报道］bàodào【名】報道；㊃～］. 〈他写了关于小麦丰收的～〉彼はコムギ豊作に関する記事を書いた. 〈～失实〉報道が事実に合致しない. 〈她写着～, 一篇又一篇向全世界播送〉彼女は報道記事を書き, 次から次と全世界に向けて放送した. ［～来源］ニュース·ソース. 【動】報道する. 〈～消息〉ニュースを報道する.

［报到］bào, dào【動】①到着や着任を届ける. 到着の手続きをする. (到着の)受け付けをする. 〈新生已开始～〉新入生はすでに到着の届け出をし始めている. ②出席する. 出頭する.

［报德］bào, dé【動】恩に報いる. 恩返しをする.

［报得尽］bàodejìn【動】報い尽くせる. ↔'报不尽'〈这样的大恩哪里能～？〉こんな大恩に報い尽くすことがどうしてできようか.

［报低］bàodī ＝'报低价'【動】㊀安値でオファーする. 〈请尽力～〉極力安値オファーを願います.

［报端］bàoduān【名】新聞の片すみ. 〈征稿启事已见～〉原稿募集の記事がもう新聞の片すみに出ている.

［报恩］bào, ēn【動】恩返しをする. 〈李老爷闻听, 满心欢喜, 心中已明白是狐狸～〉李老爺は(それを)聞くと心から喜んでおりましたが, 内心キツネの恩返しであることを承知しておりました；(《三俠·4》).

［报恩珠］bào'ēnzhū【名】恩に報いること；漢の武帝が, 釣り糸を切って逃げた魚の釣り針を取って逃がしてやったところ, 魚が珠を岸に残し, お礼としたという故事から；(辛氏《三秦記》).

［报法］bàofǎ【名】(恩などに)報いる方法.

［报贩］bàofàn【名】新聞売り. 新聞売り子.

［报房］bàofáng【名】㊀①新聞の発行所. 清朝の京報(官報)の発行官庁. ②'报子3'の組合. 〈开了横单交给～里人, 叫他填写报条, 一家家送去〉名簿を書いて'报房'の人間に渡し, 合格の知らせを書かせて一軒一軒持って行かせた；(《官場·1》).

［报废］bào, fèi【動】廃止する. 無効とする. 廃棄処分にする. 廃物になる. 廃品となる；主管部門に廃棄処分を報告する. 〈～武器〉武器を廃棄する. 〈几乎所有的发动机使用一个月就～了〉ほとんどすべての発動機は1か月使用すると使いものにならなくなる. 〈大量设备积压以至～〉大量の設備が死蔵され, さらには廃品となる. ［～井］㊀廃坑井.

［报费］bàofèi【名】①電報料. ②新聞代. 〈付～〉新聞代を支払う.

［报分］bàofēn ㊀【名】カウント；卓球, テニス. ［～错误］ミスカウント. 【動】カウントをとる.

［报伏］bàofú【名】＝'报复【名】' 【動】＝'报复【動】②' 〈左右～去〉左右の者, 取り次いで来い. 〈若来时～我知道〉もし来たら私に取り次ぎ知らせよ；(《元曲·魯齋郎·2》).

［报复］bàofù(又 bàofu)【名】①復しゅう. 雪辱. 報復. 仕返し；㊃～；搞～］. ［～措施］報復措置. 〈遭到～〉復しゅうに遭う. 報復される. 〈对他进行～〉彼に復しゅうする. ［～力量］報復力. ［～武器］反撃兵器. ［～性］報復的(な). ［～导弹］報復ミサイル. ［～攻击］報復攻撃. ［～主义］報復主義. ［～者］報復主義者. ②報酬. 報い. 返礼. 【動】①報復する. 仕返しする. 〈～敌人〉敵に報復する. 〈俺本为衔着冤仇, 思图～, …〉私はもともと恨みをいだき, 報復しようと考え, …；(《元曲·伍員吹簫·4》). ②㊀通報する. 報告する. 取り次ぐ. ＝'报伏' 〈当直的～道：员外, 端的好笑！〉当直の者が, だんなさま, ほんとうにおかしいですよと報告した；(《水滸·61》). 〈你在此站一站, 等我～去〉おまえはここに立っておれ, わしが知らせに行くから；(《元曲·張天師·楔子》). ③恩に報いる. 〈诸尝有恩者, 皆～焉〉むかし恩のあったもろもろの人には, みなその恩に報いた；(《漢書·朱買臣傳》).

［报稿］bàogǎo【名】新聞原稿.

［报告］bàogào【動】①報告する. 講演をする. アナウンスする. (人の前で)正式に事の次第を話す. (説明会で)話す. 〈～情况〉情況を報告する. 〈主席～了开会宗旨〉議長は会議の趣旨を述べた. 〈～新闻〉ニュースをアナウンスする. 〈向代表大会～工作〉代表大会にその活動を報告する. 〈觉新直立在祖父跟前～他打听到的消息〉覚新は祖父の前に立って自分の聞いて来た消息を報告した. ②告げ口をする. ③届け出る. ④復命する. 【名】①報告. 届け. 講演；㊃～］. 〈听了一次～〉報告·講演を聞いた. 〈～的节录〉報告の抜粋. 〈我这里有详细～〉私のところには詳細な報告がある. 〈这～引得众人连声赞叹〉この報告が人々の口々の賞賛をよび起こした；(《魯·故·采》). ［～大纲］報告要旨. ［～单］報告書. ＝'成绩单' ［成绩～］成績通知書. ［验血～］血液検査診断書. ［～会］講演会. ［～人］1)講演者. 講師. 2)申請者. ［～书］報告書. 案内. ［～文学］ルポルタージュ. ［～小说］報告小説. 記録小説. ［～员］1)アナウンサー. 2)㊀報道係. 通告員. ［总结～］総括報告. ②㊀報告書. 鑑定書. ［查勘～］鑑定書. 検査報告書；海上保険. ［损失～］損害報告書；海上保険. ③㊀レポート. ［～名］レポート·ネーム. ［～生成］レポート·ジェネレーション. ［～文件］レポート·ファイル. 【注】名詞のときは'bàogao'とも発音し, 動詞と区別することもある.

［报更］bàogēng【動】㊀拍子木などで時を報ずる. 時間を知らせる.

［报功］bào, gōng【動】①成功·完成を報告する. 〈～请赏〉〈～邀赏〉自分の功績を報告して恩賞を求める. 〈解往兵部～〉兵部に送り, 功を報告する；(《古今·40》). ②㊀功労に報いる.

［报辜］bàogū ㊀＝'报案'〈央人写了状词, 去新安县投递～〉人に頼んで訴状を書いてもらい, 新安県(の役所)に訴え出た；(《水滸·103》).

［报关］bào, guān【動】税関に届ける. 関税手続きをする. 【名】(bàoguān)①通関. ［～发票］通関用送り状. ［～费］通関諸掛かり. ［～

手续]通関手続き. 例〈办妥～〉通関手続きを完了する. ②通関申告. 通関手続き. [～单]税関申告書. ＝'报单' [～行] ①税関税手続き代行業. 通関業者. 回漕問店. ②税関貨物取扱人. カスタムハウス・ブローカー. ＝'报关经纪人' 例〈托由～代办〉税関貨物取扱人に代行を依頼する. [出口～]輸出申告書.

[报官] bào, guān 動 役所に届ける. 〈如有犯故, ～捉拿!〉もし罪を犯した者がいるなら, 役所に報告してつかまえよ.

[报馆] bàoguǎn 名 旧 ＝'报社' 〈我回～工作〉私は新聞社に戻って働く.

[报国] bào, guó 動 国恩に報いる. 国事に尽力する. 〈～酬恩〉国恩に報いる; (《児女・18》). [以身～] 成 祖国に身をささげる.

[报果] bàoguǒ 名 因果応報.

[报户口] bào hùkǒu 連 ①戸籍登録する. 住民登録する. ②宿泊届を出す; 親戚や友人宅に滞在する際, '派出所'に詳細を書き届け出る

[报话] bàohuà 動 無線連絡する. [～机]携帯電話器. トランシーバー. [～员]通信員. 名 無線連絡. 〈他一上午收发了二十份～〉彼は午前中だけで20件の無線連絡を行った.

[报荒] bàohuāng 動 ①(飢饉で農民が役所に)租税の軽減を求める. ②(地方長官が中央官庁に)凶作を報告する.

[报回门] bàohuí mén 熟 方 報告する. (事の次第を)説明しておく; 呉. 〈你今天用了多少钱, 要～〉きみは今日いくら遣ったか報告しなければならない.

[报混子] bàohùnzi 名 資格をもたない報道記者. えせ記者.

[报夹] bàojiā 名 新聞ホルダー.

[报价] bào, jià 貿 動 ①値を知らせる. オファーする. 売り申し込みする. 提供する. ＝'报盘', '发价' 〈再～〉再度オファーする. 〈暂不能～〉しばらくオファーできない. 〈报实价〉ファーム・オファーする. 〈你们能否报个价, 做为商讨的基础?〉検討の基礎とするため, オファーしていただけませんか. ②買い申し込みする. ＝'出价' 名 ①売り申し込み. 提供. オファー. 出値段. 〈更新～〉オファーを更新する. 〈接受～〉オファーを引き受ける. 〈～撤销〉オファーを撤回する. [～单]オファーリスト. [～期限]オファー期限. 例〈展延～〉オファー期限を延長する. [电报～]電報によるオファー. [反～]反対申し込み. ＝'还价' [固定～]確定申し込み. ＝'报实盘价' ②買い申し込み.

[报架] bàojià 名 新聞かけ.

[报奖] bào, jiǎng 動 勤労・努力に対し奨励するよう上部機関に報告・申請する.

[报捷] bào, jié 動 ①勝利を知らせる. 〈差马灵到宋先锋处～〉馬霊を宋先鋒のところにやって勝利を知らせた; (《水滸・108》). ②(生産闘争の)成功を知らせる.

[报界] bàojiè 名 報道界. 新聞界. ジャーナリズム. 〈～同仁〉新聞界の仲間.

[报警] bào, jǐng 動 ①警察に緊急事態を知らせる. 通報する. ②警報を出す. 〈我放了～的第一枪〉私は非常を知らせる一発目の銃を撃った. 名 (bàojǐng) 警報. アラーム. [～灯]警報灯. ウォーニング・ランプ. ＝'警告灯' [～笛]サイレン. [～电路] 電 アラーム回路. [～蜂鸣器]警報ブザー. [～器](警戒・事故を知らせる)サイレン. [～熔丝]警報ヒューズ. [～系统]警報システム. ＝'警报信号系统' [～信号]警戒信号. 警急信号. 警報信号. アラーム. [～装置]警報装置.

[报君知] bàojūnzhī 名 ①方 呼び売りが客を引きつけるために用いた一種の鉄製のどら; 北京. ②旧 盲人の易者が客寄せに小鎚でたたいて鳴らした丸い銅片. ＝'打钨钨' 〈恰遇一个瞽目先生敲着～走将来〉ちょうど一人の盲人の占い師が鐘を打ち鳴らしながらやって来た; (《初拍・1》). 〈响的这件东西, 唤做～, 是瞎子卖卦的行头〉打ち鳴らしているものは, '报君知'というもので, 盲人の易者の道具である; (《古今・1》).

[报刊] bàokān 名 新聞と雑誌. 定期刊行物. 〈订阅～〉同上を予約購読する.

[报考] bào, kǎo 動 受験の申し込みをする. 出願する. ＝'报名投考' 〈～研究生〉大学院の受験を出願する. 〈～大学人数多, 而招生录取学生少〉大学受験申し込みの人数は多いのに, 募集し入学させる学生の数は少ない. [～生]受験生.

[报苦穷儿] bào kǔqióngr 連 ①金がないと人に訴える. 貧乏で泣き言をいう. 生活の苦しみを訴える. ②実際にはあり余るお金があるのに, 会う人ごとに金がないと貧乏を嘆く.

[报矿] bào, kuàng 動 鉱脈のありかを知らせる. 〈发动群众～〉大衆を動員して鉱脈のありかを報告させる.

[报来] bàolái 動 貿 知らせてくる. オファーする. 〈～的价格较高〉貴オファー値は割高です.

[报老] bàolǎo 動 方 みずから老いをもって退く; 東北. 〈就是再过十年, 我也不～啊!〉たとえもう10年たとうが, 私は老いたと言って退いたりしない.

[报李] bàolǐ 動 書 (贈り物に対して)返礼する.

[报联盘] bàoliánpán 名 貿 組み合わせオファー. つっこみオファー. ＝'联合报价', '联盘报价'

[报梁子] bào liángzi 熟 方 かたきを討つ; 四川. 〈做兄弟的替李大哥～〉仲間のものが李大哥のかたきを討った.

[报领] bàolǐng 動 届けて受け取る. 〈～十万套军服〉10万着の軍服を申し出て受け取る. 〈有确实铺保者, 就可以～〉確実な保証人があれば, 届け出の上受領してよい.

[报录] bàolù 動 科挙の試験に合格したことを受験者に知らせる. [～的] [～人]同上の人.

[报马] bàomǎ 名 旧 ウマで急報する者. 早馬. 〈小的听见昨日的头起～来报, 说今日大驾归府, …〉私は昨日の一番駆けの早馬の者より, 今日殿下がご帰宅とのよしをお聞きいたしましたので, …; (《紅楼夢・16》).

[报密] bào, mì 動 密告する.

[报庙(儿)] bào, miào(r) 動 方 人が死ぬと近くの祠堂にもうでて知らせ, 死後の世界でのことを頼む; 東北. 〈祖母已经死了, 人们都到龙王庙上去报过庙回来了〉祖母が亡くなったので人々は竜王廟堂に行き, 冥界に行った霊への優遇をお願いし, 戻って来た.

[报名] bào, míng 動 ①申し込む. 届けを出す. 登記する. 〈志愿者请～!〉希望者は申し出てください. 〈报头名〉第一番に申し込む. 〈～投考〉受験の申し込みをする. 〈他带头～参加了大会〉彼は率先して大会に参加する申し込みをした. ②旧 名前をあげて言う. 名 (bàomíng) ①申し込み. [～单]申込者名簿. [～费]申込料. [～截止日期]申込締切期日. ②新聞の名称.

[报明] bàomíng 動 はっきり報告する. 明白に知らせる.

[报命] bàomìng 動 書 ①復命する. ②依頼された件について返事する. 〈一连接着老哥三张条子, ……一直未能～〉続けてあなたの3通の書状を受け取りながら, …ずっとご返事できませんでした; (《官場・17》). 〈但是我办得来的, 弄得来的, 必能～〉私でできること, 手におえることでしたら, 必ずよいご返事ができます; (《児女・32》).

[报幕] bào, mù 動 (演劇・催し物で)プログラム・番組を知らせる. 進行次第を知らせる. [～人] [～员] [～者] (演劇・催し物の)進行係. 司会者.

[报盘] bào, pán 動 ①貿 売り申し込みする. オファーする. ＝'报价' 〈以这个价格报实盘〉この値段でファーム・オファーする. ②方 答えを出す. 回答する; 四川. 〈不管三七二十一, 你总要报个盘呀!〉とにかくどうしても答えを出さねばならない. ③方 いきさつを話す; 四川.

[报批] bàopī 動 事情や意見を書面の形式で上級に報告し指示を求める. 〈履行～手续〉同上の手続きを行う.

[报屁股] bàopìgu 名 新聞記事の埋め草; 雑文などを掲載する新聞の副刊的なものも指す; 俗語. [～文章]埋め草.

[报聘] bàopìn 動 書 政府を代表して友好国を訪問する.

[报齐] bàoqí 動 ①そろったこと, 用意のできたことを報告する. ②工事が竣工報告する.

[报钱] bàoqián 名 新聞代. 〈收～〉新聞代を集める.

[报情] bàoqíng 名 報告内容. 情報・訴えの内容.

[报请] bàoqǐng 動 報告書を出して裁決を請う. 届け出申請する. 〈～上级批准〉報告書を出して上役の裁決を請う. 〈～本区、县托幼领导小组审批〉本地区, 県託児所幼稚園指導部の審査許可を申請する.

[报去] bàoqù 動 知らせる. 通知する. 〈将数量～〉数量を通知する.

[报确价] bàoquèjià 貿 名 ファーム・オファー. 連 (bào quèjià) 同上をする.

[报喏] bàorě 動 白 古時の礼の一つで, 手を前に組んで腰を引き, '喏'と続けざまに言う. 〈贺平安～可便似春雷〉平安を祝しての'报喏'の礼がさながら春雷のよう; (《元曲・虎頭牌・3》).

[报人] bàorén 名 旧 ジャーナリスト.

[报赛] bàosài 名 秋に農事が終わってから五穀の神に感謝して行う祭り. 動 白 神を祭って御加護に感謝する.

[报丧] bào, sāng 動 親戚や知人に喪を通知する. 死亡を通知する. 〈往亲戚处～〉親戚のところへ行き死去を知らせる. 〈家人们各处～〉家人たちは諸方に喪を知らせました; (《紅楼夢・110》).

[报山头] bào shāntóu 熟 方 自分の身分や名前を言う; 東北. 〈好, 你～〉よし, おまえの身分と名前を言ってみろ.

[报上] bàoshàng 動 貿 通知申し上げる. 〈～确盘〉ファーム・オファーする.

[报社] bàoshè 名 新聞社. 〈～记者〉新聞社の記者.

[报审] bàoshěn 動 上部機関に報告して審査を受ける.

[报失] bàoshī 動 紛失届けを出す. 〈向派出所～〉警察派出所に紛失届けを出す.

[报施] bàoshī 動 書 報いる. 労に報いる. ＝'报酬' 動 ①

[报时] bào, shí 動 時間を知らせる. 名 (bàoshí) 時報. [～起课法] ＝'小六壬' [～台]時報案内所. [～信号]時報. [～钟]時報時計. 時間を知らせる振り子時計. 時打ち時計. [～装置]時報装置. [中午～]正午の時報.

[报实价] bào shíjià ＝'报实盘' 連 貿 ファーム・オファーする. → '报价' 動 ①, '实价'

[报使] bàoshǐ 名 旧 答礼使.

〔报事〕bàoshì 〔動〕状況を報告する.
〔报数〕bàoshù 〔名〕番号. 番号始め；号令. 〔動〕(bào, shù) ① 数を報告する. ② 番号をかける. 〈成排～〉整列して番号をかける.
〔报水荒〕bào shuǐhuāng 〔熟〕〔旧〕水増し報告をする；水害や飢饉を過大に報告し、租税などを免れることから.
〔报税〕bào, shuì 〔動〕税の申告をする. 〈他到税务所～去了〉彼は税務所に税の申告をしに行った. 〔～单〕1) 税金の申告書. 2) 〔旧〕税関報告書.
〔报送〕bàosòng 〔動〕上級に報告して人員を選抜派遣する. 〈～她进城上大学〉上級に報告して彼女を都会の大学に行かせる.
〔报岁〕bàosuì 〔方〕＝'报喜〔名〕'
〔报摊〕bàotān 〔名〕露店の新聞売店.
〔报条〕bàotiáo ＝'报单③' 〈这是～上的话, 他不住的念这个, 却是何故？〉これは合格通知に書いてある言葉だが、彼がしきりにそれを口にしているのはいったいどういうわけだろう；(«官場·1»).
〔报帖〕bàotiě 〔名〕〔旧〕通知状. 〈先有～报知, 长老引众僧鸣钟擂鼓, 接郡王上殿烧香〉前もって書面で通知してあったので、長老は僧たちを引き連れ、鐘や太鼓を鳴らし、郡主を迎えて、本堂で焼香をさせた；(«警世·7»).
〔报童〕bàotóng 〔名〕新聞売りの子ども；また、新聞配達の子どもも指す.
〔报头〕bàotóu 〔名〕新聞の題字欄.
〔报头浪〕bàotóulàng 〔名〕〔方〕初春の冷雨まじりの寒さ；〔呉〕.
〔报委屈〕bào wěiqu 〔連〕＝'抱屈'
〔报文〕bàowén 〔名〕① 電文. ＝'电文' ② 〔旧〕情報. ＝'信息'
〔报务〕bàowù 〔名〕通信業務. 報道業務. 〔～员〕電信係員. 交換手. オペレーター. 電報配達夫.
〔报喜〕bào, xǐ 〔動〕吉報を知らせる. 〈把你立了功的事, 向他老人家报个喜！〉きみが功をたてたことをきみの親に吉報として届けよう. 〔～不报忧〕1) 吉報は伝えるが凶報は伝えない. 〔転〕成績をいつわって報告する. 〔例〕〈关于他儿子的情况, 我给他来了一个'～', 只说他学习成绩如何, 至于乱花钱的事我没讲〉彼の息子のことについて、私は彼に「良い知らせだけを伝え」て、息子の勉強の成績がどうかという事だけを言い、金遣いが荒いことについては言わなかった. 2) 知らせのないのはよい知らせ. 〔～的〕＝'报录的' (→'报录')
〔报箱〕bàoxiāng 〔名〕新聞受け. 〈我们搬进楼房后没设立～〉私たちがこの住宅に移ってからは新聞受けを取り付けていない.
〔报消〕bàoxiāo 〔動〕〔方〕死亡する；〔東北〕. 〈明儿个晚上总攻可能打响, 要立功就在这一回了, 要～哪, 也在这遭啦！〉明日の夜, 総攻撃が始まるかもしれない、もし手柄を立てるなら今だ. 死ぬならここだぞ.
〔报销〕bàoxiāo 〔動〕① 決算をする. 会計報告する. 清算する. (乗り物などの)所定の代金を精算する. 〈～车费〉車賃を精算する. 〈办公费按月～〉事務費用は毎月決算する. 〈车费可以凭票～〉交通費は(使用済み)切符で清算できる. ②(使えなくなったものの)届け出をする. 廃棄処分にする. 〈所有的桌椅都～了〉すべてのいす·テーブルを廃棄処分にした. ③ 取り消す. (事の)始末をつける. (戦いなどで相手を)やっつける；軽い語感. 〈我们两面夹攻, 一个班的敌人很快就～了〉我々が挟み撃ちにすれば、一個分隊の敵はあっという間に片づく. 〈～了他一百一十三〉やつらを113人もやっつけた.
〔报晓〕bào, xiǎo 〔動〕夜明けを告げる. 〈晨鸡～〉早起きどりが夜明けを告げる. 〈寻～头陀〉夜明けを知らせる行脚僧を捜す；(«水滸·45»). 〔～雄鸡〕早起きどり.
〔报效〕bàoxiào 〔動〕①(恩義に感じて)尽力する, 忠勤を尽くす. 〈～国家〉国のために尽力する. 〈把全部的忠心～她, 何尝能得到她的一声好？〉あらん限りの忠誠心で彼女に尽くしたのに、彼女からりっぱだとひとことでも言ってもらったことがあるだろうか. 〈大丈夫生于天地之间, 理宜与国家出力～〉男がこの世に生を受けたからには、国のために力を尽くし恩に報いるのは当然である；(«三俠·29»). 〈来日归家, 丞相爹爹却当～〉明日家に帰ったら、父の丞相さまがきっとお礼申し上げます；(«警世·19»). ②(国や公共事業に)寄付する. 私財を国家にささげる. ③ 〔旧〕金品を上司に献上する. 〈这是过令竭诚～的〉これは過県令からの真心のこもった献上物でございます；(«官場·36»).
〔报谢〕bàoxiè 〔動〕恩に報いる. ＝'答谢' 〔～使〕〔旧〕＝'报使'
〔报新〕bàoxīn 〔動〕新しい収穫の状況を報告する.
〔报信(儿)〕bào, xìn(r) 〔動〕知らせる. 通知する. 情報·消息を伝える. 〈通风～〉消息を内密に知らせる. 〈已曾遣人去云州～〉すでに人を雲州に知らせに遣わした；(«古今·40»).
〔报修〕bàoxiū 〔動〕設備の修理を(関係部門に)求める.
〔报汛〕bàoxùn 〔名〕増水期の水情報.
〔报验〕bàoyàn 〔動〕(税金や政府の検査機関に)検査を申告する. 〈凡进口货物, 皆需～〉輸入品はすべて検査の申請をしなければならない.
〔报业〕bàoyè 〔名〕新聞業.
〔报以国士〕bào yǐ guó shì 〔成〕国士をもって報いる；大恩を受けた人に厚く報いること；(«史記·刺客列傳»).
〔报应〕bàoyìng 〔名〕応報. 報い. 因果応報；現在では悪業の報いを指す. 〈遭到神灵的～〉神の罰があたる. 〈～还在后头勒〉後できっと報いがありますよ. 〈我不是迷信了那因果～的话〉私はその因果応報の話は信じません；(«二十年·4»). 〔～不爽〕〔成〕天罰てきめん. 〔～日〕アラーが衆生の善行·悪業を裁く日；イスラム教. 〔動〕報いる. 罰があたる. 〈活该, ～〉いい気味だ、罰があたったんだ.
〔报忧〕bào, yōu 〔動〕① がっかりするようなことを伝える. ② 悲報を知らせる.
〔报与〕bàoyǔ 〔動〕〔白〕通知する. 知らせる；〔古白〕. 〈～我〉自分に知らせてくれる；(«警世·37»).
〔报冤唱本〕bào yuān chàng běn 〔成〕冤罪を晴らして正義を提唱する；(«警世·11»).
〔报元儿〕bào, yuánr ＝'包圆儿'
〔报怨〕bào, yuàn 〔動〕〔書〕① 恨みを晴らす. ＝'报怨私' 〈你那～心怀〉おまえのそのかたきを討つという心；(«元曲·蝴蝶夢·4»). 〔～雪恨〕＝'报冤雪恨'、'报仇雪恨'；(«戰國策·燕策»). 〔以德～〕徳をもって恨みに報いる. ② ＝'抱怨' 〈～大户〉富豪を恨む；(«金瓶梅·1»). 〈我们替他降了妖怪, 返落得他生～〉おれたちが妖怪を退治してやったのに、あべこべに恨みごとを言いやがる；(«西遊·83»).
〔报章〕bàozhāng 〔名〕〔書〕新聞. ＝'报纸' 〈一九六一年从报纸上知道他摘掉了右派帽子, 但一个长期没有在～杂志上见到过他的文章〉1961年、新聞で彼が右派の汚名を晴らしたことを知ったが、長い間新聞雑誌で彼の文章を見たことがなかった. 〔～体〕新聞体；文体の一種. 〔～杂志〕新聞雑誌.
〔报帐〕bào, zhàng 〔動〕決算報告する. 会計の報告をする. 売り上げを届ける. 〈到财务科去～〉財務課へ行って決算報告する. 〈你～, 我帮你算〉きみが決算報告するのなら、計算を手伝ってあげる.
〔报折〕bàozhé 〔名〕上奏文.
〔报知〕bàozhī 〔動〕知らせる. 通知する. 通報する. 〔～哨〕〔軍〕警戒哨. ＝'警戒哨'
〔报纸〕bàozhǐ 〔名〕① 新聞. 新聞紙. 〈一份～〉新聞一部. 〈一张～〉新聞一枚. 〈当天～〉当日の新聞. その日の新聞. 〈订阅～〉新聞を(月決めなどで)とる. 予約購読する. 〈据～报道〉新聞の報道によると. 〔～版面〕新聞紙面. 〔～传真〕ファクシミリ. 〔～印刷〕新聞印刷. 〔～专用邮票〕新聞専用切手. ② 新聞用紙.
〔报子〕bàozi 〔名〕① はり出された広告. はり札. 〈他在门口写出～〉彼は入り口にはり札を書いて出しておく. ② 伝令. 斥候. ③ 〔旧〕官位昇進や科挙の及第を本人の家に知らせるのを業とした者·報告する人；'报录人'を指す. ④ ＝'报单②'

〔刨〕(鉋、鑤)

bào ①(～子) 〔名〕かんな. 〈～刃〉かんなの刃. 〈推～子〉かんなをかける. ② 〔動〕かんな類で削る. 〈～得不光〉かんなのかけ方が(荒くて)つるつるしていない. 〈～木头〉木をかんなで削る. ③ 〔名〕〔方〕野菜をせん切りにする道具；〔呉〕. // → páo

〔刨版机〕bàobǎnjī 〔名〕〔印〕かんな削り機.
〔刨边机〕bàobiānjī 〔名〕〔機〕耳取り盤. 斜面仕上げ機. 縁削り機.
〔刨冰〕bàobīng 〔名〕かき氷. シャーベット. 〔連〕(bào bīng) 氷を削る.
〔刨不到冬瓜〕bàobudào dōngguā 〔諺〕('刨瓠子'と続き)冬瓜を削ることができなければ、夕顔を削る. 〔転〕一人の人とうまくやっていけなければ別の人をつかまえてうさ晴らしをする.
〔刨车〕bàochē ＝'刨床'
〔刨齿床〕bàochǐchuáng ＝'刨齿机' 〔名〕〔機〕歯車. ギヤ·シェーパー. ＝'插齿机'
〔刨床〕bàochuáng 〔名〕〔機〕平削盤. プレーナー. 型削り機. 〔～架〕かんな台.
〔刨锤〕bàochuí 〔名〕〔機〕ケレン·ハンマー.
〔刨刀〕bàodāo 〔名〕〔機〕かんな刃. バイト. 平削りバイト.
〔刨凳〕bàodèng 〔名〕かんな台.
〔刨工〕bàogōng 〔名〕形削り盤を使う仕事、またその技術者.
〔刨光(了)〕bào, guāng(le) 〔動〕かんなをかけて光沢を出す. 〔～板〕かんなをかけた板. 〔～材〕化粧材.
〔刨花(儿)〕bàohuā(r) 〔名〕① かんなくず. ② 削りくず. ③ 〔方〕ニレ·アオギリの木のかんなくず；旧時、これをひたした水を婦人が整髪に用いた. 〔～行〕同上のかんなくずを取り扱う店. 〔～水〕整髪料. 整髪水. 〔例〕〈用～把头发抿得光光的〉整髪料で髪をなでつけ、てかてかだ. 〔例〕〈靠窗一张妆台, 脂, 粉, 镜奁, 梳篦, ～之类, 亦都全备〉窓ぎわには化粧台を置き、紅におしろい·鏡·くし·整髪水などがみんな準備されています；(«官場·38»).
〔刨花板〕bàohuābǎn 〔名〕ベニヤ板. 化粧合板.
〔刨木机〕bàomùjī 〔名〕〔機〕鉋盤.
〔刨铅笔〕bào qiānbǐ 〔連〕〔方〕鉛筆を削る. ＝'削铅笔'；〔呉〕.
〔刨刃(儿)〕bàorèn(r) 〔名〕かんなの刃.
〔刨身〕bàoshēn 〔名〕〔機〕かんな胴.
〔刨蚀〕bàoshí 〔動〕(氷河が)浸蝕する.
〔刨台〕bàotái 〔名〕〔機〕かんなかけ台.
〔刨削〕bàoxiāo 〔名〕〔機〕形削り. 〔～材〕鉋削材. 〔～锯〕かんな丸の

こ.

[刨屑] bàoxiè〔名〕かんなくず.

[抱]（⑦菢） bào ①〔動〕抱く.腕でかかえる.〈～着孩子〉子どもを抱いている.〈～着头〉頭をかかえる.〈二人～着碗喝起来〉二人はおわんをかかえて(おかゆを)食べはじめた.〈用两只手把他～起来〉両手で彼を抱き上げた.〈你如今～了回房，早晚把些粥饭与他〉では部屋に抱いて帰って,朝晩おかゆを食べさせてやりなさい；（《清平・五戒禪師》).〈～头鼠窜〉☞ 語彙（☞'抱头'）.喩取り巻く.取り囲む.〈山环水～〉周りを山や川が取り囲んでいる.②〔動〕(考え・意見を)抱く,心に持つ.〈～着必胜的决心〉必勝の決意を固めている.〈～很大希望〉大きな期待を抱く.〈～悲观〉悲観的な考えを抱く.〈～乐观〉楽観的な考えを抱く.〈～了天大的委屈没处诉〉いかにくやしい思いをしても訴えようがない.〈对任何人都不～成见〉だれに対しても先入観を持たない.③〔動〕(子どもや孫を)初めて持つ.〈听说你～孙子了〉お孫さんがおできになったそうで.④〔動〕(子どもを)もらって育てる.〈他们结婚七、八年没孩子，～了一个小男孩〉彼らは結婚して7,8年になるのに子どもができないので,男の子を一人もらった.〈他们的孩子是～的，不是亲生的〉彼らの子はもらってきた子で,自分で生んだ子でない.〈没有儿子将来随便～一个就是了〉息子がなければ将来その都合で養子を一人もらえばいい；（《老殘二集・6》).⑤〔動〕㊄一つにまとまる.〈～成团体，就会有力量〉一つになれば力が出る.⑥〔動〕㊄(服・靴の大きさが)ぴったり合う.〈这件衣服～身ル〉この服は体にぴったりだ.〈这双鞋～脚ル〉この靴はぴったり足に合う.⑦〔動〕(ひなを)かえす,(たまご)を抱く.〈～小鸡〉ひなをかえす.喩㊄うずくまる；四川.〈成日～在家里〉一日じゅう家にくすぶる.⑧〔動〕とまる.〈有苍蝇在鸡子ル上～〉ハエが卵にとまる.⑨〔量〕ひとかかえの量を数える.〈一～草〉草ひとかかえ.⑩〔量〕㊄家畜の出産を数える；四川.〈上个月一～就甩出七八坨〉先月の出産で7,8匹生まれた.⑪〔量〕㊀台などを数える.〈一～架ル〉一つの台；（《古今・36》).⑫〔名〕姓.

[抱板ル] bàobǎnr〔動〕㊄(だれかと)協力する；北京.〈这孩子跟家里不～〉この子は家の者と協力しない.

[抱膀子] bào bǎngzi〔熟〕㊄マージャンのとき,人の参謀となる；四川.〈给我～！〉私の参謀になってくれ.

[抱冰] bàobīng〔動〕㊂苦難に耐えて修行する.刻苦勉励する.〈～公事〉公事に精励する；（《清異錄・官志》).

[抱病] bào，bìng〔動〕長く病気にかかっている.病をもっている.〈～在床〉病で床に伏す.〈只说他～在家，不能就来〉彼は家で病に伏せっているので,すぐには来れないとだけ言いなされ；（《儒林・1》).〈因～在军中，不能相见〉陣中で病に伏しているので,お目にかかることができない；（《三國・32》).

[抱勃] bàobó〔動〕㊄抱く；㊄.〈我替你～啰！〉私があなたに代わって抱いてあげよう；（《魯・吶・明》).

[抱布贸丝] bào bù mào sī〔成〕物々交換をする；（《詩經・衛風・氓》).

[抱不交] bàobujiāo〔動〕㊀かかえきれない.〈四五个人～〉4,5人でもかかえきれない；（《水滸・27》).

[抱不平] bào bùping〔熟〕義憤を感じる.事の公正でないことを恨む.不公平なことがらに対して不満を抱く.〈打～〉虐げられた弱い者の肩をもつ.義憤から助太刀を買って出る.〈他这是替别人～〉彼がこのようにしたのは,人のために義憤を覚えたからである.

[抱残守缺] bào cán shǒu quē〔成〕古いがらくたを後生大事にかかえこむ；（《漢書・劉歆傳》).〈～，怎能进步！〉古いものにしがみついていて,どうして進歩があるものか.〈打破一向～的局面〉これまでの保守的で改良しようとしない局面を打ち破る.

[抱诚守真] bào chéng shǒu zhēn〔成〕いつも真心をもって終始する；（魯迅《墳・摩羅詩力說》).

[抱持] bàochí〔動〕①抱き持つ.抱きかかえる.抱きつく.〈两个老战友重逢，热烈地～了许久〉老兵は再会して,ひとしきり抱きあった.〈～绰趣〉(女などを)抱いておかしなことを言って笑わせる；（《古今・2》).〈角哀～大哭曰：…〉角哀は抱きついて大声で泣きながら…と言った；（《古今・7》).②(考え・意見などを)もつ,抱く.〈～着远大的理想〉遠大な理想を抱いている.

[抱出笼] bàochūlóng〔名〕㊄やっとかごから出たひな.喩社会に出たばかりの人.世間知らずの人を例える；㊄.〈你真是一个～〉おまえはほんとうに世間知らずだ.

[抱粗腿] bào cūtuǐ〔熟〕喩財産や権勢のあるものに取り入る.＝'趋炎附势'〈他能够保住自己的职位，是因为～的缘故〉彼が自分の職務上の地位を保っていられるのは,上役に取り入っているからだ.

[抱醋坛子] bào cùtánzi〔熟〕㊄やきもちをやく.＝'吃醋'；天津.

[抱大腿] bào dàtuǐ〔熟〕＝'抱粗腿'

[抱呆柱子] bào dāizhùzi〔熟〕㊄融通が利かないたとえ.保守頑迷なたとえ.

[抱蛋] bào，dàn〔動〕㊄ニワトリが卵をかえす.＝'抱窝'〈母鸡～了〉メンドリが巣についた.〔～数〕抱卵数.

[抱定] bàodìng〔動〕身を打ち込む.しっかり抱く.(…に)徹する.〈～宗旨〉目的をしっかり持つ.目的に身を打ち込む.〈～主意〉考えをしっかり抱く.しかと考えを決める.〈把腰ル～，拥人书斋〉腰をしっかと抱きかかえるようにして書斎に入った；（《董西廂・5》).

[抱肚] bàodù ＝'裹肚'

[抱蹲] bàodūn〔動〕㊄失業する.浪人する；東北.

[抱佛脚] bào fójiǎo〔熟〕①仏の足にすがりつく；苦しいときの神頼み；次の諺を簡略にしたもの.〔闲时不烧香，急时～〕〔平时不烧香，临时～〕〔諺〕ふだんは何も急なときの備えをしておかないで,その場になって慌てる.②年をとってからふだんの過失を悔い,仏の加護を求める.〈垂老～，教妻读黄庭〉年をとってからこれまでの過失を悔い,妻に黄庭経を読ませる；（孟郊《讀經》詩).

[抱福] bàofú〔動〕妊娠する.

[抱负] bàofù〔名〕抱負.大望.〈有～〉大志を抱いている.〈抒发～〉抱負を述べる.〔～不凡〕〔成〕志が平凡ではない.志が遠大なこと.〔動〕㊂抱いたり背負ったりする.

[抱告] bàogào〔動〕㊀代理で訴えを起こす；明清時代の制度で,官吏あるいは女性が裁判に訴える場合,本人の代わりに親族あるいは使用人に代理させる.〈奴才出去作个～〉私が代理で役所へ訴えましょう；（《兒女・31》).

[抱胳膊] bào gēbo〔連〕腕を組む.

[抱关击柝] bào guān jī tuò〔成〕門番と拍子木を持って夜回りをする者；位が低く禄の少ない小役人を指す；（《孟子・萬章下》).

[抱锅] bào，guō〔動〕㊄㊀物請いをする.＝'抱火锅'，'抱沙锅'；北京.〈他差点抱了锅〉彼は危うく物請いになるところだった.

[抱过来] bàoguolai〔動〕抱きとる.〈把小孩～〉子どもを抱きとる.

[抱孩ル] bào，háir〔動〕(他人の子を)自分の子とする.〔連〕(bào háir) 子を抱く.

[抱憾] bàohàn〔動〕遺憾に思う.残念に思う.無念だ.〈甚为～〉甚だ遺憾に思っている.〈～终生〉残念無念のうちに一生を終える.

[抱恨] bào，hèn〔動〕恨みに思う.不平を抱く.〈～而死〉恨みを抱いて死ぬ.〔～终身〕一生後悔する.例〈如果我错过了这个机会，我是会～〉もし私がこの機会を逃がしたら,一生後悔することだろう.例〈造成一件～的事〉一生恨みつづけることになろう.〔～终天〕一生恨みを抱きつづける；（《初拍・18》).〈那媳妇嗜声叹气，口不敢言，～而去〉その妻女は嘆いてため息をつきましたが,口に出して言うわけにもいかず,恨みに思いつつ立ち去りました；（《紅樓夢・52》).

[抱虎枕蛟] bào hǔ zhěn jiāo〔成〕虎を抱き蛟を枕とする；危険な場におりながら,あまり意に介しないこと.

[抱火盆ル] bào huǒpénr〔熟〕㊄㊀物請いをする.ものもらいをする；かつて物請いの中に,冬 胸の前に火ばちを掛けて暖を取る者がいた；北京.〔～的〕物請い.

抱鸡母棉鞋

[抱鸡母棉鞋] bàojīmǔ miánxié ＝'抱鸡婆棉鞋'〔連〕㊄足を入れる部分が浅く,履きやすい綿入りのくつ.＝'鸡婆鞋'；四川.

[抱鸡婆] bàojīpó〔名〕㊄卵を抱くニワトリ.喩くどくど言う.言葉が多いたとえ；四川.

[抱嫁] bàojià〔動〕㊄花嫁が嫁ぐ日,'舅父'〔母の兄弟〕が'花轿'を担ぎ,花婿の家に送りとどける；江南の風習；㊄.

[抱肩胛] bào jiānjiǎ ㊄〔熟〕肩をすぼめる；㊄.〔連〕胸の前で両腕を交差して肩に手のひらをあてる；㊄.

[抱角床] bàojiǎochuáng〔名〕㊀3面に背もたれのある大きないす.〈请哥哥在相公～上坐着〉お兄さまに主人用の'抱角床'に座っていただきなさい；（《元曲・玉鏡臺・2》).

[抱脚ル] bàojiǎor〔動〕㊄靴がぴったり合う；北京.〈您看，这双鞋还真～，肥瘦ル都合适！〉どうです,この靴は足にぴったりですよ,ゆるくもなくきつくもない.

[抱茎独行菜] bàojīng dúxíngcài〔連〕植コシミノナヅナ.

[抱疚] bàojiù〔動〕㊂申し訳なく思う.済まないと思う.

[抱空窝] bào kōngwō〔熟〕(ニワトリが)からの巣につく.喩1)何も効果があがらないたとえ.むだなことをするたとえ.どじをふむ.2)㊀流産した後,出産したときと同じように,しばらく家の外に出ないこと；（《金瓶梅・33》).

[抱愧] bàokuì〔動〕恥じる.恥ずかしく思う.〈日后姐姐无的后悔的，妹子也无的～〉あとになって姐々が後悔なさることがなければ,私も恥じるところがないのです；（《兒女・26》).

[抱卵] bàoluǎn〔動〕卵を抱く.卵を生む.〈是虾蟆～的时候了〉カエルが卵を生む時期になった.

[抱念] bàoniàn〔動〕思い出す.思い浮かべる；人について.

[抱篇ル] bàopiānr〔名〕㊄㊀賭博場の帳場；北京.

[抱瓢] bào，piáo〔動〕物請いをする.

[抱朴] bàopǔ〔動〕㊂①木の皮を抱く.②その本来の真性を守って物欲に煩わされない.

[抱歉] bào，qiàn〔動〕(人に対して)あいすまなく思う.遺憾である.申し訳ない.〈对别人感到～〉他人にすまなく思う.〈深感～〉非常にすまなく思う.〈至深～〉甚だ遺憾に存じます.申し訳ありません.〈实在～，来晚了〉遅れてほんとうにすみません.〔～之至〕残念至極.遺憾千万；（《海上花・1》).〔応〕人にわびる言葉.〈～～！〉すみません.

[抱球虫] bàoqiúchóng〔名〕動球形虫.グロビゲリナ.

[抱屈] bàoqū〔動〕苦悩しながら忍従する.(不幸・損失を)甘受する.

(屈辱を受け)悔しく思う. 若要知此, 岂不是叫包世荣～么?〉もしそうであれば、包世栄におもしろくない思いをさせることになるのではないか;(《三侠・71》).

[抱拳] bào, quán 動 片手でこぶしを作り、もう一方の手でそれを包むようにして胸の前で合わせる;旧時の礼の一つ. [～打拱]同上の礼をする;多く、従順であるさま・懇請するさまを表す.

[抱裙(儿)] bàoqún(r) 名 方 おくるみ;赤ん坊に着せる服;北京.

[抱儿] bàor 量 方 泣く回数を表す;天津. 〈一夜哭三～〉一晩に3回泣く.

[抱热火罐] bào rèhuǒguàn 熟 方 実際にそぐわない希望をもつ. ぜいたくな望みをもつ;天津.

[抱人] bàorén 名 体 ホールディング;バスケットボールなど.

[抱沙锅] bào shāguō 熟 物請いをする; '沙锅'は土鍋.

[抱厦] bàoshà 名 '正房'「おもや」の前、あるいは後ろにある建物・部屋. [～厅] '正房'と'厢房'の角に添え足して建てられた部屋. '厢厮房'から'正房'への通路ともなり、また3面ガラス張りの一種のサンルームのこともある. 例〈南边是倒座三间小小的～, …〉南側には'倒座 daòzuò'で3'间'の部屋の小さな'抱厦厅', …;(《紅樓夢・3》).

[抱身儿] bào, shēnr 動 方 服がぴったり合う;北京. 〈这号儿针织品顶～〉このサイズのメリヤス製品はぴったりだ. 〈～的衣裳〉大きさがぴったりの服.

[抱双腿摔] bào shuāngtuǐ shuāi 連 体 タックル;レスリング.

[抱馊腿] bào sōutuǐ 熟 方 = '抱粗腿';北京.

[抱孙子] bào sūnzi 熟 孫ができる. 〈也有俩人过来这么二三年了, 还不给我抱个孙子的!〉二人が(嫁に)来てからもう2、3年にもなるのに、まだ私に孫を抱かせてくれない;(《兒女・38》).

[抱头] bào, tóu 動 頭をかかえる. 〈～而哭〉頭をかかえて大声で泣く;(《醒世・3》). [～鼠窜]こそこそ逃げる. ほうほうの体で逃げる;(《漢書・蒯通傳》). 例〈敌军被打得～, 狼狈而逃〉敵の軍は撃破されてほうほうの体であたふたと逃げた. 例〈那人赶忙磕了两个头, ～而去〉その男は急いで二つ三つ叩頭すると、頭をかかえてほうほうの体で逃げ去った;(《紅樓夢・96》). 例〈那些鬼个个～, 捉入葫芦中〉それらの亡霊たちはみな頭をかかえて逃げまどい、いそいでヒョウタンの中に入ります;(《警世・14》). [～痛哭]頭をかかえて大声で泣く. = '抱头大哭';(《老残・4》). 例〈主仆见面, ～〉主従、顔を会わせ、抱きあって泣きました;(《三侠・14》).

[抱头青] bàotóuqīng 名 植 北京原産のハクサイの一種;葉片に縮みがあり、半直立性で深緑色.

[抱头撞墙不拐弯儿] bào tóu zhuàng qiáng bù guǎi wānr 熟 方 曲がることをせず頭をかかえ塀にぶつかる. 転 意地っぱりである. 頑固である;東北. 〈你这人, 怎么～啊!〉おまえさんときたら、どうしてこう意地っぱりなんだい.

[抱团体] bào tuántǐ = '抱团(儿・子)' 熟 固く団結する. 一つになる. 力を合わせる. 一体になる. 一つにまとまる. 〈～, 伸手干!〉力を合わせてやろうじゃないか. 〈咱们贫雇农得紧紧地抱个团体〉我々貧農と雇農は固く団結しなくてはいけない.

[抱腿] bàotuǐ 名 体 クラッチ・ホールド;レスリング.

[抱腿儿] bàotuǐr 動 方 ズボンがぴったり合う;北京.

[抱娃娃] bào wáwa 熟 ① 子どもを生む. 〈她快～了〉彼女にもうじき子どもが生まれる. ② 子どものお守りをする. 転 職を辞して家に引きこもる. 〈这点事都做不了, 干脆让他～去吧!〉こんなこともできないんだから、きっぱりくびにしてしまおう.

[抱娃子] bào wázi 熟 ① = '抱孩儿[動]' ② 方 = '抱娃娃 ② 転'

[抱瓦罐] bào wǎguàn = '抱沙锅'

[抱委屈] bào wěiqu 熟 = '抱屈'

[抱窝] bào, wō 動 (親鳥が)卵を抱く, 巣につく. 〈冬天母鸡不～〉冬、メンドリは巣につかない. 〈让那只母鸡～〉そのメンドリに卵を抱かせる.

[抱膝] bàoxī 動 喩 ひざを抱えて座る;もの思いにふけるさまをいう. 名 体 ① 飛び込みのかかえ型. [～式][～姿势]同上;水泳. [～跳]膝抱えジャンプ;体操. ② ニー・ロック. ニー・ホールド;レスリング.

[抱西瓜] bào xīguā 熟 中国の健康法の一つでじっと立ってスイカをかかえる格好をする.

[抱薪救火] bào xīn jiù huǒ 成 ① 薪を抱いて消火する. 災害を止めようとして、かえって災害を大きくするたとえ. 方法が間違っているため、予期に反した結果になること. 手段と目的が合わないたとえ. ② 火中の栗を拾う;(《戰國策・魏策》).

[抱胸搂背] bàoxiōng lōubèi 連 胸や背中を抱きかかえる;(《十二樓・夏宜樓》).

[抱鸭仔] bào yāzǐ 連 方 アヒルのひなをかえす;広.

[抱养] bàoyǎng 動 ① 保護養育する. 〈丢鞋甩袜～大的孩子〉手塩にかけて育てた子ども. ② 他人の子を育てて自分の子とする. [～女]養女.

[抱恙] bàoyàng 書 = '抱病'

[抱腰] bào, yāo 動 ① 方 バック・アップする. 後ろ盾になる. 援助する;(旧). ② 旧 分娩を助ける;産婦は大きな便座のようなおけに座ってお産をし、その後ろから腰を抱いてやる. [～的]お産婆さん. [連](bào yāo) 腰を抱く.

[抱要] bào yāo 書 = '抱腰[連]' 〈何必孤鹄蟠膝, 曲木～〉必ずしも孤鵠のようにひざを曲げたり、曲木のように腰を抱いたりするには及ばない;(《語林》).

[抱一头儿] bào yītóur 熟 一端をしっかりつかんで放さない. 固くある一面を占有して動かない.

[抱有] bàoyǒu 動 抱いている;[书]. 〈～幻想〉幻想を抱いている. 〈～怀疑〉疑いを抱いている. 〈对我们～期望〉我々に期待を寄せる.

[抱冤] bàoyuān 動 悔しい思いを抱く. 無念に思う.

[抱元宝跳井] bào yuánbǎo tiào jǐng 歇 方 お金を抱えて井戸に飛び込む. 転 ('舍命不舍财'と続き)命よりお金が大事;東北. 〈他是～的老财阀〉あいつは命よりお金が大事という昔からの金持ちだ.

[抱怨] bàoyuàn (又) bàoyuan 動 いまいましく思う. 恨む. とがめる. 不平不満を抱く. 例〈～他不赴我的约会〉彼が私の誘いに応じないので不満である. 〈他不～工作条件差〉勤務条件が悪いからといって彼は不平を言ったりしない. 〈这只能怪自己, 不能～别人〉これは自分自身をとがめるしかない、他人を恨むことはできない. 〈～自己的不走运〉身の不運をかこつ. 〈心里这么～的, 够时候他就躺下了〉心中このように不満をかこっていたが, 時間になるとそのまま横になってしまった. 〈～天, ～地〉天を恨み地を恨む. あれこれ愚痴を言う;(《紅樓夢・30》). 〈～口气〉恨みがましい口ぶり;(《古今・2》). [～星儿] 方 きわめて少ない恨み言葉;多く否定文に;北京. 例〈他一点儿～也没有〉彼は少しも恨み言を言わない.

[抱闸] bàozhá 名 機 外部収縮式制動機. エクスパンション・ブレーキ.

[抱着个不哭的孩儿] bàozhe ge bù kū de háir 歇 泣かない子を抱いている. 転 責任のないことはだれでもできる;《程氏全書》に'不哭的孩儿, 谁抱不得'〔泣かない子はだれだって抱ける〕とある.

[抱着葫芦] bàozhe húlu 熟 ('不开瓢'と続き) 方 ひょうたんを抱えたまま二つに割らない. 転 考えに筋道がつけられないこと. 思いこんでしまって、別な考え方ができない; '葫芦'には中がどうなのか明らかでないものという意味もある;北.

[抱着肩儿] bàozhe jiānr 連 肩を抱く. 肩をすぼめる;寒くて肩を抱くようにする. = '抱肩膀'

[抱着头儿过] bàozhe tóur guò 熟 貞淑に夫に仕えること.

[抱柱] bào, zhù 動 かたく約束を守る. 名(bàozhù) 太く大きな柱. [～对(儿)]柱の丸みに合わせて作られた板に書かれた'对联'.

[抱住斧子] bàozhù fǔzi 諺 ('一边砍'と続き)おのをしっかり持って片方だけ切る. 転 やることが不公平で一方だけ責める.

[抱子甘兰] bàozǐ gānlán 連 植 コモチタマナ.

[抱子弄孙] bàozǐ nòngsūn 連 子を抱き、孫をあやす;(《晋書・石季龍載記下》).

[抱罪] bàozuì 動 書 心中恥ずかしく思う.

[趵㊀]

bào ① 動 方 跳ねる. とぶ;閩. 〈皮球～起来〉ゴムまりが跳ね上がる. 〈锅子里炒豆, 豆～出来〉なべの中でマメをいると、豆がはじけてとび出る. ② 動 方 = '胀裂';閩. ③[趵突泉](Bàotūquán) 名 泉の名;山東省済南. ⇒㊁ bō

[豹]

bào ①(～子) 名 動 ヒョウ. = '金钱豹' 〈一只～〉一匹のヒョウ. 〈～猫〉ベンガルヤマネコ. ② 名 姓.

[豹斑鹅膏] bàobān égāo 連 植 テングタケ.

[豹变] bàobiàn 動 書 豹変する. 転 立身出世する.

[豹虎磨牙] bào hǔ mó yá 成 凶悪な者が動作を起こそうとしていること.

[豹脚蚊] bàojiǎowén = '豹脚' 名 虫 ヤブカ(蚊).

[豹老倌] bàolǎoguān 方 = '金钱豹'

[豹略] bàolüè 名 戦略;古代の兵法書《六韜》の中の《豹韜》より.

[豹猫] bàomāo 名 ☞字解①.

[豹皮] bàopí 名 ヒョウの皮.

[豹皮菇] bàopígū 名 植 シイタケの類; '洁丽香菇'の別名.

[豹鼠] bàoshǔ 名 動 シマリス. ホソオシマリス.

[豹死留皮] bào sǐ liú pí 諺 ('人死留名'と続き)豹は死して皮を留め、人は死して名を残す;(《新五代史・王彦章傳》). 〈俗话说得好:'～', 我这辈子也不能白过, 我也要为人民多干点儿好事〉諺にも豹は死して皮を留め、人は死して名を残すというではないか、私もむだに人生を送らないで、人々のためにたくさん、ためになることをしなければ.

[豹头环眼] bàotóu huányǎn 成 (多く'燕颔虎须'と続き)豪傑の顔だち、非凡な顔だちのたとえ. 〈那官人生的～〉その役人の風貌はいかつく、豪傑のようである;(《水滸・7》).

[豹尾] bàowěi 名 書 ① ヒョウの尾. ② 儀仗の名称; '豹尾枪''豹尾旛'などの類.

[豹纹蝶] bàowéndié 名 虫 ヒョウモンチョウ.

[豹纹鲨] bàowénshā 名 魚 トラフザメ.

[豹隐] bàoyǐn 動 書 隠棲する.

[豹子] bàozi 名 ☞字解①. [吃～胆] 熟 ヒョウの肝を食べる. 転 大胆不敵になる.

[暴] bào ①〔形〕不意に激しい勢いで起こるさま．にわかである．急である．〈山洪～发〉山津波が突然激しい勢いで起きる．〈死得～〉突然に亡くなる．②〔形〕かっとなりやすい．荒々しい．〈这人脾气真～〉この人はまったく怒りっぽいたちだ．〈性子很～〉気性が荒々しい．③凶悪残酷な．〈～行〉暴行．④〔動〕ふくれる．突出する．〈急得头上的青筋都～出来了〉かっとなってひたいに青筋をたてた．〈这有什么的，筋都～起来，…〉こんななんでもないことに青筋をたてて、…；（«紅樓夢・32»）．⑤荒らす．損なう．〈自～自弃〉自暴自棄．やけくそになる．⑥〔副〕(方)たった今．…し始めたばかり．急に．にわかに．初めて．＝'刚'；(白)．又(白)．〈～出弄〉初めて仕事に従事する．仕事に就いたばかりである．〈近来～有几贯浮财〉近ごろ急に金持ちになった；（«水滸・43»）．⑦〔動〕(方)（芽が）出る：(白)．〈～芽〉同上．⑧〔名〕姓．∥ pù ☞'曝'

[暴崩] bàobēng〔動〕(書)突然死ぬ．急死する．〈居少时而帝～〉しばらくして帝はにわかに亡くなられた；（«小說»）．

[暴毙] bàobì〔動〕(書)急死する．横死する．

[暴病] bàobìng〔名〕急病；突然で病状の重いものをいう．〈得～〉急病にかかる．〈不幸，那位小姐得了个～ㄦ，死去〉不幸にもあのお嬢さんは急病になって死んだ．〈话说赵姨娘在寺内得了～，见人少了，更加混说起来〉さて、趙姨娘は寺で急病になり、人が少なくなると、ますますおかしなことを口走るようになりました；（«紅樓夢・113»）．〔動〕急病になる．〈因此定计，将他灌醉，用刀杀死，暗用棺木盛殓，只说心疼～而死〉そのため一計を案じ、彼を酔わせると刀で殺して、ひそかに棺におさめ、心臓の発作で亡くなったと言った；（«三俠・5»）．[～而卒]急病になって死亡する．

[暴潮] bàocháo〔名〕(気)気圧の急激な変化によって引き起こされる潮位の変化；あらしや台風などのとき．

[暴敌] bàodí〔名〕(書)暴虐な敵．

[暴跌] bàodiē〔動〕暴落する．↔'暴涨'〈物价～〉物価が暴落する．〈声价～〉評判がいっきに落ちる．

[暴动] bàodòng〔名〕(褒)①暴動．反乱．騒じょう．②蜂起(ほうき)．一揆(いっき)．[农民～]農民蜂起．☞'暴乱'

[暴赌三年手快] bàodǔ sān nián shǒukuài〔諺〕（'老赌一生债'と続き）ばくちを始めて3年くらいのところまでは腕がみがかれるが、長くやっていると一生借金が残る．賭博(とばく)は結局は必ず負ける．

[暴发] bàofā〔動〕①（事変が）突発する．[～火眼](医)結膜炎．＝'红眼病'[～力]暴発力．②急に富む．にわか成金になる；多く(貶)．〈那傅试原是～的，…〉一方、傅試はもともとが成り上がり者ですから、…；（«紅樓夢・35»）．[～富]にわか成金になる．[～户(ㄦ)]にわか大尽．成金．にわかぶげん．例〈有～戚小桥，…〉にわかぶげんの戚小橋という者がおり、…；（«照世盃・2»）．

[暴犯] bàofàn〔動〕(書)危害を加える．〈～百姓〉民に危害を加える；（«世說新語・自新»）．

[暴风] bàofēng〔名〕①暴風．ハリケーン．烈風．荒天．[～不一刻，骤雨不终日]〔諺〕暴風は2時間も吹き続くことはないし、夕立は一日じゅう降ることはない．勢いのあまり激しすぎるものは長続きしない．[～害]暴風害．[～警报]暴風警報．[～骤雨]〔成〕すさまじい雨と風；（«西遊・69»）．例〈势如～〉怒濤(どとう)の勢いである；現在では政治運動の激しいさまを指すことが多い．②(気)風力11の風．③爆風．〈窗玻璃被～刮坏了〉窓ガラスが爆風でやられた．

[暴风沙] bàofēngshā〔名〕(土)暴風砂．

[暴风雪] bàofēngxuě〔名〕吹雪．〈十二月里，～突然袭来〉12月に突然吹雪におそわれた．

[暴风雨] bàofēngyǔ〔名〕①暴風雨．嵐(あらし)．〈～前的平静〉嵐の前の静けさ．〈～般的掌声〉嵐のような拍手．[～汽门](機)ストーム弁．②感情の激発．③（政界などの）大混乱．④（家庭の）騒動．⑤世の試練．社会の変動．

[暴富] bàofù〔動〕にわか成金になる．〈王丰为谷城令，治民有法，民多～〉王豊が谷城の県令になると、民を法にのっとった方法で治めたので、あっという間に裕福になった民が多かった；（伊士珍«瑯環記»）．〔名〕にわか成金．〈潘百万是个～，家事日盛一日〉潘百万はにわか成金で、はぶりが日増しによくなっていった；（«醒世・1»）．

[暴鼓] bào，gǔ ＝'暴骨'〔動〕(方)家を傾け身代をつぶす．〈早晚得叫你给暴了鼓〉いずれおまえに身代をつぶされてしまう．

[暴贵] bàoguì〔動〕(旧)①にわかに高貴な身分になる．②急に値段がつり上がる．

[暴光] bàoguāng ＝'曝光'（☞'曝㊁'）

[暴喝] bàohè〔動〕大声をあげる．〈突然圆睁二目，～一声〉急に両目を見張って、一声大きな声をあげる．

[暴横] bàohèng〔形〕横暴である．〈态度～〉態度が横暴である．〈为人～〉人となりが横暴である．[～绝短](方)横暴で不道徳である．

[暴洪] bàohóng〔名〕大洪水．

[暴吼] bàohǒu〔動〕突然大声をあげる．〈人群中发出一阵～〉群衆の中から突然大きな声があがった．

[暴虎冯河] bào hǔ píng hé〔成〕素手で虎(とら)を打ち、船を使わないで川を渡る；勇気はあるが無謀なこと．蛮勇をいう；（«論語・述而»）．(注)もと«詩経・小雅・小旻»の'不敢暴虎，不敢冯河'〔敢(あ)えて虎を暴(う)せず、敢て河を馮(わた)らず〕に基づく．

[暴疾] bàojí (書)〔動〕急病になる．〔名〕急病．

[暴桀] bàojié〔形〕(書)荒々しく道理にもとる．凶暴である．

[暴举] bàojǔ〔名〕暴挙．

[暴君] bàojūn〔名〕暴君．専制君主．

[暴客] bàokè〔名〕(書)強盗．

[暴酷] bàokù〔形〕(書)暴虐である．残酷である．〈后妻恣意行其～〉後妻はしたいほうだい残酷のかぎりを尽くした；（«還魂志»）．

[暴雷] bàoléi〔名〕迅雷．激しい雷．＝'炸雷'

[暴冷] bàolěng〔動〕急激に冷え込む．〈由于西伯利亚寒流的侵袭，刚一入冬，天气就～起来，真叫人有点受不了〉シベリア寒気団の影響で、冬に入ったばかりなのに、急激に冷え込んだ、まったくたまったものじゃない．

[暴离床] bào líchuáng〔熟〕(方)寝る場所やベッドが変わって寝つけない．＝'择席'；(北)．

[暴力] bàolì〔名〕①暴力．〈我曾经以我的笔作为武器，去揭露黑暗、反抗～，…〉私はかつて自分の筆を武器として暗黒を暴露し、暴力に反抗した、…．[～犯罪]暴力と犯罪．[～工具]自分の階級の利益を守るため、敵対する階級を強迫するのに用いる軍隊・警察・法廷などを指す．[～机器]暴力機関．＝'暴力工具'[～死]暴力致死．[～装置]暴力機構．②乱暴な言行．③被抑圧者の反抗力．[～革命]暴力革命．

[暴厉] bàolì〔形〕荒々しく激しい．〈声色～〉態度が荒々しく激しい．

[暴吏] bàolì〔名〕(書)悪徳官吏．

[暴利] bàolì〔名〕暴利．法外な利益．〈牟取～〉暴利をむさぼる．

[暴戾] bàolì〔形〕(書)残酷である．残忍である．凶暴である．[～恣睢]残酷横暴である；（«史記・伯夷列傳»）．

[暴栗] bàolì〔名〕(方)げんこつ；(四川)．〈动不动就照头几～〉ややもするとすぐ頭にげんこつをくらわす．

[暴敛] bàoliǎn〔動〕（税金を）強引に搾り取る．〈～之以佐费〉強引に財物を搾り取って、ある費用の助けとする．[横征～]苛斂(かれん)誅求(ちゅうきゅう)する．

[暴烈] bàoliè〔形〕激烈である．激しい．猛烈である．〈性情～〉気性が激しい．

[暴露] bàolù〔動〕①（意識的にあるいは無意識に隠れている事物・思想・本質・真相などを）あらわにする．〈问题都～出来了〉問題がすべて表面化した．〈弱点都～出来了〉弱点がすっかりあらわになった．〈～身份〉身分をさらけ出す．〈～他们的虚伪〉彼らの偽りの姿を暴露する．〈他弄巧成拙，反而～了事情真相〉彼は利口に立ち回りすぎて、かえって事の真相をさらけ出した．〈她现在～在轻视与侮辱的眼光下面了〉彼女はいま軽蔑(けいべつ)と侮辱の視線にさらされている．[～地形](軍)暴露地形．[～管](化)ベア・パイプ．[～炮塔](機)露砲(ろほう)塔．[～位置](軍)暴露位置．[～无遗]〔成〕余すところなくさらけ出す．暴露する．[～文学]暴露文学．[～阵地](軍)暴露陣地．②（外科手術で患部を）切開する，あける．

[暴乱] bàoluàn〔名〕(貶)（武装）暴動．(注)'暴动'は一般に(褒)．〈平定～〉暴動を静める．〈压平～〉暴動を鎮圧する．〈煽动武装～〉武装反乱をあおる．

[暴掠] bàolüè ＝'暴略'〔動〕(書)財物を強奪する．

[暴骂] bàomà〔動〕激しくののしる．〈老王刚一提到他的错事，他就～起来〉老王が彼の失敗を取り上げると、彼はすごいけんまくでののしった．

[暴民] bàomín〔名〕騒動・暴動に加わった人．暴民．

[暴蔫老汉] bàoniān lǎohàn ＝'暴蔫老头'〔連〕(方)初老の男性；(四川)．〈已经五十过头，用乡下人的话说，算得是～了〉すでに50を超して、田舎の人の言葉でいうと'暴蔫老汉'ということになる．

[暴蔫子] bàoniānzi〔名〕(方)（男女を問わず）老けてみえる人．初老の人；(四川)．〈～小伙子〉年寄りくさい青年．

[暴怒] bàonù (書)〔動〕激怒する．〈～地把桌子一拍〉激怒してテーブルをどんとたたく．〔名〕激怒．

[暴虐] bàonüè〔形〕(書)暴虐である．むごい．〈～的行为〉暴虐な行為．〈他们管理工人特别严厉，比对待牛马还要～〉彼らの労働管理は特に厳しく、ウシやウマを扱うよりもっとひどい．[～狂]サディズム．虐待淫乱(いんらん)症．

[暴皮] bàopí〔動〕(方)皮膚が乾いて剝離(はくり)する；(天津)．

[暴脾气] bàopíqi〔名〕怒りっぽい気質．すぐかっとなるたち．粗野な性質．

[暴气] bàoqì〔名〕気候が正常でないこと．

[暴弃] bàoqì〔動〕(書)自暴自棄になる．〈自甘～〉同上．

[暴囚] bàoqiú〔名〕(元)罪の決まった犯人；'报囚'とも書く．〈逐朝家如～〉毎日既決犯人のよう；（«元曲・救風塵・2»）．

[暴然] bàorán〔副〕急に．にわかに．〈他却～死了〉彼は急に死んだ．

[暴燃] bàorán〔名〕(軍)爆燃．＝'迅速燃烧'

[暴热] bàorè〔動〕にわかに暑くなる．〈暴冷～〉突然寒くなったり、突然暑くなったりする．〈入夏以来，天气～，小苗都快旱死了〉夏に入ってから、急に暑くなり、小さな苗は枯れそうだった．〔形〕ひどく暑い．

[暴晒] bàoshài〔動〕太陽にあてて晒(さら)す．

［暴尸］bàoshī〔動〕死体を野ざらしにする.
［暴时］bàoshí〔副〕㊄ ①＝'暴⑥'；㊓.〈伊～到此地〉彼はここに来たばかりだ. ② 初め. 当初. ＝'当初', '起初'；㊓.〈伊～还只有介长咪〉彼は当初はこのくらいの背丈しかなかった.
［暴食］bàoshí〔動〕食べ過ぎる. 暴食する.
［暴暑］bàoshǔ〔名〕㊏ ひどい暑さ. 酷暑.
［暴死］bàosǐ〔動〕急死する.〔名〕急死.
［暴损天物］bàosǔn tiānwù〔連〕㊄ 平気でものをむだにする.
［暴腾］bàoteng〔形〕(気性が)荒い.〔動〕㊄ ① ほこりが舞い上がる；〔北京〕.〈一刮风就～连天的〉風が吹いてほこりが空まで舞い上がった.〈扫地也不洒点儿水, 多～啊！〉床を掃くのに水もまかないから, ひどいほこりだ. ②(ほこりなどを)高くまき散らす；〔北京〕.〈别～土玩儿！〉土をまき散らして遊んではいけない.
［暴殄］bàotiǎn〔動〕㊏ ①(金銭・時間・物を)やたらむだにする.〔～轻生〕〔成〕人の命を軽々しく扱う. あたら命を粗末にする. 例〈致使生出这～的祸患〉こうした人の命を軽々しく扱うといった災い(ここでは自殺をいう)を引き起こしたのだ；(《紅樓夢・33》).〔～天物〕〔成〕自然の与えてくれたものをむだにする. ↔'珍惜百物'；(《尚書・武成》). 例〈～的行为〉天の賜物を損なう行為. 例〈一味任人作践, 也似乎～〉どこまでも人に踏みにじられっぱなしで, 天の賜物を粗末にするようなものです；(《紅樓夢・56》). ②(時間・精力を)むちゃくちゃに浪費する.
［暴跳］bàotiào〔動〕① 足をばたばたさせて騒ぐ；激しく怒るさまを形容する.〔～如雷〕〔成〕足を踏みならし烈火のごとく怒る；(《儒林・54》). 例〈这么点小事也值得～？〉こんなささいなことでかんかんに怒ることはないじゃないか. 例〈他听了, 登时～起来〉彼は聞くや, すぐさま足を踏みならして怒り出した；(《二十年・30》). 例〈将此情节告诉孟杰, 孟杰也～〉このことの顚末を孟傑に話して聞かすと, 孟傑もとびあがらんばかりに激しく怒った；(《三俠・109》). ②(筋肉などが)激しく動く.(花火などが)やたらとはねる.〈青筋～〉青筋をたてる.〈～的火花〉ぱちぱちはねて動き回る花火.
［暴投］bàotóu〔名〕㊇ 暴投. ワイルド・ピッチ；野球.
［暴突］bàotū〔形〕とび出している.〈青筋～的大手〉青筋がたっている大きな手.〈筋肉～, 腿是两根铁柱〉筋骨隆々で, 足は2本の鉄の棒のようだ.
［暴突突(的)］bàotūtū(de)〔形〕(目などが)とび出しているさま.〈两眼～地瞪着那张大字报〉目をむいて, その大字報をみつめていた.
［暴徒］bàotú〔名〕暴徒. 悪者.
［暴土］bàotǔ(又) bàotu〔名〕㊄(舞い上がった)ほこり；〔北京〕, 〔東北〕.〈抖搂满屋儿～〉(服のほこりを)はらい落として部屋じゅうがほこりだらけになる.〈桌子上厚厚一层～〉テーブルの上の厚いほこり.〔～狼烟〕〔～扬烟(儿的)〕〔～扬尘〕〔～扬扬〕ほこりがひどく上がるさま. 注 '扬'は北京語では ráng と発音する. 例〈这条街一刮风就～, 早该治理了〉この街路は風が吹くとたちまち砂ぼこりが舞い上がる, 早く整備すべきだ.
［暴亡］bàowáng ㊏＝'暴卒'
［暴下］bàoxià〔動〕㊐ 突然にひどい下痢をする.〈郎君腹中必当～〉あなたはきっと急に腹を下すでしょう；(《二拍・29》).
［暴行］bàoxíng〔名〕暴行. 暴虐行為.〈施～〉暴行を加える.
［暴刑］bàoxíng〔名〕残忍な刑罰.
［暴性子］bàoxìngzi〔名〕粗暴な性質.
［暴学三年, 天下去得］bàoxué sān nián, tiānxià qùde〔諺〕('再学三年寸步难行'と続き)学問をしたての3年くらいまではたいへんな鼻息で, 天下に怖いものなしだが, もう3年も続けると, 奥の深さや難しさもわかってきて, かえって動きがとれなくなる.
［暴牙］bàoyá〔名〕出っ歯. ＝'龅牙'〔動〕㊏ 急病にかかって死ぬ. ＝'暴卒'
［暴腌儿］bàoyānr ㊄〔動〕浅漬けにする；〔北京〕.〈吃点儿～的白菜〉浅漬けにしたハクサイを食べる.〔名〕浅漬けした漬物；〔北京〕.〔～咸菜〕即席塩漬けの漬物；㊓.
［暴饮暴食］bào yǐn bào shí〔成〕暴飲暴食. 牛飲馬食.〔～容易生病, 定时定量可保安宁〕〔諺〕暴飲暴食は病気になりやすく, 決まった時間に決まった量を食べると無事に過ごせる.
［暴雨］bàoyǔ〔名〕① にわか雨. 突然の豪雨.〔～分牛脊, 乌鸦湿半边〕〔諺〕にわか雨は馬の背を分ける. ② 豪雨. どしゃ降り.〈大概是～就要来了〉たぶん激しい雨がもうすぐやってくるだろう.
［暴郁］bàoyù〔名〕〔中医〕五運の気の昇降が失調して気が変わり, 混乱することをいう.
［暴躁］bàozào〔形〕荒々しい. 短気である. いらいらする. 怒りっぽい.〈性情～〉気性が荒々しい.〈性格～的人〉性格が激しい人.〈脾气～不能受气〉気性が激しく侮辱されて黙ってはいられない.〈～地叫喊〉いらだたしく叫ぶ.〈他为了一点小事就～起来〉彼は少しの事ですぐ荒立つ.〈心里一～, 满脸发烧, 就乱抓了一通头皮〉心中いら立ち, 顔がかあっと熱くなると, ひとしきり頭をかきむしった；(《魯・故・栄》).〔～如雷〕＝'暴跳如雷'(☞'暴跳①') 例〈公子急得～, 大声叫道〉公子はいらいらして雷のように荒々しく, 大声でわめいた；(《警世・21》). 例〈老魔听说, ～道：…〉老妖怪はそれを聞いて, 雷のごとく怒り…と言った；(《西遊・34》).〔動〕怒りをぶちまける. いきりたつ.
［暴涨］bàozhǎng〔動〕①(物価が)暴騰する.〈物价～〉物価が暴騰する. ② 急に増水する.〈河水～〉川が急に増水する. 川の水位が急に上がる.〔～潮〕満潮時にみられる逆潮現象. ＝'涌潮'〔名〕㊎ 暴騰.
［暴胀］bàozhàng〔動〕突然膨張する.〈青筋～〉青筋をたてる.
［暴政］bàozhèng〔名〕暴政. 虐政.
［暴主］bàozhǔ〔名〕暴君.
［暴抓儿］bàozhuār〔名〕㊄ にわかの対応. その場しのぎの対策. 急場をしのぐためにとる行動；〔北京〕.
［暴子眼儿］bàoziyǎnr〔名〕出目. ＝'爆眼(儿)', '金鱼眼'
［暴卒］bàozú〔動〕㊏ 急病で死ぬ.〈月余仲任～, 而心下暖〉1か月余りして仲任が急死したが, 心臓のあたりはまだ温かかった；(《初拍・37》).
［暴作］bàozuò〔動〕㊏(大風などが)にわかに起こる.〈大风～〉大風がにわかに起こる.

［儤］bào〔儤直〕(bàozhí)〔動〕㊏ 官吏が幾日も連続して当直をする. ＝'豹值', '爆宿'

［瀑㊀］bào ① にわか雨. ②〔瀑河〕(Bàohé)〔名〕河川名；河北省. ＝'鲍河' / ㊀ pù

［爆］bào ①〔動〕はじける. はぜる. 破裂する.〈豆荚熟得都～了〉マメの実が熟して, さやがはぜた.〈子弹打在石头上, ～起许多火星儿〉弾丸が岩にあたり, 火花がぱっと一面に散る. ②〔動〕熱湯でさっとゆがく. ③〔動〕火ぶくれになる. ④〔動〕乾かす. 熱する. ⑤〔動〕焼く. ⑥〔動〕㊄ 多めの油であげる. ＝'炸 zhá'；㊓.〈～虾仁〉むきエビをあげる.
［爆煲］bàobāo〔動〕㊄ 秘密をもらす；㊈.
［爆仓］bàocāng〔動〕㊄ 倉庫荒らしをする；㊈.
［爆炒豆儿］bào chǎodòur〔熟〕㊐ いりマメがはじける；口早にしゃべるたとえ.〈才说得一句, 张金凤不容分说, 早小嘴儿～似的接上话, 说道：…〉そこでようやく一言申しますと張金鳳, 有無を言わせず, 待っていましたとばかり小さな口で機関銃のようにぽんぽんと, それに答えて…と言う；(《兒女・26》).
［爆坼］bàochè〔動〕㊄ あかぎれになる；㊈.
［爆豆(儿)］bàodòu(r)〔動〕① マメをいる. ② マメがはじける.〈她说话像～似的〉彼女の話すさまはマメがはじけるようだ.〈～似的枪声〉マメがはじけるような銃声.〔名〕いり豆.
［爆肚儿］bàodǔr〔名〕ヒツジやウシの胃袋をさっとゆがき, たれをつけて食べる料理. ＝'煲肚儿'
［爆肚］bàodù〔動〕㊄(俳優が)アドリブでせりふを言う；㊈.
［爆发］bàofā〔動〕① 爆発する.〈火山～〉火山が爆発する.〈炸弹～〉爆弾が爆発する. ② 勃発する. 突発する.〈战争～了〉戦争が勃発した.〈怒火～了〉怒りが爆発した.〈～革命运动〉革命運動が勃発する.〈从人群中～出阵阵的欢笑声〉人の群れの中からたびたび笑い声がわきあがる.〈突然～了令人震惊的事件〉突然人びとを震撼させるような事件が起こった.〔名〕爆発. 突発. 勃発.〈引起经济危机的～〉経済危機の勃発を引き起こす.〔～变星〕㊇ 爆発変光星.〔～冲程〕㊇ 爆発行程.〔～力〕㊇ 突発力. 瞬発筋力.〔～内燃机〕㊇ 爆発機関.〔～室〕㊇ 爆燃室.〔～星〕㊇ 爆発星.〔～音〕1)㊇ 破裂音. 2) 爆発音.
［爆发眼］bàofāyǎn〔名〕急性結膜炎. ＝'火眼'〈他闹起～, 躺在家里不出来〉彼は急性結膜炎にかかり, 家で伏せっていて外に出てこない.
［爆谷］bàogǔ〔名〕㊄ ① もみつきのコメを強火でいって, もみをとったもの；㊈. ② トウモロコシのフレーク. ＝'玉米花儿'；㊈.
［爆管］bàoguǎn〔名〕㊇ 撃発雷管. ＝'雷管', '击发性雷管'
［爆轰气］bàohōngqì ＝'爆鸣气'(☞'爆鸣')
［爆后气体］bàohòu qìtǐ〔連〕㊇ 後ガス.
［爆花(儿)］bàohuā(r)〔動〕灯心・ろうそくのしんなどが燃えて花が開いたような状態になる.〔名〕＝'爆米花儿'
［爆火］bào, huǒ〔動〕① ㊄ かっと怒る；㊈. ② ㊐ 火を噴き出す.〈看得眼内尽爆出火来〉目から火の出るほど見る；じっと見つめることをいう；(《照世盃・3》).
［爆烤］bàokǎo〔動〕焼く.
［爆冷］bàolěng ㊄＝'爆冷门(儿)'；㊈.
［爆冷门(儿)］bào lěngmén(r) ㊄〔熟〕番狂わせが起こる.〈冷门爆得越多, 越是热气腾腾〉番狂わせが多ければ多いほど熱気があふれ盛り上がる.〔名〕(bàolěngmén(r)) 思いがけないこと；㊈.
［爆裂］bàoliè〔動〕① 破裂する. 炸裂する. ②(革命・戦争などが)勃発する. ③ 感情が爆発する. ④ はち切れる.(はれ物が)つぶれる. ⑤(堤が)決壊する. ⑥(タイヤが)パンクする.
［爆满］bàomǎn〔動〕観衆が急に満員となる.〈剧院里观众～, 盛况空前〉劇場は客が大入り満員で, 未曾有の盛況だ.
［爆米花儿］bàomǐhuār〔名〕コメやトウモロコシをいってはじけさせて作る菓子；砂糖をからめて固め, ぶつ切りにしたものもある.
［爆鸣］bàomíng〔動〕(気体が)爆音を発する.〔～气〕〔～气体〕㊇ 爆鳴ガス.

[爆棚] bàopéng〔動〕(方) ① 客や観衆で込み合う；(広)．〈书展期间, 经常～〉図書展覧期はいつも人で込み合っている．〈这出戏真～〉この芝居はほんとうに客の入りがいい．② 評判をとる；(広)．〈今年春节联欢晚会～〉今年の春節の交歓パーティーは評判がよい．

[爆皮] bàopí〔動〕(方) 表皮・外殻がはがれる；(東北)．

[爆破] bàopò〔動〕爆破する．〈～敌人的碉堡〉敵のトーチカを爆破する．〈用炸药～岩石〉岩石をダイナマイトで爆破する．〔名〕爆破．発破．[～弹] (軍) 強力爆薬砲弾．地雷爆弾．[～工具] 爆破用具．[～孔] 爆破孔．[～器材] 爆破器材．爆破装置．[～燃烧弹] (軍) 焼夷(しょうい)爆弾．[～杀伤炸弹] (軍) 爆破殺傷爆弾．[～试验] 爆破試験．[～手] (軍) 擲弾(てきだん)兵．爆破作業員．爆破手．[～筒] 破壊筒．爆破筒．[～效果] 爆破効果．[～压力] 爆破圧力．[～引线] (機) 爆破母線．[～炸弾] (軍) 破壊爆弾．[～装药] 爆破薬．[～组] 爆破班．[～作业] 発破作業．[－区] 爆破作業地域．

[爆燃] bàorán〔名〕(化) (機) 爆燃(ばくねん)．異常爆発．

[爆胎] bào，tāi〔動〕タイヤがパンクする．

[爆炭] bàotàn〔名〕(旧) 燃えるときによくはじける炭；怒りっぽい性格に例える．〈晴雯那蹄子是块～, …〉晴雯ときたらすぐにかっとなる性格で、…；(《紅樓夢・52》)．

[爆腾] bàoteng〔動〕(ほこりなどが) 舞い上がる；俗語．＝'暴腾'〈一刮风, 路上就～连天的〉風が吹くと道はあたり一面もうもうとほこりが舞い上がる．

[爆笑] bàoxiào〔動〕爆笑する．大笑いする．〈他言辞幽默, 常引得满堂～〉彼の話はユーモアに富んでいて、しばしば満場の爆笑をさそう．

[爆眼(ル)] bàoyǎn(r)〔名〕出目(でめ)．＝'金鱼眼'〈肩背宽肥, 浓眉～, …〉肩幅は広く、濃いまゆに飛び出た目、…；(《紅樓夢・93》)．

[爆羊肉] bàoyángròu〔名〕マトンとネギのいためもの．

[爆药] bàoyào〔名〕ダイナマイト．爆薬．[～甘油] ダイナマイト・グリセロール．

[爆鱼] bàoyú〔名〕(方) 薫製の魚；(呉)．

[爆炸] bàozhà〔動〕① 爆発する．② (火で) はじける．〈听着厨房里柴草～的声音〉台所で柴草(しばくさ)がはじける音を聞いていた；(《魯・故・奔》)．③ (知識・情報・人口などが) 短期間で激増する．爆発する．〈信息～时代〉情報化時代．〈人口～〉人口爆発．〔名〕爆発．[～波] 爆風．[～成形] (機) 爆発成形．[～冲击波] 爆風．[～点] (石) 爆破点．[～反应] 爆発反応．[～范围] (化) 爆発範囲．[～焊接] 爆発溶接．[～化合物] (機) 爆発性化合物．[～火药] 黒色火薬．[～极根] (化) 爆発限界．[～坑] (石) 爆破孔．[～力] 爆破力．[～铆钉] (機) 爆発鋲(びょう)．[～品] 爆発物．[～气浪] (機) 爆風．[～球管] (機) 爆発ピペット．[～上限] 爆発可能な気体密度の上限．[～声] 爆音．[～试验] 爆発試験．[～物] [～物质] 爆発物．爆薬．[～物品] 爆発性物質．[～下限] 爆発可能な気体密度の下限．[～性] 1) (化) 爆発性(の)．[～核分裂] 爆発性核分裂．2) 爆発的(な)．(例)〈～的局面〉爆発的な局面．[～中心地点] 爆心地．[～装置] 爆破装置．

[爆仗] bàozhàng (方)＝'爆竹'；(呉)．

[爆震] bàozhèn〔名〕(化) 異常爆発．ノッキング．デトネーション．[～波] デトネーション波．[～点] デトネーション点．

[爆竹] bàozhú〔名〕爆竹．＝'爆仗'，'炮仗'〈放～〉爆竹を鳴らす．〈突然, 不远处响起了一声～〉突然、程遠からぬところで爆竹の音がした．[～声中一岁除] 爆竹の音のうちに一年が終わる．(転) その年にあげた成果を喜び、次の年への希望あふれる期待をよせること．[～筒子] (熟) 怒りやすい性格の人．(例)〈我就是个～〉私は怒りっぽい性格なんだ．

[爆竹红] bàozhúhóng〔名〕(植) サルビア．ヒゴロモソウ．＝'一串红'

[曝㊀] bào [曝光] (bàoguāng)〔動〕(写真で) 露出する．＝'露光'〔名〕(機) 露光．露出．〈～表〉露出計．露出表．アクチノメーター．化学光量計．日射計．〈～不足〉露出不足．〈～过度〉露出過度．露出オーバー．〈～机〉(-jī) 露出器．〈～计〉(-jì) 露出計．// ㊁ pù

[虣] bào ① 猛獣．②＝'暴'

[鲍] bào ① [鲍鱼] (bàoyú)〔名〕1) アワビ．〈～汤〉アワビのスープ．2) 塩漬けにした魚．〈如入～之肆, 久而不闻其臭〉塩漬けにした魚などを売る店に入るようなもので、長くいるとその臭さがわからなくなる；(劉向《説苑・雜言》)．② 〔名〕姓．

[鲍老] bàolǎo〔名〕(旧) 宋代の戯劇で、盗賊や老人・老婆に扮(ふん)する役；盗賊に扮するのを'邦老'、老人に扮するのを'孛老'、老婆に扮するのを'卜儿'という．＝'抱锣'〈宋江看时, 却是一伙舞～的〉宋江が見ると、'鲍老'を踊る連中であった；(《水滸・33》)．

[鲍叔善交] Bào Shū shàn jiāo〔成〕春秋の鮑叔(ほうしゅく)と管仲が美しい友情で交わっていたことから、知己の間の友情を例えていう；(《左傳・莊公9年》)．

[鞄] bào (又) páo ① 旧時、なめし革を作る職人をいう．② なめした革でつくった袋物・かばん．

[皺] bào [皺皮ル] (bào，pír)〔動〕(方) (皮膚・ウルシ塗りなどの) 表面が乾燥して、ひび割れ剝離(はくり)する；(北京)．〈身上都晒～了〉体じゅう、日に焼けて皮がむけた．〈红漆柱子～了〉赤い柱(の表面)のウルシがはがれた．

BEI ㄅㄟ

[陂㊀] bēi ① 池．〈～塘〉池．② (書) 池の岸．③ 山道．山の坂道．山の斜面．// ㊁ pí，㊂ pō

[陂池] bēichí〔名〕池．

[陂湖] bēihú〔名〕(書) 湖．〈大旱, ～竭涸〉日照りがひどくて、湖が干上がった；(《冥祥記》)．

[陂塘] bēitáng〔名〕☞ (字解) ①．

[杯](盃、桮) bēi ①(～子)〔名〕酒・水・茶などを入れる器．(手つきの) 茶わん．〈酒～〉さかずき．〈玻璃～〉ガラスのコップ．② (賞品の) カップ．〈银～〉銀のカップ．銀杯．③〔名〕姓．

杯子

[杯杯] bēibēi〔名〕(方) コップ；(四川)．〈请把～递给我！〉コップをこちらに渡してください．
[～碗碗] (方) 食器の総称；(四川)．(例)〈光是～就有一柜〉食器類だけで棚一つある．

[杯碟] bēidié〔名〕食器．

[杯渡] bēidù〔動〕(書) (僧が) 雲遊する；南北朝のころ、木の杯に乗って黄河を渡った僧がいたという伝説から．

[杯葛] bēigé〔名〕(訳) ボイコット．不買同盟．＝'联合抵制'

[杯觥] bēigōng〔名〕(書) 酒杯；'觥'は大きな酒杯．〈～交杂〉酒杯の献酬(けんしゅう)が盛んなさま；(《醒世・4》)．

[杯弓蛇影] bēi gōng shé yǐng〔成〕杯中の蛇影；幻影に驚くこと．疑心暗鬼．無用な疑い．＝'草木皆兵'；(《晉書・樂廣傳》)．〈你何必因为一点事情就大惊小怪, ～呢？〉きみは何もささいなことでやたらと騒ぎたてて、疑心暗鬼になることはないじゃないか．

[杯脚] bēijiǎo〔名〕杯の脚．

[杯珓(ル)] bēijiào(r)＝'杯筊'〔名〕神の前で吉凶を占う道具；元来、ドブガイの殻を2枚投げて外側が出るか内側が出るかで占った．後にはカイの形に削ったタケ、または木を使った．＝'碑珓ル'〈问～〉同上の占いをする．〈有个玉～ル掷个上上大吉〉玉の'杯珓ル'があり、投げて占ったら上上大吉と出た；(《元曲・薦福碑・2》)．

[杯酒谈心] bēi jiǔ tán xīn〔成〕酒をくみ交わし、胸襟を開いて語り合う；(《兒女・15》)．

[杯筷] bēikuài〔名〕杯と箸(はし)．〈～安置停妥〉杯と箸をきちんと置いた；(《老殘・12》)．

[杯来盏去] bēi lái zhǎn qù〔成〕杯をやりとりする．酒杯の献酬を重ねる；(《警世・15》)．

[杯茗] bēimíng〔名〕(書) (謙) 一杯の粗茶(粗酒)；招待状に用いる謙譲語．

[杯盘] bēipán〔名〕酒杯や大皿；酒肴(しゅこう)．〈现成～〉ありあわせの酒肴；(《醒世・33》)．[～狼藉]〔成〕酒席・食卓がたいへん乱れているさま．また宴席がおひらきになったあとのさまを形容する；(《史記・滑稽列傳》)．(例)〈霎时间～〉またたく間に酒宴がおひらきになった；(《王西廂・4・3》)．[～碗筷] 食器類．(例)〈收拾～〉食器類を片づける．

[杯赛] bēisài〔名〕(ワールドカップ・デビスカップなどの) カップ争奪戦．

[杯觞] bēishāng〔名〕(書) 杯．(転) 酒を指す．〈～固不可求, 炮炙无由而致〉酒を手に入れることはもちろん、肴(さかな)を求めるすべもありません；(《夜怪》)．

[杯蛇] bēishé〔名〕(書) おびえること．びくびくすること；杯中の蛇影．＝'杯弓蛇影'〈况我兵惊恐, 凡～鬼车, 风车草甲, 无往非撼志之物〉まして我が軍の兵士はびくびくして、物の影におびえて、見るもの聞くものを敵と思い、すべて肝を冷やす種である；(《水滸・95》)．

[杯水车薪] bēi shuǐ chē xīn〔成〕一杯の水で一車の薪の火を消す；焼け石に水；(《孟子・告子上》)．〈他欠了那么多债, 补助他几十块钱, 不过是～, 解决不了他的问题〉あんなにたくさんの借金があるんだから、彼に何十'元'か出してやったところで焼け石に水で、問題の解決にはならない．

[杯苋] bēixiàn〔名〕(植) イノコズチモドキ；ヒユ科．

[杯形] bēixíng〔形〕カップ形の；(不変)．[～车刀] (機) 丸駒(まるごま)バイト．[～砂轮] (機) 椀形(わんがた)砥石(といし)．[～橡皮] (機) カップ・ゴム．

[杯盏] bēizhǎn〔名〕'杯'と'盏'；酒杯の総称．

[杯帐] bēizhàng〔名〕(旧) 酒代のつけ．酒の代金．〈算完～〉酒の代金を払い終える；(《照世盃・2》)．

[杯脂] bēizhī〔名〕(化) カップ・グリース．

[杯中物] bēizhōngwù＝'杯中之物'〔名〕酒の別名．〈酷好～〉無類の酒好きである．〈买～来散闷〉酒を買ってきてうさを晴らす；(《警世・15》)．

[杯箸] bēizhù〔名〕'杯'と'箸'；ひろく食器類を指す．

[杯状] bēizhuàng〔形〕カップ状(の)；(不変)．[～珊瑚] (動) フサヒメホウキタケ．[～铸件] (機) カップ状鋳物．

[杯酌] bēizhuó〔名〕(旧) 宴席．

［杯凿］ bēizáo 〔名〕〈鳥〉ハシロガモ.

［卑］ bēi ①（人の品位・物の質が）低い、劣っている．〈自～感〉ひけめ．コンプレックス．〈～不足道〉お粗末で話にならない．〈品质可～〉品質がほんとうに悪い．㊄下劣な．げすな．卑しい．〈～鄙无耻〉下劣で恥しらず．②（位置が）低い．〈～湿〉（土地が）低く水はけが悪い．低湿地である．〈墙～室浅〉家の作りが粗末である；（《醒世・15》）．③へりくだる．〈～词厚礼〉言葉を丁重に礼を尽くす．④語頭に用いて謙譲語を作る謙辞．〈～职〉☞〔語素〕．⑤〔形〕世代が下である．〈比他～一辈〉彼より一世代若い．⑥〔名〕姓．

［卑卑］ bēibēi 〔形〕㊄低い．〈堂户～〉入り口は低くなっていた；（《師師》）．

［卑卑不足道］ bēi bēi bù zú dào 〔成〕つまらぬもので、取るに足りない．

［卑鄙］ bēibǐ 〔形〕①（人・心・行いが）卑しい、さもしい、下劣である、卑劣である．〈～的态度〉浅ましい態度．〈他人也～〉彼は人間も卑しい．〈为什么起了这样～的念头？〉なんでそんな浅ましい了見を起こしたのだ．〈～的侵略战争〉卑劣な侵略戦争．〈还说教书的要薪水是～哩〉教師が月給を要求するのは卑しいとまだ言っている；（《魯・吶・端》）．［～手段］卑しい手段．［～龌龊］品性が下劣なこと．［～无耻］☞〔序解〕①㊄．［～无赖的行为］卑劣で反社会的な行為．②㊄家柄が卑しく人間が粗野である；多く謙辞．

［卑弁］ bēibiàn 〔名〕㊄下級軍人の、上級軍人に対する卑称．

［卑薄］ bēibó 〔形〕㊄（地味が）やせている，肥沃でない．

［卑不足道］ bēi bù zú dào 〔成〕☞〔序解〕①．＝'卑卑不足道'〈我自然是一个～的人〉私はもちろんとるに足らない人間です．

［卑谄足恭］ bēi chǎn jù gōng 〔成〕必要以上にぺこぺこして人にへつらう；（《史記・五宗世家》）．㊟程度を超える意の'足'は'jù'と発音．

［卑辞］ bēicí ＝'卑词'〔名〕㊄へりくだった言葉遣い．〈～尽敬〉辞を低うして敬意を払う．〈使他人～赞美关公，以骄关公，…〉その者をしてへりくだった言葉で関公をほめそやさせ、関公をおごらせると、…；（《三國・75》）．［～下气］話し方がへりくだっているさま；（《警世・26》）．［～重币］［～厚币］［～厚礼］へりくだった言葉遣いと丁重な贈り物；（《戰國策・秦策》）．

［卑府］ bēifǔ 〔名〕㊄知府が督撫に拝謁するときの自称．☞'卑职'

［卑恭］ bēigōng 〔動〕ぺこぺこする．へつらう．〈～的笑容〉こびるような笑顔．

［卑躬屈节］ bēi gōng qū jié ＝'卑躬屈膝'〔成〕平身低頭する．ぺこぺこする．腰を折りへつらう．気骨がなくこびへつらうさま．七重の膝を八重に折る；（《官場・42》）．〈决不允许有任何～的思想行为〉絶対に卑屈な思想や行為があってはならない．

［卑官］ bēiguān 〔名〕㊄①低い官職．下役人．②㊄役人の自称．

［卑寒］ bēihán 〔形〕㊄㊄地位が低く、貧乏である．〈想蒙不弃～，希望茑萝之附〉身分卑しきをお厭いなく、御親戚のはしにお加えくださいますようお願い申しあげます；（《紅樓夢・99》）．

［卑贱］ bēijiàn 〔形〕①（生まれが）卑しい．②（人となり・行為が）卑劣である，下劣である，卑しい．さもしい．

［卑礼厚币］ bēi lǐ hòu bì 〔成〕恭謙な礼節と豊厚な賜りもの；（《史記・魏世家》）．

［卑梁之衅］ bēi liáng zhī xìn 〔成〕つまらないことから大きな衝突を引き起こすこと；（《呂氏春秋・察微》）．

［卑劣］ bēiliè 〔形〕卑しい．卑劣である．高尚でない．↔'高尚'〈～无耻的手段〉恥ずべき卑劣な手段．〈～行径〉卑劣な行動．〈敌人的～的凶暴〉敵の卑劣な凶暴ぶり．〈此人的～用心，早已被大家看穿〉この人の卑劣な魂胆はとっくにみんなに見破られている．

［卑陋］ bēilòu 〔形〕①小さく粗末である．〈～的茅屋〉あばら屋．②下品である．卑しい．〈曲调～，声音却清圆悦耳〉曲調は下品であるが，声ははっきりとしていてまろやかで美しい．

［卑论侪俗］ bēi lùn chái sú 〔成〕言論の格調が低く、情趣が一般俗人と同じ；志の低いたとえ．

［卑末］ bēimò 〔名〕㊄㊄わたくしめ．〈小娘子若不弃～，结为眷属，三生有幸〉あなたがもしもわたくしめをお見捨てにならず、夫婦になってくださいましたら、これに勝る喜びはありません；（《警世・12》）．

［卑怯］ bēiqiè 〔形〕ひきょうである．〈～的行径〉ひきょうな行状．〈他晓得那些老学生们是很～的，他们只是欺软怕硬〉彼はあの年上の学生たちはひきょうで、弱い者をいじめ強い者にはぺこぺこするということを知っていた．

［卑亲属］ bēiqīnshǔ 〔名〕卑属．自分より年下の血縁者を指す；子ども、孫、弟、妹、甥、甥など．'尊亲属'に対していう．

［卑屈］ bēiqū 〔形〕㊄卑屈である．〈～的神色〉卑屈な顔色．〈他们～地向她求饶〉彼らは卑屈に彼女に許しを請う．

［卑让］ bēiràng 〔動〕へりくだる．けんそんする．

［卑人］ bēirén 〔名〕㊄①卑賤な人．［～不可为主］いやしい人間が主人となってはならない；（《漢書・劉輔傳》）．②㊄小生．わたくしめ．

［卑辱屈膝］ bēi rǔ qū xī 〔成〕自分を卑下して人にへつらう．〈他那是～的行为〉それは彼が自分を卑下して人にへつらう行為だ．

［卑弱］ bēiruò ㊄〔動〕衰微する．〈王室～〉王室が衰微する．〔形〕弱々しい．柔弱である．

［卑湿］ bēishī 〔形〕㊄☞〔字解〕②．〈长沙又是～的地方〉長沙はその上土地が低く湿気の多い所だ．

［卑视］ bēishì 〔動〕蔑視する．

［卑琐］ bēisuǒ 〔形〕卑しい．〈～的人物〉卑しい人間．

［卑晚］ bēiwǎn 〔名〕㊄＝'晚辈'

［卑微］ bēiwēi 〔形〕㊄（身分が）卑賤である．〈我们虽各在收人最少的～位置上工作，却生活得十分健康〉私たちはそれぞれが収入の最も少ない低い地位で仕事をしているけれども、生活は十分に健康的である．

［卑猥］ bēiwěi 〔形〕①＝'卑微'〈～的身世〉微賤の身．②卑しくてみだらである．〈显出一副～的样子〉卑しくてみだらなありさまを露呈する．

［卑污］ bēiwū 〔形〕㊄①（品性が）下劣である．〈他不以自己的～为耻，在众人面前炫耀自己的所作所为〉彼は自分が下劣だということを恥ずかしいとも思わずに、みんなの前で自分のすることなすこと何でもひけらかす．［～苟贱］卑賤の者をいう；（《兒女・7》）．②（ものが）けがれている．けがらわしい．③（言葉などが）野卑である，下品である．

［卑下］ bēixià 〔形〕㊄①（身分などが）低い，卑しい．〈地位～〉地位が低い．②（文体・言葉に）品がない．〈文体～〉文体に品がない．〈那些～的奉承话使他发呕〉それらの低級なおべっかに彼は吐き気を催した．③腰が低い．

［卑逊］ bēixùn 〔形〕㊄（物腰・動作などが）へりくだっている，つつましやかである．〈写个表侄的名刺，上门认亲，极其～，极其亲热〉名刺に甥と書き、訪問して親戚として顔合わせをしましたが、とても控えめであり、とても親密でした；（《警世・34》）．

［卑以自牧］ bēi yǐ zì mù 〔成〕謙虚な態度で修養を積み品性を高めること；（《周易・謙》）．

［卑之无甚高论］ bēi zhī wú shèn gāo lùn 〔成〕見解や言葉の内容がありふれている；（《漢書・張釋之傳》）．

［卑职］ bēizhí 〔名〕㊄清朝以前の官吏の上司に対する謙称．小職．小官；多く州・県の官吏が長官に謁するときに用いた．また道台が督撫に謁するときは'职道'、知府が督撫に謁するときは'卑府'を用いた．〈～定效犬马之力〉小官は犬馬の労をいといません．〈大师这个病，～不能医，不敢胡乱开方〉大師様のこの病気は、私には治せませんし、でたらめに処方を書くのをはばかります；（《二十年・3》）．

［剕］ bēi 〔剕剁〕(bēiduò)〔動〕㊄切断する．＝'切割'

［背㊀］（揹） bēi ①〔動〕背負う．〈把小孩ル～起来〉子どもをおんぶする．〈那么多东西，我一次～不了，分两次～吧！〉そんなにたくさんの荷物を、私は1回ではしょいきれないから、2回に分けて運びましょう．②〔動〕責任を負う．〈这个责任我还～得起〉この責任は私にだってとることができる．③（～子）〔名〕しょいこ．④〔動〕㊄（役畜が）引く，引っぱる．〈好牛呀，劲板板地，～起犁直冲，一不小心，犁都～烂〉りっぱなウシだ．力が強くて犂を引くとひたすら突き進み、うかうかしていると、犂がすっかりいたんでしまう．∥㊁ bèi

［背榜］ bēibǎng ㊄〔名〕（試験・成績のリストで）最下位．〔動〕（試験・成績で）最下位になる．びりで合格する．

［背包袱］ bēi bāofu 〔熟〕身に負担がかかる．精神的な重荷を背負う．〈他家里人口多，收入少，一直背着沉重的包袱〉彼は家族が多いのに収入が少ないため、いつまでも身の負担が軽くならない．

［背不动］ bēibudòng 〔動〕背負うことができない．↔'背得动'〈这么重，牲口也～〉こんなに重くては、ウマも背負いきれない．

［背叉］ bēi, chá 〔動〕㊄責任をとる；〔四川〕．〈你～〉おまえが責任をとれ．〈我一人把叉背了好！〉おれ一人で責任をとったらそれでいいだろう．

［背搭］ bēidā 〔名〕㊄ふりわけ荷物；肩にのせたり家畜の背にのせて物を運ぶのに用いる袋．

［背带］ bēidài 〔名〕①ズボンつり．つりバンド．［～裤］つりバンド付きズボン．②子どもを背負うときに用いる帯．③（スカートなどの）つりひも．

［背得动］ bēidedòng 〔動〕背負える．↔'背不动'〈～背不动？〉背負うことができますか．

［背二哥］ bēi'èrgē 〔名〕㊄運搬夫．人の荷を担うのを生業としている人；〔四川〕．

［背负］ bēifù 〔動〕㊄背負う．〈～重担〉重荷を負う．［～式］背負い式（の）．肩掛け式（の）．［～喷雾器］㊄肩掛け型噴霧機．☞'背负 bèifù'

［背复］ bēifù 〔形〕㊄むだである．必要でない；〔四川〕．〈这条路走～啰！〉この道は来て損をした．

［背服］ bēifu 〔動〕㊄感心する．敬服する．＝'佩服'；〔東北〕．

［背蛤蟆］ bēi gélì 〔熟〕㊄不運に遭う；〔北京〕．〈我背着蛤蜊呢〉私は不運を背負っている．

［背鼓加筝］ bēi gǔ jiā zhēng 〔熟〕㊄骨をおり、尽力するさま；〔東北〕．

〈～地去还债〉必死で借金を返す.

[背黑锅] bēi hēiguō 〔熟〕無実の罪をきる. ぬれぎぬをきる. とばっちりを受けて悪者にされる. ＝'代人受过' 〈这些年来, 她一直背着黑锅〉この数年来、彼女はずっと無実の罪をかぶってきた. 〈为了保守党的机密, 我愿意背这个黑锅〉党の機密を守るために、私は喜んでこのぬれぎぬをきる.

[背饥荒] bēi jīhuang 〔熟〕借金をする. ＝'欠债'

[背锯] bēijù 〔名〕(機) 吊掛鋸のこぎり.

[背空子] bēi kòngzi 〔熟〕(白) 借金する. 〈背了一身的空子〉身いっぱいの借金を背負った; (《官場·39》).

[背筐] bēikuāng 〔名〕背中に背負うかご. 背負いかご.

[背拉] bēila 〔動〕(方) ① 保存する. 保留する. 持つ; 〔北京〕. 〈这些东西你～着不沉吗？〉これらの荷物を持っていて重くないですか. ② 平均する. ならす; 〔北京〕. 〈进项不固定, 有时多, 有时少. 不过～起来, 生活还可以〉収入が一定せず多いときもあれば少ないときもある. しかし平均すれば、生活はまあなんとかなる. 〈这边儿多, 那边儿少, ～～就好了〉こっちは多くて、あっちは少ないので、混ぜ合わせたらちょうどよくなる. ③ 組み合わせる. 抱き合わせる; 〔北京〕. 〈不能挑, 得好坏～着〉選ぶことはできない、よいものと悪いものを組み合わせるべきだ. ④ 負担する. 〈这么多钱, 咱哪～得起？〉こんな大金、とても出せません.

[背利] bēilì 〔動〕利息を負担する.

[背篓] bēilǒu 〔名〕背負いかご. [～商店]かごを背負い、山村へ行って行商すること、またその人.

[背囊] bēináng 〔名〕①(軍用)背嚢はいのう. ② リュックサック. ③(職人の)道具袋.

[背娘舅] bēi niángjiù 〔熟〕(方) だしぬけに通りがかりの人の首をひもで絞めて財物を奪う; '娘舅'は酒のことで、絞め殺した人を背負って歩く姿が、酔っぱらいを背負っているように見えることから; (呉).

[背枪] bēi, qiāng 〔動〕① 銃を担ぐ. 銃を吊つる. ②(bēiqiāng) (軍) 吊れ銃; 号令.

[背人命] bēi rénmìng 〔連〕他人の命に責任を負う. 〈从此改行, 不再干这背着人命的事〉この際商売替えして、人さまの命をあずかるようなことはやめてしまおう.

[背声色] bēi shēngsè 〔熟〕(方) 名声を落とす; 〔四川〕. 〈不愿～〉名声を落としたくない.

[背十字架] bēi shízìjià 〔熟〕十字架を背負う. (喩) 苦難に遭う.

[背屎虫] bēishǐchóng 〔名〕(昆)(俗) イネドロオイムシ.

[背死人过河] bēi sǐrén guò hé 〔熟〕(方) 死人を背負って川を渡る. (喩) 厄介なものをしょいこむ; 〔四川〕.

[背摊子] bēitānzi 〔名〕人に重用されない人. うだつの上がらない人.

[背头] bēi, tóu 〔動〕オール・バックにする. 〔名〕(bēitóu) オール・バック. 〈留～〉〈梳～〉同上にする. 〈他留的是～〉彼の髪型はオール・バックだ.

[背(了)鞅] bēi(le)yāng 〔動〕(白) 人に代わって責任を引き受ける. (間違いに対して)責任を負う.

[背月亮过山] bēi yuèliang guò shān 〔熟〕(方) 月を背に山を越す. (喩) 野外で徹夜する; 〔四川〕.

[背债] bēi, zhài 〔動〕債務を背負う. 借金を背負う.

[背着抱着一样沉] bēizhe bàozhe yīyàng chén 〔熟〕背負ってもかかえても同じように重い. (喩) やり方は違っても実質的には同じである. 形も中身も同じ. '一样沉'を'一般沉' '一般重'とすることも. 〈从哪条路走都差不多, 都不算近, 反正～〉どの道を通っても同じで、どれが近いとはいえない、いずれにしても実際にはそう変わらない.

[背着丈母娘朝五台山] bēizhe zhàngmǔniáng cháo Wǔtáishān 〔歇〕女房の母親を背負って五台山(山西省の仏教の聖地)にお参りする. ('费力不讨好'と続き)骨がおれるばかりで人からはよく言われない. 要らぬ世話を焼いて、かえって悪口を言われる意; 骨折り損のくたびれもうけ.

[背子] bēizi 〔名〕☞ 〔字解〕③. ☞'背子 bèizi'

[悲]

bēi ① 悲しむ. 嘆く. 〈她又～又悔, 心里很不好过〉彼女は悲しみ後悔し、とてもつらい思いをした. 〈～喜交集〉☞ 〔語素〕. ② あわれむ. 〈慈～〉慈悲. ③〔名〕姓.

[悲哀] bēi'āi 〔形〕(事件・運命などが)痛ましい、悲しい、悲惨である. 〔動〕悲嘆にくれる. 悲しむ. 〈你也不必过于～, 情况总会慢慢好起来的〉必要以上に悲しむことはない、きっと徐々にでもよい方向に向かうはずだから. 〔名〕悲しみ. 〈心中充满了～〉悲しみで胸がいっぱいである. [～调] (音) ラメント. [～经]悲哀に満ちた繰り言のたとえ.

[悲不自胜] bēi bù zì shèng 〔成〕耐えきれないくらい悲しい; (庾信《哀江南賦》序).

[悲惨] bēicǎn 〔形〕(事件・運命などが)痛ましい, 痛々しい, 悲しい, 悲惨である. 〈结束了～的一生〉悲惨な一生を終えた. 〈以～的失败告终〉みじめな失敗に終わる. 〈招致更～的结果〉いっそう悲惨な結果を招く. 〈～的事故〉痛々しい出来事. 〈看了那～的场面, 就是石人也会掉下泪来的〉あの痛ましい情景をまのあたりにすれば、石人せきじんといえども涙を流すにちがいない.

[悲惨惨(的)] bēicǎncǎn(de) 〔形〕悲惨なさま. 痛々しいさま. 〈有些～的〉あるものは悲惨である.

[悲恻] bēicè 〔動〕(書) 悲しみ悼む.

[悲彻] bēichè 〔動〕(書) 悲しみ悼む. ＝'悲伤'

[悲沉] bēichén 〔形〕① 悲しみに沈んでいる. 〈～的心情〉悲しみに沈んだ心. ② 悲しみに包まれ重苦しい. 〈气氛～〉悲しく重苦しい雰囲気に包まれる.

[悲愁] bēichóu 〔形〕(書) 悲しみ憂える.

[悲楚] bēichǔ 〔形〕(書)＝'悲苦〔形〕'

[悲怆] bēichuàng 〔動〕(書)＝'悲伤〔動〕'

[悲从中来] bēi cóng zhōng lái 〔成〕悲しみが心の内よりわき上がる. 悲しみがこみ上げる. 〈他想到伤心处, 不禁～, 放声大哭〉彼は心を痛めていることに思いを馳はせると、思わず悲しみがこみ上げ、大声をあげて泣いた.

[悲摧] bēicuī 〔動〕(書) 悲しむ. 痛む.

[悲怛] bēidá 〔形〕(書)＝'悲痛〔形〕' 〈～之情, 不能自胜〉悲痛な思いをどうすることもできない; (晋・王導《遺王含書》).

[悲悼] bēidào 〔動〕悲しみ悼む. 〈没有时间来～她了〉彼女を悲しみ悼む時間がなかった.

[悲端] bēiduān 〔名〕(書) 悲しみを誘うことがら.

[悲愤] bēifèn 〔動〕悲しみ憤る. 〔名〕悲しみと憤り. 悲憤. 〈他也不说什么, 心里却充满了难以抑制的～〉彼は何も言わなかったが、胸の中は抑えがたい悲憤でいっぱいだった. [～交集] 〔成〕悲しみと憤りの気持ちがこもごもわく. [～填膺] 〔成〕悲憤胸に満つ. 悲憤やるかたなし.

[悲风] bēifēng 〔名〕(書) ① 秋風. ② きびしい寒風.

[悲感] bēigǎn 〔動〕悲しい思いにふける. 〔名〕悲しい思い. もの悲しい感じ. 〈不可抑制的～〉抑えることのできない悲しい思い.

[悲歌] bēigē 〔動〕(書) 悲しみ歌う. 〈～雨泣〉悲しみをこめて歌い、涙を雨のように流す; (《古今·22》). 〈～长叹〉悲しげに歌って長嘆息する; (《古今·40》). [慷慨～]悲壮な歌に嘆きを託す. [～当哭]悲しみ極まって歌で慟哭どうこくに代える; (《古樂府·悲歌行》). 〔名〕エレジー. 悲歌. 哀歌.

[悲哽] bēigěng ＝'悲梗' 〔動〕(書) 悲しみむせび泣く. 〈声音～〉悲しみに声をつまらせる.

[悲观] bēiguān 〔名〕悲観; 日語. 〈抱～〉悲観する. 〔形〕悲観的である. 〈～情绪〉悲観的な気分・気持ち. 〈～看法〉悲観的な見方. 〈你的想法太～了〉きみの考え方はあまりにも悲観的だ. 〈不要那么～, 情况会好起来的！〉そのように悲観してはいけない、情勢はきっとよくなるから. 〈小刘, 你是有点～？〉小劉、きみは少し悲観的じゃないのかい. [～失望]悲観し失望する. (例) 〈我们决不～〉我々は決して悲観も失望もしない. [～主义]悲観論. 厭世えんせい観. [一者]厭世家 悲観論者.

[悲号] bēiháo 〔動〕泣き叫ぶ. 〈仰天～〉天を仰いで泣き叫ぶ.

[悲嗥] bēiháo (書)〔名〕悲鳴. 〈发出～〉悲鳴をあげる. 〔動〕悲鳴をあげる.

[悲合] bēihé ＝'捭阖'

[悲欢离合] bēi huān lí hé 〔成〕別離の悲しみと会う喜び. 有為転変; 人生の浮沈、人の世の常ならざるをいう; (蘇軾《水調歌頭》詞).

[悲惶] bēihuáng 〔動〕(書) 悲しみ恐れる.

[悲角] bēijiǎo 〔名〕(書) 悲しみを催す角笛の音.

[悲剧] bēijù 〔名〕① (劇) 悲劇; 日語. [～电影]悲劇映画. [～缺陷]悲劇的欠点; ギリシャ悲劇の特色の一つ. [～性]悲劇的(な). (例) 〈～的结局〉悲劇的結末. ② 痛ましい出来事. 悲劇.

[悲恐] bēikǒng 〔動〕(白) 悲しみ恐れる.

[悲哭] bēikū 〔動〕悲しみ泣く.

[悲苦] bēikǔ 〔形〕(書) 悲しくてつらい. 悲惨である. 苦しい. 〈我一想到我哥哥的心, 我是更加～〉私は兄の心情を思うといっそう悲しくなる. 〔名〕悲哀. 〈人生的～〉人生の悲哀.

[悲怜] bēilián 〔動〕(書) 悲しみ哀れむ.

[悲凉] bēiliáng 〔形〕(書) 物悲しい. うら悲しい. 〈～的歌声〉物悲しい歌声. 〈那音调是异常～〉その音調はとりわけもの悲しい. 〔名〕寂しさ. 〈失落希望的～〉望みをなくした寂しさ.

[悲懑] bēimèn 〔動〕(書) 悲しみ憤る.

[悲悯] bēimǐn 〔動〕悲しみ哀れむ. ＝'哀怜' 〈～她的遭遇〉彼女の境遇を悲しみ哀れむ.

[悲鸣] bēimíng 〔名〕苦痛・悲痛・悲嘆の叫び. 〔動〕苦痛・悲痛・悲嘆のあまり叫ぶ. 悲鳴をあげる.

[悲戚] bēiqī ＝'悲凄' (書)〔名〕悲しみ. 〔動〕悲しむ. 〈她的声音渐渐地带着～的调子〉彼女の声は次第に悲しみを帯びてきた.

[悲泣] bēiqì 〔動〕悲しみ泣く. 〈正在～之际, 只见前次派去常州的差役回来〉泣きの涙でいるところへ、先だって常州へやった使いの者が戻ってきた; (《三俠·20》). 〈徐信正在数钱, 猛听得有妇女～之声〉徐信がちょうど金を数えていますと、急に女性の悲しみ泣く声が聞こえます; (《警世·12》).

[悲切] bēiqiè 〔形〕(顔つき・ようすが)深く悲しそうである, 痛ましい. (書) 〈信是写得非常～的〉手紙はとても悲痛に書かれている. 〈她

悲悲切切地哭个没完，谁也劝不住>彼女はつらく悲しげにさめざめ泣いて、だれもなだめることができなかった.
〔悲切切(的)〕 bēiqièqiè(de)〔形〕悲しみにくれるさま.
〔悲秋〕 bēiqiū〔動〕秋の物寂しい景色にふれ、感傷にひたる.
〔悲辱〕 bēirǔ〔名〕悲しみと屈辱.〈洗除祖国土地上的～>祖国の地の悲しみと屈辱を洗い落とす.
〔悲伤〕 bēishāng〔動〕深く悲しむ. 悲嘆にくれる.〈既然这事已经发生了，～又有什么用呢？>事がすでに起こってしまったからには、悲嘆にくれて何の役にたつというのか.〈但是他却不能不为他的亡故的父母～>しかし彼は自分の亡き父母を深く悲しまないわけにはいかなかった.〈愈加～>ますます悲しくなった；(《醒世·1》).〔～忧愁，不如握紧拳头〕〔諺〕悲しんだり心配したりするよりも、げんこつを握りしめる方がよい. 喩悲しんだり心配したりするより闘争に立ち上がった方がよい.〔形〕悲しい. 痛ましい. 物悲しい.〈死了父母，心里～>両親に死なれて悲しい.
〔悲声〕 bēishēng〔名〕悲しげな声.〈琴～答应了一个'是'字>琴は泣きそうな声で、はいと答えた.
〔悲酸〕 bēisuān〔形〕①悲しくて心が痛む. せつない思いに心が痛む.〈心情～>胸がせつない. ②悲惨である. 痛ましい.〈～的日子>悲惨な生活.
〔悲叹〕 bēitàn〔名〕嘆き. 悲嘆.〔動〕悲しみ嘆く. 悲嘆する.〈～地诉说>悲しげに訴える.〈～了一声>悲しみ嘆いた.
〔悲啼〕 bēití〔書〕〔動〕泣き悲しむ.〈却说那长老在洞里～，思量他那徒弟>さて一方長老(三蔵は)洞の中で悲しげに泣きながら、あの弟子のことを思っている；(《西遊·29》).〔形〕(鳥などの)鳴き声の悲しそうなさま. 鳴き声が悲愴ひそうである.
〔悲涕〕 bēitì〔動〕〔書〕悲しみ涙を流す.
〔悲天悯人〕 bēi tiān mǐn rén〔成〕①世相を嘆く. 世の衰えや乱れを嘆き悲しむ.〈在动乱的年代，他总是～，愁容满面>動乱の時代に、彼はいつも世を嘆き憂いに満ちた顔をしていた. ②親身の同情を寄せること；(韓愈《争臣論》).〈我总是这样想，写小说的人都怀得有一种～的菩萨心肠>小説を書く人はみな慈悲深い菩薩ぼさつのような心を持っているのだと、ことあるごとに思います.
〔悲痛〕 bēitòng〔形〕悲痛である. ＝'悲伤'〈～的叫声>悲痛な叫び.〈得到母亲去世的消息，我很～>母が亡くなったという知らせを聞いて、私は悲しみにくれた.〔～欲绝〕〔成〕身も心もなく悲しみ痛む. 絶え入るばかりに悲しむ. 身も心も消えいる悲しい思い.〔名〕悲痛.〈～化成团结的力量>痛惜を団結の力に変える.〈～涌上心头>悲しみが胸にこみあげる.
〔悲恸〕 bēitòng〔動〕〔書〕慟哭どうこくする.〈伟人逝世，举国～>偉人の逝去で国じゅうが痛哭した.〔～欲绝〕胸も張りさけんばかりに慟哭する. 絶え入るばかりに嘆き悲しむ. 例〈人们围了上去，死者家属～>人々が取り囲むと、死者の家族は胸も張り裂けんばかりに慟哭し悲しんだ.
〔悲惜〕 bēixī〔動〕〔書〕悲しみ惜しむ.〈挚友早逝，不胜～>友の早世が悔やまれてならない.
〔悲喜交集〕 bēi xǐ jiāo jí〔成〕悲喜こもごも至る；(《晉書·王廙傳》).〈找到了失散多年的女儿，他不由得～>長年離れ離れになっていた娘を探しあてて、彼は思わず悲しみと喜びで胸がいっぱいになった.〈那位甄老爷一见，便～，…>甄老爺は顔を一目見るや、悲喜こもごも胸に迫り、…；(《紅樓夢·114》).〈一家骨肉重逢，～>家族肉親が再会し、悲喜こもごも至った；(《古今·40》).
〔悲喜剧〕 bēixǐjù〔名〕悲喜劇.
〔悲啸〕 bēixiào〔名〕(鳥やけものの)うら悲しい長くひびく鳴き声.〔動〕悲しんで長くひびく声で泣く.
〔悲辛〕 bēixīn〔形〕〔書〕悲しくつらい. 痛ましい.〈一场欢喜忽～>喜びはたちまち悲しみと化す；(《紅樓夢·5》).
〔悲咽〕 bēiyè〔動〕〔書〕悲しみむせぶ.
〔悲抑〕 bēiyì〔動〕〔書〕悲しみ煩悶はんもんする.〈噩耗传来，心中～>訃報ふほうに接して悲しみ煩悶する.
〔悲吟〕 bēiyín〔動〕〔書〕①悲しげにうたう. ②悲しみ嘆く.
〔悲郁〕 bēiyù〔形〕悲しみに沈む. 悲しみ憂える.〈心情～>悲しみに沈む.〈由于落实了党的知识分子政策，心中十多年的～，才得到排遣>党の知識分子政策が実行に移され、十数年悲しみ憂えていた気持ちがようやく晴らされた.
〔悲怨〕 bēiyuàn〔動〕〔書〕悲しみ恨む.〈夜静月明，且笛声～>夜は静かに更けて月は明るく、しかも笛の音は悲しみ恨むがごとし；(《紅樓夢·76》).
〔悲咤〕 bēizhà〔書〕＝'悲叹〔動〕'
〔悲壮〕 bēizhuàng〔形〕悲壮である.〈～的曲调>悲壮な調べ.〈～的结局>悲壮な結末.〈我平生遇过不少的怪事情，都没有那时候的心绪凄惶～>私はふだん不思議な出来事にだいぶ出会ってきたが、あの時ほど悲壮な気分になったことはない.

〔庳〕
bēi ①低くする.〈堕高堙～>高い丘を削って、くぼんだ所を埋める. ②背が低い.
〔庳下〕 bēixià〔形〕〔書〕低い. 小さい.〈后只轮～，以柔榆为之>後の車輪は小さくて、柔らかなニレの木で作ってあった；(《隋遺·上》).

〔椑㊀〕
bēi〔椑柿〕(bēishì)〔名〕古書にみえるカキ(柿)の一種；実は小さく、熟しても青い. つき砕いて柿渋をとる. ＝'油柿' ∥ ㊁ pí

〔碑〕
bēi ①〔名〕碑ひ. 石碑.〈一座～>一つの碑.〈人民英雄纪念～>人民英雄記念碑. ②〔名〕姓.
〔碑版〕 bēibǎn〔名〕①文字を彫ってある石碑. ②碑文. ＝'碑记'
〔碑额〕 bēi'é〔名〕碑の上部. 碑額.
〔碑趺〕 bēifū〔書〕＝'碑座(ㄦ)'
〔碑记〕 bēijì〔名〕碑文. 碑銘.
〔碑珓ㄦ〕 bēijiàor ＝'杯珓(ㄦ)'
〔碑碣〕 bēijié〔名〕〔書〕石碑の総称；長角形のものを'碑'といい、上部が丸みを帯びたものを'碣'という.
〔碑刻〕 bēikè〔名〕石碑に刻んである文字または絵画.
〔碑林〕 bēilín〔名〕①碑が林立している所. ②西安の陝西せん省博物館に集蔵されている古今の名碑(6百余種)を指していう.
〔碑落〕 bēiluò〔動〕〔旧〕まっさかさまに落ちる.〈头扎番身吃一个大～>頭からまっさかさまに落ちた；(《董西廂·8》).
〔碑帽〕 bēimào〔名〕石碑の上部にある装飾.
〔碑铭〕 bēimíng〔名〕碑銘.
〔碑ㄦ〕 bēir〔副〕〔方〕きわめて. ＝'倍ㄦ'；〔北京〕.〈～高>きわめて高い.〈唱得～冲>きわめて激しく歌う.
〔碑身〕 bēishēn〔名〕石碑の本体.
〔碑拓〕 bēità〔名〕石碑の拓本.
〔碑坛〕 bēitán〔名〕碑を建てるために一段高く作った階段のある平らな台.
〔碑帖〕 bēitiè〔名〕法帖ほうじょう. 石碑帳；書道の手本用の拓本.
〔碑亭〕 bēitíng〔名〕石碑を保護するために造られたあずまや. 石碑のある亭ちん；《元曲》の中では大きくたくましい体格を形容するのに用いる.〈见一个～般大汉把短刀拿>一人の、碑を覆う亭のように大きくたくましい大男が短刀を手にとった；(《元曲·盆兒鬼·1》).
〔碑文〕 bēiwén〔名〕碑文. 墓碑銘.
〔碑学〕 bēixué〔名〕碑学.
〔碑阴〕 bēiyīn〔名〕碑の裏側.
〔碑志〕 bēizhì ＝'碑记'
〔碑座(ㄦ)〕 bēizuò(r)〔名〕石碑の台座.

〔箄㊀〕
bēi 魚をとるタケ製の器具. ∥ ㊁ pái

〔鹎〕
bēi〔鳥〕ヒヨドリ.〈白头～>同上.

〔北〕
běi ①〔名〕北；〔不完〕.〈由南往～>南から北へ行く. ②敗北する. 戦いに敗れて逃げる.〈三战三～>三度戦って三度逃げる；戦うたびに負けること.〈追奔逐～>敗走する敵を追撃する. ③そむく. ＝'背 bèi'〈反～>背反する.〈分～>分け隔てる. ④〔名〕姓.
〔北半球〕 běibànqiú〔名〕北半球.
〔北边〕 běibiān〔名〕①北側. ②中国大陸の北方.〔～地面〕〔旧〕金国を指した. 例〈平生只靠去～盗马>日ごろ金国へ行ってウマどろぼうをはたらいている；(《水滸·60》).〔～人〕北方の人.
〔北滨藜〕 běibīnlí〔名〕〔植〕ホソバノハマアカザ.
〔北冰洋〕 běibīngyáng〔名〕北極海. 北氷洋.
〔北部〕 běibù〔名〕北部.〔～林〕〔地〕北方の森林.
〔北菜〕 běicài〔名〕北方料理.
〔北草蜥〕 běicǎoxī〔名〕〔動〕キタカナヘビ.
〔北柴胡〕 běicháihú〔名〕〔植〕マンシュウミシマサイコ.
〔北场〕 Běichǎng〔名〕〔旧〕順天(北京)の科挙の試験場を指す.〈第二年，进了～>翌年順天の試験場に赴いた；(《姻緣·1》).
〔北辰〕 běichén〔名〕〔書〕①北極星. ②天子の位を象徴する星.
〔北陲〕 běichuí ＝'北垂'〔名〕〔書〕北方の辺境.〈安定～>北の辺境を安定させる.〈定州募士孙敬德防于～>定州の傭兵ようへい孫敬徳は北辺を守っていた；(《旌異記》).
〔北大荒〕 Běidàhuāng〔名〕黒竜江省嫩江の流域、黒竜江の谷地および三江平原一帯の未墾の荒涼地帯.
〔北大西洋公约组织〕 Běidàxīyáng gōngyuē zǔzhī〔連〕北大西洋条約機構. NATO. ＝'北约组织'
〔北大黄〕 běidàihuáng〔名〕〔植〕ダイオウ.
〔北道主人〕 běidào zhǔrén〔熟〕ホスト；宴席の主人. ＝'东道主'
〔北斗〕 běidǒu〔名〕①＝'北斗星'〈家中钱过～>家にはお金があふれるほどたくさんある；(《金瓶梅·3》).〔～七星〕＝'北斗星'〔～注死〕北斗七星は死を運命づけている. ②一般の人に仰ぎ尊ばれる人のたとえ.
〔北斗星〕 běidǒuxīng ＝'北斗'〔名〕〔天〕北斗七星.
〔北豆腐〕 běidòufu〔名〕やや固めの豆腐；'南豆腐'に対していう.
〔北方〕 běifāng〔名〕①北の方. 北方.〔～刺角藻〕〔植〕ツノケイソウ.〔～林〕〔林〕北洋材.〔～农业〕〔農〕寒地農業.〔～田鼠〕〔動〕カッショクハタネズミ.〔～狭口蛙〕〔動〕ジムグリガエル.〔～小油菜〕〔植〕アブラナ.〔～真武〕道教が尊崇する天神の名. ②(中国の)北部, 地方；黄河流域およびそれ以北の地域.〔～话〕1)黄河流域を中心として、長江中流および西南部各省にまで分布する中国方言. 2)黄河以北の中国方言；東北地方を含む.〔～人〕中国の北部の人.〔～

之强]中国北方の人は性格が強く剛気であることをいう；（《禮記·中庸》）.
[北房] běifáng〔名〕'四合房(ル)'の北側正面の家屋；母屋にあたる．'照房'とも．
[北风] běifēng〔名〕北風．[～菌]（植）ヒラタケ．＝'側耳[名]'[～头]（方）北風；多く風向きが変化して北寄りになった風を指す；（区）．[～也有转南时]〔諺〕北風もいつかは南風に変わるときがある；待てば海路の日和(ひより)あり．
[北瓜] běigua〔名〕①（方）カボチャ、またその実．＝'倭瓜'，'老倭瓜'，'番瓜' ②スイカの別種．
[北观南顾] běi guān nán gù〔成〕あちこち眺めまわす．見物する；（《二拍·5》）．
[北郭] běiguō〔名〕（文）①町の北側の城郭．〈青山横～，白水绕东城〉青山は郭北に横たわり，白水は城東をめぐっている；（李白《送友人》詩）．②城の北方に接してその外側にある町．
[北国] běiguó〔名〕中国の北部を指す．
[北寒带] běihándài〔名〕北半球の寒帯．[～柳莺]（鳥）コムシクイ．
[北河二] běihé'èr〔名〕（天）双子座のα星(一等星)．カストル．
[北红尾鸲] běihóngwěiqú〔名〕（鳥）ジョウビタキ．
[北花] běihuā〔名〕山東·河北産の綿花．
[北荒] běihuāng〔名〕（文）北方の辺鄙(へんぴ)な土地．
[北蝗莺] běihuángyīng〔名〕（鳥）シマセンニュウ．
[北灰鹟] běihuīwēng〔名〕（鳥）コサメビタキ．
[北回归线] běihuíguīxiàn〔名〕北回帰線．
[北货] běihuò〔名〕中国北方で産する食品の総称；'红枣'〔干しアカナツメ〕、'核桃'〔クルミ〕、'柿饼'〔干しガキ〕など．[～店]同上を扱う店；'南货店'〔中国南方、特に広東物産を取り扱う店〕に対し．
[北极] běijí〔名〕①北極．[～冻原]ツンドラ．凍土帯．[～锋面]（気）北極前面．[～光]オーロラ．[～狐]（動）ギンギツネ．ホッキョクキツネ．キタキツネ．[～花]（植）リンネソウ．[～圈]北極圏．[～仙翁]死をつかさどる神．[～星]（天）北極星．＝'勾陈一'，'小熊座α'[一导弹]（軍）ポラリス·ミサイル．[～熊]（動）シロクマ．[～佑圣真君]道教の北方玄武大帝を指す．その廟(びょう)を'北极阁'または'北极庙'という．②（物）N極；磁石．
[北京] Běijīng〔名〕北京；中国の首都．[～鳊]（魚）淡水魚の一種．肉は美味．中国·朝鮮にすむ．＝'鳊鱼'[～菜]北京料理．[～风味]北京名物料理．[～烤鸭]北京式のアヒルの丸焼き；用いるアヒルは'北京鸭'[～人] 1)北京の人．2)北京原人．シナントロプス·ペキネンシス．＝'北京猿人'[～时间]北京時間．[～台]（略）1)北京人民放送局．＝'北京人民广播电台' 2)北京テレビ局．＝'北京电视台'[～巡捕衙门]（旧）明の永楽2年に設けられ、盗賊の逮捕や街路の溝渠(こうきょ)の手入れなどを管掌した役所．[～雨燕]（鳥）ペキンアマツバメ．[～猿人]北京原人．シナントロプス·ペキネンシス．
[北佬] běilǎo〔名〕（方）（蔑）北方人；黄河以北の人を指す；（区）．
[北里] běilǐ〔名〕①（文）北方の村里．②（旧）紅灯の巷(ちまた)．遊郭；唐代、長安の妓院(ぎいん)が平康里の北門内にあったところから．〈豁眼界～试嫖游〉視野を広げて、妓楼で遊んでみる；（《二十年·32》）．[～风光]遊女街のようす；（《花月痕·3》）．
[北岭雀] běilǐngquè〔名〕（鳥）ハギマシコ．
[北鹨] běiliù〔名〕（鳥）セジロタヒバリ．
[北路梆子] běilù bāngzi〔連〕山西省北部に伝わる地方劇．
[北邙乡女] běi máng xiāng nǚ〔成〕死亡した女性を指す；'北邙'は洛陽の東北'邙山'のこと．東漢および北魏の王侯貴族が多く葬られたところから、ひろく墓地を指すようになった．〈竟这样小小的年纪，就作了～！〉なんとこのように若く、北邙(ほくぼう)の郷女となってしまうとは；（《紅樓夢·97》）．
[北煤南运] běiméi nányùn〔連〕北方の石炭を南方に運ぶこと；中国の北方地域は石炭の産出が多く、揚子江の南方地域へ運んだことから．☞'南粮北调'
[北美] Běiměi＝'北美州'〔名〕北アメリカ．[～刺果松]（植）タエダマツ．[～独行菜]（植）マメグンバイナズナ．[～鹅掌楸]（植）ユリノキ．[～枫香树]（植）モミジバフウ．[～红杉]（植）セコイヤ；スギ科．[～胡桃]（植）ヒッコリー．サワグルミ．[～漆树]（植）スマック．アメリカウルシ．[～油松]（植）ミツバマツ．[～园柏]（植）エンピツノキ．[～云杉]（植）ベイトウヒ．
[北门] běimén〔名〕（文）①北側の門．[～南牙]〔成〕文武の重臣；'北门'は将軍、'南牙'は宰相を指す；（《資治通鑑·唐紀·中宗神龍元年》）．②北部辺境の防衛上の要地．[～锁钥]〔成〕北部辺境の防備上の重要な地点；'北门管钥'とも．＝'北门之管'；（《左傳·僖公32年》）．③唐宋時代、学士院の代称．[～学士]御用文人を諷(ふう)していう；（《舊唐書·劉禕之傳》）．
[北冕座] běimiǎnzuò〔名〕（天）北のかんむり座．
[北面] běimiàn〔名〕北側．北の方．北面．〔動〕（文）北面する；臣下として人に仕えること．〈～而事之〉北面してこれに仕える；降服すること．[～称臣]臣下としての礼をとる；（《孟子·萬章上》）．[～听教]師弟の礼に従って教えを受ける；（《警世·2》）．
[北欧] Běi'ōu〔名〕北欧．[～百里香]（植）イブキジャコウソウ．
[北芪] běiqí（方）＝'黄芪'；（区）．
[北穷南富] běi qióng nán fù〔諺〕（'东文西武'と続き）北京市街の北部には貧しい人が、南部には金持ちが、東部には文官が、西部には武官が多く居住していたことを指す．
[北曲] běiqǔ〔名〕①宋·元以来、中国北方の伝統演劇の節回しの総称．②元代の雑劇．
[北拳] běiquán〔名〕①中国北方の拳術(けんじゅつ)の総称；手を広げ、鞭(むち)のように使い、相手の体に衝撃がとどくように打つ．②義和団を指す．
[北人] běirén〔名〕（文）①北から来た人．北方人；華北の中国人のこと．〈大堤上，留～〉大堤で北から来た人を引き止める；（李賀《大堤曲》詩）．②北方の少数民族を指す．
[北沙参] běishāshēn〔名〕（植）ハマボウフウ；北沙参(ほくしゃじん)；根は強壮薬．
[北山羊] běishānyáng〔名〕（動）アイベックス；メンヨウの原種で体が大きく、高山地帯にすむ．＝'羱(yuán)羊'
[北闪三夜无雨] běi shǎn sān yè wú yǔ〔諺〕（'大怪异'と続き）北に稲妻が三夜続いても雨が降らないと、天変地異(多く大風雨を指す)がある；（《田家五行志》）．
[北上] běishàng〔動〕①北へ行く．北上する．〈明日首途～〉明日北に向けて出発する．②中国労農赤軍が江西省瑞金から北へ長征したこと．③(抗日戦争時代)北方へ日本軍と戦いに行く．〈在延安我就听说他～了〉延安でぼくはもう彼が北へ日本軍と戦いに行ったと聞いた．
[北省] běishěng〔名〕北部．北方の省．
[北使] běishǐ（文）〔動〕北方へ使者として行く．〔名〕北方へ行く使者．
[北狩] běishòu〔動〕（文）天子が北方を巡視する．
[北水毛花] běishuǐmáohuā〔名〕（植）ヒメカンガレイ．
[北司] běisī〔名〕①唐代の内侍省を指す；内裏の北に置かれていたところから．②枢密院を指す；宋代、枢密院は中書省の北側に設けられていたところから．〈在～官厅下做个押番〉北司という官庁で押番という吏卒をしている；（《警世·20》）．
[北叟失马] běi sǒu shī mǎ〔成〕北辺に住んでいた老人がウマを失う；塞翁(さいおう)が馬．一時損をしても、あとになってたいへんよいことがある．禍福は定めがたい；（《舊唐書·蕭瑀傳》）．
[北梭鱼] běisuōyú〔名〕（魚）ソトイワシ．
[北堂] běitáng〔名〕（文）①北向きの奥の部屋．〈沉吟久坐坐～〉深い感慨にふけり、長いあいだ北向きの部屋に座っている；（李白《夜坐吟》詩）．②主婦の居室．③母親の居室；母親を指す．母堂．〈应是～增寿考，…〉母堂の寿齢を増そうと、…；（《紅樓夢·94》）．
[北天] běitiān〔名〕（天）北天．[～星座]北天の星座．[～极]天球の北極．
[北头] běitóu〔名〕（旧）上海の租界地を指す．
[北头(ル)] běitóu(r)〔名〕北の外れ．北の端．
[北图] Běitú〔名〕（略）北京図書館．＝'北京图书馆'
[北土] běitǔ〔名〕（文）北方の土地．
[北腿] běituǐ〔名〕河北玉田県産のハム；'南腿'に対していう．
[北闱] běiwéi（旧）＝'北场'；'南闱'〔南京江寧府の郷試〕に対していう．〈这老师乃是老太爷当年～中举一个乡榜同年〉この先生は老太爺がそのむかし順天府での郷試で挙人に合格したときの同期生である；（《官場·18》）．
[北纬] běiwěi〔名〕北緯．
[北温带] běiwēndài〔名〕北半球の温帯．
[北屋] běiwū〔名〕北側の部屋；中国では家は南向きにつくる．多く'正房'の一部．
[北五省] běiwǔshěng〔名〕山東·山西·河南·陝西(せんせい)·甘粛(かんしゅく)の5省．
[北五味子] běiwǔwèizǐ〔名〕（植）チョウセンゴミシ．
[北鲜鱼] běixiānyú〔名〕（魚）イナカヌメリ．
[北相南才] běi xiàng nán cái〔成〕北方人の相貌(そうぼう)と南方人の才能；北方の人は体格もたくましく堂々としていて人柄もおっとりとしたところがあり、南方の人は体格も小柄で、性質も才気走って激しいところがある．
[北小麝鼩] běixiǎoshèqú〔名〕（動）コジネズミ．
[北玄参] běixuánshēn〔名〕（植）ゴマノハグサ．
[北雁南飞] běi yàn nán fēi〔成〕北の地に渡って来ていた雁(がん)が、秋の深まりとともに南に帰って行く．
[北洋] Běiyáng〔名〕遼寧(りょうねい)·河北·山東の沿海地方を指す．
[北洋材] běiyángcái〔名〕（林）北洋材．
[北音] běiyīn〔名〕（語）北方の語音．
[北银极] běiyínjí〔名〕（天）北銀河極．
[北影] Běiyǐng〔名〕（略）北京映画撮影所．＝'北京电影制片厂'
[北雍] Běiyōng〔名〕国子監の建物の一つ．皇帝の学問所；国子監の中央に配置され円形で、四方に池がある．'雍'は'辟雍'の略で、南京の'南雍'に対して北京のものを指していう．
[北辕适楚] běi yuán shì Chǔ〔成〕車を北に向けて走らせ、南の楚(そ)の国へ行こうとする；目的と行動が相反していることのたとえ．＝'南辕北辙'；（《戰國策·魏策》）．
[北枣] běizǎo〔名〕河北·山東産のナツメ．
[北噪鸦] běizàoyā〔名〕（鳥）アカオカケス．
[北直] Běizhí〔名〕（略）（旧）北直隷省；ほぼ現在の北京市と河北省の地に

相当する．'南直'〔南直隷省〕に対していう．＝'北直隶省'

〔北珠〕 běizhū〔名〕松花江下流およびその支流に産する真珠：青色を帯び、大粒で光沢があり、珍重される．南海に産する'南珠'（紅色を帯びている）に対していう．＝'东珠'〈～念珠一串〉北でとれた真珠の数珠一本；（《古今·36》）．

〔北朱雀〕 běizhūquè〔名〕㊐オオマシコ．

B

［贝］（貝）

bèi ①〔名〕貝；'蛤蜊'〔シオフキ〕、'珠母'〔シンジュガイ〕、'刀蚌'〔ベッコウキララ〕、'文蛤'〔ハマグリ〕など．②貝貨．③〔名〕姓．

〔贝编〕 bèibiān〔名〕仏典．仏書；もとインドに産する'贝多罗树'〔タラジュ〕の葉に経文を書き記したところから．

〔贝得石〕 bèidéshí〔名〕㊏バイデライト．

〔贝雕〕 bèidiāo〔名〕貝殻細工．

〔贝多〕 bèiduō＝'贝多罗'，'贝多罗树'／'贝叶树'

〔贝儿颅〕 bèi'érlú＝'贝儿颅骨'〔名〕高く出ている額．おでこ．

〔贝尔〕 Bèi'ěr〔名〕㊉ベル；人名．〔～受话器〕筒形受話器．

〔贝灰〕 bèihuī〔名〕貝殻から製造した石灰．

〔贝货〕 bèihuò〔名〕古代、貨幣として用いた貝殻．

〔贝九〕 Bèijiǔ〔名〕㊥ベートーベン第九交響曲．＝'贝多芬第九交响曲'

〔贝壳(儿)〕 bèiké(r)〔名〕貝殻．〔～画〕貝殻片をはりつけ作製した絵．〔～杉〕㊇マニラコパールノキ．〔～状革耳〕㊇カワキタケ．＝'紫革耳'

〔贝(子)扣子〕 bèi(zi)kòuzi〔名〕貝ボタン．

〔贝勒〕 bèilè(又)bèile〔名〕清代、宗室および外藩に与えられた爵名：'亲王''郡王'の下．満州語．

〔贝雷帽〕 bèiléimào〔名〕ベレー帽．

〔贝类〕 bèilèi〔名〕貝類．〔～学〕貝類学．貝類研究．

〔贝母〕 bèimǔ〔名〕㊇バイモ．ハハクリ．アミガサユリ；鱗茎は中国医薬として用いる．浙江省産を'浙贝'、四川省産を'川贝'という．祛痰・鎮咳・排膿薬．

〔贝切特病〕 bèiqiètèbìng＝'贝切特氏综合症'〔名〕㊍ベーチェット病．＝'白塞氏病'

〔贝丘〕 bèiqiū〔名〕貝塚．

〔贝戎儿〕 bèiróngr〔名〕㊐'贼'の字を分けていったもの．どろぼう．〈也会做～〉どろぼうをすることもできる；（《金瓶梅·2》）．

〔贝肉〕 bèiròu〔名〕貝の肉．

〔贝塞耳函数〕 Bèisè'ěr hánshù〔連〕㊛ヘッセル関数．

〔贝氏文昌鱼〕 bèishì wénchāngyú〔連〕㊐ナメクジウオ．＝'文昌鱼'

〔贝司〕 bèisī〔名〕㊔ダブル・ベース．コントラバス．＝'倍大提琴'

〔贝他〕 bèitā＝'贝塔'〔名〕㊉ベータ．β．〔～粒子〕㊖1）β粒子．2）β線．〔～蜕变〕㊖β崩壊．

〔贝文〕 bèiwén〔名〕'贝多罗树'〔タラジュ〕の葉に書かれた仏教の経文．

〔贝叶〕 bèiyè〔名〕①'贝多罗树'〔タラジュ〕の葉．②＝'贝文'〔～遗文〕同上．

〔贝叶多孔菌〕 bèiyè duōkǒngjūn〔連〕㊇マイタケ．

〔贝叶树〕 bèiyèshù〔名〕㊇タラジュ．

〔贝柱〕 bèizhù〔名〕貝柱．肉柱．

〔贝子〕 bèizi〔名〕①清の宗室およびモンゴルの外藩の爵名；'贝勒'の下．'镇国公'の上；満州語．②貝殻で作った貨幣．

［苢］

bèi〔苢母〕(bèimǔ)〔名〕㊇バイモ．＝'贝母'

［孛㊀］

bèi 古書で彗星を指す．→㊁ bó

［邶］

bèi〔名〕周代の国の名；今の河南省北部．

［备］（備、俻）

bèi ①備わる．そろっている．〈求全责～〉完全さを厳しく求める．②備える．用意する．〈有～无患〉備えあれば憂いなし．〈自～伙食〉自分で食事の用意をする．〈已～得十分〉すでに用意万端ととのっている；（《醒世·1》）．③（人力·物力を含めた）備え．〈军～〉軍備．④防ぐ．〈防旱～荒〉旱魃を防ぐ．⑤つぶさに．〈艰苦～尝〉つぶさに苦労をなめる．〈～述〉詳しく述べる．

〔备案〕 bèi'àn〔動〕（主管部門への報告などを）記録にする，登録する，登記する，控えを作る，公簿にとどめる．〈报上级党组织～〉上級の党組織に報告して記録にとどめる．

〔备办〕 bèibàn〔動〕（必要なものを）調達する，とりそろえる，手配する，仕入れる．〈赶速～〉調達を急ぐ．〈～节货〉春節用の品物をとりそろえる．〈一切都～好了〉すべてきちんと手配した．〈如今吃什么，好早说给他们～去〉今のうちに何を食べるか早手回しに彼らに言って支度させた方がいい；（《紅樓夢·63》）．〈交～酒食〉酒と食べ物の用意をさせる；（《金瓶梅·3》）．〔～后事〕死後のことをきちんとやる．㊫〈说不出话来，拿眼睛望着他大儿子，意思想叫他大少爷替他～〉話もできず、ただ上の息子を見つめていたが、後の事をよろしく頼むということであったのだ；（《官場·46》）．

〔备补〕 bèibǔ㊥〔動〕補う．〈～缺额〉欠員を補填する．〔名〕候補者．

〔备不出〕 bèibuchū〔動〕㊐ととのえることができない．用意することができない．↔'备得出'〈～甚么好东西〉何もよいものをととのえることができない；（《古今·1》）．

〔备不住〕 bèibuzhù〔副〕㊄…かも知れない．たぶん…である．＝'背(bèi)不住'，'说不定'〈今天～他会来〉今日彼は来るかもしれない．〈～又要下雨呢〉また雨が降るかもしれない．〈他今天没有来，～是忘啦！〉彼は今日来なかったが、忘れたのかも知れない．〈雨这么大，～他不来了〉雨がこんなにもひどいから、彼は来るのをやめたのかもしれない．〈这是～的事儿〉これは不確実なことだ．

〔备餐〕 bèicān〔動〕㊥食事の準備をする．〔～室〕食膳の支度室．

〔备查〕 bèichá〔動〕㊥審査·調査の参考に備える．（後日の）参考にする；主として公文書に用いる．

〔备尝〕 bèicháng〔動〕㊥つぶさに味わう．〈今生罚为贫儒，教你～鬼趣，消遣色情〉この世では罰として貧乏儒生に生まれ変わらせ、あの世の事を十分味わわせ、色情を取り去ってやったのだ；（《警世·14》）．〔～辛苦〕〔～艰苦〕〔～辛酸〕つぶさに苦労をなめる．苦労をなめ尽くす．辛酸をなめる．↔'一帆风顺'；（韓愈《順宗實錄·1》）．

〔备陈〕 bèichén〔動〕詳しく述べる．〈王母闻言，即去见玉帝，～前事〉王母はそれを聞くと、さっそく玉帝にお目通りし、くだんのことを詳しく言上した；（《西遊·5》）．

〔备道〕 bèidào〔動〕㊥詳しく言う．

〔备多力分〕 bèi duō lì fēn〔成〕敵の急襲に備えて兵力を分散して、かえって敵の急襲をたすける；（《史記·高祖本紀》）．

〔备而不用〕 bèi ér bù yòng〔成〕いざというときに備えて用いないでおく．とっておいて使わない．

〔备饭〕 bèi，fàn〔動〕飯の準備をする．〈～款留〉食事を準備し、ねんごろにもてなして引きとめる；（《兒女·38》）．〈～相待〉御飯を出してもてなす；（《醒世·3》）．

〔备份〕 bèifèn〔動〕㊐数·定員にあてる．〔名〕予備．〔～部品〕㊖予備部品．〔～伞〕㊖予備の落下傘．〔～装备〕㊖予備器材．

〔备耕〕 bèigēng〔動〕㊥耕作の準備をする．

〔备荒〕 bèihuāng〔動〕飢饉·凶作に備える．〔～仓〕〔～仓库〕備荒倉庫．〔～储蓄〕備荒貯蓄．〔～作物〕備荒作物．

〔备货〕 bèi，huò〔動〕品物の手当てをする．商品を用意する．〈正在～〉ちょうど品物の手当てをしている．

〔备加〕 bèijiā〔動〕十分に加える；後に2音節がくる；不完．〈～戒心〉十分に警戒心を強くする．

〔备家〕 bèijiā〔名〕㊥豊かな家．富家．

〔备价〕 bèijià〔動〕㊐代金を用意する．〈坏了的金刚、亭子，赵某随即～来修〉壊れた金剛仁王像やあずまやは、私こと趙がすぐさまお金を用意して修復いたします；（《水滸·4》）．

〔备件〕 bèijiàn〔名〕予備部品．備品．スペア．スペア·パーツ．〔～机场〕㊖予備飛行場．＝'预备机场'

〔备解素〕 bèijiěsù〔名〕㊗プロパージン．

〔备考〕 bèikǎo〔名〕注意書き．備考．〈加上作为～〉備考として加える．〔～栏〕備考欄．〔動〕(bèi，kǎo)①備考にする．②試験に備える．

〔备课〕 bèi，kè〔動〕授業の準備をする．〈备明天的课〉明日の授業の準備をする．

〔备礼〕 bèilǐ〔動〕㊥贈り物をととのえる．贈り物を用意する．

〔备料〕 bèi，liào〔動〕（生産に必要な）材料を準備する．〔～车间〕部品工場．〔名〕(bèiliào)㊖ストック．

〔备马〕 bèi，mǎ〔動〕（旅·戦のために）ウマを用意する．＝'鞁马'〈即刻遣人～来迎〉ただちにウマの準備をして迎えに来させる；（《古今·5》）．

〔备拟〕 bèinǐ〔動〕㊐準備する．〈速须～来月八日城南建立道场！〉さっそく来月8日に城南に道場を建立する手配をしろ；（《變文·降魔》）．

〔备品〕 bèipǐn〔名〕予備の部品．備品．スペア；日語．

〔备齐〕 bèiqí〔動〕きちんと備わる．準備を整える．取りそろえる．〈～工具〉工具を整備する．〈材料还没～哪！〉材料はまだ準備が整っていない．〈～厨房用具〉炊事用具を取りそろえる．〈～一套样品〉サンプルを一式取りそろえる．

〔备勤〕 bèiqín〔動〕㊥任務に備えて待機する．〈值班司机～期间严禁饮酒〉当直の運転士は待機中の飲酒を厳禁する．

〔备取〕 bèiqǔ〔動〕後日の採用に備える．補欠として採用する；'正取'に対して．〈他上次考了个～〉彼は前回補欠合格した．〔～生〕補欠合格者．

〔备膳〕 bèishàn〔動〕㊥食事を用意する；特に正月や節句などの比較的豪華な食事を指す．〈这是旧年～，他们想的法儿〉これは去年（貴妃様に）お膳をお出しした時に、彼らが考えた方法なのです；（《紅樓夢·35》）．

〔备赏〕 bèi，shǎng〔動〕㊐御祝儀をふるまう．〈舅太太自己备了赏，…〉'舅太太'〔妻の兄弟の妻〕が自分から御祝儀をふるまって、…；（《兒女·27》）．

〔备盛〕 bèishèng〔形〕㊐（結納品などについて）万事備わってりっぱである．

〔备受〕 bèishòu〔動〕㊥つぶさに受ける．〈～苦楚〉つぶさに苦しみを受ける．〈这使每个人都～打击〉これによってだれもがいやというほど打撃を受ける．

[备述] bèishù [動](書)つまびらかに述べる. ＝'备陈'〈～详情〉詳しい事情を事細かに述べる.〈如此之话, 皆他二人素习所存私心, 也难～〉こういった言葉はすべて二人がふだん心に秘めていたことであり、詳しく述べるのは難しい;（«紅樓夢·29»).〈与刘推官吐胆倾心, ～少年设誓之意〉劉推官に内情を吐露し、若いころに誓った気持ちをつまびらかに述べた;（«警世·24»).

[备数] bèishù [動](書)員数のたしにする.〈妾幸～后宫, 容敢不贺〉私は幸いに後宮のはしくれになっていますので、お祝い申さないではおそれおおいのです;（唐·劉餗«隋唐嘉話»).

[备说] bèishuō [動](書)つぶさに言う. 詳しく丁寧に言う.〈两个骡夫回来, 又～那褚一官不能前来〉二人のラバ引きが帰って来ると、褚一官が来られないということを詳しく話した;（«兒女·8»).〈～宋江平日的好处〉宋江の日ごろのよいところを詳しく述べた;（«水滸·36»).

[备索] bèisuǒ [動](貿)ご請求しだい進呈いたします.

[备胎] bèitāi [名](機)予備車輪. スペア·タイヤ. ＝'备用车胎'

[备妥] bèi, tuǒ [動]準備·用意し終える.〈将货物～〉貨物の手配を完了する.〈按期或提前～货物〉期限に、あるいは繰り上げて貨物を用意する.

[备忘] bèiwàng [動]忘れたときの用意に備える.〈为～计〉忘れないよう. 念のために. [名]備忘. 心覚え. [～笔记]心覚えのメモ. [～录]備忘録. 覚え書. [一贸易]覚書貿易.

[备文] bèiwén [動]文書を準備する.

[备问] bèiwèn [動](白)詳しく尋ねる.〈～水寨远近路程〉水寨までの距離を詳しく尋ねた;（«水滸·54»).

[备悉] bèixī [動](書)つぶさに知る. 委細了解する.〈～来意〉来意をつぶさに承知する.

[备席] bèixí [動](白)酒席の相手をする; '陪席'の仮借.〈龚端请王庆上面坐了, 两个公人一代ル坐下, 龚端和兄弟在下面～〉龔端は王慶を上座に座らせ、二人の役人を並んで座らせて、龔端とその弟は下手でお相伴した;（«水滸·102»).

[备细] bèixì [名](白)詳細. 委細.〈央小叔吕珍是必亲到山西, 问个～〉下の義弟の呂珍にじきじきに山西へ行って委細を問い合わせてくれるよう頼んだ;（«警世·5»).〈王婆说了～〉王婆は詳細を話した;（«金瓶梅·5»).〈王庆问了小厮～〉王慶は下男に詳細を尋ねた;（«水滸·103»).〈不曾打听得～, 就下盒盘羊酒, 涓吉成亲〉子細を確かめないで結納を取り交わし、吉日を選んで婚礼を挙げた;（«清平·刎頸»). [～言语]詳細な言葉. (例)〈燕青都领了～〉燕青は詳細な注意をうけた;（«水滸·111»). [副](書)子細に. 詳しく. つまびらかに.〈～申闻〉詳しく申し述べる.〈～地解释一番〉詳しく説明する.〈兴儿笑嘻嘻的在炕沿下, 一头吃, 一头将荣府之事～告诉他母女〉興児はにこにこと笑いながら、オンドルのへりで食べながら、栄国府の事をつぶさに彼女たち母子に話します;（«紅樓夢·65»).〈公子将杜十娘愿嫁之情～说了〉若だんなは杜十娘を嫁にしたいという気持ちをつぶさに話した;（«警世·3»).〈悟空～言了一遍, 众猴称扬不尽：…〉悟空が細かに話してやると、猿たちはしきりに…とほめそやした;（«西遊·2»).

[备下] bèixià [動]＝'备办'〈～三牲祭礼〉祭りのために肉と酒をととのえる;（«醒世·2»).

[备验] bèiyàn [動](貿)検査に備える. [～未启封数量]公証人検査待ち数量.

[备用] bèiyòng [動]使用に備える. 使用待ちする. 常備する. [名]予備. [～办公室]予備の事務室. [～泵]補助用ポンプ. ＝'补助泵' [～层]空き段. [～车轮](機)ステップニー·ホイール. [～车胎]スペア·タイヤ. [～处理机](機)スペア·プロセッサー. [～带]スペア·テープ. [～袋]予備袋. [～电路](電)予備回線. [～阀](機)スペア·バルブ. サービス·バルブ. [～房]予備の部屋. [～机场]予備飛行場. [～零件]スペア部品. [～履带](軍)予備履帯. [～轮胎]予備タイヤ. [～跑道](体)サブ·トラック;陸上競技. [～品]予備品. [～球棒](体)リザーブド·クラブ;ゴルフ. [～设备]非常装置. [～线](交)待避線. 側線. [～箱](機)リザーブ·タンク. [～药]常備薬. [～油桶](石)リザーバ·タンク.

[备有] bèiyǒu [動]準備·用意してある. 仕入れて持ち合わせる.〈～存货〉在庫がある.〈～各种汽车零件〉各種の自動車部品が準備してある.

[备御] bèiyù [動](書)防御する. 防備する.

[备员] bèiyuán [動](書)(謙)(官吏が)員数に加えられる.〈～朝署〉員数に加えられて朝廷で役人づとめをする;（«醒世·2»).

[备运] bèiyùn [動]運送·運輸待ちにする. [名](貿)貨物受取式. [～提单]貨物受取式船荷証券;海上保険.

[备炸状态] bèizhà zhuàngtài [連](軍)発火準備. ＝'准备击发', '准备发射'

[备战] bèizhàn [動]戦争に備える. [～措施]戦争準備の措置. 臨戦措置. [～活动]戦争準備の活動. [～、备荒、为人民]戦争に備え、凶作に備え、人民のために;1967年6月に出されたスローガン.

[备照] bèizhào [形](白)詳しい.〈高太尉先讨钞白～观看〉高太尉はまず(詔書の)写しを求めて、つぶさに読んだ;（«水滸·79»).

[备知] bèizhī [動](白)つぶさに知っている.〈琴中之意, 妾已～〉琴の音に寄せたお気持ちは、私にはすべてわかっております;（«警世·6»).

[备至] bèizhì [形]①至れり尽くせりである;2音節語の後におく.〈爱护～〉いたわり方が至れり尽くせりである.〈关怀～〉配慮が特別行きわたっている. ②最高の程度に達している.〈恭维～〉口を極めて褒める.〈倾慕～〉心底傾倒する.

[备置] bèizhì [動]買い置く. とりそろえる. 手配する.〈他明年要盖房子, 正在～砖瓦木料〉彼は来年家を建てるので、れんがやかわら·木材を手配しているところだ.

[备注] bèizhù [名]備注. 備考. 摘要. [動]注記する.

[备装] bèizhuāng [動](貿)船積みに備える. [～通知]荷役準備完了通知書.

[备作] bèizuò [動]備えておいて…とする.〈～不时之用〉時ならぬ用に備える.

[背㊀] bèi ①[名]背中;肩から腰の後ろまで.〈～驼了〉背中が曲がっている.〈抚～〉背中をなでる. ②(～子·ル)[名](物の)裏側. 後ろ側. 裏につけるもの.〈手～〉手の甲.〈墨透纸～〉墨が紙の裏にしみる.〈纸～子〉裏あての紙.〈刀～ル〉刀のみね. ③[名]貨幣の裏側. 銅貨の裏. ＝'幕', '漫'〈攧钱的在那里唤字叫～〉銭振り賭博をしている人たちが、そこで表だ裏だと言っている;（«水滸·104»). ④[動]背を向ける.〈～着太阳〉太陽を背にしている.〈～山面水〉山を背にし川や海に面している.〈～水一战〉☞[語彙]. (転)1)反対の方向に向かう.〈～道而驰〉☞[語彙](☞'背道').〈～日性〉植物の向地性. 2)顔を背ける. 隠れる.〈～着他说话〉彼に隠れて話をする.〈但～了贾昌时, …〉しかし賈昌がいないときには, …;（«醒世·1»). 3)離れる.〈～井离乡〉☞[語彙]. ⑤[動]暗唱する;暗記して覚える. 暗記したものをそらんじる.〈～书〉本を暗唱する. ⑥[動]背く. 違反する.〈～盟〉盟約を破る.〈他的译笔可真不错, 意义不～原文, 而又非常流畅〉彼の訳はまったくすばらしい、意味が原文から外れていないし、その上とても流暢だ. ⑦[動]ついていない. 運が悪い;俗語.〈～时〉☞[語彙].〈手气～〉ついていない;かけ事などで.〈大清早ル就摔个跟头, 真～〉朝っぱらからひっくりかえって転ぶなんて、まったくついていない.〈这阵子我手～, 进了几趟山, 都空着手回来的〉この間私は運が悪かった、山へ行くたびいつも手ぶらで帰ってきた. ⑧[形]さびれている. 人気がない. 辺鄙である.〈这条胡同很～〉この路地はうら寂しい. ⑨[形]耳が遠い.〈耳朵有点ル～〉耳が少し遠い. ⑩[量]ひと背負い.〈～柴〉ひと背負いのまき. ⑪[名]姓. // ㊁ bēi

[背暗投明] bèi àn tóu míng [成]邪悪なるものから正義に身を投ずる;（«三國·65»).

[背板] bèibǎn [名]裏板.

[背包] bèibāo [名]①背嚢. 背負い袋. ランドセル. ナップザック. リュックサック. ②(軍用)巻き毛布. 雑嚢. ＝'背囊' [～式]背負い式(の). [～降落伞](軍)背負い式落下傘.

[背膀子] bèibǎngzi [名]後ろ盾. ＝'靠山'

[背背] bèibèi [名](方)背面;[四川].

[背背(的)] bèibèi(de) [副](白)背を向けて. 隠れて. こっそりと.〈猛吐了舌尖ル～地笑〉ぺろっと舌の先を出し背を向けて笑った;（«董西廂·6»).

[背髀] bèibì [名](書)背中と腿.〈服缕粗弊, ～恒袒〉服はぼろぼろで、背中と腿はいつもむき出しだった;（«冥祥記»).

[背部] bèibù [名]背中. 背部.

[背不住] bèibuzhù (方)＝'备不住';[東北].

[背槽抛粪] bèi cáo pāo fèn [成]恩義を忘れる. 恩を仇で返す;家畜はかいばおけで飼料を食べ、かいばおけに糞をするというところから.〈又道是女孩ル～〉それなのに娘が恩を仇で返すと言う;（«元曲·舉案齊眉·2»).

[背叉手] bèi chā shǒu [連]手を後ろ手に組む.

[背岔ル] bèichàr [名]悪運.

[背场ル] bèichǎngr [名]ひっそりとした所. 人けのない所;俗語.〈咱们找个～谈谈吧!〉どこか人のいない所で話しましょう.

[背衬] bèichèn [動]背景をつける. 背景をつけ際立たせる. [名](建)内張り.

[背城借一] bèi chéng jiè yī [成]＝'背水一战'(☞'背水');（«左傳·成公2年»).〈将欲收拾余烬, ～〉敗残の兵士を再編制して、城を背にして最後の一戦をしようと思いました;（«蟲應»).

[背城一战] bèi chéng yī zhàn [成]＝'背水一战'(☞'背水')〈～!即使失败了, 我们也是光荣的失败!〉背水の陣だ、たとえ敗れても名誉の敗北だ.

[背驰] bèichí [動](書)反対の方向へ歩く. すう勢に反する. 背馳する;方向、目標が完全に相反することのたとえ.〈主张～〉主張が真っ向から対立する.

[背翅当归] bèichì dāngguī [連](植)ヤマゼリ.

[背处] bèichù [名]ものかげ. 人に見えない所.〈扯尤辰到～, …〉尤辰を物陰に引っぱって行って、…;（«醒世·7»).

[背传] bèichuán [名](体)バック·トス;バレーボール.

[背大时] bèi dàshí [熟](方)大きな不運に遭う;[四川].〈不然要～!〉でないとひどいめに遭いますぞ.

〔背搭〕 bèida〔名〕(方)(旧)＝‘背心(ル)①’；(图), 又(白). 〈斜披着一片破～〉破れたそでなしを斜めにひっかけている；（《元曲・趙禮讓肥・1》).

〔背带〕 bèidài〔名〕ズボンつり. サスペンダー；(图). 〔～裤〕サスペンダーのついたズボン.

〔背单〕 bèidān〔名〕(方)＝‘背心(ル)③’；(图).

〔背道(ル)〕 bèidào(r)〔名〕寂れた人通りのない道. 裏道. 〈不想今日走岔了路, 走到这条～上来〉思いがけず今日は道を間違えて、こんな裏道に入りこんでしまった. 〔動〕向きをあべこべにとる. 〔～而驰〕〔成〕(趨勢などに)背を向ける, 相反する；（柳宗元《河東先生集・楊評事文集後序》). (例)〈同紧张局势的缓和～〉情勢の緊張緩和に背を向ける. (例)〈和党的方针～〉党の方針とは反対の方向に走る. (例)〈过去一个时期那种‘左’的错误政策, 是同社会主义原则～的〉過去の一時期にとられた「左」の誤った政策は社会主義の原則に背く政策である.

〔背道眼〕 bèidàoyǎn〔名〕(方)人目につかない場所. 辺鄙な所；(東北). 〈找个～解个手ル〉人目につかない所で小便をする.

〔背灯影ル〕 bèidēngyǐngr〔名〕明かりの届かぬ薄暗い所. 〈别在～看书, 太费眼！〉明かりの届かぬ所で本を読むのはよしなさい、目が疲れますよ. 〈只有老汉一个坐在～里〉老人だけが一人ほの暗い所に座っている.

〔背底下〕 bèidǐxià〔名〕(方)背後；かげ. 〈小组原来还有些涣散, 开会人少, 在～乱说话的人多〉グループはもともとばらばらで、会議をしても出てくる人は少ないのに、陰であれこれ言う者は多い.

〔背地(里)〕 bèidì(li)〔名〕背後. 〈～里有人在操纵〉背後でだれかが操っている. (副)こっそり. 隠れて. 〈～里商量〉ひそかに相談する. 〈～里谈论〉陰でとりざたする. 〈老太太时常～和我说宝丫头好〉老太々は陰でも私に宝丫頭はいい娘だといつもおっしゃっておられます；（《紅樓夢・35》). 〈～里自去勾当〉こっそり自分で事を処理する；（《醒世・1》). 〈那贵妃又～里宠一个胡儿, …〉かの貴妃はこっそりと一人の胡人を寵愛していまして、…；（《警世・19》). 〈没人处便想张生, ～愁眉泪眼〉人がいない所では張生を思い、ひそかに愁い顔に涙を流す；（《王西廂・3・2》). 〔～杀皇帝, 隔山骂知县〕(諺)陰では皇帝でも殺してやると言うし、山の向こう側にいるときには県知事の悪口でも言うものである；陰で指導者の悪口を言うこと.

〔背地影ル〕 bèidìyǐngr〔名〕暗い所；日のあたらない. 〈你怎么到～去看书呢？〉きみはどうして暗い所へ行って本を読むんだね.

〔背垫〕 bèidiàn〔名〕(方)敷き布団；(图).

〔背顶〕 bèidǐng〔名〕背中の上の方.

背篼

〔背篼〕 bèidōu〔名〕(方)大きく長いタケの背負いかご；四川. 〈捞柴满～〉薪を拾い、かごいっぱいにした.

〔背兜ル〕 bèidōur (方)＝‘背包’；東北.

〔背斗〕 bèidǒu (方)＝‘背篓’

〔背堆时〕 bèi duīshí〔熟〕(方)運の悪いことが重なる；雲南. 〈同你们这些人搞在一起, 真是背了堆时了！〉あんたたちと一緒にやると、ほんとうに運の悪いことが重なるもんだ.

〔背对背信用证〕 bèiduìbèi xìnyòngzhèng〔連〕バック・ツー・バック・クレジット.

〔背蹇时〕 bèidǔnshí (方)＝‘背大时’；四川.

〔背恩反噬〕 bèi ēn fǎn shì ＝‘背恩忘义’；（《醒世・34》).

〔背恩卖主〕 bèi'ēn màizhǔ〔連〕恩義に背き主人を売る；（《初拍・11》).

〔背恩忘义〕 bèi ēn wàng yì ＝‘背义忘恩’〔成〕恩を仇で返す；（《晋書・忠義傳》). 〈小女蒙活命之恩, 岂敢～？〉娘を助けてくださったご恩に、どうして背くようなことがありましょうか；（《警世・30》).

〔背翻身〕 bèifān shēn〔熟〕(白)身を翻す. くるりと向き直る. 〈…, 就从林子里拿着朴刀, ～跳出来, …〉…と、すぐさま林の中から‘朴刀’を持って、身を翻して飛び出してきて、…；（《水滸・6》).

〔背反〕 bèifǎn〔動〕背く. 〈你这～的奴才！〉この裏切り者め；（《三俠・15》).

〔背反张〕 bèifǎnzhāng〔名〕(中医)背が後ろにのけ反る症状.

〔背风〕 bèi fēng〔連〕風に背を向ける. 風があたらない. 〈只要有个～的地方就行〉風があたらない所があればそれでよい. 〔～波〕風下波. 〔～側〕風下側. 〔～处〕風のあたらぬ所. 〔～面〕風下.

〔背负〕 bèifù〔動〕(白)(約束などに)背く. 〈～前约〉以前の約束に背く；（《初拍・10》). ☞‘背负 bēifù’

〔背旮旯ル(～子)〕 bèigālár(～zi) ＝(白)‘背纥拉子’〔名〕(方)辺鄙な所. 片隅；東北, 又(白). 〈老刘家大面上干净, ～蜘蛛网、臭袜子啥都有〉老劉の家は表はこざっぱりときれいにしているが、隅の方はクモの巣や汚れた靴下など何でもある.

〔背盖〕 bèigài〔名〕(白)物の表と裏；多く表裏一体のさまを形容するのに用いる. 〈想当初在丈人家, 怎的在一处下棋抹牌, 同坐双双, 似～一般〉思えば昔、しゅうとの家にいたころは、いっしょに碁を打ちカルタをして、二人並んで座り、双子のように仲がよかったではありませんか；（《金瓶梅・92》).

〔背工〕 bèigōng〔名〕①(白)仲介手数料. ＝‘后手’, ‘夹帐’ ②(劇)傍白. わきぜりふ. 〈打～〉わきぜりふを言う.

〔背弓〕 bèigōng ＝‘背工①’

〔背躬〕 bèigōng〔名〕(劇)独白. ＝‘旁白’〈打～〉独白する.

〔背故向新〕 bèi gù xiàng xīn〔成〕古くからの親友を捨てて新しい友人と交際する；（《潜夫論》).

〔背光〕 bèi, guāng〔動〕光を背にする. 陰になる. 〈那ル～, 请到亮的地方来！〉そこは陰だから、明るい所にどうぞ. 〈灯放在左边, 写字就不～〉明かりを左側に置いて字を書いたら陰にならない. 〔～性〕1)(動)背光性. 2)(植)負の屈光性. 〔名〕(bèiguāng) ①(天)ハロ；halo. ②背光. 後光. ③(方)トランプやマージャンのとき、人の後ろに座って参謀役をつとめる者. 〈站在牌客后面给当‘～’, 发挥着参谋的作用〉メンバーの後ろに立って参謀役をつとめる.

〔背过去〕 bèiguoqu〔動〕①背ける. 〈背过脸去哭〉顔を背けて泣く. ②(白)気絶する. ＝‘背过气去’〈背了过去, 昏不知人〉気絶して人事不省になる；（《兒女・6》).

〔背哈喇子〕 bèihālǎzi (白)＝‘背旮旯ル(～子)’

〔背害〕 bèi, hài〔動〕(方)害をこうむる. 損害をうける. 〈不能让你背了害〉あなたに損害を与えることはできない.

〔背黑ル〕 bèihēir〔名〕(方)目立たない所. 人目につかない所；東北. 〈开会找个～地方一坐, 一根接一根地抽烟〉会議では目立たない席に座り、一本また一本とたばこを吸う.

〔背后〕 bèihòu〔名〕背後. 後ろ. かげ. ↔‘前面’, ‘当面’, ‘胸前’；又(副・疑). 〈山～有几户人家〉山の後ろに何軒かの人家がある. 〈他悄悄地走到我～〉彼はこっそりと私の後ろに来た. 〈从～放冷箭〉背後で人を中傷する. 〈～挨人骂〉陰で人から悪口を言われる. 〈～乱说〉〈～乱讲〉陰であれこれ言う. 〈～批评〉陰で批判する. 〈～议论〉陰でとやかく言う. 〈面前好得不得了, ～却闲话一大堆〉向かいあってはとてもよいが、陰では人の悪口を山ほど言っている. 〈～使人唤玉环出家为女官道士〉ひそかに人に命じて玉環を出家させて女道士といたします；（《宣和》). 〔～插刀〕ひそかに毒手を下す. (例)〈这件事已经接近成功, 没想到他竟在我～插了一刀〉この仕事がもうまもなく無事終わろうとしているときに、まさかとは思ったが彼がひそかに毒手を下していた. (例)〈他们一直在寻找～的良机〉彼らはひそかに毒手を下すによい機会をずっと探している. 〔～底〕(方)1)こっそり. ひそかに；(图). (例)〈～说人坏话〉こっそり人の悪口を言う. 2)(衣服の)後ろ；(图). (例)〈～全是泥〉背中が泥だらけだ. 3)後ろ；(图). (例)〈当心, ～有人！〉気をつけて、後ろに人がいる. 〔～号码〕(体)背番号. 〔～空白扉页〕(印)(本の)裏白. 〔～骂皇帝〕陰で皇帝をののしる. (喩)面と向かっていないので、気が大きくなり何でも口に出して言う. 〔～头〕後ろ. 後ろの方. 〔～一句〕(白)皇帝が発布する詔書；黄色い布で包み、使者が背に背負うところから. ☞‘背后 bēihòu’

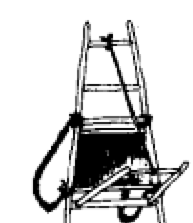
〔背悔〕 bèihuǐ (方)＝‘背晦’／‘悖晦③’〈老爷如今上了年纪, 行事不免有点ル～〉だんなは今は年をとって、事をするのに少しぼけているのも仕方がない；（《紅樓夢・46》). 〈他是个老人家多～〉彼は年寄りですっかりぼけている；（《元曲・合同文字・4》).

〔背货〕 bèihuò〔名〕売れ行きの悪い商品.

〔背肌〕 bèijī〔名〕(生)背中の筋肉.

〔背集〕 bèijí〔名〕(方)市の立たない日. 〈单日逢集, 双日～〉奇数日に市が立ち、偶数日は休みだ.

〔背脊〕 bèijǐ〔名〕背中. 背. 背部. 〔～骨〕(方)1)背骨；(图). 2)背中；四川. (注)五四運動前後の文学作品中に使用例を見る. ‘脊背’と語形を変えた方が普通.



背架

〔背架〕 bèijià ＝‘背夹(子)’〔名〕しょい子. 背負いばしご；荷を担ぐ道具.

〔背剪〕 bèijiǎn〔動〕①後ろ手に組む. 〈他～起双手, 来回走着〉彼は手を後ろ手に組んで、行ったり来たりしている. 〈～着手, …〉手を後ろにまわして(悠然と構えて)、…；（《儒林・16》). ②後ろ手に縛る. ＝‘反剪’〈被一根指头粗的四八股麻绳～着〉指くらいの太さの何本ものアサ縄でぐるぐると後ろ手に縛られた. 〈～绑得宋江到来〉宋江を後ろ手に縛ってやって来た；（《水滸・33》).

〔背胶〕 bèijiāo〔名〕(切手の)裏のり.

〔背角〕 bèijiǎo〔名〕(方)背中；(图).

〔背教〕 bèijiào〔動〕教えに背く.

〔背街〕 bèijiē〔名〕裏通り. 〈那条～只能够勉强通过一部小汽车〉この裏通りはやっと小型自動車一台が通れるだけだ.

〔背景〕 bèijǐng〔名〕①舞台の背景・バック；日語. 〈对岸斜坡上一片绿色柳条构成了这幅图画的～〉むこう岸の土手に見える一面の緑色のヤナギが、この絵の背景を構成している. 〔～光〕(撮)バイアス・ライト. 〔～画〕背景画. 〔～摄影机〕(撮)背景カメラ. 〔～台〕(体)バック・スタンド. 〔～音乐〕バック・ミュージック. 〔～噪音〕(撮)暗騒音. 地の雑音. グラウンド・ノイズ. ＝‘基底噪音’ ②広く事物の背景；日語. 〔历史～〕歴史的背景. 〔政治～〕政治的背景. ③後ろ盾.

[背井离乡] bèi jǐng lí xiāng [成]故郷を離れる.家郷をあとにする;(《元曲·漢宮秋·3》).〈一九三八年,家乡大旱,颗粒不收,魏生一家只得～,一路讨饭,来到上海〉1938年、故郷は大日照りで、穀物は一粒もとれず、魏生一家は故郷を離れるしかなく、道々ものごいをしながら上海にやってきた.〈～而去〉郷里を離れて行く;(《水滸·36》).

[背净] bèijìng (白)=‘背静’

[背静] bèijing [形]ひっそりしている.辺鄙へんぴである.〈那个地方很～〉あそこはとても寂しい.〈两个人约好在～地方相会〉二人は人目のないところで会う約束をした.〈那里～〉そこは人気もなくひっそりしている;(《紅樓夢·96》).[～处] (白)=‘背处’

[背靠] bèikào [動](白)(…を)背にする.〈～青山〉青々とした山を背にする;(《古今·34》).

[背靠背] bèi kào bèi [連]①背中合わせになる.互いに背を向ける.〈～坐着〉背中合わせに腰掛けている.②直接顔を合わせない.こっそり.ひそかに;批判·暴露·摘発などの際に.〈为了避免矛盾激化,先～给他提些意见〉対立が激しくなるのを避けるために、あらかじめ彼にこっそりと意見を出しておく.

[背扣儿(～子)] bèi,kòur(～zi) (方)[動]①ひもをねじって小さな輪を作る;[北京].〈背着扣儿呢〉ひもがねじれて小さな輪ができている.②思いが心にうっ積し憂うつになる;[北京].〈他背住扣儿了,一下子想不明白〉彼は気がふさいでいたので、すぐにははっきり考えられなかった.〈只是他心里的劲儿一时背住扣子了,转不过磨盘儿来〉そうは言うものの彼女の気持ちがこの時はわだかまりとなっていて、素直に話が開けなかったのです;(《兒女·26》).[名](bèi·kòur(～zi))①ひもをねじって作った小さな輪;[北京].〈电线上有个～,得抻抻直〉コードに結び目ができたから、ひっぱってまっすぐにしなくてはいけない.[打～]ねじって小さな輪ができている.②わだかまり;[北京].〈他心里有～〉彼は心にしこりをもっている.

[背阔肌] bèikuòjī [名](生)広背筋.

[背累] bèilěi [名]係累.扶養家族.〈他们光入不出,没～,拚上三年,就发了家啦!〉彼らはお金が入るだけで出ることがなく、係累がないので、3年頑張ったら金持ちになった.☞[次項]

[背累] bèilei [動]負担をかける.〈支援国家,还是～国家呀?〉国家を支援するか、それとも国家に負担をかけるか.[名]負担.重荷.〈他家劳力强,人口少,没什么～〉彼の家は働き手があって家族の人数が少ないので、特に負担というほどのものはない.☞[前項]

[背离] bèilí [動]①離れる.[～乡井][成]故郷を離れる.②離反する.背馳はいちする.背離する.逸脱する.〈～真理〉真理に背く.〈～轨道〉軌道から逸脱する.〈～群众路线〉大衆路線から離反している.〈～了认识过程的客观规律〉認識過程の客観的な法則からはずれた.〈～基本路线〉基本路線に背馳する.[名]背離.ずれ.〈价格和价值之间发生了～〉価格と価値の間にずれが生じた.

[背里] bèilǐ =‘背地(里)’

[背理] bèi,lǐ [動]道理に合わない.理にもとる.〈这件事他做得有点儿～〉この件について彼はいささかやり方が道理にかなっていなかった.

[背立] bèilì [動]後ろ向きに立つ.背を向けて立つ.〈在土坡高处,忽而渐渐显出一个～的彪悍的人形〉丘の上に突然がっしりした大きな体の後ろ姿がだんだんとあらわれてきた.

[背立图] bèilìtú [名](機)背面図.

[背脸] bèi liǎn [連]顔を背ける.背を向ける.〈不由得背过脸去了〉思わず顔を背けてしまった.

[背梁] bèiliáng [名](方)背.背中.[～脊骨](方)=‘背脊骨1)’(☞‘背·脊’);(徽).

[背亮] bèiliàng [動](方)光が当たらない;[四川].〈站在门外～处〉門の外の光が当たらない所に立っている.

[背令] bèilìng [形](方)季節に合っていない.〈～的商品〉季節はずれの商品.

[背篓] bèilǒu [名](方)荷物を運搬するのに用いる背負いかご;(西).

[背轮] bèilún [名](機)後列歯車.デベスギヤ.[～销]デベスピン.

[背脢] bèiméi [名](方)背中の肉.背中;(四).

[背霉] bèiméi (方)=‘背时②’〈若闹得村上人晓得了,又是我～〉もし騒いで村の人に知られたら、私の運が悪いのだ.

[背盟] bèi,méng [動]誓いを破る.盟約を破る.

[背密] bèimì [副](白)=‘背地里’

[背面] bèimiàn [名]動物の背.

[背面(儿)] bèimiàn(r) [名]①背面.裏側.[～布线](電)裏面配線.[～蹭脏](印)裏移りインキ.[～投影](機)リヤープロジェクション.②かげ.〈(在)～说坏话〉陰で悪口を言う.

[背明趋暗] bèi míng qū àn [成]こそこそと人に知られないようにするさま;(《十二樓·歸正樓》).

[背谬] bèimiù [動](書)理にもとる.

[背逆] bèinì [動]背く.反逆する.〈～朝廷〉朝廷に反逆する.〈～政府〉政府に反逆する.

[背年] bèinián [名](方)不作の年;多く果実について.

[背念] bèiniàn [動]暗唱する.〈～课文〉教科書を暗唱する.

[背叛] bèipàn [動]裏切る.反逆する.〈鲁迅～了封建阶级,把立足点转到无产阶级这方面来了〉魯迅は封建階級に反旗を翻し、みずからの立場をプロレタリアートの側へと移した.〈～朝廷〉朝廷に背く;(《古今·21》).

[背抛筋斗] bèipāo jīndǒu [熟](白)後ろにとんぼ返りを打つ.〈一个～,扑通的翻下水去〉後ろにとんぼ返りを打ち、どぶんと水の中に飛び込んだ;(《水滸·61》).

[背皮] bèipí [名]背中の皮.

[背皮子] bèipízi [名](方)背中;[雲南].

[背鳍] bèiqí [名]背びれ.

[背鳍鱼] bèiqíyú [名](魚)ナギナタナマズ.

[背弃] bèiqì [動](書)背く.背いて見捨てる.破棄する.〈～屡次的教训〉度重なる教えに背く.〈只恨她不该～他走到那个官僚的怀里去〉彼女が彼を捨てあの官僚のもとに走るべきではなかったと恨めしく思っている.

[背气(儿)] bèi,qì(r) [動]気絶する.人事不省に陥る.〈背过气去〉同上.

[背气] bèiqi [形](方)耳が遠い;[安徽].〈耳朵有些～〉耳が少し遠い.

[背签] bèiqiān [名]裏書き.(旅券などの)裏書き.=‘签证’[動]裏書きする.

[背前背后] bèiqián bèihòu [連]人の前面と背後.面と向かっても陰ででも.=‘背前面后’〈近来我因听见众人～都夸你,…〉近ごろ私は皆が表立って、あるいは陰でおまえを褒めるのを聞き、…;(《紅樓夢·34》).

[背墙] bèiqiáng [名](軍)背土.

[背却] bèiquè [動](白)背く.〈～前言〉前言に背く.前言を翻す.〈～前盟〉前約に背く.

[背儿] bèir [名]①☞[字解]②.②(白)=‘背子②’

[背人] bèi,rén [動]①人に隠れる.〈～的事〉人に隠れてのこと.ないしょのこと.〈他得过～的病〉彼は人に知られたくない病気(性病)にかかったことがある.[～偷酒吃][歇](白)人に隠れて酒を飲む.(転)(‘冷暖自家知’〔寒いか暖かくなるかは自分でわかる〕と続き)結果は自分でわかっているはず.②人目につかない.〈～的地方〉人目につかないところ.

[背日性] bèirìxìng [名](植)[字解]④(転)1).

[背若芒刺] bèi ruò máng cì [成]背後に刀を突きつけられているようである;きわめて不安なことのたとえ;(《漢書·霍光傳》).

[背砂] bèishā [名](鋳)床砂とこずな.裏砂.

[背山起楼] bèi shān qǐ lóu [成]山を後ろにして建物を建てる;風景をそこない興醒ざめである.殺風景なことのたとえ;(李商隱《雜纂》).

[背上] bèishàng [名]背面.後ろ側.〈～别有八字〉背面にはほかに8文字があった;(《語林》).

[背身] bèishēn [動]背を向ける.〈～而立〉背を向けて(後ろ向きに)立つ;(《醒世·30》).

[背身体] bèi shēntǐ [連]背を向ける.〈阮江兰背着身体笑道〉阮江蘭は背を向けて笑いながら言った;(《照世盃·1》).

[背神经节] bèishénjīngjié [名](生)脊椎せきつい神経節.

[背生] bèishēng [形](方)父親が死んだあとに生まれた.=‘遗生’;[不完].

[背时] bèishí [動](方)①時代に合わない.流行後れである;(四),[河南]など,又(白).〈何必说～的话?〉どうして時代後れの言葉を話すことがありましょうか;(《魯·彷·幸》).〈这位老中堂现在～的了〉この老中堂は今では時代後れとなっている;(《官場·24》).〈那十节度已是～的人了〉かの10人の節度使はすでに時代後れの人たちです;(《水滸·78》).[～货] 1)流行後れの品物.(例)〈忽然感到这个称呼就是～〉ふとこの呼びかけの言葉は場ちがいだと感じた.2)うだつの上がらない人.②運にのらない.=‘背运’;(南),又(白).〈你生在一个～的时候〉おまえは不運な時に生まれたものだ.〈今儿个真～!进趟城,啥没买来不说,钱还叫人掏去了〉今日は実に運が悪い、町へ行ったのに買い物ができなかったばかりか、お金まですられてしまった.〈嗨,小生好～也!〉ちぇっ、おれもずいぶんと運が悪いなあ;(《元曲·竹葉舟·楔子》).[～倒灶]運に見放される.[～鬼]運の悪いやつ.

[背视图] bèishìtú [名]背面図.

[背手儿] bèi shǒur [連]手を背にする.後ろ手を組む.〈背着手儿走过来了〉手を背にしてやってきた.〈他背着手儿踱来踱去〉彼は後ろ手を組んで行ったり来たりしている.

[背手影] bèi shǒuyǐng [熟](方)(字を書くとき、手元が)陰になる.光を背にする;(四).

[背书] bèi,shū [動]①暗唱する.書物を暗記する.〈他们都嘟囔着,好像是～〉彼らが口の中でぶつぶつとつぶやいているが、まるで暗記でもしているかのようだ.(転)(方)自己反省する;[四川].〈只好我到局长面前～去啰!〉局長のところへ行き自己反省するより仕方ない.②(bèishū)(小切手などの)裏書きをする.=‘背签’,‘背署’[名](bèishū)(商)(小切手などの)裏書.[～人]裏書人.[～手续费]裏書手数料.[记名～]記名式裏書.完全裏書.[空白(式)～]無記名裏書.白地式裏書.[特别～]限定裏書.[委托收款～](銀行)取立委任裏書.[无追索～][无偿～]無償還裏書.[限制～][附带条件

式～]制限付要書. 条件付要書.
[背熟(了)] bèi, shú(le) 動 すっかり暗記する. すらすら暗唱する. 〈学过的词都～了〉習った単語はみなすっかり暗唱した. 〈我还会～那些话〉私はまだそれらの話を復唱できます.
[背水] bèishuǐ 名 ① 背水. [～坡]堤防の傾斜面. [～为阵]背水の陣をしく. [～一战]成 背水の陣をしいて戦う; (《史記·淮陰侯列傳》). 例〈他别无选择, 只有～〉彼にはほかの選択はなく、背水の陣をしいて戦うしかなかった. [～之阵][～阵]成 背水の陣; (《史記·淮陰侯列傳》). ② 機 バック·ウォーター, 背水. [～压力]背水圧力.
[背诵] bèisòng 動 (詩などを)朗唱する. (文章などを)暗唱する. 〈把英语读本读到能够～下来〉英語のリーダーをそらんじられるまで読む. 〈～真言〉真言を をそらんじる. [～如流]流れるようにすらすらと暗唱する; (《古今·37》).
[背疼] bèiténg 名 背の痛み. 肩こり.
[背条小树蛙] bèitiáo xiǎoshùwā 連 動 セスジコガタキガエル.
[背痛] bèitòng 名 背中の痛み.
[背洼] bèiwā 名 太陽の当たらぬくぼ地.
[背纹鼬] bèiwényòu 名 動 シロスジイタチ.
[背无好疮] bèi wú hǎochuāng 諺 背中に出来るおできにはよいものはない. 背中のおできは悪性である; (宋·方勺《泊宅編》).
[背下] bèixià 副 方 ひそかに. こっそりと. 〈～说坏话〉ひそかに悪口を言う.
[背箱] bèixiāng 名 水洗便所の水槽.
[背乡出好酒] bèixiāng chū hǎojiǔ 諺 辺鄙な場所にはかえってよい酒ができる. 喩 名も知られていない場所だが、よい産物があったり人材が輩出したりする.
[背向] bèixiàng 名 向背. 支持と反対. ＝'向背'
[背巷] bèixiàng 名 ひっそりとした横町. 〈成都的～特别多〉成都にはひっそりとした横町が特に多い.
[背销] bèixiāo 形 売れ行きが悪い. 〈这种门锁已趋向～〉この型の鍵は売れ行きが落ちてきた.
[背斜] bèixié 名 地 背斜. [～层]背斜層. [～构造]背斜構造. [～谷]背斜谷. 背斜褶曲 谷. [～轴]背斜軸.
[背心(儿)] bèixīn(r) 名 ① (背広などの)チョッキ, 胴着. (婦人服の)胴着, シャツ. [毛～]ウールのチョッキ. [棉～]綿入れのチョッキ. [防御～]防弾チョッキ. ② そでのない衣類; ランニングシャツなど. [贴身～]同上. [～裤衩]ランニングシャツとパンツ. ③ 方 背中; 四. 形 背中の; 不宛. [～号码]体 背番号.
[背心子] bèixīnzi 名 白 ＝'背心(儿)' ① ②' 〈下剩的添上里子, 做些～给丫头们穿〉余ったものには裏をつけ、あわせのそでなしを作って小間使の娘たちに着せてやりなさい; (《紅樓夢·40》).
[背信] bèixìn 動 信義に背く. 信頼を裏切る. [～弃义]成 信義をふみにじる. 信義に背く; (《北史·周武帝紀》). 例〈一贯～〉一貫して信義に背く. [～弃约]信義に背き約束を破る. [～图利]信義に背き利をはかる. [～越礼]信義に背き礼節を重んじない. 例〈绝不为此～之事〉決して信義に背き常軌を逸することをしない.
[背兴] bèixìng 動 方 ① 運にのらない. ばかな目を見る; 東北. 〈真是, 这有多么～呀!〉まったく、ついていないといったらついていない. ② 時代に合わない; 東北.
[背虚名] bèi xūmíng 熟 虚名を背負う. 名ばかりで実がない.
[背压] bèiyā 名 機 背圧. [～阀]背圧弁. [～室]背圧室. [～式]背圧式(の). [～透平]背圧タービン.
[背眼] bèiyǎn 白 ＝'背眼儿' 〈丁二爷拿了他的搭包, 又将他拉到～的去处〉丁二爺はそいつの帯をつかむと、人目につかない所へ引っぱって行った; (《三俠·56》).
[背眼儿] bèi, yǎnr 動 人目をさける. 人目につかない. 〈让我们找个～的地方, 好好合计一下吧!〉どうです、どこか人目につかない所でよく相談しましょう.
[背掖] bèiyē 動 白 隠す. 横領する. 〈瞒藏～, 打酒买肉〉お金をちょろまかして、酒や肉を買う; (《金瓶梅·92》).
[背义忘恩] bèi yì wàng ēn 成 義に背いて恩を忘れる. 道義に背く; (《三國·1》).
[背阴(儿)] bèiyīn(r) 名 日陰. 木陰. 日の当たらない所. 〈大多数的树种在～的地方, 长得慢〉ほとんどの木が日陰に植えられていて、育つのが遅い. 〈找个～凉快凉快吧!〉どこか木陰で涼みましょう. 〈退身在～黑处〉日光のささない暗い所に身を避ける; (元曲·任風子·2). [～处][～地]日陰の所. 動 日陰になる. 〈庭院～〉庭は日が当たらない.
[背影(儿)] bèiyǐng(r) 名 後ろ姿. 〈他伸长了脖子, 望到那班乡下人的～〉彼は首を伸ばして村人たちの後ろ姿を見やった.
[背影儿] bèiyǐngr 形 方 ① 陰になる; 北京. 〈找个～地方儿凉快会儿吧〉どこか日陰で少し涼みましょう. 〈灯放在左边儿, 写字不～〉明かりを左側に置けば、字を書くのに陰にならない. ② 人目につかない; 北京. 〈找个～地方儿藏一下儿〉人目につかないところにしばらく隠れる.
[背泳] bèiyǒng 名 体 背泳. 背泳ぎ; 水泳.
[背约] bèi, yuē 動 違約する. 約束に背く. 〈不该～〉約束を違えてはならない. 名(bèiyuē) 契約違反.
[背月] bèiyuè 名 商売の暇な季節.
[背越式] bèiyuèshì ＝'背越式跳' 名 体 背面跳び. フォスベリー·フロップ; 陸上競技.
[背云] bèiyún 動 白 独白する; 役者が舞台で他人には聞こえないという設定で心の中を語る. ＝'打背躬', '打背工' 〈卜儿～: 我不依他, 他又勤杀我〉老婆役が独白して言う、私が彼に従わないようなら, 彼は私を絞め殺す; (《元曲·竇娥冤·1》).
[背运] bèiyùn 名 不運. 〈走～〉めぐり合わせが悪い. 動 運に背を向ける. 運にのらない.
[背主] bèizhǔ 動 白 主人に背く; 多く罵語として. 〈～家奴〉主人に背いた奴隷. 〈～之贼〉主に背いた賊. 〈～懦夫, 何得妄言!〉君主に背いたひきょう者、何の妄言ぞ; (《三國·6》).
[背转] bèizhuǎn 動 ① 反対の方向に向きを変える. ② そむける. 〈～头〉顔をそむける. 〈～身体〉体をそむける. 後ろ向きになる; (《醒世·8》).
[背锥] bèizhuī 名 機 垂直円錐 . 背円錐.
[背字儿] bèizìr 名 方 不運. ＝'背运' 〈走～〉不運に遭う.
[背子] bèizi 名 白 ① チョッキ. ＝'背心(儿)' ①', '坎肩' 〈我穿着些布～, …〉私はチョッキを着て, …; (《元曲外·五侯宴·1》). ② 武人が着用した短い袂 のない衣服; 朝服の上に着る, そでが短く太い羽織のような衣類. ＝'背甲', '背儿', '褙子' ③ 妓女 が着用した一種の衣服. ☞'背子 bēizi'

[眥] bèi 人名用字.

[悖㊀](誖) bèi もとる. 道理に合わない. 〈并行不～〉同時に進めても互いに矛盾衝突しない. ∥㊁ bó

[悖德] bèidé 動 書 道徳に反する. 徳義にもとる. 〈老师果舍慈悲, 下官必不敢～〉老師, もし慈悲をかけていただきましたら、私は決して徳にもとるようなことは致しません; (《西遊·87》).
[悖负] bèifù 動 書 (道理などに)もとる, 背く. 〈～师长, 不仁不义, 故受此报〉師や年長者に背き、不仁不義をはたらき、それゆえ、この報いを受けているのです; (《古今·32》).
[悖晦] bèihui 形 ① 理にもとる. ② 運がわるい. ついていない. 〈没见过你这么～的〉きみのような運の悪い人を見たことがない. ③ 方 もうろくしている. ＝'背悔', '背糊'; 北. 〈爷爷上了年纪, 行事不免有点儿～〉おじいさんは年をとっているので、やることがどうもぼけぎみだ. 〈你老人家可是～了〉おいばあさん、本当にぼけてたよ; (《三俠·15》). 〈便是我合你别了一年, 你～也不应～至此〉あなたとお別れしてから、1年になりますが、あなたがもうろくされたといってもここまでもうろくされてはおりますまい; (《兒女·24》).
[悖礼] bèilǐ 動 書 礼にもとる. 〈不敬其亲, 而敬他人者, 谓之～〉その親を敬わず、他人を敬う者を礼にもとるという; (《孝經·聖治》).
[悖伦] bèilún 動 書 人倫, 人の道に背く. 〈～胡行〉人の道に背いてでたらめをする; (《初拍·13》).
[悖慢] bèimàn 形 書 横柄である. 不遜である. 〈～无礼〉傲慢 無礼である; (《三國·79》).
[悖谬] bèimiù 動 書 (道理に)もとる. 〈与原则～〉原則にもとる.
[悖逆] bèinì 動 書 (正道に)逆らう. 反逆する. 反抗する. 〈～天道, 流落他乡〉道を踏みはずし、他郷を流浪する; (《醒世·17》).
[悖叛] bèipàn 動 書 背く. 反逆する. ＝'背叛'
[悖情] bèiqíng 動 情にもとる. 人間の本質に反する.
[悖入悖出] bèi rù bèi chū 成 不正に得た財物は不正に奪い去られる. 悪銭身につかず; (《禮記·大學》).
[悖时] bèishí 形 方 時代後れである. ＝'背时'; 河南, 湖. 〈年轻人如今自由谈恋爱, 我们这老一套算是～了〉若い人はいま自由に恋愛をしているのだから, 私たちのこの古いやり方は時代後れということになる.

[被㊀] bèi ①(～子) 名 掛け布団. 〈盖～子〉掛け布団をかける. 〈毛巾～〉タオルケット. 〈你却把～一盖, …〉あなたは掛け布団をかぶせると, …; (《金瓶梅·5》). ② 覆う. かぶせる. 〈～复〉覆う. 被覆する. ③ 遭う. 受ける. 〈～灾〉被災する. 〈～火〉火事に遭う. 〈身～数枪, 箭透重铠〉身に槍 数本を受け、矢はよろいを射ぬいていた; (《三國·68》). ④ 介 受け身の文に用い、主語に動作·作用を加えるものを導く. 〈我～他问住了〉私は彼に問いつめられた. 〈阴谋～人民粉碎了〉陰謀は人民によって粉砕された. 〈小王～大家批评了一顿〉小王はみんなにひとしきり批判された. 〈我刚出门又～他叫了回来〉私は外へ出たところをまた彼に呼び戻された. 〈不期～他来弄破我这勾当, …〉はからずも、間が悪く彼にやってこられ、私のこのたくらみをこわされ, …; (《西遊·27》). 〈只见～人一掀, 掀入墙里去〉ぱっとだれかにすくいあげられて、塀の中に引っぱりこまれた; (《清平·洛陽》). 1)動詞は完了あるいは結果を表す要素を伴うのが常であるが(上掲用例参照), いくつかの2音節の動詞は単独で用いられる. 〈这句话可能～人误解〉この言葉は誤解をまねくかもしれない. 〈他的建议一定会～党委采纳〉彼の提案はきっと党委員会で採用されるだろう. 〈这一点必将～历史证明〉この点は必ず歴史によっ

て証明されよう. 2)受け身の文は、動作・作用の及ぶ対象が主語になっているものであるが、つぎの場合に限って動詞の後にさらに客語を伴うことがある. a. 客語の指すものが主語の一部か、主語に所属するものである. 〈他～人家打断了腿〉彼はひとに足を断ち切られた. 〈小鸡～黄鼠狼叼去了一只〉ヒヨコが1羽イタチにさらわれた. b. 客語の指すものが、動作によって主語が到達した結果である. 〈他～大家选为小组长〉彼はみんなからグループのリーダーに選ばれた. 〈这篇小说～他改编了一部电影〉この小説は彼によって映画化された. c. 主語が動作の行われる場所を指す. 〈树梢～斜阳涂上一层金色〉こずえが夕日で金色に染まった. 〈窗户～工人们刷上了绿漆〉窓は労働者たちによって緑のペンキを塗られた. d. 動詞と客語が熟語的な結びつきになっている. 〈这话～你打了折扣了吧!〉この話、きみがどこか抜かしているのでは. 〈他～叛徒下了毒手, 翻车牺牲了〉彼は裏切り者のあくどい手口にかかり、車が転覆し、死亡した. 3)動詞の前に'给''所'を置くことができる. a. 北方の口語では'给'を置くことが多い. 〈他头上有块疤, 据说小时候～驴给啃了一口〉彼の頭には傷あとが一つあるが、小さいころロバにかまれたということだ. b. '所'を置くこともできるが、'所'の場合、動詞は他の要素を伴わず、動詞が2音節の場合は'所'を省略できるが、単音節のときは省くことができず、文語的色彩になる. '被…所…'は書面語で用いられ、口頭語にはあらわれない. また'所'は'为'に代えることもできる. 〈～歌声所吸引〉歌声に引きつけられる. 〈～好奇心所驱使〉好奇心にかられる. 〈～风雪所阻〉風雪にはばまれる. 〈～酷热所苦〉酷暑に苦しめられる. 〈～隋兵所追, 无处躲藏〉隋兵に追われたら、身を隠すところがない; (《宣和》). 4)主語の指すものを、'把'を用いて動詞の前にもう一度示すこともある. また、客語の指すものが主語の一部または主語に属するものである場合、客語を'把'で前置することもできる. 〈这调皮鬼～我把他赶走了〉このいたずらものは私が追っぱらった. 〈他～人家把腿打断了〉彼はひとに足を断ち切られた. 5)主語に、動作や作用を加えるものを特定できないか、特に明示する必要のない場合、'被'が直接に動詞の前にくる; この場合、'被'は介詞というよりも、副詞または助詞の一種になっている. 〈敌人的主力～消灭了〉敵の主力はつぶされた. 〈东西都～抢去了〉品物はすべて強奪された. 〈是我欺负他了, ～打了一棒, 却是他会〉私があなどったために一本打ちこまれたのですが、確かに腕が立ちます; (《清平・楊溫》). 注 '被'は本来「不利な目に遭う」という意味である. したがって、伝統的な用法としては、'被'を用いる文は、主語にとって迷惑なことである場合に限られている. しかし、外国語の影響などもあって、この制限が破られ、'他～选为工会主席'〔彼は労組の議長に選任された〕というようになってきている. それでも、伝統的制限はまったくなくなったわけではなく、例えば'刚才说的话～他听见了'〔さっき言ったことは彼に聞かれてしまった〕は、人に聞かれたくなかった話であって、'他听见了刚才说的话'〔彼はさっき言ったことを聞いてしまった〕の単なる裏返しではない. ⑤〔副〕(白) あいにく. 困ったことに. 不幸にも; 多く原因が話し相手にとって不利である場合に用いる. 〈本要跳过来杀公人, 却～店内人多, 不敢下手〉もともと飛びこんでいってその役人を殺すつもりだったが、あいにく店には人が多く、手を出すのがはばかられた; (《水滸・62》). ⑥〔名〕姓. // ㊁ pī

[被保护国] bèibǎohùguó〔名〕被保護国; '保护国'に対して.

[被保险] bèibǎoxiǎn〔形〕被保険(の); 不完. [～货物] (貿) 保険貨物. 保険物件. [～人]被保険者.

[被背书人] bèibèishūrén〔名〕(貿) 被裏書人. 裏書譲受け人.

[被逼] bèibī = '被迫'〈～无奈应了〉無理強いされてしぶしぶ承知した; (《兒女・10》).

[被辩护人] bèibiànhùrén〔名〕(法) 弁護依頼人.

[被剥削] bèi bōxuē〔連〕搾取される. [～阶级]被搾取階級. [～者]被搾取者.

[被捕] bèibǔ〔動〕逮捕される. 捕まる. [～入狱]捕らえられて獄に入れられる.

[被测量] bèicèliáng〔名〕(電) 測定量.

[被乘数] bèichéngshù〔名〕(数) 被乗数.

[被池] bèichí〔名〕(書) ①衣服の縁飾り. ②縁飾りのある衣服.

[被齿发] pī chǐfà〔連〕(書) 歯と髪の毛が生えている. 転 生きている間. 〈幸～, 何敢负德!〉命ある限りどうして御恩に背きましょうか; (《柳毅》). **(此条应放在第 2304 页"被"(pī)字栏内)**

[被厨] bèichú〔名〕(方) タンスのカバー. = '被柜'

[被除数] bèichúshù〔名〕(数) 被除数.

[被袋] bèidài〔名〕布団袋; 旅行用.

[被单(儿)] bèidān(r)〔名〕①シーツ. 敷布. 布団カバー. 〈铺～〉シーツを敷く. ②ひとえの木綿の上掛け. = '被单子'〈整理～〉同上を畳んで片づける.

[被弹面] bèidànmiàn〔名〕(軍) 被弾面.

[被导波] bèidǎobō〔名〕(機) 被誘導波.

[被叠子] bèidiézi〔名〕(方) 筒状に巻いた夜具.

[被动] bèidòng〔名〕受け身. 受動. 〈陷于～地位〉受け身の立場に陥る. [～局面]受け身の状態. [～免疫] (医) 受動免疫. 受け身免疫. [～式] (語) 受け身式の文. [～态] (語) 受動態. [～探测] (軍) 逆探知. [～性]受動性. 受動的. [～状态]受動的状態. (喩) 〈至今还处在一种～〉いまだにある種の受動的状態にある. 〔形〕受け身である. 消極的である.

[被垛] bèiduò〔名〕(方) 一か所に積み重ねてある布団; 東北.

[被发票人] bèifāpiàorén〔名〕(貿) (手形)振宛人, 支払人.

[被罚下场] bèifá xiàchǎng〔連〕(体) ペナルティー退場.

[被风筒] bèifēngtǒng (方) = '被封洞' / '被窝(儿) ①'; 閩.

[被服] bèifú〔名〕被服; 寝具・敷物・衣類を指し、多く軍用のものについていう. [～厂]被服製造工場. [～代金] [～津贴]被服手当. 〔動〕(書) 身につける. 身をもって行う. [～儒行]儒教の教えを行動の規範としてふるまうこと.

[被俘] bèifú〔動〕(書) 捕虜になる.

[被腐化] bèifǔhuà〔動〕むしばまれる. 〈党没有～〉党はむしばまれていない.

[被覆] bèifù〔動〕被覆する. 覆う. かぶせる. 覆いかぶさる. 〈积雪～着大地〉積雪が大地を覆っている. 〔名〕地面を覆った草木などをいう. 〈滥伐森林, 破坏了地面～〉森林を濫伐したため地面を裸にしてしまった. [～地] (林) 被覆地. [～剂]塗装剤. [～线] (電) ケーブル. カバード・ワイヤ. 被覆線. 絶縁線.

[被盖] bèigài〔名〕(方) 掛け布団. [～卷儿] (方) 布団を丸めたもの. = '被卷儿'; 四川.

[被告] bèigào〔名〕被告人. 被告. 〈～, 刘邦、吕氏〉被告は劉邦、呂氏; (《古今・31》). 〈那个是原告, 那个是～?〉どれが原告で、どれが被告か; (《元曲・竇娥冤・2》). [～人]被告人. [～席] (法) 被告席. [～证人]被告側の証人.

[被革] bèigé〔動〕(書) 免職される. くびになる.

[被格(儿・子)] bèigé(r・zi) = '被阁(儿・子)'〔名〕寝具入れ; 横長で低い箱. オンドルの一方の端に置く.

[被管制分子] bèiguǎnzhì fènzǐ〔連〕大衆の監視監督の下にある人. 被保護観察者; 地主や富農の一部など.

[被柜] bèiguì〔名〕(方) たんすのカバー; 閩.

[被害] bèihài〔動〕①(敵や悪人に)殺害される. ②被害を受ける. [～人]被害者. ③(白) 危害を加える. 〈以此父亲, 去与他说, 到把父亲打骂, ～无辜〉このため(私の)父が彼に話しに行くと、反対に父を殴るやらののしるやらで、無実の人をひどい目に遭わせました; (《警世・7》).

[被横头] bèihéngtou〔名〕(方) 掛け布団の襟当て; 呉.

[被祸] bèihuò〔動〕(書) 災禍に遭う.

[被货] bèihuo〔名〕(方) 掛け布団; 北京.

[被积函数] bèijī hánshù〔連〕(数) 被積分関数.

[被加数] bèijiāshù〔名〕(数) 被加数.

[被甲蒙胄] pījiǎ méngzhòu〔連〕甲冑を身にまとう; (《史記・張儀列傳》). **(此条应放在第 2304 页"被"(pī)字栏内)**

[被减数] bèijiǎnshù〔名〕(数) 被減数.

[被酒] bèijiǔ〔動〕(書) 酒に酔う.

[被卷儿] bèijuǎnr〔名〕丸めた掛け布団; 中国では掛け布団を巻く習慣がある. = '被盖卷儿' (☞'被盖')

[被开方数] bèikāifāngshù〔名〕(数) 被開方数.

[被开票银行] bèikāipiào yínháng〔連〕(経) 手形振宛銀行.

[被控系统] bèikòng xìtǒng〔連〕制御対象.

[被口] bèikǒu〔名〕掛け布団の上端.

[被垒] bèilěi〔名〕折り畳んで積み上げた布団. 〈靠在炕头～上〉オンドルに畳んで積み上げた布団にもたれかかる.

[被里(儿)] bèilǐ(r)〔名〕①掛け布団の裏. 〈我拼命咬紧～, 还是哭出声〉私は必死に布団の裏をかんだが、それでも泣き声がもれた. ②毛布の裏にとじつけた白布.

[被笼] bèilóng (方) = '被褥'

[被戮] bèilù〔動〕(書) 殺される. 〈为刺秦王不中～, 以其尸葬于此处〉秦の始皇帝を刺しそこなって殺され、そのしかばねをここに葬った; (《古今・7》).

[被论人] bèilùnrén〔名〕(白) 被告. 〈你个～莫惊慌〉それなる被告人, ばたばたするでない; (《元曲・後庭花・3》).

[被摞儿] bèiluòr〔名〕(方) 折り畳んで積み重ねてある布団; 東北.

[被帽] bèimào〔名〕(軍) 被帽. [～穿甲弹]被帽徹甲弾. [～弹]被帽弾.

[被面] bèimiàn〔名〕ベール. 〈戴～〉同上をかぶる.

[被面(儿・子)] bèimiàn(r・zi)〔名〕布団おもて. 掛け布団の表.

[被膜] bèimó〔名〕(植) 被膜.

[被难] bèinàn〔動〕難に遭う. 害をこうむる; 災難や事故のために死亡する. = '遇难'〈众人是同时～的〉みな同時に難に遭った; (《古今・18》). [～同胞]戦災をうけた同胞. [～者]遭難者. 犠牲者.

[被囊] bèináng = '被袋'

[被虐狂] bèinüèkuáng = '被虐淫症'〔名〕マゾヒズム.

[被迫] bèipò〔動〕迫られる. 追い込まれる. やむなく…させられる. 無理に…させられる. 〈～逃出了祖国〉無理に祖国から逃げ出さなければならなくなった. 〈～反击〉やむなく反撃する. 〈～接受〉受け入れざるをえなくなる. 〈～奋起还击〉決起して反撃せざるをえなくなった. 〈～削减新屋建筑〉新しい家屋建築の削減を余儀なくされる. [～进垒] (体) ファースト・ラン; 野球. [～离垒] (体) フォース・プレー; 野球. [～卸货] (経) 強行荷卸し; 海上保険.

[被铺] bèipù 〔名〕㊄ 布団;敷き布団と掛け布団. ＝'铺盖';㊃, ㊄. 〔～蚊帐〕夜具;㊄.
[被侵略者] bèiqīnlüèzhě 〔名〕被侵略者.
[被屈] bèiqū 〔動〕悔しい目に遭わされる. 体面上差し障りがあるが我慢する. 〈你～给他帮忙吧!〉きみは体面上差し障りがあるだろうが彼を助けてやりなさい. 〈山西票要你～接住〉山西紙幣はきみが我慢して受け取ってほしい. 〔～含冤〕〔成〕侮辱を受け, 恨みを抱く.
[被人拿住了刀靶] bèi rén názhule dāobà 〔熟〕他人に弱点を握られる. 痛いところを握られる. 〈谁知越使钱越～, …〉どうでしょう, お金を遣えば遣うほどこちらの弱点につけこんで, …; (《紅楼夢·68》).
[被溶解物] bèiróngjiěwù 〔名〕㊗ 溶質.
[被褥] bèirù 〔名〕布団;掛け布団と敷き布団. 〈铺～〉布団を敷く. 〈把～给你铺好了〉布団をきちんと敷きました. 〔～店〕布団店.
[被杀] bèishā 〔動〕殺される. 〈～的尸体〉他殺死体.
[被伤] bèi, shāng 〔動〕① 負傷する. ② 人の害を受ける. ひどい目に遭う.
[被事] bèishì 〔動〕㊙ 災難に遭う. 〈听见父亲～的信, 一心悬念〉父親が難をこうむった知らせを聞いて, そのことばかり気にかかっていた; (《兒女·12》).
[被收] bèishōu 〔動〕㊙ 逮捕される. 〈不忠于晋～〉晋に不忠だったので逮捕された; (《語林》).
[被胎] bèitāi 〔名〕掛け布団の中身;真綿やワタの繊維を用いて作る. ＝'棉絮'
[被毯] bèitǎn 〔名〕寝具用毛布.
[被套] bèitào 〔名〕① 旅行用布団袋. ② 掛け布団カバー. ③ ＝'被胎'
[被天席地] bèi tiān xí dì 〔成〕天を覆いとし, 地を茵とする;野外での苦しい生活のたとえ.
[被条] bèitiáo 〔名〕㊄ 掛け布団.
[被通知人] bèitōngzhīrén 〔名〕㊋ 名宛人;船舶.
[被筒(ㄦ·子)] bèitǒng(r·zi) ＝'被窝(ㄦ)①'
[被头] bèitóu 〔名〕① 布団の上端に縫いつけてある布;布団を清潔に保つためのカバー. ② 布団のえり. 〈掀开～〉布団のえりをめくる. ③ ㊄ 掛け布団;㊃. 〈换～〉(新しい)布団にかえる. 〔～洞〕＝'被风筒' ☞'被头 pītóu'
[被窝(ㄦ)] bèiwō(r) 〔名〕① 体が入るよう袋状筒型に折り畳んだ掛け布団. 〈钻进～里去〉'被窝(ㄦ)'の中にもぐりこむ. ② 掛け布団. 〈～褥子〉掛け布団と敷き布団. 夜具. 〔～里不见了针, 不是婆婆就是孙〕〔諺〕掛け布団の中で針がなくなったら, しゅうとめでなければ孫がなくしたのだ. ㊗ 原因は身近なところにある.
[被窝卷ㄦ] bèiwōjuǎnr ㊄ ＝'被叠子'
[被卧(ㄦ)] bèiwo(r) 〔名〕㊄ 掛け布団;また広く布団を指す. ＝'被货', '被窝(ㄦ)';又㊟. 〈十七大八的姑娘, ～都不会作, 你能干啥?〉17, 8にもなって, 布団一枚作れないで何ができるというのかい. 〈脊背上背着一包～〉背中に夜具を背負っていた; (《古今·36》). 〈只有些旧衣裳和些～在里面〉中には古い服と布団が少しあるだけです; (《水滸·3》).
[被修饰语] bèixiūshìyǔ 〔名〕㊖ 被修飾語.
[被絮] bèixù ㊄ ＝'被胎';㊃.
[被选举权] bèixuǎnjǔquán 〔名〕被選挙権.
[被选举人] bèixuǎnjǔrén 〔名〕被選挙人.
[被压迫] bèiyāpò 〔名〕被圧迫. 被抑圧;帝国主義·封建主義·官僚主義による. 〔～人民〕抑圧された人民. 〔～者〕被抑圧者. 〔連〕(bèi yāpò) 抑圧·圧迫される.
[被诱体] bèiyòutǐ 〔名〕㊏ 受容体.
[被诱物] bèiyòuwù 〔名〕① ㊒ 受入器. ② ㊗ 受容体.
[被灾] bèi, zāi 〔動〕被災する. 〔～区〕被災地.
[被罩] bèizhào 〔名〕掛け布団カバー. ＝'被套②'
[被子植物] bèizǐ zhíwù 〔連〕被子植物.
[被阻] bèizǔ 〔動〕阻止される. 〈～在上海〉上海に足止めされる.
[被罪] bèizuì 〔動〕㊙ 罪を受ける. 罪名を着せられる. 〈～之人, 不敢久住〉罪ある身には長居は不要です; (《三國·4》).

[倍]

bèi ① 〔量〕倍. 〈二的五～是十〉2の5倍は10である. 〈九比三大两～〉9は3より3の2倍(6)大きい. 〈产量比去年增加了三～〉生産量が去年の4倍になった;去年の3倍ぶん増えた. 〈胜过几～〉数倍勝っている; (《醒世·7》). ■ 倍数は数量の増加にのみ用い, 数量の減少には分数あるいは百分率を用いる;分数および百分率は数量の増加にも用いられる. '少几倍' '低几倍' '减少几倍'とはいわない. ② 1倍増える. 2倍になる. 〈～蓰〉☞ 語彙. ③ 背く. ＝'背⑥' 〈信以结之, 则民不～〉信をもってこれと一体となれば, 民は背かない. ④ (～ㄦ)* 〔副〕とても. すごく. 十分に. 非常に;単独でも用いる;俗語. 〈～凌凉〉とても物寂しい; (《清平·風月相思》).
[倍比定律] bèibǐ dìnglǜ 〔連〕㊗ 倍数比例法則.
[倍常] bèicháng 〔形〕㊟ ふだんの倍である. 〈两个老ㄦ～欢喜, …〉この老夫婦, この日ばかりはと特に喜びまして, …; (《兒女·29》). 〈那雨后之月, 其光～〉雨上がりの月はふだんにも増して輝いております; (《警世·1》).
[倍称之息] bèichēng zhīxī 〔連〕元金に倍する利子;非常な高利をいう; (《漢書·食貨志》).
[倍大提琴] bèidà tíqín 〔連〕㊚ コントラバス. ダブルベース. ＝'贝司'
[倍道] bèidào 〔動〕㊙ 行程を倍にする. 急行する. ＝'兼程' 〈趋赴嘉礼, 江行舟涩, 从陆～〉嘉礼に急ぎ赴くのに, 川で行こうにも舟がとどこおっているので, 陸路を急行いたします; (《初拍·5》). 〔～而行〕急行する. 行程を倍にして急ぐ; (《三國·11》). 〔～兼行〕行程を倍にして急ぐ. 昼夜を分かたず急ぐ. 例〈～, 数月至蜀〉昼夜を分かたず先を急いで, 数か月のうちに蜀の地に着いた; (《離魂》).
[倍感] bèigǎn 〔動〕㊙ いやがうえにも感じる. 〈～亲切〉ひとしお親しみを感じる.
[倍工] bèigōng 〔動〕仕事の手間がかかる.
[倍加] bèijiā 〔副〕倍も. ひときわ. 〈旧友重逢, ～亲热〉旧友再会し, 親しさひときわである. 〈雨后的空气～清新〉雨が上がったあとの空気はひときわすがすがしい. 〈这一夜～眷恋〉その夜はひとしお恋しく思う; (《古今·1》). 〔名〕㊏ マルチプレクシング. 〔～器〕倍加器. 〔～系数〕乗率.
[倍降号] bèijiànghào 〔名〕㊚ ダブル·フラット;重変記号.
[倍率] bèilǜ 〔名〕㊘ 倍率. 乗率. ＝'放大率' 〔～器〕㊏ 倍率器. 〔～系数〕倍率係数.
[倍买权] bèimǎiquán 〔名〕㊋ 倍加注文権.
[倍频] bèipín 〔名〕㊒ ㊏ 周波数逓倍. 周波数通倍. 〔～程〕オクターブ. 〔～带级〕オクターブ·バンド·レベル. 〔～放大器〕倍周波増幅器. 〔～器〕周波数逓倍器. 倍周器.
[倍ㄦ] bèir 〔副〕㊄ ☞ 字解 ④. 〈～亮〉たいへん明るい. 〈～漂亮〉とても美しい. 〈～痛快〉きわめて痛快だ. 〈～新〉とびきり新しい. 〈他身体～棒〉彼は体がすごく丈夫だ. 〈这条路轧得～平〉この道はとても平らにローラーをかけてある. 〈我们厂抓得～紧, 迟到一分钟都扣奖金〉私たちの工場は規律がとても厳しくて, 1分でも遅刻すると報奨金を差し引く. 〔～锐〕1)非常に勇敢·大胆である. 〈这小伙子～〉こいつはたいへん勇敢だ. 2)品物の質がたいへんよく, 外観がとびきり美しい. 〈这辆摩托车～〉このオートバイはとびきり上等だ.
[倍日并行] bèi rì bìng xíng ＝'倍日而行' 〔成〕一日で二日分の道のりを行く; (《史記·孫子列傳》).
[倍蕊苔] bèiruǐtái 〔名〕㊕ スゲモドキ;カヤツリグサ科.
[倍升号] bèishēnghào 〔名〕㊚ ダブルシャープ.
[倍数] bèishù 〔名〕㊘ 倍数. 〔～尺〕㊞ 倍数尺. 〔～性〕倍数性;生物学.
[倍他米松] bèitāmǐsōng 〔名〕㊟ ベタメタゾン.
[倍塔] bèitǎ 〔名〕㊗ ベータ. β;ギリシャ文字. 〔～粒子〕β粒子. 〔～射线〕β射線.
[倍添] bèitiān 〔動〕㊙ 倍にする. 倍加する. 〈～忧恼〉心配や悩みが倍加する; (《三國·11》).
[倍蓰] bèixǐ 〔名〕㊙ 数倍;'倍'は2倍, '蓰'は5倍のこと.
[倍压] bèiyā 〔形〕㊏ 倍圧(の);不定. 〔～器〕倍圧器. ダブラー. 〔～整流器〕倍圧整流器.
[倍音] bèiyīn 〔名〕倍音.
[倍于] bèiyú 〔動〕㊙ (…に)倍する;不定. 〈产额～解放前〉生産高は解放前の倍になっている.
[倍增] bèizēng 〔動〕㊙ 倍増する. 倍加する. 〈信心～〉信念がますます強くなる. 〈勇气～〉勇気が倍増する. 〈～豪情〉強い気魄がいやがうえにも強まる. 〈干劲～〉いやがうえにも意気込む. 〔～颜汗〕他人が自分のことを褒めるのを聞き, 恥ずかしさが募り顔に汗をかく. 汗顔の至り; '颜汗'はまた'汗颜'とも. 例〈但毫无实学, ～〉ただ少しも実学がございませんので, ますます汗顔の至りに存じます; (《紅樓夢·10》). 〔名〕㊏ ㊒ 増殖. マルチプリケーション. 〔～器〕周波数逓倍器. ダブラー. 倍率器. 〔～系数〕乗率.
[倍子] bèizi 〔名〕㊄ あせも. ＝'痱子';㊃.

[狈]

bèi ① 伝説上の獣. ②〔狼狈〕(lángbèi) 〔動〕1)ろうばいする. 2)ぐるになって悪事を働く. ③〔狈因狼突〕(bèi yīn láng tū) 〔成〕＝'狼狈为奸' (☞'狼狈'); (《姻緣·13》).

[桪]

bèi 〔桪多〕(bèiduō) 〔名〕㊕ タラジュ. ＝'贝多'

[钡]

bèi 〔名〕㊗ バリウム;金属元素の一つ. 〈～剂〉(-jì) バリウム剤.
[钡餐] bèicān 〔名〕① ㊛ バリウム食事. ② バリウム. バリウム液. バリウム粥.
[钡餐粥] bèicānzhōu ＝'钡餐②'
[钡长石] bèichángshí 〔名〕㊜ セルシアン.
[钡基脂] bèijīzhī 〔名〕㊗ バリウム·グリース.
[钡剂] bèijì 〔名〕㊗ ☞ 字解.
[钡盐] bèiyán 〔名〕㊗ バリウム塩.
[钡皂] bèizào 〔名〕㊗ バリウム·ソープ.

[焙]

bèi ① 〔動〕ほうじる. とろ火でいる. 〈～干, 研成细末〉あぶって湿り気をとり, すって粉末にする. 〈～茶〉茶を焙煎する. ② 〔動〕㊄ 灰をかぶせるなどして火を消す;㊃. 〈～熄了火〉

灰をかぶせて火を消した. ③〔動〕㊄道具を用いて上から(食べ物を)押さえる；四川.

〔焙粉〕 bèifěn〔名〕ベーキング・パウダー.

〔焙干(了)〕 bèigān(le)〔動〕あぶって乾燥する.

〔焙煳(了)〕 bèi, hú(le)〔動〕あぶって焦がす. いって焦がす. あぶって焦げる. いって焦げる. 〈把花椒～了〉コショウをいり焦がした.

〔焙烧〕 bèishāo〔動〕(磁器や鉱石を)窯に入れてあぶり焼く. 〔名〕㊥化 あぶり焼き. ロースト. 〔～釜〕焙焼鍋ばいしょう. 〔～机〕焙焼機. 〔～炉〕ロースター. 〔～皿〕焙焼皿. 〔～耐火物〕焼成耐火物. 〔～苏打〕重曹じゅうそう. 重炭酸ナトリウム. 〔～窑〕焙なり窯.

〔焙熟(了)〕 bèi, shú(le)〔動〕あぶってよく火を通す. いってよく火を通す.

［蓓］ bèi 〔蓓蕾〕(bèilěi)〔名〕1)花のつぼみ. 〈玉兰花, 一树有千百朵～〉モクレンは、一本の木に数え切れないほどのつぼみをつけている. 2)飾りボタン. 3)乳首. 4)(電気器具の)ボタン, スイッチ. (ダイヤルの)つまみ.

［棓㊁］ bèi ①〔五棓子〕(wǔbèizǐ)〔名〕＝'五倍子' ②〔棓单宁酸〕(bèidānníngsuān)〔名〕化 没食子もっしょくし タンニン酸. ③〔棓酸〕(bèisuān)〔名〕化 没食子酸. ＝'五倍子酸', '没食子酸' // ㊀ bàng, ㊂ péi, ㊃ póu

［碚］ bèi 地名用字. 〔北碚〕(Běibèi)〔名〕地名；四川省.

［褙］ bèi ①〔動〕布や紙を何枚も張り合わせる. 裏打ちする. 〈裱～〉表装する. ②(～子)〔名〕千枚張り. ③〔動〕㊄のりで張る. のり付けする. ＝'粘', '糊'；㊖. 〈～纸头〉紙をのりではる. ④(～子)〔名〕㊀＝'背子②'

［辈］ bèi ①(～ル)世代・家系などにおける世代の順序. 〈革命前～〉革命の先輩. 〈长～〉先輩. 〈晚～〉後輩. 〈～ル大〉世代が上である. ②仲間. ともがら. やから. 〈我～〉我ら. 〈无能之～〉無能のやから. 〈我庵中绝无闲杂之～〉私の庵いおりには無用の者は全くおりません；(«古今・4»). ③(～ル・子)〔名〕生涯. 〈后半～ル〉後半生. 〈我这～子算倒了霉啦!〉あたしの一生はみじめってものさ. ④(～子)〔量〕世代を示す. 〈长一～〉一世代上である. ⑤〔名〕姓.

〔辈辈(ル)〕 bèibèi(r)〔量〕代々；多く副・種. 〈我们这辈子走这条道, ～都要走这条道哇!〉我々この世代がこの道を歩むのは、代々この道を歩まなければならないからなのです.

〔辈辈世世〕 bèibeishìshì〔名〕世々代々；×'辈世'. 例〈还能～把人家踩在脚底下?〉どうして何世代にもわたって人を足蹴あしげにすることができようか.

〔辈出〕 bèichū〔動〕㊖輩出する. 〈人材～〉人材が次々と出る.

〔辈分〕 bèifen(又) bèifèn〔名〕親族間の長幼の序列.

〔辈行〕 bèiháng〔名〕㊖目上目下の序列. ＝'辈分' 〈他～大〉彼は世代が上だ.

〔辈流〕 bèiliú〔名〕㊖同輩. 仲間.

〔辈数(ル)〕 bèishù(r) ＝'辈分' 〈～最大〉いちばんの年輩である. 〈～不同〉世代が違う. 〈论～说是干女儿呢〉序列から言いますと義理の娘ですよ. 〔～高低〕年功序列.

［琲］ bèi 一つなぎになっている真珠；10'贯'を1'琲'とする. 一説には百粒あるいは5百粒の真珠.

［惫］(憊) bèi 疲れはてる. くたくたになる；ぐったりしたようす. 〈疲～〉同上.

〔惫乏〕 bèifá〔動〕㊖疲れる. 疲労する. 〈奔波数日, ～不堪〉数日間奔走したので、ひどく疲れた.

〔惫倦〕 bèijuàn〔動〕㊖疲れてぐったりする. 〈酒后～, 昏昏欲睡〉酒の後、ぐったりと疲れ、うとうととして眠りかけている.

〔惫赖〕 bèilài ㊖〔形〕①だらしがない. 〈严父督责～的儿子〉厳しい父がだらしない息子をしつける. ②無頼である. あばずれである. すれっからしである；多く㊀. 〈他那～的样子实在叫人气愤〉彼のあの無頼な態度には、まったく腹がたつ. 〈新娘人物倒生得标緻, 只是样子觉得～, 不是好惹的〉花嫁は器量の方はいいが、ただ見るからにすれっからしで、一筋縄ではいきそうもない；(«儒林・40»). 〈小唐这样～! 只许你喜欢严蕊罢了〉小唐、この無頼漢め、おまえは(人の女に口出しなどせずに)厳蕊を喜ばしていさえすればよいのだ；(«二拍・12»).

〔惫懒〕 bèilǎn〔形〕①ぐったりしたさま. 〈他走不动了, ～地坐在路旁〉彼は歩けなくなり、ぐったりと道端に座り込んでいる. 〈这位文太太的大发髻差不多快要散开了, 很～地垂在后颈上〉その文太々の大まげは、いまにもほどけそうに、ぐにゃりとうなじに垂れかかっている. ②ずうずうしくいやらしい. だらしない. ③㊀身持ちが悪い. 不品行である. ろくでもない. ＝'惫赖' 〈老徐性情极～, 最难说话〉老徐は性格がひどく、話してわかるような者ではない；(«照世杯・4»). 〈这狐虽然～, 也亏他至蜀中赚你回来, 使我母子相会〉あのキツネはろくでもないかも知れないが、おまえをだまして蜀から帰らせ、私たち親子を引き会わせてくれたじゃありませんか；(«醒世・6»).

〔惫累〕 bèilèi〔動〕疲れる. 疲労する. 〈～不堪〉ひどく疲れる.

［棑］ bèi 〔棑木〕(bèimù)〔名〕植 ヌルデ. フシノキ；山野に自生する.

［鞁］ bèi ①鞍くらとくつわ；馬具の総称. ②＝'鞴①' 〈一马难将两鞍～〉一頭のウマに二つの鞍は置けない；二人の夫に嫁ぐわけにはいかない；(«元曲・竇娥冤・2»).

［骳㊁］ bèi 〔骫骳〕(wěibèi)〔動〕曲げる. 曲がる. 曲がりくねっている. // ㊀ bì

［㶣］ bèi 恨み怒る. 憎む. 〈～匿〉(-nì) 怒りを積み重ね反乱を起こす.

［糒］ bèi 乾飯ほしい. 〈～粮〉(-qiǔ) 行軍のとき、兵士が携行する乾飯などの食品.

［鞴］ bèi ①〔動〕鞍やくつわなどの馬具をウマやラバの背につける. 〈～马〉ウマに馬具をつける. 〈～着一匹好马, 腰束弓箭短剑, 一鞭独行〉一頭のよいウマに鞍やくつわをつけて、腰に弓矢と短剣をさすと、さっと一むちあてて一人で出て行った；(«初拍・3»). 〈～骡子〉鞍などをラバの背におく；(«元曲・救風塵・4»). ② ☞'鞲鞴'(☞'鞲')

［鐾］(鞴) bèi ①〔動〕(刃物を)研ぐ. こすって鋭くする；布・皮・石・ベルトなどで. 〈～剃刀〉かみそりを研ぐ. 〈～刀〉ナイフを研ぐ. 〈把这把刮胡子刀ル～～〉このかみそりを研ごう. 注'背'とも書く. ②〔動〕㊄摩擦する. こする；㊖. 〈～自来火〉〈～洋火纸〉〈～火柴〉マッチをする. ③〔動〕(くっついたものを)こすって取る, ぬぐい去る；㊖. 〈鞋子浪才是泥, 用脚～一～〉靴が泥だらけだ、足でこすり落とそう. 〈鞋浪～脱眼烂泥再进房间〉靴の上の泥をちょっと落としてから室内に入る.

［呗㊁］ bei〔助〕平叙文の文末に用いて、感情をこめる. 1)簡単明瞭めいりょうなことで、多言することはないという語気をそえる. '罢了'にあたる. 〈不懂, 就好好学～〉わからないなら、しっかり学ぶだけさ. 〈没有车就用腿走～〉車がないなら、歩いていくまでさ. 2)「動詞＋'就'＋動詞」の後に用い、いいとは思わないが、それでもかまわないという語気をそえる. '吧'にあたる. 〈下就下～, 咱们带着雨衣呢〉降るなら降ったって平気さ、雨具を持っているから. 〈你愿意走就走～, 没人拦你〉行きたいんなら行ったっていいよ、だれもきみを止めやしないから. 3)'就得了' '就行了'などの後に用いる. 〈人家改了就得了～〉あのひとが改めたのなら、それでいいじゃないか. 〈土块太多, 再多耙一遍不就行了～〉土の塊が多いのなら、もう1回鋤すけばいいじゃないか. 注'呗'は'唄'とも表記される. 方言色が強く、北京語でよく用いられる. // ㊀ bài

［臂㊁］ bei ☞'胳臂 gēbei' // ㊀ bì

BEN ㄅㄣ

［奔㊀］ bēn ①走る. 駆ける. 速く走る. 駆け回る. 〈东～西跑〉東奔西走する. 〈他一口气～到三楼〉彼は一気に3階まで駆け上がった. 〈人群由台两边吼着～来了〉人の群れが台の両側から叫びながら走って来た. ②〔動〕駆けつける. 〈～丧〉父母の死に急ぎかけつける. ③〔動〕逃げる. 逃走する. 〈东～西窜〉戦に(敗れて)ちりぢりばらばらに逃げる. 〈赤脚～到此〉はだしでここまで逃げてきた；(«初拍・2»). ④男女が夫婦になるため逃亡する. 特に女子が男子のもとにはしることをいう. 駆け落ちする；封建時代の男女のかってな結婚を'私奔'という. 〈思将杀身奉报, 是以亡命来～〉身を殺しても御恩に報いたく思い、それであなたのもとに逃げてきました；(«離魂»). ⑤(～ル)〔擬〕ばん. ぽん. 〈～的一声气球就爆了〉ぱんと音をたてて風船が破れた. ⑥〔名〕姓. // ㊁ bèn

〔奔北〕 bēnběi〔動〕㊖敗走する.

〔奔奔坷坷〕 bēnbenkěkě〔形〕㊄足もとがふらついて不安定なさま；×'奔坷'；河北. 〈路上的雪化了, 又冻住, 脚踩过去疙疙瘩瘩, ～走着〉道は雪が溶けて、その上凍りついており、足を踏み出すとかちかちで歩きにくい道を、もたもたと歩いている. ☞'奔奔坷坷 bènbenkěkě'

〔奔避〕 bēnbì〔動〕㊀急ぎ逃げる. 逃避する. 〈百官俱～〉(朝廷の)百官はみな急ぎ逃げた；(«三國・1»).

〔奔波〕 bēnbō〔動〕①忙しくする. ②苦労し奔走する. 駆けまわり苦労する. 〈为联系工作而～〉連絡活動のため苦労し奔走する. 〈为了谋生而日夜～〉生活のために日夜駆けずり回る. 〈你不要再为我四处～了〉もうこれ以上私のためにあちこちと走り回らないでください. 〈这几天他到处～, 为的是找到一个好工作〉いい仕事を探すために、この数日彼は忙しく走り回っている. 〈你年轻, 腿脚灵便, 随我进去取出钥匙, 省得我～〉あなたは若いし、身軽でもあるから、私について中に入ってかぎを取り出してくれ、私が奔走しなくてもすむから；(«三俠・27»). 〈逐日～山路, 那些ル得闲, 却来耍子?〉連日山々を駆けずり回っているのに、遊びに来るひまなどよくおありだな；(«西遊・26»). 〔～之苦〕(生活のために)走り回る苦しみ. ③㊀波の押し寄せるように攻め寄せる. また、先を争って逃げ去る. 〈八千兵散走～〉8千の兵は散り散りになって、あたふたと逃げた；(«清平・張子房»). 〔名〕㊍工作者の幹部；㊖.

〔奔车〕 bēnchē〔名〕㊖走る車. 〈～轮缓旋风迟〉走る車の輪もゆるやか、つむじ風も遅い；(白居易«胡旋女»詩).

〔奔驰〕 bēnchí 〔動〕㊥(ウマや車などが)疾駆する.〈汽车在望不到边际的高原上～〉車は一望千里の高原を疾走する.〈车从很平坦的沿河大堤公路上～而去〉車は平坦な川沿いの大きな堤防の道路の上を走り去った.☞次項,'奔驰 bènchí'

〔奔驰〕 bènchí 〔動〕①忙しく走り回る.四方八方駆け回る.苦難を経験し尽くす.〈～一辈子,没落下什么〉一生あたふたと走り回ったが,何も残らなかった.〈你去跑跑,就省得我～了!〉あなたがひとっ走り行ってくれると,私は駆けずり回らずにすみます.②㊎(君主などに)尽くす,忠勤を励む.〈～有日〉忠勤を励む時がある;(《醒世·2》).☞前項,'奔驰 bènchí'

〔奔凑〕 bēncòu 〔動〕迅速に集まる.＝'奔集'〈万千思绪,～脑际〉いろいろな考えが脳裏に押し寄せてきた.

〔奔窜〕 bēncuàn 〔動〕①あわてふためいて逃げ回る.〈敌军被打得四处～〉敵軍は攻められ,くもの子を散らしたように逃げた.②奔走する.㊇どこかへ駆けていく.〈就有这样要紧事,也该一个守灵前,怎么两个齐～?〉たとえそのような大事なことがあったとしても,一人は枢前を守って霊を弔わなければいけないのに,どうして二人ともかけずり回っているのか.

〔奔得ル木〕 bēndermù(又) bēndērmù 〔名〕㊥キツツキ.＝'锛得ル木';㊍.

〔奔放〕 bēnfàng 〔動〕①(思想·感情などが)あますところなく発露される.〈他热情～,像一河春水〉彼は情熱がほとばしり,まるで川の雪どけ水のようだ.〈她压不住一阵感情的～〉彼女は感情がわき上がるのを抑えきれなかった.②㊎疾走する.〈飞兔腰褭,绝足～〉飛兎·腰褭といった名馬が,力の限り疾走する;(《後漢書·禰衡傳》).〔形〕こだわるところがない.情に任せて拘束を受けていない.奔放である.

〔奔蜂〕 bēnfēng 〔名〕㊍ツチバチの一種.

〔奔赴〕 bēnfù 〔動〕㊎急ぎ赴く.めざして行く.〈～灾区〉被災地区に急行する.〈他用了全心力～着,不同其他〉彼はわき目もふらずに,全力をあげて邁進している.〈他忘了自己地～光明和美梦〉彼は我を忘れて光明と美しい夢に向かって走る.

〔奔赶〕 bēngǎn 〔動〕まっしぐらに駆けつける.〈昼夜兼程地向西北～〉夜を日に継いで,西北に向かってまっしぐらに進む.

〔奔归〕 bēnguī ㊎＝'奔回'

〔奔骇〕 bēnhài 〔動〕㊎驚いて逃げる.驚いて逃げ回る.〈盗覆二京,士女～〉(安禄山の)盗賊どもが(長安·洛陽の)二つの都を陥れ,男も女も逃げまどった;(《柳氏》).〈以镜挥之,熊鸟～〉鏡を振りかざすと,クマや鳥は驚いて逃げ去った;(《古鏡》).

〔奔还〕 bēnhuán 〔動〕㊎走って帰る.逃げ帰る.＝'奔归'

〔奔回〕 bēnhuí 〔動〕走って帰る.＝'奔归'〈～田里〉(官吏をやめて)田園に帰る;(《醒世·2》).

〔奔集〕 bēnjí 〔動〕迅速に集まる.〈潮涌般的人群～到广场〉潮が寄せるかのように人の群れが広場に押し寄せてきた.

〔奔竞〕 bēnjìng 〔動〕㊎奔走する.走り回る;射幸心に走って虚名を競う.先を争って功利を求める.〈～功名〉功名を我がちに争う.〈～仕途〉仕官の道を求めて走り回る.〈我只去利名场～,…〉私はただ利益と名誉を求める場を走り回っているだけで,…;(《元曲·東堂老·2》).

〔奔来奔去〕 bēn lái bēn qù 〔熟〕忙しく走り回る.

〔奔劳〕 bēnláo 〔動〕あくせくと走り回る.奔走し苦労する.〈日夜～〉日夜あくせくと走り回る.

〔奔雷〕 bēnléi 〔名〕㊎突然とどろく雷鳴.激しく鳴る雷.迅雷.〈势如～〉迅雷のような勢いである.

〔奔流〕 bēnliú 〔名〕急流.奔流.〈于是眼泪～似地淌了出来〉そこで,涙がせきを切ったように流れ落ちた.〔動〕奔流する.激しい勢いで流れる.〔铁水～〕溶けた鉄が勢いよく流れるたとえ.

〔奔马〕 bēnmǎ 〔名〕㊎飛ぶがごとく走るウマ;速いこと,勢いのよいことのたとえ.〈势如～〉疾走するウマのような勢い.

〔奔马草〕 bēnmǎcǎo 〔名〕㊍タンジン.

〔奔忙〕 bēnmáng 〔動〕①忙しく走り回る.奔走する.〈他一天到晚～〉彼は朝から晩まで忙しく走り回っている.〈大家挟着凌云的气概～着,跳跃着,歌唱着〉みんなは雲をもしのぐ心意気で忙しく奔走し,跳びはね,歌を歌っている.〔～命〕じっとしていられない性分.②(汽車·船などが)忙しく行きかう.〈火车像穿梭一样往来～〉列車は梭のように忙しく行き来している.

〔奔命〕 bēnmìng 〔動〕㊎命を受けて奔走する.〔疲于～〕〔成〕奔命に疲れる;(《左傳·襄公26年》).☞'奔命 bèn,mìng'

〔奔南狩北〕 bēn nán shòu běi 〔成〕①東奔西走する.②天子が国難のために,あちこちと逃げ回る;(鄭思肖《春日偶成》詩).

〔奔牛〕 bēnniú 〔名〕㊎勢いよく走るウシ.

〔奔女〕 bēnnǚ 〔名〕㊎愛人のもとに走った女性.

〔奔跑〕 bēnpǎo 〔動〕①奔走する.駆け回る.㊇〈一些人在轿子前后～,口里还在讲话〉数人の人々がかごの前後を駆け回り,何事かを話していた.〈战事一起则运输子弹,随连长～〉ひとたび戦事が起こると,弾丸を運び,連隊長に従って奔走した.②あたふたと逃げる.

〔奔趋〕 bēnqū 〔動〕㊎急いで駆けつける.〈某因患病乡间,有失～〉それがしは田舎で病気をしており,急ぎ駆けつける機会を失しました;(《古今·2》).〔～名利〕名利に走る.名利を追求する;(《二拍·4》).

〔奔泉〕 bēnquán 〔名〕㊎ほとばしる泉.ほとばしる岩清水.〈泪如～〉涙があふれ出る.〈一道～,流过山峡〉一筋の岩清水が峡谷をほとばしるように流れて行く.

〔奔ル〕 bēnr 〔名〕㊉言いよどむこと.言葉がすらすら出てこないこと.〈打～〉つっかえて,すらすら言えない.〔擬〕☞〔字解〕⑤.

〔奔ル(了)头〕 bēnr(le)tóu 〔名〕㊉ひたい,または後頭部.おでこの人.＝'锛拉头'〈～上渗出一层汗珠子〉ひたいに汗の玉がいっぱいだ.

〔奔日子〕 bēn rìzi 〔熟〕生活のために奔走する.

〔奔散〕 bēnsàn 〔動〕逃げ散る.ちりぢりに逃げる.

〔奔丧〕 bēn,sāng 〔動〕①☞〔字解〕②.〈他因为死了父亲,要回去～〉彼はお父さんを亡くしたので,急いで葬儀に帰らなければならない.〈像死了娘,她～去呢〉まるで母親でも死んだように,あの子はあたふたしているよ.〈那姓刘的出来算还房钱,说即日要带了家眷,～回籍〉その劉という男は出てきて部屋代を支払い,すぐに家族をつれて,帰郷して親の喪に駆けつけると言う;(《二十年·5》).〈闻策已亡,故星夜来～〉(孫)策がすでに死んだと聞き,夜遅くに葬儀に駆けつけた;(《三國·29》).②㊉あたふたと走り回る.〈奔什么丧?〉何をあたふたと走り回っているのか.

〔奔驶〕 bēnshǐ 〔動〕(車馬などが)疾走する,スピードに乗って走る.〈每日都有八辆十辆新式载客汽车,按照一定时刻在公路上～〉毎日8台から10台のお客を乗せた新式の車が,決まった時間に道路を走っていった.

〔奔逝〕 bēnshì 〔動〕(時間が)飛ぶように過ぎ去る.(水が)勢いよく流れる.〈岁月～〉歳月が飛ぶように過ぎ去る.〈～的河水〉奔流する川.

〔奔淌〕 bēntǎng 〔動〕(水が)勢いよく流れる.〈江水～〉長江が奔流する.

〔奔逃〕 bēntáo 〔動〕逃走する.姿をくらます.失踪する.〈～他乡〉他郷に逃亡する.〈敌人狼狈～〉敵が狼狽して逃げる.〈敌军四散～〉敵がちりぢりになって逃げる.

〔奔腾〕 bēnténg 〔動〕①奔騰する.勢いよく活動する.㊇〈人民要革命的历史潮流～向前〉人民が革命を求めるという歴史の潮流はすさまじい勢いで進んでいる.②水がわきたつ.〈这是一股～的洪流,不可阻挡〉これは滔々とした大きな流れで阻むことができない.〈这一切造成了～的一股激流,具着排山之势,向着唯一的海流去〉これらすべてはわきたつ激流となり,山をも押しのけるような勢いで唯一の海に向かって流れて行く.③(多くのウマが)跳ね上がる,おどり跳ねる,駆け跳ねる.㊇〔一马当先,万马～〕〔成〕一頭のウマが先駆し,多くのウマが続いて駆け跳ねる.〔千里草原,万马～〕〔成〕果てしない草原を数えきれないウマが勢いよく走り回る.④㊀(相場が)高騰する,急に騰貴する.⑤㊎逃げ走る.駆け回る.〈终有个家亡人散各～〉ついに家滅び人散じて,おのおの逃げ走ることとなった;(《紅樓夢·5》).

〔奔跳〕 bēntiào 〔動〕跳ね回る.

〔奔突〕 bēntū 〔動〕めちゃくちゃに突き進む.突進する.暴走する.駆け回る.〈～往来,如入无人之境〉無人の境に入ったかのように突き進む.〈忙忙开了院门,惶骇～〉大急ぎで寺の門を開け,びっくり仰天して全力で走りだした;(《初拍·36》).

〔奔湍〕 bēntuān 〔名〕急流.激流.奔流.〔形〕(水流が)急である.激しい.〈一股溪水～流过〉一すじの渓流がほとばしり流れて行く.

〔奔脱〕 bēntuō 〔動〕㊎逃げて危険を脱する.

〔奔袭〕 bēnxí 〔動〕㊎急襲する.

〔奔向〕 bēnxiàng 〔動〕(…へ)急ぎ赴く.(…に)向かって走る.〈～自由〉自由を求めて急ぎ赴く.

〔奔泻〕 bēnxiè 〔動〕㊎(水がすさまじい勢いで)速く流れる.(水が高いところから)注ぐように流れる.〔～千里〕〔成〕一瀉千里.

〔奔星〕 bēnxīng 〔名〕㊎流星.

〔奔轶〕 bēnyì ＝'奔逸'〔動〕㊎走って前の人を追い越す.㊇速度が速いことのたとえ;通常'奔轶绝尘'(☞'奔逸绝尘')として使用される.

〔奔逸绝尘〕 bēn yì jué chén ＝'奔轶绝尘'〔成〕①足にほこりがつかないくらいに速く走る.②(天馬が)自由にはばたく;芸術·思想などについて;(《莊子·田子方》).

〔奔涌〕 bēnyǒng ＝'奔湧'〔動〕勢いよくわき出る.奔流する.〈大江～〉大きな川が奔流する.〈热泪～〉熱い涙がせきを切ったように流れる.〈激情～〉激情がほとばしる.

〔奔逐〕 bēnzhú 〔動〕①急いで追う.急いで行く.〈孩子们在田野里～着〉子どもたちが田野で追いかけあっている.②追求する;富·希望などを.

〔奔注〕 bēnzhù 〔動〕(水が)勢いよく流れこむ.〈万壑～,汇成巨流〉多くの谷川から流れ込み,集まって巨大な流れとなる.

〔奔走〕 bēnzǒu 〔動〕①走る.駆ける.〈～四方〉四方八方駆け回る.〈潘松慌忙～,…〉潘松は大あわてで駆け出し,…;(《清平·洛陽》).〔～呼号〕〔成〕走り回りながら大声で叫び訴える.〔～相告〕〔成〕

(ニュースなどを)互いに急ぎ知らせて回る;(《國語·魯語》). ② 奔走する.(一定の目的のために)走り回る,活動する,忙しく用事をする.使い走りする.(生活のために)走り回る.〈愿意为他们～〉彼らのために奔走しようと思う.〈为着贯彻政协会议的决定而～〉政治協商会議の決定を貫徹するために走り回る.〈他们因为～爱国运动,被押在这个监牢里已经两个多月了〉彼らは愛国運動に奔走したことで,この監獄に監禁されすでに2か月余りがたっていた.〈逢迎～〉迎合してそのために奔走する;(《兒女·1》).〈这小厮自幼跟随～,甚是得力〉こいつは小さい時から使い走りをして,ずいぶんと力になってくれた;(《警世·15》).〔～官差〕〔成〕役所の命ずる労役に駆りたてられること.例〈户口逃散,虽留下几户穷民,只好～,那有空役等雇〉住民はちりぢりになり,数軒の貧乏人が残っているけれども,役所の命ずる労役に駆りたてられるばかりで,手をあけて雇われるのを待っている者などいない;(《京本·14》). ③ 難をのがれて逃げる.逃亡する.〈生～流离,…〉生は難をのがれて流浪の身となり,…;(《清平·風月相思》).

[𡋐] bēn ＝'坌'〈予购三百～〉私は3百鉢を買いました;(《蟫自珍《病梅館記》).

[贲㊀] bēn ①☞'虎贲' ②〔贲门〕(bēnmén)〔名〕生 噴門.〈～痉挛〉(-jìngluán)医 噴門痙攣. ③〔贲育〕(bēnyù)〔名〕勇士のたとえ;孟賁と夏育の二人の勇士から. ④〔名〕姓. // ㊀ bì

[栟㊀] bēn 地名用字.〔栟茶〕(Bēnchá)〔名〕地名;江蘇省. // ㊁ bīng

[㖹] bēn〔動〕方 ついばむ.鳥類が物をつついて食べる;北京.〈小鸡儿把菜给～了〉ニワトリがえさを食べた.

〔㖹得儿木〕 bēndermù(又)bēndēmù 方＝'锛得儿木';北京.

〔㖹儿〕 bēnr(又)bénr 方〔動〕しかる.叱責する;北京.〈～他〉彼をしかる.〔名〕① 叱責;北京.〈给他一个～〉彼に説教してやった. ②(話の)停頓,言いよどみ;北京.〈书背得飞熟,一个～也没有〉本をすっかり暗記してしまって,少しの言いよどみもない.☞'打㖹儿' ③(打ち当たってできた)磁器の傷;北京.〈这个碗碰了俩～〉この茶わんはぶつけて二つの傷ができた.

[犇] bēn ①＝'奔㊀' ②＝'奔㊀'

[锛] bēn ①(～子)〔名〕手おの.ちょうな;材木を粗削りするのに使う鍬形の道具. ②〔動〕ちょうなで削る.〈～木头〉木をちょうなで削る. ③〔動〕地を掘り返す. ④〔動〕方(ぶつけて)刃がかける,刃がまくれる;北京,東北.〈刀使～了〉ナイフの刃が欠けた.〈～了斧子了〉斧の刃が欠けてしまった. ⑤〔動〕方 劇 せりふを忘れて,しゃべれなくなる;北京.〈～瓜〉☞ 語素.〈他说着说着～了〉彼は話しているうちにせりふを忘れてしまった.

锛子

〔锛得儿木〕 bēndermù(又)bēndēmù 鳥＝'奔得儿木';北.

〔锛斧〕 bēnfǔ〔名〕木工用のちょうなと斧.

〔锛瓜〕 bēnguā〔動〕方 劇 せりふを忘れて,しゃべれなくなる;北京.〈她一句也没～〉彼女はひと言もつっかえなかった.〔～错字〕せりふの度忘れと読みまちがい;(歌い物入りの)講談での二つのあやまち.

〔锛口〕 bēn, kǒu〔動〕刃が欠ける.〈这把斧头永远不会～〉このおのの刃はいつまでも欠けない.

〔锛拉〕 bēnla〔形〕方 額が突き出ている.おでこである;北京.〔～头〕1)突き出た額. 2)額が突き出た人. ■ 1)2)ともに'锛劣(头)''锛颅(头)''奔儿头'とも書く.〔－,窝眍眼〕突き出た額と深くくぼんだ目.〔前～,后凿子〕1)額と後頭部が突き出ている. 2)突き出た額と後頭部.

〔锛儿〕 bēnr 方〔形〕＝'锛拉';北京.〈他有点前～〉彼は少しおでこだ.〈前～后扁〉前はおでこで,後ろは平ら.〔～头〕＝'锛头儿'〔名〕おでこ.おでこの出っ張っているところ;北京.〈这孩子的～可不小〉この子のおでこはずいぶん広い.

〔锛头儿〕 bēntour〔名〕張り出した額.

[本] běn ① 草木の根.↔'末'〈无～之木〉根のない木.転 事物の根源.〈舍～逐末〉根本を忘れて末節を追う.〈不以诗书礼乐为～〉詩書礼楽を基本としない.〈立身之大～〉身を立てる大いなる根源. ② 草の茎.木の幹.〈草～植物〉草本植物. ③ 主要な.〈营～部〉大隊本部.〈～论〉本論. ④〔代〕指示代詞.名詞または量詞の前に用いる. 1)話し手が自分自身または自分の所属する組織や場所を指していう.〈～人〉わたくし.〈～工厂〉わが工場.〈～校〉当校.〈～市召开科学交流会议〉本市は科学技術交流会議を開催する. 2)直前の名詞または代詞の示すものを指す;話し手あるいは話し手の所属する組織などとは限らない.〈他～人已经同意了〉彼自身はすでに同意した.〈这事应该由你们～单位解决〉この件はきみたちの機関自体で解決すべきである.〈你说话不像上海～地口音〉きみの言葉は生粋の上海語の発音ではありませんね. 3)この;製作者または責任者の立場で述べるとき.〈～书共十章〉本書は10章よりなる.〈～办法自即日起施行〉この方法は即日施行する.〈～次列车由北京开往西安〉この列車は北京発西安行きです.〈～届排球联赛已进入决赛阶段〉今期のバレーボールのリーグ戦はすでに決勝戦にはいった. 4)時間を示す名詞の前について,話し手が現在を含む一定期間を指す.〈～年〉本年.〈～月〉今月.〈～季度〉今季.〈订于～星期三下午二时召开职工大会〉今週水曜日午後2時に職員労働者大会を開催することに決める. ⑤ もともと.本来.元来;ただし書面語.口頭語では,'本来'.〈他～是山东人〉彼はもともと山東省の人である.〈～心〉本心.〈～意〉本意. ⑥(～儿)*〔量〕1)本·雑誌·ノートなどの冊数,映画フィルムの巻数を数える.〈一～书〉1冊の本.〈一～日记本〉日記帳1冊.〈这部电影是十四～〉この映画は14巻だ. 2)芝居を数える.〈这两～戏都好〉この二つの劇はどちらもすばらしい.〈演完半～,…〉芝居が半分ほど終わると,…;(《照世盃·1》). ⑦〔介〕…に基づく;ただし書面語.口頭語では'本着'.〈～此进行,必能成功〉このように行えば,必ずや成功するであろう.〈～此方针,采取如下措施〉本方針に基づき以下の措置をとる. ⑧(～儿)*〔名〕元手.元値.原価.〈老～儿〉元金.〈够～儿〉元がとれる.〈照～卖〉元値で売る.〈削～卖〉原価を割って売る. ⑨(～儿·子)*〔名〕冊子.〈日记～〉日記帳.〈笔记～〉ノート. ⑩ 版本.〈刻～〉木版本.〈抄～〉写本. ⑪(～儿)〔名〕底本.脚本.〈剧～儿〉劇の脚本. ⑫〔量〕㊀ 植物を数える;株.本.＝'棵'〈庭中一丛翠竹,户外数～苍松〉庭には一叢の青タケ,戸外には数本の深緑のマツがあります;(《紅樓夢·116》).〈有姚黄、魏紫名色,一～价值五千〉'姚黄''魏紫'などの名花は,一株5千'两'もする;(《醒世·4》). ⑬〔名〕㊀ 臣下が皇帝に奉る上奏文.〈作成一～,…〉上奏文を作りあげ,…;(《紅樓夢·2》). ⑭〔名〕姓.

〔本案判决〕 běn'àn pànjué〔連〕本案判決;民事訴訟において,訴えによる請求または上訴による不服主張の当否を判断する判決.

〔本帮〕 běnbāng〔名〕その土地出身の商売人.地場商人.その土地の同業組合.

〔本报记者〕 běnbào jìzhě〔連〕本紙記者.

〔本本〕 běnběn〔名〕書物.＝'书本'〔～主义〕書物崇拝主義.書物万能主義;毛沢東の言葉で,1930年ごろ教条主義という言葉が一般的でなかったので,この語を用いたという.☞ 次項

〔本本〕 běnben〔名〕方 理由;江西.☞ 前項

〔本本儿〕 běnběnr〔名〕方 ノート;四川.

〔本币〕 běnbì〔名〕本位貨幣.

〔本标〕 běnbiāo〔名〕㊀ 本末;'标'は'剽'が正字.

〔本部〕 běnbù〔名〕① 本部.本拠.〈白天人们都到对面的学校～办公去了〉昼間,人々はみな向かいの学校の本部に事務を執りに行った. ② 中心部.〈中国～〉中国の中心部. ③ 司令部. ④ 当省;例えば'外交部'〔外務省〕をその側の人がいう場合.

〔本埠〕 běnbù〔名〕当港.本市.当市.当地;都会を指し,必ずしも港でなくてもよい.〔～记者〕ニュース媒介所が都市にあって,その範囲でニュースの取材をする記者.

〔本草〕 běncǎo〔名〕① ㊀ 植物.〔～志〕植物誌.草本誌. ②(中医)本草学;薬草または漢方薬用の動植物.広く中国医薬を指す.〔～方儿〕中国薬の処方. ③《本草綱目》を指す.

〔本场区〕 běnchǎngqū〔名〕体 ホーム·コート.

〔本场种子〕 běnchǎng zhǒngzi〔連〕農 本場種子.

〔本朝〕 běncháo〔名〕その朝代.

〔本初〕 běnchū〔名〕はじめ.もと.〔～子午线〕地 本初子午線;英国グリニッチを通る子午線をいう.

〔本处〕 běnchù〔名〕① 当地.ここ.＝'本地'〈～人氏〉当地の者;(《初拍·2》). ② ㊀ 本籍地.原籍.〈～是那里人?〉本籍はどちらですか;(《紅樓夢·7》).

〔本次〕 běncì〔名〕㊀ その本人が役人として管轄する地方.所轄地区.〈到得～,人夫接着,把行李扛抬起来〉所管地区につくと,人夫が出迎え,荷物を担ぎあげた;(《古今·19》).〔連〕(běn cì)今回.このたび.〈～列车〉今度の列車.

〔本存想〕 běn cúnxiǎng〔連〕もともと考えていた.＝'本来想','本来打算'〈～,这回该出院,不料又节外生枝〉今度は退院だと思っていたら,思いがけず,まためんどうなことになった.

〔本大利宽〕 běn dà lì kuān〔諺〕資本·元手が多ければ利益も大きい.

〔本大利小还是大〕 běn dà lì xiǎo háishi dà〔諺〕('本小利大还是小'と続き)資本が大きいと利益は少ないといってもやはり相当なものだし,資本が小さいと利益は大きいといってもたかが知れたものである.

〔本单〕 běndān〔名〕請求書.

〔本当〕 běndāng〔副〕方 もともと.＝'本来'〔連〕(běn dāng)㊀ 本来ならば…すべき.〈～厚赠,只因家父久寓临安,二位又坚执要去,…〉本来なら厚くお礼いたすべきところ,父が久しく臨安におり,お二方がどうあっても出立しようとなさっているので,…;(《古今·39》).☞ 次項

〔本当〕 běndang 方＝'本分'〔形〕㊀〈～姑娘〉本分をわきまえた娘.〈本本当当地学习〉まじめに勉強する.☞ 前項

〔本岛〕 běndǎo〔名〕本島;諸島の中で主要な島を指す.〔連〕(běn dǎo)この島.本島.

〔本等〕 běnděng〔名〕方 本分としてなすべきこと.本分.天職.＝'本分';又㊀.〈做这些事是你我的～〉これらのことをするのはあなた

と私の本分です. 〈还是纺绩针黹是你我的～〉やはり糸を紡いだり針仕事をするのが私たちの本分です; (《紅樓夢·37》). 〈望七之人, 死是～〉七十まじかな人にとって、死ぬのはあたりまえのことだ; (《古今·1》). 〈只务农是～〉ただ農業に精を出すことが本分である; (《元曲·氣英布·2》). [～技俩] (旧)身についた芸·技能. (喩)〈买卖行中一发不是～〉商売の呼吸など、まして身についた芸ではない; (《京本·15》). 〔副〕(白)本来. もともと. 理として当然. ＝'本来' 〈那妇人～生得姿容美丽, 更兼这白衣白髻, 越显得态度潇洒〉その婦人はもともと容姿端麗であったが、白い服と白いたぶさでいよいよあかぬけた感じに見えた; (《初拍·17》). 〈你我～是瞒货〉あなたも私も、もともとろくでなしだ; (《金瓶梅·73》). 〈央人来枢密院打点, 理会～的勾当〉人に頼んで枢密院に手続きをとらせ、もとの職務に復職させてもらう; (《水滸·12》). 〈前日那个女人, ～是我伯父为我配下的妻子〉先日のあの女は、もともと私の伯父が私にめあわせた妻である; (《元曲·瀟湘雨·4》).

[本底] běndǐ 〔名〕(物)(気)バックグラウンド. [～变化]バックグラウンド変動. [～计数]バックグラウンド計数. バックグラウンドの計数. [～水准]バックグラウンド·レベル. [～噪] (建)暗騒音.

[本底(子)] běndǐ(zi) (方)＝'本来'; (旧).

[本地] běndì 〔名〕当地. その土地. 〈人在～出名的美丽〉その人は当地で評判の美人である. 〈话说～有一王妈妈〉さて、当地に王媽々という人がいました; (《清平·快嘴》). [～冰场] (体)ホーム·リンク. [～出产]当地の産物. [～发射机] (通)局部送信機. [～房子] (方)上海租界ができる以前の旧式家屋; (旧). [～风光]その土地の風景. (喩)眼前のさまざまな現象·事物. (例)〈说到～, 设法擒题〉自分の道理でもって相手の道理を言い負かすこと; (《兒女·25》). [～货]その地にできる物品. [～姜不辣] (諺)地元のショウガは辛くない. (喩)地元のものはいつも見なれているので珍しくない. [～口音]その土地のなまり. [～品种] (農)在来品種. [～球场] (体)ホーム·グラウンド. [～区]当該地区. [～人]その土地の人. 当地の人. [～生人]その土地で生まれた人. [～香没芳] (諺)土地でできる線香は香らない. (喩)土着のものはあまり尊重されない. [～新闻]その地方のニュース. [～终端] (電)ローカル·ターミナル. ローカル端末. [～种]固有種. [～状元] (方)天然痘の患者; ふざけた言い方; (旧).

[本典] běndiǎn 〔名〕(白)獄吏. 〈遂乃唱喏～, 徒少问辩〉とうとう獄吏にくだくだと文句を言い、少々むだな説教をした; (《變文·鷰子》).

[本队] běnduì 〔名〕(軍)本隊. 主隊. 主力部隊. ＝'主力部队'

[本对] běnduì 〔名〕(白)敵手. 敵. 〈若遇敌将, 做不的～〉もし敵将に出会ったら相手になることができない; (《元曲外·博望燒屯·2》).

[本对利] běn duì lì 〔熟〕(商)元金と利息が相対する; 元金と利息が同額であること. 利息100%. 〈放债～, 到期不宽容〉金の貸し出しは利息100%、期日がきたら容赦はしない.

[本多酸] běnduōsuān 〔名〕(化)パントテン酸.

[本方] běnfāng 〔名〕(体)自陣. 味方. [～场地]ホーム·グラウンド. [～球台] 1)ホーム·コート. 2)ホーム·サイド; 卓球.

[本房] běnfáng 〔名〕(白)この寺. 当寺.

[本分] běnfèn(又) běnfen ＝'本份' 〔名〕(自分自身が果たさなければならない道徳·宗教·法律上の)責任や義務, 責務, 本分, 務め. 〈～的工作〉本分としてなすべき仕事. 〈一个知县的～〉知事たる者の本分. 〈还是守点～, 少管闲事吧〉やはり本分を守って、むだな事にはかかわらないことだ. 〈他平常很用功, 很守～〉彼はふだんから勉学に励み、本分を心得ている人だ. 〈出家人以救人为～〉出家した者は人を救うのが務めです. 〈不安～〉分に安じない; (《兒女·27》). 〈你又不守～, 偷桃盗酒, …〉おまえさんは分を守らず、モモを盗み、酒を盗み、…; (《西遊·83》). 〔形〕分に安んじている. 本分を守っている. 置かれた地位と環境に安んじている. まじめである. 誠実である. (常)〈这个人很～〉この人はなかなか分を心得ている. 〈乡下习惯凡是行有余力的都可以从劳作中攒点～私房〉田舎の習慣では、およそ余分に働いた者はその労働の中からいくらか分相応のへそくりを蓄えることができる. 〈本本分分的说了几句谦虚话〉本分をわきまえ、謙そんして話した; (《兒女·12》). 〈平日～, 不惹是非〉ふだんからおとなしく、いざこざは起こしません; (《金瓶梅·1》). 〈不肯～生理〉身分相応に暮らそうとしない; (《水滸·22》). [～人]分に安んじてまじめな人.

[本俸] běnfèng 〔名〕(書)本来の俸禄.

[本夫] běnfū 〔名〕(古)本夫.

[本富] běnfù 〔名〕(書)農業によって得た富.

[本妇] běnfù 〔名〕(白)(女について)本人.

[本该] běngāi 〔副〕(書)当然…ねばならぬ. (…なのは)当然である. 〈～先取得大众的同意〉まず大衆の同意を取り付けるのは当然である.

[本干] běngàn 〔名〕(書)①(樹木の)根と幹. ②根本、おおもとの例え.

[本稿] běngǎo 〔名〕(白)上奏文の草稿; '本'は上奏文の意. 〈两个当时就商量了～〉二人はすぐさま上奏文の草稿のことを相談しました; (《古今·40》).

[本根] běngēn 〔名〕根本. 根源. 〈探其～〉その根源を探る.

[本工(儿)] běngōng(r) 〔名〕(劇)はまり役. 得意とする役柄.

[本工儿] běngōngr 〔名〕①本分内の仕事. ②その人の専門の方面. 専門領域.

[本固枝荣] běn gù zhī róng 〔成〕樹木の根や幹が強固であってこそ、枝や葉が茂ることができる. (喩)事物の基礎がしっかりしていてこそ、その他の部分が発展することができる.

[本官] běnguān 〔名〕①(書)その人の本来の官職. ②(白)直接の上司. 〈因何手执利刃, 故入节堂, 欲杀～〉何ゆえに切れる刃物を手に持ち、ことさらに節堂に入り、上官を殺そうとするのか; (《水滸·7》).

[本管] běnguǎn (白)〔名〕直接の上司. 直属の長官. 〈林冲看时, 不是别人, 却是～高太尉〉林冲が見ると、ほかならぬ上官の高太尉であった; (《水滸·7》). [～官]直接の上司. (例)〈学吏见过文凭晓得是～, 也不敢怠慢〉学吏は委任状を見て直属の長官であることを知り、粗末にはできなかった; (《二拍·26》). 〔形〕自分の管轄する. 配下の; 〔不定〕. 〈两个都头领了台旨, 各自回归, 点了～土兵, 分投自去巡察〉二人の都頭は命を受けてそれぞれ帰り、配下の土兵を点呼すると、別々に巡察に出かけた; (《水滸·13》).

[本贯] běnguàn 〔名〕(書)本籍. 原籍地. 故郷. ＝'原籍', '籍贯' 〈～苏州〉本籍は蘇州である. 〈此时做安徽巡抚的, 姓蒋, 号愚斋, ～四川人氏〉この時の安徽の巡撫は姓を蒋、号を愚斎といい、四川の原籍の人であった; (《官場·48》). 〈原来本府新升的太爷姓贾名化, ～胡州人氏, 曾与女婿相交〉実はこの府の新任の長官は姓を賈、名を化と申され、胡州原籍のお方だが、かつて私の婿と付き合っていました; (《紅樓夢·2》).

[本轨] běnguǐ 〔名〕(機)基本レール.

[本滚利, 利滚本] běn gǔn lì, lì gǔn běn 〔熟〕元金が利を生み、利が元金をふやす. 金が雪だるま式にふえる.

[本国] běnguó 〔名〕①自分の生まれた国. 自国. 祖国. [～币汇价] (経)自国貨幣価格. ＝'直接标价' [～人]同国人. [～生产]国内生産. ＝'国产' ②この国. ③郷土. 生地.

[本行] běnháng 〔名〕当店. 弊店.

[本行(儿)] běnháng(r) 〔名〕本職. 本業. 〈种地是我的～〉畑仕事は私の本職だ.

[本号] běnhào ＝'本行'

[本怀] běnhuái 〔名〕(書)本心. 本意. 〈此举非由～〉この行為は本心によるものではない.

[本机] běnjī 〔形〕局部の. ローカル; 〔不定〕. [～电池] (電)局部電池. [～电路] (電)ローカル·チャンネル. [～振荡] (物)局部振動. ローカル·オシレーション.

[本籍] běnjí 〔名〕本籍. 原籍. 出身地; 基本の戸籍所在地. 〈～河南许昌〉本籍は河南の許昌である.

[本纪] běnjì 〔名〕紀伝体の史伝のうち帝王に関することを記した部分; 《史記》が'本紀' '世家' '列传'に分けたのによる.

[本家] běnjiā 〔名〕①同族. 一族; 同姓(父方)の親戚. 同姓同宗の家. ＝'同宗' 〈是远～承继过来的〉遠い親戚が養子にくれたのだ. 〈这是咱～两个哥哥, 都是老实人〉この人たちは私の一族の兄で、二人ともまじめな人です. 〈王孝廉同王乡绅叙起来还是～, 王孝廉比王乡绅小一辈, 因此他二人以叔侄相称〉王挙人と王だんながあいさつをかわしてみると同じ一族であることがわかり、王挙人は王だんなの一世代下になるので、彼ら二人は互いに、おじ·おいと呼び合うようにした; (《官場·1》). 〈～晚辈〉同じ家系の一世代下の者; (《兒女·28》). [～本当的] (方)仲間. 身内; 〔東北〕. [～～, 海角天涯] (諺)同族のものは地の果て海の果てにまでいる. (喩)同姓の者がいたるところにいる. (例)〈俗话说: '～', 全中国姓刘的多着呢〉諺に「いたるところに同姓の者はいる」というではありませんか、中国全土に劉という姓は多いのですよ. [～亲戚] (方)＝'本家'; (閩). 南方では'亲戚'が父方の親戚を含むことがあるので特にこういう. ②当家. ③娼家で、やりてばばをいう. ④(方)妓楼の主人を指す; (旧).

[本家儿] běnjiār 〔名〕①(方)(第三者に対しての)当事者. 当人. 〈～不来, 别人不好替他作主〉当の本人が来ないんだから、他人がかってに決められぬ. ②＝'家主'

[本舰装备] běnjiàn zhuāngbèi 〔連〕(軍)自艦装備.

[本金] běnjīn 〔名〕(商)元金. 資本金. [～利息]単利.

[本就] běnjiù 〔副〕もともと. もとから. 〈我是～不知道的〉私はもともと知らないんです.

[本科] běnkē 〔名〕①(大学の)本科. 四年制あるいはそれ以上の正式な大学; '大专'〔大学程度の専門学校·短大〕に対し. ②正規の講義.

[本来] běnlái 〔形〕もともとの; 名詞だけを修飾する. 〈这张桌子经过修理以后, 跟～的样子不同了〉このテーブルは修理してから、もとの格好とは変わってしまった. [～面目] 〔成〕人の固有の心性; 仏教語. (喩)もともとの姿·ようす·状況; (《六祖增經·行由品》). 〔副〕①もとは. 以前は. もともと; 主語の前においてもよい. 〈他们～不是一个工厂的〉彼らは、もとは同じ工場の人ではなかった. 〈他～就不瘦, 现在更胖了〉彼はもともとやせてはいなかったが、今はさらに太った. 〈～这条路很窄, 以后才加宽的〉もとこの道はとても狭かったが、あとで広げたのです. [～无一物] 〔成〕本来無一物. もとも

と空虚で何もないこと；心というものもまたないものであると観じた言葉；（«景德傳燈錄»）．② 言うまでもなく；道理からして当たり前であることを表す． 1）‘～就…’として，後に続く動詞には‘应该’ ‘该会’ ‘能’などの助動詞がつく．〈当天的功课～就应该当天做完〉その日の勉強はもちろんその日に終えておかねばならない．〈他的病还没好，～就不能去〉彼の病気はまだよくなっていないから，もとより行けるはずがない． 2）‘～么(嘛)’として，主語の前に用いる．〈～么，一个孩子懂什么呢？〉だいたい，子どもに何がわかるかね．〈～嘛，学好外语就得下不少工夫〉それはそうだよ，外国語をマスターするにはそれなりの努力をつまなくてはならないよ．

［本垒］běnlěi〔名〕〔体〕本塁；野球．［～板］ホーム・ベース．ホーム・プレート．［～打］本塁打．ホームラン．［一竞赛］ホームラン競争．ホームラン・ダービー．［一王］ホームラン王．［～打线］グラス・ライン．［～偷垒］ホーム・スチール．［～外角］外角．アウトコーナー．

［本利］běnlì〔名〕① 元金と利息．〈～该还他二十两〉元利合わせて彼に20‘两’返さなければならない；（«元曲·竇娥冤·1»）．［～和］元利の合計．［～停］〔旧〕高利貸しの一種；利息100%で貸す．② 資本と利益．

［本立而道生］běn lì ér dào shēng〔成〕本立ちて道生ず；正道を求めようとするならば，まず根本のところを努力してやらねばならない．五倫の道は孝悌の根本が立って，しかる後に生ずるをいう；（«論語·學而»）．

［本领］běnlǐng（又）běnling〔名〕〔口〕手腕．才能．腕前．技能．能力． ＝‘本事 běnshi’〈有～〉腕がある．〈～高强〉手腕が優れている．〈他的～可不小！〉彼の腕前はたいしたもんだ．〈掌握～〉技量を身につける．〈他学了一点采矿的～〉彼は採鉱の技術を少し学んだ．〈你平日的～哪里去了！〉おまえのいつもの腕前はどこへ行ったんだ．〈我还想多读两年书，多长点～〉私はそれにもう2年勉強し，もっと力をつけたいと思っている．〈叫你看看我的～〉おれの腕前を見せてやる．［～惊人］〔成〕腕前が優れている；（«兒女·5»）．

［本论］běnlùn〔名〕本論．論著の主要部分．〈绪论和～〉序論と本論．

［本名］běnmíng〔名〕① 本名．② 本人のためにつけた名前．〈有些外国人的全名分三部分，第一部分是～，第二部分是父名，第三部分是姓〉ある外国人のフルネームは三つの部分に分かれ，第一部分は本人の名前，第二部分は父親の名前，第三の部分は姓である．

［本命］běnmìng〔名〕〔旧〕‘本命星’〔干支の星〕，もしくは‘本命年’〔自分の干支〕の略称；古人は干支によって年を記した．占星術の考えでは，生まれた年の歳星(木星)の位置(子、丑、寅、卯…)がすなわちその人の干支もしくは干支の星である．

［本命年］běnmìngnián〔名〕生まれ年．自分の干支の年．

［本末］běnmò〔名〕① 事の経過．委細．いきさつ．原因と結果．事の一部始終．顛末．事の次第．事柄の最初から最後までの経緯．〈详述～〉事の経過を詳しく述べる．〈我既知～，若缄口不为褒扬，盼盼必抱怨于地下〉事の次第を知ったからには，口を閉ざしてほめたたえなければ，あの世で盼盼が必ず恨みを抱くであろう；（«警世·10»）．〈里中凡晓得倪家之事～的，无不以为天报云〉村の中で倪家の事のいきさつを知っているものは，みな天の報いだと思ったとか；（«古今·10»）．〈郑子方述～〉鄭子ははじめて事の次第を述べた；（«任氏»）．② 本末．［～倒置］〔成〕本末を転倒する；（«綏德州新學記»）．例〈这位主任大事不抓，净抓些鸡毛蒜皮的小事，真是～〉この主任はたいせつな事には力を入れず，ささいなことにばかりかかずらわっている，まったく本末転倒だ．

［本能］běnnéng〔名〕本能； ‘～地’として又〔副·修〕．〈有保卫生命的～〉生命を守る本能を持っている．〈黑妮同他们有着～的不相投〉黒妮は彼らと本能的に相いれぬものを持っていた．〈他们～地感觉到了…〉彼らは…と本能的に感じた．〈林小姐～地伸手到他的头上摸了一下〉林小姐は無意識に手を伸ばして彼の頭をちょっとなでた．［～行为］本能的行動．

［本尼威特］běnní wēitè〔運〕ペニー・ウエイト；貴金属·宝石のヤード·ポンド法における国際単位．

［本年］běnnián〔名〕本年．［～度］本年度．

［本念］běnniàn〔名〕〔旧〕① 本来の願い．素願．② 本心．〈此乃万不得已，岂是他之～〉これはやむをえずにしたこと，どうしてあの方の本心であろうはずがありましょう；（«醒世·17»）．

［本票］běnpiào〔名〕① 銀行手形．② 約束手形．

［本钱］běnqián〔名〕① 元金．元手；商売·とばくなどの．〈不够～〉元手に足りない．〈他们是不拿～出来的〉彼らは元金を持ち出さない．〈他的六块钱的～，回到家里时还剩下了两块〉彼の6‘元’の元手は家に帰る時，まだ2‘元’残っていた．〈他连～都输掉了〉彼は元金さえもすってしまった．〈你若拾得，还了我，有许多银子在上，勾你做～哩〉おまえがもし拾って返してくれたら，銀子をたっぷりはずむよ，元手には十分の額だけね；（«醒世·16»）．〈没了～〉元手をすってしまった；（«金瓶梅·10»）．②（労働に対する）資本．③ 頼りとなる資格や能力．〈身体是～〉体が元手だ．〈我们不应该把自己的知识作为向人民讨价还价的～〉我々は自分の知識を人民に対して駆け引きの道具としてはならない．④〔旧〕陰茎．

［本芹］běnqín〔名〕〔植〕中国セロリ．

［本情］běnqíng〔名〕〔旧〕本心．〈今夜二将拟往楚家斫营，拟切我王～〉今夜二人の将軍で楚の陣営を襲い，我が王のお心に合うようにするつもりであります；（«變文·漢將»）．

［本权］běnquán〔名〕根本的·基本的な権利．

［本缺］běnquē〔名〕〔旧〕現職．在任中の職．〈只因他～十分清苦，便走了门路，由两江总督出奏〉ただ彼は現職中たいへん貧乏な暮らしだったので，つてを頼って両江総督から推薦してもらった；（«官場·30»）．

［本儿］běnr〔名〕① ☞〔字解〕⑧．② ＝‘本子①～⑥’［笔记～］ノート．〔量〕☞〔字解〕⑤．

［本然］běnrán〔形〕もともとそうであるさま．生まれつき．〈～之善〉生まれつきの善．

［本人(儿)］běnrén(r)〔名〕① 自分．私．〈～完全同意这个意见〉私はその意見にまったく賛成です．② その本人．問題の人物．〈还是由他～介绍吧！〉やはり本人に紹介してもらおう．〈他～一点也不知道〉彼自身は全く知らなかった．

［本日］běnrì〔名〕①〔書〕本日．②〔旧〕その日．当日．〈可免～之难〉その日の難を免れることができる；（«醒世·4»）．

［本嗓(儿)］běnsǎng(r)〔名〕地声．

［本丧］běnsàng〔動〕〔旧〕(顔を)こわばらせる．ふくれっつらをする．〈把脸～着，不则一声〉顔をこわばらせて，一声も出さなかった；（«儒林·5»）．

［本色］běnsè〔名〕① 素地．本質．本性．性質．（本来の)様相，姿，面目．本分．本領．〈工人的～〉労働者の本質．〈永远保持革命者的～〉永遠に革命者本来の本質を保っている．〈仍然没有失去作学生的～〉依然として学生の気質をまだ失っていない．〈这才是我们读书人的～〉それこそが我々読書人のあるべき姿じゃないか．〈侠烈英雄～〉義侠と忠烈は英雄の本領；（«兒女·首回»）．〈我们庄家人，不过是现成的～，众位别笑〉私たち農民は生まれついての山出しにすぎませんので，どうか皆様お笑いにならないでください；（«紅樓夢·40»）．注 旧白話では儿化することもある．② 自然の性質．③ 自然の色．④ 租税として納める物品．〔形〕〔旧〕本物のようである．真に迫っている．〈还是你演得～些〉やっぱりきみの演技の方が真に迫っている．〈面孔还是～〉顔の表情もやはり真に迫っている；（«照世盃·3»）．

［本色(儿)］běnshǎi(r)〔名〕① 地色．本来の色；多く織物の．［～布］無地の布；一種の生麻布．［～棉花］〔紡〕本色布．② ☞‘本色① 注’

［本山取土］běn shān qǔ tǔ〔成〕その土地の人を用いる．その土地に適応してやること．

［本身］běnshēn〔名〕① そのもの．それ自体．本体．〈计划～并不坏〉計画自体べつに悪くない．〈帝国主义～〉帝国主義そのもの．〈劳动～就附带着快乐〉働くことそれ自体は喜びを伴う．〈他们的纠纷～就说明这个矛盾〉彼らの紛糾それ自体がこの矛盾を物語っている．［～浇注］〔鋳〕落とし込み．［～容量］〔電〕自己容量．② ＝‘本人(儿)’〈他～并没有受到什么损害〉彼自身は何の損害も受けていない．〈～一个异名，唤做黑旋风李逵〉私にあだ名があり，黒旋風の李逵と呼ばれています；（«水滸·13»）．［～品行］その人独自の行為；主張と区別して．③〔旧〕＝‘本等’〈如今赦了俺们罪犯，洒家今来收得一担儿钱物，待回东京去枢密院使用，再理会～的勾当〉このたびわれらの罪が許されたので，わしはこれより金目の物をまとめて，東京へ帰り，枢密院に賄賂として遣い，もとの職に復職させてもらおうと思っていたところだ；（«水滸·12»）．

［本生］běnshēng〔名〕①〔書〕実家；養子に行った人にとっての．［～父］実家の父．［～母］実家の母．②〔方〕＝‘原来’；〔例〕．〈凳子～就少一只脚〉腰掛けはもとから脚が1本足りなかった．③(Běnshēng)ブンゼン；ドイツの化学者．［～灯］ブンゼン・バーナー．［～电池］ブンゼン電池．

［本省］běnshěng〔名〕本省．

［本始］běnshǐ〔名〕〔書〕もと、初め． ＝‘本初’

［本事］běnshì〔名〕① 詩、戯曲、小説など文学作品のストーリーを構成する事のてんまつ．②〔旧〕もともとの経過·情況．〈武松把那打大虫的～再说一遍〉武松はあのトラを退治したいきさつをまたひととおり話した；（«水滸·23»）．☞〔次項〕

［本事］běnshi ＝‘本领’〈～显著长进了〉腕がめっきり上がった．〈你可真有～！〉きみはほんとうにたいした腕だ．〈使出了全身的～〉もてる力を余すところなく発揮した．〈他很有～，能办一般人做不到的事情〉彼はたいしたものだ，普通の人ができないようなことをやってのける．〈老夫老妻的，总得叫太太多学～〉長く連れそう夫婦たる者，女房に腕をみがかせるべきである．〈他一个人到底有多少～〉彼一人にいったいどれほどの能力があろうか；（«官場·48»）．〈叫做张龙、赵虎，大有～，没人对付得他〉張竜、趙虎といい，たいへんな腕前で，だれも相手になれない；（«古今·21»）．〈我又没十分～〉おれはそれほどの腕前ではない；（«水滸·11»）．注 ‘本事’は‘本领’より口語的．ただし南方では逆．☞〔前項〕

［本市］běnshì〔名〕本市．［～栏］新聞などの地方欄．地方版．［～信件］市内郵便．

［本世纪］běnshìjì〔名〕今世紀．

［本氏蓼］běnshìliǎo〔名〕〔植〕ハリタデ．

［本属］běnshǔ〔動〕本来…に属する．

［本税］ běnshuì〔名〕基本になる税.
［本诉］ běnsù〔名〕法 本訴. ↔'反诉'
［本态］ běntài〔名〕⑩ 本来のようす. 本来の姿. 〈妍蚩黑白失～〉美醜や黒白の区別がなく、本来の姿が失われている；（白居易《時世粧》詩）.
［本题］ běntí〔名〕本題. 主要な問題. 〈接触到～〉本題に触れる.
［本体］ běntǐ〔名〕① 本体. 実質. 実体. 〈障碍物的～〉障害物の正体. ［～论］哲 存在論. 本体論. ='实体论' ②（談論・文章の）趣旨, 要点. ③（有形物を構成する）物質. ［～聚合］化 バルク重合. 塊状重合. ④ 本質. ⑤ だいたい；'～上'として又副・修.
［本钿］ běntián 方='本钱①'；閩.
［本头］ běntou〔名〕① ='本钱①' ② ノート. ③ シナリオ. 〈不过这个～已和原来的不同, 许多小地方都有些改动〉しかしこのシナリオはオリジナルのものとは違って、いろいろな細かいところで改められている. ④ 本の大きさ.
［本土］ běntǔ〔名〕① 郷土. ［本乡～］〔成〕生まれ故郷. ［～提单］経 ローカル・ビーエル. ［～植物］自生植物. ② 本土；植民地国から本国領土を指していった. ③ 我々の領土・国家.
［本位］ běnwèi〔名〕① 経 本位. ［～币］［～货币］本位貨幣. 本位通貨. 正貨. ［～制］本位制. ［单一］単本位制. ［复一］複本位制. ［金块一］金地金本位制. ［金属一］金属本位制. ［金铸币一］金貨本位制. ［金～］金本位. ［外汇～］外資本位. ［银～］銀本位. ② 中心. 重点. 〈一切设备都应该以儿童为～〉すべての設備は児童本位にすべきだ. ③ 持ち場；自分の所属する団体・部門. ［～工作］その人本来の任務. ［～利益］本位主義的利益. ［～主义］［～思想］グループ・エゴイズム.
［本位号］ běnwèihào〔名〕音 本位記号.
［本文］ běnwén〔名〕①（注釈・翻訳などに対しての）原文. 本文. ②（条約などの）本文.
［本问］ běnwen〔動〕方 問いただす. 究問する. ='盘问', '追问'
［本我］ běnwǒ〔名〕心 イド.
［本务］ běnwù〔名〕⑩ ① 本来の職務. 本来の任務. 〈做这件事是我的～, 用不着谢〉この事をするのは私の職務ですから, 感謝なさる必要はありません. ② 農業. ③ 政務の根本.
［本息］ běnxī〔名〕元金と利息. 〈偿还～〉元利を返済する.
［本席］ běnxí〔名〕私；旧時、会議場での議長や発言者の自称.
［本戏］ běnxì〔名〕劇 通し狂言. ［连台～］連続してやる長丁場の芝居.
［本系统］ běnxìtǒng〔名〕自己系統.
［本乡］ běnxiāng〔名〕① この地方. 当地. ② 白 郷里. 〈～人〉同郷の人；（《初拍・1》）. ［～本土］〔成〕1) 生まれ故郷. 郷里；（《古今・1》）. 2) 当地. その土地；土地の人がみずからの土地を指す. ='本地'；（《姻緣・84》）. 例〈新上任的马县长是我们～成长的干部〉新しく赴任した馬県長は私たちの土地で育った幹部だ. 例〈就是～的人, …〉たとえ当地の人だったとしても, …；（《紅樓夢・100》）.
［本相］ běnxiàng〔名〕① 本性. 真相. 本来の姿. もとの形. 〈白娘子回到家中思想, 恐怕明日李员外在铺中对许宣说出～来〉白夫人は家に戻って考えました, おそらく明日, 李員外は店で許宣に（彼女の）本当の姿を暴露するであろうと；（《警世・28》）. 〈我教他现出～来你看〉おれがそいつの本当の姿を暴露してやる；（《西遊・86》）. ［～毕露］すっかり本性を現す. ② 本質.
［本项］ běnxiàng〔形〕白 主要な. 基本(の)；不完. 〈连～两顿饭还撑持不住, …〉この二度の食事さえまかないきれないほどなのに, …；（《紅樓夢・61》）.
［本销］ běnxiāo〔動〕（製品を）当地および国内向けに販売する. ↔'外销'〔名〕国内販売. 〈～和外销〉国内販売と国外販売.
［本小利微］ běn xiǎo lì wēi〔成〕元手が少なく, 利益がわずかである.
［本心］ běnxīn〔名〕本心. 本意. 本来の意向. 心の底. 〈这是不是他的～, 很有疑问〉これが彼の本意かどうかは, たいへんに疑わしい. 〈他已经知道了这个年轻人的～〉彼はもうすでにこの若者の本心がわかっていた. 〈他这样做是被迫的, 不是出于～〉彼がこのようにしているのはやむをえずのことであって, もとより本意ではありません.
［本星期］ běnxīngqī〔名〕今週.
［本刑］ běnxíng〔名〕法 本刑.
［本形］ běnxíng〔名〕白 化け物などの正体・本性.
［本性］ běnxìng〔名〕本質. 本性. 〈露出～〉本性が現れる. ［～难移］諺 生まれつきの性質は改めがたい. 三つ子の魂百までも；多く'江山易改'（☞'江山'）または'江山好改'と対になって用いられる；（《元曲・柳毅傳書・楔子》）.
［本姓］ běnxìng〔名〕白 ① もとの姓. 元来の姓. 旧姓. ② 名前. 〈不忍没其～, 就将方字为名, 唤做刘方〉その名前がないのをかわいそうに思って, 方の字を名前として, 劉方と呼んだ；（《醒世・10》）.
［本业］ běnyè〔名〕① 本来の職業. 本業. ② 自分の職業；同業者に対していう. ③ 書 農業を指す.
［本义］ běnyì〔名〕語 言葉の本来の意味. 本義.
［本意］ běnyì〔名〕① 本心. 本意. 真意. 〈说出了～〉本心を口にした. 〈并不是～〉本意というわけではない. 〈～难以捉摸〉真意をつかみかねる. 〈他的～并不是这样〉彼の本意はそうではない. ② 初心. もともとの考え, または意図. 本来の考え・意味. 〈变了～〉初心を変えた.
［本银］ běnyín ='本钱①'
［本应］ běnyīng 副 ='本该' 〈～征求群众的意见〉もともと大衆の意見を求めるべきである.
［本影］ běnyǐng〔名〕天 本影.
［本有常住］ běn yǒu cháng zhù〔成〕本来固有で変わらぬこと.
［本源］ běnyuán〔名〕①（行動の）根拠, いわれ, 動機. ② 元始. 根源. 原理. ③ 泉. 源. ④（生命・悪・富などの）源, 本源, 根源. ⑤（情報の）出所. ⑥（作品などの）源流. ⑦ 語 語根.
［本愿］ běnyuàn〔名〕念願. 〈学医是我的～〉医学を学ぶのが私の念願だった.
［本月］ běnyuè〔名〕今月. この月.
［本则］ běnzé〔副〕方 もともと. 元来. ='本来'；閩. 〔名〕法 本則.
［本站气压］ běnzhàn qìyā〔連〕気 現地気圧.
［本章］ běnzhāng〔名〕書 皇帝に申し上げる文書. 上奏文書. 〈候包公查赈之后有何～, 再作处理〉包公が例の救済のことを調べ, どう上奏するかを待ってから, けりをつける；（《三俠・13》）.
［本着］ běnzhe〔介〕…に基づき；'指示' '原则' '态度' '方针' '精神'などの抽象名詞とのみ組み, 名詞にはふつう修飾語がつく. 主語の前にも用いられる. 〈两国政府～真诚合作的精神签订了技术协定〉両国政府は誠意をもって協力するという精神にのっとって技術協定を結んだ. 〈不论什么问题, 都应～党的政策办事〉いかなる問題も党の政策に基づいて処理しなければならない. 〈～求同存异的原则, 我们坦率地交换了意见〉小異を残して大同に就くという原則に基づいて, 我々は率直に意見を交わした.
［本真］ běnzhēn〔名〕本来の姿. 〈恢复～〉本来の姿を取り戻す. 〔形〕方 ① 正統である. まっとうである；湖南. 〈他爷爷是个顶～的人〉彼のおじいさんはきわめてまっとうな人である. ② まじめである；四川. 〈人最～, 平常不多言多语〉人柄はとてもまじめで, ふだん余計なおしゃべりはしない.
［本镇］ běnzhèn〔名〕本町. 当町.
［本征］ běnzhēng〔形〕固有(の)；不完. ［～半导体］物 純半導体. ［～传导］電 固有伝導. ［～磁矩］電 固有磁気モーメント. ［～导磁率］電 固有透磁率. ［～函数］数 アイゲンファンクション. ［～能量］電 固有エネルギー. ［～音］電 固有音. ［～值］数 アイゲンバリュー.
［本证］ běnzhèng〔名〕法 ① 民事訴訟において, 当事者がその主張に基づいて提出した証拠. ② 刑事訴訟において, 検事や告発人が被告の犯罪を告発するために提出した証拠.
［本支］ běnzhī〔名〕書 本家と分家. ［～百世］〔成〕子孫相栄えて永久に絶えないこと；（《詩經・大雅・文王》）.
［本职］ běnzhí〔名〕自分の職責・職務・職分. 〈他们从～工作谈到了远大目标〉彼らは自分の職務から遠大な目標にまで話が及んだ. 〈超出了你的～〉きみの職分を超えている.
［本旨］ běnzhǐ〔名〕書 本来の趣意. 主要な意向. 主旨. 本旨.
［本质］ běnzhì〔名〕① 本質. 本性. 〈英雄的～便是不向困难低头〉英雄の真面目(しんめんもく)は困難にたち向かって屈服しないことだ. 〈轻易不暴露～〉なかなか本性を現さない. 〈反动～〉反動的本質. 〈抓住～〉実体をつかむ. ② 本質的；一部副詞の修飾を受ける. 〈最～的东西〉最も本質的なもの.
［本钟］ běnzhōng ='母钟'
［本主儿］ běnzhǔr〔名〕① 本人. 〈～一会儿就来, 你问他得了〉本人がすぐ来るから, 尋ねればいい. ②（遺失物などの）所有主. 本来の所有者. 持ち主その人. 〈这更好了, 人家～出来了〉それはますますけっこう, 持ち主その人が現れるとは；（《兒女・17》）. ③ 白 当家の主人. 〈少不得～依我〉どうあってもご主人をこちらの思いどおりにさせないではおかない；（《紅樓夢・99》）.
［本传］ běnzhuàn〔名〕史書の正史中の列伝.
［本字］ běnzì〔名〕（ある漢字の）本字.
［本自］ běnzì〔副〕白 元来. 本来. もともと. 〈如来～大慈悲, 闻语惨地敛双眉〉（釈迦）如来はもともと慈悲深いお方で, その話を聞いて, いたましげに両の眉をひそめられた；（《變文・大目乾連》）.
［本子］ běnzi〔名〕① 帳面. 帳簿. ② 雑記帳. 練習帳. ノート. 〈改～〉（教師が学生の）ノートを添削する. ③ 番号付き全紙. 小冊子. ④ 手帳. ⑤（小切手・切符などを）一つにとじたもの. ⑥ 版本. ⑦ 白 木の幹. 〈他想若大树～上, 有几个乾䂩, 好借脚力〉彼は大樹の幹にいくつかのこぶがあるので, 足場にできると思った；（《古今・21》）.
［本宗］ běnzōng〔名〕白 ① 本宗的. 本家一族. ② 当の家族. 〈命～扶柩回籍, …〉当人の家族に柩を守って原籍に運び帰るようにと命じ, …；（《紅樓夢・96》）. ③ 娘の実家. 〈退还～〉実家に(嫁を)かえす；（《古今・1》）.
［本族语］ běnzúyǔ〔名〕語 当該民族の言語.

［㤓］ běn〔名〕姓.

[苯] běn 〔名〕〔化〕ベンゼン．ベンゾール；有機化合物の一つ．

[苯胺] běn'àn 〔名〕〔化〕アニリン．フェニルアミン．〔～当量〕アニリン当量．〔～点〕アニリン点．〔～黑〕アニリン・ブラック．〔～基〕アニリノ基．〔～甲醛树脂〕アニリン・ホルムアルデヒド樹脂．〔～价〕アニリン価．〔～蓝〕アニリン・ブルー．〔～染料〕アニリン染料．〔～色素〕アニリン色素．〔～试验〕アニリン試験．〔～树脂〕アニリン樹脂．〔～印刷〕アニリン印刷．〔～油墨〕アニリンインク．フレキソインキ．〔～值〕アニリン価．〔～紫〕アニリン・バイオレット．

[苯巴比妥] běnbābǐtuǒ 〔名〕〔薬〕フェノバルビタール．

[苯丙胺] běnbǐng'àn 〔名〕〔薬〕アンフェタミン．ベンゼドリン．＝'苯异丙胺'

[苯丙胺酸] běnbǐng ànsuān ＝'苯丙氨酸'〔連〕〔化〕フェニルアラニン；必須アミノ酸の一つ．

[苯丙酮尿] běnbǐng tóngniào 〔連〕〔医〕フェニルケトン尿症．

[苯丙烷] běnbǐngwán 〔名〕〔化〕フェニルプロパン．

[苯撑基] běnchēngjī 〔名〕〔化〕フェニレン基．

[苯次乙基] běncìyǐjī 〔名〕〔化〕スチレン．

[苯二甲撑] běn'èrjiǎchēng 〔名〕〔化〕キシリレン．

[苯二酸] běn'èrsuān ＝'苯二甲酸'〔名〕〔化〕フタル酸．

[苯酚] běnfēn 〔名〕〔化〕石炭酸．フェノール．〔～盐〕フェナート．〔～液〕石炭酸水．

[苯酐] běngān 〔名〕〔化〕フタリック・アンヒドライド．

[苯海拉明] běnhǎilāmíng 〔名〕〔薬〕ジフェンヒドラミン．

[苯核] běnhé 〔名〕〔化〕ベンゼン核．

[苯环] běnhuán 〔名〕〔化〕ベンゼン環．〔～化合物〕ベンゼン環化合物．

[苯磺酸] běnhuángsuān 〔名〕〔化〕ベンゼン・スルホン酸．

[苯磺唑酮] běnhuángzuòtóng 〔名〕〔薬〕アンツーラン．

[苯基] běnjī 〔名〕〔化〕フェニル基．〔～苯酚〕フェニル・フェノール．〔～氰〕ベンゾニトリル．

[苯甲醇] běnjiǎchún 〔名〕〔化〕ベンジル・アルコール．

[苯甲基] běnjiǎjī 〔名〕〔化〕ベンジル基．＝'苄基'

[苯甲醚] běnjiǎmí 〔名〕〔化〕アニソール．

[苯甲醛] běnjiǎquán 〔名〕〔化〕ベンズアルデヒド．

[苯甲酸] běnjiǎsuān 〔名〕〔化〕安息香酸．

[苯甲酰] běnjiǎxiān 〔名〕〔化〕ベンゾイル．

[苯肼] běnjǐng 〔名〕〔化〕フェニルヒドラジン．

[苯醌] běnkūn 〔名〕〔化〕キノン．ベンゾキノン．

[苯硫酚] běnliúfēn 〔名〕〔化〕チオフェノール．

[苯六甲酸] běnliùjiǎsuān 〔名〕〔化〕メリット酸．

[苯齐巨林] běnqíjùlín 〔名〕〔化〕アンフェタミン．＝'苯异丙胺'

[苯醛] běnquán ＝'苯甲醛'

[苯炔] běnquē 〔名〕〔化〕ベンゼン．

[苯酸] běnsuān ＝'苯甲酸'

[苯妥英钠] běntuǒyīngnà 〔名〕〔薬〕フェニントンナトリウム．ジフェニルヒダントイン．

[苯酰胺] běnxiān'àn 〔名〕〔化〕ベンズアミド．

[苯亚甲基] běnyàjiǎjī 〔名〕〔化〕ベンザル．

[苯氧基] běnyǎngjī 〔名〕〔化〕フェネート．

[苯乙醇] běnyǐchún 〔名〕〔化〕フェニル・エチル・アルコール．

[苯乙酚肽] běnyǐfēntài 〔名〕〔医〕アプフュリン．

[苯乙基] běnyǐjī 〔名〕〔化〕フェネチル．

[苯乙醛] běnyǐquán 〔名〕〔化〕フェニル・アセトアルデヒド．

[苯乙酮] běnyǐtóng 〔名〕〔化〕アセトフェノン．

[苯乙烯] běnyǐxī 〔名〕〔化〕スチレン．スチロール．〔～玻璃〕ポリガラス．〔～电容器〕スチコール・コンデンサー．〔～化氧〕スチレン・オキシド．〔～聚酯〕スチレン・ポリエステル．〔～树脂〕スチロール樹脂．〔～橡胶〕スチレン・ゴム．〔～纸〕スチレン・ペーパー．

[苯异丙胺] běnyì bǐng'àn ＝'苯丙胺'

[苯中毒] běnzhòngdú 〔名〕〔医〕ベンゾール中毒．

[畚] běn ①タケ・木・鉄などで作った箕に似た農具．②〔方〕ちりとり．＝'簸箕'〈～箕〉同上．③〔動〕〔方〕'畚箕'で物をかき集める；〔例〕．〈～土〉土を'畚箕'で集める．〈～炉灰〉ストーブの灰を'畚箕'で集める．④もっこ．

[畚插] běnchā 〔名〕もっこ；土を運ぶのに用いる．

[畚斗] běndǒu 〔名〕〔方〕ちりとり．＝'畚箕'；〔福建〕．

[畚箕] běnjī 〔名〕〔方〕①☞〔注解〕②；〔例〕．②うず巻き状でない指紋；〔例〕．

[畚挶] běnjú 〔名〕土を運ぶ用具．

[夯㊁] bèn 〔白〕＝'笨'〈蠢～〉愚かもの．//㊀ hāng

[夯吃] bènchī 〔動〕〔白〕ひたすら食べる．夢中になって食べる．

[夯干] bèngàn 〔動〕〔白〕懸命になってする．〈没有别法，只好～罢了〉ほかの方法はない，ただ懸命にやるだけだ；(《姻縁·37》)．

[夯汉] bènhàn 〔名〕〔白〕そこつもの．のろまな男；力仕事に従事する者に対する蔑称である．〈只见远远的一个～，挑了一担食盒来，…〉遠くの方から男が一人おかもちを担いでやってくるのがふと見えた，…；(《儒林·1》)．☞'夯汉 hānghàn'

[夯货] bènhuò 〔名〕〔罵〕愚かもの．まぬけ．ばかもの．のろま．＝'笨货'〈～！谁说道叫你独宿？〉おばかさん，だれがあなたを一人で泊めると言いましたか；(《二拍·21》)．〈你这个～胡缠〉おまえという愚かものはやたらにからむ；(《西遊·27》)．☞'夯货 hānghuò'

[夯雀ル先飞] bèn quèr xiān fēi 〔諺〕のろまなスズメは先に飛び立つ．〔喩〕不器用なものは時間がかかるので，ほかの人より先に仕事を始める．できの悪いものは人一倍努力せねばならない；(《紅樓夢·67》)．

[夯铁] bèntiě 〔形〕〔白〕ばかである．〈不想张鲁是一～之夫〉張魯がばかな男だとは思わない；(《五馬破曹·2》)．

[坌]（②坋）bèn ①〔動〕〔方〕掘り返す．＝'刨'；〔例〕．〈～地〉畑を掘り返す．〈～横头〉田畑を横に掘り返す．〈～田角〉田畑の角を耕す．②ほこり．③集まる．〈～集〉群がり集まる．④粗悪な．粗雑な．太い．〈拾得粗～～几根柴〉太い薪を何本か拾う；(《元曲·蝴蝶夢·4》)．⑤振りかける；粉末などを．⑥一緒に．〈驾辋连轭，～人关门〉多くの車をつらねて，一緒に群がるようにして，(函谷)関より入ってくる；(《老父》)．⑦〔動〕〔方〕掘る．掘り出す；〔例〕．〈～萝卜〉ダイコンを掘り出す．⑧〔動〕〔方〕打つ．たたく．殴る；〔例〕．〈～脱伊几拳头〉彼を数回げんこつで殴った．⑨〔白〕＝'笨' //'坋'又 fèn

[坌蠢] bènchǔn 〔形〕〔白〕①そこつである．愚直である．おろかである．〈那老公果是～，不上一年，被他炙博杀了〉そのおやじもやっぱりそこつであったが，一年もたたないうちに，あの女にとり殺された；(《水滸·104》)．②太くて弾力性に欠ける．いかつい．〈腰肢～，全无袅娜风情〉足腰がいかつくて，全くあだっぽいところがない；(《水滸·104》)．

[坌工] bèngōng 〔名〕〔白〕力仕事．〈则是与人家挑土筑墙，和泥托坯，担水运水，做～生活度日〉そこでよその家のために土を担いで塀を築いたり，泥をこねてれんがを造ったり，水を担いで運んだり，力仕事をして生活し，毎日を送っていた；(《初拍·35》)．

[坌集] bènjí 〔動〕☞〔注解〕③．〔～城区〕住居の密集している市街地．

[坌鸟先飞] bèn niǎo xiān fēi 〔成〕ばかな者がかえって聡明な人より先に志を得る；(《元曲外·陳母教子·1》)．☞'笨鸟(ル)先飞'

[坌涌] bènyǒng 〔動〕わき出す．わき上がる．ふき出す．〈心潮～〉ある感情がわき上がる．〈许多感想～心头〉多くの感想が胸に込み上げる．

[奔㊁]（逩）bèn ①〔動〕まっしぐらにゆく．めざしてゆく．…に向かう．わき目をふらずに進む．〈他顺着小道直～那山头〉彼は小道伝いにその山頂をめざして進む．〈离了家门，一行人～大路而去〉家の門を出ると，一行は大通りの方に向かって行きました；(《金瓶梅·84》)．〈出这枣槊巷，径～王二哥茶坊前来〉この棗槊巷を出ると，まっすぐ王二哥の'茶坊'の前に飛ぶようにやって来た；(《清平·簡貼》)．②〔動〕(40歳，50歳に)手が届く，近づく．〈他是～五十的人〉彼は50に手が届こうとする人だ．〈我快～六十了〉私はもうすぐ60になろうとしている．③生活のためかけまわる．必死になって働く．〈～～ル〉同上．〈～饭辙去〉同上．④〔介〕〔方〕…に向かって．＝'往'；〔東北〕．〈～东走〉東へ行く．⑤〔動〕〔方〕もがく；〔四川〕．〈～脱下〉必死になってもがく．⑥〔動〕〔方〕(ぴんと)引く；〔四川〕．〈不要～断了线，松点！〉ロープが切れぬようにゆるめろ．〔注〕⑤⑥は'鐼'とも書く．また'绷'の訛音ともみられる．//㊀ bēn

[奔奔坷坷] bènbenkěkě 〔形〕(道などが)でこぼこしている；×'奔坷'．☞'奔奔坷坷 bēnbēnkěkě'

[奔驰] bènchi 〔動〕奔走する；生活のため苦労して．☞'奔驰 bēnchí'，'奔驰 bēnchi'

[奔到点ル上] bèndao diǎnr shàng 〔熟〕〔方〕重要なところまで話が及ぶ．核心をつく；〔東北〕．

[奔吊] bèndiào 〔白〕＝'绷吊'

[奔金取宝] bèn jīn qǔ bǎo 〔成〕金もうけする；(陸泳《呉下田家志》)．

[奔命] bèn,mìng 〔動〕①必死になって働く．一刻も休まずにする；俗語．②〔白〕懸命になる．必死になる．〈头ル也不回，一直～往屋里去了〉振り向きもしないで，一目散に部屋の中に入って行った；(《金瓶梅·43》)．〈～走出庙内〉必死になって廟から逃げた；(《水滸·42》)．☞'奔命 bēnmìng'

[奔头(ル)] bèntou(r) 〔名〕①働きがい．張り合い．将来への望み．〈～不很大〉働きがいがあまりない．〈生活很有～〉生活にたいへん張りがある．〈有～的工作〉やりがいのある仕事．②〔方〕落ち着くところ；〔東北〕．〈结了婚，我闺女也有个～〉結婚したら，私の娘も安心して生きて行ける．

[倴] bèn 地名用字．〔倴城〕(Bènchéng)〔名〕地名；河北省．

[笨] bèn ①〔形〕のろまである．愚かである．〈这孩子太～〉この子はまったくのろまだ．②〔形〕不器用だ．つたない．〈嘴～〉口べた．〈～手〉☞〔注解〕．③〔形〕かさばって重い．〈箱子太～〉トランクがたいそうかさばって重い．〈～活(ル)〉荒仕事．力仕事．④〔形〕〔方〕(穀物が)粘りけがない；〔北京〕．〈～谷子〉粘りけのない穀物．〈～高粱〉粘りけのないコーリャン．〈是～的，是粘的？〉粘りけがあるのかないのか．⑤不格好な．

［笨笨痴痴(的)］ bènbenchīchī(de) 〔方〕＝'笨笨磕磕'；〔東北〕.

［笨笨磕磕］ bènbenkēkē 〔形〕① 話に一貫性がなく、なめらかでない；×'笨磕'. 〈由于激动, 他说得～〉興奮していたので、彼の話しぶりは一貫性がなく、流暢でなかった. ② 不器用なさま. 〈～削铅笔〉不器用に鉛筆を削る.

［笨笨拉拉］ bènbenlālā 〔形〕〔方〕動作がのろい.（不器用で仕事が）もたもたしている；×'笨拉'；〔北京〕. 〈他干点儿什么都是～的〉彼は何をやってもいつももたもたしている.

［笨笔］ bènbǐ 〔名〕稚拙な筆；文章を書くのが下手なことの形容；多く〔謙〕.

［笨鳖］ bènbiē 〔名〕愚か者. 〈我们也不是～〉私たちだってばかではない.

［笨伯］ bènbó 〔名〕〔文〕愚者. 愚人.

［笨才］ bèncái 〔名〕才能のない人. 愚鈍な人. 不器用な人. のろまな人.

［笨车］ bènchē 〔名〕がんじょうな荷車.

［笨大］ bèndà 〔形〕（処理に困るほど）ばかでかい, かさばる. 〔貶〕〈～的材头、～的柱子, 使人一见就保留一种希奇印象〉ばかでかい材木や柱は、我々に一風変わった印象を与える.

［笨蛋］ bèndàn 〔名〕うすのろ. 鈍物. 昼あんどん. ＝〔方〕'笨坯'

［笨东西］ bèndōngxi 〔名〕〔罵〕まぬけ. あほう.

［笨工］ bèngōng 〔名〕仕事の下手な職人. 不器用な職人. ［～出巧匠］〔諺〕不器用な職人から腕ききの職人が出る. 〔喩〕まじめに精を出して励めば喜ばしい結果を得ることができる.

［笨狗］ bèngǒu 〔名〕① 大きなイヌ. ② 〔方〕飼いイヌ. 家庭で飼っているイヌ；〔北京〕.

［笨汉(子)］ bènhàn(zi) 〔名〕① 荒々しい男. 荒くれ男. ② 気の利かない男. 鈍感な男. 粗忽な男. 愚か者. 不器用な人.

［笨呵呵(的)］ bènhēhē(de) 〔形〕〔方〕不器用である. 間が抜けている；〔東北〕. 〈～的啥也不会〉不器用で何もできない.

［笨厚］ bènhòu 〔形〕ぶ厚い. かさばる；処理に困るほど厚みがあること. 〈他穿了一件～的棉大衣〉彼はぶ厚い綿入れを着た.

［笨活(儿)］ bènhuó(r) 〔名〕☞〔字解〕③；俗語. 〈干～〉力仕事をする. 肉体労働をする.

［笨货］ bènhuò ＝'笨蛋'；呉語では多く女性について.

［笨鸡］ bènjī 〔名〕ばかげた事をするやつ. 不器用なやつ.

［笨家］ bènjiā 〔名〕〔白〕愚か者. 愚鈍な人. ぼんくら. うすのろ.

［笨劲儿］ bènjìnr 〔名〕ばか力.

［笨锯］ bènjù 〔名〕鈍くなっているのこぎり. 〔喩〕じわじわと苦しめるやり方. 〈这么～锯我简直受不了〉このようにじわじわと苦しめられたら、もう全くやりきれない.

［笨口拙舌］ bèn kǒu zhuō shé 〔成〕口べたである. 〈～的人〉口べたな人.

［笨力气］ bènlìqi ＝'笨劲儿'

［笨驴］ bènlǘ 〔名〕のろまなロバ. 〔喩〕まぬけなやつ.

［笨鸟(儿)先飞］ bènniǎo(r) xiān fēi 〔諺〕愚かな鳥は先に飛ぶ. 〔喩〕不器用なものから先にやらせてもらう. 力の足りないものは早いうちに準備する；能力の不足を努力で補うたとえ. 多く〔謙〕. ＝'夯雀儿先飞'；（《元曲・陳母教子・1》）. 〈我写字没有你们快, 所以我早就动笔了, ～嘛！〉私は字を書くのが皆さんほど速くないので、もう書き始めています、ばかな鳥は先に飛ぶというじゃないですか.

［笨牛］ bènniú 〔名〕愚かなウシ. 〔喩〕愚かな人のたとえ.

［笨坯］ bènpī 〔方〕＝'笨蛋'

［笨儿笨儿］ bènrbènr 〔名〕〔方〕愚かもの. ＝'傻子'；〔天津〕.

［笨人］ bènrén 〔名〕愚かな人. ［～先起身, 笨鸟早出林］〔諺〕愚者は先に出発し、愚かな鳥は早く林を出る. ＝'夯雀儿先飞'

［笨屎虫］ bènshǐchóng 〔名〕〔方〕〔虫〕フンコロガシ. ＝'屎壳郎'；〔四〕.

［笨手］ bènshǒu 〔名〕不器用な人. 手が遅い人. ［～八脚］［～笨脚］〔成〕動作がのろい. 動作が機敏でない. 不器用で仕事をするのにもたもたしている. 〔例〕〈男人干家务活儿, 总是～的〉亭主が家のことをすると、きまって（かってがわからずに）もたつく. ［～笨脚偏爱好］〔諺〕下手の横好き. ［～拉脚(的)］〔方〕＝'笨手笨脚'；〔東北〕.

［笨头笨脑］ bèn tóu bèn nǎo 〔方〕＝'笨头拙脑'；〔呉〕. 〈这个小囡有眼～〉この子は少し鈍い.

［笨头拙脑］ bèn tóu zhuō nǎo 〔成〕鈍感である. 愚鈍である. 愚昧である. 愚かである.

［笨贼］ bènzéi 〔名〕① 〔方〕〔罵〕気の利かないやつ. 鈍なやつ. うすのろ. ＝'笨蛋'；〔呉〕. ② 〔白〕まぬけなどろぼう.

［笨重］ bènzhòng 〔形〕①（人・体が）動きが鈍い、鈍重である. 〔貶〕〈用～的步法走〉重い足どりで歩く. 〈脚步～〉足どりが重い. ② 愚鈍である. 鈍感である. 〔貶〕 ③（行いが）へまである, つたない. 〔貶〕 ④ 目方が重い. かさばって重い. 〈～家具〉大きくて重い家具. 〈身体～〉体が大きくて動きが鈍い. ⑤ 骨がおれる. 〈～的活计〉骨のおれる仕事. ［～劳动］ 1) 重労働. 2) 辛抱のいる仕事.

［笨拙］ bènzhuō 〔形〕① 下手である. 不器用である. ＝'拙笨' 〔貶〕〈～的手势〉不格好な手つき. 〈我的～的嘴又找不到话来安慰她〉私は口べただから彼女を慰める言葉を見つけられなかった. ② そこつである. 〔貶〕 ③ 愚鈍である, 間が抜けている, のろまである, 利口でない. 〔貶〕〈我这个小女孩生来天资～, 请老师费心多帮助她吧〉うちの娘は頭が悪いので、どうか先生めんどうでしょうがよろしくお願いします.

［笨嘴笨腮］ bèn zuǐ bèn sāi 〔成〕口べたである. 〈幸而我们都～的, …〉幸い私たちはみな口べたで、…；（《紅樓夢・54》）.

［笨嘴笨舌］ bèn zuǐ bèn shé ＝'笨嘴巴舌(儿)'、'笨嘴拙舌'、'笨嘴八舌' 〔成〕口べたである. 言葉が巧みでない. 〈他呀, ～的, 见了生人连句完整的话都说不上来, 还当厂长？〉彼は口べたで、知らない人に会ってもまともな話すらできないのに、工場長になんかなれるもんか.

［笨做］ bènzuò 〔動〕① もたもたと事をする. ② 規則にこだわって融通の利かないやり方をする.

［坌］ bèn ［坌功］（bèngōng）〔動〕〔白〕努力をする. 〈使了千百贯现钱, 下了五七年～〉1,100'貫'の現金を遣い、5, 6年の努力をする；（《董西廂・4》）.

［倴］ bèn 〔白〕＝'笨' 〈法聪心～〉法聡は気がきかない；（《元曲・東坡夢・1》）.

BENG ㄅㄥ

［伻］ bēng ① 雇い人. しもべ. 使者. ② …させる. ＝'使' ③ 〔名〕姓.

［伻头］ bēngtóu 〔名〕〔白〕他家の奴僕に対する尊称. 〔喩〕老僕・召使のたぐい.

［祊］（鬃） bēng ① 古代に宗廟内で行われた祭祀；門内の祭壇を設ける所も指す. ② ［祊河］（Bēnghé）〔名〕川の名；山東省.

［绷 ㊀］ bēng ① 綿. 〔喩〕よろいを着用するためのひも. 〈妻自组甲～〉妻は自分でかぶとに使うひもを紡ぎ織る；（《戰國策・燕策》）. ② 継続. 継続する. 続く. 〈将～万嗣〉子孫が万代までも連綿と続く；（《後漢書・班彪傳》）. ③〔動〕〔白〕縛る. くくる. // ㊁ bīng

［绷扒］ bēngbā 〔動〕〔白〕縛りあげる. ＝'绷扒' 〈如何肯～他〉どうして彼を縛りあげたりしようか；（《水滸・51》）.

［绷弦］ bēnghóng 〔名〕〔白〕弓の音. 〔喩〕弓. 〈扫我(戎)虏于山川, 但劳只箭, 静妖纷(氛)于紫塞, 不假～〉えびすを山川に追い払い、矢をねぎらい、不穏な気を長城に静めて、弓を使わせない；（《變文・阿彌陀》）.

［崩］ bēng ①〔動〕崩れる. 崩れ落ちる. 〈山～地裂〉山が崩れ地が裂ける. 天変地異が起こる. ②〔動〕破裂する. 割れる. 〈把气球吹～了〉風船玉を吹いて割ってしまった. 〈刨子～了〉かんなの歯がこぼれた. ③〔動〕炸裂して飛んできたものが不意にあたる. 〈放爆竹～了手〉爆竹を鳴らしていて手にあたった. ④ 子宮出血. 〈～症〉同上. ⑤ 崩ずる；帝王の死をいう. 〈桓帝～, 灵帝即位〉桓帝が崩じ、霊帝が即位した；（《三國・1》）. ⑥〔動〕銃殺する；俗語. 〈抓着许大, 非～了他不可！〉許大を捕らえたら、必ず銃殺にしてやる. ⑦〔動〕だます. 陥れる；俗語. ＝'坑' 〈我～不了你〉僕はきみをだましっこない. ⑧〔動〕〔方〕決裂する；〔東北〕. 〈两人就这样谈～了〉二人の仲はこうしてだめになった. ⑨〔動〕〔方〕口答えする. 叱責する；〔東北〕. 〈用话～人〉口答えする. ⑩〔方〕程度の甚だしいことを表す. 〈～脆〉とても歯切れがいい. ⑪〔名〕姓.

［崩败］ bēngbài 〔動〕〔白〕荒れ朽ちる. 荒れ果てる. 〈～花园〉荒れ果てた庭園；（《清平・洛陽》）.

［崩崩脆(的)］ bēngbēngcuì(de) 〔形〕歯ごたえがさくさくしている.

［崩殂］ bēngcú 〔動〕天子が死亡する. 〈先帝创业未半, 而中道～〉先帝は創業なかばならざるうちに、途中で崩御なされた；（諸葛亮《前出師表》）.

［崩摧］ bēngcuī 〔動〕〔書〕① 山石が崩れる. ② 完全に壊れる. 崩壊する. 〈纲纪～〉綱紀ががたがたになる. 〈社稷～〉国家が崩壊する.

［崩脆］ bēngcuì 〔形〕〔方〕☞〔字解〕⑩；〔東北〕.

［崩大碗］ bēngdàwǎn 〔名〕〔植〕ツボクサ.

［崩刀］ bēngdāo 〔名〕足のつめを掃除する道具；へら状のもの.

［崩顶］ bēngdǐng 又 béngdǐng 〔動〕〔方〕（皮の硬い菓子の）表面がはじける；〔北京〕.

［崩断］ bēngduàn 〔動〕ぷつんと切れる. 〈那被弹得过急的弦儿, 突然～了〉激しく弾きすぎたその弦が突然ぷつんと切れた.

［崩坏］ bēnghuài 〔動〕完全に壊れる. 崩壊する. 〈茅屋四下里～了〉茅屋の四周が崩れ落ちた. 〈农业生产开始商品化, 那种自给自足的自然经济开始～了〉農業生産が商品化され始め、あのような自給自足の自然経済は崩壊し始めた.

［崩毁］ bēnghuǐ ＝'崩坏' 〈墓室～〉墓室が崩れた.

［崩积土］ bēngjītǔ 〔名〕崩積土.

［崩驾］ bēngjià 〔動〕〔敬〕皇帝が死ぬ. 崩御する.

［崩解］ bēngjiě 〔動〕① 崩壊する. 瓦解する. 〈山不～〉山は崩壊しない；（《大戴禮・誥志》）. ②（国家・経済・制度などが）崩壊する. 〈宗法制度彻底～〉家父長制度は完全に崩壊する. ③ 〔地〕岩石が風化作用によって壊れ粉々になる.

［崩决］ bēngjué 〔動〕（堤防などが）決壊する.

[崩口] bēngkǒu [名] ①ほころび目. ② ⑦＝'豁嘴'; 圖.
[崩溃] bēngkuì [動] (国家·政治·経済·軍事などが)崩壊する. 瓦解がする. 〈快要～的空虚的大家庭〉壊れかかっている空虚な大家庭. 〈奴隶制度统治秩序～了〉奴隷制度の支配秩序は崩壊した. 〈整个国民经济几乎到了～的边缘〉国民経済は破綻寸前の状態に追い込まれた. 〈敌人全线～了〉敵は総崩れになった. 〈那恐怕总～的时期也不会很远罢!〉それなら恐らくすべて瓦解する時期も遠くはないだろう.
[崩离] bēnglí [動] 崩壊する. 〈但恐社稷～, 有同秦世〉国家が秦の時と同じように崩壊してしまうのではないかと心配いたしております; (《閑河》).
[崩裂] bēngliè [動] ① 破裂する. 崩れ散る. 裂ける. (砲弾が)炸裂する. (堤防が)決壊する. (タイヤが)パンクする. 割れ目ができる. ② 刃こぼれする. 〈车刀容易～了〉バイトが刃こぼれしやすくなった.
[崩龙族] Bēnglóngzú [名] パラウン族; 中国少数民族の一つ. ☞付表
[崩落] bēngluò [動] 崩れ落ちる. 〈山石～〉山の石が崩れ落ちる. [名] 崩落. [～采矿法]崩落式採鉱法.
[崩儿] bēngr [擬] ⑦ 弦楽器を弾き鳴らす音. 〈拿着弦子, ～～价拨弄着玩〉弦楽器を手にし, ぺんぺんとつま弾いて遊んだ; (《老残·12》).
[崩刃] bēng, rèn [動] 刃こぼれする. [名](bēngrèn) 切刃欠け.
[崩散] bēngsàn [動] 崩れ散乱する. 〈泥块～到河水里〉泥のかたまりが崩れ散って川の中に落ちる.
[崩松] bēngsōng [名] ネズミサシ. ＝'杜松'
[崩塌] bēngtā [動] ① (建造物などが)崩れ落ちる, 崩れ倒れる. 〈人觉得好像山也～了〉人々は山も崩れたかと思った. 〈后墙在爆炸声中～了〉裏側の塀は爆発音とともに崩れ落ちた. ② (制度·組織などが)崩れる, 崩壊する.
[崩坍] bēngtān [動] ① 陥没する. 崩れる; 多くがけや坂の岩石や土が崩れ落ちることをいう. 〈山崖～〉がけが崩れ落ちる. ② (組織·制度などが)瓦解がする. ③ 破産する.
[崩腾] bēngténg [形] ⊜ 勢いがすさまじい. また急ぎに急ぐさま; '崩'は'奔'. 〈用不着咱军马～, 武艺纵横〉わが軍が急遽赴き, いかんなく武力を発揮する必要はない; (《元曲·氣英布·2》). [動] 崩れ浮き足だつ. 〈虏骑～畏蒺藜〉敵騎は崩れ浮き足だって, '蒺藜'〔武器の一種, これを踏むと歩けなくなる〕を畏れる; (王維《老將行》詩).
[崩颓] bēngtuí ＝'崩塌①' 〈山岳～〉山が崩れる.
[崩陷] bēngxiàn [動] 崩れ落ちる. 崩れて陥没する. 〈山地～〉山地が崩れて陥没する. 〈火山爆发, 山林～了〉火山が爆発したために, 山も林も崩れ落ちてしまった.
[崩症] bēngzhèng [名] ☞ 字解 ④.
[崩坠] bēngzhuì [動] 崩れ落ちる. ＝'崩落' 〈土石～〉土石が崩れ落ちる.

[绷㊀] (繃) bēng ① [動] 張る. ぴんと引っ張る. 〈胡琴弓上～着的是马尾儿〉胡弓の弓に張ってあるのはウマのしっぽの毛だ. 〈她把一块白绸子～在绷子上〉彼女は白い絹地を刺しゅう枠の上に張った. ② [動] (物が)はねあがる. 〈弹簧～飞了〉スプリングがはねた. ③ [動] しつけをする. 針で止める. 〈～被头〉掛け布団にしつけする. ④ [動] ⑦ やせ我慢する. 見えをはる. 支える. 耐える. 持ちこたえる; 北京, 圖, 四川. 〈～场面〉☞ 語彙. 〈还能～多久?〉あとどのくらい我慢できますか. 〈他真～得住, 一声不吭〉彼はほんとうに辛抱強く, 一言も弱音を吐かない. 〈头几天总要～一下, 以后老能这样吗?〉初めの何日かはむりして持ちこたえても, その後ずっとできるのか. ⑤ [動] ⑦ (財物を)だましとる; 東北. 〈坑～拐骗〉詐欺·横領·誘拐. 〈东～西骗〉あちこちで物をだましとる. ⑥ (～子) [名] 刺しゅう枠. ⑦ [動] 言葉で相手を退ける. ⑧ [動] ⑦ (だれがいちばん持ちこたえられるか)比べる, 競争する; 北京. 〈跟他～一阵儿〉彼と一度根比べをする. 〈～了好半天〉長い時間頑張って譲らない. ⑨ [動] ⑦ 絶対に譲歩しない; 北京. 〈价钱～得挺硬〉値段は絶対にまけない. ⑩ [動] ⑦ 関係を断つ. 訣別する. ＝'决裂'; 北京. 〈俩人怕要～〉二人は訣別しそうだ. 〈可別闹～了〉決して訣別してはいけない. ⑪＝'绷 běng ③' ⑫ [動] ⑦ 扮装する. 見せかける. (むりに)ふりをする; 四川. 〈穿个长衫子, 捏他妈个长烟杆, '老太爷'的架子～得蛮像〉'长衫子'を着て, きせるなんぞ持ちやがって, すっかり老太爺きどりじゃないか. ⑬ [動] ⑦ ほめそやす. おおげさに言う. ＝'夸' ⑭ [動] ⊜ 縛る. まきつける. ■ ④と⑧～⑪は'掤'とも書く. // ㊁ běng, ㊂ bèng
[绷扒] bēngbā [動] ⊜ 縄で縛る. 〈把雷横～在街上〉雷横を大通りで縛りあげた; (《水滸·51》). [～吊拷] [成] 縄で縛りあげ, つりさげて拷問する; (《今古·36》).
[绷巴吊拷] bēng bā diào kǎo [成]＝'绷扒吊拷' (☞'绷扒'); (《西遊·24》).
[绷绷儿] bēngbengr [名] ⑦ 刺しゅうのときに布を張る道具; タケの輪を使った小さなものをいう. 大きいものは'绷子'という; 四川.
[绷场面] bēng chǎngmiàn [熟] ⑦ なんとか場を持ちこたえる. むりに体裁をかざる. 無理をして見えを張る; 北京, 圖.
[绷床] bēngchuáng [名] 体 トランポリン.
[绷脆透酥] bēng cuì tòu sū [成] さくさくしていて口あたりがよい.
[绷大方] bēng dàfāng [連] ⑦ 気前がいいふりをする; 四川.
[绷大价] bēng dàjià [熟] 高値をふっかける.
[绷带] bēngdài [名] 包帯. 〈扎～〉包帯を巻く. 〈两个被～把一只手吊在颈项下面的军人摇摇摆摆地从里面走出来〉包帯で片手を首の下につっている軍人が二人, 中からふらふら出てきた. [～包] 救急手当用品が入ったカバン. 救急袋.
[绷吊] bēngdiào [動] ⊜ 縛ってからつるして打つ. 拷問する.
[绷断] bēng, duàn [動] ぴんと張って切れる. 〈精神紧张得像一根快要～的琴弦〉気持ちが緊張して, まるでぴんと張って今にも切れそうな琴の弦のようである
[绷弓(子·儿)] bēnggōng(zi·r) [名] ① ドアの自動閉鎖ばね. ＝'掤弓(子·儿)' ② ⑦ パチンコ; 針金と輪ゴムで作った子どものおもちゃ. ＝'弹弓' [連](bēng gōng(zi·r)) (弓や枠状のものを)ぴんと張る.
[绷鼓] bēng, gǔ [動] 太鼓(の皮)を張る.
[绷簧] bēnghuáng [名] ⑦ ばね. スプリング. ＝'弹簧'; 東北. 〈一张床得用多少～?〉一台のベッドにスプリングをどのくらい使いますか.
[绷架] bēngjià [名] 刺しゅう台.
[绷藉] bēngjiè ＝'绷接' [名] ⊜ おくるみ; '藉' '接'は'褯'の仮借. ＝'襁褓' 〈你娘将你那～包, …〉あなたのお母さんはあなたをおくるみにくるみ, …; (《元曲·東堂老·1》).
[绷褯] bēngjiè [名] ⊜ おくるみ. ＝'襁褓'
[绷紧] bēngjǐn [動] きつく張る. ぴんと張る. 〈把弦～了〉弦をぴんと張った.
[绷劲仗] bēng jìnzhàng [熟] ⑦ 豪傑を装う; 四川. 〈平素喜欢～〉いつも豪傑ぶるのが好きだ.
[绷面子] bēng miànzi [連] ⑦ 顔をたてる. 面目を保つ; 四川. 〈给两个人～〉二人の顔をたてる.
[绷脑筋] bēng nǎojīn [熟] 頭を緊張させる. 意識をしっかりさせる.
[绷爬吊拷] bēng pá diào kǎo [成] 縛ってつるしあげ, たたいて拷問する. ＝'绷扒吊拷' 〈若妾身犯下分毫, 相公也, 我情愿, 吃那条丈夫的～〉もしも私が少しでも悪いことをしていたら, だんなさま, 夫殺しのかどでつるしあげの拷問を受けてもよろしゅうございます; (《元曲·灰闌記·2》).
[绷骗] bēngpiàn [動] (人の財物を)だまし取る.
[绷筛] bēngshāi [名] ⑦ 小型のふるい; 圖.
[绷伸] bēngshēn [動] ⑦ まっすぐにする. 引っぱる. 平らにのばす; 四川. 〈把绳子～〉ひもをまっすぐにのばす.
[绷苏气] bēng sūqì [熟] ⑦ 金持ちぶる; 四川. 〈莫要乱～〉やたらと金持ちぶるな.
[绷线] bēngxiàn [名] ① しつけ糸. ② おさえ糸. 板などに品物をのせて運ぶときに掛けておくひも. ＝'绑绳'
[绷楦] bēngxuàn [動] 靴の木型をはめてしつけ縫いをする.
[绷针] bēngzhēn [名] まち針.
[绷正经] bēng zhèngjīng [連] ⑦ まじめを装う; 四川. 〈倒不是我假～, 实在由于鼓不起劲〉別にまじめぶっているのじゃなくて, 全くファイトがわかないからだ.
[绷直(了)] bēngzhí(le) [動] ぴんと張る. 張ってぴんとさせる. 〈把绳子～了〉縄をぴんと張った.
[绷拽] bēngzhuài [動] ⊜ 生活に四苦八苦する. なんとか暮らしを維持する. 〈有钱时强弃舍, 无钱后苦～〉金があれば必要もないのに浪費し, 金がないと四苦八苦して暮らす; (《盛世新聲·小令》). 〈而今只好绷绷拽拽朝升暮合过去〉今は致し方なくなんとか朝一升夕一合と(コメを買って)暮らしている; (《二拍·28》).
[绷子手] bēngzishǒu [名] 詐欺師.

[痭] bēng 〔中医〕子宮出血; 女性の病気の名.

[嘣㊀] bēng ① [擬] 物がはねたり, はぜたりする音. 〈心里～～直跳〉胸がどきどきと鳴り続けた. 〈胸口～～～一阵乱跳〉胸がどきんどきんとしばし動悸を打つ. ② (～子) [名] '制钱'10'文'に相当する小額銅貨; 20世紀初めに流通した補助貨幣. 〈～子没给〉びた一文もくれない. ③ [嘣豆儿] (bēngdòur) [名] ⑦ 煎ったソラマメ. ＝'铁蚕豆' // ㊁ běng

[甭] béng ① [副] '不用'のつまった音; 北方の口語. 1) 制止, 禁止, 阻止, 反対を表す. 〈你～管!〉かまうな. 〈您～生气〉怒らないでください. ■ 北京語では多く言葉の初めに用いる. 〈～你嘅! 估量着点儿!〉今度やったら承知しないぞ, 覚えてろ. 2) 不必要であることを表す. …するには及ばない. 〈人手已经够了, ～派人去了〉人手はもう足りているから, 人をやる必要はない. 〈您～去〉あなたは行くまでもない. 〈～管它了〉それにかまうことはない. ■ 北京語では bíng と発音する. ② [副] ⑦ '是'の前に用いて, 推測の語気を表す. ＝'莫非'; 北京. 〈这话～又是他胡造造的吧!〉この話はやはり彼がでたらめに作り上げたものだろう. 〈孩子哭了! ～是摔着了?〉子どもが泣き出した. つまずいて転んだのだろう. ③ [名] 姓.
[甭管] béng guǎn [連] かまうことはない. かかわらなくていい. ＝

'不用管'

［甭介］béngjie ＝'甭价' 〔応〕〔方〕こうするには及ばない；〔北京〕.〈～、我用不着你送〉結構です、送っていただくには及びません.

［甭ル你］béngr nǐ 〔熟〕〔方〕気をつけろ；警告の意を表す；〔北京〕.〈这小子，～！〉こいつ、気をつけろ.〈～！横又嘬雷哪！〉気をつけろ、今にひどい目に遭うぞ.

［甭说］béng shuō 〔連〕言うまでもない；譲歩を表す節によく使われる.〈这种事～你了，连我也没经历过〉こんなことは、おまえどころか、私だって体験したことがない.〈～你一个人，咱们都去，也不见得能解决〉きみ一人では言うまでもなく、我々がみな行っても解決できるとは思えない.

［甭提］béng tí 〔連〕言うまでもない；程度が甚だしいことを表す.〈昨天的联欢会，～有多热闹了〉きのうの交歓会は、たいへんなにぎわいであった.〈会开得～多么顺当啦〉会議はもちろんとても順調に行われた.〈心里这份ル难过就～啦〉心中のつらさは言わずもがなである.

［甭想］béng xiǎng 〔連〕考えるまでもない；後に動詞または動詞句がきて、客観的にみて可能性がないことを表す.〈这个问题不解决，任务就～完成〉この問題が解決されないかぎり、任務の完遂など思いもよらない.

［甭用］béngyong 〔副〕〔方〕…するには及ばない；〔北京〕.〈您今ル～去了〉あなたは今日行かなくてもよくなりました.〈～他亲自来〉彼が自分で来るには及ばない.〔応〕＝'甭介'

［埲］

běng ①〔方〕ちりやほこりがまい上がるさま；〔粤〕.〈塕～〉同上.②〔量〕〔方〕壁や塀を数える；〔閩〕.③［埲尘］(běngchén)〔名〕〔方〕ほこり.＝'灰尘'；〔閩〕.

［唪㊁］

běng ［唪唪］(běngběng)〔形〕果実がよく実っているさま.// ㊀ fěng

［菶］

běng ［菶菶］(běngběng)〔形〕〔書〕草や木が茂っているさま.

［琫］(鞛、鞞)

běng 刀の鞘の上端の飾り.

［绷㊁］(繃)

běng ①〔動〕(表情を)こわばらせる.〈～着个脸〉膨れ面をしている.〈～着盘ル，…〉顔をこわばらせて、…；(《兒女・34》).②〔動〕こらえる.頑張る.〈他～不住笑了〉彼はこらえきれずに笑った.③〔動〕〔方〕待つ；〔北京〕.〈再～一会ル就揭锅〉もう少し待ってから公開する.④＝'绷 bēng ⑧⑨'// ㊀ bēng，㊂ bèng

［绷不住］běngbuzhù〔又〕bēngbuzhù〔動〕(態度や表情・姿態を)保ち続けられない、持ち続けられない.こらえきれない.〈也有～的时候〉がまんがならないときもある.〈一见事情闹大了，小王～劲ル了，说了实话〉事が大騒ぎになったのを見ると、小王はこらえきれなくなって、本当の事を話した.

［绷劲ル］běng, jìnr〔動〕〔方〕①息をつめて力を入れる；〔北京〕.〈他一～，裤腰带给抻折了〉彼は息をつめて力を入れたら、ズボンのベルトがちぎれてしまった.②気兼ねする.硬くなる；〔北京〕.〈她平常可爱说笑了，今天是绷着劲ル呢〉彼女はふだん談笑するのが大好きだが、今日は硬くなっている.③気を落ち着ける.緊張をおさえる.

［绷脸(ル)］běng liǎn(r)〔連〕顔をこわばらせる.顔をひきつらせる.仏頂面をする.膨れ面をする.不機嫌・不満そうな顔をする.〈高翔的媳妇绷着脸ル一句话也不说〉高翔の女房は怒った顔つきをして、ひとことも言わない.〈民兵更绷紧了脸，不说话〉民兵はさっきよりもっと仏頂面になり、口を開こうとしなかった.〈白于生气绷着脸〉怒りで顔がひきつる.〈他绷着脸，半天一句话也不说〉彼は表情をこわばらせて、長いことひとことも言わなかった.

［嘣㊁］

běng ①［嘣嚓嘣嚓］(běngcaběngcā)〔擬〕4拍子のリズム；ダンスを教えるとき、リズムをとってステップを教えるとき.②［嘣嚓嚓］(běngcācā)〔擬〕ズンチャッチャ：3拍子のリズム.// ㊀ bēng

［迸㊀］

bèng ①〔動〕とびはねる.はぜる.ほとばしる.噴き出す.飛び散る.〈火星ル乱～〉火花が乱れ飛ぶ.〈潮水冲来，礁石边上～起浪花〉しおが押し寄せて来ては、岩礁のふちにしぶきがあがる.〈忍不住～出了两三滴眼泪〉こらえきれずに涙がぽろぽろこぼれた.〈眼里～出金花〉目から火花が飛び散った.〈终于～出了一声哭叫〉ついにわっと泣き声をあげた.②〔動〕(〔又〕bēng)〔方〕(特製の用具を用いて、マメやトウモロコシなどを)いためる；〔北京〕，又〔津〕.③〔動〕〔方〕抑える.がまんする.堅持する；〔閩〕.〈今朝末～勿住哉，要搭傣算帐〉今日こそはがまんならん、おまえとかたをつけてやる.④〔動〕〔方〕声をたてない；ひとの問いや要求にすぐには答えない；〔呉〕.〈～了一会，～出了半句话〉しばらく黙ってから、少し話した.⑤〔動〕〔方〕裂ける.ひび割れる；〔閩〕.〈长江水干，河底～〉長江の水はかれ、(黄河の)川底がひび割れる.⑥〔白〕＝'绷㊁①'〈你看那雪天王～着一个冷脸ル〉かの雪天王は顔をこわばらせ、冷たい表情をしている；(《元曲・張天師・3》).〔注〕《元曲》では'倗' '绊'とも表記する.// ㊁ bǐng

［迸出］bèngchū ＝'迸出来'〔動〕とび出す.吹き出す.

［迸瓷ル］bèngcír〔方〕〔名〕'冰炸纹ル'のある磁器.'哥窑'の磁器；〔北京〕.〔注〕'绷瓷'とも書く.〔動〕(bèng, cír)①(皮膚が)しもやけで光り、裂け目ができる；〔北京〕.〈这孩子脸都～了〉この子は顔がしもやけですっかりひび割れてしまった.②エナメルがはがれる；〔北京〕.〈这洋瓷碟子烧～了〉このほうろうの皿は焼いたら、ほうろうがはがれてしまった.③騒ぎたてる.仲たがいをする；〔北京〕.〈俩人说～了〉二人は言い争いをした.

［迸脆］bèngcuì〔形〕①(食べ物が)ぱりぱりしている、さくさくしている.〈麻花吃起来～〉'麻花'は食べるとさくさくしている.②(言葉が)歯切れがよい.〈他答应得～〉彼ははきはきと答えた.

［迸豆］bèngdòu〔連〕〔方〕マメをいためる；〔北京〕，又〔津〕.〈如～之疾〉マメをいためてはぜるかのようなすみやかさ；(《紅樓夢・54》).

［迸豆ル］bèngdòur〔名〕〔方〕①よく炒ためた硬いソラマメ；〔北京〕.②子ども；〔北京〕.〈这是大的，家里还有个小～〉これは大きい方で、家にはもう一人小さいのがいます.

［迸断］bèngduàn〔動〕〔白〕ほとばしる.〈必然肠胃～〉きっとはらわたがちぎれる；(《金瓶梅・5》).

［迸发］bèngfā〔動〕ほとばしる.ほとばしり出る.〈火星ル乱～〉火花があたりに飛び散る.〈笑声从四面八方～出来〉笑い声があちこちからわっとあがる.〈～出极大的革命热情〉大いなる革命の情熱をほとばしらせる.〈田惠世感情～地搂他的儿子拥抱了一下〉田恵世は感情が激し、わっとばかり息子と抱きあった.

［迸飞］bèngfēi〔動〕四方に飛び散る.〈乱石～〉ごろごろした石が(破裂して)四方に飛び散る.

［迸干］bènggān〔形〕〔方〕(食べ物が)からからに乾いている、ひからびている；〔北京〕.〈这馒头片ル烤得～～的〉この'馒头'の皮は焼けてからからに乾いてしまっている.

［迸溅］bèngjiàn〔動〕四方に飛び散る.〈火花～〉火花が飛び散る.〈激流冲击着岩石，～起无数飞沫〉激流が岩石にぶつかり、飛び散って無数のしぶきを上げる.

［迸开］bèngkāi〔動〕裂ける.はぜる.〈石榴熟透了，就～啦〉ザクロは十分に熟すとはぜた.

［迸泪］bèng, lèi〔動〕涙がわき出る.

［迸裂］bèngliè〔動〕破裂する.ほとばしる.(血が)噴き出る.(水・泉が)噴き出す.(涙が)あふれ出る.〈泉水～而出〉泉の水がほとばしり出る.

［迸流］bèngliú〔動〕勢いよく流れる.ほとばしる.〈鲜血～〉鮮血がほとばしる.

［迸ル焦］bèngrjiāo〔形〕〔方〕ひどく焦げている；〔北京〕.〈馒头片ル烤得～〉'馒头'の皮が焼けて真っ黒に焦げた.［～酥脆］歯ざわりがかりかりさくさくしている.

［迸散］bèngsàn〔動〕飛び散る.四散する.ほとばしる.〈～开去〉(あたりに)飛び散らばる.〈节日夜空里～着五色火花〉祭日の夜空に五色の花火がぱっと開いていた.

［迸射］bèngshè〔動〕四方に飛び散る.〈子弹从暗堡～出来〉銃弾が'暗堡'から乱射される.

［迸烁］bèngshuò〔動〕ほとばしりきらめく.〈浓眉下一双充血的眼睛，～着一种以死相争的倔强神情〉濃いまゆの下の充血した両の目は、死を賭して闘おうとする不屈の気概がたたえられている.

［迸跳］bèngtiào〔動〕うさぎとびする.〈但也已经能用后脚一弹地，～起来〉しかしもう後足で地をけってうさぎとびができるようになっていた；(《魯・吶・兔》).

［迸涌］bèngyǒng〔動〕突然湧き出る.〈热泪～〉熱い涙が突然流れ出る.〈内心～出青春的热情〉内心から青春の情熱がほとばしり出る.

［迸跃］bèngyuè〔動〕はね上がる.飛び上がる.〈火花～〉火花がはねる.〈怒火～〉いかりがこみ上げる.

［迸走］bèngzǒu〔動〕〔書〕逃げ走る.〈羌各骇怖～〉羌はみな驚き恐れて逃走した；(《冥祥記》).

［泵］

bèng ①〔名〕〔訳〕ポンプ.〈水～〉同上.②〔名〕姓.

［泵把］bèngbǎ〔名〕〔方〕〔訳〕バンパー.＝'保险杆'；〔粤〕.

［泵采油法］bèngcǎiyóufǎ〔名〕〔石〕ポンプ採油法.

［泵采油井］bèngcǎiyóujǐng〔名〕〔石〕ポンプ井.

［泵房］bèngfáng〔名〕①ポンプ室.②〔石〕送油所.

［泵机组］bèngjīzǔ〔名〕〔化〕ポンプ・ユニット.

［泵排量］bèngpáiliàng〔名〕〔化〕ポンプ吐き出し量.

［泵浦］bèngpǔ〔名〕〔訳〕ポンプ.

［泵壳］bèngqiào〔名〕〔化〕ポンプ・ケース.

［泵输出量］bèngshūchūliàng ＝'泵排量'

［泵体］bèngtǐ〔名〕〔化〕ポンプ体.

［泵吸入管］bèngxīrùguǎn〔名〕〔機〕テール・パイプ.

［泵站］bèngzhàn〔名〕〔石〕送油所.ポンピング・ステーション.

［蚌㊁］

bèng ［蚌埠］(Bèngbù)〔名〕市名；安徽省.// ㊀ bàng

［绷㊂］(繃)

bèng ①〔動〕裂ける.ひびが入る.〈～了一道缝ル〉一本裂け目ができた.②俗語で時に'～ル'とし、'硬' '直' '亮'などの形容詞の前につけ、程度の甚だしいことをいう.＝'倍ル'〈～(ル)直〉まっすぐである.③〔形〕〔方〕(静脈・葉脈などが)とび出している；〔北京〕.〈青筋～起多高来〉青筋が(高く)たってきた.// ㊀ bēng，㊁ běng

［绷(ㄦ)棒］ bèng(r)bàng〔形〕とてもりっぱである．すばらしい；俗語．

［绷绷硬］ bèngbèngyìng〔形〕㊄とても硬い；㊀．〈泥土冻得～〉土がかちかちに凍っている．

［绷瓷(ㄦ)］ bèngcí(r)〔名〕釉薬の下にひびの入った陶器；またそのひびを'冰裂纹'という．＝'迸瓷ㄦ'

［绷鼓子］ bènggǔzi〔名〕㊄小さな太鼓；㊥．

［绷(ㄦ)亮］ bèng(r)liàng〔形〕とても明るい；俗語．

［绷(ㄦ)硬］ bèng(r)yìng〔形〕とても硬い；俗語．

［镚］ bèng（～子・ㄦ）〔名〕清末に用いた穴のない小銅貨．今は広く小額硬貨をいう．〈～子ㄦ〉（-zǐr）同上．〈～子ㄦ也没有〉びた一文もない．〈钢～ㄦ〉ニッケル貨．白銅貨．〈金～子〉金貨．〈你有零～ㄦ吗？〉小銭を持っていますか．

［蹦］ bèng ①〔動〕(うさぎとび式に)ぽんとはねる．跳び上がる．〈欢～乱跳〉喜んで跳んだりはねたりする．〈～了二尺高〉2'尺'も跳び上がった．〈用力一～〉力を入れてぽんとはねる．②(～ㄦ)*〔名〕㊄前途．見込み．活動能力．才能：'没多大～''能有多大～'などとして用い，能力や働きについてたいしたことはないという意味を表す；〔北京〕．③＝'绷㊂②'

［蹦蹦达达］ bèngbengdáda〔形〕㊄とぎれとぎれなさま；〔天津〕．〈～地念不下去〉とぎれとぎれで読み続けられない．

［蹦蹦ㄦ］ bèngbengr〔名〕㊄①㊂テントウムシ；〔北京〕．②手押しトラクター；〔北京〕．③軽便三輪自動車の一種；走らせるとき，'突突'というかなり大きな音を発する；〔北京〕．〔～车〕同上．④＝'二人转'；〔東北〕．⑤＝'蹦蹦ㄦ戏'；〔北京〕．⑥一種の高利貸し；〔北京〕．〔～钱〕同上．

［蹦蹦ㄦ戏］ bèngbèngrxì〔名〕河北省の芝居の一つ；'评剧'の前身．

［蹦床］ bèngchuáng〔名〕㊓トランポリン．

［蹦达］ bèngda＝'蹦跶'〔動〕①もがく．じたばたする．②ぽんぽんと跳ぶ．はねる．㊍

［蹦灯］ bèngdēng〔名〕(点滅式の)方向灯．

［蹦掉］ bèngdiào〔動〕物をつめすぎて落とす．

［蹦杠］ bènggàng〔名〕㊓跳ね跳び；段違い平行棒．

［蹦高(ㄦ)］ bènggāo(r)＝'蹦高高ㄦ'〔動〕はねる．跳び上がる．〈乐得直～〉うれしくてしきりに跳びはねた．

［蹦(ㄦ)亮］ bèng(r)liàng〔形〕よく光っている．目にあざやかである；'蹦ㄦ'は'倍ㄦ'のこと．〈这皮鞋擦得～〉この皮靴はぴかぴかにみがいてある．

［蹦盘］ bèngpán〔動〕㊀どろぼうなどが家に侵入する前に現場を下見する；宋代の渡世人の隠語．

［蹦ㄦ］ bèngr〔名〕㊄①跳び上がる動作．〈他急得直打～〉彼はあせってしきりにぴょんぴょん跳んでいる．②☞〔字解〕②．〈一个人能有什么～？〉一人の人間にどれだけのことができるというのか．〈这回看他还有什么～！〉今回彼にまだどんな方法があるんだろうか．〈别听他咋呼得厉害，错来没多大～〉彼のひどい大声を気にするな，間違ってもともとたいしたことはないのだから．

［蹦套］ bèngtào〔動〕㊄商売が不成立になる．

［蹦跳］ bèngtiào〔動〕ぴょんとはねる．㊍〈他高兴得～起来〉彼は小躍りして喜んだ．〈孩子们从院子里蹦蹦跳跳地跑进来〉子どもたちが庭からぴょんぴょんと跳びはねながら駆け込んできた．〈十八岁的大姑娘，在外面蹦蹦跳跳像什么话！〉18歳のいい娘が外で跳びはねるなんてなんということだ．

［蹦子ㄦ］ bèngzǐr＝'镚子ㄦ'（☞'镚'）

［甏］ bèng〔名〕㊄かめ．'瓮 wèng'〔かめ〕のたぐいの器；陶器製の容器で，'榨菜'〔四川省特産の塩漬け漬物〕・かぶら漬け・'凝乳'〔塩漬け豆腐〕・酒類などの入れ物に用いる．

［甏ㄦ喽］ bèngrlou(又)béngrlou＝'甏ㄦ喽头'，'甏ㄦ头'〔名〕㊄額．＝'前额'；〔東北〕．〔～瓦块(的)〕おでこ；額が出ているようす．

BI ㄅㄧ

［屄］ bī〔名〕陰門；俗語．

［逼］(偪) bī ①〔動〕追い詰める．強いる．迫る．脅しをかける．圧迫する．〈～上梁山〉☞〔語彙〕．〈寒气～人〉寒さが身にしみる．〈来回去～船总写保单〉行ったり来たりして船頭に保証書を書くことを強く求めた．〈他们还用锋利的话～他〉彼らはさらに鋭い言葉で彼に迫った．〈就被老娘～我出门，寻访原主还他〉おふくろに追い出され，持ち主をみつけて返してこいと言われたんだ；(《古今・2》)．〈那阵冷风，～得武二毛发皆竖起来〉その冷たい風に吹きつけられて，武二の身の毛がすべて逆立った；(《金瓶梅・9》)．②〔動〕無理に取り立てる．強要して取る．〈～债〉借金を無理に取り立てる．返金を迫る．〈～还债款〉借款の返済要求．〈乡下人收获的晚稻也早已被地主们如数～光〉村人が収穫した晩稲も地主たちによってすっかり取り立てられていた．③接近する．切迫する．〈～近〉☞〔語彙〕．〈试验已～在眼前〉試験はもう目の前に迫っている．〈葛周大军拔寨都起，直～李家大寨搦战〉葛周の大軍はとりでを出て，李軍のとりでに迫り，戦をいどんだ；(《古今・6》)．④狭い．〈～仄〉手狭い．⑤〔名〕姓．

［逼并］ bībìng ㊀＝'逼迫'

［逼出来］ bīchulai〔動〕無理に出させる．無理に白状させる．〔～的口供〕〔歇〕強制しての自供．㊗'信不得'〔信用できない〕と続く．

［逼绰］ bīchuò〔動〕㊀断ち切る．逃れる．〈断绝了利锁名韁，～了酒色财气〉名利のきずなを断ち切り，酒色金銭欲から解脱した；(《元曲・外・昇仙夢・1》)．

［逼绰子］ bīchuòzi＝'逼绰刀子'〔名〕㊀刀を指す．〈被风刮起衣服，露见我这～〉風に衣服を吹き上げられ，私の刀があらわになった；(《元曲・争報恩・3》)．

［逼促］ bīcù〔動〕せきたてる．〈～上路〉出発するようせきたてる．〈休恁般相～〉このようにせきたててはいけない；(《元曲・玉鏡臺・4》)．〔形〕狭い．〈这个地方倒很近便，就是～一点ㄦ〉ここはとても近いのだが，ただ少し狭苦しい．

［逼倒牯牛下儿］ bīdǎo gūniú xià ér〔歇〕㊄雄ウシに子を生ませようとする．㊗('强人所难'と続き)できないことをやらせようとする．〈你明明晓得我是当兵的出身，倒要叫我去管个研究机关，还不是～嘛！〉知ってのとおり私は兵士上がりなのに，その私に研究機関の仕事をさせようなんて，そもそもむりな相談だ．

［逼宫］ bīgōng〔動〕㊀(大臣などが)天子に退位を迫る．

［逼供］ bīgòng〔動〕白状させる．自白を強要する．〔名〕強制による自供．

［逼、供、信］ bī、gòng、xìn〔連〕㊇無理に供述させること，証拠なしで供述だけに頼ること，供述を信用すること；被疑者取り調べの禁止事項．〈严禁～〉同上を厳禁する．

［逼和］ bīhé〔動〕(将棋・囲碁や球技の試合で，劣勢の側が)引き分けに持ち込もうとする．

［逼嫁］ bījià〔動〕(女性を)無理に嫁がせる．

［逼奸］ bījiān〔動〕強姦する．

［逼紧］ bījǐn〔動〕①厳しく迫る．動きがとれないほどに迫る．②緊迫する．切迫する．逼迫する．〈一定要～他，不得放松〉必ずや彼に厳しく迫らねばならず，手をゆるめてはならない．

［逼近］ bījìn〔動〕切迫する．接近する．近寄る．〈经过几天的急行军，部队已经～运河〉数日の急行軍の結果，部隊はすでに運河に接近していた．〈天色已经～黄昏〉すでに夕やみが迫った．〈日期～了〉期限が切迫した．〈考期～了〉試験の期日が切迫している．〈～北京城〉北京に近づく．〈他的枪～了老人〉彼の銃が老人に迫った．〈逐渐～敌人〉じりじり敵に迫る．〔名〕㊥アプローチ．〔～论〕㊤近似理論．

［逼进］ bī，jìn〔動〕①迫る．〈再～一步〉さらに一歩つめよる．②強制収容する．

［逼榷］ bīkǎo〔動〕㊀強制する．〈也别～紧了他〉まあそうやかましく強制することもなかろう；(《紅樓夢・88》)．

［逼掯］ bīken〔動〕強いる．催促する．せきたてる；俗語．

［逼扣］ bīkòu〔動〕㊀厳しく責める．やいのやいのと迫る．〈别～他〉彼女を厳しく責めてはいけない；(《兒女・27》)．

［逼勒］ bīlè〔動〕①ゆする．おどかしてまきあげる．無理やり取り立てる．強請する．強要する．〈～钱财〉金品をゆする．〈百姓既没有钱粮交纳，又被官府鞭笞～，禁受不过〉人民は納める租税がないのに役所からは鞭で強要され，耐えきれない；(《京本・16》)．②圧迫してさせる．(おどかし，圧力で)強制する．無理に…させる．〈～自杀〉自殺に追いこむ．〈～了多时，范公发怒〉しばらくの間，無理に迫っておりましたが，范公は怒りだしました；(《警世・22》)．〈如何敢～入伙〉どうして無理に仲間に入れましょうか；(《水滸・12》)．〈～卖女子〉娘を売るよう強いる；(《元曲・秋胡戯妻・4》)．

［逼力］ bīlì〔名〕㊄㊥ブレーキ．＝'制动器'，'刹车'；㊁．

［逼邻］ bīlín〔動〕近接する．

［逼临］ bīlín〔動〕㊀(権勢・権力などで)迫る，迫害する．

［逼令］ bīlìng〔動〕強制する．無理に…させる．〈～改嫁〉無理に再婚させる．

［逼逻］ bīluó〔動〕㊀方法を考えて探し集める．準備する．

［逼命］ bī，mìng〔動〕①絶体絶命に追いつめる．死地に追いこむ．命を脅かす．暴力によって脅す．②難題をつきつける．〈真～！这么大的任务，三天内怎能完成！〉無理な話だ，こんなたいへんな任務を，3日のうちにどうして完成できるのだ．③㊀人を死に至らしめる．〈一宗乘危～事〉人の危機に乗じて死に至らしめし件；(《古今・31》)．

［逼尼姑上轿］ bī nígū shàng jiào〔歇〕尼に花嫁のかごに乗ることを迫る．㊗人にやれないことをやらせようとする．〈让我一字不识的人写文章，这不是～吗！〉読み書きもできない私に文章を書かせるなんて，まったく無理強いというものだ．

［逼迫］ bīpò(又)bīpo〔動〕余儀なくさせる．迫る．強いる．強制する．〈～他们承认进步势力的地位〉彼らに進歩的勢力の地位を認めざるをえなくさせる．〈他就不得不拿利害来～她〉彼は利害で彼女に強制せざるをえなかったのだ．〈他的老练和机警的确只是因为环境～他而产生的〉彼の老練さと機敏さは確かにただ環境に迫られて生み出されたものだ．

［逼迁］ bīqiān〔動〕無理に移動させる．強制移転させる．移転を強いる．転住を迫る．

［逼钱］ bī，qián〔動〕金を強要する．金をせびる．

［逼清］ bīqīng〔形〕⑥はっきりしている．〈把这边的话听了个～，…〉こちら側の話をしっかり聞いておりまして，…；（《兒女・22》）．

［逼取］ bīqǔ〔動〕強制的に取る．強要する．ゆする．無理に取り立てる．

［逼人］ bī，rén〔動〕強制する．無理強いする．〈～太甚〉無理強いがひどすぎる．〔形〕(bīrén) のっぴきならない．〈形势～〉形勢がのっぴきならない．

［逼塞］ bīsè ⑥〔形〕ごたごたと雑多なさま．〔動〕満ちふさぐ．いっぱいになる．〈～虚空烈(列)鼓旗〉太鼓や旗が並び，虚空に満ちあふれている；（《變文・維摩詰》）．圖 '偪塞' '輻塞' などいろいろな表記がある．

［逼上梁山］ bī shàng Liáng shān〔成〕追いつめられて，やむをえず反抗する．＝'铤而走险'；《水滸・14》林冲らの故事に基づく．

［逼使］ bīshǐ〔動〕無理にさせる．せざるをえなくさせる．いや応なくさせる．かりたてる；不定．＝'迫使'〈浑身的疼痛～他不住地哼哼〉全身の痛みのために，彼はしきりにうんうんとうめいた．

［逼视］ bīshì〔動〕近寄ってじっと見つめる．〈杨亮～着那个老妇人〉楊亮はじっとその老婦人を見つめていた．〈他眼睛瞪得圆圆地～爸爸〉彼は目をまん丸く見開き，父をじっと見た．〈光彩夺目，不可～〉色彩はまばゆく，じっと見ていられない．

［逼手逼脚］ bī shǒu bī jiǎo〔成〕⑥ちぢこまるさま．手足の置き場に困って落ち着かないさま；偉い人の前に出たときなど．＝'缩手缩脚'；（《儒林・42》）．

［逼熟］ bīshú〔動〕イネやムギなどの農作物が，乾燥や高温などのために，発育不良のまま熟す．

［逼死］ bī，sǐ〔動〕①死に追いやる．〈地主～农民〉地主は農民を死に追いやった．②(bīsǐ) 動きがとれなくする．とことんまで追いつめる．

［逼似］ bīsì〔動〕㊥よく似ている．そっくりである．

［逼索］ bīsuǒ〔動〕強要する．ゆする．〈后来被他丈夫讹诈，说调戏他女人了，～遮羞银一百两，方才完事〉その後，彼女の亭主におどされ，彼の女房に悪ふざけをしたと言い，口止め料として100'两'をゆすりとられ，やっと一件落着となったのです；（《三俠・20》）．

［逼讨］ bītǎo〔動〕待ったなしに要求する．無理やりにとる．〈～鱼税〉漁業税を無理にとる．

［逼突］ bītū〔動〕㊥追い立てる．〈但外人～，不觉入尸时，于是而活〉ただ他人が追い立てるので，思わず死体の中に入ったところ，生き返った；（《冥祥記》）．

［逼问］ bīwèn〔動〕①無理やりに回答させる．問い詰める．〈无论敌人怎么～他，他一个字都不回答〉敵がどんなに彼を問い詰めようと，彼は一言も答えない．②問いただす．〈他被一群青年～得无言答对〉彼は青年たちに問いただされて答える言葉がなかった．

［逼狭］ bīxiá〔形〕①粗暴な．不親切な．②狭苦しい．〈路径～〉道幅が狭い．〈任氏谬辞以～〉任氏は偽って，狭いからと言って断った；（《任氏》）．

［逼肖］ bīxiào〔形〕㊥真に迫っている．よく似ている．うり二つである．〈赵树理的小说，语言生动，形象～，为广大群众所喜闻乐见〉趙樹理の小説は言葉がいきいきしており，形象が真に迫っていて，幅広い大衆に喜ばれている．〔～活现〕〔成〕さながらそのもののようである．

［逼于无奈］ bī yú wú nài〔成〕せっぱつまってどうにもならない．

［逼拶］ bīzǎn〔動〕㊥強いる．圧迫する．迫ってまつわる．〈她被两种情绪不断地～着〉彼女は二種類の感情にたえずさいなまれている．

［逼责］ bīzé〔動〕⑥迫りとがめる．しかる．なじる．〈王夫人心中自悔不合因晴雯过于～了他〉王夫人は心中では晴雯のことで彼をしかりすぎたと後悔していた；（《紅樓夢・79》）．

［逼仄］ bīzè〔形〕㊥☞ 仄 ④．〈新居虽小，布置得宜，也不觉得～〉新居は小さいが，配置が適当なので，べつに狭く感じない．

［逼窄］ bīzhǎi〔形〕狭い．狭苦しい．〈路面～〉道が狭い．〈住处～〉住居が狭苦しい．

［逼债］ bī，zhài〔動〕☞ 债 ②．

［逼着哑吧说话］ bīzhe yǎba shuōhuà〔熟〕㊄人に対して失礼なことをして怒らせる．人を窮地に追いこみ，かえって反発をくらう；団．〈我这样的话还多着呢，再这么～，我全得给你们抖落出来〉私のこんな話はまだまだたくさんあるんだ，これ以上追いつめて怒らせたら，私は洗いざらいぶちまけてやる．

［逼真］ bīzhēn〔形〕①真に迫っている．きわめて本物に似ている．〈这个老虎画得十分～〉このトラはまるで本物のようにかかれている．〈他演得那么～〉彼の演技は真に迫っている．〈表演～〉演技が真に迫っている．〈他描情写景，字字～〉その方の描写ときたら，一字一字が真に迫っているのです；（《古今・12》）．〔～度〕自然度．〔～性〕1)㊇写実性．2)㊥忠実性．②はっきりしている．〈看得～〉はっきり見える．〈听得～〉はっきり聞こえる．〈好像～地亲眼见过的一样〉まるではっきりと自分の目で見たことがあるようだ．

［逼直］ bīzhí〔動〕㊄ぴんとのびる．⑥半死の状態になる；㊄，又⑥．〈打得他～〉その男を気絶するほど殴る；（《初拍・15》）．

［逼走］ bīzǒu〔動〕追い払う．無理に追い出す．〈把儿媳～〉嫁をいびり出す．

［逼租］ bī，zū〔動〕小作料や租税の支払いを迫る．〈～逼债〉無理に小作料や借金を取り立てる．

［鲾］ bī 魚 ギチ．ヒイラギ．

［荸］ bí ①［荸芥］(bíjiè)〔名〕㊄ シナクログワイ．②［荸箩］(bíluó)〔名〕⑥ ヤナギの枝で編んだかご．③［荸荠］(bíqi)〔名〕㊄ クログワイ；地下茎も'荸荠'という．＝'地梨'，'地栗'，'马蹄'〈挖～〉クログワイを掘る．〈～式的圆筐〉クワイ型の丸いかご．〈～粉〉〔-fěn〕食 クログワイの粉．

［葧㊀］ bí ＝'荸' // ㊁ bó

［鼻］ bí ①(～子)*〔名〕鼻．②(～儿)*〔名〕器物の突きでて穴のあいている部分．あるいは穴のあいている部品．つまみ．取っ手の類．〈门～儿〉1)ドアの取っ手．2)(掛け金をはめる戸締まり用の)つぼがね．〈针～儿〉針のめど．〈扣～儿〉中国式のボタンの輪の方．〈镜横径八寸，～作麒麟蹲伏之象〉鏡のさしわたしは8'寸'，そのつまみの部分は麒麟がうずくまった形をしている；（《古鏡》）．③(事・物の)はじめ．〈～祖〉鼻祖．元祖．④(～儿)*〔名〕㊄(汽笛・警笛など)笛のようなもの；北京，東北．〈火车拉～了〉汽車が汽笛を鳴らした．☞'鼻儿②～④'

［鼻癌］ bí'ái〔名〕医 鼻癌．

［鼻凹(儿)］ bí'āo(r)〔名〕⑥鼻柱．鼻．〈只一石子飞来，正打着～〉石が一つ飛んで来て，ちょうど鼻に当たった；（《水滸・106》）．〔～儿上抹砂糖〕鼻に砂糖を塗る；欲しくてたまらないが手に入らないたとえ；（《元曲・救風塵・2》）．

［鼻背］ bíbèi〔名〕鼻の頭の下部．

［鼻变态反应］ bí biàntài fǎnyìng〔連〕医 鼻アレルギー．

［鼻病毒］ bíbìngdú〔名〕医 ライノウイルス．

［鼻翅儿(～子)］ bíchìr(～zi)〔名〕鼻翼．小鼻；俗語．

［鼻冲］ bíchōng〔名〕㊄ ブタの鼻．

［鼻冲洗］ bíchōngxǐ〔名〕医 鼻注水法．

［鼻出血］ bíchūxuè〔名〕鼻出血．

［鼻吹口歌］ bí chuī kǒu gē〔成〕鼻歌を歌っている．楽しげなようす；（桓譚《新論》）．

［鼻道］ bídào〔名〕医 鼻道．

［鼻笛］ bídí〔名〕'高山族'〔台湾の少数民族〕の笛の一種；2本の竹管をつなぎ合わせて作る．管の両端に小さな穴が一つずつあいており，管の下の方に3，4個の穴がある．演奏する時は鼻で両方の竹管の上端の穴に空気を送り込む．

［鼻丁］ bídìng ㊄＝'鼻涕'；北京．〈桂花娘一把～一把泪地号哭起来〉桂花娘は顔をくしゃくしゃにして号泣しはじめた．〔～痂巴儿〕乾いた鼻くそ．〔～牛儿〕かたまった鼻くそ．

［鼻窦］ bídòu ＝'鼻旁窦'；俗語．〔～石〕医 鼻洞石．〔～炎〕医 副鼻腔炎．鼻洞炎．

［鼻端］ bíduān〔名〕鼻先．〈清香一阵一阵地送到他的～〉いい香りがしきりと彼の鼻先にとどいた．

［鼻峰］ bífēng〔名〕鼻筋．鼻柱のいちばん高い所．

［鼻副窦］ bífùdòu ＝'鼻窦'

［鼻哥］ bígē〔名〕㊄鼻．＝'鼻子'；㊄．〔～窿〕鼻の穴．

［鼻垢］ bígòu〔名〕鼻くそ．

［鼻骨］ bígǔ〔名〕生 鼻骨．

［鼻观］ bíguān ㊥＝'鼻孔'

［鼻花］ bíhuā〔名〕植 オクエゾガラガラ；ゴマノハグサ科．

［鼻化］ bíhuà 語〔名〕鼻音化．〔～元音〕鼻音化母音．鼻にかかる母音．〔動〕鼻音化する．

［鼻环］ bíhuán〔名〕牧 鼻輪．

［鼻棘］ bíjí〔名〕生 鼻棘．

［鼻加答儿］ bíjiādár ＝'鼻卡他'

［鼻甲］ bíjiǎ〔名〕生 鼻甲介．

［鼻尖(儿)］ bíjiān(r)〔名〕鼻先．鼻づら．鼻の先端．＝'鼻子尖儿'〈～痒痒〉鼻先がむずがゆい．〈用筷子指着他的～〉はしで彼の鼻先を指す；（《魯・吶・風》）．

［鼻镜］ bíjìng〔名〕医 鼻鏡．〔～检查〕鼻鏡検査．

［鼻疽］ bíjū〔名〕医 鼻疽．〔～病〕同上．

［鼻拘子］ bíjūzi〔名〕㊄子どもの鼻につける小さな輪；一種の魔よけ．夭折を防ぐという．

［鼻锔子］ bíjūzi〔名〕㊄家畜の鼻輪；北京．

［鼻卡他］ bíkǎtā〔名〕医 鼻カタル．＝'鼻加答儿'

［鼻科］ bíkē〔名〕医 鼻科．

［鼻孔］ bíkǒng〔名〕鼻の穴．鼻孔．鼻腔．〈～出血〉鼻血が出る．〈他和恶霸一个～嘴气〉彼は顔役の悪党とぐるになっている．〔～朝天〕〔熟〕鼻の穴を天に向ける；博学を鼻にかける．得意然とするさま．〔～撩天〕〔成〕鼻の穴が上を向いている；（《兒女・7》）．〔～冒烟〕〔熟〕焦ったり怒ったりして鼻息が荒い．〔～向落无一个好人〕〔諺〕鼻の穴が下を向いた者に善人は一人だっていない．⑥(人間の鼻は

だれでも下を向いているので)世間に善人は一人もいなくて、みな悪人ばかりである. 盗人せぬは氏神ばかり；華南の諺. [～眼]鼻の穴.

[鼻梁(儿)] bíliáng(r) [名] 鼻梁. 鼻筋. [～上吊棒槌, 说嘴打嘴了] [諺]鼻柱に洗濯棒をつり下げたように、物を言うと口を打つ；'说嘴'には自慢するという意味もあり、'打嘴'には面目を失する、恥をかくという意味がある. 喩 自慢をすると恥をかく. [～洼儿] ⑤ 鼻筋の両側のくぼんだところ；北京. [横打～]保証する、心配ないというしぐさ.

[鼻漏] bílòu [名] 医 鼻漏.

[鼻毛] bímáo [名] 鼻毛.

[鼻膩] bíniàn [動] ⑤ 鼻が詰まる；呉.

[鼻牛儿] bíniúr [名] ⑤ 鼻くそ.

[鼻脓口水] bínóng kǒushuǐ [熟] ⑤ 鼻水やよだれ. 喩 顔がよごれてきたない人をいう；四川.

[鼻脓症] bínóngzhèng [名] 医 蓄膿症.

[鼻衄] bínǜ(又) bíniù [名] 鼻血. ＝'衄血 nǜxuè'

[鼻旁窦] bípángdòu [名] 生 副鼻腔.

[鼻气] bíqì [名] 鼻から出る息. 〈喉咙嘶哑, ～火热〉のどがかれ、鼻息は火のように熱い.

[鼻腔] bíqiāng [名] 生 鼻腔. [～辅音] 語 1) 鼻子音. 2) 鼻音. [～异物] 医 鼻腔異物. [～元音] 語 鼻母音.

[鼻青脸肿] bí qīng liǎn zhǒng ＝'鼻青眼肿' [成] (打たれて)鼻が黒ずみ顔がはれているさま. こてんこてんにやられたさま. ＝'脸青鼻肿' 〈他把那个人批判得～了〉彼はその人をこてんぱんに批判した. 〈碰得～〉ぶつかって顔じゅうあざだらけになる. 〈叫他打得～, 怎能跟他罢休？〉彼に顔がはれあがるほど打たれて、どうして泣き寝入りできよう. 〈趁着军官作下揖去, 不能防备, 这一脚定然～〉軍人がお辞儀して防ぐことができないのにつけこめば、この一けりできっとこてんぱんにできるはず；(《三俠·44》).

[鼻鼽] bíqiú [名] 中医 アレルギー性鼻炎の症状を呈する疾病. ＝'鼽鼻'

[鼻儿] bír [名] ① ☞ 字解 ②. 〈箱子上的～坏啦, 不能锁啦〉トランクのかぎ穴が壊れて、かぎがかからない. ② ⑤ 吹くとよく響く管；例えば呼び子笛；北京. ③ ⑤ チャルメラ；北京. [～手]チャルメラを吹く楽人. チャルメラ吹き. ④ ⑤ ☞ 字解 ④. 〈火车～响了〉汽車の汽笛が鳴った. [拉～]汽笛などを鳴らす. 例〈啥事呀？又～〉何事でしょうか、またサイレンが鳴りました.

[鼻塞] bísè(又) bísāi [名] 鼻づまり.

[鼻塞声重] bí sè shēng zhòng(又) bí sāi shēng zhòng [成] 鼻がつまり声がかれる；風邪をひくこと. 〈晴雯果觉有些～, 懒怠动弹〉晴雯ははたせるかな鼻がつまり声がかれ、体がだるく感じます；(《紅樓夢·51》).

[鼻绳] bíshéng [名] 鼻綱；牛馬具.

[鼻屎] bíshǐ [名] 鼻くそ.

[鼻饰] bíshì [名] 鼻につけるアクセサリー.

[鼻水] bíshuǐ [名] ⑤ 鼻水；呉.

[鼻水涕] bíshuǐtì [名] 鼻水.

[鼻饲] bísì ＝'鼻饲法' [名] 医 鼻腔栄養法.

[鼻酸] bísuān [形] (悲しくて)鼻がじんとする.

[鼻涕] bítì [名] 鼻水. 鼻汁. 〈擤～〉はなをかむ. 〈擦～〉はなをふく. 〈流～〉はなを垂らす. 〈抽～〉はなをすする. 〈～吊在嘴唇上〉鼻水が唇まで垂れている. 〈满脸都是眼泪和～〉顔じゅう涙と鼻水だらけである. [～虫] 1) なめくじ. ＝'蛞蝓 kuòyú' 2) ⑤ いつもはなを垂らしている子ども. はな垂れ小僧；呉. 3) ⑤ 幼稚で無知な子ども；呉. 4) ⑤ 無能でいくじのないやつ；呉. [～干] [～痂巴儿] [～嘎巴] [～痂疤儿] ⑤ 乾いた鼻くそ；北京. [～枯蚩] ⑤ 鼻の穴のまわりに鼻汁をべっとりつけたさま；北京. 例〈这孩子～的多邋遢〉この子は鼻のまわりに鼻汁をいっぱいつけて、ほんとうに不潔だ. [～拉瞎] ⑤ 鼻水を垂らして顔がきたないさま；東北. 例〈这孩子～的, 一点不知道干净〉この子ははな垂れ顔で、少しもきれいにしようとしない. [～牛儿] ⑤ 鼻くそ；北京. [～水] ⑤ 鼻水；呉. [～往上流] [諺] 鼻水が逆さに流れる. 喩 事をあべこべにする；(《姻緣·3》). [～眼泪的]泣きじゃくるさま. [～一把, 泪一把] [一把～, 一把泪]嘆き悲しむさま. ■ 北京語では bíding と発音し、'鼻锭' '鼻丁'とも書く.

[鼻头] bítou ＝'鼻头管' [名] ⑤ 鼻づら. ＝'鼻子'；閩. [～出火] [成] 怒りやすいこと. 大いに怒ること；(《梁書·曹景宗傳》). [～洞] [～管] ⑤ 鼻の穴；閩.

[鼻洼(子)] bíwā(zi) [名] 小鼻のわきのくぼみ.

[鼻窝] bíwō ＝'鼻洼(子)'

[鼻污] bíwū ＝'鼻污干' [名] ⑤ 鼻くそ. ＝'鼻屎'；閩.

[鼻息] bíxī [名] 鼻息. 呼吸；また人の顔色や態度のたとえ. 〈可是他连～也极力忍住, 不敢发出一点声音〉しかし彼は鼻息すらも極力おさえ、一言も声を出そうとしなかった. 〈看着女人的眼色, 听着女人的～〉女の目の色を見、女の鼻息をうかがう. 〈嘉定乡绅是权力很大的, 地方官都是仰承他～的〉嘉定の田舎の名士は権力絶大で、地方役人もみな彼の鼻息をうかがっていた；(《二十年·9》). [～如雷] 喩 鼻たけ. [～如雷] [成] 雷のようないびき；(《夢溪筆談·9》). 例〈～, 自酉牌直睡至下半夜〉雷のようないびきをかき、酉の刻から夜半すぎまで、ずっと眠りました；(《警世·15》). [仰人～] [成] 他人の鼻息をうかがう；(《後漢書·袁紹傳》).

[鼻须儿] bíxūr [名] 鼻毛.

[鼻选] bíxuǎn [動] 書 においをかいで選ぶ. 〈未至舌交, 先以～〉舌にのせる前に、まず鼻でにおいをかいで選ぶ；(陶穀《清異錄》).

[鼻血] bíxuè [名] 鼻血. 鼻の出血.

[鼻咽] bíyān [名] 生 鼻咽頭；口蓋垂の後部にある. [～道]鼻とのどの間の通路. [～喉]鼻咽頭.

[鼻烟(儿)] bíyān(r) [名] かぎたばこ. 〈他嗅了多量的～〉彼はたくさんのかぎたばこをかいだ. [～碟儿]かぎたばこを入れる小皿. [～壶] [～盒]かぎたばこ瓶. かぎたばこ入れ；ガラス·陶器製の瓶状で、多く絵画模様が施されている. [买～不闻] [歇]かぎたばこを買って使わない. 喩 ('装着玩儿'と続き)しまっておいて遊ぶ；しらばくれるという意味にかける.

[鼻炎] bíyán [名] 医 鼻カタル. 鼻炎.

[鼻偃齿露] bí yǎn chǐ lòu [成] 鼻がつぶれて歯はむき出しになっている. 〈其人生得额镢头尖, ～, 身短不满五尺〉その人は生まれつき額が出っぱり頭はとがり、鼻はつぶれて歯が出っ歯、背丈は5'尺'にも足らぬ小男；(《三國·60》).

[鼻眼儿] bíyǎnr [名] 鼻の穴.

[鼻药] bíyào [名] 鼻の薬.

[鼻液溢] bíyèyì ＝'鼻漏'

[鼻翼] bíyì [名] 生 鼻翼. 小鼻. [～呼吸]鼻翼呼吸.

[鼻音] bíyīn [名] 語 ① 鼻音. ② 鼻声.

[鼻渊] bíyuān [名] 中医 蓄膿症. 副鼻腔炎.

[鼻韵母] bíyùnmǔ [名] 語 鼻音で終わる'韵母'；中国語では -ong、-ing、en、in などで表記する.

[鼻韵尾] bíyùnwěi [名] 語 鼻音の韻尾；中国語では -n、-ng で表記する.

[鼻齄] bízhā [名] 中医 赤鼻. ざくろ鼻. ＝'酒渣鼻'

[鼻针] bízhēn [名] 中医 鍼治療の一種で、鼻の周囲のつぼに、鍼を斜めに刺すこと. [～疗法]鼻針療法. [～麻醉]鼻針麻酔.

[鼻指数] bízhǐshù [名] 生 鼻示数.

[鼻痔] bízhì [名] 中医 鼻ポリープ.

[鼻中隔] bízhōnggé [名] 生 鼻中隔. [～偏曲] [～弯曲] 医 鼻中隔湾曲症.

[鼻状构造] bízhuàng gòuzào [連] 鼻状構造.

[鼻赘] bízhuì [名] 医 鼻瘤.

[鼻准] bízhǔn [名] ① 書 鼻の尖端. 鼻の先. ＝'鼻尖', '鼻端', '鼻头' ② 白 鼻. 〈～上及两旁, 又现出许多粉刺, 厚厚的嘴唇, 浓浓的眉毛儿〉鼻とその両側には、またいくつかにきびが出ており、ぶ厚い唇、濃い眉毛をしていた；(《二十年·33》).

[鼻子] bízi [名] 鼻. 〈～高〉鼻が高い. 〈高～〉高い鼻. 〈～齉〉鼻がつまる. 〈那大虫眼里, 口里, ～里, 耳朵里都迸出鲜血来〉そのトラの目、口、鼻、耳から鮮血がほとばしり出た；(《水滸·23》). 〈浓眉毛, 大眼睛, 蹶～〉濃い眉毛に大きな目、上を向いた鼻；(《濟平·簡貼》). [～边下就是路] [諺] 鼻の下はすぐ道になっている. 喩 食うことは何とかして食っていけるもの. お天道様と米の飯はついて回る. [～不是～, 脸不是脸] [熟] ⑤ 不快のあまり表情を変えること. 機嫌が悪く、むっつりした顔をしていること. ぷりぷり怒るさま；東北. 例〈看你～的, 为什么呀？〉そんなに怒って、いったいどうしたんだ. 例〈他～, 一句话也没说, 就走开了〉彼はかんかんに怒って、何も言わずに行ってしまった. 例〈他就～地插了一句〉彼はすぐ不快な表情でひとこと口出しをした. [～翅儿] ⑤ 小鼻；北京. [～底下] [～尖底下]目と鼻のところ. すぐそば. [～底下长着嘴] [熟] 鼻の下についている口はだてじゃない. 喩 知らないことは人に聞けばよい. 人にものを尋ねるために口がついている. 例〈不认识路不要紧, ～呢〉道順を知らなくたって大丈夫です、ちゃんと鼻の下に口がついているのですからね. [～管] ⑤ 鼻の穴；閩. 例〈～里哼了一声, 也不答话〉ふんと鼻を鳴らして、返事もしない. [～尖] 1) 鼻の頭. 2) 目の前の小さなことのたとえ. 例〈不能光顾～上那点小事〉ただ目の前の小さなことばかりかまってはいられない. [～拉糊] ⑤ 鼻の穴の周囲に鼻汁をいっぱいつけたさま；北京. 例〈～的, 快擦擦擤擤〉鼻のまわりが鼻汁だらけじゃないか、早くふいて鼻をかみなさい. [～里插葱] [歇] 鼻にネギを挿す. 喩 ('装象'と続き)ゾウを装う；格好をつける、いい格好をするにかける. [～毛]鼻毛. [～气歪了] ⑤ 怒りで顔がゆがむ. 激怒すること；北. 例〈何世雄擦着秃脑瓜上的汗, 把鼻子都气歪了〉何世雄ははげあがった頭の汗をぬぐいながら、激しい怒りに顔がゆがんだ. [～儿尖, 眼睛儿亮] [諺] 鼻も目もよく利く. 例〈怎么露着你的～, 瞧出来了, 抵死不喝〉あろうことか鼻を利かせ、目をこらして見破りやがって、どうしても飲もうとしやがらねえ；(《兒女·5》). [～上挂鲞鱼] [歇] 鼻の上に干し魚を掛ける. 喩 ('嗅鲞'〔干し魚のにおいをかぐ〕と音が似ていることから）'休想'〔考えるな〕と続く；(《官場·44》). [～头(儿)] 1) ひき合いに出すもの. 2) ⑤ 事の初め. 3) 白 ('作～'として)見せしめにする. 例〈只拿着软的作

～>弱いものだけつかまえて、見せしめにする；（«紅楼夢·55»）．［～眼ㄦ］ 1)＝‘鼻孔’；俗語． 2)㊄ 鼻と目；㊞河南．［～捧眼睛］㊞熟 方いつも出会っているたとえ；㊞四川．［哭～］めそめそする．

［鼻祖］ bízǔ 〔名〕㊞書 鼻祖．開祖．始祖．元祖．

［鼻阻塞］ bízǔsāi 〔名〕医 鼻閉塞．鼻づまり．

［趩］

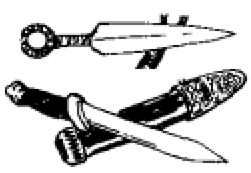
bí 〔動〕㊄ 追っ払う．追いかける；㊞浙江．〈～鸡〉ニワトリを追う．〈～上去〉追いつく．

［匕］

bǐ 古代、さじ·しゃくし·スプーンの類を指した．〈～首〉あいくち．短剣；長さ1‘尺’8‘寸’．

［匕鬯］ bǐchàng 〔名〕さじとにおい酒；旧時、宗廟を祭るときに用いた．［～不惊］〔成〕軍の規律が厳重で、人々に害がないこと；（«周易·震»）．例〈只这武阳夏十里周围算是～，然而有人满之患〉ここ武陽夏の10‘里’四方だけは軍規が厳しく、市民に危害が加えられることはなかったが、人があふれているという欠点はあった．

［匕首］ bǐshǒu 〔名〕☞ 字解．〈以～向社会恶魔投掷〉あいくちを社会の悪魔に投げつける．



匕首

［匕箸］ bǐzhù 〔名〕㊞白 さじと箸；取るに足らぬつまらないもののたとえ．

［比］

bǐ ①〔動〕比べる．比較する；客語に名詞のほか、動詞、形容詞、節などを伴うことができる．〈～大小〉大きさを比べる．〈～数量〉数の多少を比べる．〈我和你～远，不～快〉私はきみとどこまで行けるかを比べるのであって、速さを競うのではない．〈不～吃，不～穿，就～谁干劲大〉衣食を比べるのではなく、だれの意気込みが大きいかを比べるのだ．②〔動〕比べて同じくらいである；ふつう否定の表現となり、肯定は若干の成語に限られる．〈近邻～亲〉隣人は親戚のようなものだ．〈我不～你，你上过大学〉私はきみには及ばない、きみは大学出だもの．〈出门不～在家，遇事要多加考虑〉一歩外へ出たら、家にいるようなわけにはいかない、事にであったらよく考えねばならない．〈卿不～在前浑浊之时〉卿よ、(今は)以前のような乱れた世とは比べられないぞ；（«清平·張子房»）．③〔動〕似せる．まねする．手で大小や形などを示す．〈他用两个手指～了个‘八’字〉彼は2本の指で八の字の形を示した．〈他没说话，只用手～了～〉彼はなにも言わずに、ただ手まねをしてみせた．〈拿手～〉手まねをする；（«兒女·3»）．④〔動〕比べて合わせる．〈将心～心〉心と心を合わせる．〈～着身材做衣服〉体に合わせて服を作る．⑤〔動〕例える；‘～做’‘～成’として、‘把’を用いた文に用いられることが多い．〈这样～，可以说是惟妙惟肖〉このように例えるのは、絶妙真に迫るといえよう．〈把工作～做战斗〉仕事を戦闘に例える．〈你把我～成什么啦？〉あなたは私を何に例えているのですか．⑥〔動〕試合などの得点の対比を示す．〈三～二〉3対2．⑦〔名〕比．比率．⑧〔介〕1)…より．…に比べて；比較される対象を導き、二つの異なったものについて、または同じものの前後異なった時点について、性状や程度の差を比べる．a. 述語には形容詞の用いられることが多い．〈他年纪～我大〉彼は私より年上である．〈身体～过去结实了〉体が以前より丈夫になった．〈我去，～你去合适〉私が行くほうが、きみが行くより都合がよい．〈～向日不同〉以前と違う；（«王西廂·4·1»）．b. 動詞が述語になるのは、能力·願望を表す助動詞などを伴うか、客語を伴って、動詞句が状態を表すようになっているか、増減を表す動詞に限られる．〈他～我会下棋〉彼は私より将棋が強い．〈他～我喜欢听音乐〉彼は私より音楽が好きだ．〈他的发言～谁都有说服力〉彼の発言はだれよりも説得力がある．〈产量～上个月增加了百分之十〉生産量は先月より10%増加した．c. 動作を表す動詞に、構造助詞‘得’によって状態補語が伴っていると、‘比’による比較が可能である．‘比…’は状態補語の中に用いてもよく、動詞の前に用いてもよい．〈他唱得～他老师好〉彼は彼の先生より歌うのが上手である．〈他的散文～诗写得好〉彼の散文は詩よりもよく書けている．d. 述語の形容詞、動詞の前には程度比較を表す副詞‘更’‘还’‘还要’などを用いることができる．なお‘更’を‘还’に連用することもでき、語気が強まる．〈他～我更高〉彼は私よりもっと背が高い．〈这个湖～未名湖还大〉この湖は未名湖よりも大きい．〈这张画～那张还要好〉この絵はあれよりもよい．〈他～我更了解这里的情况〉彼は私よりもここの情況に通じている．〈他～我还关心报上的新闻〉彼は私よりも新聞のニュースに注意している．〈我～他还要喜欢听音乐〉私は彼よりも音楽が好きである．〈～寻常更是不同〉常とはぐんと異なる；（«西遊·27»）．e. おおよその差の程度を表すには、‘一点ㄦ’‘一些’で差が小さいことを、‘多’で差の大きいことを表す(これらは数量補語として加え、‘多’は‘得’を用いて程度補語とする)．〈他～我大一点ㄦ(一些)〉彼は私よりちょっと大きい．〈这座山～那座山高得多〉この山はあの山よりずうっと高い．〈他～我唱得好一点ㄦ(一些)〉彼は私より歌うのがちょっとうまい．〈他～我睡得晚得多〉彼は私より寝るのがずっと遅い．f. 差を具体的に示すときは、差を示す数量詞あるいは数詞を数量補語として加える．〈他～我大三岁〉彼は私より三つ年上である．〈二年级的学生～一年级少五十个〉2年生は1年生より50人少ない．〈这个月的开支～上月少了百分之二十五〉今月の支出は先月より25パーセント減った．g. 動作の発生時間、動作の結果を比べ、差を具体的に示す場合は、‘早’‘晚’あるいは‘多’‘少’を動詞の前に、差を示す数量を含む語を動詞の後に置く．〈每天他都～我们早来十分钟〉毎日彼は私たちより10分早く来る．〈他～你多买了一本字典〉彼はきみより字引きを1冊よけいに買った． 2)‘一’に助数詞を加え‘比’の前後におくと、程度がだんだんと進むことを表す．〈天气一天～一天冷起来了〉日一日と寒くなってきた．〈学生的数目一年～一年增加了〉学生の数が一年一年増えてきた．■注 1)‘比’を用いて比較している文では、述語の形容詞、動詞の前に‘很’‘太’などの程度副詞を用いることはできない；×‘他比我很大’；×‘他比我太了解这里的情况’ 2)否定形は‘不’を‘比’の前におくが、‘不比…’と‘没有…’では意味が違う．‘他不比我高’は彼は私より高くはない(私とあまり変わらない)ということであり、‘他没有我高’は彼は私ほど高くない(私より低い)ということである． 3)‘A比B大’はAはBより大きいということであるが、‘A比B还大’とすると、Bも大きいが、Aはそれよりかなり大きいという意味になり、‘A比B更大’とすると、Bと比較するまえに、すでに他と比較しており、それよりも大きいくらいであって、Bは問題にならないことを表す．⑨(旧bì) 1)近寄る．並ぶ．隣り合う．近接する．ぴったりとくっつく．〈～肩〉肩を並べる．〈坐诵佛经，虽～屋未尝见面〉座って仏典を朗誦したが、隣り合わせの部屋でありながら顔も見せたことがない；（«警世·10»）． 2)結ぶ．〈朋～为奸〉ぐるになって悪事を働く． 3)このごろ．近ごろ．〈～来〉近来．〈～闻…〉近ごろ聞くところでは…；（«宣和»）．〈仆是楚人，身充越使，～缘贡献，西进楚王〉私は楚の生まれですが、越の使いとなり、最近功績のあったことによりまして、西へ行き、楚王にお目通りすることになりました；（«變文·伍子胥»）． 4)肉親の肩を持つ．⑩以前を指す；詩·詞·曲で．〈～日〉以前．＝‘往日’〈～年〉昔．＝‘往年’〈～来〉以前．＝‘从前’，‘往昔’〈～先〉以前．＝‘往昔’ ⑪仲間．同類．〈狼非羊～〉オオカミはヒツジなどと比べものにならない．⑫(旧bì)…したころ．…に至って．…まで待って．＝‘等到’〈～至镇江，…〉鎮江に着くころ、…；（«古今·23»）．〈～及日复，镜亦精明如故〉太陽がもとに戻るころには、鏡もまたもとのように光り輝いた；（«古鏡»）．〈～至陈，车六七百乘，骑千余，卒数万人〉陳に至るころには車6，7百、騎馬千人あまり兵卒数万人であった；（«史記·陳渉世家»）．⑬〔名〕略 ‘比利时’〔ベルギー〕を指す．⑭㊞白 近所．近隣．⑮〔副〕㊞白 本来．もともと．〈斫营～是王陵过，无拿(辜)老母有何愆(愆)？〉陣営を攻めましたのはもとより王陵の罪ではありますが、よるべない老母に何のあやまちがございましょうか；（«變文·漢將»）．⑯㊞白 近い関係．〈与孔融亲非骨肉，～非乡党，特以气谊相投，有分忧共患之意〉孔融とは血縁でもなく、同郷でもありませんが、意気投合して、苦労を共にする覚悟であります；（«三國·11»）．⑰㊞白 官庁が下役に命じて期限を切って事務(例えば盗賊の逮捕など)を行わせ、期限が来たら、その結果を検査することをいい、期限内に済ませることができなかったときにはその下役をタケの鞭で打った．これを‘比較’(‘批’)といった．期限には一定の期間があって、これを‘比期’(または‘比限’)といい、‘比期’の長短は事務の緩急によってそれぞれ異なっていた．‘五日一～’とは五日ごとに検査し、もし事務が完了していないときには一度たたくことを意味する．〈差四名民壮，锁押张千、李万二人，追寻沈襄五日一～〉4名の州の衛兵に、張千と李万の二人を鎖でつないで護送し、沈襄を追跡させて、五日に一度その成果を調べました；（«古今·40»）．⑲〔名〕姓．

［比伴］ bǐbàn 〔名〕㊞書 連れのもの．

［比比］ bǐbǐ 〔副〕㊞書 ①頻繁に．②どこにでも．［～皆是］〔成〕いたるところにある．どこにでもある；（«戰國策·秦策»）．例〈这条大街上，报亭书摊～〉この大通りには新聞売り場や書店の出店がいたるところにある．

［比表面积］ bǐbiǎomiànjī 〔名〕物 単位質量、または体積の固体粒子が含む表面積．

［比并］ bǐbìng 〔動〕㊞書 ①ひき比べる．例える．なぞらえる．＝‘比拟’〈俗言有几句～〉俗語に例えるいくつかの言葉がある；（«元曲·陳母教子·2»）．②力を比べる．勝負を争う．試合をする．〈她俩～起来，演技不相上下〉彼女たち二人は比べてみると、演技は甲乙つけがたい．〈因此一径来～截法〉だからほこの試合にやってきたのだ；（«水滸·35»）．〈咱两个～一个好弱高低〉わしたち二人は優劣を比べよう；（«元曲外·三奪槊·2»）．

［比膊］ bǐbó 〔動〕㊞書 腕を接するようにして居並ぶ；大勢込み合っていることをいう．〈则～锵然声尽矣〉すると大勢のがやがやしていた声が急に聞こえなくなってしまった；（«夜怪»）．

［比捕］ bǐbǔ 〔動〕㊞白 身代わりにつかまる．人質としてつかまる；まず犯人の家族を拘留し、期限をきって犯人をつかまえること．〈要捉我到官～〉私を人質として捕らえる；（«水滸·43»）．

［比部］ bǐbù 〔名〕旧時の官署の名前；清代には刑部となる．

［比不得］ bǐbude 〔動〕比べることができない．なぞらえることができない．比べものにならない．

［比不上］ bǐbushàng 〔動〕比べて及ばない．かなわない．〈你～他〉きみは彼にはかなわない．

［比测仪］ bǐcèyí 〔名〕機 コンパレーター．比較測定器．

［比差］ bǐchāi 〔名〕官庁が期限を切り、犯人逮捕を命じた捕吏；期限中に逮捕しない場合罰を与える．☞ 字解 ⑰．

［比长仪］ bǐchángyí ＝‘比测仪’

［比衬］ bǐchèn 〔動〕対照する．比較する．〈把那些锈红了的枪～得更看

不得了>それらの赤くさびてしまった銑は比べればさらに見劣りしてしまう.

[比冲] bǐchōng [名] (宇) 比推力;ロケットの特性を表す一種の変数. 単位時間内に単位質量の燃料を燃やして生まれる推力.

[比冲量] bǐchōngliàng [名] (機) 比インパルス.

[比粗儿] bǐcūr [動] (方) 腕比べをする. 優劣を比べる; 北京.

[比登天还难] bǐ dēngtiān hái nán [熟] 天に昇るより困難である. 比類ないほど困難である;李白の詩《蜀道難》に'难于上青天'とある.

[比电阻] bǐdiànzǔ [名] (電) 比抵抗.

[比对] bǐduì [動] 比較対照する. 〈两相~, 便可看出真假来〉双方の比較照合によって本物とにせ物がわかる. [~显微镜]照合鑑識用の顕微鏡. [接] (古) (…である)からには. ='既然' [名] (古) 等しいもの. 〈巍巍身若一金山, 荡荡众中无~〉すっくと高い身は金山のようであり、並み居る衆中に匹敵するものはいない; (《變文·維摩詰》).

[比度] bǐduó [動] (古) 比べておしはかる. 〈彼军虽整, 然以我军~, 必然一般疲困〉あの軍は整然としていても、わが軍と比べてみると同じように疲れております; (《古今·6》).

[比而不党] bǐ ér bù dǎng [成] 親密に付き合っても徒党を組まない; (《國語·晉語·5》).

[比而不周] bǐ ér bù zhōu [成] (小人は)数人の人と親密に付き合うだけで、広く交際しない; (《論語·爲政》).

[比方] bǐfang [名] たとえ. 比喩. 〈打个~〉例える. [動] ① 例える. なぞらえる. 〈~说〉例えて言うと. 例えば. 〈他坚贞不屈的品德, 只宜用四季常青的松柏来~〉彼の節を守り、何者にも屈しない品性は、ただ一年じゅう青々としている松柏をもって例えるしかない. ② (書) 比べる. 〈杂卉乱花无~〉さまざまな草花も比べることはできない; (白居易《牡丹亭》詩). [接] もしも. 〈~我求他写一张儿, 他不会拒绝吧?〉もし私が絵をかいてくれと頼んだら、断ることはあるまい. 〈~银子落到十二吊一两, 你换多少钱〉もし銀が下落して1'两'12'吊'になったら、両替はどのくらいになりますか.

[比匪] bǐfěi [動] つまらない人間や悪人と仲間になる.

[比分] bǐfēn [名] (体) 得点. スコア. 〈从一开始, 我们~就遥遥领先〉緒戦から、我々の得点ははるかにリードした. 〈~接近〉得点が接近している. 接戦である. [~牌]得点掲示板.

[比附] bǐfù [動] こじつける. 付会する.

[比干丞相] Bǐgān chéngxiàng [歇] 宰相の比干. (喩) ('没心' 〔心臓がない〕と続き)考えがなくばかだ;比干は殷の紂王の叔父に当たる人で、たいそうな賢人であったが、紂王の悪業を諫めたので、心臓をえぐり取られて殺されたことからこういう.

[比高] bǐgāo [名] (地) 測量学で両地点の高さの比率. 二つの高度の比較の差. 比高. ='高差'

[比个大哥二哥] bǐ ge dàgē èrgē [熟] (古) 腕ずくで決着をつける. 〈你道我暗算你, 这里~!〉おまえは私がこっそりおまえをねらっていると考えている、ここで決着をつけよう; (《古今·15》).

[比功率] bǐgōnglǜ [名] (電) 比出力.

[比过] bǐguò [動] (古) 兌換する. 〈把这些银子验过, 看过, ~〉これらの銀をはかり、調べ、兌換するように; (《咀華·續》).

[比号] bǐhào [名] (数) 比較の符号; ':'.

[比葫芦画瓢] bǐ húlu huà piáo [諺] ヒョウタンを手本にしてひさごを描く. (喩) 手本どおりにまねをする.

[比户皆然] bǐ hù jiē rán [成] どの家もこのようである. 隣近所はみなそうである; (《兒女·37》).

[比花花解语] bǐ huā huā jiě yǔ [諺] ('比玉玉生香'と続き)花よりも語を解し、玉よりも香を放つ. (喩) 美人の形容; (《清平·陳巡檢》).

[比划] bǐhuà(又)bǐhua ='比画' [動] ① (手足で)身振りをする. (图) 〈拿手~着说〉身振りをしながら話す. 〈比比划划地说着话〉身振りをしながら話している. 〈你不懂, 我给你~~着吧〉きみがわからないなら、きみにジェスチャーしてみせよう. ② ためしにする. 〈你~两下给我看看!〉ちょっとためしにやってみてくれませんか. ③ 力に訴える. はりあう. 〈你要是不服气, 咱们~~吧!〉きみがもし承服しないなら、力比べしてみようか. ④ やたらに手を動かす. やたらに指図する. (图) 〈他什么都不懂, 还充内行, 到这里来乱~〉彼は何も知らないくせに、玄人ぶって、ここに来てさしでがましいことをやっている. ☞ 次項

[比划] bǐhua [動] (方) する. ='干', '做'; 天津. 〈天不早了, 赶紧~吧〉遅くなったから急いでやろう. ☞ 前項

[比鸡骂狗] bǐ jī mà gǒu [成] あてこすって相手をののしる. ='指鸡骂狗'

[比基尼] bǐjīní [名] (服) ビキニ;女性用水着の一種. ='三点式游泳装'

[比及] bǐjí [動] (書) (…の時に)及ぶ, 至る; 不定. (喩) 1) …の時になって. …の時になると. ='等到' 〈~那年年底, 工程顺利地告成了〉その年の年末になって、順調に竣工した. 〈~就餐之时, …〉食事の時になると、…. 〈~到门, 他到底让太太先进去才罢〉入り口まで来ると、彼女はついに奥さまを先に歩かせて、後になった; (《兒女·12》). 〈~下船时, 李公子囊中并无分文剩余〉船に乗る時になると、李公子の財布の中には一文の残りもなかった; (《警世·32》). 〈去了红娘闷转加, ~到黄昏没乱煞〉紅娘が去ったのち、いよいよ煩悶し、たそがれどきになって、煩悶はますます強くなる; (《董西廂·4》). 2) (古) (…の時に)至る前は. (…に)ならないうちに. 〈~爹有这个心, 小人打听在肚里了〉大人がこのような心になられるまでは、私はお尋ねして胸にしまっておきます; (《元曲·魯齋郎·楔子》). 〈~相面待追依, 见了依前还又休, 是背面相思对面羞〉会わないうちは心の中で彼の人を思うが、会えば心の中をうちあけられぬ、心で思うも会えば恥ずかし; (《董西廂·3》). [接] (古) …よりも. …よりは…の方がいい. ='与其' 〈~今日寻个死处, 不如日后等他拿得着时, 却再理会〉いま死ぬよりも、後日彼らを捕まえてから考えよう; (《水滸·17》). 〈~你对夫人说呵, 我将这简贴儿去夫人行出首去来〉あなたが奥さまに言うよりは、私がこの手紙を奥さまのもとへ持って行き、罪を認めることにいたしましょう; (《王西廂·3·2》).

[比辑] bǐjí [動] (書) ① 編集する. 〈公孙弘~其义〉公孫弘はその意味を集めた; (《漢書·儒林傳》). ② 照らし合わせる. 校合する.

[比甲] bǐjiǎ [名] (古) '背心' 〔袖なし〕に類する衣服の名称. ='马甲' 〈上穿白夏布衫儿, 桃红裙子, 蓝~〉上には白いアサのひとえをつけ、桃色の'裙子'、藍のチョッキ; (《金瓶梅·3》).

[比价] bǐjià [名] ① 兌換相場. 為替レート. (交換)比率, 比価. 〈改变本国货币的~〉自国通貨の交換比率を変更する. ② ほかのものと比べての価格;比価. 比較価格. スクリーン. ③ 価格差. 差価. [動] 価格を比較検討する.

[比肩] bǐjiān [動] ① (書) 肩を並べる. 〈~作战〉肩を並べて戦う. 〈夫妻相重, 寸步不相离, 时人号为'~人'〉夫妻は互いに相手を重んじ、寸歩たりとも離れなかったので、時の人は「比肩の人」と号した; (《述異記》). [~并进] [成] 肩を並べて進む. [~并起] [成] 肩を並べて一斉に立ち上がる. 同時に相次いで立つこと; (《荀子·非相》). [~而立] [成] 肩を並べて立つ. 双方の距離が非常に近いこと; (《戰國策·齊策》). [~继踵] [成] 雑踏するさま. 人が後から後から来ること. ='比肩接踵', '摩肩接踵'; (《晏子春秋·雜下》). ② (古) 対等である. 〈况敢与阿姊~耶?〉ましてやおねえさまと対等にしようなどと思いましょうか; (《古今·17》).

[比剑] bǐjiàn [動] 剣術をする.

[比箭抡拳] bǐ jiàn lūn quán [成] 弓の射くらべをしたり、拳を振りまわしたりする; (《初拍·8》).

[比降] bǐjiàng [名] (地) 地面、あるいは河床の斜度.

[比较] bǐjiào [動] ① 比較する. 比べる. 〈请~下边两组例句有什么不同〉次の2組の例文にどんな違いがあるか比べてください. 〈跟前例~起来, 未免有不妥的地方〉前例と比べると、どうしても適切でない点がある. 〈他暗暗地把国光同觉民两人拿来~〉彼はこっそりと国光と覚民の二人を比較してみた. ② (古) 人民から期限どおり租税を取り立てられない、あるいは犯人を逮捕できない役人を処罰する;タケの板で打ったので'批较'ともいった. 〈如过限, 拿家属~〉もし期限に遅れたら、家族の者を罰するからな; (《照世盃·3》). 〈使臣人等受到~不过, …〉使臣たちは'比較'の刑を受け、がまんならず、…; (《二拍·39》). [注] '批期'とも書く. ☞ 字解 ⑰. ③ (古) 技量などを比べる. 勝負する. 相手にする. ='比势' 〈若不是我大王敬重你这行人, 就和~起来〉もしうちの大王がおまえを敬っていなければ、相手になってやるのに; (《西遊·33》). [副] 比較的. 相対的に. わりあいに;一定程度以上であることを表し、否定文には用いない. 〈今天~冷〉今日はわりあいに寒い. 〈虽然说得~慢, 发音却很清楚〉話すのはわりあいにゆっくりだが、発音ははっきりしている. 〈他~爱看电影〉彼は映画をみるのがわりあい好きだ. 〈他~会办事〉彼はなかなか仕事がよくできる. 〈这个人~有办法〉この人はなかなかやる. [名] 比較; 同~. [~补词] (語) 主語と比較して用いられる語;例えば'霜叶红于二月花' 〔紅葉は春2月の花よりも赤い〕の中の'二月花'. [~测量] (電) 比較測定. [~成本表]原価計算対照表. [~磁铁] (電) 比較磁石. [~灯] (電) 比較灯. [~电路] (電) (通) 比較回路. コンパレーター回路. [~法]比較法. [~函数] (数) 比較関数. [~级] (語) 比較級. [~价格] (経) 不変価格. [~教育] (教) 各国の教育理論とその実際について比較研究を行うこと. [~离子] (電) パイロット·イオン. [~美学] (美) 各種の芸術品を比較し、その間に共通の特徴を見い出す学問. [~胚胎学]比較胎生学. [~频率] (電) 比較周波数. [~器] (電) 二つの信号の間の大小関係を比較する回路. [~湿度] (気) 比湿度. [~文学]比較文学. [~误差]比較誤差. [~心理学] (心) 比較心理学. [~行政]比較によって各国政府の行政方式·行政現象および行政環境と背景を研究する学問. [~仪] (機) コンパレーター. 比較器. [~音乐学]比較音楽学. [~语言学]比較言語学. [~运算] (電) 比較演算. [~装置] (機) 比較装置. コレーター.

[比劲儿] bǐ jìnr [連] 力を比べる. 〈比着劲儿多打粮食〉競争して多く食糧を収穫する.

[比看] bǐkàn [動] (古) 互いに比べて、よしあしを見分ける. 〈太尉钧旨, 道你买一口好刀, 就叫你将去~〉あなたが名刀を買ったので、あなたに持って行って比べるようにとの太尉のおぼしめしです; (《水滸·7》).

[比垮] bǐkuǎ [動] 比べて負かす. 〈玉生把有翼彻底~了〉玉生は有翼

をもののみごとに負かしてしまった.

[比快] bǐkuài [動] 相対的な速さを決める.

[比況] bǐkuàng [動] [書] 比較する.

[比来] bǐlái [名] [書] ①以前. 昔. 〈娘子～是兽头, 交我人前满面羞〉おまえは以前化け物のような顔をしていて、私は人前で恥ずかしくてなりませんでした；(《變文·醜女縁起》). ②近ごろ. 近来. 〈～州县受纳租税, 务加概量, 以规出剩, 可令禁止〉近ごろ州や県において納税を受けとる際、ある程度の量を上のせして、一定量の余剰を出しているが、これは禁止させるべきだ；(《宣和》). ③もともと. 本来.

[比例] bǐlì [名] ① 比例. 〈按～地发展〉比例して発展する. 〈农业和工业的～发展〉農業と工業の均衡発展. [～常数]比例定数. [～尺]比例尺. 梯尺. スケール. [～代表制](選挙の)比例代表制. [～法]案分法. [～分配] [機] 按分数比例. [～杆] [機] モデリング·バー. [～规] [数] 1)関数尺. 2)比例コンパス. [～号] [数] 比例式の記号；例えばa : b = c : dの':'. [～画器] [機] パンタグラフ. [～计] [数] プロポーション·メーター. [～检波器] [機] レーショ検波器. レーショ·ディテクター. [～失调]国民経済の大きな部門の比例関係が破壊され、平衡を失うこと. [例]〈一些重大的～状况没有完全改变过来〉いくつかの深刻な不均衡状態はまだ完全には改まっていない. [～税]税率が税基の変動によって増減しない租税. [～税率]課税物の数量と価値の多少にかかわらず、税率が一律に同じ課税制度. [～调节] [機] レーショ·コントロール. [～系数] [機] 換算係数. [～因数] [機] 計数逓減率. [～影响] [機] スケールエフェクト. スケール効果. 寸法効果. [～中项] [数] 比例中項. ② 比. 比率. 割合. 〈各校教师和学生的～〉各学校の教師と学生の比率. 〈在我国的高等学校中, 工农子弟所占～已经大大提高了〉我が国の大学で労働者·農民の子弟が占める割合は大いに高まった. [收入～]所得比率. [投资～]投資比率. ③ [白] 模範手本. 〈现有～, 那林妹妹就是例〉きちんといい例がある、あの林妹々がその例だ；(《紅樓夢·22》).

[比利时] Bǐlìshí [名] ベルギー；国名. [～法郎] [～法朗] ベルギー·フラン；スイス·フラン、フランス·フランに対し.

[比联] bǐlián [動] [書] 土地が続いている. ＝'毗连'

[比量] bǐliàng [動] 比較する. 〈他每都恃着口强, 便仅秦鸣怎敢～〉彼らは弁舌のたつのをたのみにしており、たとえ(張)儀·(蘇)秦でもとてもかなわない；(《元曲·玉鏡臺·1》). ☞ 次項

[比量] bǐliang [動] (物差しを使わず、手·縄·棒などで大まかに)測る. ☞ 前項

[比邻] bǐlín [名] [書] ① 近所. 隣近所. ② 隣人. 〈生女犹得嫁～〉女の子を生めば近所に嫁がせることもできる；(杜甫《兵車行》詩). [動] 隣接している. 〈跟这个公社～的另一个公社〉この人民公社に隣接しているもう一つの人民公社.

[比领] bǐlǐng [動] [白] (おかげを)こうむる；'比'は'庇'の仮借. 〈小将～国舅的福荫〉私は'国舅'(皇后の弟)のお引き立てをこうむっています；(《水滸·85》).

[比笼] bǐlóng [名] [書] (コオロギを)戦わせるかご.

[比率] bǐlǜ [名] ① [数] 比率. ② 歩合. レート. 割合. 割. [～计]レーショ·メーター.

[比轮] bǐlún [名] 晋代の貨幣の名. 〈大如～钱, 厚二分〉'比轮'ほどの大きさで、厚さは2'分'だった；(《幽明錄》). [動] 二つの車が並んで行く. 〈方驾～〉同上.

[比论] bǐlùn [名] アナロジー. 類推法. [動] [書] 比較論断する.

[比美] bǐměi [動] 美を競う. 美しさ·よさが匹敵する. ＝'媲美 pìměi'

[比美度] bǐměidù [名] [化] ボーメ度.

[比密度] bǐmìdù [名] [化] 比密度.

[比目同行] bǐ mù tóng xíng [成] 互いによりそって離れないこと；(《漢書·賈誼傳》).

[比目鱼] bǐmùyú ＝[白] '比目' [名] [魚] ヒラメ·カレイ類. シタビラメ. ＝'偏口鱼' [～肌] [医] 平目状筋.

[比能] bǐnéng [名] [機] 比エネルギー.

[比拟] bǐnǐ [動] ① なぞらえる. 例える. 比べる. 〈我不敢～伟大的心灵〉私は偉大な精神になぞらえようとは思わない. 〈究竟不能与这一处女作相～〉結局この処女作には及ばない. ② [語] 擬人法や擬態法を用いる.

[比年] bǐnián [名] [書] ① 近年. ② 毎年. ＝'比岁'

[比偶] bǐ'ǒu [名] 対偶. 〈两股两相～的文字〉二つの互いに対偶をなす文字.

[比配] bǐpèi [動] (双方が)つり合う, 似合う. つり合いをとる. [名] [方] たとえ. 〈打个～〉例えてみる.

[比啤] bǐpí [名] [方] [旧] ベビー；英語 baby の訳；[広]. 〈～仔〉男の赤ん坊. 〈～女〉女の赤ん坊.

[比齐] bǐqí [動] (比べて)きちんとそろえる. 〈这头儿～了〉こちらの端はきちんとそろっている.

[比巧会] bǐqiǎohuì [名] 創意工夫を競う会.

[比切] bǐqiè [動] [白] …に照らして. 〈这个词, ～声调, 分配十二律〉この詞は声調に照らして十二律に分かれていた；(《古今·12》).

[比亲] bǐqīn [形] 親密である. 親しくする. 〈山居生活, 人与鸟兽相～〉山の生活は人と鳥獣が親しくしている. [名] 近い親戚.

[比丘] bǐqiū [名] [宗] 僧. 比丘. [～帽]僧尼のかぶる帽子.

[比丘尼] bǐqiūní [名] [宗] 尼僧. 比丘尼. 〈俺这～, 还有些戒行〉私たち尼は、まだ戒めを守っている；(《金瓶梅·50》).

[比球] bǐqiú [動] (球技の)試合をする.

[比热] bǐrè [名] [物] 比熱.

[比日] bǐrì [名] [白] ① 以前. 昔. 〈～上能称汉将, 缘何今日自来降!〉昔は漢の将軍として有名だったのに、なぜ今は降服してきたのか；(《變文·李陵》). ② 毎日. 連日. 何日も続けて. 〈朕～以来烦懑不决〉朕は毎日憤懣やるかたなし；(《新編五代》). 〈我性嗜蟹, ～实入水破君蟹断, 人断食蟹〉私はカニが好きなので、連日水に入って、きみのカニ取りわなを破り、中に入ってカニを食べた；(《述異記》).

[比容] bǐróng [名] [物] 比容. 比体積.

[比如] bǐrú ① ＝'比方' [動] [接] 〈～你陆贾, 随何的机锋, …〉もしも陸賈、随何の弁舌があっても、…；(《金瓶梅·1》). ② ＝'与其' 〈～常向心头挂, 争如移上双肩搭〉いつも心に掛けているよりは、双肩に移して振り分けた方がいい；(《陽春白雪·後五散套》).

[比赛] bǐsài [動] 競争する. 競う. 試合をする. 〈～象棋〉将棋の手合わせをする. 〈跟我～〉ぼくと競争する. [名] 試合. 競争. 競技. レース. マッチ. ゲーム. 〈进行～〉試合を行う. 〈篮球～〉バスケットの試合. 〈金豆没有车子, 不能参加～〉金豆は車がなくて、競争に参加できない. [～场]試合場. 競技場. コート. リンク. リング. グラウンド. フィールド. [～场地]試合が行われる場所；(重量挙げの)リング、(野球の)グラウンドなど. [～车]競技用車. [～程序]試合コース. [～池]競泳プール. [～对手]競争相手. [～换人]競技交代. [～记录]スコア. [～计时员]ゲーム·タイム·キーパー. [～结果]試合結果. [～结束]競技終了. ゲーム·セット. [～经验]キャリア. [～局数]セット·マッチ. [～开始]競技開始. 試合開始. プレー·ボール. [～率]競技率. [～弃权]試合放棄. [～时间]試合時間. [～术语]＝'比赛用语' [～停止]撤回試合. [～无效]ノー·ゲーム. [～项目]競技種目. [～用车]競技用車. [～用语]競技用語. [～暂停]ゴール·ザ·タイム. ノー·プレー. [～中断]試合中断. [～终了]ゲームセット. [～状态]試合コンディション. [～作风]競技精神.

[比塞塔] bǐsàitǎ [名] [外] ペセタ；スペイン·スペイン領の貨幣単位、およびその青銅貨；1ペセタは100センチモ.

[比色] bǐsè [名] 比色. [～法] [化] カラリミトリ. 比色法. [～分析] [化] 比色分析. 色度測定. [～计] [～仪] [化] 比色計. 色度計. 測色計. カラリメーター. [～检验] [機] カラー·チェック. [～图表] [建] 色図表.

[比上不足] bǐ shàng bùzú [諺] ('比下有余'と続き)上に比べれば足りず、下に比べれば余る. 帯に短し、たすきに長し. 上を見ればきりがない. また、中くらいの水準にあることのたとえ；(張華《鷦鷯賦》). 〈这几年, 我们家的生活水平提高不少, 有了电视机, 洗衣机, 可以说～了〉この2、3年、わが家の生活水準もかなり向上して、テレビや洗濯機もある、まあ中くらいの水準といえよう. 〈看着他的子女, 他心中虽不十二分满意, 可是觉得～〉彼の子どもたちを見るに、彼は内心十二分に満足してはいないが、上を見ればきりがないし、下には下があると思っている.

[比舌头] bǐ shétou [熟] だれの話が鋭く、手厳しいかを比べてみること. [転] 鋭く、手厳しい言葉のやりとりをする. 〈爱跟别人～〉しょっちゅう人に手厳しいことを言っている.

[比舍] bǐshè [名] [書] 軒ならび. 隣. 〈闻～鸡鸣犬吠之声〉隣の家のニワトリの鳴き声やイヌのほえ声を聞く.

[比深] bǐshēn [名] [地] 測量学で二つの深度の比較した差をいう.

[比声计] bǐshēngjì [名] [測] アクストメーター.

[比湿] bǐshī [名] [気] 比湿.

[比时] bǐshí [名] [白] その時. そのころ. その時分. 当時. 〈～曾随景公猎于桐山〉そのころ景公について桐山で狩りをしたことがありました；(《古今·25》). 〈～小孩儿高叫道: 救人咱〉その時、子どもは高い声で、助けてと叫んだ；(《元曲·貨郎旦·4》). [接] [白] …よりはむしろ. 〈～明日替哥庆喜, 不如咱今替哥把一杯儿酒, 先庆了喜罢!〉明日、兄に喜びを言うより、いま私が兄のために酒を飲んでお祝いをした方がよい；(《金瓶梅·16》).

[比势] bǐshì [動] [白] 力を比べる.

[比是] bǐshì [接] [白] ①…するよりは. 〈～搭月台, 买些砖瓦来盖上两间厦子, 却不好?〉露台をつくるよりも、れんがを買ってきて二部屋続きのひさしをつくった方がいいのではないか；(《金瓶梅·48》). ②(…である)からには. ＝'既然'

[比试] bǐshi [動] (力·技量などを)比べる. 腕比べをする. 試合を行う. 〈你们要多加努力, 人家要跟你们～呢!〉きみたち、もっと頑張れよ、ほかの者がきみたちと競争しようというんだよ. 〈谁知没了一连几日, 并无人敢上前～〉ところが続けて数日小屋がけしましたが、あえて腕を競おうと前に現れるものは全くいませんでした；(《三俠·44》). 〈今日我和你～, 分个胜败, 见个输赢!〉今日は私とおまえと試合をして、勝敗を決め、雌雄を決しよう；(《水滸·35》).

〔比手〕bǐ，shǒu〔動〕手まねする．〈～说〉手まねで話す．〔～划脚〕〔～画脚〕(言葉で表現できないとき)身ぶり手ぶりで意思を伝える．
〔比数〕bǐshǔ〔動〕㊥比べ数える．☞ 次項
〔比数〕bǐshù〔名〕得点．スコア．☞ 前項
〔比似〕bǐsì ㊀〔接〕(二項のうち，前項を捨て後項を取り)…よりは…；後項の冒頭に'争如''争似'を置くこともある．＝'与其'〈～只管等待，何不今夜我和你先做夫妻〉ひたすら待っているよりは，いっそのこと今夜私はあなたと夫婦になった方がいい；(《京本·10》)．〔動〕(…の)ようである．(…と)同様である；不完．＝'如同'，'好像'〈～丧考妣一般〉親を亡くしたように悲しんだ；(《水滸·60》)．
〔比岁〕bǐsuì〔名〕㊥①近年．②毎年．
〔比索〕bǐsuǒ〔量〕㊙ペソ；スペイン，キューバ，フィリピンなどの貨幣単位名．
〔比特〕bǐtè〔名〕㊊ビット．
〔比体〕bǐtǐ〔名〕㊀隠喩ⁱⁿʸᵘ．〈古人作诗，本来有个～，我何妨借件别事，也作个～诗呢〉古人の詩はもともと隠喩があるから，私が別のことを言って，隠喩の詩を作ってもかまわないだろう；(《二十年·8》)．
〔比维起居佳吉〕bǐ wéi qǐjū jiājí〔熟〕㊐あなたにとって，すべてのことがうまくいきますように；私信にのみ用いる．
〔比屋〕bǐwū〔動〕㊥軒を並べる．家をつらねる．〔～可封〕〔成〕どの家もおしなべて爵位を授けられる；人々が優れて賢い形容；(陸賈《新語·無爲》)．〔名〕㊀①軒なみ．かどなみ．②近所の人．
〔比武〕bǐwǔ〔動〕①武芸を競う．腕前を比べる．〈到这ㄦ来～的，目的在见个胜负〉ここに来て闘う者は，目的は勝負をつけることにある．〔～台〕武術の試合をする台．②けんかをする；俗語．〔名〕武術の試合；¶～．
〔比物此志〕bǐ wù cǐ zhì〔成〕物に例えて自分の気持ちを表す．＝'比物比志'；(《漢書·賈誼傳》)．
〔比先〕bǐxiān〔名〕以前．昔．さきごろ．＝'从前'；多く㊀．〈～有盟，不许犯边界〉以前同盟していて国境を侵すことを許さなかった；(無名氏《陰山破虜雜劇·3》)．〈～时曾学使棒〉以前，棒を使うことを学んだ；(《水滸·2》)．
〔比先进〕bǐ xiānjìn〔連〕先進と比べる；先進的な団体や工場また技術などと比較する．
〔比限〕bǐxiàn〔名〕㊀犯人逮捕の期限．〈只求…宽小的～，完全狗命，便是阴德〉どうぞ…犯人逮捕の私めの期限を延ばし，私めの命を全うさせてくだされば陰徳でございます；(《古今·40》)．☞ 斥解 ⑰．
〔比旋光度〕bǐxuánguāngdù〔名〕㊥比旋光度．
〔比，学，赶，帮〕bǐ，xué，gǎn，bāng〔連〕自分と他人を比べ，優れているところを学び，それに追いつくよう努力し，助け合うこと；'比先进''学先进''赶先进''帮后进'の最初の一文字をとったもので，1963年，中国工業交通工作者会議で決定した．〔～，超〕先進と比べ，先進に学び，先進に追いつき，後進を助け，先進を追い越すこと；文革中の中国の教育方針．㊎〈掀起一个～的热潮〉同上の運動をもりあげる．
〔比压〕bǐyā〔名〕㊒比圧．〔～缩应力〕比圧縮応力．
〔比翼〕bǐyì ㊥〔動〕つばさを並べる．2羽の鳥が並んで飛ぶ；夫婦仲のよいたとえ．〈愿为双飞鸟，～相翱翔〉願わくば2羽並び飛ぶ鳥となって，翼を並べてともに飛翔ʰⁱˢʸᵒしたい；(阮籍《詠懷》詩)．〔名〕比翼．〔～连理〕〔成〕比翼の鳥と連理の枝；夫婦仲がよいこと；(白居易《長恨歌》詩)．〔～鸟〕1)比翼の鳥．2)離せない一組·一対；特に仲むつまじい夫婦のたとえ．〔～齐飞〕〔～双飞〕2羽が翼をそろえて飛ぶ；夫婦が仲むつまじいことのたとえ．
〔比引〕bǐyǐn〔動〕㊀比べる．比較する．
〔比语〕bǐyǔ〔名〕㊀例えて言う話．例え話．
〔比喻〕bǐyù〔名〕比喩ʰⁱʸᵘ．たとえ；㊙～．〈打了个～〉たとえを使った．〈我这个～不对〉私のこのたとえは当たっていない．〔～义〕㊎比喩的な意義．〔動〕例える．
〔比照〕bǐzhào〔動〕①(既存の規定·基準·方法などに)基づく，照らし合わせる．〈工资标准可以大致～当地农民的收入制定〉賃金基準はだいたい現地農民の収入に基づいて制定したらよい．②比較対照する．〈把过去跟现在一～，就看出现在比过去好得多了〉過去と現在を比べれば，今は昔よりずっとよいことがわかる．
〔比着〕bǐzhe〔動〕①…を手本として．…に従って．…によって；不完．〈～身材裁衣服〉体に合わせて服を裁断する．〔～葫芦画瓢〕〔熟〕手本どおりに作る．②㊀…にしかず．…に及ばない．…の方がましだ．＝'不如'
〔比之(于)〕bǐzhī(yú)〔動〕㊥(…に)比べる；不完．〈～别国没什么逊色〉他国に比べなんの遜色ˢᵒⁿˢʰᵒᵏᵘもない．〈那种紧张，可以～于抗日战争时期的反'扫荡'〉その緊張は抗日戦争時期の'反扫荡'に匹敵する．
〔比值〕bǐzhí〔名〕比率．レート．＝'比率'〈调整同主要货币的～〉おもな通貨との比率を調整する．〔～控制〕㊥比例制御．
〔比至〕bǐzhì〔動〕㊀…に至るころ．〈～黄昏〉夕方になったころ；(《醒世·13》)．
〔比重〕bǐzhòng〔名〕①㊒比重．〔～表〕〔～计〕1)浮きばかり．密度計．比重表．比重計．2)水深計．3)水速計．〔～法〕㊊ハイドロメーター．〔～测定〕㊊ハイドロメトリー．〔～管〕㊍ピクノメーター．〔～偏析〕比重偏析．〔～瓶〕㊥比重瓶．ピクノメーター．〔～天平〕㊒比重天秤ᵇⁱⁿ．②比重．割合．〈我国工业在整个国民经济中的～逐年增加〉わが国の工業が国民経済の中で占める比重は，年々増加している．〈农业～大的省〉農業が大きなウエイトを占める省．
〔比周〕bǐzhōu㊐bìzhōu〔動〕㊥①つまらない人間と親しくする；徒党を組んで私利をはかることのたとえ．②親しくする．
〔比竹〕bǐzhú〔名〕㊥タケ製の楽器；'笙'や'竽'など．笛．
〔比浊计〕bǐzhuójì〔名〕㊥濁り計．タービジメーター．濁度計．
〔比作〕bǐzuò〔動〕(…に)例える；不完．〈人生常常被～航海〉人生はしばしば航海に例えられる．

〔沘〕
bǐ 地名用字．〔沘源〕(Bǐyuán)〔名〕河南省．〔沘江〕(Bǐjiāng)〔名〕河名；雲南省．

〔吡㊀〕
bǐ ☞ 語素．∥㊁ bì，㊂ pǐ
〔吡啶〕bǐdìng〔名〕㊙㊥ピリジン．
〔吡啶酮〕bǐdìngtóng〔名〕㊙㊥ピリドン．
〔吡哆醇〕bǐduōchún＝'吡多素'，'吡多辛'〔名〕㊙㊥アデルミン．ピリドキシン；ビタミンB_6の一種；英語 pyridoxin．
〔吡咯〕bǐluò〔名〕㊙㊥ピロール．〔～环〕ピロール·リング．〔～啉〕ピロリン．〔～烷〕ピロリジン．〔～烷酮〕ピロリドン．
〔吡喃〕bǐnán〔名〕㊥ピラン．
〔吡唑〕bǐzuò〔名〕㊥ピラゾール．〔～啉〕ピラゾリン．

〔妣〕
bǐ 旧時，亡母を称した；'考'〔亡父〕に対して．〈先～〉亡母．

〔疕〕
bǐ ㊥中医 頭部にできるできものやぐりぐりの類．

〔佊〕
bǐ よこしまである．正当でない．

〔彼〕
bǐ ①あれ．それ；'此'と応じる．〈顾此失～〉一方に気をとられて他方がおろそかになる．㊀あそこ．〈担搁在～〉あそこで手間どった；(《二拍·4》)．②彼；'他'よりも'那个人'に近い．〈如不可，則就借～口说与孙权，令知何罪有名也〉もしだめであれば，彼の口を借りて孫権にその罪を糾問してやればよいではないか；(《三國·82》)．③相手方．〔～退我进〕敵が退けば味方が進む．
〔彼岸〕bǐ'àn〔名〕㊥①彼岸．向こう岸．〔大洋～〕はるか大海原の向こう岸．②㊍彼岸；涅槃ⁿᵉʰᵃⁿの境地；仏教語．
〔彼苍〕bǐcāng〔名〕㊥空．天．青空．かの蒼天ˢᵒᵘᵗᵉⁿ；仰いで天に訴えるときなどにいう；《詩経·秦風·黄鳥》の'彼苍者天'より．〔～者天〕〔成〕(正義の執行者としての)天．
〔彼处〕bǐchù〔名〕㊥あちら．そこ．あそこ．かの地．〈倘到～，他们行凶起来〉もしそこに着けば，彼らは凶行を働くであろう；(《古今·40》)．
〔彼此〕bǐcǐ〔代〕あれとこれ．あちらとこちら．双方．お互い．1)主語，主語と同格の語になる．〈他们初次见面，～还不熟悉〉彼らは初対面で，お互いまだよく知らない．〈我们～不常见面，但常通信〉私たちはお互い顔を合わすことはあまりありませんが，いつも文通しています．〈～提携〉互いに提携する．〈～敬慕〉互いに敬慕する；(《古今·1》)．〔～两便〕双方互いに都合がよい．2)客語になる．〈他们两个人好多东西都共同使用不分～〉彼ら二人は多くのものを分けへだてなく，共同で使っている．3)'的'または'(之)间的'をつけて，名詞を修飾する．〈对一个问题，～的认识不同，这是完全可能的〉ある問題に対して，お互いの認識が異なるのは，十分ありうることである．〈我们分手以后，～(之)间的联系少了〉別れてからは，相互の間の連絡も少なくなった．4)'～～'とかさねて，みんなが同じであることを表す．多く応対のあいさつに用いる．〈我没看出谁的水平高，谁的水平低，几个人都是～～〉だれのレベルが高く，だれのレベルが低いのか，私にはわからない，数人とも似たりよったりだ．〈王先生，您辛苦了！——～～〉王さん，お疲れさま．——いやお互いさまですよ．〈您真值得我们学习！——咱们～～〉あなたには学ばねばなりません．——いや，こちらこそ．
〔彼等〕bǐděng〔代〕㊥かれら．あの人たち．
〔彼各〕bǐgè〔代〕㊀お互い．＝'比各'〈叹今～天涯〉いま遠く離れているのを嘆く；(《王西廂·2·楔子》)．〔動〕離ればなれになる．〈脱离了下贱营生，～了尘中伴侣〉卑しいなりわいを逃れ，この世の伴侶ʰᵃⁿʳʸᵒと離ればなれになった；(《桃園結義雜劇·2》)．
〔彼己〕bǐjǐ〔名〕㊥彼我ʰⁱᵍᵃ．
〔彼竭我盈〕bǐ jié wǒ yíng〔成〕相手は力が尽き，こちらは余裕しゃくしゃく；(《左傳·莊公10年》)．
〔彼立〕bǐlì〔動〕㊀戒律を学ぶ．〈三番结磨五～，从此僧尼遗断酒〉三たび受戒懺悔ˢᵃⁿᵍᵉの儀を行い，五たび戒律を学んで，これより僧も尼僧も酒を断った；(《變文·阿彌陀》)．
〔彼人〕bǐrén〔名〕㊥そちらの人．彼．
〔彼时〕bǐshí〔名〕㊀その時．あの時．〈你～并不知情，竟自含冤而死〉あなたはその時事情を知らないのに，恨みをのんで死ぬはめになった；(《三俠·19》)．〔～彼地〕その時その場所．あの時あの場所．

〔彼氏豹鲂鲬〕bǐshì bàofángyǒng〔連〕(魚)ホシセミホウボウ.

〔彼一时, 此一时〕bǐ yī shí, cǐ yī shí〔成〕あの時はあの時、この時はこの時. (転)おのおのその時に応じてなしたことで少しも矛盾してはいない. 昔は昔、今は今;(《孟子・公孫丑下》). 〈〜、不要拿老眼光看新事物!〉昔は昔、今は今、昔の目で新しい事物を見るな.

〔彼丈夫, 我丈夫〕bǐ zhàngfu, wǒ zhàngfu〔諺〕彼も我も同じく一人の男である;他の人ができることは自分もできるということ;(《孟子・滕文公上》).

[秕](粃)

bǐ (〜子)〔名〕しいな;実が入っていない穀物の粒.

〔秕稗〕bǐbài〔名〕つまらないことのたとえ; '稗'はヒエ.

〔秕高粱〕bǐgāoliang〔名〕しいなになったコーリャン.

〔秕谷(-子)〕bǐgǔ(zi)〔名〕しいな.

〔秕花〕bǐhuā〔名〕穀類の皮.

〔秕糠〕bǐkāng〔名〕① もみがらとぬか. ② 役にたたないものや値打ちのないもののたとえ.

〔秕壳草〕bǐkécǎo〔名〕(植)サヤヌカグサ.

〔秕壳儿〕bǐkér〔名〕しいな.

〔秕麦子〕bǐmàizi〔名〕実の入っていないムギ.

〔秕谬〕bǐmiù〔名〕(書)誤り. 錯誤. 本義にもとること.

〔秕实〕bǐshí〔名〕(方)しいな.

〔秕政〕bǐzhèng〔名〕(書)悪政. 不正の政治. 住民を害する政治.

〔秕滓〕bǐzǐ〔名〕くず. かす;廃棄するもののたとえ.

[笔](筆)

bǐ ①〔名〕筆. 筆記用具. 〈一枝〜〉一本の筆. 〈毛〜〉筆. 毛筆. ②(字・画・文章の)書き方. 筆法. 〈败〜〉文章・書画の書き損じ. 〈工〜画〉密画. ③ 字を書く. 〈〜之于书〉このことを書物に記す. ④ 筆のようにまっすぐな. 〈〜直〉〈〜挺〉☞〔語素〕. ⑤〔量〕1)金額・取引高などの一定額を一口として数えるとき. 〈这〜生意〉この商売. 〈借给他一〜钱〉彼にある額を貸す. 〈还有两〜帐没算呢〉まだ2口清算が済んでいません. 〈这〜交易已经谈妥了〉この取り引きはもう話がついた. 2)漢字の画数を数えるとき. 後にほかの名詞をつけない. 〈'天'字有四〜〉'天'の字は4画だ. 〈你多写了一〜〉きみは1画よけいに書いた. 〈减一二〜〉字画を1, 2画減らす;(《紅樓夢・2》). 〔注〕'一笔'で文章を指していうことがある;書面語. 〈他的功绩应该大书一〜〉彼の功績は特筆すべきである. 3)書画に優れていることを表す. 数詞は'一' '几'のみ. 〈他写得一〜好字〉彼はなかなかの能筆である. 〈他能画几〜山水画〉彼は山水画が少々上手である. ⑥〔名〕姓.

〔笔板〕bǐbǎn〔形〕(方)顔の表情が厳粛である;(呉). 〔注〕'壁板'とも書く.

〔笔笔〕bǐbǐ〔名〕(方)筆・筆記用具;〔西北〕.

〔笔笔正正〕bǐbǐzhèngzhèng〔形〕(方)確かであるさま. 明白であるさま;〔東北〕.

〔笔笔直〕bǐbǐzhí〔形〕まっすぐである. 〈小青年立刻站得〜〉青年はすぐにまっすぐに立った.

〔笔槽〕bǐcáo〔名〕筆をおく机上の細いみぞ.

〔笔草〕bǐcǎo〔名〕(旧)筆で書いた草書. 〈且字迹勾踢、转折、轻重、连断皆与〜无异, …〉しかも字の'钩趯'〔かぎはね〕・転折・軽重・連断いずれの点も筆による草書と異ならず、…;(《紅樓夢・53》).

〔笔触〕bǐchù〔名〕(書)筆致. 筆触り. タッチ. 〈用简练而鲜明的〜来表现〉簡潔かつ鮮やかな筆致で表現する. 〈他以锋利的〜讽刺了旧社会的丑恶〉彼は鋭いタッチで旧社会の醜さを風刺した.

〔笔床〕bǐchuáng〔名〕筆を置く道具. 筆置き.

〔笔答〕bǐdá〔名〕筆答. 〔動〕筆答する.

〔笔大如椽〕bǐ dà rú chuán ='大笔如椽'

〔笔单〕bǐdān〔名〕揮毫料・原稿料の規定を書いた表.

〔笔胆〕bǐdǎn〔名〕万年筆の中にあるインクをためておくチューブ. ='笔囊'

〔笔刀〕bǐdāo〔名〕刻字用の彫刻刀;印刀の類.

〔笔道(儿)〕bǐdào(r)〔名〕筆の運び. 運筆. 筆遣い. 筆筋. 〈〜很细致〉筆の運びが細かい.

〔笔道儿〕bǐdàor〔名〕筆画. 〈字形〜〉字形と筆画.

〔笔底〕bǐdǐ〔名〕(旧)文. 文章. 〔〜生花〕〔成〕文章が生き生きとして華やかなこと.

〔笔底下〕bǐdǐxia〔名〕筆;書く能力. 〈他〜不错〉彼は筆がたつ. 〈他〜来得快〉彼は筆が速い.

〔笔电〕bǐdiàn〔名〕(方)5号電池;日本の単三にあたる. ='五号电池';(呉).

〔笔调〕bǐdiào〔名〕筆遣い. 文の調子. 〈耍〜〉文をやたらに飾る. 字句に凝る. 〈他用文艺〜写了许多通俗科学读物〉彼は文学的な筆遣いでたくさんのやさしい科学読み物を書いた.

〔笔陡〕bǐdǒu〔形〕(がけなどが)きり立っている. 〈〜的山崖〉きり立ったがけ.

〔笔笃势直〕bǐ dǔ shì zhí〔成〕(方)非常にまっすぐな形容. ='笔苗势直';(呉). 〈伊〜立勒拉门口头〉彼は戸口に直立している.

〔笔端〕bǐduān〔名〕(書)① 運筆と筆意. ② ペン先. 筆先. 〔形〕(方)まっすぐである. ='笔直';〔四川〕. 〈挺胸凹肚站得〜〉胸をはり、腹をへこませ、まっすぐに立つ.

〔笔断意连〕bǐ duàn yì lián〔成〕点や画は離れていても、筆勢は続いていること;書画に筆勢や筆力があることをいう.

〔笔伐〕bǐfá〔名〕筆誅. 〈加以〜〉筆誅を加える. 〔動〕筆誅を加える. 筆で攻撃する.

〔笔法〕bǐfǎ〔名〕筆法. 運筆の方法. 書法. 〈独特的〜〉独特な筆法.

〔笔峰〕bǐfēng〔名〕(喩)きり立っている峰.

〔笔锋(儿)〕bǐfēng(r)〔名〕① 筆先. 筆の穂先. 〈毛笔的〜触到信笺〉筆の穂先が便せんに触れる. ② 筆の勢い. 筆鋒. ほこ先. 〈跃然如飞的〜〉生き生きとした筆勢. 〈这个字〜有力〉この字は筆勢が力強い.

〔笔感〕bǐgǎn〔名〕筆触.

〔笔杆(儿・子)〕bǐgǎn(r・zi)〔名〕① 筆の軸. ② 筆;抽象的な意味. 〈摇〜的文化人〉筆をもてあそぶ文化人. 〈耍〜〉筆をもてあそぶ. 〈靠〜生活〉筆一本で生きる. ③ ものを書く人. 文章がよく書ける人. 筆の立つ人.

〔笔杆儿溜直〕bǐgǎnr liūzhí ='笔杆儿条直', '笔管儿条直'〔熟〕(方)まっすぐである. 一直線である. ='笔直';〔東北〕.

〔笔耕〕bǐgēng〔名〕(書)筆に頼って生計を立てる. 〔〜墨耒〕〔成〕文筆で生活してゆくことをいう. ='煮字疗饥' (例)〈我这种〜的工作, 看来高尚、写意, 实在也很辛苦〉私のような物書きの仕事は、一見したところでは高尚で気楽そうであるが、実際は苦しいのです.

〔笔供〕bǐgòng〔名〕自白書. 供述調書; '口供'に対して.

〔笔管(儿)〕bǐguǎn(r)〔名〕毛筆の軸. 〔〜条直〕〔熟〕1)(筆の軸のように)まっすぐなさま. ='笔直';俗語. (例)〈我们那时候上学, 见了老师就像耗子见了猫儿, 站得〜, 哪敢打打闹闹〉私たちはそのころ、学校へ行っていたが、先生に会うとネコににらまれたネズミのように立ちすくみ、とてもけんかをしたり悪さをしたりできなかった. 2)厳格であるさま.

〔笔管榕〕bǐguǎnróng〔名〕(植)アコウ.

〔笔规〕bǐguī〔名〕円を描くときに用いる器具. ぶんまわし. コンパス.

〔笔海〕bǐhǎi〔名〕筆をたてる筒. 大きな筆立て. 〈〜内插的笔如树林一般〉筆立てには筆がいっぱい立てられていた;(《紅樓夢・40》).

〔笔翰如流〕bǐ hàn rú liú〔成〕文章を書くのが速いこと;(《晋書・陶侃傳》).

〔笔盒儿〕bǐhér〔名〕筆箱.

〔笔虎〕bǐhǔ〔名〕(喩)書の名人.

〔笔画〕bǐhuà ='笔划'〔名〕① 筆画. 〈其实只有七分像字, 〜写够了, 却安排得不匀整〉実際はただ七分どおり字になっているだけで、画数は足りているが不ぞろいである. 〈有些方块字〜很多, 很难写〉幾つかの漢字は筆画が多く、書くのにたいへんだ. 〔〜检字法〕画引き. ② 筆跡. 筆致. 書きぶり.

〔笔会〕bǐhuì〔名〕ペンクラブ.

〔笔祸〕bǐhuò〔名〕筆禍. 〈招惹〜〉筆禍を招く.

〔笔迹〕bǐjì〔名〕筆跡. 〈对〜〉筆跡を合わせる. 〈他认识这个〜, 他的级任先生写的〉彼はこの筆跡は見知っていた、彼の学年主任の先生が書いたのだ.

〔笔记〕bǐjì〔名〕① 筆記. 〈记〜〉〈作〜〉筆記する. 〔〜本(儿)〕ノート. 手帳. 筆記帳. 〔〜本本〕(方)同上. 〔〜簿〕(方)ノート;(呉). ②(文)随筆. 〈谁的〜?〉だれの随筆か. 〔〜小说〕筆記小説;中国文学の一分野. 文語体で随筆的要素が濃い. ③ 手記. 〔狱中〜〕獄中手記. 〔動〕筆記する. ノートする. 〈他的话讲的太快了, 加上国语不大纯粹, 所以谁也不能〜〉彼の話はあまりにも速く、それに標準語があまり完全でないので、だれもノートできない;(《魯・故・出》).

〔笔架(儿)〕bǐjià(r)〔名〕筆架. 筆立て. 筆おき.

〔笔尖(儿)〕bǐjiān(r)〔名〕① ペン先. ② 筆の穂先.

〔笔谏〕bǐjiàn〔動〕(書)筆法に託していさめる.

〔笔匠〕bǐjiàng〔名〕筆をつくる職人.

〔笔精〕bǐjīng〔名〕(書)筆遣いの巧妙さ. 〈〜妙入神〉筆遣いが神わざのようにすばらしい;(李白《王右軍》詩).

〔笔据〕bǐjù〔名〕証文. 証書. 自書の証明書・証拠物. 証拠書類. 〈要我在〜上画花押〉私に証文の上に書き判をするよう要求した;(《魯・彷・孤》). 〈还有什么〜给人家?〉どうして人に証文なんか渡しましょうか;(《官場・43》).

〔笔力〕bǐlì〔名〕筆力. 運筆の勢い. 〈〜雄健〉運筆が力強い. 〔〜独扛〕〔成〕文章が雄渾で、その気勢が盛んなこと;(韓愈《昌黎先生集・病中贈張十八》詩). 〔〜扛鼎〕〔成〕文章にきわめて力強さがあること;(《宋詩鈔・石屏詩鈔》). 〔〜纵横〕〔成〕文章が自在にその意を表現していること;(杜甫《戯爲六絶句》詩).

〔笔立〕bǐlì〔動〕直立する. まっすぐに立つ. 〈〜的山峰〉そびえたった峰.

〔笔立直〕bǐlìzhí〔形〕(方)非常にまっすぐな形容;(呉). 〈伊立得〜, 一动也勿动〉彼は直立していて、ぴくりとも動かない. 〈迭条马路〜, 一眼勿弯〉この大通りはまっすぐで、少しも曲がっていない.

〔笔龙胆〕bǐlóngdǎn〔名〕(植)フデリンドウ.

〔笔录〕bǐlù〔名〕① 筆記したもの. 記録. 〈这是他的〜〉これは彼の記録したものだ. ② 訴訟活動を記録した文書. 〔動〕① 筆録する. 記録する. 〈你把它〜下来〉きみはそれを記録したまえ. ②(書物などを)書き写す, 筆写する.

[笔路] bǐlù 〔名〕① 筆法. ＝'笔法' ② 文の構想.
[笔罗子] bǐluózǐ 〔名〕(植) ヤマビワ.
[笔猫] bǐmāo 〔名〕(動) インドコジャコウネコ.
[笔帽(ㄦ)] bǐmào(r) 〔名〕筆記具のキャップ. 〈戴上～〉同上をはめる.
[笔苗势直] bǐ miáo shì zhí (方)＝'笔笃势直'；(呉).
[笔描] bǐ miáo 〔連〕筆で描く.
[笔名] bǐmíng 〔名〕筆名. ペンネーム.
[笔墨] bǐmò 〔名〕① 文字. 文章. 〈用～形容〉文字で書き表す. 〈帮他办办～〉文書の仕事で彼を手伝っています；(《兒女・17》). [～官司] 〔成〕文章による論争. (例)〈这场～打了一年还没个结果〉この文章による論争は一年たったがまだ結果がでない. [～淋漓] 〔成〕文章・書などが力強い. 筆の跡(墨跡)が鮮やかである；(《兒女・10》). [～生涯]文筆業. ② 筆と墨. (例)[～店] (方) 文房具店. [～纸张]筆墨紙.
[笔难尽述] bǐ nán jìn shù 〔成〕一時に多くを書きつくせない. 文章では書き表せないこと.
[笔囊] bǐnáng ＝'笔胆'
[笔盘] bǐpán 〔名〕筆箱.
[笔癖] bǐpǐ 〔名〕字を書くとき、点・右払い・縦棒などの筆画に表れる癖.
[笔铅] bǐqiān 〔名〕石墨；鉛筆のしんに用いるところから. ＝'石墨'
[笔峭] bǐqiào 〔形〕きり立っている. 〈～的山崖〉きり立ったがけ.
[笔润] bǐrùn 〔名〕原稿料. 揮毫料.
[笔山砚海] bǐ shān yàn hǎi 〔成〕多くの筆とすずりの形容；(《警世・24》).
[笔伸] bǐshēn 〔形〕(方) まっすぐである；[四川]. 〈像绳子一样拉得～〉縄のようにまっすぐに引っぱる.
[笔生花] bǐshēnghuā 〔名〕傑出した著作の才能.
[笔诗] bǐshī 〔動〕(白) 詩を書く.
[笔石] bǐshí 〔名〕(動) フデイシ；古生物.
[笔势] bǐshì 〔名〕① 筆勢. 運筆. 筆力. ② 文章の風格・勢い.
[笔试] bǐshì 〔名〕筆記試験. 筆答試験. ペーパー・テスト；'口试'に対し.
[笔受] bǐshòu 〔動〕(書) 他人の口述を筆記する.
[笔述] bǐshù 〔動〕文字で記述する. 〈～所见所闻〉見たり聞いたりしたことを記述する.
[笔顺] bǐshùn 〔名〕筆順.
[笔诉] bǐsù 〔名〕文書による告訴.
[笔算] bǐsuàn 〔動〕筆算する. 〈～下列问题〉次の問題を筆算せよ. 〔名〕筆算；'口算'に対し.
[笔塔] bǐtǎ 〔名〕(方) 筆やペンのキャップ. ＝'笔帽'；(呉).
[笔谈] bǐtán 〔動〕① 筆談する. ② 意見や談話を書面で発表する. 〔名〕筆記；エッセイなどの書名.
[笔套(ㄦ)] bǐtào(r) 〔名〕①＝'笔帽(ㄦ)' [～管] (方) 同上；(呉). ② 布で作った筆鞘. 筆を入れる携帯用の袋.
[笔体] bǐtǐ 〔名〕文字の癖. 筆跡. 筆致. 〈对～〉筆跡を対照する. 〈我认得出他的～〉私は彼の筆跡がわかる.
[笔帖式] bǐtièshì 〔名〕官名；清代、各役所に配置された翻訳係；満蒙旗人だけが当たった. もと満州語で'士人'の意.
[笔挺] bǐtǐng 〔形〕① ぴんとしている. ぴんとのびている. まっすぐである. 〈你看他穿得～〉ごらん、彼はぱりっとした身なりをしている. 〈一个个都是西装～, 腋下夹着大皮包〉だれもがしゃんとした洋服を着、わきに大きなかばんをかかえていた. 〈一营民兵～地站着, 听候发令〉一個大隊の民兵が直立不動の姿勢で命令を待っている. ② (方) すばらしい. りっぱである. 〈～的小伙子〉すばらしい若者.
[笔筒] bǐtǒng 〔名〕(筒状の)筆立て.
[笔头] bǐtóu ＝'笔尖' [～枪] (白) 筆の穂形にとがった槍.
[笔头菜] bǐtóucài 〔名〕(植) ツクシ.
[笔头ㄦ] bǐtóur 〔名〕① 筆の穂. ペン先. ②＝'笔杆ㄦ②'
[笔头生花] bǐ tóu shēng huā 〔成〕文章が優れて美しいこと；(《開元天寶遺事》).
[笔头子] bǐtóuzi 〔名〕(方) 文章を作る技能；[四川]. 〈他～来得快〉彼は筆が速い.
[笔尾树鼠] bǐwěishùshǔ 〔名〕(動) ホソオキノボリネズミ.
[笔误] bǐwù 〔名〕筆の誤り. 書き損ない. うっかりした誤記. 記入間違い. 〈纠正～〉誤記を訂正する. 〔動〕書き損なう.
[笔洗(子)] bǐxǐ(zi) 〔名〕筆洗；筆を洗うのに用いる器.
[笔下] bǐxià 〔名〕①＝'笔底下' 〈～又来得〉文章もまたできる；(《醒世・35》). ② 措辞. 文章を書くときの言葉の遣い方. 〈～留情〉手かげんして書くこと. [～超生] 〔成〕裁判の判決文を書くときに、罪が軽くなるよう手心を加えること. (転) 手かげんする. 批判の手をゆるめる；(《初拍・11》). (例)〈谢谢你～〉手かげんしていただいたことにお礼を言う. (例)〈望老大人～〉閣下におかれましてもどうか慈悲あるお裁きをお願い申し上げます. [～生花] 〔成〕1) 文章がすばらしい. 2)(転) 筆を弄する.
[笔心] bǐxīn 〔名〕鉛筆・ボールペンの芯.
[笔芯电] bǐxīndiàn (方)＝'笔电'；(呉).
[笔形] bǐxíng 〔名〕漢字の筆画を構成する形；'一' 'ノ' '⺊' '扌'など.
[笔削] bǐxuē 〔動〕(書) ① 添削する. 筆を入れる. ② 書物を編む. 〔名〕添削.
[笔压] bǐyā 〔名〕筆圧.
[笔砚] bǐyàn 〔名〕(書) 筆とすずり. 〈一付～〉一そろいの筆とすずり；(《十二樓・拂雲樓》). (注) '笔研'とも書く. [～之资] 〔成〕学費；(《警世・18》).
[笔痒] bǐyǎng 〔名〕筆のすさび.
[笔意] bǐyì 〔名〕① 文章の味わい. 用筆の感じ. 画家のタッチ. 筆触. 筆意. ② 文章の意図するところ.
[笔译] bǐyì 〔名〕翻訳；[做～]. ↔'口译'
[笔友] bǐyǒu 〔名〕ペン・フレンド.
[笔札] bǐzhá 〔名〕(書) ① 筆と紙；'札'は木簡. 昔、字を書くのに用いた薄い木片. ② 文章. 〈形于～〉文章に表す. 文章に書く；(《醒世・11》). 〈自己年老, 一应卫中文书～, 都靠着女儿相帮〉自分自身は年老いてしまったので、役所の文書の文章はすべて娘の手伝いに頼っていた；(《警世・34》). 〈邻舟女善～〉隣の船の女性は文章をよくした；(《太平廣記・152》).
[笔债] bǐzhài 〔名〕他人に依頼され、まだ渡していない書・絵・文章.
[笔战] bǐzhàn 〔名〕文章による論争. 論戦. 〔動〕文筆で論争する.
[笔者] bǐzhě 〔名〕筆者；多く執筆者自身の意に用いる.
[笔阵] bǐzhèn 〔名〕① 運筆の勢い. ② 論陣.
[笔直] bǐzhí 〔形〕まっすぐである. 一直線である. 〈～的马路〉まっすぐな街路. 〈腰肢挺得～〉腰をぴんと伸ばしている. 〈又～地飞起来〉また一直線にとびあがった. 〈公路的两旁是两排～～的小树〉自動車道路の両側は二列にまっすぐ伸びた街路樹がある. 〈那些箱子排得～, 远看像木块一样〉それらの箱はまっすぐに並べてあり、遠くから見ると木材のようだ. 〈他腰骨～了〉彼は腰の骨がまっすぐになった；(《魯・彷・幸》).
[笔致] bǐzhì 〔名〕筆致.
[笔诛] bǐzhū ＝'笔伐〔名〕' [～墨伐] 〔成〕文字をもって人の罪悪を発表し攻撃すること.
[笔拙词穷] bǐ zhuō cí qióng 〔成〕筆力詞藻に乏しいこと. 文が稚拙なこと.
[笔资] bǐzī 〔名〕① 書画や文章を書いて得る報酬. ② 文筆の才. 文才と筆力.
[笔踪] bǐzōng 〔名〕(白) 筆跡.
[笔走龙蛇] bǐ zǒu lóng shé 〔成〕書体が生き生きして力強いさま. ＝'龙飞凤舞'
[笔嘴] bǐzuǐ 〔名〕(方) 筆の先. ペン先；(呉).

[俾] bǐ(又) bì ① せしめる. …させる；使役を示す. 〈～众周知〉周知徹底させる. 〈～昼作夜〉昼夜を逆転する. (転) すさんだ生活をすることをいう. 〈～坠其命〉その命をおとさしめよ；(《三國・5》). 〈醉必骋力, ～吾等以彩练缚手足于床, 一踊皆断〉酔うと必ず力をほしいままに発揮し、私たちに綾絹で手足をベッドに縛らせ、一跳ねで全部断ち切るようなことをする；(《白猿》). ② 〔名〕姓.
[俾各懔遵] bǐ gè lǐn zūn 〔成〕すべての人に知らしめ従わせる.

[舭] bǐ ① (訳) (船) 船底と船側の間の湾曲した部分；英語 bilge. ② [舭舦] (bǐdá) 〔名〕(書) 船の一種.

[啚㊁] bǐ ＝'鄙' // ㊀ tú

[鄙] bǐ ① 卑しい. 粗野な；謙譲語に用いる. 〈～見〉☞ [語彙]. ② 卑しむ. 軽んずる. 〈～視〉☞ [語彙]. ③ へんぴな所. 〈边～〉同上. ④ 古代の行政区画の一つ；五百家を'鄙'とし、一'乡'を若干の'鄙'に分けた. ⑤ 〔名〕姓.
[鄙倍] bǐbèi ＝'鄙背' 〔動〕心が卑しくて道理にそむく.
[鄙薄] bǐbó 〔動〕(書) ① (人・事を)軽蔑する. 侮る. さげすむ. 〈然而他又很～城里人〉しかし彼は都の人をたいへんさげすんでもいた；(《魯・吶・阿》). ② (命・死・危険などを)軽んじる.
[鄙忱] bǐchén 〔名〕(白) 寸志. 〈少尽～〉ほんの気持ちだけです；(《水滸・90》).
[鄙诚] bǐchéng 〔名〕(白) (謙) 私の誠意. 〈…, 方可稍尽弟之～〉そうすれば、わずかなりとも私の誠意を示すことができます；(《紅樓夢・3》).
[鄙斥] bǐchì 〔動〕軽視し、責める. 〈乞丐被富翁所～〉物請いは金持ちに軽視される.
[鄙夫] bǐfū 〔名〕(書) ① 小人. 一般の人. 見識の低い人. ② げびた人. 無知な人. 人格の卑しい人. 粗野な人物. ③ 自分の謙称.
[鄙国] bǐguó 〔名〕自分の国をいうときの謙称.
[鄙怀] bǐhuái 〔名〕(書) (謙) 自分の気持ち. 〈聊申～〉自分の考えを少し述べさせてもらいます.
[鄙见] bǐjiàn 〔名〕(書) 自分の考え. 愚見.
[鄙贱] bǐjiàn ＝'低贱' 〈囊中已具棺椁之费, 愿嫂垂怜, 不弃～, 将劭葬于兄侧, 平生之大幸也〉袋の中にもすでにひつぎの費用を入れてあります、どうかお姉さまあわれに思って、卑しいやつだと思わずに、私めをお兄さまのそばに葬ってくだされば、大きな幸いに存じます；(《古今・16》). 〔動〕軽視する. 軽んずる. 蔑視する. さげす

む.
[鄙俚] bǐlǐ〔形〕㊍ 粗野・凡俗・俗悪である. 俗っぽい.
[鄙劣] bǐliè〔形〕つまらない. 低級な.
[鄙吝] bǐlìn〔形〕㊍ ①けちである. けちくさい. 欲が深い. 〈那是个～的家伙, 真叫人讨厌〉あいつはけちんぼで, 全くいやなやつだ. ②＝'鄙俗'〔～复萌〕〔～复生〕〔成〕再び凡俗の考えが生じてくること. 俗念がまたわく;(《後漢書·黃憲傳》).
[鄙陋] bǐlòu〔形〕①見識が浅薄である. 世間知らずである. 〈～无知, 少见多怪〉見聞が狭くてやたらに珍しがる. ②(人間·言葉などが)洗練されていない, 野卑である, 下品である. ③(性格·気持ちが)卑しい, 下劣である. ④(服装·構えなどが)貧相である, みすぼらしい. ⑤(道具などが)粗末である.
[鄙民] bǐmín〔名〕㊍ ㊊ 田舎もの.
[鄙弃] bǐqì〔動〕㊍ 軽蔑して顧みない. さげすむ. 〈我求你忘记我, 求你～我〉お願いだ, ぼくを忘れてくれ, ぼくを軽蔑してくれ.
[鄙亲] bǐqīn〔名〕自分の親戚のことをへりくだっていう.
[鄙人] bǐrén〔名〕㊍ ①無知で粗野な人. 田舎者. 野暮な人. 辺鄙なところの人;また謙遜語. 〈某太史慈, 东海之～也〉私, 太史慈は東海の田舎者でございます;(《三國·11》). ② ㊊ わたくしめ. 小生;旧時の自称. 〈是, 是, ～就在这里, 嘿…〉はいはい, 私はここにおります, はっ….
[鄙啬] bǐsè〔形〕㊍ 度量が狭い. 狭量である.
[鄙舍] bǐshè〔名〕拙宅. 〈请来～一叙〉拙宅におでかけの上ご歓談ください.
[鄙视] bǐshì〔動〕㊍ 軽蔑の目でみる. 蔑視する. 〈～体力劳动〉肉体労働を軽蔑する. 〈她也许会因此怀恨他, ～他〉彼女もこれが原因で彼に恨みを持ち, 彼を軽蔑するかもしれない.
[鄙俗] bǐsú〔形〕㊍ 俗っぽい. 凡俗である. 下品である. 〈字迹和诗句都很～〉筆跡も詩句も俗っぽい. 〈这个节目的语言太～了〉この番組の言葉はひどく下品だ. 〈貌似清高而实～〉うわべは高潔そうだが, その実は卑俗である.
[鄙塌拉] bǐtalā〔動〕㊄ 落ち込む. 落ちくぼむ.
[鄙袒] bǐtǎn〔名〕㊍ 肌着.
[鄙猥] bǐwěi〔形〕㊄ 下品で醜い. 〈那怪仔细观看, 见行者身躯～, 面容羸瘦, 不满四尺〉その妖怪は, よくよく行者(悟空)をみると, 体つきは貧相で顔はやせこけ, 身の丈4'尺'にも足りない;(《西遊·21》).
[鄙笑] bǐxiào〔動〕軽蔑をこめて笑う. 嘲笑する. 卑しんで笑う. あざける.
[鄙屑] bǐxiè〔動〕軽視する. 蔑視する. 軽んじる. あなどる. さげすむ. 〈～的神情〉さげすみの表情.
[鄙言] bǐyán〔名〕㊍ ①卑しい言葉. ② ㊊ 自分の言葉.
[鄙谚] bǐyàn〔名〕㊍ 俗諺. ＝'鄙语'
[鄙夷] bǐyí〔動〕㊍ 卑しむ. さげすむ. あなどる. 軽蔑する. 軽視する. 〈以服贱役为可耻的人, 或者会～不屑看你〉下積みの仕事につくことを恥ずかしいと考える人は, きみを軽蔑して目もくれまいとするだろう. 〈长衫人物又～似的说〉長い着物の人物はさらにさげすむように言った;(《魯·吶·阿》).
[鄙意] bǐyì〔名〕㊍ 愚見. 私の意見.

[币](幣)

bì ①祭祀や天子への贈り物に用いる絹. ②財物. ③貨幣. 〈银～〉銀貨. 〈纸～〉紙幣. 〈硬～〉硬貨.
[币帛] bìbó〔名〕㊍ お金と絹. ㊢ 贈り物. 貢ぎ物. 進物.
[币改] bìgǎi〔名〕㊫ ㊮ 貨幣制度改革. ＝'币制改革'
[币贡] bìgòng〔名〕㊍ 昔の玉·ウマ·皮·絹織物などの貢ぎ物;天子に差し上げた.
[币美没礼] bì měi mò lǐ〔成〕贈り物があまりに豊かであると, 失礼にあたる;(《儀禮·聘禮》).
[币纹票] bìwénpiào〔名〕小判切手.
[币值] bìzhí〔名〕㊮ 貨幣価値. 〈～下跌〉貨幣価値が下落する. 〈稳定～〉貨幣価値を安定させる.
[币制] bìzhì〔名〕㊮ 貨幣制度. 〔～改革〕貨幣制度改革. ㊖〈我国1955年的～, 是为了清除旧中国通货膨胀而进行的〉わが国の1955年の貨幣制度改革は, 旧中国のインフレを一掃するために行われた.

[必]

bì ①〔副〕必ず. きっと;間違いないという推量·認定を表す. 〈他～不能怪你〉あのひとはきっとおまえさんをとがめたりはしない. 〈在他心里, 凡是坐火车去的地方～是很远的〉彼の頭の中では, およそ汽車に乗ってゆく所とは遠い所に違いなかった. ㊟この否定は'未必'. ②(…する·である)必要がある;当然·必然·必要であるという認定を表す. ＝'必须', '必要', '一定要'〈事～躬亲〉仕事は率先躬行しなくてはならない. 〈即使不用韵语, 也～将文字排成四六字句ル, 以期悦耳〉韻を踏んだ語を用いないにしても, 文字を四六の文に並べて, 響きのよいように図らなくてはならない. ㊟この否定は'不必', 反語では'何必'. ③〔名〕姓.
[必备] bìbèi〔名〕必携.
[必必剥剥] bìbìbōbō〔擬〕物のぱちぱち燃える音. ㊢ ぱちぱち音を立てて燃える. 〈～地爆响〉ぱちぱちとはぜる音がする;(《水滸·10》).
[必不得已] bì bù dé yǐ〔成〕万やむをえない. ほんとうにすべがない;(《論語·顏淵》). 〈谁都知道杜科长难说话, 不是～, 我决不会去找他〉だれもが杜科長は難物だということを知っている, なんともやむをえないとき以外は, 私は絶対に彼のところへ行かない.
[必不可少] bì bù kě shǎo〔成〕けっして欠くことができない. 必要不可欠である. なしではとてもすまされない. 〈分工是～的〉分業はどうしても必要である. 〈～的严格要求〉当然なくてはならぬ厳格な要求. 〈保证军政费用～的需要〉軍事·行政面の必要経費を保証する.
[必诚必敬] bì chéng bì jìng〔成〕心をこめてうやうやしくするさま. 〈桌子擦得干净, 布起位来, ～揲了回蓍, …〉テーブルをきれいにふき, 道具をきちんと置くと, 心をこめてうやうやしく蓍を使って占った, …;(《兒女·36》).
[必赤赤] bìchìchì ＝'必阇赤', '必彻赤'〔名〕㊄ ㊑ 文書をつかさどる役人;㊍.
[必传之作] bì chuán zhī zuò〔成〕後世に伝わる著作;名著のたとえ.
[必带物品] bìdài wùpǐn〔連〕必携品.
[必当] bìdāng〔副〕必ず. きっと. 必然である. 必至である. 〈～提期办理无误〉相違なく期限を繰り上げ処理いたします. 〈员外～见怪, 岂可直言!〉員外は必ずおとがめになるので, はっきりとは言えません;(《水滸·61》). 〈屋无强梁, ～頹毁, 墙无好土, 不久即崩〉家屋に強い梁がなければきっと壊れるだろうし, 壁によい土を用いなければじきに崩れてしまう;(《變文·伍子胥》).
[必得] bìdé〔助動〕きっと…できる. ＝'必能'〈他日～为姻懿〉将来きっと親戚になれることでしょう;(《清平·藍橋記》). ☞ 次項
[必得] bìděi〔副〕(…し)なければならない. (…する, …である)必要がある. ＝'必须'〈～如此〉必ずこのようにしなければいけない. 〈这一次斗争是事出有因的, ～清一清, 算一算〉このたびの闘争はよってきたるものがあるのだから, はっきり始末をつけてみなければならない. 〈张生此一事～杜将军来方可〉張生のこのことはどうしても杜将軍に来てもらわなければならない;(《王西廂·5·4》). ☞ 前項
[必定] bìdìng〔副〕①必ず;確実にそうなるという主観的判断を表す. 〈～如意〉必ずや気に入る. 〈他～会回来的〉彼は必ず帰ってくるはずだ. 〈帝国主义和一切反动派～要失败〉帝国主義とすべての反動派は必ず失敗するであろう. 〈你见了～会喜欢的〉見たら, きみはきっと好きになるに違いない. 〈那蝴蝶～来救他〉そのチョウはきっとそれを救いにやってくる;(《元曲·蝴蝶夢·2》). 〔～如意〕〔成〕必ず意のままになること. ②きっと;意志の固さを表す. 〈好, 我明天～来〉わかりました, 明日必ず参ります. ㊟'必定'の①の用法は'必然'と同じだが, '必然'には'必定'の②の用法がない. '必定'の各用法とも'一定'と重なるが, '一定'の否定は'不一定…'となるのに対して, '必定'は'未必'となる. ☞'必然', '一定'
[必丢仆答] bìdiūpūdá〔擬〕㊄ ぺちゃくちゃしゃべるさま. 口うるさくしゃべるさま. 〈说言语～〉ぺちゃくちゃうるさくしゃべる;(《元曲外·延安府·2》). ㊟'必丢不搭''必丢不答''必丢疋搭''劈丢扑搭''必律不剌''必流不剌''必力不剌''劈溜扑剌''劈历叭拉'などとも表記される.
[必读] bìdú〔形〕必読の;不定. 〈～的书〉必読の書.
[必恭必敬] bì gōng bì jìng〔成〕きわめて丁重なさま. 非常にうやうやしいさま. おそれ慎むさま;もと'必恭必止';(《詩經·小雅·小弁》朱注). 〈对面挺直的站着赵白眼和三个闲人, 正在～的听说话〉向かい側に趙白眼と3人の正業に就いていない人がまっすぐに立っていて, うやうやしく話を聞いているところだった;(《魯·吶·阿》).
[必过] bìguò ㊊〔副〕ただ…だけ. わずかに…だけ. ＝'只', '仅仅';㊖. 〈依格本事也～如此〉おまえの腕もこんな程度でしかない. 〔接〕しかし. けれども;複文の後文に用いられて, 逆接関係を示す. ＝'不过';㊖.
[必将] bìjiāng〔副〕㊍ きっと…するであろう. 〈～获得丰收〉必ず豊作になるであろう.
[必经之路] bì jīng zhī lù〔成〕必ず経なければならない道. 避けては通れない道. ＝'必由之路①'
[必竟] bìjìng〔副〕㊄ 結局. つまるところ. ついには. きっと. ＝'毕竟'〈～将去闹赌花费了, 在此支吾〉きっと廓へでも行ってすってしまったんで, ごまかそうとしているのだろう;(《警世·15》). 〈我看见他这异相, ～是个发达的人〉私はあの人の秀でた姿を見ました, きっと出世する方です;(《古今·15》).
[必溜必辣] bìliūbìlà〔擬〕㊄ くどくどとしゃべること.
[必流不剌] bìliúbùlà ＝'必留不剌', '必溜不剌'/'必丢仆答'
[必其] bìqí〔接〕㊄ もしも. かりに. 〈～欲得磨勘, 请检山海经中〉もしお調べになりたいのでしたら, どうぞ山海経をお調べください;(《變文·齋子》).
[必然] bìrán〔形〕必然的な;道理からいって必ずそうなることを表す. 1)名詞を修飾する. 単独の名詞のときは'的'を用いなくてもいいが, 名詞句のときは多く'的'を用いる. 〈～(的)结果〉必然的な結果. 〈～(的)趋势〉必然の趨勢. 〈～的因果关系〉必然的な因果関係. 2)みずからは述語にならず, '是～的'で述語となる. 〈敌人

的进攻是～的>敵の進攻は避けられない．<像他这样刻苦，努力，成绩好是～的>彼のように懸命に努力するなら，成績のよいのは当然である． 3)動詞，形容詞および助動詞('会' '要' '得 děi')を修飾する．<不努力学习，～落后>しっかり勉強しないと落伍する．<看到孩子们的进步，家长～高兴>子どもたちの進歩ぶりをみて，父兄はさぞ喜ぶことだろう．<敌人～要作垂死挣扎>敵は必ずや最後のあがきをするに違いない．<听到这个消息，他～会感到惊讶的>この知らせを聞くと，彼はきっと驚くにちがいない． 圖 '必然' と '必定'．☞'必定圖'〔名〕㊞必然．〔～论〕㊞すべての事物の現象の発生と変動が必然的因果関係の規律からなっていると主張する論；'偶然论' に対して．〔～命题〕㊞事物間の必然関係を表す命題．〔～判断〕必然的な判断．〔～推理〕㊞推理の前提がもし成立すれば，その結論もまた必ず成立することを要求する．この必然性の要求に達したものを '有效' といい，達しないものを '无效' という．〔～王国〕必然の王国．〔～性〕必然性．〔～之理〕〔成〕必然の理．必ずかくあるべき道理；(《商子・畫策》)．〔～之势〕〔成〕必然の勢い．なりゆきが必ずこうなる；(《戰國策・秦策》)．

〔必若〕bìruò〔接〕㊀もしも．かりに．<～有人延得命，与王齐受(寿)百千年>もしだれか命を延ばしてくれるならば，王といっしょに百年も千年も生きていたい；(《變文・歡喜》)．

〔必胜〕bìshèng〔動〕必勝する．必ず勝つ．<～信心>必勝の信念．

〔必是〕bìshì〔副〕きっと．

〔必死(的)〕bìsǐ(de)〔形〕必死(の)．死をかけた；不完．<～斗争>必死の闘争．

〔必索〕bìsuǒ〔副〕㊀…する必要がある．…しなければならない． ＝'必须'，'必得'<～做一个道理，方可救得小生一命>小生の命を救うには方法を講じなければならない；(《王西廂・3・2》)．<既然一年三访，此人诚心，我～与他相见>一年に三たび訪れる以上，この人は誠意があるから，私は彼と会わなければならない；(《元曲外・博望燒屯・1》)．

〔必无之事〕bì wú zhī shì〔成〕絶対にありえないこと．またどうしてもうまくゆかないこと；(《十二樓・拂雲樓》)．

〔必修〕bìxiū〔名〕必修．〔～课〕〔～科〕必修科目；'选修科' に対し．

〔必须〕bìxū〔副〕①必ず…しなくてはならない；現実，道理，主観からいって，そうでなければならないことを表す． 1)動詞，形容詞を修飾する．<你～从头ㄦ学起>きみは始めから勉強しなくてはならない．<今天我～早点ㄦ走>今日私はどうしても早めに出かけなくてはならない．<～抓紧工作>仕事を怠らずやらねばならない． 2)否定には '不必' '无须' を用いる．<你不必着急>あせることはありません．<我已经知道了，你无须再说了>私はもうわかっているから，きみはこれ以上いう必要はありません．②㊀必ず．きっと． ＝'必定'，'必竟'<～也不是善良君子>きっと善良でりっぱな人物ではない；(《水滸・18》)．〔動〕㊢必要とする．欠くことができない．

〔必需〕bìxū〔動〕必要とする．<这件工作～三个人>この仕事にはどうしても3人必要である．<这件事别人办不了，～你亲自去>この事はほかの人ではやれない，どうしてもきみみずからが行かなくてはならない．<～的物资应该马上运来>どうしても必要な物資はすぐ運んで来なくてはならない．〔～氨基酸〕㊥必須アミノ酸．〔～量〕必要量．〔～品〕必需品．〔生活—〕生活必需品．〔～要素〕〔～元素〕植物が正常に生長するために欠かせない元素；16種類ある．〔～脂肪酸〕㊥必須脂肪酸．

〔必要〕bìyào〔動〕必要とする．<那倒不～>それは必要としない．<～问妈妈的事>お母さんに問う必要のあること．<开展自我批评是十分～的>自己批判を展開することはきわめて必要なことだ．〔名〕必要．<提前告诉他很有～>どうしても事前に彼に伝えておく必要がある．<还有进一步研究的～>なお研究する必要がある．<你没有回家的～>きみは家へ帰る必要はない．〔～产品〕㊞必要生産物；'剩余产品' に対し．〔～劳动〕㊞必要労働；'剩余劳动' に対し．〔～劳动时间〕㊞必要労働時間．〔～时〕必要なとき．必要とするなら．㊙<～，我们就可以支援>必要とするなら，我々は支援できる．〔～条件〕必要条件．〔～性〕必要性．〔～元素〕㊥必須要素．

〔必应〕bìyīng〔副〕㊀きっと…するだろう．<夜来梦属之言，～实也>夜に見た夢のお告げは，きっと本当になるだろう；(《變文・搜神記》)．☞次項

〔必应〕bìyìng〔動〕㊀きっと効きめがある．<凉我这张口说了，此事～>私のこの口を使わしてもらえれば，そのことはきっとうまくいきますよ；(《三俠・52》)．☞前項

〔必用〕bìyòng〔副〕㊀必ず…せざるをえない．<兄长～从那里经过>兄貴は必ずそこを通らざるをえない；(《水滸・11》)．

〔必由之路〕bì yóu zhī lù〔成〕①必ず通らなければならない道．避けては通れない道． ＝'必经之路'；(《孟子・告子上》朱注)．<走历史～>歴史の必然的な道を歩む．<这是共同的～>これは皆が必ず通らねばならない道である．<干么放着～不走，原地转圈子呢？>なんだって通るべき道をそっちのけにして，元の所でぐるぐる回りしているのか．②遵守していかなければならないきまり．

〔必着之策〕bì zháo zhī cè〔成〕㊀必ずうまくいく計略；(《警世・15》)．

〔必争〕bìzhēng〔動〕必ず争う．絶対に妥協譲歩しない．〔～之地〕〔成〕争奪の目標の地．〔寸土～〕〔成〕わずかな土地も必ず争う．

〔必主〕bìzhǔ〔副〕㊀必ず．きっと． ＝'必然'

[闭] bì ①〔動〕閉じる．閉める．閉ざす．<～着眼睛只是喘气>目を閉じてあえぐばかりだ．<～门造车>家にこもったまま車を作る；客観状況を考慮せずに，主観だけで仕事をすることのたとえ．<如今只～着口ㄦ罢>これからは口を閉ざすことにします；(《清平・快嘴》)．㊀終わりにする．やめる．<～会>☞語素．②ふさぐ．<～塞>☞語素．㊀ひらけていない．交通が不便である．③〔名〕姓．

〔闭不拢嘴〕bìbulǒng zuǐ〔熟〕㊀開いた口がふさがらない；㊞．

〔闭不上嘴〕bìbushàng zuǐ〔熟〕口が閉められない．<乐得～>うれしくて笑いがとまらない．

〔闭藏〕bìcáng〔動〕㊢①寒さのために万物の生長が停止する．②収蔵する．保管する．

〔闭灯〕bì，dēng〔動〕㊀電灯を消す． ＝'关灯'；東北．

〔闭籴〕bìdí〔動〕(政府が)コメの買い入れをやめる，コメの買い入れを禁止する．

〔闭厄〕bì'è〔形〕㊢困難な状況にある．

〔闭关〕bìguān〔動〕①閉める．閉じる．②関門を閉じる．門を閉じ，人と行き来しない．〔～据厄〕〔成〕関門を閉ざして要害に立てこもる．〔～时代〕鎖国時代．〔～锁国〕〔成〕関門を閉じ，鎖国する；(《周易・復》)．㊙<反对～>鎖国に反対する．〔～政策〕排他政策．門戸閉鎖政策．〔～主义〕孤立主義．〔～自守〕〔成〕自分のからに閉じこもる．㊙<不能～>閉鎖的であってはならない．㊙<而且厦大也太过于～>しかもアモイ大学はあまりに閉鎖的だ；(魯迅《兩地書》)．

〔闭关徒〕bìguāntú〔名〕㊀(芸人の)最後の弟子；東北．<小凤，我就收你这个～>小鳳，あんたを最後の弟子としてとろう．

〔闭馆〕bìguǎn〔動〕閉館する．<已是～的时候>すでに閉館の時である；(《魯・彷・傷》)．

〔闭果〕bìguǒ〔名〕㊞閉果；果実が熟しても皮が裂開しないもの；例えばモモ・クルミなど．

〔闭过去〕bìguoqu(又) bèiguoqi〔動〕㊀気絶する．失神する；北京．<疼得他～了>彼は痛くて気絶してしまった．圖 '背过去' とも書く．

〔闭合〕bìhé ㊞〔名〕クローズ・アップ；初めと終わりが連続し，環状になっているもの．<电冰箱各部分之间用管道相连，形成一个～循环系统>電気冷蔵庫の各部分間は，パイプでつながれ，クローズ・アップ循環システムをなしている．〔～磁畴〕還流磁区．〔～电路〕閉回路．閉合回路．クローズド・サーキット．〔～阀〕クローズド・センタ弁．〔～回线〕クローズド・ループ．閉ループ．〔～曲线〕㊥閉曲線．〔～线圈〕投入コイル．〔～子程序〕クローズド・サブルーチン．〔動〕クローズ・アップする．<电门一～，电流就通了>スイッチをつなぐと，電流がすぐに通じた．

〔闭合性骨折〕bìhéxìng gǔzhé〔連〕㊩皮下骨折．閉鎖性骨折．

〔闭合性气胸〕bìhéxìng qìxiōng〔連〕㊩閉鎖性気胸．

〔闭户〕bìhù〔動〕戸を閉じる．門を閉める．<～共为谋身之计>門を閉めていっしょに身の安全をはかっていた；(《語林》)．

〔闭花受精〕bìhuā shòujīng〔連〕㊞閉花受粉．

〔闭环〕bìhuán〔名〕㊞連結環．クローズド・ループ． ＝'闭合回线'〔～电路〕クローズド・ループ回路．〔～回路〕クローズ回路．〔～控制〕㊞閉ループ制御．〔～系统〕クローズド・ループ・システム．

〔闭会〕bì huì〔連〕閉会する．〔名〕(bìhuì) 閉会．閉場．〔～词〕閉会の言葉．

〔闭架式〕bìjiàshì〔名〕クローズド・システム．閉架式．

〔闭结〕bìjié〔動〕詰まり固まる．詰まる．<大便～>便秘する．

〔闭经〕bìjīng ㊤〔名〕閉経．〔動〕月経が閉止する．

〔闭井压力〕bìjǐng yālì〔連〕㊥静止油層圧．

〔闭卷〕bìjuàn〔動〕㊢本を閉じる．〔～考试〕本を見ないでする試験．

〔闭孔神经〕bìkǒng shénjīng〔連〕㊩閉鎖神経．

〔闭口〕bìkǒu〔動〕口を閉じる．黙って話さない．<～不语>黙して語らず．〔～深藏舌，安身处处牢〕〔諺〕口を閉ざして深く舌を隠しておけば，身は安全である；(馮道《詠舌》詩)．〔～无言〕☞別項．

〔闭口货物保单〕bìkǒu huòwù bǎodān〔連〕㊞包括保険証．

〔闭口无言〕bì kǒu wú yán ＝'闭口不谈'，'闭口不言'，'闭口不语'〔成〕黙して語らず．黙って何も言わない．返事に窮する．ぐうの音も出ない；(《水滸・55》)．<他对此是～>彼はこれについては黙って何も言わない．<说得他～>そう言われて彼は返答に窮した．<他一向胆小怕事，每当议论到重要问题他就～了>彼は昔から気が小さくおくびょうで，議論が重要な問題になると，いつも口をとざして黙ってしまう．<一席话把个安公子吓得～>ひととおり話を聞くと，安だんなさまはすっかり仰天してしまって，口もきけなかった；(《兒女・5》)．〔～，手脚无措〕〔成〕口もきけず，手の打ちようもない；(《水滸・64》)．

〔闭口韵〕bìkǒuyùn〔名〕㊞ m あるいは b で終わる '韵母'；現代中国語にはない．

〔闭链〕bìliàn〔名〕㊥閉鎖．輪体．〔～烃〕環状炭化水素． ＝'环烃'

〔闭殓〕bìliàn〔動〕棺のふたをする．<就临到～的一幕了>棺のふたをする段になった．

〔闭灵〕bìlíng〔動〕葬儀の後しばらくして，弔意を受けるのをやめる．

〔闭拢〕 bìlǒng 〔動〕閉じる. 〈～嘴〉口を閉じる.

〔闭路〕 bìlù 〔名〕(電) クロージング. クローズ・アップ. クローズド・サーキット；無線放送されず、ただ限られた範囲内でケーブル線を通じて、相互連絡用受像機で受けられるテレビ通信. 〔～电视〕有線テレビ.

〔闭眉刷眼〕 bì méi shuā yǎn 〔成〕眠くなっているさま；（《二拍・39》）.

〔闭门〕 bìmén 〔動〕門を閉じる. 〔～不出〕閉じこもって外に出ない. 蟄居・隠遁する.（学問などに）没頭する, 専心する. 〔～不纳〕〔成〕門を閉じて訪客を謝絶する；（《児女・39》）. 〔～读书〕〔成〕1) 籠居して読書する. 2) 労働に参加せず、集団政治学習にも参加せず、社会活動もせず、もっぱら学術研究に没頭すること. 〔～羹〕門前払い；もと妓女が客を断るときに客にあつものを出したことに基づく；（《雲仙雜記・1》）. (例)〈吃～〉門前払いをくう. 〔～家里坐, 祸从天上来〕〔諺〕門を閉じて家の中に座っていても, 災いは天からやってくる. (喩) 災いは突如としてどこからでもやってくる；（《醒世・16》）. 〔～却扫〕〔成〕外部との交渉を絶つ. 世間に背を向ける. 人と交際しない. ＝'杜门却扫'；（後漢・應劭《風俗通義・十反》）. 〔～塞窦〕〔成〕門衛・防衛が堅固なこと；（《宋史・蔡元定傳》）. 〔～思过〕〔成〕家にこもったまま反省する. ＝'闭门思愆', '闭阁思过'；（《漢書・韓延壽傳》）. 〔～屋里坐, 灾祸天上来〕〔諺〕災禍を恐れて部屋の中に閉じこもっていたところで, 災禍は天から降ってくる. (喩) あたる罰は補褌をかぶってもあたる. 〔～谢客〕〔成〕門を閉ざして訪客を謝絶する. 外界と行き来しない. 〔～造车〕〔成〕☞〔注解〕①；《中庸或問》に'闭门造车, 出门合辙'とある. 〔一, 开门合辙〕〔成〕家の中で気ままに車を作ったのだが, それを外部に出してみると, わだちの寸法がきちんと規定に合致している. (喩) 世間とは没交渉に自分の思ったとおりのことをかってにやっているように見えても, それがちゃんと法則にかなっており, 世間に通用する. 〔一, 难合辙〕〔諺〕家に閉じこもったまま車を作ると, その車は路上のわだちの跡と合いにくい. (喩) 実際の情況を無視して主観的に事を処理しようとするとうまくいかない. 〔～自守〕〔成〕1) 鎖国すること. 2) 門を閉ざして家にじっとしている. 戸を閉ざして著作読書に励むこと；（《拊掌錄・評義方妻》）. ② (体) クローズド・ゲート；スキー.

〔闭幕〕 bìmù 〔名〕① (劇) 閉幕. ②（事務所・劇場などの）閉鎖. ③ 事の結末. 式や会の終了. 〔～典礼〕〔～式〕閉幕式. 閉会式. 〔～词〕閉幕の言葉. 閉会の辞. 結びの言葉. 〔動〕① 幕を下ろす. 幕が閉まる. 〈这幕戏就在张大悔悟之后向大家劝说之中～〉この劇は張大が自分の過ちを悟った後, みんなに説得する中で幕が下りた. ② 式や会などが終わる. 閉会する. 〈然而茶会终于～了〉しかしながら, 茶会はついに終わった. 〈为期十天的会议, 昨天总算～了〉10日間行われた会議はきのうやっと閉幕した. ③ 事が終了する. 幕になる.

〔闭目〕 bìmù 〔動〕目を閉じる. 〈胡国光～一笑〉胡国光は目を閉じて笑った. 〔～合十〕〔成〕目を閉じ敬虔なさまをする. 〔～枯坐〕〔成〕目を閉じて一人静かに座っている；（《魯・彷・孤》）. 〔～塞听〕〔成〕目を閉じ耳をふさぐ. 見まい聞くまいの態度をとる；現実逃避；（《論衡・自紀》）. (例)〈你还不知道呢, 太～了〉きみ, まだ知らないなんて, 現実離れも甚だしい. 〔～遐思〕〔成〕目を閉じて思いをはせる. 〔～养神〕〔成〕目をつむって精神を養う. 目を閉じ気力を蓄える. 目を閉じ, 身と心の平静状態を保ち, 疲労を除くこと.

〔闭泥〕 bìní 〔動〕粘土で成型するときの最後の一削りをする；景徳鎮地方の俗語.

〔闭粘子〕 bìniánzi (方)〔動〕ぐるになって人をだますことに加担する；〔北京〕. 〔名〕詐欺グループ；〔北京〕. (注) '避粘子' '弊粘子' '并粘子'とも書く.

〔闭气〕 bì qì 〔連〕①（息が詰まって）気絶する. 〈跌了一交, 闭住气了〉つまずいて気絶した. ② 息を殺す. 息を止める. 〔～凝神〕〔成〕じっと息を殺す. かたずをのむ. ③ 臨終で息をひきとる.

〔闭钱〕 bìqián 〔名〕(白)（必要以外の）余ったお金. 〈每日都有～〉毎日余分のお金が入る；（《水滸・29》）.

〔闭壳肌〕 bìqiàojī 〔名〕(貝) 二枚貝などの閉殻筋.

〔闭区间〕 bìqūjiān 〔名〕(数) 閉区間.

〔闭曲线〕 bìqūxiàn 〔名〕(数) 閉曲線.

〔闭塞〕 bìsè 〔動〕①（入り口・道を）ふさぐ. ②（管を）詰まらせる. ③（口・穴・すきまや目を）ふさぐ. 〈他还要说话, 可是他的胸部像被什么东西压住了似的, 气紧得很, 仿佛随时都会～住〉彼はさらに話を続けたかったが, 彼の胸部はまるで何かに圧迫されているかのように息苦しく, そのまま息が絶えてしまうかのようであった. 〔～眼睛捉麻雀〕〔成〕目をつぶってスズメを捕まえる. (喩) あてずっぽうに事をすること；実際から出発しない主観主義的なやり方をいう. 〔～音〕(語) 閉鎖音. 〔形〕① 交通が不便である. 〈改变了许多地方原来交通～的落后局面〉多くの地方のもともと交通が不便な立ち後れた局面は面目を一新した. ② いろいろな事に通じていない. 情報に疎い. 〔名〕① (医)（腸などの）閉塞. ② (電) ブロック. 〔～电路〕ロックアウト回路. 〔～杆〕レバー・ブロック.

〔闭痧〕 bìshā 〔動〕(方) 暑さにあたる.

〔闭珊〕 Bìshān 〔名〕複姓.

〔闭上〕 bìshang 〔動〕閉じる. 〈～眼睛〉目を閉じる.

〔闭十〕 bìshí (方)＝'憋十'；〔北京〕.

〔闭市〕 bì, shì 〔動〕（商店が）営業を停止する, 店じまいする, 一日の商売を終える. 〈商店于黄昏时提早～〉商店が夕方いつもより早く店じまいする.

〔闭式〕 bìshì 〔形〕閉鎖した；〔不完〕. 〔～车身〕(機) クローズド・ボディー. 〔～回路〕(電) クローズ回路. 閉回路. 〔～冷却法〕(機) シールド・クーリング. 〔～绕法〕(機) クローズ巻. 〔～循环〕(機) クローズ・サイクル. 〔～叶轮〕(機) 密閉羽根車.

〔闭宿〕 bìsù (方)〔動〕冬眠する；〔北京〕. 〔名〕冬眠；〔北京〕.

〔闭算子〕 bìsuànzǐ 〔名〕(機) クローズド・オペレーター.

〔闭锁〕 bìsuǒ 〔名〕① 自然科学で, ある体系が外界と隔絶し, 関係をもたないことをいう. ② (医) 旧時, 弁膜などがきちんと閉じることを指した. 〈大动脉～不全〉大動脈の閉鎖不全. 〔動〕閉ざす. 閉じる.

〔闭锁链系〕 bìsuǒliànxì 〔名〕(機) 拘束連鎖.

〔闭歇〕 bìxiē 〔動〕商店が倒産して店をたたむ. 〔～营业〕廃業する.

〔闭眼〕 bì, yǎn 〔動〕① 目を閉じる. 目をつぶる. (喩) ぼうっとして日を過ごす. ② 見えないふりをする. 知っていても知らないふりをする. 〈您～, 饶了他吧〉どうぞ知らんふりして彼を許してやってくださいよ. ③ 安心して瞑目する. 死ぬ.

〔闭眼睛〕 bì yǎnjing 〔連〕(方) 目をつむる；(閩). 〔熟〕亡くなる. 死ぬ；俗語. 〈他病了半年多, 今天早晨～了〉彼は半年あまり病気をしていたが, 今日の朝亡くなった.

〔闭翳〕 bìyì 〔動〕(方) 憂える. 憂うつである. 気にかかっていらいらする.

〔闭音节〕 bìyīnjié 〔名〕(語) 閉音節.

〔闭元音〕 bìyuányīn 〔名〕(語) 狭母音.

〔闭月乌〕 bìyuèwū 〔名〕(白) (天) 二十八宿の一つで'金牛座'を指す；赤毛のウマを指すこともある. ＝'毕月乌'〈骑一匹～, …〉赤毛のウマに乗り, …；（《元曲外・單刀會・2》）.

〔闭月羞花〕 bì yuè xiū huā 〔成〕花もはじらう絶世の美人のたとえ. ＝'羞花闭月'；（《王西廂・1・4》）.

〔闭蛰〕 bìzhé(旧) bìzhí 〔動〕動物が冬ごもりする. 虫が冬眠する；'启蛰'に対して.

〔闭着眼睛捉麻雀〕 bìzhe yǎnjing zhuō máquè 〔諺〕＝'闭塞眼睛捉麻雀'（☞'闭塞'）

〔闭置〕 bìzhì 〔動〕(書) そのまま置いておく. 使わずにおく.

〔闭嘴〕 bì zuǐ 〔連〕口を閉じる. 〈闭上你的嘴〉口を閉じなさい.

〔毕〕（畢）

bì ① 終える. 終わる. 終わらせる. 完結する. 〈话犹未～〉話がまだ終わっていない. 〈说～, 关着门进去了〉言い終わると, 戸を閉めて引っこんだ；（《儒林・1》）. ② すっかり. すべて. ことごとく. 〈真相～露〉真相がすっかり暴露する. 〈每至是日, 万乐具举, 六宫～从〉この日にはいつも, あらゆる楽しみごとを用意して, 後宮の女官たちもことごとく付き従っていくのであった；（《老父》）. ③ (天) 二十八宿の一つ, 畢宿；西洋天文学のヒアデス星団にあたる. ④ 〔名〕姓.

〔毕罢〕 bìbà 〔動〕(白) やめる. 終わりにする. 捨てる. 〈今日个～了名和利〉今日は名と利を捨て去った；（《元曲・蝴蝶夢・3》）. 相手にしない. かまわずほうっておく. 〈～了牵挂〉気になることをほうっておく；（《王西廂・3・3》）.

〔毕备〕 bìbèi 〔動〕(書) すべて備わる. 〈置甲煎沉香, 无不～〉甲煎や沈香を置き, すべて備わっている；（《語林》）.

〔毕毕剥剥〕 bìbìbōbō 〔擬〕ぱちぱち. ぱんぱん；火や花火の燃える音. 〈接着又听得～的鞭炮, …〉続いてまたぱんぱんという連発式の爆竹の音を耳にした, …；（《魯・彷・祝》）. (注) '必必剥剥'とも書く.

〔毕毕静〕 bìbìjìng 〔形〕(方) 非常に静かなさま；(閩). 〈台上作报告, 台下～〉演壇では報告を行い, 聴衆はしんとしている.

〔毕彻赤〕 bìchèchì 〔名〕(白) (蒙)（儀式の）司会者, 進行役；(蒙).

〔毕定〕 bìdìng 〔副〕(白) 必ず. きっと. ＝'必定'〈坐下总须听此说, 当来～免轮回〉座ってこの説法をじっくりお聞きなさい, 将来きっと輪廻から解脱できるでしょう；（《變文・歡喜》）.

〔毕恭毕敬〕 bì gōng bì jìng 〔成〕① いんぎんなさま. ＝'必恭必敬'〈～的态度〉丁重な態度. 〈他见到老师, 总是～地行个礼, 问声好〉彼は先生に会うと, いつもうやうやしく礼をしてあいさつする. ② (方)＝'毕恭毕正'；(閩).

〔毕恭毕正〕 bì gōng bì zhèng 〔成〕(方) 非常に端正なさま. きちんとしたさま；(閩). 〈这两个字～, 写得交关好〉この二文字は整っていて, とてもきれいに書かれている.

〔毕和〕 bìhé 〔動〕(書) みな唱和する. 〈坐客～〉一座の人々はみな唱和した；（《懲歌》）.

〔毕集〕 bìjí 〔動〕（客や鳥が）すべてそろう, すべてが集合する. 〈遍召里人, 及诸亲友并门弟子, 长少～〉村里の人, およびもろもろの親戚や友人, ならびに一門の弟子, 老若がすべて集まるようあまねく呼び招いた；（《警世・40》）.

〔毕几〕 bìjǐ 〔名〕☞'哔叽'（☞'哔'）

〔毕景〕 bìjǐng(又) bìyǐng 〔動〕(書) 一日が終わる.

〔毕静〕 bìjìng 〔形〕(方) とても静かである；(閩). 〈会场里～〉会場はとても静かである.

[毕竟] bìjìng 〔副〕結局．要するに．さすがに．ついに．〈他～是工人啊！〉彼はさすがに労働者だ．〈这部书虽然有缺页，～是珍本〉この本は落丁があるけれども，やはり貴重な本だ．〈～婆子有甚计策说来？〉はたしてばあさんはどんな計略を話すだろうか；（《金瓶梅・2》）．〈后来～做官蹭蹬不起，把锦片也似一段前程，等闲放过去了〉その後，結局役人としては挫折してうだつが上がらず，あたら錦のきれにも似た有望な前途を棒に振ってしまった；（《京本・15》）．［～归空］結局のところ何物も得られなかった．〔名〕結末．終局．

[毕竟若] bìjìngruò 〔接〕(白) もしも．かりに．＝'必若'〈～未除心内黑，定随心意定漂沉〉もしも心の内の黒いものを取り除かなければ，きっと心の動ずるままに漂い沈んでしまうだろう；（《變文・維摩詰》）．

[毕楞伽] bìléngqié 〔名〕(植) キイチゴ．またその実．

[毕力] bìlì 〔名〕全力．〈～平险〉全力で危険を取り除く．〈～以赴〉全力で駆け付ける．

[毕了] bìliǎo 〔名〕(方) 最後．結果；[陝西]．〈～能剩咱们三户〉最後は我々3軒が残ることができた．〔動〕(白) 終わる．〈待事务～，…〉仕事が終わるのを待って，…；（《金瓶梅・9》）．

[毕露] bìlù 〔動〕(書) すっかり暴露する．〈真相～〉真相がすっかりあらわになる．

[毕命] bìmìng 〔動〕(書) 死ぬ；主として横死を指す．〈撞车～〉車にはねられ一命を落とす．

[毕摩] bìmó 〔名〕(方) 中国少数民族イ族の占い師・祈禱師；[四川]．〈昨天就叫～来念经〉昨日祈禱師にお祈りをしに来てもらった．

[毕期] bìqī 〔接〕(白) もしも．かりに．＝'必其'〈～有意亲闻法，情愿相随也去来〉もしも説法をじかにお聞きになるおつもりがおありでしたら，どうかいっしょに行きましょう；（《變文・維摩詰》）．

[毕其功于一役] bì qí gōng yú yī yì 〔成〕一回の戦いで成功を決める．一挙に成功させる．

[毕生] bìshēng 〔名〕(書) 全生涯．一生．一生涯．畢生．終生．〈～的事业〉畢生の事業．〈他们～受着压迫，…〉彼らは一生圧迫をうけており，…．〈尽管他们这段生活是短暂的，却是他～也难忘的〉彼らのこの生活は短かったけれども，彼は一生忘れがたかった．［～精力］畢生の力．［～巨著］（作家の）ライフ・ワーク．

[毕世] bìshì 〔動〕(書) 世を終わる．死ぬ．＝'毕生'〔形〕畢生の．生涯をかけた；[不完]．

[毕氏定理] bìshì dìnglǐ 〔連〕(数) ピタゴラスの定理．平方の定理．

[毕氏堇菜] bìshì jǐncài 〔連〕(植) ナガバノスミレサイシン．

[毕挺] bìtǐng (方)＝'笔挺①'〈此人西装～，皮鞋雪亮〉この人は洋服がぱりっとしていて，革靴はぴかぴかだ．

[毕见] bìxiàn 〔動〕(白) すっかり現れる．〈妍媸～〉美醜がすっかり現れる；（《古今・19》）．

[毕肖] bìxiào 〔動〕よく似ている．酷似する．真に迫っている．〈他善画仕女，眉目神态，无不～〉彼は美人画をかくのがとてもうまく，姿形が何から何までそっくりである．

[毕星团] bìxīngtuán 〔名〕(天) ヒアデス星団．

[毕宿] bìxiǔ 〔名〕(書) 徹夜．

[毕宿五] bìxiùwǔ 〔名〕(天) アルデバラン；牡牛座の一等星．

[毕言] bìyán 〔動〕(白) 言を尽くす．思う存分言う．

[毕业] bì, yè 〔動〕卒業する．〈在哪个学校～？〉どの学校を卒業したか．〔名〕(bìyè) 卒業．［～班］同期入学者のクラス．［～典礼］卒業式．［～考试］卒業試験．［～论文］卒業論文．［～设计］卒業設計．［～生］卒業生．［～式］卒業式．［～证书］卒業証書．

[毕姻] bìyīn 〔動〕(白) 婚儀を終える．結婚する．〈俟明年科考之后，中与不中，即便～〉来年の科挙の試験を待って，合格するしないにかかわらず，婚儀を終えるのだ；（《三俠・39》）．

[毕真] bìzhēn 〔動〕真にせまる．本物に近い．〈他模仿鸟鸣，声调～〉彼が鳥の鳴き声のまねをすると，調子がとても似ている．

[毕至] bìzhì 〔動〕(書) すべてそろう．〈群贤～，少长咸集〉年齢を問わず多くの賢者がみな集まった；（王羲之《蘭亭集序》）．

[庇]

bì 覆う．かばう．庇護する．〈包～〉かばう．

[庇短] bìduǎn 〔動〕欠点をおおい隠す．短所をかばう．言い訳をする．＝'护短'

[庇护] bìhù 〔動〕かばう．庇護する．後ろ盾となる．〈～小国〉小国をかばう．〈受到～〉庇護をうける．〈加以～〉庇護を加える．〈不要大国的～〉大国の庇護を必要としない．〈处士倘肯～，当有微报耳〉'处士'がもしかばうことを承知するなら，わずかな報いがあるはずです；（《醒世・4》）．［～权］政治亡命者を庇護する権利．［～所］1)(宗) 聖域．2)ある勢力に対してかくまい援護してくれる場所．

[庇荫] bìyìn 〔動〕(書) ① 樹木が太陽の光線をさえぎる．② 庇護する．かばう．

[庇佑] bìyòu ＝'庇祐'〔動〕(書) 加護する．かばい助ける．保護する．〈无非告诉生员不必推诿，总要实说，求众位大人～之意〉まさに私にうそをつかず，ありていにしゃべらなければならないと申しつけたのは，みなさん方に助けていただくつもりだったからです；（《三俠・47》）．

[坒]

bì ① 組み合わせる．互いにつなげる．連なる．②〔量〕(方)＝'层'；[閩]．〈叠一～砖〉れんがを一層重ねる．

[诐]

bì ① 議論する．論ずる．〈～辩〉☞[語素]．② かたよった．よこしまな．まじめでない．行き届いていない．全面的でない．公正でない．〈～辞〉☞[語素]．

[诐辩] bìbiàn 〔動〕(書) 不当に論ずる．公正でない議論をする．

[诐辞] bìcí 〔名〕(書) 公正でない言葉．かたよった言葉．かたよった不公正な言葉．詭弁．ずる賢い言辞．

[诐奴] bìnú 〔名〕(白) 悪人．〈钳～之口，讨岂从宽〉悪人の口をふさぐのに(どうして)懲らしめに容赦していられよう；（《紅樓夢・78》）．

[诐行] bìxíng(旧) bìxìng 〔名〕(書) 正当でない行為．かたよった行為．

[吡㊁]

bì ［吡吡］(bìbì)〔擬〕鳥の鳴き声の形容．// ㊀ bǐ，㊂ pǐ

[畀]

bì ① 与える．＝'给'〈～以重任〉(人に)重要な任務を与える．[注] 広東方言では独立して動詞に用いる．〈～枝笔我〉私に筆を1本くれる．〈你读～佢听〉あなたは彼に読んで聞かせなさい．〈～晒你啦〉すべてあなたにあげた．②〔介〕(方) …に…される；受け身を表す．＝'被'；[広]．〈～车辘倸〉車にひかれた．③〔介〕(方) …に…させる；使役を表す．＝'让'；[広]．〈～佢入嚟〉彼に入らせる．④〔介〕(方) …を用いて．…で．＝'用'；[広]．〈～墨水笔写〉ペンで書く．

[畀面] bìmiàn 〔動〕(方) 顔をたててやる；[広]．

[畀心机] bì xīnjī 〔熟〕(方) 心を用いる．気を配る．＝'用心'；[広]．

[邲]

bì ①〔名〕古代の地名；今の河南省鄭州の東にあった．②〔名〕姓．

[苾]

bì ① 芳香．〈～芬〉祭りに供える供物がかぐわしいさま．(転) 供物を指す．②〔名〕姓．

[苾苾] bìbì 〔形〕(書) 香ばしいさま．芳香を放つさま．

[苾勃] bìbó 〔形〕芳香を発するさま．においが濃厚である．かぐわしい．

[苾刍] bìchú 〔名〕僧侶をいう．［～尼］尼僧．

[苾芬] bìfēn 〔形〕〔名〕☞[字解]①．

[泌㊀]

bì ① 泉の水がちょろちょろ流れるさま．②［泌水乐饥］(bì shuǐ lè jī)〔成〕川のほとりに隠居し，道を楽しみ飢えを忘れること；（《詩經・陳風・衡門》）．②［泌阳］(Bìyáng)〔名〕県名；河南省．// ㊁ mì

[闷]

bì ① 門を閉じる．② 慎む．③ 終わる．尽きる．④ (白) 閉ざす；心に秘めて人に言わない．〈方知仙草灵验，谨～其言，不向人说〉仙草のあらたかな霊験を知り，心に秘めて人には言いません；（《二拍・29》）．

[挘㊀]

bì(又) biè 〔動〕(方) 打つ；[河南]．〈～你一顿〉ひとしきりおまえを打つ．// ㊁pī

[駜]

bì ① 太ってたくましいウマ．② ウマの太ってがっしりしたさま．

[肸㊁]

bì 古代の地名；山東省．// ㊀ xī

[拂㊁]

bì ［拂士］(bìshì)〔名〕(書) 君主を助ける賢士．// ㊀ fú

[贲㊀]

bì きらびやかに飾る．〈～临〉来臨．ご光臨；貴賓が盛装して来る．// ㊁ bēn

[贲临] bìlín 〔名〕(書) ☞[字解]．〈如蒙～参观指导，尤所欢迎〉ご参観のうえご指導いただければ幸甚であります．

[贲然] bìrán 〔形〕(書) 明るくきよらかである．ぴかぴか光ってきれいである．

[贲如] bìrú 〔形〕はなやかに飾ってあるさま．

[毖]

bì 慎む．〈惩前～后〉過去の失敗に懲り，今後を慎む．

[珌]

bì 佩刀のさやの先につける飾り．

[柲]

bì ほこややりなどの兵器の柄．

[荜]（蓽）

bì ①＝'筚' ②［荜拨］(bìbō)〔名〕(植) ヒハツ；高さ1m余り，多く竹林に生え，実はクワの実に似ており，花穂は薬用．

[荜茇] bìbá 〔名〕(植) ヒハツ．＝'荜拨'

[荜澄茄] bìchéngqié 〔名〕(植) ヒッチョウカ．

[荜路蓝缕] bì lù lán lǚ ＝'荜露蓝蒌'〔成〕('以启山林'と続き)粗末な車に乗り，ぼろぼろの服を着て，土地を開墾する．(転) 事業を始めることの難しいたとえ．創業の苦しさをいう．＝'筚路蓝缕'；（《左傳・宣公12年》）．

[荜门圭窦] bì mén guī dòu 〔成〕いばらの門と，圭の形をした，上がとがり下が四角になっている門の粗末な家．貧家のたとえ．あばら屋．＝'筚门圭窦'

[哔]（嗶）

bì ①［哔叽］(bìjī (又)bìji)〔名〕(訳) サージ；あや織りの織物の一種．〈藏青～袍，花驼绒里〉濃紺のサージの長衣に，柄物のラシャの裏地．[注] '哔吱'とも．②［哔啦卜碌］(bìlabǔlù (又)bīlabūlū)〔形〕(方) 1)はねまわっていつまでも止まらない；[北京]．〈那条鱼在网里～直折腾〉あの魚は網の中でしきりとはねては何度もひっくり返っている．2)従順でなく，言うことを聞か

ないさま；(北京).〈那狗总是～不听话〉あのイヌはいつも素直に言うことを聞かない．■'毕楞卜楞'とも書く．③[哔哩礴喇](bìlibóla)＝'必丢仆答'〈我到不言语,你只顾嘴头子～的〉私の方はものを言わないのに,あんたはひたすらぺちゃくちゃ口を開けっぱなしだ；(《金瓶梅·18》).

[饆](饆) bì [饆饠](bìluó)〔名〕㊥古代の食品の一つ；'包子'の類.

[滗](滭) bì [滭浡](bìbó)〔形〕水が盛んにわき出るさま.

[搠] bì ㊐①力を入れてたたく.②刀で皮や布などの上をくり返しこする.

[陛] bì 宮殿の階段.〈～下〉国王あるいは皇帝に対する敬称.

[陛陛] bìbì〔形〕㊥数量や回数の多いさま.＝'比比'

[陛辞] bìcí〔動〕㊥臣下が天子に謁見後,辞去の言葉を述べる.〈安排停当,方才检了日子,～出京〉用意を整えると,やっと吉日を選んで,陛下に別れを告げて都を出発した；(《官場·46》).

[陛贺] bìhè〔動〕㊥天子に朝賀する.

[陛见] bìjiàn〔動〕㊥天子に謁見する.〈去年这位藩台上京～的时候,徐都老爷还请他吃过饭〉去年この藩台が上京し,宮殿で陛下に謁見したとき,徐都老爺は彼に食事をごちそうしたことがある；(《官場·3》).〈特旨：立刻宣贾政入朝,在临敬殿～〉賈政どのはただちに参内し,臨敬殿にて謁見せよとの陛下のご命令でございます；(《紅樓夢·16》).

[陛卫] bìwèi〔名〕㊥天子の御座所のきざはしのもとを護衛する兵士.天子の護衛兵.

[陛下] bìxià〔名〕☞[字解].〈把～比成楚襄王〉陛下を楚の襄王に例える.

[陛者] bìzhě〔名〕階段のそばに整列し兵器を持って天子を護衛する武官.

[毙](斃) bì ①死ぬ；人に対して使うときには㊟.〈～命〉(急病や事故などで)命を落とす.〈倒～〉倒れて死ぬ.〈路～〉行き倒れになる.②〔動〕殺す.〈跑就～了你！〉逃げたら殺してやる.③〔動〕銃殺にする；俗語.〈枪～〉同上.〈抓住就给～了〉捕まえて銃殺した.④倒れる.けつまずいて倒れる.

[毙命] bìmìng〔動〕☞[字解]①.

[毙伤] bìshāng〔動〕殺傷する.殺し傷つける.〈～敌军五千余人〉敵軍5千余人を殺傷した.

[秘㊁](祕) bì ①[秘鲁](Bìlǔ)〔名〕ペルー；国名.②〔名〕姓.∥㊀ mì

[铋] bì〔名〕ビスマス；金属元素の一つ.'苍铅'〔蒼鉛〕ともいう.

[铋光泽] bìguāngzé〔名〕㊥ビスマス·ラスター.

[铋华] bìhuá〔名〕㊥㊥酸化ビスマスⅢ.蒼鉛華.蒼鉛赭.

[铋卷线] bìjuǎnxiàn〔名〕㊥蒼鉛線.蒼鉛螺旋.

[铋锰磁铁] bìměngcítiě〔名〕㊥ビスマナール磁石.

[铋酸钠] bìsuānnà〔名〕㊥蒼鉛酸ナトリウム.

[铋线] bìxiàn〔名〕㊥ビスマス線.

[狴] bì ①[狴犴](bì'àn)〔名〕伝説上の獣の名；昔,牢獄の門にその形をかいているところから,牢獄の別名として用いられる.②[狴牢](bìláo)〔名〕㊐牢獄.〈即启～,引此儒生,徧观泉扃报应〉ただちに牢獄をあけ,この書生をつれ,冥界の因果応報をあまねく見させなさい；(《古今·32》).

[梐] bì [梐枑](bìhù)〔名〕こまよせ.こまよけ；昔,役所で通行人を阻むために使ったもの.

[敝] bì ①破れた.壊れた.〈～衣〉☞[語素].②自分をけんそんしていう言葉.当方.〈～公司〉弊社.当社.〈～姓〉私の姓.〈～亲家也是危老先生门生〉わしの娘の舅も危先生の門下である；(《儒林·1》).③〔名〕姓.

[敝处] bìchù〔名〕㊥私の国.私の生地.私の所.私の郷里；自分の住んでいるところをいう謙辞.〈因何来到～？〉何用あって私どもの所へいらっしゃったのでしょうか；(《三俠·4》).

[敝地] bìdì〔名〕㊐㊥私の所.〈因～再没得好妇人〉私の故郷にはよい女性がいないのです；(《照世盃·2》).〈～大邦天竺国,凤仙外郡香司牧〉当地,大邦天竺国,鳳仙郡はわが領地；(《西遊·87》).

[敝东] bìdōng〔名〕㊐㊥私の主人.〈现在～特地叫我过来商量一个办法〉いま,主人が特に私にこちらに来て,方法を相談するように言われたのである；(《官場·50》).

[敝房] bìfáng〔名〕㊐㊥家の者.家内.荊妻.山妻.家人；他人に対して自分の妻をいう語；'房'は'房下'の略.＝'敝室'

[敝幅] bìfú〔名〕㊐私の手紙.私の書信.

[敝鼓丧豚] bì gǔ sàng tún〔成〕太鼓を破るまでたたきブタをほふって神を祭っても,病気はよくならないで太鼓やブタを損するだけ；骨おり損のくたびれもうけ；(《荀子·解蔽》).

[敝观] bìguān〔名〕㊐㊥私の(道教の)寺.

[敝鬼] bìguǐ〔名〕㊥厲鬼.悪鬼.凶悪な形相をした幽霊.

[敝国] bìguó〔名〕㊥私の国.弊国.

[敝行] bìháng〔名〕㊥私の店.弊店.弊社.

[敝号] bìhào〔名〕㊥弊店.

[敝巾旧服] bì jīn jiù fú〔成〕ぼろを身にまとっているさまをいう；(《紅樓夢·1》).

[敝旧] bìjiù〔形〕古くてぼろぼろである.〈衣服～〉衣服がぼろぼろである.〈～的茅屋〉おんぼろなわらぶきの家.

[敝居] bìjū〔名〕㊥㊥拙宅.あばら家.〈某之～,去此不远〉拙宅はここから遠くありません；(《小玉》).

[敝居停] bìjūtíng〔名〕㊐寄宿先の主人の家.㊟寄宿先の主人.〈不瞒大师说,职道在～羊某人营里看得多了,德国操的洋枪,都是倒掮的〉大師にありのまま申しますと,それがし,主人筋の羊なにがしの兵営でも多くみかけましたが,ドイツ式では銃はすべてさかさに担ぐものなのです；(《官場·31》).

[敝眷] bìjuàn〔名〕㊥私の家族.

[敝跬] bìkuǐ〔形〕㊥大いにつとめるさま.

[敝陋] bìlòu〔形〕㊐(家などが)むさくるしい.

[敝庐] bìlú〔名〕㊥自分の住居.〈～窄陋〉私の家はむさくるしい；(《水滸·90》).

[敝人] bìrén〔名〕㊥小生.〈躬逢盛会,～感到荣幸之至〉盛大な会に参加できましたこと,小生光栄の至りに感じます.

[敝上] bìshàng〔名〕㊐㊥召使などが自分の主人を他人に対していう場合の言葉；また上司を指していうこともある.'貴上'に対して.〈你若是要生意好,要我们～天天来请你,…〉あなたがもし商売をうまくやりたいのなら,我々の主人に毎日呼んでもらい,…；(《官場·35》).

[敝舍] bìshè〔名〕㊥拙宅.

[敝署] bìshǔ〔名〕㊐㊥私めの役所.

[敝俗] bìsú〔名〕悪い風俗.

[敝帷不弃] bì wéi bù qì〔成〕古いまん幕でも捨てない.㊟廃物となってもそれぞれ役にたつところがあること；(《禮記·檀弓下》).

[敝屋] bìwū〔名〕㊥拙宅.

[敝屣] bìxǐ〔名〕㊥破れた履物.ぼろ靴.㊟価値のないもののたとえ.〈视功名如～〉功名をなんとも思わない；(《醒世·29》).[～尊荣]〔成〕富貴をぼろ靴のように軽く見る.世間的な栄誉に背を向ける.[弃之如～]〔成〕値打ちのないぼろ靴のように捨ててしまう.破れぞうきんのごとく扱う.

[敝县] bìxiàn〔名〕㊥私の県.自分の県.

[敝乡] bìxiāng〔名〕㊥私の郷里.私の故郷.〈四面寻访数次,再不能遇见,不期到在～相会,请里面坐〉四方八方幾度となくお探ししたのですが,以来お会いできませんでしたのに,はからずも私の故郷でお会い致しました.さあどうぞ中へお入りください；(《醒世·18》).

[敝校] bìxiào〔名〕㊥弊校.私の学校.〈～马上就要疏散了〉わが校はすぐに疎開する.

[敝亵] bìxiè〔形〕㊥破れてきたない.〈卢生顾其衣装～,乃长叹息曰：…〉盧生は自分の着物が破れてみすぼらしいのを見て,大きくためいきをついて…と言った；(《枕中》).

[敝姓] bìxìng〔名〕㊥☞[字解]②.

[敝絮] bìxù〔名〕㊥破れた綿入れ.〈法师今日如着～〉法師は今日は破れた綿入れを着ているようだ；(《郭子》).

[敝衙] bìyá〔名〕㊐㊥(官吏が言う)私の役所.＝'敝署'

[敝衣] bìyī〔名〕㊥①すり切れた着物.ぼろ着.綴れ.②つまらない価値のない物.

[敝友] bìyǒu〔名〕㊥私の友人.自分の友人.〈顺路找个～说一句话〉ついでに友人を訪ねて少し話を致します；(《紅樓夢·2》).

[敝寓] bìyù〔名〕㊥拙宅.私の寓居.

[敝治] bìzhì〔名〕㊐自分が治めている地方.自分の管轄区域.

[敝帚自珍] bì zhǒu zì zhēn＝'敝帚千金'〔成〕使い古したほうきを珍重する.㊟1)自分の物が値のはるものでなくても,とても大事にすることのたとえ.2)欠点がありながら気付かず,かえって長所のように思ってしまう.＝'家有敝帚,享之千金'

[婢] bì ①召使の女.〈～女〉同上.〈～子〉1)同上.2)旧時,婦人.'婢'の謙称.②女性の卑称語.

[婢腐] bìfǔ〔名〕㊥ハマクサギ.

[婢女] bìnǚ〔名〕☞[字解]①.〈少了两个～,…〉二人の'婢'がいなくなり,….

[婢仆] bìpú〔名〕㊥召使の女·下働きの男.

[婢妾] bìqiè〔名〕㊥'婢'と妾.

[婢膝] bìxī〔形〕卑しい姿の形容.

[婢学夫人] bì xué fū rén〔成〕'婢'が奥さまのまねをする.㊟1)立ち居振る舞いが上品でない.2)似合わないこと.猿まね.

[婢御] bìyù〔名〕㊥はしため.召使.〈～无悔！〉はしための中に入れていただくだけでも幸いでございます；(《湘中》).

[婢子] bìzǐ〔名〕☞[字解]①2).〈～乃下贱之人〉私は下賤の出でございます；(《醒世·19》).〈你那老～,却才道甚么？〉このおいぼれ,よくもぬけぬけと；(《水滸·51》).

[婢作夫人] bì zuò fū rén〔成〕'婢'が夫人になる；似せようと思ってもぼろがでる.身の程知らずなことをする.比べものにならない.猿まね；(《法書要錄·3》引《古今書評》).

[鄪] bì 古代の地名;今の山東省費県.

[湢] bì ①浴室. ②整い粛然としたさま.〈～然〉同上.

[湢測] bìcè〔形〕㊥水が迫ってくるさま.
[湢然] bìrán〔形〕㊥☞字解②.
[湢室] bìshì〔名〕㊥浴室.〈随姥至一小楼下～中浴竟〉うばについていき、小楼のところの浴室で湯あみした;(《師師》).
[湢仄] bìzè〔形〕㊥水の流れるさま.

[愊] bì〔愊忆〕(bìyì)〔動〕㊥1)煩悶する. 悲しみ憤る. 胸がいっぱいになる. ＝'腷臆' 2)意気消沈する.

[愎] bì 気ままを通す. あくまでも固執する.〈刚～自用〉自分の考えを押し通す.〈心性頗～, 勿怪〉(この娘は)いささかわがままなたちでして、どうかお気を悪くなさらぬように;(《師師》).
[愎谏] bìjiàn〔動〕㊥自分の意見に固執して、人の忠告を聞かない.
[愎扭] bìniǔ〔動〕故意に人にからむ.〈这人～得很〉この人はたいそうつむじまがりだ.

[皕] bì 2百.

[弼] bì ①補佐する. ②〔名〕姓.

[弼臣] bìchén〔名〕㊥皇帝を助ける臣.
[弼教] bìjiào〔動〕㊥教育を助ける.
[弼亮] bìliàng〔動〕㊥補佐する.
[弼马温] bìmǎwēn〔名〕㊀ウマの飼育係;実際には存在しない官名.'弼'は'避'〔避ける〕、'温'は'瘟'〔流行性の急性伝染病〕に音通. 民間伝説でサルはウマの急性伝染病に効くとされるため、《西遊記·4》では孫悟空が玉皇大帝にこの官に任命されている.
[弼谐] bìxié〔動〕㊥助けととのえる;臣下が仲よくして努め励むこと.〔～之地〕宰相の地位をいう. 圀〈臣敢当～〉私はあえて宰相の地位に就きました;(《升平》).
[弼针] bìzhēn〔名〕①裁縫用のとめ針. まち針. ②装飾用のピン. 安全ピン. ＝'别针儿'

[㢸] bì 補佐する. ＝'弼'

[赑] bì〔赑屃〕(bìxì)㊥1)〔形〕あるもののために力を出すさま. 力を入れるさま. 2)〔名〕'蠵龟'〔カメに似た伝説上の動物〕の別称. 旧時、多く石碑の台座にその形を彫った.

[筚](篳、蓽) bì 柴またはタケで編んだ垣根.〈蓬门～户〉ヨモギの門に柴の編み戸. ㊙粗末な家のたとえ.
[筚路蓝缕] bì lù lán lǚ〔成〕('以启山林'と続き)柴で造った粗末な車に乗り、ぼろの着物を着て、山林を開墾する. ㊙創業のなみなみならぬさま. ＝'荜路蓝缕';(《左傳·宣公12年》).
[筚门圭窦] bì mén guī dòu〔成〕粗末な家のたとえ. ＝'荜门圭窦';(《左傳·襄公10年》).
[筚门蓬户] bì mén péng hù〔成〕タケの門とヨモギの戸;粗末な家をいう;(《禮記·儒行》).
[筚室] bìshì〔名〕㊀㊥自分の家.〈臣～狭隘, 有屈凤驾, 伏乞教宥〉私めの家は狭く、あなたさまにはご不満もあろうかとは存じますが、ひらにご容赦を;(《三俠·17》).

[跸](蹕) bì ①旧時、天子の外出のとき道路を掃き清め、通行人の往来を禁止すること.〈警～〉警蹕(けいひつ).〈～路〉道路を掃き清める. ㊙天子の行幸の道筋. ②帝王の外出のさいの車駕(しゃが).〈驻～〉帝王が一時逗留(とうりゅう)すること.
[跸临] bìlín〔動〕㊥(皇帝が)訪れる.

[趩](趯) bì 帝王の外出の際、通行人の往来を禁止すること. ＝'跸'

[痹](痺) bì(中医)風·寒·湿などが原因で起きる病証;肢体の疼痛(とうつう)や麻痺(まひ)の病気·リューマチ性関節炎など.〈～症〉同上.
[痹厥] bìjué〔名〕(中医)痺病(ひびょう)と厥病(けつびょう)のことをいう.
[痹侠背行] bìxiábèixíng〔名〕(中医)年寄りの陽気が衰弱し、背部の筋肉にしびれの現象が出現するものをいう.
[痹症] bìzhèng〔名〕(中医)☞字解.

[煏] bì〔動〕㊄火で乾かす;㊄.〈～茶叶〉お茶の葉を焙(ほう)じる.

[裨㊀] bì 補う. 助け補う.〈无～于事〉なんの役にもたたない. ∥㊁ pí
[裨补] bìbǔ〔動〕㊥①(欠けている物·不足·欠損を)補う.〈～缺漏〉遺漏や欠陥を補う. ②役にたつ. 利益になる. 効用がある.〈于事毫无～〉事に何ら役にたたない.
[裨益] bìyì ㊥〔名〕利するところ. 役にたつ点. 利益. 効用. 裨益(ひえき).〈大有～〉たいへん役にたつ.〈不无～〉役にたたないこともない.〔動〕役にたつ. 裨益する. 益する.〈死何～〉死んで何のたしになろうか.〈对研究工作一定会有所～〉研究活動にきっと役だつにちがいない.

[蓖](萆、*芘) bì ①〔蓖麻〕(bìmá)〔名〕㊥ヒマ. トウゴマ;トウダイグサ科.〈～饼〉(-bǐng) ヒマの実の油かす;肥料.〈～蚕〉(-cán) ヒマサン.〈～醇酸〉(-chúnsuān) ㊥リシノール酸.〈～油〉(-yóu)〈～籽油〉(-zǐyóu) ヒマの油. ひまし油. リチネ油. カスター·オイル.〈～子〉(-zǐ) ヒマの実. ヒマの種子. ②〔蓖薢〕(bìxiè)〔名〕㊥ヒカイ;根が長くて硬く、薬用.

[睥] bì〔睥睨〕(bìnì)〔動〕横目でにらむ. へいげいする;傲慢(ごうまん)なようすをいう.〈李自成对他～一眼, 不动声色, 似乎没看见他进来的样子〉李自成は彼をちらっと横目でにらむと、まるで彼が入ってきたのが目に入らなかったかのように表情一つ変えなかった.〈～自虚〉傲慢にも自虚をにらみつけた;(《夜怪》). 圖軽視する.〈～一切〉あらゆるものを見下す.

[腷] bì ①〔腷腷膊膊〕(bìbìbóbó)〔擬〕1)ばさばさ;ニワトリが鳴くとき、羽ばたく音. 2)氷が割れる音. ②〔腷臆〕(bìyì)〔動〕㊥煩悶する. 憂えて胸が重苦しくなる. 胸がいっぱいになる. ＝'愊忆'

[楅] bì ①ウシが角で人間にけがをさせたり、刺し殺したりしないように、ウシの角につける横木.〈～衡〉(-héng) 同上. ②古代の矢を差しはさむ道具.

[辟㊀] bì ①君主.〈复～〉復辟する. ②取り除く.〈～邪〉邪悪なものを取り除く. ③＝'避'〈～易〉逃げ避ける. 驚いて後退する. 退却する.〈巡视人役拿了几根藤条, 把拥挤的人尽数～了开去〉巡視の下僕たちはフジのつるを何本も持ち、群らがった人々をたたいて道をあけさせた;(《姻緣·5》).〈行者亦争～于左右〉道行く人もあらそってわきに避けるのであった;(《南柯》). ④呼び出して官職を授ける.〈～举〉召し出して採用する. ポストを与える. ∥㊁ pì
[辟地] bìdì〔動〕㊥混乱している国を離れて、他の地域に逃避する.
[辟公] bìgōng〔名〕㊥諸侯.
[辟谷] bìgǔ〔動〕穀物を食べない;道家で、不死のための修練の一種. 後に道教が踏襲して仙人修行の方法の一つとなした. ＝'断谷','绝谷'〈老者发白反黑, 少者～无饥〉老人の髪の毛の白いのが逆に黒くなり、若者は五穀を食べなくとも飢えることがない;(《警世·40》).〈遂～服气, 张皇后进樱桃蔗浆, 圣皇并不食〉ついには穀類を食べず、気を吸いこむ養生法を行うようになった. 張皇后がオウトウや'蔗浆'〔サトウキビの搾り汁〕を勧めたが、帝は全く食べなかった;(《太眞·下》).
[辟举] bìjǔ〔動〕㊥☞字解④.
[辟人] bìrén〔動〕㊥人を避ける. ＝'避人'
[辟世] bìshì〔動〕㊥世を避け隠れる. 隠棲(いんせい)する. ＝'避世'
[辟书] bìshū〔名〕㊥天子や役所からの召し出し状.
[辟王] bìwáng〔名〕君王.
[辟易] bìyì〔動〕㊥☞字解③.〈钉一般看定阎亭的眼, 使阎亭的眼光赶紧～了〉くぎづけになったように閻亭の目をじっと見ていたので、閻亭は視線を急いでそらせた;(《魯·彷·長》).〈如何只两阵, 被寇兵杀的人马～〉どうしてわずか2度の戦いで賊兵に切りまくられて退却したのか;(《水滸·82》).〈军吏数百, ～道侧〉数百の兵士が道のわきに避けている;(《南柯》).
[辟引] bìyǐn〔動〕召し出して引き立てる. 人材を登用する. ＝'征引'
[辟雍] bìyōng〔名〕㊥周代、天子の設けた大学. 古代の大学;皇帝が設立した.
[辟踊] bìyǒng〔動〕胸をたたき、足を踏みならして、悲しみの気持ちを表す. ＝'擗踊'
[辟召] bìzhào ㊥〔動〕官に任ずるため召し出す. 召して官に就かせる.〔名〕仕官するようにという天子の命令.

[滗](潷) bì〔動〕濾(こ)すようにして液体だけを採る. 水をきる. 中のものを流れ出ないようにして液だけを流し出す. 濾(こ)む. しぼる.〈壶里的茶～干了〉きゅうすのお茶は出しきった.〈把汤～出去〉スープを濾してとる.
[滗干(了)] bìgān(le)〔動〕きれいに水をきる. 水をきって乾かす.
[滗析] bìxī〔名〕㊥デカンテーション.〔～器〕デカンター.

[碧] bì ①青玉.〈～玉〉青色の美玉. ②青緑色.〈～草〉緑の草.〈金～辉煌〉彩り鮮やかに光り輝く. ③〔名〕姓.
[碧霭] bì'ǎi〔名〕山林の中にたちこめる青緑色の雲や霧など.
[碧碧绿] bìbìlǜ〔形〕㊄緑の濃いさま;㊄.
[碧波] bìbō〔名〕青い波. 紺ぺきの水.〈～万顷〉青い波をたたえてはてしなく広がっている.〈～荡漾〉紺ぺきの水がゆったりと波打っている.
[碧波青] bìbōqīng ＝'碧卜青'〔形〕㊄緑があざやかで明るいさま;㊄.
[碧波爽清] bì bō shuǎng qīng ＝'碧波清爽'〔成〕㊄はっきりしている;㊄, 又㊀.〈我在林子里, 那些东西瞧不见我, 我却瞧见他们, 看的～的〉私は林の中にいたので、やつらは私が見えなかったが、私は彼らをはっきりと見たのです;(《官場·60》).
[碧卜松脆] bìbosōngcuì〔形〕㊄食べ物が非常にやわらかく、さくさくしているさま. ＝'刮辣松脆';㊄.
[碧草] bìcǎo〔名〕㊥碧緑(へきりょく)の草. 緑の草.〔～芊芊〕草木が生い茂っ

ているさま.
[碧城] bìchéng 〔名〕(書)仙人の住む地.
[碧澄] bìchéng 〔形〕(水や空が)青く澄みきっている. 〈～的蓝天〉青く澄みきった空. 〈河水清湛～〉川の水が清らかに澄んで青い.
[碧澄澄(的)] bìchéngchéng(de) 〔形〕青く澄みきっているさま. 〈湖水～的〉湖水が青く澄んでいる.
[碧冬茄] bìdōngqié 〔名〕(植)ツクバネアサガオ;ナス科.
[碧海] bìhǎi 〔名〕(書)青い海. 〈几片白云像～上的白帆在空中飘游〉何片かの白い雲が青緑色の海上の白い帆のように、空中を漂っている. 〔～青天〕〔成〕空が青く澄みわたり、広々としているようす.
[碧汉] bìhàn 〔名〕(書)青空と銀河. また青空. 〈紫府琼姬离～〉'紫府'〔神仙の宮殿〕の仙女が大空を離れる;(«金瓶梅·89»).
[碧空] bìkōng 〔名〕(書)①青空. 〈～如洗〉雲一つない晴れわたった青空. ②(空·海などの)青い色. ③(気)快晴. 快晴空.
[碧蓝] bìlán 〔名〕真っ青. ダーク·ブルー. 〈～的海洋不停地翻起雪白的浪花〉青い海原にしきりに真っ白な波しぶきがたっている.
[碧兰] bìlán 〔名〕(植)ランの一種;15の花萼がある.
[碧浪] bìlàng 〔名〕(旧)青い波.
[碧冷冷(的)] bìlěnglěng(de) 〔形〕あたり一面緑色のさま.
[碧鳞] bìlín 〔名〕(書)①緑色の鱗. ②青緑色のさざ波;その形が魚の鱗に似ているのでいう.
[碧浏] bìliú 〔形〕(旧)青く澄んでいる. 〈里面～清水流往那边去了,…〉中には青く澄んだ水が向こうへ流れて行きます、…;(«紅楼夢·41»).
[碧绿] bìlǜ 〔名〕エメラルド·グリーン. 深緑. 青緑. 〈～的群山〉青緑の群山. 〈～的荷叶〉青々としたハスの葉. 〔～生青〕(方)＝'生青碧绿';(図).
[碧螺春] bìluóchūn ＝'碧萝春'〔名〕茶の品種名;太湖にある洞庭山に産する緑茶で、香·色·味·形ともにすぐれる.
[碧落] bìluò 〔名〕①(書)碧落. 天空. 大空;古人は東方の最も高い天を指した. 〔～黄泉〕〔成〕高い空と地の底. ②(旧)道教で天上·天界·仙界をいう. 〈上通～之间, 下彻九幽之地〉上は天上のほとりに通じ、下は'九幽'〔地のいちばん深い底〕の地をきわめる;(«京本·12»). 〈上穷～下黄泉〉上は天のはてまで行き、下は黄泉の国まで行った;(«長恨»).
[碧糯] bìnuò 〔名〕(旧)深緑色をしたモチゴメ.
[碧峤] bìqiáo 〔名〕(書)青々として高くそびえる山.
[碧青] bìqīng 〔名〕①深緑色. ②青藍色の顔料の一種.
[碧清] bìqīng 〔形〕深緑色をして清らかに澄んでいる.
[碧色] bìsè 〔名〕①青色. ②(青みがかった)藍色.
[碧纱厨] bìshāchú 〔名〕緑色の紗で作った蚊帳;また、その中を指す. 〈每日家醉卧～〉毎日酔って'碧纱厨'に横になっている;(«元曲外·酔寫赤壁賦·楔子»).
[碧纱橱] bìshāchú (旧)＝'碧纱厨'
[碧石] bìshí 〔名〕碧玉.
[碧水] bìshuǐ 〔名〕青色に深く澄んだ水.
[碧潭] bìtán 〔名〕碧緑色の深い水の淵.
[碧桃] bìtáo 〔名〕(植)八重咲きモモ. ヘキトウ;八重咲きで実を結ばない. ＝'千叶桃'〔～花下〕〔成〕男女密会の場所を指す;劉晨と阮肇が誤って桃源に入り、仙女に会ったという故事から;(«元曲·倩女離魂·1»).
[碧瓦] bìwǎ 〔名〕緑色の瑠璃瓦. ＝'琉璃瓦'
[碧梧] bìwú 〔名〕(植)アオギリ.
[碧硒] bìxī 〔名〕(鉱)電気石.
[碧藓] bìxiǎn 〔名〕(植)コケ. アオゴケ. ＝'碧苔'
[碧香] bìxiāng 〔名〕酒の名前.
[碧霄] bìxiāo 〔名〕(書)青空.
[碧虚] bìxū 〔名〕(書)青空.
[碧玄岩] bìxuányán 〔名〕(地)バサナイト. 試金石.
[碧血] bìxuè 〔名〕(書)正義のために流した血. 〔～丹心〕〔成〕正義のために流した血と忠心;死ぬまで忠誠を尽くすこと;(«荘子·外物»).
[碧眼] bìyǎn 〔名〕(書)青い目;西方の外国人·異民族を指す.
[碧油油(的)] bìyōuyōu(de) 〔形〕緑したたるようなさま. つやのある緑色をしているさま. 〈～的麦苗〉青々としたムギの苗.
[碧玉] bìyù 〔名〕①(鉱)碧玉. ジャスパ;鉄などのまじり物のある石英. 赤·黄·深緑などの色があり、装飾に用いることができる. ＝'碧石'〔～玲珑〕〔成〕碧玉を彫って作った服飾品や腕輪の類;(«今古·4»). 〔～佩〕(旧)碧玉で作った'佩'〔おびだま〕. ②(書)貧乏人の美しい娘. 〈小家～〉同上.
[碧玉兰] bìyùlán 〔名〕(植)カクラン.
[碧云] bìyún 〔名〕①青みがかった雲. 碧雲. ②青空.
[碧云梯] bìyúntī 〔名〕(旧)天空を指す. 〈试看那～〉試みにその天空を見よ;(«元曲·望江亭·1»).

[蔽](*芘) bì ①覆う. ふさぐ. 〈黄沙～天〉黄塵が天を覆う. 〈衣不～体〉服(がぼろぼろ)で体を覆えない. 〈～聪塞明〉人の耳目をふさぎ、進歩向上を妨げる;(魯迅«且介亭雜文·病後雜談»). ②〔名〕(中医)耳珠. ③隠す. 隠れる. 〈～林间窥之〉林間に隠れてうかがう;(柳宗元«三戒·黔之驢»). ④遮蔽物. 〈借寨墙为～〉とりでの垣根を遮蔽物にする. とりでの垣根のかげに身をひそめる.
[蔽芾] bìfèi 〔形〕(書)①小さいさま. ②盛んなさま.
[蔽光疗法] bìguāng liáofǎ 〔連〕(医)暗所療法.
[蔽光云] bìguāngyún 〔名〕(気)不透明雲.
[蔽护] bìhù 〔動〕保護する. ＝'庇护'
[蔽空] bìkōng 〔動〕空を覆う. 〈旌旗～〉さまざまな旗が空を覆っている;(蘇軾«前赤壁賦»).
[蔽匿] bìnì 〔動〕(書)隠匿する. 覆い隠す.
[蔽却] bìquè 〔動〕(旧)覆ってしまう. 〈照人的月儿怎得云～〉人を照らしている月を、どうして雲が覆ってしまうことができようか;(«董西廂·4»).
[蔽日] bìrì 〔動〕日をさえぎる. 太陽を覆う. 〈旌旗～, 铠甲凝霜, 人强马壮, 威风凛然〉旌旗が日をさえぎり、鎧かぶとは白く光り、人馬強壮、威風凛然たり;(«三國·116»).
[蔽塞] bìsè ＝'闭塞'
[蔽饰] bìshì 〔動〕(書)覆い隠して飾りたてる. 〈陛下尚犹～己过〉陛下はまだご自分の誤りを覆い隠そうとされておいでです;(«海山·下»).
[蔽贤] bìxián 〔動〕(書)賢者を覆い隠す;賢者が存在することを君主に知らせないこと.
[蔽形术] bìxíngshù 〔名〕身を隠す方法·忍術. ＝'隐身法'
[蔽野] bìyě 〔動〕(書)あたりを覆う. (転)あたりいっぱい. あたりじゅう.
[蔽于谗] bìyú chán 〔熟〕(皇帝が)讒言によってだまされる.
[蔽狱] bìyù 〔動〕断罪する.
[蔽月羞花] bì yuè xiū huā 〔成〕月は姿を隠し、花はひけ目を感じる;美人の形容. 姿·容貌の美しい形容. ＝'闭月羞花';(張君房«麗情集»). 〈～之貌〉月は隠れ、花もはじらう美しさ.
[蔽障] bìzhàng 〔名〕障害. さえぎるもの. 〔動〕隠蔽する.

[箅] bì (～子)〔名〕あみ·めざら·すのこの類の総称. 〈竹～子〉タケ製のうけ·やな、蒸籠のすのこなどをいう. 〈铁～子〉下水の流し口などの鉄製のごみこし. 〈纱～子〉謄写版の網. 〈炉～子〉ストーブやこんろの中のロストル.

[弊] bì ①不正. よこしま. 悪事. 〈作～〉悪事を働く. ②弊害. 害. 〈兴利除～〉事業を興し、弊害を除く. ③自己の謙称. やつがれ. 私め. ＝'敝'〈～志如环不解〉私の気持ちは環のように絶えることなく続きます;(«鶯鶯»). ④(方)しくじる. しまったことになる;(図). 〈～家伙!〉しまった. しくじった.
[弊弊] bìbì 〔形〕(書)骨をおって経営するさま. 〈孰～焉以天下为事〉だれが苦労をして天下のために務めるようなことをするものか;(«荘子·逍遥遊»).
[弊病] bìbìng 〔名〕弊害. 悪弊. 〈改正～〉悪弊を改める. 〈社会～〉社会悪.
[弊车羸马] bì chē léi mǎ 〔成〕ぼろ車とやせて疲れたウマ. (転)清廉な役人のたとえ. ＝'敝车羸马'
[弊窦] bìdòu 〔名〕(書)弊害のもと. 悪弊の巣;また弊害·悪弊そのものを指す. ＝'弊端'〈严防～滋生〉悪弊がはびこるのを厳しく防ぐ.
[弊端] bìduān 〔名〕(書)①弊害の端緒. 〈经济体制中存在着许多～〉経済体制に多くの欠陥がある. 〈指出现行体制的～〉現行体制の弊害を指摘する. 〔～百出〕〔成〕悪弊百出する. 弊害が続出する. ②悪弊. 弊害.
[弊法] bìfǎ 〔名〕(旧)弊害のある法律. 悪法.
[弊幅] bìfú (旧)(謙)＝'敝幅'
[弊观] bìguān (旧)(謙)＝'敝观'
[弊国] bìguó (書)(謙)＝'敝国'〈寡君不以～远僻, 奉迎君子, 托以姻亲〉わが国は辺鄙ではありますが、わが君はあなたをお迎えし、婚儀を挙げることを願っておいでです;(«南柯»).
[弊害] bìhài 〔名〕弊害. 悪弊.
[弊绝风清] bì jué fēng qīng 〔成〕悪弊は跡を絶ち風紀が一新する;社会が浄化されること. 政治がよいことのたとえ;(周敦頤«拙賦»).
[弊漏] bìlòu 〔名〕弊害. 悪弊. 落ち度. 失態. 失敗. 粗相.
[弊幸] bìxìng ＝'弊倖'〔名〕(旧)計略. 〈第二番招安, 故把诏安书读破句读, 要除宋江, 暗藏～〉二度目に帰順するよう働きかけたときには、故意に詔書の句読を読み違え、宋江を除こうとして、ひそかに計略を用いました;(«水滸·81»). 〈这其间都是你随何, 随何～〉この間のことは随何、随何おまえの計略である;(«元曲·氣英布·2»).
[弊絮荆棘] bì xù jīng jí 〔成〕気がかりやさまたげになることが多いこと;(«世說新語·排調下»).
[弊政] bìzhèng 〔名〕(書)悪政. 〈改革～〉悪政を改革する.

[獙] bì [獙獙](bìbì)〔名〕伝説上の野獣で、ギンギツネに似ており、翼がある.

[骳㊀] bì 曲がる. 屈曲する. // ㊁ bèi

[髲] bì かもじ. 添え髪. かつら.

[篦](*笓) bì ①(～子)[名]すきぐし．歯が細かいくし．②[動]同上ですく．〈～头〉すきぐしで髪をすく．③[名]㊄タケのへら．

[篦板子] bìbǎnzi [名]㊄細長いタケで作った人を打つ刑具．〈雨点般～打将下来〉雨あられのような激しさで，タケ板で殴られはじめた；(《金瓶梅·10》)．

[篦齿翼藻] bìchǐyìzǎo [名]㊐クシベニヒバ．

[篦工] bìgōng [名]㊄タケのへら·すきぐしを作る職人．

[篦箕] bìjī [名]㊄すきぐし．＝'篦子'；㊊．

[篦鹭] bìlù [名]㊐ヘラサギ．

[篦梳] bìshū [動]すく．くしけずる．[～式]くしの歯をひくような方式．[名]㊄すきぐし．

[篦头] bìtóu [動]☞[篦脑]②．〈我替你～罢〉私が髪をすいてあげよう；(《紅樓夢·20》)．[～待诏]㊄理髪師．㊖〈～应道：这位正是宋押司〉理髪の親方は答えて，この方こそは宋押司ですと言った；(《水滸·20》)．[～铺]㊄理髪店．㊖〈那汉去路边一个～里问道：…〉その男は道端のある散髪屋へ行き，…と尋ねた；(《水滸·20》)．

[篦鹬] bìyù [名]㊐ヘラシギ．

[篦栉] bìzhì [名]㊑タケ製のくし．すきぐし．

[篦竹] bìzhú [名]タケ製のすきぐし．

[薜] bì ①[薜荔](bìlì)[名]㊐オオイタビ；汁は清涼飲料になる．クワ科常緑低木．〈是～藤萝〉'薜荔'や'藤萝'でしょう；(《紅樓夢·17》)．②[薜萝](bìluó)[名]1)'薜荔'と'女萝'〔サルオガセ〕；ともに野生の植物．㊗隠者の衣服に例える．2)㊐オオイタビ．③[薜暴](bìpù)[名]陶器のひび割れ．[動]㊑ひびがはいる．④[名]姓．

[觱](觱) bì ①[觱发](bìfā)[形]㊑風が冷たいさま．風が強くて寒い．②[觱沸](bìfèi)[形]泉のわき出ているさま．③[觱篥](bìlì)[名]ひちりき；管楽器．管はタケ製，吹き口にはアシを用いる．漢代に西域から伝わる．'觱栗''觱篥''筚篥'とも書く．

[避] bì ①[動]避ける．〈～人眼目〉人の目を避ける．〈不～艰险〉艱難辛苦を避けない．②[動]防ぐ．〈～孕〉☞[避孕]．

[避不的] bìbude [動]㊄避けられない．〈你～驱驰困乏〉あなたは疲れて眠気をはらえない；(《元曲·漢宮秋·楔子》)．

[避车] bìchē [動]㊇車を避ける．＝'错车'，'躲车'；㊊．

[避尘外衣] bìchén wàiyī [連]ダスターコート．

[避重] bìchóng [動]重複を避ける．〈讲究～〉重複を避けるよう意を用いる．☞'避重 bìzhòng'

[避弹服] bìdànfú [名]防弾服．

[避弹坑] bìdànkēng [名]㊊避弾壕．

[避弹所] bìdànsuǒ [名]㊊掩蔽部．

[避弹衣] bìdànyī [名]防弾チョッキ．防弾衣．

[避地] bìdì [動]乱世を避けて他郷に住む．

[避而不谈] bì ér bù tán [成]避けて話さない．言葉を避ける．

[避繁就简] bì fán jiù jiǎn [成]繁雑なやり方を避けて，簡便な法を採る．

[避风] bì,fēng [動]①風を避ける．〈他走累了，找了个～的地方休息休息〉彼は歩き疲れたので，風を避ける所を探してちょっと休んだ．[～灯]㊑安全灯．[～港]☞[別項]．[～塘]㊇風を避ける港．＝'避风港'；㊊．②(体が弱く)外出しない；風にあたるのを避けて．③(非難·攻撃·闘争の)ほこ先をかわす．引っ込んで鳴りをひそめる．〈这两天城里搜查得紧，他只好去乡下～〉この二日間は捜査が厳しく，彼は田舎へ行ってほこ先を避けるしかない．〈多少坏蛋、地主跑到城里～〉大勢の悪玉や地主がほこ先を避けるために町の中に逃げた．

[避风港] bìfēnggǎng [名]①避難港．避泊港．小型船が台風などを避けるために一時停泊するための港．②避難所．隠れ家．政治闘争を避けるための安全地帯．戦乱や争乱など不利な事情からのがれる場所．〈阶级斗争的～〉階級闘争からの避難所．〈从去年开始，他家就成了走私犯的～〉去年から彼の家はやみ取引犯たちの隠れ家になった．〈那时候，我的岳父还有权，他的家是个～，我常常躲到他家去〉当時，義父には権力があったので，彼のところは格好の逃げ場所で私はよくそこに隠れに行った．

[避风头] bì fēngtou [熟]攻撃を避ける．鋭鋒を避ける．(向かってくる)勢いを避ける．

[避锋] bì,fēng ㊄＝'避风③'〈象乃变服易名，远窜于江湖间，稍避其锋焉〉象はそれから変装し名も変えて，遠くの地にのがれ，しばし追跡の目をくらましました；(《清平·刎頸》)．

[避乖] bìguāi [動]㊄隠退して人との争いを避ける．〈安乐窝修真好～〉人との争いを避けられるよう安楽な環境で仙人の道を修める；(《元曲·金安壽·4》)．

[避光] bìguāng [動]光を避ける．

[避寒] bìhán [動]避寒する．

[避荒] bìhuāng [動]凶作でその地を離れる．

[避讳] bì,huì [動]君主·祖先のいみなを避ける；君子·尊長の名を直接口にせず，また書かないようにするために，字を改めたり，筆画を落としたり，空字にしたりする；例えば柳宗元《封建論》に'有理人之制'とあり，この'理'は'治'であるが，唐の高祖の名，李治の'治'を避けたもの．孔子の孔丘は丘とする．また'某'字をもって代えたものもある．☞[次項]

[避讳] bìhui [動]㊑①忌み避ける．忌みきらう．〈难道还有～我的地方吗？〉まさか私を忌み避けているようなところがあるんではないでしょうね．〈从前行船的人～'翻''沉'等字眼儿〉昔，船乗りは'翻'〔転覆する〕とか'沉'〔沈む〕などの文字を忌んだ．②口に出すのを避ける．③身を避ける．遠慮する．慎む．[名]禁忌．タブー．禁制．〈这种东西说话再没有一点道理的，他们懂得什么～〉こういった人間の言うことには少しの道理もなく，あの人たちは口にしてよいことと悪いことの区別などわかってはいません；(《紅樓夢·83》)．☞[前項]

[避火梯] bìhuǒtī [名]火災避難用のはしご．

[避藉陛] bìjíbì [名]㊄高い家の入り口にある石段．〈门外～，坡前却是垃圾〉門の外に高い石段があり，坂の前にはごみがあります；(《警世·28》)．

[避忌] bìjì ＝'忌讳'〈今日独据一舟，更无～〉今日は自分たちだけで一隻の船を自由にしているのだから，なんの気遣いもない；(《警世·32》)．

[避静] bìjìng [動]①心を落ち着かせ，身を正しく修める．②寺院にこもって修業する．

[避就] bìjiù [動]㊑困難を避け，易きに就く．

[避开] bì,kāi [動]避け離れる．よける．避ける．〈～刀锋〉きっさきを避ける．

[避坑落井] bì kēng luò jǐng [成]穴を避けて井戸に落ちる．㊗一難去ってまた一難；(《晋書·褚裒傳》)．

[避雷器] bìléiqì [名]避雷器．アレスター．

[避雷针] bìléizhēn [名]避雷針．

[避雷装置] bìléi zhuāngzhì [連]雷·サージ保護．

[避漏] bìlòu [名]㊎漏損注意．

[避乱] bìluàn [動]①紛争·不和·ごたごたを避ける．②戦乱から避難する．

[避猫鼠儿] bì māo shǔr [熟]ネコを避けるネズミ；びくびくしている人のたとえ．おどおどしたようす．〈他像个～，东藏西躲〉彼はネコを見たネズミみたいに逃げまわっている．

[避免] bìmiǎn [動](ある結果にならぬよう)避ける．免れる．防ぐ．〈～机械唯物论〉機械的唯物論に陥るのを避ける．〈～重犯错误〉あやまちを重ねるのを避ける．〈犯错误是难以～的〉あやまちを犯すことは避けがたい．〈～主观片面〉主観的一面的にならないようにする．〈～视线〉視線を避ける．〈～硬碰〉正面衝突を避ける．〈这样才可以～'血光之灾'〉こうしてはじめて「血の災い」から免れるのだ．[不可～]必至である．避けられない．不可避である．㊖〈～地要产生偏向〉不可避的に偏向を生じるであろう．

[避面] bìmiàn [動]㊑会うのを避ける．

[避难就易] bì nán jiù yì [成]＝'避就'

[避难] bì,nàn [動]避難する．難を避ける．〈国民革命军进入武汉时，大户人家都移家杭州和苏州～〉国民革命軍が武漢に入った時，金持ちたちは家を杭州や蘇州に移して避難した．[～藏匿]身を隠し避難する．[～港]避難港．[～权]避難権．[～所]避難所．

[避匿] bìnì [動]㊑避けて隠れる．回避する．避難し身を隠す．〈～山中〉山中に身を隠す．

[避粘子] bì niánzi [熟]財物をだましとるのに手をかす．さくらになる．＝'闭粘子'[名](bìniánzi)さくら．

[避年] bìnian [名]〈中医〉一年に1回だけ月経のあるものをいう．

[避其锐气] bì qí ruì qì [成]('击其惰归'と続き)敵の鋭気を避け，たるみを見て攻める．出撃には敵の疲れを待て；(《孫子·軍爭》)．

[避强打弱] bì qiáng dǎ ruò [成]強敵を避け弱い敵と戦う．強者を避け弱者を打つ．

[避秦] bìqín [動]㊑暴政の迫害を避ける．乱を避ける．〈～时乱〉秦の時代の政治の乱れを避ける；(陶潛《桃花源記》)．

[避寝] bìqǐn [動]㊑寝室に入らない．㊗独り住まいのたとえ．

[避屈] bì,qū ㊇[動]くやしい思いをする．つらいのをがまんする；〈北京〉．〈避了点子屈〉ちょっとくやしい思いをさせられた．〈您暂时避一避屈〉しばらくの間つらい思いをがまんなさってください．[応]('避屈避屈'と重ねて)ご苦労さまでした；〈北京〉．

[避让] bìràng [動](道·座席·地位などを)避けて譲る．〈他性情暴躁，人们都有意～他〉彼は性格が粗暴なので，人々はみなことさらに彼を避けている．〈消防车赶赴火场的时候，其他车辆必须～〉消防車が火災現場に急ぎ向かっているときには，その他の車は必ず道を譲らなければならない．[～贤路][成]自分が辞職することによって有能な人に出世の道を譲る．＝'退让贤路'；(《史記·萬石張叔列傳》)．

[避人耳目] bì rén ěr mù [成]他の人に見られたりするのを避ける．

[避煞] bìshà [動]道教の方士が喪家で死者の魂が返って来る日を占って家人に避けさせる．

[避实击虚] bì shí jī xū ＝'避实就虚'；(《孫子·虛實》)．

[避实就虚] bì shí jiù xū [成]①敵の堅固な所を避け，弱い所を突く．〈只有～，方能取胜〉敵の主力を避けて手薄な所を攻めるしか勝つこ

とはできない．<立即横渡湘江，甩开敌人，～，通过湘江以西空虚的山地，向南挺进>ただちに湘江を横切って渡って、敵をふり切り、敵の主力を避けて弱い部分を攻撃し、湘江以西の手薄な山地を通過し、南へと挺進する．②要点を避けて通る．重点を避けて空虚な論をなす．

［避世］bì，shì〔動〕世を避ける．隠棲する．［～绝俗］〔成〕俗世間から逃避する．現実から離れ大衆から遊離する；（《莊子·刻意》）．

［避寿］bìshòu〔動〕（贈り物を避けるために）自分の誕生日の祝いの席を離れる．

［避暑］bìshǔ〔名〕避暑．［～地］避暑地．［～胜地］有名な避暑地．〔動〕（bì，shǔ）①避暑する．<两个人到这里来～的>二人はここに避暑に来たのだ．②暑気あたりを避ける．<天气太热，吃点～的药>あまりにも暑いので、暑気よけの薬を少し飲む．

［避鼠］bìshǔ〔形〕(方)（ネコに）ネズミを待ち伏せして攻撃する能力がある；(北京)，(四川)．<这个郎猫不～>この雄ネコはネズミを捕れない．<这只猫很～>このネコはよくネズミを捕まえる．

［避税］bìshuì〔名〕納税の義務をのがれる．

［避碎］bìsuì〔動〕破損に注意する．壊れ物注意；荷物や貨物などの注意書き．

［避太岁］bì tàisuì〔連〕(旧)（凶方である）'太岁'の方角を避ける；災いからのがれるために；（《兒女·28》）．

［避席］bìxí〔動〕(書)座席を離れる；遠慮·尊敬を表すため．目上の者と話したり、相手に敬意を表すときには座席を離れ、立ち上がる．<允～问曰：孟德有何高见？>（王）允は席から離れて、孟徳どのにはどのような考えをおもちですか、と尋ねた；（《三國·4》）．<翊惊栗～曰：…>（韓）翊は驚いて、席から離れて…と言った；（《柳氏》）．

［避嫌］bì，xián〔動〕嫌疑を避ける．疑いがかかることを避ける．疑われるようなことをしない．<他们毫不～地和我又说又笑，亲切如故>彼らは疑いがかけられることを少しも恐れず私と笑ったり話したりして、昔なじみさながらであった．<为了～起见，姑母还劝他不要常常来看琴>嫌疑を避けるために、おばは彼にしょっちゅう琴に会いに来ないよう勧めた．<司户见了杨玉，反觉有些～，不敢注目，然心中思慕愈甚>（単）司戸は楊玉を見ると、逆に疑われるのを恐れて、目を向けることができなかったが、思慕の念はますますつのっていった；（《古今·17》）．

［避嫌疑］bì xiányí ＝'避嫌'〔連〕嫌疑を避ける．嫌疑がかからないようにする．

［避贤］bìxián〔動〕(書)位を賢者に譲る．［～谢拙］〔成〕旧時、官を辞するときの謙遜の言葉．

［避贤路］bì xiánlù〔熟〕後進の有能な人に道を開く；旧時、官を辞するときの謙遜の言葉．

［避闲谈］bì xiántán〔連〕閑談を避ける．雑談を避ける．

［避险］bìxiǎn〔動〕危難を避ける．避難する．<为了～>危険を避けるためである．<～到此>危険を避けてここへ来た．

［避相］bìxiàng〔動〕(方)姿を隠す．隠れる；(四川)．<暂时住在路边一间破茅棚里～>しばらく道端のカヤぶきのぼろ小屋に隠れる．

［避嚣习静］bì xiāo xí jìng〔成〕喧噪を避け、静逸を望む．<她现在已经住在医院里，既然不是有病，那就有点～的意味了>彼女が今でもまだ病院に入院しているのは病気ではなく、少し喧噪を避けて、静けさを望んでいるからなのです．

［避邪］bìxié〔動〕邪気を避ける．疫病を避ける．魔よけをする．<我戴在身上可以～>自分の身につけておけば、災いを避けることができます．<这些纸玩意ㄦ有～的作用>この紙には魔よけの作用がある．［～防灾］〔成〕邪を避けて災害を防ぐ．［～戒指］魔よけの指輪．

［避役］bìyì〔動〕(書)服役の義務を避ける．〔名〕(動)カメレオン．

［避疫］bìyì〔動〕伝染病を予防する．疫病を避ける．

［避雨］bì，yǔ〔動〕雨宿りをする．<途中～>途中で雨を避ける．<这地方好～>ここは雨宿りによい．

［避孕］bì，yùn〔動〕避妊する．〔名〕（bìyùn）避妊．［～法］避妊法．［～膏］避妊クリーム．［～环］避妊リング．［～套］避妊用サック．コンドーム．［～丸］［～丸药］［～药］避妊薬．［一片］錠剤の避妊薬．［一膏］クリーム状の避妊薬．［～用具］避妊用具．

［避宅］bìzhái〔動〕(書)家に住まないで、いろいろな所に隠れる．

［避债］bì，zhài〔動〕借金取りから逃げる．［～台］借金取りから逃げるための隠れ家．

［避者达］bìzhědá〔名〕宝石の名前；深紅色．

［避震器］bìzhènqì〔名〕(機)ダンパー．制動子．

［避之若浼］bì zhī ruò měi〔成〕人を疫病神のごとく避ける；もと、衣服に泥がはねないように、きたない所を避けること．

［避重］bìzhòng〔動〕骨のおれることを避ける．［～就轻］1）困難を避けて易きにつく．重い責任を避け、ただ軽い責任だけを担う．＝'避就'；（《紅樓夢·102》）．<采取～的态度，遭到大家的批评>難きを避け、易きにつくという態度をとったために、みんなから批判を受けた．2）要点を避け枝葉を取り上げる．<不要～>重大な問題を回避し、重要でないことだけを語ってはいけない．3）（敵の攻撃などを）巧みにかわす．☞'避重 bìchóng'

［避罪］bìzuì〔動〕罪をのがれる．

［壁］（*壂）bì ①壁．塀．<四～>まわりの壁．<铜墙铁～>金城鉄壁；守備態勢·抗敵精神の堅固さのたとえ．<在～上碰了四五个响头>塀にごつんごつんと何回も頭を打ちつけた；（《魯·吶·阿》）．②壁に似た部分．<胃～>胃壁．<锅炉～>ボイラーの壁．③切り立っているがけ．<绝～>絶壁．④とりで．軍営の囲い．<坚～清野>守りを堅くし、食糧をすっかり隠して、攻めて来る敵に一物も得させないようにする．⑤二十八宿の一つ．壁；文章をつかさどる星．＝'壁宿'　⑥(旧)場所を表す．あたり．ところ．＝'边'，'壁厢'<这～>ここ．こちら．<那～>そちら．あちら．<左～天丁力士>左側には'天丁'·力士がいる；（《水滸·1》）．⑦〔名〕姓．

［壁板］bìbǎn〔名〕はめ板．壁板．〔形〕(方)顔の表情が厳粛である．＝'笔板'；(呉)．

［壁报］bìbào〔名〕壁新聞．＝'墙报'

［壁橱］bìchú〔名〕押し入れ．壁に取りつけた戸棚．クロゼット．

［壁带］bìdài〔名〕(書)壁の中から出ている横木．

［壁灯］bìdēng〔名〕①壁や塀にとりつけた灯．［～架］ランプ·ブラケット．②(建)アップリケ．

［壁蝠］bìfú〔名〕(方)(動)コウモリ；'必福''必富'に通じるところからよく縁起のよい言葉として用いられる．

［壁钩］bìgōu〔名〕ウォール·フック．

［壁骨］bìgǔ〔名〕(建)スタッド．

［壁挂］bìguà〔名〕部屋の壁の装飾品．

［壁柜］bìguì〔名〕壁の中に作られた戸棚．押し入れ．

［壁虎］bìhǔ〔名〕(動)ヤモリ．＝'守宫'，'蝎虎(子)'

［壁画］bìhuà〔名〕①壁画．<在墙上都画了～，还题了诗！>壁に一面に壁画をかき、さらに詩をかいた．②フレスコ(画)；生乾きの壁面に水絵の具でかく壁画．［～家］壁画家．［～展］壁画展．

［壁间犹有耳］bìjiān yóu yǒu ěr〔諺〕（'窗外岂无人'と続き）(旧)壁間になお耳あり、窓外にあに人なからんや；壁に耳ありの意；（《警世·37》）．

［壁脚］bìjiǎo (方)＝'墙脚'；(呉)．［听～］人の話を盗み聞きする．［拆～］1）人の足をひっぱる．中傷する．2）失脚させる．

［壁角］bìjiǎo ＝'壁角落'，'壁角落头'〔名〕(方)壁の四隅；(呉)．

［壁角头落］bì jiǎo tóu luò〔成〕壁の隅；（《東坡集》）．

［壁经］bìjīng〔名〕①＝'壁中书'　②《書経》のこと；《古文尚書》が孔氏の家の壁中から出てきたことによる．②国子学の《石経》をいう．☞'壁中书'

［壁龛］bìkān〔名〕壁龕；彫像などを置くための壁の引き込み·凹所．

［壁垒］bìlěi〔名〕①堡塁．とりで．陣地．［～森严］〔成〕1）水も漏らさぬ守りである．防守がとても厳密である．防御が非常に固い．障壁が強大である．2）厳格に一線を画していること．［关税～］関税障壁．②陣営．<左右两个～>左右二つの陣営．［～分明］〔成〕所属·限界が明らかである．③(解)胸壁．

［壁立］bìlì〔形〕(書)直立している．切り立っている．（がけなどが）壁のようにそそり立つさま．<～千尺>高々と切り立つ．<两岸是高大～千丈的山>両岸は高く切り立っている千丈の山である．［～千仞］〔成〕山やがけが切り立って険しい形容；（《水經·河水注》）．［两脚～直］〔熟〕両足がぴんとこわばる；死ぬこと；（《古今·10》）．

［壁里砌］bìliqì〔名〕(訳)ペチカ．

［壁炉］bìlú〔名〕壁に作りつけた暖炉．ペチカ．マントルピース．［～柴架］ペチカの薪載せ台．

［壁落］bìluò〔名〕①塀や壁の土台の部分．また壁·塀そのものを指す．<四围～全无>まわりに壁が全くない；（《水滸·6》）．②(旧)窓．<～共门都不曾动>窓も戸も異常なかった；（《古今·36》）．

［壁门］bìmén〔名〕①壁をうがった門．②陣屋の門．軍営の門．

［壁面砖］bìmiànzhuān〔名〕(建)壁タイル．

［壁钱］bìqián〔名〕(動)ヒラタグモ．＝'壁蟢'

［壁山头］bìshāntóu〔名〕(方)壁．

［壁上观］bìshàngguān〔名〕高みの見物．［作～］高みの見物をする．

［壁上灰尘］bì shàng huī chén〔成〕とるに足りないもののたとえ．<方知人命关天关地，如何看做～>人命は何にもまして重く、どうしてちりあくたのように見なそうか；（《元曲·竇娥冤·2》）．

［壁上泥皮］bìshang nípí〔熟〕壁の上塗りの泥；はがれ落ちてもすぐ上塗りがきくというところから、妻は去ってもまたすぐ後妻を娶ればよいというたとえ；女性を蔑視した言葉．<常言道：媳妇是～>諺にいう、妻は壁の上塗りの泥、いつでも変えられると；（《元曲·秋胡戲妻·2》）．

［壁上台历］bì shàng tái lì〔成〕机上におく暦がなく、壁に掛けたもので代用する；（劉克莊·詩）．

［壁虱］bìshī〔名〕(虫)①(方)ナンキンムシ．＝'臭虫'；(呉)．②ダニ．

［壁饰］bìshì〔名〕壁に掛ける装飾用品．<堂皇的～>荘厳な壁飾り．

［壁式衣架］bìshì yījià〔連〕壁に取り付けた衣服掛け．

［壁毯］bìtǎn〔名〕タペストリー．つづれ織りの壁掛け．壁掛けじゅうたん．掛けじゅうたん．

［壁听］bìtīng〔動〕立ち聞きする．<多管是你～在这窗ㄦ外>たぶん、おまえはこの窓の外で立ち聞きしていたのだろう；（《元曲·爭報恩·2》）．

[壁头] bìtou〔名〕(方)壁；(四川)．〈刷白了～〉壁を白く塗った．〈他就坐在一个角落里，背靠着～〉彼は隅に座り，背中を壁にもたせかけていた．

[壁喜] bìxǐ〔名〕(方)(動)アシタカグモ．＝'蟏蛸'；(俗)．

[壁厢] bìxiāng〔名〕(方)ところ．あたり．かたわら．そば．近辺；場所を表す；(元曲)．＝'边儿'；(旧)，又(白)．〈走过一～〉ちょっとわきの方へ歩いて行く；(《醒世·13》)．[这～]こちら．ここ．＝'这边儿'[那～]あちら．そちら．あそこ．そこ．(例)〈猛不防只听～桂花树下，呜呜咽咽，悠悠扬扬，吹出笛声来〉不意にあちらのモクセイの木陰で，むせぶように高く低く笛の音が聞こえ出しました；(《紅樓夢·76》)．(例)〈沙僧闪在旁边，偷眼观看，～有一座亭台〉沙僧はひらりとかたわらに身を寄せて，うかがうと，そこにはひとつの亭があった；(《西遊·43》)．

[壁宿] bìxiù〔名〕☞〔字解〕⑤．[～一]〔天〕ペガサス座のγ星．

[壁牙] bìyá〔名〕(白)壁にものを掛けるために打ったくぎ；刀剣のたぐいを掛ける．〈左手去～上取下小青〉左手で壁の刀かけから'小青'〔刀の名〕を取りおろす；(《京本·10》)．

[壁衣] bìyī〔名〕壁掛け．(壁を覆う)幔幕，垂れ幕；錦·緞子などで作る．〈成帝入宫，闻～内有人咳嗽声，搜得赤凤杀之〉成帝が宮へ入られると，垂れ幕の中でせきをする音が聞こえたので，赤鳳を捜し出して殺しました；(《警世·9》)．〈关公早望见～有刀斧手，乃大喝下喜曰：…〉関公は目ざとく幔幕の陰に刑手らのいるのを見つけて，卞喜に大喝して…と言った；(《三國·27》)．〈～内暗藏甲士〉幔幕の中に兵士が隠れている；(《元曲外·單刀會·1》)．〈你～后躲着〉'壁衣'の陰に身を隠せ；(《元曲·望江亭·1》)．

[壁鱼] bìyú〔名〕(昆)紙魚．

[壁障] bìzhàng〔名〕(比喩的に)壁．障害物．〈消除他们之间的思想～〉彼らの間の思想的障害を取り除く．

[壁直] bìzhí〔形〕(白)まっすぐである．＝'笔直'〈那马负疼，～立起来〉そのウマは痛さのあまり，まっすぐに立ち上がった；(《水滸·47》)．

[壁纸] bìzhǐ〔名〕壁紙．

[壁钟] bìzhōng〔名〕掛け時計．

[壁中书] bìzhōngshū〔名〕秦火を免れるため，孔子の家の壁中に隠された《古文尚書》《礼記》《孝経》などの数十編の書物をいう．＝'壁经'

[壁柱] bìzhù〔名〕(建)角付け柱．付柱；壁の一部から張り出している角柱．

[壁子] bìzi〔名〕(白)壁．〈挂在～上〉壁(の上)に掛けた；(《金瓶梅·1》)．〈搬开破～，探半身入去摸时，火盆内火种，都被雪水浸灭了〉崩れた壁をどけ，のぞきこむようにして身をのり出し手探りしてみると，火ばちの火種は雪のためすっかり消えてしまっていた；(《水滸·10》)．

[嬖]

bì ① 寵愛する．〈由是冶其容，敏其词，婉娈万态，以中上意，上益～焉〉それからは容貌はなまめかしく，言葉は巧みに，さまざまに美しい姿態を披露し，帝の意にそうようにしたので，帝はますます寵愛するようになった；(《長恨》)．②〔名〕(旧)主君の恩寵を受けた身分卑しい女．お気に入りの女．

[嬖爱] bì'ài〔動〕(白)寵愛する．〈只因他丰姿妖艳，情性淫荡，武官十分～，…〉彼女が容姿妖艶，性情淫乱なために，武官はことのほか寵愛し，…；(《二拍·7》)．

[嬖臣] bìchén〔名〕寵臣．

[嬖大夫] bìdàfū〔名〕(書)官名；'下大夫'の別称．

[嬖妾] bìqiè〔名〕(書)愛妾．お気に入りの妾．

[嬖人] bìrén〔名〕(書)お気に入り；王侯の寵愛を受けている人．また，愛妾．〈干宝父有～〉干宝の父には愛妾がいた；(孔氏《志怪》)．

[嬖幸] bìxìng＝'嬖倖'〔名〕(書)①寵愛．②帝王の寵愛する人．

[鷩]

bì [鷩冕](bìmiǎn)〔名〕旧時，天子が先祖を祭り，あるいは饗射のときに着けた礼帽と礼服．

[濞㊀]

bì [漾濞](Yàngbì)〔名〕県名；雲南省．//㊁ pì

[臂㊀]

bì ①腕．肩から手首までの部分．＝'胳膊'〈左～〉左腕．〈一～之力〉一臂の力．②解剖学で上膊部を指す．//㊁ bei

[臂膀] bìbǎng〔名〕腕．＝'胳膊'〈～挽着～〉互いに腕を組んで．

[臂膀子] bìbǎngzi〔名〕(方)腕．(喩)バック．後ろ盾；(四川)．〈如今有了～，硬不怕事了〉今，後ろ盾ができて，何事も恐れることはない．[～厚]バックがしっかりしている．(例)〈他的～，我比不过他〉彼は後ろ盾がしっかりしているので，私は彼にかなわない．

[臂膊] bìbó〔名〕(方)腕．＝'胳膊'；(旧)，又(白)．〈推着秋隼的～〉秋隼の腕を押している．〈搀着～立定〉腕をささえて立たせてやる；(《魯·吶·一》)．〈他便伸开～，…〉彼はすぐ腕をひろげて，…；(《魯·吶·明》)．〈那蒋门神还是几颗头，几条～？〉その蔣門神という男，頭がいくつもあり，腕も何本もあるとでもいうのか；(《水滸·29》)．[～撑子]ひじ．

[臂撑子] bìchēngzi〔名〕(方)ひじ；(旧)．

[臂丛] bìcóng〔名〕(医)腕神経叢．

[臂杆] bìgān〔名〕(交)アーム．

[臂环] bìhuán〔名〕腕輪；女性の装飾品．

[臂肌] bìjī〔名〕腕の筋肉．

[臂力] bìlì〔名〕腕力．

[臂立翻腾] bìlì fānténg〔連〕(体)逆立ち宙返り；水泳．

[臂立跳水] bìlì tiàoshuǐ〔連〕(体)逆立ち飛び込み；水泳．

[臂跑] bìpǎo〔名〕1セットの腕の運動；指や腕を動かし，またボクシングの格好をするなど．

[臂屈伸] bìqūshēn〔名〕(体)腕屈伸．

[臂神经丛] bìshénjīngcóng〔名〕(医)＝'臂丛'

[臂弯] bìwān〔名〕ひじのあたり．〈他把衣服夹在～里〉彼は服を腕に掛けた．

[臂弯曲] bìwānqū〔名〕(医)上腕骨湾曲．

[臂腕] bìwàn〔名〕腕．

[臂围] bìwéi〔名〕腕の囲い．〈她挣脱了丈夫的～〉彼女は夫の腕の囲いからのがれた．

[臂香] bìxiāng〔動〕腕の上に香をたいて真心を示す．

[臂形草] bìxíngcǎo〔名〕(植)ニクキビ；イネ科．

[臂鹰] bìyīng〔動〕(白)タカを腕におく．タカを腕にとまらせる．

[臂章] bìzhāng〔名〕腕章．布章．

[臂指] bìzhǐ〔動〕(腕が指を使うように)自由に人を使う．

[臂肘] bìzhǒu〔名〕ひじ．

[臂助] bìzhù(書)〔動〕手助けする．助力する．〔名〕助手．

[髀]

bì ①大腿．もも．〈～里肉生〉(長い間戦場に出てウマに乗らず)ももの肉がつく；髀肉の嘆．＝'髀肉复生'；(《三國志·蜀志·先主傳》裴注引《九州春秋》)．②寛骨．〈～骨〉寛骨．腰骨；胴体の下部，腸骨·恥骨·座骨からなる．＝'胯骨'，'无名骨'③〔名〕(方)足；くるぶしから足のつけ根までの部分を指し，'脚'と区別する．＝'腿'；(広)．

[髀骨] bìgǔ〔名〕(生)☞〔字解〕②．[～皆消]〔成〕ウマを馳駆させる労苦からももの肉がなくなること；(《三國志·蜀志·先主傳》注)．

[髀里肉生] bì lǐ ròu shēng〔成〕☞〔字解〕①．

[髀肉复生] bì ròu fù shēng＝'髀里肉生'(☞〔字解〕①)〈因见己身～，亦不觉潸然流涕〉自分のももに肉がついているのを見て，思わず涙を流した；(《三國·34》)．

[髀厌] bìyàn〔名〕(中医)大腿骨の上端が骨盤と接する所をいう．

[璧]

bì ①周囲が丸く，中央に穴のあいた平たい玉．璧．②玉の通称．

[璧不可以御寒] bì bù kěyǐ yù hán〔諺〕貴重なものであるが無用なもののたとえ；(《新論·貴論》)．

[璧珰] bìdāng〔名〕家屋の椽の装飾．

[璧返] bìfǎn〔動〕(書)ものをもとどおりの姿で返す．お返しする；贈り物を受けてそのまま返す．＝'璧还'

[璧还] bìhuán〔動〕(書)もとのまま返す．お返しする．全部そっくりそのまま返す．〈谨将原物～〉謹んでそのままお返しします．〈一定如期～〉必ず期日どおりに耳をそろえて返す．〈要是人家送他洋钱，他一定～不受〉もし，人が彼に銀貨を贈ろうものなら，そのまま返して受け取ろうとはしない；(《官場·46》)．〈若事不谐，依旧～〉もし事がうまく行かなければ，そっくりお返しいたします；(《醒世·16》)．〈暂时领受，容他日～〉しばらくお預かりして，他日そっくりお返しさせていただきましょう；(《古今·39》)．

[璧回] bìhuí(白)＝'璧还'〈至于众官祝贺，凡送礼者俱是～〉諸官が祝いを言いに来たうち，およそ贈り物をした者にはそっくりそのまま返した；(《三俠·48》)．

[璧角] bìjiǎo〔名〕古代の一種の玉杯．

[璧人] bìrén〔名〕(書)美しい男，または女．玉のように美しい人．＝'玉人'〈一双～〉美しい一組の男女．

[璧日] bìrì〔名〕(書)太陽の美称．

[璧散] bìsàn〔名〕古代の祭祀に用いた爵の名前．

[璧翣] bìshà〔名〕周代，鐘や磬を掛ける架の両側に付ける飾り．

[璧田] bìtián〔名〕(書)得がたい良田．

[璧谢] bìxiè〔動〕(書)①借りた物を返してお礼を述べる．②贈り物を謝意を表してそのまま返す．

[璧圆] bìyuán〔形〕'璧'のように丸い．〈眼睛徐徐地睁开，睁得～，放出一种可怕的凶光，…〉目をゆっくり開いて真ん丸になると，恐ろしい眼光を放ち，…

[璧月] bìyuè〔名〕(書)月の美称．

[璧赵] bìzhào〔動〕(書)もとの持ち主に物を返す．借りたものを返す．☞'完璧归赵'

[襞]

bì ①衣服や物のひだ．衣服のしわ．②(生)胃壁·腸壁など内部器官のひだ．

[襞積] bìjī(書)〔名〕ひだ．折り目．＝'打褶儿'〔動〕衣服を折りたたむ．

[襞褶] bìzhě〔名〕折り目の跡．服や織物などをたたんだ跡．しわ．

[躄㊀](躃)

bì ①両足とも悪くて歩けないこと．足が不自由である．足なえ．②のめり倒れる．③ゆっくり歩く．歩くのが遅い．//㊁ piē

[躄躄] bìbì〔形〕(書)ゆっくり歩くさま．

[躄地] bìdì〔動〕(書)地に倒れる．地に伏す．〈妻惧～〉妻は恐れて地面

に倒れ伏した；(《冥祥記》).
［躄鱼］bìyú〔名〕魚 イザリウオ.

［鐴］ bì ＝'鐾'

BIAN ㄅㄧㄢ

［边］(邊) biān ①(～儿)〔名〕へり.ふち.はし.物の周囲の部分.〈纸～儿〉紙のみみ.〈桌子～儿〉机のへり.〈江～儿〉川辺.㊕そば.かたわら.よこ.〈身～〉身の回り.座右.〈手～〉手元.〈你便去房里床头～,有个大窟笼〉部屋のまくら元の所へ行くと,大きな穴が一つあります；(《清平·洛陽》).②(～儿)〔名〕へりに縫いつけたり描いたりした帯状の飾り.〈花～儿〉レース.③境.両地区の境界.〈～境〉辺境.〈到了二十岁的～儿上〉20歳に手がとどいた.④〔名〕数 辺.⑤(～儿)〔名〕限り.限界.〈宽大无～〉このうえなく寛大である.〈他的话说得没有～儿〉彼の話はだらだらときりがない.⑥方面.〈一～倒〉一方にだけ傾く；政治姿勢が一階級あるいは一陣営に傾いていること.⑦(～儿)〔名〕糸口.端緒.〈事情办得有～啦〉事は目鼻がついた.⑧〔接〕'(一)边…(一)边…'として同時に二つあるいは二つ以上の動作が行われることを表す.〈～听～写〉聞きながら書く.〈～发展～整顿〉発展させながら整える.〈～设计,～施工,～生产的错误作法〉設計·施工·生産を同時に並行して進めるという誤ったやり方.⑨位置·方向を示し,'上''下''前''后''左''右''东''西''南''北'などの後につける.〈东～〉東側.東の方.〈这～儿〉こちら側.〈外～〉外側.外.⑩〔助〕㊍数詞·数量詞の後に置き,ほぼその程度であることを表す；㊂.〈三十～〉三十ほど.⑪㊍時間詞を作る.…ころ；四川.〈早饭～〉朝食のころ.〈三月初一～〉3月1日ごろ.⑫㊀(…に)近づく,接近する.〈在楼上～街阁儿里吃酒〉2階の通りに面した間で酒を飲んでいる；(《水滸·26》).⑬〔名〕姓.
［边隘］biān'ài〔名〕㊛辺境の険隘な地.辺境における要害の地.
［边岸］biān'àn〔名〕(田畑や河川の)へり,岸.〈浩荡的江水展开在面前,看不见～〉とうとうたる川の流れが目の前に広がり,岸が見えない.
［边斑］biānbān〔名〕㊝覆輪.
［边报］biānbào〔名〕宋代,辺境地域からの奏報.
［边鄙］biānbǐ〔形〕へんぴである.〔名〕㊛辺境.遠隔の地.〈这儿是赵国的～〉ここは趙国のはずれである.〈更于河内增益舟楫,缮置军器,分遣精兵,屯扎～〉さらに河内では船を増やし,武器を整備し,精兵を派遣して遠隔の地に駐屯させる；(《三國·22》).
［边币］biānbì〔名〕'边区①'で発行された紙幣.
［边边］biānbiān〔名〕㊍①ふち.へり；四川.〈马路～〉大通りのはし.②衣服のふちどり；四川.〈枕套上镶条荷叶～〉まくらカバーにはハスの葉がふちどりしてある.
［边边角角］biānbiānjiǎojiǎo〔名〕㊍①こまごましたもの.〈只剩点～〉こまごまとしたものだけが残った；四川.②隅；四川.〈每逢开会,他总是坐在～〉会があると彼はきまって隅に座る.
［边边儿沿沿儿］biānbianr yányánr＝'边边溜溜儿'〔熟〕㊍端っこの場所；北京.〈～,吭里旮旯儿都扫得干干净净〉すみずみまですっかりきれいに掃除してある.
［边兵］biānbīng〔名〕㊀辺境を守る兵士.〈自你占了高丽,与俺国逼近,～屡屡侵犯吾界,想出自官家之意〉なんじ,高麗を占領して我が国と近接してより,辺境の兵たびたび我が国境を侵犯するは,思えらく天子の意に出づるなり；(《警世·9》).
［边材］biāncái〔名〕㊍白太材.白材.辺材；樹幹の木質部の外層.〔～树〕辺材樹.
［边侧］biāncè〔名〕そば.傍ら.＝'旁边'
［边层］biāncéng〔名〕㊝リム層.
［边车］biānchē〔名〕㊝側車.
［边处］biānchù〔代〕㊍どこ.＝'哪里'；㊂.
［边陲］biānchuí〔名〕㊛辺境.
［边刺赤刀鱼］biāncì chìdāoyú〔連〕魚 イッテンアカタチ.
［边带］biāndài〔名〕①㊝リム·バンド.②㊝側帯波.側波帯.
［边袋］biāndài〔名〕わきのポケット.〈把两只手插在长袍的两个～里〉両手を'长袍'の両側のポケットに入れている.
［边灯］biāndēng〔名〕(車や船の)側灯.サイド·ライト.
［边地］biāndì〔名〕①田畑のへり.②国境地帯.〔～区〕境界地域.㊚〈闽赣～〉福建·江西省境域.
［边度］biāndù〔代〕㊍どこ.＝'哪里'；㊂.
［边房］biānfáng〔名〕①'正房'の両側の家.②部屋両端の小部屋.
［边防］biānfáng〔名〕国境の防御.辺境の防備.〔～部队〕国境守備隊.国境警備隊.〔～检查站〕辺境検査所.〔～军〕国境守備軍.〔～人员〕国境警備要員.
［边锋］biānfēng〔名〕㊍ウイング；サッカー,アイスホッケーなど.
［边幅］biānfú ☞'不修边幅'〔～不正〕〔成〕身なりがきちんとしていない.㊚〈～的衣服〉きちんとしていない服装；(《兒女·34》).
［边府］biānfǔ〔名〕'边区①'の政府.
［边杆］biāngān〔名〕㊝サイド·ロッド.＝'动轮连杆'〔～传动〕サイド·ロッド伝動.
［边干边学］biān gàn biān xué〔連〕仕事をしながら学ぶ.
［边个］biāngè〔代〕㊍①だれ.＝'谁'；㊂.②どれ.＝'哪个'；㊂.
［边功］biāngōng〔名〕㊛辺境でたてた功労·勲功.
［边沟］biāngōu〔名〕側溝.街渠；道路や鉄道の両側に掘られた排水用の小さな溝.
［边关］biānguān〔名〕辺境の要衝·関所.〈不畏困难驻守在祖国的～〉困難を恐れず祖国の辺境の要衝に駐屯し防衛につく.
［边花(儿)］biānhuā(r)〔名〕㊍片目の人；四川.
［边环］biānhuán〔名〕㊝サイド·リング.
［边际］biānjì〔名〕限界.限度.〈一片绿油油的庄稼,望不到～〉一面に青々とした農作物が果てしなく広がる.〈汪洋大海,漫无～〉洋々とした大海原がどこまでも続いている.〔～成本〕㊖限界費用；生産を増大させ,総生産原価を上げる額をいう.〔～储蓄倾向〕㊖限界貯蓄性向.〔～花坛〕㊝境栽花壇.〔～利润〕限界利益.〔～生产〕㊖限界生産.〔～消费倾向〕㊖限界消費性向.〔～效应〕1)㊝周縁効果.2)㊝エッジ効果.〔～效用〕㊖限界作用.限界効用.〔～递减定律〕㊖限界効用逓減の法則.
［边寄］biānjì〔名〕㊛辺境を守る任務.
［边疆］biānjiāng〔名〕辺境.国境地帯.〔～民族〕辺境の諸民族.〔～舞〕辺境民族の舞踊.
［边将］biānjiàng〔名〕㊛辺境地域を守る将軍.
［边角］biānjiǎo〔名〕へりと角.〔～料〕1)切れ端.原材料を加工したあとに出る残り.㊚〈充分利用～〉切れ端を十分に利用する.㊚〈钢材搞不到,～也可以〉鋼材が手に入らなければ,切れ端でもいい.2)㊍裁ち残り；㊂.〔～下料〕半端もの.くずもの.切れ端.㊕役にたたぬつまらぬもの.〔～余料〕切れ端や,余った部分.㊚〈这些是做家具剩下的～〉これらは家具を作った残りの切れ端だ.
［边徼］biānjiào〔名〕㊛国境地方.辺境.〈见如今偏邦敢侵～？〉現在隣邦がどうして辺境を犯すことがあろうか；(《元曲外·澠池會·4》).〈～事繁,烟尘在望〉辺境ではいろいろ事件が多く,戦塵がいつも起こっています；(《霞塵》).
［边届］biānjiè〔名〕限界.際限.きり.
［边界］biānjiè〔名〕①境界.地域間の境界線；多く国境線を指す.〈～问题〉国境問題.〈～争议地区〉境界紛争地区.〈划定～〉国境を画定する.〔～层〕㊝境界層.〔～灯〕境界灯.〔～点〕境界点.〔～电阻〕境界抵抗.〔～面〕境界面.〔～膜〕㊝境界膜.〔～签证〕通過ビザ.〔～曲线〕㊝境界曲線.〔～润滑〕㊝境界潤滑.〔～谈判〕国境画定交渉.国境画定会議.〔～条件〕㊝境界条件.〔～线〕国境線.境界線.〔～效用〕㊖限界効用.②㊝バウンダリー.〔～误差〕バウンダリー·エラー.③㊝ボーダー·ライン.
［边警］biānjǐng〔名〕㊛①辺境地域が侵略された知らせ.②辺境警備隊.
［边境］biānjìng〔名〕①辺境.国境.国境地帯.〔～冲突〕国境紛争.国境衝突.〔～地区〕辺境地帯.〔～兑换〕国境での通貨交換.国境両替.〔～检查〕国境での荷物検査.〔～贸易〕国境貿易.〔～站〕国境の駅.②(知識などの)限界.
［边郡］biānjùn〔名〕㊛辺境の町.
［边款］biānkuǎn〔名〕印章の側面や上端に彫りつけた文字や図案.
［边框(儿)］biānkuàng(r)〔名〕①額縁.枠.②範囲.区域.③(自転車などの)骨組み.④枠骨；せんすなどの外枠.
［边旯］biānlǎ〔名〕㊍側；㊂；北京.〈左～〉左側.〈上～〉上側.〈这～〉この方.〈前～〉前側.
［边浪］biānlàng〔名〕㊍傍ら.へり；㊂.〈船格～人立勿得个〉船べりには人は立ってはいけません.
［边立梃］biānlìtǐng〔名〕ドア·窓の竪框.
［边炉］biānlú〔名〕㊍(コンロ付きの)卓上用なべ.中国式のしゃぶしゃぶ用のなべ；又㊂.＝'便炉','火锅'
［边路］biānlù〔名〕歩道.
［边门］biānmén〔名〕①通用門.サイド·ドア.表門の両側の小さな門.②非常口.勝手口.〈他从大厅的～走进去〉彼はホールの通用門から入っていった.
［边民］biānmín〔名〕辺境の民.国境地帯の住民.＝'边疆居民'
［边旁］biānpáng〔名〕①近傍.近所.付近.②㊍漢字のへんとつくり.＝'偏旁(儿)'；㊂.
［边坡］biānpō〔名〕(道路や鉄道の)路床の側面の傾斜した部分.
［边骑］biānqí(旧)biānjì〔名〕㊛①辺境地区を守る騎兵.②辺境を侵犯する敵の騎兵.
［边气候］biānqìhòu〔名〕㊝周縁気候.
［边卡］biānqiǎ〔名〕(辺境に設けた)関所,看視所,哨所.
［边墙］biānqiáng〔名〕(外敵の侵入を防ぐため)辺境に構築した城壁；万里の長城を指す.
［边沁主义］Biānqìn zhǔyì〔連〕ベンサムの功利主義；最大多数の最大幸福を中心思想とする学説.＝'功利主义'
［边区］biānqū〔名〕①中国の国内革命戦争·抗日戦争時期に幾つかの省にまたがった中国共産党の革命根拠地.〔～票〕'边区'に流通する貨幣.②国境地方.

B

〔边缺〕 biānquē〔名〕㊥ 辺境の官職.〈又见哥哥升了～,…〉また兄が辺境の官職に任ぜられたので,…;(《紅樓夢・4》).
〔边人〕 biānrén〔名〕㊥ ① 辺境の人々. ＝'边民'〈～立石于居延山以颂之〉辺境の人々は居延山に石碑を立ててその功績をたたえた;(《枕中》). ② 辺境での労役にあたる人.
〔边任〕 biānrèn〔名〕㊥ 辺境防備の重任;辺境で大官になることを指す.〈如今王府虽升了～,…〉いま王家は地方の大官におなりになったが,…;(《紅樓夢・6》).
〔边塞〕 biānsài〔名〕国境の要塞.要所. 国境のとりで.〔～诗〕国境の要塞を題材とし,その景色や生活を描写した詩.
〔边上〕 biānshàng〔名〕㊥ 辺境.〈那尤公也是个没意思的,自家一无所赠,写一封书帖荐在～陆总兵处〉その尤公も愛想のない人で,自分では何も贈らず,手紙を書いて辺境の陸総兵のところに推薦しました;(《警世・17》).
〔边省〕 biānshěng〔名〕国境に近い僻遠の地にある省. 辺境の省;例えば中国東北部の省や西北部の省など.
〔边事〕 biānshì〔名〕㊥ 辺境に関する業務.
〔边饰〕 biānshì〔名〕エッジング. 縁どり.
〔边式〕 biānshi〔形〕㊒ ①(服装などが)スマートである. 粋である;〔北京〕.〈他穿了这身衣服显得更加～〉彼がこの服を着るとなおさらスマートに見える. ②(演技が)あかぬけしている;〔北京〕.
〔边燧〕 biānsuì〔名〕㊥ 辺境で,急を知らせるのろし.
〔边笋〕 biānsǔn〔名〕タケノコのわきに出る小さいタケノコ;その形状から'鞭笋'とも.
〔边台〕 biāntái ＝'卡伦 kǎlún'
〔边条〕 biāntiáo〔名〕㊩ 耳摺り.
〔边廷〕 biāntíng〔名〕㊥ 辺境の防備に当たる役所.
〔边庭〕 biāntíng〔名〕㊥ ① ＝'边廷' ② 辺境. 辺境の地. 辺地. 国境地帯.〈镇守～〉辺境の地を守る;(《水滸・2》).〈这里是帝辇之下,不比～上面〉ここは皇帝のおひざもとで,僻遠の地とはちがう;(《京本・10》).
〔边头〕 biāntóu〔名〕① ㊥ 辺境. ② 側. 近く. そば;多く名詞の後につき,比較的せまい範囲内であることを表す.〈～站着一个伙计〉傍らに店員が一人立っている.〈拆了,把材料运到公路～一块大田里〉壊して材料を道路のそばの大きな田んぼまで運んだ.〈河～〉川に近いところ. ③ ㊒ 名詞の後につき,時を表す.〈早饭～〉朝食のころ.
〔边头风〕 biāntóufēng〔名〕偏頭痛. ＝'偏头痛'
〔边托辊〕 biāntuōgǔn〔名〕㊫ サイド・ローラー.
〔边外〕 biānwài〔名〕㊥ 国境の外;万里の長城の外を指す.
〔边务〕 biānwù〔名〕㊥ 辺境についての事務. 辺境地問題;多く国防を指す.
〔边线〕 biānxiàn〔名〕㊤ サイド・ライン;テニスなど. タッチ・ライン;サッカー. ファウル・ライン;野球.〔～裁判〕〔～裁判员〕ラインズ・マン. 線審.〔～进攻战术〕外側攻撃法;ホッケー.〔～快攻〕側線速攻. サイド・ライン速攻;バスケットボール.
〔边厢〕 biānxiāng〔名〕① ㊥ あたり. そば. 近傍. 傍ら;方位詞で,場所を表し,多く〔不定〕. ＝'边箱'〈听的～人说,…〉傍らの人が言うことによると,…;(《牡丹亭・40》).〈～坐着一个年幼妇人〉そばには若い娘が座っている;(《水滸・6》).〈你道是岸～拘了战船〉岸のところに戦争用の船を徴発してあるとあなたは言う;(《元曲外・單刀會・1》).〈怎么你走到我身～〉どうして私のそばに来たのか;(《元曲外・村樂堂・3》). ② ㊒ 方面.〈他们各讲了一～的道理〉彼らはそれぞれ一方的な道理を述べた. ③ ㊒ '正房'の傍らにある建物. ＝'厢房'
〔边厢里〕 biānxiāngli ＝'边厢①'
〔边心〕 biānxīn〔名〕㊥ 故郷を離れている者の気持ち.
〔边心距〕 biānxīnjù〔名〕㊙ 辺心距離;正多角形の中心から各辺までの距離.
〔边衅〕 biānxìn〔名〕辺境の争い. 国境紛争.〈挑起～〉国境紛争をしかける.
〔边修〕 biānxiū〔名〕㊒ 侵食する. 蚕食する.
〔边牙〕 biānyá〔名〕真ん中の門歯.
〔边沿(儿)〕 biānyán(r) ＝'边缘'〈他不会看见自己怎样一步一步地走近悬崖的～〉彼は自分がどのように一歩一歩断崖絶壁のへりに近づいていったかわからない.
〔边裔〕 biānyì〔名〕㊥ 辺境の地. ＝'边陲'
〔边音〕 biānyīn〔名〕㊓ 側音.
〔边隅〕 biānyú〔名〕㊥ 僻地. へんぴな所. ＝'边疆'〈公居～,安知丞相大才乎?〉貴公は辺遠の地におられるゆえ,丞相の大才がどうしておわかりになりましょうや;(《三國・60》).
〔边圉〕 biānyǔ ＝'边圉'〔名〕㊥ 辺境の地. ＝'边裔'
〔边缘〕 biānyuán〔名〕へり. はしの部分. ふちに沿った所. ボーダー・ライン. 境界.〈等着走到悬崖的～,回头一看,后路变成了茫茫一片白色〉断崖まで行って振り返って見ると,後ろの道は一面ぼうっと白くかすんでしまっている.〈他在最～的地方找到了小船〉彼はいちばんはしのところで小船を見つけた.〔～刨〕㊫ サイド・プレーナー.〔～波〕㊗ 陸棚波.〔～地〕㊤ 縁辺地.〔～分布〕㊗ 周辺分布.〔～科学〕学際科学.〔～鳞盖蕨〕㊪ フモトシダ.〔～区〕周縁地区.〔～效应〕エッジ効果.〔～杂交〕遠縁雑交.〔～战争〕周辺戦争.〔～政策〕㊰ 瀬戸際政策.〔战争～〕戦争瀬戸際政策.〔崩溃～〕崩壊寸前.〔内～〕内側のへり.〔外～〕外側のへり.
〔边远〕 biānyuǎn〔形〕(国境に近く)遠く離れた. 中心から離れた;〔不定〕.〈不少人是从～生产队专诚赶来的〉多くの人は遠隔地の生産隊からわざわざ急いでやってきたのである.〔～地区〕辺境地区.〔～省份〕辺境の省.〔～县〕中心になる都会や町から離れた県.
〔边闸〕 biānzhá〔名〕㊫ サイド・ブレーキ.
〔边寨〕 biānzhài〔名〕国境のとりで.
〔边整边改〕 biān zhěng biān gǎi〔連〕整えながら改める;文革の収拾期に唱えられたスローガン.
〔边注〕 biānzhù〔名〕欄外に書いた注.
〔边紫菜〕 biānzǐcài〔名〕㊪ アサクサノリ.
〔边子〕 biānzi〔名〕① へり.〈地界～〉土地の境界.〈他倚在锅台～上抽烟〉彼はかまどのへりに寄りかかってたばこを吸っている. ② ㊒ ある特定の時刻に近い時間.〈到了吃午饭～,来了一位客人〉昼食時になって,お客さんが一人来た.
〔边左〕 biānzuǒ〔名〕㊚㊜ バンジョー.
〔边座(儿)〕 biānzuò(r)〔名〕劇場で端の座席.

〔砭〕

biān 石針;体に刺して病気治療に用いた.〈针～〉同上. ㊢ 誤りを指摘して,改めさせる.
〔砭骨〕 biāngǔ〔形〕㊥ 寒さが厳しい形容.〈朔风～〉北風が骨身にしみる.〔寒气～〕〔成〕寒さが骨身を刺す.
〔砭灸〕 biānjiǔ〔名〕鍼と灸.
〔砭石〕 biānshí〔名〕古代,医療用に磨いて鋭くした石や石片;鍼の代用品.
〔砭顽起懦〕 biān wán qǐ nuò〔成〕愚昧な人や軟弱な人を言葉で刺激し,ふるいたたせる.

〔萹㊀〕

biān ①〔萹蓄〕(biānxù)〔萹竹〕(biānzhú)〔名〕㊪ ニワヤナギ;茎や葉は薬用. 利尿・解熱・殺虫に用いる. ②〔萹蓄菜〕(biānxùcài)〔名〕㊪ ミチヤナギ. ∥㊁ biǎn

〔编〕

biān ①〔動〕編む;細いひもあるいは帯状のものを交差させて組む.〈～草帽辫〉ムギわら真田紐を編む.〈～筐子〉かごを編む.〈有一个老头子坐在竹椅上用柳条～篮子〉老人がタケのいすに腰を下ろしてヤナギの枝でかごを編んでいる.〈～竹为篱〉タケを編んで垣根とする;(《醒世・4》). ②〔動〕組む. 順序づける. 編成・組織または配列する.〈～队〉☞〔編隊〕.〈～目录〉目録を作る. ③〔動〕編集する.〈～杂志〉雑誌を編集する. ④〔動〕(歌・脚本などを)作る. 創作する.〈～歌〉歌を作る. ⑤〔名〕編;一部の書,または一部の書の中で,内容の相違によってそれ自体でまとまりをなしている各部分.〈前～〉前編.〈后～〉後編. ⑥〔動〕捏造する. でっちあげる.〈～了一套瞎话〉一連のでたらめをでっちあげた.〈他连忙做出笑容,临时～出一句假话来〉彼は急いで作り笑いをすると,とっさにちょっとうそをついた. ⑦〔動〕㊒ いろいろ手だてを考えて人を困らせる;〔四川〕.〈徐烂狗今天来～你妈〉イヌころ野郎の徐のやつが,今日あんたの母さんを困らせにやってくる. ⑧〔動〕㊒ なんとか理由を作り説得する;〔四川〕. ⑨〔動〕手だてを考える;〔四川〕.〈想办法～几千块钱出来〉なんとか数千'元'をひねり出す. ⑩〔名〕姓.
〔编笆〕 biānbā〔動〕㊒ でたらめをでっちあげる;〔東北〕.〔～造模(儿)〕〔熟〕㊒ 捏造する. 事をでっちあげる;〔天津〕.
〔编八造魔(儿)〕 biānbā zàomó(r) ㊒ ＝'编笆造模(儿)';〔東北〕. ☞'编笆'
〔编坝〕 biānbà〔動〕相談して他人をだます. 謀略をめぐらす.
〔编巴〕 biānba〔動〕(細長い物を交差させて)編む;俗語.〈湖里有的是蒲草、芦苇,足够咱们～的〉湖にはガマやアシはいくらでもあり,私たちが編むのには十分だ.
〔编白〕 biānbái〔動〕㊒ うそを言う;〔四川〕.〈那个人爱～得很〉あいつは札つきのうそつきだ.
〔编班〕 biān bān〔連〕クラス・級・組に分ける.
〔编报〕 biān bào〔連〕新聞を編集する.
〔编辫(子・儿)〕 biān, biān(zi・r)〔動〕おさげに編む.
〔编成〕 biānchéng〔動〕① 編成する.〔～队形〕㊰ 編隊形成. ＝'加入战斗队形' ②(文書を)作成する. 起草する. 起案する.(計画などを)立てる. 立案する.〈～年度计划〉年次計画を立てる(立案する).〈～预算〉予算を組む.
〔编程序〕 biānchéngxù ＝'编程'㊖〔名〕プログラミング.〔連〕(biān chéngxù)プログラムを組む.
〔编床〕 biānchuáng ＝'押床'
〔编次〕 biāncì〔動〕配列順序を決める.〈把它分类～〉それを分類し順序だてる.〔名〕配列の順序.〈这样的～很好〉このような配列順序はとてもよい.
〔编凑〕 biāncòu〔動〕よせ集めて組み合わせる. 編集する.〈你可真会瞎～!〉きみはほんとうにでっち上げがうまい.〈歌词是几个人～起来的〉歌詞は数人の共作だ.〈剧本作者精心～了这段情节〉劇作家は丹念にこの段のストーリーを編み上げた.
〔编带〕 biāndài〔名〕ひも. 真田ひも.
〔编导〕 biāndǎo〔名〕① 脚色と演出. ② 脚色演出者. ③ 振り付け.〔動〕脚色し演出する.

[编电码] biān diànmǎ [連]数字で電報を打つ.

[编订] biāndìng ＝'编定' [動]編さん校訂する.〈～成书〉まとめて書物にする.〈～《唐宋传奇集》〉《唐宋伝奇集》を編さん校訂する.

[编斗笠] biān dǒulì [連]かさを編む.

[编队] biān duì [連]部隊を編成する.隊を組む.[名](biānduì) 編隊.[～飞行]編隊飛行.[～攻击]飛行機が編隊を組んで行う攻撃;特に爆撃機が行う攻撃をいう.[～轰炸]編隊爆撃.[～起飞]編隊離陸.

[编发] biānfā [動]原稿を編集して送る.＝'编辑发稿'〈新华社～了大会消息〉新華社は大会のニュースを送った.〈这份稿子是小王～的〉この原稿は小王が送ってきたものだ.☞'编发 biānfà'

[编法儿] biān fǎr [連]方法を考える.工夫する.手を尽くす.〈对于这个问题,他们～反对哩!〉この問題について、彼らは手を尽くして反対しているのだ.〈他编着法儿算计人〉彼はあれこれ手を尽くして人を陥れようとする.

[编发] biānfà [動]頭髪をおさげに結ぶ.☞'编发 biānfā'

[编方打条(儿)] biānfāng dǎtiáo(r) [熟]㊉ ①方法を考える.②うそを言う.つくりごとを言う:[四川].

[编工] biāngōng [名]①物を織る人.②編み方の工夫.③編み上げた物:わら帽子やむしろの類.

[编挂] biānguà [動](汽車・電車・バスなどの)動力車と動力装置のついていないいくつかの車両を連結し,編成する.〈～车辆〉機関車に車両を連結する.

[编管] biānguǎn [名]宋代の官吏に対する刑罰の一:地方に配流し、その地の官吏に取り締まらせるもの.大臣の左遷で最も重いものも指した.〈同谋不首,亦合～邻州〉悪事を謀る者にくみし、自首せざるにつき、近隣の州に流刑あずかりとすべし:(《古今・35》).

[编号] biān hào [連](番号を打ち)順序をつける.〈给树苗～〉木の苗に番号をつける.〈卡片按合约号码～,顺序竖立在卡片箱内〉カードに契約書番号順に番号をつけ、カードボックスに順に立てて並べる.[～机]ナンバリングマシン.＝'号码机' [名](biānhào) ①通し番号.ナンバリング.②㊜荷番号.③照会番号.[电码～]電信符号番号.コード・ナンバー.[函电～]書信・電報番号.発信番号.

[编核] biānhé [動]配列・編成して、誤りがないか照合審査する.

[编后] biānhòu ＝'编后记' [名]編集後記.

[编户] biānhù ㊎[名]住民台帳に登録された住民.＝'编民','编氓(-méng)' [動]住民登録をする.住民を住民台帳に登録する.

[编绘] biānhuì [名]㊞(地図の)編集,作成.[地图～]同上.

[编辑] biānjí(又) biānji ＝'编集' [名]①編集者.エディター.〈他是～〉彼は編集者だ.②編集.[～部]編集部.[一主任]編集部主任.[～部门]編集部門.[～程序]㊇ジェネレーティング・ルーチン.エディター.[～功能]㊇編集機能.[～机]㊇記号変換ルーチン.翻訳ルーチン.アセンブラ.[～局]編集局.[～命令]㊇エディット・コマンド.[～人]編集者.[～室]編集室.[～委员会]編集委員会.[总～]編集長.[動]編集する.〈～刊物〉刊行物を編集する.〈把这些资料～一下〉これらの資料を編集してみる.

[编菅] biānjiān [名]㊎こもやむしろ.

[编讲] biānjiǎng [動](物語などを)作って話す.〈～革命故事〉革命にまつわる物語を編んで話す.

[编结] biānjié [動]①編む.編んで作る.〈～毛衣〉セーターを編む.〈～辫子〉おさげを編む.〈～鱼网〉魚をとる網を作る.[～法]㊍ニッティング.②いろいろなひもを使い、異なる結び方によって違った物や装飾品を作る.

[编就] biānjiù [動]編む.〈人毛竹～的筏子〉モウソウチクで作ったいかだ.

[编剧] biān jù [動]シナリオを書く.劇を作る.[名](biānjù) シナリオ作者.フォトプレー・ライター.

[编筐] biān kuāng [動]かごを編む.[～织篓全在收口] [諺]かごや深かごをうまく編み上げるには、口の部分をどう結びしめるかにかかっている.㊗一つのことをするにはしめくくりをしっかりしなければならない.

[编筐打条(儿)] biānkuāng dǎtiáo(r) ㊉＝'编方打条(儿)':[四川].

[编筐筐] biān kuāngkuāng [熟]㊉わなをかける:[四川].

[编诳] biānkuáng [動]㊉うそをでっちあげる.

[编类] biān lèi [動]①分類する.②格付けする.〈按照标准～〉基準に従って格付けする.③(品物の)等級を分ける.〈这样的～很科学〉このような等級分けはとても科学的だ.④㊐編纂して分類する.

[编笠贝] biānlìbèi [名]㊊アミガサガイ.

[编笠菌] biānlìjùn [名]㊋アミガサタケ.＝'羊肚菌'

[编练] biānliàn [動]㊎グループで練習する.編制し訓練する.〈～乡勇〉'乡勇'〔農村の自警団員〕を編制し訓練する.〈～壮丁〉壮丁を集団訓練する.〈他们正在～山地舞〉彼らは'山地舞'〔台湾の高山族の踊り〕のグループ練習をしています.

[编列] biānliè [動]①綱によって分類する.等級を決める.部類に分ける.編成する.＝'编排'〈他把性质类似的文章辑在一起,～成书〉彼は性質の似かよった文章をまとめ、編集して本にした.②規定・計画などを定めて、関連する項目をまとめる.〈国家预备费～十六亿元〉国家予備費は16億'元'に編成する.③㊎＝'编户[動]'

[编录] biānlù [名]要約編集.[動]要約し編集する.

[编码] biānmǎ [名]㊇コーディング.コーデッド.符号付け.[～程序]コーデッド・シーケンス.コーデッド・プログラム.[～地址]コーデッド・アドレス.符号アドレス.[～法]コーディング法.[汉字笔形～]漢字の筆画の形によるコーディング法.[～段]コーディング・セクション.[～管]コーディング・チューブ.[～环]コーディング・カラー.[～机]コード・マシン.[～基数]コード・ベース.[～键筒]カートリッジ.[～脉冲]コーデッド・パルス.[～盘]コーディング・マスク.[～器]符号器.コーダー.エンコーダー.[～设备]㊕暗号器材.＝'密码机设备' [～网络]コーディング・ネットワーク.[～信号]コード・シグナル.[～用纸]コーディング用紙.[～员]エンコーダー.[～指令]コーデッド・オーダー.コーデッド・コマンド.[動](biān mǎ) コーディングをする.符号を付ける.

[编目] biānmù [動]①目録を作る.②演出などを企画する.[～人]ディレクター.[名]目録.編さん目録.[～过程]㊇カタログド・プロシージャ.[～计算机]ファイル・コンピューター.[～室]分類する部屋.[～数据集]㊇カタログド・データ・セット.[～文件]㊇カタログド・ファイル.

[编木以度] biān mù yǐ dù [連]㊎木でいかだを組んで谷川を渡る.〈至其下,有深溪环之,乃～〉そのふもとまで行くと、深い谷川がまわりを流れている、そこで木でいかだを組んで渡った:(《白猿》).

[编内] biānnèi [名]定員内.

[编拟] biānnǐ [動]編集する.(書物・草案などを)作る.起草し、定める.〈～提纲〉大綱を定める.

[编年] biānnián [動]史実を年月日順に編成する.文章を書かれた年月日順に編集する.[～史]年代記.年表.[一剧]イギリスのエリザベス女王が在位してから盛んになった劇;題材は16世紀の編年史からとっている.[～体]編年体:'纪传体'〔紀伝体〕に対して.[～文集]著作の年月日順に編集された文集.

[编捏] biānniē [動]㊒(歌詞を)作る.〈能吹弹,能～,能歌唱〉楽器をかなで、歌詞を作り、歌うことができる:(《盛世新聲・亥集小令》).

[编排] biānpái [動]①綱によって分類する.等級を決める.部類に分ける.配列する.割り付ける.編成する.(小説などを脚本に)改編する.編曲する.(話を)作る.〈～演出节目〉プログラムを編成する.〈～神话和传说〉神話と伝説をつくる.②他人の悪口を捏造する.ありもしないことを言いふらす.＝'编派 biānpai'〈你～他也行,可得有人相信啊〉きみが彼のデマをとばすのもいいが、だれも信じないよ.〈在早那几年,随便～个罪名就能把你抓起来〉数年も前ならかってに捏造した罪で、おまえを捕まえることができたのだが.〈你还不拧他的嘴?你问问他～你的话〉これでもまだお口をつねってやらないのですか.とっちめておやんなさいよ、あなたのことをでっちあげているんですから:(《紅樓夢・43》).[名]①配列.割り付け.編成.リスティング.仕組み:[個～].〈这个刊物的～比以前活泼了〉この出版物のレイアウトは以前よりずっといきいきしたものになった.〈课文的～必须由浅入深〉テキストは必ずやさしいものから難しいものの順で編まなければならない.[～技巧]割り付け技術.[～设计]㊏割り付け.②㊐構成;体操.

[编派] biānpài [動]＝'编排[動]①'〈合唱着随口～的歌〉口から出まかせに作った歌を合唱していた:(《魯・彷・長》).☞[次項]

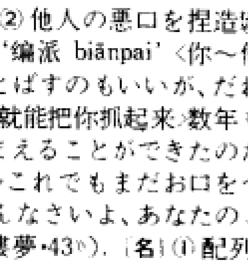
[编派] biānpai [動]㊉おおげさに人の非をあげつらう.根も葉もないことで人を中傷する;又①.〈～罪状〉罪状をでっちあげ人身攻撃をする.[～不是]責任を転嫁する.☞[前項]

[编炮] biānpào [名]豆爆竹.＝'鞭炮'〈放～〉豆爆竹を鳴らす.

[编配] biānpèi [動]編成し組み合わせる.分類して割り当てる.〈他将～好的文集送交出版社〉彼は編集した文集を出版社に渡した.〈首长正跟刚～到部队的士兵谈话呢〉長官は改編されて着任したばかりの兵士とちょうど話をしているところだ.[～表]定員表.＝'编制人员表'

[编遣] biānqiǎn [動]①編制して派遣する.編制がえや減員を行う.〈他们机关正～人员呢!〉彼らの機関ではちょうど、人員の編制がえや合理化をしているところだ.②㊕軍隊を改編、派遣、解散する.

[编磬] biānqìng [名]編磬(へんけい);古代の打楽器の一種で、木の枠に石や玉製の磬(けい)を掛け木づちでたたいて演奏する.



编磬

[编曲] biānqǔ [動]編曲する.[名]編曲.

[编圈] biānquān [連]㊉わなをかける:[河南].

[编入] biānrù [動]編入する.組み入れる.〈～预备队〉予備隊に編入する.〈把交通费～预算〉交通費を予算にくりこむ.〈～节目单里〉プログラムに組み入れる.

[编审] biānshěn [動](図書を)編集審定する.〈～书稿〉本の原稿を編集審定する.[名]編集審定者;編集者の中で最上の職階.〈他是～〉彼は編集審定員である.

[编诗] biān shī [連]詩を作る.

[编书] biān shū [連]書物を編集する.

[编述] biānshù [動]著述する.編集して述べる.〈～讲义〉講義プリントを作る.

[编算] biānsuàn [動]㊉陥れる.〈这回一定是～我们来了〉今度はきっ

と私たちを陥れようとしている.〈他诡计多端, 总是～别人〉彼は奸策百出で,他人を陥れてばかりいる.

[编外] biānwài [名]員外. [形]超過分の.余分の.定員外の;[不完].[～人员]員外の人.(企業など)正式在籍の者の外に企業に従属する者.

[编委] biānwěi [名](略)編集委員. =‘编辑委员’

[编伍] biānwǔ [名](書)民間をいう;往時,戸口を編制して5家を‘伍’といった.〈而五人生于～之间〉そして5人は民間に育ったのである;(張溥《五人碑記》).

[编物] biānwù [名]毛糸,糸,リボンなどで編んだ衣服や帽子.編み物.

[编席] biān, xí [動]むしろを編む.[～的睡土炕][諺]ござを編む者がござを敷いてないオンドルにじかに寝る.(転)紺屋の白袴.[～机](農)むしろ編み機.

[编线] biānxiàn [名](電)編組線.[～机]組紐機.

[编写] biānxiě [動]①編集する.(書物などを)作る.〈～教科书〉教科書を作る.②創作する.作る.〈～歌曲〉歌を作る.〈～剧本〉シナリオを書く.〈～新闻〉ニュース記事をまとめる.〈根据历史事实～〉史実に基づいて書く.

[编修] biānxiū [動](書)(書籍を)編集・校正する.編纂する. =‘编写修改’ [名]昔の官名. 1)宋代には国史・会要などの編纂・記述を職務とした. 2)明清時代には,科挙の試験に合格した進士の中から少数のものを選び翰林院に入れ,3年の研修の後にさらに試験を経て,‘编修’とした.定員はなく,実際の職務もなかった.官位は七品であったが文人の望むポストであった.

[编选] biānxuǎn [動]資料や文章などから一部分を選択し,編集する.〈～教材〉教材を編む.〈～漫画作品〉漫画を編集する.

[编削] biānxuē [動](書)配列を決めたり内容を取捨する.書籍を編纂する;著作の仕事をいう.

[编演] biānyǎn [動]脚本を書き演出する.〈～了什么节目?〉どんな演目を書き演出したか.

[编译] biānyì [名]①編集と翻訳.②(電算)コンパイル.[～程式]ある種の一定の様式の言語をコンピューターの基本指令に変えること.[～程序]翻訳プログラム.翻訳ルーチン.コンパイラー.[～器]翻訳機.翻訳ルーチン.コンパイラー.[～算法]コンパイラー・アルゴリズム.[動]編集翻訳する.

[编印] biānyìn [動]編集し,印刷する.〈～小册子〉小冊子を編集,印刷する.

[编余] biānyú [形]編制上余る.はみだす;[不完].[～人员]編制外の人員.[名]①編制上の定員外の人員.②雑誌などの埋め草.

[编舆] biānyú [名]タケ製の輿・轎.

[编扎] biānzā [動]編んでくくる.〈用竹枝～篱笆〉タケの枝で垣根を編む.

[编造] biānzào [動]①編む.作成する.作る.(選び出したものを)編集する.(多くの資料から)編集する.〈～名册〉名簿を作成する.〈～预算〉予算を編成する.予算を組む.〈～收支对照表〉貸借対照表を作成する.②でっちあげる.ねつ造する.〈～谎言〉〈～瞎话〉うそをでっちあげる.〈～罪名〉罪名をでっちあげる.〈他常常～一些谎话〉彼はしょっちゅうでたらめな話を作り上げる.③(物語を)作る,編む.〈她在～一个故事〉彼女は物語を作っている.

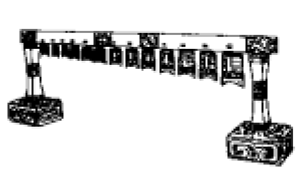
[编者] biānzhě [名]編者.編集者.[～按语][～按]編者の言葉.編者評語.

[编织] biānzhī [名]編み物.[動]①編む.〈～芦席〉アシのむしろを編む.〈～毛衣〉セーターを編む.〈有的拿了英文课本小声在读,有的在～东西〉ある者は英語のテキストを持って小声で読んでおり,ある者は編み物をしている.[～机]編み機.編み物機.ブレーダー.[～网]網目編み.[～舞]結び目;舞踏.[～物]編み物.ブレード.②(想像で物語を)作る.(うそを)でっちあげる.〈～他的种种‘不上路的事’〉彼のありとあらゆる不祥事をでっちあげる.

[编制] biānzhì [動]①編制する.編成する.制定する.〈～法规〉法規を編成する.〈～国家预算〉国家予算を立案する.〈～教案〉教案を編成する.〈～计划〉計画を制定する.②編んで作る.〈用柳条～的筐子〉ヤナギの枝で編んだかご.[名]編成.編制.制定.人員の構成. =‘建制’ [～表单位](軍)編制部隊. =‘建制部队’ [～程序](機)コーディング.[～名额](軍)定員. =‘编制人数’,‘在编人员’ [～人数](軍)兵力定数.

[编置] biānzhì [動](旧)(取り締まりに便利なように)犯罪者などをグループに組んで,特定の場所に住まわせる.〈近今临安府收捕破落户,～外州〉近ごろ臨安府では無宿人を捕らえて,よそに編成配置した;(咸淳《臨安志》).

[编钟] biānzhōng [名]編鐘;楽器名.16個または24個の小さな銅製の鐘を横棒に音律順に掛け,木づちで打つ.



编钟

[编著] biānzhù [動]編著する.編纂する.〈在许多份调查报告的基础上,他～了《四川植被》一书〉多くの調査報告に基づいて,彼は《四川植被》という本を編纂した.[名]編著.

[编撰] biānzhuàn [動]編纂する.編集する.創作する.

[编缀] biānzhuì [動](書)配列し集める.編集する;すでにある材料や文章を集めて組み合わせる.〈～成册〉集め並べて本にする.〈～花环〉花輪を組み立てる.

[编组] biān, zǔ [動]編成する.組み合わせる.グループをつくる.〈～为正规军〉正規軍に編成する.〈～车辆〉車両を編成する.[名]編成.組み合わせ.〈比赛的～定下来了〉試合の組み合わせが決まった.[～表](体)取組表.[～场](交)車両入替所.[～线](交)車両入替線.[～站](交)操車場.車両入替駅.

[编纂] biānzuǎn [動]編纂する.〈～词典〉辞書を編纂する.[名]編纂.

[煸]

biān [動](方)(下ごしらえのために)野菜や肉などを軽くいためる;(炒).

[甂]

biān 口の広い素焼きの鉢.

[蝙]

biān [蝙蝠](biānfú)[名](動)コウモリ;‘变福 biànfú’にかけて,吉祥動物とされる.〈～草〉(-cǎo)(植)ウスゲクマブキ.〈～豆〉(-dòu)(植)コウモリマメ;マメの一種で,雲南省に産し,花は淡い黄色,形がコウモリに似ているので,この名がついた.〈～蛾〉(-é)(虫)コウモリガ.〈～葛〉(-gé)(植)コウモリカズラ;多年生のつる草.〈～派〉(-pài)コウモリ派;コウモリは鳥類とも,また獣類とも考えられるので,利害に走ってどっちつかずの人のたとえ.〈～衫〉(-shān)ドルマン・スリーブのブラウス.〈～石〉(-shí)コウモリ石;サンヨウチュウの化石.山東省泰安県南大汶口に産する. =‘燕子石’〈～鱼〉(-yú)(魚)アカグツ.

[篇]

biān タケで編んだ輿・轎.〈～舆〉(-yú)同上.

[鞭](*卞)

biān ①(～子)[名]むち.②むちうつ.〈～马〉ウマにむち打つ.③昔の武器の一種;鉄で作り,節に分かれ,刃はない.④むちに似た細長い形のもの.〈竹～〉タケの地下茎.〈霸王～〉ヒゲサボテンの一種.⑤[名]一連式の爆竹.〈一挂～〉爆竹一連.⑥動物の陰茎.〈牛～〉ウシの陰茎.〈鹿～〉シカの陰茎.⑦[名]姓.

[鞭把势] biānbǎshi =‘鞭把式’[名](方)御車.

[鞭背] biānbèi [動]むちで背を打つ;昔の刑罰の一種.

[鞭辟] biānbì [動]むちうち励ますこと.

[鞭策] biāncè [動]むちうつ;ウマにむちをくれる.(転)(抽象的な意味で励ますため)むちうつ,鞭撻する.(進歩を促すために)励ます;多く自分に対し.〈～自己〉みずからにむちうつ.〈我们要自己～自己,努力学习〉我々はみずからをむちうち,一生懸命勉強しなければならない.〈领导～和考验了我们〉指導者は私たちを鞭撻し試練を与えた.[名]むち.〈马也不待～,自然飞奔〉ウマはむちを待たず,ひとりでに飛ぶように走った;(《魯・故・奔》).

[鞭长莫及] biān cháng mò jí =‘鞭长不及马腹’[成]むちが馬腹に及ばない.長むち馬腹に及ばず.(転)(場所が遠かったり,情勢のために)やる気がありながら力不足であることを嘆くこと;(《左傳・宣公15年》).〈腹地里几省,外国人～〉奥地の数省は外国人の力がそこまで及んでいない;(《官場・54》).

[鞭笞] biānchī (書)[名]むち.[動]むちうつ.むちや板で打つ.〈倘念臣犬马之力,尚可～,奔驰有日〉犬馬の力に,なお鞭撻を賜れば,いつの日にか奔馳せん;(《醒世・2》).〈百姓既没有钱粮交纳,又被官府～逼勒〉人民は上納するコメや金もないうえ,また役所からむち打たれてむりやり取り立てられる;(《京本・16》).[～天下][成]天下の人々を苦使すること;(賈誼《過秦論》).

[鞭虫] biānchóng [名](動)ベンチュウ.[～病][～症](医)ベンチュウ症.ベンチュウ病.

[鞭楚] biānchǔ [動](書)むちで打つ.

[鞭棰] biānchuí =‘鞭箠’,‘鞭捶’[動](書)むちで打つ.

[鞭春] biānchūn [動](旧)立春の前日に府県の役人が,‘春牛’[土製,または張り子のウシ]を役所の前に供え,次の日に赤と緑のむちでこれを打つ;春を迎える儀式. =‘打春’,‘鞭土牛’

[鞭打] biāndǎ [動]①むちで打つ.②(刑罰で)むち打つ.[～棍捶]1)むちで打ち,こん棒で殴る.(例)〈受了～的虐待〉むちで打たれ棒で殴られる虐待をうけた. 2)強迫する.強制する.[～快牛][熟]走るのが速いウシをむちで打つ.(転)先進的な地区・職場単位・個人に対してさらにきびしい要求をする.③勇気づける.鞭撻する.

[鞭镫] biāndèng [名](書)ウマのむちとあぶみ.(転)付き従い仕えることを例える.〈若得哥哥不弃,肯带携兄弟时,愿随～〉兄貴が見捨てずに連れて行ってくださるのなら,喜んでお供します;(《水滸・54》).

[鞭杆(儿)] biāngǎn(r) [名]むちの柄.

[鞭花(儿)] biānhuā(r) [名](方)小気味よいむちの音;(北).〈大车赶到门口,老王打了几声焦脆的～,进了场院〉荷車が門前に着くと,老王はむちを小気味よく鳴らして,脱穀場に入っていった.

[鞭马] biān mǎ [連]→[字解]②.〈李存璋禁押不住,只得～先走〉李存璋は制しきれず,ウマをむち打ち逃げるしかなかった;(《古今・6》).

〔鞭毛〕 biānmáo〔名〕生 べん毛．〔～虫〕動 ベンモウチュウ．〔～类〕動 ベンモウチュウ類．〔～纲〕動 ベンモウチュウ綱．〔～藻〕植 ベンモウソウ類．

〔鞭墓〕 biānmù〔動〕書 むちで墓を打って恨みを晴らす．

〔鞭炮〕 biānpào〔名〕① 縄状の連発式の爆竹．② 大小爆竹の総称．〈放起了～〉爆竹を鳴らしだした．

〔鞭辟近里〕 biān pì jìn lǐ ＝'鞭辟入里'，'鞭擗向里'〔成〕①(学問のやり方に)あいまいなところがなく確実である．② 言葉や文章がはっきりしていて，的をとらえている；(宋・程顥《河南程氏遺書》)．

〔鞭扑〕 biānpū〔動〕書 ① むち打つ．② 人を責める．

〔鞭器〕 biānqì〔名〕コケムシ類の捕食器；形状がむちに似るところから．

〔鞭敲金镫响〕 biān qiāo jīndèng xiǎng〔諺〕('齐唱凯歌回'と続き) 白 むちで金の鐙(あぶみ)を打ち鳴らし，凱歌(がいか)を斉唱して帰る；凱旋するさまを表す；(《元曲外・單刀會・3》)．

〔鞭梢儿〕 biānshāor〔名〕むちの先につける革のひも．

〔鞭尸〕 biānshī〔動〕書 死体にむち打つ．死者に対して厳しい批判を加える．

〔鞭丝蝴蝶鱼〕 biānsī húdiéyú〔連〕魚 トゲチョウチョウウオ．

〔鞭笋〕 biānsǔn〔名〕①＝'边笋' ② 方 若いタケノコ．

〔鞭挞〕 biāntà〔動〕書 ① むち打つ．棍棒(こんぼう)でたたく；悪人や罪人を．〈帐上帐下，但有犯者即～之；多有鞭死者〉側近から士卒まで，犯す者があればみなむち打ち，多くがむち打たれて死んだ；(《三國・81》)．②(言葉あるいは文章で)攻撃する，たたく，非難する．〈白居易有力地～了唐代的封建统治者〉白居易は唐朝の封建支配者を手きびしく非難した．

〔鞭藤〕 biānténg〔名〕植 トウツルモドキ；単子葉植物．

〔鞭土牛〕 biāntǔniú ＝'鞭春'

〔鞭刑〕 biānxíng〔名〕旧時，むちで打つ刑罰．

〔鞭叶耳蕨〕 biānyè'ěrjué〔名〕植 ツルデシダ．

〔鞭藻〕 biānzǎo〔名〕植 ムチモ．

〔鞭责〕 biānzé〔動〕書 むちで打って責める．

〔鞭猪〕 biānzhū〔名〕北京の北方・南方からむちを使って追ってきた，肉が固く値の安いブタ．

〔鞭挝〕 biānzhuā〔動〕むちで打つ．

〔鞭状索藻〕 biānzhuàng suǒzǎo〔連〕植 ナガマツモ．

〔鞭状天线〕 biānzhuàng tiānxiàn〔連〕電 ホイップ・アンテナ．むち形空中線．

〔鞭子〕 biānzi〔名〕① ☞〔字解〕①．〔～草〕植 セキショウモ．② 白 雄ロバの生殖器を指す隠語；時にはシカのものも指す．

［鳊］ biān 魚 ヒラウオ；淡水魚．肉は美味．中国・朝鮮にすむ．＝'北京鳊'〈～鱼〉(-yú) 同上．

［鯾］ biān 魚 トガリヒラウオ．＝'鲂'

［笾］(籩) biān タケ製のたかつき；古代の祭祀(さいし)のときに果物・干し肉を盛った器．〈～豆〉祭礼に食物を盛る器；'豆'は木製のたかつき．

〔笾豆〕 biāndòu〔名〕☞〔字解〕．〔～之事〕古代の祭祀をいう；'笾豆'を使ったから．

〔笾祭〕 biānjì〔名〕古代，'笾'の中にナツメやクリを並べて行う祭礼．

〔笾舆〕 biānyú〔名〕書 タケで編んだ輿(こし)．

［贬］ biǎn ①〔動〕けなす．こきおろす．おとしめる．さげすむ．↔'褒'〈～得一无是处〉さんざんにこきおろす．〈一下子把他～到地下九千丈〉一挙に彼をとことんまでこきおろす．〈褒～〉1) 褒貶(ほうへん)．ほめることとけなすこと．2)(-bian) けなす．非難する．②〔動〕下げる．低くする；革命前は官位，現在ではおもに価格について．〈～价〉値下げする．値引きする．〈～职〉降職する．

〔贬谤〕 biǎnbàng〔動〕書 批評．貶黄(へんおう)する．〈反已落了两处的～〉逆に両方から責められるはめになってしまった；(《紅樓夢・22》)．

〔贬褒〕 biǎnbāo〔動〕書 けなす．〈～不一〉賛否両論である．〈不要让人～〉人にけなされないようにしなさい．

〔贬驳〕 biǎnbó〔動〕反論する．反駁(はんばく)する．

〔贬斥〕 biǎnchì〔動〕書 ① けなし退ける．評価せず排斥する．おとしめて排斥する．〈一时正人君子，～殆尽〉しばらくすると，まっとうな人々はほとんどすべて追放された；(《古今・22》)．② 官位をおとす．降格され，責を問われる．〈闻知沈经历为上本参严阁老～到此〉沈経歴は上奏文を提出して厳閣下を弾劾したため，降格となり罰としてここに流されてきたと聞きました；(《古今・40》)．〔名〕非難と排斥．〈长期遭到～〉長い間非難され排斥された．

〔贬黜〕 biǎnchù〔動〕書 ①＝'贬斥〔動〕①' ② 免職する．罷免する．

〔贬词〕 biǎncí〔名〕語 けなし言葉．貶義(へんぎ)語．＝'贬义词'

〔贬低〕 biǎndī〔動〕① けなす．低く評価する．〈～否定宣言的重大意义〉宣言の重大な意義を低く評価し否定する．〈～体力劳动〉肉体労働を軽視する．〈不能～中草药在医疗上的作用〉中国医薬の医療上の効用を低く評価してはいけない．〈故意～别人是不道德的〉故意に人をけなすことは不道徳だ．② 経(価格などを)下げる，おとす，減らす．〈～货价〉商品価格を下げる．

〔贬官〕 biǎnguān〔動〕書 官位を下げる．左遷する．左遷される．〈因得罪权贵，多次被～〉権勢者の不興を買い，何度も左遷された．

〔贬毁〕 biǎnhuǐ〔動〕書 けなす．誹謗(ひぼう)する．おとしめる．

〔贬价〕 biǎn, jià〔動〕☞〔字解〕②．〈～出售〉値下げして売る．〈不入公会不受约束，运费可自由～〉(同業の)組合に加入しなければ拘束を受けず，運賃はかってに値下げできる．

〔贬爵〕 biǎnjué〔動〕書 官位を下げる．〈谁知汉祖得了天下，不念前功，将某～〉ところが漢の高祖は天下をとると，以前にあげた功労を忘れて，私を格下げにしたのです；(《古今・31》)．

〔贬磨〕 biǎnmó〔動〕方 いじめる；四川．〈将那个当权派～了一阵〉実権派をひとしきりいためつけた．

〔贬排〕 biǎnpai 方 ＝'编派 biānpai'；東北．〈把老场长从根到梢～了一顿〉老工場長のあることないことすべてを中傷しまくった．

〔贬评〕 biǎnpíng〔名〕書 非難の言葉．

〔贬身〕 biǎnshēn〔動〕書 自ら卑下する．

〔贬书〕 biǎnshū〔名〕白 破門状．降格書．〈行者连忙接了～道：…〉悟空は急いで破門状を受け取り，…と言うには；(《西遊・27》)．

〔贬损〕 biǎnsǔn 書 ＝'贬低①'〈不能随意～别人！〉やたらに他の人をけなしてはいけない．

〔贬退〕 biǎntuì〔動〕書 免職する．罷免する．

〔贬为〕 biǎnwéi〔動〕①(…として)けなす．けなして…とする；不完．〈曾把黑种人～未开化种族〉かつて黒人を未開の種族としてけなした．②(官職を)下げて…にする；不完．〈被～长沙王太傅〉長沙王の太傅(たいふ)に左遷された．

〔贬下〕 biǎnxià〔動〕書 ① 位・職・資格を落とす．降職する．〈公事做错了，就许～去〉公務をやりまちがうと，降職されるかもしれない．② 品位を落とす．③＝'贬谪'

〔贬义〕 biǎnyì〔名〕語 貶義(へんぎ)．〔～词〕貶義語．

〔贬意〕 biǎnyì〔名〕けなす意味．否定的な意味；'褒意'に対して．

〔贬抑〕 biǎnyì〔動〕書 けなす．評価を低くする．

〔贬责〕 biǎnzé〔動〕書 過失をとがめる．〈横加～〉むやみに過失をとがめる．

〔贬谪〕 biǎnzhé 書〔動〕左遷する．官位を下げ辺境の地へ任官させる．〔名〕左遷．

〔贬值〕 biǎnzhí 経〔動〕① 平価切り下げを行う．↔'升值' ② 値下げする．〔名〕① 平価切り下げ．為替の低落．〈被迫～之可能依然存在〉平価切り下げを余儀なくされる可能性は，依然存在する．〔法定～〕公定平価切り下げ．(本位貨幣の)平価切り下げ．② 値下げ．

〔贬职〕 biǎnzhí〔動〕書 ☞〔字解〕②．

〔贬逐〕 biǎnzhú〔動〕書 免官し追放する．〈赵鼎、张浚等皆被～〉趙鼎、張浚などはみな免官され，追放されました；(《古今・32》)．

［窆］ biǎn ① 棺を埋葬する．〈～器〉☞〔語素〕．② 墓穴．

〔窆器〕 biǎnqì〔名〕書 棺を埋葬するのに用いる道具の総称．

〔窆石〕 biǎnshí〔名〕書 棺を埋葬するときに用いる石．

［扁㊀］ biǎn ①〔形〕平たくて薄い．扁平(へんぺい)である．〈鸭子嘴～〉アヒルはくちばしが平べったい．〈别把人看～了！〉人を軽くみるな．②〔動〕方(歯のない人が)歯茎で食べ物を押しつぶす；北京．〈没法儿嚼，就慢慢儿～呗〉かみくだきようがないので，ゆっくりと歯茎で押しつぶすだけだ．③〔動〕方 踏みつける．踏みならす；北京，天津．〈～死一个蚂蚁〉アリを1匹踏み殺してしまった．④ 書 白＝'扁额' ⑤〔名〕姓．∥㊁ piān，又☞'匾㊀'，又☞'萹㊁'

〔扁柏〕 biǎnbǎi〔名〕植 コノテガシワ．＝'侧柏'

〔扁鼻类〕 biǎnbílèi〔名〕動 広鼻猿類．＝'卷尾猴'

〔扁鼻子〕 biǎnbízi〔名〕平たい鼻．

〔扁铲〕 biǎnchǎn〔名〕比較的薄くて幅の広い鑿(のみ)の一種．

〔扁虫〕 biǎnchóng〔名〕動 扁虫(へんちゅう)類；扁形動物条虫類一般の俗称．

〔扁锉〕 biǎncuò〔名〕平やすり．

〔扁达〕 biǎndá〔名〕方 警察．探偵；香港．

〔扁带〕 biǎndài〔名〕平打ち；ひもの一種．

〔扁担〕 biǎndan〔名〕① 天びん棒．〈挑～〉天びん棒を担ぐ．〈～精神〉大寨人民公社で，梯田(ていでん)に天びん棒で水や肥料を担ぎあげた苦労を常にみずからのものとして，生産に励む精神；文革中の言葉．〈放下～〉天びん棒を下ろす；(《初拍・11》)．〔～草〕植 セキショウモ．〔～勾〕方 虫 体の長いイナゴ；東北．〔～没扎，两头打塌〕〔諺〕天びん棒の両端をとめなければ，荷物は両方とも抜け落ちる．喩 虻蜂(あぶはち)取らずに終わること．〔～木〕植 エノキウツギ．〔～是一条龙，一生吃不穷〕〔諺〕天びん棒は竜のような力を持っていて，これ一本さえあれば一生食うに困らない．喩 担(にな)い売りなど儲けはわずかでも，食いはぐれることはない．〔～戏〕あやつり人形芝居．〔～星〕'牛郎星'(ひこ星)とその近くにある二つの小さな星の俗称；伝説では牛飼いは二人の子どもを天びん棒でかつぎ母親の織女に会いに行ったとされるのでいう．〔～压不出个屁来〕いかなる状況下でも意見を言わない．少しも抗議しない；軟弱な人のたとえ．〔～医院〕天びん棒病院；'赤脚医生'(☞'赤脚')の巡回医療・往診．〔～永辈不能开花〕〔諺〕方 天びん棒には永久に花が咲かない．実現不可能な希望．② 方 ヒツジの背中の肉；北京．

〔扁担担〕 biǎndàndàn 方＝'扁担①'；西北．

〔扁底舟〕 biǎndǐzhōu〔名〕船底が扁平になっている船．

[扁豆] biǎndòu〔名〕(植) ① インゲンマメ. フジマメ. [～花]インゲンの花. [～架]生長したサヤインゲンの棚. [～肉丝] (食) インゲンと肉のいためもの. ② (方)＝'菜豆' ③ (中薬) 白扁豆びゃくへんず:フジマメの成熟種子.
[扁舵鲣] biǎnduòjiān〔名〕(魚) ヒラソウダ.
[扁额] biǎn'é〔名〕額. 横額;板書きの. ＝'匾额'
[扁方儿] biǎnfāngr〔名〕女性がつける髪飾りの一種.
[扁杆] biǎngǎn〔名〕平棒. [～瓢草] (植) エゾウキヤガラ. [～灯心草] (植) ヒロハノコウガイゼキショウ.
[扁钢] biǎngāng〔名〕(機) 平鉄. 扁平鋼. 平鋼. 平型鋼. 平棒. バンド. [～锭]矩形くけい鋼塊. インゴット・スラブ. [～坯]板用鋼片. 扁平ビレット. スラブ・インゴット. [～弦] (音) リガメント.
[扁缸儿桃] biǎngāngrtáo ＝'扁缸儿'〔名〕(方) スイミツトウの一種;平たくてまるい. ＝'蟠桃';[北京].
[扁拱] biǎngǒng〔名〕(機) 楕円だえんアーチ. 楕円拱きょう.
[扁骨] biǎngǔ〔名〕(生) 扁平骨.
[扁果草] biǎnguǒcǎo〔名〕(植) シロガネソウ;キンポウゲ科.
[扁核木] biǎnhémù〔名〕(植) サイカチモドキ;バラ科.
[扁乎乎(的)] biǎnhūhū(de) (方)＝'扁乎';[東北]. 〈这虎尾巴长得挺奇怪, 一丈来长, ～的, 足有一尺多宽〉このトラは尾がとても変わっていて、その長さは1'丈'くらいで平べったく、幅が1'尺'は優にある.
[扁乎] biǎnhu〔形〕(方) 平たくて薄い;[東北]. (書)〈该醒醒吨啦! 要不, 你的脑袋可要睡～喽!〉目を覚ましなさい. そうしないと寝すぎで頭が平らになっちゃうよ.
[扁浒苔] biǎnhǔtái〔名〕(植) ① モズク. ② アオノリ.
[扁花鱼] biǎnhuāyú〔名〕(魚) ヒラウオ.
[扁鲚] biǎnjì〔名〕(魚) コノシロ.
[扁加拉] biǎnjiālā〔名〕(魚) ヘダイ.
[扁尖] biǎnjiān〔名〕塩漬けした乾燥タケノコ.
[扁江蓠] biǎnjiānglí〔名〕(植) ツルシロモ.
[扁角鹿] biǎnjiǎolù〔名〕(動) ヘンペイツノジカ.
[扁节链] biǎnjiéliàn〔名〕(機) リンク・チェーン.
[扁卷螺] biǎnjuǎnluó〔名〕(貝) タニシの一種.
[扁蕾] biǎnlěi〔名〕(植) シロウマリンドウ;リンドウ科.
[扁脸] biǎnliǎn〔名〕のっぺりした顔. 〈他～, 扁鼻子〉彼はのっぺりした顔、ぺちゃんこな鼻をしている.
[扁颅蝠] biǎnlúfú〔名〕(動) タケコウモリ.
[扁率] biǎnlǜ〔名〕(数) 扁平率.
[扁螺母] biǎnluómǔ〔名〕(機) 低ひくナット.
[扁毛笔] biǎnmáobǐ〔名〕(美) 板筆.
[扁毛儿] biǎnmáor〔名〕(方) 欠点. くせ. ＝'毛病';[四川].
[扁木灵芝] biǎnmù língzhī〔連〕(植) マンネンタケの類. ＝'树舌'
[扁坯堆] biǎnpīduī〔名〕(機) スラブ・パイル.
[扁平] biǎnpíng〔形〕扁平へんぺいである. 平べったい. 〈～脸〉平べったい顔. 〈～的鼻子〉低い鼻. ぺちゃんこの鼻. [～层孔菌] (植) ニフキタケ. [～海松] (植) ヒラミル. [～率]扁平度. 扁平率. 扁率;赤道半径と極半径の差を赤道半径で割ったもの. [～石花菜] (植) ヒラクサ. [～松藻] (植) ヒラミル. [～胸] (生) 扁平胸. [～足] (生) 扁平足. [～组织结构]管轄の範囲がたいへん広く、組織の階級がきわめて少ない組織構造形態の一つ.
[扁蒲] biǎnpú〔名〕(植) ユウガオ.
[扁鞘飘拂草] biǎnqiào piāofúcǎo〔連〕(植) ヒメテンツキ. ノテンツキ.
[扁切切] biǎnqiēqiē〔形〕(方) ぺしゃんこなさま;[呉].
[扁球] biǎnqiú〔名〕(機) 回転楕円体.
[扁鹊复生] Biǎnquè fùshēng〔連〕(白) 扁鵲へんじゃくの生まれかわり. (喩) 医術の優れた医者のたとえ; '扁鹊'は古代の名医の名.
[扁三角锉] biǎn sānjiǎocuò〔連〕(機) 笹葉ささやすり.
[扁实] biǎnshí〔形〕(方) 平らで薄い;[東北]. 〈这衣服压得真～〉この服はほんとうにのしがきいている.
[扁食] biǎnshi〔名〕(方) ① ギョーザ;水ギョーザ・焼きギョーザを問わない;[北], 又(白). 〈她做～给他吃〉彼女はギョーザを作って彼に食べさせた. (注) 宋・元時代にすでにこの名称がある. 〈后边计氏一伙主仆连个馍馍皮～边, 梦也不曾梦见〉奥の計氏の方は主人も召使もマントウの皮やギョーザのへりさえも夢に出てこなかった; (《姻缘・3》). ②＝'馄饨'
[扁栓] biǎnshuān〔名〕(機) 枠掛け.
[扁穗] biǎnsuì〔形〕平たい穂(の);[不完]. [～草] (植) ホガエリガヤ;イネ科. [～牛鞭草] (植) コバノウシノシッペイ. ウシノシッペイ. [～雀麦] (植) イヌムギ. [～莎草] (植) クグガヤツリ.
[扁莎草] biǎnsuōcǎo〔名〕(植) アゼガヤツリ;カヤツリグサ科.
[扁塌脸] biǎntāliǎn〔名〕平べったい顔.
[扁鲐] biǎntái〔名〕(魚) グルクマ.
[扁桃] biǎntáo〔名〕(植) ① アーモンド. ハタンキョウ. [～甙] (機) アミグダリン. [～仁] (食) ハタンキョウの種. [～体] (生) 扁桃腺へんとうせん. 扁桃体. [～肥大] (医) 扁桃肥大症. [～炎] (医) 扁桃腺炎. 扁桃炎. [～摘除术] (医) 扁桃摘除術. [～周围脓肿] (医) 扁桃周囲膿瘍のうよう. [～腺] (生) 扁桃腺. [～炎][～发炎] (医) 扁桃腺炎. ② 同上の果実. ③ (方)＝'蟠桃①'
[扁挑] biǎntiāo〔名〕天びん棒. ＝'扁担①'
[扁铁] biǎntiě〔名〕平鉄.
[扁头哈那鲨] biǎntóu hānàshā ＝'扁头七鳃鲨'〔連〕(魚) エビスザメ. ＝'花土鳃鲨'
[扁头螺丝] biǎntóu luósī〔連〕(親指と人差し指で締める)つまみねじ, ちょうねじ.
[扁头鸭] biǎntóuyā〔名〕(鳥) ヨシガモ.
[扁销] biǎnxiāo〔名〕(機) 留め栓.
[扁形] biǎnxíng〔名〕扁形へんけい. [～叉枝藻] (植) オキツノリ. [～动物] (動) 扁形動物.
[扁蕈] biǎnxùn (植)＝'树舌'
[扁叶(儿)] biǎnyè(r)〔名〕平たい葉. [～葱] (植) アサツキ. [～柳杉] (植) ヤワラスギ. [～铁线蕨] (植) オキナワクジャクシダ.
[扁鱼] biǎnyú〔名〕(魚) マナガツオ.
[扁圆] biǎnyuán〔形〕円形で平べったい. 円形で薄い. 〈～食品盒〉同上の食品を入れる小箱. 〈～的脸〉平べったい顔. [～形]円盤状. 〔名〕楕円だえんの俗称. ＝'椭圆'
[扁簪] biǎnzān〔名〕平たいかんざし.
[扁錾] biǎnzàn〔名〕平たがね.
[扁芝] biǎnzhī (植)＝'树舌'
[扁蜘蛛] biǎnzhīzhū〔名〕(動) ヒラタグモ.
[扁竹] biǎnzhú〔名〕(植) ミチヤナギ.
[扁竹兰] biǎnzhúlán〔名〕(植) ヒオオギモドキ.
[扁竹莲] biǎnzhúlián〔名〕(植) グラジオラス.
[扁子] biǎnzi〔名〕① (方) そぎタケあるいはそれに似た材料を用いて編んだ浅い大皿;[北京]. ② (方)＝'平鼎';[北京]. ③ 格好の悪い真珠.
[扁钻] biǎnzuàn〔名〕(機) ① 平錐ひらぎり. ② 山錐やまぎり. ③ 剣錐けんぎり. ④ スペード・ドリル. [～形铰刀]スペード・リーマ.
[扁嘴] biǎn, zuǐ〔動〕(方) 口もとをゆがめる;軽視・不信、もしくは不快を表す動作. ＝'撇嘴'〈扁着嘴、不说话〉口もとをゆがめておし黙る.
[扁嘴(子)] biǎnzuǐ(zi)〔名〕(方) アヒル;[山東].
[扁嘴海雀] biǎnzuǐ hǎiquè〔連〕(鳥) ウミスズメ.
[扁嘴类] biǎnzuǐlèi〔名〕(鳥) 游禽ゆうきん類.
[扁嘴钳(子)] biǎnzuǐqián(zi)〔名〕(機) カッティング・プライヤー. 先薄プライヤー. ペンチ.

[匾] biǎn ①〔名〕扁額へんがく. 横額;門の高い所などに掛ける横に長い額. 〈～额〉 1) 同上. 2) 看板・商号を表示する. ②〔名〕そぎダケ・割りダケで編んだ器具:円形平底で浅く、養蚕または穀類を入れるのに使う.
[匾匾(的)] biǎnbiǎn(de)〔形〕平べったい. 扁平なさま. また、平伏するさま. 〈这二三十个破落户见鲁智深～的伏〉この2, 30人のならず者は魯智深を見てひれ伏した; (《水浒・7》).
[匾打侧卓] biǎn dǎ cè zhuó〔成〕いろいろと間接的な方法で意思をほのめかす. いろいろな手を使って気持ちを表し、あるいは目的を達する. ＝'旁敲侧打', '旁敲侧击'〈不拘甚么事由, ～, 一味倒边〉どんな事由であれ、いろいろな手を使い、一方のかたを持つ; (《二拍・4》).
[匾担] biǎndàn〔名〕(白) タケで作った円形のかご;天びん棒で担ぐ.
[匾短] biǎnduǎn〔形〕(白) 金が足りない. 手元不如意である.
[匾额] biǎn'é〔名〕☞〔字解〕①. 〈上面高挂金子～〉上の方には高々と金文字で書かれた扁額が掛けられている.
[匾式] biǎnshì〔名〕(白) 扁額.
[匾食] biǎnshi〔名〕(白) コムギ粉で作った食品の一種;一説には'锅贴''饺子'の類といわれ、また一説には中国式の'饼'とされている. ＝'扁食'〈就以人家包～, 一捻一个就囫囵〉まさに人様がギョーザを作るようで、ひとひねりすればそれでできあがり; (《西遊・80》). 〈烧卖～有何难〉シュウマイ、ギョーザ、なんの難しいことがあるか; (《清平・快嘴》).
[匾扎] biǎnzā〔動〕(白) 縛る. くくる. 〈～起一条水裩儿〉もも引きをはいている; (《水浒・38》).
[匾窄] biǎnzhǎi (白)＝'褊窄②'〈王伦那厮心地～, 安不得人〉王倫というやつは心が狭く、人を容れることができない; (《水浒・17》).
[匾摺] biǎnzhé〔動〕(白) 平たく折りたたむ; '匾'は'扁'〔平たい〕に通じる.

[惼] biǎn (心が)狭い. 短気である.

[萹㊀](藊、稨、*扁) biǎn ① (植) インゲンマメ. ②[萹豆](biǎndòu)〔名〕(植) フジマメ. ＝'扁豆①' ③〔名〕姓. ∥ ㊁ biān

[揙] biǎn [揙扎](biǎnzā)〔動〕(白) 縛る. くくる. 縛り上げる. 〈就大牢里把宋江、戴宗两个～起, …〉牢獄ろうごくの中で宋江、戴宗の二人を縛りあげ, …; (《水浒・40》).

[褊㊀] biǎn 狭く小さい. 〈～急〉☞[褊急]. 〈土地～小〉土地が狭く小さい. ∥ ㊁ piān, ㊂ pián
[褊隘] biǎn'ài〔形〕(書) せっかちで気持ちが小さい.

B

〔褊急〕biǎnjí〔形〕㊥了見が狭い. せっかちである. こせこせしている.
〔褊陋〕biǎnlòu〔形〕㊥見識が狭くて浅い.
〔褊能〕biǎnnéng〔形〕㊥能力が足りない.
〔褊浅〕biǎnqiǎn〔形〕㊥考えが浅薄である. 心が狭く、見識が浅い. 狭量である.
〔褊衫〕biǎnshān〔名〕㊟僧の上着. 僧衣. 僧侶(ㄋ)・道士の外套(ㄒ)・衣服; 又㊥. 〈身披一领旧～, 赤脚穿双僧鞋〉身には古い外套をはおり、素足に僧侶の靴を履いていた; (《古今・3》).
〔褊狭〕biǎnxiá〔形〕㊥狭くて小さい. (度量が)狭い. (見識が)浅い. 〈土地～〉土地が狭い. 〈气量～〉度量が狭い.
〔褊小〕biǎnxiǎo〔形〕㊥狭くて小さい. 〈土地～〉土地が狭い.
〔褊心〕biǎnxīn〔形〕㊥心が狭く、せっかちである.
〔褊窄〕biǎnzhǎi〔形〕①狭い. 〈房子～〉家が狭い. ②(度量・見識などが)狭い、浅い. 〈心胸～〉心が狭い. 〈只有些心地～〉心が少し狭い; (《水滸・13》).

［碥］
biǎn 流れが急で、地形の険しい所.

［卞］
biàn ①慌てる. 焦る. 〈～急〉同上. ②〔名〕姓.

〔卞和泣璧〕Biàn Hé qì bì〔成〕人の才能が認められないことをいう; 卞和(ㄎ)という人が一つの石の中に玉があるのを知って楚王に献じたところ、石だと言われ、二度まで足を切られた故事による; (《韓非子・和氏》).
〔卞和玉〕biànhéyù〔名〕貴重な宝石; きわめて貴重なもののたとえ. 〈你的知识尽管是块个～, 可有人却把它当作烂石头〉あなたの知識が本物の宝石であっても、ある人はそれをがらくたの石ころだとみなす.
〔卞急〕biànjí〔動〕㊥☞〔下解〕①.

［弁］
biàn ①古代の冠の一種. 〈～言〉(-yán) 引言. はし書き. 緒言. 〈武～〉下級武官. ③急ぐ. 速い. 〈～行〉急行する. ④恐れおののく. ⑤〔名〕姓.

〔弁绖〕biàndié〔名〕㊥弔問の時にかぶる白い絹で作った冠.
〔弁经〕biànjīng〔名〕㊥弔問する時にかぶる白い冠の上につけるアサ.
〔弁髦〕biànmáo ㊥〔名〕㊥役にたたないもの・無用の長物をいう; 旧時の子どもの冠と垂髪のことで、元服後には用いないことから. 〔動〕軽視する. 〔～法令〕法令を軽視する; (《左傳・昭公9年》). 〔～荣华〕〔成〕世俗的な栄華を軽く見る.
〔弁冕〕biànmiǎn ㊥〔名〕①昔の冠の一種; '冕'は尊者のもの、'弁'はこれについだ. ②首領. トップ. 同輩の中で最も優れたもののたとえ. 〔動〕首領となる. トップを切る. 〈～群英〉多くの優れたもののトップを切る.
〔弁目〕biànmù〔名〕兵士の頭目. 下士官. 下級士官の長; 現在の陸軍の班長・副班長に相当する. 〈我以为最有趣的是那～〉私が思うに最もおもしろいのはあの下士官の頭である.
〔弁言〕biànyán〔名〕㊥☞〔序解〕①.

［汴］
biàn ①河南省開封市の別称. 〈～京〉(-jīng) 〈～梁〉(-liáng) 同上. ②〔名〕姓.

［忭］
biàn 喜ぶ. うれしく思う. 〈欢～〉同上.

〔忭贺〕biànhè〔動〕㊥喜び祝う. 〈新屋落成, 众皆～〉新しい家が完成して、みなが喜び祝う.
〔忭欢〕biànhuān〔動〕㊥喜び楽しむ.
〔忭颂〕biànsòng〔動〕㊥喜び祝福する. 楽しく歌を歌って祝う. 〈毕业之日, 亲友皆来～〉卒業の日、親戚(ㄕ)や友人がみな来て喜んで祝福する.
〔忭舞〕biànwǔ ㊥＝'抃舞'
〔忭跃〕biànyuè〔動〕㊥とび上がって喜ぶ. 大喜びする.

［抃］
biàn 拍手する.

〔抃风舞润〕biàn fēng wǔ rùn〔成〕意気投合する. よく馬が合う. しっくりいく; (《宋書・孔覬傳》).
〔抃舞〕biànwǔ〔動〕㊥手を打ち小躍りして喜ぶ. 大喜びする. 楽しくて跳びはねる.
〔抃踊〕biànyǒng〔動〕㊥手を打ち躍り上がって喜ぶ. 大喜びする.
〔抃悦〕biànyuè〔動〕㊥手を打って喜ぶ.
〔抃跃〕biànyuè〔動〕㊥①楽しく跳びはねる. ②楽しく歌い舞う.
〔抃掌〕biànzhǎng〔動〕㊥拍手する. 手をたたいて賞賛する. ＝'抃手'

［苄］
biàn ☞〔語彙〕.

〔苄胺〕biàn'àn〔名〕㊗ベンジル・アミン.
〔苄叉〕biànchā〔名〕㊗ベンザル. 〔～二氯〕塩化ベンザル.
〔苄川三氯〕biànchuān sānlǜ〔連〕㊗塩化ベンゼニル.
〔苄醇〕biànchún〔名〕㊗①フェニル・カルビノール. ②ベンジル・アルコール.
〔苄基〕biànjī〔名〕㊗ベンジル. ベンジル基. 〔～氯〕塩化ベンジル. 〔～青霉素〕ベンジル・ペニシリン; 天然産ペニシリン誘導体の一つ. 〔～纤维素〕ベンジル繊維素.
〔苄腈〕biànjīng〔名〕㊗ベンゾニトリル.

［釆］
biàn 見分ける. 弁別する.

［变］(變)
biàn ①〔動〕かわる. かえる. 1)主語に変化のおこることを表す. 〈一听这话, 他的脸～了〉この話を聞くと、彼の表情が変わった. 〈天气～了, 要下雨了〉天気が変わり、雨が降りそうである. 2)'变'の後に形容詞を補語として用い、変化の結果を表す. 多く性質や状態の変化を表す. 〈天气忽然～冷了〉天候が急に寒くなった. 〈这条路本来很窄, 现在～宽了〉この道はもとは狭かったが、いまは広くなった. 3)客語を伴う. a. 客語は変化をおこすもので、主語と不可分の関係にあるもの. 〈这间屋子打扫整理以后, 完全～了样子了〉この部屋は掃除をして片づけてからは、まったくようすが一変した. 〈他又～了主意了〉彼はまた考えが変わった. 〈饭菜要多～～花样, 以促进食欲〉食事はいろいろ変化をもたせて、食欲をうながすようにしなくてはならない. b. 客語は主語が転化するもの. 〈一个～两个〉一つが二つになる. 〈少数～多数〉少数が多数となる. 〈落后～先进〉立ちおくれていたものが、先頭をいくようになる. 〈过去的荒山现在～了花果园〉かつてのはげ山が今は果樹園になった. c. '成' '为'と結んで、'变成' '变为'として用い、変化の結果を表す. 〈这个地方已经～成一个公园了〉ここはもう公園になった. 〈我们决定把附近的一座小荒山～成茶园〉我々は付近の小さいはげ山を茶畑にすることに決めた. 〈那个小城市很快就会～为一个工业中心的城市〉あの小さい町はまもなく工業中心の町になることだろう. ②〔動〕(手品を)使う. (魔術を)行う. 〈你会～戏法吗?〉あなたは手品ができますか. 〈叫他给你～一条金鱼看〉彼に手品でキンギョを出させましょう. 〈鸡蛋～母鸡, 还可以再把它～回来〉(手品で)卵をメンドリに変え、さらにそれをもとに戻すことができる. 〈这个魔术～得不错〉この手品はすばらしい. ③変わりうる. 変わってしまった. 〈～数〉変数. 〈～态〉変態. ④〔動〕売って(金に)換える. 〈把废旧物品拿出来～了钱〉廃品を出して金に換えた. ⑤事変. 突発的な出来事. 〈政～〉政変. クーデター. ⑥'变文'(☞〔語彙〕)を指す. ⑦〔名〕姓.

〔变暗〕biàn'àn〔名〕㊧曇り.
〔变把戏〕biàn bǎxi〔連〕曲芸を演じる. 手品を演じる. 〈我变个把戏给你看〉手品を見せてあげましょう. 〈四小姐在家乡时也曾见过山东人～的猴子〉四小姐は故郷にいた時にかつて山東人が曲芸をさせていたサルを見たこともある.
〔变豹〕biànbào〔動〕㊥人が出世して偉くなる. ＝'豹变'; 《周易・革》に'君子豹变'という言葉がある. 〈他时～贵非常, 今日权为途路客〉他日出世して高貴な身分となるが、今はかりそめに旅人となる; (《古今・15》).
〔变本加厉〕biàn běn jiā lì〔成〕①今までよりいっそうひどくなる; (蕭統《文選序》). 〈他犯错误受批评之后, 并没有吸取教训, 反而～, 越来越滑〉彼は過ちをしでかして批判された後、いっこうに教訓を得ることなく、かえってますますひどくなり、いよいよずるくなった. 〈周扒皮～地剥削长工〉周扒皮は今までよりいっそうひどく作男を搾取した. 〈把民众的解放换为了民众的剥削, 而且～〉民衆の解放を民衆の搾取にかえ、その上今までよりさらにひどくなった. ②㊥ますます発展・進展する.
〔变兵〕biànbīng〔名〕反乱兵.
〔变步〕biànbù〔名〕㊌ブレーク・ステップ; ダンス.
〔变不过弯儿〕biànbuguò wānr〔熟〕㊕一本気で、手加減して言えない. ＝'转不过弯儿' 〈这话我心里可有, 就只变不过这个弯儿来〉このことは私もそう思っているが、ただ(一本気で)どうも手加減してものを言うことができないのだ; (《兒女・32》).
〔变差〕biànchā〔名〕①㊖バリエーション. ＝'变分' 〔～系数〕変差系数.
〔变产〕biànchǎn〔動〕不動産を金に換える. 財産を売って金銭に換える. 〈桂迁没奈何, 特地差人回家～, 得二千余, 加利偿还〉桂遷はしようがないので、特に人をやって家に戻らせ、財産を売ってお金に換え、二千'两'余りを得たので、利息もろとも償還した; (《警世・25》).
〔变长(了)〕biàncháng(le)〔動〕長くなる. 長くする.
〔变嗔为喜〕biàn chēn wéi xǐ〔成〕怒っていたのが喜びに変わってくる. 怒りが喜びに変わる.
〔变成〕biànchéng〔動〕(…に)変わる. 変える; 〔不完〕. 〈把意识～物质力〉意識を物質力に変える. 〔～岩〕㊞変成岩.
〔变程〕biànchéng〔名〕①㊋範囲. サイクル. ②㊧レンジ.
〔变齿〕biànchǐ〔名〕(切手収集上の)目打ちバラエティー.
〔变重奏〕biànchóngzòu〔名〕㊫バリエーション. 変奏曲.
〔变脆〕biàncuì〔名〕㊧㊗脆化(ㄘ).
〔变蛋〕biàndàn〔名〕㊍ピータン. ＝'松花'
〔变低〕biàndī〔動〕低まる. 低くなる. 〈声音突然～了〉声が突然、低くなった.
〔变电〕biàndiàn〔形〕変電(の); 〔不完〕. 〔～器〕変電器. 〔～室〕変電室. 〔～所〕〔～站〕変電所.
〔变调〕biàndiào〔名〕①㊫楽譜の調子の変化. 変調. ②㊐声調の変

化. 変調;中国語の声調が、前後の声調の影響で本来の調型を変えること. たとえば'普通话'では、第3声が連続した場合、前の第3声が第2声に変化して発音されることをいう. 〖動〗(biàn, diào) ①(演奏・歌唱が)調子はずれになる. ②(色彩などが)不調和になる. ③調子が変わる. 〔～器〕機 トランスポーザー.

〔变定〕biàndìng 〖名〗化 セット. セッティング.

〔变动〕biàndòng 〖名〗①変更. 変動. 〔～不测〕変化が激しく予測できないこと. 〔～成本〕経 メーカーの生産量によって変動するコスト;例えば原料費・人件費・燃料費など. 〔～汇率〕変動為替レート. 〔～价格条款〕商 エスカレーション条項. エスカレーター・クローズ. 〔～权〕変更する権利. 〔～应力〕機 変動応力. ②移動. 変動. 〈人事～〉人事移動. 〈人员～大〉人の動きが激しい. 〈发生了很大的～〉大きな変動が起こった. ③化 バリエーション. 〔～系数〕変動係数. ④変わったこと. 〈以便倘有～,着人来请〉もし変わったことがありましたら、人をやってお招きいたします;(《老残・3》). 〖動〗動かす. (計画・地位・職場・職務などを)変動させる. 〈～次序〉順序を変える. 〈任务～了〉任務が変わった.

〔变豆菜〕biàndòucài 〖名〗植 ウマノミツバ.

〔变读〕biàndú 〖名〗= '变调〖名〗②' 〖動〗同上をする.

〔变端〕biànduān 〖動〗順調にいっていたことに突然障害がでる. 〖名〗予期せぬ変化・変更. (ある事が進行している最中の)突然の障害. 〈事情有无～〉(事態に)思わぬ変更があったかどうか. 〈事情忽然起了～〉事が突然障害を起こした.

〔变法〕biànfǎ 〖動〗①制度・法制を改変する. ②(biàn, fǎ) 白 = '变法儿' 〈凤姐又～将他的丫头一概退出〉鳳姐はあの手この手を使って彼女(尤二姐)の女中をすべて追い出しました;(《紅楼夢・68》).

〔变法儿〕biàn fǎr 又biàn fār 〖連〗方 別の方法を考える. なんとか手を尽くしてみる. いろいろな方法を用いる. あの手この手;北京, 又⑬. 〈别～淘气!〉あの手この手のいたずらはいけません. 〈变着法儿给修好了〉いろいろ手を尽くしてちゃんと修理してやった. 〈我们是国营企业,不能～算计顾客〉私たちは国営企業だから、あの手この手でお客をそろばんにのせて考えてはいけない. 〈只要多动脑筋,不会变不出法儿来〉頭をよく働かせさえすれば、なんとか方法が見つかるはずだ. 〈食堂里总是～把伙食搞得好一些〉食堂では、いつも毎日の食事を少しでもよくするために、あれやこれやと方法を考える. 〈一面这里过门,一面给他～撕掳官事〉こちらで嫁入りをする一方、彼(薛蟠)のためになんとかして裁判ざたのけりをつけましょう;(《紅楼夢・97》).

〔变法子〕biàn fǎzi 白 = '变法儿' 〈只不好说出,故每每或喜或怒,变尽法子暗中试探〉ただ口に出しては言いにくいので、それでいつも喜んでみたり怒ってみたり、いろいろ手を変え品を変えてこっそり(黛玉の心を)探ってみるのでした;(《紅楼夢・29》).

〔变方法儿〕biàn fāngfǎr = '变方儿'/'变法儿' 〈～整人〉手を変え品を変え、人をいじめる.

〔变废为宝〕biàn fèi wéi bǎo 〖熟〗廃物を、使用できるもの・有用なものにする;公害処理の方法.

〔变分〕biànfēn 〖名〗数 バリエーション. 〔～学〕数 変数法. 変分法.

〔变幅〕biànfú 〖名〗変動の幅. 〈这里雨量的～很大〉ここでは雨量の変動幅が大きい.

〔变服易名〕biàn fú yì míng 〖成〗服装と姓名とを変える. 〈象乃～,远窜于江湖间,稍避其锋焉〉(趙)象は服装と姓名を変え、遠く世間を渡り歩き、少しの間そのほこ先から避けのがれた;(《警世・38》).

〔变负荷〕biànfùhè 〖名〗機 可変荷重.

〔变感器〕biàngǎnqì 〖名〗気 バリオメーター.

〔变告〕biàngào 〖動〗御 重大な事の一部始終を告発する.

〔变革〕biàngé 〖動〗変革する. 〈～现实〉現実を変革する. 〈～自然〉自然を変える. 〈～社会〉社会を変革する. 〖名〗変革.

〔变格〕biàngé 〖名〗語 格の形態変化. 格変化. 〔不～〕(格が)不変化の. 〔名词～〕名詞の格変化.

〔变更〕biàngēng 〖動〗変更する. 修正する. 改変する. 変える. 変わる. 〈～日程〉日程を変更する. 〈～计划〉計画を変更する. 〈～航程〉航程を変更する. 〈在政治生活中过了那么久,却还不能彻底地～自己〉あんなに長い間政治生活を過ごしたのに、まだ徹底的に自分を改変することができない. 〈再过几年,境遇一定会～,你就不会像现在这样了〉数年すれば境遇は必ず変わり、あなたは今のようではなくなるはずです. 〈没有上级的许可,中途～作战方案是不行的〉上級の許可なく途中で作戦計画を変更することは許されないことである. 〖名〗変更. 修正. 改変;例～. 〈经双方同意时可作～〉双方の同意で変更することができる. 〈内容有些～〉内容に少し変更がある. 〈王主任说,要把下一次的学术交流会的发言次序做些～〉王主任によると、次回の学術交流会の発言順序を少し変更するそうだ.

〔变工〕biàn, gōng 〖動〗労働力を交換する;農業合作社成立以前にとられた農民相互間で労働力を調整する方法. 数戸の農家の人力と家畜とを組織的に集中使用し、それぞれの労働力・時間を一定の標準によって計算し、定期に決算するもの. = '拨工' 〔～队〕上記の目的をもって組織されるグループ.

〔变宫〕biàngōng 〖名〗楽 音 七音の一つ; '宫'の変調で、'宫'より半音低い.

〔变狗〕biàn, gǒu 〖動〗方 子どもが病気する. 子どもが病気にかかる;北京. 〈～孩子又～了〉子どもがまた病気にかかった.

〔变故〕biàngù 〖名〗偶然の出来事. 不幸な出来事. 思いがけない出来事. 事故. 災難. 災害. 変事. 〈他们在这几天之内没有什么意外的～〉彼らはこの数日、何も変わった出来事はない. 〈然而不过半年他一生中的另一个大～又发生了〉しかし半年もたたぬうちに、彼の一生の中でもう一つの大きな災難が起きた. 〈我同时豫期着大的～的到来〉私は同時に大きな変事の到来を予期していた;(《魯・彷・傷》). 〈只怕又有什么～〉何か変事が起こるのではないかと心配です;(《紅楼夢・119》).

〔变故易常〕biàn gù yì cháng 〖成〗古来のものを改め常態に変える.

〔变卦(儿)〕biàn, guà(r) 〖動〗豹変する. 変心する. 気が変わる. 心変わりする. 決定を反古にする. 〈昨天说得好好的,今天怎么～了?〉昨日話がついていたのに、どうして今日突然心変わりしたのだろう. 〈也许那边临时又～〉向こう側がその時になってまた心変わりするかもしれない. 〈若再有人撺掇,怕不～?〉もしも再び人がそそのかしたら、急に変更するのではありませんか;(《醒世・31》). 〈明日高登宝位,即位称君,我愿为君之后,喜筵通皆吃了,如何却又～?〉あしたからは玉座に登られ、帝王となられるとのことで、祝賀の宴まですませたものを、どうして気が変わられたのですか;(《西遊・54》). 〈呀,俺娘变了卦也!〉ああ、私のお母さんは心が変わってしまった;(《王西廂・2・3》).

〔变光星〕biànguāngxīng 〖名〗天 変光星. = '变星'

〔变光星云〕biànguang xīngyún 〖連〗天 変光星雲.

〔变害〕biànhài 〖動〗①害に変わる. ②ひどい目に遭う.

〔变害为利〕biàn hài wéi lì 〖熟〗有害なものを役にたつようにする;公害防止の方法の一つ.

〔变旱〕biànhàn 気 〖名〗乾燥化. 〖動〗乾燥化する.

〔变黑蜡伞〕biànhēi làsǎn 〖連〗植 アカヤマタケ.

〔变红〕biàn, hóng 〖動〗共産主義思想を身につける.

〔变红(了)〕biànhóng(le) 〖動〗赤くなる.

〔变化〕biànhuà 〖名〗①変化. 変遷. 変動. 変異. 変差. 変質. 変性. 変貌. バリエーション. 〈心理～〉心理の変化. 〈病状的～〉病状の異変. 〈化学～〉化学変化. 〈翻天覆地的～〉天地がひっくり返るほどの変化. 〈各个领域都发生了巨大的～〉各分野でめざましい変貌をとげた. 〈起～的是杜丁训练〉変化が起きたのは杜丁訓練である. 〔～百出〕成 変化の多いこと;(《唐書・藝文志》). 〔～表〕語 1)語形活用表. 語形変化表. 2)例説. 挙例法. 〔～率〕1)機 レート. 2)化 変化率. 〔～球〕体 変化球;野球. 〔～人〕宗 人に生まれ変わった仏・菩薩;仏教語. 〔～统一〕美 美の形式において秩序と連続性をそなえ、単調でもなく無味乾燥でもない、すなわち変化もあり統一もあること. = '多样统一' 〔～性〕機 可動率. 〖動〗①変わる. 変化する. 〔～多端〕成 めまぐるしく変わる. 例〈那个人说话、办事不把牢,而且～,谁都信不过他〉あの人は言うことなすことがいいかげんで、ころころ変わるから、だれもあの人を信用できない. 〔～莫测〕成 変化が大きくて、測り知れない. 変幻して予測できない. = '变幻莫测';(韓愈《殿中少監馬君墓誌》). 例〈天气的～〉天気の変化が大きくて、測り知れない. 例〈没有东西再比人生～的〉人生以上に変幻きわまりなく予測できぬものはない. 〔～万端〕成 変化きわまりなし. 変化がきわめて多いことの形容. 例〈佛法广大无边,～〉仏法は広大無辺, 変化の妙はきわまりありません. 〔～万千〕よく変わる. めまぐるしく変わる. 例〈她仿佛就落在一个～的梦里〉彼女はまるでめまぐるしく変わる夢の中に落ちたようだった. 〔～无常〕成 変動常ない. 変化常ない. 猫の目のように変わる;(《荘子・天下》). 例〈高原的气候～〉高原の気候は刻々と変わる. 〔～无端〕成 変化きわまりない. 例〈只有道教学成,长生不死,～〉ただ道教だけが不老不死を学び、変化無限である;(《古今・13》). 〔～无穷〕成 変化きわまりない. たえまなく変化する. 例〈一条简单的马鞭子,拿到他手里,就成了～的宝物〉一本の簡単なむちも彼の手に握られるや、変幻自在の宝物になってしまう. ②意見を変える. 心変わりする. ③変質する. 変色する.

〔变坏(了)〕biàn, huài(le) 〖動〗悪くなる. 〈脸色～了〉顔色が悪くなった.

〔变换〕biànhuàn 〖動〗変える. 切り替える. 場所を入れ替える. 交換する. 変換する. 〈～战术〉戦術を切り替える. 〈～位置〉位置を入れ替える. 〈～手法〉手法を変える. 〈海水的颜色常常在～〉海の色が常に変化している. 〈但是林代表第三次～句法喊了〉しかし林代表は3度目に言い方を変えて叫んだ. 〈排球比赛中,队员们不断～位置是十分重要的〉バレーボールの試合中、絶えず選手たちが位置を入れ替わることは非常に重要である. 〖名〗切りかえ. 転換. 〔～标牌〕機 切り換え表示板. 〔～步〕体 ツー・ステップ;ダンス. 〔～跳〕体 チェンジ・ホッピング. 〔～操作〕機 切り換え操作. 〔～电子〕電 転換電子. 〔～反应〕化 変換反応. 〔～范围〕機 切り換えレンジ. 〔～方向〕体 方向転換. 〔～接点〕機 トランスファー接点. 〔～论〕変換理論. 〔～率〕化 変換率. 〔～器〕1)機 トランスレーター. トランスダクター. トランスパーター. 変換器. 2)化 チェーンジャー. 〔～手柄〕機 レバー・チェンジ. 〔～系数〕1)変成比. 2)電 転換分率. 転換率. 〔～阵地〕軍 陣地変換. = '转移阵地' 〔～作用〕

(化)変成作用.

[变幻] biànhuàn〔動〕容易に変わる. 速やかに変わる. とりとめもなく変化する. 不規則に変化する. 〈～人形〉人の格好に変わる. 〈信号灯～着颜色〉信号灯の色がぱっぱっと変わっている. 〈它～出各种奇妙的声音〉それはさまざまな妙なる音に変わった. [～莫测]〔成〕変幻きわまりなく予測できない. ＝'变动不测', '变化莫测'; (《封神演義·44》). [～无常]〔成〕変幻常ない. [～无端]〔成〕変幻きわまりない. [风云～]〔成〕変化が複雑で迅速なたとえ.

[变黄] biànhuáng〔動〕黄色に変わる. 〔名〕(印)黄変. 焼け. ＝'黄变'

[变计] biànjì〔動〕方針や計画を変える. 〔名〕(書)臨機応変な策略.

[变价] biàn, jià〔動〕①(売り出すため)品物を時価に換算する. 〈～出售〉時価に換算して売りに出す. ②(財産などを処分して)換金する. 売ってお金に換える. 〈有一天, 他说有几件东西, 本来是心爱的, 此刻手中不便, 打算拿来～〉ある日, 彼はいくつかの品物はもともとても大事にしているものなのだが, ただ今手元不如意のため, 持ち出してお金に換えたいと言った; (《二十年·5》).

[变角机翼] biànjiǎo jīyì〔連〕(空)二重溝フォーラー·フラップ. 下げ翼; 翼の角度を変えられる翼.

[变脚儿的] biànjiǎorde〔名〕(方)形が左右に分かれていない靴. 左右どちらの足にでも履くことができる靴; '认脚儿的'〔左右別々で, 履きかえられない靴〕に対して; [北京].

[变节] biàn, jié〔動〕①変節する. 転向する. 寝返る. 〈他变了节了〉彼は変節した. 〈我见过不少的人为女人的缘故堕落～〉私は多くの人が女のことで堕落し, 変節するのを見てきた. [～分子]変節分子. ②(旧)過ちを正す. 善人に立ちかえる. 改心する.

[变径套] biànjìngtào〔名〕(機)錐持たせ. [钻头～]同上.

[变旧(了)] biànjiù(le)〔動〕古くなる. 古めかしくなる. 〈时间长了, ～了〉時間がたって古くなった.

[变局] biànjú〔名〕非常事態. 非常の場合. 揺れ動いて安定していない情勢. 〈应付～〉非常事態に対処する. 非常事態に対応する.

[变口] biànkǒu〔動〕各地の方言を用いる; 北方の歌や語り物での言葉.

[变例] biànlì〔名〕平常の規則·習慣と異なる事例や条例.

[变脸] biàn, liǎn〔動〕①(急に)表情を変える. 顔色を変える. 反目する. 突然怒り出す. ＝'翻脸'〈他们谈得很投机, 怎么突然～了?〉彼らは意気投合して話し合っていたのに, どうして突然仲たがいしてしまったのか. 〈代儒已经变着脸, …〉(賈)代儒はすでに顔色を変えていて, …; (《紅樓夢·82》). 〈他两个变了脸, 各逞英雄〉両人は反目して, おのおの英雄ぶりを発揮する; (《西遊·43》). [～变色](方)(怒ったり, 恥ずかしい時に)顔色を変える; [四川]. ②中国伝統演劇で演者が舞台上で一瞬にして顔の色を変え, 人物の感情の起伏や役柄の変化を表す.

[变量] biànliàng〔名〕①(数)変量. 加減. [～分析](土)分散分析. [～活塞泵](機)可変ピストン·ポンプ. [～器](電)トランスパーター. [～数列]量の特性の数量の大小によって分類し配列して得た統計資料. ②(化)チェンジ. [～泵] 1)バリアブル·ポンプ. 2)(機)可変吐出量ポンプ. ③(電)変量. 変数.

[变流器] biànliúqì〔名〕(電)変流器.

[变率] biànlǜ〔名〕単位時間内の変動率.

[变绿红菇] biànlǜhónggū〔名〕(植)①ベニタケの類. ②アイタケ.

[变乱] biànluàn〔名〕動乱. 混乱; 戦争などによって起る. 〈家里的～〉家庭内のもめごと. 〈自从幼年, 经过多少次～〉幼年のころよりこの方, いくたびも動乱をくぐりぬけてきた. [～不测]〔成〕変乱計り知れない. 〔動〕①(秩序·社会が)乱れる, 混乱する. 〈谁想～到此也呵!〉このようにまで乱れるとは予想外である; (《元曲外·單刀會·1》). ②(書)変更することによって混乱させる.

[变卖] biànmài〔動〕(財産や家具什器などを)売って金にする. 現金に換える. 〈～戒指〉指輪を金に換える. 〈～家产〉財産を売って金にする. 〈去～你所有的, 分给穷人!〉あなたの持ち物を売ってお金に換え, 貧しい人に分けなさい. 〈把斗争的果实拿到集上来～〉闘争して勝ち取ったものを市に持って行って売って金に変える. 〈你叫拿这金子～偿还〉あなたはこの金塊を売って(借金を)返させなさい; (《紅樓夢·107》). 〈把家私～, 未尽其半〉家の財産を売り払って現金に換えたが, 半分にも足りなかった; (《醒世·1》). 〈只拣精华之物留下, 其他都～, 不下数万金〉りっぱなものを選んで残し, そのほかのものはすべて売りに出したところ, 金数万をドりません; (《警世·22》). [～一空]売ってきれいになくなる. (例)〈她退休时, 把在外地的房产都～, 方才回老家以享天年〉彼女は退職する時に, 異郷の地の家財産をきれいに処分して金に換え, それから故郷に帰って老後を送り天寿を全うした.

[变貌变色] biàn mào biàn sè〔成〕顔色が変わる; 心に後ろ暗いところがあり, 人に知られるのを恐れて. 〈见了我, 便脸上～, …〉私と顔を合わせると, はっと顔色を変え, …; (《紅樓夢·81》).

[变灭] biànmiè〔動〕(書)変化し滅びる. 壊滅する.

[变魔术] biàn móshù〔連〕手品をする. マジックを使う. ＝'变戏法'

[变浓热] biànnóngrè〔名〕(機)トータル·ヒート.

[变弄] biànnòng〔動〕何とかして手に入れる. できる限りの方法を考えて探す. 〈一定就是龄官儿要什么, 他去～去了〉きっと齢官が何か欲しがったので, 彼がそれを何とか手に入れようとして行ったのでしょう; (《紅樓夢·36》).

[变皮变不了瓤] biàn pí biànbuliǎo ráng〔諺〕ウリの皮の色は変わっても, 中身のわたは変わらない. (喩)外観は変わっても, 内容は一向に変わらない.

[变频] biànpín〔名〕(電)フリケンシー·コンバーション. 周波数変換. [～管]変周管. 変換管. 周波数変換管. [～器]コンバーター·トランスジューサー. フリケンシー·コンバーター. 周波数変換器. 変換機.

[变起仓卒] biàn qǐ cāng zú〔成〕急に動乱が起こる. 〈龚端, 奚胜见～, 急引兵来救应〉龔端と奚勝は急に動乱が起こったと見るや, 急いで兵を率いて応援にかけつけた; (《水滸·108》).

[变迁] biànqiān〔名〕移り変わり. 変遷. 〔動〕移り変わる. 変遷する. 〈万物～〉万物は流転する. 〈景物～〉景物が移り変わる. 〈局势～得很快〉情勢はめまぐるしく推移する.

[变腔] biàn, qiāng〔動〕声の調子を変える. 〈说着我也变了腔了〉話しながら私も声の調子を変えた.

[变曲点] biànqūdiǎn〔名〕(数)変曲点.

[变刃] biànrèn〔名〕(体)チェンジ; フィギュア·スケート. [～结环形]チェンジ·ループ. [～括弧形]チェンジ·ブラケット. [～3字形]チェンジ·スリー. [～双3字形]チェンジ·ダブルスリー. [～形]チェンジ.

[变日线] biànrìxiàn〔名〕(地)日付変更線.

[变色] biàn, sè〔動〕①色が変わる. 〈哎呀! 这幅国画有点～了!〉おや, この中国画はちょっと色が変わってしまった. 〈这种墨水永不～〉この種のインクはいつまでも色が変わらない. [～(铅)笔]湿ると紫色に変わる複写用の鉛筆. コピー用ペン. ＝'拷贝笔' [～红菇](植)ヨヘイジ. [～镜][～眼镜]変光サングラス; 光の強さによってレンズの色が変わるサングラス. [～龙](動)カメレオン. ＝'变色蜥蜴' (喩)日和見主義者. 風見鶏的な人. (例)〈那个家伙是个～, 小心受骗!〉あいつは日和見主義だから, だまされないように気をつけろ. (例)〈搞政治, 要有一定的主张, 不能看风使舵, 当～〉政治をするには一定の主張がなければならず, 場当たりですませ, 風見鶏になってはいけない. [～漆]変色ペイント; 温度によって色が変わるペンキ. [～染料]変色染料. [～沙蜥](動)オビガマトカゲ. [～树蜥](動)イロカエカロテストカゲ. [～兔](動)ユキウサギ. [～蜥蜴](動)＝'变色龙' ②顔色が変わる. 顔色を変える. 〈勃然～〉かっとなって顔色を変える. 〈革命先烈在敌人刑场上做到了脸不～心不跳, 体现了一个革命者的英雄气概〉革命烈士は敵の刑場で顔色一つ変えず, びくともせず, 革命家の英雄的気概を表した. 〈～含悲〉表情が変わって憂い顔になる; (《兒女·12》). 〈处仲～曰: …〉処仲が顔色を変えて…と言った; (《語林》). 〔名〕(biànsè) ①変色. ②(化)褪色. 退色.

[变闪长岩] biànshǎnchángyán〔名〕(鉱)変閃緑岩.

[变声] biànshēng〔名〕①声変わり. ②(音)'变宫' '变徵'をいう. ③(音)'五音'中の'徵 zhǐ'と'羽'の二音をいう.

[变生不测] biàn shēng bù cè〔成〕不測の事態が起こる. 天災は忘れたころにやってくる; (《紅樓夢·44》).

[变生肘腋] biàn shēng zhǒu yè〔成〕変事が身近に起こる; (《三國志·蜀志·法正傳》).

[变石] biànshí〔名〕(鉱)金緑石. アレキサンドライト; 宝石.

[变瘦] biànshòu〔動〕やせる. 〈生了一场病, ～了〉病気にかかってやせた. 〈原来很胖, 现在～了〉もとはとても太っていたが, 今はやせた.

[变数] biànshù〔名〕(数)変数. [～法](数)変数法. [～方程](数)媒介変数方程式. [～杠杆](機)ギヤ·レバー. 変速てこ.

[变衰] biànshuāi〔動〕(書)(草木が)変色し衰える. 〈草木～行剑外〉草木が変色し衰えた, この四川地方をさまよっている; (杜甫《恨別》詩).

[变死] biànsǐ〔動〕(方)自分から死を求める. (喩)とり返しのつかないことをする. ＝'作死'; (例).

[变速] biànsù〔名〕変速. 速度変換. 速さを変えること. [～齿轮](機)スピード·ギヤ. 速度変換歯車. [～电动机](機)変速電動機. [～范围](機)速度域比. 切り換えレンジ. [～飞轮](機)チェンジ·ギヤ; 自動車. [～杆](機)変速レバー. スピード·チェンジ·レバー. ギヤ·レバー. [～杠杆](機)選択てこ. [～滑轮](機)スピード·プーリー. [～机](機)変速機. [～流](水)変速流水. [～轮](機)チェンジ·ホイール. [～皮带](機)スピード·ベルト. [～器](機)変速器. トランスミッション. チェンジ·ギヤ. 変速装置. [～球](体)チェンジ·アップ. チェンジ·アップ·ボール; 野球. [～手柄](機)速度変換レバー. スピード·チェンジレバー. [～箱](機)トランスミッション·ケース. ギヤ·ボックス. [～运动] 1)(機)変速運動. 2)(物)変速運動. ＝'非匀速运动' [～装置](機)転換装置; 自転車. [～自行车]変速ギヤ付き自転車. (例)〈每人各得价值二百二十元的～一辆〉それぞれ, 220'元'もする変速ギヤ付き自転車をもらう.

[变态] biàntài〔名〕①(感覚機能の)異常. 変態; '常态'に対して. [～反应](医)アレルギー. ＝'变应' [一素](医)アレルギン. [一性鼻炎](医)アレルギー性鼻炎. [～生存](医)アロビオーゼ. [～式]

㊈ バロック．［～心理］変態心理．［—学］㊖ アブノーマル・サイコロジー．②（動物・昆虫・植物などの）変態．［～发育］変態発育．［～根］㊝ 植物の中で、呼吸、繁殖、攀縁㍍、吸収などの役割をする根．［～凝固］㊏ 異常凝結．［～退火］㊜ 変態焼なまし．［～叶］㊝ 植物の通常の葉と異なっている葉．＝‘变形叶’ ④ ㊓ トランスフォーメーション．［～反应原］アレルゲン．〔動〕㊀＝‘变泰’

［变泰］biàntài〔動〕㊔ 出世する．状況が良くなる．〈贫贱之人，一朝～，得了富贵〉貧乏で身分の低い者が、ある日突然出世して、富と地位を得た；（«初拍•22»）．〈这未发迹的好汉，却姓甚名谁？怎地发迹～？〉このまだ出世していない好漢は、いったいだれなのか．どのようにして出世するのか；（«古今•15»）．㊟ ㊀では‘变态’とも書く．

［变体］biàntǐ〔名〕本来の形状から変化したもの．変体．［～音程］㊗ 半音階の音程．

［变天］biàn，tiān〔動〕① 天気が変わる．晴天が雨天になる．〈要～了〉雲ゆきがあやしくなってきた．② 世の中が（否定的に）変わる；政体・制度の変化．［～帐］反動勢力が再びみずからの地位を回復しようとすること、またその役にたてようとしてもっている証文・契約書の類㌶；1960～61年の経済困難期に、この証文を貧農・下層中農にちらつかせて脅迫したという．

［变通］biàntong㊇ biàntōng〔動〕（既定の方法を）融通して適応させる．機転を利かす．臨機応変にする．運用に幅をもたせる．〈～办法〉やり方を実情に順応させる．〈这些大兵有他们～的办法〉これらの兵士には融通の利くやり方がある．〈兄弟有个～的法子〉私にうまい方法があります；（«官場•55»）．〈你甚不～〉あんたはわからず屋だね；（«西遊•54»）．［～办理］融通を利かせて処理する．〔名〕融通のある運用；〔個～〕．〈对教学计划做适当的～〉教学計画を、適当に融通をもたせて運用する．

［变头(儿)］biàntou(r)〔名〕変わりばえ．変えるだけの価値．〈大有～，非变不可〉大いに変えるだけの価値があり、変えなければいけない．

［变为］biànwéi〔動〕（…に）変わる，変える．変えて（…に）する；〔不完〕．〈～实际的力量〉実際の力に変わる．〈把荒漠～绿色的原野〉荒涼とした砂漠を緑の原野に変える．〈由被动～主动〉受動から能動に変わる．

［变位］biànwèi〔動〕変位する．位置が変わる；特に地殻の断裂面に沿って相対的移動が起こり、もとの位置が変わることをいう．〔名〕① 変位．② ㊏ デフレクション．

［变味(儿)］biàn，wèi(r)〔動〕（食べ物の）味が変わる．〈昨天做的菜，今天～了〉きのう作った料理は、今日は味が変わっている．

［变温］biànwēn〔動〕温度が変化する；〔不完〕．［～层］㊋ 対流圏．［～动物］㊍ 冷血動物．変温動物．〔名〕㊌ 変温．［～浸种］㊐ オオムギ・コムギの黒穂病予防のため、温度の違った水の中に入れて種を殺菌する方法．

［变文］biànwén〔名〕㊈ 唐末五代の語り物文学の一種；韻文と散文とを交えて、仏教説話を中心に広範囲にわたる故事を述べる．

［变细］biànxì〔名〕㊘ やせ．ほそり．

［变戏法(儿)］biàn xìfǎ(r)〔連〕手品をする．［～的］手品師．手品使い．［—亮手帕］〔歇〕手品師がハンカチに仕掛けのないことを見せる．㊙（‘没藏没掖’と続き）何も隠しだてしない．種も仕掛けもない．〔名〕（biànxìfǎ(r)）① 手品．魔術．〈看～〉同上を見る．② 人をだます手段．

［变相］biànxiàng〔動〕㊕ 人相・姿・形を変える．様変わりする．〈～地侵蚀组织〉姿を変えて組織をむしばむ．〈～地没收他们原来的封地〉彼らの元々の領地を形を変えて没収した．〈这不是～地在骂我嘛〉これでは妙な角度から私をこきおろしているようなもんじゃないか．〈彩票是～的赌博〉宝くじは形を変えた賭博㌔である．〈其次是村人对于他的敬畏忽而～了〉その次は村人の彼に対する畏敬㍉が突如様変わりしたことである；（«魯•吶•阿»）．〔名〕① 変容．形の上での変化．［～剥削］形を変えた搾取．［～工资］㊎ 代替賃金．［～降价］㊎ 形を変えた値下げ；商品の定価を変えずに、商品の質や量を変えるやり方で形成された商品価格の実質的値下げ．［～劳改］形を変えた労働改造．［～失业］形を変えた失業；林彪㌘が文革中、幹部学校に幹部を‘下放’することを諷刺した言葉という．［～体罚］形を変えた体罰．［～涨价］㊎ 形を変えた値上げ；商品の定価を変えずに商品の質や量を変えるやり方で形成された商品価格の実質的値上げ．㊙〈～是违反价格政策和物价纪律的错误行为〉形を変えた値上げは、価格政策と物価規律に違反する誤った行為である．② ㊛ 変相；仏教語．

［变向］biàn，xiàng〔動〕① 方向を変える．〈不会～〉方向を変えるようなことはない．② 方向がわからなくなる．方向を見失う．〈不常出门的人容易～〉あまり外出しない人はよく方角を誤る．

［变心］biàn，xīn〔動〕変心する．心変わりする．〈恨朋友变了心〉友達が心変わりしたのを恨む．〈她对我并没有～〉彼女は私に対して心変わりしてはいません．〈从打你哥哥一回来，就跟我～了〉あんたの兄さんは帰って来てから私に対して心変わりした．

［变新］biànxīn〔動〕新しく変わる．変わって新しくなる．〈全国妇女一个不剩都～〉全国の婦女が一人残らず新しく変わる．

［变星］biànxīng〔名〕㊝ 変光星．

［变形］biànxíng〔名〕変形．変態．ひずみ．［～测定器］㊏ ひずみ測定器．［～虫］アメーバ．［—(性)痢疾］アメーバ赤痢．［—状］アメーバ状．［～度］㊉ 変形能．＝‘变形性’［～功］㊏ 変形仕事率．［～工序数］㊏ 変形工程数．［～镜头］アナモフィック・レンズ．［～菌］㊝ 変形菌．粘菌．［～理论］㊏ 全ひずみ理論．［～能］㊏ ひずみのエネルギー．［～能量］㊏ 形状ひずみエネルギー．［～系数］㊑ 変形系数．［～性］㊉＝‘变形度’［～愈合］㊖ 変形癒合．〔動〕（biàn，xíng）① 変形する．形が変わる．〈车身～了〉車体がひずんだ．〈这个零件已经～〉この部品はすでに変形している．② 特に童話や神話などで、人が動物の姿に、動物が人の姿に変わる．

［变型］biànxíng〔名〕変体．変状．

［变性］biànxìng〔名〕① 変質．変性．［～毒素］1)㊓ アナトキシン．変性毒素．2)㊖ アナトキシン．［～剂］㊓ 変性剤．［～酒精］㊓ 変性アルコール．デネチャード・アルコール．［～土壤］㊉ バーティソル．［～作用］㊖ 変性作用．② ㊏ トランスフォーム．〔動〕変化する．変性する．

［变性人］biànxìngrén〔名〕性転換した人．

［变修］biànxiū〔動〕修正主義に変わる．〈存在着～的危险〉修正主義に変わる危険が存在する．

［变旋光］biànxuánguāng〔名〕㊓ 変旋光．

［变压］biànyā ㊒〔動〕電圧を変える．〔名〕変圧．トランスフォーム．［～比］変成比．［～表］バリオメーター．［～计］スタトスコープ．［～器］変圧器．トランス；日語．［—油］㊐ トランス油．変圧器油．［～所］変電所．［～系数］変成比．

［变颜变色］biàn yán biàn sè〔成〕（恐れ・怒りで）顔色を変える．〈立刻脸上～的〉すぐに顔色が変わった．

［变眼猴儿］biànyǎnhóur〔名〕㊄ 表情を変えやすい人．激しやすい人；〔北京〕．

［变眼色］biàn yǎnsè〔熟〕目の色を変える；焦ること．

［变样(儿)］biàn，yàng(r)〔動〕姿・態度が変化する．変容する．様変わりする．型が変わる．〈什么都变了样了〉何もかも様変わりした．〈几年没见，他还没～〉何年も会っていなかったのに、彼はまだ変わっていない．

［变叶］biànyè〔形〕㊝ 変葉（の）；〔不定〕．［～景天］コモチマンネングサ．［～裸实］ハリツルマサキ．［～木］ヘンヨウボク．

［变异］biànyì〔名〕㊒ 変異．［～程度］㊉ 変異度．［～凤尾蕨］㊝ オオバノチジョウシダ．［～鳞毛蕨］㊝ イタチシダ．［～铁角蕨］㊝ ヒメイワトラノオ．［～因子］㊝ 突然変異因子．［～性］㊉ 変異性．〔動〕変異する．

［变易］biànyì〔動〕（既定のものを）変更する，変える．改変する．変化する．〈～方针〉方針を変える．〈终于消失遗忘于时代发展～中〉ついに時代の発展や変化のなかで消失し忘れられる．〈自朝廷用王安石为相，～祖宗制度，…〉朝廷が王安石を宰相にしてからというもの、祖先からの制度を変えて、…；（«警世•4»）．〈孰料夫人以恩成怨，～前姻〉意外にも夫人は恩を仇㌂とし、さきに決めた婚姻を変えた；（«王西廂•3•1»）．

［变音］biànyīn ㊇〔名〕変音．〔動〕（biàn，yīn）音が変わる．

［变应］biànyìng〔名〕㊖ アレルギー．［～素］アレルギン．［～性］アレルギー性（の）．＝‘变态反应’［—肺炎］アレルギー性肺炎．［—休克］アレルギー・ショック．

［变应原］biànyìngyuán〔名〕㊓ アレルゲン．

［变元］biànyuán〔名〕㊫ 引数．

［变造］biànzào〔動〕変造する．〈～有价证券是犯罪的行为〉有価証券を変造することは犯罪行為だ．［～票］変造切手．

［变诈］biànzhà〔動〕㊎ 偽る．だます．＝‘作假’、‘欺骗’

［变址］biànzhǐ〔名〕㊫ インデックス、インデックス修飾．インデックシング．［～寄存器］インデックス・レジスター．［～数］インデックシング．変更子．モディファイ．

［变徵］biànzhǐ〔名〕㊎ ㊗ 七音の一つ；‘徵’の変調で、‘徵’より半音低い音．

［变质］biàn，zhì〔動〕① 変質する．〈这些药已经～，不能再吃了〉この薬は変質してしまい、もう飲むことができなくなった．② 思想的に変わる．〈他当了干部以后，多吃多占，损公肥私，贪污腐化，早已蜕化～了〉彼は幹部になった後、欲深く取り込み、大衆の利益を損ね、自分の懐を肥やし、汚職にまみれ、とっくに堕落している．〔名〕（biànzhì）① 変質．変性．［蜕化～分子］堕落変質分子．［～剂］㊐ イノキュラント．［～铝土］㊉ 退化アリット．［～权］㊒ 物の所有者が自由にその物の性質をかえる権利．［～土］㊉ 変質土．［～岩］㊍ 変成岩．［～作用］㊍ 変成作用．② ㊓ 劣化．③ ㊏ トランスフォーム．

［变种］biànzhǒng〔名〕㊒ 変種．突然変異．

［变子］biànzǐ〔名〕㊑ 不安定な粒子．

［变奏］biànzòu〔名〕㊗ 変奏．［～曲］変奏曲．バリエーション．

［变阻器］biànzǔqì〔名〕㊒ 変抗器．レオスタット．加減抵抗器．抵抗器．

［变嘴脸］biàn zuǐliǎn〔連〕㊀ 顔のようすが変わる．顔色を変える；怒ること．〈你爹原不肯放你出去，是我～的说了，他才依我〉もともと

あなたのお父さんはあなたを出したがらなかったが、私が怒って言ったので、やっと私の言うとおりにした；（《照世盃・3》）．

[便(一)] biàn ①便利な．都合がよい．〈行人称～〉通行する人が便利がる．〈～于携带〉携帯に便利である．〈让你姨妈坐了，大家才～〉おばさまに座っていただきなさい，それでこそみなが具合がよい；（《紅樓夢・41》）．②簡単な．礼儀作法からいって正式でない．〈家常～饭〉☞〔語素〕（☞ '便饭(儿)'）．〈～衣〉平服．ふだん着．③都合のよいとき．〈得～就送去〉ついでがありしだいお送りします．④〔副〕＝'就〔副〕'；多く書面語に用いる．〈天刚亮，他～下地干活去了〉夜が明けると，彼はすぐに畑へ野良仕事に行った．〈听了这消息，他～出去告诉大家〉このニュースをきくや，彼はみんなに知らせに出て行った．〈这少年～是闰土〉この少年が閏土である．〈如果身体健康，～不易生病〉体が丈夫なら，そう病気にかからない．〈你但有酒后，～特故里来俺这里〉酒があると，すぐにわざわざ私の所にやって来る；（《元曲・神奴兒・1》）．〈如赢不得我，你～离了我这里去休！〉もしこのわしを打ち負かすことができなかったら，ここを出て行くんだぞ；（《清平・楊溫》）．〈又有宋江领至九人，～成三十二人〉また宋江が9人をつれてまいりましたので，32人となります；（《宣和》）．〈两日～回〉二日ですぐ帰る；（《新編五代》）．⑤〔接〕たとえ…でも；しばしば'也''而''亦'と呼応する；多く書面語に用いる．＝'就是'，'即使'〈～坐到晚上，他也不出来见你〉晩までお待ちになっても，彼はあなたにお目にかかりません．〈你～就长出些个胡子来，我也不理你〉あんたがひげをわずかばかりはやしても，私はあんたを相手にしない；（《元曲・謝金吾・1》）．〈～死而无怨〉死んでも恨みなし；（《元曲・竇娥冤・2》）．〈金冠～与我后怎带得〉金冠をたとえ私にくれても，どうしてかぶれよう；（《劉知遠》）．☞'就''接'〔注〕④⑤の'便'は書面語に残った中・近世の中国語．⑥〔動〕㊄借りる．貸す．＝'借'；㊥．〈～仔一斗米〉コメを1'斗'借りた．〈～拔侬一斗米〉あなたにコメを1'斗'貸してあげる．⑦〔副〕（'～不'となり）反語の語気を表す；多く書面語に用いる．〈姑舅做亲，～不败坏风俗？〉いとこ同士（父の姉妹の子と母の兄弟の子の間柄）で縁組みをするのは，風俗を損ねるのではなかろうか；（《元曲・神奴兒・1》）．⑧〔副〕…であることは…だが；同じ語の間におき，そのことの確認を表す；多く書面語に用いる．〈好～好，只少些盐醋〉よいことはよいが，ただ少し塩と酢が足りない；（《元曲・竇娥冤・4》）．⑨〔副〕逆接を示す；多く書面語に用いる．〈虽有布施之缘，心里～生轻贱〉お布施をしたという縁はあるけれども，心の中では軽蔑していた；（《變文・醜女緣起》）．⑩〔名〕姓．∥㊁ pián

[便安] biàn'ān〔形〕㊊便利で静かである．

[便罢] biànbà〔助〕㊊それで結構です．それまでのことである．〈买便买，不买～〉買うならさっさと買いな，買わなきゃあそれまでのこと；（《古今・1》）．

[便闭] biànbì ＝'便秘'

[便辟] biànbì〔動〕㊊機嫌をとる．〈～趋走〉機嫌をとって走り回る；'趋走'は速く走る意；（《宣和》）．

[便步] biànbù〔名〕①㊊道足；隊列行進の歩き方の一つで，自由な姿勢で歩くこと．↔'正步'［～走］道足（進め）．楽に進め；号令．②㊊自然歩；体操．

[便不] biànbù〔副〕㊊まさか…ではあるまい．〈不曾汤个水米，～饿损卑末〉飲み物も，食べ物も作ってくれない，まさか私めを飢え死にさせようというのではあるまいな；（《董西廂・3》）．

[便菜] biàncài〔名〕有り合わせの料理．普通のおかず；宴席などの豪華な料理以外のもの．

[便餐] biàncān〔名〕＝'便饭(儿)'〔動〕'便饭(儿)'を食べる．〈昨晚在饭庄～〉ゆうべはレストランで'便餐'を食べた．

[便茶] biànchá〔名〕粗茶．

[便车] biànchē〔名〕①ついでの車．②自家用車．〈她家里做生意，有～〉彼女の家は商売をしており，自家用車がある．

[便池] biànchí〔名〕便壺．

[便处] biànchù〔名〕㊊①都合のよい所．②都合のよい機会．うまい機会．〈得～〉よい機会がある．

[便船] biànchuán〔名〕便船．幸便の船．ついでの船．〈等待～〉便船を待つ．〈到镇江有～在此〉鎮江に行くのなら，行く船がありますよ；（《醒世・20》）．

[便袋] biàndài〔名〕①買い物袋．②㊊書類を入れる木綿の袋；持ち歩きに便利．

[便当] biàndang〔形〕㊄使いやすい．便利である．手ごろである．（時が）都合がよい．適当である；もと㊥．〈东西不多，收拾起来很～〉物が少ないから片づけるのは簡単だ．〈要买火车票，打个电话就可以给送来，～得很〉汽車の切符を買うときは，電話をかければ持って来てくれるのでとても便利だ．〈还是换一换～〉やはり取りかえた方が都合がよい；（《魯・故・非》）．〈单身人过河，很～的〉供のない人が黄河を渡るには，たいへん好都合である；（《老殘・16》）．〈你住在那里可～么？〉あなたはそこに住んで，いったい便利なんですか；（《二十年・10》）．〈他若说不～，…〉もし彼女が都合が悪いと言って，…；（《金瓶梅・3》）．〈休往旅客中去，就向后花园中万卷堂上安歇呵，可也～〉旅館に行くことはない，このまま裏の庭園の万巻堂でやすんだら好都合というものだ；（《元曲・傷梅香・楔子》）．〈挈取成保自随，乃为～〉成保を身近につれてゆけば，それで都合がよいというものだ；（《新編五代》）．

[便道] biàndào〔名〕㊊ついでの道．道すがら．通りがかり．〈～奉候〉ついでにお伺いいたします．〈～还家〉ついでに故郷へ帰る；（《二拍・9》）．〔接〕㊊たとえ…でも．＝'即使'〈我有万夫不当之勇，～那厮们全伙都来，也待怎生！〉私には万夫不当の勇があるから，たとえやつら全員がやって来ても，どうということはない；（《水滸・57》）．

[便道(儿)] biàndào(r)〔名〕①歩道．人道．＝'人行道'［人行～］歩道．②近道．〈走～〉近道をする．〈是贪走～的人，用鞋底造成的〉近道をしたがる人が靴の底で踏みならして造ったものだ；（《魯・吶・藥》）．③仮設道路．

[便道做] biàndàozuò〔接〕㊊たとえ…でも．＝'即使'〈～是亲，未必就该是他掌把家私！〉たとえ身内でも，彼が財産を握るべきだとは限らないわ；（《初拍・38》）．

[便得] biàndé ㊊〔助〕…でよろしい．…すればよい．〈书也只是熟读常记在心头～〉本もただ熟読し，常に心の中に刻めばよろしい；（《朱子全書》）．〔接〕…でさえあれば．［～一片橘皮吃，切莫忘了洞庭湖］〔諺〕ミカンの皮一切れでも食べる機会があれば，洞庭湖を思い出してください．㊎大もと・根源を忘れない．例〈～，这条计干娘几时可行？〉ミカンの皮を一切れでも食ったら，決して洞庭湖を忘れちゃいけない．この計略はおっかさん，いつやれるんだい；（《金瓶梅・3》）．

[便地] biàndì〔名〕㊊（軍事上）有利な地形．

[便殿] biàndiàn〔名〕旧時，天子の休息所；'正殿'に対する別殿をいう；皇帝が休憩したり，食事をとったりする宮殿．

[便毒] biàndú〔名〕㊥よこね．横痃．

[便繁] biànfán〔形〕㊊しきりである．頻繁である．〈来往～，不能悉载〉（詩の）やりとりは頻繁であり，全部を記すことはできない；（《飛烟》）．

[便饭(儿)] biànfàn(r)〔名〕有り合わせの食事．日常の食事；レストランでは宴席以外の料理を指す．〈吃了点～〉簡単な食事をした．〈家常～〉1)同上．〈准备下一顿～一壶酒〉有り合わせの食事と一瓶の酒を準備した．〈老李，晚上到家吃个～〉老李，夜，うちへ来て食事したまえ．〈请国光下午来用～〉国光に午後，食事をしに来てもらう．2)日常茶飯事．

[便服] biànfú〔名〕①平服．平常着．ふだん着．〈穿上～〉ふだん着を着る；（《醒世・13》）．②㊊私服．非制服．［～外出］私服外出．

[便官] biànguān〔名〕㊊仕事が重くなく，忙しくもない官職．

[便函] biànhán〔名〕官庁・団体で出す簡単な非公式の書簡．↔'公函'

[便好道] biànhǎodào〔動〕㊊（諺語や成語を導き出す語で）…と言っている．…と言うがもっともだ．よく言われている．諺でも言っているように．〈～恨小非君子，无毒不丈夫〉恨みを持たなければ君子ではなく，激しさがなければ大丈夫ではないと諺にも言っている；（《元曲・望江亭・2》）．〈～：坐吃山空，立吃地陷〉座してくらえば山もむなし，立ちてくらえば地もくぼむとはよく言ったものである；（《元曲・東堂老・1》）．

[便好做] biànhǎozuò〔接〕㊊たとえ…でも．〈～大限临身呵，…〉たとえ死んでも，…；（《元曲・救孝子・2》）．

[便鸿] biànhóng〔名〕㊊たより．消息．

[便壶] biànhú〔名〕（寝室用）便器．しびん．

[便即] biànjí〔副〕㊊そこで．すぐに．〈不经旬日之间，～夫人有孕〉十日とたたないうちに，たちまち夫人は懐妊した；（《變文・成道經》）．

[便家] biànjiā〔名〕㊄金持ち．富豪．財産家；又㊊．〔動〕㊊自分の家に有利なようにとりはからう．自分の利益をはかる．

[便假饶] biànjiǎráo ㊊＝'便假若'〈～天下雪，解不得我腹热〉たとえ雪が降っても，私のこの腹の熱（こがれる思い）を消すことができない；（《董西廂・8》）．

[便假若] biànjiǎruò〔接〕㊊よしんば…であっても．たとえ．〈～铁石心肠应粉碎〉鉄石のような心でも粉砕されるだろう；（《董西廂・5》）．

[便笺] biànjiān〔名〕①＝'便条(儿)'　②便箋．書簡用紙．〈一张～〉一枚の便箋．③メモ用紙とじ．

[便捷] biànjié〔形〕①便利である．てっとりばやい．②素早い．敏捷である．機敏である．てきぱきしている．〈手脚～〉手足が敏捷である．〈贾母因喜欢他爽利～，又喜他出言可以发笑，便起名为'呆大姐'，…〉賈の大奥様は彼女がきびきびしているのが好きで，しかも彼女の言うことがおかしいのを気に入って，「ばかねえや」というあだ名をつけ，…；（《紅樓夢・73》）．

[便巾] biànjīn〔名〕㊊'便服①'を着る時に着用する頭巾．

[便径] biànjìng〔名〕近道．

[便就] biànjiù〔副〕㊊すぐに．ただちに．＝'立即'〈他决定回国时，～写信回家〉彼は帰国を決心した時，すぐに家に帰るむねの手紙を書いた．

[便坑] biànkēng〔名〕便壺．便所のふん壺．又肥だめ．

[便裤] biànkù〔名〕ふだんにはくズボン．スラックス．

[便览] biànlǎn〔名〕便覧．ハンドブック．＝'手册'

［便礼服］ biànlǐfú 〔名〕普通外出用の礼服.

［便利］ biànlì 〔形〕①便利である. 都合がよい. 〈交通～〉交通が便利だ. 〈买东西很～〉買い物がとても便利だ. 〈为了教学～, 准备编制一套参考书〉教学の便宜を図るため, 一そろいの参考書を作るつもりだ. 〈这附近既有百货公司, 又有农贸市场, 买点什么东西特别～〉この近所にはデパートがあり, しかも農業貿易市場があり, どんなものを買うにもたいへん便利だ. ②〈書〉敏捷である. すばやい. 〈手足～, 耳目聪明〉動作がすばやく, 耳目がよくきく; (《史記·范雎列傳》). 〔動〕便利にする. 〈为了～群众生活, 国家设立了各类商店〉大衆の生活を便利にするため, 国家は各種のマーケットを設けた. 〈扩大商业网, ～居民〉商業網を広げて住民の便宜を図る. 〈王府井百货公司为了～顾客, 设立了'夜间服务部', 通宵营业〉王府井百貨店は買い物客の便宜を図るため, 夜間サービス部を設立し, 終夜営業している. 〔名〕〈書〉大小便を指す.

［便利于］ biànlìyú 〔形〕〈書〉(…に)便利である, 都合がよい; 〔不定〕. 〈～推广普通话〉共通語を広めるのに便利である.

［便了］ biànliǎo 〔動〕〈早〉(…すれば)よい, それでよい. (…しても)よい, 構わぬ. …するだけだ. そうしよう; 文末に置いて, 決定·許諾·譲歩の語気を表す. ＝'就是了' 〈如有差池, 由我担待～〉もし間違いがあれば, 私が責任を負えばいいのです. 〈我分付在前, 不许惊动官府, 只自家赁赁～〉わしが前に言いつけたように, 役所の手を煩わさず, 自分で雇えばよい; (《警世·4》). 〈只教你守志～〉おまえに節操を守らせるだけだ; (《水滸·8》). 〈我又不认得北侃旧庄, 则就随他去～〉わしは北侃の旧館を知らぬことだし, ただあとをつけて行くことにしよう; (《清平·楊溫》).

［便炉］ biànlú 〔名〕広東式の水炊き用なべ; 北方の'火锅'に似ている. ＝'边炉'

［便路］ biànlù 〔名〕①近道. 〈走～〉近道を行く. ②＝'便道(儿)'①'

［便轮］ biànlún 〔名〕〈舊〉便船. 〈月内无～由天津开往日本〉本月中は天津よりの日本向け便船はありません.

［便帽(儿)］ biànmào(r) 〔名〕①(男の)縁なし帽. ふだんの帽子. ②ハンチング. 鳥打ち帽.

［便门］ biànmén 〔名〕肛門. 〈我欲从他～而出, 恐污其身〉私は彼の肛門から出ようと思うが, 体が汚れるのが心配だ; (《西遊·77》).

［便门(儿)］ biànmén(r) 〔名〕①通用門. ②横手の門. ③潜くぐり戸.

［便秘］ biànmì 〔旧〕biànbì ＝'便闭' 〔名〕便秘. 〔動〕便秘する.

［便面］ biànmiàn 〔名〕〈書〉扇子; 昔, 顔をかくすのに用いた扇子のようなもの.

［便民］ biànmín 〔動〕〈書〉人民の便宜を図る. 人民に利する. 〈政府官员应推行～措施〉政府の役人は人民の便をよくする施策を行わなければならない. ［～活动］使用者·一般大衆を対象とするサービス. ［～利国之策］大衆にも便利であり, 国の利益にもなるようなやり方.

［便敏］ biànmǐn 〔形〕〈書〉機敏である.

［便乃］ biànnǎi 〔副〕〈白〉そこで. (…して)そこで. 〈只听风声, ～下手〉合図があれば, すぐさま手を下す; (《水滸·50》). 〈身智若也相逢, ～生于佛道〉身体と知恵がもし合致すれば, 仏道に転生する; (《變文·廬山》).

［便尿］ biànniào ＝'便溺' 〔動〕大小便をする. 〈不要随地～!〉所かまわず大小便をしてはいけない. ［禁止～!］大小便無用.

［便盆(儿)］ biànpén(r) 〔名〕便器. おまる; 普通は, ほうろう引きのもので, やや深さがある.

［便器］ biànqì 〔名〕便器. ＝'便壶'

［便签］ biànqiān ＝'便条(儿)'

［便桥］ biànqiáo 〔名〕①臨時の橋. 仮橋. ②〈機〉仮橋.

［便巧］ biànqiǎo 〔形〕〈書〉精巧である. 使うのに便利である.

［便人］ biànrén 〔名〕〈書〉①事を言付ける便のある人. 幸便の人. ついでがある人; 手紙などを託す. 〈要有～进城, 托他买个收音机回来〉だれか町に行く人がいたら, ついでにラジオを買って来るように頼む. 〈慢慢觅～带你归家〉おいおいだれかついでのある人を見つけてきみを連れて帰ってもらおう; (《醒世·20》). 〈一面收拾起身, 一面寻觅～〉出発の準備をしながら, ついでの人を探す; (《京本·15》). ②ある事に習熟している人.

［便时］ biànshí 〔名〕〈書〉①吉日. ②都合のいい時.

［便士］ biànshì 〔量〕〈訳〉ペンス; 英国の貨幣単位. ＝'辨士'

［便是］ biànshì 〔接〕〈書〉たとえ…でも; 多く後文に'也'を置く. 〈～你使蒙汗药在里面, 我也有鼻子〉たとえあんたがしびれ薬を中に入れていても, わしには鼻がある; (《水滸·21》). 〈～黄花女儿, 刚刚扯的一把, 也不消这等使性〉たとえ生娘であろうと, ちょっとひっぱっただけで, このように怒りをぶつけることはない; (《元曲·竇娥冤·1》). 〈～郡王府里唤, 去半日, 未晚就回, 又不在府中宿歇〉たとえ郡王のお屋敷に召されても, しばらく参上して, おそくならないうちに帰り, また, お屋敷に泊まったこともない; (《京本·11》). 〔助〕①＝'便了' ②〈白〉(姓名の後に'的'を置き)みずから名のる場合に用いる. 〈小人张驴儿的～〉小生は張驢児というものでござる; (《元曲·竇娥冤·2》). 〔副〕〈白〉ただ…だけだ. 〈～我日逐愁闷过日子, 连那泰山的寿也都忘了〉私はただ毎日くよくよ過ごすうち, 舅などの誕生日さえすっかり忘れてしまった; (《京本·15》). 〈応〉〈白〉そうなんです. ＝'是的', '是啊' 〈～, 说过一年就转, 不知怎地耽搁了〉そうなんです, 一年したら帰ってくると言ったのに, どうしてぐずぐずしているのかしら; (《古今·1》). 〔連〕(biàn shì) つまり…である. まさに…である. とりもなおさず…である. 〈～这等〉ほんとうにそうだよ; (《金瓶梅·3》). 〈蓝桥～神仙宅〉藍橋がつまり仙人の住みかなんです; (《清平·藍橋記》).

［便水］ biànshuǐ 〔形〕〈書〉よく水に慣れている; 遊泳などの巧みなこと.

［便所］ biànsuǒ 〔名〕便所. トイレ; 俗語.

［便条(儿)］ biàntiáo(r) 〔名〕簡単な手紙. (形式にこだわらない)簡単な書き付け. 通知状. 〈他连一张～也不肯写〉彼は一枚の書き付けも書こうとしなかった. 〈也没有读过什么书, 至今连个～都写不来〉何の勉強もしたことがないので, 今になっても簡単な手紙すら書けない; (《官場·52》). ［～簿］メモ帳. ［～纸］メモ用紙つづり.

［便桶］ biàntǒng 〔名〕おまる. 便器.

［便途］ biàntú 〔名〕〈牘〉道のついで. 〈先生如～来津, 自当竭诚招待〉貴殿もし天津にお立ち寄りくださされば, 心からご接待申し上げます.

［便习］ biànxí 〔動〕〈書〉習熟する. 〈～弓马〉弓術馬術に習熟する.

［便席］ biànxí 〔名〕普通の宴席. 簡単な宴会.

［便线］ biànxiàn 〔名〕臨時路線.

［便鞋］ biànxié 〔名〕(中国式の)布靴.

［便携式］ biànxiéshì 〔形〕携帯用(の); 〔不定〕. ［～电视(机)］ポータブル·テレビ. ［～电台］〈通〉移動無線局. ［～计算机］〈電〉ポータブル·コンピューター.

［便信］ biànxìn 〔名〕〈書〉ちょっとした手紙; 形式にこだわらない日常の手紙.

［便旋］ biànxuán 〔動〕〈書〉小便する. 〈道士起出门, 若将～然〉道士が立って外に出たが, 小便をしようとしているかのようであった; (韓愈《石鼎聯句詩序》). ⇒'便旋 piánxuán'

［便血］ biànxuè 〔医〕〔名〕潜血. 血便. 〔動〕潜出血する. 血便が出る.

［便宴］ biànyàn 〔名〕〈書〉粗末な宴席. 小宴.

［便要］ biànyào 〔接〕〈白〉たとえ…しようとしても; '也''亦'と呼応して. 〈～差人拿我, 也拿不着了〉たとえ私をつかまえようと人を差し向けても, つかまえられない; (《水滸·2》).

［便液］ biànyè 〔名〕〈書〉尿を指す.

［便衣(儿)］ biànyī(r) 〔名〕①ふだん着. 略装; '礼服'に対して. ［～常妆］ふだんの服装と化粧. 〔例〕〈只～出来, 堂上受礼〉そこでふだんの服と化粧で出てきて堂で拝礼を受けます; (《紅樓夢·71》). ②私服警官. 私服を着て任務を行う軍人. ③私服; '制服'に対して. ［～包探］私服刑事. ［～队］ふだん着を着て偽装した兵隊. ［～警察］私服刑事. ［～侦探］便衣隊員.

［便宜］ biànyí 〔形〕〈書〉都合がよい. 便利である. 具体的状況によっている. 〈我带了外甥女过去, 倒也～〉私が姪御さんを連れて行った方が, 都合がよろしいでしょう; (《紅樓夢·3》). 〈～处分〉情況によって処分する; (《水滸·110》). 〈已～署朱温充同, 华二州节度使〉すでに朱温を便宜的に同州, 華州の節度使にあてる; (《新編五代》). ［～从事］＝'便宜行事' ［～饭］＝'便饭' ［～施行］かってに施行する; (《史記·蕭相國世家》). ［～行事］適宜処理する; その場その場の状況にもとづいて, みずから適当な処理方法を決め, 必ずしも上司に指示を請わない. ＝'便宜从事'; (《漢書·魏相傳》). 〔例〕〈非常时期就得～〉非常の時には臨機応変に処理しなければならない. 〔名〕〈白〉損失. 不利; 反語. 〈多蒙足下气力, 救了我这场～〉あなたのお力で, 私のこの不利を救っていただきました; (《水滸·44》). ⇒'便宜 piányi'

［便易］ biànyì 〔形〕〈白〉便利である. 都合がよい. 簡単である. 〈托了钱典史替他打听, 那里捐的～〉銭典史にたのんでどこが金を払って官を買いやすいかを, かわりにさぐってもらった; (《官場·3》). 〈不过为的是拿在手中看看～〉それもただ手にして見るのに便利なためです; (《紅樓夢·64》).

［便益］ biànyì 〔形〕〈白〉便利である. 好都合である. 〈你那嘴长, 驮着他, 转过嘴来, 汁较私情话儿, 却不～?〉おまえのその口は長いから, やつを背負っても, 口の向きを変えれば, 身の上話をするには都合がいいだろう; (《西遊·80》). 〈石秀见了也喜, 端的～〉石秀はそれを見て, やはりまことに好都合であると喜んだ; (《水滸·44》).

［便意］ biànyì 〔形〕〈白〉便利である. 好都合である. ＝'便宜' 〈每常他来请, 有我们, 你自然不～〉彼女が招待するたびに私たちが一緒では, あなたは当然気づまりでしょう; (《紅樓夢·7》).

［便用］ biànyòng 〔副〕〈白〉即刻. すぐに. 〈大官人～去分付他〉上官はすぐ行って彼に言いつけた; (《水滸·25》).

［便邮］ biànyóu 〔名〕〈書〉ついでに手紙を届けてくれる人.

［便于］ biànyú 〈書〉＝'便利于' 〈～携带〉携帯するのに便利である. 〈手提式录音机确实～携带〉ポータブル·テープレコーダーは確かに携帯に便利である. 〈为了使汉字～书写, 古人创造了草书〉漢字を書きやすくするため, 昔の人は草書を作り出した. 〈为了～我方进一步考虑起见, 请将抗生素价格报来〉弊方がさらに検討できるよう, 抗生物質の値段をお知らせください.

〔便章〕 biànzhāng 〔名〕①㊕ふだん着．平服．②組織内部の印章．
〔便中〕 biànzhōng 〔副〕㊕便利な時に．ついでに．〈～请来信！〉ご都合のよい時にお手紙をください．〈祈～示知是荷！〉おついでの折ご一報願います．〈你家里托人带来便鞋两双，请你～进城来取！〉あなたの家の方が布靴2足を人に言付けましたので，ついでの時に町まで受け取りに来てください．〈弟深念小女，俟老亲翁安抚事竣后，拜恳～请为一视〉私は娘のことがとても気に掛かりますので，あなた様の鎮撫のお役目がお済みになりました後，どうかおついでの折に訪ねていただけたらと存じます；(《紅樓夢·114》).
〔便重不便轻〕 biàn zhòng bù biàn qīng 〔諺〕重責を担うことはできてもささいな事ができない；(《容齋續筆》).
〔便妆〕 biànzhuāng 〔名〕㊐日常のいでたち；化粧や服飾についていう．〈贾母高兴，又今日都是自己族中子侄辈，只～出来堂上受礼〉賈の大奥様は上機嫌で，しかも今日はみな自分の身内の子や甥の代の者ばかりですので，ただふだんの身繕いのまま出て来て，堂で拝礼を受けました；(《紅樓夢·71》).
〔便装〕 biànzhuāng ＝'便服①'
〔便酌〕 biànzhuó 〔名〕①手軽な酒宴．②手軽な一杯．
〔便坐〕 biànzuò 〔動〕くつろいで腰かける．〈请你～一会儿！〉どうかしばらく，くつろいでお座りください．
〔便座〕 biànzuò 〔名〕有り合わせの座席．
〔便做〕 biànzuò ㊐＝'便做道'〈～你输了被擒，如何五百军人没一个逃得回来报信？〉たとえおまえが敗れて捕らえられたとしても，どうして500人の兵士が一人として逃げ帰り報告する者がいないなどということがあろうか；(《水滸·34》).〈～受了这恓惶也正本〉たとえこのように慌てさせられても損はしない；(《西廂·1》).
〔便做到〕 biànzuòdào ㊐①＝'便做道' ②もしも…なら．〈～官人问句话，就说何妨？〉だんながお尋ねになるなら，おっしゃってもかまいません；(《古今·24》).
〔便做道〕 biànzuòdào 〔接〕㊐たとえ…でも；逆接の仮定条件文を作る．＝'更做道'〈俺姐姐～软弱囊揣，怎嫁那不值钱人样猥驹〉うちのお嬢さまがいくら軟弱で気が弱かろうと，どうしてあんなろくでもない人三化七の嫁になりましょうか；(《王西廂·5·4》).〈～人心难似水长流，…〉たとえ人心が水の長流のようにいつまでも変わらないのは難しいとしても，…；(《元曲·竇娥冤·1》).

〔昪〕
biàn ①陽光の明るいさま．②楽しいさま．喜んでいるさま．愉快であるさま．

〔遍〕(徧)
biàn ①〔動〕広く行き渡る；多く動詞の補語に用いられる．〈走～全国〉全国をあまねく回る．〈东北的大都市他都走～了〉東北の大都市を彼はすべて回った．②〔量〕動作の始めから終わりまでを1回として数えるとき．〈这本小说我看了两～〉この小説は2回読みました．〈这首诗我念了十几～〉この詩は十数回読みました．〈皇甫殿直把送简帖儿和休离的上件事，对行者说了一～〉皇甫殿直は手紙を送ってきたことと，離縁の例の話を行者にひととおり話した；(《清平·簡貼》).③〔名〕姓．
〔遍布〕 biànbù 〔動〕(各地に)あまねく分布する．散在している．いたるところにある．〈苍松～〉緑のマツが点在している．〈通讯网～全国〉通信網が全国に広がっている．〈～全国各地的文化宫〉全国各地にあまねく設けられている文化宮．〈上海港的码头～黄浦河两岸〉上海港の埠頭は黄浦江両岸一帯に広がっている．
〔遍处(儿)〕 biànchù(r) 〔名〕あたり一面．どこもかしこも．〈～都是花儿〉どこもかしこも花だ．
〔遍地〕 biàndì 〔名〕いたるところ．あたり一面．地一面．〈～冰雪〉一面の銀世界．〈～都是杜鹃花〉いたるところツツジの花である．〈牧场上～是牛羊〉牧場じゅうがウシとヒツジでいっぱいである．〈～寻访〉どこへでも捜しに行く；(《醒世·16》).〔～开花〕あたり一面に花が咲く．㊗春色地に満つ．よきこと地にあまねし．喜びがあたりにあふれる．いたるところで事業が起こされる．例〈这几年，青年人自办的服务行业～〉ここ数年，若者たちが独自に経営するサービス業がいたるところにできている．
〔遍方游历〕 biànfāng yóu lì 〔熟〕四方くまなく遊歴する．いたるところに足跡をしるす．
〔遍及〕 biànjí 〔動〕あまねく及ぶ．〈～世界各个角落〉世界のすみずみまで及んでいる．〈反对种族主义的斗争浪潮～全球〉人種主義に反対する闘争の波は全世界にあまねく及んでいる．
〔遍历〕 biànlì 〔動〕㊕いろいろな所に行く．遍歴する．〈～名山，访寻仙药〉名山を遍歴し，仙薬を捜す．
〔遍罗鱼〕 biànluóyú 〔名〕㊝ベラ．
〔遍满〕 biànmǎn 〔動〕いっぱいに散らばっている．〈同志～天下〉志を同じくするものが天下いたるところにいる．
〔遍身〕 biànshēn 〔名〕全身．体一面．〈～是泥〉全身泥まみれ．〔～绫罗〕全身にあや絹と薄絹をまとっている；盛装していること；(《紅樓夢·6》).
〔遍数〕 biànshù 〔名〕回数．〈记～〉回数を覚える．〈皮鞭毒打没有～〉皮のむちでひどく打たれたのは数えきれない．
〔遍体〕 biàntǐ 〔名〕体全体．全身．体じゅう．体いっぱい．〈～都是土〉体全体ほこりだらけ．〈～雕青〉体じゅうに入れ墨する；(《宣和》).〔～鳞伤〕〔成〕満身創痍．体じゅう傷だらけ．＝'体无完肤'例〈打得～〉打たれて体じゅう傷だらけである．
〔遍天下〕 biàn tiānxià 〔熟〕天下にあまねし．世界じゅうにいる．〈我们的朋友～〉私たちの友人は世界いたるところにいる．
〔遍野〕 biànyě 〔名〕野原一面；多く形容に用いる．〈～都是死尸〉野全体が屍骸である．〈漫山～〉山に野にいっぱい．〈～碧绿的庄稼〉一面の緑の農作物．〔哀鸿～〕〔成〕難民がいたるところに満ちている．
〔遍游〕 biànyóu 〔動〕遍歴する．〈～天下〉天下を遍歴する．
〔遍于〕 biànyú 〔動〕㊕(…に)あまねし．(…に)普及している；〔不定〕．〈我们的朋友～天下〉我々の友は天下にあまねし．〈饮茶之风～各地〉茶を飲む風習が各地いたるところにみられる．

〔褊〕
biàn 小舟．

〔缏㊀〕
biàn ①(～子)〔名〕＝'辫子①' ②〔名〕㊕着物のへり，ふち；例．〈衣裳贴～〉着物にへりをつける．〈缲一埭～〉一本のふちをつける．③〔動〕㊕へりをつける；例．④〔草帽缏儿〕(cǎomàobiànr)〔名〕ムギわら真田．麦稈真田．// ㊁ pián

〔辩〕
biàn 罪を犯した者がお互いに言い争うこと．

〔辨〕(*弁)
biàn 見分ける．弁別する．〈明～是非〉是非を明らかにする．〈～好歹〉よしあしを見分ける．
〔辨白〕 biànbái ＝'辩白'〈假的时节，纵严刑拷打，诬伏莫伸，到底有个～的日子〉うその時は厳刑にして責めたてても誣告は通らずで，いつかは申し開きができる日がある；(《初拍·11》).
〔辨本〕 biànběn 〔名〕㊐自分の申し立て書．自白書．
〔辨别〕 biànbié 〔動〕見分ける．弁別する．〈～真假〉真偽を見分ける．〈～方向〉方向を見定める．〈～是非〉是非を見分ける．黒白をわきまえる．〈并且鼻子也不得空，欢喜不断地去吸取和～各种香味〉それに鼻もひまではなく，たえまなくいろいろな種類の香りを吸いこみ，かぎ分け喜んでいる．〈要我说来，虽然当时无法用言语去形容，要我～，却十分容易〉私にしてみれば，当時，言語を用いて形容する方法はなかったが，私は簡単に見分けることができた．〔～力〕弁別力．
〔辨博〕 biànbó 〔形〕㊕博学で議論がうまい．〈宝心虽许之，讶其～，欲拒以他事，以观其词〉(周)宝は心の中では認めてはいたが，あまりに博学で弁舌さわやかなのに不審をいだき，何か別のことにかこつけて断り，その言い分を聞いてみようと考えた；(《蠶薏》).
〔辨不出〕 biànbuchū 〔動〕区別することができない．見分けられない．〈再也～伊所在的处所〉もはや彼女のいる場所を見分けられなくなった；(《魯·故·補》).
〔辨不清〕 biànbuqīng 〔動〕はっきりと区別できない．↔'辨得清'〈～是非〉是非の見境がつかない．
〔辨尝〕 biàncháng 〔動〕味わう．味を識別する．〈～佳肴〉美味な料理を味わう．
〔辨核〕 biànhé 〔動〕㊕弁別調査する．
〔辨黑白〕 biàn hēibái 〔熟〕白黒をはっきりさせる．
〔辨惑〕 biànhuò 〔動〕㊕わからないところ・わかりにくい点をはっきりさせる．疑惑を解明する．〈质疑～〉疑惑を質疑解明する．
〔辨明〕 biànmíng 〔動〕はっきり見分ける．〈～是非〉是非をはっきり見分ける．〈～方向〉方向をはっきり見分ける．
〔辨清〕 biàn，qīng 〔動〕はっきり区別する．はっきり見分ける．〈没有～问题所在〉問題のありかがはっきりわかっていない．
〔辨认〕 biànrèn 〔動〕識別する．見分ける．判読する．認める．見て判断する．〈～敌我〉敵と味方を見分ける．〈～信上的字〉手紙の字を判読する．〈无法～东南西北〉東西南北を見分けるすべがない．〈远处就只有那一片不可～的黑暗〉遠くには見分けもつかぬ暗黒が一面にひろがっているだけだった．
〔辨色〕 biànsè 〔動〕色を区別する．色を見分ける．
〔辨识〕 biànshí 〔動〕①認知する．見分ける．〈～不清〉はっきり見分けられない．〈～足迹〉足跡を認知する．〈～各种声音〉各種の音声を聞き分ける．〈天是那么黑暗，两人想从一颗所熟悉的星子或别的任何东西～一下方向都不可能〉空がそんなにも暗いので，二人はよく知っている星や，あるいはほかのいかなる物からも方向を見分けることは不可能であると思った．〈莫有～其出处者〉その出所を見分けるものがいなかった；(《拾遺記》).②認可する．認める．
〔辨士〕 biànshì ＝'便士'〔～报〕1) 1ペンスで売る大衆新聞；1855年，英国で始まった．ペニー・ペーパー．2)大衆廉価新聞．
〔辨味〕 biànwèi 〔動〕味を見分ける．
〔辨物〕 biànwù 〔動〕㊕物を見分ける．〈她渐渐地可以在暗黑中～了〉彼女は次第に暗やみで物が見分けられるようになった．
〔辨悟〕 biànwù 〔形〕㊕聡明で賢い．〈虽出自单门，而神情～〉地位の低い家柄の出だが，頭がよい；(《續異記》).
〔辨析〕 biànxī 〔動〕判別する．分析する．〈～现实〉現実を判別する．〈～词义〉語義を分析する．
〔辨向天线〕 biànxiàng tiānxiàn 〔連〕㊙センス・アンテナ．
〔辨学〕 biànxué 〔名〕㊐論理学の別称．
〔辨验〕 biànyàn 〔動〕㊐検証する．〈小道家间祖上留下一册文书，专能～天书〉私の家の先祖が，もっぱら'天书'を解読することのできる文書を1冊残しております；(《水滸·71》).〈官府也那里～得

出？>役所もどうして調べ出せようか；（«古今·40»）.

［辨异］biànyì〔動〕㊟異なる説明を比較取捨して、理由を付す.

［辨正］biànzhèng ＝‘辩正’

［辨证］biànzhèng ＝‘辩证〔名〕②’〔～论施治〕〔～论治〕〔成〕〔中医〕漢方医で患者の病因·症状などを漢方医学の理論に基づいて診断し、治療すること；‘证’は‘症’に同じ. ＝‘辨证施治’

［辨志］biànzhì〔動〕㊟相手の考えを見分ける.

［辫］（②緶、*弁） biàn ①（～子）*〔名〕辮髪ﾍﾞﾝﾊﾟﾂ. おさげ. ②（～子·儿）*〔名〕おさげ状のもの.〈草帽～儿〉ムギわら真田ｻﾅﾀﾞ.〈蒜～子〉ニンニクを茎のところで束ねたもの. ③〔動〕㊋辮髪を結う；〔北京〕,又㊐. ④〔動〕㊋（辮髪を結うように）芽のあるニンニクを束ねる；〔北京〕.〈～上蒜〉ニンニクを束ねる. ⑤〔量〕㊋串ｸｼ刺しにしたあるいは珠子状にしたニンニクを数える；〔北京〕.〈两～蒜〉二串のニンニク.

［辫发］biànfà(又)biànfǎ〔名〕おさげにした髪. 辮髪.

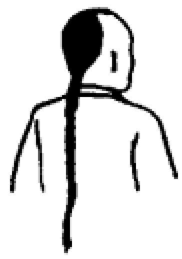
［辫根(儿)］biàngēn(r)〔名〕辮髪のつけ根.

［辫螺］biànluó〔名〕㊐カワニナ.

［辫梢］biànshāo〔名〕おさげの先の部分.

［辫绳］biànshéng〔名〕①長い縄. ②長い辮髪. 長いおさげ.

［辫绳(儿)］biànshéng(r)〔名〕辮髪やおさげをとめるのに用いるひも.



辫发

［辫穗子］biànsuìzi〔名〕①おさげ. ②㊐辮髪のふさ.

［辫腿］biàntuǐ〔名〕㊋足がふらつくこと；〔安徽〕.〈打着～〉足がふらついている.

［辫线］biànxiàn〔名〕①組みひも. ②辮髪を束ねるひも. ③長い縄. ④長い辮髪. 長いおさげ.

［辫鱼］biànyú〔名〕㊐シャチブリ.

［辫织线］biànzhīxiàn〔名〕㊛リッツ線.

［辫子］biànzi〔名〕①組みひも. 打ちひも. 真田ひも. 編みひも. ＝‘緶子’ ②編んだ髪. 辮髪. おさげ. 三つ編み.（髪·金糸·銀糸などを）編んだもの.〈拖～〉辮髪を垂らす.〈喜儿嫁后回来～改成了发髻〉喜児はお嫁に行った後、帰ってきたが、おさげがまげに変わっていた.〈～梳得光油油的〉おさげはくしが入れられ、つやつやしている.〔～三寸长，爱老娘，～三尺长，只有娘子没有娘〕〔諺〕辮髪がまだ3‘寸’くらいしかない子どものうちは、お母さんお母さんであるが、辮髪が3‘尺’にもなった大人になると、女房のことは言ってもお母さんのことは口にしなくなってしまう. ③おさげのようにくくったもの.〈蒜～〉☞〔字解〕②. ④弱み. しっぽ. 弱点.〈抓～〉弱みをつかむ. 揚げ足をとる.

［辫子鱼］biànziyú〔名〕㊐コチ.

［辩］（辯） biàn ①〔動〕申し開きをする. 言い争う. 事の是非や真偽を明らかにする.〈我～不过他〉私は論争では彼にかなわない. ②〔名〕姓.

［辩白］biànbái〔動〕身のあかしを立てる. 弁明する. 申し開きする. 弁解する. 言い訳する.〈当面～〉面と向かって弁明する.〈他慌忙～道：…〉彼はあわてて弁明して…と言った.〈冯文淑～似地说：…〉馮文淑は弁解するように…と言った.〔名〕弁明. 弁解；〔概～〕.

［辩驳］biànbó〔動〕（人の要求·権利に）異議を申し立てる. 認めない.（人の断言に）異論を差しはさむ. 否認する, 反証を挙げて論破する.〈把他见了领事，如何～，如何要求，添了无数枝叶〉彼が領事に会っていかに弁じたて, 反駁ﾊﾝﾊﾞｸしたか, いかに要求したかをさまざまな枝葉をつけ（て話し）た；（«官場·57»）.〔～不休〕弁解と反駁できりがない.〔例〕〈现在一谈起来，彼此还在强词夺理，～〉今ちょっと話し始めると、お互いにまた理屈をこね、弁解と反駁を繰り返してきりがない.〔名〕反駁. 反証. 論駁；〔概～〕.〈黄畲冷笑着说出这么几句尖利的～〉黄畲は冷笑しながらこんな鋭い反駁を数言口にした.〈他不满意枚少爷的答话，但也不加～〉彼は枚若だんなの答えに不満を抱いたが, 反論もしなかった.

［辩才］biàncái〔名〕㊟雄弁. 能弁. 雄弁術. 口舌の巧みな人. 口達者な人.〈她还希望倩如用～说服她的母亲〉彼女はさらに倩如の巧みな弁舌を借りて母を説得したいと思った.〔～无碍〕〔成〕弁舌さわやかである；仏家が菩薩ﾎﾞｻﾂの説法が義·理整然とし, 流暢ﾘｭｳﾁｮｳなのを指していった；（«華嚴經»）.

［辩辞］biàncí ＝‘辩词’〔名〕弁解の言葉.

［辩答］biàndá ＝‘答辩’

［辩倒(了)］biàndǎo(le)〔動〕弁論で打ち負かす.

［辩斗］biàndòu〔動〕㊟論争する. 口論する. 言い争う. 口げんかする. ＝‘争辩’〈孔子东游，见两小儿～，问其故〉孔子が東の方へ出かけ, 二人の子どもが言い争っているのを見て, そのわけを尋ねた；（«列子·湯問»）.

［辩护］biànhù〔動〕弁護する.〈为郑家～〉鄭家の弁護をする.〈我们要为真理～〉我々は真理のために弁護する.〈为他的儿子～〉彼の息子のために弁護する.〈拿祖父的话替自己的～〉祖父の言葉で自分の弁護をした.〈他下午要出庭～一个刑事案件〉彼は午後には出廷して, ある刑事事件の弁護をしなくてはならない.〈他很想出来说几句话替鸣凤～〉彼は出て来て鳴鳳を弁護したくてならなかった.〈…，所以即使如何爱国，也～不得〉…だから, たとえいかに国を愛していても弁護ができない；（«魯·吶·鴨»）.〔名〕弁護；〔概～〕.〔～律师〕弁護士.〔～权〕弁護権.〔～士〕弁護士；多く㊟.〔～人〕弁護人.

［辩惠］biànhuì〔形〕㊟才知にたけている.

［辩给］biànjǐ〔形〕㊟口才がある. 弁舌が巧みである. 弁舌にたけ, 論争がうまい. 口がうまい.

［辩捷］biànjié〔形〕㊟論争に巧みで, 才知にたけている.

［辩解］biànjiě〔動〕弁解する.〈没法～〉なんとも申し訳がたたない.〈不应～〉言い訳してはならない.〈他时常对我～〉彼はよく私に弁解した.〈事情很清楚，无需～了〉ことははっきりしているから, 弁解するまでもない.〔名〕弁解；〔概～〕.

［辩口］biànkǒu〔形〕㊟弁舌の才がある. 口が達者である.〔～利舌〕同上.

［辩赖］biànlài〔動〕㊐しらばっくれる. 弁解し否認する. 言いのがれる.〈不说香菱得放，且说金桂母亲心虚事实，还想～〉香菱が放免になったことはさておき, 一方金桂の母親は後ろめたいことがあるにもかかわらず, まだしらを切ろうとします；（«紅樓夢·103»）.

［辩理］biànlǐ〔動〕㊐処理する.〈你回来寨里，自有～〉あんたがとりでに帰ってから, お話ししましょう；（«水滸·73»）.

［辩论］biànlùn〔動〕議論する. 討論する. 弁論する.〈～的焦点〉論議のまと.〈～是非〉是非を議論する.〈他们一直～到晚上〉彼らは夜までずっと議論し続けた.〈我非要跟你～～不可〉ぼくはどうしてもきみと議論しなければならない.〈有人说你是出风头，我说不对，和他～起来了〉ある人がきみはでしゃばりだと言ったが, 私は違うと言って, その人と言い合いを始めた.〈不想再跟哥哥～了〉もう兄と議論しようとは思わなくなった.〈联大政委会开始～朝鲜问题〉国連政治委員会は, 朝鮮問題の討論を開始した.〈对于不一致的问题, 我们以后再～〉一致しない問題に対しては, 私たちはあとで討議しよう.〈我立即奔到学校，和校长～〉私はすぐ学校へとんで行き, 校長に談判した.〔名〕議論. 討論. 弁論；〔概～〕.〈大家进行了一場～〉みんなは討論を行った.〈我院每年举行一次学术～〉我が学院では毎年一回学術討論を行う.〔～会〕弁論会.

［辩明］biànmíng〔動〕（是非などを）明らかにする.〈～事理〉物事の道理を明らかにする.

［辩难］biànnàn〔動〕㊟論難する. 弁駁ﾍﾞﾝﾊﾞｸする.〈互相～〉互いに非難し合う.

［辩圃学林］biànpǔ xuélín〔連〕学問について論争する読書人のよく集まる場所；（南朝·梁·王僧孺«太常任府君傳»）.

［辩人］biànrén〔名〕㊟口達者. 弁舌の巧みな人.

［辩赡］biànshàn〔形〕㊟事の是非や真偽を明らかにして, しかもその理由がきちんとしている.

［辩士］biànshì〔名〕㊟弁舌の巧みな人. 弁論に長じる人. 弁士. 詭弁ｷﾍﾞﾝ家. 理屈家.

［辩说］biànshuō ㊟＝‘辩论’

［辩诉］biànsù〔動〕〔法〕（裁判中に被告人が自分のために）申し開きする. 弁明する.

［辩诬］biànwū〔動〕（誤った非難に対して）弁解する, 無実を申し立てる.

［辩学］biànxué〔名〕①雄弁学. 弁論学. ②‘逻辑学’〔論理学〕の旧称.

［辩言］biànyán ㊟＝‘辩论’

［辩冤］biànyuān〔動〕無実を申し立てる.

［辩争］biànzhēng〔動〕論争する. ＝‘争辩’〈据理～〉道理に基づいて論争する.

［辩正］biànzhèng〔動〕㊟是非を正す.

［辩证］biànzhèng〔名〕①〔哲〕弁証.〈～的方法〉弁証法的方法.〔～法〕弁証法；日語.〔～法观〕弁証法的な考え方.〔～关系〕弁証法的関係.〔～逻辑〕弁証法的論理.〔～唯物论〕唯物弁証法.〔～唯物主义〕弁証法的唯物論. ②〔中医〕弁証；‘望闻问切’の‘四诊’に基づいて症候を確定すること.〔～施治〕症候によって治療すること.〔動〕論証する.〔形〕弁証法的である.〈～地讲〉弁証法的に言う.〈全面地, ～地看问题〉全面的に弁証法的に問題をみる.

［辩嘴］biànzuǐ〔動〕㊋①口論する. 論争する. 言い合う. 口げんかする.〈他常跟同伴～〉彼はしょっちゅう仲間と口げんかする. ②言い訳をする. 弁解する.〈没有理，还～〉筋が通っていないのにまだ言い訳をしている.〈事情的原委很清楚了，你再～也没有用〉事のいきさつははっきりしたのだから, きみがこれ以上弁解してもむだだ.

BIAO ㄅㄧㄠ

［不㊃］ biāo〔名〕姓. ☞㊀bù, ㊁fǒu, ㊂fōu

［杓㊁］（*勺） biāo 古代, 北斗星の柄の部分の三つの星を指した. ∥㊀sháo

[标]（標） biāo ①こずえ．(転)末梢的・表面的なこと．〈治～〉対症的に処置する；‘治本’に対し．②記号．標識．〈商～〉商標．③〔動〕文字などで表示する．〈～价格〉価格を表示する．〈～上问号〉疑問符号をつける．④優勝者に与える賞品．〈锦～〉優勝カップ．優勝旗．〈夺～〉優勝する．⑤〔名〕入札．〈投～〉入札する．〈招～〉入札をつのる．⑥清末の陸軍の編制単位；現在の‘团’〔連隊〕に相当．3‘营’で1‘标’．⑦〔形〕(方)おごり高ぶっている．豪勢ぶっている；(呉)．〈耐看俚～得来〉彼の高慢ぶりをごらん；（《海上花・17》）．⑧〔動〕(方)流す．流れる；[福建]．〈吓的我们有些人连屎尿都～出来〉私たちのうちの何人かはびっくりして大小便までたれ流した．⑨〔動〕(方)試合をする．競う．腕をくらべる．＝‘标着膀子’；[江蘇]．〈这三个庄子一向如此，一个看着一个，一个～着一个〉この三つの村はずっとこんなふうで、一つが一つを監視し、一つが一つに競い合っていた．⑩（～儿）〔名〕(白)古物を売りに出すとき、草やタケひごなどを用いて結び目を作り、売りたい品物の上やそばに挿す売り物だという目印、売り物という札．〈手中拿着一本册子，册子上插着一枚～，围了多少人在旁边观看〉手に一冊のとじ本を持っており、そのとじ本には売り札がついており、周りを大勢の人がとりまいて見物していた；（《二十年・1》）．⑪〔動〕(白)切る．（首を）取る；‘剽’が正字．〈差人去～了白士中首级〉人を遣わし、白士中の首を切る；（《元曲・望江亭・2》）．⑫(白)＝‘瞟’〈行者远远的～着那两怪，渐入深山，有一二十里远近，忽然不见〉行者（悟空）がはるかにその二つの妖怪を見ていると、（二つは）だんだんに深い山に入っていき、十‘里’ばかり来たところで、たちまち姿を消した；（《西遊・82》）．⑬〔名〕姓．

[标靶] biāobǎ〔動〕(軍)弾着示せ；号令．

[标白布] biāobáibù〔名〕(紡)キャラコ．

[标板] biāobǎn〔名〕(機)ターゲット．[～像]ターゲット像．

[标榜] biāobǎng〔動〕(貶)①（人の歓心をかうような主義主張を）掲げてふれ回る，標榜する．〈～自由〉自由を標榜する．②自賛する．称賛し合う．〈互相～〉互いにほめ合う．

[标本] biāoběn〔名〕①末梢と根本．[～兼治]〔成〕末梢と根本を兼ねて治める．②標本；日語．[～虫]標本虫．[～集]コレクション．植物標本集．[～式]標本式．標本的な．典型的な．(例)〈中国～的农民〉一般的な（普通の）中国の農民．[～室]標本室．③(中医)標と本．病症の現象と本質．あるいは副次的なものと主要なもの．正気・病因・原発・病・慢性病・臓腑の病気を‘本’とし、邪気・病状・続発病・急性病・体表近くに現れた病気を‘标’とする．④(化)標本．⑤(機)サンプル．⑥(気)試験品．試験体．

[标兵] biāobīng〔名〕①(軍)標兵．②模範的人物．

[标病] biāobìng〔名〕(白)目に見える病気．〈那～已都去九分了〉例のはっきりした病気もすでに九分どおりよくなった；（《姻緣・5》）．

[标拨] biāobō〔動〕(白)①それぞれに分けて派遣する．それぞれにふりむける．〈～已定，都饱食了，…〉それぞれの持ち場が定まり、十分に食事をして、…；（《水滸・48》）．②（裁判所などの役所に）告発する．

[标布] biāobù〔名〕(紡)天竺木綿；江蘇省松江地方に産する良質の綿布．

[标叉] biāochā〔名〕武器の名；手裏剣に類するもの．＝‘飞叉’

[标称] biāochēng〔名〕（製品に標示する）公称；規格や数値などに関する．[～尺寸](機)称呼寸法．[～大小](林)名目上の大きさ．[～电压](電)公称電圧．[～动力](機)称呼動力．[～马力](機)公称馬力．[～密度](林)名目密度．[～容量](機)称呼能力．[～输出](機)公称出力．[～值](機)称呼値．[～重量](化)掛け量．[～烛光](機)公称燭光．[～阻抗](機)公称インピーダンス．正規化インピーダンス．

[标程] biāochéng〔名〕(書)模範．〈百代～〉代々変わることのない模範．

[标尺] biāochǐ〔名〕①標準尺度．②照尺．③(気)標尺．④(地)目盛り．

[标出] biāo, chū〔動〕標示する．〈～价格〉価格を標示する．

[标船] biāochuán〔名〕(白)人のために品物を護送する船；上に‘保镖’の旗がある．＝‘镖船’

[标灯] biāodēng〔名〕クレセット．パイロットランプ．ビーコン・ライト．標識灯．〈船尾有一盏讯号～〉船尾には信号用のビーコン・ライトがある．〈邮电局门口安了一盏玻璃～，上印‘夜间电报’四个字〉郵便電報局の入り口にガラスの標識灯が取り付けられ，それには「夜間電報」の4文字が印刷されていた．

[标底] biāodǐ〔名〕入札時に入札募集者が設定した価格．

[标地] biāodì〔名〕（射撃目標の位置・移動・経路などの図上での）表示、図示．[～航测]航空プロット測量．[～目测]プロット目測法．

[标的] biāodì〔名〕(書)①標的．まと．＝‘靶子’ ②目的．目標；また，尊敬や崇拝の対象となる人を指す．〈汉世人物，当推子房为～〉漢代の人物では（張）子房を目標とする；（《小說》）．③(経)契約の当事者双方の権利および義務の対象；物品・労務・プロジェクトなど．

[标点] biāodiǎn〔名〕(語)句読点．標点符号．〈加～〉句読点をつける．〈点～〉句読点を打つ．〈她写好了信，自己读过一遍，然后填上日期，又加上新式～〉彼女は手紙を書き終わると、自分で一度読み、それから月日をうめ、新式の標点を加えた．[～符号]‘标号’〔引用符号やパーレン・ダッシュなど〕と‘点号’〔カンマ・ピリオド・コロンなど〕．標点符号．[～位](電)パンクチュエーション・ビット．〔動〕句読点をつける．

[标调] biāo, diào〔動〕声調をつける．

[标定] biāodìng〔動〕①（価格・規格などの）基準値を決める．〈自行～石油价格〉みずから石油価格を決める．②一定の基準に従って測定する．〈勘探队跑遍了整个红石山，～了十个采矿点〉探査隊は紅石山全体を走り回って、10の採鉱箇所を測定した．[～点](軍)標定点．＝‘基準点’[～法](化)標定．[～位置](軍)位置標定．[～员](軍)標定員．〔形〕所定の基準に合致する；[不定]．[～温度](化)所定温度．[～型]標準型（の）．[～自行车]標準型自転車．〔名〕①(機)スタンダーダイゼーション．②(化)同定．

[标度] biāodù〔名〕①目盛り．②(機)目盛り．スケール．[～板]カード．[～放大器]スケール・プロジェクター．[～盘]ダイヤル．ダイヤル・プレート．[～因数]目盛りの倍率．[～因子]スケール・ファクター．

[标放] biāofàng〔名〕昆虫や鳥・魚などの移動．飛行の習性を調査する方法；標識を用いる．

[标封] biāofēng〔動〕ラベルをはり封印する．

[标杆] biāogān〔名〕①(地)標識棒．②(機)サインポスト．

[标竿] biāogān〔名〕①目じるしのさお・ポール．測量用のポール．②学習の典型・手本．

[标高] biāogāo〔名〕(地)標高；日語．

[标格] biāogé〔名〕(書)風格．気品．風采．風貌．態度．標準．〈菊花有坚韧的～和潇洒的风姿〉キクの花は強靭な風格と洒脱な容姿を備えている．〈多艳丽，更清姝，神仙～世间无〉たいそう艶麗で、さらに清く秀で、神仙の品格世間になし；（《古今・35》）．〈辨阴阳之～〉陰陽の標準をわきまえる；（《金瓶梅・61》）．

[标购] biāogòu〔動〕(商)入札買い入れする．入札購入する．＝‘标买’

[标行] biāoháng〔名〕(白)人や品物を護送する商売．＝‘镖行’

[标号] biāohào〔名〕①標号．しるし．マーク．ラベル．レーベル．[～表](機)ラベル・テーブル．[～追迹](電)ラベル・トレース．[～字段](電)ラベル・フィールド．[带～](電)テープ・ラベル．②（材料の）規格番号．〔動〕（biāo, hào）しるしをつける．しるしで明示する．

[标画] biāohuà〔動〕署名する．

[标会] biāohuì ＝‘合会’

[标绘] biāohuì〔動〕特徴のある記号で図示する．〈在战区简图上，～着敌我态势〉戦闘地区の略図に敵と味方の態勢を図示する．〔名〕(気)プロット．[～板]プロッティング・テーブル．[～器]プロッター．[～图]プロット・プラン．

[标积] biāojī〔名〕(数)スカラー積．

[标记] biāojì〔名〕①標識．記号．〈用红铅笔加～〉赤鉛筆でしるしをする．〈她的脚，她的脸，无一件不带着压制与摧残的～〉彼女の足、彼女の顔、どこをとっても抑圧とじゅうりんの痕のないものはない．[～表](機)ラベル・テーブル．[～卡读出](電)マーク・カード・センシング．[～机构](機)マーク機構．[～时间](機)マーク時間．[～位置](電)タブ位置．[～元素](化)標識元素．[～原子](化)(物)標識原子．追跡原子．トレーサー・アトム．＝‘示迹原子’[～字段](電)フラグ・フィールド．②(商)銘柄．商標．記号．荷印．[商品～]商品記号．[货物～]荷印．〔動〕表記する．

[标价] biāo, jià〔動〕価格を表示する．〔名〕（biāojià）表示価格．〈这种商品的～是多少？〉この商品の表示価格はいくらですか．

[标件] biāojiàn〔名〕(機)テンダー．

[标金] biāojīn〔名〕①入札保証金．②革命前、上海で通用していた金塊；刻印で重さと純度が明示されていて、投機の対象とされた．③(経)本位金．

[标劲] biāojìn〔名〕(方)身を飾り、金持ちであることをひけらかすようす．傲慢で人を見下げるようす．気どった態度．＝‘膘劲’；(呉)．〈她的～还像二十年前！〉彼女のおすましぶりはまだ20年前のままだ．

[标镜] biāojìng〔名〕(機)インデックス・ガラス．

[标举] biāojǔ〔動〕(書)①明示する．列挙する．〈～数目〉数をはっきり示す．〈～价目〉値段を標示する．②高くぬきんでる．

[标量] biāoliàng〔名〕①(数)スカラー．②(物)スカラー；ベクトルの対．[～场](機)スカラーの場．[～密度](機)スカラー密度．

[标买] biāomǎi〔動〕入札して買う．＝‘标购’

[标卖] biāomài〔動〕①値段を明示して売る．②競売する．〈～房屋〉家屋を競売する．〈正进行～〉ちょうど競売をやっているところだ．

[标名] biāomíng (書)〔名〕題名．〔動〕（biāo, míng）名をしるす．名を表示する．姓名を書き入れて明らかにする．〈黄榜～〉科挙の試験の合格者発表の掲示板に名が出る；（《警世・18》）．

[标明] biāomíng〔動〕（文字などで）はっきりと表す．〈～号码〉番号を明示する．〈时刻表上～由上海来的快车在四点钟到达〉時刻表に、上海発の急行は4時に着くと明記してある．

[标牌] biāopái〔名〕①(機)タブレット．②(化)標札．③表示札．商標．〈用金属或木制的～，牢固的系在包装或货物上〉金属製または木製の札を包装あるいは貨物にしっかり結びつける．[～照明]看板照明．④籐製のたて．⑤(白)看板．

[标判] biāopàn〔動〕(書)告示に朱書きする．

[标旗] biāoqí〔名〕① (測)測量旗. ② (軍)標旗. ＝'指示旗', '三角形标旗'

[标奇立异] biāo qí lì yì ＝'标新立异'

[标签(ㄦ)] biāoqiān(r)〔名〕札ﾌﾀﾞ. ラベル. レッテル. <贴上了骗人的～>うそつきのレッテルをはった. [带～] (電)テープ・ラベル. [价目～]正札. [行李～]荷札.

[标枪] biāoqiāng〔名〕① (体)槍ﾔﾘ投げ. ＝'掷标枪' ② 槍投げ用の槍. ③ 投げ槍; 武器の一種.

[标青] biāoqīng〔形〕(方) ① 容貌ﾖｳﾎﾞｳが人一倍美しい; (広). ② 群を抜いている; (広).

[标取] biāoqǔ〔動〕(白)(首級を)あげる. <杨衙内暗奏圣人～首级>楊衙内がひそかに聖上に首級をあげるよう奏上した; («元曲・望江亭・2»).

[标参] biāosān〔名〕(方)人質. ＝'绑票'; (広).

[标纱] biāoshā〔名〕指定標準綿糸.

[标石] biāoshí〔名〕標石; ある地点を示す標識. 一般に石やコンクリートで作り, 地下に埋めたり, 一部を地面上に露出させる.

[标示] biāoshì〔動〕標示する. <他用笔在地图上划了一道红线, ～队伍可从这里通过>彼は筆で地図の上に赤線を1本引き, 隊列がそこを通ることができることを示した. [～牌]看板. [～圈]着陸中心円; 飛行場の. ＝'园标'

[标首] biāoshǒu〔名〕① 第一人者. ② (白)(初めて事をする時の)皮切り, 手はじめ, 手つけ, 一番目, 初めての人. <自问晓事的恩官告个～>物わかりのよいお役人さまに最初にお願いしなさい; («水滸・51»). ③ (白)(講釈師や一座の芸人に渡す)最初の祝儀. <官人坐当其位, 可出个～>だんなさまは第一番の席ですから, 最初に御祝儀を出してください; («水滸・51»).

[标售] biāoshòu〔動〕入札で売る. 競売する.

[标算] biāosuan〔動〕(方)費用を計算する. 支出を計画する. 予算をたてる; (北京). <怎么过日子, 也得～～>どのように生活するか, やはり費用を計算してみなくてはならない.

[标塔] biāotǎ〔名〕目標塔. パイロン; 飛行場の.

[标题] biāotí〔名〕① (新聞・雑誌の)見出し. 標題. タイトル. <加上～>標題をつける. <～是用三号字排的: '黄浦江畔书生轻生'>見出しは3号の活字で組んであった, 「黄浦江のほとりで書生自殺す」と. <这是那广告牌上排在第一行的惊人～>これがその看板の1行目に並んだ驚くべき見出しだ. [～目录]図書の書名目録. ＝'主题目录' [～音乐]標題音楽. [四栏～] (印)四段ぬき見出し. [通栏大～] (印)全段ぬきの大見出し. ② (電)ヘッダー. ヘッディング. [～行(·háng)]見出し行. ヘッダー・ライン. [～记录] (電)ヘッダー・レコード. [～卡片] (電)ヘッディング・カード. ③ (機)見出し. タイトル. 〔動〕(biāo, tí) 見出しをつける. 題をしるす.

[标贴] biāotiē〔動〕はり紙をする. [不准～!]はり紙禁止; 掲示の文句.

[标统] biāotǒng〔名〕清代の官名; '标' (☞字解⑥)の長官. 現在の陸軍の'团长'にあたる.

[标图] biāotú〔動〕軍事地図や海図・天気図などにしるしをつける. [～板] (軍)標定板. [～室] (軍)標定室. [～员] (軍)図示員.

[标位] biāowèi〔名〕(気)スカラー・ポテンシャル.

[标下] biāoxià〔名〕(白)配下; 清代, 総督・巡撫ｼﾞｭﾝﾌﾞ・提督などが, 自分の管轄する軍隊をいった. また下級武官の上級武官に対する自称にも用いる. <～现当伺候大人, 大人跟前那有～的坐位>小生は大人ﾀｲｼﾞﾝにお仕えするのが当然で, どうして大人のご前で座れましょうか; («官場・28»). <杨总督～有心腹指挥, 姓罗名铠>楊総督の配下に腹心の指揮官がおり, 姓を羅, 名を鎧といいました; («古今・40»).

[标线] biāoxiàn〔名〕① (機)指標. スケール・マーク. [～镜]指示鏡. [～像]ターゲット像. ② (交)道路標示. 〔動〕(biāo, xiàn) (方)(イネの)穂が出る; (湖南). <很快地便～了>もうすぐ穂が出る. <禾苞标出线来>イネから穂が出る.

[标箱] biāoxiāng〔名〕商品運送の統一規格の箱.

[标向灯] biāoxiàngdēng〔名〕(機)ビーコン・ランプ.

[标新立异] biāo xīn lì yì ＝'标新领异'〔成〕① (貶)新奇をてらう. 新しいものをかかげる. <有个人英雄主义思想的人, 遇事总好～, 显示自己, 这对革命是有害的>個人英雄主義思想の人は事あればいつも奇をてらうのを好み, 自分を誇示する, これは革命にとって有害である. ② (褒)創見を出す; 社会主義の新しいものを掲げ, プロレタリアート独特のものをうちたてる意に用いる; («世說新語・文學»). <像中国这样大的国家, 应该～>中国のような大きな国では, 独創性を発揮しなければならない.

[标样] biāoyàng〔名〕標準となる見本・サンプル. <服装～>服装の標準サンプル.

[标叶] biāoyè〔名〕本の扉.

[标音] biāoyīn〔動〕音を表す. 音声を表記する. [～法] (語)表音法. [～符号] (語)表音符号.

[标引] biāoyǐn〔名〕(電)インデックシング. インデックス.

[标语] biāoyǔ〔名〕① ポスター. ビラ. <把两条～贴在醒目的地方>2枚のビラを目のつく所に張る. <写～>ポスターをかく. <张贴～>ポスターをはる. [～画]ポスター画. [～牌]プラカード. ② ポスターやビラに書かれた言葉. [～口号]スローガン. [～式]スローガン式.

[标着膀子] biāozhe bǎngzi〔熟〕(方)試合・競争をする; (江蘇). <任大庄和后杜, 从来是～的>任大庄と後杜は以前から競争していた.

[标征] biāozhēng〔名〕しるし. <看不出他的眉头是自杀的～>彼の眉間ﾐｹﾝに自殺の相があるようには見うけられない.

[标直] biāozhí〔形〕(方)まっすぐである. ＝'笔直'

[标纸] biāozhǐ〔名〕レッテル. 張り札.

[标志] biāozhì〔動〕しるしをする. 示す. 象徴的に示す. (特徴などを)表す. 特色づける. 目立たせる. <中华人民共和国的成立～了新民主主义革命阶段的基本结束>中華人民共和国の成立は, 新民主主義革命段階の基本的な終結を象徴している. <世界乒乓球友谊赛～着世界人民的团结和友谊>世界卓球交歓試合は世界中の人民の団結と友情を象徴している. <我们两国签订科学、文化和贸易协定, 这～着两国之间的合作展开了一个新的时代>両国は科学・文化および貿易に関する協定に調印しましたが, これは両国間の協力関係が新しい時代に入ったことを示しています. 注 多く'～了' '～着'として用いる. 〔名〕① 指標. 標識. 目印. <小红圈是重要城市的～>赤い丸印は重要都市を示すしるしである. <五四运动是旧民主主义革命到新民主主义革命时期的～>五四運動は旧民主主義革命の新民主主義革命への転化を示す指標である. [～层] (地)容易に識別できる岩石や化石を含み, 広範囲に分布している地層; 地質年代を対比する基準となる. [～灯] (交)アイデンティフィケーション・ランプ. [～放流] (水)標識放流. [～杆] (体)アンテナ; バレーボール. [～接点] (機)記号接点. [～配线] (機)記号配線. [～旗] (体)標旗. [主要～]目立つ特徴. 顕著な特徴. 主眼点. ② 荷印. マーク. <在包装外面刷制一定的～>包装面に一定の荷印を刷り込む. [运输～]揚地荷印.

[标识] biāozhì〔名〕符号. 標識. 目印. 記号. 標記. ＝'标志' [～符] (電)識別子. [～群] (電)マーカー・グロープ.

[标帜] biāozhì〔動〕記号をつけて識別する. 〔名〕① 標識. 目じるし. ② 旗じるし.

[标置] biāozhì〔動〕(書)非凡を自任する. 自分を高く評価する. <康伯少自～, 居然是出群器>康伯は若くから非凡を自任していたが, あきらかにほかの人々よりも優れている; («世說新語・賞譽»).

[标致] biāozhi〔形〕① (身なりなどが)きちんとしている, しゃれている. ② (容貌ﾖｳﾎﾞｳ・姿が)整っている, 美しい. <老伯伯, 你翠翠长得真～, 像个观音样子>おじいさん, あなたのところの翠翠はとても美しい, まるで観音さまのようだ. <这女子长得虽然不算出众, 倒也～>この娘はとび抜けているというわけではないが, なかなか美しい. <好个～的姑娘, …>あんなに器量よしの娘が, …. <都是生得如花似玉, ～非凡>いずれもみな艶麗ｴﾝﾚｲな花のごとき顔で, 非凡なる美しさがあった. <年纪又轻, 脸蛋ㄦ又～>年も若く, 顔かたちもまた美しい; («官場・12»). <模样也是他～些, 更为中意, …>容貌もまた彼女の方が美しいので気に入り, …; («二拍・17»). <一个人生得十分～>一人はとても美しい; («水滸・62»). <生得甚是～>非常な美人でした; («清平・刎頸»). 注 ① ② とも, 多く女性について. 男性に用いると多くあてこすり. ③ (表現・構成などが)美しくよくまとまっている, 均整がとれている.

[标朱] biāo, zhū〔動〕(書)朱を入れる. 朱筆で表記する. <札子写好了, 用过关防, 标过朱>辞令を書き終わると, 公印を押し, (名と日付けを)朱で書き入れた; («官場・30»).

[标注] biāozhù〔名〕(書)注釈. 頭注.

[标桩] biāozhuāng〔名〕① 目印のくい. 標木. ② (地)測地用の柱. <测量人员刨开冻土, 栽下～>測量員が凍土を掘り起こし, 標木を立てた.

[标准] biāozhǔn〔名〕① 基準. 標準. <不够～>標準に達していない. <实践是检验真理的唯一～>実践は真理を検証する唯一の基準である. <我按学校的膳宿～每月交给他十元>私は学校の食事と宿泊の基準にもとづいて, 毎月彼に10'元'渡した. [～板牙] (機)種ﾀﾈダイス. [～棒] (機)ゲージ・ロッド. [～本]図書館版. [～尺] (機)スタンダード・スケール. [～差] (数)標準偏差. [～程序]標準操作. [～齿轮] (機)模範歯車. [～初速] (軍)標準初速. [～磁带] (電)スタンダード・テープ. [～大气压] (物)標準気圧. [～单位] (軍)標準部隊. [～弹道] (軍)標準弾道. [～电池] (電)標準電池. [～电感] (電)標準インダクタンス. [～电缆] (電)スタンダード・ケーブル. [～电平] (電)基準レベル. [～电容器] (電)スタンダード・コンデンサー. [～电阻] (電)標準抵抗. [～器] (電)標準抵抗器. [～粉]100'斤'のコムギをひいて, 85'斤'とれるコムギ粉. [～负载] (電)基準負荷. [～工分]年度内の標準労働点数; この点数を最高にし, 自己申告, 大衆討議によって自分の労働点数が決まる. [～公顷]標準ヘクタール. [～工作量] (農)基準作業量. [～规] (機)基準ゲージ. [～轨距] (交)標準軌間. [～轨铁路] (交)標準軌鉄道. [～海面] (地)シー・レベル. [～化] 1)標準化. 2)(機)正規化. [～化石]標準化石. 示準化石. [～件]標準の部品. [～节距] (機)基準ピッチ. [～镜头]標準レンズ. [～连] (軍)基準中隊. [～量具] (機)ステーション・メーター. [～灵敏度] (機)ノーマル感度. [～落差] (機)基準落差. [～模] (機)種ダイス. [～亩] (農)1)農業税の徴収基準となる耕地面積の単位. 2)トラクターとその付属農具の仕事量の計算単位; 耕す深さが20

㎡、1㎠あたりの土壌抵抗力が約0．5㎏の場合に、1'亩'を十分に耕す仕事量を1'标准亩'という.［～年采伐量］(林)標準年伐採量.［～排水量］(水)基準排水量.［～品价格］品質・価格の比較に際し、基準となる商品. ↔'非标准品价格'［～品质］(商)標準品質.［～品种］(農)標準品種.［～器材］(体)公式器具.［～气压］(気)標準気圧.［～堑壕］(軍)標準壕.［～强度］(建)標準強度.［～球］規定どおりのボール.［～时］1)標準時. 2)グリニッジ平均時.［～时区］標準時地区.［～手枪二十五米］(体)スタンダード・ピストル25メートル；射撃.［～输出］(機)基準出力.［～输入］(機)基準入力.［～数］事物の特性を分析するのに用いる専用の数字；この数字の間にはよく等比数列関係がある. よく用いる公比は$\sqrt[5]{10}$、$\sqrt[10]{10}$、$\sqrt[20]{10}$、$\sqrt[40]{10}$などである.［～水头］(機)基準落差.［～水位］(水)標準水位.［～丝锥］(機)マスター・タップ.［～台］標準台；トラクターの統一計算単位. 15馬力が1標準台.［～图］(機)基準図.［～温度］(機)基準温度.［～误］［～误差］標準誤差.［～物质］標準物質.［～线规］(機)スタンダード線番号. スタンダード・ワイヤ・ゲージ.［～像］一般に正面を向いた上半身脱帽の写真をいう.［～效率］(機)基準能力.［～形］規準形. 標準形.［～型］(機)スタンダード・モデル.［～原子弹］標準型原子爆弾.［～学］基準をたてて人に見習わせる学問；たとえば倫理学など. ＝'规范学'［～血清］(医)標準血清.［～音］(語)標準音.［～影片］(劇)35㎜の映画のフィルム.［～语］(語)標準語.［～制］万国度量衡制. メートル法.［～钟］標準時計；都市の十字路などで見る.［～重量］(紙)標準重量；紙の.［～座标］(機)規準座標. ②(化)規格.［～尺寸］標準寸法.［～电极］基準電極.［～砝码］基準分銅.［～化］正規化. 標準化. ノルマライズ.［～流量］正規流量.［～浓度］標準濃度.［～偏差］標準偏差.［～溶液］標準液.［～色］基準色.［～筛］規格ふるい.［～试样］標準試料.［～压力］標準圧.［～状况］標準状況. 標準条件. ＳＴＰ.［～状态］標準状態. ③(商)標準品. 標本. <按～买卖>標準品売買.［～物］［～样品］標準品. 標本.［～作物］(農)標準作物.［形］標準的である. <发音很～>発音がきわめて標準的である. <他确实是我们时代的～人物>彼は確かに我々の時代の模範的な人物である.［～时间］標準時間.

［标子］biāozi［名］①(方)死刑囚の背に挿し、死刑執行を示す目印；［四川］. ②(方)売り物の目印. <鸡蛋篮篮上插了根草～>卵かごの上に売り物の印の草を挿した. ③(白)ことさらに金持ちぶってかんしゃくを起こしたがる人.

［骉］ biāo ①群馬が駆け回るさま. ②古代の川の名.

［髟］ biāo 髪が垂れ下がるさま.

［彪］ biāo ①小さいトラ. (喩)体が人並み外れてたくましい. ②［動］(方)(液体が狭く小さい穴や管から)急いよくとび出す；(呉). ③［形］(方)向こう見ずである. 無鉄砲である. 愚かである；［東北］. <我从小就是个大胆, 不知什么是害怕, 人家都说我～>私は小さい時から大胆で怖い物知らずなので、人から無鉄砲だといわれる. ④［量］(白)軍隊を数える；人馬隊伍の量詞；部分的なもの. '标'の字に通用. ＝'支' <就后山飞出一～军马来>後ろの山から一隊の軍隊がとび出してきた；(《水滸・76》). <前面鼓角齐鸣, 一～军出, …>前面に太鼓や角笛が一斉に鳴ると、一隊の軍が現れた、…；(《三國・95》). ⑤［名］姓.

［彪彪愣愣］biāobiaolènglèng［形］(方)①体格ががっちりしているさま. ②威勢がいいさま；×'彪愣'.

［彪炳］biāobǐng［形］(書)輝き照らす. 光が輝きあふれるさま.［～千古］［成］とこしえに光を放つ.［～事业］壮大な事業. りっぱな事業.

［彪悍］biāohàn［形］屈強である. たけだけしい. ＝'强悍' <粗犷～>粗暴でたけだけしい. <这个人性子～, 战斗勇猛>この人は性質がたけだけしく、戦闘では勇猛である. <在土坡高处, 忽而渐渐显出一个背立的～的人形>丘の上に突然がっしりとした後ろ姿がだんだんと現れてきた.

［彪乎乎(的)］biāohūhū(de)［形］(方)分別に欠ける. 愚かである；［東北］.

［彪健］biāojiàn［形］(書)(体が)大きくて丈夫である. <这条～汉子发了发狠劲>この大きくてがんじょうな男は思いっきり力を出した.

［彪蒙］biāoméng［動］(書)①愚かな者を教え導く. ②啓発される.

［彪木兔］biāomùtù［名］(鳥)コノハズク.

［彪躯］biāoqū［名］(書)背が高く大きな体. いかつい体格. <王朝将～一纵, 两膀用力, 只听喀喳一声, 将恶贼登时腰斩, 分为两头一边齐的两段>王朝はいかつい体をさっと躍らせ、両腕に力をこめると、がちゃっという音とともに悪党を瞬時に腰斬の刑に処して、真っ二つにしてしまいました；(《三俠・15》).

［彪形］biāoxíng［形］りっぱな体格(の)；［不完］.［～大汉］(勇猛そうな)がっしりした大男. 雲をつくような大男. (例)<门口马路上也有一个～站着>玄関口の通りにも一人、りっぱな体格の男が立っていた. (例)<林子里窜出五个～来>林の中から雲をつくような大男が5人現れた；(《魯・故・采》). (例)<船里跳起一二十～来, 对岸上大汉声喏>船から二十そこそこの大男が飛び出してきて、岸の大男にあいさつします；(《二拍・27》).

［彪休］biāoxiū［形］(書)怒るさま.

［彪圆］biāoyuán［形］大きくてまるい；多く目についていう. '彪'はトラの子. <体态～>体格が大柄で太っている. <他一双大眼瞪得～>彼はどんぐりまなこをぎょろりと見開いた.

［彪壮］biāozhuàng［形］体が大きくて強壮である. <身材～>体ががっしりして大きい. <～的小伙子>りっぱな体格の若者.

［彪子］biāozi［名］①横暴な人間. ②(方)愚か者；［東北］.

［猋］ biāo ①速い. 速く走る. 迅速である. ②＝'飙' ③［動］(方)(液体が)噴き出る；［四川］. <把一刀一抽, 血就直往外～>刀でひと引きすると、血が噴き出した. ④［動］(方)滑り落ちる；［四川］. ⑤［動］(方)はずれる. それる；［四川］. (注)③④⑤は'镖''镳'とも書く.

［摽(二)］ biāo ①差し招く. ②捨てる. 落ちる. ③＝'标' // (一) biào

［摽拨］biāobō (白)＝'标拨①' <将军马～作三队, 回梁山泊来>軍馬を三隊に分けて梁山泊へ帰って来た；(《水滸・67》).

［摽牌］biāopái［名］籐を編んで作った丸い盾；古代の防御用の武器. ＝'藤牌', '标牌'

［摽题］biāotí［動］(書)題を書きしるす. <器器～, 言为某人亲奉上三宝>それぞれの器物に某氏の身内が三宝を奉ると題する；(《冥祥記》).

［摽帜］biāozhì ＝'标帜' <张角等一时俱起, 皆着黄巾为～>張角らが一斉に蜂起するのに皆が黄巾をその目印とした；(《後漢書・皇甫嵩傳》).

［飑］ biāo 旋風. つむじ風. はやて. スコール. 風向きが突然変わり、風速が急激に増す天気現象.

［飑鼻］biāobí［名］(気)雷雨鈎.

［飑线］biāoxiàn［名］(気)スコール線. 陣風線. はやて線. スコール・ライン.

［飑云］biāoyún［名］(気)スコール雲.

［滮］ biāo ①水の流れるさま. ②(方)急いで排泄する；(呉). ③地名用字.［滮池］古代の川の名；今の陝西省.

［麃(二)］ biāo［麃麃］(biāobiāo)［形］(書)1)勇ましくりっぱなさま. りりしいさま. 勇敢で動じないさま. 2)盛んで多いさま. // (一) páo

［藨］ biāo ①アシの穂. ②浮き草. 根のない水草. ③古書に見える草の一種.

［熛］ biāo ①(とび散る)炎. 火炎. ②速い. <～风>疾風. ③にわかに. 突然. <～起>☞［語彙］. ④きらめく. ひらめく.

［熛风］biāofēng［名］(書)☞［字解］②.

［熛怒］biāonù［形］(書)火が盛んなさま.

［熛起］biāoqǐ［動］(書)突然蜂起する.

［膘］(臕) biāo ①(～儿)［名］脂肉. (肉の)脂身. <上～>脂がのる. ②［動］肉に脂がのる. 肉付きがよくなる；多く家畜についていう. <～满肉肥>脂がのっていて肉付きがよい. 肉がついて肥える.

［膘膘愣愣］biāobiaolènglèng［形］(方)①体格がいかついさま；×'膘愣'. <～的小伙子>いかつい体格の若者. ②そこつなさま. うっかりしているさま. <她讨厌他那股～的劲头儿>彼女は彼のあのそこつさが嫌いだ.

［膘肥］biāoféi［形］①(ブタなどが)脂肪が多い.［～体壮］［～腿壮］(家畜が)よく太りたくましい.［～肉胖］家畜などが丸々と肥えているさま. ②(ぼろ・髪・指などが)脂じみている. (脂のように)ねっとりしている.

［膘分］biāofèn［名］牛馬などの太り具合.

［膘劲］biāojìn［名］(方)(貶)気どった態度. とりすました姿. 傲慢な態度で人を見下げたようす；［四川］, (呉). <这个人有一股～>この人は人を見下げるところがある.

［膘棱］biāoléng［形］ばかげた勇気がある. (貶)

［膘情］biāoqíng［名］家畜の肉付きの状態.

［膘实］biāoshi［形］丸々と太ってたくましい. <这匹马很～>このウマはよく肥えてたくましい.

［膘水］biāoshuǐ［名］(方)脂肉. (肉の)脂身；(呉). <～足>肉厚である. 脂が十分にのっている.

［膘壮］biāozhuàng［形］(家畜が)丸々と太って元気がいい. <几匹最～的公野马领群>数頭の最もたくましい野性の雄ウマが群れを率いる.

［瘭］ biāo［瘭疽］(biāojū)［名］(医)瘭疽；手指・足指の皮下組織の化膿性炎症.

［儦］ biāo［儦儦］(biāobiāo)［形］(書)通行人の多いさま.

［瀌］ biāo［瀌瀌］(biāobiāo)［形］(書)1)雨や雪の激しいさま. 2)行進するさま.

［藨］ biāo (植)アブラガヤ. <～草> 1)(-cǎo)同上；茎でむしろやわらじを作る. また、紙の原料. 2)サンカクイ. 3)ホタルイ.

［镖］ biāo ①手裏剣. <～客>旅行・運送の護衛. 旧時、商人や旅人が道中の安全のために雇った武士. ＝'镖师' ②［動］(方)遠くへ射る. (水・尿などが)遠くまでとどく. <～尿>小便をする. ③

⑰ = '猋③ ④ ⑤'；[四川].

[镖车] biāochē [名] ⑯ 護衛のついている運送車. ■ '镳车'とも書く.

[镖局] biāojú [名] ⑯ 武装した護送者をもった民間運輸業を営むところ. 旅客または財物を護送することを営業とした所. 旅客または貨物の安全を保護する運送屋；清代に北中国に設けられていた. ■ '镳局' '标局'とも書く.

[镖局子] biāojúzi [名] ⑯ '镖客' '镖师'をあっせんする所.

[镖客] biāokè [名] ☞ [字解] ①. ■ '镳客'とも書く.

[镖旗] biāoqí [名] ⑯ 旅の安全を守る仕事を営んでいる営業所を表す旗. ■ '镳旗'とも書く.

[镖枪] biāoqiāng = '标枪③'

[镖师] biāoshī ⑯ = '镖客' (☞ [字解] ①) ■ '镳师'とも書く.

[镖石鲈] biāoshílú [名] ⑮ ホシミゾイサキ.

[镖头] biāotóu [名] '镖客' (☞ [字解] ①)の親方.

[镖砣子] biāotuózi [名] ⑰ 空中に放ち、凧を打ち落とす一種の器具；往々にして悪ふざけとして用いる；[北京]. 〈打～〉同上を用いて他人の凧を落とす.

[镖项] biāoxiàng [名] ⑯ '镖局'に運送を頼む財物. ■ '镳项'とも書く.

[驃㊀] biāo ① シラカゲ；(ウマの)鹿毛に白い斑点がまじる. 〈黄～马〉同上. ② [形] ⑰ 粗野である. 〈～性〉(-xìng) 粗野な性質. ③ [驃实] (biāoshi) = '膘实' // ㊁ piào

[飙] (飇、飈) biāo ① 暴風. 〈狂～〉荒れ狂うあらし. ② [名] 姓.

[飙尘] biāochén [名] ㊦ 飛んでいる塵. 飛ぶ塵埃. 〈人生寄一世, 奄忽若～～〉人は生まれてこの世に身を寄せるが、あっという間に終わり、あたかも飛ぶ塵のようにはかない.

[飙风] biāofēng [名] ㊦ 暴風. はやて. 〈～暴雨〉暴風雨. あらし.

[飙回] biāohuí [動] ㊦ 動乱が起きることを例える. 〈九县～, 三精雾塞〉多くの地方で動乱が起き、日月星が光を失う.

[飙驾] biāojià [形] ㊦ 車やウマが風のように速く走ることを形容する.

[磦] biāo ① 山の峰のつき出ているさま. 高くそびえているさま. ② [朱磦] (zhūbiāo) [名] 絵画用の赤い顔料.

[镳] biāo ① くつわ；俗に'马嚼子'という. 〈分道扬～〉それぞれ違った道にウマを走らせる；めざす方向が異なることのたとえ. ② [镳镳] (biāobiāo) [形] ㊦ 盛んで多いさま. ③ [量] ⑰ = '队'；[四川]. 〈曾福元引来的一～人马已经逼拢了〉曾福元の引き連れた人馬の一隊がすでに迫っていた. ■ '标' '彪'とも書く. ④ ⑰ = '猋③ ④ ⑤'；[四川]. ⑤ = '镖' ■ 語彙は'镖'を参照のこと.

[穮] biāo 耕す. 耕作する. 田畑の草取りをする.

[表] (⑤錶) biǎo ① おもて；外側にあるもの. ↔ '里' 〈～里如一〉〈～里一致〉うらおもてがない. 看板に偽りなし. 表裏一体. 〈虚有其～〉見掛け倒し. 〈～壮不如里壮〉☞ [語彙]. ② [動] 表す. 示す. 言う. 〈略～心意〉いささか気持ちを表す. 〈～同情〉共感を示す. 〈话中单～一人, 姓蒋名德〉このお話はもっぱら姓は蒋, 名は徳という人のことでございます；(《古今·1》). 〈这首诗单～为人难处〉この詩はもっぱら世渡りの難しさをいっております；(《京本·15》). ③ [動] [中医] 薬物を用いてかぜの熱を発散させる. ④ [名] 表；事柄を種類·事項に分けて記録したもの. 〈年～〉年表. 〈时间～〉時間表. 〈申请～〉申請書. 〈运费率～〉運賃表. 〈容积重量～〉容積重量表. ⑤ [名] 時計；'钟'より小さく携行するもの. 〈手～〉腕時計. 〈自动～〉自動巻きの時計. 〈电子～〉デジタル時計. クオーツ時計. ■ 地域によって、主に北方では'钟'と'表'を区別しない所もある. ⑥ [名] 計量器. 〈温度～〉温度計. 〈电～〉電気のメーター. ⑦ ⑫ スケジュール. ⑧ ⑫ ゲージ. ⑨ ㊝ テーブル. ⑩ 手本. 模範. 〈～率〉☞ [語彙]. ⑪ 父あるいは祖父の姉妹および母あるいは父方の祖母の兄弟姉妹の生んだ子どもを指す. 〈～兄弟〉父の姉妹、母の兄弟および姉妹の息子. 〈～叔〉父の'表弟'；'表兄弟'のうち、自分より年長者を'表兄' '表哥'、年下は'表弟'という. 〈～姑〉父の'表姊妹'；'表兄弟'に対して女性である同一親族関係のもの. ⑫ 臣下から君主に奉る上奏文. 〈谨奉～陈谢〉つつしんで上奏文をたてまつり、謝罪する次第でございます；(《枕中》). ⑬ [名] ⑯ '字' [あざな] のことで、本名以外のもう一つの名前. = '表字' 〈前日不曾问得贵～〉先日はあざなをおうかがいしておりませんでしたね；(《醒世·7》). ⑭ [量] ⑰ 人物·人品について用いる. 〈年当弱冠, 一～非俗〉年若くして、非凡の才を備えていた；(《醒世·8》). 〈宋江在阵前, 看了董平这～人品〉宋江は陣前で董平の人品を見た；(《水浒·69》).

[表把(ル)] biǎobà(r) [名] (時計の)りゅうず. 〈拧～〉同上を巻く.

[表白] biǎobái [動] ① (意志·態度·考え·気持ちを)表明する、表す、説明する. 〈～心迹〉心中のことを隠さず述べる. 〈～自己的观点〉自己の立場を表明する. 〈小莉向我～了她那真挚的爱情〉小莉はぼくに彼女の真実の愛を打ち明けた. 〈你在我面前无须再～什么了, 我全明白了〉きみはぼくの前でこれ以上何も明らかにする必要はない、ぼくは全部わかっているんだ. 〈将心中之事, 是长是短, 照依在社神面前时一样, ～了一遍〉心の中を一切合財、土地神の前にいるのと同じに告白いたしました；(《二拍·16》). 〈你好歹～一些ル〉あなたはとにかく思うことを表しなさい；(《牡丹亭·32》). 〈此个郎君住何方？何姓何名衣(依)实说, 从头～说一场〉この殿方はどこにお住まいか、何と申される姓名か、まことのとおり申されよ、逐一ひととおり説明なさりませ；(《變文·董永》). ② ⑰ 声を出して読む. 朗読する. 〈写就了也, 我～一遍咱！〉書き終わったから、私がひととおり声を出して読みましょう；(《元曲·倩女離魂·3》). 〈相公～一遍咱！〉だんな様、一度お読みになってください；(《元曲·望江亭·3》). ③ ⑯ 無実を明らかにする. 〈昔于公～东海孝妇, …〉昔、于公は東海の孝行な婦人の無実を晴らし、…；(《元曲·竇娥冤·4》).

[表报] biǎobào [名] 上司·上級機関に提出する書面による資料. 報告書. = '报表' 〈～之多, 闹得泛滥成灾〉報告書の多いこと、まさに洪水同然である.

[表背匠] biǎobèijiàng [名] 表具師. = '裱褙匠'

[表本] biǎoběn [名] 記録表.

[表笔] biǎobǐ [名] ㊝ テスト·バー；測定儀器で、被測定物に接触するペン状の物. ガイガー測定器やバーコード識別ペンなど. = '表棒'

[表表] biǎobiǎo [形] ㊦ とくに優れている. 抜群である；姿·かたちのりっぱなことを形容する. [～者] ⑰ 優秀者；[四川]. 例〈盐运使杨喜绅便是其中的～〉塩運使の楊喜紳こそはその中の花形だ.

[表玻璃] biǎobōli [名] 時計皿. 時計ガラス. [～面] 時計のガラスぶた.

[表襮] biǎobó [動] ㊦ 事を表面化する. 現す. (自分の功労などを)人に見せびらかす. 〈不宜～〉表ざたになってはまずい.

[表伯] biǎobó [名] 父親の従兄に対する尊称. 父親の'表兄'. ☞ [字解] ⑪.

[表伯母] biǎobómǔ [名] 父親の従兄の妻に対する尊称.

[表册] biǎocè [名] けい紙をとじた帳簿. 書類や帳簿.

[表层] biǎocéng [名] ① 表面. [～单板] ㊍ 表面単板. [～流网] ㊗ 流し網. [～水] 地表水. = '地表水' [～拖网] ㊗ 浮びき網. [～鱼类] 普通は海水中のやや上の方で生活する魚類；遊泳能力があり、その生活の中に一定の回遊路線があるカツオ·ニシンなどの回遊魚を指す. ② 表層. 外層. 〈～崩塌〉表層なだれ. [～沉积] ㊞ 上層堆積物. [～运动] ㊞ 表層運動；風化した岩層が重力の影響を受けて、地表斜面にそって大量に崩落する現象. ③ ㊗ 上層. [～水] 上層水. [～塌雪] 上層雪崩.

[表尺] biǎochǐ [名] ㊟ 照尺. 表尺. 照門. = '后瞄准器'

[表处理] biǎochǔlǐ [名] ㊝ リスト処理.

[表达] biǎodá [動] (思想·感情を)表す, 示す. 〈用话来～〉言葉で表現する. 〈～了建设社会主义的共同心愿〉社会主義を建設する共通の願いを表した. 〈～了同仇敌忾的坚强意志和决心〉ともに敵に対し、憤りをもって立ち向かう揺るぎない意志と決心を表明した. 〈她不会～自己的感情〉彼女は自分の感情を表すのがへただ. 〈我总～不出自己的意见〉私はいつも自分の意見を表現できない. [～能力] 表現力.

[表带(ル)] biǎodài(r) [名] 時計のバンド.

[表袋] biǎodài [名] 時計用ポケット.

[表德] biǎodé [名] ㊦ 名. あざな. 号. 〈小生姓郑, ～元和, 荥阳人氏〉小生は姓を鄭, 名は元和, 滎陽の人である；(《元曲·曲江池·1》).

[表弟] biǎodì [名] ① ☞ [字解] ⑪. ② ㊦ '表兄' '表姐'に対する自称；男性の場合.

[表定舟波] biǎodìng zhōubō [連] ㊟ 上陸部隊の各突撃単位に搭載した各上陸用舟艇·水陸両用車·揚陸艦·ヘリコプターで編成した展開隊形；その上陸の時間と地点はあらかじめ決定してあり、その先頭は通常H時に上陸する.

[表飞鸣] biǎofēimíng [名] ㊒ ㊢ ビオフェルミン.

[表盖(ル)] biǎogài(r) [名] 懐中時計のふた.

[表哥] biǎogē [名] ☞ [字解] ⑪.

[表格] biǎogé [名] ① 図表. 表. 〈填写～〉表に記入する. ② ㊝ リスト. ③ ㊞ 表. [～版] けい版. [～排版] 表組版. [～印刷机] フォーム印刷機.

[表功] biǎo, gōng [動] ① ㊦ 手柄·功績を公にする. ② 手柄顔をする. 〈丑～〉同上. 〈你既买我的好, 又想去对娘娘表表功, 是吧？〉あなたは私によく思われようとし、またおばさんに対しては手柄顔をしたいのだ, そうでしょう.

[表姑] biǎogū [名] ☞ [字解] ⑪.

[表观] biǎoguān [形] 見掛け(の)；不定. [～比重] ⑫ 見掛け比重. [～电荷] ㊥ 見掛け電荷. [～功率] ㊥ 皮相電力. [～力] ㊝ 見掛けの力. [～灵敏度] ㊝ 見掛けの感度. [～密度] ⑫ 見掛け密度. [～粘度] ㊞ 見掛け粘性. [～平衡] ㊝ 見掛けの平衡. [～体积] ㊝ 見掛けの体積. [～应力] ㊝ 見掛け応力. [～值] ㊞ 見掛け値. [～重量] 見掛け重量.

[表海] biǎohǎi [名] ㊦ 海に面した所.

[表汗] biǎo, hàn [動] (熱を下げるために薬を飲んで)発汗を促進する. 汗が出る. 〈须请个太医来用药, 表他的汗出来方好〉お医者さんを呼んできて、薬を飲ませ、汗をかかせさえすればよくなる；(《醒世·10》).

［表号］biǎohào 名 ①字. ＝'表字' ② ⊞あだ名.別名.〈因此大家又赠他一个～,叫做傅二棒锤〉そこでみんなは彼に,短い洗たく棒の傅二というあだ名をつけた；(《官場·56》).

［表盒(ㄦ)］biǎohé(r) 名 時計のケース.

［表贺］biǎohè 動 ⊞皇帝に祝賀の文章を奉る.〈宰臣～曰：…〉群臣は祝賀の文章を奉上して…と言った；(《太眞·下》).

［表记］biǎojì 名 ① 記号.表記. ② 記念品. ＝'信物'〈金圣宫别时,可曾留下个甚么～？你与我些ㄦ〉金聖皇后は別れに際して何か形身の品でも残されなかったか.(あれば)私にお渡しください；(《西遊·70》). ③ ⊞(おもに男女間の)ちぎりの証拠；情を結ぶ時,ひそかに交換する記念品.〈虽未成双,却也海誓山盟私传～,已有无限风情了〉まだ夫婦にはなっておりませんが,固い愛を誓い合い,ひそかに契りの品を贈り,すでに無限の相愛の情を起こしていた；(《紅樓夢·72》).〈莫非是你老相交送的～〉あなたのいい人がくれた記念の品なんでしょう；(《古今·1》).〈你们二人出语无凭,当各人留下件～物件拿着才见真情〉お二人とも言葉は出しても証拠となる物がないのだから,めいめい記念の品を交換すれば本当の気持ちがわかろうというもの；(《金瓶梅·4》).〈有何～的物件与我,可以凭信〉証になるものが何かあったら,よりどころにとしたいので私に下さい；(《元曲·風光好·2》). ④ ⊞証拠.証拠となる品物.〈先前他许供养你一家,有甚～为证？〉以前にやつがおまえの一家のめんどうを見ると約束したのなら,何か証拠になるものはあるか；(《醒世·7》).〈有～教哥哥看〉兄貴に見せてやる証拠がある；(《水滸·46》). 動 ① 記号で表す. ② ⊞栄光に輝くようにする.〈我则待传布家声,～门庭〉私は家の名声を伝え,一家の名誉をはかる；(明·無名氏《東籬賞菊·4》).

［表见］biǎojiàn 名 ⊞外見.［～代理］法 表見代理；無権代理のうち,特別の場合,実際には代理権がないのに,外見上代理権があるかのように相手方が考えるのも無理からぬ場合であって,法律上正当な代理人の行為と同様に本人に効力が生じるもの；日語.

［表奖］biǎojiǎng 動 ⊞表彰し,奨励する；精神的·物質的な表彰.〈乔厂长上任后,立即～了一批长期以来忠于职守,工作积极的同志〉喬工場長は着任後,すぐに長年にわたって職分に忠実で積極的に働いてきた一群の人たちを表彰した.

［表揭］biǎojiē 動 ⊞ほめたたえて掲示する.

［表结构］biǎojiégòu 名 電 リスト構造.

［表姐］biǎojiě 名 ① いとこ(従姉). ☞ 字解 ⑪.［～丈］いとこ(従姉)の夫. ② '表弟' '表妹'に対する自称；女性の場合.

［表姐妹］biǎojiěmèi 名 いとこ(従姉妹). ☞ 字解 ⑪.

［表井］biǎojǐng 名 水道のメーター·ボックス.

［表决］biǎojué 名 表決；日語.〈付～〉表決に付す.［～机器］1) 表決機械. 2)表決の機関.［～权］議決権. 動 表決する；投票·挙手などで可否の意思を表示する.〈请大家～一下！〉皆さんの意思決定をお願いします.

［表壳(ㄦ·子)］biǎoké(r·zi) 名 時計のがわ.時計のふた.時計のケース.［～盖］時計のふた.

［表老爷］biǎolǎoye 名 ⊞官吏のいとこに対する敬称.

［表里］biǎolǐ 名 ① 表裏.外と内.表と裏.〈相为～〉互いに表裏をなす.〈只消数言之间,包罗古今上下,参透阴阳～〉ただ数言を費やす間に古今上下を網羅し,陰陽表裏に浸透する；(《元曲·陳摶高臥·1》).〈～俱澄澈〉表裏とも澄み切っている；(張孝祥《念奴嬌·過洞庭》詞).［～不一］成 言うことと,思っていることが違う.二枚舌である.面従腹背.例〈～的伪君子〉言うこととなすことの違う偽善者.［～关系］中医 表裏関係；正経によって密接に結びつけられた1対の臓腑の関係.また,その1対の臓腑に属する2本の正経の関係をもいう.［～如一］成 ☞ 字解 ①；(《朱子全書·論語》).［～山河］成 要害の地の形容；(《左傳·僖公28年》).［～为奸］成 外と内で呼応してスパイ活動をする.内と外で結託して悪事を働く；(沈德符《萬曆野獲編·20》).［～相应］成 内と外からしめしあわせてしかける；攻撃や行動.［～一致］成 ☞字解①. ② 一着の衣服の材料；'表'は表生地,'里'は裏生地. ③ ⊞＝'表礼'〈梁中书叫取两锭白银,两副～来,赏赐二人〉梁中書は二粒の白銀と二そろえの衣料を取ってこさせ,二人に賜った；(《水滸·13》).〈如今将着羊酒～,取梅英去〉今,羊羔と美酒や衣料の贈り物を持って,梅英を迎えに行く；(《元曲·秋胡戲妻·2》).

［表礼］biǎolǐ 名 ① 初対面の儀礼. ② ⊞初対面の贈り物.人を訪ねるときに贈る贈り物. ＝'见面礼'〈看见凤姐初见秦钟,并未备得～来〉鳳姐は秦鐘とは初対面なのに,贈り物の準備をしてきていなかったのに気づいた；(《紅樓夢·7》). ③ ⊞布.布地；贈り物·ほうびとしての織物や繻子の反物·生地. ＝'表里'〈就安排盒子～,叫养娘抱了孩儿〉そこで贈り物の生地一箱を用意し,乳母に子どもを抱かせました；(《古今·37》).〈赵员外取出银锭～,信香,向法座前礼拜了〉趙大尽は銀子·反物の供物·線香を取り出し,法座の前で礼拝した；(《水滸·4》).

［表链(ㄦ·子)］biǎoliàn(r·zi) 名 時計の鎖.

［表露］biǎolù 動 (意思·思想を)表示する,表明する,発表する.(喜び·悲しみの色を)表す.(心の中のものを)外に知らせる,客観化する,態度に表す.〈她很着急,但是神情态度上并没有～出来〉彼女はとても慌てていたが,表情や態度では少しも表に出さなかった.〈他不敢在人面前把他的感情～出来〉彼は人前で自分の感情をあらわにすることははばかった.

［表妹］biǎomèi 名 ① いとこ(従妹). ☞ 字解 ⑪. ② ⊞ '表兄' '表姐' '表姐丈'に対する自称；女性の場合.

［表蒙(子)］biǎoméng(zi) 名 時計の覆いガラス.

［表面］biǎomiàn 名 ① 表面.〈不可只看事物的～〉物事の皮相のみ見てはいけない.〈～上我的意见被接受了,实际上要采取积极的办法也不容易〉表面上は私の意見は受け入れられたが,実際上では積極的な方法を採り入れることは容易ではない.〈在和平的,爱的～下,他看见了仇恨和斗争〉平和や愛の表面下に彼は恨みや闘争を見た.［～波］物 表面波.［～冲洗］高圧の水の力で濾過池の表面の泥を洗い流し,きれいにすること.［～处理］印 表面処理.［～粗糙］鋳 1) 疵痕.傷. 2) 荒肌.［一缺陷］同上.［一度］表面粗度.［～淬火］冶 表面焼き入れ.［～抵抗］電 表面抵抗.［～电流］電 面電流.［～放电］電 沿面放電.［～干燥］1) 鋳 上乾き. 2) 機 素あぶり.［～光］外面だけの美しさ.例〈对产品不能只求～,还要求高质量〉製品に対してみてくれだけを求めてはいけない,さらに高品質を求めなければならない.［～光结度］鋳 表面粗さ.［～光制］機 スキン仕上げ.［～烘干］鋳 上乾き.［～化］表面化する.例〈矛盾更加～了〉矛盾はさらに表面化した.［～活性剂］化 表面活性剤.界面活性剤.［～积］表面積.［～价值］1) 商 表面価格. 2) 表面上の価値. 3) 経 (証券·手形などの)額面価格.券面価格.額面保険金.証券面保険金額.例〈按照～〉額面どおりに.［～扩散］表面拡散.［～流］海 海流の一種で,海洋の表層流動；例えば北赤道流·黒潮·親潮など.［～麻醉］医 表面麻酔.手術部位の表面(粘膜)に施す麻酔法；局部麻酔の一種.［～摩擦］表面摩擦.［～侵蚀］土 表面浸食.［～上］表面上は；多く 副·挿.［～式冷凝器］(火力発電の)表面復水器.［～文章］形式的な文章.空虚な文章；また,上級や外界の輿論に対応するためにとる,その場をごまかすやり方をいう.例〈不要做～〉内容のない文章は書くな.［～现象］表面現象.［～修整］機 サーフェシング. ＝'镜面'［～雪崩］気 表層なだれ.［～压力］物 表面圧.［～硬化］熱処理方法の一つ；鋼の表面に局部処理を施し,かたい表面を作る方法.［～张力］1) 物 表面張力. 2) 機 界面張力.［一波］水 さざ波.［～装饰］建 インクラステーション. ② 化 界面.サーフェース.［～反应］表面反応.［～化学］界面化学.［～积］表面積.［～极化］界面分極.［～加工］表面仕上げ.［～结构］表面構造.［～温度］表面温度.［～修饰］表面仕上げ.［～氧化］表面酸化. ③ 方＝'表盘'；囮,囫.［～玻璃］1) 時計ガラス. 2) 時計皿.

［表明］biǎomíng 動 表明する.表す.はっきりと示す.明らかにする.〈～态度〉態度を表明する.〈经验～〉経験がはっきり示している.〈向对方～反对〉相手方に反対の意思を明らかにする.〈大量证据～他是有罪〉多くの証拠が彼は有罪であることをはっきり示している.〈～天气要变〉天気が変わることをはっきり表している.〈～决心〉決意を表明する.〈这不～它的强大,而恰恰是它虚弱的表现〉これはその強大さを表しているのではなく,その弱さの表現にほかならない.〈有迹象～这项工作已经开始了〉この種の活動がすでに始まっていることを示す形跡がある.

［表模］biǎomó 動 模範者を表彰する.

［表木］biǎomù ⊞ 動 木を削って目印とする. 名 同上の木.

［表目］biǎomù 名 電 エントリー.

［表内弟］biǎonèidì 名 ⊞ '表姐丈'に対する自称；男性の場合.

［表盘］biǎopán 名 ① 時計の文字盤. ② 機 指示盤.計器板.

［表皮］biǎopí 名 ① 生 表皮. ② 外殻. ③ 外果皮. ④ うわべ.外観.表面.〈在畏怯退缩的～下,他有从前所没有的勇敢和决心〉彼のおじけづいてしりごみしているうわべの下に,以前にはなかった気力と決意がある. ⑤ 表皮.［～光轧］機 スキンパス圧延.スキン·パス·ローリング.［～土］表土. ＝'浮土'［～移植］医 表皮移植.［～组织］表皮組織.

［表曝］biǎopù 動 暴露する.あばく.〈反动派的阴谋已～在光天化日之下〉反動派の陰謀はすでに白日のもとにあばかれた.

［表亲］biǎoqīn 名 父の姉妹関係および母方の関係の親戚.祖母·母の兄弟姉妹による親戚関係.また,その関係にある者. ☞ 字解 ⑪.

［表情］biǎoqíng 名 顔の表情.感情の表現.表情.〈没有～的胖脸〉無表情なぽってりした丸顔.〈每张脸上都带着严肃的～〉だれもがみな重々しい顔つきであった.〈孩子似的天真的脸上现出了严肃的～〉子どものような天真らんまんな顔にはまじめな表情が現れていた.〈他脸上的天真～,说明他还是一个纯洁的孩子〉顔に表れたあどけない表情が,彼はまだ純情な子どもであることを物語っている.［～肌］生 表情筋.［～舞］舞 表情舞踊. 動 ①(又biǎoqing)(気持ちや感情を)おもてに表す.〈只有善于～的演员才能演好这场戏〉*心の動きを表すのに巧みな俳優だけがこの劇をりっぱに演じられる*.〈～十足〉表情がたっぷりである.〈山僻村野,绝无罕物,但送些小微物,～而已〉山奥の田舎村から来ましたので,珍しい物など何一つありませんが,ただ気持ちばかりのつまらない物をお贈りしただけです；(《水滸·72》).［～达意］成 感情と意思をおもてに表す.［～见意］成 意思の表れ方や心の中を見抜くこと；(漢·班

固·白虎通»). ②(biǎo，qíng) ㊋手柄顔をする. 得意げな表情をする. 手柄·功績を公にして(人の)歓心を買う. 自分をひけらかす; 北京.
[表裘] biǎoqiú [名]㊌上着. 外衣. 〈～不入公门〉上着のままでは役所内に入らない; («禮記·玉藻»).
[表瓤(ㄦ)] biǎoráng(r) [名]時計の中身. 腕時計の内部の機械.
[表肉] biǎoròu [名]㊋時計の機械の部分. ＝'表瓤(ㄦ)'; 北.
[表嫂] biǎosǎo [名]いとこ(従兄)の妻. ☞ 字解 ⑪.
[表甥] biǎoshēng [名]いとこ(従姉妹)の息子. ☞ 字解 ⑪.
[表声词] biǎoshēngcí [名]語 擬声語.
[表生矿床] biǎoshēng kuàngchuáng [連]地 外面だけの鉱床.
[表施] biǎoshī [名]農 追肥する.
[表示] biǎoshì [動]①(言葉や行動で気持ち·考えなどを)表す, 示す, 明らかにする. 〈～感谢〉感謝の意を表す. 〈～决心〉決意を示す. 〈～态度〉態度を表明する. 〈～支持〉支持を表明する. 〈～同情〉同感の意を表す. 〈～软弱〉弱さを表す. 弱みをみせる. 〈～退让〉譲歩を示す. 〈～关怀〉いたわりの気持ちを表す. 〈～欢迎〉歓迎の意を表す. 〈～遗憾〉〈～歉意〉遺憾の意を示す. 〈～谢忱〉謝意を示す. 〈～惜别〉惜別の意を表す. 〈～革命〉革命を標榜する. 〈～抱歉〉おわびの気持ちを表す. 〈～强烈的谴责〉激しい非難の意を表す. 〈～我方的友好愿望〉当方の友好的熱意を示します. 〈两国政府对于这个决议都～接受〉両国政府はこの決議に対してともに受諾の意を表した. 〈～热忱的祝贺和热烈的欢送〉心からなる祝賀の意と熱烈な歓送の意を表す. ②(事物そのものがなんらかの意味を)示す, 表す. 〈他早生的白发～游击战争时期的艰苦生活〉彼の若くして生えた白髪は, 遊撃戦争当時の苦しい生活を物語っている. 〈红色的灯光～那ㄦ有浅滩或者礁石〉赤いランプは, あそこに浅瀬か暗礁のあることを示している. [名](感情や気持ちを表す)言動, 表情. 〈指导员心里很喜欢他的直爽, 但是脸上并没露出夸奖的～〉指導員は彼の率直さを心の中で好ましく思っているが, 表にはほめるようなようすを見せない. 〈已经告诉了他, 可是毫无～〉すでに彼に告げたのに, なんのあいさつもない. [～器]機 図示器.
[表叔] biǎoshū [名]①☞ 字解 ⑪. ②㊋父親と'辈分'が同じで, 年がより若い男の人に対する呼称; 圏.
[表述] biǎoshù [動]述べる. 〈滔滔不绝地～自己的见解〉自分の見解をとうとうと述べる. [名]表現. 記述. 〈党章修正草案对十大党章关于反潮流问题的～作了修改〉党規約改正案は, 潮流に逆らう問題についての10回大会党規約の表現に対して, 修正を加えた.
[表率] biǎoshuài [名]手本. 模範. 〈做学生的～〉学生の手本となる. 〈起了～作用〉先導的な役割を果たした. 〈人之师须为人～〉人の師は人の手本となることが必要だ. 〈他们是群众的～〉彼らは大衆の模範である. 〈因此拜了一折, 说: 他人地不宜, 难资～〉このため上奏文を差し上げて, 彼は人品と家柄がよろしくなく, 模範にはできませんと言った; («二十年·22»). [動]先頭に立って範を示す.
[表态] biǎo，tài [動]態度を表明する. 〈你同意还是不同意, 也该表个态吧!〉きみは賛成なのかそれとも反対なのか, 態度をはっきりすべきだ.
[表土] biǎotǔ [名]地 表層の土壌. 表土. [～镇压器]農 アルチ·パッカー; 種まきが終わったあとの畝や株の間の土を押さえ, 固めるために用いる作業機具.
[表外女儿] biǎowàinǚ'ér [名]母方のいとこ(従姉妹)の娘.
[表外甥] biǎowàisheng [名]母方のいとこ(従姉妹)の息子.
[表文] biǎowén [名]臣下の者が天子に上呈する意見書. 上奏文.
[表现] biǎoxiàn [動]①(文や絵で)表現する. 〈～了浓厚的兴趣〉深い興味を表した. 〈～出崇高革命气概〉崇高な革命的気概を表した. 〈革命精神都～在这里〉革命精神はすべてここに表現されている. 〈在人类战争史中～为光荣特殊的一页〉人類の戦争史に光栄ある特別な一ページを飾った. 〈语言帮助我们～, 同时妨害我们～〉言語は我々が表現することを助けるとともに, 我々が表現することを妨げもする. ②㊥人目につくように飾る. ひけらかす. 〈自我～〉自己表現. 自己顕示. 〈好～自己〉自分をひけらかしたがる. 〈假意～积极〉偽って積極的なようすをする. 〈他的缺点是好自我～〉彼の欠点はよく自分をひけらかすことだ. 〈小张年轻好胜, 总爱～自己〉小張は若くて勝ち気で, いつも自分をひけらかしたがる. ③言行で表す. 態度を示す. 〈他在学校～得很不错〉彼は学校での言動がとてもよい. ④(態度を)示す. 〈他们～了非常热情积极的态度〉彼らはすばらしい熱意と意欲的な態度を示した. 〈今天我自己～得太软了〉今日私自身はあまりにも弱い態度を示した. [名]①表現. 表れ. 〈真心实意的～〉まごころの表れ. [～度]生(遺伝上の)ある基因の外表型がすでに現れていて, 表現程度が個体によって異なる差の度合い. [～对象]表現対象. [～力]表現力. [～派]美 表現派. [～手法]表現手法. [～题材]体 表現題材; ダンス. [～舞]体 表現舞踊; ダンス. [～型]生 表現型; 個体の遺伝因子と環境の相互作用によって生まれる性状. [～形式] 1)表現形式. 2)形態. [～主义]表現主義. ②ふるまい. 品行. 言動. 態度. 行い. 〈政治～〉政治面での言動. 政治的言行. 〈业务～〉勤務態度. 〈他近来的～比较好〉彼の最近の態度や言行はなかなかよい. 〈他在工作中～还不错〉彼は仕事の態度がまあよい. 〈～好的青年〉態度がまじめな青年.
[表相] biǎoxiàng [名]外貌. みた目.
[表象] biǎoxiàng [名]①心 観念. 表象; 日語. ②＝'表相' 注 ②は'表像'とも書く.
[表心纸] biǎoxīnzhǐ [名]㊋黄色の質の粗い紙; こよりをつくる. また表装の内ばりをする.
[表型卡尺] biǎoxíng kǎchǐ [連]機 ダイヤル·ノギス.
[表形文字] biǎoxíng wénzì [連]語 象形文字.
[表兄] biǎoxiōng [名]①＝'表哥' (☞ 字解 ⑪) ②㊌'表弟' '表妹'に対する自称; 男性の場合.
[表兄弟] biǎoxiōngdì [名]☞ 字解 ⑪.
[表压] biǎoyā [名]機 ゲージ圧力.
[表演] biǎoyǎn [動]①上演する. [～唱]音 演劇的要素と舞踊の動作を伴った歌. [～赛][～比赛]エキジビション·ゲーム. [～者] 1)演技者. 2)競技者. ②模範動作を実演する. 〈～新操作方法〉新しい操縦方法を実演する. 〈～体操〉体操の模範演技を行う. ③(多くの人の前で)芸を見せる. 披露する. 〈～了日本歌曲«樱花»〉(多くの人の前で)日本の歌「さくら」を歌って見せた. [名]①上演. 演技; 圏一. 〈～项目〉公演の項目. 〈他又做了一番拙劣的～〉彼はまたもつたない芝居を披露した. [～程式]演技の型. [～奖]演技賞. [～赛]実演による競争. [～时间]演技時間. [～舞]体 ステージ·ダンス. [～艺术]舞台芸術. 表現芸術. [～营]軍 展示大隊. ②㊥人の所作·行為を指す. 〈你看看, 他最近的种种～, 多丢人哪〉ほら, 最近の彼のすることなすことといったら, 恥さらしもいいとこだ.
[表扬] biǎoyáng [動](一定の形式で, 教育のために)広く知らせる, 表彰する, 発揚する. (善人·善行に対して)公開して賛美する. 〈予以～〉表彰する. 〈这种精神应该～〉この精神は広く顕彰すべきだ. 〈～劳动模范〉労働模範を表彰する. 〈大家～了那种举动〉みんなこの振る舞いをほめたたえた. 〈～先进事迹〉先人の事蹟をほめたたえる. 〈尤其对于他们的优点, 特别注意适度～〉特に彼らの長所に対してふさわしい表彰をするよう心がける. [～信]賞賛の手紙.
[表药] biǎoyào [名]医 発汗剤.

[表仪] biǎoyí [名]㊌手本. のり. 表則.
[表姨] biǎoyí [名]母方の女性のいとこ.
[表意] biǎoyì [名]①意味を表すこと. [～文字]表意文字. ②意思を表すこと. [～人]意思表明者.
[表音文字] biǎoyīn wénzì [連]語 表音文字.
[表用管] biǎoyòngguǎn [名]機 電位計用真空管.
[表语] biǎoyǔ [名]語 '是'の後の成分; 広く名詞的述語や形容詞的述語を指す.
[表赠] biǎozèng [動]㊌相手に記念品を贈る. 〈也不暇问他在外流荡优伶, ～私物, 在家荒疏学业, 淫辱母婢等语, …〉彼が外では流れ者の役者にあやしげな物を贈り, 家では学業をおろそかにし, 母親の侍女を辱めたことなどを尋ねるのももどかしく, …; («紅樓夢·33»).
[表章] biǎozhāng [動]㊌①＝'表彰' ②上奏する. [名](皇帝に提出する)上奏文. 〈这是他写的～〉これは彼が書いた上奏文です. 〈～雪片告急, 十常侍皆藏匿不奏〉上奏文が雪片のごとく次々に急を告げたが, 十常侍らはみなにぎりつぶして上奏しなかった; («三國·2»). 〈荆公从夫人之言, 一连十来道～, 告病辞职〉荊公は夫人の言葉に従い, 続けざまに10回ほども上奏文を提出し, 病気を口実に辞職を願い出た; («京本·14»).
[表彰] biǎozhāng [動]顕彰する. 表彰する; 多く㊥. 〈～人民英雄〉人民英雄を顕彰する. 〈中央军委～了立下卓越战功的英雄们〉中央軍事委員会は優れた戦功を打ちたてた英雄たちを表彰した. 〈那是实事, 应该～～她〉それは事実だから, 彼女を表彰しなければならない; («魯·彷·肥»).
[表照] biǎozhào [動]㊌証拠とする.
[表针] biǎozhēn [名]計器や時計の針.
[表征] biǎozhēng [名]特徴. 象徴; 外面に現れた現象. 〈时代的～〉時代の象徴. 〈自一面看, «雷雨»是一种情感的憧憬, 一种无名的恐惧的～〉一面からみると, «雷雨»は一種の感情的なあこがれで, 一種の名状しがたい恐怖の象徴である. 〈他凝视着挂在墙上的画, 这是他陷入沉思的～〉彼は壁に掛かっている絵をじっと見つめているが, これは彼が物思いにふけっている時の特徴である.
[表证] biǎozhèng [名]①中医 致命的なところまで犯されていない病状. ②㊋証拠. 証明. 記念の品. 〈指望他年重到京师, 或是天涯海角, 做个～〉他日再び都に来る時, あるいは地の果てにあっても, 記念の品とするよう希望します; («二拍·3»). 〈且请下你两个耳朵来做～!〉おまえのその二つの耳を証拠に置いていけ; («水滸·19»).
[表证区] biǎozhèngqū [名]㊥識字運動実験で成績を上げた地区. ＝'表现证明区域'
[表侄] biǎozhí [名]①いとこの息子. ☞ 字解 ⑪. ②㊌'表伯' '表伯母'に対する自称; 男性の場合.
[表侄女] biǎozhínǚ(又) biǎozhínü [名]①いとこの娘. ☞ 字解 ⑪. ②㊌'表伯父' '表伯母'に対する自称; 女性の場合.
[表识] biǎozhì ＝'表志' [名]目的. 標識. マーク. 記号.

B

［表壮不如里壮］ biǎo zhuàng bùrú lǐ zhuàng 〔諺〕表よりも内が大事．見てくれが豪勢なより、中がしっかりしている方がよい．外側が丈夫であるよりも内部が丈夫な方が勝る．看板より中身．転 1)体の見かけの丈夫さより、内部の器官の強さの方がたいせつ．〈俗话说：‘～’，邱桂芳倒是胖乎乎的，看样子挺结实，可是她一身病，还不如瘦点，没病就好〉諺に「見かけの健康より中身の健康」というが、邱桂芳はまるまる太って、いかにも丈夫そうだが、体じゅう悪い所ばかりで、少しやせてはいても病気のない方がよい．　2)やり手の女あるじは男のあるじよりもいい．家庭の外面がよく見えるよりも、中にりっぱな妻がいる方がよい．〈小王虽不怎么样，可他娶了个好媳妇，他家的日子这几年越过越好，真是‘～’〉小王はたいしたことはないのだが、よい嫁さんをもらってからというもの、この数年、年々暮らし向きがよくなった、全く「やり手の奥さんはだんなに勝る」だ．〈自古道：妻贤夫祸少，～〉昔から、妻が賢かったら夫に災いは少ない、りっぱな妻は夫に勝るといいます；（《紅樓夢・68》）．〈常言道：～〉(いくら威張っても)家では妻には勝てないといいます；（《水滸・24》）．

［表子］ biǎozǐ(又)biǎozi ＝‘表梓’〔名〕⑥妓女ぎじょ、またなじみの客が相手の妓女を指していった．情婦・妾めかけも指す．〈却不知就是儿子前日为嫖了嘶闹的～〉なんとこれは以前息子が女買いでひと悶着もんちゃくのあった娼妓しょうぎだなんてどうしてわかりましょう；（《二拍・7》）．〈终日穿花街过柳巷，在院子里～家行乐〉一日じゅう色街をはしごして、妓楼の妓女の所で遊びます；（《警世・17》）．〈正是我的～〉まぎれもなく私(張文遠)のなじみである；（《水滸・22》）．〈咱费了多少钱财，…，占的这个～〉わしはたくさんの金を遣って、…、この妓女を自分のものにした；（《元曲・百花亭・2》）．注 ‘婊子’ ‘俵子’とも書く．

［表姊妹］ biǎozǐmèi ＝‘表姐妹’

［表字］ biǎozì〔名〕字あざな；姓名のほかに字をもった．本名と意味的に関係ある文字を取ってつける．男子は20歳の成人祝いに字をつけた(女子は15歳)．昔の人が名と字を続けて呼ぶときは、字を先にし名を後にした．‘叔梁纥’は‘叔’が姓、‘梁’が字、‘纥’が名．古人には一般に名・字・号があり、目上の者は目下の者の名を、同輩の間では字を、目下の者は目上の者の号を呼ぶのが普通である．〈双名学海，～水心〉名を学海と申し、字を水心という；（《兒女・1》）．〈或叫他的～‘鲸卿’，…〉あるいは‘鯨卿’という彼の字を呼ぶので、…；（《紅樓夢・9》）．〈话说徽州府有一商人，姓程名德瑜，～元玉〉さて徽州府に姓を程、名を徳瑜、字を元玉という商人がおりました；（《初拍・4》）．〈就用他～可常，为佛门中法号〉彼の字の可常をそのまま使って仏門の法号とした；（《警世・7》）．〈话说钱王，名镠，～具美〉さて銭王、名は鏐、字は具美という；（《古今・21》）．

［表奏］ biǎozòu〔動〕文書で上奏する．

［婊］ biǎo （～子）〔名〕妓女ぎじょ．娼妓．遊女．〈嫖～子〉娼妓と遊ぶ．〈～子无情，戏子无义〉女郎に情なく、役者に義理なし．〈那桂花是个当丫头的，又当做～子的〉あの桂花は下女をしたり、娼妓をしたりしていた；（《二十年・3》）．〈李公子心上也牵挂着～子〉李公子も心の中でかの妓女のことが気になっておりました；（《警世・32》）．転 婦人に対するののしりの言葉．〈好～子养的，骚狐狸精！〉ろくでなしのあばずれめ．

［婊子的脸］ biǎozi de liǎn〔歇〕女郎の顔．転(‘见钱笑’と続き)銭を見れば笑う．金さえ手に入れば満足する．

［婊子送客］ biǎozi sòng kè〔歇〕(‘虚情假意’と続き)商売女が客を送り出すのはうわべだけの誠である．女郎に誠があれば晦日みそかに月が出る．

［裱］ biǎo〔動〕表装する．裏打ちする；紙また絹地を書画などにのりではって巻き物・掛け物などに仕立てる．〈双～纸〉二重ばりの紙．〈～糊〉紙あるいはその他の材料を部屋の壁や天井にのりではる．〈这幅画得拿去～一～〉この絵は表装に出さなくてはいけない．〈今年得把这屋子～一下〉今年はこの部屋の模様替えをしなければならない．

［裱褙］ biǎobèi〔動〕表装する．(書画に)裏打ちする．［～铺］⑥表装店．表具屋；書画を表装する店．例〈只听得桥下～里一个人叫道：…〉橋のたもとの表具屋の中からだれかが…と呼ぶのが聞こえた；（《京本・10》）．

［裱糊］ biǎohú〔動〕☞〔字解〕．［～匠］表具師．天井や壁に紙をはる表具屋．例〈只须去找～来糊窗子，和打扫打扫地上〉ただ表具師を頼んできて窓をはらせ、床を掃除させなければならない．

［裱画］ biǎo, huà〔動〕絵を表装する．［～地图］地 表装された地図．紙で裏打ちされた地図．［～铺］絵を表装する店．［～艺人］表具師．表具職人．

［裱貼］ biǎotiē ＝‘裱褙’〈～拓片〉拓本を表装する．

［裱装］ biǎozhuāng〔動〕表装する．＝‘装裱’〈～字画〉書画を表装する．

［褾］ biǎo ①そでの端．そで口．②衣服のそでや襟・すそなどのへり縫いした部分．

［俵］ biào ①分ける．山分けする．分配する．〈～分〉〈分～〉同上．〈令韩先锋～钱赏军〉韓先鋒に命じてお金を兵に分け与えた；（《水滸・55》）．②〔動〕⑥分散する．分散させる．

［俵拨］ biàobō〔動〕⑥(全体の中から取り出して)分ける．〈所得马匹，就行～各将骑座〉得たウマは各将に分けて乗ることにした；（《水滸・89》）．

［俵分］ biàofēn〔動〕方 ☞〔字解〕①．

［俵济］ biàojì〔動〕書 救済のため分け与える．〈又开仓廒，将粮米～满城百姓〉また穀物倉庫を開いて糧米を城内全体の大衆に分け与えた；（《水滸・67》）．

［俵散］ biàosàn〔動〕書 ①分散する．散開する．②(人数や割合に応じて)分配する，分け与える．〈众贼议定，分赃～〉賊たちは相談がまとまると、盗品を(みなで)山分けしました；（《紅樓夢・112》）．〈武松就把这三十两赏钱，在厅上～与众猎户去了〉武松はさっそくこの30‘两’の賞金を、大広間で猟師たちに分け与えてしまった；（《金瓶梅・1》）．〈将赏赐～军将〉恩賜の品を将兵に分配した；（《水滸・84》）．〈～青苗钱〉‘青苗钱’を分け与えた；（《宣和》）．

［嫑］ biào〔副〕方 ‘不要’の合音；〔四川〕．〈～说了！〉もう言うな．

［摽㊀］ biào ①〔動〕器物にものをしっかりとくくりつける．さしこんで締める．両方にしっかり取りつける．〈～住门框打秋千玩儿〉門や戸のわくに(縄を)しっかり取りつけて、ブランコをして遊ぶ．〈把水桶～在大车后尾儿〉水おけを荷車の後尾にくくりつける．〈把口袋～在车架子上〉車台に袋をくくりつける．〈～棍儿〉縄に棒をさしこみ締める．②〔動〕腕と腕を組む．〈两个人～着胳膊走〉二人で腕を組んで歩く．③〔動〕いちゃいちゃする．緊密に交際する．くっつきあう；多く貶．〈他们老～在一块儿〉あの人たちはいつも一緒にくっついている．〈他们俩这阵子～上啦！〉彼ら二人はこのところできてるぞ．〈李瘦猴儿天天～着她，一步不肯放松〉李瘦猴児は毎日彼女といちゃついていて、少しも放さない．④集中する．〈～劲〉☞〔語彙〕．⑤打つ．たたく．⑥〔動〕方 ぴったりよりそう．転 長っ尻ちりをする；多く貶；〔北京〕．〈别老～在家，不动弹！〉いつもいつも家の中でじっとしていてはいけない．〈～在他家了〉いつもいつも彼の家にいりびたった．⑦〔動〕方 腕で人をしっかりとかかえこむ．転 人ともつれる；〔北京〕．〈为这件事，他不依不饶地～上我了〉このことで彼は容赦なく私にからみついた．〈跟我～住了〉私ともつれた．⑧〔動〕方 逆らう．たてつく．反対する．ひねくれる；〔北京〕．〈我说东，他准说西，总跟我～着〉私が東と言うと、彼は決まって西と言い、いつも私にたてつく．⑨〔動〕⑥ 投げる．振るう．〈把飞枪～将来〉投げ槍やりを投げてきた；（《水滸・70》）．⑩〔動〕⑥ 切り落とす．〈今日总须～贼首〉今日はどうあっても敵の首を切り落とさねばならぬ；（《變文・張義潮》）．⑪落ちる．〈～落〉☞〔語彙〕．//㊁ biāo

［摽八方儿］ biào bāfāngr 方＝‘掉八法儿’；〔北京〕．

［摽把(儿)］ biào, bǎ(r)〔動〕方 ①共同する．協力する．数人が結託する；〔北京〕．〈咱们摽着把儿干〉私たちが協力してやります．〈骆明和金厂长摽成把了，刘书记和金厂长的关系却越来越紧张〉駱明と金工場長が結託すると、劉書記と金工場長の関係は逆にますます緊張した．②(‘摽着把儿’とし、副・修に用い)一緒に(…される)．まき添えになって；〔北京〕．〈出了事儿大伙儿～挨骂〉事件が起こってみんなが一緒にしかられた．

［摽膀(儿)］ biào, bǎng(r) ＝方‘摽膀子’〔動〕互いに腕を組む．互いに力をくらべる．〈摽起膀来干工作〉互いに負けじとばかり仕事をする．

［摽拨］ biàobō ⑥＝‘俵拨①’〈将军马～作三队，回梁山泊来〉軍馬を3隊に分けて梁山泊に引きあげてきた；（《水滸・67》）．

［摽劲(儿)］ biào, jìn(r)〔動〕①張り合う．相手方と競ったり、いこじになるために気を張る．〈几天以后，就有好几个井队跟周铁杉井队摽上劲儿了〉数日後には多くの井戸掘り隊が周鉄杉の井戸掘り隊と張り合った．〈自打村里出了‘万元户’，好几家都在摽着劲儿干〉村に「億万長者」が出てから、多くの家は(向こうを張って)力を入れてやっている．②方 うるさくまつわりつく．からまる；〔東北〕．

［摽落］ biàoluò〔動〕書 落下する．落ちる．〈信～之梅花，隔长门而不见〉散るにまかせるウメの花、長門を隔ててからは見ることもあるまい；（《梅妃》）．

［摽梅］ biàoméi〔名〕書(娘の)適齢期．婚期；‘摽有梅’は《詩経》の篇名．ウメの落ちるころは嫁入りの時期であったことから．［～之年］〔成〕同上；（《詩經・召南・摽有梅》）．

［摽上］ biàoshang〔動〕①仲間に引き込む．組にする．②すぐ後からつける．③(男女が)いちゃつく，くっつく．〈他们俩～了〉あの二人はくっついた．

［摽心劲］ biào xīnjìn〔熟〕方 心を鬼にする．情をかなぐりすてる．

［摽悠儿］ biàoyōur〔名〕方 吊つり輪；運動器具；〔北京〕．

［摽着］ biàozhe〔動〕⑥ 付き添っている．〈正月里～他走〉正月にあの人について出かけた；（《金瓶梅・51》）．

［鰾］ biào ①鰾ふえ．浮き袋．＝‘鱼泡’ ②にべ．にかわ；‘鰾’を水で煮て作ったにかわで、粘着力が強く木製品をはり合わせるのに用いられる．〈～胶〉同上．③〔動〕方 ‘鳔胶’ではる．〈把桌子腿～一～〉テーブルの脚をにかわづけする．④〔動〕方 まつわりついて離れない．⑤〔動〕方 いつも一緒にいる．⑥〔動〕方 いつまでも待つ．⑦〔動〕方 ねばねばしている．転 固く団結する；〔東北〕．〈咱四个要～在一起，谁也不兴哄弄谁〉我々4人はいつも密接に一つに結ばれていな

けれはならず、お互いにだまし合いをしてはいけない．

[鏢胶] biàojiāo [名] ☞ [字解] ②.

[鏢劲(儿)] biào, jìn(r) [動] (方) 張り合う．力くらべをする．手合わせをする；'摽劲(儿)'とも表記．＝'较量'

[鏢上] biàoshàng [動] へばりつく．仲間に引き込む．〈只有这些酒肉朋友～他了〉これらの飲み友達だけが彼にぴったりついているようになった．〈单有这么一帮赌博的朋友～他了〉ただこういったばくち友達だけが彼を仲間に引き込んだ．

BIE ㄅㄧㄝ

[憋] biē ① [動] 気がふさぐ．（怒りや憂いで）胸が詰まる思いをする．〈～得俺浑身上下汗淋漓〉気がふさぎ，私は全身くまなく汗びっしょりである；（《元曲·玉鏡臺·4》）．② [形] 性質がかたくなである．いこじである．〈这～豫让更无甚别话〉このいっこく者の豫讓はほかの言葉とてない；（《元曲外·豫讓吞炭·3》）．

[憋古] biēgǔ [形] (白) かたくなである．融通がきかない．＝'古板'

[憋强] biējiàng [形] (白) かたくなである．いこじである．

[憋劣] biēliè [形] (白) かたくなである．強情である．

[憋拗] biēniù [動] (白) かたくなな態度をとる．逆らう．片意地をはる．言い争う．

[憋懆] biēzào ＝'憋息' [動] ① 煩悶懊する．やきもきする．悩み苦しむ．② 凶暴である．〈不用吕望六韬，黄公三略，但征敌处捽抱，相持处～〉呂望の六韜，黄公の三略を用いず，敵を征する時には凶暴，対峙しているときにはたけだけしい；（《元曲外·三奪槊·2》）．

[憋噪] biēzào (白) ＝'憋懆①'〈～，似此活得，也惹人耻笑〉悩ましい，このように生きていても，人に嘲笑されるる；（《董西廂·8》）．

[憋支支] biēzhīzhī [形] (白) かたくななさま．片意地なさま．

[撇] biē [形] 片意地である．かたくなである．〈先生好性～，众人都烦恼，偏你恁欢悦〉あなたはなんと片意地なこと，みんなが心配しているのに，あなたはこんなにはしゃいで；（《董西廂·2》）．

[嗷] biē ① [動] (白) 声を押さえて低くする．〈靠着栏杆，～了声气，絮絮答答的讲说〉てすりによりかかり，声を低くしてぶつぶつと話をする；（《金瓶梅·53》）．② [嗷懆] (biēzào) ＝'憋懆①'

[憋](癟) biē ① [動] 息がつまる．〈门窗全关着，真～气〉戸も窓もすっかり閉まっていて，まことに息苦しい．〈～闷〉気がふさぐ．うっとうしい．憂うつになる．胸につかえる．② [動] こらえる．我慢する．〈有话～着！〉言いたいことがあっても我慢していなさい．〈～着一肚子委曲〉胸いっぱいの不満をじっとこらえている．〈把嘴一闭，～足了气〉口をぐいと閉じて，息をうんとこらえた．〈心里～了许多话要说〉胸に言いたいことがいっぱい抑えてある．〈～了多年〉長年我慢した；（《兒女·20》）．③ [動] いきむ．〈小孩儿～得脸通红了〉子どもがいきんで顔を真っ赤にした．④ [動]（はけ口がなく）詰まる．〈～了十多年的历届高中毕业生，…〉十数年にわたり，毎年の高校卒業生がたまり，….⑤ [動] (方) 強要する．無理強いする；[北京]．〈～他说出来〉彼がしゃべるように強要する．〈他～着我走〉彼は私が行くことを強制している．⑥ [動] (方) 心の中で考える．構想を練る．ひそかに考えを出す．腹にたくらんでいる；多く悪いことを；[北京]．〈～点子〉ひそかに方策を考える．〈～坏主意〉ひそかに悪い考えを出す．〈他心里～什么呢？〉彼は心中ひそかに何をたくらんでいるのだ．〈他这一笑心里准～着坏呢〉彼がにやにやしているのは，きっと悪いことをたくらんでいるからだ．⑦ [動] (方) 機をうかがう．機を見る．（ようすをうかがって）さがす，待つ；[北京]．〈猫～耗子〉ネコがネズミのようすをうかがう．〈这孩子～零嘴儿呢〉この子は（ようすをうかがっては）つまみ食いする．〈小心点儿，他正～着揍你呢！〉注意しなさい，彼はあんたを殴ろうとして機をねらっていますよ．⑧ [動] (方)（雨や雪を）はらむ；[北京]．〈天这么暖，横是～雪呢〉こんなに暖かいようでは，結局雪が降るのだろう．〈闷热的天早晚得～出一场大雨来〉むし暑いので，遅かれ早かれきっと大雨になるにちがいない．⑨ [動] (方) 電球がだめになる．ヒューズがとぶ．（電球のフィラメントが）切れる；[北京]，[天津]．〈这个大泡子～了〉この大電球は切れてしまった．〈灯泡～了〉電球のフィラメントが切れた．

[憋宝] biē, bǎo [動] (方) ① 宝物や古物を捜し求める；とくに自然界の中の珍宝を捜し求めること；[北京]．[～珠] (方) 人の目；真偽を鑑別する能力があることのたとえ；[北京]．② 貴重な秘密を公開したがらない．貴重な経験·資料などを内密にしておく；[河北]．〈同志！你算憋着宝啦！〉同志，あなたは秘密にしようとしているんだろう．

[憋憋囚囚] biēbieqiūqiū [形] (方) 場所が狭くて，うっとうしい感じがする；[北京]．〈这小屋子～的〉この小部屋は狭くてうっとうしい．

[憋不住] biēbuzhù [動]（気分·感情を）じっと抑えておけぬ．↔'憋得住'〈天没亮，就～，爬起来了〉夜が明けぬうちに，こらえきれず起き上がった．

[憋得慌] biēdehuāng [動] 心がふさいで我慢できない．くさくさしてやりきれない．耐えがたいほど息が詰まる．たまらなくうっとうしい．〈连下几天雨，真～〉雨が降り続いたので，本当に息がつまりそうなほどうっとうしい．

[憋坏] biē, huài [動] (方) 悪い考えをもつ．よくないことを考える．悪だくみをする；[北京]．〈玉祥几个家伙挤在墙角唧唧咕咕，不知又憋什么坏？〉玉祥が数人のものと塀のすみに集まってひそひそ話しているが，また何か悪だくみしているのだろう．

[憋火(儿)] biē huǒ(r) [連] 怒りをこらえる．怒りをふくむ．怒りをおさえる．＝'窝火(儿)'〈憋了一肚子火〉心中の怒りをじっとこらえる．〈人人都憋着火，可没一个人吭气，硬是沉默〉人々はみな怒りをおさえているが，しかしだれ一人として声を出す者はおらず，むりに黙っているんだ．[名] (biēhuǒ(r)) (方) 蛍光灯の点灯管．グローランプ；[北京]．

[憋劲] biē, jìn [動]（体に）力をこめる．（出る）力を抑える．〈我知道，他是憋着一股劲儿〉私は彼が力を抑えて出さないでいるのを知っている．

[憋拉巴屈] biēlabāqū (方) ＝'憋屈巴拉①'；[東北]．

[憋闷] biēmen [動] [形] ☞ [字解] ①．(例)〈心里感到～〉心中うっとうしい．〈心里～得很〉気がふさいでしかたない．〈那一句话令人心中～〉あのひと言が胸につかえる．〈净下雨，～极啦！〉雨が降ってばかりで，うっとうしいことこの上ない．〈你心里不要～了，高兴起来吧！〉きみはふさぎ込んでいないで，元気を出しなさい．

[憋气] biēqì [形] 息苦しい．気分が晴れない．気分がうっとうしい．〈这会开得真～！〉この会は本当に息がつまる．〈我有点～！〉いささか不愉快だ．[名] [体] 息耐え．[最大～时间] [～顶点] 息耐え限界点．[連] (biē qì) ① 息をつめる．息がつまる．② 怒りをこらえる．（不平不満·無念で）腹だたしい，胸がむしゃくしゃする．むっとする．（つらさや悩みのために）気がふさぐ．腹をたてる．〈憋着一肚子气〉胸いっぱいの怒りを抑えている．〈周仲伟听了可真～〉周仲偉は聞いて全く気がむしゃくしゃした．

[憋屈] biēqū (又) biēqu [動] ① くやしさを抑える．くやしい思いをする．無念をじっとこらえる．気が晴れない．つらい思いをする．〈这件事，叫人～〉この件は人をくやしがらせる．〈你莫非有什么～？〉あなたは何かくよくよしてるんじゃないでしょうね．〈他那年青的心里是多么～得慌啊！〉彼の若い心はなんと無念であったことか．〈没别的，你多～吧，只好这么办吧！〉しかたがないから，ここはじっとこらえなさい，こうするよりほかありません．〈爹又喝闷酒呢，准保外边又遇见～事儿啦！〉父はまたやけ酒を飲んでいる，よそで不愉快な事にであったにちがいない．② 寂しい．孤独感がある．③ (方) 場所が狭いので不便に感じる．狭い所で息が詰まる；[北京]，[東北]．〈一家三代人挤在一间狭小～的房里〉一家三代の人たちが一つの狭い息が詰まるような部屋にすし詰めになっている．〈一家六口都睡在一个小炕上，～死了！〉家族6人が一つの小さなオンドルに寝るので実に息ができない思いだった．④ (方) 不便である；[東北]．〈没有马，可～呀，连地也种不上〉ウマがいないと実に不便だ，田畑すら耕せない．

[憋屈巴拉] biēqubālā [形] (方) ① 場所が狭い；[東北]．〈这屋子太小，～的，住不了几个人〉この部屋は小さくて狭すぎる，何人も住めない．② 気持ちが悪い．心地悪い；[東北]．〈日子过得～的〉日々の暮らしが快適でない．

[憋杀] biēshā [動] (白) 息が詰まる．とても息苦しい．とてもうっとうしい．〈闭着这个嘴不说话，却是～我！〉口をつぐんで何も言わないと，とても息苦しい；（《水滸·61》）．

[憋上劲] biē shàngjìn [連] 腹にもっていた不満が出る．いらだたしさが昂じて表面にでる．人に不満で，むっとしている．

[憋十] biēshí [形] (方) 運が悪い．悪運に遭う；もと賭博の用語；[北京]．〈这阵子我闹～〉近ごろ私は運が悪い．〈他～了〉彼は悪運に遭ってしまった．(注)'闭十'とも書く．☞'别十'

[憋死] biē, sǐ [動] 息がつまって死ぬ．悶死する．

[憋死猫] biē sǐmāo [熟] (方)（場所が）狭い；[北京]．〈这～的小屋儿〉このちっぽけな小部屋．

[憋死牛] biēsǐniú [名] (方) 袋小路；比喩的に用いる．

[憋性] biēxìng [形] 気短かである．

[憋懆] biēzào [動] 腹だたしい思いをする．不平不満で心穏やかでない．〈早是弟兄不仁，两个妯娌唆送(讼)，致令李洪义洪信～〉もともと兄弟の仲が悪いところに，二人の嫁がけしかけるので，李洪義と洪信は腹だたしくなった；（《劉知遠》）．

[憋足(了)] biēzú(le) [動]（内に）十分にこめる，いっぱいにこもる．〈～了劲儿〉力·気合いをこめた．

[瘪㊁](癟) biē [瘪三] (biēsān) [名] (方) 旧時，上海の街で職もなく物請いをしたり窃盗などを働いていたルンペンを指した；彼らはひどくやせていたところからこの文字にあてた．⇒㊀ biě

[鳖](鱉) biē ① スッポン．ドロガメ．＝'甲鱼'，'团鱼'，'水鱼'，'王八'，(方)'鼋 yuán' ② [動] (白) ＝'憋'〈他～了一肚子的闷气，…〉この子の胸の内は恨みでいっぱいなのに，…；（《老殘·13》）．〈倒教武松～破肚皮〉かえって武松のふさいでいた気持ちをこらえきれなくする；（《水滸·28》）．③ [動] (白) 置く．入れる．〈这一主银子，是你完完全全～在腰胯里的〉この銀貨はすべてあなたの懐に入れなさい；（《醒世·3》）．④ (白) ＝'瘪㊁'〈险些儿将头打破，把个道冠打～〉危うく頭を打ちわられそうになり，冠をへこませ

てしまった；（《水滸·96》）.

［鱉蛋］ biēdàn［名］スッポンのたまご；下司げなやつという罵語にも用いる.

［鱉鳥］ biēdiǎo ⑪［名］強情っぱり．強情なやつ.［形］強情である. ＝‘別鳥 bièdiǎo’〈便是赵官家, 老爷也～不换〉たとえ天子様(宋朝の天子の姓は趙)でも，おれ様は，なにくそ，譲りはしないぞ；（《水滸·35》）.

［鱉蜉］ biēfú［名］㊉大型のアリ；集団生活または単独生活を営む.

［鱉臛］ biēhuò［名］㊍㊎スッポンの肉でこしらえた羹あつもの.〈江北华本者, 为人好啖～〉江北の華本という者は，スッポンの羹が好きだった；（《齊諧記》）.

［鱉甲］ biējiǎ［名］①スッポンの甲羅. ②㊥㊤べっこう. スッポンの類いの背甲；強壮薬.

［鱉拗］ biēniu［動］⑪言い争う. ＝‘別拗 bièniu’〈休要和他～〉彼と言い争うことをやめなさい；（《水滸·16》）.

［鱉棋］ biēqí［名］⑪囲碁や将棋に似た遊びごと.

［鱉殼糊土］ biēqiào hú tǔ［諺］(‘不成龟’と続き)スッポンの甲羅に泥を塗りつけてもカメにはならない；にせ物を見破ったときなどに用いる言葉.

［鱉裙］ biēqún［名］鱉裙ぐん；スッポン・ドロガメの背甲の周りの柔らかい皮膚；食用.

［鱉縮頭］ biē suō tóu［連］スッポンが首を縮める.［熟］隠れてしまって出てこない. 隠して出さない.

［鱉燥］ biēzào［動］⑪＝‘鱉懆’／‘憋懆①’〈武松恐有疏失, 心中～〉武松は手ぬかりがあってはと，心中やきもきした；（《水滸·115》）.

［鱉爪］ biēzhuǎ［名］⑪妓院ぎいんの男子使用人.

［別㊀］

bié ①［動］別れる. 別れを告げる.〈告～〉別れを告げる.〈～了家乡来到北京〉故郷を離れて北京に来た.〈来到监中, ～过父亲〉牢屋ろうに行き，父親に別れを告げた；（《醒世·20》）.〈～了管典的, …〉質屋の番頭と別れて，…；（《古今·1》）.〈转身向哥嫂也～了〉くるりと向きを変え，兄夫婦にも別れを告げた；（《清平·快嘴》）. ②［形］ほかの. 別に；量詞を後におけるが，この場合数詞をさしはさめない；［不定］.〈～种〉別の種類(の).〈～省〉他の省. 一般に名詞の［形・修］にするときは‘的’をおく.〈～的东西〉別なもの.〈～开生面〉☞［語彙］.〈雨天爬长城, ～有一种乐趣〉雨の日に万里の長城に登るのは，また違った趣がある.〈只这三口, ～无亲戚〉この3人だけで，ほかには親戚類もいない；（《清平·簡貼》）. ③［動］㊍向きや考えを変える. まわす. 変える；［北京］, ㊊, 又⑪.〈她把头～了过去〉彼女はぷいとそっぽを向いた.〈这个人的脾气一时～不过来〉この男の性格はそう簡単に変えられるものではない.〈找个东西把锁～开〉何かみつけて，錠をあける.〈～了面皮〉そっぽを向いた；（《雨窗欹枕集·花燈轎》）. ④［動］区別する. 分ける. 分かつ. 見分ける. 弁別する. 識別する. 知っている.〈分～清楚〉はっきりと区別する.〈舌能～滋味〉舌は味を識別できる；（《老殘二集·1》）. ⑤種別. 類別.〈性～〉性別.〈职～〉職別. ⑥［副］禁止または制止を表す. 1)動詞，動詞句や形容詞の前に用いる.〈～笑！〉笑うな.〈～闹！〉さわぐな.〈～动手！〉手を触れるな.〈～麻痹大意！〉油断するな. 2)述語となる節の前に用いる(節はふつう比較的固定した連語あるいは熟語になっている).〈～一个人说了算！〉一人で決めてしまってはいけない.〈～一条道儿走到黑！〉片意地をはるな. 3)単独で用い，相手の言葉にすぐ続けて言う.〈我先走啦. ——～, ～, 咱们一块儿走吧！〉おさきに. ——いや，待って，一緒に行きましょう.〈我提不出什么意见了. ——～, 你还是多提提吧！〉もう何も言うことはありません. ——いや，やはりたくさん意見を出してください. ⑦［副］推測を表す；‘～是’となることが多い(節のばあいは必ず‘～是’となる).〈～又弄错了吧！〉また間違えたのでしょう.〈你看, ～是要下大雨了吧？〉ねえ，大雨になるのではないでしょうね.〈约定的时间都过了, ～是他有事不来了〉約束の時間はとっくに過ぎました，彼は用事で来れなくなったのではないでしょうか. ⑧［動］針や安全ピンでとめる. クリップで挟む.〈用大头针把两张表格～在一起〉虫ピンで2枚の図表を一緒にとめる. ⑨［動］たばさむ. 挟む. 物をさしこむ.〈腰里～着旱烟袋〉腰にきせるを挟んでいる.〈他把一直捏在手里的叶子烟管～在后面裤带上〉彼はずっと握りしめていたきせるをズボンの後ろのポケットにさしこんだ. ⑩(～子)*［名］物をとめるもの. ⑪［動］(レスリングで)足を掛けて相手を倒す. ⑫［動］(自転車競技で)故意に自分の自転車を相手の前輪に接触させて妨害する；多く相手の自転車を倒すこと.〈～车〉同上. ⑬［動］㊍(筋肉や骨などを)ひねって痛める，折る；㊊.〈我个脚～脱仔〉私の足は折れてしまった；（《海上花·1》）. ⑭［動］㊍(優劣を)くらべる，比較する；㊊.〈我～勿过伊〉私は彼にかなわない. ⑮［形］⑪特殊である.〈则这鱼更鲜, 滋味～〉ただこの魚はいっそう新鮮で，味が特別である；（《元曲·望江亭·3》）. ⑯‘瘪’の仮借字. ⑰［名］姓. ／㊁ biè

［別白］ biébái(㊀ biébo［動］㊍はっきりさせる. はっきりと区別する.〈～善否〉善悪をはっきりさせる.

［別本］ biéběn［名］㊍①副本. ひかえの本. ②別の本. 異本. ほかの版. 別な版.

［別才］ biécái ＝‘別材’［名］㊍ほかと違う才能. 異才.

［別裁］ biécái ㊍［動］区別して取捨を決める.〈～伪体亲风雅〉偽体を取り除くと(《詩経》の)国風・大雅・小雅に近づく；（杜甫《戯為六絶句》詩）.［名］特殊な方式. 特別な体裁.〈词有～, 与诗不同〉詞には特別な体裁があり，詩とは異なる.

［別腸］ biécháng［名］㊍離別の心情.

［別場化］ biéchǎnghuà ㊍＝‘別搭(里)’；㊊.

［別称］ biéchēng［名］別称. 別名.

［別出机杼］ bié chū jī zhù［成］詩文の構想や配置に新しい面を開く；‘机杼’は織布機；（《魏書·祖榮傳》）.〈他的这首诗真是～, 巧夺天工〉彼のこの詩はほんとうに独創的で，神技も及ばない.

［別出心裁］ bié chū xīn cái［成］ほかと違った構想を打ち出す. ＝‘独出心裁’；（章學誠《文史通義·申鄭》）.〈她把仅八平方米的小屋布置得～, 十分优雅〉彼女はわずか8㎡の小部屋を独創的に，とても優雅に整えた.〈这个商标的设计既美观又醒目, 可谓～〉この商標のデザインは美しくて，しかも人の目を引き，なかなか独創的だと言える.

［別処(儿)］ biéchù(r)［名］よそ. ほかの所. 別な所. 他所.〈咱们到～看一看〉私たちはほかの所へ行ってちょっと見てみよう.〈和～不同〉よそとは違っている；（《魯·吶·孔》）.［～支付票据］他所払手形.

［別搭(里)］ biédā(li)［名］㊍よそ. 他所. 別の所. ほかの所；㊊.〈迭搭寻勿着, 到～去寻寻看〉ここでは見つからないから，よそに捜しに行こう.［～地方］［～户荡］同上.

［別的］ biéde［代］①ほかの；名詞を修飾する.〈～人〉ほかの人.〈～办法〉別のやりかた.〈我还想去～地方看看！〉もっと違うところへ行って見たい. 注‘別’が‘的’をつけずに名詞を修飾できるのは，口頭語では‘別人’‘別処’‘別家’などに限られる. ②ほかのもの，こと. その他のもの.〈说～吧！〉ほかの話をしなさい.〈不买～, 就买这些〉ほかのものはいらない，これだけ買います.〈只要有书读, ～且不管〉本さえあれば，その他のことはどうでもよい.［～不～］［熟］余談はさておき.

［別邸］ biédǐ［名］別邸；高級官僚の別荘.

［別第］ biédì［名］㊍(上流階級の)別邸. 別宅.

［別地方］ biédìfang［名］㊍よそ. 他所. 別の所；㊊.

［別調］ biédiào［名］㊍①普通と変わったさま. 特別な調子. ②特別な風趣.

［別丁烯］ biédīngxī［名］㊋イソブチレン.

［別動］ biédòng［形］別動(の)；［不定］.［～队］別動隊.［～舰］特別攻撃艦.

［別番倒］ biéfāndǎo［動］㊍つまずき倒れる；‘番’は‘翻’の仮借字.

［別方］ biéfāng［名］ほかの方法.

［別房］ biéfáng［名］①別の部屋. 別室. ②㊍妾めかけ. 側室.〈谢太傅刘夫人性忌, 不令公有～〉謝太傅の劉夫人はやきもちやきで，夫に妾を持たせなかった；（《世說新語·惑溺》）.

［別風淮雨］ bié fēng huái yǔ［成］古書の文字を誤って書くこと；《尚書大伝》が‘列风淫雨’を誤って‘別风淮雨’としたことから；（劉勰《文心雕龍·練字》）.

［別鳳離鸞］ bié fèng lí luán［成］夫妻の死別をいう.

［別個］ biége［代］①＝‘別的①’〈～医家, 便要说还可以救得〉ほかの医者はあるいは助かると言うかも知れません. ②㊍別なもの. 別の人.〈这些东西是～的〉これらの品はみなほかの人のだ.〈细腰蜂儿化～〉コシホソバチがほかのものに変わる；（《魯·故·出》）. ③㊍‘我’‘私’を指す；四川.〈～是正经话, 你们总不信〉私はまじめなのに，きみたちはどうしても信じない.

［別故］ biégù［名］㊍別の理由. ほかの原因.

［別館］ biéguǎn［名］㊍①帝王の都での主要な宮殿以外の巡幸用の宮室. 行宮あんぐう. 離宮.〈离宫～〉同上. ②別荘. ③客を招待するための建物.〈寒舍有～园亭, 可贮尊眷, 何不就同携到舍住下？〉拙宅には別に客用の棟もあって御一同をお泊めできます，御一緒にお泊まりになればよろしいではありませんか；（《初拍·18》）.

［別管］ biéguǎn ＝‘不管’〈～是谁, 一律要按原则办事〉どんな人でも，一様に原則にもとづいてやらなければならない.

［別国］ biéguó［名］①他国. ②別な国.

［別号(儿)］ biéhào(r)［名］号. 別号. 正式の名以外の呼び名. 姓名や字あざなのほかについた呼称.‘陶潜’は宅の周りに5本のヤナギの木があったので‘五柳先生’と呼ばれ，‘葛洪’は‘抱朴子’とみずから称した.〈苏轼字子瞻, ～东坡居士〉蘇軾は，字を子瞻しせん，号を東坡居士こじという.〈自家起了一个～, 叫做‘死里逃生’, 以志自家的悼痛〉みずから‘死里逃生’と号して痛恨の意を表した；（《二十年·1》）.〈南京金陵城有一人, 姓王名琼, ～思竹〉南京の金陵城にある人がおりまして，姓は王，名は瓊，別号を思竹と申します；（《警世·24》）.

［別鶴孤鸞］ bié hè gū luán［成］夫婦が離ればなれになっているたとえ；（嵇康《琴賦》）.

［別紅藻酸］ biéhóngzǎosuān［名］㊋アロカイン酸.

［別後］ biéhòu［名］㊍一別後. お別れしてから.

［別花］ biéhuā［名］ブローチ.

［別集］ biéjí［名］個人別の詩文集. ↔‘总集’

［別家］ biéjiā［名］①よその家. 他家.〈你到～问问吧〉あなたはよそ

の家に行ってきいてごらんなさい. 〈～女人〉よその家の女; (《二拍·10》). ② 他人. ③ 他社. 他のメーカー. 〈～已在进行接洽〉他社はすでに折衝中であります. [～竞争者] ほかの競争相手.

[别驾] biéjià [名] 漢代、地方行政監督官たる刺史に随行して、州を巡る官; 別の車に乗るのでいう. 宋明の時代には州・府に通判を設けて州・府の長官の補佐官とした. その職務はだいたい'別驾'と似ていたので、その後、'别驾'は通判の名称となった. 〈琼真许配本部萧～之萧雅〉瓊真は同じ郡の蕭別駕の息子、蕭雅と婚約していた; (《醒世·1》). 〈贞元三年, 崔信任华州～〉貞元三年、崔信は華州の別駕に任命された; (《意武》).

[别件] biéjiàn [名] 別件. ほかのこと.

[别将] biéjiàng [名] ㊖ 主力軍と呼応する軍を率いる将.

[别脚] biéjiǎo ㋕ = '蹩脚 [形] [動]'; ㊎. ☞ '别脚 bièjiǎo'

[别解] biéjiě [名] ㊖ ① ほかの解釈. ほかの説明. 別の解釈. 異なった解釈. その他の解釈. ② 異なったほかの見解.

[别介] bié jiè [連] ㋕ 気にするな. 〈～, 这点小事, 不值得伤了和气〉気にするな、こんなささいなことで仲のいい間柄を損ねては割に合わない. ☞ 次項

[别介] biéjie ㋕ = '别家 biéjie(又) biéjia' ☞ 前項

[别家] biéjie(又) biéjia = '别价' [間] ㋕ いけない. よしなさい; 制止する言葉; [北京]. 〈打架呢, ～！〉けんかしているの、よしなさい. 〈我当你的面把这两瓶酒砸了. ——～～, 您这是怎么说？〉あんたの目の前で、この二瓶の酒を割ってしまうよ. ——とんでもない、何をおっしゃるのですか. 〈～！怎么能这样儿！〉よしなさい、どうしてこのようにしてよいものか. 〈～, 您先去玩会儿〉そうなさいますな、まずは遊んでおいきなさい. 〈你可～！〉絶対によしなさい. 注 '别介' '别咖' '别计' '别截' とも書く. [副] ㊖ = '别' (☞ 注解 ⑥)

[别径] biéjìng [名] ㊖ (本道以外の) 小道. ぬけ道. 近道.

[别敬] biéjìng [名] ㊖ 別れに際して贈るお金. 餞別. 〈叫长班送了他四两银子的～〉使用人に銀子4'两'を餞別として彼に届けさせる; (《官場·3》).

[别居] biéjū [名] ① 別荘. ② 法 別居; 日語.

[别具肺肠] bié jù fèi cháng = '别具心肠' [成] 特別な考えをもっている; (明·陳継儒《讀書鏡·5》).

[别具慧心] bié jù huì xīn [成] 特殊な知恵を備えている.

[别具匠心] bié jù jiàng xīn [成] (文学・芸術について) 独自な構想力がある. 独自な工夫がある. = '独具匠心' 〈～的版面〉独特の工夫を凝らした紙面. 〈这篇文章在构思上可谓～〉この文章は構想の上で独自の工夫がある.

[别具一格] bié jù yī gé [成] 一種独特な風格を備えている; (清·呂留良《晚村文集·1》). 〈他的书法苍劲古朴, ～〉彼の書法は枯れて力強く、素朴で、独特な風格を備えている. 〈江南的园林艺术～, 令人赏心悦目〉江南の園林芸術は一種独特な風格があり、人の心と目を楽しませてくれる. 〈他的散步也～〉彼の散歩にも一種独特な風格がある.

[别具只眼] bié jù zhī yǎn [成] 独特の見解をもっている. みんなと違う独特な鋭い見方をもっている. = '独具只眼' ↔ '人云亦云'; (楊萬里《送彭元忠縣丞北歸》詩). 〈他对于鉴别古字画可谓是～〉彼は古書画の鑑別に対して独特の見解をもっている.

[别军] biéjūn [名] '知军'の下で軍隊を統領する官.

[别开生面] bié kāi shēng miàn [成] 新生面を開く. 新しい局面を開く. 新しい形式を創造する; (杜甫《丹青引贈曹將軍霸》詩). 〈那首新诗命意新奇, ～〉あの新しい詩は含意が新奇で、新しい様式を創造した. 〈这样的封禁报纸倒是～〉このような禁止された新聞はかえって新生面を開く.

[别开蹊径] bié kāi xī jìng [成] (多く芸術創作面において) 新しい方途を切り開く. 〈他～, 自成一家〉彼は新しい方法を切り開いて、みずから一家をなした.

[别看] biékàn [接] '别看'に続けて、ある一面を述べ、そのあとで相反する事実内容を示す. 〈～他头发白了不少, 年纪可并不老〉彼は髪はかなり白くなっているけれども、年はそうとっていない. 〈～解放前我在北京住了三十几年, 可是我没有去过一次公园〉解放前、私は三十数年北京に住んでいたが、(北海) 公園には一度も行ったことがない. 注 次の'别看'は副詞'别'が動詞'看'を修飾しているもので、接続詞ではない. 〈～了, 咱们回去吧！〉見るのはやめなさい、帰りましょう.

[别扣] biékòu [名] こはぜ. 止めボタン. 〈扣上～〉同上をかける.

[别苦] biékǔ [名] ㊖ 別れの苦しみ・苦しさ. 〈春风知～〉春風も別れの苦しさを知っている; (李白《勞勞亭》詩).

[别块户荡] biékuài hùdàng [連] ㋕ よそ. 他所. 別の所; ㊎.

[别来] biélái [名] 別れて以来. 一別以来. 〈～几春未还家〉別れてからなん度めかの春を迎えたのに、まだ家に帰らない; (李白《久別離》詩). [～无恙] [成] 別れてから変わりはないか. 一別以来無事であるか; 久しぶりに会ったときのあいさつの言葉. 例 〈操笑曰: 云长～！〉(曹) 操は笑って言った、雲長どの、一別以来、恙なきや; (《三國·77》).

[别离] biélí ㊖ [動] 別れる. 離別する. 〈～了家乡, 踏上旅途〉ふるさとを離れて旅に出る. [名] 別離. 〈即时修书一封, 曲叙～之意〉すぐさま手紙を一通書いて、離別の気持ちを述べてみては; (《警世·34》).

[别哩白啦] biélìbáilā [擬] ㋕ とぎれずに続く低い音の形容; ㊎.

[别流] biéliú [名] 支流. = '支流'

[别庐] biélú [名] ㊖ 別荘. 〈崇有～在河南金谷涧〉(石) 崇は河南の金谷澗に別荘を持っていた; (《綠珠》).

[别路] biélù [名] ㊖ 別の一類. 別の分野. 〈但第一件他两个终是～, 若论举业一道, 似高过宝玉, 若论杂学, 则远不能及〉ただ一つには彼ら二人は結局は (宝玉とは) 道を異にしており、科挙の勉強についていえば、宝玉よりまさっているように見えますが、雑学についていえば、遠く及びません; (《紅樓夢·78》).

[别论] biélùn [名] ① 別の待遇・評価. 〈如果他确因有事, 不能来, 则当～〉もし彼が確かに用事があるので来られないのなら、別の扱いを受けるに値する. ② ㊖ かれこれの論. 〈生～〉あれこれの論が生まれる; (《紅樓夢·3》). ③ 別な論議. 〈暂作～〉しばらく別な論議とする.

[别苗头] bié miáotóu [熟] ㋕ 競争する. 優劣をくらべる; ㊎.

[别名(儿)] biémíng(r) [名] 別名. またの名. 正式の名以外のよび名. 〈'知了'是蝉的～〉'知了'はセミの別名だ. 〈～叫做什么？〉別名は何と言うか. 〈韦护是秋白的一个～〉韋護は秋白の別名であった.

[别拿土地爷] bié ná tǔdìyé [諺] ('不当神仙'と続き) ㋕ '土地爷' (産土神) はたいしたものではないが、やっぱり神、それを修錬してなった人間の神仙なみに考えてはいけない. 喩 やたらに人を軽蔑するな; ㊎. 〈他能力是差些, 可你们～〉彼は能力がいくらか劣るが、だからといって、なみの人と見くびってはいけない.

[别念] biéniàn [名] 別の考え.

[别派] biépài [名] 別の一派.

[别瞧] biéqiáo = '别看'

[别清] biéqīng [動] (利と害などを) きれいに区別する.

[别情] biéqíng [名] ① 別な事故・事情. 〈这里边儿有～〉そこには別の事情がある. ② 別離の情. 〈惆怅的～〉悲しい別れの気持ち. 〈好久没见, 咱们找个地方叙叙～〉久しぶりに会ったから、どこかで別離の情を語ろう.

[别趣] biéqù [名] 特殊なおもしろみ. [形] おもしろみが異なる.

[别饶风致] bié ráo fēng zhì [成] 独特な味わいにあふれている. 〈这幅画生动超脱, ～〉この絵は生き生きとして形式にとらわれず、独特な味わいにあふれている.

[别人] biérén [名] (それ以外の) 人. ほかの人. 別な人. 〈你能做的事, ～也能做〉きみができることはほかの人もできる. 〈家里只有母亲和我, 没有～〉家は母と私だけでほかにはだれもいない. 〈小娘子夜夜和个人睡, 不是～, 却是和迎儿睡〉若奥様は夜な夜な人と寝ていましたが、それはほかでもありません、迎児と寝ていたのです; (《清平·簡貼》). ☞ 次項

[别人] biéren [名] 他人. ひと. = '人家' 〈把方便让给～, 把困难留给自己〉楽なことは人に譲り、苦しいことは自分に残す. [～的妻, 不过五更] [諺] 他人の女房の所には明け方の4時過ぎるころまで居座ってはいかん. 喩 盗み食いした所に長居せず. [～的肉偎不热] [諺] 他人の子どもには自分の一家のような親しさはない; (《初拍·38》). [～脚踢犬] [諺] 他人の足でイヌをける; ほえかかるイヌや、テーブルの周りをうろうろするうるさいイヌをけとばしてやりたいが、自分でけってかみつかれるとたいへんなので、人の足でけってもらう. 喩 ひとの褌で相撲をとる. ☞ 前項

[别人家] biérénjia = '别人 biéren' 〈～还拿不出这样的东西来呢〉他人ではこのようなものを持ち出すことができない; (《魯·故·采》).

[别日] biérì [名] ㊖ 別の日. そのうち. いずれまた. 〈～再谈〉別の日にお話しする.

[别上] biéshàng [動] ピンで止める.

[别烧香招来了鬼] bié shāo xiāng zhāolaile guǐ [熟] (本来は線香をたてて仏を迎えることとなるが) 線香をたてることによってかえって鬼を招いてきた. 喩 良い事をしているつもりだが、かえって悪い結果になる. 〈～, 反而不好〉良い事をしているつもりだがかえって裏目に出たら逆効果だ.

[别生枝节] bié shēng zhī jié [成] 別に事故がおきる. 事が派生する; (《鏡花緣·12》).

[别省] biéshěng [名] 別の省.

[别十] biéshí [名] ㋕ '骨牌' (中国式カルタ) で、最も弱い一組のカード; 二枚のカードの点を足して10あるいは20になる組み合わせ. ただし2点と8点, 12点と8点の組み合わせは除く. 喩 役たたずな人のたとえ; ㊎. 〈伊是当我～〉彼は私を役たたずだと思っている.

[别识别见] bié shí bié jiàn [成] 優れた独特の見識. 〈他弟兄两个竟全然无一点～, 连口中一句响亮话都没了, 不过是酒色二字而已〉彼ら兄弟二人は優れた見識など露ほども持ちあわせず、気の利いたことなど一言も言えず、ただ酒色の二字だけです; (《紅樓夢·65》).

[别时容易] bié shí róngyì [諺] ('见时难'と続き) 別れるのはたやすいが、再会するのは難しい. 離別は容易、再会は難しい; 《遊仙窟》に'別易会難'とある. 〈这次分别, 不知何时才能见面, ～哪, 到那儿以后, 要经常来信〉いま別れると今度いつまた会えるかわからない、

全く別れはたやすく、再会は難儀だなあ、向こうに着いたら手紙をまめに寄こしてくれよ.

〔别史〕biéshǐ〔名〕①編年体でも紀伝体でもなく、歴代あるいは一代の史実を雑記した史書. 正史でも雑史でもない史書の一類. ②個別の歴史. 個人史.

〔别事〕biéshì〔名〕別の事柄. ほかのこと. 〈～犹可, …〉ほかのことならまだしも、…; (《醒世·7》). 〈并不题起～〉別に何にも言わない; (《金瓶梅·5》).

〔别是〕biéshì〔副〕☞〔字解〕⑦. 〈你～受了暑, 我给你拿一杯冷水吧!〉きみはたぶん暑さにあたったのだ、冷たい水を一杯あげよう. 〈～藏在这里头了〉ひょっとしてこの中に隠れているんじゃないかしら; (《紅樓夢·27》).

〔别室〕biéshì〔名〕㊐①別に構えた部屋. 他室. 別坊. ②妾. ＝'别房'

〔别手〕biéshǒu〔形〕㊄仕事をするのが順調でない;〔北京〕. 〈工具不全, 干活儿～〉工具が不完全なので、仕事が順調でない. 〈人手儿不够显得～〉人手不足で仕事がスムーズにいかないようだ.

〔别墅〕biéshù〔名〕別荘. 〈途中要经过浣花潭, 青羊宫和其他私人的～〉途中、浣花潭、青羊宮、それに個人の別荘などを通って行かねばならない.

〔别树一帜〕bié shù yī zhì〔成〕別に新しい方法·学派などを立てる. みずから一派をなす. ＝'独树一帜'

〔别说〕biéshuō〔接〕…はいうまでもなく;複文に用い、あるものを引き合いに出し、それによってほかのものを際立たせる. 1)前節に用いた場合は、後節にふつう'就是…也…''连…都…'などを用いる. 〈～一年级的学生, 就是二年级的也不一定能看懂〉1年生はいうまでもなく、2年生でも読めるとは限らない. 〈～这么点小事, 即使再大的困难, 我们也能解决〉こんな小さいことはいうに及ばず、もっと大きな困難でも、我々には解決できる. 〈解放前, 我们村里～大学生, 连个识字的也没有〉解放前は、我々の村には大学生はおろか、文字を知っているものさえいなかった. 2)後節に用いた場合は、文末に'了'を用いることが多い. 前節にはふつう'都''也'を用いる. 〈这件事他连自己的夫人都没告诉, ～是你我了〉この事を、彼は自分の奥さんにも言っていない、きみや私に言わないのはあたりまえさ. 〈这种动物我连听也没听说过, ～见过了〉こんな動物は聞いたこともない、まして見たことなんかはない. 注 次の'别说'は副詞'别'が動詞'说'を修飾しているもので、接続詞ではない. 〈别说了, 咱们休息休息吧!〉話すのはよして、休憩しましょう.

〔别岁〕biésuì〔動〕旧俗で、除夜に宴を設け、互いに招待しあって年を越す.

〔别提〕biétí〔動〕(程度の甚だしさが)言うまでもない, 言いようもない, 言い表す言葉がない. 1)'多'で感嘆を表している形容詞句を'别提…了'に入れて強調する. 〈在桂花树里散步, ～多香了!〉モクセイの林を散歩すると、それはそれはいい香りがする. 〈他办起事来, ～多啰唆了!〉彼が仕事をやりだすと、うるさいのなんのって. 2)文末に用いる;この場合、前に感嘆の意味を含む語句がくる. 〈他那个高兴劲儿啊, ～了!〉彼の喜びようといったら、たいへんなものだ. 〈比赛开始后, 那个激烈啊, ～了!〉試合が始まると、そのすさまじさといったら、それはもうたいへんなものだ. 〈那个难过劲就～了!〉そのかなしいことは言いようもない. 〈听声音那份儿凄惨哪就～了!〉その声の痛ましさときたら言わずもがなである.

〔别体〕biétǐ〔名〕①漢字の別体. ②書道で、旧字体が変化してできた新字体をいう. ③別な形式.

〔别图〕biétú〔名〕㊐別の計画.

〔别途〕biétú〔名〕別途.

〔别味〕biéwèi〔名〕妙な味·におい.

〔别无〕biéwú〔動〕ほかに…がない. 〈～办法〉ほかに手だてがない. 〈～可说〉別に言うことはない. 〈～所有〉財産がなにもない. 〈～甚话〉別になんの話もない. 別に話すことはなにもない; (《古今·19》). 〔～长物〕〔成〕余分なものが何もない;貧窮して身に何もない. すかんぴんであること; (《世説新語·德行》). 例〈他们除双手外, ～〉彼らには両の手のほかには何もない. 注 '长'はもと zhàng と発音したが、今は多く cháng と発音する. 〔～出路〕〔成〕絶体絶命でほかに出口がない. ほかに逃げ道がない. あらしに港を選ばず. 〔～二致〕〔成〕別に違うところがない. 例〈与牛马～〉牛馬となんら選ぶところなし. 例〈这两个人的思想～〉この二人の思想は別に違うところがない. 〔～能为〕〔成〕ほかに能がない. 何の能力もない. 例〈四人帮～, 但善于巧立名目〉四人組は何の能力もない、ただうまく名目をつけるのが上手だ. 〔～他求〕〔成〕かわりに何かを求めたりしない. 例〈从不宣扬, ～〉それを宣伝したこともないし、かわりに何かを求めたこともない. 〔～依靠〕頼りとすべき友人·親類がいない.

〔别想〕bié xiǎng〔連〕①考えるな. (…と)思うな. ②(…と)思ったらとんでもない. (…とはとても)考えられない. 〈任凭你喊破嗓子, 也～有人应〉のどがつぶれるほど大声で叫んでも、だれかが答えるなどと考えたらとんでもない.

〔别项〕biéxiàng〔名〕別の項目.

〔别相〕biéxiàng ㊄＝'白相'; 呉.

〔别鞋〕biéxié〔動〕㊄(早く歩いたり、泥地などのために)靴が脱げる.

〔别姓〕biéxìng〔名〕①別の姓. ②別の姓の人. 〈我们多年聚族而居的老屋, 已经卖给～了〉長年一族がより集まって住んでいた古い家は、すでに居抜きでほかの姓の人に売り渡されていた.

〔别许〕biéxǔ〔動〕㊐別の所へ嫁にやる.

〔别绪〕biéxù〔名〕㊐別れの感情. 〈～依依〉別離の情に恋々とする. 〈离愁～〉離別の悲しい気持ち.

〔别筵〕biéyán〔名〕㊐送別の宴席.

〔别样〕biéyàng〔名〕別なもの. 別の種類. ほかの種類. 〈以学为主, 兼学～〉学業を主として、あわせて別なものも学ぶ. 〈～的人就从来没有存在过〉ほかの何者も存在したことはないのである. 〔形〕別な. 違った;〔不定〕. 〈～东西〉別な品物. 〈～话戏得, 这个话他怎肯认做戏言〉ほかの事は冗談にしてもいいが、このことは彼が冗談と思うはずがない; (《二拍·2》). 〔副〕㊐いちだんと. ひときわ. 〈～娇〉ひときわ色っぽい; (《警世·2》).

〔别要〕biéyào ＝'不要〔副〕' 〈请你～挂念我〉どうか私のことは気になさらないでください.

〔别业〕biéyè〔名〕①㊐別宅. 別荘. 別邸. 田舎の邸宅. 〈乃挈家归襄邓～〉家族をつれて襄鄧の別荘に帰った; (《無雙》). 〈余～在辋川山谷〉私の別荘は輞川の流れていた山谷にある; (王維《輞川集》). ②㊐ほかに持っている田園. 別な場所にある不動産. ③別の事業. 別の職業. 〈另图～〉別に事業を企画する.

〔别义〕biéyì〔名〕㊐別な意義.

〔别异〕biéyì〔形〕①異なっている. 〈二者并无～〉二者はさして違いがない. 〈园中花木, 品种颜色, 各自～〉公園の花や木は品種や色がそれぞれ異なっている. ②特異である. とりわけ優れている. 〈风光～的地方〉景色のとりわけよい所. 〔動〕㊐異なる所を区別する.

〔别用〕biéyòng〔名〕別な用途. 〈另作～〉別途役にたてる. 〔動〕別に用いる.

〔别有〕biéyǒu〔動〕別にある. 別にもっている. 〈～看法〉別に見方がある. 〈～话说〉別に言うことがある;あとで目にもの見せてやる. このままではすませぬ; (《水滸·1》). 〈背上～八字〉背面にはほかに八つの文字があった; (《語林》). 〔～道理〕1)別に道理がある. 2)㊐別に考えがある. 例〈我自～〉自分には別に考えがある; (《古今·36》). 〔～洞天〕〔成〕別天地があること. 別天地の佳境である. 別に新しい境界があり、人をうっとりさせる風景であることを形容する; '洞天'は神仙の住む景勝の地; (金·元好問《濟南雜詩·4》). 例〈比较起在洞里过夜, 真可以说是～了〉ほら穴の中で眠るのに比べれば、全く別天地のようだ. 例〈忽见别有一洞天, 楼阁高耸, 殿角玲珑, …〉突然目の前に別の美しい天地がひらけました. 楼閣は高くそびえ、ひさしの角は玲瓏として、…; (《紅樓夢·116》). 〔～肺肠〕〔成〕(普通の人とは)異なった考え·志向をもつ. ＝'自有肺肠'; (《詩經·大雅·桑柔》). 〔～风味〕〔成〕別な優れた風趣がある. ＝'別有风趣'; (《鏡花緣·5》). 〔～高见〕みごとな考えを持っている. ご高見を備えている. 〔～良图〕別に心づもりがあること. 例〈吴臣处虽不足久居, 今且暂依之, ～〉呉臣の所には長居はいたしませぬが, 今しばらくそこにおります, 別に心づもりがございますので; (《三國·42》). 〔～去处〕ほかに生計を立てる道(勤め口)があること. 例〈张员外见三回五次叫他不来, 猜道必是～〉張員外は何度も彼を呼び出しても出てこないのを見て、ほかに勤め口があるのだろうと憶測した; (《京本·13》). 〔～所本〕別によりどころがある. 別によりどころをおく. 〔～所闻〕(詳細な状況などを)別に聞いている. 〔～所遇〕別の所に愛人を持つ. 〔～所指〕別の事が含まれている. 〔～天地〕1)俗界を離れた境地にいる. 2)ほかと変わった心境をもつ. 3)別天地の佳境である. 4)ほかに活動する所がある; (李白《山中問答》詩). 〔～依据〕ほかに根拠がある. 〔～用心〕別に考えるところがある. 別に下心がある. ＝'别具心肝' 例〈～加以歪曲〉下心をもって歪曲化する. 〔～用意〕別に意図がある.

〔别余〕biéyú〔名〕㊄その他;又㊐. 〈我～的可都不管, 就管把牲口拴上槽头〉私はほかの事は何も受け持たないが、家畜を家畜小屋につなぐことだけは受け持つ. 〈歌舞不缘～事, 伏愿大王乞一个儿〉歌や舞はほかの事のためではありません、どうか大王さま男の子をひとりお授けください; (《變文·成道經》).

〔别谕〕biéyù〔名〕㊐目上から目下に与える書信の追伸にあたる語.

〔别院〕biéyuàn〔名〕㊐(家主の住んでいる以外の家の)別荘, 別邸, 別館. 〈现今周贵人的父亲已在家里动了工了, 修盖省亲～呢〉いま、周貴妃様のお父上はすでにお屋敷で工事を始められ、'省亲 xǐngqīn'のための別館をお建てになっています; (《紅樓夢·16》).

〔别择〕biézé〔動〕㊐鑑別選択する. 選別する.

〔别针(儿)〕biézhēn(r)〔名〕①とめ針. ピン. 安全ピン. 〈用～夹住〉ピンで挟む. ②ブローチ. ③まち針.

〔别致〕biézhì(又) biézhi〔形〕風変わりである. ユニークである. 特別な趣がある. 変わっている. おつなものがある. 〈像窑洞这样的住宅, 冬暖夏凉, 也有它～的地方〉'窑洞'のようなこの住まいは、冬は暖かくて夏は涼しいし、変わった趣がある. 〈～另样〉ほかと変わっている. 〈他有一种～的脾气〉彼には一風変わったところがある. 〈演员的表演很～, …〉出演者の演技はたいへんユニークで、…. 〈回想

起来倒也～, …›思いかえしてみるとやはり事情が普通でなく、…; (《鲁·彷·孤》). 〈可倒～〉かえっておつなものである; (《儿女·26》). [名]⑪別の趣. 風変わりな趣. 特別なおもしろみ.

[别种] biézhǒng [名]☞[字解]②. 〈还有～的东西吗?〉これ以外に違う種類のものはありますか.

[别住] biézhù [動](しっかり)挟む, とめる. 〈这些纸片不要弄散了, 用曲别针把它们～〉これらの紙がなくならないように, クリップでとめておきなさい.

[别转] biézhuǎn [動]㊉ぐるりと回す. 向きをかえる. ぐるぐる回る. 回転する. そむける; ㊥, 又㊧. 〈他远远地望见我就～了脸〉彼は遠くから私を見つけると, 顔をそむけた. 〈～身子就逃〉体の向きを変えて逃げる. 〈把脸～着看那县里〉きょろきょろしながら県役所をのぞきこんでいる; (《水浒·20》). 〈鬼门关上若相逢, ～了脸儿不厮见〉地獄の関所で会ったなら, 顔をそむけて知らん顔; (《清平·快嘴》).

[别传] biézhuàn [名]正史記載以外の伝記. ある人の逸事を記載した伝記.

[别庄] biézhuāng [名]別荘. [消夏～]避暑用の別荘.

[别字] biézì ＝'别字眼儿' [名]①あて字. ②＝'别号(儿)'

[别子] biézǐ [名]諸侯の嫡出の長男以外の息子. ☞次項

[别子] biézi [名]①つめ; 巻き物や糸綴じ本などをとめる; 多く骨製. ②たばこ入れの袋のさげ; 多く玉製. ☞前項

[别嘴] biézuǐ [動]㊉舌がもつれる. うまく話せない. ろれつが回らない. 〈他的汉语说得非常～, 别人听不懂他的意思〉彼の中国語はもたもたしているので, ほかの人は彼の言いたいことがわからない. ☞'别嘴 bièzuǐ'

[别作道理] biézuò dàolǐ [連]⑪別に処理する. あらためて手段を講ずる. 〈且教各门退军～〉ひとまず各城門とも兵をひかせて, あらためて方法を考えましょう; (《水浒·115》).

[别作计较] biézuò jìjiào [連]別な方法を考え出して対抗する; (《水浒·45》).

[别做一眼] biézuò yīyǎn ＝'别作一眼' [連]⑪特に目をかける. 特別の待遇をする; (《新編五代》).

[咇]

bié 芳しい香り. 〈～茀〉(-fú) 香りが濃い.

[蛂]

bié ㊀コガネムシの一種.

[蹩]

bié ㊉①[動]足をひきずるようにして歩く. ②[動]手くび·足くびをくじく; ㊥. 〈～脚〉足くびをくじく. 〈手勿当心～了一～〉手をうっかりくじいてしまった. ③(～子)[名]足の不自由な人.

[蹩脚] biéjiǎo [形]㊉①へたである. へぼである. 粗悪である. 質や能力が劣っている; ㊥. 〈这样～的不中用的宣传家〉このようなへぼで役たたずの宣伝家. 〈做买卖的手段～〉商売のやり方がへたくそだ. 〈下棋下得～〉将棋がへぼだ. 〈～的文章〉出来の悪い文章. [～货]粗悪品. [～演员]大根役者. ②足元がしっかりしていない. 足元の邪魔になる. 足を運ぶのに都合が悪い; ㊥. 〈这一回却一反往常, 走起路来都感到～〉今回はいつもとは違い, 歩くのに足元がおぼつかない感じがする. ③不運な. 運のない. ＝'倒霉'; ㊥. [動](bié, jiǎo) ①☞[字解]②. ②㊉困窮する. 落ちぶれる. 志を得ない. ＝'潦倒'; ㊥.

[蹩进蹩出] biéjìn biéchū [熟]㊉①(靴の履き方が悪く)破損がひどいさま; ㊥. ②(追いかける, あるいは逃げるときなど)足が乱れるさま; ㊥.

[蹩扭] biéniu [形]不自由である. 不便である. 〈小拐五的腿脚～, 走不了远路〉小拐五は足が不自由なので, 遠い道を歩けない.

[蹩气] biéqì ⑪＝'别气 bièqì ②'

[蹩十] biéshí ㊉＝'别十'; ㊥.

[蹩腰] biéyāo [動]㊉①腰が曲がる; ㊥. ②腰をいためる; ㊥.

[瘪㊀](癟)

biě ①[動]へこむ. おちくぼむ. やせている. 〈～鼻子〉鼻ぺちゃ. 〈干～〉しなびている. 〈车带～了〉タイヤが(空気が抜けて)しぼんだ. 〈今日～着肚皮〉いま, おなかがすいている; (《水浒·105》). ②[動]㊉窮迫する. 窮迫させられる; [北京]. 〈这几天他～了〉この数日彼は落ちこんでいる. 〈没钱可～人〉金がないのはほんとうに困ったものだ. ③[動]㊉破産する. 倒産する; [北京]. 〈这么赔下去, 买卖非～不可〉こう損ばかりしていたら, 商売は倒産してしまう. ④[動]㊉発音が正しくない; 多くは口の開き方が十分でないか, 舌の位置が高すぎて正確に発音できないことを指す; [北京]. 〈这个'哈'字念～了〉この'哈'は発音が正しくない. 〈～着字音儿呢〉発音が間違っている. ⑤[形]㊉精神的に落ちこんでいる. がっかりしている. 元気がない. しょぼくれている; ㊥. ☞㊁ biē

[瘪崩] biěbēng [名]㊉銅箔製で作った粉薬をのどの中に噴射するための器具; 方言では'铜嘣嘣'ともいう. ＝'铜吹'; [北京].

[瘪瘪嘟嘟] biěbiedūdū [形]㊉器物がでこぼこしていて平らでないさま; ×'瘪嘟'; [東北]. 〈手拎着～的破酒壶〉手にはひしゃげたぼろとっくりを提げている.

[瘪瘪瞎瞎] biěbiexiāxiā [形]㊉穀物に実が入っていないさま; ×'瘪瞎'; [東北]. 〈浑黑的米粒～〉まっ黒な(玄米の)コメ粒は実が入っていない.

[瘪搭搭(的)] biědādā(de) ㊉＝'瘪塌塌(的)'

[瘪得哈的] biěde hāde [熟]㊉①しぼんでいるさま; [東北]. 〈这球～, 怎么玩?〉このボールは空気が抜けているが, どうやって遊ぶのか. ②(人が)しょぼくれたさま, 元気のないさま; [東北]. 〈像霜打的茄子～瘫坐在炕上〉霜に打たれたナスビのようにしょぼくれ, ぐったりとオンドルに座っている.

[瘪的生司] biěde shēngsī [熟]㊉お金がない; ふざけた表現; ㊥, 又㊧.

[瘪肚子] biědùzi [名]①へこんだ腹. ②ぺしゃんこなもの. 〈～枕头〉ぺしゃんこなまくら. [連](biě dùzi) 腹の中がからっぽで, 何もない.

[瘪谷] biěgǔ [名]㊉しいな. ＝'秕谷'; ㊥.

[瘪鼓] biěgu ㊉[形]＝'瘪得哈的'; [東北]. 〈这下把球弄～啦〉こんどはボールをへこませてしまった. [動]①(口げんかで劣勢になり)声が小さくなる, 勢いがなくなる; [東北]. ②口をすぼめる; 見下げたり, からかったりするときの動作; [東北].

[瘪壳] biěké [名]手のつけられない状態. [動](biě, ké) ㊉(苦境に陥って)元気がなくなる; [北京]. 〈这下子他～了〉こんどは彼は落ちこんでいる. 〈瘪了壳了〉意気消沈した.

[瘪了] biěle [動]①へこんだ. しなびた. ②しゅんとなる; 俗語. ③失敗した; 俗語. ④銭を遣い果たしすっからかんだ; 俗語. ⑤おだぶつになった. 死んだ.

[瘪粒] biělì [名][農]空粒. [～现象]空粒現象.

[瘪螺痧] biěluóshā [名][中医]コレラ; 特に脱水症状で指紋がへこむものを指す.

[瘪目瞎眼] biěmù xiāyǎn [熟]㊉充実していないさま. しょぼくれているさま; [東北]. 〈都老了, ～的〉すっかり年をとってしょぼくれている. 〈这花生～的, 不能买〉このラッカセイは実が入ってないから買えない.

[瘪念头] biě niàntou [熟]がっかりしてあきらめる. 〈晓得官司打不出, 也一齐～了〉裁判ざたにできないと知ると, みんながっかりしてあきらめてしまった; (《官場·51》).

[瘪皮] biěpí [動]①(果物などが)ひからびる. ②(ボールなどが)ぺちゃんこになる. ③(年をとり皮膚が)しわになる. ④中がからっぽになる. 〈我的钱包老是～〉私の財布はいつもからっぽだ. 〈你昨儿个刚领薪水, 怎么已经成了～啦?〉昨日給料をもらったばかりなのに, もうすっからかんとはね.

[瘪茄子] biě qiézi [熟]①完全に失敗する. ②㊉(口論で)勢いがなくなる, 声が小さくなる; [東北]. 〈刘爱富这回可～了, 连声答应着, 畏畏缩缩地出了院儿〉劉愛富はこんどは態度がすっかり弱くなって, はいはいと承知すると, こそこそと庭を出ていった.

[瘪虱] biěshī [名]㊉㊀ナンキンムシ; ㊥.

[瘪瘦] biěshòu [形]げっそりとやせている. やせこけている. 〈～的腮颊〉げっそりとやせたほお.

[瘪塌塌(的)] biětātā(de) [形]①ぺしゃんこにへこんでいるさま; また, げっそりとやせたさま. ②㊉がっかりして元気のないさま; ㊥.

[瘪萎萎(的)] biěwěiwěi(de) [形]しなびて生気がないさま. しおれているさま. 〈树叶晒得～的〉木の葉が日に照らされてだらりとしおれている.

[瘪窳] biěyǔ(又)biěyu ㊉[動](空気が抜け)へこむ, しぼむ; [東北]. 〈器物～〉器物がへこむ. 〈给气球扎了一针, 它刺溜地～了〉気球に針を刺すと, しゅうしゅう音をたててしぼんだ. [名]落ちくぼんだ所. 穴; [東北]. 〈掷出的铅球把场地打了个大～〉ほうり投げた砲丸が地面に大きな穴をあけた. ☞次項

[瘪窳] biěyu [動]㊉へこます. すぼめる. 〈～嘴唇〉唇をすぼめる. ☞前項

[瘪住(了)] biě, zhù(le) [動]へこます. ぺしゃんこにする. どうしようもなくする. 〈一提出这个问题, 他可～了〉この問題を出すと, 彼はぐうの音も出なくなった.

[瘪子] biězi [名]①㊉しいな. 実の入らぬもの. 〈把种子放在水里, 没长成的～就漂起来了〉種を水に入れると, 実の入っていないしいなが浮かび上がってきた. ②困難. 挫折(ざ). ひどいめ. 障害. 苦しみ. 苦難. 難題. 〈吃～〉ひどいめに遭う. 〈碰上～了〉ひどいめに遭った. 〈早晚有你的～〉いつかひどいめに遭うぞ. 〈这可是作了～啦!〉これはむずかしいことになったぞ. 〈回家来就得温课, 不然明天短不了～!〉家に帰ったら復習しなさい, そうでないとあしたひどいめに遭うに決まっている. ☞'嘬瘪子'

[瘪嘴] biězuǐ [名]①おちくぼんだ口. すぼんだ口. 〈～的老太太〉口元のすぼんだばあさん. [～子]口のすぼんだ人. ②㊉への字の口; ㊥. ③㊉今にも泣き出しそうな口の形. [動](biě, zuǐ) ㊉口をへの字にする; [四川]. 〈瘪了瘪嘴〉口をへの字にした.

[瘪嘴唇] biězuǐchún [名]すぼんだ口元. [熟](biě zuǐchún) ㊉口をへの字にする; [四川].

[别㊁](彆)

biè ①[動]㊉固執している主張を変えさせる. 逆らう; 普通'～不过'として用いる; [東北]な

ど．〈我想不依他，可是又～不过他〉私は彼の意見に反対だが、といって彼に逆らえない．〈无论怎样～不过他那顽固派〉どうあろうとあのわからずやには逆らえ．②〔動〕中の気体がもれてへこむ．空気がもれてしぼむ．パンクする．③ 強情である．〈娶了个～媳妇〉へそまがりな嫁をもらった．④ (白) 気持ちがむしゃくしゃする．むかっ腹をたてる．■ また‘憋’とも書く．∥㊀ bié

［别变］ bièbiàn〔動〕(白) しまつする．処置する．〈把我～了〉私を追いたてる：（《金瓶梅•75》）．

［别别拉拉］ bièbielālā〔形〕(方) 順調でないさま．ぎくしゃくしているさま．しっくりしないさま；×‘别拉’；〔東北〕．

［别不过］ bièbuguò〔動〕(方) ☞〔注解〕①．↔‘别得过’

［别鸟］ bièdiǎo (白)〔形〕強情である．〔名〕強情なやつ；‘鸟’は‘屌’に同じく、陰茎のこと．

［别强］ bièjiàng〔動〕(白) 強情な態度をとる．つむじを曲げる．逆らう．へそまがりなことをする．〈你何苦凡事与我～〉あなたはどうして何でも私に反対するのか；（《初拍•17》）．

［别脚］ bièjiǎo〔形〕(方) 交通が不便である；〔東北〕．〈你们这地方太～，我找了老半天才找到〉きみたちのところはずいぶん交通が不便だな、私は長い間探してやっとみつけたよ．☞‘别脚 biéjiǎo’

［别筋］ bièjīn〔動〕へそをまげる．

［别劲(儿)］ bièjìn(r)〔動〕(方) 逆らう．へそを曲げる；〔東北〕など．〈我看别给他～〉彼に逆らわないほうがいい．

［别口气］ biè kǒuqì〔熟〕(白) 腹をたてる．☞‘别气 bièqì ②’

［别愣］ bièleng〔形〕(方) 意見が合わない．仲がしっくりしていない；〔東北〕．(常)〈他跟你～〉彼はきみと仲が悪い．〈元帅先锋别别愣愣，怎能杀敌为国立战功！〉元帥と前線がぎすぎすしていては、どうして敵を殺して戦功をたてることができようか．

［别扭］ bièniu 又 bièniǔ ＝‘别拗’〔形〕① ねじけている．ひねくれている．(常)〈这个天气真～，一会儿冷，一会儿热〉なんて気まぐれな天気だろう、寒くなったり暑くなったりして．〈他的脾气挺～，跟谁都合不来〉彼の気性はひねくれていて、だれとも気が合わない．〈为什么要那样～呢？〉どうしてあんなにいこじなのかな．② 不便である．やっかいである．スムーズにいかない．(常)〈隔河涉水，来往很～〉河川を隔てているので、行き来がやっかいだ．③ 意見が合わない．仲がしっくりいかない．(常)〈你为什么净跟我闹～？〉どうしてきみはいつもぼくに逆らってばかりいるのだ．〈彼此谁瞧着谁，心里都有些～〉互いに心の底をのぞきあって、どうもしっくりいっていない．〈两个人素来有些别别扭扭的，说不到一块儿〉二人の間はもとからどうも気まずく、意見が合わないのだよ．④（話や文が）すらすらいかない、流暢でない．(常) ⑤ 心にわだかまりがある．気にかかるところがある．すっきりしない．不快である．(常)〈有一天不劳动，不出汗，心里就～〉一日働かず、汗をかかないと、気分がすっきりしない．〈我越想越～〉私は考えれば考えるほど納得がいかない．〈他那家伙今天早晨有点～〉あいつは今朝いささか機嫌が悪い．〔動〕逆らう．口答えする．相手の意見を変えさせる．〈一天到晚和我～着〉朝から晩まで私につっかかっている．

［别拗］ bièniu〔形〕＝‘别扭〔形〕’〔動〕他人の強情を変えさせる．逆らう．口答えする．対立する．〈宋江那里～得住〉宋江はどうしてもあらがうことができなかった；（《水滸•60》）．〈居民见两个是军士，那敢与他～〉住民は二人が兵士なのを見て、逆らうわけにはいかなかった；（《水滸•92》）．

［别脾气］ bièpíqi〔名〕へそまがり．＝‘拗性子’

［别气］ biè，qì〔動〕① 息をつめる．息がつまる．〈祥子似乎喜爱雪花，大大方方的在空中飞舞，不像雪粒那么使人～〉祥子は雪が好きなようだ、ゆっくりと空中を舞いおり、‘雪粒’〔ひょう・あられの類〕のように人を息苦しくさせないからだ．② (白) 気持ちがむしゃくしゃする．むかっ腹をたてる．片意地をはる．逆らって苦しめる．＝‘负气’〈…，他就别着气，三两日出去不归〉…、そこでつむじを曲げて、2，3日は出て行って戻りません；（《古今•21》）．〈我和哥哥别口气，要投凌州去杀那姓单姓魏的两个〉私は兄といさかいをして、凌州へあの單と魏というふたりの男を殺しに行こうとした；（《水滸•67》）．〔名〕(bièqi) (方) かんしゃく；‘斗～’〔かんしゃくを起こす〕として用いる；(呉)，又(白)．

［别嘴］ bièzuǐ〔動〕口答えする．口論する．☞‘别嘴 biézuǐ’

BIN ㄅㄧㄣ

［汃］ bīn ① 西方のはてにある川の名．② 古代の国名．＝‘邠’

［邠］ bīn ①［邠县］（Bīnxiàn）〔名〕県名；陝西省、今は‘彬县’と書く．古代の豳の国のあった所．②〔名〕姓．

［玢㊀］ bīn 玉の名．〈～岩〉（·yán）(地) 火成岩の一種で、その構造と成分は安山岩に同じ．＝‘纹岩’∥㊁ fēn

［宾］（賓、賔） bīn ① 客．〈来～〉来賓．② 旧劇での対話．③〔動〕(方)（儀礼上）拘束する，制約する；〔北京〕．〈礼多～住人〉礼が多くて人を縛りつける．④ (方) 拘束があると感じる；〔北京〕．〈～得慌〉とても堅苦しい．⑤〔名〕(方) (訳) 銀行；英語 bank；(呉)．⑥〔名〕(方) (訳) バンド．音楽隊；英語 band；(呉)．⑦〔名〕姓．

［宾白］ bīnbái〔名〕（戯曲の‘唱’の間にはさんでしゃべる）せりふ；北方旧劇で二人の対話を‘宾’、独白を‘白’という．

［宾宾］ bīnbīn〔形〕(書)（目上の者や客に対して）うやうやしい，礼儀正しい．＝‘彬彬’

［宾钵罗］ bīnbóluó〔名〕(植) 樹木の名；オーストラリアに産し、木の質は硬く、船や車を作るのに用いる．

［宾词］ bīncí ＝‘宾辞’〔名〕① (論) 賓詞．賓辞．② (語) 客語．目的語．

［宾从］ bīncóng (書)〔動〕＝‘宾服’〔名〕① 来賓と従者．② 来賓の従者．

［宾待］ bīndài〔動〕(書) 賓客として待遇する．〈～甚厚〉非常に手厚くもてなす．

［宾得慌］ bīndehuang 又 bīnteheng〔形〕(方) ☞〔注解〕④；〔北京〕．〈跟生人在一起～〉他人と一緒なのでほんとうに息がつまる．

［宾第克斯式］ bīndìkèsīshì〔名〕ベンディックス式．［～汽车起动电动机］(機) ベンディックス式始動発電機．

［宾东］ bīndōng〔名〕(書) ① 客と主人．② 雇われた人と主人．使用人と主人．③‘西宾’〔家庭教師〕と雇い主．④‘幕宾’〔幕友・顧問〕と‘东家’〔長官〕．〈～二人〉同上の二人；（《官場•41》）．〔動〕(白)（…に）奉仕する，仕える．〈谅多年～，不致遗怪〉長年お仕えしてきたことに免じて、とがめられはしまい；（《老殘•16》）．

［宾伏］ bīnfú〔動〕(白) 服従する．敬服する．

［宾服］ bīnfú〔動〕(書) 服従する；昔、諸侯や辺境の部族が一定の時期に天子に貢ぎ物をして、服従を示すこと．〈辽东太守公孙康，久不～，…〉遼東太守公孫康は久しく（貢納せず）服従しようとせず、…；（《三國•33》）．☞〔次項〕

［宾服］ bīnfu〔動〕(方) 敬服する．心服する；又(白)．〈村里人对他都十分～〉村の人たちはみな彼に対してとても敬服している．〈怎么叫公婆不疼，家里上上下下的不～呢〉お舅さんやお姑さんにかわいがられぬことがどうしてありましょう、また上から下まで家じゅうの者で心服しない者がどうしてありましょう；（《紅樓夢•84》）．☞〔前項〕

［宾府］ bīnfǔ〔名〕(書) 節度使の幕僚をいう．〈是日，监军使与～郡佐，…，皆叹息曰：可记〉この日、監軍使・幕僚や地方の役人たちは…、みな感心して、これは記録しておくべきだと言った；（《異夢》）．

［宾附］ bīnfù (書)＝‘宾服 bīnfú’

［宾格］ bīngé〔名〕(語) 賓格．目的格．

［宾贡］ bīngòng (書)〔動〕① 科挙時代、地方官が宴を設けて郷試に応じようとする者をもてなす．＝‘宾兴’② 外国人が入朝して貢ぎ物をたてまつる；家来となって従う．〔名〕他国の貢士；才能があって政府に推薦された人．

［宾馆］ bīnguǎn〔名〕① お客の宿泊する所．② 国家が賓客を接待するところ；迎賓館．

［宾鸿］ bīnhóng〔名〕① 賓客；‘鸿’〔オオカリ〕は渡り鳥で、長くその地に留まらないところから．② (白) 雁．〈听得空中数行～嘹亮〉空に数列の雁の鳴きわたっていく声が聞こえた；（《水滸•35》）．

［宾灰燕］ bīnhuīyàn〔名〕(鳥) サンショウクイ．

［宾客］ bīnkè〔名〕賓客．食客．来客．権勢のある人の家に寄食している人．客分としてかかえる家来．また客の総称．〈夫妇相敬相爱，就如～一般〉夫婦互いに敬愛しあって賓客に対するかのようでした；（《古今•37》）．〈惊扰宫中，复忤～〉宮中を騒がせ、また賓客に失礼にあたることをした；（《異聞集》）．〈～互盈亏〉食客は増えたり減ったりした；（李白《古風》詩）．［～如云］〔成〕賓客が非常に多い形容；（《紅樓夢•64》）．

［宾郎］ bīnláng ＝‘槟榔’

［宾礼］ bīnlǐ〔名〕① (書) 客を招いたときの送迎の礼．〈以～相待〉‘宾礼’をもって接待する．② 国際間の礼．③ 賓客としての礼．

［宾旅］ bīnlǚ〔名〕(書) 旅客．

［宾牟］ Bīnmóu〔名〕複姓．

［宾朋］ bīnpéng〔名〕客と友人．〈～满座〉（家が）客や友人でいっぱいである．

［宾器］ bīnqì〔名〕(書) 祭祀用のいけにえを盛る器具と楽器．

［宾雀］ bīnquè〔名〕鳥の名；軒のかわらの間にとまるので、賓客にたとえていう．＝‘宾爵’

［宾人］ bīnrén〔名〕(白) 昔、婚礼のとき、朗読したりして儀式を執り行う人．〈那丞相和夫人，即时出堂，唤～赞礼，将小姐配与光蕊〉その丞相と夫人はすぐ屋敷を出て、‘宾人’に式を進めてもらい、その娘を光蕊とめあわせた；（《西遊•附》）．

［宾师］ bīnshī〔名〕(書) ① 官職についていないで地位の高い人．諸侯から客分として待遇される人．② 鳥の名；キュウカンチョウほどの大きさで、羽毛は黒．

［宾实］ bīnshí〔名〕(書) 名称と実際．名実．＝‘名实’

［宾天］ bīntiān (書)〔名〕皇帝・帝王の死．〔動〕① 天子が崩御する．帝王が死ぬ．② 父兄など、目上の人が死ぬ．〈老爷～了〉大だんな様がご昇天になりました；（《紅樓夢•63》）．③ 天国へ行く．

［宾铁］ bīntiě〔名〕① 精鋼．精錬した良質の鉄；古代、刀剣の鍛造にも用いられた．＝‘镔铁’〈～罐子〉精鋼のかん．② トタン板；俗語．

［宾位］ bīnwèi〔名〕① (語) 賓格．目的格；文中の‘宾语’のおかれる位

置．＝'宾次'，'宾辞' ② 客の座席．客座．
〔宾宇〕bīnyǔ 〔名〕〔書〕賓館．客用のやかた．〈且就～，续造仪式〉しばらくやかたで休んでください，続いて儀式を行うことになります；（《南柯》）．
〔宾语〕bīnyǔ 〔名〕〔語〕賓語．目的語．客語．
〔宾御〕bīnyù 〔名〕〔書〕賓客と御者．〈出入车服，游宴～，次于王者〉出入りする際の車や衣服，宴会の折の客や侍僕などは王に次ぐものであった；（《南柯》）．
〔宾至如归〕bīn zhì rú guī 〔成〕自分の家に帰ったように感じる；接待が至れり尽くせりなこと；（《左傳·襄公31年》）．〈这里的人民非常好客，常常使来访者有～的感觉〉このあたりの人々はとても客が好きで，来訪者はいつも自分の家に帰ったような気持ちになる．
〔宾州槭〕bīnzhōuqī 〔名〕〔植〕シロスジカエデ．
〔宾主〕bīnzhǔ 〔名〕客と主人．〈分～落了座〉主客が分かれて座についた．〈那店家一点儿～情分也没有〉その店は主客のわきまえがまったくない．〔～尽欢〕〔成〕宴会で客も主人も歓を尽くすこと；（《孽海花·6》）．
〔宾住〕bīnzhù 〔動〕〔白〕束縛する．制約する．〈我们奶奶不顽，把两个姨娘和琴姑娘～了〉私どもの奥さまはふざけたりなさる方ではないので，お二人の叔母さまや宝琴さまがお行儀よくしてらっしゃいます；（《紅樓夢·70》）．

[傧]（儐） bīn 〔傧相〕（bīnxiàng 回 bìnxiàng）〔名〕1）賓客を案内する人．儀式の司会者；旧時，来賓を導く人を'傧'，儀式の司会をする人を'相'と呼んだ．2）婚礼のときの新郎新婦の付添人．〈你要结婚，找我做～罢〉あなたは結婚するなら私を付添人に頼みなさい．〈～请了新人出轿〉付添人が新婦に轎をお下りくださいと声をかけました；（《紅樓夢·97》）．〈他怕人知道，也不用～〉彼は人に知られるのを恐れて，付添人も呼ばなかった；（《初拍·2》）．

[滨]（濱） bīn ① はま．みぎわ．〈湖～〉湖のほとり．② 近づく．〈～海〉海に近い．③〔名〕姓．
〔滨岸〕bīn'àn 〔名〕沿岸．海岸．海辺．
〔滨瓣庆〕bīnbànqìng 〔名〕〔植〕ハマベンケイソウ．
〔滨豆〕bīndòu 〔名〕〔植〕ヒラマメ．
〔滨海〕bīnhǎi 〔動〕☞〔字解〕②．〔～沉积〕〔地〕海岸堆積．〔～湖〕海浜湖．〔～木贼〕〔植〕ハマスギナ．〔～泥〕〔地〕海浜泥．〔～沼泽〕〔地〕海浜沼沢．〔～珍珠草〕〔植〕ハマボッス．
〔滨湖〕bīnhú 〔動〕湖に臨んでいる．
〔滨近〕bīnjìn 〔動〕近接する．臨む．
〔滨菊〕bīnjú 〔名〕〔植〕フランスギク．ハマギク．
〔滨苦菜〕bīnkǔcài 〔名〕〔植〕ハマニガナ．
〔滨藜〕bīnlí 〔名〕〔植〕ハマアカザ；アカザ科．
〔滨螺〕bīnluó 〔名〕〔貝〕タマキビ．
〔滨旂竿〕bīnqígan 〔名〕〔植〕ハマハタザオ．
〔滨珊瑚〕bīnshānhú 〔名〕〔動〕ハマサンゴ；群体塊状．
〔滨莴苣〕bīnwōjù〔又〕bīnwōju 〔名〕〔植〕ツルナ．＝'番杏'
〔滨线〕bīnxiàn 〔名〕〔地〕海岸線．岸と水の接触線．
〔滨紫草〕bīnzǐcǎo 〔名〕〔植〕ハマベンケイソウ；ムラサキ科．

[槟㊀]（檳、梹） bīn ①（～子）〔名〕〔植〕リンゴの一種；普通のリンゴより小さい．②〔槟树〕（bīnshù）〔名〕〔植〕カエデ．＝'枫香' ∥ ㊁ bīng

[缤]（繽） bīn ①〔缤缤〕（bīnbīn）〔形〕〔書〕（客が）多いさま．（葉が）重なりあって多い．②〔缤纷〕（bīnfēn）〔形〕〔書〕1）茂ったさま．2）満開の花などを形容する言葉．紛々としている．乱れ咲いている．〈五色～〉色とりどりで華やかなさま．〈五色～〉色とりどりである．〈落花～的景致〉落花紛々たる光景．〈华彩～〉色とりどりに華麗なさま；（《醒世·35》）．③〔缤乱〕（bīnluàn）〔動〕〔書〕入り乱れる．乱れ散る．〈落花～〉花が乱れ散る．

[瑸]（璸） bīn 〔瑸斒〕（bīnbān）〔名〕〔書〕玉の模様．縞．

[镔]（鑌） bīn 〔镔铁〕（bīntiě）〔名〕精錬された鉄；また，質のいい鉄を指す．＝'精铁' 〈又赠金银五百两，～一千斤，以资器用〉その上金銀500'两'と鋼鉄1,000'斤'を武器を作る元手にと贈った；（《三國·1》）．

[蠙]（蠙） bīn〔又〕pín 〔蠙珠〕（bīnzhū）〔名〕カラス貝・ドブ貝からとれる真珠．＝'蚌珠'

[彬] bīn ① 文雅なるさま．内容外観とも兼ね備わっていることの形容．〔畳〕〈文质～～〉外見の華やかさと実質とがほどよく調和していること．〈～～有礼〉みやびやかで礼儀正しい．②〔名〕姓．
〔彬彬〕bīnbīn 〔形〕〔書〕外見と実質とが備わっているさま．優雅で礼儀正しいさま．＝'斌斌' 〈真个是鵷班济济，鹭序～〉まさに百官いならぶさまは厳粛でうやうやしく，かつ優雅で礼儀正しいかぎりである；（《古今·5》）．〔～君子〕〔成〕同上の君子．〔名〕（Bīnbīn）姓．
〔彬彬有礼〕bīn bīn yǒu lǐ 〔成〕☞〔字解〕①．〈他把杀人的念头摆在一边，恢复了～的态度〉彼は人を殺そうという考えを傍らに退け，文雅で礼儀正しい態度を取り戻した．〈～地询问你去哪里，…〉上品で礼儀正しくあなたにどこへ行くかと尋ね，….
〔彬蔚〕bīnwèi 〔形〕〔書〕文章が整って美しくこまやかなさま．

[斌] bīn ①＝'彬' ②〔名〕姓．

[璘] bīn 〔璘瑸〕（línbīn）〔形〕玉の光や色がはなやかなさま；'璘彬'とも書く．

[濒] bīn ① 近づく．迫る．（…に）臨む．〈～危〉〈～死〉☞〔語彙〕．〈我们目前的文化是～着绝大的危机的〉私たちの目下の文化は絶大な危機に瀕しているのである．②＝'滨①'
〔濒海〕bīnhǎi 〔動〕〔書〕海に臨む．
〔濒河〕bīnhé 〔動〕川に面する．〈位在下游一点，则为一个三角形黑色石岨，～拔峰〉少し下流の方には三角形をした(土ののっている)黒い石山が川に面してそびえていた．
〔濒近〕bīnjìn 〔動〕近づく．迫る．（…に）臨む．〈～绝粮〉食糧が底をつこうとしている．〈宾馆～东湖〉客用の館は東湖に面している．
〔濒临〕bīnlín 〔動〕① 瀕する．〈几乎～绝境〉絶体絶命の状況に瀕している．〈～死亡〉死に瀕する．② 臨む．〈～着海洋〉海洋に臨んでいる．
〔濒鸰〕bīnlíng 〔名〕〔鳥〕ハクセキレイ．
〔濒死〕bīnsǐ 〔動〕死に瀕する．〈漂泊～〉漂泊して死に瀕する．〈～之躯，忽有转机〉瀕死の体が急に好転する．
〔濒危〕bīnwēi 〔動〕〔書〕① 危険に瀕する．② 病があつい．危篤状態にある．
〔濒行〕bīnxíng 〔動〕まもなく出発しようとする．出発に臨む．
〔濒于〕bīnyú 〔動〕〔書〕（悪い状態に）瀕する，臨む；〔不完〕．〈～危境〉危険な状態に臨む．〈～破产〉破産に瀕する．〈～绝境〉絶体絶命の境地に瀕する．〈～死亡〉死の間際にある．

[豳] bīn ① 古代の国名；今の陝西省郇邑県一帯．'邠''彬'とも書く．②〔名〕姓．

[摈]（擯） bìn 退ける．捨てる．排除する．〈～斥异己〉自分と違っているものを排斥する．〈～而不用〉排斥して任用しない．〈～诸门外〉これを門の外に捨てる．〈凡含有自私自利的成分的，无不见～〉およそ自分本位の要素を含んでいるもので，排除されないものはない．
〔摈斥〕bìnchì 〔動〕〔書〕（主として人を）排斥する．〔～原理〕〔物〕パウリの排他律．
〔摈除〕bìnchú 〔動〕〔書〕排除する．絶つ．除く；多く事物について．〈～后患〉あとの災いを絶つ．〈～成见〉先入観をぬぐいさる．〈～障碍〉障害を取り除く．〈～杂质〉不純物を排除する．〈犯人在旅馆里作案的情况已被～〉犯人が旅館で事件を起こすという情況はすでに取り除かれた．
〔摈黜〕bìnchù 〔動〕〔書〕（官吏を）免職して追い出す．放逐する．〈古时做官的人，一有罪过，常遭～〉旧時の役人は，一たび罪過があると，必ず放逐された．
〔摈兑〕bìnduì 〔動〕〔方〕締め出す．取り除く；〔河南〕，〔山東〕，又〔白〕．〈我就～了这淫妇〉私はこのよこしまな女を追い出した；（《金瓶梅·72》）．
〔摈介〕bìnjiè 〔名〕主人と客との間にたって周旋する者．
〔摈绝〕bìnjué 〔動〕取り除く．排除する．絶つ．〈～杂念〉雑念を払う．
〔摈弃〕bìnqì 〔動〕〔書〕捨て去る．排除する．破棄する．〈很有前途的研究项目被～〉将来性のある研究プロジェクトが退けられた．〈～那种少，慢，差，费的老办法〉あのような'少，慢，差，费'〔少ない，遅い，劣る，むだが多い〕という古いやり方を捨て去る．〈亲戚中都以为我不肖，～不纳〉親戚縁者のうちではみな私が不肖の息子だと思って見捨てています；（《警世·31》）．
〔摈相〕bìnxiàng 〔名〕〔書〕① 婚礼のときの付添人．② 旧時，儀式をつかさどる者．＝'傧相'

[殡]（殯） bìn ① ひつぎを墓地まで送ること．〈出～〉出棺する．②〔白〕死者を埋葬する前，しばらくその死体を棺に納めて安置すること．かりもがり．③〔動〕〔方〕（植物が発芽し，根が出てから）移植する；〔四川〕．■'并'とも書く．
〔殡车〕bìnchē 〔名〕霊柩自動車．
〔殡地〕bìndì 〔名〕死者を埋葬する場所．〈不知道他的～是在哪儿〉彼の埋葬された場所がどこかわからない．
〔殡房〕bìnfáng 〔名〕〔旧〕寺廟などや'善堂'〔昔，各地方にあった慈善組織〕の中にあった死者を棺に納めて安置する所．〈伯父那边定了开吊出殡的日子，又租定了～〉伯父の所では弔問受け付けと出棺の日時を決め，さらに棺を安置する所を借りた；（《二十年·25》）．
〔殡宫〕bìngōng 〔名〕〔書〕葬儀の前に霊柩を安置する部屋．
〔殡殓〕bìnliàn 〔名〕納棺と出棺．〈这枝钗，相烦换些铜钱，以为～杂用〉このかんざしを，お手数かけますが銅貨にでも換えていただいて，葬式の費用などに使っていただきたい；（《警世·22》）．〈～方毕，汪氏亦死〉葬儀が済むや汪氏も亡くなりました；（《古今·31》）．〔動〕納棺し，出棺する．埋葬に出す．〈～了他〉彼を葬った．〈仁宗吩咐将刘后抬入偏殿，按妃礼～了，草草奉移而已〉仁宗は劉太后を'偏殿'〔正殿の両わきの建物〕に担ぎ入れ，妃の礼をもって納出棺し，草々に埋葬を済ませるよう言いつけた；（《三俠·19》）．〈未及～，只听得一声雷响，不见了尸首〉いよいよ納棺というときに，突然どんという雷の音がして遺体がどこかに行ってしまった；（《初拍·9》）．〈备办衣衾棺木，与他～〉死に装束と棺おけを用意し，葬式を

してやった；（《醒世・1》）.

[殡埋] bìnmái 〔動〕〔白〕埋葬する.〈欲收家中所弃女骨,更～之〉塚の中にほったらかしにしていた娘の骨を納めて埋葬しようとした；（《異聞記》）.

[殡舍] bìnshè 〔名〕霊柩を置く部屋.

[殡事] bìnshì 〔名〕〔旧〕葬儀.葬式.＝'殡葬'

[殡送] bìnsòng 〔名〕〔旧〕葬式のこと.〈～忙了两日〉お葬式で二日間忙しかった；（《金瓶梅・6》）.

[殡天] bìntiān 〔動〕〔旧〕皇帝が死ぬこと.

[殡仪] bìnyí 〔名〕葬式.〔～队〕葬儀隊.〔～馆〕葬儀場.〔～鸣枪队〕〔軍〕弔銃発射隊.

[殡葬] bìnzàng 〔動〕葬る.葬儀を出す.〈由几个同志把他送到邻近去～〉何人かの同志が彼を近くへ運んで葬った.〔名〕葬式.弔い.

[膑]（臏） bìn ＝'髌'

[鬓]（鬢、*髩） bìn 鬢.〈～发〉鬢の毛.〈露着四～〉鬢を残している；（《金瓶梅・11》）.

[鬓边娇] bìnbiānjiāo 〔名〕〔植〕ハコネウツギ.＝'锦带花'

[鬓发] bìnfà 〔名〕☞〔字解〕.〈须眉皓白,～稀疏〉ひげや眉は真っ白で,鬢の毛もまばらです；（《警世・30》）.

[鬓花] bìnhuā 〔名〕〔旧〕鬢に挿してある花.

[鬓角(ル)] bìnjiǎo(r) 〔名〕①こめかみ.②鬢の毛.〈一对乌光的～弯弯地垂在鹅蛋形的脸颊旁〉つやのある鬢の毛がくるりとうりざね顔のほほのあたりに下がっている.〈她们一头都是汗,汗珠沿着～流下来〉彼女たちは頭が汗みずくで,汗の玉がもみあげを伝って流れ落ちていた.

[鬓脚(ル)] bìnjiǎo(r) ＝'鬓角(ル)②'

[鬓乱钗横] bìn luàn chāi héng 〔成〕鬢は乱れ,かんざしは曲がっている；女性が起きたばかりで,化粧もせずに髪を乱している形容；（蘇軾《洞仙歌》詞）.

[鬓毛] bìnmáo 〔名〕鬢の毛.

[鬓若刀裁] bìn ruò dāo cái 〔成〕両鬢がきっちり整っていて,まるで刀で切ったようなようす.〈色如春晓之花,～,…〉色は春の暁の花のごとく,鬢は刀でたち切ったよう,…；（《紅樓夢・3》）.

[鬓枣] bìnzǎo 〔名〕婦人が鬢の毛を整えるのに用いるナツメの種の形をした髪結い道具.

[髌]（髕） bìn ①膝蓋骨.〈～骨〉同上.②古代の'髌'を切りとる刑.〈孙子～脚〉孫子は膝を切り取られた.

[髌骨] bìngǔ 〔名〕☞〔字解〕①.〔～分裂〕二分膝蓋骨.〔～脱位〕膝蓋骨脱臼.

[髌韧带] bìnrèndài 〔名〕〔生〕膝蓋靭帯.

BING ㄅㄧㄥ

[冫] bīng ＝'冰'

[冰]（氷） bīng ①〔名〕氷.〔喩〕純粋で高潔なものを形容する.〈～心〉☞〔語彙〕.②冷たく感じる.冷える.〈～手〉☞〔語彙〕.③〔動〕氷と冷水で冷やす.〈把汽水～上〉サイダーを氷で冷やす.〈可以～～食品〉食品を冷やしておくことができる.④〔動〕〔方〕冷淡に応対する；〔北京〕.〈半天不说话,是想把客人～了走〉長い間しゃべらないのは,客を冷たくあしらって帰らせようとしているのだ.⑤〔動〕〔方〕ひび割れする.裂ける；〔四川〕.〈～口〉同上.⑥〔動〕〔旧〕凍る.凍らす.⑦〔名〕姓.

[冰坝] bīngbà 〔名〕春に黄河上流から流れ堆積する氷塊；流れを遮り,氾濫の原因になることがある.

[冰棒] bīngbàng 〔方〕＝'冰棍ル'；〔圈〕.

[冰雹] bīngbáo 〔名〕〔気〕①ひょう.②あられ.③氷雨.

[冰饱和] bīngbǎohé 〔名〕〔気〕氷飽和.〔～蒸气压〕氷飽和蒸気圧.

[冰暴] bīngbào 〔名〕〔体〕アイスフォール；登山.

[冰瀑] bīngbào 〔名〕〔気〕氷瀑.

[冰壁] bīngbì 〔名〕①〔体〕アイス・ベルト；登山.②〔気〕氷脚.

[冰冰凉] bīngbīngliáng 〔形〕①ひやっと冷たいさま.②（態度が）冷たいさま.〈对新事物态度～〉新しい事物に対して態度がひややかである.

[冰冰荫] bīngbīngyīn 〔形〕〔方〕きわめて冷たいさま；〔閩〕.

[冰檗] bīngbò 〔動〕〔書〕氷を飲み'檗'〔きはだ〕をなめるほど,困難な境遇にある；多く婦女の苦節のたとえ.＝'饮冰茹檗','冰蘖 bīngniè'

[冰蚕] bīngcán 〔名〕〔書〕カイコの一種で,山中の霜や雪の中に産するという.《拾遺記・員嶠山》によると員嶠山に'冰蚕'がいて,長さ7'寸',角が生え,うろこがあり,黒色,氷雪の中にあって五色の繭を作るという.〈乃赐师师紫绡绢幕,五彩流苏,～神锦被〉そこで師師に紫の薄絹の幕,五色の糸飾り,'冰蚕'の糸で作った錦の掛け布団を賜った；（《師師》）.

[冰草] bīngcǎo 〔名〕〔植〕カモジグサ；雑草.〔～鹅观草〕オオタチカモジグサ.

[冰层] bīngcéng 〔名〕〔気〕氷層.

[冰槎(ル)] bīngchá(r) 〔名〕薄氷.

[冰碴ル] bīngchár 〔名〕〔方〕①砕けた氷の破片.②＝'冰槎(ル)'

[冰长石] bīngchángshí 〔名〕〔鉱〕氷長石.＝'月长石','透长石'

[冰场] bīngchǎng 〔名〕〔体〕スケートリンク.〔～管理员〕リンク・キーパー.〔～情况〕アイス・コンディション.

[冰车] bīngchē 〔名〕そり.〈玩～〉そりで遊ぶ.

[冰彻彻] bīngchèchè 〔形〕刺すように冷たい.〈这水～的〉この水は刺すように冷たい.

[冰出溜ル] bīngchūliur 〔方〕〔名〕スケート靴を履かずに氷の上を滑る遊び；〔北京〕.〈打～〉スケートごっこをする.〈滑～〉（スケート靴を履かないで）氷の上を滑る.〈练～〉氷の上を滑る練習をする.〔動〕（歩いていて）氷の上で滑る；〔北京〕.〈一个～坐了个屁股蹲ル〉つるっと滑ってしりもちをついてしまった.

[冰厨] bīngchú 〔名〕夏,幕を張って飲食物を調理する所.

[冰川] bīngchuān 〔名〕〔地〕氷河.〔～瓯穴〕氷河の下の岩石面にできる甌穴.〔～盆地〕〔体〕グレーシャル・ベースン；登山.〔～期〕氷河期.〔～气候〕〔気〕氷原気候.〔～学〕氷河学.〔～雪崩〕氷河なだれ.〔～作用〕氷河流水作用.

[冰穿] bīngchuān 〔名〕〔方〕工具の名；十字形の木製の柄に,鉄製のとがった刃をつけ,氷を砕く；〔東北〕.

[冰船] bīngchuán 〔名〕〔方〕氷上そり.＝'冰床(ル)'

[冰床(ル)] bīngchuáng(r) 〔名〕氷上そり.箱そり.氷の上を滑るそり.＝'冰排子'〈抬轿子,撑船,拉～,…〉轎を担ぎ,船をこぎ,そりを引き,…；（《紅樓夢・56》）.

[冰醋酸] bīngcùsuān 〔名〕〔化〕氷酢酸.

[冰镩] bīngcuān 〔名〕氷を割る錐.

[冰袋] bīngdài 〔名〕アイス・バック.氷嚢.医療に用いる氷袋.

[冰蛋] bīngdàn 〔名〕（保存用の）冷凍卵液.冷凍した卵.

[冰刀] bīngdāo 〔名〕〔体〕スケートのエッジ.〔～刃〕ブレード・エッジ；スピード・スケート.〔～套〕スケート・ガード；フィギュア・スケート.

[冰岛] Bīngdǎo 〔名〕①アイスランド.〔～蓼〕〔植〕チシマミチヤナギ；タデ科.〔～衣〕〔植〕エイロンタイ.〔～语〕〔語〕アイスランド語.②(bīngdǎo)〔気〕氷島.

[冰道] bīngdào 〔名〕そり道.〈推广～运肥〉肥料運送のためのそり道を普及させる.

[冰灯] bīngdēng 〔名〕氷で作ったちょうちん；人や建築物などの模型をつくり水中において凍らせ,中に穴をあけろうそくをともす.氷に火の光が映り独特な趣がある；'灯节'につるす.

[冰堤] bīngdī 〔名〕〔気〕氷堤.

[冰点] bīngdiǎn 〔名〕①〔物〕氷点.〔～降低〕〔～下降〕凝固点降下.氷点降下.②〔化〕フリージング・ポイント.

[冰点心] bīngdiǎnxīn 〔名〕〔食〕アイスクリーム・ケーキ.

[冰簟] bīngdiàn 〔名〕〔書〕タケで編んだござ；氷のように滑らかで涼しい臥床.

[冰雕] bīngdiāo 〔名〕氷で彫刻した各種の芸術形象.

[冰冻] bīngdòng 〔動〕①冷凍する.氷で冷やす.〈左手拿一个～的窝头,右手拿一个～的咸萝卜〉左手に凍りついた'窝头'を持ち,右手には凍りついた塩漬けダイコンを持っていた.〔～鱼〕冷凍魚.②氷が張る.凍る.〔～风化〕〔土〕凍結風化.〔～三尺〕〔成〕恨みが積もり積もって深いこと.〔一不是一日之寒〕〔一非一日之寒〕〔諺〕3'尺'厚さの氷がはるのは一日の寒さではできない.〔喩〕1)積み重ねてあることが発生する.物事の形成と発展には,その過程というものがあって,一度にはできない.事は原因があって生じるもの.ローマは一日にして成らず.2)恨みは一日で結ばれるものではない.恨みは積もり積もって結ばれるもの；《論衡・状留》に'河冰结合,非一日之寒'〔川の水が凍るのは一日の寒さからではない〕とある.〔～试验〕〔機〕凍結試験.〔～损害〕〔農〕霜害.〔～一瓦能载一人一马〕〔諺〕黄河の上流地方は冬期は寒気が非常に厳しく,結氷の厚さがかわら一枚ぐらいになると,人一人,ウマ一頭ぐらいなら通行できるようになる.〔名〕〔化〕フロスト.

[冰斗] bīngdǒu 〔名〕〔地〕圏谷.カール.〔～侵蚀〕カール浸食.

[冰豆] bīngdòu 〔名〕〔植〕ヒラマメ.

[冰度] bīngdù 〔名〕氷点.凝固点.

[冰帆] bīngfān 〔名〕〔体〕アイス・ヨット.

[冰粉ル] bīngfěnr 〔名〕〔方〕夏の清涼飲料の一種；氷をかきまぜて固まらせて作る；〔四川〕.〈听了这笑声比吃十二碗～还舒坦凉爽〉この笑い声を聞き,'冰粉ル'を思う存分飲んだより気持ちがよかった.

[冰封] bīngfēng 〔動〕（川などが）氷に閉ざされる.〈千里～〉はるか遠くまで氷に閉ざされる.〈昆明湖～后,游人可在上面行走,滑冰〉昆明湖は結氷した後,遊覧客が上を歩いたり,スケートをしたりすることができる.〔～地冻〕〔成〕大地が凍りついていること.酷寒の地.氷の世界.〔～雪冻〕〔成〕氷と雪に閉ざされた世界.

[冰峰] bīngfēng 〔名〕終年氷をいただく峰.氷の山.

[冰盖] bīnggài 〔名〕①〔気〕氷帽.②〔地〕氷床.氷原.

[冰高] bīnggāo 〔名〕〔音〕ビンゴ；英語 bingo.

[冰糕] bīnggāo [名](方) ① アイスクリーム. ＝'冰激凌' ② アイス・キャンデー. ＝'冰棍儿'

[冰镐] bīnggǎo [名]アイス・ピック. ピッケル. [～套] (体) ピッケル・サック；登山.

[冰疙瘩儿] bīnggēdar [名]あられ.

[冰谷] bīnggǔ [名](書)危険な土地. 危地. 〈若履～〉薄氷を踏むかのよう；危険な状態にあることをいう.

[冰股子] bīnggǔzi [名](方)盗んだ品を山分けしたもの. 分け前；四川.

[冰挂] bīngguà [名]雨氷；過冷却された雨が地面に凍りついたもの.

[冰挂儿] bīngguàr [名]つらら. ＝'冰锥' 〈松枝上也垂满了长短不齐的透明～〉マツの木の枝にも長さのそろっていない透明なつららが垂れ下がっている.

[冰冠] bīngguān [名](気) 氷帽.

[冰柜] bīngguì [名]冷蔵庫.

[冰棍(儿)] bīnggùn(r) [名](食)アイス・キャンデー. [～式]アイス・キャンデー式；文化大革命の時期に批判・闘争の対象となった人にまっすぐ立たせ、動くことを許さないさまの形容. (例)〈不管是 '～', 还是'喷气式', 他全能应付裕如〉「アイス・キャンデー式」であろうと、また「ジェット式」であろうと、彼は全く余裕しゃくしゃくで対処することができた.

[冰果店] bīngguǒdiàn [名]冷たい飲み物やフルーツ類を売る店.

[冰海] bīnghǎi [名]氷海. 氷のはりつめた海. 氷山や流氷の漂う海.

[冰害] bīnghài [名](林) 氷害.

[冰河] bīnghé ＝'冰川' [～期]氷河期. [～时代] 1)(気) グレーシャル・エポック. 2)氷河時代. (例)〈最近出土的这一～的文物, …〉最近出土したこの氷河時代の文物は、….

[冰壑] bīnghè [名]氷にとざされた谷.

[冰后期] bīnghòuqī [名](地) 氷河期後期.

[冰壶] bīnghú [名]氷を入れる玉壺. (喩)高潔な心のたとえ. [～秋月] [成] 1)人の心が澄んでいて高潔なさま. きわめて清く明らかな心のたとえ. ＝'光风霁月' 2)女性の清らかな肌・うるわしさ；(蘇軾《贈潘谷》詩). [～玉尺] [成]人の品行の高潔さ；(《元史・黃溍傳》). [～玉鉴] [成]きわめて潔白な心のたとえ.

[冰核儿] bīnghúr [名](方)ぶっかき氷. 氷のぶっかき. 氷の小さな塊；夏に口に含む；北京. 〈我夏天去卖～〉夏にはぶっかき氷を売りに行った. 〈冻成～了〉体が凍えてかじかんでしまった.

[冰花] bīnghuā [名] ① 氷紋. 氷の花. 花紋状に凍った氷の薄片；多く窓ガラスにはりついたものを指す. 〈玻璃窗上已经结上了～〉窓ガラスにはすでに氷紋ができている. [～糖]精製糖. 美しい砂糖. 最上等の白砂糖. [～状玻璃] (建) アイス・ガラス. ② 花・水草・果物・生魚などを氷の中に凍らせて詰めた芸術品. ③ 樹氷. 〈路旁树上的～可真是美！〉道ばたの木の樹氷はほんとうに美しい.

[冰魂雪魄] bīng hún xuě pò [成] 人品の高潔なさま；(《唐摭言・10》).

[冰火不同炉] bīng huǒ bù tóng lú [諺] 氷炭相いれない；互いに相いれないさま. 二つのものが根本的に対立すること. ＝'冰炭不同炉' 〈他与颜老爷虽是郎舅, 却有些～〉彼と顔のだんなは夫とその妻の兄弟という関係でしたが水と油で、お互い相いれないところがありました；(《三俠・34》).

[冰肌] bīngjī [名](白) 氷のように清らかな肌. 雪の肌. [～雪肠] [成] 身も心も潔白である；(《桃花扇・24》). [～玉骨] [成] 1)美人の形容. 婦人の肌の美しさを形容する言葉. ＝'冰姿玉骨' 2)女性の美しい心；(蘇軾《洞仙歌》詞). 3)ウメの花の高潔さをいう.

[冰激淋] bīngjīlín ＝'冰激凌', '冰吉淋' [名](食) アイスクリーム. [～布丁]アイス・プディング；食後の菓子として出すもの. [～苏打水]クリーム・ソーダ.

[冰架] bīngjià [名]陸棚氷；海岸にはりついた巨大な氷塊. ＝'陆缘冰'

[冰涧] bīngjiàn [名]氷の裂け目. 氷の谷.

[冰鉴] bīngjiàn [名] ① 古代、氷を入れる器. ② (喩) 物事を見分ける眼力. ＝'明镜' ③ (書) 月をいう.

[冰建筑] bīngjiànzhù [名]氷で建築物を作る芸術、また、その方法で作った建築物.

[冰胶] bīngjiāo [動](方) 氷がはる；(贵).

[冰鲛縠] bīngjiāohú [名](白) 氷のように透き通って清らかな薄絹；'縠'は縮み織りの絹. 〈用晴雯素日所喜之～一幅楷字写成, 名曰《芙蓉女儿诔》, 前序后歌〉晴雯が生前すきだった'冰鮫縠'に楷書で書き記し、《芙蓉女兒誄》と名付け、前に序、後ろに歌をおきました；(《紅樓夢・78》).

[冰窖(子)] bīngjiào(zi) [名]氷室. 天然氷の貯蔵穴. 〈学校, 对于天赐, 成了一个绝大的～〉学校は天賜にとっては大きな氷室と化した. 〈他好像落在～里似的, 身上马上冷了半截〉彼は氷室に落ちたかのように、体はすぐに半分凍った.

[冰结线] bīngjiéxiàn [名](地) 氷結線.

[冰解冻释] bīng jiě dòng shì [成](疑問・困難・誤解などが)氷が解けるようにすっかり解決する, 氷解する；(《莊子・庚桑楚》).

[冰界] bīngjiè [名](気) 氷限.

[冰晶] bīngjīng [名] ① (気) 氷晶. [～石] (鉱) 氷晶石. ② 氷核. [～(学)说]氷核説. ③ (地) 細氷. 霜柱.

[冰井] bīngjǐng [名]氷室. 氷を貯蔵するための部屋や穴.

[冰景] bīngjǐng [名]氷で作った造型芸術品；'冰灯' '冰花②' '冰盆景(儿)'など.

[冰敬] bīngjìng [名] ① 心づけ. つけ届け；地方官が夏季に中央官庁の有力な高官に贈る贈賄の品；冬期用は'炭敬'という. 〈每年馈送些炭敬、～〉毎年冬と夏の心づけをしておく；(《官場・18》). ② (旧) 仲人に贈るお礼の品・金銭.

[冰镜] bīngjìng [名](書) ① 人格の高潔なこと. すばらしい人格. ② 月の異名.

[冰咖啡] bīngkāfēi [名]冷やしたコーヒー.

[冰孔] bīngkǒng [名]氷面にあけた穴；魚をとるためなどの.

[冰口] bīngkǒu (方)[名]裂け口；四川. 〈手背上也满是～〉手の甲もあかぎれがいっぱいだ. [動](bīng, kǒu) ☞ [冰]解⑤；四川. 〈手脚都冻得～了〉手足は霜やけでひびがきれていた. 〈地都干得～了〉畑はすっかり乾ききり、地割れしていた.

[冰库] bīngkù [名] ① 冷凍室. ② (機) バンカー.

[冰块] bīngkuài [名](方)ひょう. ＝'冰雹'；(鄂).

[冰块(儿)] bīngkuài(r) [名] ① 氷塊. 氷の塊. ② (気) 板氷.

[冰楞] bīngléng [名] ① つらら. ＝'冰柱' ② 盛夏のころ、涼をとるため室内に置かれる氷の柱. 氷柱.

[冰冷] bīnglěng [形]氷のように冷たい. 冷えきっている. 〈冬天, 河水～〉冬は川の水が氷のように冷たい. 〈全身的血都～〉全身の血が氷のように冷たい；気持ちが落ち込むさま. 〈在腊月的早晨, 手伸到水中感到～刺骨〉12月の朝、水に手をつけると刺すように冷たく感じる. 〈口角间仿佛含着～的微笑〉口もとには冷ややかな笑みを浮かべているかのようであった；(《魯・彷・孤》). 〈四肢～〉手足が氷のように冷たい；(《醒世・14》). [～处理] (機) 深冷処理. 零下処理. [～淬火] (機) コールド・クェンチ.

[冰连地结] bīng lián dì jié [成]川に氷がはり、大地が凍結した酷寒のありさま.

[冰凉] bīngliáng [形]氷のように冷たい. 冷えている. ひやっとする. (図)〈～的酸梅汤〉冷たい梅ジュース. 〈两手冻得～〉両手が凍えて冷たい. 〈～的汤喝不得〉冷えたスープは飲めない. 〈那饭～的, 没法吃, 我给你热热吧！〉その御飯は冷えて食べようがないから、温めてあげよう. 〈他觉得一瓢冷水泼到他的头上, 立刻连心里也～了〉彼は頭から冷水をあびせられたように思い、たちまち気持ちまで凍りついた. 〈手～～的〉手が冷えきっている. [動]冷やす. 〈把西瓜～了吃〉スイカを冷やして食べる.

[冰裂缝] bīnglièfèng [名](体) クレバス；登山.

[冰棱] bīnglíng [名](気)空中の氷晶.

[冰凌(儿)] bīnglíng(r) [名] ① ＝'冰挂儿' 〈结成～〉凍りつく. 〈军帽沿上挂着～〉軍帽のつばにつららができている. ② 薄い氷. [～花](ガラスなどについた)水蒸気が凍った氷.

[冰溜(子)] bīngliū(zi) ＝'冰流(子)' [名]つらら. ＝'冰锥' 〈～化了, 天变暖啦〉つららがとけて、暖かくなった.

[冰轮] bīnglún [名](書) 月をいう. 〈君妃快乐, 共赏～, 星斗齐辉, 觥筹交错〉帝や后は楽しみ、ともに月を愛で、星々はともに輝き、酒杯がさかんにとりかわされる；(《三俠・1》). 〈新正方半, ～桂华满〉新しき年の月は半ばにかかり、ひんやりとした月に桂の花は咲きほこる；(《古今・4》).

[冰帽] bīngmào [名] ① (地)(高山・極地などを覆う)万年雪, 氷原. ② 氷嚢.

[冰面情况] bīngmiàn qíngkuàng [連](体) アイス・コンディション.

[冰囊] bīngnáng [名]氷嚢.

[冰脑] bīngnǎo [名](白) (中薬) 竜脳香；酒とともに服用すれば中毒死する. ＝'冰片', '龙脑香' 〈急催热酒到来, 袖中取出～, …〉熱い酒がまわってきますと、そでの中から竜脳香を取り出し、…；(《古今・22》).

[冰牛酪] bīngniúlào ＝'冰乳酪'

[冰排] bīngpái [名]水に浮いた氷塊. 流氷.

[冰排子] bīngpáizi (方)＝'冰床(儿)'

[冰盘] bīngpán [名] ① (書) 月を指す. ② 大皿.

[冰盘(儿)] bīngpán(r) [名]砕き氷の上に果物・ヒシの実などをのせた食品. ＝'冰碗儿'

[冰泮] bīngpàn [動](書) ① 氷が解ける；春の日の比喩に用いられる. ② 分散する. ちりぢりに崩れ去る. 〈凶党～〉悪いやつらが分散する.

[冰盆景(儿)] bīngpénjǐng(r) [名]氷で作った盆景.

[冰棚] bīngpéng [名](気) 氷脚.

[冰片] bīngpiàn [名] ① (中薬)竜脳香. 竜脳；強心剤や清涼剤として用いる. 〈用些～麝香使用, …〉竜脳と麝香を少々使い、…；(《紅樓夢・24》). ② (方) つぶ氷；(贵).

[冰瓶] bīngpíng [名]口の大きい魔法瓶；アイス・キャンデーなどを入れる.

[冰坡] bīngpō [名](体) アイス・ヒル；登山.

[冰瀑] bīngpù [名]氷河の傾斜の急な所.

[冰期] bīngqī [名](地) ① 氷河期. ② 氷期.

[冰淇淋] bīngqílín ＝'冰其林'，'冰淇淋'，'冰琪琳'，'冰淇凌'／'冰激淋'［～杯］アイスクリーム・カップ．［～匙］アイスクリーム・スプーン．［～桶］アイスクリーム製造器．

[冰碛] bīngqì〔名〕㊍氷堆石．堆石；氷河によって運ばれる砂利・粘土などの堆積．［～层］氷堆石層；層状の構造がない氷河の堆積物．［～岩］氷礫岩石．

[冰前刮雪] bīng qián guā xuě〔成〕災いの上に災いが重なる．泣き面に蜂．＝'雪上加霜'；（《西洋記・31》）．

[冰橇] bīngqiāo〔名〕そり．氷上そり．＝'雪橇'

[冰清鬼冷] bīng qīng guǐ lěng〔成〕寂寞として寂しいことの形容．〈连相府也～起来〉宰相の邸宅でさえもさびれている；（《西湖二集・13》）．

[冰清水冷] bīng qīng shuǐ lěng〔成〕冷ややかな．冷酷無情な；（《九命奇冤・20》）．

[冰清玉洁] bīng qīng yù jié〔成〕① 清く汚れないこと．人格の高潔なことのたとえ．＝'玉洁冰清'，'冰清玉润'；（《新論・妄瑕》）．② 女性の純潔無垢なことを例える；（《元曲・望江亭・3》）．

[冰清玉润] bīng qīng yù rùn〔成〕氷のように清く，玉のようにうるおう；'妇翁'〔妻の父〕と女婿がともに人物の優れていることを例える．

[冰情] bīngqíng〔名〕㊍氷情．

[冰球] bīngqiú〔名〕㊍ ① アイスホッケー．〈打～〉アイスホッケーをする．［～场］アイスホッケー・リンク．アイスホッケー競技場．［～刀］アイスホッケー用のエッジ．［～杆］ホッケーのスティック．② アイスホッケーのパック．

[冰染料] bīngrǎnliào〔名〕㊍ アイス染料．

[冰人] bīngrén ㊍＝'冰下人'〈如蒙践诺，即遣～〉もし内諾を果たすのにご同意いただけたら，さっそく媒酌人をさしつかわせます；（《紅樓夢・99》）．〈一个是这里～，一个是那头保山〉一人はこちらの媒酌人，一人はあちらの媒酌人だ；（《金瓶梅・91》）．

[冰日] bīngrì〔名〕㊍真冬日．

[冰乳酪] bīngrǔlào ＝'冰乳酥'〔名〕乳製品の一種；ヨーグルトに類し氷で冷やしたもの．＝'冰牛酪'

[冰散] bīngsàn〔動〕分解させる．溶かす．融解させる．

[冰山] bīngshān〔名〕① ㊍氷山．②（もろい）後ろ盾．〈靠着～作威作福〉頼りにもならない後ろ盾によりかかり大威張りする．［～不可靠］［～难靠］〔成〕権勢は氷の山のようにもろく，長く続くものではない；（《資治通鑑・唐紀・玄宗天寶11年》）．

[冰上] bīngshàng〔名〕氷上．［～芭蕾舞］㊍ アイス・バレエ．［～表演］㊍ アイス・ショー．［～人］仲人．㊍〈无论如何，总要劳烦你这～的〉何はともあれ，お手数ですが，どうしてもあなたに仲人をやってもらいたい．［～舞蹈］㊍ アイス・ダンシング．フィギュア・ダンス；フィギュア・スケート．［～运动］㊍ 氷上競技．［～之言］〔成〕結婚の仲人の言；'冰'は'冰人'の意；（《十二樓・合影樓》）．

[冰舌] bīngshé〔名〕㊍ 氷舌．

[冰蚀] bīngshí〔名〕㊍ 氷食．氷河の浸食作用．［～地面］氷食地域．［～谷］氷食谷．［～湖］氷食盆湖．氷食湖．［～作用］氷食作用．

[冰室] bīngshì〔名〕① 氷室．氷を蓄えておく部屋．氷を入れておくための地下室．② ㊍ 冷たい飲み物などを置いてある店．

[冰释] bīngshì〔動〕氷のように解ける．㊍ 誤解や難問などがすっかり解ける．氷解する．〈涣然～〉さらりと氷解する．〈长期的不解经过这么一解说，也渐渐～了〉長年わからなかったことが，このような説明を聞いてだんだんとわかってきた．

[冰手] bīngshǒu〔動〕（手を入れると，手でさわると）冷たく感じる．〈河里的水有点～〉川の水は少し手に冷たい．

[冰霜] bīngshuāng〔名〕① ㊍ 高潔な節操．② ㊍ 態度が厳粛なこと．［～气貌］〔成〕冷たい顔つき．［凛若～］〔成〕冷厳にして犯しがたい．③ ㊍ 雨氷．

[冰水] bīngshuǐ〔名〕氷のように冷たい水．氷で冷やした水．［～混合云］㊍ 混合雲．

[冰水为之] bīng shuǐ wéi zhī〔成〕（'而寒于水'と続き）氷は水より出でて水より寒し；元のものより程度がまさること．弟子が師より優れた人になることなど．出藍の誉れ；（《荀子・勸學》）．

[冰塔] bīngtǎ〔名〕㊍ 塔城氷塊．

[冰坛] bīngtán〔名〕氷上スポーツの世界．〈～新秀〉氷上スポーツ界の新鋭．

[冰炭] bīngtàn〔名〕氷と炭；性質が違ってそぐわないもののたとえ．水と油の仲．［～不同炉］〔成〕氷と炭とを同じ炉に入れることはできない．㊍ お互い性質の違うものはとけあわない；（《元曲・漁樵記・1》）．［～不相容］［～不同器］〔成〕氷炭相いれない；（《韓非子・顯學》）．㊍〈这两个人脾气太不一样，在一起共事简直是～〉彼ら二人の性質はまるで違って，一緒に仕事をするとまったく水と油のように溶け合わない．［～不投］〔成〕㊍ 氷炭相投ぜず；二つの物・思想あるいは性格が全く合わないことのたとえ；'投'は投合する，うまが合うの意．㊍〈岂知谈了半天，竟有些～〉案に相違して，しばらく話してみると，なんと氷炭相投ぜずといったところです；（《紅樓夢・115》）．［～化为水乳］〔成〕㊍ 不仲の間柄がよくなること．

[冰糖] bīngtáng〔名〕氷砂糖．［～白果］㊍ ギンナンの砂糖煮．［～葫芦］＝'糖葫芦'［～栗子］㊍ マロングラッセ；クリの砂糖漬け．［～莲子］㊍ ハスの実を氷砂糖の液につけたもの．

[冰天] bīngtiān〔名〕酷寒の土地．［～雪地］［～雪窖］〔成〕氷と雪の世界．酷寒の地．また雪が多い，非常に寒いことの形容．＝'冰山雪海'㊍〈～别有一番豪快的情趣〉雪と氷に閉ざされた世界にはまた別の豪快な情趣がある．㊍〈你就在这儿吧，～的上哪儿去？〉あなたはここにいればいいでしょう，こんなに寒いのにどこへ行こうというのかね．

[冰铁] bīngtiě〔形〕（態度・表情が）冷たい．〔動〕（'～着'とし）冷たくする．〈～着脸〉表情を冷たくして．

[冰铜] bīngtóng〔名〕㊍ 銅鈹．

[冰桶] bīngtǒng〔名〕① 氷桶．氷入れ．氷を入れてある桶．② ㊍ アイス・カン．

[冰砣(子)] bīngtuó(zi)〔名〕氷塊．氷のかたまり．〈严寒把云中山冻成一只～了〉厳しい寒さが雲中山を氷にしてしまった．

[冰纨] bīngwán〔名〕① 氷のような白い絹．② 絹で作ったうちわ．

[冰碗儿] bīngwǎnr ＝'冰盘(儿)'

[冰翁] bīngwēng〔名〕① ㊍ 岳父；妻の父をいう．② 仲人．媒酌人をいう．

[冰舞] bīngwǔ〔名〕㊍ アイス・ダンス．＝'冰上舞蹈'〈～明星〉アイス・ダンス界のスター．

[冰雾] bīngwù〔名〕㊍ 氷霧．

[冰戏] bīngxì〔名〕氷上をすべる遊戯；アイス・スケートの類．

[冰隙] bīngxì〔名〕㊍ 氷河の裂け目．

[冰下人] bīngxiàrén〔名〕㊍ 媒酌人．仲人；《晉書・索紞伝》の記載；令狐策は自分が氷上に立ち，氷下の人と話をする夢を見た．索紞は《詩経・邶風・匏有苦葉》の'士如归妻，迨冰未泮'〔士，もし妻を帰さば，氷の未だ泮けざるに迨べ〕の句によって，その夢を解いて，令狐策がこの先，人に代わって仲人をするようになると言った．後，令狐策ははたして田・張両家の仲人となり，婚約者は(氷のまだ泮けざる)仲春2月に結婚したことによる．

[冰鲜] bīngxiān〔名〕冷凍海産物．

[冰弦] bīngxián〔名〕㊍ 氷のようにさえ渡った音を出す琴や琵琶などの弦楽器．〈～拨尽曲中愁〉氷のようにさえ渡った弦にのせて曲に寄せた悲しみを弾き尽くす；（《紅樓夢・51》）．

[冰衔] bīngxián〔名〕① 清く高い官職．② 人の名前と官位の敬称．

[冰箱] bīngxiāng〔名〕①＝'冰柜' ② ㊍ アイス・ボックス．リフリジェレーター．冷凍器．冷蔵庫．

[冰绡] bīngxiāo〔名〕㊍ 薄い白絹；透き通って氷のような感じがする．［雾縠～］同上．

[冰消] bīngxiāo〔動〕㊍ 完全に消滅して消え去る．［～瓦解］〔成〕雲散霧消する．（心配ごとや危機などが）あとかたもなく消えてなくなる．物事が急に解決してしまう．（誤解などが）氷解する．（集団などが）瓦解する；（《隋書・楊素傳》）．㊍〈张、王两家多年结成的思想疙瘩，终于～了〉張と王両家の長年の間にできたわだかまりは，ついに水に流すことができた．㊍〈将一天愁闷～了〉一日じゅうくさくさしていたのが一度にふっとんでなくなった；（《醒世・13》）．［～雾散］＝'冰消瓦解'［～雪化］〔成〕氷や雪が解けること；存在していたものがまたたく間に消えること．［～雪融］〔成〕氷が消え，雪が解ける；氷雪が解け，春がやってくること．㊍〈时值清明，～〉清明節となり，氷雪が解けた．

[冰鞋] bīngxié〔名〕① スケート靴．② 氷上を歩くときの靴．

[冰屑玻璃] bīngxiè bōli〔連〕ステンド・グラス．

[冰心] bīngxīn〔名〕① 冷たい心．② 高潔な心．純潔な心．くもりのない心．〈一片～〉くもりのない心．［～玉壶］〔成〕心境が清らかで俗塵に染まらないこと；（王昌齢《芙蓉樓送辛漸》詩）．

[冰穴] bīngxué〔名〕㊍ 氷湖．

[冰雪] bīngxuě〔名〕㊍ 氷と雪．また，いてついた雪；高潔なもののたとえ．［～操］氷や雪のごとく清らかで潔白な気性や節操．［～聪明］〔成〕聡明で透徹である；（杜甫《送樊二十三侍御赴漢中判官》詩）．［～坑］㊍ 擂鉢窪地．圏谷．［～气候］㊍ 永久凍結気候．［～堂］貧乏学者の住んでいる陋屋．㊍〈岂不闻，自古寒儒在这～何碍〉昔から貧乏儒者はぼろ家に住むといっているとおり，この陋屋にいて何の障りがあろうか；（《元曲・漁樵記・2》）．

[冰岩] bīngyán〔名〕氷岩．

[冰盐] bīngyán〔名〕㊍ 氷晶．［～点］氷晶点．

[冰眼] bīngyǎn〔名〕㊍ 氷の穴；洞窟．〈下半截身子掉下去卡在～里〉下半身が落ちて氷の穴にはまった．

[冰洋] bīngyáng〔名〕海洋中，全水面が堅氷におおわれている所．［南～］南氷洋．［北～］北氷洋．

[冰夷] Bīngyí〔名〕㊍ 川の神の名．＝'冯夷'

[冰阴] bīngyīn ＝'冰荫'〔形〕㊍ 氷のように冷たい；㊍．〈手脚～〉手足が氷のように冷たい．

[冰鱼] bīngyú〔名〕㊍ シラウオ．＝'银鱼'

[冰雨] bīngyǔ〔名〕㊍ 氷雨．

[冰玉] bīngyù〔名〕① りっぱな'妇翁'〔妻の父〕と女婿．＝'冰清玉润' ② 氷と玉；清くうるおいのあるもののたとえ．〈颜面如～〉顔

はみずみずしい. ③ (白)心が冷たく固いたとえ. 〈我心尤如~, …〉私の心はまるで氷のごとく、…; (《清平·風月相思》).

[冰渊] bīngyuān [名] (書) 危険なことのたとえ.

[冰原] bīngyuán [名] (地) 氷原. アイス·フィールド. 氷原.

[冰月] bīngyuè [名] 12月の別名.

[冰灾] bīngzāi [名] (気) 氷害.

[冰凿] bīngzáo [名] そり.

[冰炸纹儿] bīngzhawénr [名] (方) 磁器の表面にある氷のひびのような模様; '哥窑'磁器の模様; 北京.

[冰盏(儿)] bīngzhǎn(r) [名] 真ちゅう製の浅い茶わんの形をしたもの; '酸梅汤'など冷たい飲み物売りが客寄せのために鳴らす.

[冰盏儿] bīngzhǎnr ='冰盘儿'

[冰杖] bīngzhàng [名] (体) アイスパイル. [~袋]ピッケル·サック; 登山.

[冰沼] bīngzhǎo [名] (地) ツンドラ. [~土]ツンドラ土. [~植被]ツンドラ植生.

[冰折] bīngzhé [名] (林) 霜解け. 解氷.

[冰辙] bīngzhé [名] (書) 氷のはりつめた路上を行く車輪の跡. 〈晓驾炭车辗~〉夜明け、炭を積んだ車が氷のはりつめた路上を行く; (白居易《賣炭翁》詩).

[冰针] bīngzhēn [名] (気) 空中の氷晶. スピキュール.

[冰枕] bīngzhěn [名] 氷まくら.

[冰镇] bīngzhèn ='冰振' [動] 氷で冷やす. 〈~啤酒〉ビールを氷で冷やす. [~咖啡]アイス·コーヒー. [~汽水]冷やしサイダー·ソーダ水. [~水]ウォーター·アイス. [~西瓜]冷やしスイカ.

[冰洲石] bīngzhōushí [名] (鉱) 方解石. 氷州(ひょうしゅう)石.

[冰柱] bīngzhù [名] 氷柱. つらら. アイスクル. [~雪车] [成] 人の詩がりっぱであること; (《書言故事》).

[冰爪] bīngzhuǎ [名] ① アイゼン. ② (体) 金樏(かんじき); 登山.

[冰砖] bīngzhuān [名] (食) 角形アイスクリーム. れんが状のアイスクリーム. アイス·スマック.

[冰锥] bīngzhuī [名] (体) ハーケン; 登山.

[冰锥(儿)] bīngzhuī(r) [名] つらら.

[冰姿玉骨] bīng zī yù gǔ [成] 女性の美しい姿と心.

[冰走] bīngzǒu [動] 相手をがっかりさせ、興味を失って離れさせる. 〈赵子曰觉得用话把周少濂~, 比找事还重要〉趙子曰は言葉で周少濂をがっかりさせて去らせることは、仕事を探すことよりなお重要だと思った.

[并(二)] bīng ① [名] 山西省太原の別称. 〈~刀〉(-dāo) 〈~州剪〉(-zhōujiǎn) 〈~州剪刀〉(-zhōujiǎndāo) 并州(へいしゅう)で作るはさみ; よく切れることで有名. (転) 事務処理の手際がよく、決断のあることのたとえ. 〈~州之情〉(-zhōu zhī qíng) 第二の故郷ともいうべき地を恋い慕う意. ② [名] 姓. // (一) bìng

[兵] bīng ① 兵器. 武器. 〈短~相接〉白兵戦. 至近距離で戦う. 〈选壮士三十人, 持~负粮, 岩栖野食〉壮士30人を選んで武器を持たせ、食糧を背負い、岩屋や野原で過ごした; (《白猿》). ② [名] 兵. 兵士. 兵隊. 〈步~〉歩兵. ③ 軍事あるいは戦争. 戦乱. 〈~端〉戦端. ④ [名] 兵; 中国将棋. ⑤ 武器で打ちかかる. 〈竞~之, 如中铁石〉われ先にと打ちかかるが、鉄か石にあたるようであった; (《白猿》). ⑥ [名] 姓.

[兵败如山倒] bīng bài rú shān dǎo [熟] ① 山が崩れるように敗北する. 陣がどっと崩れること. 軍が一挙に壊滅すること. 〈敌人失去了指挥, 乱了营, 真是~〉敵は指揮官を失い、隊は乱れ、全く兵の敗れること山の倒れるがごとしである. ② すでに収拾がつかなくなったたとえ. 善後策の施しようのないたとえ. 〈~, 要想重整旗鼓, 非常困难〉すでにどうしようもない状況にあるので、建て直しをしようとしても非常に困難だ.

[兵暴] bīngbào [名] (方) (旧) 軍隊の武装暴動.

[兵备] bīngbèi [名] (書) 軍備. 兵備. [~道]明代の官名. 兵備道; 道の長官で、軍務も管理する. (例)〈小娘子要去叫冤, 我们引你到~去〉奥さんがこの恨みを訴えてでるなら、おれたちはあんたを兵備道まで案内してやるよ; (《古今·40》).

[兵弁] bīngbiàn [名] (旧) 兵士.

[兵变] bīngbiàn [名] (軍) ① 軍隊の反乱·蜂起(ほうき). 軍隊のクーデター. 〈后因陈桥~, 代周为帝〉後に陳橋でのクーデターによって周に代わって帝王となった; (《警世·21》). [~马嵬] [成] 軍隊の内部で反乱が起きること; (《兒女·首回》). ② 共同抗命.

[兵柄] bīngbǐng [名] (書) 兵権. 軍隊の指揮権. 〈诚恐一解~, 为人所害, 孤败则国家倾危〉一度兵権を手放したら、人に損なわれるにちがいなく、わしが敗れるのは、すなわち国が傾くことである; (《三國·56》).

[兵部] bīngbù [名] ① 中央官署の名; 旧官制六部の一つ、周礼の夏官大司馬の職に相当する. 武官の任免、軍事の審査などをつかさどった. 〈现在~候缺题升〉現在兵部にあり、欠員のありしだい、昇任を約束された男です; (《紅樓夢·79》). 〈充做鞑虏首级, 解往~报功〉韃靼(だったん)兵の首級として兵部に送りとどけ、戦功の報告をしました; (《古今·40》).

[兵不畏将] bīng bù wèi jiàng [成] ('将不知兵'と続き)兵は将を畏(おそ)れず、将は兵を知らず; 軍紀が乱れる形容; (《水滸·105》).

[兵不卸甲] bīng bù xiè jiǎ [成] ('马不停蹄'と続き)兵はかぶとを解かず、ウマはひずめを止めず; 進撃する勢いを緩めないこと.

[兵不血刃] bīng bù xuè rèn ='兵不刃血' [成] ① 刃(やいば)に血ぬらずして勝つ. 戦わずして勝つ. 武器を用いない; もと戦火を交えないことをいったが、後には戦いがスムーズにいくことをいう. ↔'血流漂杵'; (《荀子·議兵》). 〈~地解放了广大城乡〉無血のうちに広大な都市と農村を解放した. 〈在我军强大的政治攻势下, ~就取得了胜利〉我が軍の強力な政治的攻勢で、無血のうちに勝利を得た. 〈宜乘此际, 速趋建康, ~而成大功〉この機に乗じ、すみやかに建康に行き、無血のうちに勝利を得て、大功をあげるべきです; (《古今·37》). 〈~孤城破〉武器を用いずして孤城を破る; (《水滸·96》). 〈大军一拥而入, ~, 得了涪关〉大軍が一斉に入り、血をみることなく涪関を取った; (《三國·62》). ② 代償なしに成果を得るたとえ.

[兵不厌诈] bīng bù yàn zhà ='兵不厌权' [成] 用兵には敵を欺く奇計·詐術を用いても構わない. 戦争に詐術はつきもの. 用兵·戦時にあたって、偽りの手段を用い、敵に誤った判断をさせる; (《韓非子·難一》). 〈公瑾将计就计, 正要他通报消息, '~', 公瑾之谋是也〉公瑾は計には計をもってして、彼に内通させようとしているのだ、「戦に詐術はつきもの」、公瑾の策謀である; (《三國·46》).

[兵不由将] bīng bù yóu jiàng [成] 手下の者が言うことをきかないたとえ.

[兵操] bīngcāo [名] (旧) 軍隊の教練.

[兵策] bīngcè [名] 兵法. 戦術.

[兵差] bīngchāi [名] ① 軍が徴発した労役. ② (旧) 兵馬を徴発して戦場に赴くこと.

[兵车] bīngchē [名] ① 古代の戦車. [~之会] [成] 兵車を率い武力を背景にして行う首脳会議. ↔'衣裳之会' ② 兵卒を運搬する車.

[兵船] bīngchuán [名] (旧) 軍艦. 軍船. ='军舰'

[兵刀] bīngdāo [名] (白) 兵士. 〈~二十余人〉兵士二十余人; (《宣和》).

[兵丁] bīngdīng [名] (旧) 兵士. 兵隊. 兵役に服する壮丁. ='兵士' 〈所以除了这班戈什哈之外, 无论何等~的说话, 都信是真的〉だからこの護衛たち以外に、どのような兵が言おうがみんな信じていた; (《二十年·7》).

[兵豆] bīngdòu [名] (植) レンズマメ. ヒラマメ.

[兵端] bīngduān [名] (書) 戦端. 戦争のきっかけ. 戦争の動機. 戦禍·戦争のもと. 〈今诸侯未平, 遽行废立之事, 必起~矣〉今、諸侯はまだ平定されていないのに、廃立のことを行えば必ずや戦禍のもとになる; (《三國·24》).

[兵对兵, 将对将] bīng duì bīng, jiàng duì jiàng [諺] 兵には兵、将には将. (転) 双方の力がほぼつりあっている; (《西洋記·23》).

[兵多将广] bīng duō jiàng guǎng [成] ① 将兵多く、兵力が盛んなこと. 〈他又~, 人强马壮〉彼はまた将兵が多く、人馬ともに強力です; (《元曲外·單刀會·3》). ② (生産現場に)労働者と指導者が足りていること.

[兵多粮广] bīng duō liáng guǎng [成] 兵が多く兵糧も豊富である. 兵力·兵糧ともに十分なこと. 〈不可, 术据寿春, ~, 不可轻敌〉いけません、(袁)術は寿春にいて、兵力·兵糧ともに十分に蓄えております、軽々しく敵としてはいけません; (《三國·15》).

[兵厄] bīng'è [名] (書) 兵刃に死ぬこと.

[兵额] bīng'é [名] 兵員数.

[兵法] bīngfǎ [名] (軍) 兵法. 戦術と戦略. 兵術. ='军事学'

[兵房] bīngfáng [名] ① 兵営. 兵宿. ='兵营', '营房' ② (旧) 旧制で、知県衙門(県庁)内部に吏·礼·戸·兵·刑·工の六房があり'兵房'は軍事·調兵をつかさどった. 〈即忙唤~佥牌出去, 调取一卫兵来〉急ぎ'兵房'に書状を出し、衛兵を動員します; (《二拍·4》).

[兵费] bīngfèi [名] 軍の費用.

[兵锋] bīngfēng [名] (書) 武器のきっ先; 武力をいう. 〈幸以君之余力, 少假~, 挫彼凶狂〉どうかあなたの余力をさいていただき、少しばかり兵力をお借りして、あの狂暴なやつをやっつけてやろうと思います; (《靈應》).

[兵符] bīngfú [名] ① 昔、軍隊を派遣するときに使った割り符. 軍人の通行手形. 軍権を有することを証明する割り符; 金·玉·銅·竹などで作り、トラの形に彫って二つに割り、守将と朝廷が半分ずつ持った. 〈二将领了~令旨〉二人の将軍は'兵符'と命令を受け取った; (《水滸·107》). 〈诸葛亮自得了南郡, 遂用~, 星夜诈调荆州守城军马来救, …〉諸葛亮はみずから南郡を得ると、'兵符'を用いて、その夜のうちに荊州の城を守っている軍馬に加勢をたのむように呼び出しておいて、…; (《三國·51》). 〈彩女二人, 给以~〉宮女二人が軍の割り符を渡してくれた; (《靈應》). ② (書) 兵書.

[兵戈] bīnggē [名] (書) ① 剣と戈. 兵器. ② 戦争. 戦い. 〈~阻绝老江边〉戦いに道を阻まれ、この川辺に老いた身を寄せている; (杜甫《恨別》詩).

[兵革] bīnggé [名] (書) 兵器軍装. 武器と甲冑(かっちゅう). 兵装. (転) 戦争をいう. 〈~未息〉戦争いまだやまず. 〈江东六郡, 生灵无限, 若罹~之祸, 必有归怨于我〉江東の六郡は民多く、もし戦禍を被れば、私に恨みが集まります; (《三國·44》). 〈人生难遇太平世, 吾今不见~, 此

一乐也〉人生で太平の世にあるのはなかなか難しいが、いま、私は戦乱に遭ってはいない、これがうれしいことの一つである；(《迷樓》).

［兵工］bīnggōng［名］軍事工業.［～厂］［～署］兵器工場.工廠. 兵器廠. 造兵廠.［～生产］軍需生産.

［兵官］bīngguān［名］㊕軍官. 将校と士官の総称.

［兵贵精，不贵多］bīng guì jīng, bù guì duō［成］兵は量より質を尊ぶ. 兵隊は強ければいいので、人数が多い必要はない；(《古今·21》).

［兵贵神速］bīng guì shén sù［成］兵は神速を尊ぶ. 兵は迅速を要す. 戦には神速なれ；(《三國志·魏志·郭嘉傳》).〈～, 不可少停〉用兵は迅速を尊ぶ, 少時たりともとどまることはならぬ；(《三國·116》).

［兵旱］bīnghàn［名］戦乱と旱魃.

［兵荒马乱］bīng huāng mǎ luàn ＝'兵慌马乱'［成］戦争で世の乱れるさま. 物情騒然たるさま. ↔'太平盛世'；(《元曲·梧桐葉·4》).〈怎奈～, 盗贼如毛〉いかんせん物情騒然たる時期で, 盗賊は髪の毛のように多く数えきれない.〈在那～的年月里, 老刘的一家全都失散了〉あの戦乱の時に, 老劉の一家はみな散り散りになった.

［兵火］bīnghuǒ［名］戦争. 戦火.〈～之际, 东逃西躲, 不知拆散了几多骨肉！〉兵火の中をあちらこちらに逃げ隠れし, どれだけの家族·肉親が離れ離れになったかわからない；(《警世·12》).［～连天］［成］戦争が絶え間なく起きること.

［兵祸］bīnghuò［名］戦禍. 戦火.〈连遭～〉続けざまに戦禍に遭う.〈好像又要发生～一样〉また戦争騒ぎが起こるようだった.

［兵机］bīngjī［名］㊕軍機. 用兵の機微. ＝'兵法'［～将略］［成］軍略；(《十二樓·歸正樓》).

［兵籍］bīngjí［名］兵役.

［兵纪］bīngjì［名］軍隊の紀律.

［兵家］bīngjiā［名］兵家. 兵法家. 戦術家. 武将；兵を率いて戦をする人.〈～胜败真常事, 捲甲重来未可知〉兵法家の勝敗は時の運, 巻き返してこないとは限らない；(《三國·12》).［胜败乃～常事］［諺］勝敗は兵家の常.

［兵甲］bīngjiǎ［名］①㊕軍隊の装備. 武器と甲冑. 兵器の総称. ＝'兵革'［～生尘］［成］戦乱がなくて天下太平のさま；(《警世·10》). ②㊔兵士. ③㊕戦争.〈～少来书〉戦争のため, 来る手紙も少ない；(杜甫《中宵》詩).

［兵舰］bīngjiàn［名］軍艦.〈敌人的飞机～都出动了〉敵の飛行機や軍艦もみな出動した.

［兵谏］bīngjiàn［動］武力に訴えて主君·権力者をいさめる.

［兵解］bīngjiě［動］仙術や仏教を学ぶ者が戦死し, その霊魂が俗世間を離れて仙界または極楽にのぼること.

［兵精将勇］bīng jīng jiàng yǒng ＝'兵强将勇'；(《三國·14》).

［兵精粮广］bīng jīng liáng guǎng［成］兵が強くて兵糧も多い；(《三國·15》).

［兵科］bīngkē［名］軍隊の戦闘兵種, また勤務兵種の一つ.

［兵可百年不用］bīng kě bǎi nián bù yòng［諺］('不可一日不备'と続き)軍隊はとこしえに用いないでおくことはできるが, 一日として防備のないことは許されない.

［兵快］bīngkuài ㊔＝'快手'

［兵来将敌，水来土堰］bīng lái jiàng dí, shuǐ lái tǔ yàn ＝'兵来将当, 水来土掩'［成］兵が攻めて来れば将がこれに当たり, 洪水になると堤防で防ぐ. ㊟いかなる事態になってもなんとかして解決すること. 何事に対しても適切な方法があることのたとえ. ＝'水来土掩, 兵到将迎'；(《古本元明雜劇·雲臺門聚二十八將·1》)；《金瓶梅·48》には'兵来将挡, 水来土掩'とあり, 《元曲·楚昭公·1》には'兵来将挡, 水来土堰'とある.

［兵离将败］bīng lí jiàng bài［成］兵が離れると将が敗れる. 戦いは兵士から；(《古今·21》).

［兵力］bīnglì［名］①兵力. 戦力. ②生産労働力.〈在水利建设中, 集中优势～解决了关键性问题〉水利建設において優勢な労働力を集中し, キーポイントになっている問題を解決した. ③㊕兵力.［～编成］兵力構成. ＝'部队编成'［～配置］兵力配備. ＝'兵力部署'

［兵连祸结］bīng lián huò jié［成］戦争が長びき, さまざまな災いが次々に起こる. 戦いやまず戦禍しきりに民に及ぶ；(《漢書·匈奴傳下》).〈～, 三十余年〉30年余りにわたって戦禍が続く.〈～, 不知何时而止？〉戦が長びき, 災いが続いて起こり, いつになったらやむのかわかりません；(《警世·9》).

［兵临城下］bīng lín chéng xià［成］兵, 城下に迫る；敵軍が城壁の外まで来ること；(《元曲·誶范叔·1》).〈现在～, 才来说这些漂亮话〉敵兵が目の前に来ているというのに, (今ごろ)こんなきれいごとを言っている.［～, 将至濠边］［成］兵が城下に迫り, 将が壕の あたりまで来る. 例〈若～, 急难抵当矣〉もし兵が城下に迫り, 壕のあたりまで来ようものなら, もはや守りきれない；(《三國·73》).

［兵乱］bīngluàn［名］戦乱. 反乱. 兵変.

［兵略］bīnglüè［名］㊕兵略. 戦術.

［兵轮］bīnglún［名］㊔軍艦. ＝'军舰'

［兵马］bīngmǎ［名］①兵馬. 軍隊. 兵力. 兵隊と軍馬.［～保义使］㊔下級武官. 例〈只做得个～〉下級武官にしかなれなかった；(《水滸·63》).［～都监］㊔近衛兵の守備·訓練·国境警備をつかさどる武官. 例〈与本州守御～胡有为计议剿捕〉当州守備に当たる兵馬都監と討伐の相談をした；(《水滸·105》).［～倥偬］［成］戦乱で忙しく, 苦しむさま. 世の多事なさま.［～铃辖］＝'都提辖'［～司］国都の警察職；明清時代の官署の名で, 国都に'五城兵马师'があり, 盗賊や姦偽を捕らえることをつかさどったり, 街道や通水溝などを管理するのがその仕事. 例〈徐德那听他分说, 只是拖住了交付与地方, 一同送到城上～来〉徐徳は言い訳など聞こうものか, 引っぱって保長に渡し, 一同兵馬司に来ます；(《二拍·38》).［～倒了墙, 贼走了］［歇］㊔兵馬司の塀が倒れて賊が逃げた. ㊟1)人が行ってしまうこと. 2)うっかり口をすべらせてしまうこと；(《金瓶梅·76》).［～未动, 粮草先行］［成］兵やウマがまだ出発していないのに, 食糧は先に送られてゆく；戦いにはまず兵とウマの飼料の準備. 事前に十分の準備をする.［～已到, 粮草未备］［成］兵馬すでに至るも, 糧秣いまだ整わず；客観的情勢についていけないことのたとえ.［～俑］兵馬の形をした殉葬用のはにわ. ②生産人員を指す.

［兵毛儿］bīngmáor［名］兵のはしくれ.〈～也没有〉兵隊の兵の字もない.

［兵民］bīngmín［名］①兵士と人民. ②武器と人.

［兵难］bīngnàn［名］㊕兵火. 戦禍. 戦争の災難. 兵厄. 兵戦のわざわい.

［兵痞］bīngpǐ［名］兵隊やくざ. 粗野な軍人.［～子］同上.

［兵棋］bīngqí［名］㊕特製の軍隊を表す図型と人員·兵器·地物などの模型；指揮官が地形を表した模型の上で作戦や訓練などの情況を分析するのに用いる.［～推演］同上を用いた情況分析の技術.

［兵气］bīngqì［名］㊕戦いの兆し.〈～天上合〉戦いの兆しが天の上で起こった；(李白《塞下曲六首》詩).

［兵器］bīngqì［名］兵器. 武器；刀·槍·剣など, 直接間接に戦闘に用いるものすべてを含む.〈学生登时都回了家去拿～〉学生はすぐさま家に武器をとりに行った.［～车］㊕武器運搬車. ＝'军械车', '兵器载运车'

［兵钤］bīngqián［名］㊕兵書；'钤'は兵書《玉鈐篇》の簡称.〈钓下溪, 获大鲤鱼, 腹中得～〉下渓に釣りをして, 大きなコイを釣り上げ, その腹から兵書を得た；(《水飾》).

［兵强将勇］bīng qiáng jiàng yǒng ＝'兵强将盛'［成］将兵が強いこと；(《古今·32》).

［兵强马壮］bīng qiáng mǎ zhuàng［成］①軍隊が強大である；(《搜神記·3》). ②メンバーが強力である.

［兵强则灭］bīng qiáng zé miè［諺］('木强则折'と続き)富国強兵を誇って戦ばかりしていると, かえって国を滅ぼすことになるし, 木もあまり堅いのはかえって折れやすい.

［兵权］bīngquán［名］①兵馬の権. 統帥権. 軍隊を指揮移動させる権力.〈牢牢地抓住～指挥军队〉しっかりと兵馬の権を握り, 軍隊を指揮する.〈教他妄告张宪谋据襄阳还飞～〉彼に張憲が襄陽をのっとって(岳)飛に兵権をとりもどさせようとたくらんでいると, うその報告をさせました；(《古今·32》). ②㊕兵法上の策略. ③㊕兵書. 兵法書.

［兵刃］bīngrèn［名］㊕武器；兵器·刀剣の類.〈因袖箭乃自己炼就的步数远近, 与别人的～不同〉'袖箭'(ばね仕掛けの弓矢)は自分の身につけた'步数'(矢の当たる距離)の遠近がほかの者の武器とは違っていたからである；(《三俠·22》).〈父母皆遭～, 妾被人掠卖至此〉両親はともに戦乱に出くわし, 私めはさらわれて売られてここに来たのです；(《古今·17》).［～相接］［成］両軍が接近して白兵戦をやること；(《孟子·梁惠王》).

［兵戎］bīngróng［名］㊕武器と軍隊.［～相见］［成］両軍が対峙し, 戦闘が始まる.

［兵食］bīngshí［名］兵隊の食糧.

［兵士］bīngshì［名］兵士. 兵と下士官. ＝'士兵'

［兵事］bīngshì［名］㊕軍事に関する事柄. 軍事.

［兵势］bīngshì［名］兵力.〈～日蹙〉兵力が日に日に窮迫する.

［兵式体操］bīngshì tǐcāo［連］軍隊を訓練する方法を体育課程に応用したもの. 教練体操.

［兵书］bīngshū［名］①㊕兵書. 用兵作戦を論じた書物. ②㊕兵書. ＝'军事书籍'

［兵随将领］bīng suí jiànglǐng［諺］('草随风'と続き)兵は将校に従い, 草は風に従う. ㊟大衆は指導者に従う. 下の者は上の者に習う.〈俗话说：'～', 您只管吩咐, 让我们怎么干, 我们就怎么干〉諺にも「兵は将に従い, 草は風に従う」と言いますが, あなたが言い付けさえすれば, 私たちはそのとおりにやります.

［兵听将令］bīng tīng jiàng lìng［諺］('马听鼓声'と続き)兵は将軍の命令を聞き, ウマは太鼓の音を聞く. ㊟命令に従い指揮どおりに動く.

［兵团］bīngtuán［名］①兵団. 軍隊；海空軍に対し陸軍の. ②一般に連隊以上の部隊を指す.［主力～］主力兵団.［地方～］地方兵団.

［兵威］bīngwēi［名］㊔兵力.〈倚仗～〉兵力を恃みにする；(《三國·11》).

〔兵微将寡〕 bīng wēi jiàng guǎ 〔成〕兵も少なく、将軍も乏しい. 兵力が乏しい. 兵力がきわめて手薄である. 〈备～, 一闻操至即走, 竟不知彼虚实〉(劉)備がたは、兵は微力にして将も少なく、(曹)操来ると聞くや逃げていたのであって、彼の実態など全く知りません；(《三國·42》). 〈他弟兄虽多, ～〉彼らは仲間こそは多いが、兵力は乏しい；(《元曲外·單刀會·1》).

〔兵闻拙速〕 bīng wén zhuō sù 〔成〕兵は拙なくとも速いのがよい；(《孫子·作戰》).

〔兵无常势〕 bīng wú cháng shì 〔成〕兵陣は敵の形勢に応じて変化し、一定の形勢のあるものではない. 戦争には決まった情況というものはない. 戦況は常に変わるものである；'水无常形'と続く；(《孫子·虛實》).

〔兵险〕 bīngxiǎn 〔名〕①戦時の危険. ②戦時保険. 〔仅保～〕戦時危険のみ担保. 〔～费〕戦時保険料.

〔兵燹〕 bīngxiǎn 〔名〕㊟戦禍. 戦争のために引き起こされる火災·破壊などの災い. 〈吾国～连年〉わが国は戦禍が毎年続く. 〔～之祸〕兵火の災い. 戦災.

〔兵宪〕 bīngxiàn ㊐＝'兵备道' (☞'兵备')

〔兵饷〕 bīngxiǎng又 bīngxiang 〔名〕兵糧.

〔兵骁将勇〕 bīng xiāo jiàng yǒng 〔成〕兵も将も勇敢でよく戦うこと；(《花月痕·4》).

〔兵械〕 bīngxiè 〔名〕兵器.

〔兵心〕 bīngxīn 〔名〕兵の心.

〔兵衅〕 bīngxìn ＝'兵端' 〈挑起～〉戦端を開く.

〔兵行鬼道〕 bīng xíng guǐ dào ＝'兵行诡道' 〔成〕軍隊が秘密裏に行軍するたとえ.

〔兵凶战危〕 bīng xiōng zhàn wēi 〔成〕兵を用いることは凶事であり、戦争は危険なことである；(《國語·越語》).

〔兵熊一个, 将熊一窝〕 bīng xióng yī ge, jiàng xióng yī wō ＝'兵熊熊一个, 将熊熊一窝' 〔諺〕兵が無能でもその兵一人だけが役にたたないだけだが、将軍が無能だと隊全体が役にたたない；上に立つ者が無能だと、全体に影響し、悪い結果を招く. 〈他肚里没主意, 农活儿也干不好, ～〉彼には何の策もなく、農作業さえ満足にできない、上に立つ者があぁだと、みんながだめになる.

〔兵要〕 bīngyào 〔名〕㊟①用兵の主要な戦術. 戦略. 〈深晓～〉戦略に詳しい. ②兵のかなめ. 兵権. 統帥権. 〈今将军伏皇威, 掌～, 龙骧虎步, 高下在心〉今、将軍は皇威によって統帥権を手中にし、竜虎の勢いで、すべて思いのまま；(《三國·2》).

〔兵要地志〕 bīngyào dìzhì 〔連〕㊟兵要地誌. 警備地誌.

〔兵要图〕 bīngyàotú 〔名〕㊟軍用地図；一般分類の一つ.

〔兵蚁〕 bīngyǐ 〔名〕㊡兵隊アリ；戦闘任務を担当するアリ.

〔兵役〕 bīngyì 〔名〕①㊟兵役. 軍役. 〈服～〉兵役に服する. 〔～法〕兵役法. 〔～制〕兵制. 兵役制. 例〈义务～〉義務兵役制. 〔～制度〕兵役制度. ②兵役制度. ③㊟戦争. 〈～连年〉戦争が何年も続く.

〔兵营〕 bīngyíng 〔名〕㊟兵営. 兵舎. ＝'营房','营宿'

〔兵勇〕 bīngyǒng 〔名〕㊐兵士. 兵隊. 軍兵. ＝'士兵' 〔～干智〕〔成〕兵士は勇敢になり、幹部も知恵がまわる.

〔兵油子〕 bīngyóuzi 〔名〕㊖ごろつき兵士. 兵隊やくざ；長年の兵役で悪習に染まった兵をいう. 〈有些～作风〉兵隊やくざ的な悪習がある. 〈俘虏里边那些贼眉鼠眼的～要格外提防着点儿！〉'俘虜'の中の目つきの悪いごろつき兵士には特に油断は禁物だ.

〔兵员〕 bīngyuán 〔名〕①㊟兵員. 軍事人員. 〔～运输机〕兵員輸送機. ②生産従事者.

〔兵源〕 bīngyuán 〔名〕兵力の供給源. 兵に対する補充力. 〈～充足〉兵力の供給源が充足している. 〈～枯竭〉兵の補充力が尽きる. 〔后备～〕後備兵力.

〔兵灾〕 bīngzāi 〔名〕戦災. 戦争による災禍. 〈虽然有～, 还可以比去年多收一点〉戦災はあったが、去年より収穫が多い.

〔兵在精而不在多〕 bīng zài jīng ér bù zài duō 〔諺〕('将在谋而不在勇'と続き)兵は精鋭が必要で、数は問題ではない. 将ははかりごとがたいせつで、勇気だけではいけない；(《英烈傳·71》).

〔兵站〕 bīngzhàn 〔名〕㊟兵站. ＝'补给站' 〔～部〕旧時の兵站事務を執行する機関. 〔～线〕兵站線.

〔兵仗〕 bīngzhàng ＝'兵杖' 〔名〕㊟兵器. 武器. 〈付以～, 逆战郊原〉武器を持たせて、郊外の原野で迎え撃ちました；(《寇應》). 〔～作坊〕兵器製作の作業場.

〔兵者诡道也〕 bīng zhě guǐ dào yě 〔成〕兵を用いるには正道のみを踏まず、時としては奇計を用いるもの；(《孫子·始計》).

〔兵者凶器〕 bīng zhě xiōng qì 〔成〕武器は不吉の道具. 戦争は人を損なう悪いもの；(《國語·越語下》).

〔兵制〕 bīngzhì 〔名〕㊟①軍事制度. ②軍隊の制度. 〈变更～〉同上を変更する. ③軍備の制度.

〔兵种〕 bīngzhǒng 〔名〕㊟兵の種類. 兵種. 兵科. 戦闘職種；歩兵、砲兵、騎兵などの別がある.

〔兵卒〕 bīngzú 〔名〕㊐兵卒.

[屏㊁]

bīng 〔屏营〕 (bīngyíng) 〔形〕㊟1)恐れるさま；多く上奏文や書信に用いる. 〈～彷徨〉恐れあわてて、どうしてよいかわからないさま；(《尚書·秦誓》). 〈～之至〉恐縮の至り；公文用語；(任昉《致大司馬記室牋》). 2)さまようさま. 〈飞鸿不我顾, 伫立以～〉飛びゆく鴻鵠は私を顧みることもなく、私はたたずんで一人さまようだけ；(《絲殊》). // ㊀ píng, ㊂ bǐng

[絣㊁]

bìng 配列する. 整列する. 配列. 整列. // ㊀ bēng

[栟㊁]

bīng ①〔栟榈〕 (bīnglǘ) 〔名〕㊕シュロ. '棕榈'の旧称. ②〔栟柑〕 (bīnggān) 〔名〕㊕ポンカン. // ㊀ bēn

[槟㊁](檳、梹)

bīng 〔槟榔〕 (bīnglang) 〔名〕1)㊕ビンロウジュ；果実も指す. 2)㊥㊧檳榔子；ビンロウジュの成熟種子. 駆虫·整腸薬. 〈～糕〉(-gāo) ㊫ビンロウの実を割り、中へ砂糖でねった薬粉をつめ、煮て作る食品. 〈～硷〉(-jiǎn) ㊖アレコリン. 〈～瓢〉(-piáo) ㊄'葫芦瓢'〔大きな円形のヒョウタンを半分に割って作ったひしゃく〕の誤った呼び方；〔北京〕. 〈～树〉(-shù) ビンロウの木. 〈～纹儿〉(-wénr) ㊄濃淡のある赤褐色をした、樹皮のしわに似た模様；〔北京〕. 〈～芋〉(-yù) ㊄ビンロウイモ；㊄. 〈～子〉(-zǐ) ビンロウの実. // ㊀ bīn

[掤]

bīng ①矢筒のふた. ②〔掤扒〕 (bīngbā) ㊐＝'绷扒' 〈～吊拷〉衣服をはいで縄で縛りつるして拷問にかける；(《二拍·5》). ③〔掤拽〕 (bīngzhuài) 〔動〕㊐(家族などを)つれて行く.

[丙]

bǐng ①〔名〕ひのえ；十干の第3で、順序の3番目に用いる. ②火. 〈付～〉焼却する. ③〔名〕姓.

〔丙氨酸〕 bǐng'ānsuān 〔名〕㊗アラニン.

〔丙胺〕 bǐng'àn 〔名〕㊗プロピル·アミン.

〔丙部〕 bǐngbù 〔名〕書籍分類の名；'子部'を指す. ☞'四部'

〔丙醇〕 bǐngchún 〔名〕㊗プロパノール. プロピル·アルコール.

〔丙等〕 bǐngděng 〔名〕丙級. 三等. C級.

〔丙丁〕 bǐngdīng 〔名〕㊟火の別名. 〈阅后乞付～〉御一読の上は火中に投ぜられたく願い上げ候；(《兒女·40》). 〔付之～〕〔成〕火に付す. 焼却する.

〔丙二醇〕 bǐng'èrchún 〔名〕㊗プロピレン·グリコール.

〔丙二酸〕 bǐng'èrsuān 〔名〕㊗マロン酸.

〔丙二烯〕 bǐng'èrxī 〔名〕㊗アレン.

〔丙基〕 bǐngjī 〔名〕㊗プロピル基.

〔丙级〕 bǐngjí 〔名〕①丙級. 3番目のランク. ②タクシーの小型を指す. 〈我要一辆～小汽车〉小型のタクシーを1台お願いします.

〔丙块醇〕 bǐngkuàichún 〔名〕㊗プロパルギル·アルコール.

〔丙纶〕 bǐnglún 〔名〕㊗ポリプロピレン繊維.

〔丙醛〕 bǐngquán 〔名〕プロパナル. 〔～糖〕㊖アルドトリオース.

〔丙炔〕 bǐngquē 〔名〕㊗アリレン.

〔丙三醇〕 bǐngsānchún 〔名〕㊗グリセリン. リスリン.

〔丙舍〕 bǐngshè 〔名〕㊟①ひつぎを安置する貸し部屋. ②後漢時代、宮中の第三等の建て物を指した.

〔丙酸〕 bǐngsuān 〔名〕㊗プロピオン酸. 〔～纤维素〕プロピオン酸セルロース. 〔～酯〕プロピオネート.

〔丙酮〕 bǐngtóng 〔名〕㊗アセトン. 〔～醇〕アセトン·アルコール. 〔～丁醇〕アセトン·ブタノール. 〔～发酵〕アセトン発酵. 〔～化〕アセトン化合. 〔～作用〕同上. 〔～基〕アセトニル基. 〔～树脂〕アセトン樹脂. 〔～酸〕ピルビン酸. 〔～脱沥青装置〕プロパン脱アスファル装置. 〔～血〕㊖アセトン血. 〔～症〕アセトン血症. 〔～油〕アセトン油. 〔～值〕アセトン価.

〔丙烷〕 bǐngwán 〔名〕㊗プロパン. 〔～馏除塔〕㊓デプロパナイザー. 〔～气〕プロパン·ガス.

〔丙烯〕 bǐngxī ＝'丙烯系纤维' 〔名〕㊗プロピレン. アクリル. 〔～苯酚〕アリル·フェノール. 〔～醇〕アリル·アルコール. 〔～淀粉〕アリル·スターチ. 〔～基〕アクリル基. プロペニル. 〔～树脂〕㊫アクリル樹脂. 〔～腈〕㊗アクリロニトリル. シアンエチレン. 〔～纤维〕㊕アクリル繊維. 〔～醛〕アクリル·アルデヒド. アクロレイン. アクロン. 〔～三羧酸〕アコニット酸. 〔～树脂〕アクリル樹脂. 〔～酸〕アクリル酸. 〔～剂〕アクリロイド. 〔～甲酯〕アクリル酸メチル. 〔～树脂〕アクリル樹脂. 〔～塑料〕アクリル酸プラスチック. 〔～盐〕アクリル酸塩. 〔～乙酯〕アクリル酸エチル. 〔～酯〕アクリル酸エステル. 〔～酯橡胶〕アクリルゴム. 〔～条子〕アクリルトップ. 〔～酮汀〕アロキシドン. 〔～纤维〕アクリル繊維. 〔～酰胺〕アクリルアミド. 〔～酯〕アクリル酸エステル.

〔丙夜〕 bǐngyè 〔名〕㊟一夜を甲·乙·丙·丁·戊の五時に分け、その第三時で、午前零時ごろの時刻をいう. 真夜中.

〔丙种〕 bǐngzhǒng 〔名〕3番目の種類. 〔～粒子〕㊕ γ(ガンマー)粒子. 〔～射线〕㊕ガンマー線. 〔～维生素〕ビタミンC.

〔丙子〕 bǐngzǐ 〔名〕ひのえね. 〔～科举人〕ひのえねの年の挙人；郷試は3年ごとに一度、子、午、卯、酉の年に行われた；(《官場·2》).

[邴]

bǐng ①〔邴邴〕 (bǐngbǐng) 〔形〕㊟喜ぶさま. 愉快なさま. ②〔名〕姓.

[秉]

bǐng ①持つ. 握る. 〈～笔〉筆を執る. 〈～着剑倒在战场上〉剣を握って戦場に倒れる. 〈家人等～着手灯送过贾赦去〉召使たちがちょうちんを持って、賈赦を送って行った；(《紅樓夢·93》). 〈史官～笔而记录, 百姓众口而传扬, …〉史官が筆を執り、記録し、人々が口々に伝えひろめ、…；(《三國·100》). ㊖掌握する. つ

かさどる. ② 古代の容量の単位；16 '斛 hú' にあたる. ③ 〔介〕(方)…よりも；(比)(※). 〈我～他高〉私は彼よりも(背が)高い. ④ = '禀' 〈～赋〉 ☞ 読業. ⑤ 〔名〕姓.

[秉笔直书] bǐng bǐ zhí shū 〔成〕筆を執ってありのままを書く. (恐れたり偏向したりすることなく)直截に書き記す.

[秉承] bǐngchéng 〔動〕① 受け継ぐ. 〈他从传统～的气质渐渐返回淳朴的境地〉彼が伝統から受け継いだ気質はだんだんと淳朴な境地に戻ってきた. 〈～烈士的遺志〉烈士の遺志を受け継ぐ. ② 上の命を受ける. 承る. 〈～反动派的旨意〉反動派の意を受ける. 〈他们如今这样做并不是～了上司的旨意, 而是自个ㄦ的主张〉彼らが今このようにするのは決して上司の意向を受けたのではなくて、自分の主張であった.

[秉持] bǐngchí 〔動〕① (文) 執る. 持つ. 〈～公心, 指摘时弊〉公正な心を持って、時弊を批判する. ② (宗) (固く戒律を)守る、堅持する；仏教語.

[秉灯] bǐngdēng 〔動〕(白) 明かりを取る. 明かりを手に持つ. = '秉烛' 〈自己下床悄悄的～来照〉自分で寝台をおりてこっそり明かりを取って照らしてみようとしました；(《紅樓夢·30》). 〈房中往常时丫头～上来〉部屋にはふだん若い召使が明かりを持って上がってきておりました；(《警世·24》).

[秉铎] bǐngduó 〔名〕教官の代称；古人は木鐸をとって教えを施した. = '司铎'

[秉赋] bǐngfù 〔名〕体質·資質など生得のもの. 天資. → '禀赋' 〈偏那秦钟～最弱, …〉あいにく秦鐘は体がとてもひよわで、…；(《紅樓夢·16》). 〔動〕生来のものとして具有している. (天賦の資を)持っている. 〈他～了父亲的纯朴和耿直〉彼は父親の純朴さと率直さを受け継いでいる.

[秉公] bǐnggōng 〔動〕公平にする. 公平を持する. 公に認められた道理や公平な標準に従う. 正しい道理による. 〈～处理〉〈～办理〉公平に処理する. 〈～断案〉公正に断罪する. 〈～评议〉公平に評議する. 〈～作证〉公平に証人になる. 〈此人虽是暗昧, 他却～除奸、行侠作义、却也是个好人〉この人はうさんくさい所はあるけれど、公平に奸悪を除き、義侠を行い、よい人である；(《三俠·41》).

[秉国] bǐngguó 〔動〕(書) 国政を執る.

[秉火] bǐnghuǒ (白) = '秉烛'

[秉鉴] bǐngjiàn 〔動〕(白) 鏡を手にする；裁判などで公正に明察·洞察すること.

[秉教沙门] bǐngjiào shāmén 〔連〕(宗) 仏教の戒律に従って出家して僧になったもの.

[秉钧] bǐngjūn 〔動〕(書) 政権を執る. = '秉轴', '秉权'

[秉气] bǐngqì 〔名〕(白) 天性. 生まれつき. = '秉性' 〈～刚强〉生まれつき意志が強い；(《古今·33》).

[秉虔] bǐngqián 〔動〕(白) うやうやしく謹む.

[秉权] bǐngquán 〔動〕権力を握る.

[秉天良] bǐng tiānliáng 〔連〕(白) 良心を持つ. 〈各～, 尽力的巴结〉おのおのが良心にもとづいて、できるかぎり努力してみせます；(《兒女·33》).

[秉性] bǐngxìng 〔名〕① 天性. 性格. 〈论年纪、～和经历, 他俩都差不多〉年齢や経歴、性格をいえば彼ら二人はほとんど同じであった. 〈别古～忠直, 不怕鬼邪〉変わり者(の張三)は生まれつき忠実で正直、幽霊·妖怪の類を恐れませんでした；(《三俠·5》). 〈～刚直〉性格が剛直である；(《古今·32》). [～难移] 〔諺〕本性は改めにくい. 三つ子の魂百までも. 例〈也许, 再关二十年, 我也～〉もしかしたら、さらに20年閉じこめられたとしても、私の本性は変わらないかもしれない. ② 平素の気質.

[秉要执本] bǐng yào zhí běn 〔成〕本になる所を抓む. 要点をつかむ；(《漢書·藝文志》).

[秉彝] bǐngyí (書) 〔動〕人が天から受けた常道·五常の道を執り守る. 〔名〕人が天性持っている道徳心.

[秉钺] bǐngyuè 〔動〕(書) 兵権を握る. 兵馬の権·統帥権を握る.

[秉正] bǐngzhèng 〔動〕① (書) = '秉直' 〈～无私〉公正無私である. [～除邪] 〔成〕正義にのっとり邪を除く；(《元曲·竇娥冤·1》). ② (白) 姿勢を正す. 正しく位置を選ぶ. 〈贾政先～看门〉賈政はまず正面から門を見ます；(《紅樓夢·17》).

[秉政] bǐngzhèng 〔動〕(書) 政権を掌握する. 〈～十年〉10年間政権の座にある.

[秉直] bǐngzhí 〔動〕(書) 公正を持する. 正直である. 〈为人～〉人となりが公正である.

[秉烛] bǐngzhú = '炳烛' 〔動〕(書) 手に燭火をとる. (燃えている)ろうそくをかかげる, ろうそくを手にする. 〈遂命众丫鬟～开门而待〉すぐ侍女たち一同に明かりを手に門を開けて待ち受けさせます；(《紅樓夢·74》). 〈归至享堂, 是夜～以待〉享堂に帰り、その夜、明かりを手にして待った；(《古今·7》). 〈原正～观书, 见布至, 曰：…〉(丁)原はちょうど燭をかかげて書見していたが、(呂)布を見ると、…と言った；(《三國·3》). [～待旦] 〔成〕明かりを手にとり夜明けを待つ. [～夜游] 〔成〕(短いが楽しい人生のために)灯を手に持って夜遊びを楽しむ. いつでも好きなときに遊び楽しむ；(《文選·古詩十九首·15》).

[怲]

bǐng [怲怲] (bǐngbǐng) 〔形〕(文) 憂慮するさま. 〈未见君子, 忧心～〉まだあの方を見ぬうちは、憂いの心が晴れませぬ；(《詩經·小雅·頍弁》).

[抦]

bǐng = '秉'

[炳]

bǐng ① 明らか. 著しい. 〈彪～〉きらびやかで美しい. ② 〔名〕姓.

[炳炳烺烺] bǐng bǐng lǎng lǎng 〔成〕文章字句が華麗にして美しい；(柳宗元《答韋中立論師道書》).

[炳炳麟麟] bǐngbǐnglínlín 〔形〕光りまばゆいさま；× '炳麟'.

[炳火] bǐnghuǒ 〔動〕(書) 火をともす. 〈眼觉, 便～作高座〉目覚めると、火をともして高い座を作った；(《冥祥記》).

[炳灵] bǐnglíng (書) 〔名〕明らかな威霊. [～公] 泰山の神；東岳大帝の第三子. 後唐の明宗長興三年に '威雄将军' に封ぜられ、宋の大中祥符元年に '炳灵公' に加封せられた. 〔動〕威霊を明らかにする. 広く神通力が及ぶ.

[炳然] bǐngrán 〔形〕(書) 明らかなさま. はっきりとした. 〈道理深邃, 文采～〉道理が深奥で、文采が明らかである.

[炳蔚] bǐngwèi 〔形〕(書) あや模様が華やかである. 〈李白的诗豪放～, 堪为后人效法〉李白の詩は豪放で華やかで、後の人の手本となるに十分である.

[炳耀] bǐngyào 〔形〕(書) ① (色彩·光沢が)光り輝く. 〈文采～〉あや模様が華やかに輝く. ② 目立つ. 卓越した. 異彩を放つ. 〈～千古〉とこしえに卓越する.

[炳烛] bǐngzhú 〔動〕① 手に燭火をとる. = '秉烛' [～夜游] = '秉烛夜游' (☞ '秉烛') [～之明] 〔成〕短い間の光明のたとえ. ② ろうそくに火をつける.

[炳著] bǐngzhù 〔形〕(書) 明らかである. 〈功业～〉功勲と業績が明らかである.

[柄]

bǐng (又) bìng ① 柄. = '把 bà' 〈刀～〉刃物の柄. ② 握り. 取っ手. つか. キーバー. シャンク. ③ 笑われたり、つけこまれたりする弱み·種. 〈笑～〉物笑いの種. 〈话～〉話の種. ④ 植物の花·葉·果実の柄·梗. 〈花～〉花梗. 〈叶～〉葉柄. 〈果～〉果柄. ⑤ 掌握する. 〈～国〉☞ 〔語彙〕. ⑥ 権力. 〈国～〉国権. ⑦ 〔量〕柄のあるものを数える； '把' より書面語的. 〈一～白团扇〉一本の白いうちわ. 〈一～斧头〉一丁のおの. 〈撑着一～黄凉伞〉黄涼傘をささげ持って；(《新編五代》). ⑧ 〔名〕姓.

[柄臣] bǐngchén 〔名〕(書) 政治の権力を握っている大臣.

[柄国] bǐngguó 〔動〕(書) 国事をつかさどる. = '秉国钧'

[柄权] bǐngquán 〔動〕(書) 政権を掌握する. = '掌权' 〈～肆虐〉権力を握り、暴虐のかぎりを尽くす. 〈～大臣〉政権を握った大臣.

[柄眼类] bǐngyǎnlèi 〔名〕(動) 柄眼目；カタツムリのように突き出た目を持つ動物.

[柄叶蚤缀] bǐngyè zǎozhuì 〔連〕(植) タノワンノミノツヅリ.

[柄政] bǐngzhèng 〔動〕(書) 政権を握る.

[柄子] bǐngzi 〔名〕(方) 握り. 取っ手.

[昺](昞)

bǐng 明るい. 明らか.

[屏㊂](①摒)

bǐng ① 取り除く. 退ける. 排除する. 〈～退左右〉人払いする. ひかえている人間を退出させる. ② 息を抑える. 〈众人～住了呼吸望着克明〉みなは息をのんで克明を見つめた. 〈四凤突然立起, 畏惧地～住气息谛听〉四鳳は突然立ち上がり、こわごわと息を抑え、じっと聞いている. // ㊀ píng, ㊂ bīng, '摒' 又 bìng

[屏斥] bǐngchì 〔動〕(書) 排除する. = '屏除' 〈～奸邪〉奸佞の徒を退ける.

[屏除] bǐngchú 〔動〕除去する. 排除する. 〈～杂念〉雑念を捨てる. 〈荤血～唯对酒〉刺激性のある野菜と生臭いものを退け、ただ酒だけを前にしている；(白居易《宿靈巖寺上院》詩).

[屏黜] bǐngchù (書) = '屏除' 〈～浮词〉浮わついた言葉を除く.

[屏迹] bǐngjì 〔動〕(書) 避けて身をひそめる. 〈于是羽林巡军等, 布列至镇安坊止, 而行人为之～矣〉そこで近衛の警備隊などが鎮安坊のあたりまでずっと立ち並んだので、通行人はすっかりいなくなってしまった；(《師師》). [～戢身] 〔成〕行方をくらまし身を隠すことをいう. 例〈自是生～, 不复与亲知相闻〉それからは行方をくらまし身を隠して、親戚·友人ともつきあいをしなくなった；(《李娃》)

[屏禁] bǐngjìn 〔動〕隔離監禁する.

[屏居] bǐngjū 〔動〕(書) 隠居する. 閑居して人との交わりを絶つ. 引きこもる. 〈～田园〉田園に引きこもる. 〈～间岁〉隠居するようにして年を越した；(《柳氏》). 〈～蓝田, 薄地躬耕〉藍田に引きこもり、わずかな土地をみずから耕す；(王維《酬諸公見過》詩).

[屏绝] bǐngjué 〔動〕(書) 捨て去る. 排除する. 退ける. 〈～人事〉人との付き合いを絶つ. 〈～杂念〉雑念を払う. 〈若能归诚正觉, 习经持戒, 则群邪～〉もしまことに正しい悟りを開き、経を修めて戒を守るならば、もろもろの邪鬼は退け絶たれよう；(《述異記》).

[屏气] bǐng, qì 〔動〕息をとめる. 息を殺す. 息をひそめる. 〈他放轻脚步屏住气向病房走去〉彼は足音を忍ばせ、息を殺して病室に歩い

ていった. 〈如其言, ～以俟〉言われたとおり、息をひそめて待っていた; (《白猿》). [～斂息]息をひそめること. 例〈瞿耐庵道：太太说得是, 说得是. 连连～, 不敢作声〉瞿耐庵は、女房殿の言うとおり、言うとおりと言って息をひそめたまま、声も出しません; (《官場・38》). [～凝神] [成]専心するさま. 一心不乱なさま; (《老殘・2》). [～息声] [成]しばらく息をとめて声を出さない;注意力を集中して静かにすることをいう. 例〈大家全～地听着〉みんなは息をひそめて聞いていた.

[屏弃] bǐngqì [動]捨て去る. 排除する. 除去する. 〈只不过～了其中最极端的一些提法〉ただその中の最も極端ないくつかの提起の仕方を排除したにすぎない. [～典刑] [成]法度を守らないことをいう; (《尚書・泰誓下》).

[屏去] bǐngqù [動]① 捨て去る. 取り除く. 排除する. 〈～一切浮华〉はでなものをすべて捨て去る. ② 人を退かせる. 退ける. 〈～左右〉左右にひかえている者を退かせる. 人払いする. 〈老人～众人, 便将百两银子托出, 献与徐公〉老人は人払いをして百'两'の銀を取り出し、徐公に献上しようとした; (《初拍・11》). 〈孙富～左右, 低低问道：…〉孫富は左右のものをさがらせ、低い声で、…と尋ねた; (《警世・32》).

[屏人] bǐngrén [動]人を退かせる. 人払いをする. 〈严世蕃置酒送行, 席间～而语〉厳世蕃は酒宴を張って壮行会を催し、席上人払いをして言いました; (《古今・40》).

[屏神敛气] bǐng shén liǎn qì [成]呼吸を抑え、もっぱら意を注ぐ. 〈～注视她的顾客忘记了赞叹, 我却暗暗地叫了一声：好！〉息をつめ、一生懸命彼女を注目していた客は賛嘆を忘れていたが, 私はこっそりと一声「すばらしい」と叫んだ.

[屏声] bǐngshēng [動]息を殺して声をたてない. 〈～倾听〉息を殺してじっと聞き入る. [～静息] [成]じっと息を殺す. じっと声をたてないでいる. 例〈～地看〉息を殺して見る. 例〈～的人们一下子面面相觑起来〉声をたてず、息を殺した人々はさっと顔と顔を見合わせ始めた. [～敛气] [成]非常に静かで精神を集中しているさま. 例〈将军和胡子把脸转向茶镜, ～听他吹奏〉将軍とひげの男はサングラスの男の方に顔を向けて、声をたてず息を殺して彼の吹奏を聞いた. [～息气] [成](声も出さず)息を殺しているさま. 例〈一个个～, 连咳嗽也不敢轻易咳嗽〉だれもじっと息を殺して咳すらひかえていた; (《兒女・36》).

[屏退] bǐngtuì [動] 書 ① = '屏去②' 〈～闲人, 吾当告汝〉人払いしなさい、おまえに教えてやる; (《警世・15》). [～左右] [成] ☞ [字解] ①. 例〈～进行密谈〉人を退け密談する. 例〈县令～, 谓操曰：…〉県令は手下の者を払って(曹)操に…と言った; (《三國・4》). ② 隠居する. 隠とんする. (官吏が)退職して世の交わりを絶つ. 引退する. 〈不乐仕进, 常思～〉仕官栄達が好きではないので、いつも隠居しようと思っている.

[屏息] bǐngxī [動] ① 息をこらす. 息を殺す. 息をひそめる. = '屏气' 〈全场听众～静听〉全場内の観客は息をこらして聞き入っている. 〈我正～悬心〉私は息を殺してびくびくしている. 〈大客厅上有几个人, 都～侧立〉大広間に数人いて、みな息を殺してそばに立っている. 〈不胜之喜, 便凝神～的听他说来〉たいへん喜んで、精神を集中し、息をこらして彼が話すのを聞きます; (《二十年・12》). 〈薛蝌连忙把灯吹灭了, ～而卧〉薛蝌はさっそく明かりを吹き消し、息を殺して横になった; (《紅樓夢・91》). [～恭听]息をひそめてうやうやしく聞く. [～检查] 略 止息検査. [～静气] [成] じっと息を殺すさま. 例〈其他社员～〉その他の社員はじっと息を殺している. ② 鳴りを静める.

[屏心静气] bǐng xīn jìng qì [成] じっと息を殺す.

[屏隐] bǐngyǐn [動]世事を避けて隠居する.

[屏语] bǐngyǔ 書 [名]ひそひそ話. [動]他人を避けてひそひそと語る.

[屏住] bǐngzhù [動](息を)抑える. 〈～呼吸静静地听着〉息を殺してそっと聞いていた. 〈面向观众, ～气息瞩望〉観衆に向かい、息をぐっと抑えてじっとながめている.

[禀㊀] (稟) bǐng ① 受け継いだ. 生まれつきの. 〈天～〉天稟ぶん. ② 申し上げる. 〈～明一切〉すべてをはっきり申し上げる. 〈刚才喊绮霞去～过了〉いま、綺霞に御報告に行かせたところです. 〈叫他出去告诉来人托他回去转～大人〉彼に使いの者のところへ行って帰って閣下に伝達していただくように言えと命じた; (《官場・9》). 〈等我和你～一～大人〉もう少ししてから私とあなたで長官に申し上げましょう; (《元曲・望江亭・3》). ③ (～儿) [名]上申する文書をいう. 〈～帖〉上申書. 請願書. 申告書;昔の文書の一つ. ④ [名]姓. ⇒ ㊁ lǐn

[禀安] bǐng'ān [動] 旧 (下級の者が上級に対して、あるいは後輩が先輩に対して)あいさつする. 〈今日特地前来～请罪〉今日特におわび方々ごあいさつにまいりました; (《官場・9》).

[禀白] bǐngbái [動] 書 上申する. 申し上げる.

[禀报] bǐngbào [動] 旧 上申する. (目上の人または上級に)報告する. 〈央告他～一声〉彼に頼んで一言上申してもらう.

[禀陈] bǐngchén [動]下の者が上の者に対して陳述する. (下から上に)上申する, 報告する. 〈～经过〉経過を御報告する.

[禀称] bǐngchēng [動]報告に…と言っている. …と報告されている. 報告書に…とある.

[禀承] bǐngchéng [動]上の命を受ける. 〈～父命〉父の命を受ける.

[禀呈] bǐngchéng [動] 書 敬 御報告申し上げる. 〈～统帅定夺〉統帥者に御報告申し上げて可否を決定していただく.

[禀辞] bǐngcí [動]長官に別れを告げる. 上役に別れのあいさつをする. 官吏が長官に謁見して指示を仰いだり、いとまごいをしたりする. 〈候申东造上衙门去～, …〉申東造が役所にあいさつに行ってから、…; (《老殘・7》). 〈当天奉了札子, 当天就～去了〉その日に公文をいただくと、その日にすぐ長官にいとまごいをしにでかけた; (《二十年・4》).

[禀单] bǐngdān [名]届書. 請願書. 申告書.

[禀到] bǐngdào [動] ① 旧時、上司や上級また'辈行'が上の人などに対して下の者が報告する. 申し上げる. ② 官吏が長官に謁見する. 〈等了多少日子, 方才出京, 走到苏州去～〉ずいぶんと日がたってから、都を出るや、長官に謁見するため蘇州に向かった; (《二十年・3》).

[禀道] bǐngdào [動] 早 (下から上へ)申し上げる.

[禀赋] bǐngfù [名]天賦の性質. 持って生まれた素質. 〈他终于没有机会出外发展他的～〉彼はついに天賦の性質を発揮する機会にめぐまれなかった. [動](性格・態度・特徴などを)生来のものとして具有している. 受け継ぐ. = '秉赋'

[禀复] bǐngfù = '禀覆' [動] 書 上司に回答・報告する. 〈别有～〉別に御報告したいことがございます; (《水滸・59》).

[禀覆] bǐngfù = '禀复' [動] 書 下級の者が上級に返事をする. 上申書によって回答する. 報告申し上げる.

[禀稿] bǐnggǎo [名] 旧 上級に報告する文書の草稿. 〈立刻请了刑名师爷替他拟了一个～, …〉すぐに法律顧問にたのんで、報告書の起草をしてもらい、…; (《官場・41》).

[禀告] bǐnggào [動] 旧 上の人に報告する. 申し上げる. 上申する. 〈晚半天天气还早, 就往园子去～五爷〉午後、時刻もまだ早いので、すぐ五爺に報告しに'园子'に行った. 〈他替我们考查了案件, 知道我们是被～上去了〉彼は我々にかわって事件を調査し、我々が上に報告されているのを知った.

[禀官] bǐngguān [動] 白 役所に申し上げる. 役所に訴える. 〈奴家且不去～, …〉私はしばらくはお役所に訴えることはせず、…; (《古今・40》).

[禀核] bǐnghé [動]長官に報告して審査してもらう.

[禀话] bǐnghuà [動] 白 申し上げる. 〈且听媳妇来～〉ひとまず、嫁(である私)が申し上げるのをお聞き下さい; (《清平・快嘴》).

[禀假] bǐngjià [動]休暇を願い出る.

[禀见] bǐngjiàn [動] 書 部下が長官に謁見を求める.

[禀揭] bǐngjiē [動] 白 (上級に対して、ある人物のある事柄を)あばきたてる. 〈立刻请了刑名师爷替他拟了一个禀稿, 誊清用印, ～出去〉さっそく法律顧問にたのんで報告書を起草してもらい、清書捺印のして、上奏した; (《官場・41》).

[禀恳] bǐngkěn [動] 書 お願い申し上げる.

[禀明] bǐngmíng [動]上級に対し説明する. 目上の人に申し上げる. 〈这件事他已～过父亲〉このことは彼はすでに父親に説明した. 〈我看不如～我们太太早点把小姐接过来罢〉うちの奥様に申し上げて早くお嬢さまをおひきとりになることがよいと思います.

[禀命] bǐngmìng [動] 敬 ① 書 命を受ける. 命を拝する. 命令のままに行動する. 命令を受ける. 〈～生于世〉命を受けてこの世に生まれる; (《初拍・35》). ② 御報告申し上げる. = '禀明' 〈～于二亲〉両親に報告する; (《警世・1》).

[禀祈] bǐngqí [動] 書 お願い申し上げる.

[禀启] bǐngqǐ [名] 白 下の者が上の者に対して出す手紙. 〈将赖尚荣的～呈上〉頼尚栄の手紙を差し出しました; (《紅樓夢》).

[禀气] bǐngqì [名] 書 人の性格・気質・体質をいう. 〈林黛玉～柔弱, 不禁毕驳之声〉林黛玉は弱々しいたちなので、ぱちぱちいう(花火の)音にも耐えられない; (《紅樓夢・54》).

[禀请] bǐngqǐng [動] 書 長官に報告して…を請う. お願い申し上げる.

[禀神都冇句真] bǐng shén dōu mǒu jù zhēn [熟] 方 一言も本当の言葉がない. すべて口からでまかせ; (広).

[禀受] bǐngshòu [動] 書 ① 受ける. = '禀承' 〈～母意〉母の意を受ける. ② (性格・態度・特徴などを)受け継ぐ, 天賦のものとして具有している. = '秉赋' 〈那时的'密司林佩瑶', ～了父亲的名士气质〉そのころのミス林佩瑶は父親の芸術家気質を受け継いでいた. [名]天性. 生まれつき. 天稟ぶん.

[禀堂] bǐngtáng [名] 白 法廷. 〈迟迟的行至～〉ゆっくりと法廷に行った; (《元曲・魔合羅・3》).

[禀帖] bǐngtiě [名] ☞ [字解] ③. 〈选派了两个能干事的人, 写好了～, 到南京去控告〉二人のやり手を選んで上告文を書かせ、南京に告訴しに行かせた; (《二十年・7》). 〈只见小厮手里拿着个～并一篇帐目, …〉見れば小者が手に上申書と目録を持って, …; (《紅樓夢・53》) 〈严嵩先见了本稿及～, 便教严世蕃传语刑部〉厳嵩はまず上奏文の草稿と書類に目を通すと、厳世蕃に刑部へ伝えるよう言いまし

た；（《古今·40》）.

〔禀性〕bǐngxìng〔名〕稟性ひん.天性.性分.人となり.素質.性格.＝'秉性'〈～聪明〉生まれつき聡明そうめいである.〈～纯厚〉生来,性質が素直である.〈～难移〉稟性は改められない.〈～很难改〉性格は改めにくい.〈因这甄士隐～恬淡,不以功名为念,…〉この甄士隠は恬淡てんたんとした性格なので,功名は念頭になく,…；（《紅樓夢·1》）.〈～简默端重〉天性寡黙で重厚である；（《初拍·4》）.又兼～温柔,百能百俐〉さらに性格も穏やかで,何でもたくみにこなす；（《古今·19》）.

〔禀知〕bǐngzhī〔動〕㊣上級に知らせる.報告申し上げる.〈方才安人产生一位公子,奴婢特来～〉先ほど奥方様が坊ちゃまを御出産なされたと,召使が知らせにまいりました；（《三俠·2》）.

〔禀奏〕bǐngzòu〔動〕㊣（臣下の者が天子に向かって）御報告申し上げる.上奏する.

[饼] bǐng ①（～儿）〔名〕㊀コムギ粉·トウモロコシ粉·アワ粉などを主として,塩·油·香料などを入れ,なべ·炉で薄く焼いたもの；㊄では'～子'ともする.〈月～〉月餅げっぺい.②'饼'の形をしたもの.〈铁～〉円盤.〈豆～〉平たくのしたマメかす.〈柿～〉干しガキ.③（～子）*〔名〕マージャンの牌パイのピンズ.④（～子）*〔名〕ねっちりした人.⑤〔量〕㊄ひとかたまり；㊃㊂.〈线子结住一～了〉糸が団子になった.

〔饼冰〕bǐngbīng〔名〕㊛（極洋上の）円形薄氷.

〔饼饼〕bǐngbǐng ㊄＝'饼'（☞字解①）；㊃㊂.

〔饼铛〕bǐngchēng〔名〕'饼①'を焼くための平底の浅いなべ.

〔饼饺〕bǐngdàn〔名〕'饼①'やだんごの類.

〔饼锭〕bǐngdìng ＝'饼定'〔名〕㊣茶菓子·軽食の類.

〔饼饵〕bǐng'ěr〔名〕㊣コムギ粉などを焼いて作った菓子·食べ物の総称.

〔饼肥〕bǐngféi〔名〕植物性の油かすを円盤状に固めた肥料.

〔饼干〕bǐnggān〔名〕㊀ビスケット.

〔饼行〕bǐngháng〔名〕'饼①'類を売る店.

〔饼金〕bǐngjīn〔名〕①銀貨の俗称.②'饼①'の形をした金塊.

〔饼块〕bǐngkuài〔名〕㊀①'饼①'の類.②ケーキ.

〔饼面〕bǐngmiàn〔名〕'饼①'の表面.

〔饼皮〕bǐngpí〔名〕'饼①'の皮.

〔饼粕〕bǐngpò〔名〕植物性の油かすや米ぬかなどの総称.

〔饼馓〕bǐngsǎn〔名〕㊣一般に蒸したり焼いたり,いためたりしたコムギ粉で作った食べ物の総称.〈取些银子与武大,教买～茶果,请邻舍吃茶〉（武松は）お金を少し取り出し,武大に与え,'饼馓'や茶菓子を買わせ,近所の人を呼んでお茶を飲んだ；（《水滸·24》）.

〔饼师〕bǐngshī〔名〕㊣'饼①'を売る人.〈敬瑄少贱为～〉（陳）敬瑄は若いころ貧乏で'饼'売りをしていた；（《唐書·陳敬瑄傳》）.

〔饼形线圈〕bǐngxíng xiànquān〔連〕㊕パンケーキ·コイル.

〔饼银〕bǐngyín〔名〕①銀貨.＝'银元'②円盤形をした銀塊で'饼'のように丸い.

〔饼印〕bǐngyìn〔名〕㊄'饼①'を焼くときの型；㊁.

〔饼折〕bǐngzhé〔名〕㊣キビの粉で作った薄く焼いたもの.

〔饼子〕bǐngzi〔名〕①☞字解①③④.②㊄意地っ張りな性分の人；㊂㊁.③㊄浪費家.金遣いの荒い人；㊂㊁.

[迸㊁] bǐng しりぞける.〈～诸四夷〉もろもろの蛮夷ばんいをしりぞける；（《禮記·大學》）.／㊀ bèng

[锑] bǐng 金または銀で作った延べ板；形が'饼①'に似た金または銀.

[偋㊁] bǐng 取り除く.排除する；'屏㊁'に通じる.／㊀ bìng

[鞞] bǐng 刀のさや.〈～琫〉（-běng）同上.

[并㊀]（①併、②—⑥並、竝） bìng ①〔動〕併せる.一つにする.併合する.〈～案办理〉☞語彙（☞'并案'）.〈把两张床～在一起了〉二つのベッドを合わせる.〈把吃剩的菜～在一起〉食べ残した料理を一つにする.〈把两个班～在一起考试〉二つのクラスを合併して試験をする.〈挟诈而取益州,遂～汉中〉おどし偽り益州を手中に収め,ついに漢中を併合した；（《元曲外·單刀會·1》）.②〔副〕ともに.並んで；一部の単音節の動詞の前に用いて,まえに述べた二つ以上のことが,同時に存在,進行することを表す.〈～驾齐驱〉☞語彙.〈这两种学说～存〉この二つの学説はともに行われている.〈他们俩～列第一名〉彼ら二人はともに1位に名を並べている.〈这两件事不能相提～论〉この二つのことは同列に論じることができない.③〔副〕否定詞'不''没（有）''未''无''非'などの前において,否定の語気を強める；予期される見方を否定して,実情·真相を明らかにする意味あいになる.〈这个句子虽然有点儿长,但是～不难懂〉この文はやや長めだが,難しくはない.〈你说的这件事,他～没有告诉我,我怎么能知道呢？〉きみが言っているこの事だが,彼は私にはなんにも言ってくれていないんだ,私が知っているはずがないだろう.〈我～不是不想去,只是总也找不到合适的机会〉私は行きたくないというのではなくて,どうしても適当な機会が得られないというだけなのだ.〈母亲严教,～不敢吃酒〉母親のしつけが厳しいので,酒を飲む気などまったくない；（《元曲外·剪髮待賓·1》）.④〔接〕そのうえ.さらに；客語をともにする2音節の動詞を接続することが多い.節を接続するときは,主語を同じくする場合に限られ,後節の主語は省略される.名詞も接続する；書面語.〈会议讨论～通过了这个方案〉会議はこの方案を討議,採択した.〈我这次访问日本,看到～学到很多东西〉私はこのたび日本を訪問し,多くのことを見,かつ学びました.〈他完整地～准确地领会了这部作品的思想内容〉彼は完全かつ正確にこの作品の思想内容を自分のものにした.〈他于一九七八年参军,～在同年入党,现在是解放军某部排长〉彼は1978年に入隊し,かつ同年入党,いまは解放軍のある部隊の小隊長である.〈现将这部小说的译稿～原文寄上,请对照审阅〉この小説の翻訳原稿および原文をご送付申し上げますので,対照校閲のほど願い上げます.⑤比べる.〈虽是个庄家女,颇貌倾城谁堪～〉田舎娘であるけれど,容貌ようぼうは絶世で比べるものとてない；（《劉知遠》）.⑥（…の）ごとし,ようである.〈不～吴乡楚国闻〉（四川で聞くホトトギスの鳴き声は悲痛であり）呉の里,楚の国で聞くのと同じではない；（鄭谷《蜀中》詩）.⑦（㊁bìn）〔動〕㊄閉じる.合わせる；㊂㊁.〈～嘴〉☞語彙.〈把嘴～上〉口をしっかり閉じ合る.⑧㊣すべて.ことごとく.＝'都 dōu'〈检得五个尸,～是凶身自认杀死〉五つの死体を検屍けんしたが,すべて犯人が殺したものである；（《古今·38》）.〈～于壁孔前死矣〉みんな壁の穴の前で死んでいた；（《古鏡》）.〈一郡～获全〉一郡すべて安全を保った；（《世說新語》）.〈有范光禄者,得病,腹脚～肿〉范光禄というものがいたが,病気になり腹·足ともにはれた；（《齊諧記》）.⑨（'而''亦'で受け）…さえも；多く㊣.〈～此而不知〉これさえも知らない.〈～虫亦不能行捉矣〉虫を捕りに出かけることさえできなくなった.⑩〔動〕㊄（植物が発芽し,根が出てから）移植する；㊃㊂.〈这几十棵,都全是那年一次～的苗苗〉この何十株かは全部あの年移植した苗だ.㊟'殡'とも書く.⑪〔動〕㊣必死で戦う.必死になる.命を投げだす.腕比べする.相争う.〈他两个～我一个〉彼ら二人で私一人にかかってくる；（《水滸·6》）.〈吕布！我和你～三百合！〉呂布,きさまと三百合の腕比べだ；（《三國·13》）.⑫〔動〕㊣催促する.〈俺娘无夜无明～女工〉私の母は昼となく夜となく針仕事を催促する；（《王西厢·2·4》）.⑬〔接〕㊣…と…；二つの名詞性成分を接続する.〈作别了客店主人～铁匠,行程上路〉はたごの主人とかじ屋に別れを告げて,旅路についた；（《水滸·5》）.／㊂ bīng

〔并案〕bìng, àn〔動〕事件を併合する.〈～办理〉併合処理する.

〔并摆儿〕bìngbǎir ㊄＝'并排'〈～停着三辆卡车〉3台のトラックが並んで停車している.

〔并板儿〕bìngbǎnr（㊁bìnbǎnr）〔動〕㊄横に並ぶ；㊂㊁.〈～坐〉並んで座る.

〔并膀儿〕bìngbǎngr〔動〕㊄肩を並べる；㊅㊄.〈他们～走了〉彼らは肩を並べて出かけた.

〔并比〕bìngbǐ〔動〕①同列において比べる.〈二者不可～〉二者は同列に比べてはならない.②＝'比并'〈秦昭公乃虎狼之国,…廉将军难以～〉秦の昭公は虎狼ころうの国,…廉将軍は敵し難がたい；（《元曲外·澠池會·4》）.

〔并步〕bìngbù〔名〕㊍クローズ；ダンス.

〔并不〕bìngbù〔副〕☞字解③.〔～尽然〕あながちそうとばかりも言えない.〔～如此〕別にそうでもない,そうとばかりは言えない.〔～至此〕決してそう悪くはない.

〔并不上〕bìngbushang〔動〕とじ合わせることができない.〈～嘴儿〉（うれしいときなど）口が締まらない.

〔并产〕bìng, chǎn〔動〕（異なる企業単位が）合同生産する.生産協力する.

〔并厂〕bìng, chǎng〔動〕工場を合併する.

〔并称〕bìngchēng〔動〕並び称す.並び称される.〈书法和绘画向来～〉書道と絵画は従来並び称されてきた.〈与唐诗,宋词～的元代主要的文学形式〉唐詩·宋詞と並び称される元代のおもな文学形式.

〔并处〕bìngchǔ〔動〕同時に処罰する.〈可以～没收财产〉同時に財産没収に処してよい.

〔并垂不朽〕bìng chuí bù xiǔ〔成〕ともに万世に伝わって不滅なこと.

〔并存〕bìngcún〔動〕併存·共存する.両立する.同時に存在する.〈两者不能～〉両者は並び立つことができない.〈各党派可以～〉各党派は共存できる.〈谋求职业和爱好的～〉職業と趣味の両立をはかる.〔～不悖〕〔成〕同時に存在しても衝突しない.㊎〈但是风雅的事又怎么能够同卫道的精神～呢？〉しかし風雅な事がどうして道を守るという精神と共存できるだろうか.〔～性〕㊕コンパチビリティ.

〔并当〕bìngdàng〔動〕㊣片づける.整理する.処理する.〈～箱篋〉箱を片づける.

〔并得〕bìngdé〔動〕㊣必死になって戦う.〈直待～宋江手下无了一员战将,罡星退度,陛下复兴基业,席卷长驱,直占中原之地〉宋江を配下に一名の武将も残らないほど,討ち破れば,罡星こうせいは退散し,陛下には大業を復興され,大いに兵を進めて,中原の地を占拠されましょう；（《水滸·116》）.

〔并蒂〕bìngdì〔動〕蕚がくを並べる；花が枝頭などに群がり咲いていること.〔～芙蓉〕〔成〕同じ茎に咲いたビャクレン.対になったスイレン.㊙仲むつまじい夫婦をいう.＝'并蒂莲','芙蓉并蒂'；（杜甫《進艇》詩）.

〔并迭〕 bìngdié ＝'并叠'〈只得～几件破家伙，变卖盘缠〉しかたなくぼろ家具いくつかをひとまとめにし、たたき売って旅費にした；(《古今·8》).

〔并叠〕 bìngdié 〔動〕みんなあわせて積み重ねる.片づける.整理する.＝'收拾'〈若要～，过一时怎能干净得？〉もし片づけようとしても、どうしてすぐにきれいになりましょうや；(《二拍·33》).〈愿去的、都在庄上～财物，打拴行李〉行きたいものは屋敷で財産を片づけ、荷物をまとめた；(《水滸·18》).

〔并发〕 bìngfā 〔動〕①病気が併発する.〈只要没有～的症候，再将养两个礼拜便可以望好〉併発する病気さえなければ、あと2週間養生すればよくなるだろう.〔～现象〕医 アプーティサン.〔～症〕医 併発症.合併症.余病.＝'继发症' 例〈引起了～变成肺炎〉余病が出て肺炎になった.②一緒に発送する.

〔并非〕 bìngfēi 〔副〕☞〔并〕③.〈～四个人都同意大幅度减税，但他们都同意平衡预算不是当务之急〉4人はそれぞれ大幅減税に同意しないばかりか、均衡予算は当面の急務でないと認める.〔～得已〕そうしたかったわけではない.〔～无因〕けっして原因がないわけではない.

〔并骨〕 bìng, gǔ 〔動〕夫婦合葬する.〈爸和妈并了骨，…〉父と母は並んで葬られ、….〈谁着我父亲合你令堂～埋了呢？〉だれがうちのおやじをおまえの母上と一緒に埋めてくれと言ったのか.

〔并合〕 bìnghé 〔動〕書 合わせて一つにする.併合する.＝'合并'〔～论罪〕法 犯罪者のいくつかの罪の刑罰を合わせて執行すること.〔名〕ダブリング.併合.結合.〔～律〕機 結合定理.〔～原则〕機 結合原理.

〔并火〕 bìnghuǒ 〔動〕白 必死で戦う.必死になる.＝'火并'〈林冲水寨大～〉林冲は水寨で必死に戦った；(《水滸·19》).

〔并伙〕 bìng, huǒ 〔動〕仲間になる.共同する.組になる.＝'合伙(儿)'

〔并集〕 bìngjí 〔名〕数 結び.和集合.

〔并夹〕 bìngjiā 〔名〕旧時、射を学ぶとき、的から矢をぬきとるのに用いた道具.

〔并驾齐驱〕 bìng jià qí qū 〔成〕①身分の上下など分け隔てをしない.②肩を並べて進む.ひけをとらない；(《文心雕龍·附會》).〈与各先进强国～〉先進諸強国と肩を並べる.

〔并肩〕 bìng, jiān 〔動〕①肩を並べる.〈他们顺着河滩～走去〉彼らは川原に沿って肩を並べて歩いて行った.〔～贴肘〕〔成〕肩を並べひじをつける.体をつけあう.②行動をともにし、一致協力して努力する.〈～作战〉肩を並べて戦う.③白 匹敵する.地位が同じである.〈过一年半载，生下个一男半女，你就和我～了〉1年かそこらたって、子どもを生んだら、あんたは私と同じ立場に立てる；(《紅樓夢·46》).

〔并皆〕 bìngjiē 〔副〕白 すべて.みんな.〈～齐备〉みんな用意する.みんな調える；(《醒世·7》).

〔并接〕 bìngjiē 〔名〕機 ジョイニング.

〔并进〕 bìngjìn 〔動〕平行して進める.〈这两种斗争应该同时～〉この二つの闘争は同時に進めなければならない.〔齐头～〕〔成〕一斉に進む.

〔并举〕 bìngjǔ 〔動〕両方を同時に行う.二つ以上のことを同時に行う.二つ以上のことを同時に取り上げる.〈工农商～〉工業·農業·商業を同時に発展させる.〈～的方针〉整合的な形で展開される方針.〔土洋～〕在来のものと外国のものをどちらも取り上げる.

〔并卷机〕 bìngjuǎnjī 〔名〕機 リボン·ラップ機.

〔并科〕 bìngkē 〔動〕法 いくつかの罪を犯した犯人に対して、その犯した罪の刑罰を合わせて科す.

〔并力〕 bìnglì 〔動〕書 力を合わせる.協力する.団結する.〈～坚守〉力を合わせて堅守する.〈～以赴〉力を合わせて赴く.〈～作一回极严厉的谈判〉力を合わせ、きわめて激しい交渉をした；(《魯·彷·孤》).〈葛周将令旗一招，大军一齐～，长驱而进〉葛周が号令の旗をひとふりすると、大軍は一斉に力を合わせ、駆け進んでいった；(《古今·6》).〈～剿捕〉力を合わせて捕まえる；(《水滸·20》).

〔并立〕 bìnglì 〔動〕①同時に存在する.両立する.②並び立つ.〈她们两人～在岸边，眼望着天际〉彼女ら二人は岸辺に並んで立ち、地平の果てを望み見ていた.

〔并联〕 bìnglián 電〔名〕並列連結.並列接続.〔～避雷器〕側路避雷器.〔～电抗器〕分路リアクトル.〔～电路〕並列回路.〔～电阻〕バイパス.並列電気抵抗.〔～连结〕並列結合.〔～配电〕マルチプル配電.〔～运转〕並列運転.〔動〕並列にする.

〔并粮〕 bìngliáng 〔動〕書 二人分の食糧を合わせて一人分とする.二人分の食糧を一人に与える；食糧が乏しいため、二人のうち一人は犠牲となり、餓死し、一人だけが生き残った故事にちなむ.

〔并列〕 bìngliè 〔動〕①並列する.〔～多缸式〕機 クロス·コンパウンド.〔～结构〕語 並列構造.〔～句〕語 並列複文.〔～配管〕化 配列配管.〔～运行〕交 並行運転.〔～纵队〕軍 並列縦隊.②(事を)同列におく、同じ扱いをする.

〔并流〕 bìngliú 〔名〕化 パラレル·フロー.

〔并拢〕 bìnglǒng 〔動〕併合する.合わせる.＝'合拢'〈两脚～〉両足がきちんとそろえてある.〈～翅膀〉羽を閉じ合わせる.

〔并论〕 bìnglùn 〔動〕ともに論じる.同列に論じる.

〔并美〕 bìngměi 〔動〕白 美しさをきそう.美しさで肩を並べる.〈吴国西施～〉呉国の西施と美しさをきそうほどだった；(《醒世·8》).

〔并门〕 bìngmén 〔動〕白 門を並べる.隣り合っている.〈他两个都在孝感坊下，～而居〉彼ら二人はどちらも孝感坊で隣り合って住んでいた；(《古今·17》).

〔并灭〕 bìngmiè 〔動〕(国を)滅ぼす.

〔并名〕 bìngmíng 〔動〕共に名を連ねる.同じく有名である.〈盛唐诗坛，李杜～〉盛唐の詩壇では李白と杜甫がともに有名である.

〔并命〕 bìngmìng 〔動〕命をかける.懸命になる.

〔并拈机〕 bìngniānjī 〔名〕紡 合撚糸機.

〔并排〕 bìngpái 〔動〕並んで列を作る.(横に)並ぶ.〈三个人～地走过来〉3人並んでやって来る.〈他们俩～地站着〉二人は並んで立っている.〈据说两只狼还从从容容大模大方地～走去〉話では2匹のオオカミはまだあわてず横柄な態度で並んで歩いて行ったそうだ.〈～坐下去〉並んで腰をおろす；(《魯·吶·阿》).

〔并辔〕 bìngpèi 〔動〕くつわを並べる.ウマを並べる.2頭のウマを同時に進める.ウマに乗って共に行く.〈～而驰〉2頭のウマを同時に走らせる.〈～而行〉くつわを並べて行く.ウマを並べて行く.〈明日～出涿州〉明くる日くつわを並べて涿州を出た；(《初拍·3》).〔～齐驱〕くつわを並べて一緒に走る.転 1)互いに協力して事に当たる.2)互いの才能·能力が匹敵する.＝'并驾齐驱'

〔并起来〕 bìngqilai 〔動〕合わせる.〈把两张桌子～〉テーブル二つを合わせる.

〔并且〕 bìngqiě 〔接〕そのうえに；一つの動作、状態のうえにさらにほかの動作、状態が加わることを表す.1)動詞·形容詞·副詞を並列して接続する.〈我们完全同意～拥护这个决定〉我々はこの決定に全面的に賛成し、かつ支持する.〈业余学习一定要组织起来，～坚持下去〉余暇の学習はぜひとも組織し、継続させていかなくてはならない.〈这间教室宽敞～明亮〉この教室は広いうえに明るい.〈我们能够～必须完成这个任务〉我々はこの任務を完成させることができ、またぜひそうしなければならない.〈大家对宪法修改草案表示热烈拥护，～积极地提出了修改意见和建议〉みな憲法改正草案を熱烈に支持し、かつ積極的に改正意見を述べ提案を行った.2)節を接続する；この場合'并且'のあとに副詞'也''还'が呼応して用いられることが多く、前の節に'不但''不仅'を用いると、「そのうえさらに」の意味がいっそう強くなる.〈海面起风了，～天色也暗淡下来〉海上に風が起こり、空も暗くなってきた.〈他不但嘴上这么说，～行动上也这么做〉彼は口でそう言うだけでなく、行動でもそうする.〈他不仅能使唤牲口，～还会给牲口治病〉彼はウシやウマなどを扱えるだけでなく、病気も治せる.3)三つ以上を接続するときは、'并且'を最後の項の前におく.〈教室里干净、明亮～温暖〉教室はきれいで、明るく、そして暖かい.〈一年没见，你个子高了，身体长壮了，～性格也好像更开朗了〉1年会わないうちに、きみは背も伸びたし、体つきもがっちりしてきたし、そして性格もずっと明るくなったようだ.4)あとにくる文が長いとき、'并且'の後に息の休みをおくことができる.〈这项水利工程完工后，可以使附近三个县的农田受益；～，因为利用水力建了几个小发电站，还可以为这一地区的小工业提供动力〉この水利工事が完成してからは付近の3県の農地をうるおすことができたし、そのうえ水力を利用して小型発電所をいくつか造ったので、この地区の小規模工業に動力を提供することができるようになった.

〔并然〕 bìngrán 〔副〕白 断然.絶対に.全く.〈小人～不知前后因地〉私は前後の事情は全く知りません；(《水滸·26》).〈小生～不知道〉小生は全く知りません；(《元曲外·金鳳釵·3》).〈我做甚么打死人来，我不跪，～不干我事〉私がなぜ人を打ち殺しましょう、私は恐れ入りましたと申しません、絶対に私に関係ありません；(《元曲外·延安府·3》).

〔并日〕 bìngrì 〔名〕書 ①同一の日.その日.〔～而食〕〔成〕二日で一日分の食事を食べる.一日分の食糧を二日間に分けて食べる.転 生活が窮乏する；(《禮記·儒行》).②連日.毎日.〈～趱程〉連日旅程を急ぐ.〈与随童分头～催讨〉お供の者と手分けして連日催促した；(《古今·18》).

〔并入〕 bìngrù 〔動〕編入する.併合する.合併する.合わせる.

〔并纱〕 bìngshā 〔名〕二子撚糸.〔～机〕機 ダブリング·マシン.〔動〕糸をよる.

〔并上〕 bìngshang 〔動〕閉じる.合わせる.＝'闭上'〈～了嘴儿〉口を閉じた.☞'并不上'

〔并生副芽〕 bìngshēng fùyá 〔連〕植 副芽の一種；いくつかの腋芽が左右に並んで一つの葉腋にできること.

〔并生木〕 bìngshēngmù 〔名〕林 横材.

〔并世〕 bìngshì 〔名〕①同等.②書 同時.同時代.〈～无第二人〉同時代には追随する者がいない.〈吾与东野生～〉私と孟東野君とは同じ世に生まれあわせた；(韓愈《醉留東野》詩).〔～无双〕〔成〕天下無双である.世に並ぶ者なし.＝'举世无双'〔動〕時を同じくする.同じ時代に生きる.〈朕与子～也〉私はあなたと同じ世にいる；(《列子·力命》).

〔并丝〕 bìngsī 〔名〕紡 合糸.〔～轧光机〕合わせロール.

[并死活] bìng sǐhuó 白＝'拼死活'；'并'は'拼'の仮借.
[并四苯] bìngsìběn 名 化 テトラセン.
[并提] bìngtí 動 同等のものとして論じる. 同日の論をする. 同列に論じる.
[并条机] bìngtiáojī 名 紡 練条機.
[并头草] bìngtóucǎo 名 植 エゾミキソウ.
[并头莲] bìngtóulián 名 一本の茎に二つの花をつけたハス. 喩 仲むつまじい夫婦のたとえ. 男女がちぎりを結ぶこと. ＝'并蒂莲' 〈但得一个～、煞强如状元及第〉夫婦のちぎりを結べれば'状元'及第よりもはるかにましである；(《王西廂・4・3》).
[并腿] bìng⁀tuǐ 動 両足をそろえる. 〔名〕(bìngtuǐ) 体 閉脚；体操. 〔～屈体腾越〕閉脚屈身跳び. 〔～体前屈〕閉脚前屈. 〔～跳〕前後開閉跳び. 一足跳び.
[并吞] bìngtūn 動 ①(他国を滅ぼして、領地を)併呑する. 〈～別国〉他国を併呑する. 〈～六国〉(秦は)楚・燕・斉・趙・韓・魏の六国を併合した；(《金瓶梅・1》). 〔～八荒〕成 天下をみんな自分のものとする；(《史記・秦始皇本紀》). ② 他人の財産を自分のものにする. 〈金融资本～工业资本〉金融資本が工業資本を併呑する. 〈把许多小企业都～〉多くの小企業をすべて乗っとる. 〔～主义〕1)他国を併呑しようとする考え・やり方. 2)他人のものを乗っ取ろうとする考え・やり方. 国 '吞并'と語形を変えても同じ.
[并网] bìngwǎng 動 電 発電機の送電線を送電網に接続させる.
[并未] bìngwèi 副 ⇒〔并〕(字解)③.
[并线] bìngxiàn ＝'并丝'〔～轧光机〕紡 合わせロール. 合糸機.
[并协性] bìngxiéxìng 名 機 相補性.
[并心同力] bìng xīn tóng lì 成 心も力も合わせる. 心を一つにし力を合わせる.
[并行] bìngxíng 動 ① 並んで歩く. ② 同時に行う. 同時に通用する. 〔～不悖〕成 同時に進めても互いに衝突することがない. 同時に矛盾なく進む；(《禮記・中庸》). 例〈本《经济法规》中的甲、乙两项规定, 不但～, 而且互为补充〉この「経済法規」中の甲, 乙両項の規定は, お互いに抵触しないばかりでなく, 互いに補いあっている. 〔～处理〕電 並行処理. 並列処理. パラレル・プロセシング. 〔～读出〕電 並列読み取り. 〔～流〕化 並行流れ. 〔～线〕数 平行線.
[并用] bìngyòng 動 同時に使用する. 〈手脚～〉手足を同時に使う.
[并粘子] bìng zhānzi 熟 他人に調子を合わせてぐるになる.
[并重] bìngzhòng 動 ともに重んじる. 〈京剧是唱、念、做、打四项～的剧种〉京劇はふしまわし・せりふ・しぐさ・たちまわりの四つをともに重んじる劇である. 〈预防和治疗～〉予防・治療ともに重んじる.
[并总] bìngzǒng 副 白 すべて. みな. 〈言之已了, 宫人～睡着〉その言葉が終わったときには, 宮人はみんな眠っていた；(《變文・八相變》).
[并嘴] bìng zuǐ 連 口をふさぐ. ＝'闭嘴' 〈牙痛得并不上嘴〉歯が痛くて口がふさがらない. 〈笑得并不上嘴〉笑いがとまらない. 〈爷爷一听我考上了, 准乐得并不上嘴〉おじいさんは私が受かったと聞いたら, きっとうれしくて口がふさがらないよ.
[并坐] bìngzuò 動 並んで座る. 並んで腰をおろす. 〈与十娘铺氈～〉十娘に毛氈を敷いてやって並んで腰をおろした；(《警世・32》).

[病](*疒)

bìng ① 名 病気. 〈害了一场～〉病気になった. ② 動 病気になる. 〈～得很厉害〉病気がひどく重い. 〈身体觉得～起来, 在店中倒了半个月〉病みついてしまいまして, はたごで半月ほど臥せっておりました；(《清平・楊溫》). ③ 名 よくない点. 不都合なこと. 〈语～〉語弊. 〈帐目不清, 其中一定有～〉帳面づらが合わぬ, 何か不都合があるに違いない. ④ 損なう. 災いを及ぼす. 〈祸国～民〉国を害し民を損なう.

[病案] bìng'àn 名 医 カルテ. ＝'病卡'
[病把子] bìngbǎzi 名 方 誤り. 欠点；河北. 〈马连福有好多～在他手里抓着〉馬連福は多くの弱みを彼の手中に握られていた.
[病斑] bìngbān 名 農 病菌に冒されてできた斑点.
[病包儿] bìngbāor 貶＝'病夫'；俗語. 〈奶奶跟前尽着身子累的成个～了, …〉奥さまのおひざ元で身を尽くしてお仕えし, 疲れて病気がちになってしまいましても, …；(《紅樓夢・101》).
[病变] bìngbiàn 名 医 病理変化. 変性.
[病病哀哀] bìngbing'āi'āi 形 方 病み疲れたさま；× '病哀'；四川. 〈妈妈一天到晚～的〉お母さんは一日じゅう具合悪そうにしている.
[病病拉拉] bìngbinglālā 形 病気で衰弱したさま；× '病拉'. 〈你看他～的身子〉ごらん, 彼のげっそりした体を.
[病病歪歪(的)] bìngbingwāiwāi(de) 形 (病気・病弱で)ふらふらしているさま, 体が衰弱し, 力のないさま；× '病歪'. 〈她的身体老那么～的〉彼女の体はいつもあのように病気がちである. 〈第二天, 老李决定上衙门, 虽然还～〉次の日, 老李はまだふらふらしていたが, 役所に行くことに決めた.
[病病殃殃(的)] bìngbingyāngyāng(de) 形 病み疲れたさま. 病気が長びいて元気がないさま. ＝'病病歪歪'；× '病殃'. 〈妈一直～的, 家里活儿全都落在嫂子身上了〉お母さんはずっと寝込みがちで, 家事はすべて兄嫁の肩にかかっている.
[病病恙恙] bìngbingyàngyàng 形 病気がちなさま. 病身でぶらぶらしているさま；× '病恙'.
[病残] bìngcán 名 ① 疾病と廃疾. 〈照顾～学生〉病気や障害のある学生の世話をする. 〈树立信心, 战胜～〉信念を打ち立て, 疾病と廃疾に打ち勝つ. 〔～保险〕疾病廃疾保険. 〔～老人〕病人・身体障害者・老人. ② 病人と身障者. 〈扶助～〉病人や身障者を助ける.
[病草] bìngcǎo 名 植 ヨモギ.
[病长无孝子] bìng cháng wú xiàozǐ 諺 父母の長患いは子どもに負担をかけ, 孝行者が出なくなる. ＝'久病床前无孝子' 〈～, 可我这个儿媳妇比亲闺女还孝顺我！〉長患いは子どもにいやがられるというが, この嫁は実の娘よりも孝行を尽くしてくれる.
[病厂儿] bìngchǎngr 名 語 やまいだれ. 漢字偏旁の一つ；'疒'.
[病程] bìngchéng 名 病気の経過. 〔～生理学〕医 病態生理学.
[病虫害] bìngchónghài 名 (作物などの)病虫害；日語. また'病害虫害'の略とも. 〈防治～〉病虫害を防ぐ.
[病虫情报点] bìngchóng qíngbàodiǎn 連 作物の病虫害発生予防活動の末端組織.
[病瘳] bìngchōu 動 書 病気がよくなる. 病が癒える. 〈服除后, 经年～〉喪の期間が終わると, 年を経て病気がよくなった；(《俗說》).
[病床] bìngchuáng 名 ① 病床. 病人用ベッド. ② 病院のベッド. 〈这所医院有三百张～〉この病院はベッド数300です. 〔～利用率〕病院にあるベッドの1年間の利用率. ＝'占床率'、'住院率'、'床位占用率'
[病从口入] bìng cóng kǒu rù 諺 ('祸从口出'と続き)病気は口より入り, 災いは口から出づ. 喩 物の言い方が悪いと災いを引き起こすことがある；(《太平御覧・367》引・傅玄《口銘》).
[病打心上起] bìng dǎ xīnshang qǐ 諺 病は気から.
[病倒(了)] bìngdǎo(le) 動 病気で倒れる. 〈终于～了〉とうとう寝ついてしまった.
[病毒] bìngdú 名 医 ウイルス. 病菌. 病原体. 〔～性〕ウイルス性(の). 〔～肺炎〕ウイルス性肺炎. 〔～肝炎〕ウイルス性肝炎. 〔～感冒〕ウイルス性感冒. 〔～感染〕病毒性感染. ウイルス性感染. 〔～疾病〕ウイルス性疾患. 〔～脑膜炎〕ウイルス性髄膜炎. 〔～胃肠炎〕流行性ウイルス性胃腸炎. 〔～学〕ウイルス学. 〔～研究所〕病毒研究所.
[病笃] bìngdǔ 形 書 危篤である. 病状が重い. 〈又值贾母～, 众人不便离开, …〉またちょうど大奥さまの病篤きおり, みんなもそばを離れるわけにはいかず, …；(《紅樓夢・109》). 〈忽一日, 太公～, 唤可成夫妇到床头叮嘱道〉ある日急に太公が危篤になり, 可成夫婦をその枕元に呼んで言い含めた；(《警世・31》). 〈中平六年夏四月, 灵帝～, 召大将军何进入宫, 商议后事〉中平6年の夏4月, 霊帝は病が悪化したので, 大将軍何進を召して後事を議された；(《三國・2》). 〔～乱投医〕諺 病篤くしてみだりに医に投ず；苦しいときの神頼み. ＝'病急乱投医' 例〈所谓'～'了〉病篤くしてみだりに医に投ず, というやつです；(《紅樓夢・57》).
[病饿而死] bìng è ér sǐ 成 病気と空腹で死ぬ. 〈小弟弟不久也～〉いちばん下の弟もやがて病と飢えで死んだ.
[病坊] bìngfáng 名 中医 唐の時代に多くは寺院の中に設置された病院の雛形のこと.
[病房] bìngfáng 名 ① 病棟. ＝'病房楼' ② 病室. 〈每天早晨查～〉毎朝回診する.
[病废] bìngfèi 動 ① 病気で不具になる. ② 病気のためにすてられる.
[病夫] bìngfū 名 貶 多病の人. 病気がちの人.
[病根] bìnggēn 名 ① 病巣. 病気のもと. 病根. ＝'病源' ② 失敗や災いの原因. 〈为什么赔了, 爸找不出～来〉なぜ赤字になったのか, お父さんはその原因を見つけ出せなかった. ③ 長年の悪いくせ. 〈散漫自由是他的老～了, 一时半会好不了〉しまりのないのは彼の長年の悪癖で, すぐには直りっこない.
[病根子(～儿)] bìnggēnzi(～r) 名 ① 持病. 〈痨病喘的～〉肺病による喘息の持病. ② 禍根. ③ 痛い所.
[病骨] bìnggǔ 名 書 病気の体.
[病故] bìnggù 書 動 病死する. 病気によって逝去する. 〈十四年以后, 我的另一个哥哥在上海～〉14年後, 私のもう一人の兄が上海で病死した. 〈昨日抬了一口棺材来, 说是主管葛寿之母～, 叫我即刻埋葬〉昨日棺を担いできて言うには, 主管の葛寿の母親が病死したので私にすぐ埋葬せよとのことであった；(《三俠・25》). 名 病死.
[病鬼] bìngguǐ 名 貶 病気がちの人. やつれた病人.
[病国] bìngguó 動 国家を傷つける. 〔～殃民〕成 国を害し, 民を苦しめる.
[病骸] bìnghái 名 病身；自分のことをいう.
[病害] bìnghài 名 農 病害. 〈没有～就有丰收的希望〉病害がなければ豊作の希望がある.
[病好打医生] bìng hǎo dǎ yīshēng 諺 病治りて医師忘る；のどもと過ぎれば熱さを忘れる. ＝'过河拆桥'
[病好郎中到] bìng hǎo lángzhōng dào 諺 病気が治ってから医者が

来た．(喩)あとのまつり．＝'雨后送伞'

[病号] bìnghào [名](病院などに収容され番号を持った)病人．(軍隊・学校・役所などの)集団の中の病人，病欠者．[～饭(儿)]病人食．[～服]病人服．[泡～] 1)病気と称して欠勤する．2)軽い病気なのにおおげさに養生する．[重～]重症患者．

[病痕] bìnghén [名](林)病斑ﾋﾞｮｳﾊﾝ．

[病患] bìnghuàn [名]病．病気．[～状]病欠届．病気届．例〈军正司禀说染患在家，现有～在官〉軍正司から(高殿帥に，王進が)病気のために家にいて，病気届が出されていると申し上げた；(《水滸・2》)．

[病机] bìngjī [名](中医)① 病気の発生・進展・変化の法則．② 人体が疾病に対して起こす反応．

[病革] bìngjí [動](書)病状が急変する．病が急に重くなる．

[病急乱投医] bìng jí luàn tóu yī [諺]病気で危なくなるとやたらと医者を変える．(喩)事が緊迫してくると慌ててやたらと方法を変える．急場になって慌てふためくたとえ．＝'病笃乱投医'；(《紅樓夢・57》)．

[病家] bìngjiā [名]① 患者．② 患者の家族．

[病加于小愈] bìng jiā yú xiǎo yù [成]病気が少し癒えると油断して養生を怠り，ために ぶり返して前よりひどくなる；(《韓詩外傳》)．

[病假] bìngjià [名]病気休暇．病気欠勤．病欠．〈请～〉同上を願い出る．[～条]同上の届書．

[病监] bìngjiān [名]病気にかかっている受刑者を収容する監獄．

[病间] bìngjiàn [名](書)病状の少しよい時．

[病疽] bìngjū [動](白)悪性の腫ﾊれ物ができる．〈一日爱子王雱～而死〉ある日寵愛ﾁｮｳｱｲしていた息子の王雱が腫れ物の病で亡くなりました；(《警世・4》)．

[病句] bìngjù [名](語)病句；文法上あるいは論理的に誤った文．〈改正～〉病句を正す．

[病剧] bìngjù [形](書)病気が重い．〈他忽然～，危在旦夕〉彼は突然病気が重くなり，危険が目の前に迫っている．

[病菌] bìngjūn [名](医)病原菌．

[病卡] bìngkǎ ＝'病案'

[病疴] bìngkē [名]病気．病．疾病．〈～沉重〉病気が重い．

[病壳壳] bìngkéké [名](方)病気がちな人；[四川]．〈一年到头药罐不离手，生成一个～〉一年じゅう薬びんを手放さず，病気ばかりしている．

[病苦] bìngkǔ [名](書)病苦．病の苦しみ．

[病狂丧心] bìng kuáng sàng xīn [成]狂って理性を失う．〈今日圣驾未临时，犹俨然上坐谈兵，大言不惭，～〉さきほど陛下がまだお見えにならない時，まだ威張って上席で戦を談じ，恥じることなく広言し，狂って理性を失っているかのようでした；(《水滸・101》)．

[病况] bìngkuàng [名]病状．＝'病情'

[病来如山倒] bìng lái rú shān dǎo [諺]('病去如抽丝'と続き)病にかかると山が倒れるように急激に悪くなり，病が治るのは絹糸をとるように時間がかかる：病気になるのは早いが，治るのは遅い；(《紅樓夢・52》)．

[病老归西] bìng lǎo guī xī [成]死ぬこと；'归西'は死後仙人になること，西方は神仙世界を指す．〈等你明儿做了'一品夫人'～的时候，…〉あなたがゆくゆく'一品夫人'[位階が最高の官吏の妻]になられてお亡くなりになった時には，…；(《紅樓夢・23》)．

[病理] bìnglǐ [名](医)病理．[～变化]病理変化．[～解剖学]病理解剖学．[～科]病理学科．[～切片]病理学的に検査する切片．[～生理学]病理生理学．[～性骨折]病理性骨折．[～学]病理学．[～家]病理学者．

[病历] bìnglì [名]① (医)カルテ．[～表][～卡]同上．[～室]カルテ室．② (軍)身体歴．

[病例] bìnglì [名](医)病例．

[病粒] bìnglì [名](農)病菌や病害のある種子．

[病篓子] bìnglǒuzi [名](方)多病な人；[北京]．

[病媒] bìngméi [名](医)伝染病を起こす病原体を媒介する生物；節足動物または無脊椎ﾑｾｷﾂｲ動物．

[病免] bìngmiǎn [動](書)病気になって官をやめる．〈相如既～，家居茂陵〉相如は病気のために官をやめたので，茂陵の地に住んだ；(《漢書・司馬相如傳》)．

[病民] bìngmín [動](書)人民を損なう．[～蛊国][成]民を損ない，国を損なう．＝'病民害国'，'病国病民'；(《石點頭・8》)．

[病魔] bìngmó [名]病魔．〈～缠身〉病魔にとりつかれている．長年，病気を患い，なかなか治らない．

[病没] bìngmò ＝'病故[動][名]'

[病难] bìngnàn [名]病気がもたらす災難．人が患っている病気を指す．〈你劳心人，上了年纪，这～，那～〉あなたは頭脳労働者で，年をとっており，あちこち悪いところがある．

[病蔫蔫] bìngniānniān [形](方)病気で弱りきったさま；[四川]．〈有两个还拄着棍子，空手的也都一个个～的〉二人は杖ﾂｴをついているが，何も持ってない者もみな弱りきっている．

[病孽] bìngniè [名](災いとしての)病気，病苦．〈天灾～〉天災と病苦．

[病怕无名] bìng pà wú míng [諺]('疮怕有名'と続き)普通の病は病名がわからないと手当てのしようがないので怖いが，腫れ物ではっきり病名のわかる何々瘡ｿｳとか呼ばれるものはいずれも簡単には治らない悪性のが多いので怖い．

[病旁儿] bìngpángr ＝'病厂儿'

[病戗戗(的)] bìngqiàngqiàng(de) [形](方)やつれて元気がないさま．

[病情] bìngqíng [名]病状．容態．〈～恶化〉病状が悪化する．〈～急剧变化〉容態が急変する．

[病囚] bìngqiú [名]疾病のある犯罪者．

[病区] bìngqū [名]① 病院の入院患者の病棟．② ある病気が分布する地域．〈地方病～〉風土病が分布している地域．

[病躯] bìngqū [名]病軀ﾋﾞｮｳｸ．病身．＝'病体'，'病身'

[病圈] bìngquān [名]病気が進んでいく過程；病原菌の増殖・生存・伝播ﾃﾞﾝﾊﾟおよび宿主の発病する各時期を含む．

[病痊] bìngquán [動](白)病気がよくなる．

[病儿] bìngr [名]具合が悪いこと．すぐれないこと．[～痛儿(的)](白)病気やらどこか痛むやら．例〈憋出个什么～的来倒不好〉我慢していて病気とか具合が悪くなったりするとかえってよくない；(《兒女・20》)．[～灾儿](白)(災難としての)病気，病苦．例〈谁没个～的？〉病気にかからない人がいましょうか；(《紅樓夢・83》)．

[病热] bìngrè [動](白)暑さをいとう．暑さを嫌う．暑苦しく思う．〈偶然～，不曾穿得〉たまたま暑苦しかったので，着なかったのです；(《古今・13》)．

[病人] bìngrén [名]病人．患者．[～不忌嘴，大夫跑断腿][諺]患者が毒断ちしなければ，何度医者に診てもらったところで治らない．例〈～，你老偷吃零食，胃病怎么能治好？〉患者が毒断ちしないといつまでも病は治らないというが，きみはいつもこっそり隠れて間食ばかりしていて，胃病が治るはずがない．[～怕肚胀][諺]病人は腹がふくれてくるのが心配だ；(《田家五行志》)．[～用坐车]病人用の車付きのいす．[～在床上，死人在路上][諺]患っているうちはベッドの上でいろいろと手を尽くして看病もしなければならないが，死んでしまったとなるともう何もすることはなく，路上に置くより仕方がない．

[病容] bìngróng [名]病人らしい顔つき．病気に犯された顔色．〈虽然擦了脂粉，也掩盖不住～〉おしろいは塗ってはいるが，健康を損ねた顔色は覆い隠しきれないでいる．〈人群里找不出一张～〉人の群れの中には病人らしい顔をしているものは一人も見いだせない．〈人得门时，只见我母亲同我的一位堂房婶娘，好好的坐在家里，没有一点～，不觉心中大喜〉門を入って母と叔母を見ると，ちゃんと家の中に座っていて，すこしも病人らしいようすがないので，思わず心の中で大喜びした；(《二十年・17》)．

[病入膏肓] bìng rù gāo huāng ＝'病入骨髓'[成]病気が不治の状態に入ったこと．(喩)事態が挽回ﾊﾞﾝｶｲできぬところまでひどい状態になることをいう．救いようのないたとえ；(《左傳・成公10年》)．〈看来老马已经～〉このようすでは老馬の病はもう救いようがない．〈何期～，命垂旦夕，不及终事陛下，饮恨无穷！〉思わざりき，病膏肓ｺｳｺｳに入りて命旦夕ﾀﾝｾｷに迫り，終生陛下につかうるを得ず，遺恨きわまりなし；(《三國・104》)．

[病弱] bìngruò [形]病気のために衰弱している．病弱である．〈年老～〉年老いて病弱である．〈～的身躯〉病気で衰弱した体．

[病僧劝患僧] bìngsēng quàn huànsēng [諺]同病相哀れむ．＝'泥神劝土神'；(《元曲・燕青博魚・3》)．

[病厦] bìngshà ＝'病厂儿'

[病舍] bìngshè [名]病気を持っている受刑者を収容する棟．

[病史] bìngshǐ [名]病歴．カルテ．＝'病案'，'病历'

[病室] bìngshì [名]病室．

[病势] bìngshì [名]病勢．容態．病状．病気の重さ．〈～大大减轻〉容態がずっと軽くなった．〈～好转了〉病勢が好転した．〈他的～一天一天地加重〉彼の病状は一日一日と重くなった．〈谁知～转加，淹淹待毙〉ところが病状はますます悪化して，虫の息で，今にも死にそうであった；(《醒世・15》)．

[病逝] bìngshì [動]病気で逝去する．病死する．病没する．

[病势郎当] bìngshìlángdāng [形](方)(病気・病弱で)ふらふらしているさま，衰弱して力のないさま；[閩]．

[病死] bìngsǐ [名]病死．[動]病死する．〈他是前年～的〉彼はおととし病死した．

[病榻] bìngtà [名]病床．＝'病床'

[病态] bìngtài [名]① 病的状態．異常状態．[～心理]異常心理．② 病気の状態．病気のようす．③ (化)欠点．[形]弱々しいさま．

[病体(儿)] bìngtǐ(r) [名]病気の体．病気の状態．病気のようす．〈我觉得我的～马上就好多了〉自分の病気がすぐによくなるように思った．〈你近日～如何？〉あなたは病気のようすはどうですか；(《元曲・竇娥冤・2》)．〈哥哥～若何？〉兄さん，病気のかげんはいかがですか；(《王西廂・3・4》)．〈～儿不能痊愈〉病気の体がもとどおりに治らない；(《董西廂・7》)．

[病痛] bìngtòng [名]① 病苦．病による痛み．〈熬不住～〉病による痛みに耐えかねる．② 病気．小さな病気．〈一切～统由这一碗水解决〉すべての病気はこの一碗の水で解決する．〈你如果也有～，不是

B

要我的命吗？〉もしやきみは病気にでもなって，ぼくを困らせようというのじゃないだろうな．〈他说：熄了，便再不会有蝗虫和～〉彼は(常夜灯を)消せばもうイナゴや病気があるはずはないと言った；(《魯·彷·長》)．〈些小～，也死不了人〉ちょっとした病気では人は死ぬものではない；(《老残·6》)．

[病退] bìngtuì [動] ① 病気で退職する．〈办～手续〉病気退職の手続きをとる．②(文化大革命中)下放で田舎に行った知識分子が病気でもとに帰る．

[病砣砣] bìngtuótuó [方]＝'病壳壳'；[四川]．

[病歪歪(的)] bìngwāiwāi(de) [形] 病弱なさま．〈他拄着拐杖，～地回到家里〉彼はステッキをついて，ふらふらしながら家に帰ってきた．〈一搞分田到人，可苦了～的秀贞妈〉田畑を個人に分けるということになったので，病弱な秀貞のお母さんは困りはてた．

[病万变，药亦万变] bìng wànbiàn, yào yì wànbiàn [諺] 時世が移り変われば，国を治める方法もそれについて移り変わらなければいけないということのたとえ；(《呂氏春秋·察今》)．

[病亡] bìngwáng ＝'病死'

[病忘] bìngwàng(又) bìngwáng [動] [書] 記憶を失う．健忘症を患う．〈中年～，朝取而夕忘，夕与而朝忘〉中年になって忘れっぽくなり，朝もらったことを夕方には忘れ，夕方人に与えたことを次の朝には忘れてしまうようになった；(《列子·周穆王》)．

[病危] bìngwēi [形] [書] 危篤である．

[病位] bìngwèi [名] (中医) 患部．

[病西施] bìngxīshī [名] 病める美女；西施が病気になったときは，より美しかったと伝えられている．

[病象] bìngxiàng [名] (表面に表れた)病状．病気の症状．〈先前的种种～完全发出来了〉それまでのさまざまな症状がそっくりそのまま出てきた．

[病些些] bìngxiēxiē [形] [方] 病気をしているさま；[杢判]．〈现出抑郁的～的神色〉憂うつで病気をしているような顔つきであった．

[病邪] bìngxié [名] 病魔．

[病行鬼] bìngxíngguǐ [名] [白] 疫病神．

[病休] bìngxiū [動] (労働者が)病欠する．〈长期～〉長期間病欠している．〈～一周〉1週間病欠する．

[病恹恹(的)] bìngyānyān(de) ＝'病殃殃(的) bìngyāngyāng(de)' [形] 病み疲れたさま．〈他整天～的，几乎干工作都困难了〉彼は一日じゅうぐったりしていて，ほとんど仕事をするのも困難なようになった．

[病殃子] bìngyāngzi [名] 病気がちな人；俗語．〈你老婆是个～，又有八十望外的老母，住五层太不方便了〉あなたのおかみさんは病気がちだし，それに80過ぎた母親がいるんだから，5階住まいはとても不便だ．

[病疫] bìngyì [名] 疫病．

[病因] bìngyīn [名] 病気の原因．病因．＝'病原'〈研究癌症的～〉がんの病因について研究する．

[病友] bìngyǒu [名] 一緒に入院していて知り合った友人．入院仲間．

[病愈] bìngyù [動] [書] 病気が治る．病気がよくなる．〈～出院〉病気が治って退院する．〈母亲去岁患病，现已～〉母は昨年病気を患いましたが，今ではすでによくなっております．〈比及～，景清朝夕相陪〉病気がよくなっても景清は朝夕付き添っていた；(《警世·21》)．■ 多く文言的な圧縮された文中に用いる．例えば'现已病愈'は'现在已经病愈了'とはしない．

[病员] bìngyuán [名] 患者；軍隊などで．

[病原] bìngyuán [名] [医] ① 病因．② 病原体．病原菌．[～虫]病原虫．[～菌]病原菌．[～体][～生物]病原体．[～微生物]病原微生物．[～学]病理学．[～治疗]病原学治療．

[病源] bìngyuán [名] ① [医] 病因．病気の原因．〈查明～〉病因を調べあげる．〈诊完脉息，已知～〉脈を診終わると，もう病気の原因がわかりました；(《三侠·8》)．② [医] 病原．[～地]病源地．③ 悪弊などの原因のたとえ．〈公式化概念化的～在于脱离生活、脱离斗争〉公式化·概念化の病根は生活や闘争からの遊離にある．

[病院] bìngyuàn [名] [旧] 病院．またある種の病気だけを治療する病院を指す．＝'医院'[传染～]伝染病院．[神经～]精神病院．

[病灾] bìngzāi [名] ① 疾病と不幸．病苦．〈你一个人在外，倘若有了～谁照管？〉あなたが一人でよそにいて，もし病に倒れたら，だれが世話をするのか．② 生物体の病害の情況．〈开头是～，棉苗成片地死掉，接着是虫灾〉最初は病害で，ワタの苗が一面に枯死し，続いては虫害である．

[病灶] bìngzào [名] [医] 病巣．〈切除～〉病巣を切除する．

[病兆] bìngzhào [名] [植] 宿主の植物中に見える病原体，または病原体の一部あるいはその産物；病気の徴候の一部分．

[病征] bìngzhēng [名] ① 病気の徴候．② [医] 病徴．

[病证] bìngzhèng [白]＝'病症'

[病症] bìngzhèng [名] ① 病症．病気．〈我的父母听说都是得的这种～死的〉私の両親はどちらもこの病気にかかって死んだのだそうだ．〈问我小婶刘氏，是何～？〉私の弟の嫁の劉氏にどういう病気かと尋ねました；(《三侠·7》)．② 次点．

[病志] bìngzhì ＝'病历①'

[病重] bìng zhòng [連] 病気が重い．〈～期间〉病の重い間．〈你好生～〉あなたは病気がとても重い；(《王西廂·3·楔子》)．

[病株] bìngzhū [名] [農] 病害の発生した木の株．

[病状] bìngzhuàng [名] ① 病状．② [旧] 病気あるいは病死の証明書．病気届．〈讨个～回缴〉病死の証明書をもらって復命する；(《古今·40》)．

[偋㊀]

bìng 身を避ける．隠れ避ける．〈～居〉隠居する．→㊁ bǐng

[摒](*屏)

bìng ① 除く．捨てる．②＝'屏㊁'

[摒除] bìngchú [動] 排除する．

[摒挡] bìngdàng [動] [書] (生活·品物·出費などを)整える，始末する，片づける．〈～行李〉荷物を片づける．〈～一切〉すべての始末をする．〈迅速～〉急いで片づける．[～薪水] [成] 薪と水を調える．家事をきりもりする．[例]〈还是请婆婆～，受老来的艰窘呢？〉それともしゅうとめに家事をきりもりしてもらって，年取ってからの耐乏生活をするのか；(《兒女·30》)．[～已毕] [成] すっかり片づけてしまった；(《晋書·阮孚傳》)．■ '屏当'とも書く．〈客至，～未尽〉客が来たが，片づけがまだ終わっていなかった；(《世說新語·雅量》)．

[摒绝] bìngjué [動] 排除する．取り除く．〈～妄念〉邪念を払う．〈～一切应酬〉一切の交際を絶つ．

[摒弃] bìngqì [動] 除く．取り除く．捨て去る．〈～杂务，专心学习〉雑務を除いて，学習に専念する．

[寎]

bìng [寎月](bìngyuè) [名] 陰暦3月の別称．

BO　ㄅㄛ

[波]

bō ① 波．〈微～〉穏やかな波．② [物] '波动'[波動]のこと．波．〈光～〉光波．〈声～〉音波．〈电～〉電波．③ 事の意外な変化．波乱．〈风～〉世の波風．④ [動] [方] 走る．＝'跑' ⑤ [名] [略] '波兰'[ポーランド]を指す．⑥ [気] ウェーブ．⑦ [名] [方] [訳] ボール；英語 ball；[広]．⑧ [名] [方] ギヤ．＝'挡'，'排挡'；[広]．⑨ [助] [白] 元曲などで文末におき，命令·願望などの語気を表す．＝'吧'，'罢'〈待老夫灯下看几宗～〉拙者は明かりの下で何部かの文書を見るとしよう；(《元曲·竇娥冤·4》)．〈请姨姨吃些茶饭～〉どうかおばさまお食事を召しあがれ；(《元曲·救風塵·1》)．⑩ [助] [白]＝'啊㊁①'〈羞人答答的，教我怎生说～〉恥ずかしい，恥ずかしい，どう言ったものか；(《元曲·竇娥冤·1》)．⑪ [名] 姓．

[波板] bōbǎn [名] [方] ラケット．＝'球拍(子)'；[広]．

[波瓣] bōbàn [名] [機] ローブ．[～转换]ローブ切換．

[波包] bōbāo [名] [物] 波束．

[波砵] bōbō [名] [方] バスケット·シューズ．＝'球鞋'；[広]．

[波波] bōbō [動] 走りまわる．＝'奔波' [名] [白]＝'饽饽'

[波波碌碌] bōbolùlù [形] 生活に追われ苦労するさま；'碌'はまた'漉''渌'とも書く．〈谁想今日～，受如此般辛勤也〉今日生活に追われてあたふたとし，このようにつらい目をみるとは思ってもみなかった；(《元曲·薦福碑·2》)．

[波波吒吒] bōbōzhàzhà [名] [白] 波乱曲折．トラブル．＝'波折'

[波菜] bōcài [名] [植] ホウレンソウ．＝'菠菜'

[波査] bōchá ＝'波喳' [名] [白] つらい思い．苦しい目．＝'波吒'〈因贪淫色受～〉淫欲をむさぼったがために苦しい目に遭う；(《水滸·25》)．〈时坎坷，受～，且浇菜，且看瓜，且种麦，且栽麻〉時運に恵まれず，苦しい目に遭い，野菜に水をやりながら，ウリの番をし，ムギを作りながらアサを育てた；(《元曲·教孝子·1》)．

[波长] bōcháng [名] ① [物] 波長．ウエーブ·レングス．〈对～〉波長を合わせる．[～标准]標準波長．[～测量]波長の測定．[～分光计][～分光仪] [電] [気] ウエーブ·レングス·スペクトロメーター．[～计]周波計．ウエーブ·メーター．サイモメーター．シンメーター．② [地] 波の山と山，谷と谷の間の距離．

[波臣] bōchén [名] ① 水官または魚の異名：波濤の臣隷という意味．〈我东海之～也〉私は東海の水官(魚)である；(《莊子·外物》)．[～为虐] [成] 水害をいう；(《秋水軒尺牘·復朱鶴汀》)．② [書] 海に住む民．③ [方] 溺死者．土左衛門．

[波程角] bōchéngjiǎo [名] [機] 仰角．

[波尺蠖蛾] bōchǐhuò'é [名] [昆] ナミシャクガ．

[波带] bōdài [名] [電] バンド．[～扩展]バンド·スプレッド．

[波弹交角] bōdàn jiāojiǎo [連] [軍] アスペクト角．

[波荡] bōdàng [動] 揺らぐ．揺れ動く．波だつ．波打つ．〈海水～〉海の水が揺れ動く．[形] 心が落ち着かない．

[波导] bōdǎo [形] [物] 導波(の)；[不定]．[～多路通信] [通] ダクト多重通信．[～管] [物] 導波管．ウェーブ·ガイド．[～滤波器] [電] ウェーブ·ガイド·フィルター．[～器] [機] 導波器．[～元件] [機] 導波器素子．

[波道] bōdào [名] [通] チャンネル．通信路．

[波德] bōdé [量] [度] ボー；信号速度の単位．

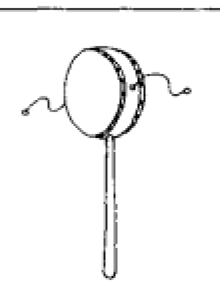
[波登仙菜] bōdēngxiāncài〔名〕植 アミクサ.
[波顶] bōdǐng〔名〕気 波頭. 波の山.〔～因数〕波高率.
[波动] bōdòng〔動〕① 波打つ. 動揺する.〈他们在湖畔立了一会儿，望着微微～的水面〉彼らは湖畔に少したたずみ、かすかに波打つ水面を眺めた. ② ざわめく.〈教室里顿时～起来了〉教室がにわかにざわめきだした. ③ 変動する. ぐらつく.〈情绪～〉気持ちが落ち着かない.〈思想～起来了〉考えがぐらつきだした.〈汇率上下～幅度呈著扩大了〉為替レートの上下変動の幅が著しく広がった.〈物价～〉物価が変動する.〔名〕① ☞ 佳解 ②.〔～光学〕物 波動光学.〔～理论〕気 波動説.〔～力学〕物 波動力学.〔～坡度〕気 波形勾配.〔～系数〕化 変動係数. ② 波動. 動揺.〈产生了思想～〉思想上の動揺がうまれた.〈也有少数人起了～〉ぐらついた者も少数ながらいる. ③ 機 うねり.〔～光栅〕ムアール.〔～器〕アンジュレーター. ④ 貿 (相場などの)変動, 足どり.〈外汇汇价的～〉外国為替相場の変動.〔～汇价〕変動相場.〔市场～〕市場不安定.
[波陡] bōdǒu〔名〕気 波形勾配.
[波段] bōduàn〔名〕物 周波数帯. バンド. 電波帯.〔～开关〕機 バンド・セレクター.
[波尔多液] bō'ěrduōyè〔名〕農 ボルドー液.
[波尔卡] bō'ěrkǎ =‘波尔卡舞’,‘波尔加舞’〔名〕音 ポルカ；1830年ころボヘミアで生まれた舞曲・舞踏.〔～舞步〕体 ポルカ・ステップ.〔～旋转〕体 ポルカ・ターン.
[波尔图酒] bō'ěrtújiǔ〔名〕ポートワイン.
[波峰] bōfēng〔名〕物 波動の山. 波の峰. 波頭. 波高点. ピーク.
[波幅] bōfú〔名〕物 波幅.〈放大～〉増幅する.
[波腹] bōfù〔名〕① 物 波腹. 腹. ウエーブ・ループ；二つの波節の中間部. ② 気 腹点.
[波高] bōgāo〔名〕気 波高；波動の山と谷との差をいう.〔～表〕波高計.
[波谷] bōgǔ〔名〕① 物 波動の谷. ② 地 波の起伏の最低部. 波間.
[波光] bōguāng〔名〕① 物 光波. ② 波に反射する光.〔～粼粼〕きらきら光るさま. 例〈南风吹得湖面～〉南風が湖面を吹き、光が波の上に照り映えてきらきら輝いた.
[波诡云谲] bō guǐ yún jué =‘波谲云诡’
[波棍] bōgùn〔名〕方 切り換えレバー. =‘换挡杆’；北.
[波函数] bōhánshù〔名〕物 波動関数.
[波痕] bōhén〔名〕地 リップル・マーク. れん痕. 砂紋.
[波候] bōhòu〔名〕気 波候.
[波及] bōjí〔動〕(事がほかの人, ほかの事にまで)波及する. 及ぼす. 累が及ぶ. 関連する.〈～全世界〉全世界に波及する.〈～重大的影响〉重大な影響を及ぼす.〈四川因为相隔太远，大凡外界的风潮总要相隔一月之后，然后才能～〉四川は遠く離れているので、外界の騒ぎはだいたい一か月遅れでやっと波及してくる.〈况君今日之祸，～妻子〉あなたの今の災いは妻子にまで累が及んでいる；(《警世・25》).〈今止诛其身，不曾～其子〉いま、その身を誅殺されるだけで、その子にまで累は及ばない；(《古今・40》).〔～面〕物 波及面.〔～无辜〕〔成〕災いが無実の人に広がり及ぶ.
[波江座] bōjiāngzuò〔名〕天 エリダヌス座.
[波节] bōjié〔名〕物 波節. ウエーブ・ノート；振動体の静止点.
[波谲云诡] bō jué yún guǐ〔成〕波濤や浮き雲のように激しく移り変わる；変動して常のないたとえ. 物事や文章が刻々と変化するさま. =‘云谲波诡’,‘变化莫测’；(揚雄《甘泉賦》).
[波拉利塔立体] bōlālìtǎ lìtǐ〔連〕劇 立体映画の一つ；左右の映像を同一のスクリーンに映し、特製のメガネをかけてみる.
[波拉呢] bōlání〔名〕紡 ポーラ.
[波来体] bōláitǐ〔名〕音 冶 パーライト.
[波兰] Bōlán〔名〕地 ポーランド.〔～舞步〕ポーランドの一種の伝統的なステップ；三拍子.〔～舞曲〕音 ポロネーズ.〔～语〕語 ポーランド語.
[波澜] bōlán〔名〕① ざわざわ立ち騒ぐ波. 打ち砕ける波. 波濤；ある事の高まりにも例える；‘波’は大波,‘澜’は小波. ② 偶発事件. 波乱. 騒ぎ.〔～老成〕〔成〕文章に起伏が多く、老練である. 文章が力強い；(杜甫《敬贈鄭諫議十韻》詩).〔～起伏〕〔成〕1) 文章が波濤のごとく雄壮で起伏がある. 2) 事件が高まったり低くなったり変化することを形容する；(梁啓超《各國憲法異同論》).〔～壮阔〕〔成〕1) 波の勢いの盛んなこと. 2) 運動などの勢いが盛んなこと. 大きなうねり；(陸機《君子行》詩). 例〈在非洲展开了～的民族独立运动〉アフリカでは勢い盛んな民族独立運動が展開された. 例〈～的一年零三个月〉躍動の1年3か月. 例〈群众运动更加～地开展起来〉大衆運動がさらに大きなうねりをみせて広がった.
[波澜儿] bōlanr〔名〕方 挫折；北京.〈这是个小小～〉これはちょっとした挫折だ.
[波浪] bōlàng〔名〕① 波. 大波. 波のうねり.〈红色的～翻滚着〉赤い波が逆巻いている. ② (比喩的に)潮. 間断なく続くもの.〔～动作〕体 波状運動；マスゲーム.〔～能〕波状運動のエネルギー.〔～热〕=‘波状热’〔～式〕波状的. 例〈～地扩大〉波状的に拡大する. ③ 気 波浪.〔～表〕波浪計.〔～等级〕波浪階級.〔～分析器〕波浪分析器.〔～风〕波風.〔～观测〕波浪観測.〔～生成区〕波の発生域.〔～汹涌〕〔成〕波浪が巻き起こるさま；(宋梅洞《嬌紅傳》).〔～预报〕波浪予報.〔～运动〕波浪運動.〔～折射〕波浪屈折.〔～作用界限〕波浪作用の限界. ④ (‘通～’として)よしみを通じる. 情を伝える. 相手の意を迎える.〈通些～，教你去成双〉よしみを通じ、あなたを添い遂げさせましょう；(《雍熙樂府・19》).〈善吟咏，会～〉吟詠をよくし、御機嫌をとるのが巧み；(《元曲・玉壺春・2》).〔形〕=‘波俏①’
[波浪鼓(儿)] bōlanggǔ(r)〔名〕でんでん太鼓；子どものおもちゃ. =‘拨浪鼓’
[波累] bōlěi〔動〕累が及ぶ. 巻き添えにする.〈后来火熄了，客栈并没有～着〉あとになって火もおさまり、宿屋は巻き添えにならなかった；(《二十年・25》).〔名〕かかりあい. 巻き添え. 連累.
[波棱] bōléng =‘波稜’〔名〕植 ホウレンソウ. =‘菠稜菜’,‘菠菜’
[波棱盖(儿)] bōlenggài(r)〔名〕方 ① 膝小僧；東北. ② 植 クジャクソウ.
[波利乐舞] bōlìlèwǔ〔名〕音 ボレロ；4分の3拍子の活気あるスペイン舞踊.
[波利尼西亚语] Bōlìníxīyàyǔ〔名〕語 ポリネシア語.
[波脸] bōliǎn〔名〕旧 美しい顔；‘波’は‘波俏’〔美しい〕の意.
[波列] bōliè〔名〕気 波列. 波連.
[波龄] bōlíng〔名〕水 波の速さと風の速さの比例をいう.
[波罗] bōluó =‘波萝’〔名〕植 パイナップル. =‘菠萝’,‘凤梨’
[波罗盖] bōluógài〔名〕旧 ウマの鞍.〈随即跳上～，…〉すぐさま鞍に飛び乗り、…；(《負曝閑談・9》).
[波罗盖(儿・子)] bōluogài(r・zi)〔名〕方 ひざがしら. ひざ小僧. ひざ. =‘膝盖’；東北.〈他坐在路边一块石头上，把图囊搁在～上〉彼は道ばたの石に座り、図嚢をひざに横たえた.〈他坐在一个墙角的行李卷上，两手抱着低垂的头，肘子支在～上〉彼は部屋のすみの巻いた布団の上に座り、垂れた頭を両手でかかえて、ひじはひざで支えた.
[波罗麻] bōluómá〔名〕植 サイザルアサ. サイザルソウ.
[波罗门] bōluómén〔名〕宗 バラモン；インドの貴族階級. 僧侶を主とする.〔～教〕宗 バラモン教.
[波罗门参] bōluóménshēn〔名〕植 バラモンジン.
[波罗蜜] bōluómì〔名〕① 植 ナガミパンノキ. ハラミツ. =‘菠萝蜜’,‘木菠萝’ ② 宗 =‘波罗蜜多’；仏教語. ③ 旧 植 パイナップル. =‘菠萝蜜’〈他这酒是～的汁酿成的〉彼のこの酒はパイナップルの汁でつくったものです；(《照世盃・3》).
[波罗蜜多] bōluómìduō〔名〕宗 梵 救済；生死にとらわれている境地から脱して、涅槃に至ること；サンスクリット paramita の音訳. 波羅蜜. 波羅蜜多；仏教語.
[波美] bōměi〔名〕物 化 ボーメ.〔～比重计〕ボーメ比重計.〔～度〕化 ボーメ度. ボーメ.
[波面] bōmiàn〔名〕波の表面. 波面.
[波明伐磁合金] bōmíngfá cíhéjīn〔連〕鉱 パーミンバー.
[波能] bōnéng〔名〕波のエネルギー.〔～发电〕波を利用して行う発電.
[波频计] bōpínjì〔名〕波長計. =‘波长计’
[波平浪静] bō píng làng jìng〔成〕波浪が静まる；平穏無事で、世の中がよく治まっているたとえ.
[波平如镜] bō píng rú jìng〔成〕水が平らで鏡のようである；(《孽海花・2》).
[波谱] bōpǔ〔名〕物 スペクトル.〔～线〕スペクトル線.
[波迁] bōqiān〔動〕旧 あちこちさすらう.〈都邑人士，皆东西～〉都の人々はみな東に西にさすらった；(《冥祥記》).
[波前] bōqián〔名〕機 波頭.
[波俏] bōqiào〔形〕① こざっぱりしている. あかぬけしている. 粋である. 姿が優美なさま. さわやかな感じである. =‘俏丽’〈白塔在淡灰色天幕的衬托下，既庄严又～〉白塔は淡い灰色の天幕にきわだたせられて、荘厳でしかも美しい.〈却有个～的女子，也因灯夜游玩，撞着个狂荡的小秀才〉ちょうどみめうるわしい女性がおりました、これまた元宵の夜にぶらついていたため、放蕩な若者にでくわしたのでございます；(《古今・23》).〈小子金银又多，又～，你不陪我，却伴那样人〉小生は金持ちで、しかも男前なのに、あなたは私にかしずかず、あのような人のつれになる；(《元曲・青衫淚・2》). ② スマートである. 融通が利く. しゃれている. 機転が利く.〈～的笔触〉しゃれた筆遣い.〈那措辞又很～，…〉その用語はまたたいへんあかぬけしていて、….
[波峭] bōqiào〔形〕① 旧 (山などが)平らでないさま. 起伏がある. 紆余曲折のある. ② =‘波俏①’
[波丘] bōqiū〔名〕波の山. 波の隆起部.
[波曲线图] bōqūxiàntú〔名〕地 震動記象図.
[波群] bōqún〔名〕① 水 波群；波の群. 波の高さ、長さ、向きにわずかに差のある一連の波. 単波をかさねあわせて作られた波. ② 機 波列.
[波绕组] bōràozǔ〔名〕機 波巻.
[波衫] bōshān〔名〕方 運動シャツ. スポーツシャツ. =‘球衣’；広.
[波扇] bōshān〔動〕旧 あおる. 挑発する. 扇動する.

[波蚀] bōshí〔名〕地 波蝕(はしょく). 波食. [～阶地]波食台.
[波士] bōshì〔名〕方 訳 ボス;社長、大金持ち、商店の主人など;英語 boss;迅.
[波束] bōshù〔名〕電 通 指向性電波. 信号電波. ビーム. ＝'电子束' [～制导]ビーム・ライディング. ＝'驾束飞行', '沿波束飞行' [～雷达]ビーム・ライダー・レーダー.
[波数] bōshù〔名〕気 波数.
[波斯] Bōsī〔名〕①ペルシア;現在のイラン. [～菜] 植 ホウレンソウ. ＝'菠菜' [～丁香] 植 ペルシアハシドイ. [～狗] 旧 一種の猛犬で、ペルシアに産したのでこの名がある. [～教] 宗 ゾロアスター教. ＝'袄教' [～菊] 植 ペルシアギク. [～莱姆] 植 ライム. [～猫] 方 ペルシアネコ;閩. [～婆婆纳] 植 オオイヌフグリ. [～眼] 旧 ペルシア人の目. 転 商品の良否を見分ける目;ペルシア商人は貨物の鑑識力に富んでいたのでいう. 例〈时人不具～,枉使明珠混俗里〉時の人はペルシア人の目をそなえていなかったので、すばらしい玉を俗物の中に入れてしまったのだ;(《古今・5》). [～语] 語 ペルシア語. [～枣] 植 ペルシアナツメ. ナツメヤシ. ②旧 ペルシア人はひげを蓄えているのでひげの代名詞として用いた. また従者の意味にも用いた. 〈莫不是～钱大尹么?〉おおかたひげの銭大尹であろう;(《元曲・謝天香・楔子》). ③旧 宝物をいう;昔、中国人はペルシアを宝物の産地と見なしていたのでいう.
[波速] bōsù〔名〕物 波動の速度. 波の速度. 波動速度.
[波涛] bōtāo(又) bōtáo〔名〕大波. [～澎湃]大波が激しくぶつかり合う;勢い盛んなさま. [～声]潮さい. [～汹涌]波がすさまじくわきかえる;勢いのすさまじいさま. 〔動〕旧 ＝'波逃'
[波逃] bōtáo〔動〕旧 逃亡する. 〈自家走出寺门,随众～〉自分も寺の門を走り出て、みんなと一緒に逃げだした;(《變文・鑪山》).
[波特] bōtè〔量〕ボー;電信の通信速度を表す単位で 1 秒間に 1 単位符号を送る速度.
[波特兰水泥] bōtèlán shuǐní〔連〕ポートランド・セメント.
[波体属] bōtǐshǔ〔名〕微 スピロヘータ.
[波恬浪息] bō tián làng xī〔成〕波が静かになって収まる. 波が穏やかである;(《古今・18》).
[波尾] bōwěi〔名〕波尾.
[波纹] bōwén〔名〕①水紋. 波紋. [～板]波板. なまこ板. 波形板. [～绸] 紡 タフタ. [～锉]波形やすり. [～电压] 電 リップル電圧. [～钢板]波形鋼板. [～管] 機 ベロー管. シルホン (sylphon). 蛇腹筒. [～厚纸]波型ダンボール. [～机] 機 アンジュレーター. [～龙虾] 動 イセエビ. [～频率] 電 リップル周波数. [～铁]波型鉄. [～铁板]波形鉄板. [～铁皮] 機 波形鉄. [～图形] 機 ムアール・パターン. [～印码机] 印 現波器. ② 気 さざ波.
[波希米亚舞] bōxīmǐyàwǔ〔名〕体 ボヘミアンダンス.
[波鞋] bōxié〔名〕方 運動靴. ＝'球鞋';廻.
[波心] bōxīn〔名〕書 波心. 川や湖などの中央. 〈月点～一颗珠〉月は湖水の中心に影をおとし、一つぶの真珠のようだ;(白居易《春題湖上》詩).
[波形] bōxíng〔名〕波形. [～板] 1)波形にしたプラスチック板. 2)うろこ板. ＝'鱼鳞板' [～变换器] 機 波形変換機. [～冲头] 軍 波形パンチ. [～分析器] 電 波形分析器. [～拱] 建 ウエーブ・アーチ. [～号] 印 波形印. [～失真] 機 波形ひずみ. [～搭板] 化 リップル・トレイ. [～铁板]波形鉄板. なまこ板. [～系数] 機 形状係数. [～因数] 機 波形率. [～纸板]波形板紙. 段ボール. [～纸盒]段ボール箱. [～自记器] 機 キモグラフ. カイモグラフ.
[波型] bōxíng〔名〕電 モード.
[波压] bōyā〔名〕気 波圧. [～公式]波圧公式. [～强度]波圧強度.
[波漪] bōyī〔名〕書 さざなみ. 〈～荡漾〉さざなみが漂う.
[波义耳定律] bōyì'ěr dìnglǜ ＝'波以耳定律'〔連〕物 ボイルの法則.
[波源] bōyuán〔名〕物 波原.
[波缘鸭跖草] bōyuán yāzhícǎo〔連〕植 ナミツユクサ.
[波运动] bōyùndòng〔名〕物 波動.
[波吒] bōzhā ＝'波查'
[波折] bōzhé〔名〕事の曲折. 騒ぎ. 乱れ. 〈经过许多～〉多くの曲折を経る. 〈赵尔丰死后还有小小的一场～〉趙爾豊の死後、また小さな騒ぎがあった.
[波磔] bōzhé〔名〕①書法の一つ;永字八法の第八、磔(たく)をいう. 右払いの筆法. 今の'撇捺'にあたる. ②旧 筆画. 筆跡.
[波阵面] bōzhènmiàn〔名〕物 波面.
[波珠] bōzhū 方 ＝'波子';廻.
[波状] bōzhuàng〔形〕波状(の);不定. [～地] 気 水丘. [～高积云] 気 波高積雲. [～卷积云] 気 波巻積雲. [～棚] 機 波状だな. [～气流] 気 波成流. [～热] 医 波状熱.
[波子] bōzǐ〔名〕方 ①スチールボール. ボール・ベアリング. ＝'滚珠';廻. ②ビー玉;廻.
[波阻] bōzǔ〔名〕機 波抵抗.

[拨](撥)

bō ①〔動〕はじく. つつく. ほじる. (指・手足あるいは棒などで)押して動かす. (火などを)払いのける. 〈～灯〉灯心をかきたてる. 〈～号码盘〉(電話の)ダイヤルをまわす. 〈拿针把手上的刺～出来〉針で手のとげをほじくり出す. 〈在～算盘珠子〉そろばんのたまをはじいている. 〈将小指头～一～〉小指でちょっとほじくる;(《醒世・13》). ②〔動〕分ける. 一部分を割く. 配置・配分しなおす. (全体の中から一部分を)とり出す,ひき出す. 〈～款〉金を支出する. 〈给他～了一间屋子〉彼に部屋を一間都合する. 〈～两个人到煅工车间工作〉鍛造工場へ 2 名回す. ③(～子・儿)〔量〕人の組みになっているものを指す. ＝'伙' 〈一～儿人〉一隊の人. 〈分～儿进入会场〉幾組かに分かれて会場に入る. 〈就这么一～一～,进来好几～〉こんなふうに一団一団と入ってきた. ④〔動〕旧 いどむ. 気をそそう. けしかける. 〈时常把些言语来～他〉(女は)いつも言葉たくみに彼(武松)を誘惑した;(《金瓶梅・1》). ⑤〔動〕方 音をたてる;閩. 〈俚是一点点响声也～无〉彼女は音一つたてないのですよ;(《海上花・3》). ⑥〔動〕方 やる. 与える. ＝'给';廻. 〈～伊两个〉彼に二つ与える. 〈交～侬〉きみに渡す. 〈～伊饭吃〉彼に御飯を食べさせる. ⑦〔介〕方 受け身を表す. …に…される. ＝'被';閩. 〈～伊踢脱一脚〉彼にぽんとけられた. ⑧〔動〕方 あおぐ;廻. 〈～扇〉扇(せん)であおぐ. 〈～蚊〉カ(蚊)を(扇で)追い払う.
[拨本] bōběn〔動〕(商売でもうけた)利益で出資金を返済する.
[拨兵] bō bīng〔連〕兵を派遣する.
[拨拨愣愣] bōbolēnglēng〔動〕方 左右に揺れる.
[拨拨转转] bōbozhuǎnzhuǎn〔動〕人に引きまわされあちこち歩きまわる;'支支动动, ～'として用いる.
[拨步] bōbù〔動〕旧 はじくような歩き方をする. 〈～撩衣, …〉足をけたて,すそをまくり上げて, …;(《金瓶梅・9》).
[拨不开的人头] bōbukāi de réntóu〔熟〕('移不动的脚步'と続き)一心になって身動きもしないこと;(《警世・40》).
[拨草] bōcǎo〔動〕旧 草を払いのける. [～寻蛇]〔成〕あら探しをする. 他人の欠点をせんぎだてする;(《二拍・10》).
[拨出] bō, chū〔動〕①支出する. 一部を出す. 〈～一笔款子〉金銭を支出する. ②ほじくり出す. 〈～手上的刺来〉手のとげをほじくり出す.
[拨船] bōchuán〔名〕はしけ. 〔連〕(bō chuán) (ろやかいで)船をこぐ.
[拨当水] bō dāngshuǐ〔熟〕旧 ぺてんに掛ける. ぺてんに掛かる. 〈你倒还要～我上〉まだ私をぺてんに掛けようとしている;(《海上花・4》).
[拨地] bōde(又) bōdì〔副〕旧 ばったりと;ものが急に倒れるさま. 〈～望后便倒了〉ばたりとあお向けに倒れてしまった;(《金瓶梅・5》).
[拨镫法] bōdèngfǎ〔名〕書法の名;乗馬者が'镫'[あぶみ]を浅く踏んで方向を転じやすくするように、筆を浅く持って自由に筆を動かして書く書法をいう.
[拨瞪儿] bōdèngr〔動〕旧 目をぱちぱちさせる.
[拨动] bō, dòng〔動〕①指ではじくようにして動かす.(慣)[属算盘儿的——拨拨动动]〔歇〕方 生まれ年がそろばん——よく動きまわる;北京. ②(金を)流用する,転用する,融通する. ③(傍らから)けしかける. ④方 動員する. 指揮する;河北. 〈这个干部犯了严重错误,还怎么～别人?〉この幹部はひどい過ちを犯したのに、どうしてまだ人を指揮しているのかね.
[拨兑] bōduì〔動〕交換する. 取り替える.
[拨发] bōfā〔動〕分割して発給する. 分割交付する. 一部分を支給する. 〈～救济粮〉救済食糧を一部支給する. 〈～了第一批生产贷款〉第 1 回の生産貸付金を交付した. [～基数][～标准] 軍 交付基準.
[拨饭] bōfàn〔動〕食事をする.
[拨风] bōfēng 旧〔動〕風を切る. 〔名〕疾風. 〈那匹战马～也似去了〉その軍馬ははやてのように走った;(《水滸・2》).
[拨风羽] bōfēngyǔ〔名〕鳥 風切羽;鳥の翼の主要な部分. 翼のふちにそって一列に並んでいる. 大きくて強く、翼の骨についている.
[拨付] bōfù〔動〕①(中から一部を取り出して)支払う. 支出交付する. 〈工程价款的结算和～〉工事代金の決算と支出. 〈～了相当数额的资金〉かなりの資金を支出した. 〈从速～,以资解决敝公司当前之急〉弊社当面の急場の解決に役だてるため、至急お支払い願います. ②旧 出す. さしむける. 〈～赵太祖管阅〉趙太祖をさしむけて検閲させる;(《新編五代》).
[拨改贷] bō gǎi dài〔熟〕経 国家予算における基本建設事業費を政府支出から銀行借款にすること. 〈以改革精神搞好～〉改革の精神で国家予算の建設事業費を銀行借款で賄う.
[拨给] bōgěi〔動〕①分け与える. 〈国家～学校耕地一百三十多亩〉国家は学校に耕地130'亩'あまりを分け与える. ②支出交付する.
[拨工] bō, gōng 方 ＝'变工';北.
[拨谷] bōgǔ〔名〕鳥 カッコウ. 〈～飞鸣奈妾何?〉カッコウが飛びながら鳴いている、私をどうしてくれるの;(李白《荆州歌》詩).
[拨龟] bōguī〔動〕旧 運命を占う.
[拨归一边] bō guī yī biān〔成〕片方にふり分ける.
[拨号] bōhào〔動〕(電話の)ダイヤルを回す. [～机]ダイヤル. [～脉冲] 機 ダレヤル・インパルス. [～盘] 1)ダイヤル盤. 2) 機 ダイヤル・プレート. 回転盤. [～软线] 機 ダイヤル紐(ひも). [～音]電話の受信信号音.
[拨互叉] bōhùchā〔名〕旧 罪人を捕まえるときに使うさすまたの類.
[拨坏(了)] bōhuài(le)〔動〕指で回すようにして壊す. 〈我的表叫他

往回拨给～了>私の時計は彼に逆回しされて壊されてしまった.
[拨还] bōhuán [動] ① 少しずつ借金を返す. ② 返却する.
[拨换] bōhuàn ＝'博换' <正意只要～荆州哩>本意はただ荊州を取ろうとしている；(《元曲·隔江鬭智·3》).
[拨回] bōhuí [動] ㊎ もとの方向に向きを変える. <～船头>船首をもとにもどす；(《警世·11》).
[拨火] bōhuǒ [動] ㊎ 火をかきたてる. 火をかきおこす. [～又长, 拄门又短] [諺] 火ばしとしては長く、門をささえるには短い；中途半端で使いどころがない. ㊩ 帯に短したすきに長し；(《初拍·22》).
[拨火棒] bōhuǒbàng [名] ① 火かき棒. ② 矛盾を引き起こしたり、対立を激しくさせたりする人. 油に火を注ぐようなことをする人. 是非をかまわず、ごたごたを大きくする人. <有些人不顾全局, 不讲团结, 专门当～>一部の人たちは全体のことを考えず、団結を重んぜず、もっぱら事をまぜかえしてばかりいる. [熟](bō huǒbàng) 挑発する. たきつける. <他们不讲团结, 专门～>彼らは団結を重んじないで、もっぱら挑発している.
[拨火棍] bōhuǒgùn [名] 火かき棒. 火ばし.
[拨火儿] bōhuǒr ＝'拨火棒[名][熟]' <在傍边儿～>そばからたきつける；(《紅樓夢·65》).
[拨降] bōjiàng [動] ㊎ 分配する. <武库～军器, 选定吉日出师>武器の倉庫から兵器を分配し、吉日を選んで出陣した；(《水滸·76》).
[拨脚] bōjiǎo [名] 足掛け；自分の足を相手の足にかけて倒す武芸の手. ■ 次の例では'泼脚'と書いている. <下面趁势就是一个～, 把周三踢得爬在地下>次にその勢いのまま足掛けの一手で、周三を蹴"倒してしまった；(《兒女·15》).
[拨开] bō, kāi [動] ① 払いのける. はねのける. 押し分ける. <～草丛>草むらを押し分ける. <～反动阶级给他的迷雾>反動階級が彼に与えた迷霧を払いのける. <贼把门～啦>賊が門を押しあけた. <两手～名利锁>両手で名利の鎖を払いのける；(《濟平·張子房》). ② ㊎ ほじくりだす. <～馒头馅>'馒头'の具をほじくりだす；(《古今·36》). ③ ㊎ (全部の中から一部分を)引き出す, 取り出す. <将财产三分～>財産を三つに配分する；(《醒世·2》). ④ ㊎ 軍隊が展開する. <一字儿～>一文字に展開する；(《古今·21》).
[拨壳枪] bōkéqiāng ＝'盒子枪' (☞'盒子③')
[拨快(了)] bōkuài(le) [動] (時計の針を)進ませる. <～了一个半钟头>1時間半進ませた.
[拨款] bō, kuǎn [動] (政府·上級の組織が金を)支給する. [名](bōkuǎn) ① (政府·上級の組織が)支給する費用·費目. 割当金. [～方式]給付方式. 例<财政～>財政による給付方式. [军事～]軍事支出費. [农业～]農業資金交付. ② 無償給付. <基本建设投资由～改贷款>基本建設投資金の財政による無償給付から銀行による有償貸出方式への転換.
[拨剌] bōlà [擬] ① ばちゃ. びしゃ；魚のはねる音. <池子里的红鲤鱼～一响>池のヒゴイがぽちゃんと音をたてた. ② びりっ；裂ける音. ③ ぱっ；急に飛び立つ音.
[拨剌贺] bōlahè(又)bōlehè [名] ㊥ ㊩ 権力·勢力のある人；もと満州語で準備する意. 役人が遠出するとき、通行人に回避させたことから.
[拨拉] bōla [動] ① ㊥ はねのける. 押しのける. 押し分ける；(北京), 又㊎. <祥子的大脚东插一步, 西跨一步, 两手左右的～. 像条瘦长的大鱼, …>祥子の大きな足はあっちへ踏みこみ、こっちをまたぎ、両手で左右をかきわけ、まるでやせた細長い大魚のように、…. <黑马走近草垛, 用脚一～就吃开了>黒ウマは積み上げたわらに近づき、足ではねのけると食べだした. <把碎土～到一边>砕けた土を片隅にかきよせる. <素姐伸手, 罗氏使手～>素姐が手を伸ばすと、羅氏は手ではねのけた；(《姻緣·95》). ■ '拨落'とも書くが、発音は同じ. ② ㊥ 振り分ける. それぞれ分担させる. 配分する. 割り当てる. <人, 我给你一齐了, 今后怎么样, 我就不多说了>人は、選を済ませてきみにきちんと割り当てたのだから、今後どのようにするかは、私はもう多くは言わないことにする. ③ ㊥ 振り回す. なぎ倒す. ④ ㊥ (棒などで)こじあける. ⑤ ㊥ 振り動かす. 例<～着大尾>大きな尾を振っている. ⑥ ㊥ 追い落とす. 例 ⑦ ㊥ 指先ではじく. はじいて動かす. ＝'扒拉' 例<～算盘>そろばんをはじく. <咱给他种了六年地, 一年八石租, 他一动也没动, 光～算盘>こちらは彼のために6年間耕作して、1年に8'石'の年貢だ, 彼は全然動きもしないでそろばんをはじくだけだ. ⑧ ㊎ (御飯を)口にかき込む. ⑨ ㊥ やる. 与える. ＝'给'；例. <决定～伊两千块>彼に2千'元'与えることに決めた. [介] ㊥ 受け身を表す; …に…される. ＝'被'；例. <～伊取笑>彼にからかわれる.
[拨来] bōlái ㊥ [動] 与える. やる. ＝'给'；例. <耐想拿件湿布衫～别人着仔>あなたは他人にぬれぎぬをきせようとしている；(《海上花·2》). [介] 受け身を表す. …に…される. ＝'被'；例. <～沈小红晓得仔, …>沈小紅に知られたら、…；(《海上花·4》).
[拨兰地] bōlándì [名] ㊥ ㊩ ブランデー；英語 brandy. ＝'白兰地'；㊎.
[拨浪] bōlàng [動] 左右に揺れる. 左右に振る. 左右に揺り動かす. [～鼓(儿)] でんでん太鼓；ひもつき太鼓. 子どもの玩具で、手で握ってならす太鼓. 例<老头子压根就不同意这门亲事, 谁一提起, 他脑袋摇得像～似的>おやじはこの縁談に頭から反対で、だれかが話題にすると、彼は頭をでんでん太鼓のように振る. 例<瞪着眼, 头似～一般不住左右乱瞧>目を見張り、頭はでんでん太鼓のように絶えず左右に振って、きょろきょろ見回しています；(《紅樓夢·47》). [一槌]でんでん太鼓のばち.


拨浪鼓

[拨勒] bōle ㊥ [動] やる. 与える. ＝'给'；例, 又㊎. <我～伊一本词典>私は彼に辞典を1冊あげる；以下の2例の'拨'は介詞ではない. <～伊书看>彼に本をやって読ませる. <卖～人家>他人に売り渡す；(《官場·8》). [介] 受け身を表す. …に…される. ＝'被'；例. <～把刀凿杀>1本の刀で刺し殺される.
[拨楞] bōleng [動] ㊥ ① 押しのける. はじく. もてあそぶ. ＝'拨弄' <养活你这么大, 想把妈～倒喽？>おまえをこんなに大きくなるまで育ててくれたのに、お母さんをないがしろにするつもりなのか. ■ '卜楞' '不楞'とも書く. ② 揺する. 揺り動かす. ＝'摇动' <～身子>体を揺する. <他～了一下脑袋, 表示不同意>彼はちょっと首を振って反対の意思表示をした.
[拨历] bōlì [動] ㊎ 明の制度で、国子監の'监生' [明清代、国子監に入って勉強する資格のある人]に対して'历事生'を充当する規定があった. 一定数の監生を選んで各機関へ行かせ、仕事の実習をさせ、実習期間が満了すれば選抜試験をし、成績のよい者が任用され、悪い者は国子監に戻って勉強させられる. <当初与可成同坐监, 同～的, 近选得浙江按察史经历>当初、可成と同じ監生で同じ'历事生'抜てき組であったが、近ごろ、浙江省の按察使に選ばれたという経歴があった；(《警世·31》).
[拨亮(了)] bōliàng(le) [動] (ともしびなどを)かきたてて明るくする. <～油灯>ランプを明るくする. [～一盏灯, 照红一大片] [諺] 一つのともしびをかきたてて明るくし、あたりを照らす. ㊩ 一つの手本をつくって全体を導いていく. モデルケースをつくって運動を推進する. 例<～, 树立小王这个先进典型, 会使全厂青年看清努力方向>モデルケースを作って運動を推進するのに、小王というモデルケースをうちたてれば、全工場の青年たちに努力目標をはっきり示すことができる.
[拨乱] bōluàn [動] ㊎ ① 乱を治める. [～反正] [成] 乱世を治めて正常にもどす. 乱れを収めて平常にもどす. 撥乱反正；文革中の欠点を正すため、文革後数年間採用した新しい政策. 誤りを正し、正しい道理にもどすことを指す. ＝'拨乱反治'；(《公羊傳·哀公14年》). 例<党掌握了～的主动权>党は混乱を是正する主導権を握った. 例<现在应该～了>今は乱世を治めて正常にもどさねばならない. 例<不过数十年, 真人当出, ～>数十年のうちに真人が現れ、乱世を治め、正しい世をとりもどすことになっている；(《古今·32》). ② 波乱を引き起こす. <又必旁添一小人其间～>しかも必ず別につまらぬ人物を一人添えものにして波乱を引き起こす；(《紅樓夢·1》).
[拨马] bōmǎ [動] 馬首をかえす. ウマのたずなを引く. <～而回>ウマのたずなを引っぱって帰っていく.
[拨慢(了)] bōmàn(le) [動] (時計の針を)遅らせる.
[拨磨顶] bō mòdǐng [連] 粉をひくとき、散らさずにひき臼の上部に置いてある穀類をひき臼の穴に押し入れること.
[拨弄] bōnong [動] ① いじり回す. (手で)もてあそぶ. <用小棍儿～火盆里的炭>棒切れで火ばちの中の炭をいじる. <我还是只能静静地等着命运的～>私はやはり静かに運命の導きを待つことしかできなかった. <你愿意像你梅姐那样白白地任人～一生吗？>あなたは梅姐のようにおめおめ人にもてあそばれて一生をおくりたいの. [～是非]もめごとを引き起こす. ② (手·足·棒などで)何度も動かす. <～琴弦>楽器の弦をつまびく. <～算盘子儿>そろばんをはじく. ③ 離間させる.
[拨盘] bōpán [名] 機 回し板. ドライブ·プレート. ドライバー·プレート.
[拨畦儿] bōqír [動] ㊥ 野菜を植える. 野菜を栽培する. 野菜の種をまく.
[拨气儿] bōqìr [動] ㊎ 息が絶える. <翻着白眼～>白目をむいて息が絶える；(《兒女·6》).
[拨球] bōqiú [名] 体 ドリブル.
[拨冗] bōrǒng [動] 敬 万障繰り合わす. 多忙を繰り合わせて都合する. 多忙の中から時間をさく. 時間の都合をつける. 暇をみつける. <务希～出席！>なにとぞ万障お繰り合わせのうえご出席願います. <正值凤姐近日多事之时, 无片刻闲暇之工, 见贾琏远路归来, 少不得～接待>ちょうど鳳姐は最近多忙を極め、片時も手すきの時などありませんでしたが、賈璉が遠路帰ってきたのを見ると、時間をさいて相手をせざるをえません；(《紅樓夢·16》). <专候～一临>暇をみつけていらっしゃるのを切にお待ちしております；(《古今·39》).
[拨入] bōrù [名] 算 ダイヤル·イン.
[拨上拨下] bō shàng bō xià [成] (そろばんなどを)上に下にはじく、ぱちぱちとはじく；(《初拍·7》).

〔拔甩〕bōshuǎi〔動〕㊐(首などを)振り動かす、振りたてる.
〔拔通〕bōtōng〔動〕(電話が)通じる.〈迅速地～电话〉すばやく電話が通じた.
〔拔头〕bōtóu〔名〕㊎唐代の演劇の一つ;西域から出た.
〔拔弦〕bōxián〔名〕㊇ピチカート.
〔拔项〕bōxiàng〔動〕ある金額をよそへ回す.
〔拔秧机〕bōyāngjī〔名〕㊐苗取機.
〔拔一拔,转一转ㄦ〕bō yī bō, zhuàn yī zhuàn〔熟〕㊄主体性がなく、人の言いなりになるさま;〔東北〕.
〔拔音〕bōyīn〔名〕㊗撥音.
〔拔用〕bōyòng〔名〕政府機関がその他の機関で管理していた公有地を使うのに手続きをしなければならない行政上の順序.
〔拔鱼ㄦ〕bōyúr〔名〕㊄①コムギ粉を溶き、湯の中に落としたすいとんに類した食べ物;麵類の一種.形が細長く魚のようなのでこの名がついた.②リョクズの粉で作ったところてん状の食物;夏にしょうゆ・酢・トウガラシ粉・カラシなどで食べる.
〔拔雨撩云〕bō yǔ liáo yún〔成〕恋情をかきたてる.人を誘惑して情を通じること.＝'撩云拔雨';(《王西廂・3・2》).
〔拔云见日〕bō yún jiàn rì＝'拔云雾,见青天'〔成〕雲が晴れて日が見える.暗黒を払いのけて光明がさす;光明を見い出す、また冤罪を晴らすたとえ;(《元曲・陳州糶米・2》).〈承神君指教,开示愚蒙,如～〉神君のお教えを承り、わが愚かなところが諭されて、まるで雲を払いのけ、青空を見る思いがします;(《古今・32》).〈今日幸得相见义士一面,愚男如～一般〉幸いにも今日こうして貴殿にお会いでき、私は暗黒の中に朝日を見た思いがします;(《水滸・29》).
〔拔着痒处〕bōzháo yǎngchu〔熟〕㊐かゆい所をかきあてる.かゆい所に手が届く.㊗話の内容や、行った事柄が相手の期待・希望にぴったりと合うこと.＝'搔着痒处'
〔拔正〕bōzhèng〔動〕①訂正・修正・校訂する.〈～了航向〉航路を正した.②懲らす.折檻する.懲罰する.
〔拔置〕bōzhì〔動〕㊐挑発する.そそのかす.人をたきつける.〈尔这厮在蔡九知府后堂且会说黄道黑,～害人〉こいつは蔡九知府の奥の間で、なんのかんのと言って人を殺させようとした;(《水滸・41》).
〔拔转〕bōzhuǎn〔動〕向き・方向を変える.はじかれて転回する.〈～身就走〉身を翻して立ち去る.〈此时又要～马头回去,越发要被他看出来,还要疑心我暗访他们做什么呢〉この時、またもしくるりと馬首をかえして戻ったら、ますます彼の目につき、その上私がひそかに尾行して何をするのかと疑問に思うだろう;(《二十年・15》).〈叫住了瞎先生,～脚头,一口气跑上楼来报知主母〉盲目の易者を呼びとめると、足の向きを変え、一息に2階に駆けあがり、奥様にお知らせした;(《古今・1》).
〔拔准(了)〕bōzhǔn(le)〔動〕指で回すようにして合わせる.
〔拔子〕bōzi〔名〕①(弦楽器をかき鳴らす)ばち.義甲.②＝'高拔子'〔量〕①☞〔字解〕③.②㊐回数を数える.〈四五～〉4,5回;(《老残・4》).
〔拔仔〕bōzi ㊄＝'拔勒';㊐.
〔拔奏〕bōzòu〔名〕㊇ピチカート.爪弾き.
〔拔嘴〕bōzuǐ〔動〕㊐苦情・文句をつける.
〔拔嘴ㄦ不动〕bōzuǐr bù dòng〔熟〕㊐口先だけで動こうとしない.〈坠儿很懒,宝二爷当面使他,他～,连袭人使他,他背后骂他〉墜児はひどいなまけ者で、宝二爺が面と向かって用を言い付けても、彼女は口先だけで動こうとせず、襲人さんが彼女に言い付けてさえ、彼女はかげで彼女(襲人)の悪口を言っている;(《紅樓夢・52》).

[啵]

bō〔啵啰〕(bōluō)〔量〕㊄動作を数えるのに用いる.＝'下';〔四川〕.〈看老子不刷你几～!〉おれ様がおまえに何発かお見舞いしてやる.

[玻]

bō ①☞〔語彙〕.②〔名〕姓.
〔玻窗〕bōchuāng〔名〕㊄ガラス窓;〔四川〕.
〔玻尔学说〕Bō'ěr xuéshuō〔連〕㊐ボーア説.
〔玻管〕bōguǎn〔名〕ガラス管.
〔玻化〕bōhuà〔名〕㊐磁化.〔～温度〕ガラス転移温度.
〔玻甲鱼〕bōjiǎyú〔名〕㊝ヨロイウオ.
〔玻璃〕bōli〔名〕ガラス;俗に、ガラスのように透明な材質の原料、プラスチック・ビニール・ナイロン・セロハンの類をもいう.〔～板〕厚ガラス板;テーブルの上に載せたりする.㊐〈他的桌子上有块～〉彼の机の上にガラス板が敷いてある.〔～版〕㊞コロタイプ版.ガラス・ベース.〔～棒〕ガラス棒.〔～杯〕1)ガラスコップ.2)㊄旧時、上海でバーのホステスを指して呼んだ;㊐.〔～托〕ガラスの受け皿.〔～布〕1)ビニールシート.2)㊗㊐ガラス布.グラスウール製の布.〔～擦〕ガラス拭き.〔～碴ㄦ〕ガラスの砕けた破片.〔～肠肚〕㊄(性格が)率直であること、あっさりしていること;㊐.㊐〈他是个～〉彼はあっさりした人だ.〔～长石〕㊍サニディン.はり長石.＝'透长石'〔～厂〕ガラス工場.〔～成形法〕㊗ガラス成形法.〔～橱〕ガラス戸棚.ガラス・ケース.〔～窗〕ガラス窓.ガラス戸.〔～吹制工〕㊐ガラスふき工.〔～翠〕エメラルド.〔～带〕㊐ガラス・テープ.〔～刀〕㊐野引きダイヤモンド.〔～底板〕㊐ガラス・ベース.〔～店〕ガラス屋.〔～电极〕㊐ガラス電極.〔～垫〕厚ガラスの机上敷き.机に敷くガラス板.〔～碟子〕ガラス皿.〔～房〕㊐ガラス室.〔～肥料〕ガラス肥料.〔～粉〕1)ガラス粉.2)リョクズのでんぷんを煮て作ったところてん状の食べ物.〔～盖片〕カバー・ガラス.〔～缸〕ガラス鉢.〔～钢〕硬質ガラス.〔～工〕ガラス製造労働者.ガラス工.〔～工厂〕ガラス工場.〔～工作台〕ガラス・テーブル.〔～管〕ガラス管.〔～柜〕ガラス・ケース.〔～柜台〕ショーケース.〔～柜子〕ガラス棚.〔～焊药〕㊐半田ガラス.〔～虹吸管〕㊐ガラス・サイホン.〔～护罩〕㊐ガラスおおい.〔～花〕㊄角膜の白い斑点.＝'萝卜花ㄦ';〔北京〕.〔～画〕㊎ガラス絵;西洋画の名.色ガラスで作る絵と、はけでガラスの裏に色を塗るものの2種類ある.〔～化〕㊗ガラス化.〔～温度〕㊗ガラス転位温度.〔～加工〕㊗ガラス加工.〔～胶〕㊐ガラス・セメント.〔～镜〕ガラスの鏡.〔～镜面〕㊐ガラス・ミラー面.〔～菊〕㊝ルリニガナ.〔～炕屏〕㊐'炕'に置くびょうぶの一種で、装飾品;清代にはガラスはまだ貴重品だった.㊐〈说…回老舅太太给婶子的那架～,…〉先日お実家のお嫂さまがおばさまに下されたあのガラス製の'炕屏'を、…;(《紅樓夢・6》).〔～量筒〕㊐ガラス・メス・シリンダー.〔～猫〕ガラス製のネコ.㊗ひどいけち;'一毛不拔'〔一本の毛も抜かない〕から.＝'玻璃鼠'〔～棉〕㊐ガラス綿.ガラス糸.グラスウール.〔～泡〕㊐ガラス外球.〔～棚〕温室.〔～皮〕ナイロンレザー.〔～片(ㄦ)〕1)ガラス片.2)㊗ガラス・ブロック.3)眼鏡のレンズ.〔～瓶〕ガラス瓶.〔～器〕ガラス製品.〔～器皿〕ガラス食器.〔～秋海棠〕㊝ツヤベゴニア.〔～球〕ガラスだま.ビーだま.ビーズ.〔～绒〕㊗㊐ガラス綿.グラスウール.〔～纱〕オーガンディー;きわめて薄いモスリンの一種.＝'巴里纱'〔～砂纸〕㊐ガラス・ペーパー.〔～绳〕ガラスロープ.〔～鼠〕ガラス製のネズミ.㊗ひどいけち;'一毛不拔'〔一本の毛も抜かない〕から.＝'玻璃猫'〔～丝〕1)ガラス糸.2)ナイロン糸.3)㊗ガラス絹糸.グラスファイバー.〔～丝袜〕ナイロン靴下.〔～塑料工程〕㊐ガラス・プラスチック工事.〔～台板〕㊄デスク用ガラス板;㊐.〔～体〕㊐硝子体.ガラス体.〔～混浊〕㊐ガラス体混濁.〔～前外界膜〕㊐1)ガラス体前外界膜.2)ガラス体.水晶体.〔～瓦〕㊐1)ガラス瓦.2)釉瓦.〔～瓦板〕ガラス・タイル.〔～网屏〕〔～网线版〕㊞ガラススクリーン.スクリーン.〔～纤维〕㊗㊐グラスウール.ガラス綿.ガラス繊維.〔～板〕ガラス繊維板.〔～布〕ガラス繊維布.〔～小物件〕ガラス細工品.〔～牙刷〕ナイロン歯ブラシ.〔～液〕ガラス液.〔～印刷〕㊞ガラス印刷.玻璃版印刷.コロタイプ.〔～油灰〕㊐引きパテ.〔～雨衣〕ビニールレインコート.〔～罩〕1)置き時計にかぶせるガラスの蓋.2)㊐ガラス鐘.〔～纸〕1)セロハン.アート紙.2)㊐グラシン.グラシン・ペーパー.〔～纸袋〕クレムタッシュ;郵便切手用.〔～质〕ガラス質.〔～纤维〕㊗ロック・ウール.〔～制义眼〕グラス・アイ.〔～钟罩〕㊐ガラス鐘.〔～珠〕1)㊗ビード.ビーズ.2)㊐ガラス・ビーズ.〔～砖〕㊐ガラスタイル.ガラスブロック.ガラス厚板.ガラス・ブリック.ガラスれんが.テラコッタ.〔～状〕ガラス状.〔～溶渣〕㊐ガラス状クリンカー.〔冕～〕〔无铅～〕クラウン・ガラス.〔磨口～〕グラウンド・ガラス.
〔玻罗松〕bōluósōng〔名〕㊝樹脂の名;南洋諸島に産し、薬品や精密な工芸品を作るのに用いる.
〔玻美〕bōměi〔量〕ボーメ;液体比重単位.
〔玻瓶(ㄦ)〕bōpíng(r)〔名〕ガラス瓶.
〔玻色子〕bōsèzǐ〔名〕㊐ボソン.ボソン粒子.
〔玻丝网〕bōsīwǎng〔名〕㊄クモの巣;〔四川〕.〈蜘蛛都老死了,～都是老牌子的了!〉クモはみな老いて死んだが、その巣はどれも年季の入ったやつだ.㊋'薄丝网'とも書く.
〔玻意耳定律〕Bōyì'ěr dìnglǜ〔連〕㊐ボイルの法則.

[盋]

bō＝'钵'

[哱]

bō ①＝'呼哱哱' ②〔哱罗〕(bōluó)＝'海哱罗'

[饽](*孛)

bō ①〔饽饽〕(bōbo)〔名〕㊄1)菓子.＝'点心' 2)コムギ粉や雑穀の粉を丸めて作った食品;'馒头'の類;〔東北〕など.〈棒子面ㄦ～〉トウモロコシの'饽饽'.〈贴～〉トウモロコシ粉かアワの粉をこね、平なべにはりつけて焼いた食品.〈煮～〉水ぎょーザ.〈～铺〉(-pù)㊄㊐菓子屋.②〔饽饽利ㄦ〕(bōbolìr)〔名〕㊄ごく小さな利潤;〔北京〕.〈赚点ㄦ～〉ほんの少しもうける.③〔饽饽钱米〕(bōbo qiánmǐ)〔熟〕㊐1)お菓子代.小遣い銭.2)わずかばかりの恩典・余禄・恩賞;(《児女・43》).④〔饽面〕(bōmiàn)〔名〕打ち粉;うどんなどを打つとき、手やまな板につける粉.

[趵㊀]

bō〔趵趵〕(bōbō)〔擬〕㊎足で踏む音.足拍子.//㊁ bào

[般㊂]

bō〔般若〕(bōrě)〔名〕㊗般若;サンスクリット prajñā の音訳で、知恵の意.〈～汤〉(-tāng)般若湯;僧の酒に対する隠語.//㊀ bān,㊁ pán

[剥㊁](剝)

bō ＝'剥㊀'；複合語は多くこの音．∥㊀ bāo

〔剥岸〕bō'àn〔名〕石で築いた岸．

〔剥剥〕bōbō〔擬〕①ぱんぱん．ばんばん；木をたたく音．〈听她站在外面老是～的敲〉彼女が外でいつまでもばんばんとたたいているのを聞いていた；（《魯・彷・幸》）．②㊉歯ぎしりする音の形容．〈咬得牙齿～地响〉ぎしぎしと歯ぎしりする；（《警世・8》）．

〔剥船〕bōchuán〔名〕はしけ．伝馬船．貨物船．＝'驳船'．'拨船'〈只见屋后河边泊着两只～〉ふと見ると家の裏の河辺に２艘の貨物船が泊まっていた；（《古今・3》）．

〔剥疮〕bōchuāng〔動〕人の欠点をあばく．

〔剥床〕bōchuáng〔名〕㊴ストリッパー．

〔剥地〕bōdì〔擬〕㊉破裂する音．〈昨夜个银台上～灯花爆〉昨夜、銀台の灯花がぱちんとはじけた；（《元曲外・三奪槊・2》）．

〔剥夺〕bōduó〔動〕①剝奪する．奪い取る．強制的な方法で奪う．〈～基本人权〉基本的人権を剝奪する．〈～权利〉権利を剝奪する．〈～言论自由〉言論の自由を奪う．〈我们是甚么都被人～了〉我々は何もかも奪い取られた．②㊕搾取し略奪する．

〔剥肤〕bōfū〔動〕皮膚をはぎとる；差し迫ったことの形容．〔～之痛〕〔成〕皮膚をはがされるような痛み．㊗身近な苦痛．

〔剥极必复〕bō jí bì fù〔成〕'剥'が極まると必ず'复'になる；'剥''复'はともに《周易》の卦の一つ．事が窮極に至ると必ず道が開かれる；窮地に陥り、落胆している人を励ます言葉．＝'否极泰来'；（《周易・剥》）．

〔剥蕉抽茧〕bōjiāo chōu jiǎn〔成〕バショウの皮をむき、繭から糸を紡ぐ．㊗一歩一歩より深く調べてゆく．外部の浅い所から、内部の深い所に入っていくこと．

〔剥离〕bōlí〔動〕はがれる．はげ落ちる．剝離する．〔名〕①剝離．〔～点〕㊊剝離点．〔～试验〕㊊剝離テスト．②㊩アブレーション．〔胎盘早期～〕㊩胎盤の早期剝離．☞'剥离 bāolí'

〔剥落〕bōluò〔動〕①はげ落ちる．〈油漆～了〉ペンキがはげた．〈这墙上的石灰都～啦〉この壁の石灰はすっかりはげ落ちた．〈他注意地看着树皮～了的老树〉彼は注意して樹皮のはげた老木を見ている．〈墙垣～〉塀がはげ落ちる；（《紅樓夢・2》）．②皮をむく．裸にする．③㊉降職・免職させられる．〔名〕㊊剝離．〔～试验〕スポーリング・テスト．

〔剥脑〕bō，nǎo〔動〕㊄剃髪する．理髪する；湖南．〈才剥了脑，光脑壳〉剃髪したばかりで、頭はつるつるだった．

〔剥皮〕bōpí(又)bāo，pí〔動〕①(皮の)毛を抜く．②人のものをごっそり奪う．③(果物・タマネギ・樹木などの)皮をむく．④(地面の)芝生をはぎ取る．⑤(鵜の目鷹の目で)細かく調べる．〔名〕①㊖剝皮．〔～机〕㊴(造紙の)バーカー．剝皮機．皮むき機．②㊉悪人．無頼漢．＝'泼皮'☞'剥皮 bāopí'

〔剥皮揎草〕bō pí xuān cǎo〔成〕人の皮をはぎとり、中にわらを詰め人の形にしてみせしめにする；明代の酷刑；（《大明律》）．

〔剥蚀〕bōshí〔動〕①(風雨にさらされて)損壊する，はげ落ちる．〈因受风雨的～，石刻的文字已经不易辨认〉風雨にさらされて剝落したため、石刻の字はもう判読できない．〈油漆已大半～〉ペンキはすでに大半はげ落ちた；（《老殘・2》）．〔～平原〕㊞浸食作用によってできた平野．〔～剖面〕㊏削剝断面．〔～土壤〕㊏削剝土壌．②浸食する．

〔剥脱〕bōtuō〔動〕①(衣服などを)はぎとる．＝'剥去'〈衣服被全部～〉衣服をすべてはぎ取られた．〈～了他的假面具，他不过是个地道的奴才〉彼の仮面をはぎとったら，彼は根っからの悪の手先にすぎない．②㊕はげ落ちる．＝'剥落'〈柱子上的油漆已经～下来〉柱のペンキはすでにはげ落ちた．

〔剥脱性皮炎〕bōtuōxìng píyán〔連〕㊩剝脱性皮膚炎．

〔剥削〕bōxuē〔動〕搾取する．〈～人民〉人民を搾取する．〈～民脂民膏〉人民の膏血をしぼり取る．〔名〕搾取；㊀．〈进行双重的～〉二重の搾取を行う．〔～虫〕搾取の虫．寄生虫のようなやつ．〔～方式〕搾取の形式．〔～阶级〕搾取階級．〔～率〕㊊搾取率．〔～收入〕搾取による所得．〔～思想〕搾取を是とする世界観．〔～行为〕搾取行為．〔～帐〕1)搾取した具体的な金額．2)搾取に対し取り返すべきもの．3)搾取したことによって生じた負い目．〔～者〕搾取者．

〔剥一层皮〕bō yī céng pí〔熟〕㊉上前をはねられる．〈还在他们手心里，又～〉あの者たちの手で，またひと皮むかれましょう；（《紅樓夢・56》）．

〔剥猪猡〕bō zhūluó(又)bāo zhūluó〔熟〕㊄ブタの皮をはぐ．㊗(追いはぎや強盗・ならず者が)身ぐるみはぐ．(金銭などを)人からまき上げる；㊀．

〔剥啄〕bōzhuó〔擬〕㊕軽く門をたたく音．

[菠]

bō ☞ 語素．

〔菠菜〕bōcài〔名〕㊗ホウレンソウ．＝㊄'菠薐菜 bōléngcài'．'菠棱菜 bōléngcài'〔～汤〕㊍ホウレンソウのスープ．

〔菠薐〕bōléng〔名〕㊗ホウレンソウ．＝'菠菜'〔～菜〕㊄同上．

〔菠萝〕bōluó〔名〕㊗パイナップル．＝'凤梨'〔～酒〕パイナップル酒．〔～树〕パイナップルの木．〔～小排〕パイナップル・パイ．

〔菠萝盖〕bōluógài〔名〕㊄ひざがしら；㊀．

〔菠萝蜜〕bōluómì〔名〕㊗①ナガミパンの木．＝'木菠萝'〔～树〕同上．②パイナップル．

[啵㊀]

bō〔啵啵〕(bōbō)〔擬〕お湯の沸く音．〈一锅～响的滚水〉なべ一杯のぐらぐらと音をたてる熱湯．∥㊁ bo

[钵](鉢)

bō ①〔名〕鉢．〈乳～〉乳鉢．②梵語の'钵多罗'〔僧侶の食器〕の略称．〈衣～〉衣鉢．師伝の思想・学術・技能などの奥義．③〔名〕㊊ポット．④〔名〕姓．

〔钵钵〕bōbo〔名〕㊄鉢；四川．〈把汤装在～头〉スープを容器に入れる．〔捣蒜～〕ニンニクをつぶす鉢．

〔钵柜〕bōguì〔名〕㊄食器戸棚；㊀．

〔钵酒〕bōjiǔ〔名〕㊄ポート・ワイン；'钵'は英語 port の音訳；㊀．

〔钵水母〕bōshuǐmǔ〔名〕㊖ハチクラゲ．

〔钵头〕bōtóu〔名〕㊄鉢；陶製のうつわで、深みがあり、口が大きく底は小さい；㊀，㊀．

〔钵陀〕bōtuó〔名〕㊄水車の主輪の歯車；㊀．

〔钵形铁心〕bōxíng tiěxīn〔連〕㊴壺形磁心．

〔钵盂〕bōyú〔名〕僧侶が用いた食器・鉢．〈教悟净捧着～，悟能拿了锡杖〉悟浄に飯わんをもたせ、八戒に錫杖をもたせた；（《西遊・45》）．

〔钵仔糕〕bōzǐgāo〔名〕㊄小さな鉢で蒸した蒸しパン；㊀．

〔钵子〕bōzi〔名〕㊄鉢．＝'钵头'

[砵]

bō ㊄ポート・ワイン；英語 port の音訳；㊀．

[播](*譒)

bō ①〔動〕種をまく．〈条～〉すじまき．条播．〈～幅〉まき幅．畝はば；種をまく畝の幅．②広める．伝える．〈广～〉放送する．〈这消息～入汉中，早惊动了汉宁太守张鲁〉この知らせが漢中に伝わると，早くも漢寧の太守張魯をふるえあがらせた；（《三國・59》）．

〔播报〕bōbào〔動〕(ニュースなどを)放送する．

〔播菜(儿)〕bōcài(r)〔動〕㊉酒席で客に料理を勧める．〈哥吃酒，我～儿〉兄貴，酒をどうぞ，私が料理をお取りします；（《元曲外・降桑椹・1》）．

〔播草〕bōcǎo〔動〕㊉草を払いのける．〈～寻蛇〉草を払いのけ，ヘビを探す；ことさらに他人の欠点をせんぎだてする；（《二拍・10》）．

〔播唱〕bōchàng〔動〕歌を放送する．放送の中で歌う．〈在电视台～〉テレビ局で歌を放送する．〈～京剧唱段〉京劇の歌のくだりを放送する．

〔播床〕bōchuáng〔名〕㊙まき床．

〔播荡〕bōdàng〔動〕①㊕さまよう．②＝'簸荡'〈受不了船的～〉船の揺れに堪えられない．〈船身～得很利害〉船がひどく揺れる．

〔播道〕bōdào〔動〕(キリスト教を)伝道する．

〔播发〕bōfā〔動〕放送する．〈～新闻〉ニュースを放送する．

〔播放〕bōfàng ＝'播送'〈～电视剧〉テレビ劇を放映する．〈～录音讲话〉録音した講演を放送する．

〔播幅〕bōfú〔名〕㊙☞字解①．

〔播告〕bōgào〔動〕㊉広く天下に布告する．

〔播沟〕bōgōu〔名〕種をまくために作る溝．

〔播讲〕bōjiǎng〔動〕講演や講義を放送する．放送によって話す．〈～评书〉'评书'を放送する．〈～英语〉英語の講義を放送する．〈～长篇小说〉長編小説を朗読放送する．〔～人〕(ラジオ・テレビ講座の)講師．〔名〕放送講座．放送講演．

〔播糠眯目〕＊bǒ kāng mǐ mù〔成〕小さな策略でも大局を誤らせることができる；（《莊子・天運》）．㊟'播'は'簸'のことで bō とは読まない．

〔播郎鼓〕bōlánggǔ〔名〕㊉長い柄のついたつづみ．でんでこ；小さいものは子どものおもちゃになる．＝'拨浪鼓'〈手中播着～，口念番经听不真〉手にはでんでこを持ち鳴らし，口には'番经'〔ラマ教経典〕を念じいいかげんなことを言っている；（《西遊・80》）．

〔播流〕bōliú〔動〕㊕流浪する．(災害などのために)故郷を離れる．〈齐灵公伐莱，莱民～〉斉の霊公が萊を討伐し，萊の民は流浪した；（《水經・淄水注》）．

〔播乱〕bōluàn〔動〕㊉大いに乱れる．〈天下～〉天下が大いに乱れる；（《三國・6》）．㊟'拨乱'とも書く．

〔播满〕bōmǎn〔動〕㊉(うわさなどが)いっぱいに広まる．

〔播名〕bōmíng〔動〕㊉名を広める．有名である．著名である．名が通っている．〈～天下〉天下に有名である；（《初拍・1》）．

〔播娘蒿〕bōniánghāo〔名〕㊗クジラグサ．

〔播弄〕bōnong〔動〕①手でもてあそぶ．いじくりまわす．思うようにする．支配する．〈受人～〉人に指図される．〈任人～〉人の言いなりになる．人にもてあそばれるままになる．②そそのかす．挑発する．〈没来由被旁人～，设圈设套，一时失了把柄〉わけもなくはたの者に挑発されて，わなにかけられ，一時よりどころをなくしてしまった；（《警世・35》）．〔～是非〕〔成〕そそのかして悶着を起こさせる．㊟'拨弄'とも書く．

〔播弃〕bōqì〔動〕㊕①捨てる．投げ捨てる．②見捨てる．放棄する．〈～黎老，昵比罪人〉老人たちを見捨て，罪人と親しく付き合っている；（《尚書・泰誓中》）．

B

〔播迁〕 bōqiān 〔動〕〔書〕①遠い所をさすらう．〈在外～日久,蒙受了风尘〉長い間遠くをさまよい、旅の苦労をかさねた．②外地に亡命する．③(人や一族を)移住させる．

〔播撒〕 bōsǎ 〔動〕散布する．まく．〈～树种〉木の種をまく．〈～药粉〉(粉状の)薬を散布する．〔～机〕散粉機．

〔播散〕 bōsàn 〔動〕散布する．まく．まき散らす．〈～种子〉種をまく．〈田野里～着野花的香气〉田野に野の花の香りが漂っている．〈消息从这里～开去,整个车间沸腾了〉情報はここから広がって、工場全体でもちきりになった．

〔播送〕 bōsòng 〔動〕放送・放映する．〈～音乐〉音楽を放送する．〈收音机中～出哀痛的消息〉ラジオから悲しいニュースが流れてきた．〔名〕放送．

〔播土扬尘〕 bō tǔ yáng chén 〔成〕箕で土や塵を取り除く．〔転〕徹底してやること；(《元曲・教孝子・2》)．

〔播土扬泥〕 bō tǔ yáng ní 〔成〕ほこりや土をあげる；風の強いこと；(《古今・38》)．

〔播扬〕 bōyáng 〔動〕〔書〕①(名声・うわさなど)広く広める．〈～四海〉全国に名を高める．〈～他的劣迹〉彼の悪行をふいちょうする．②(うわさなどが)広まる．伝え広まる．〈歌声在低矮的房间里～开来〉歌声が低い部屋に広がった．〈惟恐丑声～〉ただ醜聞が伝え広まるのを心配する；(《三侠・90》)．③＝'发动'

〔播音〕 bō, yīn 〔動〕(ラジオで)放送する．〈现在～〉これから放送します．〔名〕(bōyīn) 放送．〈静静地倾听～〉静かに放送を聞いていた．〔～机〕拡声器．〔～剧〕ラジオ放送劇．〔～室〕放送室．スタジオ．〔～员〕ラジオのアナウンサー．

〔播映〕 bōyìng ＝'播影'〔動〕(テレビで)放映する．〈色情节目,禁止～〉扇情的な番組は、放映を禁ずる．〈北京电视台今晚将～日本电影〉北京テレビ局は今晚日本の映画を放映する予定である．

〔播越〕 bōyuè 〔動〕①〔書〕さすらい歩く．流浪する．離散する．＝'播荡' ②〔白〕遷移する．〈臣～失据,忠义不果〉臣、遷移して居を定める地もなく、忠義をも果たし得ず；(《三國・73》)．〈朝廷～〉朝廷が他地に移る；(《三國・14》)．

〔播知〕 bōzhī 〔動〕〔白〕告知する．〈诏改宣仁皇后谤史,～中外〉詔勅をもって宣仁皇后の冤罪をはらし、これを内外に告知いたします；(《宣和》)．

〔播种〕 bō, zhǒng 〔動〕種をまく．播種する．〈适时～〉適時に播種する．〔名〕(bōzhǒng) 種まき．〔～床〕〔林〕播種床．〔～沟〕〔農〕まき溝．〔～行列〕〔林〕播種行列．〔～机〕種まき機．播種機．〔～块〕〔林〕播種地．〔～苗〕〔林〕播種苗．〔～期〕〔農〕播種期．〔～器〕〔林〕播種器．〔～日期〕〔農〕播種日．〔～者〕種をまく人．〔転〕進歩的思想や革命の道理を伝える人．☞'播种 bōzhòng'

〔播种子〕 bō zhǒngzi 〔連〕種子をまく．〔熟〕将来発展する、成長するものを残しておくこと．〈应该播下复仇的种子〉報復の種を残しておかねばならない．

〔播种〕 bōzhòng 〔動〕①種をまく．〈～完毕〉作付けが済む．〈重新～〉まきなおす．〔～量〕〔農〕播種量．〔～密度〕〔農〕播種密度．〔～面积〕〔農〕まきつけ面積．播種面積．作付面積．〔～深度〕〔農〕播種深度．②直播する．☞'播种 bōzhǒng'

〔嶓〕 bō 地名用字．〔嶓冢〕(Bōzhǒng)〔名〕山名；甘粛省．

〔磻㊀〕 bō '缴矢'に用いる石．// ㊁ pán

〔跛〕(蹳) bō 足でける．

〔鲅〕(鱍) bō 〔鱍鲅〕〔擬〕〔書〕魚のはねるさま．

〔癶〕 bō ①がにまたである．②〔卡癶〕(kǎbō)〔形〕〔方〕がにまたである；〈北京〉．〈～着腿ㄦ往前走〉がにまたで歩く．

〔饽〕 bō 〔饽饽〕(bōbo)〔白〕＝'饽饽'

〔百㊁〕 bó 〔百色〕(Bósè)〔名〕県名；広西省．// ㊀ bǎi

〔孛㊁〕 bó ①＝'㪍④' ②〔名〕姓．// ㊀ bèi

〔孛孛丁〕 bóbódīng 〔名〕〔植〕タンポポ．

〔孛额〕 bó'é 〔名〕〔蒙〕巫覡；信仰；〔蒙〕．

〔孛篮〕 bólán 〔名〕〔白〕タケで編んだ円形のかご．

〔孛老〕 bólǎo 〔名〕〔白〕元雜劇の俳優の役の名称；老け役．

〔孛桃〕 bótáo ＝'孛萄'〔名〕〔方〕〔植〕ブドウ．＝'葡萄'；〔方〕．

〔孛相〕 bóxiàng ＝'孛相相'〔動〕〔方〕遊ぶ．＝'白相'；〔方〕．〔～干〕おもちゃ．＝'玩具'

〔伯㊀〕 bó ①'伯''仲''叔''季'で表される兄弟の長幼の順序(すなわち'排行')のいちばん上．②'伯父'のこと、父の兄．また、世代が上の年長者に対する敬称．＝'大爷'〈老～〉おじさん．③封建時代に5段階あった爵位の3番目．〈～爵〉伯爵．④伯；一芸に秀でた者に対する尊称．〈他两个都是闺阁文章之～〉その二人はいずれも女性の文章家の伯である；(《醒世・11》)．⑤〔白〕'百'に通ず．〈一贯五～〉1'贯'5百；(《宣和》)．⑥〔名〕姓．// ㊁ bǎi

〔伯胺〕 bó'àn 〔名〕〔化〕第一級アミン．

〔伯伯〕 bóbo 〔名〕①おじさん；父の兄；呼びかけにも用いる．＝'伯父'；俗語．〔大～〕夫の兄．〔二～〕父親の2番目の兄．〔堂房～〕父親のいとこ．②おじさん；年配の人を親しく呼ぶ言葉；俗語．〈李～〉李おじさん．〈～,婶婶,手下许多人〉おじさん、おばさん、召使もたくさんいる；(《清平・快嘴》)．〔注〕①②を北京方言では'bāibai'と発音する．③おとなの男性．④〔方〕お父さん；南方の一部．

〔伯常〕 Bócháng 〔名〕複姓．

〔伯成〕 Bóchéng 〔名〕複姓．

〔伯醇〕 bóchún 〔名〕〔化〕第一級アルコール．プライマリー・アルコール．

〔伯道〕 Bódào 〔名〕晋の鄧攸のあざな；戦乱を避けて逃れる途中、おいを助けるため、自分の子を亡くしてしまい、その後子どもができなかった．〔～无儿〕〔～之戚〕〔～之忧〕〔成〕旧時、子どものない人の心痛のたとえ；(《晋書・鄧攸傳》)．

〔伯德〕 Bódé 〔名〕複姓．

〔伯恩斯坦主义〕 Bó'ēnsītǎn zhǔyì 〔連〕ドイツの社会主義者ベルンシュタインが唱えた改良主義．

〔伯父〕 bófù 〔名〕①父の兄．おじ．②おじさん；年輩の人を呼ぶときに使う．③〔方〕おじいさん；老人に対する尊称；〔呉〕．④旧時、天子が同姓の諸侯を呼んだ．

〔伯歌季舞〕 bó gē jì wǔ 〔成〕兄弟が仲のよい形容；(焦延壽《易林・否》)．

〔伯公〕 bógōng 〔名〕〔方〕①祖父の兄．父親のおじ．＝'伯祖'；〔呉〕など．②夫のおじ．

〔伯舅〕 bójiù 〔名〕昔、天子が異姓の諸侯を呼ぶときに用いた尊称．

〔伯爵〕 bójué 〔名〕伯爵．

〔伯克〕 bókè 〔名〕〔ウ〕官吏．役人；清代、新疆ウイグル地区に'伯克'を設け、各級の'伯克'は世襲権を有した；突厥語．

〔伯拉木〕 bólāmù 〔名〕〔植〕ミヤマハシカンボク．

〔伯劳〕 bóláo 〔名〕〔鳥〕モズ．＝〔方〕'虎不拉'〔～东去雁西飞〕〔諺〕モズは東へ雁は西へ．〔転〕それぞれ行くべき所が違う．〔例〕〈少一时,～,我这残名贱姓竟不消提起〉まもなく、それぞれ散り散りになってしまうのですから、私の名前など名乗ることもないでしょう；(《兒女・8》)．

〔伯乐〕 Bólè 〔名〕伯楽；秦の穆公時代の人で、ウマをよく鑑定した．〔転〕人物を見ぬく眼力のある人をいう．〈你连～的一根头发都不如〉あんたは伯楽の一本の髪の毛にさえ及ばない；人を見ぬく力が全然ない．〔～识马〕〔成〕人の才を発見・識別し、任用するに巧みなこと；(《戰國策・楚策》)．〔～相马〕〔成〕伯楽がウマを鑑定する；よく人才を見極めることのたとえ；(《韓詩外傳》)．〔～一顾〕〔成〕名馬が伯楽に出会う；名君・賢相から知遇を受けることのたとえ；(《戰國策・燕策》)．

〔伯母〕 bómǔ 〔名〕①おばさん；'伯父'の妻．'伯娘''伯妈''大妈''大娘'などと呼ぶ．②母親と同年代あるいは少し年長の婦人に対する呼称．③〔方〕友人の母親に対する尊称．おばさん；〔呉〕．

〔伯姆〕 bómǔ 〔方〕＝'妯娌'；〔閩〕．

〔伯娘〕 bóniáng 〔名〕〔方〕おばさん；'伯父'の妻．＝'伯母'；〔閩〕，〔呉〕．

〔伯努利〕 Bónǔlì 〔名〕〔人〕ベルヌーイ；スイスの物理学者．〔～方程式〕〔物〕ベルヌーイの方程式．〔～定律〕〔物〕ベルヌーイの定理．

〔伯婆〕 bópó 〔名〕〔方〕①父の伯母；祖父の兄の妻．＝'伯祖母'；〔呉〕など．②夫の伯母．

〔伯奇主义〕 Bóqí zhǔyì 〔連〕バーチ主義；アメリカの極右団体、ジョン・バーチ・ソサイエティーの運動・主義・実践．

〔伯赏〕 Bóshǎng 〔名〕複姓．

〔伯氏〕 bóshì 〔名〕〔書〕長兄．＝'伯兄'

〔伯碳〕 bótàn 〔名〕〔化〕プライマリー・カーボン．〔～原子〕同上．第一炭素原子．

〔伯兄〕 bóxiōng 〔名〕長兄．

〔伯埙仲篪〕 bó xūn zhòng chí 〔成〕兄が陶器製の楽器を鳴らし、その弟がタケの笛を吹く；兄弟仲のよいことのたとえ；(《詩經・小雅・何人斯》)．

〔伯牙〕 Bóyá 〔名〕伯牙；昔の琴の名手の名．〔～鼓琴而六马仰秣〕〔成〕微妙な琴の音が、動物を感動させたという故事；(《荀子・勸學》)．〔～绝弦〕〔成〕真の友人の死をいう；伯牙の琴の音を鍾子期がよく聞きわけたが、鍾子期が死んで後、伯牙は絶望のあまり、琴の弦を切って二度と琴を奏でなかったという故事より；(《呂氏春秋・本味》)．〔～移情〕〔成〕学問の程度を高めるには、全身全霊を傾けなければならないということ．

〔伯爷〕 bóyé 〔名〕〔方〕(あなたの)お父さん；〔呉〕．

〔伯爷公〕 bóyégōng 〔名〕〔方〕大だんな様．おじいさん．＝'老大爷'，'老人家'，'老头ㄦ'；〔粤〕．

〔伯爷婆〕 bóyépó 〔名〕〔方〕大奥様．おばあさん；老婦人に対する尊称．＝'老太太'，'老太婆'；〔粤〕．

〔伯岳〕 bóyuè ＝'伯岳父'〔名〕妻の伯父に対する尊称．

〔伯仲〕 bózhòng 〔名〕〔書〕兄弟の順序．〔転〕伯仲する．勝敗・優劣を決めがたい．〈相～〉相匹敵する．〈堪与赵虎称为～〉趙虎と甲乙つけがたいといえる；(《三侠・45》)．〔～之间〕〔成〕甲乙つけがたい関係．伯仲の間．↔'天壤之别'〔例〕〈傅毅之于班固,～耳〉傅毅と班固と

は、その優劣を決めがたい；（曹丕·典論·論文»）.〔名〕兄弟、あるいは長男と次男；'伯'は'老大'、'仲'は'老二'の意.〔～叔季〕〔成〕兄弟の長幼の序列；'伯'は長男、'仲'は次男、'叔'は三男、'季'は末っ子；（«左傳·文公18年»）.〔～之次〕兄弟の長幼の順. 例〈问其～〉兄弟の順を尋ねた；（«虬髯»）.

〔伯姊〕 bózǐ〔名〕⑧長姉を指す.

〔伯子〕 bózi〔名〕㊄父の兄. または夫の兄；㊊, 又㊂.

〔伯祖〕 bózǔ〔名〕父の伯父；'伯爷''大爷爷'とも呼ぶ.

〔伯祖母〕 bózǔmǔ〔名〕父の伯母；祖父の兄の妻.

［泊㊀］ bó ①〔動〕船を岸につなぐ. 停泊する.〈柳荫深处～着三只小船〉ヤナギの陰の深い所に3艘の小舟がとまっていた.〈～了一只白篷船〉1艘の白い苫舟がとまった；（«鲁·彷·祝»）.〈在路早行夜～，非止一日〉道中、朝出発し夜停泊するという型どおりの旅を、何日も続ける；（«官場·48»）. ②とどまる.〈飘～〉さすらう. ③さっぱりしている.〈淡～〉名利をむさぼらない. ④〔量〕化 ポイス；粘度の単位. ⑤〔名〕姓. ∥㊁ pō

〔泊岸〕 bó, àn〔動〕船を岸に着ける.〈使船安全～〉船を安全に岸に停泊させる.〔名〕(bó'an) ㊒船着き場.

〔泊车〕 bó, chē〔動〕㊄車を止める. ＝'停车'；㊌.

〔泊船〕 bó, chuán〔動〕船を停泊させる. ＝'停泊'、'停靠'

〔泊然〕 bórán〔形〕①さっぱりとしているさま. ②静かにゆったりとしているさま.

〔泊松数〕 bósōngshù〔名〕㊑ポアソン数.

〔泊停〕 bótíng〔動〕停泊する.

〔泊位〕 bówèi〔名〕停泊地点. 停泊個所. 停泊場所. 繋泊位置. 停泊位置. 接岸埠頭. 泊地. バース.〈等待～之时间〉バース待ち時間.

〔泊舟〕 bózhōu〔動〕㊒船を岸に着ける.〈令梢公～近长桥之侧〉船頭に長橋のかたわらに船を着けるように言いました；（«古今·34»）.

［帛］ bó ①絹織物の総称.〈～画〉絹絵.〈～书〉絹織物に書いた書. 絹に書いた書翰.〈布～〉木綿のきれと絹のきれ；織物の総称.〈裂～一声〉絹を裂くような声；（«古今·19»）. ②〔名〕姓.

［勃］（*孛） bó ①にわかに. 急に. ②〔動〕㊄方向を変える. ぐるりと向きを変える；㊌.〈头～勿过来〉首がまわらない. ③〔動〕㊄力を入れて、物の上と下、内と外の位置を換える；㊌.〈迭块大石头，一家头～勿过来〉この大きな石は、一人では動かせない. ④盛んなさま.〈～兴〉☞〔語素〕. ⑤〔名〕姓.

〔勃勃〕 bóbó〔形〕盛んなさま. 気負いたつさま.〈兴致～〉興味津々である.〈朝气～〉意気はつらつとしている.〈野心～〉野望に燃えている.〈雄心～〉意気盛んである.〈吃这一惊，把那一点～的高兴，丢在瓜哇国去了〉びっくりした拍子に、そのめらめらと燃え上がった欲情は'瓜哇'〔はるか遠い所のたとえ〕の国まで飛んで行ってしまった；（«初拍·2»）.

〔勃尔哈尔托指数〕 Bó'ěrhā'ěrtuō zhǐshù〔連〕㊍ボルハルト指数；測量.

〔勃发〕 bófā〔動〕①⑧はつらつとしている. 生き生きしている.〈英姿～〉英姿はつらつとしている.〈生机～〉活気にみちみちている. ②⑧勃発する. 激しい事件が急に起こる.〈战争～〉戦争が勃発する.〈野性～〉粗暴さが急に表れる. ③㊒(興味などが)にわかに起こる.

〔勃弗倒〕 bófúdǎo ㊄＝'不倒翁'；㊌.

〔勃姑〕 bógu〔名〕㊉ハト. ＝'鸽子'

〔勃荷〕 bóhé ＝'薄荷'

〔勃交〕 bójiāo〔動〕㊄①互いに組み打ち倒れる；㊌. ②相撲をとる. ＝'摔跤'、'摔交'；㊌.〔～打滚〕同上；（«海上花·51»）. 注 '勃'は'扑'とも書く.

〔勃喇喇〕 bólālā ＝'勃喇喇'〔形〕㊒速いことを形容する. ＝'扑喇喇'〈～地风团儿也似般走〉ひゅうと一団の風のように行ってしまった；（«水滸·13»）.

〔勃兰地〕 bólándì〔名〕㊇ブランデー.

〔勃郎宁〕 bólángníng ＝'勃朗宁'〔名〕㊇㊋ブローニング.〔～机关枪〕ブローニング機関銃.〔～自动步枪〕ブローニング自動小銃.

〔勃罗〕 bóluo ㊄＝'吧㊀'〈我替你抱～〉おれが代わりに抱いてやろう；（«鲁·呐·明»）.

〔勃罗斯〕 bóluósī〔名〕㊇㊅ブルース.

〔勃姆石〕 bómǔshí〔名〕㊑ベーマイト.

〔勃逆〕 bónì〔動〕道理や法度に背き、もとる；'悖逆'が正字.〈～小人，何由可耐〉道理にもとるつまらないやつが、どうして任に堪えることができようか；（«變文·伍子胥»）.

〔勃然〕 bórán〔形〕①盛んに興るさま.〈～而兴〉勃興する. ②怒ったり驚きあわてたりしたため顔色が変わるさま.〈～作色〉怒りを顔に表す.〈～咬紧了牙关说〉顔色を変えて歯ぎしりして言った.〈石崇～，曰：'我所爱，不可得也'〉石崇は怒りで顔色を変えて、私がかわいがっている者だから、それはできないと言った；（«緑珠»）.〔～变色〕〔成〕怒りや驚きのために顔色を変える. 例〈孙权听了孔明之言，不觉～，拂衣而起〉孫権は孔明の言葉を聞いて、さっと顔色を変え、衣を払って立ち上がった；（«三國·43»）.〔～大怒〕〔成〕怒りに顔色を変える. 怒りにもえる. 例〈先生不觉～道〉先生は思わず、むかっときて顔色を変え大いに腹をたてて言いました；（«三俠·3»）.〔～奋励〕〔成〕奮いたって自分を磨き鍛える；（«顔氏家訓·勉學»）. ③⑧突然なさま. 注 '勃'は'敦'とも書く.

〔勃如〕 bórú〔形〕⑧おごそかなさま. うやうやしいさま.〈安老爷'色～也'的听完了，合他说道：…〉安老爺はおごそかな面持ちで聞き終えられたのち、彼に対して申されますには、…；（«兒女·40»）.〈君召使摈，色～也，足躩如也〉君主が(孔子を)召して客の接待をさせたところ、(孔子)はおごそかな面持ちで、足取りは速やかだった；（«論語·郷黨»）.

〔勃腾〕 bóténg〔擬〕㊒どきどき；興奮して心が躍る音.〈我那心～～的乱跳，…〉私の心臓ったらやたらどきどきして、…；（«老殘二集·3»）.

〔勃腾腾(的)〕 bóténgténg(de)〔形〕怒るさま. 怒りがこみあげるさま.〈～生忿怒〉ぷりぷりと腹をたてる.〈法聪觑了～地无明发〉法聡は見るとむらむらと怒りの炎が燃え上がった；（«董西廂·2»）.

〔勃跳〕 bótiào〔動〕㊒急ぎ慌てて席を離れる.〈卢绾～下阶，便奏霸王〉盧綰は慌てて席を立ち、きざはしを降りて、覇王(項羽)に奏上した；（«變文·漢將»）.

〔勃勿倒〕 bówùdǎo ㊄＝'不倒翁'；㊌.

〔勃豀〕 bóxī ⑧〔名〕家庭内での争い. ＝'勃谿'〔動〕相争う. 反目して争う.〔妇姑～〕〔成〕嫁、姑が反目しあう；（«莊子·外物»）.

〔勃兴〕 bóxīng〔動〕⑧勃興する. 盛んに興る.〈近年工商业便～了起来〉近年商工業が盛んになった.

〔勃嘴〕 bózuǐ〔動〕㊄口論する. ＝'争吵'；㊌.

［侼］ bó ①横暴である. ②恨む. 憎む.

［柏㊁］ bó ①〔柏酒〕(bójiǔ)〔名〕柏葉酒；コノテガシワの葉を浸した酒で、邪気を払うために元旦に飲む. ②〔柏林〕(Bólín)〔名〕ベルリン；地名.〈～蓝〉(-lán) ㊗紺青. ③〔柏侯〕(Bóhóu)〔名〕複姓. ④〔柏梁体〕(bóliángtǐ)〔名〕㊋漢の武帝のころ柏梁台が落成した時、賦したと伝えられる七言詩；一人一句を作り、一句ごとに韻をふむ. ⑤〔柏舟〕(bózhōu)〔名〕1)コノテガシワの木で作った舟. 2)«詩経·邶風篇»の名前. ㊙礼節ある未亡人のたとえ. ∥㊀ bǎi, ㊂ bò, 又 bò '檗'

［悖㊁］ bó 盛んなさま. ＝'勃④' ∥㊀ bèi

［渤］ bó わきあがる. 盛んに起こる.

〔渤然〕 bórán〔形〕⑧①盛んに起こるさま. 勃興するさま.〈天油然作云，沛然下雨，则苗～兴之矣〉空がにわかにかき曇り、ざあざあと雨が降ると、苗はむくむくと頭をもたげた；（«孟子·梁惠王上»）. ②元気旺盛なさま.

［亳］ bó ①〔亳县〕(Bóxiàn)〔名〕県名；安徽省. ②元気旺盛なさま. ③〔名〕姓.

［舶］ bó 大きい船.〈船～〉船舶.〈巨～〉巨船.

〔舶来品〕 bóláipǐn〔名〕㊒舶来品. 輸入品；日語.

〔舶壳〕 bóqiào〔名〕㊎船体.〔～保险〕船体保険. ＝'船舶保险'、'船舶海上保险'

〔舶物〕 bówù〔名〕船で運んできた物. 舶来品.〈外国～〉外国からの舶来品；（«南史·王僧儒傳»）.

［脖］（頦、*孛） bó ①(～儿·子)*〔名〕首. ②(～儿·子)*〔名〕首のような形をしているもの.〈脚～子〉足首.〈这个瓶子～儿长〉この瓶は首が長い.

〔脖根〕 bógēn〔名〕首ねっこ.〈脸刷一下红到了～〉さっと首ねっこまで赤くなった.〔～轴子〕㊄＝'脖子'

〔脖梗儿〕 bógěngr ㊄＝'脖子'；㊝.

〔脖颈子(～儿)〕 bógěngzi(～r) ＝'脖梗子(～儿)'〔名〕首筋. 首. うなじ.〈在后面戳～〉後ろから首筋をつっつく.

〔脖(儿)拐〕 bó(r)guǎi〔名〕首の後ろ. うなじの中央のくぼんだところ；手で首を巻くようにして殴る意に用いられる.〈打一个～〉同上の方法で殴る.〈差点儿给我个大～〉あやうく、首の後ろを殴られるところだった.〈还跟我装傻，真有心打你俩～！〉まだとぼける気なら、2，3発首ねっこを殴るぞ.

〔脖筋〕 bójīn〔名〕首筋.〈～绷紧〉首筋がひどくはっている.

〔脖拉盖儿〕 bólagàir〔名〕㊄ひざ；㊝.

〔脖链儿〕 bóliànr〔名〕ネックレス.

〔脖领〕 bólǐng〔名〕㊒首.〈那汉见妇人叫将起来，却慌了，就把只手去克着他～，…〉その男は婦人が大声をあげはじめたので、慌てて、すかさず彼女の首を絞め、…；（«清平·簡貼»）.

〔脖领儿〕 bólǐngr〔名〕㊄①衣服の襟；㊍.〈～还窝着呢〉襟がまだ折れ曲がっているよ. ②ヒツジの肉の首の部分；食用；㊍.

〔脖领子〕 bólǐngzi〔名〕①首. ②㊄＝'脖领儿①'

〔脖溜儿(～子)〕 bóliūr(～zi)〔名〕びんた.〈让他搧了一顿大～〉彼にひどくびんたをはられた.

〔脖脐〕 bóqí〔名〕へそ.

〔脖腔〕 bóqiāng〔名〕①のどの内部. 食道. ②首；首筋. 首の長さ.〈精细精细的～〉細い細い首.

〔脖抢骨〕 bóqiǎnggǔ〔名〕㊒首の骨.

B

〔脖儿〕bór 名〈方〉①首のような部分；〈北京〉.〈花瓶～长〉花瓶は首が長い．②ある一定の時間；主として話す時間の長短の場合に用いる；〈北京〉.〈～长点儿好慢慢儿准备〉時間をちょっとひきのばしてください、ゆっくりと準備できるように．例〈～长了不大妥当，夜长梦多〉期限が長いとよくない、長びくといろいろめんどうが起こるから．〈～短了赶不及〉期限が短くて間に合わない．

〔脖儿梗〕bórgěng 名 首筋．〈直着～，乱嚷说…〉首を伸ばして…とわめきたてた；（《老残・13》）.

〔脖儿拐〕bórguǎi 〈方〉＝'脖儿拐'／'脖儿搂子'；〈北京〉.

〔脖儿搂子〕bórlǒuzi 名〈方〉手のひらで首筋から耳にかけて殴ること；〈北京〉.〈打～〉首ねっこを平手打ちする．〈给了他一个～〉彼の首ねっこを一発殴ってやった．

〔脖儿齐〕bór qí 熟 首を切ること．〈把我就给个～，我也怨不得军法治〉私は首を切られても、軍法の懲罰を恨むことはできない．

〔脖锁〕bósuǒ 名 ①ネックレス．②首にまく鎖．

〔脖项〕bóxiàng ＝'脖颈子（～儿）'〈将腰一躬，～一扭，…〉腰を曲げ、首をひねると、…；（《三俠・22》）.〈金桂听了把～一扭，嘴唇一撇，…〉金桂は聞いて首をねじり、唇をひん曲げて、…；（《紅樓夢・80》）.〈到张公家，见大伯伸着～，一似望风宿鹳〉張公の家についてみると、おじいさんは首を伸ばして、まるで風を望む巣にいるガチョウのようでした；（《古今・33》）.

〔脖子〕bózi 名 ☞〔字解〕①．〈没（mò）～深的河〉首までつかる深い川．〈骑在穷人的～上〉貧乏人の首ねっこを押さえつける．〈他缩着～笑着说：…〉彼は肩をすくめながら笑顔で…と言った．〈伸着～嚷起来〉首を伸ばしてわめきはじめた；（《魯・故・采》）.〈～里着一下〉首にざくりとささる；（《元曲外・單刀會・3》）.〔～拐〕〈方〉びんた．＝'脖拐'；〈東北〉.例〈打了他一～〉彼の横っ面をばしっとはった．〔～拳〕〈白〉大きなこぶし．例〈高叫声，大～不认得你〉大声で言った、この大きなこぶしが容赦しないぞ；（《水滸・54》）.

〔渤〕（*孛） bó ①〔渤海〕（Bóhǎi）名 海の名；遼東半島と山東半島に囲まれている海．②名 姓．

〔博〕（愽） bó ①多い．広い．〈地大物～〉土地が広く物産が多い．②形 広く物事に通じる．〈知识更广，更～〉知識はいっそう広がり、該博になる．〈他的学识很～〉彼の学識は広い．〈～古通今〉古今のことに精通する；（《醒世・11》）.③大きい．〈宽衣～带〉ゆったりした服、広い帯．④博する．〈～父母欢〉両親に喜ばれる．〈只是这班阿谀谄媚的，要～相国欢喜〉こうしたおべっか使いどもは、相国の歓心を買おうとばかりしていた；（《古今・9》）.〈～笑声〉一笑を博する；（《古今・36》）.⑤古代のすごろく遊戯；のち広く賭け事を指す．〈～徒〉ばくち打ち．〈我要先赌这一～〉おれはまずこの場に賭けるぞ；（《水滸・38》）.⑥動〈白〉得る．取得する．〈～个堆金积玉〉巨額の財宝を得る．大金をもうける；（《古今・1》）.〈～个封妻荫子，也与祖宗争口气〉高位高官の身分を得て、先祖の名を揚げましょう；（《水滸・12》）.⑦動〈白〉求める．〈莫将生命～红裙〉自分の命を賭して婦女子を追い求めてはならぬ；（《姻緣・4》）.⑧動〈白〉賭ける．〈这柑子可要～的？〉このミカンを賭けるのか；（《古今・38》）.〈把头钱过来我～〉その駒銭をよこしな、おれは賭けるぞ；（《水滸・38》）.注 宋・元時代の習慣で、品物を売買するのによく賭博に類したやり方を用い、勝てば金を払わずに品物をもらうことができた．賭けるとき、六つの銅銭を地面に投げ、すべて裏がでたら'浑纯'とか'浑成'とかいって勝ちになる．'扑'ともいう．⑨名 姓．

〔博爱〕bó'ài 名 博愛．〔～主义〕博愛主義．〔～座〕優先席；車両のドア付近の、老人や子どもの優先席．

〔博奥〕bó'ào 形〈白〉深奥を究めている．学問が広く深い．〈肚子里原没有什么，东拉西扯，弄的牛鬼蛇神，还自以为～〉もともと何ら学問などないのに、あちこちから寄せ集めて、へんてこな文章をでっち上げ、それでも自分では深奥を究めていると思っている；（《紅樓夢・82》）.

〔博采〕bócǎi 動 ①広く採る．〈～各种思想〉各種の思想を広く採る．〔～众长〕成（-zhòngcháng）みんなの優れているところを広く採り入れる．②〈白〉広く集める．〈大晟府乐官～词名〉'大晟府'の役人は広く詞名（詞のメロディー）を集めた；（《古今・12》）.

〔博畅〕bóchàng 動 広く物事に通じる．博通する．

〔博出身〕bó chūshēn 連〈白〉①奴隷などが解放されて身分を得る．②庶民が科挙の試験に合格し官吏としての身分を得る．

〔博达〕bódá 動〈書〉①（学芸などに）広く通じる．＝'博通'〈才识～〉才識豊かで広く通じている；（《世說新語》）.〈～善属文〉広く学芸に通じ、文章が上手である；（《漢書・陳湯傳》）.②精通している．

〔博大〕bódà 形（抽象的事物が）行き渡って広い．豊かである．〔～厚重〕成 豊かで落ち着きがある．〔～精深〕成 思想や学識が広く深い．例〈他的学问～〉彼の学識は広く深い．

〔博得〕bódé 動（望みのものを）入手する．（名声・地位・好感・同情・信頼などを）得る．（成功・勝利・評価などを）勝ちとる；必ず客語をとる．〈～好评〉好評を博する．〈～声望〉人気を博す．〈～称赞〉称賛を博する．〈～信赖〉信頼を博する．〈只～敌人的喝采〉ただ敵の喝采を博するだけである．〈只～他的一顿痛骂〉ただ彼にこっぴどくののしられるだけである．〈～人们赞奖〉人々の称賛を浴びる．〈～了萧桂花和李昌的相信〉蕭桂花と李昌の信用を得た．〈～大众的羡慕与尊敬〉大衆に慕われ尊敬されている．

〔博赌人〕bódǔrén 名 ばくち打ち．〔～三更穷四更富〕諺 ばくち打ちはいま貧乏しているかと思うと、すぐ金持ちになったりする．

〔博而不精〕bó ér bù jīng 成 広く知っているが詳しくはない．知識がよろずや式である；（《後漢書・馬融傳》）.

〔博风板〕bófēngbǎn 〈古〉＝'搏风板'（☞'搏风'）；'封檐板'ともいう．

〔博古〕bógǔ 動 古事に通暁する．〔～家〕古いことに通じている人．〔～架〕骨董品を陳列する棚．〔～通今〕成 ☞〔字解〕②；（《孔子家語・觀周》）.例〈～的文学家〉古今のことに精通した文学者．〔～者〕昔の事に通じている人．名 複製．古器物をかたどった工芸品．〈或集锦，或～，…〉あるいは組み合わせ模様であり、あるいは古器物をかたどった工芸品であり、…；（《紅樓夢・17》）.〔～画〕複製画．

〔博古儿〕bógur 又 bògur 名〈方〉①古琴や囲碁のような文化的娯楽；〈北京〉.②絵の中での香炉・帽子置き・如意・はたき立てなどの図柄；〈北京〉.

〔博贯〕bóguàn 動〈書〉広く研究し、通ずる．〈～六艺〉広く六芸に通ずる；（《後漢書・章帝紀》）.

〔博换〕bóhuàn 動 交換する．取り換える．代わりに手に入れる．〈俺孩儿读书十载，～紫朝臣〉息子は10年学問をし、高官の地位を得た；（《元曲外・剪髮待賓・4》）.〈还～了麻糖怎奈何？〉もしゴマあめと取り換えてしまったら、どうしよう；（《劉知遠》）.

〔博极群书〕bó jí qún shū 成 広範囲に各種の本を読む．＝'博览群书'；（《周書・庾信傳》）.

〔博接〕bójiē 動〈白〉丸呑（の）みする．よくかまずに飲みこむ．注 '博唼'とも書く．'搏啖'の仮借字．〈金翅鸟王…遥见毒龙，数回～〉金翅鳥王は…遠くから毒竜を見つけたかと思うと、ごくごくと飲みこんだ；（《變文・降魔》）.

〔博局〕bójú 名 ①賭博．②賭博場．

〔博莱霉素〕bóláiméisù 名〈薬〉ブレオマイシン．

〔博览〕bólǎn 動 広く見る．〈尚时年一十九岁，～兵书，多习武艺〉なお、時に19歳、兵書を広く読み、武芸を修める；（《三國・117》）.〔～会〕博覧会．〔～群书〕成 群書を読みあさる．広く古今東西の書物を読む．例〈他勤奋好学，～〉彼は勉強が好きで、広く書物を読む．例〈他又～，也喜欢同人谈论这些书籍〉彼はたくさんの書物を読み、しかも人とそうした書物について談論するのも好きだった．〔～堂〕博物展示室．〔～五车〕成 蔵書が車5台に積むほど多いこと．転 広く学問をした人をいう．＝'学富五车'；（《莊子・天下》）.

〔博浪〕bólàng 形〈白〉野放図である．不謹慎である．ふしだらである．〈那儿子却是风流～的人〉その息子は道楽者、不謹慎なやからでありました；（《警世・30》）.〈生的十分～〉生まれつきの遊冶郎だ；（《金瓶梅・2》）.

〔博浪鼓（儿）〕bólànggǔ(r) 又 bólanggǔ(r) 名〈白〉でんでん太鼓．ふりつづみ；小太鼓の両側に錘のような振り子がぶらさがっていて、振ると太鼓にあたって音をたてるおもちゃ．＝'波浪鼓（儿）'〈～还挂在床头上〉でんでん太鼓がまだ寝台の枕元に掛かっている；（《金瓶梅・59》）.

〔博劳〕bóláo ＝'伯劳'

〔博落回〕bóluòhuí 名〈植〉タケニグサ．

〔博洽〕bóqià 形〈書〉学識が広い．〔～多闻〕成 知識が豊富で、見聞が広い；（《後漢書・杜林傳》）.

〔博取〕bóqǔ 動（自身の言動によって）得る．〈～信任〉信用を得る．〈～欢心〉歓心を得る．〈～观者大笑〉観客の爆笑を買う．〈窜军～了最好的名誉〉窜軍は最高の名誉を得た．

〔博山〕Bóshān 名 海中にあると伝えられる山の名．一説には漢代の地名で今の河南省の淅川県の東の地とも．〔～古铜炉〕香炉の名で、上部を博山の形に作り、その内部で香をたく；後世、香炉の代名詞になった．〔～炉〕同上．例〈～中沈香火〉博山の香炉で沈香が燃えている；（李白《楊判兒》詩）.

〔博施济众〕bó shī jì zhòng 成 広く恩恵を施して民衆を救済する．慈善事業を行う．〈还没有到那～的时候〉まだ広く施しをするような時ではない；（《官場・27》）.〔～，尧舜（其）犹病（诸）〕成 民衆に対し広く施しをし救済するのは、たとえ堯舜のような聖賢の王でも難しいと感じている；（《論語・雍也》）.

〔博识〕bóshí 形 博識である．博学である．〔～今古〕成 古今に通じている．〔～洽闻〕成 知識や見聞が広く多い．〔多闻～〕成 見聞が広くて学識も豊富である．

〔博士〕bóshì 名 ①ドクター．博士；日語．〈在外国得了～〉外国で博士号を得た．〔～帽〕ベレー帽．②〈方〉大工．③〈白〉宋・元時代の語で、一般に職人、小商人など．また何かの仕事を管理する者の称．〈染～〉染物屋．〈油～〉油屋．〈茶～〉茶商人または'茶馆'の給仕．〈只见道士转来路上遇着染坊中的～，原认得的〉さて道士が戻ってくる道で、もとから知りあいの染物屋の職人に出会いました；（《金瓶梅・1》）.〈春为花～，酒是色媒人〉春は花の職人、酒は色の仲人；（《京本・10》）.③唐代、礼楽・祭礼をつかさどる太常寺に設けられた官；楽工に音楽舞踏を教えた．〈在阴司簿在教坊，授曲于～李元凭〉あの世でも籍は教坊にあって、音楽を博士の李元憑様に教わっています；（《冥音》）.④博士；官名．もと、朝廷の儀礼をつかさどる

官. 漢代に五経博士が置かれ、大学で経書の講義を行う官となり、世襲された. [～弟子]漢の武帝の時に置かれた博士の弟子. 唐以後は'生员'をもいう. [～买驴]〔成〕よけいな言葉が多く、要領を得ないたとえ. ＝'三纸无驴'；(《顔氏家訓·勉學》). [～买驴, 书券三纸, 未有驴字]〔諺〕博士がロバを買う書類を3通も作ったが、どれにもロバという字はない. 喩いろいろごたくを並べるが肝心のことが抜けている.

[博硕肥腯] bó shuò féi tú〔成〕家畜が大きくよく肥えている形容；(《左傳·桓公6年》).

[博通] bótōng〔動〕㊞知識が豊富で精通している. ＝'博洽'. 〈～古今〉古今に広く通じている. 〈这个长老, ～经典, 座下有十个侍者〉この長老は広く経典に通じており、ひざ元には10人の従者がいた；(《警世·7》).

[博徒] bótú〔名〕賭博師. ばくち打ち. 博徒.

[博闻] bówén〔形〕㊞見聞が広い. 〈圣人～多见〉聖人は見聞が広い；(《管子·宙合》). [～强记]〔成〕見聞が広く記憶力が優れている. 博覧強記. ＝'博闻强识', '博闻强志'；(《韓詩外傳·3》). 例〈(王)粲～, 人皆不及〉王粲は博聞強記、人みなこれに及ばない；(《三國·40》).

[博文约礼] bó wén yuē lǐ〔成〕広くいろいろなことを学び、礼法を守る；(《論語·雍也》).

[博物] bówù〔名〕人の観賞のためのいろいろな物；また動物·植物·鉱物·生理などの学科の総称. 博物；日語. [～馆] [～院]博物館. [～学]博物学. 〔形〕㊞知識が広い、何事にも通じている. 〈～的人〉いろいろな事に深く通じている人；(《二拍·3》). [～君子]〔成〕万物に通じている君子；(《左傳·昭公元年》).

[博戏] bóxì〔動〕㊣賭博をする. 〈善～〉ばくちがうまい；(《古今·21》).

[博晓] bóxiǎo〔動〕物事に広く通暁している.

[博学] bóxué〔形〕学問が広い. 博学である. 〈张大哥是个～的人〉張大哥は博学な人である. 〈～雄文, 授贵州安庄县令〉博学で文章に気迫があり、貴州安莊県令を授けられた；(《古今·19》). [～笃志]〔成〕博学でしかも意志が固い；(《論語·子張》). [～多才]〔成〕博識で多才；(《水滸·91》). [～多能]〔成〕学問が広く多方面の才能がある. 例〈想必贤弟～, 辨识番书〉きっとあなたは博学多才だから、異国の書も読めるでしょう；(《警世·9》). [～多识]〔成〕学問が広くなんでも知っている、物知りである. [～多闻]〔成〕博学で、見識が広い；(《禮記·中庸》). [～宏词]科挙の科目の名称；唐代にはじめて設けられ、博学にして文才ある人を選抜した. '～宏辞''～鸿词'とも書く. 例〈乡里中屡次举他孝廉、有道及～〉郷里では何度か彼を孝廉、有道および博学宏詞に推挙した；(《古今·31》). [～鸿儒]知識の豊かな学者. 〔動〕㊞広く学ぶ. [～审问]〔成〕広く学び詳しく追求する；(《禮記·中庸》).

[博雅] bóyǎ〔形〕博学で高雅である. 学識が深い. 〈～好古, 不窃虚名〉博学高雅でいにしえを好み、虚名をかすめ取らない. [～君子]〔成〕博学で高雅な君子；(《尚書·序·疏》).

[博议] bóyì〔動〕㊞広く議論する. 〈～利害〉利害を広く議論する.

[博弈] bóyì〔名〕賭博と囲碁. 賭博；'博'はすごろく、'弈'は囲碁の意. [～论]ゲームの理論. 〔動〕碁を打つ.

[博引] bóyǐn〔動〕(類例や資料を)広く引用する. 〈旁征～〉広く引用して傍証する. [～烦称]〔成〕話や作文に広く類例や資料を引用すること；(《兒女·34》). [～旁搜]〔成〕広く考証し引用資料が充実している.

[博者不知] bó zhě bù zhī〔成〕みずからひけらかす人ほど本当はものを知らない；(《老子·81》).

[博专] bózhuān〔形〕学問知識が広い. 専門の造詣が深い. 〈学识～〉学識が広い.

[博转来] bózhuǎnlái〔動〕㊣賭博で負けを取りもどす.

[搏]

bó ①殴りあう. 襲いかかる. 〈肉～〉肉薄して闘う. 〈性命相～〉命をかけて闘う；(《醒世·8》). ②鼓動する. 〈脉～〉脈拍. ③〔動〕㊣つかみとる. (髪などを)むしりとる. 〈头发都～得干干净净〉頭の毛がきれいさっぱりむしりとられる；(《古今·39》).

[搏髀] bóbì〔動〕㊞太ももを打ってリズムをとる. 〈弹筝～〉琴を弾き、太ももをたたく；(《史記·李斯列傳》).

[搏彩] bócǎi〔動〕㊄好運にぶつかる；㊄.

[搏动] bódòng〔動〕脈打つ. 〈心脏～〉心臓が脈打つ. 〈心脏的～〉心臓の拍動.

[搏斗] bódòu〔動〕①格闘する. とっくみあう. 殴り合う. 〈与波涛～〉大波と格闘する. ②(仕事に)悪戦苦闘する. 体当たりする. 直接に客語をとることはない. 〔名〕格闘. 苦闘；㊀. 〈同跑来镇压的军警展开了～〉弾圧に駆けつけた軍隊警察と乱闘をくりひろげた. 〈一场紧张的～〉息のつまるような格闘.

[搏风] bófēng〔名〕破風. 軒蛇腹. [～板]同上；屋根の軒の角にある風よけの板. 破風板. 軒づま. 〈石秀直爬去蓟州衙门庭屋上～点起火来〉石秀はまっすぐ蓟州の役所の屋上の破風板に登って火を放った；(《水滸·84》). 〔動〕㊞飛翔する.

[搏拊] bófǔ ㊞〔名〕昔の楽器；形は鼓に似ているがやや小さく、首にかけて両手で打って音を出す. 〔動〕①楽器を奏でる. 〈～琴瑟〉琴を奏でる. ②手を挙げる. 手をたたく. 〈～雷抃〉雷のような音をたてて手を打ち鳴らす.

[搏击] bójī〔動〕搏撃する. 羽ばたく. たたく. 戦う. 格闘する. 〈～风浪〉風浪と戦う. 〈～八面风〉四方八方からの風と戦う. [～掀发]〔成〕互いに激しい打ち合いをする. 組み打ちをする；(《紅樓夢·2》).

[搏颊] bójiá〔動〕㊞ほほを打つ；後悔の気持ちを表す. 〈陈氏跪谢～为设祭奠〉陳氏はひざをついてわび、ほほを打って後悔の情を示し、死人のために祭りをした；(《還魂志》).

[搏懵] bóměng〔動〕㊄仲に立ってこっそり利益を占める；㊄.

[搏命] bómìng〔動〕㊄命を捨てる. 命がけでする；㊄.

[搏牛之虻] bó niú zhī méng〔成〕ウシを襲うアブ；小さくて堅固な城は攻め落とすのが難しいたとえ. 喩志はできるだけ大きい方が良い；《史記·項羽本紀》の'夫搏牛之虻, 不可以破虮虱'〔そもそも、ウシを襲うアブでも、シラミをくい破ることはできない〕にもとづく.

[搏弄] bónòng〔動〕㊣もてあそぶ. いじくる. 〈这枪棒终日～〉この槍術や棒術は一日じゅう使っておるのです；(《水滸·2》).

[搏乳] bórǔ〔動〕㊄火事場どろぼうをする；㊄.

[搏杀] bóshā〔動〕武器で格闘する. 〈在～中, 他胸口吃了一刀〉格闘中に、彼はみぞおちに刀の一撃を受けた. 〔転〕(比喩的に)闘う, 激闘する. (囲碁で)目を殺す. 〈两位棋手沉着应战, 激烈～〉二人の棋士は沈着に応戦し、激しく闘っている.

[搏傻] bóshǎ〔動〕㊄知らん顔をしてうまい汁を吸う；㊄.

[搏噬] bóshì〔動〕(動物を)捕らえて食べる, つかみ食らう. 〈性欲～〉よく動物を捕らえて食べる；(《述異記》).

[搏手] bóshǒu〔動〕㊞両手を打つ. 喩手の下しようがない. 施す策がない. なすすべがない.

[搏香弄粉] bó xiāng nòng fěn〔成〕香をはたき、おしろいをつける. 化粧する. 〈你待要～, 妆孤学俊〉あなたは化粧をして、役人·美男子に化けようとしている；(《元曲·對玉梳·1》).

[搏膺] bóyīng〔動〕㊞自分の胸をたたく. 胸を打つ. 〈晋侯梦大厉被发及地, ～而踊〉晋侯は背の高い幽霊がざんばら髪を地面まで垂らし、胸を打って踊っている夢を見た；(《左傳·成公10年》).

[搏影] bóyǐng〔動〕㊞影をたたく；捕らえるのが困難なことのたとえ.

[搏战] bózhàn〔動〕格闘する. 〈英勇～〉勇ましく闘う. 〈双方正进行～〉双方がちょうど組み打ちしている最中である. 〔名〕白熱戦. 激烈な戦い. 激戦. 〈水中的鱼和水面的渔人生存的～〉水中の魚と水面の漁民との生死をかけた激戦. 〈他与疾病进行顽强的～〉彼は病気と粘り強く闘っている.

[搏杖] bózhàng〔動〕㊞つえをつく. 〈～而揖之〉つえをついて会釈をする；(《呂氏春秋·異用》).

[猼㊀]

bó [猼訑](bóchí)〔名〕伝説上の怪獣；ヒツジに似ているが、尾が9本、耳が四つ、目が背中にある. // ㊁ pò

[钹]

bó ①〔名〕㊂鐃鈸；シンバルに似た銅製円形の楽器で、二つを打ち合わせて音を出す. ②〔名〕姓.

[铂]

bó ①〔名〕㊅プラチナ. 白金；金属元素の一つ. 通称'白金'. ②'箔'の仮借字. 〈金～〉金箔. 〈银～〉銀箔.

[铂催化剂] bócuīhuàjì〔名〕㊅白金触媒. 白金アルミナ触媒. 白金アルミナ触媒剤.

[铂黑] bóhēi〔名〕㊅白金黒. 白金綿. スポンジ白金.

[铂氯酸] bólǜsuān〔名〕㊅クロロ白金酸. 白金塩化水素酸.

[铂丝] bósī〔名〕㊅プラチナム·ワイヤ.

[铂族元素] bózú yuánsù ＝'贵金属元素'

[駮]

bó ①《山海経·西山経》に見える想像上の動物. ②＝'驳①⑤' // bó ☞'驳'

[驳](①⑤△駮)

bó ①〔動〕反駁する·論駁する. 〈真理是～不倒的〉真理は論駁できるものではない. 〈生气地～了一句〉怒って一言反駁した. 〈凡是我会的, 你说出来, 我绝不～你〉私にできることであれば、きみが言ったことは、私はいやとは言わない. 〈没～老太太〉老太々に口答えしなかった. ②〔動〕大口の貨物を船に分載して輸送する. 〈把大船上的米～卸到堆栈里〉本船のコメをはしけで倉庫に運んで入れる. ③はしけ. 〈铁～〉鉄製のはしけ. ④〔動〕㊄岸または堤をはり出させる. 〈这条堤还不够宽, 最好再～出去一米〉この堤は幅がまだ不十分だ、もう1mせり出すことだ. ⑤まだらである. 色が一色でない. 〈斑～〉同上. // '駮'又 bó

[驳岸] bó'àn〔名〕護岸堤.

[驳辩] bóbiàn〔動〕論争する. 反駁する. 〈应予～〉反駁を加えなければならない.

[驳驳劣劣] bóbólièliè〔形〕㊣さっぱりしている. 爽快で気分がよい.

[驳不倒] bóbudǎo〔動〕論駁できない. (相手に)反駁して倒すことができない. ↔'驳得倒'

[驳不动] bóbudòng〔動〕㊣揺るがすことができない. 反駁することができない. 〈万人～的大道理〉だれも反駁することのできない正しい道理；(《兒女·25》).

［驳斥］ bóchì〔動〕反論する. 反駁し退ける. 〈～谬论〉謬論びゅうに反論し退ける. 〈毫无顾忌地～〉堂々と論駁する.
［驳船］ bóchuán〔名〕① はしけ船. 伝馬船. バージ. ［～船户］㊞ はしけ業者. はしけ運送業者. ［～费］㊞ はしけ賃. はしけ使用料. ［～接不上］㊞ はしけのとぎれ. ［～险］㊞ はしけ保険. はしけ危険. ＝'驳险', '驳运险'［等～］㊞ はしけ待ち. ② タグボート.
［驳词］ bócí ＝'驳辞②'
［驳辞］ bócí〔名〕① ㊥ 不純不正な言辞. 雑駁ざつとした言葉. ② 他人を非難する言葉. 人の意見に反駁する言葉. ③ へりくつ. こじつけ.
［驳错］ bócuò〔動〕㊥ 入りまじる. 錯雑している. 紛糾する. ＝'驳杂'
［驳倒(了)］ bó, dǎo(le)〔動〕論駁する. 論破する. 説破する. 〈把他～〉あいつをやりこめる. 〈～对方〉相手を説破する. 〈～对方的说法〉先方の言い分を論破する. 〈～他的理论〉彼の理論を論破する. 〈没有话可以～她了〉彼女を言い負かすことのできる言葉がない. ☞'驳不倒'
［驳复］ bófù ＝'驳回'〈对不合理的要求要给以～〉不合理な要求に対しては拒否しなければならない.
［驳骨松］ bógǔsōng〔名〕㊞ ① タケの一種；長さが30 mにも達する. ＝'大麻黄', '大麻竹' ② トキワギョリュウ.
［驳还］ bóhuán〔動〕拒絶する. 却下する.
［驳回］ bóhuí〔動〕①（請願・意見・要求などを）却下する, 採択しない. 〈法院～了诉讼案件〉裁判所が訴訟を却下した. 〈～申请〉申請を却下する. ② 人の言葉に反駁する. 〈不再～, 都微笑了〉それ以上反駁せず, みな微笑した；（《鲁・呐・社》）. 圖 旧白話では離合動詞. 〈从太太起, 那一个敢驳老太太的回〉奥方様からして, だれも大奥様には逆らえません；（《紅楼夢・39》）.
［驳火］ bóhuǒ ㊄〔動〕引火する；㊄. 〔名〕小規模な銃撃戦；㊄.
［驳货］ bó huò〔連〕貨物をはしけで運搬する.
［驳价(ㄦ)］ bó, jià(r)〔動〕値切る. 〈不容～〉値切り無用. 〈我决不～〉私は決して値切らない. 〔名〕(bójià(r)) はしけ料.
［驳诘］ bójié〔動〕㊥ 難詰する. 詰問する. 〈互相～, 莫衷一是〉互いに非難しあい, 一致した結論を求めがたい. 〈知县查对尸格相符, 早知书吏改轻, 也不～, 胡乱便叫画供〉知県は検死報告書に当たってみたところ, 一致しますので, 書記が実際より軽く書き改めたのだとは, すでにわかっていましたが, 問いただしもせず, うやむやのうちに調書に書き判をさせようとしました；（《紅楼夢・86》）.
［驳勘］ bókān〔動〕㊥ 上級機関から却下された案件を再審する. 上級審の判決に反対する. 〈取翻異～之狱, 从轻断决〉却下された案件を再審し, 罪を軽く決める；（《宋史・刑法志》）.
［驳壳枪］ bókéqiāng〔名〕モーゼル連発銃. ＝'盒子枪'
［驳口］ bókǒu〔動〕㊥ 口答えする. 反駁する.
［驳拦］ bólán〔動〕はばむ. 阻止する. 〈～着人的计划〉人の計画をはばんでいる.
［驳力］ bólì〔名〕㊞ 船の荷物運送料.
［驳论］ bólùn〔動〕相手の論点に反駁することによって, 自分の論点を明らかにする.
［驳荦］ bóluò ㊥〔名〕① ウシの毛色のまだらのもの. ② まだら色. 〔形〕(色が)まだらである.
［驳落］ bóluò〔動〕① ㊥ 色彩がまだらである. ② ㊥ はげ落ちる. ③ ㊥ 落第する. 〈～呵, 休来见我〉落第したら私に顔を見せてはならない；（《王西廂・4・2》）.
［驳猫］ bómāo〔名〕㊥ ぶちのネコ. 〈见一大～ㄦ眠于上〉大きなぶちのネコが1匹その上で眠っているのが見えた；（《夜怪》）.
［驳面子］ bó miànzi〔熟〕(反対・拒絶して)人の顔をつぶす. 〈他也许不会～吧！〉彼は人の顔をつぶすことはしないだろう. 〈我去提案, 他们能好意思驳我的面子吗？〉私が行って話をもち出せば, 彼らは私の顔をつぶすことは気がとがめてやれまい.
［驳ㄦ］ bór〔名〕㊄（'挨～'として）しかられる；㊄.
［驳审］ bóshěn〔動〕原判決を破棄する. 〈不想刑部～, 又托人花了好些钱, 总不中用〉思いがけなく, 刑部が原判決を破棄しましたので, また人に頼んで多くの金銭を遣いましたが, まったく役にたちません；（《紅楼夢・100》）.
［驳生］ bóshēng〔動〕㊄ 新しく生まれる；㊄. 〈你看树枝都可以～, 何况是趾甲！〉木の枝でさえ新しく生えるのだから, まして足のつめは言うまでもない.
［驳头］ bótou ㊄＝'马上'；㊄.
［驳险］ bóxiǎn〔名〕㊞ はしけ保険. ＝'驳船险', '驳船运险'［～费］はしけ保険料.
［驳卸］ bóxiè〔動〕(大口の貨物を)分けて運び降ろす. 〈这批货物可用～〉この荷物は分けて降ろすとよい.
［驳议］ bóyì〔動〕㊥ ①（是非を）争う. 論駁する. 批判する. ② 書面などで提出された意見や要求を却下する.
［驳运］ bóyùn〔動〕(貨物船と岸の間を)はしけに積み替えて運送する. 〈分批～〉積み荷を何回かに分けてはしけで運ぶ. 〔名〕㊞ はしけ輸送. はしけによる輸送. ［～费］はしけ料. はしけ賃. ［～工作］はしけ輸送手段. ［～险］はしけ運搬保険. はしけ保険. ＝'驳险', '驳船险'［一条款］はしけ等約款.
［驳杂］ bózá〔形〕① 雑駁ざつである. 入り混じる. こみいっている. ＝'杂乱'〈这部笔记内容非常～〉この散文は内容が非常に雑駁である. 〈我发表的一些意见, 都～得很〉私が公にした幾つかの意見は, たいへん雑駁です. ② ㊥ 順調でない. 不首尾である. 〈虽然时下凶顽, 命中～, 久后却得清净, 正果非凡〉今は荒くれ者で, つまずいてばかりいるが, いずれは清浄を得, 非凡な悟りを得るだろう；（《水滸・4》）.
［驳正］ bózhèng〔動〕㊥ 議論して正す. 非を正す. 〈必须予以～〉反駁して是非を正さなくてはならない. 〈谬论应严加～〉誤った議論は厳しく正さなければならない. 〈不妥之处, 请～〉不適当なところは, どうかご訂正ください. 〈薛蟠见宝钗说的话句句有理, 难以～, …〉薛蟠は宝釵の話がどれも理にかない, 反駁しがたく, …；（《紅楼夢・34》）.
［驳嘴］ bó, zuǐ〔動〕㊄ ① 口ごたえする. 口げんかする. 言葉でたてつく；㊄. 〈相处得很和睦, 从没驳过嘴〉互いにむつみあい, いまだかつて口論したことがない. ② 口をはさみ, 反対したり問いただしたりする；㊄.

［僰］
bó ① 中国古代西南の少数民族. ②〔名〕姓.

［箔］
bó ① アシの茎やコーリャンの茎で作るすだれ. 〈苇～〉アシのすだれ. 〈席～〉アンペラ. ② まぶし；多くタケで作る. 〈蚕～〉同上. ③ 金属の薄片. 箔はく. リーフ. 〈金～〉金箔. 〈铜～〉銅箔. ④ 金属の薄片や粉末を紙の上にはったり塗りつけたりしたもの. 〈锡～〉スズ箔.
［箔材］ bócái〔名〕㊞ フォイル. 箔. 箔材.
［箔卷席埋］ bó juǎn xí mái〔成〕ござで巻いて簡単に埋葬する.
［箔帘］ bólián〔名〕やなの一種；タケやアシで作ったすのこで, これを袋状にして魚を捕らえる.
［箔片］ bópiàn〔名〕箔片はく. ［～静电计］㊞ 箔検電器. ［～印刷］㊞ フォイル印刷.
［箔锡］ bóxī〔名〕スズを塗った紙；死者のために燃やす. 〈摸起～, 慢慢叠成元宝〉スズ箔製の紙を取り出してゆっくりと'元宝'の形に折り畳んだ.
［箔线］ bóxiàn〔名〕金糸コード.
［箔旋］ bóxuán ＝'箔帘'

［膊］
bó 上肢, 肩に近い部分. 〈胳～〉同上. 〈赤～〉上半身裸になる. ＝'光膀子'
［膊膊］ bóbó〔擬〕① 鳥の羽ばたきの音. ② ㊥ ニワトリの鳴き声.
［膊风］ bófēng ㊥＝'搏风'［～板］＝'搏风板'（☞'搏风'）
［膊甲］ bójiǎ〔名〕㊗ 肩甲骨.
［膊头］ bótóu〔名〕㊄ 肩. ＝'肩膀'；㊄.

［煿］
bó '煎炒'の俗称. ＝'爆'

［踣］
bó つまずいて倒れる. 〈～倒〉(·dǎo) 同上. 〈屡～屡起〉倒れても倒れても起き上がる.

［魄㊂］
bó ☞'落泊 luòbó' ㊀ pò, ㊁ tuò

［薄㊁］
bó 意味は'薄 báo ㊀'に同じ. 複音節語あるいは成語に用いる. ① 薄い. 〈厚～〉厚さ. 〈淡～〉味が薄い. 〈浅～〉浅薄である. ② 少ない. わずかな. 貧弱な. 〈～技〉つたない技芸・腕. 〈～利〉薄利. ③ 重みのない. 慎重さを欠く. 人情味のない. 〈轻～〉軽薄である. 〈刻～〉薄情である. ④ 見下げる. 軽視する. 粗末に扱う. 〈菲～〉軽んずる. 〈厚此～彼〉一方を重んじ他方を軽んずる. 〈这些话仿佛我～你, …〉こんなことを言うとまるで私がきみをばかにしているみたいだが, …；（《三俠・57》）. ⑤ 迫る. 〈日～西山〉太陽が西の山に沈みかける；余命いくばくもないたとえ. ⑥〔名〕姓. ‖ ㊀ báo, ㊂ bò
［薄暗］ bó'àn〔形〕(夕暮れ時)薄暗い. 〈～中看不清远处的山峦〉薄暮れ時には遠くの山なみははっきり見えない.
［薄板］ bóbǎn ☞'薄板 báobǎn'
［薄被］ bóbèi ☞'薄被 báobèi'
［薄笨车］ bóbènjū〔名〕つくりが粗末な車. 〈夫妻共乘～〉夫婦一緒に粗末な車に乗っていた；（《南史・劉凝之傳》）.
［薄壁］ bóbì〔名〕薄い壁. 薄肉はく. ［～小孔］㊞ オリフィス. ［～圆筒］㊞ 薄肉円筒. ［～铸件］薄物. ［～组织］㊞ 柔組織.
［薄冰］ bóbīng〔名〕㊥ ① 薄氷. ② 危ないもののたとえ.
［薄薄］ bóbó〔形〕㊥ ① 広大なさま. 〈～之地〉広大な地. ② 味が薄い. ［～酒, 胜茶汤］〔諺〕どんな水っぽい酒でも湯茶よりはました. ［～酒, 饮能醉］〔諺〕薄い酒でも飲めば酔える. ③ 軽い. 〈亦当～有罪, 以为妄谈之戒〉また軽く罪に触れることでも, めったなことを言わないよう戒めなければならない；（《三俠・9》）. ［～家私］わずかな財産；（《兒女・39》）. 〔擬〕馬車の疾駆する音.
［薄层］ bócéng〔名〕① ㊞ 葉層. ［～土］㊞ 薄層土壌. ランカー. ② ㊞ フィルム. ［～构造］㊞ ラメラ構造. ［～色谱法］㊞ 薄層色譜法.
［薄产］ bóchǎn〔名〕貧弱な財産. わずかな財産. 少しの財産. 〈家有～〉家にわずかばかりの財産がある.

〔薄惩〕 bóchéng 〔動〕(書)軽く罰する．罪を軽くする．〔名〕軽い懲罰．〈稍示～，以观后效〉軽い懲罰を少し加えて、その後の効果を見る．

〔薄酬〕 bóchóu 〔名〕薄謝．不十分な謝礼．

〔薄垂幕菇〕 bóchuímùgū 〔名〕(植)イタチタケ．

〔薄唇轻言〕 bó chún qīng yán 〔成〕口数の多いこと．よくしゃべること．へらず口をたたくこと；（《靈樞經·逆順肥瘦》）．

〔薄刺鱼〕 bócìyú 〔名〕(魚)スズキ．

〔薄待〕 bódài 〔動〕粗末に待遇する．冷遇する．〈他没有～你〉彼はあなたのことを粗末に扱ってはいない．〈～了兄弟的孩子〉弟の子どもを冷遇した；（《魯·彷·弟》）．〔名〕冷遇．粗末な待遇．

〔薄刀〕 bódāo 〔名〕(方)包丁．＝'菜刀'；(図)．

〔薄德〕 bódé 〔名〕(謙)少しばかりの徳．いささかの貢献．〈上帝以寡人有～于古今，遂宽其同气之罪〉天帝は私がこれまでにいささかの貢献をしたことに免じて、兄弟の罪を許してくださいました；（《柳毅》）．

〔薄地〕 bódì 〔名〕やせた土地·田畑．

〔薄封面〕 bófēngmiàn 〔名〕薄表紙．

〔薄夫〕 bófū 〔名〕(書)人情の厚くないもの．人情の薄い人．薄情な人．〈～敦〉人情の薄い人でも温情が厚くなる；（《孟子·萬章下》）．

〔薄福〕 bófú (書)〔形〕薄幸である．〔名〕薄幸．

〔薄干〕 bógàn 〔動〕(白)ちょっとした用事を処理する．〈一日员外对小夫人道：出外～，夫人耐静〉ある日だんなは側妻に言った．ちょっと用があって旅に出るから、おまえはがまんして留守番していなさい；（《京本·13》）．

〔薄果草〕 bóguǒcǎo 〔名〕(植)ウスミグサ；レスチオ科．

〔薄海〕 bóhǎi 〔名〕(書)四海；地域の広大なのをいう．〈～腾欢〉世をあげて浮かれ喜ぶ．

〔薄寒〕 bóhán 〔形〕(書)貧しい．貧弱である．

〔薄厚〕 bóhòu 〔名〕(書)厚さ．＝'厚薄'〈这块木板～怎么样？〉この板の厚さはどうですか．

〔薄祜〕 bóhù 〔形〕(書)幸せが薄い．

〔薄宦〕 bóhuàn 〔名〕(書)小官．（身分の）低い職．〈若也生在寒门～之家，早得与他交结，也不枉生了一世〉もし貧乏な小役人の家にでも生まれていたら、とっくに彼と交際を結ぶことができ、それでこそ生まれてきたかいがあるというものなのに、…；（《紅樓夢·7》）．

〔薄技〕 bójì 〔名〕(書)とぼしい技能．ちょっとした技術．つまらぬ技術；(謙)としても用いる．〈愿献～〉つまらない技術を披露したいと存じます．〈积财千万，不如～在身〉財産を蓄えるよりは、つまらない技術のひとつでも身につける方がいい．〔～在身，胜握千金〕(諺)ちょっとした技術を身につけているのは、大金を手にしているのにもまさる；身につけた技術があれば一生食いはぐれがない．

〔薄贱〕 bójiàn 〔動〕さげすむ．軽蔑する．〈把俺夫妇～〉私たち夫婦をばかにする；（《劉知遠》）．

〔薄姜木〕 bójiāngmù 〔名〕(植)オオニンジンボク．

〔薄金属片〕 bó jīnshǔpiàn 〔連〕(機)ホイル．

〔薄近〕 bójìn 〔動〕(書)近づく．迫る．〈～边地〉国境地帯に近づく．

〔薄赆〕 bójìn 〔名〕(白)わずかばかりの餞別．〈今合具～〉いま当然のこととしてわずかばかりの餞別を準備しました；（《古今·40》）．

〔薄敬〕 bójìng 〔名〕ささやかな謝意．〈区区～〉ほんのささやかな謝意．〈恩兄若看得中意时，就送与恩兄伏侍，也当我一点～〉もし貴兄のお気に入りましたら、あなたのそばに付き添わせ、私のささやかな気持ちを表したいのです；（《警世·5》）．

〔薄酒〕 bójiǔ 〔名〕①薄い酒．②(謙)粗酒．〔～粗食〕〔成〕薄い酒と粗末な食事．(例)〈小寨里略备～〉とりでにてお粗末ながら一席設けました；（《水滸·41》）．〔～淡菜〕〔成〕粗末な酒と料理．(例)〈～你可多包涵！〉粗末な席ですが、どうぞご勘弁のほどを．

〔薄具〕 bójù 〔名〕(謙)①粗末な肴．粗末な料理．粗餐；宴会の招待状に用いる謙辞．〔～菲（fěi）酌〕ささやかな酒肴．②わずかな準備．

〔薄遽〕 bójù (書)〔動〕迫る．急迫する．〔副〕急に．突然．

〔薄绢〕 bójuàn 〔名〕(紡)ティッシュ．薄絹．

〔薄蓝〕 bólán 〔名〕ヤナギの枝やガマの葉で編んだかご：物を入れたりこじきが物請いに用いたりする．(注)'薄篮''孛兰''蒲蓝'とも書く．〔形〕衣服がぼろなさま．＝'破烂'

〔薄褴〕 bólán 〔形〕(白)着物がぼろぼろである．

〔薄礼〕 bólǐ 〔名〕粗末な贈り物．粗品；多く(謙)．〈些许～，敬请笑纳〉少しばかりの粗品を差し上げますので、どうぞご笑納ください．〈预备点ㄦ～，请您赏收〉わずかばかり粗品を用意しましたので、どうぞお受け取りください．

〔薄利〕 bólì 〔名〕薄利．〔～多销〕薄利多売．(例)〈实行～的方针，有利于占领市场，扩大销售〉薄利多売の方針を実施することは、市場を独占し、販売を拡大するのに有利である．〔～广销〕＝'薄利多销'

〔薄劣〕 bóliè 〔形〕①悪劣である．人情がない．〈堪恨这两个～种，现世的不成才〉いまいましい限り、この二人の悪徳漢、恥さらしのでき損ない；（《元曲·兒女團圓·2》）．②荒々しい．そそっかしい．思慮がない．＝'驳劣'〔～种〕(白)役にたたないやつ．

〔薄陋〕 bólòu 〔形〕いやしい．野鄙である．

〔薄禄相〕 bólùxiàng 〔名〕運のよくない相．貧相．

〔薄落〕 bóluò 〔動〕(白)①落ちぶれる．困窮している．＝'落魄'〈今日虽然～，一朝运至时来，为师为相…，又何难哉〉今日落ちぶれたとはいえ、一度運が開け、時至らば師となり、相となる、…、また何の難しいことがあろうか；（《元曲·竹葉舟·楔子》）．〈私地诏一宰相，交觅～儿郎，官职金玉与伊，祝婷为夫妇〉ひそかに宰相に命じて、落ちぶれた若者を捜させ、官職と金玉をその者に与えて、祝言をあげて夫婦にしよう；（《變文·醜女緣起》）．②落第する．＝'落第'

〔薄妈〕 bómā (白)＝'鸨母'

〔薄麻纱〕 bómáshā 〔名〕(紡)白麻上布．＝'细麻纱'

〔薄毛呢〕 bómáoní 〔名〕(紡)メリンス．

〔薄煤层〕 bóméicéng 〔名〕(鉱)薄炭層．

〔薄媚〕 bómèi 〔形〕①(書)淡雅なさま．あっさりしたみやびなさま．〈风怜～留香与〉風は淡雅な姿態を哀れみ、ほのかな香りを残し与える；（陸龜蒙《行次野梅》詩）．②（女性が）飾り気がない、質素である．③(白)憎らしい．いまいましい．〈～黄头鸟，便漫说缘由，急手还他窟，不得更勾留〉この憎らしい頭の黄色い鳥はやたらと言い逃れをする、すぐにやつを巣に追い返せ、これ以上とめおいてはならぬ；（《變文·鸞子》）．〔名〕眉墨で薄くひいた眉．

〔薄面〕 bómiàn 〔名〕(謙)私の顔·立場．私のメンツ．〈看我～，你就饶了他吧〉私の顔に免じて彼を許してやれよ．〈下官写一封劄子去，预先嘱托，或者看～一二〉私が手紙を一通したためて、前もって頼んでおけば、もしかすると少しは義理を立ててくれるかもしれない；（《警世·97》）．

〔薄明〕 bómíng (書)〔名〕明け方．〔形〕（明け方の）薄明るい．〈在～的山路上，部队飞快地行进着〉薄明るい山道を、部隊は飛ぶがごとくに進んでいる．

〔薄命〕 bómìng 〔形〕運に恵まれない．不運である；多く女性に使う．〈被认为～的佳人〉薄命の佳人とされる．〈起了～之感〉不運だと思い始めた．〈儿如此～，总（纵）生于世，也是徒然！〉私はこのように不運で、この世に生を受けてもむなしいばかりです；（《醒世·20》）．〈自怜～佳人，恼杀多情才子〉薄命の佳人を哀れんで、情感豊かな才子を悩ませる；（《警世·34》）．〔名〕不運．薄命．

〔薄膜〕 bómó 〔名〕①(機)隔膜．薄膜．〔～唱片〕ソノシート．〔～电池〕ハル·セル．〔～电阻〕膜抵抗．スパッタリング抵抗．〔一器〕皮膜抵抗器．〔～水〕(土)薄膜水．被膜水．〔塑料～〕セロファン．②(電)薄膜．ジン·フィルム．〔～电路〕ジン·フィルム回路．〔～集成电路〕薄膜集積回路．ダイヤフラム集積回路．

〔薄暮〕 bómù 〔名〕(書)夕暮れ．夕方．〈此时已有～之际〉今やもう夕やみ迫るころあいです；（《三俠·104》）．〈乱云低～〉乱れ雲は夕暮れの空に低くたれこめている；（杜甫《對雪》詩）．

〔薄暮效应〕 bómù xiàoyìng 〔連〕(物)薄明効果．

〔薄呢〕 bóní 〔名〕(紡)薄手のナージ．

〔薄片〕 bópiàn ☞'薄片 báopiàn'

〔薄片子嘴〕 bópiànzi zuǐ ☞'薄片子嘴 báopiànzi zuǐ'

〔薄气〕 bóqi 〔形〕(方)薄情である．むごい；(河南)．〈都是自己人，要利钱显得怪～〉みな身内のものなんだから、利息をとるのはひどく不人情のように思う．

〔薄壳结构〕 bóqiào jiégòu 〔連〕(建)シェル構造．

〔薄怯〕 bóqiè 〔形〕①（体が）弱い、虚弱である．〈旧年时节，你身子ㄦ～〉むかし、あなたの体は弱かった；（《元曲·兒女團圓·3》）．②（衣服などが）薄い．

〔薄怯怯(的)〕 bóqièqiè(de) 〔形〕①体の弱いさま．虚弱なさま．②（服が）寒さをしのげないほど薄い．〈～，衣裳蓝缕〉ひょろひょろとして、衣装はぼろぼろである；（《元曲·灰闌記·3》）．

〔薄亲〕 bóqīn 〔名〕(書)遠い姻戚関係．遠縁．遠縁の者．＝'敝亲'〈有个～马秀才，饱学之士〉遠い親戚に馬秀才といって、博学の方がいらっしゃいます；（《古今·5》）．

〔薄情〕 bóqíng 〔形〕①薄情である．つれない．冷淡である．〈那汉子千里相随，忽然而去，也是个～的〉あの男は千里も付き添ってきていながら、平然として去ってゆくなんて、薄情な人なのよ；（《警世·21》）．〈直恁～舍我而去〉なんと薄情な、私を捨てて去るとは；（《古今·27》）．〔～郎〕薄情な男．(例)〈休打杀～〉薄情な人を打ち殺してはいけない；（《古今·27》）．②（文章などが）生新さを欠いている．

〔薄曲〕 bóqū 〔名〕(書)まぶし．えびら；カイコに繭を作らせるタケ·アシ·わらで作ったすだれ状のもの．〈勃以织～为生〉（周）勃はまぶし作りを生業としていた；（《史記·絳侯周勃世家》）．

〔薄弱〕 bóruò 〔形〕①弱い．無力である．耐久力·抵抗力に乏しい．〈兵力～〉兵力が劣る．〈～的资本〉貧弱な資本．〈这篇文章的理论根据非常～〉この文章の理論的根拠は非常に薄弱だ．〔～环节〕ウイーク·ポイント．ネック．(例)〈克服～〉（全体の中で）弱い部分を克服する．②脆弱である．効果が薄い．③気が弱い．誘惑に弱い．〈意志～〉意志が弱い．④力が劣る．機能が衰えている．〈能力～〉能力が乏しい．

〔薄设设(的)〕 bóshèshè(de) ＝'薄湿湿(的)'〔形〕(白)薄っぺらなさま．

〔薄识〕 bóshí 〔名〕(白)①薄っぺらな見識．〈这是短见～之辈〉こういうのは目先のことしか考えない浅薄な連中です；（《警世·18》）．②自分の友に対する謙称．〈小可一个～，因一口气，去投奔了梁山泊

公明入伙〉小生の一人の友人は一時の怒りで梁山泊の公明のところに走って仲間入りした；（«水滸·44»）.
[薄霜] bóshuāng [名] 表面だけの霜. 浅い霜.
[薄松松(的)] bósōngsōng(de) [形] ① 薄くて軽いさま. 〈这床丝棉被子～的〉この真綿の掛け布団は薄くて軽い. ② たいへん薄い.
[薄俗] bósú [名] (書) 末世的な風俗.
[薄胎] bótāi [形] ほたる焼き(の)；(不定). [～磁器]ほたる焼きの磁器. [～碗]ほたる焼きの茶わん.
[薄田] bótián (又) báotián [名] やせた田畑.
[薄土] bótǔ [名] やせて耕作に不適な土地.
[薄晩] bówǎn [名] (書) 日暮れ時. 〈～, 遣婢与法公相闻〉日暮れ時、下女を法公の所に遣わして申し上げた；（«續異記»）.
[薄味] bówèi [名] ① 薄い味. ② 薄い香り.
[薄雾] bówù [名] ベールのような淡い霧.
[薄物细故] bó wù xì gù [成] とるにたりないささいな事·物をいう；（«漢書·匈奴傳上»）.
[薄相] bóxiàng [動] (方) 遊ぶ. ぶらぶらする. ＝'白相'；(呉)、又(旧). 〈天公戏人亦～〉天は人に戯れて遊んでいる；（蘇軾«赤日»詩）. [形] (旧) 遊び好きである.
[薄削] bóxiāo [名] (体) ドライブ·ショット；テニス.
[薄髇髇] bóxiāoxiāo [形] (方) 薄い；(呉).
[薄晓] bóxiǎo [名] (書) 暁. 明け方. 払暁ふつぎょう. 空がまもなく明けようとするころ. 〈～启程〉明け方に出発する. 〈～, 乘中张个眼慢, 钻进妇家, 就便上楼〉明け方、衆中はだれも見ていないすきに、女性の家に入り込み、すぐに2階にのぼった；（«清平·刎頸»）.
[薄效] bóxiào [名] (書) わずかばかりの功績. 〈虽奇功蔑闻, 而～粗立〉はなばなしい手柄をたてることはなかったが、わずかばかりの功績はあります；（«靈應»）.
[薄行] bóxíng (書) [名] 軽薄な行動. 軽薄な行為. 〈皆怒生之～〉みな生の薄情な行いに腹をたてた；（«小玉»）. [形] 徳がない. ＝'薄德' 〈郭象者, 为人～, 有儁才〉郭象はひととなりは不実だが、優れた才能がある；（«世說新語·文學»）.
[薄幸] bóxìng (書) [名] ① 不幸. 不幸せ. ② 好きな人. 恋人. 憎からぬ人. 〈～不来, 独倚雕花栏〉あの方が来ず、独りで模様の彫ってある欄干にもたれる；（«元曲外·東牆記·2»）. [形] ① 薄情である. つれない. 〈只恐书生～, 且顾眼下风光, 日后不在心上, 撇人在脑后了〉ただ書生が薄情で今のことだけを考え、後日心にも留めず忘れてしまうのが心配；（«二拍·9»）. 〈深惜娇鸾之才, 而恨周廷章之～〉嬌鸞の才能を深く惜しみ、周廷章の薄情さを恨んだ；（«警世·34»）. 〈心事人拔了短筹, 有情人太～〉心に煩う人(私)は若くしてこの世を去ろうとしており、愛する人(韋皋)はあまりにつれない；（«元曲·兩世姻緣·2»）. [～郎]移り気な男. [～人] (旧) 薄情者. 恩知らず. (例)〈无事就来走走, 勿学～！〉きっと来てね、薄情者にならないで；（«二拍·17»）. ② 薄命である. 薄幸である. 不幸である. ＝'薄命' 〈他是个异乡背井飘零客, 我便是孤枕独眠董秀英, 都～〉彼は異郷にある漂泊の旅人、私は独り寝の寂しさをかこつ董秀英、ともに運命に恵まれていない；（«元曲外·東牆記·2»）.
[薄雪火绒草] bóxuě huǒróngcǎo [連] (植) ウスユキソウ.
[薄雪壳] bóxuěké [名] (体) フィルム·クラスト；登山、スキー.
[薄言] bóyán [名] (書)(うわさになるような)軽薄な言動.
[薄艺] bóyì (書) ＝'薄技' 〈略有～〉いささかながらつまらない技術を持っております.
[薄意] bóyì [名] (旧) わずかばかりの気持ち. 〈小人们些须～〉私どもの形ばかりの気持ちです；（«古今·19»）.
[薄阴] bóyīn [形] (書) 薄暗い； '薄'は'迫近' [迫る]の意味.
[薄云] bóyún [名] 淡い雲. 薄い雲. 〈天上～轻游〉空の薄い雲は軽やかに遊ぶ. [～层] (気) クラウド·シート.
[薄粥] bózhōu (方) ＝'稀饭' 〈吃三年～, 买一条黄牛〉3年間うすい粥かゆを食べて、ウシを1頭買う.
[薄柱草] bózhùcǎo [名] (植) アリサンアワゴケ；アカネ科.
[薄祚寒门] bó zuò hán mén [成] 身分の低い貧しい家. 福運のない貧寒の家. 〈纵再偶生于～, …〉たとえ貧乏な家に生まれ落ちたとしても、…；（«紅樓夢·2»）.

[茀㊁]
bó 気がはやっているさま. 心がせきたつさま. 〈～～〉緊密なさま. 勢力が盛んであるさま. // ㊀ fú

[鲌]
bó (魚) カワヒラ. シロカワヒラ；体は扁平へんぺいで、口が上に反っている. // bà ☞ '鲅'

[袯](襏)
bó ① 上着. ② [袯襫] (bóshì) [名] 1) (書) 昔の蓑みの；農夫の雨具. 2) 労働者の上着；粗くてじょうぶな衣服.

[埻]
bó ほこり. 〈～腾腾〉(-téngténg) (旧) 土ぼこりがまいあがるさま.

[桲]
bó (植) マルメロ. コボケ.

[葧㊁]
bó (植) 藺い. 灯心草. 〈莽～〉 (植) シロヨモギ. // ㊀ bí

[鹁]
bó ☞ [鹁鸽].

[鹁鸽(儿)] bógē(r) (又) bóge(r) [名] (鳥) イエバト. [～子旺处飞] (諺) イエバトはえさの多いところへ飛んでゆく. (転) 人が権勢の強い人につくことをいう. ＝'鹁鸽拣着旺处飞'、'雀儿只拣旺处飞'；（«水滸後傳·38»）.
[鹁鸪] bógū [名] (鳥) ジュズカケバト. ＝(方) '水鹁鸪'
[鹁鸪鸪] bógūgū (方) ＝'鹁鸪'；(閩).

[嚩]
bó [嚩鸪] (bógū) [擬] (書) ハトの鳴き声. 〈又睹林中鸠鸣云：～～〉また林の中でハトがぽっぽっと鳴いているのを見た；（«笑林»）.

[馎]
bó [馎饦] (bótuō) [名] (書) 昔のうどんに類した食品； '飥饦'とも書く. 〈为进杏酥饮、枣糕、～诸点品〉アンズ入りの乳製品·ナツメのお菓子·めん類などの軽食を勧めた；（«師師»）.

[馞]
bó [馞面] (bómiàn) [名] (方) めん類を作るとき、めんの表面にまいたり、まぶしたりする乾いたコムギ粉. 打ち粉；(北京). (注) '醭面' '埻面' '饽面'とも書く.

[礴]
bó ☞ '槃礴'、'磅礴'

[镈]
bó ① 古代の青銅製の楽器；鐘·突き鐘. 〈～钟〉同上. ② すきに似た古代の農具.

[鑮]
bó ① 古代の大きな鐘. ＝'镈①' ② 古代の小さなくわ.

[簙]
bó 古代のすごろく；ばくちの一種.

[髆]
bó 肩甲骨. かた. ＝'膊' 〈～头〉(-tóu) (方) 同上；(山).

[謈]
bó 痛くて大声でわめく.

[擈㊀]
bó (又) báo [動] (旧) げんこつで殴る. 〈那厮吃了一～, 只得怀里取出一个纸裹儿〉そいつはげんこつをくらって仕方なく懐から紙包みを取り出した；（«清平·簡貼»）. // ㊁ bāo

[犦]
bó [犦牛] (bóniú) [名] (書) 野牛の一種. ＝'犎牛'

[鸔]
bó 水鳥の一種；«爾雅·釈鳥»に見える.

[襮]
bó ① あらわす. 〈表～〉暴露する. ② おもて. 外面.

[欂]
bó [欂栌] (bólú) [名] (書) 昔'斗拱'のことをいった.

[瓝]
bó ① 小さいウリの名前；«爾雅·釈草»に見える. ＝'瓟' ② 草の名前；«爾雅·釈草»に見える.

[瓟]
bó ① 小さなウリ. ＝'瓝' ② ＝'匏'

[餺]
bó ① 生煮えの飯. ② 煮る.

[跛]
bǒ ① 片足が不自由である. 〈一颠一～〉足をひきずって歩くさま. 〈一偏一～地走进来〉足をひきひき入ってくる. ② (～子) [名] 足の不自由な人.

[跛躄] bǒbì [名] 足の不自由なこと；片方の足のきかないのを'跛'、両足がきかないのを'躄'という. [形] 歩行が難しい. 足をひきずるさま.
[跛蹇] bǒjiǎn [名] (書) 足なえ. [形] 足が不自由で歩く姿勢がおかしい.
[跛脚] bǒjiǎo [名] 足なえ. [～佬] (方) 片足に障害のある人；(広). [～桶] [熟] (方) 4人で担ぐおけなのに4人そろわないものをいう. [動] (bǒ, jiǎo) 足をひきずるようにして歩く.
[跛蹶] bǒjué [動] ① 足を滑らせ倒れる. ② 事が蹉跌さてつする.
[跛驴之伍] bǒ lú zhī wǔ [成] 無能の輩やから；（«晉書·葛洪傳»）.
[跛罗盖子] bǒluógàizi [名] (旧) ひざがしら.
[跛手] bǒshǒu [動] (方) 腕がよく動かない；(広).
[跛腿] bǒtuǐ ＝'跛脚[名][動]'
[跛行] bǒxíng [動] ① 足をひきずって歩く. ② (成長·進行など)一方だけが進む, そろわない. [～本位制] (経) 跛行はこう本位制度.
[跛依] bǒyī [形] (方) 均衡を失っている. 斜めになっている.
[跛踬] bǒzhì [動] つまずき倒れる. よろめく. ＝'跛蹶' 〈～未起〉つまずいて立てない.
[跛足] bǒzú [名] (書) 足なえの人.

[尳]
bǒ ① ＝'跛' ② [尳尯] (bǒzuǒ) [形] (書) 足をひきずって歩くさま. 跛行はこうするさま.

[簸㊀](*波)
bǒ ① [動] 箕みで穀物をふるう. ② もまれて激しく揺れる. 〈船在海浪中颠～起伏〉船が波にもまれて激しく揺れる. // ㊁ bò

[簸荡] bǒdàng [動] 揺れる. 揺れ動く. (例)〈小船在江面上～不定〉小舟が川の上でゆらゆらと揺れている.
[簸掉] bǒdiào [動] (旧) (金などを)むだ遣いする, むだ遣いさせる.
[簸动] bǒdòng [動] ① (上下に)揺れる, 揺れ動く. 〈车子～得太厉害〉車がひどく揺れる. ② (どらを)鳴らす, たたく；多く(旧). 〈～金锣〉どらをたたく.
[簸顿] bǒdùn [動] (書) もてあそぶ. 侮りもてあそぶ. 〈～关纽, 媾弄机枢〉からくりやしかけをよろこんでもてあそぶ；（李清臣«勢原

文》).
[簸罗] bǒluó ＝'簸逻回'〔名〕楽器の名；後魏の時の楽器．古くは'大角'といった．〈门外一声吹～〉門の外で'簸罗'を一吹きした；（楊維楨《王左轄席上夜宴》詩).
[簸箩] bǒluo〔名〕ヤナギやタケで編んだかご；比較的浅く，円形または長方形．＝'笸箩'
[簸弄] bǒnong〔動〕①もてあそぶ．＝'摆弄'〈不要再～他了〉これ以上彼をからかうな．〈天下不安，皆由京、卞二人～〉天下の不安はみな，蔡京と蔡卞の二人が政治をもてあそぶことによる；（《宣和》).②唆す．挑発する．離間させる．＝'挑拨'〈～是非〉唆していざこざを起こす．〈徽宗悉听诸奸～〉徽宗は奸臣どもの唆しをことごとく聞き入れます；（《宣和》).
[簸钱] bǒqián〔動〕銭をほうってゲームをする．
[簸土扬砂] bǒ tǔ yáng shā〔成〕㊂砂煙が上がる；（《元曲·兩世姻緣·3》).
[簸选机] bǒxuǎnjī〔名〕㊞ジガー．
[簸扬] bǒyáng〔動〕㊢穀物を投げ上げて風で穀皮を飛ばし，えり分ける．＝'扬簸'〈维南有箕，不可以～〉さて南の空に'箕'〔みぼし〕という星があるが，'箕'〔箕；農具〕とはいうものの穀物のふるい分けはできない；（《詩經·小雅·大東》).

[柏㊂] bò '黄檗'の'檗'．∥㊀ bǎi，㊁ bó，bò ☞'檗'

[薄㊂] bò 〔薄荷〕(bòhe)〔名〕1)㊇ハッカ．〈～苞拿〉㊇カブト．〈～冰〉ハッカ精の結晶したもの．〈～茶〉ハッカ入りの茶．〈～醇〉㊗ハッカ脳．メントール．〈～精〉ハッカ精；ハッカとアルコールをまぜた無色透明の液．〈～酒〉ペパーミント；リキュール酒．〈～脑〉ハッカ脳．メントール．〈～糖〉ハッカ糖．ハッカ入りボンボン．〈～香烟〉ハッカ入りたばこ．ハッカ入りシガレット．〈～油〉ハッカ油．メンタ油． 2)㊥薄荷𦬇；ハッカの全草．発汗·袪風𦬇·解熱薬．∥㊀ báo，㊁ bó

[檗]（^△^柏） bò ☞'黄檗'∥'柏'又 bǎi，又 bó，又 bò

[蘗] bò ＝'檗'〈～木〉(·mù)㊇キハダ．

[擘] bò ①親指．＝'大拇指'〈巨～〉才能の傑出した人．②手をつかって裂く．裂きひらく．つんざく．〈乃～青天而飞去〉やがて青天を切り裂いて飛び去っていった；（《柳毅》).③㊂ねらいをつける．〈智深把他～耳朵揪住，将肉便塞〉智深は彼（その和尚）の耳をぎゅっとつかむと，肉を口に押し込んだ；（《水滸·4》).∥ bāi ☞'掰'
[擘划] bòhuà〔動〕①＝'擘画' ②㊂（金などを）調達する，工面する，やりくりする．〈不知这大伯如今那里～将来？〉あのおじいさん，いったいどこから工面してきたのかしら；（《古今·33》).〈忒孤穷，要一文钱物，也～不动〉ひどい貧乏で，一文の金をと言われても，やりくりがつきかねます；（《董西廂·6》).〔名〕㊂計画．処置．〈他是个有～的人，即忙着人四路找听〉彼は計画性のある人ですから，すぐさま急いで四方に人をやって聞き出しにかかります；（《二拍·27》).
[擘画] bòhuà〔動〕㊢計画する．手配りする．（事を）処理する．画策する．〈～一切〉いっさいを画策する．
[擘肌分理] bò jī fēn lǐ〔成〕細かく分析すること．筋道をつけること；（張衡《西京賦》).
[擘笺] bòjiān〔動〕㊢紙を切る．
[擘窠] bòkē〔名〕①篆刻𦬇に用いる書体の一つ；額などに文字を正しく割りつけて書く．②大字を書くのに用いる書法．〈～大字〉同上で書いた大字(毛筆の字).
[擘箜篌] bòkōnghóu〔名〕㊇豎箜篌𦬇；古代の楽器．
[擘蓝] bòlán〔名〕㊇カブカンラン．コールラビー．
[擘裂] bòliè〔動〕㊢裂く．
[擘手] bòshǒu〔形〕㊂すばやく手を動かすさま；'擘'は'劈'とも．〈把棒槌～夺下了〉木槌𦬇をぱっとひったくった；（《金瓶梅·72》).☞'掰手'
[擘指] bòzhǐ〔名〕㊢親指．

[簸㊁]（^*^波） bò 〔簸箕〕(bòji)〔名〕1)箕．ぬかやごみをふるう用具． 2)ちりとり． 3)箕型の指紋．∥㊀ bǒ

簸箕

[簸箕脚] bòjijiǎo(又) bòqijiǎo〔名〕㊄そと足．がにまた；北京．
[簸箕圈] bòjiquān〔名〕㊂円形．車座；'圈'は'阵''窠'とも．
[簸箕星] bòjixīng〔名〕㊂ほうき星；不吉であるとされている．
[簸箕掌，栲栳圈] bòjizhǎng，kǎolǎoquān〔熟〕㊂円形．〈～坐定〉車座になって座った；（《水滸·20》).
[簸箕阵] bòjizhèn〔名〕㊄包囲攻撃の陣形；四川．〈花厅门前的台上下拉成了一个～〉客間の前の石段を取り囲んだ．
[簸筐] bòkuāng〔名〕㊄箕．＝'簸箕1)'；四川．〈火药有～大一团〉火薬は箕ほどの大きさがある．
[簸篓] bòlǒu〔名〕㊇竹管楽器．

[蘗] bò ㊇①ヤマアサ．②トウキ．

[卜㊁]（蔔） bo 〔萝卜〕(luóbo)〔名〕㊇ダイコン．∥㊀ bǔ

[啵㊁] bo〔助〕㊂用法は'吧'にほぼ等しい．多く元曲などに見える．∥㊀ bō

BU　ㄅㄨ

[庯] bū 山の岩石が突き出ている；'逋'に通じる．

[庸] bū ＝'峬 bū'

[捕] bū ☞〔語彙〕.
[捕拉] būla〔動〕㊄①(振り子のように)振れる；北京．〈～脑袋就是不乐意〉頭を振るのは機嫌が悪いことだ．〈鱼尾巴直劲儿～〉魚のしっぽがしきりに動く．〔生～硬犟〕〔熟〕きわめて強硬である．なかなか言うことをきかない．②はじき動かす；北京．〈捡煤核儿的～煤灰〉石炭拾いが灰をはらう．〈～算盘〉そろばんをはじく．圖'拔揦''布拉''卜刺''拔落'とも書く．
[捕浪] būlang(又) būleng ㊄＝'捕拉'；北京．圖'勃浪''播浪'とも書く．

[誧] bū ①大きい．＝'大' ②図る．諫言𦬇する．＝'谋'，'谏' ③人が互いに助け合う．

[逋] bū ①逃げる．〈～逃薮〉逃亡者が集まる所．②滞納する．〈宿～〉古い付け．③〔動〕㊄（ニワトリなどの）鳥が巣にこもる；㊖．〈这只鸡讨～了〉このニワトリは巣ごもりした．④〔動〕㊄（人が地べたに）うずくまる，座りこむ；㊖．〈一个小囡～勒拉地浪哭〉一人の子どもが地べたにしゃがみこんで泣いている．
[逋播臣] būbōchén〔名〕逃亡した敵国の残臣．〈伐殷～〉殷の残臣を討つ；（《尚書·大誥》).
[逋窜] būcuàn〔動〕官憲から逃れる．
[逋负] būfù〔動〕㊢（負債や税金を）延滞する，滞納する．〈宽裕～，以救愁苦之良民〉税の滞納を猶予し，良民の苦しみを救え；（《宣和》).
[逋窠] būkē〔動〕㊄（ニワトリなどの）鳥が卵を産むために巣にこもる；㊖．
[逋客] būkè〔名〕㊢世を避けた隠者．
[逋慢] būmàn〔動〕㊢命令を実行せず怠る．法を守らない．
[逋欠] būqiàn〔動〕（負債や税金を）延滞する，滞納する．＝'拖欠'〈～税粮〉年貢米を滞納する．〈况近来闻说钱粮也多～〉まして最近では税の徴収もとどこおりがちとのことではないか；（《姻緣·5》).
[逋峭] būqiào ＝'峬峭'
[逋逃] būtáo ㊢〔動〕（罪を犯して）逃走する．逃亡する．〈此县尝有～〉この県でかつて逃亡する者があった；（《冥祥記》).〔名〕（犯罪を犯した）逃亡者；また災害などのために故郷を離れた流民も指す．〔～薮〕☞〔字解〕①．㊊〈那时候的大学便是容纳这些人的～〉あのころの大学はこれらの人を受け入れる隠れ家だった．㊊〈于是乎又把六十年前民风淳朴的地方，变了个轻浮险诈的～〉そしてまた60年前までの民風純朴の地は，軽薄で陰険な逃亡者のたまり場になり変わってしまった；（《二十年·1》).
[逋亡] būwáng〔動〕㊢逃亡する．官憲から逃れる．
[逋悬] būxuán〔名〕㊢長い間返済していない賃借料．
[逋债] būzhài〔動〕逃れる．〔名〕滞っている負債．
[逋租] būzū〔動〕①税金を滞らす．②賃借料の支払いを怠る．〔～宿债〕〔成〕借金．古い付け．

[峬] bū 〔峬峭〕(būqiào)〔形〕㊢（人の姿形，あるいは文字などが）よく整っている，美しい．

[晡] bū 申𦬇の刻；午後3時から5時．たそがれ．〈日色将～，前途旷野〉日は申の刻になろうとしているが，前途は広々とした野原である；（《警世·21》).〈时日将～矣〉ころは，まもなく申の刻であります；（《警世·29》).〈申时～而日落西，戌黄昏而人定亥〉申にはたそがれ，酉𦬇で日は西に落ちる．戌𦬇でとっぷり暮れて亥𦬇の刻には人々も寝しずまろうという次第；（《西遊·1》).〈宝及～方寤〉（周）宝は申の刻になってようやく目をさました；（《靈應》).
[晡时] būshí〔名〕㊢申の刻．〈狄氏到了这日～，果然盛妆而来〉狄氏はこの日の申の刻に，案の定飾りたててやって来た；（《初拍·5》).
[晡食] būshí〔名〕㊢夕食．晩餐𦬇．
[晡夕] būxī〔名〕㊢夕暮れ時．たそがれ時．

[𠯈] bū 〔𠯈𠯈车〕(būbūchē)〔名〕㊄自動車；子どもの言葉；㊖．

[醭] bú(旧)pú ①(～儿)〔名〕㊄（酢·しょうゆなどの表面にはえる）白いかび．＝'白醭儿'；北京．〈酱油多晒晒，不爱长～儿〉しょうゆはよく日に当てると，白かびが生えにくくなる．②〔名〕㊄果物の表面の白い粉；北京．〔玉皇李子——不让抹～儿〕〔歇〕黄色いスモモ（スモモの一種）——白い粉をつけたまま売る；その粉をぬぐ

ってしまうなど余計なことをすると売りにくくなる.

[卜㊀] bǔ ①〔動〕占う.〈未～先知〉占いをせずに知っている.先を見抜く力がある.〈～其事之成否〉その事の成るか成らぬかを占う;(《醒世・7》).②推定する.予想する.〈吉凶未～〉吉とでるか凶とでるかまだわからない.〈尚未～胜败〉いまだ勝敗を予測できない.〈未～存亡〉生死の程も予測できない;(《十二樓・合影樓》).③(居所を)選ぶ,定める.〈～居〉居所を決める.〈～筑〉土地を選び家を建てる.④〔名〕姓.// ㊁ bo

[卜卜] * būbū〔擬〕どきどき;心臓の鼓動.〈我的心里还是～跳个不停〉私の胸はまだしきりにどきどきしている.

[卜卜拉拉] * būbulālā〔形〕㊄品物の規格が一定でなく,収納や持ち運びに不便なさま;×'卜拉';〔東北〕.▣'拔拔拉拉'とも書く.

[卜辞] bǔcí〔名〕亀甲文字.卜辞.

[卜地] bǔdì〔動〕㊀場所を占いで定める.〈呼左右唤集乡中父老,～于浦溏之原〉部下に村の長老たちを集めさせ,浦塘の原に(埋葬する場所を)選んだ;(《古今・7》).

[卜鼎] bǔdǐng〔動〕㊀王朝を開く.即位して皇帝になる.〈高宗～临安,改元绍兴〉高宗は臨安に都をたて,紹興と改元した;(《警世・12》).

[卜儿] bǔ'ér〔名〕㊀元代雑劇の配役の名称;婦女に扮する.現代の'老旦'に相当.'娘儿'を省略して'外儿'とし,さらに'卜儿'と簡単にしたもの.〈～同外旦上〉'卜儿'が'外旦'とともに登場する;(《元曲・救風塵・1》).

[卜工] bǔgōng〔名〕㊀吉凶を占う人.〈袁安父亡,母使安以鸡酒诣～,问葬地〉袁安の父が死ぬと,母は安にニワトリと酒を携えて占い師の所へ行かせ,葬り場所を問わせた;(《小説》).

[卜骨] bǔgǔ〔名〕卜骨.占いに使われた亀甲や獣骨;焼いた後のひび割れで占う.

[卜卦] bǔguà〔名〕占い;'卜辞'と卦による.〔動〕(bǔ, guà)卦をたてる.卦によって占う.

[卜龟(儿)] bǔguī(r)〔名〕㊀カメを使った占い;あらかじめ数枚の絵を並べてカメをひっくりかえし,最初に起き上がったカメの前にある絵によって吉凶を占う.〔～儿卦〕カメ占いの卦;(《金瓶梅・46》).

[卜甲] bǔjiǎ〔名〕卜甲.

[卜珓] bǔjiào ='卜筊'〔名〕卜珓;ドブガイの貝殻2枚を投げて,地面に落ちたときの裏表で吉凶を占うもの.

[卜居] bǔjū〔動〕㊀卜居する.居を卜す.居所を定める.居住地を選ぶ.〈他～杭州已经三年〉彼は杭州に居を定めてからもう3年になる.〈～在峨眉山下一个小小的村里〉峨眉山のふもとの小さな村に居を定めた.〈～于钟山之半〉鐘山の中腹に居をかまえた;(《警世・4》).〈君～于兹〉あなたはここに家を定めました;(《柳毅》).〈成王使周公～〉成王が周公に住む場所を占って選ばせた;(《史記・周本紀》).

[卜课] bǔ, kè〔動〕占う.='起课'〈～打卦〉同上.〈正在～〉ちょうど占っているところだ.〈卜了个课,说月分不利〉占ってみたところ,今月はついていないと出た.〈看相～〉人相見や占い.

[卜克步] bǔkèbù〔名〕ポルカ;踊りの一種.='交换跳步'

[卜郎宁] bǔlángníng〔名〕㊗㊎ブローニング.='勃郎宁'

[卜老] bǔlǎo〔動〕老後を過ごす場所を選ぶ.〈襄阳米元章,将～丹徒〉襄陽の米元章,丹徒に隠遁の地を選ばんとす;(米芾・丹徒淨名齋記》).

[卜愣] * bǔleng〔動〕㊄揺り動かす.振る;〔東北〕.〈他脑瓜一～说:…〉彼はかぶりを振って…と言った.▣'拨浪''拔拉'とも書く.

[卜邻] bǔlín〔動〕㊀近隣の善し悪しを選び,居を定める.

[卜筮] bǔshì〔名〕㊀占卜.占い;'卜'はカメの甲,'筮'はめどぎによる占い.〈博求师巫,遍询～〉広く巫女にも尋ね,あまねく占い師にも聞いてみた;(《小玉》).

[卜术] bǔshù〔名〕占いの方法.〈谈～相术〉占いや人相見の術を語る.

[卜数] bǔshù〔名〕占い.〔～只偶〕〔成〕たまたまちょうど折よくうまくゆく;(《後漢書・桓譚馮衍列傳》).

[卜肆] bǔsì〔名〕㊀易者の店.占いの店.〈去兖州府奉符县前,开个～〉兖州府奉符県の庁の前で,占いの店を開いていました;(《警世・13》).

[卜算] bǔsuàn〔名〕占い.易者.〔動〕㊀占う.

[卜特兰水泥] Bǔtèlán shuǐní〔連〕㊗ポルトランド・セメント.='波特兰水泥'

[卜问] bǔwèn〔動〕占って吉凶を問う.占ってみる.〈～官人消息〉だんな様の消息を占ってみる;(《古今・1》).

[卜相] bǔxiàng〔動〕㊀占う.

[卜夜] bǔyè〔動〕㊀夜の時間を選ぶ.〈伏知相公推心济物,所以～而来〉平素より,宰相様は広い心で万物をお救いになると存じておりましたので,(こうして)夜の時間を選んでやって来ました;(《上清》).

[卜以决疑] bǔ yǐ jué yí〔成〕占いは疑問を解決するためのものである;(《左傳・桓公11年》).

[卜易] bǔyì〔動〕㊀占卜,八卦をみる.〈适间～,得一大吉大利之兆〉ちょうど易を立ててみましたら,大吉大利が出ました;(《三國・54》).

[卜宅] bǔzhái㊁ bǔzhè〔動〕㊀①都を置く場所を占う.②住居を占う.居室を選ぶ.='卜室' ③墓地を占う.〈～者实为绝代之贤〉墓地を占った人物は世にもまれな賢者です;(《古銘》).

[卜者] bǔzhě〔名〕㊀占いをする人.占い師.

[卜昼卜夜] bǔ zhòu bǔ yè〔成〕日夜の吉凶を占う.㊖昼夜休まず仕事をする.また,日夜宴会を続けること.↔'一曝十寒';(《左傳・莊公22年》).〈～地寻欢作乐〉日夜遊興にふける.〈～地忘我劳动〉昼夜を分かたず,われを忘れて働く.

[卜筑] bǔzhù〔動〕㊀地を選んで家を建てる.〈～于东海之渭〉東海の深い水底に居を定めました;(《靈應》).

[吥] bǔ〔吥吩〕(bǔfēn)〔吥咻〕(bǔlín)〔名〕㊗ボルフィン.

[补](補) bǔ ①〔動〕繕う.修繕する.衣服などにつぎをあてる.〈～衣服〉衣服を繕う.〈～锅〉なべを修繕する.〈能裁,能～,能绣刺〉裁縫,繕い,刺しゅうが上手である;(《清平・快嘴》).②〔動〕補う.補充する.(清代官庁で欠員が出た場合)補充する.〈～空子〉すきまを埋める.〈～窟窿〉穴を埋める.〈～缺〉欠員を補充する.〈～写出来〉補足して書く.〈漏洞一天多一天,将来～不起来真不得了〉借金が…日一日多くなり,将来補いきれなくなった日にはほんとうにどうしようもない.③〔動〕栄養をつける.精力をつける.〈～身〉体に栄養をつける.〈吃了～身体也好〉食べれば体にもよい.④滋養.〈滋～〉同上.〈～品〉滋養剤.滋養になる食物.⑤足し.役にたつこと.〈不无小～〉少しは役にたつ.〈空言无～〉口先だけではなんの足しにもならない.⑥〔名〕姓.

[补疤] bǔba〔動〕㊄つぎをあてる;〔湖南〕.〈腰围巾也是～驮～〉前掛けにもつぎの上につぎがあてられている.

[补白] bǔbái〔動〕①空白を埋める.欠字を埋める.〈这儿还要～〉ここはまだ空白を埋めなければならない.②言葉の不足を補う.〔名〕埋め草.〈有几篇～〉何編の埋め草があるか.〈随便画好一张,就随便抄上一首,他还要写着'录旧作～'呢〉絵を一枚かくと,詩も書き写して,その上彼は「旧作を写して埋め草とする」と書こうとした;(《二十年・9》).

[补办] bǔbàn〔動〕(後で)補足して行う.〈～手续〉手続きを補足して行う.

[补报] bǔbào〔動〕①事後に報告する.引き続き報告する.〈调查结果以后～〉調査の結果が出てから,引き続き報告する.②(恩や好意に)報いる.〈巴不得借桩事儿～一分才好〉何かにかこつけてでも恩返しができればと切望している;(《兒女・24》).〈改日另有～〉後日あらためてお礼をするからな;(《金瓶梅・6》).

[补壁] bǔbì〔動〕㊀㊙壁の穴をふさぐ;自分が贈った書画がへたなので,壁の穴をふさぐのに用いていただきたいの意.〈某某兄～〉××様,悪筆悪文にて.

[补播] bǔbō〔名〕㊣まき足し.追いまき.

[补补] bǔbǔ〔名〕㊄補修用の端切れ;〔西北〕.

[补补连连] bǔbǔliánlián ='补补联联'〔動〕縫ったり直したりする.繕う.〈这些衣服,～,还可以将就穿一年〉こうした服は,あちこち繕えば,まだ1年は着られる.

[补差] bǔchā〔動〕差額を補給する;多く停年に達した人が続けて働く場合に,もとの給料と老齢年金との差額を支払うことをいう.〔名〕同上の金額.

[补尝] bǔcháng〔名〕㊗コレクチング.

[补偿] bǔcháng〔動〕償う.埋め合わす.(損失・むだ遣いを)相殺する.〈～损失〉損失を償う.〈～亏空〉赤字を埋め合わす.〈带点东西去～〉品物を持って行き,埋め合わせをする.〔名〕①補償;㊁.〈他们的劳动得不到～〉彼らの労働は補償されない.〔～财政〕公共支出と投資による財政補助.〔～教育〕㊗文化の遅れた地域の子どもに施す,遅れをとりもどすためのさまざまな手段による教育.〔～金额〕㊗損害補償.損害補償金額;保険用語.〔～贸易〕求償貿易.補償貿易.補償契約取引.☞'返销','互销'〔～支付〕私営企業救済のための公共支出.〔～作用〕㊀補償作用:失敗を別な成功で補わせ,引け目を感じさせないようにする働き.②㊗更正.〔～摆〕調整振り子.〔～棒〕粗調整棒.シム棒.〔～器〕補整器.補整板.補償器.〔～曲线〕補正曲線.〔～水箱〕コンペンセーション・タンク.〔～线圈〕コンペンセーチング・コイル.〔～油缸〕差引シリンダー.〔～装置〕コンペンセーチング・ギヤ.③㊗バランス.④㊗損失補償.

[补衬] bǔchèn〔名〕端切れ.つぎあての切れ.〈左右是和尚的破褊衫,旧帽子,背进来拆洗做～〉どうせ和尚のぼろ袈裟か古帽子だから,かつぎ込み,ほどいて洗い,つぎあてにしろ;(《西遊・41》).

[补充] bǔchōng〔動〕補充する.追加する.増補する.〈～原料〉原料を補充する.〈～缺额〉欠損を充足する.〈～一句〉ひとこと補足する.〈～了不足〉不足を補った.〈让我～一点!〉すこし補足させてもらいます.〈说得很全面了,我没什么可～的了〉遺漏なく話したので,何も補足することはありません.〈他～地说〉彼はつけ加えて言う.〈要求～这样～那样〉あれこれと追加するよう要求する.〈杂货铺～了个毛伙〉雑貨屋では店員を補充した.〔名〕補充.補足.追加;㊁.〈真的没啥～了〉ほんとうに何も補足するところがない.〔～

标准〕[人员～标准](軍)充足基準. [～仓库](軍)補充補給所. [～成分](語)補充成分. [～吹炼](鋳)追吹錬. [～订购]追加注文. [～规则]補則. [～剂](化)増量剤. [～记录](電)追加レコード. [～教材]追加教材. [～连](軍)補充中隊. [～氢气](石)補給水素. メークアップ水素. [～人员](軍)補充員. [～任务]追加任務. [～时间](体)割増時間. [～式](語)補充式; '证明'のように後の語素が前の語素を意味的に補充する関係にある語の複合形式をいう. [～条约]追加条約.

[补词] bǔcí〔名〕(語)述詞を補足する働きのある言葉.

[补代] bǔdài (旧)〔名〕入り婿. 婿養子. 〈招那庄王二做了～〉あの村の王二を家に入れて婿養子にした; (《元曲・薛仁貴・2》). 〔動〕入り婿をとってその世代を補う.

[补丁] bǔding(又)bǔdīng ＝'补钉', '补靪'〔名〕① つぎ. つぎあて. つぎあて用の布. 〈坏了补, 补了坏, ～落～〉破れたら繕い、繕っては破れ、つぎあてにつぎあてが重なる. 〈补上～〉〈打～〉つぎをあてる. 〈满是～的衣服〉つぎだらけの衣服. 〈裤子上补～〉ズボンにつぎをあてる. 〈人家的服装文雅, ～都有个花样〉あの人の服装は優雅で、つぎあてにも模様がある. ② 祖父母の死に、孫がつける赤い布.

[补顶纳头] bǔ dǐng nà tóu〔成〕衣服がつぎはぎだらけなこと.

[补定语] bǔdìngyǔ〔名〕(語)補語.

[补发] bǔfā〔動〕追加発行する. 再発行する. 追加支払いする. 補充送付する. 補足支給する. 補充のため配る. 〈～短缺〉(商品の)不足分を補充送付する. 〈～奖金〉報奨金を追加払いする. 〈～证明〉証明を追加発行する. 〈～证件〉証明書を追加発行する. 〈要请他～些讲义〉彼に講義録を追加配付するように求めた; (《魯・故・出》).

[补房] bǔfáng〔動〕後添いをもらう. ＝'填房'

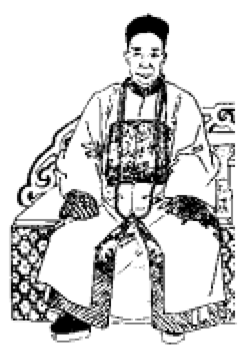
[补肥] bǔféi〔名〕(農)補肥. 追肥.

[补肺] bǔfèi〔動〕肺に栄養を与える.

[补费] bǔfèi〔名〕(貿)不足料金. 〈请求～〉不足料金を請求する.

[补缝] bǔféng〔動〕① 補い合わせる. ② つぎはぎをする. (書)〈～旧衣服〉古い着物をつぎはぎする.

[补服] bǔfú〔名〕明清時代の文官・武官の礼服; 背と胸に文官は鳥、武官は獣の'补子'〔刺しゅう飾り〕を施し、官級を表した.



补服

[补付] bǔfù〔動〕未払い分を払う. 払い戻す. 不足分の報酬を払う. 〔名〕不足分を補うために交付する報酬. ☞〔次項〕

[补付] bǔfu〔動〕報いる. お礼をする. 〈您待我真好, 我怎样～您才好呢!〉あなたに私に本当によくしてくださいますが、私はどうやってあなたにお礼をすればよいのでしょう. ☞〔前項〕

[补肝] bǔgān〔動〕肝臓に栄養を与える.

[补缸的] bǔgāngde〔名〕かめの修理人.

[补膏] bǔgāo〔名〕強壮剤.

[补工] bǔ, gōng〔動〕仕事の埋め合わせをする. 〈误工～〉遅れた仕事の埋め合わせをする.

[补骨] bǔgǔ〔動〕骨に栄養を与える. [～脂] 1)(植)オランダビユ; マメ科. 2)(中薬)補骨脂; オランダビユの種子. 強壮薬.

[补褂] bǔguà ＝'补服'

[补过] bǔ, guò〔動〕過失の償いをする. 過失を補う. 〈将功～〉功労で過失の償いをする.

[补焊] bǔhàn〔名〕(機)ドット溶接.

[补呼气] bǔhūqì〔名〕(体)蓄気.

[补弧] bǔhú〔名〕(数)半円周のうち一つの弧を減じた残りの弧; また二つの弧が合わさって半円周をなすとき、この二つの弧は互いに'补弧'をなすという.

[补花(儿)] bǔhuā(r)〔名〕アップリケ. 〔連〕(bǔ huā(r)) アップリケをする.

[补还] bǔhuán〔動〕補う. 取りもどす. 〈～损失〉損失を取りもどす.

[补换] bǔhuàn〔動〕(貿)取り替える. 〈免费～新货〉無償で新品と取り替える.

[补回] bǔhuí〔動〕(損失を)取り返す. 〈想办法～这个损失〉なんとかしてこの損失を取り返す. 〈把过去的时间～来〉過去の時間の穴埋めをする.

[补货] bǔhuò (貿)〔動〕不足貨物を補充する. 〔名〕補充貨物.

[补机] bǔjī〔名〕補助機関車.

[补给] bǔjǐ (軍)〔動〕補給する. 〈～武器〉武器を補給する. 〔名〕補給. [～道路]補給路. ＝'供应路线' [～点]補給点. ＝'补给所' [～队]補給隊. [～分库]単一補給所. [～管制]補給統制. [～基地]補給基地. [～计划]補給計画. [～军官]補給係幹部. [～军士]補給係軍曹. [～路线]補給ルート. [～能力]補給能力. [～品]補給品. [～器材]補給資材. [～日份]補給日量. [～所]補給点. ＝'供应站', '补给点' [～系统]補給系統. [～线]補給線. 補給ルート. [～需要量]補給所要. [～站]補給所. [～证]軍人およびその家族が持っている補給証. [～子弹](体)追加弾; 射撃. [～总库]総合補給所.

[补剂] bǔjì〔名〕強壮剤.

[补济] bǔjì〔動〕補充する. 補う. 〈海河流域缺水, 由滦河就近～〉海河(天津を流れる川)流域が水不足なので、近くの灤河から補う.

[补寄] bǔjì〔動〕(貿)追加発送する. 補充発送する. [～货物]追加発送品.

[补记成文] bǔjì chéng wén〔連〕手を入れて文章とする.

[补加] bǔjiā〔動〕追加する. 補う. 〈～注解〉注解を追加する.

[补价] bǔjià〔名〕補償価格.

[补假] bǔjià〔名〕振り替え休暇. 代休. 〔動〕(bǔ, jià) 代休をとる. 〈补两天假〉代休を2日とる.

[补笺] bǔjiān〔名〕(貿)(手形・証書の)付箋.

[补交] bǔjiāo〔動〕(貿)補充し引き渡す.

[补浇] bǔjiāo〔名〕(鋳)後鋳込み.

[补角] bǔjiǎo〔名〕(数)補角; 和が180度である二角の関係.

[补缴] bǔjiǎo〔動〕残額・不足分を納める.

[补进] bǔjìn〔動〕補う. 買いたす. 〈～材料〉材料を買いたす.

[补景] bǔjǐng〔名〕絵の主体でない背景. バック. 〔動〕バックをかく.

[补酒] bǔjiǔ〔名〕体の滋養になる酒.

[补救] bǔjiù〔動〕(不十分なところを)補う. (不利な状況などに)てこ入れする. 〈～这些缺点〉これらの欠点を補う. 〈～财政的危机〉財政の危機にてこ入れする. 〈～自己的过失〉自己の過失を挽回する. 〈再没有～的办法了〉もうそれを取りもどす方法はなくなった. 〈或许还有些儿～〉まだ少しは救いがあるかもしれない. [～教学]学習に問題のある学生に行う特別な教育. 補習授業.

[补苴] bǔjū〔動〕(文)欠陥を補う. [～罅漏]〔成〕遺漏・脱落を埋める; (韓愈《進學解》).

[补考] bǔkǎo〔名〕追試験. 〈准备明年～〉来年の追試験に備える. 〔動〕(bǔ, kǎo) 追試験を受ける. 追試験する. 〈还要～〉また追試を受けなければならない. 〈～语文〉国語の追試をする.

[补课] bǔ kè〔連〕① 補習する. (受けなかった)授業を補う. 〈利用星期天给学生～〉日曜日を利用して学生の補習をする. ② 不出来な仕事をもう一度やり直す. 〈不合格的企业要进行～〉不合格の企業はやり直すべきである.

[补空儿] bǔ kōngr ＝'补空头'〔熟〕(旧)空売りした後、値下がりをみて、また買いもどす.

[补篮] bǔlán〔名〕(体)フォロー・ショット. リバウンド・シュート; バスケットボール.

[补领] bǔlǐng〔動〕残り・不足分を受け取る.

[补漏洞] bǔ lòudòng〔熟〕もれる穴をふさぐ. (喩)臨時的な手当てをする.

[补炉] bǔlú〔名〕(冶)フェットリング.

[补码] bǔmǎ〔名〕① (数)補数. [～处理](算)一括処理. バッチ処理. [～器](算)補数器. ② (機)コンプリメンタリー. [～地址]コンプリント・アドレス. [～电路]コンプリメンタリー回路. [～脉冲]コンプリメント・パルス.

[补面] *búmiàn〔名〕(方)(うどんなどを作る時の)打ち粉; (東北). 〈擀面条时～得多放点, 要不都会粘到一块的〉うどんをのばす時には打ち粉は多めにしないといけない、そうしないと全部くっついて一塊になってしまう.

[补苗] bǔ miáo〔連〕(農)(枯れた)苗を補う. 苗を植え足す.

[补衲] bǔnà ＝'补纳'〔動〕つぎはぎをする. 縫い繕う. (書)〈～鞋底〉靴底を繕う. 〈～的破袄儿〉縫い繕ったぼろの上着.

[补偏救弊] bǔ piān jiù bì〔成〕偏向を正し過ちを直す. 行きすぎの弊害を正す; (宋・魏了翁《鶴山文集》).

[补票] bǔpiào〔名〕① 補助切符. [～处]運賃精算所. ② 割増切符. 〔連〕(bǔ piào) 切符を買いたす.

[补品] bǔpǐn〔名〕滋養になる食物・薬品. 栄養になるもの. 〈多吃点营养东西和～, 千万不要省钱〉栄養のあるものや、滋養になる物をたくさん食べ、決してお金を惜しんではいけませんよ.

[补齐] bǔqí〔動〕不足分を埋める. 補って充足する. 〈～空额〉不足分を補充する. 〈～所缺的课〉欠けた授業を補う.

[补气] bǔ qì〔連〕精力をつける. 元気をつける. 〈他用人参, 乃是～养神的〉彼がチョウセンニンジンを食するのは、元気をつけ、英気を養うためなのです; (《三俠・41》).

[补葺] bǔqì〔動〕(書)① 修理する. 補修する. 〈亭台楼阁～一新〉うてなや楼閣が補修されて一新した. ② 収集の不足を補う.

[补强] bǔqiáng〔名〕(化)補強. [～剂](化)増強剤. 補強剤. [～砂轮](機)網入り砥石.

[补情(儿)] bǔ, qíng(r)〔動〕人の親切に報いる. 情に報いる. 〈这点儿东西就算补个情儿〉これはお礼のしるしです. 〈化上一两块钱请这位老夫子, 补补他的情才好〉1'元'か2'元'遣ってあの顧問をお招きし、彼の親切に報いてあげなければいけない; (《官場・45》).

[补穷的] bǔqióngde〔名〕繕い物をして生計を立てる人.

[补缺] bǔ, quē〔動〕① (仕事の)欠員を補充する. 欠員の代役を果たす. 〈他是来～的〉彼は欠員を補うのに来たのです. ② 不足を補う. 欠けたところを補う. 〈原来是被她甩了, 让我～呀〉彼女に振られたので、私にその代わりをさせる気だったのか. 〈一个夹洋伞的长子

就来补了缺>こうもり傘を小わきにかかえた背の高い男がすぐやって来てその空いたところを補った；(《鲁·彷·示》). 〈可怜，一个即要～的彩凤，竟被恶奴杀死〉あわれ、穴を埋めようとした彩鳳、なんと悪党に殺されることとなったのです；(《三俠·70》). [～灯檠]〔成〕台がないので代わりに人が明かりを持つ. 女房の尻に敷かれる；恐妻家の形容；(陶穀《清異錄》). [～配套]欠けている部分を補完する. 〔例〕〈切实搞好～〉欠けている部分を確実に補完する. ③〔旧〕官吏候補が正式に任命される. 〈所以他要望～，只好叫他再等几年的了〉だから彼が実際の職務につくことを望んでいても、もう数年待たせるよりほかなかった；(《二十年·4》).

[补燃器] bǔránqì〔名〕〔石〕アフター・バーナー.

[补人] bǔrén〔動〕〔方〕健康のため滋養食品を食べる. 〔転〕骨身にしみる；〔四川〕. 〈你这句话硬是～！〉きみの言葉は全く骨身にこたえる.

[补色] bǔsè〔名〕〔美〕〔化〕補色. 余色；二つの色の光を混ぜ合わせた時に、白色光となる互いの色の関係. 例えば赤と青緑色. ＝'余色'☞〔次項〕

[补色] bǔ, shǎi〔動〕色づけを修整する. 〔名〕(bǔshǎi〔又〕bǔsè) 色補正. [～法]〔機〕加色法. ☞〔前項〕

[补上] bǔshàng〔動〕〔郵〕補充送付する.

[补身] bǔ, shēn〔動〕☞〔字解〕③. [～食贵药，负债把命削]〔諺〕滋養をつけるために高価な薬を飲んだら、借金ができてその命を削られた. 人参飲んで首くくる.

[补实] bǔshí〔動〕代理から正式の役人に任ぜられる. 〈成亲不到三月，便把他～游击〉結婚して3か月もたたないうちに、代理から正式の遊撃本官に任ぜられました；(《官場·38》).

[补收] bǔshōu〔動〕残額·不足分を受け取る.

[补赎] bǔshú〔動〕つぐなう. あがなう. 〈罪过是只能～而不能洗刷〉罪はつぐなうことができるだけで洗い流すことはできない.

[补数] bǔshù〔名〕①〔数〕補数. ②〔機〕補数. [～器]コンプリメンター. 〔動〕〔方〕補助する. 補う；不足分を足したり、追加発行したりして；〔四〕.

[补税] bǔ, shuì〔動〕税金を追徴する. 〔名〕(bǔshuì) 追加税.

[补死万多人] bǔsǐ wànduōrén〔熟〕〔方〕たいへん醜い；〔雲南〕. 〈～罗！〉なんて醜いんだ.

[补送] bǔsòng〔動〕〔郵〕補充送付する.

[补台] bǔ, tái〔動〕他人の仕事上のミスを補い、援助する. 人の仕事がスムーズにいくように援助する. ↔'拆台' 〈像这类互相～、支援的事，在这个机构中多的是〉このように互いに援助·応援することは、この機構ではいくらでもある.

[补套] bǔtào〔名〕〔機〕アダプター.

[补体] bǔtǐ〔動〕〔医〕(血清中の)補体. アレキシン.

[补天] bǔtiān〔動〕〔書〕①世運を挽回する. [～济世]世運を挽回し、世の人を救う；(《紅樓夢·1》). ②自然に打ち勝つ. [～浴日]〔成〕1)同上. 2)大きな手柄；(《淮南子·覽冥訓》). 〔例〕〈～之功〉功績がきわめて大きい. [～之力]〔成〕天の割れ目を補う力. 巨大な力.

[补贴] bǔtiē〔動〕補助する. 割り増しをつける. [～工分]労働点数を補正する. 補助となる労働点数. 〔名〕補助. 補助金. 手当. 〈在外头吃饭领～是规定的〉外食した場合、手当をもらうことは決まりになっている. 〈各种～〉各種手当. [～出口]〔貿〕輸出手当.

[补完] bǔwán〔動〕欠けているところを補って完全にする. 〈展经纶，～天地〉経綸を実行し、世の欠けているところを完全にする；(《元曲外·存孝打虎·1》).

[补位] bǔ, wèi〔動〕①ポストの穴を埋める. 空きを埋める. ②ポジションをカバーする. 〔名〕(bǔwèi)〔体〕カバー；野球.

[补膝盖] bǔxīgài〔名〕ひざのつぎあて.

[补习] bǔxí〔動〕補習する. 〈～功课〉補習授業をする. 〈给她～英文〉彼女に英語の補習をしてやる. 〈替老板的儿子～功课〉主人のむすこに勉強の補習をしてやった. 〔名〕補習. [～班]補習クラス. 学習塾. [～教育]中途退学者や勤労青年に対する教育. [～学校]補習学校.

[补弦] bǔxián〔名〕〔数〕'补弧'の弦をいう.

[补校] bǔxiào〔略〕＝'补习学校'(☞'补习〔名〕')

[补心] bǔxīn〔名〕〔機〕ブッシング.

[补休] bǔxiū〔動〕①代休を取る. 〈今天我～〉今日、私は代休を取ります. ②代休にする. 〔名〕補充の休暇. 代休.

[补叙] bǔxù〔動〕補説する. 〈我还得～一段资料〉私はやはり資料を補って叙述しなければならない.

[补选] bǔxuǎn〔動〕補選する. 〔名〕補選.

[补血] bǔ, xuè〔動〕①〔医〕赤血球と血色素を増やす. 造血に役だつ. [～草]〔植〕イソマツ；イソマツ科. [～剂][～药]〔薬〕血液増強剤. 補血薬. [～针]貧血者用の注射. ②スポーツ·チームが新戦力を入れて補強する. 〈合理进行～〉合理的に戦力補強を行う.

[补牙] bǔ, yá〔動〕歯に合金を充填する. 〔名〕(bǔyá) 歯の充填. 歯の補填修復.

[补眼] bǔyǎn〔名〕入れ目. 義眼.

[补靥] bǔyǎn〔名〕〔方〕つぎはぎ；〔四〕.

[补掩] bǔyǎn〔名〕〔方〕①(着物の)つぎはぎをした部分；〔四〕. ②祖父母の死に際して孫がつける赤い布；〔四〕.

[补养] bǔyǎng〔動〕(食物や薬で)栄養をつける. [～品]栄養をとるための食物.

[补药] bǔyào〔名〕強壮剤. スタミナ剤.

[补液] bǔyè〔名〕〔医〕補液.

[补衣] bǔyī〔動〕衣服を繕う. 〈你～吧！〉服を繕いなさい.

[补遗] bǔyí〔名〕補遺.

[补益] bǔyì〔動〕〔書〕①役だてる. ためになる. 利益となる. 〈～国家〉国家の役にたつ. 〈这样做对工作也有所～〉そのようにすれば仕事に対してもある程度役にたつ. 〈～非浅〉非常に役にたつ. ②(貧乏人を)救済する. 〔名〕利益. 〈给旁人有什么～吗？〉他人になにか利益があるのか.

[补印] bǔyìn〔動〕〔印〕増刷する.

[补用] bǔyòng〔動〕〔旧〕候補として任用する. 〈奉旨发往直隶～〉勅旨により直隷に候補として任用される；(《官場·26》).

[补油装置] bǔyóu zhuāngzhì〔連〕〔機〕油補充装置.

[补语] bǔyǔ〔名〕〔語〕補語.

[补圆] bǔyuán ＝'补完' 〈那爷爷曾抚的社稷安，～天地窄〉そのだんなは国家の乱れを安定させ、天下の欠けているところを補い完全なものにした；(《元曲外·小張屠·3》).

[补约] bǔyuē〔名〕条文を補充するための条約.

[补栽] bǔzāi〔名〕〔農〕補植.

[补则] bǔzé〔名〕〔法〕補則.

[补绽] bǔzhàn〔動〕〔書〕ほころびを縫う. 〔転〕(失敗などを)取り繕う.

[补招] bǔzhāo〔動〕補欠を募集する.

[补针] bǔzhēn〔名〕ビタミン注射. 栄養注射.

[补整摆] bǔzhěngbǎi〔名〕補整振り子；気候の寒暖による時間の遅速が生じないような構造を持った時計の振り子. ＝'自准摆'

[补正] bǔzhèng〔動〕補正する. (脱字や誤字を)補足したり訂正したりする. 〈文中疎漏不当之处，请予～〉文中の遺漏や不適当な所を、どうか補い正してください.

[补织] bǔzhī〔動〕繕う. 〈～渔网〉漁網を繕う.

[补植] bǔzhí〔名〕〔農〕〔林〕補植. 間作.

[补种] bǔzhòng〔農〕〔動〕(発芽のよくない所に)種をまき足す. (農作物を)植え足す. 〔名〕補植. 後作. [～作物]備荒作物.

[补中] bǔzhōng〔動〕〔中医〕脾臓を強くする薬によって虚弱を治療する.

[补助] bǔzhù〔動〕①補助する. ②補助金を出す. 〈上夜班的另外～〉夜勤者には別に手当を出す. ③〔書〕＝'补益〔動〕①' 〔名〕①補助. 〈实物～〉実物補助. 〈由公家～外出就学〉国家の補助を受けて外で就学できる. [～板]〔機〕サブ·パネル. ＝'副板' [～泵]〔機〕雑用ポンプ. ＝'备用泵' [～变数]〔機〕媒介変数. [～费]補助金. 〔例〕〈下个月的～已经领来了〉来月の補助金はすでにもらって来た. [～货币]補助貨幣. [～教育]＝'补习教育' [～金]補助金. [～票证]出産·結婚·葬式などで、あるいは特殊な労働をする人が規定外に得る商品購入券；補助の'油票'や'布票'など. [～曝光]〔印〕補助露出. [～器]〔機〕コンペンセーター. [～商业]銀行など商業の補助をするとともに、それ自身が営利事業の性格を持つもの. [～总数]〔商〕補助元帳. 補助原簿；簿記用語. ②補助金.

[补注] bǔzhù〔名〕①〔鋳〕後注ぎ. アフター鋳込み. ②補注；注釈を補うこと.

[补缀] bǔzhuì〔動〕①衣服を繕う. 〈缝连～〉縫い物や繕い物をする. ②〔書〕補填し修正する. 〈～成文〉文章をまとめる.

[补子] bǔzi〔名〕①＝'补丁①' ②欠員. (地位の)穴. 〈打～〉ポストの穴埋めをする. ③旧時、文官·武官の'长袍儿'の背中と胸の部分に刺しゅうをした飾り；文官は鳥類、武官は獣類の飾りをつけ、位階を区別した. 〈上穿翠蓝麒麟～粧花纱衫〉上着には、あさぎ色の麒麟を紋章にした刺しゅう入りの紗のひとえを着ている；(《金瓶梅·7》).

[补足] bǔzú〔動〕補足する. 補充する. 〈～营养〉栄養を補う. 〈互相～〉互いに補足し合う.

[捕]

bǔ ①〔動〕つかまえる. 〈～蝇〉ハエをとる. 〈～鱼捉蟹〉魚やカニをつかまえる. 〈强盗被～了〉強盗がつかまった. 〈因学潮被～一次〉学園紛争で一度捕らえられた. ②〔名〕姓.

[捕菜儿] bǔcàir〔動〕〔旧〕食事の席で(人に)料理を勧める. ＝'布菜' 〈我～罢〉私が料理をとってあげましょう；(明·無名氏《墜小喬·4》).

[捕虫] bǔ chóng〔連〕虫をつかまえる. [～灯]誘蛾灯. [～膏]捕虫糊. [～堇]〔植〕ムシトリスミレ. [～堇菜]〔植〕山岳地帯に自生する食虫植物の一種. [～瞿麦]〔植〕エンバクの一種；食中植物. [～网]捕虫網. 虫とり網. [～叶]〔植〕捕虫葉. [～植物]〔植〕食虫植物.

[捕处] bǔchǔ〔動〕〔書〕逮捕して処罰する.

[捕打] bǔdǎ〔動〕(昆虫·害虫などを)退治する. 〈出现了害虫要马上～〉害虫が現れたら、すぐさま退治しなければならない.

[捕盗] bǔdào〔名〕〔旧〕盗賊を捕らえる下級役人；捕り方、捕吏の類. 〈原来大明律一款，～不许私刑吊拷〉もともと明律の条項では捕り方は私刑拷問を許されておりません；(《警世·15》).

［捕房］ bǔfáng〔名〕(旧)(上海などの)租界の警察署. ＝'巡捕房'〈我们有个朋友在～里做包探〉友人に警察で刑事をしている者がいる.
［捕风捉影］ bǔ fēng zhuō yǐng〔成〕①はかない夢を追う. 幻を追い回す. ②根拠のないうわさ. 風聞. 雲をつかむような話. とりとめのない話. ＝'系风捕影', '疑鬼疑神'；(《朱子語類・8・學2》). 〈这是一种～的说法, 不足凭信〉これは雲をつかむような話で、あてにならない. 〈～, 编出很多情节〉事実無根のうわさをまいて、多くの話をでっちあげた. 〈袭人心里着忙, 便～的混找, …〉襲人は慌てていたので、とらえどころのない話をしながらやたらに捜し回り、…；(《紅樓夢・95》). 〈世人论道, 皆如～〉世の人は道についてあれこれ言っていますが、みなあてになりません；(《古今・13》).
［捕俘］ bǔfú〔動〕捕虜にする. とりこにする.
［捕官］ bǔguān (白)＝'捕盗'
［捕获］ bǔhuò〔動〕捕獲する. 逮捕する. とり押さえる. ＝'捕缉'〈～鲸鱼〉クジラを捕獲する. 〈～一只大熊猫〉ジャイアント・パンダを1頭捕獲する. 〈～在逃的案犯〉逃亡中の犯人を逮捕した. 〈犯人已经先后被～〉犯人はすでにつぎつぎと逮捕された. 〈高祖差人四下追赶～〉高祖は方々に人を遣わして追跡し捕らえさせた；(《清平・張子房》). ［～权］(法)捕獲権.
［捕机］ bǔjī〔名〕捕獲器. 〈落在～里〉捕獲器にかかった；(《魯・彷・示》).
［捕缉］ bǔjī〔動〕(白)捕らえる. 逮捕する.
［捕集剂］ bǔjíjì〔名〕(化)捕捉剤.
［捕鲸］ bǔjīng〔名〕捕鯨. ［～船］捕鯨船. ［～母船］捕鯨母船. ［～炮］捕鯨砲. ［～业］捕鯨業.
［捕快］ bǔkuài〔名〕(旧)捕り手；清代州県の役所で盗賊を捕らえるのを役目とした小役人. ＝'捕盗'［～皂隶］(白)罪人を逮捕することを任務とする役人. 例〈咱们只去见官, 省得～拿来〉私たちは出頭するよりほかありますまい、そうすれば役人の手にかからずにすみましょう；(《紅樓夢・68》).
［捕捞］ bǔlāo〔動〕漁労する. 漁獲する. 〈控制～〉漁獲を制限する. ［～率］漁獲率. ［～渔业］採捕漁業. ［近海～］近海漁労. ［拖网～］引き網漁労.
［捕猎］ bǔliè〔動〕狩りをする. 獲物を捕らえる. 〈禁止～稀有动物〉生息数の少ない動物の捕獲を禁止する. 〈今夜又该我们两个～〉今夜はまた私たち二人が狩りをする番である；(《水滸・21》).
［捕掳］ bǔlǔ〔動〕捕らえる. つかまえる. 捕虜にする. 〈弱族男子被强族～为奴〉弱い部族の男は強い部族に捕らえられて奴隷となる.
［捕虏］ bǔlǔ〔名〕捕虜.
［捕虏岩］ bǔlǔyán〔名〕(地)捕獲岩；火成岩に混入した外来の岩石.
［捕面］ bǔmiàn〔動〕(方)①顔を拭く. ＝'揩面'；(閩), 又(呉). ②顔を洗う；(閩).
［捕拿］ bǔná〔動〕逮捕する. 〈～人犯〉犯人を逮捕する. 〈～凶犯〉凶悪犯を捕らえる.
［捕鸟竿］ bǔniǎogān〔名〕鳥竿. 鳥刺し竿.
［捕人］ bǔrén〔名〕①被逮捕者. ②(白)旧時、盗賊を捕らえることを職務としていた下級役人. ＝'捕盗'〈～齐答应道：当得, 当得〉捕り方たちは声をそろえて、かしこまりましたと返事をした；(《警世・15》).
［捕杀］ bǔshā〔動〕(動物を)捕らえて殺す. (害虫などを)退治する. 〈～害虫〉害虫を駆除する.
［捕射］ bǔshè〔動〕(書)猟をする. 〈世以～为业〉代々狩猟をなりわいにしている；(《列異傳》).
［捕生］ bǔshēng〔動〕(書)①生き物をとる. 漁猟する. 〈禁屠及～〉生き物の屠殺・捕獲を禁じる；(《五代史・梁太祖紀》). ②(動物を)生け捕りにする.
［捕绳］ bǔshéng〔名〕犯罪者を縛るロープ.
［捕食］ bǔshí〔動〕捕食する. つかまえて食べる. 〈蜻蜓～蚊、蝇等害虫〉トンボはカ(蚊)やハエなどの害虫を捕食する. ［～动物］(動)捕食動物. 肉食動物. ［～昆虫］小さな生物を捕食する昆虫.
［捕手］ bǔshǒu〔名〕(体)捕手. キャッチャー；野球. ［～手套］キャッチャー・ミット.
［捕鼠器］ bǔshǔqì〔名〕ネズミ捕り器.
［捕司房］ bǔsīfáng〔名〕(白)捕吏の詰め所.
［捕厅］ bǔtīng〔名〕明清時代の警察；またその事務所も指す. ＝'捕衙'
［捕头］ bǔtóu〔名〕(旧)旧時の捕り手の頭.
［捕腿拿腰］ bǔ tuǐ ná yāo〔成〕拳法家が足腰の技を鍛えること.
［捕系］ bǔxì〔動〕(白)逮捕して拘置する.
［捕衙］ bǔyá〔名〕(旧)盗賊を捕らえる職務をつかさどる官庁・警察署などに相当する.
［捕役］ bǔyì〔名〕＝'捕盗'〈金令史叫了船只, 自同～到李大家去起赃〉金令史は船を呼んで、捕り方役人とともに李大の家に盗品押収にまいります；(《警世・15》).
［捕蝇］ bǔ yíng〔動〕ハエをとる. ［～草］(植)ハエトリソウ. ［～器］ハエとり器. ［～纸］ハエとり紙.
［捕影系风］ bǔ yǐng xì fēng〔成〕求めても得られないこと. 根拠のないこと. ＝'捕风捉影'；(《梁書・劉孝綽傳》).
［捕鱼］ bǔ yú〔連〕魚をとる. ［～泵］(漁)魚ポンプ. フィッシュ・ポンプ. ［～方法］漁法. ［～工具］漁具. ［～期］(漁)漁期. ［～死亡率］漁獲死亡率. ［～尾数］捕獲頭数. ［～效率］漁獲能率.
［捕执］ bǔzhí〔動〕捕らえる. 逮捕する.
［捕逐］ bǔzhú〔動〕(書)追いかけて捕らえる. 〈～出八荒〉天地の果てをこえても追いかけてつかまえたい；(韓愈《調張籍》詩).
［捕捉］ bǔzhuō〔動〕捕らえる. (機会などを)とらえる、つかむ. 〈～战机〉戦機をつかむ. 〈无法～目标〉目標をとらえるすべがない. 〈本县知县着落当乡里正和我们猎户人等～〉本県の知事はこの村の'里正'と私たち狩人に捕らえるように命じた；(《水滸・21》). ［～目标装置］(軍)捕捉装置.
［捕醉仙］ bǔzuìxiān〔名〕昔の酒を飲むための遊び；木刻の人形を盤の中央に立て、皆がその端をたたき、倒れた方向のものが酒を飲むというもの. 《酒譜》に見える.

［哺］

bǔ ①幼児の口に食べ物を入れてやる. 〈～乳〉乳を飲ます. ②口に含んでいる食べ物.
［哺餟］ bǔchuò(又) búzhuì (書)〔動〕お供え物を食べる. 〈罗列案上, 闻～之声〉卓上に並べると、供物を食べる音が聞こえた；(《述異記》). 〔名〕食べることと飲むこと.
［哺窦］ bǔdòu〔動〕(方)(メンドリが)巣につく；(広).
［哺气］ bǔqì〔動〕唇をわずかに開き息を出す.
［哺乳］ bǔrǔ〔動〕乳を飲ませる. 〈～幼儿〉幼児に乳を飲ませる. ［～动物］(動)哺乳動物. 哺乳類. ［～纲］(動)哺乳綱. ［一学］哺乳類学. ［～类］(動)哺乳類. ［～期］授乳期. ［～器］哺乳器. ［～室］哺乳室.
［哺喂］ bǔwèi〔動〕えさをやる. 食べ物を口に入れてやる. 〈～幼畜〉幼畜にえさをやる. ［人工～］人工哺育.
［哺养］ bǔyǎng〔動〕(書)①養育する. 〈～婴儿〉赤ん坊を育てる. 〈～孩子〉子どもを養育する. 〈尽了～的责任〉養育の責任を果たす. ②餌や乳をやる. 〈却并不见有进去～孩子的形迹〉しかし、入って行って(ウサギの)子どもに餌をやった形跡も別にない；(《魯・吶・兔》).
［哺育］ bǔyù〔動〕(書)養い育てる. 〈～雏鸟〉ひな鳥を養い育てる. 〈黄河～了成千成万的人民〉黄河は何千何万という人民をはぐくんだ.

［餔］

bǔ(旧) bū ①食べる. ②＝'哺' ③＝'晡'
［餔菜］ bǔcài〔動〕客に料理を取り分ける. ＝'布菜'
［餔餟］ bǔchuò(又) bǔzhuì (書)＝'哺餟'
［餔时］ bǔshí〔名〕(書)夕食時. 夕刻.

［鵏］

bǔ (鳥)ノガン. 〈地～〉同上. ＝'大鸨 dàbǎo'

［堡㊁］

bǔ (～子)〔名〕とりで. 陣地；小さい城壁のある村や町. 西北地方の地名に多い. ［吴堡县］(Wúbǔxiàn) 県名；陝西省. ［柴沟堡］(Cháigōubǔ) 町の名；河北省. // ㊀ bǎo, ㊂ pù

［不㊀］

bù ①〔副〕否定を表す. 1)動詞・助動詞・形容詞および特定の副詞の前に用いる. 〈他～是农民〉彼は農民でない. 〈我～去北京〉私は北京に行かない. 〈他从来～抽烟〉彼は前からたばこを吸わない. 〈我～知道他姓什么〉私は彼の姓を知らない. 〈路～远, 我们走着去吧！〉たいした道のりではないから、歩いて行こう. 〈他～会游泳〉彼は泳げない. 〈他～常来, 只是有事才来〉彼は用事があれば来るだけで、ふだんはあまりやって来ない. 〈你们～认得她？〉あなた方は、彼女をご存知ないのですか. 2)反復疑問文をつくる；なお反復される語が2音節以上のとき、しばしばはじめの音節だけをくり返す. 〈去～去？〉行きますか. 〈是～是？〉そうですか. 〈能～能联系一下？〉連絡していただけますか. 〈可～可以去？〉行ってもいいですか. 〈你知～知道这件事情？〉あなたはこの事を知っていますか. 3)'不'の前後に同じ名詞をかさねると、その事を意に介さないことを表す；ふつう前に'什么'をつけるほか、後に'的'をつけることが多い(動詞、形容詞もこの型に用いることができる). 〈什么边疆～边疆, 只要工作需要, 去哪儿都成〉辺境であれどこであれ、仕事上必要なら、どこへ行ってもよい. 〈(什么)钱～钱的, 说它干嘛！〉お金なんかどうだっていいじゃないか. 〈什么谢～谢的, 别提这个！〉お礼だなんて、水くさいことを言うなよ. 〈什么难～难, 只要肯下工夫就不难〉難しくても平気さ、努力さえすればなんでもない. 4)'不是…, 就是…'で、どちらかが事実であることを表す. 〈最近天气很不好, ～是刮风就是下雨〉最近天候が悪くて、風が吹くか、さもなければ雨の日が続いている. 5)'不…就…' '不…才…'で「もし…でなければ…」の意味の複文または緊縮文をつくる. 〈～发动群众, 工作就作不好〉大衆を立ち上がらせないと、仕事は成し遂げられない. 〈～刮风就好了〉風さえ吹かなければいい. 〈～生病才好〉ぜひ病気にならないようにしなければならない. 6)'不…不…'. a. 意味が近い単音節の動詞(または文語体の語)をつらねて、「…もしないし…もしない」ことを表す. 〈他埋头苦干, ～声～响地做了许多事〉彼は一心不乱、黙々とたくさんの仕事を仕上げた. 〈对国家大事采取～闻～问的态度是错误的〉国家の大事に対して傍観的態度をとるのは間違っている. b. 意味が対立する単音節の形容詞(または文語体の語)をつらねて、「ちょうどほどよい」ことを表す. 〈这件大衣～长～短穿着正合适〉このコートは長からず短からず、ちょうどぴったりだ. 〈最近的天气很好, ～冷～热〉最近の

天気は、暑からず寒からず、とてもいい. c. 意味が対立する単音節の動詞・形容詞・名詞・方位詞(または文語体の語)をつらねて、「どっちつかずで、中途はんぱな状態である」ことを表す. 〈这张桌子～方～圆的, 样子可难看了〉このテーブルは角でもなく丸でもなく、まったく不格好だ. 〈他的学业～好～坏, 在班上算中等水平〉彼の学校での成績はよからずあしからず、クラスで中くらいだ. d. 意味の関連する動詞などをつらねて、「…しなければ、…しない」という条件関係の緊縮文をつくる. 〈他～问～开口, 一问三不知〉彼は問わなければ口をひらかず、知らぬ存ぜずの一本やりだ. 〈～打～成相交〉けんかをしなければ仲良くなれない. ② 〔副〕禁止を表す；方言で応対語のとき. 〈～谢！〉お礼だなんて. ＝'不用谢！' 〈～客气！〉おかまいなく. ご遠慮なく. ＝'别客气！' 〈～送！〉お見送りくださいますな. ＝'别送！' ③ 〔副〕諾否疑問文(将来の動作または経常的な動作についての)に、否定的に答えるとき、単独で用いることができる. 〈你先学英文吗？——～, 我先学日语〉さきに英語を学びますか. ——いいえ、さきに日本語を学びます. 〈你每天下午都有课吗？——～, 只有三个下午有课〉毎日午後授業がありますか. ——いいえ、週3日、午後授業があるだけです. ④ 〔副〕'不几'＋助数詞で、数量が大きくないことを表す. 〈～几天就是春节了〉旧正月まであと幾日もない. 〈解放～几个月就去世了〉解放後数か月たたぬうちに世を去った. ⑤ 〔助〕動作とその結果の関係の複合動詞の中間に用いて、その結果に達しえぬことを表す. 〈听～见〉聞こえない. 〈写～完〉書きあげられない. 〈装～下〉詰めきれない. 〈看～清楚〉はっきり見えない. 〈拿～起来〉持ち上げられない. ⑥ 〔助〕㋐ 肯定の平叙文の末尾に用いて、疑問文にする. 反復疑問文とはたらきは同じ. 〈他来～？〉彼は来ますか. 〈你知道～？〉きみは知っていますか. 〈你知道你这样干, 有什么影响～？〉あんたは、あんたがこうしたらどんな影響があるかわかっているのか. 〈伙计, 这儿能吃到大米～？〉ボーイ、ここでコメが食べられるかね. ⑦ 〔助〕疑問の語気を表す；現代語の'吗' '么'に同じ. 注 文言では fǒu と読む. 〈世尊, 颇有众生于未来世, 闻说是法, 生信心～？〉世尊さま、未来世には多くの衆生がおりますが、この法をお説きになるのを聞いて信心を起こしましたでしょうか；(《變文・金剛》). 〈汝谓我堪此～〉あなたは私がこれに堪えられると思いますか；(《世說新語・方正》). ⑧ 〔助〕㋺ 同じ名詞の間におき、そのようでもありそのようでもないという意味を表すのに用いる. 〈别的都僧～僧, 俗～俗, 女～女, 男～男, …〉他のものは僧かといって僧でもなく、俗人かというとそうでもなし、女かというと女でもなし、男かというと男でもなし、…；(《王西廂・2・楔子》). ⑨ ㋺ 語気を強める. 〈你若在寺舍伽蓝, 要念即～可〉おまえが寺や伽藍でお経を読んでいるのならそれでいい；(《變文・廬山》). ⑩ ㋺ 単純な語の造語成分となり、語全体の意味にはかかわらない. ☞'不多' '不方' '不那'など. 注 1)第4声の前の'不'は第2声に変わる. 2)動詞'有'の否定は'没有'または'没'を用いて'不'を用いない. ⇒ ㊁ fǒu, ㊂ fōu, ㊃ biāo

〔不挨盘儿〕 bù āipánr 〔連〕㋔ (事をするのに)きちんとしていない. 段取りがついていない；天津. 〈他干活儿一点儿也～〉彼は仕事をするのにちっとも段取りがついていない.

〔不碍〕 bù'ài 〔形〕㋔ 関係ない. 差し支えない. かまわない. 〈行, 行, ～！我是又冷又饿, 一阵儿发晕, 不要紧〉いいです、いいです、だいじょうぶですよ、私は寒い上に腹をすかせていたものだから、ちょっと気が遠くなったのです、もう心配いりません. 〈到了走廊里, 脚底已冻得冰冷, 一瞧别人是穿了鞋走路的, 知道～, 也套上了鞋〉廊下に来ると、足のうらはもう凍えて氷のように冷たかったが、ほかの人が靴を履いているのをみて、かまわないことがわかり、まねをして靴を履いた. 〈伤已差不多了, ～了〉傷はだいたいよくなった、もうだいじょうぶだ. 〈事体却不小, 幸喜还～〉事はかなり深刻だが、幸いまだだいじょうぶである；(《兒女・3》). 〈～, 休要计较〉かまわない、気にすることはない；(《警世・24》).

〔不碍得〕 bù àide 〔連〕㋔ 差し支えない. 関係がない. 問題がない. ＝'没关系'；天津. 〈碰破点儿皮儿～〉ぶっつけて皮膚が傷ついたが、たいしたことはない.

〔不碍事〕 bù àishì 〔連〕差し支えない. 〈～的话, 请帮我买一本书〉差し支えなければ私に本を一冊買ってください.

〔不爱长〕 bù ài zhǎng 〔連〕生長が遅い. 生育が緩慢である.

〔不安〕 bù'ān 〔形〕① 不安である. 〈深感～〉憂慮にたえない. 〈她看见淑华带着惊奇的眼光在看她, 觉得很～〉彼女は淑華が驚きの目で彼女を見つめたのを見て、ひどく不安になった. 〈这～愈加强烈了〉この不安はますます激しくなった；(《魯・彷・祝》). ② 心苦しい. すまない. 安らかでない. 〈给你们添了很多麻烦, 内心感到很～呢〉ご迷惑をおかけして心苦しく存じます. 〈白受人财物他心中～, 必在另外一时带点东西去补偿〉ただで人からお金や物をもらうと彼は心中心苦しくて、必ず別の時に物を持って行き埋め合わせをした. 〈打搅他, 心上～〉あの方にいろいろ迷惑をかけては、心苦しいというものだ；(《醒世・10》). 〔～于心〕〔于心～〕心が安らかでない.

〔不安(于)〕 bù'ān(yú) 〔動〕㊖ (…に)安んじない；㊣. 〈～于小成功〉小さな成功に安んじない. 〔～于室〕〔成〕室に安んじない；人妻の身持ちの悪い形容. 婦人がよそに男をもつこと. ＝'红杏出墙'；(《詩經・邶風・凱風・小序》).

〔不安分〕 bù ānfèn 〔連〕本分をわきまえない. ですぎる. 〈好好做人, 不要～〉よく人として本分を守るように.

〔不安心〕 bù ānxīn 〔連〕落ち着かない. 〈～自己的工作〉自分の仕事に身を入れない.

〔不谙〕 bù'ān 〔動〕① うとい. 〈～世故〉世間にうとい. 〈原来太史慈所招军大半是山野之民, ～纪律〉もともと太史慈の集めた軍は大半が山野の民であったから、軍紀にはうとかった；(《三國・15》). 〔～世事〕人情世故にうとい. 例〈见薛蟠年轻～, …〉薛蟠が若くて世事に暗いのを見て、…；(《紅樓夢・4》). ② ㋔ 思いもよらない；'谙'は án と発音；四川. 〈～你今天偏晏到这时节才来〉きみが今日こんなに遅く来るとは思いもしなかった.

〔不按君臣〕 bù àn jūn chén 〔連〕薬理に違反しているということ. 毒薬または睡眠薬をいう；漢方の薬は主と補に分かれ、'一君二臣三佐五使'などと称した. 〈宋四公怀中取出酸馅, 着些个～作怪的药〉宋四公は懐から野菜入り'馒头'をとり出し、いかがわしい薬を入れました；(《古今・36》). 〔～的药头〕毒薬. 例〈解宝身边取出～, 张人眼慢, 放在酒壶里〉解宝は懐から毒薬をとり出して、人の目のすきをうかがって、酒つぼに入れた；(《水滸・111》).

〔不拔之志〕 bù bá zhī zhì 〔成〕動揺しない固い志；(《南史・沈約傳》).

〔不把将军为神道〕 bù bǎ jiāngjūn wéi shéndào 〔諺〕将軍を神と見なさない. 喩 人を見損なう.

〔不白之冤〕 bù bái zhī yuān 〔成〕晴らすことのできない恨み. ぬれぎぬ. 無実の罪；(《福惠全書・蒞任部》). 〈这场运动使一些人蒙受～〉この運動は一部の人々にぬれぎぬを着せた. 〈整整遭受了二十三年的～〉まるまる23年間無実の罪を着せられた. 〈时代的错误使我蒙受过～〉時代による誤りが私にぬれぎぬを着せた. 〈可怜无靠的李妃受此～, 向谁申诉〉あわれ頼るもののない李妃はこのようないわれなき咎めを受け、だれに訴えればよいでしょうか；(《三俠・1》).

〔不摆伏特计〕 bùbǎi fútèjì 〔連〕㊇ アピーリオディック・ボルトメーター.

〔不败之地〕 bù bài zhī dì 〔成〕不敗の地. 失敗することのない基礎. しっかりした土台. 〈永远立于～〉永遠に不敗の地に立つ.

〔不帮衬〕 bù bāngchèn 〔連〕① 役にたたない. 〈可惜今日本事～, 弄得出了丑〉惜しいことに今日は腕が振るえず、お恥ずかしいことになった；(《初拍・26》). ② 格好がつかない. 体をなしていない. 〈不知好歹, 言～〉よしあしがわからず、言うことは体をなしていない；(《西遊・74》).

〔不饱和〕 bùbǎohé 〔形〕㊛ 不飽和(の)；㊣. 〔～化合物〕不飽和化合物. 〔～价〕不飽和価. 〔～键〕不飽和結合. 〔～烃〕不飽和炭化水素. 〔～脂肪酸〕不飽和脂肪酸；アクリル酸、クロトン酸など.

〔不卑不亢〕 bù bēi bù kàng 〔成〕卑屈にならずおごらず. 態度や言葉に分別がある. 〈老韩很有修养, 待人接物能作到～〉老韓は人ができてもよくできていて、人と付き合うのに態度や言葉に分別がある. 〈唐女士低着点头, 依旧～的走着〉唐女史はうつむいて、相変わらず卑屈でも高慢でもないようすで歩いている. 〈我胸中有竹, ～地说〉私は胸に成算があり、卑下もせず傲慢にもならずに言った. 〈他向戴俊杰、王士深弯弯腰, ～地说〉彼は戴俊傑と王士深におじぎをして、卑屈さもおごりもない態度で言った.

〔不卑不俗〕 bù bēi bù sú 〔成〕卑しくも俗っぽくもない；(《紅樓夢・56》).

〔不备〕 bùbèi 〔動〕㊖ ① 喩 意を尽くさない. ② 防備していない. 〈但他父亲却乘他～把他反锁在房子里了〉ところが彼の父親はすきをついて、彼を部屋に閉じこめた. 〔乘其～〕そのすきに乗ずる. 〔形〕㋺ 裕福ではない. 十分でない. 〈虽即家中～, 何惜此之一餐〉うちは貧しいけれども、この一食をどうして惜しみましょうか；(《變文・伍子胥》).

〔不悖〕 bùbèi 〔動〕互いに抵触しない. 矛盾しない. 逆らわない. 〔并行～〕〔成〕二つの事柄を同時に行っても抵触しない；(《禮記・中庸》).

〔不比〕 bùbǐ 〔動〕(…と)違う. (…の)比ではない. 〈冬天～夏天, 水放在院子里就冻成冰了〉冬は夏と違って、庭に水を置けば凍ってしまう. 〈～先前在王婆房里, 只是偷鸡盗狗之欢〉以前のように王婆の家でこっそりと楽しんだのとは違う；(《水滸・26》). 〈京都寓中, ～在家宽转〉都の仮住まいは家にいるようにゆったりしていない；(《京本・15》). 〈况北国皇帝宽慈正直, ～你两人反复无状〉いわんや北国皇帝は心寛く慈悲深く正直で、おまえたち二人のたび重なる無礼ぶりとは比べものにならない；(《宣和》). 〔～等闲〕普通ではない. 例〈打紧他公公难理会, ～的, 婆婆又兜答〉見逃せないのは彼女のしゅうとは扱いにくいこと並々ではなく、しゅうとめも性質が特別である；(《清平・快嘴》). 〔～寻常〕一般と同じではない. 一般ではない.

〔不必〕 bùbì 〔副〕① …する必要がない；'必须'の否定. 1)動詞を修飾する. 〈～问他, 我都知道了〉彼に尋ねることはない、私はみなわかった. 〈事情已经很清楚了, ～再争论下去〉事はすでにあきらかになったから、もう論争を続ける必要はありません. 〈只要大伙一心, 就有权做一切事, 什么也～怕〉みんなが心を一つにしさえすればあらゆる事をするだけの権力が持てるのだ, 何も恐れる必要はない. 〈你不慌不忙, 只稳稳的坐在船中, ～作声告饶, 也～恶声相骂〉きみ

はあわてず騒がず、ただじっと船中に座っていなさい、声に出して許しを請うまでもないし、声を荒立ててののしるまでもない.〈也～等待雪晴, 便与我抬他尸首, …〉雪の晴れるのを待つこともあるまい、すぐにその死骸を担ぎ、…;(«元曲・竇娥冤・2»).〈公婆～苦憎嫌〉しゅうと殿、しゅうとめ殿、そんなにお嫌いになるには及びません;(«清平・快嘴»). 2)形容詞を修飾する. a. 気分・態度などの状態をさす形容詞は直接に修飾できる.〈～紧张〉緊張しなくてよろしい.〈～高兴〉喜ぶにはおよばない. b. ふつうは形容詞の前に、程度を示す修飾語がある.〈～很长〉それほど長くなくていい.〈～太详细〉そう詳しくなくていい.〈～这么厚〉こんなに厚くなくていい. 3)'不必'の修飾をうける語句は、文頭に出して主題としたり、省略することができる.〈这样做, 我认为～〉このようにすることは、不必要だと思う.〈我去好不好?——～了!〉私が行きましょうか.——それには及びません. 注 '不必'と'未必'は語形は似ているが、意味はまったく異なる.'不必'は'必须'の否定であるのに対して、'未必'は'必定'の否定で、「…とは限らない」という意味.〈他未必去〉彼は行くとは限らない.〈他不必去〉彼は行く必要がない. ② 書 必ずしも…でない. 決まっていない. ='不一定'〈弟子～不如师〉弟子は必ずしも師に劣っているとはかぎらない;(韓愈«師說»).

[不避] bùbì 〔動〕書 ① 避けない.〈～烦言〉こまごま述べることを避けない. あえてこまごま述べる.〈～艰险〉困難をものともしない.〈～嫌疑〉疑われるのを避けない. 疑われても平気である.[～斧钺]〔成〕首を切られるのを恐れない;'斧钺'は昔、軍法で死刑を行う道具;(«漢書・趙充國傳»).[～汤火]〔成〕困難や危険を恐れず、勇敢に立ち向かっていく;(«尹文子・大道上»). ②(…に)劣らない.〈～汤禹〉湯禹に劣らない.

[不变] bùbiàn 〔動〕変わらない;多く〔形・修〕.[～成本] 経 期間原価.[～点] 数 定点.[～价格] 経 年次農工業の製品価格計算を基準とする一定期の平均価格. 不変価格.[～式] 数 不変式. 不変量.[～数] 数 不変数.[～性原理] 物 対称性の法則.[～资本] 経 不変資本.

[不便] bùbiàn 〔形〕① 不便である.〈我们住在山区, 交通～〉我々は山村に住んでいるので、交通が不便である.〈这里没有商店, 买东西很～〉ここには商店がなく、買い物がとても不便だ. ②(…するのは)具合が悪い. 妥当でない;動詞を修飾して、そうすることは他人に迷惑をかけたり、不愉快にさせるようになるので、適当でないと考えていることを表す.〈只是～出口〉ただ口に出すのは都合が悪い.〈他不说, 我们也～问〉彼が話そうとしない以上、尋ねるわけにはいかない.〈最近他工作很忙, 这件事我～再麻烦他〉最近彼は忙しいから、この件でさらに彼を煩わすのも好ましくない.〈他有点不乐意, 但又～马上拒绝〉彼は気のりがしなかったが、かといって即座に断るのも具合が悪いと思った.〈～开口说得〉言い出しにくい;(«照世盃・1»).〈倘然判问不结, 只道我无才了, 取罪～〉もし審問し、お裁きをつけなかったら、無能と思われる、嫌われてはまずい;(«古今・31»). ③(手元が)不如意である;口頭語で慣用される.〈最近他手头～〉最近、彼は手元不如意である.〈你如果手头～, 可以给你垫上〉きみがもし懐具合が悪かったら、立て替えてあげてもよい.

[不便处] bùbiànchù 〔名〕白 都合の悪い所. 転 局部・陰部のこと.〈这一块皮上许多短毛ル, 须是人的～〉この肉の表面にはたくさんの短い毛がついているが、人の陰部にちがいない;(«古今・36»).

[不便道] bùbiàndào 〔副〕白 まさか…というわけもあるまい.〈～白白的等你拿了财物去〉まさかただあなたの好きなように物を持って行ってくださいというわけではあるまい;(«初拍・31»).

[不辨雌雄] bù biàn cí xióng 〔成〕雌と雄の区別がつかない. 誰か烏の雌雄を知らんや. 転 善悪の区別がつかない.

[不辨好歹] bù biàn hǎo dǎi 〔成〕善悪の区別がつかない.〈～恐误了终身大事〉善悪の区別がつかなくて一生の大事を誤るかもしれない;(«醒世・3»).

[不辨是非] bù biàn shì fēi 〔成〕是非の区別がつかない. よいことと悪いことがわからない;(«兒女・30»).

[不辨菽麦] bù biàn shū mài 〔成〕マメとムギとの区別がつかない. 転 実際の生産知識に乏しい. 芋の煮えたも御存じない;(«左傳・成公18年»).

[不辨五指] bù biàn wǔ zhǐ 〔成〕5本の指の区別がつかない. 転(多く空や空間が)きわめて暗いさま.〈这天夜晚, 天空没有一点星光, 黑得～〉その日の晩に、空には星一つなく、真っ暗だった.

[不辨真伪] bù biàn zhēn wěi 〔成〕本物か偽物か区別がつかない;(«東周列國志・39»).

[不卜而知] bù bǔ ér zhī 〔成〕占う前から知っている;(«說苑・指武篇»).

[不…不…] bù…bù… ① 意味の同じ語、または意味の近い語を入れて成語・成語形式の語をつくる;やや強調ぎみ.〈～干～净〉☞ 別項.〈～明～白〉☞ 別項.〈～清～楚〉はっきりしない. ② 同類の相対的な意味を持つ語の前に用い「…でもなければ…でもない」の意を表す成語をつくる. 1)適当である、ちょうどよいの意.〈～多～少〉☞ 別項.〈～大～小〉☞ 別項. 2)正常でない中間状態を示す.〈～上～下〉☞ 別項. ③ 同類の相対的意味を持つ語の前に用い「もし…しなければ…しない」の意を表す成語をつくる.〈～见～散〉☞ 別項.〈～破～立〉☞ 別項. ④ 二つの'不'の間に'能''得(dé)''会'などの助動詞を当てはめ、二重否定で語気をやわらげる;…せざるを得ない. やむを得ない. …しないわけにはいかない. …しないはずはない.〈～能～去〉行かないわけにはいかない.〈～会～知道〉知らないはずはない.〈～得～做〉やらざるを得ない.〈～得～改变决定〉やむを得ず決定を変える.〈～得～借债度日〉借金でその日その日をしのがなければならない.

[不不镫ル] * būbudèngr(又) búbudèngr 〔名〕方 ビードロ;玩具の名. ガラス製で、吹くと音が出る;北京. 注 '咘咘登''步步登'とも書く.

[不不离ル(的)] bùbulír(de) 〔形〕方(程度が)適当なさま, 過度でないさま, ほどほどなさま;東北.〈向着媳妇也得～的!〉嫁に対してもほどほどにしなければならない.

[不才] bùcái 〔形〕① 才能がない.〈我张鸿渐虽然～, 还能够在府上打扫庭院, 做些杂事〉私め張鴻漸は才能はありませんが、お宅の庭掃除や雑用はできます.〈娣虽～, 窃同叨栖处于泉石之间, 而兼慕薛林之技〉私は才乏しき身ながらも、同じ泉石の間に住まわせていただき、またかねて薛(宝釵)様・林(黛玉)様の(すぐれた)才能を敬慕いたしております;(«紅樓夢・37»).〈景虽～, 实思自效〉私、景は不才ながらも、実際お役にたちたいと存じております;(«古今・37»).〈臣～不胜其任〉私は無能で、その任務に堪えません;(«左傳・成公3年»).[～无识无能]無学無才;(«水滸・62»).[～之事]不名誉な事柄. 例〈如此看来, 定是颜生作下～〉どうやら顔生が不名誉なことをしでかしたに違いない;(«三俠・38»). 例〈将来难免～, 令人可惊可畏〉将来きっと人を仰天させるような(男女間の)みっともない事が起こるに違いない;(«紅樓夢・32»). ② 白 役たたずである. ろくでなしである. げすである. ='不成才'〈兄长错救了这等～的人!〉兄貴がこんなろくでなしどもを救ったのは見当違いです;(«水滸・33»).〔名〕書 自己の謙称. 知識人・官僚・高級軍人の自称. 不肖.〈这个道理, ～倒要请教一下!〉この条理については小生がお教え願いたい.〈我与你义同骨肉, 有甚分付, 都在～身上〉私とあなたとは義理の間柄とはいえ、実の兄弟と同じです、何かお申しつけがおありなら不肖私が一身にお引き受けいたします;(«初拍・33»).〈且屈宽住一两个月, 待～回家奉送〉とりあえず御不満でしょうが1, 2か月いてください、私が帰宅しましてから、送って行きます;(«古今・39»).〈我～是他家女婿娇客〉私めはあの家の婿です;(«金瓶梅・86»).〈～乱道一词, 尽诉胸中郁结, 呈上花魁专听〉小生、でたらめにひとつ歌を作って、胸中の憂さをさらけ出し、姐さんにぜひ聞いていただくことにしましょう;(«水滸・72»).

[不采] bùcǎi 白 ='不睬';'采'という肯定形は用いない.〈浑家～他〉妻は彼に対し知らぬふりをします;(«古今・35»).〈浑家～, 他又说两声〉妻が知らん顔をしているので、彼はまたふたことみこと言った;(«清平・簡貼»).

[不睬] bùcǎi 〔動〕目をくれない. 相手にしない. ='不瞅'〈～他〉彼にとりあわない.〈次后吃得醉便来, 把做常事, ～他〉後には酒に酔えばすぐやってくるようになったので、相手にしないようになった;(«警世・20»).[不理～]目をくれない. 相手にしない.[～祸事] 方 事を恐れない;四川. 例〈我知道你～, 可也得提防点啊!〉きみが何も恐れないのはわかっているが、少しは防備せねばならない.[～事] 方 ='不睬祸事';四川. 例〈冷笑一声, 一点也～〉冷ややかに笑い、少しも恐れない.

[不残] bùcán 〔動〕書(少しも)残っていない.〈经营不进, 居处不安, 日埋一口, 浑家～〉生計もたたず、暮らしもままならず、一日に一人ずつ死に、家の中にだれも残らない;(«變文・鷰子»).

[不测] bùcè 書〔名〕不測. 偶発事. 不測の事態.〈倘有～, …〉もしも不測の事態が起これば、….〈他常常把一柄大铡刀放在门边, 以防～〉彼はいざというときのために、つねに大きな草刈りがまをドアのよこに置いた.〈在那里居住须要小心, 恐有～之事〉そこに泊まるのなら用心しなければならない、恐らくは不測の事態が起こるであろう;(«三俠・38»).〈将来必犯天道之忌, 难免～之忧矣〉将来必ずや天のおとがめを受け、思いがけぬ不幸がおとずれるであろう;(«醒世・5»).〈若不早除, 恐生～〉もし早めに除かないと思いもかけないことが起こるかも知れません;(«古今・36»).〈挟匕首以备～〉匕首を隠し持ち万一に備える;(文天祥«指南錄後序»).[～风云]〔成〕不測の災い. 例〈这真是～〉これはまったく寝耳に水だった.[～之渊]〔成〕深さの知らないふち;不安のたとえ;(«史記・袁盎晁錯列傳»).〔動〕書 計り知れないほどだ.〈祸且～〉その災難は計り知れないほど大きいに違いない.[天有～风云, 人有旦夕祸福]〔諺〕天災は忘れたころにやって来る

[不曾] bùcéng ='没有 méiyou ②'〈他们得到了从来～有过的经验〉彼らは、今までしたことのない経験をした.〈北部西部我虽然～去过, 但从地图上看来, 四川是四面都是山〉北部と西部にはまだ行ったことはないが、しかし地図から見たところ四川は周囲がすべて山である.〈王冕并～远行, 即时走了来家〉王冕はなにも遠出をしていたわけではなく、まもなく家へ帰ってきた;(«儒林・1»).〈～启奏天子, 令人扛抬往王恺之宅〉天子に奏上することなく、王愷の屋

敷に運んで行かせました；（«古今·36»）．<那寄书的去了～？>手紙を持って来た者は行ってしまったか；（«元曲·救風塵·2»）．<多年不相见，来几日，也～为洗尘>長年会っておらず，来て数日になりますがまだ旅のあかも落としておりません；（«宣和»）．

[不差么儿] bùchāmer (方)〔形〕①ほとんど同じである．たいして差がない；〔北京〕．<俩人长得～>二人はよく似ている．②まあまあである．だいたいいい；〔北京〕．<别再熬鹰啦，～就睡吧>これ以上夜ふかししないで，いいかげんに寝なさい．<这么说倒还～>こう言ってくれれば，だいたい納得できます．(転)足りる．十分である．<我肚子里已经～了>私はもうお腹がいっぱいになりました．〔名〕一般の人．特殊能力のない人；〔北京〕．<这么沉，～都搬不动>こんなに重いと，普通の人には運べない．<～说不出来>並みの人間にはしゃべれない．

[不差往来] bùchā wǎnglái〔連〕(方)差があまりない．たいして違わない；〔北京〕．<这话说得还～>この話はやはりたいして違わない．<他俩的劲头儿倒～>彼ら二人の力は意外なことにあまり差がない．

[不察] bùchá〔動〕(書)わきまえない．察しない．<～当时环境>当時の四囲の情勢をわきまえない．

[不茶不饭] bù chá bù fàn〔成〕茶も飯ものどを通らない．<自见了你呵，我～>おまえに会ってからは茶も飯ものどを通らない；（«元曲·救風塵·3»）．

[不差] bùchà〔形〕正しい．違いがない．<一点～>寸分たがわずまったく正しい．寸分の差もない．<天道～移>天道は正しく運行する；（«古今·1»）．[～累黍]〔成〕寸分の差もない．たいした差がない；'累黍'は微量を指す；（«漢書·律曆志上»）．[～上下]だいたい同じ．あまり違わない．例<看相貌，这两人年龄～>顔からして，この二人の年齢はあまり違わないようだ．[～什么]〔熟〕1) 足りないものは何もない．例<材料已经～了，只是人手不够>材料で足りないものはもう何もない，ただ人手が足りないだけだ．2)(方)だいたい．ほとんど．＝'差不多' 例<这几个地方～我全都到过>それらの場所はほとんどみんな行ったことがある．例<昨日商量了～一天>きのうはほとんど丸一日相談していた；（«兒女·19»）．例<今日早起听见说，房子～就妥当了>今朝聞きましたところでは，家の方はあらかた整ったそうです；（«紅樓夢·97»）．3)(方)通常の．普通の．例<这个很重，～的人都扛不动>これは重いから，普通の人はだれも担げない．〔副〕(早)ほとんど．だいたい．＝'差不多' <收拾停当，已有十一点半钟，及至走到，～有半点钟了>きちんと片づけが終わりますとすでに11時半，そこに着いたら，また30分ばかりたっていました；（«官場·34»）．☞〔次項〕

[不差] bùchāi〔動〕(書)病気が良くならない；'差'は'瘥'に同じ．<患疾经年～>病気が年を経ても良くならなかった；（«錄異傳»）．☞〔前項〕

[不常] bùcháng〔副〕(方)常に．いつも；〔閩〕，又(早)．<～来取索>いつもゆすりに来る；（«醒世·30»）．

[不长] bùcháng〔動〕(書)得意としない．<景左足偏短，～弓马，而谋算诸将莫及>（侯）景は左足があいにく短くて，弓馬を得意としませんが，しかしはかりごとでは諸将の及ぶところでありませんでした；（«古今·37»）．

[不长不短] bù cháng bù duǎn〔成〕①効果がない．結末がでない．<一直骂了一天，还是～的>続けざまに一日じゅう悪く言ったがやっぱり効果がなかった．②長さがちょうど適当である．長くもなく短くもない．

[不臣] bùchén〔動〕(書)①臣下としての職能を尽くさない．君主に対して礼儀をわきまえない．<蓄～之念>謀反を企てようと考える；（«醒世·6»）．<跋扈～>専横をきわめ，言うことを聞かない；（«警世·21»）．[～之心]皇帝に対する反逆の心．例<只说是他自已敬的，中怀～，妄言污蔑妃后，要坐他族灭之罪>その人自身がやったことであるとし，心に反逆する気持ちがあり，皇后や妃をありもしないことで中傷したので，その人を一族皆殺しの刑にかけようとしたのである；（«二拍·37»）．②(君主が)家臣を重んじない．一般の臣下よりも低く扱う．

[不辰] bùchén〔形〕(書)その時を得ない．よい時節にはあわない．運が悪い．<我生～>私は生まれてこのかたずっと不遇である．私は良くない時に生まれたものだ．<命之～，风尘困瘁，甫得脱离，又遭弃捐>廓(くるわ)で苦労し，ようやくそこから逃れられたやさきに捨てられてしまうなんて，なんて運が悪いんでしょう；（«警世·32»）．

[不称] bùchèn〔動〕①堪えられない．ふさわしくない．<～其职>その職に堪えられない．釣り合わない．②役にたたない．<恨孩儿～>子どもが役にたたないのを恨む；（«吟風閣雜劇·荀灌娘»）．

[不趁] bùchèn ＝'不称①' <旧衣裳穿上还～>着古した服を着ているのは似つかわしくない．

[不趁手] bù chènshǒu〔連〕(早)用いるのに不適当である．手に合わない．<悟空道：～！～！>悟空は，手に合わん，手に合わんと言った；（«西遊·3»）．

[不成] bù chéng〔連〕①だめである．＝'不中用'，'不可以'，'不行' <只复习汉字～，还要复习语法>ただ漢字の復習をするだけではだめで，文法の復習もしなくてはならない．<只说不做那～>言うだけで実行しないのではだめだ．<他是学英语的，别的外语～>彼は英語を学んだのであって，ほかの外国語はだめです．②(方)育たない．成長しない；〔河南〕．<这～小麦的地，麦子怎么会长得这么好？>このコムギが育たない畑に，ムギがどうしてこんなによくのびているのか．〔助〕(bùchéng) 文末に用いて，反語の語気にする．前に'难道''莫非'などの語を用いて呼応させる（'不成'は'吗'に代えることができる）．まさか…ではあるまい．<难道我怕你～？>私がきみをこわがっているとでも思っているのかね．<莫非他不来，咱们就得呆着～？>彼が来なければ，私たちは何もしないでいなければならないというのか．<难道叫我打劫偷去～？>まさか私に強盗をさせようというのではないだろうな；（«紅樓夢·6»）．注 1) 旧白話では'难道'などを用いず，単独で用いる場合もある．<窦娥不肯，则这般罢了～>竇娥(とうが)がうんといわないからといって，このままですむわけではあるまい；（«元曲·竇娥冤·1»）．2) もとは副詞でも用いた．☞'不成〔副〕'〔応〕(bùchéng) いけない．だめです．<～，我去不了>だめです，私は行けません．〔副〕(bùchéng) (早)まさか…ではあるまい．＝'难道' <跟着你做了这几年和尚，～空着手回去>あなたの下で僧としてこの数年つき従ってまいりましたのに，まさか手ぶらで帰るなどということがありましょうか；（«西遊·27»）．<～我和你受用快乐，倒教家中老父吃苦>まさか私たちは楽しく暮らして，家の老いた父には苦労をかけるということではあるまい；（«水滸·42»）．<～只是这等就罢了>まさか一生このままで終わるということはあるまい；（«京本·15»）．<～为新妻便把旧妻忘了>新妻のために昔の妻を忘れるようなことはまさかあるまい；（«劉知遠»）．

[－不成] -buchéng〔接尾〕完成·実現することができないことを表す．<雨这么大，我看动物园是去～了>雨がこう激しくては，動物園には行けないな．<这样下去，他就活～了>このままいくと，彼は生きていけなくなってしまう．

[不成比例] bù chéng bǐlì〔連〕（数量や大小などあまり差があるので）比べようがない．

[不成材] bù chéngcái〔熟〕①役にたたない．見込みがない．②役たたずなもの．役たたず．見込みのないやつ；'不成材料(儿)'とも．

[不成材料(儿)] bùchéng cáiliào(r) ＝'不成材' <那些～的狗男女却像猪狗似的拦起来了>あのろくでなしの畜生連中はブタかイヌのようにとじこめられてしまいました；（«紅樓夢·105»）．

[不成功，便成仁] bù chénggōng, biàn chéngrén〔熟〕功ならずんば，護国の鬼とならん；'成仁'は，身を殺して仁を成す意；（«論語·衛靈公»）．

[不成话] bù chéng huà〔熟〕話にならない．常軌を逸している．ひどい．さまをなさない．<那太～了！>それはあまりにもひどい．<在外头闹得～>外でのばか騒ぎぶりといったらもうお話にならないほどです．注 '成话'と肯定では用いない．

[不成局] bù chéngjú〔連〕宴席が流れる．

[不成礼] bù chénglǐ〔連〕礼を備えない．礼儀にかなわない．礼を失する．<殊～，休怪休怪>たいへん失礼いたしました，どうぞ気を悪くなさらないでください；（«古今·2»）．

[不成模样] bù chéng mú yàng〔成〕格好がつかない．体裁が悪い．<吃那厮耻笑～>あいつに笑われて体裁が悪い；（«醒世·13»）．

[不成脾气] bùchéng pìqi〔連〕ひどい性質である．<喜怒无常简直～>ご機嫌だと思ったら怒り出す，まったくひどい性質だ．

[不成器] bù chéngqì〔熟〕ものにならない．見込みがない．りっぱな人間にならない．<他～>あいつはろくでなしだ．<岂有与闺中女子自相往来的事？是我养得女儿～了>女のところへ出入りする必要がありましょうか，これでは私の娘も先の見込みがありません；（«二拍·11»）．<这样～的，等他死了吧，拦他何用？>こんな見込みのないやつだったとは，かってに死なせればいい，なんだって止めるんだ；（«初拍·29»）．<人说这厮～>人のうわさではそいつはろくな人間になっていないとのことだ；（«水滸·14»）．〔名〕(bùchéngqì) 見込みのない人間．

[不成人] bù chéngrén〔熟〕人としてのさまをなさない．道理がわからない．極道者である；もとは肉体的に欠陥のある人を指した．<他小儿子原会吃酒，～？>あの倅(せがれ)はそんなに酒食らいの極道者なのかね；（«紅樓夢·72»）．

[不成人形] bù chéng rénxíng〔熟〕(方)人のさまをなさない．みっともない．なんという格好；多く子どもなどが体や衣服を汚したときしかる言葉．

[不成三瓦] bù chéng sān wǎ〔成〕屋根をふくのにかわら3枚分残してふかないでおく．(転)人や物に完全無欠を求めないこと；（«史記·龜策列傳»）．

[不成事] bù chéngshì〔熟〕みっともない．話にならない．体裁が悪い．<倘若你作的文章不好，反倒不及他们，那可就～了>もしおまえの作った文章ができが悪く，彼らにも及ばなかったなら，かえってみっともない；（«紅樓夢·115»）．

[不成事体] bù chéng shìtǐ〔連〕①事をなす段取りが乱れる．事にならない．②＝'不成事' <上写着许多～的字>それには体裁の悪い文句がたくさん書いてあります；（«紅樓夢·93»）．

[不成体统] bù chéng tǐtǒng〔連〕体をなさない．格好をなさない．みっともない．さまにならない．不合理である．＝'有失体统'；

(《三國・13》). 〈王荣昌一面就坐，还摇着头说：～，～！〉王栄昌は座りながら、やっぱり頭を振り、さまにならない、さまにならないと言った.

[不成文] bùchéngwén 〔形〕成文化されていない；【不完】. [～法] ⦅法⦆不文律. 不文法. [～宪法] ⦅法⦆不文憲法.

[不成问题] bù chéng wèntí 〔熟〕問題にならない. お話にならない. 〈～的问题〉お話にならない問題.

[不成想] bùchéngxiǎng 〔副〕⦅方⦆思いがけず. ＝'不承望'；【東北】. 〈～就因为一张相片儿，惹来一场横祸〉1枚の写真が災難を引き起こすとは思いもよらなかった.

[不成样子] bù chéng yàngzi 〔熟〕さまにならない. 形にならない. ひどいざまである.

[不承兑] bù chéngduì 〔連〕⦅商⦆(手形の)引き受け拒絶.

[不承认主义] bù chéngrèn zhǔyì 〔連〕不服従主義.

[不承望] bùchéngwàng 〔副〕⦅方⦆思いがけず. 意外にも. やみくもに. 突然. ＝'没想到'；【河北】, 又⦅白⦆. 〈～你来了〉思いがけなくきみが来た. 〈～事情办得这样顺利〉意外にもたいへん順調にいった. 〈～，逃兵们打保定拥来一个团，架上火炮，要火洗锁井镇〉突然逃亡兵たちが保定から一つの団をなしてやってきて大砲をすえつけ、鎖井鎮を焼きつくそうとした. 〈～天缘凑巧，倒在此地相会〉思いがけなくも神様のお引き合わせでここでお目にかかれました；(《兒女・15》). 〈～奶奶这会子就来了〉奥様がいま時分いらっしゃろうとは思いも寄りませんでした；(《紅樓夢・44》).

[不逞] bùchěng 〔動〕⦅書⦆⦅貶⦆志を得ない. 思う存分にやれない. [～之徒] 〔成〕不逞のやから；現在は多く反革命分子を指す；(《左傳・襄公10年》).

[不称毛] bù chèngmáo 〔熟〕⦅方⦆能力がない. 役にたたない；【湖南】. 〈我痛恨这些～的家伙〉私はこのつまらんやつらが憎い.

[不吃不斗] bù chī bù dòu 〔成〕人の言うこともきかず、自分の考えも言わない.

[不吃饭则饥] bù chīfàn zé jī 〔諺〕('不读书则愚'と続き)飯を食わねば腹が減り、本を読まねばばかになる. ⦅転⦆人は努力して勉強することがたいせつである. 〈～，要做好工作，不读书是不行的〉本を読んで勉強することがたいせつで、仕事をきちんとこなすには、勉強しなければならない.

[不吃好草料的] bù chī hǎo cǎoliào de 〔熟〕⦅白⦆⦅罵⦆こん畜生；ウシやウマはかいばを食うので. 〈这些王八崽子，～！〉あのろくでなしの畜生どもめが；(《官場・1》).

[不吃河豚] bù chī hé tún 〔諺〕('焉知鱼味'と続き)フグを食わないようでは魚の味などわかるはずがない. ⦅転⦆失敗を恐れて何もしないのは愚かなことだ. フグ汁を食わぬたわけに食うたわけ.

[不吃劲] bù chījìn 〔熟〕⦅方⦆たいしたことはない. かまわない. ＝'没关系'；【北京】. 〈这个年头的戏，听不听～〉このころの芝居は見ても見なくても大差ない. 〈我当是什么要紧的会呢，去不去～〉私はまたどんなたいせつな会議かと思ったら、行っても行かなくても大差なかった.

[不吃苦中苦] bù chī kǔ zhōng kǔ 〔諺〕①('难得甜上甜'と続き)ひどい苦しみをなめてこそ楽しみの極致がわかる. 〈为了今后的前途，他认准了～的道理，读书非常刻苦〉苦しみをなめてこそ大きな喜びも得られるということを悟り、彼は将来のために一生懸命勉強している. ②('难为人上人'と続き)人は苦しみの極点を味わわないと、人より優れた人物にはなれない.

[不吃力] bù chīlì 〔連〕支えることができない. 重さにたえない. 〈没想到自己的腿能会这样的～〉自分の足がこんなに力がなくなるとは思いもしなかった.

[不吃你] bù chī nǐ 〔熟〕⦅白⦆きみのものを食べない. ⦅転⦆ただ食いはしない. おごってもらわない. 〈放心哪，～哟！〉安心しなさいよ、あんたにおごってもらおうとは思わないから；(《兒女・34》).

[不吃硬] bù chīyìng 〔熟〕強い者には立ち向かわない；よく'吃软～'とする.

[不迟] bùchí 〔形〕遅くない. 〈现在着手也～〉いま着手しても遅くない.

[不持久货品] bù chíjiǔ huòpǐn 〔連〕⦅商⦆(野菜・魚類などの)腐敗(しやすい)貨物, 腐敗性品.

[不齿] bùchǐ 〔動〕⦅書⦆軽視して問題にしない. 軽蔑して相手にしない. 〈人所～〉だれも問題にしない. 〈他们是～于中国人民的叛徒〉彼らは中国人民に唾棄された裏切り者である. 〈自此周廷章无行之名，播于吴江，为衣冠所～〉これより、周廷章の悪名は呉江に広まり、士族の人々からは蔑視されました；(《警世・34》). [～于人] 〔成〕人を見下す；(《尚書・蔡仲之命》).

[不耻下问] bù chǐ xià wèn 〔成〕下の者に教えを請うのを恥としない. 虚心に他人から学ぶこと. 聞くは一時の恥、聞かぬは末代の恥；(《論語・公冶長》). 〈这位大药物学家～，常向贩夫走卒请教花草知识〉この大薬物学者は虚心に人から学び、いつも行商人や薬屋の丁稚に草花の知識について教えを請うた.

[不耻最后] bù chǐ zuì hòu 〔成〕最後を走るのを恥じない. 何事でもこつこつと頑張れば、ついには目的を達する；(《韓非子・喩老》).

[不翅] bùchì 〔動〕⦅書⦆ただ…だけではない. ＝'不啻' 〈若使新妇得配参军，生儿故可～如此〉もし私が参軍と夫婦になっていたら、子どもを生んでもこのくらいではすまなかったでしょう；(《郭子》).

[不啻] bùchì ⦅書⦆〔接〕ただ…だけでなく. 〈战争，～是破坏了他们自己的产业，荒唐了他们自己的市场，…〉戦争は彼ら自身の産業を破壊し、彼ら自身の市場を荒廃させただけでなく、…. 〔動〕①かなわない. 及ばない. 比べものにならない. 大きく異なる. 〈虽连城拱璧～也〉いくつもの城と同じぐらいの値打ちの大きな玉でも、(これには)かなわない. ②匹敵する. 同様である. まさる. …どころではない. 〈更遭惨祸飞灾，～惊风密雨〉しかも暴風雨もかくやとばかりの思いがけない災難にみまわれました；(《紅樓夢・87》). [～天地] 〔成〕天と地ほどの違いがある.

[不重样] bù chóngyàng 〔連〕形がそれぞれ違う. 〈有卧着的，有站着的，还有喝水的，全～〉横になっているもの、立っているもの、それに水を飲んでいるもの、まったく同じ形のものがない. 〈保管她骂你三个钟头～〉間違いなく、彼女はきみを3時間ののしっても(語彙は)重複しない.

[不偢不保] bù chǒu bù cǎi ＝'不瞅不睬' 〈心中只想着浑家，整日的～〉心はただ女房のことを思い、一日じゅうほかの事は顧みなかった；(《古今・1》).

[不瞅不睬] bù chǒu bù cǎi 〔成〕見ようとも相手にしようともしない. まったく構わない. ほったらかしにしておく. 無関心である. 我関せずである；(《金瓶梅・56》).

[不出材儿] bù chūcáir 〔熟〕見栄えがしない. ぱっとしない；俗語.

[不出饭] bù chūfàn 〔熟〕⦅方⦆御飯が炊き増えしない.

[不出户，知天下] bù chū hù, zhī tiānxià 〔諺〕外出こそしないが天下の事を読書によって知っている.

[不出门外] bù chū mén wài 〔成〕門外不出である.

[不出前第] bù chū qián dì 〔成〕上位何名かからはずれない. 〈每遇两考，大约～〉'岁考' '科考'を受けるたびに、ほぼ決まって上位の成績であった；(《姻緣・1》).

[不出所料] bù chū suǒ liào 〔成〕予想した範囲を出ない. 予想したとおり；(《三國・31》). 〈果然～，这书引起了很大的风浪〉はたして予想どおり、この本は大きな騒ぎを引き起こした. 〈果然不出安老爷所料〉はたして安だんな様が思ったとおりだった；(《兒女・19》).

[不出血汗] bù chū xuè hàn 〔諺〕('不能吃饭'と続き)血と汗を流さないと飯は食えない. 生活するには努力が必要だ.

[不揣] bùchuǎi 〔動〕⦅書⦆自分の力をはからない. 自分を知らない. 身の程をわきまえない；あつかましくも、分不相応にもったいなくもと言った、みずから謙遜して言う場合に用いる. 〈小生～，有恳〉私、失礼ですがお願いがあります；(《王西廂・1・2》). [～鄙陋] 〔成〕身の程知らずにも；(《兒女・18》). [～固陋] 〔成〕浅学の身をわきまえず. ⦅例⦆〈～，俟高明裁服〉浅学の身をわきまえず(書き記しましたが)、高明なあなた様のご斟酌、ご服膺を待っております；(《紅樓夢・83》). [～冒昧] 〔成〕失礼を顧みない. ぶしつけながら. 唐突ながら；あいさつの言葉として用いられる. ⦅例⦆〈这才～地来求求您〉こういう次第でぶしつけながらあなた様におすがりするのです. [～浅陋] 〔成〕身の程知らずで見識が浅く狭い.

[不喘气] bù chuǎnqì 〔連〕息をつかない. ⦅転⦆しゃべらない. 声を出さない. 〈你缘何把头低，一问一个～？〉おまえはどうして下を向いて、尋ねてもひとこともしゃべらないのか.

[不垂别泪] bù chuí biélèi 〔連〕別離の涙を流さない. 〈早打算到姑娘临起身的时候，给他个斩钢截铁～〉娘が旅立つ時には、きっぱりと未練をたち切って涙ひとつ見せずに別れようとすでに心積もりしていた；(《兒女・21》).

[不纯] bùchún 〔形〕不純である. 純粋でない. 〈～的动机〉不純な動機. [～金刚石] ⦅機⦆ダイヤモンド・ボート. [～金属块] ⦅機⦆鈹. [～物质] ⦅化⦆不純物.

[不辍] bùchuò 〔動〕⦅書⦆やめない；2音節語・連語の後におく. 〈饮酒～〉酒を飲み続ける. 〈堂上又有一真人诵经～〉お堂でも真人が経を読み、その声はとぎれることがなかった；(《古今・13》).

[不辞] bùcí 〔動〕⦅書⦆①いとわない. 断らない. [～劳苦] [～辛劳] [～辛勤] 〔成〕労苦をいとわない. 労を惜しまない. ↔'好逸恶劳' 〈今都督肯委重任，虽死～！〉いま都督は重任をまかせてくださり、死すとも後悔いたしません；(《三國・101》). ②別れを言わない. [～而别] 〔成〕黙って別れる. あいさつをしないで出発する. ＝'不告而别' ⦅例⦆〈他来个～，卷行李走了〉彼はあいさつなしで別れ、荷物をまとめて行ってしまった. ⦅例⦆〈第二天一早，我就～了〉次の日の朝、私は別れのあいさつをしないで出発した.

[不雌不雄] bù cí bù xióng 〔成〕まともに取り合おうとしない. どっちつかずにしておく；(《姻緣・79》).

[不次] bùcì 〔動〕⦅書⦆順序によらない. 特例の. 特別の. 格別の. 〈～超擢〉異例の抜てき. 特進する. 〈～升用〉特別に任用する；(《宣和》). 〈赐见福宁殿，厚赐金帛，许功成之日，有～之赏〉福寧殿で謁見を賜り、多くの金帛を賜り、この上、功をあげたら格別の恩賞を約束された；(《宣和》). [～之迁] 〔成〕普通のきまりどおりでない昇官. 異例の出世；(《漢書・東方朔傳》).

[不赐] bùcì 〔形〕⦅書⦆詳しくない. 詳しく述べてない；手紙の結びに用いる言葉. ＝'不偒'

[不凑巧] bù còuqiǎo〔連〕あいにくである. 間が悪い. 〈你来得～〉きみは間が悪いときに来た. 〈～碰见了他〉あいにく彼に出会ってしまった. 〈昨天～, 实在是有事体〉きのうはあいにく本当に用事があったのです. 〈～骂了春梅几句, …〉あいにく春梅を少ししかったので, …; (《金瓶梅·11》).

[不凑手] bù còushǒu〔連〕⑮お金が手元にない. 〈三百两银子也是小事, 只是一时～〉300'两'の金はたいしたことはない, ただ, いま手元にないだけだ; (《水滸後傳·24》).

[不存] bùcún〔動〕⑱ ①(…が)ない. 〈～奢望〉特別の期待を寄せない. [～芥蒂]〔成〕心にこだわりがない. 互いの関係がしっくりいっている; (司馬相如《子虚賦》). ②思いがけない.

[不存不济] bù cún bù jì〔成〕①死にもしないし, 生きもしない; (《元曲·百花亭·3》). ②支持することはできない; (《元曲·王粲登樓·3》).

[不错] bùcuò〔形〕よい; '很好'より控え目, '可以'とだいたい同じ. 〈这个也～〉これもいいです. 〈庄稼长得挺～〉農作物はとてもよく育っている. 〔応〕はい. そのとおりです. 〈那个好吗? ——～, 那个很好〉それはよいか. ——はい, それはたいへんよい. 〈～, 他是这么说的〉そう, そのとおり, 彼はそう言ったのです. 〈～, 春天的确是他们的〉そうだ, 春は確かに彼らのものだ. 〔動〕⑱ ①賢察する; (臣が皇帝に, 下級が上級に, 目下のものが目上のものに対し)判断を仰ぐときに用いる言葉. ご明察のほどを. 〈不知主何意, 小生不敢自专, 母亲尊鉴～〉どのようなお考えを決めておられるかわからず, 私はかってに決めるわけには参りませんので, どうか母上の正しいご判断をお願いします; (《元曲·倩女離魂·1》). 〈问库司兄～〉お倉番様にご賢察をお願いします; (《董西廂·6》). ②明確に了解している. 〈你心中可便～〉あなたのお心の中でご了承ください; (《元曲·老生兒·楔子》). 〈日前恩非小, 今夕是他～〉この前の御恩は決して小さなものではございません, 今夜はお嬢様も明確に了解しておられますよ; (《董西廂·5》). [～日子]日をたがえない. 期限どおりに行う. 例〈他倒想着～给〉あの方はかえって気に掛けてくださり, 日をたがえずにくださいます; (《紅樓夢·57》).

[不错耳轮儿] bù cuò ěrlúnr〔連〕⑮耳を澄ます. 耳を傾ける. 〈～的听老爷怎么个说法〉だんな様はどうおっしゃるのかと耳を澄まして聞いている; (《兒女·36》).

[不错眼] bù cuòyǎn〔連〕⑰じっと見つめる. 目をすえる. まじろがない. 〈～地看着他〉まじろぎもせず彼を見ている.

[不错眼珠(儿)] bù cuò yǎnzhū(r) ⑰='不错眼'; 〔河北〕, 〔東北〕. 〈他坐着没动, ～的钉着那破车把〉彼は全然動かないで座ったまま, その壊れたかじ棒をじっと見つめていた. 〈他～地看着钱先生〉彼は目をすえて銭さんを見ている. 〈只～从玻璃里向二门望着〉ただガラス越しにじっとひとみを凝らして'二门'の方を見ておりました; (《兒女·37》).

[不蹉跌] bù cuòdié〔連〕⑮しまりがない. だらしがない. 不注意である. 粗忽である. ='不检点'〈只因在夫家～做出来, 发回娘家〉夫の家で粗忽にも不始末をしでかしたので, 実家に帰らせた; (《古今·3》).

[-不搭] -budā〔接尾〕⑰一定の形容詞のあとについて少し·わずかという語気を表す; 恥ずかしい·ゆううつである·暗く沈んでいる·湿っぽいなどを表す単音の言葉に接続する; 〔北京〕. 〈闷～〉まったくゆううつである. 〈阴～〉どんよりしている. 〈湿～〉湿ってべとべとする. 〈臊～〉ちょっと恥ずかしい. 〈灰～〉ちょっと灰色がかった.

[不搭不理] bù dā bù lǐ ='不瞅不睬'

[不搭对] bù dāduì〔連〕⑮問題がある. 情況がよくない. うまくない. ぴったりしない. ='不对头'

[不搭界] bù dājiè〔連〕⑰ ①関係がない. 関係しない; 〔呉〕. 〈我和这件事～〉おれはあれに関係ないよ. ②つきあいがない. 行き来がない; 〔呉〕. 〈老爷和朱延年～有好几年了〉だんな様は朱延年と何年もつきあいがない.

[不搭眼] bù dāyǎn〔連〕見栄えがしない. 〈以后你出门把这挂上, 羊奶木的甭看～, 它挺实着哩〉今後あなたは外出するとき, これをぶらさげていきなさい, アキグミのもので見栄えは悪いけれども, それはかたくて丈夫です.

[不达时宜] bù dá shí yí〔成〕その時の必要性に合わない. 時宜を失している; (《漢書·元帝紀》).

[不达事务] bù dá shì wù〔成〕目の前の状況をよくわきまえない. 時と場を心得ていない. 〈你别～了, 到了这样田地, 你还顾我做什么〉おまえさん, もう目先の利かないようなまねはおよしよ, こんなになってまで, 私にかまっていて何になるの; (《紅樓夢·106》). 〈那婆娘～, 指望煨热老公, 重做夫妻〉その女房は現状もわきまえず, 亭主とよりを戻して, 再び夫婦になろうと思った; (《警世·2》). 〈你这獠子, 好～〉この田舎者, なんてものわかりが悪いんだ; (《古今·40》).

[不达之衷] bùdá zhī zhōng〔連〕互いに心が通じ合っていないという思い; (《兒女·33》).

[不打奔儿] bù dǎ bēnr ='不打锛儿'〔熟〕⑰言葉や行動がきっぱりしていて, ぐずぐずしない; 〔東北〕, 〔天津〕. 〈要说花钱, 那真是连'奔儿'都不打〉金払いについていうなら, まったく'いや'とは一言も言わない. 〈他把书读得滚瓜烂熟, 背书时一点也～〉彼は本をすらすらと読み, 暗唱する時は少しも言いよどまない.

[不打不成材] bù dǎ bù chéngcái〔諺〕(子どもの時から体罰を加え)しつけを厳しくしないと, 将来有用な人材にはならない. 〈对孩子体罚是不对的, ～是一种旧思想〉子どもに体罰を加えるのは間違っている, 殴って厳しくしつけないとりっぱな人物にならないというのは古い考え方だ.

[不打不成交] bù dǎ bù chéng jiāo ='不打不成相识'〈那次他们俩吵得不可开交, 如今倒成了好朋友了, 真是～〉あの時彼ら二人はさかんにけんかしていたが, 今では親しい友達になり, まったく雨降って地固まるというとおりだ.

[不打不成相识] bù dǎ bù chéng xiāngshí〔諺〕けんかをしなければ仲良しにならない; 雨降って地固まる; (《水滸·38》).

[不打不倒] bù dǎ bù dǎo〔成〕打撃を与えなければ打ち倒せない.

[不打点] bù dǎdiǎn〔連〕予期しない. 思いもよらない. 〈梦里也是～的〉夢想だにしなかったことだ; (《二拍·36》).

[不打发] bù dǎfa〔熟〕めんどうをみない. 〈走吧, 我这儿～, 还没开张!〉行きなさい, うちじゃ物はあげないよ. まだ店は開けていないんだから.

[不打话] bù dǎhuà〔連〕⑮口をきかない. 話をしようとしない. 〈赵云～直取那将〉趙雲は口をきこうともせずに, まっすぐにその将を捕らえた; (《三國·41》).

[不打价儿] bù dǎjiàr〔連〕⑰値切らない. ='不还价'; 〔北京〕. 〈张教授到自由市场买东西从来～, 书呆子不懂生意经〉張教授は自由市場へ行って物を買うのにこれまで値切ったことがない, 本の虫は買い物のこつを知らない.

[不打紧] bù dǎjǐn〔連〕⑰差し支えない. 大したことはない. だいじょうぶである. 関係がない; 〔東北〕など, 又⑮. 〈叫他回去也～〉彼を帰らせてもかまわない. 〈完不成任务～〉任務をやりとげられなくてもかまわない. 〈鸦鹊倒～, 至多也不过抢吃一点食料〉カラス, カササギは大したことがない, せいぜいわずかな食物をとり合いして食べるだけである; (《魯·吶·兔》). 〈我受这一遭亏～〉ここで損をしても大したことはない; (《照世盃·4》). 〈便差一两岁也～〉1, 2歳違っていてもかまわない; (《水滸·24》). 〈打我～, 休打了隔壁王婆婆〉私を打つのはかまわないが, 隣の王ばあさんを打ってはいけない; (《元曲·救風塵·2》).

[不打量] bù dǎliang ='不打谅'〔連〕⑮思いがけない. 〈～他年轻轻就要死了〉彼がこんな若くして死ぬなんて考えられない; (《紅樓夢·109》).

[不打悭] bùdǎqiān ⑮='不打紧'

[不打无准备之仗] bù dǎ wúzhǔnbèi zhī zhàng〔諺〕物事を行うには事前の準備がたいせつである. 〈下学期要增加招生名额, 为了～, 现在全校上下已经忙起来了〉来学期に生徒の募集人員を増やすことになり, 手ぬかりなく準備するために, 学校をあげて大忙しとなった.

[不打眼] bù dǎyǎn〔連〕⑰人の目を引かない. 問題にされない. 〈～的老头子〉相手にされない老人. 〈他的不被人打眼, 起初是由于生病, …〉彼が問題にされないのは, はじめ病気になったからで, ….

[不打自招] bù dǎ zì zhāo〔成〕⑱問わず語りに事実をさらけ出す. みずからどろをはく. 語るに落ちる. 自分からぼろを出す; (《西遊·17》). 注時にユーモアをこめて用いる. 〈你这是～嘛!〉きみ, それは語るに落ちるではないか. 〈他这岂不是～吗?〉彼はなんと自分から白状したではないか. 〈再要拷问, 三人都～〉もう一度拷問にかけようとしたが, 3人はいずれもその前に自白した; (《警世·24》).

[不大] bùdà〔副〕あまり…でない. さほど…でない; '不很'より婉曲的. 〈看～清楚〉あまりはっきり見えない. 〈～好〉あまりよくない. 〈～圆通〉(言動に)あまり融通性がない. 〈但是呀! 他们也有个～老好的地方〉しかしね, 彼らにもあまり感心しないところがある. 〈解放了, 好人抬头, 你们坏蛋～得烟儿抽, 是不是?〉解放されると善人が日の目を見, おまえらろくでもないやつらは居ごこちが悪くなっただろう. [～精采]あまり元気がない; (《姻緣·3》). 〔連〕(bù dà) 大きくない. 〈我的孩子还～, 刚两岁〉私の子どもはまだ大きくありません, 2歳になったばかりです. [～不小]〔成〕大きくもなく小さくもない. 手ごろの大きさ. 例〈～, 带着很方便〉手ごろの大きさで持って歩くのに便利だ.

[不大的工夫儿] bù dà de gōngfur〔連〕ほんの短い間. たいした時間をかけず. 〈～, 他们都到齐了〉ほんの短い時間で, 彼らはみな到着しました.

[不大点儿] bùdàdiǎnr(又) bùdediǎnr ⑰='不点儿'; 〔北京〕.

[不大会儿] bùdàhuǐr(又) bùdàhuìr〔名〕しばらくの間. やがて. あまり長くない時間.

[不大几天儿] bù dà jǐ tiānr〔連〕ここほんの数日の間. 〈也是念完了～〉読み終わって日もあまりたっていません.

[不大紧] bùdàjǐn〔形〕大したことはない. あまり重要でない. 〈这样的东西脏了也～〉こんなもの汚れたって大したことはない.

[不大离(ㄦ)] bùdàlí(r) [形] ① だいたい. ほとんど. およそ. ほとんど同じ；俗語. ＝'差不多' 〈两个孩子的身量～〉二人の子どもの背丈は大して違わない. 〈不等运到地方, 一桶柏油就流的～了〉その地点に運ぶまでに、一おけのアスファルトはほとんど流れ出てしまった. 〈～谁上这ㄦ买药？〉いったいだれがここに薬を買いにくるのか；ほとんどだれも買いにこない. ② まあまあである. だいたいいい. 〈这块地的麦子长得～〉この畑のムギのできはまあまあだ. 〈要说韩老六这个人吧, 也～〉韓老六という人はといえば、まあまあだ.

[不大体统] bù dà tǐtǒng [連] あまり体裁がよくない. さまにならない. 格式に合わない. 〈一时说出些～的话来, 那时如何是好？〉ふとしたはずみで体裁の悪いことを口にしたら、その時はどうすればいいのでしょう；(《紅樓夢・96》).

[不贷] bùdài [動] (書) 容赦しない. 〈然性严急, ～小过〉だが厳しく短気だったので、小さな過ちをも容赦しなかった；(《漢武故事》).

[不怠] bùdài [動] (書) 怠らない. 〈修行～, 方登极乐世界〉修行を怠らなかったら、極楽世界へ行くことができる；(《古今・37》).

[不逮] bùdài (書) [動] 及ばない. かなわない. 〈匡其～〉その及ばないところを手助けする. 〈盖僧一行所～〉思うに一行法師もかなうまい；(《古銘》). [名] 不充分なところ. 〈今欲广求贤哲, 以赞～〉いま、広く優れた人物を捜し求めて、不充分なところを助けてもらいたく思います；(《南柯》).

[不待] bùdài [副] ① (書) (…する)必要がない. [～蓍龟] [成] 卜占器を用いずとも判定が下せる；事態が明らかなので決定を下せる；'蓍龟'は卜占の道具；(《周易・繫辭上》). [～说]あらためて言うまでもない. 勿論のこと. ＝'不用说'；多く [副・接]. 文末に用いるときは'不待说了'となる. 例〈技术～是必要的〉技術は言うまでもなく必要である. 例〈教育事业的重要性自～, …〉教育事業が重要であることは勿論であり、…. [～言]言うまでもない. ② (方) …したくない. …したがらない. …するのを許さない；又(旧). 〈一个睡昏昏～要观经史, …〉一人は眠気で頭がはっきりせず経史をみるのを嫌がり、…；(《王西廂・3・1》). ③ (旧) 資格がない. 〈也～做官〉官吏になる値打ちがないよ；(《金瓶梅・10》).

[不待见] bù dàijian [連] 嫌いである. 気に入らない. ＝'不喜欢'，'讨厌' 〈夠ㄦ～〉とりわけ嫌いである. 〈我婆婆说了, ～女孩, 非要抱孙子不可〉私のしゅうとめは、女の子は嫌いだが、孫はどうしても生んでもらいたいと言った. 〈叫他知道了, 又～我〉あの方に知れたら、私も嫌われてしまいますわ；(《紅樓夢・21》). 注 '不待见' bùdài jiàn'は「見たくない」「会いたくない」の意. ☞'不待②'

[不待教] bù dài jiào [連] (書) ① 上にある者の教えや命令を待たない. 〈是～而诛者也〉これこそ教戒するまでもなく即座に死刑にしたい者である；(《孟子・萬章下》). ② 生まれながらにして知っているので教え導くことがない. 〈～而知〉生まれながらに知っている.

[不带] bùdài [動] (方) 許さない. …してはいけない. ＝'不许'；[北京], [東北]. 〈咱们先讲好, ～悔棋的〉私たちはまずちゃんと決めておこう、待ったなしだ.

[不带劲] bù dàijìn [連] (方) おもしろくない；[東北]. 〈越捉摸越～〉考えれば考えるほどつまらない.

[不带声] bùdàishēng ＝'不带音' [名] [語] 無声音；中国語の子音の中で声帯を震わせない音.

[不带税价格] bù dài shuì jiàgé [連] [商] 不带税価格；税が付加されていない価格.

[不戴见] bù dàijian [連] 好まない. 気にいらない. 嫌う. ＝'不待见' 〈我就～那些新的〉ぼくはそれらの新しいものが嫌いだ.

[不戴头巾男子汉] bù dài tóujīn nánzǐhàn [熟] (旧) 男まさりの女、気丈な女をいう. ＝'不戴帽ㄦ的汉子'，'不裹头巾的婆婆'，'不带头巾的男子汉' 〈我是一个～〉私は男まさりの女なんだよ；(《水滸・24》).

[不丹] Bùdān [名] ブータン；国名. [～语] [語] ブータン語.

[不单] bùdān [副] ただ…だけでない. 〈超额完成任务的, ～是他一个人〉任務を決められたもの以上にやり遂げたのは、彼一人ではない. [接] '不但'の用法に同じ；ただし'不但'の 4) の用法('不但…反而…')はない. '不但'の3) の用法('不但…, 连…也…')のときは'不单单'ともいう. 口頭語で用いる.

[不但] bùdàn [接] '而且' '并且'などと組み合わせて用い、二つの節または名詞・介詞句などをつないで並列し、「…であるばかりでなく、そのうえ…」の意味を表す. '不但'は前節に用い、後節には'而且' '并且' '也' '还' '又'などを用いて呼応させる. 1) 二つの節の主語が同じであるときは、'不但'は主語の後に置く. 主語が異なるときは、主語の前に置くことが多い. 〈他～是一个爱国诗人, 而且是一个爱人民的诗人〉彼は愛国の詩人であるばかりでなく、民衆を愛する詩人でもある. 〈我们将～有一个强大的陆军, 而且有一个强大的空军和一个强大的海军〉我々は強大な陸軍ばかりでなく、強大な空軍と強大な海軍をもつようになろう. 〈这个孩子～聪明, 学习也很努力〉この子は賢くて、しかもよく勉強する. 〈明天游览长城, ～张老师要去, 而且李老师也要去〉明日の万里の長城遊覧には、張先生ばかりでなく、李先生も行くことになっています. 〈～产量增加了, 人的精神面貌也改变了〉生産量が増えただけでなく、人びとの精神面にも変化がおきた. 2) '不但…而且…'で名詞あるいは介詞句を接続するのは、ともに述語の前にあるときである. 〈～北京, 而且全国各地都开展了'节能月'运动〉北京のみでなく、全国各地で「省エネ月間」運動がくりひろげられた. 〈～所有的工人, 而且几乎所有的家属都参加了这次义务劳动〉すべての労働者ばかりでなく、ほとんどの家族までもがみな今度の労働奉仕に参加した. 〈～在这个车间, 而且在全厂都开展了社会主义劳动竞赛〉この職場ばかりでなく、全工場で社会主義労働競争が展開された. 3) 後節に'连…也(都)…' '甚至…也…'あるいは'即使(就是)…也…'を用いて呼応させると、「そのうえさらに」の意味を表す. 〈为了慰问伤员, 大娘～拿出了细粮, 连下蛋的母鸡都宰了〉負傷兵をねぎらうために、おばさんはコメやコムギ粉を出したばかりでなく、卵を生むメンドリまでつぶした. 〈他～在国内是第一流的医生, 就是在国际上也是闻名的〉彼は国内において一流の医者であるばかりでなく、国際的にも著名である. 4) 前節が否定形、後節が肯定形であるときは、'不但…反而…'で接続する. 〈雨～不停, 反而越下越大〉雨がやまないばかりか、ますます大降りになる. 〈这样做～不会解决矛盾, 反而会增加矛盾〉このようにすると、矛盾の解決にならないばかりか、いっそう矛盾を増大させるであろう. 注 1) '不但'を省略し、それを受ける'而且(并且)' '也' '还'などだけで接続することはできるが、'而且(并且)' '也' '还'など省略して、'不但'だけで接続することはできない. 2) (旧) では後節に'且又'を用いて呼応することがある. 〈～才貌双全, 且又孝悌兼全〉才能と容貌が優れているだけではなしに、親孝行で兄弟仲もよかった；(《醒世・8》).

[不惮] bùdàn [動] (書) はばからない. 恐れない. みずから願う. ＝'不怕' 〈死亦～〉死んでもかまいません. 〈～三令五申〉煩をいとわず何度も命令を出す；(《官場・54》). 〈～奔驰〉どこを目指そうと大丈夫だ；(《姻緣・3》). 〈俺誓愿千里步行, 相随～〉私は千里を歩いてゆくと心に誓ったのだから、付き従うのはかまわない；(《警世・21》). [～繁琐] [成] 煩わしいこまごましたことをいとわない. 例〈故～写了出来以表示我的羡慕之情〉特に煩わしいこまごましたこともいとわず書き表して、私の羨望の情をしめす. [～其烦] [成] めんどうがらない. 例〈～地再三说明〉煩をいとわず何回も説明する.

[不当] bùdāng [助動] ① …すべきでない. 〈感蒙二位错爱, 无端相扰, 却是～〉お二人にお目にかけていただき、いろいろお世話をかけ、ほんとうに申し訳ありません；(《水滸・102》). 〈好便好, 只是～取扰〉よいことはよいが、ただ騒がしてはいけない；(《元曲・漢宮秋・3》). [～改期]期日を改めるべきではない. [～小可]過小評価するのは妥当でない. 例〈这等好和尚, 必是上方人物～的〉こんなりっぱな僧はきっと地位が高いにちがいない、侮ることはできない；(《西遊・28》). ② …の方ではない. 〈今日～十分醉〉今日はひどく酔った方ではない；(《元曲・殺狗勸夫・3》). ③ …とはいえない. 決して…ではない. 〈～轻视, 先生权且收了〉まことに失礼ですが、先生どうかお収めください；(《金瓶梅・91》). [～要处]ただ事ではない. 例〈千万不可对里边家人们说, 泄漏了机关, ～〉決して身内の人に話してはいけない、秘密が漏れたらただではすまない；(《姻緣・97》). [～稳便]穏当とは言えない. 具合がわるい. あまり妥当でない. 例〈伤着先生, ～〉先生に傷を負わせてはよろしくありません；(《兒女・18》). 例〈不然, 只道我收留迷失子女, ～〉そうしないと、わしは迷子を拾ったってことになり、どうも具合が悪いからな；(《醒世・3》). 例〈伤犯于人, ～〉人を傷つけるのは適当ではない；(《水滸・1》). 例〈若说道我等在此, 郡王必然使人来追捉, ～〉もしわれわれがここにいるとしゃべったら、郡王がきっと追っ手をさしむけるゆえ、具合がいいとはいえない；(《京本・10》). ④ 思わない. …としない. 〈小官人若是～村时, 较量一棒耍子〉若だんな、失礼でなければ、手合わせいたしましょう；(《水滸・2》). ⑤ 適当でない. 〈多多相扰, 理甚～〉たいへんお騒がせし、なんとも恐縮です；(《水滸・14》). ☞'不当 bùdàng'

[不当不对] bù dāng bù duì [成] あいにく誤って. 〈～把那邻家顾瑞的孩儿顾驴儿太阳穴上打了一弹〉あいにく誤って隣家の顧瑞の子どもの顧驢児のこめかみに一発があたってしまいました；(《新編五代》).

[不当不正] bù dāng bù zhèng [成] きちんとしていない. 正しくない. かって気ままなこと. ＝'不端不正'；(《金瓶梅・15》).

[不当家] bù dāngjiā [諺] ('不知柴米贵'と続き)家をきりもりしたことがないと、何にどれだけお金がかかるかわからない；お金のありがたさがわからない. 〈这孩子真是, ～, 工资一到手就大手大脚乱花钱〉この子ときたらほんとうに、お金のありがたさを知らないんだから. 給料をもらうとすぐにぽんぽんお金を遣う.

[不当家花花(的)] bù dāngjia huāhuā(de) ＝'不当家化化(的)' [熟] すべきでない. 罪深いこと；'不当价'ともつくる. '花花(的)'に意味はない. 〈也～的〉めっそうもないことでございます；(《紅樓夢・25》). 注 以下は'化化'と表記する例. 〈你好恁枉口拔舌, 不当家化化的！〉そんなふうに出まかせを言うなんて、罰当たりだ；(《金瓶梅・51》). 〈不当家化化的, 你这小淫妇ㄦ！〉罰当たり、この邪淫な女め；(《金瓶梅・88》).

[不当家花拉(的)] bù dāngjia huālā(de) ＝'不当家豁拉(的)'／'不当家花花(的)' 〈阿弥陀佛！说也～的, …〉仏様、申すのもはばから

れることですが、…；（《兒女・7》）.

[不当紧] bù dāngjǐn [連]重要でない. 肝心でない. 〈就是在他抡拳打来时, 也只能巴望着那拳头落到背上腿上, ～的地方〉たとえ彼がこぶしをふるって殴りかかって来ても、せいぜいそのこぶしが背中や足の重要でない所にあたるように願うほかない.

[不当人] bù dāngrén [連]目上の人を敬わなかったり、神聖なものを侮蔑ぶっしたりするときに譴責けんするのに用いる言葉；多く(白). 〈那樵汉慌忙丢了斧, 转身答礼道：'～！～！'〉そのきこりはあわてて斧おのを置き、こちらを向いて礼を返し、めっそうな、めっそうなと言った；（《西遊・1》）.

[不当人子] bù dāng rénzǐ ＝'不当人' 〈想到一个有恩义的人, 到如此猜他, 也～〉恩義のある人をこんな風に疑うなんて罰あたりなことだ；（《二拍・15》）. 〈刘兄恶取笑！～！〉劉さんふざけないでくれ、こんなことがあってたまるか；（《初拍・9》）. 〈我千难万难, 娶得个媳妇, 到三朝便要回去, 说也～〉ようやくのことで嫁をもらったというのに、三日目には実家に帰してほしいだなんて、口に出して言うのもはばかるというものです；（《醒世・8》）.

[不当] bùdàng [形]当を得ない. 妥当でない. ＝'不得当' 〈处理～〉処理が妥当でない. 〈安排～〉計画が粗雑だ. 〈～之处, 请予指正〉不適切なところは、どうか御批正ください. [～得利]不当に得た利益. 不当利益. ☞'不当 bùdāng'

[不倒] bùdǎo [動](白)たえず. 引き続いて. いつまでも. 〈严监生喉咙里痰响得一进一出, 一声～一声的, 总不得断气〉厳監生はのどに、たんがからみ、ぜいぜいといつまでも音を立てて、どうしても息を引きとれない；（《儒林・5》）.

[－不倒] -budǎo [接尾]勝てない. 倒せない. 【注】旧白話では補語として用い、客語の後ろに置かれることもある. 〈不会见他病处, 说他～〉まるで彼の欠点がわかっていないから、彼を言いまかせないのだ；（《朱子語類・124》）.

[不倒口] bù dǎokǒu [連](白)口ぶりが変わらない. 〈～, 要一百两银子〉あいかわらず、100'两'の銀子が欲しいと言っている；（《金瓶梅・87》）.

[不倒翁] bùdǎowēng [名]起き上がり小法師. (喩)立場が動揺している人のたとえ. 二股膏薬ふたまたこうやくのたとえ. いかなる時代、いかなる事情にもうまく対応できるような人のたとえ.

[不到] bùdào [動]…には至らない. …という状態にはならない. 〈～一败涂地〉一敗地にまみれることにはならない；（《紅樓夢・92》）.

[不到长城] bù dào Chángchéng [諺]('非好汉'と続き)万里の長城に至らざれば好漢にあらず. (喩)初志を貫徹しないものは好漢ではない.

[不到处] bùdàochù [名]待遇などが行き届かない所. 〈惟恐有甚～, …〉ただ、なにか不行き届きのあることを心配して、…；（《初拍・13》）.

[不到得] bùdàode (白)＝'不道[動]③' 〈小女从幼聪慧, 料～犯了淫盗〉うちの娘は小さいときから利口な子だったので、まさか間男をしたとも思えません；（《古今・1》）. 〈～胡乱吃输〉むちゃをやってもむやみに負けるようなことはない；（《古今・36》）. 〈大官人是识法度的, ～肯夹带了出去〉だんな様は法律をわきまえているから、隠して持ち出すようなことはあるまい；（《水滸・11》）. 〈～治罪于他〉彼が処罰されることはない；（《水滸・36》）.

[不到的去处] dùdào de qùchù [連](白)行き届かぬ所. 周到でないところ. 〈他们两个就有一些～, …〉あの二人は少しでも行き届かぬ所があると、…；（《紅樓夢・47》）.

[不到河沿儿] bù dào héyánr [諺]('不脱鞋'と続き)河岸まで行き着かないと靴を脱がない. (喩)どうせしなくてはならないことでも、その場になるまでなかなか決心がつかない.

[不到黄河] bù dào Huánghé [諺]('心不死'と続き) ①とことんまでやらなければあきらめない. 行くところまで行かなければ心を改めない. ＝'不到乌江心不死'、'不到黄河不死心'、'不见棺材不落泪'；（《官場・31》）. 〈他们的设计不对头, 却硬要施工, 最后发生了塌方, 才停下来, 真是～〉彼らの設計はまずかったのに無理に施工し、最後に土砂崩れが起きて、やっと中止した、まったくとことんやらなければ気がすまないんだから. ② (方)あることに固執しひどい目に遭わなければやめないたとえ；(貶). 〈马大炮呀, 我看你是～呀〉馬大炮よ、おまえはひどい目に遭わなければわからないんだ.

[不到火候] bù dào huǒhou [諺]('不揭锅'と続き) (方)火かげんがよくなければ鍋なべのふたをあけない；適当な時機をつかむこと；(褒). 〈老王怎么不吭声呀？——你别着急！他是～的〉老王はどうして黙りこくっているんだい.——あわてることはない、あの人はチャンスにならなければ動かないんだ.

[不到家] bù dàojiā [熟](腕前・技術などが)まだ不十分である. 徹底していない. 〈手艺～, 还得练〉技術がまだ未熟だから、まだ練習しなければならない. 〈因为一人一个说法, 而且都说的～〉それぞれ言うことが違って、その上みな十分話さないからだ.

[不到头, 没下梢] bù dàotóu, méi xiàshāo [諺]終わりが来てみなければ結果はでてこない；（《郭義暎車志》）.

[不到乌江未肯休] bù dào Wūjiāng wèi kěn xiū [諺]烏江のほとりに行くまではやめようとしない. (喩)とことんまでやらなければあきらめない；項羽が戦に敗れて烏江の岸に至り、再起を図らず自殺した故事による；（《五燈會元》）.

[不到乌江心不死] bù dào Wūjiāng xīn bù sǐ ＝'不到黄河心不死'（☞'不到黄河'）〈我道你～, 今已到了乌江, 这心原也该死了〉おまえはとことんまでやらねばあきらめがつかないようだが、今はもうとことんまでやったのだから、おまえの望みはあきらめるべきだ；（《初拍・15》）.

[不到西天] bù dào xītiān [諺]('不见佛'と続き)極楽へ行ってみないことには仏様にお目にかかれない. 一度経験しないとものの道理がわからない.

[不到一处] bù dào yī chù [諺]('一处迷'と続き)行ったことのないところは迷ってしまう. 親しく行ってみなければ、そこのようすはわからぬもの. 何事も経験したことのない事はわからない.

[不到之处] bùdào zhī chù [連]至らない点. 行き届かない所. 〈倘有下人～, …〉もしも召使に不行き届きな所があれば、…；（《紅樓夢・68》）. 〈今日贾婆虽有～却与贾公无干〉今日、賈の奥さんが行き届かない所があっても賈のだんな様には関係はない；（《醒世・1》）.

[不道] bùdào [形](書)道理にはずれている. 無道である. 〈所为～〉行為が無道である. 〈正遇着～的灵公, …〉ちょうど無道な霊公に出会い、…；（《元曲・趙氏孤兒・2》）. [副] (方)思いがけず. 意外にも. ＝'不料'；(因), 又(白). 〈～刚出衙门, 左右来报〉役所の門を出たと思ったらはからずもお付きの者が知らせに来た；（《醒世・29》）. 〈～措大连心要退身, 却把个门儿业〉はからずも貧乏書生はしきりに逃げ腰で、門を半分閉じている；（《董西廂・1》）. [動](白) ①…は言わない. …はさておき；[不完]. 〈～二人商议〉二人が相談したことはさておいて；（《醒世・15》）. ②たえられない. 〈哥嫂～酒肉吃伤了？〉にいさんとねえさんは肉や酒には食傷気味でしょう；（《金瓶梅・90》）. ③…(する)ようなことはない. …のようなことはない. ＝'不到'、'不道的'、'不道得'、'不到的'、'不到得'、'不至于'；[不完]. 〈我～饶了你哩！〉私はおまえを許すようなことがあるものか；（《元曲・蝴蝶夢・2》）. 〈多要些也～的担罪名〉余計にもらっても罪を着るようなことはない；（《元曲・陳州糶米・1》）. ④(どうして)知っていようか. 知らない. わからない. わかっていない. 〈～是哑你, 你唤做是实志〉あなたをだましたのかどうかは知りませんが、あなたがお呼びになったのは真心からなのでしょう；（《董西廂・5》）. 〈这些丑事, ～怎生遮掩？〉これらの醜事をどのように隠したらいいものか；（《董西廂・6》）. 〈我～你痴心, …〉あなたが愚かであるとは夢にも思わなかった、…；（《張協狀元戲文・41》）. ⑤かまわない. 〈一向痴迷, ～其间是谁生处〉いちずに彼女に恋慕して、そこがだれの屋敷であろうとかまわない；（《董西廂・1》）. ⑥…と言っているわけではない；[不完]. 〈～卿无智, 何以短小？〉あなたが無知だと言っているわけではないが、どうしてそんなに矮小わいしょうなのか；（《變文・晏子》）.

[不道德] bù dàodé [連]不道徳である. 〈他的搞法太～了！〉彼のやり方はあまりにも不道徳だ. 〈撒谎是～的〉うそをつくのは恥ずべきことだ. [名]不道徳.

[不道的] bùdàode (白)＝'不道[動]③' 〈～白养活了女婿〉ただで婿を養うことにはならない；（《金瓶梅・89》）.

[不道得] bùdàode (白)＝'不道[動]③' 〈我教你把这件物事将去为定, 他～不肯〉私がおまえにこの品物を持たせてやれば、あの人は承知しないことはないでしょう；（《古今・15》）. 〈～舍施了茶汤〉ただでお茶を振る舞うようなことにはならない；（《水滸・16》）.

[不道之道] bù dào zhī dào [成]普通ではない道理・法則. 普通の道理と異なること；（《莊子・齊物論》）.

[不倒的] bùdàode (白)＝'不到得'

[不得] bùdé [副]①(…しては)いけない. (…しては)ならない；禁止を表す. 〈～随处吐痰！〉やたらにたんを吐くな. 〈～违反〉違反してはならない. 〈～随意变动〉かってに変えてはならない. 〈却无他事, ～慌〉ほかのことはない、慌てるな；（《警世・37》）. [～冰冻]冷凍注意. [～日晒]日光直射注意. ＝'离开日光' [～用钩]手かぎ無用. ＝'不许手钩' [～雨淋]雨漏れ注意. ②できない. 〈两方都～下台〉双方とも引っ込みがつかない. 〈因为说没有好生吃得, 又～来, …〉(先程はカニを)十分に食べられなかったうえに、こちらに来ることができないとおっしゃるので、…；（《紅樓夢・39》）. 〈不是王春春交我走归, 几乎～相见〉王春春が私を帰してくれなかったら、もう少しでお目にかかれぬところでした；（《清平・洛陽》）. 【注】'得'はほとんど単独では用いない.

[－不得] -bude [接尾](動詞に接尾し、…することが)できない. (…しては)ならない. 〈去～〉行ったらだめだ. 〈要～〉もらってはいけない. 〈消受～〉享受することができない；（《兒女・首回》）. 〈说～〉言うことができない；（《兒女・26》）. 〈你也恋～皇宫内苑, 宠～皓齿朱颜, 疟～万邦黎庶〉あなたは皇宮や内苑に執着したり美女を寵愛ちょうしたり、全国の一般庶民を虐げたりしてはいけません；（《宣和》）. 〈离～饥餐渴饮〉飢えれば食らい、渇けば飲むことから逃れることはできません；（《新編五代》）. 〈添一字～, 减一字～〉一字も増やせないし、一字も削れない；【注】客語が前におかれている；（《朱子語類・19》）.

〔不得安宁〕bù dé ān níng〔成〕不穏な状態．安泰な気分にはなれない．〈闹得～〉不穏な状態に陥る．

〔不得不〕bùdébù〔副〕(…し)ないわけにはいかない．＝'必须'，'必然'〈～赶回上海〉上海へ急いで帰らなければならない．〈我～同意了〉私は同意しないわけにはいかなくなった．

〔不得不然〕bù dé bù rán〔成〕そうしないわけにはいかない．〈制台如此，道、府自～〉総督がこんなようすだから、道・府の知事もおのずとみんなそのようである；(《官場・54》)．〈然事势至此，我情已极，～〉しかし事ここに至って私の気持ちは動かせない、こうしないわけにはいかない；(《二拍・8》)．

〔不得不已〕bùdébùyǐ ㊄＝'不得已'；四川．〈事到如今，～才这样做〉事ここに至れば、こうするしかない．

〔不得春风地不开〕bù dé chūnfēng dì bù kāi〔諺〕('不得秋风籽不来'と続き)春風が吹き始めないと土地は耕作できるようにはならないし、秋風が吹き始めないと穀物も実を結ばない．⑱何事も一定の時期が到来しなければ思うようにはならない．

〔不得次第〕bù dé cìdì〔連〕㊀手がかりがつかめない．〈即日要取苏州，～，特差我三个人来探路〉いま、蘇州を攻略しようとしているのですが、手がかりがつかめず、特に私たち３人を偵察によこした；(《水滸・113》)．

〔不得措手〕bù dé cuòshǒu〔連〕㊀手を打つことができない．工面できない；(《兒女・9》)．

〔不得当〕bù dédàng ㊀＝'不的 (dí) 当'

〔不得得嘞〕bùdé dele〔熟〕㊄姿をみせない．くもがくれしたようである．

〔不得第〕bù dédì〔連〕科挙の試験に合格していない．〈见他对答如流，学问渊博竟是个～的才子〉彼の応答は流れるがごとく、学問は深淵でしたが、実は、科挙に受からぬままの才子でした；(《三俠・7》)．

〔不得而知〕bù dé ér zhī〔成〕わからない．知ることができない；(韓愈《争臣論》)．〈需要一年还是两年，～〉１年かかるかそれとも２年かかるかわからない．〈今天的事就～了！〉今日のことはわからない．

〔不得哥儿们〕bùdé gērmen〔熟〕㊄仲間とのつきあいがよくない．人に好感を与えない．人うけがよくない；北京．〈不管这傢伙是怎样的'～'，大家照例是要敬重的〉こいつがどんなに「人づき合いが悪いやつ」であろうと、皆は慣例どおり尊重しなければならないのだ．

〔不得好死〕bù dé hǎosǐ〔熟〕㊄いい死に方をしない；四川．〈你冤枉人～！〉人を陥れておいていい死にざまはないぞ．

〔不得济〕bù déjì〔連〕㊀父母が老いて子どもの世話を受けられぬこと．〈生女儿～，还是别人家的人，…〉娘を生んでめんどうをみてもらえぬのも仕方ない、どうせ他家へ嫁がすのだから、…；(《紅樓夢・81》)．

〔不得劲(儿)〕bù déjìn(r)〔連〕①順調にいかない．具合が悪い．(道具などが)使いにくい．〈这管笔我使着～〉このペンは私にはうまく使えない．②体の具合が悪い．気分が悪い．気分がすぐれない．けだるい．〈我今天感冒了，浑身～〉私は今日かぜをひいて体じゅうがだるい．〈有点儿发烧，口干得很，浑身～儿〉少し熱があり、口がひどく渇いて、全身がだるい．〈年岁大了，腿脚～儿了〉年をとると足も思うように力が入らなくなる．〈天赐心中有点～〉天賜は心中やや不快であった．③㊄きまりが悪い．気づまりである．＝'不好意思'；東北，又㊀．〈大家都看着他，弄得他怪～儿的〉みんなが見ているので，彼はとても気まりが悪そうだった．〈他一瞧见是问他两个有書信儿没有，一时好～，…〉ふと目をとめますと、二人におめでたはどうかと問うていましたので、急に気恥ずかしくなりまして、…；(《兒女・38》)．

〔不得开交〕bùdé kāijiāo〔熟〕解決のしようがない．結末がつかない．手のつけようがない．〈争得～了〉争ってにっちもさっちもいかなくなっている．

〔不得苦中苦〕bù dé kǔ zhōng kǔ〔諺〕('难得甜上甜'と続き)苦労のなかの苦労をしなければ本当の幸福は得られない．⑱幸福は苦労の中から得られる．

〔不得了〕bùdéliǎo〔形〕①たいへんである；事態が重大であることを表す．1)重大な事態が突然起きたとき、文の中にはさんで用いることが多い．〈哎呀，～，房子着火了〉あれっ、たいへんだ、家に火がついた．〈哎呀，～，谁的孩子掉沟里啦〉おやっ、たいへんだ、どこかの子がどぶに落ちたぞ．2)事態が重大な結果をうむことを表すとき、述語として用い、ふつう副詞'可''就''更''才'を前に置く．〈这石头要是掉下来，可～〉この石が落ちてきたらたいへんだ．〈你如果坚持错误，不认真改正，发展下去，就～〉きみが誤ちを認めず、本気で改めようとせずに、このままいったなら、たいへんなことになる．〈这件事要是让她知道了，更～〉このことがもし彼女に知れたら、なおさらたいへんだ．〈幸好发现得早，着起火来才～呢〉さいわい発見が早かったからよかったものの、火事になっていたら、それこそたいへんだった．②構造助詞'得'によって補語となる；程度の甚だしいことを、誇張ぎみに表す．〈今年夏天热得～〉今年の夏は暑くてたまらない．〈他高兴得～〉彼はうれしくてたまらない．〈我后悔得～〉私はひどく後悔している．■'不得了'と'了不得'．1)'了不得'にはふつう主語(人または物)があるが、'不得了'にはふつう主語がない．2)'了不得'はふつう形容詞性修飾語になれるが(その場合、前に'什么'をおくことが多い)、'不得了'はふつう形容詞性修飾語になれない．3)'了不得'は'有'または'没有'の客語になれるが(その場合、前に'什么'をおくことが多い)、これに対し'不得了'は一般に客語になれない．4)'了不得'は「並でない」の意味があるが、'不得了'にはない．5)形容詞に'得'をつけたあとに'了不得''不得了'のいずれをつけても意味は同じである．

〔不得命〕bù démìng〔連〕㊀危険である．危機である．命が危うい．〈正在那～处，忽然见一老叟，手持拄杖而来〉昏々として生死の境をさまよっていると，忽然として、一人の翁が、手につえをついて現れた；(《西遊・13》)．

〔不得其法〕bù dé qí fǎ〔成〕良い方法を知らない．こつがわからない．

〔不得其门而入〕bù dé qí mén ér rù〔成〕適当な道筋や方法が見つからない；(《論語・子張》)．〈他搞了多年创作，由于路子不对头，～，结果一事无成〉彼は長年創作をやってきたが、方法がまずかったので、こつがつかめず、結局何にもできなかった．

〔不得其所〕bù dé qí suǒ〔成〕その所を得ない．場所や地位が適当ではない．

〔不得人儿〕bù dérénr〔熟〕人に嫌われる．

〔不得人心〕bù dé rén xīn〔成〕①大衆の共感が得られない．人の心を得られない．②人に嫌われる．好感を持たれない．人を納得させない；(《孽海花・7》)．

〔不得手〕bù déshǒu〔連〕ことがうまくいかない．都合よくいかない．順調にできない．〈这活儿怎么干也～〉この仕事はどうやってもうまくできない．〈不但～，巧了，就会遭事〉うまく運ばないばかりか、へたをすればまんまと捕らえられてしまう；(《兒女・31》)．

〔不得说话〕bùdé shuōhuà〔連〕㊄話しにくい；又㊀．〈有人跟前，～〉人が目の前にいて話しにくい；(《金瓶梅・82》)．

〔不得闲儿〕bù déxiánr〔連〕㊀暇がない．〈忙得～〉忙しくて暇がない．〈他俩～耍呀〉二人は忙しくて遊んでなどいられない；(《兒女・36》)．〈明儿咱们有事，恐怕～〉明日は私たち用事があるので、おそらくゆっくりする時間はないでしょう；(《紅樓夢・42》)．

〔不得烟儿抽〕bù dé yānr chōu〔熟〕㊄(人に認められず)うだつがあがらない，ぱっとしない．評判が悪い．＝'不吃香'；北京，東北．〈那时节，知识分子是臭老九，在哪儿都～〉そのころ、知識分子は鼻つまみもので、どこででもうだつがあがらなかった．

〔不得要领〕bù dé yào lǐng〔成〕要領を得ない．要点をつかめない；(《史記・大宛列傳》)．〈他的讲话连篇累牍，却～〉彼の話はだらだらと長いばかりで，要領を得ない．

〔不得已〕bùdéyǐ〔形〕やむをえない．そうするよりほかない．1)名詞(少数の抽象名詞に限られる)を修飾する；'的'を伴うことが多い．〈～的办法〉やむをえない方法．〈～的措施〉やむをえざる措置．〈～的时候〉やむをえない時．2)述語になる場合、後に動詞句が続く；この場合、'不得已'を主語の前に置くことができる．動詞句が続かず、それだけで述語となる場合はふつう'是'を前に加える．〈路上遇雨，他～折回来了〉〈路上遇雨，～他又折回来了〉途中で雨にあったので、やむなく彼は引き返してきた．〈屋里坐不下，～，只好站在外边〉部屋に入りきれないので、やむなく、外に立っていた．〈我是自愿去南京的，不是～〉私はみずから望んで南京に行くのであって、仕方がないからではない．〈强盗里也有～而落草的〉山賊の中にもやむをえず賊の仲間に入った者もいる；(《兒女・11》)．〈周月仙料难脱身，～而从之〉周月仙は逃げ出せないと思って仕方なく彼に身をまかせた；(《清平・柳耆卿》)．〈谷～起视事〉(李)穀はやむをえず起きて事を処理します；(《新編五代》)．3)'由于''出于''迫于''因为'などの語の後に用いて、原因を表す．〈他是由于～才离开北京的〉彼はやむをえない事情で北京を去ったのだ．〈出于～，他才向别人借钱〉やむをえない場合以外、彼は人から金を借りない．〈时间太紧了，迫于～，才改用电话通知〉時間がなかったので、やむをえず電話で知らせた．〈我昨天没有去参观，是因为～〉昨日見学に行かなかったのは、やむをえない訳があったからです．4)構造助詞'得'によって補語となり，程度が最高度に達していることを表す．〈他不到病得～的时候，决不肯住医院〉彼は病気がどうしようもないほど悪くならない限り，入院しようとしない．〔～而求其次〕〔成〕やむをえず次善の策をとる．やむをえず次を求める．〔～而为之〕〔成〕やむをえずする．㊃〈我是为穷困所使，～〉私は貧乏にせまられて、そうせざるを得なかったのだよ；(《三俠・12》)．

〔不得议付〕bù dé yìfù〔連〕㊅ストレート・ネゴシエーション；手形上の支払人に対してのみ直接買取を要求しうること，したがってほかの銀行には買取請求できない．

〔不得主意〕bù dé zhǔyi〔連〕分別がつかない．迷ってしまう．考えが決まらない．途方に暮れる．〈心里早有些～〉どうすべきか心中いささか不安である；(《兒女・24》)．〈茗烟越发～，只得紧紧跟着〉茗烟はますますわけがわからなくなりましたが，ぴったりと後についていくしかありません；(《紅樓夢・43》)．

〔不得自在〕bùdé zìzài〔連〕くつろいでいられない．のびのびしていられない．

〔不德〕bùdé〔名〕㊂皇帝の自称．〈～不足当雅贶〉朕はすばらしい贈

り物を受けるにふさわしくない；(《幽明錄》).

[-不的] -bude (白)＝‘-不得’〈半晌答应～〉しばらくの間返答できなかった；(《水滸·62》).

[不的话] bùdehuà [接](方)そうでないなら. でなければ；[天津].〈～, 有人就会拿社里钱当水泼〉でなければ、だれかが公社の金を湯水のように遣う.〈病了就得吃药, ～, 准得厉害〉病気になったら薬を飲まなければならない、そうでないとひどくなります.

[不的时候] bùdeshíhou [接]もしそうでないとき. もしそうでなかったら.〈叫我作点活ル. ～, 这大米饭老天可不是叫人白吃的〉私に仕事をさせてください、そうでなくてむだ飯を食っていては罰当たりになってしまいますよ.

[不登] bùdēng [動](書)凶作である. 収穫があがらない.〈数年～〉数年続きで凶作である.

[不登大雅之堂] bù dēng dà yǎ zhī táng [成]俗で、上品な場所に出せない.〈这个玩笑开得太粗俗了, 实在～！〉その冗談はあまりにお粗末で、実に下品だ.

[不登登] bùdēngdēng [形](白)感情を抑えきれないさま.〈～, 按不住杀人性〉むらむらと感情が高ぶり、殺人の性分を抑えておけない；(《元曲·殺狗勸夫·3》).

[不瞪ル不瞪ル] bùdēngrbùdēngr [形](白)ぱちぱちとまばたきするさま.〈不过睁着两只小眼睛ル, ～的在一旁听热闹ル〉ただ二つのつぶらな目を見開き、ぱちぱちとまばたきしながら傍らでやりとりを聞いているばかりでした；(《兒女·17》).

[不等] bùděng [形]ふぞろいである. 同じでない. 違う.〈数目～〉数が同じでない.〈大小～〉大小が同じでない.〈许多大小～的猴子在那里蹦跳〉大小さまざまのサルがたくさんそこでとびまわっている. [～边三角形] (数)不等辺三角形. [～份装药] (軍)不等量薬包式装薬. [～号] (数)不等符号；‘≒’. [～价] (経)不等価. [一交換]不等価交換. (例)〈剪差的存在实质上就是一种～〉シェーレの存在は実質的に一種の不等価交換である. [～式] (数)不等式. ↔‘等式’ [助]…など. ＝‘等等’

[不邓邓] bùdèngdèng ＝(白)‘不登登’

[不堤防] bù dīfáng [連]ふいに. 思いがけず.〈～葛令公有话问他〉ふいに葛令公が彼に尋ねた；(《古今·6》).

[不低于] bùdīyú [形](…より)低くない. 優れている；[不完].〈～一般的水平〉一般の水準より低くない.

[不敌] bùdí [動](書)敵せず. 匹敵しない. 抵抗しきれない.〈韩爷看看～〉韓じいさんはみるみるうちに抗しきれなくなった；(《三俠·50》).

[不的] bùdí [形](白)不確実である.〈语言～〉言葉が確実でない；(《西遊·35》).

[不的当] bù dídàng [連](白)不適当である. 不適確である.〈有些事情都老爷摸不着, 所以参的～〉いくつかのことは都御史もしっぽをにぎることができず、したがって弾劾も不適確です；(《官場·28》).〈万一求人求得～, 他再指东杂西之乎者也的奚落我一阵, …〉もし不適当な人に頼むと、あてこすりやこ難しいことを言って私をばかにしますが、…；(《兒女·32》).

[不抵] bùdǐ [動](方)(…に)及ばない, 劣る. (…の方が)ました. ＝‘不如’；[山西].〈谁也～他〉だれも彼に及ばない.〈你～跟我回去〉あなたは私といっしょに帰ったほうがいい.

[不抵抗] bù dǐkàng [連]無抵抗である. 抵抗しない. [～政策]無抵抗政策. [～主义]無抵抗主義.

[不抵事] bù dǐshì [連]役にたたない.〈多预备两三个, 也是个～〉2, 3個余計に準備しても役にたたぬ.

[不第] bùdì (書)[動]及第しない. 科挙の試験を受けてまだ採用されない(挙人になれない)ことをいう；‘第’は科挙時代の試験合格の序列.〈连举～, 没分做官, 有分做仙去〉何度も科挙の試験をうけたが合格できず、運命により役人になれず、縁あって仙人になった；(《警世·39》).〈那张角本是个～秀才, …〉この張角はもともと挙人になれないでいる秀才で、…；(《三國·1》).〈应举～〉受験して落第する；(《雨窗欹枕集·李元》). [接]＝‘不但’

[不地道] bù dìdao [連]①くろうとではない. 本物でない. まっとうでない. 水準に達していない.〈你这个书说得真～〉あなたのこの講談で言っていることはほんとうにあやしい. ②(方)人柄がよくない. ふまじめである；[北京], [東北].〈从抗震救灾那一回, 大家就觉得王永利这个人～〉地震災害に対処した折から、みんなは王永利という人はよくない人だと思った.〈这个家伙很～, 千万别和他办事！〉こいつはふまじめだから絶対に彼と仕事をするな.

[不点ル] bùdiǎnr [形](方)①きわめて小さい；[北京].〈～的孩子〉赤ん坊.〈那当ル我才～〉あの当時私はほんとうに幼かった.〈我们陈老师爱人住院了, 孩子刚～〉私たちの陳先生の奥さんは入院することになったが、子どもはとても幼い. ②きわめて少ない；[北京].〈吃了～〉ほんの少し食べた.〈有～饭〉ほんの少し御飯がある. ③(形容詞の前に用いて)程度がきわめて小さいことをいう；[北].〈～大〉この程度の大きさしかない；きわめて小さい.〈～小的一瓶香水, 就值这么多钱！〉ちっぽけな香水が、こんなに高いなんて.〈那年我才八岁, ～高〉あの年には私はやっと8歳になったばかりで、ちびだった.

[不点实] bù diǎnshí [連](白)実際に役にたたない. よい結果でない.

[不吊] bùdiào (書)[動]①よしと認められない. ②弔わない.〈死而～〉死んでも弔わない. ③いたらない. [形]不運である.

[不调贴] bù diàotiē [連](白)従順でない. 逆らう.〈陡恁地～, 把恩不顾〉急にかくもおとなしくせず、以前の恩も顧みない；(《董西廂·8》).

[-不迭] -bùdié [接尾](方)(一定の動詞の後につき)間に合わない, しきりにの意を表す；又(白).〈忙～〉多忙を極める.〈后悔～〉しきりに後悔する.〈吓得我央求～〉驚いて私はしきりにお願いした；(《二十年·7》).〈猛听的一声炮响, 众人上马～〉とつぜん砲声を聞き、一同はウマに乗るいとまもない；(《水滸·116》).〈只见一个看着吴教授唱个喏, 教授还礼～〉ふと見ると呉教授を見てあいさつをする者がおり、教授もしきりにあいさつを返していた；(《京本·12》).〈着忙催贾奕交去～〉あわてて、賈奕をうながしてしきりに行かせようとする；(《宣和》).

[不盯] bùdīng [動](方)相手にしない；[四川].〈跟他说了半天, 他全然～〉彼にずいぶん言ったのに、彼は全く気にかけなかった.

[不丁点ル] bùdīngdiǎnr (方)＝‘不点ル’；[北].〈现在的孩子真不得了, 刚这么～, 就知道许多事情了〉いまの子どもはほんとうに偉いもんだ、これくらいの年でたくさんのことがわかるのだから.

[不顶楞] bù dǐnglèng [連](方)役にたたない. 下手である；[東北].〈老王嘴笨子～, 递不上话, 得叫老李去！〉老王はしゃべるのが下手だから、話が伝えられないと、老李を呼びにいかなくてはならない.〈这小子一点ル也～, 什么事都办不好〉こいつはまったく役たたずだ、何もまともにできないんだから.

[不顶千里浪] bù dǐng qiān lǐ làng [諺](‘哪来千斤鱼’と続き)千‘里’の波に逆らわなければ千‘斤’の魚がとれるはずがない. 危ない所に上がらねば熟柿は食えぬ.

[不定] bùdìng [動]定まらない. 決まらない.〈日子还～〉日はまだ決まっていない.〈明天～也会下雨〉明日雨が降るかも知れない.〈我明天还～去不去呢！〉私は明日行くとは限らない. [～方程] (数)不定方程式. [～风] (気)バリアブル·ウインド. [～根] (植)不定根. [～冠词] (語)不定冠詞. [～积分] (数)不定積分. [～价保单] (貿)金額未詳保険証券. [～量]不定量. [～期] 1)不定期. [一装船] (貿)最近便船積み. [一刑] (法)不定期刑. [一租佃]不定期の農地賃付契約. 2)不定期である. (例)〈～地召开〉不定期に召集して開く. [～时广播] (交)アンタイム. [～式] (数)不定方程式. [～向] (機)無指向性. [一运动] (植)植物が体内あるいは体外の刺激によって起こす運動で、刺激の方向とは関係なく行われる；例えば花の開閉. [～形] (数)不定形. [一主义] (美)アンフォルメル. [～芽] (園)不定芽. [～原理] (哲)1)人間の科学的方法には限界があるとするもの. 2)宇宙の実在そのものが決まっていなくて、予測する方法がないものであるとする考え方. [副](推量を表し)定かでない, わからない；後に疑問代詞や「肯定＋否定」の表現を置き‘说不定’の意にも用いる.〈他起得这么早, ～安的什么心？〉彼はこんなに早く起きたが、どういうつもりなのか.〈一天他～来多少次〉一日に彼は何度来ることだろう.〈这么一来, ～得在您这ル叨扰多少日子哪！〉こうなっては、あなたの所でいったい何日ごやっかいになるものや知れません.

[不定点ル] bùdìngdiǎnr (方)＝‘不点ル’；[北].

[不定性] bù dìngxìng [連](方)成熟していない. 身についていない. 熟練していない. 円熟していない. 完全ではない；[東北].〈别看他已成家立业, 可还是有点～〉彼はすでに世帯を持って独立したけれども、まだ一人前ではない.

[不丢丢] bùdiūdiū (方)＝‘不点ル’；[北京].

[不丢手] bù diūshǒu [連](白)手放さない. やめない.〈至今浙江人肯读书, 不到六七十岁还～〉今でも浙江の人はすすんで勉強し、6, 70歳にならなければやめません；(《警世·18》).

[不懂] bù dǒng [連]わからない. [～嘎ル] (方)何もわからない；[東北]. (例)〈你一点也～〉きみは何もわかっていない. [～好歹] [成]1)是非の区別がわかっていない. 2)物の道理がわかっていない. (例)〈你别～！〉きみ、物わかりが悪くては困る. [～事务] [～世务] [成]世の中の事がわからない. [～眼(ル)]しろうと. 目のきかないやつ. 見わけがつかない. 鑑別できない. 物の価値を知らない. (例)〈你别～ル〉きみは物の価値を知らないのか. (例)〈又遇船家纤夫～, 使着劲ル撑住了船, 动也不动〉たまたま船頭とともに綱引き人夫はしろうとで、力いっぱいさおさしますが、ちっとも動きません；(《三俠·65》). [～装懂] [成]聞いた風をする. 知ったかぶりをする. (例)〈他有～的毛病〉彼は通がるくせがある. 彼は知ったかぶりをするくせがある. [～, 永世饭桶] [諺]聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥.

[不动] bùdòng [動]①(書)変質しない.〈六月曝十日中, 其酒～〉6月に日光にさらしても、その酒は変質しない；(《洛陽伽藍記》). ②動かない. もとのままである.〈晓得原物～〉もとの商品はもとのとおりであることがわかった；(《古今·2》). ③用いない.〈这笔钱我～〉この金は私は遣わない. ④食べない.〈～牛肉〉牛肉を食べない.

[-不动] -budòng [接尾]力や気力がなくできないことを表す.〈累

了走～了>疲れて歩けなくなった．<这么重的东西我一个人搬～>こんなに重いもの私一人では運べない．

[不动产] bùdòngchǎn [名]不動産；日語．[～抵押]不動産担保．[一银行]不動産抵当銀行．＝'抵押银行' [～税]固定資産税．

[不动干戈] bù dòng gān gē [成]戦わない．いくさをしない．

[不动关节] bù dòng guānjié [連]㊤両骨の接合面がかみ合っていて運動しない所；例えば頭蓋骨等の各小骨間．

[不动声色] bù dòng shēng sè [成]素振りに出さない．表情・言葉を変えない．声や顔色を変えない；（歐陽修《相州晝錦堂記》）．<强压怒火～地说>怒りを抑えてさりげない表情で言う．<他～地在那里站着>彼はさりげない表情で，そこに立っている．<克明听说淑英有病，丝毫～>克明は淑英が病気だと聞いても全く動じなかった．<…但仍然～，谢过老人，向着他所指示的路前行>…しかし依然として表情を変えず，老人にお礼を言うと，彼が指示した道に向かって進んだ；（《魯・故・栄》）．<安老爷笑吟吟，～>安老爺は穏やかに笑って泰然としておりました；（《兒女・23》）．

[不动窝] bù dòng wō [熟]もとの所から離れない．<一辈子就在一个单位、一个地方、～，也不好>一生同じ部署・同じ所で，動かないのもよくない．

[不动尊] bùdòngzūn [名]①㊪不動明王；仏教語．②蓄えていて遣わないお金．

[不冻] bù dòng [連]凍らない．[～港]不凍港．[～土]㊥不凍土壌．[～液]㊥不凍液．

[不逗头] bùdòutóu [形]㊄正しくない．適当でない；[南]．<她觉得二婶的话～，因为新会面，没好意思再说什么>彼女は二嬸の言うことはおかしいと思ったが，初対面だったのでさらに何か言うのに気おくれがした．

[不斗则已] bù dòu zé yǐ [成]（'斗则必胜'と続き）戦わなければともかく，戦えば必ず勝つ．

[不独] bùdú ㊕＝'不但' <储蓄～有利于国家，而且有利于个人>貯蓄をすることは国にとって利益となるばかりでなく，個人にとっても利益となる．<阿Q～是姓名籍贯有些渺茫，连他先前的'行状'也渺茫>阿Qは姓名原籍につかみどころがないばかりか，彼の以前の「行状」にもつかみどころがない；（《魯・吶・阿》）．<～端制台一人为然>ただ端総督一人がそうだったのではない；（《官場・42》）．[形]㊄性格が明るい．ひっこみ思案ではない．

[不毒不发] bù dú bù fā [成]恨みごとなどの刺激がなければ，奮起する気にもならず，成功することはできない；（《元曲・漁樵記・4》）．

[不睹事] bùdǔshì [動]㊢道理がわからない．愚かである．<～，下牢狱！>ものわかりが悪い，牢獄に入れよ；（《元曲・蝴蝶夢・2》）．<～强谐秦晋>事がわからず無理に縁結びをする；（《王西廂・5・3》）．

[不端] bùduān [形]きちんとしていない．めりはりがついていない．(品行が)正しくない．<行为～>行為が正しくない．<品行～>品行がよくない．<偏偏娶了李氏，也是心地～>あいにくと娶った李氏も心根が真正直でない人でした；（《三俠・1》）．[～不正] 1)ちょうど．ぴったり．㊎<～，走到新桥上过>ところもところ具合よく新橋の上を歩いておりました；（《警世・33》）．㊎<这妇人正手里拿叉竿不牢，失手滑将倒去，～，却好打在那人头巾上>女がゆるく握っていたタケざおがつい落ちて，ちょうどその男の頭巾にあたった；（《水滸・24》）．2)かって気ままである．＝'不当不正' ㊎<妇人出来，望上～，道了个万福>婦人は出てきて，鷹揚に眺めやると，あいさつをしました；（《金瓶梅・7》）．[～分子]行動・動作がまともでないもの．㊎<这一次可能有～操纵选举>今回は不良分子が選挙を操作したのかも知れない．

[不短] bùduǎn [副]絶えず．しょっちゅう．<他～来>彼はしょっちゅう来る．<他三天两头地～来>彼は三日とあげずによく来る．[連](bù duǎn)①短くない．②借りていない．<我～他钱>私は彼に金を借りていない．<我穷！但是任何人～>私は貧乏だけど，人に借りはない．[～人，不欠人]人に借金していない．③不足していない．<不爱回来，就再出去！这儿～你这块料儿！>帰りたくなければ，また出て行きなさい，ここはあんたみたいに役にたたないものなんかに用はないよ．<吃喝穿戴，什么都买，～>食べるものも着るものも何でも買えないものはない．

[不断] bùduàn [動]切れない．絶えない．[～革命]不断革命．永続革命．[～论]永久革命論．[～溜儿]㊄たて続けである．絶え間がない；[東北]．㊎<来给我磕头的，真～！>私に頭を下げる者が本当に続々やってくる．[～捻儿]㊄絶え間がない；[東北]．㊎<社员们热情鼓掌～，表扬我女婿王玉山儿>社員たちは絶え間なく心から拍手をし，私の娘婿の王玉山を褒めたたえた．[～气儿]たて続けである．㊎<雨来得急，又大得～>雨が激しく，その上続けての大降りである．[～纤(儿)]㊄切れめがない；[四川]，[東北]．㊎<人些～地来>人々は切れめなしに来る．[～头(儿)]㊄絶え間がない．㊎<人来人往，一天到晚～>人が行ったり来たりして，一日じゅう朝から晩までとぎれることがない．[～线]絶え間ない．㊎<你别看这是个小镇子，可街上人来人往～，热闹得很>この町は小さいけれども，街は往来の人々でとてもにぎやかです．[副]絶え間ない．いつも．ひっきりなしに．<～探索，～总结，～前进>模索をかさね，たえず総括し，とどまることなく前進する．<我～努力>私はいつも努力している．<他～到这里来>彼はひっきりなしに来る．<人口～增加>人口は増える一方だ．<觉慧～地拿最后胜利的话来鼓舞他>覚慧は絶え間なく最後の勝利の話で彼を鼓舞した．[～催促]矢の催促．

[不对] bùduì [形]①誤っている．間違っている．<他没有什么～的地方>彼には少しも間違いがない．②正常でない．<他神色有点儿～>彼は顔色がどうも普通でない．③㊄仲が悪い．馬が合わない；又㊢．<他们俩素来～>彼ら二人はもともとしっくりいっていない．<你想想谁和你～罢>あなたはだれとうまくいってないのか，ちょっと考えてごらんなさい；（《紅樓夢・93》）．[動]①㊢ふさわしくない．<那汤虽好，就只～稀饭>あのお吸い物はいいけれど，ただお粥には合わない；（《紅樓夢・43》）．②㊢答えない．<问其名，～>その名を尋ねたが，答えない；（《語林》）．[応]いいえ．そうではない．<你要的是这个吗？——～>あなたの欲しいのはこれですか．——いいえ．

[不对碴儿] bù duì chár [熟](その時の状況に)合わない，妥当でない．<他刚说了一句，觉得～，就停住了>彼はひとこと話してすぐ，まずいと気がつき，話をやめてしまった．

[不对称] bùduìchèn [連]不対称．非対称．[～姑表婚]婚姻形式の一つ；通常男子は母方の兄弟の娘にあたるいとことは結婚できるが，父方の姉妹の娘とは結婚できない．

[不对当] bù duìdāng [連]順調でない．うまくいかない．＝'不顺利'

[不对付] bù duìfu [連]㊄しっくりいかない．仲が悪い；[東北]．<你们婆媳俩有点～>あなた方嫁としゅうとめの間はしっくりいっていない．

[不对号] bù duìhào [連]言葉と行動が一致しない．<你做的这件事，跟你那天对我们保证的，可完全～！>きみのやった事は，あの日我々に約束した事とまったく違っている．

[不对劲(儿)] bù duìjìn(r) [連]①しっくりいかない．不釣り合いである．へんである．<曲子是好的，不过灌得～>曲はすばらしいのだが，吹き込みがまずい．<怪不得我老感觉～儿>どうりで私はいつもしっくりしないと思った．②むつまじくない．<他们就是～>彼らは仲がよくないのだ．③㊄情況が異常である；[北京]．<鲁海一进家门儿，觉着～，全家人都绷着脸儿，好像发生了什么大事儿>魯海は門を入るなり異常を感じた，家じゅうの人がみんな難しい顔をしていて，なにか大事件が起こったようだった．

[不对脸] bù duìliǎn [連]①意見が合わない．②交際しない．

[不对卯榫(儿)] bù duì máosǔn(r) [熟]互いに符合しない．

[不对面] bù duìmiàn [連]対面しない．直接会わない．<你想找他说清楚，他～，你就没法了>彼を探してはっきり言うつもりでも，むこうが会ってくれなければお手上げだ．

[不对腔板] bù duì qiāngbǎn [熟]できることと必要なことがうまく合わない；（《石點頭・6》）．

[不对手] bù duìshǒu [連]両方の才能が釣り合わないので，一緒に仕事をしてもうまくいかない．

[不对头] bù duìtóu [連]①合致しない．うまく合わない．<不相符合，～>食い違っていてうまくない．<路线～>路線が合っていない．<你的想法是不是有点～啊？>きみの考えは少しずれていやしないか．②問題がある．まずい．おかしい．<我立刻感到～>私はすぐにまずいと感じた．<方氏也觉得这叫门的声音有些～>方氏も，門をたたいて案内を請う声がいささか尋常でないと感じた．

[不对味儿] bù duì wèir [連]自分の思想・感情にあわない．まずい．<她做的那件事我觉得很～，那不是损人利己吗？>彼女のやったあの事はまずいと私は思う，他人の損の上に自分の利をはかっているのではないだろうか．

[不对眼] bù duìyǎn [連]目障りになる．目慣れない．しっくりいかない．気に障る．<我看什么也～>私は何を見ても気に障る．<若不对您的眼，就算了>もしあなたの気に入らなかったら，よしましょう．<带着这几件～东西，不怕不吃地方拿了>こんな物騒なものを持っていれば，役人に捕らえられてしまうよ；（《兒女・31》）．

[不对帐] bù duìzhàng ＝'不对头①'

[不对子午] bù duì zǐ wǔ [熟]㊄言動が一致しない；[四川]．<这人说话总是～>この人の話はいつも実際と合わない．

[不兑换纸币] bù duìhuàn zhǐbì [連]㊎不換紙幣．

[不兑现支票] bù duìxiàn zhīpiào [連]㊎不渡り小切手．

[不敦] bùdūn [形]㊕丁重でない．[～仁义]仁義を丁重にしない．

[不多] bùduō [間]ざまをみろ．[連](bù duō)多くない．[～不少]多かれ少なかれ．㊎<～地受了影响>多かれ少なかれ影響を受けた．[副]㊢もしかしたら…かもしれない．<此人向我道，家中取食，～唤人来捉我以否？>こいつはおれには家でめしを食うと言っているが，人を呼んできておれをつかまえさせるつもりではないだろうか；（《變文・伍子胥》）．

[不多久] bùduōjiǔ [副]まもなく．<所有遗产，～就被几个不成器的哥哥挥霍完了>遺産すべては，やがて数人の役たたずの兄たちにむだ遣いされてしまった．

[不多时] bùduōshí [副]まもなく．<～便传遍几条繁华大街>まもなく繁華街のあちこちにあまねく伝わった．

[不多一时] bùduōyīshí ㊄＝'不多时'；[四川]．<他～就来了>彼はまもなくやって来た．

B

[不多于] bùduōyú〔形〕(方)＝'不怎么①'；[四川].〈这种东西～好吃〉こんなものはたいしておいしくない.

[不恶而严] bù è ér yán〔成〕声を荒立てたり凶暴なさまをしなくても、威厳があり、人に敬われる；(《周易·蹇》).

[不…而…] bù…ér… 条件·原因がないが、ある結果が生じることを表す成語·成語形式の語をつくる.〈～寒～栗〉☞[別項].〈～谋～合〉☞[別項].〈～期～遇〉☞[別項](☞'不期').

[不尔] bù'ěr (書)〔接〕そうでなければ. ＝'不然'〈～, 缚送本县〉そうでなければ、縛って本県の役所に送り届ける；(《玄怪錄》).〔形〕そうではない.〈～, 英雄忌人〉しからずば、英雄は人を忌む；(《語林》).

[不贰] bù'èr〔動〕(書)二心を持たない. 変心しない.〈那就是丰玉对于她的～的真诚〉それはまさに韋玉の彼女に対する無二の真心である.

[不贰过] bù'èrguò〔動〕(書)過ちを重ねない.〈有颜回者好学, 不迁怒, ～〉顔回は学問が好きで、腹をたてて人にやつあたりなどはせず、過ちを二度繰り返すことはしない；(《論語·雍也》).

[不二不三] bù èr bù sān〔成〕(方)ろくでもない. よくない；[四川].〈专跟一些～的人来往, 要学坏的！〉よからぬ連中とばかりつきあって悪事を覚えるつもりか.

[不二法门] bù èr fǎ mén〔成〕不二の教え. 唯一の方法；(《維摩詰經·入不二法門品》).〈维护健康的～〉健康を維持する最上の方法.

[不二乎] bù'èrhu〔形〕(方)ためらいがない. はっきりけじめがついている. 問題にしない.〈他很认真, 什么事也～〉彼はとてもまじめで、どんなこともいいかげんではない.

[不二价] bù èrjià〔熟〕売価に掛け値がない.〈本店货真价实, ～〉当店の商品は品質確実、価格は安く、掛け値はありません.

[不二心] bù'èrxīn〔形〕二心がない.

[不发达国家] bù fādá guójiā〔連〕後進国. 発展途上国.

[不发小苗] bù fā xiǎomiáo ＝'小苗发锈'

[不发心] bùfāxīn (白)＝'不耐烦'

[不发一矢, 贼乃尽死] bù fā yī shǐ, zéi nǎi jìn sǐ〔諺〕('不荷戟戈, 贼死实多'と続き)一矢を放たずして賊はことごとく死に、戈をかつがずして賊の死せるもの実に多し；徳をもって人を服従させること；(《明詩綜》).

[不发一言] bù fā yī yán〔成〕ひとことも話さない. ＝'一言不发'〈汉子虽是昂然拿着册子站着, 却是～〉男は昂然としたようすでとじ本をもって突っ立っていたが、何も言わなかった；(《二十年·1》).

[不乏] bùfá〔動〕(書)少なくない. 乏しくない.[～其例]その例に乏しくない.[～其人]〔成〕そのような人は少なくない. 人材に不足しない；(劉大白《龍山夢痕序》). 例〈在我们这个小城里, 热心冬泳的～〉私たちの小さな町では、寒中水泳に熱心な人は大勢います.[～生趣]〔成〕生気が少なくない.[～先例]先例に乏しくない.〔連〕(bù fá)(白)疲れない.〈他说～〉彼は疲れていないと言った；(《兒女·22》).

[不伐] bùfá〔形〕(書)高慢でない. 謙虚である.〈有功～〉手柄をたててもおごらない；(《水滸·110》).

[不法] bùfǎ〔形〕不法である. 法律に違反している.〈～地主〉悪徳地主.〈如再有丝毫～, 反对大家, 甘当处死〉今後もし少しでも不法なところがあり、みなさんに反対するようなことがあれば、甘んじて死刑になります.〈谁知他的子侄如此～〉意外やあの方の甥がかくも無法者だったとは；(《三俠·47》).〈必是非礼～之事！〉きっと、礼に反し、法に背くことなんだ；(《警世·21》).[～分子]不法分子. 例〈社会上的～〉社会の不法分子.[～行为]不法行為.[～之徒]不逞の輩.

[不法常可] bù fǎ cháng kě〔成〕きまった法則ややり方に拘泥しない；(《韓非子·五蠹》).

[不凡] bùfán〔形〕(書)非凡である.〈温文尔雅才智～的张司令官〉温和で才知に富み非凡な張司令官.〈他睁大眼睛, 气概～地把头往后一扬, 两眼光闪闪地望着我〉彼は目を大きく見開き、並々ならぬ意気込みで顔をあげ、両目をきらきらさせて私を見た.〈看见是一位穿洋服的昂藏～的人物〉見ると洋服を着たきわめてりっぱな風采の人物である.〈有侄萧衍, 年虽幼小, 智识～, 命世之才〉甥に蕭衍というのがいまして、幼いながらも知恵は非凡にして、たぐいまれな才能の持ち主です；(《古今·37》).[自命～]〔成〕自分をなみなみならぬ者と思い込む. うぬぼれている.

[不烦恼] bù fánnǎo〔連〕心配しない. 恐れない.〈～没对付处〉始末がつけられない心配はない；(《水滸·15》).

[不犯] bùfàn〔動〕①(方)(…する)までもない, 値打ちがない, 必要がない；[東北], 又(白).〈咱们～跟他争论！〉我々は彼と言い争うまでもない.〈为这点小事伤心落泪, ～〉こんなことのために心を痛め涙を流すなんて、それほどのことじゃない.〈便得罪了他, 就有本事承任, ～带累别人！〉あの方の機嫌を損ねるからには、それを引き受けるだけの腕がおありなんですもの、ほかの人間を巻きこまなくてもよろしいでしょ；(《紅樓夢·20》). ②(白)…に及ばない. 待たぬうちに. …になる前に.〈明早～天光就行〉明朝は日の出前に出立いたします；(《西遊·14》). ③(白)必要がない. 用がない.〈我着他今日～〉私は今日は彼にかかわらない；(《元曲·魯齋郎·2》). ④(白)無罪である. ⑤(書)(戦争につきものの)略奪·強姦·徴用などの乱暴をしない.〈秋毫～三吴悦〉軍紀が厳しく、少しも乱暴しないので、呉の人々は大喜びした；(李白《永王東巡歌》詩).

[不犯本钱] bù fàn běnqián〔連〕元手を超さない. 元手を損なわない.〈我们明知是卖不掉的, 好在是寄卖东西, ～的〉われわれは明らかに売り切れないものだということはわかっていたが、幸いに商品の取り次ぎなので、元手を損なうことはない；(《二十年·5》).

[不犯着] bùfànzháo〔副〕(方)(…に)値しない.(…する)までのことはない. …する必要はない. ＝'犯不着'；(閩), [四川], 又(白).〈～帮助他！〉彼を援助するまでのことはない.〈～跟这班人生气〉この人たちを怒らすこともない.〈我又～带这一篮子米同豆子来了〉私がこの一かごのコメとマメを持ってゆくまでもない.〈～拿出来给你们看〉おまえたちに見せる必要はない.

[不方] bùfāng〔副〕(白)とても. 非常に.〈我有一女在家, 性行～柔顺〉うちには娘がひとりおりますが、とても気持ちのすなおな優しい子です；(《變文·阿彌陀》).

[不妨] bùfáng(旧)bùfāng〔副〕(…しても)差し支えない. 1)動詞(かさね型、または動詞句)の前に用いる.〈你～试试〉ためしてみてもいい.〈我们～照你的办法试一下〉一つおまえの方法を試してみてもよい.〈我们～举几个例子来说明这个问题〉いくつか例をあげて、この問題を説明しましょう.〈若上皇未出城, ～请帝先至〉もし上皇がまだ街を出ておられないのなら、帝が先にお行きになって差し支えございません；(《宣和》).〈～饮酒复垂钓〉酒を飲もうと、釣りをしようと差し支えない；(王維《答張五弟》詩). 2)動詞(かさね型、または動詞句)の後におくこともできる；この場合、'不妨'の前に'也'を用いる.〈不管是谁, 你去见见也～〉だれであろうと、会いに行ってかまわない.〈你跟他谈谈也～, 反正早晚得告诉他〉あなたから話していただいてもいい、いずれそのうち彼に言わなければならないんですから.〈你多住一两天也～吧？〉あなたは1日か2日多く滞在しても差し支えないでしょう.〈我虽年老, 又无疾病, 你自放心出去躲避些时～〉私は年こそとったが、病んでいるわけでもなし、おまえは安心してしばらく身を隠してもいいよ；(《儒林·1》).〈既如此, 便多住些时也～〉そういうことなら、少しぐらい長くいてもかまいません；(《古今·3》).〈放五日也～〉5日間ほうっておいても差し支えない；(《清平·快嘴》). 注 (白)では〔応〕にも用いた.〈～, 我有道理〉かまいません、私に考えがあります；(《警世·4》).〈～, 看一看就回〉大丈夫だ、ちょっと見たら帰る；(《警世·24》).

[不妨碍] bù fáng'ài ＝'不妨事'

[不妨事] bù fángshì〔連〕差し支えない. 大丈夫だ；(白)では多く〔応〕.〈谁说我的坏话也～〉だれが私の悪口を言ってもかまわぬ.〈妈妈只管前去投递, 是～的〉おばあさん、気にせず渡しに行ってもかまいませんよ；(《三俠·52》).〈～, 在我们身上〉大丈夫です、私たちがひきうけます；(《古今·40》).〈不须烦恼, ～〉心配には及びません、大丈夫です；(《清平·楊溫》).〈～, 都在我身上〉大丈夫、すべて私にまかしておきなさい；(《元曲·望江亭·1》).

[不防] bùfáng〔副〕①突然である. 思いがけない. だしぬけである；多く[副·接].〈倘有～的事如何得了！〉もし思いがけない事が起こったら、どうすればよいか.〈他跳下柜台打算走进去, ～却一把被刘满抓住了〉彼はカウンターからとび下りて中へ入ろうとしたが、だしぬけに劉満にぎゅっとつかまえられた.〈～春梅走到跟前〉不意に春梅が目の前にやって来た；(《金瓶梅·78》). ②防備していない. 心の準備をしていない.〈乘其～〉その心のすきに乗じる. 転 うっかり. 不用意に. ふと. 思わず.〈～他漏了嘴〉不用意に彼は口をすべらした.〈～又把扇子失了手跌在地下, …〉うっかりまた扇子をとり落とし、踏みつけてしまって、…；(《紅樓夢·31》).

[不防头] bùfángtóu〔副〕(心の準備がないところに)だしぬけに. 突然. ＝'冷不防'〔形〕そそっかしい. 軽率である. 妥当でない；多く(白).〈～的怯话儿〉(その場に)そぐわないなまりのきつい田舎言葉；(《兒女·21》).〈你侄儿倘或言语～, …〉この甥がもし軽率なものの言い方をしましても、…；(《紅樓夢·7》).

[不菲] bùfěi〔形〕(書)(贈り物が)軽くない, 少なくない.〈这分礼可就～〉このひとそろいの贈り物は相当なものです；(《兒女·2》).

[不费] bùfèi〔動〕費やさない.〈～分文〉無料で. 支出なしで.〈～一兵一卒〉損失なしで.[～吹灰之力]〔熟〕灰を吹く力も費やさない. 喩 いとも簡単にできるということ. 雑作なくできるということ. 棚の物をとってくるよう；(《西遊·44》). 例〈哼, 这么一件小事, 我办起来～！〉ふん、こんなささいなこと、おれがやれば朝飯前だ. 例〈～而得到一切的享受〉少しも労せずして、いっさいの恩恵を享受することができる.[～之惠]〔成〕自分に犠牲のない恩恵. なんでもない厚意. ちょっとした人助け. 元手をかけずに得た恩恵. 例〈这不过是～, 你不必那么心重！〉これはちょっとした厚意です、そう丁寧になることはありません.

[不分] bù fēn〔連〕分けない. 区別しない.[～彼此]〔成〕(親しくて)相互に隔てがない. 分け隔てをしない. 差別しない. 爾汝の交わり. 例〈他和我情同手足, ～〉彼と私は兄弟のように親しい. 例〈一霎时～, …〉間もなくすぐ皆と親しくなって, …；(《二拍·8》).

[～大小]〔成〕大きさを見分けることができない．限りがない．無限である．例〈神是～〉神は無限である．[～东西南北，不问张王李赵]〔諺〕ぼんやりとして何が何だかわからないさま．例〈他也乐得～〉彼もほかの事などもうどうでもよいといったほどの、よろこびようだった；（《兒女·35》）．[～黑白]〔成〕黒白を弁せず．[～泾渭]〔成〕けじめをつけない；‘泾’は涇水、‘渭’は渭水で、それぞれ清流と濁流．[～巨细]〔成〕大小を問わない．[～陇儿]〔熟〕上下長幼の序をわきまえない．例〈你这孩子说话～，真没规矩！〉おまえという子は言葉に上下の別がない、本当にぶしつけだ．[～青红皂白]〔成〕十把ひとからげにして、良いも悪いも区別しない．うむを言わさない．何はともあれ．事の是非·曲直を問わない．やみくもに．否応なしに；（《詩經·大雅·桑柔》鄭箋）．例〈就是生气也不能～地瞎说呀！〉怒ってもよしあしを区別せずにでたらめを言うことはできない．例〈人家当丫头的也是人，哪儿有～就乱打乱骂的道理〉下女もやっぱり人です、どうしてむやみやたらにののしったり殴ったりしていいものでしょうか．[～上下]〔成〕伯仲の間．[～胜负]引き分け．タイ．[～首从]＝‘不分主从’[～先后]〔成〕前後を分けない．例〈革命～〉革命には前後の別がない．[～轩轾]〔成〕(勢い·力が)均衡している．優劣をつけられない．比べても上下の隔たりがないこと．↔‘厚此薄彼’；（《詩經·小雅·六月》）．[～优劣]〔成〕負けず劣らず．[～皂白]＝‘不分青红皂白’↔‘是非分明’例〈你如何～，就埋怨女儿来呢？〉あなたはどうして、やみくもに、娘を恨んだりするのか；（《三俠·36》）．[～畛域]〔成〕1)分け隔てしない．2)限界をわきまえない；（《莊子·秋水》）．[～昼夜]〔成〕昼夜を分かたず．[～主从]〔法〕主謀者と共犯者を一律に処罰する．☞‘不分 bùfèn’

[不分不暖] bù fēn bù nuǎn〔諺〕(‘不分不冷’と続き)春分が来なければ暖かくならないし、秋分が来なければ寒くならない；‘分’はそれぞれ‘春分’‘秋分’を指す．

[不分] bùfèn〔動〕(白)①思いがけない．思ってもみない．②承服しない．☞‘不分 bùfēn’

[不忿] bùfèn〔形〕いまいましい．憤慨にたえない．心穏やかでない．〈我听得这句说话，一向有些～〉私はこの言葉を耳にして、ずっといささか気持ちが穏やかでなかった；（《元曲·兒女團圓·1》）．〔動〕承服しない．心中おさまらない．憤慨する．立腹する．〈见那些人欺瞒主子，便时常～〉その連中が主人を欺くのを見て、つねに腹をたてていました；（《紅樓夢·107》）．〈必是小厮言语触犯，那妇人一时～，提刀劈去〉必ずや小者が言葉で逆鱗に触れ、かの婦人は一時かっと腹をたて、刀で真正面から切りつけたのだ；（《警世·35》）．〈郓哥～闹茶肆〉鄆哥は腹をたてて茶屋を騒がせた；（《水滸·24》）．〈连李肃也～其事，因此拔刀相助〉李粛すらも心中おさまらず、よって義によって助太刀した；（《元曲·連環計·4》）．[～气]（白）怒りをこらえたり、譲歩したりしない．

[不忿儿] bùfenr〔動〕(方)不公平と感じる；[北京]．〈别人分多了，他～〉ほかの人が余計に取って行ったので、彼は不公平だと思った．

[不愤] bùfèn ＝‘不忿儿’〈这一来叫人心～〉このたびのことには納得いかない．〈唱毕，潘金莲就～他〉歌い終わると、潘金蓮は彼のことで腹の虫がおさまらなかった；（《金瓶梅·73》）．

[不丰不俭] bù fēng bù jiǎn ＝‘不丰不杀’〈办得～，一切合宜〉ぜいたくでもなく貧弱でもなく、すべてが分相応にしてある；（《兒女·23》）．

[不丰不杀] bù fēng bù shā〔成〕ぜいたくすぎず、簡素にすぎず適度である；（《禮記·禮器》）．

[不风流处却风流] bù fēngliú chù què fēngliú〔諺〕風流でない所にかえって風流はあるものだ；（元·宋無《啽囈集》）．

[不敷] bùfū〔動〕(…に)不足する．足りない．〈～分配〉配分するのに不足する．割り当てに足りない．〈～开支〉支払いに不足する．〈剧团过少，～分配〉劇団が少なすぎて割り当てに足りない．〈来样过少，～检验之用〉ご送付見本僅少のため、検査用に不足である．〈钱兴日逐做些小经纪供给家主，每每～，一饥两饱〉銭興は毎日わずかばかりの商いをしては家の主人を助けていたが、しばしば食に事欠き、食うや食わずであった；（《醒世·7》）．〈行粮～，衣单食缺〉食料も足らず、着るものにも食べるものにも困った；（《古今·7》）．[～之款]不足の経費．例〈～及出洋经费另电汇〉不足分と外遊費は別に電報為替にて送る；（《官場·10》）．

[不伏] bùfú〔動〕①(事柄や道理·命令に)承服しない、従わない．＝‘不服①’、‘不伏气’〈有的～道：‘我赢了就住’〉ある人は承服しないで、勝てばすぐやめると言った；（《二拍·8》）．②＝‘不服②’[～水土]＝‘不服水土’(☞‘不服②’)；（《水滸·78》）．

[不伏烧埋] bù fú shāo mái〔成〕おとなしく罪を認めない．忠告に耳をかそうとしない；（《元曲·李逵負荊·4》）．〈说着你嘴头子～〉あなたの言い方をまねして過ちを認めない；（《金瓶梅·75》）．

[不伏手] bù fúshǒu〔連〕順調にいかない．手につかない．うまくいかない．〈那刘姥姥入了坐，拿起箸来，沉甸甸的～〉ところが劉ばあさんが席につき、はしを手にとると、ずっしりと重くて手におえません；（《紅樓夢·40》）．

[不符] bùfú〔動〕合わない．符合しない．つじつまが合わない．相違する．一致しない．〈帐目～〉勘定が合わない．〈说的话前后～〉話のつじつまが合わない．〈与合同～〉契約書と一致しない．〈这跟你平日的言行完全～〉これはいつものきみの言行と一致しない．[名实～]〔成〕名実相伴わない．

[不服] bùfú〔動〕①服従しない．承服しない．承知しない．〈李元初～，到处投书上诉〉李元初は承服せず、いたるところに手紙を出して訴えた．[～教化]しつけに服さない．従順ではない．[～劲儿]（方）服従しない．承服しない．承知しない．＝‘不服气(儿)’；[東北]．[～老]老いて盛んなこと．年寄りの冷や水．年老いたことを自分で認めない．[～判决]〔法〕判決不服．[～气(儿)]服従しない．承服しない．承知しない．例〈你还～？——我服！我服！〉おまえはまだ承知しないのか．——承知するよ．[～软]態度が強硬で屈服しないこと．②合わない．慣れない．[～手]〔熟〕手慣れていない．(やりつけず)手がもたつく．[～水土]〔成〕風土に合わない．風土に慣れない．例〈见父亲在峨嵋～，告病回乡〉父親は峨嵋の地の環境や気候になじめず、病気のため故郷に帰るというのです；（《警世·34》）．

[不服药，胜中医] bù fúyào, shèng zhōngyī〔諺〕病気になって薬を飲まないのは、いいかげんな医者にかかるよりはよいことだ；（宋·葉夢得《避暑録話》）．

[不甫能] bùfǔnéng〔副〕（白）やっとのことで．なんとかして；‘不’は発語の音だけを用いて実義がない．＝‘甫能’、‘付能’〈～河清海晏，雨顺风调〉やっとのことで天下波静まり気候も順調になった；（《元曲外·單刀會·1》）．〈～还了恓惶债〉やっとのことで悲しい心の重荷をおろした；（《元曲·蝴蝶夢·4》）．〈～成亲，焉有是理〉結婚したばかりで、そんなわけがありますか；（《王西廂·5·4》）．

[不复] bùfù〔副〕もう…しない．二度と…しない．＝‘不再’〈～存在〉もはや存在しない．〈大丈夫不乘驷马车，～过此桥〉大丈夫は4頭立ての馬車に乗ってでなければ、再びこの橋を渡ることはない；（《警世·6》）．

[不赴] bùfù〔動〕(書)行かない．〈～军伍〉軍役に服しに行かない；（《古今·40》）．

[不付能] bùfùnéng（白）＝‘不甫能’〈～恰做官，没揣的罢了官〉やっと官吏になったばかりなのに、はからずも免職になってしまった；（《元曲外·金鳳釵·1》）．

[不负然诺] bù fù rán nuò〔成〕ひとたび請け合ったことに背かない．

[不负众望] bù fù zhòng wàng〔成〕みんなの期待を裏切らない．

[不戛语] bùgáyu〔動〕(方)黙って声を出さない；多く‘不黏鱼，～’〔うんともすんとも言わない〕とする；[北京]．

[不该] bù gāi〔連〕…すべきでない．(…する)はずがない．〈～含着长烟管显出那般骄傲模样〉長ぎせるをくわえてあんなふうに横柄にかまえているのはよくない；（《魯·吶·風》）．〈不是我，你就～随顺他了〉私でなければ、人の言いなりになってはいけなかった；（《元曲·鴛鴦被·3》）．

[不干] bùgān〔動〕関係ない．かかわりがない．〈你甭插嘴，～你的事〉きみは口を出すな、きみとは関係のないことだ．〈～二郎神之事〉二郎神の事とは関係はない；（《醒世·13》）．〈～小人事，太尉差遣，不敢不来〉私の事とはかかわりがない、太尉殿の命令で来ないわけにはいかなかったのだ；（《水滸·10》）．

[不干不净] bù gān bù jìng〔成〕①きたない．不潔である．〈～，祖宗是不吃的〉不潔で祖先は食べない；（《魯·彷·祝》）．[～，吃了没病]〔諺〕不潔なものでも食べていると、体に抵抗ができてかえって病気にならない．[～，吃了生病]〔諺〕不潔なものを食べたら病気になる．②口ぎたない．〈嘴里～地骂什么？〉口ぎたなくなにをののしっているのか．

[不干己事] bù gān jǐ shì〔成〕自分に関係のない事．＝‘与己无干’[～不张口，一问摇头三不知]〔諺〕自分に関係のない事は、口に出さず、たずねてもなにも知らないと頭を振る；（《紅樓夢·55》）．[～少出头]〔諺〕自分に関係ない事はできるだけ首を突っ込むな．

[不干净] bù gānjìng〔連〕①きたない．不潔である．[手脚～][手足～]〔熟〕盗みをはたらく．例〈因为吃食不够，弄得她们手足有点～，这也怪不得她们〉食べ物が足りないので、彼女たちは盗みをはたらいてしまったが、これも彼女たちをとがめることはできない．②（白）引きさがらない．手を引かない．＝‘不干休’③たいへんである．どうにもならない．＝‘不得了’

[不干涉主义] bù gānshè zhǔyì〔連〕一国が他国の内政について関心を持たない態度をいう．

[不甘] bùgān〔動〕甘んじない；‘～于’としても用いる．〈～落后〉〈～后人〉人に遅れをとっておめおめとしていない．〈～于成功〉成功に甘んじない．[～雌伏][～下风]〔成〕おめおめと下に立っていない．[～寂寞]〔成〕おとなしく黙ってひっこんでいない．出しゃばり自分をひけらかす．[～示弱]〔成〕おめおめ弱音をはかない．おめおめ負けていない；（魯迅《且介亭雜文附集·我的第一個師父》）．

[不甘心] bù gānxīn〔連〕甘んじない．満足しない．〈～失败〉敗北に甘んじない．〈妇女商店是个新事情，我～落在后边！〉女性商店は新しく生まれたもので、私は立ち遅れることに甘んじない．

[不尴不尬] bù gān bù gà〔成〕①（方）進退に窮する．どちらともつかない．ばつが悪い．＝‘勿尴勿尬’、‘不间不界’；[呉]．〈她恍惚看见约

好了的那人ㄦ摆出一种又失望又怀疑的～的脸色〉彼女は、ちゃんと約束した人が一種のがっかりしたような疑うような困った顔をするのを見たような気がした．〈他今天的态度是这样的～〉彼の今日の態度はどうもはっきりしないので、人には解せない．② ろくでもないこと．怪しげなさま．〈他二人作的～之事，难以尽言〉彼ら二人がしでかしたろくでもないことは，とても言いつくせない；（《三俠·21》）．〈鬼鬼祟祟～的光景〉陰にこそこそ隠れての怪しげな素振り；（《紅樓夢·90》）．

［不尴尬］ bùgāngà〔形〕① こそこそしてまっとうでない．〈薛姨妈看那人～，于是略坐坐ㄦ，便起身道：…〉薛のおば様はその人がまっとうな人間ではないと見てとり、そこでしばらく腰掛けていただけで、すぐに席を立って…と言いました；（《紅樓夢·91》）．〈这两个人来得～〉あの二人はどうもおかしい；（《水滸·10》）．② (白) 煩わしい．めんどうである．〈做了这件事，而今这样～起来〉そのようなことをしたので、こんなにめんどうなことになってしまったのです；（《二拍·10》）．

［不敢］ bù gǎn〔連〕①（…する）勇気がない．〈～骗人〉人をだますだけのふんぎりがつかない．〈～说假话〉あえてうそをつかない．うそをつく度胸がない．うそをつくほどずうずうしくない．〈～投降〉投降には踏みきれない．〈小人也～辞〉私とて、お断り申し上げるようなことはいたしませんが；（《金瓶梅·6》）．〈父母官，～收领孺人〉閣下、おそれながら奥さまを拘引するわけにはまいりません；（《清平·簡貼》）．［～担当］任に堪えられない．責任を負えない．がまんできない．例〈这一点小功也算模范，我觉着有点～〉こんな小さな成果でも模範と見なされるのは、少々痛み入ります．［～告劳］〔成〕自分の苦労を口にしない．［～掠人之美］〔成〕人の成果をとって、わがものとしない．［～攀］〔謙〕高い地位を望まない；（《古碧玉歌》）．［～旁骛］〔成〕注意力や精神を一点に集中する．［～染指］〔成〕手を出すのは怖い．手を触れるのは怖い．例〈对这些书籍，丝毫～〉これらの書物に手を触れることなどとてもできません．［～妄为些子事，只因曾读数行书］〔諺〕読書して理が明らかであれば悪いことはできない；（元·陶宗儀《輟耕錄》）．［～响］（大きな）声を出せない．例〈把公子唬得一声～〉若だんな様はこわくて何も言えなかった；（《兒女·40》）．［～言语］話をする勇気がない．話すのをはばかる．例〈吓得一声ㄦ～〉こわくてひとことも口を開けない；（《兒女·40》）．［～越雷池一步］〔成〕一定の範囲·限界を出ないこと；'雷池'は古代の'雷水'の別称；（《晋書·庾亮傳》）．例〈齐大年是个老实人，从来～，他不会干这种缺德的事〉斉大年はまじめな人で、今まで一度だって分を超えたことをしたことがないのだから、こんな恥しらずなことをするはずがない．② (方) 可能性がないことを表す；〔西北〕．＝'不会'〈这样闷热，可～下雨〉こんなに蒸し暑いが、雨が降ることはないだろう．③ (方)（事態が差し迫っていて）…できない．〈快，快！～说闲话！〉早く、早く．むだ話なぞしてはいられない．④〔応〕どういたしまして．恐れ入ります．＝'不敢当'〈～，您过奖了〉とんでもない、ほめすぎですよ．〈小人～〉どうも恐れ入ります；（《金瓶梅·3》）．

［不敢不］ bùgǎnbù〔副〕(白) …せざるを得ない．〈可～倾心吐胆的奉告〉包み隠さずありのままを申し上げます；（《兒女·2》）．

［不敢当］ bù gǎn dāng〔応〕恐れ入ります．恐縮です．どういたしまして．〈你做得真好！——～！〉きみは本当によくやった．——どういたしまして．〈啊哟，我～〉まあ、とんでもない．〔連〕(書)（厚意などを）受けるわけにはいかない，とても受けとれない．〈如何反费亲家厚赐？决～！〉どうして逆に姻戚の方にこんなことまでしていただけましょう、決してお受けできません；（《警世·5》）．〈送我作酬谢之意，我～〉わしにお礼を下さるというのだが、わしはとても受け取れない；（《古今·10》）．

［不感冒］ bù gǎnmào〔熟〕興味がない．心が動かない；俗語．〈古典音乐呀，压根ㄦ～〉クラシックはてんで興味がない．

［不干实事］ bù gàn shíshì〔連〕華やかなだけで中身のない事だけをやり、役にたつことはやらない．

［不干这把刀］ bù gàn zhè bǎ dāo〔熟〕このようなことはしない；（《儒林·52》）．

［不告不理］ bù gào bù lǐ〔連〕(法) 起訴されていない犯罪の事実、および追訴されていない容疑者について、法廷は審理をすすめることができないという訴訟上の原則．

［不告而别］ bù gào ér bié〔成〕別れを告げずに去る．〈可他这次回来，为了避人耳目，生怕节外生枝，却是～〉しかし、彼が今度帰ってくるにあたり、人に見られたり聞かれたりしないように、ごたごたが起きるのを恐れて、あいさつしないで出て来た．

［不搁当ㄦ］ bù gēdàngr (又) bù gēdangr〔連〕(白) 不適当である．まずい．〈这句话说的可～〉言いにくいことをよく言ったものだ；（《兒女·22》）．

［不搁在眼里］ bù gēzai yǎnli〔熟〕眼中におかない．(喩) ばかにして相手にしない．〈对他们就完全～了〉彼らに対しては全く相手にしない．

［不根］ bùgēn〔形〕(書)（樹木に根のないように）議論に根拠がない．［～之谈］根拠のない話．例〈那里来这野汉，造此～，来诱哄人家子弟〉どこの馬の骨ともわからぬこの男が根も葉もない話をつくり、他人の子弟をだます；（《二拍·30》）．

［不跟］ bù gēn〔連〕従わない．後に付かない．〔動〕(bùgēn)（…に）及ばない、かなわない．〈依我看，你们谁也～我有用〉ぼくの見たところ、きみらのうちだれひとりとしてぼくのように役にたつものはない．

［不跟脚ㄦ］ bùgēn jiǎor〔熟〕(方)（靴が大きくて）足に合わない；〔東北〕．〈皮鞋～〉皮靴が足に合わない．

［不更事］ bù gēngshì〔熟〕(書) 世事を経験していない．〈我儿子还少～〉私の息子はまだ若くて、世の中のことを知りません．〈他虽勇敢，但毕竟还是个～的少年〉彼は勇敢だが、結局はやはりしりの青い少年だ．

［不恭］ bùgōng〔形〕(書) 丁寧でない．失礼である．申し訳ない；客に対する謙遜語．〈却之～〉これを断ると失礼である．

［不公］ bùgōng〔形〕公平·公正でない．〔動〕(方) 不公平に感じる；〔北京〕．〈我因为～，就跟他争讲起来了〉私は不公平だと思ったので、彼と言い争いを始めた．

［不公不法］ bù gōng bù fǎ〔成〕① 道理に合わないことをする；（司馬光《與姪帖》）．② 法を守らない．法に違反する．〈作些～的事〉法に違反することをやる；（《兒女·6》）．③ 穏当でない．〈～勾当〉穏当でないこと；（《醒世·34》）．

［不攻自破］ bù gōng zì pò〔成〕みずから破綻をきたす．自分で自分のぼろを出す．〈你这个观点缺乏论据，～！〉きみのその観点は論拠に乏しいから破綻するよ．

［不工作］ bù gōngzuò〔連〕仕事をしない．［～时间］空き時間．［～线圈］(機) 空きコイル．

［不共］ bùgòng〔動〕(書)（仲たがいして）一緒にいない．（感情的なことから）行動を共にしない．［～戴天］〔成〕世の中に共に生きていけない；父母のかたきや許すことのできない敵対関係をいう．かたきに対する恨みが強く、両立しない；（《禮記·曲禮上》）．例〈这也是他们的～之仇〉これは彼らの不倶戴天のかたきだ．例〈从容地去寻他～的仇雠〉悠然と彼の不倶戴天のかたきを捜しに出かけた；（《魯·故·鑄》）．例〈害我父弟，～之仇！吾当生啖汝肉！〉わが父と弟を害した不倶戴天のかたき．きさまの肉を食ってやる；（《三國·58》）．

［不苟］ bùgǒu〔動〕(書) なおざりにしない．かりそめにしない．いいかげんにしない．〈以身作则，严肃～，博得了学生的敬爱〉みずから手本を示し厳粛であり、いいかげんでなく、学生の敬愛を得た．［～言，～笑］＝'不苟言笑' 例〈安老爷那等一个～的人，今日也乐得会说句趣话ㄦ了〉安老爺はふだん軽々しくしゃべったり笑ったりしない人ですが、この日ばかりはうれしくて軽口をたたいたりしていた；（《兒女·35》）．［～言笑］〔成〕軽々しく話したり笑ったりしない．態度が謹厳そのものである．例〈～，道貌岸然〉態度が謹厳そのもので、傲然としている．例〈平时～，不喜交际〉ふだんは気ままに談笑することなく、人づきあいを好まない．

［不够］ bù gòu〔連〕不足である．足りない．〈材料～丰富〉材料が十分でない．〈分析得～深入〉分析が十分深くない．〈你们睡眠一定～的〉きみたちは睡眠がきっと足りないんだ．〈外面来的工人有些对革命的认识还～〉外部から来た労働者のなかには、革命に対する認識がまだ不足している者がいる．［～格］〔熟〕標準に到達しない．例〈她考试的成绩～，没有考上〉彼女の試験の成績は標準に達しておらず、合格しなかった．［～劲ㄦ］〔熟〕…しごたえがない．もの足りない．例〈玩破布扎的球实在～〉ぼろぎれで作ったボールで遊ぶのは確かにもの足りない感じがする．［～一句］話にならない．［～脸］面目を失う．例〈皮熊在旁，听见他女人和人通奸，很觉～的〉皮熊は傍らで、自分の妻が人と密通したと聞いて、面目まるつぶれだと思いました；（《三俠·5》）．［～捻ㄦ］(方)（数などが）足りない；〔東北〕．例〈左算右算还是～，买不成拖拉机〉どんなに計算してもお金が足りないから、トラクターを買えない．例〈这块布做裤子也～呀〉この布はズボンを作るにも足りないよ．［～瞧］(白) 見てくれがよくない．格好がわるい．［～人ㄦ］(方) 人に満足されない；〔東北〕．［～塞牙缝］〔熟〕分量が少なく食べるほどのこともない．口よごしにもならない．例〈你怎么只买这么一点ㄦ，还不够我们塞牙缝呢！〉きみはなぜこれっきりしか買わないの、口よごしにもならないのではないか．［～味ㄦ］ 1) 味がない．味がうすい．例〈这菜里再着点盐，～〉この料理にもう少し塩を入れるように、味がうすいから．2) (白) 味気ない．つまらない．例〈他才觉得他方才那阵讨人嫌闹的～〉彼は自分が先程、人に嫌がられるようなつまらないことをしたことにようやく気付いた；（《兒女·4》）．

［不勾］ bùgòu (白) ＝'不够'〈～四五年，把两分家私荡尽〉4，5年にならないうちに、家の財産を遣いはたしてしまった；（《古今·22》）．

［不勾思］ bù gòusī〔連〕(白) じっくりと考えない；'勾'は'构'の仮借．〈元来他染霜毫～〉もともと彼は筆を執るとあまり考えないで書いてしまう；（《王西廂·3·1》）．

［不辜］ bùgū〔名〕(書) 罪のない人．〈枉杀～〉無実の人をむだに殺す．

［不穀］ bùgǔ〔名〕(書) よくない；またみずからを謙遜していう言葉．諸侯の自称．国王の謙称．

［不古］ bùgǔ〔形〕① (書) 軽薄である．② (書) 薄情である．〈人心～〉人情が薄い．③ 古くない．

[不古不今] bù gǔ bù jīn ＝'不今不古'；(《閲微草堂筆記·18》).
[不顾] bùgù 動 構わない、顧みない、めんどうをみない. 〈～危险〉危険を顧みない. 〈只顾自己～别人〉自分のことだけを考えて他人のことには見向きもしない. 〈～廉耻〉恥も外聞もかなぐりすてる. 〈～前后〉あとさき見ずに. 〈～深浅〉前後を忘れる. 〈～死活〉生死を顧みない. 〈～死活去冒险〉生活も顧みずに冒険する. 〈那妇人千恩万谢的受了,我便～而去〉その婦人はしきりにお礼を言って受け取ったが,私は見ずに行ってしまった；(《二十年·17》). 〈那厮～便走〉やつはかまわず立ち去った；(《清平·簡貼》). [～高低]高低を顧みず；あとさきも考えないこと. 例〈～,一直的对丈母说了〉あとさきも考えずに直接奥様に話した；(《古今·1》). [～皮,～脸] 熟 恥も外聞も考えない. [～羞耻]恥を顧みない. 恥も外聞もない. [～一切]すべて顧みない. 例〈他～,跳到河里把孩子救起来〉彼はすべてを顧みず,川に飛び込み子どもを救った.
[不固定] bù gùdìng 連 固定していない. 〈～的利息〉不確定利息.
[不怪自家麻绳短] bù guài zìjiā máshéng duǎn 諺 ('只怪他家古井深'と続き)自分の家のアサなわが短いせいにせず,他の家の古井戸が深いせいにする. 喩 自分の方がいけないのに,ほかのものが悪いせいにする. ＝'不会撑船赖河弯'
[不关] bùguān 動 書 (…に)関係しない,関係がない. 〈～大体〉大局に関係がない. 〈～你的事不用管〉きみに関係のないことにはかかわるな. [～紧要] 成 重要ではない. 大したことはない. 差し支えない. [～汝事] 成 おまえに関係のないことである；(《北史·趙綽傳》). [～痛痒] 成 (事に対し)痛くもかゆくもない；(《兒女·26》). 例〈不能把人民大众的事当做～的事〉人民大衆の事を何の関係もないことと見ることはできない.
[不关事] bùguānshì 応 方 かまわない. たいしたことはない；四川. 〈～,吃点通草就消气了〉だいじょうぶだ,アケビを食べれば気が静まる.
[不管] bùguǎn 接 '不管…都(也,总)…'の型で,二つの節を接続し,いかなる条件のもとでも,事態が変わらないことを表す；'不管'の後には疑問代詞,または疑問代詞を含む句や節,反復疑問または選択疑問の構造になっている句や節などがくる. 〈～怎么样,我也要去一趟〉どうであれ,私はぜひ一度行ってこなければならない. 〈～工作多忙,他也不放弃外语学习〉仕事がどんなに忙しくても,彼は外国語の勉強を怠らない. 〈～做什么工作,都要有一个认真的态度〉何事をするにしても真摯な態度でのぞまなくてはならない. 〈～你信不信,事实总是事实〉きみが信じようが信じまいが,事実には変わらない. 〈～你去还是我去,都要先把情况了解清楚〉きみが行くにしても,ぼくが行くにしても,まず情況をはっきり知っておかねばならない. 注 1)'不管''不论''无论'は同じように用いられるが,口頭語では'不管'を,書面語では'不论''无论'を多く用いる. だから'不管'のあとでは'如何''何''是否''…与否'などの文語的色彩の濃い語は使えないが,'不论''无论'のあとでは使える. また'不管'には,〈～冬天不冬天的,他一直不戴帽子〉彼は冬であろうがなかろうが,いっさい帽子はかぶらない のように「名詞＋'不'＋名詞」を用いることができるが,'不论''无论'にはこの用法はない. 2)動詞'管'の否定形としての'不管'は'不顾'と同じ意味で,「念頭におかない」「顧みない」ということ. 〈天很冷,又下着雪,可是工地上的人不管(不顾)这些,仍然在紧张地劳动〉寒く,それに雪が降っているけれども,工事場の人たちは意にも介せず,懸命に働き続けている. 連 (bù guǎn)かまわない. 関係·関心をもたない. 〈那时我～你〉そうなったら知りませんからね；(《金瓶梅·3》). 〈家中俺娘也～着他〉うちの奥さんだってかまわず平気でいるよ；(《金瓶梅·8》). [～部]無任所. [～部长]不任所大臣. [～不顾] 成 1)世話をしようとしない. 相手にしない. 2)挙動が荒々しく人前をわきまえないこと. [～不问] 成 関係しない. とりあわない. 相手にしない. かかわりあいをもたない. [～黑猫白猫,捉着老鼠就是好猫] 諺 黒ネコでも白ネコでもネズミをとるのがよいネコだ. 喩 だれであっても仕事をきちんとやればよい. [～三七二十一] 熟 委細かまわず. むちゃくちゃに. 事の次第がどうあろうとも. 何がなんでも. 有無を言わせず. あとは野となれ山となれ；(《清平·快嘴》). 例〈他一来,就～地干起来〉彼は来るやいなや,委細かまわずやりはじめる. [～天南地北]酔って前後不覚のさま. 例〈鼾声如雷也～了〉いびきはまるで雷のようで,前後不覚に酔っていた；(《二拍·4》). [～闲帐]余計なことをしない. 余計なおせっかいをしない. 例〈我～,只是你家里有杀人公事,你须回去对理〉私は余計なおせっかいはしない,ただおまえの家で殺人事件が起こったから,おまえは帰って後始末をせねばならない；(《京本·15》). [～一二]後の結果がどうなろうとかまわない. 例〈你这猴子,～,到处乱闯祸〉このサルめ,後のことも考えず,いたるところで問題を起こしやがる；(《西遊·26》). [～皂白]がむしゃらに. ＝'不管青红皂白','不管三七二十一' 例〈贾瑞便意定凤姐,～,饿虎一般…抱住叫道〉賈瑞はてっきり鳳姐だと思いこみ,がむしゃらに餓虎のように,…抱きしめて叫んだ；(《紅樓夢·12》). 動 旧 (…しては)いけない. (…を)許さない. 〈～分毫有损害〉いささかでも損なうところがあってはいけない；(《劉知遠》).
[不惯] bùguàn 動 慣れない. 上手でない；'～于'ともなる. 〈～于使机器〉機械を使うのに慣れていない. 〈～于生活在乡下〉田舎で生活するのに慣れていない.
[－不惯] -buguàn 接尾 …し慣れていない. 〈我过～那种紧张的生活〉私はあんな緊張した生活をし慣れていない. 〈吃～〉食べ慣れていない.
[不光] bùguāng 接 ＝'不单' 〈她～会唱歌,还会跳舞呢〉彼女は歌が上手であるばかりでなく,ダンスもできます. 〈～是咱们四个,售货员都是女的呀〉私たち4人だけでなく,販売員はみな女性ばかりです. 副 …だけでない. 〈这次报名参加的～是他一个人〉今回参加を申し込んだのは,彼一人ではない. 〈有钱人压迫咱们的也～他一个〉金持ちで我々を抑えつけていたのは彼一人だけではない.
[不光彩] bù guāngcǎi 連 ぶざまである. 面目がない. 〈如果被扣留下来,叫司机看到,也～〉もしも拘留されて運転手に見つかったら,それもぶざまだ.
[不归客] bùguīkè 名 婉 かえらぬ人. 死にゆく人. 鬼籍に入る人. 冥土への人.
[不规则] bùguīzé 名 不規則. 形 ①不規則である. 〈这种物体的运动很～〉この種の物体の運動はとても不規則だ. [～变数]確率変数. [～程序]不規則過程. [～队形] 軍 不規隊形. [～反射] 物 乱反射. [～节点] 算 イレギュラー·ノード. [～信号]不規則信号. [～种] 農 千鳥植え. ②しまりがない. だらしがない.
[不轨] bùguǐ 書 動 埒外(らちがい)に出る. 法律に違反する；'轨'は方法·きまり·秩序. 名 乱に及ぶこと. 〈图谋～〉乱をたくらむ. 〈诗中有借虏除佞之语,意在～〉詩中に夷狄(いてき)によって佞臣(ねいしん)を除くという言葉があり,その意とするところは謀反である；(《古今·40》). 〈有庶兄管叔·蔡叔将谋～〉妾腹(しょうふく)の兄の管叔·蔡叔は謀反を企てた；(《京本·14》). 〈复谨与边将交结,所图～〉また辺境を守る将軍と結託して謀反を企てていると讒告(ざんこく)された；(《枕中》).
[不国] bùguó 動 書 国家としての体裁をととのえていない. 〈国将～〉国がまさに滅びようとしている. 国に危機が迫る.
[不过] bùguò 副 …にすぎない. …でしかない；状況·数量·程度などが軽微·微少であることを表す. 副詞'只'をつけると,そのことが強調される. また,文末に'罢了''而已''就是了'を用いて呼応させることもある. 〈那时候她～十七岁〉当時,彼女は17歳にすぎなかった. 〈我买的书不多,～十几本〉私が買った本はわずかです,十数冊だけです. 〈这东西,我并不想买,只～想问问价钱〉これは,別に買うつもりはありません,ただちょっと値段をきいてみようと思っただけです. 〈我～做了我应该做的事罢了〉私はなすべきことをしただけのことです. 〈我这次带来的只～是几本旧书而已,并不是什么新东西〉私が今回持って来たのは古本数冊にすぎず,これといった新しいものではありません. 〈他哪里来不了,只～是不愿意来就是了〉彼がどうして来れないものですか,来たくないだけですよ. 接 だが. しかし；逆接を表すが,語気は'但是''可是'より軽い. 1)前節で述べていることに補足·修正する. 〈今天的天气不错,～有点冷〉今日は天気はいいが,ちょっと寒い. 〈他性子一向很急,～现在好多了〉彼は今まではとてもせっかちだったが,このごろはだいぶよくなった. 2)前節と対立することがらを補足する. 〈试验失败了,～他并不灰心〉テストは失敗したが,彼はしょげていない. 〈我很想去看看小王,～今天没有时间了〉私は小王を見舞いに行きたいんだが,今日はもう時間がない. 動 書 …を越さない. 〈～十五六万〉15,6万以下である.
[－不过] -buguò 接尾 ①程度が甚だしいことを表す. 〈再好～〉最高にすばらしい. 〈最快～〉いちばん速い. 〈谁知四儿是个聪敏乖巧～的丫头,…〉ところがなんとこの四児はとても頭がよく抜け目ない女中で,…；(《紅樓夢·21》). ②勝てない. 〈谁也说～他〉だれも彼に言葉では勝てぬ. ③そのままではすまされぬ. 〈这事瞒～我〉この事はぼくをだましおおせない. ④我慢できないことを表す. 〈看～〉見すごせない. 目こぼしできない. 〈妾身疼忍～,一时乘忿争斗,将他打死〉わたしはじっとこらえきれず,思わず怒りにつられて争い,彼を打ち殺しました；(《元曲·蝴蝶夢·2》). 〈我甘受其苦～〉我々はこの苦しみにたえきれない；(《宣和》). ⑤ 旧 …することができない. 〈清一推托～,只得走到山门边〉清一は断りかね,仕方なく山門のあたりまでやってまいりました；(《清平·五戒禪師》). 〈终是躲避～〉どうしても避けることはできない；(《新編五代》).
[不过尔尔] bù guò ěr ěr 成 それだけのことである. ただそんなものである. まあそんなところだ. たいしたことはない. 〈你这点招术,也就～〉きみのそうした手法は,まあそんなもんだ.
[不过话(儿)] bù guòhuà (r) 連 ①話が通じない. 話がしっくりいかない. 〈你去跟他讲吧！我们俩～〉きみが彼と話に行ってよ,私たち二人は話がうまくいかないんだ. ② 方 お互いにものを言わず,つきあわない；北京. 〈北屋和西屋自打上次因盖厨房吵了一次以后,两家就～儿了〉北家と西家は先だって台所を建てることで一度もめてから,両家はつきあわなくなった.
[不过了] bù guò le 熟 方 (あなたとは)暮らしていけない. やっていけない；東北.
[不过如此] bù guò rú cǐ 成 平凡で特に変わったということもない. 〈这本书销路很好,但我读了之后,觉得内容～〉この本の売れゆきは

よいが、読んでみると内容はさほどでなかった.

〔不过为已甚〕 bù guò wéi yǐ shèn〔成〕極端なことをしないこと. あまりにもひどいことはしない; '已'は甚だの意.

〔不过细言〕 bù guò xì yán〔成〕さらに詳しく言うことをしない.

〔不过意〕 bùguòyì〔動〕気の毒に思う. すまなく思う. 心苦しい. 気にかかる. 不安である. ＝'过意不去'〈你送来这么多东西, 我很～〉こんなに多くの物を頂いて心苦しい限りです.〈老太太心中很～〉おばあさんは心の中で、とてもすまなく思った.〈赵子曰心中老大～〉趙子曰は心中いつもすまなく思っている.〈我觉得～, 就对老文说了〉私はすまなく思ったので老文に言った.〈这里宝二爷～, 要替他认一半〉こちらの宝玉様がかわいそうに思われて、彼女の代わりに罪の半分を着てくださるとおっしゃいます;(《紅楼夢·61》).〈太尉夫人甚～〉太尉夫人はたいへん気の毒に思った;(《醒世·13》).〈高知县旁观, 未免同袍之情, 甚～〉高知事はそばでみていて、同僚のことを考えずにはおれず、たいへん気の毒に思った;(《警世·1》).

〔不过于〕 bùguòyú〔形〕分にすぎていない. やりすぎではない. 度を越していない.〈真是名副其实, 一点儿也～〉本当に名実備わっており少しもすぎたところがない.

〔不害臊〕 bù hàisào〔連〕恥ずかしくない; 反語にも用いる.〈一个男子汉要靠女人来养活, 真～!〉男たるものが女に養われるのは実に恥ずかしいことだ.

〔不寒而栗〕 bù hán ér lì〔成〕肌に粟粒を生じる. ぞっとする. 寒心に耐えない;(《史記·酷吏列傳》).〈瞻念前途, ～〉行く末を考えると、ぞっとする.〈有一天晚上, 船到了彭山, 在夜空中突然听见了几声枪, 大家都有点～〉ある晩、船が彭山に着くと、夜空に突然数発の銃声が聞こえ、みんな思わずぞくっとした.

〔不含糊〕 bù hánhu〔連〕①(事をするのに確かで)かりそめなところがない, いいかげんでない. あいまいな態度をとらない.〈对原则问题～〉原則問題についてあいまいな態度をとらない. ②(能力などが)確かである, 大したものである. (値段が)高い, 相当なものである.〈这个人～〉この人はなかなかのやり手だ.〈关键时刻他一点也～〉いざとなると彼はなかなかやりますよ.〈这东西的质量是没说的, 可是价钱也～〉この品物の質は言うことはないが, しかし値段もなかなかのものだ. ③弱みを示さない. びくともしない; この意味のときは多く否定で用い、'含糊'を単独で「おそれている」とか「弱みをみせている」とかいう意味に用いることは少ない.〈～你们!〉きみたちなんかどうということはないさ. ☞'含糊'

〔不含水物〕 bùhánshuǐwù〔名〕〔化〕無水物.

〔不行号〕 bù hánghào〔方〕＝'不简单'

〔不好〕 bùhǎo〔助動〕①(…するのに)都合が悪い, 具合が悪い. (…するのは)具合が悪い. …しにくい.〈我～跟他当面说话〉私は彼と面と向かって話がしにくい.〈即是这样, 我～推辞〉こうなっては断るには具合が悪い.〈～过日子〉生活しにくい.〈我是～阻挡的〉私がとめるのは具合が悪いんだ. ②…してはいけない.〈～再发脾气了〉もうかんしゃくを起こしてはいけないよ.〔連〕(bù hǎo) よくない.〔応〕えらいことだ. たいへんだ.〈苦, ～了〉わっ、たいへんだ;(《警世·28》). ☞〔次項〕

〔不好〕 bùhao〔形〕〔方〕①縁起が悪い;〔北京〕.〈红口白牙的净哭可～〉美人が泣いてばかりいると縁起が悪い. ②(又bùhǎo)体の具合が悪い;〔北京〕,〔四川〕.〈这程子我觉着～〉このごろ私は体の具合が悪い.〈我妈又～了, 叫我来请个假〉お母さんがまた病気になり、私に休暇をとらせた. ☞〔前項〕

〔不好过〕 bù hǎoguò〔連〕①〔方〕(病気などで気分が)さわやかでない. 具合が悪い. 気分が悪い. ＝'不舒服'〈怎么啦, ～吗?〉どうしたの、気分が悪いの.〈继之夫人有点～, …〉継之の夫人は少し具合が悪く, …;(《二十年·24》). ②(生活が)苦しい. ③(心が)苦しい. 悲しみに耐えがたい. 心を痛める. 物悲しくて感傷的になる.〈看见老朋友的遗物, 心中很～〉親しかった友人の遺品を見ると、とてもやりきれない.〈见着你的祖父和小顺子, 我就想起我自己从前的生活来, 那使我～〉あなたのおじいさんや小順子に会っていると、私は自分自身の以前の生活を思い出して、つらくなります.

〔不好价〕 bùhǎojie ＝'不好介'〔形〕〔方〕縁起が悪い;〔北京〕.

〔不好看〕 bù hǎokàn〔連〕恥をかく. メンツがつぶれる.〈让我～!〉おれの顔に泥を塗りやがって.〈我不敢打着, 打着了～〉私にはたたくことができない、打ったらばつが悪い;(《清平·楊溫》).

〔不好惹〕 bù hǎorě〔連〕(言葉や行動で)相手を刺激するとまずい.〈众人见严奇来到, 一个个俱替军官担心, 以为太岁不是好惹的〉人々は厳奇がやってくるのを見て、各人みなが軍人のために心配し、この厄病神には触らぬ神にたたりなしと思っていました;(《三俠·44》).

〔不好受〕 bù hǎoshòu〔連〕おもしろくない. いやである.〈可别叫人家觉得～!〉決して人にいやな思いを感じさせてはいけない.

〔不好意思〕 bù hǎo yìsi〔熟〕①恥ずかしい.〈他被大伙儿笑得～了〉彼は皆に笑われて恥ずかしがっている.〈别～了〉照れることはない.〈他听到人谈起他的新娘, 似乎有点～〉彼は人が彼の花嫁のことを話題にしているのを聞くと、少々恥ずかしく感じるようであった.〈满脸～, 摇着头道〉恥ずかしさで顔を真っ赤にしてかぶりを振って言った;(《兒女·23》). ②具合が悪い. 気がひける. 気重である. 困惑する.〈～登门〉敷居が高い.〈那样的话我～说〉そんな話私は言うのに気がひける.〈他听了半天没有听清, 也～再问〉彼は長い間聞いていてもよく聞きとれなかったが、また尋ねるのも気が重かった.〈马慕韩～不把那分总结书和计划书收到西装口袋里去〉馬慕韓はしぶしぶその総括書と計画書を洋服のポケットに入れた.〈你聪明, 还能把那点意思闹成～吗?〉きみは賢いから、あれぐらいのことでまさか気まずくなるようなことはないでしょう.〈那副热泪就在眼眶儿里滴溜溜的乱转, 只是～哭出来〉目がしらがあつくなって涙がこぼれたが、声をあげて泣くわけにもいかなかった;(《兒女·5》).〈他今日也觉～的〉あの人も今日はきまり悪く思った;(《金瓶梅·76》). 注'好意思'は反語の場合に限る.〈你好意思说那样的话!〉きみはよくもそんなことが言えるもんだ.

〔不和〕 bùhé〔形〕不和である.〈家庭～〉家庭が不和である.〈上下～〉上下和を欠く.〈闹～〉〈发生～〉不和が生じる.〈他和东家～是常有的事〉彼と大家の仲たがいはよくあることだ.〔応〕〔方〕＝'不乎';〔天津〕.

〔不合〕 bùhé〔動〕①(…に)合わない, 合致しない; '～于'ともする.〈～口味〉口に合わない.〈～心意〉願いに合致しない.〈～手续〉手続き(の規定)に合っていない.〈～于群众的愿望〉大衆の願いに合わない.〈与他意见～之处〉彼と意見の合わないところ.〈但是陈清做出来却没有一点～情理的地方〉けれども陳清がやると、少しも義理人情に合わないところがない. ②妥当しない. 適さない.〔～时令〕時節外れ.〔～时宜〕〔成〕時宜に合わない. 夏炉冬扇. 季節外れである. 世情にそぐわない. 目前の時勢に合わないこと;(《漢書·哀帝紀》). 例〈现在正在提倡文明礼貌, 你这种装束未免～〉いま、ちょうど文明的なマナーを提唱しているのに、きみのそんな服装は時代にそぐわないよ.〔～头尾〕〔熟〕首尾一貫しない.〔助動〕①(…す)べきでない. (…の)資格がない. (…するのは)不届きである. 不届きにも. 不当にも.〈早知如此, 当初～叫他去〉こんなことだとわかっていたら、初めから彼をやるべきでなかった.〈后来查明是他～纵容司、巡, 任情需索〉後に判明したところでは、彼は'司事'や'巡丁'がかってに金をせびり取るのを不当にも容認していたのである;(《官場·5》).〈～骂了他几句〉彼女をののしるのではなかった;(《二拍·18》).〈～引他上山〉彼を山につれてくるべきではなかった;(《水滸·5》).〈后来又～谋害妇人性命〉後にまた婦人の生命を損ねようとしたのは不届きである;(《清平·簡貼》).〈我～当初做弄他两人偿命〉私はあの時、あの二人をさいなんで死刑にすべきではなかった;(《京本·15》).〈～近至尊之座〉天子の座に近づけるべきでない;(《因話錄》). ②〔白〕あいにく.〈我科考时～昏了眼, …〉私は'科考'〔郷試のための予備試験〕の時、あいにくと目がかすんで, …;(《警世·18》).〈宋江接了金钗, ～把与那娼妓阎婆惜收了〉宋江が受け取りました金のかんざしは、あいにくかの娼妓しょうの閻婆惜えんばしゃくにとられてしまっております;(《宣和》). ③〔白〕(…の)はずはない.〈当时家主～打倒了吕大〉その時家の主人が呂大を打ち倒すはずはない;(《初拍·11》).

〔不合格〕 bù hégé〔連〕規格·水準に合わない.〔～产品〕〔化〕不合格製品.〔～品〕〔化〕不良品.

〔不合款〕 bù hékuǎn〔連〕〔白〕一定の形式にとらわれない.〈置了许多～的盆景〉形式にとらわれない盆景をたくさん置いた;(《醒世·1》).

〔不合理〕 bù hélǐ〔連〕不合理である.〈改革～的规章制度〉不合理な規定や制度を改める.〔～价格〕法外な価格.

〔不合适〕 bù héshì〔連〕①適当でない. ぴったりしない. 似つかわしくない. ②〔方〕気分が悪い. 病気である;〔北京〕.〈今天他不大合适〉今日、彼はあまり気分がよくない.〈你哪儿～?〉きみはどこが具合が悪いのですか.

〔不合台〕 bùhétái〔動〕気が合わない. 仲たがいする.〈这小伙子跟老人家总是别别扭扭地～〉この若者は年寄りに対してはいつも逆らってばかりでうまくいかない.

〔不合性〕 bù héxìng〔連〕〔方〕ぴったりしない. 釣り合わない;〔天津〕.〈根本～, 哪安得上〉もともとぴったりしないのだから、取り付けられるはずはない.

〔不合样〕 bù héyàng〔連〕様式が古くさく、流行の様式と合わない.〈～的衣裳〉流行後れの衣服.

〔不合作〕 bù hézuò〔連〕協力しない. 協調しない.〈～就不行〉協力しなければだめです.〔～运动〕暴力に頼らず、協力しないという手段で消極的に抵抗する運動; インドのガンジーが唱えた.〔～主义〕非協力主義.

〔不哼不哈〕 bù hēng bù hā〔成〕うんともすんとも言わない.

〔不哼一声〕 bù hēng yī shēng ＝'不哼不哈'

〔不恒〕 bùhéng〔形〕〔書〕尋常でない. 平凡でない.〈尼才行～, 温甚敬待〉比丘尼は才能·品行ともに尋常ではなかったので、桓温はとても丁重にもてなした;(《冥祥記》).

〔不横不直〕 bù héng bù zhí〔成〕物が横たわっているさま.〈只见街头上～挡着这件物事〉ふと見ると通りにこれがでんと横たわり道をふさいでいた;(《醒世·34》).

〔不乎〕 bùhū〔応〕〔方〕かまわない. 問題でない. ＝'不和〔応〕';〔天津〕.

〈～了, 吃点儿药吧〉大丈夫、薬を飲みなさい.

[不怀好意] bù huái hǎoyì [連]善い心をもっていない. 悪意をもっている. 〈谁知他～!〉ところが、あの人は善い心を持っていなかったのだ;(《警世·35》).

[不坏] bùhuài [形]悪くない. よい. 〈你干得真～〉本当によくやった. 〈这官又～〉この役職も悪くない;(《醒世·30》).

[不坏金刚] bù huài jīn gāng [成]'金剛'〔金属の中で最も硬いもの〕のごとく堅固であること;仏教語;(《五燈會元·8》).

[不欢而散] bù huān ér sàn [成]気まずい思いで別れる. あと味の悪い別れをする;(《聊齋志異·辛十四娘》). 〈发生了争吵之后, 大家～〉いさかいが起こってから、みんなは気まずい思いで別れた.

[不患寡而患不均] bù huàn guǎ ér huàn bù jūn [成]少なくてもかまわないが、分配が公平でないのが気にかかる;(《論語·季氏》).

[不慌] bù huāng [連]慌てない. 〈我倒～, …〉私の方が少しも慌てないのに、…;(《金瓶梅·5》). [～不忙] [成]慌てず急がず. 悠然としたさま.

[不遑] bùhuáng [動]㊌いとまがない. 間に合わない. (ある事をする)暇がない. 〈～辞候〉ごあいさつする余裕もありませんでした;(《柳毅》). 〈我～再计工拙〉私はこれ以上上手下手を考えている暇がない. 〈稍有风声, 又为事业动摇感到一种～宁处的惶恐, 也是很自然的了〉少しばかりの風説や事業の動揺のために、落ち着く暇のない恐れを感じるのも、しごく当たり前のことである. [～枚举] [成]枚挙にいとまがない. [～他顾]ほかを顧みるいとまがない. 例〈只聚精会神答应, ～〉ただじっと気持ちを一点に集中させ返事をしておりまして、ほかのものを顧みるいとまもありませんでした;(《兒女·35》).

[不灰木] bùhuīmù [名]㊒石綿.

[不讳] bùhuì ㊌[名]死. [動]①忌諱しない. ②はばからない. [直言～] [成]直言してはばからない. ③㊙死亡する. 〈恐～只在七日之内矣〉ご寿命は7日以内と拝せられます;(《西遊·10》). 〈倘吾～, 汝立吾儿勇为帝〉もし私が死んだなら、おまえは私の子どもの勇を立てて皇帝とせよ;(《海山·上》).

[不会] bù huì [連]①できない. 〈～写字〉字が書けない. [～撑船赖河湾] [諺]自分の腕前が悪いのを客観的な条件が悪いせいにする. [～打仗不吃粮, ～唱歌不卖糖] [諺]自分ができないことはしない. [～得]こんなことはあり得ない;(《方言藻》). [～念经, 休当和尚; ～上鞋, 休当皮匠] [諺]お経が読めぬなら坊さんになるな、靴が縫えぬなら靴屋になるな. [～走, 就要跑] [諺](子どもが)よちよち歩きもできないのに、駆け出そうとする. ㊧成功を焦るたとえ. 例〈你连单词还不会读呢, 怎么能进行会话?～, 那怎么行!〉きみは単語もまだ読めないのに会話なんてできっこありません. 力もないのに焦ってはだめです. ②(…に)至らない. (それほどには、そういうことには)ならない. 〈他说我坏话?～吧!〉彼が私の悪口を言ったって. そんなことはないでしょう.

[不会儿] bùhuìr(又) bùhuǐr [名](形·修 副·修や補語に用いて)しばらくの間;短い時間をいう. ＝'不一会儿' 〈～把门就开开了〉しばらくすると戸を開けた. 〈他刚走～, 你还能追上〉彼はたった今出掛けたばかりだから、まだ追いつくことができる.

[不秽] bùhuì ㊒＝'污秽' 〈不想那厮多有～的言语, 小人不敢尽说〉なんとやつは、私がすべてを口にするのははばかられるような口ぎたないことをさんざん言いました;(《水滸·60》).

[不荤不素] bù hūn bù sù [成]どっちつかずである. ＝'不上不下';(《金瓶梅·26》).

[不活] bùhuó [形]㊌融通性がない. かたくなである. ＝'不灵活' 〈越谚, 版版六十四, 铸钱定例也, 喻～〉越の諺に、各版64'文'といい、これは銭を鋳造するときの定例であるから、融通が利かないことを例えている;(《通俗編·數目》).

[不活动帐] bù huódòng zhàng [連]㊎不活発勘定. 休止勘定.

[不火(了)] bùhuǒ(le) [動]㊐歓迎されない. 人気がない;北京. 〈这个演员～了, 观众反映不热烈〉この俳優は受けなくなった、観衆は冷ややかだ.

[不惑] bùhuò [名]㊌40歳をいう;(《論語·爲政》). 〈年逾～〉40歳を過ぎる. 〈年届～〉40歳になる. [～之年]40歳を指す.

[不获见谅] bùhuò jiànliàng [連]諒察できない.

[不获免罪] bùhuò miǎn zuì [連]罪をまぬがれない.

[不获善终] bùhuò shàn zhōng [連]天寿を全うできない. 不慮の死をとげる.

[不获已] bùhuòyǐ [形]㊌やむをえない. ＝'不得已' 〈郑子～, 遂卖〉鄭子はやむをえず売った;(《任氏》).

[不获遵命] bùhuò zūnmìng [連]意にそうことができない. 希望にそうことができない.

[-不唧] -bujī [接尾]㊐形容詞についてかすかであるという意を添える. ＝'不唧唧';北京. 〈冷～〉いくぶん寒い;あまり好ましくない意を含む. 〈黄～〉黄色がかっている. 〈傻～〉うすのろみたいである. 〈咸～〉少し塩辛い. 〈凉～〉いくぶん涼しい. 注'不叽''不及'とも書く.

[不羁] bùjī [形]㊌言うことを聞かない. 束縛をうけない. 束縛されないで自由に振る舞う. [～之才]束縛をうけない. 非凡な才能. 縦横の才;(司馬遷《報任安書》). [放荡～]放埒である. [倜傥～]自由奔放なさま.

[不辑] bùjí [動]㊌成功しない. 不首尾に終わる. 〈若事～, 方面何所可据?〉もし事が不首尾に終わったらどこに頼ったらよいか;(《三國·33》).

[不及] bùjí [動]㊌①及ばない. かなわない;必ず名詞を客語として伴い、またその後に形容詞を置いて、比較するものの性質を示すこともできる. 〈写字我～他〉字を書くことは、私は彼にかなわない. 〈我们班的成绩～三班〉我々の組の成績は3組におよばない. 〈老张那时的思想～现在成熟〉老張のあのころの考え方は今ほど成熟していなかった. 〈我～你那样有福气〉あなたの幸せに比べたら私のは及びもつかない. ②間に合わない;若干の2音節の動詞と組み合わせて用いられる. 1)'不及'＋動詞. 〈他～细问, 匆匆离去〉彼は詳しく聞くいとまもなく、慌ただしく去って行った. 〈时间太紧, ～准备〉時間がつまっていて、準備が間に合わない. 〈寡人奉帝旨管事, 只六个时辰, ～放告〉私は玉帝の意を承り、仕事をつかさどるのだが、たった12時間では判決を告げるのに間に合わない;(《古今·31》). 〈贤弟, ～相留, 以心相照〉弟よ、引き留めはいたしませんが、私の気持ちはわかってもらえると思います;(《水滸·20》). [～掩耳] [成]ある事が突然発生し、防備が間に合わないことを指す. 2)動詞＋'不及'. 〈一时躲避～, 撞在车上〉とっさにはよけきれず、車にぶつかった. 〈出了问题就后悔～了〉問題がおきてからでは、後悔しても間に合わない. 〈某也信～〉私は信じきれないね;(《朱子語類·83》). 注'不及'と'不如'. 1)'不及'は、人や事物の比較に用いられるだけで、前後にくるのは名詞のみであるのに対して、'不如'は人の事物のほか、動作の利害得失の比較に用いられるから、前後には名詞のほか、動詞や節がくる. 2)'不如'には'不及'の②の用法がない.

[不及物动词] bùjíwù dòngcí [連]語 自動詞;'及物动词'に対して.

[不即不离] bù jí bù lí [成]近づきも遠ざかりもしない. つかず離れず. どっちつかず;(《圓覺經·卷上》). 〈母亲怕我又和往常一样, 一个～的'不忙'便把这段天作之合的姻缘推掉〉母は私が今までのようにはっきりせず「慌てない」と言って、すばらしい縁談を断ってしまうのを恐れたのだ.

[不即不离(儿)] bù jí bù lí(r) [熟]㊐まあまあである. だいたいよい. ＝'差不多[形]';北京. 〈小孩子不能要求太高, ～儿的就行了, 不学坏就好〉子どもは高のぞみしないで、まあまあならよいとし、悪いことをまねなければよい. 〈羊皮褂子价钱不大, 似乎～, …〉ヒツジの皮の外着は値段も高くなく、手ごろなようだから、…;(《官場·20》)

[不急(于)] bùjí(yú) [動](…に)急がない. 慌てない. 焦らない;不完. 〈～于建立邦交〉国交を樹立するのを急がない. 〈～于施工〉急がずに施工する. [～之察] [成]いらざる詮議;(《荀子》). [～之务] [成]不急の仕事. 緊要でないこと. 急いでやる必要のないこと;(《三國志·吳志·孫和傳》).

[不吉利] bù jílì [連]縁起が悪い. 〈不要讲～的话!〉縁起の悪いことを言ってはならない.

[不给] bùjǐ [形]㊌①足りない. 不足する. 〈秋省敛而助～〉秋は収穫の状況を見て、(道具や人手の)不足を補い助ける;(《孟子·告子下》). ②暇がない. 〈罗绮焕耀, 旁观～〉あや絹の衣服はひかり輝き、わき見するいとまもない;(《周秦》).

[不几天] bù jǐ tiān [連]㊐何日もたたないで;四川. 〈～, 他回来了〉何日もたたないうちに彼は帰って来た. 〈干～即行离去〉何日か仕事をすると出ていった.

[不计] bùjì [動]計算しない. 数えない. 問題にしない. 〈～成本〉コストを考えない. [～报酬]報酬を問題にしない. 例〈～的义务劳动〉報酬を問題にしない奉仕的労働. [～得失] [成]損得抜きにする. 例〈不计个人得失〉個人の損得を考えない. [～价值]値段を付けない. 無価. 例〈药材样品系我公司赠送, ～, 故亦不开发票〉生薬見本は当方が寄贈するもので、無償ですから、送り状も切りません. [～利害] ㊒問題にしない. 例〈钱却～〉お金は問題にしていない;(《警世·37》). [～利息]無利息. [～其数] [成]幾つあるかわからない. 数えきれない. おびただしい数にのぼること;(《金瓶梅·55》). 例〈每年来长城的旅游者～〉毎年、万里の長城に来る旅行者は非常に多い. 例〈慕名来者, ～〉名を慕って来る者は、その数知れず;(《醒世·11》). 例〈神兵簇拥, ～〉神兵がとり囲んでいるのだが、その数知れず;(《古今·39》). 例〈军士中伤者～〉軍中に負傷したもの数知れず;(《三國·83》). [错误～]☞'错误' [错误脱漏～]☞'错误'

[不济] bùjì [形]①役にたたない. (体や精神状態など)よくない、好ましくない;俗語. 〈眼力～〉視力がよくない. 〈我腿脚～了〉私は足がだめになった. 〈他精神～〉彼は元気がない. 〈最近身体～〉近ごろ体の具合があまりよくない. 〈马先生, 真～呀, 喝了那么点就倒在街上啊〉馬さんは全くだめだ、あれっぽっち飲んで通りで倒れてしまうのだから. 〈粮食比水灾那年打的还～〉穀物は水害の年の収穫よりも悪い. 〈不但眼睛窈陷下去, 连精神也更～了〉目がおちくぼんでしまったばかりか、元気もすっかりなくなってしまった;(《魯·彷·祝》). 〈谁知什么法子都想到, 仍是～〉ところがありとあら

ゆる方法を考えたが、やはり何にもならなかった；(《老残·5》)。〈若留林冲，实形容得我们～〉もし林冲をとどめたらほんとうにおれたちが無用であることが表面化する；(《水滸·12》)。〈他证候，吃药～〉彼の病気は薬を飲んでも効果がない；(《王西廂·3·2》)。〈先前读书，后来看看～，却去改业做生意〉さきに学問をしたが後にだんだんとうまくいかなくなり、そこで商売にくらがえした；(《京本·15》)。[～(于)事]役にたたぬ．事をしとげることができない．全く何の手だてにもならない．例〈生儿若～，关系非浅〉息子ができても、もしそれができそこないだったら影響が大きい；(《紅樓夢·81》)．例〈炊饼～〉蒸し餅だけじゃだめだ；(《金瓶梅·5》)．例〈料城中已～〉城内はもはやどうにもならないと思った；(《水滸·92》)．[～事(儿)] (白)もうだめである．死にかかっている；あとに‘～了’を伴う．例〈你快家去罢，你们老奶奶子～儿咧！〉はやく家へ帰りなさい、きみのお母さんがもうだめなんだ；(《兒女·3》)．例〈我眼见得～了〉私はもう長くはない；(《儒林·1》)．注 また‘至～’として最低限度を表す．〈至～也要对准了他的脸啐了几口〉せめてあいつの顔めがけてぺっとつばでもひっかけてやりたい．② (白)不如意である．貧しい．〈但是手头～，诸事拮据〉しかし手元不如意のために、何事も思うにまかせません；(《紅樓夢·114》)．〈又见家中好生～，无心守耐，…〉また家が貧しいのを見て、じっとこらえる気持ちがなく、…；(《京本·15》)．③ (書)成し遂げられない．〈今年之举，蔑～矣〉今年の企ては、成し遂げられないことはない；(《語林》)．〔名〕(方) ① 悪事．② 過ち．失敗．欠点；〔東北〕．〈他尽说自己的～〉彼は自分のミスのことばかり言っている．〔動〕① (方)悲しむ．〈惹人～〉つらい思いをさせる．② (方)及ばない．〈却～他宝姐姐有耽待，有尽让了〉宝(釵)姐々の寛容さ、謙譲の美徳には及ばない；(《紅樓夢·84》)．

[不记名] bùjìmíng 〔形〕無記名(の)；〔不定〕．[～存款]無記名預金．[～提单]指図式船荷証券．↔‘记名提单’ [～投票]無記名投票．[～支票]無記名小切手．

[不记年] bù jì nián 〔連〕(書)何年になったかわからない．〈逍遥～〉きままな生活をしているので、何年経過したかわからない；(李白《尋雍尊師隱居》詩)．

[不忌生冷] bù jì shēnglěng 〔連〕なま物や冷たいものを嫌わない．〈她们嘴里～〉彼女たちは、なま物や冷たいものを嫌わない．

[不加] bù jiā 〔連〕(ある行為を)加えない、しない．[～可否]〔成〕然諾を表さない．賛否を表明しない．[～理睬]〔成〕目もくれない．[～区别]無差別の．[～的攻击]〔軍〕無差別攻撃．＝‘不问青红皂白的攻击’ [～的轰炸]〔軍〕無差別爆撃．[～注意]目をはなす．注意しない．〔動〕あとが続かない．(元気·勢いなどが)なくなる．〈周通气力～，拨转马头往山上便走〉周通は力が続かず、馬首を返して山上へと逃げた；(《水滸·57》)．

[不佳] bùjiā 〔形〕(書)よくない．〈成绩～〉成績がかんばしくない．〈诅咒命运～，又得上学〉運の悪いことに、また学校に行かなくてはならないのを呪った．

[不家食吉] bùjiā shí jí 〔諺〕家食せざるは吉なり；毎日のことだと閉口するだろうが、たまには宴会があったり、家族や友人と外で食事をしたりして、家で食事をしないこともまたよいものである．

[不假] bùjiǎ 〔形〕うそでない．[所言～]言うことがうそでない．

[不假辞色] bù jiǎ cí sè 〔成〕穏やかでない言葉や態度で人に対する．〈对这种人就是要～地给以批评〉こういう人間に対しては厳しい態度で批判を加えなければならない．

[不假思索] bù jiǎ sī suǒ ＝‘不假思考’〔成〕じっくり考えるひまがない．とくと考える余裕がない．↔‘一再斟酌’ 〈他～地答应了〉彼は思案するいとまもなく承諾した．〈他也是～地答道，我去年收了不少〉彼も考えもせずすぐに、去年は収穫がよかったと答えた．

[不稼不穑] bù jià bù sè 〔成〕農業生産に努めない；(《詩經·魏風·伐檀》)．

[不间] bùjiān 〔副〕(書)間もなく．そのうちに．〈～便有几声咳嗽〉間もなく、幾度かせきが出るようになった；(《雨窗欹枕集·花燈轎》)．

[不坚定分子] bù jiāndìng fènzǐ 〔連〕動揺分子．

[不拣] bùjiǎn (白)〔動〕選ばない．〈你～那个大衙门里告我去〉おまえは大きな役所のどこにでも私を訴えに行け；(《元曲·魯齋郎·楔子》)．〔接〕(…に)かかわらず．＝‘不管’，‘不论’ 〈～怎地，我都依你〉たとえどのようであろうと、私はすべてあなたに従う；(《水滸·24》)．[～怎的]どうであろうとも．例〈～，三年五年，养赡得他〉どんなことがあっても、4，5年は彼女を養ってみせる；(《水滸·8》)．

[不检] bùjiǎn 〔動〕(書)慎みを欠いている．不謹慎である．〈行为～〉行為に慎みがない．〈这魏生年少～〉この魏生は若くて慎みを欠いている；(《京本·15》)．

[不减] bùjiǎn 〔動〕(書)劣っていない．悪くなっていない．〈手艺～当年〉腕前は昔より劣っていない．〈繁华富贵，～那汴京故国〉繁栄富貴はかの汴京の旧都以上である；(《京本·15》)．[～当初](喜び·感激などが)最初と変わらない．

[不简单] bù jiǎndān 〔連〕簡単ではない．(転)大したものだ．たいへんである．〈他的本领真～！〉彼の腕は本当に大したものだ．〈贯彻这个方针并～〉この方針を貫くのはさほどたやすくない．

[不健] bùjiàn 〔形〕(白)(体調が)すぐれない．〈不想同伴的上路辛苦，身子有些～〉思いがけず、連れの者が道中苦労して、体の具合があまりすぐれないのです；(《醒世·19》)．

[不僭] bùjiàn 〔動〕(書)分をわきまえない行動をしない．(身分をこえて)出すぎたことをしない．〈我～姐姐〉お姉さまに失礼ですわ；(《兒女·30》)．

[不见] bùjiàn 〔動〕① 会わない．〈这孩子一年～，竟长得这么高了〉この子は一年会わなかったら、こんなにも背が高くなっていた．[～不散]〔成〕会わなければ別れない；会う約束をするとき、会うまで待つという意に用いる．例〈得，咱们二十七见！～！〉じゃあね、27日に会おう、きっと来るんだよ．[～真佛不烧香]〔諺〕本当の仏様に会わなければ香をたかない．(転)自信のないことはしない．② ☞‘不见了’ ③ 見ない．見えない．〈～个音信回来〉うんともすんとも言って来ない；(《金瓶梅·3》)．[～不识，不做不会]〔諺〕見たことのないものは何だか知らない、したことのないことはできない．[～高山，不显平地]〔諺〕高い山を見ないと平地がはっきりわからない．(転)比較しないと区別がつきにくい．[～棺材不掉泪][～棺材不下泪][～棺材不出眼泪][～棺材不落泪]〔諺〕お棺を見ないうちは涙を流さない．(転)最後の結果を見ないうちはやめない．行くところまで行かないと納得しない．頑固で容易に説得されないたとえ．頑固極まること．失敗をしなければ、依然として自覚しない；‘不到黄河不死心’と続けて用いることもある．＝‘不到黄河心不死’ 例〈他那种人是～的，还是让事实教育他吧〉彼のようなやつは行くところまで行かないと納得しないので、やはり事実によって彼を教育しよう．例〈我看你是～呀！好吧，我让你看看人证物证〉きみはどうやら相当往生際が悪いと見える．よし、それならきみに証人や物的証拠を見せてやる．[～经传]〔成〕経伝に見えない．(転) 1)理論が文献の根拠を欠いていること．例〈经唐家的人一给说明，便也颇有些名声事业，但都～〉唐家の人が説明すると名声も実績もすこぶるあるということだが、どれも根拠のないことだ．2)人や物が有名でないこと；(《鶴林玉露·人》)．[～可欲，使心不乱]〔諺〕欲しいものを見なければ心は乱れずにすむ；(《醒世·30》)．[～庐山真面目]〔諺〕事物の全貌を明確に把握できない；廬山は霧が深く全容をはっきり見渡すことができないところから．[～人，徒见金]〔熟〕人を見ずにただ金を見る；欲に目がくらんださま；(《二拍·15》)．[～丧不掉泪]〔諺〕失敗しないと悔い改めない．痛い目に遭わないとわからない．[～天日]〔成〕世の中が暗黒なこと．社会がやみくもであること．[～兔子不撒鹰]〔諺〕ウサギを見つけなければタカを放たない．(転)目標が定まらなければ(あるいは、自信が持てなければ)行動しない．時機をとらえること．目標にぴったりねらいを定めること．例〈我是～，要是没把握的话，我能让你跑几百里地到广州一趟吗？〉私は自信のないうちは軽率に行動に移さない、自信もなくてきみを数百‘里’も離れた広州まで行かせたりするものですか．

[不见便] bùjiànbiàn 〔形〕(白)気が利かない．物わかりが悪い．〈只是这般～〉ほんと気が利かないんだから；(《水滸·24》)．

[不见道] bùjiàndào (白)＝‘不见得’ 〈师云：～能尽一切〉師は、すべてをし尽くすことができるとは限らないと申された；(《祖堂集》)．

[不见得] bùjiàndé(又) bùjiànde 〔動〕(…とは)思われない．(…とは)限らない；あとに述べる動作や状態について、婉曲な言い回しで否定的に憶測する．文中に‘我看’‘看样子’の類の語を用いていることが多い．1)動詞·形容詞の前に用いる．〈天这么晚了，我看他～来了〉こう遅くなったのでは、彼は来ないかも知れません．〈屋里开着灯，～就有人〉部屋に明かりがついているからといって、必ずしも人がいるとは限らない．〈药吃多了，对病～好〉薬はたくさん飲んだからといって、病気に効くとは限らない．2)助動詞(あとに動詞·形容詞が続く)の前に用いる．〈看样子，今天～会下雨〉このようすでは、今日、雨が降るとは思われない．〈这个问题我解答不了，他也～能解答〉この問題は私も解けないが、彼も解けないように思う．3)単独で問いに対する答えなどに用いることができる．〈这个孩子一定很聪明吧？——～〉この子はきっととても賢いのでしょうね．——そうでもありません．〈你说他想回来，我看～〉彼は帰りたがっていると、きみは言うけれど、私はそうとは思わない．〈他说这次运动会，他一定拿个冠军，那可～〉今度の体育会で、彼は優勝すると言っているが、そうもいかないでしょう．〈或者我见猎心喜，竟领会得一两件也～〉あるいは私だってあなたに触発されて少しは自分のものにできないとも限りませんぞ；(《兒女·18》)．〈或者他家留酒饭也～〉あるいは先方で酒や飯を出して引きとめるかもしれない；(《古今·40》)．〈敢怕投东庄去歇，也～〉ひょっとしたら東の屋敷に泊まるかも知れません；(《水滸·9》)．〈或者可怜你的，一两贯钱助了你也～〉あなたを哀れと思う人が1，2‘貫’の金であなたを助けるかも知れない；(《京本·11》)．注 ‘不见得’と‘不一定’．‘不见得’は主観的憶測を表す．したがって事実が未確定であることをいうには、‘不一定’を用い、‘不见得’を用いることはできない．〈事情的结果还不一定〉事の結果はまだ確定していない．

[不见的] bùjiànde (白)＝‘不见得’ 〈怕不就是春梅来了，也～？〉ひょっとしたら春梅が来たのかもしれない；(《金瓶梅·89》)．〈替杨雄做个出场，也～〉楊雄のために始末をつけることになるかもしれない；(《水滸·45》)．

[不见佳] bùjiànjiā〔形〕よくない. 〈今天的运气仍旧～〉今日の運はいぜんとしてよくない；(《魯·故·奔》).

[不见了] bùjiànle〔動〕なくなった. 失った. いなくなった. 〈我的刀子～〉私のナイフがなくなった. 〈书架上～一本书〉書架から本が一冊なくなった. 〈不过几天, 人就～〉2, 3日とたたないうちに, その人はいなくなった.

[不见其] bùjiànqí〔動〕(方)(…とは)思えない. (…かどうか)わからない；〔東北〕. 〈没有命, 也没有神儿？我看～〉運が悪いというのか, 神もいないというのか, 私にはそうは思えない.

[不见起] bùjiànqi (方)＝'不见得'；〔北〕.

[不见怎的] bùjiàn zěnde〔熟〕(白) たいしたことはない. あまりよくない. それほどではない. 〈那位太太相貌虽是～, 本领却极其来得〉その奥さんの顔立ちはたいしたことはないが, しかしなかなかのやり手だ；(《兒女·40》).

[不将] bùjiāng〔名〕(白) すべての事が順調に運ぶ吉日；占星術では'不将'で吉日を表す. 〈陈和甫选在十二月初八日～大吉, 送过吉期去〉陳和甫は12月8日の「万事宜しし」の大吉を選び, その日を華燭の期日とした；(《儒林·10》).

[不将人做人看] bù jiāng rén zuò rén kàn〔連〕人を人として扱わない. 人を人とも思わず無礼に振る舞う；(《朱子語類》).

[不将辛苦意] bù jiāng xīnkǔ yì〔諺〕(‘难近世间财’と続き)苦労する気がなければ世の中の金には近づけない. 苦労しなければ金はたまらない；(《醒世·14》).

[不降其志] bù jiàng qí zhì〔諺〕(‘不辱其身’と続き)自分の志を弱めず, 自分の身を汚辱させない；(《論語·微子》).

[不骄不谄] bù jiāo bù chǎn〔成〕おごらずへつらわず.

[不骄不躁] bù jiāo bù zào〔成〕おごらず焦らず；(毛澤東《中共中央關於同國民黨進行和平談判的通知》).

[不叫] bùjiào〔接〕(方) もし…でなければ；〔東北〕. 〈～她身板着, 早就开了刀〉もし彼女が背筋をぴんと伸ばして(堂々として)いなければ, とっくに切り殺されていただろう.

[不校] bùjiào〔動〕(白) とりあわない. 〈赵升愈加和悦, 全然～〉趙昇はますます穏やかになり, 全く気にとめない；(《古今·13》).

[不接地线方式] bùjiē dìxiàn fāngshì〔連〕(電) 非アース式.

[不接头] bù jiētóu〔熟〕つながらない. (転) 知らない. 不案内である. 〈我对于中国的书画完全～〉私は中国の書画にまったく不案内です.

[不结实年] bù jiēshí nián〔連〕凶年.

[不节] bùjié〔動〕(書) 貞節を守らない. [～之人]節操のない人；妓女を指すこともある. 例〈岂容兄娶～〉あなたが妓女を娶るのはなんで許されましょうか；(《警世·32》).

[不洁] bùjié〔形〕(書) 不潔である. 〈此乃～之物〉これこそ不潔なものだ. [～提单](貿) 故障付き船荷証券.

[不结] bùjié〔形〕(よく'非…～'となり)…しなければいけない. 〈我非考你一下子～〉私はなんとしてもきみをテストする.

[不结了] bùjiéle ＝'不结啦'〔助〕(方) それでよい. (…で)いいんだ. ＝'不是就行啦'；〔北京〕. 〈他找碴儿吵架, 你不用理他～〉彼はいいがかりをつけて口論するんだから, 相手にしないまでのことさ. 〈本来不是什么了不得的事儿, 你主动去认个错儿～〉もともとたいしたことではないのだから, きみがすすんで誤りを認めればそれでいいんだ. 〈有什么话, 你叫他进来说～！〉用があるのなら, 入ってきてもらうようにしたらそれですむことではないか；(《兒女·17》).

[不结盟] bùjiéméng〔名〕非同盟. 〈首倡～运动〉非同盟運動を首唱する. [～国家]非同盟国家. [～政策]非同盟政策.

[不结球采种] bù jiéqiúcǎizhǒng〔連〕(農) 不結球採種.

[不解] bùjiě〔動〕わからない. わかっていない. 理解しない. 理解していない. 不思議に思う. いぶかる. 〈他～地说：你说得太玄啦！〉彼は不可解そうに, きみの話はあまりにもつかみどころがないと言った. 〈他眯起笑眼, ～似地问道〉彼は笑いで目を細め, どうかなというように尋ねた. 〈我对她的激动感到～, 语重心长地说〉私は彼女の興奮に対して, 不可解なものを感じとり, 真心をこめて言った. 〈我总～你那时的大哭〉私はあなたがあの時大声で泣いたのがわからない；(《魯·彷·孤》). 〈此话说来, 真真令人～〉そのようなことを言われては, 全く合点がゆきません；(《三俠·3》). 〈安太太看了～, …〉安太々はそれを見ていても訳がわからず, …；(《兒女·38》). [～理儿]事理をわきまえない. 例〈你怎么～呀？〉きみはどうして事理をわきまえないのだ. [～其故]訳がわからない. 例〈钟离公～, 走入中堂, 唤月香上来, 问其缘故〉鍾離公は訳がわからないので, 広間に入っていって, 月香を呼びよせ, その訳を尋ねた；(《醒世·1》). [～事]事理を解さない. 物の道理を知らない. 物わかりが悪い. 例〈那个～的老婆子, 因九姨太回醒过来, 前来报信, …〉そのわきまえのない老下女が第九夫人が回復したと知らせにきて, …；(《官場·36》). [～缘]人づきあいを知らない. とっつきが悪い. [～之谜]〔成〕解けないなぞ. 永遠のなぞ. [～之缘]〔成〕関係が密接で分離できないこと. 例〈可就是守着青山没柴烧, 怀抱金盆讨饭吃, 跟穷字结下了～〉しかし, まさしく木々の生い茂った山のすぐ近くにいながら柴がなく, 金の鉢を抱えて物請いをするという具合に, 貧乏と切っても切れない関係があった. [～之怨]〔成〕とけぬ恨み. 例〈结下了～〉とけぬ恨みを持つ. 〔形〕(方) いけない. まずい. よしとしない. 完結したとしない；よく'非…不解'として固い決意を表す；〔北京〕. 〈非打他～〉彼を打たずにおくものか. 〈回头非揍他一下～！〉あとできっと彼をひっぱたいてやるから. 〈再让他干下去, 非出大事～〉これ以上彼にやらせたら, 必ず大きな間違いが起こる.

[不藉] bùjiè〔動〕(白) 惜しいと思わない. 未練がない. 〈把那弓箭解, 刀斧撇, 旌旗鞍马都～〉かの弓矢をとき, 刀斧を捨て戦旗や戦馬にすら未練がない；(《董西廂·3》). 〔注〕'藉不' '借不' '藉不得' '借不得'という形でも用いる.

[不价] bùjie ＝'不介'(方)〔応〕①否定·不承知の言葉；〔北京〕. 〈吃了饭去吧！——～, 我还有事〉食事にいきましょう. ——いや私はまだ用がある. 〈～, 那不是他〉いや, あれは彼ではない. 〈～, 我可不去〉いや, 私はほんとうに行かない. ②(そうは)しない；〔北京〕. 〈我才～呢〉私は決してこうしない. 〈～啦, 还不行吗？〉やめましょう, それでもいけないのですか. 〈饶了我吧, 我往后～啦！〉許してください, これからはもうしません. ③('非得'と呼応して)(方)…せずにはすまさない. 必ず…する；〔東北〕. 〈非得打～〉絶対に殴ってやる. 〔接〕そうでなければ. ＝'不然的话'；〔北京〕,〔東北〕. 〈加班要有加班费, ～, 没人干〉残業には残業手当が必要だ, でないとやる人はいない. 〔注〕'不家' '不咖' '不喈'とも書く.

[不介意] bù jièyì〔連〕気にかけない. 意に介さない. 心にとめない. ＝'不在乎' 〈我说这话, 你～吧？〉この話をしても, あなたは意に介さないでしょう.

[不禁] bùjīn〔副〕耐えられぬ. 〈～其残暴〉その残虐に耐えられない. 〈～苦〉苦しくてたまらない. [～揍]殴るのに耐えられない. 例〈她是个～的老娘儿们, 我来管教你！〉彼女が殴られるのに耐えられない女だから, おれはおまえをしつけに来たんだ. (転)思わず. 〈～鼓起掌来〉思わず拍手をする. 〈～掉下眼泪来〉たまりかねて涙を流す. 〈～大吃一惊〉思わずぎょっとした. 〈她～感慨地说〉彼女は思わずしみじみと言った. [～不由(儿)]〔成〕思わず知らず. 知らぬ間に. 例〈看着孩子们跳舞, 他～地打起拍子来〉子どもたちの踊りを見ながら, 彼は思わず知らず手拍子をとりはじめた. 例〈不知不觉, ～就被人家抬了来了〉知らぬまに輿に乗せられて来てしまった；(《兒女·28》). [～顽儿](方) からかいに耐えられない；(《三俠·85》). [～汤水]〔成〕激突に耐えられず, ぶつかると壊れてしまうという意. 例〈只一通, ～落了马, …〉ただひとつきで, とてもたまらず落馬してしまい, …. [～失笑]〔成〕思わず笑う.

[不襟] bùjīn〔動〕(白) 耐えられない；'不禁'の仮借字. 〈远筑长城, 吃苦～, 魂魄归于蒿里〉遠くで長城を築いていたが, 耐えきれないほどの苦しみの末に, 魂は墓所に帰ってくる(死ぬ)；(《變文·孟姜女》).

[不今不古] bù jīn bù gǔ〔成〕①中途半端である. どっちつかずである；(揚雄《太玄經·三更》). (転) 折衷する. ②学んでものにならず, 言行がいたずらに奇異にはしる人を皮肉った言葉.

[不矜不伐] bù jīn bù fá〔成〕誇らず威張らず. 謙遜するさま；(《二程全書·遺書18》).

[不斤不离儿] bù jīn bù lír〔熟〕(方) だいたい同じである. あまり違わない. ＝'差不多'；〔天津〕.

[不仅] bùjǐn〔接〕＝'不仅仅'／'不但' 〈～我不会拉胡琴, 他们两个人也不会拉〉私が胡弓を弾けないだけではなく, 彼ら二人も弾けない. 〈这～是你个人的事, 也是大家的事〉これはきみ個人のみならず, みんなの事でもある. 〈困难～没有吓倒他们, 反而使他们更加坚强起来了〉困難は彼らを押しつぶさなかったばかりでなく, かえって彼らをいっそう不屈にした. 〈～在东北, 这些义勇军在许多地方都出现了〉これらの義勇軍は東北だけではなく, 多くの地方で現れて来た. 〈她～同情淑英, 而且她自己的隐痛也被淑英的话触动了〉彼女は淑英に同情するだけでなく自分自身の人に言えない心の傷も彼女の言葉をきっかけにうずきだした. 〔副〕＝'不光' 〈恐怕～是他一个人〉おそらく, 彼一人だけであるまい.

[不紧] bùjǐn (白)＝'不打紧'

[不紧不离儿] bùjǐnbùlír(又) bùjīnbùlír (方)〔形〕ほどほどである. まあまあである；〔東北〕. 〈～就行啊！〉ほどほどでいいよ. 〔副〕しょっちゅう. だいたいいつも；〔東北〕. 〈你～回家看看, 省得奶奶老叨念你〉きみはしょっちゅう顔を見せに家に帰りなさい, そうすればおばあさんにぶつぶつ言われなくてすむ.

[不紧不慢] bù jǐn bù màn〔成〕急ぎもせずゆっくりもせず. (心中平静で)落ち着き払っている. あたふたしない. 悠々としたさま. 悠々せまらない. 〈～地走〉落ち着き払って歩く. 〈瞅了一会儿, ～地朝树丛里走去〉しばらく見ていて, 早くも遅くもないスピードで, 林の中へ歩いて行った. 〈他说起话来, 总是～的〉彼は話になると落ち着き払っている.

[不紧急] bùjǐnjí (白)＝'不打紧'

[不近] bùjìn〔動〕(…に)合わない. [～道理]〔成〕道理に合わない. 例〈王保正, 你好～！〉王保正, おまえはばかなことを言うな；(《古今·15》). [～情理]＝'不近人情' [～人情]〔成〕(転)(言動が)人情に背く. 人間らしくない. 常軌を逸している. 情が薄い. ひねくれている. ↔'通情达理'；(《莊子·逍遙遊》). 例〈客人来了, 他这么

冷淡, 实在~>お客さんが来たのに彼はこんなに冷たいなんて、まったく人情味がないんだから. 例<我就没有见过像你这样~的父亲>あなたのような薄情な父親は見たことがありません. 例<我说那和尚~, …>私が思うのに、あの和尚様は偏屈なところがあり、…; (《紅樓夢·117》). 例<苏老泉见安石衣服垢敝, 经月不洗面, 以为~, 作辨奸论以刺之>蘇老泉は安石の衣服が垢で汚れていてぼろぼろであり、ひと月たっても顔を洗わないのを見て、常人ではないとして《弁奸論》を作ってこれを風刺した; (《警世·4》).

[不尽] bùjìn [動] ①尽くせない. つきない. 果てしない. <感激~>感謝の気持ちでいっぱいだ. <对旧社会有说~的恨>(解放前の)旧社会に対しては、言い尽くせぬ恨みがある. [~道理]道理を尽くさない. [~根] [数] 不尽根. [~欲言] [成] 言わんとするところを尽くさない; 書簡文での「まずは取り急ぎ一筆」に当たる. 例<先此致谢, ~>まずはお礼まで. [~之言]述べ尽くさないところ. 例<一切~, 一问可知>文面が全く行き届かないので、ご不明な点はお尋ねくださればおわかりになりましょう; (《兒女·38》). ②完全でない. <~合理>あまり合理的ではない. [~一致] [成] 完全には一致していない. 例<步调~>足並みが完全にはそろっていない.

[不尽然] bùjìnrán [形] みんなそうであるとは限らない. そうばかりではない. <说它毫无用处, 也~>それがまったく役たたずだとは言いきれない. <奋斗者, ~那么伟大>奮闘する人が、そんなに偉大であるとは限らない.

[不进油盐] bù jìn yóu yán [熟] ㊀油や塩をとらない. ㊁頑固一徹なこと; '盐'は'言'に通じ、人の話を聞かない意; [四川]. <有那个~的顽固态度>人の話をきかぬ頑固な姿勢をとる.

[不进则退] bù jìn zé tuì [成] 前進しなければ後退する; 人に努力を勧めるのに用いる語. <学习就像逆水行舟, ~啊>勉強は逆流を船でさかのぼるようなもので、前進しなければおいて行かれてしまうよ.

[不经] bùjīng [形] ㊖ ①道理に合わない. <~之人>道にはずれた人; (《警世·32》). ②根拠がない. <他这些说法, 有些~>彼のこの言い方は、少々でたらめだ. [荒诞~] [成] 荒唐無稽な話. [~之谈] [成] 根も葉もないでたらめ. 荒唐無稽な話; (《紅樓夢·3》). ③常法にたがう; '经'は'常'の意. [動] ①一定の時間を経ない. (一定の時間に)到達しない. <儿子~旬日, 事了还家>息子は10日とたたないうちに仕事を終えて家に帰ってきた; (《變文·大目乾連》). ②㊖耐えきれない. もちこたえられない. <我等城中粮食缺少, ~久困>われらが城内には食糧が少ないので、長期の包囲戦には耐えきれない; (《水滸·112》).

[不经厨子手] bù jīng chúzi shǒu [諺] ('总有酱黄味'と続き)コックの手を経なければ料理にどうしてもみそくささが残る. ㊁熟練した人のやったことでないときっと欠陥がある. [注] '酱黄味'は'酱棒气'ともいう.

[不经冬寒] bù jīng dōng hán [諺] ('不知春暖'と続き)冬の寒さを越さなければ春の暖かさはわからない. ㊁苦労したことがなければ幸福の味もわからない. <年轻人没受过旧社会的苦, ~, 很难体会新社会的好处>若い人たちは旧社会の苦しみを味わったことがなく苦労した経験がないから幸福の味もわからず、新しい社会のいい点がなかなか実感としてわかりにくい.

[不经风雨] bù jīng fēng yǔ [成] ('不见世面'と続き)世の風雨にもさらされず、世間のことも知らない.

[不经济] bùjīngjì [形] 不経済である; 日語. <这样办事很~>そうするのはとても不経済だ.

[不经事] bù jīngshì [連] 経験をへていない. 世事に慣れていない. [~少年] [成] 経験のない若者; (《晉書·桓沖傳》).

[不经心] bù jīngxīn [連] 気にしない. 気にとめない. 気を払わない. <我对什么都不太经心>ぼくは何事も気にかけないたちだ.

[不经一事] bù jīng yī shì [成] ('不长一智'と続き)一つの事を経験しなければ一つの知恵が増えない. 経験すればそれだけ利口になる. 知恵は経験から生まれる; (《紅樓夢·60》). <这两次比赛失败, 他认真吸取了'轻敌'的教训, 这才叫~啊!>この二度の試合の敗北で、彼は真剣に「敵をあなどった」教訓を受けとめた、これこそ「経験は知恵の父」というやつだ. <自从出了那次车祸以后, 他可注意交通规则了, 这也是~啊!>あの時交通事故を起こしてからというもの、彼は交通規則によく注意するようになったが、ひとつ経験をつんでひとつ賢くなったんだ.

[不经意] bù jīngyì [連] 注意しない. 心に留めない. 気をつけない. <驾驶汽车稍~, 就会肇祸>自動車を運転するとき、ちょっとした不注意から事故を引き起こすことがある. <觉民~地点一个头, 匆匆地往里面走去>覚民は気にもとめずにうなずくと、さっさと中へ入って行った.

[不经用] bù jīngyòng [連] 使っても長くもたない. 耐久力がない. <这种布~>この手の木綿布はもちがよくない.

[不惊不诧] bù jīng bù chà [成] ㊀驚きもいぶかりもしない. 奇怪に思わない. 自若としたさま; [四川]. <~地回答>平然と答える.

[不警不觉] bù jǐng bù júe [成] ㊀知らず知らずのうちに. ='不知不觉'; [四川]. <说着话, ~就走到了>話をしているうちに知らぬ間に着いた.

[不景气] bùjǐngqì [名] 不況. 不景気; 日語. <'~'实在早已弥漫了他的公馆>「不景気」が実際はとっくに彼の屋敷にひろがっていた. [形] 不景気である. <市场呈现出一派~的样子>市場が不景気な様相を呈してきた.

[不净] bùjìng [形] ㊖ ①清潔でない. <这儿的水~>ここの水はきたない. <这种东西不干~的>こういう物はきたならしい. ②のんびりしていない.

[不竟] bùjìng ㊖ [動] きわめない. 追究しない. [副] ただ…だけでなく. ='不仅' [~其禄, 子孙之谷] [諺] (徳のある者は)自分の俸禄だけでなく子孫もよいことがある; (明·李夢陽《空同集》).

[不靖] bùjìng [形] ㊖ 安らかでない.

[不敬] bùjìng [動] ㊖ 敬意を失する.

[不胫而走] bù jìng ér zǒu [成] ①事が早く伝わること. <这个新闻~, 不几天就闹得满城风雨>このニュースはたちまち広がって、何日もたたないうちに町じゅうが大騒ぎになった. ②物がいつの間にかなくなること. ='不翼而飞' ③羽が生えたように売れること; (劉書《劉子·薦賢》). <他的几种作品, ~>彼のいくつかの作品は飛ぶように売れた.

[不揪采] bù jiūcǎi [連] ㊀見むきもしない. 気にかけない. 相手にしない. <羹饭也~>霊前の酒食のお供えなどは少しも気にとめない; (《金瓶梅·6》).

[不究既往] bù jiū jì wǎng [成] 過去のことをただささない. 水に流す. ='不咎既往'

[不究真儿] bùjiūzhēnr [動] 追究しない. 問いつめない. 事実をはっきりさせない; いいかげんのところですます.

[不久] bùjiǔ [形] ①やがて. ほどなく; [不完]. <我们插完了秧, ~就下了一场雨>私たちが田植えを終えて間もなく雨が降った. <这十一岁的小姑娘也刚从学校回来~, 脸上还留着墨迹>この11歳の女の子もたったいま学校から帰ったばかりで、顔にまだ墨がついていた. <~当相见>ほどなく相まみえることができましょう; (《清平·風月相思》). ②近いうちに; [不完]. <水库~就能完工>ダムは近いうちに竣工する. <~就要成功了>そろそろ出来上がるころだ. [~的将来] [~的未来]近い将来. 例<在~, 我们一定能够有机会说话>近い将来、私たちはきっとお話する機会をもつことができます. [注] '以前' '以后'と結ぶこともある. <~以前>先だって. 先ごろ. <~以前的事现在怎么样了?>先だってのことはどうなっているか. <~以后>すぐ後で. すぐそれから; ともに新しい造語形式のもの.

[不就] bùjiù [形] ㊖ だめである. うまくいかない. <父母议亲, 东也不成, 西也~>両親はいろいろと縁組みの相談をするのですが、どこもかしこも相整いません; (《警世·38》). <一日, 张说在中书省入直, 草应制诗, 苦思~>ある日、張説が中書省で当直であったとき応制詩を作ろうとしたが、いくら考えてもうまくできなかった; (《古今·12》).

[不就范围] bùjiù fànwéi [熟] 束縛を受けない. 規則を守らない. <你是个不安分, ~的野性子>あなたは分をわきまえず、規則を守ろうとしないわがまま者だ; (《二十年·17》).

[不就结了] bù jiù jié le [連] …でいいじゃないか. <说使馆~, 干吗说'法国府'呀!>大使館と言えばいいじゃないか、何で「法国府」なんていうのか.

[不咎既往] bù jiù jì wǎng [成] すんだことはとがめない. 過去のことは水に流す. ='既往不咎'

[不居] bùjū [動] ㊖ とどまっていない. <岁月~>年月はとどまらない.

[不拘] bùjū [動] こだわらない. とらわれない. 拘束されない. <~形迹>外見にこだわらない. <~哪里>所嫌わず. <~礼节>礼にとらわれない. <~形式>形式にこだわらない. <字数~>字数は問題にしない. <文白~>文語口語どちらでもよい. <只要白吃饭, 地方可以~>ただで飯にありつけさえすれば、場所などどこでもかまわない. <多少~, 总要染染手呀>いくらでもかまいませんから、何とかひと口のせてもらいたいです; (《三俠·12》). <宝玉自己每日也加工, 或写二百三百~>宝玉は自分でも毎日せっせと手習いをし、200字、300字と決めずに書きます; (《紅樓夢·70》). <~时候, 只等他醒转就来>時間にかかわりなく、あの方が起きたらすぐにまいります; (《姻緣·4》). <你三人可就京师甲仗库内, ~数目, 任意选拣衣甲盔刀, 关领前去>おまえたち3人、京師の兵器庫からいくらでも必要なだけよろい·かぶと·刀など選び出して、受領するがよい; (《水滸·55》). [~禁忌] [成] 古い道徳や迷信などの制約にとらわれない. 例<~地坐在茶馆里的不过几个以豁达自居的青年人>世間の目を気にせず'茶馆'に腰をおろしているのは小さなことは意に介さないことをもって任じている何人かの若者だけである; (《魯·彷·長》). [~小节] [成] 枝葉末節にこだわらない. 大行は細謹を顧みず; (《後漢書·虞延傳》). 例<他是~的同志>彼はささいなことでとやかく言わない同志だ. [~一格] [成] 格式ばらない; (龔自珍《己亥雜詩》). 例<凑近了, ~地扯起来>そばに寄って、もったいつけずしゃべりはじめた. [~于时] [成] 時流にこだわらない. [接] ='不管', '不论' <~怎样>とにもかくにも. <~什么任务, 我都愿意接受>たとえどんな任務であっても、私は喜んで引き受ける. <~是这时, 是先前, 地保对阿金原来完完全全是一番好意, 不存丝毫私

心的〉この時であろうと、以前であろうと、保長は阿金に対して、もともとまったく好意的であり、少しの下心もなかった.〈～拿了什么, 交付与他〉なにを手に入れようと、あの人に渡すのだ；(《金瓶梅·44》).［～一五一十］㊀委細かまわず.うむを言わさずに.㊥〈遇着中意时, ～总拉到西湖上〉気に入ったのに出あえばうむを言わさず西湖へひっぱって行く；(《古今·22》).

［不举］bùjǔ〔形〕①(男性が)陰萎ᵢᵢである.(女性が)不妊である.②告発しない.摘発しない.検挙しない.〈知情～〉事件のことを知っていながら告発しない.③㊌(子どもを生んで)養育しない.〈生女～〉娘を生んでも育てない.④㊌しない.行わない.⑤推挙しない.

［不具］bùjù〔動〕㊌①㊐意を尽くさない；書簡の終わりに書く言葉.＝'不备①' ②完全でない.そろっていない.〈旧籍散亡, 典章～〉古籍が散逸し、典章が完全でない.③体の一部に悪いところがある.

［不惧］bùjù〔動〕㊌精神を緊張させない.〈不喜亦～〉喜びもしなければ緊張したりもしない；(陶潜《神释》詩).

［不聚焦］bùjùjiāo〔名〕㊐アウト・フォーカス.

［不倦］bùjuàn〔動〕㊌倦ᵢまない.飽きない.［诲人～］〔成〕教え諭して倦まない；(《論語·述而》).

［不决］bùjué〔動〕㊌決定しない.〈大尹再三～〉大尹は再三、決めることができなかった；(《警世·36》).

［不绝］bùjué〔動〕絶えない.継続する.〈～地大声喊〉続けて大声で叫ぶ.［～如流］〔成〕絶えることなく続く.㊥〈这吃的文化却是～〉この食の文化は絶えることなく続く.［～如缕］〔成〕わずかに糸一本でつながっているさま；危機や弱い声の形容；(《公羊傳·僖公4年》).［～于耳］〔成〕(その人の)声がいつまでも耳に残っている；(《老残·2》).■補語にも用いる.〈喊叫～〉続けざまに大声で叫ぶ.

［不觉］bùjué〔動〕①感じない.覚えない.㊇知らぬまに.思わず.ひとりでに.〈～流出泪来〉思わず涙を流す.〈～又过了三年〉あっという間にまた3年すぎた.〈～四年有余〉覚えず4年余りたった；(《醒世·3》).［～技痒］〔成〕思わず腕がむずむずする.何らかの機会があって腕を試してみたくなる；(《鏡花緣·53》).②㊌目覚めない.〈乃至晓眠, 非唤～〉明け方になって眠り、呼び起こさないと目を覚まさない；(《古鏡》).

［不龟手］bùjūnshǒu〔名〕㊥薬名：手のひび·あかぎれ·しもやけに効く民間薬.〔連〕(bùjūn shǒu)㊌手がひびやあかぎれにならないようにする.

［不君子］bùjūnzǐ〔名〕㊀まっとうでない行い.非礼な振る舞い.〈怎人模人样, 做出这等～〉どうして人の姿をしていて、このようなまっとうでないことをしでかすのか；(《元曲·秋胡戲妻·3》).

［不开交］bùkāijiāo〔形〕('得'とともに補語として用い、あるいは直接に形容詞や動詞の後につき)極限を表す.〈服务员跑里跑外忙得～〉サービス係は内と外との用事で忙しくてたまらなかった.〈他们吵闹～〉彼らは騒ぎたててまったくどうにもならない.〈正闹的～, 只见尤氏等一群人来了〉ちょうど収拾もつかないほど騒いでいるところへ、尤氏たち一群の人がやって来ました；(《紅樓夢·44》).

［不开口］bù kāikǒu〔連〕口を開こうとしない.話そうとしない.言おうとしない.

［不开面ㄦ］bù kāimiànr〔熟〕㊄顔をたててやらない.面目を失わせる；〔天津〕,〔東北〕.

［不开眼(ㄦ)］bù kāiyǎn(r)〔熟〕世間知らずである.見識が狭い；よいものを見たことがないのでなんでもほしがる.〈大概拿铜当作了金子, ～的东西！〉たぶん銅を金と思っているのだろう、世間を知らないやつだ.〈你这人可真～〉きみという人は全く見識が狭い.〈我不是那～的人〉私はあんな視野の狭い人間ではない；(《官場·22》).〈凑了五块钱的份子却在酒席上足吃海喝、八辈子没吃过东西, 解馋来了, 真～！〉5'元'の会費を納めただけで、あろうことか酒席でたらふく飲み食いをするなんて、ろくすっぽ食事らしい食事もしたことがないから、食い意地が張ってがつがつしたんだ、ほんとに非常識だ.

［不刊］bùkān〔動〕㊌消すことができない.［～之论］〔成〕絶対に改変削除のできない言論.反駁ᵢᵢのしようがない論；(揚雄《答劉歆書》).

［不堪］bùkān〔動〕㊌①耐えられない.〈～再用的烟斗, 当劈柴烧, 有味〉再度の使用に耐えられないパイプは、まきとして燃やすとにおいがする.［～其苦］苦しみに耐えられない.［～其忧］〔成〕心配でたまらない；(《論語·雍也》).［～一击］〔成〕一撃に耐えられない.［～造就］ものになる見込みがない；陶冶ᵢᵢ性がないこと.㊥〈他们天生～〉彼らは生まれつきものになる見込みがない.㊥〈我看, 她决不能那么～〉私が思うに、彼女は決してそんなにものにならないってことはないと思うね.②堪えない.［～回首］〔成〕昔のことを思うと心の痛みに堪えかねる.㊥〈过去的是～, 未来的是迷离险阻〉過去のことは回顧するに忍びなく、これからのことは曖昧模糊ᵢᵢとして行く手を阻む.㊥〈我想起去年我们的聚会, 真觉得往事～〉去年の集まりのことを思いおこすと、もうたまらなくって、やめてくれって言いたくなってしまう.［～回想］過去の身の上や情景をまた思い出すのが堪えがたい.［～入耳］〔成〕聞くに堪えない；(《文明小史·16》).㊥〈罗虎一伙骂得厉害了, 粗俗的污秽的话语简直～〉羅虎一味はこっぴどくののしり、下品で汚らしい言葉は、まったく聞くに堪えなかった.㊥〈嚎哭之声～〉大声で泣いて聞くに堪えぬほどでした；(《三侠·15》).［～入目］〔成〕見るに堪えない；(《鏡花緣·23》).［～设想］〔成〕想像に余る.考えるだけでもたまらない.寒心に堪えない.想像に堪えない；(《孽海花·6》).㊥〈真～了〉本当に考えただけでぞっとします.㊥〈我们分离在两地, 前途就～〉私たちが離れ離れになったら、もう先は真っ暗です.［～闻问］耳に入れるに堪えない.〔形〕①㊌甚だしい.ひどい；多く消極的な意味を表す動詞·形容詞の後に置く.〈痛苦～〉苦痛極まる.〈疲倦～〉疲労困ぱい.〈破烂～〉ひどくぼろぼろに破れている.〈狼狈～〉ひどくろうばいする.さんざんなていたらくである.〈丑陋～〉はなはだ醜悪である.〈气愤～〉ひどく怒る.〈房屋被炸得破烂～〉家屋は爆撃されてひどくぼろぼろになった.〈心里乱得～〉心がひどく乱れた.〈刘教员也忙迫得～〉劉先生もひどく忙しくて動きがとれない.〈由于长途邮运, 加以包装不甚坚固, 收到后已破碎～〉遠隔郵送の上に包装不完全であるため、到着の際すでにひどく破損していました.②救いようのないほど悪い.手の施しようがない.〈他这个人太～了〉あいつは救いようのないほど悪い.③値打ちがない.みっともない.〈这东西, 太～, 又少油, 又少盐, 不过是顿家常饭〉こいつはずいぶんみっともないしろものだ.油や塩がはいっておらず、いつも食ってるやつと同じだ.［～让］すすめるに値しない.㊥〈吃饭无好菜, 纵有点四季菜, 甚～, …〉食事するにもちゃんとした料理もなく、たとえ漬物があってもおすすめできません、….

［不看见］bù kànjian〔連〕見えない.〈若近看愈狭了, ～〉もし近くから見たら、ますます視野が狭くなって、見えなくなる；(《朱子語類·118》).

［不看看有上唇没下唇］bù kànkan yǒu shàngchún méi xiàchún〔熟〕('就要吹箫'と続き)みずからできもしないことをしようとすること；(《姻緣·91》).

［不看朋友的妻］bù kàn péngyou de qī〔諺〕('只看朋友的鞋着衣'と続き)友達の妻に会ったことはなくても、その友達の履いている靴や着ている服を見ると、その妻がどんな人かよくわかる.

［不看僧面看佛面］bù kàn sēngmiàn kàn fómiàn〔諺〕坊さんの顔はたてなくても仏の顔をたてよ.㊇大事な人の顔はたてておけ.大人物の顔をたて、部下の失態·誤りを許す.当人は取るに足らぬが、後に控えているのが恐ろしい；(《醒世·15》).［～, 不看鱼情看水情］〔諺〕本人の顔をたてないで上の人の顔をたてる.

［不看事象］bù kàn shìxiàng〔連〕㊄情況を見ない；〔四川〕.〈做事哪能～胡来？〉何かしようとするのに、どうして情況も見ずいいかげんにやるのか.

［不看在眼］bù kànzai yǎn〔連〕目もくれない.眼中にない.〈等闲的～〉下らない連中には目もくれない；(《醒世·3》).

［不亢不卑］bù kàng bù bēi〔成〕(人と交際するのに)おごらず卑屈にならない.＝'不卑不亢'；(《紅樓夢·56》).

［不靠边］bù kàobiān〔熟〕たいしたことでない.〈为这点～的事而辞工, 又仿佛不像话〉こんなたいしたことでないことでやめるなんて、話にならないことだ.〔連〕へりによらない.

［不靠盘ㄦ］bù kàopánr〔熟〕①あてにならない.確実性がない.②乱雑である.

［不磕不碰］bù kē bù pèng〔諺〕('骨头不硬'と続き)あちこちぶつけなければ、体は丈夫にならない；子どもが転んだときになぐさめて言う言葉.〈你不用着急, 小孩子摔个跟头没关系, ～〉慌てなさんな、子どもは転んだってどうということはない、転ばなければ体は丈夫にならないのだ.

［不科学］bùkēxué〔形〕科学的でない.〈这种讲法太～〉この話し方はあまりに非科学的だ.

［不可］bùkě〔形〕①('非'と呼応して…でなければ)いけない；固い意志·明確な事態を表す.〈今天这个会很重要, 我非去～〉今日の会議はとても重要なので、私は必ず行かなくてはならない.〈非把他打倒～〉彼を打倒せずにはおかない.②いけない.だめだ.〈绝对～〉絶対にだめだ.〈此事决～〉この事は決していけない；(《古今·40》).助動いけない.許さない.できない；よく熟語·成語·成語形式の語を作る.〈万～信〉絶対に信用してはいけない.〈现在槐树已经高～攀了〉いまではエンジュの木は高くて登れないくらいになっていた；(《魯·吶·序》).〈出口成章～轻〉弁舌が巧みで、甘くみることはできない；(《清平·快嘴》).〈故人～见〉古い友人とは会うことができなくなった；(王維《哭孟浩然》詩).［～比较］…とは比較にならない.㊥〈具有资本主义制度～的优越性〉資本主義制度とは比較にならない優位性を有している.［～比拟］比べられない.［～避免］避けることができない.㊥〈～地要发生弊病〉不可避的に弊害が生まれる.［～避免性］不可避性.［～辩驳］反駁ᵢᵢすべくもない.［～殚言］言い尽くせない；'殚'は尽くす.㊥〈奇秀深杳, ～〉その珍しく優れて奥ゆかしいことはとても言い尽くせないほどである；(《柳毅》).［～当］たまらない.㊥〈冷～〉寒くてたまらな

い．例〈浑身臭粪～〉全身汚物で臭くて耐えられません；（《水滸・39》）．［～倒放］［～倒置］貿 天地無用．［～掉落］落とすべからず．［～动摇］〔成〕動揺させられない．確固としている；（魯迅《而已集・革'首領'》）．例〈～的意志〉確固不動の意志．［～非议］〔成〕非難すべきでない．正当である．例〈他有他的～的想法〉彼は彼なりの正当な考え方がある．［～分多项式］数 非分離的多項式．［～分开］切り離せない．例〈这是无产阶级专政～的两个方面〉これはプロレタリア階級独裁の切り離せない二つの側面である．［～分离］切り離しえない．例〈～的联系〉切り離しえない関係．［～否认］否定できない．否定すべくもない．押しも押されぬ．［～告人］〔成〕人に話せぬ；（《聊齋志異・賈奉雉》）．［～估量］はかり知れない．見積もれない．例〈起了～的作用〉はかり知れない役割を果たした．［～见光线］気 不可視光線．［～教训］〔謙〕教えがいもない程度の悪い者；（《左傳・文公18年》）．［～解脱］逃げられない．［～究诘］〔成〕不思議で奥が深く，その原因をつきとめることができないこと；（《七俠五義・1》）．［～救药］〔成〕どうにも救いようがない．↔'药到回春'，'药到病除'；（《詩經・大雅・板》）．［～开交］〔成〕1)解決できない．抜け出せない；（清・姫文《市聲・24》）．例〈打得～〉けんかを分けられない．2)＝'不开交' 例〈忙得～〉多忙を極める．3)(ある状態・場所から)離すことができない．［～抗拒］阻むことができない．例〈～的潮流〉阻むことのできない潮流．［～抗力］法 不可抗力．例〈～事故〉不可抗力的な事情．例〈～延续十周以上时，买方有权撤销该货物合同〉不可抗力が10週以上にわたるときは，買い手は右貨物の契約を取り消す権利を有する．［～理喻］〔成〕理で諭してもわからせることができない．＝'无可理喻'；（《痛史・11》）．［～枚举］〔成〕枚挙にいとまがない．＝'不胜枚举' 例〈自古掘土得金的～〉古来より，土を掘って金を得た者は枚挙にいとまないほどです；（《三俠・10》）．例〈种种快事，～〉いろいろな快心事は，枚挙にいとまがない；（《初拍・15》）．［～枚数］＝'不可枚举'；（《紅樓夢・14》）．［～名言］［～名状］〔成〕名状しがたい．なんとも言いがたい．言葉で形容できない．＝'不可言状' 例〈我的心中真是感觉得有点～〉私の心の中には何とも言いようのない感じがした．例〈有一种～的不安压住在心头〉一種の形容しがたい不安が胸をおさえつけた．［～名字］名状しがたい．言葉で言い表せない．［～磨灭］不滅である．消えない．例〈有着～的历史功绩〉不滅の歴史的功績がある．例〈永远～的友谊〉永遠に不滅の友情．例〈在她的心上刻划了一条～的痕迹〉彼女の心に消えることのない痕跡をきざみつけた．［～逆］不可逆．［一电池］機 不可逆電池．［一发动机］機 非可逆機関．［一反应］化 不可逆反応．［一吸附］化 不可逆吸着．［一性］化 非可逆性．［～偏废］どちらをやめるというわけにはゆかない．［～平放］貿 平積無用．［～企及］〔成〕とても及ばない．及びもつかない．達成しがたい．達しがたい；また追いつくことができない；（柳冕《答衢州鄭使君》）．［～侵犯］侵犯を許さない．侵犯できない．［～缺］不可欠である．［～缺少］欠くことができない．例〈这个地方和这些人差不多成了他的生活里～的东西〉ここと，それらの人は，ほとんど彼の生活の中で欠くことのできないものになった．［～缺一］一つとして欠くことのできない．［～容缓］一刻もゆるがせにできない．［～容忍］がまんできない．［～入性］物 ある物の空間にしめる位置；ほかの物がそこに入ることを許さないことをいう．［～少］不可欠である．［～少的］欠くことのできぬもの．［～胜计］＝'不可胜数' 例〈天下之人闻其风而归者，～〉天下の人はその噂を耳にするとやって来て，その数はとても数えきれないほどであった；（《古今・7》）．［～胜数］〔成〕数えきれない．十指に余る．例〈天上的星星，多得～〉空の星はとても多くて数えきれない．［～胜言］〔成〕言葉では尽くせない．例〈故事精彩奇妙，～〉物語がすばらしく，言葉では表現できない．例〈其弊当～〉その弊害はまさに言い尽くせないほどである；（《官場・46》）．［～失信］〔1〕信頼に背いてはいけない．約束をたがえてはいけない；（《兒女・21》）．［～收拾］〔成〕収拾できない．収拾がつかない；（韓愈《送高閑上人序》）．例〈经过三大战役，敌军已溃败得～〉三大戦役を経て，敵は収拾できない敗戦となった．例〈她头上的乱棉花更乱了，大有～的趋势〉彼女の頭の上のごちゃごちゃしている綿花はさらにごちゃごちゃになり収拾できない様相である．［～思议］〔成〕理解が及ばない．不思議である．↔'可想而知'；（《維摩詰所說經・不思議品》）．例〈宇宙之大，真～〉宇宙の広さはまったく不可思議である．例〈上海这地方是～的〉上海という所は不思議な所だ．［～调和］調和できない．妥協できない．融和できない．例〈对抗性的～的你死我活的矛盾〉食うか食われるかの和解できない敵対性の矛盾．［～同年而语］［～同日而语］〔成〕同日の論ではない．同日には論じられない；（《戰國策・趙策》）．［～推诿］避けられない．例〈～的责任〉逃れられない責任．［～挽回］救いがたい．［～为训］手本・法則とするに値しない．［～限量］はかり知れない．例〈前途～〉前途洋々たるものがある．［～想像］想像に絶する．［～向迩］近づけない．寄りつけない．例〈烈火燎原～〉烈火が野を焼き，近寄るすべもない．［～压在货底下］貿 下積無用．［～言传］言葉ではほかの人に伝えることはできない．［～言说］＝'不可言状' 例〈有些道理很微妙，简直～〉ある道理は微妙で，まったく言葉では表現できない．［～言宣］〔成〕＝'不可言状'［～言喻］〔成〕言わなくてもわかる．言葉で言い表せない；（沈括《夢溪筆談・象數》）．例〈喜悦之心，～〉このうれしさは言葉では言い表せません；（《警世・10》）．［～言状］〔成〕言葉では形容できない．曰く言いがたし．得も言われず．＝'不可言宣'；（柳宗元《遊黃溪記》）．［～一日无此君］〔成〕一日としてこの人がいなければいけない．［～一日无侯公］〔成〕一日として侯公を離れることができない；'侯公'は人名で人民がその徳を慕った；（《一統志》）．［～一世］〔成〕世に並ぶものがないと自負する．あたるべからざる勢いである．尊大ぶって人を人とも思わない；（《鶴林玉露》）．例〈这位尹将军的猖狂真也就～了〉この尹将軍の狂気ざたは，あたるべからざる勢いであった．［～移易］〔成〕ほかのものではおきかえることができない；（毛澤東《新民主主義的憲政》）．例〈～的原则〉不変の原則．［～约］数 既約．［一多项式］既約多項式．［一方程］既約方程式．［一曲线］既約曲線．［一群］既約群．［～战胜］打ち負かすことができない．無敵である．例〈～的神话〉無敵であるという神話．［～知］1)知りえない．2)神秘的である．不可思議である．3)…かも知れない．例〈只怕还要备酒备饭，帮助盘缠，也～〉酒席を設けようとか，旅費を援助してやろうとか言いだすかも知れない；（《兒女・10》）．［～知论］哲 不可知論．［一者］不可知論者．［～终日］〔成〕夜も日もない；（《禮記・表記》）．例〈各国垄断资本家惶惶～〉各国の独占資本家は恐れおののき寧日なきありさまである．［～转让］1)譲渡できない．2)譲渡不可能性．［～捉摸］推定できない．定かでない．↔'可想而知'［～阻挡］阻むことができない．

［不可不］bùkěbù〔副〕…しないわけにはいかない．〈只是我自己的寂寞是～驱除的〉ただ私自身の寂寞だけは除かないわけにはいかなかった；（《魯・吶・序》）．〈～一谢也〉一言お礼を言わねばいけない；（《警世・32》）．

［不可靠］bù kěkào〔連〕頼りにならない．〈作买卖的今天开市，明天关门，都～〉商人は今日店を開いたと思ったら，明日は店を閉めるというように，まったくあてにできない．

［不可能］bù kěnéng〔連〕(事実上)できない．〈这是～的事〉これはできないことだ．

［不可ㄦ不可ㄦ(的)］bùkěr bùkěr (de)〔形〕方 非常にすまなく思うさま．非常に感激・感謝するさま；北京．〈这老太太，人家帮她干点ㄦ什么，她都～的，直个点ㄦ的谢谢〉この老婦人は，人がちょっとでも彼女を手伝うと，いつも非常にすまなそうに，しきりにありがとう，ありがとうとくり返す．

［不渴症］bùkězhèng〔名〕医 アジプシア．

［不克］bùkè〔動〕書 ①勝てない．②できない；主として意志が弱くて．〈～自拔〉みずから抜けだすことができない．みずから足を洗うことができない．〈～应命〉ご下命に応じかねる．〈但弟～亲睹奇才，只好遥聆捷报〉ただ私は自分の目であなたの優れた働きを見ることができませんので，遠くから戦勝の報告を耳を澄ませて，お待ちするばかりです；（《紅樓夢・114》）．［～供应］供給不能．

［不恪］bùkè〔形〕書 不謹慎である．〈威仪～〉威儀に慎みがない；（《三國・4》）．

［不客气］bù kèqi〔連〕遠慮しない．無作法である．〈直接说那太～了！〉直接話すのはあまりに無遠慮です．〔応〕遠慮なさらずに．〈～，请随便用吧！〉遠慮なさらず自由に召し上がってください．〈请随便吃吧！——我～〉どうぞご自由にお食べください．——遠慮なくいただきます．

［不肯］bù kěn〔連〕…しようとしない．…するのを承知しない．〈他～去〉彼は行くことを承知しない．〈～做哩〉こしらえようとする気がないのよ；（《金瓶梅・11》）．［～罢手］やめようとする気にならない．［～罢休］(訴訟などを)やめようとしない．

［不吭不哈］bù kēng bù hā〔熟〕方 うんともすんとも言わない．何も言わない．(話すべきなのに)何もしゃべらない；北京．〈～地一动不动〉何も言わずに少しも動かない．

［不吭不响］bù kēng bù xiǎng〔熟〕方 うんともすんとも言わない．おし黙る；東北．〈他平常是～的人〉彼はふだん口の重い人だ．

［不吭声］bù kēngshēng〔連〕声を出さない．おし黙る．

［不侉不怯］bù kuǎ bù qiè〔熟〕言葉になまりもなく田舎びたところもない；（《兒女・12》）．

［不快］bùkuài〔形〕①不愉快である．〈他随便翻了翻本日的报纸，到处都是使人～的消息〉彼は気のおもむくまま今日の新聞をめくったが，いたるところ不愉快な記事だらけだった．［～指数］不快指数．②気分が悪い．体の調子が悪い．病気である．〈南安太妃便告辞，说身上～〉南安太妃はそれを機にかげんがよくないからと暇を告げます；（《紅樓夢・71》）．〈我身子～，不要点心〉私は体の調子が悪いので，菓子はいりません；（《古今・3》）．〈有俺婆婆～〉病を患っている私のしゅうとめがいる；（《元曲・竇娥冤・2》）．〈往常也曾～，将息便可〉以前病気にかかったことがあるが，養生したらよくなった；（《王西廂・5・1》）．〔連〕(bù kuài)(動作が)速くない，遅い．

［不快活］bù kuàihuó〔連〕気分がよくない．病気である．

［不匡］bùkuāng 早＝'不恇'〈～父亲这样死得不明，不恨方士恨谁？〉思いもかけぬ父親のこのような原因不明の死，方士を恨まずだれを恨みましょう；（《二拍・18》）．〈许宣自开店来，～买卖一日兴一日，普得厚利〉許宣は店を開いてからというものは，はからずも商売が

一日一日と繁盛し、多くの利益を得た；（«警世·28»）.

〔不诓〕 bùkuāng (早)＝'不框' 〈神仙也～是自家老子〉神仙はなんと思いもよらぬ自分の親；（«二拍·20»）.

〔不框〕 bùkuāng〔副〕(早)はからずも．思いがけないことに．〈被我揪过那年纪小的来则打的一拳，～就打杀了〉わしはその若いやつをひっぱって来てただげんこつ一発見舞っただけだったが、思いがけないことに打ち殺してしまった；（«元曲·合汗衫·1»）.

〔不亏〕 bùkuī〔罵〕ざまをみろ．いい気味だ．〔擬〕(早)（…だからよいものの）はたして…でなければ．〈～你婆婆遇见，早已送到老太太跟前去了〉あなたのおしゅうとめさんが出会ったからよかったものの、さもなければとっくに御後室さまのところへ届けられてましたよ；（«紅樓夢·74»）.

〔不揆〕 bùkuí〔動〕(書)推し量らない．わきまえない．〈～荒浅〉くだらぬものであるのをわきまえない身の程知らずである；（«夜怪»）.

〔不愧〕 bùkuì〔副〕（…に）恥じない．さすがに…である．ふつう'是''为'だけを修飾し、このあとに職務·身分·資格などを示す語がくる．〈白求恩同志～为伟大的国际主义战士〉ベチューン同志は偉大な国際主義の戦士の名に値する．〈他～是我们的厂长〉彼はさすがに我々の工場長だけのことはある．〈尹大都督他到底～是一位英雄〉尹大都督はさすがに英雄の名に恥じない．〈这位兵士真～是个老油子〉この兵士は本当に世慣れしているといえる．〈真～为一位千金小姐〉全くお嬢さまの名に恥じませんね．〔動〕恥じない．〈～冠军的称号〉第1位の名に恥じない．〔～不怍〕〔成〕行いが正しく、心にやましいことがない；（«孟子·盡心上»）．〔～其称〕呼び名に堪えうる．例〈真是好混江鼠，～〉まさにあっぱれ「混江鼠」よ、その名に恥じない；（«三俠·49»）．〔～屋漏〕〔成〕人の見ていないところでもやましいことはしない；'屋漏'は古代に祖先を祭った所；（«詩經·大雅·抑»）.

〔不匮〕 bùkuì〔形〕(書)乏しくない．尽きていない．

〔－不刺〕 -bùlā〔接尾〕（'脏''破'などの）形容詞について性質·状態を強調する．〈脏～〉汚れている．〈破～〉破れている．壊れている．〈你穿得破～的，上哪ㄦ去？〉きみはぼろぼろな服装でどこへ行くのか．〈大吓人～的〉本当に驚いてしまった；（«兒女·38»）．☞'不刺 bùlà'

〔－不拉唧〕 -bulājī〔接尾〕(方)味·においを表す単音節語につき、いやな気持ちを表す；〔北京〕．〈酸～〉すっぱい．〈苦～〉にがい．〈臭～〉臭い．

〔不剌剌〕 bùlālā〔形〕(早)ウマが疾走するさま．＝'扑喇喇'〈出得东门，打上两鞭，那马～的望东溪村撺将去〉東門を出て、二むちくれると、そのウマはぱかぱかと東渓村へ向かって駆けて行った；（«水滸·18»）.

〔不拉屎〕 bù lāshǐ〔諺〕（'别佔着马子'と続き）糞をしないのならおまるは使うな；必要もないのに、うろんなことをするな．

〔不剌〕 bùlà〔動〕(早)（手や棒で）かきたてる，かき出す，つつき動かす．〈掏火棒ㄦ短，强似手～〉火かき棒が短くても手でかき出すよりはましである；（«元曲外·劉弘嫁婢·1»）．☞'－不刺 -bùlā'

〔－不来〕 -bulái〔接尾〕① 動作の結果が話者の方へ近づいて来られない意を添える．〈当天回得来回～？〉その日のうちに帰って来られますか．〈骑上虎下～，非为不可〉乗りかかった船だ、やらなければならぬ．② 経験·習得·習慣上慣れておらず、できないという意を添える．〈西洋酒我喝～〉洋酒は飲みつけていないので飲めない．〈中国话我学～〉中国語は学んだが、ものになっていない．〈这一切，老年人想像～〉これらのことは年寄りでは想像ができない．③ まにあわない、手遅れであるという意を添える．〈次日醒了，想昨日之事，大没意思，后悔～〉翌日、目を覚まして、きのうの事を考えると、ひどく恥ずかしい思いでしたが、後悔してもあとのまつりです；（«紅樓夢·44»）.

〔不来气〕 bù láiqì〔連〕(方) ① 力が出ない．積極的な意欲が出ない；〔湖南〕．〈他只愿意跟自己堂客当个小家，要搞大场面，就～了〉彼はただ自分の妻と共に貧しい家庭をきりもりすることを願い、晴れがましい場面ではいくじがなかった．② 相手にしない．かまわない．反応しない；〔四川〕．〈说了半天，他不来你的气〉半日話しても彼はきみに反応を示さない．

〔不来事〕 bùláishì〔形〕(方)＝'不行'

〔不来头〕 bùláitou〔副〕(早)訳もなく．理由もなく．

〔不来烟烟〕 bù lái yānyān〔熟〕(方)＝'不来气②'；〔四川〕．〈怎么这半天～啦？〉なぜここしばらく反応がないのだろう．

〔－不倈〕 -bùlái (早)＝'－不刺'

〔不赖歹〕 ＊bùlǎidai（又）bùlāidai〔形〕(方)みごとなものだ．すばらしい．大したものだ；〔東北〕．〈他的文章写得真～〉彼の文章はほんとうにすばらしく書けている．

〔不赖〕 bùlài〔形〕(方)悪くない．よい；〔河南〕，〔東北〕．〈今年的庄稼可真～！〉今年の作物はほんとうによくできている．〈玉米长得真～，增产是靠住了〉トウモロコシがほんとうによく生長している、増産は請け合いだ．〈二十一岁，会做饭、作衣服，长得还～〉21歳、料理もできるし、着物も縫えるし、顔も悪くない．

〔不狼不虎〕 bù láng bù hǔ〔成〕（仕事をするのに）精根を傾けない．精いっぱいやらない．

〔不稂不莠〕 bù láng bù yǒu ＝'不郎不秀'〔成〕よくも悪くもない．ひとかどのものにならない．（人物に）見込みがない；（«詩經·小雅·大田»）．〈不然～的，反倒耽误了人家的女孩ㄦ，…〉さもなくて見込みがないとなれば、かえって他家の娘御の一生を誤らせることになり、…；（«紅樓夢·84»）.

〔不琅鼓〕 bùlánggǔ〔名〕(早)雑貨の行商屋が持つ小太鼓．＝'波浪鼓'

〔不琅琅〕 bùlángláng〔擬〕でんでん；太鼓の音．〈听得蛇皮鼓～〉ヘビ皮の鼓のでんでんという音を耳にする；（«劉知遠»）.

〔不牢〕 bùláo〔形〕(早)しっかりしていない．丈夫でない．〈想起自己身子～，年纪又大了〉思えばこの身は健康にすぐれず、年もとった；（«紅樓夢·82»）.

〔不劳〕 bùláo〔動〕(早)（…を）労さない．（…で）ごめんどうをかけない．余計な気を遣わなくてよい．必要ない．〈姨娘也～关心〉おば様、気を遣ってくださらなくて結構です；（«紅樓夢·32»）．〈君到彼自知，～详问〉あなたがあちらに行けばわかることで、余計な心配してあれこれ聞く必要はない；（«古今·32»）.

〔不劳而获〕 bù láo ér huò〔成〕労せずして得る．不労所得を得る；（«孔子家語·入官»）.

〔不老不死〕 bù lǎo bù sǐ〔成〕いつまでも老いもせず、死にもせぬこと．きわめて長寿なこと；（«列子»）.

〔不老成〕 bù lǎochéng〔連〕おとなしくしていない．〈西门庆一时又～，竟与他拉拉扯扯的〉西門慶はおとなしくしていないですぐまた、その人をひっぱりこんだ；（«金瓶梅·65»）.

〔不老气〕 bù lǎoqì〔連〕(早)世慣れずおずおずし、恥ずかしがる．人前に出られない．〈争奈满生有些～，恰像还要把这件事瞒人的一般，并不明说〉いかんせん、満生はおずおずし、恥ずかしがり、あたかもこの事で人を欺くように思え、はっきり言えません；（«二拍·1»）．〈众人道：不要～！〉みんなは、恥ずかしがる必要はないと言った；（«初拍·1»）.

〔不老少〕 bù lǎoshǎo〔連〕(方)たいへん多い；〔東北〕，〔北京〕．〈病倒是能治好，可要花～钱哟〉病気は治すことはできるが、たくさんのお金がかかるよ．〈只见东西两个门房里装满了粮食，院里还放着～〉見ると東西二つの門番部屋にはぎっしり食糧がつめこまれ、庭の中にもまだたくさん置かれてあった．〈我的不济的事真～〉私にはつまらない用が実に多い．

〔不老衣〕 bùlǎoyī〔名〕(早)道士の着る着物．

〔不落忍〕 bù làorěn〔連〕すまない．気がひける．

〔不落体ㄦ〕 bù làotǐr〔連〕(方)安心しない．不安である．心苦しい．すまない．恐縮である；〔東北〕．〈老任一想心里～〉老任は考えてみると、申し訳なく思った．

〔不落意〕 bùlàoyì〔動〕心苦しい．恐縮に思う．〈长期叫老百姓帮忙，也～呀！〉長期的に民衆に手伝わせるのは心苦しいんだ．〈刚才我还觉得辛苦你，自己～〉先程まで、私はまだあなたの手を煩わせて恐縮に思っていた．

〔不乐于〕 bù lèyú〔連〕（…に）不満である．（…を）いやがる．（…に）気のりがしない．〈～帮助别人〉他人を援助するのをいやがる．

〔不类〕 bùlèi〔形〕(書) ① 似ていない．〈～其父〉父親に似ていない．〈其差琴调～秦声〉それは一般の琴の調子と違い、秦の音楽にも似ていない；（«冥音»）．〈其与是～乎？〉それはこれに似ていないか；（«莊子·齊物論»）．② よくない．〈威仪～〉威儀がよろしくない；（«詩經·大雅·瞻卬»）．③ 違う．異なる．（…と）同類でない．…に伍することはない．

〔不冷不热〕 bù lěng bù rè〔成〕① 寒くもないが暑くもない．暖かい．適温である．〈昆明四季如春，～〉昆明は一年じゅう春のように暖かい．〈馒头～正好吃〉'馒头'がほかほかしていて、おいしい．〔～，五谷不结〕〔諺〕寒かったり暑かったりしなければ五穀は実らない；（«西遊·59»）．② （態度が）冷淡でも熱心でもない．冷たくもなく温かくもない．〈他对这项工作～地说了几句，既未表示同意也未表示反对〉彼はこの仕事に対してはあいまいに二言三言言っただけで、賛成もしなければ反対もしなかった．

〔不楞〕 bùleng〔動〕(方) ① ゆらゆら動く．ふらつく．動揺する；〔河北〕．〈老驴头～下长脑袋，再不说什么〉老驢頭は頭がふらつき、もう何も言わなかった．② はじく．動かす．〈～琴弦〉琴を弾く．

〔不离(ㄦ)〕 bùlí(r) ＝'不离铬ㄦ'，'不离码ㄦ'(方)〔形〕かなりよい．＝'差不离'，'不赖'；〔東北〕，又〔河〕．〈他的北京话说得～〉彼の北京語はかなりいい線だ．〈你这徒弟真～呢〉あなたのお弟子さんは本当にたいしたものだ．〈但初试笔能如此，还算～〉しかし初の筆試しでこの程度のできならまずまずと言えよう；（«紅樓夢·84»）．〔副〕しょっちゅう．だいたいいつも；〔東北〕．〈他～在背后嘟囔着说：…〉彼はしょっちゅうかげでぶつぶつ…と言っている．

〔不离方寸〕 bù lí fāng cùn〔成〕いつもそばにいて、遠くはなれないこと．

〔不离桴〕 bùlífú〔形〕(方)とぎれることがないさま；〔四川〕．〈今年春天就病倒了，咳得来～！〉今年の春から病気になり、せきが出て止まらない．

〔不离码〕 bùlímǎ〔副〕(方)ほとんど．〈二强子操起车把来像一阵风，～的哪个不叫他给'撅'了〉二強子が車のかじ棒を扱うとまるで一陣の風のようで、ほとんど彼にかなうものはいない．

[不离其宗] bù lí qí zōng 〔成〕大本から離れない. 〈具体提法时常变化、其实质却万变～〉具体的な提案の仕方こそ常に変化しているが、実際の内容はよく変わるようでもいくらも違っていない. 〈倒是你这个'从此而止, 不枉天恩祖德'却还～〉むしろあなたの言った「これを最後に止めても、天恩・祖徳に背くことにはならない」という言葉は(私の)主旨からは離れていないのですね;(《紅樓夢・118》).

[不离气ル] bùlíqìr 〔副〕(方) = '不断轱'

[不离上下] bù lí shàng xià 〔成〕ほとんど変わらない. 〈两个都与宫中之物～〉二つとも宮中のものに見劣りしません;(《紅樓夢・72》).

[不离左右] bù lí·zuǒ yòu 〔成〕手元から離さない. 座右のものとしている.

[不理] bùlǐ 〔動〕① 構わぬ. とり合わない. 〈暂且～〉しばらくそのままにしておく. 〈他太固执, ～他!〉彼はとても頑固だから構うな. [～不睬] 〔成〕相手にしない. 知らぬ顔をする. 関心をもたない. [～不搭, 叫化没有法] 〔諺〕構わず相手にさえしなければ、物請いも手の出しようがない;祟りも触らねばうつらぬ. [～生业]正業に就かない. 正業に就こうとしない. (例)〈成日在外嫖賭, ～, …〉一日じゅう妓楼に入りびたったり、賭事をしたりで、正業に励もうとせず、…;(《紅樓夢・68》). ② (書) 省みない. 〈沉缅淫逸, ～国事〉よこしまな遊びにふけり、国事を省みない;(《古今・3》). 〈诸般事ル都～〉家事その他もろもろの事いっさい構わない;(《清平・快嘴》).

[不理碴ル] bù lǐchár = '不理茬' 〔連〕(方) 構いつけない. 相手にならない. とり合わない. 〈不理这个碴ル!〉こいつに構うな.

[不理乎(ル)] bù lǐhu(r)(又) bù lǔhu(r) (方) 〔連〕注意しない. 気にかけない. = '不理会(ル)②';〔北京〕, 〔東北〕. 〈我～有人来过没有〉人が来たかどうか、私は注意していません. 〈他挺朴素, 穿的好赖倒～〉彼はほんとに質素で、着ているもののよしあしは気にかけない. 〔応〕だいじょうぶです. 気にしないでください;〔東北〕. 〈～! 坏了再买个新的〉だいじょうぶです. 壊れたらまた新しいのを買いますから.

[不理会(ル)] bù lǐhuì(r) 〔連〕① 気がつかない. 〈他正在看电视, 门铃响了他也～〉彼はテレビを見ているので、ドアの呼び鈴が鳴っても気がつかない. ② (方) 相手にしない. 気にかけない. = '不在意';〔北京〕, 又(白). 〈我问他, 他竟～〉私は彼に尋ねたが、彼は答えてくれなかった. 〈服务员也是铁饭碗, 服务态度不好, 提了意见他也～, 每月照拿钱〉服務員も親方日の丸だ、態度が悪く文句を言っても彼は気にかけず、毎月とる金はちゃんととる. 〈把这一天的劳乏竟～, 重新倒看起书来〉今日一日の疲れも意に介さず、再び本を読み始めました;(《紅樓夢・95》).

[不力] bùlì 〔動〕(書) 精いっぱいやらない. 努めない. 〈办事～〉精いっぱい事をしない.

[不利(于)] bùlì(yú) 〔形〕① (…に)不利である. 利点がない. 順調でない;〔不定〕. 〈情形对我们有些～〉情勢は我々にいささか不利だ. 〈地形有利于我而～于敌〉地形は我々に有利で敵に不利だ. 〈～民生〉人民の生活に不利である. 〈～条件〉不利な条件. ハンディキャップ. 〈流年～〉運勢がよくない. ② (書) 不吉である. 縁起でもない. 〈～之语〉縁起でもない言葉;(《古今・16》).

[不利落] bù lìluo 〔連〕ろれつがまわらない. さっぱりしていない. 〈喝了不到半个时辰, 俩解差眼睛也红啦, 嘴唇也斜了, 说话也～啦〉飲み出して半時もたたぬうちに、二人の護送役人は目が真っ赤になり口元もゆがんで、ろれつがまわらなくなった.

[不利市] bù lìshì 〔連〕運の悪い. 運がよくなく、仕事が順調でない. 〈他道～, 吐一口唾走入去了〉やつは縁起でもないと思って、つばを吐くと、中に入って行った;(《水滸・6》).

[不立文字] bù lì wén zì 〔成〕不立文字. 以心伝心;(《五燈會元・7》).

[不连牵] bù liánqiān 〔熟〕(方) さまをなさない;〔四〕. 〈他讲起来头头是道, 做做活ル就做～〉彼は話をさせればなるほどということばかりだが、仕事になるとさまをなしていない.

[不连续函数] bù liánxù hánshù 〔連〕(数) 不連続関数.

[不连续状态] bù liánxù zhuàngtài 〔連〕(機) 不連続状態.

[不良] bùliáng 〔形〕(書) よくない. 好ましくない;多く一定の複合語と組み合わさり〔形・修〕. 〈～现象〉よくない現象. 〈消化～〉消化不良. 〈～后果〉悪い結果. 遺憾な結果. 〈～倾向〉悪い傾向. 〈～行为〉好ましくない行為. 非行. 〈～影响〉悪影響. 〈～作风〉よくない作風. 〈～风气〉よくない気風. 〈～印象〉悪印象. 〈我不是病, 我就是营养～啊〉私は病気ではありません、栄養がよくないのです. [～导体] (物) 不良導体. 不良伝導体. [～反应] (医) 不良反応. [～放款] (経) 不良貸付. [～溶剂] (化) 貧溶媒. [～少年]非行少年. [～于行]苦労しながら行く. [～之心]悪い考え. たくらみ. 悪心. 不届きな了見. (例)〈下船时就起个～, 奈何未得其便〉船に乗ったときに、もうよからぬ考えを抱いていたが、残念ながらその機を得られなかった;(《醒世・5》). (例)〈谁知他两个起～, …〉ところが彼ら二人は良からざる了見を起こし、…;(《元曲・竇娥冤・2》).

[不良才] bùliángcái 〔名〕(白) 良心のないやつ. ろくでなし;女性の、恋する男性に対する呼称に用いる. 憎い人.

[不良会] bù liánghuì 〔連〕(白) つらい逢瀬;反語で用い、楽しい逢瀬をいう.

[不良人] bùliángrén 〔名〕(白) 唐代、逮捕の仕事をする捕り手を称した;上司は'不良师'と呼ばれた. 〈告知王铁责令～捕获〉王鉄に知らせて捕吏に責任をもって捕らえさせるようにした;(《醒世・30》).

[不凉不酸] bù liáng bù suān 〔成〕(方) 無関心なさま. さめた態度でいるさま;〔河北〕. 〈～的人来瞧红花, 看热闹〉無関心な人が'红花'〔結婚式など祝い事の花輪をいう〕を見に来たのは野次馬的に見物しに来たのだ.

[不两日] bù liǎngrì 〔連〕(白) 二日とたたないうちに. しばらくすると. 〈～便是何小姐新满月, …〉まもなく何お嬢さんの結婚後1か月となり、…;(《兒女・32》).

[不量力] bù liànglì 〔連〕(貶) 自分の能力のほどを知らない. 買いかぶる. 過大評価する.

[不了] bùliǎo 〔動〕① 終わらない;しばしば'个'とともに補語として用いる. 〈笑个～〉笑いがとまらない. 〈忙个～〉多忙を極める. 〈大雨下个～〉大雨が降り続ける. 〈说个～〉いつ終わるともなく話す. 〈哩哩罗罗, 说个～〉くどくど、とめどもなくしゃべり続けました;(《三俠・115》). ② (書) やり終わらない. 結末をつけない. 始末におえない. 問題の解決にならない. 〈在此～〉ここにいてもしかたがない;(《水滸・3》). [～而了] 〔成〕結末をつける方法がない. 適当にやっておく. (例)〈那件事真是没法子办, 只可把他搁起来, 算是～吧〉あのことは何とも方法がないから、ただおいておいて何とかしよう. [～了之] 〔成〕終わらないのに終わったとする. いいかげんに事をすます. うやむやにする;(《避暑錄話・卷上》). (例)〈要追究责任, 决不能～〉責任を追及すべきで、決してうやむやにしてはならない. (例)〈还不是以～〉やっぱりうやむやの解決さ. [～之局]結末をつける手がない. (例)〈已成～〉すでに手の打ちようのない状態になった. (例)〈终久是～〉いつまでたっても結末がつきません;(《紅樓夢・68》). (例)〈便出赁房钱, 终久是～〉家賃は出しても、いつまでたってもけりはつきませんよ;(《古今・1》). [～之愿]まだ実現していない望み. (例)〈也是人有～, 天意必然生出巧来〉人がまだ実現していない望みを持っていると天が必ずうまくやってくれるものである;(《二拍・7》). ③ (書) 明らかでない. 判然としない. 〈殷浩于佛经有所～〉殷浩は仏教の経典の中に判然としない所があった;(《語林》). 〔副〕(方) …にとどまらない;〔四川〕. 〈就是十八个小鸡, 半年后长大, ～卖三块钱一个〉たった18羽の小さなニワトリだが、半年すれば大きくなり、1羽3'元'以上で売れる.

[-不了] -buliǎo 〔接尾〕① 動詞について量的に完了・完結しきれないという意を添える. 〈一回拿～, 匀两回拿, 也许拿得了〉1回では持ちきれないが、2回に分けたら持てるかもしれない. ② (…には)なり得ないという意を添える. 〈丢～〉落とすことはない. なくすはずはない. 〈你放心, 我错～事!〉ご安心ください、事をしくじるようなことはありません.

[不了不当] bù liǎo bù dàng 〔熟〕中途半端で結果が出ていない. いいかげんなところですませている. きりがない. 〈却去干这样～的事!〉こんなきりのないことをしてしまうとは;(《古今・10》).

[不了汉] bùliǎohàn 〔名〕(白) いいかげんな男. 物事のわからない人. わからずや.

[不了情] bùliǎoqíng 〔名〕果たされぬ永遠の愛.

[不了事] bùliǎoshì 〔形〕(罵) ものごとにうとい. わからずやである. 物わかりが悪い. 〈～! 如何撇了恭人〉愚か者. どうして夫人をほうってきたのだ;(《水滸・32》). [～汉] (白) = '不了汉'

[不了自了] bù liǎo zì liǎo 〔成〕こちらから解決しようとしなくても、自然に事の結着がつくこと. 独りでにおさまる. 〈你大嫂之事, ～〉嫂のことは、独りでにおさまります;(《官場・51》).

[不料] bùliào 〔動〕思いがけない;複文の後節に用いて、そこで述べることが予想していなかったものであることを表す. 前節がふつう本来の情況・考え方などを説明するようになっているので、逆接になり、副詞の'却' '竟' '还' '仍' '倒'などと並用されることが多い. '不料'の前に主語がくることがなく、接続詞に近くなっている. 〈但他～碰到了一个顽固的侄女, 软硬都调不动她〉ところが彼は思いがけず頑固な姪にぶつかって、おどしてもすかしても彼女を動かせなかった. 〈本来打算去动物园, ～来了朋友, 没去成〉動物園に行こうと思っていたのに、友人がやって来たものだから、行けなかった. 〈他早上还是好好的, ～下午竟发起烧来了〉彼は朝は元気だったのに、午後になんと熱が出た. 〈天都这么晚了, 我们都以为小王不会来的, ～他还是来了〉こう遅くなっては、もう来るはずがないと、みんな思っていたところが、なんと小王はやっぱりやって来た. 〈总以为他要反对的, ～他倒同意了〉彼は反対するだろうと思っていたのに、意外にも賛成した. 〈却～他老人家的病一日重似一日〉ところが思いもかけず、老人の病気は日一日と重くなっていった;(《官場・59》). 〈～撞遇了此人在酒楼上〉思いがけなく料理屋の2階でこの人にぶつかったのでございます;(《金瓶梅・10》).

[不列颠国协] Bùlièdiān guóxié 〔連〕イギリス連邦.

[不劣方头] bù liè fāng tóu 〔成〕頑固で時流に従わない. 頑固一徹である. = '方头不劣';(《元曲・陳州糶米・2》).

[-不咧] -bulie(又) bulei 〔助〕(方) …だけ. …のみ;これっぽっちあるいは問題にしないという意を表す;〔北京〕. 〈反正得花俩钱ル～!〉ど

うせいくらかの金は遣わなければならないのだ.〈就这两下子～〉この腕だけだよ.

[不吝] bùlìn 〔動〕(書)惜しまない. やぶさかでない;常套語で意見を求めるときに用いる.〈～金玉〉忌憚のない貴重なご意見をお聞かせいただく.［～赐教］〔成〕なにとぞご指教いただきたい. ＝'不吝指教';（鲁迅《兩地書・5》). 例〈是否有当, 尚希～！〉妥当か否か十分なご指教にあずかりたし.［～教诲］〔成〕教え導くことを惜しまない. 喜んで教える. 例〈望识者～〉ご存知の方はどうか惜しまずご教諭ください.［～珠玉］〔成〕どうかりっぱなご教示を頂きたい;（《初拍・9》).

[不灵] bùlíng 〔形〕①(ものの)働きが鈍い. 働きが悪い.〈舌头～了〉舌の働きが悪くなった.［～敏度］(化)不感度. ②効きめがない. 効能がない. ③通じない.〈说话～了〉話が通じない. ④(方)許されない. 適当でない.〈佃户借债是～的〉小作人が借金するのは適当でない.

[不伶不俐] bù líng bù lì 〔成〕はっきりしない. どっちつかず. 宙ぶらりんである.〈我们怎么敌得他过？弄到后边～, 反为不美〉われわれがどうして彼に敵うものか. 後に回され宙ぶらりんになって, かえってよくない;（《二拍・10》).

[不伶俐] bùlínglì 〔連〕(白)清潔でない. はっきりしていない. (転)まともでない. 正常でない. けがらわしい;男女関係について.〈～的勾当〉まともでないこと;（《二拍・15》).〈你常好是七八下里～〉あんたはあっちこっちでふしだらな関係を結んでいる;（《元曲・望江亭・2》).〈他莫不共先生平日有些～〉もしや彼女はあなたと平生いささかあやしい関係にあったのでは;（《元曲・勘頭巾・3》).

[不零不搭] bù líng bù dā ＝'不零不落'〔成〕はしたでもないし, まとまってもいない. 多くも少なくもない. 半端である.〈却是～的十三盘〉ちょうど多くも少なくもなく13品であった;（《兒女・21》).〈又怎么～的单告一年半的假呢？〉またどうして1年半の暇だなんて中途半端なことを言い出したのだろうか;（《兒女・33》).

[不零不整] bù líng bù zhěng 〔成〕ばらばらでもないし, そうかと言ってまとまってもいない.

[不令] bùlìng 〔形〕(書)悪い. よくない.〈奈何因～之婢, 致淫佚之词〉どうしてはしたない召使などにたくして, みだらな歌など送ってよこしたりするのですか;（《鶯鶯》).

[－不溜] -buliū 〔接尾〕形容詞について程度が甚だしいことを表す.〈酸～〉ひどくすっぱい.

[－不溜ㄦ] -buliūr 〔接尾〕形容詞について程度がわずかなことを表す.〈酸～〉少しすっぱい.

[不留] bùliú 〔副〕(方)①＝'一向';(北). ②＝'经常';(広).

[不留一手] bù liú yī shǒu 〔成〕余力を残さず全力を尽くす.

[不留余地] bù liú yú dì 〔成〕少しのゆとりも残さない. 余すところなく;苛酷すぎることのたとえ;（《閱微草堂筆記・11》).

[不露半字] bù lòu bàn zì 〔連〕(秘密などを)少しももらさない. 一言ももらさない.〈一十五年并～〉15年間少しももらさなかった;（《警世・31》).

[不露风声] bù lòu fēngshēng 〔連〕消息や秘密を少しももらさないこと.

[不露痕迹] bù lòu hénjì 〔熟〕跡を残さない. 証拠になるものを残さない.〈他做事～〉彼はやると跡を残さない.

[不露空] bù lòukōng 〔熟〕すきや機会を与えない.〈乔治还等着机会告诉亚力山大中国事, 亚力山大始终～〉ジョージは, アレキサンダーに中国の事柄を伝えるチャンスを依然として待っているが, アレキサンダーはきっかけを与えない.

[不漏缝] bù lòu fèng 〔熟〕(白)することが厳密で入りこむすきがない.〈一点ㄦ都～, 真正斩钉截铁, …〉ちょっとでも入りこむすきがない, 全く快刀乱麻を断つというやつで, ためらいがない, …;（《紅樓夢・88》).

[不禄] bùlù 〔動〕(書)士の死をいう;禄を受け終わらぬ義. 注 旧白話では不幸であることもいう.〈诠～, 母亡子夭, 目前无孙〉(朱)詮は不幸な身の上で, 母亡く, 子は若死に, 現在孫なし;（《二拍・32》).〈司马光～〉司馬光は死んだ;（《宣和》).

[不露词色] bù lù cí sè 〔成〕言葉や表情に表さない.〈将周老爷恨入骨髓, 当时却也～〉周老爺への恨みは骨髄に徹するほどであったが, その時は言葉や表情にもまったく出さなかった;（《官場・12》).

[不露圭角] bù lù guī jiǎo 〔成〕深く隠され刀の切っ先が見えない. (転)才能を隠して表面に出さない;（劉祁《歸潛志》).

[不露火势] bù lù huǒ shì ＝'不露火气'〔成〕①(事をなすのに)一本気にならない. ②人目を引かない. 人の注意をひかない. はでにしない.〈办得～, 也不露小家子气〉あまり仰々しくもなく, またみすぼらしくもないように執り行った;（《兒女・22》).

[不露声色] bù lù shēng sè 〔成〕言葉や表情に出さない. 素振りに出さない. 色に出さない. 何くわぬ顔をする;（江畬經《蟲鳴漫錄》).〈目前还是～的好〉今のところまだ黙っていた方がいい.〈王氏心里不高兴, 但是她～〉王氏は内心おもしろくなかったが, それを素振りに表さなかった.〈他～地说：试试看吧〉彼はいつもと変わらぬ調子で, やってみますと言った.

[不捋胡子] bùlǚ húzi 〔熟〕(方)とりあわない. 問題にしない. 相手にしない;(東北).〈我们不捋这份ㄦ胡子〉私たちはこんなことにはとりあわない.

[不律] bùlǜ 〔名〕筆の別名.［～方头］(白)扱いにくいやつ. 頑固者. わからずや;《元曲》には'方头不劣''方头不律'また'不律方头'などと書かれている. 郝懿の《証俗文》に'笔'を楚では'聿'といい, 呉では'不律'というから'方头不律'は'方头笔'［頭の四角な筆］の意で, これから転じて扱いにくいやつという意味を表すようになったものと思われる.〔動〕(書)法を守らない.〈斩之以惩～者〉首を斬って法を守らない者をこらしめる;（《元史・來阿八赤傳》).

[不伦] bùlún 〔形〕①話にならない. 適当でない. ＝'不像'〈这个比拟似乎有点～〉このたとえはあまり適当でない.［～不类］〔成〕みそもくそも一緒くたにする. 似ても似つかない. まっとうでない. どっちつかずである. いいかげんな. あやしい. ろくでもない;（呉炳《療妬羹傳奇・絮影》). 例〈～的人〉下司なやつ. まともでない人. 例〈翻译如果不顾本国语言的特点, 死扣原文字句, 就会弄出一些～的句子来, 叫人看不懂〉翻訳するのに, もし自国の言葉の特徴を顧みず, 原文にこだわりすぎたら, 似ても似つかない文になって, 人が読んでもわからない. 例〈说的话～〉話す事がなってないほどふまじめである;（《官場・31》). 例〈又见他说的～, …〉ろくでもないことをいくら言うからといって, …;（《紅樓夢・67》). ②(書)非凡である.〈晋明帝年少～〉晋の明帝は若くして非凡であった;（《語林》).

[不论] bùlùn 〔接〕①＝'不管〔接〕'〈～下雨不下雨, 我们都要去〉雨が降っても降らなくても, 我々は行かなくてはならない.〈～刮风还是下雨, 他都准时来〉風が吹こうが, 雨が降ろうが, 彼はきちんと時間どおりにやって来る.〈～困难有多大, 你也要把汉语学好〉困難がいかに大きくても, きみは中国語をものにしなくてはならない.〈～哪个人, 也会流眼泪〉だれだって涙が出る. ②(書)…だけでなく. …のみならず. ＝'不仅', '不但'〈～世外隐君子, 佣奴贩妇皆冰玉〉世捨て人のりっぱな人物だけでなく, 雇い人や, 振り売りの婦人もみな高尚である.〔動〕(又bù lìn)(方)①すべてを顧みない;'什么也不论'の省略されたもの;(北京).〈惹急了他可～〉彼を怒らせたら彼はみさかいがなくなる. ②こだわらない. 選ばない;(北京).〈这孩子就是好学点ㄦ, 吃穿上倒～〉この子どもは確かに勉強は好きだが, 食べたり着たりすることは頓着しない.〔連〕(bù lùn)問題として取り上げない.〈这个暂且～〉このことはひとまずさておく.

[不论秧子] bù lùn yāngzi 〔熟〕だれかれの区別をしない.(人に対し)遠慮会釈のない. だれをもはばからず, なにも恐れない. だれであろうが委細かまわず.〈急了眼就～〉かっとなるとだれをもはばからない.〈骂人～〉ののしるにはだれをもはばからない. 注 北京方言では bù lìn yāngzi と発音する.

[不落褒贬] bù luò bāo biǎn 〔成〕(人から)とやかく言われないですむ. 恨みをかわない.〈等人家退回来不管, 我们再自己办, 那就～了〉むこうが辞退してかかわらないといったら, 我々が自分たちで処理する, そうすれば人からとやかく言われなくなるだろう;（《官場・55》).

[不落窠臼] bù luò kē jiù 〔成〕古いわくにはまらない. 因襲にとらわれない. 旧套にとらわれない;（《紅樓夢・76》).〈这篇散文的题目是别人多次用过的, 但作者却能～, 时有新意〉この散文の題目はほかの人がたびたび使ってきたものだが, 筆者は形式にとらわれず, 新鮮なものを打ち出している.

[不落名] bù luòmíng 〔連〕名前を出さない.〈虽说四平在培育良种, 田间管理上有点贡献, 登过几次～的报, …〉四平は良好品種を育成し, 田畑の管理でいささか貢献し, 何度も名前を出さずに新聞に投稿したことがあったが, ….

[不落手] bù luòshǒu 〔連〕(方)手から離さない;又(白).〈～看了一回〉持ったまましばらく眺めた;（《水滸・2》).

[不落台ㄦ] bù luòtáir 〔連〕続いて事をするたとえ. 事が終わるまでやめないたとえ. つぎつぎに発生するたとえ. ☞'央罐ㄦ'

[不落言筌] bù luò yán quán 〔成〕直訳にあまりとらわれず大意をつかむ.

[不落眼] bù luòyǎn 〔連〕(白)まばたきをしないでじっと見る. 目をこらす. まじろぎもしない.

[不买帐] bù mǎizhàng 〔連〕他人の長所・力を認めず心服しない.

[不满] bùmǎn 〔形〕不満である;'～于'として［(…に)満足しない］の意でも用いる.〈心里～〉心中不満である.〈对他的态度很～〉彼の態度に対してとても不満だ.〈许多人的口里发出了～的言论〉大勢の人の口から不満に思う言論が発せられた.〔連〕(bù mǎn)満たない.〈～一千〉千に満たない.〈这五戒禅师, 年三十一岁, 形容古怪, 左边瞽一目, 身～五尺〉この五戒禅師, 年齢は31歳, 容貌は一風変わっておりまして, 左目が片方見えませず, 身の丈5'尺'に満ちません;（《清平・五戒禪師》).

[不蔓不支] bù màn bù zhī ＝'不蔓不枝'〔成〕①文章が簡潔で流麗なこと. ②人に頼らないこと;（周敦頤《愛蓮說》).

[不忙] bù máng 〔連〕①忙しくない. ②慌てない.〈知远也～, 侧身早闪过〉知遠は慌てず体をひいてとっさに身をかわした;（《劉知遠》).

[不毛] bùmáo 〔形〕(書) ①不毛である. [～地]裸地. [～沙地]不毛砂地. [～之地]〔成〕不毛の地. ↔'沃野千里'; (《左傳・宣公12年》). 例＜中国的大西北, 有些～已经改造成为良田了＞中国の広大な西北の地では、いくらかの不毛の地がすでに改良されてりっぱな畑になった. 例＜南方～, 瘴疫之乡＞南方は不毛の地、瘴疫(しょうえき)の国; (《三國・87》). ②(努力しても)しがいがない.

[不卯] bùmǎo 〔形〕(白) 意気投合しない. 睦(むつ)まじくない. ='不睦'; '卯'は'卯眼'〔ほぞ穴〕のこと. ＜你两个～, 又拿我来作人＞あんたたち二人がうまくいかないからといって、私に八つ当たりするなんて; (《紅樓夢・21》).

[不冒烟儿] bù mào yānr 〔熟〕空気が通らない. (喩) 事理をわきまえない.

[不么] bùme 〔間〕いいえ. いや. ＜～, 我说了不去就不去么！＞いやだ、行かないと言った以上行かないのだ. 〔接〕(白) そうなら. そうでしたら. ＜老伯, ～我们今日就在此地歇下＞おじさん、何でしたら私たちは今日ここで泊まることにしましょうよ; (《兒女・38》).

[不美] bùměi 〔形〕①よくない. 好ましくない. 十分でない. 結構でない. ='不妙' ＜你这嘴脸相貌, 生得丑陋, 若见了他, 恐怕吓了他, 反为～, …＞あなたみたいな顔のみにくい人をみたら、びっくりしてかえってまずいことになり、…; (《西遊・30》). [～之名]悪名. 汚名; (《兒女・8》). ②惜しくない. ③(白) おもしろくない. 不満である. ＜只有那倪善继, 心中～＞倪善継だけは、心中おもしろくなかった; (《古今・10》). 〔連〕(bù měi) 美しくない. ＜那儿的风景不能说～＞そこの風景は美しくないとは言えない. ＜这种姿态我看～＞そういう姿態は私には不格好に見える.

[不美气] bùměiqì 〔形〕①体の具合が悪い. ②気がひきたたぬ.

[不寐] bùmèi 〔名〕(中医) 不眠症.

[不昧音] bù mèiyīn 〔連〕隠さない. ごまかさない. ＜朝朝饮酒谈心腹, 细话从来～＞毎日酒を飲んで、心の底のことまで語り合い、ちょっとしたことでもいままでつつみ隠そうとはしなかった.

[不眠症] bùmiánzhèng 〔名〕不眠症.

[不眠知夜长] bù mián zhī yè cháng 〔諺〕('久交知人心'と続き)眠れなくて夜の長さがわかり、長く付き合ってはじめてその人の人柄がわかる. ＜～, 我和她相处了十几年, 她的为人我了解＞人を理解するには長く付き合ってみなければわからないというが、私は彼女と十数年付き合って彼女の人柄がわかった.

[不免] bùmiǎn 〔副〕①(…するを)免れない; あることが原因になって、望ましくない結果になることを表す. ふつう多音節の動詞・形容詞だけを修飾する. ＜他第一次上台表演, ～有些紧张＞彼は初舞台だから、どうしても緊張する. ＜他没有什么经验, ～要出一些差错＞彼にはこれといった経験がないから、少々間違いをしでかすことは避けられない. ＜今年这里雨下得特别多, ～受了些影响＞今年、ここは雨が特に多かったので、作物はどうしても影響をうけざるをえなかった. ＜这妇人～守孝三年＞この女、3年の喪に服さねばなりませんでした; (《清平・刎頸》). 注 '不免'と'难免'. 1)まだ発生していないこと、あるいは時制とかかわりのないことには、'不免''难免'のどちらも使える. ＜他第一次参加国际比赛, 不免(难免)有些紧张＞彼は初めて国際試合に出るのだから、緊張ぎみになるのは避けられない. 2)すでに結果の出ていることには、'不免'を用いる. '难免'は使えない. ＜由于大家对问题的看法不同, 在讨论时不免(×难免)发生了争论, 但是, 最后意见还是一致了＞みんなの問題に対する見方の違いから、討論のさい、論争がおこるのは避けがたかったが、最終的には意見はやはり一致した. 3)'难免'は構造助詞'的'を用いて名詞を修飾することができ、また'是…的'で述語になることができるが、'不免'にはこの用法はない. ＜学习中遇到困难, 这是难免(×不免)的事＞勉強していて困難に出会うことは、避けがたいことである. ＜他才学过半年中文, 说话有些语法错误是难免(×不免)的＞彼はたった半年中国語を学んだだけだから、話に文法の誤りがいくらかでるのは、無理からぬことである. ②(白) …するとしよう. ＜羊肚儿汤做成, ～送去＞ヒツジの臓物のスープができたから、ひとつ持っていくことにしようか; (《元曲・竇娥冤・2》).

[不免此疾] bù miǎn cǐ jí 〔連〕(書) この病気はよくならない; まもなく死ぬという意. ＜吾自惟～, 不能临天下＞思うにもはやこの病は治ることはなく、もう天下の政(まつりごと)を行うことはできないであろう; (《海山・上》).

[不免虎口] bù miǎn hǔ kǒu 〔成〕虎口(ここう)を逃れがたいこと; 必ず来る災害や悪運; (《莊子・盜跖》).

[不面] bùmiàn 〔動〕(書) 会わない. お目にかからぬ. ＜许久～, 请到宫少坐一时, 何如？＞ごぶさたたな、ちょっと宮殿に寄ったらどうか; (《西遊・16》).

[不妙] bùmiào 〔形〕具合が悪い. 芳しくない. まずい. よくない. うまくない. ＜情形～＞情勢がよくない. ＜很有些～＞どうもうまくいかない. ＜这情况自然～＞この状況ではもちろん具合が悪い. ＜事情似乎有些～了＞事態はどうやらおもしろくなさそうだ; (《魯・吶・風》).

[不灭不绝] bù miè bù jué 〔成〕消滅しない. 絶えることがない.

[不敏] bùmǐn (書)〔名〕(謙) それがし. わたくし. 〔形〕もの事を知らない. ふつつかである. 愚かである. ＜鄙人～, 敢当此重任？＞私は愚か者ですので、どうしてこんな重任に当たれましょうか. ＜妾虽～, 頗解吟咏＞私は愚かではありますが、吟詠はよくわかります; (《二拍・17》). ＜买羊沽酒谢～＞ヒツジの肉や酒を買って不行き届きをおわびします; (韓愈《寄盧仝》詩).

[不敏感系数] bù mǐngǎn xìshù 〔連〕(機) 鈍感係数.

[不明] bùmíng 〔形〕(書) 明らかでない. 目が見えない. ＜双目～＞両眼とも盲目; (《雨窗欹枕集・花燈轎》).

[不明不白] bù míng bù bái 〔成〕①はっきりしない. よくわからない. ②いわれもない; (《元曲・連環計・4》). ＜可怜小人的主人堂堂太守, 因此解任, 遭这～的冤枉＞お気の毒に、私の御主人はりっぱな太守でありながら、そのために解任となり、このいわれなき冤罪(えんざい)をこうむったわけです; (《三俠・84》).

[不明道德] bù míng dàodé 〔連〕道理をわきまえない. 道徳心がない. ＜我从来只要打天下这等～的人！＞私はもともとただ天下のこのような無道なやつをこらしめたかっただけだ; (《水滸・30》).

[不明道理] bù míng dàolǐ 〔連〕道理がわからない; (《三國志・吳志・陸抗傳》).

[不明利害] bù míng lì hài 〔連〕利害を明らかにしない. 利得損害がはっきりしていない.

[不明确性] bùmíngquèxìng 〔名〕曖昧性(あいまいせい).

[不明智] bù míngzhì 〔連〕賢明でない.

[不名方程式] bùmíng fāngchéngshì 〔連〕(数) 不名数間の関係を表す方程式.

[不名数] bùmíngshù 〔名〕(数) 不名数. 無名数.

[不名一钱] bù míng yī qián ='不名一文'〔成〕①貧しくて無一文のこと. びた一文もないこと. ='一钱不明'; (《論衡・骨相》). ②びた一文の価値もない. 一銭の値打ちもない; (《魯・吶・序》).

[不名誉] bùmíngyù 〔名〕不名誉. 〔形〕不名誉である. ＜这件事对于我们太～！＞この事は私たちにとってたいへん不名誉である.

[不鸣则已] bù míng zé yǐ 〔成〕('一鸣惊人'と続き)ふだんは黙々として名声をたてないが、ひとたびやり出せば人を驚かす成績をあげるたとえ; (《史記・滑稽列傳》). ＜他必有～的那一天＞彼は今は何も名声はないが、ひとたびやれば必ず人を驚かす日が来る.

[不谬] bùmiù 〔形〕(書) 誤りでない. ＜此言～＞この話は誤りではない; (《醒世・5》).

[不摸门(儿)] bù mōmén(r) (方)='不摸头'; 〔東北〕. ＜哪里深哪里浅谁也～＞どこが深いかどこが浅いかだれもわからない.

[不摸内情] bù mō nèiqíng 〔連〕本質の情況について理解しない. 内情を理解しない.

[不摸头] bù mōtóu 〔熟〕状況がつかめない. 見当がつかない. ようすがわからない; 俗語. ＜我刚来, 这些事全～＞私は来たばかりなので、これらのことは全然見当がつかない.

[不殁] bùmò 〔動〕(書) 早死にする. 若くて死ぬ.

[不侔] bùmóu 〔動〕(書) 及ばない. 比べられない. 同じではない. ＜陈设盘筵之盛, 虽王公家～也＞宴席の用意や料理などのすばらしさは、王公の家でも及ばないほどであった; (《虯髯》). ＜子行秽迹鄙, ～于他士＞けがれたところがあり、品行に卑しいところもあり、ほかの人たちと同じように比べてはいけません; (《李娃》).

[不谋而合] bù móu ér hé ='不谋而同'、'不约而同'〔成〕期せずして意見が一致する. はからずも一致する. ='不约而同'; (蘇軾《東坡集・居士集序》). ＜你的主张和我的看法完全～＞きみの主張は私の考えとはからずも完全に一致している. ＜不料还有人用这个名字, 我与他可谓～了＞はからずもほかにこんな名を使っている人がいようとは、私と彼は暗合したというべきだ; (《二十年・1》).

[不睦] bùmù 〔形〕(書) 仲がよくない. ＜兄弟～＞兄弟仲が悪い. ＜素与郭槐～＞もともと郭槐とは仲が悪い; (《三俠・1》).

[不慕名利] bù mù míng lì 〔成〕名利を求めない.

[不拿油瓶] bù ná yóupíng 〔諺〕('腻不了手'と続き)油瓶を持たなかったら手が油で汚れるはずがない. (喩) その事に加わらなかったらめんどうなことも起きない.

[不那] bùnà 〔副〕(白) …によって. …なので. ＜单于虽是蕃人, ～夫妻义重, 频多借问＞単于(ぜんう)は野蛮人であったが、夫婦の道義を重んじたので、しばしば(妻の王昭君に病状を)問うた; (《變文・王昭君》).

[不奈] bùnài 〔動〕(白) 耐えられない. いかんともしがたい. ='不耐' ＜～有情皮肉, 无情杖子＞有情の肉体を無情の棒で打たれたのでは耐えられません; (《水滸・62》).

[不奈烦] bùnàifán (白)='不耐烦'

[不奈何] bùnàihé (白)='没奈何'

[不耐] bùnài 〔動〕耐えない. (に…)対抗できない. (…し)がちである; 不定. ＜浅颜色的衣料～脏＞薄い色の衣服は汚れやすい. ＜～行动＞(体が弱くて)動きまわることができない; (《醒世・8》).

[不耐烦] bùnàifán 〔形〕①煩に耐えない. いやになる. ＜等得～＞待ちかねる. ＜吵得～＞うるさくてたまらない. ＜他～地说＞彼はたまらないかのように言った. ＜郭彩娣等得有点～了＞郭彩娣は待ちくたびれていささかいやになった. ＜他～地说：我知道了＞わかったよと彼はうるさそうに言った. ＜又好笑, 又～＞おかしいやらうんざりするやら; (《魯・吶・孔》). ＜闻得两个小官人各接着父亲棺柩回来,

大家哭得～>二人の若主人が父親の棺の供をして帰ってきたと聞きましたが、皆が泣くのでうるさくてたまりません；（《二拍·21》）. ②(旧)ひどい. 甚だしい. <哭了一个～>ひどく泣いた；（《古今·18》）. ③(白)いやがる. うれしくない. <你别的话倒也中听，今日这些说话，我却有些～听他>おまえのほかの話はまあ納得できることだが、今日のその話は、私はちょっと聞きたくないね；（《金瓶梅·1》）. 注 '耐煩'は反語に用いる場合以外は'不'から独立しない.

[不男] bùnán 〔名〕生殖能力のない男性をいう.

[不男不女] bù nán bù nǚ 〔成〕男でも女でもない. 男女の判別ができない. <有些男青年留长发，～的>一部の男子青年は長髪にして男か女かはっきりわからない.

[不内] bùnèi 〔動〕(早)内に入れない. ＝'不纳' <夜投亭长宿，亭长～>夜、亭長の宿に泊まろうとしたが、亭長は入れてくれなかった；（《漢武故事》）.

[不内外因] bùnèiwàiyīn 〔名〕(中医)不内外因；病因としての飲食物·労働過重·性生活過多·外傷を指す.

[不恁么] bù nènme 〔連〕(白)別に…ではない. さほど…ではない. ＝'不怎么' <武松吃他看不过，只低了头，～理会>武松は彼女にじっと見すえられて困りはて、ただうつむいて、とりあわないでいた；（《水滸·24》）.

[不能] bù néng 〔連〕①できない；おもに能力上. <～示范>示しがつかない. <～相比>比べられない. <～舍余习>前からの習慣を捨てることができない；（王維《偶然作》詩）. [～吊死在一棵树上]〔諺〕一本の木にみんなが首をくくることはできない. 転 ひとつとおりのやり方だけに頼って、行き詰まってはいけない. 例<这批货他不要，咱们再找别的单位联系，～>この商品を彼がいらないというなら、私たちはまた別口を探そう、融通を利かせないやり方で、行き詰まるようではだめだから. [～定情]婚儀をあげることができないのをいう. 例<岂期既见君子，而～>りっぱなお方と出会っていながら、結婚できないということになろうとは；（《鴛鴦》）. [～条件]〔法〕客観的に見て実現できないことが明らかな条件. [～赞一辞]〔成〕文章がどういう賛辞でも言い表せないようなすばらしい出来栄えである；（《史記·孔子世家》）. [～支付]支払不能. [～治家，焉能治国]〔諺〕家のこともきちんとできないのに、どうして国を治めることができよう. [～自拔]〔成〕(関係したことから)足を洗えない. 関係を断ち切れない. 泥沼にはまりこんでしまっている；（梁啓超《小説與群治之關係》）. [～自己](自分自身を)コントロールできない，抑えられない. 例<他听到捷报，兴奋得～>彼は勝利の知らせを聞くと、どうしようもないほど興奮した. 例<自从情窦一开，～>情愛がひとたび花開いてからというものは、自分自身をコントロールできなくなりました；（《警世·38》）. [～终久]〔成〕長続きしない. ②(方)ありえない. ＝'不会'；(東北) <他～是不道德的人>彼は不道徳な人であるはずがない. ③いけない；強い禁止. <你～那么刻薄待人！>きみはそのような薄情に人に接してはいけない. [～使走路人追纤]〔諺〕逆風や無風のとき、川を溯るのに船頭が岸から船を綱で引いていても、道を歩いている通行人に綱引きの加勢をさせるわけにはいかない. 転 無関係な人に迷惑をかけたり援助を求めたりしてはいけない. [～越雷池一步]〔成〕一歩たりと限界を越えてはならない；（《晋書·庾亮傳》）. [～只读一家子书]〔諺〕一人の人の著作ばかり読むのはよろしくない；思想的偏向をきたすから.

[不能不] bù néng bù 〔連〕①…しないわけにはいかない. <我～反抗他了>私は彼に反抗しないわけにはいかない；（《魯·吶·兎》）. ②…でないはずはない. <他掉下去了，你～知道吧>彼が堀に入ったのを、あなたが知らないはずがないでしょう.

[不拟] bùnǐ (旧)＝'不料'

[不逆] bùnì 〔動〕(書)①背かない. ②事前に準備しない. <每设斋会，～招请>物忌みの集まりを開くたびに、事前に招待状を出して招くことをしなかった；（《冥祥記》）.

[不粘] bùnián 〔形〕(方)だめである. いけない；(東北). [荞麦皮打浆——～]〔歇〕ソバの皮でのりをつくる——ねばらない. 転 だめ、いけないの意.

[不粘结煤] bù niánjié méi 〔連〕(鉱)燃やしたあと、粘結しないで、その原形を残している石炭.

[不鲇鱼] bù niányu 〔熟〕(方)黙って声を出さない；'不言语'の意にかけて、よく'～，不虬鱼 (bùgáyu)'という形で用いる；(北京). <他～，不虬鱼，过后儿又蝈瓜儿上了>当時彼はうんともすんとも言わなかったが、のちにはぺちゃくちゃおしゃべりになった.

[不念] bùniàn 〔動〕(書)同情しない. おもいをかけない. <为夫婿所薄，舅姑～，以至于此>夫に冷たくされ、舅·姑も同情してくれず、こんなことになってしまいました；（《柳毅》）.

[不念旧恶] bù niàn jiù è 〔成〕旧悪を思わない. 昔の憎しみを忘れ去る. 過去の仕打ちを根にもたない. 他人の古い悪事を気にかけない. ↔'裂眦必报'；（《論語·公冶長》）. <妹妹～，还来瞧我>あなたは以前の仕打ちを根に持たず、よく私を見舞いに来てくれました；（《紅樓夢·113》）.

[不宁] bùníng 〔形〕(書)安らかでない. <他显出心神～的样子>彼は心中穏やかでないようすであった. [～不耐]平静でありえない. 耐えられない. 例<急煎煎～>焦りに焦り、平静にしていられない；（《元曲·蝴蝶夢·4》）. 注 '不宁奈'とも. 〔副〕(書)①むしろ(…の方がよい). ＝'毋宁' ②ただ…だけではない. …にとどまらない. ＝'不仅'、'不但' [～唯是]〔成〕それがすべてではない. ただそれだけではない. ほかに同類のことはまだある；（《左傳·昭公元年》）.

[不凝气] bùníngqì 〔名〕(化)不凝縮ガス.

[不凝性] bùníngxìng 〔名〕(化)非凝縮性.

[不佞] bùnìng (書)(謙)〔名〕私. 不才. 〔形〕才能がない. <余～>私は非才である.

[不偶] bù'ǒu (書)〔名〕不運. 不遇；偶数を吉とし、奇数を凶としたところから. <否则一生遭逢～，志量不售>さもなくば一生不遇に終わり、志がかなうことがありません；（《兒女·16》）. 〔形〕順調でない. <谁想却如此～，反费了许多钱财！>思いがけなくこんなにも順調にいかず、あまつさえ多くの金品を使った；（《二拍·14》）. 〔動〕①出会わない. <若此间别去，万一后会～，岂不当面错过了？>もしいま去られ、以後万一出くわさなかったら、みすみす機会を逃すことになるではないか；（《初拍·18》）. ②二つにならない；縁談がまとまらない. <姻缘～>縁談がまとまらない；（《醒世·1》）.

[不怕] bù pà 〔連〕恐れない. 平気である. <～困难>困難を恐れない. [～不识货，只怕货比货]〔諺〕品物は比べてみるものだ. ほかと比べるとその人や物のよしあしがわかる. 例<小王和小李虽然都是车工，可两个人的水平不一样，～，小王比小李强多了>小王と小李はどちらも旋盤工だが、二人の腕前は同じではなく、二人を比べてみれば、その優劣は明白で、小王は小李よりずっと腕がいい. [～不知，只怕不学]〔諺〕知らないのはかまわないが、学ばないのはいけない. [～大风煽了舌头]〔諺〕大ぶろしきを広げると人から笑われる. ＝'小心大风煽了舌头' 例<你别吹牛了，说这话，～！这么大的事，人家能交给你去办？>ほらを吹くんじゃない、そんな大ぶろしきを広げると人から笑われるぞ、こんな重大なことを、きみにまかせるはずがあるものか. [～肚不饱，只怕气不平]〔諺〕生活の苦しいのはかまわないが、人にいじめられるのだけはごめんだ. [～官，只怕管]〔諺〕官吏はこわくないが官吏のもっている権勢がこわい. 官吏(や幹部)はこわくないが、(直接に)自分を管理する人がこわい；（《水滸·2》）. 例<他对我们要求可严啦！我们组青年都怕他，～嘛！>彼は私たちにはそりゃ厳しくて、私たちのグループの若者はみな彼をこわがっている、えらいさんはこわくないが直属の上司はこわいというからね. [～官司千状纸，只怕乡民三寸刀]〔諺〕訴訟などいくらやられても平気だが、村のものが暴力に出るのだけはこわい. [～旱苗，只怕旱子]〔諺〕ダイズは芽が出るときと花が咲いてさやができるときが最も水が必要で、苗のときは日照りを恐れず、種のときの日照りを恐れる. [～红脸关公，就怕抿嘴菩萨]〔諺〕気性の激しい人は付き合いやすいが、表面は穏やかで何も言わない人は付き合いにくい. [～虎生双翼，就怕人起二心]〔諺〕敵の勢力がさらに大きくなっても恐れないが、味方の組織の中に変心した人がいるのがこわい. [～家里穷，只怕出懒虫]〔諺〕家が貧しいのは平気だが家の中に怠惰な人間がいるのがこわい；怠けていては貧乏を脱することはできない. 例<～，你有那个懒儿子，就甭想过好日子>怠け者がいては貧乏から逃れることはできないというが、きみにはあんな怠け者の息子がいるんだからいい暮らしなんて望めない. [～家里失火，就怕外头掉在阳沟里]〔諺〕家で火事があってもいっこうに平気だが、外で溝にはまるのだけがこわい. 家財は何も持たない着たきり雀だ. [～脚大脸黑有麻子，只要她会织会纺生娃子]〔諺〕女は足が大きくても色が黒くてもあばたがあってもかまわないが、ただ織物を織ったり糸を紡いだり赤ん坊が産めさえすればよい. [～苦苦半辈子，只怕苦苦一辈子]〔諺〕苦を恐れないと半生苦しみ、苦を恐れると一生苦しむ. 苦労を恐れずに積極的にこれに立ち向かっていけば半生の苦労だけで済むものを、苦労を恐れて避けていたのでは、一生涯苦労しなければならない. [～浪头高，就怕桨不齐]〔諺〕波がしらの高いのはかまわないが、船をこぐかいがそろわなくてはならない. [～练不成，就怕心不恒]〔諺〕練習·訓練の成果が現れないのは気にかけないが、ただ根気がなくなることが心配だ. 例<学外语就要常说常练，贵在坚持，～>外国語学習にはたえず話し、練習し、それを続けることがたいせつで、練習の成果が現れないのはかまわないが、根気がなくならないようにしなければならない. [～楼房高，只要根基牢]〔諺〕ビルの高いのはかまわないが、ただ基礎はしっかりしていなければならない. [～路远，只怕志短]〔諺〕道が遠いのはかまわないが、気力がなくて頑張りのきかないのが心配だ. [～慢，就怕站]＝'不怕慢，只怕站' 例<我那件毛衣织了一半就放下了，已经一年多了还没有织起来，真是～>私のあのセーターは半分編んだところでやめてしまい、もう一年以上にもなるのに、まだ続きを編んでいない、全く途中でやめるとだめだ. [～慢，只怕站]〔諺〕遅くてもよいから休まずにやれ. 進むのをやめてはいけない. 進んでいれば少しぐらい遅くてもいい；北方の諺語；（《南皮縣志·風土志·歌謠》）. 例<～，只要大伙一伸手，就算有头脑了>ゆっくりでも休まず続けてやることだ、みんなが手を差し伸べれば見込みがつく. [～没能力，就怕不学习]〔諺〕能力が低いのは恐れないが、勉強しようとしないことを恐れる. 例<俗话

说，～，只要肯钻研，肯学习工作会做好的〉諺に，水準が低いのは恐れないが，勉強しようとしないことを恐れる，というように，研鑽を積み勉強していこうという気持ちがあれば仕事はうまくできるはずだ．［～明处枪和棍，只怕阴阳两面刀］〖諺〗公然と反対するものはこわくないが，かげで陰謀をめぐらせ表面は何食わぬ顔をしているのがこわい．［～闹得欢，就怕拉清单］〖諺〗ほしいままに悪事を重ねたら，当然その報いは受けなければならない；河北．［～七月半鬼，只怕七月半水］〖諺〗旧暦7月半ばの盂蘭盆会に出てくる幽霊ならこわくはないが，そのころの大雨の出水はこわい．［～千招儿会，就怕一招儿熟］〖諺〗何でもできるというのは大したことはないが，一つだけ熟練した技を持った人はこわい．何でも来いに名人なし．［～钱眼小，都要钻过去］〖諺〗銭の穴ならいくら小さくてももぐり込もうとする．銭になることならどんなことでもやってのける．［～歉年，就怕连年］〖諺〗一年だけの不作なら何とかなっても毎年続くと大変なことになる．［～人老，单怕心老］〖諺〗肉体は老いても，心が老いてはいけない．［～人穷，就怕志短］〖諺〗貧乏なのはかまわないが，気骨らのないのが心配だ．例〈～，我们要有志气，非把咱们厂搞好不可〉貧しくとも気骨をもてというが，我々は発憤して我々の工場をなんとしてもりっぱに運営しなければならない．［～三黄，只怕一黑］〖諺〗'三黄'〔トウガラシ・クリ・カキ〕はこわくないが，'一黑'〔ナツメ〕はこわい；'三黄'の熟するころは気候もまだ暖かいが，'一黑'の熟するころにはもうすっかり寒くなっている．［～山高，就怕脚软，～人穷，就怕志短］〖諺〗貧乏しても気位を高くもたなければならない．［～生坏命，只怕生坏病］〖諺〗運勢の悪いのは何とか打開できるからこわくはないが，悪い病気にとりつかれるとどうにもならないのでこわい．［～十年旱，只怕一年淹］〖諺〗日照りは10年続いても平気だが，水害は1年でも閉口だ．日照りはまだしも洪水はごめんだ；南方の諺．［～天干，只要地润］〖諺〗㋐地が潤っていれば，天が日照りでもかまわない．㋑主観的な条件がそろっていれば，客観的な条件が十分でなくともだいじょうぶだ；四川．例〈那嫂子还能生育，～〉あの兄嫁はまた産むことができる，その気がありさえすればだいじょうぶだよ．［～凶，独怕穷］〖諺〗悪党でもかまわないが，貧乏だけはいけない．［～一万，就怕万一］〖諺〗意外な事が発生するのを防がなければならない．［～一万，只怕万一］＝'不怕一万，就怕万一' 例〈妈妈总担心飞机出事，说'～'，非让我坐火车不可〉お母さんはいつも飛行機事故を心配して，万が一のことが起こるのが心配なんだよと言って，どうしても私を汽車に乗せようとする．［～硬嘴鸟，只怕蛀心虫］〖諺〗面と向かって批判する人は，こわくないが，内部にもぐりこんで破壊をはかるものがこわい．〖接〗(bùpà)㋐たとえ…でも．〈～天气再冷，他也要用冷水洗脸〉たとえ気候がどんなに寒くても，彼は冷水で顔を洗う．

［不怕不］bùpàbù〖副〗㊀おそらくは．きっと．〈～毁他一两千吊钱〉きっと彼に1，2千'吊'損をさせることになる；（《老残·45》）．

［不攀陪］bù pānpéi〖連〗㊀つりあわない；'不搬陪'とも書く．〈做亲也罢了，只是有些～〉縁組みするのはかまわないが，ただちょっとつりあわない；（《金瓶梅·41》）．

［不胖不瘦］bù pàng bù shòu〖連〗中肉中背である．〈～中等个儿〉中肉中背である．

［不配］bù pèi〖連〗①釣り合わない．〈～门户〉家柄が釣り合わない．〈这两种颜色～〉この2種類の色は合わない．〈他们两个人～〉彼ら二人は不似合いだ．②(…する)資格がない．(…するのに)ふさわしくない．〈你～做委员〉きみは委員になる資格がない．

［不配套］bù pèitào〖連〗うまくかみ合わない．〈主体工程与基础设施～〉主体工程とインフラストラクチャー建設がうまくかみ合わない．

［不偏不党］bù piān bù dǎng〖成〗一方に偏ることなく公平であること；（《吕氏春秋·士容》）．

［不偏不袒］bù piān bù tǎn〖成〗えこひいきしない．どちらの肩ももたない．偏らない．公平である．不偏不党である．

［不偏不斜］bù piān bù xié〖成〗傾きもせず曲がりもせず；（対象から）外れないこと．〈～正好落在他的身上〉まったくおあつらえむきに，ちょうど彼の体の上に落ちた．〈那弹早已飞到，～，正中执书这狐左目〉その弾丸は早くも飛んで来て，ねらいたがわず，ちょうどその本を手にしていたキツネの左の目に命中した；（《醒世·6》）．

［不偏不倚］bù piān bù yǐ〖成〗①＝'不偏不袒'；（《禮記·中庸》朱注）．〈～，合乎中庸〉どちらにも偏せず，中庸を得ている；（《魯·彷·高》）．②まさに目標どおり．〈绳子～正好搭在松树杈上〉縄は目標どおりマツの木のまたにかかった．

［不偏不正］bù piān bù zhèng〖成〗横でも上向きでもない．〈那件东西恰好～合在他肚子上〉それはちょうどよい具合に彼女のおなかにかぶさった；（《兒女·31》）．

［不平］bùpíng〖形〗①(不公正なことで)心が穏やかでない．不平である．〈她甚为～〉彼女はとても不満である．〈～而且康健〉不平がいっぱいでしかも体は元気；（《魯·吶·風》）．〈心中暗暗～〉心の中でひそかに不平に思う；（《三俠·51》）．［～处］㊀不公平なところ．例〈有这许多～，所以不中进士，再做不得官〉こんなにたくさん不公平なところがあるのだから，進士に受からなかったら，まともな役人になれません；（《警世·18》）．［～家］不平家．［～心］㊀不公平な心．［～则鸣］〖成〗不平不満をいだいたら大声で叫ぶ．抑圧に対し反抗の声をあげる．不当な仕打ちには黙っていない；（韓愈《昌黎先生集·送孟東野序》）．［～之感］〖成〗公正でない事のために起こる怒りと不満．［～之鸣］〖成〗不平の声．例〈虽不免作～，毕竟奈何他不得〉不平を言ってはみたものの，結局彼をどうすることもできなかった；（《官場·57》）．［愤愤～］怒りで心中穏やかでない．②平らでない．③不公平である．〈哭诉这些～的待遇〉これらの不公平な待遇を泣きながら訴える．〖名〗①不公平．不満．〈消除心中的～〉心中の不満を消す．②不公平な事．〈他看见人间的许多～就要生气〉彼は世の中の多くの不公平な事を見ると，すぐ腹をたてた．［路见～，拔刀相助］〖成〗道すがら不当なことを見かけて助太刀に出る；（《元曲·酷寒亭·楔子》）．

［不平等］bù píngděng〖連〗不平等である．〈男女～〉男女不平等．〈～地位〉不平等な地位．［～条约］不平等条約．

［不平度］bùpíngdù〖名〗①〖機〗平面度．②〖冶〗ラフネス．

［不平衡］bù pínghéng〖連〗不均衡である．バランスがとれていない．〈导致工业和农业～的发展〉工業と農業の不均衡な発展をもたらす．〖名〗(bùpínghéng) 不均衡．不釣り合い．アンバランス．［～负载］〖機〗アンバランス・ロード．［～性］不均等性．［～重］〖鋳〗アンバランス・ウェイト．

［不破］bùpò〖動〗㊀(…よりも)少なくない．(…を)下らない．〈逐日～三五千人来听道安于东都开讲〉毎日何千もの人々が，道安和尚が洛陽で説法を行っているのを聞きに来る；（《變文·廬山》）．

［不破不立］bù pò bù lì〖成〗①破らなければ立たない．破壊なければ建設なし．②古いものを捨てなければ新しいものの創出はない；1966年5月16日に文革の方向を指示した通知に見える．［～，不塞不流，不止不行］〖成〗破らなければ立たず，せきとめなければ流れず，止めなければ進まない；（毛澤東《新民主主義論》）．■'不塞不流，不止不行'は韓愈《原道》から出た．

［不期］bùqī〖副〗㊀＝'不料'〈～一脚踢番坐兀子〉何としたことか，ぱっと腰掛けをけって倒してしまった；（《古今·1》）．〈走将来试手打一下，～就打杀了〉やって来てためしに(彼女を)殴ると，思いがけず打ち殺してしまった；（《西遊·27》）．〈～缘浅，不得相遇〉ところが縁がうすく，会うことができなかった；（《水滸·9》）．〈～他倒娶了谭记儿做夫人〉はからずも彼は譚記児をめとって夫人とした；（《元曲·望江亭·2》）．［～而然］〖成〗期せずしてそうなる；（吳趼人《糊塗世界·序》）．例〈大家～地举起手来〉みんなは期せずして手を挙げた．例〈～的得到了许多报酬〉意外にもたくさんの報酬を手に入れた．例〈～从天性中流出几点眼泪〉期せずしていくすじもの感動の涙が流れ出した；（《官場·59》）．［～而合］［～而会］〖成〗期せずして会う．偶然に出合う．思いがけず会う；（《穀梁傳·隱公8年》）．［～而遇］＝'不期而合' 例〈到了那里，你合军官说话儿，我做个～〉そこに行ったら，おまえは将校と話をしろ，私はたまたま出くわしたみたいにするから；（《三俠·63》）．例〈今日～，天使然也！〉今日思いもかけずお会いしたのも天がしからしめたのです；（《初拍·8》）．［～之遇］〖成〗思いがけない出会い．例〈最好是在路上偶然碰上，叫做～，拉到村外边角落里去谈〉いちばんいいのは道でたまたまばったり出会う「偶然の出会い」というやつで，村の外の人目につかない所に連れて行って話すことだ．

［不期然而然］bù qī rán ér rán ＝'不期而然'（☞'不期'）

［不期修古］bù qī xiū gǔ〖成〗('不法常可'と続き)古い慣例に従うのを望まず，通常の法にならわない．㋑旧例旧套にとらわれるのをきらう；（《韓非子·五蠹》）．

［不欺暗室］bù qī àn shì〖成〗絶対に良心に恥じることはしない．みずからを欺くことをしない．人から見られないような所にいても良心に恥じるようなことをしない．

［不齐］bùqí㊀＝'不济'〈你是天年～，遭了横事〉あなたは時運が悪く，悪い事に出会う；（《水滸·8》）．

［不齐不整］bù qí bù zhěng〖成〗衣服などがきちんと整っていないさま．〈身上～〉身なりが整っていない；（《警世·37》）．

［不骑衡］bù qíhéng〖熟〗建物の欄干にまたがらない；危ないことをしないこと．〈百金之子，～〉金持ちの子は欄干にまたがらない；（《漢書·爰盎傳》）．

［不骑马，不摔跤］bù qí mǎ，bù shuāijiāo〖諺〗('不打水，不掉筲'と続き)ウマに乗らなければ落ちて転ぶこともないし，水をくまなければ水おけを落とすこともない．㋑何もしなければ問題は起きない．

［－不起］-buqǐ〖接尾〗動詞について金銭·能力上できない，精神上堪えられないという意を添える．〈买～〉(金がなくて)買えない．〈受～〉(もったいなくて)受けられない．〈房租太贵，我租～〉家賃が高すぎて，私は借りられない．〈责任太重，我担～〉責任が重すぎて私は引き受けられない．〈叫您费心，实在对～〉ご心配をおかけし，まことにあいすみません．

［不起诉处分］bù qǐsù chǔfèn〖連〗〖法〗不起訴処分．

［不起碗儿］bù qǐwǎnr〖熟〗㋐①碗の中によそうと多くないように見える；北京．〈青菜一炒熟就～了〉野菜はいためると，ちょっぴりに見える．②容貌がぱっとしない；北京．〈那个人长得可～〉あの人はまったくぱっとしない．［糟饸饹——～］〖歇〗コメぬかなど

で作った'饸饹'——見栄えがしない. 外見がぱっとしない.

[不起眼(ル)] bù qǐyǎn(r) 〔連〕(方) 人の重視するところとならない. 人の注意をひかない. 人の注目をひかない. 目立たない；〔東北〕, 又(白). 〈小羊圈是个很～的小胡同〉小羊圏は人の注意をひかない小さな横丁である. 〈说不上来为什么那样～〉なぜそのように見栄えがしないのかどうもわからない. 〈一个极～ル的人物〉一人のまったく人の目をひかない人物. 〈别看大粪～ル, 打粮食全靠它哪！〉大便だからといって役にたたないものではない, 農作物はすべてそれにたよっているんだから. 〈黄的又～, 黑的又过暗〉黄色だと目立ちませんし, 黒だと暗すぎます；（«紅樓夢·35»）.

[不起之症] bùqǐ zhī zhèng 〔連〕不治の病. 〈犯了个～〉不治の病にかかった；（«初拍·20»）.

[不器] bùqì 〔形〕(書) ① 一つの器物の用だけにとどまらない；用途の広いことのたとえ. ② 多芸多才である. いろいろなことに通じている. 〈君子～〉君子は多芸多才である；（«論語·爲政»）.

[不弃] bùqì 〔動〕① 不快に思わない. 〈要是你～, …〉もしあなたがおいやでなければ, …. ② 捨てない. 見捨てない. 〈尚望～, 多多指教〉お見捨てにならないでよろしく御指導願います. 〈请～〉どうぞお見捨てなく；（«金瓶梅·3»）. [～葑菲] 〔成〕妻が年をとって衰えても捨ててはいけない. 人の才能が劣っていても捨ててはいけないこと；（«詩經·邶風·谷風»）. ③ 見下げる. ④ (白) 目をかける. 憎からず思う. 〈蒙～〉お引き立てを受ける；（«醒世·3»）. 〈谢小姐～〉お嬢さんが憎からず思ってくださることに感謝します；（«王西廂·4·1»）.

[不弃草昧] bǔ qì cǎo mèi 〔成〕無知蒙昧な人も見捨てない；（«周易·屯»）.

[不气不愁] bù qì bù chóu 〔諺〕('能活白头'と続き)怒らず心配しないでいると, 頭が白くなるまで生きられる.

[不气长] bùqìcháng 〔形〕(白) いくじがない. だらしない. 〈二嫂, 你看这无儿无女, 好～也呵！〉二嫂, このように子なしで, まったくいくじがないではないか；（«元曲·兒女團圓·楔子»）.

[不气干] bùqìgān 〔形〕(白) 心の中がおだやかでない. 不満である；（«二拍·26»）.

[不恰好] bù qiàhǎo 〔熟〕(白) まじめでない. ＝'不正经' 〈我平昔间做些～的勾当〉私は平素まじめなことをしていません；（«元曲·合汗衫·2»）.

[不洽舆情] bù qià yú qíng 〔成〕大衆の意見に合わないこと.

[不洽于心] bù qià yú xīn 〔成〕気にいらない. 満足しない. 〈不写成这种字老觉着～〉形になっていないこの種の字をいつも, 意にそぐわない字だと感じている.

[不前不后] bùqián bùhòu 〔連〕前後して. (転) いましがた. 〈况且～刚刚我们打坏〉その上, いましがた我々が打ち壊したばかりだ；（«醒世·4»）.

[不巧] bùqiǎo 〔形〕間が悪い. 具合が悪い. あいにくである. 〈你来得真～〉きみはまったく悪いときに来た. 〈进城回来往这里路过, ～赶上雨了〉町へ行って帰りにここを通りかかると, あいにく雨に遭った. [～不成书] 〔諺〕筋書きがうまく出来上がらぬことには本にはならない. 本に書かれていることは, みなうまく仕組まれたものである.

[不惬] bùqiè 〔動〕(書) 心の願うとおりにならなくなる. 〈幽意忽～〉山水の興趣にふけっていたが急に調子が狂ってしまった；（杜甫«陪鄭廣文遊何將軍山林十首»詩）.

[不惬气] bù qièqì 〔連〕(白) 嫉妬する. 気持ちがおさまらない. 不服である. 〈倘有人～, 在此飞砖掷瓦, 安身不稳〉もし嫉妬するものがいたら, 何をされるかわからないし, 身の安全もさだかでない；（«古今·3»）.

[不怯气] bù qièqì (白) ＝'不惬气' 〈多少干热的～, …〉なん人かの片思いの者は気持ちがおさまらず, …；（«水滸·21»）.

[不切实际] bù qiè shíjì 〔連〕実際にそぐわない. 実際から遊離している.

[不亲不疏] bù qīn bù shū 〔成〕親密でも疎遠でもない.

[不亲和性] bùqīnhéxìng 〔名〕(生) 遺伝物質の交換現象を制限する性質.

[不清白] bù qīngbái 〔熟〕(男女の)関係があいまいで, 正しくないこと. 〈听说她跟那时周公馆的少爷有点～, 生了两个儿子〉彼女は当時の周家の若だんなと妙な関係になり, 二人の男の子を生んだそうだ.

[不清不白] bù qīng bù bái 〔成〕潔白でない.

[不清不浑] bù qīng bù hún 〔成〕口ぎたないさま. でたらめを言うさま. 〈别只管嘴里这么～的！〉このようなでたらめばかり言っていてはだめよ；（«紅樓夢·63»）.

[不清头] bùqīngtóu 〔動〕(方) 情況を理解していない；肯定形'清头'はない；〔北京〕. 〈对那边的事情我完全～〉そのへんの事情については, 私はまったく知りません.

[不轻于] bùqīngyú 〔動〕軽々しく…しない；〔不定〕. 〈～佩服人〉軽々しく人に敬服しない.

[不情] bùqíng (書) 〔名〕薄情. 〔形〕人情·条理を重んじない. [～之请] 〔成〕無理な頼み.

[不情不绪] bù qíng bù xù 〔成〕しょげかえったさま. 精彩がないさま. ＝'无精打采' 〈和衣上床, ～的睡了〉着物を着たままで床に入り, 元気なく眠った；（«野叟曝言·32»）.

[不请是个闲和尚] bù qǐng shì ge xián héshang 〔諺〕('请到就是一尊佛'と続き)呼ばないときは暇な坊主だが, 呼ぶとなるとれっきとした仏様になる；実際は暇をもて余していても先方から呼ばれたとなると, もったいぶって出かける.

[不请自来] bù qǐng zì lái 〔成〕招かないのにかってに来る. 招かれざる客となる.

[不求发胖] bùqiú fāpàng 〔諺〕('只图活命'と続き)＝'不求有功, 但求无过'（☞'不求有功'）

[不求人(ル)] bùqiúrén(r) 〔名〕① (方) 孫の手. 背中かき. ＝'痒痒挠ル', '老人乐'；〔北京〕. ② (方) ＝'老太太不求人'（☞'老太太'）；〔北京〕. ③ 針に糸を通す道具.

[不求上进] bù qiú shàngjìn 〔連〕向上を求めない. 〈以～为可耻〉向上を求めないことを恥とする.

[不求甚解] bù qiú shèn jiě 〔成〕①(観察·知識などが)浅薄·皮相である. ② 徹底的に明らかにしようとしない；（陶潛«五柳先生傳»）. 〈在学习上粗枝大叶, ～的作风是要不得的〉勉強する際, あらまししか学ばず, 究め尽くそうとしないやり方はよくない. 〈姑娘听了, 也～但点点头〉娘はそれを聞いてもそれ以上尋ねようともしないでうなずいた；（«兒女·24»）.

[不求同日生] bù qiú tóngrì shēng 〔諺〕('只愿同日死'と続き)同じ日に生まれることは求めないが, 同じ日に死にたいと思う. (喩) 友情が非常に深い人たちの気持ちをいう.

[不求闻达] bù qiú wéndá 〔連〕名誉や地位を求めない. 名誉や栄達を求めない. 人に自分のことを知られたくない；（諸葛亮«前出師表»）.

[不求有功] bù qiú yǒugōng 〔連〕('但求无过'と続き)りっぱな功績を残そうとせず, ただ過ちがないようにとのみ考える. ことなかれ主義. (功績について話す場合)ただ過失さえなければよいのだが. ＝'不求发胖, 只图活命'；（«芙蓉外史·6»）.

[不屈] bùqū 〔形〕不屈である. 〈顽强～〉ねばり強く屈しない. 〈鲁迅始终是为解放人类而战斗一生的～的斗士, 民族的精英〉魯迅は終始人類の解放のため, 一生涯戦った不屈の闘士であり, 民族の精英である. [～不挠] 〔成〕不撓不屈である. ねばり強く屈しない. 七転び八起き；（«漢書·敍傳下»）. (例)〈～地前进〉倦まずたゆまず前進する. (例)〈表示～的态度〉不撓不屈の態度を示す. [～材料] 〔成〕人の才能を無にしない. 才能によって使う. [宁死～] 〔成〕死んでも屈しない.

[不娶不嫁] bù qǔ bù jià 〔連〕男女の誓い；相手にあなたでなければ嫁はとらぬ, あなた以外に嫁しませんと言う. 〈小儿戏言, 便都订下将来～〉子どもの冗談だが, あなたでなければ嫁にいかぬ, あなた以外に嫁しませんと互いに約束した；（«紅樓夢·72»）.

[不取] bùqǔ 〔動〕(白) ＝'不以为然①'

[不取分文] bù cǔ fēnwén 〔熟〕一銭も取らない. 全くの無料である.

[不去] bù qù 〔連〕(方) 出ない. 〈看我～五日内, 着你表里一崭新〉私が5日以内にお父さんにすべて真新しいものを着させてあげます；（«散曲聊齋»）.

[-不去] -buqu 〔接尾〕① 動作の結果が話者から離れていけない意を添える. 〈今天有事, 怕送～〉今日は用があるから届けられないかも知れません. 〈这是死胡同, 过～〉これは袋小路だから通り抜けられない. ② 心中わだかまりがあり通じない意を添える. 〈这几天他和我过～〉ここ数日彼は私にわだかまりを持っている. 〈你这么说, 我真有点下～〉きみにこう言われると, ぼくはどうも納まらない. ③ (白) ＝'-不住'

[不趣] bùqù 〔動〕(白) 気が利かない. ものわかりがよくない. 相手の気持ちを察しない. ＝'不知趣'

[不觑人在眼里] bù qù rén zài yǎnli 〔連〕目もくれない. 眼中におかない. ばかにして問題としない；（«古今·27»）.

[不缺] bùquē 〔動〕事欠くことがない. 〈～吃〉食べるに事欠かない.

[不确] bùquè 〔形〕(書) 不確かである. 〔動〕(白) そうではあるまい. 〈县官笑道：～罢？〉知事は笑って, そんなことはあるまいと言った；（«老殘·15»）.

[不群] bùqún 〔動〕(書) ① 独り超然としている. ぬきんでている. 人なみ優れている. 〈天才英博, 亮拔～〉生まれつき優れた才能をもち, 道理に明るくて衆にぬきん出る；（«郭子»）. ② 孤独である. 人と付き合わない. 〈任性～〉気ままで人と付き合わない.

[不然] bùrán 〔形〕① そうでない. 1) 述語としてのみ用いる. 〈看上去他身体比较弱, 其实～〉みたところ彼は体がやや弱そうだが, 実際はそうでない. 〈有人爱说大话, 老王则～〉ほらを吹きたがる人がいるものだが, 老王はそうでない. 〈万一日后, 父亲有个～起来, 我何以处张金凤姑娘？〉後日万一, 父の許しを得られなければ, いったい私は張金鳳さんをどのように処遇すればよいのでしょうか；（«兒女·9»）. 〈谁知蒯公心里～, 他又是一个见识〉ところが蒯公は心ではそう思わず, 彼には彼なりの考えがありました；（«警世·18»）. 〈心内好生～〉心中すこぶる穏やかではなかった；（«水滸·120»）. 2) 冒頭に言って相手の言うことを否定する. 〈～, 他没有

说过这样的话〉いや違う、彼はそんなことを言ったことはない．〈～，事情并不像你说的那么简单〉いや、事はきみが言うように簡単ではない． 3）'不尽然'ともいう．「全面的にそうだというわけではない」ということで、口調はやわらかくなる．冒頭に言ってもいいし、終わりに言ってもいい．〈～，你说他什么都知道？〉そうでもないでしょう、あなたは彼がなんでも知っていると思っているんですか．〈你把他说得一无是处，我看～〉あなたは彼に良いところがまったくないというが，私はそうでもないように思います． ② 白 不愉快である．〈赵员外看了来书，好生～〉趙員外は手紙を読んで、はなはだ不快に思った；（《水滸・4》）．［～之色］不満の顔つき． 例〈见他撒漫使钱，有～〉彼が金遣いが荒いのを見て不満の顔つきだった；（《警世・24》）．［接］そうでなければ． 1）前に述べたことを受けて、その内容の否定的なものを条件として仮定する．あとに、その場合推定される結果あるいは結論を述べる．'不然的话'ともいい、この場合、仮定の語勢が強まる．〈快把窗户关上，～病人要受凉了〉はやく窓を閉めなさい、でないと病人が風邪をひきます．〈不巧我还有点ㄦ事，～倒可以陪你们一起去玩玩〉あいにくまだちょっと用事がありまして、でなければ、皆さんといっしょに遊びに行けるのですが．〈他一定有事，～的话，为什么这么晚还不回来？〉彼はきっと用事ができたんだ、でなければ、どうしてこんなに遅くなって、まだ戻ってこないことがあろうか．〈～神仙姿〉そうでなければ神仙の資質を持っている；（李商隠《驕兒》詩）． 2）前節以外に考えられる情況を仮定する．ふつう前に'再'をつけ、あとに'就'を用いて呼応させる．〈他不在办公室就在车间，再～就开会去了〉彼は事務室にいなければ工場のほうにいる、そこにもいなければ、会議に行ったのだ．［名］白 誤り．間違い．手落ち．落ち度．〈倘有～，难以相见〉もし手落ちがあれば、会うことができなくなります；（《水滸・4》）．

［不燃体］ bùránti［名］不燃体．

［不燃性］ bùránxìng［形］化 不燃性（の）；不完．［～胶卷］不燃性フィルム．［～绝缘油］石 不燃性絶縁油．［～赛璐珞］不燃性セルロイド．

［不染纤尘］ bù rǎn xiān chén［成］① 少しもけがらわしいところがない．少しも俗塵に染まっていない． ② 非常にきれい好きである．

［不让（于）］ bùràng(yú)［動］（…に）譲らない．（…に）劣らない．（…より）弱くない．（…より）少なくない．…以上である． ＝'不减于'；不完．［～于须眉］男性に劣らない．〈探春精细处～凤姐，…〉探春の細やかさは鳳姐に劣らず、…；（《紅樓夢・55》）．［～话］① 口では人に譲らない．人に言わせない． 例〈也是位～的〉それも口では人に譲らないほうである；（《兒女・35》）．

［不饶人］ bù ráo rén［連］① 人を許さない． ② 人に譲らない．〈看，看，一句～〉みて、みて、一言も譲らないよ．

［不仁］ bùrén［形］書 ① 麻痺している．〈手足～〉手足がしびれる．［麻木～］［成］感覚がなくなる． ② 慈しみがない．不仁である．［～不义］［成］仁義に背くこと．仁義を欠く；（《三國・35》）．［～之事］悪いこと．公序良俗を破ること． 例〈做下～，你今说屈了甚人？〉不届きなことをしてかし、いまさらだれに無実の罪をきせたと申すのか；（《京本・11》）．

［不人道］ bùréndào［名］非人道．［形］非人情である．人道的でない．

［不忍］ bùrěn［動］忍びない．〈～放弃〉放棄するに忍びない．〈心里～〉心中忍びない．〈她～拂他的意，终于答应了〉彼女は彼の気持ちに逆らうに忍びず、最後は承知した．〈展开看了一遍，～埋没了他，就将他逐期刊布出来〉ひととおり読んだが、埋もれさせてしまうのは惜しいと考え、それを連載することにした；（《二十年・2》）．〈夫妻二人～相别〉夫婦二人は別れるに忍びなかった；（《清平・風月瑞仙亭》）．［～释手］手放すのに忍びない．非常に気に入ったさま． 例〈他们都～，说是要抄录一份〉彼らはみな手放すのに忍びないので、全文を写したいと言っている． 例〈危素受了礼物，只把这本册页看了又看，爱玩～〉危素は進物を受け取って、（その中で）この画帖だけを繰り返し眺め、とても手放せなかった；（《儒林・1》）． 例〈妾每诵其词，～，恨不得见其人耳〉わらわはその詞をうたうたび、そのままにしておくに忍びず、（その詞をお作りになった方に）会いたいものだと思っております；（《古今・12》）．［～相离］互いに離れるに忍びがたい．互いに別れがたい；（《兒女・21》）．

［不任］ bùrèn［動］書 堪えない． ＝'不胜'〈武安君，病～行〉武安君は病気で行くに堪えない；（《資治通鑑・周紀》）．〈体弱力微，若～罗绮〉体はたよりなげで力なく、薄いあや絹にも堪えかねるといった風情であった；（《長恨》）．

［不认黄］ bù rènhuáng［熟］方 ① 急に冷たい態度をとる．そっぽを向く；四川．〈若是哪个漏了风声，老子～！〉もしこのことをもらす者がいたら、おれ様はそんなやつとは付き合わない． ② 気が変わる；四川．〈前天说定了的事情，今天他就～了〉一昨日約束した事なのに、彼は今日はもう気が変わった．

［不认头］ bù rèntóu［連］方 承認しない．納得しない．承知しない；河北．〈老百姓～〉民衆は承知しない．

［不认帐］ bù rènzhàng［連］自分のやったこと、（言ったことなどを）認めない．〈那小子一转身就～，往后少跟他打恋恋！〉あいつは、すぐに自分の非を認めなくなるようなやつだから、これからはあまり付き合うな．〈至于那话，我一面将来藏在人寻不到的去处，随你什么人来，只～罢了〉例のものでしたら、私の方でどこか人の探し当てられぬ所に隠し、どなたが来てもただしらを切るだけです；（《二拍・36》）．

［不妊症］ bùrènzhèng［名］医 不妊症．

［不日］ bùrì［副］書 日ならず．近いうち．何日もかからない．数日のうち；未来のことに用いる．〈我～到京，请准备住处〉近日中に北京に着きますから、住む所を準備しておいてください．〈～即可全部排竣〉近日中に全部組み終える．〈我还听得说宝玉也～要到京了，要来拜望我老爷呢〉また私の聞いたところでは、宝玉くんも日ならずして上京し、父上を訪ねて見えるらしい；（《紅樓夢・114》）．〈连你师父都摄在洞内，～要割剐你师之肉，使酥合香油煎吃哩〉あなたの師父もいっしょに洞の中へさらってゆき、近いうちにその肉を刻み、酥合香の油で煎って食べるつもりです；（《西遊・91》）．［～不月］［成］ 1）いく日いく月かわからない；時間の長いことの形容．期限のないことの形容；（《詩經・王風・君子于役》）． 2）時日を選ばない；（《管子・白心》）．［～成之］［成］日ならずしてできあがる；（《詩經・大雅・靈臺》）． 例〈府县都来助工，真个是～〉府県から工事の手助けに来たので、ほんとうに日ならずしてできあがるというわけだった；（《警世・11》）．

［不溶］ bùróng［形］溶けない；不完．［～物质］不溶物．［～性］不溶性．

［不容］ bùróng［動］許されない．余裕を与えない．〈～任何外人干涉〉いかなる他人の干渉も許さない．〈妈妈～他考虑，拉着他就走〉母は彼に考える余裕も与えず引っ張っていった．〈神圣权利是～剥夺的〉神聖な権利は奪うことは許されない．［～不信］信じざるを得ない；（《兒女・18》）．［～分说］［成］弁解・反駁の余地も与えない．有無を言わせず． ＝'不由分说' 例〈他～，一嘴把个罐子拱倒，就要动口〉彼は有無を言わさず、口でかめをつき倒し、すぐ食べようとする；（《西遊・27》）．［～置辩］［成］弁解の余地を与えない；（《聊齋志異・三生》）． 例〈这是真的，～的〉これは本当のことであり、弁解の余地のないことだ．［～置喙］［成］容喙を許さない．［～置疑］［成］疑いを差しはさむのを許さない． 例〈～的客观事实〉疑う余地のない客観的事実． 例〈那～的命令口气，使他知道这是一位职位很高的指挥员〉そのどんな疑いを持つことも許さない命令口調は、彼にこの人が地位のたいへん高いリーダーであることを知らしめた．

［不容易］ bù róngyì［連］簡単ではない．容易でない．［熟］苦労を経ている．〈爹是个顶～的一个人〉お父さんは、最も苦労した人だ．

［不如］ bùrú［動］（…に）及ばない． 1）人や事物の比較のほか、動作・行為の利害得失などを比較する．'不如'の前後には、名詞のほか、動詞、あるいは節などがくる．〈我的中文～你〉私の中国語はきみには及ばない．〈看电视～看电影〉テレビを見るより映画を見るほうがいい．〈你去～我去〉きみが行くより私が行ったほうがいい．〈～没有〉あらずもがな．〈～走罢，明天进城去〉ここを去ったほうがよさそうだ、明日は街へ行こう．〈～交他回去〉あの子を帰らせた方がよい；（《清平・陳巡檢》）． 2）'不如'の客語のあとに比較する内容を示す形容詞などを加えることができる．〈走路～骑车快〉歩いていくより、自転車のほうが速い．〈这本小说～那本有意思〉この小説よりはあの小説のほうがおもしろい．〈你去～我去好〉きみが行くより私が行ったほうがいい． 3）同じものを前後する異なった時期において比較する．〈现在身体～十年以前健康了〉いまは10年前ほど健康ではなくなった．〈年纪大了，身体一年～一年了〉年をとったので、体は年々悪くなるばかりだ．〈一代～一代〉一代ごとに悪くなる． 4）構造助詞'得'を用いた補語のある文では、'不如'の位置は'得'の前後どちらでもよい．〈这张相片～那张照得好〉〈这张照片照得～那张好〉この写真よりあの写真のほうがよくとれている． 5）'与其'と組み合わせて用いられ、取捨の判断を示す．〈与其你去，～我去〉きみが行くよりは、むしろ私が行ったほうがいい．〈与其在这里老等，～自己去跑一趟〉ここでずっと待っているよりは、自分でひとっぱしり行ったほうがいい． 注 '不如'と'不及'．ともに「…に及ばない」という意味であるが、用法は一部異なる． ☞'不及'

［不如归］ bùrúguī［名］鳥 ホトトギスの異名；蜀帝杜宇の魂がホトトギスになり、その鳴き声が'不如归去'と聞こえることから．'思归''催归'ともいう．

［不如归去］ bù rú guī qù［成］① お帰りになるのがいちばん；人に帰るのを促す言葉；（梅堯臣《宛陵集・44・杜鵑》詩）． ② ＝'不如归'

［不如意］ bù rúyì［連］思いどおりにならない．思うままにならない．不足がち．勝手向きが悪い．貧乏．［天下～，恒十居七八］［諺］思うとおりにいかないことは常に十中に七，八はあるものだ；（《晉書・羊祜傳》）．［～事常八九］［諺］ままにならぬが浮き世の常．成るはいやなり思うは成らず．人生不如意なことが多いもの；（《醒世・32》）．［～事常八九，可对人言无二三］［諺］自分の思いどおりにならないことはいつもたくさんあるが、人に対して話すことはきわめて少ない．［～事常八九，可与人言无二三］［諺］思うとおりにならないことは十の中、八，九もあり、共に語る人は、二，三人である；（《嘯虹筆記》）．［～事十常八九］＝'不如意事常八九'

［不辱使命］ bùrǔ shǐ mìng［連］使命を全うする．使命を辱めない．与えられた使命を果たすこと．↔'辱命而回'

〔不入调〕 bù rùdiào (方)＝'勿入调'；(呉).

〔不入耳〕 bù rù'ěr 〔連〕耳障りである.〈～的话〉耳にして不愉快な言葉.〈～的言语〉聞きづらい言葉；(«醒世·34»).〔～之谈〕耳障りな話.耳にして不愉快な話；(«兒女·19»).

〔不入佛门不受戒〕 bù rù fómén bù shòujiè 〔諺〕仏門に入らなければ、仏教の戒律を受けない.(喩)ある社会に入るとその社会の規律の拘束をうける.

〔不入公门〕 bù rù gōng mén 〔成〕役所に入らない.公務に口を出さない.裁判ざたにしない.

〔不入虎穴〕 bù rù hǔ xué 〔成〕('焉得虎子'と続き)虎穴ᵏᵉᵗˢᵘに入らずんば虎児を得ず；危険をおかさなければ成功できない；(«後漢書·班超傳»).〈让我爬上那个山头侦察一下敌情吧，～！〉私に、あの山に登らせ山の上から敵情を偵察させてください、虎穴に入らずんば虎児を得ずというではありませんか.

〔不入流〕 bù rùliú 〔熟〕(旧)役にたたない.見込みがない；'九流'のうちのいずれにも入れない意.＝'不成材①'

〔不入眼〕 bùrù yǎn 〔熟〕気に入らない.〈看了几个都～〉何人かを見てみんな気に入らない.〈老太太素日不大同我说话的，有些不入他老人家的眼的〉ご隠居さまが日ごろ私に話をすることはあまりありません、ご隠居さまのお気にめさないことがございまして；(«紅樓夢·37»).

〔不若〕 bùruò (書)＝'不如'〈～去邪归正，擒捉吕师囊，献与宋先锋，便是进身之计〉邪を捨て正道にもどり呂師囊を捕らえ、宋先鋒に献じたほうが立身の道となる；(«水滸·112»).〈事已至此～连你也招了女婿罢〉かくなる上は、いっそのことあんたも婿をとった方がよい；(«元曲·竇娥冤·1»).

〔不弱于〕 bùruòyú 〔形〕(書)(…に)劣らない.…以上である.(…に)勝る；〔不定〕.〈群众的意志～天的意志〉大衆の意志は天の意志に負けない.〈此乃真正道中之人，～王长也〉この人こそ本当の仙人で、王長に劣らない；(«古今·13»).

〔不撒大网〕 bù sā dàwǎng 〔諺〕('不得大鱼'と続き)大きな網を投げなければ大きな魚は捕れない.(喩)しっかり精を出さなければ大きな収穫は得られない.

〔不三不二〕 bù sān bù èr 〔成〕まっとうでない.どっちつかずである.〈弄了钱来，也不干些正经事体，不过是胡抡混闹，～的花了〉金を手に入れても、まっとうな仕事をせず、ただめちゃくちゃでたらめをし、いいかげんに遣ってしまいました；(«三俠·117»).

〔不三不四〕 bù sān bù sì 〔成〕①ろくでもない.まともでない.何物か得体の知れない.〈他交了一些～的朋友〉彼はまともでない友人と付き合った.〈这个人～的，不要和他交往〉あいつはまともなやつじゃない、付き合うな.〈这班人就这等～的几个绰号〉この連中はこうした得体の知れないあだ名で呼ばれている；(«兒女·21»).〈～的勾当〉道をふみはずした、まともでないこと；(«醒世·15»).〈～，轻嘴薄舌的狂言挑拨〉あれこれ、軽薄なことを言ってからかった；(«古今·5»).②様になっていない.似ても似つかない.形をなさない；(«水滸·7»).〈这篇文章改来改去，反而改得～的〉この文章はあれこれ手を加えられて、かえってわけのわからないものにされてしまった.〈你就拿现银子到我们这～的铺子里来买，…〉たとえおまえが現金を持ってうちみたいなちっぽけな店に買いに来たって、…；(«紅樓夢·24»).

〔不三日〕 bù sān rì 〔連〕(旧)いく日もせず.2，3日で.〈绍军～将自乱矣〉(袁)紹の軍は3日もせずにみずから崩れてしまいましょう；(«三國·30»).

〔不色〕 bùsè ＝'把色'

〔不色骰〕 bùsètóu (方)＝'勿色头'；(呉).

〔不塞不流〕 bù sè bù liú 〔成〕塞ᶠᵘˢᵃがらなければ流れない；'不止不行'と続く；(韓愈«原道»).☞'不破不立(図)'

〔不僧不俗〕 bù sēng bù sú 〔連〕僧侶ˢᵒᵘʳʸᵒでもない、俗人でもないおかしな人間.変な人.〈倘一时没眼色配着一个～，…〉もし見る目がなくて変な人間に嫁にやったら、…；(«醒世·20»).

〔-不杀〕 -bùshā 〔接尾〕(旧)程度が普通でないことを表す.〈父母听得这话，喜欢～道〉父母はこの話を聞いて、たいへんに喜んで言った；(«醉醒石·3»).

〔不杀穷人不富〕 bù shā qióngrén bù fù 〔諺〕貧乏人を殺さなければ金持ちにならない.金は貧乏人から搾れ.人情があっては金持ちになれぬ.

〔不衫不履〕 bù shān bù lǚ 〔成〕ぼろを着てはだしである；身なりがひどいことをいう；(«蚓髯»).

〔不善〕 bùshàn 〔形〕①うまくない.よくない.〈～管理〉管理がうまくない.〈处理～〉処理がよくない.〈来意～〉胸に一物もってやって来る.〈心怀～〉心によからぬことを秘め、…；(«三俠·1»).〈李员外原来假做生日，其心～〉李員外はにせの誕生日をでっちあげ、その心の中では悪いことを考えていたのでした；(«警世·28»).〔～辞令〕言葉遣いがへたである；(«兒女·40»).〔～使船，嫌溪曲〕〔諺〕自分の船の扱いが下手なことを棚に上げて、川が曲がっているせいにする.堂がゆがんで経が読めぬ；華南の諺ᵏᵒᵗᵒʷᵃᶻᵃ.②(方)たいしたものである；〔東北〕.〈别看他身体不强，干起活来可～！〉彼は弱そうな体に似合わず、力仕事をやればたいしたものだよ.③(書)不和である.〈郗超与谢玄～〉郗超と謝玄は仲がよくなかった；(«世說新語·識鑒»).④したたかである.〈长大来为人～〉成長し人間がしたたかである；(«劉知遠»).

〔不善茬子〕 bùshàn cházi 〔熟〕(方)ひどい.手におえない.したたかである；〔東北〕.〈她可～，你最好离她远点〉彼女はひどい女だから、きみは彼女には近づかない方がいい.

〔不善于〕 bùshànyú 〔形〕(…が)不得意である.(…を)よくしない.(…が)上手でない；〔不定〕.〈～发动群众〉大衆を立ち上がらせるのが巧みでない.

〔不善余殃〕 bù shàn yú yāng 〔成〕('积善余庆'と続き)祖先の悪事は災いを残し、またその遺徳は子孫にまで及ぶ；(«兒女·27»).

〔不尚〕 bùshàng 〔動〕(書)重視しない.〔～气节〕〔成〕気概をたっとばない.

〔不上〕 bùshàng 〔動〕(旧)至らない.〈～几日〉日ならずして.まもなく.遠からず；(«兒女·18»).〈～半刻，吃了个罄净〉間もなくきれいに平らげてしまった；(«兒女·16»).〈～半年，连起了几主大财〉半年もたたずして、続けざまにいくつかの大仕事をした；(«京本·15»).

〔-不上〕 -bushàng 〔接尾〕及ばない、できないという意味を添える.〈赶～〉追いつけない.ついていけない.〈开～〉あかない.〈说～〉言うことができない.断言できない.

〔不上不落〕 bù shàng bù luò 〔成〕どっちつかず.宙ぶらりん.〈何苦把这个书生哄得他～〉何を苦しんでこの若者をだまして宙ぶらりんにしておくのか；(«二拍·9»).

〔不上不下〕 bù shàng bù xià 〔成〕①差がない.〈我英文水平跟他～〉私の英語の力は彼とどっこいどっこいだ.②乱れたさま.めちゃくちゃなさま.さまをなさない.〈闹得～〉めちゃくちゃな騒ぎだ.③どっちつかずである.〈事情搞得～的〉事のやり方がどっちつかずだ.④進退きわまっていること；(«莊子·達生»).

〔不上串〕 bù shàngchuàn (旧)＝'不成材①'

〔不上当〕 bù shàngdàng 〔諺〕('不成内行'と続き)ぺてんにかからないようでは玄人にはなれない.だまされたり、損をさせられたりで玄人になれるので、初めからの玄人はいない.

〔不上高山〕 bù shàng gāo shān 〔諺〕('不知平地'と続き)高い山に登らなければ平地がわからない；'不吃高粱，不知粗细'とも続く.

〔不上紧〕 bù shàngjǐn 〔連〕身を入れて事をしない.もたついている.〈怨鄒七嫂～〉鄒七嫂がぐずぐずしていると腹をたてる；(«魯·吶·阿»).

〔不上镜头〕 bù shàng jìngtóu ＝'不上像'

〔-不上来〕 -bushànglái 〔接尾〕まだ完成しきっていないことを表す.〈说～〉うまく言えない.言っても間に合わない.〈做～〉やり終えていない.

〔不上溜儿〕 bùshàng liùr 〔熟〕(方)(多く補語に用い)①つながらない.継続しない；〔東北〕.〈吃～〉食いつなぐことができない.②役にたたない.むだである；〔東北〕.〈哭都哭～啊！〉泣いたってむだだ.

〔不上芦帚〕 bù shàng lú zhǒu 〔成〕下賤ᵍᵉˢᵉⁿこの上もないこと.〈这蛮子也是个～的行货子〉こいつもとんでもないしろものだ；(«金瓶梅·76»).

〔不上算〕 bù shàngsuàn 〔連〕そろばんに合わない.引き合わない.損をする.〈既耽误了宣传，又破坏了艺术，两～〉宣伝も失敗してしまい、芸術もだめにしてしまっては、どちらもそろばんに合わない.〈买这件东西～〉この品物を買って損をした.

〔不上台盘〕 bù shàng tái pán 〔成〕礼節をわきまえず、(官僚·読書人·富豪などの)上流の人物と交際ができない人のことをいう；(«元曲外·遇上皇·1»).

〔不上像〕 bù shàngxiàng 〔連〕(方)写真の写りがわるい.＝'不上镜头'

〔不上心〕 bù shàngxīn 〔連〕(旧)心がけない.気を入れない.〈～念书，…〉勉強に心がけず、…；(«紅樓夢·10»).

〔不少〕 bùshǎo 〔形〕少なくない.多い；〔形·修〕に'的'を必要としない.〈～人〉多くの人.〈有～人参加〉少なからずの人が参加する.〈赞成的很～〉賛成した人は非常に多い.

〔不少于〕 bùshǎoyú 〔形〕(…より)少なくない；〔不定〕.〈反对的～同意的〉反対者は賛成者より多い.

〔不赊不欠〕 bù shē bù qiàn 〔諺〕('不算店'と続き)掛けも貸しもしないようでは店のうちに入らない.

〔不舍得〕 bùshěde 〔動〕(白)惜しむ.惜しくなる.捨てるに忍びない.＝'舍不得'〈心中～那两件金物〉心の中であの二つの金製の品物が惜しくなって、…；(«二拍·4»).〈钟爱此女，娇养成性，所以～出嫁〉この娘を溺愛ᵈᵉᵏⁱᵃⁱし、すっかり甘やかしてしまったため、嫁にやるに忍びなかった；(«古今·27»).

〔不舍昼夜〕 bù shě zhòu yè 〔成〕昼夜休まない；(«論語·子罕»).

〔不设城府〕 bù shè chéng fǔ 〔成〕城郭を設けず.(喩)人と隔たりなく付き合う.

〔不设防城市〕 bù shèfáng chéngshì 〔連〕無防備都市；戦争時に軍備設備のない都市を指し、国際法上、攻撃を加えることが禁止されている.

〔不赦之罪〕 bù shè zhī zuì 〔成〕許せない罪.

〔不深不透〕 bù shēn bù tòu 〔成〕うわべだけである.表面的である.皮

B

相である．うわすべりをする．

[不审] bùshěn 〔白〕〔動〕知らない．〈在下便是张富，～有何喜信见报？〉私めが張富ですが、どんなよい便りなのかわかりません；（《古今·36》）．〈～尊体何如？〉あなたのお体がどんな具合なのか存じません；（《小說》）．〔応〕こんにちは；現代語の‘你好’に相当する．〈～，维摩，尊体万福！〉こんにちは、維摩詰さま、御身が幸福であられますように；（《變文·維摩詰》）．

[不甚] bùshèn 〔形〕〔書〕①あまり…でない．〈～坚固〉あまり堅固でない．〈～听得分明〉あまりはっきり聞きとれない；（《魯·吶·阿》）．〈样子～分明〉姿形はあまりよくわからない；（《魯·吶·藥》）．〈～清楚〉あまりはっきりしない；（《魯·吶·狂》）．[～了了(liǎoliǎo)]はっきりしない．例〈懂又不懂，～〉わかっているようなわからないような、どうもはっきりしない．例〈一向于这公事上头却也不甚留心，～〉このような仕事にはずっとあまり関心がないし、あまりよくわからない；（《官場·56》）．例〈带寄各人的东西，老爷却～〉みんなに持ってきたものはどういうものか、だんなさまにはよくわかっていない；（《兒女·39》）．[～了然]〔成〕あまりよくわからない．例〈马慕韩没有去过重庆，对下关事件也～〉馬慕韓は重慶に行ったことはなく、下関事件についてもよく知らなかった．[～入耳]話が合わず聞き入れられない．例〈宝玉听到这里，觉得～，…〉宝玉はそこまで聞くとどうもいただけぬという気がして、…；（《紅樓夢·82》）．[～许可]どうも納得がいかない．いささか理解ができない．例〈不想这话，那个长姐儿听见，心里倒～了〉意外にも長姐児はそれを聞いてあまり納得がいかなかったようです；（《兒女·33》）．②甚だしくない．

[不慎] bùshèn 〔形〕〔書〕不注意である．〈他～把它丢了〉彼はうかつにもそれを落としてしまった．〈～将书包丢在汽车上〉うかつにもかばんを車の中に置き忘れた．〈货物是在码头搬动装船时操作～造成损坏的〉商品は、埠頭で積み込む際に手荒く取り扱われたため、損傷したのです．

[不生不灭] bù shēng bù miè 〔成〕生まれもしないし消滅もしない．動きがないこと．生ずることもなく、滅することもない常住のこと．生滅流転の差別界を離れたさま、すなわち涅槃の境界；（《涅槃經》）．

[不生不熟] bù shēng bù shú 〔成〕①半煮えである．②未熟である．③(性質が)煮えきらない．

[不生不死] bù shēng bù sǐ 〔成〕①半死半生．〈打得～〉半死半生に打ちのめす；（《醒世·3》）．②生死を超越した境地；（《楞嚴經》）．

[不生产的劳动] bù shēngchǎn de láodòng 〔連〕非生産労働．非現業労働．

[不生产者] bùshēngchǎnzhě 〔名〕①生産能力のない人間；たとえば幼児や身体障害者．②一般的に頭を使う人をいう．

[不声不响] bù shēng bù xiǎng 〔成〕声を立てないさま．黙りこくっているさま．

[不声不语] bù shēng bù yǔ 〔成〕黙りこくったさま．〈他老是～的〉彼はいつも黙りこくっている．

[不胜] bùshèng 〔動〕①耐えられぬ．(…に)耐えない．(…に)堪えない．〈体力～〉体力が耐えられない．〈懒进饮食，大有～之态…〉食欲がなく、ひどくぐったりして、…；（《紅樓夢·16》）．〈臣不幸有犬马之疾，～车马驰骤〉私は不幸にして病にかかり、車馬の疾駆に耐えられません；（《警世·1》）．〈臣～酒量〉私はこれ以上酒は飲めません；（《水滸·42》）．[～春]〔書〕春の情緒·趣に堪えられない．例〈数株残柳～〉衰えたいく株かのヤナギは春の気分に堪えられないかのように枝を垂れている；（李煜《楊柳枝》詞）．[～其烦]〔成〕煩わしくてならない．↔‘不惮其繁’；（陸游《老學庵筆記·3》）．例〈记者的访问，使他～〉記者の訪問のせいで、彼は煩わしくてたまらない．[～其任]〔成〕重任に耐えられない；（《周易·繫辭下》）．[～其体]自分の体が支えきれないようなさま．例〈凝睇怨绝，若～者〉一か所をじっと見つめて恨めしそうにして、今にもくずれおちそうな風情であった；（《鶯鶯》）．[～任]任務をやりきれない．[～衣]〔熟〕体が弱くて着物さえ重く感じられること．[～重负]重い責任·負担に耐えられない．②できない．やり終わらない；多く前後に同一の動詞を用いる．〈防～防〉防ぎきれない．[～枚举]〔成〕枚挙にいとまがない．↔‘寥寥可数’；（《官場·19》）．例〈这方面的例子很多，～〉この方面の例はとても多くて、数えきれない．③(心情的に)極限に達する；気持ちを表すときに用いる．〈李玉亭～感慨似的发了一篇议论〉李玉亭は感慨に堪えぬというように一席ぶった．〈当事者自以为荣，而旁观者～歆羡〉当人は自慢に思っているし、はたの者も、とてもうらやましいと思っている．〈二子闻言，～哀感〉二人はそう聞かされると、悲しくてたまらなかった；（《醒世·17》）．〈彭抗拜谢～〉彭抗は心から礼を申しておりました；（《警世·40》）．〈行者在屋梁上，只听得他这一句言语，～欢喜〉悟空は梁の上でこのひとことを聞くや非常に喜んだ；（《西遊·21》）．[～诧异]非常に不審に思う．たいへん奇異である．ひどく訝かる．例〈老爷听了～〉だんな様は聞いてひどく訝かった；（《兒女·39》）．[～感愧]感謝するとともに申し訳ない気持ちでいっぱいである．[～感谢]感謝の至りだ．[～今昔之感]〔成〕昔と今の違いが大きいことに慨嘆すること；（歐陽修《書錦堂記》）．[～同庆]同慶に堪えない．[～欣喜]喜びに堪えない．例〈生得书，～〉生は手紙を手にし、喜びに堪えなかった；（《清平·風月相思》）．[～之喜]堪えざる喜び．たまらない喜び．例〈智意过人，～〉知恵が人並み優れているのは、この上ない喜びでありました；（《醒世·1》）．[～祝贺]慶賀の至りである．④〔方〕＝‘不如’；河南．〈这算打的什么仗？还～和敌人拼一下呢〉これは何という戦いをしたのか、いっそ敵と一か八かやった方がましだろうに．

[不失圭撮] bù shī guī cuō 〔成〕数量が正確である；（《漢書·律曆志上》）．

[不失毫厘] bù shī háo lí 〔成〕少しの間違い·差もない；（《荀子·儒效》）．

[不失其为] bù shī qí wéi 〔成〕(…の資格·価値があると)認められる、考えられる、見なせる．〈一个有良心的读者，是会承认这个作品～庄严与认真的〉良心のある読者は、この作品が厳粛さと真剣さを失っていないことを認めるはずである．

[不失时机] bù shī shí jī 〔成〕時機を失わない．

[不失为] bùshīwéi 〔動〕〔書〕(…と)見なせる；不定．〈这样处理，还～一个办法〉このように処理するのもまあまあ一つの方法と見なせるだろう．〈～一部杰作〉傑作たるを失わない．〈平心而论，梁任公的地位在当时确是～一个革命家的代表〉公正に論すれば、梁任公の地位は当時確実に革命家の代表とみなすことができる．

[不失闲儿] bù shī xiánr 〔方〕＝‘不识闲儿’；東北．

[不失真] bùshīzhēn 〔名〕〔機〕歪み無し．[～输出功率]無歪み出力．

[不失正鹄] bù shī zhēng gǔ 〔成〕正鵠を失わない．

[不食] bùshí 〔動〕①開墾·耕作していない．[～之地]〔成〕未開墾で穀物のとれない土地；（《禮記·檀弓上》）．例〈山林溪谷，～〉山林や渓谷は開墾していない土地である；（《戰國策·秦策》）．②食べない．〈吾尝终日～，终夜不寝，以思，无益〉私は以前に一日じゅう何も食べず、一晩じゅう寝ないで考えたことがあるが、むだだった；（《論語·衛靈公》）．[～马肝]〔成〕ウマの肝は食べない．〔転〕研究すべき事でなければ研究しない；ウマの肝には毒があるのでいう；（《漢書·轅固傳》）．[～那山果，不知那山味]〔諺〕実際に仕事をしないと、その仕事のおもしろさや苦しさはわからない．[～牛犬功名不显，食了牛犬地狱难免]〔諺〕ウシやイヌの肉を食って馬力をつけないことにはひとかどの功名を現すことはできないし、といってウシやイヌを食ったりすると罰が当たって地獄落ちは免れない．進退両難；華南の諺語．[～烟火]〔成〕神仏のたぐい．俗世間と異なる人をいう．＝‘不吃烟火食’，‘不食人间烟火’[～周粟]〔成〕周の粟を食わず．〔転〕節を曲げない．非常に頑固で気骨のあるたとえ．不義を働いたものの世話を受けない；（《史記·伯夷列傳》）．例〈这是沿路讨来的残饭，因为两人曾经议定～，…〉これは道すがらもらった残飯である、というのは二人は相談して周の粟を食べないと決めていたからで、…；（《魯·故·采》）．

[不时] bùshí 〔副〕①しょっちゅう．たびたび．〈老师～地称赞〉先生はしきりにほめる．〈雷声～响动〉雷鳴がたえず轟く．〈他～用苦恼的眼光看觉新〉彼はたびたび苦悩に満ちたまなざしで覚新を見た．〈～来看我〉しょっちゅう私のところに来てくれる．〈～的催着两个骡夫早走早住〉二人の馬方をせきたてて早めにたって早めに着くようにする；（《兒女·3》）．〈只做问兴哥的消息，～行走〉興哥の消息を聞くということで、いつも行き来をするようになった；（《古今·1》）．〈差马超等诸将分兵十数路，～攻动〉馬超らの諸将を十数手に分けて、常時攻めさせた；（《三國·73》）．[～价的]〔白〕しょっちゅう．[～间]〔白〕いつも．常に．例〈～，只是王四去山寨里送物事〉いつも王四が山寨に行って品物を届けた；（《水滸·2》）．②〔白〕＝‘不一会儿’，‘不一时’〈～见一个人影来，知道有暗算的人〉すぐにだれかがかかってきたので、だまし討ちにしようとしているのだとわかった；（《水滸·6》）．〔形〕①不時(の)．意外(な)．時に合っていない；〔書〕．[～处决]秋が来るのを待たず即処刑する；昔、罪人の処刑は秋に行われるのが常例であった．例〈次要将诸贼～〉次に賊たちを、秋を待たずにすぐ処刑しなければならなかった；（《警世·11》）．[～而发]まだ開花の時期になっていないのに、花をつける．例〈～，必是妖孽〉時ならずして花を開くのは、きっと災いの前兆だろう；（《紅樓夢·94》）．[～之需]〔成〕急な必要；（蘇軾《後赤壁賦》）．例〈以备～〉不時の必要に備える．②〔方〕流行遅れである．〈这衣服的样子～了〉この服の型は流行遅れだ．〔接〕〔白〕＝‘要不然’〈～便要去和知县说，苦害我们，因此上做不的面皮〉もしそうしなかったら、今度は知県さまの所へ行きおれたちをやりこめるのさ、それだから体面もくそもあったもんじゃない；（《水滸·51》）．

[不时常] bùshícháng 〔副〕〔白〕たびたび．しょっちゅう．＝‘不时’，‘时常’〈今被曾家五虎～来本寺作践啰唣〉このごろ曾家の五虎がたびたびわが寺に来て荒しまわり騒ぎたてます；（《水滸·60》）．

[不时间] bùshíjiān 〔白〕＝‘不时常’〈～请张龙、赵虎吃〉しょっちゅう張竜と趙虎におごってやっている；（《水滸·12》）．

[不识] bù shí 〔連〕〔白〕知らない．わからない．〈～进退的言语〉のっぴきならない話；（《醒世·3》）．〈童稚～衣冠〉子どもは役人など知らない；（王維《田園樂》詩）．

[不识不知] bù shí bù zhī 〔成〕何もわかっていない；（《列子·仲尼》）．

[不识大体] bù shí dà tǐ 〔成〕(局部だけをみて)大局を知らない. 大局に関する道理を知らない; (《史記・平原君虞卿列傳》).

[不识逗] bùshí dòu 〔熟〕㋕ 人にからかわれるのに耐えられない; 〔東北〕.

[不识风色] bù shí fēng sè 〔成〕見識がない. 時代の流れを知らないこと; (《初拍・38》).

[不识高低] bù shí gāo dī 〔成〕貴賤きんをわきまえない. 〈倘或途中小辈～, 有毁谤相公者, 何以处之?〉もしも途中のつまらぬ者どもが, 身の程知らずにもだんなさまを誹謗ぼういたしました場合, いかが取りはからいましょうか; (《京本・14》).

[不识好] bù shí hǎo 〔熟〕㋕ 人の好意がわからない; 〔四川〕. 〈给你你不要, 这叫～!〉あげるというのに要らぬという, 人の好意を知らぬとはこのことだ.

[不识好歹] bù shí hǎo dǎi 〔成〕よしあしの区別がつかない. 物を見る目がない. 〈乡下人～, …〉田舎の人は物を見る目がない, …; (《魯・吶・社》). 〈这泼魔～! 若要你外公不来, 除非你服了降, 陪了礼, …〉この悪者め, 物を知らぬやつだ. このおれさまに来てほしくないのなら降服して詫わびを言い, …; (《西遊・52》).

[不识火色] bù shí huǒ sè 〔成〕火かげんを知らない. 言行が時宜にかなっていない. 場を心得ていない. 〈你们年轻人真～〉きみたち若者はまったく時機を知らない.

[不识进退] bù shí jìn tuì 〔成〕① 道理がわからない. ②時機を見て仕事ができない. ③ 身の程をわきまえない. 〈小可有句～的言语, 只是不好启齿〉実は私, 身の程もわきまえぬお話があるのですが, 口に出すのが, はばかられます; (《醒世・3》).

[不识庐山真面目] bù shí Lúshān zhēn miànmù 〔諺〕物事の真相がわからないこと; (蘇軾《題西林壁》詩). 〈这个问题太复杂, 我了解了半天, 还是～〉この問題はあまりにも複雑すぎていて, 私はしばらく調べたが, やはり真相がわからない.

[不识起倒] bù shí qǐdǎo 〔熟〕㋕ 道理をさとらない. 進退がわからない. 時宜を知らない. 時の趨勢すうせいを知らない; 圏. 〈他想起这位～的曾老二, 一定把荪甫缠得头痛〉彼は, この道理を知らない曾老二がきっと蓀甫にまつわりついて頭を痛くさせていると思った.

[不识窍] bù shíqiào 〔連〕㋔ ものわかりが悪い. 分別がない. 〈我难道是～的人么?〉私がまさか分別のない人間だというのではありますまい; (《負曝閑談・8》).

[不识轻重] bù shí qīng zhòng 〔成〕① 事の重大性を知らない. ② 出処進退を知らない.

[不识去就] bù shí qù jiù 〔成〕出処進退を知らない; (《後漢書・王昌傳》).

[不识人敬] bù shí rén jìng 〔熟〕人が尊敬しているのも知らない. 分別がない. 風情を解しない. 〈好～〉ほんとうにとうへんぼくだね; (《金瓶梅・1》).

[不识时务] bù shí shí wù 〔成〕時勢をわきまえない. 現下の大勢・時の流れを知らない. ＝'不达世务'; (《後漢書・張霸傳》). 〈亮不笑别人, 笑子敬～耳〉(諸葛)亮が笑ったのはほかならぬ, 子敬が時勢に暗いのを笑ったまでです; (《三國・44》).

[不识数] bù shí shù 〔熟〕数もきちんと数えられない; 知力が低い, 愚かであることをいう. 〈你别认为别人都～, 就你聪明〉きみはほかの人はみな愚かで, 自分だけが賢いなどと思ってはいけない.

[不识抬举] bù shí tái jǔ 〔成〕人の好意がわからない. 目をかけてやってもわからない. 人の好意や遠慮・我慢を理解していない. こちらが我慢しているのをよいことにしていい気になる. 他人の好意や引き立てを知らない. 〈可是贱骨头～, …〉しかし下賤げせんなやつは人の引き立てを知らず, …; (《魯・故・采》). 〈票子传着倒要去, 帖子请着倒不去, 这不是～了?〉呼び出し状で引っぱられると行くが, 招待状で招かれては行かないというのでは, ひとさまのご好意がわからないというものじゃないかね; (《儒林・1》). 〈这和尚好～!〉この和尚はなんと人の好意がわからないんだろう; (《西遊・64》).

[不识泰山] bù shí Tài shān 〔成〕① 視野が狭いこと. ② 明白なことが了解できない. はっきりしているものが見えない. ③ 人を見る目がないこと; (《水滸・2》).

[不识闲儿] bù shí xiánr 〔熟〕㋕ じっとしておられない. 手をゆるめない. 年じゅう休まず働くこと. ＝'不拾闲儿'; 〔東北〕. 〈他手脚～, 整天忙到晚〉彼はじっとしていられないたちで, 一日じゅう遅くまで忙しく働く. 〈一边走, 一边手脚～, …〉歩きながらも, 手足は休まず働き, …. 〈老艾退休了也总～, 带孙子莳弄园子, 直劲忙乎〉老艾は退職しても休もうとせず, 孫をつれて野菜畑の手入れをしたりしてとても忙しい.

[不识相] bùshíxiàng 〔動〕みずからを知らない. いい気になる.

[不识羞] bù shí xiū 〔連〕恥を知らない. ずうずうしい. 〈便是女孩儿家～说出口来, 这事也不是求得人的, …〉たとえ娘がずうずうしく口に出したとしても, こればかりは人に頼めるものではないし, …; (《兒女・9》). 〈呸! ～闲言长语〉ふん, 恥知らずにそらごとをならべて; (《元曲・魯齋郎・3》).

[不识羞耻] bù shí xiūchǐ 〔連〕恥を知らない. ずうずうしい. 〈不要恁的～〉そんな恥知らずなことはやめなさい; (《金瓶梅・1》).

[不识一丁] bù shí yī dīng 〔成〕目に一丁字いっていなし; (《新唐書・張宏靖傳》).

[不识之无] bù shí zhī wú 〔成〕＝'不识一丁'; (白居易《與元九書》).

[不识字] bù shí zì 〔諺〕('看长行'と続き)字を知らないのに長い行の文章を見る; わかるはずがない.

[不实] bùshí 〔形〕真実でない. 〈所说～〉言うことが偽りである. 〈如有半点～, 我愿担诬告～之罪〉もし, いささかでもうそがあれば私は喜んで誣告ぶこくの罪をきます. [～之词][～之辞] 〔成〕根拠のないこと. 例〈一切诬蔑～必须统统予以推倒〉根も葉もない中傷はことごとく覆さなければならない.

[不实着] bù shízhuó 〔連〕㋕ 着実でない. 当てにならない; 〔河北〕. 〈赚钱多是多, 可赚来的钱一点也～〉もうける金は多いことは多いが, もうけてくる金は少しも手もとに残っていない.

[不拾闲儿] bù shí xiánr 〔熟〕㋕ ＝'不识闲儿' 〈～地揉揉着自己的衣襟角角〉しきりに自分の襟のすみをこすっている.

[不事] bùshì 〔動〕書 事としない. 務めない. 〈～农耕〉農耕に従事しない. 〈～事〉仕事をまともに務めない. [～家人生产] 〔成〕田畑の耕作や織布など家の仕事をしないこと, また家業を荒廃させること; (《史記・高祖本紀》).

[不世] bùshì 〔形〕書 世にまれな. 希代の. 〈一妹以天人之姿, 蕴～之艺〉妹は天女のような美貌びぼうに, 世にもまれな才能を備えている; (《蚓臀》). 〈损先公～之业〉亡きご尊父の希代の功績を傷つける; (《後漢書・袁紹傳》). [～之才] 〔成〕希世の人材; (韓愈《昌黎先生集・送許郢州序》). [～之功] 〔成〕非常に大きな功労. 希代の功業; (《後漢書・隗囂傳》). 例〈真能办成, 将来刘妃生下太子, 你真有～〉本当にしとげることができ, 将来劉妃が太子をお生みになればおまえは本当にたぐいまれなる功をとげることになる; (《三俠・1》). [～之器] 〔成〕世にもまれな人材.

[不世出] bùshìchū 〔形〕書 世にも珍しい. まれに見る.

[不是] bù shì 〔連〕① (…で)ない; '是'の否定. 〈他～中国人〉彼は中国人ではない. 〈～那么一回事〉そういう事ではありません. 〈当初, 那～我揍的他〉はじめ彼を殴ったのは私ではなかった. 〈女儿～夸伶俐〉娘(である私)は利口さを自慢するのではありません; (《清平・快嘴》). [～撑船手, 休来弄竹竿] 〔諺〕船頭でないのなら, タケざおをいじるな. 喩 素人は手を出すな. できないことには手を出すな; (《官場・32》). [～大意得的] 〔熟〕㋔ 油断してはいけない. 例〈好生派妥当人夜里看香火, ～〉くれぐれもしっかりした者をやって夜中も線香やろうそくの火の用心をさせて, 油断してはいけません; (《紅樓夢・53》). [～肥土不栽姜, ～好汉不出乡] 〔諺〕肥えた地味でなければショウガを植えるな, りっぱな男でなければ故郷を出て他国へ行くな. [～行家, 把钱还他] 〔諺〕玄人くろうとでないなら銭を返す. 素人しろうとをだますようなあこぎなまねはしない. [～好饼] ㋔ いい人ではない. [～好货] 悪人. [～好剃的脑袋] 〔熟〕ひとすじ縄ではいかないやつ. 例〈一队有些人脑袋也是不好剃的〉第一隊の中にはひとすじ縄ではなかなかうまくいかないものもたくさんいる. [～好下水] 〔熟〕心根のいい人ではない. 腹黒いやつである; '下水'は動物の内臓. [～拉圾不上堆] 〔諺〕悪いやつらでなければ一緒に集まらない. [～了处] 〔熟〕最後に解決する方法でない; (《警世・28》). [～亲, ～心] 〔諺〕親にあらざれば心にあらず. 実の親子でなければ, 心は通じあわない; 雲南省の諺語. [～省油的灯] 〔熟〕分に安んじている人ではない. 余計なことをして人に迷惑をかける人. 例〈得想点办法, 这个人可不是个省油灯〉ちょっと方法を考えてみる必要がある, この人は手間がかかる人なんだから. [～要处] 〔熟〕冗談ごとではない. 例〈送了他性命, ～〉彼に命を落とさせたりしたら, たいへんなことだ; (《王西廂・4・楔子》). [～说的话] ㋕ 肯定と強調の語気を示す; 独立句として使われる; 〔四川〕. 例〈～硬是说的话, 当真话, 老实话, 这两年的日子咄, 硬是顶呱呱〉まったくのところ, 本当の話, まじめな話, この2, 3年言うことなしだ. [～玩(儿)的] 冗談ごとではない. 軽く見てはだめだ. とんでもないことだ; よく'可～'とし強調する. 例〈受了寒～!〉冷えたらたいへんだよ. 例〈马踢着人了, ～〉ウマが人をけったなんて, とんでもないことだ. 例〈离高考还两个星期了, 你这儿通宵干, 进考场晕倒了可～! 得注意身体呀〉大学入試まであと2週間です, あなたは夜通し勉強しているが, 試験場に入ってから倒れてしまっては, 元も子もない, 体には注意しなさい. 例〈那小道儿可～〉その近道はとんでもないところです; (《兒女・13》). [～一番寒彻骨, 谁许梅花喷鼻香] 〔諺〕困難を経験しなければ成功はなく, 寒い霜を経なければ梅の花は開かない. [～一番寒彻骨, 怎得梅花扑鼻香] 〔諺〕たくさんの苦労を経なければ生活の幸福というものは身にしみて感じられない; (《醒世・17》). [～一家人, 不进一家门] 〔諺〕同じ家の人でなければその家の門を入らない. 人の性格や態度はその家の人と共通したものがある; 北方の諺. [～一家人, 不入一家门] 〔諺〕1) 一家の人でなければその家に入らない. 一族は一族, 他人は他人. 意気のあった者でないと, 一緒に集まらない. 2) ㋕ 同じ穴のムジナ; 〔河北〕. [～冤家不聚头] 〔諺〕1) かたき同士だからよく出合う; (《元曲・楚昭公・2》). 2) どんなに仲が悪くてもやはり夫婦だ; (《紅樓夢・29》). [～冤家不碰头] 〔諺〕かたき同士はよく顔をつき合わせるもの; (《警世・2》). ② そういうことでないということを説明する. 〈你是回去吗?——～回去, 是洗手去〉きみは帰

るのですか.——帰るのではなくて手を洗いにいくのです.〈～也带他与奶奶磕磕头〉さもなければ、あの子を連れてきて奥さまにごあいさつさせるところでした；（《金瓶梅·96》）.③（'而是'と呼応して）…ではなくて…である.〈参加文艺宣传队,～为了唱唱跳跳,而是参加上层建筑里的战斗〉文芸宣伝隊に加わるのは、歌ったり踊ったりするためでなく、上部構造における戦闘に加わるためである.〈～长玫瑰,而是长着荆棘〉バラ色ではなく、イバラの道である.④（'就是'と呼応して）…でなければ…である.〈～这个,就是那个〉これでなければあれである.〈～住破屋,就是住破庙〉ぼろ家に住むのでなければぼろ寺に住む.［～东风压了西风,就是西风压了东风］〔諺〕東の風が西の風をおさえなかったら、西の風が東の風をおさえてしまう.こちらが相手をやっつけないと、相手がこちらをやっつける.食うか食われるかである；（《紅樓夢·82》）.［～风,就是雨］〔熟〕感情が高ぶり騒ぎを起こすこと.［～你死,就是我活］［～鱼死,就是网破］〔諺〕食うか食われるか.双方とも生き残ることはできない.■旧白話では'就是'のかわりに'便是'を用いる.〈～冻死,便是饿死！〉こごえ死ぬか、さもなくばおなかをすかせて死んでしまう；（《清平·五戒禪師》）.［～我,便是你］〔熟〕食うか食われるかのどちらかである.例〈卢俊义大惊,喝一声说道：～！〉盧俊義は驚いて大きな声で、どちらかが相手を倒さねばならない、と言った；（《水滸·61》）.⑤…じゃないか.〈赵大爷也这么说～〉趙大爺もこのように言ってるじゃないか.⑥〔白〕（文末に置いて）…すればいいじゃないか.…してはどうだ.〈进来逛逛～？〉入って遊んでいかないか；（《紅樓夢·60》）.〈到汤兴哥家问～〉湯興哥の家へ行って問えばいいじゃないか；（《二拍·4》）.⑦気分が悪い.落ち着かない.〈坐也～,站也～〉いても立ってもいられない.⑧〔白〕…していない；動詞の完了形を否定するのに用いる.＝'不曾'〈却得一伙泼皮通报,～着了那厮的手〉ところがならず者の連中が知らせてくれたおかげで、あいつら（捕り手役人）の手にはかからなかった；（《水滸·17》）.〔形〕（* bùshì）評価を与えられないという意味.適当でない；〔不定〕.［～地方］適当でない場所.例〈这广告做得真～〉この広告は場違いである.［～东西］ろくでもないやつ.例〈应当恨你自己～〉自分がろくな人間でないことを恨むべきだ.例〈该死！～！不到要命的时候你不忘！〉くたばれ.ろくでもないやつだ.死ぬまで忘れるな.［～风祀］〔白〕情況が悪い.例〈龙氏抬头看了一看,见～,把头低着〉竜氏は頭をあげて見ると情況が悪いので頭を低くした；（《姻緣·52》）.［～个儿］形をしていない.ものになっていない.［～骨头］りっぱな人間ではない.だめなやつだ.［～话］1)筋が通らない話.どうかと思う話.例〈咱把人家一个人丢下～〉あの方一人をほうっておくのはどうかと思います.2)＝'不是话头'例〈宋江见～,横身在里面拦当〉宋江はとんでもないことになると思い、間に割って入って遮り止めた；（《水滸·75》）.［～话头］〔熟〕1)話が妙なことになる.どう話してよいかわからない.話の糸口がつかめない.例〈武松情知～,…〉武松は話しようがないことを知って、…；（《水滸·30》）.2)情勢がよくない.例〈郓哥见～,撇了王婆撒开〉鄆哥は旗色が悪いと思って、王婆をふりはなして逃げた；（《水滸·25》）.例〈那个后生见～,便对小娘子说,…〉その若者は話のようすがおかしいとみて、おめかけさんに…と言った；（《京本·15》）.［～劲儿］1)愉快でない.気分がよくない.例〈他～的时候,别给他说话〉彼が不機嫌なときは話しかけるな.例〈文博士选了一块,觉得好～〉文博士は一つ選んだが、いい気分ではなかった.2)気まずい.例〈他们打架以后,见了面总～〉彼らはけんかしてからというもの、顔を合わせるとどうもばつが悪い.3)敵ではない.かなわない.例〈跟他打架,你～〉彼とけんかしたらきみはかなわない.［～路］1)うまくない.具合が悪い.例〈什么法子都想遍了,可觉得都～〉あらゆる方法を漏れなく考えたが、みなまずいと感じた.例〈王代安就晓的～了,望六娘房内就走〉王代安は具合が悪いとわかると、六奥さまの部屋に行ってしまった；（《金瓶梅·57》）.2)正当でない.例〈他见～,果然不同意〉筋が通らないので案の定彼は同意しなかった.3)情勢がよくない.［～落儿］1)落ち着けない.2)職場がしっくりしない.いい職場ではない.［～声儿］いい声・音でない.［～事］〔白〕適当でない.例〈贾环见～,自觉没趣,连忙跑了〉賈環はとんだことになったと見てとると、気まずい思いで、さっそく逃げ出した；（《紅樓夢·84》）.例〈玉楼见～〉玉楼はうまくないと思った；（《金瓶梅·78》）.［～事儿］㋐だめだ.やり方としてまずい.うまいやり方ではない；〔北京〕.例〈问题总拖下去也～,常委还是抽空专门开会议一议吧〉問題をいつまでも引き延ばすのはよくない、常任委員はやはり時間をさいてこのための会議を開き討議しなさい.［～势头］形勢が悪い.例〈那男女见～,盒盘也不出,仍旧挑了,走了回家〉その男女は形勢が悪いと見るや、贈り物も渡さずそのまま担いで家に帰ってしまった；（《初拍·2》）.［～头］情勢がよくない.形勢がおかしい.事がまずい.例〈你现在跟他商量去,恐怕～〉きみがいま彼に相談にいくのは、恐らくまずいだろう.例〈那汉子见～,挑了担桶便走〉その男はまずいと見ると、担ぎおけを担いで去った；（《水滸·4》）.［～头势］＝'不是头'例〈梁中书见～,带领随行伴当,飞奔南门〉梁中書は形勢不利と見てとると、従者をつれて、南門へと急ぎました；（《水滸·66》）.［～玩意儿］［～玩艺儿］だめなやつだ.不逞なやつ.例〈偷我,～！〉わしから盗もうとは、ろくでなしめ.［～味儿］1)おもしろくない.気持ちにぴったりしない.適当でない.気に入らない.後味が悪い.情けなくつらい気持ちである.好ましいものではない.嫌なものである.いい気持ちではない.例〈越看越～〉みればみるほど気にそまない.例〈听了他的话,觉得～〉彼の話を耳にしておもしろくなく感じる.2)味が適当でない.味気がない.いい味ではない.例〈这个菜炒得～〉このいためたおかずは味がよくない.例〈他的京戏唱得～〉彼の京劇のうたいは味気がない.［～一句话］どうかと思う.筋が通らない.［～滋味儿］＝'不是味儿'例〈当社会青年～啊！〉浪人するのは何とも嫌なもんだ.例〈因为挨了批评,袁若平这几天心里很～〉批判を受け袁若平はここ何日かいい気持ちがしていない.例〈作料下错了吧,咋～呢？〉調味料を入れまちがえたんだろう、どうしてこんなに変な味なんだ.〔接〕（bùshì）〔白〕＝'正因为'〈～这个人看见了,横拖倒拽将去,…〉この人が目にして、むりやりにひっぱっていったがために、…；（《水滸·3》）.☞次項

［不是］* bùshi〔名〕①過失.過ち.手落ち.欠点.落ち度.誤り.〈担～〉過失の責任を担う.〈挑他的～〉彼の間違いを責める.〈一切都是我的～〉すべてみな私の過ちだ.〈我好意去劝他,结果倒落个～〉私は親切心から彼をいさめたのだが、それがかえってあだになった.〈连你也有～〉あんたにだって罪があるのですからね；（《紅樓夢·19》）.〈又是我的～了〉また私が悪かったのです；（《水滸·21》）.〈我有甚么～,你休了我？〉私になにか落ち度があれば、あなたは私を離縁しますか；（《元曲·救風塵·4》）.〈父母并兄嫂都埋怨翠莲嘴快的～〉父母、兄夫婦はみな翠蓮の弁が立つのが災いしたと恨んだ；（《清平·快嘴》）.〈把人寻～〉人のあらを探す；（《劉知遠》）.［～处］〔白〕誤り.②㋐めんどうなこと；〔天津〕.［添～］めんどうをかける.例〈别再给我～啦！〉もうこれ以上私にめんどうをかけるな.☞前項

［不是算］bù shì suàn〔連〕〔白〕引きあわない.勘定に合わない.〈尸骸先吃这番狼藉,大不是算〉遺体がこんな目に遭わされるなんて、まったく引き合わない；（《二拍·31》）.

［不适］bùshì〔形〕①気分が悪い.具合が悪い.〈他身体感到～〉彼は体の具合が悪く感じた.②適当でない.適していない.都合が悪い.〔動〕〔書〕…に合わない.適合しない.〈～其意〉意に添わない.〔副〕〔書〕…だけではない.…にとどまらない.＝'不只','不止'

［不适意］bù shìyì〔連〕㋐気分が悪い；〔閩〕.〈今天我身体有点～要休息休息〉今日体の調子が少し悪いので休息しなければならない.

［不适于］bùshìyú〔形〕〔書〕（…に）適していない.（…に）都合が悪い；〔不定〕.〈～初学者使用〉初学者の使用に適当でない.〈～群众的要求〉大衆の要求にマッチしない.〈我近来在戏台下～生存了〉私は近ごろ芝居の世界では生存に適さなくなった；（《魯·吶·社》）.

［不收费公路］bù shōufèi gōnglù〔連〕〔交〕無料道路.

［不收期票］bù shōu qīpiào〔連〕〔経〕不渡り手形.

［不首］bùshǒu〔動〕〔白〕①告発しない.〈知而～,乃窝藏贼人者,除正犯外,全家发边远充军〉知って告発しない者、および犯人をかくまった者は、主犯のほかにも一家を辺境へ流しやる；（《警世·28》）.②自首しない.〈同谋～,亦合编管邻州〉悪事を謀る者に与し、自首せざるにつき、近隣の州に流刑あずかりとすべし；（《古今·35》）.

［不守细行］bù shǒu xìxíng〔連〕〔書〕些細なきまりなど顧みず、放埒であること.〈嗜酒使气,～〉酒を好み血気さかんで、些細なきまりなどには無頓着であった；（《南柯》）.

［不售］bùshòu〔動〕〔書〕実現しない.到達しない.〈否则一生遭逢不偶,志量～,…〉さもなくば一生不遇に終わり、志がかなうことがありません；（《兒女·16》）.

［不受］bù shòu〔連〕受けない.［～福德］幸福を享けることができない.例〈这个女儿～,却跟一个碾玉的待诏逃走了〉この娘はいい目にあうことができなくて、あろうことか一人の玉細工の職人と駆け落ちした；（《警世·8》）.［～欢迎的人］好ましからざる人物；外交上の言葉.［～看］特殊で見なれないこと.目障りなこと.例〈不规规矩矩的走,一蹦一跳的那多～啊〉きちんと歩かないでとんだりはねたりして実に目障りだ.［～苦中苦,难得甜中甜］〔諺〕うんと苦労しないことには、大きな楽しみは得がたい.［～苦中苦,难为人上人］〔諺〕十分の苦労をしなければ人の上に立つ人になれない.艱難汝を玉にす；（《元曲·東堂老·3》）.［～笼络］〔成〕籠絡されない；（《宋史·胡安國傳》）.［～抬举］＝'不识抬举'

［不受精］bùshòujīng〔名〕〔農〕不受精.

［不受理］bùshòulǐ〔名〕〔法〕却下.

［不受用］bù shòuyòng〔連〕①気分がよくない.心持ちがよくない.気持ちが晴ればれとしない.〈在铺子里呆坐着难过,这样的乱走也～〉店でぼんやり座っていても不愉快だし、こうやって歩きまわっていても気が晴れない.〈她怕这个胖娘们会说出什么话,让老人听了～〉彼女はこの太った女が何か言い出して、老人に聞かれて気分を悪くさせるにちがいないと恐れた.②役にたたない.③つらい思いである.〈姑娘听了益发～〉彼女はそう聞くとますますつらくなった；（《兒女·25》）.④〔白〕気に入らない.〈老爷就～,…〉父上はお気に召さず、…；（《紅樓夢·27》）.

[不殊] bùshū 〔形〕● ① 異なったところがない．相変わらずだ．同様である．〈风景～，正自有山河之异〉風景は変わらない、ただ山河が異なっているだけだ；（«世説新語·言語»）．②（自殺未遂で）死なない．〈太子即自刭～〉太子はすぐ首を切ったが死ななかった；（«資治通鑑»）．

[不淑] bùshū 〔形〕● ① 不幸である．② よくない．〈遇人～〉よくない夫に嫁いだ．③ 愚かである．

[不舒] bùshū 〔形〕● のびやかでない．明朗でない．〈然而蛾脸～，巾袖无光〉しかし、表情は晴れやかでなく、着物も地味だった；（«柳毅»）．

[不舒服] bù shūfu 〔連〕① ここちよくない．気楽でない．〈他说那些话，让人听了～〉彼のあの話は、人を不愉快にさせた．②（体の）具合が悪い．気分がよくない．〈我有点儿～〉私は体の調子が悪い．〈胃部～〉胃の具合が悪い．

[不舒适感指数] bù shūshìgǎn zhǐshù 〔連〕(気) 不快指数．

[不舒坦] bù shūtan 〔連〕＝'不舒服①' 〈没有打赢这场球赛，她心中老觉得～〉その球技の試合に勝てなかったので、彼女の気持ちはすぐれなかった．

[不疏不密] bù shū bù mì 〔成〕深入りした交際をしない．〈两人成了～的朋友〉二人はつかず離れずの友達になった．

[不输不赢] bù shū bù yíng 〔成〕（勝負が）引き分けになる．

[不熟练] bù shúliàn 〔連〕熟練していない．[～工人]未熟練労働者．

[不数] bùshǔ 〔形〕(白) その数がわからない；多い意．〈叫他打个～〉彼にひどく殴られる；（«姻緣·97»）．

[不属于] bù shǔyú 〔連〕（…に）所属しない．（…に）属さない．（…に）数えられない．（…に）入らない；[不宛]．〈～上层建筑〉上部構造に入らない．〈～首要条件〉主要な条件に数えられない．

[不甩] bùshuǎi 〔動〕(方) ふらつく．ゆらゆら揺れる．動揺する；[河北]．〈只要一想起来，就好像有一只老鼠咬着他的心，而下身还打着～〉ちょっと思い出しさえすれば、まるで一匹のネズミが彼の心をかんだかのようで、しかもひざががくがく震えた．

[不爽] bùshuǎng 〔形〕①（体や気持ちが）さっぱりしない．すっきりしない．〈一日，老母心内觉得～〉ある日、母親が胸に不快感を覚えました；（«三俠·11»）．② 差がない．違わない．〈丝毫～〉少しの違いもない．〈可知一还一报，～不错的〉因果応報、少しの間違いもありません；（«紅樓夢·19»）．〈兼之写算精通，凡客货在船，都是他记帐，出入分毫～〉加えて、読み書きそろばんに通じておりますので、乗船した客や荷物はすべて彼が記帳しますが、その出入りを全くたがえないのであります；（«警世·22»）．〈可见果报～，好教少年子弟做个榜样〉ここからわかるように、因果はめぐるもので、若い子弟に手本とするのによいであろう；（«古今·1»）．〈后果前因，彼此～〉前因、後果、因果互いに大差がない；（«三國·77»）．[～毫发]〔成〕少しもたがわない．＝'毫发不爽' ③ (方) よい．＝'好'

[不爽利] bù shuǎnglì 〔連〕(白) さっぱりしていない．気が晴れない．〈一直奔回家去，心中也自有些～〉まっすぐに家に走って帰りましたが、心中何やら晴れぬものがありました．

[不顺] bùshùn 〔形〕① 不順である．〈气候～〉気候が不順だ．②（道理に）あわない．申し訳がたたない．〈哄着他朝夕尽殷勤，情上理上俱～〉彼をだまして朝夕ゆきとどいた世話をさせているのは、情理にあわない．③ (白) 気持ちにそぐわない．④ (白) 従順でない．〈春梅有几分～，…〉春梅はまたおとなしくない方だから、…；（«金瓶梅·11»）．

[不顺脸] bù shùnliǎn 〔連〕(白) そっぽを向いて冷たくする；（«金瓶梅·20»）．

[不顺溜] bù shùnliu 〔連〕(白) 順調でない．思いのままにならない．〈若是照前这般～，只索罢了〉もしも相変わらず順調にいかなければ万事休すだ；（«京本·15»）．

[不顺序] bù shùnxu 〔連〕思いどおりに行かない．愉快でない．〈～的事〉思いどおりにいかないこと．〈好好的日子可别自找～〉楽しい日々を過ごしているのに、なにも自分から不愉快を求めることはないでしょう．

[不顺眼] bù shùnyǎn 〔連〕見て気にいらない．目障りである．見た目がわるい．〈看～〉目障りだ．気に入らない．〈您心里有点委曲别扭，就看什么也～，是吧？〉あなたは心に不満があって、不愉快で、何を見ても気に入らない、そうでしょう．〈对自己～的人，连句话也不说〉自分の気にくわない人には、ひとことも口を利かない．

[不说] bùshuō 〔接〕(方) …だけでなく．…ばかりでなく．＝'不但'；[天津]．〈把人撞倒了，～扶起来，倒骂人家〉人にぶつかってころばしておきながら、手をかして起こさないばかりか、私を悪く言う．

[不说不道] bù shuō bù dào 〔成〕何も言わず黙っている．〈别看他～，心可真细！〉彼はそりゃあ何も言いませんけど、実は用意周到なんですよ．

[不说不笑] bù shuō bù xiào 〔諺〕（'不打不叫'と続き）話さなければ人を笑わせないし、打たなければ人に叫び声をあげさせることができない．こちらから動かなければ、相手も反応しない；（«醒世·23»）．

[不说长，不说短] bù shuō cháng, bù shuō duǎn 〔諺〕うんともすんとも言わない；（«兒女·40»）．

[不说价] bù shuōjià 〔連〕(白) 値段の交渉をしない．〈我一了～〉私はこれまで値切ったことはない；（«水滸·16»）．

[不说这一声儿] bù shuō zhè yī shēngr 〔諺〕（'不当的哑狗卖'と続き）ひとこともしゃべらなくても、ほえないイヌとして売りとばしたりはしない；おしゃべりの人をののしった言葉；（«金瓶梅·32»）．

[不死不活] bù sǐ bù huó 〔成〕生きてもいないし死んでもいない；活気がないさま．

[不死赖] bùsǐlài 〔形〕(方) ① 口がいやしい；[東北]．② げすである．卑しい；[東北]．

[不死鸟] bùsǐniǎo 〔名〕フェニックス．不死鳥．

[不死曲] bùsǐqū ＝'不死面' 〔名〕(生) マツホド．＝'茯苓'

[不死也带伤] bù sǐ yě dài shāng 〔諺〕死ななくても負傷している．(喩) どのみち大損害を被る；（«元曲外·三奪槊·1»）．

[不俟驾而行] bù sì jià ér xíng 〔成〕君命であれば乗り物の用意をまたずして急いで行く．〈便立刻动身～的样子〉早速立ち上がって準備もせずすぐにでも行こうとするようす；（«醒世·29»）．

[不俟黔其突] bù sì qián qí tū 〔連〕煙突がすすけるまで待たない．忙しく駆けまわり苦労することをいう；'孔不暇暖其席'〔孔子は席が暖かくなるだけのひまもない〕に続くこともある．〈墨～〉墨子はその煙突がすすけるまで待たなかった；（«古銘»）．

[不送气] bùsòngqì 〔名〕(語)（子音を発音するとき）呼気が伴わない音．無気音．＝'不吐气' [～音]同上．

[不俗] bùsú 〔形〕俗っぽくない．高尚である．〈趣味～〉趣向が高尚である．

[不溯既往] bù sù jì wǎng 〔成〕既往にさかのぼらない．過ぎたことは問わない．

[不速之客] bù sù zhī kè 〔成〕招かれるのを待たずにやってきた客．招待していないのに急にやってきた客．招かれざる客；（«周易·需»）．〈村子里来了位～，大家都很警惕〉村に招かれざる客がやって来たので、みんなはひどく警戒した．〈他向两个～解释〉彼は二人の招かれざる客に説明した．

[不算] bùsuàn 〔動〕数に入れない．さておく．〈这个～，先谈谈那个吧！〉これはさておき、まずあれを話しましょう．〈再要不纠正，受了党内处分～，群众也要把咱们骂死了〉もう一度正し直さないと、党内での処分を受けるのは別として、大衆も我々を徹底的にののしるであろう．[～话] 1）言ったこととしない． 2）まずい．いけない．具合が悪い．例〈他做得好我做不好，还是～〉彼はりっぱにやれるのに私がりっぱにやれないのはやっぱりまずい． 3）お話にならない．なっていない．[～事] (方) 1）言うに足りぬ；[四川]．例〈这点小小的礼物，不算一回事〉ほんのつまらぬものでお恥ずかしい次第です． 2）数に入らぬ；[四川]．例〈重来过！这盘～！〉またいらっしゃい、今回は別にして．[～数]数に入れない．問題にしない．ご破算にする．例〈～的人〉物の数に入らない人．例〈农业发展纲要四十条也～了〉農業発展要綱の40か条も反古に等しくなろう．例〈'巴黎公社原则'便突然～了〉「パリ・コミューン原則」が突然ご破算になった．〔名〕(体) レット；卓球．[～得分]ノー・ゴール．

[不算得] bù suàndé 〔熟〕(方) それほどでもない．それと認められない．＝'算不得'；[四川]．

[不随溜儿] bù suíliùr 〔連〕(白) ① ふさわしくない．〈俺姑娘这打扮可～〉わが娘のこの身づくろいではとうてい（この場に）ふさわしくない；（«兒女·12»）．② 従順にしない．

[不随群儿] bù suíqúnr 〔連〕他人との折り合いが悪い．人との付き合いをしない．

[不随意肌] bùsuíyìjī 〔名〕(医) 不随意筋．

[不遂] bùsuì 〔動〕(書) 願いを果たさない．思いどおりにならない．思うようにならない．〈自杀～〉自殺未遂．〈或是借贷～，不好意思前来见我〉ひょっとして借金が思うようにできず、私に会うのが都合悪いと考えているのかもしれない；（«三俠·4»）．〈拉着太太的丫头金钏儿强奸～，…〉奥方さまの女中の金釧児を手込めにしようとして果たせず、…；（«紅樓夢·33»）．[～所愿]〔成〕宿望を達していない．

[不碎] bùsuì 〔形〕割れない；[不宛]．[～玻璃][～镜]割れないガラス．有機ガラス．安全ガラス．

[不索] bùsuǒ 〔副〕(白)（…の）必要がない．（…する）ことはない．（…しては）いけない．＝'不要'，'不必' 〈～贤卿忧虑〉（妻に向かって）そなたが心配するには及ばない；（«醒世·33»）．〈～哥哥说，洒家都依了〉兄貴の言葉を待たず、私はすべて従う；（«水滸·4»）．

[不胎孩] bù tāihái 〔熟〕(方) 将来の見込みがない．一人前でない；[四川]．〈还做这种不要脸的事，真是老～〉まだこんなあつかましいことをするとは、まったく前途は暗い．

[不太] bù tài 〔連〕あまり…でない．〈～好〉あまりよくない．〈～忙〉あまり忙しくない．〈～清楚〉あまりはっきりしない．

[不贪便宜] bù tān piányi 〔諺〕（'不上当'と続き）欲張らなければ、だまされない．欲張って安く買おうと思うとぺてんにかかる．

[不贪辛苦味] bù tān xīnkǔ wèi 〔諺〕（'难得世间财'と続き）苦労を十分に味わわなくては、世間で金をもうけることは難しい．

[不忒] bùtè 〔形〕(白) 変わりがない．〈至于终始之盟，则固～〉最後まで添いとげるという誓いには、もとより変わりございません；（«董西廂·7»）．〈国中～雨风候，天上无亏日月星〉国内は季節が順調に

めぐり、天の運行は太陽・月・星の欠けることがない；（《變文・長興》）．
[不特] bùtè 〔書〕＝‘不但’：後に多く‘而且’‘并且’のような接続詞でうける．〈不到半年，桥头铺子～成为乡下人买东西的地方，并且也成为乡下人谈天取乐的地方了〉半年もしないうちに、橋のたもとの店は村人たちの買い物の場所となっただけでなく、村人たちが閑談して楽しむ場所ともなったのである．〈那厮～长大，原来有一身好本事〉あいつは大きいだけでなく、優れた技術も持っている：（《水滸・29》）．〈～曹操兵来为可忧，…〉曹操の兵がやってくることが恐ろしいだけでなく、…：（《三國・40》）．
[不疼不痒] bù téng bù yǎng ＝‘不痛不痒①’
[不腾腾] bùténgténg 〔形〕＝‘不登登’〈按不住我心上恼，口中气，有～三千丈〉私の心の怒り、口の怒りを抑えておけず、むらむらと怒りの炎が燃えさかる；（《元曲・伍員吹簫・1》）．
[不提] bùtí ＝‘不題’〈我都～起〉おいらはなんにも言わないから；（《金瓶梅・5》）．［闲话～］余談はさておき．
[不題] bùtí 〔動〕〔白〕話を打ちきる．話をここでとめる．これまでとする．…のことはさておく；講釈師の常套語で話題を転ずるときにいう．〈～兴哥做客之事，…〉興哥の旅先のことはさておいて、…：（《古今・1》）．〈须臾间，奔南山摘桃～〉瞬く間に南山にモモをとりに急ぎましたが、この話はここまでにします；（《西遊・27》）．〈两个暗商量了～〉二人がこっそり相談したことはこれまでとする；（《水滸・9》）．〈预先寄些物事回家支用，～〉前もって少しばかりの品物を家の足しに届けて、さて；（《清平・刎頸》）．
[不体面] bù tǐmiàn 〔連〕みっともない．体裁がよくない．ふらちである．感心できない．メンツがたたない．〈～的举动〉ふらちな行為．〈～的话〉感心できない話．ふらちな言葉．〈做得～〉やり方が感心できない．〈老一辈的人都觉得改嫁～〉一世代年上の人はみな、再婚はメンツがたたないと思う．
[不体上情] bù tǐ shàng qíng 〔熟〕主人の恩情に感激しない．〈我们再要～，天地也不容了〉私たちがこの上お情けに感じなければ、天地もお許しにならないでしょう；（《紅樓夢・56》）．
[不倜傥] bù tìtǎng 〔連〕さっぱりしていない．こだわる．〈今此一场，诚悔之晚矣，只因～，致令劳师动众〉このたびのことは、まことに悔いてあまりあることでございます、つまらぬことにこだわったばかりに、いくさ騒ぎを起こし、大勢の方々をお騒がせすることになってしまいました；（《西遊・61》）．
[不腆] bùtiǎn 〔形〕〔書〕少ない．よくない．粗末である；贈り物の粗末なことを謙遜していう言葉．［～之敬］〔成〕〔謙〕粗末な物．［～之仪］〔成〕〔謙〕粗末な贈り物；（《左傳・僖公33年》）．
[不挑] bù tiāo 〔連〕担がない．［～担子不知重，不走长路不知远］〔諺〕荷を担がなければ重さがわからず、長い道を歩かなければ遠いことがわからない．〔喩〕自分が実際にしないと、身にしみて感じない．［～千斤担，哪来铁肩膀］〔諺〕千‘斤’の荷を担がないで、鉄の肩になるはずがない．〔喩〕苦しい試練を経なければ力がつかない．
[不祧] bùtiāo 〔名〕〔書〕古代の廟制で、相続人がいなくなれば‘祧’といって、その位牌を太祖廟に移すが、徳や功のある先祖廟は相続人が絶えても移さないし、廃さない、これを‘不祧’という．〔喩〕永久になくならないもののたとえ．［～之祖］〔成〕1)ある事業を興し、後世敬慕される人．2)廃せない事；（《宋史・禮志・9》）．
[不调] bùtiáo 〔形〕〔書〕①不順である．調和がとれない．〈月经～〉月経が不順だ．〈纵然有寒潮侵袭，冷一阵子，又热起来，天气有些冷热～〉たとえ寒波が襲うことがあっても、しばらく寒くなってまた暑くなり出し、いささか寒暑の調和がとれない．②（体の）具合が悪い．〈我这几日肚腹～，…〉私はここ数日腹の具合が悪く、…；（《三俠・55》）．
[不听得] bù tīngdé 〔連〕〔白〕①聞いてわからない．〈～他话里藏阄〉かれの隠語がわからない；（《水滸・37》）．②聞こえない．
[不听妇人言] bù tīng fùrén yán 〔諺〕婦人が枕辺で話すことに耳をかしてはいけない；（《漢書・王陸傳》）．
[不听好人言] bù tīng hǎorén yán 〔諺〕（‘必有栖惶泪’と続き）親切な人の言うことを聞かないと、必ず驚き悩んで涙することがある；（《醒世・6》）．
[不听话] bù tīnghuà 〔熟〕自由がきかない．〈腿～〉足が不自由．〔連〕相手の言うことに従わない．
[不听老人言] bù tīng lǎorén yán 〔諺〕（‘饥荒在眼前’または‘必定受饥寒’または‘吃亏在眼前’あるいは‘栖惶在眼前’と続き）老人の言葉を聞かなければ、すぐ苦しい目に遭うものだ．年寄りのいる家には落ち度がない．年寄りの言うことは聞くものだ．〈活该，～，看你下次还听话不听话！〉ざまを見ろ、年寄りの言うことを聞かないからひどい目に遭うんだ、この次は言うことを聞くだろうな．
[不听使] bù tīng shǐ ＝‘不听使唤’〈刘姥姥拿起箸来，只觉～，…〉劉ばあさんは箸を持ち上げましたが、どうも使いにくいように思われたので、…；（《紅樓夢・40》）．
[不听使唤] bù tīng shǐhuàn 〔連〕いうことをきかない．思うようにならない．〈首先是车把～〉まず（自転車の）ハンドルがいうことをきかない．
[不听说] bùtīngshuō 〔動〕〔白〕言うことを聞かない．言うとおりにしない．〈我也说过他几次，他牛心～〉私も何回も彼女をしかったのですが、彼女は頑として言うことを聞きません；（《紅樓夢・84》）．
[不听邪] bù tīngxié 〔形〕自分で正しいと思えば何もこわがらない．〈他这个人可～〉彼という人は自分で正しいと思えば何もこわがらない．
[不庭] bùtíng 〔動〕〔書〕王室に来朝しない．〔名〕同上の者．〈以王命讨～〉王命により王室に来朝しない者を討つ；（《左傳・隱公11年》）．
[不停] bùtíng 〔動〕とまらない．とどまらない．〔喩〕ひっきりなし（に）；‘个～’としても用いる．〈～地咳嗽〉絶えずせきをする．〈～地说〉とめどなく話す．〈追赶～〉しつこく追いまわす．〈说个～〉ひっきりなしに話す．〈雨下个～〉雨が絶え間なく降る．〈笑个～〉笑いがとまらぬ．
[不停当] bù tíngdāng 〔連〕①妥当でない．〈哥哥，～！这一钻在火里，莫想得活〉兄貴、こりゃいかん、こんな火の中にもぐっていたんじゃあ、とても命はない；（《西遊・41》）．②気分がすぐれない．
[不通] bùtōng 〔動〕①通じない．〈此路～〉この道行き止まり．〈火车～了〉汽車が不通になった．［～水火］〔成〕人と交際しない；（《漢書・孫寶傳》）．②事理をわきまえず融通を知らない．〈固执～〉頑固で融通が利かない．〈您太～了〉あなたはあまりにも事理に通じていない．［～的人］わからず屋．道理を解せぬ人．〔例〕〈你这样～〉おまえみたいなわからず屋；（《醒世・1》）．③筋が通らない．〈你说得太～了！〉きみの話はまったく筋が通っていない．〈文理～〉文章の筋が立っていない．④〔書〕通暁しない．〈年末三十，～一经者，不得为官〉年が30歳に満たず、一経に通じていない者は、官吏にすることができない．［～方圆］〔成〕〔方〕人情・世故にうとい．世間一般の常識がない；〔四川〕．〔例〕〈口快心直，～〉根が正直で話が率直だが、人情・世故にうとい．［～人情］〔成〕人情をわきまえない．［～世故］〔成〕世事にうとい．〔副〕＝‘难道’
[不通把] bùtōngbǎ 〔形〕精通していない．門外漢である．〈地里的活，我～〉ぼくは畑仕事には精通していない．
[不同] bùtóng 〔形〕違っている．異なっている．同じでない．〈各省～〉各省で異なる．〈这次代表大会和八大时的情况有了很大的～〉今回の代表大会の状況は8回大会の当時とは大きく異なっている．〈西湖在～的季节有～的风景〉西湖は四季それぞれに別の趣がある．〈～意见〉異論．異議．［～程度］違った程度；‘在～上’‘～地’として又〔副・修〕．〔例〕〈他们都在～上属于反动派〉彼らはみな程度の違いはあるが反動派に属している．〔例〕〈各方面还～地存在着资产阶级法权〉各方面にまだ程度の違いはあれブルジョア階級特権が存在している．［～等闲］〔成〕普通とは違う．［～凡响］〔成〕（文学作品などが）平凡なものではない．↔‘平平无奇’〔例〕〈这篇小说立意新颖，语言明快，真是～〉この小説は構想が斬新で、言葉が明快で、まったく非凡である．［～流俗］〔成〕世俗になじまない；（《禮記・射義》）．［～寻常］〔成〕普通のものとは異なる．
[不同步] bùtóngbù 〔名〕〔機〕アウト・オブ・シンク．［～输入］〔電〕アシンクロナス・インプット．
[不同风] bù tóngfēng 〔熟〕風俗習慣が異なる．
[不同意] bù tóngyì 〔連〕同意しない．賛成しない．反対する．〈我～你的做法〉私はあなたのやり方に賛成しない．
[不同轴] bùtóngzhóu 〔名〕〔機〕ディスアライメント．
[不统口] bù tǒngkǒu 〔連〕〔白〕承諾しない．承知しない．〈见女儿～，…〉娘が承諾しないのを見て、…；（《警世・32》）．
[不痛不痒] bù tòng bù yǎng 〔成〕①急所に触れないこと．議論・批評が的を射ず、要点に触れないこと．することがのろくて徹底しない．（解決が）中途半端であること．いいかげんにお茶をにごしてあしらう．〈写一篇～的文章〉一編の、ただお茶をにごしただけの文章を書く．②何のかかわりもない．痛くも痒くもない．別に関係がない．たいして重要でもない；（《水滸・7》）．〈只因为～的头发而吃苦〉ただただ別に関係のない頭髪で苦しみをなめた；（《魯・吶・頭》）．
[不投笼] bù tóulóng 〔熟〕〔方〕理に合わない．
[不透光摄影棚] bù tòuguāng shèyǐngpéng 〔連〕ダーク・ステージ；写真．
[不透明] bù tòuming 〔連〕透明でない．［～度］〔機〕衰光度．［～性］不透明性．［～体］光線を通さない物体；例えば金や石など．
[不透气] bù tòuqì 〔連〕〔機〕気密．〔熟〕〔方〕無口で交際を好まない．〈你咋给领来这么个～！〉どうしてこんな無口で付き合いの嫌いな人を連れて来たの．
[不透水] bù tòushuǐ 〔連〕水の通らない．水を通さない．水の漏らない．〈～的帆布〉防水のズック．［～舱］〔船〕防水室．水密室．［～层］〔地〕不透水層．［～混凝土］水密コンクリート．［～性］〔機〕水密性．［～岩层］〔地〕不透水岩層．
[不图] bùtú 〔動〕〔書〕追い求めない．〈～苟安，不怕牺牲〉かりそめの安泰を求めず、犠牲を恐れない．［～打鱼，只图混水］〔諺〕魚をとらずに、ただ水を濁らせようとする．〔喩〕目的は別の所にある．〔注〕‘只’はまた‘还’とも．［～便宜不上当］〔諺〕欲ゆえ騙される．［～千顷地，只图好女婿］〔諺〕千‘顷’もの広い土地は欲しくないが、婿はよいのを欲しいものだ．［～竹帛］歴史書に名をとどめようとしない．〔例〕〈～甘老林泉，深为可惜〉名を歴史にとどめるように努めず、野に

甘んじているのは全く惜しいことです；(«古今・7»).〔副〕〔書〕思いがけず.

〔不吐核儿〕 bù tǔhér〔熟〕〔口〕果物を食べて種を吐き出さない.〔転〕徹底的なこと.意をつくしてあますところがないこと.〈骂人～〉人を徹底的に悪く言う.〈他没有一顿不闹的,把姚六骂的～,却没有骂我〉やつが騒がなかったことは一度もなく,姚六を徹底的にののしったのだが,おれのことは何も言わなかった；(«三侠・56»).

〔不吐口儿〕 bù tǔkǒur〔熟〕〔方〕承知しない.態度をはっきりさせない；〔東北〕.

〔不吐气〕 bùtǔqì ＝'不送气'

〔不退〕 bùtuì〔動〕〔白〕…しきれない.＝'不了','不完'〈从新年这七八日,何曾得一个闲,恨不得长出两张嘴来,还吃～〉新年になってからこの7,8日まったく暇がなく,口が二つあっても食いきれぬのが残念だ；(«儒林・2»).

〔不托〕 bùtuō〔名〕食物の名;湯の中に'饼'を入れたもの.＝'汤饼','馎饦'

〔不脱壳〕 bù tuōké〔熟〕〔方〕似ているたとえ.ウリ二つである；〔四川〕.〈二娃那样子,跟他妈～〉二娃のなりは母親そっくりだ.

〔不妥〕 bùtuǒ〔形〕妥当でない.適切でない.不都合である.〈那种发言稍微有点～〉そのような発言はいささか妥当ではない.〈你去了恐有些～〉あなたが行かれても,おそらくうまくいかんでしょう；(«三侠・51»).〔転〕〔白〕男女関係が正常でない.〈在先已和姐夫～,…〉以前から義兄との間が穏やかでなく,…；(«紅楼夢・64»).〈有～之处〉不都合なところがある.

〔不歪不斜〕 bù wāi bù xié〔連〕まっすぐに.ちょうど.〈～,正望着张稍当头扑来〉(トラは)まっすぐに,張稍めがけて襲いかかってきます；(«醒世・5»).〈～,正落在杨宝面前〉ちょうど,楊宝の目の前に落ちた；(«醒世・6»).

〔不外(乎)〕 bùwài(hū)〔動〕(…に)ほかならない.(…の)うちのどれかである.(…の)ほかはない；〔不定〕.〈～乎我服从别人的做法,或是别人服从我的做法〉私が他人のやり方に従うか,あるいは他人が私のやり方に従うか,そのほかはありえない.〈大家所谈论的～工作问题〉みんなの話していることはほかでもない仕事の問題だ.〈儿女无非天性,英雄～人情〉児女の性は天の性にほかならず,英雄の情は人の情にほかならない；(«兒女・首回»).

〔不完全〕 bù wánquán〔連〕不完全である.〈设备～〉設備が不完全である.〔～变态〕〔昆〕不完全変態.〔～雌蕊〕〔園〕不完全雌ずい.〔～蛋白质〕〔化〕不完全蛋白質.〔～肥料〕〔農〕不完全肥料.〔～骨折〕〔医〕不完全骨折.〔～花〕〔植〕不完全花.〔～竞争〕〔経〕不完全競争.〔～就业〕不完全就業;労働者・職員がその知識・能力を生かせないこと.〔～句〕〔語〕不完全文.〔～菌〕不完全菌類.〔～燃烧〕〔化〕不完全燃焼.〔～统计〕概算統計.〔～退火〕〔機〕低温焼鈍(なまし).〔～雄蕊〕〔植〕不完全雄ずい.〔～叶〕〔植〕不完全葉.〔～中立〕不完全中立.〔～种子〕〔植〕不完全種子.

〔不玩儿活计〕 bù wánr huóji〔熟〕〔方〕(まともに)働かない.(ちゃんと)しない；〔東北〕.

〔不枉(了)〕 bùwǎng(le)〔動〕①…だけのことがある.むだにならない.期待を無にしない.〈也～咱们师徒一场啊！〉それでこそ師弟の関係を結んだ甲斐(かい)があるというものです.〈若得谋他一宿,就消花这些本钱,也～为人在世〉もしあのような人と一晩でも共に過ごせたら,この元手を遣ってもこの世に生まれてきただけのことはある；(«古今・1»).〈～了十年窗下〉10年の蛍雪の功がむだにならなかった；(«王西廂・3・3»).〈姐姐～做媳妇,张生～做丈夫〉お嬢様は期待どおりりっぱに妻となるし,張生は思ったとおりりっぱに夫となる；(«董西廂・6»).〔～了为人一世〕〔成〕人となってこの世に出てむだではなかった.世に生まれたかいがあった.②〔白〕…に恥じない.さすがに…だ.＝'不愧'〈～了史大郎如此豪杰〉さすがは史の若様,たいした豪傑だ；(«水滸・2»).③〔白〕(犯人などに)間違いない.誤りない.〈晓得～,…〉間違いないと知って,…；(«警世・15»).

〔不望〕 bùwàng〔副〕〔白〕思いがけず.意外にも.まさか…とは.予想外に.＝'不承望','谁承望'〈～他家,恁地孤恩短命〉思いがけないことにあの人がかくも不運で短命であるとは；(«董西廂・5»).〈当初作缀,～村里人憔〉はじめ入り婿したとき,まさか村人がそねむとは思ってもみなかった；(«劉知遠»).

〔不忘沟壑〕 bù wàng gōu hè〔成〕①正義のためには命を顧みない心構えを忘れない.②出世したあとも,身分が低かったときの苦しみを忘れない；(«孟子・滕文公下»).

〔不忘往日苦〕 bù wàng wǎngrì kǔ〔諺〕('方知今日甜'と続き)過去の苦しかったことを忘れないでいてはじめて現在の幸福がわかる.

〔不唯〕 bùwéi〔白〕＝'不但'〈～小儿只一遍,就是小女也只一遍〉息子が一度読めば暗唱できるだけでなく,娘も一度だけで暗唱いたします；(«醒世・11»).

〔不惟〕 bùwéi〔書〕＝'不但'〈缧绁中的吃稀饭的人～不是歹人,而且才是真正的人类〉牢獄(ろうごく)の中でかゆを食べている人は悪人ではないばかりでなく,彼らこそ本当の人間なのだ.〈～衣服烧了,身上燎泡无其数〉服が焼けたばかりでなく,体じゅう無数の水ぶくれ.〔～道〕〔白〕ただ…のみならず.〔例〕〈～生得个庞儿美,那堪更小字儿得偃人意〉ただ容貌(ようぼう)が美しいのみならず,ましてや鶯鶯という名も人の心を満足させます；(«董西廂・1»).

〔不为多〕 bù wéi duō〔熟〕〔方〕多いとはいえない；〔四川〕.〈出工的人～呀！〉出勤の人は多いとはいえない.

〔不为可愧〕 bù wéi kě kuì〔成〕別に恥じることはない；(«兒女・30»).

〔不为已甚〕 bù wéi yǐ shèn〔成〕(人に対する処罰や非難が)行きすぎにならない；(«孟子・離婁下»).〈安老爷看他闹了这半日,早觉得'君子～',这事尽可不必如此小题大作〉安老爺は,彼がずいぶん長い間騒いでいたのをご覧になり,「君子は行きすぎたことはしない」もので,この一件はことさらこのように大げさにすべきではないとお思いになりました；(«兒女・32»).

〔不为意〕 bù wéiyì ＝'不以为意'〈沈炼全～〉沈錬は全く意に介さなかった；(«古今・40»).

〔不违农时〕 bù wéi nóng shí〔成〕農時の時を誤らない.農期を外さない；(«孟子・梁恵王上»).

〔不韪〕 bùwěi〔名〕〔書〕非議.悪事.過失.〈冒～之名〉よくないうわさをたてられる；(«今古・1»).〔冒天下之大～〕〔成〕天下のそしりを顧みない.

〔不畏〕 bùwèi〔動〕〔書〕おそれない.〈～严寒〉酷寒にいじけない.〈～道里长〉道のりの長さにおそれをなさない；(陶潜«擬古九首»詩).〔～公棰,但畏公唾〕〔諺〕鞭(むち)で打たれるのは恐ろしくないが,文筆でののしられるのは恐ろしい；(«一統志»).〔～侯卿杖,惟畏尹卿笔〕〔諺〕侯卿のつえは恐ろしくないが,尹卿(いんけい)の文筆は恐ろしい；(«舊唐書・尹思貞傳»).〔～艰险〕〔成〕危険をものともせず.危険にひるまず.困難も恐れず.〔～强暴〕〔成〕暴威にひるむことなく.敵の横暴さを恐れず.強者や暴力を前にしてひるむことなく.〔～张弓拔刀,唯畏白堕春醪〕〔諺〕弓や刀は恐ろしくないが,酒に酔いしれることは恐ろしい；(«洛陽伽藍記»).

〔不谓〕 bùwèi〔書〕＝'不料'

〔不为五斗米折腰〕 bù wèi wǔ dǒu mǐ zhé yāo〔成〕'五斗米'〔わずかな俸禄(ほうろく)〕のためにぺこぺこするような職には就かない；(«晋書・陶潜傳»).〈他先前是彭泽县令,后来～,弃官归田〉彼は以前彭沢県知事であったが,後に'五斗米'のために腰を折らず,官位を棄(す)てて田園に帰った.

〔不瘟不火〕 bù wēn bù huǒ〔成〕ちょうどよい具合である.足りなくもないし,行き過ぎもない.〈作工～〉演技が自然である.

〔不文〕 bùwén〔旧〕bùwèn〔形〕〔書〕①飾りがない.②無学である.文章がつたない.〔～不武〕〔成〕文武ともに欠けている;無能なことをいう；(韓愈«瀧吏»詩).

〔不文律〕 bùwénlǜ〔名〕文字に書き表していない法律の意で,古来の習慣などで法律上の効力を生ずるもの.不文法.不成文律.

〔不闻不问〕 bù wén bù wèn ＝'不问不闻'〔成〕耳をかさず問うこともしない.相手にしない.かかわろうとしない；(«紅楼夢・5»).〈你真是故意为难人,要不就钻到屋里～,要不就泼冷水〉きみは本当にわざと人を困らせる,姿をくらまして知らん顔しているのでなければ,冷水をかけるんだから.〈他对于村里成立社,是采取～的态度〉彼は村の合作社の成立について,聞かざる言わざるの態度をとっている.〈一概付之～〉すべてをまかせて,関与しない；(«兒女・首回»).

〔不稳〕 bùwěn〔形〕①不穏である.穏やかでない.〈～消息〉穏やかでない知らせ.②着実でない.安定していない.〔～平衡〕〔物〕不安定なつり合い.〔名〕〔経〕不安定.

〔不稳便〕 bù wěnbiàn〔連〕〔白〕適当でない.差し障りがある.〈此处恐～〉ここは恐らく適当でない；(«水滸・40»).

〔不稳定〕 bùwěndìng〔形〕〔機〕不安定である.〔～层结〕〔気〕不安定成層.〔～电路〕〔電〕無安定回路.〔～元素〕〔化〕不安定元素.〔～状态〕〔機〕仮安定状態.

〔不问〕 bùwèn〔動〕問わない.問題にしない.かかわらない.〈～政治〉政治に無関心.〈～经济效果〉経済的効果を求めない.〔～不闻〕＝'不闻不问'(☞'不闻')〔～长短〕事の是非を追求せずに.いきなり.やみくもに.〔例〕〈他～,先向那班人恶狠狠的啐了一口〉彼はいきなりその連中に向かって憎々しげにつばを吐きかけた；(«兒女・32»).〔～而知〕〔成〕尋ねなくても知っている.〔～好歹〕よしあしを問わず.善悪にかかわりなく.〔例〕〈～,即时批落〉よしあしを問わず即刻採点して落第とする；(«醒世・9»).〔～可知〕尋ねなくてもわかる.問わずにわかる.〔～青红皂白〕〔成〕事の是非曲直を問題にしない.やみくもに；(«二拍・10»).〔例〕〈～,把他带走了〉やみくもに彼を連れて行った.〔例〕〈你怎么也～,就批评我们呢？〉きみはどうしてやみくもにわれわれを批判するんだ.〔例〕〈其时带来的人都是些粗卤之辈,～,一阵乒乒乓乓,把这家楼底下的东西打了个净光〉その時連れてきた者はみな乱暴者なので,めちゃくちゃにばんばんばんとこの家の1階の品物を全部ぶち壊してしまった；(«官場・40»).〔～情由〕わけも聞かずに.やぶから棒に.いや応なしに.〔～世事〕世事に関心がない.〔接〕＝'不管'〔接〕〈只看有白杨树,便可转湾,～路道阔狭〉ポプラの木が見えたら,道が広くても狭くても,かまわず曲がりなさい；(«水滸・47»).

〔不无〕 bùwú〔動〕〔書〕ないことはない.やはりある；〔不定〕.〈～裨益〉

役にたたなくはない. [～根据]根拠がないことはない. 例〈主人怀疑我是客气也～〉主人が, 私が遠慮しているのではないかと疑っているのも, 根拠がないわけでない. [～关系]無関係でない. [～小补]〔成〕わずかながら役にたつところがある. 少しは助けとなる;(《朱子全書·尚書一·綱領》). 例〈每月增加这点收入, 对家庭生活也～〉毎月少しばかりでも収入が増加すれば, 家庭生活にとっては少しは役にたつ.

[不舞之鹤] bù wǔ zhī hè〔成〕舞いを知らないツル;無能のたとえ;(貶)又は(謙);(《世説新語·排調》).

[不悟] bùwù〔副〕(書) 図らずも. 思いがけず. 〈～乡里乃有如此才也!〉郷里にこんな才能ある人がいたなんて;(《晉書·華譚傳》).

[不悟间] bùwùjiān〔名〕うっかりしている間. 無意識の間. 〈～劫了三娘〉ついうっかり三娘を強奪した;(《劉知遠》).

[不务本] bù wùběn〔連〕(白) 農業に携わらない. 正業に就いていない. 〈常领许多～的人〉いつも大勢のやくざ者をひき連れている;(《金瓶梅·84》).

[不务实] bù wùshí〔連〕(白) 正業に就かない. 〈虽然此人少年英勇, 却闻得行径古怪, 有些～〉この者は年が若くて勇敢ですが, 行いが変わっていて正業に就かないとか;(《初拍·9》).

[不务虚名] bù wù xū míng = '不务空名'〔成〕虚名を追わない. 虚名を得るのに心を用いない.

[不务正业] bù wù zhèng yè〔成〕① 正業に務めない. 〈老三素来～, 是个出名的败家子〉老三はふだん働きもしない, 有名な極道ものである. ② やるべき仕事をしない.

[不误主顾] bù wù zhǔgù〔連〕お得意様を誤らず. お得意様を偽らない. 看板どおり. お得意にめいわくをかけない;(《兒女·32》).

[不惜] bùxī〔動〕① 惜しまない. 〈～劳力〉労力を惜しまない. 〈～牺牲〉犠牲を顧みない. 〈～生命〉命を惜しまない. 〈～花钱〉金に糸目をつけない. 〈～余力〉余力を惜しまない. 〈村民～斩削已经发红的高粱〉村人たちはすでに赤くなったコーリャンを切り倒すことを惜しまなかった. 〈～花了一个上午的时间, 来起草他晚上的发言提纲〉午前中の時間をまるまる使うのも惜しまず, 彼が晩に発言する要旨を起草した. [～齿牙余论]ちょっとひとことつけ加え力添えする;(《三國·44》). [～工本]元手を惜しまない. 労働力と資本を惜しまない. 例〈～, 培养运动员〉労働力と資本を惜しまずに運動選手を育てる. ② (多く否定的な意味の場合)何も顧慮しない. 〈～泄露机密〉平気で機密をもらす.

[不息] bùxī〔動〕(書) 停止しない. とどまらない;多く補語に用いる. 〈致两家连年征战～〉両家は何年にもわたって戦いが続き, 止む時がない;(《三國·73》). 〈行人去～〉旅人は去っていってとどまらない;(王維《臨高臺送黎拾遺》詩).

[不息气] bù xīqì〔連〕(方) 休まない. ひと息も入れない. = '不歇气';〔四川〕. 〈这娃儿～地哭, 烦死人了!〉この赤ん坊はひっきりなしに泣いて, とてもたまらない.

[不稀] bùxī〔動〕(方) ① 潔しとしない. 〈我～说这样的话〉私はこんな話をするのは不愉快だ. ② 欲しない. [～得](方) 1) …するつもりではない;〔東北〕. 例〈俺家～包那块山包子地〉私の家はあの小さな山の土地を借りきるつもりはない. 2) 軽べつする;〔東北〕. 例〈二叔啊, 你老消消气儿!～跟他们一般见识〉二叔, 怒らないで, 彼らと言い争ってもつまらない.

[不吸烟] bù xīyān〔連〕たばこを吸わない. [～, 不喝酒, 病魔见了绕道走]〔諺〕たばこも酒もやらないと, 病気はまわり道をしていく.

[不习水土] bù xí shuǐ tǔ = '不服水土'(☞'不服')

[不喜外] bùxǐwài〔形〕(方) 他人として扱っていない. 遠慮のない仲である;〔東北〕. 〈咱两家～, 我就实话实说了吧!〉我々の家は親しくしているので, 本当のことを話しましょう.

[不戏] bùxì〔形〕(書) 疲れはてたさま. 憔悴したさま. 〈白瘦得个清秀脸儿～〉むなしくも美しく秀いでた顔はやせて疲れはてております;(《董西廂·5》).

[不系外] bùxìwài = '不喜外' 〈咱们又～, 你费那个事干什么?〉我々は他人ではないのに, どうしてそんなめんどうなことをするんだ.

[不系之舟] bù xì zhī zhōu〔成〕① 係留していない船;漂泊して定まらないことのたとえ. 〈泛乎若～〉つながれていない船のようにあちらこちらと漂泊する;(賈誼《鵩鳥賦》). ② 虚心であるたとえ. 〈汎若～, 虚而遨遊者也〉つながれていない舟の波に漂うように, 虚心になって気ままに遊ぶ人である;(《莊子·列禦寇》).

[不暇] bùxiá〔動〕(書)(…する)いとまがない. 手が回らない;〔不定〕. 〈～应接〉応接にいとまがない. 〈～顾及〉顧みる暇がない. 〈这话暂且～多谈〉この話はしばらくおきます;(《兒女·12》). 〈小二独自一个穿梭也似伏侍～〉小二は一人でその応対にてんてこまいであった;(《水滸·10》). [～暖其席]座っている時間が非常に短い, 非常に忙しいことをいう. 例〈然而孔～〉しかしながら孔子はその席の温まる暇もなかった;(《古銘》).

[不下] bùxià〔動〕(白) 少なくない. 下らない;〔不定〕. 〈及想起历年积聚的东西并凤姐的体己～七八万金, …〉何年もの間, 集め蓄えてきた物, それに鳳姐の7, 8万は下らないへそくりに思い及ぶと, …;(《紅樓夢·106》). 〈儿在妈妈家中八年, 所致金帛, ～数千金矣〉私がおかみさんの家に8年いて, かせいだ金は数千'金'を下らない;(《警世·32》).

[-不下] -buxia〔接尾〕① 十分な場所がなくてできないという意を添える. 〈房子太窄, 八个人恐怕住～〉家が狭すぎるから8人は住めまい. ② (…して)おけないという意を添える. 〈物价这么高, 落～什么钱〉物価がこう高くては金など残らない. 〈我和你, 放心～〉私もあなたも安心しておれない;(《清平·快嘴》). ③ (白) …することができない. 〈理会～〉理解することができない;(《醒世·14》).

[不下气] bù xiàqì〔連〕(白) 黙っていない. 承服しない. = '不输气', '不服气' 〈计氏又～伺晁大舍去要东西〉計氏も黙っているつもりはなく晁大舍に(越年の)品物が欲しいと言った;(《姻緣·3》).

[-不下去] -buxiaqu〔接尾〕'-下去'の不可能型.

[不下于] bùxiàyú〔動〕① (…に)劣らない;〔不定〕. 〈这种自来水笔, 质量也～英雄牌〉この万年筆は品質も英雄印に劣らない. 〈她感动的程度也～淑英〉彼女の感動の度合いも淑英のそれに劣らなかった. ② (ある数量より)少なくない. 〈新产品～二百种〉新しい製品は200種を下らない.

[不先不后] bù xiān bù hòu〔成〕続いて. 相前後して;(《兒女·24》).

[不贤] bùxián〔名〕(書) 自称の謙称. 〔形〕(白) 賢明でない. 不徳である. 賢妻でない. 〈我不过背个～的名声罢了〉私は賢妻でなかったということをいわれるだけにすぎない;(《官場·51》).

[不闲] bùxián〔形〕(書) すきまが無い. いつも一緒で離れていることがない. 〈与鉴相得, 游处～〉鑑とはよく気があい, いつも一緒に遊んでいた;(《任氏》).

[不闲着] bùxiánzhe〔副〕(方) いつも. つねに. 〈～见面〉いつも会っている.

[不咸不淡] bù xián bù dàn〔成〕塩辛くもなく塩味が足りなくもない. (転)1) 無関心なさま. 気のりしないさま. 冷淡なさま. 〈嘴里～地应了一声…〉一声気のりしない返事をして, …. 2) 痛くもかゆくもない. 肝心なことにかかわりのない. 〈她干着急, 也只能说几句～的家常话〉彼女は焦るばかりで, ただどうでもいいような世間話をするばかりだった.

[不显山, 不露水(儿)] bù xiǎn shān, bù lòu shuǐ(r)〔熟〕① (才能·財産などが)表面に現れず, 人の注意を引かない. 〈他在你们单位是一个～的人, 调到我们单位以后, 他很快就成了我们这儿的技术骨干了〉彼はきみたちの職場では, 才能が表に現れずにいたが, 私たちの職場に移ってからは, すぐに私たちの所の技術面でのかなめになった. ② 秘密裡に事を行い, いかなる痕跡も残さないこと. 〈一切都做得～〉すべてが秘密裡に何の痕跡も残さずに行われる. ③ (方) 黙っている. 声を出さない. 自己主張しない;〔東北〕. 〈一辈子忍气吞声, ～地过日子〉一生涯つらい気持ちをがまんして, 黙々と毎日を送っている.

[不显山, 不显水] bù xiǎn shān, bù xiǎn shuǐ (方) = '不显山, 不露水(儿)②';〔河北〕. 〈冯登龙以为这样可以～的把事情办好〉馮登竜はこのようにすれば内密に仕事をうまくやれると考えた.

[不显眼] bù xiǎnyǎn = '不起眼(儿)'

[不现实] bùxiànshí〔形〕現実的でない. 〈你的想法太～了!〉きみの考え方はあまりに非現実的だ.

[不限于] bùxiànyú〔動〕…に限らない;〔不定〕. 〈～此例〉この例に限らない.

[不相称] bù xiāngchèn〔連〕① 調和しない. 釣り合わない. 〈这沙发的颜色与墙壁～〉このソファーの色は壁と合わない. ② あたらない. あっていない. 不向きである. 〈他的能力与他的职务～〉彼の能力は彼の仕事にふさわしくない.

[不相得] bù xiāngdé〔連〕気持ちが合わない. 感情が解け合わない.

[不相登] bù xiāngdēng〔連〕(白) 適当でない; '登'は'当'に通用. 〈亦且年甲也～〉しかも年齢からいってもおかしい;(《水滸·14》).

[不相干] bùxiānggān〔動〕① かかわりがない. 関係がない. 〈跟他来不来～〉彼が来るかどうかとは関係がない. 〈这件事情本来跟我～〉これはぼくには本来関係のないことなんだ. 〈这事与他～〉これは彼と関係のないことだ. 〈互～〉互いに関係なし. ② 差し支えない. かまわない. だいじょうぶだ. 〈～了, 可还靠不住〉もうだいじょうぶ, しかしまだ絶対とは言えない. 〈幸而先天壮, 还～〉さいわいにも生まれついて丈夫なたちなので, さほどたいしたことはない;(《紅樓夢·7》).

[不相能] bù xiāngnéng〔連〕むつまじくない. 仲が悪い.

[不相容] bù xiāngróng〔連〕相容れない. 両立しない. 互いに許容しない. 仲が悪い. 〈彼此～〉互いに相容れない. 〈水火～〉水と火は相容れない. 〈根本～〉まったく相容れない. 〈他们感情决裂, 彼此～〉彼らは感情的に決裂してしまい, お互いにしっくりといっていない.

[不相上下] bù xiāng shàng xià〔成〕相拮抗する. 互いに優劣がない. 大差がない. どんぐりの背くらべ. 甲乙なし;(陸龜蒙《甫里集·蠹化》). 〈那双穿着大红绣花鞋的尖尖的小脚跟淑贞的～〉深紅の刺しゅうのしてある靴を履いた先の細い小さな足は淑貞のと優劣はなかった. 〈我想那个总数和留日学生也会是～的〉その総数は日本への留学生の数と比べてみても差がないだろうと思う.

[不相生] bù xiāngshēng〔連〕(方) ① 融和しない. 一つにならない. 〈油和水是～的〉油と水は一つにならない. ② 二人が合わないたとえ. 〈两个人一向～〉二人は昔から気が合わない.

[不相投] bù xiāngtóu 〔連〕気が合わない. ふさわしくない.
[不相为谋] bù xiāng wéi móu 〔成〕互いに相談のしようがない. 双方の立場や観点、見解が食い違う; (《論語·衛靈公》).
[不相闻问] bù xiāng wén wèn 〔成〕互いに交際·交渉を持たない. 互いに知らん顔. 互いにとりあわない. 互いにあいさつを交わさない. 互いに気脈(消息)を通じない; (《漢書·嚴助傳》). 〈我开始去访问久已~的熟人〉私は久しくごぶさたしていた知人を訪れることを始めた; (《魯·彷·傷》). 〈顶好叫他们离开芜湖地面, 彼此~〉もっともいいのは、彼らを蕪湖の地から離れさせて, お互いに消息も通じないようにすることだ; (《官場·50》).
[不相下] bù xiāngxià 〔動〕互いに譲らない. [坚持~](主張などを)固執して譲らない.
[不相贼] bùxiāngzéi 〔形〕㊍病状がひどい. 〈大初一五更, 跌了一交, 病的~哩!〉正月1日5'更'のころ、つまずいて転んでから病状が悪いんですよ; (《姻緣·4》).
[不详] bùxiáng ㊞〔形〕①はっきりしない. 〈言之~〉言っていることがはっきりしない. 〈历史情况~〉歴史の情況が不詳だ. 〈~其姓名〉その姓名もわからない; (《二十年·1》). ②不吉である. (事態が)まずい. ='不祥' 〈形势~〉形勢がよくない. ③㊞詳しく述べない. まず取り急ぎ一筆.
[不祥] bùxiáng ='不详②' 〈众恶奴见事~, …〉悪の手下どもは形勢不利と見て, …; (《三俠·14》). 〈紫鹃看着~了, …〉紫鵑は、これはもうよくないと見て, …; (《紅樓夢·97》). [~前] ㊍不吉な前兆; 〔山西〕. 例〈心上都觉得这是一种~〉みな心の中でこれは一つの不吉な前兆だと思った. [~人]運気のよくない人. [~之服]不吉な服. ㊞喪服; (《兒女·20》). [~之家]不吉な家; (《兒女·19》). [~之兆]〔成〕不吉の兆し. 不吉な前兆; (《水滸·60》). 例〈有什么~呢?〉何の不吉な兆候があるんだ.
[不响] bùxiǎng 〔動〕話をしない. 黙っている. 〈弟弟~〉弟は黙っている. 〈太太问他, 也~〉奥さんが聞いても何も言わない; (《官場·11》). 〈因为刁大人交代过, 叫他不要说什么, 他只得~〉刁大人から何も言うなと言われているので, 彼は黙っているよりしかたがない; (《官場·51》). 〔連〕(bù xiǎng) 響かない. 音色が出ない. [~雷不下雨]言うだけで実際の行動を伴わない. 口だけで何もしない.
[不想] bùxiǎng 〔副〕思いがけず. 〈~他会做了这样的事!〉彼がこんなことをするなんて. 〈~一日一日越重了〉思いがけなく、日一日と重くなってきました; (《金瓶梅·6》). 〈一别许久, ~今日复睹仪容〉お別れして久しくなりますが, はからずも今日, 再びあなたにお目にかかることができました; (《清平·風月相思》).
[不像] bù xiàng 〔連〕①㊍話にならない. さまにならない. ひどい. ='不像形儿'; 〔北京〕, 又㊍. 〈孩子们越闹越~了〉子どもたちは騒げば騒ぐほど、どうしようもなくなった. 〈越骂越~〉どなればどなるほど様にならない. 〈就是管家爷们看着也~, …〉執事のだんな様方のお目に留まっても、みっともなくて, …; (《紅樓夢·6》). ②似ていない. …らしくない. 〈~模样〉格好がついていない. 不格好である; (《初拍·2》).
[不像话] bùxiànghuà 〔名〕なっていない話. 〔連〕(bù xiàng huà) 話にならない. てんでなっていない. みっともない. ひどい; 肯定は多く疑問·反語でのみ. 〈真是~!〉本当にあきれた話だ. 〈这丫头总不来看我, 太~了〉この娘ったらいつになっても会いに来ないなんて, まったくあきれたことだ. 〈他们实在闹得~〉彼らの騒ぎはまったくひどいものだ. 〈不敢, 不敢, 写得~〉どういたしまして、まるでなってない書き方で. 〈你也太~了, 要我等了半个多月, 到今天还没有配齐?〉あなたもひどいじゃないか, 私を半月以上も待たせておいて, 今日になってもまだきちんとそろえていないのか. 〈这并厂在上海来说, 也不算小, 连个执行委员也没有, 太~了〉この工場は上海では小さい方でもないが, 執行委員もいないなんて, まったく話にならん. 〈我里边, 没小褂儿, 光着脊梁~〉私は中に下着を着ていないから, 背中がむきだしでみっともない.
[不像事] bùxiàng shì 〔連〕㊍='不像样(儿·子)' 〈贾环贾蔷等愈闹的~了〉賈環や賈薔らはますますとんでもないことをしでかすようになりました; (《紅樓夢·117》).
[不像样(儿·子)] bùxiàngyàng(r·zi) 〔名〕みっともないさま. 体をなさないさま. お恥ずかしいようす. 〔連〕(bù xiangyàng(r·zi)) さまをなさない. みっともない; 肯定は多く疑問·反語でのみ. 〈~的东西〉ぶざまなもの. 〈在南边已经闹的~〉南の方ですでにみっともない騒ぎをしていました; (《紅樓夢·100》).
[不像意] bù xiàngyì 〔連〕不満である. 〈取名善述, 与已排行, 先自~了〉善述と名がつけられ、自分と兄弟になったことがまず不満であった; (《古今·10》).
[不消] bùxiāo 〔助動〕㊍(…するに)及ばない. …する必要がない. ='不消得', '勿消'; 〔粤〕, 又㊍. 〈二姑娘会挨顿骂, 这~说〉二姑娘がしかられることだって、言うまでもありません. 〈若情愿时, 一个钱也~费得〉もし願うなら, 一銭も遣う必要がありません; (《儒林·21》). 〈~三智五猜!〉あれこれ推測することはない; (《水滸·24》). 〈这~你嘱付!〉このことはあなたが言うことはない; (《元曲·竇娥冤·楔子》). 〈~贤弟下手〉おまえさんが手を下すまでもない; (《新編五代》). [~多事]余計なことをしなくてよい. 手間をかけなくてよい. 例〈~, 随分便好〉かまわないでくれ, ありあわせで結構です; (《水滸·4》). [~生受]〔成〕めんどうをかけて申し訳ない; (《水滸·23》). [~说]言うまでもない. 例〈这篇文章~是你做的〉この文章はきみが書いたものであることは言うまでもないことだ. 例〈一直当他是回护百姓的, 更~得了〉ずっと彼が人々を擁護するために走りまわっていたことは, まして言うまでもない; (《官場·57》). 〔動〕必要としない. 〈~一会儿工夫, 这个消息就传开了〉またたく間にこのうわさは広がった. 〈这倒~〉それには及ばぬ; (《三俠·58》). 〈~几日〉いく日もせぬうちに; (《醒世·13》).
[不消得] bùxiāode ='不消' 〈~! 好歹不误大娘之事〉そうなさるには及びません. どのみち奥さまのこの事を仕損じたりはいたしません; (《醒世·8》).
[不消闲儿] bù xiāo xiánr ='不消歇儿' 〔熟〕㊍じっとしていない. 手を休めない. 忙しくしている. ='不识闲儿'; 〔東北〕. 〈转身来在厨房内, 淘米做饭~〉台所に帰ってくると, コメを洗い, 御飯を作り, ばたばたとしていた.
[不晓得] bù xiǎode 〔連〕わからない. 〈~胜负如何〉勝負はどうなのかわからない.
[不晓的] bù xiǎode ㊍='不晓得' 〈~什么!〉なんにもわかりゃしませんよ; (《金瓶梅·7》).
[不晓事] bù xiǎoshì 〔連〕物事を知らない. 常識が足りない. 分別がない. ものわかりが悪い. 〈这孩子真~〉この子は本当にものわかりが悪い.
[不晓世务] bù xiǎo shìwù 〔連〕世の中のことがわからない. ='不识时务'
[不小可] bù xiǎokě 〔熟〕㊍尋常でない. 〈这畜生今番又醉得~〉こいつのこのたびの酔い方はまた尋常でない; (《水滸·4》).
[不肖] bùxiào ㊞〔動〕子が父に似ない. 品行がよくない; 多く子弟に用いる. 〈痛恨女儿的'~'〉娘の'不肖'を恨む. 〈子弟既~, 前途无望〉子弟は品行がよくなく, 前途に望みがない. 〈我要打死你这个~的东西!〉おまえのようなできそこないは, たたき殺してやる. 〈将来必有些~官吏, 或求差缺, 或说人情〉将来必ずや何人かのだめな官吏どもが欠員を求めたり, 情にすがりにきたりするでしょう; (《官場·56》). 〈万不可因我之~, …〉断じて私の愚かさのために, …してはならない; (《紅樓夢·1》). 〈爹爹息怒, 听~儿一言〉お父さま, 怒りを静めて, この不肖のせがれのいうことをおききください; (《警世·24》). [~儿孙]不肖の子孫. 例〈想不到未满二百年就生下你这~〉まだ二百年に満たないのにもうおまえのような不肖の子孫が生まれようとは思いもよらなんだ. [~男]㊍父に似ない息子; (《紅樓夢·37》). [~之子][~子]不肖の子. 品行不正の息子. 例〈~为此歹事, 罪合万死!〉不肖の息子がこのような悪事をはたらき, 罪死に値します; (《三國·28》). [~子弟]不肖の子弟. [~子孙]〔成〕不肖の子孫; (《莊子·天地》). 例〈现在他却要来吹熄长明灯, 这不是~?〉いま彼はしかしみずから'长明灯'を消そうとしているが, これは祖業を継承できない愚かな子孫ではないか; (《魯·彷·長》). 〔形〕賢くない. ㊞自称の謙称.
[不孝] bùxiào 〔形〕不孝である. 孝行でない. 〈元恶大憝, 矧惟~不友〉最大の悪とは, また不孝と'不友'〔兄弟同士助け合わない〕である; (《尚書·康誥》). [~无后为大]〔諺〕子孫を絶やすのは先祖に対する最大の不孝である. [~有三, 无后为大]不孝には三つあるが後継者がいないのがもっとも大きな不孝である; 父母の誤りに対し意をまげて従い父母を不義に陥れること. 家が貧しく父母が老いているのに官吏になって俸禄を得ても父母を養わないこと. 妻を娶らず息子がなく, 家系を断絶させること; (《孟子·離婁上》). 〔名〕㊞父母の喪中にある人の自称.
[不歇] bùxiē ='不停' [~气儿]息を休めない. 息つく間もなく. 例〈~地跑〉息もつかずに走る.
[不叶] bùxié 〔形〕㊞不和である. 仲が悪い. 〈张说素~, …〉張説は昔から彼と仲が悪く, …; (《升平》).
[不谐] bùxié 〔形〕㊞①順調でない. 調和がとれていない. 〈语言~〉言葉がかみ合わない. 〈音声~〉声の調子がそろわない. ②具合が悪い. だめになる. 妥当でない. 〈我自十分肯了, 只是一件~〉私は大賛成なんだが, たったひとつ具合が悪いことがある; (《警世·28》). 〈但若是那船上走了一个, 其计~了〉あの船から一人でも逃げたら, この計略はふいになります; (《水滸·113》). 〈马谡见事~, 教军紧守寨门, 只等外应〉馬謖は事がうまくゆかないのを見て, 軍に陣門を固く閉めさせて, 加勢の来るのを待った; (《三國·95》).
[不谐当] bù xiédāng 〔連〕㊍妥当でない.
[不协和] bùxiéhé 〔名〕〔論〕一組の命題の中に矛盾(相反するか, 自己矛盾か)のある情況.
[不协和音] bùxié héyīn 〔名〕〔音〕不協和音.
[不屑] bùxiè 〔動〕①(…を)軽蔑する. 潔しとしない. (…するに)値しないと思う; 〔不完〕. 〈一切的朋友们都要当面唾骂我, ~我〉すべての友人がみな面と向かって私を痛罵し, 軽蔑しようとする. 〈他有些~于答理地说〉彼は受け答えする価値もないというふうに言った. 〈见帝意似~, 貌殊倨, 不为礼〉(李師師は)帝に会っても気にかけないといったふうで, ことのほかお高くとまって, ろくにあいさつもしない; (《師師》). [~教诲]〔成〕人に対して軽視して教

育する価値がないとする；（《孟子·告子下》）.［～理睬］相手にするのもいやだ.〔例〕〈他觉的～这种人〉こんなやつは相手にする価値もないと彼は思った.［～一顾］〔成〕一瞥する価値もない.〔例〕〈他～地撇了撇嘴唇，又问我〉彼はいまいましそうに唇をひんまげ、さらに私に尋ねた.〔例〕〈带着～的神情，…〉一瞥する価値もないという態度で、….［～与辩］〔成〕議論する価値がない.②（…を）潔しとしない；'～于'ともする；〔不定〕.〈～于隐瞒自己的观点和意图〉自分の観点と意図を隠すことを潔しとしない.〈小坡对于比自己身量矮、力气弱的呢，根本～这么费'脑力'〉小坡は自分より背が低く、力も弱いものには、「頭の働き」をこんなふうに使うのを、まったく潔しとはしない.［～置辩］抗弁するのを潔しとしない.〔例〕〈显出～的神气〉口を利くのもおとなげないといった表情を見せる.〔注〕必ず客語をとらなければならず、客語は動詞あるいは動詞性の連語.〔副·俗〕では'～地'とする.〈～去吃那顿饭〉そんな食事にいくまでのことはない.〈他听罢，～地一摆手〉彼は聞き終わると、問題にならぬというようにさっと手を振った.

［不谢］bùxiè〔応〕なんのお礼など.どういたしまして.〈太感谢您了！——～～！〉本当に感謝いたしております.——どういたしまして.

［不懈］bùxiè〔形〕〔書〕倦まない.怠らない.〈～读书〉怠らずに勉学する.〈～的斗争〉たゆまぬ闘争.〈坚持～〉堅持して怠らない.

［不信］bù xìn〔連〕信じない.［～老人言，吃亏在眼前］〔諺〕老人の言を信用しないと損は目の前にある；（《元曲·東堂老·3》）.［～人直］〔成〕人々がみな悪くなり世間によい人がいることを信じないこと；（《五燈會元》）.〔副〕(bùxìn)〔白〕まさか…ではあるまい.＝'难道'〈这等一个大去处，～没斋粮〉こんな大きな寺でお斎がないことがあろうか；（《水滸·6》）.〈但粘着他皮肉，～不想我温柔〉彼の体にぴったりついていれば、私の温かみを思わないことはあるまい；（《王西廂·5·1》）.

［不信任］bùxìnrèn〔名〕不信任.［～案］不信任案.［～投票］不信任投票.［～票］不信任票.〔連〕(bù xìnrèn) 信任しない.

［不信邪］bù xìnxié〔連〕①（信念があり）邪道に迷わない、よこしまなことの影響を受けない.②〔方〕承服しない.

［不兴］bùxīng ＝'不行 bùxīng'〔動〕①はやらない.社会で通用しない.〈我们这儿～这个样儿〉私たちのところではこんなさまは通用しない.〈绣花鞋早就～了〉刺しゅう靴はとっくにはやらなくなった.〈这款式已～了〉このかたちはもうはやらない.②許さない.（…しては）いけない.〈赛不过人家，也～哭鼻子〉人さまに勝てなくてもべそをかいてはいけない.〈我到了他屋里，他就闹着～我吃我的烟，只叫吃他的〉あの人のお部屋に行ったら私の持参のたばこを吸わせないで、ご自分のを勧めてうるさかったのよ；（《兒女·37》）.③できない.だめ；反語に用いる.〈你为什么这样嚷嚷，就～小点儿声吗？〉きみはどうしてそんなに大声をあげるのだ、もっと小さな声にできないかね.〈长着两条腿的人，哪儿～去？〉足があるのだからどこへでも行けるさ.〈不打不杀，还～冲他们脸上啐口唾沫？〉殴りもせず殺しもせず、また彼らの顔につばを吐きかけることもできないというのかい.〈你怎么～来开会哇？〉きみはどうして会議に出席しないのか.

［不腥不臭］bù xīng bù chòu ＝'不痛不痒①'

［不行］bùxíng〔形〕①（許さないという意味で）いけない、だめだ.〈开玩笑可以，欺负人可～〉冗談はいいが、いじめてはいけない.②ある程度に達しない.役にたたない.だめだ.〈你知道，我在工程技术方面是～的〉ぼくは工程技術の面ではだめなんだよ.③悪い.まずい.ひどい.〈这部影片全～〉この映画はまったくだめだ.④ひどい.たまらない；程度が普通でないことを表し、'得'とともに補語として用いる.〈大街上热闹得～〉大通りはものすごくにぎやかだ.〈我可困得～了〉私は眠くて我慢できない.〈瞧着确实叫人爱得～〉みていると確かに好きでたまらなくなる.〈乐得～〉たいへんな喜びようだ.〈我真愧得～！〉私は本当にひどく恥ずかしい.⑤（'～了'として）死にかかっている.〈我呀，大概～了〉私は、おそらくもうだめだ.〈老太太病了三个月，眼看就～了〉おばあさんは病気をして3か月になるが、もうすぐだめだ.〔応〕いけない.だめ.

［不行犯］bùxíngfàn〔名〕〔法〕不作為犯.＝'不作为犯'

［不行架］bù xíng jià〔熟〕〔方〕①役にたたない；〔東北〕.②死にかかっている；〔東北〕.〈我想我自己老了，～了〉思うに、私は年をとって、もう先がないだろう.

［不形于声色］bù xíngyú shēngsè〔連〕語気·表情から表れ出ない.＝'不动声色'〈揣摩此物从何而至，且～，…〉こんな物がどこから来たのかと推測するのでしたが、素振りも見せず、…；（《紅樓夢·73》）.

［不省］bùxǐng〔動〕〔方〕知らない.わかっていない.＝'不懂'；又〔白〕.〈他～事〉彼はものごとを知らない.〈～他娘那皂的事！〉人のうちのことなんか知るものか；（《姻緣·3》）.〈我方才这般与你说了，你还～？〉私がいま教えたばかりじゃないか、おまえさんはまだわからないのか；（《西遊·1》）.

［不省得］bù xǐngde ＝'不省的'〔連〕〔白〕知らない.わからない.〈贾公～这饭是谁吃的〉賈公はこの飯はだれが食ったのかわからなかった；（《醒世·1》）.〈～法度？〉法律を心得ていないのか；（《金瓶梅·9》）.〈我又卖七～〉私は商売のことはわかりません；（《水滸·61》）.

［不省人事］bù xǐng rén shì〔成〕①人事不省である.意識を失う.〈醉得～〉酔って前後不覚である.〈我立即昏倒了去，～〉私はすぐに昏倒して、人事不省になった.〈他完全～地躺在祝医官的怀里〉彼は完全に意識を失って祝医師の胸に抱かれている.②世事を知らない；（《水滸·50》）.

［不醒的］bù xǐngde〔連〕〔白〕わからない.知らない.＝'不省得'〈哎哟！你们～〉あれまあ、みんな知らないんだねえ；（《姻緣·2》）.

［不醒豁］bù xǐnghuò〔連〕〔方〕はっきりしない；〔四川〕.

［不醒人事］bù xǐng rén shì ＝'不省人事①'〈有两个时辰～〉4時間意識不明のままでした；（《古今·26》）.

［不幸］bùxìng〔形〕不幸である.〈境遇很～〉境遇がとても不幸である.〔副〕不幸にも.〈～丈夫牺牲了〉不幸にも夫は正義のため命をおとした.〈～就在出城之后走不几步，便遇着两位兵伕牵着两条军马在街上溜达〉不幸にも街を出て何歩も行かないうちに、二人の兵士が2頭の軍馬を引いてぶらついているのに出くわした.〈这官人～父母早亡，…〉このお方、不幸にも両親が早くに亡くなり、…；（《清平·陳巡檢》）.［～而言中（zhòng）］〔成〕不幸にも言ったとおりになった；（《孔子家語·辯物》）.［～逝世］逝去する.〔例〕〈敬爱的周总理～〉敬愛する周総理が逝去された.〔名〕災難.不幸なこと.〈～的消息〉災難の知らせ.〈遇到～〉不幸に遭遇する.〈～的人〉不幸な人.〈～的是我的杞忧竟成了现实〉不幸なことには、私の杞憂が現実になったことである.〈不管到头来如何～，我们总不埋怨这命运〉どのような不幸な結末が訪れようとも、私たちはこの運命を恨みはしない.〈有一天晚上是天才的～〉その夜は天才にとって不幸であった.［～儿童］虐待されたり、棄てられたり、売られたり、心身の障害があったり、両親がいないなどの子どもをいう.［～中之大幸］〔成〕不幸中の幸い.

［不修］bùxiū〔動〕〔白〕留意しない.〈～小节〉小さなことに注意を向けない；（《警世·26》）.［～边幅］〔成〕身なり·体裁をかまわない；（《顏氏家訓·序致》）.〔例〕〈南熏是一位老同盟党员，有点～〉南熏は昔からの同盟党員で、ちょっと身なりにかまわないことがある.

［不休］bùxiū〔動〕休まぬ.やめない；多く補語として用いる.〈大家争论～〉みんなはいつまでも言い争う.〈纠缠～〉しつこくつきまとう.しつこくからむ.〈骂个～〉ひっきりなしにののしる.〈老赵嘴一张开，好像就没法闭上似的，唠唠叨叨地说个～〉老趙はひとたび口を開くと、口を閉じる方法がないかのように、くどくどと際限なく言った.

［不休书］bùxiūshū〔名〕〔白〕決して離婚しないという保証書.〈写成今世～，结下来生双绾带〉この世では決して離婚しないという保証書を書き、来世では共結びの帯を結ぶ；（《京本·12》）.

［不羞］bùxiū〔形〕恥ずかしくない.〈～！就拿出这副嘴脸来了！〉恥ずかしくないのか、すぐにこの顔を見せてやる；（《西遊·30》）.

［不羞见］bùxiūjiàn〔動〕〔白〕会うのが恥ずかしい；'不'には実義なし.また'岂不羞见'の意にもなる.〈～那贤达的鲁义姑〉あの賢明な魯義姑に会うのが恥ずかしい；（《元曲·蝴蝶夢·2》）.

［不朽］bùxiǔ〔形〕〔書〕不朽である.〈～的名著〉不朽の名著.〈～功绩〉不滅の功績.〈我以为我这些诗必成为～作品〉私は私のこれらの詩がきっと不朽の作品になるだろうと思う.〈你的精神是～的！〉きみの精神は不朽である.［永垂～］［万古～］〔成〕永く不朽の名を残す.

［不锈］bùxiù〔名〕〔簡〕ステンレス.［～包层钢］ステンレス·クラッド.ステンレス·クラッド鋼.［～钢］ステンレス.［～板］ステンレス鋼板.［～带］ステンレスのバンド.［～管］ステンレス鋼管.［～锅］ステンレスなべ.［～合金］ステンレス鋼型合金.［～环］ステンレス·リング.［～手表］ステンレス腕時計.［～丝］ステンレス鋼ワイヤ.ステンレス·スチール線.ステンレス·ワイヤ.［～铸件］ステンレス鋳物.［～合金］ステンレス鋼.［～铁］ステンレス鉄.

［不秀气］bù xiùqi〔連〕〔白〕体裁が悪い.みっともない.体面にかかわる.〈看这般模样，住也～〉こうしたようすをみると、ここにいるのも体裁がよくない；（《古今·3》）.

［不虚］bùxū〔動〕〔書〕むなしくしない.かいがある.［～此生］〔成〕むなしい一生を送らない.生まれたかいがある.［～此行］〔成〕旅のしがいがある.むだ足にならない.行って収穫がある；（《二十年·40》）.

［不需］bùxū〔動〕必要としない；多く後に名詞がくる.〈～钱物〉金銭を必要としない.

［不须］bùxū〔副〕〔書〕＝'不用①'〈～取得对方同意〉相手方の同意を得る必要がない.〈～介意！〉気にする必要がない；（《兒女·9》）.〈先生～多虑！〉先生はよけいな心配をすることはありません；（《元曲外·單刀會·1》）.〈～挂意！〉心配には及びません；（《清平·快嘴》）.［～赛神明，不必求巫祝］〔成〕神や占いに問う必要はない；（《開元天寶遺事》）.

［不须会儿］＊ bù xǔhuir〔連〕〔方〕わからない.気がつかない.気にしない.注意しない；'不理会儿'北京方音 bù lǚhuir の訛音；〔北京〕.〈他那天来没来我倒～〉彼があの日来たかどうか私にはわからない.

［不许］bùxǔ〔動〕①〔書〕許さない.（…しては）いけない.禁止する.〈～接近机舱！〉ボイラー·ルームに近づくな.〈～说谎！〉うそを言

ってはいけない．〈不散会，谁也～出去！〉散会しないうちは，だれも外に出るな．［～颠倒］天地無用．［～喧哗！］騒いではいけない．［～爬墙！］塀によじのぼるな．［～停车！］駐車禁止．②…できない；反問の文脈で用いる；俗語．〈何必非等我，你就～自己去吗？〉どうしてもぼくを待たねばならないことはなかろうに，きみは自分で行けないのかね．〈那还～我有朋友吗？〉じゃ，私が友達をもってはいけないのか．

［不许乎(儿)］bùxǔhu(r)〔動〕㊄注意しない．気にしない；東北．＝'不须会儿'〈那支黑钢笔丢了也～〉あの黒の万年筆はなくなってもどうということはない．〈这事谁都～，结果造成这样大的损失〉このことはだれも気にとめなかったので，その結果こんなに大きな損失をもたらした．

［不恤］bùxù〔動〕㊖意に介さない．顧みない．かまわない．〈～舆论〉世論を顧みない．［～人言］他人の言うことを意に介さない．世論を気にしない．

［不宣］bùxuān〔動〕㊖①宣揚しない．②㊖言葉を十分述べ尽くさない；友人間の手紙の末尾の語．〈专此奉达，余容再叙．～〉まずは，右お願いまで，あとは後便にて．不宣；（《紅樓夢·93》）．［～备］意を尽くさない；手紙の末尾に書く言葉．

［不宣而战］bù xuān ér zhàn〔成〕宣戦の布告をしないで戦う．突然戦争を起こす．布告なき戦争．

［不宣而至］bù xuān ér zhì〔成〕召さないのにやって来る．〈才要宣召二妃见驾，谁想二妃～〉そこで両妃を召して目通りさせようとしましたが，ところが両妃は召さないうちにやってまいりました；（《三俠·1》）．

［不宣分］bù xuānfèn〔連〕気分が爽快でない．気が晴ればれとしない．

［不旋踵］bù xuánzhǒng〔熟〕①退却しない．後ろを見せない．②きびすをめぐらさないうちに．すぐに．ただちに．またたく間に．

［不学不会］bù xué bù huì〔成〕学ばなければできない．習わぬ経は読めぬ．

［不学而能］bù xué ér néng〔成〕学ばないのに容易にできる．

［不学好］bù xuéhǎo〔連〕㊂素行などがおさまらない．〈媳妇十分～，…〉妻がとても素行がおさまらなくて，…；（《初拍·20》）．

［不学无术］bù xué wú shù〔成〕①無学無能である．学もなければ能もない．芸がない．↔'学富五车'；（《漢書·霍光傳》）．〈都说他的人是好的，只可惜了一件，是犯了'～'四个字的毛病〉みな彼の人となりはいいのだが，ただ一つ，惜しむらくは「無学無能」の4文字の欠点があるといっている；（《官場·56》）．②学問のない人は処世の術を知らない．

［不寻常］bù xúncháng〔連〕ただごとではない．尋常ではない．

［不循常度］bù xún cháng dù〔成〕決まった法度に従わない．家風にとらわれない；（《兒女·31》）．

［不旬日］bù xúnrì〔熟〕㊂十日たたない．〈～之间，二将已到京师〉十日たたないのに，二人の将はすでに都に着いた；（《水滸·55》）．

［不逊］bùxùn〔形〕㊖①不遜である．〈出言～〉言うことが不遜である．〈前部先锋庞德，军前抬一木榇，口出～之言〉先頭は龐徳，軍の前で棺を担いで，口には無礼な言をはいています；（《三國·74》）．②(…に)劣らない，遜色がない；'～于'としても用いる．〈～于名牌产品〉メーカーの製品に劣らない．

［不徇颜面］bù xùn yán miàn〔成〕私情や面識に関係なく処理する；（《元史·相威傳》）．

［不雅］bùyǎ〔形〕品がない．俗っぽい．風雅でない．見苦しい．〈此名～〉この名は品がない．〈娘俩嫁爷俩，虽不犯法，却不合俗，而且还有一个～的称谓，叫'爹公娘母'〉母の連れ子が父の連れ子のところに嫁ぐのは，法律にそむかないが風俗習慣にあわず，しかもまた上品でない言い方では「父さん舅，母さん姑」という．〈二姐怕人看见～，便连忙一笑，撂了过来〉二姐は人に見られたらみっともないと思い，急いで笑うと，(ビンロウを)投げて寄こしました；（《紅樓夢·64》）．〈其母郧夫人以为～，私弃于梦泽之中〉その母の鄖夫人は見苦しいと考え，ひそかに夢沢に捨てた；（《古今·21》）．

［不雅观］bù yǎguān〔連〕①上品ではない．下品である．無作法である．〈这样做，实在～〉こうするのは本当にみっともない．②体裁がよくない．見かけがわるい．＝'不体面的'，'不成体统'〈穿拖鞋上街，看来～〉つっかけで町へ行くのでは，体裁が悪い．

［不雅相］bù yǎxiàng＝'不雅像'〔連〕㊄①(服装·態度などに)品がない；四川．②体裁が悪い．見た目がよくない；四川．又㊂．〈旁人看见也～〉はたから見ても体裁が悪い．〈你年纪长成，与娘同房睡，有些～〉おまえもいい年なんだから，お母さんと同じ部屋で寝てはちょっと具合が悪いよ；（《初拍·17》）．〈甚～！〉何ともみっともない；（《金瓶梅·41》）．

［不亚如］bùyàrú＝'不亚于'〈叔父明白这么一办，～把我送入地狱〉叔父はこのようにやることは，私を地獄へ送るに等しいということがわかった．〈女子～男子〉女は男に劣らない．〈喝这豆腐浆～饮玉液琼浆〉この豆乳を飲んで美酒を飲むに勝るとも劣らぬような気がしました；（《三俠·3》）．

［不亚于］bùyàyú〔動〕(…に)劣らない；㊀．〈～外国货〉外国製品に劣らない．〈小李的技术水平～老王〉小李の技術のレベルは老王にも劣らない．

［不言］bùyán〔動〕㊖言葉がない．何も言わない．〈河东石室山中有个隐士，～姓名，自称石老人〉河東の石室山の中に一人の隠士がいて，姓名を言わず，石老人と自称していた；（《醒世·21》）．〈相思尽在～中〉わが思いはすべて言葉なき中にあり；（《古今·35》）．

［不言不喘］bù yán bù chuǎn〔成〕黙って何も言わない．〈这个女人～〉この女性は何も言わない．

［不言不语］bù yán bù yǔ〔成〕ひとこともしゃべらない．黙して語らない．〈一路上～〉道中ひとこともしゃべらない．

［不言而信］bù yán ér xìn〔成〕何も言わなくても人に信頼される．非常に信望があることのたとえ；（《莊子·田子方》）．

［不言而喻］bù yán ér yù〔成〕言わずともわかる．自明である．＝'不言可喻'；（《孟子·盡心上》）．〈～，球队教练要有丰富的实战经验〉言うまでもなく，球技チームを指導するには，豊富な実戦経験を持っていなければならない．〈在成都振振有声的中学校都是这样的情形，其他的中学自然是～〉成都において名声のある中学校でこのような情況であったから，その他の中学校は言わずもがなであった．〈诸事～〉もろもろの事は言わなくてもわかる．

［不言声］bùyánshēng〔動〕ひとことも言わない．なにもしゃべらない．＝'不吭声'

［不言一声］bù yán yī shēng〔成〕＝'不言声'〈～的就走了〉ひとことも言わずに行ってしまった．

［不言之化］bù yán zhī huà〔成〕言葉での教育をしない．無為にして化すことをいう；（《晉書·劉寔傳》）．

［不言之教］bù yán zhī jiào〔成〕無為にして自然に化しめる教え；老子·荘子の教え；（《老子》）．

［不言自明］bù yán zì míng〔成〕言わずとも明らかである．言うに及ばない．

［不严不能成器］bù yán bù néng chéngqì〔諺〕('过严恐生不虞'と続き)(子ども·若者に対して)厳しくしつけないとりっぱな人間にはなれないし，厳しすぎると(反抗して)とんでもないことをしでかすのが心配である；（《紅樓夢·17》）．

［不厌］bùyàn〔動〕㊖いとわない．〈他反复～地念了几遍〉彼はくり返しめんどうがらずに何回か読んだ．［～其烦］〔成〕めんどう·煩瑣なのをいとわない；（嚴復《道學外傳》）．㊆〈他～地补充说明一些情况〉彼はめんどうがらずに情況を補足説明した．［～其详］1)煩をいとわず詳しく述べる．2)めんどうがらない．できるだけ詳細の方がよい．㊆〈徐子林～地询问史循自杀时的感觉〉徐子林はこと細かに史循の自殺するときの感覚を尋ねた．

［不扬］bùyáng〔形〕①(容姿が)醜い．風采があがらない．〈连相貌～的蒜头，还会蹿出碧绿的苗儿呢〉姿の醜いニンニクの球でさえ，深緑の苗をはやすことができる．〈冯君衡的貌～，…〉馮君衡は顔が不細工で，…；（《三俠·34》）．［其貌～］〔成〕容貌が醜い．②㊖声が大きくない．ひびかない．③㊖奮い立たない．元気がない．

［不养儿子不生气］bù yǎng érzi bù shēngqì〔諺〕('不种荞麦不污地'と続き)子を生まなければ厄介な腹をたてるようなことも起こらないであろうし，ソバさえ植えなければ土地を汚すこともない．子がなくて泣くは芋掘りばかり．

［不幺不六］bù yāo bù liù〔成〕(さいころの)1にも6にも似ていない；形や色がさまざまである．どっちつかず．まともではない；'幺'はさいころのもっとも少ない点，'六'はもっとも多い点．また'幺'は紅色で，'六'は黒色．〈我们的队伍，在服装上还是～〉我々の兵隊は服装から見ると，やはり形も色もさまざまであった．

［不摇自动］bù yáo zì dòng〔成〕恐怖などのために思わず身震いする．〈身子～〉体が思わずがたがた震えた；（《醒世·15》）．

［不要］bùyào〔副〕…するな．(…しては)いけない．〈～麻痹大意！〉油断してはいけない．〈～随便出去！〉やたらに出るな．〈～丧气！〉気を落としてはいけない．〈你～这么咳！〉おまえそうせきこむんじゃない；（《魯·吶·藥》）．〈三叔～进去！〉三叔，入って行ってはいけない；（《警世·24》）．〈夫人～多心！〉奥よ，気をまわしてはいけない；（《元曲·望江亭·2》）．〈千万～开口！〉絶対に口を利いてはいけません；（《清平·快嘴》）．［～愁，三把斧头总有一把快］〔諺〕心配するな，三本も斧があると，その中にはきっと一本ぐらいよく切れるのがある；何人か子どもがいれば，中には一人くらいましなやつもいることだろう．［～打落水狗］〔諺〕水に落ちたイヌは打つな；すでに戦力を失ったものを打ちのめすような無慈悲なことをするな．［～麦，～稻，只要凉风睡一觉］〔諺〕ムギもいらんイネもいらん，ただもう涼しい風の吹く所で一眠りしたいものだ；夏の農作業の苦しさをいったもの．［～说］1)言うな．言ってはいけない．2)言わずもがなである．㊆〈～吃饭，连喝水都很难〉飯をたべるのはもちろん，水を飲むことすらたいへんだ．［～虚胖，但求实壮］〔諺〕水ぶとりはだめで，体がひきしまって丈夫でなければならない．〔連〕(bù yào)①求めない．欲しない．いらない．〈轻视和～政治工作的倾向〉政治工作を軽視し拒否する傾向．［～鼻子］〔熟〕㊄ずうずうしい．恥知らず；北京．㊆〈为什么他这样讨人嫌，～〉どうして彼はこんなに嫌われ者の恥知らずなのか．［～脸］〔熟〕恥知らず．㊆〈～，没良心的婆娘〉恥知らずの，良心もない女．㊆〈你这～的东西，给我滚出去！〉この恥知らずめ，出て行け．㊆〈你那也叫

'活ル'？别～啦！〉おまえはあれも仕事というのか,恥知らずなことをするな.［～趣ル］熟 自尊心がない.②トランプのパス.

［不要不紧］bù yào bùjǐn 熟 方 動作がもたもたしているさま；東北.

［不要紧］bùyàojǐn 形 ①大したことはない.＝白'不要之紧'〈这病～,吃两服药就会好的〉この病気は大したことはない,薬を2服ものめばよくなる.〈路远也～,我们派车送你回去〉道が遠くても大丈夫,車をまわして送ってあげるから.②(…は)まだいい(が).(…なのは)かまわない(が).〈你这么一叫～,把麻雀都吓跑了〉きみがこう一声叫ぶのはまだいいが,スズメがびっくりして逃げてしまったよ.〈去不去都～〉行っても行かなくてもかまわない.応 かまわない.問題ない.だいじょうぶである.

［不要强］bù yàoqiáng 連 向上心がない.努力しない.発奮しない.〈你怎么这么～,不争气呢？〉おまえはどうしてこんなに向上心がなく,頑張ろうとしないのだい.

［不要是］bùyàoshì 副 …ではあるまいか.ことによったら.〈～他拿着钱跑了吧！〉ことによったら彼は金を持ち逃げしたのではあるまいか.〈～二人说崩了？〉ひょっとすると二人は話をぶちこわしたのではないか.〈～我听错了〉私が聞き間違ったのではないでしょうか.

［不也乐乎］bù yě lè hū 成＝'不亦乐乎'〈两个采药人又用药锄刨了个～〉二人の薬草摘みも鋤でさんざん痛めつけました；(《三侠・120》).

［不也是］bù yě shì 連 …もそうだ.…も同じだ；'不'をもって反語となす.否定の形式で肯定の意を表す；後に'就''也'を伴う場合がある.〈我的那口子,～那样吗？〉うちの人もやはりそうですよ.

［不夜城］bùyèchéng 名 ①不夜城；街の明かりがとても明るく,夜でも昼のようであること.遊里などの灯火の明るい形容.②古代の地名；東萊郡不夜県の城.そこには夜間にも太陽が見られたという.

［不依］bùyī 動 ①従わない.言うことを聞かない.いやがる.〈孩子要什么,她没有～的〉子どもが欲しいと言えば,彼女は何でもそのとおりにする.〈我扣她一分她～〉私は彼女から一点差し引こうとしても彼女はうんと言わない.〈～他们〉彼らに従わない.〈原是我媳妇劝他～,后来跪在地下央求〉最初うちの嫁が言いきかせましたが,言うことをきかないので,地べたにひざまずいて頼んだのです；(《三侠・8》).〈马给事再三告免,世蕃～〉馬給事は再三辞退したが世蕃はうんと言わなかった；(《古今・40》).［～规矩,不能成方圆］諺 コンパスとさしがねによらなければ,四角や円はかけない.喩 きまりどおりにやらなければ事はうまく運ばない.②承知しない.許さない.〈～你〉許さないぞ.〈你要不陪我一起去,我可～你〉もし私と一緒に行かなければ,そのままにしておかないよ.〈他怎么都～〉彼はどうしても承知しない.〈我知道了,是～你的〉私が知ったら許しませんからね；(《紅樓夢・81》).［～不饶］成 1)許さない.勘弁しない.聞き入れない.例〈莫先生～的,非臭打欧阳先生一顿不可！〉莫さんは欧陽さんを許さず,どうしてもこてんぱんに殴ろうとした.例〈他还是～地继续往下吵闹〉彼はやはり聞き入れないで,ひき続きやかましく騒いでいる.2)しきりにからみつく.うるさく文句をつける.

［不一］bùyī 形 書 ①一様ではない.そろっていない.異なる.注 述語となり,形・様には用いない.〈质量～〉質が違う.〈长短～〉長短が同じでない.〈颜色ル～〉色はそろっていない.〈大小～〉大小同じでない.〈其说～〉言うことがまちまちである.②一つだけでない.多い.専一でない.〈守门者～〉門を守っているものが多くいた.

［不一点ル］bù yīdiǎnr 熟 方 ①数量がきわめて少ない；東北.〈我这就剩下～了,你还是跟别人借吧〉私のところには少ししか残っていないから,あなたはやはりほかの人に借りなさい.②(年齢が)低い,幼い；東北.〈我第一次去你家时,你才～,现在都长这么高了〉私が初めてあなたの家に行った時には,あなたはほんの子どもだったのに,今ではこんなに大きくなった.

［不一定］bùyīdìng 副 ①(…かどうか)わからない.(…とは)限らない.＝'未必'〈今晚～回来了,你睡吧！〉今晩は帰ってくるとは限らないよ,寝てしまいなさいよ.②(…しなくても)よい.＝'不用'〈你～自己去〉きみが自分で行かなくてもよい.連(bù yīdìng)一定していない.不確かである.

［不一而足］bù yī ér zú ＝'不壹而足'成(同類が)一つにとどまらない,ほかにいくらでもある；(《公羊傳・文公9年》).〈品种繁多,～〉種類が多く,豊富である.〈像这样的笑话是～的〉このような笑い話はほかにいくらでもある.〈黎民遭此惨害,～〉人々がこのようなひどい被害に遭うことは一度にとどまりませんでした；(《三侠・101》).〈甚至偷典偷卖,～〉あげくのはてには,屋敷の物をこっそり質に入れてしまったり,売ってしまったことも1回や2回ではありません；(《紅樓夢・117》).〈时常携壶挈榼的殷勤热闹,～〉ときには酒や料理をもってきてにぎやかに過ごしたことは一度ならず何度もあった；(《古今・1》).

［不一忽］bùyīhū ＝'不一会ル'〈～就听到一声请〉すぐにどうぞという声が聞こえた；(《魯・彷・高》).

［不一会ル］bùyīhuìr(又)bùyīhuǐr 名 しばらく；まもない時間.〈～客人都来齐了〉まもなく客はみなそろった.注 補語に用いた場合は言い切りにならない.

［不一日］bùyīrì 副 白 何日かして.いく日かたって.〈～到京朝见〉何日かたって都に着いて朝廷に赴いた；(《醒世・2》).

［不一时］bùyīshí 副 まもなく.ほどなく.〈～贾赦邢夫人也过来了〉ほどなく賈赦と奥方の邢氏もやってきました；(《紅樓夢・83》).〈～,又进来禀道〉ほどなく再び中にきて申し上げた；(《照世盃・3》).〈～当直的将张婆引到〉まもなく当直の張ばあさんを連れて来た；(《醒世・1》).

［不一样］bùyīyàng 形 同じでない.違う.〈这个跟那个～〉これとそれとは同じでない.

［不一一］bùyīyī ＝'不一'／'不具①'；書簡の結尾の語.

［不怡］bùyí 形 書 不愉快である.楽しくない.〈明帝怅然～〉明帝は悵然として喜ばなかった；(《語林》).

［不宜］bùyí 動 書 (…するのは)よろしくない.1)必ず2音節以上の動詞・形容詞を客語に伴う.〈年事已高,～远行〉高齢であるから,遠出することはよろしくない.〈事关重大,～操之过急〉事は重大であるから,処理を焦ってはいけない.〈冬天～喝凉茶〉冬に冷たいお茶を飲むのはよくない.〈这样的病～请西医看〉このような病気は,西洋医に見てもらうのはよくない.［～出行］旅立ち良からず；旧時,暦書には毎日の日付の下に'不宜…'［…するのは良くない］,'宜…'［…するのはよい］と書いてあった.2)'宜…不宜…'の型では,単音節の相反する意味の語を対にして用いることが多い.〈肾炎病人的饮食,宜淡～咸〉腎炎の病人の食事は,うす味がよく塩けが強いのはよくない.3)'不宜于'でも用いられ,この場合,必ず多音節の語句を客語とする.〈大病初愈,～于操劳过甚〉大病が治ったばかりだから,働きすぎてはいけない.〈上海的烦嚣～于他著述的生涯〉上海の喧噪は彼の著述活動にむいていない.注'不宜'の反対は'宜于'で,'宜'は'宜…不宜…'と対で用いられる以外,単独で用いられることはまれである.

［不移］bùyí 形 書 変わらない.不変である.〈有个一定～的〉一定のきまった規格があるのだ；(《古今・12》).

［不移时］bùyíshí 副 白 間もなく.程なく.〈～一个庄客来〉間もなく一人の小作人が来た；(《警世・37》).

［不夷不惠］bù Yí bù Huì 成 伯夷にもなれず,柳下恵にもなれない.喩 特に頑固に意志を貫きもせず,また人に従うでもない.折衷したやり方で行うたとえ；(揚雄《法言・淵騫》).

［不遗］bùyí 動 書 もらさない.〈口拉长腔,一字ル～,在那里跪接大人〉ひとこともらさず口上を述べ,ひざまずいて閣下をお迎えしている；(《官場・55》).

［不遗余力］bù yí yú lì 成 余力を残さない.全力を傾ける；(《戰國策・趙策》).〈他对待朋友托办的事,从来～〉彼は友人に頼まれたことは,今まで全力を尽くしてやってきた.〈～地继续研究〉余力をあまさず研究を続ける.

［不遗在远］bù yí zài yuǎn 成 遠くにいる人を忘れない；手紙の中で感謝を表す言葉として用いる；(《孟子・離婁下》).

［不已］bùyǐ 動 書 やめない.やまない；一定の2音節の動詞・連語の後につく.〈赞叹～〉しきりに感心してほめたたえる.賛嘆しきりである.〈称赞～〉称賛してやまない.〈絮絮～〉しきりにくどくど言う.〈水波在风中动荡～〉水面の波が風に吹かれてしきりに揺れ動いている.〈宋江悒快～〉宋江は不安でならなかった；(《水滸・60》).

［不以］bùyǐ 動 区別しない.わけない.〈～玉石金土,一等燋然(燃)〉玉と石,金と土の区別なく,いっさいが燃えつきる；(《變文・維摩詰》).

［不以规矩］bù yǐ guī jǔ 成('不能成方圆'と続き)コンパスや定規がなければ,四角や円は書けない.喩 物事をするには一定の法則に従わなければならない；(《孟子・離婁上》).

［不以人废言］bù yǐ rén fèi yán 諺 人を以て言を廃せず.人によって発言を無視しない；(《論語・衛靈公》).

［不以为耻］bù yǐ wéi chǐ 成 恥と思わない.恥ずかしいこととしない.恬然としている；(《鄧析子・轉辭》).

［不以为非］bù yǐ wéi fēi 成 誤っているとしない；(《荀子・榮辱》).〈还是历来惯了,～呢,还是丧了良心,明知故犯呢？〉これまでずっと習慣になっているので間違っていると思わないのか,それとも良心を失って,知っていながらわざと犯しているのか；(《魯・吶・狂》).

［不以为奇］bù yǐ wéi qí 成 特に珍しいことではない.不思議だと思わない；(《官場維新記》).〈我是一点也～〉私は少しも不思議に思わない.

［不以为然］bù yǐ wéi rán 成 ①そうは思っていない.そんなはずがないと思う.同意しない；軽視の語感；(宋・王明清《揮麈後錄》).〈他～地摇摇头〉彼は違いますとばかり頭を振った.〈他～了〉彼はそうだとは思わなかった.〈大哥满～〉長兄はまったく賛成しなかった.〈对这做法大～〉このやり方に対しては大いに反対である.〈无奈老头子总觉放心不下,不以少爷之言为然〉いかんせん,親父はどうしても安心がいかず,若だんなの言葉を正しいとは考えない；(《官場・46》).〈口中答应,心下～〉口では返事しておいたが,心の中

ではそうは思っていませんでした；(«警世・15»)．② 意に介さない．問題にしない．＝'不在乎'

[不以为意] bù yǐ wéi yì 〔成〕意に介さない．何とも思わない．問題にしない．平気である；(«三國・11»)．〈面对这种紧张局面，他却丝毫～〉このような切迫した局面に直面しても，彼は少しも意に介さなかった．〈～，依然看那本文章〉意に介さないで，ずっとその文集を読んでいた；(«兒女・13»)．

[不以一眚] bù yǐ yī shěng 〔成〕('掩大德'と続き)ささいな過失のために大きな功績を忘れたりはしない．小さな過失で大きな功績を抹消するようなことはしない；(«左傳・僖公33年»)．

[不义] bùyì 〔名〕不正義 〔形〕不義である．正義でない．[～富贵]〔成〕不義で得た富貴．不正な手段で手に入れた富貴；(«論語・述而»)．[～战争]正義ならざる戦争．[～之财]〔成〕不正な手段で得た金銭・財産；(«水滸・14»)．例〈捞一把～回家来纳福〉不正な手段で手にした金銭を手にして家に帰り，生活を楽しんだ．例〈此乃～，取之无碍〉これは不正な財産だから，奪ってもよい；(«古今・21»)．[～之徒]信義をわきまえぬやつ．例〈我宁可终身守寡，也不愿随你这样～〉むしろ一生をやもめで暮らしてもあなたのような没義道な人と一緒にいたくありません；(«古今・2»)．[～之物]不正な手段で得た物；(«初拍・12»)．

[不忆] bùyì 〔書〕＝'不意'〈何期远远离京兆，～冥冥卧朔方〉はからずもはるばると都を離れ，思いがけずも北の空の暗やみに眠る；(«變文・王昭君»)．

[不易] bùyì 〔形〕① 〔方〕やさしくない．難しい．容易でない．＝'不容易'；〔北京〕，〔東北〕．〈养孩子可真～呀！〉子どもを育てるのは本当にたいへんだ．〈老人辛苦了一辈子，攒这点钱～呀〉そのお年寄りはずうっと苦労ばかりだったから，これだけのお金を蓄えるのもなみたいていではなかったでしょう．〈找着一个有眼力的姑娘，～！〉見識のある娘を捜しあてるのは，簡単ではない．[～多得]これぐらいまで得られるのはたやすいことではない．[～捉摸]推測しにくい．とらえどころがない．推測してもわからない．② 〔書〕変わらない．〈又知君深情～〉またあなたの深いお心は変わっていないことを知っております；(«離魂»)．[～一字]〔成〕文章がりっぱで一字も改めるところがない；(«唐書・王勃傳»)．[～之典]〔成〕永久不変の法則；(顏延之«赭白馬賦»)．[～之论]〔成〕不変の論；(«周易・乾»)．例〈他对形而上学认识论的危害性的阐述，可以说是个～〉形而上学認識論の害毒についての彼の論述は，不変の論といえる．〔名〕〔白〕困難．苦労．〈受了万千～〉いろいろと苦労した；(«古今・15»)．

[不怿] bùyì 〔形〕〔書〕① 愉快ではない．〈心有～〉不愉快なことがある．② 病気が全快していない．

[不意] bùyì 〔副〕意外にも．予想外に．はからずも．〈～大雨如注，不能启程〉思いがけなく大雨が降り，出発できない．〈～今日遇见这大的风浪，所以都毛了手脚〉思いがけずこの大きな風波に遭ったので，みな慌てふためいた；(«老殘・1»)．〈～天遣相遇，三生有幸〉はからずも天のひきあわせのおかげでお会いでき，この上ない幸せです；(«古今・40»)．〈～遭逢天镜，隐形无路〉思いがけず天の御鏡に出あって，姿を隠すすべを失ってしまった；(«古鏡»)．〈～复见褚生〉思いがけなくもまた褚生に出会った；(«世說新語・識鑒»)．〔名〕不意．[出其～，攻其不备]〔成〕不意をつき，備えのない所を攻める．[～之财]思いがけず手に入ったお金や財産．例〈这～，虽则取之无碍，倘或失主追寻不见，好大一场气闷〉この拾い物の金は，もらってもかまわないが，もし落とし主が見つけられなければ，さぞがっかりするだろう；(«警世・5»)．

[不翼而飞] bù yì ér fēi 〔成〕① ものがいつのまにかなくなる．突然姿を消す．↔'原封不动'〈我的帽子怎么～了？〉僕の帽子はどうして急になくなったのだろう．② うわさが伝わるのが早いこと．③ 商品の売れ行きの早いこと．羽が生えたように売れる．＝'无翼而飞'；(«管子・戒»)．

[不亦乐乎] bù yì lè hū 〔成〕(程度の)ひどいこと．てんやわんやである．てんてこまいである；多く補語として用いる；«論語・学而»の「また楽しからずや」に基づく．〈忙得个～〉目の回るように忙しい．〈酒，面，鸡，鸭，吃得～〉酒・うどん・ニワトリ・アヒルと心ゆくまで食べた．〈好酒好食，只顾教搬来，吃得个～〉うまい酒うまいものをどんどん運ばせ，どんちゃん騒ぎになった；(«醒世・16»)．〈不想都被这秃厮听了个～〉はからずもみなこの坊主にすっかり聞かれてしまった；(«金瓶梅・8»)．

[不因] bùyīn 〔介〕〔白〕＝'只因'；'不'は強意．〈～我女儿这一件事，感起一桩故事〉私の娘のある事によって，一つの物語を思い出した；(«元曲・竇娥冤・4»)．

[不因不由] bù yīn bù yóu 〔成〕① 思わず．思わず知らず．何の理由もなく．〈白玉堂～，就随手ル出来了〉白玉堂は思わずそのまま出てしまいました；(«三俠・78»)．〈酒席上就～做了这门亲〉酒の席で何ということなしにこの縁組みができあがった；(«金瓶梅・41»)．〈西门庆～，信步走入里面观看〉西門慶は思わず知らず，足にまかせて中へ入って眺めた；(«金瓶梅・49»)．② がむしゃらに．〈庞吉看了，～，端起玉碗，一连也就饮了好几口〉龐吉はそれを見るや委細構わず，玉わんを持って，続けざまに何口も飲みました；(«三俠・43»)．

[不因人热] bù yīn rén rè 〔成〕他人の同情に頼らない；(«東觀漢記・梁鴻傳»)．

[不阴不阳] bù yīn bù yáng 〔成〕態度があいまいであること．

[不应] bù yīng 〔連〕…すべきでない．[～得为而为之事]昔の法律の条文で，なすべからずをなすの意；(«警世・28»)．〔名〕(bùyīng)〔白〕無意識に犯した軽犯罪．〈房主人并下处邻舍止得个～〉家主と下宿の隣人は無意識に犯した罪ということにとどまった；(«水滸・3»)．〔動〕(bùyīng)〔白〕① 承知しない．承諾しない．〈相爷親面吩咐，托我寻找，我焉有～的呢！〉長官が面と向かって私に捜してくれとお申しつけになったのだから，よもや不承知というわけにもいくまい；(«三俠・45»)．② 相手にしない．答えない．返事をしない．〈每日叫那妇人又～〉毎日女(女房)を呼んでも，いっこうに返事もしてくれない；(«金瓶梅・5»)．〈王粲好是无礼，拜着他全然～〉王粲はなんと無礼なことか．おじぎをしても彼はまったく知らん顔だ；(«元曲・王粲登樓・2»)．

[不盈] bùyíng 〔形〕〔書〕いっぱいにならない．〈故水东南流而～也〉だから水は東南に流れてもいっぱいにならないのである；(«玄中記»)．

[－不赢] -bùyíng 〔接尾〕動作が間に合わないことを示す．〈害得我走得走～〉おそれて私は逃げようとしたが間に合わない；(«鄰女語・1»)．

[不永] bùyǒng 〔形〕〔書〕ながくない．長く生きない．〈(狄)去邪知炀帝～之事〉(狄)云邪は煬帝があまり長く生きられないことを知った；(«開河»)．

[不用] bùyòng 〔副〕①(…する)必要がない． 1)不必要であることを表す．〈天还很亮，～开灯！〉まだ明るいから，電灯をつけなくていい．〈大家彼此都认识，就～介绍了〉みんな顔見知りですから，紹介はいりません．〈我已经告诉他了，你～跟他说！〉私からもう伝えたから，あなたは彼に言わなくていい．〈但行平等事，～问前程！〉もし平等に事を行っていれば，さきのことについて心配することはない；(«清平・五戒禪師»)．[～说]言うまでもない．もちろんのこと．＝'不消说' 例〈日文～，英文也很好〉日本語はもちろんのこと，英語もよくできる．[～作方伯，惟须马肝石]〔諺〕省長にならなくても馬肝石になりたい；馬肝石は若返りの霊石；(漢・郭憲«別國洞冥記»)． 2)制止・禁止を表す．〈你要是不小心把电影票丢了，你就～看了〉もし不注意で映画の切符をなくしたら，きみはもう見るな．〈～管，这不干你的事〉かまうな，これはきみとはかかわりのないことだ．[～澄了，连汤ル吃罢]〔熟〕'澄'と'瞪'をかけて，「にらまないでください」の意；(«兒女・26»)．■ 1)'不用'は動詞'用'〔用いる，必要とする〕の否定形でもある．この'不用'は'甭'ということができない．〈这些书我～了，你全拿去吧〉これらの本は私はもういらないから，みな持っていきなさい．〈～的工具，应该收拾干净放好〉使わない道具は，きれいに始末して，かたづけておかねばならない． 2)口頭語では'甭'をよく用いる．'甭'は'不用'がつまって1音節になったもので，用法は'不用'と同じである．②〔白〕…しようとしてもだめ．〈以后我就～在山东混了〉これからはぼくはもう山東で暮らすことができなくなる；(«老殘・17»)．

[不用本钱的勾当] bù yòng běnqián de gòudang 〔熟〕元手のいらない商売；盗人．〈专一在扬子江中做些～〉もっぱら揚子江でどろぼう稼業をやってます；(«二拍・21»)．

[不由] bùyóu 〔動〕自由にならない．思うにまかせない．〈～你〉おまえの思うようにならない；(«古今・3»)．

[不由得] bùyóude ＝'不由的'〔副〕覚えず．おもわず．〈看到今天的幸福，想起过去的苦难，～掉下眼泪来〉今日の幸せを目にし，昔の苦しみを思い起こすと，思わず知らず涙がこぼれた．〈小坡～叫出来：二喜！二喜！〉小坡は思わず，二喜，二喜と叫んだ．〈我们也～更加惜别了〉私たちも別れるにしのびない気持ちがさらに深くなるのを禁じえなかった．〔動〕許さない．任せない．どうしても…とはならない；客語には否定詞が入る．〈他说得这么透彻，～你不信服〉彼の述べたことはこんなにはっきりしているのだから，きみは信服せずにはいられない．〈～做哥ル们的听不进去〉兄弟たちは聞き入れずにはおられない．

[不由分辩] bùyóu fēnbiàn 〔熟〕人が真相を説明しようとするのを許さない．〈但是她～地一句一句数落〉しかし彼女に弁解を許さずに次から次へと落ち度を並べたて責めた．

[不由分说] bùyóu fēnshuō 〔熟〕弁解を許さない．有無を言わせない．〈怎么也～，立刻把周，易二位推了出来〉どうやっても有無を言わせず，すぐさま周と易の二人を追い出した．〈众鬼～，一齐上前〉亡霊たちは有無をいわせず一斉に進み出ました；(«古今・31»)．〈～，将你女儿拖到官中〉有無をいわせず，あなたの娘を役所にひっぱって行った；(«元曲・竇娥冤・4»)．〈不由开茶坊的王二分说〉'茶坊'のおやじの王二が説明するのもとりあわなかった；(«清平・簡貼»)．

[不由分晓] bùyóu fēnxiǎo 〔熟〕有無をいわせず．事の子細を問わず．〈一时巡捕来了，～，拉到了巡捕房里去，关了一夜〉すぐに警官がやって来ると，有無をいわせず警察にひっぱって行き，一晩拘留した；(«二十年・28»)．

B

[不由己] bùyóujǐ ＝'不由自主'〈一句话引得大家笑将起来，贵生也～笑着〉この言葉はみんなの笑いを引きおこし、貴生も思わず笑った.〈王七～的就喊出来〉王七は思わず叫んだ.

[不由人] bùyóurén (方)＝'不由自主'〈徐继祖见了那郑氏～心中惨然〉徐継祖はあの鄭氏を見て覚えずいたましくなった；(《警世・11》).

[不由自主] bùyóu zìzhǔ [熟]自分の思うようにならない. (転)思わず. 知らず知らず. 我とはなしに.〈～地喊了一声〉思わずひとこえ大きな声をはりあげた.〈觉新～地回过头看她一眼〉覚新は思わずふりむいて彼女をちらっと見た.〈'对'，任国忠～的说，却又立刻否认了〉そのとおり、と任国忠は思わず言ったが、すぐに否定した.

[不繇的] bùyóude [副] (白)思わず. ＝'不由得'〈女孩儿家不知好歹，～惊喊起来〉女の子は何もわからず、思わず驚いて大声をあげた；(《初拍・36》).

[不渝] bùyú [動] (書)(節操や誓いなどが)変わらない.〈终身～〉一生変わらない.〈坚贞～〉堅い操を守り通す.〈玉取其坚润～〉玉を送りますのは、その堅さと潤いが(私の心と同じように)いつまでも変わらないというあかしのためです；(《董西廂・7》).[千古～] [成]永遠に変わらない.[始终～] [成]終始変わらない.

[不虞] bùyú (書) [動]思いがけない.〈贼等～汉兵忽到，都无准备之心〉敵は漢の軍隊が突然やってくるとは考えもよらなかったので、敵襲に備える気持ちが全くなかった；(《變文・張義潮》).[～之隙] [成]思いがけない矛盾. 例〈求全之毁，～，…〉良かれと思ってやったのに、逆に機嫌を損じたり、思いもよらぬことから仲違いをしたり、…；(《紅樓夢・5》).[～之誉] [成]予期せずに得た名誉. 予期せぬ称賛；(《孟子・離婁上》).[名]不慮の出来事.〈以备～〉不時に備える.〈曹操多谋，外出必为内备，以防～〉曹操は策謀多き男、外に出るには必ずや内の備えをかためて、不測の事態を防いでいるはず；(《三國・30》).

[不踰时] bùyúshí [副] (旧)程なく. まもなく.〈～取到〉まもなく取って来た；(《二拍・1》).

[不予] bùyǔ [動]認めない. 断る. 拒否する.〈～照准〉依頼を断る.〈～答复〉回答を保留する.〈～承认〉承認を拒否する.

[不与寒霜斗] bù yǔ hánshuāng dòu [諺]('哪来春满园'と続き)寒い冬とたたかわなかったら、園いっぱいの春はどうして来ようか. (転)困難な闘争を経てこそ満足な結果が得られる.

[不语先生] bùyǔ xiānsheng [熟] (旧)人造の淫具.

[不育] bùyù [名]不妊.[～系]植物のおしべの発育が不全で、めしべが他の個体からの花粉を受精して実を結ぶもの；農作物の交配種の質を高めるために、人工処理を加えて作り出すこともある.[～性]不妊性. 不妊.[～症] (医)男性不妊症. 不妊症.

[不豫] bùyù [形] (書)①(天子などの)体の具合が悪い.〈皇心震悼，日日～〉皇帝は驚き悲しみ、日々お体がすぐれなかった；(《長恨》). ②喜ばない. 不快である. 不愉快である.〈待先生如此其忠且敬也，吾何为～哉？〉このように真心をつくしてもてなし敬ってくださるのに、私がどうして不愉快でありましょう.[～色然]不快の色を浮かべる. 不機嫌になる. 例〈公子正在兴头上，吃这一挡，便有些～〉得意になっているところに横やりが入ったものですから、いささか不愉快な顔をいたしました；(《兒女・30》).

[不遇] bùyù (書) [形]不遇である. 世にいれられない.〈终生～〉一生不遇である.〈多了几年年纪，蹉跎～，就怠慢他，这是短见薄识之辈〉余分に年をとっていて、運をみすみすのがし、不遇をかこっているからといって、あなどるのは、目先の利かない考えの浅はかな輩である；(《警世・18》).[名]不遇.

[不遇知心] bù yù zhīxīn [諺]('不可谈'と続き)自分の気持ちをよく理解してくれる人に出会わなければ、やたらに真情を語るべきではない.

[不愈合] bùyùhé [名] (医)癒着欠如. 偽関節.

[不圆唇元音] bùyuánchún yuányīn [連] (語)非円唇母音.

[不远] bùyuǎn [動] (書)①遠しとしない.[～千里] [成]遠路をいとわないこと；(《孟子・梁惠王上》). 例〈～而来〉はるばるやってくる. 例〈夫子～，将有为乎？〉あなたは千里の道を遠しとせずやって来た、何か御用でもおありか；(《柳毅》).[～万里]＝'不远千里' 例〈白求恩同志～来到中国〉ベチューン同志は遠くからはるばる中国にやってきた. ②変わらない.〈我思～〉私の考えは変わらない；(《詩經・鄘風・載馳》).[連](bù yuǎn)遠くない.[～不近]ほどよい距離. 例〈他在一个～的城市工作〉彼はほどよい距離の都市で仕事をしている.

[不远儿] bùyuǎnr [形]遠くない.〈出京～〉都を出てまもなくのところ.

[不远遐] bù yuǎnxia [連] (方)遠くない；[東北].〈～，动身就到〉遠くありません、出発すればすぐ着きます.

[不怨] bùyuàn [動]①恨まない. とがめない. ②＝'怪不得'

[不愿] bùyuàn [動]願わない. (…し)たいと思わない.〈～返国〉帰国したくない.〈～抽地〉土地の割譲を望まない.〈～与群众同甘共苦〉大衆と苦楽を共にしたがらない.[～同日生，只愿同日死] [成]同じ日に生まれなくても、同じ日に死にたい；運命をともにする；(《水滸・2》).

[不愿意] bù yuànyi (方) [連]承諾しない. 許さない.〈他不赔，我就～他〉彼が弁償しないと、私は彼を許さない.[形](bùyuànyì)不満足である. 不機嫌である.〈我们已经缴晚了，甘书记已经～啦！〉我々はすでに引き渡しが遅くなり、甘書記はご機嫌ななめだ.

[不约而同] bù yuē ér tóng ＝'不约而同会' [成]期せずして一緒になる. 予期せず一致する；(《史記・平津侯主父列傳》).〈我俩～地报考了北京大学〉僕たち二人は期せずして一緒に北京大学に願書を出した.〈大家～地都想起了故乡〉みんなは期せずしてそろって故郷のことを思い出していた.〈这一声～的叫唤〉この期せずして同時にあがった叫び.〈他们～地说〉彼らは期せずして同時に言った.

[不悦] bùyuè [形] (書)不愉快である.〈使他大为～〉彼を大いに不愉快にさせる.〈又且不干好事，心下每每～〉またまともな事をしようとしないので、心中いつもおもしろくなかった；(《古今・2》).[～之色]不機嫌なさま. 例〈只要稍露～，丈夫就可以立即杀死她〉少しでも不機嫌なようすを見せれば、夫はただちに彼女を殺してしまうことができた.

[不匀] bùyún [名] (機)むら.

[不孕性] bùyùnxìng [名]不妊性. 不稔性.

[不孕症] bùyùnzhèng [名] (医)不妊症.

[不咋的] bù zǎdì (方)＝'不咋着(zhāo)'／'不怎么样'；[北京]，[東北].

[不再] bù zài [連]もはや(…で)ない. もう(…し)ない.〈今天的中国～是以前的中国了〉今日の中国は以前の中国ではなくなった.〈现在～一一列举〉ここではいちいち列挙しないことにする.

[不在] bù zài [連]①(ある所に)いない、ない、存在していない.〈你找我哥哥呀？他～〉兄をお捜しですか、彼はおりません.〈他～办公室〉彼はオフィスにいない.〈他～，请您留下话〉彼はいないので伝言を残してください.[～地主]不在地主. ②ある範囲内にない.[～此例]この限りではない. その例の範囲外である.[～此内]この範囲内にない. この限りではない.[～此限]この限りではない.[～其内]その中にない.[～其位，不谋其政] 1)そのポストになければ、腕もふるえない. その職務に就いていないと、その方面の事に気を配らない. 2)自分の職務上の本分をこえて政治の事に差し出口するものではない. 与えられた職分を守って身分相応のことをせよ；(《論語・泰伯》).[～少处]ちょっとやそっとの額ではない；遣った金額について.[～少数]少数ではない. ③亡くなる；多く後に'了'を伴う.〈她～了？什么病？〉彼女は亡くなったのですか. 何の病気でですか.〈我祖母去年就～了〉私の祖母は去年亡くなりました.[助動](bùzài)＝'不用①'〈有理～声高，你喊什么？〉理があれば大声を出すことはないのに、きみは何をどなるのか.[動] (白)＝'不在乎'〈～是男是女〉男であれ女であれ問題ではない；(《雨窗欹枕集・花燈轎》).

[不在行] bù zàiháng [連]玄人ではない. その道に詳しくない. 素人である.〈怕自己的跟人～，交给单太爷的小跟班即刻送去〉自分の下男が不慣れなのを心配して、手紙を単太爺の若い従者にわたしてすぐ届けさせた；(《官場・17》).

[不在乎] bùzàihu [動](…ということは)問題にしない、平気である、気にかけない.〈什么都～〉何も気にしない.〈他有的是钱，这点钱～〉彼は金持ちだから、これっぽっちのお金なんて気にしない.〈爱去不去，我才～呢！〉行こうが行くまいが、おれの知ったことか.〈他对这件事，一点儿也～〉彼はこのことを少しも問題にしていない.〈别人说我的坏话，不知道，也～〉他人が私の悪口を言っても知らなければなんということもない.〈他向来不讲究穿，给它个～〉彼は従来着るものに気を遣わず無関心でいる.〈～困难，坚持到最后〉困難をこととせず、最後まで頑張る.〈然而他们也～看戏，…〉しかし彼らも芝居を見る気もなく、…；(《魯・吶・社》).[满～] [成]まったく意に介さない.

[不在话下] bù zài huà xià [熟]①次を話すのを止める. 話をここで打ち切る；旧小説で「その話はこれまで」.〈作别回家，～〉別れて家に帰ったことはそれまでとし；(《醒世・33》). ②言わずもがなである. 問題にならない.(事がたいせつでないので)言うまでもない. 言ってもしようがない.〈什么困难也～〉どんな困難も問題にならない.〈抓它二十万民夫～〉それら20万の人夫をつかまえたところで問題にならない.〈走山路他还健步如飞，走这平地更是～了〉彼は山道さえ飛ぶがごとくに行くのに、こんな平地を歩くなんてなおさら問題じゃない.〈她学过五年中文，看这篇文章肯定～〉彼女は中国語を5年間勉強したことがあるので、この文章を読むなどということは、何でもないことです.

[不在理] bù zàilǐ [連]理にかなっていない. 理に欠ける.

[不在说] bùzài shuō [熟] (方)(…と)言うのはもっともだ. 道理で…と言っている. ＝'怪不得说'〈他的心多狠呀，～是冰糖嘴，刀子心〉彼の心はなんとむごいんだろう、口は氷砂糖、心は刃物と言っているのはもっともだ.

[不在心上] bù zài xīn shàng [熟]気にかけない、気にとめない.〈那马周晓得了也全～〉あの馬周はわかっていたが、全く気にとめなかった；(《古今・5》).

[不在意] bù zàiyì [連]意に介さない、気にとめない. ＝'不在乎'〈他～地点了点头〉彼は気にかけたようすもなくうなずいた.〈他说的话，我本～〉彼の話を私はもともと気にかけていない.〈他毫～，仍然走〉彼はまったく気にせず相変わらず歩いた；(《魯・故・非》).

〔不在于〕 bù zàiyú 〔連〕(…に)ない.(…に)よらない;不完.〈人的价值～有钱没钱〉人の価値は金があるかないかによらない.

〔不赞一辞〕 bù zàn yī cí ＝'不赞一词' 〔成〕(文章がいいので)一句も足すことができない. 転 一言も発言しない.〈我对这个问题是外行,只能～〉私はこの問題については門外漢だ,黙っているよりしかたがない.〈任他自言自语,～〉彼にかってにしゃべらせておいて,ひとことも口をはさまない;(《魯·吶·頭》).〈李大人看了～〉李大臣は見ても口を出さない;(《官場·58》).

〔不咱〕 bùzan 〔助〕旧 軽く意志·願望を表す.〈真个的,我也撒一泡～〉そうだ,私も一つ小便をやらかそう;(《兒女·9》).

〔不早不迟〕 bù zǎo bù chí 〔成〕早くも遅くもない. 転 ちょうど…のときに.〈～,偏偏要在这时候〉よりによってこんな時に;(《魯·彷·祝》).

〔不早不晚〕 bù zǎo bù wǎn 〔成〕早くも遅くもない時. ちょうどよい時.〈来的～,正是时候〉早くも遅くもないちょうどよい時に来る.

〔不造〕 bùzào 〔形〕書 運が悪い.〈其后遭世～,瞰室貽灾〉その後世の乱れに出会って,家の人々はみな悪人に殺される災難にみまわれました;(《靈應》).〈命之～,冤如之何?〉運命の幸せならざることへの恨みはどうしたらいいのか;(《錄異傳》).

〔不则〕 bùzé 旧＝'不止②'〈仍旧又用前法去取,～一遭,把石窖来运空了〉また前の方法で取り出し,何度もやって石洞の中を空にしました;(《二拍·19》).〈～一日,来到东京〉いく日かして東京にやってきた;(《水滸·81》).〈～一番〉一再ならず;(《京本·10》).〈～周舍一个人会撒谎〉ただただ周舎一人だけがよくうそをつくのではない;(《元曲·救風塵·2》).

〔－不则〕 -buze 旧＝'－不咱'〈大爷没在屋里,你进来坐坐儿～?〉だんな様はいらっしゃらないから,入ってお話していきなさいよ;(《兒女·33》).

〔－不唧〕 -buze 〔接尾〕動詞の後につけ語気を軽くする.〈你说说～呐!〉きみちょっと話したら.

〔不则声〕 bù zéshēng 〔連〕＝'不做声'〈谁都～〉だれもかれも黙っている.〈王大人看了～〉王大臣は見ても黙っている;(《官場·58》). 注 '不自声''不作声''不吱声'とも.

〔不择手段〕 bù zé shǒuduàn 〔連〕貶 手段を選ばない. あらゆる手段をとる.〈～地攻击我们〉手段を選ばず我々を攻撃する.

〔不怎么〕 bùzěnme 〔副〕①別に. 大して.〈～大〉別に大きくない.〈今天～冷〉今日は別に寒くない.〈我发现染病的是～参加体育活动的老人和妇女〉私は,病気にかかる者は体育活動にあまり参加しない老人·婦女であることがわかった. 注('～着''～了'とし)述語に用いる.〈他的病怎样了?——～〉彼の病気はどうですか.——どうということもありません. ②どうしたことか知らないが. ＝'不知怎么'〈工厂也～变成了逆产〉工場もどうしたことか敵性財産に変わった. ③旧 そうでなかったらどうして.〈那姑娘是七岁上就裹脚,～那一双好小脚儿呢〉そのお嬢さんは7歳で纏足をお始めになりました,それであんなにきれいなおみ足になられました;(《兒女·14》).

〔不怎么样〕 bù zěnmeyàng 〔連〕どうということない. 別にどうということもない.〈这幅画儿画得～〉この絵は大してよくかけていない.〈似乎他的出身并～'微贱'〉どうやら彼の出身は,べつに大して'下賤'なわけではないらしい.

〔不诂〕 bùzhǎn 〔形〕方 いけない. まずい. よろしくない;河南,河北.〈老王这思想真～〉老王のこの考えはほんとうにいけない.〈他们离开我～!〉彼らはぼくがいないとだめなんだ.

〔不沾弦〕 bù zhānxián 〔熟〕慣れていない. 素人である. 調子が合わない.

〔不沾咸味〕 bù zhān xiánwèi 〔熟〕方 分けまえにあずからない. わずかな恵みを受けない.

〔不斩〕 bùzhǎn 〔動〕旧 まばたきをしない;'斩'は'眨'に同じ.〈果是杀人～〉はたして人を殺してもまばたきもしない,平気でいる;(《董西廂·2》).

〔不斩不奏〕 bù zhǎn bù zòu 〔成〕斬殺することもせず奏上もしない. 処置もしないし報告もしない.

〔不战不和〕 bù zhàn bù hé 〔成〕戦争でもない平和でもない.〈陷于～的局面〉同上の局面に陥る.

〔不战而溃〕 bù zhàn ér kuì 〔成〕戦わずして敵が壊滅する.〈弄得敌人军心大乱,～〉敵の士気が大いに乱れ,戦わずして壊滅した.

〔不战就降〕 bù zhàn jiù xiáng 〔成〕戦うか,さもなくば降参か.

〔不战则已〕 bù zhàn zé yǐ 〔成〕('战则必胜'と続き)戦わないならともかく,戦う以上は必ず勝つ.

〔不长材料〕 bù zhǎng cáiliao 〔諺〕('净长包'と続き)役にたつものは育たず,無用のこぶばかりが育つ;子どもに進歩がなく,欠点ばかりがふえるたとえ. 植物についてもいう.〈这孩子～,学习不怎么样,可学会抽烟喝酒了〉この子はいいことは一つも身につかず,悪いことばかり覚え,勉強はろくにできないがたばこや酒は覚えた.

〔不长进〕 bù zhǎngjìn 〔連〕①進歩がない. 進歩しない. ②だらしがない. ふがいない. 気力がない. 見込みがない.〈或是他～,…〉あるいは彼が愚かであっても,…;(《醒世·3》).〈又有那些～要偷汉子的妇人〉また,あの自堕落な男を欲しがる女たちがいる;(《金瓶梅·57》).

〔不长俊〕 bù zhǎngjùn 〔連〕旧 甲斐性がない. うだつのあがらない. 先の見込みのない. ふがいない.〈恰似俺每不～一般〉まるで私たちがふがいないみたいだ;(《金瓶梅·75》).

〔不长料〕 bù zhǎngliào 〔連〕方 ①(家畜が)餌ばかり食べ大きくならない;四川.〈光吃～〉食べるだけで大きくならない. ②(人が)進歩向上しない;四川.〈这么大的人了,死～!〉もうこんなに大きくなったのに,いつまでたっても成長しないんだから.

〔不长心〕 bù zhǎngxīn 〔熟〕(他人に対し,また事に)無関心である. うわの空である.

〔不丈夫〕 bù zhàngfu 〔熟〕男子としての気概がない.

〔不招架〕 bù zhāojià 〔連〕旧 承認しない. しらばくれる.

〔不着〕 bùzháo 〔動〕得られない. あわない.〈～那两位'令郎',也到不了这步田地〉あのお二人の'御令息'がいなければ,こんな目に遭ってはおりません.

〔－不着〕 -buzháo 〔接尾〕①動作が対象に達しえないという意を添える.〈一分利益也得～〉一銭の利も得られない.〈中国点心在日本买～吗?〉中国菓子は日本で買うことができませんか. ②動作が対象に及ぶことが許されないという意を添える.〈这是我个人的事,你管～!〉これは僕個人のことだから,きみはおせっかいしないでくれ.

〔不着边儿〕 bù zháobiānr 〔熟〕方 つかみどころがない. とらえどころがない. とりとめがない. 空虚で実際から離れている;東北.〈你讲的这些话都～,谁愿意听!〉あなたのこの話は絵空事ばかりだから,だれが聞きたいものですか.

〔不着槽〕 bù zháocáo 〔熟〕方 常軌をはずしている. 本分を守らない. 身分不相応なことをする;天津.

〔不着底〕 bù zháodǐ 〔熟〕表面だけで実際に触れていない. 徹底を欠く.

〔不着调(儿)〕 bù zháodiào(r) 〔熟〕方 ①常軌を逸している. まっとうでない. ②規則を守らない. 放埒な態度をとる;天津. ③正業に就かない;東北.〈她男人～,差一点没把她卖了〉彼女の夫は正業に就かず,もう少しのところで彼女を売ってしまうところだった.

〔不着家(儿)〕 bù zháojiā(r) 〔熟〕方 帰宅しない. 在宅しない. 外でぶらぶらしている;北京,東北.〈一天到晚忙得～〉一日じゅう忙しくて家に帰らない.〈你还是～儿!〉おまえはやはり家へ帰らないで外をぶらぶらしているのかい.

〔不着家人〕 bù zháo jiārén 〔諺〕('弄不得家鬼'と続き)家族でなければ一家の災難をひき起こすことはない. 家の災難は家族から. 下男は家の災難のもと;'家人'は一家の人.'家鬼'は家の疫病神.

〔不着家神〕 bù zháo jiāshén 〔諺〕('弄不得家鬼'と続き)家の神がいなければ家の鬼をどうすることもできない. 転 責任者が顔を出さなければ,その手下をおさえることができない;(《金瓶梅·90》).

〔不着筋节〕 bùzháo jīnjié 〔熟〕適当でない. たいせつな要点をそっちのけにしている;(《海上花·31》).

〔不着墨〕 bùzháomò 〔名〕印 印刷の際にインクがのっていず,文字が打たれていないこと.

〔不着头顶儿〕 bùzháo tóudǐngr 〔熟〕大脳を通らない. 転 考えない.〈谁叫你说话不着个头顶儿就说出来?〉だれかがあなたに考えなしにすぐ話せと言ったか;(《金瓶梅·41》).

〔不照面儿〕 bùzhàomianr 〔動〕顔を見せない. 顔を出さない.〈就拿丁四嫂说,丁四成天际～〉丁四の嫁の話によると,丁四は一日じゅう顔を見せない(家に帰ってこない)ということだ.

〔不召之臣〕 bù zhào zhī chén 〔成〕君主が特に尊敬している大臣;(《孟子·公孫丑下》).

〔不折不扣〕 bù zhé bù kòu 〔成〕①割引をしない. ②正真正銘である. そのものずばりである. 掛け値なしである.〈他是个～的汽车夫〉彼は正真正銘の運転手である.〈他们仍然是～的中国人〉彼らは依然として正真正銘の中国人です.〈像他这样～的国而忘家,公而忘私的人,究竟能有几个?〉彼のようにまったく掛け値なしに国のために家も忘れ,公のために個人の利益を忘れる人は,いったい何人いるだろうか.

〔不这样的话〕 bù zhèyàng de huà 〔連〕そうでなければ. ＝'否则'〈～,他该回家了〉そうでなければ彼は帰宅しているはずである.

〔不贞〕 bùzhēn 〔形〕書 不貞である.

〔不真〕 bùzhēn 〔形〕はっきりしない.〈咬字～〉文字に対する発音がはっきりしない.〈说话～〉言葉がはっきりしない;(《古今·36》).

〔不臻〕 bùzhēn 〔形〕書 行き届いていない. 周到でない.

〔不诊〕 bùzhěn 〔動〕書 見きわめない. 見とおせない;'诊'は省察する意.

〔不振〕 bùzhèn 〔形〕書 不振である. 振わない. 消沈する. 意気消沈する.〈士气～〉士気振わず.〈食欲～〉食欲不振.

〔不振济〕 bù zhènjì 〔連〕旧 病気が重くて助からない.〈自云必～〉きっと助からないと自分で言った;(《冥祥記》).

〔不争〕 bùzhēng 旧〔接〕①＝'如果'〈～我在此住上两天,…〉もし仮に私がここに2日とどまりましたなら,…;(《兒女·17》).〈～被你把了去,教他老人家失所〉もしおまえに連れて行かれたら,あの老人は頼るあてがなくなる;(《水滸·5》).〈～杀坏了他,教谁人养

活老身>もし彼を殺してしまったら、だれがこの私を養いましょうか；（«元曲·蝴蝶夢·2»）. <～奸佞居台辅, 合是中原血染衣>もしも奸佞だの臣が政治を輔するようなことがありますと、まさに中原は血染めの衣を着ることになります；（«宣和»）. ②（…を）問題にしない. しばらく問わない. <～这老鸹占了凤凰巢, 却不道君子不夺人之好>このカラスが鳳凰の巣を自分のものにしたことはいいとしても、君子は人の好みを奪わないという言葉がある；（«元曲外·風雲會·2»）. ③…だけでなく. <～这一些羊肉, 就牛也该宰几个请你>このヒツジの肉はもちろん、ウシも何頭か殺してあなたにごちそうする；（«金瓶梅·56»）. <～小人一人受苦, 上辈古人多有受窘的理>私一人が苦しい思いをするだけでなく、先代や昔の人でひどい目に遭っている人は多いのだ；（«元曲外·存孝打虎·2»）. ④ただ…ので. ＝'只因为' <～你把了生辰纲去, 教俺如何回去见梁中书>おまえに誕生祝いの荷を奪われたので、わしは戻って梁中書に会わせる顔がない；（«水滸·160»）. 〔副〕①＝'只好' <～损了二位皇侄>二人の皇帝のおいを討ちとられた；（«水滸·83»）. ②思いがけず. <～你背母抛爹, 直闪的我形孤也那影寡>思いがけなくも母に背き父を捨てたがため、よるべなき孤独の身の上になってしまった；（«元曲·合汗衫·2»）. 〔形〕かまわない. 問題ではない；文末に置く. <卖一桶与你～>おまえに一おけ売ってもかまわない；（«水滸·16»）. <我死～, 可怜见这一双儿女, …>私は死んでもかまわないが、かわいそうにもこの二人の子どもが、…；（«元曲·黃粱夢·3»）. <休厮合造, 您两个死后～, 怎结果这秃厮>短慮はいけません、あなた方二人死んだあとのことはかまわないというのなら、どうしてこの和尚をやってしまわないのかね；（«董西廂·8»）. 〔動〕争わない. 必ずしも…でなくてもよい. <请大娘自在, ～这一夜>奥様どうぞお気になさらずに、ぜひ今夜というわけではありません；（«古今·1»）.

[不争多] bùzhēngduō 〔形〕㊐あまり差がない. おおかた同じである. ＝'差不多' <官人与贼～>お役人はどろぼうとたいして変わらない；（«二拍·20»）.

[不争气] bù zhēngqì 〔連〕意気地がない. 気が弱い. 積極性がない. 頑張ろうとしない. <这孩子～, 连考三次都榜上无名>この子はだめだ、試験を3回うけてもみんな失敗しているのだから.

[不蒸馒头] bù zhēng mántou 〔熟〕（'蒸口气'と続き）'馒头'で争わず志気で争う. 余計なことはどうでもよいが意地だけはみせてやる；'蒸'と'争'は同音. '蒸口气'は'争口气'のこと. '馒头'はまた'包子'ともする.

[不整合] bù zhěnghé 〔連〕整合しない. [～圈闭] 〔石〕不整合トラップ.

[不正] bùzhèng 〔形〕㊎正常な事態ではない. 正しくない. まともでない. <其家以事～, 秘之>その家ではあまりまともな事ではないので秘密にしていた；（«離魂»）.

[不正干] bù zhènggàn 〔連〕ろくなことをしない. まじめなことをしない. <她因为高疤～, 已经和他离了婚>彼女は高疤がふまじめだから、もう彼と離婚した.

[不正轨] bùzhèngguǐ 〔形〕正規でない. 常軌を逸している. <～的手段>まともでない手段.

[不正之风] bù zhèng zhī fēng 〔成〕不正の気風. 不正の風潮. 誤った傾向. <纠正～>同上を是正する. <'走后门'之类的一切～>「裏口にまわる」といった、すべての誤った傾向. <对这种～应该整顿>こういった不正な'作风'は正すべきだ.

[不支] bùzhī 〔動〕㊎支えきれない. <体力～>体力がもたない.

[不知] bùzhī 〔動〕知らない. わからない. …かしら. …でしょうか；〔副·挿〕にも用いる. ＝'不知道' <～他到了没有>彼は到着したかしら. <～贵方是否感兴趣>ご関心のほどいかがでしょうか. <～是否合乎贵方需要>貴需要に合致いたすでしょうか. <～什么时节了？>何時ごろかしら；（«清平·快嘴»）. <这三个～坏了多少人性命>この3人がどれだけの人の命を奪ったか知れやしない；（«清平·洛陽»）. [～不觉] 〔成〕知らず知らず；（«紅樓夢·13»）. 例<沉迷于新年气氛～已逾半月了>お正月気分でうかうかと半月が過ぎてしまいました. [～不罪]＝'不知者不罪' [～大体] 〔成〕体面をわきまえない；（«兒女·40»）. [～颠倒] ㊐1)手の打ちようがない. どうしてよいかわからない；（«元曲·㑳梅香·2»）. 2)事理に明るくない；（«水滸·19»）. [～薡董] 〔成〕きわめて無知である；'薡董'はガマに似た草の名；（黄斯張«吹景集·俗語有所祖»）. [～凡几] 〔成〕数えきれない；（清·淮陰百一居士«壺天錄»）. [～分]自分の守るべき分を知らない；（«漢書·張湯傳»）. [～分寸] 〔成〕身の程を知らない. 言葉や行動が不適当でけじめがない. みさかいがない. 分別がない. 例<妇女不要～的跟着夹缠>女は身の程をわきまえずにうるさくつきまとってはならない. 例<招祸口～>口が慎みを知らず災いを招く；（«王西廂·5·3»）. [～分限] 〔成〕事理に明るくない；（«西遊·19»）. [～甘苦] 〔成〕甘さもにがさも知らない. 善悪を知らない；（«墨子·非攻上»）. 例<他这个人～>この人は善悪を知らない. [～高低] 〔成〕1)事の重大さをわきまえない. 軽はずみである. 例<那个工作很复杂, 你别～答应去做>その仕事はとても複雑なので、きみは軽はずみにやると承知してはいけない. 例<庞某～, …>龐某は身の程もわきまえずに、…；（«古今·19»）. 2)（よく'叫好''叫苦'のあとに用いて）思わず口から出てけじめがつかないこと. 冷静さを失う. あとのことはおかまいなしに. 例<叫声好～, …>いいなあと思わずひとこと言って、…；（«醒世·21»）. 例<只见吴学究叫声苦, ～>呉学究はしまったと叫んでおろおろしている；（«水滸·29»）. [～高下] 〔成〕1)よしあしを知らない. けじめがない. 例<村夫～>そそっかしい人はけじめがない；（«水滸·9»）. 2)気が転倒すること；'不知天高下'とも. 例<叫声苦～>しまったと叫ぶなり気が遠くなった；（«劉知遠»）. [～好歹] 〔成〕1)善悪のけじめがつかない. 事理をわきまえない. 2)いい気なものである；（«西遊·26»）. [～好歉] 〔成〕他人の好意がわからないこと；（«醒世·35»）. [～葫芦里卖的什么药] 〔熟〕ふくべの薬がどんなものかわからない. 内情がさっぱりわからない；（«初拍·20»）. [～饥饱] 〔成〕よしあしを知らないこと；（«論衡·率性篇»）. [～忌讳] 〔成〕言ってはいけないことをかまわず言う；（«漢書·馮唐傳»）. [～纪级] 〔成〕限度をしらない. ㊐1)非常に欲ばりである. 2)数が多い；（«後漢書·楊震傳»）. [～进退] 〔成〕進退を知らない. 身の程をわきまえない；（«論語·子張»）. 例<还有句～的话要说>また身の程知らずなことを申し上げますが、…；（«兒女·19»）. 例<如今我还～, 何苦叫他们咒我？>今また身の程を知らずに、何をわざわざあの人たちに私を呪わせるようなことをいたしましょう；（«紅樓夢·45»）. 例<老汉有一句～的话奉告>それがし、分別もなくひとこと奉答いたします；（«二拍·15»）. [～尽足] 〔成〕飽くことを知らない. 足るを知らない. 例<我让你得些便宜, 你还～, 又来欺我>わしはおまえにうまい汁を吸わせたのに、おまえは欲の皮をつっぱらせて、わしをだましに来よって. [～敬重]＝'不识抬举' 例<既大爷恁般坚心, 若老身执意推托, 只道我是～了>だんなさんがそのように固い決意でおられるからには、もしわたくしめが我を張ってお断りすれば、よそさまのご厚意を無にしたと思われてしまいます；（«醒世·16»）. [～就里] 〔成〕詳しい事情は知らぬ. 内幕は知らぬ；（«元曲·趙氏孤兒·4»）. 例<贾赦贾政听见这般, ～>賈赦や賈政もそのことを聞きましたが、内幕までは知りません；（«紅樓夢·75»）. [～老之将至] 〔成〕心を専一にして仕事をしていて、衰老の日が近いのを忘れる；（«論語·述而»）. [～利害] 〔成〕利であるか害であるか判別できない；（«莊子·齊物論»）. [～鹿死谁手] 〔諺〕だれが勝ったかまだなんとも言えない；（«漢書·蒯通傳»）. [～哪个炕头热] 〔諺〕どのオンドルがより温かいかわからない；どこからより多くの利益が得られるのかわからないこと. 例<我看你是～了>きみは、もっと得をしようと欲ばって、選択に迷っているのだと私は思う. [～其几]何回かわからない. いくつかわからない. [～其数] 〔成〕数がたいへん多い；（«史記·樗里子甘茂列傳»）. [～其所以然] 〔成〕なぜそうなのかというわけを知らない；（«列子·說符»）. 例<我当初是～的>私ははじめはなぜそうなのか知らなかった；（«魯·吶·自»）. [～其详] 〔成〕詳しいことを知らない；（«儒林·44»）. [～轻重] 〔成〕事の軽重をわきまえない. 事の分別がない. 軽はずみである；礼に欠けるという意味が含まれる. 例<这个人太～了>まったく物を知らない人だ. 例<他说话～, 冒犯之处请多原谅>彼のいうことにはけじめがありませんので、失礼な点はどうかお許しください. [～情]情けを知らない. 感謝の気持ちがない. [～趣] 〔熟〕人情を解さない. 物わかりがよくない. 気が利かない. 不粋である. 思いやりがない. 例<有时受批, 那是因为我～>時には批判されるけど、それは私が気が利かないからだ. [～去向] 〔成〕行方がわからない；（«紅樓夢·113»）. [～人间有羞耻事] 〔成〕世の中には恥とすべきことがあるのを知らない. 面の皮が厚い；恥知らずをしかる；（歐陽修«與高司諫書»）. 例<你这家伙, ～, 竟干出这种卑鄙龌龊的勾当>おまえというやつは恥知らずなやつだ、こんな下劣できたない事ばかりしでかして. [～人事] 〔成〕人事不省になる. 例<～倒在地下>人事不省になって地べたに倒れた；（«二拍·5»）. [～肉味] 〔成〕1)熱心に勉学に励み、食べ物の味がわからなくなる. 2)生活が苦しくて、粗末なものしか食べられない. [～深浅] 〔成〕物事のけじめを知らない. 軽はずみである. 例<他说话～, 我很不放心>彼の言っていることはけじめがないので、わたしはたいへん心配である. 例<这里头万一有一半句～的话, …>この話にもしも軽はずみなところがあれば、…；（«兒女·26»）. [～世务] 〔成〕人情を知らない. 社会性がないこと；（«鹽鐵論»）. [～手之舞之, 足之蹈之] 〔成〕手の舞い足の踏むところを知らず；非常にうれしがるさま；（«禮記·樂記»）. [～死活] 〔成〕1)むこうみずに物事をすること. 死に物狂いであること. 例<你怎可如此莽撞, ～>きみはどうしてこんなにがむしゃらに唐突にやるのだ. 2)前途の安危·利害を知らない. [～所从] 〔成〕どうすればいいのかわからない. 例<这些事使他迷乱, ～>これらの事は彼を混乱させ、どうすればいいのかわからなくさせた. [～所措] 〔成〕どうしたらよいかわからない. （慌てて）度を失う. 途方にくれる. ＝'手足无措'；（«三國志·吳志·諸葛恪傳»）. 例<众人被他这一问弄得茫然～>みんなは彼にこう尋ねられて、茫然としてどうしてよいのかわからない. [～所向] 〔成〕どこに行ったかわからない. 行方不明. 例<只是银匠李四、孔目张珪～, …>ただ銀職人李四と'孔目'〔翰林院の文書係〕の張珪は行方不明で、…；（«元曲·魯齋郎·4»）. [～所以] 〔成〕そのわけを知らない；（«封神演義·74»）. [～所喻] 〔成〕何と言

っていいかわからない．例〈感佩恩私，～〉おひきたてをいただき，感謝の心をどう言えばいいのかわかりません；（李商隠《上尚書范公啓》）．［～所云］〔成〕1）何を言っているのかわからない．2）言行が不可解である；（諸葛亮《出師表》）．［～所终］〔成〕結果がわからない．どうなったかわからない；後に行方不明の意で用いる；（《國語·越語》）．例〈那些人像昙花一现，以后～〉あの人たちは彗星のように現れすぐ消えていったが，その後どうなったかわからない．［～天高地厚］〔成〕1）世間知らずの高枕など．傲慢で身の程知らず．世の中のことを知らずうぬぼれていること；（《紅樓夢·68》）．例〈你连一篇简单的记述文都写不好，还想当作家呢，别～了〉きみは簡単な記事文一つも満足に書けないくせに，作家になろうなんて，身の程知らずもいいかげんにしろ．例〈喧闹的水声又把我带回到～的学生年月〉やかましい水音がまた私を怖いもの知らずだった学生時代に連れもどした．2）人の恩情を解さない；（《元曲·合同文字·1》）．［～天晓日宴］〔成〕夜が明け日が暮れることを知らない．酔生夢死なこと；（《老學庵筆記》）．［～痛痒］〔成〕麻痺してしまっていること；（《景德傳燈錄》）．［～头脑］〔成〕手がかりがつかめない．事情がはっきりしない．例〈却又不见得李参军触恼他一些处，正是不知一个头脑〉しかし李参軍が彼を怒らせるようなことは少しも見あたらず，全く事情がわからないでいた；（《初拍·30》）．例〈春花正自不知一个头脑，…〉春花は自分で何が何やらわからなくて，…；（《初拍·6》）．［～为吏，视已成事］〔成〕役人としてどうしてよいかわからぬときは過去の例を見ること；（《韓詩外傳》）．［～下落］〔成〕行方不明である．結末がわからない．［～香臭］〔成〕物事のよしあしがわからない；（《焦氏易林》）．［～羞耻］〔成〕恥と頭はかき次第．［～以为知］〔成〕わからないのにわかったとする．知らないことを知ったことにする．例〈都管强～的，…〉都管は無理に知ったかぶりして，…；（《二拍·1》）．［～怎的］なぜかわからぬが．どうしたことか．例〈～，他又生气了〉どうしたことか彼はまたも怒った．例〈～便打将起来〉どうしたことかけんかを始めた；（《魯·彷·孤》）．例〈这一回可～，竟停了脚步，同时也侧着耳朵〉今回はしかしどうしたことか足をとめ，同時に耳をそば立てていた；（《魯·故·采》）．［～怎地］＝'不知怎的' 例〈～气倒在地〉どうしたわけかわからないが，怒りのあまり地面に倒れた；（《醒世·14》）．［～怎么］1）どういうわけか知らない．例〈今天～她找不到话说〉今日はどういうわけか，彼女は話すべき言葉も見あたらない．2）なんとなく．例〈～，身子发懒，可能有点感冒〉なんとなく体じゅうがだるい，風邪かもしれない．3）別に…ということもない．別に…とは思わない．例〈～好看〉別にきれいということもない．［～者不怪罪］〔成〕意識しないでやったものはとがめない；（《三俠·118》）．［～者不罪］〔成〕知らざるは罰せず．犯罪であることを知らず犯した過ちは罰しない．［～者不作罪］〔成〕知らないでした者は罪にならない．＝'不知者不怪罪'；（《紅樓夢·28》）．［～自爱］自愛することを知らない．［～自量］身の程を知らない．［～足］飽くことを知らない．何事にも満足しない．〔副〕㊄形容しがたいほどの．たいへん；程度の甚だしいようすを表す；⑱．

［不吱声］bù zhīshēng〔連〕㊄声をたてない．黙っている；〔東北〕．〈老花坐炕沿，半晌～〉老花はオンドルのへりに腰かけ長い間黙っていた．

［不职］bùzhí〔動〕㊎職務を全うしない．

［不直］bùzhí〔名〕⑪みっともない事．まともでない事．〈做出这些～来〉みっともない事をしでかした；（《水滸·38》）．

［不直得］bù zhíde〔連〕⑪①ほとんど…しない．全く…しない．〈～寄封书来教我知道，…〉全く手紙一本よこさず私に知らせないとは，…；（《警世·28》）．②＝'不值得②' 〈这厮～便骂人！〉こいつめ，人に悪態をつくほどのことではないのに；（《水滸·16》）．

［不直落］bù zhíluò〔連〕㊄気持ちがのびやかでない．〈可见老书记的心境～〉明らかに老書記の心境はのびやかでないようである．

［不直一钱］bù zhí yī qián〔成〕価値がないこと．いやしいこと．＝不值一钱；（《史記·魏其武安侯列傳》）．

［不值］bùzhí〔動〕値しない．値打ちがない．ひきあわない．〈你推我拥自己尽往后缩，意思都嫌～〉おしあいへしあいしてみずからいちばん後ろへ引っこんだ，みんなひきあわないのを嫌がっているのだ．〈一分～〉一銭の値打ちもない．［～什么］何の値打ちもない．問題ではない．大したことはない．例〈～，咱们再绕上岗子去，一下岗子就快到了〉なに，大したことはありませんよ．もう一度丘を上って下りればすぐですよ；（《兒女·5》）．［～一驳］〔成〕反駁にも値しない．［～一顾］〔成〕一見するに値しない；（毛澤東《中共中央毛澤東主席關於時局的聲明》）．［～一钱］〔成〕一銭にも値しない．まったく価値がない；（《史記·魏其武安侯列傳》）．［～一谈］〔成〕お茶の子さいさい．屁とも思わぬ．話すほどのこともない．［～一提］〔成〕論外である．［～一笑］〔成〕一笑にも値しない．（問題にする）価値がまったくない；（《兒女·11》）．［～一文］〔成〕一文にも値しない．まったく価値がない；（《鶴林玉露》）．〔副〕⑪＝'难道'

［不值当］bùzhídàng ⑪＝'不要紧〔形〕①' 〈说说也～〉話してもかまいません；（《二十年·44》）．☞次項

［不值当］bù zhídang ㊄＝'不值得〔形〕①'；〔北京〕．〈又不是什么值钱的玩艺ル，丢就丢啦，～费劲八拉地去找〉安物だから無くしたらそのままにしておきなさい，苦労して探すまでもない．☞前項

［不值得］bù zhíde〔連〕①（…に）値しない．（…だけの）価値がない．〈～赞美〉べつにほめるほどのことではない．〈这件事～商榷〉この事はともに検討するだけの価値がない．②⑪…すべきではない．…してはいけない．＝'不应当' 〈我自作乐耍子，～便当真起来！〉からかってみたまでのことだから，真に受けることはない；（《水滸·24》）．

［不值一大］bù zhí yī dà〔成〕一文の価値もない；'大'は'大铜'〔昔の大きな方の銅貨〕のこと．

［不止］bùzhǐ〔動〕①とまらない；2音節の動詞の後に用いる．〈大笑～〉とめどなく大笑いする．〈叫苦～〉苦しみを訴え続ける．〈流血～〉〈血流～〉血が止まらない．〈笑得～〉笑いがとまらない．〈不多时员外出来，见了公差江樊，只吓得惊疑～〉まもなく主人が出てまいり，小役人の江樊を見て，たいそう驚き，いぶかることしきりでした；（《三俠·49》）．［～不息］ひっきりなしに．例〈掌声，笑声像波涛一样，～〉拍手の音や笑い声がまるで波のように，やまない．②（一定の数量や範囲に）とどまらない．1）後に数量詞がくる．〈他恐怕～六十岁了〉彼はおそらく60を越しているだろう．〈这口箱子～三十斤，怕有五十斤〉この箱は30'斤'じゃきかない，50'斤'はあるだろう．〈～一日，早到了德州地面〉いく日も航行を続けて，はや，徳州の地に着いた；（《兒女·22》）．2）後に名詞がくる．〈受到奖励的～老张〉報奨をもらったのは，老張だけではない．〈去过北京的～我们〉北京へ行ったことがあるのは，我々だけではない．〈教员也～我一个〉教員だって私一人ではない．〈受苦的并～我们一两个〉苦しいめに会うのは私たち一人や二人にとどまらない．3）後に節がくる．〈班里～我一个人会画画ル〉クラスで絵が上手なのは私一人ではない．4）動詞と数量補語の間に置く；ふつう動詞には'了' '过'がつく．〈这件事我跟他说过～一次了〉この件について彼と話したのは1度きりではない．〈这部电影我看了～两遍了〉この映画をみたのは，1回や2回ではない．〈我在桂林住了～一个月，前后一共有四十多天〉私が桂林に滞在したのは1か月ではきかない，前後合わせて40日余りになる．〔接〕＝'不只'／'不但' 〈～伤足，连头面也磕破〉足に傷を負ったばかりか，頭までも割れていた；（《水滸·98》）．

［不只］bùzhǐ〔接〕＝'不但' 〈他～懂英语，还懂法语〉彼は英語だけではなく，フランス語もわかる．〈河水～供灌溉，而且可用来发电〉川は灌漑に使えるだけでなく，発電にも使える．〈他～没坐过轮船，也没见过大海〉彼は汽船に乗ったことがないばかりでなく，海を見たこともない．

［不至］bùzhì〔動〕＝'不致' 〈虽拙教训，颜色～丑陋，得配君子，颇为相宜〉しつけは不十分ですが，容姿は醜いほどではありません．りっぱな殿方と縁結びがかないましたら，たいへん好都合です；（《小玉》）．

［不至紧］bùzhìjǐn〔形〕⑪だいじょうぶである．たいしたことはない．簡単である．〈你拿这妖精～，…〉あなたが妖怪をつかまえてくださるのは，たやすいとしても，…；（《西遊·81》）．

［不至于］bùzhìyú〔動〕（…に）至らない．（それほど）にはならない．〈～吧！〉（そこ）まではならんだろう．〈这倒～〉考えすぎですよ．〈也～那样吧！〉そうまではならんだろう．〈今天～下雨吧！〉今日は雨が降ることはないだろう．〈你～不知道吧！〉きみは知らないことはないだろう．〈他病虽重，但还～死〉彼は病気が重いが，死ぬことはないだろう．〈该～忘记约定吧〉よもや約束を忘れはしないでしょうね．〈我还～下流到那步田地〉私はまだそんな所まで下劣にはなっていない．〈虽然亏空，～破产〉重大な損害を被ったとはいえ，破産するまでには至らない．［～此］ここまでには至らない；悪いこと·残酷なことなどについていう．

［不致］bùzhì〔動〕㊎（ある否定的な結果を）もたらさない．（ある状態）にならない．〈事前做了准备，就～临时手忙脚乱了〉事前にちゃんと用意しておけば，その場に臨んでてんてこまいするようなことはない．〈这样才～辜负父亲的好意〉そのようにしてこそ父の好意を無にするようなことにならない．

［不致乎］bùzhìhū〔動〕⑪…のようなことまではしない．〈虽然～打他，也须早晚训诲〉彼女を打つようなことまではしないが，それでも朝晩には教え諭すに違いない；（《清平·快嘴》）．

［不治］bùzhì〔動〕㊎治療できない．〈小伙子却在三天前翻了车，～身亡了〉若者はなんと三日前に車がひっくりかえって，治療できず死んでしまった．［～之症］〔成〕不治の病；（《醒世·10》）．例〈癌症被称为～〉がんは不治の病と言われている．

［不轾］bùzhì〔動〕㊎妨げられない．遮られない．差し支えない．

［不置］bùzhì〔動〕㊎①やめない；2音節語の後におく．［赞叹～］しきりに感心してほめる．②釈放しない．〈汝若不还者，终～也〉おまえがもし返さないのなら，いつまでも釈放しない；（《幽明錄》）．

［不置褒贬］bù zhì bāo biǎn〔成〕褒めもしないし，けなしもしない．評価を加えない；（《三國·72》）．

［不置可否］bù zhì kě fǒu〔成〕可否の断定をしない．可否·諾否の態度がはっきりしない．〈～地微笑〉どちらともつかぬようにほほえんでいる．〈征求德谟的同意，他黑着一个面孔～〉徳謨の同意を求めたところ，彼は顔をくもらせて，可とも否とも言わなかった．〈对这

些批评，张裕民也～，都接受了〉これらの批判に対して張裕民は可否をはっきりさせず、すべて受け入れた．〈～，不动感情听下去〉そうだともそうでないとも言わず、感情を動かさずに聞きつづけた．

［不置一辞］bù zhì yī cí［成］ひとことも発言しない．

［不忮不求］bù zhì bù qiú［成］嫉妬もしないし、むさぼりもしない．他人のものを羨やんだり、欲しがったりしない；（《詩經·邶風·雄雉》）．

［不栉进士］bù zhì jìn shì［成］文学に通じた女性．女性作家．閨秀作家；〔劉訥言《諧噱錄·不櫛進士》〕．

［不终］bùzhōng［方］＝‘不中［形］’；‘终’と‘中’は同音．〈虽然相貌～，却倒会降龙伏虎，捉怪擒妖〉顔かたちはよくありませんが、竜虎をねじふせたり、妖怪を捕りおさえることができるのです；（《西遊·47》）．

［不忠］bùzhōng［形］［書］①（朝廷に対して）忠義でない．〈这是～的行为〉これは忠義にそむく行為だ．②忠実でない；多く‘～于’とする．〈～于马列主义〉マルクス·レーニン主義に忠実でない．

［不衷］bùzhōng［形］［書］①道をふみはずす．②誠実でない．③当を得ない．妥当でない．④事の軽重の中庸を得ない．

［不中］bùzhōng［形］［方］役にたたぬ．だめである．いけない．よくない．まずい；［河南］，又［白］．〈田契～〉土地証文は役にたたない．〈这个办法～，还得另打主意〉このやり方はだめだ、別の方法を考えねばならない．〈光上粪也～，那得看地里啥土质〉ただこやしをやってもだめで、それには畑がどんな土質か見なければならない．〈磨墨也～，只好与我着袜脱靴〉墨をすらせるのすらだめだ、わしの靴下や靴程度のめんどうを見させるくらいがいいところだ；（《警世·9》）．〈大嫂也，中也～，我则依着你〉おまえさん、よくても悪くても私はただあなたに従う；（《元曲·後庭花·1》）．［応］［方］いけない．よくない．だめです；［東北］，又［白］．〈～，～，你这样讲非砸锅不可！〉いけない、いけない．あなたがこのように言ったら必ずだめになってしまう．〈～了！右边儿的槽牙活动了一个了！〉いやいやもうだめですよ、右の臼歯が1本ぐらぐらしています；（《兒女·16》）．［動］［白］（…を）免れない．＝‘不免’〈～我将这金钱且藏在书册中〉私はこの金を書物の中に隠さないわけにはいかない；（《元曲·金錢記·3》）．［助動］［白］（…し）ない方がいい．（…す）べきでない．（…するのは）適当でない，よくない．＝‘不宜’〈女大～留〉娘が大きくなったら、家に置いておかない方がいい；（《元曲·李逵負荊·1》）．〈我道这秀才～抬举，今日果然负了俺家〉私はこの秀才は目をかけるまでのことはないと思っていたが、今日ははたせるかな私の期待を裏切った；（《王西廂·5·3》）．

［不中不西］bù Zhōng bù Xī［成］中国とも西洋ともつかぬ．〈～的东西〉同上のもの．

［不中相与］bù zhōng xiāng yǔ［成］友達がいがない；（《照世盃·3》）．

［不中用］bù zhōngyòng［連］①役にたたない．間に合わない．〈～的东西〉役にたたないもの．役にたたないやつ．〈他凭什么说我们～〉彼は何を根拠にして、私たちが役たたずだと言うのか．〈二菊害怕姐姐又骂她～〉二菊はまた姉さんに役たたずとののしられるのを心配している．②いけない．許されない．〈～！当着老太太、太太，那怕你吃一罈呢〉飲んではいけません、御隠居やお母様の前でしたらおそらく一かめ全部お飲みになるでしょうが；（《紅樓夢·8》）．［熟］［方］（人が）生きていけない．もうだめである；又［白］．〈人怕是～了〉人は死んでしまうのがこわい．〈秦相公～了！〉秦のぼっちゃんが危篤です；（《紅樓夢·16》）．

［不种今年竹］bù zhòng jīnnián zhú［諺］（‘哪有来年笋’と続き）今年のタケを植えなかったら、どうして来年のタケノコが得られようか．［喩］労働の代価を払わなかったらこれから先の収穫はない．

［不中式］bù zhòngshì［連］規格に合わない．合格しない．

［不中意］bù zhòngyì［連］気に入らない．心にかなわない．〈这套衣服我～〉このひとそろいの服は気に入らない．

［不重信义］bù zhòng xìnyì［連］信用と道義を重んじない．〈这是十分～的行为〉これははなはだ信用と道義を無視した行為だ．

［不周］bùzhōu［形］［書］不充分である．不行き届きである．＝‘欠周’〈招待～〉おもてなし不充分．〈招待～之处，尚请鉴谅为荷〉おもてなし不行き届きの点ご諒恕ください．

［不周延］bùzhōuyán［名］［論］不週延．

［不主大事］bù zhǔ dà shì［成］大事になるようすがない．

［不主故常］bù zhǔ gù cháng［成］古いきまりに拘泥しない；（《莊子·天運》）．〈随物应机，～〉臨機応変で、古い道理にとらわれない；（《石林詩話》）．

［不住］bùzhù［動］とめない．休まない；多く［副·修］．‘～地’として、しきりにの意．また、‘个’とともに補語として用いる．〈～手〉手を休めない．〈雨下个～〉雨がひっきりなしに降る．〈～地点头〉しきりにうなずく．〈气呼呼哼个～〉怒りのあまりいつまでもはあはあ言っていた．〈～把眼只望帘子里瞧〉たえず（武大の方の）簾の中をのぞきこんでいた；（《金瓶梅·2》）．［～点（儿）］［方］（雨などが）やむことなく，とめどもなく．［例］〈～地下〉やむことなく降り続く．

［－不住］－buzhù［接尾］動作状態が安定·確実·静止·不動性を持ち得ない；あるいは動きを零の状態にとどめえない意を添える．〈一时要站也站～〉急に止まろうとしても止まれない．〈这么复杂的事我记～〉こんな複雑な事は私は覚えておけない．〈看他甚人也抵敌～〉だれもこの剣にかなうやつはいない；（《新編五代》）．［纸里包～火］［諺］紙に火を包んでおけない．火のない所に煙はたたぬ．うわさはひろがるもの．

［不住财］bù zhùcái［連］［方］財産を守り切れない；［四川］．〈～的东西，有钱就用光〉金にしまりのないやつは、銭があるとすぐ全部遣ってしまう．

［不住口］bù zhùkǒu［連］口をきわめて．〈～称赞〉口をきわめてほめそやす；（《古今·19》）．

［不住气儿］bù zhùqìr［連］［方］息をとめない．休まず．たえず；［東北］．〈老书记坐炕头上～地抽烟锅子，想着事儿〉老書記はオンドルに腰かけ、たて続けにきせるを吸い、考え事をしている．

［不转睛］bù zhuǎnjīng［連］瞳を動かさない．〈他～地望着药碗里冒出的热气〉彼はじっと薬茶わんから立ちのぼる湯気を眺めた．

［不转球］bùzhuànqiú［名］［体］ナックルボール：野球．

［不庄］bùzhuāng［動］［書］［牘］荘重を欠く；書簡を行書または草書で書いた場合に、結尾につける語．＝‘不恭’

［不撞鼻子］bù zhuàng bízi［諺］（‘不回头’と続き）壁に鼻をぶつけなければ改心しない．［喩］何か挫折がなければ気がつかない．

［不撞南墙］bù zhuàng nánqiáng［諺］（‘不回头’と続き）挫折するまで自分の誤りを悟らない．頑固で人の忠告を聞き入れない．行くところまで行かないと納得しない．〈我和你说过几次了，你那样做肯定不行，不信你就试试看，你是～啊！〉そんなふうにやってもうまくいくはずがないときみに何度も忠告したのに、私の言うことを信じないなら試してみればいい、きみは失敗するまで自分の誤りを悟らないんだなあ．〈你可真是～，怎么不听劝呢？〉きみはまったく行くところまで行かないと納得しないんだから、どうして忠告を聞かないんだ．

［不壮脸儿］bùzhuàngliǎnr［動］［方］顔をつぶす．＝‘不争光’；［東北］．〈可恨那哑巴畜牲～〉あの口のきけない畜生に顔をつぶされて残念だ．

［不赘］bùzhuì［動］［書］［牘］とりあえず…まで；書簡の結尾に用いる語．

［不准］bùzhǔn［動］許さない．禁止する．〈～和别人一同去〉ほかの人と一緒に行かせない；（《魯·吶·社》）．［～放车！］自動車を置くな．［～开火！］［軍］制限射撃．［～招贴！］はり紙を禁ず．［形］不確実である．不定である．〈船期～〉船舶スケジュール不定．［副］［方］（…かどうか）わからない．＝‘不一定’；［北京］．〈这个办法～行，不过可以试试〉この方法はいいかどうかわからないが、試してみるとよい．〈在～知道事情的吉凶的时候，人总先往好里想〉事の吉凶がはっきりわからないとき、人はきまってまず良い方に考えるものだ．

［不着边际］bù zhuó biān jì（又）bù zháo biān jì［成］要領を得ない．とりとめがない．つかみどころがない．空虚で実際からかけはなれている；（孟浩然《洛下送奚三還揚州》詩）．〈～的想法〉漠とした考え．〈～的话〉雲をつかむような話．〈～地推测〉とりとめもなく推測する．〈～的空话〉とりとめもない空ごと．〈他所说的那件事，是～的〉彼が話したあの事は現実とかけ離れている．〈周氏和张氏又谈了一些～的闲话〉周氏と張氏はまたどうでもよい雑談をひとしきりした．〈也许我说得太～，可真想使我们的国家强大起来〉私の言い方はあまりにもつかみどころがないかもしれないが、しかし、本当に我々の国を強くしたいと思う．

［不着坟墓］bù zhuó fénmù［熟］［白］［罵］魂のないやつ．行き倒れ．＝‘途死路毙’；（《元曲·劉行首·2》）．

［不着痕迹］bù zhuó hén jì［成］痕跡をとどめない．跡形がない．

［不着脚］bù zhuójiǎo［熟］コネを使わない．顔を利かさない．〈州县～，时人笑清鲠〉州や県のお役所にコネを使わないので、当時の人がばか正直だと笑う；（馮子翼《冷香亭》詩）．

［不着陆］bùzhuólù［名］無着陸飛行．［～飞行］同上．＝‘连续飞行’［連］（bù zhuólù）着陸しない．

［不着情］bù zhuóqíng［熟］［白］人の気持ちがわからない．不誠実である．＝‘不实在’；（《元曲·陳摶高臥·2》）．

［不着人］bù zhuórén［連］［白］人情からはずれている．〈员外说得话太～〉だんなの話は、あまりに人情からはずれている；（《京本·13》）．

［不着声］bù zhuóshēng［連］声を立てない．

［不着疼热］bù zhuó téng rè［成］痛くもかゆくもない；（《元曲·蝴蝶夢·2》）．

［不着要］bù zhuóyào［連］話を大事なところからそらす．要点をつかない．とりとめもない．要領を得ない．〈这种～的话，去说他做什么？〉こんなくだらない話を彼に話して何になるのだ．〈公子这阵～大约也由高兴而起〉若だんな様のこのとりとめもないおしゃべりも酔狂ということでしょう；（《兒女·30》）．

［不着一字］bù zhuó yī zì［成］一字も記さない；（《兒女·18》）．

［不着意］bù zhuóyì［連］注意しない．意に介さない．気にとめない．〈原来都是虾蟹之属，转～了〉もともといずれもエビやカニの類だから、まったく意に介しておりません；（《警世·40》）．

［不着真儿］bù zhuózhēnr［熟］①誠実でない．②空虚である．実際に即さない．

［不赀］bùzī［動］［書］はかれない；財産·金銭などが非常に多いこと、ま

た貴重なこと.〈价值～〉きわめて大きな価値がある.〈损失～〉損害が莫大である.
[不訾之躯] bù zǐ zhī qū 〔成〕きわめて貴重な体;(《漢書·蓋寬饒傳》).
[不訾之损] bù zǐ zhī sǔn 〔成〕数量の大きいこと.損失の大きいことをいう;'訾'は'赀'とも;(《三國志·魏志·司馬芝傳》).
[不字] bùzì 〔動〕〔白〕嫁入りしない.懐妊しない.
[不自量] bùzìliàng ='不自量力'〔動〕身の程をわきまえない.過度に自分を評価する.〈如此狂妄,太～!〉かくも高慢で,あまりにもいい気なものだ.〈我真太～了〉ぼくは本当に身の程知らずだ.〈～的吃醋〉身の程をわきまえない焼きもち;(《兒女·27》).☞'自不量力'
[不自然] bù zìran 〔連〕①不自然である.〈这么说很～〉こういうととても不自然だ.②作意がある.
[不自涯] bùzìyá 〔動〕〔書〕身の慎みを欠く.放蕩な生活をする.〈约少～〉(沈)約(私)は若いころ,身の程をわきまえませんでした;(沈約《闕沈麟士書》).
[不自由,毋宁死] bù zì yóu, wú nìng sǐ 〔成〕自由がなければ死んだ方がましだ;(《孽海花·1》).
[不自在] bù zìzài 〔連〕①(気分が)ゆったりしない.落ち着かない.気が晴ればれとしない.わずらわしい.不愉快である.おもしろくない.〈回去吧,别惹～!〉戻りなさい,めんどうを起こしてはいけない.〈别自找～!〉すすんでおもしろくないことをやることはない.〈陶子尧听了,很～〉陶子堯はそれを聞いて,甚だ不愉快であった;(《官場·7》).〈郁盛起初绸缪相处了两个月,看看两下里各有些嫌憎,～起来〉郁盛は初めのうちは仲むつまじいものがありましたが,2か月一緒にいて二人互いに嫌うようになりおもしろくなくなってきた;(《二拍·38》).〈小人都～〉私は不愉快だ;(《水滸·29》).②〔方〕病気になる.体の調子が悪い;〔東北〕,又〔白〕.〈妈～了,你回去看看!〉お母さんが病気になったから帰りなさい.〈身上大～,不省人事〉お体の具合が悪く,人事不省になりました;(《姻緣·2》).〈多管是冤家～〉たぶん好きなお方の体の調子がよくないのでしょう;(《西廂·4·1》).
[不自知] bù zìzhī 〔連〕自覚に欠ける.
[不自主] bù zìzhǔ 〔連〕自主的でなく.無意識のうちに.〈却～把斧头递过去〉無意識のうちに斧を手わたしてしまう.
[不走] bùzǒu 〔動〕〔白〕変わらない.='不变'〈我朝二百年来,只有这一桩是丝毫～〉我が国は二百年来,ただこの事だけは少しも変わらない;(《儒林·49》).
[不走二样] bù zǒu èryàng 〔連〕そっくりで少しも違わない.〈对了,全像,～〉そうだ,そっくりでまったく違わない.
[不走万里路] bù zǒu wànlǐ lù 〔諺〕('哪来铁脚板'と続き)長い道のりを歩けるのも,訓練のたまものである.〈～,几十年,我是天天在山里转,这双脚可是练出来的呦!〉健脚も日ごろの訓練からというが,何十年と私は山の中をかけまわったので,この両足も鍛えられてこうなったんだ.
[不足] bùzú 〔形〕十分でない.足りない.不足している.未満.〈力量～〉力が足りない.〈估计～〉評価が低すぎる.〈存款～〉預金不足.[美中～]〔成〕玉にきず.〔動〕①(動詞·数量詞の前におき)(…に)足りない.値しない.〈～三千人〉3,000人に足りない.〈要知道死～惧,但不可轻易言死〉死は恐れるに足らずと知るべきではあるが,軽々しく死を口にしてはいけない.〈来样过少,～试用〉ご送付の見本僅少につき,試用に不足です.〈这些情形,虽然还～说明群众已经起来了,…〉こうした情勢は,大衆がすでに立ち上がったのだと言うにはまだ不十分ではあったが,….[～拔]〔書〕たやすく攻略することができる.〔例〕〈西京～〉長安の都もたやすく攻略できるだろう;(杜甫《北征》詩).[～称道]口にするほどの価値がない.言うに値しない.[～齿]='不足齿数'[～齿数]〔成〕歯牙にかけるに足りない.問題にするに足りない.物の数ではない;(《世說新語·簡傲》).〔例〕〈从先前的阿Q看来,小D本来是～的〉以前の阿Qから見れば小Dはもともと相手にするには足りないやつであった;(《魯·吶·阿》).[～道]言うに値しない.〔例〕〈个人的得失是～的〉個人の得失などは小さなものだ.〔例〕〈纵使我在现社会中是一个卑～的人,…〉私が社会においてたとえいやしく取るに足らない人間であったとしても,….[～多]多とするに足らない.称賛する価値がない.〔例〕〈此事～〉この事は称賛するほどではない.[～挂齿]〔成〕歯牙にかけるに足りない.問題にならない;自分の行いを謙遜していう;(陸游《送子龍赴吉州掾》詩).〔例〕〈我做这一点小事是～的,何劳你这样称谢〉私がこのようなささいな事をいたしましたことは歯牙にかけるに足りないことでして,あなたからお礼を述べられるようなことではございません.[～怪]怪しむに値しない.〔例〕〈尔雅里面有巴比仑,是毫～的〉《爾雅》の中にバビロンがあるのは少しも怪しむに足らないことである.[～观]見るまでのことがない.大したことがない.[～介意]気にかけるほどではない;(《兒女·19》).[～轻重]取り上げるだけの価値がない.[～取]取るに足りない.[～恃]たのむに足りない.[～数(shǔ)]とるに足りない.〔例〕〈余子碌碌,～也〉ほかの人は凡庸でとるに足りない;(《後漢書·禰衡傳》).[～数(shù)]〔数〕不足数.[～为怪]怪しむに足りない.不思議がることではない.〔例〕〈她的话也～〉彼女の言うことも不思議がるようなことではない.[～为据][～为凭]証拠·根拠とするに不十分である.よりどころとするに足らない.〔例〕〈这仅是猜测,～〉これはただ憶測にすぎず,根拠とするには不十分である.[～为累]欠点というほどのことではない.〔例〕〈贫乃士之常,～〉貧乏は読書人の常であって恥じるほどのことではない;(《兒女·39》).[～为虑]気にかけるに値しない.[～为奇]〔成〕奇とするに足りない;(《二十年·26》).〔例〕〈出现这样的事是～的〉こんなことが起こるのも珍しいことではない.〔例〕〈这里处处是汽车,～〉ここはいたるところ車だらけで,珍しくない.[～为外人道]〔成〕1)他人に言うほどのことはない.2)他人に口外するな;(陶潛《桃花源記》).[～为训]〔成〕教訓とするに足りない;(《詩經·大雅·大明》).[～畏]恐れるまでもない.[～心]もの足りない.不満である.気にいらない.〔例〕〈两碗挂面四个鸡蛋全吃了,还有点～的样子〉うどん2杯卵4個ぺろっと平らげたのに,まだもの足りないみたい.[～信]信ずるに足らない.[～幸]〔方〕満足しない;〔河北〕.〔例〕〈当我的干闺女,还～〉私の養女になっても,まだ満足しない.[～语]話すに値しない.〔例〕〈当然～于渊博宏通之林者也〉当然博学な人々に話す値うちはない.[～与谋]〔成〕ともに計画を練るに値しない.能力や人間性に問題があって信頼できない;(《史記·項羽本紀》).[～之症]〔中医〕虚弱による病気;脾臓や胃の虚弱によるものを'中气不足',気血の虚弱によるものを'正气不足'という.②できない.〈非团结～图存〉団結しなければ生存を図れない.
[不遵] bùzūn 〔動〕〔書〕服従しない.命に従わない.〈要说～,怕他着恼,…〉命に従わなければ彼が立腹するだろうし,…;(《官場·38》).
[不做] bù zuò 〔連〕(…を)しない.(…に)ならない.〈～好事〉よいことをしない.[～和尚,不知头冷]〔諺〕坊主になってみなければ,頭が寒いのはわからない;物事はすべて自分で経験しなければ,そのつらさはわからない.[～亏心事,不怕鬼叫门]〔諺〕良心に恥じるようなことをしなかったら,幽霊が訪ねて来ても恐れない.〔転〕心にやましいところがなければ,何も恐れるものはない.〔例〕〈你何必为这些闲话生气?～,让他们说去好了〉なぜそんなうわさ話に腹をたてたりするのだ.良心に背くようなことをしていない限り,何も怖がることはないじゃないか.あいつらにかってに言わせておけばいい.[～贼,心不惊,不吃鱼,口不腥]〔諺〕盗みをはたらかなければ,びくびくすることはなく,魚を食べなければ,口は生臭くならない;悪いことをしていなければ慌てることはない.[～中人不做保,一世无烦恼]〔諺〕証人になったり保証人になったりしなければ一生悩むことはない;(《轟天雷·6》).
[不做脸] bù zuòliǎn 〔熟〕〔白〕意気地がない.〈偏有一等～的男子,…〉あいにくなことに男の中には意気地のない者がいて,…;(《三俠·29》).
[不做美] bù zuòměi ='不作美'〔熟〕①(人のために)いい結果になるように助けてやらない.気を利かせてやらない.意地悪する.〈～的雨〉あいにくの雨.〈好个～的天〉なんて意地悪な空だ;(《金瓶梅·83》).②みっともない.
[不做肉] bù zuò ròu 〔熟〕〔白〕あぶらっこくない.あっさりした.〈你家奶奶原来是个清客,爱吃这样～的东西〉おばあさんは肉食をなさらないので,こんなあっさりしたものを召し上がるのですね;(《照世盃·2》).
[不做声] bù zuòshēng ='不作声'〔連〕沈黙している.声を出さない.うんともすんとも言わない.='不则声'〈问他好几遍,他都～〉彼に何度尋ねても,彼は黙して語らなかった.〈李王亭也～,吸着香烟〉李王亭ものを言わずに,たばこを吸っている.[～不做气]〔成〕声を出さない.何も話をしない;(《朱子語類》).
[不作狠心人] bù zuò hěnxīn rén 〔諺〕('难得自了汉'と続き)むごい心を除き,欲を断たねば煩悩は捨てられぬ;'自了汉'は自分の事のみにかかわり大局を見ない人;(《紅樓夢·74》).
[不作为] bùzuòwéi 〔名〕〔法〕不作為.
[不作兴] bù zuòxìng〔又〕bù zuòxīng 〔連〕①(…という)気が起こらない.(…したいと)思わない.〈梅大嫂到处不露面,连逢年过节串个门吃顿饭都～了〉梅大嫂はどこへも顔を出さず,新年の年始回りでごちそうを食べるという気さえ起こらなかった.②〔方〕…すべきではない;道徳に照らし許されない;〔呉〕など;又〔白〕.〈你～欺负小孩子〉きみは子どもをいじめてはいけない.〈无论几千字,一直到底,～一个错字,又快又好〉何千字であろうとも最後まで一つの誤字もなく,そのうえ速くてきれいです;(《官場·11》).〔注〕旧音は'作'を zuó と発音した.
[不作准] bù zuòzhǔn 〔連〕〔白〕認めない.〈咱们只～他〉おれたちはあの女を認めないだけだ;(《古今·10》).

[布]（③⑤⑥佈）

bù ①〔名〕布;多く木綿布.〈棉～〉綿布.〈麻～〉アサ布.②古代の貨幣の一種.③宣布する.宣言する.〈开诚～公〉誠意をもって本当の気持ちをみんなの前に明らかにする.④〔動〕料理をとり分ける.〈～菜〉〔→〕読菜.⑤〔動〕ばらばらに並べる.配置する.(陣などを)しく.〈～防〉見張りを置く.ピケをはる.〈～下圈套〉わなをしかける.〈～背水之阵〉背水の陣をしく.〈大圣见那些人～上他的山来,心中大怒〉大聖は連中が彼

の山に布陣したのを見て、大いに怒った；（《西遊·28》）．⑥ばらばらに並ぶ．散在する．〈星罗棋～〉空の星や碁盤の碁石のようにたくさん並んでいる．〈额角上满～皱纹〉ひたいがしわだらけだ．⑦〔名〕じゃんけんの「かみ」に相当する；‘石头’〔いし〕、‘剪子’〔はさみ〕．⑧〔動〕まきちらす．散布する．言いふらす．〈徐庶当晚密使近人去各寨中暗～谣言〉徐庶はその晩ひそかに側近を各陣中にやってうわさをひろめさせた；（《三國·48》）．⑨〔名〕姓．

B

〔布袄〕bù'ǎo 〔方〕＝‘棉袄’；〔河〕．

〔布白〕bùbái〔名〕絵画でまだ描いてない部分に描こうとする事物の案．

〔布摆〕bùbǎi〔動〕〔旧〕用意する．準備する．（金などを）ととのえる．手はずをととのえる．段取りをつける．処置する．＝‘安排’〈沙门岛往回六千里有余，费多少盘缠！你又没一文，教我们如何～？〉沙門島は往復6千‘里’以上あって、路銀がどれほどかかることか、なのにおまえは一文なしで、おれたちにどうやって工面しろというんだ；（《水滸·62》）．

〔布包儿〕bùbāor〔名〕ふろしき包み．〈解开～〉ふろしきを解く．

〔布被〕bùbèi〔名〕木綿やアサ布などで作った掛け布団．〔喩〕生活がつつましやかなことを指す．〈无故的～终身，饼饵终日〉これという理由もないのに木綿布団で生涯をおくり、‘饼饵’で日をおくる（というつつましさ）；（《兒女·27》）．

〔布帛〕bùbó〔名〕①織物の総称．〔～菽粟〕（-shū sù）〔成〕着るもの·食べるものをいう；（《宋史·程頤傳》）．〔例〕〈这是如同～一样不可以须臾离开的东西〉これは衣服·食物と同様に片時も離せないものである．②木綿と絹布．

〔布菜〕bù cài〔連〕（主人が）料理をとり分けて客にすすめる；ときには‘布’とだけいうこともある．〈老太太直个劲儿的给客人～〉老太々はしきりに客に料理をとってあげる．〈您别～啦〉どうぞかまわないでください；とってくれなくていいの意．

〔布槌衣裳〕bùcāo yīshang〔連〕布の粗末な衣服．

〔布草衣服〕bùcǎo yīfu ＝‘布草衣裳’〔連〕粗末な衣服．粗衣．

〔布岔味儿〕bùchawèir〔名〕〔方〕綿織物の焦げるにおい；〔北京〕．

〔布钞〕bùchāo〔名〕〔書〕木綿と金銭．

〔布衬〕bùchen〔名〕〔方〕小さく切った布．＝‘补衬’；〔河北〕．

〔布达〕bùdá〔動〕①通知する；常に上級が下級に対して用いる．＝‘作布’②〔軍〕（各ランクの主官の）任命を宣布する；所属する官兵全員が隊列をつくり、上位のランクにいる主官が任命と命令を宣読して通達する．当事者は忠誠をつくし職を守ることを宣誓する．〔～式〕〔軍〕軍中で人事委任命令を宣布する儀式．

〔布带〕bùdài〔名〕①〔機〕コットン·ベルト．②〔体〕ストラップ；テニス．〔～线〕ライン·テープ；テニス．

〔布袋〕bùdài〔名〕①布で作った袋．〔～虫〕〔農〕カンキツ類につくチャミノガ．②無能の人．③〔方〕穀物をつめる大きな袋；〔河南〕．〈他挣的工分最多，他拿了五条～〉彼がかせいだ労働点数は最も多く、彼は5袋の穀物を手にした．④〔旧〕婿養子の別称．

〔布袋鹅〕bùdài'é〔名〕〔鳥〕アホウドリ．

〔布袋莲〕bùdàilián〔名〕〔植〕ホテイアオイ．ウォーターヒヤシンス．＝‘洋雨久花’、‘水风信子’

〔布袋儿〕bùdàir〔名〕〔方〕‘布袋③’の小さなもの；〔河南〕．

〔布袋戏〕bùdàixì〔名〕〔劇〕人形芝居の一種；頭と手足を作り衣服をつけ、指を中に入れて操作する．

〔布袋竹〕bùdàizhú〔名〕〔植〕ホテイチク．

〔布袋装〕bùdàizhuāng〔名〕女性の服装の一種；丈はひざ上まで、腰を絞らぬボックス型のスタイル．

〔布掸(子)〕bùdǎn(zi)〔名〕布で作ったはたき．〈用～子啪啪地掸去鞋上的土〉はたきで靴のほこりをぱたぱたとはたく．

〔布道〕bùdào〔動〕布教する．伝道する．説教する．

〔布点〕bùdiǎn〔名〕配置する地点．分布点．

〔布甸〕bùdiàn〔方〕〔食〕プリン；英語 pudding．＝‘布丁’；〔広〕．

〔布店〕bùdiàn〔名〕呉服屋．服地屋．生地屋．＝‘布铺’

〔布碟儿〕bùdiér〔名〕〔方〕取り皿．銘々皿；料理をとり分けるために用いるもの；〔北京〕．

〔布丁〕bùdīng〔名〕〔食〕プリン；英語 pudding．

〔布兜子〕bùdōuzi〔名〕木綿布の物入れ．〈挎着一只～〉木綿布の物入れを肩からかけていた．

〔布恩施〕bù ēnshī〔連〕恩や財物を人に施す．

〔布尔〕Bù'ěr〔名〕〔数〕ブール；人名、イギリスの数学者．〔～表达式〕〔～式〕ブール演算式．〔～代数〕ブール代数．論理代数．二値代数（学）．＝‘逻辑代数’、‘布林代数’〔～函数〕ブール関数．＝‘布林函数’〔～络〕ブール代数．〔～算子〕〔算〕ブール演算子．

〔布尔乔亚〕bù'ěrqiáoyà〔名〕〔政〕ブルジョア．ブルジョア階級．＝‘小资产阶级’

〔布尔什维克〕bù'ěrshíwéikè〔名〕〔政〕ボルシェビキ；メンシェビキに対する言葉で多数派の意．〔～化〕ボルシェビキ化．

〔布耳〕bù'ěr〔量〕〔旧〕ボール；陸地をはかる尺度．

〔布帆〕bùfān〔名〕布製の帆；小舟のたとえ．〔～无恙〕〔成〕船旅が無事で平穏なこと；（《晉書·顧愷之傳》）．

〔布贩(儿)〕bùfàn(r)〔名〕木綿商人．

〔布防〕bù fáng〔動〕〔軍〕〔字解⑤〕．〈马路上～着武装的警察〉大通りに武装した警察官を配置している．〈他先带一团人过湘境龙山～〉彼は先に一旅団を率いて湖南辺境の竜山に行き、守備陣をしいた．

〔布袱〕bùfú〔名〕ふろしき、ふくさの類．

〔布福〕bùfú〔動〕布施をする．

〔布服粝食〕bù fú lì shí〔成〕布の服·玄米の食事；質素·倹約のたとえ．

〔布覆〕bùfù〔動〕〔書〕①四方をしき覆う．広くしき覆う．②書面で答える．

〔布岗〕bù gǎng〔動〕見張り·歩哨を置く．

〔布告〕bùgào〔名〕布告．掲示．〈发出～〉布告を出す．〈明天休假的～贴出来了〉明日休みという掲示が出ている．〈张贴～〉掲示のはり紙をはる．〔～栏〕（新聞雑誌などの）布告欄．掲示欄．〔～牌〕布告を張る掲示板．告示板．〔動〕布告する．掲示する．告示する．〈～天下〉天下に布告する．

〔布格冬青〕bùgé dōngqīng〔連〕〔植〕ヒゼンモチ．

〔布谷〕bùgǔ ＝‘布谷鸟’〔名〕〔鳥〕①カッコウ；〔略〕．②ホトトギス．〈～在远处使人不耐地叫唤着〉ホトトギスが遠くでやかましいほど鳴いている．③ヲブコドリ．

〔布鼓雷门〕bù gǔ Léi mén〔成〕名人の前で下手な腕をひけらかす．利口に立ち回ろうとしてへまをする．策におぼれる．物笑いになる；‘雷门’は会稽の城門．昔ここに洛陽まで聞こえる太鼓があったとされ、その前で粗末な布張りの太鼓をたたくこと；（《漢書·王尊傳》）．

〔布褂〕bùguà〔名〕木綿製の短い上着．

〔布滚〕bùgǔn〔名〕〔方〕ウシに引かせて回転させる一種の円型のまぐわ；〔河南〕．〈再一遍～，一遍粮耙就可以播了〉‘布滚’をもう一巡させ、‘粮耙’〔普通のまぐわ〕を一巡させれば種まきができる．

〔布行〕bùháng〔名〕綿布店．生地屋．

〔布合〕bùhé〔動〕〔旧〕立ちこめる．〈块下一阵黑云，～了上下〉黒雲がたれこめてあたりをつつんだ；（《水滸·42》）．

〔布褐〕bùhè〔名〕〔書〕粗末な衣服．〔喩〕平民．

〔布划〕bùhuà〔名〕計画．処理．〔動〕計画する．処理する．

〔布幌子〕bùhuǎngzi〔名〕布製の看板．店の前に立てかけてある布でつくった広告．

〔布婚〕bùhūn〔名〕結婚2周年目をいう．＝‘棉布婚’

〔布货〕bùhuò〔名〕古代の貨幣の称；新の王莽が制した．‘大布’以下‘小布’までの10種がある．

〔布机〕bùjī〔名〕紡織機．織布機．〈真个是～也似针线〉ほんとうに機で織るような細かい縫い方；（《金瓶梅·3》）．

〔布加风〕bùjiāfēng〔名〕〔気〕ブルガ；シベリア北部のツンドラ地帯で冬に雪を伴って吹く激しいあらし．

〔布铗丝光机〕bùjiá sīguāngjī〔連〕〔機〕クリップ·マーセル化機．

〔布浆〕bùjiāng〔名〕布パルプ．

〔布角(儿)〕bùjiǎo(r)〔名〕布きれ．

〔布井〕bùjǐng〔名〕〔石〕坑井配置．

〔布阱〕bùjǐng〔動〕わなを仕掛ける．〔名〕わな．

〔布景(儿)〕bùjǐng(r)〔劇〕〔名〕①セット．大道具．舞台装置．〈安置～〉大道具仕込み．〈好像舞台上的～似的〉まるで舞台の上の景色みたいだ．〔室外～〕オープン·セット．〔～板〕張り物．〔～管理员〕道具方．〔～师〕舞台装置家．〔～主任〕大道具主任．②大道具係．〔動〕（舞台に）景物を配置する、大道具を置く、セッティングする．

〔布局〕bùjú〔動〕①（ある目的のために）並べる，配列·配置·案配·準備する；‘安排’より範囲がせまい．〈统筹安排，合理～〉全面的に計画案配し、合理的に配置する．②（囲碁や将棋の序盤において）全局の形勢を整えるための駒·石を打つ．〔名〕①配列．配置．案配．分布状態．構造．しつらえ．〈工业～〉工業の分布状態．〈画面的～也颇费匠心〉画面の構図にも相当苦心している．〈～也比较合理〉配置の状態よりも合理的である．〈以这个门为中心的整个～〉この門を中心とした全体の配置．②（運動での）ポジションのとり方．③詩文の構成．④囲碁·将棋の序盤段階．〈～错误了〉序盤を誤った．

〔布卷〕bùjuǎn〔名〕〔機〕ラップ．

〔布壳〕bùké〔名〕〔方〕ぼろ布を数枚はり合わせたもの．〈打～〉つぎをあてる．

〔布扣子〕bùkòuzi〔名〕布ボタン．

〔布块〕bùkuài〔名〕小さく切った布．布ぎれ．

〔布裈〕bùkūn〔名〕〔書〕木綿のズボン、もも引きの類．

〔布拉吉〕bùlājí〔名〕〔衣〕ワンピース；ロシア語 platie．

〔布拉子〕bùlāzi ＝‘布拉条子’〔名〕布切れ．端切れ．

〔布莱雅特蒙古〕Bùláiyǎtè Měnggǔ〔連〕ブリヤート·モンゴル；北部モンゴル族系に属する民族で通称‘北蒙古人’．

〔布朗管〕bùlǎngguǎn〔名〕〔電〕ブラウン管．＝‘布劳恩管’

〔布朗基主义〕Bùlǎngjī zhǔyì〔連〕ブランキ主義．ブランキズム．

〔布朗运动〕Bùlǎng yùndòng〔連〕〔物〕ブラウン運動．

〔布朗族〕Bùlǎngzú〔名〕プーラン族；中国の少数民族の一つ．☞付表

〔布雷〕bù léi〔動〕〔軍〕地雷を埋める．機雷を敷設する．〔～点浮标〕機雷浮標．〔～飞机〕機雷敷設航空機．〔～封锁〕地雷敷設による封鎖．〔～机〕機雷敷設機．〔～舰〕機雷敷設艦．〔～队〕機雷敷設艦隊．〔～潜艇〕機雷敷設潜水艦．〔～区〕地雷敷設地区．〔～驱逐舰〕機雷敷設

駆逐艦．〔～艇〕機雷敷設艇．〔～作战〕機雷敷設作戦．

〔布帘〕bùlián〔名〕布製長のれん．(中国の北方で風や寒さを防ぐための入り口に用いる)厚手の長い垂れ布．布製カーテン．

〔布帘儿〕bùliánr〔名〕のれん．〈只见风吹起门前～来，一个人从门首过去〉ふいに風がさっとのれんを吹き上げ、だれかが入り口のところを通り過ぎていくのが見えました；(《警世・14》)．

〔布獠子味儿〕bùliǎozi wèir (方)＝'布衒味儿'；〔北京〕．

〔布料〕bùliào〔名〕布地；多く木綿の．

〔布列〕bùliè〔動〕分布する．配列する．並べる．(軍隊などを)配置する．陳列する．〈树林，森然～〉林がびっしりと並ぶように続いている．〈袁术全身披挂，引兵～青琐门外〉袁術は甲冑に身をかため、兵を率いて青瑣門外に隊列を整えた；(《三國・3》)．〈咸～于庭〉みな庭に並べられていた；(《靈應》)．

〔布列颠合金〕bùlièdiān héjīn〔連〕ブリタニア・メタル；スズ・アンチモニー・銅に、時に少量の亜鉛・鉛・蒼鉛を混ぜた白色の合金で、減摩材用．

〔布林〕bùlín〔名〕(方)(外)(植)プラム．＝'美国李子'；英語 plum；〔広〕．

〔布鲁氏杆菌〕bùlǔshì gǎnjūn〔連〕(医)ブルセラ桿菌．

〔布鲁氏菌〕bùlǔshìjūn〔名〕(医)ブルセラ菌．

〔布鲁士曲〕bùlǔshìqǔ〔名〕(音)ブルース．

〔布鲁士舞〕bùlǔshìwǔ〔名〕ブルース；社交ダンス．

〔布鲁斯〕bùlǔsī〔名〕(外)(音)ブルース．

〔布罗条儿〕bùluotiáor(又)bùloutiáor〔名〕(方)細い布テープ；例えば布地の上につけた何号かを表示する布テープなど．＝'布拉'；〔北京〕．

〔布满(了)〕bùmǎn(le)〔動〕いっぱいに分布している．一面におく．あまねくゆきわたる．〈～天下〉天下にあまねくゆきわたる．〈星星～天空〉星が空いっぱいに散らばっている．〈～士兵〉兵を一面に配置する．

〔布幔〕bùmàn〔名〕幕．幔幕．〈上覆～〉上を幕でおおう．

〔布面〕bùmiàn〔名〕(印)クロース．〔～精装〕クロース装．

〔布幕〕bùmù〔名〕幕．〈拉开～〉幕を引く．

〔布捻〕bùniǎn〔動〕(白)歩く；'步辇'の仮借．

〔布捻子味儿〕bùniǎnzi wèir (方)＝'布衒味儿'，'布獠子味儿'；〔北京〕．

〔布农〕Bùnóng〔名〕ブヌン族；中国の少数民族の一つ；台湾の土着民族の一支族で、花蓮・台東の両県の県境の山地に散居している．＝'武仑'，'蒲嫩'

〔布排〕bùpái〔動〕(方)配置する．段取りをつける．

〔布袍〕bùpáo〔名〕(足首までとどく)木綿で作った長い上着．

〔布篷〕bùpéng〔名〕帆布．

〔布坯〕bùpī ＝'本色布'

〔布匹〕bùpǐ〔名〕布地．反物；総称．〈～售卖部〉布地の売り場．(注)'匹'は布をはかる単位；4'丈'．

〔布票〕bùpiào〔名〕木綿布配給切符．衣料切符．

〔布铺〕bùpù〔名〕(旧)呉服屋．＝'布店'

〔布棋局〕bù qíjú〔連〕(囲碁で)布石の(次の一手の)構想をねる．

〔布气〕bùqì〔名〕深く修行を積んだ道士の人に与える霊気．

〔布炁〕bùqì〔動〕(書)毒気をまきちらす；'炁'は'气'で毒気のこと．

〔布衾〕bùqīn〔名〕(書)木綿の寝具．〈～多年冷似铁〉木綿の布団は長年つかい古したので、冷たくてまるで鉄のようだ；(杜甫《茅屋爲秋風所破歌》)．

〔布裘〕bùqiú〔名〕(書)表は綿布、裏に毛皮をつけた衣服；粗末な服であることを示す．〈终年一～〉毎年、(冬は)綿布に毛皮の裏をはった同じ一着で過ごす；(白居易《適意》詩)．

〔布裙〕bùqún〔名〕木綿のスカート．〔～荆钗〕〔成〕貧しく身分の低い女子をいう；(《南史・范雲傳》)．

〔布让〕bùràng〔動〕料理やスープをとり分けて客にすすめる．〈李、凤二人立于案旁～〉李(紈)・(熙)鳳の二人はテーブルのそばに立って給仕をします；(《紅樓夢・3》)．

〔布伞〕bùsǎn〔名〕こうもり傘．＝'洋伞'

〔布散〕bùsàn〔動〕(書)まきちらす．伝える．＝'散布'〈好在外头～与老爷听，…〉外に伝わって父上のお耳に入るように、…；(《紅樓夢・34》)．〈满城～流言〉町じゅうにデマを言いふらす；(《照世盃・1》)．

〔布色〕bùsè〔動〕(書)色を塗る．〈尤善～〉とくに色を塗るのがうまい；(《西京雜記》)．

〔布衫(儿)〕bùshān(r)〔名〕(方)綿布で作った単衣；〔湖南〕，〔陝〕．〈这件～我替侬洗洗去〉この単衣は私が洗ってあげる．

〔布商〕bùshāng〔名〕布を売る商人．織物商人．

〔布捎儿〕bùshāor〔名〕(白)木綿製の布；タオルの類．〈李逵大怒，焦躁起来，便脱下布衫，里面单单系着一条棋子～〉李逵はかっとなっていきりたつと、上着を脱いだが、その下は格子柄の布が結んであるだけ；(《水滸・38》)．

〔布哨〕bù，shào〔動〕(軍)歩哨を配置する．

〔布设〕bùshè〔動〕(あちこちに)設置する．〈～地雷〉地雷を敷設する．〈～圈套〉わなをしかける．

〔布施〕bùshī〔動〕① 施しをする．布施をする．〈我在你们庙里上过～〉僕はあなたたちの寺で布施をしたことがある．〈明日～些香资，岂不方便〉明日、線香代でも喜捨するほうが都合よい；(《三俠・3》)．〈所粥果实钱钞，悉皆～〉果物を売ったお金はすべて人に施した；(《今古・8》)．〈每年重五，入寺斋僧解粽，今日依例～〉毎年5月5日には寺に参って僧侶にお斎を致し、ちまきをさしあげているゆえ、今日も恒例どおり喜捨する；(《京本・11》)．② 発揮する．〈～手段〉腕を発揮する．〈孙大圣～手段，舞着铁棒，哮吼一声，…〉孫悟空は本領を発揮し、鉄棒をふるい、ひとたびおたけびを発すると、…；(《西遊・27》)．〔名〕(宗)布施．〈不说别的～，单是佛事一项，已经比前头要多出好几倍了〉お布施はいうにおよばず、仏事についていっても以前にくらべて数倍も出してもらえるようになった；(《官場・38》)．〈我是十方抄化来的～，要修理佛殿的〉私は仏殿を修築しようと思って四方八方から布施を集めました；(《初拍・35》)．〈多承～〉ご布施を多くいただきました；(《水滸・35》)．

〔布氏田鼠〕bùshì tiánshǔ〔連〕(動)ブラントハタネズミ．

〔布氏硬度〕bùshì yìngdù〔連〕(化)ブリネル硬さ．

〔布署〕bùshǔ〔動〕案配する．配列する．支度をする．

〔布司〕bùsī〔名〕(外)(機)ブシュ．

〔布素〕bùsù〔名〕(書)木綿の質素な着物．(転)清貧な知識人をいう．

〔布算〕bùsuàn〔動〕(書)推計する．算出する；'算'は'算筹'〔かずとり〕．

〔布碎〕bùsuì〔名〕(方)布切れ．＝'碎布'；〔広〕．

〔布条〕bùtiáo〔名〕① 布テープ．② 細長い布切れ．

〔布条筋〕bùtiáojīn (方)＝'布条'；〔内〕．

〔布条条〕bùtiáotiao (方)＝'布条'；〔西北〕．

〔布条子〕bùtiáozi〔名〕細長い木綿布．布テープ．〈用～裹起来〉包帯状の木綿布でまく；(《魯・故・采》)．

〔布贴〕bùtiē〔名〕布製のアップリケ．

〔布头(儿)〕bùtóu(r)〔名〕① 端切れ．布地の切れ端．〈家里连补衣服的～也没有〉もううちにはつぎあてをする布切れすらなかった．〈说书的、卖艺的、唱蹦蹦戏的、吆喝零碎～的，心中一定都有苦处〉講釈師や芸人、'蹦蹦儿戏'の役者、端切れ屋だってみな心中きっと苦しみがあるにちがいない．② 木綿布切れ．

〔布娃娃〕bùwáwa〔名〕布製の人形．

〔布袜青鞋〕bù wà qīng xié〔成〕木綿の靴下と黒い靴；旅をするときの服装；(杜甫《劉少府畫山水歌》詩)．

〔布袜子〕bùwàzi〔名〕木綿布の靴下；たびに似るが親指を入れるところが分かれていない．

〔布网〕bù，wǎng〔動〕網を張る．網を張りつめる．〔～船〕(軍)設網船．

〔布望〕bùwàng〔名〕(白)居酒屋の木綿の旗；看板用．〈～高悬三尺高〉居酒屋の木綿の旗が高くかかっている；(《劉知遠》)．

〔布闻〕bùwén〔動〕(輸)一般に知らせる．

〔布纹(儿)〕bùwén(r)〔名〕布目．〔～纸〕布目紙．カンブリック・ペーパー．微粒面紙．

〔布西曼〕Bùxīmàn ＝'布希曼'／'布须曼'

〔布线〕bùxiàn〔名〕(電)配線．〔～电容〕配線キャパシタンス．〔～图〕配線図．〔動〕治安工作の必要性に基づいて、各階層・各職場・各地区で秘密裏に工作者をおいて、各項の情報を集め、犯罪を防ぐ協力をする．

〔布鞋(子)〕bùxié(zi)〔名〕木綿布の靴．

〔布行〕bùxíng〔動〕(書)(思想や教義などを)広く伝播する．〈～于天下〉天下に広く伝播する．

〔布须曼〕Bùxūmàn〔名〕(外)ブッシュマン；南アフリカのカラハリ砂漠に居住する狩猟民族．背の低いのが特徴．

〔布样〕bùyàng〔名〕見本の布．布地の見本．

〔布衣〕bùyī〔名〕(書)① 庶民．平民；貴族や官吏だけが絹の衣服を着、平民は木綿の服を着たことによる．〈昔日宋相张齐贤，他为～时，值太宗皇帝驾幸河北，…〉昔、宋相張斉賢がまだ平民のころ、太宗皇帝が河北に行幸された時、…；(《二拍・27》)．〈偶然来此，因～，不敢唐突圣驾〉偶然ここに来ているだけで、平民でありますから皇帝閣下に失礼なことはできません；(《古今・12》)．〈却不道～走上黄金殿〉平民の身でありながら黄金の殿にのぼるとは思ってもみなかった；(《元曲・蝴蝶夢・3》)．〈一日，卫公李靖以～上谒，献奇策〉ある日のこと、衛国公李靖がまだ無官の時分、拝謁して奇策を進めた；(《虬髯》)．〈夫以～雄世，斯岂徒然哉！〉平民ながら世に雄材と称せられるのは、いたずらにそうなったのではない；(《小說》)．② 木綿の服．〔～布裳〕同上．〔～交〕(書)＝'布衣之交'(例)〈则他那周瑜蒋干是～〉ただ彼ら周瑜と蒋干は貧賤な時からの友である；(《元曲外・單刀會・1》)．〔～黔首〕〔成〕古代、一般の人民を指す語；(《史記・李斯列傳》)．〔～蔬食〕〔成〕生活が質素なたとえ；(《晉書・范汪傳》)．〔～韦带〕〔成〕木綿の服となめし皮の帯．貧乏な人の着る衣服；(《漢書・賈山傳》)．(例)〈夫～之士，修身于内，成名于外〉そもそも木綿の服となめし皮の帯を身につけているような寒士が、内面的には品行を正し、対外的には名を成した．〔～之交〕〔成〕貧賤の時の交際．貧しい苦しみをともに分かちあった古くからの友人関係；(《戰國策・齊策・3》)．〔～之位〕〔成〕いやしい身分；(《史記・魯仲連傳贊》)．〔～粗食〕〔成〕粗衣粗食．

〔布依戏〕bùyīxì〔名〕プイ族の伝統劇；貴州省興義プイ族居住地区に流布している．

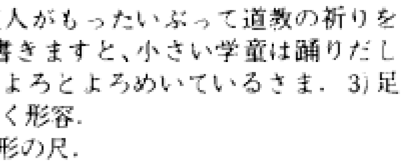
〔布依族〕Bùyīzú 名 ブイ族；中国少数民族の一つ．☞付表
〔布臆〕bùyì 動 〈書〉自分の気持ちを吐露する．
〔布印刷〕bùyìnshuā 名 印 布印刷．
〔布印子〕bùyìnzi 名 木綿にしるされた商標．
〔布阵〕bù, zhèn 動 陣をしく．布陣する．兵力を配置し，軍勢を整える．〈蔡瑁引军万余，出襄阳城外，于岘山～〉蔡瑁は一万余の軍を率いて襄陽城外に出，峴山に布陣した；（《三國・7》）．
〔布政〕bùzhèng 動 〈書〉政教を施行する．名 一省の財政・租税・税関の分野を管理する職．＝'布政使'〈父亲李～所生三儿，惟甲居长〉父親の李布政には3人の子どもがあり，甲はその長男でした；（《警世・32》）．
〔布置〕bùzhì (x) bùzhi 動 （ある目的のために）準備・用意・支度をする，並べる，配列・案配する．（適当な順序に）そろえる．（言葉などを）配列する．手はずをととのえる．手くばりする．〈～岗哨〉歩哨を配置する．〈～生产〉生産の段取りをする．〈～晚饭〉晩飯を用意する．〈～人员〉人員を配置する．〈～工作〉仕事を割りふる．〈～房间〉部屋をしつらえる．〈～学习〉学習を案配する．〈～火力〉武器を配備する．〈～会场〉会場を設営する．〈～教室〉教室の飾りつけをする．〈～作业〉宿題を出す．〈～展览会〉展覧会場の設営をする．〈一切～就绪〉すっかりおぜん立てができた．〈～结束土改工作〉土地改革の仕事を終わらせる段取りをする．〈集中精力～南进〉精神を集中し南進の手はずを整える．〈会场由他～一下〉会場は彼が案配する．〈～……八大肆宣扬孔孟之道〉……の人を配置して孔孟の道を宣伝させた．〈新房是赵大嫂给他们～的〉新婚夫婦の寝室は趙の大嫂が用意してあげた．〈向他～了解敌人的兵力部署情况〉彼に敵の兵力の配置情況を明らかにする任務を与えた．〈将银～停当〉（人を買収するなどのために）金銭をぬかりなくばらまく；（《醒世・4》）．〈～枪刀〉槍や刀を並べたてる；（《警世・22》）．〈门客都～显要〉食客をすべて要職に配置する；（《古今・22》）．名 配置．手配．準備．計画．案配；〈经过了两三天的～以后，…〉2，3日の準備の後，…．〈临时有些～，拖了几天〉その時になって少し手配しておくことがあって，数日延ばした．〔～图〕配置図．〔平面～图〕平面配置図．床配置図．
〔布种〕bù, zhǒng 動 種をまく．〈耕地～〉土地を耕して種をまく；（《警世・24》）．
〔布庄〕bùzhuāng 名 木綿問屋．
〔布子〕bùzǐ 名 ①配石；囲碁．②〈方〉＝'蚕纸'；〈例〉．

〔步〕

bù ①（～子）* 名 歩．歩幅．足どり．〈正～走！〉歩調とれ；号令．〈跑～〉駆け足．〈加快了～子〉歩を速めた．②事の進行する段階．順序．〈～骤〉☞〔語彙〕．③ 量 歩．〈先走一～〉一足さきに出かける．〈行不多～〉何歩も行かないうちに；（《醒世・5》）．④歩く．歩む．〈散～〉散歩する．〈健～〉健脚．〈～到坟边〉墓の所まで歩く；（《醒世・14》）．⑤ 動 〈方〉歩測する．歩幅で土地を測る．〈～一～，看这块地有多长！〉この土地がどれだけの長さか歩測してみよう．⑥ 量 〈旧〉尺度の単位．1'步'は5'尺'にあたる．1歩の幅．〈盖了四～草屋〉4歩幅のわら屋をつくった．⑦体や心がおかれている状態・程度．〈他不注意改造思想，才堕落到这一～〉彼は思想改造に留意しようとしなかったからこそ，ここまで堕落した．⑧（人の作った詩の韻に）合わせる．〈～韵〉☞〔語彙〕．⑨おもに地名用．〔埗步〕（Yánbù）地名；広東省．⑩ 名 姓．

〔步兵〕bùbīng 名 軍 歩兵．〔～部队〕普通科部隊．〔～登陆艇〕歩兵揚陸艇．〔～炮〕歩兵砲．〔～师〕歩兵師団．〔～装甲车〕歩兵用装甲車．
〔步步(儿)〕bùbù(r) 量 一歩一歩．〔～不着（zháo）〕成 足が地につかない．一日一日の暮らしがたたない；（《初拍・1》）．〔～当心〕一歩一歩注意する．〔～登高〕成 一歩一歩あがる．例〈生产～〉生産がだんだん上がる．〔～高〕1)はしごの別名．2)3段になっている棚．3)植 ヒャクニチソウ．〔～高升〕一歩一歩上に昇ること．〔～进逼〕一歩一歩迫る．〔～莲花〕〔莲花～〕成 女性の軽やかな歩みの形容．喩 だんだん佳境に入るたとえ．〔～留神〕成 何事にも気をくばる．例〈你须要～，第一拿定主意〉第一に考えをしっかりと持ち，何事にも注意を払わねばならない．〔～生莲花〕成 美女がかろやかにゆったりと歩くのを形容する言葉；（《南史・齊本紀下》）．〔～为营〕成 一歩一歩陣地を固める．着実に歩を進める．手堅く事を運ぶ；（《三國・71》）．〔～虚心〕成 何事においても虚心である．何事も素直に受け入れる；（謝莊《宋孝武宣貴妃誄》）．
〔步测〕bùcè 名 歩測．ページング；通常'复步'〔約1.5m〕を単位として測る．〔～者〕歩測者．ペーサー．
〔步程计〕bùchéngjì 名 歩行計．
〔步出〕bùchū 動 〈書〉出る．歩いて出る．歩き出る．〈～机舱〉飛行機の中から出る．〈～宴会厅〉宴会場から出てくる．
〔步从〕bùcóng 名 〈書〉（王侯・顕官などの）従者，随行員，供奉員．
〔步大汗〕Bùdàhàn 名 複姓．
〔步担〕bùdān 名 廊下の前の階段．
〔步道〕bùdào 名 ①歩道；俗語．＝'人行道' ②〈書〉人や牛馬の通れる小道．
〔步递〕bùdì 名 〈旧〉飛脚のいちばん遅いもの；宋代の郵逓に'步递''马递''急脚递'があった．

〔步调〕bùdiào 名 歩調．＝'步伐'，'步度'〈放慢～〉歩調を遅くする．〈统一～〉足並みをそろえる．統一行動をとる．〈～一致〉歩調が一致している．息が合う．〈～相同〉同じ歩調で動く．〈～不一〉歩調が乱れている．
〔步跌〕bùdiē 名 経 漸次下落．↔'步涨'
〔步度〕bùdù 名 ＝'步调'，'步伐' 動 〈白〉測量する．〈欲造宅舍，夫妻平章，东西～，南北占详〉家を建てようと思い，夫婦で相談して東西南北を測量し，詳しく占った；（《變文・鷰子》）．
〔步队〕bùduì 名 〈書〉歩兵隊．
〔步伐〕bùfá 名 歩調．足並み．＝'步调'，'步度'〈～整齐〉歩調がそろっている．〈加快～〉テンポを速める．〈敏速的～〉すばしこい歩調．〈踏着整齐的～〉そろった歩調をとっている．〈跟上全国胜利前进的～〉全国が勝利のうち前進している歩調についていく．
〔步法〕bùfǎ 名 ①歩き方．歩きぶり．②体 ステップ．フットワーク．
〔步幅〕bùfú 名 歩幅；同一の足が着地する間隔．〈～大〉歩幅が大きい．
〔步罡〕bù, gāng 動 天罡弦星を踏んで歩く；道士が法を修めるとき，足で北斗七星の配置に照らして，その図形を描きながら歩くこと．〈穿领法衣，仗着剑，步起罡来〉法衣を着，剣を手にし，'步罡'をはじめた；（《警世・27》）．〔～踏斗〕1)道教の法師が星を礼拝する動作；変化をつけて歩くのが天罡星と斗宿の上をふんでいるかのようなのでこう名づけられたという．例〈莫道人做张做智，～，念咒书符，小学生就舞将起来〉莫道人がもったいぶって道教の祈りをあげ，呪文を唱え，御符を書きますと，小さい学童は踊りだしました；（《警世・15》）．2)よろよろとよろめいているさま．3)足を高くあげてもったいぶって歩く形容．
〔步弓〕bùgōng 名 土地を測る弓形の尺．
〔步弓手〕bùgōngshǒu 名 徒歩の弓の射手．
〔步号〕bùhào 名 ①歩兵らっぱ．②（歩兵であるというしるしに使う）四角い小さな旗．
〔步后尘〕bù hòuchén 熟 ①後につく．後塵を拝す．＝'步其后尘'〈他的作画方法不过是步前人的后尘，并不是新创造〉彼の絵のかき方は昔の人のまねをしているにすぎず，けっして新しい創造ではない．〈只不可步乃翁的后尘就是了〉ただ父に追随してはいけない；（《兒女・34》）．②しり馬にのる．〈步愚民政策的后尘〉愚民政策のしり馬にのる．
〔步话机〕bùhuàjī ＝'步谈机'
〔步回〕bùhuí 動 歩いて帰る．
〔步鸡〕bùjī 名 〈方〉しび．沓形；中国式家屋の棟の両端に取りつける陶製の装飾物；〈例〉．
〔步级〕bùjí 名 〈方〉階段．＝'台阶'；〈広〉．
〔步脚〕bùjiǎo 名 〈虫〉①歩脚；甲殻類の動物．エビやカニなどはすべてこの足がある．②＝'步足'
〔步进〕bùjìn 名 ステップ．歩調．〔～电动机〕機 ステップ・モーター．〔～电机〕〔～马达〕機 ステッピング・モーター．〔～继电器〕機 ステッピング・リレー．〔～控制〕交 アドバンス・コントロール．
〔步军〕bùjūn 名 歩兵．
〔步快〕bùkuài 名 盗賊を捕らえる役人．〈公孙策暗暗吩咐马快～两个头儿〉公孫策はひそかに騎馬捕り方と徒歩捕り方二人の頭に命じました；（《三俠・14》）．
〔步犁〕bùlí 名 新式畜力プラウ．



步犁

〔步履〕bùlǚ 名 〈書〉歩み．歩行．行動．足どり．〈他们～很稳健〉彼らは歩みがしっかりしていて力強い．〈包公却不着意，觉得两腿酸痛，～艰难〉ところが包公は気をつけていなかったので，両足が凝って痛くなり，歩くのが難儀になりました；（《三俠・3》）．〈只为他年已九十有余，兀自精神健旺，饮啖兼人，～如飞〉彼は年齢が九十余歳になってはいたが，気力はみなぎり，飲食は二人分をこなし，足どりは飛ぶがごとくであった；（《警世・25》）．〔～安详〕成 ゆったりと落ち着いて歩くさま．ふるまいが悠然としているさま；（《小學・嘉言》）．〔～蹒跚〕成 足つきがよろよろしている．例〈～地走〉よぼよぼと歩く．〔～生风〕成 道を歩きだすと，あたかもひざもとに風が生じているように速い．〔～维艰〕成 1)（老人・病人が）歩行が困難である．足が重い．2)事が行き詰まって進展しにくい；（《金史・章宗紀》）．〔～庄严〕歩く態度が厳然としている．例〈～地走着〉彼は厳然として歩いている．
〔步罗思〕bùluósī 名 〈音〉ブルース．
〔步辇〕bùniǎn 名 〈書〉①人が引く車．〈常随～归〉いつも手で引く車のあとにしたがって帰る；（李白〈宮中行樂詞〉）．②人を乗せ，担いで運ぶ車．こし．〈会花方繁开，上乘照夜白，妃以～从〉花が満開の折には帝は照夜白（という駿馬）に乗り，貴妃はこしに乗ってつきしたがった；（《太眞外・上》）．③お供をしたがえた王室の乗り物．動 ＝'步行(儿)'
〔步碾(儿)〕bùniǎn(r) 〈方〉＝'步行(儿)'；〈北京〉，〈東北〉．〈别坐车啦，～吧〉車に乗らなくていい，歩こう．圓'步撵(儿)''步趟(儿)''步辇

(ㄦ)'とも書く.

[步频] bùpín 名 体 ピッチ;陸上競技.

[步骑] bùqí 名 旧 歩兵と騎兵.

[步其后尘] bù qí hòu chén 成 後塵を拝する. 人の例にならう. ＝'步后尘①'

[步前人后尘] bù qián rén hòu chén 成 古人の糟粕をなめる;先人のまねをする.

[步枪] bùqiāng 名 軍 歩兵銃. 小銃. ライフル. 〈后来县上还奖了他们一枝～〉あとから県では彼らに1丁の歩兵銃を褒美によこした. [～弹]歩兵銃弾. [～射击]歩兵銃による射撃. [～场]小銃射撃場. [～套]銃差し. ＝'枪套', '刺刀鞘' [半自动～]半自動小銃.

[步蛐] bùqū 名 昆 シャクトリムシの一種.

[步趋] bùqū 動 書 ①歩く. 歩行する. ②人のまねをする. 追随する;《荘子・田子方》中の'夫子步亦步, 夫子趋亦趋'〔先生が歩かれるときは私も歩き、先生が小走りのときには私も小走りします〕に基づく. 〈～原著, 一成不变〉原著に従って、いっさい手を加えない.

[步曲] bùqū 名 方 木に寄生する一種のカイコのような害虫;河北. 〈姑娘嫂子们在园里举起竿子打～〉娘や嫁たちは畑の中でさおを持ちあげて木の害虫をたたいた.

[步曲虫] bùqūchóng 名 農 ワタにつくアカキリバ.

[步人后尘] bù rén hòu chén ＝'步其后尘'

[步入] bùrù 動 書 入る. 歩み入る. 歩いて入る. 〈不觉～一条小路〉知らぬまに一筋の小道に歩み入った;(《清平・洛陽》). [～正轨] 成 正常な状態に入る.

[步哨] bùshào 名 軍 歩哨. ＝'卫兵', '固定岗哨', '哨兵' 〈给你们做～〉みんなのために歩哨に立ちましょう. 〈街上仍旧有几个～〉通りには相変わらず数名の歩哨が立っていた.

[步涉] bùshè 動 書 遠方まで歩く. 旅に出る. 山を越え川を渡る. 〈有女年四岁, 不能～〉4歳の娘がいたが、遠方までは歩けない;(《異聞記》).

[步士] bùshì 名 書 歩兵.

[步叔] Bùshū 名 複姓.

[步数] bùshù 名 碁や将棋などの手. 〈那个人下棋看的～多〉あの人は将棋のよみが深い.

[步数器] bùshùqì 名 体 歩数計. 万歩計;測定.

[步数ㄦ] bùshùr 名 ①順序. 方法. 次第. ②運の巡り合わせ. ③(事の)運び具合, 進め方, 進み具合. 〈这个～走错了〉この進め方は誤った. 〈进行到这个～, 可不能中止〉ここまで進んでいては中止できない.

[步随] bùsuí 動 書 後について歩く. 従う.

[步缩] bùsuō 形 経 (金融などが)活気がない. (為替レートなどが)下向きである, 弱気である. ＝'疲弱' 〈汇率～〉レート下向き.

[步态] bùtài 名 歩く姿. 歩くようす. 〈～轻盈〉歩く姿が軽やかである.

[步谈机] bùtánjī 名 トランシーバー. ウォーキー・トーキー. ハンディー・トーキー. ＝'携带式无线电话机'

[步天] bùtiān 動 書 天体の測量をする.

[步头] bùtóu 名 ①水に沿った地・水辺をいう. ②＝'埠头'

[步玩] bùwán 動 白 歩いて遊ぶ. 散歩する.

[步往] bùwǎng 動 書 歩いて行く;[不完]. 〈～公园〉公園へ歩いて行く.

[步武] bùwǔ 動 書 ①前人の功業を継ぐ. ②人の後についてまねる. 〈～先贤〉先賢をまねる. 名 ①歩き方;昔は6'尺'を1'步'とし、半'步'を1'武'とした. 〈他的～也很轻捷〉彼の歩き方はとても敏捷だ. 〈平常的～本是要分外的急骤〉ふだんの歩みはそもそもとりわけせわしげである. ②わずかの隔たり.

[步下山坡] bùxià shānpō 連 書 坂を下る.

[步线行针] bù xiàn xíng zhēn 成 はかりごとを設け、画策する. ＝'行针步线';(《元曲・李逵負荊・2》).

[步行(ㄦ)] bùxíng(r) 動 歩行する. 〈看来她只能～了〉見たところ、彼女は歩くしかなかった. 〈我～赶将他去〉私は歩いて彼を追いかけていく;(《元曲・救風塵・3》). 〈吾～疲极〉私は歩いてすっかり疲れた;(《捜鬼志》). 名 徒歩;又 副・像. 〈～去需要多少时间?〉徒歩で行ったらどのくらいの時間がかかるか. 〈没有一个～的人〉一人も歩いている人はいない. 〈这以后, 我、表姐、表哥、表弟都随着我母亲～上学、下学〉これ以後、私・従姉・従兄・従弟は母について歩いて登校下校した. [～虫] 昆 オサムシ. [～对话机][～机]＝'步谈机' [～甲虫] 昆 ゴミムシ. [～疗法]歩行療法.

[步虚声] bùxūshēng 名 白 道士の読経の声.

[步檐] bùyán 名 書 廊下. 屋外の歩廊.

[步眼] bùyǎn 名 方 歩み. 足取り. 歩幅;河北. 〈稳健的～〉ゆったりした力強い足取り. 〈他～很大〉彼は歩幅が大きい(おおまたで歩く). 〈在路上, 老常～大, 不久就越过了田大瞎子, 看看追上了春儿〉道すがら、老常は歩幅が広いので、まもなく田大瞎子を追いこし、みるみる春児に追いついた.

[步摇] bùyáo 名 書 婦人の髪飾り;かんざしの棒の部分の先に珠玉が垂れ下がっていて、髪に挿して歩くと珠玉が動くので'步摇'という. 〈又命戴～、垂金珰〉髪飾りをつけ、黄金の耳飾りを下げさせた;(《長恨》).

[步舆] bùyú 名 書 木製のやまかご.

[步月] bùyuè 動 書 月下を散歩する. 月影を踏んで歩く. 〈却自己～至庙中来邀雨村〉自分で月影を踏んで寺へ雨村を迎えに行きました;(《紅楼夢・1》). 〈～怜清景〉月下を散歩して、その清らかな光景をめでる;(白居易《閑詠》詩).

[步韵] bù, yùn 動 詩を作るとき、他人の詩に和し、すべての聯にその原韻を用いる. 〈因步其韵奉和〉そこでその韻にあわせてお答えした.

[步窄] bùzhǎi 形 書 一歩の間隔がせまい;足がなかなか進まないさま.

[步涨] bùzhǎng 動 (値段が)少しずつ高くなる. 名 経 漸次騰貴. ↔'步跌'

[步障] bùzhàng 名 昔、貴人が用いる、風・寒さ・塵土を遮るために設けた囲いや幕. 〈两旁皆绷锦～〉両側は錦を縫いつけた天幕でありました;(《古今・34》). 〈大将军刑周伯仁, 以～绕之〉大将軍が周伯仁を死刑にし、幕で周囲を囲んだ;(《語林》).

[步骤] bùzhòu 名 ①順序. 手はず. 段取り. 〈～和方法〉措置方法. 〈分～〉順序を分かつ. 〈采取～〉手だてをする. 段取りをする. 〈有～地进行生产〉手順よく生産を行う. 〈赶快决定工作的～罢!〉急いで活動の手はずを決めよう. 〈有～地通过试点, 积累经验〉一歩一歩とテストケースの場を通り抜けて、経験を積む. 〈团结一致地、有秩序有～地前进〉一致団結して、秩序正しく段取りを追って前進する. ②喩 段階. ③書 緩急.

[步子] bùzi 名 歩. 歩調. 歩き方. 足取り. 〈迈开～〉一歩を踏み出す. 〈放慢～〉歩を遅くする. 〈～走得快〉ペースが速すぎる. 〈稳健的～〉落ち着いた力強い歩き方. 〈～快了起来〉足取りが速くなった. 〈他立刻收住了～〉彼はすぐ歩みを止めた. 〈他的～越走越慢〉彼の足どりは歩くにつれて遅くなってきた. 〈生活改善的～一时不可能很大〉生活改善の歩幅を一挙に伸ばすことは不可能である.

[步走] bùzǒu 動 書 歩く. 歩いて行く. (足で)逃げる. 〈操引军从华容道～〉(曹)操は軍を率いて華容県に通じる道を歩いて逃げた;(《三國・50》).

[步足] bùzú 名 虫 (ヒトデなどの)管足. ＝'步脚'

[步卒] bùzú 名 書 歩兵.

[吥]

bù 地名用字. [嗊吥](Gòngbù) 名 カンポット;カンボジア.

[钚]

bù 名 化 プルトニウム;放射性元素の一つ. 〈～的估价〉プルトニウム・クレジット.

[埔]

bù 地名用字. [茶埔](Chábù) 名 地名;福建省.

[怖]

bù 恐れる. おじける. 〈情景可～〉恐るべき光景である. 〈白色恐～〉白色テロ.

[怖惧] bùjù 動 書 驚き恐れる.

[怖栗] bùlì 動 書 戦慄する. 恐れて震え上がる.

[怖畏] bùwèi 動 書 恐れる. おじける. 〈洞穴幽深, 令人～〉洞穴は奥深くて、人を恐れさせる.

[咘]

bù ①地名用字. [咘泉区](Bùquánqū) 名 地名;広西省チワン族自治区. ②[咘咘噔](bùbùdēng) 名 径、3、4'寸'から1'尺'、紫色のガラス製. 口にくわえ、吹いたり吸ったりして音を出す.

[钸]

bù [钸弹](bùdàn) 名 原子爆弾. 原爆.

[部](*卩)

bù ①部分. 全体の中の一部. 〈内～〉内部. 〈南～〉南部. 〈其中一～〉その中の一部. ②名 官庁や企業の業務範囲によって分けた単位. 〈外交～〉外務省. 〈编辑～〉編集部. 〈出版～〉出版部. ③名 軍隊などの命令機関またはその所在地. 〈连～〉中隊本部. 〈司令～〉司令部. ④部隊. ⑤統率する. 〈所～三十人〉率いる者30人. ⑥量 組成・編集されたものを数える. 1)書籍. 映画. 〈一～小说〉ひとつの小説. 〈一～记录片〉記録映画1本. 〈先翻译几套整～的全集再说〉まずちゃんとした全集をいくつか翻訳してからのことにする. 2)方 機械. 車両;閩. 〈一～机器〉機械1台. 〈三～汽车〉自動車3台. 3)ひげをひとまとまりとして数えるのに用いられる;本来は呉語. 〈一～乱蓬蓬的花白的胡子〉ぼうぼうのごま塩まじりのひげ;(《魯・吶・孔》). 〈有一～虎须髯, 长一尺五寸〉長さ1'尺'5'寸'もあるトラのような(りっぱな)ひげが生えています;(《水滸・13》). ⑦名 六部を指す. ⑧名 姓.

[部标] bùbiāo 名 中央行政府の'部'(日本の省にあたる)や委員会の定めた基準.

[部尺] bùchǐ 名 旧時の官尺;工部所でつくられた営造尺で、それによって長さを測った. 1'尺'は約3分の1メートル.

[部从] bùcóng 名 書 (お供の)隊伍. 〈一行～, 离了东京〉お供の一行は東京を出発した;(《水滸・1》).

[部党] bùdǎng 名 書 分派. 私党. セクト. ＝'朋党' 〈共为～〉一緒に分派を作る.

[部队] bùduì 名 ① 軍 部隊. 〈编制～〉部隊を編制する. [驻京～]北京駐屯部隊. [警卫～]警護守衛を任とする部隊. [后续～]後続部

隊.〔～编成〕部隊編成.〔～标志〕部隊標識. ＝'单位标志'〔～存款〕中国人民解放軍各機関・部隊の軍事経費、行政経費の使用準備預金および一時的余裕資金.〔～番号〕部隊番号.〔～符号〕軍隊符号.〔～集中〕戦力集中.〔～日记〕部隊日誌. ＝'阵中日记'〔～士气〕部隊の士気.〔～行动〕部隊行動.〔～一览表〕部隊表.〔～运动〕部隊移動.〔～运输船〕兵員輸送艦.〔～运输机〕兵員輸送機.〔～战斗力〕部隊の戦闘力.〔～长〕〔～指挥官〕部隊長.〔～指挥员〕部隊指揮官.〔～转移〕＝'部队运动'〔～装备〕部隊装備.〔～辎重〕〔～辎重队〕部隊段列.〔～作风〕部隊の'作风'. ② 軍隊.〈建设～〉軍隊を編成する.〈转移～〉軍隊を移動させる.

〔部费〕bùfèi〔名〕㊀ 運動費.〈因为家伯要补缺了, 要来打点～〉伯父は官吏欠員補充に任命されるので運動費を出す必要がある；（《二十年・18》）.

〔部分〕bùfen〔名〕① 部分.〈～应该服从整体〉部分は全体に従わねばならない.〈马克思主义有三个重要组成～〉マルクス主義は三つの重要な項目から成り立っている.〔～承兑〕㊎ 一部引受；手形.〔～法〕㊒ 学習材料を若干の段落に分けて、段階をおって学習を進める方法.〔～分式〕㊞ 部分分数.〔～付款〕㊎ 一部支払い. 内入金.〔～冠词〕㊓ 部分冠詞.〔～活动义齿〕入れ歯. 義歯. 抜けた部分に入れる人工の歯；総入れ歯ではないもの.〔～集体所有制〕部分集団所有制.〔～利益〕一部分の者の利益.〔～燃烧〕㊋ 部分燃焼.〔～溶解〕㊋ 部分溶解.〔～商〕㊞ ある数を除数で割って得た二桁以上の数の各桁の数. ↔'完全商'〔～疏果〕㊌ 部分摘果.〔～损失〕㊎ 分損. 部分損失.〔～所有权〕部分所有権.〔～延期交货〕㊎ 一部荷渡し延期.〔～氧化〕㊋ 部分酸化.〔～有声电影〕㊖ パート・トーキー.〔～支付〕㊎ 分割払い. ＝'分期付款'〔未能履约～〕㊎ 契約未履行分. ② 部門.〈你是哪个～的〉あなたはどの部署ですか. ③ ㊑ 部下.〈指麾～〉部下を指揮する.〔量〕全体を構成している部分を数えるとき.〈其中有这么两～人〉その中にはつぎのような2種類の人がいる.〈今天下午的参观不是全校性的, 只是一～人参加〉きょうの午後の見学は全校的なものではなく、一部の人が参加するだけです.〔形〕部分的な. 1)名詞を修飾する.〈我省～地区遭受了旱灾〉我が省の一部の地区は干害に見舞われた.〈不能只了解了～的情况就下结论〉一部の状況を知っただけで結論を下すことはできない. 2)動詞を修飾する.〈机器设备已经开始～更换, 使用新的机器〉機械設備はすでに部分的に更新し、新しいものを使用しはじめている.〈他的思想方法～地离开了辩证唯物主义, 而陷入了主观主义〉彼の考え方は部分的には唯物弁証主義をはなれて、主観主義に陥ってしまっている.〔動〕㊑ 配置する. 配属する.〈～诸将〉諸将を配置する.

〔部复〕bùfù ㊀ ＝'部覆'

〔部覆〕bùfù ㊀〔動〕（中央機関が下級機関の是非を）審査判定し指示する.〈府尹叠成文案, 奏过朝廷, ～申详, 倒下圣旨〉府尹が公文書を作成し、朝廷に奏聞すると、中央では公文書を審査判定した上、勅裁が下された；（《京本・15》）.〔名〕役所からの上奏.

〔部汉〕bùhàn〔名〕㊀ 部下の兵士.〈有本州知府带领三五十～到庄, 便问祝家庄事情〉州の知府様が4, 50人の部下を伴っておいでになり、祝家荘のことをお尋ねです；（《水滸・50》）.

〔部会〕bùhuì〔名〕中央政府の各部とその直属機構.

〔部件〕bùjiàn〔名〕㊗ 部品. 組立材料. ユニット. アセンブリー.〔～装配〕㊗ 部分組立. 小組立.

〔部将〕bùjiàng〔名〕① 部将；一部隊の統率者. ② ㊑ 旧時、配下の武官を指した.

〔部居〕bùjū〔動〕㊑ 同類の者を集める. 類別する.〈分别～〉別々に類別する.

〔部郎〕bùláng〔名〕㊀ 員外郎. 郎中のこと.〈只是家兄王子富～, 就是现在做小军机的〉私の兄の王子富郎中は、いま小軍機をやっております；（《官場・33》）.

〔部勒〕bùlè〔動〕㊑ 部分けして治める. 配置して取り締まる.〈以兵法～弟子〉兵法で弟子を取り締まる.

〔部类〕bùlèi〔名〕部類.

〔部列〕bùliè〔動〕隊列を組む. 分けて並べる. 行列をつくる.〔名〕編制. 隊列.

〔部领〕bùlǐng〔動〕㊀ ① 統率する.〈山前大路, 黄信、燕顺～马军下寨守护〉山の前の大通りには、黄信と燕順が軍馬を統率してとりでを下って守りについた；（《水滸・51》）. ②（兵を）配置する. 割りふる.〈～已定, 各宜遵守, 不许违误〉配置が決まると、それぞれはその役割を守り、違犯は許されなかった；（《水滸・58》）.

〔部令〕bùlìng〔名〕中央政府各部の訓令、あるいは指令.

〔部录〕bùlù〔名〕㊑ 大臣などの財産を没収する際に行われる、戸部による点検と記録.〈当～日, 妾在郴州〉財産が没収されるその日、私は郴州にいました；（《上清》）.

〔部落〕bùluò〔名〕① 部落. 村落. 集落. ② 部族.〔～社会〕部落を単位とするあつまり；原始時代の一つの社会形態であり、通常いくつかの氏族によって成り立っている.〔～同盟〕ある一つの組織がばらばらになって、部落・小部落または集落が連合して共同行動をとる団体となる.〔～语〕㊓ 部族語. ③ ㊀ 北方辺境に居住する部族の部下を指す；'番王'に対して.

〔部门〕bùmén〔名〕部. 部門. 分科.〈一本书要经过编辑、出版、印刷、发行等～, 然后才能跟读者见面〉一冊の本は、編集・出版・印刷・発行などの部門を経なければ読者にめぐりあえない.〔～经济学〕㊎ 部門経済学.〔工业～〕工業部門.〔行政～〕行政部門.

〔部民〕bùmín〔名〕昔、地方官に対する民の自称.

〔部品〕bùpǐn〔名〕機械の部分. 部品；自動車の部品だけをいうこともある.

〔部曲〕bùqū〔名〕㊑ ① 軍隊の行列. 軍隊の組織；また軍隊や兵士を指す.〈结～, 整行伍〉部隊を編成し、隊伍を整える. ② 部下の軍隊；古く私兵をいった.〈吴名宗大族皆有～〉呉の名門の豪族はだれもが軍隊を有している.〈高呼着这些口号的是自己的亲人、袍泽、～、后代〉これらのスローガンを大声でよばわっているのは、自分の身内・戦友・部下・後継ぎである.〈各权～, 相与不和〉それぞれ軍隊を掌握して、仲が悪かった；（《冥祥記》）. ③ 家僕. 下僕. 召使.〈本苏氏～〉もとは蘇氏の家僕であった；（《古鏡》）.

〔部人〕bùrén〔名〕㊑ 村人；'部'は南方異民族の集落をいう.〈其～曰：…〉その地方の村人は…と言った；（《白猿》）.

〔部首〕bùshǒu〔名〕㊓ 部首.〔～检字法〕部首検字法.

〔部属〕bùshǔ〔名〕① 部下.〈张司令官被一个姓田的～客客气气请去吃酒〉張司令官は田という部下に丁重に酒や料理をもてなされた. ② ㊀ 六部の属官；郎中・員外郎・主事などがある.〈其次是～, 事倒也易做〉その次になりたいのは六部の属官だが、これはらくになれるだろう；（《姻緣・5》）.

〔部署〕bùshǔ〔動〕①（一定の位置に）つける. 配置する. 手配りする. 手だてを講じる. 手はずを整える；'按排'より重い語感.〈～进攻〉攻撃の配置をする.〈～战力〉戦力を配置する.〈～核武器〉核兵器を配置する.〈～了米格战斗机〉ミグ戦闘機を配置した.〈重新～, 准备防守的工作〉配置替えをして防御の準備をした.〈我以妻女为念, 略归～〉私は妻や娘を心配し、落ち着き先を決めるため、ちょっと帰ってきた；（《太平廣記・486》）.〔名〕① 配置；㊗～.〈战略～〉戦略的配置.〈军事～〉軍事配置.〈兵力～图〉兵力配置図.〔～力量〕戦力配置. ② 軍隊の中で技能に長じているもの. 後に拳術・棒術を教えて生計を立てている渡世人. 武術を教える師範；試合の時には審判・行司をつとめる.

〔部数〕bùshù〔名〕部数.

〔部堂〕bùtáng〔名〕清朝の各部の尚書・侍郎、および各省の総督.

〔部头(儿)〕bùtóu(r)〔名〕書物の量的な大きさ.〈大～的著作〉大部な著作. 大作.

〔部位〕bùwèi〔名〕① 位置；主として人体の.〔～诊断〕部分診断. ② ㊍ スポット. ③ ㊗ 部位.

〔部伍〕bùwǔ〔名〕㊑（兵士の）部隊. 隊列.〈～严整〉隊伍が整然としている.〈～始发, 妻便见形, 入户打婢〉隊列が出発してしまうと、妻は本性を現し、部屋に入って下女を打った；（《述異記》）.

〔部下〕bùxià〔名〕部下.〈他们笼络～〉彼らは部下をまるめこんだ.〈也有忠实而能干的～〉忠実で有能な部下もいる.〈这时老董也从里峪回来了, 他是这年轻部长的～〉この時、老董も里峪から帰ってきたが、彼はこの若い部長の部下である.

〔部引〕bùyǐn〔動〕㊀ 引き連れる.〈十二个头领～马步军兵五千, 作前队先锋〉12人の頭領は歩兵や騎馬隊5千を率い、先頭部隊となった；（《水滸・52》）.

〔部员〕bùyuán〔名〕各部の職員.

〔部院〕bùyuàn〔名〕① 清朝の各省の巡撫；多く兵部侍郎と都察院副都御史を兼ねていたので. ② 中央の各部と各院.

〔部长〕bùzhǎng〔名〕（各省の）大臣.〔～会议〕閣僚会議.〔～主席〕閣僚会議議長.〔～助理〕大臣補佐.〔副～〕次官.〔外交～〕外務大臣.

〔部照〕bùzhào〔名〕中央政府の各部がだした許可証・任用証明書.〈嘴里虽然答应, 没有～给他们〉口では承知しても、'部照'は彼らに出さない；（《官場・60》）.

〔部者〕bùzhě〔名〕㊀ 部下. 召使. ＝'部曲'〈令～迫逐媪去〉召使に命じて老女を追い払った；（《馮媼》）.

〔部阵〕bùzhèn ＝'部陈'〔名〕㊑ 隊伍. 部隊の陣だて. ＝'队伍'〈～整齐〉陣容が整っている.

〔部帙〕bùzhì〔名〕㊑ 書籍.〈～浩繁〉蔵書がとても多い.〈～之间, 仍有残缺〉書籍にはなお欠けたところがある.

〔部置〕bùzhì〔名〕配置. 布石.〈国务院的统一～〉国務院の統一的配置.〔動〕配置する. 布石する.

〔部众〕bùzhòng〔名〕㊑ 部下の兵卒.〈各领～〉それぞれ部下を引き連れる.

〔部族〕bùzú〔名〕部族.〔～主义〕部族意識で事をすること. 部族根性.〔～语〕㊓ 部族語. ＝'部落语'

〔蔀〕

bù ① 覆う. さえぎる. ② 古代の暦法の名称；1'蔀'は76年. 1'章'は19年. 4'章'を1'蔀'とし、20'蔀'を1'纪'とした.〈～法〉(-fǎ) 同上. ③〔蔀落衣〕(bùluòyī)〔名〕㊀ 一般人の着る平服.

〔埔〕

bù 地名用字.〔大埔〕(Dàbù)〔名〕県名；広東省. // ⇨ pǔ

〔埗〕

bù〔埗头〕(bùtóu)〔名〕㊄ 埠頭. 波止場. ＝'埠头'. '码头'；㊍.〈～主〉(-zhǔ) 波止場のボス.〈～主向他们

要～钱〉波止場のボスが彼らに船の係留賃を要求する.

[埠] bù ① 埠頭. 波止場: '步'とも書いた. 〈～头〉☞ 語彙. 〈外～〉他都市. 〈本～〉本市. 当市. ② 開港場. 〈商～〉同上. 〈开～〉開港する.

[埠船] bùchuán [名] ㊉ 都市と郷村間を往復する船. ='航船'; 呉.

[埠头] bùtóu [名] ① 船宿(の人). 〈随即付～一两八钱银子〉すぐに船宿に1'两'8'钱'の銀を支払った; (《儒林·51》). ② 埠頭. 波止場. ='码头' 〈一道整齐的石级现出在前面, 那便是到洲上庙里去的～〉前方にきちんと整った石段が現れた, あれこそが中洲の寺へと続く埠頭だ. 〈到得下船～, 正值山上烧香多人, 坐满船上, 却待开了〉船着き場に着くと, ちょうど山上にはお参りする人が多く, 船は乗客がいっぱいになって, まもなく出発しようとしているところでした; (《二拍·1》). 転 波止場のある都市を指す.

[瓿] bù(旧) pǒu 古代, みそ·酢を入れる小さいかめ.

[觯] bù ☞ '舣觯' (☞ '舣')

[篰] bù [名] ㊉ (目のわりと粗い)タケかご; 呉. 〈～篮〉同上.

[篰篮] bùlán [名] ㊉ ☞ 字解; 呉.

[篰头] bùtou [名] ㊉ ざる.

[簿] bù ①(～子)* [名] ノート. 帳簿. 帳面. 〈日记～〉日記帳. 〈帐～〉帳簿. 〈练习～〉ノート. 〈记录～〉記録帳. ② [名] 姓.

[簿本] bùběn [名] 筆記帳. ノート.

[簿曹] bùcáo [名] 古代の官名; 金銭や穀物の帳簿を主管する官吏.

[簿册] bùcè [名] 帳簿·帳面類.

[簿籍] bùjí [名] ㊍ 帳簿. 名簿. 〈今番贼党～中, 没有他名字〉いま, 賊党の名簿の中に彼の名前はない; (《醒世·5》).

[簿记] bùjì [名] (営業用の)帳簿, 簿記. 〈记～〉簿記をつける. 〈有少数人可以运用新式～〉少数の人は新式簿記をこなすことができる. [～学]簿記学. [～员]記帳者. 記帳係. 簿記係. [動] ㊍ 帳簿や帳面につける. ノートに記録する. 〈～课业〉授業のノートをとる.

[簿据] bùjù [名] 証拠用とした帳簿.

[簿历] bùlì [名] 履歴. 履歴書.

[簿录] bùlù [動] ㊍ ① 事物の記録. 典籍の目録. ② 財産を没収する. 〈晏死, ～其家〉(劉)晏が死ぬとその家財を没収した; (《新唐書·劉晏傳》).

[簿书] bùshū [名] ㊍ ① 公文書の総称. ② 貨幣や穀物の出納を記す帳簿.

[簿子] bùzi [名] 帳面. 帳簿. 〈老太太们也拿着～, 征求人们在和平书上签名〉おばあさんたちもまた帳面を持ち, 人々に平和のための文書に署名するよう求めた.

CA ㄘㄚ

[拆㊁] cā [動] ㊉ 大小便をする; 閩. 〈～烂污〉下痢便をする. 転 責任をとらず他人に始末させる. 無責任なことをする. 悪事を働く. 仕事をめちゃくちゃにして, 収拾を難しくさせる. // ㊀ chāi

[拆烂污] cā lànwu [熟] ㊉ ☞ 字解; 閩. 〈撒了许多谎, 拆了许多烂污〉うそ八百をつき, かさなる悪事をした. 〈他说你～卖一些贱货〉彼はあなたが無責任にも安物を売っていると言っている.

[拆尿] cā suī [連] ㊉ 小便をする; 閩. 〈～出〉小便をもらす. 失禁する.

[拆污] cāwū [動] ㊉ 排便する; 閩. 〈～出〉大便をもらす.

[拆泻] cāxiè [動] ㊉ 下痢をする; 閩.

[擦㊀] cā ① [動] ふく. ぬぐう. 〈～脸〉☞ 語彙. 〈～洗〉磨き洗いをする. 〈～地板〉床を磨く. 〈～桌子〉テーブルをふく. 〈她在餐桌上拿了一张～刀叉用的纸〉彼女は食卓の上からナイフとフォークをふく紙を1枚取った. ② [動] さする. こする. 〈～破了一块皮〉擦り傷が一つできた. 皮膚を擦りむいた. 〈请给这只手表～洗上油〉この腕時計を分解掃除してください. ③ [動] 塗る. 塗りつける. 〈～粉〉おしろいをつける. 〈～油〉油を塗る. ④ [動] 接近する. すれすれになる. かすめる. 〈～着屋檐飞过〉軒先をかすめて飛んでゆく. 〈飞机～着山顶飞过去〉飛行機が山頂すれすれに飛び去った. 〈从那些挑着担子的队伍旁边～过去往地里走〉それらの荷物を担いでいる隊列を追いぬいて畑の方へ向かった. ⑤ [動] 擣つく: ダイコンやキュウリなどを'礤床'[せんつき]で擣いて糸状にすること. 〈把萝卜～成丝儿〉ダイコンを擣いて千切りにする. ⑥ [動] ㊉ 人の悪口を言う; 又 ㊍. 〈潘老老听见女儿这等～他, 走到里边屋里〉潘ばあさんは娘がこれほどののしるのを聞くと, 奥の部屋へ行ってしまった; (《金瓶梅·58》). ⑦ [名] ㊉ ブラシ. はけ. ='刷子', '刷儿'; 北. ⑧ [名] 姓. // ㊁ cá

[擦板] cābǎn [名] ㊉ 洗濯板; 呉.

[擦板入篮] cābǎn rùlán [連] 体 リバウンド·ボール; バスケットボール.

[擦棒球] cābàngqiú [名] 体 ファウル·チップ; 野球.

[擦背] cā, bèi [動] ㊉ 背中を流す. 背中をこする. からだをこすり, あかを落とす. 体を洗う; 呉, 又 ㊍. 〈也有互相～的〉背中を流し合うものもいる; (《照世盃·3》). [～捶腰] [成] 背中をさすり腰をたたく; (《二拍·10》).

[擦背上] cābèishàng [名] 体 背面逆上がり; 体操.

[擦鼻子] cā bízi [熟] 恥をかく. 恥をかかせる.

[擦边(儿)] cā, biān(r) [動] ① 体 台の縁に触れる; 卓球. [～球]エッジボール; 卓球. ② (ある数字に)近い. 〈五十～〉50歳前後.

[擦冰] cābīng [名] 体 スクレープ; フィギュア·スケート.

[擦布] cābù [名] ① ふきん. ② 雑巾. ③ 機 モール·スキン.

[擦不去] cābuqù [動] こすりとることができない. ↔'擦得去' 〈这黑点儿我擦了半天～〉この黒い点はずいぶんこすったがとれない.

[擦车布] cāchēbù [名] 車をふく布.

[擦除器] cāchúqì [名] 算 イレーザー.

[擦床儿] cāchuángr [名] 千切り器.

[擦粉(儿)亮] cāfěn(r)liàng [名] ㊉ 夜が明けようとするころ. 黎明; 四川. 〈～时, 春斤刚迷迷糊糊睡去〉夜明け近く, 春斤はうとうとと眠りに入ったばかりだった.

[擦扛] cāgāng [動] ㊍ つっかかる. ='擦刮', '挺撞' 〈把我也～的眼直直的〉私のこともきつい目をしてつっかかる; (《金瓶梅·79》).

[擦光] cāguāng [名] 機 擦り磨き. ラップ仕上げ. バフ仕上げ. ポリッシング. ='带式磨光' [～粉]ラッピング·パウダー. [～机]擦磨機. [～器]スクラッパー.

[擦黑(儿)] cāhēi(r) [名] ㊉ 夕方. 暮れなずむころ. ='傍晚'; 東北など. 〈天～的时候, 举人公出去有应酬〉夕方には, 挙人様は接待があって出かける. 〈趁这么～的时候, 我把牛掌柜找来〉夕暮れ時を見はからってわしが牛だんなをつれてくる. 〈从～那会儿起, 穆三爸便开始大费神思〉日が暮れたころから, 穆三爸はあれこれ考えを練り始めた. [動] (cā, hēi(r)) ① ㊉ 暗がりの中を行く. 〈他们都擦着黑儿来〉あの人たちは暗がりの中をやって来た. ② 仕事の上での欠点や過ちを正す. 〈云南民航局订措施～〉雲南民航局は過ちを正す処置を取り決めた.

[擦痕] cāhén [名] ① 摩擦の痕跡; 多く氷河中の岩石ががけを削り取って出来た小さな溝を指す. ② 機 スクラッチ.

[擦呼呼亮] cāhūhūliàng ㊉ ='擦粉(儿)亮'; 四川.

[擦坏] cāhuài [動] 擦れていたむ. [外皮～]外部包装擦れ.

[擦肩膀] cā jiānbǎng [連] 互いに肩をぶつけあう; 男女がふざけ合うさま.

[擦胶] cājiāo [名] 印 手盛り.

[擦脚布] cājiǎobù [名] 腰から下をふく手ぬぐい; 顔をふく手ぬぐいと分けて準備する.

[擦脚垫] cājiǎodiàn [名] 体 マット.

[擦俊药] cā jùnyào [連] おしろいなどを塗る. 化粧する. 転 見た目を変える; 人の醜悪な面を隠して, 美化して吹聴する. 粉飾する.

[擦括] cākuò [名] ㊍ 苦難. 難儀. 苦しみ. 〈况我当不得这～, 受不得这腌臜, 不如死了〉まして私はこの苦しみに耐えられないし, この不潔に我慢ならないから, 死んだ方がましだ; (《二拍·35》).

[擦脸] cā, liǎn [動] ㊉ 面目を失する. 恥をかく. メンツをつぶす. ='丢脸'; 北京. 〈他栽了觔斗擦了脸, 再也不练了〉彼は(ぶざまに)ひっくり返ってしまったので, 二度と練習をしなくなった. 〈不曾擦过脸, 失过事〉面目を失うようなことも事故を起こすこともなかった; (《兒女·15》). [連] (cā liǎn) 顔をふく.

[擦亮(了)] cā, liàng(le) [動] ① ぴかぴかに磨く. 磨いて光らせる. 〈～眼睛〉目をこすってはっきり見えるようにする. 喩 ② ㊉ 夜がまもなく明けようとする. 〈天刚～, 他就出去了〉夜が明けようとするときに, 彼はもう出かけた.

[擦面子] cā miànzi [熟] ㊉ 顔をつぶす. 面目を失する. 体面を傷つける; 北京. 〈擦了他点儿面子〉ちょっと彼の体面を傷つけた. 〈这话说得有点儿～, 他挂不住啦〉この話は少々体面を傷つけたので, 彼は恥ずかしくてたまらなかった.

[擦磨] cāmó [動] ふく. ぬぐう. こする. (目がよく見えるように目を)こする. 〈～老眼仔细看时, …〉老眼をこすってよく見ると, …; (《醒世·6》).

[擦抹] cāmǒ [動] ① 塗りつける. ② ふく. こする. 磨く.

[擦拍球] cāpāiqiú [名] 体 チップ; テニス.

[擦盘布] cāpánbù [名] ふきん.

[擦盘子] cā pánzi [熟] 面目を失う. 顔をつぶす. 赤恥をかく.

[擦屁股] cā pìgu [熟] しりぬぐいをする. 人に後始末をさせる. 他人の残した難題を処理する. ='揩屁股' 〈你别叫人家给～!〉きみは人にしりぬぐいをさせてはいかん. 〈你把事情办到利落再走, 谁替你～〉事をきちんと片づけてから行きなさい, だれもきみのしりぬぐいなんかしません. 〈这个任务他们应该完成, 让我给他们～, 我不干!〉この任務は彼らがやりとげなければならないものであり, 私に彼らのしりぬぐいをやらせようとしたってやらないぞ.

[擦屁股瓦] cāpìgu wǎ [連] ㊉ 大便後, しりをふく瓦の破片.

[擦破(了)] cā, pò(le) [動] 擦りむく. こすり破る. 〈裤子～了〉ズボ

ンが擦り切れた.
[擦枪油] cāqiāngyóu 名 軍 銃口清浄油.
[擦去字符] cāqù zìfú 連 電 消去文字.
[擦拳磨掌] cā quán mó zhǎng 成 こぶしと手をこする. 戦いや仕事をする前に精神が満ち満ちて勇躍しているさま. ＝'磨拳擦掌' 〈南星～的说〉南星は勢い込んで言った. 〈学生们纷纷～、增高温度〉学生たちはしきりに手をこすって温度を高めようとする.
[擦儿] cār 名 ふくもの. [黑板～]黒板ふき.
[擦伤] cāshāng 名 擦り傷. ひっかき傷. かすり傷. 動 擦り傷を作る.
[擦身] cāshēn 動 体を擦りつける. 〈～而过〉そばをすれすれに通る. 〈～坐在他旁边〉彼はすぐそばに腰かけている.
[擦拭] cāshì 動 ふく. 磨く. 〈～武器〉武器を磨く. 〈～桌椅〉いすとテーブルをふく.
[擦手] cā shǒu 連 手をふく. [～布]手ぬぐい.
[擦水] cāshuǐ 名 機 水ふき.
[擦损] cāsǔn 動 摩擦によって壊れる.
[擦铜水] cātóngshuǐ 名 銅器の磨き液.
[擦铜药(儿)] cātóngyào(r) 名 真鍮しんちゅう磨き.
[擦头皮儿] cā tóupír 熟 わずかに言及する.
[擦网] cāwǎng 名 体 ネットに触れること. [～出界]ネット・アウト：卓球. [～好球]ネット・イン：卓球. [～球]ネット・イン. ネット・ボール：バレーボール.
[擦纹] cāwén 名 機 条線.
[擦洗] cāxǐ 名 化 スクラップ. [～效果]ふき取り効果. 動 (ぬれタオルやアルコールなどで)磨く, 手入れをする. 〈～炮膛〉砲床を手入れする. 〈～餐桌〉食卓をふく. 〈这个手表该～～了〉この腕時計は磨かなくちゃ.
[擦鞋油] cā xiéyóu 連 靴墨を塗る.
[擦牙] cāyá 動 方 歯を磨く. ＝'刷牙'
[擦胭抹粉] cā yān mò fěn 成 おしろいをこってり塗りつける. 厚化粧する. 粉飾する. 美化する.
[擦眼抹泪] cāyǎn mǒlèi 成 流れる涙をふく；悲しみやつらい気持ちのたとえ.
[擦药膏] cā yàogāo 連 軟膏なんこうを塗る.
[擦音] cāyīn 名 語 摩擦音.
[擦油泥] cā yóuní 連 時計を掃除する. 分解掃除する.
[擦澡] cā, zǎo 動 湿った手ぬぐいなどで, 体をこすって垢あかを落とす；入浴に代える.
[擦掌摩拳] cā zhǎng mó quán 成 (戦おうとして)手ぐすねをひく. ＝'摩拳擦掌'；(《西遊·22》).
[擦整] cāzhěng 動 手入れする. 磨いたり整理したりする. 〈我把它～～！〉僕はちょっとこれを手入れしよう.
[擦脂抹粉] cā zhī mǒ fěn 成 べに・おしろいをつける；(《児女·21》).
[擦纸胶] cāzhǐjiāo 名 方 消しゴム. ＝'橡皮'；四.
[擦桌儿(的)] cāzhuōr(de) 名 白 宋代に酒屋を流して歌うことを業とした妓女ぎじょ. 歌姫. ＝'擦酒座'
[擦坐] cāzuò 白 ＝'擦桌儿(的)'

[嚓㊀] cā 擬 さっ. きい. 〈摩托车～的一声站住了〉オートバイがきいっと音を立てて止まった. ‖ ㊁ chā

[礤] cā ⇒'磖礤'

[攃㊁] cá 動 方 塩漬けにする；湖南. 〈我喜欢吃你们的～菜子、～芋荷叶子〉私はあなたたちの塩漬けの野菜や塩漬けのイモ・ハスの葉を好んで食べます. ‖ ㊀ cā

[礤] cǎ ① 粗い石. ② [礤床(儿)] (cǎchuáng(r)) 名 せんつき. ダイコンつき.

CAI ㄘㄞ

[猜] cāi ① 動 当てる. 推測する. 推定する. 〈你～他来不来？〉彼が来ると思いますか. 〈如何干娘便～着？〉おっかさん, どうしてわかったの；(《金瓶梅·2》). ② うたぐる. 勘ぐる. 〈～忌〉⇒ 語彙. ③ 嫌疑. 猜疑さいぎ. 〈两小无～〉男女がともに幼く, 相手を疑うことを知らない. ④ 動 命令の語気を表す. 〈一个最大汉提着雁翎刀, 厉声叫道, 与我这里搜～〉…人のいちばん大きな男が雁翎刀がんれいとうを下げ, 声を荒げて, ここを捜せと叫んだ；(《董西厢·7》). ⑤ 名 姓.
[猜不着] cāibuzháo 動 推測がつかない. ↔'猜得着' 〈这条灯谜的意思太深, 我左猜右猜也～〉このなぞ(旧暦1月15日の晩, ちょうちんにはったなぞを当てる行事)の意味はとても難しくて, 私があれこれ推測しても当てることはできない.
[猜猜猜] cāi cāi cāi 間 じゃんけんをするときのかけ声；北京では cèi céi cěi のように発音.
[猜测] cāicè 動 憶測する. 推測する. 〈他们奇怪地议论和～干部〉彼らは不思議そうに幹部のことをとりざたし憶測した. 〈叫人很难～〉推測がとても難しい. 〈这种想法是我的～〉こう考えるのは私の当て推量だ. 〈他没有功夫去～母亲的心思〉彼は母の考えを推測するひまがなかった.
[猜忖] cāicǔn 動 推し量る. 憶測する. 推察する.
[猜到] cāi, dào 動 推量する. 推察してわかる. (推量して)当てる. 気づく. 〈大家早已～是他干的〉彼がやったのだとみんなはとっくにわかっていた. 〈我们早已～敌人要从这里逃跑〉敵はここから逃げるにちがいないと私たちはとっくに気づいていた.
[猜灯谜] cāidēngmí 名 旧暦1月15日の晩, 提灯ちょうちんにはったなぞを当てて楽しむ行事.
[猜定] cāidìng 動 間違いないとにらむ. 推定する. 〈～那老子一准是坏人〉その老人はきっと悪人に違いないとにらんだ.
[猜断] cāiduàn 動 推断する. 推測し判断する.
[猜对(了)] cāiduì(le) 動 ① 推測・推量して当てる. ② なぞが当たる.
[猜度] cāiduó 動 推し測る. 推量する. 〈难以～〉推測しがたい. 〈心中～〉心の中で推量している. 〈无暇～他们那复杂的心理状态〉彼らのかの複雑な心理状態を推し測っているひまがない. 〈过了一会儿, 他才～地答道〉しばらくしてやっと彼は推量して答えた.
[猜贰] cāi'èr 動 書 ① 猜疑する. ② そむく. 裏切る. 〈以幼宗～, 杀之〉幼宗が裏切ったので殺した；(《冥祥記》).
[猜防] cāifáng 動 書 疑って防ぐ. 疑って用心する.
[猜讽] cāifěng 動 (人を)疑う.
[猜忌] cāijì 動 ① ねたむ. ② 嫌疑をかける. うたぐる. 邪推する. 〈在这席上并没有疑惑和～〉ここには疑惑や猜忌さいきの念などありはしないのだ. 〈他们相处越久, 就越融洽, 可是他们被～了, 被防闲了〉彼らはいっしょにいればいるほどうちとけていったが, 彼らは邪推され, 引きはなされた.
[猜解] cāijiě 動 白 推測して理解する. 〈左右～不来〉どうしても見当がつきません；(《紅楼夢·73》).
[猜惧] cāijù 動 書 疑い恐れる. おずおずする.
[猜刻] cāikè 形 白 疑い深く残酷である. 〈为人外装曲谨, 内实～〉人となりは上べはおとなしくかしこまっていますが, 内実は疑い深く残酷でありました；(《古今·40》).
[猜口口子] cāi kǒukǒuzi 方 ＝'猜谜语(連)'；西.
[猜枚] cāi, méi 動 ① なんこをする；酒席で行われる遊戯の一つ. 手にウリの種や碁石を握り, その奇・偶数, 数, 色を当てる. 〈我当初做大圣时, 曾在北天门与护国天王～耍子, …〉おれがはじめて大聖になった時, 北天門で護国天王となんこをやって, …；(《西遊·77》). ② 方 拳けんをうつ. ＝'划拳'；山.
[猜枚子] cāi méizi 方 ＝'猜枚枚子'／'猜谜儿'；四.
[猜闷儿] cāi mènr 方 ＝'猜谜儿'
[猜谜画] cāimíhuà 名 判じ絵.
[猜谜儿] cāi mír, cāi mèir 連 なぞを解く. なぞなぞを当てる. 〈你有什么就说什么, 为什么让人家～呢？〉何かあったらはっきり言ったらいいのに, どうして人になぞをかけるようなことを言うのか.
[猜谜语] cāi míyǔ 方 連 なぞを当てる；閩. 名 (cāimíyǔ) なぞなぞ遊び；閩.
[猜莫] cāimo 動 白 おおよそのことを考えて当てる. 見積もる.
[猜摸] cāimo ＝'猜莫' 〈大家正～着他不来的原因〉みんなはちょうど彼が来ない原因を推測しているところだ.
[猜破(了)] cāipò(le) 動 推量し当てる. 〈他的意思, 我早～了〉彼の考えは, 私にはとっくに推量がついている.
[猜情度理] cāi qíng duó lǐ 成 道理によって判断する.
[猜情度势] cāi qíng duó shì 成 情勢をうかがう. 情勢によって判断する.
[猜拳] cāi, quán 動 ① 酒席で拳をうつ；5本の指を使い, 前に出すと同時に声を出して, 二人の指の合計をあてる. 1から10までの数は'一二三…'のほかに'一品''二喜''三星''四季''五魁''六顺''七巧''八仙''九连灯''十全'あるいは'满寿堂'という. 〈塔心里坐着两个妖精, 面前放一盘下饭、一只碗、一把壶, 在那里～吃酒哩〉塔の中央に怪物が2匹座っており, 前には一皿の肴さかなと一つの碗わん, それに徳利が1本あり, そこで拳をうち酒を飲んでいる；(《西遊·62》). [～行令]拳をうったり酒の上での遊びをする. 酒を飲み余興をする. 〈例〉不一时, 酒肴取到, 铺下毡条, 众人团团围坐, ～, 大呼小叫, 十分得意〉しばらくすると, 酒肴しゅこうをとりよせ, じゅうたんを敷き, みんな車座になり, 酒を飲みつつ余興をし, 大声をあげ, すっかり愉快になった；(《醒世·4》). ② ＝'猜枚①'
[猜忍] cāirěn 形 書 疑い深く残忍である. 〈起之为人, ～人也〉(呉)起の人柄は, 疑い深く残忍である；(《史記·呉起列傳》).
[猜仨攥俩] cāi sā zuàn liǎ 成 ためらって決定しかねるさま.
[猜三划五] cāi sān huá wǔ ＝'猜三喝五' 成 拳をうつこと. ＝'划拳'
[猜思] cāisī 方 ＝'猜测'
[猜算] cāisuàn 動 想像して当てる. 推算する.
[猜透] cāi, tòu 動 推測がつく. すっかりよむ. 見破る. 〈猜不透〉わからない. よめない. 〈～了他的意图〉彼の意図がよめた. 〈～别人的想法〉他人の考え方を見破る.

[猜团] cāituán 動 推量する. 当てる：'团'も当てる、推量する.〈此般希差事, 我慈父你试～〉このような不思議な事、父君試みに当てられよ；(«劉知遠»).
[猜嫌] cāixián ＝'猜忌②'
[猜详] cāixiáng ＝'猜测'〈这本书已经破烂不堪,有些字句必须反复～, 方能得其大意〉この本はすでにひどくぼろぼろになっていて、いくつかの字句は繰り返し推測しなければその大意がわからない.
[猜想] cāixiǎng ＝'猜测'〈他～老七一定得了这人许多钱〉彼は老七がきっとこの人からたくさんのお金をもらっているのだと憶測した.〈觉慧这时候才知道他先前的～是怎样地错误了〉覚慧はこの時やっと彼の以前の推測がどんなに間違っていたかわかった.
[猜哑谜] cāi yǎmí 熟 真相や真意がよくつかめないことを推測する.〈俺们怎么能猜这哑谜？〉おれたちにどうして推測できるものか；(«鏡花縁・16»).
[猜疑] cāiyí 動 嫌疑をかける. うたぐる. いぶかる.〈好(hào)～的人〉うたぐり深い人.〈胡乱～别人〉やたらに人を勘ぐる.〈～地震天摇, 仿佛星移日转〉天地が揺らいでいるかと疑うほどで、あたかも太陽や星が移動しているかのようでした；(«古今・33»).〈二人云雨, 潘松终～不乐, …〉二人は契りを交わしましたが、潘松はなんともいぶかしくおもしろからぬままに、…；(«清平・洛陽»). 名 疑い. 嫌疑.〈小赵减了些～, 可是增加了些不耐烦〉小趙はいくぶん猜疑心は消えたが、辛抱しきれない気持ちが起こってきた.〈觉新的话更加证实了她的～〉覚新の言葉はなおさら彼女の疑惑を立証した.
[猜着] cāi, zháo 動 当てる. ＝'猜破'〈猜得着〉当てられる.〈猜不着〉当てられない.
[猜中] cāi, zhòng 動 推測・推量して当たる.〈猜得中〉当てられる. 当たる.〈猜不中〉当てられない. 当たらない.〈我～了〉ぼくの予想が的中した.〈～谜语的得奖〉なぞなぞを当てた人が賞を得る.
[猜字儿镘儿] cāi zìr mànr 連 硬貨の表か裏かを当てる遊び：'字儿'は字のある表、'镘儿'は裏のこと.
[猜做] cāizuò 動 (…と)みなす. (…と)する；旧白.〈可正是堂上糟糠, 休～墙上泥皮〉まさに糟糠の妻であり、壁の表面の泥(たまたまくっつき合ったもの)のようにみなしてはいけない；(«元曲・楚昭公・4»).

[偲]

cāi 才能がある. ⇨ sī

[才](③～⑧纔)

cái ① 能力.〈天～〉天才.〈他是稀有的俊～〉彼は稀有の天才だ. ② あるたぐいの人を誹謗していう.〈奴～〉奴隷. 奴僕.〈蠢～〉鈍才. ③ 副 いましがた. たったいま. ＝'刚' 1)単文に用いる.〈我～来, 对这里的情况还不太了解〉私は来たばかりで、ここの事情はまだよくわかりません.〈他～走〉彼はいま出かけたところです.〈我～摸时, 并无一些汗气〉いま手でさわってみましたが、少しも汗が出ていませんでした；(«醒世・10»). 2)複文の前節に用い、後節に副詞'就'を用いて呼応させて、二つの事態が相次いで起こることを表す.〈我～要去找你, 你就来了〉私がきみを訪ねて行こうと思っていたところへ、きみが来た.〈你～来就走, 忙什么呢？〉きみは来たばかりなのにもう行こうとするなんて、なにを急いでいるのか.〈～下笔, 便感到万分的困难了〉筆で書くだんになると、すぐにひどい困難を感じる；(«魯・吶・阿»).〈中散～从受之, 半夕悉得〉中散は(その人について)学びはじめるや、一日とかからぬうちにみな会得した；(«靈鬼志»). ④ 副 やっと. ようやく；事態の発生、または終結が遅いことを表す. 1)前に時点、時間の経過を示す語句がくる.〈电影七点～开演, 现在去保证不会晚〉映画は7時にやっと上演だから、いまから行けば決して遅くない.〈催了几次, 他～走〉何回もせきたてて、彼はやっと出かけた.〈等了半天, 他～回来〉長いこと待って、やっと彼が帰って来た.〈这早晚～来？〉いまごろやっと来たのか；(«元曲・魯齋郎・2»). 2)前に原因を尋ねる疑問詞がくる.〈你怎么～来？〉どうして、いまごろやって来たのか.〈你为什么这会儿～说呢？〉どうして、いまになって言うのか. ⑤ 副 たったの. …だけ；数量・時間・量などがわずかであることを表す. ＝'只'〈一共～十个, 不够分〉全部でたったの10個だ、分けるには足りない.〈这孩子～六岁, 已经认得不少字了〉この子はたったの6歳なのに、もうたくさんの字を知っている.〈现在～一点, 还早呢〉いまやっと1時だ、まだ早いよ.〈他～学了半年, 你不能要求太高〉彼はたった半年学んだだけだから、あまり多くを期待してもだめだ. ⑥ 副 ある状況のもとでのみ、そうなることを表す. ふつう前節に'只有' '必须' '要' '因为' '由于' '为了'などを用いて、後節の'才'に呼応させ、条件、因果、目的などの関係をより明確にする.〈他很不爱说话, 别人问了半天～回答〉彼はひどく口が重く、ひとが何度も聞かないと、答えない.〈大家都来想办法, ～能很快解决这个问题〉みんなで方法を考えなければ、この問題をはやく解決することはできない.〈只有依靠群众～能做好工作〉大衆に依拠してのみ、成し遂げることができる.〈必须作适当的安排, ～能保证顺利完成〉段取りが適切でないと、順調な完成は望めない.〈要多练习, ～能提高成绩〉練習をかさねて、はじめて成績を上げることができる.〈正因为有困难, ～派我们去〉困難があるからこそ、我々を派遣するのだ.〈大家为了帮助你, ～提这些意见〉みんなはきみのためによかれと思ったからこそ、これらの意見を述べたのだ.〈岁配以女, ～无他虞〉毎年娘をあてがわなければ、ほかの憂いがある；(«玄怪錄»). ⑦ 副 力説の語気をそえる. 1)形容詞の前において、程度が甚だしいことを表す. ふつう文末に'呢'を用いる.〈这～好呢〉これはいい.〈一到节日, 中山公园那儿～热闹呢〉祝日になると、中山公園のあたりはそれはたいへんなにぎわいだ. 2)'是'の前において、事実を強調する.〈这～是名副其实的英雄〉それでこそ名実ともに英雄だ.〈这～是好样的〉それでこそりっぱというものだ. 3)「'不'＋動詞」の前におく. 文末に'呢'を用いることが多い.〈哼, 我～不去呢〉へん、行くもんか.〈让我演坏蛋, 我～不干(呢)〉私に悪役をやらせようとしたって、やるもんか.〈我～不上这个当呢〉その手に乗るもんか. 注 '才'と'再'；☞'再' ⑧ 副 方 すべて. ＝'都'；閩.〈哩哚栈房里～实概个, …〉あの人たちは旅館ではすべてそうなんです、…；(«海上花・2»). ⑨ 量 旧 材木を測る単位；切断面が1'寸'、長さ12'尺'のもの. ⑩ 名 姓.
[才八斗] cái bā dǒu 熟 曹植の八斗の才をいう；宋の謝霊運が彼の文才を褒めて、天下の才のすべてを一石とすれば彼は一人でそのうちの八斗を得ていると言ったのによる.
[才笔] cáibǐ 名 書 優れた文才.〈涉猎文史, 颇有～〉文学や歴史の書をあさり、なかなかの文才があった.
[才辨] cáibiàn 名 書 才. 才能. 能力.
[才此] cáicǐ 副 白 たった今. いましがた. ＝'刚才'〈你不知道, ～这杯酒是肯酒〉おまえは知るまいが、たった今のこの一杯の酒は承知したしるしの酒だ；(«元曲・李逵負荊・1»).
[才待] cái dài 連 白 …しようとする. ＝'方欲'〈～要说, 又怕人家说自己太冒失〉言おうとしたが、自分がそそっかしいと言われるのではないかと気にした.〈～趔趔儿的躲开, …〉きまりが悪くて逃げだそうとすると、…；(«兒女・5»).
[才德兼备] cái dé jiān bèi 成 ①才徳兼備である；旧時、聖人を指した. ② 政治的品性(徳)と業務能力(才)を兼ね備えていること.
[才地] cáidì 名 書 才能と地位. 才能と家柄.〈以君～名声, 人多景慕〉あなたほどの才能と家柄、それに高い評判があれば慕う人もさぞ多いことでしょう；(«小玉»).
[才调] cáidiào 名 書 人の才能. 才気.〈～甚高〉才気が甚だ高い.〈苏小姐～委实高绝〉蘇家の娘の才能はたしかに群を抜いてすばらしい；(«醒世・11»).〈张生～过相如〉張生は才能が(司馬)相如に勝る；(«董西廂・6»).〈素闻十郎～风流, 今又见容仪雅秀〉かねてより十郎さまの才能・風流については聞いておりましたが、今また上品なお姿を拝見いたしました；(«小玉»).
[才短] cái duǎn 連 才能がない. 才能不足である. 才能が足りない.〈也没见你说奶奶～想不到, …〉若奥さまが才知に乏しくて考えつかなかったとあなたが言っているのも聞かないし、…；(«紅樓夢・56»).
[才多识寡] cái duō shí guǎ 成 才能はあるが見聞は広くない；(«世說新語・棲逸»).
[才方] cáifāng 副 白 たった今. いましがた. …したばかり. ＝'方才'〈嫁与卢俊义～五载〉盧俊義に嫁いで5年しかたっていない；(«水滸・61»).〈～出注掷下便是个输采〉銭をかけますと、出た目は負けの目；(«新編五代»).
[才分] cáifèn 名 生まれつきの才能. 才気.〈他不仅～出众, 而且刻苦努力, 因此成绩优异〉彼は生まれつきの才能が人にぬきんでているばかりではなく、よく努力しているので成績が特によい.
[才赋] cáifù ＝'才分'
[才干] cáigàn 名 才能. 才幹. 仕事の実力. 能力.〈长～〉〈增长～〉才能を伸ばす.〈以～称〉優れた才能をもって知られる.〈择取有～的差人〉やりての護送役人を選んだ；(«古今・40»).
[才刚(儿)] cáigāng(r) 方 ＝'刚才'；北京、東北、又白.〈～我把意思弄错了, 越想越不对, 还是照你的办吧！〉いましがた私は意味を取り違えていました、考えれば考えるほどますますまずいと思いますので、やはりあなたのおっしゃるとおりやりましょう.〈怎么？～跟你说过的话忘啦？〉なんだって、たった今きみに話したことを忘れたのか.〈～在这儿来着〉たった今ここにいた.〈水不凉, 这是我～擦脸的〉水は冷たくないよ、これは今さっき私が顔をふいた水だ；(«兒女・9»).〈～带着人到后楼上找缎子〉さきほど人をつれて、奥の建物(蔵)へ緞子を探しに行きました；(«紅樓夢・3»).
[才高八斗] cái gāo bā dǒu 成 文才が豊かなたとえ. 天分が豊かである. 才能が非凡である. ＝'八斗之才'
[才高学广] cái gāo xué guǎng ＝'才高学富' 成 才能が優れ学問が深い. 学識が深く豊かなこと；(胡震亨«唐音癸籤»).
[才高意广] cái gāo yì guǎng 成 才能や学識がありながら、高望みするため、成功しない.
[才个] cáige 白＝'才'(④).
[才华] cáihuá 名 外に現れた才能. 手腕. みごとな芸.〈显露出京剧表演的～〉京劇の演技の才を現す.〈他很有～, 我们应当着力培养〉彼は才能に恵まれているから、私たちは力を入れて育てなければならない.〈换一个时代他也许会显出他的～〉時代がかわれば、彼は自分の才能を発揮することができるかもしれない.【～初露】成 やっと才能が現れはじめる. 例〈一个～的青年作者回来了〉才能を現しはじめたある青年作者がもどってきた.【～盖世】成(多く文芸

方面の)才能がぬきんでている；(江淹《知己賦》). [～横溢]【成】才能豊かである. 例〈这就是那个～、忠于理想的人留在世上的全部东西了〉これがまさしくあの才能豊かで、理想に忠実であった人物がこの世に残したすべてのものである. [～洋溢]【成】才能があふれる. 優れた才能をもつ. 例〈～的年青诗人〉優れた才能をもっている若い詩人.

[才兼文武] cái jiān wén wǔ【成】文武両方の才能を兼ね備えている；(《後漢書・盧植傳》).

[才将] cáijiāng (方)＝'刚才'；四川. 〈～有人叫他出去了！〉さっきある人が彼を呼びに来て出かけた. 〈他～说的话怎么样？〉彼がいましがた話したことはどうですか.

[才脚] cáijiǎo (方)＝'刚才'

[才具] cáijù【名】(書)(事を処理する)能力. 腕前. 資質. 才能と器量. 〈～短少〉才能が足りない. 〈还算他有～, 只在暗地里布置〉彼はまあ頭の切れるほうなので、こっそりと手をうった；(《官場・48》). 〈钟会～有限〉鍾会の才能と技量には限度がある；(《晉書・張華傳》).

[才畯] cáijùn ＝'才俊'【名】(書)① 才知の優れた人. 優れた才能の持ち主. 〈～满前〉才知の優れた人が私の前にいっぱいいる；(韓愈《送李愿歸盤谷序》). 〈江东子弟多～〉江東の子弟には才子が多い；(杜牧《烏江亭》詩). ② 傑出した才能.

[才郎] cáiláng【名】(旧) 才能や人徳が備わった人. りっぱな男. ＝'才子'

[才理] cáilǐ【名】(書) 才知のはたらき. 〈少有～〉若くして才知に恵まれていた.

[才力] cáilì【名】才能.

[才另] cáilìng【名】(旧) かたり；'拐'の隠字.

[才路] cáilù【名】才能の道；人の才能を育て、発揮させる方法.

[才略] cáilüè【名】知謀. 〈他是我所接触的青年军官中最有～的一个〉彼は私が接した若い将校や士官の中で最も知謀にたけている一人である. 〈这便是～过人、心思活泼之处〉これぞ知謀が人並みはずれ、頭の回転が速いところなのです；(《三俠・42》).

[才貌] cáimào【名】才能と容貌. 〈生得风流俊雅, ～无双〉風流で優雅、才華と容貌はまたとなかった；(《警世・30》). 〈此二人～相类〉この二人は才能と容貌がそっくりだった；(《語林》). [～出众]【成】才色兼備で人よりぬきんでている；(《琵琶記・12》). [～俱全]【成】＝'才貌双全' 例〈常闻人传说～, …〉才能・容貌ともに優れているという話を常々聞いていて、…；(《紅樓夢・35》). [～品学]才能・容貌・人品・学問. [～双全]【成】才能・容貌兼ね備わっている；婦女について；(《清平・風月瑞仙亭》). 例〈我女儿有先见之明, 为见此人～, 必然显达, 所以成了亲事〉わしの娘には先見の明があり、あれが才貌兼備で必ず出世すると見てとったからこの婚姻を結んだのだ；(《警世・6》). [～仙郎]才能が優れ容貌にめぐまれた男子. 例〈厮配得～, …〉才貌ともに優れた人に連れ添い、…；(《紅樓夢・5》). [～相当]才能と容貌がつりあう.

[才敏] cáimǐn【形】(書) 才能があり聡明である.

[才名] cáimíng【名】才学によって得た名誉. また、才学と名声. 〈～益显〉才名はますます知れわたった. 〈他是一个很有～的人物〉彼はとても才名の知れわたった人物である. [～两赋]【成】才能もあり、名声も高い. 例〈古今来一班伟人, 又何尝不～？〉古今に名をはせた偉人で、才能も名声もなかった人がいたでしょうか；(《兒女・32》).

[才难] cáinán【形】(書) 人材が得がたい. 〈～, 不其然乎〉人材は得がたいというが、まことにそうではないか. [～之叹]【成】真に才能のある人は得がたいという嘆き；(《論語・泰伯》).

[才能] cáinéng【名】才能. 腕前. ＝'能耐'〈他的绘画～长进得很快〉彼の絵の才能はどんどん伸びる. 〈靠着导演的艺术～, 这张片子还紧张动人〉監督の芸術的才能によって、この映画はさらに緊迫し感動的になった.

[才女] cáinǚ【名】詩文の才ある女性. 才女. 〈陆蔡云是远近闻名的～〉陸蔡雲は広く聞こえた才女である. 〈二爷的姐姐比二爷大着两岁, 是个～〉二爺の姉さんは二爺より2歳年上で、才女である.

[才品] cáipǐn【名】(書) 才能と人品. 才能と人柄. 〈京中重他～, 敬他老成, …〉都では彼の才能と品徳を重んじ、彼の老成したところを尊んでおり、…；(《警世・18》). 〈所以郑司理屡次在太守面前, 称荐单司户之～〉だから鄭司理はしばしば太守の面前で、単司戸の才能・人格を褒めたたえた；(《古今・17》).

[才气] cáiqì【名】(現れた)才能. 才気. 〈李贺是唐代颇有～的诗人〉李賀は唐代のすこぶる才気にあふれる詩人である. 〈他更加深信理想不要太高, 只要一步半步地锲而不舍, 他的～也更加发皇〉理想はあまり高くてはいけない、ただ少しずつ根気よくやっていきさえすれば、自分の才能ももっと伸びるだろうと彼は固く信じた. [～发皇]才能が大きく花ひらく. [～过人]【成】才能や気魄がほかの人よりもはるかにまさっている. 才気が人並み以上である；(《史記・項羽本紀》). [～横溢]才気にあふれる.

[才器] cáiqì【名】(書) 才能と器量. ＝'才具'〈以～称〉優れた才能と器量で知られる. 〈勣故人曰赵丹, 有～, 任丰城县尉〉勣の親友に趙丹というものがおり、才能と器量があり豊城の県尉をしていた；(《古鏡》).

[才卿] cáiqīng (書)＝'才子'

[才倾八斗] cái qīng bā dǒu【成】人の多才を褒める語. ＝'八斗才'

[才情] cáiqíng【名】(書) 才能. 才華. 才能と情操. ＝'本领'、'才能'〈他的第二个诗集问世以后, 文艺界注意到这位青年诗人的～〉彼の2番目の詩集が世に出てから文芸界はこの若い詩人の才能に注目しだした. 〈没那～笼络他〉彼をまるめこむ才覚とてない；(《兒女・27》). 〈二来满肚子～不肯埋没〉二つにはあふれんばかりの才気を抑えきれませんでした；(《警世・34》). [～卓异]【成】才能が衆にぬきんでる. 例〈他～, 是个优秀青年〉彼は才能が抜群で優秀な青年だ.

[才然] cáirán【副】(旧)…したらすぐ. …したばかりに. …するや否や. 今さっき. 今しがた. ＝'刚才'〈～打去, …〉投げつけるや否や、…；(《警世・28》). 〈～又去查查, 还是原数〉さきほど調べましたら数はもとどおりでした；(《西遊・25》). 〈～道罢, …〉言い終わるや否や、…；(《全相平話・武王伐紂平話》).

[才人] cáirén【名】① 才能の優れた人. ＝'才子'〈在当时的一代～, 文武功勋, 不受屈的能有几人〉当時の一代の才能がある人・文武功労者で、つらいめに遭わなかった者は何人もいない. 〈卿～, 可便嘲之〉あなたは文才に恵まれている人だから、すぐにもからかう詩文を作ることができるでしょう；(《隋遺・上》). ② (旧) 宋代に講釈師が組織した団体・組合を'书会'といい、その中の話本や劇の台本を編集するのに長じた人を'才人'といった. 〈～把笔, 编成一本风流话本〉'才人'が筆をとって、男女の粋なお話にまとめあげました；(《警世・28》). ③ 女官の官名；公主に読み書きや詩文作法を教える. 〈充为～赞善之职〉才人や賛善の職につける；'賛善'も礼儀を教える女官；(《紅樓夢・4》).

[才色] cáisè【名】(書) 才能と(女の)容貌. [～兼备]【成】才色兼備. [～俱佳] [～两绝]才能と容貌ともに非常に優れている.

[才时] cáishí【副】(旧) やっと. ＝'才'〈知远～息怒颜〉知遠はやっと怒りの表情を消した；(《劉知遠》).

[才识] cáishí【名】(書) 才能と見識. 〈他具有～〉彼は才能と見識がある. [～兼到]才能と識見が兼ね備わっている.

[才始] cáishǐ【副】(旧) やっと. はじめて. ＝'才'〈～安排交仕宦〉やっと仕官させる手はずを整えた；(《變文・父母》).

[才士] cáishì【名】(書) 才能の優れた人. ＝'才子'

[才是] cáishi【助】当為・必要を表す助動詞と呼応し、そうでなければならない、そうしなければならないという語気を強める. 〈你应当多给点儿～〉きみは少し多めにあげなければならない. 〈该投奔他～〉彼の所に身を寄せるのが本当だ；(《古今・22》). 【副】(旧)＝'才然'〈高祖～归天, 陵土未干〉高祖が死去したばかりで墓の土も乾かないのに；(《全相平話・續前漢書》).

[才疏学浅] cái shū xué qiǎn ＝'才疏识浅'【成】(謙) 才能が劣り学識が浅い. 浅学非才. 〈～的人〉浅学非才の身. 〈我～, 还望老师多多指教〉私は浅学非才なので、先生にもっとお教えいただきたいと思います.

[才疏意广] cái shū yì guǎng【成】才能はあまりないが、望みは高い；(《後漢書・孔融傳》).

[才疏智浅] cái shū zhì qiǎn ＝'才疏学浅'〈愚～, 恐不堪当此任〉それがし浅学非才の身、この任に堪えられないことを恐れます；(《三國・85》).

[才术] cáishù【名】(書) 才能と策略.

[才数] cáishù ＝'才略'

[才说嘴, 就打嘴] cái shuō zuǐ, jiù dǎ zuǐ【諺】言ったばかりのことが実現する；(《紅樓夢・40》).

[才思] cáisī【名】才気と思想. 文学・芸術の創作能力. 文才. 〈少有～〉若い時から文才がある. 〈～敏捷〉才気煥発である. 〈第二件他二人～滞钝, …〉第二にはこの二人、才気に乏しく、…；(《紅樓夢・78》). 〈李白～有余, 一笔挥就, 第一个交卷〉李白は文才あり余る人だから、筆を執るとたちまち書き上げ、第一番に答案を出した；(《警世・9》). 〈饮酒间, 薛宜尉要试杨知县～〉酒を飲んでいる間に、薛宜尉は楊知県の才能をためそうと思った；(《古今・19》).

[才算] cáisuàn【副】やっとのことで. なんとか. 〈划了七、八根火柴, ～把纸烟点着〉7、8本のマッチをすって、やっと巻きたばこに火をつけた.

[才童] cáitóng【名】(書) 才能に恵まれた少年.

[才望] cáiwàng【名】(書) 才能と声望. 才能と人望. 〈他是一个很有～的人〉彼は非常に才能と声望の高い人だ. 〈鲁迅先生的～是用他战斗的一生换来的〉魯迅先生の才能と名声は彼が闘った一生で勝ちとったものである.

[才悟] cáiwù【形】(書) 聡明である. 〈阿连～如此〉阿連はこのように聡明であった. 〈少以～识当世之宜〉幼少の時より聡明で、時世の事がわかった.

[才行] cáixíng【名】(書) 才能と行状. 〈～俱全〉才能も行状もともにりっぱである；(《醒世・7》).

[才雄心忍] cái xióng xīn rěn【成】才能は豊かだが心は薄情である；(《世説新語・規箴》).

[才绪] cáixù (書)＝'才情'〈炫露～〉才華をひけらかす.

〔才学〕 cáixué〔名〕才能と学問. 才学. 〈人家有～, 讲得多好呀!〉さすがに学問のある人は話がうまい.

〔才压千人〕 cái yā qiān rén〔成〕才は千人を圧する;非常に大きな才能をいう;(《警世·3》).

〔才义〕 cáiyì〔名〕才知のはたらき. ＝'才理'

〔才艺〕 cáiyì〔名〕才能と技術. 〈～出众〉才能と技術がぬきんでている. 〔～卓绝〕〔成〕才知·技芸が人よりぬきんでている;(《後漢書·列女傳》).

〔才颖〕 cáiyǐng〔形〕(書) 聡明である. 才知が卓絶している. 〔～見称〕〔成〕知恵のはたらきがさといので名高い;(《晋書·潘岳傳》).

〔才猷〕 cáiyóu〔名〕(書) 才能とはかりごと. 才謀. 〈乘此大展～〉この機会に大いに才謀を発揮する;(《金瓶梅·48》).

〔才有余而识不足〕 cái yǒu yú ér shí bù zú〔諺〕才余りありて識足らず. 才気はありすぎるほどであるが, 見識がたりない;(蘇軾《賈誼論》).

〔才语〕 cáiyǔ〔名〕(書) 才気をひけらかした言い方;文飾を重んじ好んで典故を引くこと.

〔才媛〕 cáiyuàn〔名〕(書) 才能のある女子. 才媛.

〔才藻〕 cáizǎo〔名〕(書) 才気と文才. 〈少有～〉若いころから文才があった;(《宋書·王誕傳》). 〈～秀出〉文才が秀でている. 〔～英发〕〔成〕文才にたけている.

〔才则〕 cáizé ＝'才子'〔副〕今さっき. ＝'刚才'

〔才至〕 cáizhì〔副〕(方) 今さっき. たった今. …したばかり. やっと. ようやく. ＝'才';囲. 〈伊今朝～来, 晏哉!〉彼は今日やっと来た, 遅くなったなあ.

〔才智〕 cáizhì〔名〕才知. 〈有～、有气节而从事于写作的女友〉才知があり, 気概もあって書くことに従事している女友達.

〔才子〕 cáizǐ〔名〕才子;文才の豊かな男性を指す. 〈纳妾好作诗, 风流～〉妾をかこい詩を作るのが好きな風流人士. 〈浪漫的诗人要～才配做〉浪漫的な詩人は才子だけがなる資格がある. 〈因他父兄都是大～, …〉父も兄もみな偉大な才能のある人物だったから, …;(《醒世·11》). 〈如今我又说一椿故事, 也是个有名～〉さて私がこれからお話しいたしますのも有名な才子のことです;(《古今·12》). 〔～対佳人, 瘸驴対破磨〕〔諺〕才子と佳人, 足のわるいロバと壊れた臼. (転) 似合いの夫婦. 〔～多病〕〔成〕才子多病. 〔～多情, 佳人薄幸〕〔諺〕才子は多情, 美人は薄情;(《王西廂·2·2》). 〔～佳人〕〔成〕才子と美女. 才子佳人. 秀才才媛;(《元曲·張生煮海·3》). 〔～书〕(文) 清の金聖嘆が6人の才子の作品として選んだ書. 《荘子》《離騒》《史記》《杜詩》《水滸》《王西廂》の六書. 〔副〕(白) たった今. つい今しがた. 今ほど. 〈他～闪着身, 笑了一声, …〉やつは身を翻したかと思うと, はっはっと笑い, …;(《西遊·75》).

〔材〕

cái ① 材木. 〈美木良～〉美しく良質な木材. (転) 材料·原料·資材. 〈器～〉器材. 〈钢～〉鋼材. ② 資料. 〈题～〉題材. ③ 資質. 能力. 〈～干〉才能. ④〔名〕棺. 〈一口～〉一つの棺. 〈我为是好几口～都要带回去的, …〉私はいくつものお棺をみなあちらへ持ち帰るために, …;(《紅楼夢·116》). 〈西门庆见了, 满心欢喜, 悬挂像～头上〉西門慶は見ると大喜びで, その像を棺の端に掛けました;(《金瓶梅·63》). ⑤ 役にたつ人. 〈人～〉人材.

〔材大难用〕 cái dà nán yòng〔成〕才能がありすぎて用いられないこと;(《荘子·逍遙遊》).

〔材段〕 cáiduàn〔名〕(林) 部分. 分節.

〔材堆〕 cáiduī〔名〕(林) 椪積製材. ＝'材垛'

〔材盖〕 cáigài〔名〕棺のふた. ひつぎのふた. 〈急把～掩好〉急いでひつぎのふたをかぶせた;(《醒世·15》).

〔材干〕 cáigàn〔名〕①(書) 材木. ② 才能.

〔材官〕 cáiguān〔名〕(書) ① 才能と武勇のある武官;大官に仕える腕のたつ勇敢な武卒. ② 武士;下級武官の古称. 〈以～为中宫幕士〉武士としてとりたてられ皇宮の警備兵となった;(《老父》). ③(物を)特徴によって分類する. (人を)才能をかんがみて, 相応に用いる. 〈～万物〉万物を特徴によって分ける.

〔材积〕 cáijī〔名〕(林) 材積;木材の空間容積. 〔～表〕材積表. 〔～法〕材積法.

〔材技〕 cáijì〔名〕(書)(卓越した)才能と技芸·武芸. 〈选阅～之士〉有能な人を選ぶ.

〔材堪大用〕 cái kān dà yòng〔成〕才能は重任に堪える. 大任に堪える能力がある;(《兒女·18》).

〔材吏〕 cáilì〔名〕(書) 有能な官吏.

〔材料(儿)〕 cáiliào(r)(又) cáiliao(r)〔名〕① 材料. 資材. 〈种的树全成～了〉植えた木が全部材木になった. 〈他相信他们一定得到不少～〉彼らはきっと少なからぬ材料を手に入れたのだと彼は信じた. 〔～比〕(機) 材料比. 〔～场〕(機) 材料置場. ＝'材料库' 〔～尺寸〕(機) 材料寸法. 〔～费〕(機) 材料費. 〔～供应〕材料供給. 〔～记号〕(機) 材料記号. 〔～检验〕(印) 材料試験. 〔～科学〕素材科学. 〔～库〕(機) 材料倉庫. 〔～力学〕(機) 材料力学. 〔～林〕(林) 用材林. 〔～美〕(美) 材料そのものの美. ↔'形式美' 〔～强度〕(機) 材料強度. 〔建筑～〕建築資材. ② 資料. データ. 〈搜集～〉資料を集める. 〈自然这些文章的～和论点大半是从上海、北京等处的新杂志上找来的〉当然それらの文章の材料と論点はおおかた上海·北京などの新しい雑誌から探してきたものである. 〔档案～〕個人にかかわる調査資料. 〔调查～〕調査資料. 〔人事～〕人事関係の資料. 〔～书〕資料用図書. ③ 人材. 器. 〈科学家的～〉科学者の器. 〈你天生是作明星的～〉あなたは生まれつきスターになる素質のある人だ. 〈不是做官的～〉役人になる柄ではない;(《十二樓·三與樓》). 〈说话儿沉稳, 就是个～儿〉話し方も落ち着いており, なかなかの人物だ;(《金瓶梅·90》). ④ 人材たる素質. 〈有～儿〉(人物について)有望である. 〈这是你做孩儿的无～〉これは子どもであるおまえが能なしなのである;(京劇《荀灌娘圍城救父》). ⑤ 材質. 〔～合格率〕(機) 材質歩留まり. ⑥(白)(罵) やつ. しろもの. 〈这般～怎地发迹〉こんなやつがどうして立身出世するものか;(《劉知遠》).

〔材木〕 cáimù〔名〕木材.

〔材能〕 cáinéng〔名〕才能. 腕前. ＝'才能' 〈非有～〉才能があるのではない.

〔材器〕 cáiqì〔名〕(書) ① 材木. ② 才能と器量.

〔材人〕 cáirén〔名〕才能のある人.

〔材色〕 cáisè〔名〕(林) 材色.

〔材士〕 cáishì (書) ＝'材人'

〔材疏志大〕 cái shū zhì dà〔成〕志は高いが能力が乏しい;(陸游《劍南詩稿·大風登城》詩).

〔材树〕 cáishù〔名〕おもに木材用の樹木;'果树'〔果樹〕, '观赏树'〔観賞用の木〕に対して, マツ·コノテガシワ·ニセアカシアなどをいう.

〔材头〕 cáitou〔名〕木材. (転) 広く材料を指す.

〔材武〕 cáiwǔ〔形〕(書) 才能もあり武勇にも優れている.

〔材艺〕 cáiyì〔名〕(書) 才能と技芸.

〔材质〕 cáizhì〔名〕材質. 〔～符号〕材質記号.

〔材智高奇〕 cái zhì gāo qí〔成〕才能や知恵がずばぬけていること;(《漢書·鼂錯傳》).

〔材种〕 cáizhǒng〔名〕木材·鋼材などの品種.

〔财〕

cái ① 財. 財貨. 〈理～〉理財. 〈～务〉財務. ②〔名〕姓.

〔财安〕 cái'ān〔名〕(書)(牘) 商売の繁盛. 商売繁盛を祝う言葉;手紙の結びに使う. 〈祝～〉商売繁盛をお祈りします.

〔财宝〕 cáibǎo〔名〕財貨と宝物. 財宝. 〈金银～〉金銀財宝. 〈他把地主的～、那些平日看也不敢多看的果子运走了〉彼は地主の財宝, (すなわち)あのふだん見ることさえはばかられる果実を運び去った.

〔财帛〕 cáibó〔名〕(書) 金銭. 財産;昔は帛(しろぎぬ)を貨幣とした. 〈将贼人车辆～打开, 分作三分〉賊の車の金銭を三つに分けた;(《警世·21》). 〈使用～〉お金を遣う;(《水滸·8》). 〔～儿女, 有定分〕〔諺〕金のことと子どものこととは始めから定まった分がある. 〔～儿女, 争不得气〕〔諺〕財産と子どものこととはいくら焦ってもどうなるものではない.

〔财察〕 cáichá〔動〕(書) はかり裁く. 裁察する. 〈陈明于前, 惟陛下～〉陛下の前で陳べ明らかにし, ただ御裁量を待つ;(《漢書·鼂錯傳》).

〔财产〕 cáichǎn〔名〕財産. 〈北京人的～观念是有房产〉北京の人の財産観念は不動産である. 〈他一家家的仔细调查, 登记地亩和其它的～〉彼は一軒一軒細かく調査して, 田畑や他の財産を登記した. 〔～保险〕(経) 財産保険. 〔～犯罪〕(法) 財産犯罪. 〔～经理人〕(貿) 財産管理人;保険. 〔～目录〕1)(貿) 財産目録. 2) 棚卸表. ＝'存货目录' 〔～强制保险〕(経) 財産強制保険. 〔～权〕(法) 財産権. 〔～税〕財産税. 〔～刑〕(法) 財産刑;罰金·没収の類. 〔公共～〕公共財産. 〔私有～〕私有財産.

〔财大气粗〕 cái dà qì cū〔成〕① 金があるので鼻息が荒い. 財力をかさにきて横暴である. 〈你看他说话的那个样儿, 可真是～〉彼のあの話し振りをごらんよ, お金があるもんだからやけに強気だ. 〈好像一个～的人突然被揭出了以往的丑行为〉まるで財産家で態度の大きな人が急に昔のやましい行為を摘発されたみたいである. ② 生活が豊かなので言うことなすこと威勢がよい.

〔财底〕 cáidǐ〔名〕財力. 財的基礎. 財政基盤.

〔财东〕 cáidōng〔名〕① 旧時の商店または小企業の所有者. ② 債権者. 資本家. 地主. 金持ち.

〔财蠹〕 cáidù〔名〕(書) 国家の大量の財力を損なう人あるいは集団.

〔财多命殆〕 cái duō mìng dài〔成〕財多ければ命危うし;(《後漢書·馮衍傳》).

〔财多惹祸〕 cái duō rě huò〔諺〕お金があると災いを招きやすい;'树大招风'とも続く. ＝'钱多惹祸, 树大招风' 〈俗话说'～', 要那么多钱干什么, 够吃够用就行了〉諺にも「お金が災いを招く」と言うではないか, そんなに金を欲しがってどうするんだ. 食べるのに足り, 遣うのに足りるだけあればそれでよい.

〔财多身弱〕 cái duō shēn ruò〔成〕金持ちは体弱し.

〔财阀〕 cáifá〔名〕財閥;日語.

〔财福星〕 cáifúxīng〔名〕福の神.

〔财富〕 cáifù〔名〕財貨. 富. 財産. 〈创造～〉富·財産を造り出す. 〈他今年有好几担桐子, 真是一注小～〉彼は今年かなりの荷のアブラギリの種子がとれ, ほんとうにひと財産だ. 〔～积累〕富の蓄積. 〔～紧缩〕財政の緊縮. 〔精神～〕精神的な財産. 〔社会～〕社会の財貨.

〔物质～〕物質的な財産.〔自然～〕自然の富.

[财赋] cáifù 〔名〕① 〈書〉財貨と賦税. ② 金銭. 財貨. 富：'财富'の同音仮借：多く〈白〉. 〈小人两个是上泰安州刻石镌文的, 又没一分～, 止有几件衣服〉私ども二人は泰安州へ石碑を刻みに行く者で、金は少しもなく、着物を数枚持っているだけだ：（《水滸·39》）.

[财改] cáigǎi 〔名〕〈略〉財政金融改革. ＝'财政金融改革'

[财赶财] cái gǎn cái 〔諺〕財が財を呼ぶ. 〈転〉金持ちはだんだんふくれあがる.

[财贿] cáihuì 〔名〕〈書〉① 景品. おまけ. ② 賄賂. ③ 〈書〉財貨. 財産.

[财货] cáihuò 〔名〕〈書〉金銭·財産·所蔵物の総称. 財貨.

[财经] cáijīng 〔名〕〈略〉財政経済. ＝'财政经济'〈他是分工管～的〉彼は財政経済の管理を分担している.〔～纪律〕財政経済規則.〈例〉〈整顿～〉財政経済の規定を見直す.

[财会] cáikuài 〔名〕財務会計. 〈街道联社选派一些病残青年参加～培训班〉'街道联社'〔町内会生産·サービス連会合作社〕は一部の軽度の病気·肢体不自由青年を選び、財務会計訓練班に参加させる. 〈别啰嗦了, ～制度上可没这条!〉くどくど言うな、財務会計制度上にはまったくこの項目はない.

[财礼] cáilǐ 〔名〕結納の金品. 結納金. 身請けの金. 水揚げの金. 〈开铺子的不会收我～的!〉店をやっている人が私の結納の金品を受け取るはずがない. 〈倘许婚本村人, ～就不多〉もしもこの村の人に嫁がせることにすると結納は多くない：（《魯·彷·祝》）. 〈送一百两～〉100'两'の水揚げ金を送った：（《警世·24》）. 〈张公纳卓谏议宅～〉張公は卓諫議家の結納をお受けいたしました：（《古今·33》）.

[财力] cáilì 〔名〕財力. 〈～充沛〉財力が充実している. 〈用尽了最后一滴～〉財力の最後の一滴まで遣い果たした.

[财利] cáilì 〔名〕富. 財貨.

[财粮] cáiliáng 〔名〕財産と食糧. 〈転〉同上を管理する人.

[财临旺地] cái lín wàngdì 〔諺〕金は活気のある所に集まるものである.

[财路] cáilù 〔名〕もうけの道. 金もうけの方法.

[财贸] cáimào 〔名〕〈略〉財政通商. ＝'财政贸易'

[财迷] cáimí 〔形〕金に執着心が強い. けちけちしている. 〈他太～了〉彼はたいへんな守銭奴だ.〔～豆子〕〈方〉守銭奴：〈天津〉.〔～鬼〕〔～精〕守銭奴.〔～心窍〕〔成〕金もうけに目がない. 財産に目がくらむ. 金は心を迷わす.〔～转向〕〔成〕利益をむさぼり人の明知が盲目になる.

[财命儿] cáimìngr ＝'财气(儿)'

[财能通神] cái néng tōng shén ＝'钱能通神'

[财能壮胆] cái néng zhuàng dǎn 〔成〕金銭は人の胆量を大きくする. 金があると安心して仕事ができる.

[财气(儿)] cáiqì(r)〈又〉cáiqi(r) 〔名〕金運. 財運. 〈～很大〉金運が強い.

[财取] cáiqǔ 〔動〕〈書〉はかって取り用いる. 見計らって用いる. 選んで取る. 〈～为用〉適当に見計らって用いる.

[财去身安乐] cái qù shēn ānlè 〔諺〕財物がなくなって安らかな気持ちになる. 〈転〉金は遣ったけれども問題が解決して心が安らかになる. ＝'财去人安'

[财权] cáiquán 〔名〕〈経〉財政権. 財政管理権.

[财散人亦散] cái sàn rén yì sàn 〔諺〕('情义把门闩'と続き)財産がなくなると人も寄り付かなくなるし、義理のあるものも門にかんぬきをかけて交際を断ってしまう.

[财烧] cáishāo 〔形〕懐が急に暖くなり、やたらと散財したがる.

[财神] cáishén 〔名〕① 福の神. ＝'财神爷'〈在～面前叩头〉福の神の前で叩頭礼する. 〈当中供着～的纸龛〉その間に福の神の紙製祭壇が供えてあった.〔～菩萨〕〈方〉＝'财神' ② 知識·技術を持っている人のたとえ：企業にとって福をもたらす.

[财神爷] cáishényé 〔名〕①＝'财神' ② 人に金銭を与え得る人：賃金支払い担当の会計係など. また金持ちの人をいう. 〈你是咱们这里的～呀〉あなたは私たちの福の神ですよ. ③ 銀行などの金融機関をいう.

[财势] cáishì 〔名〕財産と権勢. 〈依仗～〉金と権威にものをいわせる.

[财是英雄胆] cái shì yīngxióng dǎn 〔諺〕('衣是震人毛'と続き)財物は心胆を英雄のように大きくし、衣服は人を威圧する毛皮である：財力があると他人に及ぼすところが大きい.

[财税] cáishuì 〔名〕財務と税務.

[财通四海] cái tōng sì hǎi 〔成〕('利达三江'と続き)大いに金がもうかること. 〈同时教书营商又当兵, 则～矣!〉同時に勉強を教え、商売を営みその上兵隊になる、それは大いに金がもうかることですね.

[财团] cáituán 〔名〕財閥. コンツェルン：日語.

[财委] cáiwěi 〔名〕〈略〉財政経済委員会. ＝'财政经济委员会'

[财未到手] cái wèi dào shǒu 〔諺〕('办事不周'と続き)金がないと十分なことはできない. 布施のない経は袈裟を落とす.

[财务] cáiwù 〔名〕財務. 〈社队的～要公开〉人民公社·生産隊の会計は公開すべきだ.〔～包干〕財務請負制度.〔～办法〕財政自主運営方式.〔～报告〕財務報告. 財務諸表.〔～处〕財政課.〔～处长〕財務部長.〔～顾问〕財政顧問.〔～管理〕財務管理.〔～收支〕財政収支.〔～行政〕財政行政.〔～制度〕財政制度.〔～主任〕〈軍〉会計係幹部.

[财物] cáiwù 〔名〕金銭と物品. 財貨. 財産. 〈白受人～他心中不安〉ただで人からお金や物をもらうのを彼は心苦しく感じた. 〈第二戒者, 不偷盗～〉第二の戒めとは財物を盗まないこと：（《清平·五戒禅師》）.

[财喜] cáixǐ 〔名〕〈旧〉(手に入った)金銭. ＝'钱财'〈意外的～〉思いがけない収入. 〈捡了很大一笔～〉大金を拾った.

[财乡] cáixiāng 〔名〕〈白〉財貨. 〈这注～〉この財貨：（《醒世·18》）.

[财校] cáixiào 〔名〕〈略〉財経学校. ＝'财经学校'

[财星] cáixīng 〔名〕〈方〉① 色っぽくてこびを売り、挙動が軽薄で、はすっぱな女：〈罵〉. ② 特に同上の女のあだっぽい目つきを指す：〈罵〉. 〈今朝被那个～盯牢了〉今日、あのあだっぽい目つきでじっと見つめられた.

[财星婆] cáixīngpó ＝'财星①'

[财幸] cáixìng 〔動〕〈書〉採択してその言に従う：'财'は採択、'裁''幸'は喜び従うの意. 〈唯陛下～〉ただ陛下は採択して、その言に従うだけである：（《漢書·賈誼傳》）.

[财压奴婢] cái yā núbì 〔諺〕('艺压当行'と続き)金のある者は奴婢を虐げ、腕に覚えのある者は同業の者を圧倒することができる. 〈転〉腕前が仲間の中で傑出している：（《兒女·21》）.

[财爻] cáiyáo 〔名〕金運. 〈便直恁地～动?〉ほんとうにそのように金運があるのだろうか：（《初拍·1》）.

[财业] cáiyè 〔名〕財産.

[财用] cáiyòng 〔名〕〈書〉財の用途. 金の遣い道. 費用：また財産をいう. 〈～穷匮〉財産が残り少ない.

[财鱼] cáiyú 〔名〕〈魚〉ライギョ. カムルチィ.

[财与命相连] cái yǔ mìng xiāng lián 〔諺〕人間の貧富は運命のよしあしによって決まる.

[财源] cáiyuán 〔名〕財源. 〈开辟～〉〈开发～〉財源をひらく. 財源を求める.〔～茂盛〕〔成〕商売が順調で、金をもうける機会が多いこと. 金のなる木が茂る：多く'生意兴隆'の後に続ける. 〈例〉〈他以为必定能生意兴隆, ～〉彼はきっと商売が繁盛して金のなる木が茂るだろうと思っている.

[财缘儿] cáiyuánr 〔名〕金運.

[财院] cáiyuàn 〔名〕〈略〉財経学院. ＝'财经学院'

[财运] cáiyùn 〔名〕財運. 金運. 金銭運. 〈～不佳〉同上がよくない.

[财在丑人边] cái zài chǒurén biān 〔諺〕金は見苦しいやつの所にある. まともなものに金は持てない. 金は三欠(義理·人情·交際の欠けている人)にたまる.

[财长] cáizhǎng 〔名〕〈略〉財政部長：大蔵大臣に相当. ＝'财政部长'

[财政] cáizhèng 〔名〕財政. 〈父亲已经在省城里给他找到了一个位置, 是～厅的一等科员〉父はすでに省城で彼のためにポストを一つ見つけてやり、それは財政部門の一等課員だった.〔～部〕財政部：大蔵省に相当.〔～赤字〕財政赤字.〔～存款〕財政預金：国家予算資金の預金、および国家予算と直接関連のある各種預金.〔～法〕財政法.〔～寡头〕金融寡頭. 財政寡頭.〔～关税〕財政関税.〔～管理〕財政管理.〔～计划〕財政計画.〔～纪律〕財政規則.〔～家〕財政家. 理財家.〔～结余〕財政繰越金.〔～金融政策〕財政金融政策.〔～局〕市政府の財政機関.〔～困难〕財政困難.〔～年度〕会計年度. ＝'会计年度'〔～收入〕財政収入.〔～收支〕財政収支.〔～平衡〕財政収支バランス.〔～税收政策〕財政·租税政策.〔～透支〕財政当座貸し越し.〔～和借款〕財政当座貸し越しおよび借入金.〔～危机〕財政危機.〔～性存款〕＝'财政存款'〔～学〕財政学.〔～支出〕財政支出.〔～资本〕財政資本. 金融資本.〔～资金〕財政資金.〔～总收入〕歳入総額.〔～总支出〕歳出総額.〔～组织法〕財政組織法.

[财主] cáizhu 〔名〕① 金持ち. 資本家. 地主. 〈你是乡下土～〉あなたは田舎の金持ちだ. 〈天真以为父亲是个～〉天真は父親が金持ちだと思っている. 〈不做～身分〉金持ち然としたふるまいをしない：（《醒世·18》）. 〈难得一个～官人, …〉ありがたいことにある金持ちのだんなが、…：（《金瓶梅·3》）.〔～的钱, 穷人的命〕〔諺〕金持ちの金は貧乏な労働者が命がけで稼いだものだ.〔～佬〕〈方〉金持ち：〈罵〉.〔～门前孝子多〕〔諺〕金持ちの家の前には孝行な子どもが多い. 〈転〉金持ちの周囲には多くの取り巻き連中がいる.〔～秧子〕金持ちの子ども. ぼんぼん. 若だんな. 〈例〉〈那些～们顶难对付〉あの金持ちのぼんぼんどもはいちばん扱いにくい. ② 〈白〉財貨の持ち主.

[裁]

cái ① 〔動〕刃物で切る. 裁つ. 〈～布〉布を裁つ. 〈～衣服〉服の裁断をする. 〈能～、能补、能绣刺〉裁縫·つくろい·刺しゅうが上手：（《清平·快嘴》）. ② 減らす. 取り除く. 〈老迈糊涂的, 都要～了他!〉老いぼれてぼけた者は、みな首だ. ③ 決める. 判断を下す. 〈～夺〉決裁する. ④ 程よく取捨選択を加える. 〈别～〉取捨選択を加え類別する. ⑤ 抑える. 〈独～〉独裁する. ⑥ やっと. …したばかり. ＝'才'〈～得脱帻、酣宴半坐, 乃觉未得脱衰〉やっと頭巾を脱いだが、酒宴の真っ最中にまだ喪服を脱いでいないのに気がついた：（《郭子》）. ⑦ 〔量〕全紙の何分の一かに切ったものを数える：全紙の何分の一かを示す. 〈对～〉半裁. 〈八～纸〉八つ切りにした紙.

[裁兵] cái, bīng 〔動〕軍縮する. 兵員を縮減する. 兵を減らす. 〈你的十万～怎样?〉あなたの10万の兵員縮減はどうなのですか. 〔名〕(cáibīng) 軍縮.

[裁并] cáibìng [動]整理合併する.
[裁布机] cáibùjī [名]裁断機.
[裁撤] cáichè [動](機関・機構を)廃止する. <分设中学是被～了、剩下的两班人归并进成都府中学>分設中学は廃止され、残った二クラスのものは成都府中学に合併された.
[裁成] cáichéng [動]成就する. 程よく切り盛りして作る; '裁'は古くは'財'とも書く. <我不知受了他老人家多少～>私はあの方にどれだけお世話になったことか; (《兒女・36》). <～天地之道>天地自然の道理を程よく作る; (《周易・泰》).
[裁尺] cáichǐ ＝'裁衣尺'(☞'裁衣')
[裁处] cáichǔ [動]裁断する. 判断し処理する. 裁きをつける. <此事请予～>この事をどうか裁判してください. <任凭姐姐～>お姉様の御裁量におまかせいたします; (《紅樓夢・68》). <不如回家报与老爷知道, 凭他怎么～, 与我无干>家に帰ってだんなに知らせ、だんなの裁きにまかせるのがいちばんよい、私には関係がない; (《警世・24》). <叔叔自家～, …>'叔叔'〔夫の弟・義弟に対する呼称〕、そちらでお考えの上お決めください、…; (《三國・25》). [名]裁断. 判断処理; (旧～). <荆州之事, 皆听孔明～>荊州の事はみな孔明の決裁に従うよう; (《三國・54》).
[裁答] cáidá [動](詩文や手紙で)回答する, 返答する.
[裁刀] cáidāo [名]紙・布地などを切るナイフ. 裁断用はさみ.
[裁掉] cái, diào [動]切り捨てる. 淘汰する. <把兵统统～>軍隊を全部切り捨てる. <～一批冗员>一群の冗員を淘汰する. <是不是他要～我?>彼は私をのけものにしようというのか.
[裁定] cáidìng (法)[動]裁定する. [名]裁定. [～汇兑](経)為替裁定.
[裁断] cáiduàn [動](事を)裁断する. [名]裁断. <做出～>裁断を下す. [～店][～铺]仕立屋.
[裁夺] cáiduó [動]裁定する. 裁断する. ＝'定夺' <史云～着, 各家平匀了, 估量着够用的, 便告诉他等>史雲は各家が公平になるように品定めし、使える物を見計らって、彼らに言いました; (《三俠・91》). <只得将他言语回覆, 另候～便了>この言葉を帰って伝えて、それから決めてもらおう; (《三國・21》).
[裁度] cáiduó [動](書)裁量する. 推測する. 判断する. <也到底想法ㄦ大家～, …>なんとかみなで手立てを考えてうまく計らいましょう、…; (《紅樓夢・6》).
[裁缝] cáiféng [動]裁縫する. (書) ☞(次項)
[裁缝] cáifeng [名]仕立屋. <我明天就叫～来给你做两身好衣服>明日は仕立屋さんを呼んで、きみに服を2着ほどつくってあげよう. <叫个～来做>仕立屋さんを呼んできて縫ってもらう; (《金瓶梅・3》). [～不落布, 三天一条裤](諺)仕立屋は余った布を注文主に返さず手元にためこみ、三日もすればズボンが1本できるほどたまる. 不正直である. 陰で不正をはたらく. [～尺]仕立用物差し. [～的孩没衣穿](諺)髪結いの乱れ髪. 紺屋の白袴. [～店]仕立屋. [～丢剪刀——光是尺(吃)](歇)仕立屋がはさみをなくして尺ばかり. (喩)('尺'〔物差し〕と'吃'〔食べる〕は同音のところから)ただやたらに食うばかりの意. [～活]仕立仕事. [～铺(ㄦ)]仕立屋. [～师][～师傅]仕立師. [～仗着热熨斗](諺)仕立屋は火のしに頼る. (喩)仕事をりっぱに仕上げるには道具の働きいかんによる. 弘法は筆を選ぶ. (例)<～, 我要是有他那么一把剪子, 我也能剪得跟他一样齐>仕事の出来のよしあしは道具いかんによるのであり、私にもし彼の持っているようなはさみがあれば、私も彼と同じようにきれいにそろえて切ることができる. [～帐]洋服屋の勘定. ☞(前項)
[裁复] cáifù [動](書)裁断のうえ回答する. <请即～>どうか速やかに裁断のうえご回答ください.
[裁改] cáigǎi [動]整理改革する.
[裁革] cáigé [動](多く人員や規則などを)廃止する, 取り消す. <～冗员>余剰人員を整理する. <～陋规>古くて悪いしきたりを廃止する. <把这犒赏常规都～了>この褒美を与えるしきたりをすべてやめてしまった; (《古今・8》).

[裁划] cáihuà (白)[動]①心の中で考える. ②飾る. あしらう. しつらえる. [名]考え.
[裁画] cáihuà [動](書)裁断し計画する.
[裁减] cáijiǎn [動](人員を)減らす. (機構を)簡素化する. (経費を)削減する. 縮小する. <～了不必要的官职>不必要な官職を減らした. <～军备>軍備を縮減する. <～军费>軍事費を削減する.
[裁剪] cáijiǎn [動]①布地を裁つ. 裁断する. <服装的～>衣服の仕立て. [～上的](白)仕立屋. (例)<还有什么针线上的, ～, …>ほかにお針子とか仕立屋とかがいるし、…; (《紅樓夢・32》). [～师]裁断師. ②(適当な順序に)そろえる. (言葉などを適当に)配列する. [名]裁断.
[裁简] cáijiǎn [動](人員・機構を)簡素化する, 整理する, 縮減する. 減少簡素にする.
[裁铰] cáijiǎo [動]裁断する. <这是自己纺织自己～的裤子>これは自分で織り、自分で裁断したズボンです.
[裁锦万里] cái jǐn wàn lǐ [成]地方都市を治める; (《洛陽伽藍記・城東》).

[裁决] cáijué [動]決裁する. 裁定する. <～纠纷>紛争を処断する. <请求～>決裁を仰ぐ. <只等上级的～>上司の裁断を待つばかり. <服从委员会的～>委員会の裁定に従う. [仲裁～]仲裁裁定.
[裁军] cáijūn (略)[動]軍縮する. ＝'裁减军备' [名]軍縮.
[裁开] cái, kāi [動](刃物で)裁つ, 切り離す.
[裁可] cáikě [動](書)裁断して許可する. 裁可する. <～大事>大事を裁断して許す.
[裁量] cáiliáng ＝'裁度'
[裁料] cáiliào [動]生地を(衣服に)裁つ. [～车间]裁断する作業場.
[裁梦] cái, mèng [動](書)＝'做梦①' <梦难裁, 心欲破>夢まどろまず腸ちぎれるばかり; (孫光憲《生查子》詞).
[裁排] cáipái (白)[動]＝'栽排' ①案配する. 配置する. 処置する. ＝'安排' <武王伐纣功劳大, 一来是神天佑护, 一来是天地～>武王は紂を伐つのに功労が大きかったが、一つには神の御加護があり、一つには天地(の神)の采配があったおかげだ; (《元曲外・介子推・1》). ②人を陥れるわなをかける. <你本意待暗里～, …>おまえの本音はひそかに人を陥れるわなをしかけようとし、…; (《元曲・竇娥冤・4》).
[裁判] cáipàn [動]①裁く. 裁判する. <由法院～>裁判所が審判する. <我也知道我没有资格来～他们>彼らを裁く資格が私にはないということも知っていた. <我还能～车夫么?>私に車夫を裁けるだろうか; (《魯・吶・一》). ②(試合の勝負を)審判する. [名]①審判. 裁判; (旧～). <担任～>裁判を担当する. [～官]裁判官. [～权]裁判権. [～书](法)裁定書. 判決書の類. [～所]裁判所. ②(体)審判員. アンパイア. レフェリー. 球審. 主審. [～灯]ジャッジ・ランプ; レスリング. [～口哨]審判ホイッスル; 水球. [～旗]審判旗; 水球. [～球]レフェリー・ボール. レフェリー・スロー; 水球. [～区]レフェリー・クリース; アイス・ホッケー. [～台][～席]審判席. [～员]審判員. レフェリー. ジャッジ. アンパイア. [～失误]ジャッジ・ミス; バレーボール. [～协商]協議; 体操. [～暂停] 1)レフェリー・ストップ; ボクシング. レスリング. 2)レフェリー・タイム; ハンドボール、バスケットボール. [～长] 1)フィールド・キャプテン; アーチェリー. 2)チーフ・レフェリー. アンパイア・イン・チーフ. 審判長. [～掷球]レフェリー・スロー; ハンドボール.
[裁片] cáipiàn [名](方)裁断した生地.
[裁齐] cái, qí (印)[動]裁ちそろえる. 化粧する. <把纸～>紙を裁ちそろえる. [名]トリミング.
[裁铅条机] cáiqiān tiáojī [連](印)けい切り機.
[裁切机] cáiqiējī [名]裁断機. カッター.
[裁去] cáiqù [動](人員を)減らす. <～一两个店员>店員を一人か二人減らす.
[裁人] cái, rén [動](職場で)人を減らす, 首を切る、首にする. <他只好～>彼は人員整理をするしかなかった. <到处～, 哪ㄦ也不肯多添吃饭的>いたるところで首切りがあり、どこでも食い手をふやそうとしない.
[裁诗] cáishī [動](書)詩を作る. <故林归未得, 排闷强～>もといた林に帰ることができないので、心の憂さを払うために無理に詩を作る; (杜甫《江亭》詩).
[裁思] cáisī [動](書)分けて考える.
[裁损] cáisǔn [動](書)減らす. <祖宗上供, 自有常数, 后缘岁增, 不胜其弊, 当～以舒民力>皇祖へのお供えにはそれ自体決まったものがあったのに、後には毎年増え、その弊害に耐えられないので、当然減らして民力をのびやかにしなければならない; (《宣和》).
[裁汰] cáitài [動]淘汰する. 整理する. 余剰人員を削減する.
[裁许] cáixǔ (書)＝'裁可'; 又(方).
[裁衣] cáiyī [動]衣服を裁つ. [～尺]裁縫用の物差し; 旧時、一般に用いられたもので、1'尺'は旧営造尺の1'尺'1'分'1'厘'1'毫'. 略して'裁尺'ともいう. [～用软尺]仕立て用の巻き尺.
[裁疑] cáiyí [動](白)あれこれ迷って決心がつかない. <正～间, 忽有宝钗从那里走来, …>ちょうど思い迷っているところへ、突然向こうから宝釵がやって来て、…; (《紅樓夢・32》).
[裁员] cáiyuán [動]人員整理する. 減員する. <听说, 年底要～了>聞くところによると、年末に人員整理があるそうだ. [名]人員整理.
[裁择] cáizé [動](書)裁断して選ぶ.
[裁纸刀] cáizhǐdāo [名]①ペーパーナイフ. 紙切りナイフ. ②(機)紙断裁包丁.
[裁纸机] cáizhǐjī [名]ペーパーカッター. 裁断機.
[裁制] cáizhì [動](書)①制御する. 強く拘束する. <感情应受理智的～>感情は理性の制御を受けるべきだ. ②節制する. ③制裁を加える. <要～犯法的人>法を犯した人には制裁を加えなければならない. ④裁断して(衣服を)つくる. <不用灯烛之光, ～立成>灯やろうそくの光を借りずとも、衣服はたちどころにできあがった; (《拾遺記》).
[裁治] cáizhì [動](白)処断する. 処罰する. <又如何～他们?>いったい彼らをどう扱うでしょうか; (《紅樓夢・73》).
[裁酌] cáizhuó [動]斟酌し決定する. <这样处理, 是否妥当, 敬请～>このような処理が妥当かどうか、どうかご斟酌ください.
[裁做] cáizuò [動](…に)つくる. <说不尽星斗文章, 都～风流话讲>

星の数ほどもある言い尽くせない文章を、みな堅苦しくない話につくる；（«元曲·柳毅傳書·4»）.

[采㊀]（①—④、⑦—⑨採） cǎi ①〔動〕摘みとる．枝・茎から花・葉・実をとる．〈～莲〉ハスをとる．〈～茶〉茶を摘む．〈明悟长老令行者～一朵白莲花，…〉明悟長老は行者に一本白いハスの花を摘ませまして、…；（«清平·五戒禪師»）．②選びとる．〈～用〉採用する．③掘り出す．〈～矿〉☞〔語義〕．④〔動〕集める．採集する．〈～蜜〉蜂蜜を採る．〈勘探队～了两千多种矿样〉地下資源調査隊は2千以上の鉱物のサンプルを採集した．〈蜂～百花人食蜜〉ミツバチがたくさんの花からとった蜜は人が食ってしまう；（«清平·張子房»）．⑤風采．態度．表情．〈丰～〉風采．⑥＝'彩' ⑦〔動〕(白)かまう．相手にする．＝'睬'〈又没人来～问〉だれも介抱してくれない；（«金瓶梅·5»）．〈大圣笑道：莫～他〉大聖(悟空)は笑いながら構うなと言った；（«西遊·5»）．〈争知苦口是良药，劝着你不～分毫〉口に苦いは良薬というが、あなたに忠告しても少しもとりあわない；（«元曲·劉行首·2»）．⑧〔動〕(白)つかむ．引っぱる．捕まえる．〈～小的回家痛打〉自分をつかんで家へ帰ってひどく打った；（«初拍·13»）．〈叫我～了你去哩〉私におまえさんを引っぱって来いと言われましたよ；（«金瓶梅·11»）．⑨〔動〕(白)獲得する．取得する．〈因～人望，特宣朱儁入朝，封为太仆，同领朝政〉人望を得んがために、特別に朱儁を宮中に入れ太僕とし、共に朝政にあずからせた；（«三國·10»）．⑩〔名〕(白)さいころを振って出た目．(喩)ばくちの元手．＝'采头'，'彩头'〈大郎有～时，进去睹对一局〉大郎、もし元手があるなら、入ってひとつやってみないか；（«古今·21»）．⑪〔名〕(白)幸運．〈得后是自家～，不得后是自家命〉うまくいけば、それは自分の幸運だが、うまくいかなくても、それは私の天命です；（«董西廂·1»）．⑫〔名〕姓．∥㊁ cài

[采拔] cǎibá〔動〕①(書)選び取る．抜擢する；多く人材について．〈～人才〉人材を抜擢する．②(白)痛めつける．踏みつけにする．ひどい目に遭わせる．〈珍哥自从计氏附在身上～了那一顿，终日淹头搭脑，甚不旺相〉珍哥は計氏(の霊)が乗り移ってひどい目に遭ったあの時以来、一日じゅうしょんぼりとして、とても元気がない；（«姻緣·12»）.

[采办] cǎibàn〔動〕買い付ける．仕入れる．購入する．＝'采购'，'采买'〔名〕購入係．仕入係.

[采捕] cǎibǔ〔動〕(多く水中のものを)採集・捕獲する．〈～牡蛎〉(貝の)カキをとる.

[采采] cǎicǎi〔形〕(書)①盛んで多いさま．〈～卷耳〉あたり一面のハコベ；（«詩經·周南·卷耳»）．②華やかなさま.

[采采蝇] cǎicǎiyíng〔名〕(昆)ツェツェバエ.

[采茶] cǎi chá〔連〕茶を摘む．〈洛中处士爱栽花，岁岁朱幡绘～〉洛中の在野の士は花を愛で、毎年赤いのぼりに茶摘みの絵をかく；（«醒世·4»）．[～歌]茶摘み歌．[～机]茶摘み機.

[采茶灯] cǎichádēng〔名〕民間舞踊の一つ；南方の茶の産地に流行しており、4、5人で組になり、左手に茶摘みかごを持ち、右手に扇子を持って、歌いながら踊る.

[采茶戏] cǎicháxì〔名〕地方劇の一種；江西・湖北省などで行われる.

[采场] cǎichǎng〔名〕(鉱)切羽．採掘場.

[采茨] cǎicí〔名〕(書)昔の楽章名；今日の行進曲にあたる．〈行以～〉歩くのに'采茨'を用いる；（«青史子»）.

[采地] cǎidì〔動〕(書)土地を選定する．☞'采地 càidì'

[采动荷花，牵动藕] cǎidòng héhuā, qiāndòng ǒu〔諺〕ハスの花を摘もうとすれば、地下茎のレンコンも動く．(喩)ある事柄や人に触れると必ずそれに関係する事柄や人にも波及する．＝'采摘荷花，牵动藕'〈～，你要揭发这件事，还是谨慎点儿好〉ひとつのことに触れるとそれに関係することや人にも波及するから、きみがこの事を暴くつもりなら、少し慎重にやった方がいい.

[采伐] cǎifá〔動〕(林)(材木を)伐採する．〈～山林〉山林を伐採する．〈林业工人在森林中～一批木材〉林業労働者が森の中で木材を伐採する．[～工]樵．[～计划]伐採予定．[～季节]伐採時期．[～检查]伐採登記．[～量]伐採量．[～龄]伐採齢．[～率]伐採率．[～面积]伐採面積．[～期]伐採期．[～周期]伐採周期．[～作业]伐採作業.

[采访] cǎifǎng〔動〕①(他所に出かけ)探し求める．探訪する．〈宣意有司，使加～〉官吏に使いして他所に行き、探し求めるよう自分の考えを述べた；（«冤魂志»）．②消息を尋ねる．探訪する．取材する．インタビューする．〈到燕山脚下去～〉燕山のふもとに取材に行く．〈这条消息是他～来的〉このニュースは彼が取材したのだ．[～本]取材ノート．[～活动]取材活動．[～记者]取材記者.

[采肥] cǎi, féi〔動〕肥料を集める.

[采风] cǎifēng〔動〕民謡を収集する．〈这也绝不是单凭～所能形成的〉これは決してただ民謡を収集してまわるだけでできるものではない．[～问俗]民間の風俗習慣を訪ねること.

[采割] cǎigē〔動〕樹皮をはいで採取する；ウルシや樹脂などを.

[采割生灵] cǎi gē shēng líng〔成〕人を惨殺する．＝'采生折割'；（«二拍·18»）.

[采购] cǎigòu〔動〕購入する．仕入れる．＝'采办'，'采买'〈～大批货物〉大量の品物を仕入れる．〈如荷～，请即电讯联系为荷〉お買い付けいただけるなら、早速電報連絡願います．〈他这次出差任务是～取暖设备〉彼の今度の出張は暖房設備を買い付ける仕事です．[～程序](軍)調達規定．[～额]仕入額．買い付け高．[～规定]＝'采购程序'[～目标](軍)調達目標．＝'采办目标'[～员]物品購入係．[～站]買い入れ所．購買部．[～指标]買い付け指標.

[采顾] cǎigù〔動〕(白)とりあう．かかわりあう．〈月娘、玉楼也不～就罢了〉月娘と玉楼もとりあわなければ、それでいい；（«金瓶梅·78»）.

[采光] cǎiguāng (建)〔名〕採光；日語．[～系数]採光係数．〔動〕採光する.

[采花] cǎi, huā〔動〕①娘をさらう．女性に暴行する．女遊びをする．〈因他最爱～，每逢夜间出入，发边必簪一枝蝴蝶，…〉やつはよく女遊びをし、夜に出入りするたびに、髪にかならず蝶のかんざしを挿しているので、…；（«三俠·60»）．②花の蜜をあさる．〈～觅果〉花の蜜を採ったり果物を探したりする；（«西遊·1»）．③花を摘む.

[采话] cǎihuà〔名〕(方)聞くに耐えない話；〔四川〕.

[采缉] cǎijī〔動〕①アサヤクズ(葛)を紡いで糸にする．〈闺人费素手，～作缔绤〉妻は細い手で懸命にアサヤクズを紡いで葛布を織っている；（李白«黃葛篇»）．②文章を編集する．〈～前代文字〉前代の文章を編集する.

[采集] cǎijí〔動〕採集する．〈～标本〉標本を集める．〈～民间歌谣〉民謡を収集する．〈～野生茶叶〉野生の茶の葉を採る．〈～树种〉樹木の種子を採集する．〈我曾～过你屋前的树叶带回中国来〉私はかつてあなたの家の前の木の葉を採集し、中国に持って帰ってきたことがある．〔名〕①採集．[～草药](農)薬草の採集．②(印)収録.

[采金] cǎi jīn〔連〕金を掘る．[～场]採金坑．[～船]採金船．[～者]金鉱・黄金を探す人.

[采揪] cǎijiū〔動〕相手にする．かまう．とりあう．＝'倸保'

[采掘] cǎijué〔動〕採掘する．[～工地]採掘現場．[～设备]採掘設備.

[采勘] cǎikān〔動〕(地下資源を)探査する.

[采矿] cǎikuàng〔動〕鉱石を採掘する．〔名〕採鉱．採掘．[～场]採鉱場．[～方法]採鉱方式．[～工人]鉱山労働者．[～工业]採鉱工業．[～设备]採鉱設備．[～损失率]採鉱損失率．[～冶金学]採鉱冶金学．[～业]鉱業.

[采兰] cǎilán〔動〕(書)(皇帝が)賢士を採用する．[～赠药]〔成〕ランの花を取り、シャクヤクの花を贈る；男女が愛し合い、互いに物を贈ること．＝'采药赠兰'；（«詩經·鄭風·溱洧»）．[～之美]〔成〕挙に応じて官吏となるべき優れた才能のたとえ．(例)〈岂宜以濯浣之贱，稽～乎？〉どうして私のような卑しい身分の者が、あなた様のようなりっぱな才能のあるお方をひきとめておくことができましょうか；（«柳氏»）.

[采捞] cǎilāo〔動〕(水中から)すくい上げて採取する．〈～麒麟菜〉キリンサイをとる.

[采莲船] cǎiliánchuán ＝'跑旱船'

[采猎] cǎiliè〔動〕(書)猟をする．狩りをする．〈我因闲暇无事，同众兄弟～而回〉私は暇で退屈しましたので、兄弟と猟に行き、戻るところなんです；（«西遊·63»）.

[采录] cǎilù〔動〕収集し記録する．採録する．取りあげて記録する．〈～民歌〉民謡を収集して記録する．〈尚垂～，生死为荣〉もし取りあげていただけるのでしたら、のちの世まで光栄です；（«小玉»）.

[采路] cǎilù〔動〕(書)道案内をする.

[采卵] cǎiluǎn〔名〕(漁)採卵.

[采买] cǎimǎi〔動〕選択し購入する．仕入れる．購買する．＝'采办'，'采购'〈～礼物〉贈答品を買う.

[采煤] cǎi méi〔連〕採炭する．〔名〕(cǎiméi)採炭．[～风镐](機)コール・ピック．[～工人用具]鉱夫用具．[～工作面]切羽．採掘場．[～机]採炭機．[～量]採炭量．[～钻]採炭ドリル.

[采蜜] cǎi mì〔連〕花蜜をあさる.

[采棉花] cǎi miánhua〔連〕ワタ花を摘む.

[采棉机] cǎimiánjī〔名〕ワタ摘み機.

[采苗] cǎimiáo〔名〕①(農)採苗．[～地]苗畑．＝'采苗圃' ②(漁)採苗；稚魚をとること．[～器]採苗器.

[采茗] cǎimíng〔動〕(書)茶を摘む．〈入山～，遇一道士〉山に入って茶を摘んでいるとき、一人の道士に出会った；（«神異記»）.

[采模] cǎimó〔動〕(歯の)型を取る.

[采纳] cǎinà〔動〕受け入れる．採択する．〈～意见〉意見を受け入れる．〈～建议〉提案を取り入れる．〈～了提出的方案〉提出された案を採択した．〈我们很高兴我们的意见立刻便被～〉私たちは自分たちの意見がただちに受け入れられたので非常にうれしかった.

[采女] cǎinǚ〔名〕(書)宮女．〈～有奉法者，启皓取像，香汤浴之〉宮女に仏法を奉する者がおり、(孫)皓に申し上げて像を取り出し、香料の入った湯を注いだ；（«小說»）.

[采暖] cǎinuǎn〔動〕(建)暖房設備をすえつける.

[采藕] cǎi'ǒu〔動〕足もとがふらつく．足をとられる．〔連〕(cǎi ǒu)蓮根をとる.

[采排] cǎipái ＝'彩排'

[采票] cǎipiào ＝'彩票'

〔采漆〕 cǎiqī 〔動〕ウルシを採取する.
〔采樵〕 cǎiqiáo 〔動〕㊐柴しばを刈る；又㊖.〈吃过午饭,她就挑起扁担到山上去～〉彼女は昼食をすませると天びん棒を担いで山に柴刈りに行った.〈～的地方,他们会指给你,你跟着一块儿去吧！〉薪まきをとる場所は彼らが教えてくれるはずだから,いっしょについて行きなさい.〈～度日〉柴刈りをして暮らす；(《警世·1》).
〔采芹〕 cǎiqín 〔名〕㊎①秀才が府県の学校に入学すること. ②学校に入学する生員.〔～人〕科挙の最も低い試験に合格して府県学で勉強するように選ばれた生員のこと. 例〈他日必为攀桂宫,目前尚作～〉いつか必ず科挙に合格して官途に就くだろうが,今はまだ生員だ；(《初拍·10》).
〔采区〕 cǎiqū 〔名〕採掘区.
〔采取〕 cǎiqǔ 〔動〕①(多く抽象的事物を)採用する. とる.〈～缓和政策〉緩和政策をとる.〈～外国的合理原则〉外国の合理的な原則を採り入れる.〈～紧急措施〉緊急措置をとる.〈～可能的手段〉可能な手段をとる.〈～不正当的手段〉まっとうでないやり方をする. 不当な手段をとる.〈～强硬手段〉強硬手段をとる. ②(態度·態勢などを)とる.〈～攻势〉攻撃をかける. 攻勢に出る.〈～守势〉守勢をとる.〈～强硬的态度〉強硬な態度をとる.〈～主动〉〈～主导权〉イニシアチブをとる.〈但就是这样的话,老三都要～否定的态度〉しかしこの言葉に対しても老三は否定の態度をとった. ③㊖取る. 手に入れる.〈按四季除家中定例用多少外,余者任凭你～了去取利,年终算帐〉四季ごとに屋敷内で決まって使う分のほかは,おまえたちが取って金もうけしてもよいが,年末に決算する；(《紅楼夢·56》).
〔采儿〕 cǎir 〔動〕㊐嘲弄ちょうろうする；四川.〈唱起'小寡妇上坟'来,故意～小戴〉「若後家の墓まいり」を歌い出し,わざと小戴をからかった.
〔采色〕 cǎisè 〔名〕㊎①美しい色. ②風采ふうさい. ③顔色. 表情. そぶり.
〔采声〕 cǎishēng 〔名〕㊎喝采かっさいの声.
〔采生折割〕 cǎishēng zhé gē 〔連〕人を殺して体をさき,その耳·目·内臓をぬきとり,薬だと偽って病人をだまして金をまきあげる；(《明律·刑律》).
〔采诗〕 cǎishī 〔動〕詩歌を採集する；周代,役人を各地に派遣し,民間に流布している詩歌を採集させ,それによって民情を察した.
〔采石〕 cǎishí 〔名〕採石.〔～场〕石切り場. 採石場.
〔采食〕 cǎishí 〔動〕(動物が)食べ物を探す.
〔采收〕 cǎishōu 〔名〕収穫. 採収.〔～费〕㊕収穫費.〔～率〕㊆採収率.〔～期〕㊕収穫期.〔動〕(果実や種を)摘み取って収穫する.
〔采水器〕 cǎishuǐqì 〔名〕㊊採水器.
〔采穗圃〕 cǎisuìpǔ 〔名〕㊕採穂園.
〔采听〕 cǎitīng 〔動〕㊖探って聞く. 探知する.
〔采头〕 cǎitóu ㊖＝'彩头 cǎitóu'〈郁盛回来,道是占了～,心中欢喜〉郁盛は帰ってきて,さい先がいいと言って,心中喜びでいっぱい；(《二拍·38》). ☞次項
〔采头〕 cǎitou ㊖＝'彩头 cǎitou'〈若果有些～,分作三段〉もしも実入りがあれば三つに分けよう；(《醒世·16》). ☞前項
〔采挖〕 cǎiwā 〔動〕掘って取る. ＝'挖取'〈～天麻、麦冬等药材〉オニノヤガラやヤブランなどの薬材を掘り出す.
〔采问〕 cǎiwèn 〔動〕㊖尋ね探る. 探知する.〈～消息〉情報を探る；(《二拍·11》).
〔采戏〕 cǎixì 〔名〕さいころを投げて景品を賭かける遊戯.〔動〕同上をする.〈明皇与贵妃～〉(唐の)明皇と(楊)貴妃はさいころ遊びをした.
〔采撷〕 cǎixié 〔動〕㊎摘みとる.
〔采写〕 cǎixiě 〔動〕採訪し書く. 取材執筆する.〈～先进人物〉先進的人物を取材して書く.
〔采薪〕 cǎixīn 〔動〕㊎薪をとる. 柴しばを刈る.〔～之患〕〔成〕＝'采薪之忧' 例〈未防风露所欺,致获～〉うかつにも風に吹かれ,露にぬれたがために,病気にかかってしまいました；(《紅楼夢·37》).〔～之忧〕〔成〕㊎自分が病気中であることをいう；(《孟子·公孫丑下》). 例〈忽值～〉突然病気にかかる；(《王西廂·2·楔子》).
〔采选〕 cǎixuǎn 〔動〕選ぶ.〈～衣料〉服地を選ぶ.
〔采样〕 cǎiyàng 〔動〕(検査のために)見本を抜きとる. サンプルを取る.〔～技术〕試料採取法. ＝'抽样技术'〔～检查〕抜きとり検査.〔～器〕㊏試料採取器.〔名〕①㊑サンプル. ②㊍抽出見本；調査·実験·分析などのために無作為に抜き取ったり,切り取ったり,くみ取ったりする少量の物質.
〔采药〕 cǎi, yào 〔動〕(山などへ行って)薬草を採集する.
〔采衣〕 cǎiyī 〔名〕㊎色彩をほどこした衣服. 彩りの鮮やかな衣服. ＝'彩衣'
〔采用〕 cǎiyòng 〔動〕(やや具体的な方法·処置などを)採る. 採用する. 使用する.〈～新的方法〉新しい方法を採る.〈～科研成果〉科学研究の成果を採り入れる.〈开始～第二步的战略〉第二段階の戦略をとりはじめる.
〔采油〕 cǎi yóu 〔連〕採油する.〔名〕(cǎiyóu)㊆採油.〔～泵〕採油ポンプ.〔～井〕採油井.〔～率〕採油率.〔～树〕クリスマス·ツリー；石油原油を処理する施設.〔～速度〕採油速度.〔～指数〕産出指数. 採油指数.
〔采育〕 cǎiyù ㊕〔名〕伐採と育樹.〈～兼顾,发展林业〉伐採と育樹をともに心がけて,林業を発展させる.〔動〕伐木育樹する.
〔采运〕 cǎiyùn 〔動〕採取し運ぶ.〈～木材〉木材を伐採し運ぶ.
〔采择〕 cǎizé 〔動〕選ぶ. 選定する.〈你的办法可向负责同志提出,以供～〉あなたの方法は責任者に提起して選定してもらいなさい.
〔采摘〕 cǎizhāi 〔動〕(果物·葉などを)摘む,もぎとる.〈～花朵〉花を摘む.
〔采战之术〕 cǎi zhàn zhī shù 〔成〕性交の技術.
〔采折〕 cǎizhé 〔動〕(花などを)摘む,摘みとる.
〔采脂〕 cǎizhī 〔名〕㊕樹脂採取.〔～工〕1)樹脂を採取する労働者. 2)採脂具.
〔采摭〕 cǎizhí 〔動〕㊎拾いとる.〈～英华〉精華を拾いとる.
〔采制〕 cǎizhì 〔動〕採取し製造する.〈～茶叶〉茶の葉を摘み,お茶に製造する.
〔采种〕 cǎizhǒng 〔名〕㊕㊕採種.〔～场〕種場.〔～机〕採種機.〔～林〕採種林.〔～母株〕採種母体.〔～圃〕採種圃ほ.〔～栽培〕採種栽培.〔動〕(cǎi, zhǒng)(植物の)種をとる.
〔采珠〕 cǎizhū 〔動〕㊊真珠をとる.
〔采擢〕 cǎizhuó 〔動〕㊎抜擢ばってきする. 選抜する.〈～贤能〉賢能の士を抜擢する.

〔寀㊀〕

cǎi 官. 官地. ∥㊁ cài

〔彩〕(③綵、*采)

cǎi ①美しい彩り.〈五～影片〉カラー映画. ②〔名〕戦闘などでの名誉の負傷.〈他挂～了〉彼は負傷した. ③五色の絹. 色絹.〈悬灯结～〉ちょうちんをつるし五色の絹を張り巡らす. ④〔名〕賞品. 賞金. 景品.〈得～〉同上を獲得する. ⑤喝采かっさいする. 声をかける.〈博得了满堂的～声〉満場の喝采を博する. ⑥〔名〕旧劇で特殊な情況を示すのに使う技術. また奇術で使う技法·たね.〈火～〉鬼火などを示す技術. ⑦㊖富くじ. 宝くじ.〈得～〉博運がつく. 賭博とばくにあたる；(《二拍·8》). ⑧㊖運がいい. あぶく銭を手に入れる. 強盗などが人のものをいただく.〈大家去～一～〉皆でいただきにいく；(《兒女·21》). ⑨〔名〕姓.
〔彩扮〕 cǎibàn 〔動〕＝'彩唱〔動〕'
〔彩报油墨〕 cǎibào yóumò 〔連〕㊞新聞用色インキ.
〔彩笔〕 cǎibǐ 〔名〕①絵筆. ②色鉛筆.
〔彩币〕 cǎibì 〔名〕五色の絹.〈金花～〉結納の品物.〔～鞍马〕貨幣と鞍馬あんば. 例〈～,礼请起行〉貨幣と鞍馬をもってお迎えにまいりました；(《水滸·63》).
〔彩帛〕 cǎibó 〔名〕五色の絹織物.〔～铺〕呉服屋. 例〈是开～胡员外的女儿〉呉服屋をやっている胡員外の娘だ；(《平妖傳·22》).
〔彩彩儿〕 cǎicair 〔名〕㊐意外な収入；北京.〈真还有了这点儿～！〉ほんとうにこれだけの臨時収入が入ったのか.
〔彩唱〕 cǎichàng ㊛〔動〕芝居の扮装ふんそうをして演劇する. ↔'清唱'〈若霞在何时何地清唱或～〉若霞はいつどこで'清唱'や'彩唱'をするのか. ＝'彩扮'〔名〕扮装をして上演する芝居.
〔彩车〕 cǎichē 〔名〕①美しく飾った自動車. ②(花嫁を迎える)美しい色彩を施した車.
〔彩绸〕 cǎichóu 〔名〕色絹. 五色の絹布；吉慶時に用いる.
〔彩瓷〕 cǎicí 〔名〕色つき磁器；'五彩'と'青花'の2種類に分かれるが,'五彩'の'五'は色の数の多いことを表す.
〔彩带〕 cǎidài 〔名〕色テープ. 五色のテープ.
〔彩旦〕 cǎidàn 〔名〕㊛女性の道化役.
〔彩蛋〕 cǎidàn 〔名〕①卵の殻に絵をかいた民芸品. ②㊐ピータン；卵の加工品. ＝'皮蛋','松花'
〔彩灯〕 cǎidēng 〔名〕色付きのぼんぼり. イルミネーション.〈除夕,街上挂满了～〉大みそか,街には'彩灯'がいっぱい掛けられた.
〔彩电〕 cǎidiàn 〔名〕㊝①カラーテレビの放送·番組. ＝'彩色电视' ②カラーテレビ受像機. ＝'彩色电视机'
〔彩雕〕 cǎidiāo 〔名〕彩色を施した木製の彫刻.
〔彩调〕 cǎidiào 〔名〕チワン族の芝居の一つ；もとは'调子''采花'などといい,広西チワン族自治区に流布している.
〔彩段〕 cǎiduàn 〔名〕㊖彩りのある緞子どんすの類.
〔彩坊〕 cǎifāng ＝'彩牌楼'
〔彩粉画〕 cǎifěnhuà 〔名〕㊝パステル画.
〔彩凤〕 cǎifèng 〔名〕㊎美しい鳳凰ほうおう.〔～随鸦〕〔成〕美女が醜男ぶおとこに嫁ぐたとえ；(《事文類聚》).
〔彩服〕 cǎifú 〔名〕色あざやかな衣服.〔～画冠〕五色の衣服と絵をかいた冠. 極彩色の冠と衣服.
〔彩号(儿)〕 cǎihào(r) 〔名〕負傷兵. 戦傷者.
〔彩虹〕 cǎihóng 〔名〕虹にじ.〈她的～一般美丽的处女时代的生活〉彼女の虹のように美しい乙女のころの暮らし.〔天涯～〕空の果ての虹；空虚なもののたとえ.
〔彩花玻璃〕 cǎihuā bōli 〔連〕ステンドグラス.
〔彩画〕 cǎihuà 〔名〕①色彩画；多く建築物の壁にかかれたものを指す.〔～匠〕彩色画をかく職人.〔～醉仙〕酔八仙の絵；宋·元時代の飲み屋にはよくこの絵がかかれていた. ②＝'年画'〔動〕絵に彩りを施す.〔～玻璃〕ステンドグラス.〔～蛋壳〕＝'彩蛋①'

C

〔彩绘〕 cǎihuì 〔動〕色をつけてかく．色彩画をかく．〔名〕(器に施した)彩色画．染め付け．色絵．〔～剪纸〕多色の切り紙細工．〔～木雕〕木に彫刻し多くの色を塗ったもの．
〔彩笺〕 cǎijiān 〔名〕(詩などを書きつける)絵模様のある用紙．
〔彩槛〕 cǎijiàn 〔名〕〔文〕彩色した欄干．〈～雕楹、华木珍果，列植于庭下〉彩色を施した欄干・彫刻した柱・花の咲いている木・珍しい果物の樹木などが庭に並べて植えてある；(《南柯》)．
〔彩匠〕 cǎijiàng 〔名〕天棚や結婚式場の門飾りなどを作る人．
〔彩轿〕 cǎijiào 〔名〕花嫁かご；婚礼のときに花嫁の乗るかご．〈迎头来了一乘～，走得很快〉むこうから一台の花かごが勢いよくやってきた．
〔彩结〕 cǎijié 〔名〕ひし形のものを連ねた装飾品の一種．＝'方胜'
〔彩巾〕 cǎijīn 〔名〕色絹．
〔彩金〕 cǎijīn 〔名〕①賭博・宝くじなどで得た金．賞金．②〔化〕擬金．
〔彩锦〕 cǎijǐn 〔名〕中国錦．(色とりどりの)錦；極彩色も指す．
〔彩卷〕 cǎijuǎn 〔名〕〔略〕カラーフィルム．＝'彩色胶卷'
〔彩绢〕 cǎijuàn 〔名〕①彩りのある絹．五色の絹．
〔彩口〕 cǎikǒu 〔名〕'彩号(儿)'の傷口．
〔彩扩〕 cǎikuò 〔動〕〔略〕カラー写真を拡大する．＝'彩照冲洗扩大'〈延中复印中心～实行优惠〉延中複印センターがカラー拡大サイズにて予約割引を行います．
〔彩礼〕 cǎilǐ ＝'财礼'〈金钱和～不可能带来真正的幸福〉金銭や結納(品)が真の幸福をもたらすことはない．〈一应～都有我们置办，…〉また婚礼に要る品はいっさい私たちの方で用意するから，…；(《紅樓夢・65》)．
〔彩练〕 cǎiliàn ＝'彩带'
〔彩楼〕 cǎilóu 〔名〕①飾りたてたアーチ、五色で飾った楼台；五色の絹で飾った'牌楼'形のもの．＝'彩牌楼'；又⑪．〈京师七夕，贵家多结～于庭，谓之乞巧楼〉都(開封)では７月７日に貴族の家の多くは庭に'彩楼'をつくる．これを'乞巧楼'という；(宋・孟元老《東京夢華錄》)．
〔彩鸾灯〕 cǎiluándēng 〔名〕〔旧〕'鸾'〔おおとり〕を描いたちょうちん．
〔彩门〕 cǎimén 〔名〕飾りつけた門・アーチ．＝'彩牌楼'
〔彩门儿〕 cǎiménr 〔名〕〔方〕①手品師．②手品業：〔北京〕．
〔彩面油头〕 cǎimiàn yóutóu 〔成〕妓女をいう；(《品花寶鑑・37》)．
〔彩墨画〕 cǎimòhuà 〔名〕水彩画．
〔彩女〕 cǎinǚ 〔名〕〔文〕着飾った女．美女．
〔彩排〕 cǎipái 〔名〕〔劇〕衣装を着けて行う最後の総げいこ．ドレスリハーサル．〈反复看了许多次它的排练、～和它的公演〉くりかえし何度もそのリハーサル、ドレスリハーサルやその公演を見た．
〔彩牌〕 cǎipái 〔名〕①いろいろな彩色や飾りのある看板・プレート・札．〈～上公布了最新记录〉'彩牌'に最新の記録が公布された．②飾りつけをした鳥居形の門．＝'彩牌楼'
〔彩牌楼〕 cǎipáilóu 〔名〕彩色や飾りのあるアーチ；祝事や記念などの行事のために、木やタケで組み、花飾りや色絹・マツ・コノテガシワの枝などで装飾した'牌楼'．＝'彩坊'、'彩门'〈搭起～迎接节日〉アーチをつくり祭日を迎える．
〔彩佩〕 cǎipèi 〔名〕女性が腰帯につける彩色のある装飾品．
〔彩棚〕 cǎipéng 〔名〕色紙・綾絹・樹木の枝などを飾りつけた仮小屋；祝賀活動に用いる．
〔彩票〕 cǎipiào 〔名〕富くじ．宝くじ．〈买一张～〉富くじを一枚買う；(《魯・吶・端》)．
〔彩嫔〕 cǎipín 〔名〕宮中の女官の一つ．
〔彩旗〕 cǎiqí 〔名〕色とりどりの旗．五色の旗；貴賓を迎えたり、おめでたい場合に人々が集まる場所に並べる．
〔彩气(儿)〕 cǎiqì(r) 〔名〕好運．僥倖；多くくじ運・賭博運をいう．〈这几天，他赌兴大发，～十足〉この数日、彼は賭事にすごくこり、とてもついている．〔形〕僥倖である．好運である．
〔彩球〕 cǎiqiú 〔名〕①彩色のある気球．②色絹で造ったボール状のもの．〈抛～〉同上を投げる．
〔彩券〕 cǎiquàn 〔名〕宝くじの類の賭博性の強い証券．ハイリスク・ハイリターンの証券．〈滥发～〉同上を乱発する．
〔彩色〕 cǎisè 〔名〕①彩色．〔～凹版〕〔印〕色グラビア．カラーグラビア．〔～版〕原色版．〔～边纹〕〔通〕色ずれ．〔～编码〕〔機〕カラー・コーディング．〔～玻璃〕ステンド・グラス．＝'冰屑玻璃'、'着色玻璃'〔～瓷砖〕〔機〕モザイク・タイル．〔～灯泡〕〔電〕色電球．〔～底片〕〔撮〕カラーフィルムのネガ．〔～电视〕カラーテレビの放送・番組．〔～机〕カラーテレビの受像機．〔～电影〕カラー映画．〔～胶片〕カラー映画フィルム．〔～豆马勃〕〔植〕コツブタケ．＝'豆包菌'〔～粉笔〕パステル．〔～负片〕カラーのポジフィルム．〔～复制〕〔印〕色再現．〔～感觉〕1)色彩感覚．2)〔通〕色知覚．〔～稿本〕彩色写体．〔～画〕彩色画．〔～幻灯〕カラー・スライド．〔～片〕1)カラー・スライド．2)〔建〕カラー・トランスペアレンシー．〔～胶卷〕〔～胶片〕(カメラ用の)カラー・フィルム．〔～校正〕〔通〕色修正．〔～金〕〔電〕彩色金．〔～片(儿)〕1)(写真の)カラー・フィルム．2)カラー映画フィルム．3)カラー映画．〔～铅笔〕色鉛筆．〔～全息术〕カラー・ホログラフィー．〔～软片〕〔印〕カラー・フィルム．〔～软线〕〔機〕カラー・コード．〔～摄影〕カラー撮影．〔～数据〕〔通〕色データ．〔～误差〕〔通〕色誤差．〔～显示〕〔算〕カラー・ディスプレイ．〔～显像管〕〔機〕トリカラー・チューブ．〔～相片〕カラー写真．〔～效应〕〔通〕色効果．〔～信息〕〔通〕色情報．〔～选择镜〕〔通〕色選別鏡面．〔～印刷〕色刷り．カラー印刷．〔～影片〕1)カラー・フィルム．カラー映画フィルム．2)カラー映画．シネカラー．〔～油墨〕1)色インキ．2)〔印〕プロセスインキ．〔～照明〕色彩照明．〔～照相〕カラー写真．〔～正片〕カラー・フィルムのネガ．〔～座标〕〔通〕色座標．②メノウ色；つやのある赤褐色．
〔彩砂〕 cǎishā 〔名〕〔建〕彩色塗料の一つ；建築物の表面に吹きつけて、建築物を美しくする．
〔彩声〕 cǎishēng ＝'采声'〈博得～〉喝采を博す．
〔彩胜〕 cǎishèng 〔名〕綾絹で作った婦人の頭の飾り物．＝'方胜'〈唐制，立春赐三宫～〉唐の制度として、立春になると三宮に綾絹の頭の飾りを贈った．
〔彩饰〕 cǎishì 〔動〕装飾する．飾る．絵付けする．染め付ける．〔～窑〕絵付け窯．〔名〕彩りした装飾．〈～鲜明〉装飾が鮮明である．〈油漆～已经剥落了〉ペンキで彩りした装飾はすでにはげ落ちている．
〔彩数〕 cǎishù 〔名〕〔方〕運．＝'运气'；⑰．
〔彩苏〕 cǎisū 〔名〕彩色のある'流苏'〔房状の飾り・しおりひも〕．
〔彩塑〕 cǎisù 〔名〕色付けされた塑像．
〔彩陶〕 cǎitáo 〔名〕①彩陶；中国の先史時代に使われた彩色の文様のある土器；甘粛・河南・山西の仰韶文化期の遺跡から出るものが代表的．〔～文化〕同上の文化．②現在は一般に表面に赤や黒の彩色で文様をかいた素焼きの土器を指す．〔～工艺〕彩陶工芸．
〔彩头〕 cǎitóu 〔名〕①さい先・縁起がいいこと．②旧時、芝居の大道具をいった．③〔方〕賭博やゲームの勝者に与えられるもの；⑰．又⑪．〈中～〉宝くじにあたる；(《二十年・6》)．■旧白話では儿化することもある．☞〔次項〕
〔彩头〕 cǎitou 〔名〕①〔方〕幸運；又⑪．〈～好〉運がいい．〈今儿得了这样的～，…〉今日はこんな幸運に恵まれなさって、…；(《紅樓夢・17》)．〈这番～又论到再旺了〉今度は運がまた再旺にまわってきた；'论'は'轮'の誤り；(《醒世・34》)．②利益．分けまえ；共同経営の場合の．〈赚钱下来分给他一点～〉金をもうけたら彼に少し利益を分けてやる．③喝采の声．④〔白〕ほうび．☞〔前項〕
〔彩图〕 cǎitú 〔名〕色付きの絵；本や雑誌などの．
〔彩霞〕 cǎixiá 〔名〕①朝焼け．②夕焼け．③〔白〕彩りのあるきれいな霞．五色の霞．
〔彩线〕 cǎixiàn 〔名〕五色の糸．
〔彩绣〕 cǎixiù 〔名〕五色の刺繍．
〔彩叶草〕 cǎiyècǎo 〔名〕〔植〕コリウス．サイヨウソウ．ニシキジソ．キンランジソ．＝'五色草'、'洋紫苏'、'锦紫苏'
〔彩叶芦竹〕 cǎiyè lúzhú 〔連〕〔植〕オキナダンチク．
〔彩衣〕 cǎiyī 〔名〕色付きの服．＝'采衣'〔～年〕幼年のたとえ．〔～娱亲〕〔成〕老莱子が70歳になっても五色に彩った子どもの服を着て親を喜ばせたという故事；(皇甫謐《高士傳》)．
〔彩鹢〕 cǎiyì 〔名〕〔文〕船；船首に鷁の形を刻むか、または描いたことから．
〔彩印〕 cǎiyìn 〔動〕色刷りにする．カラー・プリントする．〈两旁配着～的日俄交战图〉両わきに色刷りにしている日露交戦図を配している．〔名〕カラー・プリント．
〔彩影〕 cǎiyǐng 〔名〕〔略〕カラー撮影．＝'彩色摄影'
〔彩釉〕 cǎiyòu 〔名〕陶磁器に塗る釉薬．エナメル．〈～砖〉エナメルれんが．
〔彩羽〕 cǎiyǔ 〔名〕五色の羽毛．
〔彩鹬〕 cǎiyù 〔名〕〔鳥〕タマシギ．
〔彩云〕 cǎiyún 〔名〕彩雲．美しい彩りのある雲；朝焼け・夕焼けの雲．〈～如蒸〉美しい彩りのある雲がわきあがるようにのぼる；(《醒世・4》)．〈朝辞白帝～间〉朝早く美しい色の雲がたなびいている白帝城を出発した；(李白《早發白帝城》詩)．〔～易散〕〔成〕きれいな雲はすぐ消える．〔喩〕よいことは長く続かない；(《金瓶梅・26》)．〔～易散，琉璃脆〕〔諺〕美しい雲は散りやすいし、美しいガラスはもろい．月に叢雲、花に風．
〔彩仗〕 cǎizhàng 〔名〕彩りのある着物を着た吉凶事の行列の儀仗．＝'仪仗'
〔彩照〕 cǎizhào 〔名〕〔略〕カラー写真．＝'彩色照片'
〔彩纸〕 cǎizhǐ 〔名〕色紙．
〔彩烛〕 cǎizhú 〔名〕〔白〕色彩や図案のあるろうそく；祝いの席に用いる．〈叶上有烛信插着～〉(ハスの)葉の上にはろうそく立てがあり、'彩烛'が挿してある；(《紅樓夢・53》)．
〔彩子〕 cǎizi 〔名〕色絹などの装飾品．〈棚里的花活和门上的～，得到第二天早候来挂〉小屋の中の飾りつけと入り口の飾りは翌日の朝に掛けなければならない．

〔睬〕

cǎi 幸運．＝'采'

〔婇〕

cǎi 〔婇女〕(cǎinǚ) 〔名〕〔文〕宮女．＝'采女'〈与～看治园地〉宮女とともに庭をととのえるのを見ていた；(《宣驗記》)．

[睬](倸) cǎi〔動〕構う．相手にする．注視する．とりあう．目をくれる；もと南方語．＝'理'〈～也不～〉目もくれない．〈连～也不～他〉彼のことを相手にさえしない．〈他全不睬～〉彼はまったく目もくれない．〈你不要～他〉彼を相手にしちゃだめよ．〈不～着〉かまわない．とりあわない．相手にしない．〈又不见一个人来～他〉だれ一人としてこの子の相手をする人もおりません；(《二拍·38》)．〈众人口称冤枉，都说不是真倭，那里～他？〉みな口々に無実をとなえ、本当の倭寇ではないと言ったが、相手になどされなかった；(《古今·18》)．

[睬倸白眼] cǎinǎi báiyǎn〔連〕㊄冷たくあしらう．とり合わない．

[踩](跴) cǎi ①〔動〕踏む．踏みつける．足をふんばる；南方では'踏'を用いる．〈～了一脚泥〉泥を踏んずけ片足がどろんこになってしまった．〈鞋被～掉了〉靴が履きつぶされた．〈～着别人的肩膀往上爬〉人の肩を踏み台にして上にはい上がる．〈接着他的脚就往火柴头上一～〉続いて彼の足はマッチの先を踏んだ．〈弟弟～在哥哥的肩上摘枣儿〉弟が兄の肩の上にのってナツメをとる．②⑪犯人を追跡する．犯罪を捜査する．〈～捕〉(犯人を)追跡して逮捕する．

[踩案] cǎi'àn〔動〕犯罪事件を捜査する．〈他～颇有成绩〉彼は犯罪捜査になかなか成績を上げている．

[踩扁(了)] cǎi, biǎn(le)〔動〕踏みつけてぺしゃんこにする．

[踩捕] cǎibǔ〔動〕☞〔字解〕②．

[踩寸子] cǎi cùnzi〔熟〕女役が纏足靴を履くこと；'踩跷'ともいう．

[踩蛋儿] cǎi, dànr〔動〕鳥類·家禽が交尾する．

[踩倒爬] cǎidǎo pá ㊄〔熟〕強く出るとへいこらするが、甘い態度をみせるとつけあがる；〔四川〕．〈这些～才不受抬举哩！〉こいつらは人を見て態度を変えるからこそ、ひきたててもらえないんだ．

[踩道] cǎi, dào〔動〕⑪周囲の情況を察知する；もと、昔の賊の用語．〈昨儿得了信，我就踩了一回道〉昨日手紙を受け取り、情況がわかった；(《續孽海花·34》)．

[踩道儿] cǎi, dàor〔動〕㊄道案内をする；〔北京〕．〈先～〉まず道案内をしましょう．

[踩地] cǎi, dì〔動〕土地を測量する．

[踩访] cǎifǎng〔動〕盗賊などの足取りを追う．(犯人を)追跡して逮捕する．＝'踩捕'

[踩风] cǎifēng〔形〕(歩くさまが)軽快である．〈走起路来两脚～〉歩くのが軽快である．

[踩洑] cǎifù〔名〕㊄立ち泳ぎ；水泳の一つの方式；〔北京〕．

[踩咕] cǎigu〔動〕㊄けなす．見下げる．軽く見る．低く評価する．軽蔑し風刺して打撃をあたえる．＝'贬损'，'贬低'；〔北京〕．〈别～人〉人をばかにするな．〈你别尽～别人，谁也好不了多少〉きみは人をけなしてばかりいてはいけない、お互い大した違いはないんだから．

[踩怪教] cǎi guàijiào〔熟〕㊄わざとじゃまをする．＝'採怪教'；〔四川〕．〈少踩一些怪教！〉悶着を起こすのはやめにしろ．

[踩乎] cǎihu ㊄＝'踩毁'；〔北京〕．

[踩忽] cǎihu ㊄＝'踩咕'；〔北京〕．

[踩滑] cǎihuá〔動〕足元が滑る．〈他～了，摔倒了〉彼は足を滑らせて転んだ．〈一下～了脚，跌了下来〉つるっと足元が滑って転んだ．

[踩坏(了)] cǎi, huài(le)〔動〕踏んでだめにする．〈～麦苗儿〉ムギの芽を踏みつける．

[踩毁] cǎihuǐ(又)cǎihuo〔動〕㊄デマで人を中傷する．＝'踩乎'；〔北京〕．〈不能背后～人〉陰で人を中傷してはいけない．

[踩火蹬烟] cǎi huǒ dēng yān〔成〕㊄火を消そうとして、慌てて踏みつける；あたふたするさま．

[踩缉] cǎijī(又)cǎiqì〔動〕(犯人を)追跡逮捕する．〈～归案〉犯人を逮捕し事件を解決する．〈便叫凤姐儿跟到邢夫人那边商议～〉すぐに(熙)鳳を伴って、邢夫人のところへ犯人を捜し出す相談に出かけました；(《紅樓夢·94》)．

[踩挤] cǎijǐ〔動〕㊄排斥する；〔天津〕．

[踩假水] cǎi jiǎshuǐ〔熟〕㊄虚偽を弄する．ごまかしをする．＝'弄虚作假'；〔四川〕．〈从来都没有听这样～的〉こんなごまかし方をするなんて、これまで聞いたこともない．

[踩脚后跟] cǎi jiǎohòugēn ＝'踩脚跟'〔熟〕かかとを踏みつける．転他人の欠点をあげつらう．人のあら探しをする．〈你怎么总是踩人家脚后跟？〉きみはどうしていつも他人のあら探しをするんだい．

[踩凉船儿] cǎi liángchuánr〔熟〕㊄死ぬ；'凉船儿'は'莲船儿'がなまったもの．＝'脚蹬凉船儿'；〔北京〕．〈他早就～了〉彼はとっくに死んでしまった．

[踩路] cǎilù〔動〕㊄道案内をする．〈舍命为大家～〉命がけでみんなのために道案内する．

[踩蹓] cǎi, ǒu〔動〕㊄よたよた歩く．＝'踩棉花'；〔北京〕．〈喝得他都～啦〉(酒を)飲んで彼はすっかり千鳥足だ．

[踩盘] cǎipán〔動〕⑪偵察する．探りを入れる．〈他道我来相脚头～〉彼は私が探りを入れに来たと言った；(《水滸·2》)．

[踩平(了)] cǎi, píng(le)〔動〕踏みつけて平らにする．〈把四周的雪都～了一片〉周囲の雪を踏みつけて一面平らにした．

[踩跷] cǎiqiāo〔名〕芝居で女役が'高跷'をつけること．

[踩人] cǎirén〔動〕(自分が上にはい上がるために)人を攻撃する、人を踏み台にする．〈想～的，到秘书耳边打小报告去了．呸！〉人を踏みつけにしてのし上がろうと、秘書に告げ口をしに行ったりして．くそっ．

[踩氄] cǎirǒng〔名〕①卵からかえったひな．②鳥の交尾．

[踩伞] cǎi, sǎn〔動〕㊖落下傘を踏む；スカイダイビング中に一人の人が別の人のパラシュートの上に足を置く高度な技術の一つ．

[踩墒] cǎishāng〔動〕㊤田畑の土壌中の湿度を保つために、土を踏み固める．

[踩实] cǎishí〔動〕足でしかと踏みつける．〈填上土再～！〉土で埋めて、足でしっかり踏みつけなさい．[～温床] ㊤踏み込み温床．

[踩水] cǎishuǐ〔名〕㊖立ち泳ぎ．〔動〕(cǎi, shuǐ) 立ち泳ぎする．

[踩死(了)] cǎi, sǐ(le)〔動〕踏みつけて殺す．

[踩踏] cǎità〔動〕①踏む．踏みつける．〈小麦拔节后，经不住～〉コムギは第1茎節が伸びてからは、ムギ踏みには耐えられない．②実地に検分する．〈又有先～下处的，…〉また宿泊所を前もって実地に検分する者もあり、…；(《紅樓夢·58》)．

[踩台] cǎitái〔動〕㊄リハーサルをする；公演前に舞台や音響効果·ライトなどを調べるために実地に演じてみる；〔広〕．

[踩坍(了)] cǎitān(le)〔動〕踏み崩す．踏みつけて(基礎·根元を)破壊する．〈～田埂〉畦を踏み崩す．

[踩痛脚] cǎi tòngjiǎo〔熟〕㊄痛いところを突く；〔四川〕．〈他踩着郑百香的痛脚了〉彼は鄭百香の痛いところを突いた．

[踩窝子] cǎi wōzi〔熟〕㊄(賊の)隠れ家を捜す，隠れ家に踏み込む．がさを入れる；例えば暴力団の事務所捜査なども指す；〔北京〕．

[踩熄(了)] cǎixī(le)〔動〕踏み消す．〈把余火～了〉残り火を踏み消した．

[踩下头去] cǎixià tóu qu〔熟〕⑪踏みつけにする．他人を侮辱する．〈这屋里的人都踩下我的头去还罢了〉このお部屋の人がだれも彼も私を踏みつけにするのはまだよろしいのです；(《紅樓夢·55》)．

[踩线] cǎixiàn〔名〕㊖①タッチライン．ラインタッチ；バスケットボール．②ラインクロス；バドミントン．〔動〕処罰を受けるすれすれの線にある．

[踩虚脚] cǎixū jiǎo〔熟〕㊄①足をすべらす；〔四川〕．〈不小心，在梯子高上踩虚了脚，就绊下来了〉注意しなかったので、はしごから足をすべらせ、落っこちた．②しくじる；〔四川〕．〈形势要看准，踩虚了脚就后悔莫及了〉形勢をよく見てかからぬと、しくじってからでは後悔しても及ばない．㊟'插虚脚'とも書く．

[踩一头儿，撬一头儿] cǎi yītóur, qiào yītóur〔熟〕⑪片方を踏むと、片方がはね上がる．転あちらを立てればこちらが立たず；(《紅樓夢·88》)．

[踩云彩] cǎi yúncai〔熟〕㊄①＝'踩蹓'；〔北京〕．②せりふを忘れ、臨時に自分でせりふをつくり、(謡物入りの)講談をする；〔北京〕．〈她开头儿还把竿儿，后来可就踩了云彩了〉彼女は始めはまあ完璧だったが、あとの方ではせりふを忘れ、即興で講談をやった．

[踩在一个鼓点上] cǎizai yī ge gǔdiǎn shàng〔熟〕歩調が一致している．多くの人の歩き方が一つの調子にそろっている．

[踩脏(了)] cǎi, zāng(le)〔動〕踏み汚す．〈把地板～了〉床を踏みつけて汚した．

[踩着电铃上班] cǎizhe diànlíng shàngbān〔熟〕始業のベルと同時に出勤する．勤務時間にならねば出勤しない．〈小董从来都是～，这么早，他是不会来的〉小董はいつだって時間ぎりぎりにしか出勤したことがないのだから、こんなに早く彼が来るはずはない．

[踩着棉花似的] cǎizhe miánhuā shìde〔熟〕ワタを踏むような足どり．千鳥足．〈丁四像脚底下～走进来〉丁四は千鳥足で入ってきた．

[跐㊂] cǎi 踏む．＝'践' ∥ ㊀ cǐ, ㊁ cī

[蹝] cǎi ①急いで行くさま．②〔動〕⑪踏む．＝'踩'〈今日真是活倒运，～着蝎子，…〉今日はほんとうに不運、サソリを踏みつけてしまい、…；(《散曲聊齋》)．〈～小板凳儿糊险道神，还差着一帽头子哩！〉険道神の像をはろうと腰かけを踏み台にしたが、帽子の分だけ届かない；届かないことのたとえ；(《金瓶梅·30》)．

[采㊁](埰) cài 古代の卿大夫の封地．〈～地〉(-dì)〈～邑〉(-yì)同上．∥ ㊀ cǎi

[寀㊁] cài ＝'采㊁' ∥ ㊀ cǎi

[菜] cài ①〔名〕蔬菜．野菜；副食物．〈蔬～〉同上．〈野～〉山菜．②〔名〕料理．おかず．〈酒～儿〉酒の肴．〈川～〉四川料理．〈～过两道〉料理は2種類のものがでた．③アブラナを指す．〈～子〉(-zǐ)ナタネ．④〔形〕㊄軟弱無能である；〔北京〕．〈这小子真～，这都不敢〉この子はほんとうにいくじなしで、こんなこともおじけづいてできないんだから．⑤料理の具．⑥食用であることを表す．〈～牛〉食用牛．肉用牛．⑦〔名〕姓．

[菜案] cài'àn〔名〕①まな板．〈火炉与～却是新的〉こんろとまな板だけが新品だ．②厨房の作業分担のうち、料理作りの仕事をいう．板場．＝'红案'

[菜白] càibái ㊥＝'花椰菜'

〔菜白蝶〕càibáidié〔名〕昆 モンシロチョウ．＝‘菜粉蝶’，‘粉蝶’
〔菜板ㄦ(～子)〕càibǎnr(～zi)〔名〕まな板．
〔菜帮ㄦ(子)〕càibāngr(zi)〔名〕ハクサイなどの外側のかたい部分．
〔菜包子〕càibāozi〔名〕①方 罵 役たたず．ごくつぶし．軟弱無能な人；飯を食う以外に能のない者．＝‘菜货’；北京．〈人家玉梅也不是个～〉あの玉梅も役たたずではないんだよ．②青菜や野菜だけを餡にした‘包子’
〔菜饼〕càibǐng〔名〕ナタネの油かす；肥料用．‘饼’の形をしている．
〔菜伯和事〕càibóhéshì〔名〕植 ネギの別名．
〔菜不合意不动筷〕cài bù héyì bù dòng kuài〔諺〕(‘人不合意不开腔’と続き)おかずが気に入らないと箸をとろうとはしないし，人が気に食わなければ口をきかない．喩 人間は感情の動物である．
〔菜场〕càichǎng〔名〕方 食料品市場．食料品マーケット．＝‘菜市’，‘菜市场’〈上～〉食料品市場へ行く．
〔菜虫〕càichóng＝‘菜粉蝶②’
〔菜畜〕càichù〔名〕食用の畜類．
〔菜床子〕càichuángzi〔名〕露店で野菜を売る．
〔菜单(ㄦ·子)〕càidān(r·zi)〔名〕メニュー．献立表．〈请把～给我看看！〉メニューを見せてください．〔～插〕〔～架〕献立表立て．メニュー·スタンド．
〔菜担(子)〕càidàn(zi)〔名〕①野菜の担ぎ荷．〈担～〉同上を担ぐ．②野菜売りの屋台．
〔菜刀〕càidāo〔名〕包丁．〔～不磨成死铁，老婆不管成妖孽〕〔諺〕包丁は研がないでおくとぼろ鉄になってしまうし，女房ははったらかしておくと災いの種になる．

菜刀

〔菜地〕càidì〔名〕野菜畑．
〔菜店〕càidiàn〔名〕野菜を売る店．
〔菜碟舀水〕cài dié yǎoshuǐ〔歇〕方(‘一眼看到底’と続き)小皿で水をくむと皿の底まですぐ見える．喩 はっきり見える；山西．
〔菜豆〕càidòu〔名〕植 インゲンマメ．インゲンササゲ．ゴガツササゲ．〔～角ㄦ〕ジュウロクササゲ．
〔菜段〕càiduàn〔名〕ぶつ切りの野菜．
〔菜队〕càiduì〔名〕野菜を専門に作る生産隊．
〔菜墩子(ㄦ)〕càidūnzi(r)〔名〕(円型木製の)厚手のまな板．
〔菜饭〕càifàn〔名〕①料理と飯．食事．＝‘饭菜’②野菜とコメをいっしょに煮た御飯；おじやの類．
〔菜贩〕càifàn〔名〕野菜の行商．
〔菜粉蝶〕càifěndié〔名〕①昆 モンシロチョウ．②農 同上の幼虫．ナノアオムシ．
〔菜脯〕càifǔ〔名〕方 ①切り干しダイコン．＝‘萝卜干ㄦ’；広．②ダイコンなどの漬物；広．
〔菜干〕càigān〔名〕方 ①メニュー．＝‘菜单子’；広．②乾燥野菜；一般にはハクサイを干したもの；広．
〔菜干(ㄦ)〕càigān(r)〔名〕乾燥野菜．干し野菜．
〔菜杆(ㄦ)〕càigǎn(r)＝‘菜梗’
〔菜根〕càigēn〔名〕①野菜の根；粗末な食べ物のたとえ．〔～葱皮〕野菜の根，ねぎの皮；野菜くず一般をいう．②植 バラモンジン；根は食用．
〔菜梗〕càigěng〔名〕野菜の茎．
〔菜狗〕càigǒu 方＝‘菜虎子②’
〔菜姑〕càigū〔名〕方 野菜を作る尼；福建．〈吃素做～〉精進料理を食べ野菜を作る尼になる．
〔菜瓜〕càiguā〔名〕①植 シロウリ．②罵 能なし．朴念仁．
〔菜馆(ㄦ·子)〕càiguǎn(r·zi)〔名〕方 料理店．レストラン；店の名にも用いる．＝‘饭馆’〈吃～〉同上で食事をする．
〔菜猴ㄦ〕càihóur〔名〕方 ①野菜(ハクサイなど)の芯．＝‘菜核(hú)ㄦ’；北京．②旧 野菜を売る人；北京．
〔菜虎子〕càihǔzi〔名〕方 ①おかず食い．おかずをむさぼり食う人；北京．②獰猛そうだが人をかまないイヌ．喩 見かけ倒しの人．
〔菜花(ㄦ)〕càihuā(r)〔名〕①植 カリフラワー．花キャベツ．＝‘花椰菜’，‘椰菜花’，方‘花菜’〔～状癌〕医 カリフラワー状の癌．②菜の花；アブラナの花．〔～萁〕アブラナの種を取ったあとに残った茎；燃料として用いる．〔～烙铁头〕動 ミヤマハブ．〔～蛇〕動 シマヘビ．＝‘绵蛇’
〔菜黄色〕càihuángsè〔名〕つやのない黄色．
〔菜货〕càihuò 方 罵〔名〕意気地のないやつ．無能なやつ．軟弱無能な人．＝‘松包’；北京．〔形〕役にたたない．無能である．意気地がない；東北．〈这孩子真～，办这么点事都不敢〉この子はほんとうに意気地なしで，この程度のことにもしりごみしている．
〔菜蓟〕càijì〔名〕植 チョウセンアザミ；キク科．
〔菜荚〕càijiá〔名〕方 ハクサイなどの外側の固い部分．＝‘菜帮ㄦ’；広．
〔菜甲〕càijiǎ〔名〕書 出たばかりの野菜の若葉．〈自锄稀～〉自分で作った野菜の新芽がまばらに生える；(杜甫《有客》詩)．
〔菜价〕càijià〔名〕野菜の値段．
〔菜架子〕càijiàzi〔名〕野菜を育てるとき，株苗の成育につれて支える棚；細いタケなどを格子状に組み，つる性の植物をはわせる．格子を縦にするもの(マメ類)と横にするもの(ウリ類)の2種類がある．
〔菜椒〕càijiāo〔名〕植 トウガラシ．＝‘青椒’
〔菜脚〕càijiǎo〔名〕①料理の食べ残し．②野菜を収穫する時や料理する時に捨てる部分；茎や葉など．
〔菜窖〕càijiào〔名〕野菜を貯蔵する穴蔵．野菜むろ．〈把蔬菜储藏在～中〉野菜を穴蔵に蓄える．
〔菜金〕càijīn〔名〕副食物費；多く機関·団体などの食堂で，決算報告をする場合の用語．
〔菜壳子〕càikézi〔名〕①旧時の一種の宴席料理；一卓に12あるいは16の小皿の料理．今の‘冷菜’〔オードブル〕の類．
〔菜枯〕càikū〔名〕菜種油の搾りかす．油かす．
〔菜框〕càikuāng〔名〕方 野菜の茎．＝‘菜梗’；広．
〔菜筐〕càikuāng〔名〕野菜かご；取っ手のない．
〔菜篮(子)〕càilán(zi)〔名〕野菜かご；取っ手のある．
〔菜栏行〕càilánháng〔名〕八百屋．青物売り．
〔菜卤〕càilǔ〔名〕方 野菜を漬けるときに出る汁；四．
〔菜马〕càimǎ〔名〕白 食用のウマ．〈把来做～食〉つれていって食用のウマにする；(《水浒·57》)．
〔菜马ㄦ〕càimǎr〔名〕(料理の)たね，具，材料．
〔菜码(ㄦ)〕càimǎ(r)〔名〕①方＝‘面码ㄦ’；天津．②料理の品目．メニュー．〈会餐的～还没定下来〉会食の料理はまだ決めていない．
〔菜帽ㄦ〕càimàor〔名〕御飯の上にのせる具．
〔菜苗〕càimiáo〔名〕①野菜の苗．②間引きした野菜の苗．
〔菜螟〕càimíng〔名〕農 ナノメイガ．
〔菜名ㄦ〕càimíngr〔名〕①野菜の名前．②料理名．
〔菜母〕càimǔ〔名〕農 アブラナの苗．
〔菜泥〕càiní〔名〕食 ピューレ．
〔菜牛〕càiniú〔名〕食用牛．肉用牛．肉牛．
〔菜农〕càinóng〔名〕野菜づくり専業の農民．
〔菜藕〕cài'ǒu〔名〕植 レンコン．
〔菜扒子〕càipázi〔名〕方 おかずを自分のところに取り込む人．大食家；東北．〈叫你妈多掂掇几个菜，今ㄦ个请的客里头～多〉お母さんによけいに料理をいくつか作ってもらいなさい，今日お招きしたお客さんの中には大食家が多いから．
〔菜盘(子)〕càipán(zi)〔名〕(大型の)料理皿．
〔菜盆〕càipén〔名〕(一枚物の)食器．
〔菜皮〕càipí〔名〕野菜くず．
〔菜票〕càipiào〔名〕料理券．副食券．
〔菜圃〕càipǔ＝‘菜园(子)’〈从户口望去，屋后似有～一方〉戸口のほうから眺めると，家屋の裏手にひとつ菜園があるようだ．
〔菜谱〕càipǔ〔名〕①メニュー．献立．②料理書；多く書名に用いる．〈他愤然扔掉～，跟妈妈和大嫂实习几天，改做家常菜了〉彼は憤然として料理の本をほうり出し，母と姉について数日間実習し，あらためて家庭料理を作るようになった．
〔菜畦〕càiqí〔名〕①(仕切った)野菜畑；‘畦’は畑の一分区．＝‘菜地’〈两旁却是金黄的～〉両側はなんと金色の野菜畑だった．②(野菜畑の)うね，あぜ．
〔菜浅ㄦ(～子)〕càiqiǎnr(～zi)〔名〕野菜を洗うのに用いる，丸くて浅いざる．
〔菜青〕càiqīng〔名〕深緑色．オリーブ色．灰色がかった青色．〔～虫〕農 ナノアオムシ．〔～色〕1)青緑色．2)青白い；栄養不良からくる顔色の悪さ．
〔菜肉〕càiròu〔名〕野菜と肉．〔～蛋卷〕食 オムレツ．
〔菜茹〕càirú 書〔名〕野菜．青物．〔動〕同上を食う．
〔菜色〕càisè〔形〕(顔色などが)青白い，血の気がない．(光が)弱い．〈许都又遭大荒，斗米千钱，人人～，个个鸽形〉許都は大飢饉に遭い，1‘斗’のコメが千金にもなり，人々の顔色は悪く，みんなやせこけている；(《警世·40》)．〔名〕飢えた顔色．栄養不良の顔色．〈面有～〉飢えた顔色をしている．〈道见妻儿于招国里，～黯焉〉招国里のところで妻と子どもに出あったが，飢えていてひどい顔色をしていた；(《老父》)．
〔菜社〕càishè〔名〕野菜を専門に栽培した人民公社．
〔菜食〕càishí〔動〕①菜食する．野菜類を常食とする．〔～主义〕菜食主義．②精進する．
〔菜市〕càishì＝‘菜市场’，‘菜市站’〔名〕食品市場．食品マーケット；野菜·肉·魚など副食品を売る市場．
〔菜式〕càishì〔名〕料理．食べ物．
〔菜氏尖嘴蕨〕càishì jiānzuǐjué〔連〕植 コケシノブ．
〔菜蔬〕càishū〔名〕①野菜．＝‘蔬菜’〈每日教种地人纳十担～，余者都属你用度〉毎日農民に野菜を十担ぎ納めさせれば，残りはすべておまえの使いたいようにしていい；(《水浒·6》)．②(日常の)食事，おかず，食べ物．〈这一日的晚餐的时候，他看着～说〉この日の晩飯の時，彼はおかずを見ながら言った；(《鲁·呐·端》)．〈安排的好～，调和的好汁水〉用意したりっぱなおかずと，取り合わせのよいおいしいスープ；(《水浒·10》)．③白(多くウリ類の)ぬか漬け．〈铺下～果子下饭等物〉ぬか漬けやくだもの·おかずなどを並べた；(《水浒·4》)．
〔菜水〕càishuǐ〔名〕方 おかず．料理．ごちそう；閩，又白．

［菜台］càitái〔名〕植 ① 花キャベツ．カリフラワー．② ブロッコリー．

［菜苔］càitái〔名〕植 チョクレイハクサイ．サイシン．

［菜薹］càitái〔名〕植 アブラナ・カラシナなどアブラナ科の野菜の薹（とう）；食用にする．

［菜摊(子)］càitān(zi)〔名〕露店の野菜店．〈摆～〉野菜売りの露店を出す．

［菜汤］càitāng〔名〕① 野菜スープ；粗末なスープ．② スープ．＝'汤'

［菜田］càitián〔名〕野菜畑．野菜栽培のために取っておかれた畑．

［菜挑子］càitiāozi〔名〕野菜の担ぎ荷．

［菜头］càitou〔名〕① 野菜の切りくず．② 方 ダイコン．〔～拔起来，孔原在〕〔諺〕ダイコンは引き抜いても穴はそのまま残っている．喩 女房は人に貸してやっても別に減るものではない．

［菜团］càituán〔名〕野菜団子．

［菜味儿］càiwèir〔名〕料理の味．

［菜瓮］càiwèng〔名〕野菜の漬物がめ．

［菜乡］càixiāng〔名〕野菜作りを主とする農村．

［菜心(儿)］càixīn(r)〔名〕方 ①＝'菜薹'；閩，瓯．② 結球ハクサイ；瓯．③ 野菜類をいためてカタクリ粉をといてとろみをつけたもの；閩．④ ハクサイなどの芯；閩．〔～肉片汤〕キャベツの芯と薄切りブタ肉のスープ．

［菜须子］càixūzi〔名〕野菜のひげ根．〈掐～〉同上を摘みとる．

［菜鸭］càiyā〔名〕動 アヒルの一種；体型が小さく食用にされる．

［菜蚜］càiyá〔名〕虫 野菜につくアブラムシ類．

［菜秧(子)］càiyāng(zi)〔名〕野菜の苗．

［菜羊］càiyáng〔名〕食用のヒツジ．

［菜样］càiyàng〔名〕料理の種類．

［菜肴］càiyáo〔名〕おかず．料理．ごちそう．〈～制作精细〉料理に工夫がこらされ，手がこんでいる．

［菜肴梨］càiyáolí〔名〕植 ハヤトウリの別名．

［菜叶］càiyè〔名〕野菜の葉．〔～虫〕虫 ダイコンハムシ；害虫．〔～蜂〕虫 カブラハバチ；害虫．

［菜蝇］càiyíng〔名〕虫 家バエの一種；体は小さく，色は灰黄．豆類，青菜類に産卵し，葉肉内で蛹化（ようか）しハエになる．

［菜油］càiyóu〔名〕菜種油．〔～灯〕同上を用いるともしび．

［菜园(子)］càiyuán(zi)〔名〕野菜畑．〈她总以为～里才种瓜呢〉彼女は菜園にはウリを植えるものとずっと思い込んでいた．〈有些人家在一个～平房里，有些却又住在空船上〉ある人たちは菜園の平屋に住んでいるが，ある人たちは空き船に住んでいる．〔～土〕〔～土壤〕土 園地土壌．

［菜远］càiyuǎn〔名〕方 アブラナ・カラシナ類の若いやわらかい薹；瓯．

［菜站］càizhàn〔名〕野菜買い付け所．

［菜罩］càizhào〔名〕蠅帳（はいちょう）の類．

［菜种(儿)］càizhǒng(r)〔名〕野菜の種．

［菜粥］càizhōu〔名〕食 野菜がゆ．

［菜馔］càizhuàn〔名〕① 粗食．② 白 食事．料理．〈柳家的听了，便将茯苓霜搁起，且按着房头分派～〉柳の女房はそれを聞くと，茯苓霜（ぶくりょうそう）はほったらかしにして，まず部屋ごとに料理を仕分けしました；（《紅樓夢·61》）．

［菜子(儿)］càizǐ(r)＝'菜籽'〔名〕① アブラナの種．〔～饼〕菜種かす；肥料用．② 野菜の種．〔～田〕野菜の種畑．〔～油〕食 菜種油．＝'菜籽油' ③ 方 アブラナ；四川．〈～开花〉アブラナの花が咲く．

［蔡］cài ①〔名〕周代の国名；河南省上蔡（じょうさい）県・新蔡県一帯．②〔名〕姓．

［縩］(繱) cài ☞ '綷縩 cuìcài'

CAN ㄘㄢ

［参㊀］(參、叅) cān ① かかわりあう．加わる．あずかる．〈～战〉参戦する．② 参考にする．〈～看〉参照する．③ 旧時，目上の人に会うこと．〈～谒〉〈～见〉☞ 語彙．〈免～〉謁見の礼を免ずる．〈那厮子来～都头〉下女が'都头'（捕吏の長）に拝謁にやって来た；（《水滸·52》）．④〔動〕弾劾する．〈～他一本〉罪状を書き出して彼を弾劾する．〈怎么好好儿的坏了官，叫谁～了？〉どうしてりっぱに勤めていた官職を棒に振ったのか，だれに弾劾されたのか．〈不想他这等一个小小官儿，也竟会被上司访着他帷薄不修，又～回去了〉何とこの男のような下っ端の役人ですら，上司に女性関係の乱れを調べあげられ，弾劾されていたのです；（《兒女·39》）．〈闻知沈经历为上本～严阁老，贬斥到此〉沈経歴が上奏文をものにして厳閣下を弾劾したために，ここに流されたのを聞いて知りました；（《古今·40》）．⑤ 交錯する．⑥ 任命する．任用する．任命派遣する．〈将银援例纳了个令史，就～在本县户房为吏〉銀を習慣に従って令史に納め，本県戸部（財務部）に任命派遣され役人となりました；（《警世·15》）．〈当日便～武松做了巡捕都头〉その日のうちに武松を治安隊長に抜てきした；（《金瓶梅·1》）．〈～你做个教头〉おまえを'教头'〔武術師範〕に任命する；（《水滸·2》）．⑦ 照らし合わせる．比べ合わせてわかる．〈那阮三见张远～到八九分的地步，…〉その阮三は張遠が八九分どおり見当をつけているのを見て，…；（《雨窗欹枕集·戒指兒記》）．⑧〔動〕方＝'懂'，'明白' // ㊁ shēn，㊂ cēn

［参案］cān'àn〔名〕① 弾劾事件．〈藩台回省查的～，预先请过制台的示，无非是事出有因，查无实据，大概的洗刷一个干干净净〉藩台が省に帰って調査した弾劾事件は，あらかじめ制台の指示を請うて，事の原因はあるも実証なしということで，いいかげんに洗い流してしまいます；（《官場·33》）．② 弾劾事件の公文書．弾劾文．〈幸亏遇见一个相好的书办，替他想法子，把从前～的字眼改轻〉さいわいなことに，一人の仲のよい書記に出会って，彼が自分のためにいろいろと方法を講じて，以前の弾劾書の字づらをやわらかい表現に改めてくれた；（《官場·3》）．

［参拜］cānbài〔動〕① 書 参拝する．〈～陵墓〉陵墓に参拝する．〈到庙里～娘娘〉子授けの神をおがみに廟（びょう）へ行く．② 書 拝謁する．〈长老引众僧～〉長老は大勢の僧侶（そうりょ）を引きつれてお目通りする；（《京本·11》）．〈～了蒋真人〉蒋真人に拝謁した；（《清平·洛陽》）．③ 白 跪（ひざまず）いて礼をする．〈～天地〉（婚礼のときに新郎新婦が）天地の神々に拝礼する；（《兒女·28》）．〈一齐的望阙疾～〉一斉に天子さまの居るところにむかって急ぎ跪拝（きはい）しなさい；（《元曲·蝴蝶夢·4》）．

［参办］cānbàn〔動〕書 弾劾して罪に処する．弾劾して処罰する．

［参半］cānbàn〔動〕書 半ばする．〔疑信～〕〔成〕半信半疑．〔苦乐～〕〔成〕苦もあり楽もあり．

［参榜］cānbǎng〔名〕訪問のあいさつ状．〈抵晓入城，直至衙门旁，不及殷勤展～，门人通报〉夜明けを待って町に行き，まっすぐ役所に行きますと，懇ろに訪問のあいさつ状を差し出す間もなく，門番は中へ知らせます；（《董西廂·8》）．

［参比样品］cānbǐ yàngpǐn〔連〕化 対照試料．

［参变］cānbiàn〔形〕助変的．パラメトリック；不定．〔～管〕機 パラメトロン．〔～量〕数 助変数．媒介変数．母数．パラメーター．＝'参数'〔～数〕機 媒介変数．〔～元件〕機 パラメトロン．

［参禅］cānchán〔動〕宗 禅学を研究する．参禅する．禅道に入って，禅を学ぶ．〈这样钝愚，还～呢？〉そんな鈍い頭で，まだ参禅なさるおつもりですか；（《紅樓夢·22》）．〔～悟道〕参禅し迷いを解き仏心を得ること．例〈他还背地里和我说妙玉怎么前知，怎么～〉彼女はそれでもまだ，こっそりと私に妙玉様がいかに先の事がわかるか，いかに禅の道に励んで悟られているかを力説なさったんですよ；（《紅樓夢·114》）．

［参场］cān，chǎng〔動〕白 祝いごとのあった家で芝居の一座を招いて芝居を演じさせるとき，一座の人々がお目見えのあいさつをかねて主人に祝賀の言葉を述べる．＝'参堂'〈一时台上参了场，…〉まもなく舞台には役者たちが出てきて祝意を述べ，…；（《紅樓夢·71》）．

［参处］cānchǔ〔動〕書 ① 参酌し処理する．② 弾劾・免職処分にする．〈自请～〉みずから懲戒免職を請う．

［参茨］cāncí〔名〕植 キャッサバ．〔～淀粉〕同上の塊根からとったでんぷん．タピオカ．

［参订］cāndìng〔動〕① 修訂にあずかる．参与し修訂する．② 照合し，訂正する．

［参定］cāndìng〔動〕制定にあずかる．参与し制定する．〈～大计〉大計画の制定にあずかる．

［参对］cānduì〔動〕書 対照する．照らし合わせる．〈～笔迹异同〉筆跡が同一であるかどうか対照する；（《古今·22》）．

［参度］cānduó〔動〕斟酌（しんしゃく）する．相談して決める．〈大家～，大概定了几个〉みなで斟酌して，おおよそ何人かを決めた；（《紅樓夢·56》）．

［参罚］cānfá〔動〕処罰する．〈常被～，考不的满〉おとがめを受け，任期延長が許されない；（《姻緣·5》）．

［参革］cāngé〔動〕書 弾劾して免職する．〈却说雨村忙回头看时，不是别人，乃是当日同僚一案～的号张如圭者〉さて雨村があわてて振り向いて見ると，ほかならぬ以前の同僚で，いっしょに弾劾免職された張如圭という者であった；（《紅樓夢·3》）．

［参观］cānguān〔動〕① 参観する．見学する．実際に観察する；仕事・事業・設備・名所旧跡など．〈～展品〉展示品を参観する．〈我们想～工厂〉我々は工場を参観したい．〈来～～咱们的合作社吧〉私たちの合作社を見に来てください．〈～名胜古迹〉名所旧跡を見てまわる．〔～评比〕見学し比べあう．〔谢绝～〕参観謝絶．② よく見る．〈这是夜光表，请～！〉これは夜光時計です，どうかごらんください．〔名〕参観．見学；日語．〈进行～〉参観・見学をする．〈组织～〉参観の計画を立てて実施する．〈～访问〉参観訪問．〈旅游～〉観光旅行．〔～团〕参観団．〔～游览〕観光．〔～者〕参観者．見学者．

［参官］cānguān〔動〕白（役人を）免職にして罪に問う．

［参合］cānhé〔動〕参考し総合する．〈这份规划是～多种资料订出来的〉この計画は多くの資料を参考にし，総合して立てたものである．

［参劾］cānhé〔動〕書 弾劾する．〈包公因金辉连上过两次奏章，～襄阳王，在驾前极力的保奏〉包公は金輝が続けざまに2度上書して襄陽

王を弾劾したので、御前で極力後押しの上奏を行いました；（«三俠·94»）.

［参贺］cānhè〔動〕(白) 祝辞を述べる．祝いを言う．〈只做～他〉ただ彼に祝いを言うふりをする；（«水滸·6»）.

［参横］cānhéng〔動〕(書) 入り交じる．

［参乎］cānhu〔動〕(方) 考えを出す．＝‘参酌’；(東北).

［参稽］cānjī〔動〕(書) 比較して考察する．

［参加］cānjiā〔動〕① 参加する．出席する．加入する．加わる．〈～讨论〉討論に加わる．〈～表演〉出演する．〈～编写〉編集に加わる．〈～条约〉条約に加入する．〈～旅行团〉旅行団に参加する．〈～革命〉革命に身を投じる．〈～邀请赛〉招待試合に出場する．〈～宴请〉招宴に出席する．〈～大会〉大会に出場する．〈～考试〉試験を受ける．〈大家讨论嘛，谁都可以～意见〉みんなで討論しているんだから、だれでも意見を出せる．［～项目］参加項目．［～者］参加者．出席者．②（意見を）出す，発表する，加える．〈～一点意见〉少し意見を出す．

［参见］cānjiàn〔動〕(書) ① 参照する．② 謁見する．〈宝玉忙抢上来～，水溶连忙从轿内伸出手来挽住〉宝玉がさっそく拝謁しようと進みでると、水溶は急いでかごの中から手を差し伸べて引き寄せました；（«紅樓夢·15»）．〈～恭人呈上家书〉奥方に目通りして（主人からの）手紙を差し上げた；（«古今·34»）．〈昨日已～过年兄了〉昨日すでにあなたにお目通りした；（«金瓶梅·49»）.

［参将］cānjiàng〔名〕明清時代の武官の一つ；辺境守備の統兵官．正三品衛で、副将の下に位する．＝‘参戎’

［参校］cānjiào〔動〕(書) ① 校正する．② 参考に比較する．

［参觐］cānjìn〔動〕(書) 拝謁する．

［参究］cānjiū〔動〕(書) 罪人などを吟味する．追って調査し、法によって処罰する．〈～虚实〉真偽のほどをただす．

［参决］cānjué〔動〕(書) 決定にあずかる．参与し、決定する．〈～政事〉政策の決定にあずかる．

［参军］cān,jūn〔動〕軍隊に入る．従軍する．〈他在两年前参了军〉彼は2年前に従軍した．［～戏］(書) 面をつけて演じる芝居；‘加官戏’‘假官戏’ともいった．〔名〕(cānjūn) 官名；唐代、軍府·王府および地方官庁の属官、長官の補佐役．〈于从兄京兆～尚公处假青骊驹〉いとこの京兆参軍尚公のところから黒ウマを借りる；（«小玉»）.

［参看］cānkàn〔動〕参考に見る．参照する；日語．〈那篇报告写得很好，可以～〉あの報告書は非常によく書かれているから、参考にするとよい．

［参考］cānkǎo〔動〕①（学習や研究のために）参考にする．〈～过去的经验〉過去の経験を参考にする．〈值得借鉴和～〉手本として参考とするに値する．② (白) 調べて知る．〈并且风闻王守的政声，也要去～～究竟是个何等样人〉それに加えて王守の政治上の名声を人づてに聞いたので、いったいどんな人か行って調べ知ろうとしている；（«老殘·3»）．〔名〕参考；(略)．〈存备～〉参考に保存しておく．〈附有～文献目录〉参考文献の目録が付いている．〈供读者～〉読者の参考に供する．〈兹特购赠一册，交邮寄奉，以供～〉兹許に、ご参考までに一部購入のうえ郵送贈呈申し上げます．〈差人把《传染病》给国光送去作～〉人をやって«伝染病»を国光に参考のために送った．［～尺］(機) 参考尺．［～尺寸］(機) 参考寸法．［～电极］(電) 比較電極．［～价格］1）アイデア·プライス．2）参考値段．［～价值］参考的価値．(例)〈颇有～〉たいへん参考になる．［～手册］ガイド·ブック．［～书］参考書．［～数据］(算) 参考データ．［～温度］(化) 基準温度．［～文献］参考文献．［～系］1）対照物．対比物体．2）(物) 座標系．［～样品］参考見本．［～载波］(電) 基準搬送波．［～资料］1）参考資料．2）部内資料．非公開資料．3）(電) レファレンス．

［参礼］cānlǐ〔動〕（神仏などに）お参りする．

［参量］cānliàng〔名〕(物) パラメーター．媒介変数．＝‘参数’［～放大］パラメトリック増幅．［一器］パラメトリック増幅器．［～激振］パラメトリック励振．

［参寥］cānliáo〔形〕(書) 高く広い；（«莊子·大宗師»）.

［参灵］cānlíng〔動〕① 古く、葬儀のとき、出棺前に、葬家、親戚縁者、友人などが柩を拝む；楽人が楽を奏する．② 神霊に交わる．

［参领］cānlǐng〔名〕清代の八旗の武官の名；都統の下、佐領の上．

［参录］cānlù〔動〕(書) 任命される．

［参论］cānlùn〔動〕(書) 罪状などを調べて裁きをつける．

［参谋］cānmóu〔名〕①(軍) 参謀．〈是雷～！〉雷参謀だ．［～部］参謀部．参謀本部．［～的嘴，副官的腿］(諺) 参謀は策を出し、副官は（長官のために）走りまわる．(転) 仕事に応じてそれぞれ特長がある．(例)〈俗话说，～，咱们这些小萝卜头干部，就是要搞好上传下达〉諺に、仕事によってそれぞれ特長があるものだというが、私たちのようなしがない幹部は、ただ上からの命令を下に伝えるのが仕事だ．［～活动］幕僚活動．＝‘幕僚活动’［～机构］幕僚機関．［～长］参謀長．幕長．＝‘幕僚长’(例)〈没有可托心腹的副官或～〉全幅の信頼のおける副官や参謀長がいない．［～总部］参謀本部．［～作业］(軍) 参謀要員の行う作戦；演習計画に関する作業．［上校～］階級が‘上校’である参謀．② 相談役．〈他能给我们小组当～〉彼は私たちの班の相談役になれる．〈这回我们要坚决改，您就当我们的～吧！〉今度は断固改めようと思うので、私たちのブレーンになってください．〔動〕代わって考え出す．知恵を出す．〈大家一～，问题就解决了〉みんなが知恵を出せば問題は解決する．

［参破］cānpò〔動〕(書)（真理を）見通す．洞察する．看破する．〈～道理〉真理を悟る．〈辨出贤愚，～真假〉賢愚を見分け、真偽を看破する；（«警世·2»）．〈繁华梦已～〉栄華の夢はもう見通した；（«元曲·魯齋郎·4»）.

［参前落后］cān qián luò·hòu ＝‘参前失后’〔成〕秩序の乱れたさま．隊列の乱れてそろわないさま．後になり先になりして歩くさま．

［参戎］cānróng ＝‘参将’

［参赛］cānsài〔動〕試合に参加する．〈～的选手〉試合に参加した選手．

［参乘］cānshèng (書)〔動〕陪乗する．〔名〕陪乗する人．

［参试］cānshì〔動〕(略) 受験する．＝‘参加考试’

［参事］cānshì〔名〕参事．［～官］(軍) 参事官．＝‘顾问’

［参数］cānshù〔名〕①(数) 助変数．媒介変数．母数．パラメーター．＝‘参变量’ ②(物) パラメーター．媒介変数；電導率·熱伝導率·膨張係数など．［～测量器］(機) 定数測定器．［～集］(算) パラメーター·セット．［～器］(電) パラメトロン．(機) 部品数．

［参随］cānsuí〔動〕(白) つき従う．任用されて従者となる．〈小人新近～〉私は新しく従者になった者です；（«水滸·7»）.

［参堂］cāntáng〔動〕①＝‘参场’ ② 地位が下の官吏が、上級の官吏（長官など）に会いに行く．拝謁する．＝‘禀参’〈升座之后，便有司、道各官上来～〉登庁すると、各部局の官員がごあいさつに参上した；（«官場·9»）.

［参讨］cāntǎo〔動〕調べて究める．研究し、仔細に検討する．〈于是将诸品秘箓，尽心～，斩妖缚邪，其应如响〉そこでいろいろな秘録を誠意を尽くして研究すると、妖怪の退治にたちどころに効き目があった；（«古今·13»）.

［参天］cāntiān〔動〕(書)（樹木などが）空高くそびえ立っている．雲をしのぐ．〈～的白杨〉天高くそびえるポプラ．〈古木～〉古木が雲をしのいでいる．〈武侯祠的庙门坐东向西，门内庭园中～的古柏〉武侯祠の廟の門は東にあって西向きで、門を入ると庭園があり天をつくような古いコノテガシワの木がある．〈庭中松柏～，树上鸟声嘈杂〉庭の松柏は空に高くそびえ、樹上では鳥の鳴き声がかまびすしい；（«醒世·15»）．［～拔地］〔成〕地から突き出て天にとどかんばかりである．(例)〈～的老树〉天をつく老樹．［～耸立］天にとどくほど高くそびえている．

［参头］cāntóu〔名〕寺院における僧職の名称；礼楽を修行し、四方より来たる雲水の指導に当たる．

［参透］cān,tòu〔動〕（物事·情報を）充分理解する．深く悟り、徹底する．透徹する．見通す．看破する．＝‘参破’〈参不透〉透徹できない．〈～佛理〉仏教の道理に深く通じる．〈你将此十二字到彼求他一辨，他必能～〉あなたがこの12文字をあの人のところへ持って行って見てもらえば、必ず解き明かしてくれます；（«初拍·19»）．〈～机关〉からくりを見抜く．たくらみを見破る；（«醒世·8»）.

［参问］cānwèn〔動〕(白) 御機嫌をうかがう．あいさつする．〈志意顺从同信佛，美言～胜烧香〉（両親に）心から従うのは仏を信心するのと同じくらいの価値があり、やさしい言葉で声をかけるのはお焼香する以上の価値がある；（«變文·故圓鑒»）.

［参伍］cānwǔ〔動〕(書) 入り交じる．入れ交ぜる．

［参悟］cānwù〔動〕(書) 心に感じ悟る．（真理などを）見通す．看破する．＝‘参破’〈～出来个中的道理〉その中の真理を深く悟る．〈绝不该合他生气，理应～他的机谋，看他如何设法儿才是〉絶対にやつに腹をたててはいかん、やつのはかりごとを見抜き、どんな風に仕掛けてくるか見なければならない；（«三俠·115»）．〈或者此时～了，也未可定〉あるいは今ごろは悟りを開いておるかも知れません；（«紅樓夢·64»）.

［参相］cānxiāng〔動〕(白) おしはかる．推測する．〈～不透〉推測するが十分にわからない；（«聊齋俚曲集·牆頭記·2»）.

［参洋］cānxiáng〔動〕とくと考える．つらつら考える．綿密に検討する．調べ合わせる．〈我先把拟订的计划摆出来，请同志们～〉私がまず起草した計画を出しますから、みなさんどうかご検討ください．〈心头托手细～，世事从来不久长〉胸に手をあててよく考えてみると、世の中のことはもとよりはかないものだ；（«變文·破魔»）.

［参星礼斗］cān xīng lǐ dǒu〔成〕北斗を礼拝する；道教では仙人になる功徳が得られるとされた；（«紅樓夢·63»）.

［参省］cānxǐng〔動〕(書) ① いくたびも反省する．② お目にかかる．見舞う．〈贫道亦欲归望老母，～本师〉私は帰って老母と師匠に会いたい；（«水滸·85»）.

［参言］cān,yán〔動〕(方) 口出しする．

［参验］cānyàn〔動〕比較検証する．

［参谒］cānyè ＝‘参拜’

［参议］cānyì〔動〕①(書) 議に加わる．〈～国事〉国事を参議する．②(白) 参考にする．〈～旗汉〉満族と漢族の慣習にかんがみる；（«兒女·27»）．〔名〕① 参議．［～会］1）参議会；抗日戦争期に、政府が広範な民衆を動員·団結し、抗日に参加させるために組織した各層の人民代表の機関．‘边区’‘市’‘县’‘乡’の参議会があった．(例)〈从前田保霖解不开～是个啥名堂〉以前、田保霖は参議会とはどんなも

のかよく理解できなかった．2)参議院．参議院議会．［～员］1)参議会の会員．例〈他被选为县～了〉彼は県の参議会会員に選ばれた．2)参議院議員．上院議員．元老院議員．②官名；明代では布政使・通政使の下にそれぞれ置かれ、清代では通政使の下にのみ置かれた．民国以後は閑職となった．

［参预］cānyù ＝'参与'［動］①参与する．加わる．〈～其事〉このことに参与する．〈～政事〉政務にあずかる．〈～坏事〉悪事に与する．〈不再～了〉かかわるのをやめた．身を引いた．〈他曾～这个计划的制定工作〉彼はかつてこの計画作定の仕事に参与していた．〈在旁边～着他们的谈话〉そばで彼らの話に加わっている．②加担する．〈～反革命政变〉反革命クーデターに加担する．③介入する．〈反对他国～〉他国の介入に反対する．〈不要～别人的事情〉人のことに介入するな．［～者］1)参与者．参加者．2)加担者．3)介入者．

［参阅］cānyuè［動］参照する．参考に見る．〈关于本项请～十五页〉本項に関しては15ページを参照されたい．〈请～有关资料〉関係資料をご参照ください．

［参杂］cānzá［動］①まじりあう．錯綜する．〈河滩上乱石～〉河原にはごろごろした石が錯綜している．〈他～在民工中间，随队前进〉彼は臨時労働者の中にまじって，隊列に従って進んだ．②かきまぜる．〈嘱咐和西药～着吃〉西洋薬とまぜあわせて飲むように言いつける．

［参赞］cānzàn［名］①(大使館の)参事官，アタッシェ．［～处］参事官室．［商务～］商務官．商務参事官．［一处］商務参事官室．［文化～］文化参事官室．②⑪官名．参賛大臣；清代に新疆・モンゴルなどの地に置かれ，将軍の軍務を補佐した．清末には東三省総督，チベット弁事大臣および駐外使節の下にも置かれた．［動］⑧①参加し協力する．〈～军务〉軍務に関係し協力する．〈～朝政〉朝政に参与する．②上官の下で補佐役として事に参与し，事務を処理する．

［参展］cānzhǎn［動］展覧会に出品する．〈～作品〉展覧会に出品した作品．

［参战］cānzhàn［動］①参戦する．②(生産闘争や自然改造の大きな仕事に)参加する．〈～自然改造〉自然改造に参加する．［名］①参戦．［～国］参戦国．②(生産闘争・自然改造への)参加．

［参照］cānzhào［動］参照する．(方法・経験など)参考にしてならう；日語．〈～着三种日译本译成了中文〉3種の日本語訳を参照しながら中国語に翻訳した．〈这个办法好，值得～实行〉この方法はいい、参考にして実行するだけのことがある．〈并且～父亲的意思拟了一些具体的办法〉そして父親の意見を参考にして具体的な方法を立てた．［～法］(図書目録検索時の)参照法．［～物］対照物．対比物体．

［参折］cānzhé［名］弾劾の奏上文．〈～内有滥保一条〉弾劾文の中にはみだりに推挙したという一項がある；(«官場・28»)．

［参证］cānzhèng［動］参照し照合する．突き合わせて調べる．〈那本书可作这个问题的～资料〉その本はこの問題の参考資料にすることができる．

［参政］cānzhèng［動］政治に参与する．参政する．〈你们也要去～吗？〉きみらも政治に参加したいのかね．〈晚年，始～〉晩年になってやっと政治に参与した．［名］①参政．［～权］参政権．例〈今年春天闹～的时候，…〉今年の春，参政権のことで騒動があった時，…．②⑪官名；'参知政事'の略．

［参知政事］cānzhī zhèngshì［連］⑪官名；宰相の副官で，参議官に相当．唐・宋に置かれ，明に廃止された．

［参酌］cānzhuó［動］⑱参酌する．

［参综］cānzōng［動］⑱政治に関与し統べまとめる．〈～朝政〉国政に関与しこれを統べる．

［参奏］cānzòu［動］弾劾する．

［参佐］cānzuǒ［名］⑱幕僚．属僚．部下．〈久列～，累彰勋效〉久しく補佐の役に携わって，しばしば勲功を立てております；(«柳氏»)．〈在洛阳见陆机兄弟，住～中〉洛陽で陸機兄弟に会ったが，属官の官舎に住んでいた；(«小説»)．〈归功～〉功績を部下に帰する；(«三國志・魏志・王基傳»)．

［骖］(驂)

cān 昔，車の前両側につけたウマをいった．副馬．⑥ひろくウマを指す．〈停～〉ウマをとめる．

［骖服］cānfú［名］⑱副馬と中馬；車を引くウマ．

［骖靳］cānjìn［動］⑱前後に相従うたとえ．〈吾从子如骖之靳〉私があなたに従ったのは，副馬が轅馬に引っぱられてついていったようなものです；(«左傳・定公9年»)．

［骖乘］cānshèng［名］⑱そえ乗り；古代，馬車に乗るとき，陪乗する人．古代，御者が車の中央に乗り，君は左に，陪乗者が右に乗った．

［鳘］

cān ［鳘鲦］(cāntiáo)［名］⑲淡水魚の一種；体は長く銀白色，背びれには硬いとげがある．

［餐］(飡、湌、*歺)

cān ①食べる．〈饱～一顿〉腹いっぱい食べる．注 北京語では単語として用いられる．〈他把一大盘子菜都给～了〉彼は大皿の料理を全部たいらげてしまった．〈喝，～上啦！〉おや，食べているな．②食事．〈午～〉昼食．③［量］食事の回数．〈一～饭〉一回の食事．〈一日三～〉一日三食．

［餐布］cānbù［名］ナプキン．

［餐叉］cānchā［名］フォーク．

［餐车］cānchē［名］食堂車．

［餐刀］cāndāo［名］ナイフ．［動］⑫刀で殺される．斬殺される．〈披枷带锁赴法场～去〉枷をはめ，くさりでつながれ刑場へ切られに行く；(«元曲・竇娥冤・3»)．

［餐风宿露］cān fēng sù lù ＝'餐风饮露'［成］旅の苦労をなめる．憂き旅路を重ねる．＝'风餐露宿'，'露宿风餐'；(«琵琶記・34»)．〈为了彻底治理黄河，他们勘察组～，在黄河流域度过了多少日日夜夜！〉徹底的に黄河を治水するために，彼ら調査班は，苦労に苦労を重ねて，黄河の流域でどれだけの日々を過ごしたことであろう．

［餐鸽］cāngē［名］食用のハト．＝'肉鸽'，'肉食鸽'

［餐馆］cānguǎn［名］料理屋．レストラン．料理店．＝'饭店'，'饭馆(子・ㄦ)'，'酒家'

［餐盒］cānhé［名］重箱．弁当箱．

［餐后鲜果］cānhòu xiānguǒ ＝'餐后甜品'［連］デザート．

［餐会］cānhuì［名］①晩餐会．②昼食会．

［餐巾］cānjīn［名］ナプキン．［～圈］ナプキン・リング；ナプキンを巻いて挟んでおく小さい円筒形の輪．［～纸］ペーパー・ナプキン．紙のナプキン．

［餐具］cānjù［名］食器具．［～橱］食器戸棚．［～室］配膳数支度室．

［餐剧］cānjù［名］ディナーショーや宴席などで演じられる劇；多くコメディー．

［餐卡］cānkǎ［名］⑰食堂車．＝'餐车'；⑱．

［餐品］cānpǐn［名］食品．

［餐前小食］cānqián xiǎoshí［連］オードブル．前菜．＝'前菜'，'凉菜'

［餐券］cānquàn［名］食(事)券；料理店・ホテルなどの．

［餐室］cānshì［名］①ダイニング・ルーム．食堂．②レストラン；店名につける．

［餐松啖柏］cān sōng dàn bǎi［成］山林でマツやコノテガシワを食べて生活する．〈这出家的要～，…〉この出家したものは山林で生活しなければならない，…；(«元曲・望江亭・1»)．

［餐厅］cāntīng［名］①(ホテル・駅・飛行場などの)食堂．ダイニングルーム．②レストラン．〈我们在百龄～吃过他喜酒的〉私たちは百齢レストランで彼の結婚のお祝いにあずかったことがあるのです．

［餐位］cānwèi［名］レストランで食事をするときの座席．

［餐霞］cānxiá［動］⑱霞を食う；道家の修練の術の一つ．⑥仙人や隠士の生活のたとえ．

［餐桌(ㄦ)］cānzhuō(r)［名］食卓．［～用具］食卓用品．

［蚕］(蠶)

cán［名］カイコの総称．〈家～〉〈桑～〉同上．

［蚕宝宝］cánbǎobǎo［名］⑰おカイコさま；⑱．

［蚕匾］cánbiǎn ⑰＝'蚕簇'

［蚕箔］cánbó ＝'蚕簇'

［蚕虫］cánchóng［名］⑰カイコ；⑱．

［蚕丛］Cáncóng［名］①蜀の王の先祖；カイコを飼い，クワを植えることを人々に教えたという．②蜀(四川省)の地の異名．

［蚕丛鸟道］cán cóng niǎo dào［成］四川の道が険しく曲がりくねって歩きにくいたとえ；(李白«蜀道難»詩)．

［蚕簇］cáncù［名］まぶし．蚕棚．

［蚕箪］cándān［名］カイコかご；多くタケ製．

［蚕豆］cándòu［名］①⑭ソラマメ．オタフクマメ．［～瓣］⑥ソラマメのひき割り．［～病］⑲遺伝的要素のために体内の一種の酵素が欠乏して起こる病気の名；新鮮なソラマメを食べた時や，スルフォンアミド系の薬を服用した時に，赤血球が大量に破壊され，貧血を起こすのでいう．［～霜霉］⑱ソラマメのべと病菌．［～芽］⑥ソラマメのモヤシ．［～勇］⑱ソラマメゾウムシ．コフキゾウムシ．②⑰＝'豌豆'；⑱．

［蚕蛾］cán'é［名］カイコのガ(蛾)．繭のガ(蛾)．

［蚕房］cánfáng［名］養蚕所．

［蚕粪］cánfèn［名］蚕糞．蚕沙．＝'蚕沙'

［蚕工］cángōng［名］養蚕の仕事．

［蚕姑］cángū［名］⑱カイコを飼う少女．

［蚕花］cánhuā［名］①⑰＝'蚕蚁'②⑰カイコの繭の収穫・出来；⑱．〈～熟〉同上がよい．③紙製の造花の一種；カイコの幼虫をとる時に，養蚕具に挿して順調にいくように祈る．

［蚕忌］cánjì［名］①養蚕期間に交際を避けることをいう．②養蚕時の禁忌．

［蚕绩蟹匡］cán jì xiè kuāng［成］①二つの事柄に相関関係がないたとえ．②有名無実である；(«禮記・檀弓下»)．

［蚕茧(ㄦ)］cánjiǎn(r)［名］カイコの繭．［～草］⑭サクラタデ．

［蚕禁］cánjìn［名］呉の習俗の一つで，4月を'蚕月'とし，家々では戸を閉じ，往来慶弔をすべて慎んだこと；(«西吳枝乘»)．

［蚕驹］cánjū［名］幼いカイコ．〈蚕首类马，故曰～〉カイコの頭はウマに似ているので，'蚕驹'という；(«廣東新語»)．

［蚕具］cánjù［名］養蚕の道具．

［蚕老一时］cán lǎo yī shí［諺］('麦老一晌'と続き)カイコはまぶしに上がる時間がきわめて短く，食うのをやめて糸を吐くまで数時間し

かない．ムギも熟れはじめると短い時間に熟れきってしまう．

〔蚕帘〕 cánlián 〔名〕まぶし．蚕棚．

〔蚕连〕 cánlián 〔名〕カイコの種紙．

〔蚕龄〕 cánlíng 〔名〕蚕齢．

〔蚕卵〕 cánluǎn 〔名〕カイコの卵．

〔蚕眠〕 cánmián 〔名〕カイコの脱皮前の睡眠状態・休眠．

〔蚕母〕 cánmǔ 〔名〕(旧)宮中で養蚕にたずさわる女官．

〔蚕农〕 cánnóng 〔名〕① 養蚕農家．養蚕を主とした農家．② 養蚕農業．

〔蚕女〕 cánnǚ 〔名〕養蚕をする女．蚕女．蚕婦．〈～堕缨簪〉蚕女がかんざしを落とした；（李白《贈從孫義興宰銘》詩）．

〔蚕妾〕 cánqiè ＝'蚕女'

〔蚕蛆〕 cánqū ＝'蚕蛆蝇'〔名〕(昆)カイコのウジバエ；カイコの害虫．＝'桑蝇'

〔蚕儿似的〕 cánr shìde 〔熟〕(方)休むことなく食べるたとえ；(北京)．〈这孩子～，开吃起来没个够〉この子は休みなく食べ、食べはじめるときりがない．

〔蚕蓐〕 cánrù 〔名〕養蚕用の蓆．

〔蚕桑〕 cánsāng 〔名〕蚕桑；養蚕とクワの植樹．〔動〕クワを植えてカイコを飼う．

〔蚕沙〕 cánshā 〔名〕蚕沙．カイコの糞；肥料用．カイコを神聖なものとしたので'屎'を用いず'沙'とした．これを乾燥し、まくらの中に入れる地方もある．＝'蚕粪'

〔蚕砂〕 cánshā 〔名〕①＝'蚕沙' ②(中薬)蚕砂；鎮痛・止痒薬．

〔蚕山〕 cánshān (方)＝'蚕簇'；(四)．

〔蚕神〕 cánshén 〔名〕カイコをつかさどる神．

〔蚕师〕 cánshī 〔名〕① 養蚕技師．②(旧)カイコを飼う名人．

〔蚕食〕 cánshí 〔動〕(喩)蚕食する．〈～别国领土〉他国の領土を蚕食する．〔～进攻〕漸進攻撃．〔～鲸吞〕〔成〕蚕食併呑する．他国を侵し併呑する．貪欲に侵し、自分のものとする．(例)〈中国被世界列强～的时代已经一去不复返了！〉中国が世界の列強から蚕食侵略された時代はすでに去って、二度とくり返すことはない．〔～政策〕蚕食政策；カイコがクワを食べるようにじわじわと日本が中国を侵略した政策．

〔蚕市〕 cánshì 〔名〕(方)養蚕の器具を売買する市；(四)．

〔蚕室〕 cánshì 〔名〕① 蚕室；カイコを飼う部屋．②(書)'腐刑'〔去勢の刑〕を受けたあと居住する暖かい部屋．

〔蚕事〕 cánshì 〔名〕養蚕の仕事．

〔蚕丝〕 cánsī 〔名〕カイコの糸．生糸．＝'丝'〔～篩绢〕捺染した絹布．

〔蚕台〕 cántái 〔名〕養蚕棚．

〔蚕蜕〕 cántuì 〔名〕カイコの繭の抜けがら．

〔蚕要勤除沙〕 cán yào qín chú shā 〔諺〕（'地要天天扫'と続き）カイコはこまめに糞を取り除き、土間は毎日清掃して清潔にしなければならない．

〔蚕业〕 cányè 〔名〕蚕業．

〔蚕叶〕 cányè 〔名〕クワの葉．

〔蚕衣〕 cányī 〔名〕① 繭．② カイコを飼うときに着る衣服．③ 絹製の衣服．

〔蚕蚁〕 cányǐ 〔名〕ケゴ；かえったばかりのカイコ．

〔蚕蛹〕 cányǒng 〔名〕カイコのさなぎ．〔～粉〕さなぎミール．〔～干〕干したさなぎ．〔～油〕(化)さなぎ油．

〔蚕月〕 cányuè 〔名〕① カイコ飼いの季節．② 3月の別名．

〔蚕纸〕 cánzhǐ 〔名〕カイコの種紙．蚕卵紙；カイコの卵をつけて売る紙．

〔蚕种〕 cánzhǒng 〔名〕(方)カイコの種．カイコの卵．蚕種；(四)．〔～场〕'蚕纸'を作る所．

〔蚕杼〕 cánzhù 〔動〕(書)カイコを飼って糸を取る．

〔蚕子〕 cánzǐ 〔名〕① カイコの卵．カイコの種．②(方)カイコ；(四川)．

〔残〕（殘）

cán ① 損なう．壊す．傷つける．〈自～〉自害する．② 凶悪な．むごい．残酷な．③ 不完全な．欠けている．傷のある．〈～品〉傷もの．④ 残りの．余りの．〈～局〉☞(語彙)．〈～兵败将〉敗残軍．〈一口把杯里的～酒喝干了〉ひと口でコップの中の残った酒を飲み干した．⑤ 残る．残す．〈尽皆分散，各自还家，只～耶输陀罗一身〉全員が別れ別れになり、それぞれ家に帰り、耶輪陀羅尼（釈尊の妻）だけがそばに残った；（《變文・太子成道經》）．

〔残败〕 cánbài 〔形〕傷ついている．衰えている．損なわれている．〈名胜古迹都～不堪〉名所旧跡はみな見るかげもなく荒れ果てている．

〔残暴〕 cánbào 〔形〕（行為・手段などが）残忍である．凶暴である．残虐である．むごい．暴虐である．〈～行为〉残虐行為．〈反动派对人民非常～〉反動派の人民に対する仕打ちはまことに暴虐である．〈～不仁〉むごく荒々しくて情を知らない；（《三國・12》）．〔動〕(書)むごく荒々しく取り扱う．虐待する．〈～生民〉人民を虐待する；（《宣和》）．

〔残杯冷炙〕 cán bēi lěng zhì 〔成〕飲み残し食べ残し．＝'残羹冷炙'；（《顔氏家訓・雑藝》）．

〔残本〕 cánběn 〔名〕残本；（多く古書について）破損して不完全な書籍．

〔残编断简〕 cán biān duàn jiǎn 〔成〕断簡零墨；（歐陽修《論刪正讖緯劄子》）．

〔残兵〕 cánbīng 〔名〕敗残兵．〔～败将〕〔成〕☞(字解)④；（《呂氏春秋・權勳》）．

〔残薄〕 cánbó (書)＝'残暴〔形〕'

〔残步〕 cánbù 〔名〕(白)ついでの道．道すがら．〈今趁此～望他一望也好〉今から足のついでに彼を訪ねても結構だ；（《西遊・5》）．

〔残部〕 cánbù 〔名〕① 敗戦後の残りの部分的人馬．〈敌酋率～逃窜〉敵の首領は敗残兵を率いて逃亡した．②(書)残部．残りの部分．

〔残材〕 cáncái 〔名〕(林)廃材．

〔残差〕 cánchā 〔名〕(測)残差．

〔残茶剩饭〕 cán chá shèng fàn 〔成〕飲み残しのお茶と食べ残しの飯．

〔残茬〕 cánchá 〔名〕刈り株．切り株．

〔残喘〕 cánchuǎn 〔名〕(書)瀕死のあえぎ．虫の息．(喩)余命．残年．〈瞧了瞧黛玉，只剩得～微延〉黛玉を見ると、虫の息でかろうじて息が残っているだけです；（《紅樓夢・90》）．〈救治～〉瀕死の命を助ける；（《醒世・10》）．〈只图与戴宗少延～〉戴宗の余命を保つことを考えた；（《水滸・40》）．〔苟延～〕〔成〕わずかに余命を保つ；（《警世・22》）．

〔残春〕 cánchūn 〔名〕(書)晩春．春の終わり．

〔残磁〕 táncí 〔名〕(物)残留磁気．

〔残次〕 táncì 〔形〕品質規準に合わない．質の悪い．欠点のある．劣った．きずものの；(不定)．〔～货〕〔～品〕〔～商品〕きずもの．粗製品．〔～零件〕質の悪い部品．

〔残存〕 cáncún 〔動〕（不完全な形で）残っている．〈～着未割尽的楂子〉刈り残しの穀物の株が残っている．〈解放前，这儿的中小工厂纷纷倒闭，～的仅有少数几家〉解放前、ここの中小工場は次々と倒産し、残ったのはわずか一部の工場だけだった．〈一条浅绿的轮船很威严地冲开了～的雾气〉一艘のうすみどり色の汽船は重々しくゆっくりと、まだ晴れきっていない霧の中を進んで行った．〈我们要打到一兵一卒都不～〉我々は最後の一兵一卒も残らなくなるまで戦わねばならない．〔～硫化氢〕(化)残存硫化水素．〔～气体〕(化)残留ガス．〔～物〕残存物．

〔残灯〕 cándēng 〔名〕(書)燃え尽きそうな灯火．消えようとしている灯火．〔～末庙〕灯籠祭（元宵）の翌日と縁日の最後の日．(喩)物事の衰えることのたとえ．

〔残敌〕 cándí 〔名〕討ちもらされた敵．残敵．〈扫荡～〉残敵を掃討する．

〔残冬〕 cándōng 〔名〕① 晩冬．冬の終わり．〈～已过，春天来到了〉晩冬もすでに過ぎ、春の季節がめぐって来た．〈过了～，新年初四、五日，我伯父便动身回南京去了〉年の暮れも過ぎ、新年の4，5日ころ、伯父は南京へ帰って行った；（《二十年・2》）．〔～腊月〕旧暦12月の厳冬の時期；（《醒世・7》）．②12月の別名．

〔残毒〕 cándú 〔名〕果実・野菜・穀物・牧草などに残留している有毒な農薬や汚染物質；また、畜類がえさから摂取した有毒物質が、肉・乳・卵などに残留しているものも指す．

〔残妒〕 cándù 〔形〕(書)残忍で嫉妬深い．

〔残饭〕 cánfàn 〔名〕残飯．〈吃我～的便只有油鸡们〉私の残飯を食べるのは'油鸡'だけしかいない；（《魯・彷・傷》）．〈这是沿路讨来的～〉これは道すがらもらった残飯である；（《魯・故・采》）．

〔残匪〕 cánfěi 〔名〕討ちもらされた敵・盗賊．

〔残废〕 cánfèi 又 cánfei 〔形〕身体に障害がある．〈一只手～了〉片方の手が不具になった．〈他左腿～〉彼は左足が不自由である．〈因工～的抚恤金〉業務上の理由で廃疾となった者への弔慰金．〔名〕(医)身体障害（者）．廃疾．〈他兄弟是个～〉彼の弟は身体障害者である．〈他们两人已经有五六十岁了，又加以成了～〉彼ら二人はもう5，60歳で、その上に身体に障害がある．〔～儿童〕肢体不自由児．〔～金〕傷痍年金．〔～军人〕傷痍軍人．〔～转业军人〕身体障害復員軍人．

〔残干〕 cángàn 〔名〕(林)（伐採後の）根株．

〔残膏剩馥〕 cán gāo shèng fù 〔成〕① 昔の人の残した文学的遺産．② 先祖が残した恩恵・余沢；（《新唐書・杜甫傳贊》）．

〔残羹冷炙〕 cán gēng lěng zhì ＝'残羹剩饭'〔成〕残飯と冷や飯．食べ残し；恵みの食べ物も指す；（《顔氏家訓・雑藝》）．

〔残骨〕 cángǔ 〔名〕屍骸．死体．

〔残骸〕 cánhái 〔名〕①(書)屍骸．死体；人または動物の．② 残骸；建物・機械・車両などの．〈飞机的～〉飛行機の残骸．〈爆裂了的鞭炮的～凌乱地躺在街心〉爆発した爆竹の残骸が道の真ん中に散乱している．

〔残害〕 cánhài 〔動〕損なう．殺害する．〈～生命〉殺害する．〈～肢体〉肢体を損なう．〈～生灵〉人民を損ない殺す；（《三國・5》）．

〔残红〕 cánhóng 〔名〕(書)散り残った花．色香の失せた花．落花．〈埋香冢飞燕泣～〉埋香塚にて飛燕、残紅に泣く；（《紅樓夢・27》）．〈渐～零落胭脂颜色〉しぼみ散る花はしだいに臙脂の色を散らす；（《京本・12》）．

〔残胡〕 cánhú 〔名〕(白)異民族統治者の残党を指す．〈扫荡～立帝畿〉元朝の残党を平定し、都を定めた；（《警世・32》）．

〔残湖〕 cánhú 〔名〕(地)残存湖．

〔残花〕 cánhuā 〔名〕散り残った花．色香の失せた花．〔～败柳〕〔成〕1)

不貞の婦女のたとえ．2) 身を持ちくずした女のたとえ．［～没人戴，自骄没人爱］散りかけの花を(胸や頭に)挿す人はいないし、おごりたかぶった人を好きになる人はいない．例〈～，我们无论取得多大的成绩，也不能骄傲自满啊！〉ごう慢だと人からは好かれないから、いかに多くの成果をあげようとも、我々はおごりたかぶっていい気になってはならない．〔動〕(書)花を傷つける．花を損なう．

［残毁］cánhuǐ〔動〕毀損きそんする．壊す．〈建筑～了〉建物が壊れた．〈～的躯体〉損なわれた体．〈一路观看，只见屋宇～，人民稀少，街市冷落，大非昔日光景〉道すがら見ていると、人家は壊れはて、人影まばら、大通りは寒々として活気がなく、昔日の面影を少しもとどめてはいなかった；(《醒世・6》)．

［残货］cánhuò〔名〕① きずもの．② 残品．

［残积］cánjī〔名〕(土) ① 定積性．② 残留堆積たいせき物．残積物．［～层］残積層．沖積層．［～土］残積土．［～物］残留堆積物．

［残迹］cánjì〔名〕あとかた．残りあと．残跡；災害などによって破壊された後の状態．〈失火后的～〉火事の焼け跡．

［残疾］cánji〔名〕①＝'残废'〈幸而没动筋骨，倘或打出个～来，可叫人怎么样呢！〉幸いにも体には異常がなかったからよかったものの、もし自由がきかなくなったら、私たちにどうしろというのですか；(《紅樓夢・34》)．［～人］身体障害者．②(白)なかなかよくならない病気．病気の後に残った余病．持病．〈家父又年纪老迈，～在身〉しかも父は年老いていて、病身であります；(《紅樓夢・7》)．

［残件］cánjiàn〔名〕断片．かけら．

［残烬］cánjìn〔名〕(書)燃え残り．燃えかす．

［残酒］cánjiǔ〔名〕残り酒．〈吃我这半杯儿～〉(夫婦の固めに)私のこの杯半分の残りの酒を飲んでちょうだい；(《金瓶梅・1》)．［～养金鱼］残った酒で金魚が飼える；宴会などで酒が飲めないので、杯に酒がつがれたままになっている状態を揶揄やゆしていう．

［残旧］cánjiù〔形〕ぼろぼろである．古くて壊れている．〈～不堪〉ひどくぼろぼろである．

［残局］cánjú〔名〕① 破局．破壊された局面．〈挽救摇摇欲坠的贵族专政的～〉今にも滅亡しそうな貴族独裁の破局を救う．〈收拾～〉破局をおさめる．② 未解決の局面．残された局面．〈陷入～〉寄せに入る；囲碁などで．

［残卷］cánjuàn〔名〕① 残巻；すでに散逸した古い書物のうち、残っている部分．②(書)読み残した書物．

［残军］cánjūn〔名〕残存部隊．〈关公从之，催促～前至麦城〉関公はこれに従い、残兵をせきたてて前方の麦城に行った；(《三國・76》)．

［残苛］cánkē〔形〕(書)残酷である．むごたらしい．〈施政～〉政治が過酷である．

［残刻］cánkè〔形〕残酷である．刻薄である．むごい．〈～狠毒〉むごたらしくて残忍である．〔動〕損なう．殺害する．残酷な仕打ちをする．〈互相～〉互いに傷つけ合う．

［残酷］cánkù〔形〕① 残酷である．むごい．凶悪で冷酷である．〈～的斗争〉悽惨せいさんな闘争．〈～压迫〉残酷な圧迫．〈～暴行〉むごたらしい暴行．〈遭到～的迫害〉残酷な迫害を受けた．〈～斗争，无情打击〉残酷な闘争、無情な打撃．〈当地统治人民方式更加～〉当地での人民統治の方法はますます残酷さを増した．〈最～的是把那位受伤甚重、平常十分驯良的学生也斥退了〉最も残酷だったのはあの重傷を負った、ふだんはとてもおとなしい学生も退学にしたことだ．［～性］残酷．無慈悲．残酷な行為．②(生活・環境が)みじめである．〔動〕(白)しいたげる．〈被鸨儿～〉やりてばあさんにひどい仕打ちをされる；(《老殘・13》)．

［残矿］cánkuàng〔名〕(鉱)残留鉱床．

［残料］cánliào〔名〕傷んだ材料．半端ものの材料．

［残留］cánliú〔動〕残留する．部分的に残っている．〈一星星小火～在豆油灯的灯捻上〉ほんのわずかな火がダイズ油ランプの灯心に残っている．〈耳根子上～着黑色的煤末子〉耳のつけ根に黒い石炭の粉が残っている．〔名〕残留．［～物］残留物．［～电感］(電)残留インダクタンス．［～度］(化)残存度．［～气体］残留ガス．［～损耗］(気)残留損失．［～图像］残像．［～误差］残差．残存誤差．［～影像］(機)アフター・イメージ．［～应力］(機)残留応力．

［残漏］cánlòu〔名〕(書)まさに尽きんとする漏刻の音；夜が明けようとしている時刻の漏刻の音を指す．〈～声催秋雨急〉残り少ない漏刻の音は秋の雨をせきたてるかのように急である；(《紅樓夢・45》)．［～之滴］夜明け方の漏刻の音．例〈或紧或慢，或如～，…〉あるいは速くあるいは遅く、あるいは明け方の漏刻の滴のように、…；(《紅樓夢・54》)．

［残戮］cánlù〔動〕惨殺する．〈发生～妻子的流血事件〉妻子を惨殺するという流血事件が起こる．

［残乱］cánluàn〔形〕(白)とり散らかされている．荒れて乱れている．〈席面～〉宴席がとり散らかされている；(《西遊・6》)．

［残苗］cánmiáo〔名〕(林)残苗．

［残灭］cánmiè〔動〕(書)むごたらしい殺し方をする．

［残民］cánmín〔動〕(書)人民を踏みにじる．［～害理］〔成〕人民を痛め非道なことをする．［～以逞］〔成〕人民を苦しめて自分の心を楽しませる．人民を害することによってある目的を達する；(《左傳・宣公2年》)．

［残名贱姓］cán míng jiàn xìng〔成〕(謙)わたくしの名前と姓；(《兒女・8》)．

［残木］cánmù〔名〕(林)廃材．

［残年］cánnián〔名〕①(書)晩年．余命．生きられる残った年．〈吃些野果和树叶来送自己的～〉山野の果実と木の葉を食べて自分の余生を送る；(《魯・故・采》)．〈我～向尽〉私は余命尽きようとしている；(《小玉》)．［～晚景］〔成〕晩年のようす．［风烛～］〔成〕余命いくばくもないたとえ．②(書)年末．おおみそか近く．〈光阴似箭，不觉～将尽〉光陰矢の如ごとし、いつしか一年も終わろうとしている；(《古今・1》)．③(白)年老いた老人．

［残孽］cánniè〔名〕(書)余毒．残った悪勢力．残党．＝'余孽'

［残虐］cánnüè (書)〔形〕残虐である．〈～的手段〉残虐な手段．〔動〕虐げる．〈～囚犯〉囚人を虐待する．

［残篇断简］cán piān duàn jiǎn ＝'断编残简'

［残片］cánpiàn〔名〕断片．かけら．

［残品］cánpǐn〔名〕きずのある商品．きずもの．

［残破］cánpò〔形〕(家などが)荒れ果てている．(家具などが)破損している，傷んでいる．(着物が)ぼろぼろになっている．(事業などが)破産に近い．〈门上贴着～的钟馗捉妖图〉門にはぼろぼろになった鍾馗しょうきが妖怪ようかいを捕らえる絵が貼はられている．［～困苦］荒廃窮乏．〔動〕(書)無残に損なう．

［残丘］cánqiū〔名〕(地)残丘．

［残秋］cánqiū〔名〕(書)晩秋．

［残缺］cánquē〔形〕欠けている．完全でない．不備である．〈门窗已经～不全〉戸や窓はもうまともなものがない．〈这部稿子下卷～了〉この原稿は下巻が欠けている．［～本］零本れいほん．［～不全］〔成〕欠けて完全でない．歯の抜けたよう．例〈这只是一场～的梦境〉これはまとまりのない不完全な夢にすぎない．［～商品］不良品．仕損じ品．

［残人］cánrén〔名〕(書)病弱な人．

［残忍］cánrěn〔形〕残忍である．無情である．〈～行为〉残忍な行為．〈手段老是那么～的〉手段がいつもあのように残忍である．〈我觉得这太～了〉これじゃあんまりむごすぎるよ．〈把人家的好梦打断是多么～的事呀！〉他人の楽しい夢を破るのはなんとむごいことか．［～刻薄］〔成〕残忍で非情なさま；(《後漢書・王吉傳》)．［～性］残忍性．

［残杀］cánshā〔動〕惨殺する．虐殺する．〈不该互相～〉互いに惨殺しあってはならない．

［残山］cánshān (地)＝'残丘'

［残山剩水］cán shān shèng shuǐ〔成〕① 敵の侵略から免れ、残った国土．まだ占領されていないわずかな領土；(杜甫《陪鄭廣文遊何將軍山林之五》詩)．② 破壊された国土；(王燧《題趙仲穆畫》詩)．(注)また'剩水残山'とも．

［残生］cánshēng (書)〔名〕① 余生．② 困難や危険から助かった生命．幸いにも取り止めた命．〈不如前往福建等处，逃躲～，再作区处〉福建あたりへ行って逃げて命を保ってから何とかした方がいい；(《警世・40》)．〈幸免～〉幸いに命拾いする；(《古今・1》)．〈好好地去后免～〉おとなしく去れば、命が助かる；(《劉知遠》)．〔動〕① 危うく命を取り止める．やっと生き残る．②(書)命を粗末にする．命をけずる．

［残剩］cánshèng〔動〕残る．余る．〈～的茶饭〉残り物の飲食物．〈雨停了，低空～着灰暗的云彩〉雨はやんだが、低空にはダークグレーの雲が残っている．

［残书］cánshū〔名〕端本はほん．

［残暑］cánshǔ〔名〕(書)残暑；立秋後の暑い日．〈严厉的～还延续着，您可安然无恙吗？〉厳しい残暑が続きますが、お変わりありませんか．

［残数］cánshù〔名〕(機)留数．

［残水］cánshuǐ〔名〕残った水．〈湘云洗了面，翠缕便拿～要泼，…〉湘雲が顔を洗うと、翠縷は残り水を捨てようとしますが、…；(《紅樓夢・21》)．

［残岁］cánsuì (白)＝'残年②'〈再等女儿带过了～，除夜做碗羹饭起了灵，除孝罢！〉年を越すまで喪服を身につけ、大みそかに料理を作って祭り、喪を解けばいいのさ；(《警世・22》)．

［残损］cánsǔn〔名〕①(貿)損害；保険用語．② 売れ残りときずもの．［～冷背商品］売れ残りやきずもの、売れゆきの悪い商品と変質した商品．〔動〕(商品が)破損する，壊れる．〈由于商品包装不好，在运输途中～较多〉商品の包装が不備なために、輸送途中に破損するものがわりあい多い．

［残炭］cántàn ＝'残碳'〔名〕(化)残留炭素．［～量］(化)残留炭素分．

［残汤剩肴］cán tāng shèng yáo ＝'残汤剩饭'〔成〕残り物．食べ残し．〈女佣和丫头们将就着席上的～吃过了饭〉女中や小間使たちは卓上の余り物を食べて食事とした．

［残头落脚］cán tóu luò jiáo〔成〕食事の残り物．人が残したもの；(《石點頭・4》)．

［残物］cánwù〔名〕① 残り物．余り．② 破片．残骸ざんがい．かけら．③ 名ごり．

［残息］cánxī〔名〕(書) ①＝'残喘' ② 余生．余命．

［残席］cánxí〔名〕酒宴の食べ残された料理．宴席の残りの料理．

［残夏］cánxià〔名〕(書)残暑．

〔残效〕 cánxiào 〔名〕〔農〕〔薬〕残効；農薬の使用後、一定期間中に植物内に残留する有害物の毒性．〔～期〕残効期．

〔残朽〕 cánxiǔ 〔形〕朽ち果てている．ひどくいたんでいる．〈至殿前，只见佛像～败坏，两旁配像俱已坍塌〉仏殿の前まで来ますと，仏像は壊れ朽ち果て，両側の像もすべて倒されておりました；（《三侠・5》）．

〔残阳〕 cányáng 〔名〕〔書〕夕日．

〔残肴〕 cányáo 〔名〕〔書〕食べ残しの料理．

〔残液〕 cányè 〔名〕①〔化〕ラフィネート．②〔石〕抽残油．

〔残佚〕 cányì 〔動〕〔書〕破損し，散逸する．〈所藏图书，战乱中～甚多〉所蔵図書は戦乱の中で破損し散逸したものがとても多い．

〔残英〕 cányīng 〔名〕〔書〕咲き残りの花．

〔残油〕 cányóu 〔名〕①〔機〕溜油（りゅうゆ）．②〔化〕ラフィネート．

〔残余〕 cányú 〔動〕残存する．残る．残っている．〈～势力〉残存勢力．〈还～着一些官僚主义〉まだなお官僚主義が残存している．〔～电压〕〔電〕残留電圧．〔～额〕残金．残高．残部．〔～量〕残部．残った量．〔～土〕〔地〕残存土．〔～物〕1）残ったもの．残余物．2）〔化〕残留物．〔名〕①残りかす．〈封建～〉封建的な残りかす．〈剥削阶级思想～〉搾取階級思想の残余．〈反革命～〉反革命の残党．②〔書〕残り．余り．〈弘氏所卖衣裳缯彩，犹有～〉弘氏が売った衣服・絹織物にはまだ残りがあった；（《冤魂志》）．

〔残垣断壁〕 cán yuán duàn bì 〔成〕壊れた垣根や壁；家屋の荒れはてたさま．＝'颓垣断壁'，'断壁残垣'

〔残月〕 cányuè 〔名〕①沈みかかった月．②明け方まで残っている月．③農暦で月末のころに見られる三日月．

〔残云〕 cányún 〔名〕残り雲．

〔残贼〕 cánzéi 〔名〕討ちもらされた賊．〔動〕〔書〕損なう．害する．〈～天下〉天下を損なう．

〔残渣〕 cánzhā 〔名〕①残ったかす．残りかす．〈封建～〉封建制の残りかす．〔～剩滓〕＝'残渣余孽'〔～余孽〕〔成〕残っている悪人．残存悪勢力．例〈辛亥革命以后，还有不少清王朝的～在搞复辟活动〉辛亥（しんがい）革命以後も，まだ多くの清朝の残党が復辟（ふくへき）の活動をしていた．②〔機〕泥状物．残留物．リフューズ．③〔石〕残渣（ざんさ）．

〔残障〕 cánzhàng 〔名〕身体に欠陥をもつこと．〔～儿童〕障害児．

〔残照〕 cánzhào 〔名〕〔書〕夕日．西に傾いた太陽．〔夕阳～〕同上．

〔残枝败叶〕 cán zhī bài yè 〔成〕冬に木々が落葉するさま．転 勢いが衰えているさま．

〔残肢断臂〕 cán zhī duàn bì 〔成〕手足を切りとられ，五体満足にそろっていない．〈围绕着我的都是～，成套的骨骼架子〉私を囲んでいるものは手足のない骨格だけの人体である．

〔残纸〕 cánzhǐ 〔名〕破れ紙．反古（ほご）紙．

〔残砖〕 cánzhuān 〔名〕れんがのかけら．

〔残馔〕 cánzhuàn 〔名〕〔白〕残りの食べ物．残り物．〈从新把娘的～撤去，…〉母の食べ残した物を下げてさらに新しく，…；（《金瓶梅・6》）．

〔残妆〕 cánzhuāng 〔名〕〔白〕使い道のない衣装．着る必要のない衣装．〈毁却～〉もう着る必要のない衣装を脱ぎ捨てる；（《兒女・20》）．

〔惭〕（慚）

cán ①恥じる．〈自～〉己を恥じる．②〔動〕感激する．〈臣忧季布多顽逆，不～圣德皆（背）皇恩〉私は季布が頑固でへそまがりだから，天子の徳にも感激せず，皇恩に背くのではないかと心配です；（《變文・捉季布》）．

〔惭耻〕 cánchǐ 〔動〕〔書〕恥じる．

〔惭德〕 cándé 〔動〕〔書〕①不徳を恥じる．〈成汤放桀于南巢，惟有～〉成湯が桀（けつ）を南巣に追放して，不徳を恥じた；（《尚書・仲虺之誥》）．②よい人が悪いことをする．

〔惭凫企鹤〕 cán fú qǐ hè 〔成〕自分の短所を恥じ，人の長所をそなえたいと希望する；（《文心雕龍・養氣》）．

〔惭骇〕 cánhài ＝'惭愧'

〔惭汗〕 cánhàn 〔動〕〔書〕恥じて汗をかく．

〔惭恨〕 cánhèn 〔動〕〔書〕恥じて恨む．恥ずかしさの余り恨みに思う．〈那雨村心中虽十分～，却面上全无一点怨色〉かの雨村は心中とても恥ずかしくもあり恨みに思ったが，顔には少しも恨みがましいそぶりはみせなかった；（《紅樓夢・2》）．

〔惭惶〕 cánhuáng 〔動〕〔書〕恥じて恐れる．〈深感～〉深く恥じ入り恐れる．〈～后悔〉恥じ入って悔やむ；（《兒女・31》）．

〔惭悔〕 cánhuǐ 〔動〕〔書〕恥じて後悔する．

〔惭沮〕 cánjǔ 〔動〕〔書〕恥ずかしくて気落ちする．

〔惭愧〕 cánkuì 〔形〕①恥ずかしい．恥じ入る．〈连这个也不知道，真～！〉こんなことも知らず，まことにお恥ずかしい．〈说起来真是很可～〉言うのも恥ずかしい．〈他觉得有点儿～〉彼はいくらか恥ずかしさを覚えた．〈我想起你，总觉得很～〉私はきみのことを考えると，いつも自分が恥ずかしくなる．〈小兰数学考试没有及格，心中很～，决心把功课补上〉小蘭は数学の試験に及第点がとれず，とても恥ずかしく思い，この科目をしっかり勉強して力をつけようと心に誓った．〈故乡有如此贤士，竟坐不知，可为～〉故郷にこんな人物がいるなど，うっかりして気がつかなかった，本当に恥ずかしい；（《儒林・1》）．〔～万分〕〔成〕慚愧（ざんき）の至り．②〔白〕ありがたい．幸運である．かたじけない．＝'侥倖'〈～！谁知也有这日！〉偶然の幸いだ，だれがこの日が来るのを予期しただろうか；（《初拍・29》）．〈～！惊杀下官！〉ああ助かった，とてもびっくりした；（《水滸・1》）．〈～，我也有盼着他的日头〉ありがたい，私も何日も彼らを待っていた；（《王西廂・5・1》）．〈深生～，岂敢忘恩〉感謝の念にたえません，この御恩をどうして忘れることができましょう；（《變文・維摩詰》）．〔名〕恥ずかしさ．〈有一丝儿～在心上生长〉一抹の恥ずかしさが心に生じる．

〔惭赧〕 cánnǎn 〔動〕〔書〕恥ずかしくて顔が真っ赤になる．

〔惭忸〕 cánniǔ 〔動〕〔書〕恥じる．〈张～久之〉張（正字）はしばらく恥じ入っていた；（《意歌》）．

〔惭恧〕 cánnǜ 〔動〕〔書〕内心恥じ入る．〈敢为激发之行，处之不～〉人を驚かすようなふるまいをし，少しも恥じ入るところがなかった；（《漢書・王莽傳》）．

〔惭色〕 cánsè 〔名〕恥じ入った顔色．

〔惭悚〕 cánsǒng 〔動〕〔書〕恥じて恐縮する．〈客大～〉客は大いに恥じて恐縮した；（《朝野僉載・5》）．

〔惭谢〕 cánxiè 〔動〕〔白〕感謝する．〈公主因佛端正，事须～大圣〉姫は釈尊のおかげで端正な容貌（ようぼう）になったのだから，ぜひとも大聖に感謝すべきである；（《變文・醜女緣起》）．

〔惭怍〕 cánzuò 〔動〕〔書〕恥じる．〈神色傲上，了无～相对，于是而退〉態度が傲慢（ごうまん）で，恥じて対応する素振りもないので，退出した；（《郭子》）．〈欲出口吻，先增～〉ものを言い出そうとしますが，恥ずかしさばかりが先に立ちます；（《夜怪》）．

〔惨〕（慘）

cǎn ①むごい．〈～无人道〉残忍で人間性のかけらもない．②〔形〕痛ましい．悲惨である．〈他们的生活太～了〉彼らの暮らしはたいへん惨めである．〈死得那样～〉あんなに悲惨な死に方をする．③〔形〕程度がひどい．〈把那个老东西骂得真～〉あの老いぼれをこっぴどくののしった．〈喜欢～了〉とてもうれしい．〈吓～了〉ひどく驚く．④憂える．恐れる．〈做～科〉恐れるしぐさをする；（《元曲外・拜月亭・1》）．〈打～害羞科〉心配げに恥じらうしぐさをする；（《元曲外・拜月亭・1》）．⑤恥ずかしい．〈显得我也～，他也羞〉私も恥ずかしいし，彼も恥ずかしい思いをする；（《元曲・合汗衫・1》）．⑥怒る．〈风雷怒，鱼龙～〉風雷怒り，魚竜怒る；（辛棄疾《水龍吟》詞）．⑦薄暗い．〈～淡〉☞〔惨黩〕．

〔惨案〕 cǎn'àn 〔名〕（多くの大規模な反動的な）虐殺事件．

〔惨白〕 cǎnbái 〔形〕①（景色が）薄暗い．②血の気がない．青ざめている．〈脸色～〉顔面生色なし．〈'完了！完了！'周氏脸色～地站起来，用颤抖的声音说〉「だめだわ，もうおしまい」周夫人は真っ青な顔をして立ち上がり，ふるえる声でそう言った．〈面孔～〉顔面蒼白（そうはく）である．〈脸上～～〉顔色が真っ青だ．

〔惨败〕 cǎnbài 〔動〕惨敗する．〈敌军～了〉敵軍は惨敗した．〈项羽～于垓下〉項羽は垓下（がいか）で惨敗した．〔名〕惨敗．〈遭到～〉惨敗の憂き目に遭う．大敗を喫する．〔形〕さんたんたる．〈水淹旱裂的～气象〉冠水や日照りで地が裂けるさんたんたるありさま．

〔惨暴〕 cǎnbào 〔形〕残忍である．〔名〕残虐行為．

〔惨变〕 cǎnbiàn 〔名〕惨事．悲惨な事件．〈造成～〉惨事をもたらす．〈看见了无论如何难以相信的～〉とても信じられないような惨事を見た．〔動〕（顔色が）恐れ・悲痛・病気などで大きく変わる．悪くなる．やつれる．〈脸色～〉顔色がやつれる．

〔惨不忍睹〕 cǎn bù rěn dǔ ＝'惨不忍见'〔成〕悲惨目を覆うばかり．みるも無惨である；（唐・李華《弔古戰場文》）．〈灾后到处是一片～的景象〉被災後はどこもかしこも一面見るも無惨なありさまだった．

〔惨不忍闻〕 cǎn bù rěn wén 〔成〕惨状は聞くに耐えない．むごたらしくて聞くに耐えない；（陳天華《獅子吼・2》）．〈那种凄怆的情境真是惨不忍见，～〉あのような痛ましいありさまは，まったく見るに忍びず聞くに耐えない．

〔惨惨〕 cǎncǎn 〔形〕〔書〕①痛み悲しむさま．心を痛めるさま．〈忧心～〉憂え，心を痛める；（《詩經・小雅・正月》）．②不気味に暗いさま．〈阴风～〉怪しげな風が（吹いて）不気味に暗い．③疲れたさま．やつれたさま．

〔惨惨插插〕 cǎncanchāchā 〔形〕〔白〕ひそひそ話をするさま．

〔惨恻〕 cǎncè 〔形〕〔書〕悲惨である．凄惨（せいさん）である．痛ましい．物悲しい．

〔惨怆〕 cǎnchuàng 〔形〕〔書〕痛み悲しむ．悲痛である．

〔惨醋〕 cǎncù 〔動〕〔白〕憤る．憤慨する．〈双眉斗（陡）竖，切齿冲牙，非常～〉まゆをつりあげ，がちがちと歯ぎしりして，ひどく腹をたてた；（《變文・降魔》）．

〔惨怛〕 cǎndá 〔形〕〔書〕憂え痛むさま．憂えて心を痛める．憂える．〈民有菜色，～于心〉人民は青菜のように顔色が悪く，憂えて心を痛める；（《漢書・元帝紀》）．

〔惨淡〕 cǎndàn ＝'惨澹'〔形〕①（空模様や明かり・色などが）暗澹（あんたん）としている．薄暗い．〈天色～〉空模様がどんよりとしている．〈～的雨天〉暗い雨の日．〈闪着～的黄光〉暗い黄色い光を放っている．〈一盏油灯～地发出了微弱的光亮〉油ランプが一つかすかな光を放っていた．〈月色～，也不似先明朗〉月は薄暗く，先ほどのような明るさもありません；（《紅樓夢・75》）．〈日光～，风气萧然〉日光はうす暗く，雰囲気はもの寂しげだった；（《古今・32》）．②苦しい．嘆かわしい．惨めで痛ましい．（気持ちが）暗澹としている．〈～的心

境〉暗澹とした心境. ③物寂しい. 寒々としている. 寂れている. わびしい. 〈战后市面～, 行人稀少〉戦いの後, 町は寂れて, 道行く人もまばらである. 〔動〕苦心する. 〔～经营〕〔成〕苦心して経営する. 構想に骨身を削る. 苦心して考案する. 計画に身も細る思いをする; (杜甫《丹青引贈曹將軍霸》詩). 例〈～几十年的家业〉何十年もの間苦労して経営してきた家業.

〔惨地〕cǎndì 〔副〕(早) 痛ましげに. 〈如来本自大慈悲, 闻语～敛双眉〉釈尊はもともと慈悲深い方なので, その言葉を聞いて痛ましげにまゆをひそめた; (《變文·大目乾連》).

〔惨跌〕cǎndiē 〔動〕暴落する. 〈股票～〉株が暴落する.

〔惨毒〕cǎndú 〔形〕むごたらしい. 〈他的心多～!〉彼の心はなんてむごいのだろう. 〈可怜包兴无故遭此～, 二十板打得死而复苏〉かわいそうに包興はいわれがなく20たたきをくらい, 半死半生というひどい目に遭いました; (《三俠·47》). 〈前夕又将臣乡云安军攻破, 掳掠淫杀, ～不忍言说〉前夜また私の故郷の雲安軍を破り, 略奪·強姦·殺戮をし, その残酷なことは言うに忍びない; (《水滸·101》).

〔惨腹〕cǎnfù 〔動〕(書) 腹を痛める. 胃の具合を悪くする.

〔惨礉〕cǎnhé 〔形〕(書) 非常に厳しい. (法律の適用が)むごく厳しい. 〈其极～少恩〉たいへん厳しく思いやりもない; (《史記·老子韓非傳贊》).

〔惨黄〕cǎnhuáng 〔名〕暗黄色.

〔惨惶〕cǎnhuáng 〔形〕(書) おどおどして落ち着かない. ひどく狼狽している. 〈满面～〉見るからに狼狽している; (《兒女·12》).

〔惨祸〕cǎnhuò 〔名〕惨禍. 痛ましい災害. 〈遭受～〉惨禍を被る. 〈受无限～〉この上ない惨禍を被る; (《醒世·6》). 〔～飞灾〕突然身に降りかかる災難. 例〈更遭～, 不啻惊风密雨〉そこへまた災難がふりかかり, 暴風雨どころではありません; (《紅樓夢·87》).

〔惨急〕cǎnjí 〔形〕(書) 法律の適用が非常に厳しい. ＝'惨礉'

〔惨叫〕cǎnjiào 〔名〕痛ましい叫び声. 〔動〕悲痛な叫び声をあげる.

〔惨景〕cǎnjǐng 〔名〕悲惨な情景.

〔惨境〕cǎnjìng 〔名〕惨めな状態. 悲惨な状態. 〈处于～〉悲惨な状態にある.

〔惨沮〕cǎnjǔ 〔動〕(書) (多く表情について)悲嘆にくれて意気阻喪する. 〈怕归来受人笑话, 羞惭～, 无面目见江东父老〉帰れば人に笑われるのを恐れ意気消沈して, 郷里の年寄りにあわす顔がない; (《二拍·37》). 〈瓦石固无情, 为我亦～〉瓦や石はもともと情のないものだが, 私のためにそれらも悲しみ嘆いている; (石介《過魏東郊》詩).

〔惨剧〕cǎnjù 〔名〕① (作品·文学様式としての)悲劇. 悲劇的事件. ② 大災害. 大異変. 惨事.

〔惨绝人寰〕cǎn jué rén huán 〔成〕地獄さながらのむごたらしさである. むごたらしさがこの世のものとは思えない.

〔惨刻〕cǎnkè 〔形〕(書) 残酷である. むごい. 〈为人狡诈～〉人となりが狡猾で, 残忍である.

〔惨苦〕cǎnkǔ 〔形〕悲惨である. 惨めである. 〈日子过得～〉惨めな生活をする.

〔惨酷〕cǎnkù 〔形〕むごたらしい. 残酷である. 〈斗争～〉闘争はむごたらしい. 〈～的遭遇〉むごたらしい境遇.

〔惨况〕cǎnkuàng 〔名〕むごたらしいさま. 惨状.

〔惨厉〕cǎnlì 〔形〕痛ましい. 悲惨である. 〈过去的～情象〉過去の痛ましい情景. 〈枪声在这小房间里更显很～可怕〉銃声はこの小さな部屋ではいっそうすさまじく恐ろしく感じられた.

〔惨栗〕cǎnlì 〔形〕(書) ひどく寒い. 〈北风何～〉北風の何と寒いことよ; (《古詩十九首·17》).

〔惨烈〕cǎnliè 〔形〕(書) 痛ましい. 悲痛である. 〈她的～遭遇引起了人们的同情〉彼女の痛ましい境遇は人々の同情をよんだ.

〔惨懔〕cǎnlǐn ＝'惨廪', '惨凛' 〔形〕(書) 非常に寒い.

〔惨绿〕cǎnlǜ 〔名〕深緑色. 暗緑色. 〈陈先生的脸色还是～的〉陳先生の顔色はやはり青黒い. 〔～愁红〕〔成〕風雨によって無残にも散らされた葉や花. ＝'愁红惨绿'; (宋·柳永《樂章集·定風波》詞). 〔～少年〕〔成〕しゃれた風采の若者. 軽薄な若者; (張固《幽閑鼓吹》).

〔惨目〕cǎnmù 〔形〕(書) むごたらしい. 見るも悲惨である. 〈有一日, 遇一群逃难之人, 携男抱女, 哭哭啼啼, 好不伤心～〉ある日, 一群の避難する人々に出会いましたが, 男児や女児をつれて泣きわめいて, ずいぶんと痛ましく見るに忍びないものでした; (《三俠·11》).

〔惨虐〕cǎnnüè 〔動〕(書) ひどく虐げる. いためつける. 〈～孤遗, 离间骨肉〉残された子をいためつけ, 骨肉を離間させる.

〔惨戚〕cǎnqī (書) ＝'惨悽'／'惨然'

〔惨切〕cǎnqiè 〔形〕(書) ひどく悲しむさま. 痛切の極みである. 〈忧心～〉憂える気持ちが痛切である. 〈说至此, 声音有些～〉そこまで話すと, その話し声はいささか悲哀を帯びていた; (《三俠·38》). 注 広東方言などでは口頭語にも用いる. 〈～啊! 苦死啊!〉悲惨だ. 死ぬほどつらい.

〔惨然〕cǎnrán 〔形〕(書) ① (気分が)沈みがちなさま. 〈他什么也不说, 只是～一笑〉彼は何も言わず, ただ物悲しそうな笑みを浮かべただけだ. 〈～无欢〉惨めで味気ないさま. 〈司产闻言, 不觉～〉司産はそれを聞いて, 思わず沈うつな気持ちになった; (《古今·17》). ② (歌などが)気がめいるように物寂しい. ③ 惨めなさま. 痛ましいさま. 〈至少是脸上很～〉少なくとも顔はたいへん痛ましそうであった; (《魯·彷·孤》). ④ 落胆したさま. 〈道士一见, ～〉道士は見てがっかりしたさまになった; (《虬髯》). ⑤ 憂えるさま. 〈～心悲〉憂えに沈み心悲しむ.

〔惨森森(的)〕cǎnsēnsēn(de) 〔形〕薄暗いさま. 〈～的月亮, 为黑云遮了一半〉薄暗い月が黒雲に半分おおわれている.

〔惨杀〕cǎnshā 〔動〕むごい殺し方をする. 惨殺する. 〈～无辜〉罪のない者を惨殺する. 〔名〕惨殺.

〔惨伤〕cǎnshāng 〔形〕痛ましい. 〈～里夹杂着愤怒和悲哀〉悲痛の中に憤怒と悲哀がまじっている; (《魯·彷·孤》). 〈只有巧姐儿～的了不得〉ただ巧姐だけはなんとも悲しい気持ちでした; (《紅樓夢·117》).

〔惨神〕cǎnshén 〔名〕(書) 痛ましい気持ち. みじめな気持ち.

〔惨胜〕cǎnshèng 〔名〕大犠牲を払ってわずかに得た勝利.

〔惨史〕cǎnshǐ 〔名〕悲惨な歴史; 多く大虐殺などの.

〔惨事〕cǎnshì 〔名〕悲惨な出来事.

〔惨死〕cǎnsǐ 〔動〕惨死する. 〔名〕惨死.

〔惨痛〕cǎntòng 〔形〕痛ましい. 悲痛な思いがする. 〈～悲哀〉痛ましく悲しい. 〈听到许多～的消息〉多くの痛ましい知らせを聞いた. 〈～的历史教训〉痛ましい歴史的な教訓. 〈中国人民永远结束了被奴役的～历史〉中国人民は抑圧され奴隷扱いされた痛ましい歴史を永遠に終わらせた.

〔惨无人道〕cǎn wú rén dào 〔成〕☞〔主解〕①.

〔惨象〕cǎnxiàng 〔名〕惨状. むごたらしいありさま.

〔惨笑〕cǎnxiào 〔動〕(苦しみをこらえて)無理に笑う. 〈他～了一下, 立起来〉彼はにがにがしげに笑うと立ち上がった. 〔名〕無理な笑い.

〔惨恤〕cǎnxù 〔名〕(書) 葬儀.

〔惨郁〕cǎnyù 〔形〕(書) 気持ちが暗い. 〔動〕人の気持ちを暗くさせる.

〔惨狱〕cǎnyù 〔名〕(書) 多数の人が処刑される大事件.

〔惨云愁雨〕cǎn yún chóu yǔ 〔成〕陰惨な天気のさま; (《清平·風月相思》).

〔惨遭〕cǎnzāo 〔動〕ひどいめに遭う. 〈曾经～日本军国主义蹂躏〉以前に日本軍国主義にさんざん蹂躙された. 〈～杀害〉痛ましくも殺害される. 〔～横祸〕〔成〕思わぬ災いに遭う.

〔惨重〕cǎnzhòng 〔形〕① 惨めである. 〈遭到～的失败〉惨めな失敗に遭遇した. ② (災害·災難などの程度が)ひどい, 破滅的である, 悲惨である. 〈损失～〉損失が甚大である. 〈伤亡～〉死傷甚大. 〈～失败〉悲惨な失敗. 〈造成了～的灾害〉壊滅的な災害をもたらした.

〔惨状〕cǎnzhuàng 〔名〕惨状. 悲惨な光景. 〈车祸现场的～, 令人不忍卒睹〉輪禍の現場の惨状は, とても目をあけて見ているに忍びない.

[穇](穇) cǎn (～子) 〔名〕〔植〕ニクビエ. シコクビエ. イヌビエ. ヒエ; 穀類の一つ; 食用·飼料にする.

[篸](篸) cǎn 〔名〕(方) '簸箕' 〔箕〕の一種. タケで編んだ箕; 図.

[朁刂] cǎn ① 刺す. 割る. 裂く. ② 〔朁刂头〕(cǎntóu) (旧) ＝'剗头'

[憯] cǎn ＝'惨' 〈～悽〉☞ '惨戚'

[黪](黲) cǎn ① 薄青黒い色. ② 薄暗い. 〈～黩〉(-dú) 濁っている. ぼんやりと暗い.

[灿](燦) càn ☞ 〔語義〕.

〔灿烂〕cànlàn 〔形〕鮮やかに光り輝く. きらめいている. 〈灯火～〉明かりがまばゆいばかりに輝いている. 〈～的前程〉光り輝く前途. 〈一大树花～夺目〉大きな木いっぱいの花はまばゆいばかりに輝いている. 〈远景是光辉～的〉未来図は燦然たるものだ. 〈～文化〉絢爛たる文化. 〈行进数步, 只见灯火～, …〉何歩か足をふみ入れますと, 灯火がきらめいております, …; (《清平·洛陽》). 〔～辉煌〕〔成〕まばゆいばかりに光り輝く; 多く人の前途や成果についていう. 例〈节日的夜晚, 天安门广场～〉祝日の日の夜, 天安門広場はまばゆいばかりに光り輝く.

〔灿然〕cànrán 〔形〕鮮やかに光り輝くさま. 明るいさま. 〈灯光～〉明かりが輝いている. 〈窗外阳光～〉窓の外は陽光がまばゆいばかりである. 〈～可观〉美しく光り輝き見る者の目を楽しませる; (《兒女·28》).

〔灿头〕càntou (旧) ＝'孱头'

[粲] càn ① 鮮やかで美しい. (書) 〈～花之论〉雅やかな言論. ＝'粲花之舌'; (《開元天寶遺事》). 〈～～衣服〉華やかな衣服; (《詩經·小雅·大東》). ② 笑うさま. 〈博一～〉一笑を博する; 自作の詩や文を人に贈るときに謙遜して用いる. お笑い草までに.

〔粲烂〕cànlàn (書) ＝'灿烂'

〔粲然〕cànrán 〔形〕(書) ① 鮮やかに輝くさま. きらきらと光り輝くさま. 燦然としている. 〈放出～的光芒〉燦然たる光を放つ. ② はっきりとしているさま. 明瞭なさま. ③ 歯をむき出して笑うさま. ほがらかに笑うさま; 笑うときに歯を見せるようす. 〈～一笑〉ほがらかに笑う. にこりと笑う. 楽しそうに笑う. 〈军人～皆笑〉兵士たちは皆ほがらかに笑った; (《穀梁傳·昭公4年》).

〔粲笑〕 cànxiào 〔名〕㊥鮮やかで美しい笑い.〈博取女人们的～〉女たちの美しい笑いを得る.

〔粲者〕 cànzhě 〔名〕㊥①大夫の一妻二妾をいう. ②美人.〈今夕何夕,见此～〉こよいはなんというすばらしい夜であろう,こんな美しい人に会えるとは;(《詩經·唐風·綢繆》).

[璨] càn ①美しく光る玉. ②〔璨璨〕(càncàn)〔形〕㊥輝くさま. きらきらと光り輝くさま.〈星光～〉星の光が輝く.

[掺㊀](摻) càn 古代の鼓曲の名. // ㊁ chān, ㊂ shān, ㊃ shǎn

[孱㊁] càn ＝'孱㊀'〈～头〉☞〔語彙〕. // ㊀ chán

〔孱困〕 cànkùn 〔形〕㊥卑劣で無能である.〈诚不知钱塘君～如是〉銭塘君がこのように卑劣で無能であるとはほんとうに知らなかった;(《柳毅》).

〔孱头〕 càntóu ㊟〔名〕①意気地なし. 腰抜け. 懦弱で無能な人. ＝'孱种';㊟.〈他是个大～〉彼はたいへんな臆病な者だ.〈他比这些～们懂事〉彼はその臆病者どもより物わかりがいい.〈不把你龟儿整治一下,老人们倒成了～了!〉おまえを打ちのめさないと,おれたちの男がすたる.〔～萝卜缨子〕㊟臆病者;〔北京〕. ②ならず者. 与太者.〔形〕意気地がない. 卑怯である. 臆病である;㊟.〈别那么～,大着点胆子〉そんなにびくびくしないで,肝っ玉を大きくしなさいよ.〈如果我是你,我就不那么～!我一定跟她报仇〉もしも私があなただったら,そんなに意気地なしじゃない,絶対に彼女に仕返ししてやる.〈你们这些人真正～,没有一件事办得好的〉おまえたちは全く弱虫で無能で,何一つとしてうまくやれん.

CANG ㄘㄤ

[仓](倉) cāng ①〔名〕倉. 倉庫.〈粮食满～〉穀物が倉に満ちる. ②〔名〕船室. ＝'舱' ③慌ただしい.〈～卒〉☞〔語彙〕. ④〔名〕姓.

〔仓廒〕 cāng'áo ＝'仓敖'〔名〕㊥米倉. 穀物を入れる倉.〈宋江尽将～粮米,给散百姓〉宋江は倉庫の食糧をことごとく住民に与えた;(《水滸·118》).〈米满～,财盈府库〉コメは倉に満ち,財は府庫に満ちている;(《三國·87》).

〔仓巴〕 cāngbā 〔名〕㊟㊟サンバ.

〔仓场〕 cāngchǎng 〔名〕糧米を貯蔵しておく場所.〈内外～帐籍〉内外の倉庫の帳簿;(《宋史·職官志》).

〔仓储〕 cāngchǔ 〔動〕㊥倉庫に蓄える. 倉入れする.〈减少商品在～过程中的损耗〉ストックの過程における商品の消耗を減らす.〔名〕㊟倉庫保管.〈～工作〉倉庫保管作業.

〔仓卒〕 cāngcù ＝'仓猝','仓促'〔形〕㊥慌ただしい. 慌てふためくさま. いそいで. 性急な. 軽卒な. ㊟〈～应战〉慌ただしく応戦する.〈～出发〉慌ただしく出発する.〈～收场〉そそくさとけりをつける.〈太～的决定〉たいへん性急な決定.〈走得很～〉大急ぎで歩く.〈～之中搞错了〉慌ただしいなかでしくじった.〈不得～开工〉慌ただしく着工することを許さない.〈走得～,什么东西都没顾得带〉あたふたと出かけたので,何も持って来る暇がなかった.〈却只是～间,不曾请得个阴阳,拜堂撒帐,你可朝上拜八拜儿罢〉なにぶん急でしたので,陰陽生をたのんで,'拜堂'や'撒帐'をすることができませんので,とりあえず上に向かって8回拝礼をなさいまし;(《西遊·23》).〔～防御〕緊急防御.〔～间〕慌ただしく. ㊟〈刘玉英～就只想出了这么一句〉劉玉英はとっさにこんな一言を思いついた.〔～进攻〕㊟応急攻撃.〔～主人〕〔成〕突然の来客で,慌てて十分なもてなしのできない主人;(《西京雜記·4》).

〔仓单〕 cāngdān 〔名〕㊟倉荷証券(英国制). 倉庫証券. ＝'栈单'

〔仓督〕 cāngdū 〔名〕㊥倉番の官吏. 倉役人.

〔仓房〕 cāngfáng 〔名〕倉. 倉庫. 納屋.〈每天坐在～边打草鞋〉毎日納屋のそばに座ってわらじを編んでいる.

〔仓费〕 cāngfèi 〔名〕倉庫料.

〔仓庚〕 cānggēng 〔名〕㊟ウグイス. ＝'鸧鹒'

〔仓皇〕 cānghuáng ＝'仓惶','仓黄'〔形〕㊥慌てふためくさま. ㊟〈～逃遁〉あわを食って逃げる.〈～逃去〉慌てふためいて逃げる. 尻に帆をかける.〈她～的带好文件,跟着他们出来〉彼女は慌てふためいて書類を持って,彼らのあとから出て来た.〈阿Q忽而大叫起来,抬了头～的四顾,…〉阿Qはふと大声をあげ,頭をもたげて慌てふためいてあたりのようすを見ると,…;(《魯·吶·阿》).〈我们开了门问时,却见一个人仓仓皇皇问道〉我々がドアを開けて尋ねると,男が一人慌てふためいて,こう尋ねたのです;(《二十年·5》).〈只此一问,把个松福吓的抖衣而战,形色～〉この問いに松福はびっくりして着ているものまでふるわせ,表情には狼狽の色が浮かびました;(《三俠·42》).〈正～无措〉まさに慌てふためいて処置なしといったところ;(《新編五代》).〔～流离〕慌てふためいて流浪し,離散する. ㊟〈即值～之日,虽连香亦无,随便有土有草,只以洁净,便可亦祭〉もし非常の場合に家を離れている時であれば,香すらなくても,手近にある土や草など,清浄な物で祭りをすることもできる;(《紅樓夢·58》).〔～失措〕〔成〕慌てふためいてなすすべを知らない. ㊟〈好像出了什么事,不然,他为什么这样～?〉何事か起こったようだ,そうでなければ彼はどうしてこんなに慌てようか.〔～四顾〕〔成〕慌てふためいてあたりを見まわすさま.

〔仓火〕 cānghuǒ 〔名〕倉庫の火事.

〔仓间〕 cāngjiān 〔名〕㊟穀物を蓄えておく部屋;㊟.

〔仓口单〕 cāngkǒudān 〔名〕㊟積荷目録.

〔仓库〕 cāngkù 〔名〕倉庫.〔～船〕倉庫船.〔～到～条款〕〔～至～条款〕㊟倉庫間約款.〔～管理〕倉庫管理.〔～员〕倉庫係.〔～交货〕㊟倉庫渡し. ＝'栈房交货'〔～价〕〔～价格〕倉庫渡し値段. ㊟〈卖方～〉売り手所在地の倉庫渡し値段. ㊟〈买方～〉買い手所在地の倉庫渡し値段.〔～凭单〕㊟倉庫証券. ＝'栈单'〔～收据〕㊟倉荷証券(米国制). 倉庫預かり証. ＝'仓单'〔～院〕倉庫で囲まれた空き地·中庭.〔保税～〕〔海关保税～〕〔海关注册～〕㊟保税倉庫.〔公共～〕公共倉庫.〔公家～〕公設倉庫.〔码头～〕㊟埠頭の上屋.〔私家～〕私設倉庫.

〔仓老鼠〕 cānglǎoshǔ 〔名〕倉の中のネズミ.〔～问老鸹去借粮——守着的没有,飞着的倒有〕〔歇〕倉のネズミがカラスに食糧を借りる——持っている者が持っていない者から借りる. ㊟とんだお門違いの意. ㊟〈怎么不去和他们要,倒和我来要?这可是～〉どうして彼らからもらわずに私からもらおうとするのか,これこそ倉のネズミがカラスに食糧を借りようとするものだ;(《紅樓夢·61》).

〔仓粮〕 cāngliáng 〔名〕倉庫に貯蔵してある穀物.

〔仓廪〕 cānglǐn 〔名〕㊥穀物倉庫. 食糧倉庫.〔～实而囹圄空〕〔成〕人は貧しいとやむを得ず人のものを盗むが,金持ちになると盗むことがないから自然牢屋が空く;(《管子·五輔》).〔～实则知礼节〕〔成〕人は豊かになって,初めて礼儀作法を知ること;(《管子·牧民》).〔～之官〕〔中医〕'脾'と胃. また胃だけを指していう者もある;胃は飲食物の受納をつかさどり,脾はその運行をつかさどるので,脾と胃は共に飲食物の消化再生の本源で,臓腑器官および全身に栄養を提供する倉庫に等しいのでこのようにいう.

〔仓满腰肥〕 cāng mǎn yāo féi 〔成〕倉はいっぱい,懐は暖かい;食物や金が余るほどある.

〔仓忙〕 cāngmáng 〔形〕㊥慌ただしい.〈旧日伉俪之盟,不必再题,但～拆开,未及一言分别〉昔のめおとの契りについては,もう言わないことにしましょう,ただ慌ただしい別離であったので,別れの言葉も交わしておりません;(《警世·12》).

〔仓门〕 cāngmén 〔名〕倉庫の門.

〔仓面〕 cāngmiàn 〔名〕甲板. ＝'舱面'〔～保险〕甲板積貨物保険.〔～货〕甲板積貨物.

〔仓内货〕 cāngnèihuò 〔名〕船内積貨物.

〔仓容〕 cāngróng 〔名〕倉庫の収容可能量.

〔仓式列车〕 cāngshì lièchē 〔連〕鉱石運搬車;鉱山用.

〔仓鼠〕 cāngshǔ 〔名〕㊥倉の中のネズミ.

〔仓帑〕 cāngtǎng 〔名〕㊥食糧倉庫と国庫.

〔仓厅〕 cāngtīng 〔名〕倉庫.〈把旧屋空着,只做个～〉古屋をからにして,倉庫としていた;(《古今·10》).

〔仓位〕 cāngwèi ＝'舱位'

〔仓鸮〕 cāngxiāo 〔名〕㊟コミミズク.

〔仓至仓条款〕 cāng zhì cāng tiáokuǎn ＝'仓至仓责任条款'〔連〕倉庫から倉庫まで条項. ＝'仓库至仓库条款'

〔仓子〕 cāngzi 〔名〕㊟(木の枝や皮などを使って建てた)掘っ立て小屋;〔東北〕.〈搭了个～,住下来了〉掘っ立て小屋を建てて住みついた.

〔仓租〕 cāngzū 〔名〕倉敷料. 倉庫料.〈按时付运,以避免～等费用的增加〉倉敷料などの費用がかさまないようにするために,期限どおりに積み出す.

[伧㊀](傖) cāng 粗野である. 卑しい.〈～俗〉俗っぽくって卑しい. // ㊁ chen

〔伧父〕 cāngfǔ 〔名〕㊥㊟田夫. 野人. 卑しく粗野な人. 無頼漢.

〔伧佇〕 cāngníng 〔形〕㊥耳障りな音を形容する.〈其声～〉その音は耳障りである.

〔伧人〕 cāngrén 〔名〕㊥呉の人が北方の人をののしった語. 田舎者.〈谓其子曰:与～同死,亦无所恨,然汝故宜慎之〉その子に,北の田舎者とともに死んでも恨んだりしないが,おまえはもとよりそうならないように用心しなくてはいけないと言った;(《笑林》).

〔伧俗〕 cāngsú 〔形〕㊥☞注解.〈～的布尔乔亚不懂得至高至上神圣的艺术〉俗悪なブルジョアジーには,至高·至上·神聖な芸術が理解できない.

〔伧头〕 cāngtóu ㊟＝'伧父'

[沧](滄) cāng ①青々とした水の色.〈～海〉☞〔語彙〕. ②寒い.

〔沧沧〕 cāngcāng 〔形〕㊥寒いさま.〈～凉冻〉寒々としたさま.

〔沧海〕 cānghǎi 〔名〕㊥青海原. 大海原.〈果然是银河倒泻,～盆倾,好阵大雨〉なんと銀河がさかさまに流れ落ち,大海の盆を傾けたようなものすごい大雨でした;(《警世·14》).〔～变桑田〕〔成〕滄海が変じて桑田となる. ☞'沧海桑田'〔～横流〕〔成〕世情の動揺甚だしいこと. 乱世のさま;(《穀梁傳·序》).〔～巨变〕〔成〕世の中の大き

な変化をいう.(例)〈亲眼目睹了这儿的～〉ここの大きな移り変わりを親しくこの目で見た.[～桑田]〔成〕大海原が変じて桑田となる.(転)世の移り変わりの激しいこと;(《神仙傳·麻姑》).[～一粟]〔成〕滄海の一粟(ぞく).大海の中の粟(あわ)一粒.(転)きわめて小さくて比べようがない;(蘇軾《前赤壁賦》).(例)〈个人的才能只不过是～〉個人の才能はきわめて小さなものにすぎない.[～遺珠]〔成〕滄海の遺珠(いしゅ).滄海中に取り残された珠(たま).(転)世の中に人才が埋もれているたとえ.世に知られずにいる賢者のたとえ.(例)〈君可谓～〉あなたは滄海中に取り残された珠というべき人なんだ;(《新唐書·狄仁傑傳》).

[沧江] cāngjiāng〔名〕(書)川.青々とした流れ.青々と見える江水.

[沧浪] cānglàng〔形〕(書)水の青々としたさま.

[沧凉] cāngliáng〔形〕(書)寒々としている.冷たい.寒い.ひんやりした.(例)〈湖水～〉湖水が寒々としている.〈日初出,～,及其中,而探汤〉太陽が出たばかりのときは(あたりが)ひんやりしているが,中天になると,やけどしそうなほど暑い;(《博物志》).

[沧溟] cāngmíng (書)〔形〕海水が満ちている.海の広々としたさま.〔名〕大海.大海原.

[沧桑] cāngsāng〔名〕(書)世の変遷;'沧海桑田'の略.〈饱经～〉世の辛酸をなめつくす.〈人间几度历～,我还是故我依然〉この世は何度も変遷を経たが,私はやっぱりもとのままである.[～巨变]〔成〕意外な大変化.想像もしなかった変わりよう.

[沧洲] cāngzhōu〔名〕(書)水辺.隠者の居るところ.

[苍](蒼) cāng ①青色.緑色.〈～松〉緑のマツ.②灰色.〈两鬓～～〉びんに白髪が混じる.③〔動〕(方)(アレルギーなどのために)顔がはれる;〔東北〕.〈你怎么脸都～起来了?〉きみはどうして顔がすっかりはれ上がっているのだ.④〔名〕姓.

[苍白] cāngbái〔形〕①青白い.〈脸色～〉顔色が青白い.〈脸是稍显得～〉顔はやや青白さが目立つ.〈即使在微弱的火光中也看得出他的～〉たとえかすかな火の光の中でも彼の青白い顔を見分けることができる.〈这脸现在是红喷喷地火热,嘴唇却是～〉その顔が今は真っ赤にほてっているが,唇は青白い.[～无力]〔成〕顔色青白く無気力.②見込みのないさま.旺盛(おうせい)な生命力が見られないことの形容.

[苍苍] cāngcāng〔形〕(書)①白みがかった灰色のさま.〈两鬓～〉☞〔苍〕②.〈白发～的娘〉頭にすっかり霜をいただいた母.②広々として果てしないさま.〈～的大海〉果てしなく広い海.〈郁郁～〉木が青々と生い茂っているさま.〈天是～的,海是～的,松原也是～的〉空は果てしなく,海も果てしなく,松原も果てしない.[～蒸民]〔成〕多くの人民をいう;(李華《弔古戰場文》).

[苍葱] cāngcōng〔名〕青緑色.='苍翠'〈～的松柏〉青緑色のマツやコノテガシワ.

[苍翠] cāngcuì〔名〕深緑色.青緑色;草·木など.[～欲滴]〔成〕草木の緑が滴らんばかりにつやつやしている;(郭熙《出川訓》).

[苍耳] cāng'ěr〔名〕①(植)ハコベ.ミミナグサ.②(中薬)蒼耳子(そうじし);オナモミの果実および茎·葉.祛風(きょふう)·鎮痛薬.

[苍古] cānggǔ〔形〕古くて趣がある.〈笔势～〉筆勢に枯れた趣がある.〈～的铁塔〉古びた趣のある鉄塔.

[苍黑] cānghēi〔形〕①(草木が)深緑色である.〈夕阳下山山林显得格外～〉夕日が山の向こうに落ちると,山林はことさらに緑が深い.②(顔が)浅黒い.〈皮肤～〉肌が色黒である.③(空が)暗い.

[苍鹘] cānghú〔名〕唐·宋時代の演劇で,参軍と対演する役をいう.今の'副末'.

[苍黄] cānghuáng〔形〕①黄色くて青みがかっている.暗い灰色がかった黄色.〈面色～〉顔に生色がない.〈时近深秋,繁茂的竹林变得～而稀疏了〉秋が深まり茂っていた竹林も黄色くまばらになった.②='仓皇'〔名〕(書)青と黄色.(転)事の変化のたとえ.[～翻覆][～反复]〔成〕絶えず変化を続けるたとえ;(孔稚珪《北山移文》);もと《墨子·所染》の「蒼(あお)に染まればすなわち蒼,黄に染まればすなわち黄」に基づく.

[苍皇失措] cāng huáng shī cuò ='仓皇失措'(☞'仓皇')

[苍劲] cāngjìng〔形〕(書)(筆跡が)枯れていてしかも力強い.〈～的字迹〉枯れていて力強い筆跡.

[苍空] cāngkōng〔名〕天.大空.〈阴沉的～〉どんよりとした空.〈碧树摇～〉碧樹(へきじゅ)が大空に揺らいでいる;(李白《訪古》詩).

[苍蓝] cānglán〔名〕紺碧(こんぺき).〈～的天空〉紺碧の大空.

[苍筤] cāngláng〔名〕(書)若タケ.〈为～竹〉若タケとなす;(《周易·説卦》).

[苍老] cānglǎo〔形〕(書)①(顔や声が)老けている.〈面容～〉顔付きが老けている.〈他显得～了〉彼は老けた感じになった.〈他长得～〉彼は老けている.〈爸爸从外地归来,全家都说他比过去～得多了〉父さんがよそでの用を終え(しばらくぶりで)帰ってくると,家族のみんなは前よりもずっと老けたと言った.〈娘娘看狄后,比当时面目～了许多〉皇后が狄妃を見ると,昔よりずっと老けていた;(《三俠·18》).②(書画の筆力·筆勢が)枯れていて力がある.

[苍凉] cāngliáng〔形〕(書)物寂しい.荒涼としている.〈满目～〉見渡すかぎり荒涼としている.

[苍龙] cānglóng〔名〕①青竜.②(書)敵のおん大将.

[苍鹭] cānglù〔名〕(鳥)アオサギ.ヘロン.

[苍绿] cānglǜ ='苍绿色'〔名〕深緑色.='苍翠'〈～的树林〉深緑の林.

[苍茫] cāngmáng〔形〕広々と果てしないさま.蒼茫(そうぼう)たるさま.(例)〈一片～的海天景色〉広々として果てしがない大海のながめ.〈一列火车在～的夜色中,向东方驰去〉列車が夜の果てしないやみの中を東に向かって走り去ってゆく.〈窗外的夜色也渐渐～起来了〉窓の外の夜色もしだいに濃くなった.〈满园子苍苍茫茫〉庭じゅう薄暗くがらんとしている.〈～云海间〉青く広々とした雲海の間;(李白《關山月》詩).

[苍莽] cāngmǎng ='苍茫'

[苍眉蝗莺] cāngméi huángyīng〔連〕(鳥)エゾセンニュウ.

[苍民] cāngmín〔名〕(書)庶民.

[苍旻] cāngmín〔名〕(書)大空.天空.

[苍鸟] cāngniǎo〔名〕(書)'鹰'〔タカ〕の異名.〈～群飞〉タカが群がり飛ぶ.

[苍铅] cāngqiān〔名〕(化)ビスマス;日語.='铋'

[苍穹] cāngqióng〔名〕(書)大空.天.

[苍儿茶] cāngrchá〔名〕(植)カテキュウ.アセンチャ.

[苍然] cāngrán〔形〕灰白色をしているさま.〈解于同五十七岁,鬓发都～了〉解于同は57歳となり,鬢(びん)はすべて灰白色になっています;(《警世·18》).

[苍髯] cāngrán〔名〕灰色のひげ.ごま塩ひげ.〈～老者〉ごま塩ひげの年寄り;(《兒女·38》).

[苍山杜鹃] cāngshān dùjuān〔連〕(植)ヤマツツジ.

[苍生] cāngshēng〔名〕(書)庶民.人民を指す.一般大衆.〈这样人倘若将来拿了印把子,怕不误尽～吗?〉このような人が将来権力を握ったら,必ずや民衆を誤らすことになるであろう;(《官場·56》).〈以致社稷丘墟,～涂炭〉国土を荒廃させ,民は塗炭の苦しみをなめた;(《三國·93》).〈排尽旧臣居散地,尽为新法误～〉旧臣を退け尽くして実権のない官職に就かせ,ほしいままに新法を作って人民大衆を迷わせる;(《京本·14》).[～之愿]〔成〕人民の願望;(《齊書·高帝記》).

[苍鼠] cāngshǔ〔名〕(動)ハタネズミ.

[苍松翠柏] cāng sōng cuì bǎi〔成〕青いマツと緑のコノテガシワ.(転)人の心の変わらないこと.〈两国人民的友情将如～,万古长青〉両国人民の友情はマツやコノテガシワのいつも青々と茂るがごとく,とこしえに変わらない.

[苍素] cāngsù〔形〕(書)黒白がまじりあう.〈伦等梦见一翁一姥,鬓首～,皆著布衣〉(趙伯)倫らは一人の老人と一人の老女を夢に見たが,白髪まじりで,どちらも布の着物を着ていた;(《幽明錄》).

[苍苔] cāngtái〔名〕(植)①アオノリ.②青いコケ.

[苍天] cāngtiān〔名〕①(書)青空.天.天空.②(人格を持った神として)天.='老天爷';'上苍'とも.〈时人不解～意,空使身心半夜愁〉時の人は天の意を解さず,むなしく心身を使って,夜中に悩む;(《警世·36》).

[苍头] cāngtóu〔名〕(書)①奴僕(ぬぼく).下僕.雑用係の僕(ぼく).〈～出入,无非是管屋管田〉下男が出入りするのは,必ず家屋や田畑管理のことであります;(《警世·25》).〈又有～献茶,茶罢,捧出几碗胡麻饭〉僕が茶を献じ,続いて幾杯かゴマの飯を運んできた;(《西遊·21》).②兵卒.〈只是他手下有两个～,叫做张龙,赵虎,大有本事〉ただ,彼のもとには張竜や趙虎という家来がいて,相当な腕前である;(《古今·21》).③(白)老人.〈家中还有一个小厮,一个～〉家には奉公人が一人,老人が一人いた;(《照世盃·2》).

[苍文] cāngwén〔名〕(書)青黒色の紋様.〈～玄龟,衔书出洛〉青黒色の紋様をもつ黒いカメが,書を銜(ふく)んで洛(らく)に出た;(《水飾》).

[苍哑] cāngyǎ〔形〕(老人の声が)しわがれてはいるが力がある.〈直到现在,唐先生的耳边还常常响着那傻里傻气的'美,美呀!'～的赞叹声〉ずっといまに至るまで,唐先生の耳もとにまだしばしば,あの愚かしい「美しい,美しい」という老いてなお力のある,しわがれた声がひびいている.

[苍颜] cāngyán〔名〕(書)老いた顔.[～皓首]〔成〕容貌(ようぼう)がおとろえ年老いたさまをいう;(《元曲·薛仁貴》).

[苍鹰] cāngyīng〔名〕(鳥)ススタカ.ハゲタカ.オオタカ.

[苍蝇] cāngying〔名〕(虫)ハエ.〈两只～在她的脸上爬着〉2匹のハエが彼女の顔の上にとまっている.[～不抱没缝儿的鸡蛋]〔諺〕ハエは割れ目のない卵にはたからない.(転)自分の思想や行為が正しいと,悪い人が乗じるすきがない;(《紅樓夢·61》).(例)〈他为什么偏来骗你?俗话说:～,你的思想也有毛病啊〉彼はどうしてよりによってきみをぺてんにかけるのか.諺(ことわざ)に,落ち度があるから人からつけこまれるというが,きみの考え方にも問題があるのだ.[～不钻没缝的鸡蛋]〔諺〕ハエはきずのない卵にはたからない.(転)自分に欠点があるので,他人にすきをつかれることのたとえ.自業自得;'苍蝇不叮没缝鸡子'とも;(《金瓶梅·52》).[～附骥尾而致千里]〔諺〕平凡な人が賢人に付随して共に名を成すこと;(《史記·伯夷列傳·司馬貞索隱》).[～虎]='壁虎'[～拍(子)][～甩儿]ハエたたき.[～碰壁]〔成〕蠢動(しゅんどう)して失敗すること.[～掐了头]慌てふためくさま.取り乱すさま.='没头苍蝇';(《品花寶鑑·51》).[～

刷儿〔払子〕. ハエ払い. ハエ追い. ＝'蝇刷儿' 〔～贪甜死在蜜里〕〔諺〕ハエは甘いものをむさぼって、蜜の中で死ぬ. 転 名利をむさぼる人は名利の問題でつまずく. 〔～污〕〔方〕そばかす；〔四〕. 〔～纸〕ハエとり紙. 〔只打～, 不打老虎〕〔成〕ハエをたたくだけで、トラを野放しにする. 〔例〕〈现在有的人还在说什么～〉現在、一部の人はいまだにハエをたたくだけでトラを野放しにしていると言っている.

〔苍宇〕cāngyǔ〔名〕〔書〕大空. 天空.

〔苍郁〕cāngyù〔形〕〔書〕うっそうと茂るさま.〔書〕

〔苍术〕cāngzhú〔名〕① 〔植〕ソウジュツ. オケラ. ② 〔中薬〕蒼朮；ホソバオケラ・オケラなどの根茎. 健胃・鎮痛薬.

〔苍子〕cāngzi〔名〕〔方〕〔植〕ハコベ. ミミナグサ；〔北京〕.

［犺］（獊） cāng 〔犺囊〕(cāngnáng)〔形〕〔書〕もつれているさま. 混乱しているさま. ＝'伧囊', '抢攘'

［舱］（艙、*仓） cāng ① 船・飛行機の内部. 船倉. 〈货～〉荷物室. 〈客～〉客室. ② 〔書〕キャビン. 〈座～〉同上.

〔舱板〕cāngbǎn〔名〕甲板.

〔舱壁〕cāngbì〔名〕船隔壁. 〔船～〕同上.

〔舱单〕cāngdān ＝'舱口单'（☞'舱口'）

〔舱底〕cāngdǐ〔名〕船底. 〈装在～〉船底に積む. 〔～水〕あか；船底にたまる汚水.

〔舱顶〕cāngdǐng〔名〕上甲板.

〔舱房〕cāngfáng〔名〕船室.

〔舱客〕cāngkè〔名〕①（キャビンの）船客. ②（飛行機の）搭乗客.

〔舱口〕cāngkǒu〔名〕ハッチ. 倉口. 艙口. 入り口；船や飛行機の搭乗口、あるいは荷物の積み込み口. 〔～单〕〔貿〕積荷目録. 積荷明細書. ＝'舱单', '装货清单' 〔开关～费〕〔貿〕倉口開閉費用. 〔～盖〕ハッチ・ドア.

〔舱门〕cāngmén〔名〕ハッチ. 船室のドア.

〔舱面〕cāngmiàn〔名〕甲板. デッキ. 〔～货〕〔貿〕甲板積貨物. 〔～上交货〕〔貿〕甲板渡し. 〔～险〕〔貿〕甲板積保険. 甲板積危険；保険用語.

〔舱内〕cāngnèi〔名〕船倉. 倉内. 〔～货〕〔貿〕船倉貨物. 〔～交货〕〔貿〕船倉渡し.

〔舱室〕cāngshì〔名〕船室. 船倉；総称.

〔舱手〕cāngshǒu〔名〕〔体〕コックス；ボート.

〔舱图清单〕cāngtú qīngdān〔連〕〔貿〕倉口別揚荷明細書.

〔舱位〕cāngwèi〔名〕①（船や飛行機の）座席. ② 船倉のスペース. 船腹. 〔～紧张〕〔貿〕船腹不足. 〔订妥～〕〔貿〕船腹契約済み. 〔洽订～〕〔貿〕船腹を契約する. ＝'订舱' 〔预订～〕〔貿〕船腹予約.

［鲶］（鶬） cāng 〔鲶鱼〕(cāngyú)〔名〕〔方〕〔魚〕マナガツオ. ＝'平鱼', '鲳鱼'；〔四〕.

［鸧］（鶬） cāng ①〔鸧鹒〕(cānggēng)〔名〕〔鳥〕ウグイス. ＝'仓庚', '黄鹂' ②〔鸧鸹〕(cāngguā)〔名〕〔鳥〕マナヅル. ＝'白顶鹤'

［藏㊀］（*匨） cáng ①〔動〕隠れる. 隠す. 〈他～在树后头〉彼は木の後ろに隠れる. 〈～不住〉隠れられない. 隠せない. 〈～在袖子里〉そでの中に隠す. そでの中にしまいこむ. 〈天将明, 长老思一计, 怎生～他在房中〉東の空が明るみますと、長老は、どうやってこの娘を部屋の中にかくまっておこうかと思案をめぐらしました；(《清平・陳巡檢》). 〈月迥～珠斗〉月が照っているので北斗七星は姿をひそめている；(王維《同崔員外秋宵寓直》詩). ②〔動〕貯蔵する. しまう. 〈把东西～起来吧！〉物をしまいなさい. 〈他～有很多书〉彼はたくさんの本を集めて所蔵している. ∥ ㊁ zàng

〔藏词〕cángcí〔名〕熟語あるいは関係のある言葉の一部分をもって、ある意味を表す言葉；'而立'が30歳にかわって用いられる類をいう.

〔藏躲〕cángduǒ〔動〕隠れる. 身をかわす.〔書〕〈快～一下〉はやく身を隠せ. 〈你藏藏躲躲地在避着谁呀？〉きみはこそこそとだれから隠れようとしているのか.

〔藏反〕cángfǎn〔動〕隠れて反逆する.

〔藏锋〕cángfēng〔動〕〔書〕①（書法で）筆先をあらわさないように書く. ② 才能、能力を外にあらわさない.

〔藏垢怀耻〕cáng gòu huái chǐ〔成〕卑しくこせこせした人、あるいはきたないものをいう；(嵇康《幽憤》詩).

〔藏垢纳污〕cáng gòu nà wū〔成〕あかや汚れを隠す. 不潔なものを隠す. 〔喩〕悪事や悪人をかばうたとえ；(《左傳・宣公15年》). 〈解放前, 上海'大世界'是个～之地〉解放前、上海の「大世界」は悪の巣窟そうだった.

〔藏乖〕cángguāi〔動〕ばかのふりをする. 利口さをかくす.

〔藏过〕cángguò〔動〕〔白〕隠す. 〈寿儿连忙把汗巾～〉寿児は慌てて腰帯を隠しました；(《醒世・16》). 〈见你人来拿他, 他把你老婆～了〉おめえがやつを捕まえに来たと見たら、あいつらはおめえの女房を隠してしまう；(《金瓶梅・5》).

〔藏花忍冬〕cánghuā rěndōng〔連〕〔植〕オオウラジロヒョウタンボク.

〔藏话〕cánghuà〔動〕真意を隠す. 〈东阳的心里善于～〉東陽は真意を胸に隠すのが上手だった. ☞'藏话 Zànghuà'

〔藏画〕cánghuà〔名〕図書館や個人が収蔵する絵. 〈就在他家中, 看了他的～一整天〉彼の家で彼の所蔵する絵を一日じゅう見ていた.

〔藏庋〕cángjǐ〔動〕〔書〕集め蓄える.

〔藏奸〕cáng∥jiān〔動〕①〔方〕全力を傾けようとしない. 力をかそうとしない. 要領よくたちまわる；〔東北〕など. 〈干活的时候, 我没藏过一点儿奸, 没叫过一声苦〉仕事をする時に、私は力の限り働いたし、弱音を吐いたこともない. ②〔白〕心によこしまな思いを抱く. 悪意を抱く. 〈你～, 你还恼着我呢！〉おまえはずるいやつだ、まだ私を怒らせる；(《三俠・37》). 〈只当你心里～〉あなたは心によこしまな思いを抱いているとばかり考えていました；(《紅樓夢・45》).

〔藏娇〕cángjiāo〔書〕〔動〕妾ょうを囲う. 〔金屋～〕〔成〕愛人をきれいな家に住まわせること；漢の武帝が阿嬌きょうを得て、金屋を造って住まわせた故事に基づく. 〔名〕妾.

〔藏龙卧虎〕cáng lóng wò hǔ〔成〕世に隠れた人材をいう. また、人材がうずもれていること. 〈你们这里真～啊！〉きみたちのところはほんとうに隠れた人材の多いところだなあ.

〔藏落〕cángluò〔動〕① しまいこむ. とりこむ. ② ねこばばする. こっそり隠す.〔書〕〈我要是～半个钱, 不是人〉私がもし少しでもねこばばしたら、私は人でなしです.

〔藏猫猫(儿)〕cángmāomao(r)〔名〕＝'藏猫儿〔名〕'；幼児語. 〔動〕① 水にもぐって泳ぐ. ②〔方〕鬼ごっこをする. ＝'捉迷藏'；〔北〕. 〈咱们来玩儿～〉みんなで鬼ごっこをして遊びましょ. 〔～玩儿〕鬼ごっこの遊び. ③＝'藏猫儿〔動〕①'

〔藏猫儿〕cángmāor〔名〕かくれんぼ. 〔～玩儿〕かくれんぼ遊び. 〔動〕① かくれんぼをする. ＝'捉迷藏' 〈去找小伙伴～〉仲間を探してかくれんぼをする. ②〔方〕いないないばあをして赤ん坊をあやす；'喵'〔にゃお〕といってあやす；〔北京〕.

〔藏闷儿〕cángmēnr〔動〕〔方〕かくれんぼをする. ＝'捉迷藏'；〔北京〕. 〈在柜里～〉店のカウンターの中でかくれんぼをする.

〔藏蒙哥儿〕cángmēngger ＝'藏朦歌儿', '藏蒙歌儿'〔動〕〔方〕かくれんぼをする；〔北京〕.

〔藏匿〕cángnì〔動〕〔書〕かくまう. 秘匿する. 〈～人犯〉犯人をかくまう. 〈缘何～妇人在此？〉どうして女性をここに隠しておくのですか；(《警世・21》). 〈清一见他生得清秀, 诸事见便, ～在房里, 出门锁了, 入门关了, 且是谨慎〉清一はその子がなかなかの器量良しで、何事にもよく気のつく子だったものですから、部屋の中に隠し、出かけるときには錠をし、帰ってからはかんぬきを掛け、なかなか慎重にしておりました；(《清平・五戒禪師》).

〔藏怒〕cángnù〔動〕〔書〕怒りを胸にひそめる. 怒りを隠す. 〈恐怕善继～, 到遣使女进去致意〉(倪)善継が怒りを根にもつことを恐れ、女中をやってわびを言わせた；(《古今・10》). 〔～宿怨〕〔成〕心の中に秘めて積み重なった怒りや恨み；(《孟子・萬章上》).

〔藏品〕cángpǐn〔名〕保存している物品. 所蔵品. 〈博物馆～〉博物館の所蔵品.

〔藏器待时〕cáng qì dài shí〔成〕才能を抱いて、それを発揮するときの来るのを待つ. 日ごろから修業を積んで出馬の時を待つ. 〈回到家乡, 先图个骨肉团聚, 一面～〉故郷に帰り、まずは親子兄弟が団らんし、一方で才能の世間に認められるのを待つ；(《兒女・39》). 〈君子藏器于身, 待时而动〉君子は日ごろから修業を積み、出馬の時を待って行動する；(《周易・繫辭下》).

〔藏忍〕cángrěn〔動〕〔方〕がまんして譲る；〔安徽〕. 〈常时你就要同他顶, 再不晓得～点！〉いつもあんたはあの人と口争いするのがすきで、がまんして譲るということはないんだから.

〔藏身〕cáng∥shēn〔動〕身を隠す. 〈没有可以～的地方〉身を隠せる場所もない. 〈去向深草丛里藏着身, 觑着杨青大伯去庄〉草の茂みに身を隠して、楊青親分が館やかたへ行くのを待ちかまえておりました；(《清平・楊溫》). 〔～之地〕身を隠し落ち着ける場所. 〔例〕〈咱图有一个～〉私は身を隠し落ち着ける場所を求めた.

〔藏室史〕cángshìshǐ〔名〕古代の官名；典籍をつかさどった.

〔藏书〕cáng∥shū〔動〕書籍を収蔵する. 〔名〕(cángshū) 蔵書. 〈这全是杨家的～〉これらはすべて楊家の蔵書である. 〔～家〕蔵書家. 愛書家. 〔～库〕書庫. 〔～楼〕〔旧〕1) 大図書館. 2) 書庫. 〔～迷〕ビブリオマニア. 〔～癖〕蔵書狂. 〔～签〕蔵書票. 〔～室〕書庫.

〔藏私〕cángsī〔動〕① 隠しだてする. ② 禁制品を隠す.

〔藏头露尾〕cáng tóu lù wěi〔成〕頭隠して尻隠さず；真相を隠そうとして態度が煮えきらないこと；(《元曲・桃花女・2》). 〈这位老兄说话喜欢～, 很不直爽〉この人の話はいつも奥歯に物がはさまったようで、まったく煮えきらない. 〈坤仔这小坏蛋不但不肯去, 还阴阳怪气地说几句～的话, 气得我几乎要把他从窗口扔下马路〉坤仔というこの小悪党は行こうとしないばかりか、陰険な態度でわざと話の半分を口に出して残りを言わずにおき、腹がたった私にあやうく彼を窓から大通りに投げ落とすところだった. 〈薛蟠本是个心直口快的人, 一生见不得这样～的事, …〉薛蟠はもともと思ったことをすぐ口にする人間で、生まれてこのかたこのような奥歯に物がはさまったような言い方には耐えられず、…；(《紅樓夢・34》).

〔藏头雉〕cángtóuzhì〔名〕頭を隠すキジ. 〔喩〕人を恐れるさまのたとえ；キジは人を見ると頭だけ隠す習性があるところから.

〔藏往知来〕cáng wǎng zhī lái〔成〕過去未来の事に通じる. 〈洞明易道, ～〉易の道に明るく、過去未来の事に通じている；(《古鏡》).

〔藏污纳垢〕cáng wū nà gòu ＝'藏垢纳污'

[藏形匿影] cáng xíng nì yǐng [成]姿を隠す. 行方をくらます. ＝'匿影藏形'；(《鄧析子·無厚》).

[藏性] cángxìng [動]⑥あいまいにする. 核心にふれない. 〈我说话再不会～, …〉私はこれ以上奥歯に物がはさまったような言い方はできませんので、…；(《兒女·32》).

[藏幸] cángxìng [動]⑥秘策を隠す；碁を打つときに、相手に知らせず、周密で巧妙な策略を用いること. 〈棋逢敌手难～, 将遇良才怎用功〉囲碁では相手に対して秘術を隠しておくのは難しく、将は(敵の)良才に会えば思うままに采配を振るうのは難しい；(《水滸·13》).

[藏修游息] cáng xiū yóu xī [成]学問を少しも怠らない；(《禮記·學記》).

[藏蓄] cángxù [動]隠す. しまう. 〈～在心头的理想〉心に秘めた理想. 〈多少欲说不能的话～在那几段引文里〉たくさんの言いたくても言えない話がそのいくつかの引用文の中に隠されている.

[藏掖] cángyē [動]①隠し持つ. 〈夹带～〉禁制品を隠し持つ. ②隠しだてする. こそこそ隠す. (人に知られる、あるいは見られるのを恐れ)極力隠す. 圏〈～躲闪〉人目をはばかり身を避ける. 〈你也甭藏藏掖掖的啦！〉あなたもそうこそこそ隠さなくてもいいよ. 〈他给大家办事完全公开, 从来没有～〉彼がみんなのためにすることは公然としていて、少しも隠しだてがなかった. 〈～个儿去, 人不知〉こっそり行けば、だれにもわからない；(《金瓶梅·69》).

[藏有] cángyǒu [動]しまってある. 蓄えてある. 収蔵している. 〈山上住着神仙, ～仙药〉山には神仙が住んでおり、仙薬を蓄えてある. 〈～碎银一百五十两〉つぶ銀150'两'しまってある；(《警世·32》).

[藏愚] cángyú [動]自分の愚かなことを人に知れないように隠す. 〈罕言寡语, 人谓～, …〉口数が少ないのは、ぼろを出さぬと言う人もいるが、…；(《紅樓夢·8》).

[藏着掖着] cángzhe yēzhe [熟]㊐こそこそと真相を隠すさま；東北, 天津. 〈你跟大成的事儿, 咋跟妈还～的, 是成啦, 还是没成？〉おまえは大成のことを、どうして母さんにまだ内緒にしているんだい. うまくいってるの、それともだめになったのかい.

[藏之名山] cáng zhī míng shān [成]('传之其人'と続き)価値あるものは人を選んで伝える；(司馬遷《報任少卿書》).

[藏拙] cángzhuō [動]①(自分の)ぼろを隠す. うまく繕う. 〈倘若说错, 反不如～的好〉もし言い間違えるくらいなら、なんとかぼろを外に出さないでおくほうがましである；(《官場·7》). ②⑥自分の身を隠す. 〈今日事在～, 甘心与头领帐下做一小卒〉今日、ふつつかなこの身をかくまっていただきましたからには、甘んじて首領の下で小卒をつとめるつもりです；(《水滸·19》).

[藏踪] cángzōng [動]行方をくらます. [～敛迹][～匿迹]＝'藏踪蹑迹' [～蹑迹] [成]姿を隠してこっそりと行動する；(《水滸·64》).

[驵㊁] cǎng ㊐☞[語彙]；[北京]. ☞㊀ zǎng

[驵不朗子] cǎngbulǎngzi [名]㊐性格が荒々しく、論争が好きな人；[北京].

[驵儿货] cǎngrhuò ㊐＝'驵子①'；[北京].

[驵子] cǎngzi [名]㊐①性格が風変わりな人；[北京]. ②ならず者. 〈他是镇上恶名昭彰的～〉彼は村じゅうに悪名の知れわたったならず者である.

CAO ㄘㄠ

[糙] cāo ①[形]未精白(の)；[不完]. 〈～米〉玄米. 薄皮を取ったコメ. ②[形]粗雑である. 圏〈这活做得太～〉この仕事はひどく雑にやってある. 〈先～～的在心中造了个预算表〉まずざっと胸の中で見積もりをした. 〈～～的收拾好了, 我出来看你, 好, 你没影儿啦！〉だいたいのところ片づけて、私が呼びにきたら、何てこったい、おまえさん影も形もなかったじゃないかい. ③[形]きめが粗い. 圏〈这纸很～〉この紙はきめが粗い.

[糙糙了了] cāocaoliǎoliǎo [形]念入りにしない. そそくさと終わらす. 丹念にしない；× '糙了'.

[糙蛋] cāodàn [動]混乱する. 収拾がつかなくなる.

[糙度常数] cāodù chángshù [連]⑧粗度常数.

[糙活(儿)] cāohuó(r) [名]粗雑な仕事.

[糙礼(儿)] cāolǐ(r) [名]大ざっぱな礼. いいかげんな礼.

[糙粮] cāoliáng ㊐＝'粗粮'

[糙率] cāolǜ [名]⑧粗度. [～长度]粗度の長さ. [～常数]粗度定数. [～系数]粗度係数.

[糙毛铁线蕨] cāomáo tiěxiànjué [連]植アラゲクジャク.

[糙米] cāomǐ [名]☞[字解]①. [～色]クリーム色. [黄～]①玄米.

[糙皮病] cāopíbìng [名]医ペラグラ.

[糙皮侧耳] cāopí cè'ěr [連]植ヒラタケ.

[糙人] cāorén [名]①顔だちが十人並みの妾めかけ. ②がさつな人. ＝'粗人'

[糙参] cāoshēn [名]動ハネジナマコ.

[糙碗] cāowǎn [名]ぼろ茶わん. [缺～]欠けたぼろ茶わん.

[糙叶树] cāoyèshù [名]植ムクノキ.

[操] cāo ①[動]手にとる. 持つ. 握る. 〈～刀〉☞[語彙]. 〈～弓矢〉弓矢を手に握る；(《初拍·4》). 転手中に収める. 操る. 〈～必胜之券〉必勝間違いなし. 〈兵权仍～在他手里〉統帥権は依然として彼の手のうちにある. 〈中华民族的前途, ～在他们手里〉中華民族の前途は彼らの手中にある. ②気力·体力を費やしてある動作をする. 〈～劳〉☞[語彙]. ③[動]従事する. ある仕事に就く. 〈～医生业〉医を業とする. ④[動]外国語や方言を話す. 〈～俄语〉ロシア語をあやつる. 〈～南音〉南方なまりでしゃべる. ⑤[動](琴などを)弾く. 〈～琴〉琴を弾く. 〈～五弦琴〉五弦の琴をかなでる；(《警世·1》). ⑥[動](兵などを)訓練する. ⑦訓練. 鍛練. 軍事演習. 〈做～〉同上をする. 〈下～〉同上が終わる. ⑧品行. 〈节～〉節操. ⑨[動]㊐仕事をする. 〈我现在就要认真～一下子〉私はいま真剣に仕事をしようとしているのだ. ⑩[動]㊐生活する. 〈像这样, 你想, 我还有脸在北斗镇～下去吗？〉考えてもみなよ、こんなことで恥ずかしげもなく北斗鎮で暮らして行けるかい. ⑪[動]㊐徒党を組む. 義兄弟となる；[四川]. 〈～成了大爷〉仲間を集めて首領となった. ⑫[動]㊐外観にこる；[四川]. 〈～得个精光稀烂〉輝くばかりに外観にこった. ⑬[形]㊐㊎流行の；[四川]. 〈穿着一身漂白洋布～衣裤〉洗いざらしのはやりの服を着ていた. ⑭[形]㊐行為、態度がまともでない；[四川]. 〈～得很〉ひどい不良だ. ⑮[量]琴の曲を数える. 〈待我抚琴一～, 以遣情怀〉琴を一曲弾いて気分を晴らそう；(《警世·1》). ⑯[名]姓.

[操坝] cāobà [名]㊐運動場；[四川]. 〈到～锻炼去了〉グランドへ運動しに行った.

[操办] cāobàn [動]①方法を講じて処理する. 〈我替你哥哥, 给你～！〉私はあなたのお兄さんに代わって、あなたになんとか処理してあげましょう. ②(会などを)催す. (事を)とりしきる. 運営する. 〈那些有儿有女的, 儿女～他们的后事〉子女のいる者は、子女が彼らの死後のことをとりしきる. 〈大青山牧场是吴枫一手～起来的试验牧场〉大青山牧場は呉楓が開設し一手に切り回している実験牧場である.

[操暴] cāobào ⑥[動]＝'凌辱' [形]怒りっぽく凶暴である；'躁暴 zàobào'の仮借. 〈又更化出毒龙身, 口吐烟云怀～〉さらに口から煙雲を吐き、凶暴な毒竜を作り出した；(《變文·降魔》).

[操笔] cāo, bǐ [動]筆を執る. 執筆する. 〈操起笔来〉筆を手にする. 〈～成草, 致草阙庭〉筆を執って文章を作り、朝廷に上奏する.

[操必胜之券] cāo bìshèng zhīquàn [連]☞[字解]①転. ＝'稳操胜券' 〈这事便有几分可～也〉この事にはこれで幾分かの自信がもてた；(《兒女·26》).

[操扁挂] cāo biǎnguà [連]㊐武術の練習をする；[四川]. 〈练习武术, 在四川叫'～'〉武術の訓練を四川では'操扁挂'と呼ぶ.

[操兵] cāo bīng [連]兵を訓練する. [動](cāobīng)⑥武器を持つ. 〈虽百夫～, 不能制也〉百人の男が武器を手にしてたち向かったところで、打ち負かすことはできない；(《白猿》).

[操场] cāochǎng [名]①練兵場. ②体操場. 運動場.

[操扯] cāoche [動]㊐(積極的に)従事する, 事をする.

[操持] cāochí ⑥[動]手にとる. 〈卧起～〉寝ても起きても手から離さない. [名]＝'操守'☞次項

[操持] cāochi [動]①切り回す. 処理する. 〈～家务〉家事をきりもりする. 〈这事你～着办吧〉このことはあなたが責任をもってやってください. 〈由她一手～〉彼女が一手にきりもりする. ②計画準備する. 段取りをつける. 〈听说闺女明天就过门了, 都～好了吗？〉娘さんが明日嫁ぐそうだが、すっかり段取りができましたか. 〈开春干活的口粮、籽种, 都得想办法～〉春さきの仕事での食いぶちや種はすべてなんとか手当てをしなければならない. 〈你不在家里～～吃的, 跑来干什么？〉きみは家にいて食うものを手に入れる算段をしないで、ここへ何をしに来たのだ. ③担任し管理する. ☞前項

[操次] cāocì [形]⑥軽率である. いいかげんである；'造次 zàocì'の仮借. 〈辄行～, …〉かってなことをする、…；(《變文·爐山》).

[操蛋] cāodàn [名]能なし. [動]＝'糙蛋'

[操刀] cāo dāo [連]刀を手にする. [～必割][成]事をなすのに時機をはずさない、機あらばただちに実行すること；(賈誼《新書·宗首》). [～割锦][～伤锦]刀で錦にしきを損なう. 仕事のできない者が仕事をだめにするたとえ；(《北史·咸陽王禧傳》).

[操典] cāodiǎn [名]軍操典. [動]㊐あやつる. 支配する；[山西]. 〈我～了他多半辈子〉私は彼の一生涯の大半を牛耳った.

[操断] cāoduàn [名]⑥処理を決断する.

[操舵] cāo duò [連]船のかじをとる. [～室]船操舵室. [～索]船舵柄索だづな. [～装置]船操舵装置. [名](cāoduò)機かじ取り. [～机]操舵機. [～拉杆]ステアリング·ロッド. リンク引き手. リンク引き棒. かじ取り引き棒. [～轮]かじ取り車. [～手柄]ステアリング·レバー. [～四分仪]かじ取りコドラント. [～信号]かじ取りテレグラフ.

[操法] cāofǎ [名]教練·体操のやり方.

[操房] cāofáng [名]船操舵室.

[操飞机] cāo fēijī [熟]㊐一か所に腰を落ち着けていられない. また分を超えたことをしようとする.

[操戈] cāogē [動]⑥武器をとる. 転敵対する. [同室～][成]内輪も

めする. 同士討ちする; (《孽海花·29》).

[操哥] cāogē 〔名〕〔方〕不良少年; 〔四川〕. 〈一天到晚和些～鬼混〉朝から晩まで不良仲間と遊びほうける.

[操觚] cāogū 〔動〕〔書〕① 文を作る. [～染翰]紙をとり筆に墨を含ませ書き始める. ② 事業あるいは技芸の仕事に従事する.

[操鼓] cāogǔ 〔動〕〔白〕太鼓を打ちならす. ＝'摇鼓'

[操江] cāojiāng 〔名〕官名; 明代、河川の防備に当たった.

[操井臼] cāo jǐngjiù 〔熟〕水をくみコメを搗つく仕事に従事する.

[操军] cāo jūn 〔連〕軍隊を訓練する. 演習を行う.

[操课] cāokè 〔名〕〔軍〕課業. [～时间]課業時間.

[操剌] cāolà 〔形〕〔書〕勇猛である.

[操劳] cāoláo 〔動〕(事を処理するのに)苦労する. 骨をおる. よく勤める. 〈～家务〉世帯の苦労をする. 〈她跟婆婆一样能～, 实心眼〉彼女はしゅうとめと同じようによく働くし実直である. 〈这些分外的事就别～啦!〉このような本分外の事に苦労するのはよしなさい. 〈然而她还是这样地～〉しかし彼女はやはりこのように苦労していた; (《魯·彷·傷》). 〔名〕片づけ仕事. 骨のおれる仕事. 〈他酷爱庄稼院琐碎的～〉彼は穀物処理場の煩瑣はんさな片づけ仕事がとても好きである.

[操练] cāoliàn 〔動〕訓練·操練する. 演習する. 教練する. 練習する. ドリルする; もとは隊列を組んで訓練すること. 〈民兵在那里～了两个月〉民兵はそこで2か月訓練された. 〔名〕訓練. 操練. 演習. ドリル; 〔同～〕. 〈课堂～〉教室でのドリル. 〈参加～〉訓練に参加する.

[操履] cāolǚ 〔名〕〔書〕素行. 〈～贞懿, 立言忠鲠〉素行が正しく、言葉も忠実で剛直である; (《北史·庾質傳》).

[操缦] cāomàn 〔動〕〔書〕(楽器になれるために)弦をかき鳴らす.

[操妹儿] cāomèir 〔名〕〔方〕不良少女; 〔四川〕. 〈跟几个～耍〉不良少女何人かと遊ぶ.

[操名] cāomíng 〔名〕〔旧〕琴の曲の題名. 〈前日看这几篇没有曲文, 只有～〉先日この何編かを見ましたが、曲詞はなくて題名があるだけでした; (《紅樓夢·86》).

[操漂亮] cāo piàoliang 〔熟〕〔方〕金のあることを鼻にかけ威張る; 〔四川〕.

[操坪] cāopíng 〔方〕＝'操场②'

[操奇计赢] cāo qí jì yíng 〔成〕珍しい品を扱って暴利を得る. ＝'奇货可居①'; (鼂錯《論貴粟疏》).

[操切] cāoqiè 〔形〕(事をするのに)焦りすぎる, せっかちにすぎる. 〈这件事他办得太～了〉彼はこの事をするのに焦りすぎた. 〈他始终劝学生不要～〉彼は終始学生に焦ってはならないと諭した. 〔動〕〔書〕脅迫する.

[操琴] cāo qín 〔連〕① 古琴·胡弓こきゅうを弾く. 琴を弾く. ② ピアノを弾く.

[操券] cāo, quàn 〔動〕〔書〕事が必ず成就する. 保証する. 成功の見込みがある. 確実である. 〈将来发财又可～〉将来、財をなすのは確実である; (《官場·52》). [操必胜之券] 〔成〕☞〔字解〕①〔同〕.

[操扰] cāorǎo 〔動〕〔方〕邪魔をする. 面倒をかける. 〈就是怕你忙, 不敢来～〉ただあなたが忙しいんじゃないかと思いお邪魔しませんでした.

[操神] cāo, shén 〔動〕心配する. 気苦労をする. [～受累] 〔成〕気苦労して疲れる.

[操守] cāoshǒu 〔名〕〔書〕清廉潔白な資質. 平素の行い. 節操. 身持ち.

[操闲心] cāo xiánxīn 〔連〕余計な気遣いをする. いらぬ心配をする. 〈咱们操的那门子闲心呀, 你们家小亮这不都搞上啦〉私たちは余計な気遣いをしていた、あんたのところの小亮はちゃんと(彼女を)ものにしているよ.

[操向] cāoxiàng 〔形〕方向を操作する; 〔不定〕. [～舵]方向舵. [～轮]〔機〕ステアリング·ホイール. [～蜗杆]〔機〕ステアリング·ウォーム.

[操心] cāo, xīn 〔動〕心配する. 気を遣う. 気を配る. 気をもむ. 〈～厂里的事〉工場のことに気を配る. 〈为他们操了许多心〉彼らにたいへん心を配った. 〈为孩子心都操碎了〉子どものために心を千々にくだいた. 〈我们得心疼他, 不要让他再多～了!〉私たちは彼を大事にしなければならない、彼にこれ以上余計に気をもませるな. 〈用不着你～〉きみが心配するには及びません. 〈他不知大人们为什么要替他～〉大人たちがなぜ彼のために気をもむのか彼にはわからなかった. 〈别让父母～〉両親に心配させてはいけない. 〈其实不劳大少爷～〉実のところ坊ちゃんにご心配いただくこともありません. 〈家里的事, 向来我就不大管, 都是太太～, 不用我嘱咐〉家の中のことは、これまで私があまりかまわずに、すべておまえの気配りにまかせてきたのだから、私が申し付けるまでもない; (《兒女·2》). [～不禁老] 〔諺〕気を遣うと老けるのもはやい. 〔例〕〈我这几年太不顺心了, 头发都花白了, 真是～哇!〉私はこの数年というもの思いどおりにいったためしがない、髪もすっかり白くなってしまった、ほんとうに気を遣うと老けるのもはやい. [～受累] 〔成〕心配して苦労する. 〔例〕〈为儿女整天～〉子女のために朝から晩まで気をもんで苦労する. [～受累, 少活三岁] 〔諺〕心配や気苦労は人の寿命を縮める. 〔例〕〈不是你分内的事, 你就少管点吧, ～〉きみの本分の内でない事にはあまり口出ししない方がよい、余計な心配や気苦労をすると、長生きできませんよ.

[操行] cāoxíng 〔名〕操行. 品行. 〈他～也总是优等〉彼は操行もいつもきまって優だ.

[操演] cāoyǎn 〔動〕① ＝'操练' 〈～一个动作, 先要明了这个动作的要领〉ある動作を訓練するには、まずその動作の要領をはっきり知らねばならない. 〈所以制台格外认真, 吩咐～水雷, 定在今夜举行〉だから制台はことのほか真剣に、水雷演習を必ず今夜行うよう命じた; (《二十年·16》). ② 〔白〕楽器などを演奏する.

[操业] cāo, yè 〔動〕① 処理する. 切り回す. ② 〔書〕仕事をする. 〈操童子业〉(昔、科挙の試験で)県の試験の受験勉強をする.

[操衣] cāoyī 〔名〕体操着.

[操真] cāozhēn 〔動〕〔書〕真心をもつ; 道徳堅固なこと、正直な心をいう. 〈善素以～为志尚〉平素から真心を忘れぬことを理想としてきた; (《柳毅》).

[操真儿] cāozhēnr 〔形〕〔方〕真剣である. まじめである. ＝'认真'; 〔東北〕. 〈办事儿得～!〉仕事はまじめにやりなさい.

[操之过急] cāo zhī guò jí ＝'操之过激' 〔成〕事をするのに性急すぎる; (《漢書·五行志中之下》). 〈办事不可～〉仕事をするときは、せいてはいけない.

[操之过切] cāo zhī guò qiè 〔成〕事を処理するのに急ぎすぎる. 〈假使清廷不～, …四川的乱子不一定就会闹到不可收拾〉もし清朝が事の処理を急ぐようなことがなかったら、…四川の騒ぎは収拾のつかないところまではいかなかったかも知れない.

[操置] cāozhì 〔動〕① 購入する. 〈～犁耙〉すきを買い入れる. ② 処理する. とりしきる. 切り回す. 〈～家业〉家の財産を管理する.

[操舟] cāozhōu 〔動〕〔書〕船を操る.

[操纵] cāozòng 〔動〕① 操縦する. 操作する. 〈会～新机器的工人〉新しい機械の操縦ができる労働者. [～自如] 〔成〕自由自在に操る; (《老殘·1》). ② 〔貶〕操る. 意のままに支配する. 〈～市场〉市場を操る. 〈为资本家所～〉資本家によって操られる. 〈他的势力是～着人们的心灵〉彼の勢力は人々の心を意のままに操っている. 〈我的命运完全～在别人手里〉私の運命はまったく他人の手にゆだねられている. [～价格论]管理価格論. ＝'受控价格论' 〔名〕〔機〕制御. ハンドリング. [～板]操作パネル. [～阀]管制弁. [～法]操縦法. 操作法. [～方向]ステアリング. [～杆]操縦杆かん. 操縦梃子てこ. 操縦棒. ギヤ·レバー. 動作ロッド. [～活塞]作用ピストン. [～机构]制御機構. かじ取り装置. [～桨]ステアリング·オール. [～开关]制御スイッチ. [～轮]かじ取りハンドル車. [～面]操縦翼. ＝'舵面' [～盘] 1)操作パネル. 2)〔船〕舵輪だりん. [～器]制御機. 操縦機. [～室]操縦室. 運転室. 制御室. [～手轮]コントロール·ハンドル. [～索]操縦索. [～台]コントロール·テーブル. コントロール·パネル. コントロール·デスク. 制御卓. 制御盤. [～弹簧]制御ばね. [～蜗杆]ステアリング·ウォーム. [～系统]コントロール·システム. 制御系. 操縦系統. [～性]操縦性. [～仪器]自動制御器. [～者]操縦者. [～子]調節遺伝子. [远距离～]遠隔操作.

[操左券] cāo zuǒquàn 〔熟〕勝利の望みがある. 事が必ず成就する. 確実である; 古代の契約書は左右の'联'に分かれていて、双方がその片方ずつを持ったことから. '券'は'联'のこと.

[操作] cāozuò 〔動〕操作する; 多く機械·軍事技術を. 〈他刻苦学习了一年, 技术～已经相当熟练〉彼は一年間骨身を削って勉強し、技術操作はもう相当熟練した. 〔名〕① 操作. 〈结构简单～方便〉構造は簡単、操作は便利. [～方法]操作方法. [～人员]操作員. [～说明书]取扱説明書. ② 〔電〕〔機〕操作. オペレーション. [～程序]アプリケーション·プログラム. [～挡板]ワーク·リテーナー. [～电压]操作電圧. [～阀]操作弁. [～规程](機械などの)操作規程, 操作規則, 取扱規則, 作業標準書. ＝'工艺规范' [～寄存器]ファンクション·レジスタ. [～量]操作量. [～率]操業度. 稼働率. [～码]オペレーション·コード. 命令コード. コマンド·コード. [～字段]オペレーション·フィールド. [～命令]オペランド·コマンド. [～盘](操作用の)計器盤. [～时间]動作時間. [～室]コントロール·チャンバー. [～数]被演算子. オペランド. 演算数. ＝'运算数' [～字段]オペランド·フィールド. [～台]オペレーター·コンソール. コントロール·デスク. 制御卓. 運転台. [～系统]オペレーティング·システム·スーパバイザ. [～员]オペレーター. [～控制板]オペレーター·コントロール·パネル. [～控制台]オペレーター·コンソール. [～指南]オペレーション·マニュアル. [～周期]オペレーション·サイクル.

[木]

cáo 〔形〕〔方〕(動物の成長過程で)手ごろな大きさである; 〔浙江〕. 〈～猪〉(-zhū) 程よい大きさのブタ.

[痳]

cáo 〔形〕〔方〕ひもじくてたまらない; 〔四川〕.

[曹]

cáo ① やから. 〈尔～〉なんじら. 〈吾～〉我ら. ② 役所. 役所の部局. ③ 〔動〕〔旧〕ふく. ぬぐう. みがく. 〈那厮身上两件衣裳, 生绢底衣服, 渐渐底都～破了〉そいつが体にまとっている2着の着物は精製していない絹でしたが、だんだんとこすれて破けました; (《警世·37》). ④ 〔名〕姓.

[曹白鱼] cáobáiyú 〔名〕〔魚〕ヒラ.

[曹操] Cáo Cāo 〔連〕曹操. [～亦有知心人, 关公尚有对头人] 〔諺〕曹操のような奸悪かんあくな人間にも心を許した人もあるし, 関羽のような

りっぱな人にもかたきはあるものである；合わぬ蓋（ふた）あれば合う蓋あり．〔～走进华容道〕〔歇〕曹操が赤壁の戦いに敗れて華容道へ逃げこむ．(喩)（'人慌马乱'と続き）人馬ともに慌てふためく．周章狼狽（ろうばい）する．

〔曹达〕cáodá〔名〕ソーダ；一般には炭酸ナトリウムを指す：日語．

〔曹吏〕cáolì〔名〕役所の課に勤務する小役人．

〔曹马〕Cáo Mǎ〔連〕魏（ぎ）と晋（しん）をいう；魏は曹氏で、晋は司馬氏であったところから．

〔曹牟〕Cáomóu〔名〕複姓．

〔曹偶〕cáo'ǒu〔名〕(書) 仲間．朋輩（ほうばい）．同輩．〈率其～亡之江中〉仲間を率いて江中に逃げた；（《漢書·黥布傳》）．

〔曹丘〕Cáoqiū〔名〕① 複姓．②（cáoqiū）人のために推薦する人をいう；漢代に、楚の曹丘生という弁舌の才のある人が、季布の名を諸侯に紹介したという《史記·季布列伝》の故事から．〔～一席〕人を推薦するための話．推挙の弁．

〔曹司〕cáosī〔名〕(旧)（官吏の）職務．役所の部局、職掌．＝'吏目'

〔曹务〕cáowù〔名〕(旧) 官署の各司、各科で行う事務．

〔曹长〕cáozhǎng〔名〕(書) 唐代の同級の官吏間の呼称．〈～先行〉曹長から先に入りなさい；（《夜怪》）．

〔曹州耿饼〕Cáozhōu gěngbǐng〔連〕山東省曹州産の干しガキ（柿）．

〔嘈㊁〕

cáo 紛糾している．混乱している．（がやがやと）騒がしい、騒々しい．// ㊀ zāo

〔漕〕

cáo ①〔動〕水路を利用して穀物を運ぶ．〈～船〉穀物を輸送する船．②〔名〕姓．

〔漕标〕cáobiāo〔名〕清代、漕運（そううん）総督に属し、漕糧の監視·保護に当たった緑営兵．

〔漕漼〕cáocuǐ〔擬〕(書) ばしゃばしゃ．じゃぶじゃぶ；水を渡るときの音．〈～作声〉ばしゃばしゃと音をたてる．〈定伯自渡．～作声〉宋定伯が渡ると、ざぶざぶと音がした；（《列異傳》）．

〔漕渡〕cáodù〔動〕(軍) 船やいかだなどで河川を渡る．

〔漕沟〕cáogōu ＝'漕渠'

〔漕耗〕cáohào〔名〕上納米の輸送中の目減り；民間から付加して徴収した．

〔漕河〕cáohé〔名〕年貢米を輸送する水路．

〔漕斛〕cáohú〔名〕'漕米〔名〕'を徴収するのに用いた斛（こく）．

〔漕粮〕cáoliáng〔名〕(旧) 水路輸送する年貢米．

〔漕米〕cáomǐ (旧)〔名〕南方諸省から北京に水運で輸送した年貢米．〔連〕（cáo mǐ）運河を利用して南方の年貢米を北方へ運送する．

〔漕平〕cáopíng〔名〕(旧) 民間の標準的なはかり．

〔漕渠〕cáoqú〔名〕(書) 運河．〈发卒数万人穿～〉人卒数万人を動員して運河を掘った；（《史記·河渠書》）．

〔漕司〕cáosī〔名〕宋代、転運使をいう；漕運をつかさどったことから．

〔漕台〕cáotái〔名〕'漕运总督'（☞'漕运'）の別称．

〔漕挽〕cáowǎn〔動〕(書) 船や車で運ぶ；船で運ぶのを'漕'といい、車で運ぶのを'挽'という．〈多则～不继〉（軍隊を）多く出せば、船や車で渡しきれない；（《資治通鑑·後晉紀》）．

〔漕务〕cáowù〔名〕(旧) 漕運業務．船で穀類を運ぶ仕事．〈于是～事毕，尚无陨越〉こうして漕運業務を終え、しくじりもありませんでした；（《紅樓夢·99》）．

〔漕运〕cáoyùn〔動〕船で物を運ぶ；特に長江大運河によって北方に食糧を運ぶこと．〔～行业〕回漕業．〔～总督〕漕運総督；清代の官名．各省の漕運行政をつかさどる．

〔漕政〕cáozhèng〔名〕(旧) 漕運についての政務．漕運行政．

〔漕转〕cáozhuǎn (書)〔名〕水運と陸運；船による輸送を'漕'、車による輸送を'转'という．〔動〕運送する．〈～山东粟以给中都官〉山東の穀物を運んで中都の官にわたす；（《史記·平準書》）．

〔嘈〕

cáo ①〔形〕騒がしい、うるさい、騒々しい．かまびすしい；物音がして．(常)〈人声～杂〉人声が、がやがやとうるさい．②〔動〕(方)（大声で）叫ぶ．騒がしくする．〈不要～，静静听〉大声をあげずに静かに聞け．③〔動〕(白) あれこれ言う．しゃべる．〈西门庆口里假～〉西門慶はうそ八百をならべた；（《金瓶梅·3》）．〈那婆子吃了许多酒，口里只管夹七带八～〉そのばあさんは酒をたくさん飲んで、ごちゃごちゃとしゃべってばかりいる；（《水滸·45》）．

〔嘈嗷〕cáo'áo〔動〕(書) いろいろな楽器が一斉に鳴りわたる．

〔嘈嘈〕cáocáo〔形〕(書) がやがやとうるさい．〈等巡警们走开再开始～〉警官たちがその場を離れるとまたがやがやし始めた．〈人声～，尘土腾腾，家禽家畜叫成一片〉人の声ががやがやし、ほこりがまいあがり、家禽（きん）や家畜が鳴き騒いでいる．〔動〕(白) ① 長々としゃべる．〈绷着脸～个不了〉不機嫌な顔つきで、ぶつぶつといつまでも小言をいう；（《兒女·29》）．② 口やかましく言う．がやがやと騒ぐ．〈愚兄就喝口酒，他们大家伙子竟跟着～〉私が酒を飲もうとすると、みんなが一緒になってうるさく騒ぐ；（《兒女·15》）．③ 人に恨み言をいう．くさす．

〔嘈嘈闭〕cáocáobì〔形〕(方) 大声をあげてとめどなく騒ぐさま；(粤)．

〔嘈吵〕cáochǎo〔形〕わめきたててうるさい．(常)

〔嘈聒〕cáoguō〔動〕(白) やかましく騒ぐ．〈且不时有赵姨娘与贾环来～，…〉そのうえしょっちゅう趙姨娘と賈環がやってきてはやかましく騒ぐので、…；（《紅樓夢·58》）．

〔嘈交〕cáojiāo〔動〕(方) 口げんかをする．＝'吵架'；(呉)．

〔嘈乱〕cáoluàn〔形〕がやがやと騒がしい．〈紧跟着人声～起来〉すぐ続いて人の声ががやがやと騒がしくなった．

〔嘈闹〕cáonào〔形〕騒がしい．騒々しい．(常)

〔嘈人〕cáorén〔動〕人の気分を不快にする．胸がやける．〈桃子吃多了．也有些～，又有些下坠〉モモは食べすぎると、少し胸もやけますし、下腹も張ります；（《西遊·27》）．

〔嘈喧巴闭〕cáoxuānbābì〔形〕(方) わいわい騒ぐさま；(粤)．

〔嘈音〕cáoyīn〔名〕うるさい音．騒音．

〔嘈杂〕cáozá〔形〕（がやがやと）騒がしい、騒々しい．(常)〈人声～〉☞〔字解〕①．〈听不到一点～的声音〉騒がしい音が少しもしない．〈～刺耳〉やかましくて耳障りである．〈合作社里很～〉合作社は騒々しかった．〈街上一切声音动作只是～紊乱〉街のいっさいの音や動きはただ喧騒（けんそう）と乱雑さのみであった．〈只觉得耳朵边满是～的嚷〉耳もとには騒々しい叫び声が満ちているのを感じるだけであった；（《魯·故·補》）．〈树上鸟声～〉木の上では鳥の鳴き声がかまびすしい；（《醒世·15》）．〔～不堪〕〔成〕声がやかましくて我慢できない．(例)〈全校学生都围在窗前，那当然是～的〉全校生が窓の前を取り囲んでいるのだから、当然やかましくてたまらなかった．〔動〕ざわつく．〈会场里在～不休〉会場がしきりにざわついている．〈不准他们在此～〉彼らがここで騒ごうとするのを許さない；（《三俠·9》）．

〔槽〕

cáo ①（～子）*〔名〕槽（そう）．（方形または矩形（くけい）の）おけ、ふね．〈石～〉石槽．〈马～〉ウマの飼い葉おけ．〈长工正牵着一匹青马到～上去〉作男がちょうど1頭の黒いウマを飼い葉の所まで引っぱっていくところだった．②（～儿）*〔名〕溝状にへこんだ部分．切り込み．（敷居などの）溝．〈河～〉河床．〈在木板上挖个～儿〉板に溝を掘る．〈雨水～〉雨樋（あまどい）．〈气压～〉気圧の谷．③〔名〕(機) コンテナー．タンク．④〔名〕(機) チャンネル．ディッチ．⑤（～子）〔量〕(方) ☞〔語彙〕．

〔槽板〕cáobǎn〔名〕(機) 木製ピラー．

〔槽刨〕cáobào〔名〕(機) しゃくりかんな．溝かんな．

〔槽槽〕cáocáo〔名〕(方) 溝状の窪地（くぼち）；(呉)．

〔槽车〕cáochē〔名〕オイルローリー．槽車（そうしゃ）．タンク車；貨車の一種．

〔槽床〕cáochuáng〔名〕飼い葉おけの台．

〔槽道〕cáodào〔名〕水を流す溝．(喩) 決まり．規則．よりどころ．〈你看是有个～的〉まあ、お行儀のよいことね；（《金瓶梅·50》）．

〔槽洞〕cáodòng〔名〕壁龕（へきがん）；彫像などを置くための壁に設けた凹所．

〔槽碓〕cáoduì〔名〕'碓'〔ふみ臼（うす）〕を水の流れを利用して動かしコメを春（つ）く方法．

〔槽坊〕cáofang ＝'槽房'〔名〕(旧) ① 酒造所．酒の醸造所．〈一所～〉一軒の酒造所．〈开个兴头的～，一年之间，度了口，还有得多〉気に入った酒造所を造って、一年の間で、食べる外に、もうけもたくさん出来た；（《二拍·28》）．② 紙をすく工場．手すきの紙工場．③ (方)(旧) みそ、しょうゆ、漬物を製造販売する店．＝'油酱店'；(呉)．

〔槽缝〕cáofèng〔名〕(建) ① ほぞ穴．〔～天线〕(機) スロット·アンテナ．② さねはぎ継ぎ．

〔槽钢〕cáogāng〔名〕凹形鉄．溝形鉄．溝形鋼．チャンネル·スチール．

〔槽糕〕cáogāo〔名〕(方) 中国式カステラ；木型でいろいろの形に作る．＝'槽子糕'

〔槽工〕cáogōng〔名〕(方) 製紙労働者．〈爹是个～〉父は製紙労働者です．

〔槽谷〕cáogǔ〔名〕(地) U字谷．＝'幽谷'

〔槽焊〕cáohàn〔名〕(機) グループ溶接．スロット溶接．

〔槽距〕cáojù〔名〕(機) スロット·ピッチ．

〔槽绝缘〕cáojuéyuán〔名〕(機) スロット絶縁．

〔槽坑〕cáokēng〔名〕地面に掘った穴．

〔槽孔〕cáokǒng〔名〕① 溝穴．② (機) 短冊孔．

〔槽里吃食〕cáoli chī shí〔諺〕（'胃里擦痒'と続き）飼い葉おけのえさを食べ、（食べたわらで）胃の中のかゆみをかく．(喩)(罵)（相手をロバだとみなして）ばか野郎．畜生；（《西遊·96》）．

〔槽枥〕cáolì〔名〕(書) ① 飼い葉おけ．② ウマ小屋．

〔槽路〕cáolù〔名〕(機) タンク回路．〔～电流〕網電流．

〔槽轮〕cáolún〔名〕(方)(機) 溝車．〔～机构〕溝車機構．

〔槽内〕cáonèi〔名〕おけの中．〔～无食，猪拱猪〕〔諺〕おけの中に食べ物がなかったら、ブタはほかのブタを鼻で押す．(喩) 内輪もめを起こす．〔～显影〕(写) タンク現像．

〔槽儿〕cáor〔量〕(方) 窓や戸を数える；〔北京〕．〈这～窗户坏了〉この窓は壊れた．〔名〕① (白) 酒を入れる器．② (書) くぼみ．③ ☞〔字解〕②．

〔槽舌兰〕cáoshélán〔名〕(植) マツノハラン；ラン科．

〔槽探〕cáotàn〔名〕深さを測る方法の一種．〔～取样〕(地) 採掘場での抽出見本．

〔槽铁〕cáotiě〔名〕凹鉄．チャンネルアイアン．溝付材．

〔槽头〕cáotóu〔名〕① 家畜飼育小屋．厩（うまや）．〔～买马看母子〕〔諺〕家畜飼育小屋でウマを買うときはその母と子を見よ．(喩) 人の子どものよしあしを見るにはその両親を見よ；（《姻緣·52》）．② 家畜の飼い葉おけ．

〔槽瓦〕cáowǎ〔名〕(機) 溝形陶管．

〔槽铣刀〕cáoxǐdāo〔名〕(機) スロット·カッター．グルービング·カッタ

一.

〔槽线〕 cáoxiàn〔名〕① 気(気圧の)谷線. ②＝'槽缝'

〔槽形〕 cáoxíng〔形〕'槽'形(の)；〔不完〕.〔～材料〕＝'槽铁'〔～断面〕機 溝型断面.〔～轨〕機 溝レール.〔一条〕チャンネル・レール.〔～梁〕機 チャンネル・ビーム.〔～螺母〕機 溝付きナット.

〔槽型滚柱〕 cáoxíng gǔnzhù〔連〕機 樋型ローラー.

〔槽牙〕 cáoyá〔名〕臼歯；'臼齿'の俗語.

〔槽子糕〕 cáozigāo〔名〕方 型を使って作ったカステラ；旧時はいろいろな形のものを指したが、現在ではふつう、旧時'油糕'と称していたものを指す. ＝'槽糕'、'槽儿糕'；〔東北〕.〈那些年～的花样不多〉あのころカステラの種類は多くなかった.

〔槽子〕 cáozi〔名〕① 飼い葉おけ. ② 水槽. ③ 酒槽. 〔量〕① 方 工 槽、または弾丸をつめる溝によって数えるもの. ② 部屋などのしきりになるものを数える.〈两～隔扇〉2枚のしきり.

［磄］ cáo 地名用字.〔斫磄〕(Zhuócáo)〔名〕地名；湖南省.

［螬］ cáo ☞'蛴螬'(☞'蛴')

［艚］ cáo (～子)〔名〕木製の荷物船. 貨物を載せる木船；船倉があり、船尾に居住用の設備がある.

［鼜］ cáo ① 古びて弱くなっている.〈～旧〉(古くなり)弱っている. ②〔形〕方 (色が)古くさく見える；〔北京〕.〈发～〉色があせる.〈这块布自来旧, 看上去有点儿～〉この布はもともと古くさい色なので、見たところ少し古く見える. ③〔動〕方 ひもじい感じがする；〔北京〕.〈心里～〉心が不安でいっぱいだ.〈胃里～得慌〉腹がすいてやりきれない.〈发～〉空腹を感じるようになる.

〔鼜旧〕 cáojiù〔形〕☞〔了解〕①. ☞〔次項〕

〔鼜旧〕 cáojiu〔形〕方 (色が)古くさく見える；〔北京〕.〈这块布多～啊, 一点儿不新鲜〉この布は何と古くさいことか、少しも新鮮ではない.〈…, 穿着身～衣裳〉…、身に色のあせた服をまとっておりました；(《兒女·36》). ☞〔前項〕

〔鼜面疙瘩〕 cáomiàn gēda〔連〕方 にきび. ＝'臊疙瘩'、'粉刺'；〔北京〕.

［屮㊁］ cǎo '草'の古字. ∥ ㊀ chè

［草］(艸、⑤騲) cǎo ①(～儿)〔名〕草. 燃料や飼料にするイネやムギなどのわらや茎も指す.〈一棵～〉一株の草.〈一根～〉一本の草.〈稻～〉イネわら.〈断粮绝～〉食料も飼い葉も底をつく. ②〔形〕ぞんざいである. いいかげんである. 例〈字写得很～〉字の書き方がぞんざいだ. 転 字の書き方の名. 書体.〈大～〉(ローマ字の)大文字の筆記体.〈小～〉(ローマ字の)小文字の筆記体. ③ 草稿. 原稿.〈起～〉起草する. 転 まだ確定していない文書.〈～案〉草案. ④ 起草する.〈～檄〉檄文を起草する.〈～计划书〉計画書を起稿する. ⑤ 雌；一部の家畜についていう.〈～鸡〉☞〔語釈〕.〈～驴〉雌のロバ. ⑥ 方 幼い；〔閩〕.〈～鸡〉ヒヨコ.

〔草庵(子)〕 cǎo'ān(zi)〔名〕方 わらぶきのバラック小屋；〔河南〕.

〔草案〕 cǎo'àn〔名〕草案.〈拟～〉草案を作る.〈修正～〉草案を修正する.〈孙吉翁有一个～在这里〉孫吉翁が草案をここに持っている.〔预算～〕予算案.

〔草把(子)〕 cǎobǎzi〔名〕草・わら類を束ねたもの.

〔草把〕 cǎobà〔名〕旧 スギの葉を束ねて球状にしたもの；酒屋の看板として用いられた.

〔草白〕 cǎobái〔名〕草が枯れてなるような白色；多く服装や動物などの色について.

〔草斑〕 cǎobān〔名〕魚 クエ.

〔草板纸〕 cǎobǎnzhǐ〔名〕馬糞紙.

〔草包〕 cǎobāo〔名〕① 俵. かます. アンペラ袋.〔～费〕貿 俵代. 例〈～免收〉俵代無料. ② 草やわらを入れた袋. ③ 能なし. 意気地なし.〈你真是个～, 连这么简单的问题都解决不了！〉きみは本当にばかだなあ、こんな簡単な問題すら解決できないなんて. ④ 方 そそっかしい人. おっちょこちょい.〔形〕① 役たたずである. ② 方 臆病である.

〔草被〕 cǎobèi〔名〕広大な地面を覆う草.

〔草本〕 cǎoběn〔名〕植 草本(の)；〔不完〕.〔～层〕植 草本層.〔～花卉〕植 草花.〔～麻黄〕植 マオウ.〔～扦插〕植 挿し芽.〔～群落〕草原.〔～威灵仙〕植 クガイソウ.〔～象牙红〕植 1) ショウジョウボク. 2) ヤナギチョウジ.〔～植被〕草地植生.〔～植物〕草本植物. 草質の植物.

〔草鄙〕 cǎobǐ〔形〕書 野にあって礼を心得ていない；みずから謙遜していう.〔～之人〕草深い田舎に住む卑しい人間.

〔草编〕 cǎobiān〔形〕草で編んだ. わらで編んだ；〔不完〕.〔～帽子〕わらで編んだ帽子.〔名〕① わらで編んだもの. ムギわら細工品.〔～制品〕同上. ② トウモロコシ・コヒゲ・イグサ・チガヤなどの草本植物の茎や葉を使った手工芸品と日常生活用品の総称.

〔草鳊〕 cǎobiān ＝'长春鳊'

〔草标(儿)〕 cǎobiāo(r)〔名〕(売り物であるということを示すために)売り物に挿した草やわら.〈手里拿着一口宝刀, 插着个～儿, 立在街上〉手に売り物の印がついた宝刀をもち、街に立っていた；(《水滸·7》).

〔草部〕 cǎobù〔名〕方 草刈りに用いる背負いかご；〔閩〕.

〔草簿〕 cǎobù〔名〕商 日記帳. 原始簿. 原簿. 元帳.

〔草草〕 cǎocǎo〔形〕① そそくさとしたさま.〈～收拾一下〉ざっと片づける.〈但～一看之后, 又细看了一遍〉しかしざっと一読してから、もう一度詳細に読んだ；(《魯·彷·孤》).〔～不恭〕〔成〕もてなしが粗末である.〔～了了〕(-liǎoliǎo) 方 大ざっぱで詳しくない. 例〈副主任把申请报告～地看了一遍, 就扔到抽屉里了〉副主任は申請書や報告書にざっと目を通すと、引き出しにほうりこんだ.〔～了事〕(-liǎo shì)〔成〕そそくさと事を済ます. ＝'草草完事'；(《紅樓夢·110》). 例〈按时完成, 从不～〉期日どおりに完成させ、これまでいいかげんに仕事を済ませたことはない.〔～收兵〕〔成〕いいかげんなところで手をひく. ② あたふたとしたさま.〈～理夜装, 涉江又登陆〉あたふたと夜行の服装を整え、江を渡り、また陸に上がる；(皇甫曾《過風雨作》詩). ③ かまびすしいさま.〈～名利区, 居人少于客〉人が多く、ざわついている俗っぽい地区は住人は客より少ない；(鮑溶《途中旅思》詩). ④ せっせと働くさま.〈士卒何～, 筑城潼关道〉兵卒は潼関道に城を築くのに、どんなに汗みどろになって働いていることか；(杜甫《潼關吏》詩). ⑤ 書 粗暴である. 粗雑である. 性急である.〈然汝亦太～〉しかしおまえも粗暴すぎる；(《柳毅》). ⑥ 旧 心配するさま. 憂えるさま.〈不用惊狂(惶), 心～, 大夫定意但安身〉うろたえ心配する必要はない、男というものはこうと決めたら、どっしり構えておけばいい；(《變文·捉季布》).

〔草测〕 cǎocè〔名〕(工事を始める前に行う地形・地質の)初歩的な測量.〔動〕同上をする.

〔草茬〕 cǎochá〔名〕草の刈り残し.

〔草场〕 cǎochǎng〔名〕常時牧草の生えている広大な土地. 牧草地.

〔草衬包〕 cǎochènbāo〔名〕填充物にわらを用いた布梱包.

〔草池〕 cǎochí〔名〕まぐさをまぜる水槽.

〔草虫〕 cǎochóng〔名〕① 草むらにいる虫；キリギリス・バッタの類. ② 花・草・虫が題材の中国画.

〔草船〕 cǎochuán〔名〕わらの船；わらを縛って船の形を作ったもので、亡霊を送るのに用いた.

〔草创〕 cǎochuàng〔名〕草分け. 創始. 創業.〔～时期〕草分けの時代.〔動〕創始する. 創業する.〈公司～三月〉会社は創業されて3か月である.〈今行在～, 人心惶惶〉今、行在所がつくられたばかりで、人心は不安で落ち着かぬままです；(《古今·32》).〔～未就〕〔成〕始めたばかりで、まだ完成していない；(司馬遷《報任少卿書》).

〔草茨儿〕 cǎocír ＝'草刺儿'

〔草次〕 cǎocì 書〔形〕わずかの間である. 慌ただしく忙しい. ＝'造次'〔動〕草間に宿る. 野宿する.〈排斥居人, 蓬宿～, 风雨暴至, 不知庇托〉住んでいた人を追いはらい、野外に野宿したが、突然風雨がやってきて、隠れることができない；(張説《諫避暑三陽宮疏》).

〔草刺儿〕 cǎocìr〔名〕草のとげ. 転 ごくささいな毛筋ほどのもの. とるに足らぬもの.〔～不值〕まったくとるに足りない. 少しも価値がない.

〔草苁蓉〕 cǎocōngróng〔名〕植 ① ツチアケビ. ② ハマウツボ.

〔草丛〕 cǎocóng〔名〕草むら.〈拨开～〉草むらを分ける.

〔草蹙〕 cǎocù〔形〕書 慌ただしい. 慌てるさま. ＝'仓猝'

〔草大青〕 cǎodàqīng〔名〕植 ハナナズナ；葉は'大青叶'といい、薬用. また染料にもなる.

〔草袋〕 cǎodài〔名〕貿 (梱包用の)俵袋. むしろ袋.〈装成～〉俵詰めにする.

〔草蛋〕 cǎodàn 方〔名〕＝'草包〔名〕③'〈干部们可～, 他们不敢得罪人〉幹部どもはまったくの能なしで、人気を害するようなことはする勇気がない.〔形〕頑固である. 物わかりが悪い.

〔草当〕 cǎodāng〔名〕鳥 ムラサキサギ；〔閩〕.

〔草底儿〕 cǎodǐr〔名〕草稿. 下書き.〈我这有～, 你照着写吧！〉私のところに下書きがあるから、そのとおりに書きなさい.〈打个～〉草稿を作る. 転 腹づもり.〈心里有了～〉腹づもりができた.

〔草地〕 cǎodì〔名〕① 芝生.〔～球场〕体 グラス・コート；テニス.〔～网球〕体 ローン・テニス.〔勿踏～！〕芝生に入るな. ② 草地. 草原. 野原. ステップ.〈爬雪山, 过～〉雪山を登り、草原を横ぎる.〔～保护〕草地保護.〔～轮作〕農 牧草地イネ科草本輪作.〔～农作〕農 草地農業.〔～耙〕(-pá) 農 草地ハロー.〔～早熟禾〕植 ナガハグサ.

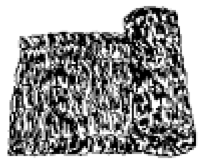
〔草地螟〕 cǎodìmíng〔名〕農 テンサイにつく害虫のメイガ類.

〔草地席〕 cǎodìxí〔名〕地面に敷くわらござ.

〔草甸(子)〕 cǎodiàn(zi)〔名〕方 (放牧地としての)草原. 草の生い茂っている窪地.〈一群群牛马, 从屯子里出发, 往～走去〉ウシやウマの群れが次から次と村落から出て来て、草の生い茂っている窪地へと向かって行った.〔～草原〕土 湿草地性ステップ.〔～泥炭〕土 湿草地泥炭.〔～土〕土 湿草地土.〔～盐土〕土 湿草地性塩類土.〔～沼泽〕土 湿草地沼沢.〔～植被〕草原.〔～植物〕湿草地植物.

〔草垫(子)〕 cǎodiàn(zi)〔名〕①(戸口などに置くわら製の)靴ぬぐい、マット. ②(霜よけ・日よけ用の)こも、むしろ. ③ わら製の座具.

[草订] cǎodìng [動] 仮にとじる. 仮とじする.
[草豆] cǎodòu [名] (植) ナンテンハギ. タニワタシ.
[草豆蔻] cǎodòukòu [名] ① (植) ニクズク. ② (中薬) 草豆蔻；ショウガ科植物の種子. 健胃薬.
[草杜鹃] cǎodùjuān [名] (植) ① タカノツメ. ② マツバボタン. ＝'半支莲'
[草堆] cǎoduī [名] 草の山. わらの山.
[草墩(子)] cǎodūn(zi) [名] ① 草の山. 積み草の山. ② ムギわらで編んだ丸い座具. ③ 草の固い根株.
[草囤儿] cǎodùnr (方) ＝'草把(子)'
[草垛] cǎoduò [名] わらにお. わらぐま. 草の山. わらの山；うず高く積んだ. 〈烜天地烧着～〉空をこがさんばかりに草の山を燃す；(《劉知遠》).
[草方] cǎofāng [名] 民間治療法の処方.
[草房] cǎofáng [名] 草ぶきの家. わらぶきの家.
[草粉] cǎofěn [名] グラスミール.
[草服黄冠] cǎofú huángguān [連] (書) 農民の服装をいう.
[草蜉蝣] cǎofúyóu [名] (虫) クサカゲロウ.
[草腹菜肠] cǎo fù cài cháng [成] 学問教養のないことのたとえ；(《元曲外·降桑椹·1》).
[草荄] cǎogāi [名] (中医) 薬草の下部をいう.
[草干] cǎogān [名] 干し草.
[草稿] cǎogǎo [名] ① 下書き. 草稿. デッサン. 〈打～〉同上をつくる. 〈已打好了～〉もう下書きができ上がっている. 〈画～〉デッサンする. 〈修改～〉草稿に手を入れる. 〈誊清～〉〈抄清～〉下書きを浄書する. [～本] 草稿本. [～纸] 下書き用の紙. ② (白) 計画. 〈早打下欺心～〉早くもよからぬ考えをめぐらしていた；(《古今·2》).
[草纥繨] cǎogēda [名] (方) 草と草を結び合わせたもの. ＝'草结' 〈这猴王打出城中，忽然绊着一个～，跌了个躘踵，猛的醒来，乃是南柯一梦〉この猴王(悟空)は城から飛びだすと、突然草の結び目につまずいて、もんどりを打って、はっと目がさめた、これぞ南柯なかの夢というものだ；(《西遊·3》).
[草根] cǎogēn [名] ① 草の根. ② (魚) クサクイウオ.
[草梗] cǎogěng [名] 草の茎.
[草狗] cǎogǒu [名] (方) 雌イヌ；〔四川〕. 〈这条～快下崽儿了〉この雌イヌは子どもを生みそうだ.
[草狗子] cǎogǒuzi [名] (方) 植物の種子で、のぎがあって髪や衣服に着くもの. 〈头上粘有～〉頭に同上の種をくっつけている.
[草菇] cǎogū [名] ① (植) フクロタケ；食用キノコの一種. 積みわらに生える. ② (方) 生のキノコ；〔四〕.
[草箍] cǎogū [名] 穀物を束ねるひも.
[草挂拉儿] cǎoguàlār [名] (方) わらじ；靴の側面のないものを指す；〔北京〕.
[草龟] cǎoguī [名] (動) クサガメ.
[草桂花] cǎoguìhuā [名] (植) コアセイトウ.
[草棍儿(～子)] cǎogùnr(～zi) [名] 草の茎.
[草果] cǎoguǒ [名] ① (植) ニクズク. ② (方) (植) イチゴ. ＝'草莓' ③ (中薬) 草果；ショウガ科植物の種子. 健胃薬.
[草海桐] cǎohǎitóng [名] (植) クサトベラ.
[草蒿] cǎohāo [名] (植) クサニンジン. カワラニンジン.
[草合同] cǎohétong [名] 仮契約(書). 暫定契約(書). ＝'暂行合同'、'暂时合同'、'草约'
[草狐] cǎohú [名] (動) キツネの一種；全身は灰色を帯びた薄い黄色で、毛は比較的短い.
[草胡椒] cǎohújiāo [名] (植) サダソウ；コショウ科.
[草花] cǎohuā [名] ① 草の花. [～头] (方) くさかんむり；漢字偏旁へんの一つ；'艹'. ＝'草头'；〔四〕. ② (園) 草花；観賞用の草本植物の花. ホウセンカ·パンジーなど.
[草鲩] cǎohuàn [名] (魚) クサクイウオ. ソウギョ.
[草荒] cǎohuāng [形] 畑が雑草で荒れている.
[草黄] cǎohuáng ＝'草黄色' [名] わら色.
[草灰] cǎohuī [名] ① 草を焼いた灰. [～羔子] (方) (罵) 飢饉ききんを逃れてよその省から来た人の生んだ子どもをののしっていう；〔山西〕. [～结成饼，将有风雨临] [諺] かまどで草やわらをたいた灰は、雨が降るときなど空気中の水分を吸収して固まりとなるが、これは雨が来そうな前兆である. ② 灰色がかったカーキ色.
[草绘] cǎohuì [名] (地) 製図.
[草鸡] cǎojī [名] (方) ① メンドリ；〔北京〕，(魯)，又(白). 〈～也不曾与一个〉メンドリを一羽も与えたことがない；(《元曲·魯斎郎·3》). [～不下蛋] [熟] メンドリが卵を生まない. (転) 能力がなくてどうしようもない. (例)〈这一来，可把老保根闹了个～〉こうなると、老保根の力ではまったくどうしようもなくなった. ② (罵) 意気地なし. 無能な人；〔北京〕. 〈空手回去，不显着我们～？〉手ぶらで帰ると我々が能なしに見られてしまうではないか. 〈他就是那么个～人〉彼は、あのとおり意気地のない人間なのだ. 〈一顿就把他打～了〉一度ぶん殴って彼を意気地なしにしてしまった. [～蛋] 臆病者おくびょうもので度胸のない人. (例)〈已经变成了～啦〉もうすでに度胸のないやつに変わってしまった. [～货] 能なし. (例)〈他就瞎吵吵来能耐，到真章儿也是个～！〉彼は口先だけで、実際にやると能なしだ. [～毛] 意気地がなくて無能である. [～手] ＝'草鸡货' ③ ☞〔才解〕⑥；〔四〕.
[草夹竹桃] cǎojiāzhútáo [名] (植) クサキョウチクトウ.
[草间求活] cǎo jiān qiú huó [成] 草原でなんとか命をつないでいる. (転) 目先の安逸をむさぼる. いたずらに生をむさぼる. 恥を忍んで生きのびる. ＝'苟且偷生' 〈岂可复～〉どうしてまた目先の安逸をむさぼって生きようか；(《晉書·周顗傳》).
[草菅人命] cǎo jiān rén mìng [成] 人命を塵芥ちりあくたのようにみる. 人命を草のように取り扱う. 人間を虫けらのように扱う. 人命を軽視する；反動的な支配者が人命を軽視し、気ままに人をあやめることを形容する. ＝'滥杀无辜'；(《漢書·賈誼傳》). 〈旧社会有的官吏贪脏枉法，～〉旧社会のある官吏は賄賂わいろをむさぼり、法を曲げ、人の命を塵芥のように軽視した. 〈像某人这样做官，真正是～了〉某のような役人にかかっては、まったく人の命は虫けらのようなものになってしまう；(《官場·47》). 〈为官做吏的人，千万不要～，视同儿戏！〉官吏たる者は、決して人命を野草のように扱ったり、遊び事のように考えてはいけない；(《初拍·11》).
[草荐] cǎojiàn [名] (方) ① わらすだれ. わらのれん. カーテンのようにたらす、わらのむしろ；〔四〕. ② ベッドに敷くわら布団. イネわらで編んだむしろ. ＝'稿荐'；〔四〕. 〈看床上时，席子～都有〉ベッドを見ると、むしろもわら布団もみなそろっていた；(《醒世·10》).
[草浆] cǎojiāng [名] わらパルプ.
[草芥] cǎojiè [名] (書) 塵芥. 取るに足らないもの. 〈你是何等～，…〉おまえは何たるいやしいやつだ、…；(《紅樓夢·33》). 〈父亲勿虑，关外诸侯，布视之如～〉父上ご心配ご無用、私呂布は他国の諸侯など塵芥のごとく考えております；(《三國·5》). [视如～] [成] 塵芥のように見る.
[草茎] cǎojīng [名] 草の茎.
[草驹] cǎojū [名] 生まれたばかりのウマ.
[草具] cǎojù (書) [名] 粗末な食べ物. 〈更以恶～进〉さらに粗末な食べ物を勧める；(《史記·陳丞相世家》). [動] はじめて設ける.
[草卷] cǎojuǎn [名] (方) たばこ；〔東北〕.
[草决明] cǎojuémíng [名] (植) ① エビスグサ. ロッカクソウ. ＝'决明' ② '青葙' [ノゲイトウ] の実；漢方薬に用いる.
[草科] cǎokē (白) ＝'草窠②'
[草窠] cǎokē [名] (方) ① わらで、あるいは小枝で作った巣. (転) 粗末な宿舎；〔四〕. ② 草むら. ＝'草丛'；〔四〕，又(白). 〈斗不数合，小龙委实难搪，将身一幌，变作一条水蛇儿，钻入～去了〉何度も応酬せぬうちに、竜の方はどうにもこらえかね、ひらっと一はねして水蛇に変じると、草むらにもぐり込んだ；(《西遊·15》).
[草棵(子)] cǎokē(zi) [名] ① 草むら. 〈隐蔽在路边～里〉道ばたの草むらに隠れる. ② ＝'草棵子'
[草棵子] cǎokēzi [名] 草の茎.
[草寇] cǎokòu [名] (書) 草賊. 追いはぎ. 小盗人. こそどろ. 〈驱除～〉こそどろを追い払う. 〈我们只是～〉わしらはただの山賊にすぎない；(《古今·36》). 〈两马相交，那～怎敌得陈巡检过？〉両軍矛先を交えたが、その悪者どもがどうして陳巡検に立ち向かえよう；(《古今·20》). 〈万余～，都受了招安〉1万余りの匪賊ひぞくがみな降服した；(《金瓶梅·98》).
[草库伦] cǎokùlún [名] (蒙) 区画を設けてある草地；(蒙).
[草莱] cǎolái [名] (書) ① 荒草. 野草. 叢生そうせいの雑草. ② 田野. いなか. 〈招孙吴于～〉孫呉を田野に招いた；(《抱朴子》). ③ 荒蕪こうぶの地. 荒野. 荒れ果てた草むら.
[草兰] cǎolán [名] (植) シュンラン. ＝'春兰'
[草里失针] cǎo lǐ shīzhēn [諺] ('草里寻' と続き) 草むらで針を落とせば、草むらで探す. (転) 損害を被ったことを教訓にしてその損害を補う策を講じる. 〈咱们上个月虽然亏损了，可是大家不要灰心，咱们～〉私たちは先月欠損を出してしまったが気落ちしてはいけない、この教訓を生かして損した分をとりかえす策を講じよう.
[草隶] cǎolì [名] ① 隷書のくずし字；草書のもととなった. ② 草書と隷書. 〈兼善～〉草書と隷書の両方に優れている.
[草笠] cǎolì [名] わら·草で編んだ笠かさ.
[草帘(子)] cǎolián(zi) [名] わらすだれ. わらのれん. カーテン用のわらむしろ. 〈编～〉同上を編む.
[草帘子] cǎoliánzi ＝'草缝' [名] (方) わらで編んだマット；〔四川〕. 〈床上只有～和一张草席的〉ベッドにはマットとござしかない.


草帘子

[草料] cǎoliào [名] ① まぐさ. 家畜に食べさせる飼料. 〈在这时节畜生～都上了垛，谷粮收了仓，红薯也落了窖，…〉この時期には家畜の飼料はすっかりきちんと積み上げ、穀物は倉庫にしまい、サツマイモも穴倉に入れて貯蔵し、…. 〈小人母亲骑的头口，相烦寄养，～望乞应付，一发拜还〉母の乗ってきたウマに、御面倒ながら世話をしていただき、かいばをやってください、(礼金は宿代と) いっしょにお支払いします；(《水滸·2》). [～仓] まぐさ倉. [～场] (白) 軍馬などのかいばを置いておく所. (例)〈两个取路投～来〉二人はまぐさ置き場へと向かった；(《水滸·10》). ② (白) 自分の福分をいう. 幸運の巡り合わせ. 〈枉自折了武松的～〉(私こ

と)武松の分に過ぎたことでございます;(«水滸·29»).
[草蔺茹] cǎolìnrú [名]〔植〕ノウルシ.
[草蛉] cǎolíng [名]〔昆〕クサカゲロウ.
[草龙珠] cǎolóngzhū [名]〔植〕ブドウ. ='葡萄'
[草篓子] cǎolǒuzi [名]わらで編んだ底深のかご.
[草庐] cǎolú ='草堂①'
[草芦] cǎolú [名]〔植〕シマヨシ.
[草芦荟] cǎolúhuì [名]〔植〕① トウロカイ. ② アロエ. キダチロカイ. ='芦荟'
[草鹭] cǎolù [名]〔鳥〕ムラサキサギ.
[草驴] cǎolú [名]雌ロバ.
[草闾茹] cǎolúrú [名]〔植〕ノウルシ.
[草履] cǎolǚ [名]わらじ. ぞうり. [~虫]〔動〕ゾウリムシ.
[草绿] cǎolǜ [名]くさみどり;色彩名. [~色]青草のように青くて、多少黄色みを帯びた色. 例〈~军装〉草色の軍服.
[草略] cǎolüè [形]〔書〕かりそめである. なおざりである. いいかげんである. 〈随问遽答, 若与之争先较捷者, 此其间岂无牵强~处?〉問われて即答するとき、もしも彼とその早さを競うならば、その問答に牽強附会けんきょうふかいでいいかげんなところがないはずがあろうか;(«朱子全書·學»).
[草骡] cǎoluó [名]雌ラバ.
[草麻] cǎomá [動]詔文を起草する;唐代、黄麻紙を用いたので. ='草诏'
[草麻黄] cǎomáhuáng [名]〔植〕① イヌドクサ. ② マオウ.
[草马] cǎomǎ [名]雌ウマ.
[草码] cǎomǎ [名]='苏州码字'
[草满囹圄] cǎo mǎn líng yǔ [成]牢屋ろうやに草が生い茂っている. 政まつりごとがよく行われていることのたとえ.
[草莽] cǎomǎng [名]〔書〕① 草むら. ② 草原. 広野. [~寒门]山村の貧しい家の出身;(«紅樓夢·17»). 〔転〕在野の仕官していない人. 〈今朝中有许多官僚, 都是饱学之儒, 何必问及~, 臣不敢奉诏, 恐得罪于朝贵〉朝廷には多くの官僚がおり、みな博学の儒者なのに、在野の私にお聞きになることもありますまい、私はご命令に従いかねます、朝廷の高貴な方々に失礼になるといけませんから;(«警世·9»). [~英雄]民間の英雄. [~之臣]官に仕えず民間にある人. 在野の人. ③ 雑草. 〔喩〕学問のないことのたとえ. 〈腹内原来~〉中身は何と学が無い;(«紅樓夢·3»).
[草茅] cǎomáo [名]〔書〕① 草とチガヤ;微賤びせんなたとえ. ② 在野の士. 官途についていない人. 〈由一介~, 言天下事〉一介の野人が天下の大事を論ずる;(«唐書·馬周傳贊»). [~危言]民間にいて国の政をいたく論ずること. [~下士]在野の人が謙遜けんそんして自称する言葉.
[草茆儿戏] cǎomáorxì [名]〔旧〕粗末で下手な芝居. 〈分明是~, 倒像细柳规模〉下手な芝居であるのはだれの目にも明らかだったが, 統制はとれていた;(«姻緣·1»).
[草帽(儿)] cǎomào(r) [名]ムギわら帽. 〈编~〉ムギわら帽を編む. [~辫(儿)][~缏]ムギわら真田さなだ. 麦稈ばっかん真田.
[草莓] cǎoméi [名]〔植〕イチゴ. オランダイチゴ. [~酱]〔食〕イチゴジャム. [~排]〔医〕莓舌いちごじた.
[草煤] cǎoméi ='草炭'
[草昧] cǎomèi [形]〔書〕未開である. [~初开]〔成〕未開な時代をいう.
[草蜢] cǎoměng [名]〔方〕〔昆〕ブヨ. ='蜢'; 〔広〕.
[草迷] cǎomi [動]〔方〕虚脱状態になる;例えば分娩ぶんべんのときなど;〔北京〕. 〈她~了〉彼女は虚脱現象を起こした.
[草棉] cǎomián [名]綿花. ワタ. ='棉花'
[草民] cǎomín [名]① 〔書〕平民がみずからを称した;「草野の小民」の意. 〈~不敢承当您的大礼〉一般庶民である私のような者があなた様のごあいさつを受けるのは恐れ多いことです. ② ふつうの庶民.
[草命] cǎomìng [名]〔書〕〔謙〕いやしい命;自分の命.
[草茉莉] cǎomòlì [名]〔植〕① オシロイバナ. ② ジャスミン. ='紫茉莉', '胭脂花', '夜娇娇', '状元红'
[草牡丹] cǎomǔdān [名]〔植〕クサボタン.
[草木] cǎomù [名]草木. 草や木. 〈~丛生〉草木が生い茂る. 〈充满丰富生命的~〉あふれんばかりの生命にみなぎった草木. [~灰]草木灰;肥料用. [~皆兵]〔成〕草木がみな兵に見える;敗北し浮き足だったさま. 疑心暗鬼であること. 落ち武者はススキの穂に怖おず;(«晉書·苻堅載記»). 例〈数军狼狈溃逃, ~, 不可名状〉敗北した軍はあたふたと潰走かいそうし, 名状しがたいくらいに恐れおののいていた. 例〈这时已经是'淝水之战'苻坚快要骇得~了〉今はすでに「淝水ひすいの戦い」で苻堅はすぐ驚いて水鳥の羽ばたきに逃げ出すようになっている;(«魯·彷·高»). 注 '八公山上, ~'としても用いる. [~皆妖]草木がすべて妖怪ようかいに見える;疑心暗鬼のさま;(«紅樓夢·102»). [~经]農林作物の生長を研究する学問;特に中国西北地区に適応する作物や樹木の種を研究することを指す. [~怒生]〔成〕春にあたって草木が勢いよく芽を出す. [~油料]搾油植物;ラッカセイ·ナタネ·ゴマなど. [~知威]〔成〕草木でさえ、その人の威名を知る. 〔喩〕泣く子もだまる. 威名がとどろくことのたとえ;(«新唐書·張萬福傳»).

[草木樨] cǎomùxī ='草木犀'[名]〔植〕シナガワハギ.
[草拟] cǎonǐ [動]草稿·草案を作る. 〈~合同〉契約書の草稿を作る.
[草怕严霜] cǎo pà yánshuāng [諺]('霜怕日'と続き)草は厳しい霜を恐れるし、その霜も太陽にあうととけるのを恐れる. 〔喩〕あるものはまた別のものを恐れる. 上には上がある. 〈~, 恶人自有恶人磨〉上には上があるもので、悪人がいればおのずからしっかりした人が現れて成敗する.
[草棚(子·儿)] cǎopéng(zi·r) [名]わらぶき小屋. 掘っ立て小屋.
[草棚棚] cǎopéngpeng [名]〔方〕① 草ぶきの家;〔西〕. ② わら小屋;〔西〕.
[草披] cǎopī [名]〔方〕① 低いかやぶきの小屋. ② 芝生;〔呉〕. ③ 草地. 草原;〔呉〕.
[草皮] cǎopí [名]芝生. 土つきの芝;移植するためにはぎとったもの.
[草片] cǎopiàn [名]〔植〕葉身. 葉片;葉柄に対して.
[草坪] cǎopíng [名]① ローン·コート. 芝生を植えた所. 芝生. 〈铺~〉芝を植える. 〈植~〉芝生を作る. ② 平らな草地. 草原. 〈一块椭圆形的小~〉だ円形の小さな草原.
[草坡] cǎopō [名]草生の傾斜地.
[草圃] cǎopǔ [名]草を植える畑.
[草签] cǎoqiān [動]仮調印する. 〈~了贸易协定〉貿易協定に仮調印した.
[草桥] cǎoqiáo [名]泥とわらで作った橋.
[草窃] cǎoqiè [名]〔書〕こそどろ. 追いはぎ. ='草贼' 〈他这人慷慨好义, 虽系~之徒, 多曾与我们官府往来〉彼は悲憤慷慨ひふんこうがいし、義を愛する男、盗賊に関係してはいるが、我ら役所とは往来のある者;(«二拍·27»). 〈好~奸宄〉こそどろや悪者を好む;(«尚書·微子»).
[草芹菜] cǎoqíncài [名]〔植〕セロリの別名. ='芹菜'
[草寝] cǎoqǐn [動]〔書〕野宿する. 草上に寝る. 〈露宿~, 维其常性〉野宿するのはいつものことである;(«宋書·何承天傳»).
[草青] cǎoqīng [名]〔魚〕クサクイウオ.
[草蜻蛉] cǎoqīnglíng [名]〔昆〕クサカゲロウ.
[草情] cǎoqíng [名]牧草の伸び具合. 〈~不好〉牧草ののび具合がよくない.
[草裙舞] cǎoqúnwǔ [名]フラダンス.
[草人(儿)] cǎorén(r) [名]わら人形. かかし.
[草褥] cǎorù [名]わらの敷物. わらのマット.
[草入牛口] cǎo rù niúkǒu [諺]('其命不久'と続き)草がウシの口に入ったら、その命はすぐなくなる. 〔喩〕逃げ出すことができない;(«古今·36»).
[草色] cǎosè [名]草色. 〈他喜欢~的〉彼は草色のが好きだ.
[草沙苑] cǎoshāyuàn [名]〔植〕ゲンゲ.
[草厦子] cǎoshàzi [名]〔方〕粗末な草ぶきの物置小屋.
[草筛] cǎoshāi [名](飼料の)草やわらをふるうふるい.
[草山] cǎoshān [名]草の生える山. 草生の山地;岩の山に対して.
[草珊瑚] cǎoshānhú [名]〔植〕センリョウ. クササンゴ; '九节茶'の通称.
[草苫(子·儿)] cǎoshān(zi·r) [名]イネわらで編んだむしろ;すだれ·カーテンや敷物に用いる. ='草荐', '草帘(子)'
[草上飞] cǎoshàngfēi [名]① 〔動〕マムシ. ② 河川用の小船. 小型の快速船. 〈叫了一个~, 同萧伯泉到扬州去〉河川用の小船を呼び、蕭伯泉と一緒に揚州に行った. ③ 行動が迅速で敏捷びんしょうな人のたとえ. [熟](cǎoshàng fēi) 行動が迅速で、敏捷である.
[草上霜] cǎoshàngshuāng [名]良質の羊皮;毛のもとが灰黒色、先端は白く球状に巻く. [熟] (cǎoshang shuāng) 消えやすいもののたとえ. 試練に耐えられないもののたとえ. ='草头露'
[草芍药] cǎosháoyao [名]〔植〕ヤマシャクヤク. ベニバナヤマシャクヤク.
[草舍] cǎoshè [名]〔書〕わらぶきの家. 粗末な家. 拙宅. 〈阁下不若就在~权住几时〉あなたは拙宅にしばしお住まいになった方がよい;(«古今·40»).
[草麝香] cǎoshèxiāng [名]〔植〕チューリップ.
[草生地] cǎoshēngdì [名]〔林〕草生地.
[草绳] cǎoshéng [名]① わら縄. ② 草でなったひも.
[草圣] cǎoshèng [名]草書にきわめてたくみな人. 後漢の張芝、唐の張旭をいう.
[草石蚕] cǎoshícán [名]〔植〕チョロギ.
[草食] cǎoshí [形]草食(の);〔不完〕. [~动物][~兽]草食獣. 草食動物.
[草市] cǎoshì [名]〔書〕村の市場. (定期的に)郊外に立つ市;まきを主要な交易品としたのでいう. 〈春江围~〉春の長江は村の市を囲むように流れている; (蘇軾«江漲»詩).
[草书] cǎoshū [名](漢字の)草書;東漢の許慎きょしん«説文·叙»に「漢に草書が興った」とある.
[草束] cǎoshù [名]草の束.
[草树树脂] cǎoshù shùzhī [連]〔化〕アカロイド樹脂.
[草刷儿] cǎoshuār 〔白〕='草把'
[草率] cǎoshuài [形]かりそめである. おおざっぱである. なおざりである. 〈本来是荒乱时候的~结婚, 除掉自己的家族和街坊邻里之外,

没有什么来客〉もともと混乱期のあわただしい結婚なので、家族と隣近所の人々以外、来客はなかった．〔～从事〕いいかげんにする．例〈无论什么工作,都不能～〉どんな仕事をするにもいいかげんにしてはならない．〔～收兵〕〔成〕いいかげんなところで手を引く．例〈工作再有困难,也不可～〉仕事がどんなに困難でも、いいかげんで済ませてはならない．

〔草苏〕cǎosū〔名〕〔中医〕薬草の上部をいう．

〔草酸〕cǎosuān〔名〕〔化〕シュウ酸．〔～盐〕シュウ酸塩．

〔草索〕cǎosuǒ〔名〕荒縄．＝'草绳'

〔草索儿〕cǎosuǒr〔名〕〔旧〕わらのひも；銅銭を通しておくのに用いた．〈～上,都无一二百盘缠〉ふところには百'文'ほどの生活費もない；（《董西廂・6》）．

〔草榻〕cǎotà〔動〕〔旧〕とりあえず休む．間にあわせに一晩泊まる．〈凭着愚见,还屈贤弟在此～〉私の考えではやはりあなたはここでとりあえず一晩泊まるのがいい；（《古今・2》）．

〔草台班子〕cǎotái bānzi〔連〕小規模な演劇一座；農村や小都市で移動公演を行う．

〔草台戏〕cǎotáixì〔名〕草芝居．田舎芝居．

〔草滩〕cǎotān〔名〕草の生えた河原．

〔草炭〕cǎotàn〔名〕〔方〕泥炭．〔～土〕〔土〕泥炭土．植積土．デルノ土．デルノ土壌．

〔草堂〕cǎotáng〔名〕〔書〕①草堂．草屋．草ぶきの家．〔転〕自分の家の謙称．拙宅．粗末な家．いぶせし住居；また、詩人や隠者の住居をいう．＝'草舍'　②かやぶきの家の中央の部屋．〈子母两个直到～上来见太公〉母子二人はまっすぐ奥の部屋に行き、だんなに会った；（《水滸・2》）．

〔草塘〕cǎotáng〔名〕水草の生えている池．〔～泥〕1)田畑の中に掘った、あるいは自然の池の中の泥；肥料にする．2)イネわら・緑肥・水草・厩肥・河泥と水を入れ、還元状態で腐熟させたもの．

〔草藤〕cǎoténg〔名〕〔植〕クサフジ．

〔草体〕cǎotǐ〔名〕①草書．②ローマ字の筆記体．

〔草薙禽狝〕cǎo tì qín xiǎn〔成〕草を刈り、禽鳥を狩る．〔転〕殺生のかぎりを尽くして何とも思わない．善悪・正邪を区別せず、一列に誅戮すること；（韓愈《送鄭尚書序》）．

〔草田轮作〕cǎotián lúnzuò〔連〕牧草と作物の輪作．〔～制〕〔農〕牧草輪作制．

〔草厅〕cǎotīng〔旧〕＝'草堂②'〈太公出来迎接,至～上坐定〉太公は出迎え、座敷に通すと腰をおろした；（《水滸・22》）．

〔草莛儿〕cǎotíngr〔名〕草花の花梗．

〔草头〕cǎotóu〔名〕①〔語〕くさかんむり；漢字偏旁の一つ；'艹'．'艹'．②'萬'の字を指す．〈花个～〉万という金を遣う．③〔植〕ウマゴヤシ．＝'金花菜'　④〔方〕ウマゴヤシの新芽；圏．

〔草头大王〕cǎotóu dàiwáng〔熟〕王号を僭称する盗賊の頭；昔、盗賊の頭が思い上がって'王'と称している者をいった．また正統なボスでないもの．

〔草头方儿〕cǎotóufāngr〔名〕①よく用いられる処方．②自家製の薬の処方．＝'偏方'

〔草头露〕cǎotóulù〔名〕〔書〕草葉の露；消えやすいもののたとえ．試練に耐えられないもののたとえ．長続きしないもののたとえ．〈富贵何如～〉富貴はなんぞ草葉の露に如かん；草葉の露よりはかない；（杜甫《送孔巣父謝病歸遊江東兼呈李白》詩）．

〔草头木脚〕cǎo tóu mù jiǎo〔成〕よこしまなやからのたとえ；（《宋史・蘇紳傳》）．

〔草头神〕cǎotóushén〔旧〕＝'喽啰'

〔草头天子〕cǎotóu tiānzǐ〔旧〕＝'草头大王'〈帮源洞中,活捉～〉帮源洞中で盗賊の首領を生け捕りにした；（《水滸・117》）．

〔草头王子〕cǎotóu wángzǐ＝'草头王'〔熟〕〔旧〕王号を僭称する強盗の頭．＝'草头大王'〈南国阵中,只见九曲黄罗伞下,玉辔逍遥马上,坐着那个～方腊〉南国の陣中には、九曲の黄羅の傘の下、玉のくつわの逍遥するウマに、あの偽王の方臘が座っていた；（《水滸・118》）．

〔草头药〕cǎotóuyào＝'草药①'

〔草图〕cǎotú〔名〕①略図．略画．見取り図．スケッチ．元図．下絵．〈设计～〉設計元図．②〔機〕構想図．〔～纸〕見取り図紙．③〔印〕スケッチ．版下．＝'底版'

〔草兔〕cǎotù〔名〕〔動〕①モウコノウサギ．〔～皮〕ノウサギの皮．②ケープノウサギ．ミナミアフリカノウサギ．

〔草团瓢〕cǎotuánpiáo〔名〕〔旧〕わらぶきの小屋．〈老者即起身,着沙僧到后园里拿两个稻草,教他们在园中～内安歇〉老人は立ち上がると、沙僧(沙悟浄)を奥庭に伴い、2束のわらを持って来させ、彼らをわら小屋に休ませた；（《西遊・56》）．

〔草问荆〕cǎowènjīng〔名〕〔植〕ヤチスギナ．

〔草窝〕cǎowō〔名〕①わらで編んだ保温具．〈编～〉同上を編む．②巣．わらぶき小屋．物置．〔～草〕(巣・ブタ小屋・物置に用いる)草や木・ムギわら・イネわら・アシなど．③〔旧〕草むら．〈正把时迁一挠钩搭住,拖入～去了〉ちょうど時遷をかぎに引っかけて草むらに引っぱりこんだ；（《水滸・46》）．

〔草屋〕cǎowū〔名〕①わらぶきの家．〔～年年盖,一代管一代〕〔諺〕わらぶきの家を毎年建てかえて、自分一代のことだけしか考えない．長期的な見通しを持たないで事業を起こすたとえ．②〔方〕わら小屋；わらを収納しておく；河南．

〔草乌(头)〕cǎowū(tóu)〔名〕〔植〕トリカブト．

〔草席(子)〕cǎoxí(zi)〔名〕ござ．むしろ．当てむしろ．(荷敷用の)わらマット．〈编～〉同上を編む．

〔草檄〕cǎo, xí〔動〕〔書〕☞〔字解〕④．

〔草虾〕cǎoxiā〔名〕〔動〕①テナガエビ．②タイショウエビ．③小エビ．＝'米虾'

〔草鞋〕cǎoxié〔名〕わらじ．わらぐつ．ぞうり．〈打～〉同上を作る．〈他每天坐在仓房边打～〉彼は毎日納屋のそばに座って、わらじを編んでいる．〈脚下连～也没有穿一双〉足にはわらじ一足さえ履いていなかった．〔～鼻子〕〔方〕ぞうりの鼻緒；四川．例〈朝～作个揖〉足もとにひれ伏す．〔～虫〕〔動〕ワラジムシ．〔～底〕〔動〕ゲジ．ゲジゲジ．〔～钱〕〔旧〕わらじ銭．足代．駄賃；役人が出張するとき、民間から取り立てた．また、'贿赂 huìlù'の隠語．〔～亲〕〔方〕貧しい親戚．

草鞋

〔草写〕cǎoxiě〔名〕①＝'草书'　②筆記体．

〔草行露宿〕cǎo xíng lù sù〔成〕苦しみをかさね、旅をすること．急ぎ旅をすること；（《晉書・謝玄傳》）．

〔草绣球〕cǎoxiùqiú〔名〕〔植〕クサアジサイ；ユキノシタ科．

〔草芽子〕cǎoyázi〔名〕〔方〕〔生〕反芻動物の第一胃袋の中のこぶ状の突起．あるいは第二胃袋のハチの巣状の構造；北京．

〔草偃风从〕cǎo yǎn fēng cóng〔成〕草が風に従いなびく；君子の徳が小人を教化するたとえ；（《論語・顔淵》）．

〔草偃风行〕cǎo yǎn fēng xíng＝'草偃风从'〈上行下效,～,兄弟心上甚是高兴〉上の行うところを下が習い、民は教化に服しており、私は心中非常に喜んでいる；（《官場・20》）．

〔草样(儿)〕cǎoyàng(r)〔名〕①草稿．②大ざっぱに描いた初歩的な図面・見本．ラフスケッチ．

〔草妖〕cǎoyāo〔名〕①草木の変異；四時の変化の例と異なるもの．②たばこをいう．

〔草窑〕cǎoyáo〔名〕まきを置いたり、家畜を飼育するのに用いる'窑洞'〔ほら穴〕．

〔草药〕cǎoyào〔名〕①民間薬；貴重な薬材に対し．〔～一味,气死名医〕〔諺〕なかなか治らなかった難病が、ありふれた安い生薬で治って、名医先生をくやしがらせる．〔転〕つまらぬ物でも存外効果のあることがある．②薬草．〈用了一些在五月初五挖来的～,敷在牛脚上去,小心小心地把布片包好〉5月5日に掘り出して来た薬草をウシの足に塗り、注意深く布を巻きつけた．〔～店〕薬草店．

〔草野〕cǎoyě〔名〕①〔書〕民間を指す．〈上至朝廷,下及～,比比皆是〉上は朝廷から、下は民間に至るまで、至る所にいる；（《紅樓夢・2》）．②草原．〔～冬青〕〔植〕イヌソヨゴ．〔～栓菌〕〔植〕ミダレタケ．

〔草叶〕cǎoyè〔名〕草の葉．

〔草衣〕cǎoyī〔名〕①隠者の服．〔転〕隠者．隠士．②粗末な着物．〔～木食〕〔成〕倹約で質素な生活をいう．粗衣粗食のたとえ．

〔草医〕cǎoyī〔名〕〔方〕民間医療．田舎で伝えられている中国医学．

〔草鮨〕cǎoyì〔名〕〔魚〕クエ．

〔草茵〕cǎoyīn〔名〕草の敷物；草の生えている平らな所．

〔草缨子〕cǎoyīngzi〔名〕①草のつる．②わらの綱．

〔草游蛇〕cǎoyóushé〔名〕〔動〕キスジヒバア．

〔草有根〕cǎo yǒu gēn〔諺〕('人有心'と続き)どの草にも根があり、どの人にも心がある．人たるもの道理、よしあしをわきまえているべきだ．〈～,我永远不会忘记您对我的恩情〉人間であれば物の道理は心得ておくべきで、私はあなたの御恩はいつまでも忘れません．

〔草鱼〕cǎoyú〔名〕〔魚〕クサクイウオ．ソウギョ．

〔草玉铃〕cǎoyùlíng〔名〕〔植〕スズラン．＝'铃兰草'

〔草原〕cǎoyuán〔名〕草原；大草原．草原地帯．〔～斑猫〕〔動〕リビアネコ．〔～成土〕〔土〕ステップ型土壌生成．〔～鼢鼠〕〔動〕シベリアモグラネズミ．〔～旱獭〕〔動〕ボバック．ステップマーモット．〔～黑土〕〔土〕ステップ黒色土．〔～黄鼠〕〔動〕ダウリアハタリス．〔～蝰〕〔動〕ノハラクサリヘビ．〔～螽蜥〕〔動〕ノギハラアガマ．〔～气候〕〔地〕ステップ気候．〔～鼠兔〕〔動〕ダウリナキウサギ．〔～田鼠〕〔動〕ブラントハタネズミ．〔～兔〕＝'草兔'〔～兔尾鼠〕〔動〕ラグルスレミング．〔～植被〕ステップ植生．〔～植物〕〔植〕1)ステップ植物．草原植物．2)古生マツバラン類．

〔草约〕cǎoyuē〔名〕条約や議定書の草案．契約の草稿．仮契約書．＝'草合同'

〔草泽〕cǎozé〔名〕〔書〕①草沢．〈深山～〉深山や草沢．②＝'草野①'〔～医人〕〔旧〕村里の医者．〔～英雄〕〔成〕草沢の英雄．民間の英雄．

〔草贼〕cǎozéi＝'草寇'

〔草渣土〕cǎozhātǔ〔名〕沼沢土．

〔草长莺飞〕cǎo zhǎng yīng fēi〔成〕草が伸びウグイスが飛ぶ；江南の晩春3月のすばらしい景色をいう；（梁・丘遅《與陳伯之書》）．

〔草诏〕cǎozhào〔動〕詔書を起草する．〈随即～〉ただちに詔書を作成

する；（《水滸•1》）.
[草织品] cǎozhīpǐn 〔名〕ムギわらを編んで作ったもの.
[草枝水晶] cǎozhī shuǐjīng 〔連〕(機)草入れ水晶. ＝‘网金红石’
[草蜘蛛] cǎozhīzhū 〔名〕(動)クモの一種；腹に特徴がある. 草木の枝葉に網を作り、虫をとって食べる.
[草止] cǎozhǐ 〔動〕(書)野営する.
[草纸] cǎozhǐ 〔名〕わらや草で作った粗末な紙. ざら紙. わら紙. トイレット・ペーパー(巻き紙の)；汚物をふいたり物を包むのに用いる.
[草蛭] cǎozhì 〔名〕(動)ヒルの類の吸血虫. ヤマビル. ＝‘山蛭’
[草制] cǎozhì 〔動〕(書)制書の草案を作る. 詔書を起草する. <天子听信了, 即命翰林～>天子はそれを聞いて信用し、翰林に詔勅を起草するように命じた；（《古今•22》）.
[草制品] cǎozhìpǐn 〔名〕わら加工品.
[草质茎] cǎozhìjīng 〔名〕(植)草質茎.
[草螽] cǎozhōng 〔名〕(昆)①キリギリス. ②クビキリバッタ.
[草中饿不死蛇] cǎo zhōng èbusǐ shé 〔諺〕草むらに生息するヘビは飢え死にすることはない. (喩)人は境遇がよければ、うまみを得られるものである.
[草种] cǎozhǒng 〔名〕①不良の種. ②雑種の金魚.
[草帚儿] cǎozhǒur 〔名〕(旧)居酒屋の看板. 田舎の酒屋の門口にある標識. ＝‘草把’ <一家挑出个～来>一軒の家に酒屋のしるしが掲げてある；（《水滸•4》）.
[草猪] cǎozhū 〔名〕雌のブタ. ＝‘母猪’
[草珠儿] cǎozhūr 〔名〕(植)ハトムギ.
[草茱萸] cǎozhūyú 〔名〕(植)ゴゼンタチバナ；ミズキ科.
[草竹笋] cǎozhúsǔn 〔名〕杭州産の最早生種のタケノコ；皮は薄く無毛で肉は甘い.
[草状植物] cǎozhuàng zhíwù 〔連〕(植)草状植物；例えばスゲ.
[草酌] cǎozhuó (書)〔名〕粗酒. <到明日略备～、…>明日になったらいささか粗酒をととのえ、…；（《王西廂•2•楔子》）. 〔動〕ありあわせで酒を飲む. <即蒙到我寒舍, 本当～三杯>せっかく私の家に来てくださったので、当然少し酒を飲むべきです；（《水滸•7》）.
[草子] cǎozǐ 〔名〕①草の実. ②(方)レンゲソウの種子；(呉). ③(方)レンゲソウ・エンドウマメなどの緑肥植物をいう. [～田人参]〔諺〕レンゲは緑肥として田の中のチョウセンニンジンのようなものだ.
[草紫罗兰] cǎozǐluólán 〔名〕(植)コアセイトウ.
[草字] cǎozì 〔名〕①草書. くずし書き. <写～>草書を書く. <这个～我不认识>このくずし書きは私は知らない. [～出了格, 神仙认不得]字があまりに下手で、だれにも読めない. (例)<你这条子上的字写得太草了, 真是～>きみのこのメモに書いてある字はきたなすぎて、だれにも読めやしない. ②(謙)(私の)字.
[草字头(儿)] cǎozìtóu(r) ＝‘草头①’

[慅] cǎo [慅佬](cǎolǎo)〔形〕1)物静かである. 静まりかえっている. 2)心が乱れている.

[慅(二)] cǎo うれえる. 悲しむ. 気がふさぐ. 憂慮する. <劳心～兮>疲れし心のかなしさよ；（《詩經•陳風•月出》）. // (一) sāo

[懆] cǎo [懆懆](cǎocǎo)〔形〕(書)心配で落ち着かないさま.

[肏] cào 性交する. <～蛋>(罵)だめ. 悪すぎる. 役にたたない.
[肏蛋] càodàn 〔形〕(罵) ☞ [字解]. <我们的武器～>我々の武器は悪すぎる.
[肏鬼] càoguǐ 〔動〕(白)悪いことをする. 陰謀を企てる. 陰でこそこそする. ＝‘搞鬼’ <原来你这蹄子～>なんとおまえの仕組んだことだったのね；（《紅樓夢•16》）. [～吊猴(儿)]悪いことをして言いつけに従わない. (例)<买了来家, 三日两日, 又要～>買い入れて、2，3日すると、また悪いことをして言いつけに従いません；（《紅樓夢•46》）.
[肏攮] càonǎng 〔動〕(方)①食べる. ＝‘吃’；旧時の俗語. <我且～一个>私はまず一つ食べてみる；（《紅樓夢•40》）. ②からかう. 弄ぶ；[北京]. (注)北京語で rìneng と発音する. ‘日弄’とも表記.

[鄵] cào 春秋時代の鄭国の地名. 現在の河南省新鄭県から魯山県の間.

CE ㄘㄜ

[册(一)](冊) cè ①(～子)*〔名〕もと竹簡を束にとじたもの、今は装丁された書物やとじ本をいう. <纪念～>記念帳. アルバム. ②勅書. <亲～>皇帝自筆の勅書；（《古今•39》）. ③書簡. <藏其～于金匮, 无人知之>その書簡を金の箱にしまっておいたので、だれも知らなかった；（《京本•14》）. ④冊封する. 皇后や親王を立てる. <明年, ～为贵妃, 半后服用>翌年、貴妃に立てられ、皇后の半分の待遇が与えられることになった；（《長恨》）. ⑤〔量〕書籍を数える. 冊. (書物の)巻. <这套书一共六～>この本は全部で6冊です. // (二) chǎi

[册宝] cèbǎo 〔名〕(書)冊封の詔書と印璽.
[册次] cècì 〔名〕書物や冊数の順序.
[册档] cèdàng 〔名〕簿冊；帳簿類. <这鲍二是不在～上的>この鮑二は名簿に載っておりません；（《紅樓夢•106》）.
[册封] cèfēng 〔動〕①(旧)冊封する. ②反動派のボスが手下を権力のある地位につける.
[册府] cèfǔ 〔名〕帝王の書庫.
[册籍] cèjí 〔名〕(白)帳簿. 帳面. 調書. <包公便将～细细稽察>包公は調書を詳しく調べました；（《三俠•5》）.
[册立] cèlì 〔動〕①皇帝が皇后を立てる. ②(白)立つ. <不想水银坠下腰胯并骨髓里去, ～不牢>はからずも水銀が腰骨や骨髄にまわって、しっかり立てない；（《水滸•120》）.
[册命] cèmìng 〔名〕冊封の命令；皇后・皇太子などを立てるときに、勅書を下して命ずること.
[册起] cèqǐ 〔動〕(白)助け起こす；‘册’は‘拺 cè’の仮借字. <衾虎亦见, 处分左右～蛮奴>(韓)衾虎もそれを見て、近侍の者に言いつけて、(任)蛮奴を助け起こさせた；（《變文•韓擒虎》）.
[册书] cèshū 〔名〕①天子が臣下に命ずる書. 詔書；‘立册’‘封册’の類. ②(白)本. 書籍. ③(書)歴史書. ＝‘史册’
[册数] cèshù 〔名〕(本の)印刷部数. (本の)冊数. <发行～>発行部数.
[册文] cèwén 〔名〕(書)文体名；略して‘册’ともいう. ‘册命’‘册书’など、勅命文の一種. もとは皇帝が臣下に封贈することに用いられたが、後、祭告文などの祭典などにも用いられるようになった. <武王病, 周公为～告天, 愿以身代>武王が病気になられたので周公は祈とう文を作って天に告げ、身代わりになることを願いました；（《警世•4》）.
[册勋] cèxūn 〔動〕(書)爵位を与える；論功行賞をいう. <归朝～, 恩礼极盛>帰朝すると論功行賞にあずかり、天子の賞賜はきわめて盛んであった；（《枕中》）.
[册页] cèyè ＝‘册叶’〔名〕書・画を1枚ずつ表装したものを一冊にしたもの. 書画帳. 画帳. <一本～>同上のもの一冊. <也如人家的字画～一样>人様の書画帳のようです；（《紅樓夢•37》）. <前日, 县老爷要画二十四幅花卉～>先日、県知事さまが24幅の花卉の画帖を描くことを求められた；（《儒林•1》）.
[册帐] cèzhàng 〔名〕帳面. 帳簿.
[册正] cèzhèng 〔動〕正式にする；副官が正官となる、妾が本妻になるなど. ＝‘扶正’ <自～了他多时>本妻になってながくなる；（《水滸•24》）.
[册主] cèzhǔ 〔動〕(書)詔によって君主を定める.
[册子] cèzi 〔名〕①装丁された書物. <这些短短的书简, 可以集成一个小～>これらの短い手紙は集めて一冊の小さな本にできる. ②(白)帳簿. 帳面. <总～>元帳；（《二十年•26》）.

[厕(一)](廁) cè ①便所. <～所>同上. <男～>男便所. <公～>公衆便所. <晋侯如～, 陷而卒>晋侯はかわやに行き、落ちて死んだ；（《左傳•成公10年》）. ②加わる. 交わる. 身をおく. 参加する. <～身>身をよせる. 身をおく. 加わる. // (二) si
[厕迹] cèjì (書)＝‘厕足’
[厕名] cèmíng 〔動〕(白)身をおく. 名を連ねる. <～清华>廉潔高貴の官職に名を連ねる；（《兒女•38》）.
[厕身] cèshēn 〔動〕(書) ☞ [字解]②. <～其间>身をその間に投じる. <～著作之林>著述の世界に身をおく. <～政界>政界に身をおく.
[厕所] cèsuǒ 〔名〕☞ [字解]①. [～间](方)1)家屋内の便所；(呉). 2)便所；(呉).
[厕牏] cètóu 〔名〕(書)①かわやの汚水を流す穴. ②肌着.
[厕屋] cèwū 〔名〕(白)便所部屋；板張りでかなり広く、中には‘马桶’など便器が置いてある部屋. <虽则～, 喜得不是个露坑, 到还干净>便所ではあったけれども、さいわい屋外のではなく、まあまあきれいであった；（《警世•11》）.
[厕纸] cèzhǐ 〔名〕(方)トイレットペーパー. ＝‘手纸’,‘卫生纸’；(呉).
[厕足] cèzú 〔動〕(書)関与する. 足を踏み入れる. 加わる. ＝‘厕身’ <～其间>その世界に足を踏み入れる.

[侧(一)] cè ①傍ら. そば. 側面. <楼～>建物のそば. <她刚好和周女士并排站在右后～>彼女はちょうど、周女史と右斜め後ろに並んで立った. ②〔動〕傾ける. 斜めにする. 曲がる. 傾く. <船身～了>船体が傾いた. <身子往旁边一～, 让客人先进去>体をちょっと横にして、お客さんを先に入れる. <你自在～～儿罢>あなたは気楽に横になってください；（《金瓶梅•79》）. ③〔名〕姓. // (二) zhāi, (三) zè
[侧巴楞] cèbalēng (方)＝‘侧不棱’
[侧柏] cèbǎi 〔名〕(植)コノテガシワ. [～叶](中薬)側柏葉.
[侧板] cèbǎn 〔名〕(機)囲い板. サイド・プレート. 側板.
[侧刨] cèbào 〔名〕(機)サイド・プレーナー.
[侧笔] cèbǐ 〔動〕筆を斜めにして書く；書道用語.
[侧边] cèbiān 〔名〕(方)傍ら. そば. ＝‘旁边(儿)’；(呉), [四川]など, 又(白). <～不远的地方>そばの程近いところ. <二人来到～一个酒店里坐下>二人は近くの飲み屋にやってきて腰をおろした；（《警世•15》）. [～人]傍らの人. 第三者；[四川]. (例)<我们～咋个晓得喃?>私ら第三者にどうしてわかりますか.
[侧扁] cèbiǎn 〔名〕側扁形.

【侧便】 cèbiàn〔名〕(方)そば．傍ら．＝'旁便'；(近)．
【侧步】 cèbù〔名〕(体)サイド・ステップ；舞踏．
【侧不棱】 cèbulēng ＝'侧不楞'，'侧巴楞'〔動〕(方)(体を倒れんばかりに)ぐらつかせる．よろめく．ふらつく；(河北)．〈挂个～，歪了两步又站住〉ひっかかってよろめき，2，3歩ふらついて立ち止まった．〈一下子，又闹了个～，趔趄了一步，要倒下去〉しばらくすると，またふらっとよろけて，足がもつれて倒れそうになった．
【侧衬板】 cèchènbǎn〔名〕(機)サイド・ライナー．
【侧撑】 cèchēng〔名〕(機)側ひかえ．
【侧出】 cèchū〔名〕(旧)妾腹の子．めかけばら．
【侧传球】 cèchuánqiú ＝'侧传'〔名〕(体)サイド・パス；バレーボール，バスケットボール．
【侧吹炉】 cèchuīlú ＝'侧吹转炉'〔名〕(機)サイド・ブローン・コンバーター．
【侧吹式转炉】 cèchuīshì zhuànlú〔連〕(機)ストック転炉．
【侧刀架】 cèdāojià〔名〕(機)サイド・ヘッド．
【侧刀儿】 cèdāor〔名〕(語)りっとう．漢字の偏旁の一つ；'刂'．＝'立刀儿'
【侧导板】 cèdǎobǎn〔名〕(機)サイド・ガイド．
【侧灯】 cèdēng〔名〕(車や船の)側灯．サイド・ランプ．
【侧断面】 cèduànmiàn〔名〕横断面．
【侧耳】 cè'ěr〔動〕(書)耳をそばだてる．耳を傾ける．〔～而听〕耳をそばだてて聴く；(《警世・15》)．〔～留神〕耳をすまして注意する．(例)〈蒋爷～，隐隐闻得西北上大声乱吠〉蒋爺が耳をすまして注意していると，かすかに西北の方でイヌがやたらとほえているのが聞こえてきます；(《三俠・51》)．〔～静听〕〔～细听〕〔～倾听〕〔成〕耳をそばだてて聴く．(例)〈对老教授的讲授，他总是～〉老教授の講義を彼はいつも耳をそばだてて聴いている．〔名〕(植)ヒラタケ．
【侧耳朵】 cè ěrduo〔連〕耳をそばだてる．聞き耳をたてる．〈侧着耳朵听，蹑着脚步儿行〉耳を傾けて聴き，足音をしのばせて歩く；(《王西廂・1・3》)．
【侧方】 cèfāng〔名〕側面．側方．〔～车距〕(自)側方余裕．側方空間．〔～火力〕側方射撃．〔～尖兵〕(軍)側衛．〔～阵地〕側面陣地．
【侧房门】 cèfángmén〔名〕(古)通用門．小門．くぐり戸．
【侧风】 cèfēng〔名〕横風；航海・航空などの用語．〈当地天气很坏，～大〉現地の天気はかなり悪く，横風も強い．〔～降落〕〔～着陆〕横風着陸．〔～起飞〕横風離陸．
【侧盖】 cègài〔名〕(機)サイド・カバー．サイド・キャップ．
【侧杆】 cègǎn〔名〕(機)サイド・ステム．
【侧根】 cègēn〔名〕(植)側根．枝根．
【侧光】 cèguāng〔名〕舞台側面の照明．
【侧辊】 cègǔn〔名〕(機)サイド・ローラー．
【侧滚】 cègǔn〔動〕①(機体が空中で)横転する．②(水泳で)体を横にしてターンする．
【侧果】 cèguǒ〔名〕(園)側果．
【侧寒】 cèhán〔形〕(書)うすら寒い．＝'微寒'〈～斜雨〉うすら寒く斜めに降りつける雨；(宋・呂渭老《聖求詞・望海潮》詞)．
【侧后】 cèhòu〔名〕斜め後ろ．
【侧护板】 cèhùbǎn〔名〕(機)サイド・ガード．
【侧滑】 cèhuá〔名〕(機)横滑り．サイド・スリップ．
【侧活壁】 cèhuóbì〔名〕(機)サイド・ドア．
【侧击】 cèjī〔動〕側面攻撃する．〔名〕側面攻撃．
【侧记】 cèjì〔名〕傍聴記；多く新聞記事の題目に用いる．〈十三陵水库工地～〉十三陵ダム工事現場の傍聴記．
【侧架】 cèjià〔名〕(機)サイド・フレーム．
【侧接】 cèjiē〔名〕(鋼)腹つき．
【侧金盏花】 cèjīnzhǎnhuā〔名〕(植)フクジュソウ．＝'顶冰花'
【侧近】 cèjìn〔名〕(書)①身近な人．②付近．近所．〈找～的人打听一下〉近所の人にちょっと尋ねてみる．〈才经信宿，即至西同～，便拟交锋〉二晩たつかたたない間にもう西同の近くに到着し，すぐに戦おうとした；(《變文・張義潮》)．
【侧开】 cè，kāi〔動〕斜めに開く．身を横にして避ける．〈～身子，站在一边〉身を横にして避け傍らに立つ．
【侧困】 cèkùn〔動〕(方)(体を)横向きにして寝る；(呉)．
【侧立】 cèlì〔動〕(書)身をかがめて立つ；恐れ敬うさま．〈舟人皆～〉船頭らはみな恐れるように身をかがめて立った；(《柳毅》)．
【侧丽】 cèlì〔形〕(書)(文辞が)よく通じて美しい．＝'侧艳'〈作杨畔歌，辞甚～〉楊畔歌を作ったが，その言葉はたいへん美しかった；(《南史・袁彖傳》)．
【侧脸】 cèliǎn〔名〕横顔．〔動〕(cè，liǎn)顔をそむける．〈侧过脸厌恶地看了沈氏一眼〉顔をそむけ憎々しげに沈氏の方をちらと見た．
【侧链】 cèliàn〔名〕(機)枝鎖．
【侧聆】 cèlíng〔動〕(書)耳をすまして拝聴する．
【侧流】 cèliú〔名〕(地)(川・湖水などの)放流．流出．〔動〕流出する．
【侧陋】 cèlòu〔書〕〔名〕身分のいやしい人．〔形〕むさくるしい．〈居处～〉住んでいるところはむさくるしい；(《後漢書・袁宏傳》)．
【侧脉】 cèmài〔名〕(植)葉の主脈から分派した葉脈．支脈．
【侧帽】 cèmào〔動〕(書)帽子を傾ける．帽子を斜めにかぶる．
【侧媚】 cèmèi〔動〕(書)正しくないことまでして人に媚びへつらう．
【侧门】 cèmén〔名〕①通用門．〈由～走进到里面〉通用門から中に入る．②(機)サイド・ドア．
【侧眠】 cèmián〔動〕(書)横向きになって寝る．
【侧面】 cèmiàn〔名〕①側面．わき．そば．〈物体的～〉物体の側面．〈坐在了他的～〉彼のそばに腰をおろした．〔～采掘〕(機)サイド・カッティング．〔～齿轮〕(機)サイド・ギヤ．〔～攻击〕側面攻撃．〔～观〕側面観．〔～肩下握颈〕(体)ハーフネルソン；レスリング．〔～截球〕(体)サイド・タックル；ラグビー．〔～进攻〕側面攻撃．〔～抢截〕(体)サイド・タックル；サッカー．〔～切削〕(機)サイド・カッティング．〔～图〕側面図．〔～相〕プロフィール．側面像．②方面．〈相互矛盾着的～〉矛盾し合う面．③間接的な方面．〈从～打听〉間接的に尋ねる．④(数)側面．
【侧目】 cèmù〔動〕(書)目をそむける．まともに見ない；恐れや怒りのたとえ．〈经常招来一些人的非议和～〉いつも何人かの非難や怒りを招いた．〈权尊势重，朝野～〉権勢を専らにする地位につき，天下の人々は恐れて目をそむけ正面から見ようとしない；(《古今・40》)．〔～而视〕〔成〕1)横目で見る；多く嫉妬・そねみの目で見ること．(《戰國策・秦策・1》)．2)おずおずと目をやる；〔～冷视〕〔成〕横目で冷淡に見る．
【侧幕】 cèmù〔名〕舞台のサイド・カーテン．
【侧匿】 cènì〔形〕(書)陰険で狡猾である．
【侧偏】 cèpiān〔名〕(機)側方偏位．
【侧平衡】 cèpínghéng〔名〕(体)横水平バランス；体操．
【侧墙】 cèqiáng〔名〕(建)側壁．
【侧切齿】 cèqiēchǐ〔名〕(生)側切歯．
【侧蕊】 cèruǐ〔名〕(植)ヒメセンブリ；リンドウ科．
【侧扫声纳】 cèsǎo shēngnà〔連〕(水)サイド・スキャンニング・ソナー．
【侧射】 cèshè〔名〕(軍)側射．〔～火力〕同上．
【侧身】 cè，shēn〔動〕①身を傾ける．体を横にする．〈～而入〉体を横にして入る．〈肥胖的张嫂～睡着〉太った張嫂が体を横向きにして寝ている．〈过道太窄，只能侧着身过去〉通路がたいへん狭くて，体を横にして通らなければならない．〈～躲过〉身を斜めにしてよける；(《警世・37》)．〔～投球〕(体)セット・ポジション．②(書)(安心して，意図をもって)身を置く．＝'厕身'〈～戎伍〉軍に入る．軍関係の仕事をする．〈～于右派行列〉右派の隊列に身をよせる．〔名〕(cèshēn)寡婦をいう．
【侧生】 cèshēng〔名〕(書)(植)レイシの別名；その実が横に派生するところから．
【侧蚀】 cèshí〔名〕(地)横浸食．〔～力〕(河流の両岸に対する)浸食作用．
【侧室】 cèshì〔名〕(書)①そばの部屋．②妾．側室．〈愿将女儿送施为～〉娘を施さんに側室として送りたい；(《警世・25》)．〈天秀用银三百两，娶来家纳为～〉天秀は銀3百'两'で家に迎えて妾にした；(《金瓶梅・47》)．〈止之不获，遂纳为～〉彼女をとどめてもとどめられなかったので，そこで妾として迎えた；(《玄怪錄》)．③旧時，妾腹の子．
【侧视】 cèshì〔動〕目を斜めにして見る．横を見る．〈～右后方〉右後方を側視する．〔～雷达〕(軍)側方監視レーダー．サイド・ルッキング・レーダー．〔～图〕(建)側面図．
【侧首】 cèshǒu〔名〕(近)傍ら．わき．〈去～见一碗灯〉傍らに明かりが見えた；(《古今・36》)．〈岭～却有一个败落的山神庙〉とうげのそばに，なんと山の神の古びた祠があった；(《京本・12》)．
【侧手】 cèshǒu (白)＝'侧首'〈～却是一根戗柱〉傍らにはなんとつっかい棒が1本ある；(《水滸・56》)．
【侧手翻】 cèshǒufān〔名〕(体)腕立て側転．
【侧手投法】 cèshǒu tóufǎ ＝'侧手投球'〔連〕(体)サイド・スロー．
【侧腾越】 cèténgyuè〔名〕(体)横跳び；体操．
【侧听】 cètīng〔動〕(書)耳を傾けて聞く．頭をかしげてじっと聞きいる．
【侧头】 cè，tóu〔動〕顔をそむける．〈～侧脑〉首をかしげる．〈侧过头去〉顔をそむける；相手の視線を避ける．
【侧头骨】 cètóugǔ〔名〕(生)側頭骨．
【侧歪】 cèwāi〔動〕①体を斜めにする．〈～躺着〉体を斜めにして横たわっている．②(方)傾く；(西)．〈船身～了〉船体が傾いた．
【侧望】 cèwàng〔動〕(白)望みをよせる．期待をかける．〈孝灵皇帝，早弃臣民，皇帝承嗣，海内～〉孝霊皇帝はもはや臣民を棄てられ，今上皇帝が位を嗣がれて，海内の人民はみな望みを寄せている；(《三國・4》)．
【侧微】 cèwēi〔形〕(書)身分がいやしい；'侧'は仕官していないこと．
【侧卫】 cèwèi〔名〕(軍)側衛；行軍の際に側方の警戒にあたる部隊．
【侧闻】 cèwén〔動〕傍らで聞く．側聞する．〈～高论〉御高論を側聞いたしました．〔名〕側聞．
【侧纹岩松鼠】 cèwényán sōngshǔ〔連〕(動)ウンナンイワヤマリス．
【侧卧】 cèwò〔動〕横臥する．
【侧屋】 cèwū〔名〕(書)わき部屋．
【侧席】 cèxí〔動〕(書)傍らによって座る．横に席をずらして座る．(転)己の席をむなしくして賢者を待遇する．賢人を待つ意．＝'仄席'
【侧铣刀】 cèxǐdāo〔名〕(機)サイド・ミリング・カッター．

[侧线] cèxiàn〔名〕①(魚類·両生類の)側線. ②㊌側線. 側流. ③㊋側線.
[侧厢] cèxiāng ＝'厢房'
[侧像] cèxiàng〔名〕横顔の写真. プロフィール. ＝'侧面相' '拍～'横から撮る.
[侧卸] cèxiè〔形〕横からおろす; 丕㊤. [～车] ㊞ サイド·ダンプ·カー. サイド·チップ·カー. [～斗] ㊞ サイド·ダンピング·ホッパー. [～式] ㊞ サイド·ディスチャージ方式.
[侧旋球] cèxuánqiú〔名〕㊍ サイド·スピン; 卓球.
[侧压力] cèyālì〔名〕㊒ 側圧. ＝'旁压力'
[侧芽] cèyá〔名〕㊓ 側生芽. 側芽. わき芽. ＝'腋芽'
[侧言] cèyán〔名〕㊎ 一方的な議論. 片寄った議論. 中正を得ていない言説.
[侧眼] cèyǎn〔動〕㊎ 横目でそれとなく見る. 〈～打量他〉横目で彼を観察する.
[侧厌] cèyàn〔動〕㊎ 憎む. きらう.
[侧艳] cèyàn〔形〕㊎(文章が)華麗で浮ついている. ＝'侧丽' 〈能逐弦吹之音, 为～之词〉管弦の騒々しい音をやめ、うるわしいきれいな言葉を作る; (《唐書·溫庭筠傳》).
[侧翼] cèyì〔名〕㊖(部隊·艦隊の)翼, 側面. 〈从～迂回和包抄欧洲〉側面からヨーロッパを迂回し包囲する. [～警戒]側面警戒.
[侧音] cèyīn〔名〕㊞ 側音. [～电路]側音回路. サイド·トーン回路.
[侧影] cèyǐng〔名〕①(写真の)横顔. 側面の影像. 〈在这里我们可以仰望天安门的～〉ここでは私たちは天安門の横顔をながめることができます. ②(比喩的に)横顔, 物の側面. 〈通过小说可以看到当时学生运动的一个～〉小説を通して当時の学生運動の横顔を見ることができる.
[侧泳] cèyǒng〔名〕㊍ 横泳ぎ. 伸ばし泳ぎ; 水泳. [～法]横体泳法.
[侧闸] cèzhá〔名〕㊞ サイド·ブレーキ. [～手柄]サイド·ブレーキ·レバー.
[侧枝] cèzhī〔名〕㊓ わき枝. 側枝. [～旁杈]同上. [～伊谷草]ハリガネ. [～鹌鹑菜]イトアヤギヌ.
[侧重] cèzhòng〔動〕偏重する. 特に重きをおく. 〈外语教学的开始阶段, 往往～于听和说的训练〉外国語教育の始めの段階は、往々にして聞くことや話すことの訓練に偏重する.
[侧轴] cèzhóu〔名〕㊞ サイド·シャフト. 側軸.
[侧柱] cèzhù〔名〕①㊞ サイド·コラム. 側ピラー. ②㊊ わき柱. 坑木.
[侧转困] cèzhuǎnkùn ㊄＝'侧困'; 困.
[侧足] cèzú〔動〕㊎ ①足をつまだてる; 恐れて動けないさま. [～而立]〔成〕足をつまだてて立つ; おずおずするさま. びくびくするさま; (《後漢書·吳漢傳》). ②かかわる. 関与する. 身を置く. ＝'厕足', '涉足' 〈这是我们自家兄弟的事, 请你别～〉これは私たち兄弟の事ですから、どうぞかまわないでください.
[侧坐] cèzuò〔動〕㊐ 横座りする; 旧時、目上の人に敬意を表すために、正対せず、横を向いて座ること. 〈宝玉又磕头谢了恩, 在挨门边绣墩上～〉宝玉はまた叩頭きし、お礼を述べると、戸口の近くの'绣墩'〔カバーに刺しゅうのある陶器製の腰掛け〕に横座りしました; (《紅樓夢·85》).

[测]

cè ①〔動〕測量する. 測定する. 〈～角器〉分度器. 〈～尺寸〉寸法をとる. ②〔動〕推し量る. 推測する. 推定する. 〈推～〉推測する. 〈～不透〉推測がつかない. 〈天意真难～, 为什么好人就没有好报?〉天意はほんとうに推し量りがたい、なぜ善人が報われないのか. ③〔動〕文字占いをする.

[测报] cèbào〔動〕観測·測量して報告する. 〈～虫情〉害虫の情況を観測報告する. [～点]観測のステーション. [气象～]天気予報.
[测标] cèbiāo〔名〕測量標.
[测步器] cèbùqì〔名〕万歩器.
[测不透] cèbutòu〔動〕量りがたい. ↔'测得透' 〈你的意思简直教我们～〉きみの考えはぼくらにはまるで量りようがない.
[测产] cèchǎn〔動〕生産量を推測する. 〈据初步～, 今年这个地区皮棉总产量可达五百万担〉初步的な生産量予想によると、今年のこの地区の繰り綿の総生産量は5百万'担'に達する.
[测长仪] cèchángyí〔名〕㊞ 測量機. 長さ計.
[测潮表] cècháobiǎo〔名〕㊗ 潮信器.
[测尘器] cèchénqì〔名〕㊞ 測塵器.
[测程仪] cèchéngyí〔名〕㊞ 測程具.
[测尺] cèchǐ〔名〕㊗ 間尺.
[测尺寸] cèchǐcùn〔名〕㊞ サイジング. 〔連〕(cè chǐcùn) 寸法をとる.
[测氮管] cèdànguǎn〔名〕㊞ 窒素計.
[测地卫星] cèdì wèixīng〔連〕㊖ 測地衛星. ＝'大地测量卫星'
[测点] cèdiǎn〔名〕㊗ 測点. [～观测]観測所観測.
[测电笔] cèdiànbǐ〔名〕㊘ テスター.
[测定] cèdìng〔動〕測定する. 〈经～, 水位又上涨了〉測定したところ、水位がまた上がっていた. 〈～水位〉水位を測定する. 〈～面积〉面積を測る. 〔名〕測定. [～工具]測定具. [～管] ㊞ 測定管. [～环] ㊞ 測定環. [～量]測定量. [～目标]目標測定. [～年代]年代測定法. [～器] ㊞ テスター. [～仪器]計器. [～载荷] ㊞ 測定荷重.
[测度] cèdù〔名〕①㊙ 測度. ②㊞ 測度. ☞次項
[测度] cèduó〔動〕推し量る. 推量する. 推察する. 〈根据风向～, 今天不会下雨〉風向きから見れば、今日は雨が降ることはない. 〈这里众人纳闷, 再也～不出是为什么事来〉こちらではみんな不思議に思っていたが、いったいどんなことか推し量ることはできなかった; (《三俠·22》). 〈圣贤一段苦心, 庸夫岂能～〉聖人賢者の苦心のほどは、どうして凡夫にわかろうか; (《醒世·2》). 〈不由人意想～〉人間には推し量ることができない; (《古今·18》). ☞前項
[测风] cèfēng〔名〕㊗ 測風. [～经纬仪]測風セオドライト. 測風気球観測用セオドライト. [～雷达]測風レーダー. [～器]風信器. 風位儀. [～气球]測風気球. [～塔]測風塔. [～仪]風力計.
[测杆] cègān〔名〕㊞ 測量桿. ポール; 測量用の赤白に塗り分けられた棒.
[测高] cègāo〔名〕測高. [～计]高度計. [～雷达]高度測定用レーダー. [～仪] ㊞ 高さゲージ. 測高器. 高低見.
[测功计] cègōngjì〔名〕㊞ 動力計. ダイナモメーター.
[测光] cèguāng〔名〕㊞ 測光. [～笔]ペン式の光度計; 明るさの程度を、不足·適度·過度の3段階で示す. [～表]露光メーター. 測光器. 光度計. 露出計. [～法]測光法. [～器]光度計. [～学] ㊗ 測光学.
[测规] cèguī〔名〕㊞ ゲージ.
[测荷仪] cèhèyí〔名〕㊞ ロード·メーター.
[测候] cèhòu〔動〕㊎ 気象観測する. 天文を観察する.
[测厚仪] cèhòuyí〔名〕㊞ 厚さ計.
[测滑计] cèhuájì〔名〕㊞ 滑り計.
[测谎仪] cèhuǎngyí ＝'测谎器'〔名〕うそ発見器.
[测绘] cèhuì〔動〕㊎ 測量製図する. 〔名〕測量製図. ＝'测量'; 略～. [～板] ㊞ 録図盤. プロット. [～学]地形学. [～仪] ㊞ コーディネート·マシン. [～员]製図者. 地図製作者.
[测获] cèhuò〔動〕監督·検査して、(違反者を)逮捕する. 〈两艘在东海海面非法排污的货轮, 昨天被海洋监测人员～〉東海上に廃棄物を違法廃棄していた2艘の貨物船が、昨日海洋監視員によって摘発された.
[测见] cèjiàn〔動〕推量する. 〈他以为由此可以～社会的健康的程度〉彼はこれによって社会の健康の度合いを推量することができると思う.
[测角] cèjiǎo〔名〕㊞ 測角. [～法]角度を測る方法. [～计]クリノメーター. [～镜]測角器. ゴニオメーター. [～器]測角計. 直角器. アングル·メーター. [～误差]測定角誤差. [～显微镜]角度顕微鏡. [～仪]角度測定器.
[测井] cèjǐng〔名〕㊚ 検層. [～解释]検層解析. [～图]検層図.
[测径规] cèjìngguī〔名〕㊞ カリパス. 玉尺.
[测距] cèjù〔名〕㊞ 距離測定. 距離測量. [～标识]距離測定標識. [～机]測距機. [～精度]測距精度. [～雷达]距離測定レーダー. 距離レーダー. [～器]フォーカッシング·グラス. [～仪]測距儀. 距離計. レンジ·ファインダー. 距離測定器.
[测勘] cèkān〔動〕実地に測量する. 実測する. 〔名〕実地測量. 実測; 略～.
[测控] cèkòng〔動〕観測·測量して制御する. [卫星～中心]衛星観測センター.
[测揆] cèkuí〔動〕㊎ 推し測る. ＝'测度 cèduó'
[测力] cèlì〔動〕㊞ 物の力を測る. [～计]動力計. ダイナモ·メーター. [～盘]計力装置. [～器]エルゴ·グラフ. [～针]エルゴ·メーター.
[测链] cèliàn〔名〕㊞ チェーン.
[测量] cèliáng〔動〕測量する. 〈～土地〉土地を測量する. 〔名〕測量. 測定; 略～. [～棒]計量棒. [～臂] ㊞ ゲージ·ビーム. [～标度]測定の尺度. [～部分]検出部. [～船]測量船. 測量艦. [～队]測量チーム. [～法]測量法. [～浮子] ㊞ メジャリング·フロート. [～杆] ㊞ 測子レバー. [～工具]測量具. [～精度]測量精密度. 測定精密度. [～井] ㊐ 観測井. [～局]測量局; 公的に設けられた測量機関. [～力]測定力. [～流量]計流量. [～旗] ㊞ 測量旗. [～起点] ㊞ 測度零点. [～器]検量器. キャリパー. [～图]測量図. [～误差]測量誤差. 測定誤差. [～显微镜]測定顕微鏡. [～学]測量学. [～血压]血圧測定. [～压力]測定圧力. [～堰] ㊞ 量水せき. [～仪表]メーター. ゲージ. [～仪器]測量機械. 測定器. 測定器具. [～员]測量師. 測量係. [～轴] ㊞ ゲージング·スピンドル.
[测流浮标] cèliú fúbiāo〔連〕㊌ 測流浮標.
[测流器] cèliúqì〔名〕㊞ 測流器.
[测路器] cèlùqì〔名〕車の走行距離や道のりを測る機器.
[测面仪] cèmiànyí〔名〕㊙ ㊞ プラニ·メーター.
[测摸] cèmō〔動〕㊐ あれこれ推量する. 推測する. 〈大家听了, ～不出, 只得等蒋爷来再做道理〉人々はそれを聞き、あれこれ考えたが見当がつかず、蒋爺が来てから何かうつてを考えるほかなかった; (《三俠·66》).
[测评] cèpíng〔動〕テストして評価を下す.
[测器] cèqì〔名〕㊗ 計器.
[测气计] cèqìjì〔名〕㊗ ユージオメーター.

[测铅] cèqiān〔名〕測鉛;縄の先に鉛を装置し、海中に投げ入れて海の深さを測る道具.

[测球仪] cèqiúyí〔名〕(機)球面計.

[测日镜] cèrìjìng〔名〕日照計.

[测色] cèsè〔名〕(画)測色.[～仪](土)色調計.

[测深] cèshēn〔名〕測深.[～计](機)測深器.[～仪](深海用の)測深器.測深儀.[回声～]音響測深.サウンディング.

[测深度] cè shēndù〔連〕深さを測る.〔名〕(cèshēndù) 測深.サウンディング.='测深','回声测深'

[测声计] cèshēngjì〔名〕(機)サウンド・レベル・メーター.

[测时] cèshí〔動〕時間を計る.計時する.[～器](物)クロノスコープ.極微時間測定機.

[测识] cèshí〔動〕(書)測り知る.予測して知る.

[测试] cèshì〔動〕テストする.試験する.(製品の質や性能を)測定する.〈～土壤〉土壌を試験する.〈贵重商品还要逐一～〉貴重な商品についてはいちいち測定する.〔名〕テスト.テスティング.試験;[微～].[～程序](算)テスト・プログラム.[～电流](電)試験電流.[～电路](電)テスト回路.[～机](算)テスター.[～码模式](算)テスト・パターン.[～器]テスター.試験器.[～仪]測定装置.[～员](算)テスター.

[测视图] cèshìtú〔名〕(機)試験図.テスト・パターン.

[测速计] cèsùjì〔名〕(機)タコ・メーター.

[测算] cèsuàn〔動〕①測量計算する.〈用地震仪～地震震级〉地震計で地震の震度を測定する.②(前もって)見積もる.〔名〕測量計算;[微～].

[测听计] cètīngjì〔名〕(物)オーディオ・メーター.

[测痛计] cètòngjì〔名〕痛みの程度を測定する機器.

[测头] cètóu〔名〕(機)測子.測定ヘッド.ケージ・ヘッド.触針.[～帽]測定子取り付けキャップ.='测帽'

[测图] cètú〔名〕(地)測図.[～板]測量用平板.

[测微] cèwēi〔動〕微少なものを測る;[不宜].[～表](気)マイクロ・メーター.[～鼓](機)マイクロ・メーター・ヘッド.[～计](機)マイクロ・メーター.測微計.[～目镜](機)顕微鏡接眼.[～器](天)マイクロ・メーター.測微計.測微尺;顕微鏡や望遠鏡に取り付けた.[～物镜](機)対物ミクロ・メーター.

[测位器] cèwèiqì〔名〕(海)位置探知機.

[测位仪] cèwèiyí〔名〕(海)位置測定機.

[测温] cèwēn〔名〕(機)測熱.[～笔]温度鉛筆計.[～色笔]テンピル・スティック.

[测悟] cèwù〔動〕(書)推測して悟る.

[测线] cèxiàn〔名〕(林)測量線.[～图](林)ノモグラム.[～仪](機)測線器.

[测箱] cèxiāng〔名〕(機)量水タンク.

[测向] cèxiàng〔動〕方向を測る.[～器](機)方向探知機.方向測定機.ゴニオ・メーター.[～气球](気)測風気球.[～天线]方位測定アンテナ.[～仪]方向探知機.

[测斜仪] cèxiéyí〔名〕勾配計.

[测胸围] cè xiōngwéi〔連〕胸囲を測定する.

[测压器] cèyāqì〔名〕(気)圧力計.マノメーター.

[测验] cèyàn〔名〕テスト;[微～].[成绩～]アチーブメント・テスト.[学力～]学力テスト.[学习～]勉強のテスト.〔動〕①(機械・儀器などの性能を)測る.②(学業・成績の水準を)測る,試す,テストする.〈～日语〉日本語のテストをする.③意を探る.〈～小华〉小華の意を試してみる.

[测音计] cèyīnjì ='测音器'〔名〕(機)測音器.アコースト・メーター.

[测圆器] cèyuánqì〔名〕円弧測定器.

[测远镜] cèyuǎnjìng〔名〕距離計.

[测远器] cèyuǎnqì〔名〕テレメーター.

[测远仪] cèyuǎnyí〔名〕距離計.

[测云镜] cèyúnjìng〔名〕(気)雲鏡;雲の高度・速度・方向を測定するのに用いる.

[测震表] cèzhènbiǎo〔名〕(地)地震計.

[测震仪] cèzhènyí〔名〕(機)バイアログ.

[测爪] cèzhuǎ〔名〕(機)測定ジョー.

[测桩] cèzhuāng〔名〕測量杭.

[测字] cè, zì〔動〕文字占いをする;漢字の偏旁や筆画をばらしたり合わせたりして、吉凶を占う.='拆字'〈贵生到～摊去测个字,为舅舅拈的是一个'爽'字,自己拈了一个'回'字〉貴生は文字占いの店に行って占いをし、おじさんのためにひいたものは'爽'の字で、自分は'回'の字をひいた.〈上街去找了一个～的〉街へ行って文字占いのところを訪ねました;(《紅楼夢・14》).

[恻]

cè 悼む.悲しむ.〈凄～〉悲しみ嘆く.〈～然〉悲しみ嘆くさま.〈～隐〉苦境にある者に同情する.

[恻恻] cècè〔形〕(書)①心を痛めるさま.気がかりなさま.〈～泣路歧〉悲しみのあまり道の分かれ目に来ると泣いた;(李白《古風其五十九》詩).②懇切なさま.

[恻楚] cèchǔ〔形〕(書)悲しい.悲痛である.

[恻怆] cèchuàng〔形〕(書)悲しみにくれる.

[恻怛] cèdá〔形〕(書)悲しみ憂う.気がかりなさま.

[恻然] cèrán〔形〕(書)☞[字解].〈高宗听奏是诗,首肯久之,～心动〉高宗はこの詩を聞いて、長い間うなずいていたが、悲しくて心を動かされた;(《古今・19》).

[恻隐] cèyǐn〔動〕(書)☞[字解].〈当朝裴晋公每怀～〉今の裴晋公は惻隠の心をおもちですよ;(《古今・9》).[～之心]〔成〕惻隠の情;(《孟子・公孫丑上》).[一,人皆有之]〔熟〕惻隠の情はだれにもある.人の難儀をそのまま見すごすことはできない.

[莿]

cè (～子)〔名〕一種の毒のある薬草.

[㵽]

cè (方) ①〔動〕(皮膚などが)裂ける.ひび割れする;[四].〈～～〉同上.〈地板～开一条缝〉床板に1本のひび割れが走った.②〔名〕ひび.割れ目.すきま;[四].〈闹～〉さけ目が現れる.〈板壁开～〉板塀にひび割れが出来る.[注]方言俗字.'坼'とも書く.

[糁㊁]

cè ちまき.//㊀ sǎn

[策](筞)

cè ①はかりごと.考え.〈～立不定〉どうしてよいか、方法・考えが決まらない;(《水滸・34》).〈束手无～〉手をこまねいてなすすべがない;(宋・王柏《魯齋集》).②昔の'马鞭子'[むち]の一種で先端にとげがついている.③〔動〕むち打つ.〈～马〉☞[語彙].〈～其驴,忽先之,忽后之〉ロバにむちをあてながら、前に出たり後ろについたりした;(《任氏》).〈～蹇而去〉ロバにむち打って出かける;(《李娃》).④古く文字を書きつけた竹片または木片.〈简～〉竹簡.⑤封建時代の官吏登用試験における文体の一つ.〈～论〉☞[語彙].〈对～〉対策;政事・経義に関する発問について答える文.⑥〔動〕(白)寄り添う.動けない人を二人の人が両側から肩や腕をかし助けて歩かせる.='扶'〈不多时,铁扇子宋清,～着一乘山轿,抬着宋太公到来〉まもなく鉄扇子の宋清が山かごに付き添って、宋太公を乗せてきた;(《水滸・42》).⑦(白)'册'の仮借字;帝王が詔勅によって皇后・皇太子・諸侯を立てることを'册立'といい、'册'と略称する.〈且有赤狄、白狄、黄头、紫头,知～明妃,皆来庆贺〉しかも赤狄・白狄・黄頭・紫頭の各民族が王昭君の立后を知って、そろってお祝いにやってきた;(《變文・王昭君》).⑧〔名〕姓.

[策策] cècè〔擬〕(書)葉の落ちる音.

[策电] cèdiàn〔名〕(書)速やかなたとえ.

[策动] cèdòng〔動〕策動する.[注](悪)とは限らない.〈～闹事〉騒乱を策動する.〈～发动反动政变〉策動し、反動的なクーデターを起こさせる.〈～全体工人的响应〉全労働者の呼応を画策する.〔名〕策動:日語.

[策反] cèfǎn〔動〕(敵の内部に入り、こっそり)寝返りを策動する.策動して謀反させる.[～工作]反乱を引き起こさせるための活動.

[策府] cèfǔ ='册府'

[策划] cèhuà ='策画'〔動〕画策する.〈～内战〉内戦を画策する.〈～阴谋〉陰謀をめぐらす.〈～战争〉戦争を画策する.〈～造反〉謀反を謀る.〈～反对祖国的活动〉祖国に反抗する活動を画策する.〈少顾虑于日常琐碎,而～于较远大的〉日常の繁瑣なことへの心配を減らし、かなり遠大なことを画策する.〈成天劳瘁于～剥削和压迫的脑子〉一日じゅう、搾取と抑圧をもくろんで疲れきった頭.〈姑母似乎在半夜里就～好〉おばは夜中のうちにきちんと計画を立てておいたようだ.〔名〕画策.

[策立] cèlì〔動〕(白)立ちどまる.じっと立つ.しかと立つ.〈不想水银坠下腰胯并骨髓里去,～不牢〉なんと水銀が腰骨とその骨髄に回ってきて、しっかり立っていられなくなった;(《水滸・100》).〈当日天晚,～不定,南兵且退入城去〉その日は日も暮れ、立ちどまることもなく、南軍はひとまず城内へと退いた;(《水滸・114》).

[策励] cèlì〔動〕(書)むち打ち励ます.督励する.〈～盟友,共同前进〉盟友を督励し、共同して前進する.〈时时刻刻～自己〉常時自分をむち打ち励ます.

[策料] cèliào〔名〕科挙の試験の策問.(政治経済に関する試験問題の)答案集.

[策令] cèlìng〔名〕(旧)民国初年のころの大総統の仕官や爵位の授与の命令.

[策略] cèlüè〔名〕戦術.かけひき.策略.計画.〈使用～〉策略を用いる.〈～完全暴露了〉かけひきがすっかりばれてしまった.〈常常在一起商量作战的步骤和～,…〉作戦の段どりと策略をいつも一緒に相談している、….〈这个～在尹将军是收到了一时的大成功〉この戦術は尹将軍に一時的大成功をもたらした.〈你会懂得当时的党的政策和～的〉あなたは当時の党の政策と戦術を理解できるだろう.[～步骤]戦術的段どり.[～活动](体)トリック・プレー.[～家]戦術家.[～原则]戦術の原則.[斗争～]闘争戦術.〔形〕戦術がうまい、かけひきがうまい.〈他太不～了〉彼はあまりにもかけひきがない.

[策论] cèlùn〔名〕封建時代に経義や当時の政治を論じ朝廷へ提出した文.論策;八股文にかわるもので、清末、'对策'と'议论文'を科挙制度の一項目とした.

[策马] cè mǎ〔連〕(書)ウマにむち打つ.ウマを急がせる.〈～奔驰〉ウマを馳せる.〈汪革～近前叱之〉汪革はウマにむちあて近づきしかりつけた;(《古今・39》).〈长老～,须臾到门〉長老(三蔵)はウマを

急がせ、間もなく城門についた；(《西遊·62》).〈曹操慌忙～, 夺路奔逃〉曹操はあわててウマにむちをあて、むりやりに退路を切り開いて逃げようとした；(《三國·6》).［～前进］〔成〕ウマにむち打って前進する. 勢いをつけて前進する.

［策帽儿］cèmàor〔名〕㊞'对策'(☞字解⑤)の冒頭の部分.㊔='开头'〈作个～〉(本題に入る前に)話を切り出す；(《兒女·25》).

［策勉］cèmiǎn〔動〕㊟励ます. 勉励する. 頑張るようにうながす.〈～未来〉将来のために励むようにうながす.

［策名］cèmíng〔動〕㊟名を臣籍に記す. 仕官する.〈～屡获科甲〉科挙の試験に申しこんで何回も合格する；(《董西廂·1》).〈～试艺〉科挙の試験に申しこみ応試する；(《李娃》).

［策命］cèmìng〔名〕㊟官位や爵位を授ける皇帝のご沙汰. 爵位や封土を与える命令.［～文］官吏任命書.

［策士］cèshì〔名〕㊟策士.

［策试］cèshì〔名〕帝王が臣下や会試に参加した人に対して、政治·経済·軍事などの方面について科す試験.

［策书］cèshū〔名〕㊟漢の制度で、皇帝が官吏を任命する任命書；'策'〔竹片〕が用いられたのでこのようにいう.

［策望］cèwàng〔動〕㊞ようすを見る. 形勢を見る.〈一者得他外面～, …〉一つには彼が外で見張りをしており、…；(《水滸·45》).

［策文］cèwén〔名〕①上諭.〈天子暗弱, 不足以君天下, 今有～一道, 宜为宣读〉天子は暗弱で天下の君としてふさわしからず、(太后の)上諭の文があるから読みきかせよう；(《三國·4》). ②科挙殿試に出される政治·経済に関する問題'策问'の答案.

［策问］cèwèn〔名〕㊟='对策'(☞字解⑤)

［策勋］cèxūn〔動〕㊟勲功のある者の名を冊に記す. 勲功を竹簡に書きつける. 功労を登記する. 論功行賞を行う.

［策应］cèyìng〔動〕㊟㊗計を立てて応戦する.(友軍が)呼応して戦う. 策応する.〈请加派几营兵, 以资～〉数個大隊を増援して、策応を有利に展開するようにたのんだ；(《官場·48》).

［策源地］cèyuándì〔名〕①発祥地.〈北京是五四运动的～〉北京は五四運動の発祥地である. ②㊗策源地.

［策杖］cèzhàng〔動〕㊟つえをついて歩く. ステッキをつく. つえをたよりに歩く. ='扶杖'〈～引路〉つえをつきながら案内する；(《警世·1》).〈一老人～而来〉一人の老人がつえをついてやってきました；(《古今·34》).

［莿］cè 草ののぎ·とげ.

［筴㊀］(筞) cè ='策' // ㊁ jiā

［畟］cè［畟畟］(cècè)〔形〕㊟(耜の)鋭いさま.

［溭］cè［溭淢］(cèyù)〔形〕㊟さざなみの立つさま.

［揎］cè〔形〕㊄斜めである. 傾いている；四川.〈身子要站直, 不要～起站〉まっすぐ立て、体を曲げずにまっすぐ立ちなさい.

［箣］cè［箣竹］(cèzhú)〔名〕㊐ホウライチク. シチク.

CEI　ㄘㄟ

［䃎］cèi ①〔動〕㊄打ちくだく. 押しつぶす；北京.〈～不坏〉打ち壊すことができない.〈～坏一块玻璃〉ガラスを一枚割る.〈把个茶碗给～了〉茶わんを壊してやった. ②〔動〕㊄手のひらで(顔を)殴る；北京.〈～了一个嘴巴〉びんたをひとつはった.

［䃎䃎䃎］cèi céi cěi ㊄〔運〕じゃんけんぽん；子どものじゃんけん遊びのかけ声；北京.［名］(cèicéicěi) じゃんけん；'石头'〔ぐう〕、'剪子'〔ちょき〕、'布'〔ぱあ〕の三つで行う. ='䃎钉颏(cèidīngké)'；北京.

［䃎钉格］cèidīnggé ='䃎钉颏'〔名〕㊄じゃんけん. ='䃎䃎䃎'；北京.

CEN　ㄘㄣ

［参㊂］(參) cēn ☞語彙. // ㊀ cān, ㊁ shēn

［参差］cēncī〔形〕①長短·高低·大小·程度がふぞろいである. 一致しない. 出入り違いがある.〈看不到任何～〉いかなる出入りも見つからない.〈权衡未当, 以致斤量～〉量りかたが不正確なため、目方に出入りをきたす.〈城里的尖塔～地耸在天空〉城の尖塔がふぞろいに空にそびえ立っている.〈如若你的经验和作者的经验～, 是谁更有道理？〉もしもあなたの経験と作者の経験とが一致しないのなら、どちらの方により道理があるのでしょう.〈所有的兵丁, 齐齐答应一声'嗄', 这一声要一齐张嘴, 不得～〉すべての兵隊が一斉に「おお」と答えるが、この声はきれいにそろっていなければならず、まちまちであってはいけない；(《官場·6》).［～不齐］〔成〕='参差〔形〕①'㊞〈这一班学生的程度, ～〉このクラスの学生の程度は、出来不出来がふぞろいだ.［～竞上］でこぼこを競っている.㊞〈带着病容的阳光惨白地晒在平明如砥的马路上, 晒在～的华屋上〉弱々しい日の光は砥石のように平坦な道や高さを競い合って立ち並ぶ高楼を薄暗く照らした. ②食い違っている.〈有半句话～〉少し話に違いがある；(《水滸·19》).〈模样云云, 恐是～也〉あのようすでは、なにか行き違いがあったようだ；(《無雙》).［～错落］〔成〕物が入り乱れているさま.〔副〕㊟①ほとんど. もう少しのところで. ='几乎②'〈莺莺在普救, ～被虏〉鶯鶯は普救寺におり、捕らわれそうである；(《董西廂·8》).〈中有一人名玉妃, 雪肤花貌～是〉中に一人玉妃という方がいらしたが、雪のように白い肌、花のような姿で、どうやらこの人らしい；(《長恨》).㊟②悪くすると. もしか間違うと.〈公作如此事, ～斫却你头〉あんたがこのようなことをすれば、悪くすると首を切り落とされるかも知れない；(《朝野僉載·5》).㊟③だいたい.〈～十万人家〉約10万の人家；(柳永《詠錢塘》詩).〔動〕㊟事、志とたがう. 思うようにならない.(時間などを)むなしく過ごす.〈时过欻如云, ～不自意〉時は雲のように一瞬にすぎ、事、志とたがい、思うようにならない；(李益《來從竇車騎行》詩).〔名〕㊞もう少しのところ. ちょっとの時.〈草虫之蝴蝶, 一命在～〉草むらの虫である蝶々は一命瞬時にある；(《元曲·蝴蝶夢·2》).

［参错］cēncuò(又)cāncuò〔形〕㊟入りまじりふぞろいである. 錯綜している.

［嵾］(㟥、嵾) cēn［嵾嵯］(cēncī)〔形〕山の峰の高さがふぞろいなさま.

［岑］cén ①小高い山.〈～岭兀立〉小高い山がそびえたっている. ②［岑寂］☞語彙. ③〔名〕姓.

［岑岑］céncén〔形〕㊟頭が痛むさま. 煩悶するさま.(頭が)むしゃくしゃするさま. もだえ苦しむさま.〈头～作痛〉頭がきりきり痛む.

［岑崿］cén'è〔形〕㊟等しくないさま. 出入りのあるさま.

［岑寂］cénjì〔形〕㊟静かである. 寂しい. 静まりかえって寂しい.〈四周都～了〉辺りはすっかり静まりかえった.

［岑楼］cénlóu〔名〕㊟①山のいただき. ②とがっている高殿. 山のように高くそびえる楼.

［岑牟］cénmóu〔名〕㊟軍中で太鼓や角笛を鳴らす人のかぶる帽子.

［岑色］cénsè〔名〕㊟青々とした山の色.

［岑蔚］cénwèi〔形〕㊟樹木が深く茂る.〈榆柳～〉ニレやヤナギが深く茂っている.

［岑翳］cényì〔名〕㊟高山で樹木の密生しているところ. 山が高く木が茂ったところ.

［涔］cén ①雨水. ②涙や汗が流れる.〈得着那些见闻, 在当时竟感伤得～过一些眼泪〉そうしたことを見聞するうち、そのころの私はうら悲しくなって涙をこぼしたものだった.

［涔涔］céncén〔形〕㊟①雨が多いさま. ②涙や汗が盛んに流れるさま.［～泪下］ぽろぽろ涙がこぼれる. ③空が曇って暗いさま. ④もだえ悩むさま.

［涔旱］cénhàn〔名〕㊟洪水と旱魃.

［涔蹄］céntí〔名〕㊟ウマやウシのひづめのたまり水. 少しのたまり水のたとえ.

CENG　ㄘㄥ

［噌㊀］cēng ①〔擬〕ぱっ. さっ.(儘)〈～的一声, 火柴划着了〉しゅっとマッチの火がついた.〈麻雀～的一声飞上房〉スズメがぱっと屋根へ飛んでいった.〈赶缓醒过来, ～一下站起来〉息をふきかえすと、さっと立ちあがった. ②〔動〕㊄しかる. 糾弾する. 責める；北京.〈他挨～了〉彼は責められた.〈～了他一顿好的〉彼をひとしきりしかってやった. ③〔動〕(又cèng) ㊄顔を背ける. 冷たい表情をする. 仲たがいする；北京.〈俩人说～了〉二人は話していて仲たがいしてしまった. // ㊁ chēng

［噌噌］cēngcēng〔形〕すくすく伸びるさま. ぐんぐん育つさま.〈树苗～地向上长〉苗木がすくすくと伸びる.〔動〕(又zèngzeng) ㊄しきりにぶつぶつ言う；北京.〈别整天～起没完〉一日じゅうぶつぶつ言い通しではいけない.

［噌道］cēngdao〔動〕㊄責める；北京.〈净～人〉人を責めてばかりだ.〈挨了～了〉責められた.

［层］(層) céng ①〔量〕1)重なって、ある高さ·厚みになっているものを数える. a. 建物を数える. '塔''楼'を修飾して、何重、何階建てであるかをいうときは、'的'を用いることができる.〈这座楼有十五～, 我住在第五～〉このビルは15階あり、私は5階に住んでいる.〈七～的宝塔〉七重の塔.〈前面有一座二十四～的大楼〉前には24階建てのビルがある. b. 囲みの層を数える.〈里里外外围着好几～人〉内外をたくさんの人が幾重にも取り囲んでいる.〈隔了一～玻璃〉ガラスごし.〈把他围了个里三～外三～〉彼を十重二十重に取り囲んだ. 2)項目や段階に分けられるものを数え

る．おもに思想、意味、理由などの抽象的なものに用いる．〈这句话有两～意思〉この言葉には二重の意味がある．〈这里还有一～原因〉ここにもう一つの原因がある．〈十～妙解〉あの手この手の巧みな方法；（《児女·27》）．3)物の表面を覆っているものを数える．〈桌上蒙了一～灰〉テーブルはほこりをかぶっていた．〈外面罩着一～塑料薄膜〉外側はプラスチックの薄い膜が覆っている．〈窗户缝儿上糊了两～纸〉窓のすきまには紙が二重にはってある．〈此时天气和暖，又没几～衣服〉ちょうど気候も暖かく、薄着であった；（《醒世·3》）．② 重なって．次々に．〈～出不穷〉次々に現れて果てしがない．果てしなく現れてくる．③〔名〕姓．

〔层板〕céngbǎn〔名〕プライウッド．ベニア板．合板．層板．

〔层报〕céngbào〔動〕（上級へ）次々と報告する．

〔层层〕céngcéng〔形〕重なり合っているさま．〈～包围〉十重二十重に取り囲む．〔量〕各層．〈～把关〉各レベルでチェックする．〔～揪〕好ましくないものを（組織から）つまみ出す．〔～有理〕いちいちもっともである．

〔层城〕céngchéng〔名〕崑崙山の最も高いところ．

〔层出不穷〕céng chū bù qióng〔成〕☞〔迭出〕②．＝'层见叠出'，'屡见不鲜'；（韓愈《貞曜先生墓誌銘》）．〈新的问题～〉新しい問題が果てしなく現れてくる．〈宣传的文件因而也～，如像小册子，日报，都络续发行〉宣伝文書も次から次へと出され，パンフレットや新聞も続々と発行された．〈全民大跃进，新人新事～〉全人民が大躍進し、新しい型の人物や新しい事物がどんどんかぎりなく現れる．

〔层次〕céngcì〔名〕① 層．重なり．〔～分化度〕㊐層位分化度．②（話や作文の）順序．手続き，手数，段取り，段階．〈分～〉段階を分ける．〈这篇文章～不清〉この文章は順序がはっきりしない．〈按～说明〉段取りをつけて説明する．〔～分明〕順序·段取り·構成·手続きなどがはっきりしている．例〈～地作了精心的描写〉はっきりした構成で丹念に描写をした．③ 相互に管轄関係のある各級機構．〈减少～，精简人员〉機構系列の簡素化を図り、人員の削減と精鋭化を図る．④ 機 層化．層別．階調．等級．グラデーション．〔～号(码)〕レベル番号．〔～梯尺〕グラデーションスケール．⑤ 層化．

〔层叠〕céngdié〔動〕重なり合う．〈层层叠叠的白云〉重なり合った白い雲．〈两面都已埋到层层叠叠，宛然阔人家里祝寿时候的馒头〉両側はすでに累々と（葬られた死人で）埋まり、金持ちの家で誕生祝いのときの'馒头'さながらであった；（《魯·吶·薬》）．〔名〕機 ラミネーション．スタック·アップ．〔～材〕合わせ材．

〔层峰〕céngfēng〔名〕① 重なりあった峰．〈北则～削成〉北には重なりあった峰がそびえている．② 各層の上級長官．〔～会议〕長官会議．部課長会議．

〔层高〕cénggāo〔名〕建 階高．

〔层合〕cénghé〔名〕機 積層．〔～板〕合わせ板．〔～机〕ラミネーター．〔～纸〕ラミネート紙．

〔层化〕cénghuà〔名〕層化．層別．

〔层积〕céngjī〔形〕層状に積み重なった；不完．〔～染〕層積．〔～盐〕層積塩．〔～云〕層積雲．

〔层间〕céngjiān〔名〕機 層間．〔～电阻〕中間層抵抗．〔～短路〕層間短絡．〔～绝缘〕層間絶縁．

〔层见叠出〕céng jiàn dié chū ＝'层见迭出'〔成〕たびたび現れる．しばしば現れる．次々に現れる．続出する．＝'屡见叠出'；（《初拍·18》）．〈和上海本埠～的绑票案一样〉当上海市でたびたび起こる誘拐事件と同じだ．

〔层空〕céngkōng〔名〕高い空．＝'高空'

〔层澜〕cénglán〔名〕重なり合った大波．重なり合って押し寄せてくる大波．

〔层浪〕cénglàng〔名〕重なり合った波．〈～迭起〉重なり合った波が次々に起こる．

〔层累〕cénglěi〔動〕積み重なる．

〔层理〕cénglǐ〔名〕地 成層．層理．〔～面〕層理面．

〔层林〕cénglín〔名〕幾重にも木が立ち並ぶ林．〈深秋季节，山下～尽染，景色宜人〉秋深い季節に、山のふもとの幾重にも重なった林が一面に染まって、景色が人の目を楽しませる．

〔层流〕céngliú〔名〕層流．層運動．平行流れ．〔～分离〕機 層流剝離．〔～混合〕化 層流混合．〔～火焰〕機 層流火炎．〔～加热〕機 層流加熱．〔～控制〕機 層流制御．〔～流动〕機 層流運動．〔～摩擦〕機 層流摩擦．

〔层楼〕cénglóu〔名〕2階以上の建物．

〔层楼更上〕céng lóu gèng shàng〔成〕一歩一歩向上する．

〔层峦〕céngluán〔名〕重なりあう山々．〔～迭嶂〕〔成〕山の重なり合っているさま．山々が重畳しているさま．＝'重岩叠嶂'，'层峦叠嶂'；（《世説新語·黜免》劉注引《荊州記》）．

〔层煤〕céngméi〔名〕化 層状炭．

〔层面〕céngmiàn〔名〕① ものの重なった面．成層面．〈只是～和深度的问题而已〉ただ、ものの重なった面と深さの問題にすぎない．② 地 層理面．層面．

〔层式阀〕céngshìfá〔名〕機 ステップ·バルブ．段弁．

〔层数〕céngshù〔名〕機 化 段数．水準数．

〔层榻〕céngtà〔名〕二段ベッド．〈乃置～于南隅〉部屋の南のすみに二段ベッドを置く；（《李娃》）．

〔层台〕céngtái〔名〕幾重にも重なり合っている楼台．高いうてな；二階またはそれ以上重なったうてな．〈～指中天〉高いうてなが中央にそびえている．

〔层位〕céngwèi〔名〕石 層準．

〔层霄〕céngxiāo〔名〕天空．大空．

〔层压〕céngyā〔名〕機 積層．ラミネーション．〔～板〕ベニヤ板．合板．＝'胶合木'〔～箔片〕ラミネート·フイルム．〔～材料〕積層材．

〔层云〕céngyún〔名〕気 層雲．

〔层状〕céngzhuàng〔名〕層状．〔～沉积〕㊐層状堆積物．〔～结构〕機 層状構造．〔～泥炭〕㊐葉片状泥炭．〔～黏土〕㊐層状粘土．薄層状粘土．〔～体〕㊐ラシナ．〔～土〕㊐層状土壌．〔～形成〕㊐成層作用．〔～岩〕㊐層状岩．成層岩．〔～岩石〕㊐薄片状岩石．〔～运动〕機 層状運動．

［曾㊀］ céng ①〔副〕かつて．以前に（経験がある）．〈未～去〉まだ行ったことがない．〈他～去北京两次〉彼はかつて北京へ2度行ったことがある．〈小生因无盘缠，～借了他二十两银子〉小生は路銀なく、彼から20'两'の銀子を借りました；（《元曲·竇娥冤·楔子》）．② かえって．はからずも；逆接や意外の語気を強める．〈离散天下之子女，以博我一人之产业，～不惨然〉天下の子女を離散させ、自分一人の事業財産を求め、一向にかわいそうなことをしたとは思わない；（黄宗羲《原君》）．③ それでもなお．まだ．＝'尚且'，'还'〈而计其长，～不盈寸〉その長さを計ってみると，まだ1'寸'にもならない；（魏學洢《核舟記》）．④ ㊀＝'怎' // ㊀ zēng

〔曾不〕céngbù〔副〕…したことがない．…していない；完了·経験を否定する．＝'不曾'〈我当初嫁武大时，～听得说有甚么阿叔，那里走得来〉私が武大に嫁いで来た時には、'阿叔'〔夫の弟〕がいるなんて聞いていなかったが、どこから出て来たんだい；（《水滸·24》）．

〔曾几何时〕céng jǐ hé shí〔成〕いくばくの時も経ない．間もなく；（趙彥端《新荷葉》詞）．〈～被中国人民唾弃了〉間もなく中国人民に嫌悪され捨てられた．

〔曾叫卖糖君子哄〕céng jiào mài táng jūnzǐ hǒng〔諺〕（'如今不信口甜人'と続き）前にあめ売りにだまされたので、今では二度とうまい話をもちかける人間を信じない；二度と甘い言葉にだまされない；《西遊·72》には'曾着卖糖君子哄，到今不信口甜人'とある．〈俗话说：～，小张上过你一回当，这次你说得再好听，他也不会相信了〉諺に一度口車にのせられると、二度とだまされないというように、小張はきみに一度だまされているから、きみがいくら言葉たくみにもちかけても、信用するはずがない．

〔曾经〕céngjīng〔副〕かつて．1)動詞の前について、以前にその動作が行われたことを表す．ふつう動詞に動態助詞'过'がつく（'了'がつくこともある）．〈我～在中国工作过三年〉私はかつて中国で3年働いたことがある．〈他～学过俄语，后来改学英语〉彼は以前ロシア語を学んだが、のちに英語を学ぶようになった．〈我～为这件事情费了很多时间〉私はこのことに多くの時間を費やした．〈在去年的学会上～发表了讲演〉去年の学会で講演を行った．〈他～是一个中学教员〉彼はかつて中学の教師だった．2)形容詞の前について、以前その状態であったことを表す．形容詞には必ず'过'または'了'がつく．〈前些天～热过一阵，这几天又凉快些了〉先ごろはしばらく暑かったが、ここ数日また少し涼しくなった．〈为了做好准备工作，他～忙了好几天〉準備に追われて，彼は何日も忙しかった．〔～沧海〕〔成〕大きな時局や事件にであったことがある．経験豊かで世事に明るい；（元稹《元氏長慶集·離思》詩）．例〈一个～的十三妹，这些个顽意儿可有个不在行的？〉広い世間を渡ってきた十三妹にとって、こんなことはお手のものでありました；（《児女·31》）．注 1)'曾经'の否定は'没有'となる．〈我没有在中国工作过〉私は中国で働いたことがない．〈我从来没有这么兴奋过〉私はいままでにこんなに興奮したことはなかった．'不曾''未曾'ともするが，方言あるいは文語を踏襲したものである．〈我不曾和他谈过这件事〉私は彼とこの事について話したことがない．〈这里似乎未曾发生过什么事〉ここはあたかも何事もおこらなかったかのようである．2)'曾经'のあとは，時間的な範囲の制限が付く場合を除いて，否定の形にできない．〈为了搞试验，～三个月不出门〉試験をするため、かつて3か月の間，外に出なかった．3)'曾经'と'已经'．a．'曾经'では，動作·状態が過去のものとなってしまっているのに対して，'已经'では，また状態が継続していることがある．〈我曾经在这里住过三年〉かつてここに3年住んだことがある．（いまは住んでいない）．〈我已经在这里住了三年〉ここにもう3年住んでいる（いまも住んでいる）．b．'曾经'のあとの動詞はおもに'过'を伴い，'了'でもよいのに対して，'已经'の場合，おもに'了'を伴い，'过'はまれ．

［嶒］ céng ①☞'崚嶒'（☞'崚'）② ☞〔語彙〕．

〔嶒棱〕cénglèng〔形〕高く険しい．

〔嶒嵘〕céngróng〔形〕山が高く険しいさま．

［鄫］ céng ①〔名〕周の国の名；姒姓．春秋の時、莒に滅ぼされた．今の山東省嶧県の東．②〔名〕春秋時代の鄭の地名；今

の河南省睢県の境．③〔名〕姓．

[撜]　cèng ＝'蹭'

[蹭]　cèng ①〔動〕こする．さする．すりつける．〈～鼻子〉鼻をすりつける．〈把鞋磨～破了〉靴がすりきれた．〈一点一点～到跟前〉少しずつそばにすりよる．〈在衣服上～干净了刀子〉着物で刀をきれいにふいた．②〔動〕さわって汚れる．〈墨还没干，留神别～了！〉墨がまだ乾いてないから気をつけて、手につくよ．〈借光，～油！〉ちょっとよけて，油がつくよ．〈～了一身脏东西〉さわって、体じゅうきたないものがついた．〈留神～油！〉ペンキ塗りたて．③〔動〕ぐずぐずする．ゆっくり行う．〈快点，别～了！〉早くしろ、ぐずぐずするな．〈他的脚受伤了，只能一步一步地往前～〉彼は足に傷を負ったので、一歩一歩と(足を引きずって)のろのろ前進するしかなかった．〈这么慢走，哪就～到了〉こんなにゆっくり歩いていては、どうして着けるものか．〈两个人只得～进去〉二人はしかたなく、のろのろと入っていきました；(《紅樓夢·119》)．④〔動〕女といちゃつく．〔僧〕〈到俱乐部跑跑，舞场里～～，没有意思〉クラブに出かけたり、ダンスホールでいちゃいちゃしたりして、おもしろくない．⑤〔動〕㊉(成功せず)だめになる．しくじる；〔河北〕．〈～了！〉しまった．だめだ．おだぶつだ．終わりだ．〈口试的时候，当面一谈就～啦！〉口頭試験の時、面とむかってちょっと話すと、もうだめになった．⑥〔動〕(時間を)引き延ばす，長びかせる，遅らせる．〈还得往后～～ㄦ〉まだあとに延ばさなくてはならない．〈事ㄦ老不干，今天～明天，明天～后天，一天一天～〉用事をいつもやらず、今日は明日に延ばし、明日はあさってに延ばし、一日一日引き延ばす．⑦〔動〕㊉お金を遣わないで利益を得る．ただで享受する；切符を買わず車に乗る、あるいは芝居を見るなど；〔北京〕．〈～吃～喝〉ただで飲み食いする．〈～戏听〉ただで芝居を楽しむ．〈～饭〉ただで飯を食う．〈～着抽烟〉人のたばこを吸う．〈这人～了好几次车了，真不自觉〉この人は何回も無賃乗車した，ほんとうにずうずうしい．⑧〔動〕㊉しばらくトランプをやる；時間つぶしで；〔北京〕．〈行，咱们～一把〉よし、みんなでトランプを一回やろう．■⑦⑧は'枨'とも書く．⑨同じ動作をくりかえす．〈二叔叫你把那锄板子在青石头上～光溜点再下地〉二叔はおまえにその鋤を砥石でぴかぴかに磨いてから畑を耕せと言っている．⑩ぶらぶらする．遊ぶ．〈师傅逛，徒弟～〉師匠が遊びに出れば弟子も遊ぶ．

[蹭边ㄦ] cèngbiānr〔形〕㊉誤解を招くかもしれない．怒らせるかもしれない；〔天津〕〔北京〕．〈一句～的话我也没说呀！〉誤解を招くかもしれないような言葉をひとことだって私は言ってませんよ．

[蹭蹭磨磨] cèngcengmómó〔形〕故意にぐずぐずしているさま；×'蹭磨'．

[蹭车] cèngchē〔名〕㊉無賃乗車；〔北京〕．〈坐～〉ただで乗車する．

[蹭蹬] cèngdèng〔動〕勢いを失う．しくじる．失敗する．〔形〕①境遇が悪い．不遇である．〈一生～〉一生失意のままでいる；(《兒女·40》)．〈那裴度未遇时，一贫如洗，功名～〉かの裴度がまだ世に用いられなかった時、赤貧洗うがごとく、功名も思いのとおりにはならなかった；(《醒世·18》)．〈后来毕竟做官～不起〉その後、結局役人になったが、うだつがあがらない；(《京本·15》)．②㊎いまいましい．気分がくさる．〈～！～！家长的冤气受不了，又撞着这个光头，…〉いまいましい，いまいましい，本家のあるじの八つ当たりでたまったもんじゃないのに，またこんな坊主と出会ってしまって，…；(《西遊·18》)．

[蹭地] cèng, dì〔動〕すり足する．

[蹭饭] cèngfàn〔名〕ただ飯．たかり飯．〈吃～〉ただで食事をする．

[蹭工] cènggōng〔動〕ぐずぐずして(仕事に)手間をとる．故意に仕事を遅らせる．

[蹭过] cèngguò〔動〕ぐずぐずして過ごす．ぐずぐずして延ばす．〈他想一～年，大娘只要来到秦皇岛，问题就都解决了〉延ばしに延ばして年を越し、おばさんが秦皇島にやってきさえすれば問題はすべて解決すると彼は考えた．

[蹭痕] cènghén〔名〕こすった跡．〈杨树上有一处～〉ポプラの木にはこすり跡が一か所残っている．

[蹭滑] cènghuá〔動〕こすからく立ち回る．ずるいことをする．横着する．

[蹭棱子] cèng, léngzi〔動〕①㊉仕事を故意にぐずぐずして遅らす．サボタージュする；〔北京〕．〈干事不能～！〉物事をやるのにわざと引き延ばしてはいけない．〈到时候啦！人家等你一个人，你还～呢！〉時間だ，人さまがきみ一人を待っているのに，まだぐずぐずしているんだから．②言うことをきかずぐずぐずする．

[蹭脸] cèng, liǎn〔動〕①顔をすりむく．②顔をつぶす．面目をなくす．あか恥をかく．

[蹭亮] cèngliàng〔形〕ぴかぴか光る．＝'锃亮'〈皮鞋擦得～～的〉皮靴はぴかぴかに磨いてある．

[蹭脑袋] cèng nǎodai〔熟〕㊉顔を上に向けて頭を振る．㊗不賛成を表す；〔北京〕．〈人人ㄦ点头ㄦ，就他～〉人々はうなずくが，彼だけは頭を横に振る．

[蹭破(了)] cèngpò(le)〔動〕①こすって破る．すり切れる．②こすって傷がつく．すり傷ができる．〈一不小心，把胳膊肘ㄦ～了一块皮〉ちょっとした不注意で，ひじをこすって傷つけてしまった．

[蹭ㄦ] cèngr〔名〕㊉①代金を払わなければならないのに払わないで享受すること；〔北京〕．〈他就图个～〉彼はただ見を謀る；多く芝居のただ見、ただ聞きを指す．〔吃～〕ただ食いする．〔抽～〕1)ただでたばこを吸う．2)㊙ただでアヘンを吸う．〔听～〕ただで芝居を楽しむ．〔～车〕ただ乗りの車．〔～书〕ただで聞く説書·評書などの講釈．〔～戏〕ただで見る芝居．芝居のただ見．②切符を買わずにまぎれて入場する人；〔北京〕．〈说书场上只有六、七个人，其中还有俩～〉講釈場にはわずか6，7人しかいないのに，その中にはお金を払わない人が二人もいる．〔～将〕㊉ただで享受するのにたけている人；〔北京〕．

[蹭桃毛ㄦ] cèng táomáor〔熟〕㊉小利をむさぼる．うまい汁を吸う；〔北京〕．〈让他买点ㄦ什ㄦ，他就爱～〉あいつに何か買わせると，あいつはうまい汁を吸いたがる．

[蹭脏] cèngzāng〔名〕㊙汚れ；インキの．

CHA　ㄔㄚ

[叉㊀](②⑤扠)　chā ①(～子)*〔名〕さすまた．フォーク．〈鱼～〉やす．②〔動〕'叉子'で刺す．〈～鱼〉やすで魚をとる．③〔動〕手を交差させる．〈～手〉☞〔語彙〕．〈两手～在腰间〉両手を腰にあてがう；(《魯·吶·阿》)．④(～ㄦ)〔名〕ばつ．ぺけ；×の印．⑤たたく．殴る．両肩をとり押さえて追い出す．(武術で)手合わせする．わたりあう．〈你敢和我～一～么？〉おまえは私とわたりあう気か；(《水滸·2》)．⑥〔量〕㊉親指と中指を広げた最大の距離．＝'拃'；〔江蘇〕．〈不管怎样，你是她一～五寸养大的哪！〉どうであろうと，彼女がおまえを赤ちゃんの時から育てたのだ．⑦〔名〕㊉トランプでのエース．＝'尖ㄦ'；〔北京〕．⑧〔名〕銅銭賭博の用語；数枚の銅銭を握り，ほうり出して銅銭の表か裏かで勝負をつける．全部表が出るのを'叉'という．↔'快'〈博了一个～〉表に賭けた；(《水滸·38》)．⑨〔動〕㊎(手を)広げる．＝'张开'；'揸 zhā'の仮借．〈这婆子乘着酒兴，～五指，去那唐牛儿脸上连打两掌，直攧出帘子外去〉このばあさんは酒の勢いにまかせて，五指を広げ，唐牛児の顔めがけて往復びんたをくらわせ，のれんの外に追い出した；(《水滸·21》)．■⑨は'査'とも書く．// ㊁ chá，㊂ chǎ

[叉巴] chāba〔形〕㊉うそつきである；〔四川〕．〈有人看不惯，说她变得～，不懂礼，傲慢了〉ある人はなじめず，彼女は出まかせを言うし，礼儀知らずで，傲慢になったと言う．

[叉巴子] chābāzi〔名〕㊉箸；もとは農具の名．さすまた．またぐわ．＝'叉爬子'；〔北京〕，又㊎．

[叉扁鱼] chābiǎnyú〔名〕㊝マナガツオ．

[叉叉] chācha〔名〕㊉ばつ印；〔四川〕．〈小明的作业本上尽是老师打的红～〉小明の宿題帳は先生がつけたばつ印だらけだ．

[叉车] chāchē〔名〕㊗フォーク·リフト．☞'叉车 cháchē'

[叉齿] chāchǐ〔名〕くまで．フォーク．

[叉大拇指不离方寸] chā dàmǔzhǐ bù lí fāngcùn ＝'叉手不离方寸'

[叉袋] chādài〔名〕㊉アサ袋．＝'麻袋'；もと，上端にひもを通す耳状のものがあったことから；㊐，又㊎．〈我那车子上的～里，已准备下一袋熟麻索〉私の車の中のアサ袋に，上等のアサ縄が一袋用意してある；(《水滸·61》)．

[叉封] chā fēng〔連〕十文字に封印する．〈打～〉同上．

[叉竿] chāgān〔名〕さすまた．〈妇人正手里拿着～放帘子〉女はちょうどさすまたを手にして御簾をおろそうとするところ；(《金瓶梅·2》)．

[叉杆] chāgǎn〔名〕妓楼の主人．〈赶到老～跟她去收帐的时候，…〉主人が彼女のあがりの金を受け取りに行ってから，….

[叉股子话] chāgǔzi huà〔熟〕㊎矛盾した，つじつまの合わない話．〈素姐道：你爷ㄦ两个说的～，我这就不省的〉父親と子どもが言っていることがつじつまが合わないので，これじゃわからないと素姐が言う；(《姻緣·86》)．

[叉环] chāhuán〔名〕'叉烧肉'を作るときに用いる輪と，かぎつきの鉄製のくし．

[叉簧] chāhuáng〔名〕㊗クレイドル．

[叉积] chājī〔名〕㊗クロス乗積．

[叉节] chājié〔名〕㊗連結器．ナックル．

[叉开手] chākāi shǒu〔連〕片手または両手を前に突き出す．〈向前～，当胸一攧〉手を前に突き出して(相手の)胸を一押しする；(《醒世·4》)．

[叉口] chākǒu〔名〕大きなアサ袋．袋の類．

[叉路货] chālùhuò〔名〕㊎まともなルートに乗っていない商品．やみ商品．☞'叉路货 chálùhuò'

[叉麻雀] chā máquè〔連〕㊉マージャンをやる．＝'打麻将'，'打麻醤'；㊐，又㊎．〈他爱的是赌，时常邀几个朋友到家里～〉彼が好きなのは賭け事で，よく友人を数人家に招いてマージャンをする．〈时常邀几个相好朋友到家～〉しばしば何人かの仲のよい友人を家に呼んでマージャンをした；(《官場·21》)．

[叉爬子] chāpázi〔名〕農具．フォーク．またぐわ；草や穀物を集めたり散らしたりする．長柄に鉄·木·タケなどの歯がついたもの．㊗箸

ざ.〈这～比俺那里铁锨还沉〉この箸はうちのショベルより重い;(«紅樓夢·40»).

〔叉起〕chāqǐ〔動〕㊄あげる.かかげる;幟や旗などを棒の先につけて.〈用根竹竿～〉1本のタケざおにつけてあげる;(«醒世·13»).

〔叉钱苔〕chāqiántái〔名〕㊗カズノゴケ.

〔叉枪〕chāqiāng〔名〕㊄さすまた.またぐわ;㊀.

〔叉三摆四〕chā sān bǎi sì ＝'指手画脚'

〔叉烧〕chāshāo〔名〕①肉を焼く串. ②㊉焼き肉;串に刺したもの.〔～肉〕'铁炙'〔金網〕であぶったブタ肉.焼きブタ.チャーシュー.〔動〕肉を串に刺して焼く.

〔叉式升降机〕chāshì shēngjiàngjī〔連〕フォーク·リフト.

〔叉手〕chā, shǒu〔動〕手を組む.腕を組む;旧時の礼.左手で右手の親指をにぎり,ほかの四指はのばしたまま胸にあてる礼のしかた.丁寧なあいさつ. ＝'拱手'〈～直立〉手を組んで直立する.〈那妇人～向前道〉その婦人はお辞儀をして進み出て言った;(«金瓶梅·24»).〈知远闻言,欠身～〉知遠は言葉を聞き,身をかがめて腕を組む礼をした;(«劉知遠»).〈于是贫仕(士)蒙诏,跪拜大王已了,～又说寒温,直下令人失笑〉そこで貧しい男が詔勅を頂き,ひざまずいて大王に拝謁し終わると,拱手してまたあいさつをしたものだから,たちまち人の失笑を買った;(«變文·醜女緣起»).〔～不离方寸〕手を組んで胸にあて丁寧にうやうやしく礼をする;(«水滸·28»).〔～告人难〕手を組んで胸にあてうやうやしく礼をしても,人に何か頼むのは難しい.改まって人にものを頼むのは難しい.

〔叉头〕chātou〔名〕㊄間違い. ＝'岔子'

〔叉头扫把〕chātóusǎobǎ〔名〕㊄柄の長いほうき;四川.〈他用一把～把里里外外扫得干干净净的〉彼はほうきで内と外をきれいに掃いた.

〔叉腿〕chā, tuǐ〔動〕足を組む. ☞'叉腿 chǎ, tuǐ'

〔叉尾〕chāwěi〔形〕尾の先が分かれた;%〔～斗鱼〕㊋タイワンキンギョ.〔～太阳鸟〕㊌エンビタイヨウチョウ.

〔叉线〕chāxiàn〔名〕㊗レチクル.レチクル線.

〔叉牙〕chāyá〔動〕㊉①歯が抜ける.〈～防食物〉歯が抜けて物を食べるのに差し障りがある;(韓愈«落齒»詩).〔～鱼〕㊋ハタハタ. ②分かれ出る.〈荒畦九月稻～〉荒れはてた田は9月になってもイネがまばらである;(李賀«南山田中行»詩).

〔叉腰〕chā, yāo〔動〕(親指と人差し指の間ではさむように)手を腰にあてる.〈开幕时,仇虎一手～,…〉幕が開いた時,仇虎は片手を腰にあてながら,….

〔叉叶蓝〕chāyèlán〔名〕㊍ギンバイソウ;アジサイ科.

〔叉叶藓目〕chāyèxiǎnmù〔名〕㊍植物分類上の一目;苔類に属し,植物体内部の構造は簡単で分化していない.ゼニゴケなど.

〔叉鱼〕chā yú〔連〕☞[铎鱼] ②.

〔叉枝银莲花〕chāzhī yínliánhuā〔連〕㊍フタマタイチゲ.

〔叉住〕chā, zhù〔動〕(フォーク·さすまたのようなもので)刺し押さえる.(のどなどを)ぎゅっと押さえる.

〔叉柱花〕chāzhùhuā〔名〕㊍イワツボサキゴケ;キツネノマゴ科.

〔叉柱兰〕chāzhùlán〔名〕㊍カイロラン;ラン科.

〔叉柱五加〕chāzhù wǔjiā〔連〕㊍ケヤマワコギ.

〔叉状荚蒾〕chāzhuàng jiámí〔連〕㊍オオカメノキ.

〔叉子〕chāzi〔名〕①フォーク.〈一份～〉フォーク一そろい. ②さすまた. ③自転車車体のフォーク.

〔叉嘴〕chāzuǐ〔動〕㊄横から口をはさむ.

〔扱㊀〕

chā ①挿入する.差し込む. ②牽引する.引っぱる. ③'趿'に通じる. ㊁ xī

〔扱鞋〕chāxié〔名〕㊉スリッパ.

〔杈㊀〕

chā〔名〕①さすまた;薪や草をかきあげるのに用いる農具. ②〔名〕姓. ㊁ chà

〔杈杆儿〕chāgǎnr〔名〕㊄(旧時,妓女などの)だんな.㊙保護者.後ろ盾;北京.〈某大帅走了,谁给他做～〉例の総師が行ってしまったら,今度はだれが彼の後ろ盾をしてやるんだい.

〔杈子〕chāzǐ〔名〕㊉木をやらい型に組んで作った往来を遮断するもの.〈御廊立朱漆～〉宮殿の廊下に朱塗りの'杈子'が立っている.

〔臿〕

chā〔動〕㊄二度づきする;浙江俗字.〈～米〉コメを二度つく.〈米～～白〉コメを二度ついて白くする.

〔差㊀〕

chā ①違い.隔たり.〈～别〉☞[差别]. ②ほぼ.やや.おおむね.わりあい.いささか.〈～强人意〉☞[差强]. 〈有一脱叶,～大于他叶〉ほかの葉よりやや大きめの落ち葉があった;(«流紅»). ③あやまち.間違い.〈～错〉あやまち. ④〔名〕㊕差.〈～数〉差. ⑤かなり.相当に.たいへん.〈虽为娼,～足多乎〉たとえ妓女の身ではあるが,おおいに賞賛するに値する;(«楊娼»). ⑥㊉打つ.たたく;'叉'(chā)の仮借字.〈雀儿出来,不问好恶,拔拳即～〉スズメが現れ,うむを言わさず手をふりあげてたたいた;(«變文·燕子»). ㊁ chà, ㊂ chāi, ㊃ cī

〔差巴〕chābā〔名〕㊄チベットの農奴の等級の一つ;少しばかりの家畜と農具を所有し,小さな土地を耕作し,領主に隷属していた小作農;㊀.

〔差别〕chābié〔名〕①違い.〈外行人看去几乎毫无～〉素人が見たのではほとんどなんら違いがなさそうだ.〈数量上有～〉量的に違っている.〈她又想她跟琴的～在什么地方〉彼女はまた自分と琴でどこに違いがあるのか考えた. ②差別.〈无男女、信仰、教育等～的选举制〉男女·信仰·教育などの差別のない選挙制.〔～待遇〕差別待遇. ③格差.差別.〈缩小～〉格差を縮める.〔～保证价格〕㊙差別保証価格.〔～汇率〕㊙差別為替レート;自国貨幣に対して2種以上のレートを定め,おのおの貿易輸出·輸入および非貿易ごとに異なったレートを採用するもの.〔～取价〕㊙同じ商品を違う値段で売ること.〔～悬殊〕格差が大きい.〔城乡～〕都市と農村の差異.
▣'分别''区别'と同じだが,動詞にはならない.

〔差池〕chāchí〔名〕①間違い.手落ち.手抜かり.意外なこと;又作.〈有啥～,那是会直接影响到自己的职业的〉なにか手違いがあると,自分の職業に直接にひびくはずだ.〈深虑那姑娘此去轻身犯难,难免有些～〉彼女がここで命をかけて難にあたれば,何事もなく済むはずと心をくだきました;(«兒女·17»).〈决无丝毫～〉絶対にちょっとした間違いも起こりません;(«金瓶梅·84»).〈生怕有些～,因此拴在梁上〉意外な手違いがあるといけないので,梁にくくりつけておく;(«水滸·56»).〔動〕手違いが起きる.手抜かりする.しくじる. ＝'差错'〈只要～半点儿,便会发生天大的不幸〉ほんのちょっとしくじっても,大きな不幸を引き起こす.〈只是要你一口坚认到底,却～不得的〉あなたが最後まで守り通せば,間違いは起こらない;(«初拍·2»). ☞'差池 cīchí'

〔差迟〕chāchí ＝'差池'〈如有半点～,再行禀过本官,重重处治〉もし少しでも間違いがありましたら,改めて本長官に報告し,厳重に処罰いたします;(«紅樓夢·93»).〈若有～,寸草不留〉もしも間違いがあれば,草の根も残さない;(«警世·21»).

〔差驰〕chāchí〔動〕㊉間違いが起こる;'差池'の仮借字.〈朕乃委问根由,察其事迹,～有失,两人总受万诛〉朕は事の起こりを問い正し,事の次第を調べて過ちがあれば両人とも必ず厳罰を受ける;(«變文·降魔»).

〔差处〕chāchù〔名〕㊉落ち度.誤り.〈我并没～〉自分にはちっとも落ち度はない;(«醒世·7»).

〔差次〕chācì〔動〕㊉等級や次序をわかつ.〈随本城作善恶多少,～免脱〉本城でどれほどの善行悪行をしたかによって,免除の等級をわかつ;(«冥祥記»). ☞'差次 chāicì'

〔差错〕chācuò〔名〕①錯誤.誤り.間違い.手落ち.手違い.〈是谁的～?〉だれの手違いですか.〈放心吧,出不了～!〉安心なさい,手ぬかりはありません.〈不周密计划就要发生～〉綿密に計画しないと手違いが起きる.〈尚希贵公司勿要只因我这一次～见弃是所盼祷〉貴社には,当方今回の間違いだけで弊社をお見捨てになることなきよう切望いたします.〈姻缘是前生注定的,不会有～〉結婚は前世の因縁で決まるのだから,間違いっこないよ.〔～东西〕分不相応な品物.㊄〈都细翻看了,没什么～〉隅々までひっくり返してよく調べましたが,さしておかしな物などございませんでした;(«紅樓夢·74»).〔～票〕㊗エラー切手.〔帧～〕㊗フレーム·エラー. ②意外なこと;多く災禍についていう.〈…,二则老太太最疼的宝玉,若有～,可不是我的罪名更重了…〉二つには大奥様(話し手である賈政の母親)が最もかわいがっていらっしゃる宝玉にもしものことがあれば,私の罪はますます大きくなるではないか;(«紅樓夢·96»).

〔差等〕chāděng〔名〕等級の差.区別.〈爱无～〉愛に等級はない. ☞'差等 chàděng'

〔差动〕chādòng〔名〕㊗差動.差動運動.〔～安培计〕差動電流計.〔～变压器〕差動変圧器.〔～电流表〕＝'差动安培计'〔～电容器〕差動コンデンサー.〔～电位计〕差動電位計.〔～阀〕差動弁.〔～滑车〕差動滑車.差巻滑車.〔～活塞〕差動ピストン.〔～激磁〕〔～励磁〕差動励磁.〔～轮〕差動歯車.〔～螺母〕差動ナット.〔～系数〕差動率.〔～油泵〕差動ポンプ.〔～油缸〕差動式シリンダー.〔～闸〕差動ブレーキ.

〔差度〕chādù〔名〕㊗階調度.

〔差讹〕chā'é〔名〕間違い.誤り.過ち.失敗. ☞'差讹 chà'é'

〔差额〕chā'é〔名〕差額.残高.過剰や不足.過不足.〈补足～〉差額を補う.〈进出口的～〉輸出入の差額.〔～按合同价格结算〕差額は契約値段を基準に精算する.〔～补偿〕㊙保証価格と市場価格との差額を政府が負担すること.〔～选举〕多数決選挙.〔净～〕㊙純残高.

〔差分〕chāfēn〔名〕㊕差分.ディファレンス.〔～法〕差分法.〔～方程〕差分方程式.

〔差号〕chāhào〔名〕㊕2数の差を示す符号;'～'.

〔差集〕chājí〔名〕㊕差集合.

〔差价〕chājià〔名〕①価格差.値鞘.値開き.値違い.〔～率〕価格差率. ＝'差率'㊄〈计算商品～的基价主要有出厂价格、收购价格、标准品价格、批发价格和零售价格等〉商品の格差率を算出する際の基本値段には,主として'出厂价格'(工場価格)、'收购价格'(買い上げ価格)、'标准品价格'(標準品価格)、'批发价格'(卸売り価格)、'零售价格'(小売り価格)などがある. ②㊙格差.〔地区～〕地域格差.㊄〈中国人的工资有～〉中国人の月給は地域格差がある.〔品质～〕品質格差.等級格差.〔数量～〕数量格差.

〔差肩〕chājiān〔動〕㊉肩を並べる.〔～接迹〕〔成〕順序よく並ぶ.㊄

〈各有侍者十数輩，～〉おのおの十数人の供の者がおり、みな整然と並んでいる；（《涙瘦》）.

［差距］chājù［名］①（感情・思想などの）隔たり．差異．格差．ギャップ．〈找～〉隔たりを求める．〈消除～〉格差を解消する．〈发展快慢～很大〉発展の速度の隔たりが大きい．〈实力的～很大〉実力のひらきが大きい．②（取）増減．〈数量和金额上可允许有百分之五上下～〉数量と金額の増減は上下5パーセントなら許される．

［差堪］chākān ＝'差可［助動］'〈～自慰的是事情总算有了点眉目〉なんとか慰めになるのは事柄にどうやら少し目鼻がついたことだ．

［差可］chākě［形］（書）まあまあよい．どうやらよい．〈质量～〉質はまあまあよい．［助動］なんとか…できる．〈～告慰〉なんとか慰められる．

［差漏］chālòu（方）＝'差错①'

［差率］chālǜ［名］（機）レート．

［差落］chāluò（白）＝'差错'

［差谬］chāmiù（白）＝'差错'

［差拍］chāpāi［名］（通）うなり．ビート．

［差频］chāpín［名］（通）差周波数．滑り周波数．うなり周波数．

［差强人意］chā qiáng rén yì［成］やや意を強くする．だいたい満足できる；'差'はもともと'甚''很'の義、しかしこの成語では弱化している；（《後漢書・呉漢傳》）．〈那几幅画都不怎么样，只有这幅梅花还～〉あれらの絵はどれもたいしたことがない、ただこのウメの花だけがなんとか満足できる程度だ．

［差儿］chār［名］（白）籠．〈安在前头～里，再去蒸笼内提一个馒头与他〉前のかごの中に入れて、それから蒸籠の中から'馒头'を一つ取って彼に与えた；（《平妖傳・27》）．

［差热分析］chārè fēnxī［連］（化）示差熱分析．

［差三错四］chā sān cuò sì［成］間違いが多い．でたらめである；（《元曲・合同文字・4》）．

［差失］chāshī［名］（白）手落ち．失敗．〈若有些小～，即投江而死〉もしいささかなりとも失敗があれば、川に身を投じて死ぬ；（《三國・82》）．

［差示］chāshì［動］差を示す；［不定］．［～加热］（機）選択加熱．［～曲线］（機）示差曲線．［～温度计］（機）示差温度計．［～压力计］（機）示差圧計．

［差数］chāshù［名］①（数）差．さしひき．②差額．（原価と売価と、あるいは数量上などの）開き．

［差爽］chāshuǎng［形］（書）間違っている．誤っている．

［差速齿轮］chāsù chǐlún［連］（機）ディファレンシャル・ギヤ．

［差速器］chāsùqì［名］（機）歯車装置．ディファレンシャル．差動機．

［差忒］chātè［名］間違い．錯誤．〈他做事细心，很少有什么～〉彼は注意深く仕事をするので、問題やいざこざを起こすことはごくまれだ．

［差头］chātou［名］（白）間違い．誤り．欠点．〈找～〉〈扳～〉あらを探す．

［差枉］chāwǎng［動］（方）入手する；（閩）．

［差误］chāwù［名］①誤り．間違い．〈工作中的～〉仕事中のミス．〈但是，信中有两处～〉しかし、手紙の中に2か所間違いがあった．②（白）誤差．違い．〈如赵再理所言，并无～〉趙再理の言うことと、少しも違いがない；（《警世・36》）．

［差压］chāyā［名］（化）差引圧力．［～计］差圧計．［～控制器］差圧制御器．

［差异］chāyì［名］差異．〈同样的劳动力，操作方法不同，生产效率就会有很大～〉同一労働力でも、操作の方法が違えば、生産性に大きな差が出てくる．〈仅仅是程度～罢了〉単に程度の差にすぎない．〈在性格上当然有显著的～〉性格の上で当然明らかな違いがある．［～法］（論）帰納法の一種．［～量数］差異情態を測る量数；統計学の用語．［～侵蚀］（地）差別浸食．［～系数］同じ資料の標準の差と算術の均数の比率をいう；統計学の用語．［～性］相違性．［～阈］（心）ふたつの刺激を見わけるのに必要とする最低限度の差異量．［形］（白）異様である．不思議である．〈其梦～〉その夢は不思議であった；（《宣和》）．

［差争］chāzhēng（白）［名］争い．確執．［動］争う．衝突する．（意見が）食い違う．〈上下交征，内外～〉上下・内外で互いに戦い、争う；（《元曲外・周公攝政・1》）．（注）'争差'ともする．

［差之毫厘］chā zhī háo lí ＝'差以毫厘，失之千里'［成］（'谬以千里'と続き）わずかな誤差でも終わりにはたいへんなものとなる．小さな誤りが大きな誤りになる．毫釐の差は千里の謬り．（転）ほんの少しの違いが大きな間違いとなる；（《禮記・經解》）．〈执行政策，如果有偏差，就会～〉政策を実行するのに、もし行き違いがあれば、毫釐の差は千里の謬りとなる．〈绘图工作要求十分准确，一不小心，就会～〉製図の仕事は、非常に正確であることが求められ、ちょっと油断すると、はじめは小さなミスでもそれが大きなミスにつながる．

［差字］chāzì［名］誤字．

［舣］

chā ［舣艄］（chābù）［名］（書）小船．

［插］（*臿）

chā ①［動］（細長いもの、平らなものを）差しはさむ．差し込む．〈把花～在瓶子里〉花を花瓶に生ける．〈～上大门〉正門にかんぬきをかける．〈把双手～在口袋里〉両手をポケットにつっこんでいる．〈把钥匙～进去，往右拧〉かぎを差し込んで右に回してください．〈～在砖缝里〉れんがのすきまに差し込む；（《醒世・14》）．②［動］中に入れる．中に入る．割り込む．（口を）差しはさむ．〈大个子～在了他的前面〉そのでかいのが彼の前に割り込んできた．〈他在旁边～了一句〉彼は横からひとこと口をはさんだ．〈他说个没完，别人半句话也～不进去〉彼は話しだしたらとめどがなくて、他人はひとことも口をはさめない．

［插白］chā，bái［動］（方）口出しする．

［插班］chābān［名］補欠入学．［～生］補欠入学生．編入生．［動］（chā，bān）（クラスに）編入する．

［插板］chābǎn［名］水門の扉；昔、城を守る道具．＝'闸板'

［插板儿］chā，bǎnr［動］商店がつぶれる．

［插笔］chābǐ［名］（文学作品中の）本題から逸脱した所．［抒情～］叙情的部分；物語詩の．

［插边儿］chābiānr［動］（方）土匪の仲間に入る；（東北）．〈没二话，我～〉委細かまわず、おれは土匪の仲間に入る．

［插标］chābiāo［動］（白）草の茎やわらを挿して売り物であることを示す．〈吾观颜良，如～卖首耳〉私が顔良を見るところ、首に売り物の印をつけているようなもの；（《三國・25》）．

［插播节目］chābō jiémù［連］（放送の）スポット．

［插部］chābù［名］（音）対照的挿入楽章．

［插插］chāchā ＝'嚓嚓'［～花花］＝'花言巧语'

［插钗］chā，chāi［動］①かんざしを挿す．②結婚相手を決める；新郎になる男が女の頭にかんざしを挿してやる．結婚をとりきめる儀式の一つ．〈自从当日插了钗，…〉結婚相手が決まったその日から、…；（《警世・14》）．

［插车］chāchē［動］2軒または2軒以上の農家が役畜を出しあって、1台の車を引かせる；集団経営に移行する以前のやり方．

［插齿］chāchǐ［名］（機）歯車形削り．［～机］歯車形削り盤．ギヤ・シェーパー．ピニオン形歯切盤．＝'刨齿机'，'剃齿机'［～机床］スロッター・マシン．

［插翅］chāchì［動］①両翼をひろげて飛び立つ．②（白）（虫や鳥などに）羽がはえる．〈～也飞不进〉羽がはえても飛んで入ることができない；（《醒世・13》）．［～难飞］［成］翼をつけても飛べない；逃げようとしても逃げられない；（韓愈《寄崔二十六立之》詩）．

［插床］chāchuáng［名］（機）立て削り盤．スロッター．

［插带］chādài（白）＝'插戴'〈梳头～了，等我〉髪をすき、かんざしなどを挿して私を待っていなさい；（《水滸・46》）．

［插袋］chādài［名］わきポケット．箱ポケット．

［插戴］chādài［名］（旧）装身具；婚約に用いた結納品．〈放起～来〉結納を納める；（《兒女・26》）．［動］（かんざしを）挿す．（腕輪、首飾りを）つける．

［插刀］chādāo［名］（機）ステッキ・バイト．［連］（chā dāo）刀を挿す．

［插定］chādìng（白）［名］旧時、婚約の際の結納．〈曾受了那人家～不曾？〉あの家からもう結納を受け取ったかね；（《金瓶梅・7》）．［動］結納を贈る．婚約する．〈往葛员外家～女儿〉葛員外の家に赴き、娘と婚約する；（《金瓶梅・97》）．

［插断(了)］chāduàn(le)［動］中にはさんで断ち切る．〈把他的话～了〉彼の言葉に口をはさみ中断させた．

［插队］chā，duì［動］①隊列に入る．②農村に行き人民公社の生産隊に入り、労働に従事するとともに、貧農・下層・中農に学ぶ、また定着することをいった．〈我刚刚到内蒙草原～时，…〉私が内モンゴル草原に下放し住みついたばかりのころ、…．〈我奉命到这个偏远的山村——大龙溪去～改造时，则在六〇年〉私が命令をうけてこの辺鄙な山村——大竜渓へ家を構えて定住し、改造に行ったのは1960年だった．［～落户］＝'插队②' ③隊列に割り込む．〈请排队顺序购票，不要～〉どうか順番に切符を買ってください、割り込みしてはいけません．

［插发簪］chāfàzān［名］（方）かんざし．＝'簪子'；（閩）．

［插放］chāfàng［動］（白）差し込む．〈把戒刀～鞘内〉戒刀をさやに入れた；（《水滸・5》）．

［插粪］chāfèn［動］くわで糞をとる．

［插杆］chāgān（方）＝'靠山'

［插杆儿］chā，gānr（方）＝'撑腰'

［插杠子］chā gàngzi［熟］太い棒をさしこむ．（転）1）じゃまだてをする．余計な手を打つ．待ったをかける．横から口をはさむ．〈这事与你无关，你不要插这一杠子！〉この事はきみとは関係がないのだから、横から口出しをするんじゃない．〈别乱～！〉むやみに口出しするな．〈那天我们正谈得高兴，王福走过来也插了一杠子〉その日私たちはちょうど愉快に話をしていたら、王福がやって来て、また横合いから口を出した．2）（方）離間させる．

［插关(儿)］chāguan(r)［名］①（方）かんぬき；（東北）など．〈上了～〉かんぬきをかけた．〈拔～〉かんぬきをぬく．②（棒・板状の）かんぬきをとめる栓．

［插光圈］chāguāngquān［名］（印）差し絞り．

【插棍儿】chā gùnr〔熟〕㊄手を止めて何もしない；多く冬にコウライニンジンの採取を休むことをいう；〔東北〕.〈说话又是第三年白露了,眼看又该～猫冬了〉やがて3年目の白露になり、まもなく仕事もなく冬ごもりしなければならなくなる.☞〔次項〕

【插棍儿】chāgunr〔名〕㊄かんぬき；〔東北〕.〈门～断了,再做个新的,结实点儿〉ドアのかんぬきが折れたから、もうひとつ新しいのを作ろう、少し頑丈にな.☞〔前項〕

【插汉】chāhàn〔動〕㊥天にそびえる.天まで届く.〈鲁阳关左右连山～,秀山干云〉魯陽関のあたりは山並みが天にそびえ、高木が雲を貫いている.

【插黑手】chā hēishǒu〔連〕こっそり悪事に加担する.〈由于有坏人～,现在他们内讧起来〉悪いやつがいて悪事に加担したため、いま彼らは内部でもめはじめた.

【插花】chā, huā〔動〕①(花瓶や花かごなどに)花を生ける.〔～艺术〕生け花.花道.②㊄刺しゅうする.

【插花(儿)】chāhuā(r)〔動〕㊄①まぜる.はさみこむ.交錯する；〔北京〕,〔東北〕.〈这块玉米地还～着种豆子〉このトウモロコシ畑にはマメを混作する.〔～地〕1)混作している畑.2)分散している土地.例〈两队有一块～〉両生産大隊には飛び地がひとつある.②交代する.受け継ぐ；〔北京〕.〈几种衣裳～着穿〉何種類もの衣装をかわるがわる着る.〔名〕(加える)飾り、彩り.

【插画】chāhuà〔名〕挿絵.イラストレーション.

【插话】chā, huà〔動〕=‘插嘴’〔名〕(chāhuà)エピソード.挿話；目語.〈小说中的这一段～十分有趣〉小説の中のこのくだりのエピソードはなかなかおもしろい.〈我自己的那一场结婚的～,现在要把它追述出来〉私自身に関するあのときの結婚の挿話を、ここで述懐してみたい.

【插伙(儿)】chā, huǒ(r)〔動〕㊄一緒になってする.互いに協力し合う.=‘掺伙’,‘合伙’〈那就是～着做活呗！〉それは互いに協力し合ってやるだけさ.

【插火炕】chāhuǒkàng〔名〕㊂北方で寒くなると暖をとるために火を燃やすオンドル.

【插架】chājià〔名〕①=‘插屏(儿)’②斑竹などで作った壁にかけた棚；現在の書架の類.〔動〕(本を)書架に置く.〈～的地方志有五百部〉本棚に並べられた地方誌は5百部ある.

【插驾】chājia〔名〕㊄姿勢.体勢.格好.身構え.=‘架式’〈正在收拾碗筷的老伴,看他这个～,赶忙撂下手中的活儿,…〉ちょうどおわんやはしを片づけていた女房は、彼のその格好を見ると、急いで手に持っていた物を置いて、….

【插件】chājiàn〔名〕〔電〕プラグ・イン・ボード.カード・パッケージ.〔～程序〕パッケージド・プログラム.〔～导轨〕カード・ガイド.

【插剑】chājiàn〔動〕剣をさやにおさめる.

【插箭游营】chājiàn yóuyíng〔連〕昔、軍人が罪を犯すと、矢を耳に突き刺して兵営内を歩ませて、兵士の見せしめにしたこと.

【插脚】chā, jiǎo〔動〕①足を踏み入れる；多く否定の形で用いる.〈屋里满满的,后来的人没处～〉室内は満員で、後から来た人は足を踏み入れる余地がない.②参与する.関係する.介入する.〈怕他们插一脚〉彼らが介入してきはしないかと心配する.〈他也想在这里插一脚〉彼もここにちょっと足を踏み入れようと思っている.③㊀両足を踏ん張る.〈插住两脚〉同上；(《兒女·6》).

【插进】chā, jìn〔動〕①さしはさむ.はさみ込む.はさみ入れる.〈从门缝里～来一张纸条〉ドアのすきまから紙切れが差し込まれた.②㊄(仲間に)もぐり込む.〈吾每是熟极的,故李三插得进去〉我々が親しいから李三が中にもぐり込めるのだ；(《二拍·8》).

【插犋】chājù〔名〕集団経営に移行する以前、2軒以上の農家が畜力や農具などを出しあって、共同耕作した方法.〔動〕同上を行う.

【插科打诨】chā kē dǎ hùn〔成〕劇中、こっけいなしゃれやしぐさで観客を笑わせること.ふざけたことを言ったりおどけたりして人を笑わせる；(李漁《閒情偶記·科諢第五》).〈事情出岔子的时候,便～,轻松的把责任卸在别人头上〉問題が起きると、冗談にまぎらわせて、軽い気持ちで責任を人に転嫁させた.

【插孔】chākǒng〔名〕=‘插口〔名〕①’

【插空】chā, kòng〔動〕㊄ひまをみつける.

【插口】chā, kǒu〔動〕=‘插嘴’〈正转身想走出去,四爷忽～说：…〉体の向きをかえて立ち去ろうとしたちょうどその時、四爺がふいに口をさしはさんで…と言った.〈姑娘这里说话,也有你我混～的礼！〉お嬢様方がこちらで話していらっしゃるのに、(あなたごとき女中が)対等ぶってみだりに口をはさむなんて礼儀がありますか；(《紅樓夢·73》).〔名〕(chākǒu)①〔機〕ソケット.差し込み口.コンセント.受け口.〈把插销插在～〉プラグをソケットに差し込む.〔～灯泡〕差し込み口金電球.〔～轴承〕スピゴット・ベアリング.②〔電〕スロット.

【插蜡烛】chā làzhú〔熟〕㊄①船や車が機器の故障などで、途中でストップすることのたとえ；〔閩〕.②人が立ったまま動かない；多く〔罵〕；〔呉〕.〈侬～勒此地做啥？〉おまえはここにつったって、何をしているんだ.

【插乱戈柄】chāluàn gēbǐng〔熟〕㊄やたらに口を出してたわいもないことを言う；〔閩〕.

【插门】chā, mén〔動〕㊄扉にかんぬきをさす.門にかんぬきをかける；〔東北〕.〈她不住家,晚上早点儿插上门〉彼女は外泊するのだから、晩、少し早めにかんぬきをかける.〈你们～吧〉門にかんぬきをかけなさい.〔～闭户〕〔成〕門を閉めてかんぬきをかける.例〈家家都早已～了〉家々はもうとっくに門を閉め、かんぬきをかけている.

【插木接】chāmùjiē〔名〕〔林〕挿木接.

【插牌】chāpái =‘插屏(儿)’

【插屏(儿)】chāpíng(r)〔名〕①卓上に置く衝立て式の装飾具；高さ40cm、幅15cmくらい、額縁に入った絵画や大理石・彫刻などを飾る.②‘穿堂儿’〔通り抜けの部屋〕内に置く大きな衝立て；装飾と、内部を見通せないようにするのを兼ねる.〈大理石的大～〉大理石づくりの大きな衝立て.

【插瓶花】chāpínghuā〔名〕〔園〕切り花.

【插起招军旗】chāqǐ zhāojūn qí〔諺〕(‘就有吃粮人’と続き)兵士募集の旗を立てたら、軍の食糧を食べる人、すなわち兵士がやって来る.㊗みんなに呼びかけると、それに応じる人がいる.仕事や事業は率先してやる者がいれば、必ずそれに賛同する者が現れる.〈你带头组织排球队好了,～〉きみが率先してバレーボールのチーム作りをすればいいのだ、だれか音頭をとるものがいれば、それに賛同する者が出てくるから.

【插签儿】chāqiānr〔名〕㊄スパイ.

【插曲】chāqǔ〔名〕①挿入される曲.間奏曲.②演劇映画の中で主題歌以外の歌.挿入歌.③エピソード.〈这像是一部长篇故事的小小的～〉これは長編の物語の中の小さなエピソードのようなものだ.〈这样一来我就无意地在《爱情的三部曲》里面加进了一个小小的～〉こうして私は無意識に《愛情三部曲》の中にちょっとしたエピソードを加えた.

【插趣】chāqù〔動〕㊄女を誘惑する.女を手に入れる.女にちょっかいを出す.〈况有别人家女眷在里头,便～也有好些不便〉ましてよその女どもが中にいるので、誘惑するのもどうも具合がわるい；(《二拍·38》).

【插圈弄套】chā quān nòng tào〔成〕わなをかける.人をぺてんにかける.おとし穴をしかける.

【插圈套合铃】chā quāntào hé líng〔熟〕㊄ぐるぐるめぐる.

【插圈挽套儿】chā quān wǎn tàor〔熟〕㊄わなをかける.

【插入】chārù〔動〕挿入する.〔～杂交〕雌雄を特定せず自然のままに交配させること.〔名〕①挿入.インサート.インセット.インサーション.〔～句〕〔語〕挿入文.〔～语〕〔語〕挿入語.②〔電〕プラグ・イン.

【插塞】chāsāi =‘插头’

【插舌】chāshé〔動〕さしで口をする.

【插身】chā, shēn〔動〕①身を入れ込む.割り込む.②(事に)関係する.介入する,容喙する,手を出す.〈他不想～在这场纠纷中间〉彼はこのもめごとにかかわりたがらない.〈我请求你,不要～在我和智君的中间〉お願いだから、僕と智君とのことにかかわらないでくれ.

【插深水】chā shēnshuǐ〔熟〕㊄継続して続いていくことのたとえ；〔四川〕.〈他硬要～,几乎连裤带也解下来了〉彼はむりに続けようとし、今にもズボンのベルトまでもはずしそうだ.

【插手】chā, shǒu〔動〕①(人の事に)手を出す,手をつける,介入する.〈想干又插不上手〉やりたいが割り込みようがない.〈不要轻易～！〉うっかりかかわりをもたないように.〈这件事跟他没关系,但是他也想插一手〉これは彼には関係がないことだが、彼も手を出そうと思っている.②腕組みをする.〈在人前插着手站着实在不好看〉人の前で腕組みして立っているのは本当に見た目によくない.〔名〕(chāshǒu)㊄すり；〔広〕.

【插松如健龙】chāsōng rú jiànlóng〔諺〕(‘插艾能长命’と続き)端午の節句にマツを門口に飾ると竜のように達者になり、ヨモギを飾ると長命となる；華南地方の諺語.

【插苏】chāsū〔名〕㊄①=‘插销①’；〔広〕.〔～头〕同上.②ソケット.接栓座.=‘插座’；〔広〕.

【插穗】chāsuì〔名〕〔園〕挿し木.穂木.〔動〕挿し木する.=‘插条’

【插藤】chā, téng〔動〕イモづるを畝に挿す.

【插天】chātiān〔形〕天に向かってそびえ立つ.〈奇峰～〉珍しい形をした山々が天に向かってそびえ立つ.

【插田泡】chātiánpào =‘插田藨’〔名〕〔植〕トックリイチゴ.

【插条】chātiáo〔林〕〔名〕挿し木.〔動〕挿し木する.

【插头】chātóu〔名〕〔電〕プラグ.差し込みプラグ.連結子.=‘插销’〔连接～〕アタッチメント・プラグ.〔两～〕二つ穴のプラグ.〔三～〕三つ穴のプラグ.〔～盘〕配電盤.

【插图】chātú〔名〕挿絵.イラストレーション.図版.〈这是～版本吗？〉これは挿絵版ですか.〔～本〕挿絵のある本.挿絵版.〔～页〕挿入図.

【插腿】chā, tuǐ =‘插脚②’

【插问】chāwèn〔動〕問いをはさむ.口をはさんで尋ねる.〈‘后来呢？’我～道〉「それから」と私は口をはさんだ.

【插舞】chāwǔ〔名〕(舞踏)劇に独立して挿入される舞曲.挿入舞曲.

［插戏］chāxì〔名〕劇 幕あい. インタールード.

［插销］chāxiāo〔名〕①機 プラグ. 掛け金. クロス・ピン. 〈把～拔了〉プラグを外した. 〈把～插上〉〈插～〉プラグを差し込む. 〔～座〕分岐器. コンセント. ②差し込み. 閂(かんぬき). 錠前の舌. 締め金；窓やドアに取り付けるかぎ.

［插销儿］chāxiāor〔名〕⑩閂；また、つっかい棒も指す.

［插袖］chāxiù〔名〕ラグランそで. 〔～式〕ラグラン式(の). 〔～雨衣〕ラグラン型のレーン・コート.

［插虚脚］chā xūjiǎo〔熟〕㊄①道を間違える；四川. 〈记住, 你再不能～了〉いいか、二度と道を間違えてはいけないぞ. ②＝'踩虚脚'；四川.

［插叙］chāxù〔名〕語(修辞法の)挿入法.

［插言］chā, yán〔動〕言葉をさしはさむ. 口出しする. 〈再不敢～〉もう口出しするのをひかえる. 〈我们说话的时候, 她不～〉われわれが話をしているとき、彼女は口をはさまない. 〈包兴一旁～道〉包興は傍らから口をはさんで言いました；(《三侠・4》).

［插秧］chā yāng〔連〕田植えをする. 〈听说～时农民都要唱秧歌〉田植えのとき、農民は田植え歌を歌うそうだ. 〔名〕(chāyāng) 田植え. 〔～船〕フロート式田植え機. 〔～歌〕田植え歌. ＝'秧歌' 〔～机〕田植え機. 〔～季节〕田植えの季節. 田植えのシーズン. 〔～能手〕田植えの名手.

［插腰］chā, yāo〔動〕腰に手をあてる. (身構えて)腰に手をやる. 〈他插着腰站着, 什么也不干〉彼はただ両手を腰にし、何もしない. 〈两手～, 怒气冲冲的, …〉両手を腰にし、怒りをぶつけて、…；(《鲁・彷・幸》).

［插页］chāyè 印〔名〕①(雑誌などの)はさみ込み. ②入紙. 〔～机〕入紙機.

［插云］chāyún〔動〕書 天にそびえる. 天をつらぬく. 天まで届く.

［插针之地］chā zhēn zhī dì〔成〕猫のひたいほどの土地.

［插枝］chāzhī ＝'插条' 〈柳树～容易活〉ヤナギは挿し木がしやすい.

［插烛］chā zhú〔連〕⑩ろうそくを立てる. 転 叩頭(こうとう)するさまの形容. 〈～也似的磕了四个头〉地につかんばかりに頭を深くたれて4度お辞儀をした；(《金瓶梅・8》).

［插状］chāzhuàng〔動〕⑩人民から文書をお上に呈上する. ＝'递状子'

［插桌］chāzhuō〔名〕⑩親戚(しんせき)や友人宅に不幸があったとき、一卓の祭品を買って供えるもの.

［插子］chāzi〔名〕㊄あいくち；北京, 又⑩.

［插足］chāzú〔動〕＝'插脚②' 〔～其间〕〔成〕仲間に加わる. それに介入する. それにかかわる.

［插嘴］chā, zuǐ〔動〕口をはさむ. 口出しする. 差し出口をする. くちばしを入れる. 〈从旁～〉はたから口出しする. 〈你别～, 先听我说完！〉きみは横から口をはさまず、先にぼくの言うことをみんな聞いてくれ. 〈两位老人家正谈得高兴, 我想说又插不上嘴〉二人の老人はちょうど話に花を咲かせている最中で、私が話そうと思っても口をはさむことができない. 〈插了一句嘴〉わきからちょっと口をはさんだ；(《鲁・呐・狂》). 〈张千, 李万被这妇人一哭一诉, 就要分析几句, 没处～〉張千と李万は婦人に泣いて訴えられたので、ちょっと言い訳しようにも口をさしはさむ余地がなかった；(《古今・40》). 〔～插舌〕よく差し出口をする. 〔～截舌〕㊄他人の話の腰をおる.

［插座］chāzuò〔名〕機 ソケット. 接栓座. コンセント. プラグ受け. 〈安上～〉ソケットを取り付ける.

［嗏㊀］ chā ①〔間〕⑩はい. はっ. ＝'喳' 〈那手下人便齐声像雷一样答应了一声：'～！'〉その手下らはいっせいに雷のように「はい」と答えた；(《老残・4》). ②詩歌の調子をよくするために末尾におく. 〈趁愁得醉眼麻～〉愁いにまかせて酔っぱらい、目はうつろ, はい；(唐・李涉《题字文秀才樱桃》詩). // ㊁ cha

［喳㊀］ chā 〔喳喳〕(chāchā)〔擬〕ささやく声. 〈嘁嘁～〉ぺちゃぺちゃ、ひそひそ. 〔動〕(chācha) ㊄ささやく. ひそひそ話をする. 耳うちをする；北京, 東北. 〈我在他的耳边～了两句〉私は彼の耳元で二言三言ささやいた. 〈他俩～了好半天〉彼ら二人は長い時間ひそひそ話をした. 〔名〕(chācha) 1) ささやき. 〈打～〉ささやく. 耳うちする. 2)㊄＝'钹'；四. // ㊁ zhā

［馇］ chā ①〔動〕㊄(ブタなどのえさを)まぜながら煮る；北京, 東北. 〈～猪食〉同上. 〈喂鸡喂鸭, ～猪食, 一天忙得我团团转呀！〉ニワトリやアヒルにえさをやったり、ブタのえさを作ったり、一日じゅうきりきりまいするほど忙しい. ②〔動〕㊄かゆを炊く. ＝'熬'；北京. 〈～一锅棒面儿粥〉トウモロコシのかゆを煮こむ. 〈～粥〉かゆを炊く.

［艖］ chā 〔艖岸〕(chā'àn)〔名〕貝 マテガイ；薬用にもなる. ＝'马蛤', '马刀'

［锸］(*臿) chā〔名〕①土を掘る道具；鋤(すき)の類. ＝'铁锹' ②衣服を縫うときに使う長い針.

［锸刀］chādāo〔名〕㊄シャベル；四.

［碴㊀］ chā ☞'胡子拉碴(的)'(☞'胡子') // ㊁ chá

［艖］ chā 小舟.

［嚓㊀］ chā 〔喀嚓〕(kāchā)〔啪嚓〕(pāchā)〔擬〕ぽきっ. ばさっ；物の折れる音. // ㊁ cā

［叉㊁］ chá〔動〕㊄さえぎる. ふさぐ. 引っ掛かる；東北 など. 〈～路〉道をふさぐ. 〈游行队伍把路口都～住了〉デモ隊が辻(つじ)の入り口をふさいでしまった. 〈骨头～在嗓子里〉骨がのどにひっかかった. // ㊀ chā, ㊂ chǎ

［叉车］cháchē〔動〕車がこみあって進めなくなる. ☞'叉车 chāchē'

［叉路货］chálùhuò〔名〕素人を指す. ☞'叉路货 chālùhuò'

［叉胸袋］cháxiōngdài ＝'叉胸'〔名〕㊄よだれかけ. ＝'围涎', '围嘴儿'；四.

［苴㊁］ chá 浮き草. 枯れ草. 〈～杖〉(-zhàng) 昔、父親の喪中に用いた粗雑なタケのつえ. // ㊀ jū

［秅］ chá 古代の収穫物の計数単位；4百'把'を1'秅'とする.

［垞］ chá 小さい丘；おもに人名に用いる.

［茬］(△楂) chá (～儿) ①〔名〕作物を刈り取ったあとに残っている部分. 〈麦～儿〉ムギを刈ったあと畑に残っている茎や根. 転 きっかけ. 〈我可抓到～啦！〉わしはきっかけをつかんだ. 〈找～儿〉けちをつける. ②〔量〕同一の田畑においての作物の作付け、あるいは収穫の回数. またはある動作の回数. 〈换～〉換作する. 〈头～〉1番作. 〈二～〉2番作. 〈这块菜地一年能种四五～〉この野菜畑は一年に4, 5回作れる. 〈斗了三～〉3度闘った. ③〔量〕㊄しばらく. ひとくぎりの時；北京. 〈这一～我也老没去〉ここしばらく私もずっと行っていない. ④〔名〕㊄話の糸口. 話のきっかけ. 話の腰；北京. 〈大人说话, 小孩儿别搭～儿！〉大人の話に子どもは口を出すな. ⑤〔名〕㊄かんぬきをかける時刻；河北. ⑥〔名〕＝'楂㊁' 〈须～儿〉そり残し；またはそったあとに伸びてきたひげをいう. ⑦(斜めに)たたき切る. たたき割る. // '楂' 又 zhā, 又 chá

［茬地］chádì〔名〕伐根跡地.

［茬口(儿)］chákǒu(r)〔名〕①輪作作物の種類と輪作の順序. 輪作の前の一季、または後の一季の作物. 〈选好～实行合理轮作〉輪作作物の種類をよく選んで、合理的に輪作を行う. 〔～顺序〕農 輪作順序. ②農作物を取り入れた後の土壌の状態. 〈西红柿～壮, 种白菜很合适〉トマトを取り入れた後の土壌は肥えているので、ハクサイを植えるのにちょうどいい. ③きっかけ. 糸口. 〈找～〉きっかけを探す. ④㊄口ぶり；北京. ⑤㊄話の要所；北京. 注 ④⑤は儿化し'岔口儿'ともかく.

［茬子］cházi〔名〕㊄①刈り株. 作物を刈りとった後に残っている部分；東北. 〈刨～〉刈り株を掘る. ②対処しにくい人のたとえ；東北. 〈这回她可碰上～啦！叫她再敢撒野！〉今度彼女はひどい人に出会った. これ以上わがままができようか.

［茶］ chá ①チャの木. 〈～树〉同上. ②〔名〕お茶. 〈他送上一杯～来〉彼は茶を一杯運んできた. 転 ある種の飲み物の名称. 〈奶～〉牛乳を混ぜた茶. ③結納のときの礼. 〈下～〉結納の礼を行う. ④〔名〕㊄湯. さゆ；河南, 四. 〈你快烧点儿～吧！〉あんたは早くお湯をわかしなさい. ⑤⑩おかず. 〈终日好～好饭, 去将息他〉終日ごちそうを食べさせ休ませた；(《醒世・3》).

［茶八儿］chábār〔名〕テーブルの一種.

［茶杯］chábēi〔名〕茶わん. ティー・カップ；もと南方語. ＝'茶碗'

［茶焙］chábèi〔名〕培爐(ばいろ)；製茶用具.

［茶藨子］chábiāozǐ〔名〕植 スグリ；双子葉植物.

［茶饼］chábǐng〔名〕①茶の葉を固めてれんが状にしたもの. ＝'茶砖' ②旧時、婚約納采(のうさい)のとき、茶の葉・'龙凤饼'(☞'龙凤')・化粧品などを婿方から嫁方へ贈り、その品を嫁方は親戚(しんせき)の人に贈って吉日を通知する習慣があった. これらの贈り物を総称して'茶饼'という.

［茶博士］chábóshì〔名〕⑩'茶馆'の給仕. 茶店の主人. 茶店の手代. 〈张客人茶坊坐, 吃茶罢, 问～道〉旅商人の張は茶店に入り、お茶を飲み終わると、そこの小僧に尋ねた；(《初拍・21》).

［茶不思, 饭不想］chá bù sī, fàn bù xiǎng〔熟〕お茶も飯ものどに通らない. ＝'茶不是茶, 饭不是饭' 〈把他折磨得～〉彼をいじめてお茶も飯ものどを通らぬようにした.

［茶菜］chácài〔名〕レンコン・サツマイモを小さく切り、油で揚げて砂糖をつけた茶菓子.

［茶蚕］chácán〔名〕虫 チャの木・台湾ツバキ・野生のボタンなどに害を与える虫.

［茶肠］cháchǎng〔名〕食 ソーセージの一種.

［茶场］cháchǎng〔名〕①チャの栽培・管理・収穫をする生産単位. ②チャの栽培地. チャ畑.

［茶匙(儿)］cháchí(r)〔名〕茶さじ.

［茶吃后来酽］chá chī hòu lái yàn〔熟〕お茶は後になるほど濃い；残りものに福あり.

［茶尺蠖］cháchǐhuò〔名〕虫 シャクトリムシ.

［茶船(儿・子)］cháchuán(r・zi)〔名〕㊄茶托(ちゃたく)；四川. 〈盖碗儿茶的～〉ふた付きの茶わんの茶托.

〔茶炊〕cháchuī〔名〕湯わかし．＝‘茶汤壶’
〔茶炊子〕cháchuīzi〔名〕お茶を売る人；吉凶事がある場合、その家に出向いて茶の供応を業とする人．
〔茶蛋〕chádàn〔名〕(食)卵の茶煮；卵をしょうゆと茶で煮たもの．＝‘茶鸡蛋’
〔茶刀〕chádāo〔名〕(方)比較的手軽な包丁．果物ナイフ；〔北京〕．
〔茶道〕chádào〔名〕茶道；日語．
〔茶底ル〕chádǐr〔名〕茶の飲み残し．
〔茶底子〕chádǐzi〔名〕茶の出しがら．
〔茶点〕chádiǎn〔名〕①茶と茶菓子．茶と間食．〈然后便是用～的时刻〉それからはお茶の時間であった．〈他放下红油炕桌，又摆了～〉彼は赤塗りのオンドル用の机を置き、それから茶と菓子を並べた．②お茶の葉を添加物として用いた菓子．＝‘茶食’
〔茶店〕chádiàn〔名〕＝‘茶馆(ル)’
〔茶碟(ル)〕chádié(r)〔名〕(茶わんの)下皿、台皿．茶托．コーヒー皿．
〔茶鼎〕chádǐng〔名〕煎茶就用の鼎ｶﾅｴ．
〔茶铫〕chádiào＝‘茶吊’〔名〕(旧)お茶を煎じるやかん．
〔茶法〕cháfǎ〔名〕昔、茶税を徴収する法令．
〔茶饭〕cháfàn〔名〕お茶と飯．飲食物．飲食．〈且是生得清秀，在房内～针线〉なかなかの器量良しでありまして、部屋の中で料理や針仕事をしております；(《清平・五戒禪師》)．〔～不安〕飲み食いも安心してできない．(喩)心が落ち着かないたとえ．〔～不进，日夜不安〕飯ものどに通らず、日夜不安である．〔～不思〕飲食に心をとめないこと．(例)〈急得坐卧不宁，～〉心配で落ち着かず、食欲もない．〔～无心〕水も飯ものどに通らない；熱中していることを指す．(例)〈如此～，坐卧不定〉そういう風で飲食もそっちのけで、落ち着いていられません；(《紅樓夢・48》)．
〔茶坊〕cháfáng (旧)＝‘茶馆(ル)’〈去枣梨巷口一个小小底～〉棗梨横町の入り口の小さな‘茶坊’へ行った；(《清平・簡貼》)．
〔茶房〕cháfáng(又)cháfang〔名〕①(旧)旅館・喫茶店・劇場などのサービス係・接待人．〈～来整理座位，…〉使用人が座席の整理に来て、…．〈我写了一个字条托～递过去〉私は書き付けを書いて給仕に頼んで手わたしてもらった．〈只见～送进一张请客票来〉ふと見ると、給仕が一枚の招待状を届けに入ってきた；(《官場・7》)．②(白)＝‘茶馆(ル)’，‘茶坊’〈师兄且在～里少待，小弟便来〉兄貴は‘茶房’でしばらく待っていてくれ、私はすぐ来るから；(《水滸・7》)．③(白)茶房；お茶の葉や茶菓子などが置いてあり、お茶を沸かす部屋．〈我记得交给谁了，多半在～里〉私はだれかに渡したのを覚えているので、たぶん茶房にあるはずです；(《紅樓夢・35》)．
〔茶干〕chágān〔名〕お茶の葉やサンショウを加えて作った‘豆腐干’；庶民の酒の肴ｻｶﾅ．〈买了几块～〉肴に少し‘茶干’を買う；(《老殘・5》)．
〔茶秆竹〕chágǎnzhú〔名〕(植)ヤダケ；イネ科．＝‘篱竹’
〔茶纲〕chágāng〔名〕献上の葉茶を多量に運搬すること．
〔茶缸(子)〕chágāng(zi)〔名〕湯飲みの一種；円筒形で底が深く大型、多く、ふたと取っ手がある．
〔茶膏〕chágāo〔名〕①アヘンをやめるための薬．②茶の油．
〔茶格〕chágé〔名〕(白)茶棚．〈向～上取了茶碗，…〉茶棚から茶わんを取って、…；(《紅樓夢・51》)．
〔茶根ル〕chágēnr＝‘茶底ル’
〔茶瓜〕cháguā〔名〕(方)シロウリのみそ漬け．＝‘酱瓜’；〔北京〕．
〔茶倌〕cháguān〔名〕(旧)‘茶馆(ル)’の使用人・給仕．
〔茶馆(ル)〕cháguǎn(r)〔名〕中国式の喫茶店．〈坐～〉喫茶店でお茶を飲む．〈泡～〉喫茶店でねばる．〈有～酒馆，有米行脚行，有和尚道士，有经纪媒婆〉お茶を飲ませる店や酒を飲ませるところ、米屋・運搬人の店があり、道士や和尚がおり、ブローカーや仲人のばあさんがいる．
〔茶罐〕cháguàn〔名〕きゅうす．
〔茶桂虫〕cháguìchóng〔名〕(虫)チャタテムシ．
〔茶果〕cháguǒ〔名〕①茶と干し果物．②茶うけの干し果物；ラッカセイ・木の実などを指す．＝‘茶食’〈说话时，已摆了～下来〉話をしていると、すでに茶菓子が用意されていた；(《紅樓夢・3》)．〈安排好细食，～，殷勤相待〉上等の食事や茶菓子を出して、丁重にもてなした；(《水滸・81》)．③(方)菓子類の総称．＝‘糕点’；〔広〕．
〔茶海棠〕cháhǎitáng〔名〕(植)ツクシカイドウ．
〔茶行〕cháháng〔名〕茶問屋．
〔茶号〕cháhào〔名〕(旧)茶舗．
〔茶盒〕cháhé〔名〕蓋ﾌﾀつき菓子器．〈道士端出～〉道士が蓋つきの菓子器を出す；(《老殘・13》)．
〔茶褐色〕cháhèsè〔名〕茶褐色．
〔茶红〕cháhóng〔名〕結納の品；‘下茶’‘茶定’いずれも結納品をいう．〈像你强占人家女子，又没个三媒六证，又无些～酒礼，该问个真犯斩罪哩〉おまえのようによその娘を強奪し、仲人も証人もなく結納の品も金もなければ、犯人として死罪に問われるぞ；(《西遊・19》)．
〔茶壶〕cháhú〔名〕土瓶．やかん．ティー・ポット．きゅうす．〈把～坐在火上〉やかんを火にかける．〈小爷摔坏了一把～〉お坊ちゃまはきゅうすを壊してしまった．〔～把ル〕土瓶・やかんなどの柄．〔～里煮饺子——心里有数，吐不出来〕(歇)きゅうすでギョーザを煮る．——腹の中ではよくわかっているが口に出せない．(喩)学問があってもそれをうまく外にあらわすことができない．(例)〈哎呀周教官，这可是～〉周先生たら、これが本当にきゅうすでギョーザを煮ても外に取り出せないということで、学問があっても実際にはうまく使えないということですね．〔～棉套〕土瓶覆い．〔～套〕ポットなどの保温用カバー．〔～焐子〕ティー・ポットの保温具；木・籐ﾄｳ・タケで作り、桶ｵｹ状．中に綿やわらをつめる．〔～嘴ル〕ポットの口．
〔茶户〕cháhù〔名〕製茶を業としている農家．
〔茶花〕cháhuā〔名〕①ツバキの花．〈请你折枝～给我好不好？〉ツバキの花を折って私に下さいませんか．②チャの花．
〔茶话会〕cháhuàhuì〔名〕茶話会．
〔茶黄色〕cháhuángsè〔名〕うす茶色．
〔茶会〕cháhuì〔名〕①お茶の会．②茶話会．ティー・パーティー．
〔茶几(ル)〕chájī(r)〔名〕ティー・テーブル．〈还是好好的蹲在～角〉依然、ティー・テーブルのすみにしっかりとうずくまっていた．〈旁边还有一只～，上面放着一把茶壶和几个茶杯〉わきにもう一つティー・テーブルがあり、その上には土瓶とティー・カップが置いてある．
〔茶鸡蛋〕chájīdàn＝‘茶蛋’
〔茶尖〕chájiān〔名〕(旧)旅の途中、茶を飲んだり簡単な食事をしたりして休憩する所．茶店．〔動〕旅の途中で休憩し腹ごしらえをしたり茶を飲んだりする．
〔茶间〕chájiān〔名〕(方)家屋．〈三、四个老知己就到阿狮～来了〉3，4人の古い友達が阿獅の家にやって来た．
〔茶碱〕chájiǎn＝‘茶硷’〔名〕①(化)テオフィリン．カフェイン．テイン．②(方)(容器についた)茶しぶ；〔北京〕．
〔茶巾〕chájīn〔名〕ウェイターが腕にかけている布．
〔茶金〕chájīn〔名〕結納金；旧時、婚約を結ぶとき、男性側から茶を贈るならわしがあった．
〔茶禁〕chájìn〔名〕(商)政府が茶を専売品とし、民間の密売を禁止した法令．
〔茶晶〕chájīng〔名〕(鉱)茶水晶．
〔茶菁〕chájīng〔名〕(農)チャの木から摘みとったばかりの茶の葉の原料．
〔茶精〕chájīng〔名〕(薬)テオフィリン．カフェイン．テイン．
〔茶敬〕chájìng〔名〕(旧)昔、目上の人に会うときに贈るお金；お茶を買っていただく意で贈る賄賂ﾜｲﾛ．
〔茶镜〕chájìng〔名〕色眼鏡；‘茶晶’で作った．
〔茶酒司〕chájiǔsī＝‘茶酒’〔名〕(旧)宴会などで、お茶や酒をついで回るのを専門に行う人．
〔茶居〕chájū〔名〕(方)旧式な喫茶店．＝‘茶馆(ル)’；〔広〕．
〔茶菊〕chájú〔名〕(植)キクの一種；薬用．
〔茶局子〕chájúzi〔名〕(旧)茶屋．茶店．〈在～里整理茶锅〉茶店の奥で茶釜ｶﾏを用意していた；(《金瓶梅・2》)．
〔茶具〕chájù〔名〕茶器．ティー・セット．茶道具．
〔茶客〕chákè〔名〕①‘茶馆(ル)’の客．〈清风阁里稀落落地只有三五个～〉清風閣にはぽつんぽつんとわずか数人の客がいるだけだった．②旧時、茶の葉を売る商人を指した．
〔茶课〕chákè〔名〕(商)茶商の納める茶税．
〔茶口〕chákǒu〔名〕水や牛乳を入れるつぼ．
〔茶枯〕chákū〔名〕＝‘茶子饼’
〔茶筐〕chákuāng〔名〕茶つみかご．
〔茶来伸手〕chá lái shēn shǒu〔諺〕(‘饭来张口’と続き)茶がくれば手を伸ばし、飯がくれば口をあける．(喩)人に頼りきって自分で働かない．上げ膳ｾﾞﾝすえ膳の結構な御身分．無精で怠けた生活態度．＝‘饭来张口，衣来伸手’；《活地獄・34》には‘茶来张手，饭来张口’、《金瓶梅・76》には‘饭来张口，水来湿手’、《紅樓夢・61》には‘水来伸手，饭来张口’とある．
〔茶梨〕chálí〔名〕(植)ナガバモッコク．
〔茶礼〕chálǐ〔名〕①結納金．②(方)結納品；茶の葉、菓子、首飾りなど；〔閩〕．
〔茶寮〕cháliáo〔名〕(書)茶店．＝‘茶馆(ル)’；又(方)．〔広〕．〈她在一间郊外～的菱形窟窿眼ル篱笆上看见一张宣传标语〉彼女はある郊外の‘茶馆(ル)’のひし形の穴のまがきのところで一枚の宣伝標語を見た．
〔茶林场〕chálínchǎng〔名〕チャ園．チャの栽培地．
〔茶菱〕chálíng〔名〕(植)ヒシモドキ．
〔茶楼〕chálóu〔名〕①2階のある‘茶馆(ル)’；多く屋号．②(方)＝‘茶居’；〔広〕．
〔茶漏勺〕chálòusháo〔名〕茶こし．＝‘茶滤子’
〔茶炉〕chálú〔名〕湯わかしかまど．
〔茶卤(ル・子)〕chálǔ(r・zi)〔名〕濃く出した茶；小型のティー・ポットの中に茶の葉を入れて濃く出しておき、これを杯の中に少量入れ、湯を足して飲む．これを‘冲茶’という．
〔茶绿〕chálǜ〔名〕うぐいす色．〔～色〕同上．
〔茶滤子〕chálǜzi＝‘茶漏勺’
〔茶马使〕chámǎshǐ〔名〕宋代の官職；成都、秦州においた‘榷茶买马

司'が後に'提举茶马司'とかわった. 四川の茶と少数民族の馬交易をつかさどる. 〈主管四川～, 有个公子名逊, 年已二十岁〉四川茶馬使に遜という名の二十歳になる息子がいた; (《二拍·32》).
[茶梅] chāméi [名] 植 サザンカ. ヒメツバキ. チャバイ.
[茶米] chámǐ [名] モチゴメの別称. [～粉] '元宵' 〔あん入りの団子の一種〕をつくるモチゴメの粉.
[茶面子] chámiànzi [名] モチキビの粉; お茶に溶かして飲む. 〈昨日人家送来的好～, 倒是对碗来你喝吧!〉昨日よそからいただいた上等のモチキビ粉を入れてきたから、お上がりなさい.
[茶磨] chámò [名] 茶を挽いて粉にする臼.
[茶末儿] chámòr [名] 粉になった茶. 粉茶.
[茶腻子] chánìzi [名] 方 喫茶店で長くねばる人; 北京.
[茶碾子] chániǎnzi [名] 旧 茶をひく道具. 茶臼. 〈兼乱丝一绚, 文竹～〉乱れた糸と斑竹製の茶臼; (《鶯鶯》).
[茶农] chánóng [名] チャの栽培をする農民.
[茶瓯] chá'ōu [名] 湯飲み茶わん.
[茶盘(儿)] chápán(r) [名] (茶器を置く)お盆.
[茶盆] chápén [名] ふちの高い丸型のお盆. お茶を運ぶお盆. 〈然后她拿着空～站在琴的旁边, 听琴说话〉それから空のお盆を持ったまま琴のそばに立って、彼女の話を聞いていた.
[茶棚儿] chápéngr [名] 小屋掛けの茶店.
[茶旗] cháqí [名] 旧 茶の若芽.
[茶器] cháqì = '茶具'
[茶钤] cháqián [名] 茶をあぶる道具; 金や鉄で作られている.
[茶钱] cháqián [名] 方 ① チップ. お茶代. 心付け; 北京. 〈王掌柜、孝敬老总们点～, 请他们别处喝去吧!〉王だんな、この軍人たちにお茶代をやって、よそで一杯飲んでもらいなさい. ② 旧 敷金. 家賃; 家を借りるには、部屋代·お茶代·仲介料を支払わなくてはならないが、実際上これらすべてが家賃である; 北京.
[茶枪] cháqiāng [名] チャの若芽.
[茶青] cháqīng [名] オリーブ色. うぐいす色.
[茶青色] cháqīngsè [名] 草色(の); 不定.
[茶色] chásè [名] 茶褐色(の); 不定. 〈～眼镜〉茶褐色の眼鏡.
[茶山] cháshān 方 = '茶碱②'; 北京. 〈茶缸儿上挂满了深红的～〉湯のみの表面に赤黒い茶しぶがいっぱいついている.
[茶商] cháshāng [名] 茶を取り扱う商人.
[茶上] cháshàng [名] 旧 茶の給仕人.
[茶勺] chásháo [名] 茶さじ.
[茶社] cháshè [名] 中国茶を提供する喫茶店; 軽食を売る. 憩いと社交の場である; 多く屋号用. = '茶馆(儿)'
[茶舍] cháshè 旧 = '茶馆(儿)' 〈金陵栅口有五柳居, 万历戊午年, 一僧赁开～〉金陵の柵口に五柳居という所があり、万暦の戊午の年に一人の僧がそこを賃借して'茶舍'を開いた.
[茶师] cháshī [名] 茶道の師匠.
[茶市] cháshì [名] ① 略 茶の市場. ② 旧 茶店の商売. 〈当日～方罢, …〉その日は茶店の商売が終わったばかり、…; (《京本·15》).
[茶室] cháshì = '茶馆(儿)'; 多く屋号用.
[茶是后来酽] chá shì hòulái yàn [諺] 茶は後の方がよく出る. 後になるほどよい.
[茶食] cháshi [名] ① 方 旧 お茶うけ. 茶菓子; '瓜子儿' '花生米' など. 中にはよく余りものをあんとして用いる. = '茶点'; 北京, 又 旧. 〈赵尼姑办了两盒～, 来贾家探望巫娘子〉趙尼僧は菓子を2箱用意して、賈家の巫女を訪ねた; (《初拍·6》). [～店] '糕饼' や '果脯' など食品を売る店. 例 〈官人急走到街上茶食大店里, 买了一包蒸酥饼〉役人は急いで街の食品店へ行き、蒸した'饼'を一包み買った; (《二拍·14》). ② お茶の葉を添加物として作った菓子. = '茶点'
[茶戍] cháshù = '茶匙(儿)'
[茶树] cháshù [名] チャの木.
[茶税] cháshuì = '茶课'
[茶水] cháshui 又 cháshuǐ [名] 方 ① (茶の葉を使って入れた)お茶; 閩. [～费] 茶代. [～钱] 旧 使用人に与えるお茶代. ② 代用茶; ネムチャ、オオムギなど、茶の葉以外のものを使っていれた飲み物; 閩. ③ お湯; 旅客用をいう; 閩. [～站] お茶の接待所.
[茶司务] chásīwù [名] 旧 茶を接待する人.
[茶肆] chásì [名] 旧 茶店. = '茶馆(儿)' 〈行到状元坊, 有座～〉状元坊に行くと、茶店が一軒あった; (《古今·11》). 〈徐信引到一个～中吃茶〉徐信は一軒の茶店につれて入り、茶を飲んだ; (《京本·16》).
[茶素] chásù [名] 化 テオフィリン. カフェイン. テイン. = '茶精'
[茶隼] chásǔn [名] 鳥 チョウゲンボウ; 通.
[茶摊儿(～子)] chátānr(～zi) [名] 道端の茶店. 露店茶屋.
[茶汤] chátāng [名] ① ウルチキビやトウモロコシの粉に熱湯を注ぎ、のり状にした食べ物. くず湯に類した食べ物. ② 茶. 飲み物. 〈这钱难买柴薪, 不够斋粮, 且备～〉この金では薪も買えず、斎のかてにも足りませんが、ひとまずお茶のたしにしていただきます; (《王西厢·1·2》). [～饭食] 旧 日常の飲食物. 例 〈～都亲自搬取〉毎日の食べ物はすべて自分で運んだ; (《古今·40》). [～壶] 湯わかし. = '茶炊' [～会] お寺で講のある日に、茶と湯で布施をすること.
[茶堂] chátáng 方 = '茶馆(儿)'
[茶淘饭] chátáofàn [名] 方 茶漬け飯; 多く、さ湯を用いる; 閩.
[茶添二道] chá tiān èrdào [熟] 二度茶をつぎたす. 転 興が乗り、話が長くなる; (《兒女·36》).
[茶条槭] chátiáoqī [名] 植 カラコギカエデ.
[茶厅] chátīng = '茶馆(儿)'; 多く屋号用.
[茶亭] chátíng [名] 茶店; 設備の簡単な.
[茶童] chátóng [名] お湯をわかしたり、お茶を出したり雑用をする児童の召使.
[茶桶] chátǒng = '茶壶焐子' (☞'茶壶')
[茶腿] chátuǐ [名] ハムの一種; 上等のハムを茶葉で漬けたもの. 色は黒みがかって茶の香りがする.
[茶托(儿·子)] chátuō(r·zi) [名] 茶托. [～子人情] 表面だけの人情.
[茶碗] cháwǎn [名] 湯飲み.
[茶围] cháwéi [名] ☞'打茶围'
[茶舞] cháwǔ [名] 喫茶を伴うダンス·パーティー.
[茶筅] cháxiǎn [名] 茶筅; 茶道の道具の一種. 〈一个上头设着～茶具〉この上に茶筅や茶具が置いてある.
[茶箱行] cháxiānghǎng [名] 茶器·茶箱を取り扱う店.
[茶香精油] cháxiāng jīngyóu [連] チャの花からとる香油.
[茶锈] cháxiù [名] 方 茶しぶ. = '茶碱②'; 北京. 〈长了～〉〈生了～〉茶しぶがついた.
[茶要人烧] chá yào rén shāo [諺] ('水要人挑' と続き)どんな小さな仕事でもだれかそれをやる人が必要である. 〈～, 你把人抽走了, 他们的活谁干?〉どんなに小さな仕事であってもその仕事をやる人が必要で、きみが彼らを引き抜いたら、だれがその仕事をするのですか.
[茶叶] cháyè [名] 茶の葉. [～棒子] 1) くき茶. 2) 茶柱; また '花穗' ともいう. これが立つとだれかが来るという. [～包] 植 マルバノウマノスズクサ. [～茶] 方 (お茶の葉を使っていれた)お茶; 閩. [～蛋] 香料やしょうゆを加えて、茶でゆでた卵. = '茶鸡蛋' [～底子] 茶がら. [～店] お茶屋. [～罐] 茶つぼ. [～棍(儿)] 茶の茎. 例 〈～立起来了〉茶柱が立った. [～花] 植 オショロソウ. [～末(儿)] 粉茶. お茶の葉のくず.
[茶业] cháyè [名] 茶業; お茶の製造·販売に関する業.
[茶役] cháyì = '茶房①'
[茶银] cháyín [名] 旧 お茶代; 特に廟やお寺に奉納するお茶の代金. 〈原来冯紫英家听见贾府在庙里打醮, 连忙预备了猪羊香烛～之类的东西送礼〉馮紫英のうちでは賈家が廟で供養をすると聞いて、あわててブタ·ヒツジ·線香·ろうそく·お茶代などをそろえて送り届けてきたのでした; (《紅樓夢·29》).
[茶引] cháyǐn [名] 宋·元代、茶商が税を納めて引き換えに政府からもらう売買許可証.
[茶油] cháyóu [名] 食 ① チャの実からとった油. ② ツバキ油.
[茶余饭后] chá yú fàn hòu = '茶余酒后' [成] ちょっとした休息時間. わずかなくつろぎの時. 〈～的笑柄〉くつろいだ時の笑い話の種.
[茶园] cháyuán [名] チャ畑.
[茶月] cháyuè [名] 旧 旧暦1月を指す.
[茶枣] cházǎo [名] 旧 結納. 〈～俱已送过, 只等长大成亲〉結納をすでに交わし、成人して夫婦になるのを待つばかり; (《醒世·5》).
[茶灶] cházào [名] 旧 茶を煎じる炉.
[茶盏] cházhǎn [名] 旧 小さい湯のみ茶わん. 〈茶坊的王二拿着～, 进前唱喏奉茶〉茶店の王二は茶わんを手にして、あいさつの口上を言って茶を勧めた; (《清平·簡貼》).
[茶质] cházhì [名] テオフィリン. テイン. カフェイン; 白色針状の結晶で、興奮剤として用いる. = '咖啡质'
[茶钟] cházhōng = '茶盅(儿)' 〈我来问那一个～往那里去了〉私はあの湯のみがどこに行ったのかを尋ねに来たのです; (《紅樓夢·76》). 〈银镶雕漆～〉銀でふちどりした堆朱の茶わん; (《金瓶梅·7》).
[茶盅] cházhōng [名] 方 御飯用の小さな茶わん; 閩.
[茶盅(儿)] cházhōng(r) [名] 小さな湯のみ茶わん; 杯よりやや大きい. 普通は緑茶用.
[茶舟] cházhōu = '茶船(儿·子)'
[茶粥] cházhōu [名] 食 '淮山' '佛手' '人参' などの中国薬草を入れたかゆ.
[茶茱萸] cházhūyú [名] 植 クロタキカズラ; 双子葉植物.
[茶砖] cházhuān [名] 磚茶; 茶の葉を固めてれんが状にしたもの.
[茶庄] cházhuāng [名] 茶を売る店; 問屋級.
[茶桌] cházhuō [名] ① お客用の茶飲みテーブル. ティー·テーブル. ② 茶わんや皿を置くテーブル. ③ 葬式のとき沿路におき、喪主や会葬者に茶を出すテーブル. ④ 調理室で食器類を置く長方形の台. = '油桌'
[茶资] cházī = '茶钱①'

〔茶仔〕 cházǐ 〔名〕〔方〕① チャの実；〔閩〕. ② チャの実を粉末にしたもの；洗髪剤として用いる；〔閩〕. 〔～粉〕〔～头〕同上.

〔茶子饼〕 cházǐbǐng ＝'茶籽饼' 〔名〕油を絞ったチャの実のかす.

〔茶渍〕 cházì 〔名〕〔植〕チャシブゴケ.

〔茶座(儿)〕 cházuò(r) 〔名〕① 露天茶屋. ＝'茶社' ② '茶馆(儿)'の座席. ③喫茶店のお客. 〈一天至少有一百个～〉一日少なくとも百人のお客がある. 〈小丁宝在门口歪着头那么一站, 马上就进来二百多～!〉小丁宝が店の入り口で首をかしげて、ちょっと立っていれば、すぐ２百人以上の客が入ってくるよ.

［查㊀］ chá ①〔動〕調べる. 〈～户口〉戸口調査する. 〈～无可考〉調べようにも確かな証拠がない. ②〔動〕ひく. 探す. 〈～字典〉字引をひく. 〈～地图〉地図で探す. ③〔動〕〔方〕数える；〔河南〕. 〈将二百八十块钱～好, 递给玉如, …〉280'元'をきちんと数え, 玉如に手渡し, …. ④〔動〕〔白〕(手の指を)広げる； '揸 zhā'の仮借字. 〈腰系一条～五指梅红攒线搭膊〉腰には五指を広げたほどの幅の赤い組みひもの帯をしめた；(«水滸・3»). 〔注〕④は'叉'とも書く. → zhā

〔查办〕 chábàn 〔動〕罪状を調べて処罰する. 〈撤职～〉免職し, 罪状を調べて処罰する. 〈端方奏参了他, 就让端方来～, 把他只看成一个罪人〉端方が彼を弾劾すると, 端方に調査させ, 彼を罪人としかみなさなかった.

〔查、比、算〕 chá、bǐ、suàn 〔熟〕① 自分の企業の過去の実績の最もよいときの水準を調べること, 同業者の先進的水準に比べること, いくつかの経済的な観点に基づいて物事を評価すること. ② 遺漏を調べて浪費を反省し, 先進国に比べて隔たりを探し, 損得を細かく計算して潜在力を引き出すこと.

〔查边〕 chábiān 〔動〕〔旧〕地主が田畑のへりに沿って, 農民が田畑で仕事をしている情況を視察する；〔東北〕. 〈张富英跟小糜子家地主～似的, 在地头地脑, 转了几转, 就走进楼子树丛里去了〉張富英は小糜子の家の地主と田畑のへりで農民の仕事ぶりを視察するように, 田畑を数周回ると, ハシバミの木の茂みの中へと入っていった.

〔查捕〕 chábǔ 〔動〕公共の場所, あるいは公衆が出入りする場所に対して全面的に捜査・逮捕を行う；多く指名手配, または脱獄犯を逮捕するときにつかわれる.

〔查不出号儿〕 chábuchū hàor 〔熟〕有名でない. 素姓の知れない. 〈～的人家〉素姓のわからない家柄；(«兒女・2»).

〔查补〕 chábu 〔動〕雨もりの恐れのある家屋を検査し補修する；毎年雨季の前に旧式の平屋に対して行う.

〔查仓〕 chá, cāng 〔動〕倉庫調べをする.

〔查察〕 cháchá 〔動〕〔白〕はっきりと調べあげる. 〈便有几处揭报, 上司见贾政古朴忠厚, 也不～〉たとえあちこちから告発があっても, 上司も賈政がまじめ一方なのを見ると, 取り調べようとはしません；(«紅樓夢・99»). 〈～严紧, 他也不敢滋扰〉厳しくとりしまれば, 彼も自分勝手なことをするまい；(«咀華・2»).

〔查抄〕 cháchāo 〔動〕(罪人の財産を調査して)没収する. 押収する. 〈～逆产〉'逆产'〔反逆者の財産〕を没収する. 〈～家产入官〉私財を調査し没収して国庫に入れる；官吏の処分の一つ. 〈那间曾被反复～几十次〉その部屋は, かつて繰り返し何十回も調べられ, 財産を没収された.

〔查出〕 chá, chū 〔動〕調べ明らかにする.

〔查处〕 cháchǔ 〔動〕罪人・犯人, あるいは誤った情況などを捜索調査して処罰する. 〔名〕調査処理.

〔查出来〕 cháchulai 〔動〕調べ出す.

〔查道车〕 chádàochē 〔名〕〔機〕ボギー車.

〔查点〕 chádiǎn 〔動〕点検する. 検査する. 〈～人数〉人数を点検する. 〈～在货〉在庫を調べる. 〈老头子或是清晨起来, 或是灯下无事, 一定一天要早晚～二次〉親父は朝起きたときや, 灯下にすることがないときは, 必ず一日に朝晩２回点検する；(«官場・46»).

〔查定〕 chádìng 〔動〕査定する. 調べて決める.

〔查对〕 cháduì 〔動〕調べ合わせる. つき合わせ調べる. 照らし合わせる. 〈～材料〉資料を調べ合わせる. 〈～原书〉原書と照合する. 〔名〕照合. つき合わせ；〔継～〕.

〔查房〕 cháfáng 〔医〕〔動〕医者が病室を見回る. 〔名〕回診.

〔查访〕 cháfǎng 〔動〕聞き込み捜査をする. 〈～了大街小巷〉あちこちの通りを尋ね調べた. 〈～宝物下落〉宝の行方の聞き込みをする.

〔查封〕 cháfēng 〔動〕差し押さえる. 調べ封印する. 〈～抵欠〉差し押さえて負債に当てる. 〈～房屋〉家屋を差し押さえる.

〔查复〕 cháfù 〔動〕〔書〕調べて返事する.

〔查岗〕 chá, gǎng 〔動〕歩哨(しょう)の任務執行状態を点検する. ＝'查哨'

〔查根问底〕 chá gēn wèn dǐ 〔成〕詳しく尋ねる. 根ほり葉ほり聞く.

〔查裹〕 cháguǒ ＝'查果' 〔名〕〔白〕旅行の手荷物.

〔查号台〕 cháhàotái 〔名〕電話番号問い合わせ交換台. 電話番号案内.

〔查核〕 cháhé 〔動〕調べ合わせる. 〈请～一下〉どうかひとつ調べ合わせてください. 〈及时～〉さっそく調査する. 〈反复～, 结算无误〉繰り返し調べたところ, 決算に誤りはない.

〔查获〕 cháhuò 〔動〕①調べて押収する. 〈～的赃款予以没收〉押収した不正な金を没収する. ② 捜査逮捕する. 〈这些间谍是最近被～的〉このスパイたちは最近逮捕された. ③ 調べて暴く. 〈～了地下工厂〉秘密工場を調べて暴いた.

〔查缉〕 chájī 〔動〕①(密輸や脱税などを)捜査する, 検査する. 〈～走私物品〉密輸品を捜査する. ②(犯人を)捜査して逮捕する. 〈～逃犯〉逃亡犯を捜査逮捕する.

〔查检〕 chájiǎn 〔動〕(本・文書・刊行物などを)あちこちめくって捜す, 調べる, 検索する. 〈这部书立类得法, ～方便〉この本は分類が適切だから, 検索に便利だ.

〔查诘〕 chájié 〔動〕〔白〕詰問する. 問いただす. 〈生恐～出来〉問い詰められて足がつきやしないかと心配する；(«紅樓夢・62»).

〔查禁〕 chájìn 〔動〕(調査して)禁止する. 〈～走私〉密輸を禁止する.

〔查究〕 chájiū 〔動〕取り調べる. 追究する. 調査究明する. 確かめる. 〈～真假〉真偽を確かめる. 〈根据来件进行～〉送付された文書に基づき調査究明する. 〔名〕取り調べ. 追究；〔継～〕.

〔查卷〕 chájuàn 〔動〕保存書類を調べる. 保管書類で調べる.

〔查勘〕 chákān 〔動〕現地調査をする. 実地に調べる. 〈～矿产资源〉鉱産物資源を探査する. 〈吾奉上帝之命, 管摄四海五岳诸神, 命我分形～〉わしは上帝の命を受け, 四海五岳の諸神を支配し, 姿を変えて現場に調べにまいったのだ；(«古今・13»). 〈吾奉玉帝点差, 代管蟠桃园, 今来～也〉私は玉帝の委嘱をうけて蟠桃園の管理をすることになったので, さっそく下検分にやってきたのだ；(«西遊・5»). 〔名〕(実地の)測量, 踏査. 鑑定. 検査；〔做～〕. 〔～报告〕〔貿〕鑑定書. 検査報告書. 鑑定報告. ＝'查验证明书' 〔～代理人〕〔貿〕損害査定代理店. 〔～人〕〔貿〕鑑定人. ＝'查验人' 〔一条款〕海事検査人約款. 海事鑑定人約款.

〔查看〕 chákàn 〔動〕調べる. あたる. 調査する. 検査する. 〈～货物〉品物をあたる. 〈～帐目〉貸借勘定を調べる. 〈～房屋的漏雨情况〉家屋の雨漏りのようすを調べる. 〈前些日子已经派刘升到温江去～我们的田产有无被淹的事情〉数日前にすでに劉昇を温江へやって, 私たちの田地が水をかぶったかどうか調査させている. 〈想那怪不是凡间之怪, 多是天上之精, 特来～〉その化け物は下界のものではなく, 天上の妖怪だろうと思ってわざわざ調べに来る；(«西遊・31»).

〔查考〕 chákǎo 〔動〕調査する. 考査する. 吟味する. 調べる. 事実をはっきりさせる. 調べ考証する. 〈无可～〉調べ考証することができない. 〈～评定〉考査調定する. 〈无由～, 但那大意我是记得的〉調べるすべもないが, その大意は私は覚えている. 〈我们不要忙着～这件事吧!〉我々は慌ててこの件を調べることはない. 〈～出土文物的年代〉出土文物の年代を調べる. 〈他写了什么, 无从～〉彼が何を書いたのか調べるすべがない. 〈细细地～, 当上税的得上税〉よく調べ, 税をかけるべきものには税をかける. 〔注〕'考查'と語形を変えると'(一定の標準で)検査する'となり, '考'の方に重点が移る.

〔查扣〕 chákòu 〔動〕調査して差し押さえる. 〈～违禁品〉禁制品を調査押収する.

〔查库〕 chá, kù 〔動〕倉庫を調べる. 在庫調べをする. 在庫品の棚卸しをする. 〔清仓～〕同上.

〔查犁〕 chálí 〔白〕〔動〕よろめく. よろよろと後ずさりする. ＝'趄趔' 〔形〕形をなしていない. 醜い. 端正でない. 〔～相〕みっともない顔付き.

〔查理定律〕 chálǐ dìnglǜ 〔連〕〔物〕シャルルの法則.

〔查明〕 chámíng 〔動〕はっきり調べる. 調べてはっきりさせる. 調べて明らかにする. 〈～理由〉理由を調べる. 〈～是非〉是非を明らかにする. 〈～真相〉真相を確かめる. 〈～事实〉事実を調べはっきりさせる. 〈～下落〉行方をつきつめる. 〈希即～〉至急ご調査ください. 〈彻底～来历〉身元をあらう. 〈待～后, 再另告〉調査のうえ改めてご通知します.

〔查枿〕 chániè 〔名〕〔書〕木の切り口から生えるひこばえ. ＝'楂櫱' 〈斮枿坤, 折～〉木のこぶを切り, ひこばえを落とす；(«南柯»).

〔查盘〕 chápán 〔動〕〔白〕徹底して調べる；'盘'は'盘点'〔一つ一つ調べる〕. 〈刘官人接得府间文书, 委他～滁州公库〉劉役人は府の文書を受け取ると, 滁州の公庫を徹底して調べるよう彼にゆだねた；(«二拍・32»).

〔查票〕 chá, piào 〔動〕検札する. 〔～员〕検札係.

〔查频〕 chápín 〔動〕頻度を調べる. 〔名〕頻度調査；〔做～〕.

〔查破〕 chápò 〔動〕調べて解決する. 調査してあばく. 〈公安机关～案件〉公安機関が事件を調べあげる.

〔查铺〕 chá, pù 〔動〕集団で宿泊するとき, 夜間, 当番や責任者がすべてのベッドを逐一検査し, 問題がないか調べる. 〈深夜～, 给孩子们盖好被子〉真夜中に見回りして, 子どもたちに布団をちゃんとかけてあげる. 〈团长经常到士兵宿营的地方去～〉連隊長は常時兵士の宿営地に行って, 夜間の見回りをする.

〔查讫〕 cháqì 〔動〕〔書〕検査が済む. 〔名〕検査済み；よくそのしるしとして書く.

〔查洽〕 cháqià 〔動〕了承する. 〈复请～为荷〉右ご了承くだされたく, ここにご返事申し上げます.

〔查勤〕 cháqín 〔動〕出勤情況を検査する.

〔查清〕 chá, qīng 〔動〕はっきりするまで調査する. 〈～问题〉問題を明らかにする. 〈要～这个事故是怎么发生的〉この事故がどうして起こったのかはっきり調査しなければならない.

〔查哨〕 chá, shào 〔動〕歩哨(しょう)の任務執行状態を点検する. 歩哨所を

C

巡視する．＝‘査闵’〈到街上去～，兜了一转〉町へ歩哨の点検に行き，ぐるっと一まわりした．

[查实] cháshí〔動〕確実に調べる．究明する．〈反复～〉繰り返しよく調べる．〈案情已经～〉事件の内容はすでに明らかになった．〈凡是已发现的重大问题，一定要迅速～，果断处理〉およそすでに起こった重大問題は，すみやかに究明して，断固として処理しなければならない．

[查收] cháshōu〔動〕(金額・物品・書類などを)よく調べて受け取る．査収する．〈即希～！〉どうぞご査収ください．〈到希～见复为荷〉ご査収のうえご返事ください．

[查私] chásī〔動〕密輸を取り締まる．＝‘查禁走私’

[查堂] chá, táng〔動〕(方)(旧)(劇場の)切符を改める；〔北京〕．〈这回查完堂再上戏〉今回の検札が終わったら芝居を再開いたします．

[查体] chátǐ〔動〕健康診断をする．

[查田] chá, tián〔動〕田畑を点検する．

[查听] chátīng〔動〕(方)取り調べる．問いただす．尋ねる．問う；〔山東〕，〔河南〕．〈你赶快去～！〉さっさと聞きに行きなさい．〈我看还是先～实了他匿在哪里，…〉私はやっぱりまず彼がどこに潜んでいるか尋ねてはっきりさせて，…．〈主人一～，他说不是他们抓的〉主人が取り調べると，彼は彼らがつかまえたのではないと言った．

[查哇] cháwā〔形〕(白)間が抜けている．愚かしい．

[查问] cháwèn〔動〕査問する．追究する．〈这件事定要仔细～一下〉この件はくわしく追究しなければならない．〔名〕査問；〔敵～〕．

[查无实据] chá wú shí jù〔成〕調べても確かな証拠がない．調べた結果，事実の証拠がないこと．よく‘事出有因，～’〔物事の発生には原因があるものだが，調べてもよくわからない〕として用いられる．↔‘查有实据’；(《石點頭・8》)．

[查寻] cháxun(又) cháxin〔動〕(方)故意に難癖をつけて，けんかをしかける；〔北京〕．〈他今儿是成心来～人来了〉彼は今日わざとけんかを売りにやってきた．

[查巡] cháxún〔動〕巡邏じゅんらする．巡警する．

[查询] cháxún＝‘查讯’〔動〕(書)問い合わせる．照会する．〈～货价〉値段を照会する．〔名〕問い合わせ；〔敵～〕．[～电路]〔通〕案内回路．[～台]案内所．インフォメーション．案内板．デスク．[～作业]〔算〕インクワイアリー・ジョブ．

[查讯] cháxùn＝‘查询’〈请向发票人～为盼〉手形振出人へご照会ください．

[查牙] chá yá〔連〕歯の検査をすること．

[查验] cháyàn〔動〕(書)検査する．〈～属实〉調べた結果，事実である．〈～护照〉旅券を検査する．〔名〕検査．[～人]鑑定人．＝‘查勘人’[～证明书]鑑定書．

[查夜] chá, yè〔動〕①夜番をする．夜回りする．②(白)夜間に宿屋や遊郭ゆうかくを抜きうち検査する．〈他虽是地方官，也时常到戏馆里，窑子里走走，不说是弹压，就说是～〉彼は地方の役人だが，しばしば芝居小屋や妓楼ぎろうに出入りし，取り締まりであるとか抜きうち検査であるとか言っている；(《官場・39》)．

[查有实据] chá yǒu shí jù〔成〕調べて確かな証拠がある．↔‘查无实据’

[查阅] cháyuè〔動〕(本や資料を)調べる．〈～词义〉言葉の意味を調べる．〈～了历史资料〉歴史の資料を調べた．

[查帐] chá, zhàng〔動〕帳簿を調べる．〔名〕(cházhàng)(経)帳簿検査．会計検査．[～报告]会計監査報告．[～计画]会計監査計画；会計検査官が会計監査を行うときに守る段取り．[～人]監査人．帳簿検査係．[～员]会計検査官．

[查找] cházhǎo〔動〕調べる．探す．捜査する．捜し出す．〈～资料〉資料を探す．〈～失主〉落とし主を探す．〈～不便〉捜し出すのに不便である．〈连里立即出动～〉中隊はすぐ捜査に出動した．

[查照] cházhào〔動〕(書)①承知する．②そのとおり行う．ご了承．ご承知；旧時の公文用語．〈至希～〉なにとぞ右了承願います．〈希～办理！〉指示どおり処理を願う．〈希予～是荷〉右ご承知ください．〈请～速复为荷〉右ご了承のうえ至急ご返事願います．〈即希～！〉このとおり行われたし．③(白)調べ合わせる．照らし合わせる．つきあわせて調べる．＝‘查核’，‘查对’〈不如只说不曾有回书，那里～〉ただ返事の手紙はありませんでしたとだけ言っておく方がいい，調べたりなどするものか；(《水滸・2》)．

[查证] cházhèng〔動〕(書)調査証明する．

[查住] cházhù〔動〕調べあげる．しっかり調べる．〈他一进村，就被岗哨给～了〉彼は村に入るとすぐ歩哨ほしょうに調べあげられてしまった．

[查字] chá zì〔連〕検字する．[～法]検字法．

[查子帐] cházizhàng〔名〕(白)①うやむやでよくないこと．②潔白でないこと．けがれていること．

[猹]

chá ‘獾’〔穴グマ〕に似た獣；好んでウリを食べる．魯迅の《故郷》に見える．

[嵖]

chá [嵖岈山](Cháxiāshān)〔名〕山の名；河南省遂平県．

[搽]

chá ①〔動〕塗る；粉や油類を顔または手につける．〈～药〉薬を塗る．〈～粉〉☞〔語素〕．②(白)いいかげんにあしらう．

[搽旦] chádàn〔名〕(劇)元曲の俳優の役の名；現在の‘彩旦’または‘花旦’に近い．

[搽粉] chá fěn〔連〕おしろいをつける．〈她到镜台前梳头发～〉彼女は鏡台の前に行って髪をとき，おしろいをつけた．〈三仙姑又搽了一次粉〉三仙姑はもう一度おしろいをつけた．〔動〕(chá, fěn)(文体などに)粉飾を施す．(真相・正体を)カムフラージュする．粉飾する．ぼろかくしをする．

[搽红画绿] chá hóng huà lù〔成〕(白)各種の色を塗ること．〈两边两只船上都只五、七个人～不等〉両側の2隻の船には5，6人の各種の色を体に塗った人が乗っている；(《水滸・80》)．

[搽灰抹土] chá huī mò tǔ〔熟〕おどけ役者が観客が笑うようなメイキャップをする．

[搽剂] chájì〔名〕リニメント．糊膏こう．塗擦剤．

[搽蜡] chálà〔動〕ポマードをつける．

[搽脸] cháliǎn〔動〕顔におしろいや墨などを塗る．

[搽墨] chámò〔動〕(顔などに)墨を塗る．

[搽穰卷儿] chárángjuǎnr〔名〕(白)あん・具の入っている‘卷儿’；‘卷儿’は北方の食べ物で，こねて薄くした粉の一面に，油や塩を塗り，くるくると巻いて蒸しあげる．

[搽雪花膏] chá xuěhuāgāo〔熟〕化粧クリームをつける．(転)口実を設け，欠点や誤りを隠す．

[搽药] chá yào〔連〕軟膏なんこうを塗る．

[搽油] chá yóu〔連〕①(機械などに)油を差す．②油を塗る．③油をおとすためにこする．(時計などの)分解掃除をする．

[搽脂抹粉] chá zhī mǒ fěn〔成〕口紅を塗り，おしろいをつける．(転)美化する．正体を隠す．脂粉を施す．＝‘涂脂抹粉’〈给自己～的人〉自分を美化する人．

[楂]

chá (～子)〔名〕(方)トウモロコシを砕いたもの；〔東北〕．

[楂㈡]

chá (～儿)〔名〕短くて硬い髪の毛，またはひげ；おもに切ったり剃そったりしたあと少し伸びたもの．または切り残しや生えたばかりのものを指す．//㈠ zhā，chá ☞‘茬’

[楂儿] chár〔名〕(白)男女間の私通．〈王六儿原与韩二旧有～〉王六児はそもそも韓二と昔から関係があった；(《金瓶梅・100》)．

[碴㈠]

chá ①(～儿)〔名〕かけら．破片．〈冰～儿〉氷のかけら．〈玻璃～儿〉ガラスのかけら．〈骨头～儿〉骨のかけら．②(～儿)〔名〕裂け目．割れ目．〈碗上还有个破～儿〉わんにはその上割れ目がある．③(～儿)〔名〕(方)(感情の上での)衝突，不和，ひび，確執，みぞ．昔からの心のわだかまり．悪感情；〔北京〕．〈他们俩本来就有～儿〉彼ら二人にはもともと心にしこりがある．〈没～儿没鱃儿〉もともと悪感情をもったことがない．〈我和他有～〉私と彼には，みぞができた．〈过去他们俩有～〉彼ら二人は過去にまずい事があった．④(～儿)〔名〕きっかけ．けち．口実．理由．〈你不参加就不参加，还找什么～儿！〉あなたは参加しないならしないでいいのに，まだ何か口実を探しているの．〈找～打架〉けちをつけてけんかする．〈小刘又借个～儿跑到别的车间去了〉小劉はまた口実を設けて，ほかの作業場に駆け去った．⑤(～儿)〔名〕話した事．言ったばかりの言葉．まえに言ったこと．いま言ったこと．〈他不吃羊肉，我早把这个～儿给忘了〉彼はヒツジの肉を食べないという，まえに聞いた言葉を私は忘れてしまった．〈你接他的～儿说下去吧〉あなたは彼の話の言葉をうけて話をつづけなさい．〈答～〉受け答えする．〈提起那个～，我觉得很可笑〉そのことを思い出すとおかしくなってくる．⑥〔名〕(方)勢い．ふり．ようす．〈那个～来得不善〉あのようすでは下心があって来たんだ．⑦〔動〕(方)(手足が)物の破片やかけらで傷つく．＝‘鑹’；〔北京〕．〈小心碎玻璃～手〉ガラスのかけらで手を切らないように気をつけて．〈～了一道口子〉ぱっくりと切れた．〈手让碎玻璃～破了〉ガラスの破片で手を切った．⑧(～儿)〔名〕そったあとの残り．〈胡子～儿〉ひげそり後の残り分．⑨(～儿)〔名〕(方)事件のきっかけ．事の端緒．やっかいな事柄；〔北京〕，〔東北〕．〈我忘了～儿了〉私は事の起こりは忘れてしまった．〈把这个～儿先搁着，说别的〉このやっかいな事柄はひとまず置いておいて，別のことを話しましょう．⑩(～儿)〔名〕(方)情況．形勢．雲行き；〔北京〕．〈这是怎么个～？〉これはどういう雲行きか．〈一看不是～儿，他跑了〉形勢不利と見るや，彼は逃げ出した．〈呀！怎么净这个～儿的！〉ちぇっ，(今日は)どうして,ついてないことばかりなのか．⑪(～儿)〔名〕(方)＝‘断碴儿’；〔北京〕．〈这是新～儿，才折(shé)了没几天儿〉これは新しい折れ口だ，折れてから何日もたっていない．〔注〕③⑨⑩⑪は‘楂儿’‘茬儿’‘岔儿’‘渣儿’‘查儿’とも書く．⑫(～儿・子)〔名〕(方)人を指す：多く，怒りっぽい人や気性の悪い人を指す；〔北京〕，〔東北〕．〈我不是个让人的～〉私は人に譲るような人間じゃない．//㈡ chā

[碴口] chákǒu〔名〕①話のつじつま．〈不对～〉話のつじつまが合わない．②(方)＝‘借口’ ③(方)矛盾．いざこざ．悪感情．不仲；〔東北〕．〈两家之间的～更深了〉両家の反目はますます深まった．

[碴口儿] chákour〔名〕(方)①物の折れた部分；〔北京〕．②重大なポイント．大事な瀬戸際．＝‘节骨眼(儿)’；〔北京〕．〈书正说到～上，留了扣子了〉講釈はちょうどやま場にきたとき(続きはまたのお楽しみで)終わってしまった．③語気．口ぶり；〔北京〕．〈一听这话，不是～〉この話を聞くと，話が違うじゃないかと思った；‘不是碴口儿’は話し手の口ぶりが自分の考えと矛盾すること，また話しの前後で

口ぶりが異なることをいう．注 '岔口儿' '茬口儿' とも書く．

〔碴心〕cháxīn〔動〕(方)(冷えた硬い物を食べた後に)胃がむかつく；[東北]．〈我吃了硬饭容易～〉私は硬い御飯を食べると，すぐに胃がむかつく．

〔碴子〕cházi〔名〕(方) ①☞〔字解〕⑫．〈他可是个～，少招他〉彼はほんとうに怒りっぽい人間だから，あまりかまわない方がいい．〈春花从小就不是个让人的～〉春花は小さい時から人に譲るようなやつではなかった．②砕いて皮を取ったトウモロコシ．＝'苞米碴子'；[東北]．〈他也帮忙铡稗草，切豆腐，喂猪食，整～〉彼も手助けしてヒエを切り，豆腐を切って，ブタにえさをやり，砕いたトウモロコシを整えた．

［詧］chá ＝'察'

［槎］chá ①いかだ．〈浮～〉いかだを浮かべる．②(～子)〔名〕(方)肉を取り除いたあとのブタの全骨格．ブタの肋骨；[北京]．③(～子)〔名〕(方)頭のない死体；[北京]．④〔量〕(方)回数を示す；一回．ひととおり．一わたり；[東北]．〈这不是斗了三～了？〉これは3回戦ったんじゃないか．⑤＝'茬'

〔槎枒〕cháyā〔形〕古木の枝や幹が斜めになったり分かれたりして入り組むさま．

〔槎桎〕cházhì〔名〕(書)獣を入れる檻．

［察］chá ①〔動〕こと細かにする．研究する．〈考～〉視察する．考察する．②〔名〕察哈爾(チャハール)省(1928-1952)の略；現在は河北省，内モンゴル自治区，遼寧省に属す．〈一口纯熟的～南话〉板についた察南語．③〔名〕姓．

〔察察〕cháchá (書)〔動〕こまかく追究する．こまかく区別して知る．〈俗人～〉俗人は小さな事をこまかく追究する．〔形〕潔白なさま．〈安能以身之～，受物之汶汶〉私のような潔白なものが，どうして社会のひどい批難を受けなければならないのか；(《楚辭・漁父》)．〔～为明〕〔成〕小事にうるさくし，みずから聡明だと自認する；(《晉書・皇甫謐傳》)．

〔察度〕cháduó (白)＝'察夺'〈审察两府的地方，缮画省亲殿宇，一面～办理人丁〉両府のあちこちをよく調べ，お里帰りを迎える建物の図面を引き，その一方で事に当たる人員を選考した；(《紅樓夢・16》)．

〔察夺〕cháduó〔動〕調査のうえ裁決する．＝'察核'

〔察尔瓦〕chá'ěrwǎ ＝'查尔瓦'〔名〕(方)(彩)羊毛で織った防寒用マント；イ族の言葉．

察尔瓦

〔察访〕cháfǎng〔動〕探訪する．探査する．詳しく調査する；[匪～]．〈细心～〉注意深く調べる；(《魯・吶・風》)．〈二哥～得实，嫂嫂已是成服戴孝〉2番目の兄さんが確かめに行ってわかったので，姉さんはもう喪に服しています；(《警世・5》)．〈且不要慌，慢慢地～〉まあ慌てずにゆっくりと調べましょう；(《古今・38》)．〔察三访四〕仕事の手ぬかりや誤りがないかあれこれ調べる；(《紅樓夢・72》)．

〔察核〕cháhé〔動〕調査・審査し見当をつける．

〔察见渊鱼〕chá jiàn yuān yú〔成〕深い水の底の魚を見とおす；非常にさといことのたとえ；(《史記・呉王濞列傳》)．

〔察警〕chájǐng〔動〕(書)非違を調べ，非常を戒める．〈使～，盗发即得〉いいかげんなことをせず，よく調べてやれば，盗人が現れてもすぐに捕らえることができる；(《宋史・蔡挺傳》)．

〔察觉〕chájué〔動〕察する．気づく．〈心里大致都～到了〉心中ほぼ察しがついた．〈顿时～出他的阴谋〉すぐに彼の陰謀に気づいた．〈母亲走到她身后，她也没有～〉母が彼女の背後へ行っても，彼女は気がつかなかった．注 1)よく'出' '到'などの補語を伴う．2)'觉察'と語形を変えても同じ．〔名〕察し．〈他早有～〉彼はとっくに察していた．

〔察勘〕chákān〔動〕実地に調査する．＝'查勘'〈～水源〉水源を実地調査する．〔名〕実地調査．踏査；[匪～]．

〔察看〕chákàn〔動〕①(見て)調べる．うかがう．〈四处～〉あたりのようすをうかがう．〈～伤情〉傷の状態を調べる．〈～脸色〉顔色をうかがう．〈～动静〉動静をさぐる．〈～风向〉風向きを見る．②査察する．視察する．

〔察理〕chálǐ〔動〕(白)道理を明らかにする．〈昏君更不～〉暗愚な国王はさらに事情を明らかにしようとしない；(《西遊・62》)．

〔察吏〕chálì〔名〕頭脳明晰な役人．〈清官～〉清廉な長官と頭の働く下級官吏．

〔察明〕chámíng〔動〕調べはっきりさせる．〈～事实〉事実を調べはっきりさせる．

〔察收〕cháshōu ＝'查收'

〔察探〕chátàn〔動〕調査する．偵察する．〈～敌情〉敵情を偵察する．

〔察听〕chátīng〔動〕(白)聞きこむ．調べて知る．〈～风声〉噂を聞いて知る；(《警世・5》)．〈后韩魏公～他彻夜读书，心甚异之〉のちに韓魏公は彼が徹夜で勉強しているのを聞いて，内心非常に高く評価した；(《京本・14》)．

〔察透(了)〕chá，tòu(le)〔動〕見抜く．見破る．見通す．〈妈妈立刻就～了孩子的心情〉母親はすぐに子どもの気持ちを見抜いた．

〔察相〕cháxiàng〔名〕(書)明察な宰相．

〔察颜辨色〕chá yán biàn sè〔成〕人の顔色をよむ．

〔察颜观色〕chá yán guān sè ＝'察言观色'〔成〕言葉と顔色で真意を探る．人の表情を観察する．人の顔色をうかがう．顔色をよむ；(《論語・顔淵》)．〈她却在～，揣摩着他的用心〉しかし，彼女は彼の顔からようすをうかがって，彼の下心を探っている．〈善于～〉人の顔色をうかがうのがうまい．〈偏偏这类人不善～〉あいにくこういった人々は人の言葉や表情を観察するのがうまくない．

〔察院〕cháyuàn〔名〕①旧時，御史の官署をいう．②明清時代の都察院の略称；所属長官'御史'のいる役所，または'御史'が出張して滞在する役所．〈分付巡捕官带那妇人明日～中审问〉巡捕官にその女を伴い明日察院で取り調べを受けさせるよう言いつけた；(《警世・11》)．

〔察知〕cházhī〔動〕(書)察知する．〈～一切〉いっさいを察知する．

〔察子〕cházi〔名〕唐・宋のとき，役人の手先となって探索に従事した者．捕吏．＝'探子'

［𨁽］chá 足で踏む．

［檫］chá (植)サッサフラス；クスノキ科の落葉高木；葉は手のひら大，材は造船・家具製造に適す．日本にはない．〈～树〉(-shù)〈～木〉(-mù)同上．

［𦈢㊁］chá ①〔動〕(方)交差する．交錯する；動きがとれない；[北京]．〈大栅栏儿路窄车多，都～住了〉大柵欄の道は狭く車が多いので，すっかり動きがとれなくなってしまった．〈～得风雨不透〉すっかり交錯してしまって風も雨も通らないくらいだ．〈两件褂子～着铰，省布〉(1枚の布で)2枚の上着を入れちがいに裁ったら，布が節約になる．②〔動〕(方)遮って通させない．行く手を阻む；[北京]．〈把胡同儿两头～上，不准通行〉胡同の両方を遮って通させない．③〔動〕(方)話が衝突する；[北京]．〈俩人说～了，差点儿没干起来〉二人の言うことがぶつかり，もう少しでけんかになるところだった．④〔動〕(方)殴りあいをする；[北京]．〈～一场〉ひとしきり殴りあう．〈他们～上了〉彼らは殴りあいを始めた．// ㊀ zhá

〔𦈢大盘〕chá dàpán〔熟〕(方)大勢入り乱れてけんかをする；[北京]．

〔𦈢架〕chá，jià〔動〕(方)けんかをする；[北京]．〈他们𦈢上架了〉彼らはけんかになった．

［叉㊂］chǎ〔動〕(方)(足を)開く，広げる，離す；[北京]．〈～腿〉同上．// ㊀ chā，㊁ chá

〔叉叉裤〕chǎchǎkù〔名〕(方)尻の部分のはぎ目が縫ってない幼児用ズボン；しゃがむと尻が出る．＝'开裆裤'；[四川]．注 '衩衩裤'とも．

〔叉灰泥〕chǎhuīní〔名〕石灰と土を混ぜた泥．

〔叉开〕chǎkāi〔動〕足を八の字型に広げる．〈～腿〉足を広げてふんばる．

〔叉门〕chǎmén〔動〕(門や戸口の)真ん中に立ち，両腕を広げて人を入れない．立ちはだかる．

〔叉劈〕chǎpi〔動〕(方)二つに分ける．二つに分かれる．行き違いになる；[東北]．〈走～了〉行き違いになった．〈我寻思叫我安排是安排住房，没寻思安排车呀，看来～了〉私は上司が手配しろと言ったのは部屋の手配だと思い込み，車の手配だとは思いもよらなかった，考えていたのと違ってしまった．〔燕子尾巴——～了〕〔歇〕ツバメのしっぽ——二つに分かれている．(喩)意見が分かれる．

〔叉腿〕chǎ，tuǐ〔動〕両足を広げて踏ん張る．〈守球门的叉着腿〉ゴールキーパーは足を開いて踏ん張っている．☞'叉腿 chā，tuǐ'

［衩㊁］(*叉) chǎ ☞'裤衩(儿)' // ㊀ chà

〔衩裤〕chǎkù ＝'裤衩(儿)'〈隔着～，小肚子仍然凉得难受〉パンツ1枚だと，下腹が相変わらず冷えて，どうしようもない．

［蹅］chǎ ①〔動〕(方)踏む．踏みつける．ぬかるみを歩く；[北京]．〈～雨〉雨でぬかるみになった所を行く．〈鞋都～湿了〉靴がぬかるみですっかり湿ってしまった．〈下着大雪，别上外头～去〉大雪が降っているので，外に出るな．〈～了两脚泥〉泥の中を歩いて両足とも泥だらけになった．②〔動〕(方)参与する．仲間に加わる．それにかかわる；[北京]．〈这件事可别～到里头去！〉このことは決して内部にまでかかわってはいけない．注 ①②'插' '蹍'とも書く．

〔蹅蹅忽忽〕chǎchahūhū〔形〕(白)うっとりとしているさま．ぼんやりしているさま．＝'恍恍忽忽'

〔蹅狗屎〕chǎ gǒushǐ〔熟〕(白)他人のなじみの芸者を奪う．＝'割靴脚'

〔蹅泥〕chǎ，ní〔動〕(方)泥をふみつける．(喩)あるもめごとにかかわる；[北京]．〈咱可不蹅那个泥〉我々は決してもめごとにはかかわらない．

〔蹅踏〕chǎtà〔動〕(書)踏みつける．踏みつぶす．＝'践踏'〈将你魏国～的粉碎〉おまえらの魏の国をこなごなに踏みつぶしてやるぞ．

〔蹅着吉地儿行〕chǎzhe jídìr xíng〔熟〕(白)運がよい．事がうまくはこぶ；(《元曲・神奴兒・楔子》)．

［镲］chǎ 小さい'钹 bó'．〈～儿哄〉騒ぎたてて事をこわす．乱してめちゃくちゃにする．成果なく終わる．

〔镲儿哄〕chǎrhong (方)〔動〕☞〔字解〕；[北京]．〈那档子事儿，临了儿就这么～了〉あの事は最後にはこのように成果なく終わってしまった．

〔名〕騒ぎたてる人(こと). わあわあ言う人(こと);〔北京〕. 〈那纯粹是个～〉それはまったくのばか騒ぎだ.

〔镲儿话〕chǎrhuà〔名〕〔方〕冗談・ユーモアを含んだ話;〔北京〕. 〈他好说个～〉彼は冗談を言うのが好きだ.

[汊] chà〔名〕川の分岐点. 分岐した川. 〈河～〉〈水～〉支流・分流.

〔汊港〕chàgǎng〔名〕川の分岐している所. 入り江. 〈还不到十二点, 船就进了一个小～〉まだ12時にならないうちに, 船は小さな入り江に入った. 〈过了那林, 船便弯进了～〉その林を過ぎると, 船は進路を変えて入り江に入った;(《鲁・呐・社》).

〔汊口〕chàkǒu〔名〕川の分岐点.

〔汊流〕chàliú〔名〕支流.

〔汊子〕chàzi〔名〕①川の支流. 〈河～〉支流. ②〔白〕事故. もめごと. 悶着. ＝'岔子' 〈恐怕他回省, 又出～, 故极力留他〉彼が省城に帰ったら, またもめごとを起こすかもしれないので, 極力彼を引きとめる;(《老残・17》).

[杈㊁] chà (～子・儿)〔名〕木の股. 分かれ枝. 〈～枝〉同上. 〈树～儿〉木のまた. ∥㊀ chā

〔杈鸡贼〕chàjīzéi〔名〕ニワトリどろぼう.

〔杈头官司〕chàtóu guānsi〔連〕枝葉の問題が出て処理しにくい事件・商談. やっかいな事. 複雑で頭の痛い交渉.

〔杈桠〕chàyā〔方〕〔形〕木の枝がそろっていないさま. 木の枝が分かれているさま. 〈数十株老树～〉数十株の老樹が枝を広げている;(《水滸・11》). 〔名〕木の枝. ＝'桠杈'

[岔] chà ①(幹線から)分かれている. 〈三～路〉三叉路. ②(～子・儿)*〔名〕いざこざ. 悶着. 事故. もめごと. 欠点. ③〔動〕それる. 〈车子～上了小道〉車が小道にそれた. ④〔動〕そらす. 話題をはぐらかす. 〈拿话～开〉言葉をそらしてしまう. 〈打～〉人の言葉をはぐらかす. 〈袭人见他说话造次, 连忙～道:…〉襲人は彼女がとんでもないことを言うので, あわてて話をかえて…と言った;(《紅楼夢・82》). ⑤〔動〕譲り合ってあける;多く時間について. 〈把这两个会的时间～开〉この二つの会議の時間を(ぶつからぬように)ずらす. ⑥〔動〕〔方〕(声を)つまらせる. (声が)うわずる;又〔白〕. 〈她越说越伤心, 嗓音都～了〉彼女は話をするうちにますます悲しくなり, 声がうわずってしまった. 〈那眼泪直流下来, 声儿早已～了〉涙がしきりとあふれ, 声はもううわずっていた;(《紅楼夢・82》). ⑦〔動〕〔白〕矛盾する. 合致しない. 〈这话～了, 方才我见你妈出来, 我才关门〉それはつじつまが合わないよ, さっき私はあんたの母さんが出て行くのを見てから門を締めたのだからね;(《紅楼夢・61》).

〔岔肠子〕chàchángzi〔名〕〔方〕不要な気くばり. 気兼ね;〔四川〕. 〈婆娘家的～多〉妻はとても気兼ねが多い. 注'叉肠子'とも書く.

〔岔道(儿)〕chàdào(r)〔名〕〔方〕分かれ道. 岐路;〔四川〕〔僧〕〈她们走进一条～〉彼女たちは分かれ道に入っていく. 〔岔岔道道〕道が枝のように分かれているさま. 〔～口(儿)〕三叉路. 分かれ道の入り口.

〔岔断〕chàduàn〔動〕打ちきる. 中断する. 人の話の腰をおる. 〈吱吱喳喳, 把美云的话～〉ぺちゃぺちゃしゃべって美雲の話を中断させた.

〔岔股道〕chàgǔdào〔名〕〔方〕分かれ道;〔東北〕. 〈山沟子里～多, 别走差了!〉山奥は分かれ道が多いから間違えないように.

〔岔和〕chàhe〔又〕chàhuo〔動〕〔方〕気分を転換させる. 気晴らしをする. うさを晴らす;〔北京〕. 〈心里不痛快, ～～就过去了〉心が晴れないので, ちょっと気晴らしをしたらなおった. 〈你陪陪他, 给他～～〉彼に付き合って, 彼に気晴らしをさせてやりなさい.

〔岔忽〕chàhū〔動〕①(話・思考を急に)乱す, 中断させる, とだえさす. (話の)腰をおる. ②〔方〕＝'岔和';〔北京〕.

〔岔乎开〕chàhukāi〔動〕①分ける. 〈不要混在一起, 要～〉ごちゃまぜにしてはだめです, きちんと分けなくては. ②けんかを分ける. ③〔方〕話や仕事の中途でほかのことのために中断する;〔北京〕. 〈他正要往下说, 计委白主任推门进来给～了〉彼がちょうど続けて話そうとしたときに, 計画委員会の白主任が戸を押して入ってきたので話は中断された.

〔岔话〕chàhuà〔動〕口をはさむ. 〈出乎不平, 人们有些耐不住了, 一句两句地～来〉不平から, 人々はいささかがまんができなくなり, 一言二言口をはさみはじめた.

〔岔换〕chàhuàn〔又〕chàhuan〔動〕①取り換える. ②(気分を)そらす, まぎらす.

〔岔开〕chàkāi〔動〕①そらす. 〈用笑话～人家的正经话〉冗談で人のまじめな話を言いまぎらす. 〈我企图～这个话题〉私はこの話題を転換しようとはかった. ②譲り, 都合をつける. ③(けんかなどを)分ける.

〔岔口儿〕chàkǒur〔名〕①(道や川の)分岐点. ②〔方〕たいせつな所・時. 正念場;〔北京〕. 〈就在这～上, 家里又来了电报, 妻子受伤住院了〉この正念場のときに, 家からまた電報がきて, 妻がけがをして入院したということだ. ③破れたり折れたりしたところ. ④口ぶり. 語気. 話ぶり. 〈～不对〉話がかみあわない. ⑤話の要所. 〈大家正说在～上, 他就来了〉皆がちょうど話の要所にきたら, 彼が来た. 注④⑤は北京方言では chákour.

〔岔流〕chàliú〔名〕下流で分岐し, 海に注ぐ支流.

〔岔路〕chàlù〔名〕分かれ道. わき道. 〈三～〉三叉路. 〔～口〕岐路の口. 〔動〕(chà, lù)〔方〕出かける. ＝'上路'

〔岔劈〕chàpi〔動〕〔方〕①行き違う;〔北京〕. 〈他找我, 我找他, 可是我们俩走～了〉彼は私を捜し, 私は彼を捜していたが, 行き違ってしまった. ②相手の言葉の意味を理解していなくて言い間違える;〔北京〕. 〈他们差点儿因为说～了话打起来〉彼らは(誤解して)言い間違えたため, あやうく殴りはじめるところだった.

〔岔劈儿〕chàpīr〔方〕〔動〕①筋目(筋模様)にそってひびが入る;〔北京〕. 〈这块竹片儿～了〉このタケはひびが入ってしまった. ②(毛筆の穂先が)割れる;〔北京〕. 〈这管笔～了, 一笔写两道儿〉この筆は穂先が割れてしまったので, ひと筆書くと2本の線になる. ③(大声で叫んだので, 声が)かすれる;〔北京〕. 〈嚷～了〉どなって(声が)かすれた. 〈嗓子～了〉声がかすれた. 〔名〕意外な・つまらない出来事. 枝葉;〔北京〕. 〈怕有～〉枝葉がつかないかと気がかりだ. 〈那件事出了～了〉あの事は, 意外な・つまらない結果を生んでしまった. 注'岔批儿''叉劈儿'とも書く.

〔岔批(儿)〕chàpī(r)＝'岔劈(儿)'〔動〕①行き違う. ②しくじる. 〔名〕(多く儿化し)しくじり. 〈弄出～儿来〉うっかりしくじった. 注東北方言では chǎpi(r) と発音する.

〔岔皮儿〕chà pír〔連〕〔方〕(さかむけなどのように)表皮を引き裂く;〔北京〕. 〈小心别撕岔了皮儿〉さかむけしないように気をつけなさい. 注'差皮儿''咤皮儿'とも書く.

〔岔皮〕chàpi〔方〕＝'拧', '错'

〔岔气(儿)〕chà, qì(r)〔動〕①力の入れすぎ, 激しい動きで胸やわき腹が痛くなる. 息がきれる. 〈因用力太过, 岔了气了〉力を入れすぎたので, 息がきれた. 〈林黛玉笑岔了气, 伏着桌子嗳哟〉林黛玉は笑いすぎておなかが痛くなり, テーブルにうつぶせになって, うなります;(《紅楼夢・40》). ②言葉をとりちがえ, 誤解や感情上の齟齬をきたす. 〔名〕(chàqì(r)) 同上の状態.

〔岔曲儿〕chàqǔr〔名〕雑曲の一つ;'单弦'の前奏曲として奏される.

〔岔儿〕chàr〔名〕①☞〔字解〕②. ＝'岔子' ②瀬戸物やかわらのかけら. 〈缸～〉かめのかけら. 〈瓦～〉かわらのかけら.

〔岔声(儿)〕chà, shēng(r)〔動〕〔方〕声をうわずらせる;〔東北〕など. 〈他气得说话声都岔了〉彼は怒って話す声も変わった.

〔岔头(儿)〕chàtóu(r)〔名〕〔方〕変事. 事故. 間違い. ＝'岔子';〔東北〕. 〈他出了啥～?〉彼はどんな失敗をしでかしたのか. 〈他这时候还不来, 别出了什么～?〉彼は今ごろになってもまだ来ないなんて, ひょっとしたら何か起こったのではないだろうか.

〔岔眼〕chà, yǎn〔動〕①ふと見間違う. ②(ウマやロバなどの家畜が)危険なものと見間違えて驚く. 〈那匹马～了〉あのウマはものに驚いた.

〔岔音〕chà, yīn〔動〕声が変わる. 〈黑小伙气岔了音〉色黒の若者は怒って声が変わった.

〔岔枕〕chàzhěn〔名〕〔林〕転轍枕木.

〔岔子〕chàzi〔名〕①間違い. 手落ち. 事故. いざこざ. 〈你放心吧, 出不了～〉心配しなくていい, 手違いが起こることはないから. 〈寻别的～〉別の手落ちを探す. 〈他一向没有出过～〉彼はついぞ過ちを起こしたことなどなかった. 〈第二天晚上, 又出了～〉ふた晩目にまた事故が起きた. 〈讲话得小心一点, 别弄出～来〉話をするときには気をつけなさい, 間違いを起こしてはいけません. 〈那知凭空出了这们一个～〉ところがふってわいたようにこのような事件が起こった;(《官場・52》). ②分かれ道.

〔岔嘴〕chàzuǐ〔動〕〔方〕口をさしはさむ;〔四川〕. 〈不要你来～〉口をはさまないでほしい.

[衩㊀](*叉) chà ①〔名〕中国服のすその両脇に入っている切り込み・スリット. ②〔白〕よい状況. 〈九龙洒水旱(早)是～〉9匹の竜が水を吐き日照りが(解決して)よくなる;(《變文・八相押座文》). ∥㊁ chǎ

〔衩衩裤〕chàchàkù〔方〕＝'开裆裤', '叉叉裤';〔四川〕.

〔衩袜〕chàwà〔動〕〔書〕靴を履いていない. 靴下のまま. 〈～步香阶, 手提金缕鞋〉靴を履かずに石段を歩き, 手には金の糸で作った靴を提げている;(李後主《菩薩蛮》詞).

〔衩衣〕chàyī〔名〕〔書〕ふだん着. 〈僖宗～见崔彦昭〉僖宗皇帝はふだん着のままで崔彦昭に会った.

[刹㊀] chà ①〔梵〕土地・田畑. 転寺. 仏寺;もとサンスクリット. 〈上～〉貴僧の寺を指す. ②〔刹那〕(chànà)〔名〕〔書〕一瞬. せつな;古代インドの時間の最小単位. 1秒の1/75. ③〔名〕姓. ∥㊁ shā

〔刹尘〕chàchén〔名〕〔梵〕数えきれない国土;'尘'はきわめてこまかなちり, '刹'は国土;仏教語.

〔刹帝利〕chàdìlì〔名〕〔梵〕クシャトリア;古代インドの階級制度の第2身分. 王族や武士階級をいう.

〔刹古寺〕chàgǔsì〔名〕古寺.

〔刹海〕chàhǎi〔名〕〔梵〕海と陸;仏教語.

〔刹摩〕chàmó〔名〕〔梵〕土地. 国土;仏教語.

〔刹那〕chànà〔名〕①☞〔字解〕②. 〈炸弹在掉到地上的～就爆炸了〉爆弾が地に落ちたせつな, 爆発した. 〔～间〕一瞬の間. 例〈我激动着, ～仿佛有千百个问题想要问他〉私の胸は激しく波打って, 一瞬

彼に何千何百という問題を尋ねたいような気がした. 例〈这些梦只一～就过去了〉これらの夢は一瞬のうちに過ぎ去ってしまった. ②(Chànà)複姓.

[刹时] chàshí 〔名〕一瞬. 〈～倒塌〉一瞬にして崩れ落ちる;(«魯・吶・白»).

[刹时间] chàshíjiān 〔名〕瞬間. 〈～直热到脸上耳根〉瞬時にして顔と耳のつけ根まで熱っぽくなった;(«魯・吶・明»). 〈～, 也就围满了大半圈的看客〉一瞬の間に見物客がぎっしりと取り囲み、大きな半円ができていた;(«魯・彷・示»).

[刹土] chàtǔ 〔名〕〔書〕国土;仏教語.

[侘]

chà [侘傺] (chàchì) 〔形〕〔書〕失意のさま.

[差㊀]

chà ①〔動〕誤る. 間違う. 〈说～了〉言い間違えた. 〈结帐总无～〉勘定はいつも間違いがない. 〈我家那有大蛇? 你～了〉私の家にどうして大蛇がいるものか、きみは間違っている;(«警世・28»). 〈你好却好了, 只可惜～了这一着〉きみがそれでよしとするなら仕方ないが、ただ惜しむらくはこの手は打ち間違いだ;(«清平・五戒禪師»). ②〔動〕異なる. 隔たりがある. 〈～得远〉たいそう隔たっている. 〈～不多〉☞〔語彙〕. 〈大致不～〉だいたい合っている. 〈～得多〉相違が甚だしい. ③〔動〕(当然あるべきものが)不足する, 欠ける. 〈～一道手续〉手続きを一つ欠いている. 〈还～一个人〉まだ一人足りない. 〈就～小王了, 先开始吧!〉小王だけがまだだが、先に始めよう. ④〔形〕よくない. 標準より劣る. 〈成绩～〉成績が劣る. 〈质量太～〉品質が非常に劣る. 〈珠泪连连怨复嗟, 一种为人面貌～〉玉の涙をはらはらと、恨みてはまた嘆く、性格も容貌も醜いと;(«變文・醜女緣起»). // ㊁ chā, ㊂ chāi, ㊃ cī

[差班] chàbān 〔名〕特殊学級. 成績の悪いクラス. 〈教～的老师, 没有管理能力决然不行〉特殊学級を教える教師は、管理能力がなければ絶対だめだ.

[差板] chàbǎn 〔方〕〔動〕相違する. 異なる. 差がある;〔閩〕. 〈一上一落～三块洋钿〉高いのと安いので、3'元'の差がある. 〔形〕非常に劣っている;〔閩〕. 〈我比比侬真是～咪〉私はきみに比べると全くだめだ.

[差碑ル] chà, bēir 〔動〕〔方〕対になっていない. 不ぞろいである;〔北京〕. 〈一只蓝袜子, 一只灰的, 差了碑了〉片方は青いソックス、片方は灰色、別々のものだ. 〈这两根ル筷子是～的, 一长一短〉この2本の箸はもともと一対ではない、一本は長く、一本は短い. [～鞋]左右不ぞろいの靴. 〔注〕'差辈ル'とも書く.

[差不大离] chàbudàlí 〔形〕= '差不多〔形〕' 〈董千的不怕苦, 不怕死, 不信邪, 他认为都学得～了〉董千の苦しみを恐れず、死を恐れず、邪悪を信じないといったところを、彼はほとんど学びとったと思った. 〔副〕= '差不多〔副〕'

[差不点ル] chàbudiǎnr 〔副〕いまにも…しそうである. 〈小张心里难过得～要哭出来〉小張は心中つらくて、いまにも泣き出しそうである.

[差不多] chàbuduō 〔形〕①大差ない. だいたいよい;述語や補語となる. 〈姐妹俩的长相～〉姉と妹の顔だちがよく似ている. 〈人家的条件跟咱们～, 可是干劲比咱们大〉彼らの条件は私たちとほとんど同じだが、やる気は私たち以上である. ②まあまあである. 〈那麻袋很沉, 你扛不动, 我去还～〉あのアサ袋は重くて、きみには担げない、私ならまあなんとかなるが. 〈麦子熟得～, 该开镰了〉ムギがいいかげん色づいてきた、そろそろ刈り入れだ. ③一般の. 大多数の;構造助詞'的'によって名詞を修飾する. 〈这种物理常识, ～的中学生都懂〉この程度の物理の常識は、たいていの中学生がわかる. 〈～的农活ル他都会〉たいていの農作業は、彼はできる. 〈温柔安静, ～的主子姑娘也跟他不上呢〉おだやかさやしとやかさでは、主立ったお屋敷のお嬢様でも彼女にはかなわない;(«紅樓夢・16»). 〔副〕だいたい. おおよそ;程度・時間・距離・状態・数量などに大差が認められないことを表す. 1)動詞の前にくる;ふつう数量や程度を表す語句を伴う. 〈火车～要进站了〉汽車がもうすぐホームに入ってきます. 〈～等了两个小时〉2時間ほど待った. 〈～有两千人〉およそ2千人いる. 〈这些资料一天～可以看完〉これらの資料は一日でだいたい見終えることができる. 〈他的年龄～是我的一倍〉彼の年は私のほぼ倍だ. 2)形容詞の前にくる;ふつう数量や程度を表す語句を伴う. 〈他俩～高〉あの二人はほとんど同じくらいの背丈だ. 〈头发～都白了〉髪がほとんど真っ白になった. 〈这两条裙子～一样长〉このスカート2枚はほとんど同じ長さだ. 3)数量詞の前にくる. 〈这个专题, 他研究了～一年〉このテーマを彼はほとんどまる一年研究した. 〈～一半同学都学过英语〉およそ半数の学生が英語を勉強したことがある. 4)'差不多'はふつう主語の後、修飾する語の前にくるが、主語の前に用いられることもある. 〈老师讲的, ～我全明白了〉先生のお話はほとんどみなわかりました(= '老师讲的话, 我～全明白了'). 〈～他们都没到过泰山〉彼らはほとんどが泰山に行ったことがない(= '他们～都没到过泰山'). 〔注〕'差不多少' '差不很多'ともいう.

[差不多少] chàbuduōshǎo 〔形〕似たりよったり. ☞'差不多'

[差不很多] chàbuhěnduō 〔形〕大して違わない. ☞'差不多'

[差不究竟] chàbujiūjìng 〔形〕大した違いがない. だいたいよろしい. = '差不上下'

[差不离(ル)] chàbulí(r) 〔副〕= '差不多〔副〕' 〈小偷什么的, ～ル快断了根〉こそどろなどはほとんどいなくなった. 〔形〕= '差不多〔形〕' 〈咱今年六十一岁了, 就像秋天的果树叶子一样入土也～了〉私は今年61歳になった、秋の果樹の葉っぱが落ちるように土にかえるだろう. 〈他媳妇又勤俭, 又能干, 铲地收秋, ～的男子比她还差呢〉彼の嫁は勤倹であり有能であり、土地をならして秋の取り入れをするのも、ほとんどの男は彼女に比べて劣っている. 〈不够也～, 小铺子不坏!〉十分ではなくてもまあまあというところだ, 小さな店もわるくない. 〈这件事～〉この事はまあまあいい.

[差不了] chàbuliǎo 〔形〕差がつくことはない. 大差がない. だいたい同じ. 〈～多少〉違っても大したことがない. [～哪去]おおよそ;よい、悪い、大、小など程度を表す形容詞を'不了哪去'の前において違いの程度がわずかなことを表す. = '差不多' 例〈不是奉承你, 比国营一级裁缝店做的～〉あなたにお世辞をいうわけではないが、国営の一級裁縫店がやったのとほとんど違わない.

[差不上下] chàbushàngxià = '差不究竟'

[差不远] chàbuyuǎn 〔形〕大して違わない. 〈你说的情况和事实～〉きみの言ったことは事実とあまり違わない.

[差差ル] chàchàr 〔副〕〔方〕もう少しで. あやうく;〔北京〕. 〈～摔下去〉あやうくつまずくところだった. 〈～没碰着〉あやうくぶつかるところだった.

[差得一着] chàde yì zhāo 〔熟〕〔白〕一手足りない. 〈虽是不差, 却也～〉差はないとはいうもののやはり一手足りない;(«兒女・19»).

[差等] chàděng 〔名〕(成績・程度などの)劣った等級. [～生]劣等生. ☞'差等 chāděng'

[差(一)点ル] chà(yī)diǎnr 〔副〕あやうく. もう少しで. 1)話し手が望んでいないことの場合、肯定形の'差点ル…'、否定形の'差点ル没…'ともに、あやうくそうなるところだったが、さいわいそうならなかったことを表す. = '差(一)眼' 〈他掉下了山崖, ～(没)摔死了〉彼はがけから落ちて、あやうく死ぬところだった. 〈我路上遇见一个同学, 说了几句话, ～迟到了(～没迟到)〉途中で学友に会って、少し話しこんだものだから、もう少しで遅刻するところだった. 2)話し手が望んでいることの場合、肯定形の'差点ル…'を用いると、もう少しでそうなるところだったが、残念ながらそうならなかったことを表し、この場合、動詞の前にはふつう'就'がくる. 否定形の'差点ル没…'を用いると、そうなりそうでなかったのに、さいわいにもそうなったことを表す. 〈我～就买到电影票了, 早来一会ル就好了〉もう少しのところで、映画の切符を買いそこねてしまった、ちょっと早く来るとよかったのに. 〈我～没买到电影票, 到我这ル已经是最后一张了〉あやうく映画の切符を買いそこねるところだった、私の番になったときは、もう最後の1枚になっていた. 〈他～就赶上火车了, 要是在路上不耽误就好了〉もう少しで汽車に間に合うところだったのに、途中で道草をしなければよかった. 〈他～没赶上火车, 刚上去, 车就开了〉彼はもう少しで汽車に乗り遅れるところだった、乗車したとたん、発車したんだ. 〔注〕'差点ル'と'几乎'. '差点ル'は基本的には'几乎'の②の用法と同じだが、口頭語では'差点ル'をよく用いる. 〔連〕(chà (yī)diǎnr) 少し異なる. 少し劣る. 〈这种笔比那种笔～〉この種の筆はあの種の筆よりやや劣る.

[差讹] chà'é 〔動〕〔白〕誤る. 間違える. 〈倘有一字～〉もし一字誤れば;(«十二樓・拂雲樓»). 〈～了念头〉考えを誤る. 考えをふみはずす;(«古今・30»). ☞'差讹 chā'é'

[差仿勿多] chà fǎng wù duō 〔熟〕〔方〕= '差不多';〔閩〕.

[差怪] chàguài 〔動〕〔白〕誤ってとがめる. 〈郎君, 你～我了, 我何尝有甚书去?〉あなた、誤解しているんですよ、私がどうして手紙なんか出すものですか;(«西遊・30»).

[差壶] chà, hú 〔動〕〔方〕間違える. 誤る. ものや事柄をやりそこなう;〔北京〕. 〈说～了〉言い誤った. 〈还差着壶呢〉まだ間違えている. 〈哎呀, 差了壶了, 敢情我认错了门〉あれまあ、やりそこなった、私が方法を間違えるなんて.

[差忽] chàhu 〔動〕〔方〕他の事柄のために本来の事柄を忘れてしまう. 他の事に気をとられ忘れる;〔北京〕. 〈有个什么事给～了〉何かが起こって、そのため本来のことを忘れてしまった.

[差劲] chà, jìn 〔動〕程度が劣る. 差がある. 〈他的基础理论还差点劲〉彼の基礎理論はなおやや劣っている. 〔形〕(chàjìn) まずい. 劣っている. 差がある. 具合が悪い. 〈我没有学好, 唱得还很～〉私は十分学んでいないので、歌うのがまだまずい. 〈你还是觉得姑娘们～〉あなたはやはり娘たちは劣っていると思っている. 〈咱们干干净净的孩子, 跟小泥猴在一块, 的确～〉私たちの清潔な子が鼻たれ坊主と一緒ではたしかにまずい.

[差劲ル] chàjìnr 〔名〕劣っているところ. まずいところ. まずさかげん.

[差进差出] chà jìn chà chū 〔成〕= '错进错出'

[差老成色了] chàlǎo chéngshǎi le 〔熟〕〔方〕はなはだしく劣る;〔東北〕. 〈往年和今年一比那可～〉昔と今を比べると、それはもう雲泥の差だ.

[差配ル] chà, pèir 〔動〕〔方〕= '差碑ル';〔北京〕. 〈～靴〉不ぞろいの靴. 〈～筷子〉不ぞろいの箸.

[差劈ル] chàpīr 〔名〕(うっかりしての)しくじり.

〔差皮〕 chà, pí 〔動〕(方) 劣る. ＝‘差劲〔動〕’；(広).

〔差人〕 chàrén 〔名〕(書) 怪異の人. 特異な人. 〈而今若有逃名者. 应被品流呼～〉今もし名の出ることを避ける者がいるならば、評価が与えられる時には変わった人だと言われるであろう；（韓偓《兩賢》詩）.

〔差生〕 chàshēng 〔名〕劣等生. 〈帮助一些～补习功课〉劣等生たちを助けて、補習授業を行う.

〔差声儿〕 chà, shēngr 〔動〕(方)（恐れおののいて)声をうわずらせる、異常な声をあげる. ＝‘岔声’；［北京］. 〈吓得他都嚷～了〉彼は大声で奇声をあげてしまった. 〈你怎么说话带点～啊？〉きみはなぜ話をしているとき、奇声をあげるのか. 〈差了声儿了〉異常な声をあげてしまった.

〔差事〕 chàshì 〔形〕① 役にたたない. 標準に達しない. 〈这东西可太～了, 怎么一碰就破了！〉この品物はまったく使いものにならない、どうしてちょっと当たっただけで壊れたのだろう. ② (白) 変わっている. 〈公主全无窈窕, ～非常不小〉姫はしとやかさが全くなく、とても変わっている；（《變文・醜女緣起》）. ☞‘差事 chāishi’

〔差丝丝〕 chàsīsī 〔副〕(方) あやうく. ＝‘差一点儿’

〔差(一)些儿〕 chà(yī)xiēr ＝‘差(一)点儿’ 〈差一些儿不拿得住〉すんでのところで捕まえられるところだった；（《二拍・1》）. 〈当下两个～不曾打起来〉二人はその場であやうく殴り合いを始めるところだった；（《金瓶梅・7》）.

〔差写〕 chàxiě 〔動〕(古) 書き間違える. 〈试官俯伏在地, 拜问圣上, 未审何字～〉試験官は地に伏し、見落とした誤字は何であるか、皇帝にうかがった；（《古今・11》）.

〔差眼〕 chà, yǎn 〔動〕(方)（家畜が)危険な事物と見誤って驚きあわてる. ウマなどが驚いてあばれる. ＝‘岔眼’；［北京］. 〈那匹马～了, 飞跑起来〉あのウマは見間違えて驚き、飛ぶように駆け出した.

〔差(一)眼〕 chà(yī)yǎn (方)＝‘差一眼眼’／‘差(一)点儿’；(四). 〈今朝路浪～跌倒〉今日、道であやうく転ぶところだった.

〔差样(儿・的)〕 chàyàng(r・de) 〔形〕(方) 変わったようす. ようすの異なった. 普通でない. 珍しい；［不完］. 〈王大妈把他当成亲儿子, 吃口什么～的饭菜都给他留点儿〉王大媽は彼を実の息子のように思い、何かしら珍しいものを食べる時は、いつも彼に少し残しておく. 〈没有发现什么～的地方〉何ら変わったところは発見されなかった.

〔差一步, 差一途〕 chà yī bù, chà yī tú 〔諺〕一歩の踏み出しを誤ると道がすっかり違ってしまう.

〔差一差儿〕 chà yīchàr 〔熟〕(方)＝‘差差儿’；［北京］.

〔差一颗米〕 chà yī kē mǐ 〔熟〕(方) ほんの少し. あぶないところで；［四川］. 〈好危险！只～就遭抓去了！〉なんとあぶない、もうちょっとでひったくられるところだった.

〔差一皮〕 chà yī pí 〔連〕(方)（技術・水準などが)いまひとつのところである, いちだんと劣る；(広).

〔差以千里〕 chà yǐ qiān lǐ 〔成〕互いに遠く離れている；（《史記・太史公自序》）.

〔差音儿〕 chàyīnr 〔名〕正常な音と違った音. (喩) 話の内容に変化が起こったことのたとえ. 〈王老大听匣子, 听来听去, 听出了～〉王老大はラジオを聞いていて、あれこれ聞くうちに放送に変化が起こったことがわかった.

〔差早了〕 chàzǎole 〔形〕(方) ひどく劣っている. ＝‘差远了’

〔差着十万八千里〕 chàzhe shí wàn bā qiān lǐ 〔熟〕とんでもなく離れている. とてつもなく差が大きい.

〔差子〕 chàzi ＝‘岔子’

［诧］ chà ① いぶかる. 不思議に思う. 〈～为奇事〉奇妙なことだと思う. 〈～异〉いぶかる. 不思議に思う. ■ 四川方言では形容詞として用いる. 〈听到狗咬, 心头～〉イヌがほえるのを聞いて、おかしいと思った. ② 〔形〕(方)（精神が)異常である；［四川］. 〈眼皮红肿了不算, 眼神都是～的〉まぶたがはれぼったいのは別にしても、目が普通じゃない. ③ 〔形〕(方) うつろである；［四川］. 〈有点～〉いささかうつろである. ④ 〔動〕(方) 恐れる. 〈不要～〉こわがるな.

〔诧床〕 chàchuáng 〔形〕(方) 場所やベッドが変わって寝つきが悪い. ＝‘择席’；［四川］. 〈我从小～, 换个地方就睡不好〉私は小さいころから場所が変わると寝つきがよくない.

〔诧愕〕 chà'è 〔動〕(書) びっくり仰天してぼんやりする. 驚きのあまり頭が空白になる.

〔诧怪〕 chàguài 〔動〕いぶかる. 不思議に思う. ＝‘诧异’

〔诧生〕 chàshēng 〔形〕(方) 慣れないのでぎこちない；［四川］. 〈你觉得吗？正都督有点～的样子〉きみは気がついたかい、正都督はちょっとぎこちないようすだ.

〔诧事〕 chàshì 〔名〕(白) 不条理なこと. おかしなこと. 〈一桩～〉一つのおかしなこと.

〔诧谭〕 chàtán 〔動〕(方) ほらを吹く. 大ぶろしきを広げる；‘谭’は‘谈’〔話す〕に同じ；(四).

〔诧异〕 chàyì 〔動〕☞［字解］①. 〈这愈见使我们～了〉このことは我々をますます不思議がらせた. 〈他翻起～的眼光看我, 我笑着就跑了〉彼はいぶかしげに私を見たので、私は笑いながらその場から逃げ出した. 〈她又～为什么这一星期内总不见韦玉来〉彼女はさらにどうしてこの一週間韋玉が一度も姿を見せないのか不思議に思った. 〈他很～的说〉彼は不思議そうに言った；（《魯・吶・社》）. 〈就是我听了也～〉私が聞いても不思議に思う；（《官場・51》）. 〈心内暗暗～〉心中ひそかにいぶかしく思いました；（《三俠・1》）. 〈料道有些～〉少し妙だと思いました；（《警世・15》）.

［姹］（奼） chà 美しい. 〈～女〉(-nǚ) 少女. 娘. 〈～紫嫣红〉花の美しい形容. 色とりどりの花々のさま.

［咤㊀］ chà ① 見せびらかす. ひけらかす. 自慢する. 誇る. ② ‘诧’に通じる. ∥ ㊁ zhà

［侘］ chà 〔侘傺〕(chàchì)＝‘侘傺’（☞‘侘’）

［踀］ chà 踏む. 踏みつける.

［嗏㊁］ cha ① 〔助〕(古) 驚きを表す. 〈被你风魔了人也～〉あなたに惑わされてしまいましたよ；（《董西厢・1》）. ∥ ㊀ chā

CHAI ㄔㄞ

［拆㊀］ chāi ① 〔動〕離す. はがす. 分解する. 〈～封〉封を開ける. 〈～房子〉家を取り壊す. 〈～卸机器〉機械を分解する. 〈门面要不要～〉入り口は壊しますか. ② 〔動〕(方) 分ける. 分配する；(四). 〈俚哚～下洋钱〉彼はお金を分けた. ③ (方) 親指と人差し指を伸ばした距離. ＝‘叉’ 〈锈鞋儿刚半～〉刺しゅうした靴はたった‘半拆’；（《王西廂・4・1》）. ∥ ㊁ cā

〔拆巴〕 chāiba 〔動〕(方) 開く. 開封する. 分解する；［東北］. 〈你二大爷真麻利, 不到一袋烟工夫把电匣子～了〉おたくの二大爺は実に手ばやい、たばこを一服するかしないのうちに、ラジオを分解した.

〔拆扒〕 chāiba 〔動〕(方) ①＝‘拆毁’ ② 短期間借りる.

〔拆白〕 chāibái (方)〔動〕色仕掛けで婦女から金銭をだましとる. ならずものが人の財物をだましとる；(四). 〈用手枪逼着我去～〉ピストルで私にせまり、財物をかすめとる. 〔名〕‘拆白〔動〕’をする人；(四). 〔～党〕女を使って財物を詐取するちんぴら、またその集団. ゆすりやたかり；(四). 例〈把呆头呆脑的乡下人骗去, 拿去做人寿保险材料的～〉ぼんやりした田舎者をだまして連れて行っては生命保険の種にするちんぴら. 〔～爷〕することなすこと、いいことがない人. トラブルばかり起こす人；多く子どもについていう. いたずらっこ. 例〈这个小囡真是个～, 把好好一把扇子扯成两半〉この子ったら本当にめんどうばかり起こして、ちゃんとした扇をまっぷたつにして.

〔拆白道绿〕 chāi bái dào lǜ 〔成〕口からでまかせを言う. ＝‘说白道黑’, ‘说黄道黑’

〔拆白道字〕 chāibái dàozì ＝‘拆牌道字’ 〔連〕文字を分解して、なぞをかける；宋・元以来流行した文字の遊戯. ‘你共人, 女边着子；争知我, 门里挑心’は‘好’と‘闷’の2字を指す.

〔拆版〕 chāibǎn (印)〔名〕解版. 〔動〕解版する.

〔拆办〕 chāibàn 〔動〕法に訴える.

〔拆包机〕 chāibāojī 〔名〕解俵機.

〔拆壁脚〕 chāi bìjiǎo 〔熟〕(方) 足場をくずす. (喩)（中傷して)足を引っ張る. 立場を失わせる. 失脚させる；(四). 〈不怕你去～〉きみが(私の)足を引っ張っても恐れはしない. 〈我们的对头冤家一定要在三先生面前～〉私たちのかたきは絶対に三先生の前で失脚させねばならない.

〔拆变〕 chāibiàn 〔動〕(白) 売って金に変える. ＝‘变卖’ 〈只好尽所有的蒙圣恩没有动的衣服首饰～了给大哥珍儿作盘费罢了〉皇恩をいただいて没収されなかった衣服や装身具をすべて売り払って、兄さんと珍のために旅費を作ってやるしかありません；（《紅樓夢・107》）.

〔拆辩〕 chāibiàn 〔動〕(古) 弁解する. 言い訳する. 〈就叫刘知寨一同去州里～明白〉すぐ劉知寨に一緒に州政府へ行かせてはっきり言い訳をさせる；（《水滸・33》）.

〔拆除〕 chāichú 〔動〕取り除く. 〈那个设备已经完全～了〉その設備はすでにすっかり取り払われた. 〈～非法建筑的房屋〉不法建築物を取り払う. 〈～城墙〉城壁を取り壊す. 〈仆人们忙着～临时的看台〉下僕たちは忙しく臨時の見物台を取り片づけていた.

〔拆穿〕 chāi, chuān 〔動〕① 暴露する. あばく. あらわにする. 〈～阴谋〉陰謀を暴露する. 〈～了说, …〉ずばり言うならば、…. 〔～绷〕〔熟〕(方) 秘密をあばく. 底を割る；(四). 〔～西洋景〕〔～西洋镜〕トリックをあばく. 真相を暴露する. ぺてんを看破する；‘西洋景’‘西洋镜’はもともとのぞきからくりの装置. 例〈刘凤臣一句话, 就拆穿了毛利斯的西洋镜〉劉鳳臣は一言ですぐにモーリスのぺてんをあばいた. ②（組み立てたようなものを)壊す, ばらばらにする.

〔拆蛋〕 chāi, dàn 〔動〕(方) 卵を生む. ＝‘下蛋’；(四). 〔～鸡〕卵を生ませるためのニワトリ.

〔拆档〕 chāidàng 〔動〕(方) 仲間を解散する. ＝‘拆伙’；(広).

〔拆当〕 chāidang (方)＝‘折腾’

〔拆掉〕 chāi, diào 〔動〕取り除く. 壊す. 取り払う. 〈～旧楼〉古い建物を取り壊す. 〈把院子角上的棚子～〉庭のすみの小屋を取り除く.

〔拆东墙补西壁〕 chāi dōngqiáng bǔ xībì ＝‘拆东补西’ 〔諺〕東の塀を

壊して西の壁をつくろう．(喩)一方のことを心配すると、もう一方には手がまわらない．問題を根本的には解決しない．急場をしのぐだけで長期的な展望に立っていない．〈老是～，也不是个办法〉いつも間に合わせの処理をするのはいい方法ではない．〈你这样借钱还债，还不是～！〉きみがそのようにお金を借りて借金を返しているのでは、急場をしのぐだけで、根本的な解決にはなっていない．〈你怎么能用化肥换稻种，～，到时候用化肥怎么办？〉きみはどうして化学肥料をイネの種と交換してしまったんだ、先の見通しも立てないで、化学肥料を使う段になったらどうするつもりなんだ．

[拆兑] chāiduì(又)chāidui 〔動〕① (方)融通する．金の工面をする；〔北京〕，〔東北〕．〈给我～二百块钱，秋后还〉2百‘元’私に都合してくれ、秋に返すから．〈你～我俩钱儿使！〉きみ、ぼくに少し金を都合してくれ．② 金をくずす．

[拆对(儿)] chāi，duì(r) 〔動〕二つ一組のものを分ける．〈这个东西不能～卖〉これは(二つ一組で)ばらにして売ることができない．

[拆封] chāi，fēng 〔動〕封をはがす．封をきる．〈入学试题等务必当场～〉入学試験問題などは必ず試験場で封をはがさなければならない．

[拆行] chāi，háng ＝‘拆台’

[拆号] chāihào 〔名〕(方)あだな．＝‘绰号’；(呉)．

[拆坏(了)] chāi，huài(le) 〔動〕壊す．ぶち壊す．

[拆毁] chāihuǐ 〔動〕ばらばらに壊す．解体する．取り壊す．〈～民房〉民家を取り壊す．〈街上的圣位台同时也被军警～了〉通りの聖位台もそのとき軍隊と警察に取り壊された．〈我有一个时期常常去的那个地方，在四五天以前就开始～了〉私が一時期よく出かけていったあの場所は4，5日前から取り壊しが開始された．

[拆伙] chāi，huǒ 〔動〕①(グループ・共同事業などを)解散する．仲間関係を解消する．② 仲間割れする．

[拆货] chāihuò 〔名〕家屋や塀などを解体した木材・れんがなど．〔動〕(家などの)解体業を行う；またその解体した木材などを売ることも含む．

[拆家] chāijiā 〔名〕(旧)問屋；コミッションを受けて売買の周旋や注文品の調達を行う商人．

[拆家精] chāijiājīng 〔名〕(白)放蕩(ほうとう)息子．道楽息子．

[拆架子] chāi jiàzi 〔熟〕(白)秘密がばれて恥ずかしいことになる．面目をつぶす．〈怕你们看见拆了我的架子〉あなたたちに見られて私の顔がつぶれるのが心配だ；(《姻緣・38》)．

[拆建] chāijiàn 〔動〕古い建物を壊して新しい建物を建てる．〈多数街道的住房已经重新～过〉多くの街の住居がすでに新たに建てかえられた．〈～现在大哥一家住的房子，新盖一间两层楼，给大哥一家人住〉今、兄さん一家が住んでいる家を建てかえて、新たに2階建ての家を建てて、兄さんたち一家を住まわせる．

[拆讲] chāijiǎng (方)＝‘解释’，‘剖析’

[拆解] chāijiě 〔動〕(方)解釈する．分析する；(呉)．〈格个字我～勿出〉この字は私にはわからない．

[拆借] chāijiè 〔動〕(方)短期間借りる．

[拆开(了)] chāi，kāi(le) 〔動〕① 開く．開封する．〈把信封儿～了〉封筒の封を開いた．〈正～包封在翻看它们〉封を開けてそれらをめくっている．〈～看时，里面写着四句诗〉開いてみると中には四句の詩が書かれていた；(《清平・簡貼》)．②(縫い目などを)ほどく．③(仲を)さく．(けんかしている人を)引き分ける．④ 分ける．〔～鱼头〕☞‘拆鱼头’ ⑤ (方)(男女が)別れる，別居する；(呉)．

[拆空] chāikōng 〔動〕(方)① 根拠のないことを言う．でたらめを言う；(呉)．〈迭个人勒拉～〉こいつはでたらめを言っている．② むなしくなる．むだになる．目的・目標が達成されない．実を結ばない；(呉)．〔～老寿星〕絶望的な情況になる．だめになる．

[拆款] chāikuǎn 〔名〕旧時、銀行から金融業者への短期貸付金．

[拆冷台] chāi lěngtái 〔熟〕(方)興ざめにしてしまう．(他人が楽しんでいるところに)水をさす；(呉)．

[拆料] chāiliào 〔名〕取り壊しの古材．

[拆零] chāilíng 〔動〕(セットになった商品を)小口に分ける；ばら売りする．分売する．小売りする．〈凡能够～的，都应该允许顾客零买〉分売できるものはすべて、小口買いに応ずるべきだ．

[拆楼] chāilóu 〔動〕(方)家を壊す．＝‘拆房子’；(広)．

[拆卖] chāi，mài 〔動〕ばら売りする．解体売却する．(セットのものを)分売する．〈这套家具不～〉このセットの家具は分売しない．

[拆牛圈] chāi niújuàn 〔熟〕(団結していたものが)ばらばらになる，仲間割れをする．

[拆棚脚] chāi péngjiǎo 〔熟〕(方)＝‘拆台’；(呉)．〈侬勿要拆伊棚脚〉きみは彼の足をすくってはいけない．

[拆票] chāipiào 〔名〕① 旧時、上海などの銀行同業者間で行われた短期貸付金．② (経)信用手形．〔動〕(chāi，piào)(朝と昼に、地方銀行間で)手形の決済をする．

[拆平(了)] chāipíng(le) 〔動〕(家などを)すっかり取り壊す．壊して平らにする．〈工厂～了〉工場はすっかり取り壊した．〈～了他家的灶〉彼の家のかまどをきれいに壊してしまった；(《魯・彷・離》)．

[拆破] chāipò 〔動〕(白)ばらばらに壊す．〈～玉笼飞彩凤，顿开金锁走蛟龙〉玉の鳥かごを壊して美しい鳳凰(ほうおう)を逃がし、金の鎖をはずして蛟龍(こうりゅう)を逃がす；不用意な行為で大事な物を逃がしてしまう；(《醒世・8》)．

[拆迁] chāiqiān 〔動〕家などを壊してほかに移す．住んでいた所を移転する．工事などのために引っ越す．〈～工作中的纠纷〉工事のための引っ越しから起きたもめごと．〈自行乱占宅基建房的，限期～〉かってに敷地を占拠して家を建てた者に、期限内に立ちのくように．〔～户〕都市建設の必要によって古い家を取り壊し、別の場所へ移った家・家族．(例)〈高干住宅区翠华街带头接纳一百家～〉高級幹部住宅区の翠華街が率先して百軒の取り壊し移転を受け入れる．

[拆墙脚] chāi qiángjiǎo 〔熟〕塀の土台を壊す．(喩)土台や基礎を崩す．(人の)足場やよりどころを崩す．〈拆他的墙脚〉彼の足場を崩す．〈拆社会主义的墙脚〉社会主義の土台を崩す．〈我不能拆别人的墙脚〉私は他人の失脚をねらうわけにはいかない．

[拆散] chāi，sǎn 〔動〕(そろいのものを)ばらす．〈这些瓷器是整套的，千万不要～了！〉これらの磁器はセットだから、絶対にばらばらにしてはならない．☞〔次項〕

[拆散] chāisàn 〔動〕(家庭・組織を)分散する，壊す．〈力图～联盟〉連合を解体しようとはかる．〈～两个人的友情〉二人の仲をひきさく．〈～婚姻〉縁談をぶち壊す．〈我把你们的姻缘～了〉私はあなた方の良い縁談を壊しました．〈他并不想从中叨光，也不想～鸳鸯〉彼は決して中にたって恩恵をうけようと思っていたのではないし、また二人を引き裂こうと思っていたのでもない．☞〔前項〕

[拆伤] chāishāng 〔動〕(方)損をさせる．損害を与える；(呉)．

[拆梢] chāi，shāo (方)〔動〕① 婦女子を路上でからかう．ならずものが道で婦女子をからかったり後をつけたりする；(呉)．②(いいがかりをつけて)金銭をゆすりとる，たかる．人をだます．ぺてんにかける；‘梢’は金銭の俗語．＝‘诈骗’；(呉)．〈流氓～〉ならず者がゆすりをする．〈拆我的梢〉私の金銭をたかりとる．〔名〕たかりやゆすりをする人；(呉)．

[拆蚀] chāishí 〔動〕(方)欠損する．元手をする；(呉)．

[拆书] chāishū 〔動〕(書)手紙を開封する．

[拆台] chāi，tái 〔動〕失脚させる．失敗させる．みそをつけさせる．足をすくう．邪魔をする．〈他一直在拆我的台〉彼がずっと私を邪魔していたのだ．〈拆他的台〉彼を失脚させる．彼の足元をさらう．

[拆台板] chāi táibǎn 〔熟〕(破壊的な方法で)人をひきずり落とす．人を失脚退陣させる．

[拆台脚] chāi táijiǎo 〔熟〕(方)＝‘拆台面’／‘拆台’；(呉)．〈勿要～〉(人の)足をすくうようなことをしてはいけない．

[拆头] chāitou 〔名〕(方)全額の中から一定の割合で取り出された金銭；共同の福利・建設・設備などに用いられる；(呉)．

[拆息] chāixī 〔名〕預金・貸し出しの日歩．コール資金の利子・日歩．〔合议～〕協定日歩．〔～市场〕(経)コール市場．

[拆下] chāixià 〔動〕取りはずす．解く．〈把门～〉ドアを取りはずす．〈把里子～〉裏地を解く．〈～纽扣〉ボタンを取りはずす．

[拆线] chāi xiàn 〔連〕① 糸を抜く．② (医)抜糸する．〔名〕(chāixiàn) 縫合した糸を取り去ること．

[拆卸] chāixiè 〔動〕分解する．解体する．〈～机器〉機械を分解する．〈他把枪～了〉彼は銃を分解した．〔名〕(機)解体．〔～工具〕取り外し工具．〔～机件〕部品．(機械の)中身．〔～检查〕解体検査．

[拆信] chāi，xìn 〔動〕手紙の封を切る．

[拆修] chāixiū 〔動〕分解修理する．〈～汽车〉自動車をオーバーホールする．

[拆验] chāiyàn 〔動〕封を切り調べる．〈～邮包〉小包を開き検査する．

[拆用] chāiyòng 〔動〕①(まとまったものを)ばらして使う．② (方)資金を借り入れて使う．

[拆鱼头] chāi yútóu 〔熟〕① めんどうなことをする．② (白)複雑な難しい事件を処理する．他人の便のために自分が買って出る．＝‘择鱼头’〈少不得我去拆开这鱼头，大家才好〉どうしても自分が乗り出してこの問題の始末をつけぬことには収まるまい；(《紅樓夢・68》)．

[拆阅] chāiyuè 〔動〕(手紙を)披見(ひけん)する．開封して読む．〈～信件〉手紙を披見する．

[拆帐] chāizhàng 〔名〕(収入の)比例分配．〔動〕(chāi，zhàng)(収入を)比例配分する．

[拆整] chāizhěng 〔動〕まとまったものをばらばらにする．〈～卖零〉まとまったものをばら売りする．

[拆装] chāizhuāng 〔動〕分解し、組み立てる．とりはずして、据え付ける．〈～煤气灶〉ガスのかまどを取りはずし取り付ける．

[拆字] chāi，zì 〔動〕①＝‘测字’ ②＝‘拆白道字’

[拆字猜枚] chāizì cāiméi 〔熟〕①＝‘测字’ ②＝‘猜单双’；‘酒令’の遊戯の一種；‘莲子’‘瓜子’碁石などを両手に握り、奇数・偶数・枚数・黒白を当てさせる．

[差㊂]

chāi ①〔動〕派遣する．〈祖父又～钱嫂来叫他去〉祖父は再び‘钱嫂’に彼を呼んでこさせた．〈自己没有回来，～了于舅太爷到省城里来办一件什么事〉自分は帰らず、于の老人を省に送って用を済ませてもらうことにした；(《官場・59》)．〈天子大喜，特～小官来征〉天子さまは大喜びで、わざわざ私めを遣わしてお召しになりました；(《清平・風月瑞仙亭》)．② 使い．使者．③〔名〕一時的に

委任された仕事. 出張の仕事. 〈兼～〉兼務する. 〈出～〉出張する. 〈～旅費〉出張旅費. 〈我明ル有～〉明日は仕事だ; (《兒女·34》). ④〔名〕姓. // ㊁ chà, ㊂ chā, ㊃ cī

[差巴] chāibā〔名〕(蔵)農奴; 蔵.

[差弁] chāibiàn〔名〕使い走りの下っ端役人. 〈那时可以算为我的好朋友的, 是那司令官几个～, 几个副官, 和一个青年传令兵〉当時私の友達といえる者は、あの司令官の数人の使い走りの小役人、数人の副官、そして一人の青年伝令兵であった.

[差拨] chāibō〔動〕(任務をあたえ)派遣する, 遣わす. 〈承应乐人, 自有～伺候, 府上不必再叫〉楽士の手配はこちらから差し向けますので、お宅でお呼びになるには及びません; (《金瓶梅·65》). 〈官人休怪老身～, …〉だんな、さしでがましいようですが、…; (《水滸·24》). 〔名〕(白)小役人. 牢役人. 〈沧州大尹也与柴进好, 牢城管营、～, 亦与柴进交厚〉滄州の大尹も柴進と親しく、牢城の典獄や牢役人も柴進をよく知っている; (《水滸·9》).

[差充] chāichōng〔動〕(白)仕事をわりふる. 命令して仕事をさせる. 〈我等并是名家子, 被秦～筑城卒〉我らはみな名家の子弟でありながら、秦に命ぜられ築城の人夫として狩り出された; (《變文·孟姜女》).

[差次] chāicì〔名〕(書)(官吏が)旅先にあること. 出張の途中. 〈只是你在～那有许多银子〉旅先の官吏にどうしてそんな多くの金があるものか; (《兒女·13》). ☞'差次 chācì'

[差费] chāifèi〔名〕出張費. 出張旅費. 〈帐房就叫人送过两吊京钱来, 说是太爷的～〉会計係は使いに銅銭2'吊'を届けさせて来まして、太爺からの出張費だと言った; (《官場·43》).

[差狗(子)] chāigǒu(zi)〔名〕(方)(罵)げす; 使用人について用いる; 四川. 〈我亲耳听见那些～在喊〉私は奉公人のげすどもが叫んでいるのをこの耳で聞いた.

[差官] chāiguān〔動〕役人を差しつかわす. 〔名〕① 派遣された役人. 公務で出張する役人. ② (白)高級武官の副官·部下. 別当. 〈他手下只有一个老伴当、两个～〉彼の部下には一人の下僕と二人の別当しかいない; (《官場·28》).

[差馆] chāiguǎn〔名〕(方)警察署; 広.

[差害] chāihài (方)〔動〕重税を取り立てる. 〔名〕苛酷な税.

[差伙] chāihuǒ〔名〕下っ端の役人; むごい人物のたとえにも.

[差竣] chāijùn〔動〕(書)役目が終わる. 任務が完了する. 〈眼看～就回来了〉すぐに任務が終わり帰ってくる; (《三俠·16》).

[差旅] chāilǚ〔名〕出張旅行. [～费]出張費.

[差排] chāipái〔動〕(白)① 命令する. 指図する. 他人の指図や環境の影響力をうける. ② 一心にたくらむ. ③ 未練がある.

[差派] chāipài ＝'差遣' 〈我还有许多人可以～!〉私にはまだたくさん派遣できる人がいるんですよ.

[差批] chāipī〔名〕(書)役所が批准した公文書. 〈解开文书袋来, 看了～, 众人只叫得惭愧〉書類入れを開けて見ると、役所の許可があったので、皆は恥じ入った; (《水滸·36》).

[差钱] chāiqián〔名〕(白)使いに来た者に与える心付け、また足代.

[差遣] chāiqiǎn〔動〕任命または派遣する. 〈守兵当值的, 到时照常上衙门听候～〉守備兵で当直のものは、時間になるといつもどおりに役所に行き任命を待った. 〈此所谓上命～, 概不由己〉これはいわゆる上からの言い付けで、自分たちの思いどおりにはなりませんでした; (《三俠·5》).

[差缺] chāiquē〔名〕(旧)官職の欠員.

[差人] chāirén〔名〕① (旧)官庁の小使. 小吏. 下役人. 〈果不出我的所料之外, 他说: 那是城里的～呢〉はたして思ったとおり、彼は県城の役人ですよと言った. ② (方)巡査. 警官. 警察官; 広. 〔動〕(chāi rén) 人を派遣する. 〈星夜～去禀孔明, 具说马谡自于山上下寨〉その夜、人をやって孔明に書面をおくり、つぶさに馬謖が山上に陣をかまえたことを知らせた; (《三國·95》).

[差使] chāishǐ〔動〕公務で派遣する. 公務で任地に行く. ＝'差遣' 〈～别人〉他人を使役する. 〈恩人有何～〉あなたはどんなご用が(私に)あるのですか; (《古今·36》). 〈待他再～出去, …〉彼がまた役目で出張してから、…; (《金瓶梅·5》). ☞ 次項

[差使] chāishi〔名〕① 臨時に委任された職務. 臨時の官職. 〈守电磨的～最苦〉電気臼の番をする役目がいちばん苦しい. ② 役所の仕事. つとめ. 役目. 〈倒霉的～〉損な役まわり. 〈这是我的老～〉これは私の前からの職務なのだ. 〈托荪甫给你找个～〉蓀甫に頼んでおまえのために仕事を探してもらう. 〈只准他明天抬棺材的～〉彼が明日棺を担ぐ役目だけを許した; (《魯·吶·明》). ③ (方)(旧)逮捕する対象. 犯人; 北京. 〈把这两个～带回去〉この二人の犯人を逮捕し連行する. ☞ 前項

[差使船] chāishǐchuán〔名〕(白)(主として食糧運搬用の)御用船.

[差事] chāishi〔名〕① 派遣されてやる仕事. 出張用件. 出張する公務. 〈当这份～, 不容易!〉この仕事は楽じゃないよ. 〈但这～有谁能办呀!〉しかしこの使いの仕事をだれがやれるだろう. 〈因此吴太极才能在财政所找着个～〉こういう理由で呉太極は財政所の仕事にありつけたのだ. 〈眉毛略皱, 表示接受这份意外～近于小小委屈〉まゆをひそめて、この思いもよらぬ仕事をひきうけるのは、少々はた迷惑なことなのだという気持ちを表した. ② (旧)定員組織の正式の役所以外の機関の職務についている人. 臨時に事務処理を命ぜられた官員; 正式に任命されている官吏と区別してこう呼ぶ. ☞'差事 chàshi'

[差委] chāiwěi (白)〔動〕公務で派遣する. 〈知府随即～一员县尉, 带了仵作行人, 来翠屏山检验尸首已了, 回覆知府〉府知事はすぐさま県尉を差し向け、検死役人を連れて、翠屏山に来ると検死をすませて府知事に報告した; (《水滸·46》). 〔名〕役目. ポスト. 〈钻营个～〉うまくとりいり良いお役目をさずかる; (《兒女·2》).

[差务] chāiwù〔名〕(旧)(役所の)勤め, 勤務, 役目, 仕事, 公務.

[差下] chāixià〔動〕派遣する. 使いを出す.

[差徭] chāiyáo〔名〕(書)賦役. 労役. 〈幸连年大熟, 老幼鼓腹讴歌, 凡遇～, 争先早办〉連年の大豊作で、老いも若きも善政をたたえ、賦役あらば先を争って仕事につきます; (《三國·87》). [～局]役人の出張を命ずる機関.

[差役] chāiyì〔名〕① (旧)小役人. 下級役人. 下役. 〈几年来本地人在内战反复中被派捐拉夫, 应付～中把日子混过去, 大致把这件事也慢慢的忘掉了〉数年来、その土地の人は内戦の繰り返しの中で寄付を割り当てられ、人夫にさせられ、小役人に対処する中でいいかげんに暮らしたので、おおむねこの事も忘れかけていた. 〈回头叫～把姓孔的儿子拉回来〉そのあと下役に命じて、孔の息子をつれもどさせた; (《官場·23》). ② (書)公の労役. 人民を徴発して使役すること. 〈官健有庄田户籍者, 仰州县放免～〉州兵のうち荘田での戸籍のある者は、州や県に願い出て使役を免除された.

[钗]

chāi かんざし. 〈金～〉金のかんざし. 〈～钏〉婦人の装飾品; 婦人も指す.

[钗钏] chāichuàn〔名〕(書)かんざとし腕輪. 転 1) 女性の装飾品の総称. 2) 女性の称..

[钗亸鬓松] chāi duǒ bìn sōng〔成〕びんがほつれ、かんざしが垂れて落ちそうになる. 〈～, 衫垂带褪〉かんざしが落ちかかり、びんがほつれ、帯はゆるみ上着がたれる; (《紅樓夢·74》).

[钗股] chāigǔ〔名〕水墨画でタケを描くときに、まっすぐな枝を指す. ☞'丁香头'

[钗镮] chāihuán〔名〕女子のアクセサリー; '钗'はかんざし、'镮'はイヤリング.

[钗荆裙布] chāi jīng qún bù〔成〕(女子の)質素な身なりである. ＝'荆钗布裙' 〈是个～的女儿〉質素な身なりの娘; (《紅樓夢·57》).

[钗云] chāiyún〔名〕(書)髪; 多く婦人の髪を指す.

[钗子股] chāizǐgǔ ＝'钗子兰'〔名〕(植)マツラン. ボウラン; 四川·広東省に産する. 癰疽の解毒剤、痰熱の治療薬として用いられる.

[侪](儕)

chái ① 同輩. 〈吾～〉我々. 〈～居〉同居する. ② 〔副〕(方)すべて. みな. ＝'全', '都'; 呉. 〈箇点～是我个〉これらはすべて私のものだ. 〈人～到齐勒〉人はみなそろった. 注 ②は'才'とも書く.

[侪辈] cháibèi〔名〕(書)同輩. 仲間. 〈这努力, 这坚忍, 单只这层早就是在我们～中所少见的〉単にこの努力、この忍耐強さだけでもとっくにわれわれ仲間ではまれに見るものだった.

[侪等] cháiděng (書)＝'侪辈'

[侪居] cháijū〔動〕☞ 字解 ①.

[侪类] cháilèi〔名〕(書)同類. 同輩. 仲間. ＝'侪辈' 〈虽一时～, 皆无敢媟近〉同時期ですべての面で同じぐらいの人は、すべて彼と親しく付き合おうとしない. 〈日会倡优～狎戏游宴〉毎日芸人のたぐいを集めて、遊びたわむれ飲んでいた; (《李娃》).

[柴](②⑥瘷)

chái ①〔名〕まき. しば. 〈一根～〉〈木～〉薪. 〈劈(pǐ)～〉まき. 〈一船硬～只卖了三块钱〉一船のまきがたったの3'元'でしか売れない. ②〔形〕(方)ひからびている. 水分や油分が少ない. (野菜·肉の繊維が)かたい; 北京. 〈这个萝卜～了〉このダイコンはひからびた. 〈～豆角ル〉かたいマメのさや. 〈大～鸡〉非常にかたいトリ肉. 〈这芹菜显得～〉このセロリはかたそうだ. 〈鸡胸脯ル顶～〉ニワトリの胸肉はとてもかたい. ③〔形〕(方)(食物が)乾く, やわらかくない; 北京. 〈这煎饼一凉就～〉この'煎饼'は冷えると乾いてかたくなる. ④〔形〕(方)上手でない. 劣る. 下手である. 下品である; 北京. 〈这种皮鞋多～〉この皮靴はなんと(品質が)悪いのだろう. 〈他的棋下得～〉彼は将棋を指すのが下手だ. 〈我的字写得特～, 别笑话〉私の字はたいへん下手ですが、笑わないで. ⑤〔形〕(方)程度が劣る. 差がある. 低能である; 北京. 〈这个人～〉この人は低能だ. 〈他论打架是全校有名的小霸王, 论学习是全班最～的一个〉彼はけんかというと全校で有名な暴れん坊だが、勉強となるとクラスでびりだ. ⑥〔形〕(方)やせている; 浙江. 注 '瘷'とも書く. ⑦〔代〕(方)＝'怎么'; 閩. 〈～弄?〉どうするか. ⑧〔名〕姓.

[柴草] cháicǎo〔名〕たきつけにする干し草や木. しば. 薪. 〈小山土薄, 只长些～〉小山は土がやせていて、しばしか生えない. [～坝][～谷坊]そだダム.

[柴柴拉拉] cháichailāla〔形〕(方)(野菜が)かたい; × '柴拉'; 北京. 〈这菜～的, 净出筋〉この野菜はかたく、繊維ばかりだ.

[柴蝉] cháichán〔名〕(虫)クマゼミ. ＝'蚱蝉'

[柴担] cháidàn〔名〕① まき売りの屋台. ② まきを担う天びん棒. ③ (白)まき·薪の荷.

[柴党参] cháidǎngshēn (植)＝'土党参'

〔柴刀〕 cháidāo〔名〕なた.
〔柴店〕 cháidiàn〔名〕まきを売る店.
〔柴堆〕 cháiduī〔名〕㊄積んだまき;㊇.
〔柴多火焰高〕 chái duō huǒyàn gāo〔諺〕(‘人齐山也倒’と続き)大勢の人が心をひとつにすればどんな困難にも打ち勝つことができる.〈～,只要大家齐心协力,一定能够突破眼前这一关〉大勢が心を合わせればどんな困難も克服できるというように,みんなが力を合わせて協力し合えば,きっと直面しているこの難関も突破することができる.
〔柴垛〕 cháiduò〔名〕綿花の茎・わら・ムギわらなどを積み重ねたもの.〈叠～〉同上のものを作る.
〔柴房〕 cháifáng〔名〕① まき小屋.〈说话间,宝山喝好了水,歇过劲来,起身把柴挑到～里〉話をしているうちに,宝山はたっぷり水を飲み,体を休めたので,立ち上がってまきをまき小屋に担いでいった. ② しばで作った粗末な家.
〔柴扉〕 cháifēi ㊈＝‘柴门’〈～半掩〉しばの戸は半分閉ざされている;(《警世·4》).
〔柴毂〕 cháigǔ〔名〕㊈飾りのない粗末な車. ＝‘柴车’
〔柴行〕 cháiháng〔名〕薪物取扱店.
〔柴禾〕 cháihé〔名〕① ㊅シバ. ② コーリャン・トウモロコシの茎で燃料にするもの.薪.焚きもの.〔～棍〕薪にする木や枝.〔～妞儿〕やせこけた女の子の形容. 例〈剩下不那么水凌秀气的～〉大してきれいではないやせこけた娘が残った.〔～妞子〕㊄いなかの若い娘;軽蔑の意を含む.
〔柴胡〕 cháihú〔名〕① ㊅ホタルサイコ. ② ㊅ツユクサ. ③ ㊥柴胡. サイコ・ミシマサイコの類の根;解熱・鎮熱・鎮痛薬.
〔柴户〕 cháihù〔名〕㊄作物をくくるわら縄;㊇.
〔柴话〕 cháihuà ㊄＝‘什么①’
〔柴灰〕 cháihuī〔名〕木を焼いたあとの灰燼.
〔柴毁〕 cháihuǐ ㊈〔動〕枯れ枝のようにやせ衰える. ＝‘柴瘦’〈孜亲没,～骨立,杖而能起〉(許)孜の父親が亡くなると,やせ衰えて骨だらけになり,つえにすがってやっと立っていた;(《晋書·許孜傳》).
〔柴火〕 cháihuǒ〔名〕㊁煮たき.炊事. ☞〔次项〕
〔柴火〕 cháihuo〔名〕①薪.まき.〔～棒〕㊄薪にする小枝;河南. 例〈几辈子也没偷过人家一根～〉何代にもわたって人さまの薪一本盗んだことがない.〔～垛〕薪の山. ② 薪の火.たきつけ. ☞〔前项〕
〔柴货〕 cháihuò〔名〕すたれもの.売れ残りもの;人についてもいうことがある.
〔柴鸡〕 cháijī〔名〕㊅中国在来種のニワトリ;足に毛がなく小さい.
〔柴棘〕 cháijí〔名〕㊈いばら;心が狭く,嫉妬深いことのたとえ.〈人谓庾元规名士,胸中～三斗许〉庾元規は名士だが,心の中にはいばらが3‘斗’ばかりあるとうわさされている;(《世說新語·輕詆》).
〔柴瘠〕 cháijí〔動〕㊈ひどくやせている.〈居母丧,～〉母親の喪に服している間,しばのようにやせた;(《唐書·李嵩傳》).
〔柴间〕 cháijiān〔名〕㊄まき置き場;家の一角につくる;㊇.
〔柴荆〕 cháijīng〔名〕㊈ ① しばやいばら. ② あばら家.しばの戸.〈徐步出～〉ゆっくり歩いてあばら家を出てゆく;(白居易《秋遊原上》詩).
〔柴车〕 cháijū ㊈＝‘柴毂’
〔柴块子〕 cháikuàizi〔名〕㊄(煮たき用の)薪の束;四川.〈给灶膛里添了两个～〉かまどに薪を2束くべる.
〔柴捆〕 cháikǔn〔名〕㊁薪の束.束にした薪.
〔柴门〕 cháimén〔名〕しばの戸.草で編んだ門;粗末な家.〈乃推开篱障,轻叩～〉そこで,まがきを押し分け,粗末な戸をそっとたたいた;(《古今·7》).
〔柴米〕 cháimǐ〔名〕薪と米;生活必需品.〔～夫妻〕〔成〕生活のために一緒になっている夫婦.〔～油盐〕燃料・穀物・油・塩;生活必需品.〔～油盐酱醋茶,开门七件事艰难〕〔諺〕薪・米・油・塩・みそ・酢・茶,この七つのもののために,朝門を開けたときから苦労させられる. ㊕人間は朝から晩まで門を開けている間は食うことのために苦労しなければならない.
〔柴木〕 cháimù〔名〕質の悪い木材; ‘硬木’ ‘花梨’などと区別していう.〈～弦子〉よくない木質の粗末な弦楽器;(《兒女·4》).
〔柴爿〕 cháipán〔名〕㊄まき;㊇.
〔柴皮〕 cháipí〔名〕㊄固くて乾いたマメのさや. ＝‘老柴皮’;北京.〈买这～有什么吃头儿〉こんな固くて乾いたマメを買っておいしいわけがない.
〔柴瘦〕 cháishòu ㊈＝‘柴毁’
〔柴寿带鸟〕 cháishòu dàiniǎo〔連〕㊅サンコウチョウ.
〔柴水〕 cháishuǐ〔名〕まきと水.〈没～怎么能做饭?〉まきと水がなくてどうして飯をつくれようか.
〔柴台〕 cháitái〔動〕㊄やじる. ＝‘喝倒彩’;㊇.
〔柴炭〕 cháitàn〔名〕① まきと炭;広く薪などの燃料を指す.〔～房〕薪や炭を置く小屋.燃料置き場. ② 木炭.
〔柴头〕 cháitóu〔名〕木の切れ端や根っこなどの焚きもの.〔～棒杖〕〔成〕薪. ㊕やせひからびて,みっともない人;(《姻緣·56》).
〔柴哇哇〕 cháiwāwā〔形〕㊄ ① 自由でとらわれないさま;㊇. ② ふざけているさま;㊇. ③ にぎやかなさま;㊇.
〔柴望〕 cháiwàng〔名〕古代の祭りの名; ‘柴’はまきを焚いて天を祭ること, ‘望’は山川を祭ること.
〔柴薪〕 cháixīn〔名〕① 燃料用の木. ② 薪.〈只得斫两束～,挑向市廛之间〉どうしようもなく少しばかりしばを刈っては,町に担いでゆく;(《西遊·1》).
〔柴心(儿)〕 cháixīn(r)〔名〕しんがすいているもの.〔～萝卜〕鬆の入ったダイコン.
〔柴窑〕 cháiyáo〔名〕今の河南省鄭州市一帯にあったという磁器を焼く窯; ‘雨过青天’といわれる.空のように青く,鏡のように明るく,紙のように薄い,磬のような響きをもつ磁器.
〔柴油〕 cháiyóu〔名〕㊉ディーゼル油.重油.〔～车〕ディーゼル自動車.〔～船〕ディーゼル船.〔～电机〕ディーゼル電気機関.〔一车〕ディーゼル電気機関車.〔～动力〕ディーゼル推進. ＝‘常规动力’〔～发电厂〕〔～发电站〕ディーゼル発電所.〔～发电机〕エンジン発電機.〔～机〕ディーゼル.ディーゼル機関.〔一爆震〕ディーゼル・ノック.〔一动车〕ディーゼル動力車.〔一卡车〕ディーゼル・トラック.〔一燃料〕ディーゼル燃料.〔一体〕ディーゼル・エンジン・フレーム.〔一油〕ディーゼル・エンジン油.〔～机车〕ディーゼル機関車.〔～炉〕重油ストーブ.〔～汽车〕ディーゼル・カー.〔～引擎〕ディーゼル・エンジン.〔～运货车〕ディーゼル・トラック.〔～指数〕ディーゼル・インデクス.
〔柴鱼〕 cháiyú〔名〕㊄㊅メンタイ.スケトウダラ. ＝‘明太鱼’;㊇.
〔柴枝〕 cháizhī〔名〕薪.〈细小的～在最下面〉細い薪はいちばん下に置いてある.

［豺］(*犲) chái ㊅ヤマイヌ.〈～狗〉(·gǒu) 同上.
〔豺虎〕 cháihǔ〔名〕㊈ ① ㊅ヤマイヌとトラ. ② 残忍非道な者のたとえ.
〔豺狼〕 cháiláng〔名〕ヤマイヌとオオカミ.〈一群～在后面追赶我〉ヤマイヌとオオカミの群れがあとから私を追ってくる. ㊕貪欲で残忍な悪人.〈不要把～当人,也不必为人类有了他们而失望〉貪欲で残忍な悪人を人とみなすな,また人類にとって彼らがいるからといって失望する必要もない.〔～成性〕〔成〕極悪非道な性格になっている;(駱賓王《為徐敬業討武氏檄》).〔～当道〕＝‘豺狼横道’;(《魏書·高恭之傳》).〔～横道〕〔成〕極悪人がのさばる.極悪人が大権を握っている;(《漢書·孫寶傳》).〔～虎豹〕〔成〕人に害をなす猛獣.〔～笑〕凶悪な笑い.〔～座〕㊅おおかみ座.
〔豺目〕 cháimù〔名〕㊈ヤマイヌの目;恐ろしく鋭い目のたとえ.〈鸢肩～〉肩はトビに似,目はヤマイヌのように鋭い.
〔豺声〕 cháishēng〔名〕㊈ヤマイヌのような凶猛な声.〈是人也,蜂目而～〉この人は目がハチのように鋭く,声がヤマイヌのように凶猛だ.
〔豺心〕 cháixīn〔名〕㊈狂暴な心.

［茈㊂］ chái 〔茈胡〕(cháihú)〔名〕㊅ミシマサイコ. ∥ ㊀ zǐ, ㊁ cí

［茝］ chǎi ① 香草の一種.ヨロイグサ. ＝‘芷’ ②〔茝萬笋〕(chǎiwōsǔn)〔名〕㊅キクジシャ.
〔茝兰〕 chǎilán〔名〕㊁ヨロイグサとラン;香草をいう.〈那一种大约是～〉あちらのはおおむね香草であります;(《紅楼夢·17》).
〔茝若〕 chǎiruò〔名〕① ㊅ヨロイグサとカキツバタ;ともに香草の名. ＝‘芷若’ ② 漢代の宮殿の名;后妃の住む所.

［册㊁］(冊) chǎi 刺しゅう用の図面を書いた用紙をはさむノート. ∥ ㊀ cè

［䶪］ chǎi (～儿)〔名〕うすでひいたマメ・トウモロコシなど.〈豆～儿〉うすでひいたマメの粉.

［瘥㊀］ chài 病が癒える.〈久病初～〉長わずらいがようやく治った. 注呉方言では動詞として独立する.〈小王病～了哦?〉小王の病気は治りましたか. ∥ ㊁ cuó

［虿］(蠆) chài ① 古書に見える‘蝎子’(サソリ)の類の毒虫. ② 古代,婦人の頭髪の巻いてあるのを指していった.
〔虿芥〕 chàijiè〔名〕㊈とげ;心をふさいでいるもの.
〔虿尾〕 chàiwěi〔名〕㊈サソリの毒尾. ㊕人を害する者のたとえ.

CHAN ㄔㄢ

［辿］(辿) chān ① のろのろと道を歩くさま. ② 地名用字.〔龙王辿〕(Lóngwángchān)〔名〕地名;山西省.

［觇］ chān のぞく.そっとうかがう.〈～标〉測量の標識ざお.
〔觇板〕 chānbǎn〔名〕㊉視準板.ターゲット.サイト・ベーン.
〔觇标〕 chānbiāo〔名〕☞〔字解〕
〔觇候〕 chānhòu〔動〕㊈うかがい探る.
〔觇视〕 chānshì〔動〕㊈ようすをうかがう.
〔觇守〕 chānshǒu〔動〕㊈監視する.ようすを見守る.〈梢道人～,经日

绝迹也〉桓は人に監視させていたが、日にちがたっても行方知れずだった；（《幽明錄》）.

[搀]（攙） chān ①〔動〕傍らから助ける．手を相手の手または腕にかけて支える．〈你～着那个老头儿吧！〉きみはあのおじいさんに手をかして支えてあげなさい．②〔動〕混ぜる．混ざる．混入する．〈里面～糖了〉中に砂糖が混ざってしまった．〈饲料里再～点水〉飼料の中にもう少し水を入れて混ぜる．〈土石相～〉土と石が入り混じっている；（《兒女·4》）．③ 先を争う．〈～越〉☞〔語彙〕．

〔搀拌〕chānbàn〔動〕混ぜこむ．混ぜ合わせる．〈用煤炉渣～在砖坯中〉石炭こんろの燃えかすをれんがを焼く土の中に混ぜ合わせる．

〔搀搓〕chāncuō〔名〕㊉思いがけないこと．

〔搀兑〕chānduì〔動〕混合する．〈把酒精跟水～起来〉アルコールを水に混ぜる．

〔搀放〕chānfàng〔動〕混ぜ入れる．加える．混ぜる．＝'搀和'

〔搀分儿〕chān fènr〔動〕㊉人のものになるべき名誉とか権利をとる．

〔搀扶〕chānfú〔動〕①手を貸す．支え助ける．〈自然是周老太太走在最前面，绮霞～着她〉当然周老太々が先頭に立ち，綺霞に支えられながら歩いてゆく．〈屈申偏叫白雄～，白雄却又不肯〉屈申はわざと白雄に手をかさせようとしたが，白雄はそうする気にならなかった；（《三俠·25》）．〈王吉～着，行不五里，叫'腰疼'〉王吉が手を貸して歩きましたが，5'里'も行かないうちに，腰が痛いと言い出しました；（《清平·陳巡檢》）．〔～婆〕㊗結婚式の際，新婦が轎を降りるとき介添えする婦人のこと．㊞〈你才做媒婆，又要做～了〉あなたは仲人をやったばかりで，また介添えをやろうとしている．②（相手の手·体に）つかまる，もたれる，寄りかかる．

〔搀行夺市〕chān háng duó shì〔熟〕他人の商売の領分に割り込み，その商売を奪いとる．

〔搀合〕chānhe〔動〕①配合する．混合する．混ぜる．混ぜ合わせる．〈～肥料〉肥料を配合する．〈～汽油〉ガソリンを混合する．〈把黄土，石灰，沙土～起来铺在小路上〉黄土と石灰と砂とを混ぜ合わせて細い道に敷く．〈他和这样人～着，他自己又是什么东西呢？〉彼はこんな人とごちゃごちゃいっしょにいるが，彼自身はいったいどんなやつなんだろう．〔～肥料〕配合肥料．〔～汽油〕混合ガソリン．②㊍かかり合いになる；ときに㊙；〔北京〕．〈我们三队的事儿用不着外人～〉我々第三隊のことはほかの人がかかわる必要はない．③うるさくまつわる．

〔搀乎〕chānhū〔副〕一緒に．まざって．〈你别跟他们～出去！〉きみは彼らと一緒に行くな．

〔搀话接舌〕chān huà jiē shé〔成〕差し出口をする．人の話にくちばしを入れる．人の事を悪しざまに言う．〈在晁大舍，珍哥面前，无般不～〉晁大舍と珍哥の前で，いつも差し出口をする；（《姻緣·8》）．

〔搀混〕chānhùn〔動〕混ぜ合わせる．〈两种药～在一起了〉2種類の薬をいっしょに混ぜ合わせた．〔～性〕㊖混和性．

〔搀和〕chānhuo〔動〕①＝'搀合①②'〈～着吃〉混ぜて食べる．〈把黄土，石灰，沙土～起来〉黄土·石灰·砂を混ぜ合わせる．〈眼里露出一种～着恐惧与疲倦的痛苦表情〉目に一種の恐れと疲れの入り交じった苦しげな表情をうかべた．②かき乱す．攪乱する．めんどうをかける．〈人家正忙着呢，别在这里瞎～〉人（私）がちょうど忙しい時なんだから，ここでひっかき回すなよ．

〔搀伙〕chānhuo ＝'搀合②'

〔搀假〕chān, jiǎ〔動〕①（酒などに）混ぜ物をする．にせものを混ぜる．〈这面里搀了假啦，不然怎么这样黑呢？〉このうどんには混ぜ物がある，でなかったらこんなに黒くはない．②うそをまじえる．

〔搀糠使水〕chān kāng shǐ shuǐ〔成〕品物に混ぜ物をする．にせものを入れる．〈那商店的东西买不得，～的哄人〉あの店のものは買ってはいけない，にせものを入れて人をだますから．

〔搀空（子）〕chān, kòng(zi)〔動〕㊉暇を見つける．㊇暇の間に．暇なうちに．〈你～磕了头罢〉あいさつはあとにしてくれ；（《姻緣·5》）．

〔搀口〕chānkǒu〔動〕㊉差し出口する．口をさしはさむ．〈逐一细审，不许～〉一つずつ詳しく取り調べ，口をさしはさませなかった；（《醒世·7》）．

〔搀老扶少〕chān lǎo fú shào〔成〕老人に手を貸し，幼いものを助ける．

〔搀料〕chān, liào〔動〕原料を混ぜる．

〔搀炉〕chānlú〔名〕民間の簡単な溶鉱炉．

〔搀起〕chānqǐ〔動〕㊉（倒れた人などに手を貸して）助け起こす．

〔搀前落后〕chān qián luò hòu〔成〕あるものは前に，あるものは後ろにいて，ばらばらである．〈抬头看那执事，却是～〉頭をあげて儀仗を見れば，なんと前に進んでしまったり，後ろに遅れたりとばらばらです；（《紅樓夢·99》）．

〔搀枪〕chānqiāng〔名〕㊉彗星．〈烽火静，～扫〉烽火はおさまり，彗星は飛ぶ；（《古今·12》）．

〔搀亲〕chānqīn〔動〕㊗結婚式の際，新婦が轎を降りるとき介添えする．〈这样请了金次福的老婆和钱麻子的老婆两个～〉そこで金次福の妻と銭麻子の妻の二人に介添え役を頼んだ．〔～太太〕＝'搀扶婆'（☞'搀扶'）

〔搀沙子〕chān shāzi ＝'掺沙子'

〔搀手〕chānshǒu〔動〕手で支える．支えるのに手をかす．

〔搀先〕chānxiān〔動〕㊉先を争う．＝'抢先'

〔搀言〕chānyán〔動〕㊉口をはさむ．〔～接语〕〔成〕横から口を出す；（《姻緣·89》）．

〔搀用〕chānyòng〔動〕混用する．〈这两种东西可按比例～〉この2種類の物は比例に従って混用できる．

〔搀越〕chānyuè〔動〕㊉①僭越なことをする．〈他也并不能～公事〉あの人でさえも公の事でですぎたまねはできない；（《紅樓夢·88》）．②順序に従わず，われ先にする．先を争う．まぜかえしてかってなまねをする．〈不许～！那老儿先上来说〉先を争ってはならぬ，その老人からまずこちらに来て申してみよ；（《醒世·8》）．〈丞相锦袍，合让俺外姓先取，宗族中不宜～〉丞相の錦袍の長衣はわしら御一門以外の者にまず下されるべきで，御一門中の方から先にするのは宜しくありません；（《三國·56》）．

〔搀杂〕chānzá〔動〕混ぜる．混ざる．混じる．㊞〈大米和小米～在一起〉コメとアワを一緒に混ぜる．〈里头～着形而上学的观点〉中に形而上学的な観点が混じっている．〈声音从下面来，到了这里已经很低，又～着泉水声，他们听不清楚〉物音は下からしてきた，ここまで来るともう低くなり，そのうえ泉の音と混じって，彼らには，はっきり聞こえなかった．〔～使假〕〔成〕質の悪いものやにせものを，よいものや本物の中に混入して私利をはかること．〔～险〕㊖混合危険；海上保険．

〔搀嘴〕chān, zuǐ〔動〕口をさしはさむ．

[掺㊀]（摻） chān ①〔動〕混ぜる．混ぜこむ．〈～搅〉同上．②〔動〕㊉助ける．手を貸す．＝'搀'〈手～着那少年，朝东望着说话呢〉手はその少年に貸して，東の方を望んで話をしています；（《老殘二集·2》）．〈两个上下肩～着，便从后门扶归楼上去〉二人で上下から肩でささえて，裏口から2階に連れて上がった；（《水滸·25》）．／㊁ càn, ㊂ shān, ㊃ shǎn

〔掺半〕chān bàn〔連〕それぞれ半分ずつ混ざる．〈眉毛稀疏可数，板牙突出唇外，头发已经黑白～〉まゆ毛はとても少なく，門歯は唇の外に飛び出し，髪はすでに白と黒とが半分ずつである．

〔掺份子〕chān fènzi〔熟〕㊍分を超えてかかわり合う．おせっかいをする；〔北京〕．〈人家的事，你别去～〉他人の事だから，きみは余計なおせっかいをするな．

〔掺合〕chānhe〔動〕①配合する．〈把白酒和啤酒～着喝〉'白酒'とビールをブレンドにして飲む．②（㊇chānhuo）㊍（余計なことに）首をつっこむ．かかりあいになる．じゃまをする．かき乱す；〔東北〕．〈当家的也不让去～那个呀！〉だんなでもそれをかき乱させない．〈里边有些愣头愣脑的家伙，我就不敢再往那群里～〉中には無鉄砲なやつがいたので，私はそのグループに加わる勇気がなかった．〔名〕（㊇chānhé）㊖配合．ブレンド．〔～比〕配合比．〔～肥料〕配合肥料．〔～剂〕ブレンディング剤．配合剤．添加物．〔～器〕ブレンダー．〔～汽油〕混合ガソリン．混和ガソリン．配合ガソリン．〔～燃料〕ブレンディング·フューエル．配合燃料．〔～物〕混和材．混和物．添加物．〔～辛烷值〕配合オクタン価．〔～油〕混合油．

〔掺和〕chānhuo〔動〕㊍①＝'掺合②'；〔北京〕，〔東北〕．〈别人的事他去瞎～什么〉ひとの事に彼はなんでむやみに首をつっこむんだ．㊟1）東北では cānhuo とも発音する．2）'掺合''搀和'とも書く．②（㊇cānhuo）方法を考える．意見を言う；〔東北〕．〈我给哥们儿～～〉私が兄弟たちのために提案しましょう．

〔掺假〕chānjiǎ〔動〕①うそを混ぜる．＝'搀假②'〈我传话不会～〉私は話を伝えるのにうそを混ぜるようなことはしない．②（酒などに）混ぜ物をする．

〔掺乱〕chānluàn〔動〕㊍騒ぎたてる．めんどうなことを起こす．人にさんざんめんどうをかけ，混乱させる；〔北京〕．〈他两次技术考核都不及格，大伙儿干活儿都嫌他笨手笨脚的～，没人愿意和他就伴儿〉彼は二度とも技術試験に合格せず，みんなは仕事をするのに彼がもたもたしてめんどうをかけるので，だれも彼と組みたがらない．

〔掺沙子〕chān shāzi〔連〕砂を混ぜる；農地が固まりやすい場合，砂を混ぜて凝結を防ぐ．〔熟〕新しい力を持った者，別な考えを持った者を入れる；派閥をつくらないよう新しい分子を入れること．また，文革中は知識人の多い部門や生産単位に解放軍を入れることに用いた．

〔掺言〕chānyán〔動〕口をはさむ．〈啥事都有你～，小孩子家知道啥？〉おまえは何にでも口をはさむが，子どもなんかに何がわかるもんか．

[裧] chān 車のほろ．＝'幨①'

[幨] chān ①車のほろ．〈～幌〉ひき幕．まん幕．㊟'襜'とも書く．②着物のおくみ．胸前の部分．

〔幨幌〕chānhuǎng〔名〕☞〔字解〕①．

〔幨帷〕chānwéi〔名〕㊉車のほろ．車に取り付ける風よけの幕．㊇車．㊟'襜帷'とも書く．〈遥仰～，不胜依切〉はるかにあなた様のお車を仰ぎ見て，懐かしい気持ちでいっぱいになりました；（《紅樓夢·93》）．

[襜] **chān** ①[襜襜]（chānchān）〔形〕(早) 揺れ動くさま．〈初～然若自色〉初めは(頭を)ゆらゆらと揺り動かして得意げであった；（《夜怪》）．②[襜褕]（chānyú）〔名〕(早) すその短いひとえ．ひとえの衣服．③＝'幨①'

[单㊂]（單） **chán** 〔单于〕（chányú）〔名〕1）単于ぜんう；匈奴きょうどの君主の称号．〈昭君始嫁呼韩～，…〉王昭君ははじめ呼韓邪こかんや単于のもとに嫁がれ、…；（《周秦》）．2）(Chányú) 複姓．/ ㊀ dān，㊁ shàn

[㹌] **chán** 〔㹌胡〕〔㹌猢〕（chánhú）〔名〕サルの一種．

[谗]（讒） **chán** （人を陥れるため）陰口する，悪しざまに言う．〈～言〉讒言ざんげん．

〔谗谤〕chánbàng (早)〔動〕誹謗ひぼうする．〔名〕中傷．悪口．

〔谗谄〕chánchǎn〔動〕(早) 讒言で陥れる．〈十常侍用事，忠良党锢，～横行〉十常侍が権力を握り、忠良な者が党錮とうこに遭い、讒言で陥れるような事が横行していた；（《警世·40》）．

〔谗构〕chángòu〔動〕(早) 讒言で他人を陥れる．

〔谗害〕chánhài〔動〕(早) 讒言して陥れる．讒言で人を痛めつける．〈～了大学士夏言，自己代为首相〉大学士夏言を讒言して陥れ、自分が代わって宰相になりました；（《古今·40》）．

〔谗回〕chánhuí〔動〕(早) 讒言によって召し返す．〈正是，乐毅伐齐遭间阻，岳飞破敌被～〉まさに、楽毅が斉を伐うちて離間の計に遭い、岳飛が敵を破りて讒言によりて召し返さるというところ；（《三國·113》）．

〔谗间〕chánjiàn〔動〕(早) 讒言によって人を離間させる．

〔谗口〕chánkǒu〔名〕(早) 讒言．他人を中傷する言葉．〈不意反资奸人～〉けれどもかえって悪人が讒言するのを助けることになった；（《醒世·4》）．

〔谗佞〕chánnìng〔名〕(早) 讒佞ざんねい．人の悪口を言ったり、うまいことを言って人に取り入ろうとする人．〈这庞吉原是个～之臣〉この龐吉というのはもともと讒言をいったり、上におもねったりするような臣下でした；（《三俠·4》）．

〔谗人〕chánrén〔名〕(早) 讒言する人．〈方今～高张，贤士无名〉今や讒言する人は幅をきかし、賢人はうずもれている；（《水滸·108》）．

〔谗慝〕chántè〔名〕(早) ①邪悪なこと．②邪悪な人．〈～胜良〉悪人が善人に勝つ；（《呂氏春秋》）．

〔谗隙〕chánxì〔動〕(早) 互いに中傷し合い、気持ちが合わない．〈兄弟～，国分为二，加之饥馑并臻，天灾人困〉兄弟互いに中傷し合って不仲になり、国は二分し、加うるに飢饉ききんが続き、天災は重なり人民が苦しんだ；（《三國·32》）．

〔谗言〕chányán〔名〕讒言ざんげん．誹謗．中傷．仲違いさせるよう唆す言葉．〈卑鄙的～〉下卑な誹謗．〈进～的小人〉(人を)誹謗・中傷する下賤げせんなやつ．〈不可轻信～〉讒言を軽々しく信じてはいけない．〈为一些窃窃私语，带笑的～而愤懑过〉ひそひそ話や笑いを帯びた讒言に怒りもだえたことがあった．〈这一日，包海在家，便在员外跟前下了～〉この日、包海は家にあって員外の前で唆すようなことを言いました；（《三俠·2》）．〈被～蛊惑〉讒言に惑わされる；（《醒世·20》）．〈听信～，闭塞贤路，…〉讒言を信じて賢者の道をふさいでいる、…；（《三國·109》）．〈无信～〉偽りの言葉を信じてはいけない；（《詩經·小雅·青蠅》）．

〔谗谮〕chánzèn〔動〕(早) 讒言する．〈此非陛下本心，必有奸臣～，言臣有异志也〉これは陛下の本心ではない、必ずや奸臣かんしんが讒言して、わしに異心ありと言ったに違いない；（《三國·101》）．

[馋]（饞） **chán** ①〔形〕口が卑しい．食い意地がはっている．おいしいものを食べたがる．〈这个人太～！〉この人はひどく口が卑しい．②〔形〕欲望が強い．欲しくてたまらない．うらやましい．〈眼～〉見て欲しがる．うらやましがる．〈看见下棋他就～得慌〉将棋を指しているのを見ると彼はすぐやりたがる．③〔動〕食べたいだろうと気を引く．相手に食べ物を見せびらかしてからかう．〈姐姐拿梨～弟弟〉姉がナシを見せびらかして、弟に食べたいだろうとからかう．

〔馋虫(子)〕chánchóng(zi)〔名〕①卑しい人．口卑しい人．食いしん坊．〈耿大嫂抬手在她头顶上轻拍了一下，'小～，…'〉耿大嫂は手を上げて、彼女の頭を軽くたたき「食いしん坊さん、…」と言った．〈屈申一见了酒，不觉勾起他的～来了〉屈申は酒をみるやいなや、思わず口卑しさが出てしまった；（《三俠·24》）．②舌を指す；俗語．

〔馋鬼〕chánguǐ〔名〕食いしん坊．

〔馋痨〕chánláo〔名〕①病的な食いしん坊；肺病患者は食欲が特に盛んなので食いしん坊を肺病に例えていったもの．＝'馋病'〔～馋痞〕肺結核と脾臓ひぞう肥大病で共に食いしん坊のことをいう．例〈你害～，…〉おまえは食いしん坊だから、…；（《金瓶梅·8》）．〔～鬼〕食いしん坊．〔～痞〕病的な食いしん坊．例〈傻花子你敢害～哩〉おばかさんだね、おまえはきっと食いしん坊の病気になったんだよ；（《金瓶梅·1》）．②好色のたとえ．〔～饿眼〕淫欲いんよくの激しいたとえ．例〈省得你～〉あなたに肺病やみのようにいやらしくされなくてすみますからね；（《紅樓夢·80》）．〔形〕(方) 口卑しい．食いしん坊である；(関)．〈伊蛮～，啥东西才要吃〉彼はとても口卑しく、何でも食べたがる．

〔馋獠〕chánliáo (方)＝'馋痨〔形〕'；(関)．

〔馋猫儿〕chánmāor(又) chánmaor〔名〕(方) 口の卑しいやつ；(西北)．

〔馋穷酸俫〕chánqióng suānlái〔熟〕(白) 貧乏書生．素寒貧な書生；（《王西廂·3·1》）．

〔馋水〕chánshuǐ (方)＝'馋唾'；(関)．

〔馋死(了)〕chánsǐ(le)〔形〕食べたくてたまらない．欲しくてたまらぬ．うらやましいかぎり．〔動〕欲しくて(食べたくて)たまらなくなる．うらやましくてたまらなくさせる．

〔馋吐水〕chántǔshuǐ (方)＝'馋唾'；(呉)．

〔馋唾〕chántuò＝'馋唾水'〔名〕(方) つば．＝'口水'；(関)，又(客)．〈我为褚家这主债，～多分说干了〉私は褚家からのこの借金のために、つばもほとんどなくなるほど掛け合った；（《初拍·13》）．

〔馋涎〕chánxián〔名〕食べたくて流すよだれ．〔～欲滴〕〔成〕渇望・切望する．よだれが出るほど欲しい．欲しくてのどから手が出そうなさま．(転) 貪欲どんよくなたとえ．＝'垂涎欲滴'例〈一对贪婪的眼光露出～的神情〉欲深そうな目にはあさましい表情がうかんでいた．

〔馋相〕chánxiàng〔名〕もの欲しそうな表情．口の卑しそうな人相．物欲のあらわな顔つき．

〔馋眼孔〕chán yǎnkǒng〔連〕(白) 情欲に燃える目．

〔馋咬舌头〕chán yǎo shétou〔諺〕('瘦咬腮'と続き)食いしん坊だから舌をかみ、やせっぽちだからほおをかむ；人が舌をかんだり、ほおの内側の肉をかんだりしたときにからかっていう言葉．〈俗话说，～，你咬了舌头，准是想吃好的了〉諺ことわざに食いしん坊は舌をかみ、やせっぽちはほおをかむというけれど、きみが舌をかんだのはきっとおいしい物を食べたいと思っているからだろう．

〔馋余〕chányú〔名〕(方) よだれかけ；(関)．

〔馋嘴〕chánzuǐ〔名〕食いしん坊．〔形〕口卑しい．食いしん坊だ．〈这个不必查，一定是一个～的人偷的〉これは調べる必要がありません、きっと口卑しい者が盗んだのでしょう；（《二十年·11》）．〔～巴猴〕〔熟〕口卑しい．〔～巴子〕(方) 食いしん坊；(東北)．例〈咱屯高二是～〉おいらの村の高二は食いしん坊だ．〔～猫儿似的〕食い意地の張ったネコのようである；若者の色好みのたとえ．例〈小孩子们年轻，～，…〉年若い者は食い意地の張ったネコみたいなもので、…；（《紅樓夢·44》）．〔～田〕食いしんぼうの水田；多くの肥料を必要とする水田．

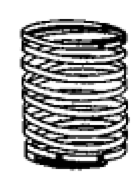
[缠]（纏） **chán** ①〔動〕巻く．巻きつける．周りにぐるぐる巻く．〈头上～着一块布〉頭に布を巻いている．〈一双～过的小脚〉てん足をした足．②〔動〕付きまとう．まつわりつく．〈不要胡～！〉むやみと付きまとうな．〈～到官司〉訴訟を構える；（《醒世·7》）．〈遇着这客人～了多时〉この客人に会って長い間つきまとわれた；（《古今·1》）．〈病患～身体〉病がこの身から離れない；（《清平·張子房》）．③〔動〕(方) 応対する．あしらう．相手になる；(東北)，(関)，又(客)．〈这人真难～〉あの男はまったく始末におえぬ．〈你咋这儿难～？〉あなたはどうしてこんなに手をやかせるのか．〈大官人你到放心，由着老娘和秃厮～〉だんなは安心していてください、この婆ばばがあの坊主どもを相手にしますから；（《金瓶梅·8》）．④〔名〕姓．

〔缠碍〕chán'ài〔名〕(白) まとわりついて妨げになる；順調にゆかず、思いどおりにならないことも指す．〈恐怖，颠倒，梦想，更有许多～〉恐怖・転倒・夢想・そのほかたくさんの妨げが生ずるのです；（《紅樓夢·91》）．

〔缠巴〕chánba〔動〕(方) 巻く．＝'卷'〈他很快地脱下道士袍子，～～，夹到腋下〉彼はすぐさま道士の長衣を脱ぎ、巻いてわきの下にはさんだ．

〔缠绑〕chánbǎng〔動〕巻きつけるようにして縛る．ぐるぐる巻きにする．〈受伤的左腿还～着纱布〉傷を受けた左足にはまだガーゼが巻きつけてある．

〔缠臂金〕chánbìjīn〔名〕腕輪．



缠臂金

〔缠不清〕chánbuqīng〔動〕(白) 応対にてこずる．もてます．〈我算～我们这位小姑太太就完了〉この若奥様の応対は手に余るので、それまでです；（《兒女·17》）．

〔缠缠磨磨〕chánchanmómo〔形〕長びくさま．〈～地病了一个多月〉長々と一月余り病気をした．

〔缠错〕chánciuò〔動〕(方) 間違える．誤解する；(関)．

〔缠袋〕chándài〔名〕①布を縫って作った物入れのための旧式の胴巻き；幅が広く腹巻き状につくられている．＝'搭裢'〈武松只得拜受了，收放～里〉武松はいたしかたなくちょうだいし、腰帯の中に収めた；（《水滸·23》）．〈两个公人倚了棍棒，解下那～，上下肩坐了〉二人の役人は棒をたてかけ、帯をほどいて並んで座った；（《水滸·27》）．②バンド・腰ひもでつるした財布．

〔缠带〕chándài〔名〕①着物の上からしめる帯．〈随即解了～〉ただちに帯をといた；（《金瓶梅·1》）．②(白) 財布として腰につける袋．＝'缠袋①'

〔缠缚〕chánfù〔動〕①束縛する．②(包帯やゲートルなどで)巻く．

〔缠裹〕chánguǒ〔名〕(早) 身に付けるもの．＝'衣着'

〔缠回〕chánhuí＝'缠回头'〔名〕甘粛・新疆しんきょうの回族を指す；冬に布を頭に巻きつけるから．

[缠昏] chánhūn 〔動〕(方)迷って、頭がくらくらする；(閩).

[缠髻儿] chánjìr 〔名〕昔の婦女の髪形の一種；後頭部に束ねてまとめあげる；旧時、笄年ᵏᵉⁿᵗ といって女が15歳に達したときに結い、成人したことを表した.〈梳一个～〉同上の髪を結う；(《金瓶梅·1》).

[缠夹] chánjiā 〔動〕(方)①まとわりつく.つきまとう. ＝'纠缠'；(閩). [～不清] 1)ごたごた混ざり合ってわけがわからない.混ざり合っていてはっきりしない. 2)(方)話がくどくて、わけがわからない.くどくどうるさい.うるさくつきまとって離れない. ＝'纠缠不清'；(閩). 例〈唠唠叨叨～〉ぐずぐず言ってしつこくつきまとう；(《魯·吶·孔》). ②間違える.やりそこなう；(閩).

[缠嚼] chánjiáo 〔名〕生活費.費用；俗語.〈家里～很轻〉家の生活費は少ない.

[缠绞] chánjiǎo 〔動〕まつわりつく.からまる.

[缠缴] chánjiǎo 〔動〕(白)まつわりつく.からまる. ＝'缠扰'〈睡魔～得慌〉眠気がひどくつきまとう；(《元曲·牆頭馬上·2》).

[缠脚] chán, jiǎo 〔動〕(てん足のため)足をきつくしばる.てん足する.〈她的父母不许她读书,却强迫她～〉彼女の父母は彼女が勉強することを許さず、彼女にてん足を強制した.〔名〕(chánjiǎo) てん足. [～娘] (方)てん足している女；(広).

[缠搅] chánjiǎo ＝'缠扰'

[缠紧] chán, jǐn 〔動〕しっかり巻きつける.

[缠经] chánjīng 〔動〕(中医)(病が)転移する.〈如今～,入了足阳明胃经,…〉いま、経脈にとりつき、足陽明すなわち胃経に入りました、…；(《紅樓夢·102》).

[缠来缠去] chán lái chán qù 〔成〕①絶えずうるさくつきまとう. ②ぐるぐるめぐる.話などがぐるぐるめぐってややこしい；(《十二樓·合影樓》).

[缠累] chánlěi 〔動〕(早)巻き込む.連座させる.

[缠麻头,续麻尾] chán mátóu, xù máwěi 〔諺〕話をそらす.話を別の話題にもって行く.〈你打破盆则论盆,休的要～〉鉢をたたき割るなら鉢のことだけ言え、話をそらすな；(《元曲·神奴兒·1》).

[缠绵] chánmián 〔形〕(書)①(多く感情·病気などが)まつわりついて離れない.〈～病榻〉病で相変わらず床に臥ᵍしたままである.〈乡思～〉郷愁が断ち切れない.〈幸亏宝玉被一个林黛玉～住了,心心念念只记挂着林黛玉,并不理论这事〉さいわい宝玉は林黛玉に心を奪われ、林黛玉のことばかりを考えていたので、このことは気に掛けていません；(《紅樓夢·28》).〈只道生前相爱,谁知死后～〉生前、愛し合っていると思っていたら、死後までまといつくなんて；(《警世·30》).〈朕得一疾,～日久不愈〉朕はさる病にて、久しく全治いたさぬ；(《西遊·79》). ②聞いて人の心をうつ.抑揚があって美しく、人を感動させる.〈歌声是那样的柔和～〉歌声はとてもやさしく人の心をうつ.〈茶峒人的歌声,～处,她已领略得出〉茶峒の人の歌声の聞かせ所を、彼女はすでに理解することができた. [～悱恻] (-fěi cè) 〔成〕1)詩文などの哀調が人をうつことの形容；(潘岳《寡婦賦》). 2)思いがつのり心が痛み、これを治すすべがないさま. ③(白)言葉がはっきりしない.ろれつが回らない.〈不知宝玉口内还说些什么,只觉口齿～,眼眉愈加饧涩,忙伏侍他睡下〉宝玉はぶつぶつと何か言ってはいますが、口が回らなくなり、目がとろんとしてきたので、急いで(着替えの)世話をして眠らせます；(《紅樓夢·8》). ④(書)まとわりつく.

[缠磨] chánmo 〔動〕うるさくまとわりつく.まとわりつく.だだをこねる.〈孩子老～人,不肯睡觉〉子どもはいつも人につきまとってばかりいて、寝ようとしない.〈许多事情～着他,使他忙乱不堪〉用事がいっぱいまとわりついて、彼はてんてこまいしている.

[缠弄] chánnòng 〔動〕手で巻きつける.〈抽出一根稻草来,～着玩〉イネわらを1本引き抜いて、手で巻きつけて遊んだ.

[缠七夹八] chán qī jiā bā 〔成〕(方)①話題から話がそれる.相手の質問と違うことを答える；(閩). ②話にとりとめがない；(閩).

[缠牵] chánqiān 〔動〕(白)(事件などが)自分の身にふりかかる.巻き添えになる.尾をひく.〈和尚之事,已不～在内,肠子已宽了〉和尚のことは、もう自分の身にふりかかる心配がなく、度胸もすわった；(《醒世·15》).

[缠扰] chánrǎo 〔動〕まとわりついて邪魔をする.まとわりついて離れない.うるさくまとわりつく.〈你快走吧,别在这里老～我！〉早く行きなさい、いつまでもここでうるさく邪魔していないで.〈我若出了家时,那有邪魔～〉私がもし出家したら、どうしてそんな魔道にまとわりつかれたりしましょうか；(《紅樓夢·87》).〈你眉中生黑气,有阴祟～〉あなたのまゆには邪悪な気が生じている、これは冥土ᵐᵉⁱᵈᵒのたたりがまとわりついているのだ；(《警世·39》).〈亏了太师老爷那边文书上注过去,便不敢～〉太師様があちらの書類に署名してくださったおかげで、うるさく邪魔をしない；(《金瓶梅·67》).

[缠绕] chánrào 〔動〕①(ぐるぐる)巻く,巻きつく.〈手上～着绷带〉手に包帯がぐるぐる巻きつけてある. [～茎] (植)蔓ᵗˢᵘʳᵘ.蔓茎ᵗᵉⁱ.テンジョウケイ. [～植物]蔓性植物. ②まといつく.邪魔する.からまる.まつわる.つきまとう.〈利害关系复杂地～在一起〉利害関係が複雑にからまりあっている.〈昨晚受苦梦～〉昨夜は苦しい夢にまとわりつかれた.〔名〕(早)もめ事.ごたごた.〈先前犹以为见他母舅必有许多的～〉先程から彼のおじさんに会って、きっといろいろもめ事があったのだろうと思っていました；(《三侠·4》).

[缠惹] chánrě 〔動〕まといつき妨げる.うるさくつきまとって邪魔をする.〈不幸病～〉不幸にも病にとりつかれた；(《董西廂·8》).

[缠人] chánrén 〔形〕しつこい.〈他老～〉彼はいつもしつこい.〔動〕まとわりつく.〈死乞白赖地～〉執念深くまとわりつく.

[缠身] chánshēn 〔動〕①身にまといつく.身が離せない.〈事务～〉事務が忙しくて身が離せない.〈家事～〉私事にとりまぎれる. ②(早)身にまとう.身にまとわせる.

[缠声] chánshēng 〔名〕(音)余声；古くは'和声'ともいう.

[缠市] chánshì 〔名〕(早)街路.市街の通り；'廛市'の仮借字.〈适别龙颜,游于～,见一外国君子〉たまたま帝王陛下とお別れしまして町をぶらぶらと歩いておりましたら、外国の君子に会いました；(《變文·伍子胥》).

[缠手] chánshǒu 〔形〕(対応に)手数がかかる,めんどうである.始末に困る.(病気が)治りにくい.〈这件事有些～,不大好办〉これは少しばかり手間がかかって、ちょっとめんどうだ.〈这病真～〉この病気はまったく難病だ.〈这问题挺～,又占人,又占牲口〉この問題はとてもやりにくい、人手も要るし役畜も要る. [～货]売れ足の遅い品.

[缠手缚脚] chán shǒu fù jiǎo 〔成〕手足が軽やかなこと.道を歩く姿が軽やかであることをいう.〈～出来,道了万福〉足どりも軽く出て来て、あいさつした；(《金瓶梅·29》).

[缠束] chánshù 〔動〕①しばる. ②規則でしばる.

[缠丝白玛瑙] chánsī báimǎnǎo 〔連〕(鉱)シロシマメノウ.

[缠丝玛瑙] chánsī mǎnǎo 〔連〕(鉱)アカシマメノウ.

[缠索轮] chánsuǒlún 〔名〕(機)巻付け胴.ワインディング·ドラム.

[缠头] chántóu 〔名〕①(回教徒·アフリカの一部の人などがしている)ターバン、巻きずきん. ②ターバン風婦人帽. ③(書)芸人などに与える心付け.歌伎ᵍⁱや舞女に贈る錦帛ᵏⁱⁿᵖᵃᵏᵘ；古代においては舞を舞うとき、錦ⁿⁱˢʰⁱᵏⁱを頭に巻いて、舞が終わると舞手には賓客から薄手の錦が贈られるそのことを指した.のちに転じて妓女ᵍⁱʲᵒに贈られるお金の意に用いた.〈当日取出十两银子送与王赛儿,做昨日～之费〉その日は銀10'两'を取り出し、王賽児に昨日の心付けとして与えた；(《初拍·22》).〈郎君～,皆出自承业俸禄〉あなたの芸人への心付けはみな、張承業の俸給から出ているのです；(《新編五代》). ④(仏)お布施.〈劳(牢)把～,莫交失乎(手)〉しっかりお布施を頂き、手からこぼれさせるな；(《變文·廬山》).

[缠头裹脑] chán tóu guǒ nǎo 〔成〕まつわりついて離れないさま；(明·無名氏《貧富興衰·2》).

[缠头儿] chántóur 〔名〕(方)①人の利益を奪い取る人；(四川). ②会えばすぐなじみになる人；(四川).

[缠腰] chányāo 〔名〕(白)腰にくくりつけるもの. (転)(巾着ᵏⁱⁿᶜʰᵃᵏᵘを腰にくくりつけていたところから)お金を指す.〈不须伸手,自然～〉手を伸ばさなくても自然にお金が入ってくる；(《兒女·27》). [～龙]腰帯式の金入れ.

[缠仗] chánzhàng (白)＝'缠帐'

[缠帐] chán, zhàng 〔動〕(方)つきまとう.まとわりつく.からまる. ＝'缠障'；(閩),又(白).〈不耐烦与你～〉あなたのお相手なんかしていられません；(《二拍·9》).〈今日又来～,开了端,辞得那一个！〉今日またやってきてせがむが、一度許してしまうと、だれであろうと断れなくなります；(《醒世·5》).〈快快请退,休缠你爷的帐〉早くおひきとりいただこう、このわしにからまるのはやめにして；(《古今·40》).〈这猴儿,强勉～！〉このサルめ、しつこいやつだ；(《西遊·51》).

[缠障] chánzhàng (方)＝'缠帐'；(閩),又(白).〈只顾安排走路,不要～！〉旅行支度だけすればよい、めんどうなことにかかわり合ってはいけない；(《水滸·18》).〈你们只管在里面～,引的小鬼发作起来〉おまえたちが中でわるさをするもんだから、'小鬼'〔神の侍者〕が怒ったんだ；(《水滸·42》).

[缠枝牡丹瓶] chánzhī mǔdan píng 〔連〕牡丹ᵇᵒᵗᵃⁿの花·葉·枝が一体になっている飾り模様のついたつぼ.

[缠住] chánzhù 〔動〕①巻きつく.からみつく.〈为一巨蛇将常氏～〉巨大なヘビが常氏にからみついている；(《新編五代》). ②(離せないほどに)まといつく,からまる.身が自由にならない.〈被小孩～,不能走了〉子どもにまとわりつかれ、でかけられなくなった.〈他的这个'复杂的问题'～了他的脑子,…〉彼のこの「複雑な問題」は彼の頭にからみついて、….〈救了他,他倒～我〉彼を救ったのに彼は私にからみついた；(《魯·故·起》).〈为小事～身子,…〉ちょっとした用件で手が放せなかったので、…；(《古今·2》).

[缠棕大帽] chánzōng dàmào 〔連〕(白)シュロの皮で作った礼帽.〈头戴～〉同上をかぶった；(《金瓶梅·7》).

[缠足] chánzú 〔名〕てん足.〔動〕(chán, zú) てん足する.〈她缠过足却不显得小的脚〉彼女はてん足したことがあるが、小さな足には見えない.

[孱㊀] chán ひ弱い.か弱い. // ㊁ càn

[孱兵] chánbīng 〔名〕(書)弱い兵隊.

［孱夫］chánfū〔名〕㊐懦弱な人.
［孱困］chánkùn〔形〕㊐ふがいない.役にたたない.〈诚不知钱塘君～如是！〉銭塘王がこのようにふがいないとは思わなかった；（《柳毅》）.
［孱羸］chánléi〔形〕㊐やせて弱々しい.
［孱躯］chánqū〔名〕㊐虚弱な体.ひ弱い体.
［孱弱］chánruò〔形〕㊐①ひ弱い.虚弱である.柔弱である.〈他又安慰那些现在变得～了的孩子〉彼はまた今ではすっかりひ弱くなってしまった子どもたちをなぐさめた.〈～形躯〉きゃしゃな体つき；（《兒女·34》）.②軟弱無能である.③手薄である.充分でない.
［孱琐］chánsuǒ㊐〔形〕卑しくて才能がないもの.
［孱头货］chántouhuò〔名〕①粗悪品.②下劣なやつ.悪者.
［孱王］chánwáng〔名〕㊐軟弱無能の君主.
［孱微］chánwēi〔形〕㊐とるに足りない.つまらない.
［孱种］chánzhǒng㊇cànzhǒng〔名〕卑怯な者.ろくでなし.弱虫.いくじなし.

［僝］chán ①［僝愁］（chánchóu）〔動〕㊐憂える.恨む.〈你可便莫～！〉あなたは恨み悲しんではいけません；（《元曲·救風塵·2》）.②［僝僽］（chánchǒu）〔動〕㊐1）ののしる.悪口を言う.2）いじめる.〈一向～刘知远,要赶将他出去〉ずっと劉知遠をいじめつづけ,彼を出てゆかせようとします；（《新編五代》）.③［僝头］（chántou）〔名〕㊄（'吃～'として）非難される,批判される；㊀.④［僝僽］（chánzhòu）㊐〔動〕1）やつれている.思い煩う.憔悴する.2）さいなむ.苦しめる.苦痛を与える.いじめる.3）恨む.非難する.とがめる.不満を表す.〈你千万莫～！〉おまえは決して恨んではいけない；（《西遊·57》）.4）気晴らしをする.うさを晴らす.

［潺］chán ①〔擬〕水の流れる音.②㊄化スライム；㊀.③㊄粘液；㊀.④㊄べたつく；㊀.
［潺潺］chánchán〔擬〕㊐①せせらぎの流れる音.②水のぶつかる音.〈～的船头激水的声音〉ざあざあという,船先が水を切る音；（《魯·吶·社》）.
［潺槁树］chángǎoshù〔名〕㊐常緑樹の名；低木あるいは高木で,葉は逆卵形か楕円形で針状のものがついている.根皮と葉は薬用.種子から油をとり,石けんや硬化油を作る.
［潺湲］chányuán〔形〕㊐川の水が清らかに,また,ゆるやかに流れるさま.〈崖头处处有清泉迸出,在细涧中～〉崖のあちらこちらから清らかな泉がわき出て,細い谷川をゆっくり流れていく.〈忽闻水声～,泻出石洞〉水声がさらさらと流れ,石洞から流れ出ている音がする；（《紅樓夢·17》）.〈秋水日～〉秋の川は日ごとに澄んだ音をたてて流れていく；（王維《輞川閒居贈裴秀才迪》詩）.

［蝉］chán〔蝉胡〕（chánhú）〔名〕動サルの一種.

［廛］chán 住まい.屋敷；旧時,人の住む家屋を指した.〈市～〉1）いち.＝'集市' 2）町家.町の店.市街地.
［廛市］chánshì〔名〕㊐町.市.〈文～贱工,深荷厚意〉わたくし(張)文は町に働くしがない職人でありますのに,御厚意をいただき,深く感謝しております；（《意歌》）.
［廛肆］chánsì〔名〕㊐店屋.〈昼则周游～〉昼は商家の店先をうろつくのであった；（《李娃》）.

［铤］chán㊇yán ①鉄の柄の短い矛；古代の兵器の一種.②同上で刺し殺す.

［婵］（嬋）chán ①美しい.うるわしい.たおやかな.☞〔語素〕.②〔名〕姓.
［婵娟］chánjuān〔形〕㊐容貌が美しい；月や美人を指すこともある.〈禅师旁乃有一窈窕的～侍坐〉禅師の傍らには窈窕たる美女がはべっている.〈英雄无策庇～〉豪傑も美人を庇う手だてがない；（《金瓶梅·1》）.
［婵连］chánlián〔名〕㊐身内；親族関係をいう.〈惟楚怀之～〉楚の懐王の末裔である；（《楚辭·劉向·九歎》）.
［婵媛］chányuán〔形〕㊐①＝'婵娟' ②心がひかれるさま.

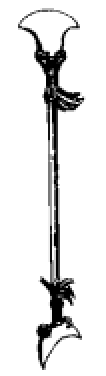
［儃㊀］chán〔儃佪〕（chánhuái）㊐〔形〕徘徊するさま.行ったり来たりして,中に入らないさま.〔動〕回転する.運転する.// ㊁ tǎn

［澶］chán ①［澶漫］（chánmàn）〔形〕㊐1）放縦である〈～为乐〉欲しいままに楽しみをなす；（《莊子·馬蹄》）.2）広くゆったりしている.②［澶渊］（Chányuān）〔名〕古代の地名；今の河北省濮陽県の西南.

［繵㊀］chán＝'缠' // ㊁ tán

［禅㊀］（禪）chán ①梵語の'禅那'の略で,仏教で静座して思索することをいう.〈坐～〉座禅を組む.②仏教に関するもの.〈～杖〉禅杖.// ㊁ shàn
［禅床］chánchuáng〔名〕①座禅をする席.②㊐僧侶や尼僧の寝るベッド.〈自己的～靠背俱已整齐〉自分の禅床と背もたれは共にすでに準備されていました；（《紅樓夢·87》）.〈长老叫侍者扶智深到～上,扑地便倒了,齁齁地睡了〉長老が侍者に智深を禅床まで連れていかせたところ,(智深は)ばたっと倒れて,ぐうぐうと眠ってしまいました；（《水滸·4》）.

［禅定］chándìng〔名〕㊐禅定；座禅をして三昧の寂境に入ること；仏教語.
［禅房］chánfáng〔名〕寺院.
［禅关］chánguān〔名〕①座禅をする部屋.禅室.〈妙公轻易不出～,缘何今日下凡一走〉妙公は禅室を出ることはめったにないのに,どうして今日は俗心がついて出て来られたのですかね；（《紅樓夢·87》）.②禅法の関門.
［禅和(子)］chánhé(zi)〔名〕㊐参禅する人.禅宗修業中の僧；'和子'は仲間という意味.〈～正打坐间〉修業僧はちょうど座禅をしていた.〈时常瞑目打坐,学那～子的模样〉いつも目を閉じて座禅をし,参禅者のようすをまねていた；（《初拍·28》）.〈就于报恩寺叫了两个～子,晚又伴灵拜忏〉そこで報恩寺で二人の坊様を呼んで,晩にはまたお通夜をして供養いたしました；（《金瓶梅·6》）.〈鲁智深只做～子打扮〉魯智深は参禅する人になりすます；（《水滸·8》）.
［禅话］chánhuà ㊀＝'禅语'
［禅机］chánjī〔名〕㊐禅門説法の機鋒；禅の修業による無我の境地から出る趣.禅機.禅味；仏教語.〈听曲文宝玉悟～〉曲文を聞き,宝玉は禅機を悟る；（《紅樓夢·22》）.
［禅寂］chánjì〔名〕㊐静かに思慮瞑想にふけること.〈惟当学～〉ただ静かに瞑想するのを学ぶべきである.
［禅教］chánjiào〔名〕仏教.
［禅偈］chánjié㊇chánjì〔名〕㊐禅門の偈頌；仏教語.
［禅经］chánjīng〔名〕仏教の経典.
［禅客］chánkè〔名〕㊐①禅寺で居士の説法に応じて問答するためにあらかじめ選ばれている僧.②参禅の僧.
［禅理］chánlǐ〔名〕㊐禅の道理.〈非佛仪～,口无所言〉仏教の教えや禅の道理以外,口に出して言うことがなかった；（《小娥》）.
［禅林］chánlín〔名〕寺院.
［禅门］chánmén〔名〕仏寺の表門.㊙禅門.仏門.仏教.〈～第一戒是不打诳语的〉禅門の第一の戒律は妄言をしないことです；（《紅樓夢·91》）.
［禅念儿］chánniànr〔名〕㊄音楽を伴わない読経；〔北京〕.
［禅僧］chánsēng〔名〕禅僧；生臭ものを食べない僧；'应佛僧'に対して.
［禅师］chánshī〔名〕僧侶に対する尊称.
［禅寺］chánsì〔名〕僧院.寺.＝'禅院','禅林'
［禅堂］chántáng〔名〕参禅の堂.僧堂.禅堂.〈一面说,一面便往东～来〉そう言いながら,東の禅堂へ行きました；（《紅樓夢·41》）.
［禅心］chánxīn〔名〕㊐悟り開いた心.静かで落ち着いた心境を指す；仏教語.
［禅椅］chányǐ〔名〕住持人が座禅説法などのときに座るいす.〈五戒禅师清早在方丈～上坐〉五戒和尚は朝早く方丈の座禅いすの上に座っている；（《清平·五戒禪師》）.
［禅友］chányǒu〔名〕僧籍の友人.
［禅语］chányǔ〔名〕㊐禅問答の言葉.＝'禅话'〈怨不得前年我生气的时候,你和我说几句～,我实在对不上来〉先年私が腹をたてたときに,あなたは私にちょっと禅問答をしたが,どうりで,私がまったく答えられなかったわけです；（《紅樓夢·91》）.
［禅院］chányuàn〔名〕禅宗の寺.
［禅悦］chányuè〔名〕禅理にふける喜び.
［禅杖］chánzhàng〔名〕①禅杖；タケの杖の一端を布で包み,座禅のとき眠る者があると,突いて戒め,目をさまさせる道具.〈和尚见说,持了～,自出方丈来,前后寻不见〉和尚は,それを聞くと,禅杖を持ってみずから方丈を出て,前後を捜しましたが見つかりません；（《警世·28》）.②僧侶の持つ杖；一端が三日月形,一端がショベル形になっていて防身用の武器とするほか路上の骸骨を掘り集めるのに用いる.㊙'一搭两用'〔一つで二つの用途を兼ねる〕という意味にも用いる.



禅杖

［禅宗］chánzōng〔名〕禅宗.

［漸］chán〔漸河〕（Chánhé）〔名〕川の名；河南省.

［蝉］（蟬）chán ①㊐セミ.＝'知了儿 zhīliǎor' ②〔名〕姓.
［蝉鬓］chánbìn〔名〕㊐蝉鬢；セミの羽のように透き通って見える結髪.魏の文帝の宮人から始まる.㊙女の髪の美しいたとえ.また,美人のたとえ.
［蝉不知雪］chán bù zhī xuě〔成〕セミは雪を知らない；見識の狭いことをいう；（《鹽鐵論·相刺》）.
［蝉珥］chán'ěr〔名〕㊐昔の侍臣の冠飾.㊙文学をもって仕える臣をいう.
［蝉腹龟肠］chán fù guī cháng〔成〕長い間腹をすかせていることのたとえ；セミは露だけを飲み,カメは水だけを飲むとされていた；（《南史·檀珪傳》）.〈～,为日已久〉飢餓に迫られること久しい.
［蝉冠］chánguān＝'蝉冕'
［蝉花］chánhuā〔名〕①㊐セミタケ.②㊐セミの一種；頭上に花冠のような角があり,薬用にされる.

[蝉娟] chánjuān ㊥＝'婵娟'
[蝉联] chánlián ＝'蝉连' 〔動〕㊥ ①連続する.〈～世界冠军〉連続世界選手権保持者となる.〈我在广州的一段生活和～着的北伐期中的一段生活,我不想把它们写在这ㄦ〉私の広州における生活およびそれに続く北伐期の生活については,ここに書こうとは思わない. ②任期満了後もなおその職務を続ける.〈你就请他～下去吧！〉彼に引き続いてやってもらうように頼みなさい.[～不绝]〔成〕任務を続けてやめないこと；(《漢書·王莽傳》).
[蝉冕] chánmiǎn〔名〕昔の身分の高い人の冠；セミの飾りがあり,ミンクの尾を挿してあるので'貂蝉冕'ともいう.
[蝉鸣] chánmíng〔名〕セミの鳴き声.[～雀噪]〔成〕騒々しい声. 例〈听见一阵阵一声声～〉騒々しい声がひっきりなしに聞こえてくる.
[蝉茸] chánróng ＝'蝉花①'
[蝉纱] chánshā〔名〕㊥ごく薄手の紗.
[蝉衫麟带] chán shān lín dài〔成〕美しい服のたとえ；(温庭筠《舞衣曲》).
[蝉嘶] chánsī〔名〕セミの鳴き声.
[蝉蜕] chántuì〔名〕〈中薬〉セミの抜け殻.〔動〕㊥抜け出る.解脱する.
[蝉脱壳] chántuōqiào〔動〕①城をからにする計をとる. ②かごぬけをする.〔名〕もぬけのから.
[蝉纹] chánwén〔名〕セミ形の紋様.
[蝉嫣] chányān〔動〕㊥連なって絶えない.
[蝉衣] chányī〔名〕〈中薬〉セミの抜け殻.蟬退；解熱·鎮痙·止痒·眼病薬.
[蝉翼] chányì〔名〕㊥セミの羽. ㊒軽くて透き通るように薄いもののたとえ.〈这种绸子,轻如～,穿着极为凉爽〉この種の絹織物はセミの羽よりも軽く,着ているととても涼しい.〈质轻～,事重千钧〉本質は非常にたわいもないが,事はたいへん重大である；《晋書·周顗傳》).[～纱]きわめて薄い一種の紗.＝'蝉纱' 例〈看见大板箱里还有好些匹银红～,…〉大櫃の中にまだ幾匹もの薄赤色の'蝉翼纱'があって,…；(《紅樓夢·40》).[～为重,千钧为轻]〔成〕セミの羽のように軽いものでも時には重いと思うこともあるし,千'钧'もある重いものでも時には軽いと思うこともある. ㊒1)愚かで事の利害·軽重を知らない. 2)心の持ちようしだいで物事はどうにでも考えられるものである.
[蝉吟] chányín ㊥＝'蝉嘶'
[蝉影] chányǐng ㊥＝'蝉鬓'〈低鬟～动,回步玉尘蒙〉たれた蟬鬢は揺れ動き,ふりむき歩くとき玉のごとき塵がおこる；(《鶯鶯》).
[蝉蛹草] chányǒngcǎo ㊥＝'蝉花①'

[蟾] chán ①[蟾蜍](chánchú)〔名〕1)㊜ヒキガエル.ガマ.＝'癞蛤蟆','疥蛤蟆'〈～鱼〉㊜サンショウウオ.〈～蚀圆影〉月の中に住むヒキガエルが月の丸い影をむしばんでいる；(李白《古朗月行》詩). 2)㊥月を指す. ②月；俗に月に'蟾蜍'が住むという. ③〔名〕姓.
[蟾宫] chángōng〔名〕㊥月.月宮.神話中の月の宮殿.[～折桂]〔成〕月宮の桂を折る；郷試(挙人)に合格することのたとえ.郷試は秋に行われるが,秋は月光の美しい季節で,月には桂があると言い伝えられている；(《元曲·王粲登樓·2》). 例〈这一去,可定是要'～'去了〉こんどいらしたら,きっと「月宮で桂を折る」ことになりますわ；(《紅樓夢·9》).
[蟾光] chánguāng〔名〕㊥月の光.〈～如有意,先上玉人楼〉月光よ,心あらば,まず先に,かの美人のうてなを照らせかし；(《紅樓夢·1》).
[蟾桂] chánguì〔名〕㊥月を指す.
[蟾酥] chánsū〔名〕〈中薬〉蟾酥.ガマの油.ヒキガエル類の耳腺その他の皮腺分泌物；強心·解毒·鎮痛に用いる.[～毒]ブフォトキシン.[～灵]ブフォリン.
[蟾兔] chántù〔名〕①月の中にいるといわれるウサギ. ②月の別名.
[蟾影] chányǐng〔名〕㊥月影.月光.月.〈鸡声催欲曙,～照初醒〉ニワトリの声が朝日の昇るのを促し,月が寝起きを照らす.

[毚] chán ☞〔語素〕.
[毚兔] chántù〔名〕㊥足の速いウサギ.はしこい,ずるがしこいウサギ.
[毚欲] chányù〔名〕㊥貪欲なこと.〈何～之有〉どうして貪欲なことがあろうか；(《法言·問明》).

[儳㊀] chán 整っていない.ふぞろいである.きちんとしていない.〈～互〉(·hù)そろわないさま. //㊁ chàn

[巉] chán 険しくそそり立つさま.傾斜が強いさま.㊥〈～峻〉同上.〈～岩〉同上の岩. ■呉語では形容詞として独立する.
[巉峻] chánjùn〔形〕㊥ ☞〔字解〕.
[巉岏] chánwán〔形〕㊥山が高くて険しいさま.
[巉崖] chányá〔名〕㊥①切り立ったがけ.〈～陡壁〉同上. ②㊞介砂層.
[巉岩] chányán〔名〕㊥ ☞〔字解〕.
[巉眼] chányǎn〔動〕㊄(光線が強く)目に痛い；㊄.

[嚵㊀] chán 味わう. //㊁ chàn

[欃] chán ①㊜'檀'の別名. ②鋭い. ③星の名. ④[欃枪](chánchēng)〔名〕㊄ほうき星；この星は兵乱の兆しとされている.

[镵] chán ①古代の鉄で作った土を掘り起こす道具. ②刺す.
[镵斧] chánfǔ〔名〕除草用のくわ.
[镵头] chántóu〔名〕すき.

[劖] chán ①断つ.切れる.たたき切る.〈～肉〉(·ròu)肉をたたき切る. ②掘る.穴をうがつ. ③そしる.からかう.
[劖头] chántóu〔動〕㊥頭を剃る.〈～斩首〉頭を剃って首を切る；(《古今·40》).
[劖言讪语] chán yán shàn yǔ〔成〕あてこすって,あざけり笑う.そしる.からかう；'语'は'话'とも.〈平时间～,斗(逗)他耍子,怎知他有这般真实本事！〉いつもはばかにしてからかっていたが,なんとやつにはこんな力があったのか；(《西遊·46》).

[躔] chán ①獣の足跡. ②星の運行.〈见毕星～于太阴之分,此月内必有大雨淋漓〉畢星が太陰の領分を運行しているのを見た,今月中に必ず大雨が降る；(《三國·99》).

[廛] chán ＝'廛'〈市～〉市.
[廛中] chánzhōng〔名〕㊥市場.〈～有鬻衣之妇曰张十五娘者〉市場で衣服を売る女に張十五娘というものがいた；(《任氏》).

[崭㊀](嶄) chán ①高く険しいさま.＝'巉' ②高く険しい山. //㊁ zhǎn
[崭岩] chányán〔名〕①鋭くとがっている岩. ②鋭くとがっている山.

[产](產) chǎn ①〔動〕産む.人·動物が子を産む.〈～子〉(·zǐ)子を産む.〈这对熊猫～在云南省西双版纳〉このつがいのパンダは雲南省西双版納で産まれた.〈～下一个孩儿〉一人の子どもを産む；(《警世·11》). ②出産に関すること.〈～科〉☞〔語素〕. ③〔動〕作る.とれる.製造·栽培する.自然に大きくなる.〈沿海盛～鱼虾〉沿海では魚類がたくさんとれる.〈我国～稻,麦的地方很多〉我が国はコメ·ムギのとれる所が多い. ④③の結果できたもの.〈土特～〉地方特産物. ⑤財産.〈房～〉不動産としての建物. ⑥〔名〕姓.
[产程] chǎnchéng〔名〕分娩の過程；産みの苦しみ.陣痛.
[产床] chǎnchuáng〔名〕①出産の際のベッド. ②㊄産褥.
[产蛋量] chǎndànliàng〔名〕産卵量；養鶏.
[产道] chǎndào〔名〕㊩産道.
[产地] chǎndì〔名〕①産地.原産地.生産地.[～方面]㊒産地側.[～交货]㊒原産地渡し.[～商品成本]㊒生産地商品コスト.[～证明书]原産物証明書. ②㊜原生地.
[产犊] chǎndú〔名〕㊚ウシの出産.
[产额] chǎn'é〔名〕産額.生産量.収量.
[产儿] chǎn'ér〔名〕①産児.生まれ出た子. ②申し子.産物.〈技术革新运动的～〉技術革新運動の申し子.
[产儿糕] chǎn'érgāo〔名〕旧時の代乳品；コメの粉に砂糖を混ぜ,タケ筒に入れて蒸し,湯で溶かして飲む.
[产房] chǎnfáng〔名〕産室.
[产腐菌] chǎnfǔjūn〔名〕腐敗菌.
[产妇] chǎnfù〔名〕産婦.[～死亡率]産婦死亡率.
[产羔] chǎngāo〔名〕㊚ヒツジの出産.
[产,供,销] chǎn, gōng, xiāo〔連〕㊒生産·供給·販売.＝'生产,供应,销售'[～联合]生産·供給·販売連合.[～协作关系]生産·資材の購入·供給·販売の協力関係.
[产后] chǎnhòu〔名〕産後.[～出血][～流血]㊩産後出血.[～麻痺]㊩産後まひ.[～期]㊩産褥期.[～痛]産後の痛み.
[产户] chǎnhù〔名〕㊝産道.＝'产门'
[产疾] chǎnjí〔名〕出産により起こる病気.〈是日后以～,殂于丹徒宫舍〉この日,皇后は産後の肥立ちが悪く,丹徒宮舎で亡くなった；(《南史》).
[产假] chǎnjià〔名〕産休.出産休暇；中国では現在普通は56日,難産者には最低72日を保障している.〈请～〉産休を願い出る.〈照付工资的～〉有給産休.
[产驹] chǎnjū〔名〕㊚ウマの出産.
[产科] chǎnkē〔名〕㊩産科.[～学]産科学.[～医生]産科医.産婦人科医.[～医院]産婦人科病院.産科病院.
[产冷量] chǎnlěngliàng〔名〕㊛冷凍容量.
[产联] chǎnlián〔名〕㊒①産業労働組合連合会.＝'产业劳动组合联合会' ②産業職員労働者連合会.＝'产业职工联合会'
[产粮区] chǎnliángqū〔名〕穀物生産地区.
[产量] chǎnliàng〔名〕生産高.収穫高.生産量.収量.〈按人口计算的～〉人口一人あたりの生産高.〈提高～〉生産量を高める.〈把～搞上去〉生産高を向上させる.〈～高的马铃薯〉収穫量の高いジャガイモ.〈主要工农业产品的～将居于世界前列〉主要な工業農業生産物の生産量は世界の前列に位置しようとしている.[～定额]生産の

ノルマ．[～落实]目標生産高の確実な達成．目標生産高が確実に見積もられている．[～曲线]（石）産出曲線．[～下降]生産量の減退．[～指标]収量指数．

[产卵] chǎnluǎn〔名〕産卵．[～场]（漁）産卵場．[～促进]（漁）産卵促進．産卵誘発．[～管]（動）産卵器管．[～回游][～洄游]（漁）産卵回游．繁殖移動．[～力]（動）（雌性の）生産力．[～量]産卵量．[～率]産卵率．[～能力]産卵能力．[～期]産卵期．[～器]（昆）ハチ・カマキリなど昆虫の腹部末端の産卵器官．[～鱼]産卵魚．〔動〕産卵する．

[产马] chǎnmǎ〔名〕（白）鞍も轡もない裸ウマ．＝'刬马'

[产麦区] chǎnmàiqū〔名〕麦作地区．

[产毛能力] chǎnmáo nénglì〔連〕産毛能力．

[产煤区] chǎnméiqū〔名〕炭鉱地帯．

[产门] chǎnmén〔名〕（生）産道．

[产棉区] chǎnmiánqū〔名〕綿作地区．

[产娩] chǎnmiǎn〔名〕分娩．〔動〕分娩する．

[产母] chǎnmǔ〔名〕① 初産の婦人．初産婦．② 産婦．

[产奶量] chǎnnǎiliàng〔名〕（牧）搾乳量．

[产品] chǎnpǐn〔名〕① 製品．生産品．産品．完成品．製造品．プロダクト．[石油～]石油製品．[～报废]不合格品を出す．[～变化]モデル・チェンジ．[～产量计划]総生産量の年間計画．[～成本]生産原価．[～规格]製品の規格．[～结构]製品構成．[～目录]カタログ．[～品种]製品の種類．[～设计]製品設計．[～税]物品税．製品税．[～项目]製品プロジェクト．[～销售利润率]（経）製品販売利潤率．[～样本]＝'产品目录' [～质量]製品品質．② 生産物．物産．[土特～]土産．地方特産物．

[产婆] chǎnpó〔名〕産婆．助産婦．＝'接生婆'，'收生婆'

[产期] chǎnqī〔名〕生産期．

[产气] chǎnqì〔名〕（化）醸気．気体生成．[～菌]（医）アイロゲネス菌．[～微生物]（生）醸気性菌．ガス産生菌．

[产前] chǎnqián〔名〕産前．[～检查]産前検査．

[产钳] chǎnqián〔名〕（医）鉗子．[～分娩]鉗子を用いて分娩させること．[～术]鉗子分娩術．

[产区] chǎnqū〔名〕生産地区．生産地域．

[产权] chǎnquán〔名〕財産権．[～号印]財産の目印．[～让渡]財産の譲渡．

[产热细菌] chǎnrè xìjūn〔連〕発熱バクテリア．

[产肉能力] chǎnròu nénglì〔連〕（牧）産肉能力．

[产蓐] chǎnrù〔名〕① 出産の際の産婦の寝床．② 出産後、産婦がもとの状態に戻るまでの期間．産褥．③（医）産褥熱．[～热]同上．

[产褥] chǎnrù ＝'产蓐'〈这怕是在～中，因为摄养不良的关系所生出的子宫病罢〉これはおそらく、産後の肥立ちが悪いために起こった子宮の病気だったのだろう．[～期]（医）産褥期．[～感染][～热]（医）産褥熱．

[产伤] chǎnshāng〔名〕（医）分娩過程に手術用器具によって受けた外傷．[～性]産科疾患性（の）．[～麻痹]産科疾患による麻痺．

[产生] chǎnshēng〔動〕①（抽象的なものが）生まれる，生じる．〈～问题〉問題が生じる．〈～了希望〉希望が生まれた．〈～了影响〉影響が出た．〈～了效果〉効果が生まれた．〈内部～了分歧〉内部に意見の違いが生まれた．〈对他～了信赖〉彼に対して信頼が生まれた．〈～了该有的后果〉当然の（悪い）結果が生じた．〈～矛盾〉矛盾が生じる．〈～片面性〉一面性に陥る．〈由国家权力机关～〉国家の権力機関によって組織される．〈～很丰富的表现形式〉豊富な表現形式を生み出す．〈我最近对象棋～了兴趣〉私は近ごろ将棋に興味がわいてきた．②（人物などが）生まれる，現れる．〈～了很多的民族英雄和革命领袖〉数多くの民族的英雄と革命の指導者が生まれた．〈～了许多伟大的诗人、作家〉多くの優れた詩人や作家が生まれた．③（感情的なものが）生まれる，生じる．〈～了骄傲情绪〉おごりの気持ちが生まれた．〈使我对他～了怜悯〉私をして彼に哀れみの情を生じさせた．〈我忽然～一种担心〉私はふと、ある心配をもった．〈心里～了一种悲哀〉心中悲哀が生まれた．〈他这般爽朗，不由使我打心里对他～了好感〉彼はこのようにさっぱりしていたので，私は自然と彼に好感をもった．④ 選出する．決める．〈每个小组～一个代表〉各班から代表を1名選出する．〈党的中央委员全体会议～中央委员会主席、副主席〉党の中央委員会総会は中央委員会主席、副主席を選出する．⑤（書）（子どもを）生む．〈再者院君偌大年纪，今又～未免受伤〉さらには夫人がかくも年をとっているので，いま出産すれば傷つかざるをえません；（《三俠・1》）．〔名〕発生．出現．選出．〈分析一下孝悌观念的～和发展，就能看清其实质〉孝悌という観念の発生と発展を一度分析すれば，その実質をはっきり看取することができる．〈决定了大会代表名额的分配和～办法〉大会の代表の定員の割り当てと選出方法を決定した．[～色素]（化）発色素．[～率]＝'发生率'（☞'发生'）

[产式] chǎnshì〔名〕（医）胎位．[～异常]胎位の異常．

[产田] chǎntián〔名〕家屋敷と田畑．

[产亡] chǎnwáng〔動〕（白）子どもを生んだため死亡する．

[产微业薄] chǎn wēi yè báo〔成〕財産（不動産）が少ない；（《醒世・7》）．

[产物] chǎnwù〔名〕産物．所産．産品；多く抽象的なもの．〈资产阶级社会的～〉ブルジョア階級社会の産物．〈技术革新的～〉技術革新の産物．〈工人运动相结合的～〉労働運動との結合の所産．

[产销] chǎnxiāo〔名〕（経）生産と販売．生産と消費．[～部门]生産部門と販売部門．（例）〈～密切配合〉同上の協力を緊密にする．[～额]生産・販売額．[～挂钩]生産販売直結．生産者側と販売者側を結びつける．[～合同]生産販売契約．[～价格倒挂]生産者価格より消費価格の方が安い．[～平衡]生産と販売の均衡．[～脱节]製品の売れゆきが悪い．[～衔接]生産と購入・販売のかみ合わせ．

[产需] chǎnxū〔名〕生産と需要．

[产业] chǎnyè〔名〕① 土地・家屋などの不動産．資産．財産．〈这是他自己置买的～〉これは彼が自分で買った財産である．〈横竖家里的～不算十分少〉どのみち家の財産は少なくないのだ．〈叔叔的～全归他啦〉おじの財産はみな彼のものになった．〈丢了泼天哄～〉莫大な財産をなくしてしまう；（《金瓶梅・1》）．〈～庄园折损尽〉不動産・荘園をいっさい失ってしまった；（《變文・父母》）．[～税]財産税．資産税．② 多く工業生産；（形・転）．[～部门]産業部門．[～废弃物]産業廃棄物．[～革命]産業革命．[～公害]工場公害．産業公害．[～工会]産業別労働組合．[～工人]生産労働者．工場労働者．工員．[～后备军]産業予備軍．[～界]実業界．産業界．[～军]近代的生産に従事している，組織化され，規律正しい労働者の隊列．[～资本]産業資本．

[产育] chǎnyù〔動〕子どもを産む．〈便报了尤氏～，…〉尤氏がお産をすると届けて，…；（《紅楼夢・58》）．

[产院] chǎnyuàn〔名〕（医）産院．産婦人科病院．

[产、运、销] chǎn、yùn、xiāo〔連〕（略）生産・輸送・販売．＝'生产、运输、销售'

[产值] chǎnzhí〔名〕生産高．生産額．産額．〈～小〉生産額が小さい．〈～比去年同期增长两倍〉生産高は去年の同期より2倍だけのびた（3倍になった）．〈其工业生产总值不到世界工业总～的百分之十〉その工業総生産額は世界工業の総生産高の10%にもいたらない．

[产仔] chǎn，zǐ〔動〕（動物が）子を生む．

[刬㊁]（剗） chǎn ①＝'铲②' ②＝'骣' ∥ ㊀ chàn

[刬地] chǎndì ＝'刬的'（白）〔副〕① わけもなく．いわれもなく．〈～问我取银子？〉わけもなくおれから銀子を取ろうとするのか；（《水滸・14》）．〈我好意来寻你，你～将我打骂！〉私は好意からあなたを訪ねて来たのに，あなたはいわれもなく私を殴ったりののしったりする；（《元曲・救風塵・3》）．〈～到把人赃诬？〉あなたはいわれもなく，かえって人に罪をかぶせる；（《王西廂・5・4》）．② 意外にも．なんと．はしなくも．〈你～犯了十恶十罪，受了典刑！〉おまえはなんと十悪の大罪を犯し，死刑にされた；（《元曲・竇娥冤・4》）．〈～相逢，引调得人来眼狂心热〉はしなくも出会い，私はひきつけられて目は血走り胸は燃える；（《董西廂・1》）．③ ひたすら．＝'一刬地'，'一味'〈你～到把人赃诬〉あなたはひたすら私に無実の罪をきせようとする；（《水滸・14》）．〔代〕どうして．＝'怎么'，'怎的'〈～把我来卖了？〉どうして自分を売ったのだろうか；（《警世・37》）．〈～便巧画蛾眉成配偶？〉なんで巧みに細くまゆをひき，人の連れ合いになるのか；（《元曲・竇娥冤・1》）．

[刬迹] chǎnjì〔動〕足跡を秘匿する．

[刬马] chǎnmǎ〔名〕（白）（馬具をつけていない）裸ウマ．〈跨了～〉裸ウマにまたがる；（《西遊・15》）．

[刬刷] chǎnshuā〔動〕（白）ことごとく集めて整理する．〈蔡京差官～诸司库务故弊的物〉蔡京は官員を派遣して収蔵をつかさどる諸役所の蔵する古いものをすっかり集めて整理させた；（《宣和》）．

[刬袜] chǎnwà〔動〕靴下のまま地を踏む．〈～下香阶〉靴下のまま玉のきざはしを下りる；（李煜《菩薩蠻》詞）．

[刬着] chǎnzhe〔動〕（白）待つ．…するのを待って．…してから．〈～吃我时，你就走了吧！〉おれを食べてから，おまえは逃げたらいいじゃないか；（《西遊・47》）．

[刬子箭] chǎnzijiàn〔名〕先端を平らに作ったやじりをつけた矢．

[弗] chǎn くし焼きのくし．

[浐]（滻） chǎn [浐河]（Chǎnhé）〔名〕川の名；陝西省．

[谄] chǎn おもねる．〈不骄不～〉おごりもしないし，へつらいもしない．

[谄肩磨舌] chǎnjiān móshé〔熟〕（方）御機嫌をとるため他人の悪口を言う；（四川）．〈～地背着主人家向人胡嚼蛆〉御機嫌をとるため主人のかげででまかせを言う．

[谄媚] chǎnmèi〔動〕へつらう．こびる．ひげの塵を払う．おもねる．おべっかを使う．〈作出一种～的微笑〉一種のこびたような笑いをした．〈汉奸们～地陪笑着〉売国奴どもはこびへつらうように追従笑いをしている．〈但樊哙生前忠勇，并无～〉しかし樊噲は生前忠勇で，決して人におもねることがなかった；（《古今・31》）．[～巴结]こびを売り，おべっかを使う．

[谄佞] chǎnnìng（書）〔動〕へつらう．おもねる．〈一副～相〉へつらいの顔つき．〈这人虽读经书，却是阿谀～之徒〉この人は学問は修めてい

るが、人にこびへつらいおもねるような態度である；（《水滸·39》）.〈瑁等辞色甚是～〉（蔡）瑁らの言辞態度はこびへつらいに満ちていた；（《三國·41》）.〈凡说新法便民者都是～辈所为〉およそ新法が民衆のためになるというのは、すべてこびへつらう輩の工作です；（《京本·14》）.〔名〕巧みな言葉を遣いへつらう人.〈～盈朝，致闾阎尽荒〉甘言を弄する佞臣らは朝に満ち、村はすべて荒れはてています；（《二拍·40》）.

〔谄上欺下〕chǎn shàng qī xià ＝'谄上压下'〔成〕上にはおべっか下には威張る.〈靠～起家的人〉上の者におべっかを使い、下の者を虐げてもうけた人.

〔谄头〕chǎntóu ㊄＝'铲头'；㊅，又㊆.〈耐个～东西！〉（おまえという）このろくでなしめ；（《海上花·37》）.

〔谄笑〕chǎnxiào〔動〕（こびて）作り笑いをする.あいそ笑いをする.おべっか笑いをする.追従笑いをする.〈的确在这里没有都市里的喧嚣，没有奸滑～的面孔〉確かにここには都会の喧騒もないし、ずるくお世辞笑いをする顔もない.〔～胁肩〕肩をすくめて追従笑いをする.㊎〈那些人贪他是出钱施主，当面只是甜言蜜语，～〉その連中はその男が負けてばかりいるので、いいかもにしようと、面と向かってはお世辞を言い、肩をすくめて追従笑いをした；（《初拍·13》）.〔名〕（こびての）作り笑い，あいそ笑い，おべっか笑い，追従笑い.〈毕虎一脸～，…〉畢虎は顔じゅうにこびた笑いを浮かべて，….

〔谄谀〕chǎnyú〔動〕㊅へつらう.おもねる.〈她无意间又显出了她的～的本领〉彼女は無意識のうちにおべっか使いの本領を発揮した.〈原来是一个～的狗才〉なんだ、おべっか使いの食わせ者だったのか；（《三俠·12》）.〔～者〕へつらう人.おべっか使い.

〔谄扎〕chǎnzhā〔形〕㊄凶悪である.むごい.

［蒇］

chǎn 仕上げる.始末をつける.〈～敕〉〈～事〉☞〔熟語〕.

〔蒇敕〕chǎnchì〔動〕㊅警戒する.

〔蒇事〕chǎnshì〔動〕㊅事をし終える.完成する.完了する.〈由于他们的努力，使文集的编辑工作，得以早日～〉彼らの努力によって、文集の編集の仕事は、早く完成した.

［啴㊀］（嘽）

chǎn （調子が）ゆったりして柔らか.〈～缓〉（-huǎn）同上.〃㊁ tān

［铲］（鏟、剷）

chǎn ①（～子·儿）〔名〕シャベル.スコップ.へら；十能の大型のような先のとがっていないもの.先のとがった、おもに土を掘るシャベルは'锹'.〈铁～〉スコップ.シャベル.〈饭～儿〉しゃもじ.〈锅～〉中国料理で使う鉄べら.②〔動〕'锹 qiāo'〔シャベル〕あるいは'铲子'で削ってならしたり、あるいはすくい上げる.〈把地～平了〉地面をシャベルで削って平らにした.〈～土〉土を削ってすくう.〈～菜〉（なべから鉄べらで）料理をすくう.〈用小铲子～里面的香灰〉へらで中の香の灰をすくった.〈脚趾甲把袜子～了一个窟窿〉足のつめで靴下に穴をあけてしまった.〈用小拇哥儿指甲～点儿药面儿闻闻〉小指のつめを使って薬の粉を少しすくい、においをかいでみる.③〔量〕㊄鉄べらでひとすくいする数を数える；一般には'烧饼'·焼きギョーザ5個を指す；㊍北京.④〔動〕㊄家畜の背中が鞍ですり傷がつく；㊍北京.

〔铲背车床〕chǎnbèi chēchuáng〔連〕㊇撞削旋盤.リリービング·レース.

〔铲铲〕chǎnchǎn ㊄〔名〕スコップ.＝'铲子'；㊍四川.

〔铲车〕chǎnchē〔名〕㊇①フォークリフト.ショベル·ローダー.＝'叉车'②バケット車.

〔铲齿车床〕chǎnchǐ chēchuáng ＝'铲背车床'

〔铲齿象〕chǎnchǐxiàng〔名〕㊍プラティベロイド.

〔铲除〕chǎnchú〔動〕①（スコップのようなもので）削り取る，削り除く，除き取る.〈～杂草〉雑草を取り除く.〔～剂〕㊊根絶剤.②（害·悪を）除去する.（悪人を）除く.〈～祸根〉禍根を除く.〈～旧习俗〉古い風習を取り除く.〈～极端民主化的根苗〉極端な民主化の根を取り除く.〈～这个制度造成的祸害〉この制度がもたらした災いを除去する.〈～滋生军国主义的土壤〉軍国主義を生む土壌を削り取る.

〔铲刀〕chǎndāo〔名〕こて.〔移植用～〕移植ごて.

〔铲地〕chǎn dì〔連〕（シャベル·スコップの類で）土地を削りならす.〔副〕（chǎndì）㊆＝'划地'；元曲中に用いられる.

〔铲地皮〕chǎn dìpí〔熟〕㊄人民から搾取する；㊅.

〔铲斗〕chǎndǒu〔名〕㊇バケット.〔～车〕ショベル·カー.

〔铲刮机〕chǎnguājī〔名〕㊇スクレーピング·マシン.

〔铲迹销声〕chǎn jì xiāo shēng〔成〕世間から隠れて顔を出さない；（《晋書·儒林傳》）.

〔铲犁〕chǎnlí〔名〕ショベル·プラウ.

〔铲马〕chǎnmǎ〔名〕㊆鞍をつけていない裸ウマ；元曲中に用いられる.＝'刬马'

〔铲磨〕chǎnmó〔名〕㊇リリーフ研削.

〔铲平（了）〕chǎn, píng(le)〔動〕（シャベル·へら型のもので）削って平らにする.〈把地～了〉地面を削って平らにした.

〔铲球〕chǎnqiú〔名〕㊊スライディング·タックル；サッカー.

〔铲蹚〕chǎntāng ＝'铲趟'〔動〕㊄中耕·除草する；'蹚'は土を崩しとるようにして除草する.〔～机〕中耕機.

〔铲耥〕chǎntǎng〔動〕作物のうね間の土を軟らかにし除草する.

〔铲头〕chǎntóu〔名〕㊄役にたたない人.ろくでなし.弱虫.意気地なし.卑怯な者；'孱头'とも書く；㊅，又㊆.

〔铲头皮〕chǎn tóupí ㊄＝'牵头皮'；㊅.

〔铲土〕chǎn tǔ〔連〕（シャベル·スコップの類で）土を削る，削り取る.〔～车〕㊇ショベル·カー.〔～机〕㊇1）スクレーパー.2）ショベル·カー.ショベル·トラック.パワー·ショベル.バケット車.

〔铲土鸭〕chǎntǔyā〔名〕㊍ハシビロガモ；㊅.

〔铲斜里〕chǎnxiéli ㊆＝'刬斜里'〈小将军那里敢出南门，～杀投东门来〉小将軍は南門から出るわけにもいかず、横へそれて東門へと切り進んできた；（《水滸·87》）.

〔铲运机〕chǎnyùnjī〔名〕㊇スクラッパー.スクレーパー.

［阐］（闡）

chǎn ①明らかにする.〈～微〉隠れてよくわからないものを明らかにする.②〔名〕姓.

〔阐发〕chǎnfā〔動〕（意義·精神などを）明らかにする.〈这个报告详细地～了国际主义和无产阶级革命的意义〉この報告は国際主義とプロレタリア革命の意義を詳しく明らかにした.〔名〕解明；㊍～.

〔阐弘〕chǎnhóng ㊅＝'阐扬'

〔阐究〕chǎnjiū〔動〕㊅詳しく研究し明らかにする.

〔阐论〕chǎnlùn ㊅〔動〕詳細に明白に論じる.〔名〕詳細明解な論.

〔阐明〕chǎnmíng〔動〕（一歩進めて）説明する，解明する，明らかにする，闡明にする.明確に述べる；'说明'より文語的.〈～社会发展规律〉社会発展の法則を解明する.〈～态度〉態度を闡明にする.〈对大众化及口语问题，反复～和辩论〉大衆化および口語問題について、何度も説明し討論した.〈就是我们中国的古代，实际是最近十年来才稍稍～了的〉我々中国の古代についてだけ言っても、実はこの十年ぐらいにやっと少し明らかになってきたところなのだ.〈他得意地，好像在～什么大道理似地慢吞吞地说〉彼は得意になって、なにかたいした道理でも説明するかのように、もったいぶって言った.

〔阐释〕chǎnshì〔動〕㊅詳解する.明快に解釈する.

〔阐述〕chǎnshù〔動〕㊅（比較的深い問題を）明らかに述べる，明らかに論述する.〈～立场〉（言葉で）立場を明白にする.〈～制造的原理〉製造の原理を明らかに述べる.〈～了马克思、恩格斯的现实主义文学理论〉マルクス、エンゲルスの現実主義文学理論を論述した.

〔阐微探幽〕chǎn wēi tàn yōu〔成〕奥深い真理を探求して説き明かす.

〔阐扬〕chǎnyáng〔動〕㊅明白に主張する.解明し宣伝する.〈我们的刊物是～马克思列宁主义真理的〉我々の出版物はマルクス·レーニン主義の真理をはっきりと主張するものだ.

［幝］（幝）

chǎn 〔幝幝〕（chǎnchǎn）〔形〕㊅古ぼけているさま.古くてがたがたになっているさま.

［燀㊀］（燀）

chǎn ①煮炊きをする.焼く.燃やす.②火花が飛び散り燃えるさま.③火勢が盛んである.④発生する.生まれる.〃㊁ dǎn

［浐］（㨻）

chǎn 〔浐马〕（chǎnmǎ）〔名〕㊆裸ウマ.＝'产马'〈骑着～飞走〉裸ウマに乗り飛ぶように行く；（《水滸·5》）.

［骣］

chǎn 裸ウマに乗る.〈～骑〉（-qí）同上.

［冁］（囅、辴）

chǎn 笑うさま.〈～然〉（-rán）大いに笑うさま.〈～然而笑〉くったくなく笑う.大いに笑う.

［䵎］

chǎn〔動〕㊄臼でつく；㊍四川.

［刬㊁］（剗）

chàn ☞'一刬'〃㊀ chǎn

［忏］（懺）

chàn ①みずから悔いる.懺悔する.②祈禱の経文.祈禱文.

〔忏悔〕chànhuǐ〔動〕懺悔する.〈向她～这几年来的错误〉彼女にこの数年来の過ちをざんげする.〈我现在实在从心～了〉私は今では心からその非を悔やんでいる.〈若～不至诚，反生罪孽〉もし心から懺悔をしないと、かえって罪をつくることになる；（《三俠·19》）.〈朕回朝时，当与汝～前业〉余がもどったら、おまえのために前非を悔いてやろう；（《古今·37》）.〔名〕（聖職者に対する）罪のざんげ.〈表示～〉ざんげの気持ちを表す.

〔忏礼〕chànlǐ〔名〕僧侶が斎戒して仏に罪をざんげして幸福を祈り求める儀式.

〔忏摩〕chànmó〔動〕㊅仏教でざんげする.〔名〕仏教·道教の経の一種.

〔忏七〕chànqī〔名〕初七日；人の死後7日目に僧を招きお経をあげること.

〔忏事〕chànshì〔名〕僧侶が経文を唱え仏にざんげし，礼拝して福を求めること.＝'拜忏'

〔忏疏〕chànshū〔動〕㊅仏の前でざんげして祈禱文を焼く.お祈りする.〈只要证明～，也是了当一头事〉仏前でざんげし祈禱文を焼きさえすれば、一つの事が終わることでもある；（《水滸·45》）.

〔忏文〕chànwén〔名〕㊅祈禱の経文.祈禱文.

〔忏祝〕chànzhù〔動〕㊟ざんげして祈る.

［颤㊀］ chàn ①〔動〕震える. 揺れる. 振動する. 振り動かす. 〈这条扁担担上五六十斤就～了〉この天びん棒は5,60'斤'になるとゆらゆらする. 〈一人回头向我招, 我～长枪只一通, …〉一人がふりかえって私に挑んでこようとするので, 私は長槍を振ってたった一突きすると, …. ②〔動〕㊄心底おびえる;〔北京〕. 〈听你这么一说, 真叫人～得慌〉きみの話にはぞっとさせられる. ∥㊁ zhàn

〔颤笔〕chànbǐ〔名〕㊕筆をふるわせてかく方法.

〔颤动〕chàndòng〔動〕(人·体·声などが細かく)震える. ぴくぴく動く. (光が)揺らめく. 〈微微～的声音〉かすかに震える声. 〈眼皮～〉まぶたがぴくぴくする. 〈树叶被风吹得直～〉木の葉が風に吹かれてしきりに揺れている. 〈他～着嘴唇, 低声地自语起来〉彼は唇を震わせながら, 低い声で独り言を言い始めた. 〔名〕㊇振動. 〔～计算机〕㊙フラッター·コンピューター. ☞'颤动 zhàndòng'

〔颤抖〕chàndǒu〔動〕震える. (悪寒·寒さのため)身震いする. (内心の激動で)震える. (うれしさに)わくわくする. (もどかしさに)じりじりする. ㊖〈冻得全身～〉凍えて体じゅうが震える. 〈他吓得两腿～着〉彼はこわくて両足がわなわな震えている. 〈手微微～, 把杯里的茶泼了一点出来〉手がかすかに震え, 湯飲みのお茶を少しこぼしてしまった. 〈用～的声音问道〉震えた声で聞いた. 〈她怀着～的心, …〉彼女はふるえる心で, …. ☞'颤抖 zhàndǒu'

〔颤笃笃(的)〕chàndǔdǔ(de)〔形〕㊣ぶるぶる震えるさま. 〈二女慌忙把布收进, ～的关了楼窗〉二人の女は急いで布をとりこみ, ぶるぶる震えながら窓を閉めます; (《二拍·35》).

〔颤多梭〕chànduōsuō ＝'颤多嗦'〔動〕㊣震える.

〔颤忽(ㄦ)〕chànhu(r)〔動〕㊄上下に震動する;〔北京〕. 〈这轿子～～的〉このかごはがたがた上下に揺れる. 〈这道桥有点～〉この橋は少しがたがたする.

〔颤活〕chànhuo ㊄＝'颤动'

〔颤惊惊(的)〕chànjīngjīng(de)〔形〕びくびくして震えるさま. 〈改过去接受批判时～的态度〉批判を受け入れるときにびくびくして震える態度は改めた.

〔颤连〕chànlian ㊄＝'颤悠'

〔颤声〕chànshēng〔名〕震え声. 〈～柔气, …〉震えたやわらかい気息をして, …; (《金瓶梅·8》). 〔動〕①音波が振動して長く続く. ②声が震えてとぎれとぎれになる.

〔颤巍〕chànwei〔動〕①震える. 〈压的扁担直～〉おさえつけられた天びん棒がしきりに揺れる. ②揺らめく. ㊖〈说着, 颤颤巍巍告辞出去〉そう言うと, ふらふらといとま乞いをして出て行きました; (《紅樓夢·82》).

〔颤巍巍(的)〕chànwēiwēi(de) ＝'颤微微(的)'〔形〕①ゆらゆら揺れるさま; 多く老人の歩く姿の形容. 〈她～地立起来, 走到一把藤躺椅前面坐下〉彼女はよろよろと立ち上がり, 籐製の寝いすの前まで来ると腰をおろした. 〈只听里面～的声音答应〉すると中から震える声で返事がありました; (《三俠·107》). ②声が震えるさま. 〈祖父～地说〉祖父は声を震わせながら言った. ③こきざみに震えるさま. 〈巧珠从奶奶手里接过一碗豆腐, 小心～地拿着放到板凳上〉巧珠はおばあさんの手から豆腐を一碗受けとると, 落とさないよう気をつけ, ぶるぶる震わして手に持ち, 腰掛けの上に置いた.

〔颤音〕chànyīn〔名〕①㊫震え音. 顫音. トリル. ②㊥ビブラート. 〔～琴〕チャイム. ＝'钟琴'

〔颤悠〕chànyou〔動〕(ゆっくり)揺れる, 震える. (光が)揺らめく. ㊖〈屋子里闪着～的灯光〉部屋の中には明かりが揺らめき輝いている. 〈他的脚步正合着那木板～的节拍〉彼の歩き方は踏み板の揺れるリズムにちょうど合っている.

〔颤悠悠(的)〕chànyōuyōu(de)〔形〕ふらふら揺れるさま. しなって揺れるさま. 〈扁担～, 吱吱响〉天びん棒がしなって, きゅっきゅっと音をたてる. 〈钓鱼竿～地弯曲着〉釣りざおがしなやかにたわんでいる.

〔颤藻〕chànzǎo〔名〕㊥ユレモ. フルイモ.

〔颤噪〕chànzào〔動〕音声が震える. 〔～声〕㊟マイクロホニック. 〔～效应〕㊟ハウリング. 〔～噪音〕㊟マイクロホニック·ノイズ.

〔颤振〕chànzhèn〔名〕〔中医〕手足が動揺して自分では止められない症候; 多くは心血の虚に属し肝と筋を養うことができないために起こる.

［儳㊀］ chàn ①厳粛でない. 真剣でない. ②'搀'に通じる. ∥㊁ chán

〔儳道〕chàndào〔名〕㊟近道. ＝'捷径'

〔儳言〕chànyán〔動〕談話中に口出しする.

［嚵㊀］ chàn (～子)〔名〕㊄獣類のくちばし. 獣の口. くちびる. ＝'嘴～';〔北京〕. 〈狗～〉イヌの口. ∥㊁ chán

［羼］ chàn 混ぜる. ごっちゃになる. 〈～入〉混入する. 〈～杂〉混じる. 混じり合う.

〔羼面ㄦ〕chànmiànr㊇ qiàngmiànr〔名〕㊄水を加えて練ったコムギ粉を発酵させ, さらに乾燥したままのコムギ粉を混ぜたもの; これを蒸した食べ物('馒头')には歯ごたえがある;〔北京〕,〔山西〕. ■'呛面ㄦ(qiàngmiànr)'とも書く. 〔～馒头〕同上を蒸して作った'馒头'.

〔羼入〕chànrù〔動〕☞〔字解〕. 〈你怎么能够～这个社会里?〉きみがどうしてこの社会にとけ込めようか.

〔羼水〕chàn, shuǐ〔動〕(酒に)水を割る.

〔羼杂〕chànzá〔動〕☞〔字解〕.

［韂］ chàn ウマのくらの下に敷くもの. ☞'鞍韂'

CHANG ㄔㄤ

［伥］(倀) chāng ①悪者の手先. 〈～鬼〉トラに咬み殺された人の幽霊; トラが人をあやめるのを手伝うとした. 〈为虎作～〉トラの手先となる; 悪人に手を貸して悪事を働くことのたとえ. ②〔名〕姓.

〔伥伥〕chāngchāng〔形〕㊟暗がりをまさぐりつつ行くさま.

〔伥鬼〕chāngguǐ〔名〕☞〔字解〕①.

［昌］ chāng ①盛んな. 盛大な. 〈～盛〉☞〔語彙〕. ②〔形〕㊄動作が美しくて, すばらしい;〔北京〕. 〈他这两下子要得挺～〉彼のこの腕前はほんとうにすばらしい. ③繁栄する. 〈使族益～, 而家益肥〉一族をますます栄えさせ, 一家をますます豊かにする; (《枕中》). ④〔名〕姓.

〔昌败〕chāngbài〔名〕㊟盛衰. 〈国家的兴亡, 个人的～, 不由命运宿着, 是奋发图强〉国家の興亡, 個人の盛衰は, 運命が決めることではなく, 努力して向上を図るものである.

〔昌本〕chāngběn〔名〕㊟ショウブの根; 薬用に供す.

〔昌炽〕chāngchì ㊟＝'昌盛〔形〕'〈子孙～〉子孫が繁栄している.

〔昌辞〕chāngcí〔名〕㊟美しい文章.

〔昌大〕chāngdà〔動〕㊟盛んにする. 盛大にする. 〈～其门〉その家門を盛大にする. 家門を栄えさせる; (《醒世·1》).

〔昌蛾〕chāng'é〔名〕㊋オオハマグリの異名. ＝'车螯'

〔昌盍〕chānghé〔名〕㊟秋風. 〈～风至, 戒收藏也〉秋風が吹いて収穫に励む; (《白虎通·八風》).

〔昌化枥〕chānghuàlì〔名〕㊥イヌシデ.

〔昌化石〕chānghuàshí〔名〕㊙昌化石: 葉蠟石の一種. 浙江省昌化に産し, 印材にする.

〔昌隆〕chānglóng〔形〕㊟(商売などが)盛んである. 繁盛している. 〈国运～〉国運が盛んである. 〈贵公司业务～, 至贺〉貴社いよいよご清祥のこととお喜び申し上げます.

〔昌茂〕chāngmào〔形〕㊟盛んに茂る. 繁栄する. 〈许氏子孙～, 累代衣冠不绝〉許氏の子孫は栄えて, 代々いつも衣冠の士を出した; (《醒世·2》).

〔昌明〕chāngmíng〔形〕㊟(政治や文化が)盛んで栄えるさま. 〈现在还可以看得出当时～的痕迹〉今でも当時の隆盛であった跡が認められる. 〈携你到那～隆盛之邦〉おまえをかの栄えに栄えている国に連れていってやろう; (《紅樓夢·1》).

〔昌披〕chāngpī〔形〕㊟着物を着て帯をしめない形容. 乱れるさま. ＝'猖披'

〔昌蒲花难见〕chāngpúhuā nánjiàn〔諺〕ショウブの花はなかなか見られない; これを見ると縁起がよいという; (《梁書·太祖獻后傳》).

〔昌期〕chāngqī〔名〕㊟栄えている時世. 太平の世. ＝'昌时'

〔昌盛〕chāngshèng〔形〕㊟繁盛·繁栄している. 〈生意～〉商売が隆昌である. 〈把祖国建设成为一个繁荣～的社会主义国家〉祖国を繁栄している社会主義国に築きあげる. 〈你挨刀的, 你不得～的, 绝子绝孙的〉このろくでなし, おまえなんか貧乏神にとりつかれて, 子孫も絶えちまうさ. 〔動〕㊄負けん気を出す. 頑張る; 多く否定に使う. ＝'争气';〔河南〕.

〔昌时〕chāngshí ㊟＝'昌期'

〔昌鼠〕chāngshǔ〔名〕㊝クコアジモドキの俗称; マナガツオに似て体の幅は小さい.

〔昌旺〕chāngwàng〔形〕繁栄し盛んである. 〈它使良与恶同时～〉それは善と悪を同時に繁栄させる.

〔昌言〕chāngyán ㊟〔名〕①正論. ②よいはなし. 結構なはなし. 〔動〕直言し, はばからない. 〔～不忌〕同上. 正しい言を吐く.

〔昌阳〕chāngyáng ＝'昌羊'〔名〕㊥ショウブの一種でハクショウ(白菖)ともいう.

［倡㊁］ chāng ①楽器を演奏したり, 舞を舞うことを生業とする人. ②＝'娼' ■語彙は'娼'の項を参照のこと. ∥㊀ chàng

〔倡佯〕chāngyáng ＝'徜徉'(☞'徜')

〔倡优〕chāngyōu〔名〕①楽舞や諧謔にたけた芸人. ②娼妓と俳優. ＝'娼优'

［菖］ chāng〔名〕姓.

〔菖兰〕chānglán〔名〕㊥①アヤメ; 俗称'胡蝶花'という. ②グラジオラス.

〔菖蒲〕chāngpú〔名〕㊥ショウブ. アヤメ. 〔～棒ㄦ〕ショウブの花穂. 〔～酒〕ショウブを細かく刻んで浮かせた酒; 邪気払いになるといわれ, 端午の節句に用いる. 〔～生日〕陰暦の4月14日をいう.

〔菖鲉〕chāngyóu〔名〕㊝アヤメカサゴ.

[猖] chāng 騒ぐ. 暴れる. 狂う.

[猖勃] chāngbó〔動〕㊥したい放題でたらめをする.

[猖獗] chāngjué〔形〕⑫たけり狂っている. 狂気の沙汰である. 勢い盛んである. 〈外汇投机买卖更为～〉外国為替の投機的売買がさらに盛んである. 〔動〕①狂暴にふるまう. 猛威をふるう. 権勢をふるう. 〈日益～〉日ましに凶暴になる. 〈形而上学～〉形而上学がはびこる. 〈～一时的敌人, 终究被我们打败了〉一時狂暴を極めた敵もついに我々によって打ち負かされた. 〈探马报蛮贼～, 逼近内地〉斥候の者が蛮賊がたけり狂い, 内地に迫りつつあると知らせてきた; (《古今·8》). 〔～作乱〕〔成〕のさばりかえる. 例〈'四人帮'～的十年〉「四人組」がのさばりかえった10年間. ②㊥つまずく. 失敗する. 〈…而智术浅短, 遂用～, 至于今日〉…知謀も浅く, ついにこのことから失敗して今日に至っている; (《三國志·蜀志·諸葛亮傳》).

[猖狂] chāngkuáng〔形〕①たけり狂っている. 狂気じみている. かって気ままである. 例〈～反扑〉凶暴な反撃. 〈我决不能容忍你如此～〉私はおまえのこのような狂気の沙汰を許すことは決してできない. 〈要是你在场, 他不敢这么～〉もしきみがその場にいれば, 彼はそんなにいい気になって暴れ回れなかったろう. 〈进行～的武装挑衅〉狂気じみた武力挑発をかける. 〈不能坚守诚盟, 信任诸下, 辄此～〉誠心の盟約をしっかり守れないのに, 多くの家来たちを信任したものだから, 連中はかって気ままにふるまった; (《變文·張淮深》). 〔～进攻〕狂ったように進攻する. 例〈这不是向我们工人～吗？〉これは我々労働者に対する狂気じみた攻撃ではないか. ②㊀慌てふためいている. あたふたするさま. 例〈只见卖馄饨的小厮儿掀起帘子, 猖猖狂狂探一探了便去〉ふと見ると, ワンタン売りの小僧がすだれをめくり上げ, 慌てふためいてのぞき込み, すぐに行ってしまった; (《清平·簡貼》). 〈迥然逢着一人, ～奔走〉遠くであたふたと駆けている人に会った; (《變文·張義潮》). ③㊥気ままなさま. ④㊥横暴の限りをつくすさま. ⑤㊥思想·感情·文章などの勢いが激しく現れるさま. ⑥㊀勢いの激しいさま.

[猖披] chāngpī ㊥＝'昌披'

[娼] chāng 妓女. 遊女. 〈～妇〉1)売春婦. 娼婦. 2)売女. 〈～妓〉娼妓. 売春婦. 〈私～〉私娼.

[娼地] chāngdì〔名〕㊀花柳の巷.

[娼店] chāngdiàn ㊀＝'娼馆'

[娼妇] chāngfù〔名〕☞〔字解〕. 〈看那不要脸的～!〉この恥知らずな売女め.

[娼根] chānggēn〔名〕婦女を卑しめののしる語. 売笑婦. 〈小贱人, 小～! 不受人抬举!〉げす女め, 売女め, 人の引き立てを無にしやがって; (《醒世·3》).

[娼馆] chāngguǎn〔名〕㊀妓楼. 女郎屋.

[娼户] chānghù〔名〕妓楼. 〈这一带有百十来家～〉ここら一帯には百ぐらいの妓楼がある.

[娼妓] chāngjì〔名〕☞〔字解〕. 〈在路上跟几个拉客的～吵起来〉道で数人の客引きの売春婦と口げんかを始めた. 〈家中养下几个～, 招引赌客〉家に妓女を何人かおいて, 賭博の客を集めている; (《古今·21》).

[娼家] chāngjiā〔名〕①売春宿の管理人. ②㊀＝'娼馆' ③㊥倡優. 妓女. 圏下例では'倡家'と書いている. 〈妾本～, 自知非匹〉私は妓女の身, あなたとは不釣り合いであることはよく承知しております; (《小玉》).

[娼捐] chāngjuān〔名〕旧時, 娼妓にかける税金.

[娼寮] chāngliáo〔名〕㊥妓楼. 遊郭.

[娼流] chāngliú〔名〕㊀妓女の社会. 花柳界.

[娼楼妓馆] chānglóu jìguǎn〔連〕㊀＝'娼馆'

[娼门] chāngmén〔名〕娼家.

[娼女] chāngnǚ〔名〕㊥妓女. 遊女. 歌姫. 圏'倡女'とも書く. 〈汧国夫人李娃, 长安之～也〉汧国夫人の李娃は, もと長安の妓女であった; (《李娃》).

[娼条冶叶] chāng tiáo yě yè〔成〕しなやかで美しい妓女の形容; (欧陽脩《玉樓春·25》詞). 圏'倡条冶叶'とも書く.

[娼窑] chāngyáo ＝'娼寮'

[娼优] chāngyōu〔名〕①妓女と芸人. 妓女と俳優. 圏'倡优'とも書く. 〈日会～侪类, 狎戏游宴〉毎日役者や芸人の類を呼びよせて, 遊びたわむれ飲み暮らした; (《李娃》). ②妓女. 遊女.

[阊] chāng ①〔阊风〕(chāngfēng)〔名〕秋風. ②〔阊阖〕(chānghé)〔名〕宮門の正門. 〈夜寝而～不闭〉夜寝る時も宮門を閉ざさない; (《小說》). ③〔阊门〕(Chāngmén)〔名〕蘇州の城門の名.

[閶㊀] chāng〔閶闔〕(chānghé)＝'阊阖'(☞'阊')∥㊁ táng

[鲳] chāng ㊇マナガツオ. 〈～鱼〉(-yú) 1)マナガツオ. ＝'镜鱼', '平鱼', '银鲳' 2)イボダイ. 〈～扁鱼〉(-biǎnyú)㊄＝'鲳鱼'; 圏.

[长㊀](長) cháng ①〔名〕長さ. 〈这块布三尺～〉この布は長さ3'尺'である. ②〔形〕長い. ↔'短' 1)空間について. 〈这条路很～〉この道は長い. 2)時間について. 〈天～夜短〉昼は長く夜は短い. ③〔副〕㊄よけいに. 多く; 〔北京〕. 〈今儿结帐～出十块钱〉今日帳簿をしめたら10'元'余った. ④〔形〕㊄背が高い; 圏. 圏北方では'高'. 〈小王人～, 小李人短〉小王は背が高いが小李は低い. 〈伊比我～〉彼女は私より背が高い. ⑤〔形〕㊄距離が離れている; 圏. ⑥〔形〕㊄多い; 〔四川〕. 〈当今世道, 票子～的, 是大哥〉今の世の中, 札束が多いのが兄貴分なんだ. ⑦いつまでも. 長く. 〈失意人也不会～是失意人〉失意の人だっていつまでも失意の人であるはずがない; (《魯·彷·孤》). ⑧長所. 優点. 〈特～〉特長. 特技. 〈我別无他～〉私はほかに取り柄がない. ⑨長ずる. 優れている. 秀でている. 得意である. (…に)優れている. 〈他～于写作〉彼はものを書くのに秀でている. 〈西人～火器而短技击〉西洋人は鉄砲が得意で, 武術が不得意だ. ⑩㊀つねに. いつも. 〈～是狼烟〉いつも戦争である; (《劉知遠》). ⑪〔名〕姓. ∥㊁ zhǎng

[长安道上] Cháng ān dào shàng〔成〕名利を求める場·道; 昔, 官職を求めて長安に赴いたから; (五代·無名氏《賀聖朝》詞).

[长安路] cháng'ānlù〔名〕㊀㊥官吏の従僕. ＝'吃长安路的'

[长安虽好] Cháng'ān suī hǎo〔諺〕('不是久恋之家'と続き)長安はよいけれども, いつまでもとどまっている所ではない. ＝'梁园虽好, 不是久恋之家'; (《西遊·96》).

[长案] cháng'àn〔名〕旧式の狭く長いテーブル. またはテーブル用の長い木の板.

[长把] chángbà〔形〕長い柄(の); 〔不完〕. 〔～搔背刷〕背中を洗う柄のついたブラシ. 〔～掸子〕長柄の羽ぼうき.

[长巴咧些(的)] chángbaliēxiē(de)〔形〕㊄手足をのばすさま; 〔東北〕. 〈大天白日～的横炕一躺, 多寒碜〉真っ昼間から両足をのばしてオンドルに横たわるなんて, 実にみっともないことだ.

[长白] Chángbái〔名〕長白; 吉林省長白県, また吉林省長白山を指す. 〔～落叶松〕㊥チョウセンハモミ. 〔～鱼鳞松〕㊥エゾマツ. 〔～猪〕㊥ラージ·ホワイト; ブタの品種. 〔～苎麻〕㊥アカソ.

[长班] chángbān〔名〕㊀①北京で各省の会館に使われていた使用人; 公用の仕事をするので一般の使用人とは身分が違った. 〈～不曾知照他, 他无意中把狐仙得罪了〉公用の下僕は彼に伝えなかったので, 彼は知らずに化けギツネの気持ちをそこねてしまった; (《二十年·24》). 〈忙差～来接到下处〉急いで使用人を旅館に差し向け迎えさせます; (《二拍·17》). ②官吏の従者. 役人のところで雇われた下僕; 雇用関係にある者をいい, 買われた召使とは異なる. ＝'长随', '跟班', '听差'〈他的外公必定是这宅里的书办, 或是～〉彼の外祖父はこの家の書記か'长班'であるにきまっている; (《姻緣·5》). 〈随即叫～拿帖儿与朱太尉去说〉さっそく下僕に朱太尉の所へ書き付けを持って行かせ伝えさせた; (《金瓶梅·55》). ③下僕. 小使. 従者; もと官吏の雑役夫. 〈上午～来一打扫, 便什么都不见, …〉午前に雑役夫がやって来て掃き清めると, もはや跡形もなく消えうせ, …; (《魯·吶·兔》).

[长板] chángbǎn〔名〕①㊇ヤナギムシカレイ. ②㊀＝'长枷'

[长版活] chángbǎnhuó〔名〕㊞大部数印刷の仕事.

[长瓣繁缕] chángbàn fánlǚ〔連〕㊥エゾノミヤマハコベ.

[长苞] chángbāo〔名〕㊥長苞. 〔～铁杉〕㊥イチョウ. 〔～香蒲〕㊥ヒメガマ.

[长刨] chángbào〔名〕㊥長台鉋.

[长背鱼] chángbèiyú〔名〕㊇ギス.

[长鼻类] chángbílèi〔名〕㊥長鼻類.

[长鼻目] chángbímù〔名〕㊥長鼻目.

[长鼻三趾马] chángbí sānzhǐmǎ〔連〕㊥長鼻三趾馬.

[长鼻鳐] chángbíyáo〔名〕㊇テングカスベ.

[长壁式采煤法] chángbìshì cǎiméifǎ〔連〕長壁式採鉱法.

[长臂虾] chángbìxiā〔名〕㊥テナガエビ.

[长臂猿] chángbìyuán〔名〕㊥テナガザル. ギボン.

[长编] chángbiān〔名〕著作の定稿の前に関係資料を収集整理した初稿. 準備稿.

[长鞭不及马腹] cháng biān bù jí mǎ fù〔成〕鞭は長くともウマの腹まではとどかない; 力が強大でもなお及ばぬところがあるとのたとえ; (《左傳·宣公15年》).

[长便] chángbiàn〔名〕①方法. やり方. 〈和你商量一个～〉あなたと方法を相談しよう; (《水滸·46》). ②良策. 得策. 穏当な考え. 長久の策. ＝'常便'〈岂不～〉よい方法ではないか; (《兒女·20》). 〈我们也要计较个～〉私たちも何か得策を考えなければならない; (《水滸·33》). 〈俺一同商议个～〉私たちはともによい方法を相談しよう; (《王西廂·2·1》). 〈早离西房, 是为～〉早く西の棟を離れるのが得策である; (《劉知遠》).

[长别] chángbié〔名〕①長の別れ. 〈倾诉～的心情〉長い間別れていた時の心情を洗いざらい話す. ②永遠の別れ; 多く死をいう. ＝'永别'

[长兵] chángbīng〔名〕①古代, 長い武器をいう; ほこ·やりなど. ②昔の弓矢の類. 〈僧无甲, 不可以短兵接战, 可以～敌〉僧たちはよろいがございませんので, 刀で接近戦はできませんが, 弓矢で戦うことはできます; (《董西廂·2》).

[长柄] chángbǐng〔名〕①㊥長柄; 葉柄の長い植物. 〔～车前蕨〕タキミシダ. 〔～芥〕ハクセンナズナ; アブラナ科. 〔～山毛榉〕サワシ

バ. ② (機)ロング・ステム. [～重锤]大型木づち.
[长波] chángbō [名] (電)長波;波長3～30km;日語.
[长脖] chángbó [名] (魚)ソウハチ.
[长脖老等ル] chángbó lǎoděngr [連] (方) (鳥)'苍鹭' [アオサギ]の俗称;[東北].
[长才] chángcái [名]大きな才能. 優れた才能.
[长材] chángcái [名] ①長尺もの. 長丸太. ②才能のある人.
[长策] chángcè [名]長期的に作用する策略. 長久の策. 良策. 〈治国～〉国を治める上での長久の策. 〈可再商议～〉もう一度良策を相談しよう;(《三國·73》).
[长镵] chángchán [名]田の土を固める農具.
[长长] chángcháng [副] (白)長い間. いつまでも. 〈永永交君播好名, ～不见逢灾异〉とこしえにあなたによい評判をたてさせ、いつまでも災害に遭わないようにしよう;(《變文·父母》).
[长车] chángchē [名] ①長距離をいく馬車. ② (書)戦いに用いる車.
[长砗磲] chángchēqú [名] (動)シャコ.
[长衬裙] chángchènqún [名](婦人·子どもの)コンビネーション:下着.
[长城] Chángchéng [名] ①万里の長城. ②中国の国の守りをいう. 〈毁～〉国防を破壊する. ③ (書)敵の侵略を防ぐ英雄的人物を指す.
[长翅稻蝠] chángchì dàoměng [連] (昆)イナゴ.
[长冲程] chángchōngchéng [名] (機)ロング・ストローク. [～式]長行程式.
[长虫] chángchong [名] (動)ヘビ;俗語. [～哨] (方)信じられない話. ほら;ふつうヘビ類は鳴くことがないから;[北京]. (例)〈他这是～, 可不能听!〉彼の言うことはうそだ, 決して信じてはいけない.
[长抽] chángchōu [名] (体)ロング・スマッシュ. ロング・ドライブ. ドライブ・ロング;卓球. [～短吊]ドロップショットを伴うロング・スマッシュ. [～打法]ドライブ・ロング打法.
[长绸舞] chángchóuwǔ [名]赤い絹布を持って舞う舞踊.
[长出气] cháng chū qì [熟] ①(臨終の折)大きくあえぐ. ②(疲労·困惑したとき、また不平·ゆううつなときに)大きくため息をつく. 〈安老爷定了一定, 长出了一口气〉安老爺は気を静めてから、長いため息をついた;(《兒女·12》).
[长处] chángchù(文) chángchu [名]長所·優れた点. 強み. 〈他的～是外国语说得很流畅〉彼の強みは外国語が自由にしゃべれることだ. 〈每个人都有自己的～和短处〉人みなそれぞれに長所もあれば短所もある. 〈老刘妈纵有许多的～, 可是仍不失为走狗〉老劉媽はたとえたくさんの長所をもっていようとも、あくまで走狗であるに変わりはない.
[长处掏, 短处捏] chángchù tāo, duǎnchù niē [熟]けちな人のたとえ;支払うべき金額が多いと、まけろと言い、支払うべき金額が少ないとまったく支払わない;(《三俠·5》).
[长川] chángchuān [動]永久に変わらない. [副] ①='常川' ② (白)永遠に. 末長く. 〈把我们画了影身图, 四下里～张挂〉我々の人相書きをつくり、方々にずっと掛けてある;(《西遊·44》).
[长传] chángchuán [名] (体)ロング・パス. [～快攻]ロング・パス速攻;バスケットボール. [～球]ギャンブリング·パス. ロブ・パス;バスケットボール.
[长船] chángchuán [名] (白)長距離の船. 遠いところへ行く船. 長い航海の船.
[长串] chángchuàn [名] ①長い列. ②長く糸やひもに通したもの.
[长春鳊] chángchūnbiān [名] (魚)オシキウオ.
[长春花] chángchūnhuā [名] (植) ①キンセンカ. ②ニチニチソウの花. コウシンバラ. ='月季' [～葵] (植)ツルニチニチソウ.
[长辞] chángcí [動] (書)この世を去る. 〈与世～〉同上.
[长此] chángcǐ [副]いつもこのとおり. このままの調子で. 〈～力战〉このまま必死に戦い続ける. 〈他的生活只好～飘流〉彼の暮らしは、そのままずっと流れにまかせるほかはない. 〈不易～厮守下去〉このままずっと互いに離れずにいるのは難しい. [～以往] [成]このままでいく. ='长此下去' (例)〈～, 什么时候是尽头呢?〉このままでいったらいつ終わるだろうか. (例)〈～, 这可怎么办哪〉このままでいったらどうしようか.
[长存] chángcún [名] ①永遠の存在. ②長期の貯金. [動]永遠に存在する. 滅びることがない. 〈万古～〉永遠に滅びることがない.
[长矬] chángcuó [名] (方)道理. わけ. 〈说不出个～〉道理を言い出せない.
[长打] chángdá [量]ロング・ダース. [名]同上. ='大打' ☞ 次項
[长打] chángdǎ [名] (体)ロング・ショット. ☞ 前項
[长大] chángdà [形] (方)(体が)大きい. ='高大';(呉). 〈这个小囡蛮～〉この子はとても大きい.
[长大汉] chángdàhàn [名] (白)成年男子. 大人. 〈聪明赛过读书家, 伶俐不输～〉賢さは学者と競い、利口なことは大人に負けぬ;(《古今·1》).
[长大衣] chángdàyī [名] ①ガウン. ②チェスターフィールドコート.
[长带] chángdài [名]帯状になっていて、中に金などを入れたもの;胴巻きのようなもの.
[长刀] chángdāo [名]長刀. ながなた.
[长等短等] cháng děng duǎn děng [熟]長く待つ. 〈～不见来〉いくら待っても現れない. 〈那妇人每日～, …〉女は毎日、今日か明日かと待ちこがれるが、…;(《金瓶梅·8》).
[长凳] chángdèng [名] (方) ①='条凳';(閩). 〈一条～〉一つのベンチ. ②汽車·電車などの座席.
[长笛] chángdí [名] (音)フルート. 横笛.
[长地毯] chángdìtǎn [名](階段·通路などに敷く)じゅうたん.
[长店] chángdiàn [名] (書)遠路旅する人を宿泊させる宿屋. 〈有一人从河阳～盗行人驴一头并皮袋〉ある人が河陽の旅人宿で旅人のロバ1頭と皮袋を盗んだ;(《朝野僉載·5》).
[长调] chángdiào [名] (音)長調. 長音調.
[长鲽] chángdié [名] (魚)ヤナギムシカレイ.
[长钉] chángdīng [名]大くぎ. ='大钉'
[长锭] chángdìng [名] (方)一連になった'纸钱';'元宝'のような形をしている;(閩).
[长豆] chángdòu [名] (植)ササゲ. [～角]ハタナサゲ.
[长度] chángdù [名]長さ. [～比] (化)長さ比. [～规] (機)レングス・ゲージ. [～系数] (機)長さ系数.
[长短(ル)] chángduǎn(r) [名] ①長さ. 長短. 寸法. (慣)〈这两根绳子的～差不多〉この2本の縄の長さはだいたい同じだ. 〈这件衣裳～ル不合适〉この服の丈が合わない. 〈长长短短〉長短ふぞろいなさま. 〈一株大树底下, 坐着一个一丈来～骷髅〉一本の大きな木の根元に1'丈'ぐらいの長さの骸骨が座っていた;(《警世·19》). [～是根棍, 大小是个人] [諺]棒には長い短いがあるし、人間には地位の大小がある. ②変事. まさかのこと;主として生命の危険;ル化しない. 〈年龄过大的老人不宜远行, 免得出什么～〉あまりにも年をとった老人はまさかのこともあるので、遠出しない方がよい. 〈万一我有什么～, …〉万が一、私にもしものことがあったら, …. ③是非. 優劣;ル化しない. 〈背地里说人～是不应该的〉陰で人のことをとやかく言うのはよくない. ④(事の)善悪, 行きちがい. 手ちがい. 問題. ⑤ (白)意外な災難. 意外な出来事. 〈倘有起～来〉もし病気にでもなったら;(《照世盃·4》). 〈只恐他母子相见, 闲中论出～, 怕走了消息〉母子が会って、つれづれにあれこれと話が出るうちに、ことの真相が漏れでもしたらと心配している;(《西遊·37》). 〈施恩自此早晚只去得康节级家里讨得信, 知～〉施恩はそれから朝晩、康牢番の家へ出向いていって消息を尋ね、意外な出来事を知った;(《水滸·30》). ⑥ (白)生滅;存在と消滅. 〈菩提相状既全无, 菩提～何曾有〉菩提(悟り)には形というものが全くないのだから、菩提の生滅などあろうものか;(《變文·維摩詰》). [副] (方) ①いずれにしても. ='好歹' ②どうしても;[東北]. 〈场长拿起烟卷, 就往老王手里塞, 老王～不要〉工場長はたばこをとり、老王の手に押し込んだが、老王はどうしても受け取ろうとしなかった.
[长短句] chángduǎnjù [名]'词'の別名;'词'は唐代におこり宋代に盛んになったが、句の長さが一定しないのでこのようにもいわれる.
[长短诗] chángduǎnshī [名]長句短句がまざった詩.
[长吨] chángdūn [量]ロング・トン. 長トン. [名] (簡)重トン. 英トン. ='英吨'
[长萼鸡眼草] cháng'è jīyǎncǎo [連] (植)マルバヤハズソウ.
[长耳] cháng'ěr [名]長い耳. [～公]早耳の人. [～盒形藻] (植)イトマキケイソウ. [～猫头鹰] (鳥)コノハズク. [～跳鼠] (動)オオミミトビネズミ. [～鸮] (鳥)トラフズク.
[长法(ル)] chángfǎ(r) [名](長い見通しに立った)方法. 長い目でみた方法. 〈头痛医头, 脚痛医脚, 这不是个～〉頭が痛ければ頭を治す、足が痛ければ足を治すというような姑息的な処置はいつまでも続くやり方ではない. 〈要商量个～ル〉ひとつ妙案を検討してみよう;(《兒女·7》). 〈你这也不是个～ル, …〉あなたいつまでもこのままではいけません, …;(《紅樓夢·26》).
[长发] chángfà [名]ロングヘア. 長髪. [～军]太平天国の革命軍;侮辱を含む言い方. (例)〈事情是好多年了, 只怕还是初平'～'时的事呢〉事件はずいぶん前のことだ、たぶん太平天国初めの長髪軍の時の事さ;(《二十年·26》). ☞'长发 zhǎngfā'
[长方(ル)] chángfāng(r) [名]矩形. [～框] (機)角枠. [～面包]食パン. [～体]直方体. 長方体. (例)〈画～〉同上をかく. [～形]長方形. 矩形. (例)〈画～〉長方形をかく.
[长风破浪] cháng fēng pò làng [成]遠方まで吹いてゆく大風に乗じて涯なき大海原のかなたに船を走らせる. (転)大業を成す. 志が大きいことのたとえ;(李白《行路難》). 〈～会有时, 直挂云帆济沧海〉大業を成す時が到来すれば、すぐ帆をあげて海原へこぎ出そう.
[长夫] chángfū [名] ① (方)運搬夫;[四川]. 〈担行李, 担军需的～们〉荷物を担ぎ、軍需品を担ぐ運搬夫たち. ② (白)役所で長く雇われている雑役夫.
[长杆圆规] chánggǎn yuánguī [連] (機)竿コンパス.
[长杆作物] chánggǎn zuòwù [連] (農)長杆作物.
[长干部] chánggànbù [名]専任幹部.
[长歌] chánggē [名]長歌. [動] (書)声を長くのばし歌詠する. 高らかに歌う. [～当哭] [成](長歌し、あるいは詩文に託し)心中の悲憤

を発露する. 例〈匪曰无故呻吟，亦～之意耳〉むやみに呻吟ぎんしようというのではなく、その意とするものは悲憤の情を長歌に代えんとするものにすぎません；(《紅樓夢·87》).

〔长葛绒〕chánggéróng〔名〕紡綿糸で生地を作り、太い毛糸を横糸に織り込んだ毛織物；'长葛'は産地として有名な地名、河南省.

〔长根金钱菌〕chánggēn jīnqiánjùn〔連〕植ツエタケ.

〔长庚〕chánggēng〔名〕天金星の古名.〔～星〕宵の明星. ＝'金星'

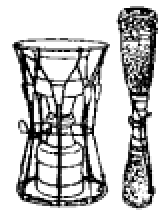
〔长梗郁李〕chánggěng yùlǐ〔連〕植チョウセンニワウメ.

〔长工〕chánggōng〔名〕旧('短工'〔臨時雇い〕に対し)常雇いの作男. 長期の小作人.〈打～〉同上になる.〈老～〉古くからの作男.〈做过三十年～的老董〉雇農を30年もやって来た老董.〈在大户陈应杰家做～〉お大尽の陳応傑様のところで作男をしております；(《三俠·8》).〔～无六月〕〔諺〕常傭いの農夫は夏が最も忙しくどんなに疲れても休むことができず, 常傭には6月はない.

〔长弓〕chánggōng〔名〕体ロング·ボウ；アーチェリー.

〔长骨〕chánggǔ〔名〕生長骨. 管状骨.

〔长鼓〕chánggǔ〔名〕音長鼓. 笛に合わせて奏する長太鼓.



长鼓

〔长毂〕chánggǔ〔文〕〔名〕兵車. 戎車じゅう.〈～百乘〉兵車100両.〔動〕轂こしきを長くする.〈行山者欲～〉山に行く人は車の轂を長くしなければならない；(《周禮·考工記·車人》).

〔长股了儿(的)〕chángguliǎor(de)〔形〕方細くて長いさま；北京.

〔长瓜脸儿〕chánggualiǎnr〔名〕方面長の顔. 馬づら；東北.

〔长关〕chángguān〔名〕かんぬき.〈下了～、彻了大锁, 两扇门开处〉かんぬきをはずし、大きな錠をはずし、二つのドアを開けた；(《董西廂·2》).

〔长管〕chángguǎn〔名〕機ロング·チューブ.〔～香茶菜〕植アキチョウ.

〔长跪〕chángguì〔動〕文上半身を伸ばしひざまずく. 胸を張ってひざまずく.〈宝将诘其由, 已见二青衣, 历阶而升, ～于前, …〉(周)宝が訳を問いつめようとした時, 二人の女中が階段から登ってきて, 宝の前にひざまずいて, …；(《靈應》).

〔长滚珠〕chánggǔnzhū〔名〕機ローラー·ベアリング.

〔长果〕chángguǒ〔名〕①長い形をした果実.〔～核桃〕植ナガグルミ.〔～黄麻〕植シマツナソ.〔～姜〕植ナガミショウガ；ショウガ科.〔～仁儿〕方(むき身の)ラッカセイ. ＝'花生米', '花生仁儿'；北.〔～枝〕植長果枝. ②方ラッカセイ. ＝'花生'；北.

〔长海松〕chánghǎisōng〔名〕植ナガミル.

〔长汉〕chánghàn〔名〕白大柄な男.〈你这条长汉, 倘或醉倒了时, 怎扶的你住〉あんたのような大男が, もし酔いつぶれでもしたら, どうしてたすけ起こせましょうか；(《水滸·23》).

〔长号〕chángháo〔動〕文号泣する. 声をあげて泣く.〔～儿短号儿〕大声で泣き叫ぶ；(《兒女·40》). ☞次項

〔长号〕chánghào〔名〕音(滑走管·ピストン付き)トロンボーン. ＝'拉管' ☞前項

〔长河〕chánghé〔名〕①大河. ②大きな流れ. ③長く続いてきているもの；国の歴史などについていう.〈历史发展的～〉歴史発展の長い流れ. ④文銀河.

〔长合脸(儿)〕chángheliǎn(r)〔又〕chánghuoliǎn(r) ＝'长囫脸(儿)'／'长乎脸儿'

〔长虹〕chánghóng〔名〕にじ.

〔长乎脸儿〕chánghuliǎnr〔名〕方長い顔. 馬づら；また, きっとした顔つき, 冷たい表情を指す；北京.〈圆乎脸儿一下子变成了～〉おだやかな顔つきがきりっとひきしまった顔つきになった.

〔长花烟草〕chánghuā yāncǎo〔連〕植ナガバナタバコ.

〔长花蚤〕chánghuāzǎo〔名〕昆ナガハナノミ.

〔长划〕chánghuá〔名〕①機ダッシュ. ②体ロング·ストローク.

〔长话〕chánghuà〔名〕①長い話.〔～短说〕〔熟〕長い話を短く言う. はしょって話す. ②略長距離電話. ＝'长途电话' ③白いい話.〈别有～〉別にいい話がある；(《董西廂·6》).

〔长喙〕chánghuì〔名〕白長い口.〈有牛头马面, ～朱发, 狰狞可畏〉牛頭ごずや馬頭めず, 長い口に赤い髪の者がいて, 凶暴そうで恐ろしい感じでした；(《古今·32》).

〔长活〕chánghuó〔名〕①常雇いの作男の仕事.〈他早先给地主扛过～〉彼は以前, 地主のために常雇いの作男をしたことがある.〈活了二十八岁, 扛了十多年～〉28年生きてきて, 10年余り常雇いの仕事をしてきた. ②方＝'长工'

〔长几〕chángjī〔名〕長方形のテーブル.〈和柜平行的, 放一条很矮的紫檀～〉たんすと平行して, とても低い紫檀したん製の長方形のテーブルが置いてある.

〔长棘蜥〕chángjíxī〔名〕動ナガトゲクシトカゲ.

〔长技〕chángjì〔名〕文優れた技. 得意な技.〈别无～〉なんら特技がない.

〔长计远虑〕cháng jì yuǎn lǜ〔成〕長久のはかりごと；(蘇軾《司馬溫公神道碑》).

〔长枷〕chángjiā〔名〕白長い首かせ；死刑囚に獄中ではめさせておく. 厚くて重さ25'斤'もある.〈教取面～带了〉長い首かせをつけさせるよう命じた；(《金瓶梅·10》).〈上了～, 下在死囚牢里去〉長い首かせをかけ, 死刑囚の牢ろうの中に入れておけ；(《元曲·蝴蝶夢·2》).

〔长假〕chángjià〔名〕①辞職；旧時, 官庁·軍隊で辞職を'长期休假'といった. ②長期休暇.

〔长笺〕chángjiān〔名〕①文長い文書. 長いふだ. ②訓詁くんこの書物のこと.

〔长剑〕chángjiàn〔名〕やり. 剣.

〔长江〕Chángjiāng〔名〕①長江.〔～鳄〕動ヨウスコウワニ.〔～后浪催前浪, 世上新人换旧人〕〔～后浪催前浪, 一代新人换旧人〕〔諺〕長江では後の波が前の波を押しやるし, 世の中では新しい人が古い人にとって代わりつつある. 後の雁かりが先になる；'长江后浪催前浪'は《元曲·誤入桃園·2》に見える.〔～后浪推前浪〕〔～千层浪, 后浪赶前浪〕〔諺〕長江は後の波が前の波を押す. 喩一代一代よくなっていくこと. 後進のものが次々に先のものを追いぬく. 歳月は流れるごとく代々受け継いでゆく.〔～蹄盖蕨〕植ホソバイヌワラビ.〔～天堑〕〔成〕長江は天恵の堀；長江の険しさの形容；(《南史·孔范傳》).〔～无六月〕〔諺〕長江は暑い月が少ない；(《五燈會元》).〔～鲟〕魚チョウザメ. ②1'亩'あたり400kgの目標収量；1967年食糧生産の目標を, 淮河わい·長江以南を1'亩'あたり400kgと決めた.〈越过了～〉1'亩'あたり400kgという目標収量を超えた.

〔长豇豆〕chángjiāngdòu〔名〕植ササゲ. ジュウロクササゲ. ハタササゲ.

〔长角〕chángjiǎo〔名〕マメなどの細長いさや.〔～叉菜〕植ジツノマタ.〔～蛾〕昆ヒゲナガガ.〔～果〕植チョウカクカ.〔～蝗〕昆カミキリムシ. ＝'天牛'〔～羚〕動チルー.

〔长脚〕chángjiǎo〔名〕①(牛車など大型荷車を使った)長距離輸送.〈拉～〉〈赶～〉同上を行う. ②動'蟏蛸'〔アシタカグモ〕の古称.

〔长脚板〕chángjiǎobǎn〔名〕早足.〈～的班长, 每天挨户去告诉〉早足の班長は毎日一軒ごとに知らせにゆく.

〔长脚蜢〕chángjiǎoměng〔名〕方足の長い人；四.

〔长脚秧鸡〕chángjiǎo yāngjī〔連〕鳥ウズラクイナ.

〔长脚雨〕chángjiǎoyǔ〔名〕方長雨の続く天気；呉.

〔长铰刀〕chángjiǎodāo〔名〕機通し拡孔器. スルー·リーマ.

〔长街〕chángjiē〔名〕長い大通り. 都会の大通り. 主要道路.〈不知什么人打死父亲在～上里〉だれが父を都会の大通りで打ち殺しておいたのか知らない；(《元曲·蝴蝶夢·1》).

〔长解〕chángjiè〔名〕犯人を遠方に護送する公務.〈签了～, 把一干人多解到苏州府嘉定县来〉'长解'に署名し, 囚人をつれて蘇州府嘉定県に護送します；(《二拍·25》).

〔长鲸〕chángjīng〔名〕文①動クジラ. ②豪快な飲みっぷり.〔饮如～〕同上；(杜甫《飲中八仙歌》詩).

〔长颈鹿〕chángjǐnglù〔名〕動キリン.

〔长颈瓶〕chángjǐngpíng〔名〕①化フラスコ. ②食卓用栓付きガラス瓶.

〔长颈乌喙〕cháng jǐng wū huì〔成〕薄情な人の人相をいう；首が長く口がカラスのよう；(《史記·越王勾踐世家》).

〔长径〕chángjìng〔名〕数長軸.

〔长久〕chángjiǔ〔形〕長く久しい. 長く続いている.〈他翻阅着这份报告～地思索着〉彼はこの報告をめくって読みながら, 長い間じっと考えていた.〈这不会～的〉これは長く続くはずがない.〈～多方面地存在着〉根強く多くの面に存在している.〔～之计〕長期の方案. 例〈这当然不应当是～〉これが長期の方案であってはならないことは当然である.〔名〕(過去の)長い間.〈他不是～没来了吗？〉彼は長い間来ていないのではないか；(《魯·故·出》).〔～以来〕ずっと以前から.

〔长局〕chángjú〔名〕長期間続く局面·状態；多く'不是～'として用いる.〈终非～〉結局長く続く局面ではない.

〔长句〕chángjù〔名〕唐代七言詩をいった.

〔长锯〕chángjù〔名〕長のこ.

〔长距兰〕chángjùlán〔名〕植ツレサギソウ.

〔长距离〕chángjùlí〔名〕長距離.〔～赛跑〕体長距離競争.〔～输电〕機長距離送電.〔～游泳〕体遠泳.

〔长卷〕chángjuàn〔名〕長い巻物.

〔长靠武生〕chángkào wǔshēng〔連〕芝居で, 甲冑かっちゅうを身につけ, 旗などを背負った武人役；底の厚い長靴を履き, 多く, ほこややりなどの長い武器を使用する. 例えば京劇《長坂坡》中の趙雲.

〔长客〕chángkè〔名〕(旅館に)長く滞在しているお客.

〔长空〕chángkōng〔名〕文大空.〔～万里〕はてしない天空. 例〈～彤云作, 遍遍祥光遍斋阁〉はてしない大空にあかね雲が起こり, 瑞光が書斎をあまねく照らす；(《古今·33》).

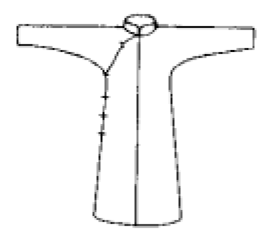
〔长裤〕chángkù〔名〕ズボン. 長ズボン；'短裤'〔ショートパンツ〕に対し.

〔长款〕chángkuǎn〔名〕決算の際に現金が帳簿より多い額.

〔长喟〕chángkuì〔動〕文深くため息をつく.

〔长拉拉〕chánglālā〔形〕方長々としているさま；四.

〔长喇叭〕chánglǎba ＝'长号 chánghào'
〔长廊〕chángláng〔名〕長い廊下.
〔长乐未央〕cháng lè wèi yāng〔成〕歓楽は長くやむことなし；(《金石索》).
〔长礼〕chánglǐ〔名〕いつもやっている礼式；'长'は'常'の仮借字.
〔长历〕chánglì〔名〕万年暦；暦法によって百年・千年先の年月・朔ᵗᵗ・閏ᵗᵗなどを推算したもの.〈玄宗命宣太史官查推～, 果然不差〉玄宗は太史官に万年暦を調べさせたが、やはり間違いはなかった；(《初拍・7》).
〔长里〕chángli〔名〕①＝'长度'；俗語. ②('往～'として)長く.〈往～放线〉長く糸をのばす.
〔长脸〕chángliǎn〔名〕面長な顔.馬づら.
〔长列柴胡〕chánglìe cháihú〔連〕〔植〕ホタルサイコ.
〔长鬣蜥〕chánglièxī〔名〕〔動〕インドシナ・ウォーター・ドラゴン.
〔长林〕chánglín〔名〕〔魚〕マメガツオ.
〔长林丰草〕chánglín fēngcǎo〔熟〕〔書〕山林原野.茂った林と草むら.〔喩〕隠棲ᵗᵗの地；(嵆康《與山巨源絶交書》).
〔长龄〕chánglíng〔名〕〔書〕高齢.〈以享～〉長生きすることができる；(《北史・呂羅傳》).
〔长领套头毛衣〕chánglǐng tàotóu máoyī〔連〕とっくりセーター.
〔长流河〕chángliúhé〔名〕〔地〕永続河川.
〔长流细水〕cháng liú xì shuǐ〔成〕細々としているが長く続いているたとえ.
〔长龙〕chánglóng〔名〕長蛇の列.〈买报的队伍成了～, 足有半里路〉新聞を買う人は長蛇の列をなし、ゆうに半'里'はあった.
〔长驴脸〕chánglǘliǎn〔名〕馬づら.長くてのっぺりした顔.
〔长虑顾后〕cháng lǜ gù hòu〔成〕先の先までよく考える；(《荀子・榮辱》).
〔长麻吊线〕chángmá diào xiàn〔熟〕〔方〕ひどく時間がかかる；〔四川〕.〈这件事～的, 总是不能了结〉この件はひどく時間がかかり、どうも解決できない.
〔长麻纺〕chángmáfǎng〔名〕〔紡〕長繊維紡績.
〔长马〕chángmǎ〔名〕長途に耐えるウマ；ずっと家まで送って行けるウマで、中途で換えることはいらない.
〔长码〕chángmǎ〔通〕長点：トン・ツーのツー.
〔长芒稗〕chángmángbài〔名〕〔植〕ミズビエ.
〔长芒棒头草〕chángmáng bàngtóucǎo〔連〕〔植〕ハマヒエガエリ.
〔长毛(儿)〕chángmáo(r)〔名〕①長い毛.〔～白兔〕〔動〕アンゴラウサギ.〔～路蕨〕〔植〕キヨスミコケシノブ.〔～蜮〕〔植〕ケワウチワカエデ.〔～绒〕〔紡〕人造毛皮の一種.絹綿ビロード.毛の長いビロード.プラッシュ.ドイツネル.〔～纱〕〔紡〕梳毛糸ᵗᵗ.ウーステッド・ヤーン.〔～象〕〔動〕マンモスゾウ. ②のびた頭髪；太平天国の乱で洪秀全は人々に頭を剃ᵗることを禁止したので、その軍を'长毛'あるいは'长毛贼'といった.〈～造反, 占了那么多省份〉太平天国の輩ᵗᵗが謀反を起こし、あんなに多くの省を占領した.〔～搭撒〕〔方〕髪が長くてぼさぼさで不潔である；〔東北〕.〔例〕〈我明天会亲家, 这～有点不讲究〉私は明日'亲家'〔姻戚ᵗᵗ関係にある人〕に会うのに、このぼさぼさ頭では少々格好が悪い.〔～儿僧〕〔方〕長い間散髪をしていない男の人；〔北京〕.〔例〕〈这个～横有俩月没推头了〉このぼさぼさ頭の男は、たぶん2か月くらいは頭を刈っていないだろう.〔例〕〈瞧跟个～似的〉なんとまあ、ぼさぼさな頭だこと.
〔长眉善目〕cháng méi shàn mù〔成〕長いまゆとやさしい目；慈愛にみちた老人の形容.
〔长眠〕chángmián〔動〕〔婉〕永眠する.〈～地下〉同上.〔～不起〕永遠の眠りにつく.〔～不醒〕〔成〕長い眠りについて目がさめない；死ぬこと；《太平広記・354》には'长眠不知晓'とある.〔例〕〈奶奶已经～〉おばあさんはすでに永遠の眠りについた.
〔长棉毛裤〕cháng miánmáokù〔連〕綿の長ズボン下.
〔长棉鳚〕chángmiánwèi〔名〕〔魚〕ナガガシ.
〔长苗匣子〕chángmiáo xiázi〔連〕〔方〕銃身の長いピストル.
〔长苗子〕chángmiáozi〔名〕〔旧〕長槍ᵗᵗを指す.〈有一营一半是德国操, 一半是英国操, 又一营全是德国操, 忽然当中又搀了些～〉一部隊のうち半分はドイツ式訓練、半分は英国式、また部隊全部がドイツ式訓練を受けているのもあり、ふとその中に長槍隊がまざっていたりする；(《官場・31》).
〔长鸣〕chángmíng〔名〕〔音〕古楽器で、現在の'号筒'に同じ.
〔长明灯〕chángmíngdēng〔名〕①常夜灯.終夜灯.〈一盏悬在中梁上的燃清油的～〉中央の梁ᵗᵗにつるしたナタネ油の常夜灯.〈将钥匙开了房门, 在佛前～内点个火起来, …〉鍵ᵗᵗで扉を開き、仏前の常夜灯に火を入れ、…；(《二拍・13》). ②結婚初夜に新夫婦の部屋にともす明かり；翌朝まで消さない. ③人に仰がれる人.
〔长命〕chángmìng〔名〕長命.〔～百岁〕〔成〕百歳もの長命；相手または生まれた子の長寿を祈る言葉. ＝'百岁长命'〔例〕山东人管花生叫长生果, 借个吉利, ～〉山東の人がラッカセイのことを'长生果'というのは、百歳まで長生きするようにと縁起をかついでのことだ.〔例〕〈愿您身体健康, ～〉あなたさまのご健康とご長寿をお祈りいたします.〔～钉〕棺おけに打つ釘ᵗ.〔例〕〈两下用～钉了〉両方から棺おけのふたを釘で打ちつけてしまった；(《金瓶梅・6》).〔～富贵〕〔成〕長寿であるばかりでなく富貴でもある；生まれた子の長寿と富貴を祈り祝福する言葉；(《元曲・後庭花・4》).〔～缕〕くすだま；長命息災を祈るために用いる五色の糸で作ったもの.〔～锁〕〔旧〕錠前をかたどった子どもの首飾り；銀製で、健康と長寿を願って首にかける.〔形〕長命である.
〔长木匠, 短铁匠〕chángmùjiang, duǎntiějiang〔諺〕大工は木を長めに切り、鍛冶ᵗ屋は鉄を短めに切って使う；余裕を残して事に臨まねばならないたとえ.
〔长挠挠(的)〕chángnáonáo(de)〔形〕〔方〕たいへん長いさま；とくに時間についていう.遠い遠い将来；〔辺〕.
〔长闹〕chángnào〔名〕〔鳥〕オナガガモ；〔俗〕.
〔长内裤〕chángnèikù〔名〕ズボン下.
〔长尼龙丝袜〕cháng nílóngsīwà〔連〕ナイロンの長靴下.
〔长年〕chángnián〔名〕①一年じゅう. ②〔方〕中国の農村で一年じゅう一定の家で働くもの.長期間の常雇い人. ＝'长工'；〔四川〕,〔陝〕.〈若是不图她当得一个～使, 早已撵她出门了〉彼女をもし常雇い人にするつもりでなければとっくに追い出していた. ③長寿. ④長い年月.〔～不息〕〔成〕永遠に止まらない.〔～累月〕(-lěi yuè)〔成〕長い年月を重ねる.〔例〕〈～在农村跑, 经常同农民打交道〉長い年月農村を歩き回り、常に農民と付き合った.〔～雪〕万年雪.
〔长袍(儿)〕chángpáo(r)〔名〕あわせ・綿入れの長い上着；男子用の旧式中国服.〔～短褂〕〔旧〕上に着る同上の上着と短い着物.きちんとした身なり；(《兒女・21》).〔～短袍儿〕〔熟〕着飾ったさま.〔例〕〈～的, 好像出去拜客〉着飾っているが、お客に出かけるようだ.



长袍（儿）

〔长跑〕chángpǎo〔名〕〔体〕長距離競走. ＝'长途赛跑'
〔长篇〕chángpiān〔名〕長編.〔～大论〕〔成〕(内容のない)長たらしい大論文,長たらしい議論.長広舌；(《鏡花缘・89》).〔例〕〈哪个要听你的～！〉だれがあなたの長たらしい議論を聞きたいと思うものか.〔例〕〈只要有机会, 他就要～的讲演〉機会がありさえすれば彼は長々と講演する.〈合他两年有余, 不曾～的谈过个家长里短〉彼女との2年余りの間によもやま話にふけるということもなかった；(《兒女・21》).〔例〕〈～, 不知说的是什么, …〉なにしろ一大長編で、何をおっしゃってるのかわかりかねました、…；(《紅樓夢・79》).〔～大套〕講釈師が語る長編の物語.〔喩〕話がとても長くて多いことをいう.〔例〕〈只见王夫人和薛姨妈～的说些家务人情等语〉王夫人が薛未亡人と家事や世間のことにあれこれ話に花を咲かせておりました；(《紅樓夢・7》).〔～小说〕長編小説.
〔长片〕chángpiàn〔名〕長編映画.
〔长片蕨〕chángpiànjué〔名〕〔植〕ホソバホラゴケ；コケシノブ科.
〔长嫖〕chángpiāo〔名〕〔旧〕妓楼ᵗᵗの常連客.〈他是个～, 老身不敢违拗〉あの方は長いごひいきなので、私も逆らうわけにはいかないのです；(《醒世・3》).
〔长贫〕chángpín〔形〕いつまでも貧しい.〈世上钱财倘来物, 那(nǎ)是～久富家〉金は天下の回り物、いつまでも貧乏や金持ちが続くようなことはないものです；(《金瓶梅・7》).
〔长瓶〕chángpíng〔名〕〔書〕酒瓶.
〔长期〕chángqī〔名〕長期.長い期間.長い間；'～地'として又〔副〕・〔修〕.〈～来看〉長い目で見る.〈～倡导的〉早くから提唱していた.〈～安于当外行〉長い間門外漢であることに満足する.〈这次是～抗战〉今回は長期抗戦だ.〈～的革命传统〉長期にわたってつちかってきた革命的伝統.〈～地加强政治思想教育〉長期にわたって政治思想教育を強化する.〔～变化〕〔地〕経年ᵗᵗ変化.〔～储存〕〔軍〕待機貯蔵.〔～打算〕長い目で見る.〔～贷款〕長期借款.〔～放款〕〔経〕長期貸付.〔～放映〕ロングラン.〔～共存〕1)長期共存. 2)長期にわたって共存する.〔～共存, 互相监督〕中華人民共和国は、中国共産党をはじめ、各民主党派・各人民団体・各地区解放軍・各少数民族・華僑ᵗᵗなどの代表が参加した人民民主統一戦線の組織形態である政治協商会議を母胎として生まれた.中国共産党は1956年、民主党派の方針を打ち出し、「各民主党派は中国共産党の指導を受けるとともに、その組織自体の政治的自由と組織の独立を保持すべきこと」を強調した.〔～合同〕〔経〕長期契約.〔～汇票〕〔経〕長期手形.長期為替手形.〔～计划〕長期計画.〔～借款〕長期融資.〔～居住证〕長期居住証.〔～票据〕〔経〕長期手形.〔～上演〕＝'长期放映'〔～投资〕長期投資.〔～信用银行〕長期信用銀行.〔～性〕長期性.長期的.〔～以来〕これまでの長い間.〔～预报〕〔気〕長期天気予報.〔～证券〕長期証券.
〔长鳍〕chángqí〔名〕〔魚〕長いひれ.〔～斑竹鲨〕テンジクザメ.〔～金枪鱼〕ビンナガ.〔～银鱼〕シラウオ.
〔长气〕chángqì〔名〕長いため息.〈出～〉長いため息をつく.〔形〕〔方〕①(話が)長くくどい；〔広〕. ②いつまでもめそめそしている；〔広〕.
〔长钱〕chángqián〔名〕①隋代では90'文'を100'文'とする計算法をいい、宋代以後は100'文'をもって100'文'とする計算法をいった.〈民间八十为陌, 谓之短钱, 官用足陌, 谓之～〉民間では80'文'を100'文'として計算していたが、これを'短钱'といい、官では100'文'

を100'文'として計算した. これを'长钱'といった; (《金史·食貨志》). 〈徽宗遂入茶坊坐定, 将金篋内取七十足百～, 撒在那卓子上〉徽宗は茶屋に入り座りますと、金張りの箱より70束の100'长钱'を取り出してテーブルの上に置きました; (《宣和》). ②祭祀に用いる白紙で銭の形にしたもの.

[长枪] chángqiāng [名] ①'手枪'〔拳銃〕に対し銃身の長い火器の総称. ②長いさおの先に槍の穂をつけた武器. [～乌贼] 動 ヤリイカ. サヤナガ.

[长腔] chángqiāng [名] 長く伸ばす調子.

[长茄] chángqié [名] 植 ナガナス.

[长青] chángqīng [形] 喩 いつまでも若々しい. [松柏～] マツの緑のようにいつまでも若々しい.

[长球] chángqiú [名] 体 ロング. ロングショット. [～打法] ロング打法; 卓球.

[长驱] chángqū [動] 長い距離を進軍する. 〈假如我们的民众有了组织, 敌人决不敢轻易地深入～〉もし私たちの民衆が組織されたら、敵は決して軽々しく長い距離を進軍し、深く入りこんだりはしないだろう. 〈如何无军阻当, ～大进, 先到于此?〉軍の邪魔立てするものがあったろうに, よくも速く馳せて先にここに着いたものだ; (《三國·64》). [～而入] [成] = '长驱直入' 例〈未到汉口, 传说元将兀良哈歹统领精兵, ～, 势如破竹〉漢口に到着する前に元の将軍兀良哈歹が精兵を率いて進撃を続けて, 破竹の勢いであると伝え聞いた; (《醒世·19》). [～直入] [成] 1)長駆直進する; 進軍の順調なのをいう; (曹操《勞徐晃令》). 例〈大军乘胜追击, ～, 直捣匪巢〉大軍は勝利に乗じて追撃し, 怒濤の勢いで敵の根拠地に攻め込んだ. 例〈我们根据着数日来的～, 满相信着先头部队是已经进了武昌〉我々は数日来順調に進軍したことにより, 先頭部隊はすでに武昌に入ったと信じきっていた. 2)長い道程を急ぎ進む. = '长驱直进', '势如破竹' ↔ '节节抵抗'

[长拳] chángquán [名] 拳法の一種; 相手との間隔がやや離れた距離にある時に, 突きやけりを入れるのを特徴とする. ↔ '短拳'

[长裙子] chángqúnzi [名] ロング・スカート.

[长儿] chángr [名] ①長さ. 〈不够～〉長さに足りない. ②長い間. 〈不耐～〉長持ちしない.

[长人] chángrén [名] 方 特別に背が高い人. のっぽ. [～阵] (バレーボールやバスケットボールの試合の)背の高い選手によるチーム構成. 例〈排出～〉背の高い選手を起用する.

[长日] chángrì [名] ①冬至. ②夏の日. ③ 日なが. [～无聊] 日ながで退屈である. [～照] 農 長日. 長日性(の). [～植物] 長日性の植物. 長日植物. [副] = '常常'

[长绒棉] chángróngmián [名] 長繊維の綿.

[长蕊绣线菊] chángruǐ xiùxiànjú [連] 植 エゾノシロバナシモツケ.

[长三] chángsān [名] ①骨牌の斜めに三つの点がある札. [～似的] 焦って目の色をかえるさま. ②方 旧 妓院で地位の比較的高い妓女; 例. [～书寓] 高級な妓院.

[长沙发] chángshāfā [名] 長いす. ソファー. ロング·ソファー.

[长衫(儿)] chángshān(r) [名] ①単衣の長い男の中国服; 袵が長く, 足の甲まで続いている; 肉体労働をしない人が着用した. = '大褂儿' 〈淡青色印度绸～〉水色のインド更紗の長い単衣. [穿～的] 長衣を着た者. 肉体労働をしないもの. ②(儿化しないで)方 女子のワンピース型の上着; 例.

[长山山(的)] chángshānshān(de)

[长舌] chángshé [名] おしゃべり. 長広舌. 〈不让那个～妇人注意〉あのおしゃべりな婦人に気付かれないようにする. 〈～顽皮村妇〉おしゃべりでおきゃんでがさつな女; (《清平·快嘴》). [～妇] [熟] 1)よく人の悪口を言う女. おしゃべり女. 例〈～我最讨厌, 闭闭口, 不行吗?〉おしゃべり女は, 私はいちばん嫌いだ, 黙ってたらどうかね. 2)人を唆し事を起こすことの巧みな婦人.

[长舌果蝠] chángshé guǒfú [連] 動 ドブソンシタナガコウモリ.

[长舌头] chángshétou [名] 騒ぎを起こすことを好み, あれこれ言う人. おしゃべり. 〈～娘们儿〉騒ぎを起こすことを好む女. 〈说了我, 就是搬弄是非, ～〉言ってしまえば私が火付け役となり, おしゃべりでしゃばりということになってしまう.

[长蛇] chángshé [名] 動 ヘビの別称. [～阵] 長蛇の陣. 一列に長く並んだ陣形. = '一字长蛇阵' [～鲻] 魚 トカゲエソ. = '狗棍', '神仙梭', '蛇鲻' [～座] 天 ウミヘビ座; 南天の星座.

[长伸伸(的)] chángshēnshēn(de) [形] 方 ぴんと伸びているさま; 四川. 〈布匹绸缎横七竖八地～躺在地上〉反物はばらばらに広げられ地上に散らかった.

[长身玉立] cháng shēn yù lì [成] すらりとした女性の体つきの形容.

[长身子] chángshēnzi [名] 長身の人.

[长生] chángshēng [動] 長生きする. = '长命' 〈你这是～之相〉あなたは長寿の相です. [～板] 方 喩 棺おけ; 四. [～不老] [成] 長生不老. 長寿を保つ; (《太上純陽眞經·了三得一經》). [～草] 植 ハコネソウ. [～果] 1)方 (殻つきの)ラッカセイ. = '落花生'; 例. 2)道教で, 食べると不老長生を得られる果実. 例〈上结着～〉上に'长生果'を結ぶ; (《紅樓夢·5》). [～行] 棺を製造販売する店. [～久视] [成] = '长生不老'; (《老子·59》). [～菊] 植 トウキンセンカ. [～禄位] 生きている人の位牌; 寿命の長からんことを祈る. [～库] 昔, 質屋のことをいう; 一種のしゃれ言葉. [～木] 棺をつくるのに準備した板. [～牌位] 人の長命を祈る位牌. 例〈把你立个～, 我天天焚香礼拜, …〉あなたのためにご長命を祈る位牌をこしらえ, 毎日香をたいて礼拝し, …; (《紅樓夢·72》). [～铁角蕨] 植 ヒノキシダ. [～运] [熟] 一生挫折に遭わない好運. 一生を通じての好運.

[长声幺幺] chángshēngyāoyāo [形] 方 長々と念仏を唱えたり, 歌ったりするさま; 四川. 〈停止了～的点名〉長々とした点呼をやめた.

[长绳系日] cháng shéng jì rì [成] 時間のたつのを止めようとするたとえ; (傅玄《九曲歌》).

[长诗] chángshī [名] 長編の詩.

[长石] chángshí [名] 鉱 長石. [～砂岩] 鉱 アルコーズ.

[长时] chángshí [名] 長い間. 〈终日插钟告四方, ～击鼓鸣三界〉一日じゅう鐘をついて四方に告げ知らせ, 長い間太鼓を打って三界に鳴り響かせてきた; (《變文·妙法》).

[长时唱片] chángshí chàngpiàn [連] LPレコード.

[长时间] chángshíjiān [名] 長い間; 又 副·'s. 〈我和爸爸～没见面了〉私とお父さんは長い間会っていません. [～飞行] 体 長距離飛行; グライダー. 注 '～地'としても用いられる. 〈代表们～地热烈鼓掌高呼〉代表たちは長い間熱っぽく拍手し高らかに叫んだ.

[长逝] chángshì 書 = '长眠' 〈鲁迅先生于今晨五时二十五分在上海～了〉魯迅先生今朝5時25分上海にて逝去す.

[长寿] chángshòu [名] 長寿. [～菜] = '马齿苋'; 俗語. [～花] 植 キズイセン. [～老人] 長命の老人. 寿老人. [～眉] ふつうの人よりずっと長いまゆ; 長寿のしるしとされている. [～面] 1)婚礼のときに食べるうどんのこと; 結婚式後, 男女二人が部屋に入り食べるうどん. 男の家で準備する. 2)誕生日に長寿を願って食べるうどん. = '寿面' [～种子] 園 長命種子. [動] 長生きする. 〈他希望他儿子像松柏那样～〉彼は自分の息子が松柏のように長生きしてほしいと思う. [～长生] 首 長寿である. 例〈有人吃他一块肉, ～〉彼のひとかたまりの肉を食べた人は長生きする; (《西遊·27》).

[长甩甩(的)] chángshuǎishuǎi(de) [形] 方 長ったらしい. 〈他老婆做了一篇～的文章〉彼の妻は長ったらしい文を作った.

[长蒴黄麻] chángshuò huángmá [連] 植 シマツナソ. タイワンツナソ.

[长蒴藓] chángshuòxiǎn [名] 植 カマガタナガダゴケ.

[长松藻] chángsōngzǎo [名] 植 ナガミル.

[长素] chángsù [名] ①長きにわたって生ぐさを食べないこと. 〈今年六十八岁了, 吃一口～〉今年68になりまして, ずっと精進いたしております; (《醒世·18》).

[长算] chángsuàn [名] 書 最も妥当なよい考え·計算. 〈况且万一不中, 又却如何, 亦非～〉それに万一だめだったらどうするのか, これは最善の策でもない; (《初拍·34》).

[长随] chángsuí [名] 旧 召使. 従者. 従僕. 役人の従者. = '跟班' 〈那些～也道, …〉(また)お供の者たちも言うことには, …; (《紅樓夢·99》). 〈央掌书房的～使了一个'禁闼近臣'的图书〉書斎係の下僕に'禁闥の近臣'という印を押してもらった; (《姻緣·5》).

[长穗] chángsuì [名] 長穂. [～赤箭莎] 植 イエヤヒゴクサ. [～飘拂草] 植 オオテンツキ. ナガボテンツキ.

[长台] chángtái [名] 方 長方形のテーブル. = '长桌'; 粤.

[长谈] chángtán [名] 長話. 〈两个人的～, 也到了煞台的阶段〉二人の長話も終わりの段階になった. [動] 1)長話をする. 〈彻夜～〉夜どおし長話をする. 〈～到深夜〉夜中まで長話をする. 〈～久坐〉長話をして長居する; (《兒女·13》). [～阔论] いつまでも話をする. 大いに議論する. 例〈往常间只有宝玉～, 今日贾政在这里, 便惟有唯唯而已〉いつもなら宝玉一人がしゃべりまくるのですが, 今日は賈政がいますので, ただはいはいと答えるばかりです; (《紅樓夢·22》). ②ゆっくり語り合う.

[长叹] chángtàn [動] 長嘆する. 〈仰天～〉天を仰いで長嘆する.

[长趟儿] chángtàngr [名] ①長期間. ②長い道のり. 〈跑～〉長距離を走る. 〈这是跑～的, 不愿拉零座〉これは長距離のだ, 短距離のは引きたくない.

[长天] chángtiān [名] 書 ①果てしなく広い空. 〈仰望～〉果てしなく広い空を仰ぎ見る. 〈响彻～的鸽哨〉広々とした大空に響きわたるはと笛. ②真っ昼間. 日中. = '白天' [～白日] 同上.

[长天老日] cháng tiān lǎo rì = '长天大日' [熟] 真っ昼間の長い間. 夏の長い日中. 〈～的, 在家里也是睡觉〉昼も長いことだから, 家にいてもどうせ昼寝です; (《紅樓夢·29》).

[长条] chángtiáo [名] 印 ゲラ. [～校样] ゲラ.

[长条(儿)] chángtiáo(r) [名] 細長い形をしたもの. 〈还有一个～的天井, 平时种了些花草〉さらに細長い中庭があり, いつも草花が植えられている.

[长条邮戳] chángtiáo yóuchuō [連] ポストマーク.

[长条桌] chángtiáozhuō [名] 方 長方形のデスク; 粤.

[长条子] chángtiáozi [名] 方 のっぽ; 粤.

[长跳虫] chángtiàochóng [名] 昆 ナガトビムシ.

[长挑] chángtiao [形] (体が)やせぎすである. すらりとしている.

〈第二个削肩细腰、～身材、…〉二人目はなで肩に柳腰で、すらりとした体つき、…；（《紅楼夢・3》）．〈～身材，粉妆玉琢〉すらりとした体つきに、化粧をこらした玉の肌；（《金瓶梅・7》）．［～个儿］体つきがやせぎすである．

［长亭］chángtíng［名］㊗ 道路上の各所に設けられた旅行者の休憩するところ．また送別するところ．〈十里一～，五里一短亭〉10'里'ごとに'长亭'を置き、5'里'ごとに'短亭'を置く；（《唐宋白孔六帖・館驛》）．［～短亭］［成］昔、道ばたに設けられた駅舎で、よく送別の場として使われた．㊛ 旅程のはるかに遠い形容；（李白《菩薩蛮》詞）．㊟〈十里长亭，五里短亭，迤逦而进〉たびたび駅舎にとまり、曲がりくねりながら進んだ；（《古今・20》）．

［长统］chángtǒng ＝'长筒'［名］（靴・靴下の）足首から上の部分．［～高跟皮靴］かかとの高いブーツ．［～胶皮靴］ゴム長靴．［～裤］㊄ 長ズボン．＝'长裤'；㊗．［～袜］㊄＝'长筒袜子'；㊗．［～袜子］ストッキング．長靴下．＝'长筒袜子'［～鞋］長靴．［～雨鞋］ゴム長靴．

［长筒］chángtǒng［名］長い筒．［～蕨］㊥ オニホラゴケ；コケシノブ科．［～袜(子)］ストッキング．長靴下．［～紫茉莉］㊥ ナガバオシロイバナ．

［长痛不如短痛］chángtòng bùrú duǎntòng［諺］できものを切り取る短い間の痛さの方が、それをほうっておいて長い間痛みを感じるよりよい．㊛ 過ちがあったら徹底的に改めよ．いつまでも過ちを続けるな．

［长头布］chángtóubù［名］㊗ 1'匹'の長さに足りる布をいう；旧時の1'匹'は8'丈'．

［长头钳］chángtóuqián［名］㊫ 長嘴ﾁｮｳﾌﾟﾗｲﾔｰ．

［长头雨］chángtóuyǔ［名］㊄ 長雨の続く天気；㊞．

［长途］chángtú［名］① 長距離．〈这是我有生以来第一次独自～跋涉〉これは私が生まれて初めて独りで山河を越えてゆく長旅であった．［～车］＝'长途汽车'［～电话］長距離電話；国際電話を含む．［～挂号单］長距離電話申込用紙．［～电缆］長距離ケーブル．［～公共汽车］長距離用バス．長距離バス．［～交换机］市外交換機．［～竞走］長距離競走．［～列车］長距離列車．［～旅行］長距離旅行．［～汽车］長距離バス．［～牵挂］［成］長い道中いつまでも心がひかれること；（《兒女・22》）．［～赛跑］マラソン．［～行军］長距離行軍．［～邮运］遠隔郵送．［～运销］長距離輸送．② ㊛ 長距離電話．＝'长途电话'［～交换台］長距離交換台．

［长腿虎钳］chángtuǐ hǔqián［連］㊫ 足付ﾂｷ万力．ステップル・バイス．

［长拖拖(的)］chángtuōtuō(de)［形］㊄ 体を伸ばしてくつろいでいるさま．

［长袜(子)］chángwà(zi)［名］ストッキング．ハイソックス．

［长弯茄］chángwānqié［名］㊥ ナス．

［长望］chángwàng［動］㊢ 遠くを眺める．〈晴昼～，俄见碧山出于远波〉よく晴れた日中遠くを眺めていると、急に青い山が波の間に出現した；（《柳毅》）．

［长围］chángwéi［名］① 長く続いた囲い．② 長く囲んである堤防．

［长尾］chángwěi［名］尾長．［～仓鼠］㊰ オナガキヌゲネズミ．［～大麝鼩］㊰ オジロジネズミ．［～凫］㊱ オナガガモ．［～旱獭］㊰ オナガマーモット．［～猴］㊰ オナガザル．［～黄鼠］㊰ オナガジリス．［～鸡］㊱ オナガドリ．［～阔嘴鸟］㊱ オナガヒロハシ．［～林鸮］㊱ フクロウ．［～攀鼠］㊰ オナガキノボリネズミ．［～婆婆纳］㊥ ヤマトラノオ．［～鼩］㊰ ケムリトガリネズミ．［～鼩鼹］㊰ ユンナンヒミズ．［～雀］㊱ ベニマシコ．［～山椒鸟］㊱ オナガベニサンショウクイ．［～鸭］㊱ コオリガモ．［～雉］㊱ オナガキジ．

［长味心痞］cháng wèi xīn pǐ［成］悪い考えを持つことのたとえ；'痞'は腹中に硬い塊の出来る病気、または慢性の脾臓ｿﾞｳ肥大症をいう．

［长吻］chángwěn［形］長吻ﾌﾝ(の)；［不定］．［～鳉］㊲ ツナガニゴイ．［～角鲨］㊲ ツノザメ．＝'角鲨'［～沙蚕］㊰ チロリ．［～双盾尾鱼］㊲ テングハギ．［～鮠］㊲ ハゲギギ．

［长卧］chángwò［動］㊢ ㊛ 死ぬことをいう．

［长物］chángwù㊖ zhàngwù［名］① もと余計なものの意．後にりっぱなもの、体裁のいいものをいうようになった．〈房内止有一张大几，四下一看，别无～〉家の中にはただ大机が一つあるきり、あたりを見ても余分なものは何もありません；（《二拍・39》）．［身无～］［成］これといったものもない；貧しいあるいは質素の意．② ㊄ 大きい家具．大きなもの．〈原来不过一张炕、一个书桌、一架书而已，别无～〉'炕'［オンドル］一つ、机一つ、書架一つ分の本だけで、大きな家具といって別にないのだった；（《老残・5》）．

［长夏］chángxià［名］㊗ ① 陰暦の6月をいう；夏季の最後のひと月、3番目の月．② 長い夏の日．③ 広く夏を指す．

［长纤维］chángxiānwéi［名］長繊維．［～棉花］繊維の長い綿花．

［长线］chángxiàn［名］生産過剰を指す；［不定］．↔'短线'〈缩短～，发展短线〉過剰生産を圧縮し、不足品の生産を拡大する．［～产品］過剰供給製品；生産能力過剰で生産能力を圧縮する必要のある製品．［連］（cháng xiàn）長い糸．［～钓大鱼］長い糸で大魚を釣る．㊛ 十分な準備をし、あるいは元をかけて大きな成果をおさめる．［～放远鹞］［諺］長い糸はハイタカを遠くへ放つ．長い糸で遠くまで凧を揚げる．㊛ 資金多ければ利益多し．長期の計画をたてる．［～六线鱼］㊲ ウサギアイナメ．

［长项］chángxiàng［名］得意な項目．〈自由体操是我队的～〉自由体操はわが隊の得意な項目だ．

［长项链］chángxiàngliàn［名］長いネックレス．

［长小石片］chángxiǎo shípiàn［連］細石刃．

［长笑］chángxiào［動］㊢ 大声で笑う．〈闻琴声以为取乐之具，故此～〉琴の音を聞いて娯楽のためのものと思ったので、大笑いしたのです；（《警世・1》）．

［长啸］chángxiào［動］㊢ ① 大声で叫ぶ・泣く．〈仰天～〉天を仰いで号泣する．② 長くうそぶく．

［长效肥］chángxiàoféi ＝'长效肥料'［名］㊥ 緩効性肥料；効き目のゆっくり現れる化学肥料．1回の施肥で効果は数か月から1年に及ぶ．

［长辛螺］chángxīnluó［名］㊳ ナガニシ．ヨナキガイ．

［长星赤口］chángxīng chìkǒu［連］不吉な日．

［长行］chángxíng ㊢［動］遠出する．長旅をする．遠隔地へ行く．〈他便带了母妹竟自起身～去了〉彼は母と妹を連れてとうとう長旅に立ったのでした；（《紅楼夢・4》）．〈何日～，姐妹们尚当奉送〉いつ旅立たれるのですか、私たちはお見送りいたさねばなりません；（《警世・32》）．［名］長旅．［～百事皆宜］遠出は万事皆よし．㊟〈十月十五是个～的黄道吉日，…〉10月15日が遠出は万事よろしという吉日で、…；（《官場・2》）．［～牲口］長旅に使用する家畜；（《兒女・3》）．

［长形椒］chángxíngjiāo［名］㊥ ピーマン．

［长形儿］chángxíngr［名］細長い形．

［长性］chángxìng［名］いつまでも堅持する意志．しっかりした意志．ねばり．＝'常性'〈这孩子没有～，才写几个字又去玩球了〉この子はあきっぽい、何文字か書いただけで、またボール遊びをしに行った．

［长休饭］chángxiūfàn［名］㊗ 死刑執行前に犯人に与える酒食．［～，永别酒］同上．㊟〈各与了一碗～〉各人にそれぞれ一碗ﾜﾝの処刑前の酒食を与えた；（《水滸・40》）．

［长袖］chángxiù［名］長そで．［～善舞］［成］長そでならばよく舞える．㊛ 財力や手腕のあるものはうまく上の者に取り入る．＝'多财善贾'↔'不善经营'；［～善舞，多财善贾］［諺］衣装のそでが長いと舞が上手に見えるし、資本金が多いと商売がしやすい；（《韓非子・五蠹》）．［～婴儿衫］子どものそでつき胴着．

［长吁］chángxū［動］＝'长嘘'［～短气］［成］＝'长吁短叹'㊟〈用手扯到床上睡了，一递一声～〉ベッドに横たわらせ、しきりに長いため息をつきました；（《警世・24》）．［～短叹］［成］青息吐息なさま．気落ちして、しきりにため息をつくこと．㊟〈你为什么要常常～？〉きみはなぜいつもくよくよしているんだ．㊟〈回至自己房中～〉自分の部屋に帰ってもため息ばかりついています；（《紅楼夢・31》）．㊟〈少可一万声～，五千遍捣枕槌床〉少なくとも、しきりなるため息の声1万、枕ﾏｸﾗを打ちベッドをたたく音5千回；（《王西廂・1・2》）．

［长嘘］chángxū［動］長嘆息する．〈～一声〉ふうっと一息長嘆息する．［～短叹］［短叹～］［成］青息吐息なさま．気落ちして、しきりにため息をつくさま．

［长须鲸］chángxūjīng［名］㊰ ナガスクジラ．

［长靴］chángxuē［名］長靴．

［长血直流］chángxuè zhíliú［連］傷をうけてひどく出血すること；（《兒女・7》）．

［长烟］chángyān［名］㊢ 一面に立ちこめたもや．

［长烟管］chángyānguǎn［名］長ぎせる．

［长言短言］cháng yán duǎn yán［成］語気を長くしたり短くしたりして言うこと．

［长焰］chángyàn［名］㊫ 長炎ﾁｮｳｴﾝ．

［长阳人］Chángyángrén［名］中国の猿人の名；化石が1956年に湖北省長陽趙家堰の洞穴中から出土し、地質年代は更新世の晩期に属する．

［长幺］chángyāo［名］上下おのおの一点の牌ﾊｲで、色は赤．＝'地牌'〈左边'～'两点明〉左側は'长幺'二点明るし；（《紅楼夢・40》）．

［长谣］chángyáo［名］㊢ 長編の歌詞．〈百回消息千回梦，裁作～寄绿琴〉百回便りしてもまた千回夢に見ても晴れることはない．私の胸のうちを、今は一編の長い歌に託して佳琴の調べにのせて歌ってみましょう；（《飛烟》）．

［长夜］chángyè［名］① 更けるのが遅い夜．明けるのが遅い夜．〈熬过冬天的～〉冬の長い夜を耐えて過ごす．［～饮］1）夜明かしして飲む酒．酒盛り．2）泥酔すること．［～之饮］［成］徹夜で宴会をする；（《史記・滑稽列傳》）．㊛ 1）夜に寂しさや退屈を感じること．2）暗黒支配が長く続いていること．② ㊢ 墓穴．③ 黒い日々のたとえ．〈在～漫漫的旧社会里，他过着孤苦伶仃的生活〉暗黒にみちた旧社会で、彼はひとりぼっちの寂しい暮らしをしていた．

［长叶］chángyè［形］㊥ 長葉(の)；［不定］．［～车前］ヘラオオバコ．［～赤扬叶］エゾハンノキ．［～冻绿］イソノキ．［～兜兰］ナガバパ…

フィオベジラム.［～凤尾蕨］モエジマシダ.［～绿柴］ネコノチチ. ＝'猫乳'［～马兜铃］ナガバウマノスズクサ.［～毛毡苔］ナガバノモウセンゴケ.［～雀稗］ナガバスズメノヒエ.［～肾蕨］ホウビカンシュウ.［～鼠李］イソノキ.［～松］ヒマラヤマツ.ダイオウマツ.［～铁角蕨］ヒノキシダ.［～莴苣］チシャ.［～泽泻］アイナシ.

［长揖］chángyī〔動〕(書)深々とおじぎをする；旧時、両手を胸の前に組み、上から下へおろしてする礼.'揖'の動作を大きくするのを'长揖'という.〈雨村知是有些来历的,便～请问〉(賈)雨村はいささかいわれのあるものだと思い、深々とおじぎをして尋ねた；(《紅樓夢・103》).〈言讫,～而去〉言い終わると、深々とおじぎをして去った；(《三國・37》).［～不拜］〔成〕'长揖'をしたのみで拝伏しない；礼を粗略にすること.傲慢な態度を指す；(《史記・高祖本紀》).

［长椅］chángyǐ〔名〕長椅子.

［长翼蝠］chángyìfú〔名〕(動)ユビナガコウモリ.

［长音］chángyīn〔名〕(語)長音.

［长音程］chángyīnchéng〔名〕(音)長音程.

［长音阶］chángyīnjiē〔名〕(音)長音階.＝'阳调','大音阶'

［长缨］chángyīng〔名〕(書)長い冠のひも帯.長いひも.

［长英岩］chángyīngyán〔名〕(地)半花崗岩.

［长油脸］chángyóuliǎn〔名〕脂ぎった長い顔.

［长于］chángyú〔形〕(…に)長じている.(…が)得意だ；〔不定〕.〈他～音乐〉彼は音楽が得意だ.〈～辞章〉文才にたけている.〈不～语言〉話をするのがへただ.

［长余］chángyú〔形〕余計である.余っている.余剰の.＝'多余'〈～的粮食〉余剰の穀物.

［长鱼］Chángyú〔名〕複姓.

［长御］chángyù〔名〕(書)侍従官.〈长主指左右～百余人,皆云不用〉長公主は左右の侍従官百余人を指したが、どれもいらないと言った；(《漢武故事》).

［长圆］chángyuán〔名〕(数)だ円.［～形］だ円形.

［长元音］chángyuányīn〔名〕(語)長母音.

［长远］chángyuǎn〔形〕①(将来に向かって)長期にわたる；〔不定〕.〈从～的观点出发〉長期的視野から出発する.〈往～看〉長い目で見る.〈从～的观点来看,…〉長い目で見れば、….〈使改革有个～的打算〉改革に長い見通しを持たせる.〈全拿去吧,你放着,使个～〉全部持っていきなさい、当分の間使っても底がつかないように.［～办法］長期にわたる方法.(例)〈这不是～〉これは長期にわたって行うのに適した方法ではない.［～发展］長期的な発展.［～规划］長期計画.［～建设］長期建設.［～姐妹］永遠の姉妹；(《兒女・13》).［～利益］長い目で見た利益.長期的利益.(例)〈符合两国人民的～〉両国民の長期的利益に合致する.［～日脚］(方)多くの日数.［～性］将来性.(例)〈有～的计划〉将来性のある計画.②(白)期間が長い.久しい；多く過去のことについて；(旧),又(白).〈～既没见到你哉〉長い間きみに会わなかったね.

［长云］chángyún〔名〕連綿と続く厚い雲.

［长凿］chángzáo〔名〕長のみ.

［长斋］chángzhāi〔名〕仏教の信者が長年菜食し、なまぐさいものを食べないこと.［～绣佛］〔成〕常に仏法を信奉する.一年じゅう精進して繍仏に仕えること.＝'长斋礼佛'；(《杜甫《飲中八仙歌》詩》).

［长沼］chángzhǎo〔名〕牛角湖.三日月湖.

［长针］chángzhēn〔名〕(時計の)長針.

［长枕］chángzhěn〔名〕①(寝台の幅だけの長さがある)長まくら.＝'长枕头'［～大被］〔成〕兄弟仲のよいたとえ.＝'大衾长枕'；(《太眞・上》).［～头套］長まくらのカバー.②(建)檐頭横桁.縦梁.

［长征］chángzhēng〔名〕長征；1929年1月、毛沢東・朱徳らの率いる中国紅軍は井岡山根拠地を放棄、瑞金を中心とする中央革命根拠地を建設、その後、蔣介石の国民党政権は、1930年冬から1933年10月にかけて、5回の大包囲攻撃を行った.その結果、毛沢東に率いられた紅軍の主力は1934年10月、西方へ移動を開始、11の省を経て1935年10月、ついに2万5千'里'［12,500km］の長征を終わって、陝西省北部の解放地区に到着、ついで延安に根拠地を定めた；現在は長期の闘争・建設・自然改造などを指すのにも用いる.［～干部］同上に参加した幹部.

［长支］chángzhī〔名〕前借金.給料の前借り.［～短欠］借金をして踏み倒す；(《兒女・4》).

［长枝箣竹］chángzhī cèzhú〔連〕(植)チョウシチク.

［长枝长干］chángzhī chánggàn〔熟〕(方)背が高く手足が長い；〔四川〕.〈他大哥～的〉彼のいちばん上の兄は背が高く手足も長い.

［长趾滨鹬］chángzhǐ bīnyù〔連〕(鳥)ヒバリシギ.

［长至］chángzhì〔名〕(書)①冬至.②夏至.

［长治久安］cháng zhì jiǔ ān〔成〕長い将来にわたる安定.〈国家的～〉国家の長い将来にわたる安定.

［长洲］chángzhōu〔名〕(書)(河川の)洲.

［长轴］chángzhóu〔名〕①(数)(だ円の)長軸.②(機)(結晶の)長軸.マクロ軸.

［长昼］chángzhòu〔名〕長い昼間.

［长主顾］cháng zhǔgu〔連〕昔ながらのお得意.〈我是你们的～,价钱要少算一点儿〉私はお店の昔からのお客なんだから、値段を少しまけなさい.

［长住］chángzhù〔動〕長く居住する.長く住む.〈我终于在黎彦增家～下来了〉ぼくはとうとう黎彦増の家に長く住むようになった.

［长爪沙鼠］chángzhuǎ shāshǔ＝'长爪沙土鼠'〔連〕(動)スナネズミ.

［长桌］chángzhuō〔名〕長机.長方形のテーブル.

［长紫菜］chángzǐcài〔名〕(植)アサクサノリ.

［长籽柳叶菜］chángzǐ liǔyècài〔連〕(植)アカバナ.

［长字段］chángzìduàn〔名〕(電算)レングス・フィールド.

［长字指令］chángzì zhǐlìng〔連〕(電算)長語命令.

［长子］chángzi〔名〕(方)背の高い人.＝'高个子'；〔図〕.〈一个夹洋伞的～就来补了缺〉こうもり傘を小わきにかかえたのっぽがすぐやってきて、その空いたところを補った；(《魯・彷・示》).

［长足］chángzú〔名〕(喩)物事が非常に早く進むこと.〈取得了～的进步〉長足の進歩をとげた.〈在这期间木刻艺术得到了～的发展〉この期間に版画芸術は急速な発展をとげた.

［长嘴］chángzuǐ〔形〕長い口(の)；〔不定〕.［～百灵］(鳥)オオコウテンシ.［～豆雁］(鳥)ヒシクイ.

［尝］(嘗、①嚐)

cháng ①〔動〕味わう.味をみる.〈～咸淡〉塩かげんをみる.〈酒也不～〉酒も賞味しない；(《清平・快嘴》).②〔動〕体験する.経験する.〈备～艰苦〉ことごとく辛酸をなめる.〈～到的滋味较多〉いろいろな(苦しみ・悲しみの)味を比較的多く知っている.③〔副〕かつて.＝'曾经'〈操～造花园一所〉曹操はかつて花園を一つ造ったことがある；(《三國・72》).④'常'の仮借字.〈光～照数丈〉光はいつもあたり数'丈'を照らした；(《古鏡》).

［尝遍］chángbiàn〔動〕広く味を知っている.〈～天下美酒〉天下の美酒を味わい尽くす；(《警世・9》).

［尝草］cháng, cǎo〔動〕草をなめ、薬になるものを採る.

［尝胆］chángdǎn〔動〕(喩)肝をなめる；かつて受けた苦労・苦難を忘れぬたとえ.大望達成のために刻苦精励すること；春秋時代、越王勾践の故事にもとづく.＝'卧薪尝胆'

［尝敌］chángdí〔動〕(書)挑戦して敵の兵力の強弱を判断する.〈以兵～〉兵を交えて敵の力量を判断する.

［尝鼎一脔］cháng dǐng yī luán〔成〕①一事をもって万事を推す.一事が万事であること；(《呂氏春秋・察今》).②鼎の中のひと塊の肉の味を見る；ちょっと味見をする.〈那下等的,也有那些逐臭之夫,垂涎若～〉その下等のところにもいかもの食いの客が、ちょっと味見したくて通う；(《二十年・1》).

［尝寇］cháng, kòu〔動〕(書)挑戦し試みに戦う.

［尝苦果］cháng kǔguǒ〔熟〕辛酸をなめる.苦い経験をする.〈他结婚以后才慢慢尝到了生活的苦果〉彼は結婚してはじめてだんだんに生活の苦痛を味わった.

［尝辣椒］cháng làjiāo〔熟〕苦しい思いをする.切ない思いをする.

［尝巧］chángqiǎo〔動〕試みる.ためしてみる.

［尝试］chángshì〔動〕試みる.ためす.〈～过各种方法〉いろいろなやり方をためしてみた.〈因失败再也不敢～〉失敗にこりて、もう二度とやってみる勇気がない.〈～一种新的路子〉新しいある方途をためしにとってみる.〈从各方面去～〉いろんな面からためす.〔名〕試み.ためし；〔量～〕.〈第一次～失败了〉第一回の試みは失敗した.〈发表他们的～〉彼らの試みを発表する.［～法］試行法.

［尝受］chángshòu〔動〕(苦しみなどを)受ける、なめる.〈他在旧社会～过多少痛苦啊！〉彼は旧社会でどれだけの苦しみをなめたことだろうか.

［尝汤戏］chángtāngxì〔名〕(旧)＝'开锣戏'(☞'开锣')；明代の習慣で、宴席に芝居の一座を呼んで芝居をやらせる時に、宴席にはまずスープを出して、それから芝居が始められるのが常であったことから.この最初の芝居は本筋以外のもので短い二、三の芝居が演ぜられた.〈开场唱了四出～〉開演の時、四つの小さい芝居をやった；(《儒林・42》).

［尝甜头］cháng tiántou〔熟〕(白)うま味を知る.いい目にあう；(《醒世・13》).

［尝味］chángwèi〔動〕①味わう.〈这种名菜早就没有了,不意今晚在这里又～到〉この種の有名料理はとっくになくなったのに、思いがけなく今夜ここでまた食べられるなんて.②経験する.体験する.〈他对于生活的各个方面,都想～一下〉彼は生活のいろいろな面をすべて経験してみたいと思っている.

［尝鲜(儿)］cháng, xiān(r)〔動〕①味をみる.〈蘸着酱油尝个鲜吧！〉しょうゆをつけて味見をしてごらん.〈葡萄刚上市,来尝尝鲜〉ブドウがたった今入荷したから、ちょっと味をみてみましょう.②美味なもの・珍しいものを食べる.③季節の新鮮な食べ物を食べる.＝'尝新'〈黄瓜、西红柿都是自家暖棚生产的,值不了几个钱,送给你们尝个鲜儿吧〉キュウリ・トマトはみな私のところのハウスで出来たもので、たいしたものではありませんが、差し上げますから新鮮さをご賞味ください.

［尝新］cháng, xīn〔動〕①初ものを食べる.季節の新鮮なものを食べ

る. 新しいのを味わう. <是猪悟能晓得他有果子, 要一个～>猪八戒は彼らが'人参果'を持っているのを知って、とれたばかりのを一つ食べてみたくなった; («西遊·26»). ② ㊄少し食べてみる. 味見をする; ㊥. <鱼烧得那亨, 让我尝尝新看>魚がどのくらい焼けたか、私が味見をしてみよう. ③ ㊄今まで食べたことのない(有名な)ものを食べる; ㊥.

[尝药] cháng, yào [動](薬をすすめる前に自分が)毒味をする.

[苌](萇)

cháng ①[苌楚](chángchǔ) [名] ㊰ ゴレンシ. 羊桃. ②[名]姓.

[苌弘碧血] Cháng Hóng bì xuè [成]心から誠実であること; 周の萇弘が殺された時、その血が緑色になったという故事から; («拾遺記»).

[倘㊁]

cháng ☞'徜徉' // ㊀ tǎng

[徜]

cháng [徜徉](chángyáng) [形][動] ㊕ 制約がなく自由である. のんびりとさまよい歩く. ぶらぶら歩く. ＝'倘佯' <～湖畔>湖畔を逍遥(ﾖｳ)する. <牧童渔夫, ～其乐>牧童と老漁夫はぶらぶらと歩いて楽しむ. <～于自由生活>のんびり気ままな生活を送る. <那客人回头点了点头, 便～而去>その客はふりむいて、ちょっと頭を下げると、ゆっくりと歩きながら去った; («二十年·4»). <京华靡丽, 少长山东, 未得～>都は豪華ですが, 山東で育ちましたので、まだのんびりと遊ぶことはできませんでした; («二拍·40»). <日夕～其间>昼となく夕となくそこを散策していた; («醒世·4»). <岳父在天, 亦必～长笑>父上が天におられたら、やはり安心して大らかに笑われることでしょう; («醒世·17»).

[常]

cháng ①久しく. いつまでも変わらない. <冬夏～青>年じゅう青々としている. ②[副]つねに. いつも. いつでも. よく. ㊝<～到工地去>よく工事現場へ出かけて行く. ③ふだんの. 通常の. 普通の. 一般的な. <～事>よくあること. 普通のこと. <习以为～>ならい性となる. ④古代の、太陽と月を配した旗. 天子の旗. ⑤[名]姓.

[常爱] cháng'ài [副]よく…(したがる). とかく…(する). <这些日子～下雨>近ごろはよく雨が降る. <他～犯错误>彼はよく誤りを犯す.

[常把一心行正道] cháng bǎ yīxīn xíng zhèngdào [諺]('自然天地不相亏'と続き)常に誠実でまじめに過ごすと、天の神が助けてくれる; (唐·僧元眞«垂訓詩»).

[常备] chángbèi ㊊[名]常備. [～兵]常備兵; 日語. [～兵力]常備兵力. [～不懈][成]つねに備えを怠らない. ㊝<要提高警惕, ～>警戒を強め、油断しないようにしなければならない. [～部队][～军]常備軍. [～舰队]常備艦隊. [～金]常備金. [～药]常備薬. [動]つねに備える. 常備する. <～消火器具>消火器具を常備する.

[常便] chángbiàn [名] ㊀ ①方法. 良策. 得策. 長久の策. 恒久的なしっかりした予定. 長い将来の計. ＝'长便' <我们也要计较个～>我々も良い策を考えておかなければなりません; («水滸·33»). <你须计较一个～>あなたは将来の長期的な策をとくと考えるべきだ; («京本·15»). ②原因. 理由. [～备细]詳細な情況. ㊝<如何没个心腹的人出来问个～>どうして一人ぐらい腹心の人間が出て来て理由など詳細をきかなかったのか; («水滸·40»).

[常波] chángbō [名] ㊇ 正常波.

[常步] chángbù [名]歩き方の一種; きまりにとらわれずに通常の姿勢で歩く.

[常不常] chángbucháng ＝'常常(ル)' <他～地要钱>彼はしょっちゅう金をせびる.

[常产] chángchǎn [名] ㊊ 固定の財産. 恒産.

[常常(ル)] chángcháng(r) [副]いつも. つねに. しょっちゅう. 往々. <我～不放心那些孩子们!>私はいつもあの子たちが気がかりです. <我们两个人～见面>私たち二人はよく顔を合わせる. <他星期日～不在家>彼は日曜日はいつも家にいない. 注 1)儿化のときは chángchāngr と発音する. 2)否定文では'不常'で、'不～'はまれ. <他不常来>彼はふだんあまり来ない. ☞'往往'

[常川] chángchuān [副]間断なく. 引き続いて. ＝'长川' <～供给>絶えず供給する. <～往来>絶えず行き来する. [～不息][成]間断がない; (湯顯祖«邯鄲記»).

[常春] chángchūn [形]とこ春の; 不定. [～花] ㊰ トウキンセン. [～藤] ㊰ ナツヅタ. ツタ. キヅタ; ウコギ科. [～油麻藤] ㊰ トビカズラ.

[常道] chángdào ＝'畅(是)'

[常棣] chángdì [名] ㊰ ニワウメ. コウメ; 葉が細長く、実はサクランボのようなもので食べられるが、かなり酸っぱい.

[常调官好做] cháng diào guān hǎo zuò [諺]('家常饭好吃'と続き)常に転勤している人は仕事の要領を心得ているからうまく勤められるし、いつも食べている食事は口に合うのでおいしい; (宋·曾敏行«獨醒雜誌»).

[常定] chángdìng [形]永久不変(の); 不定. [～波] ㊇ 永久波. [～低气压][～低压] ㊇ 永久低気圧. [～流] ㊇ 定常流. [～状态] ㊇ 定態.

[常赌神仙输] cháng dǔ shénxian shū [諺]始終ばくちをやっていると、ついには神様でも負けてしまう.

[常度] chángdù [名] ㊕ ①平生の態度. <不失～>平常の態度を失わない. <改变～>平常の態度を改める. ②不変の法則.

[常法] chángfǎ [名] ①不変の方法. ② ㊀ 普通の方法. 普通のやり方; また、穏当なやり方. <这也不是～>これは常道ではない; («警世·15»).

[常法子] chángfǎzi [名] ㊀ 遠大な計. 長く用いられる方法. <留着他不是～, …>あの子をずっとおいとくのは長つづきするものではないし、…; («紅樓夢·65»).

[常饭] chángfàn [名]日常の食べ物. ふだんの食事.

[常风发傻] chángfēng fāshǎ [熟] ㊀＝'疯疯颠颠' (☞'疯颠')

[常俸] chángfèng [名] ㊊ 規定の俸給.

[常服] chángfú [名] ㊊ ふだん着.

[常工] chánggōng [名]専従労働者.

[常关] chángguān [名]国内運送の品物に税をかける役所; '海关'に対し.

[常规] chángguī [名] ①決まりきった規則·習慣. 常識. しきたり. 通則. <不合～>同上に合わない. <打破～>しきたりを破る. <按～办事>通則に従って事を運ぶ. <因为是多年的～马上改不了>永年のしきたりだから急に改められない. ②正常. 正規. 平常. [～部队]普通部隊. 通常戦力. 非核戦力. [～弹头]非核弾頭. 通常弾頭. [～动力] ㊊ 通常動力. [～分析] 1) ㊊ 日常分析. 2) ㊊ ルーチン分析. [～观测] ㊇ ルーチン観測. [～军备]通常軍備. [～军事力量][～力量]平時の軍事力. 通常戦力. 非核戦力. [～能源]各歴史の段階と、一定の科学水準の下で、すでに人々に広く生活と生産に利用されているエネルギー源; 現段階では石油·石炭·天然ガス·水力などをいう. [～潜艇]普通潜水艦. [～武器]平常武器. 平常兵器. 一般兵器. 通常兵器. [～炸弹]普通爆弾. 自然落下爆弾. ＝'重力炸弹' [～战][～战争](原子兵器などを用いない)通常兵器による戦争. 在来戦. 在来·通常型戦争. ③ ㊊ 通常の丸さ. <熔范非～>鋳型は通常の丸さではない; (白居易«百錬鏡»詩).

[常轨] chángguǐ [名]常軌. いつものやり方あるいは道. <越过～><越出～>常軌を逸する. <战争改变了生活的～>戦争が生活のしきたりを変えた.

[常好] chánghǎo ㊀＝'常好是' / '畅好是'

[常衡] chánghéng [名]常用ポンド法; 金銀·薬物以外の普通のものをはかる. 英米の度量衡制. ☞'金衡' '药衡'

[常会] chánghuì [名]例会. <开～>同上を開く.

[常会ル] chánghuìr(又) chánghuǐr [副]つねに. しょっちゅう. ＝'时常' <他～来>彼はしょっちゅう来る.

[常见] chángjiàn [動]よく見る. 普通の. 頻出する. 常見の. 珍しくない; 不定. <～的小故障>よくある小さな故障. <这是～的事, 并不值得大惊小怪>これはよくあることで、べつに大騒ぎすることはない. [～病]普通の病気. よく見かける病気. [～动物]きわめて平凡な動物. [～汉字]頻出漢字.

[常将冷眼观螃蟹] cháng jiāng lěngyǎn guān pángxiè [諺]('看你横行到几时'と続き)いつも冷ややかな目でカニをながめ、いつまで横歩きをするかを見定める; '横行'は横暴に振る舞う意味に通じる. いつまで横暴な振る舞いが続くか見ていよう; («初拍·22»).

[常将有日思无日] cháng jiāng yǒurì sī wúrì [諺]('莫待无时思有时'あるいは'莫到无时思有时'と続き)有る時に無い時を思え. 楽にいて苦を思え、苦にいて楽を思うな. ㊗余裕ある時に不時に備えよ. 金や物は倹約して使わなければならない; («警世·25»).

[常角弹道] chángjiǎo dàndào [連] ㊫ 常角軌道.

[常经] chángjīng [名] ㊕ 常時守るべき倫理道徳. 封建社会の一定の倫理道徳.

[常景] chángjǐng [名]通常の情景.

[常久] chángjiǔ [副]とこしえに. 久しく. 長らく. ＝'长久'

[常客] chángkè [名]よく来る客. 常客. 常連. <她成了我们房里的～>彼女は私たちの部屋の常連客になった.

[常恐] chángkǒng [動] ①ひたすら恐れる. ② ㊄ 心配する. 恐れる; ㊥. [副] ㊄＝'恐怕'; ㊥.

[常来常往] cháng lái cháng wǎng [成]しょっちゅう行き来する. <～, 彼此好交换知识>互いにいつも行き来していれば、互いに情報の交換もやりやすい.

[常礼] chánglǐ [名]ふだんの礼. 略式の礼; '大礼'〔正式な礼〕に対し. <此高士也, 朕不可以～待之>これは高潔の人士であるから、朕は通常の礼でもって遇することはできない; («古今·14»). [～服]通常の礼服. ↔'大礼服' [～帽]山高帽. 高帽子.

[常理(ル)] chánglǐ(r) [名]ごく普通の道理. 常識. <按～讲, 这是不可以的>常識からいえば、これはだめだ. <兵灾之后, 什么事ル都不能按着～ル说>戦争の後では、何事もすべて通常の道理にのっとってやることはできないのだ.

[常例] chánglì [名] ①日常のならわし. 慣例. <沿用～>慣例に従う. <往常时, 但是发来的配军, ～送银五两>いつもなら送り届けられた流罪人はみな銀5'两'を持参する慣例です; («水滸·38»). ②昔、高官が地方に行くとき、沿道の地方官吏は必ずこの世話にあたったが、その際随行の者どもが口実を設けて金品を強請するのが常であ

った. 〈秀才廪银中, 扣出一个～, …〉官給金から決まりの銭を出して, …; (《二拍·26》). [～钱]上納金. 賦課金. 場所代. (例)〈每月但是纳草纳料的, 有些～取觅〉毎月まぐさを納める者から上納金を取り立てる; (《水滸·10》).

[常量] chángliàng [名] (数) 定数. 常数. 恒数. [～分析] (化) マクロ分析. [～元素] (土) 大量元素.

[常鳞凡介] cháng lín fán jiè [成] 平常の魚介類. (喩) 平凡な人物あるいは物; (韓愈《昌黎先生集·應科目時與人書》).

[常绿] chánglǜ [形] (植) 常緑性(の); (不完). [～草地] (体) エバーグリーン; ゴルフ. [～防火林] (林) 常緑防火線. [～灌木]常緑低木. [～果树]常緑果樹. [～阔叶树林]常緑広葉樹林. [～黎豆] (植) トビカズラ. [～林]常緑樹林. [～树]常緑樹. [～小灌木]常緑小灌木. [～植物]常緑植物.

[常律] chánglǜ [名] (書) 普通の法律.

[常卖] chángmài [名] (旧) つまらぬ物をもって町を叫びながら売り歩き、利益を収める行商人. 通りを呼んで歩く物売り; 宋代の俗語.

[常没事] cháng méishì [連] (旧) いつも変わることなく無事であること. 〈谁人保得～〉だれかいつも無事でいることを保証することができますかね; (《金瓶梅·9》).

[常年] chángnián [名] ① 一年じゅう. 〈他们～不懈地坚持锻练〉彼らは一年じゅう怠らず鍛錬を続けた. 〈供应各电站～发电〉発電所に供給し一年じゅう発電させる. [～互助组]常設互助組. [～养养兔、穷家能变富] [諺] 毎年続けてウサギを飼うと、繁殖力が強く飼料が手に入りやすく、飼うのも容易で農業の増産にもつながるため、収入が増加し、貧乏な家も金持ちになる. ② 平年. 〈这ル小麦～亩产三百斤〉ここではコムギの平年作が1 '亩' あたり300 '斤' だ. [～经费]一年を通じての費用. 経常費. ③ (書) 往年. 〈京城数尺雪, 寒气倍～〉都に数 '尺' の雪が積もり、寒気が往年の倍である; (韓愈《酬藍田崔丞立之詠雪見寄》詩).

[常怕] chángpà [動] (方) 心配する. 恐れる. = '恐怕', '生怕'; (呉). 〈我～伊勿来, 又打个电话拨伊〉私は彼が来ないのではないかと思って、また彼に電話をかけた.

[常票] chángpiào [名] 定期券.

[常品] chángpǐn [名] (書) 普通の程度.

[常平仓] chángpíngcāng [名] 昔、凶作に備えるために設置された官営の穀倉; 豊作の時に高値で買い入れ、凶作の時に安値で売り出し、穀物価格を安定させる.

[常平钱] chángpíngqián [名] 政府があらかじめ蓄えて置いて、人民が窮乏したとき貸与する金. 飢饉の時の政府貸付金. 〈又诏云, 民贷～、悉与蠲赦〉また詔勅にこういっている、民に貸し付けてある政府貸付金は、すべてこれを免除すると; (《宣和》).

[常钱] chángqián = '长钱 chángqián'

[常青树] chángqīngshù [名] 常緑樹.

[常情] chángqíng [名] 普通の人情. 普通の道理. 普通の気持ち. 人情の常. 〈按照～, 要他回来, 他会回来的〉義理人情からいうと、彼に帰って来てくれと言えば帰って来るはずだ. [人之～]人情の常.

[常染色体] chángrǎnsètǐ [名] 常染色体.

[常人] chángrén [名] 普通の人. 常人. 〈他在生病, 他不能像～那样地生活〉彼は病気なので、普通の人のような生活はできない. 〈那老者见白玉堂这番形景, 料非～〉件の老人は白玉堂のその姿を見て並の人ではないと思いました; (《三俠·13》). 〈知其非～、乃自述访道之意〉その人が凡人でないことがわかると、自分から道士を訪れる意を言い出した; (《古今·13》). 〈此儿非～也!〉こやつはただものではないぞ; (《三國·1》). [～家]普通の家.

[常任] chángrèn [名] 常任. [～理事]常任理事. [～理事国]常任理事国. [～制]常任制.

[常山] chángshān [名] ① (植) コクサギ. ジョウザン. ② (中薬) 常山; ジョウザンアジサイの根; 抗マラリヤ薬.

[常山蛇] chángshānshé = '常山蛇阵' [名] 常山の蛇; 敵の襲来に応じて、遅滞なくかれこれ互いに援護する布陣; 文章などの首尾照応するものにもいう.

[常设] chángshè [形] 常設(の); (不完). [～机构]常設機構. [～机关]常設機関. [～委会] [～委员会]常設の委員会.

[常胜] chángshèng [形] つねに勝つ. 向かうところに敵なし; (不完). [～家]戦って勝たないことがない人. [～将军]常勝将軍. 常勝軍の将軍. [～军]常勝軍. 向かうところ敵なき軍隊. [～之道] [成] 柔らかさをいう; (《列子·黃帝》).

[常识] chángshí [名] ① 常識; 日語. 〈丰富～〉常識を豊かにする. 〈缺少～〉常識に欠ける. 〈这是～问题〉これは常識問題だ. 〈一点ル～也没有〉少しも常識がない. [科学～]科学常識. 一般科学. [生活～]生活常識. [一般～]一般常識. ② 常識の科目; 日本の「社会科」に近い. [～课]常識(科).

[常时] chángshí [副] いつも. しょっちゅう. = '常常', '经常' 〈他～到农村去访问〉彼はしょっちゅう農村を訪ねていく. 〈～三五夜不曾归去〉いつも4, 5日は帰ってこない; (《金瓶梅·6》). [～输出] (機) 常時出力. [名] ① (方) ある時. 時には. = '有时' ② (旧) ふだん. 普通の日. 〈～司棋回家时, 二人眉来眼去, 旧情不忘, 只不能入手〉ふだん司棋が宿下がりしてきた時にはいつも二人して目で合図して、昔の情を忘れませんでしたが、ただ関係を結ぶことはできませんでした; (《紅樓夢·72》). ③ (旧) 往年. 往時. 〈吾家里, ～有马今无矣〉わしの家には往時ウマがいたが、今はいなくなった; (明·徐霖《繡襦記·19》).

[常时节] chángshíjié [名] (旧) 平常. ふだん. 普通の日. 〈～日高三丈, 腰也不伸〉普通の日は、太陽が3 '丈' の高さに来ても、起き出して来ようとはしない; (《西遊·25》).

[常事] chángshì [名] 常のこと. よくあること. いつものこと. ありふれたこと. 〈厂长请客是～〉工場長が客を招待するのはいつものことだ.

[常式] chángshì [名] ① 通常·普通の方式. ② (書) 変わることのない法律. 一定不変の法律.

[常势] chángshì [名] 普通の情勢·形勢.

[常侍] chángshì [名] (書) 官名; 皇帝の侍従にあたる. 散騎常侍のこと. 〈三年, 征为～〉3年後、召し返されて常侍となった; (《枕中》).

[常数] chángshù [名] ① (数) 定数. 常数. 不変数. 恒数. [～项]定数項. ② (旧) 一定した数.

[常水位] chángshuǐwèi [名] (地) 永久水位.

[常税] chángshuì [名] 臨時ではない固定した税金.

[常说口里顺] cháng shuō kǒu lǐ shùn [諺] ('常做手不笨' と続き)話すと自然に口から出るし、常にやると手はよく動くようになる; 繰り返し練習することで、技はみがかれる. 〈～, 你再干几个月也能赶上老师傅〉修練をつみ重ねれば腕は上がるというが、きみはもう数か月やれば親方に追いつけるほどの腕前になる.

[常祀] chángsì [名] (書) 例祭. ↔ '大祀'

[常态] chángtài [名] ① 常態. 正常な状態. 〈失去～〉常態を失う. 〈恢复～〉常態にもどす. 〈一反～〉いつもとまったく違った態度に出る. 〈这是张太太的～〉これは張太々のいつもの態度である. [～分布] (統) 正規分布. [～离差] (統) 正規離差. [～曲线] (林) ノーマルカーブ; 測定. [～移动] (機) 正規ずれ. ② (書) 決まった形. 一定の姿.

[常谈] chángtán [名] ① 普通の話. 平凡な話. ありきたりの話. [家庭～]家庭でのありふれた会話. [老生～] [成] 言いふるされた話. 陳腐な話. = '老生常谭'; (《三國志·魏志·管輅傳》). ② 俗語.

[常套(子)] chángtào(zi) [名] いつものしきたり. 〈摆脱才子佳人小说的～〉才子佳人小説の常套から脱却する.

[常体] chángtǐ [名] 平時の態度あるいは状態.

[常委] chángwěi [名] (略) 常務委員. = '常务委员' [党～]中国共産党常務委員. [～会]常務委員会. = '常务委员会' [党～会]党常務委員会.

[常温] chángwēn [名] 標準温度. 常温. [～层] (地) 恒温層. [～常压]常温常圧. [～动物] (動) 定温動物. 温血動物. [～加工] (機) 常温加工. [～胶合] (林) 常温接着. [～试验] (機) コールド·テスト. [～弯曲] (機) 常温曲げ.

[常蚊] chángwén [名] (昆) イエカ.

[常务] chángwù [名] 日常の仕事. 日常の事務の主宰. 常務. 常任. [～董事]専務取締役. [～理事]常務理事. [～委员]常務委員. [～会]常務委員会.

[常兴礼ル] chángxīnglǐr = '常兴理ル' [名] (方) 一貫していること. 慣例. いつものこと; (東北). 〈哪年开镰不杀猪了? 咱们屯ル就这么个～〉毎年刈り入れの時、ブタを殺さないことがあろうか、我々の村ではこのような慣例になっている. 〈这不是～吗, 有什么可大惊小怪的〉これはいつものことじゃないか、驚くことなんかない.

[常刑] chángxíng [名] いつもの刑罰. 普通の刑罰.

[常行] chángxíng [形] 普通である. 通常の. 〈～人家ル吃不起〉普通の人には値段が高くて食べられない. 〈咱说的是～话ル〉我々が言うのは一般的な話だ. 〈一个～人ル干不出那事来〉普通の人間にはそんなことはやれない. (注) 北京語では、'chángxing' と発音する. [～里ル] (方) いつものこと. しょっちゅうあること. 慣例; 又 (副·客); (北京). (例)〈他～不来〉彼はいつも来ない. (例)〈这是～的事〉これはいつものことだ. (注) '常行理ル' '常兴礼ル' とも書く.

[常行军] chángxíngjūn [名] 部隊が正常なふだんの行程で速やかに行う行軍.

[常行ル] chángxíngr [副] = '常会ル' 〈～不说一声ル就走了〉いつもひとことも言わないで行ってしまう. [名] ① 通常. 普通. [～人]普通の人. 一般の人. [～日子]平日. ② (方) いつもの行為; (北京). 〈他打孩子是～〉彼が子どもをぶつのはいつものことだ.

[常性] chángxìng [名] ① 恒常心. いつも変わらぬ気持ち. 恒常性. ねばり. [没(有)～]あきっぽい. あき性である. (例)〈他～, 鱼竿撇在墙旮旯了〉彼はあき性で、釣りざおを壁のすみにほうり出したままであった. ② 常人のさが. ③ (書) いつもの性分. 一定の習性.

[常压] chángyā [名] 標準圧. 常圧. [～处理法] (林) 常圧処理法. [～油泵] (機) ジーローター·ポンプ. [～蒸馏] (機) 常圧蒸留. [～蒸气] (機) 大気圧蒸気.

[常言] chángyán [名] 通俗な言葉. 俗諺. 諺. 〈～道得好, 三十六计, 走为上计〉三十六計逃げるに如かずと諺にいう; (《元曲·竇娥冤·1》). 〈休疙皱, ～道, 女大不中留〉妨げてはいけない、諺にも娘が年ごろになれば家におくなという; (《董西廂·6》).

[常业] chángyè [名] ① 生業. 本職. 通常の職業. 〈以投机倒把为～〉投

機取引を生業とする．[～犯]常習犯．＝'慣犯' ② 平常の業務．

[常用] chángyòng [動]常用する．よく使う．[～词]常用語．[～动力制动器] (機)常用発電ブレーキ．[～对数] (数)常用対数．[～汉字]常用漢字：1952年に公布された常用字表には'一等常用字'1010字、'次等常用字'490字、このほか'速成识字用'の'补充常用字'500字がある．[～量] (医)常用量．[～油箱] (機)サービス・タンク．[～闸] (機)サービス・ブレーキ．[～字]常用字．

[常有] chángyǒu [動]よくある．いつも…している．〈～滋事〉いつもトラブルを起こしている．〈～的事〉よくある事．

[常语] chángyǔ [名]俗語．

[常雨林] chángyǔlín [名] (林)熱帯多雨高木林．

[常远] chángyuǎn [副] (白)いつまでも．いつも．〈～似这等硬气〉いつまでもこのようにいばりくさっている；(《金瓶梅・11》)．

[常在河边走] cháng zài hébiān zǒu [諺]('难免脚湿鞋'と続き)いつも川べりを歩いていると、靴はどうしても湿る．(喩)いつも悪い環境に接触していると悪い風習にそまるようになる．＝'常在河边站,哪能不湿鞋'，'常在江边走,难保不失脚'〈我们不能有～的思想〉我々は、悪い環境におかれれば悪い風にそまるというような考えを持ってはいけない．

[常造] chángzào [動] (書)つねに来る．〈～之客〉つねに来る客；(《紅樓夢・1》)．

[常则] chángzé [副] (白)つねに．いつも．〈～不要离了前后,…〉つねに前後を離れてはならず、…；(《王西廂・5・1》)．

[常章] chángzhāng (方)＝'常庄'；(閩)．

[常住] chángzhù [名] ① (宗)不変：生滅変遷しないもの．法をいう；仏教語．② 寺の僧の高位にある者．③ (書)寺廟とその所有する田畑・道具などをいう；寺廟は不変の場であるとの意から．〈原来是你这几个坏了～〉おまえたちこの数人が寺を荒らしたのだな；(《水滸・6》)．[～钱] (白)寺の公有の金．(例)〈～不敢私贷〉寺の公金を個人でお貸しするわけにはいかない；(《董西廂・6》)．[動] ① 常に存在する．永遠に変わらない．[～性]恒常性．[～资本]固定資本．② ふだん住んでいる．〈～之地〉ふだん住んでいる土地．

[常驻] chángzhù [動] (書)常駐する．〈～外国的公司职员〉外国に駐在する会社員．[～记者]常駐記者．駐在記者．

[常庄] chángzhuāng [副] (方)いつも．しょっちゅう．＝'经常'；(閩)．〈请侬～来白相〉どうぞしょっちゅう遊びに来てください．〈伊～来搭我借铜钿,我只好借拨伊〉彼はいつも私に金を借りに来て、私は仕方なく彼に貸してやる．

[偿]（償）

cháng ① 償う．あがなう．埋め合わす．弁償する．〈得不～失〉収益が損失(支出)を償うに足りない．収支が釣り合わない．〈永不能～的遗憾〉永遠に償うことのできない心残り．② 満たす．〈如愿以～〉宿願が満たされる．③ [名]姓．

[偿补] chángbǔ [動]償う．〈他们的损失不是这个所能～的〉彼らの損害はこれで償うことのできるものではない．

[偿恩] cháng'ēn [動] (書)恩に報いる．

[偿付] chángfù [動] ① 負債を支払う．償還する．決済する．〈请尽速办理～为荷〉早速ご処理のうえお支払い願います．② 弁償する．＝'偿还' [延期～]モラトリアム．[名] ① 決済．償還．[电汇～]電信為替決済．[～能力]償還能力．支払い能力．[～银行]決済銀行．② 弁償．[～地点] (貿)保険金支払い場所；海上保険．＝'赔款偿付地点' [～机构] (貿)保険金支払い人；海上保険．＝'赔款偿付机构'

[偿功] chánggōng [動]功をたて誤りや罪を償う．

[偿官] chángguān [動]官に弁償する．

[偿还] chánghuán [動]償還する．返済する．支払う．決済する．〈～债务〉債務を返済する．〈按期～〉期限どおり返済する．〈他连过去的欠债也无法～〉彼は昔の借金さえも返済するすべがなかった．〈当铺遭了抢,火烧后便免得～〉質屋は略奪に遭ったり、火災に遭ったりすると、返済しなくてよいのだ．[名]返済．償還．リファンド．＝'归还' 〈公债本金分八年作八次～〉公債の元金は8年に分けて、8回で返済する．

[偿利] chánglì [動] (商)利子の支払いにあてる．

[偿命] cháng,mìng [動] ① 殺した罪を命で償う．〈杀了我们,你们就得～〉おれたちを殺したら、おまえらは自分の命で償わなくてはいけない．〈梦魇杀了人也不要相公～〉夢の中でうなされながら人をあやめたとしても、だんな様に命の償いをしていただきはしません；(《醒世・15》)．〈望爷爷断他～〉お役人さま、彼女に命の償いをさせるようお裁きください；(《警世・24》)．② (白)命を償う．命で償ってもらう；殺す、あるいは殺されること．〈且又带累了两个人,无辜～〉その上に二人の人を巻き添えにし、罪もないのに命を失わせた；(《京本・15》)．[杀人者～] [成]人を殺した者は自分の命で償え．

[偿其大欲] cháng qí dà yù [成]大きな野望を満足さす．野心を遂げる．

[偿其宿愿] cháng qí sù yuàn [成]宿願を達する．

[偿钱] chángqián (白) [動]負債を償う．弁償する．[名]賠償金．

[偿清] chángqīng [動]皆済する．[名]全部返済．リクイデート．＝'清偿'

[偿失] chángshī [動]損失を埋め合わせる．

[偿愿] chángyuàn [動]宿願を達する．

[偿责] chángzé [動] (書) ① 責任や債務を果たす．② 罪を償う．〈臣虽死不足～〉私が死んだぐらいでは罪を償うことができません；(《唐書・齊映傳》)．

[偿债] cháng,zhài [動]負債を償還する．

[场㊀]（場、塲）

cháng ① 平坦な空き地；普通、脱穀場用．〈打～〉脱穀する．② [量]比較的長い時間を一くぎりとして数えるとき．'一'と連用されることが多い．1) 風・雨・病気・災難・農作業などを数える．〈刮了一～大风〉ひとしきり大風が吹いた．〈下了一～大雨〉ひとしきり大雨が降った．〈去年他闹了一～大病,把身体搞垮了〉去年彼は大病をして、体をこわしてしまった．〈我家乡连续发了几～大水〉私の故郷では続けて数回大水が出た．〈昨天打了三～谷子〉昨日は3回脱穀をした．〈一～梦〉一つの夢．〈这～差使〉この任務；(《古今・5》)．〈一～大谎〉一つの大うそ；(《初拍・10》)．2) 泣き、笑い、その他の言動を数える．〈大哭了一～〉大声をあげてひとしきり泣いた．〈事实上并不是我们获得冠军,真是空欢喜了一～〉実際は私たちが優勝したのではなかったわけで、まったくぬかよろこびだった．〈这才不辜负党和国家培养你一～〉これでこそ、党と国家があなたを養成したかいがある．〈闹热一～无个事〉ひとしきりのにぎわいも、何事もなかったよう；(《清平・張子房》)．(注)映画・演劇・体育競技などを数える'场'は chǎng とよむ．③ [名] (方)市．＝'集' 〈赶～〉市へ出かける．④ [接尾] (方)動詞の語根の後に付き、それをするだけの価値という意味を添える．＝'头'；(四川)．〈我有何怕～〉私に何の恐れるものがあろうか．⇒ ㊁ chǎng

[场地] chángdì [名]敷地．

[场光地净] cháng guāng dì jìng [熟] (方)夏あるいは秋の収穫がすっかり済んでいるさま；(河南)．〈这时候也像春天一样,～,比较闲一点〉今はすっかり取り入れも終わり、春と同じようで比較的のんびりしています．

[场滚] chánggǔn [名]脱穀用のローラー．

[场合] chánghé [名] (方)場所：特に賭博場を指す；(四川)．〈赌博～〉同上．☞'场合 chǎnghé'

[场埒] chánglèi [名]騎馬を行う馬場．

[场坪] chángpíng [名] (方)平坦な敷地．

[场圃] chángpǔ [名]農家の'场院'と菜園．農家の庭．

[场上] chángshang [名] (方)いなか．＝'村子'

[场上选] chángshang xuǎn [諺]('不如田里选'と続き)農作業用の広場で種を選ぶより、野良で種を選んだ方が、株の形や出来具合、病害に対する抵抗力などがわかるのでよい．

[场屋] chángwū [名] (旧) ① 科挙の試験場．② '场院'に建てられた休憩や農具を置くための小屋．

[场院] chángyuàn ＝'场园' [名]農家の家の前の脱穀場．農作業用の広場：多く壁や垣で囲まれている．〈我们这里虽不比你们的～大,…〉私どもの所はあなた方の脱穀場ほど大きくはありませんが、…；(《紅樓夢・39》)．

[场子] chángzi [名]拳術や雑技や劇をやる所．

[肠]（腸）

cháng ① (～子)* [名]腸．〈牵～挂肚〉心配で胸中を離れぬ．〈肚转～鸣〉空腹で腹の虫がぐうぐう鳴る；(《初拍・6》)．② (～儿)* [名] (食)ソーセージ類．

[肠癌] cháng'ái [名] (医)腸ガン．

[肠壁] chángbì [名] (生)腸壁．

[肠闭塞] chángbìsè [名] (医)腸閉塞．イレウス．＝'肠梗阻'

[肠肠肚肚] chángchángdǔdǔ [名] (方)内臓・臓物の総称；(四川)．〈一刀戳下去,～冒出来了〉ひと割きすると腹わたがとび出した．

[肠肠儿] chángchángr [名] (方)腸；(四川)．〈鸡～〉ニワトリの腸．〈猪～〉ブタの腸．

[肠虫] chángchóng [名] (医)腸寄生虫．

[肠出血] chángchūxuè ＝'肠出渗血' [名] (医)腸出血．

[肠穿孔] chángchuānkǒng [名] (医)腸穿孔．

[肠促胰岛素] chángcùyídǎosù [名] (医)インクレチオン．

[肠道] chángdào [名] (生)腸管．[～病毒] [～病素]腸内ウイルス．[～杆菌]腸内細菌．腸桿菌．

[肠肚] chángdǔ [名]臓物料理．☞[次項]

[肠肚] chángdù [名] ① 腹の中．胸のうち．〈～里揣了什么鬼心思？〉腹の中ではどんな悪だくみを抱いているのか．〈我这里弟兄,通是一般～,但说不妨〉ここにいるわが兄弟たちはすべて胸の内は同じだから、かまわずに言いなさい；(《水滸・98》)．② (白)腸と腹．〈割人～〉人に断腸の思いをさせる；(《十二樓・鶴歸樓》)．[～萦牵]心にかかる．(例)〈争奈一家一计～〉いかんせん家の生活のことが気にかかる；(《元曲・蝴蝶夢・3》)．☞[前項]

[肠断] chángduàn [動] (書)悲痛な思いをする．〈就中～是秋天〉なかでも腸のちぎれる思いがするのは秋である；(白居易《暮立》詩)．

[肠肥脑满] cháng féi nǎo mǎn [成]働かずぜいたくしていて、いやらしく肥満しているさま．＝'脑满肠肥'；(《北齊書・王儼傳》)．

[肠风] chángfēng [名] (中医)風邪が腸の中に宿って起こる病をいう．臓腑の疲労や気血の不調などによって引き起こされる、排便時の出血．

[肠杆菌科] chánggǎnjūnkē [名] (微)腸内細菌科．

〔肠梗阻〕 chánggěngzǔ 〔名〕医 腸閉塞. イレウス.
〔肠骨〕 chánggǔ 〔名〕生 腸骨.
〔肠鼓气〕 chánggǔqì 〔名〕医 鼓腸.
〔肠管〕 chángguǎn 〔名〕生 腸管. 消化管.
〔肠浒苔〕 chánghǔtái 〔名〕植 エダウチアオノリ. ボウアオノリ. モズク.
〔肠荒腹热〕 cháng huāng fù rè 〔成〕驚き慌てる. 〈他觑一回, 望一回, ～〉彼はちょっと見たり眺めたりして驚き慌てた; (《元曲·馬陵道·4》).
〔肠激酶〕 chángjīméi 〔名〕医 エンテロキナーゼ.
〔肠加答儿〕 chángjiādár 〔名〕医 腸カタル.
〔肠绞痛〕 chángjiǎotòng 〔名〕医 腸仙痛
〔肠结核〕 chángjiéhé 〔名〕医 腸結核.
〔肠蕨〕 chángjué 〔名〕植 イワヤシダ; メシダ科.
〔肠痨〕 chángláo 医 = '肠结核'
〔肠里出来〕 chángli chū lái 〔諺〕('肠里热' と続き)自分で生んだ者はかわいい. = '自养自疼' 〈便好道, ～, 我如今与孩儿送一顿饭, 与孩儿吃了呵〉自分で生んだ者はかわいいとはよくいったものだ、これから、子どもに飯を届けて食べさせてやろう; (無名氏《怒斬關平·4》雜劇).
〔肠溜〕 chángliū 〔名〕中医 邪気が腸の中に伝入すること.
〔肠鸣〕 chángmíng 〔動〕腸が鳴る; 腹がへっていることを示す. = '腹鸣' 〈睡梦中腹中饥饿, ～起来, 也要醒了〉寝ているときに腹がへって、腸が鳴り出して、目が覚めてしまう; (《古今·14》). 注 現代語では医学用語に用いる.
〔肠扭结〕 chángniǔjié 〔名〕医 腸捻転.
〔肠腔动物〕 chángqiāng dòngwù 〔連〕有腸動物.
〔肠儿〕 chángr 〔名〕食 動物の腸を使って作ったソーセージ類. 〔腊～〕腸詰. ソーセージ. 〔熏～〕'香肠(儿)'を燻煙であぶり乾かしたもの.
〔肠绒毛〕 chángróngmáo 〔名〕生 腸絨毛.
〔肠溶药〕 chángróngyào 〔名〕医 腸溶錠.
〔肠蠕动音〕 chángrúdòngyīn 〔名〕医 腸蠕動音.
〔肠塞绞痛〕 chángsè jiǎotòng 〔連〕医 腸閉塞. イレウス.
〔肠伤寒〕 chángshānghán 〔名〕医 腸チフス.
〔肠石〕 chángshí 〔名〕医 糞石. 腸石.
〔肠髓藻〕 chángsuǐzǎo 〔名〕植 イワヒゲ.
〔肠肽酶〕 chángtàiméi 〔名〕化 エレプシン.
〔肠炭疽〕 chángtànjū 〔名〕医 脾脱疽.
〔肠套叠〕 chángtàodié 〔名〕医 腸重積症.
〔肠痛病〕 chángtòngbìng 〔名〕医 腸痛.
〔肠胃〕 chángwèi 〔名〕生 胃腸. 〔～病〕胃腸病. 〔～科〕胃腸科. 〔～医生〕胃腸科専門医. 〔～炎〕医 胃腸炎. 〔～药〕胃腸薬. 〔～医院〕胃腸医院.
〔肠系膜〕 chángxìmó 〔名〕生 腸間膜. 〔～上神经节〕上腸間膜神経節. 〔～下神经节〕下腸間膜神経節.
〔肠狭窄〕 chángxiázhǎi 〔名〕医 腸狭窄.
〔肠下垂〕 chángxiàchuí 〔名〕医 腸下垂.
〔肠弦〕 chángxián 〔名〕腸線; 楽器用.
〔肠线〕 chángxiàn 〔名〕体 (ラケットの)ガット.
〔肠须草〕 chángxūcǎo 〔名〕植 ヒトモトメヒシバ; イネ科.
〔肠炎〕 chángyán 〔名〕医 腸炎. 腸カタル. 〔～菌〕腸炎菌. 〔～螺旋菌〕腸炎ビブリオ.
〔肠液〕 chángyè 〔名〕生 腸液.
〔肠衣〕 chángyī 〔名〕腸詰用の腸; ヒツジの腸やブタの小腸の脂肪を抜いて乾燥させたもの.
〔肠痈〕 chángyōng 〔名〕中医 盲腸炎. 虫垂炎.
〔肠粘连〕 chángzhānlián 〔名〕医 腸の癒着. 腹腔内癒着.
〔肠窒扶斯〕 chángzhìfúsī 〔名〕医 腸チフス.
〔肠中〕 chángzhōng 〔名〕心. 心中. 心根.
〔肠子〕 chángzi 〔名〕① はらわた. 腸. 〈把～攪得七横八竖〉はらわたをかきむしられる思い. 〔～里爬出来的〕㊕ 生む意. 例〈我～, 我再怕不成!〉私の腹からはい出したやつなんか、いまさら怖がるものですか; (《紅樓夢·60》). ② 根性. 〈坏了～的人〉根性の腐った人. 〔～直〕〔直～〕さっぱりとした人. 正直な人. ③ 心. (感情としての)腹の中. 胸のうち. 〈～都气坏了〉腹の中が煮えくりかえるようだった. 〈这个人心地的厚, ～的热, 也算到了头儿了〉これほどの行き届いた心遣いをし、人情味のある人はいない; (《兒女·9》). 〈和尚之事, 已不缠牵在内, ～已宽了〉和尚のことは、もう心配なくなって、度胸もすわった; (《醒世·15》). ④ 食 ソーセージ.
〔肠阻塞〕 chángzǔsè = '肠梗阻'

［旸］(暘) cháng 地名用字; 戦国時代、魏の地名.

［裳㊀］ cháng スカート・はかまの類. = '裙子' ∥ ㊁ shang

［嫦］ cháng 〔嫦娥〕(Cháng'é) 〔名〕嫦娥; 古代神話中の仙女で、仙薬を盗んで月に逃げた. 文学作品中では美人の典型とされている. 〈～奔月〉嫦娥が月に逃げた.

［鲿］(鱨) cháng 魚 ギギ. ギハチ.

［昶］ chǎng ① 昼の時間が長い. 日が長い. ② とおる. のびのびする. ③ 〔名〕姓.

［厂㊀］(廠) chǎng ① 〔名〕工場; '～子'ともする. 〈机械～〉機械工場. 〈～规〉工場の規則. ②(～子) 〔名〕商品を多量に置いたり、加工したりする場所のある店. 〈木～〉材木店. 〈煤～〉石炭問屋. ③(～儿) 〔名〕小屋. 掘っ立て小屋. ∥ ㊁ ān
〔厂办大学〕 chǎngbàn dàxué 〔連〕工場経営大学; 工場が大学を経営すること、またはその大学. 文化大革命期に提唱された.
〔厂标〕 chǎngbiāo 〔名〕製品に印した生産工場のレッテル. 〈近百辆各式各样～牌号的卡车, 组成长长的车队〉百台近くのさまざまなマークのトラックが、長い車の列を作った.
〔厂地〕 chǎngdì 〔名〕工場の敷地. 工場用地.
〔厂方〕 chǎngfāng 〔名〕① (労働者側に対し)工場側. ② 貿 メーカー側. 〈希速与～进行交涉〉至急メーカー側と交渉を進めてください.
〔厂房〕 chǎngfáng 〔名〕工場の建物. 〔～会议〕工場での職場大会.
〔厂风〕 chǎngfēng 〔名〕その工場の気風.
〔厂规〕 chǎngguī 〔名〕工場の規則.
〔厂基〕 chǎngjī 〔名〕工場の敷地.
〔厂籍〕 chǎngjí 〔名〕工場の職員や労働者の名簿. 転 工場人員の資格. 〈开除～〉工場を首になる.
〔厂纪〕 chǎngjì 〔名〕工場内の規律.
〔厂际〕 chǎngjì 〔形〕工場対工場(の); 〔不定〕. 〔～竞赛〕工場間の生産競争.
〔厂家〕 chǎngjiā 〔名〕① メーカー. 製造業者. 製造元. ② 工場.
〔厂价〕 chǎngjià 〔名〕工場原価.
〔厂街〕 chǎngjiē 〔名〕工場と街.
〔厂经〕 chǎngjīng = '厂丝'
〔厂矿〕 chǎngkuàng 〔名〕① 工場と鉱山. ② 工場と鉱業現場. ③ 工鉱業企業.
〔厂来厂去〕 chǎng lái chǎng qù 〔熟〕工場出身の学生は卒業後工場へ戻るということ; 一般に'从哪里来到哪里去'という. 文革時代に用いられた言葉.
〔厂礼拜〕 chǎnglǐbài 〔名〕工場の定休日; 日曜日を休まず、ほかの曜日を休むところが多い. 一般に'小礼拜'という.
〔厂龄〕 chǎnglíng 〔名〕工場での勤続年数.
〔厂内〕 chǎngnèi 〔名〕工場内. 〔～发生额〕内部消費額; 企業ワーク・ショップにおける製品・半製品・部品および労務の内部消費部分を貨幣で表示した金額. 〔～规划〕工場の作業企画. 〔～交货〕工場渡し.
〔厂牌〕 chǎngpái 〔名〕メーカーの商標; メーカー名. 〈注明～〉メーカー名を明示する. 〈请报其他～代替〉代わりに他メーカーの製品をオファーください.
〔厂盘〕 chǎngpán 〔名〕貿 工場建値. 工場価格. 生産者価格.
〔厂庆节〕 chǎngqìngjié 〔名〕工場開設記念日. 〈～要好好庆祝一下〉工場の開設記念日はりっぱに祝わなければいけない.
〔厂容〕 chǎngróng 〔名〕工場の外観. 〈～, 一副寒酸相, 不敢恭维〉工場の外観は、貧相で、お世辞の言いようがない.
〔厂商〕 chǎngshāng 〔名〕① 製造業者. 工場. 生産者. メーカー. 〈这家～信誉可靠, 交货又快〉この業者は信用確実で、受け渡しもまた早いです. 〈未知贵国何～需用〉貴国のどんな業者がご要求でしょうか. 〔～证明书〕生産者証明書. 製作証明書. 〔製造～〕製造業者. ② 商社.
〔厂丝〕 chǎngsī 〔名〕機械とり生糸.
〔厂休日〕 chǎngxiūrì = '厂休' 〔名〕工場の規定の休日. 工場の定休日; 公休日を含む. 〈该厂的～是每周一〉この工場の定休日は毎週月曜日である.
〔厂衣〕 chǎngyī 〔名〕㊟ 官服. 〈穿着～去打围〉お上の服を着て狩りをする; (《烟緣·1》).
〔厂长〕 chǎngzhǎng 〔名〕工場長. 企業長. 〔～负责制〕工場長責任制.
〔厂址〕 chǎngzhǐ 〔名〕工場所在地.
〔厂主〕 chǎngzhǔ 〔名〕工場主.
〔厂子〕 chǎngzi 〔名〕製造場.

［场㊀］(場、塲) chǎng ①(～子)* 〔名〕場所. 〈会～〉会場. 〈商～〉市場. マーケット. ② 場. 〈～合〉☞〔語彙〕. ③ 〔名〕舞台. 〈上～〉登場する. 〈下～〉退場する. ④ 〔量〕 1) 映画・演劇・体育競技などを回数で数えるとき、終わりまでひととおり行うことを'一～'という. 〈看了一～电影〉映画を1本見た. 〈这个星期只演出四～〉今週は4回上演するだけだ. 〈我看四点半的一～〉私は4時半からの部を見る. 〈星期天有一～足球比赛〉日曜日にサッカーの試合がある. 2) 演劇の場. 〈这出戏一共有五幕十～〉この芝居は全部で5幕10場だ. 〈这个话剧分几～?〉この新劇は何場に分かれているか. 3) テストなどの回数を数えるとき. 〈明天考两～, 第一～语文, 第二～历史〉明日は試験が二つあり、はじめが国語、次が歴史である. 4) ⑮ 市の回数を数える; 〔書面〕. 〈前几～五斤四季豆, 还买得到一斤麦子〉先の数回の市では5'斤'のゴガツササゲで1'斤'のムギが手に入った. ⑤ ㊟ 科挙の試験場. 〈譬如～中出了这个题目, 也说没有做头〉例えば試験場でこの問題が出たとする、それでも作りがいが

ないというのか；(《紅樓夢·82》)．⑥㊐(いい目、悪い目などの)目、場合、立場．〈不想遭遇这一～〉こんな目に遭おうとは思わなかった；(《初拍·11》)．// ㊀ cháng

[场白头] chǎngbáitou〔名〕㊄(芝居の)前口上；㊣．〈那句早已准备好的'伯叔婶娘兄弟姊妹'的～，一时忘得干干净净〉「おじさんおばさん、兄さん姉さん」というあの早くから準備した前口上はすぐさまさらりと忘れた．

[场磁铁] chǎngcítiě〔名〕㊖界磁鉄心．場磁石．＝'磁场'

[场次] chǎngcì〔名〕(芝居などの一場一場の)場の回数，のべ回数．〈演出～〉公演回数．〈演出了多少～？〉何回上演したか．

[场地] chǎngdì〔名〕場所．空き地．土地．グラウンド．フィールド．コート．(港などで)荷物を積んでおく所．工事用空き地．〈交换～〉コートをチェンジする．〈人太多了，～有限制，活动不开〉人が多すぎ、場所に限りがあるから十分に運動できない．[演出～]公演場所．[圆形～]ロータリー．[～服务员]㊗グラウンド・ボーイ．[～管理员]㊗グリーン・キーパー；ゴルフ．[～利用系数]場所利用係数．[～砂]荒砂．[～使用权]土地使用権．[～条件]㊗グラウンド・コンディション．[～主任] 1)㊗フィールド・マーシャル；陸上競技． 2)㊍陸軍元帥．

[场电流] chǎngdiànliú〔名〕㊖界磁電流．

[场房] chǎngfáng〔名〕工場·仕事場の建物．

[场合] chǎnghé〔名〕①場面．場合．場所；日語．〈这老头儿遇到人多的～，话就多了〉この老人はおおぜい人のいる場になると饒舌(じょうぜつ)になる．〈在这个～全无用了〉この場合にはまったく用をなさなくなった．〈在这样的～里讲话〉このような場合に話す．②㊄仕事．＝'事情'，'工作'，'活儿'☞'场合 chánghé'

[场后挡网] chǎnghòu dǎngwǎng〔連〕㊗バック・ストップ；テニス．

[场化] chǎnghuà ＝'场花'〔名〕㊄①場所．ところ．＝'地方'；㊣．〈到啥～去？〉どこへ行くのか．〈住勒啥～〉どんな所にお住まいですか；(《負曝·14》)．②場合．時．＝'时候'，'时间'；㊣．

[场激磁] chǎngjīcí〔名〕㊖界励磁．

[场记] chǎngjì〔名〕映画の撮影や芝居のけいこ場での記録の仕事、またはその人．[～员]㊖スクリプター．

[场界] chǎngjiè〔名〕農場の境界．

[场景] chǎngjǐng〔名〕場景．〈眼前立刻出现一片硝烟滚滚的～〉眼前にすぐ、一面に硝煙うずまく場景が現れた．

[场论] chǎnglùn〔名〕㊖場の理論．

[场面] chǎngmiàn〔名〕①(劇·映画·物語などの)場面，情景，シーン；一部分で短時間．〈接着是审问的～〉次は審問の場面だ．〈～刚刚拉开〉幕はあいたばかりだ．〈令人想起《仲夏夜之梦》的乡戏～〉人に《真夏の夜の夢》の田舎芝居を思い起こさせる．〈大～〉豪勢な場面；(《海上花·2》)．[～布景]劇や映画のセット．[～效果]画面効果．②(㊇ chángmiàn) 京劇などのはやし方、また伴奏楽器；管弦楽を'文场面'、打楽器を'武场面'という．〈这出戏自然是我唱，也得老兄给我作一个好～〉この芝居はもちろんわたしが主役をつとめますが、兄上にも大事な役をつとめていただかなくてはなりません；(《兒女·16》)．③その場の状況．〈建设～〉建設の場．〈热烈的～〉熱烈な場面．〈惊人的～〉驚くべき場面．手に汗を握る場面．〈末尾的～〉最後の場面．〈壮壮～〉場を盛んにする．〈不能不在这种～里，承认了老百姓的能力〉こういった場面においては、一般庶民の能力を認めないわけにはいかなかった．〈遇着死的～〉死の場面に出会う．④見え．体面．外観．〈摆～〉見えをはってはでにやる．〈撑～〉無理に見えをはる．〈他囊儿虽窘，～仍然支得很大〉彼は内実は苦しいが、外面はやはりたいへんきばっている．[～话]体裁のいいおざなりの話．[～人]体裁のいい人．みてくれのりっぱな人．人付き合いの上手な人．⑤世間．交際の場．〈他见过大～〉彼は広い世間を渡ってきた．〈在～上做人〉世間での人となり．[不懂～]世間を知らない．[～上的人]顔の利く人物．⑥㊄盛りだくさんな料理．

[场内] chǎngnèi〔名〕場内．〈～禁止吸烟〉場内は禁煙．[～广播员]場内放送係．[～轨道]㊖構内軌道．[～起重机]㊖ヤード·クレーン．[～运转]㊖構内運転．[～中继台]㊖構内中継台．

[场频] chǎngpín〔名〕㊖バーティカル周波数．

[场坪] chǎngpíng〔名〕㊄整地された土地．空き地．

[场期] chǎngqī〔名〕科挙の試験期日．〈宝玉兰哥～已近，务须实心用功，…〉宝玉と蘭哥は試験の期日も近づいたのだから、それぞれまじめに勉強すべきこと、…；(《紅樓夢·118》)．

[场强] chǎngqiáng〔名〕㊖電界強度．[～度]同上．[～计][～仪]電界強度測定器．

[场儿] chǎngr〔名〕㊄場所．ところ；㊣．〈这～〉ここ．〈那～〉あそこ．〈小木板被水冲走，我可没～捞〉小さな板きれが水に押し流されると、私にはもうつかまるところがなくなった．

[场上队员] chǎngshàng duìyuán〔連〕㊗フィールダー；野球．

[场所] chǎngsuǒ〔名〕場所．施設；日語．〈他看人间好像是一个演悲剧的～〉彼には世間がまるで悲劇を演じる場所のように思えた．[公共～]公共の場所．公共施設．[娱乐～]娯楽施設．

[场许] chǎngxǔ ㊄＝'场化'；㊣．

[场序] chǎngxù〔名〕劇·映画の進行順序．

[场域飞行] chǎngyù fēixíng〔連〕㊍局地飛行．＝'本场飞行'

[场长] chǎngzhǎng〔名〕(小規模な工場の)工場長．

[场址] chǎngzhǐ〔名〕農場·牧場の所在地．

[场中] chǎngzhōng〔名〕㊐事の次第．事情．状況．筋合い．〈事情到了这个～，只好听天由命了〉事ここに至った以上、ただ成り行きに任せるしかありません；(《兒女·16》)．

[场子] chǎngzi〔名〕①活動する場所．②人の集まる場所．広場．[摔交～]相撲場．

[惝]

chǎng(㊇) tǎng [惝恍] (chǎnghuǎng(㊇)tǎnghuǎng)〔形〕㊐ 1)失意のさま．2)機嫌が悪い．3)ぼんやりしたさま．〈他也从～中觉醒，回答说〉彼もぼんやりした中から目ざめ、答えて言った；(《魯·彷·弟》)．〈～寸心，书岂能尽〉心配のあまりぼんやりしてしまった私の心では、もうとうてい言葉を尽くすことができません；(《飛烟》)．

[敞]

chǎng ①(家·庭などが)広い、広々としている．〈这房子很宽～〉この家は広々としている．〈～豁的楼房〉広々と眺めの開けた階上の部屋．②〔動〕開ける．開け放す．(胸を)はだける．〈～开大门〉表門を開け放す．〈～胸露怀〉☞[語彙](☞'敞胸')．〈他仍～着衬衫和纽扣〉彼は相変わらずシャツの胸をはだけボタンをはずしたままだった．③〔動〕㊄公開する；[四川]．〈也想把这事～出来〉この件を公開しようとも思った．

[敞敞] chǎngchǎng〔名〕㊄メガホン；[四川]．〈手拿铁～〉ブリキのメガホンを手にする．

[敞车] chǎngchē〔名〕無蓋貨車．＝'敞篷儿车'

[敞地儿] chǎngdìr〔名〕露天．空き地．

[敞房] chǎngfáng〔名〕広々とした部屋．

[敞光崭新] chǎngguāng zhǎnxīn〔熟〕㊄非常に鮮やかな．たいへん新しい．

[敞话] chǎnghuà〔名〕おおっぴらな話．ぶちあけた話．あけすけな話．

[敞怀] chǎng, huái〔動〕①胸をはだける．〈你为什么不把钮扣扣上，老敞着怀呢？〉きみはなぜボタンをかけずいつも胸をはだけているのか．②胸襟を開く．性質がさっぱりしている．〈那个人才～哪，什么事也不想〉あの人ときたらあっさりしていて何も考えない．〈敞开怀地谈〉腹を割って話す．

[敞轿] chǎngjiào〔名〕屋根のない轎(かご)．〈便坐了竹椅小～，回至房中歇息，…〉竹ケいすの小さな屋根のない轎に乗って部屋へ帰って休まれ、…；(《紅樓夢·41》)．

[敞开] chǎng, kāi〔動〕①大きく広げる．広く開く．〈学校向群众～了大门〉学校は大衆に大きく門戸を開いた．〈把窗户～〉窓を開け放す．〈～思想，说心里话〉腹蔵なく思っていることを話す．〈咱们～说说心肝肺腑的话吧！〉お互い、胸襟を開いて心の中のことを話しましょう．〈他衣领～，热气直扑到她的脸上来〉彼が襟元を大きく広げると、体の熱気がぷうんと彼女の顔にかかった．[～前门]〔熟〕事を正道にそって堂々と運ぶ．[～式]オープン式．[～冷凝器]㊖大気復水器．[～胸怀]〔成〕胸襟を開く．②公表する．公開する．〈要真正把问题～，让群众讲话〉本当に問題を公開して大衆に発言させなければならない．③思いきりする．思う存分にする．制限なしに行う；[副·権]．〈～招生〉人数の制限なしに学生を募集する．〈这儿有的是水，你～喝吧！〉ここには水がいくらでもある、思う存分飲みなさい．〈～地玩〉思う存分遊ぶ．[～供应]無制限供給．㊣〈大部分机电产品已经～〉大部分の電気機材はすでに無制限供給である．

[敞开儿] chǎngkāir〔副〕＝'敞开'③．〈～吃，没人管你！〉十分に食べなさい、だれもなんとも言わないから．〈咱们现在男女还不能～随便〉私らはいまはまだ男女がおおっぴらに自由にふるまうことはできない．〈大家伙都辛苦啦，～喝吧〉みなさんご苦労さまでした、思う存分お飲みください．

[敞口] chǎngkǒu〔形〕㊄言いたい放題で、まったく配慮に欠ける．＝'口敞'；[四川]．〈凭着他的直率以及～，他一向总同他们作对〉彼の率直さと毒舌にまかせ、彼はずっと彼らと対立していた．〈说话不要太～啊！〉あらいざらいしゃべってはいけない．

[敞口儿] chǎngkǒur〔副〕㊄できるだけ．存分に．〈你觉得可口，就～吃吧！〉口に合うようでしたら、存分に食べてください．

[敞口标] chǎngkǒubiāo〔名〕㊄とめどもなく話す人；[四川]．

[敞口车] chǎngkǒuchē〔名〕無蓋貨車．

[敞口船] chǎngkǒuchuán〔名〕篷(とま)のかけていない船．篷のない船．

[敞口罐] chǎngkǒuguàn〔名〕㊖開口るつぼ．

[敞口儿] chǎng, kǒur〔動〕㊄①口が開いている．封がしてない；[北京]．[～信封]開封封筒．〈伤还敞着口儿呢〉傷はまだふさがっていない．[～热水器]㊖開放温水器．②表面に出ている．おさまっていない．そのままになっている．〈问题还敞着口儿呢〉問題はまだ解決しないままだ．〔副〕㊄思う存分に．好き放題に．いくらでも．＝'敞开儿'；[北京]．〈大批种子已经运来了，你们就～种吧，能种多少就要多少〉たくさんの種が運ばれて来たから思う存分まきなさい、まけるだけとりなさい．〈今年冬贮菜～供应〉今年の冬季貯蔵の野菜は必要なだけ供給する．

[敞口袖] chǎngkǒuxiù〔名〕広そで．

[敞快] chǎngkuài〔形〕さっぱりしている．〈他是个～人，说做就做〉彼

は気性のさっぱりした人で、やると言ったことはすぐやる．〈褚大娘子是个～人,…〉褚大娘子は気性のさっぱりした人で、…；（《兒女·20》）．
[敞阔] chǎngkuò〔形〕広々としている．〈～的洼地〉広々とした低地．〈胸怀～〉気宇広大である．
[敞脸] chǎngliǎn〔名〕三方が壁で家の屋根があるだけで、他の一方はすっかり開け放たれている家．〈东西房全是～的,是存车的所在〉東と西の家はすべて屋根と三方のあるだけの建物で、車を置くところである．
[敞脸儿] chǎngliǎnr〔動〕①率直に(する)．あけすけに(する)．包み隠さない；[不定]．〈～说话〉あけすけに言う．②表が出ている．[～表]懐中時計の表面がガラスで表になっているもの．表のふたがない懐中時計．
[敞亮] chǎngliàng〔形〕①(気分的に)からっとしている．(心中)さわやかである．気にかかることがない．例〈听了党委书记的报告,心里更～了〉党委員会書記の報告を聞いて、さらに心の明るくなる思いがした．〈这些日子心里非常～〉このごろ気分がたいへんさわやかだ．②(空間的に)広々として明るい．〈三间～的平房〉三間の広々とした平屋．〈坐在河当中亭子上岂不～〉川のまん中のあずまやに腰掛けたら見晴らしがいいではありませんか；（《紅樓夢·38》）．
[敞领衬衫] chǎnglǐng chènshān〔連〕カッター·ブラウス．
[敞领运动衫] chǎnglǐng yùndòngshān〔連〕㊡カッター·シャツ．
[敞炉法] chǎnglúfǎ〔名〕㊝平炉法．
[敞露] chǎnglù〔動〕①開け放す．広く開く．〈～的门缝〉開け放した戸のすきま．②暴露する．さらけ出す．〈～了她的秘密〉彼女の秘密を暴露した．
[敞喷] chǎngpēn〔動〕(石油が)涌出ゆうしゅつする．〔名〕(石油の)涌出．
[敞棚] chǎngpéng〔名〕①屋根だけの納屋·倉庫·上屋うわや．②㊄二面(前とわきの一面)に壁のないバラック；路端の休息所に使ったり、肥料·農機具などを臨時に置いたりする；[河南]．
[敞篷(儿)] chǎngpéng(r)〔形〕無蓋(の)；[不定]．[～车][～汽车]オープンカー．無蓋車．[～货车]無蓋貨車．
[敞平] chǎngpíng〔形〕広くて平坦へいたんである．〈～的路,没有什么人〉広く平坦な道には、人影もまばらだった．
[敞式] chǎngshì〔形〕開放式(の)；[不定]．[～操纵室]㊝開放式操縦室．[～弧光灯]㊝開放アーク灯．
[敞厅儿] chǎngtīngr〔名〕仕切りのない広間．
[敞罔] chǎngwǎng〔形〕㊢①失意のさま．②寛大である．
[敞笑儿] chǎngxiàor〔動〕大笑いする．
[敞心] chǎngxīn〔動〕心がひろびろとする．気が晴れやかになる．
[敞胸] chǎng, xiōng〔動〕胸をはだける．胸をあける．〈蓬着头,敞着胸〉髪をぼさぼさにし、胸をはだけている；（《照世盃·3》）．[～拉怀]〔成〕＝'敞胸露怀' [～亮怀]〔成〕㊄胸をあらわに出す；[西川]．例〈就是短汗褂也～,并没把纽子扣周整〉たとえ短い上着をきても胸をはだけて、ボタンをきちんとかけていない．[～开怀]〔成〕＝'敞胸露怀' 例〈～,赤身露体,走到人前成何体面〉胸をはだけたり、裸で人前に出たりするなんて、なんと体裁の悪いことでしょう；（《兒女·8》）．[～露怀]〔成〕1)胸襟を開く．腹を割る．2)胸をはだける．
[敞阳] chǎngyáng〔形〕㊄広々としている；[湖南]．〈地方～,望得好远〉その場所は広々として、見晴らしがよい．
[敞着口儿] chǎngzhe kǒur〔熟〕＝'敞开③'
[敞嘴] chǎngzuǐ〔形〕飾らずに言いたいことを言う．放言する．＝'嘴敞'

[㦂] chǎng ＝'惝'

[氅] chǎng ①外套がいとう．オーバー．〈大～〉オーバー．②[氅衣](chǎngyī)〔名〕㊀1)満州族の女性が着用する礼服；'大褂儿'に少し似ている．2)外套．〈把昨儿那一件乌云豹的～给他罢〉昨日のあの烏雲豹うんぴょうの外套をこの子にあげなさい；（《紅樓夢·52》）．

[𢙐](戃) chǎng(又)tǎng ＝'惝'〈～慌〉(-huāng)失意のさま．不愉快なさま．

[怅](悵) chàng がっかりする．しょげる．例〈走访不遇为～〉お訪ねしましたがお目にかかれず残念です；置き手紙の文句．〈使我发生着复杂难言的～触〉私に複雑で言葉にしがたい失意と感概を生じさせた．
[怅怅] chàngchàng〔形〕㊢がっかりしたさま．〈所不能无～者〉すっかりしょげかえっているもの．〈公子还站在那里呆望,～如有所失〉若だんな様はまだそこに悄然しょうぜんと心細そうに立ちつくしていました；（《兒女·5》）．
[怅恨] chànghèn〔動〕㊢失望し残念に思う．恨みいたむ．
[怅然] chàngrán〔形〕㊢がっかりしたさま．不快なさま．満足しないさま．不如意であるさま．＝'怅怅'〈～嗟叹〉失意のあまり嘆き悲しんだ；（《水滸·20》）．〈～不乐,遂勒马而回〉気落ちして楽しまず、ついにウマをとどめて帰ってきた；（《三國·116》）．〈停梭～忆远人〉機を織る手をとめてしょんぼりと遠くの人を思う；（李白《烏夜啼》詩）．[～而返]がっかりして引き返す．[～若失]〔成〕失意で悄然としているさま；（《世說新語·雅量》）．例〈老爷子觉得～〉老人はがっかりしてぼうぜんとしていた．[～自失]＝'怅然若失'
[怅甚] chàngshèn〔形〕㊢甚だ遺憾である．申し訳ない．〈现下难以确约,～〉甚だ申し訳ありませんが、目下のところ確約いたしかねます．
[怅态] chàngtài〔名〕㊢がっかりしたさま．〈幽幽淡淡的～〉かすかな失望．
[怅惋] chàngwǎn〔形〕㊢失意し残念がるさま．慨嘆するさま．〈～不已〉しきりに慨嘆する．
[怅惘] chàngwǎng〔形〕㊢失意でぼうぜんとしている．(顔·ようすが)悄然としている．〈四小姐对于失意～的范博文就孕育了深刻的印象吧〉四小姐は失意でぼうぜんとしている范博文に対して深い印象を抱いたのだろう．〈她～地站着很久不动〉彼女はぼんやりとたたずんで、長い間動こうとしなかった．〈～地在中间房里立了半晌〉悄然と中央の部屋にしばらく立っていた．〈借轩现了满脸～之色〉借軒は顔いっぱいに失意でぼうぜんとしたようすをみせた；（《二十年·20》）．
[怅望] chàngwàng〔動〕失望して見る．〈～云天〉失意の目で雲のたなびく空を見る．〈凭栏～〉欄干によりかかって悲しげに見る．
[怅快] chàngyàng〔形〕㊢悲嘆にくれている．

[鬯] chàng ①祭祀さいし用の酒．②古代、弓を入れる袋．＝'韔' ③＝'畅'〈一夕～谈〉一晩心おきなく語り合う．

[倡]㊀ chàng ①唱える．提唱する．提議する．〈～议〉〈～导〉☞[語彙]．②＝'唱'〈酡游颜兮～蔓卉〉酔って赤らんだ顔は茂る草々に歌いかける；（《湘中》）．④〔名〕姓．∥㊁ chāng
[倡办] chàngbàn〔動〕①創建(設)する．創立する．②(学問などを)創始する．
[倡导] chàngdǎo〔動〕唱導する．提唱する．唱える．発起する．提案する．発議する．首唱する．創意を出す．率先する．〈～男女不平等的人〉男女不平等を提唱する人．〈～了和平共处五原则〉平和共存五原則を提唱した．〔名〕唱導．発起．提唱；[熟三]．[～者]発起人．首唱者．創立者．(学派·宗派の)開祖，始祖．
[倡恶] chàng'è〔動〕㊢悪事をやることを言い出す．
[倡乱] chàngluàn〔動〕㊢乱をなす．反乱する．〈今闻黄巾～,有志欲破贼安民,…〉黄巾賊きんの反乱を聞き、賊を破って民を守ろうと心には思ったが、…；（《三國·1》）．
[倡始] chàngshǐ〔動〕㊢唱え始める．創始する．提唱する．
[倡首] chàngshǒu〔名〕提唱者．創始者．〔動〕提唱する．創始する．
[倡率] chàngshuài〔動〕㊢軍隊などを引率する．
[倡随] chàngsuí ㊢＝'夫唱妇随'〈～和睦,同心合力侍奉双亲〉夫婦相和し、心をあわせ協力しあって両親に仕える；（《兒女·28》）．
[倡言] chàngyán〔動〕㊢公言する．〈～不讳〉公言してはばからない．
[倡扬] chàngyáng〔動〕(ニュース·事件を)言いふらす，ふれまわる．外に伝わり広まる．〈…,免得～出去麻烦〉…、言いふらされてめんどうなことになるといけないから．〈李纨见凤姐那边已收拾房屋,况在服中,不好～,自是正理,只得收下权住〉李紈は鳳姐の方ですでに家も用意されているのを見て、しかも喪中ですのでおおっぴらにするわけにはいかないのももっともだと思い、しかたなく受け入れて仮住まいさせました；（《紅樓夢·68》）．
[倡议] chàngyì〔動〕(計画を)提案する，提議する．(理論·考えを)提出する．発議する．義挙を唱える．〈～召开所谓的欧洲和平会议〉いわゆる欧州平和会議を提議する．〈我们～开展劳动竞赛〉我々は労働競争を展開するよう提案する．〔名〕提案．提議．発議．発意．発起．首唱．創意．〈这个～得到了热烈的响应〉この提案は熱烈に迎え入れられた．[和平～]和平の提唱．[～权]提案権．発議権．[～人]発起人．提唱者．[～书]提案書．建議書．発議書．

[唱] chàng ①〔動〕歌う．〈～歌〉歌を歌う．②〔動〕歌い演じる．〈～戏〉劇を演じる；旧劇の場合．③〔動〕唱える．〈～名〉高い声で名を呼びあげる．④〔動〕ものの数を読む．〈～一件看一件〉一つ数え一つ見る．⑤〔動〕(テレビ·ラジオなどが)音を出す．⑥(～儿)〔名〕歌曲．〈唱个～儿〉歌をうたう．⑦〔名〕旧劇のふしまわし．⑧〔名〕姓．
[唱白脸] chàng báiliǎn〔熟〕①荒々しさを装うこと．②人に対し情け容赦のない態度をとること；'白脸'は奸悪かんあくな人物のくまどり．☞'白脸'
[唱本(儿)] chàngběn(r)〔名〕(芝居や戯曲·歌いもの芸能の)歌の本．〈把我拉来写～〉私を引っぱってきて、歌の本を書かせる．〈牛老者偶尔念念小～〉牛老人はたまに芝居の歌の本をうなることがある．
[唱鼻涕歌儿] chàng bítigēr(又) chàng bídinggěr〔熟〕㊄声をあげて大泣きする；[北京]．
[唱拆台戏] chàng chāitáixì〔熟〕相手の足もとをくずし壊滅状態に追い込む．相手を再起不能な状態にする．相手を失脚させる．相手の立場を失わせる．敵対して相手をやっつける．
[唱唱咧咧] chàngchangliēliē〔動〕歌の文句を口ずさむ；×'唱咧'．〈大家～,十分高兴〉みんなで歌の文句を口ずさんで、とても楽しい．
[唱唱儿] chàng, chàngr〔動〕歌曲を歌う．[～的] 1)流しの歌手．2)楽団；吉凶時に臨時に雇われるもの．

〔唱唱跳跳〕 chàngchangtiàotiào 〔動〕歌ったり踊ったりする；×'唱跳'．〈参加文艺宣传队，不是为了～的〉文芸宣伝隊に加わるのは、歌ったり踊ったりするためではない．

〔唱徹〕 chàngchè 〔動〕(白)歌い終わる．歌いおさめる．〈檀板轻敲、～黄金缕〉拍子木を軽く打ち鳴らし、黄金縷を歌いおさめる；（«京本•10»）．

〔唱酬〕 chàngchóu (書)＝'唱和'

〔唱筹量沙〕 chàng chóu liáng shā 〔成〕ないのにあるように見せかける；荷物を受け取る場合、数を一つ一つ読みあげ、'筹'〔数とり棒〕を置く．檀道済は敵に囲まれ糧食が欠乏したが、それを敵に知らせないよう、砂をつめた袋を糧食袋に装って大声で数を唱えて受け取ってみせたところから；（«南史•檀道濟傳»）．

〔唱春〕 chàngchūn 〔動〕新年に歌をうたって物請いをする．

〔唱词〕 chàngcí 〔名〕旧劇の歌詞．歌曲の詞．

〔唱错〕 chàngcuò 〔動〕調子はずれに歌う．

〔唱大喏〕 chàng dàrě 〔熟〕(白)拱手きょうして、腰を低く曲げながら、ははっと大きな声であいさつする．☞'唱喏'〈猴王却才朝上唱个大喏〉悟空はその時になって初めて、ははっとばかり平伏するのであった；（«西遊•4»）．

〔唱淡喏〕 chàng dànrě 〔熟〕(白)念を入れないで軽くあいさつする．↔'唱肥喏'

〔唱刀镮〕 chàng dāohuán 〔熟〕(白)遠く離れた人が帰って来るのを願って歌うこと；'镮'はまた'环'、'刀环'は刀についている環かんで'环'と'还'〔帰る〕をかけたもの．

〔唱导〕 chàngdǎo 〔動〕①(宗)唱導する．唱え導く；仏教語．〈是四菩萨，于其众中，最为上首～之师〉この4人の菩薩ぼさつはその衆人の中で最もすぐれた唱導の師である；（«法華經»）．②(書)先導する．＝'倡导'

〔唱道(是)〕 chàngdào(shì) (白)＝'畅道(是)'〈～伫立多时，徘徊半晌〉長い間たたずみ、しばしの間徘徊はいかいする；（«元曲•漢宮秋•3»）．〈～是玉人归去得疾，好事收拾得早〉まことに美人はさっさと帰ってしまい、仏事は早々に終わった；（«王西廂•1•4»）．

〔唱的〕 chàngde 〔名〕(白)妓女ぎじょ．歌姫．〈养着一个～〉妓女を一人かこっている；（«金瓶梅•1»）．

〔唱碟〕 chàngdié 〔名〕(方)レコード．

〔唱顶板，打拗卦〕 chàng dǐngbǎn, dǎ àoguà 〔熟〕(方)反対する．逆らう；[四川]．〈只有他这个人能够跟赵季师～〉趙季師に異議を唱えられるのは彼だけだ．

〔唱独角戏〕 chàng dújiǎoxì ＝'唱独脚戏'〔熟〕自分勝手な活動をする．独り相撲をする．独りでかってにやる．独断でやる．一人芝居をする．〈今天的会议理事长～，别的理事一个也没出席〉今日の会議は理事長の独り相撲で、ほかの理事は一人も出席しなかった．〈大家不帮忙，只好～〉みんなが手伝わないから、独りでかってにやるしかない．

〔唱段〕 chàngduàn 〔名〕劇の唱えのくだり；また唱．

〔唱对台戏〕 chàng duìtáixì 〔熟〕(喩)対抗的な言動をする．相手とはりあう．相手の向こうをはる．負けじと応じる．公然と対立した行動をとる．＝'针锋相对'，'演对台戏'〈他成心和我～，要比个高低〉彼はわざと私の向こうをはって、優劣を競いたがる．〈小李真有胆量，竟敢跟语法权威～〉小李は実に度胸がある、こともあろうに文法の権威とはりあったんですから．

〔唱反调〕 chàng fǎndiào ＝'唱反派'〔熟〕(公然と)盾突く，反対を唱える，異を唱える．〈这是和主席的指示～的〉これは主席の指示に公然と逆らうものだ．〈你们多半是对中央的方针～的〉きみたちは大半が中央の方針に対して盾突いているのだ．

〔唱肥喏〕 chàng féirě 〔熟〕(白)手を組んであいさつをする．深々とあいさつをする．☞'唱喏'〈唱了个肥喏，欣然开门而去〉深々とお辞儀をして、喜んで門をあけて帰って行った；（«古今•1»）．

〔唱付〕 chàngfù 〔動〕店員が客につり銭として渡すべきお金を、大声で唱える；'唱收'に対し．

〔唱高调(ㄦ)〕 chàng gāodiào(r) 〔熟〕ことさらに調子を張りあげる．ことさらに高論をはく．できもしないことを大言する．ほらを吹く．大きなことを言う．うまいことを言うだけで実行しない．〈做工作要从实际出发，～没有用〉仕事をするには、実際から出発しなければならない、大きなことをいっても役にたたない．〈我当时疑班长～〉私はその時、組長がほらを吹いているのではないかと疑った．

〔唱工(ㄦ)〕 chànggōng(r) ＝'唱功(ㄦ)'〔名〕歌い．歌う技巧；多く芝居の歌について．〈他们谈到～〉彼らは歌う技巧に話が及んだ．〔～戏〕歌いものを主とした芝居．

〔唱好〕 chànghǎo 〔動〕(書)喝采かっさいする．

〔唱呵〕 chàng hē 〔連〕(白)まことに．たしかに；現代語の'真的是呀！'に同じ．'唱'は'畅好'の'畅'に同じ．〈～，好风风韵韵，捻捻腻腻，…〉何とすばらしい落ち着いたふぜいのあるようす、しなやかな姿は、…；（«董西廂•3»）．

〔唱和〕 chànghè 〔動〕相手の詩に韻を合わせて歌う、または作詩する．唱和する．〈你有兴致，我们多早晚多约两个人，～～也好〉あなたが興味があるなら、私たちは遅かれ早かれ二人を呼んで、詩詞を応酬してもいい；（«二十年•9»）．

〔唱红白脸〕 chàng hóngbáiliǎn 〔熟〕①'两面派'の活動をする．②第三者に対して対立する二方面から第三者のやり方に対応すること．注 芝居で、'红脸'は多く武将で忠貞の人物、'白脸'は文官で奸邪かんじゃの人物の'脸谱'をいう．

〔唱红脸〕 chàng hóngliǎn 〔熟〕①寛大で情け深いふりをする．人に情け深い．寛大な態度をとる．〈我这红脸唱不成了，小李很不老实，对他一点ㄦ不能客气！〉今度は大目に見ることはできない、小李は全然まじめじゃないから情けをかけてやることなんかない．②人の御機嫌を取る．＝'装红脸'〈老王是个～的，当面不批评人，背后净说人的坏话〉老王は本当に御機嫌取りで、面と向かっては人を批判しないが、陰では人の悪口ばかり言っている．注 '红脸'は忠誠正直な人物のくまどり．☞'红脸'

〔唱机〕 chàngjī 〔名〕蓄音機．レコードプレーヤー．サウンド•プレーヤー．＝'留声机'

〔唱籍〕 chàngjí 〔動〕(書)名簿順に名前を呼びあげる．点呼を取る．

〔唱叫〕 chàngjiào 〔動〕叫ぶ．わめく．〔～扬疾〕(白)大声でわめきたてる．例〈是谁人～〉だれが大声でわめきたてているのか；（«元曲•竇娥冤•2»）．

〔唱今古〕 chàng jīngǔ 〔熟〕(白)くどくど話す．〈呆老婆～〉まぬけなばばあめ、くどい話をして；（«元曲•蝴蝶夢•2»）．

〔唱经〕 chàng, jīng 〔動〕読経する．〈他忽然又听见和尚～的声音〉突然また和尚のお経を唱える声が彼の耳に入ってきた．

〔唱空城计〕 chàng kōngchéngjì 〔熟〕①もぬけのからにする戦術をとる．〈他们把军队主力撤走，只留下少数人唱了一出空城计〉彼らは軍隊の主力を撤退させ、ただ少数の人間だけを残してもぬけのからにする戦術をとった．②僥倖ぎょうこうをたのんで危ないことをする．〈诸葛亮～，是迫不得已〉諸葛亮がもぬけのからの戦術をとったのは、せっぱつまってのことだ．③力のないふりをして相手をだます策を弄ろうする．④ある機構や生産単位の人員の全部あるいは大部分がいないことのたとえ．⑤空腹のたとえ．

〔唱空曲〕 chàng kōngqǔ 〔熟〕(方)＝'讥笑'

〔唱快板〕 chàng kuàibǎn 〔連〕'快板'をやる．

〔唱哩嗹〕 chàng lǐlián 〔連〕(白)'莲花落'〔歌いもの芸能の一つ〕を歌う；'莲花落'の歌の中に'哩哩莲花，哩哩莲花落'の句があることから．〈昼无饘粥夜無眠，落得街頭～〉昼は濃いかゆもなく、夜は眠れず、街頭で'莲花落'を歌う身に落ちました；（«二拍•22»）．

〔唱礼〕 chànglǐ 〔名〕(宗)唱礼；法会ほうえで表白ひょうびゃくの終わった後、立悔•五大願などの文を唱えること；仏教語．

〔唱门词ㄦ〕 chàng méncír 〔熟〕(白)下等の妓女ぎじょが門前で歌を歌って客を引くこと．

〔唱名〕 chàng, míng 〔動〕①名を呼びあげる．点呼する．〈第四天、老板～的时候，却有人顶了我爹的名字去开工〉4日目、主人が点呼したとき、なんとだれかが私の父の身代わりになって仕事を始めに行った．〈人犯到齐，～已毕〉罪人はみなそろい、点呼もすでに終わりました；（«古今•31»）．②仏の名号を唱える．③(白)名のる．④(白)科挙の試験の合格者の名を呼びあげる．〔名〕(chàngmíng)(音)ドレミファ音階．＝'唱名法'

〔唱拿手戏〕 chàng náshǒuxì 〔連〕得意な芝居を演じる．十八番を演じる．(喩)得意なことをやる．

〔唱呕呕(的)〕 chàng'ǒu'ǒu(de) 〔形〕小声で歌うさま．口ずさむさま．〈你听他～地来了〉ほら、彼が口ずさみながらやってきた．

〔唱盘式有声电影机〕 chàngpánshì yǒushēng diànyǐngjī 〔連〕バイタフォン．

〔唱片ㄦ〕 chàngpiānr ＝'唱片'；俗語．

〔唱片〕 chàngpiàn 〔名〕レコード．〈听～〉レコードを聴く．〈放～〉レコードをかける．〔薄膜～〕ソノシート．〔～录音原片〕レコード原盤．〔～商店〕レコード店．〔～舞会〕ディスコ．注 '片'は儿化の場合 piānr．

〔唱票〕 chàng, piào 〔動〕票を読みあげる．選挙の開票をする．〈投票后～〉投票後、票読みをする．〔～人〕(開票の折)票を読む人．

〔唱腔〕 chàngqiāng 〔名〕節まわし．歌う調子．

〔唱曲(ㄦ)〕 chàng qǔ(r) 〔連〕小唄こうたを歌う．

〔唱喏〕 chàng, rě 〔動〕(白)お辞儀をしながら(言葉で)あいさつする；宋代、両手を胸のところに組んで礼をしながら'喏喏'と言って敬意を表したことから．体をとくに深くまげ、声が響くようにするのを'唱肥喏' '唱大喏'という．宋以後はただ両手を胸に平行に組むだけの礼も'唱喏'といった．＝'作揖' 注 '喏'は'诺' '喏'とも書く．〈艾虎唱了一个喏〉艾虎はあいさつしました；（«三俠•75»）．〈躬身唱个喏〉身をかがめてあいさつした；（«水滸•2»）．〈倒退两步，低声唱个喏〉2歩しりぞいて、小声であいさつをした；（«京本•10»）．

〔唱诗班〕 chàngshībān 〔名〕(教会の)聖歌隊．

〔唱诗台〕 chàngshītái 〔名〕聖歌隊の演奏台．

〔唱收〕 chàngshōu 〔動〕店員が客のお金を受け取ったあとで、大声で受け取った金額をとなえる；'唱付'に対し．〈～唱付清晰响亮，接钱找钱有条不紊〉大声で、受け取った金額とつり銭をとなえる声はよく通り、金を受け取ったりつり銭を出すのはきちんと順序立っていて乱れがない．

[唱手] chàngshǒu〔名〕① 歌い手. ② 妓女. 〈我从前在班子的时候，也是数一数二的红～〉私がむかし店に出ていたころは、一、二と言われた売れっ子妓女だった.

[唱书的] chàngshūde〔名〕寄席の歌い女.

[唱双簧] chàng shuānghuáng〔熟〕お互いになれ合いで事をすること. 双方で呼吸を合わせて事をすること；'双簧'は二人で演じる芝居. 一人が前で動作をし、一人が後ろでせりふを言ったり歌ったりする. 〈在那次争论中，看得出他俩是～〉あの討論では、彼ら二人がなれ合いでやっていることが見てとれた. ☞'双簧'

[唱随] chàngsuí ㊖＝'夫唱妇随'〈～之偶〉夫唱婦随の夫婦. 仲の良い夫婦；（《古今·37》）.

[唱头] chàngtóu〔名〕ピックアップ.

[唱玩艺儿] chàng wányìr〔連〕雑技を演じる.

[唱玩友儿] chàngwányǒur〔名〕㊄ アマチュアの四川劇；四川. 〈溜到里面听～〉中へ入って芝居好きたちの歌を聞く.

[唱戏] chàng∥xì〔動〕☞ 字解 ②；俗語. 〈家里唱动戏〉(芝居の一座を呼んで)家ではでに芝居をやらかす；（《紅樓夢·29》）. [～的] ㊗ 役者. 俳優. [～的不瞒打锣的]〔諺〕芝居の役者はどらをたたく人をだまさない. ㊗ 物事は関係者には隠しておかない. [～的胡子]〔歇〕役者のひげ；'假毛'〔にせの毛〕で「みせかけに忙しくする」の意味にかける.

[唱晓] chàngxiǎo〔動〕㊖ 夜明けを告げる. ＝'报晓'

[唱小热昏] chàng xiǎorèhūn〔熟〕㊄ 小唄を歌う；'小热昏'は芸人のあだ名.

[唱呀咦儿呦] * chàng yàyíryōu〔熟〕㊄ 自分のことを大したものだとうぬぼれたり、喜んで悦に入ったりする；北京. 〈要是真批准了，你该～了〉もし本当に許可になったら、きみはきっとうぬぼれるだろう. 〈刚提了一级，他就唱起呀咦儿呦来了〉やっと一級上がったばかりで、彼はうぬぼれはじめた.

[唱言] chàngyán〔動〕① ㊖ 公言する. ＝'倡言' ② ㊖ 大げさに言う. ＝'扬言'

[唱秧歌] chàng yāngge〔連〕'秧歌'〔田植え踊り〕をする. 〈正月十五俺们屯～，你来看吧！〉正月15日、我々の村では田植え歌をうたい踊って祭りが執り行われるから、見にいらっしゃい.

[唱扬] chàngyáng〔動〕㊐ 言いふらす. 大声でわめきちらして人に知らせる. ＝'张扬'

[唱洋梆子] chàng yángbāngzi〔熟〕㊄ ① 泣きわめく；北京. 〈她一听，当时就～了〉彼女は聞くやいなや、その場で泣きわめきはじめた. ② 長々と不平を言ったり、しかったりする；北京. 〈若翻了老爷子，又该跟你～了〉年寄りの機嫌をそこねると、また長ったらしい説教をされるぞ.

[唱砸(了)] chàngzá(le)〔動〕歌を歌いそこなう. 〈我几十年没唱了，万一～了，可怎么办呢！〉私は何十年も歌っていないから、万一歌いそこなったらどうしよう. 〈这出戏可别～〉今度の劇は失敗のないように.

[唱针] chàngzhēn〔名〕レコード針. [～噪音] ㊗ スクラッチ·ノイズ.

[唱主角] chàng zhǔjué〔連〕主演する. ㊗ 中心的な役割を果たす. 重要な役をする.

[唱做] chàngzuò〔名〕劇における歌としぐさ. [～念打] 同上に朗唱と立ち回りを加えたもの.

[畅]（暢）

chàng ① 滞りがない. 〈～行〉すらすらと順調に進む. ② のびのびとする. 思う存分する. 〈～所欲言〉☞ 語彙. ③ たいへん. 非常に. まことに. 〈～懊恼〉ほんとうに悩ましい；（《王西廂·1·4》）. 〈青衫忒离俗，裁得～可体〉黒い着物は上品で、たいへん体にぴったりにつくられている；（《董西廂·7》）. 〈侧耳听沉久，心中～欢乐〉長い間耳をかたむけじっと聴いているうちに、心中とみに楽しくなった；（《劉知遠》）. ④〔動〕㊄ 大きな金額の紙幣を小さな金額の紙幣に交換する；㊇. ⑤〔名〕姓.

[畅吔] chàngchē〔形〕㊐ 非常に激しい.

[畅达] chàngdá〔形〕①（言葉·文章などが）流暢である. ②（交通など）滞りなく通じる.（車の）流れがよい. ③（音色が）さえている. ④（性質が）さっぱりしている. 近づきやすい.

[畅道(是)] chàngdào(shì)〔副〕㊐ まさに. まことに；元曲などの常用語で、鴛鴦煞の第5句の最初に用いられ、あまり実義を持たず、ある折あるいは全劇の内容を総括する言葉を導き出す. '唱道'とも書く. 〈～朋友同行，尚则怕衣衫不整〉まことに、友と道づれなのですから、着物がきちんとしていないとまずいということです；（《元曲·後庭花·3》）.

[畅好] chànghǎo ㊐＝'畅好是'〈～台孩，举止没俗态〉まことにりりしく、挙止にも俗なところがありません；（《董西廂·3》）.

[畅好道] chànghǎodào ＝'畅道(是)'

[畅好是] chànghǎoshì〔副〕㊐ まことに. ほんとうに. まったく. 実際に；'畅'は'常'とも. 〈你～七八下里不伶俐！〉あんたはほんとうにあっちこっちでふしだらな関係を結んでいるんだから；（《元曲·望江亭·2》）. 〈～妆幺大户〉まことに豪勢さを装った大家である；（《朝野新聲太平樂府》）.

[畅怀] chànghuái〔形〕心がのびのびする. うれしい. 胸襟を開く. 〈～痛饮〉思う存分に飲む. 心ゆくまで飲む.

[畅叫] chàngjiào〔動〕㊐ 大声でわめき騒ぐ. [～扬疾] 同上. ＝'唱叫扬疾'

[畅快] chàngkuài〔形〕気分が晴れやかである. 気分がよい. ㊙〈心情～〉気が晴ればれとしている. 〈玩得十分～〉十分愉快に遊ぶ. 〈觉得有些～〉いささか気味がよい. 〈一到春天，心情也觉得特别～〉春になると、それにつれて心までがのびやかで晴ればれする. 〈卸了重担子，心里～了〉肩の重い荷をおろして、気持ちがやっとすっきりとした. 〈她没有～的欢笑过〉彼女は心の底から笑ったことがない. 〈她诉说个～〉彼女は思う存分訴えた. 〈卢方听了，满心～，连忙用毕了饭〉盧方はそれを聞くと心からうれしくなり、急いで食事を済ませました；（《三俠·45》）.

[畅乐] chànglè〔形〕㊐ 心楽しい. のびやかで楽しい. 〈想来宝玉趁此机会，竟可与姊妹们天天～〉考えてみると、宝玉はこの機会に姉妹たちと毎日楽しく遊ぶことができるはずでした；（《紅樓夢·95》）.

[畅利] chànglì〔形〕（事の進行が）滞りがない. 順調である. 好調である. 円滑である.

[畅流] chàngliú〔名〕㊗ 流線流れ.〔動〕滞りなく流れる. 〈江河～了〉川は滞りなく流れていた. 〈热泪～〉熱い涙がとめどなく流れる.

[畅茂] chàngmào〔動〕㊖ よく茂る. 〈草木～〉草木が繁茂している. 〈因中国的经济落后，职业文士的发育也就不能～〉中国の経済の後れによって、職業文士の育成も隆盛を見ることができない.

[畅洽] chàngqià〔形〕㊖ 満ちたりている.

[畅然] chàngrán〔形〕気持ちがいい. 痛快である. 〈忽然心花开朗，胸膈～〉突然楽しく明るく気持ちがよくなった；（《三俠·16》）.

[畅是] chàngshì ㊐＝'畅好是'

[畅适] chàngshì〔形〕気持ちがよい. 〈安闲～〉のんびりとして心地よい. 〈身心～〉心身ともに快適である.

[畅抒] chàngshū〔動〕心ゆくまで述べる.（思いのたけを）存分に言う.（意見などを）率直に述べる. 〈～己见〉自分の意見を率直に述べる.

[畅顺] chàngshùn〔形〕すらすらとよどみない. 順調である. ＝'顺畅'〈由于空气清新，他呼吸感到特别～〉空気がすがすがしいので、彼は呼吸がとりわけ自然に感じられた.

[畅所欲言] chàng suǒ yù yán〔成〕言おうとすることを十分に言うこと. 思う存分に発言する. 言いたいことを存分に言う. 率直に意見を述べる；（《雪鴻軒尺牘·與王成之表弟》）. 〈真正做到～〉本当に言いたいことを存分に言ったことになる. 〈代表们～〉代表の皆さんは率直に意見を述べた. 〈～，对原则问题又不含糊〉おのおの十二分に発言し、原則問題についてもあいまいな態度をとることはなかった. 〈我可以自由自在地～〉私は思いのまま言いたいことを言える.

[畅泰] chàngtài〔形〕㊖ のびやかで、落ち着き安定している.

[畅谈] chàngtán〔動〕胸を開き語り合う. うちとけて話す. 心おきなく話し合う. 歓談する. 〈他们～了我国农业战线的大好形势〉彼らは我が国の農業戦線のすばらしいさまをうちとけて話し合った. 〈谈判之后进行了～〉談判の後歓談した. 〈大家一面大吃大喝，一面～起来〉みんなは大いに飲み食いしながら、思う存分話をしはじめた. 〈他们都在这里毫无顾忌地～着〉彼らはここで少しも懸念することなく話していた.

[畅通] chàngtōng〔動〕順調に通じる. 滞りなく通じる. 〈有线电话始终～〉有線電話がいつも滞りなく通じている. 〈下水道～了〉下水道ははけがよくなった. 〈她觉得喉管突然～了〉彼女は突然のどの通りがよくなったと感じた. [～无阻]〔成〕順調に進む. 滞りなく通じる. ㊇〈保证了铁路运输～〉鉄道輸送の順調な運行を確保した.

[畅旺] chàngwàng〔形〕① 繁栄している. 盛んである. ㊙〈生机～〉活力にあふれている. 生気に満ちている. 〈集上一片～的景象〉市場は繁栄さながらである. ② 往来が盛んである. 〈运销～〉運送販売が盛んである.

[畅想] chàngxiǎng〔動〕想像をめぐらす. 思う存分思考する. 〈～未来〉将来のことについて想像をめぐらす. [～曲] ㊗ ラプソディー.

[畅销] chàngxiāo〔動〕売れ行きがよい. よく売れる. 売れ行ききわめて良好. 〈这种书～了十万部〉この本は10万部も売れ行きがのびた. 〈创造社的书籍在广州～〉創造社の書籍は広州でよく売れた. 〈单中所列各药材均系在贵国～者〉リスト記載の各生薬は、いずれも貴国でよくさばける商品です. [～货] 売れ筋商品. [～品] よく売れる品. [～书] ベスト·セラー.

[畅心满意] chàng xīn mǎn yì〔成〕気持ちが晴れやかで満足である；（《紅樓夢·97》）.

[畅行] chàngxíng〔動〕順調に通行する. 順調にすすむ. [～无阻]〔成〕1) なんの差し支えもなく順調に進行する. 円滑にすすむ. ㊇〈想要'溪水'～，也不是那么容易的〉「谷川の水」のようになんの支障もなく順調に進めようとしても、そんなにやさしいことではない. 2) 滞りなく往来できる.

[畅叙] chàngxù〔動〕㊖ 心を開いて話す. 歓談する. 思う存分に話す. 〈～别情〉別離の情を心ゆくまで話す. [～幽情]〔成〕互いに心情を述べて拘束されることがない；（王羲之《蘭亭集序》）.

[畅意] chàngyì〔形〕愉快である. 十分に満足している. 〈不得～玩耍〉

思う存分に遊べない．〈连自己的小孩都不敢～的在一块玩耍〉自分の子どもでさえ楽しく一緒に遊ぼうとしない．〔動〕④気持ちを楽しくする．楽しい思いをする．

［畅饮］chàngyǐn〔動〕愉快に酒を飲む．痛飲する．思う存分飲む．心ゆくまで飲む．気楽に飲む．〈开怀～〉胸襟を開いて大いに飲む．〈众人又复～起来〉みんなまた痛飲しはじめた；（《二十年·19》）．〈晏子欣然～，不以为意〉晏子は喜んで思う存分飲み、まったく意に介していませんでした；（《古今·25》）．〈～酣歌〉酒を飲んで楽しく歌う；（《宣和》）．

［畅游］chàngyóu〔動〕①心ゆくまで遊覧する．心ゆくまで遊ぶ．〈他们在海边～了一天〉彼らは浜辺で一日じゅう心おきなく遊んだ．②心ゆくまで泳ぐ．〈～长江〉長江を心ゆくまで泳ぐ．

［畅语］chàngyǔ〔動〕⑥のんびりと楽しく話す．＝'畅谈'〈四顾有人，未得～〉辺りをみると人がいて，ゆっくり話すことができずにいた；（《警世·32》）．

［畅郁］chàngyù〔形〕⑥（木が）繁っている．（企業などが）繁栄する．

［畅月］chàngyuè〔名〕⑥11月の別名．

［韔］（韔）

chàng 古く弓を入れた袋．弓袋．

CHAO ㄔㄠ

［抄］

chāo ①〔動〕書き写す．〈～书〉書物を書き写す．〈他把巡捕衣领上的号码～下来〉彼は警官の襟の番号を書き取った．②〔動〕剽窃する．盗作する．他人の書いたものを自作のように写しかえる．＝'剿 chāo'〈～袭〉同上．③〔動〕捜査没収する．〈～家〉家宅捜索して差し押さえる．〈我怎么想得到他要～身上〉彼が体を調べるなんて私はどうして考えつこうか．④〔動〕近道をする．〈～道儿走〉近道して行く．〈想是～下路去了〉近道をとったかもしれんぞ；（《西遊·40》）．⑤〔動〕両手を前に交差させる．腕を組む．〈～手(儿)〉同上．〈她～着手站在一边笑〉彼女は腕を組んでそばに立ち，笑っている．⑥〔動〕手を伸ばし抱きよせる．〈～手游廊〉☞〔抄手〕．⑦〔動〕ひっつかむ．ぱっとつかむ．横取りする．＝'绰 chāo'〈～起一根棍子〉棒をさっとつかむ．〈两只手往短袄底下一～〉両手を短い上着の下へやってさっとつかむ；（《兒女·6》）．⑧〔動〕熱湯を通す．ゆがく．あくを抜く．ゆでる．＝'焯'〈豆芽菜一～就行了〉マメモヤシはさっとゆがけばよい．⑨〔動〕紙をすく．〈～纸〉同上．⑩〔動〕歩測する．〈严志和用步子从南到北～了～地基，又从东到西～了～〉厳志和は歩幅で南から北へと敷地を測り，また東から西へと測った．⑪〔動〕無断で持ち出す．⑫〔動〕⑦（さじなどでものを）取る，すくう；⑨．〈一～〉ひとさじ．〈半～(儿)〉半さじ；量の少ないことを表す．〈在那石崖上～一把水，磨一磨，…〉がけのところで水をすくっては磨き，すくっては磨き，…；（《西遊·74》）．⑬〔名〕⑦ちりれんげ．＝'超'；⑨．⑭〔動〕⑦持ちあげる；〔四川〕，〔東北〕．〈拿筷子～起面条，三扒两下，一呼噜吃下去〉箸でそばをとりあげ二かき三かきしてつるると食べた．〈二嘎子一猫腰，～起车把三步两步就把车子推到坎上〉二嘎子は腰をかがめて，人力車のかじ棒を持ち上げ，2，3歩で坂の上に押し上げた．⑮〔介〕⑨…に向かって．＝'朝'，'向'；⑨．⑯〔動〕不意を襲う．まわり道をして襲う．〈原来是严颜从小路～在张郃军后〉それはなんと厳顔が小道から張郃軍の後ろをついたのであった；（《三國·70》）．〈两路～将来，不怕他会飞上天去〉両方の道から挟み撃ちにすれば，あいつが天に昇ったって心配はない；（《元曲·岳陽樓·3》）．⑰〔名〕姓．

［抄案］chāo'àn〔名〕①写した文書．②差し押さえ．押収事件．

［抄靶子］chāo bǎzi＝'抄把子' ⑦〔熟〕持ち物を検査する．（警察官などが）身体検査する．＝'搜身'；⑨．〔名〕(chāobǎzi) 身体検査を行う人；⑨．

［抄白］chāobái〔名〕書類の写し．コピー．抄本．〈我身边还带得有～文书一纸，不妨一看〉私は証文の控えを持っているので，お見せしてかまいません；（《兒女·18》）．〈見有～在此〉ここに写しがあります；（《水滸·22》）．

［抄百总］chāo bǎizǒng〔熟〕総括する．まとめる．〔一言～〕ひとことにまとめると．ひとことで言うと．＝'一言抄百语'；（《兒女·3》）．

［抄报］chāobào〔名〕⑥＝'邸报'〈见桌上有昨日送来的～，…〉机の上に昨日送られてきた官報があるのを見て，…；（《紅樓夢·101》）．

［抄本(儿)］chāoběn(r)〔名〕写し．抄本．コピー．写本．＝'抄件'〔电报～〕電報写し．

［抄查］chāochá〔動〕禁制品を捜索し没収する．

［抄厂］chāochǎng〔名〕紙すき工場．

［抄车］chāo，chē〔動〕車を追い越す．＝'超车'

［抄呈］chāochéng〔動〕文書を写して上級に差し上げる．

［抄出］chāo，chū〔動〕（犯罪に関係あるものを）捜し出す．〈～赃物〉贓物を捜し出す．

［抄撮］chāocuō〔動〕⑨抜粋する．抜き書きする．〈～旧籍〉旧籍から抜粋する．〔形〕①人並み優れる．〈道季诚～清悟〉道季は人並み優れて高潔で聡明だ；（《郭子》）．②きわめてわずかである．

［抄道(儿)］chāo dào(r)〔連〕近道をする．〈咱们～走，两个钟头就到了〉私たちは近道を通って行こう，2時間で着くよ．〔名〕(chāodàor) 近道．〈走～去赶集，要近五里路〉近道で市へ行けば5'里'だけ近い．

［抄底火］chāo dǐhuǒ ⑦＝'抽底火'；〔四川〕．

［抄赌］chāodǔ〔動〕とばく場を手入れする．

［抄掇］chāoduō〔動〕⑨捜し集めて写しとる．抜き書きする．〈～诸家兵法〉諸家の兵法を写しとる；（《三國志·魏志·武帝紀》）．

［抄敚］chāoduó＝'抄夺'〔動〕⑨かすめ奪う．〈百姓既相～〉人民はすでにかすめ奪いあっている；（《南齊書·張敬兒傳》）．

［抄封］chāofēng〔動〕差し押さえ封印する．

［抄告］chāogào〔動〕コピーを送って知らせる．〈我已另函该公司，并～贵协会〉弊方は別便で当公司に手紙を出すとともに，貴協会宛そのコピーを送付しました．

［抄根儿］chāo gēnr〔熟〕要点をつく．根本をつく．〈抄着根儿说，…〉根本的に言うと，…．

［抄拐子］chāo guǎizi〔熟〕足をとって転がす．

［抄后路］chāo hòulù〔熟〕敵の背後にまわる．

［抄化］chāohuà〔動〕（僧侶が）喜捨を求める，布施を求める，托鉢をする；多く⑥．〈沿途～将去〉道中お金をめぐんでもらう．〈老僧是五台山僧人，为因佛殿坍損，下山来～修造〉私は五台山の僧ですが，仏殿が壊れましたので修築しようと思いまして喜捨を求めて下山してまいりました；（《初拍·35》）．〈～得这些粟米〉托鉢に出てこのアワをもらった；（《水滸·6》）．

［抄化子］chāohuàzi〔名〕⑥乞食．〈我如今～〉私は今は乞食だ；（《金瓶梅·60》）．〔～不见了拐棒儿，受拘的气〕〔歇〕乞食がイヌを打つ杖をなくす．転（'受狗的气了'と続き）イヌにほえつかれる；当たりちらされて，ばかばかしい思いをする意；（《金瓶梅·60》）．

［抄获］chāohuò〔動〕捜査押収する．

［抄击］chāojī〔動〕⑥包囲攻撃する．襲撃する．〈护道骑～〉呂護は騎兵に襲撃させた；（《冥祥記》）．

［抄集］chāojí〔動〕写しとって集める．

［抄籍］chāojí〔動〕⑨没収する．差し押さえる．〈～董卓家产，人口〉董卓の財産や家の子郎などを差し押さえた；（《三國·9》）．

［抄家］chāo，jiā〔動〕☞〔抄〕③．〈咱犯了个啥～的罪？〉おれが家財を没収されるようなどんな罪を犯したのだ．〔～货〕差し押さえ品．没収品．〔～货儿〕②引っ越しのために処分し，市場に売り出された中古の（木製）器具，家具；〔北京〕．〔～灭门〕財産没収の上，一族を根絶やしにする．

［抄家当］chāo jiādàng〔連〕家財を差し押さえる．

［抄检］chāojiǎn〔動〕⑥（家財や持ち物などを）差し押さえて調べる．〈便从上夜的婆子处～起，不过～出些多余攒下蜡烛灯油等物〉すぐに当直の老女の所から調べ始めましたが，余り物を貯め込んだろうそくや灯油をいくらか探し当てただけでした；（《紅樓夢·74》）．

［抄件(儿)］chāojiàn(r)〔名〕（文書の）コピー，写し，抄本．＝'抄本'〈制～〉控えをつくる．

［抄近路］chāo jìnlù〔連〕近道をする．＝'走捷径'〔熟〕こつをつかんで簡単にやってのける．要領よくやる．〈他工作不肯出力，总想～〉彼は仕事に力を入れようとせず，いつも楽なやり方ばかりを考えている．

［抄近儿］chāo，jìnr〔動〕近道をする．

［抄空儿］chāo kòngr〔熟〕⑥人の不備に乗じる．人の油断につけこむ．〈不打杀他，他一时间～把师父掳了去，…〉もしやつを殺さなければ，やつはすきに乗じてお師匠さんをひっさらい，…；（《西遊·27》）．

［抄漏］chāolòu〔動〕写し漏れる．〈和原稿核对，防止～〉原稿と照合し，写し漏れを防ぐ．

［抄录］chāolù〔動〕写し書きとめる．書き写す．書写する．〈～了一些词句〉幾つかの語句を写しとった．〈以蝇头小楷～〉細かい楷書で書き写す．〔名〕⑨コピー．

［抄掠］chāolüè＝'抄略'〔動〕⑨人の財産を奪う．略奪する．

［抄买卖］chāo mǎimai〔連〕⑦他人の商売を横取りする．

［抄没］chāomò〔動〕⑨捜索して没収する．〈～家产〉家財を没収する；（《官場·47》）．〈所～田产，有司追给〉没収された土地財産は，役所が返すことになりました；（《警世·17》）．〈～家私，庶国法可伸〉財産を没収して法を正すことを願う；（《古今·40》）．

［抄平(了)］chāo，píng(le)〔動〕（建築用地を）ならす．

［抄起］chāo，qǐ〔動〕ひったくる．さっと取る．〈大赤包顺手～一个茶杯〉大赤包はついでに茶わんをさっと取りあげた．

［抄清］chāo，qīng〔動〕清書する．〈～草稿〉草稿を清書する．

［抄取］chāoqǔ＝'抄没'

［抄上(了)］chāoshang(le)〔動〕⑦好運に巡りあい，利益を受ける；〔北京〕．〈听说独生子女分房有照顾，这回你可～一人子は家の割り当てが優遇されるそうで，そうなるとあなたは幸運に恵まれる．

［抄身］chāo，shēn〔動〕身体検査をする．持ち物検査をする．〈浑身上下搜查～〉全身くまなく身体検査をする．

［抄事］chāoshì ⑥〔名〕書記．文書係．事務員．〈此人既是县吏出身，On他本营抄事房做个～〉この人は県吏の出だから，彼にこの(牢城)営の事務室で書記をさせる；（《水滸·37》）．〔動〕公文書を書き写す．

〔抄手(ㄦ)〕 chāoshǒu(r) 〔名〕㊄ ワンタン． ='抄手面'；四川．〈来碗～ㄦ〉ワンタンを一杯たのむ．〔連〕(chāo shǒu(r)) ① ☞〔注解〕⑤．② 両手を組みあわせそでにつっこむ；'拱手'の礼をする．〈酒保～道〉酒屋のおやじが手を胸に組む礼をして言った；(《水滸·3》)．③ 両手で抱き合うようにする．④ 手をつかねる．何もしない．〈抄了手坐看饿死〉何もしないでみすみす餓死するのを待つ；(《二拍·1》)．
〔抄手版〕 chāoshǒubǎn 〔名〕肉筆版．
〔抄手廊子〕 chāoshǒu lángzi ='抄手游廊'
〔抄手面〕 chāoshǒumiàn 〔名〕㊄ ワンタン；四川．〈提了三大斗碗～进来〉大きな碗3杯のワンタンを持って入ってきた．
〔抄手游廊〕 chāoshǒu yóuláng 〔連〕中庭を囲む吹き放しの渡り廊下．回廊．='超手游廊'〈两边是～，…〉両側は吹き放しの渡り廊下で，…；(《紅楼夢·3》)．
〔抄收〕 chāoshou 〔動〕無線電信などを受信して記録する．
〔抄书〕 chāo, shū 〔動〕書物の文字を写す．
〔抄送〕 chāosòng 〔動〕書類の写しをとって送る．
〔抄誊缮写〕 chāo téng shàn xiě 〔成〕書き写して文書を作る；(《児女·12》)．
〔抄腿〕 chāo tuǐ 〔連〕さっと足をすくう．
〔抄网〕 chāo wǎng 〔連〕①(おろした)網をあげる．② 網ですくう．
〔抄网子〕 chāowǎngzi 〔名〕すくい網．〈用小～捞小鱼〉小さなすくい網で小魚をすくう．
〔抄袭〕 chāoxí 〔動〕① 剽窃(ひょうせつ)する．〈～别人的论文〉他人の論文を剽窃する．② 踏襲する．〈～老路〉古い道を踏襲する．③ 回り道をして敵に不意打ちをかける．
〔抄小抄〕 chāo xiǎochāo 〔熟〕(試験で)人の答案を盗み見て写す，カンニングする．また，カンニング·ペーパーを写す．='打小抄'
〔抄小路〕 chāo xiǎolù 〔連〕近道をする．〈问个小路抄转〉近道を聞いて帰る；(《醒世·27》)．〔熟〕事を簡潔明快にする．〈这决不是～〉これは決して簡潔な方法ではない．
〔抄写〕 chāoxiě 〔動〕書き写す．写しをとる．複写する．㊞〈～文件〉文書の写しをとる．〈把它～下来〉それを書き写す．〈～公文〉公文書を書き写す．〔～本〕写本．〔～员〕写字生；文字を書き写す人．〔～纸〕トレーシング·ペーパー．
〔抄胥〕 chāoxū 〔名〕㊀ 文書の書写を担当する役人．='钞胥'
〔抄腰〕 chāo, yāo 〔動〕㊀ 腰に手をあてる．='叉腰'〈腰里玉井栏手巾，抄着腰〉腰のあたりには玉井欄の手ぬぐいを巻き，腰に手をあてている；(《古今·36》)．
〔抄业〕 chāoyè 〔動〕財産を没収する．
〔抄音〕 chāoyīn 〔動〕① 音をうつす；ほかの文字で．② 語呂(ごろ)を合わせる．
〔抄用〕 chāoyòng 〔動〕そのまま踏襲して用いる．
〔抄阅〕 chāoyuè 〔動〕㊀ 差し押さえて，目を通す．〈请凤姐去～〉鳳姐に調べてもらう；(《紅楼夢·74》)．
〔抄造〕 chāozào 〔動〕紙をすく．
〔抄扎〕 chāozhá ='抄札'〔動〕㊀ 家宅捜索し，財産を没収する．〈～入官〉没収して官有となす；(《警世·33》)．〈～家户〉財産を捜索し没収する；(《水滸·22》)．
〔抄斩〕 chāozhǎn 〔動〕㊀ 財産を没収し斬首(ざんしゅ)する．〈牛万户系首名，该全家～〉牛万戸は首犯で，当然一家もろとも財産を差し押さえ斬首することになった；(《警世·25》)．
〔抄招〕 chāozhāo 〔名〕自白の記録．
〔抄纸〕 chāo zhǐ 〔連〕紙をすく．〔～机〕㊥ 抄紙機．〔名〕(chāozhǐ) ㊄ 手ですいた目の粗い紙；北京．〔～作坊〕紙すき場．
〔抄致〕 chāozhì 〔動〕㊀(…宛(あて))コピーして送付する．〈请前往该协会接洽并将化验分析结果告我，并～中国化工进出口公司为荷〉右協会へお出向きのうえ折衝くだされ分析結果を当方へお知らせ願いたく，併せてそのコピーを中国化工輸出入公司宛ご送付ください．
〔抄转〕 chāozhuǎn 〔動〕① 文書をコピーして他に転送する．② ㊀ 近道して帰る．='抄小路'
〔抄子〕 chāozi 〔名〕㊄ ① 理髪用の目の詰まった櫛(くし)；大小ある；北京．② 網状の魚をすくう道具；東北．
〔抄子纸〕 chāozizhǐ 〔名〕㊄ 目の粗い厚手の手すき紙；壁紙を貼(は)るときの地紙，あるいは落とし紙に用いる；北京．
〔抄总(ㄦ)〕 chāozǒng(r) 〔副〕㊀ まとめて．ひっくるめて．='总的'，'一总'〈～说一句〉ひとことで結論を言う；(《児女·25》)．
〔抄走〕 chāo, zǒu 〔動〕手あたり次第に持って行く．事のついでに持ち去る．かすめて行く．

〔吵㊀〕 chāo 〔動〕㊄ 言う．叫ぶ；北京．〈你天天～，头痛，夜里又不能睡觉〉きみは毎日頭が痛いとこぼし，夜は夜で眠れないとは．// ㊁ chǎo
〔吵吵〕 chāochao 〔動〕㊄ やかましく騒ぐ．わめきたてる；東北など，又㊀．〈大伙ㄦ别～啦！〉みんな静かにしなさい．〈他们那ㄦ～什么呢？〉あの人たち何をがやがや騒いでいるのか．〈越是褚一官这里合人说话，他那里越～得紧〉褚一官がこちらで話がはずみますほどに，彼は彼でますます口うるさく話すありさまでした；(《児女·17》)．〔～(ㄦ)叭喊〕〔～(ㄦ)叭火(ㄦ)〕〔～(ㄦ)巴火(ㄦ)〕怒って大きな声で言う．㊞〈他们还在马棚外边～呢〉彼らはまだウマ小屋の外で怒って大声をたてている．
〔吵ㄦ叭喊〕 chāorbāhǎn ㊄ ='吵ㄦ叭火'／'吵吵(ㄦ)叭喊'(☞'吵吵')；東北．〈她～地跳进园子去寻鸡〉彼女は大声をあげて畑にかけ込んで，ニワトリを捜しに行った．

〔沙㊁〕 chāo たくましい．力強い．敏捷(びんしょう)である．// ㊂ miǎo

〔钞〕 chāo ①='抄①②'〈你～了这些有什么用？〉きみはこんなものを写してなんの役にたつのかね．② 紙幣．〈～票〉同上．〈现～〉現金．〈外～〉外国紙幣．③〔名〕姓．
〔钞白〕 chāobái ㊀='抄白'〈高太尉先讨～备照观看〉高太尉はまず(詔書の)写しを求めて，つぶさに読んだ；(《水滸·79》)．
〔钞暴〕 chāobào 〔動〕㊀ 武力を行使して略奪する．〈经岁无功，而匈奴～日增〉一年たっても効果がなく，そのうえ匈奴(きょうど)の武力による略奪が日増しにふえた；(《後漢書·南匈奴傳》)．
〔钞关〕 chāoguān 〔名〕㊀ 課税を取り立てる所．税関．
〔钞老〕 chāolǎo 〔名〕㊀ 金持ち．
〔钞逻〕 chāoluó 〔動〕㊀ 捜査する．〈～得扁〉捜査して扁を捕まえた；(《三國志·陸遜傳》)．
〔钞囊〕 chāonáng 〔名〕金入れ，財布の俗称．〈他把钱放进～〉彼は金を財布に入れる．
〔钞票〕 chāopiào 〔名〕☞〔注解〕②．〔～挂帅〕金もうけ主義．金銭万能．
〔钞写〕 chāoxiě 〔動〕書き写す．='抄写'〈可以给别人去～，或者教读〉他人に書きものをしてやる，あるいは勉強を教えてやることができる；(《魯·彷·傷》)．
〔钞引〕 chāoyǐn 〔名〕宋代に通行した紙幣．

〔怊〕 chāo 〔怊怅〕(chāochàng)〔形〕㊀ 失意のさま．悲しみにくれているようす．

〔弨〕 chāo ① 弓が緩(ゆる)む．② 弓．

〔超〕 chāo ①〔動〕超す．超える．〈～龄〉所定の年齢を超える．② とびぬけて上の．並とは異なる．〈～短波〉超短波．③ 範囲外にあって制約を受けない．〈～阶级和～政治的论调〉階級を超越し政治を抜きにした論調．④〔名〕㊄ さじ．ちりれんげ；㊃．⑤〔動〕㊀(手をそでの中へ)引っ込める．='抄'〈两只脚都缩在衣服里头，两只手～在袖子里〉両足は衣服の中に縮め，両手はそでの中に引っ込める；(《老殘·16》)．⑥〔名〕姓．
〔超拔〕 chāobá 〔動〕① 傑出する．群を抜く．② 抜てきする．③(悪い環境·悪習から)抜け出す．④ ㊀ 供養する．死者を苦しみから救う．〈我还去羊毛寨里等你～，若得脱生，永不来了〉私はまだ羊毛寨に行ってあなたが供養してくれるのを待っていますが，もし成仏できたらもうこの世に来ることはなくなります；(《古今·3》)．
〔超倍显微镜〕 chāobèi xiǎnwēijìng 〔連〕㊥ ウルトラ·ミクロスコープ．
〔超编〕 chāobiān 〔動〕(組織や構成の人員·物資が)定員や規定量をオーバーする．〈现在的学校教职人员大量～〉現在の学校の教職員は大量に定員をオーバーしている．〈～的八十三辆小汽车全部没收〉規定オーバーの83台の小型自動車はすべて没収する．
〔超边际土地〕 chāo biānjì tǔdì 〔連〕㊥ 生産の収入がいっさいの費用の支出を上回り，経済報酬を手に入れることのできる土地．
〔超标〕 chāobiāo 〔動〕一定の基準を超える．〈某些干部的～新房已被没收〉一部幹部の制限以上の新家屋はすでに没収された．〈这个工厂因～排污被罚了款〉この工場は基準を超える汚染物質をたれ流していたので，罰金を支払わされた．
〔超波电疗法〕 chāobōdiàn liáofǎ 〔連〕㊥ 短波電気療法．ジアテルミー療法．
〔超博士〕 chāobóshì 〔名〕オーバードクター．
〔超钚元素〕 chāobù yuánsù 〔連〕㊥ 超プルトニウム元素．
〔超产〕 chāochǎn 〔名〕ノルマ以上の生産．〔～归己，减产赔偿〕ノルマ以上生産すれば余りは自分のものになり，減産になれば弁償する．〔～田〕予定平均生産量を超えて収穫高をあげた田畑．〔動〕ノルマ以上に生産する．〈～百分之二十〉(予定の生産計画を)20％超過する．
〔超常〕 chāocháng 〔動〕普通をはるかに超える．平常よりも高い．〈刘小斌智力～〉劉小斌の知力は並外れて優れている．〈使常态儿童获得～发展〉普通の子どもをとび抜けて進歩させる．〔～儿童〕神童．
〔超长波〕 chāochángbō 〔名〕㊥ ミリメートル波．超長波．
〔超长货〕 chāochánghuò ='超长货物'〔名〕㊥ 長尺貨物．
〔超超玄著〕 chāo chāo xuán zhù 〔成〕詩や文章の用語が非常に優れて適切である；(《世説新語·言語》)．
〔超车〕 chāo, chē 〔動〕車を追い越す．ほかの車を追い抜く．='抄车'〔不准～！〕追い越し禁止．
〔超尘〕 chāochén 〔動〕㊀ ① 凡俗を解脱する．出家する．〈雨村便请散仙长～的始末〉雨村はさっそく凡俗を脱して仙人になったいきさつをお教え願いたいと話しました；(《紅楼夢·120》)．〔～拔俗〕〔成〕世俗を超越する．俗世を超越する．浮き世ばなれしている；(黄庭堅《戯和兪清老》詩)．② 優れている．〈再不见有～出色的女子〉群をぬく美女はみつからなかった；(《照世盃·1》)．
〔超辰〕 chāochén 〔名〕㊀ 木星の運行上の差．

［超乘］ chāochéng〔動〕(書) 車に飛び乗る.
［超尺寸］ chāochǐcùn〔名〕(機) 増寸.
［超尺码］ chāochǐmǎ〔名〕(計) 容量超過. 容量制限外.
［超出］ chāochū〔動〕超える. 逸脱する. 超越する. 〈～预料〉予想を超える. 〈～了负责的范围〉責任を負う範囲を超える. 〈不应该～党的会议的范围〉党会議の範囲を逸脱してはならない. 〈～定额〉定額・ノルマを超える. 〈～预算〉予算をオーバーする. 〈～人力的事〉人力を超越すること. ［～三界外, 不在五行中］〔諺〕三界の外に超然とし、五行の中におらず；世俗を超越している；（«西洋記·26»）.
［超储］ chāochǔ〔動〕貯蔵限度を超えて、長期に貯蔵する. 〈由于长期～而变成废品的物资〉長期保存のために廃品となった物資.
［超大货物］ chāodà huòwù〔連〕闊大な貨物. 闊大品；大きさ・重量などが制限をこえる鉄道貨物.
［超大街廓］ chāodà jiēkuò〔連〕一般の街道より広い街道；都市の交通車両の騒音などの影響をさけるために設計された都市区域.
［超大牵伸］ chāodà qiānshēn〔連〕(紡) スーパー・ハイドラフト.
［超大型设备］ chāodàxíng shèbèi〔連〕(機) 超大型設備.
［超导存储器］ chāodǎo cúnchǔqì〔連〕(算) 超伝導メモリー.
［超导电性］ chāodǎodiànxìng〔名〕(電) 超伝導性.
［超导体］ chāodǎotǐ ＝'超导电体'〔名〕(電) 超伝導体.
［超等］ chāoděng〔形〕最上(の). 特上(の). 超一級(の)；［不完］. 〈～货〉特上品. ［～市场］スーパー・マーケット. ［超～］超飛び切り.
［超低空］ chāodīkōng〔名〕(軍) 超低空. ［～飞行］超低空降下飛行. ＝'俯冲'［～攻击］ 1)超低空攻撃. 2)同上を行う. ［～轰炸］ 1)超低空爆撃. ＝'梳顶轰炸', '极低空轰炸' 2)同上を行う.
［超低频空气震动］ chāodīpínkōngqì zhèndòng〔連〕(物) 超低周波空気振動.
［超低温］ chāodīwēn〔名〕(気) 超低温.
［超电压］ chāodiànyā〔名〕(電) 過電圧.
［超定额贷款］ chāodìng'é dàikuǎn〔連〕(経) 定額超過貸付.
［超度］ chāodù〔動〕(宗) 済度する. 施餓鬼をする；道士や和尚に読経してもらって法事を行う. 〈请几众僧人念经～〉僧侶らに経を読んで済度してもらう；（«紅樓夢·33»）. 〈追荐～众兄弟〉兄弟たちを供養する；（«水滸·115»）. 〈时常挂念, 思欲做些功德～他们〉いつも気になっているので、彼らに功徳を施し、死者が浮かばれるようにしたいと思っている；（«京本·15»）.
［超短波］ chāoduǎnbō〔名〕(電) 超短波. 極超短波. ［～电疗法］(医) 超短波電気療法. ［～电疗机］(医) 超短波電気治療器. ［～广播］FM放送. ［～疗法］(医) 超短波療法. ［～天线］(通) 超短波受信アンテナ. ［～透热疗法］(医) 超短波透熱療法. ［～治疗］(医) 超短波治療.
［超短裙］ chāoduǎnqún〔名〕ミニスカート. ＝'迷你裙'
［超垛］ chāoduǒ〔動〕(白) 金持ちであることをひけらかす.
［超额］ chāo'é〔動〕(規定量・割り当て・分担などを)超過する. 〈～行李需要付多少钱？〉重量超過の荷物には、いくら払わねばなりませんか. 〈～完成任务〉任務を超過達成する. ［～补给（jǐ）］(軍) 余裕補給. ［～奖金税］(経) 限度額超過奨励金税. ［～利润］(経) 超過利潤. 超額利潤. ［～剩余价值］(経) 超過剰余価値. ［～完成国家计划］国家計画の超過達成.
［超凡］ chāofán〔動〕① (書) 凡俗を超越する. 〈～脱俗〉同上. 〈阻～, 佳人双护玉〉超凡を阻み、佳人ふたり玉を護る；（«紅樓夢·117»）. ［～入圣］〔成〕凡俗を超越し、聖境に入る. ＝'入圣超凡'；（«朱子全書·學一»）. (例)〈想欲领教一番～的道理, …〉超凡入聖の道理を一つお教え願いたい、…；（«紅樓夢·115»）. ［～越圣］〔成〕(学問・芸術の道に)ぬきんでて優れている. (例)〈在历史上, 我国出现了不少～的人物〉歴史上、我が国には学問芸術をすばらしく深く究めた人が少なからず現れた. ② 普通の程度を超える. とび抜ける. 甚だしい. 〈深谷里显得～的安静〉深い谷はとりわけ静かである.
［超飞时间］ chāofēi shíjiān〔連〕(空) 離陸時間. 出発時間.
［超负载］ chāofùzài〔名〕(化) 超荷重.
［超感觉知觉］ chāogǎnjué zhījué〔連〕(心) 人類の正常な感覚器官の機能で説明できない知覚現象.
［超高度］ chāogāodù〔名〕(建) 車がカーブするとき、遠心力で引きずられなくするため路面の外側を高くするが、その際の道路幅と高さの比率をいう.
［超高空］ chāogāokōng〔名〕(空) (軍) 超高高度.
［超高频］ chāogāopín〔名〕(電) マイクロ・ウェーブ. 極超短波. 超高周波；UHF.
［超高速］ chāogāosù〔名〕超高速. ［～中子］(物) 超高速中性子.
［超高温］ chāogāowēn〔名〕(物) 超高温. ［～灭菌法］(化) 牛乳の130°C以上の熱交換、あるいは水蒸気による殺菌方法.
［超高压］ chāogāoyā〔名〕(電) 超高圧. 超高電圧. 超高電圧量. ［～泵］超高圧ポンプ. ［～电缆］特別高圧ケーブル. ［～高炉］超高圧高炉. ［～锅炉］超高圧ボイラー.
［超格］ chāogé〔形〕通常の規格の外にある. 破格である.
［超格子］ chāogézi〔名〕(物) 固溶体の中で、溶質原子が規則正しく並んでいることをいう.
［超共轭］ chāogòng'è〔名〕(化) 超共役.
［超购］ chāogòu〔名〕超過買付. ［～加价］超過買上げ割増金. (例)〈在我国实行～的农产品先后有粮、棉、油三个品种〉我が国で超過買上げ割増料金を実施する農産物は、前後して、食糧・綿花・油の3種である. ［一款］超過買付割増金.
［超广角镜头］ chāoguǎngjiǎo jìngtóu〔連〕(物) 超広角レンズ.
［超过］ chāoguò〔動〕オーバーする. 上回る. 超す. しのぐ. 〈～规定的重量〉規定重量を超過する. 〈这封信～三克〉この手紙は3gオーバーしています. 〈他的车从旁边～了前面的卡车〉彼の車は側面から前のトラックを追い越した. 〈产量都～原来计划〉生産高はもともとの計画をすっかり上回る. 〈高度～富士山〉高さは富士山をしのぐ. 〈你有什么可以～我的呢？〉きみに僕を上回るものがあるのか. 〈不能～一年〉1年を超えてはならない. ［～日期］期限切れ. ［～预算］(経) 超過予算. ［日数～貼银］日数超過増払金.
［超耗］ chāohào〔動〕生産の過程で、原材料あるいはエネルギーの消費量が規定の標準を超える.
［超忽］ chāohū (書)〔形〕① はるかに遠い. はるかに離れている. 〈东望平泉, 千里～〉東のかた平泉を眺めれば、はるか千里のかなた. ② 精神が伸びやかである. 〔副〕突然. ふいに.
［超乎］ chāohu〔動〕(…を)超える, 超す；［不完］. 〈～一切以上的憎恨和忿怒, …〉いっさいのものを超えた憎しみと怒りが、…. ［～寻常］〔成〕並はずれて優れている.
［超寰绝尘］ chāo huán jué chén ＝'超尘拔俗'（☞'超尘'）
［超豁］ chāohuò〔動〕(書) 許す. (義務・罰から)除外する. 〈多谢～！〉お許しいただきありがたく存じます. 〈望爹爹详情～！〉どうぞ詳しくお取り調べの上、罪をお許しください；（«醒世·15»）.
［超级］ chāojí〔形〕超. スーパー. 最上級の. とびぬけた；［不完］. ［～测微仪］(機) スーパー・マイクロメーター. ［～大国］超大国；米・ソ二大国を指す. ［～导磁钢］(機) スーパー・イソパーム. ［～低膨胀合金］(機) スーパー・アンバー. ［～金笔］特級(金ペン)万年筆. ［～铝镁合金］(鉱) スーパー・マガルマ. ［～铝锰黄铜］(鉱) スーパー青銅. ［～强国］＝'超级大国'［～商场］［～市场］スーパー・マーケット. ［～蔬菜］バイオ野菜. ［～水泥］スーパー・セメント. ［～通货膨胀］(経) 悪性インフレーション. ［～显微镜］超顕微鏡. 限外顕微鏡.
［超假］ chāo//jià〔動〕休暇の期限が過ぎる. 〈已经超了假了〉すでに休暇の期限は過ぎてしまった.
［超阶］ chāo jiē〔連〕(書) 段階を越える. 〈超两阶用之〉2階級とび越して用いた；（«世說新語»）.
［超阶级］ chāojiējí〔形〕超階級(の)；［不完］. 〈～的艺术〉階級差別を超越した芸術.
［超经济剥削］ chāojīngjì bōxuē〔連〕(経) 経済外の搾取.
［超经济强制］ chāojīngjì qiángzhì〔連〕経済外の強制；地主階級や封建領主が小作料以外に、農民を土地に縛りつけ、自由を奪い、使役し、懲罰を与え、売買・差し押さえなどを行うこと.
［超精加工］ chāojīng jiāgōng〔連〕(機) 超仕上げ.
［超精细结构］ chāojīngxì jiégòu〔連〕(物) 超微細構造.
［超静定结构］ chāojìngdìng jiégòu〔連〕(建) 不静定の構造.
［超距］ chāojù〔動〕(書) 跳び越える.
［超巨星］ chāojùxīng〔名〕(天) 超巨星.
［超绝］ chāojué (書)〔形〕卓絶している. 〈我国的气功在世界上也是堪称～之技〉我が国の'气功'は世界においても卓絶した技といえる. 〔動〕他をはるかに抜く.
［超空］ chāokōng〔名〕(白) 山中の妖怪の名.
［超宽银幕电影］ chāokuān yínmù diànyǐng〔連〕(劇) スーパースコープ.
［超临界］ chāolínjiè〔名〕(機) 臨界超過.
［超龄］ chāolíng〔動〕☞［字解］①. ［～队员］年齢超過の隊員；14歳以上になった中国少年先鋒隊員. ［～儿童］入学年齢、あるいは制限年齢を超えた児童. ［～团员］28歳以上になった中国共産主義青年団員.
［超伦］ chāolún〔動〕(書) 普通の人に勝る. ［～轶群］同上. ＝'超群绝伦'
［超迈］ chāomài〔動〕(書) とび抜ける. 普通以上である. 〈～古今〉古今随一である. 〈禀赋～〉才能がとび抜けている.
［超耐热合金］ chāonàirè héjīn〔連〕(鉱) ニッケル、あるいはコバルトの合金；タングステン、モリブデン、チタン、タンタル、鉄の成分をも含み、高温に耐え、高熱にも強度を保つ.
［超难度动作］ chāonándù dòngzuò〔連〕(体) 超難度のわざ. ウルトラC.
［超能火箭］ chāonéng huǒjiàn〔連〕超エネルギー・ロケット.
［超频］ chāopín〔名〕(電) 超周波.
［超期］ chāoqī〔動〕期限を超える. 〈～服役〉期限を超えて兵役につく.
［超迁］ chāoqiān (書)〔動〕順序を超えて昇進する. 特進する. 〈事成之日, 差人重赏, 金绍许他荐本～〉事が成就した日には手先の者には大枚のほうびを与え、金紹は推薦されて破格の抜擢を受けることになっていました；（«古今·40»）. 〔名〕特進.
［超前］ chāoqián〔名〕進み. アドバンス. ［～电流］(電) 進み電流. ［～角］(機) 前進角. 進み角. ［～控制］(交) アドバンス・コントロール.
［超强力钢］ chāoqiánglìgāng〔名〕(冶) 超強力鋼.
［超轻合金］ chāoqīng héjīn〔連〕(機) 超軽合金.
［超群］ chāo//qún〔動〕群を抜く. ぬきんでる. 異彩を放つ. 〈武艺～〉

武芸が抜群である．〈精力～〉精力絶倫．〈才不压众，貌不～〉才能、容姿ともに十人並みである；（《醒世・7》）．［～不凡］〔成〕ずば抜けて非凡である．例〈他儿时就～呀〉彼は子どものころからずば抜けて非凡であった．［～出众］〔成〕並はずれて優れている．［～绝伦］〔成〕（名声・能力が）他を圧する，ずば抜けている；（《三國志・蜀志・關羽傳》）．例〈屈原是中国古代～的伟大诗人〉屈原は中国古代のずば抜けて偉大な詩人である．

［超然］chāorán〔形〕(書) ①すば抜けたさま．②かかわるところがないさま．超党派でいる．〈任何人都不能采取～的态度〉いかなる者も超然とした態度をとることはできない．〈无爱无思自清净，管教解脱得～〉愛なく思いなければおのずから清浄、かならず解脱して超然たるを得せしめん；（《西遊・93》）．［～内阁］連立内閣．［～派］(旧) 各党派に入らず孤独を守る人．［～物外］〔成〕世の中から超然としていること；（葉夢得《石林詩話》）．例〈各部都该负责，不能～说风凉话了〉各部それぞれが責任を負うべきであり、知らぬ顔をして無責任なことを言ってはならない；（魯迅《而已集・談所謂大内檔案》）．［～象外］1)詩文の構想が雄渾ゆうこんである．2)現実ばなれしている；（司空圖《詩品・雄渾》）．

［超人］chāorén〔名〕超人．スーパー・マン．〈他有～的记忆力〉彼には超人的記憶力がある．

［超身球］chāoshēnqiú (体)〔名〕パッシング・ショット．〔動〕パッシング・ショットする；テニス．

［超升］chāoshēng〔動〕①特別に昇進・昇格する．②(宗) 霊魂が昇天する．極楽往生する．

［超生］chāoshēng〔動〕①(宗) 霊魂がよみがえる；仏教語．〈任凭高僧高道忏悔也不能～，…〉どんなに偉い僧侶そうりょや道士がお経をあげてくれても救われず、…；（《紅樓夢・28》）．〈永世不得～〉永久に生まれかわることができない；（《西遊・85》）．②命を許す．死罪を許す．釈放される．逃れる．寛容にする．〈受了十年罪，总算～了〉10年間の刑に服したが、やっとのことで釈放された．〈只求奶奶～，奴才再不敢撒一个字儿的谎〉奥様どうかお許しください、私はもう二度とうそは申しません；（《紅樓夢・67》）．［笔下～］〔成〕罪を犯した人が寛大な裁きを願うときの言葉．例〈乞老爷～〉お役人様どうか寛大な取り計らいをお願いいたします；（《初拍・11》）．③(方) 昇格する．＝‘超升’；(北京)．〈听说你最近～了〉きみは最近昇格したそうだね．④(略) 計画出産の指標を超える．＝‘超过计划生育指标’ 注 ②③は‘chāosheng’とも読む．

［超声］chāoshēng〔形〕超音速(の)．超音波(の)；(不完)．［～波］(物) 超音波．［～点焊］1)超音波点溶接．2)超音波溶解法．［～镀］超音波メッキ．［～加工］超音波加工．［～疗法］(医) 超音波療法．［～钎焊法］超音波はんだ法．［～清洗机］高周波音波洗浄機．［～探伤］(化) 超音波探傷．［～探伤器］超音波探傷器．［～探鱼器］超音波魚群探知器．［～显微镜］超音波顕微鏡．＝‘超声显微镜’［～诊断］(医) 超音波診断．［～诊断仪］(医) 超音波診断器．［～振动］超音波振動．［～振动器］超音波振動器．［～回波图］(電) エコー・グラム．［～凝聚］超音波凝集．超音波凝固．［～频］超音波周波数．［～透镜］超音波レンズ．［～物理学］超音波物理学．［～显微镜］超音波顕微鏡．＝‘超声波显微镜’［～学］超音波学．［～鱼群探测器］超音波魚群探知器．［～障］(航) 超音速障壁．スーパー・サウンド・バリアー．

［超时］chāo，shí〔動〕時間を超過する．〔名〕(chāoshí) 超過時間．

［超视微生物］chāoshì wēishēngwù〔連〕(医) 病原性ウイルス．

［超手游廊］chāoshǒu yóuláng ＝‘抄手游廊’

［超速］chāosù〔動〕(車が)制限スピードを超える．〈～行驶是要罚款的〉スピードの出しすぎは罰金をとられる．〔名〕①(交) 速度制限違反．②超高速．［～传动］(機) 増速駆動．［～轴］(機) 増速駆動軸．［～试验］(機) 超速試験．［～限度］(機) 超過速度限界．

［超缩微照相］chāosuōwēi zhàoxiàng〔連〕(印) 超マイクロ写真．

［超特快］chāotèkuài〔名〕(略) 超特急(列車)．＝‘超特快列车’

［超特艺拉玛］chāotèyìlāmǎ〔名〕(劇) 超テクニラマ；70ミリ方式のワイド画面で映す方式．

［超脱］chāotuō〔動〕①(儀礼・しきたり・形式から)超脱する．こだわらない．〈～俗事，专心研究〉俗事を超脱し研究にうち込む．②抜け出す．(一定の範囲を)超える、超越する．〈～阶级利益〉階級の利益を超越する．〈～现实〉現実から超脱する．［～轮回］輪廻りんねを離脱する；（《紅樓夢・77》）．③超然たる態度をとる．〈顾问要会当，要～〉顧問は顧問らしく、超然たる態度をとらなければならない．

［超外差］chāowàichā〔名〕(電) スーパー・ヘテロダイン．超ヘテロダイン．［～接收机］スーパー・ヘテロダイン．［～式收音机］スーパー・ラジオ．［～收音机］スーパー・ヘテロダイン．［～线圈］スーパー・コイル．

［超微］chāowēi〔形〕超微粒(の)．超微量の；(不完)．［～粉末］(化) 超微粉．［～粒］(物) 超微粒子．［～量分析］(化) 超微量分析．［～细粒］(化) ウルトラ・ミクロン．［～型］超マイクロの．［～半导体收音机］超マイクロ・トランジスター・ラジオ．

［超我］chāowǒ〔名〕(心) 自我超越．

［超伍］chāowǔ〔動〕(書) 仲間から抜け出る．〈其将有～而言者〉その将軍のうち、列から抜け出て言う者がいた．

［超悟尘凡］chāo wù chén fán〔成〕俗世を超越して悟りを得る；（《紅樓夢・103》）．

［超显微镜］chāoxiǎnwēijìng〔名〕限外顕微鏡．

［超显性］chāoxiǎnxìng〔名〕異型結合子が同型結合子より優れている現象；遺伝．

［超现代主义］chāoxiàndài zhǔyì〔連〕(美) ウルトラモダニズム．

［超现实花］chāoxiànshíhuā〔名〕超現実的挿花；未来世界に対する幻想のたとえ．

［超现实主义］chāoxiànshí zhǔyì〔連〕(美) シュール・レアリズム．［～派戏］(劇) 超現実主義演劇．

［超小型电子管］chāoxiǎoxíng diànzǐguǎn〔連〕(電) サブミニアチュア管．

［超新星］chāoxīnxīng〔名〕(天) 超新星．

［超星系］chāoxīngxì〔名〕(天) 超銀河系．

［超验］chāoyàn〔名〕(哲) 超越．

［超遥］chāoyáo〔形〕(書) はるか遠い．〈～行人远〉旅人がはるか彼方かなたへ行く；（顔延之《秋胡》詩）．

［超以象外］chāo yǐ xiàng wài〔成〕①詩、文章の境地が雄渾ゆうこんで通俗的な趣が少しもない．②通俗的な身の処しかたをせず、優雅に生きる．

［超逸］chāoyì〔名〕(書)（世俗を）超越している．〈笔意～〉筆意が俗離れしている．〈宝玉心中品度黛玉，越发出落的～了〉宝玉はひそかに黛玉を品定めしてみますと、ますます美しさにみがきがかかっています；（《紅樓夢・16》）．［～不凡］俗っぽさがなく非凡である．

［超轶］chāoyì〔形〕(書) ①普通よりぬきんでる．他人よりぬきんでる．〈始与王夷甫谈，便已～〉初めて王夷甫と話をしたとき、すでに並の人間でなかった；（《世說新語》）．［～绝尘］〔成〕（ウマが）群れを引き離し、足を土に着けたかどうかもわからないくらい速い．非常に速く走るさま；（《莊子・徐无鬼》）．②すぐれて造詣ぞうけいが深い．〈辩论～〉弁論が非常に優れている．

［超艺综合体］chāoyì zōnghétǐ〔連〕(劇) ビスタ・ビジョン；映画のワイドスクリーンの一つ．

［超音波］chāoyīnbō〔名〕(物) 超音波．［～净化］超音波洗浄．［～试验］超音波試験．［～振动器］超音波振動器．

［超音频］chāoyīnpín〔名〕(物) 超可聴周波．［～电信］超可聴電信．

［超音速］chāoyīnsù〔名〕(物) 超音速．［～导弹］超音速ミサイル．［～飞机］超音速飛行機．［～飞行］超音速飛行．［～轰炸机］(軍) 超音速爆撃機．［～火箭］超音速ロケット．［～机］(軍) 超音速機．［～截击导弹］(軍) 超音速迎撃ミサイル．［～螺桨］超音速プロペラ．［～战斗轰炸机］(軍) 超音速戦闘爆撃機．

［超硬铝］chāoyìnglǚ〔名〕(機) スーパー・ジュラルミン．

［超铀元素］chāoyóu yuánsù〔連〕(化) 超ウラン元素．

［超友谊关系］chāoyǒuyì guānxì〔連〕友情を超えた男女の仲．

［超于］chāoyú〔動〕(書) 超越する．(…を)超える；(不完)．

［超员］chāo，yuán〔動〕規定の人数を超過する．

［超远］chāoyuǎn〔形〕(書) はるか遠い．

［超远程］chāoyuǎnchéng〔形〕超長距離(の)；(不完)．［～火箭］超長距離ロケット．［～雷达］(軍) 超長距離レーダー．

［超越］chāoyuè〔動〕超越する．乗り越える．〈～一切〉すべてを超越する．〈～世俗〉世俗を超越する．〈～许可的范围〉許された範囲を超える．〈它～了时间和空间的限制〉それは時間と空間の制限を超えた．〈～任何障碍，战胜任何困难〉いかなる障害をも乗り越え、いかなる困難にもうち勝つ．［～大障碍］(体) 大障害競走．［～函数］(数) 超越関数．［～离合器］(機) 惰走機．［～射击］(軍) 超過射撃．［～数］(数) 超越数．［～运动］(機) 惰走．滑走．［～障碍］(体) 障害競走．［～中障碍］(体) 中障害競走．

［超载］chāo，zài〔動〕オーバーロードする．

［超再生］chāozàishēng〔形〕超再生(の)；(不完)．［～电路］(電) 超再生回路．［～检波］(電) 超再生検波．［～接收机］(通) 超再生式受信機．

［超增］chāozēng〔動〕(書) 順序を無視して昇格させる．〈八岁时曾举神童，十一岁游庠，～补禀〉8歳で神童に挙げられ、11歳で学校に入り、飛び級して‘廪生’〔官費生〕に補せられた；（《警世・18》）．

［超折射］chāozhéshè〔名〕(機) 超屈折．

［超政治］chāozhèngzhì〔形〕政治に無関心な；(不完)．［～思想］超政治思想．

［超支］chāo，zhī〔動〕超過支出する．＝‘支出超过收入’〔名〕(chāozhī) 超過支出．［～户］1)支払い超過口座．2)赤字家庭．

［超智］chāozhì〔形〕知力がとりわけ優れている．［～班］同上の児童を集めたクラス．

［超众］chāozhòng〔動〕抜群である．衆にぬきんでている．〈才能～〉才能がぬきんでている．〈记忆力～的天才〉記憶力抜群の天才．〈闻溧阳公主音律～，容色倾国，欲纳为妃〉溧陽公主が音楽に関し衆にぬきんでて、容貌ようぼうもずば抜けているのを耳にし、妃にしたいと思っておりました；（《古今・37》）．［～出凡］ずば抜けて優れている．

［超重］chāo，zhòng〔動〕重さが超過する．〈这封信～三公分〉この手紙は3g超過している．〔名〕①超過重量．過重．②重量超過．重量制限外．［～费］重量超過料金．［～货物］重量超過貨物．［～行李］重量超過手荷物．重量超過の荷物．［～费］荷物の超過料金．

［超重级］chāozhòngjí〔名〕(体) スーパー・ヘビー・ウェート．

〔超重量级〕chāozhòngliàngjí〔名〕(体) オーバー・ヘビー級；100kg以上；レスリング．
〔超重氢〕chāozhòngqīng〔名〕(化) トリチウム．
〔超重型火炮〕chāozhòngxíng huǒpào〔連〕(軍) 口径210cm以上の大砲．
〔超重型坦克〕chāozhòngxíng tǎnkè〔連〕(軍) 超重戦車．
〔超重元素〕chāozhòng yuánsù〔連〕(物) すでに発見されている元素よりも、原子量が大きい(未発見の)元素．
〔超轴〕chāozhóu〔名〕(交) 機関車の列車の牽引する重量が、元来規定されている牽引重量を超過すること．オーバー・ホーレジ．
〔超卓〕chāozhuó〔名〕(書) 卓越している．〈文辞～〉文言が卓越している．
〔超擢〕chāozhuó〔動〕とび級する．特進させる．階級をとび越えて昇進させる．〈他由助教～为副教授〉彼は助手から一気に助教授に特進した．
〔超子〕chāozǐ〔名〕(物) フェルミ粒子．ハイペロン；中性子や陽子の重さを超える粒子．
〔超自然〕chāozìrán〔名〕自然界以外のもの；神霊など．

[绰㊀] chāo ①〔動〕ひっつかむ．さっとつかむ．つかむ．手にとる．＝'抄'〈～起一根棍子〉さっと棒を手にする．〈湘云便～起骰子来一掷个九点〉湘雲がそこでさいころをさっとつかんで投げますと9点が出ました；（《紅楼夢・63》）．〈史进上了马，～了刀，…〉史進はウマに乗り，刀をさげ，…；（《水滸・2》）．〈俺～起这桃花瓣儿来，我试看咱〉自分はこのモモの花弁をとりあげてちょっと見てみよう；（《元曲・李逵負荊・1》）．〈其人～起丝鞭，…〉その人は絹のむちをとりあげ，…；（《劉知遠》）．②＝'焯㊀' ③〔動〕(旧) さぐる．探査する．〈小的～了这口气，…〉私はこの口ぶりをさぐって，…；（《姻縁・47》）．④〔動〕(旧) こする．払う．＝'擦'〈我将那竹根的蝇拂子～了这地皮尘〉私はそのタケの根のハエたたきでこの地面の塵を払った；（《元曲・燕青博魚・2》）．⑤〔動〕(旧) 液体に浸す．＝'蘸'〈将我这夹钢斧～清泉，…〉自分のこの'夹钢斧'〔二枚はがねの斧〕を清らかな泉にひたして，…；（《元曲・黒旋風・1》）．⑥〔動〕(旧) とりもつ．〈～酒座儿〉☞〔語彙〕．∥㊁ chuò
〔绰长髯〕chāo chángrán〔連〕(旧) 頰髯ひげをなでおろす．〈邓九公绰着一部长髯说〉鄧九公は長い頰ひげをなでつけて言った；（《児女・15》）．
〔绰肥〕chāoféi〔動〕(方) 収益の大きい商売だけを選んでやる；(北京)．
〔绰根(儿)〕chāo gēn(r)〔熟〕(方) 根本を調べだす．＝'抄根(儿)'；(北京)．〈听见谣言得～〉うわさを聞いたら，根源を調べださねばならない．
〔绰寡嘴〕chāo guǎzuǐ〔熟〕(旧) でたらめを言う．つまらぬ話をする．
〔绰见〕chāojiàn〔動〕(旧) 望み見る．〈莫说百姓人家，便是官宦贤达～了包龙图影儿也怕〉民百姓はおろか，役人や'贤达'の人でも包竜図の姿を見るとやはり恐れる；（《元曲・後庭花・3》）．
〔绰经〕chāojīng〔動〕(旧) 機会に乗ずる．〈八戒就～说道〉八戒はここぞとばかりに言った；（《西遊・33》）．
〔绰酒座儿〕chāo jiǔzuòr〔連〕(旧) 酒の座をとりもつ．〔～唱的〕酒場をまわる歌芸人；（《水滸・3》）．
〔绰揽〕chāolǎn〔動〕(旧) 広く掌握する．〈～公事〉役目を引き受ける；（《金瓶梅・9》）．
〔绰烂污〕chāo lànwū〔熟〕(方) 無責任なことをする．＝'拆烂污'；(呉)．
〔绰路〕chāolù〔動〕(旧) 近道をする．＝'抄路'
〔绰买卖〕chāo mǎimai〔熟〕(方) 先を争って商売する．＝'抄买卖'；(北京)．
〔绰猛子〕chāo měngzi〔熟〕(方) ① どさくさにまぎれてチャンスをつかむ；(北京)．〈绰了个猛子给了他一个绊子〉どさくさにまぎれて彼に足かけをくらわす．② そそっかしく．むこうみずに；(北京)．〈～乱说〉そそっかしくその場の事情を考えないでいいかげんなことを言う．注 '抄猛子'とも書く．
〔绰音儿〕chāo，yīnr〔動〕(方) 耳から音だけで言葉を学ぶ；(北京)．〈老太太学新名词净～〉老太々が新語を覚えるのはすべて耳から．〔借字～〕当て字で書く．
〔绰总儿〕chāozǒngr ＝'抄总(儿)'〈到了别的事，我～合你们说这么句话罢，…〉ほかのことは，まとめてあなたたちにこうして一言頼めばすむこと，…；（《児女・40》）．

[焯㊀] chāo ①〔動〕＝'抄⑧'〈～菠菜〉ホウレンソウをゆがく．〈用开水～一下〉お湯でゆがく．〈肉～豆腐〉肉入り煮込み豆腐．〈先～一～，去去辣味儿〉まず，ゆがいて，辛みを取り除く．②〔動〕(方)（湿ったむし暑い空気で）果実の肉がやわらかくなる；(北京)．〈枣儿让雾给～了〉ナツメが霧でやわらかくなった．注 ①②とも'抄''绰'とも書く．∥㊁ zhuō
〔焯捞(儿)〕chāolao(r)〔動〕(方)（完熟していないナツメに）熱湯をかけて赤くする；(北京)．〔～枣儿〕熱湯をかけて完熟にみせかけたナツメ．

[剿㊂]（勦） chāo〔動〕剽窃する．〈～袭〉☞〔語彙〕．∥㊀ jiǎo
〔剿说〕chāoshuō〔動〕人の言葉をまねる．他人の説を剽窃する．
〔剿袭〕chāoxí〔動〕剽窃する．（他人の説などを）盗む．

[罺] chāo 小さいあみ．

[晁㊀]（鼂） cháo ①〔晁模油〕(cháomóyóu)〔名〕(薬) 大風子油；ハンセン病の．②〔名〕姓．∥㊁ zhāo

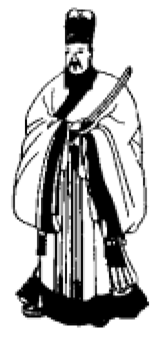
[巢] cháo ①〔名〕鳥・ハチ・アリなどの巣．〈鸟～〉鳥の巣．(転) 巣窟．〈匪～〉匪賊の巣窟．②〔名〕姓．
〔巢菜〕cháocài〔名〕(植) ノエンドウ．カラスノエンドウ．クサフジ．
〔巢车〕cháochē〔名〕鳥の巣箱に似た見張台をそなえた古代の車．
〔巢础〕cháochǔ〔名〕（ミツバチに早く巣を作らせるためにろうで作った）ハチの巣の模型．巣基．
〔巢毁卵破〕cháo huǐ luǎn pò〔成〕巣が壊れると，その中の卵は必ず壊れる；一家全員難に遭い滅ぶ．頼りにしていたものが亡くなり，安全でなくなるたとえ；（《後漢書・孔融傳》）．
〔巢居〕cháojū (書)〔名〕樹上の住居．〔動〕樹上に住む．〔～知风，穴居知雨〕(諺) 木に巣を作る動物は風を予知することができるし，地の穴に住む動物は雨を予知することができる．
〔巢蕨〕cháojué〔名〕(植) シマオオタニワタリ．オオタニワタリ．
〔巢窠〕cháokē〔名〕鳥獣の巣．(転) 人の寝る所．〈脱下衣服，一跤跌倒在一团柔软的～里〉服を脱ぎ，柔らかな寝床にごろりと横になる．
〔巢孔〕cháokǒng〔名〕巣となる穴．巣穴．
〔巢窟〕cháokū〔名〕(書) 巣窟．
〔巢林一枝〕cháo lín yī zhī〔成〕'鹪鹩'〔ミソサザイ〕は巣を作るのに一本の枝で充分である．(転) 身を落ち着かせることのできる所；（《宋史・李沆傳》）．
〔巢脾〕cháopí〔名〕巣板．
〔巢沙菜〕cháoshācài〔名〕(植) コケイバラ．
〔巢鼠〕cháoshǔ〔名〕(動) カヤネズミ．
〔巢窝〕cháowō〔名〕(旧) 妓院．
〔巢箱〕cháoxiāng〔名〕ミツバチの巣箱．
〔巢穴〕cháoxué(又) cháoxuè〔名〕① 鳥獣の巣．② ねぐら．〈家里人在一礼拜之内不能不另寻～〉家族は1週間以内に別のねぐらを探さねばならない．③ 巣窟．〈直捣敌人的～〉敵の巣窟をたたく．
〔巢子霉〕cháozǐméi〔名〕(植) ヒゲカビ．

[朝㊁] cháo ①〔動〕向く．向かう；必ず客語を伴う．〈这间屋子坐北～南〉この部屋は南向きだ．〈这个人背～着我，没看清是谁〉その人は私に背を向けていたので，だれだかはっきりわからなかった．②〔介〕…に向かって；客語を伴って，動詞の前に用いる（後にはつかない）．'朝着'ともするが，'朝着'は単音節の方位詞とは組み合わない．〈～东走〉東へ向かっていく．〈他～我挥手，我～他点头〉彼は私の方に手を振り，私は彼に向かってうなずいた．〈小王进来，大伙儿都～着他笑〉小王が入ってくると，みんなは彼に笑顔をむけた．〈～西立定〉西に向かって立ちどまる；（《清平・快嘴》）．注 '朝'と'向'．1)'朝'を用いるところは，すべて'向'を用いてもよい．2)'向…'は動詞の後に用いることができるが，'朝…'は不可．〈走向胜利〉勝利に向かって進む．3)人を指す名詞を客語にとるとき，'朝'は体の具体的な動きを表す動詞について用いられるだけで，以下の例で'朝'を用いることはできない．〈向群众学习〉大衆に学ぶ．〈向人民负责〉人民に対し責任を負う．〈向老师借了一本书〉先生から本を一冊借りた．4)'朝'と'往'☞'往 wǎng' ③ 臣下が君主にまみえる．〈～见〉☞〔語彙〕．(転) 信者が参拝する．〈～圣团〉聖地参拝団．④ 朝廷．〈在～〉朝廷に仕えている．(転) 政務を執る．⑤ 王朝．王朝の時代．〈唐～〉唐朝．〈革命不是改～换代〉革命とは王朝の政権交代ではない．⑥〔名〕'朝鲜'〔朝鮮〕の略称．⑦〔量〕(旧) 一代の天子を指す．〈这～天子，乃是江南李氏后主转生〉この天子は実に江南の李後主の生まれ変わりでございます；（《醒世・13》）．⑧〔名〕姓．∥㊀ zhāo
〔朝罢〕cháobà〔動〕(旧) 朝廷から退出する．〈徐大人～无事，便坐了车子一直径去〉徐だんなは拝謁を終えて戻ると，用もないので，すぐ車に乗って出て行った；（《官場・52》）．
〔朝拜〕cháobài〔動〕①(書) 新年に百官が皇帝に謁見する．〈一班夷官来～进贡〉蕃族の役人たちは朝見して貢ぎ物を献上しました；（《古今・37》）．②（神仏に）参拝する．
〔朝班〕cháobān〔名〕(書) 朝廷の臣下の席次．宮中席次．(転) 官界．
〔朝板〕cháobǎn (方) ＝'朝版'；(呉)．
〔朝版〕cháobǎn〔名〕古く官吏がもった笏．〔～饼〕長方形の'烧饼'．
〔朝半陕，陕半韩〕cháo bàn Shǎn，Shǎn bàn Hán (諺) 清朝時代には朝廷の役人の半数は陝西省出身者で占め，その陝西省出身者の半数は韓城出身者であった；韓城は学問の盛んな土地であった．
〔朝报〕cháobào〔名〕(旧) 宋代に発行された政府の官報．
〔朝柄〕cháobǐng〔名〕(書) 政権．〈世执～〉代々国家の政権を握る．
〔朝臣〕cháochén〔名〕(書) 朝廷の大臣．
〔朝代〕cháodài〔名〕一王朝の統治する年代．
〔朝典〕cháodiǎn〔名〕(書) 朝廷の典章・制度．
〔朝殿〕cháodiàn〔動〕(書) 朝廷に参上する．〈～回衙〉朝廷に参内して（自分の）役所へ帰ってくる；（《古今・36》）．
〔朝顶〕cháodǐng ＝'朝山'
〔朝房〕cháofáng〔名〕(書) 朝廷内の控えの間；大臣が用いる．
〔朝奉〕cháofèng〔名〕(方)(旧) 金持ち．質屋の主人；本来は官名．宋代で

は一般に地主や豪商の尊称、明代では商店主から質屋・塩屋などの手代をこう呼んだ；㊄．〈～有的是银子〉だんなはお金がうなるほどある；（《初拍・2》）．〈庄主太公祝～有三个儿子〉荘主の大だんなの祝朝奉には３人の息子がある；（《水滸・46》）．

〔朝佛〕cháofó〔動〕仏を拝みにゆく．

〔朝服〕cháofú〔名〕(書)正装．大礼装；百官が君主に拝謁するときに着る礼服．〈必～而朝〉必ずきまりの礼服をつけて君主に拝謁する；（《論語・郷黨》）．



朝服

〔朝纲〕cháogāng〔名〕(書)①朝廷の綱紀．〈～崩坏〉朝廷の綱紀がすたれる．〈整顿～〉朝廷の綱紀を正す．〈～日陵替〉朝廷の綱紀が日増しに衰える；（《後漢書・蔡玄傳》）．②朝廷．〈要卿扶助～〉あなたに朝廷をたすけてもらう；（《清平・張子房》）．

〔朝贡〕cháogòng〔動〕①(旧)来貢する．朝貢する．〈远夷莫不畏服，争来～〉遠くのえびすどもは畏服しないものはなく、先を争って朝貢して来た；（《警世・32》）．〔～使〕各地から貢ぎ物をもって朝見する使者．例〈扬州朝百官，天下～无一人至〉揚州で百官をあつめたが、中国各地から朝貢する使者はだれ一人として来なかった；（《海山・下》）．②大国に隷属する．

〔朝贵〕cháoguì〔名〕(書)権勢のある朝廷の官吏．高官．〈臣不敢奉诏，恐得罪于～〉私は御命令に従いかねます、朝廷の高貴な方々に失礼になるといけませんから；（《警世・9》）．〈或时裸袒，干冒～〉時には裸になって大官を冒瀆したりした；（《冥祥記》）．

〔朝贺〕cháohè〔動〕(書)祝賀する．朝廷に参内して天子に賀詞を述べる．〈那时我爷爷单管各国进贡～的事，…〉当時私のおじいさまはもっぱら各国の進貢・朝賀のことをつかさどっておられ、…；（《紅樓夢・16》）．

〔朝后(头)〕cháohòu(tou)(方)＝'以后'，'往后'；㊄．

〔朝会〕cháohuì〔動〕(臣下の者が)君主に朝見する．

〔朝籍〕cháojí〔名〕(書)朝廷の官吏の名簿．〈阙下无～，林间有诏书〉朝廷の官吏の名簿に名が載っていないのに、林の中(の隠退の身)に天子の命令がとどく；（姚合《寄九華費冠卿》詩）．

〔朝家〕cháojiā〔名〕(書)帝王の家．帝室．王室．

〔朝见〕cháojiàn〔動〕(書)参内し謁見する．

〔朝觐〕cháojìn〔動〕(書)①天子にまみえる．＝'朝见'〈况我～已过，便要择日起程，…〉いわんやわしは朝覲もすでに済ませ、日を選んで近々出発しようとしている、…；（《紅樓夢・119》）．〈小弟今已残疾，不愿赴京～〉私はもう体が不自由なので、都に上って皇帝に謁見したくない；（《水滸・119》）．〈上悦，赐之青羔裘，紫丝履，服以～〉天子は喜ばれ、青羔裘と紫糸履を下されたので、それらを身につけてお目通りした；（《小說》）．②参詣する．〈中国伊斯兰教～团前往麦加朝圣〉中国イスラム教参詣団はメッカの参拝に向かった．

〔朝京〕cháojīng〔動〕(書)都に上る．〈传令教先锋头目，收拾～〉命令を下して先鋒や頭目たちに都に上る用意をさせた；（《水滸・119》）．

〔朝考〕cháokǎo〔名〕(旧)科挙において進士及第者に皇帝みずからが行う試験．

〔朝郎〕cháoláng〔名〕(書)貴族の若者．

〔朝礼〕cháolǐ〔動〕(白)臣下が朝廷に参上して君主に恭敬の礼をしてお目通りする．〈师父！师父！我弟子志心～！志心～！〉お師匠さま、お師匠さま、お目通りをお願いします、お目通りをお願いします；（《西遊・1》）．

〔朝里〕cháolǐ(方)＝'以内'〈一个月～〉1か月以内．

〔朝里无人莫做官〕cháoli wúrén mò zuòguān〔諺〕朝廷内に後ろ盾になってくれる知人がいなければ役人になるな；（《二十年・38》）．

〔朝里有人好做官〕cháoli yǒurén hǎo zuòguān〔諺〕朝廷に知人がいれば官吏になりやすい．コネがあれば事はやりやすい；（《蕩寇志・77》）．

〔朝列〕cháoliè〔名〕(書)朝廷における役人の地位；百官をいう．〈兄铦又居～〉兄の銛も朝廷の役人にとりたてられた；（《太眞・上》）．

〔朝帽〕cháomào〔名〕(書)朝廷に出て天子に拝謁するときにかぶる帽子．

〔朝门儿〕cháoménr〔名〕(方)ひろく庭のことをいう；元来は庭の入り口に'门楼'のあるものを指す；[四川]．〈石～〉石庭．

〔朝面儿〕cháomiànr〔動〕(方)顔を出す．会う；[東北]．〈从前上班时他总不～，下班头五分钟就洗完手溜了〉以前、出勤時には彼はいつも顔を出さないが、退勤時間の５分前には手を洗い終わって抜け出した．

〔朝南〕cháo nán〔連〕南向きである．南に向く．南の方に向かう．〈～进攻〉南へ進攻する．〔～落北〕〔熟〕(家屋などが)南向きである．例〈一走进院子，～的一排新房就出现在眼前〉中庭に足を踏み入れると、南向きの新しい家屋が目の前に現れた．

〔朝内〕cháonèi〔名〕(書)朝廷内部．〈～老庞，没有什么动静呀？〉朝廷内で老龐には何も動きはないのか；（《三俠・16》）．

〔朝聘〕cháopìn〔動〕(書)諸侯が定期的に天子や諸侯の覇主を訪問する．

〔朝前走〕cháoqián zǒu〔熟〕(方)(旧)再婚する．＝'望前走'，'走道'；[北京]．

〔朝散〕cháosàn〔動〕(書)朝議・閣議が散会する．

〔朝山〕cháoshān〔動〕山上の寺廟に参詣する．〔～的不是全为了敬神〕〔諺〕(方)山のお寺に詣でるからといって、そのすべての人が神様を拝むためではない．(喩)人がある行動に参加しても、その動機はそれぞれ違う；[陝西]．〔～进香〕〔成〕霊地詣でをする；（《平妖傳・12》）．〔～敬神〕山中の寺廟に詣でて祈る．例〈走会是为～的〉縁日に出し物を献納するのは山の神に祈るためである．

〔朝衫〕cháoshān〔名〕(書)朝廷に出仕するときに着る服．

〔朝绅〕cháoshēn〔名〕(書)朝廷の高級官僚．

〔朝神〕cháoshén〔動〕神参りする．参拝する．

〔朝圣〕cháoshèng〔動〕(宗)聖地に詣でる．〔～者〕巡礼者．

〔朝使〕cháoshǐ〔名〕(書)朝廷が派遣する使者．〈会钦悦适奉～〉欽悦はちょうど朝廷の使者となっていた；（《古銘》）．

〔朝士〕cháoshì〔名〕(書)①朝廷の官吏の総称．②官名；外朝の法をつかさどる．

〔朝市〕cháoshì〔名〕(書)朝廷と市場；名誉や利益のある所を意味する．〈虽羁绊～三十载，…〉名誉や利益のある朝廷に30年間しばられてきたが，…．

〔朝事〕cháoshì〔名〕(書)朝政．

〔朝署〕cháoshǔ(書)〔動〕朝廷において役人をする．〔名〕朝廷の役所．〈侥幸备员～〉好運にも朝廷にお役目をいただいた；（《醒世・2》）．

〔朝堂〕cháotáng〔名〕(書)皇帝が大臣と政治を議論する広間．宮中．殿中．

〔朝天〕cháotiān〔動〕(書)①天子に拝謁する．〈然虢国不施妆粉，自炫美艳，常素面～〉しかし虢国夫人は化粧をせず、自分の美しさを誇り、いつも素顔のままで天子に拝謁した；（《太眞・上》）．②天帝に拝謁する．〈灶君～欲言事〉かまどの神様が天帝に拝謁して報告したいと思う；（范成大《竈間》詩）．〔連〕(cháo tiān)(方)①あお向けになる．上を向く；㊄．〈～睏〉あお向けに寝る．②物の正面が上を向く；㊄．

〔朝天捣乱〕cháo tiān dǎo luàn〔成〕ほしいままにでたらめをやる．〈人家见他～，也没有人拿真话告诉他〉彼がやたらと騒いでも、だれも彼に本当のことを語ろうとはしない；（《官場・37》）．

〔朝天镫〕cháotiāndèng〔名〕(方)①(旧)儀仗隊の使う道具の一種；[北京]．②台形図案の一種；[北京]．③寝ころんで片方の足を立て、もう一方の足を組む形；[北京]．〈他躺那儿看书，还架着个～〉彼はそこに寝ころんで本を読み、さらにひざを立て足を組んでいる．④武術の姿勢の一種；片方の足を上にぴんとはねあげること；[北京]．⑤中国伝統戯曲の立ち回りに見られる決めの姿；片足で立ち、もう一方の足は上にけり上げてとめる．

〔朝天馄饨〕cháo tiān hún tún〔成〕大の字になってあお向けに倒れている；（《孽海花・15》）．

〔朝天髻〕cháotiānjì〔名〕(旧)婦人の高く結いあげた髪型．

〔朝天椒〕cháotiānjiāo〔名〕(植)トウガラシ．

〔朝天炮〕cháotiānpào〔名〕(方)高射砲；[安徽]．〈我们这儿没有～〉私たちのところには高射砲がない．

〔朝天瓮〕cháotiānwèng〔名〕(植)ヒメノボタン．

〔朝天一炷香〕cháo tiān yī zhù xiāng〔連〕①(白)天を向いての１本の線香．(喩)背すじをのばしてまっすぐに立った姿；（《官場・24》）．②線香の束に火をつけ、仏にささげる．仏を拝む．

〔朝廷〕cháotíng〔名〕①朝廷．〔～不可一日无君〕〔諺〕朝廷には一日として君主がいないわけにはいかない．事をするにはだれかが責任を負わなければならない；（《西遊・40》）．〔～还有三门子穷亲〕〔諺〕朝廷でさえも３軒の貧乏な親戚がある．(喩)どんな金持ちにも貧乏な親戚がある；（《紅樓夢・6》）．〔～家〕天子様．例〈我是个～的官，…〉わしは天子様にお仕えする役人で、…；（《老殘・16》）．〔～柱石〕国家の重責を担う人；（《官場・58》）．②(方)皇帝を指す；[河南]．〈坐～〉皇帝に即位する．〈官小都不能见～〉下っ端役人が皇帝にお会いするなどとてもできない．

〔朝庭〕cháotíng〔名〕(書)友人．友達．

〔朝外〕cháo wài〔連〕外に向かう．外に向かって．〔名〕(cháowài)(方)＝'以外'，'开外'；㊄．

〔朝望〕cháowàng〔名〕(書)①朝廷における名声と人望．②朝廷において威信の高い大臣．

〔朝鲜〕Cháoxiān〔名〕朝鮮．〔～槐〕(植)イヌエンジュ．〔～蓟〕(植)チョウセンアザミ．〔～金银木〕(植)タマヒョウタンボク．〔～狼〕(動)ヌクテー．〔～柳〕(植)コウライヤナギ．〔～落叶松〕(植)チョウセンハモミ．〔～蒲柳〕(植)チョウセンネコヤナギ．〔～参〕(植)チョウセンニンジン．〔～语〕(語)朝鮮語．〔～族〕1)中国少数民族の一つ．☞付表　2)朝鮮民主主義人民共和国の民族．

〔朝宪〕cháoxiàn〔名〕(書)朝廷の法則．

〔朝献〕cháoxiàn(書)〔動〕天子に貢ぎ物を献ずる．〈遣使～〉使いを派遣して貢ぎ物を献上する；（《晉書・張華傳》）．〔名〕古代、祭祀の礼法．

〔朝香〕cháoxiāng〔動〕(仏教信者が名山寺院に行き)香をたき参詣

する.

[朝向] cháoxiàng [動](…に)向く, 向かう; [不完]. 〈～相反的方向跑去了〉反対の方向に逃げ去った. 〈向日葵总是～太阳〉ヒマワリはいつも太陽の方を向いている. [名](建築物の)向き, 正面の向いている方向. 〈这套房子设备不错, 只是～不理想〉この家は設備はいいが, 向きが悪い.

[朝靴] cháoxuē [名] ⑱ 朝廷に出るときの礼装用長靴.

[朝颜剪秋罗] cháoyán jiǎnqiūluó [連] ⑱ ヒロハノマンテマ.

[朝阳] cháo,yáng [動] 太陽に向かう. 日が当たる. [形](cháoyáng) 日当たりがよい. 〈这ル挺～, 坐到这ル来吧!〉ここはとても日当たりがいいから, ここに座ってください. [～花] ⑱ ㊄ ヒマワリ. ＝'向日葵'; ㊄. [名](cháoyáng) 太陽の当たる所.

[朝野] cháoyě [名] 朝廷と在野. 政府と民間. 朝野. 〈日本～有识之士〉日本の朝野の有識者. 〈自己代为首相, 权尊势重, ～侧目〉自分が代わって宰相となって, 権勢をにぎり, 朝廷も世間も恐れて目をそらしていました; (《古今·40》). 〈于是审其量足以镇安～〉そこでその器量は天下を安定させることができると判断した; (《世説新語·雅量》).

[朝谒] cháoyè [動] ⑱ ①＝'朝见' ② 神社仏閣に参拝する.

[朝衣朝冠] cháo yī cháo guān [成] 朝廷に出仕するときにつける衣冠. ＝'朝衣朝帽'; (《孟子·公孫丑上》).

[朝仪] cháoyí [名] ⑱ 朝廷の儀式. 君主に朝見する時の儀式.

[朝议] cháoyì ⑱ [動] 朝廷で議す. 〈于是～遣玄北讨〉そこで朝廷は玄を北へ討伐に遣わすことを議した; (《世說新語·識鑒》). 〈～大事〉朝廷で国家の大事を議す. [名] ① ⑱ 朝議大夫; 清代の制で, 従四品の文官が封ぜられる. ② 朝議; 朝廷での会議, またはその決定事項. 〈某办事不近人情, ～咸薄其为人〉某氏はすることが常識にそぐわぬ点があり, 朝議においてもみなその人柄を軽んじた; (《官場·23》).

[朝有梧凤之鸣] cháo yǒu wú fèng zhī míng [諺]('野无谷驹之叹'と続き)朝廷では鳳凰ほうおうが'梧桐' [アオギリ]に集まってさえずっており, 野では白馬が山谷に放たれたまま用いられないということはなかった. ⑱ 朝廷には平和のしるしの鳳凰が現れ, 民間では人材が真に生かされ, 天下太平である. 〈那时天下乂安, 万民乐业, ～〉この時天下太平で, 万民はみななりわいを楽しみ, 朝廷にはめでたいしるしの鳳凰が現れ, 民間には遺賢なしというありさまだった; (《醒世·2》).

[朝章] cháozhāng [名] ⑱ 朝廷の綱紀. 〈明解～〉朝廷の綱紀を明らかに知る; (《後漢書·胡廣傳》). 〈猥当大任, 必败～〉みだりに大役をおおせつかっても, 必ずや国家の政治を乱してしまうでしょう; (《南柯》).

[朝着] cháozhe [介](…に)向かって, (…)へ. 〈～目标前进〉目標に向かって前進する.

[朝真] cháozhēn [動] ①(道士が)座禅をする. ② 道士が神を拝す. 〈正值真人～才罢〉ちょうど真人しんが拝神を終わったばかり; (《水滸·53》).

[朝正] cháozhēng [動] ⑱ ① 諸侯が正月に天子に朝見する. ② 正月に廟びょうに参拝する. 〈不～于庙〉正月に廟に参拝しない. ☞ [次項]

[朝正] cháozhèng [動] ⑱ 参内して政治について教えを受ける. 〈昔诸侯～于王〉昔は諸侯は参内して政治について教えを王に受けていた; (《左傳·文公4年》). ☞ [前項]

[朝政] cháozhèng [名] ⑱ 朝政. 〈因此～法律严明, 尚不至紊乱〉そのため朝廷の政治や法律は厳正にしてはっきりしていましたので, 乱れるにはいたっておりませんでした; (《三俠·4》). 〈使～清明, 方遂其愿〉朝政にけじめをつけ, 筋目をとおさせてこそ, はじめて望みがとげられたことになる; (《古今·32》).

[朝中大老] cháozhōng dàlǎo [連] 朝廷内の高位高官. 〈所有～的小照, 那翻译都预先弄了出来〉朝廷内のお偉方の写真をすべて, その通訳は事前にとりそろえた; (《官場·53》).

[朝中有人好作官] cháozhōng yǒu rén hǎo zuòguān [諺] 朝廷内に知り合いがいると, 官吏になりやすい; 情実中心の官吏登用法を指す; (《兒女·33》). 〈旧社会是～, 我们就要坚持反对任人唯亲〉旧社会ではコネがあれば役人になれたが, 私たちは縁故者ばかりを任用するのに断じて反対しなければならない.

[朝珠] cháozhū [名] 清代, 五品ごひん以上および翰林かんりんなどの官吏の礼装の際につける, サンゴやコハクで作られた首飾り; 皇帝に拝謁の際用い, 官位の高低により長短が異なる.

[朝宗] cháozōng [動] ⑱ 諸侯が天子に拝謁する. ⑱ 河水が海にあつまり流れこむことのたとえ. 〈沔彼流水, ～于海〉あふれ流れる川の水が, 海にあつまり流れこむ; (《詩經·小雅·沔水》).

[潮]

cháo ①[名] 潮. 〈上～〉潮が満ちる. 〈落～〉潮がひく. ② 潮流のように激しく揺れ動くもの. 〈思～〉思潮. 〈风～〉騒ぎ. 騒動. ③[形] 湿っている. 〈屋里很～〉部屋が湿っている. ④[名] 湿り. 〈受～了〉湿った. 〈阴天返～〉曇りの日には湿気がくる. ⑤[形] ㊄ 純度が低い; [北京]. 〈～银〉純度の低い銀. 〈(把这些银子…)看～不, 短不, 仔细些看看〉(これらの銀を…)まざりものがあるかどうか, 目方に不足はないか, 念を入れて調べるように; (《咀華·續》). ⑥[形] ㊄ 技術が低い; [北京]. 〈手艺很～〉腕が劣る. 〈他那手艺太～〉彼の腕はほんとうに劣っている. 〈我眼力～〉私は見る目がない. 〈～人〉腕の優れない人. ⑦[形] ㊄ 品質が劣る; [北京]. 〈不拿～货当好货卖〉質の悪い物を良いものといって売ったりしない. ⑧[形] ㊄ 話すことに分別がない; [北京]. ＝'勺', '勺道' 〈这人真～, 逮什么说什么〉この人は話すことにまったくけじめがなく, 何でも話してしまう. ⑨[動] ㊄ (うしおのように)湧わき出る. あちこちから湧き出る; [四川]. 〈余家场～得凶哪!〉余家の庭先はひどい騒ぎがもち上がった. 〈～来～去〉わっと出入りする. ⑩[動] ㊄ 言いはやされて伝わる; [四川]. 〈这风声很快～到官府里头〉このうわさはまたたくまに役所に届いた. ⑪[量] ㊄ 一面に広がるものを数える. ＝'大片'; [四川]. 〈一～人〉一面の人々. ⑫ '潮州 Cháozhōu' の略; 広東省潮安県. ⑬[名] 姓.

[潮白] cháobái [名] 潮州産の白砂糖.

[潮奔] cháobēn [動] ⑱ 潮が急激に流れる. 〈平川如雷吼, 旷野似～〉平野はまるで雷が鳴り響き, 荒野はあたかも潮が激しく流れているようでした; (《古今·33》).

[潮标] cháobiāo [名] ⑱ タイド・マーク. 潮標. 潮水標.

[潮波] cháobō [名] ⑱ 潮の干満にともなって発生する波浪.

[潮差] cháochā [名] ⑱ ① 潮差. 満潮と退潮の水位差. ② 一つの波の高いときと低いときの差.

[潮潮] cháocháo [形] 湿っている. 濡ぬれている.

[潮的乎的] cháodehūde ＝'潮打糊的' [形] ㊄ ① 湿っているさま; [東北]. 〈这被子好多天没晒了, 一摸～〉この掛け布団は何日も干していないので, さわるとじとっとしている. ② 心根の悪いたとえ; [東北].

[潮动] cháodòng [動] ㊄ 騒々しく動く; [四川]. 〈～得更凶〉いっそうざわざわと騒がしかった.

[潮风] cháofēng [名] 潮風しおかぜ.

[潮锋] cháofēng [名] 高潮. 最高潮位.

[潮腐险] cháofǔxiǎn [名] ⑱ 汗濡れ危険.

[潮干ル] cháogānr [形] ㊄ 生乾きである; [北京]. 〈衣服晒了半天, 还是～, 不便收藏起来〉衣服をずいぶん乾かしたけれども, まだ生乾きで, しまうには具合が悪い. 〈衣裳趁～就熨〉衣服は生乾きのうちにアイロンをかける. 〈刚晾了个～〉干してちょうど生乾きになったところだ.

[潮港] cháogǎng [名] 潮港. 高潮港.

[潮红] cháohóng [名] 頬ほおにさした赤み. [形](頬が)赤い色である. 〈面颊～〉頬の色が赤い.

[潮候时] cháohòushí [名] ⑱ 潮候時ちょうこうじ.

[潮浥] cháohu ＝'潮合', '潮豁' [動] ㊄ 伝染する. 感染する; [北京]. 〈～上疹子了〉はしかにかかった.

[潮呼呼(的)] cháohūhū(de) ＝'潮乎乎(的)' [形] ① 湿っぽい. じめじめしている. 〈接连下了七八天雨, 屋子里什么都是～的〉長雨が続いて, 部屋の中は何もかもじめじめしている. ② ㊄＝'潮的乎的 ②'; [東北].

[潮糊糊(的)] cháohúhú(de)(又) cháohuhu(de) [形] 湿ってべとべとしている. 〈～的饼干〉湿ってべとっとしたビスケット.

[潮灰土] cháohuītǔ [名] ⑱ アクオド.

[潮豁] cháohuo [動] 病気がうつる; 軽い程度に.

[潮激汐荡] cháojī xīdàng [連] 波による浸食. 〈这种石子经过多年的～, 才形成现在这种可爱的样式〉この石は長年の波に洗われて, ようやく現在のこのかわいい形になった.

[潮间带] cháojiāndài [名] ⑱ 上げ潮の線と引き潮の線の間の地帯.

[潮解] cháojiě ⑱ [名] 潮解. 潮解性. [～性] 潮解性. [動] 潮解する.

[潮金] cháojīn [名] 純度の低い金.

[潮剧] cháojù [名] 潮州·汕頭スワトウの地方劇.

[潮来] cháolái [動] ⑱ ① 潮が満ちる. ②(河川·海面の)水位が上がる.

[潮来花] cháoláihuā [名] ⑱ オシロイバナ.

[潮浪] cháolàng [名] ① 潮の波. ② 押し寄せる勢い. 事の起こる, または発展する勢い.

[潮力] cháolì [名] ⑱ 潮力. [～发电] 潮力発電.

[潮流] cháoliú [名] ① 潮流. 潮の流れ. ② 時の流れ. 時代の潮流. 風潮. 社会の趨勢すうせい. 社会の変動や発展の趨勢. 〈追随～〉時流に従う. 〈余老矣, 常为人讥关不识新～, …〉私は年とってしまい, よく世の中の新しい動きにうといと言われて, …. [反～] 反潮流. 社会の流れに反抗する. [革命～] 革命の潮流. [历史～] 歴史の潮流. [社会的～] 社会の風潮. [文学～] 文学の潮流. ③ その場の勢い. 〈赶～的日本队垄断了两项单打冠军〉勢いにのった日本チームはシングルス2種目の優勝を独占した.

[潮渌渌(的)] cháolùlù(de)(又) cháolulu(de) ＝'潮漉漉(的)' [形] びっしょり湿ったさま. 水がしたたるほどに湿ったさま. 〈他的头有些发晕, 身上～的难过〉彼の頭は少しくらみ, 体はびっしょり湿り, つらかった.

[潮落] cháoluò [動] ⑱ 潮が引く. (河川·海面の)水位が下がる; ㊄.

[潮落落] cháoluòluò [形] ㊄ 少し湿っている; ㊄. 〈落仔雨房间里～〉雨が降って部屋の中が湿っぽい.

[潮脑] cháonǎo [名] ⑱ 樟脳しょうのう. ＝'樟脑'

[潮气] cháoqì [名] 湿気. 〈仓库里～太大了〉倉庫の中は湿気がひど

い.

〔潮热〕 cháorè 名 日暮れごろにきまって出る熱;翌朝にはひいている. ＝'弛张热' 形 重苦しい. (天気が)うっとうしい. むし暑い. 〈这里地处亚热带, 又临近海洋, ～的天气对北方人很不适应〉ここは亜熱帯に位置し, 海にも近く, むし暑い気候は北方の人にはとてもなじめない.

〔潮溽溽(的)〕 cháorúrú(de) 形 ① 軽く湿っているさま. ② 体が汗ばんでいるさま.

〔潮润〕 cháorùn 形 湿り気がある. みずみずしい. 潤んでいる. 〈似乎眼睛里有些～了〉目がいくらか潤んでいるようだった. 〈年轻人的皮肤～〉若い人の皮膚はみずみずしい. 名 湿りけ.

〔潮上〕 cháoshàng 名 上げ潮.

〔潮渗渗(的)〕 cháoshènshèn(de) 形 しっとりと湿っているさま. しみとおっているさま.

〔潮生日〕 cháoshēngrì 名 銭塘江せんとうこうに上げ潮がみられる旧暦の8月18日を指す. 〈忽一日, 正值8月18日～〉ある日, それはちょうど8月18日, 銭塘江の満潮日にあたっていました;(《古今・38》).

〔潮湿〕 cháoshī 形 湿っぽい. 湿度が高い. 〈今天很～〉今日はとても湿っぽい. 〈雨后新晴的原野, ～而滋润〉雨あがりの晴れた野原は湿って潤いがある. 動 うるむ. 湿る. ぬれる. 〈两只眼睛～了〉両目がうるんだ. 〈他用～的眼睛去望着程仁〉彼はうるんだ目で程仁を見ていた. 名 湿り. 湿気. 〈带～〉湿気を帯びる. 〔～地〕湿地帯. 湿原. 〔～锋〕気 湿舌前線. 〔～气候〕気 多雨気候. 〔～天气〕方 じめじめした天気;〈喩〉. 〔勿近～!〕濡れ物用心.

〔潮式呼吸〕 cháoshì hūxī 連 医 呼吸の速度と深さが増大し, 呼吸困難に陥り, 次第に弱まって止まる過程;人の死ぬ直前の乱れた呼吸状態.

〔潮水〕 cháoshuǐ 名 潮. うしお. 潮水. 〈人像～一样涌进来〉人がうしおのように押し寄せて来る.

〔潮丝丝(的)〕 cháosīsī(de) 形 かすかに湿り気がある. わずかにぬれている. 〈不觉眼角里也自有点～的起来〉思わずまなじりもうるんでくる;(《老殘・13》).

〔潮田〕 cháotián 農 名 海水分の多い田畑. 潮水を引き入れた田畑. 動 潮水を田畑に引き入れる.

〔潮头〕 cháotóu 名 ① 海 沖から寄せてくる潮の最も高い所. 波の頂点. 潮頭. ② 高まり. 〈感情的～〉感情の高まり.

〔潮头肉〕 cháotouròu 名 方 頸部けいぶの肉;〈喩〉.

〔潮土〕 cháotǔ 名 湿った土.

〔潮位〕 cháowèi 名 潮位.

〔潮味〕 cháowèi 名 湿っぽくて臭いにおい. 〈长着不少的绿藻, …发出些微腥的～〉少なからぬ緑色の藻が生えて, …いくらか生臭く湿っぽいにおいを放っている.

〔潮汐〕 cháoxī 名 地 潮汐ちょうせき. 潮の干満; '潮'は満ち潮, '汐'は引き潮. また一説には'潮'は朝しお, '汐'は夕しお. 〔～表〕 1)気 タイドテーブル. 2)海 潮汐表. 〔～波〕気 潮津波. 〔～带〕海 潮間帯. 〔～电站〕電 潮力発電所. 〔～发电〕水 潮力発電. 〔～假说〕天 潮汐説. 〔～校正〕地 潮汐補正. 〔～摩擦〕天 潮汐摩擦. 〔～沼泽〕地 潮汐沼沢地.

〔潮下〕 cháoxià 名 下げ潮. 引き潮.

〔潮信〕 cháoxìn 名 ① 地 潮時しおどき. 〈这～日夜两番来〉潮は昼と夜の2回やってくる;(《水滸・119》). ② 〈婉〉 月経.

〔潮绣〕 cháoxiù 名 潮州産の刺しゅう.

〔潮汛〕 cháoxùn 名 海 (新月・満月時の)大潮. 上げ潮. 満潮時.

〔潮烟〕 cháoyān 名 潮州産のたばこ;きざみたばこ.

〔潮音〕 cháoyīn 名 ① 波の音. ② 宗 僧侶そうりょの読経の高まる声;仏教.

〔潮阴阴(的)〕 cháoyīnyīn(de) 形 (家や部屋などが)暗くしめじめしている.

〔潮银〕 cháoyín 名 純度の低い銀.

〔潮涌〕 cháoyǒng 動 潮のようにわく. 〈心事～〉心配事が潮のようにわく. 〈人从四面八方～而来〉人が四方八方から潮のように寄せてくる. 名 気 潮津波.

〔潮灾〕 cháozāi 名 海水の冠水による被害.

〔潮沼〕 cháozhǎo 名 地 潮沼地.

〔潮爪草〕 cháozhǎocǎo 名 植 シオツメクサ.

〔潮州粥〕 cháozhōuzhōu 名 方 おかゆ;多くコメやアワで作ったものを指す. ＝'稀饭';〈粤〉.

〔潮滋滋(的)〕 cháozīzī(de) 形 湿っぽいさま. 〈～的泥土〉じめじめした泥土.

〔潮子糕〕 cháozigāo 名 方 カステラ. ＝'槽子糕', '鸡蛋糕';〈北京〉. 〈走就走, 没你这鸡蛋还不做～啦〉行くなら行ったらいいが, きみという卵がなくてもカステラづくりをやめるものか;おまえがいなくてもおれたちはやるんだから.

[嘲㊀] (謿) cháo(旧)zhāo ① あざ笑う. 〈冷～热骂〉冷ややかに嘲笑ちょうしょうし激しくののしる. ② 形 方 愚かである. ばかである;〈山東〉, 〈東北〉. 囲 '潮' '吵' '謿'とも書く. ③ 〈白〉からかう. 誘惑しようとする. 誘いをかける. 〈常把眉目～人, 双睛传意〉いつもまゆを動かして人の気をひき, 色目をつかっています;(《金瓶梅・1》). ⇒ ㊁ zhāo

〔嘲巴〕 cháoba 名 方 ばか者;〈山東〉.

〔嘲拨〕 cháobō 動 〈白〉 からかって人の気をひく.

〔嘲嗤〕 cháochī 動 嘲笑する.

〔嘲风弄月〕 cháo fēng nòng yuè 〈成〉 妓女ぎじょをもてあそぶ. 妓女とたわむれ遊ぶ. 〈若～, 倒是个轻薄的头儿〉妓女とたわむれ遊ぶことなら, 随一の軽薄者である;(《警世・32》).

〔嘲风咏月〕 cháo fēng yǒng yuè 〈成〉 花鳥風月の遊び. 詩文の遊び. 自然や景物を写すだけで思想や内容にとぼしい作品の形容;(胡訥《見聞錄》).

〔嘲讽〕 cháofěng 動 あざける. あざけり皮肉る. 〈沈氏故意～地笑道〉沈氏はわざとあざけるように笑って言った.

〔嘲歌〕 cháogē 動 〈白〉 口に任せて歌を歌う. でまかせの歌を歌う; '朝歌'とも書く. 〈只听得芦苇中间有人～〉するとアシのしげみの中でだれかが歌を歌っているのを耳にした;(《水滸・19》).

〔嘲汉〕 cháohàn 動 〈白〉 男を誘惑する. 〈～的淫妇〉男たらしの淫婦いんぷ;(《金瓶梅・72》).

〔嘲吼〕 cháohǒu 動 方 大声でがなりたてる;〈四川〉. 〈已经向他们～开了〉彼らに大声でがなりはじめた.

〔嘲诙〕 cháohuī 動 〈文〉 ふざける. 諧謔かいぎゃくを弄ろうする. 冗談を言う.

〔嘲骂〕 cháomà 動 あざける. あしざまに言う. あざけりののしる. 〈气势汹汹地～〉すごいけんまくであざけりののしる. 〈到处她都听见这一类的～的语句〉いたるところで彼女はこのようなあざけりののしる言葉を耳にした.

〔嘲弄〕 cháonòng 動 あざける. からかう. ちゃかす. 嘲弄ちょうろうする. 小ばかにする. 〈可不要～人!〉人をちゃかすもんじゃない. 〈他经常把～人当做一种乐趣〉彼はしょっちゅう人をあざ笑うことを楽しみにしている.

〔嘲诮〕 cháoqiào 動 〈文〉 あざ笑って叱責しっせきする.

〔嘲惹〕 cháorě 動 からかう. 冷やかして相手をむきにならせる. いどむ. 小ばかにして怒らせる. 唆す. その気にさせる. 〈倒把言语来～张三〉ところが口で張三をその気にさせた;(《水滸・20》).

〔嘲人〕 cháorén 動 人をからかう. 人の気を引く. いどむ. 〈眉目～〉まゆや目を動かして人の気を引く;(《金瓶梅・1》).

〔嘲讪〕 cháoshàn 動 あざけりそしる.

〔嘲问〕 cháowèn 動 誘いをかけようとしていろいろ尋ねる. 〈～话儿〉同上;(《金瓶梅・4》).

〔嘲戏〕 cháoxì 動 〈白〉 (婦人などに)悪ふざけする. 〈余者或有与二门上幺儿们～的, …〉ほかの者は二の門詰めの若党たちとふざけ合ったり, …;(《紅楼夢・69》). 〈原来苏东坡学士, 常与小妹互相～〉そもそも蘇東坡学士はしばしばお嬢様(蘇小妹)と応酬し合っておりました;(《醒世・11》). 〈往来～〉行ったり来たりしてふざけからかう;(《金瓶梅・1》).

〔嘲笑〕 cháoxiào 動 嘲笑ちょうしょうする. せせら笑う. あざける. からかう. ちゃかす. 愚弄ぐろうする. 冷やかす. 〈吴芝生看见有机会, 就又拿范博文来～了〉呉芝生は機会と見ると, また范博文を冷やかした. 名 嘲笑. 愚弄. 冷笑. 冷やかし. 皮肉. 〈遭到～〉失笑を買う.

〔嘲谑〕 cháoxuè 動 〈書〉 あざける. 嘲笑する. 〈互相～〉互いにあざけり合う. 〈调笑辄酬答, ～无惭沮〉からかわれればやりかえし, あざけられても恥じて消沈することはない;(謝靈運《擬鄴中集》詩).

〔嘲意〕 cháoyì 名 あざけりそしろうとするようす. 〈带嗔的眸子透出～〉怒りのこもったひとみにあざけりの色が見える.

〔嘲哳〕 cháozhā 擬 〈書〉 鳥がぴいぴいとさえずる声. ＝'啁哳' 〈呕哑～难为听〉わめいたりさえずったりして聞きにくい;(白居易《琵琶行》詩).

[吵㊃] cháo 形 方 愚かしい. ばかである. ぼんやりしている;〈山東〉. 又〈白〉;もとは miǎo と読み, 目が見えないことをいった. 〈俺如今又不～, 又不傻, 又不聋, 又不哑〉私しゃ今やばかでもぼんくらでもなければ, 耳も口もきかないわけじゃない;(《聊齋俚曲集・窮漢詞》). 囲 '嘲' '潮' '謿'とも書く. ⇒ ㊀ chào, ㊁ chǎo, ㊂ miǎo

〔吵巴〕 cháoba 方 ＝'嘲巴'

[鄛] cháo 地名用字. 〈～乡〉(-xiāng) 古代都市名;今の河南省新野県.

[樔㊀] cháo ① 沼地に設けた見張りのやぐら. ② ＝'巢①' ③ 魚をとる網. ⇒ ㊁ jiǎo

[啁㊁] cháo 〔戏啁〕(xìcháo) 〔诙啁〕(huīcháo) 動 冗談を言う. ⇒ ㊀ zhōu, ㊂ zhāo

[吵㊁] chǎo かたくなである. 強情である. 〈老包姓(性)儿～, …〉包公はかたくなな性格で, …;(《元曲・陳州糶米・3》). ⇒ ㊀ chào, ㊂ miǎo, ㊃ cháo

[吵㊀] chǎo ① 形 騒がしい. やかましい. 騒々しい. 〈～得慌〉たいそうやかましい. 〈～得要命〉この上なく騒々しい. 〈这间屋子太～〉この部屋はとてもうるさい. ② 動 やかましくする. 〈～醒〉→ 〔吵醒〕. 〈～死人了〉とても耐えられないほどやかましい. ③ 動 口げんかをする. 口論する. 〈他俩～起来了〉彼ら二人は口げんかを始めた. 〈你们～什么!〉何を言い争っているのですか. ④ (～子) 名 口げんか. 〈打～〉同上をする. ⑤ 名 騒ぎ. ⑥ 動 方 批判叱責し

する. 責める. とがめだてする；親しい間柄の人を；[河南]. 〈爸爸～她, 她却坚持这样做〉父が彼女をとがめたが, 彼女はどうしてもそうすると言いはった. ⑦〔動〕㋐冗談を言い合う. 笑わせる；[粤]. // ⇒ chāo

〔吵靶架〕 chǎo bǎjià〔熟〕㋐(夫婦が)口論する；[四川]. 〈正月间吵不得靶架呵！〉正月の間は口論してはいけない.

〔吵包子〕 chǎo bāozi〔熟〕㋐内輪もめをする. 騒ぎたてる. 大声で言い争う；[北京]. 〈为了那档子, 大伙儿又～了〉その事のために, みんながまた内輪もめした.

〔吵崩〕 chǎobēng〔動〕けんか別れする. 言い争いの結果, 気まずく別れる. 〈自从和秦越～以后, 李元初接连几天夜不能寐〉秦越とけんかして気まずい思いで別れてから, 李元初は幾晩も眠ることができなかった.

〔吵场合〕 chǎo chǎnghé〔熟〕㋐口論する. ＝'吵架'；[湖南]. 〈他的堂客却是一个油煎火辣的性子, 嘴又不让人, 顶爱～〉彼の妻は激しい気性で, 口は人に負けておらず, 口論がたいへん好きだ.

〔吵吵火火〕 chǎochǎo huǒhuǒ〔熟〕慌ただしく大声であぁだこうだと言う；×'吵火'. 〈他大步走向人们干活的地方, ～地检查着开钻前的准备工作〉彼は大またで人々が仕事をしている所へ歩いていき, 大声であぁだこうだと言いながら穴をあける前の準備作業を点検していた.

〔吵翻(了)〕 chǎofān(le)·v. chāofan(le)〔動〕①(顔色を変えて)口論する. 口げんかする. 口論してわめきたてる. 〈为这点儿事至于那么～么！〉これっぽっちのことで, そんな大げんかになるとは. ②口論し仲たがいする. 〈两个头目因为分赃不均～了〉二人の頭目は分け前が等しくないというので口論し反目した.

〔吵房〕 chǎofáng〔旧〕＝'闹房' 〈一齐来～〉みなで新婚さんをからかう；(《儒林·28》)

〔吵聒〕 chǎoguō〔旧〕＝'吵骂'

〔吵蛤蟆坑〕 chǎo hámakēng〔熟〕㋐カエルが穴の中で鳴く. 〔喩〕いやなやかましい音を出す.

〔吵家〕 chǎojiā〔動〕家事のことでけんかする. 〔～王〕家庭で口うるさい人. 〔～窝子〕㋐内輪もめ. 家族が内輪もめして口論する；[北京].

〔吵架〕 chǎo, jià〔動〕口論する. 激しく言い争う. 〈外边街堂里有两个人～〉表の路地で二人が言い争っている. 〈两口子感情很好, 从来不～〉二人は夫婦仲がむつまじく, これまで言い争ったことがない. 〈刚才他跟老王吵了一架〉彼はさっき老王と口げんかした.

〔吵客〕 chǎokè〔名〕㋐よく騒ぐ人. 騒ぎ屋；多く子どもについて；[粤].

〔吵坑〕 chǎokēng〔動〕カエルが穴の中で鳴き出す. やかましい耳ざわりな音を出す.

〔吵螺蛳〕 chǎo luósi〔熟〕㋐大勢がわいわい口論する；[北京].

〔吵骂〕 chǎomà〔動〕争いののしる.〔喩〕〈马国丈的老婆正扯断了脖子, 喊破了喉咙, 跟马国丈～〉馬国丈の女房がちょうどかなきり声をあげ, のどが破れるほどどなって馬国丈とけんかをしていた.

〔吵脑子〕 chǎo nǎozi〔連〕うるさくて頭痛がする.

〔吵闹〕 chǎonào〔動〕(大声で)口論する, 騒ぐ, 騒がしくする.〔喩〕〈室内东一堆人, 西一堆人, ～得很〉室内は人があっちにひとかたまり, こっちにひとかたまりで, とても騒がしい. 〈因为～睡不着〉騒がしい物音で眠れない. 〈老张和老李又～起来了〉老張と老李がまた大声で口論し始めた. 〈别在我这里吵吵闹闹的, 我还有要紧的事呢〉私のところでがたがた騒ぐんじゃない, 私にはまだ大事な事が残っているのだ. 〔～扬疾〕大声で騒ぐ.

〔吵儿叭喝〕 chǎorbāhē〔形〕大声でがやがや騒ぐさま；俗語.

〔吵嚷〕 chǎorǎng〔動〕大声で騒ぎたてる. がなりたてる. がやがやと大声で騒ぐ. やかましく騒ぐ.〔喩〕〈这么吵吵嚷嚷的, 吓着孩子了〉こんなにわいわい言っていたのでは, 子どもが驚いてしまう.

〔吵扰〕 chǎorǎo〔動〕①大声で騒ぎたてて, 人を不快にさせる. 邪魔をする. 〈请你不要～别人〉どうか人の迷惑にならないようにしてください. 〈～你半天, 很过意不去〉長い間あなたをお騒がせして, まことに申し訳ございません. ②㋐言い争う. 口論する.

〔吵人〕 chǎorén〔動〕①やかましくて人に迷惑をかける. うるさくする. 〈你们怎么老讲不完, ～〉きみたちはどうしていつまでも話をやめず, うるさくしてるんだ. ②㋐大声でしかる.〔形〕やかましくて, はた迷惑である. 〈车来车往, 真～〉車が行き来して, まったくうるさい.

〔吵散〕 chǎosàn〔動〕騒ぎのため催しなどができなくなる.

〔吵窝子〕 chǎo wōzi〔熟〕㋑㋐一家の人が互いに争う. 口論する. 内輪もめをする. ＝'吵包子'；[北], 又[南]. 〈日日同丈人～, 吵得邻家都不安身〉毎日毎日義父と内輪もめをし, うるさくて隣家は落ち着かない；(《儒林·54》).

〔吵喜〕 chǎoxǐ〔動〕旧時, 科挙に及第·昇任などの際, 通報人が大声で祝文句を唱えて喜びを知らせる. 喜びを知らせる騒ぎに加わる. 〈谁叫老爷升了官呢, 怎么不叫我们来～呢？〉だんな様が昇任されたというのに, どうして私らにお祝いの景気づけをさせないことがありましょうか；(《紅樓夢·85》).

〔吵相骂〕 chǎo xiāngmà〔熟〕㋐けんかをする；[呉].

〔吵醒(了)〕 chǎoxǐng(le)〔動〕①騒いで目をさまさせる. ②騒々しいので目がさめる.

〔吵殃子〕 chǎo yāngzi〔熟〕㋐騒ぐ. 言い争って大声を出す. 口論する. 口げんかをする；[北京]. 〈我不跟你～〉私はあなたと口論しない. 〈去, 去去, 别在这门口～, 没有钱！〉行け行け, 家の前でわあわあ言うな, 金はない. 〈有话好说, 吵个什么殃子〉話があるならきちんと話しなさい, 何を言い争っているのだ.

〔吵仗〕 chǎo, zhàng ㋐〔動〕口論をする. 〔名〕(chǎozhàng) 口論. 〈打～〉同上をする.

〔吵子〕 chǎozi〔名〕口争い. 〔打～〕㋐口げんかをする. 〔動〕うるさく言う. 〈听着呢, 真生闷气, 不听呢, 就是～〉聞いていればむしゃくしゃするし, 聞かなければうるさく言う.

〔吵嘴〕 chǎo, zuǐ〔動〕口論する. 言い争う. 〈也许两父女吵了嘴, 老的斗气走了, …〉もしかしたら父と娘が言い争いをして, 年寄りが意地を張って出て行ってしまったのかもしれない, …. 〔名〕(chǎozuǐ) 口げんか. 〔～王〕口やかましい口論ずきな人；風刺していう.

〔炒〕

chǎo ①〔動〕油でいためる. ものをなべに入れて攪拌しながら, 程よく熱を通す. なべで, 引っくり返しながら焼く. 〈～鸡蛋〉☞〔語彙〕. 〈～果子酱〉ジャムを作る. 〈～菜〉☞〔語彙〕. 〈我今天下午没有煮饭, 上午有点剩饭我～来吃了〉私は今日の午後は御飯を炊かず, 朝少し御飯が残っていたのでいためて食べた. ②〔動〕㋐(品物·金·株などを)動かし利をとる. 売買してもうける. 値上がりを見越して取り引きをする；[粤]. 〈～黄金〉金の売買をする. 〈～股票〉株の売買をする.

〔炒拌〕 chǎobàn〔動〕いためるようにしてまぜる.

〔炒冰〕 chǎobīng〔名〕〔食〕シャーベット.

〔炒饼〕 chǎobǐng〔名〕〔食〕'烙饼' などを細く切り, 肉·野菜を加え油でいためたもの.

〔炒菠菜〕 chǎobōcài〔名〕〔食〕ホウレンソウの油いため. 〔連〕(chǎo bōcài) ホウレンソウを油いためする.

〔炒菜〕 chǎocài〔名〕〔食〕油いための肉あるいは野菜の料理. いため物. 〔～面〕いためた具を添えて食べるうどん. 〔一搭馒头〕〔熟〕同上に'馒头'を添える.〔喩〕せっかくできあがったものを余計なことをしてだめにする. 〔連〕(chǎo cài) 野菜を油でいためる.

〔炒茶〕 chǎo chá〔連〕茶をつくる；炒るようにしてつくるから. 〔～厂〕製茶工場.

〔炒炒七七〕 chǎochaoqīqī〔形〕大声で騒ぎたてるさま；×'炒七'. 〈有什事～！〉何を大声で騒ぎたてるのか.

〔炒陈饭〕 chǎo chénfàn〔熟〕㋐古い飯をいためかえす；新しい内容のないたとえ；[四川].

〔炒刺〕 chǎocì〔旧〕＝'吵闹'

〔炒大蚕豆〕 chǎodàcándòu〔名〕〔食〕ソラマメの油いため. 〔連〕(chǎo dàcándòu) ソラマメの皮を剝き, 油でいためる.

〔炒蛋〕 chǎodàn〔名〕①〔食〕炒り卵. ②〔旧〕人を罵倒する語. 〈没巴鼻的～〉いいかげんのろくでなしめ；(《孽海花·29》). 〔連〕(chǎo dàn) 炒り卵をつくる.

〔炒地皮〕 chǎo dìpí〔熟〕㋐値上がりを見こして土地の投機買いをする. 土地転がしをする. 〈他们致富的途径是～与高利贷〉彼らが富を築く手段は土地転がしや高利貸である.

〔炒豆没吃上〕 chǎodòu méi chīshang〔諺〕('还炸了锅' と続き) ㋐マメを炒っても口に入らず, その上に鍋をつぶした.〔喩〕両方ともだめになる. アブハチとらず；[河北]. 〈这个人可不是个好惹的, 说不定又得闹个～〉こいつはまったく始末が悪いやつだ, また両方ともだめになるということになるかも知れぬ.

〔炒豆儿(～子)〕 chǎodòur(～zi)〔名〕炒り豆. 〔～发芽, 铁树开花〕〔諺〕衰えたものが再び息をふきかえすこと. 炒り豆に花が咲く. 〔連〕(chǎo dòur(～zi)) マメを炒る；心が乱れるたとえにも用いる.

〔炒豆芽韭菜〕 chǎodòuyájiǔcài〔名〕〔食〕モヤシとニラのいためもの. 〔連〕(chǎo dòuyá jiǔcài) モヤシとニラをいためる.

〔炒断〕 chǎoduàn〔動〕〔旧〕がやがやと騒いで事を中断させる.

〔炒饭〕 chǎofàn〔名〕①焼き飯. チャーハン. ②いためるようにして温めた飯. 〔連〕①(chǎo fàn) 飯を油でいためる. ②飯をいためるようにして温める.

〔炒肝(儿)〕 chǎogān(r)〔名〕〔食〕ブタの肝臓のいためもの：ブタのレバー·腸·ニンニクをつぶしたものを油いためした料理.

〔炒肝尖〕 chǎogānjiān〔名〕〔食〕レバーいため. 〔連〕(chǎo gānjiān) レバーをいためる.

〔炒更〕 chǎogēng〔動〕㋐内職をする. 本業のほかに仕事をする：多く夜間.

〔炒锅〕 chǎoguō〔名〕①中華なべ. いためもの用のなべ. ②㋐〔旧〕炒ったスイカの種やラッカセイ, 干し果実を専門に売る店；[北京].

〔炒黑市〕 chǎo hēishì〔熟〕やみ商売をする.

〔炒红果(儿)〕 chǎohóngguǒ(r)〔名〕〔食〕西洋サンザシの実に砂糖をとかしてからめたもの.

〔炒花生〕 chǎohuāshēng〔名〕〔食〕炒ったラッカセイ. 〔連〕(chǎo huāshēng) ラッカセイを炒る.

〔炒货〕 chǎohuò〔名〕〔食〕(クリ·ラッカセイ·スイカの種などを)炒った食品の総称.

〔炒鸡蛋〕 chǎojīdàn〔名〕炒り卵. 〔連〕(chǎo jīdàn) 卵をいためる.

〔炒鸡片〕 chǎojīpiàn〔名〕〔食〕若どりの肉の薄切りをいためた料理.

〔連〕(chǎo jīpiàn) 薄切りの若どりの肉をいためる.

〔炒鸡子儿〕 chǎojīzǐr ＝'炒鸡蛋'

〔炒金〕 chǎo, jīn〔動〕㊄(投機的に)金を売買する；㊇.

〔炒冷饭〕 chǎolěngfàn〔熟〕㋐冷や飯を温める. ㊗(昔の話の)やき直しをする. 新味のないことを繰り返す. 昔の事をむしかえす. 古いことを再びもち出す. 人のやったことを重ねてやる；㊇. 〈事情都过去了, 不要～〉事はもう過ぎてしまったのだから、またもち出しなさんな. 〈他今天的报告是～, 没有新内容〉彼の今の報告は同じことのむしかえしで新しい内容はない.

〔炒栗子〕 chǎolìzi〔名〕㊍焼きグリ. 〔連〕(chǎo lìzi) クリを炒る.

〔炒料豆〕 chǎo liàodòu〔熟〕やたらに騒ぎたてること.

〔炒楼〕 chǎo, lóu〔動〕㊄建物や部屋の権利の売買をする；㊇.

〔炒螺蛳〕 chǎo luósi〔熟〕どもりがちで言葉がはっきりしない.

〔炒买〕 chǎomǎi〔動〕㊄争って買う. 買い急ぐ；'炒买炒卖'するために買う.

〔炒买炒卖〕 chǎomǎi chǎomài〔熟〕㊄(不動産・株・金などの)転がしをする, 売り買いをする；すみやかに転売して利ざやを稼ぐこと. 〈你们那些房屋地产又要贵起来, 你又可以随意～了〉あなた方のあの家屋や土地はまた値上がりしそうだから, いつ転がしてもいいですよ.

〔炒卖〕 chǎomài〔動〕㊄転売する. ＝'倒卖'〔～外汇〕外貨を仕入れるとすぐに高値で転売すること.

〔炒米〕 chǎomǐ〔名〕㊍①'糜子'をウシの脂でいためたモンゴル人の常食. ②華南地方でモチゴメの飯を乾かし, それをなべで炒ったもの. 炒りゴメ. 〈吃～〉炒りゴメを食べる. 〔～欢团〕㊃'炒米'を水飴と共に団子状にしたもの；お祝いに用いられることが多い. 〔～花〕(コメで作った)爆弾あられ. 〔～糖〕コメおこし. 〔～团〕爆弾あられに砂糖を混ぜて団子状にしたもの. 〔～粥〕炒りゴメのかゆ. 〔連〕(chǎo mǐ) コメを炒る.

〔炒米饭〕 chǎomǐfàn〔名〕㊍焼き飯. 〔連〕(chǎo mǐfàn) 焼き飯をつくる. 御飯をいためて温める.

〔炒米粉〕 chǎomǐfěn〔名〕㊍焼きビーフン. 〔連〕(chǎo mǐfěn) ビーフンをいためる.

〔炒面〕 chǎomiàn〔名〕㊍①油でいためたうどん. 焼きそば. ②コムギ粉をほうろくでこがしたもの. いり粉；水をそそいでのり状にして食べる. 〔連〕(chǎo miàn) うどんを油でいためる.

〔炒面儿〕 chǎomiànr ＝'炒面〔名〕①'

〔炒盘〕 chǎo, pán〔動〕手で泥・砂・小石を攪拌する；建築労働者が用いる.

〔炒期货〕 chǎoqīhuò〔名〕㊄先物取引の商品；㊇.

〔炒青〕 chǎoqīng〔名〕①茶の製造工程の一つで, 茶の葉を熱して, 手もみした後, なべで煎ること；茶の緑色が残るのでいう. ②緑茶の一種.

〔炒青菜〕 chǎoqīngcài〔名〕㊍青菜のいためもの. 〔連〕(chǎo qīngcài) 青菜をいためる.

〔炒肉〕 chǎoròu〔名〕㊍いためたブタ肉. 〔連〕(chǎo ròu) ブタ肉をいためる.

〔炒肉末〕 chǎoròumò〔名〕㊍ブタのひき肉のいためもの. 〔連〕(chǎo ròumò) ブタのひき肉をいためる.

〔炒肉皮〕 chǎoròupí〔名〕㊍ブタの生皮を油でいためた料理. 〔連〕(chǎo ròupí) ブタの生皮をいためる.

〔炒肉片〕 chǎoròupiàn〔名〕㊍薄切りブタ肉のいため料理. 〔連〕(chǎo ròupiàn) ブタ肉の薄切りをいためる.

〔炒肉丝〕 chǎoròusī〔名〕㊍細切りブタ肉のいためもの. 〔連〕(chǎo ròusī) ブタ肉の細切りをいためる.

〔炒山鸡〕 chǎoshānjī〔名〕㊍キジの薄切り肉の油いため. キジ肉のいためもの. 〔～片〕同上.

〔炒鳝糊〕 chǎoshànhú〔名〕㊍ブドウ酒とタマネギで調味したウナギ料理.

〔炒勺〕 chǎosháo〔名〕①フライがえし. いため料理用の玉じゃくし. 〈她手里拿着～, 躺在水缸的前面〉彼女は玉じゃくしを手にしたまま, 水がめの前に横たわっていた. ②いためもの用の鍋.

〔炒什件儿〕 chǎoshíjiànr〔名〕㊍ニワトリ・アヒルなどの内臓をいためて作った料理.

〔炒蹄筋〕 chǎotíjīn〔名〕㊍ブタの足の腱をいためたもの.

〔炒田鸡〕 chǎotiánjī〔名〕㊍食用ガエルをソースで煮込んだ料理.

〔炒铁〕 chǎotiě〔名〕㊊明代に行われた重罰の刑；砂状になった鉄鉱石を炉に入れかきまわさせる.

〔炒虾拆蟹〕 chǎo xiā chāi xiè〔成〕㊄いつも口ぎたない言葉をはく；㊇.

〔炒虾仁〕 chǎoxiārén〔名〕㊍むきエビのいためもの. 〔連〕(chǎo xiārén) シバエビのむき身をいためる.

〔炒腰花〕 chǎoyāohuā〔名〕㊍ブタの腎臓をいためたもの；ブタマメ(ブタの腎臓)にマツカサ状の切れ目を入れ, ぶつ切りにして油でいためた料理.

〔炒腰片〕 chǎoyāopiàn〔名〕㊍ブタの腎臓を薄切りにしていためたもの.

〔炒鱿鱼〕 chǎo yóuyú〔熟〕㊄首になる. 解雇する；'鱿鱼'〔スルメイカ〕は熱を加えるとすぐに丸まって, '卷铺盖'〔布団をまるめる〕を連想するところから. ＝'卷铺盖'；㊇.

〔炒鱼片〕 chǎoyúpiàn〔名〕㊍魚の切り身のいためもの. 〔連〕(chǎo yúpiàn) 魚の切り身をいためる.

〔炒杂碎〕 chǎozásuì〔名〕㊍チャプスイ；牛肉やとり肉の小片とネギ・モヤシ・ピーマン・マッシュルームなどをいため煮したもの.

〔炒榛子酱〕 chǎozhēnzijiàng〔名〕㊍ハシバミの実のみそいため.

〔炒猪肝〕 chǎozhūgān〔名〕㊍ブタの肝臓を角切りにして油でいためたもの. 〔連〕(chǎo zhūgān) '猪肝'を油でいためる.

〔麨〕(麵) chǎo〔名〕ムギ焦がし. はったい；コメまたはムギを炒って粉にしたもの.

〔焣〕 chǎo ①＝'炒①' ②あぶって焼く. いぶす. 〈只是风搅得烟来, 把一双眼～红了, 弄做个老害病眼〉煙に悩まされ, 両の目は真っ赤にただれ, はやり目のようになってしまった；(《西遊・7》).

〔仯㊀〕 chào 小さい. // ㊁ chǎo, ㊂ miǎo, ㊃ cháo

耖

〔耖〕 chào ①〔名〕農具の一種；'耙'〔まぐわ〕に形は似ているが歯が少し長い；ウシにひかせる. ②〔動〕'耖'で(一度すき起こした)土を細かにする. 〈～地〉(·dì) 畑土を'耖'で細かにする.

〔趠〕 chào ①とびはねる. はね上がる. ②遠くへ出かける.

CHE ㄔㄜ

〔车㊀〕(車) chē ①〔名〕車；車輪のある陸上運輸道具の総称. とくに自転車・自動車を指すこともある. 〈一辆～〉一台の車. 〈坐～〉車に乗る. 〈骑～上班〉自転車で出勤する. 〈他买的～是上海的名牌货〉彼の買った自転車は上海のメーカー品だ. 〈你赶快去租辆～〉きみはいそいでタクシーを呼びなさい. ②〔名〕車輪を回す仕掛けの器具. 〈纺～〉糸ぐるま. 〈水～〉水車. ㊆機械を指す. 〈开～〉機械を動かす. 〈试～〉機械の試運転をする. ③〔動〕足踏み旋盤・ろくろ・かんなで削る. 〈～圆〉旋盤で丸く削る. ④〔動〕磨いて円形・平らにする. 〈～眼镜片〉眼鏡の玉を磨く. ⑤〔動〕足踏み水車で水をくむ. 〈～水〉同上. ⑥〔名〕車；将棋のこまの名称. 正式には jū と発音. ⑦〔動〕㊄(おもに体を)回す；㊇, 〔四川〕. 〈～过头来〉顔をこちらに向ける. 〈留着这样的一句话, 便一～身走了〉そう言い残すと, くるりと後ろを向いて立ち去った. ⑧〔動〕㊄車で運ぶ. …を乗せる；㊇, ㊇. 〈～佢返屋企〉彼を乗せて家にかえる. ⑨〔動〕㊄車にひかれる；㊇. ⑩〔名〕㊄ミシン；㊇. ⑪〔動〕㊄ミシンをかける；㊇. ⑫〔動〕㊄ほらを吹く；㊇. 〈～大炮〉同上. ⑬〔動〕㊄ねじる. 回す；〔四川〕. 〈要不要把灯～小？〉ランプの灯を小さくしましょうか. ⑭〔名〕姓. // ㊁ jū

〔车螯〕 chē'áo〔名〕㊐オオハマグリ.

〔车把(儿)〕 chēbǎ(r)〔名〕①荷車のかじ棒. ②(自転車の)ハンドル. 〔～套〕ハンドル覆い. 〔～挺子〕ハンドルの支え棒.

〔车把儿〕 chēbǎr〔名〕㊄(馬車などの)御者；〔東北〕.

〔车把式〕 chēbǎshi ＝'车把势'〔名〕車を引く人. 畜車を御す人. (馬車の)御者. 〈山区就是要冷一点儿, ～都把老羊皮背心反穿上了〉山間部は少し冷えこんでいて, 御者はもう'老羊皮'のチョッキを裏返しにして着こんでいた.

〔车白糖〕 chēbáitáng〔名〕精製白砂糖.

〔车百合〕 chēbǎihé〔名〕㊇クルマユリ.

〔车板〕 chēbǎn〔名〕①車の外殻をつくる鋼板. ②㊈挽き型板. 型板. 〔～泥芯〕引き中心.

〔车帮〕 chēbāng〔名〕車の側面. 〈用肩膀紧紧顶住了～板〉肩でぎゅっと車の側面の板を支えた.

〔车边交货〕 chēbiān jiāohuò〔連〕貨車渡し.

〔车柄〕 chēbǐng〔名〕①糸繰り車の柄. 〈用她那生茧的手不停地、专心地摇着～〉彼女(は自分)のそのたこのできた手で絶え間なく, わき目もふらずに糸繰車の柄を動かしている. ②㊄＝'车把(儿)'；㊇.

〔车簸箕〕 chēbòji〔名〕㊄人力車の乗客の足のせ台；〔北京〕.

〔车不得方轨〕 chē bù dé fāng guǐ〔成〕2台の車が並行することができない. ㊗道の狭い形容；(《史記・蘇秦列傳》).

〔车不空驶〕 chē bù kōng shǐ〔成〕('船不空舱'と続き)車も船も人がいっぱい；人の行き来が多いところ.

〔车叉〕 chēchā〔名〕(自転車の)フォーク.

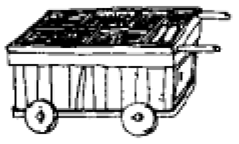
〔车场〕 chēchǎng〔名〕①車庫. 車廠. 車両を集中的に駐車・整備・修理する所. ②鉄道の駅の構内で, 用途別に区分けされた線路群. ③(バスやトラックの)車両基地, 車庫.

〔车厂〕 chēchǎng〔名〕①㊊人力車や三輪車を賃貸しする店. ②人力車や三輪車の製作所.

〔车厂子〕 chēchǎngzi ＝'车厂①'

〔车车灯〕 chēchēdeng〔名〕㊄走馬灯；〔四川〕. 〈火像～似地转个不停〉走馬灯のようにぐるぐると絶え間なく回った.

〔车车儿〕 chēchēr 〔名〕(方) ① 三輪車；四川．② 小さな手押し車；揚げ菓子式の食べ物や'凉面'〔冷やし中華〕などをのせて売り歩くのに用いる；四川．



车车儿

〔车尘〕 chēchén 〔名〕(書) 車が通り過ぎるときに立つほこり．(喩) 旅の苦労．〈～倦都邑〉車塵ほどに都会生活がいやになった；(温庭筠《秋日》詩)．〔～马迹〕〔～马足〕〔成〕各地を旅する；あまねく足跡を印すこと．

〔车程计〕 chēchéngjì 〔名〕(機) トロコメーター；車の走程記録計．

〔车船〕 chēchuán 〔名〕車や船．乗り物．〔～轿马〕車・船・かご・ウマ；乗り物．

〔车窗〕 chēchuāng 〔名〕車窓．〈眺望～外的景色〉車窓から外の景色をながめる．〔～刮水器〕ワイパー．

〔车床〕 chēchuáng 〔名〕(機) 旋盤．ターニング・レース．ロータリー・レース．挽目ろくろ．＝'旋床'〈开动～〉旋盤を回す．〔～床身〕旋盤台．〔～工人〕旋盤工．〔～来头〕旋盤回し金．〔～盘〕旋盤チャック．

〔车次〕 chēcì 〔名〕① 列車番号．バス番号．車のダイヤ．②（列車などの）発車回数．〈增加～〉増発する．

〔车大炮〕 chē dàpào 〔熟〕(方) おおぼらを吹く．＝'吹牛'；広．

〔车带〕 chēdài 〔名〕タイヤ．

〔车殆马烦〕 chē dài mǎ fán 〔成〕旅行中に苦労をする；（曹植《洛神賦》）．

〔车挡〕 chēdǎng 〔名〕(機) 緩衝器．バンパー．

〔车刀〕 chēdāo 〔名〕(機) カッター．バイト．旋削バイト．旋盤用バイト．〔～钢〕高速度鋼．〔～角度〕バイトの角度．〔～磨床〕ツール・グラインダー．バイト．研削盤．

〔车道〕 chēdào 〔名〕車道．〔～沟〕 1) 路面に車輪が残した小さな溝．＝'车辙沟'，'车沟眼' 2) 両側が高くて真ん中が低い車道．＝'道沟'〔～容量〕車線容量．〔～线〕(交) 走行車線．

〔车到没恶路〕 chē dào méi èlù 〔諺〕車の行くところ，道が悪くて通れないところはない．(喩) 何事も時が来れば，おのずと解決し，行き詰まるようなことはない．いつかはうまくいくものだ；（《姻緣・83》）．

〔车到山前自有路〕 chē dào shānqián zì yǒu lù ＝'车到山前必有路'，'车到山前终有路'〔諺〕車が山の前に来ればおのずから道がある．(喩) 案ずるより生むが易し；あとに'船到桥头自然直'と続くこともある；（《姻緣・83》）．〈～，老天爷总不会让咱们饿死的〉案ずるより生むが易しで，おてんとうさまが私たちを飢え死にさせるはずがない．

〔车到油瓶儿到〕 chē dào yóupíngr dào 〔諺〕車も来たし車軸にさす油の瓶も着いた．(喩) 車がうまく進行する，とんとん拍子に進むこと．何もかも好都合に行く．

〔车灯〕 chēdēng 〔名〕①（自動車の）ヘッド・ライトやテール・ランプ．車灯；方向指示用のライトも含む．〈千万盏～〉無数のヘッド・ライト．②（自転車の）ライト．

〔车底架〕 chēdǐjià ＝'车底盘'〔名〕(機) シャシ．

〔车店〕 chēdiàn 〔名〕① 車を売ったり，貸したりする店．② (旧) 旧時，馬車やラバ車を用いての長旅の者を接待した宿屋．〈…，故很有几家～〉…，だから何軒も宿屋がある；（《老残・4》）．

〔车垫子〕 chēdiànzi 〔名〕車の中に敷く敷き物．

〔车顶〕 chēdǐng 〔名〕(機) カー・トップ．

〔车兜儿〕 chēdōur 〔名〕自転車につけた物入れ袋．〈把枪放在～里〉銃を自転車の物入れの中に入れる．

〔车斗〕 chēdǒu 〔名〕(方) ① 三輪車あるいはモーターバイク（ナイドカー）に付設されている座席．＝'跨斗'；北京．② ダンプカーの荷台；傾斜させて積載物を下ろすことができる；北京．

〔车队〕 chēduì 〔名〕① 車の列．② 運輸会社の末端組織．

〔车多碍辙〕 chē duō ài zhé 〔諺〕（'船多擦边'と続き）車が多いとわだちが邪魔になり，船が多いと船ばたがすれ合う．(喩) 人が多いといろんな事を言って仕事がやりにくくなる．

〔车多不碍路〕 chē duō bù ài lù 〔諺〕車はいくら多くても道の邪魔にはならない．(喩) 必要なものならいくらあってもよい．

〔车房（子）〕 chēfáng(zi) 〔名〕(方) 車庫．ガレージ．＝'车库'；広．

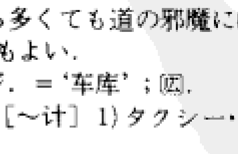
〔车费〕 chēfèi 〔名〕車の切符代．交通費．車代．〔～计〕 1) タクシー・メーター． 2)(機) 料金積算器．

〔车份儿〕 chēfènr 〔名〕(方) 車の借り賃；人力車や三輪車の車夫が車主に支払うお金．〈交了～〉車の借り賃を渡した．

〔车夫〕 chēfū 〔名〕(旧) ① 御者．② 車引き．車夫．〈他觉得自己就像一个衰老的～〉彼はまるで自分が老いさらばえた車夫のように感じた．

〔车辐〕 chēfú 〔名〕車輪の輻や．スポーク．

〔车盖〕 chēgài 〔名〕車の覆い；古代のものは傘状で柄がある．



车盖

〔车杆〕 chēgān 〔名〕ながえを支える棒．

〔车杠子〕 chēgàngzi 〔名〕車のかじ棒．荷車などの前方の，車を引くための横棒．

〔车工〕 chēgōng 〔名〕① 旋盤作業．② 旋盤工．ターナー．③ ろくろ師．

〔车弓子〕 chēgōngzi 〔名〕車軸の弓形ばね．

〔车沟〕 chēgōu ＝'车沟眼'／'车道沟 1)'（☞'车道'）

〔车钩〕 chēgōu 〔名〕(機) 連結機(器)．車体連結器．カップリング．〔～开闭链〕車両連結器解放鎖．〔～牵引力〕車体連結牽引能力．〔～锁〕車両連結器錠．

〔车轱辘〕 chēgūlu 〔名〕(方) 車輪．＝'车轮子'；北．〔～菜〕(方)(植) オオバコ．＝'车前子'；東北．〔～话〕何度も繰り返して言う言葉．繰り言；北京，東北．例〈直说～〉しきりに繰り言を言う．例〈别这么～来回滚〉そんなに何度も繰り返して言うな．例〈妈妈爱絮叨，～说起来没个完〉お母さんはくどくて，一つのことを繰り返し，言い出したらきりがない．〔～会〕参加者が順番に主人役となっておごる会食会．〔～钱儿〕(植) オオバコ；薬用の野生植物；北京．＝'车前草'，'平车前'〔～圆儿〕子どもの遊び；何人かの子どもが両手をつないで輪をつくり，歌を歌いながら回る；北京．■ '扯轱辘院儿'とも書く．

〔车箍辘会〕 chēgūluhuì 〔名〕(旧) '车轱辘会'（☞'车轱辘'）の仮借字．〈有时找了几个朋友吃个～〉ある時は幾人かの友人を誘って順番におごり合った；（《紅樓夢・117》）．

〔车挂钩〕 chēguàgōu 〔名〕(機) 連結機(器)．

〔车光〕 chēguāng 〔動〕旋盤をかけ磨く．

〔车轨〕 chēguǐ 〔名〕レール．

〔车锅〕 chēguō 〔名〕(方) ホイール・キャップ；自動車や畜力車などの輻にかぶせた鉄製の覆い；北京．

〔车过腹痛〕 chē guò fù tòng 〔成〕亡友を悼む情；（《三國志・魏志・武帝紀》裴松之注）．

〔车还没动〕 chē hái méi dòng 〔諺〕（'铃铛先响'と続き）荷車がまだ走り出さないうちに，鈴を先に鳴らす；物事をやり始めないうちから宣伝する．大いに騒ぎたてる．例〈我们的实验还没开始，不要～〉我々の実験はまだ始まっていないのだから，やらないうちから騒ぎたててはいけない．

〔车行〕 chēháng 〔名〕車を貸す店．車を売る店．車宿．

〔车喝〕 chēhe 〔動〕(方) ① 分別なく冗談を言う；北京．〈别～起来没个完，来点儿正经的〉悪い冗談はやめなさい，もっとまじめな話をしよう．② 扇動する．あおる；北京．〈他这是受人～的〉彼のこの行動は人に扇動されたものだ．

〔车盒子〕 chēhézi 〔名〕(方) 客車；山東．〈火车能带几十个～〉汽車は数十の客車を引ける．

〔车喝儿〕 chēhèr 〔名〕（馬車などの）御者．

〔车桁〕 chēhéng 〔名〕(方)(旧) 水車の横木；粤．

〔车后喘〕 chēhòuchuǎn 〔名〕(方) 助勢者；人がいばりちらすのに便乗していばる人；北京．

〔车后架（子）〕 chēhòu jià(zi) 〔連〕自転車などの荷台．

〔车花行〕 chēhuāháng 〔名〕木器に機械彫刻する職業．

〔车豁子〕 chēhuōzi 〔名〕(旧) ① '轿车'を引く人．② (方) 主人のかごに付きそって雑用をする男；北京，東北．

〔车伙〕 chēhuǒ 〔名〕(方) '大车'〔ウシやウマの引く大型の荷車〕の御者；東北．

〔车祸〕 chēhuò 〔名〕車によって起こる事故；自動車事故．輪禍．

〔车技〕 chējì 〔名〕自転車などを使っての曲芸．

〔车家〕 chējiā 〔名〕(白) 御者．＝'赶车的'〈原是～出身〉（王矮虎は）もともと御者の出だ；（《水滸・32》）．

〔车价〕 chējià 〔名〕車の値段．

〔车驾〕 chējià 〔名〕(書) 天子の乗る馬車．〈跟随～南渡〉皇帝の乗り物のあとを追って南へ渡った；（《京本・16》）．(転) 天子をいう．〈～西都长安〉皇帝は西のかた長安に都を置かれた；（《漢書・高帝紀》）．〔～司〕明代の官名；兵部に属し，鹵簿ろぼ・儀仗ぎじょう・禁衛駅伝・厩牧きゅうぼくなどをつかさどる．清朝末期に廃止された．

〔车架（子）〕 chējià(zi) 〔名〕① 旋盤．② 車のわく．〔～零件〕(機) 車枠部品．③ 自転車の骨組み・フレーム．④ 自転車のスタンド．⑤ 車台．シャーシー．〔～螺母〕(機) キャリッジ・ナット．〔～弹簧〕(機) 担弾機．

〔车间〕 chējiān 〔名〕工業企業の一部分として，あるいは単独で製品を生産する職場．一工程を担当している単位；'工段'の上位部門．職場．作業場．仕事場．工場の部門．ハウス．ワークショップ．現場．〈～里人声就像潮水一般汹涌起来〉職場に人の声が潮騒のように湧き起こった．〔～成本〕作業コスト．〔～经费〕職場（作業）経費．〔～起重机〕工場クレーン．〔～试验〕ショップ・テスト．〔～用具〕工場用具．〔～主任〕職長．課長クラスの現場責任者．

〔车间距离〕 chējiān jùlí 〔連〕車間距離．＝'车距'

〔车匠〕 chējiàng 〔名〕車大工．

〔车脚〕 chējiǎo 〔名〕① 二輪馬車のウマをはずしたとき，車が前に倒れないよう用いる支え木．② (旧) 車夫．車ひき．＝'车夫'〔～夫〕同上．例〈那十个～〉あの10人の車夫；（《水滸・62》）．〔～盘缠〕車賃など旅の費用．

〔车脚蹬子〕 chējiǎodēngzi 〔名〕自転車のペダル．

〔车脚（儿）钱〕 chējiǎo(r)qián 〔名〕(方) 運送賃．車賃；東北．

〔车接车送〕 chējiē chēsòng 〔連〕車で送迎する．〈保证～〉間違いなく

車で送迎いたします.
〔车距〕chējù 〔名〕車間距離.〈保持～〉車間距離を保つ.
〔车捐〕chējuān 〔名〕車両税:自転車税.自動車税.
〔车卡〕chēkǎ 〔名〕〈方〉客車. ＝'车厢','车皮';⑳.
〔车靠子〕chēkàozi 〔名〕荷車のひじ掛け.
〔车客〕chēkè 〈白〉＝'车夫②';'客'は商売人を表す.〈只叫～驾车了行〉車夫だけに車を扱わせて行こう;(《水滸·56》).
〔车口(ㄦ)〕chēkǒu(r) 〔名〕〈方〉人力車·三輪車のたまり;駐車して客を待つ場所.多く街角.
〔车库〕chēkù 〔名〕車庫.ガレージ.〈打电话向～要车〉車庫に電話をかけ,車を呼ぶ.
〔车框〕chēkuàng 〔名〕車のわく.車台.
〔车拦头辆〕chē lán tóuliàng 〔熟〕車は先頭車をとめよ.〈転〉勢いをそぐには,出鼻をくじけ.
〔车老板(ㄦ·子)〕chēlǎobǎn(r·zi) 〔名〕〈方〉①ベテラン車夫.ベテラン御者;〈東北〉. ②＝'车伙';〈東北〉.
〔车厘酒〕chēlíjiǔ 〔名〕〈訳〉シェリー酒.
〔车厘子〕chēlízǐ 〔名〕〈方〉〈訳〉オウトウ.サクランボ;英語 cherry の音訳. ＝'樱桃';⑳.
〔车力〕chēlì 〔名〕①旧時,使用人に近距離の使いに行かせる時に与える車代. ②〈経〉荷車運賃.
〔车笠遇天涯〕chē lì yù tiānyá ＝'车笠之盟'〔諺〕友人二人,一方は富貴となって車に乗り,一方は相変わらず貧しく笠をかぶっているが,道で二人が会えば富貴のものは,昔の交友を忘れず,車を降りて時候のあいさつをする;友情が深く厚いこと.〈家庭违骨肉,～〉家庭で肉親が仲たがいし,異郷で旧友にめぐりあう;(《二十年·2》).
〔车链〕chēliàn 〔名〕車のチェーン.フロント·チェーン.
〔车梁木〕chēliángmù 〔名〕〈方〉〈植〉カシ材.
〔车辆〕chēliàng 〔名〕くるま.車両;総称.〔～底架〕車両台枠.〔～段〕車両区.〔～货船〕〈軍〉車両等輸送艦.〔～轮渡〕カーフェリー.〔～密度〕〈軍〉車両密度. ＝'车辆行次密度'〔～维修〕〈軍〉車両整備. ＝'车辆保养'〔～限界〕車両限界.〔～舷梯〕カー·ラダー.〔～用材料〕〈林〉車両材.〔～载重〕カート·ロード.
〔车咧ㄦ的〕chēliěrde 〔形〕〈方〉行動がいいかげんで,厳しさがない;〈東北〉.〈都长成大姑娘啦,还总～,不嫌乎祠䑨哪?〉いい娘さんになったというのに,いつまでもちゃらんぽらんで,恥ずかしいとは思わないのか.
〔车裂〕chēliè 〈旧〉〔名〕車裂きの刑;人体を2台の車にしばり左右に引き裂く刑罰. ＝'车磔'〔動〕同上を行う.〈商君～于秦〉商君(商鞅)は秦国で車にしばられ左右に引き裂かれた.〈吾恨不～汝以谢天下!〉わしは貴様を車裂きにして天下に謝すことのできないのがうらめしい;(《三國·4》).
〔车铃(ㄦ)〕chēlíng(r) 〔名〕自転車や人力車のベル.
〔车流〕chēliú 〔名〕①水の流れのように連続する車の列.〈大桥工地上一片～,一片人声,…〉大橋の工事現場は一面の車の流れ,一面の人の声,….〔～交织现象〕〈交〉同じ走行方向の平面交通で,車の合流と分流で,2本の車の列が形成され,また互いに入りくむ現象. ②〈交〉単位時間内にある道路を通る車両の流量.
〔车绺子〕chēliǔzi 〔名〕〈方〉車(自動車·自転車)どろぼうや,バス·列車などで盗みを働く者.
〔车龙〕chēlóng 〔名〕車の列;'龙'は長い列を表す.
〔车楼子〕chēlóuzi 〔名〕〈方〉(自動車·トラクターなどの)運転室;〈北京〉.〈司机坐在～里〉運転手は運転台にいる.
〔车路〕chēlù 〔名〕〈方〉鉄道. ＝'铁路';⑳.
〔车辘〕chēlù 〔名〕〈方〉車輪. ＝'车轮','车牯辘';⑳.
〔车轮〕chēlún 〔名〕①車輪.ホイール.〔～菜〕〔～草〕〈植〉オオバコ.〔～会〕何人かがかわるがわる招待者になる集まり;複数の人が交替で主人役をつとめておごる. ＝'转转会','车辘辘会'〔～矿〕〈鉱〉車骨鉱.〔～战〕一人または一つの目標を交替で攻める;敵を疲労させる戦術. ②〈機〉路面車輪.〔～车床〕外輪旋盤.〔～辐板〕車輪円板.〔～镗床〕タイヤなかぐり盤.〔～修理厂〕車輪修理工場.
〔车马〕chēmǎ 〔名〕車馬.〈俗〉〔～费〕出張などの交通費.車馬賃.〔～辐辏〕〔成〕1)車馬が多い. 2)人や物が車の輻"が車軸に向かうように集まってくるさま;(《兒女·首回》).〔～坑〕車馬坑";秦始皇帝墳墓の兵車·兵馬を埋葬したところ.〔～劳顿〕〔成〕車馬の出入りで疲れる.客の出入りが多くその応対に疲れる;(《兒女·36》).〔～络绎〕〔成〕車やウマが絶えず引き続く.〔～骈阗〕〔成〕車馬が混雑している;(元·無名氏《替殺妻·1》雑劇).〈例〉〈人烟辐辏,～〉人は四方から集まり,車馬はひっきりなしに打ち続く;(《京本·12》).〔～人ㄦ〕〈方〉旧時,車馬や下僕などの多いぜいたくな生活;〈北京〉.〈你老爷子那当ㄦ,出趟门ㄦ也～挺铺排的〉だんな様は当時ちょっと出掛けるときも,車で下僕をつれ,とても豪勢だった.〔～水龙〕＝'车水马龙'〔～填门〕車馬が門前にいっぱいに並ぶ;賓客の多いさま;(《紅樓夢·85》).〔～喧阗〕〔成〕街道のにぎやかなようすをいう.〔～盈门〕〔成〕車馬が門前に満ちる;家が繁栄している.〔～有行色〕〔成〕旅に出るけはい.旅から帰ってきたけはい.
〔车幔〕chēmàn 〔名〕車のカーテン.
〔车门〕chēmén 〔名〕〈旧〉車が出入りできる大きな門.〈土垣～,室宇甚严〉土塀や車が出入りできる門があり,家のつくりははなはだしっかりしている;(《任氏》).
〔车门(ㄦ)〕chēmén(r) 〔名〕①乗降口. ②車のドア.〔～把手〕車のドアの取っ手.〔～锁〕ドア·ロック. ③車の出入り口.
〔车内灯〕chēnèidēng 〔名〕車内灯.ルーム·ライト.
〔车内冷却装置〕chēnèi lěngquè zhuāngzhì 〔連〕〈機〉カー·クーラー.車内冷房装置.
〔车牌〕chēpái 〔名〕自動車のナンバー·プレート.〔～照〕1)同上. 2)運転免許証.
〔车盘〕chēpán 〔名〕①車の台の部分.車台. ②ハンドル. ③(自動車の)シャーシー. ＝'车底盘'
〔车襻(ㄦ)〕chēpàn(r) ＝'车袢(ㄦ)'〔名〕車のひき綱;リアカーなどを引くときに肩にかける.
〔车棚〕chēpéng 〔名〕①車のほろ. ②自動車の車蓋". ③(自転車などの)車小屋;小屋がけの車庫.
〔车篷(子)〕chēpéng(zi) 〔名〕車のほろ.車の覆い.
〔车皮〕chēpí 〔名〕(機関車を含まない)車両,車体;多く貨車の.
〔车偏〕chēpiān 〔名〕〈語〉くるま偏;漢字の部首の一つ;'车'.
〔车片鱼〕chēpiànyú 〔名〕〈魚〉マナガツオ.
〔车票〕chēpiào 〔名〕乗り物の切符.乗車券.
〔车骑〕chēqí〈旧〉chējì 〔名〕〈旧〉①車馬.〈常～填巷〉常に列になった車とウマがちまたをうずめる;(《三國志·魏志·王粲傳》). ②将軍の名号;唐代以後は廃止. ＝'车骑将军' ③軍隊.武装集団.武装警備隊.
〔车前〕chēqián ＝'车前草'〔名〕〈植〉オオバコ;中国医薬では利尿剤·祛痰鎮咳薬.〔～子〕オオバコの実;利尿剤·祛痰薬.
〔车前灯〕chēqiándēng 〔名〕ヘッド·ライト.
〔车钱〕chēqian〈又〉chēqián 〔名〕①車代;タクシー·人力車などの.〈多花几毛钱～〉車代を何十'钱'か余計に遣う. ②〈植〉＝'车前'
〔车渠〕chēqú 〔名〕〈貝〉オオハマグリ. ＝'砗磲'
〔车去〕chēqù 〔動〕〈方〉車で…まで運ぶ;⑳.〈～厂处〉車で工場へ運ぶ.
〔车圈〕chēquān 〔名〕リム;自動車の車輪のわく.
〔车人〕chērén 〔名〕〈旧〉古代,車や農具を造る人;(《周禮·考工記》).
〔车容〕chēróng 〔名〕車の外観.
〔车如流水〕chē rú liú shuǐ ＝'车如水,马如龙'〔成〕('马如龙'と続き)車馬の往来が絶えない;にぎやかなさまの形容.〈白天～〉白昼は車馬の往来が絶えない.
〔车桑仔〕chēsāngzǐ 〔名〕〈植〉ウチワノキ.
〔车上交货〕chēshàng jiāohuò 〔連〕〈経〉鉄道貨車渡し;ＦＯＲ.ＦＯＴ. ＝'车厢交货'〔～价〕〈経〉貨車渡し値段.
〔车身〕chēshēn 〔名〕①(～子)車体;人や物を載せる部分.〈～受了点ㄦ损坏〉車体が少し損傷した.〔～骨架〕カーカス;自動車の.〔～隐蔽〕車体遮蔽". ②〈機〉胴体.〔～底板〕アンダー·フレーム. ③〈機〉荷台.〔動〕(chē, shēn)〈方〉方向を転じる.振り向く.身を翻す;⑳.〈没等我说完,他～就走了〉私が言い終わらないうちに,彼はくるりと振り向いて立ち去った.〈她又车过身来看了看熟睡的孩子〉彼女はまた振り返って,ぐっすり寝ている子どもを見た.
〔车士〕chēshì 〔名〕〈旧〉古代の御者.〈主中尉及郡国～〉中尉および郡国に所属する兵車に乗る武士をつかさどる;(《史記·張釋之馮唐傳》).
〔车守〕chēshǒu 〔名〕列車内の警備員.鉄道保安官;'乘警'の旧称.
〔车书〕chēshū 〔名〕〈旧〉車と文字;《礼記·中庸》に見え,どの車も両輪の間隔が同じで,共通の文字を用いること.同じ制度·体制が天下に通用すること.〈天下～正一家〉天下の車の幅と文字が統一される;(杜甫《題桃樹》詩).
〔车水〕chē, shuǐ 〔動〕☞车解⑤.
〔车水马龙〕chē shuǐ mǎ lóng 〔成〕車馬の往来の盛んなさま.交通のひんぱんなさま.車馬で街が込み合っているさま;(《後漢書·馬后紀》).↔'门庭冷落'〈农贸市场～,热闹非凡〉農産物市場は車馬が込み合い,大変な賑わいだ.〈这一天真是～,不到黄昏时候,主客就全都到齐了〉この日はほんとうに車馬がにぎやかに行き来し,夕暮れ時にならないうちに,主客全部がそろった;(《魯·故·理》).〈花天酒地,闹个不休,～,日无暇晷〉毎日妓女だ酒だと騒ぎたて,往来に暇"がない;(《二十年·1》).
〔车顺道,马识途〕chē shùndào, mǎ shítú 〔諺〕('就怕赶车的打糊涂'と続き)車は道に沿って行き,ウマは道を知っている,ただ御者がぼんやりしていなければよい.〈喩〉当事者がうっかりしていると,客観的な条件がよくても事はうまく運ばない.
〔车死人〕chēsǐ rén 〔連〕〈方〉人をひき殺す;⑳.
〔车速〕chēsù 〔名〕①車のスピード.〈我心里默算着:二百五十公里,保持三十迈～,也得八九个小时〉私は心の中で計算していた.250キロを毎時30マイルのスピードを保っても,8,9時間かかる.〔～表〕スピード·メーター. ②'车床'〔旋盤〕などの速度.
〔车胎〕chētāi 〔名〕タイヤ. ＝'轮胎'〈给～打气〉タイヤに空気を入れる.
〔车台〕chētái 〔名〕〈機〉①シャーシー. ②スタンド.〈自行车的～〉自

転車のスタンド.

［车呔］ chētài ㊄＝'车胎'；㊅.

［车糖］ chētáng ＝'车白糖'

［车镗床］ chētángchuáng〔名〕㊇ なかぐり旋盤.

［车梯］ chētī〔名〕車のタラップ.

［车体］ chētǐ〔名〕㊆ 車体. ＝'车身'［～顶部］車体上部.［～宽］車幅. ＝'车体宽度'

［车钿］ chētián〔名〕㊄ 車代；㊅.

［车贴］ chētiē〔名〕通勤手当.

［车僮］ chētóng〔名〕㊐ 列車ボーイ.

［车同轨］ chē tóng guǐ〔連〕車は軌(両輪の間隔)を同じくする；古代の制度では車の両輪の間隔は8'尺'に定められていた. ㊙ 制度が統一されている；(《禮記·中庸》).

［车头］ chētóu〔名〕① 機関車. ② 主軸に取り付けられている部分. ③ 車の先の部分.［～边灯］(車の)カウル·ライト, カウル·ランプ, カウル灯.［～灯］ヘッド·ライト, ヘッド·ランプ.［～罩板］㊇ カウル外板.

［车徒］ chētú〔名〕㊈ 車と人の群れ.〈膏烛之光, 相续不灭, ～咽路〉灯火が絶えることなく続き、車と人の群れが道をふさいだ；(《拾遺記》).

［车瓦］ chēwǎ〔名〕木製の車輪の外側に取り付ける鉄製のわく.

［车帷］ chēwéi〔名〕車に取り付ける風よけの幕. 馬車のほろ.

［车尾(ㄦ)］ chēwěi(r)〔名〕㊄ 車の後部；㊅.〈我在～碰到了刚同大家告别后走来的耿志〉私は車の後部で、いまし方みんなと別れを告げて歩いて来た耿志とばったり出くわした.［～灯］テール·ライト.［～牌号］自動車のバック·ナンバー.

［车位］ chēwèi〔名〕㊄ 停車位置；㊅.

［车务处］ chēwùchù〔名〕鉄道の運輸部.

［车务人员］ chēwù rényuán〔連〕列車の乗務員.

［车辖］ chēxiá〔名〕車軸の両端にさし込むくさび.〈圆圆的像似个插槌模样, 甘战拾起看时, 乃是一～〉丸くて、槌の形に似ていました. 甘戦が拾い上げて見ますと、それは車のくさびでした；(《警世·40》).〈取客～投井中〉客の車の車軸のくさびをはずして井戸に捨てる；(《漢書·陳遵傳》).

［车下李］ chēxiàlǐ〔名〕㊉ ニワウメ.

［车厢］ chēxiāng〔名〕①(客車の)はこ. 車のボディー：人·物を載せる部分.〈小小的～里全是人〉小さな車両は人でいっぱいである.［～房间］［～间］列車のコンパートメント.［软席～］一等客車.［卧铺～］寝台車.［行李～］手荷物車.［硬席～］二等客車. ② 車両.〈三号～〉3号車. ③(自動車の)荷台.

［车箱］ chēxiāng〔名〕① エレベーターのケージ. ② ㊇ 荷台.

［车箱(ㄦ·子)］ chēxiāng(r·zi)〔名〕車両の内部. 車室.［～通道］列車内の通路.

［车削］ chēxiāo ㊇〔動〕旋盤をかける.〔名〕外丸削り. 旋盤削り. ターニング削り.［～加工］旋削加工. 旋削作業.

［车屑］ chēxiè〔名〕㊇ ダライ粉.

［车型］ chēxíng〔名〕自転車の型.

［车行道］ chēxíngdào〔名〕車道.

［车沿ㄦ］ chēyánr〔名〕車のへりの、人が腰をおろす所.

［车钥匙］ chēyàoshi〔名〕車のキー.

［车叶］ chēyè〔名〕㊄ スクリュー. プロペラ. ＝'螺旋桨'；㊅.

［车衣］ chēyī〔名〕ミシン縫いの衣服. 縫製.〈大部分的～工人是女性〉大部分の縫製労働者は女性である.

［车胤盛萤］ Chē Yìn chéng yíng〔成〕勉学に励む；晋の車胤が袋にホタルを入れて勉学した故事. ＝'囊萤夜读'；(《晉書·車胤傳》).

［车用］ chēyòng〔形〕車に用いる；〔不変〕.［～汽油］㊐ 自動車ガソリン.［～润滑油］㊐ オートモービル·オイル.

［车右］ chēyòu〔名〕㊈ 古代、兵器を持ち、兵車の右に立つ兵士.

［车舆］ chēyú〔名〕㊈ 車.〈郡有官吏、僧道、耆老、音乐、～、武卫、銮铃, 争来迎奉〉郡では官吏·僧侶や道士·名士などが、音楽をかなで、車を並べ、護衛を配し、ウマの鈴を鳴らして、争って出迎えに来た；(《南柯》).

［车鱼之叹］ chē yú zhī tàn〔成〕甚だ困窮して他人の助けを求める. ＝'辙鲋之叹'；(《莊子·外物》).

［车辕(子)］ chēyuán(zi)〔名〕車の轅. 腕木.

［车载］ chēzài〔名〕㊆ 車載.［～机关炮］車載機関砲.［～式］車載型.［～探雷器］車載地雷探知装置. ＝'车载式探雷系统'

［车载斗量］ chē zài dǒu liáng〔成〕車に積み、升ではかる；物の非常に多いたとえ. 山ほどある. 腐るほどある；(《三國志·吳志·孫權傳》). ＝'恒河沙数'↔'寥寥可数', '凤毛麟角'〈～, 不可胜数〉山ほどあって数えきれない.〈如松不才之辈, ～, 不可胜记〉私ごとき非才のやからは、掃いて捨てるほど、数知れずです；(《三國·60》).

［车在马前］ chē zài mǎ qián〔成〕大きなウマが車を引き、子ウマが車の後ろに繋がれると、子ウマは自然に車を引くことを覚える；何事を学ぶにも指導する人がいると、容易に学べることのたとえ；(《禮記·學記》).

［车闸］ chēzhá〔名〕(自動車·列車·自転車などの)ブレーキ.

［车站］ chēzhàn〔名〕駅. 停車場. 停留場. バス·ストップ.［～大厅］駅のホール.［～服务员］駅案内係.［～候车大厅］駅待合室広間.［～交货］㊉ 停車場渡し. 駅渡し.［～名］駅名.

［车长］ chēzhǎng〔名〕① 列車長. ② ㊆ 車長.［～转塔］車長用キューポラ. ＝'指挥塔'［～座位］車長席.

［车掌］ chēzhǎng〔名〕バスの車掌.〈将车票递给～〉切符を車掌に渡す.

［车仗］ chēzhàng〔名〕㊈ 車馬の列.(複数の)車. ＝'车队'〈这里安排～, 从里面叫出几个人来〉こちらでは車馬を用意し、中から数人呼びだしました；(《古今·33》).

［车照］ chēzhào〔名〕① 運転免許証.〈吃不了亏的, 有～号码, 到交通大队一查就查到了〉幸いなことに、車の免許証ナンバーがあるから、'交通大队'まで行って調べればすぐわかる. ② 車の鑑札. 車両証.

［车磔］ chēzhé ㊈＝'车裂'

［车辙(ㄦ)］ chēzhé(r)〔名〕① わだちの跡. 車の通った跡. タイヤの跡. 車轍.〈土道上的～有些霜迹〉道のわだちには霜の跡がわずかに残っている.［～沟］車輪が車道に残したわだちの跡の溝. ＝'车道沟'［～马迹］〔成〕車やウマの足跡. 大通り.［～道］㊆ 導板.［～桥］㊆ 導板橋. ② 大通り. 車道.［～宝］㊄ ㊐ いつも路上で遊んでいる子ども；㊃.

［车正］ chēzhèng〔名〕古代の官名. 車と服をつかさどる.

［车支子］ chēzhīzi〔名〕車の支杆.

［车制螺栓］ chēzhì luóshuān〔連〕㊇ 挽き出しボルト.

［车轴］ chēzhóu〔名〕㊇ 車軸. 輪軸. アクスル.〈他的脑子如同一个行进着的～, 日复一日地在文学问题上不停地旋转〉彼の頭は前進している車軸と同じように、一日また一日と文学問題において絶え間なく回転した.［～草］㊉ 1)ヤグルマソウ. 2)シロツメクサ；マメ科.［～车床］㊇ 車軸旋盤.［～盖］車軸の両端に当ててある金具. ㊙〈因急于挤过去而把～碰丢了〉急いで(混雑している所を)通り抜けたので、心棒の金具を何かにぶつけてなくしてしまった.［～汉(子)］㊄ 小太りで車軸のような体つきの男. ごつい男；㊃.［～颈］車軸頸.［～螺母］アクスル·ナット.［～润滑脂］アクスル·グリース.［～眼ㄦ］㊇ 車軸のとめ穴.［～油］台車油.［～座］アクスル·スタンド.

［车猪］ chēzhū〔名〕北京の東、玉田県あたりから大八車で運ばれてくる上等のブタ.

［车主］ chēzhǔ〔名〕① 車の持ち主. 車のオーナー. ② ㊐ '车厂'の経営者.

［车转］ chēzhuǎn〔動〕㊄(多く体の)向きを変える. 振り向く；㊃.〈他～身就走〉彼は振り向いて立ち去った.〈老韩急得～身向他竖竖眉毛〉老韓は焦って向きを変え、彼に向かってまゆ毛をさか立てた. 注 '车'は向きを変えるという意味の動詞.

［车资］ chēzī〔名〕車馬銭. 車代.

［车子］ chēzi〔名〕① 車；もと㊙.〈～过桥时, 近～立〉車が橋をわたるとき、車のそばに立て；(《太平廣記·486》).［～化］直接ロバ·ウマなどの背に荷物を積まずに、荷車に荷物を積んで牽引させること. ② ㊄ 自転車；㊃.〈你骑不成～, 可以骑马〉あんたは自転車に乗れないなら、ウマに乗ったらよい.［～兜］自転車につけた物入れ袋.

［车仔］ chēzi〔名〕㊄ 人力車. ＝'洋车', '人力车'；㊅.

［车走头辆］ chē zǒu tóu liàng〔熟〕勇気があって先頭をきる. 先陣にたつ.

［车租］ chēzū〔名〕車代. 車馬賃.

［车组］ chēzǔ〔名〕車の乗務員組織.

［车嘴］ chēzuǐ〔名〕かじ棒の先の部分.

［车座］ chēzuò〔名〕サドル. 車の座席. シート.

［车座ㄦ］ chēzuòr〔名〕㊄ 人力車あるいは三輪車の乗客. ＝'座ㄦ'；㊃.〈您拉了多少～了?〉何人客を乗せて引いたか.

［伡］ chē ① 船上の機械の俗称.〈开～〉同上を動かす. ② 船で機械を操作する人.

［哳］ chē［哳嗻］(chēzhē)〔形〕㊐ 1)偉大である. すばらしい. 出色である. りっぱである.〈懒龙既这一番～〉懶竜は出色の人物である；(《二拍·39》).〈～大官府第出身〉りっぱなお屋敷の出身である；(《警世·14》). 2)非常に大きい. (程度が)度を超してひどい. ＝'很', '厉害'〈瘦得来～〉ひどくやせた；(《王西廂·4·4》).〈料得我儿今夜里, 那一和烦恼～〉我がいとしの人は今夜から悩みがいっそうひどくなるだろう；(《董西廂·1》).

［砗］ chē［砗磲］(chēqú)〔名〕㊉ シャコガイ.

［蛼］ chē ㊉ オオハマグリ. ＝'车螯'

［尺㊁］ chě〔名〕旧時の楽譜の一つ；簡譜の'2'に相当. ⇒㊀ chǐ

［扯］(撦) chě ①〔動〕ひっぱる. つねる.〈～住他不放〉彼を引きとめて離さない.〈你再笑, 我～你的嘴〉あなたが今度笑ったら、私はあなたの口をつねる.〈两个指头进去一～, …〉2本の指をさしこんでひっぱると、…；(《醒世·13》). ②〔動〕話をだらだら引き延ばす. (形式や内容にかまうことなく)話す.〈闲～〉むだ話をする.〈这个问题我们几个人～了半天, 还是没有头绪〉こ

の問題は我々数人が長いこと話し合ったが、やはり糸口が見つからなかった．〈你越～越远了〉あなたがだらだら話をすればするほど話がそれてしまった．〈三转五绕地就～到阿宝的亲事上头来啦！〉めぐりめぐって話が阿宝の縁談のことに及んだ．〈～着些闲言语、…〉あれこれとむだ話をして、…；（《初拍・6》）．③〔動〕引き裂く．力を入れて破る．〈他把信～了〉彼は手紙を引き裂いた．〈把墙上的旧广告～下来〉壁の古い広告を破ってはがす．〈雪片像～破了的棉絮一样在空中飞舞〉雪片はあたかもひきちぎられた布団の綿のように空中に舞っている．〈把书～得粉碎〉手紙をびりびりに引き裂く；（《古今・1》）．〈已是～的烂了〉もうすでにずたずたに裂かれてしまった；（《金瓶梅・8》）．④〔動〕(方) 抜く；[雲南]．〈不是浇水灌肥，就是～草捉虫〉水や肥料をやったりしないときは、草を抜いたり虫を捕らえたりする．⑤(方) きわめて多い；[北京]．〈好书可看～了〉良い本をずいぶんたくさん読みました．〈钱花得～了去了〉お金をたくさん遣ってしまった．〈糟践～了〉たくさんのものをめちゃくちゃにしてしまった．⑥〔動〕(方) あげる；(広)，(呉)．〈～旗〉旗をあげる．⑦〔動〕(方) 後ろにあるいは内側に引く．(弦などを)弾く；(広)，(呉)．〈～线〉糸をたぐる．〈～胡琴〉胡弓を弾く．⑧〔動〕(方) 引いて開ける．のばす；[四川]．⑨〔動〕(方) 動かす．融通する；[四川]．〈把买电视机的钱～来先用倒〉テレビを買う金を融通して先に遣う．⑩〔動〕(方) する．＝‘弄’，‘搞’；[四川]，[東北]．■東北方言では、多く(貶)．〈你小子少～这套哩哏儿楞〉この青二才め、そんなごたくは言うな．⑪〔形〕(方)(話や態度が)乱暴である；[四川]．〈好～〉なんて乱暴なんだ．⑫〔形〕(方)(話や表情が)重々しくない；[四川]．〈这个人说话好～哟！〉この人の話はどうも軽薄だ．

[扯巴] chěba〔動〕(方) ①引き裂く．②雑談する．むだ話をする．〈时间还早，咱再～两句吧〉まだ早いから、もう少し雑談していよう．

[扯把子] chě bǎzi ＝‘扯靶子’〔熟〕(方) ①ほらをふく；[四川]．②うそをつく；[四川]．③冗談を言う；[四川]．〈跟你～的〉冗談を言ったまでだ．

[扯白(儿)] chě, bái(r)〔動〕(方) ①うそやでたらめを言う；[東北]．[～逗谎][～亮谎]〔成〕まっかなうそをつく；[四川]．②雑談する．むだ話をする；[東北]，[湖南]，[雲南]など．〈莫～了，人家跟你讲正经话〉むだ口をきくな、人がきみにまじめな話をしているんだ．〈有精神跟他们～，不如来跟我搅一搅〉そいつらとむだ口をたたく元気があるなら、こちらに来て私とやり合う方がよい．

[扯被加衣] chě bèi jiā yī〔成〕(寝ている人に)掛け布団をひっぱってきちんと直してあげたり、衣服を着せかけてあげたりして世話をする；（《古今・13》）．

[扯绷绷(的)] chěbēngbēng(de)〔形〕(方) ぎゅっと縛ったさま；[四川]．

[扯鼻鼾] chě bíhān〔熟〕(方) いびきをかく．＝‘打呼噜’，‘打鼻鼾’；(広)．

[扯(着)脖子] chě(zhe) bózi〔熟〕(方) 声を高くする．かなきり声をあげる；[北京]，[東北]，又(白)．〈～叫他回家吃饭〉声を高くして彼に家に戻って食事をするように言う．〈张秃子～喊〉張禿子は力いっぱいどなった．〈我和平儿在后头扯着脖子叫了你十来声，越叫越跑〉私と平児が後から大声で十回ぐらい声をかけたのに、呼べば呼ぶほど逃げたではないか；（《紅楼夢・44》）．

[扯簸箕] chě bòji〔熟〕口を箕*のように大きくあける．(転) おしゃべりする．〈不爱拉舌头、～〉おしゃべりするのが好きではない．

[扯布] chě bù〔連〕①布をひき裂く．②布を買う．〈给我～来吧〉私に布を買ってきてね．〈～量衣〉布や着る物を買う．③布を売る．

[扯簿] chěbù〔名〕白紙を仮とじしたもの；一枚一枚はがして用いる．

[扯草] chě cǎo〔連〕草をひきぬく．草取りをする．〈扯二头草〉田の２回目の草取りをする．

[扯长] chěcháng〔動〕長くひっぱる．長くのばす．〈～看〉長い目でみる．〈～耳朵听〉耳をすまして聴く．〔副〕(方) ①いつも；[四川]．②長い間；[四川]．〈他～不来，我等了半天了〉彼はなかなか来ず、私はずいぶん待った．

[扯常] chěcháng〔副〕(方) 日ごろ．平素．いつも．＝‘常常’；[湖南]．〈～搞得衣不遮体，饭不饱腹〉いつもぼろをまとい、食事も腹いっぱい食べられない．

[扯肠子，挂肚子] chě chángzi, guà dǔzi〔熟〕(方) 心に掛かって離れない．ひどく気になる．＝‘牵肠挂肚’；[東北]．〈这点事用不着你～的〉こんな事はあなたを煩わすまでもない．

[扯敞子] chě chǎngzi〔熟〕(方) 口上をならべたてる．＝‘扯圈子’；[四川]．

[扯扯连连] chěcheliánlián〔形〕(方) 休みないさま．とぎれることなく続くさま；[北京]．〈～走了好些人〉ぞろぞろたくさんの人が帰って行った．

[扯臭淡] chě chòudàn (白)＝‘扯臊淡’

[扯大] chědà (白)＝‘托大’

[扯大彪] chě dàbiāo〔熟〕(方) むだ話をする．雑談する；[東北]．

[扯大谰] chě dàlán〔熟〕(方) ほらを吹く．＝‘瞎扯’

[…扯…带] …chě…dài (白) …から…まで．〈扯脖子带脸臊了个绯红〉恥ずかしくて顔から首まで真っ赤になった；（《児女・13》）．〈把一张肉红脸登时扯耳朵带腮颊憋了个漆紫〉血色のよい顔がたちまち耳から頬まで赤紫色になった；（《児女・16》）．〈他在耳边悄悄的说了一句，狄周媳妇扯脖子带耳根的通红跑的去了〉彼女が耳元でこっそりと言うと、狄周の嫁は首から耳元まで真っ赤にして駆けていった；（《姻縁・40》）．

[扯带腮] chědàisāi〔名〕(白) 太ってたれ下がった頬．

[扯单线] chě dānxiàn〔熟〕(方) 単独で行動する；[四川]．〈怕扯了单线道路更难走〉単独行動ではさらにやりにくいと思う．

[扯淡] chě, dàn〔動〕(方) ①世間話をする．むだ話をする；[東北]．〈没工夫跟你～〉あなたとくだらないことを言っているひまはない．②でたらめを言う．とりとめもない話をする；[東北]．〈他说话总没有正经的，除了～就是～〉彼の話はいつもまともでない、でたらめでなければいいかげんなむだ話だ．〈那个要你管这样闲事，好不～么！〉だれがおまえにこんなおせっかいを頼んだりした、でたらめも休み休みにしろ；（《醒世・20》）．〔形〕ものの数にいれない．重要視しない．重要だと思っていない．〈我这吃饭很～，还是先过过瘾〉食事はさておき、やはりアヘンをまず一服しよう．〈摸摸有腹甚喜欢，细想来也是精～〉さわってみて逸物がついていればたいそう喜ぶのだが、よくよく考えてみると、別にたいしたことでもない；（《散曲聊齋》）．〈我好像做梦一般，做梦的醒了，也只～〉私はまるで夢を見ているかのようですが、夢からさめたとしても関係ありません；（《今古・27》）．

[扯蛋] chě, dàn〔動〕①でたらめを言う．＝‘扯乱弹’〈扯鸡巴蛋〉くだらぬことをほざく．②あれこれ雑談する．〔名〕(chědàn) あほう．ばか者．とんま．

[扯倒] chědǎo〔動〕やめる．とりやめる．中止する．それまでにする．手をひく．＝‘拉倒’

[扯倒用] chě dǎo yòng〔熟〕(方)(銭と物が)役にたつ；[四川]．〈大家～就是了〉皆に役たてばそれでよい．

[扯底线] chě dǐxiàn〔熟〕こっそりと関係方面と連絡をとること．〈你要去，我先给～〉あなたが行くなら、私が先に連絡してあげましょう．

[扯东问西] chě dōng wèn xī〔成〕あれこれ話しこむ．〈她好像还要～〉彼女はまだあれこれ話したいように見える．

[扯断(了)] chě, duàn (le)〔動〕(白)(紐などを)引きちぎる．

[扯垛子] chě duǒzi〔熟〕(方) 言いがかりをつける．うそをつく；[四川]．

[扯帆] chě, fān〔動〕帆をかける．

[扯风] chěfēng〔動〕(方) ①でしゃばる．②ひきつけをおこす．てんかんをおこす．＝‘抽风’；[四川]．〈张二爷的幺儿子～，扯得眼睛都泛白了〉張二爺の末の息子がひきつけを起こし、白目をむき出した．〈海儿又在～了〉海児がまたひきつけをおこした．

[扯疯] chěfēng〔動〕狂ったように騒ぐ．

[扯根菜] chěgēncài〔名〕(植) ①タコノアシ．②オカトラノオ．

[扯购] chěgòu〔動〕争って買う．

[扯咕] chěgu〔動〕(方) ①話す．議論する．(転)(貶) しゃべる．余計なことを言う；[東北]．〈那事八字还没一撇呢，你给乱～啥？〉あの事はまだ目鼻もついていないのに、おまえはなんでむやみにしゃべっているんだ．②ひっぱり込む．関連をつける；[東北]．〈那人作风不正，你怎么跟他～到一块儿去了！〉あいつは態度が悪いのに、おまえはどうしてやつと付き合うのか．〈这两件事毫不相干，为什么硬～到一起呢？〉この二つの事はまったく関係ないのに、どうして無理やりに結びつけるのか．

[扯股子] chě gǔzi〔熟〕(方) いいかげんにごまかす；[四川]．〈机关里的大小同事都要～的〉組織の仲間はいずれもいいかげんにごまかす者ばかりだ．

[扯寡话] chě guǎhuà〔熟〕(白) つまらぬ話をする．役にもたたぬことをしゃべる．いらぬ口をたたく．

[扯拐] chě, guǎi〔動〕(方) ①さしつかえる．＝‘作梗’；[四川]．〈今年天气不～，可以说是风调雨顺〉今年は天候が順調で、風も雨も順調といえる．②妨げる．邪魔をする；[四川]．〈你硬是安心～么？〉どうしてもわざとつっかかるのか．

[扯怪教] chě guàijiào〔熟〕(方) 邪魔だてをする．＝‘踩怪教’；[四川]．〈今后没有我的口令，不准瞎来，～的〉今後わしの号令なしに、かってなことをしたり、邪魔だてしたりすることは許さん．

[扯裹脚布] chě guǒjiǎobù〔熟〕てん足用の布をひっぱる．(転) だらだらしてさっぱりしたところがない．

[扯过] chěguò〔動〕①(方) 相殺する．＝‘抵消’；(呉)．〈昨日吃饭侬请客，今朝看戏我请客，正好～〉昨日の食事はあなた持ち、今日の芝居は私持ち、これでちょうどおあいこね．②(手で)強くひっぱり出す．〈这妇人便去脚后～两床被来〉女はすぐ足の方から布団を２枚ひっぱって来て；（《金瓶梅・5》）．

[扯横筋] chě héngjīn〔熟〕(方) 道理をわきまえない；[四川]．

[扯后腿] chě hòutuǐ ＝(方)‘扯后衣襟’〔熟〕(比喩的に)後足をひっぱる．進めないように邪魔する．＝‘掣后腿’〈青年人要求进步，当家长的不能～〉青年が進歩を求めたら家長たるものは後足をひっぱってはいけない．〈你放心地去吧，你屋里的不会～〉安心して行きなさい、あなたのかみさんは足をひっぱるようなことはしない．

[扯呼] chěhū〔擬〕(方) いびきの音．☞ 次項

[扯呼] chěhu〔動〕(方) いびきをかく．☞ 前項

[扯葫芦骂瓢] chě húlu mà piáo〔熟〕八つ当たりする．周囲に当たりちらす．〈前几天她还对我妈～呢〉数日前また彼女はうちの母さん

に八つ当たりした.

〔扯坏〕 chěhuài 〔動〕悪口を言う.〈你别在老板面前～〉主人の前で悪口を言わないでもらいたい.

〔扯坏(了)〕 chě, huài(le) 〔動〕① 破り壊す.破る.裂く.引き裂く.〈～新书〉新しい本を破る. ② 悪いことをする.

〔扯谎〕 chě, huǎng 〔動〕うそを言う.でたらめを言う. ＝'说谎','撒谎'〈也许你会以为我在～〉あなたは私がうそをついていると思うかもしれない.〈这老妈妈惯扯大谎,这番不准了〉この老いぼれ女は大うそをよくつくが、今回は許さないぞ;(《初拍·5》).〔～坝ル〕(方) 1) うそばかり言う人.うそつき;〔四川〕. 2)(旧) 易者や大道芸人の集まる所;〔四川〕. 例〈想上～看热闹〉大道芸人の集まる所へ見物しに行こうと思う.〔～架桥〕(白) でたらめを言うこと;(《西遊·47》).〔～捏白〕(方) まっかなうそをつく. ＝'扯谎卖白';〔四川〕. 例〈从来不会～的〉昔からうそはつけない.

〔扯幌子〕 chě huǎngzi (方)＝'扯垛子';〔四川〕.〈晓得他们在～,但没办法〉彼らが言いがかりをつけているのだとわかっているが、どうしようもなかった.

〔扯回销〕 chě huíxiāo 〔熟〕(方) 返事をする;〔四川〕.〈咋个给人家～哪?〉どうして皆に答えるのか.

〔扯毁〕 chěhuǐ 〔動〕破り捨てる.引き裂く.〈他把这封信～了〉彼はその手紙を破り捨ててしまった.

〔扯活〕 chěhuó 〔動〕ずらかる.逃げる.

〔扯火〕 chěhuǒ 〔動〕(方) ① 恐れる;〔四川〕.〈毫不～〉少しも恐れない. ② 人を恐れさす;〔四川〕.〈好～的名字!〉なんて恐ろしい名前だ.

〔扯伙(ル)〕 chě, huǒ(r) 〔動〕(方) 共同する.いっしょになる.組む;〔河北〕.〈～闹事〉ぐるになって騒ぎを起こす.〈谁知他们想让咱们跟着～卖粮食,故意吓唬咱们哪!〉なんと彼らは私たちに引き続き食糧をいっしょになって売らせようとして、わざと私たちを脅かしているのだ.〔名〕(方) 仲間.友人;〔四川〕.〈老～〉昔なじみ.

〔扯饥荒〕 chě jīhuang 〔熟〕借金する.

〔扯鸡骂狗〕 chě jī mà gǒu 〔熟〕あてこする.

〔扯急〕 chě, jí 〔動〕(方) 焦る.いらだつ.〈二娃见父亲扯了死急,拦也拦不下〉二娃は父親がひどくいらだつのを見て、制止するにも制止できなかった.

〔扯家常〕 chě jiācháng 〔熟〕世間話をする.

〔扯价〕 chějià 〔名〕(経) 平均価格.

〔扯架〕 chějià 〔動〕(方) けんかを仲裁する.けんかを止める;〔湖南〕.〈听到儿子叫,李月辉想回去～〉息子の叫ぶのを聞くと、李月輝は戻ってけんかを止めたいと思った.

〔扯架子〕 chě jiàzi (白)＝'摆架子'〈哥哥莫～〉兄貴、そう威張るなよ;(《西遊·21》).

〔扯筋〕 chě, jīn 〔動〕(方) ① 雑談をする.むだ話をする. ② もめ事が起きる.口げんかをする.騒ぐ. ＝'争吵';〔四川〕.〈今天咋个光找我～嘛?〉今日はどうして私にばかりくってかかるのか.〔～绊理〕〔成〕詰問したり言い争ったりする. ＝'质询争论'〔～打捶〕〔成〕 1) 殴りあう. 2) 手足をばたばたさせてわめき騒ぐ.〔～客〕(方) 悶着(もんちゃく)を起こしてばかりいる人;〔四川〕.〔～角逆〕〔～孽〕(方) 大騒ぎする.口げんかをする;〔四川〕. 例〈从来不和谁个～〉今までも他人と口論したことがない.

〔扯筋宝角〕 chějīnbǎojiǎo 〔副〕(方) 全部で. ＝'总共';〔四川〕.

〔扯近〕 chějìn 〔動〕(白) 近くにひきよせる.ひっぱって近づける.

〔扯句ル〕 chě, jùr 〔動〕(方) 雑談する.むだ話をする;〔北京〕.〈没事ル就找我～〉ひまだったら私のところに話をしに来てください.

〔扯开〕 chě, kāi 〔動〕① 引きあける.のばす.むしりとる.〈他～大步,去找小福子〉彼は大またですたすたと、小福子に会いに行った.〈你不要～嗓子大呼小叫!〉きみは大声をたててわめきちらしてはいけない.〈～笑口道:…〉大口をあけて笑って言うには、…;(《醒世·3》).〈～白绢〉(顔の)白い絹をむしり取る;(《金瓶梅·6》). ② (白) 引き裂く.〈劈半～〉二つに引き裂く;(《醒世·3》).

〔扯客观〕 chě kèguān 〔熟〕むりに客観的な態度をとる.客観的なことを強調する.

〔扯空心架子〕 chě kōngxīn jiàzi 〔熟〕(白) 強がりを言う.つくりごとを言って体裁をつける;(《西遊·47》).

〔扯空砑光〕 chě kōng yà guāng 〔成〕うまいことを言って人の財物をだまし取る; '扯空'は'撒谎'の意;(《豆棚閑話·10》).

〔扯诳〕 chě, kuáng 〔動〕(方) うそをつく.でたらめを言う.

〔扯诳坝〕 chěkuángbà (方)＝'扯谎坝ル'(☞'扯谎');〔四川〕.

〔扯拉〕 chěla 〔動〕① ひっぱる.つかまる.引き裂く.(常) ＝'扯','撕'〈他～树棵子向山上爬去〉彼は木につかまって山頂めざして登っていった. ② 牽制(けんせい)する.(常) ③ 関係をつける.巻き添えにする.関連する.波及する.(常)〈这件事你不要再～上别人〉このことではあなたは他人を巻き添えにしてはいけない.〈这里头怎么又～上什么张家李家咧呢?〉この(話の)中にいったいどうして張家だとか李家だとかが出てくるのさ;(《紅樓夢·67》). ④ 雑談する.話す.〈休息时候,咱们再到一块～～〉休む時にまたいっしょに話しましょう.

〔扯烂污〕 chě lànwū 〔熟〕(方) わざとかき乱す.他人にめんどうな思いをさせる.〈小崔太太打算扯咱们的烂污〉小崔の女房は私たちにめんどうをかけるつもりだ.

〔扯老婆舌(头)〕 chě lǎopo shé(tou) 〔熟〕人のうわさ話·告げ口などをする;多く、その結果いざこざや騒ぎが起こる場合に用いる.ひっかき回す.〈她又在～,真讨厌!〉彼女はまた告げ口をしている、まったくいやらしい.

〔扯唠〕 chělào 〔動〕(方) しゃべる. ＝'聊天'

〔扯了龙袍也是死〕 chěle lóngpáo yě shì sǐ 〔諺〕('打死太子也是死'と続き)皇帝の着ている竜の模様の着物をひっぱっても殺されるし、皇太子を打ち殺しても殺される. (喩) 腹をきめてかかる.

〔扯累〕 chělěi 〔動〕(方) 累を及ぼす.煩わす.やっかいをかける.負担をかける. ＝'拖累'〈～人家〉ひとのやっかいになる.人に迷惑をかける. ☞〔次項〕

〔扯累〕 chělei(又)* chílei 〔名〕① 足手まとい.重荷.負担.ごたごた. ② 好ましくない嗜好(しこう). ☞〔前項〕

〔扯离〕 chělí 〔動〕(白) ひっぱって(ある場所から)離す、遠ざける.

〔扯哩哏ル楞〕 * chě lígenrlēng 〔熟〕(方) 雑談する.むだ話をする.でたらめを言う.ごたくを並べる;〔東北〕. ☞〔字解〕⑩.

〔扯连〕 chělián 〔動〕(方) ① 往来する. ＝'来往' ② 付き合う. ＝'交往'

〔扯连手〕 chě liánshǒu 〔熟〕(方) 相棒になる.

〔扯脸〕 chě, liǎn ＝'扯臊'〈扯着脸不走〉厚かましくして出て行かない.

〔扯两平〕 chě liǎngpíng 〔熟〕両方のバランスを取る.両方が公平になる.公平にする.

〔扯裂〕 chěliè 〔動〕引き裂く.〔～强度〕(機) 引裂き強さ.〔～试验〕(機) 引裂き試験.

〔扯铃〕 chělíng 〔名〕二つの筒を軸でつらね、ひもでひきまわすと音が出る玩具(がんぐ). ＝'天龙'

〔扯绺子〕 chě liǔzi 〔熟〕(方)(故意に)話題を変える,話をそらす. ＝'折绺子';〔東北〕.〈因此,便故意～,试探着杨殿林说:…〉それで、わざと話をそらして楊殿林に探りを入れて、…と言ってみた.

〔扯掳〕 chělǔ 〔名〕(方) 手綱. ＝'缰绳'

〔扯乱弹〕 chě luàndàn 〔熟〕口から出まかせにしゃべる.無責任に言いふらす.放言する.雑談する.ほらをふく.

〔扯乱谭〕 chě luàntán (方)＝'扯乱弹';〔四川〕.

〔扯络〕 chěluo 〔名〕(方) 車をひかせるウマやウシを御す長い綱;〔北京〕.

〔扯落〕 chěluo(又) chělao 〔動〕引き止める.止めだてする. ＝'阻止','阻拦'〈谁～你了?〉だれがあなたを止めたのか.〈可不了一了心爱的～着你哩!〉かけがえのない大切なあの人があなたを引き止めて(離さない)いるのですものね;(《金瓶梅·75》).〔名〕ことのひっかかり.ごたごたした関係.

〔扯麻机〕 chěmájī 〔名〕(紡) ティーザ.

〔扯麻纱〕 chě máshā 〔熟〕① めんどうである. ＝'麻烦' ② やっかいである. ＝'费事'

〔扯满〕 chěmǎn 〔動〕(白)(弓などを)引きしぼる,満月のように引く.〈～弓〉弓を引きしぼる.

〔扯猫尾〕 chě māowěi (方)＝'捏活局子'

〔扯眉毛盖眼睛〕 chě méimáo gài yǎnjīng 〔熟〕(方) 事実をおおい隠す;〔四川〕.

〔扯面〕 chě, miàn(又) chē, miàn 〔動〕(めん棒を用いず)手でひきのばしてうどんを作る. ＝'拉面'

〔扯母猪疯〕 chě mǔzhūfēng 〔熟〕(方) かって気ままに振る舞う;〔四川〕.〈由你～算了〉おまえが好きかってにするのならそれでいい.

〔扯南山盖北海〕 chě nánshān gài běihǎi 〔熟〕きりのないむだ話.〈冯幺爸,你～,你要扯好远呀!〉馮幺爸、あなたはいつまでもだらだら話しこんで、話をずいぶんそらすねえ.

〔扯牛皮糖〕 chě niúpítáng 〔熟〕(方) '牛皮糖'をひっぱる. (喩) ぐずぐずと決めかねている;〔四川〕.〈大家只有一个共同愿望,～不要尽扯了〉みんなが共通の願いをもっているのだから、ぐずぐずするのはやめなさい. 注 '牛皮糖'はチューインガムのようによくのびて、なかなかなくならないあめ.ねりきりあめ.

〔扯牛尾巴〕 chě niúwěiba 〔熟〕① 力を費やしても何の役にもたたない. ② 畑仕事に従事する.〈我在家扯了多半辈子牛尾巴〉私は半生を家で田畑を耕して暮らした.

〔扯拗拐〕 chě niùguǎi 〔熟〕(方) ひねくれる. ＝'打拗卦';〔四川〕.

〔扯炮〕 chě, pào 〔動〕(方) うそを言う. ＝'扯谎'

〔扯篷〕 chě, péng 〔動〕(方) 帆をはる;〔呉〕.〈扯满篷〉すべての帆をはる.〔～船〕帆かけ船.帆船. ＝'撑篷船'〔～拉纤〕〔成〕仲に入ってとりもつ.仲介の労をとって不当に利益を求める.

〔扯篷拉牵〕 chě péng lā qiān 〔成〕(白)＝'扯篷拉纤'〈我比不得他们～的图银子〉私はとりもち役を務めてお金を稼ごうなんて連中とは違います;(《紅樓夢·15》).

〔扯皮〕 chě, pí 〔動〕① (方) いがみ合う.紛糾を起こす.悶着(もんちゃく)を起こす.口論する.やたらに言い争う;〔呉〕.〈～扯得没完没了〉いつまでも悶着が続く.〈扯不完的皮〉果てしないいがみ合いを続ける.〈你推我,我推你,互相～〉互いにおしつけ合い、互いに言い争う.〔活剥兔子,～〕〔歇〕ウサギの皮を生きたままはぐ. (喩) 大声で言い争う; '扯皮'〔皮をひきむしる〕とひっかける. ② むだ口をたたく.〈好了,我们不要～了,还是谈正题吧!〉もういい、むだ話はや

めて、やはり本題に入ろう．〈扯了几句皮〉ちょっとむだ口をたたいた．③互いに責任をおしつけあって解決しようとしない．④でたらめを言う．⑤末節のことをとらえ、事をめんどうにする．

［扯皮绊］chě píbàn〔熟〕方①めんどうをひき起こす．事をややこしくする．②(他人に)迷惑をかける．③いがみあう；四川．〈生隔阂、～〉みぞができて、いがみ合う．

［扯皮褂子］chě píguàzi〔熟〕方 喻 いがみ合う．＝'扯皮①'；四川．

［扯皮拉纤］chě pí lā qiàn〔成〕仲に立ってとりもつ．間に立って口をきく．

［扯皮弄筋］chě pí nòng jīn〔成〕人のあらを探す．(あれこれ)難癖をつける．文句をつける．

［扯皮条儿］chě pitiáor〔熟〕①中でとりもつ．②人の情事をとりもつ．

［扯屁］chě，pì〔動〕つまらぬことをほざく．

［扯票］chě piào〔連〕①賊が身の代金を得られず人質を殺害する．②(投票用紙や切符を)引き裂く．

［扯平(了)］chě，píng(le)〔動〕①ひっぱって平たくする．②(角度を)にぶくする．(びょうなどの)頭をつぶす．③(極端に走らず)中道をとる．④ならす．平均する．⑤調停をはかる．

［扯破(了)］chě，pò(le)〔動〕①引き裂く．〈～了衣裳，…〉服を引き裂いて、…；(《清平•快嘴》)．②力いっぱいの大声を出す．〈～嗓子〉力いっぱい大声で叫ぶ．

［扯噗鼾］chě pūhān〔熟〕方いびきをかく；四川．〈他还在～〉彼はまだいびきをかいている．

［扯旗］chě，qí〔動〕旗をあげる．［～夺鼓］戦闘時のいさましいようすをいう．［～放炮］〔成〕1)事をおおっぴらにする．おおげさにやる．お祭り騒ぎをする．これみよがしにする．例〈不用～的，不要弄得谁也知道了〉おおげさにやることはない、だれもが知ってしまうようにしてはいけない．例〈你可得～给他宣扬宣扬〉あなたは彼のためにおおっぴらに宣伝してやらなければならない．2)たいそうに構える．大いばりする．

［扯气］chěqì〔動〕①怒る．②方 死ぬ間際に息をあらくする．息をひきつける；例．

［扯裙扯裤］chě qún chě kù〔連〕(女に挑むときなどに)スカートやズボンをひっはる．

［扯散］chěsàn〔動〕方 1)額の大きい紙幣を小銭に換える．2)まとまった費用を少しずつ遣う．

［扯嗓子］chě sǎngzi〔連〕声をはりあげる．〈扯着嗓子喊〉声をはりあげて叫ぶ．

［扯臊］chě，sào〔動〕①恥ずかしいことを言う．厚かましくする．②方 根も葉もないことを言う．口にまかせてでたらめを言う．くだらぬおしゃべりをする．＝'瞎扯'；北京．〈扯你娘的臊〉ばか言いなさい．〈中央不是还号召劳动致富吗？我劳动挣来的钱为啥交队里一半？瞎～！〉中央だって働いて豊かになるように呼びかけたではないか、私が働いてもうけた金をどうして半分渡せというのかね．いいかげんなことを言って．〈我才不管什么毕业不毕业！上海在哪儿喽，瞎～！〉この私にかぎって卒業しようとしまいとこだわらない．上海がどこにあろうとくだらぬ話さ．〈你别～〉でたらめを言わないで；(《紅樓夢•43》)．

［扯臊淡］chě sàodàn〔熟〕由 くだらない話をする．☞'扯淡'

［扯臊皮］chě sàopí〔熟〕人に恥をかかす．〈不要扯我们的臊皮了！〉僕たちに恥をかかすな．

［扯痧］chě，shā〔動〕方 '揪痧'を施す；頭痛．〈不发烧吗，～做什么？〉熱もないのに'揪痧'をしてどうするのか．

［扯闪］chě，shǎn〔動〕稲妻が光る．〈打雷了，～了，雨要到了〉雷が鳴り、稲妻が走り、雨はすぐ来そうだ．

［扯舌头］chě shétou〔熟〕方 おしゃべりが好きである．よくしゃべる；多くうわさや悪口について；東北．〈到处～，早晚有碰钉子的时候〉あちこちでおしゃべりするといつかひどい目に遭うときがある．

［扯伸］chěshēn〔動〕方①ひっぱってのばす；四川．〈把衣裳～〉服をひっぱってのばす．②大またで駆ける；四川．〈朝着奔来的方向～两脚的跑〉駆けてきた方向に大またで走った．〔副〕方 無制限に．徹底的に；四川．〈～睡一大觉〉ぐっすり眠る．

［扯声卖气］chě shēng mài qì〔連〕方 大声をあげる；四川．〈你～地喊啥子〉おまえは大声で何を叫んでいるんだ．

［扯是搬非］chě shì bān fēi〔成〕とやかく言ってひっかき回す．＝'般弄是非'；(《紅樓夢•10》)．

［扯手］chěshou〔名〕方 手綱．ウマの引き綱．〔動〕方 手綱をひく．〈把马～拉一拉〉ウマの引き綱をぐいとひっぱる．〔連〕(chě shǒu) 手をぐいとひっぱる．

［扯顺风旗］chě shùnfēngqí〔熟〕喻 情勢を見て態度を変える．有力者におべっかを使う．こびへつらう．〈有些干部不敢说真话，随大溜，～〉何人かの幹部は本音を言わず、長い物にまかれ、おべっかを使っている．［～的］おべっか使い．風見鶏．

［扯算］chěsuàn〔動〕平均する．差し引きしてみる．

［扯碎］chě，suì〔動〕こなごなに引き裂く．めちゃくちゃに壊す．

［扯谈］chětán〔動〕あれこれと話をする．つまらぬ話をする．雑談する．でたらめな話をする．＝'闲扯'〈经理和小伙子随便～〉支配人は若者と気ままに雑談をした．〈两个人就在路边～起来〉二人は道ばたで世間話を始めた．

［扯天扯地］chě tiān chě dì〔成〕①風•雨の勢いの激しい形容．〈风过去了，只剩下直的雨道，～的垂落〉風がすぎたあとは、ただまっすぐな雨あしが残り、はげしい勢いで降ってくる．②特別大きいさま．転(衣服が)だぶだぶである．〈迎面来了个青年，穿着件～的棉袍〉正面からだぶだぶの'棉袍'を着た青年がやって来た．

［扯头］chětóu〔動〕⑮ 率先して事を行う．人より先に立って事を行う．先頭に立つ．

［扯腿］chě，tuǐ〔動〕①方 急に足をあげる；さっと逃げるようなとき．＝'拔腿'〈话音没落，他～就走了〉話が終わらないうちに、彼はさっと逃げ出した．［～开(了)交］逃げ去る．ぱっと逃げだす．例〈老爷不知寻思啥，只等他扯腿开了交，…〉御大将なにを思ってか知りませんが、やつが逃げだすまで、…．［～一溜风］風のように速く走る．②足をひっぱる．足手まといになる．〈风里雪里，你走到哪儿，俺娘俩跟到哪儿，没说过一句～的话〉風の中でも雪の中でも、あなたが行くところに私たち母子はついていき、ひとことも足をひっぱることは言ったことがない．［～匠］足手まといになる人．重荷になる人．厄介者．困り者．［～拽脚］⑩ 両足をひっぱる．

［扯腿子］chě tuǐzi〔熟〕⑩＝'打千(儿)'

［扯外国六］chě wàiguóliù〔熟〕①わけのわからぬことをしゃべる．でたらめを言う．②没義道なことを言う．

［扯尾巴］chě wěiba〔熟〕人の足をひっぱって進ませない．

［扯五逗六］chě wǔ dòu liù〔熟〕方 とらえようもない話；四川．〈尽跟你讲些～的话〉おまえにはとんでもない話ばかりしゃべる．

［扯希希］chěxīxi〔形〕方(仕事ぶり、表情が)いいかげんだ；四川．〈做事要认真，不要～的〉事をするにはいいかげんでなく、まじめにしなくてはいけない．

［扯席边］chě xíbiān〔熟〕方 むしろのへりを引きちぎる；臨終に立ちあう親族がむしろに座して、そのむしろのへりを引きちぎる風習をいう；江蘇．〈那年你睡在地上，席边都扯了，…〉あの年、あなたは地に倒れ、親族がみな臨終に集まり、….

［扯虾］chěxiā〔動〕方 あえぐ．＝'哮喘'；広．

［扯下］chěxià〔動〕⑫ 引き裂いて引きすり下ろす．引きずり下ろす．

［扯下水］chě xiàshuǐ〔熟〕他人を(ある事に)引きこむ．

［扯闲白儿］chě xiánbáir〔熟〕方 むだ話をする．ばか話をする；北京，東北．＝'闲扯'，'胡聊'〈少～！〉ばか話は少しひかえなさい．

［扯闲科(儿)］chě xiánkē(r)＝'扯闲嗑(儿)'〔熟〕方 世間話をする．＝'聊天儿'，'闲扯'；東北．〈唠(lào)家常，～〉同上．

［扯闲盘儿］chě xiánpánr＝'扯闲篇(儿)'

［扯闲篇(儿)］chě xiánpiān(r)〔熟〕方 むだ口をたたく．意味のない話をする．くだらぬ話をする．雑談する．＝'闲谈'；北京．〈谁有工夫跟你～？〉だれがきみとむだ口をきくひまなどあるもんか．〈过去一上班，玩牌的玩牌，～的～〉以前は出勤するとトランプをしたいものはトランプをしていたし、雑談をしたいものは雑談をしていた．

［扯闲气］chě xiánqì〔熟〕方 つまらないことで怒る；東北．〈一天价跟他扯不完的闲气〉一日じゅうあいつに腹をたてていた．

［扯闲谈］chě xiántán〔熟〕方 雑談する．＝'闲扯'，'闲聊'

［扯闲天(儿)］chě xiántiān(r)＝'扯闲篇(儿)'

［扯闲条］chě xiántiáo〔熟〕方 むだ話をする．世間話をする；四川．〈老李还在反复地扯着他那些闲条，絮絮叨叨，没完没了〉老李はくりかえし、例のむだ話をして、ぺちゃくちゃと際限がない．

［扯闲文］chě xiánwén〔熟〕方＝'闲聊'；四．

［扯线］chě xiàn〔連〕☞〔字解〕⑦．＝'拉线'

［扯心挂肠］chě xīn guà cháng〔成〕身うち同士互いに気にかけている．〈咱举家～难分散〉私たちは一家全員が互いに思いやりをよせあって、ばらばらにはなれない．

［扯野文］chě yěwén 方＝'闲聊'；徐．

［扯叶儿］chěyèr〔動〕⑩ 見えをはる．もったいぶる．

［扯由头］chě yóutou〔熟〕方(むりに)理由をつける；四川．〈有这个病、那个病、常常～、上山去找草药〉あの病気、この病気と、いつも理屈をつけて山に薬草を探しに行った．

［扯圆］chě，yuán〔動〕方 自分の言ったことのぼろが出ないよううまく取り繕う；四川．〈有时候连他自己也扯不圆了〉彼自身すら話をうまくこじつけられないときもあった．

［扯远(了)］chěyuǎn(le)〔動〕話が要点を外れる．話を脱線させる．〈话～了〉話が脱線した．

［扯匀］chěyún〔動〕平均する．ならす．均等にする．〈总得大家～才好〉どうしてもみんなで均等に分けなければならない；(《官場•51》)．

［扯着脖子］chězhe bózi〔熟〕方 力いっぱいどなる．声をはりあげる；北京．〈～喊〉力いっぱいどなる．〈我和平儿在后头～叫了你十来声，…〉私と平児が後ろから声張りあげて十遍ほども呼んだのに、…；(《紅樓夢•44》)．

［扯着耳朵腮颊动］chězhe ěrduo sāijiá dòng〔諺〕耳を引っぱれば、ほおが動く．喻 関係が密でただちに影響をうける；'扯着耳朵连着

腮，胡子眉毛分不开'ともいう；(《兒女·23》).

[扯着老虎尾巴] chězhe lǎohǔ wěiba [諺]('抖威风'と続き) ㊄ 有力者の威を借りて横暴なことをする；[河北]. 〈刘二卯，甭～〉劉二卯、虎の威を借りる狐みたいなことはするな.

[扯着尾巴] chězhe wěiba [諺]('挂着腮'と続き) ㊄ 関係が及ぶ. 巻き添えにする.

[扯直(了)] chězhí(le) [動] ①(引っぱって)ぴんとさせる. ②㊄(やりくりして)とんとんにする. 〈还扯一个直〉さらに両方をならした；(《照世盃·3》). 〈如若有本钱的，他拼这帐生意～，也还不在心上〉もしも、もとでがしっかりある人だったなら、この商いを帳消しにしても、気にかけないだろう；(《醒世·18》). 注 旧白話では離合する. 〈眼见得这半年库房，扯得直就勾了〉あきらかに、この半年の財務が、収支のバランスがとれれば、十分でした；(《警世·15》). ③声をはりあげる. 〈～嗓子喊〉声をはりあげて叫ぶ.

[扯指拇儿] chě zhǐmǔr [熟] ㊄(指を折って)数をかぞえる. ㊁ 経済的に逼迫する；[四川]. 〈上星期才发工资，就～缺钱用啦？〉先週賃金を渡したのにもう金がないのか.

[扯指头儿] chě zhǐtóur ㊄＝'扯指拇儿'；[四川].

[扯猪栏疯] chě zhūlánfēng [連] ㊄ 一種の精神病にかかる；[湖南]. 〈她在月子里忧伤了，体子很坏，又有一个～的老症候〉彼女は産褥中悲しい思いをし、体をこわし、その上精神病がぶりかえす兆候がある.

[扯住] chězhù [動] 引きとめる. 引きすえる. 〈～衣袖〉そでを引きとめる. そでをひっぱる；(《古今·36》). 〈那妇人慌的～他裙子〉女は慌てて彼女(王婆)のスカートをひっぱって放さず；(《金瓶梅·4》). 〈～张狼要打〉張狼を引きすえて殴ろうとした；(《清平·快嘴》).

[扯拽] chězhuài [動] ①むりやりにひっぱる. ②㊄(借金など)ひっぱり延ばす. 〈到了～不来的时节，…〉(借金などをこれ以上)延ばせない時になると、…；(《十二楼·三與樓》).

[扯嘴] chě zuǐ [連] 口を引き裂く. 〈你再笑，我扯你的嘴〉もういっぺん笑って見ろ、おまえの口を引き裂いてやる.

[扯嘴巴(子)] chě zuǐba(zi) [連] 横っつらをはる. びんたをはる. 〈他真想走回去，扯瑞丰两个嘴巴子〉彼は帰って瑞豊に力いっぱい往復びんたをくらわしたかった.

[䡨](䡨) chě [䡨都](Chědū) [名] 宋代、西夏の毅宗の年号(紀元1057-1062).

[彻](徹) chè ①突き通る. 突き通す. (声などが)よくとおる. 〈冷风～骨〉寒風が骨身にしみる. 〈一声声～人心脾〉一声一声が胸にしみ入る. 〈举以照日，必影～墙壁〉もちあげて日に照らすと、その光はきっと壁すらも通りぬける；(《古鏡》). ②ひやりと感じさせる. 〈～人〉冷たい手でさわり、人をひやりと感じさせる. ③至る. 達する. 〈～耳通红〉耳のつけねまで真っ赤になる；(《海上花·3》). 〈下～九幽之地〉下は奈落の底まで達する；(《清平·洛陽》). ④動詞の後につき徹底·完了したことを表す. 〈古今兴废言不～〉古今の興廃は言い尽くせない；(《京本·14》). 〈交人去住无门，这烦恼何时受～〉進退ここに谷まり、この悩みはいつ尽き果てることだろう；(《劉知遠》). 〈唱～阳关泪未干〉陽関を歌い終わるも涙いまだ尽きず；(辛棄疾《鷓鴣天》詞). ⑤[名] 姓.

[彻查] chèchá [動] ㊄ 徹底的に調べる. 〈此事务必～〉この件は徹底的に追及すべし. 〈～失火的原因〉火事の原因を徹底的に調べる.

[彻胆] chèdǎn [動] ㊄ 大胆にする. ＝'放大胆'

[彻底] chèdǐ [形] 徹底している. 徹底的である. 〈他的抵抗很～〉彼の抵抗は非常に徹底している. 〈～改正错误〉徹底的に過ちを改める. 〈这个问题没有讨论～〉この問題は討論し尽くしていない. 〈不～的做法〉はがゆいやり方. 〈～销毁核武器〉核兵器の完全廃棄. 〈～粉碎〉徹底的に粉砕する. 〈～改造〉徹底的に改造する. 〈～揭穿〉徹底的に暴き出す. 〈～清除〉徹底的に取り除く. 〈～治愈〉根治する. 〈～根究〉徹底的に究明する. 〈～寻根〉徹底的に根元を究明する；(《二十年·6》). 〈～澄清〉徹底的にはっきりさせる；(《兒女·19》). [～胜利] ㊄ 完勝. [～性] 徹底性. 一貫性. [革命～] 革命の一貫性·徹底性. [～自然主义] ㊄ 西ドイツに起こった自然主義の一派；芸術は現実世界の再現であると主張. ゾラなどの自然主義よりさらに徹底して外的自然の描写を通じて人間の内面を暗示しようとした. [動](chè, dǐ) 徹底する.

[彻骨] chègǔ [動] 骨にとおる. 骨髄に徹する. (寒さなどが)骨までとおる. [～贫寒] 極貧である. 素寒貧である.

[彻侯] chèhóu [名] ㊄ 秦代に設けた最も高貴な爵位；漢代には武帝の名を諱み、'通侯'あるいは'列侯'と改称；(《漢書·百官公卿表》).

[彻老] chèlǎo [動] ㊄ 老年になる. 老境に達する. 〈～不仕〉老人になるまで仕えない；(《古今·34》).

[彻里彻外] chè lǐ chè wài ＝'彻里至外' 〈叫裁缝与武松～做秋衣〉仕立屋に頼んで武松に秋の着物をすっかり作らせた；(《水滸·30》).

[彻里至外] chè lǐ zhì wài [成] 中から外まで. 徹底的に. すべて. ことごとく. 〈～都换了〉上から下まで着替えた；(《水滸·11》).

[彻亮] chèliàng [形] ㊄ 非常に明るい. ぴかぴか光っている. 〈桌子擦得～〉テーブルがぴかぴかにみがかれている.

[彻上彻下] chè shàng chè xià [成] 首尾一貫する. 終始一貫している. 筋が一本通っている；(《二程全書·遺書·1》).

[彻梢虚雾] chè shāo xū wù [成] 徹頭徹尾虚偽である. すべて虚構である；(《元曲·謝天香·3》).

[彻头彻尾] chè tóu chè wěi [成] 徹頭徹尾；(《朱子語類·12》). 〈那是～的谎言〉あれはまるっきりのうそっぱちだ. 〈歌德的《浮士德》是艺术创作中最优秀的产物，那～地是心裁，是假托，…〉ゲーテの《ファウスト》は芸術創作中最も優れた作品であり、それは始めから終わりまで想像であり、仮託であり、….

[彻悟] chèwù [動] 完全に理解する. 悟りを開き、迷いの世界を超越すること. ＝'澈悟' 〈心中早已～〉心中早くも悟るところがあります；(《紅樓夢·1》).

[彻宵] chèxiāo ＝'彻夜[動][名]'

[彻晓] chèxiǎo [名] ㊄ 一晩じゅう. 朝方まで. 〈狗呻吟～〉イヌは朝方までうめき続けた；(《捜神後記》).

[彻夜] chèyè ㊄ [動] 徹夜する. 〈～的煮福礼，全是一个人担当〉徹夜で供え物を料理するのは、すべて一人であたる. 〈连更～，走归郑州去〉夜を徹して鄭州へと帰ってゆきました；(《古今·36》). [名] 徹夜. 夜明けまで. 〈～不眠〉一晩じゅう寝ない. 夜を明かす. 〈～不能闭眼〉一晩じゅう眠れない. 〈如今山上太平，孩儿～行走，也无事矣〉これからは山も平穏になり、子どもが夜通し歩き回っても怖いことはありません；(《西遊·86》). 〈后韩魏公察听他～读书〉のちに韓魏公は調査して彼が夜通し読書していることを悟った；(《京本·14》). [～商店] 終夜営業の日用品店. ＝'日夜商店' [～照明] 終夜照明.

[彻馔] chèzhuàn [動] ㊄ 宴席をとりはらう；食事が終わることをいう. 〈～，姥起〉食事が終わると、老婆は席を立った；(《李娃》).

[诂㊁] chè [诂谍](chèzhé) [動] 声を低くしてささやく. 耳もとでささやく. ＝'呫嗫' ⇒㊀ zhān

[呫㊁] chè ㊄ [語素]. ⇒㊀ tiē

[呫呫] chèchè [形] ㊄ ぺちゃくちゃしゃべり続けるさま. くどくど語るさま.

[呫嗫] chèniè [動] ㊄ 声を低くしてささやく. 耳もとでささやく.

[呫嚅] chèrú [動] ㊄ 声を低くしてささやく.

[坼] chè 裂ける. 〈天寒地～〉大地が割れ裂けんばかりに寒い. 〈地～山崩〉地が裂け山が崩れる；(《兒女·首回》).

[坼孔] chèkǒng [名] ㊄ 裂けてできた穴. 〈枕后有一～〉まくらの後ろの部分に裂けてできた穴があった；(《幽明錄》).

[坼裂] chèliè [動] ㊄ 裂ける.

[坼兆] chèzhào [名] ㊄ カメの甲を焼いたとき生じる細かいひび；占いに使う.

[掣] chè ①[動] 引く. 引きずる. 〈～后腿〉後足をひっぱる. 〈他～着我的胳膊很猛烈的摇了两下〉彼は私のこの腕をひっぱり、激しく二、三度ゆすった. 〈赵正见侯兴来～他，…〉趙正は侯興が彼をひっぱりに来るのを見て、…；(《古今·36》). 〈那伙人就歇了担子，都～了扁担〉その人たちは荷物をおろし、天びん棒を引き抜いた；(《水滸·40》). ②[動] 引き出す. 抜き出す. 引き抜く. (くじなどを)ひく. 〈竟把一个南直隶华亭县的签单单与晁秀才～着〉何としたことか、南直隷の華亭県というくじを、晁秀才がひきあてた；(《姻縁·1》). 〈包道乙便向鞘中～出那口玄元混天剑来〉包道乙は鞘から玄元混天の剣を抜いた；(《水滸·117》). 〈云长必～荆州之兵而取樊城〉雲長は必ず荆州の兵を動かし、樊城をとりましょう；(《三國·73》). ③[名] ㊄ スイッチ；[呉].

[掣臂而走] chè bì ér zǒu [成] 腕をふりきって逃げる.

[掣刀] chè dāo [連] ㊄①刀を手元に引き寄せる. ②刀を引き抜く.

[掣店] chèdiàn [動] ㊄①(門を開けるために)門のつっかい棒をひっぱる.

[掣电] chèdiàn [名] ㊄ 電光のひらめき. 〈～似地过去了〉電光のように過ぎ去ってしまった. 〈在半空中，快如～，疾如流星，早到蓬莱仙境〉中空にあって、速やかなること雷光のごとく、疾きこと流星のごとく、もう蓬萊の仙境に着いた；(《西遊·26》).

[掣动] chèdòng [動] 影響を受けて動く. 影響を及ぼす. 響く. ＝'牵动'

[掣断] chèduàn [動] ㊄ 引きちぎる.

[掣番] chèfān [動] ㊄(人などを)ひっぱってひっくり返す. 引き倒す；'番'は'翻'に同じ.

[掣拐子] chèguǎizi ＝'掣肘'

[掣后腿] chè hòutuǐ [熟] ⇒[字解]①. ＝'扯后腿'

[掣回] chèhuí [動] 取りもどす. 撤回する. ＝'撤回②' 〈～申请书〉申請書を取り下げる.

[掣开] chèkāi [動] ㊄ ひっぱり開ける. (握っているものなどを)振りほどく. 〈将衣袂～〉そでを振りほどく；(《古今·40》).

[掣纶] chèlún [動] ㊄ 釣り糸をひっぱる. 〈遇大鱼食饵，～甚急，船人奄然俱没〉大魚が餌に食いついて、あまりに強く釣り糸をひっぱるので、船も人もともにたちまち沈んでしまった；(《幽明錄》).

[掣目] chèmù [動] ㊄ 目を輝かす.

[掣签] chè qiān [連] くじをひく；明代、官吏の配属先を決めるのに用

いた方法の一つ. 〈吏部～, 分发湖广〉吏部での抽選によって、それぞれ湖南・広東に配属された; (《官場・9》).

〔掣取〕 chèqǔ 〔動〕①抜き取る. ②引き寄せる.

〔掣身〕 chèshēn 〔動〕〔白〕(避けるためなどで)身を後ろに引く.

〔掣束〕 chèshù 〔動〕拘束する. 束縛する. 〔名〕拘束. 束縛. 〈我不知道是受了什么～, …〉私は何に縛られたのかわからないが、….

〔掣脱〕 chètuō 〔動〕〔白〕ふりきって逃れる. 〈公子恐怕～了, …〉公子はふりきって逃れられぬと思って、…. (《警世・24》).

〔掣验〕 chèyàn 〔動〕〔清〕塩の販売量を検査する;各地の交通の要所に関所を設け、塩商人の塩販売量を検査する.

〔掣曳〕 chèyè 〔動〕〔文〕(そばから)ひきとめる.

〔掣肘〕 chèzhǒu 〔動〕他人の行動を妨害する. 牽制する. 行動を束縛する. 干渉し邪魔する. 〈他无论什么事都要～〉彼は何事によらず妨害しようとする. 〈要是那样做了, 会使各管理区感到～而放弃其主动性〉もしそのようになったら、各管理地区は干渉され束縛されていると感じてその主動性を放棄するだろう. 〈他有意霸持, 遇事～〉彼は専断しようとして、事ごとに人の邪魔をする; (《官場・24》). 〈他头里作事何等爽利周到, 如今怎么～的这个样ル〉あの方は、以前は何事をするにもなんとてきぱきとして周到だったことでしょう、それが今はこんなにもたもたしてしまうなんてどうしたわけなのか; (《紅樓夢・110》). 〔離〕旧白話では離合する. 〈也不得多管, 掣小人们的肘〉十分に気を遣っていただけないと、私どもが何もできません; (《姻緣・5》).

〔掣子〕 chèzi 〔名〕〔機〕止め爪. 揚り止め. 掛け金. 止め具.

〔澈〕(*彻)

chè ①水が澄む. 〈清～可鉴〉清く澄んで鏡のように映せる. ②(補語として用い)尽きる. 十分である. 徹底している;旧白話では'彻'と混用される. 〈受～了牢狱灾〉牢獄の災いを受け尽くす; (《元曲・蝴蝶夢・4》). 〈你救黎民为人须为～〉あなたが人民を救ってやるなら、人として徹底しなければならない; (《元曲・望江亭・3》). ④〔名〕姓.

〔澈朗〕 chèlǎng 〔形〕〔文〕清澈明朗. 透き通って明るい. 〈世目士少为清迈, 我家亦以为～〉世人は(祖)士少を清透俊逸な人物だとみなすが、私の家でも清澈明朗な人物だとみなしている; (《郭子》).

〔澈亮〕 chèliàng 〔形〕澄みきって明るい.

〔澈悟〕 chèwù 〔動〕徹底的に悟る. 悟りを開く. 〈他似乎到了～的境地〉彼は完全に悟りの境地に達したようだ.

〔撤〕(*挒)

chè ①〔動〕取り除く. 取り払う. 〈～职〉免職にする. 〈到了晚上, 把席面～下时, 已经将近二更, 吃了饭就睡了〉夜になって宴席を片づけたときは10時近かったから、御飯を食べると寝てしまった. ②〔動〕引き上げる. 後ろへ下がる. 後方へ移す. 退く. 〈～兵〉撤兵する. 〈向后～〉後ろへ下がる. 〈敌军～〉敵軍は退いた. ③〔動〕〔方〕行く. 離れる;〔北京〕. 〈不早了, ～!〉遅くなった、行こう. 〈该～了〉失礼しなくては. ④〔動〕〔方〕(味を)薄める. (分量を)減らす;〔北京〕, 〔四川〕. 〈～味ル〉味を薄める. 〈用酸来～咸〉酢で塩からさを薄める. 〈～分量〉分量を減らす. ⑤〔動〕〔方〕(ほおを)打つ;〔北〕. 〈再胡说～他!〉またでたらめを言ったら、彼を殴ってやる. 〈～俩嘴巴〉ほおを2度殴る. ⑥〔動〕〔方〕やせる;〔北京〕. 〈～膘〉☞〔語彙〕. 〈他这程子～了好些〉彼はこのごろずいぶん肉が落ちた. ⑦〔名〕姓.

〔撤保〕 chèbǎo 〔動〕保証を続けることを断る. 保証を撤回する.

〔撤编〕 chèbiān 〔名〕〔軍〕解隊. ＝'解散', '取消编制'

〔撤膘〕 chè, biāo 〔動〕〔方〕肉が落ちる. やせる;〔北京〕. 〈牲口～〉家畜がやせる. 〈你有点ル～〉きみはちょっとやせた.

〔撤兵〕 chè bīng 〔連〕☞〔字解〕②. 〔名〕(chèbīng) 〔軍〕兵力引離し. ＝'撤出战斗'

〔撤并〕 chèbìng 〔動〕解散し合併する. 吸収し合併する. 再編する.

〔撤步〕 chè, bù 〔動〕退く. 歩をひく. 後ろへ下がる.

〔撤参〕 chècān 〔動〕〔清〕解任する. 解職する. 弾劾する. 〈吩咐藩台把情节较重的, ～了几个〉藩台に命じて情状の比較的重いもの数人を解任しました; (《官場・34》).

〔撤差〕 chè, chāi 〔動〕官職を解く. 免職にする. 解雇する. 〈被～的巡警或校役〉首になった巡査や学校の用務員. 〈寡富的村长～了〉寡富の村長は免職された.

〔撤惩〕 chèchéng 〔動〕〔旧〕官吏が法を犯し、懲戒免職または法律によって処罰される.

〔撤出〕 chè, chū 〔動〕撤退する. 〈～柬埔寨〉カンボジアから撤退する.

〔撤除〕 chèchú 〔動〕①(職を)免ずる. 首にする. ②取り除く. 除去する. 取り消す.

〔撤佃〕 chè, diàn 〔動〕地主が小作人に貸していた田畑を強制的に取りもどす.

〔撤调〕 chèdiào 〔動〕①転任させる. 転勤させる. 転職・退職させる. ②(軍隊などを)移動させる. 移駐させる.

〔撤返〕 chèfǎn 〔動〕もとの場所に撤退する. 〈～原防〉もとの防御陣地に撤退する.

〔撤饭〕 chè, fàn 〔動〕(食卓にならべたものを)下げる. 〈我们吃完了, 撤了饭吧!〉私たちは食べ終わったから、下げなさい.

〔撤防〕 chè, fáng 〔動〕防備守備隊を撤収する.

〔撤废〕 chèfèi 〔動〕撤廃する. 〈废除不平等条约后, 所有租界一律～〉不平等条約を廃棄してから、すべての租界を一斉に撤廃する.

〔撤岗〕 chè, gǎng 〔動〕①歩哨所を撤去する. ②職を解く.

〔撤换〕 chèhuàn 〔動〕①更迭する. 取り換える. 入れ替える. 罷免する. 〈～一批平庸无能, 力不胜任的官吏〉凡庸で能力がなくその任に堪えない官吏を更迭した. 〈听说他把旧教员全体～〉彼は以前から在籍する教員全員を更迭するそうだ. ②＝'撤回②'

〔撤回〕 chèhuí 〔動〕①撤退する. 引き揚げる. 〈～军队〉軍隊を撤退させる. 〈～步哨〉歩哨を引き揚げる. 〈～代表〉代表を引き揚げる. ②撤回する. 取り下げる. 取り消す. ＝'撤销', '掣回' 〈～意见〉意見を引っ込める. 〈他自动把提案～〉彼はみずから提案を撤回する. 〈检察院～起诉〉検察庁が起訴を取り下げる. 〈～要求〉クレームを撤回する. 〈电清廷请援, 甚至于请～铁路国有的成命〉清朝に電報を打って救援を求め、さらに鉄道国有化決定を撤回するよう請願する. 〔～通知〕撤回通知. 取り消し通知.

〔撤毁〕 chèhuǐ 〔動〕取り壊す. 〈～了堡垒〉トーチカを取り壊す.

〔撤火〕 chè, huǒ 〔動〕①火を消す. 火をおとす;炉の火種を取り去る. ストーブをしまう. 〈现在该～了, 已经十一点钟了〉火をおとさなくては、もう11時だから. 〈天气渐暖, 该～了〉天気がだんだん暖かくなったから、炉の火種を除かなくては. ②〔方〕気を抜く. 力を抜く. ＝'松劲' 〈从没有撤过火〉いまだかつて力を抜いたことがない. ③〔方〕恐れる. ＝'害怕'

〔撤棘〕 chèjí 〔動〕〔清〕〔試〕科挙の試験結果を発表し、実務を完了する. 〈计自分卷以至～, 约可半月〉答案の分配から試験の結果を発表するまで、計算するとだいたい半月かかる; (《清會典事例・禮部・貢擧例》).

〔撤军〕 chè, jūn 〔動〕軍隊を撤退する. 撤兵する. 〈限期～〉期限を切って撤兵する.

〔撤开〕 chè, kāi 〔動〕①取り除く. 取り払う. 〈把桌上的碗筷～〉テーブルのわんやはしを下げる. 〈要～这根柱子, 房子不塌了吗?〉この柱を取ってしまったら家がつぶれはしまいか. ②〔白〕逃げる. ずらかる.

〔撤空(了)〕 chèkōng(le) 〔動〕きれいに撤退する. 撤退して空にする. 取り除いて空にする.

〔撤烂污〕 chè lànwū 〔方〕＝'拆(cā)烂污'

〔撤离〕 chèlí 〔動〕①撤退する. 退去する. 離れる. 〈～战场〉戦場から撤退する. 〈～城市〉都市から退去する. 〈国军～上海〉国民党の軍隊は上海から撤退した. ②〔軍〕撤去する. 撤退する. ＝'撤出'

〔撤帘〕 chèlián 〔動〕〔清〕垂簾の政をやめ、天子に政権を返す. 〈皇太后下诏, 还政～〉皇太后が詔書をくだして、政権を天子に返し垂簾の政をやめる.

〔撤抹〕 chèmǒ 〔動〕抹殺する.

〔撤去〕 chèqù 〔動〕撤去する. (出した料理などを)下げる. 〈～设施〉施設を撤去する. 〈我们且～这酒席趁早吃饭!〉ひとまずこの酒席を片づけて早いところ食事にしよう; (《兒女・16》).

〔撤任〕 chè, rèn 〔動〕〔清〕解任する. 役目を免ずる. 罷免する. 〈他要是知道了, 现任的～, 有差的撤差〉彼がもし知ったら現職者は免職となり、仕事をもっている人は解任になる; (《二十年・13》) 〈上司说他办理不善, 先拿他～〉上司は彼は処理がまずいということで、まずはその任を解いた; (《官場・9》).

〔撤哨〕 chè, shào 〔動〕歩哨所を撤去する. ＝'撤岗'

〔撤身〕 chèshēn 〔動〕〔白〕身を翻す. 身をかわして飛びのく. 〈…, 便抱女儿～要进去, …〉…、すぐに娘を抱いたまま身を翻し中へ入ろうとします、…; (《紅樓夢・1》).

〔撤水〕 chè shuǐ 〔連〕排水する. 水を吸いとる. 〈地下室积水, 只好用马达～〉地下室に水がたまったから、やむなくポンプで水を吸いあげる.

〔撤诉〕 chèsù 〔動〕〔法〕訴訟を取り下げる、撤回する.

〔撤腿ル〕 chè, tuǐr 〔動〕足を抜く. (みんなとの仕事から)離れる. 途中で抜ける.

〔撤退〕 chètuì 〔動〕(陣地を)撤退する. 〈向北～了〉北の方に撤退した. 〈开始～军队〉軍隊を撤退しはじめる. 〈暂时～到乡下去〉しばらく田舎に引き揚げる. 〔～计画〕〔軍〕撤退計画.

〔撤脱〕 chètuō 〔動〕撤退して逃れる.

〔撤围〕 chè, wéi 〔動〕(軍隊が)囲みを撤する. 囲みを解く.

〔撤委〕 chèwěi 〔動〕委任した役目を解く.

〔撤席〕 chè, xí 〔動〕食卓の後片づけをする. 宴席の料理を下げる.

〔撤下〕 chèxià 〔動〕取り除く. 取り下げる. 〈～申请〉申請を取り下げる.

〔撤销〕 chèxiāo ＝'撤消' 〔動〕①(契約などを)取り消す. 解除する. 解消する. 〈～计划〉計画を撤回する. 〈～处分〉処分を撤回する. 〈～邀请〉招待を取り消す. 〈报价不～〉オファーは撤回せずにおく. 〈～报价〉オファーを撤回する. 〈～索赔〉クレームを撤回する. 〈我方所订之货, 不得不～〉弊方注文の品、取り消さざるをえません. 〈～订货〉注文を取り消す. 〈片面～〉一方的に取り消す. 〈上级决定～其党内外一切职务〉上層部は彼の党内外いっさいの職務を解除した. 〔不可～〕〔貿〕取り消し不能. 〔～信用证〕取り消し不能信用状. ②(法令などを)廃止する. (判決などを)無効にする, 破棄する, 取

り下げる．〈～禁止〉禁を解く．解禁する．〈请将在办理议付时所交保函～退回〉手形ネゴの際、差し入れた銀行保証書を取り下げ返還願います．〈～职务〉免職にする．職を解く．〈～了党内外一切职务〉党内外のすべての職務を剝奪した．〔～权〕(法)解消権．〔～条款〕解約条項．

〔撤营〕chèyíng〔動〕(軍)野営を撤収する．

〔撤职〕chè，zhí〔動〕免職する．解任する．〈撤了他的职〉〈把他撤了职〉彼を免職した．〈～查办〉免職し罪状を調べて処罰する．〔名〕(chèzhí)(軍)懲戒免職．〔～处分〕懲戒処分．

〔撤走〕chèzǒu〔動〕撤去する．引き揚げる．撤退させる．引き揚げさせる．〈～股份〉投下資本(株)を引き揚げる．〈～驻军〉駐留軍を引き揚げる．〈～基地〉基地を撤去する．〈～某国军队〉某国の軍隊を撤退させる．〈某国～专家，断绝了一切供应〉某国は専門家を引き揚げ、すべての供給を絶った．〈派飞机～了美国人〉飛行機を出してアメリカ人を撤去させた．

［屮㊀］ chè 芽を出したばかりの草木；《説文》に見える．// ㊁ cǎo

CHEN ㄔㄣ

［抻］(捵) chēn ①〔動〕ぴんとひっぱる．引き伸ばす；俗語．〈～面〉☞ 語彙．〈把衣服～～！〉着物をぴんとひっぱって．〈袖里(lǐ)～出来了〉そでの裏地が(たるんで)出てきた．〈把他～出来〉彼をひっぱり出す．〈怕再掉了，拿手又～了～〉落ちないように、手でぴんとひっぱった．〈将头巾望上一～，二十余人，一齐发作〉ずきんを上にあげると、二十余人が一斉にとびかかった；(《古今·21》)．②〔動〕(方)(体の一部を)伸ばす，突き出す；北京．〈～了脖子瞅〉首を伸ばして見る．〈别把头～出去〉首を伸ばすな．〈～着个肚子〉腹が突き出ている；(《儒林·14》)．注 ①②は'撑'とも書く．③〔動〕(方)引き延ばす．ぐずぐずする．＝'拖延'；東北．〈这事老这么～着可不行，得快解决！〉この事はいつまでもこのようにぐずぐずしていてはいけない、急いで解決しなければいけない．④〔動〕(方)力を入れすぎて、けがなどをする；東北．〈他拼了力气擎上去，一下子把身子～着了〉彼は力を入れてぐいと持ち上げると、たちまち体を痛めた．⑤〔動〕(方)(近くにいるべき人や物から)遠く離れている；東北．〈老这么～着挺不方便的〉いつもこんなに離れているのはとても不便だ．⑥(白)突っぱる．(船に)さおさす．＝'撑'〈一个公人便将水火棍～开了船〉一人の役人が'水火棍'で船をこぎ出した；(《水滸·37》)．⑦(白)(かぎ以外の道具を用いて)錠をこじあける．〈浦郎把锁～开，…〉浦郎はかぎをこじあけ、…；(《儒林·21》)．〈从西湖水底下去～水门，…〉西湖の水底にもぐり水門をこじあけ、…；(《水滸·115》)．⑧(白)ひそかに；ぬき足さし足のさま．〈夜间～人卧室，…〉夜間寝室にしのびこみ、…；(《醒世·27》)．

〔抻碴儿〕chēnchár (方)＝'伸碴儿'；北京．

〔抻长〕chēncháng〔動〕引き伸ばす．〈把胶皮带～〉ゴムひもを引き伸ばす．

〔抻抻抖抖〕chēnchēndǒudǒu〔形〕挙動が軽薄である．〈他是怕自己的俊俏女人被场部那些～、油光水滑的后生子们勾引了去〉彼は自分の若くてきれいな妻が、軽薄で誠実味のない工場の若者たちに誘惑されることを恐れた．

〔抻筋〕chēnjīn〔動〕(方)筋肉を伸ばしすぎて痛める；北京，東北．〈我这胳膊不知咋～了，怪疼的〉腕をどうしてねじったのかわからないが、ひどく痛む．

〔抻开〕chēnkāi〔動〕①ひっぱってあける．(錠前などを)こじあける．〈～锁钥〉錠前をこじあける；(《醒世·3》)．②(船に)さおさす．

〔抻练〕chēnlian (方)〔動〕(人を)いびる．難題で(人を)困らせる；北京．〈他这是故意～你呢〉彼はわざと(難題をふっかけて)きみをいびっているのだ．〈我就是要抻练抻练你〉おれはおまえをちょっと困らせてやろうとしているだけだ．〔名〕難題；北京．〈这是个～〉これは難題だ．

〔抻面〕chēn，miàn〔動〕コムギ粉を手で引きのばす．〔名〕(chēnmiàn)一種の手打ちうどん．

〔抻牛筋儿〕chēn niújīnr〔熟〕仕事をさぼる．サボタージュする．〈工人不敢明目张胆地罢工，只好～怠工〉労働者は公然とストライキをするのをはばかり、やむなくサボタージュで引きのばし作戦をとった．

〔抻头(儿)〕chēn，tóu(r)〔動〕(方)表面に出て、ある事をする．公然とある事をする．＝'伸头'；東北．〈我不爱办的事，你就别～〉私がやりたくない事には、おまえは首をつっ込むな．

〔抻头儿〕chēntour〔名〕(方)(言葉·態度が)重厚である；東北．〈你可真叫有～〉あなたはほんとうに貫禄があるある．

〔抻心〕chēnxīn〔動〕(方)(人の言行に対して)疑惑や不満を持つ；東北．〈你千万别～〉どうかくれぐれもお疑いにならないように．

〔抻着(了)〕chēnzhao(le)〔動〕(方)腰·首·手足などの筋肉を伸ばしすぎて痛み、不快を覚える；東北．〈我的胳膊打球时～，现在还疼呢！〉球技をした際、腕の筋肉を伸ばしすぎ、今もまだ痛い．

〔抻着劲儿〕chēnzhe jìnr〔連〕(方)かげんする．コントロールする；北京．〈您血压高，得～喝！〉あなたは血圧が高いのだから、かげんして飲みなさいよ．

〔抻直(了)〕chēnzhí(le)〔動〕まっすぐに伸ばす．〈～了手指〉指をまっすぐに伸ばした．

［綝㊀］ chēn ①止める．②良い．// ㊁ lín

［郴］ chēn ①〔郴县〕(Chēnxiàn)〔名〕地名；湖南省．②〔名〕姓．

［琛］ chēn 秘宝．宝物．珍宝．

［嗔］ chēn 怒る．腹をたてる．＝'生气'〈贤袭人娇～箴宝玉〉賢い襲人、すねて宝玉を箴める；(《紅楼夢·21》)．〈～寂寞〉寂しさに腹がたつ；(《古今·1》)．

〔嗔斥〕chēnchì〔動〕叱責する．しかりつける．

〔嗔瞅〕chēnchǒu〔動〕(白)憤怒の目つきで見る．〈两只眼直勾勾的～着板院门〉両の目はじっと板の庭門をにらみつけておりました；(《三俠·3》)．

〔嗔道〕chēndào〔動〕怒って言う．〈杨志～〉楊志はとがめて言った；(《水滸·16》)．〔副〕(白)道理で…である．…であるのも無理はない．

〔嗔忿〕chēnfèn〔動〕(白)かんかんに怒る．怒気をあらわにして怒る．〈看见智深～的出来，指着老和尚道：…〉見ると(魯)智深がかんかんに怒ってやってきて、老僧たちを指さして言った、…；(《水滸·6》)．

〔嗔忿忿(的)〕chēnfènfèn(de)〔形〕(書)怒気をあらわにしているさま．

〔嗔诟〕chēngòu〔動〕ののしる．しかる．

〔嗔怪〕chēnguài〔動〕(他人の行動を)非難する，怒る，とがめる．〈我决不～你〉ぼくはぜったいにきみをとがめないよ．〈他一时疏忽，没照料好，你不要～他！〉彼は一時の不注意で十分世話が行き届かなかったのだから、とがめないでくれ．〈觉民看了他一眼，～地说〉覚民は彼をちらと見て、とがめるように言った．〈何故～如此？〉どうしてそんなに腹をたてるのですか；(《水滸·15》)．〈若还～，某不敢言〉もしもまだご立腹のようなら、私はあえて申し上げません；(《京本·16》)．

〔嗔喝〕chēnhè〔動〕(書)わめく．ののしる．怒ってどなる．〈～他两句〉あの人をちょっとどなりつけてやる；(《金瓶梅·75》)．

〔嗔狂〕chēnkuáng〔形〕狂っている．狂った．

〔嗔脸〕chēn，liǎn〔動〕(書)怒った顔をする．怒りを顔に出す．

〔嗔骂〕chēnmà〔動〕(書)とがめる．怒ってののしる．がみがみ言う．〈我不会吃酒，红了脸时，怕主母～〉私は、お酒が飲めません．顔が赤くなれば、奥様にしかられます；(《警世·35》)．〔名〕小言．

〔嗔目〕chēnmù〔動〕(書)目を怒らす．〈帝忽攘袂～，直视昭仪〉帝は突然、そでをたくしあげ目を怒らせて、まじまじと昭儀をにらみつけた；(《飛燕》)．

〔嗔恼〕chēnnǎo〔動〕(白)怒る．立腹する．

〔嗔睨〕chēnnì〔動〕(書)(人を)にらみつける．

〔嗔怒〕chēnnù〔動〕腹をたてる．怒る．〈女郎做出～的样子〉女は怒ったようすを示した．〈淑英露出～的样子，要拧觉新的膀子〉淑英は怒りを顔にあらわし、覚新の腕をつねろうとした．〈况素性方严，恐添～〉いわんや気性が厳しいから、恐らく怒りを増すであろう；(《警世·32》)．

〔嗔拳不打笑面〕chēn quán bù dǎ xiào miàn ＝'嗔拳不打笑脸'〔諺〕怒ってふりあげたこぶしも笑い顔を見てはひるむ．にこにこしていれば他人からいやな目にあわされることはない．笑う顔に矢立たず；(《金瓶梅·96》)．

〔嗔嫌〕chēnxián〔動〕(白)怒り恨む．〈容易～〉怒りっぽい；(《古今·1》)．

〔嗔心〕chēnxīn〔動〕むっとする．不快に思う．〔名〕怒り．激怒の気持ち．〈出家人勿起～〉出家たる者、怒るなかれ；(《水滸·32》)．

〔嗔怨〕chēnyuàn〔動〕(他人の言動を)不満に思う，恨む．

〔嗔责〕chēnzé〔動〕怒り叱責する．〈玉郎被母亲～，惊愧无地〉玉郎は母親からはげしく叱責され、驚き悔やんでどうしてよいやらわからなかった；(《醒世·8》)．〈婆娘又不敢～他，又不敢声唤他，只得回房〉女房は彼を責めることもできず、声を出して呼ぶわけにもいかず、仕方なく部屋に戻った；(《警世·2》)．

〔嗔着〕chēnzhe〔動〕とがめる．つんとする．不満を抱く；俗語．〈他～我说话声音大〉彼は私の話し声が大きいといってとがめる．〈别～他多事！〉彼が余計なことをするからといってつんつんするな．〈对门张家的媳妇老～婆婆不会带孩子，三天两头儿地吵〉向かいの張家の嫁さんはいつもしゅうとめの子守がへたなのが不満で、三日にあげずとがめだてする．〈姑爷，你别～我多嘴〉婿どの、私がさしでがましいとおとがめなさるな；(《紅楼夢·6》)．〈怕夫人～〉夫人がお怒りになるといけません；(《王西廂·1·3》)．

〔嗔中带喜〕chēn zhōng dài xǐ〔成〕(白)怒りの中に喜びがある．〈喜得除了第一名，此下个个都是少年英俊，还有些～〉さいわいにも、1位を除くと、その下のものはいずれも若くて優れた人材でしたので、まだ怒りの中にも喜びがありました；(《警世·18》)．

［瞋］ chēn 目を怒らす．目を大きく見開く．〈～目而视〉目を怒らして見る．〈虽怒时而若笑，即～而有情〉怒っているとき

C

も笑っているかのよう、目をむいてにらむときても風情があります；（《紅楼夢・3》）．〈走出户外，～顾视季随，忽然不见〉戸外に走り出ると、目を怒らして(顧)季随をにらみつけ、忽然と姿を消した；（《述異記》）．

［臣］ chén ①（～子）［名］臣．臣下．〈～诚惶诚恐，死罪死罪〉臣まことに恐惶の至り、罪は万死に当たる；臣下が皇帝に奉る上奏文などに用いる常套語；（《魯・吶・阿》）．② 役人になる．③ 封建時代の君主に対する役人の自称．〈～乃下浊庶民，不识圣上〉臣はけがれ多き庶民で、聖上を存じあげておりません；（《水滸・42》）．④［名］姓．

［臣服］chénfú［動］㊥ ① 屈服して臣と称する．② 臣の道を以って君主に仕える．
［臣工］chéngōng［名］㊥ 群臣百官．〈文武～〉文武百官．
［臣僚］chénliáo［名］(宮中の)官吏．役人．君主時代の文官．武官．
［臣门］chénmén［名］㊥ 家臣の家．［～如市］［成］権勢ある人の家には訪れる人が多い；（《漢書・鄭崇傳》）．
［臣民］chénmín［名］㊥ ① 君主制国家の臣下と人民．② 臣民．
［臣妾］chénqiè［名］㊥ 奴僕．
［臣仆］chénpú［名］㊥ 官吏．公僕．
［臣僧］chénsēng［名］㊥ 僧が臣として天子に対しての自称．〈陛下不发救兵，～无奈〉陛下が救いの兵をお出しにならないのなら、拙僧はどうにもなりません；（《水滸・97》）．
［臣事］chénshì［動］㊥ 臣として仕える．
［臣属］chénshǔ［名］㊥ 臣下．［動］＝'臣服①'
［臣庶］chénshù［名］㊥ 王の臣下．
［臣下］chénxià［名］臣下．君主時代の官吏をいう．
［臣心如水］chén xīn rú shuǐ［成］自分の心は水のごとく清廉である；（《漢書・鄭崇傳》）．
［臣一主二］chén yī zhǔ èr［成］① 臣は一君に仕え、君主は多くの臣を従える．忠君二主にまみえず．② 仕える身は一つであるが、主人となるべき人は一人しかいないとは限らない；（《左傳・昭公13年》）．
［臣宰］chénzǎi［名］㊥ 大臣．宰相；国王の内外の事務をつかさどる官吏．
［臣职］chénzhí［名］㊥ 臣下としての職責・職務．
［臣主一心］chén zhǔ yī xīn［成］主従心を合わせる．
［臣子］chénzi［名］☞ 臣解 ①．〈～想要杀主子，说得上'仁'吗？〉臣下が君主を殺そうとするのを「仁」と言うことができようか；（《魯・故・采》）．

［尘］（塵） chén ① ほこり．土ぼこり．ちり．〈灰～〉同上．〈～土〉☞ 語彙．② 仏教および道教で現世を指す．俗世．俗世間．〈红～〉現世．この世．俗世．〈忘却这眼前的～浊〉この目の前の浮き世の汚濁を忘れ去る．③［名］姓．

［尘埃］chén'āi［名］① ちり．ほこり．〈他回头望去，只见～大起〉彼が振り返って眺めると、土ぼこりがもうもうと立つばかりだった．［～传染］㊩ 塵埃伝染．② ㊜ ダスト．塵埃．［～计］塵埃計．［～取样］㊜ ダスト・サンプリング．③ ㊥ 俗世間．〈时时勤拂拭，莫使有～〉時々勤めて払拭し、塵埃を有らしむるなかれ；（《紅楼夢・22》）．〈纷纷肉眼看成败，谁向～识骏雄？〉絶え間なく事の成敗をまのあたりにし、だれが俗世間において駿馬や英雄を見分けられるだろうか；（《古今・21》）．〈～慵伺候〉ちりやほこりにまみれた世で人にとり入ることも慵く感じられる；（韓愈《秋懷》詩）．④ ㊥ 土地．地上．〈跪在～，拜个不住〉地面にひざまずいてしきりにお辞儀をする；（《兒女・7》）．〈他两个倒在～，语言颠倒〉彼ら二人は地面に倒れ、満足に口をきけず、…；（《西遊・25》）．
［尘暴］chénbào［名］① ㊜ ダスト・ストーム．② ㊜ 土砂あらし．黄塵．＝'沙暴'
［尘表］chénbiǎo［名］㊥ 物質を超越した世界．
［尘兵］chénbīng［動］㊥ 交戦する．＝'交兵'
［尘柄］chénbǐng［名］㊥ 陰茎．
［尘尘］chénchén［名］① ㊉ 沈殿物；㊉．〈这瓶水好多～啊！〉この瓶の水はなんと沈殿物が多いのだろう．② ㊥ 代々．〈～相续〉代々受け継ぐ．［形］㊥（性質や言行が）穏やかである．
［尘邓邓］chéndèngdèng［形］① ほこりが上がるさま．② 世の中に広まるさま．〈实说便罢，不然我就嚷的～的〉ほんとうの事を言うならそれでいいが、そうでなければ私は大声をあげて世の中に広めてやる；（《金瓶梅・16》）．
［尘凡］chénfán［名］㊥ ① この世．俗世間．② 凡人．俗世間の人．〈平民～心性〉俗世の人の心根；（《醒世・13》）．
［尘饭涂羹］chén fàn tú gēng［成］土の飯と、泥の汁．子どものままごと；役にたたないもののたとえ；（《韓非子・外儲說左上》）．
［尘飞烟起］chén fēi yān qǐ［連］ほこりが立つこと；（《兒女・39》）．
［尘肺］chénfèi［名］㊩ 塵肺症．＝'灰尘肺'
［尘氛］chénfēn［名］㊥ 俗世のにおい．下品さ．
［尘封］chénfēng［動］㊥（長く置いておき）ほこりでいっぱいになる、ちりまみれになる、ほこりでふさがる．〈杂乱而～的实卷〉散らかしっぱなしでほこりが積もった書類；（《魯・彷・弟》）．［～日久］［成］ほこりが積もるほど長くほうっておく．㊗ だれからも忘れられてしまう．
［尘拂］chénfú［名］払子．＝'拂尘'
［尘根未断］chén gēn wèi duàn［成］塵根をいまだ断ち切れない．㊗ 汚れた俗世・浮き世にまだ未練がある；（《官場・29》）．
［尘垢］chéngòu［名］㊥ ① ちり．あか．〈把许多～都洗净了〉積もるほこりとあかをきれいに洗い流した．〈房主人长时间不在家，屋里物品上面挂满了～〉部屋の主人が長い間留守にしたので、部屋の中の物にはほこりが積もっている．〈纤毫～〉わずかなほこり；（《醒世・4》）．［～秕糠］［成］役にたたないつまらない物；'秕糠'は、もみがらとぬか；（《莊子・逍遙遊》）．② 汚れ．
［尘海］chénhǎi［名］世の中．俗世．〈～茫茫〉世の中ははてしない．〈你是～来人，自然也知道这位少将卫生参议的传闻了〉あなたは俗世から来た人だから、もちろんこの少将で衛生参議だった人のうわさを知っているだろう．
［尘寰］chénhuán ㊥＝'尘世'〈二十四年前这月亮初升的时候，她降生在这～〉24年前、月が昇ったばかりのこの時刻に、彼女はこの世に生まれた．〈蕊宫仙子下～〉蕊宮の仙子は浮き世に下る；（《金瓶梅・89》）．［～物］俗世のこと．例〈～我不张罗〉俗世のことに私は意を用いない；（《元曲・魯齋郎・4》）．
［尘灰］chénhuī［名］㊉ ほこりやあか．ちりあくた．＝'灰尘'
［尘秽］chénhuì［名］ほこりやあか．汚れ．〈洗涤～〉汚れを洗い落とす．
［尘机］chénjī［名］㊥ 塵縁．俗縁．
［尘架］chénjià［名］㊥ ちりの積もった書架．〈～多文集〉ちりの積もった書架に文書がたくさんある；（白居易《讀鄧魴》詩）．
［尘间］chénjiān［名］㊥ 俗世．この世．〈吾行～，宁可致意耶？〉私のような俗世の者が、どうして(洞庭湖の竜王に、あなたの)お気持ちを伝えることができましょうか；（《柳毅》）．
［尘劫］chénjié［名］㊥ 俗世での災難．〈小女英莲幼遭～，…〉私の娘の英蓮は幼い時に俗世での災難(人さらい)に遭い、…；（《紅樓夢・20》）．
［尘芥］chénjiè［名］㊥ ちりと小さな草．㊗ 軽微なもののたとえ．ごみ．ちり．あくた．［～堆］ごみの山．ちりの山．
［尘界］chénjiè［名］俗世間．人間の世．この世．俗世界．
［尘襟］chénjīn［名］㊥ ㊗（私の）低俗な理解．
［尘卷］chénjuǎn［名］㊜（ほこりを巻きあげる）小旋風．［～风］旋風．つむじかぜ．つじ風．［～涡旋］砂じん風の渦．
［尘爵］chénjué［名］㊥ ちりのついた杯．〈～耻虚罍〉ちりの積もった杯は、からっぽの酒だるに恥じ入っている；（陶潛《九日閑居》詩）．
［尘劳］chénláo［名］㊉ 煩悩；仏教語．［～碌碌］［成］浮き世の苦労が多い．
［尘露］chénlù［名］㊥ ちりとつゆ．㊗ 1) とるにたらないもの．2) すぐに消えてなくなってしまうもの．はかないもの．
［尘虑］chénlǜ［名］㊥ 世俗的な考え方．
［尘霾］chénmái［名］㊜ ちり煙霧．風がまき起こす砂ぼこり．
［尘螨］chénmǎn［名］㊗ ダニの一種；ふとんやちりの中にいて、温かく湿った所に繁殖し、慢性気管支炎や皮膚炎などの原因になる．
［尘梦］chénmèng［名］㊥ 俗世間の夢．〈～劳人〉俗世の夢は人を煩わせる；（《紅樓夢・120》）．
［尘气］chénqì［名］㊉ 表情．＝'神气'；㊉．
［尘情］chénqíng［名］㊥ 俗世間の煩わしい思い．
［尘趣］chénqù［名］㊉ 俗気．
［尘沙］chénshā［名］㊥ 人の世．〈周历～〉この世を渡り歩く；（《警世・40》）．
［尘世］chénshì［名］俗世間．俗世．浮き世．この世；仙人・和尚・隠士が一般世間を指していった．〈远离～〉浮き世をよそにする．〈与～隔绝〉浮き世と隔絶している．〈把我们永远运出这～呢〉我々を永遠にこの浮き世から連れ出す．
［尘事］chénshì［名］㊥ 世俗のこと．俗事．世俗人の現実生活；道家は'一世'を'一尘'という．
［尘俗］chénsú［名］① 世俗．②＝'尘世'〈世界上绝大多数爱情都是～的〉世界の絶対多数の愛情は世俗的なものである．〈～非是顾恋处〉世俗は恋しいものではない；（《元曲・魯齋郎・3》）．
［尘头］chéntou［名］㊉ ① ちり．ほこり．〈～起处〉ほこりの立つ所；（《古今・21》）．〈～蔽日〉塵埃が舞い上がって太陽を覆い隠す；やってくる人馬の非常に多いことをいう．例〈出了洛阳，行无一箭之地，但见～，金鼓喧天，无限人马来到〉洛陽を出て矢のとどくほどしか進まぬうちに、日を覆う砂塵が舞い上がり、どらや太鼓がとどろきわたって、無数の人馬がやってきた；（《三國・14》）．②＝'尘糟头'
［尘涂］chéntú ㊥＝'尘世'
［尘土］chéntǔ［名］ほこり．砂ぼこり．黄塵．＝'黄土'〈～飞扬〉ほこりがあがる．〈拍了拍身上的～〉体についたほこりをぽんぽんとはたいた．［～不沾］［成］少しも取らないこと；（《兒女・15》）．［～满天］ほこりが空に満ちている．
［尘外］chénwài［名］㊥ けがれた世の外．浮き世の外．［～孤标］［成］超然として世俗から独立している；（《舊唐書・杜審權傳》）．
［尘网］chénwǎng［名］㊥ 俗世の網．煩わしい世俗．世俗的な生活に束

縛されることを指す．〈怎么能跳出这般～？〉こういった俗世の網から飛び出すことがどうしてできましょうか；（《紅樓夢·18》）．〈误落～中〉誤って煩わしい世間という網に落ちてしまった；（陶潛《歸園田居》詩）．

［尘妄］chénwàng〔形〕㊥（考えや信念が）不浄で真実でない；仏教語．

［尘污］chénwū〔名〕㊥ちりにまみれる．ちりで汚れる．

［尘务］chénwù〔名〕㊥俗事．＝'尘事'

［尘雾］chénwù〔名〕①霧のようにたちこめた土ぼこり．〈狂风怒吼，～弥漫〉暴風が吹きすさび、土ぼこりが霧のようにたちこめている．②土ぼこりと煙霧．〈敌机乱扔炸弹，地面上爆起阵阵～〉敵機がめちゃくちゃに爆弾を落とし、地上には次から次と土ぼこりと煙霧が舞い上がる．

［尘想］chénxiǎng〔名〕㊥世俗の雑念．〈虚室绝～〉がらんとした部屋には俗世間の雑念はない；（陶潛《歸園田居》詩）．

［尘嚣］chénxiāo〔形〕㊥大勢の人で騒々しい．塵埃しきりに舞い上がり人々の声がかまびすしい．ほこりっぽくてごみごみしている．

［尘屑］chénxiè〔名〕㊥細かなちり．ほこり．〈冲着从窗户射进屋里的阳光望去，有许多银白色的～在飞舞着〉窓から部屋にさしこむ光線に向かって眺めると、たくさんの白っぽいほこりが舞っている．

［尘心］chénxīn〔名〕㊥世俗的観念．〈可是凡胎未脱，～难破〉しかし、肉体から逃れられず、世俗的観念は打破しがたい．［～俗意］〔成〕世俗の心．俗世の気持ち．煩悩．㊀〈吾修行数年，止以诗酒自娱，岂有～〉わしは数年の修行を行い、詩と酒を楽しみとするばかりで、いささかの俗心もありはしない；（《醒世·12》）．

［尘喧］chénxuān ＝'尘嚣'〈广植树木和草地，有助于减少城市的～〉樹木と草地を広げることは、都会の喧噪けんそうを和らげるのに役だつ．

［尘旋］chénxuán〔名〕㊥ちり旋風．

［尘烟］chényān〔名〕①煙のように舞い上がる土ぼこり．〈汽车飞驰，掀起滚滚的～〉自動車が飛ぶように走り、ものすごい土ぼこりを巻き上げる．②煙と土ぼこり．〈炮声响过，～四起〉大砲の音がして、煙と土ぼこりが四方に上がる．

［尘颜］chényán〔名〕㊥俗塵ぞくじんにまみれた顔．〈还得洗～〉さらに俗世間のちりにまみれた顔を洗うこともできる；（李白《望廬山瀑布》詩）．

［尘缘］chényuán〔名〕㊥この世のえにし．出家した人の一般世間の人との交際をいう．俗世間との因縁；もと仏教語で、色·声·香·味·触·法の'六尘'に人の心が煩わされることをいう．〈妙玉虽然洁净，毕竟～未断〉妙玉さまは清浄な方だが、結局は俗世との関係がまだ断てぬ；（《紅樓夢·87》）．

［尘云］chényún〔名〕大量の塵埃じんあいを含んだ雲．

［尘杂］chénzá〔名〕㊥煩わしいもの．〈户庭无～〉門のうちには煩わしいものがない；（陶潛《歸園田居》詩）．

［尘糟头］chénzāotou〔名〕㊥俗物．

［尘滓］chénzǐ〔名〕㊥細かいほこり．

［沉］（△沈） chén ①〔動〕（水中に）沈む．〈船～了〉船が沈んだ．㊥落下する．陥没する．〈地基下～〉地盤が沈下する．②〔形〕重い．㊥〈铁比木头～〉鉄は木より重い．③〔形〕程度が深い．㊥〈睡得很～〉ぐっすり寝る．④〔形〕重い感じがする．㊥〈头～〉頭が重い．〈天阴得很～〉空がどんより曇っている．⑤〔動〕（おもに抽象的なものを）抑える．〈～下心来〉気を落ち着かせる．〈～着嗓子答应了一声〉声を抑えて返事をした；（《兒女·33》）．⑥〔動〕表情をくもらす．〈把脸一～〉顔をさっとくもらせる．⑦〔動〕（㊀chèn）㊥しばらく待つ．ちょっと待つ；〔北京〕．〈～一～ㄦ就得〉ちょっと待てばすぐにできる．〈您再～一会ㄦ〉もうしばらくお待ちください．〈听了这话，～了一～，说：…〉この話を聞き、しばらくして、…と言った；（《兒女·17》）．⑧（～子）〔名〕（釣りに用いる）重り．⑨〔中医〕伏積した病気をいう．⑩〔中医〕'沉脉'（☞語彙）の脈象．⑪〔中医〕薬の持つ、下降·下瀉げしゃ·発汗解熱の働きがあるなど三つのことをいう．⑫〔形〕㊥多い．大きい；〔東北〕．〈花销一年比一年～〉経費は年々増えている．⑬おぼれる．ふける．耽溺たんできする．⑭酒量をすごす．⑮〔名〕姓．☞'沈'又 shěn

［沉黯］chén'àn〔形〕悲しくて心がふさがっている．

［沉博绝丽］chén bó jué lì〔成〕文章の内容が深くきわめて美しい；（揚雄《答劉歆書》）．

［沉不住］chénbuzhù〔動〕（不安·動揺·焦り·怒りで）そわそわしてじっとしておれない，気持ちを抑えていることができない，落ち着いていられない．↔'沉得住'〈～气〉同上．

［沉材］chéncái〔名〕㊥沈木．

［沉沉］chénchén〔形〕①重いさま．重圧感のあるさま．落ち着いているようす．〈穗子～地垂下来〉穂がたわわに垂れ下がる．②㊥（程度の）深いさま．［暮气～］暮気が重く立ちこめている．③㊥こんもり茂ったさま．④㊥眠りが深いさま．〈～睡去了〉ぐっすりと寝てしまった；（《魯·故·采》）．［～入睡］〔成〕深々と眠りにつく．⑤㊥酔いがひどいさま．⑥㊥深遠なさま．⑦㊥夜が更けて静かなようす．〈月寒江清夜～〉月は冷たく江は清く夜はしんしんと更けて静か；（李白《白紵辭》詩）．

［沉沉ㄦ］chénchénr〔動〕しばらくたつ；〔不定〕．〈～再说吧！〉しばらくしてからのことにしましょう．

［沉船］chénchuán〔名〕沈没船．

［沉达］chéndá〔形〕思慮深く明晰めいせきである．

［沉得噜］chéndelū〔形〕㊥かなり重い；〔北京〕．〈这袋ㄦ粮食～的不好拿〉この袋の食糧はずっしり重くて持ちづらい．圏'沉得陆''沉嘟噜'とも書く．

［沉底］chéndǐ〔名〕沈殿物．

［沉底水雷］chéndǐ shuǐléi〔連〕㊥海底沈置機雷．

［沉淀］chéndiàn〔名〕①沈殿．沈殿物．おり．［～槽］㊥沈殿槽．沈降タンク．［～池］1）㊥沈殿池．2）㊥ドレーン·トラップ．［～法］沈殿法．［～骨粉］㊥沈殿骨粉．［～剂］㊥沈殿剤．［～精炼］㊥沈殿精錬．［～硫］㊥イオウ乳．［～器］㊥沈降器．［～素］㊥沈降素．［～物］㊥沈殿物．おり．水垢みずあか．［～性］㊥沈殿性．［～值］㊥沈殿価．②㊥沈下．沈降．③㊥沈降．［～反应］沈降反応．〔動〕沈殿する．〈泥沙～在河底〉土砂が川底に沈殿する．

［沉甸甸(的)］chéndiàndiàn(de) ＝'沉钿钿(的)'〔形〕①ずっしり重いさま．〈装了～的一口袋破铜烂铁〉銅や鉄のくずをずっしり袋に詰めた．〈任务还没有完成，心里老是～的〉任務がまだ終わらないので、気持ちがいつも鉛のように重い．②㊥慎重であるさま．〈小人端着～的，跟着员外，上了佛楼〉私は慎重にそれを持ってだんな様のあとについて、仏楼に登りました；（《三俠·81》）．

［沉定］chéndìng〔形〕あわてず落ち着いている．〈～地望着前面〉落ち着いて前を見つめている．

［沉盹ㄦ］＊chèn，dǔnr〔動〕㊥いねむりする．うたたねする；〔北京〕．〈～了一个小～〉ちょっとまどろんだ．〈沉个盹ㄦ〉ちょっといねむりする．

［沉顿］chéndùn〔形〕㊥疲れている．衰える．弱る．

［沉伏］chénfú ㊥〔動〕沈うつな気持ちが内にこもる．〔形〕（脈が）弱々しい．

［沉凫］chénfú〔名〕㊥マガモ．

［沉浮］chénfú〔名〕㊥栄枯盛衰．

［沉缸酒］chéngāngjiǔ〔名〕福建省産の'黄酒'；アルコール20度、甘みが強い．

［沉痼］chéngù〔名〕㊥①長患い．宿痾しゅくあ．重病．〈岂斯～，良用恻恻〉そのような重病であったとは、まことに悲しく痛ましいことである；（《枕中》）．②改めにくい悪弊．宿弊．

［沉酣］chénhān〔動〕㊥気持ちよく酔っぱらっている．㊥ぐっすり寝ている．心酔する．ひたる．熱中する．〈香梦～〉心地よい夢にひたっている．〈歌舞～〉歌舞に熱中する．〈～经史〉経書史書の研究に没頭する．

［沉黑］chénhēi〔形〕㊥暗い．〈那天渐渐的黄昏，且阴的～〉その日はだんだんとたそがれて、しかも暗く；（《紅樓夢·45》）．

［沉厚］chénhòu〔形〕①（色彩が）重々しい．〈这幅画墨色～〉この絵は墨の色が重々しい．②（挙動や表情が）重厚である．どっしりと落ち着いている．思慮深い．〈又见宝钗～更胜先时，…〉また宝釵はと見れば前にもまして落ち着いて重々しく，…；（《紅樓夢·104》）．

［沉乎］chénhu〔動〕㊥黙る．（話に）間を置く．＝'沉默'，'停顿'〈他～一下，说道：…〉彼はちょっと間を置いて、言った，…．

［沉缓］chénhuǎn〔形〕①落ち着いてゆっくりしている．〈～的节奏〉ゆっくりしたリズム．〈～的声音〉ゆっくりした声．〈他～地点了点头〉彼はゆっくりとうなずいた．②〔中医〕脈が弱くゆっくりである．

［沉积］chénjī〔動〕沈積する．堆積たいせきする．〔名〕㊥堆積．沈積．［～层］集積層．［～池］沈砂池．［～阀］㊥沈降弁．［～矿床］成層鉱床．［～泥炭］堆積泥炭．［～盆地］堆積盆地．［～土］定積土．［～物］1）㊥堆積物．2）㊥ディポジド．［～相］沈積相；沈積物が形成した地理的条件．'陆相''海陆过渡相''海相'の三つに分けられる．［～岩］沈積岩．堆積岩．＝'水成岩'［～源地］堆積物来源．［～作用］堆積作用．

［沉疾］chénjí〔名〕㊥重い病．〈羸卧空闺，遂成～〉わびしいねやに伏すうちに弱り、とうとう重い病気にかかってしまった；（《小玉》）．

［沉寂］chénjì〔形〕①静まりかえっている．〈像深夜那么～〉まるで夜更けのようにひっそりと静まりかえっている．〈炮声～〉砲声が鳴りやみ、しいんとしている．〈只有那有规律的荡桨水声打破了静夜的～〉ただ規則的な櫂かいの音だけが夜の静けさを破った．②消息が全然ない．〈消息～〉同上．③寂しい．〈更加感得～〉いっそう寂しく感じる；（《魯·彷·祝》）．

［沉降］chénjiàng〔動〕沈降する．〈地面～〉地面が沈降する．〈水中泥沙～〉水中に泥砂が沈降する．〔名〕㊥沈降．沈下．［～槽］沈降タンク．［～地］1）㊥低地．2）㊥沈殿地．［～分析］㊥沈降分析．［～缝］1）㊥セトルメント·ジョイント．2）㊥沈降継目．［～海岸］㊥沈降海岸．［～平衡］㊥沈降平衡．［～器］㊥プレシピテーター．［～速度］㊥沈降速度．

［沉浸］chénjìn〔動〕㊥①水につかる．［～泵］㊥沈みポンプ．②深くひたる．沈浸する．〈他～在往事的回忆中〉彼は過ぎ去った昔の思い出にひたっている．〈～在喜悦之中〉喜びにひたっている．〈～在自己思想中〉自分の思いの中にひたっている．〈～在胜利的欢快气氛中〉勝利の喜びの雰囲気にひたっている．［～酞郁］〔成〕内容の深い味のある言葉．［～堰］㊥沈み堰せき．

［沉井］chénjǐng〔名〕井筒いづつ．

[沉静] chénjìng 〔形〕①(人が)落ち着いている. もの静かである. 〈~下来, 好好看〉腹をすえてよく見なさい. 〈~的清楚的说〉もの静かにはっきりと言った;(《魯・吶・阿》). [~寡言]〔成〕無口である. 口数が少ない. ='沉默寡言';(《景徳傳燈錄・16》). 〔例〕〈她一向~〉彼女はいつも無口だ. ②ひっそりとしている. 静寂である. 〈夜深了四围~下来〉夜が更け、あたりが静まりかえった. 〈炮声~〉砲声がやみ、しいんとしている. 〈恢复~〉静寂にもどる.

[沉厥] chénjué 〔名〕〔中医〕重い昏厥の症状.

[沉疴] chénkē(又)chén'ē 〔書〕='沉痾①' 〈如今~已愈, 实为奇异〉いま長年の病が治るとは、実に不思議だ;(《三俠・4》). 〈人染~, 当先用糜粥以饮之, 和药以服之〉人が大病にかかると、まずうすい粥を食べさせ、調和薬を飲ませる;(《三國・43》). 〈即觉~豁然消愈〉たちまち重い病気がきれいさっぱり快復したように感じた;(《宣驗記》). [~顿愈]〔成〕永年の病気が急に治る;(《說文解字》). [~绵缀]〔成〕久しい病気で余命いくばくもないこと. [~难起]〔成〕長患いで治るみこみがない;(《秋水軒尺牘》).

[沉孔] chénkǒng 〔名〕〔機〕カウンター・ボアー.

[沉雷] chénléi 〔名〕大きな雷.

[沉李浮瓜] chén lǐ fú guā 〔成〕冷たいものを食べて、暑さを消すこと. ='浮瓜沉李'

[沉脸] chén, liǎn 〔動〕(多く'沉着脸'として)沈んだ顔をする. 顔をくもらせる. 浮かぬ顔をする. 怒った表情をする. 〈沉下脸说〉不機嫌な顔をして言う. 〈他沉了脸, 冷冷地回答道〉彼は顔をくもらせ、冷ややかに答えた;(《魯・故・非》). 〈探春听说, 登时沉下脸来〉探春はそれを聞いて、すぐに不愉快そうな顔をした;(《紅樓夢・27》).

[沉虑] chénlǜ 〔動〕〔書〕熟慮する.

[沉沦] chénlún 〔動〕〔書〕①冷遇して人材を埋もれさせる. ②落ちぶれる. 沈淪する. (罪悪や苦痛の境地に)陥る. 〈我决不能投降, 不能~下去〉私は絶対に降服するわけにはいかないし、落ちぶれるわけにもいかない. 〈亦可免~之苦〉また解脱できない苦しみを免れることもできましょう;(《紅樓夢・1》). 〈似妹子~粪土, 无有出期, 相去不啻天堂地狱之隔〉私のように不浄の所に落ちぶれて、逃れるあてもない者とは、天国と地獄の差です;(《古今・17》).

[沉落] chénluò 〔動〕①落ちる. 沈む. 〈月亮从树林黑影里~下去〉月が林の黒い影の向こうに落ちて行った. ②気持ちが沈む. 落ち込む. 〈心绪~〉心が落ち込む.

[沉埋] chénmái 〔動〕①深く埋める. ②(ある環境中に)囲まれる, 包まれる. 〈山村~在云雾里〉山村が雲霧の中に包まれている. ③ひたる. 心酔する. 夢中になる. 〈他~在美妙的回忆里〉彼は美しい思い出に酔っている.

[沉脉] chénmài 〔名〕〔中医〕容易に触感されない深い脈.

[沉闷] chénmèn 〔形〕①気がふさいでいる. 気分が重い. 沈うつである. 〈有一天晚上, 他坐在炕上很~〉ある晩, 彼はオンドルの上に座って浮かぬ顔をしていた. 〈主客便只好默默地相对, 逐渐~起来〉主客はそこでやむなく黙って向かい合っていたが、だんだん重苦しい気分になった;(《魯・彷・孤》). [~感]うっとうしい気分. 重苦しい気分. ②(雰囲気が)重苦しい. 〈开始, 会议的气氛比较~〉はじめのうち会議の空気はわりあい重苦しかった. 〈整个文件写得太~〉文章は全体に重苦しい. ③(天気が)うっとうしい. 〈这样雨天很~〉こんな雨の日はうっとうしい.

[沉迷] chénmí 〔動〕①〔書〕(多く'~于' '~在'とし, …に)深く迷う. 耽溺する. 夢中になる. おぼれる. 〈~在幻想里〉幻想に酔う. 〈~于喝酒〉酒におぼれる. [~不醒]事におぼれて目がさめない. [~猖獗]〔成〕迷いに深くおぼれ、狂っていること;(《三國志・蜀志・諸葛亮傳》). ②〔白〕混迷する. 〈叹宦海~〉官界の混迷を嘆く;(《警世・9》).

[沉眠] chénmián 〔動〕〔書〕熟睡する. 〈~不醒〉熟睡していて目が覚めない.

[沉绵] chénmián 〔形〕〔書〕病状がよくない. (長い間)病に伏している. 〈~不起〉長患いで起きられない. 〈玉~日久, 转侧须人〉玉は長い間病に伏していたので、寝返りにも人の助けが必要だった;(《小玉》).

[沉缅] chénmiǎn ='沉湎' 〔動〕〔書〕(多く'~于' '~在'として)沈溺する. (酒色に)おぼれる. ふける. 〈~于纸醉金迷的生活〉豪奢な生活にうつつをぬかす. 〈~于酒〉酒におぼれる. 〈在失败上又加失败, 后来只得~起来〉失敗の上に失敗を重ね、後は沈溺するより仕方がない. [~酒色]〔成〕酒色におぼれる. [~淫逸]〔成〕淫逸にはしる;(《宣和》). 〔例〕〈~不理国事〉淫逸にふけり、国事を顧みない;(《古今・3》). [~纵恣]〔成〕わがままにはしる.

[沉没] chénmò 〔動〕①沈没する. 〈日本人把俄国的波罗的海舰队打~了〉日本人はロシアのバルチック艦隊を攻撃して沈めた. [~泵]〔機〕水中ポンプ. [~培养]〔化〕液内培養. [~式]〔石〕潜水式. ②(霧などの中に)姿が隠れる, 見えなくなる. ③うもれて現れない. 〈~于乡塾〉田舎の塾にうもれる. ④〔書〕死ぬ. 死亡する.

[沉默] chénmò 〔動〕沈黙する. 〈~了半天〉しばらく黙っていた. 〈过去并不是一个~的哑子〉昔は口をきかぬ唖者だというわけではなかった. [~不语]〔成〕黙して語らない. うんともすんとも言わない. [~寡言]〔成〕口数が少ない. 性格が沈着冷静で多弁を好まない. ='沉静寡言';(《二十年・26》). 〔例〕〈他较从前~〉彼は以前と比べると口数が少なくなった. 〔形〕無口である. 〈他很~〉彼は無口である. 〔名〕沈黙. 〈打破了~〉沈黙を破った. 〈接着是一刹那的~〉続いて一瞬静まりかえった. [~是金, 雄辩是银]〔諺〕沈黙は金、雄弁は銀.

[沉溺] chénnì 〔動〕〔書〕(多く'~于'として, …に)耽溺する. 夢中になる. 良くない環境に陥る;多くは生活習慣の面で抜け出ることができないことを指す. 〈~饭酒〉酒食にあけくれる. 〈~酒色〉酒色に耽溺する. 〈~于酒色〉酒色におぼれる. 〈他还~在幻想中〉彼はまだ幻想にひたっている.

[沉屁股] chénpìgu(又)chénpìhuo 〔名〕〔方〕長っ尻の客. 尻の重い客;〔北京〕. 〈他是个~, 老不走〉彼は長っ尻で、いつまでも帰らない.

[沉气] chén, qì 〔動〕(不安・動揺・焦り・怒りの)気を落ち着ける. 〈沉不住气〉気が落ち着かない. 怒りを抑制できない. 〈他沉得住气〉彼は感情を抑えることができる.

[沉潜] chénqián 〔書〕〔動〕①水中に深く沈む. 水中に潜む. 〈这种鱼常~于水底〉この種の魚はいつも水の底に潜んでいる. ②(考えや感情を)内に秘めて現さない. 〈~坚忍, 处逆境而不馁〉心に秘めて耐え忍び、逆境にあってもくじけない. [~刚克]〔成〕表面には現さないが、心は非常に強く、しっかりしている;(《尚書・洪範》). ③精神を集中する. 没頭する. 夢中になる. 〈他~研究工作中, 废寝忘食〉彼は寝食を忘れて研究の仕事に没頭している. 〔形〕浮わついたところがない.

[沉清槽] chénqīngcáo 〔名〕〔機〕沈降タンク.

[沉ㄦ] chénr 〔名〕停頓. 〈打个~〉しばし間をおく.

[沉杀] chénshā 〔動〕〔方〕溺死する. ='淹死';〔例〕. 〈昨日河里~一个小囡〉昨日川で子どもが一人おぼれ死んだ.

[沉沙地] chénshādì ='沉砂地' 〔名〕①細かい砂土の土地. ②〔鉱〕土砂だめ. ③〔土〕沈砂地.

[沉声] chénshēng 〔名〕①落ち着いた声. ②沈んだにぶい音. 〈这'崩崩'发~的就是熟瓜〉このぼんぼんとにぶい音がするのが熟れたウリだ. [~不响]〔成〕黙って声をたてない.

[沉实] chénshí 〔形〕(態度が)重々しい. (声などが)浮ついていない, 沈んでいる. ずっしりとしている. 〈~的脚步〉しっかりした足どり. 〈他抡起大锤, 打得~而准确〉彼は大きな槌を振るって、しっかりと正確に打った. 〈人们的耳朵里, 仿佛还留着一种微细~的声息〉人々の耳には、まだある種のかすかだが確かな声が残っているかのようである;(《魯・彷・長》).

[沉水] chénshuǐ 〔形〕水に沈んだ;〔不定〕. [~材]〔林〕沈木. [~香]='沉香①' [~植物]〔植〕沈水植物.

[沉睡] chénshuì 〔動〕熟睡する. ぐっすり寝る. 〈平稳地~着〉静かに熟睡している. 〈~的游击队员〉熟睡するゲリラ隊員.

[沉数而弦] chén shuò ér xián 〔成〕〔中医〕脈の種類をいう;沈脈は手できつく押さえてやっと感得できる深い脈、数脈は1分間に90以上の速い脈、弦脈は琴の弦を押さえる感じのある、ぴんとまっすぐに張った強い脈をいう;(《老殘・3》)

[沉思] chénsī 〔動〕沈思する. 深く考える. 考え込む. 物思いに沈む. じっと考える. 〈他坐在那里~了好久〉彼はそこに座って長い間じっと考えた. 〈一味~〉いちずに思いこむ. 〈章品又~起来〉章品はまた考え込み出した. 〈路楷~半晌〉路楷はしばらくじっと考えた;(《古今・40》). [~默想]〔成〕沈思黙考する. [~凝想]〔白〕じっと考える. 〔例〕〈王臣~了半日〉王臣はしばらくの間じっと考えていた;(《醒世・6》). 〔名〕沈思. 物思い. 〈陷入~〉深い物思いにおちいる. 〈一阵沉重的脚步声打断了他的~〉重い足音が彼の深い物思いをたちきった.

[沉肃] chénsù 〔形〕(感情を殺して)重々しい. 〈脸色~〉表情が重々しい.

[沉速] chénsù 〔名〕香料の一種;'沉香①'と'速香'〔熱帯樹の樹液からとった香料〕を配合したもの. 〈摸了一摸, 竟有两星~, …〉ちょっと探ってみると、はたして沈香と速香を合わせたものが二粒あり、…;(《紅樓夢・43》).

[沉邃] chénsuì 〔形〕〔書〕(学問などが)奥深い.

[沉潭] chén, tán 〔動〕淵に沈める;宗法制度で、家長権を守るための酷刑の一種. 人を縛り上げて、石につなぎ、淵に沈めて殺す.

[沉檀] chéntán 〔名〕良質な香木;'檀'は紫檀や白檀などの香木の総称.

[沉痛] chéntòng 〔形〕①悲しみが深い. 痛々しい. 〈我们~地悼念某某同志〉我々は某同志を痛ましい気持ちで追悼した. ②きびしい. 容赦がない. 深刻である. 重大である. 〈~的教训〉きびしい教訓. 〈~的历史!〉重大な歴史だ. ③痛切である.

[沉稳] chénwěn 〔形〕①落ち着いている. 慎重である. 着実である. 〈这个人很~, 这件事交给他没有错〉この人はとても慎重だから、このことは彼に任せれば間違いない. ②安らかである. 平穏である. 平静である. 〈这几天有点ㄦ病, 睡得不~〉ここ2, 3日ちょっとばかり病気をして、安眠できなかった.

[沉下脸] chénxià liǎn 〔連〕不機嫌そうな顔をする. ☞'沉脸'

[沉下心去] chénxià xīn qù 〔連〕心を澄ます. 心を落ち着ける. 〈~拉

満弓〉心を澄まし、弓をひきしぼる.
[沉陷] chénxiàn 地 [動] 陥没する. [名] 陥没.
[沉香] chénxiāng [名] ① 植 キャラ；香木の一種. 香料として用いるほか仏像を彫刻するのに使われる. ＝'沉水香' ② 中薬 沈香じんこう；ジンチョウゲ科植物の黒色樹脂を含んだ木材で鎮痛・健胃薬. [～醇] 化 リナロエ油. [～木] 植 ジンコウ.
[沉箱] chénxiāng [名] ① 建 ケーソン. [～基础]ケーソン基礎. ② 建 コッファー. ③ 機 潜函かん. [～病] 医 潜函病. [～法] 機 潜函工法.
[沉屑] chénxiè [名] 書 香木の粉末. またそのほのかな香り. 〈夜深无寐, 袅袅静闻～〉夜は深まり寝もやらず, 静かにほのかな香りをかぐ；(《董西廂・7》).
[沉心] chénxīn [動] 白 誤解して気にかける. 不愉快になる. 気分をそこなう. ＝'嗔心' 〈惟恐宝钗～, …〉宝釵が誤解して気を悪くするのではないかと恐れて, …；(《紅樓夢・34》).
[沉酗] chénxiōng [動] 白 酒に酔ってあばれる. 酔狂をする.
[沉雄] chénxióng [形] (気勢や風格が)重々しくどっしりとして雄壮である. 〈阳光照在～的函谷关头〉陽光が雄壮な函谷関を照らしている.
[沉秀] chénxiù [動] 書 落ち着いて秀でる. 〈器识～, 业操贞整〉度量見識は落ち着いて秀で, 学問と固い志は完全無欠である；(《冥祥記》).
[沉堰] chényàn [名] もぐり堰せき. 洗い堰.
[沉疑] chényí [動] 書 ためらう. 決めかねる. 〈鲁子敬常有索取之心, ～未发〉魯子敬は常に取ろうという考えをもっていたが, ためらわれて行動には出なかった；(《元曲外・單刀會・1》).
[沉抑] chényì [動] ① 重く沈んでいる. 沈鬱ちんうつである. 〈心情～〉心が沈んでいる. 〈～的曲调在深夜里显得分外凄凉〉沈鬱な曲調が深夜ことさらに物寂しい. ② 書 抑制して用いない. (人を)抑えつける. 〈～下僚〉部下を抑圧する.
[沉毅] chényì [形] 書 沈着剛毅ごうきである. 動じることがない. 落ち着いていて勇気がある. 〈态度～, 动作敏捷〉態度が落ち着いており動作が素早い. 〈他们的态度都是一样地坚决, ～〉彼らの態度はみな一様に毅然きぜんとして動じない.
[沉音] chényīn 白 ＝'沉吟①' 〈无赖诗魔昏晓侵, 绕篱欹石自～〉朝な夕な詩魔に襲われ, 垣をめぐり, 石によりかかりては思いをこらす；(《紅樓夢・38》).
[沉喑] chényīn [動] 書 沈黙する. 〈～中一声惊雷〉沈黙の中に雷鳴がとどろいた.
[沉吟] chényín [動] 書 ① ぐっと考え詰める. 深く考える. 考えをこらす. 〈他～了一下说：妈妈, 你忘了！〉彼はよく考えてみて言った, お母さん忘れたのですよ. 〈～了一回〉しばし黙考した；(《官場・48》). 〈～了半晌〉しばらく考え込んだ；(《金瓶梅・9》). 〈～月余, 竟不知其指趣〉1か月余りも熟考したのに, 結局その意味がわからなかった；(《古銘》). ② ためらう. 決めかねる. 〈妾身归去莫～〉私が帰ってしまってからあれこれ思い悩まないで；(《古今・34》). [～不决]ためらって決断できない. ためらってぐずぐずする；(曹操《秋胡行》詩). [～不语] (複雑な, 解決困難な事柄にぶつかり)ためらって口がきけない. 例〈一提到材料, 老书记～, 打起嗝顿来〉ちょっと材料のことを持ち出すと, 老書記はためらって口をきかず, 話が中断した. 例〈李老爷见包公～, 便道〉李老爺は包公が黙って何も言わないのを見て言いました；(《三俠・4》). ③ (複雑あるいは疑わしいことに出会って)ためらい小声で独りごとを言う. 〈夜深了, 司令员还披着大衣在屋子里踱步, 他低着头～着〉夜が更けて, 指揮官はまだ外套がいとうをはおったまま室内をゆっくりと行ったり来たりしつつ, 下を向いたまま「ううん」とため息にも似た低い声を立てていた. 〈心内～道：…〉内心…と思って言った；(《西遊・28》). 〈蒋平也是暗自～〉蔣平もこっそりとぶつぶつと小さい声で話しておりました；(《三俠・48》).
[沉勇] chényǒng [形] 落ち着いて勇気がある. 〈机智～〉機知に富み, 落ち着いて勇気がある. 〈他为人～〉彼は人となりが落ち着いて勇気がある.
[沉忧] chényōu 書 ＝'沉郁'
[沉淤] chényū [動] 沈積する. 沈殿し堆積たいせきする. 〈泥沙～, 河道堵塞〉泥砂が沈積し, 川がせきとめられる.
[沉鱼落雁] chén yú luò yàn [成] 美人を形容する言葉；美人をみてその美しさに魚は水面から姿を消し, 鳥は飛び去ったという故事から；一説に'沉鱼'は西施, '落雁'は王昭君の故事とも. ＝'闭月羞花' ↔ '貌似无盐'；(《莊子・齊物論》). [～之容, 闭月羞花之貌] 譬 魚や鳥も姿を隠し, 月や花も恥ずかしがるほどの美貌びぼう；(《儒林・20》).
[沉郁] chényù [形] (気分的に)めいっている, ふさぎ込んでいる. (気持ちが)沈鬱である. 〈心情～〉気がめいっている. 〈饭桌上有一种～的气氛〉食卓には沈んだ空気がただよっていた. 〈怎么是杜工部之～, …〉杜工部(杜甫)の沈鬱はどのようなものだとか, …；(《紅樓夢・49》). [～渝雅] [成] 文章に落ち着きがあり, あっさりして上品である. [～顿挫] [成] 文章の含蓄が深く抑揚曲折があること.
[沉冤] chényuān [名] ぬぐいきれない恨み. いつまでも晴らせない無実の罪. 晴らしようのない無実の罪. 〈'四人帮'强加在他身上的～〉「四人組」が無理に彼の身に押しつけた晴らすすべのない無実の罪. 〈既有如此～, 包某必要搜查〉そのような晴れぬ恨みがある以上, 私包某はどうあっても捜査せねばなりません；(《三俠・6》). 〈迄今一十九年, ～无雪〉今まで19年間, 恨みを晴らしておりません；(《警世・11》). [～莫白] [成] 無実の罪を晴らすすべがない. 無実の罪に泣き寝入りする；(《封神演義・97》). [～昭雪] [成] 弁解するすべがなかったり, また久しく晴らすすべのなかった無実の罪を晴らすことができる.
[沉灶产蛙] chén zào chǎn wā [成] かまどが水に沈んでカエルが生まれる；水害の大きな形容. ＝'臼灶生蛙'；(《國語・晉語・9》).
[沉渣] chénzhā [名] 沈殿したかす. 沈殿物. 喩 長い間にたまったかす. 積弊；比喩としても用いる.
[沉滞] chénzhì [動] 書 ① 沈滞する. 動きがとまる. 流暢りゅうちょうでない. 〈打破～的局面〉沈滞した局面を破る. 〈用～的目光望着面前一堆卖不出去的东西〉ぼんやりしたまなざしで面前に積んである売りさばけない品物を眺めている. ② 下積みのままになる. うだつがあがらない. ③ 気がふさぐ. うっとうしい.
[沉挚] chénzhì [形] 書 真摯しんしである. 丁重でまじめである. 〈～的态度〉真摯な態度.
[沉痔] chénzhì [名] 中医 ながくいつまでも治らない痔疾じしつをいう.
[沉鸷] chénzhì [形] 書 (性格が)凶暴さを秘めている, 陰険である. 〈戴着椭圆形的金边眼镜, 一对～的眼在底下闪烁着〉楕円だえん形の金ぶち眼鏡をかけ, 陰険そうな両の目が眼鏡の奥で光っている.
[沉重] chénzhòng [形] ① (気分的に)重い. (負担が)重い. 〈～的负担〉重い負担. 〈～的脚步〉重々しい足どり. 〈这担子很～〉この肩の荷は重い. 〈～的捐税负担〉重い税金の負担. 〈这两天心情特别～〉この2, 3日気分が特に重い. 〈他心里更加～〉彼はますます気が重くなった. 〈万分～, 动弹不得〉実に重くて, 身動きできない. 〈这可恶的笔不但很～, 并且不听话〉この憎らしい筆は重いうえに言うことをきかない. 〈～的晚云〉どんよりとした夕暮れの雲. 〈公子提在手中, 觉得～〉公子が手にとると, 重く感じた；(《警世・32》). ② 手痛い. 重大である. 深刻である. 〈～打击〉痛烈な打撃. 〈给敌人以～的打击〉敵に痛烈な打撃を加える. 〈病势～〉病状が重い. 〈～的损害〉甚大な損害. 〈妈妈的病越来越～〉母さんの病気はますます重くなった. 〈这一场病, 比前更加～〉今度の病気は前よりいっそう重かった；(《醒世・13》). 〈谁知日渐～〉どうしたことか(病は)日に日に重くなってゆきます；(《清平・刎頸》). ③ 書 重々しい. 〈西方北方, 玉声～〉西方北方の玉の音は重々しい；(《拾遺記》). ④ 白 落ち着きがある. 重厚である. 〈他色色虽比人强, 只是不大～〉あの子はいずれの点でも他人より優れてはいますが, ただあまり落ち着きがありません；(《紅樓夢・78》).
[沉重(儿)] chénzhòng(r) [名] 重い責任. 負担. 重荷；俗語. 〈他作事不肯担一点儿～〉彼は仕事に少しも責任を持とうとしない. 〈这个～儿还得请你担起来〉この責任はやはりあなたに担っていただかねばならない. 〈谁不怕担这种～儿啊！〉だれだってこのような責任を負いたがらないよ. 〈这桩事, 你我两个一般儿大的～, 怎么叫我看着你呢？〉この事はあなたと私と同じくらい重い責任があるのに, どうして私があなたの顔を立てなきゃいけないの；(《兒女・36》). [担～儿]負担をかぶる.
[沉舟] chénzhōu [名] 書 沈没した舟. [～侧畔千帆过, 病树前头万木春] [成] 沈没した舟のそばをなん隻もの舟が通り, 枯れかけた木の前ではなん本もの木が緑を謳歌おうかしている；古いものは姿を消すが新しい力のあるものが次々に現れているたとえ；(劉禹錫《酬樂天揚州初逢席上見贈》). [～破釜] [成] 決死の気がまえ. ＝'破釜沉舟'；(《史記・項羽本紀》).
[沉坠] chénzhuì [動] 書 沈む. 沈下する.
[沉浊] chénzhuó [形] ① (声が)低くて太い, だみ声である. 〈～的鼾声〉低いいびきの音. ② 書 沈滞し濁っている.
[沉着] chénzhuó [形] 沈着である. (挙動に)浮ついたところがない. 落ち着いている. 〈～的态度〉落ち着いた態度. 〈～应战〉沈着に応戦する. [～不够]落ち着きが足りない；(《兒女・33》). [～痛快] [成] (書・文章・性格が)重厚である, のびやかである. [動] 医 染色する. [名] 医 沈着. [色素～]色素沈着.
[沉滓] chénzǐ ＝'沉渣'
[沉醉] chénzuì [動] ① 酔いしれる. 〈～在节日的欢乐里〉祝日の喜びに酔いしれる. 〈在河边的柳荫下, 两人～于爱情的甜蜜中〉川岸のヤナギの木陰で二人は甘い愛に陶酔した. ② 耽溺たんできする. 夢中になる. 〈～于政治空谈〉政治のから談義にうつつをぬかす. ③ 泥酔する. 深酔いする. 〈他喝得～〉彼は酒に酔いしれた. 〈～到疾〉泥酔し病気にかかる. 〈辄自勉强, 至于～〉よく無理をして深酔いしてしまう；(《世說新語・汰侈》).

[忱] chén ① 真心. 誠. 〈热～〉熱意. 熱誠. 〈谢～〉謝意. 感謝の真心. ② 誠実な. 〈～挚〉真摯しんしである. ③ 感情. 〈带着一点敬長之～站在堂屋角上〉いささかの長敬の情を浮かべて, '堂屋'のすみに立っていた. ④ [名] 姓.

[辰] chén ①〔名〕辰た. 十二支の第五. ②辰の刻;午前7時から9時まで. 〈〜时〉〈〜刻〉同上. ③日時. 〈生〜〉誕生日. ④日・月・星の総称. 〈星〜〉星. 星座. ⑤〔名〕辰州じゅうの略;旧府名、今の湖南省沅陵げんりょう県. 〈〜砂〉朱砂しゅ;辰州産が有名. ⑥〔名〕姓.

[辰畜] chénchù〔名〕(書)十二支に配当される12種の動物. 〈〜之外, 又置二十四字, 周绕轮廓〉十二支の動物の外側にはさらに24の文字を配置してぐるりとまるくとりまいている;(《古鏡》).

[辰告] chéngào〔動〕(書)公に戒める.

[辰勾] chéngōu〔名〕①='辰星'[〜盼月]〔成〕水星が月をのぞむ;珍しい、難しいことのたとえ. 例〈人家有病人等你, 像〜的一般〉あなたに診てもらいたい病人なんて、水星が月を待つようにめったにないことなんですよ;(《姻緣・4》). ②(白)たいへん珍しいことをいう. ='辰勾盼月'

[辰光] chénguāng〔名〕①(方)時間. とき. 時期. ='时候', '时间';(呉). 〈我去的〜〉私が行くとき. 〈需要〜〉時間がかかる. 〈啥〜了?〉何時になったか. ②朝日の光.

[辰极] chénjí〔名〕(書)北極星. (転)天子.

[辰刻] chénkè〔名〕(書)☞〔字解〕②.

[辰旒] chénliú〔名〕(書)太陽・月・星の絵が書いてある旗.

[辰牌] chénpái〔名〕①(旧)辰の刻;午前7時から9時まで. ='辰刻' ②(旧)昔の時計の一種;1日を12時間に分け、12の神がその担当する時刻になると、'辰牌'〔時を表す盾〕を持って出てくる仕掛けになっていた.

[辰砂] chénshā〔名〕(書)☞〔字解〕⑤. ='朱砂'

[辰时] chénshí〔名〕(書)☞〔字解〕②.

[辰巳时分] chénsì shífèn〔連〕午前7時から11時までの時間.

[辰宿] chénsù〔名〕(天)星座.

[辰夕] chénxī〔名〕(書)朝晩. 〈〜浸没, 则心自爱夺, 情由利迁, …〉朝な夕なに誘われれば、情も移り、華やかな生活に心ひかれもするし、…;(《意歌》).

[辰星] chénxīng〔名〕(天)①水星. ='钩星' ②大火星. なかご星. さそり座のアンタレス. ='心宿', '商';一説に'房星'〔そい星〕を指すとも.

[辰阳比房] chén yáng bǐ fáng〔成〕'辰星②'と'房星'〔そい星〕のように比べることができない;なかご星とそい星とは隣り合わせの星座だが、なかご星は日を宿しゅくとし、ウサギを配する. そい星は月を宿とし、キツネを配するので、まったく正反対の性質を持っている. 〈卿以我为盘瓠裔, 如〜〉あなたは私のことを盤瓠ばんこの末裔まつえいとお考えのようですが、それは'辰星'と'房星'のようなもので、まったく比べることができません;(《夜怪》).

[陈](陳) chén ①並べる. 陳列する. 〈有的横〜在篱栅下〉あるものは垣根の下に横に並べてある. ②述べる. 陳述する. 〈详〜〉詳述する. 〈备〜了一遍〉ひととおりすべて話した;(《西遊・43》). ③〔形〕(日時を経過して)古い. 時間を経た. 〈新〜代谢〉新陳代謝. 〈年代太〜了〉あまりに年代ものでして;(《紅樓夢・77》). 〈〜些家人〉少し古い使用人たち;(《兒女・40》). ④〔名〕周代の国名;今の河南省淮陽わいよう一帯. ⑤〔名〕朝代名. ☞付表 ⑥〔名〕姓;'耳东陈'と言って、他の同音姓氏用文字と区別する. 注 ①②は古文では'阵'とも.

[陈案] chén'àn〔名〕古い案件.

[陈报] chénbào〔動〕報告し述べる. 〈她所〜的案情就发生在一个小时以前〉彼女の報告した事件は1時間前に起こったことだ.

[陈兵] chénbīng〔動〕軍隊を配置する. 〈〜边境〉国境地帯に軍隊を配置する. 〈在边境〜百万〉国境地帯に百万の兵を配備する. 〈〜于野〉野に陣容をととのえた;(《三國・11》).

[陈病(儿)] chénbìng(r)〔名〕持病. 〈犯了〜〉持病になった.

[陈布] chénbù〔動〕(書)しき並べる. 〈龟龙凤虎, 依方〜〉亀かめ・竜・鳳おおとり・虎とらと方角どおりにしき並べてある;(《古鏡》).

[陈蔡及门] chén cài jí mén〔成〕ひろく教えを受けた弟子・学生を指す:《論語・先進》の故事にもとづく. 〈只好单叫这大令郎作我个〜, 你这个二令郎凭你另请高明〉こちらのご長男だけを私の門弟と致しまして、この次男のかたはほかに先生をお願いしていただかざるをえません;(《兒女・18》).

[陈蔡之厄] Chén cài zhī è〔成〕旅の途中で宿や食べ物に困ること;孔子が陳蔡まで来た時、食べ物がなくなって苦しんだことによる;(《孟子・盡心下》).

[陈藏] chéncáng〔動〕(書)長い間貯蔵する.

[陈茶] chénchá〔名〕(口)いれてから時間のたったお茶. 〈我不吃这〜〉私はこんな時間のたったお茶は飲まない;(《金瓶梅・73》).

[陈陈相因] chén chén xiāng yīn〔成〕古いものばかりで新味がないこと;(《史記・平準書》). 〈这个服装店卖的衣裳总是老式样, 〜, 毫无创新, 所以生意不好〉この服飾店で売っている衣装はみな流行後れの昔のままで新しさがまったくないので、商売がうまくいっていない.

[陈椽] chénchuán〔動〕(書)利を求める;上の人に取り入って出世を図る.

[陈词] chéncí ='陈辞'〔動〕自分の意見や理由などを言う. 〈慷慨〜〉慷慨こうがいして言う. 〈〜恳切〉言うことが懇切丁寧である. 〔名〕古くさい言葉. 決まり文句. [〜旧套]同上. [〜滥调]古くさい言葉と俗っぽい調子. 使い古した論調. 決まり文句. 例〈不愿用旧小说上的宋人语言或〜〉旧小説の宋人の言語や古くさい表現は用いたくない.

[陈醋] chéncù〔名〕長く貯蔵した酢. 年代を経た酢. (転)嫉妬しっと;多くは男女間の嫉妬を指す. 〈谁知作事不密, 被郭氏安人知觉, 将〜发出, 大闹了一阵〉ところが隠密裏に行われず、郭夫人に知られ、やきもちをやかれて、上を下への大騒ぎとなりました;(《三俠・73》).

[陈蛋] chéndàn〔名〕古い卵;缶・瓶詰にした卵.

[陈放] chénfàng〔動〕置く. 陳列する. 飾りつける. 据え付ける. 〈摇曳的烛光照着〜在桌上的糕饼、干果等供品〉ゆらゆらと揺れるろうそくの光が卓上に並べられたお菓子や干し果物などのお供えを照らしている.

[陈风旧习] chén fēng jiù xí〔成〕旧習. 〈落后的〜〉時代後れの旧習.

[陈腐] chénfǔ〔形〕陳腐である. 〈〜观念〉古くさい観念・考え. 〈这些诗的构思取意都是很〜的〉これらの詩の着想や意味はみな古くさい. 〈你这种看法, 真是〜之见〉きみのこの見方はまことに陳腐である. 〈鸟枪、梭标、牛角叉、铁锤、铜锤、铁锏、铜锏, 虽然〜一点, 但总还是军器〉猟銃・ほこ・さすまた・鉄槌てっつい・銅槌・鉄棒・銅棒は、少々古くさいがやはり武器にはちがいない. [〜的](貶)長くおいたもの. [〜气]古くさい. 新鮮さがない.

[陈告] chéngào〔動〕(旧)告訴する. 訴え出る. ='告状'〈要去官司〜〉役所に告発する;(《水滸・45》).

[陈古] chéngǔ〔形〕(方)非常に古い;〔四川〕など. 〈一幅〜的图画〉古めかしい絵. [〜八十年]非常に古い. 例〈别提那些〜的事了〉そんな古くさいことは持ち出すな.

[陈谷子烂芝麻] chén gǔzi làn zhīma〔熟〕古い穀物と腐ったゴマ. (転)かびのはえたような古いもの. ささいな古くさいこと. なんの価値もないもののたとえ. くだらぬことのたとえ. ='陈芝麻烂谷子'〈你老抖落〜有什么用?〉あんたはいつもかびのはえたようなものを持ち出してなにになる. 〈这些〜, 我们不喜欢听!〉これらの時代後れの話なんか、我々は聞きたくない. 〈正经话你一句不说, 尽说些〜的〉まっとうな話をひとこともせず、くだらぬことばかり言っている. 〈正经说的话且不说, 且说〜的混搗熟〉肝心なことは申し上げずに、古くさくてどうでもよい話をくどくどと申し上げてしまいました;(《紅樓夢・45》).

[陈规] chénguī〔名〕古い規定. 古いきまり. 〈打破〜, 大胆创造〉古いしきたりを打破し、大胆に創造する. [〜恶习]〔成〕古いきまりと悪い習慣. [〜旧法]〔成〕時代後れの法規. [〜旧习][〜陋习]〔成〕古いきまりと古い習慣. [〜陋俗]〔成〕時代に合わない規則や風習.

[陈化] chénhuà〔名〕①(機)枯化. 劣化. 老化. [〜程度](機)老化度. ②(化)熟成. ③(鉱)エージング. 〔動〕(化)老化する.

[陈话儿] chénhuàr〔名〕昔の話. 古い話.

[陈货] chénhuò〔名〕古物. 古い品物. 旧収穫物. 旧作物. ↔'新货'〈〜已经售完, 新货尚未来到〉旧作物は売り切れ、新作物はまだ出回っていない.

[陈迹] chénjì〔名〕①(傷などの)痕あと. (事件などの)名残, 形跡, 印象. 旧跡. 〈世变时迁, 此即为〜矣〉世は変わり、時は移り、ここは旧跡になってしまいました;(《警世・40》). ②過ぎ去ったこと. 〈早已成为历史的〜〉早くも過去の歴史となった. 〈一切都成了过去的〜〉すべては過去のこととなった.

[陈见] chénjiàn〔名〕古くさい見解. 時代後れの見解.

[陈酒] chénjiǔ〔名〕①永年貯蔵した古い酒. 年代ものの酒. 〈他打开那瓶〜, 立刻闻到一股浓郁的醇香〉彼がその年代ものの酒瓶をあけると、たちまちかぐわしい強いにおいがただよった. ②(方)='黄酒';(呉).

[陈久] chénjiǔ〔形〕年代が古い. 〈该物十分〜, 无法辨认〉それはあまりにも年代が古いので、識別できない.

[陈旧] chénjiù〔形〕古い. 老朽した. 過去の;思想・観念の形容に多く用いる. 〈〜的观念〉古くさい観念. 〈抛弃〜的观念〉時代後れの考えをすてる. 〈年轻人应该抛弃这种〜思想〉若者はこの古くさい思想をすてるべきである. 〈高价倾销〜低劣的工业品〉高い値段で古い粗悪な工業品を大量に売りつける. 〈重(chóng)盖〜的房子〉老朽した家を建てなおす. [〜骨折](医)以前の骨折.

[陈力就列] chén lì jiù liè〔成〕自分の才能や力を発揮して官職につく. 各人がそれぞれの持ち場で力をつくす;(《論語・季氏》).

[陈炼] chénliàn〔動〕(書)なじむ. 慣れる. 熟練する.

[陈粮] chénliáng〔名〕前年から残っている穀類. また、ながく貯蔵した穀類. 〈正是春麦刚绿如小草, 〜缺乏的时候〉ちょうど春ムギが生えたての草のように緑に萌もえ、貯蔵してある穀物が少なくなる時期である.

[陈列] chénliè〔動〕陳列する. 〈〜新到的货物〉新しく入荷した品物を陳列する. 〈玻璃柜里〜着许多宋代的文物〉ガラスケースの中に宋代の文物がたくさん並べてある. [〜车](機)サンプル・カー. [〜窗][〜橱窗]ショーウインドー. [〜馆]展示館. 陳列館. ギャラリー. [〜柜]陳列棚. 陳列台. [〜品]陳列品. [〜商品]陳列商品. [〜室]陳列室. [〜所]陳列場.

[陈妈妈] chénmāma〔名〕(卑)しゅびん. しびん. ='尿盆', '夜壶'

〔陈猫古老鼠〕 chén māo gǔ lǎoshǔ〔熟〕時代にあわない古いやり方.〈～的文章〉時節にあわない古い文章；（《儒林・6》）.
〔陈米〕 chénmǐ〔名〕古米.
〔陈面包〕 chénmiànbāo〔名〕古くなったパン. 固くなったパン.
〔陈墨〕 chénmò〔名〕古墨. 古い墨. 年代ものの墨.
〔陈年〕 chénnián〔形〕(方) 長い年月しまっておいた.（年月がたって）古い：〔不定〕；(华),〔東北〕など.〈～荔枝〉（しまっておき）古くなったレイシ(荔枝).〈喝～绍酒〉年代物の紹興酒を飲む.〈终于实现了～的愿望〉やっと宿願がかなった.〈把古久先生的～流水簿子踹了一脚〉古久先生の古い大福帳を踏みつけた；（《魯・吶・狂》）.〔～百辈〕〔成〕古い.〔～古代〕〔成〕物が長い年月を経ていること. 時代がかっていること.〔～烂谷〕〔熟〕古くさく、価値が低い(物).〔～烂芝麻〕〔熟〕ずっと以前に起きたささいなこと. (例)〈村里～的老帐, 都找他来解决〉村の長らく未解決だったこまごまとした問題を、全部彼に解決してもらいに来る.〔～里〕(方)昨年末；(华).
〔陈酿〕 chénniàng〔名〕永年貯蔵した酒.〈桌上摆起夜餐：～、新肴、三鲜饺子〉テーブルには夕食が並んだ. 年代ものの酒、新しい料理、上等の具を入れたギョーザ.
〔陈皮〕 chénpí〔名〕① (薬) チンピ；ミカン・ダイダイなどの皮を干したもの. 健胃薬.〔～梅〕ウメに塩を加えて漬け込み、日に干して、さらに砂糖を加えて再び干し、ペースト状のミカンの皮を混合したもの.〔～牛肉〕牛肉のチンピ風味. ② (方) 古いものを指す；(华).〔～烂帐〕〔熟〕古い勘定. ほこりをかぶっているような勘定.
〔陈启〕 chénqǐ〔動〕(書) ① 手紙を書く. ② 述べる.
〔陈腔滥调(儿)〕 chén qiāng làn diào(r)〔成〕陳腐な決まり文句.
〔陈情〕 chénqíng〔動〕(書) 衷情を述べる. 心情を書き示す.〔～书〕上部に出す実情報告書.
〔陈请〕 chénqǐng〔動〕(書) 事情を述べ請願する.〈～上级审定〉上部機関に審定を請願する.
〔陈人(儿)〕 chénrén(r)〔名〕① 昔の人. 古人. ② 昔から支えている人. 古くからめんどうをみてもらった人.〈别说是三五代的～, …〉三代、四代とご奉公しました古参の者は言うまでもなく、…；（《紅樓夢・63》）. ③ (書) 時代後れの役にたたない人. ④ (旧) かつての使用人.
〔陈善闭邪〕 chén shàn bì xié〔成〕君主に善政を施すように勧め、君主がよこしまな心を起こさないようにする；（《孟子・離婁上》）.
〔陈绍〕 chénshào〔名〕永年貯蔵した紹興酒.
〔陈设〕 chénshè〔動〕飾りつける. 装飾する. 陳列する.（書画骨董・装飾物で部屋を）飾る.（家具を）配置する.〈屋里～着光洁的家具〉部屋の中はぴかぴかみがきのかかった家具が飾りつけてある.〈这桌面是预备来～礼品的〉このテーブルは贈り物を並べるためのものだ.〈厅之～穷极珍异〉ホールの陳列は珍奇極まるものである；（《虬髯》）.〔名〕（(口)chénshe）飾りつけ品.（装飾用の）備品. 家具. 陳列品. 置物.〈书房里的一切～都很雅致〉書斎に飾りつけたものはみなとても上品だ.〈里面的字画和～, 他素来就不注意〉中の書画と飾りつけに、彼は平素から注意を払わない.
〔陈师鞠旅〕 chén shī jū lǚ〔成〕戦の前に軍隊を集合させて動員令を下す. ＝'鞠旅陈师'；（《詩經・小雅・采芑》）.
〔陈食〕 chénshí〔名〕① 食もたれ. ② 胃にもたれている食べ物.
〔陈饰〕 chénshì〔名〕装飾用に置かれたもの；花瓶・いすのカバーなど.
〔陈事儿〕 chénshìr〔名〕往事. 古いこと. 過去のこと. 旧事. 昔のこと.
〔陈首〕 chénshǒu〔動〕(白) 自白する. 罪過を供述する.〈使病人居于静室之中, 自思己过, 当面～〉病人を静かな部屋の中にねかせて、自分の過ちを思い起こさせ、祭壇に向かって罪を告白させた；（《三國・59》）.
〔陈述〕 chénshù〔動〕…を述べる.〈～自己的意见〉自分の意見を述べる.〔名〕① 陳述.〔～句〕(語) 平叙文.〔口头～〕口頭陳述.〔书面～〕書面陳述. ② (経) ステートメント.
〔陈说〕 chénshuō ＝'陈述〔動〕'〈老李是不惯于详细的～, 话总是横着出来〉老李は理路整然と話すのに慣れていないから、言葉はいつもぶっきらぼうに出てくる.〈～利害〉利害関係を述べる；（《三國・82》）.
〔陈诉〕 chénsù〔動〕(書)（苦痛・不満を）訴える.
〔陈套〕 chéntào〔名〕古めかしいやり方. 陳腐なやり方. 相も変わらぬ手段. いつもの手.〈这幅画构思新颖, 不落～〉この絵は構想が清新で、古い手法にとらわれていない.
〔陈污〕 chénwū〔名〕(書) 過去の過ち.〈欢迎诸同志, 策我去～〉皆さんが私の過去の過ちを批判鞭撻くださるのを喜んで受けます.
〔陈献〕 chénxiàn〔動〕(書)（祭祀の際、お供え物を）並べる、供える.〈～着瓜饼及各色果品〉スイカや月餅に、それにいろいろな果物が供えてあります；（《紅樓夢・75》）.
〔陈言〕 chényán (書)〔名〕陳腐な言葉.〔～务去〕〔成〕文章を作るときは陳腐な言葉はつとめて除かなければならない；（韓愈《答李翊書》）.〔動〕(chén, yán) 言葉を述べる.〈率直～〉率直に述べる.
〔陈债〕 chénzhài〔名〕古い借金.
〔陈张〕 chénzhāng〔動〕(書) 陳列する.
〔陈帐〕 chénzhàng〔名〕① 古い借金. 古い勘定. ② 長い間未解決の問題. ③ 昔の仇.
〔陈芝麻烂谷子〕 chén zhīma làn gǔzi〔熟〕(方) ＝'陈谷子烂芝麻'；〔北京〕.〈妈、您老提那些～干吗？〉お母さん、あなたはどうしていつもあのつまらない昔のことを持ち出すのですか.
〔陈种〕 chénzhǒng〔名〕(農) 古種.
〔陈租〕 chénzū〔名〕古い小作料.〈举人老爷要追他祖父欠下的～〉挙人のだんなは彼の祖父がためた古い未払い小作料を取り立てようとした；（《魯・吶・阿》）.

〔蔯〕（蔯）

chén〔茵蔯〕(yīnchén)〔名〕(植) カワラヨモギ.〈～蒿〉〔中医〕インチンコウ.〈～内酯〉(化) カピラリン.〈～素〉(化) リメチン. (注) '蔯'はまた'陈'とも.

〔宸〕

chén ① 屋敷. 奥深い家. ② 旧時に帝王の住む所を指した. 宮殿. (転) 王位・皇帝の代称. ③〔名〕姓.
〔宸传〕 chénchuán〔名〕(書) 御代・治世が代々伝わること.
〔宸断〕 chénduàn〔名〕皇帝の裁断.
〔宸翰〕 chénhàn〔名〕皇帝の書いた字.
〔宸京〕 chénjīng〔名〕(書) 首府. 国都.
〔宸旒〕 chénliú〔名〕(書) 天子.
〔宸游〕 chényóu〔名〕(書) 皇帝の出遊. (転) 皇帝.〈衣锦还乡从古有, 何如茶肆遇～？〉錦を着て故郷に帰ることは今まであったが、茶店で皇帝の行幸にあうことなどあったろうか；（《古今・11》）.
〔宸垣〕 chényuán〔名〕(書) 都.
〔宸衷〕 chénzhōng〔名〕皇帝のみ心.〈～独断〉皇帝がご自身の考えで決定される.
〔宸州〕 chénzhōu〔名〕(書) 天子のいる都.

〔晨〕

chén ① 早朝. 日の出るころ.〈清～〉早朝.〈～昏〉朝夕；広く夜中から午前中までの時間を指すこともある.〈今～三时〉今朝3時. ②〔名〕姓.
〔晨报〕 chénbào〔名〕朝刊(紙).
〔晨餐〕 chéncān〔名〕(書) 朝飯. 朝の食事.
〔晨操〕 chéncāo〔名〕早朝の体操. ＝'早操'
〔晨出暮归〕 chén chū mù guī〔成〕朝に出て夕方に帰る.
〔晨炊〕 chénchuī (書)〔名〕朝食.〔動〕朝御飯を作る.
〔晨祷〕 chéndǎo〔名〕(宗) 朝拝. 朝の勤行.
〔晨风〕 chénfēng〔名〕(気) 朝風. 早朝の風.〈～阵阵, 送来扑鼻的花香〉朝風が吹き、ぷうんと花の香りをのせてくる.
〔晨光〕 chénguāng〔名〕① (書) 朝日の光. 暁.〈我轻轻挪开一点窗口挂着的制服, 一缕～照在我的脸上〉私が窓ぎわにかけてある制服をそっとのけると、朝日がさっと顔を照らした.〔～曦微〕〔成〕早朝、太陽の光がまだ強くないこと. ② (方) 時間. とき；(华).
〔晨寒〕 chénhán〔名〕(気) 朝寒.
〔晨昏〕 chénhūn〔名〕(書) ☞〔字解〕①.〈侍奉～〉朝夕仕える.〔～定省〕〔成〕朝晩両親にあいさつし、御機嫌を伺う. (例)〈而且连家庭中～亦发都随他的便了, …〉その上家庭内の朝晩の御機嫌伺いすらいよいよもって彼のかってしだいとなり、…；（《紅樓夢・36》）.〔～奉养〕〔成〕朝夕父母に侍して孝養する.〔～诵经〕朝夕読経をする. (例)〈这工夫儿正是～的时刻〉その時はちょうど朝夕の読経の時刻だった.〔～有间〕〔成〕父母と別離することをいう. (例)〈南柯虽封境不遥, ～〉南柯郡はそう遠い領地ではありませんが、朝晩親しく会って親孝行をするというわけにはいきません；（《南柯》）.
〔晨间〕 chénjiān〔名〕(書) 朝. 朝方.
〔晨景〕 chénjǐng〔名〕朝の景色.〈向江上的～望去〉川面の朝景色をながめる.
〔晨刊〕 chénkān〔名〕朝刊.
〔晨练〕 chénliàn〔名〕早朝の訓練. 早朝の鍛錬.
〔晨起〕 chénqǐ〔動〕(書) 早朝に起きる.〈～我忽然想起儿时的情况〉朝起きて私は突然子どもの時の情況を思い出した.
〔晨曲〕 chénqǔ〔名〕(音) オーバード.
〔晨霜压身〕 chén shuāng yā shēn〔成〕早朝、霜のおりた寒気の中を歩く.
〔晨天〕 chéntiān〔名〕(気) 曇天.〔～日数〕曇天日数.
〔晨雾〕 chénwù〔名〕(気) 朝霧.〈～笼罩〉朝霧が立ちこめる.〈湿润的江风吹散了乳纱般的～〉湿った川風が乳白色の朝もやを吹きとばした.
〔晨夕〕 chénxī〔名〕(書) 朝夕.〔～相对〕〔成〕朝夕共に暮らすこと.〔～风露〕朝夕の風と露；劣悪な環境や、煩わしい事柄のたとえ. 浮き世の冷たさ；（《紅樓夢・1》）.
〔晨曦〕 chénxī (書) ＝'晨光①'〈～乍上, 清风袭人〉朝日が昇り、清風が人に向かって吹く.〔～初上〕朝日が昇り始めたばかりの光.〈我望着～的东方, 想得很远很远〉朝日が昇り始めたばかりの東の方をながめつつ、はるか遠くへ思いをはせた.
〔晨星〕 chénxīng〔名〕① (天) 金星または水星. 暁の星. ② まばらなたとえ.〔寥若～〕〔成〕暁天の星のように少ない. きわめてまれである；（劉禹錫《送張盥赴舉》詩序）.〔～落落〕〔成〕少ないことをいう.
〔晨衣〕 chényī〔名〕モーニング・ガウン.
〔晨浴〕 chényù〔名〕朝風呂.
〔晨运〕 chényùn〔名〕朝の運動.
〔晨早〕 chénzǎo〔名〕(方) 早朝；〔四川〕,(华).〈～动身才来得及〉朝早く出

発しなければ間に合わない.

[晨钟] chénzhōng [名] 朝に鳴らす鐘.［～暮鼓］[成]寺院で朝夕に鳴らす鐘や太鼓. 転 1)寺院での寂しい生活の形容. 2)人を戒める言葉；(李成用《山中》詩).

[谌]（①訦） chén ①信頼する.信じる. ②確かに.誠に.実に. ③[名]姓.

[煁] chén 持ち運びのできるかまど. // ㊀ lán

[鹓] chén （～儿）[名]方 小鳥.

[梣] chén(又)qín ① 植 トネリコの木. ＝'白蜡树' ②［梣叶槭］(chényèqì)[名] 植 トネリコバノカエデ.

[趻] chěn ［趻踔］(chěnchuō)[動]書 ぴょんぴょんはねて歩く. 〈以一足～而行〉片方の足でぴょんぴょんはねながら行く.

[墋]（墋） chěn ①＝'碜' ②砂土. 転 濁る.澄んでいない. 〈～黩〉(-dú) 濁って汚れているさま.

[碜]（碜、硶） chěn ①[動]食べ物に砂が混じり、かむと歯にじゃりじゃりあたる. 〈牙～〉(·chen) 同上. ②[形]方 醜い.見苦しい；北京、又白. 〈～样儿〉☞ 語彙. ③[形]方 恥ずかしく感じる.恥じる；北京. 〈～人〉☞ 語彙. 〈干了～事〉恥ずかしいことをやってしまった. ④[形]方 いたましい.物悲しい；北京. 〈看着可真够～得慌的〉見ているとほんとうに痛ましくてやりきれない. 〈多～响！〉なんと物悲しい響きだろう. ⑤[副]白 すごく.たいへん.非常に.とても. 〈～大〉☞ 語彙.

[碜大] chěn dà [連]白 すごく大きい. 〈～的一对大凤凰〉ひとつがいのものすごく大きい鳳凰；(《兒女·38》).

[碜得慌] chěndehuang [形] ①たいそうみっともない.ひどく目障りである.ひどく醜悪である. ②惨めで見るに堪えない.とても惨めたらしい.

[碜缚] chěnfù [動]白 縄でしばる. 〈四体～, 如装鹅鸭法〉両手両足を縄でしばり、あたかもガチョウやアヒルを(袋や箱に)詰めるかのようだった；(《冥祥記》).

[碜货] chěnhuò [名]白 醜悪なもの. 〈怪～！〉ろくでなし；(《金瓶梅·74》).

[碜可可] chěnkèkě ＝'碜磕磕' [形]白 むごいようす.痛ましいようす.ぞっとして身の毛もよだつ. 〈满地石头, ～睡〉石だらけの地面にびくびくしつつ寝る；(《水滸·16》). 〈一壁厢～停着老子, 一壁厢送了孩儿〉一方では恐ろしくも父の死骸をおいたまま、一方ではむざむざ子を死なせた；(《元曲·蝴蝶夢·1》). 注 '参可可' '惨可可'ともする.

[碜儿] chěnr [名]人がいやがること.不快なこと.みっともないこと. 〈不知弄下甚么～, 拐了几两银子走了〉どんなみっともない事をしでかすかわからないので、銀子を何'两'か持ち逃げしたのだ；(《金瓶梅·64》).

[碜人] chěnrén [形]恥ずかしい. 〈这些话真～了〉こんな言葉はほんとうに口に出すのが恥ずかしい. [動]恥ずかしい思いをさせる.

[碜杀] chěnshā [形]白 たいへん恥ずかしい. 〈～我！〉なんて恥ずかしい.

[碜事] chěnshì [名]白 みっともないこと. ＝'丑事'

[碜死(了)] chěnsǐ(le) [形]恥ずかしくてたまらない.

[碜样儿] chěnyàngr [名] ①みっともないようす.目障りなようす. 〈瞧你头也不梳, 脸也不洗, 这个～！〉きみは髪もとかさず、顔も洗わず、なんですかみっともない. ②惨めったらしいようす.

[碜孜孜(的)] chěnzīzī(de) [形]食べ物に砂が混じって、じゃりじゃりするさま.

[锛㊁] chěn ［锛饪］(chěnrén)[形]声·音がゆっくりしているさま.のびやかなさま. // ㊀ zhēn

[踸] chěn ［踸踔］(chěnchuō)＝'趻踔'

[衬]（襯） chèn [動]中に(もう一枚)あてる.物をあてて摩擦や汚れを防ぐ.裏打ちする.内張りする. 〈～上一张纸〉紙を一枚あてる. 〈木箱装, 内～马口铁〉ブリキ張り木箱詰め. ②中にあてたり着こんだりするもの. 〈～裤〉☞ 語彙. ③(～儿)*[名]裏地.芯地. 〈袖～儿〉そで裏. 〈领～儿〉えり芯. ④[動]背景にし色彩や形象をきわだたせる.取り合わせる. 〈这朵红花～着绿叶, 真好看！〉この赤い花は緑の葉との取り合わせで、実に美しい. ⑤[動]方 言葉で加勢する.助け船を出す.弁護する；北京.

[衬靶] chènbǎ [名]体 バック·ターゲット.副的；射撃.

[衬板] chènbǎn [名] ①裏ばり. ②林 裏打ち·羽目.ひき割板. ③機 ライニング·プレート.

[衬布] chènbù [名]裏地.芯地.裏あての布.あて布.芯布. 〈领子里的～〉襟の芯.

[衬层] chèncéng [名]機 ライニング.［～玻璃］着せガラス.

[衬词] chèncí [名](歌などの)はやし言葉.

[衬底] chèndǐ [名]化 基板.サブストレート.［～架］機 基板ホルダー.

[衬垫] chèndiàn [名] ①機 敷金.着せ金. ②あて布. ③機 ライナー.パッキング.パッキン. ④機 詰めもの.［～物］紡 填充物.詰めもの. ⑤化 パッド.

[衬饭] chènfàn [名]白 お供えの御飯.

[衬褂] chènguà 方＝'衬衣①'

[衬管] chènguǎn [形]ライナー.［～挂］［～悬挂器］石 ライナー·ハンガー.

[衬环] chènhuán [名]化 ブッシュ·リング.

[衬景] chènjǐng [名]劇 (舞台の)背景.

[衬裤] chènkù [名]パンツ.ズボン下.［短～］パンティー.

[衬块] chènkuài [名] ①(衣服の)まち,あて布. ②機 間隔材.

[衬里] chènlǐ [動]裏ばりをする. [名] ①裏ばり.［～布衫］方 シャツ；下着用；四.［～短裤］方 パンツ.パンティー；四.［～短衫］方 ワイシャツ.カッターシャツ. ＝'衬衫'；四.［～裤(子)］方 1)パンツ；四. 2)ズボン下；四. ＝'衬裤'［～料子］裏地.［～衫］方 シャツ；下着用；四.［～砖］内ばりれんが. ②化 裏付け.裏ばり.内部ライニング.

[衬领] chènlǐng [名] ①方 (ワイシャツなどの)カラー；四. ②旧時、衣服の襟が汚れないようにあてた内襟；洗う時にとりはずすことができる. ＝'护领'

[衬面] chènmiàn [動]面ばりする. [名]面ばり.

[衬木] chènmù [名]鉄道のまくら木.

[衬尿布] chènniàobù [名]おしめ.

[衬铺儿] chènpūr [名]方 あげ底；こも包みや菓子箱の内側に敷く紙；北京. [動]ほかの物を入れ量を多くみせかける.

[衬砌] chènqì [名]機 ライニング.巻立て.［～构件］ライニング·メンバ.［～混凝土］巻立てコンクリート.［～设计］巻立て設計. [動]建 川の土手や道のはし·トンネルの内壁などに、石やコンクリートなどで保護層を築く. 〈～工程〉補強工事. 〈把渠道～好〉水路をちゃんと補強する.

[衬钱] chèn，qián [動]布施をする. [名](chènqián(又)chènqian) お布施. 〈我自出家来, 与人写经写疏, 得人～, 积有百来金〉私は出家してから写経をしたりして、お布施をもらい百'两'ばかりためています；(《初拍·34》). 〈先饮了几杯素酒, 搬出斋来, 都下了～〉まず酒を何杯か飲み、斎を並べ、布施を出した；(《水滸·45》).

[衬圈] chènquān ＝'衬套①'

[衬裙] chènqún [名] ①(上下が続いた)作業服. ②飛行服. ③(婦女子がスカートやチャイナドレスの下にはく)コンビネーション、シュミーズ、スリップ. ＝'小裙'

[衬儿] chènr [名] ①☞ 字解 ③. ②(衣服のあかがつく所にあてる)布.［袖～］そであて. ③白 おしめ.

[衬衫(儿)] chènshān(r) [名] ①ワイシャツ.カッターシャツ. 〈浆～〉同上にのりをつける. 〈他穿一件～, …〉彼はシャツを着て、….［～厂］シャツ工場.［～店］シャツ店. ②ブラウス.［女～］女性用ブラウス.

[衬身] chènshēn [動]白 身を置く.身を安んずる. ＝'存身' 〈苦得个法师～无地, …〉今や三蔵は、身を寄せるにその所なく、…；(《西遊·13》).

[衬施(儿)] chènshī(r) [名]白 仏事に際して僧に出す布施. 〈我还送些～儿与你〉私もあなたにお布施を差し上げます；(《金瓶梅·68》).

[衬手] chènshǒu 白＝'趁手' 〈只一下, 打个～, 正着荆忠脑袋, …〉たった一発、その時の勢いで殴ると、ちょうど荊忠の頭に命中し、…；(《水滸·78》).

[衬套] chèntào [名] ①機 敷金.筒金.間座.着せ金.ライナー·ブッシング. ②鋳 入れ子.

[衬贴] chèntiē [動]白 補助する.

[衬筒] chèntǒng [名]化 裏ばり.

[衬头] chèntou [名]方 背広·スーツの前身ごろの芯；四.

[衬托] chèntuō [動](他のものによって)浮かび出させる,きわだたせる,ひきたてる. 〈白光的头皮把两道眉毛～得更浓更黑〉白く光った頭が二筋のまゆげをいっそう黒くきわだたせる. 〈有我这个笨蛋, 才能～出你的伟大〉私のようなばかがいるからこそ、あなたの偉さがひきたつのだ.［～光］機 バイアス·ライト.［～照明］機 バイアス照射. [形]方 完全に整った.気分がのびやかである；雲南. 〈看样子, 老年过得满～？〉見たところ、老後の生活はのびのびとしていますね.

[衬页] chènyè [名]印 (書籍の)見返し.

[衬衣] chènyī [名] ①下着.肌着用シャツ.［～店］シャツ店. ②旧 肌じゅばん.［贴身～］同上. ③ワイシャツ.

[衬映] chènyìng [動]照り映える. ＝'映衬'

[衬纸] chènzhǐ [名] ①機 ガスケット·ペーパー. ②挿し込み用の紙. ③あて紙.裏打ち用の紙. ④印 間紙.あい紙.

[衬资] chènzī [名]白 法事のあと、僧侶·道士に支払うお金.お布施. ＝'衬钱' 〈众道士各赠与金帛之物, 以充～〉道士たちにはそれぞれ金や絹を与えてお布施とした；(《水滸·71》).

[衬字] chènzì [名]語 韻律上規定された字数外に、歌詞または歌唱の必要上つけ足した字.

[疢] chèn 病. 病気. 〈～疾〉同上.

[疢疾] chènjí 〔名〕☞〔字解〕.

[疢头怪脑] chèn tóu guài nǎo 〔成〕狂人のように行動がおかしい;(《姻緣·78》).

[榇](櫬) chèn 棺. ひつぎ. ＝'棺材'

[榇桐] chèntóng 〔名〕〔植〕アオギリ.

[称㊁](稱) chèn 〔動〕かなう. ちょうど合う. 釣りあう. 〈～心〉☞〔語素〕. 〈相～〉釣りあう. ⇒ ㊀ chēng, chèng ☞'秤'

[称份儿] chèn，fènr 〔動〕分相応にする. 〔形〕(chènfènr) ① 応分である. ② ㋭財産がある. 金持ちである;〔天津〕.

[称合] chènhé 〔動〕㊐ちょうど合う. 釣り合う. 〈且人品家当都相～，…〉人品といい家格といい、みな釣り合った、…;(《紅樓夢·79》).

[称怀] chènhuái 〔動〕㊐心にかなう. 満足する. ＝'称心' 〈白白的得了个美妻，又且丰衣足食，事事～〉ただで美しい妻を得、そのうえに衣食満ちたりて、何事も思うとおりであった;(《古今·27》).

[称家之有无] chèn jiā zhī yǒuwú ＝'称家有无' 〔熟〕㊐家の財力に適合する. 家の財力相応. 〈贫富不同，大家都～做事便了〉貧富は同じでないので、家の財力に相応して事をやればいいんだ;(《二十年·19》).

[称配] chènpèi 〔動〕釣り合いがとれる. [名实～]〔成〕名実相伴っている.

[称钱] chènqián ㋭＝'趁钱〔形〕〔動〕';〔北〕.

[称身] chèn，shēn 〔動〕(衣服が)身に合う. 〈衣裙～〉ドレスがぴったり体のサイズに合う.

[称手] chènshǒu 〔形〕ちょうどよい. 手ごろである. 〈工具太重，不～〉道具が重すぎて、具合がわるい. 〈我挂着它，不高不低，刚～〉私がそれをかけると、高からず低からずで手ごろである.

[称体裁衣] chèn tǐ cái yī ＝'量体裁衣';(《南齊書·張融傳》).

[称心] chèn，xīn 〔動〕心にかなう. 〈如果稍微不称他们的心，就要遭到他们的打骂〉もしちょっとでも彼らの気持ちに添わないと、彼らに打たれたり悪く言われたりする. 〈对这个法子，总觉得有点不～〉この方法に対し、どうもなにか気持ちにしっくりいかない感じがする. 〈～的作品〉会心の作品. 〈我给你娶一房媳妇，叫你～〉私はおまえに嫁をとらせて満足させようっていうのさ. [～满意]〔成〕納得し満足する;(《古今·22》). [～如意]〔成〕願ったりかなったり. 意に添う. 気に入る. 満足している. ＝'称心合意';(朱敦儒《樵歌·感皇恩》詞). 例〈这件事办得～〉これは出来栄えがとても気に入った. 例〈小两口儿婚后的日子过得～〉若夫婦は結婚後、満足のいく生活をしている. 例〈她缠着我问我有没有～的女朋友〉彼女は私に気のあった女友達がいるかどうかしつこく尋ねた.

[称心怀] chèn xīnhuái ㊐＝'称心'

[称心愿] chèn xīnyuàn 〔連〕心中願うところにかなう.

[称意] chèn，yì 〔動〕心にかなう. 気に入る. ＝'称心' 〈不～〉気に入らない. 〈快心～〉大満足である. 〈不甚～〉あまり満足のゆくものではない;(《清平·刎頸》). [～的]気に入った人. お気に入り.

[称愿] chèn，yuàn 〔動〕願いがかなう. 願いどおりになる. 満足する. 願いが達せられる;思っていたことがそうなった場合や、また恨みに思う人が不幸に遭い、それを喜ぶ場合にも使われる. 〈赵姨娘、贾环等自是～〉趙姨娘や賈環たちは当然願ったりかなったりと喜んでおりました;(《紅樓夢·25》). 〈称平生之愿〉宿願がかなう;(《醒世·13》).

[称职] chèn，zhí 〔動〕① 職にかなっている. 職務に適している. 〈一个～的总统〉名にふさわしき大統領. [～人员]適任者. ② 任に堪える.

[称旨] chènzhǐ 〔動〕㊐意向に添う. 意にかなう. 〈奏对～〉答申が(皇帝の)意趣にかなっている;(《兒女·38》).

[趁](趂) chèn ①〔動〕(…に)乗じる;条件·時間·機会を利用することを表す. 名詞、形容詞、動詞句·節を客語として伴い、それらが2音節以上のときは、'趁着…'としてもよい. '趁(着)…'は、主語の前におかれることもある. 〈～空儿把车修了一下〉ひまをみて車をなおした. 〈～着休息的时候他给我理了发〉休み時間を利用して、彼は私に散髪してくれた. 〈～热吃吧〉さめないうちに召しあがれ. 〈～着年轻多学点技术〉若いうちに少しでも多く技術を身につける. 〈～着走得不太远，快把他追回来〉彼が遠くへいかぬうちに、はやく連れ戻して来なさい. 〈～着身体还硬朗，多做些有益于人民的事〉体がまだ達者なうちに、少しでも多く人々のためになることをする. 〈～他没走，你有什么问题就问问他吧〉彼が行かないうちに、なにか問題があれば聞いておきなさい. 〈～着休息的时间，他给自己的亲人和朋友写了几封信〉休憩時間を利用して、彼は自分の肉親や友達に手紙を書いた. 〈～这里'卖贱货'，正该买一点〉ここの「大安売り」の機会に少し買うべきだ. 〈要～这个当儿先过去拜辞九公合褚大娘子〉このときを利用して、九公と褚大娘子に一応暇を請いをしに行こうとした;(《兒女·22》). 〈～娶亲的未来，…〉迎えの人がまだ来ないうちに、…;(《清平·快嘴》). 注 '趁'と'乘'、'乘'と'趁'は同じであるが、'乘'は書面語に用い、'着'をつけることはまれである. ②〔動〕㋭便乗する;〔湘〕. 〈～车〉車に便乗する. ③〔形〕㋭金持ちである. (金銭的に)余裕がある. 豊かである. たくさんある. たくさんもっている;〔北京〕. 〈他家可够～的〉彼の家はほんとうに豊かだ. 〈现在农民可～了〉いま農民は金持ちですよ. 〈他才～呢〉彼こそ金持ちだ. 〈多～!〉なんと豊かなことか. 〈～着呢〉金持ちだよ. ④〔動〕㋭十分に持つ. 抱える. 擁している. ＝'称'、'賑';〔北京〕、〔東北〕. 〈～几头牲口〉役畜を何頭も持っている. 〈～多少钱〉相当の金を持っている. 〈他家～一大片房〉彼の家は何棟もの建物が軒を並べている. 〈人家每个人都～一辆小汽车〉人々はそれぞれみな車を持っている. ⑤〔動〕㋭場所を占めている;〔北京〕. 〈这儿怎么～这么多钉子?〉ここにはなんでこんなにくぎがたくさんあるのか. ⑥〔動〕㋭似合う. ふさわしい. 組み合わせできる;〔東北〕. 〈你那脏样穿这么好的衣服～吗?〉きみのようなきたならしい格好で、そんないい服を着て、似合いますか. ⑦〔動〕㊐追いかける. 追う. 〈华光来～我〉華光が私を追いかけてくる;(《水滸·37》). 〈黑狗～兔，岂可不得?〉黒イヌがウサギを追いかければ、つかまえられないはずがありましょうか;(《變文·晏子》). ⑧〔動〕㊐(旅程を)急ぐ. 〈～程途，节饮食〉道を急ぎ、飲食を節制する;(《王西廂·4·3》). ⑨〔動〕㊐盗む. 〈我当初是女儿填房嫁他，不是～来的老婆〉私ははじめ生娘であの人の後妻に嫁いで来たのであって、こっそり連れこまれた女房ではない;(《金瓶梅·75》). ⑩〔動〕㋭(お金を)稼ぐ;又㊐. 〈靠着十个指头～些银钱换些担柴斗米〉二本の腕でお金を稼ぎ(稼いだ分だけ)まきとコメにかえる;(《兒女·25》). 〈与道人代写疏头，～几文钱度日〉道士に道経の呪文読を代筆して何がしかの金を稼いで生活していました;(《警世·17》). ⑪〔動〕㊐捜す. 求める. 〈胡乱～些晚饭吃，借宿一夜，明日早行〉適当に夕飯を求めて食べ、一夜の宿を借り、明日の朝早く行く;(《水滸·73》). 〈家中穷窘，朝～暮食〉家は困窮し、朝な暮なの食べ物を探す;(《元曲·勘頭巾·1》). 〈哥也，到的那里，你～些甚么?〉兄さんよ、そこに行って、あなたは何を求めるのか;(《元曲外·獨角牛·2》). ⑫〔動〕㊐＝'撑' 〈把腰只一～，将那株绿杨树带根拔起〉ぐいと腰をいれ踏ん張ると、そのカワヤナギを根っこごと引き抜いた;(《水滸·72》).

[趁便] chènbiàn 〔動〕便利な時を利用する. ついでに;多く〔副·修〕. 〈你回家的时候，～给我带个口信〉あなたが家へ帰るとき、ついでに伝言してください. 〈～看朋友〉ついでに友を訪ねる. 〈这时就～问那老人〉このときついでにその老人に尋ねた;(《魯·故·采》). 注 旧白話では離合動詞として用いる. 〈珍哥媳妇也趁着便就家去罢，我也就睡了〉珍さんの嫁さんもついでに家に帰ってもらおう、私もすぐ寝るのだから;(《紅樓夢·76》).

[趁步] chènbù 〔動〕㊐ ① 足にまかせて歩く. 気ままにぶらつく. ② 舞う足どりが軽快でリズミカルである;女性の軽やかな歩調をいう.

[趁常] chèncháng 〔副〕㊐いつも. 常に. ＝'经常'、'常常'

[趁车] chèn chē 〔連〕☞〔字解〕②;俗語.

[趁趁摸摸] chènchenmōmō 〔形〕㋭恐る恐るするさま. こっそり時機をうかがっているさま;〔河南〕. 〈最后他才～地问〉最後に彼はやっと恐る恐る尋ねた.

[趁出] chènchū 〔動〕㊐追い出す. 〈～寺门，不得闻经〉寺を追い出して、お経を聞けなくする;(《變文·廬山》).

[趁船] chèn chuán 〔連〕船に便乗する;俗語. 〈差自已的大儿子趁了船，一直来到湖北省城〉自分の長男を遣いにたてて、船でまっすぐ湖北の省都に向かわせた;(《官場·42》).

[趁打伙] chèn dǎhuǒ 〔熟〕㊐みなとにぎやかに楽しむ.

[趁到] chèndào 〔動〕㊐…まで追いかける. 〈兵马校(较)多，～界首，归去不得，便往却回〉兵馬はこちらの方が多く、界首(地名)まで追いかけて行ったが、帰れなくなるので、ひき返した;(《變文·漢將》).

[趁跌] chèndiē 〔動〕㊐ ① 追い着く. ＝'趁迭'、'趁趺' 〈出闻已大怒，便持刀逐贼，奔三五里～狂贼〉鮑出はそれを聞いてひどく怒り、刀を持って賊を追いかけ、4、5'里'走って強盗の一味に追いついた;(《變文·孝子傳》). ② 絶えない. 連続している. 〈天仙空里散名花，赞呗之声相～〉天人が空中に名花を散らし、賛美の歌声がいつまでも絶えなかった;(《變文·降魔》).

[趁队起哄] chènduì qǐhòng ＝'趁队哄' 〔熟〕㋭人の尻馬に乗って騒ぐ;〔呉〕.

[趁饭] chènfàn ㊐＝'趁食'

[趁风势] chèn fēngshì 〔熟〕㊐(酒)酔いにまかせる. 酔った勢いに乗じる.

[趁风扬帆] chèn fēng yáng fān 〔成〕機会をみて事をする. 得手に帆をあげる.

[趁个边儿] chèn ge biānr 〔熟〕㋭土地の一部を借りる;〔山西〕.

[趁工] chèngōng 〔名〕㋭ ㊐農家の臨時雇い;〔呉〕. 〔動〕㊐臨時の仕事をする. 一時しのぎの仕事を探す. 〈平日专在船上～度日〉普通はいつも船で臨時の仕事をして暮らしています;(《初拍·19》). 〈要寻个所在～几时，度过荒年，再作区处〉どこかに一時しのぎの仕事を探してしばらくやって、凶作の年をしのぎ、それから手を打つことにしよう;(《醒世·20》).

[趁汉] chènhàn 〔動〕㊐＝'趁汉子'

[趁汉子] chèn hànzi 〔熟〕㊐間男を作る.

C

〔趁好〕chènhǎo 副 折よく. ＝'恰好'
〔趁哄〕chènhòng 動 (1)やじ馬的に騒ぐ. 物見高い. 〔～打劫〕騒ぎに乗じ人の品物を奪う. 例〈因为这热闹, 就有～的了〉このにぎやかさのために, 騒ぎに乗じての盗賊も出ます；(《二拍·25》).
〔趁浑水打虾笆〕chèn húnshuǐ dǎ xiāpá 〔諺〕㊕ 水が濁っているうちにエビをつかまえる道具をしかける. 喩 火事場どろぼうをする. ＝'混水摸鱼'；〔四川〕.
〔趁火打劫〕chèn huǒ dǎ jié ＝'趁火抢劫'〔成〕火事に乗じて略奪する. 火事場どろぼうをする. 人の災いに乗じて甘い汁をすう；(《西遊·16》). 〈没有钱的便～〉金のないものはどさくさにまぎれて略奪する. 〈你说那些王八崽子们还有个不～, 公报私仇的么？〉あのろくでなしどもの中には, この時とばかりに公のことにかこつけて私憤を晴らす者がいないとでもいうのかい.
〔趁火儿箍漏锅〕chèn huǒr gū lòuguō ＝'趁火补漏锅'〔熟〕① 火にかかっている間に, 漏るなべにたがをかけて締める；機会に乗じて事を運ぶこと. 鉄は熱いうちに打て. ② 忙しい上に忙しくなる. てんてこまいが重なる.
〔趁夥打劫〕chèn huǒ dǎ jié 〔成〕＝'趁火打劫'〈是他～, 用计拐去了〉彼が危急に乗じ他人の権益を侵犯し, 計を用いて奪い取った；(《初拍·8》).
〔趁货儿〕chèn, huòr 〔動〕㊕ 財産をもっている；〔北京〕. 〈早先大官儿家可～了〉高級官吏はとっくに財産をためこんでいる.
〔趁机〕chènjī 〔動〕① 機会を利用する. チャンスを利用する；多く〔副·修〕. 〈～作乱〉機に乗じて謀反をおこす. 〈～活动〉機に乗じて活動する. 〈～行事〉機に乗じて事を行う. 〈我～挤了出去〉私はころあいをみて, かきわけて出ていった. ② 飛行機に便乗する.
〔趁及〕chènjí 〔動〕㊎ 追いつく. 〈遂即乘马奔趁, 行至十里～〉そこでさっそくウマに乗って追いかけ, 10'里'行って追いついた；(《變文·搜神記》).
〔趁家之有无〕chèn jiā zhī yǒu wú 〔熟〕家の財産の有無による. ＝'称家之有无'〈从来丧祭～〉従来, 葬祭はその家の財産に応じて行うもの；(《兒女·20》).
〔趁脚儿跷〕chèn jiǎor qiāo 〔熟〕㊎ 人の言葉に合わせ付和雷同する. 〈那八戒就～道〉八戒は口をあわせて言った；(《西遊·25》).
〔趁空(儿)〕chèn, kòng(r) ＝'乘空儿'〈～去洗个澡〉ひまなうちにふろに入りに行く.
〔趁口〕chènkǒu 〔動〕口にまかせる. でまかせに；多く〔副·修〕. 〈～说几句话〉でまかせにちょっとしゃべる.
〔趁来〕chènlái 〔動〕㊎ ① 追ってくる. 〈遂被单于～〉とうとう単于ぜんうが追って来た；(《變文·李陵》). ② 盗んでくる. ☞〔注解〕⑨.
〔趁浪逐波〕chèn làng zhú bō 〔成〕境遇に逆らわず安んじる. なるがままにする；(《元曲·魯齋郎·4》).
〔趁落儿〕chèn, làor ＝'趁货儿'
〔趁凉〕chènliáng 〔動〕涼をとる. ＝'乘凉'
〔趁亮(儿)〕chèn, liàng(r) 〔動〕明るいうちに乗じる；多く〔副·修〕. 〈～赶路吧！〉明るいうちに道を急ぎましょう.
〔趁坡(儿)〕chènpō(r) 〔動〕機会に乗じる. チャンスに乗じる；俗語. 〔～下驴〕機会に乗じて手を引く.
〔趁钱〕chènqián ㊕〔形〕金をもうけて持っている；〔北京〕, 〔東北〕. 〈如今庄稼人～的多啦！〉いま農民は金持ちが多い. 〈从前家里头可～了〉以前家は金をためこんでいた. 〔動〕(chèn, qián) 金もうけする. 甘い汁を吸う. 金を稼ぐ；又㊎. 〈甚至有叫他在内～的, …〉ひどいのになると彼を仲間に引き入れて金をもうけようとする者もいて, …；(《紅樓夢·91》). 〈～养家〉金をもうけて一家を養う；(《金瓶梅·86》). 〈甚是～〉とてももうかる；(《水滸·31》).
〔趁熟〕chènshú〔動〕㊎ 金や権勢のある者にへつらう. 〈你系娼门, 不过～〉おまえは娼妓しょうぎで, ただこびへつらっているだけだ；(《金瓶梅·94》). **(此条应放在第 382 页右侧"趁熟"词条下.)**
〔趁热(儿)〕chèn, rè(r) 〔動〕熱いのに乗じる. 機会の去らないうちに. 熱いうちに；多く〔副·修〕. 〈～儿吃吧！〉さめないうちに食べましょう. 〔～打铁〕〔～好打铁〕〔成〕鉄は熱いうちに打て. 喩 仕事をするには機会をしっかりつかめ. すぐに実行に移す. 例〈按照教练刚才说的, 我们～再练习一遍吧！〉コーチがいま言ったとおり, 我々は今のうちにもう一度練習しよう.
〔趁热脚儿〕chèn rèjiǎor 〔熟〕㊎ 潮時に乗じる. チャンスに乗じる. 今のうちに. 遅くならないうちに.
〔趁热灶〕chèn rèzào 〔熟〕＝'趁热脚儿'
〔趁热灶火〕chèn rèzàohuo 〔熟〕① ＝'趁热脚儿' ② ㊕ 火中のクリを拾う. つらい目に遭う. 〈人家打架, 正在难分难解, 你何必～来〉人がどちらも退くに退けないけんかをしている所に, なんで火中のクリを拾う必要があろう.
〔趁墒〕chènshāng 〔動〕〔農〕土壌に水分が十分含まれているうちに種をまく.
〔趁上〕chènshàng 〔動〕㊎ 追いつく. ＝'趁及'〈～李陵〉李陵に追いつく；(《變文·李陵》).
〔趁社〕chènshè 〔動〕村民が集まって神をまつる.
〔趁食〕chènshí 〔動〕㊎ 生計を立てる. 生活のかてを得る. 〈举不成名归计拙, ～街坊〉名を成すこともできず帰郷の予定もうまくいかず, 食べ物を求めて街を歩いた；(《醒世·6》).
〔趁势〕chènshì 〔動〕勢いに乗る. 機に乗じる；多く〔副·修〕. 〈他越过对方后卫, ～把球踢入球门〉彼はバックを抜き, 勢いに乗じてシュートを決めた. 〈忧郁～在她的心里生长起来〉憂鬱ゆううつがこのすきに彼女の心に芽生えはじめる. 〔～收篷〕〔成〕頃ころをみて話題を変える. 例〈不至生变, 便也～, …〉これ以上事が大きくならないことをみてとって, 頃をみて話題を変えて, …；(《官場·40》).
〔趁是的〕chènshìde(又)chēnshìde 〔応〕㊕ 確かにそのとおりだ. 間違いありません；〔東北〕.
〔趁手〕chèn, shǒu 〔動〕① ㊕ その時の勢いで…する；〔副·修〕. ＝'顺手〔副〕②'；〔蘭〕, 〔閩〕, 又㊎. 〈～把门关上！〉開けたその手で門を閉めなさい. 〈爹, 趁着手儿, 再寻件儿与了我罢！〉だんな様, ついでにもう一つ探して私に下さいませんか；(《金瓶梅·74》). ② ㊕ 役にたつ. 便利である.
〔趁熟〕chènshú 〔動〕㊎ 飢饉ききんを避け豊作のところへ行く. 〈着居民分房减口, 往他乡外府～〉住民に分家口べらしさせ, 他郷他府の収穫のあったところに行かせようとした；(《初拍·33》). 〈～於太原之地〉太原の地に食べ物を求めて行く；(《劉知遠》).
〔趁水和泥〕chèn shuǐ huó ní 〔成〕水があるのを機に泥をこねる. 喩 機に乗じて事を運ぶ.
〔趁水行船〕chèn shuǐ xíng chuán 〔成〕流れにのって船を進める. 時流に逆らわずに事を運ぶ.
〔趁汤推〕chèn tāng tuī 〔熟〕㊎ お湯が熱いうちにニワトリ·アヒルの毛をむしる. 喩 機に乗じてことをする.
〔趁心〕chèn, xīn ＝'称心'〈管保他见了很～〉彼が見たら満足することと請け合いだ. 〈姚长发的行事越发叫姚大婶不～〉姚長発の行為はますます姚大嬸を不満にさせた. 〈你还有那些儿不～处, 这般短叹长吁, 说甚么造化低了！〉おまえはまだ何が不足でそんなため息ばかりつき, 運が悪くなったなんて言うんだ；(《西遊·18》). 〔～满意〕〔成〕願ったりかなったりである. 〔～如意〕〔成〕同上；(《兒女·9》).
〔趁心浪〕chèn xīnlàng 〔熟〕㊕ 念願や考えに合致する.
〔趁兴〕chènxìng 〔動〕㊎ 興にのる. 興味があるうちに. 〈～就写起来〉興にのって書き出す. 〈～而去〉喜んで行く；(《兒女·18》).
〔趁墟〕chèn, xū ＝'趁圩'〔動〕㊕ 市場に行く. ＝'赶集'；〔福建〕, 〔廣〕. 〈～的乡人〉市に集まる村人たち.
〔趁虚而入〕chèn xū ér rù 〔成〕弱みにつけこむ. 〈未免是当初操劳太过, 如今百病～〉どうも最初の苦労がすぎたため, 今ではもろもろの病につけこまれたようだ；(《三俠·40》).
〔趁衣饭〕chèn yīfàn 〔熟〕㊎ ＝'趁食'
〔趁愿〕chèn, yuàn ＝'称愿'〈有念佛的, 有～的〉念仏を唱える者もいれば, 望みどおりになった人もいた；(《三俠·15》). 〈还有人提起来～, …〉さらに話題にして願いどおりになったという人がいて, …；(《紅樓夢·52》).
〔趁早(儿)〕chèn, zǎo(r) 〔動〕早いうちに(…する). 早目に(…する)；事が起きないうちに(…する)；〔副·修〕. 〈～准备〉早いうちに準備する. 〈～吃早饭〉早いうちに朝食をとる. 〈还是～走罢〉やはり早いうちに行きましょう. 〈你这颗驴头～儿都砍了送去〉きさまの首はたちどころに切られるぞ；(《水滸·59》). 〈～儿关上药铺, …〉早いうちに生薬の店をたたんで, …；(《元曲·竇娥冤·1》). 〔～收篷〕〔成〕早目に帆をおろす. 早目にとりやめる. 例〈形势对我们不利, 不如～〉形勢は我々に不利だから, いまのうちにやめた方がいい.
〔趁逐〕chènzhú 〔動〕㊎ 追求する. 探求する. 〈已(以)后与儿色(索)妇, 大须稳审～, 莫取媒人之配〉これからは息子に嫁をもらうときは, よくよく調べ求めなければならない, 仲人のとりもちに従ってはならない；(《變文·齖䶗書》).
〔趁住〕chènzhù 〔動〕㊎ 仮住まいする. 一時滞在する.

〔龀〕
chèn 子どもの歯が生え変わる, 乳歯が抜けて永久歯が生える. 〈逾～〉幼年をすぎる.

〔儭〕(䞋)
chèn 施す. 僧侶そう·道士に布施をする. 〈～钱〉(-qián(又)qian) 僧侶や道士に施すお布施. ＝'衬钱'〈～会有限〉お布施の会には制限がある；(《冥祥記》).

〔赚〕(䞋)
chèn ① 金もうけをする. ② ＝'儭'

〔谶〕
chèn 秦漢時代, 巫師ふし·方士が吉凶を予言した隠語. 吉凶禍福の兆し. 前兆. 〈～语〉占いの言葉. 予言.
〔谶记〕chènjì 〔名〕文字に書かれた占いの言葉や予言.
〔谶纬〕chènwěi 〔名〕〔宗〕讖緯しんい；占術の本. 〈河图～之书〉河図かとや占いの本；(《古今·13》).
〔谶语〕chènyǔ 〔名〕占いの言葉. 予言. 〈制灯谜贾政悲～〉'灯谜'を製して賈政, 讖語しんごを悲しむ；(《紅樓夢·22》). 〈～响卜〉讖語や響卜きょうぼく；(《初拍·12》). 〈罗学究拭土辨认, 乃是四句～〉羅学究が土をぬぐって調べてみると, 四句から成る予言の文句であった；(《古今·21》).
〔谶兆〕chènzhào 〔名〕㊎ 前兆. 〈～相合, 不觉大喜〉前兆と符合しましたので, 思わず大喜びしました；(《二拍·32》).

[伧㊁]（傖） chen〔寒伧〕(hánchen)＝'寒碜' ⇒㊀ cāng

CHENG ㄔㄥ

[枪㊁]（槍） chēng ☞'欃枪'（☞'欃'）⇒㊀ qiāng

[称㊀]（稱） chēng ①〔動〕重さを量る．〈把这包米～～！〉このトウモロコシを量ってみなさい．〈～东西〉物の重さを量る．〈～体重〉体重を量る．②〔動〕…と呼ぶ．…と称する．…と言う．…と名づける；必ず客語を伴う．1)一般に名詞を客語とするが，単独では用いずに，前に副詞性修飾語を置くことが多い．〈他自～多面手〉彼は万能選手と自称している．〈古体诗又～古诗或古风〉古体詩は古詩とも古風とも呼ばれる．2)客語を二つ伴うことがある．2番目の客語の前に'为'を置いて，'称…为…'型としていうことが多い；書面語に多く用いる．また'把…称为…'型にすることもできる．〈我们都～他李老头儿〉我々はみな彼のことを'李老头儿'と呼んでいる．〈人们～他为活字典〉〈人们把他～为活字典〉人々は彼のことを生き字引と呼んでいる．〈～为老伯〉おじさんと呼ぶ；（《警世·1》）．③名称．呼び名．〈简～〉略称．〈别～〉別名．④〔動〕口に出して言う．唱える．話す．述べる．〈拍手～快〉手を打って快哉を叫ぶ．⑤褒める．褒めそやす．褒めたたえる．〈～许〉称賛する．〈看过她演出的人，没有一个不连声～好的〉彼女の演技を見たことのある人は，だれもがうまいとしきりに褒める．⑥挙げる．〈～觞祝寿〉杯をあげて長寿を祝う．⑦㊒…のたぐい．〈夫人每弟兄叔侄之～〉夫人たちの兄弟，叔父，甥姪のたぐい；（《二拍·7》）．⑧〔名〕姓．⇒㊁ chèn，chèng ☞'秤'

〔称霸〕chēng，bà〔動〕覇をとなえる．権勢に頼って，他人を虐げる．〈凭借势力～〉勢力をかさにきて覇をとなえる．〈梦想～世界〉世界に覇をとなえることを夢みる．〈把别人挤掉让我自己～〉他人を押しのけて私自身を勢力の座につかせる．

〔称报〕chēngbào〔動〕㊔恩返しする．

〔称便〕chēngbiàn〔動〕便利であるという．便利と感じる．〈旅客无不～〉旅客はみな便利に思っている．

〔称兵〕chēngbīng〔動〕㊔挙兵する．

〔称病〕chēngbìng〔動〕㊔病気と称する．病気にかこつける．〈～告假〉病気と称して休暇をとる．〈他～不肯起身〉彼は病気を口実にして起きようとしない．

〔称不起〕chēngbuqǐ〔動〕称することができない．名に値しない．（…と）よべない．↔'称得起'〈～英雄好汉〉英雄好漢の名にふさわしくない．

〔称臣〕chēngchén〔動〕㊔①臣と称する．臣服する．〈俯首～〉おとなしく服従する．②㊕甘んじて部下・手下になる．

〔称秤〕chēngcheng〔名〕はかり．

〔称词〕chēngcí〔動〕㊒訴える．〈俺是个穷儒士，也索～〉わしは貧乏な儒者だが，訴え出ようと思う；（《元曲·蝴蝶夢·1》）．

〔称贷〕chēngdài〔動〕借り入れをする．借金をする．

〔称道〕chēngdào〔動〕賞賛する．〈值得～〉賞賛に値する．〈这些都是为人们～的诗篇〉これらはすべて人々にたたえられている詩である．〈逢人就想～他一番〉人に会ったらすぐに彼のことを褒めようとする．〔无足～〕〔成〕賞賛するに足りない．

〔称得起〕chēngdeqǐ〔動〕（…と）いうにふさわしい．↔'称不起'

〔称得上〕chēngdeshàng〔動〕（…とまで）称することができる．↔'称不上'

〔称帝〕chēngdì〔動〕㊔みずから皇帝を名のる．帝王を称する．帝位に就く．〔～称王〕〔成〕＝'称孤道寡'

〔称付〕chēngfù〔動〕㊒（はかりにかけて）重さを量り，それから人に渡す．〈江居把银子～主人〉江居は銀をはかりにかけて量り，主人に渡す；（《京本·14》）．

〔称功颂德〕chēng gōng sòng dé〔成〕功労と徳行を称揚する．功績や徳を褒めたたえる．＝'歌功颂德'〈却说是～呢〉それでも（君父の）功労・徳行を称揚しているとおっしゃるんですか；（《紅樓夢·63》）．

〔称孤道寡〕chēng gū dào guǎ〔成〕お山の大将を気取る．人民の上にあぐらをかく．帝王をもって自任する；皇帝はみずからを'孤'あるいは'寡人'と称した；（《元曲外·單刀會·3》）．〈他一心想当皇帝，没想到～的日子没过几天，就一命呜呼了〉彼はひたすら皇帝になりたいと思っていたが，あにはからんや人民の上にあぐらをかいた生活を何日も過ごさないうちに一命はかなくなってしまった．〈怨得张老儿说他有造反之心，果然他竟敢～起来〉道理で張老人がやつに謀反の心があるというはずだ，なるほどやつは自分のことを朕などと言ってやがる；（《三俠·60》）．

〔称怪〕chēngguài〔動〕不思議に思う．いぶかしく思う．〈莫不～〉不思議に思わないものはいない．

〔称官道衔〕chēng guān dào xián〔成〕よそよそしく（うやうやしく）官職名をつけて相手を呼ぶ．

〔称好〕chēng，hǎo〔動〕①（観劇などで'好'〔いいぞ〕と言って）賞賛する．②褒めそやす．〈拍手～〉手をたたいて褒めそやす．

〔称号〕chēnghào〔名〕呼称．称号．〈获得了先进工作者的～〉先進工作者の称号を得た．〈不辜负～〉名にそむかない．〈我要好好爱护这光荣的党员的～〉私はこの栄えある党員の称号を十分にたいせつにしなければならない．

〔称贺〕chēnghè〔動〕お祝いを言う．お祝いの言葉を申し上げる．祝賀する．〈登门～〉訪問してお祝いを言う．〈与相爷～〉閣下にお祝いを申し上げる；（《三俠·47》）．

〔称狠〕chēnghěn〔動〕㊄腕のあることをひけらかす．

〔称呼〕chēnghu〔動〕①呼ぶ．称する．〈他怎么～？〉彼の呼び名は何ですか．〈您可别那么～我！〉どうぞそんなふうにわしを呼ばないでください．〈她是我嫂嫂的娘家嫂子，你说我该怎么～她？〉彼女は私の兄嫁の実兄の嫁だが，私はどう呼んだらよいのかね．〈总是这么～她的〉いつも彼女をこう呼んでいるんです．②㊒話す．言う．〈老哥万不可这么～〉あなたは決してこのように言ってはいけません；（《二十年·8》）．〔名〕呼び名．となえ；面と向かって呼ぶときに用いる，お互いの関係を表示する名称．〈客气的～〉ていねいな呼び名．〈于是众人围上前去，大声叫着各样的～〉だから皆は取り囲み，大声でいろいろな名称を叫んだ．〈你到我那包定的房间来时用什么～？〉あなたが私のあの借り切った部屋に来たときどんな呼び名を使いましょうか？

〔称疾〕chēngjí〔動〕㊔病と称する．＝'称病'

〔称计〕chēngjì〔動〕①＝'称纪' ②㊔数える．計算する．〈人数如沙，不可～〉人は砂の数ほどいて数えようがない；（《冥祥記》）．

〔称纪〕chēngjì〔動〕㊔記述する．

〔称斤掂两〕chēng jīn diān liǎng ＝'称斤约（yāo）两'〔成〕細かく計算する．

〔称举〕chēngjǔ〔動〕㊔褒めそやす．

〔称夸〕chēngkuā〔動〕㊒褒めたたえる．

〔称快〕chēng，kuài〔動〕快哉を叫ぶ．愉快がって声をあげる．痛快がる．〈拍手～〉拍手して快哉を叫ぶ．〈众人无不～〉みんなの中で快哉を叫ばぬ者はいませんでした；（《三俠·48》）．〈满城人无不～〉町じゅうの人はだれ一人として喜ばない人はおりません；（《警世·34》）．〔～一时〕喜びもつかのま．

〔称量〕chēngliáng〔動〕①秤量する．計量する．〈细加～〉細かに計量する．〈～配方药材〉処方する薬材を計量する．〈他试举的杠铃经过～，正好是一百五十一点五公斤〉彼が試技で挙げたバーベルは計量の結果，ちょうど151.5kgだった．②推量する．おしはかる．斟酌する．〈人有雨点大的恩情，应该当海水一样～〉人からの雨粒ほどの恩義でも，海水のように考えるべきである．〔名〕秤量．〔～瓶〕秤量瓶．はかり瓶．〔～员〕㊍検量員；ボクシング．

〔称乱〕chēngluàn〔動〕㊔反乱を起こす．

〔称美〕chēngměi〔動〕㊔人の優れた点を述べる．賛美する．賞賛する．褒めそやす．見事だと褒める．〈～颂德〉（人の）美徳を褒めたたえる．〈交相～〉互いに賞賛し合う．〈崔昭何人，众口～，此必行贿者也〉崔昭はどういう人間だ，人々は口々に褒めそやすが，これは必ず賄賂を使っているに違いない；（《唐國史補》）．

〔称评〕chēngpíng〔動〕㊒（比較して）評論する．〈～天下浅和深〉天下の大小の事を評論する；（《警世·37》）．

〔称奇〕chēngqí〔動〕①奇とする．珍しいとする．ふしぎと思う．ふしぎという．すばらしいと言って褒める．賞賛する．〈啧啧～〉しきりに賛嘆する．〔～道异〕すばらしいと言って賛嘆する．㊣〈众人都～〉だれもがすばらしいとたたえます；（《紅樓夢·52》）．〔无不～〕珍しがらないものはない．②びっくりする．驚嘆する．〈人人～〉人々がびっくりする．

〔称强〕chēngqiáng〔動〕強がる．偉そうにする．〈她乖巧而谦虚，从不占先～〉彼女は気がきくうえに謙虚で，これまで自分を偉ぶることがなかった．

〔称庆〕chēngqìng ＝'称贺'〔额手～〕〔成〕ひたいに手をかざし祝いを述べる．喜んで祝う；'额手'は喜びの身ぶり；（《宋史·司馬光傳》）．

〔称三赞四〕chēng sān zàn sì〔成〕あれこれ称賛する．〈只听里面～，耍笑之音虽多，…〉中ではあれこれ褒めたたえて，笑いさんざめく声がしきりとするが，…；（《紅樓夢·75》）．

〔称善〕chēngshàn〔動〕㊔称賛する．りっぱだと褒める．〈太宗点头～，愈加敬重〉太宗はうなずいて称賛し，ますます敬服した；（《古今·14》）．

〔称觞〕chēngshāng〔動〕㊔酒杯を挙げて祝う．乾杯する．

〔称赏〕chēngshǎng ＝'称赞'〈宝玉听了，点头～〉宝玉はそれを聞くと，うなずいて褒めた；（《紅樓夢·5》）．

〔称是〕chēng shì〔連〕㊒はいと言って同意を示す．〈包公连连～〉包公は続けざまに，はいはいと言いました；（《三俠·2》）．

〔称述〕chēngshù〔動〕褒めそやす．〈人们纷纷～他的事迹〉人は彼の事績をしきりに褒めそやす．

〔称说〕chēngshuō〔動〕①くわしく述べる．くわしく言う．〈雀儿豪横，不可～〉スズメの横暴ぶりはくわしく述べられない；（《變文·燕子》）．〔～称道〕〔成〕人の口の端にのぼる．名が売れている．②㊒褒めたたえる．お祝いの言葉を述べる．〈见了夫人～贺喜，因取家书呈上〉夫人に会ってお祝いを述べ，手紙を取り出して差し出

す；(《京本·15》).

[称颂] chēngsòng ＝'称诵'〔動〕たたえる. 称賛する. 褒める. 賞賛して祝う；感謝·敬意·思いを含めて. 〈他写了一首诗～故乡的新面貌〉彼は故郷の新しい様相をたたえる詩を書いた. 〈民族英雄文天祥, 千古以来一直为后人所～〉民族の英雄文天祥は昔からずっと人々に称賛されている. 〈…等句, 为人～〉…などの句が人々に称賛された；(《警世·26》).

[称叹] chēngtàn〔動〕感嘆する. 賛嘆する. 褒めたたえる. 褒めそやす. 〈精彩的扣人心弦的杂技表演使观众们无不连声～〉人の琴線にふれるようなすばらしい曲芸は観衆らにしきりと賛嘆の声をあげさせずにはおかない. 〈此事可罕, 合族人也都～〉これは珍しい(殊勝な)ことだと, 一族の人たちもみな感心しました；(《紅樓夢·13》). [无不～]一人として感嘆しないものはない.

[称头] chēngtou〔名〕重量. 目方.

[称王] chēng, wáng〔動〕① 王と称する. ② お山の大将を気取る. [～称霸] [～道霸]〔成〕一国一城の主を気取る. 力で君臨する. 思うままに権勢をふるう. 例〈骑在别人头上～〉他人の頭上にあぐらをかき, ほしいままにふるまう. [～作霸]〔成〕悪いやつが威張りちらして, 人々を苦しめる. 例〈这种土豪劣绅, 只有在这个小地方才能够～〉この手の悪い勢力者らは, こんな小さい場所柄だからこそ横暴をきわめることができる.

[称为] chēngwéi〔動〕(…と)言われる. (…として)知られている. (…と)呼ぶ；不完. 〈～模范工人〉模範労働者と称される. 模範労働者として知られる. 〈食盐在化学上～氯化钠〉食塩は化学では塩化ナトリウムと呼ばれている. 〈在前面就是那个～'彭保大将'的旅馆〉前にあるのがすなわち「彭保大将」という旅館だ.

[称谓] chēngwèi〔名〕称呼. 呼称. 呼び名. 〈'香港同胞'的～〉「香港同胞」という呼称. 〔動〕㊢述べる.

[称喜] chēngxǐ〔動〕お祝いの言葉を述べる.

[称羡] chēngxiàn〔動〕㊢賞賛する. 羨望the声をあげる. 褒めたたえてうらやむ. 〈这引起了一阵～声〉これはひとしきり賞賛の声を引き起こした. 〈他平日很～我们高家的家风〉彼は平素からわれわれ高家の家風を褒めうらやんでいる. 〈不觉龙颜大喜, ～包公奇才巧思〉おもわずお顔をほころばされ, 包公の卓抜な才能と意表をつく巧みな考えを褒めそやされました；(《三俠·9》). 〈人皆～, …〉人々は皆うらやみ称賛したが, …；(《三國·116》).

[称谢] chēngxiè〔動〕㊢お礼を述べる. 礼を言う. 感謝の言葉を述べる. 〈对于姑娘们一路上的照顾, 老人家是连连～, 逢人就夸〉娘たちの世話に対して老人はしきりとお礼を言い, 人に会う度に褒めたたえた. 〈郑夫人叩头～〉鄭夫人は額を床にぶつけて礼を言った；(《警世·11》). 〈～不已〉しきりに礼を言う；(《清平·戒指兒記》).

[称兄道弟] chēng xiōng dào dì〔成〕兄と呼び弟と呼ぶ. あにき·弟という仲；多く貶. 〈和他～〉彼と兄弟の仲になる. 〈选择朋友很重要, 不能跟什么人都～〉友人を選ぶことはとてもたいせつで, どんな人とでも兄·弟と呼びあう仲になってよいわけではない.

[称雄] chēngxióng〔動〕㊢雄を誇る. 支配者を確立する. 〈～一时〉一時権勢を誇る. 〈割据～〉割拠し雄を誇る. 割拠し支配する.

[称许] chēngxǔ ＝'称赞'

[称验] chēngyàn〔動〕㊣はかりにかけて検査する.

[称扬] chēngyáng〔動〕称賛する. 褒めたたえる. 〈他在人前一片私心～于我, …〉あの方は人前でまったくの私心から私を褒めたたえ, …；(《紅樓夢·32》). 〈大众听言喜悦, 极口～〉一同は聞いて喜び, 口をきわめて褒めたたえる；(《西遊·8》). 〔名〕称賛. 〈得到群众的～〉大衆の賞賛を博した. 〈受到了人民的～〉人々の称賛を博した.

[称异] chēngyì〔動〕㊢不思議に思う. いぶかしく思う. ＝'称怪'

[称引] chēngyǐn〔動〕㊢(言語·事例を)引用する, 引き合いに出す, 引証する. 〈他那文章还值得～〉彼のあの文章はまあまあ引用する価値がある.

[称誉] chēngyù ㊢＝'称赞'

[称冤] chēngyuān〔動〕無実の罪を申し述べる.

[称赞] chēngzàn〔動〕褒める. 褒めたたえる. 〈满口～〉口を極めて推賞する. 〈众口～〉大勢の人が口々に褒める. 〈大家都～他的为人〉みんな例外なく彼の人となりを褒める. 〈～他的成绩〉彼の成績を褒める. 〈颇为人们所～〉すこぶる人々の賞賛するところとなる. 〈他的学习精神常被人～〉彼の学習態度はいつも人に褒められている. 〈你假如要这样去～他们, 那商家一定会笑你〉もしきみがこうして彼らを褒めたたえるなら, その商人はきっときみのことを笑うにちがいない. 〈～道…〉褒めていうには…；(《醒世·3》). 〔名〕称賛. 〈得到～〉称賛される. [～不已] [～不置]〔成〕称賛してやまない.

[称制] chēngzhì〔動〕㊢皇后が政治をつかさどる. 〈迎宣德太后入宫～〉宣徳皇后を宮廷にお迎えして参政していただきました；(《古今·37》).

[称主] chēngzhǔ〔動〕㊢主となったことを表明する. 君臨する. 〈玄德～于汉中〉玄徳は漢中に君臨した；(《元曲外·單刀會·1》).

[称著] chēngzhù〔動〕有名になる. 〈以豪爽～的北方人〉豪放でさっぱりしていることで知られている北方人.

[称准] chēngzhǔn〔動〕はかって重さを確かめる.

[称字] chēng, zì〔動〕字(あざな)を呼ぶ；尊敬の意.

[称尊] chēngzūn〔動〕㊢尊ぶ. 尊敬する.

[柽](檉) chēng〔植〕ギョリュウ.

[柽柳] chēngliǔ〔名〕〔植〕ギョリュウ. ＝'三春柳', '红柳' [～沙鼠] [～沙土鼠]〔動〕カンスースナネズミ. [～羽藓]〔植〕オオシノブゴケ.

[蛏](蟶) chēng (～子)*〔名〕〔貝〕マテガイの類. ☞〔蛏子〕.

[蛏埕] chēngchéng ＝'蛏田'

[蛏干] chēnggān〔名〕〔食〕アゲマキの干したもの. 乾燥マテガイ.

[蛏肉] chēngròu〔名〕〔食〕マテガイの肉.

[蛏田] chēngtián〔名〕〔貝〕アゲマキの養殖場.

[蛏子] chēngzi〔名〕〔貝〕マテガイの類. アゲマキガイ；'缢蛏' '大竹蛏' '长竹蛏' '剖刀蛏'ほか数種があり, 中国沿岸全域に大量に産する.

[铛㊀](鐺) chēng〔名〕おもに'饼'を焼くのに使う平底の浅いなべ. //㊁ dāng

[偁] chēng ＝'称㊀'

[琤](琤) chēng ①〔擬〕玉器の触れ合う音. 琴の音. 川の流れる音. (畳)〈泉水～～地流着〉泉の水がこんこんと流れている. ②[琤𤦃] (chēngcōng)〔擬〕㊢玉の触れ合う音. 琴の音. 川の流れる音. 〈玉佩～〉おび玉がかちかち音をたてる. 〈～的溪流〉さらさらと流れる渓流.

[掌㊁] chēng ＝'撑' //㊀ chèng

[撑](撐) chēng ①〔動〕(倒れそうなものを)支える. 突っ張る. 持ちこたえる. 〈苦～危局〉必死で危機に瀕した局面を持ちこたえる. 〈我知道, 我已经～不了几天了, 但我还想努力再多～几天〉私は自分が何日も持ちこたえられないのを知っているが, でも努力してあと数日持ちこたえられるよう頑張りたい. ②〔動〕舟にさおさす. 〈～船〉同前. ③〔動〕膨れて突っ張る. (満腹で腹が)突き出ている. 突っ張る. 〈少吃些, 别～着！〉もう食べるのはよしなさい, おなかが張りますよ. 〈看他那肚子～的！〉彼の腹の突っ張っているのをみてごらん. 〈～糊涂〉☞〔語彙〕. ④〔動〕ぴんと広げる. ぐっと張る. 突っ張るようにして開ける. 〈～伞〉傘をひらく. ⑤〔動〕㊉(帆を)あげる, 支える. ＝'支'；㊥. ⑥〔形〕すばらしい. 優れている. すごく美しい；'琤' '挣' '抢'とも書く. 〈看了她容貌ル实是～〉彼女の容貌(きりょう)を見たらまことに美しい. 〈便是月殿里姮娥也没恁地～〉月の宮殿の仙女嫦娥(じょうが)でもこんなに美しくない；(《董西廂·1》). ⑦〔動〕㊉手をついて立つ. 背すじを伸ばす；四川. 〈从椅子上～起身〉いすから手をついて立つ. ⑧〔動〕㊉押さえる；四川. 〈～肚子跑回去了〉腹を押さえて走って戻った. ⑨〔動〕㊉口答えする；四川. 〈和他～两句〉彼に二言三言口答えする. ⑩〔形〕㊉硬い. スムーズでない；四川. 〈两腿都有点～〉両足が突っ張る. 〈这人说话好～啊！〉この人は話がとても硬い. ⑪〔動〕㊉すくめる. そびやかす；四川. 〈把两道又粗又黑的眉毛～了起来〉太く黒いまゆ毛をよせた. ⑫〔動〕㊉のばす；四川. 〈一直～到武侯祠〉ずっと武侯祠までのびた. ⑬〔動〕㊉少しずつ集める. 少しずつ蓄える. ＝'积攒'；㊥. ⑭〔量〕㊉ベッドを数える. ＝'张'；四川. ⑮㊣横取りする. 奪う. 強奪する. ＝'抢' 〈在我眼皮子前开铺子要～我的买卖〉おれの目の前で店を開いて商売を取ろうとするのだな；(《金瓶梅·19》).

[撑板] chēngbǎn〔名〕〔機〕支承板. ＝'火炮撑板'

[撑鼻子] chēng bízi〔熟〕鼻の穴をふくらます；怒ったときのようす.

[撑壁] chēngbì〔名〕護岸壁. 擁壁.

[撑臂] chēngbì〔名〕〔機〕支柱. 締め金.

[撑不起架ル] chēngbuqǐ jiàr〔熟〕㊉能力が劣る. 意気地なしである. 役たたずである. だらしない. しゃんとしていない；東北. 〈我哥哥～！〉ぼくの兄さんは意気地なしだ.

[撑不住] chēngbuzhù〔動〕支えきれない. 我慢しきれない. こらえられない. ↔'撑得住' 〈～笑了〉我慢しきれず笑ってしまった. 〈他～劲ル了〉彼は根まけした. 彼は力まけした. 〈你这个夜猫子, 怎么才十点就～了〉宵っぱりのおまえが, 10時になったばかりなのにもう参ったのか. 〈贾政也～笑了〉賈政もこらえきれずに笑いだしました；(《紅樓夢·9》).

[撑肠拄腹] chēng cháng zhǔ fù ＝'撑肠挂肚'〔成〕腹がはちきれそう. ㊤学問をいっぱい詰め込んでいるたとえ；(蘇軾《試院煎茶詩》).

[撑场面] chēng chǎngmiàn〔熟〕むりに表面をはでにする. やせ我慢して表面を取り繕う. 〈高家需要我来～〉高家では私に何とか体面をたもたせることを求めている.

[撑撑ル] chēngchēngr〔名〕㊉物を支えるさお；四川.

[撑持] chēngchí〔動〕㊉(やっと)支える. 支持する；四川, 又白. 〈～局面〉局面を(どうにか)支える. 〈连本项两顿饭还～不住〉正規の2度の御飯でさえもまかないきれない；(《紅樓夢·61》). 〈～不定〉支えきれない；(《警世·22》). [～门户]〔成〕世帯を支える；(《醒

世·35»).

〔撑船〕 chēng chuán 〔連〕さおを突っ張って舟を進める. 舟にさおさす. 〈不要～了！〉舟をとめろ；舟にさおさすのを止めろ. 〈我是个～的〉私は船頭である；(«金瓶梅·5»).

〔撑粗〕 chēng, cū 〔動〕㊄金持ちのふりをする；〔山西〕. 〈咱抖不起那排场, 撑不起那粗啊〉おれたちは金がないのであんな見えをはることはできないし, 金持ちのふりをすることもできないよ.

〔撑达〕 chēngdá 〔形〕㊀①活発である. 利発である. ②周到である. 行き届いている.

〔撑打〕 chēngdǎ 〔動〕㊀門などにつっかい棒をする；旧式の大門は閂で閉め, さらにつっかい棒をしてある. 〈～得好〉ちゃんと門を閉めた；(«警世·20»).

〔撑胆儿〕 chēng, dǎnr 〔動〕(むりに)肝を大きくする. から威張りする.

〔撑档〕 chēngdàng 〔名〕㊄支柱. 支えの柱；㊕.

〔撑的〕 chēngde 〔名〕㊄ばかなことをして, とののしる場合の言葉；〔北京〕. 〈他整天胡说八道, 我看是～〉彼は一日じゅうでたらめを言っているが, ばかげたことだと思うね.

〔撑得慌〕 chēngdehuāng 〔形〕満腹で腹が張ってたまらない.

〔撑得住〕 chēngdezhù 〔動〕支えきれる. 我慢できる. こらえられる. ↔'撑不住' 〈奴才们还～〉私たちはまだなんとか耐えられます；(«紅楼夢·102»).

〔撑动〕 chēngdòng 〔動〕㊀漕いで動かす. 〈把船～〉船を漕いで動かす；(«古今·19»).

〔撑渡〕 chēngdù 〔動〕舟にさおさして渡る.

〔撑舵〕 chēngduò 〔動〕①かじをとる. ②気持ちが動揺しないようにする.

〔撑竿〕 chēnggān 〔名〕㊇棒高跳びの棒. ポール. 〔～跳〕〔～跳高〕棒高跳び. 〔～运动员〕棒高跳びの選手.

〔撑杆〕 chēnggān 〔名〕①㊇棒高跳びの棒. ポール. ②㊊控え綱. ＝'支柱'

〔撑篙〕 chēnggāo 〔名〕船を進めるためのさお. 〔動〕＝'撑船' 〔～荡桨〕船を漕ぐ；(«古今·27»).

〔撑钩〕 chēnggōu 〔名〕㊋ステー·フック.

〔撑棍〕 chēnggùn 〔名〕㊌サドル·バー.

〔撑糊涂〕 chēng hútu 〔熟〕満腹の結果, 頭がぼんやりする. ㊍することがなっていない. ばかなことをする. 見えを張る. 〈少吃点, 别～！〉少し食べるのを控えなさい, 腹の皮が突っ張って頭がぼんやりしないように. 〈姑娘, 你这不是～了吗？〉お嬢さん, あなたはばかばかしい見えを張るんですか；(«児女·19»).

〔撑花儿〕 chēnghuār 〔名〕㊄傘；〔四川〕.

〔撑坏(了)〕 chēng, huài(le) 〔動〕食べすぎて腹におさまらない. 〈别吃了, 再吃就～了！〉食べるのをやめなさい, これ以上食べたらおなかが破れますよ.

〔撑家当〕 chēng jiādàng 〔連〕㊄不動産を買い足す；㊕.

〔撑架〕 chēngjià 〔名〕㊊ブラケット.

〔撑脚〕 chēngjiǎo 〔名〕つっかい棒.

〔撑(着)劲(儿)〕 chēng(zhe) jìn(r) 〔連〕何とかして空とぼける. 〈大家都看怪物似的看他, 而他还得～作为没这么回事儿〉みんなが化け物を見るように彼を見ているが, 彼はやはり何事もないような風にとりつくろっていなければならない.

〔撑拒〕 chēngjù 〔動〕㊀我慢して阻む. むりして押さえる. むりして断る. やせがまんして断る.

〔撑开〕 chēng, kāi 〔動〕①(押さえるようにして)開く. (何かをてこにして)開く. 〈～他的嘴〉彼の口を(指で押さえたりして)開ける. 〈把口袋～〉袋を(力を入れて)ぐっと開ける. ②(目などを)見開く. ③㊀(傘などを)ひろげる. ④(舟などをさおでぐいと突っ張って)出す. ⑤間をあける.

〔撑口泥〕 chēngkǒuní 〔名〕円型の磁器で口の周りや内壁が厚くなっているもの；筆立て·ふたつきの茶わんなど.

〔撑螺丝锥〕 chēngluósīzhuī 〔名〕㊊ひかえタップ.

〔撑满台〕 chēng mǎntái 〔熟〕①事を独り舞台で処理する. ②(芝居で)独り舞台を演じる.

〔撑门棍〕 chēngméngùn 〔名〕用心棒.

〔撑门面〕 chēng ménmian ＝'撑场面'

〔撑面子〕 chēng miànzi 〔熟〕(無理して)メンツを保つ. 体面を保つ.

〔撑破(了)〕 chēng, pò(le) 〔動〕ふくらましすぎて破れる. 〈口袋～了〉ポケットがはちきれた.

〔撑墙〕 chēngqiáng 〔名〕㊄壁や塀を支える石柱.

〔撑日子〕 chēng rìzi 〔熟〕なんとかして生活する.

〔撑伞〕 chēng sǎn 〔連〕㊄傘をさす；㊕.

〔撑身〕 chēngshēn 〔動〕①体を(突っ張るようにして)まっすぐにする. 身を起こす. 〈闻人先生赶紧往起一～儿〉聞人先生はすぐさまがばっとはね起きた. ②体を支える.

〔撑石〕 chēngshí 〔名〕押さえ石. 支柱石.

〔撑食儿〕 chēngshír 〔動〕腹もちする. 腹もちがよい. 〈按我们北方人的习惯, 吃米饭不如吃面食～〉私たち北方の人の習慣では, コメの飯を食べるよりは粉食を食べた方が満腹感がある.

〔撑市面〕 chēng shìmiàn 〔熟〕㊄①市況にてこ入れをし, 維持する. ②全局面をとりしきる. 中心となる. 〈这次会议全靠他一个人～〉今回の会議はすべて彼がとりしきっている. ③面目を保つ；㊕.

〔撑顺风船〕 chēng shùnfēngchuán 〔熟〕㊄①渡りに舟. ＝'顺水推舟' ②心や力を労さない.

〔撑顺水篙子〕 chēng shùnshuǐ gāozi 〔熟〕他人の意に添うように事を運ぶ.

〔撑死〕 chēngsǐ 〔動〕食べすぎて死ぬ. 〔～胆大的, 饿死胆小的〕〔諺〕肝っ玉の大きい人は何でもやろうとして, 利を得るが, おとなしい人は常軌をはずれたことができなくて, 何も得ることができない. ㊞〈前一段是～, 这是极不正常的现象〉一時期は肝っ玉の太い者が得をして, 小心者が損をするというふうであった. これはまことに不正常な現象である. ㊐たかだか. せいぜい. 〈～了是不怕累, 不怕脏, 节约煤多少吨, 老一套〉せいぜい疲れを気にせず, 汚れを気にせず, 何トンか石炭を節約するといったありきたりのことだ.

〔撑台〕 chēng, tái 〔動〕㊄支持する. 後ろ盾となる. 褒めてもちあげる；〔河南〕. 〈单看朋友面上, 也不要太不给旅长～〉友人ということだけから見ても, 旅団長を全く支持しないというのはいけない. 〈应该～, 不能拆台〉もちあげてやるべきで, 足元をすくうようなことはできない.

〔撑天柱地〕 chēng tiān zhù dì 〔成〕天地を支える. 天下を支える；(«朱子全書»).

〔撑条〕 chēngtiáo 〔名〕①㊊控え. 押え. 〔～垫圈〕控え座金. ②支柱.

〔撑挺〕 chēngtǐng 〔名〕㊄しんにゅう；漢字偏旁の一つ；㊕.

〔撑头〕 chēngtou 〔名〕㊄支え. つっかい棒；㊕.

〔撑头获脑〕 chēng tóu huò nǎo 〔成〕表に立って事をする. ㊞〈你去～〉あなたが行って表に立つ；(«金瓶梅·72»).

〔撑下水船〕 chēng xiàshuǐchuán 〔熟〕㊄渡りに舟. ＝'顺水推舟'

〔撑心拄肝〕 chēng xīn zhǔ gān ＝'撑肠拄腹'

〔撑牙〕 chēngyá 〔名〕㊄㊊追歯歯車. のこ歯車.

〔撑腰〕 chēng, yāo 〔動〕しり押しをする. 後押しをする. 後ろ盾にする. 〈咱们县上给你们～〉我々県政府がおまえたちの後押しをしてやる. 〈知道他有什么势力～？〉彼にどんな後ろ盾がついているか知っていますか. 〔～打气〕〔成〕肩入れして元気づける.

〔撑硬船儿〕 chēng yìngchuánr 〔熟〕㊀石船を漕ぐ；態度がごつごつして人の言うことを聞かない. 融通の利かないたとえ. 〈你若～, 谁理你？〉あなたが融通を利かせないと, だれが相手にしてくれるか；(«金瓶梅·72»).

〔撑着〕 chēngzhe 〔動〕①支えている. 我慢している. こらえている. 〈独有凤姐鸳鸯二人～, 还只管让刘姥姥〉ただ鳳姐と鴛鴦の二人だけは(笑いを)こらえて, まだ劉ばあさんに(食事を)すすめます；(«紅楼夢·40»). ②ささげもっている. (傘を)さしている. 〈傍有一人身着紫袍, ～一柄黄凉伞, 将知远盖却〉かたわらに'紫袍'をまとった人がいて, 一本の黄凉傘をささげもって劉知遠にさしかけようとします；(«新編五代»).

〔撑拄〕 chēngzhǔ 〔動〕㊀①(つえなどで)支える. 〈～拐杖〉つえをつく. ②ぐっともちこたえる.

〔撑住〕 chēng, zhù 〔動〕もちこたえる. 支える. 突っ張る. 〈他的自信力还能～他〉彼の自信がまだ彼を支えることができる.

〔撑柱〕 chēngzhù 〔名〕①つっかい棒. ②㊊支柱. 〔～螺栓〕支柱ボルト.

〔撑子〕 chēngzi 〔名〕つっかい棒. ささえ. 〈上一根～〉つっかい棒を支う.

〔噌㊀〕 chēng 〔噌吰〕(chēnghóng)〔擬〕鐘や太鼓の音. // ㊁ cēng

〔赪〕(赬) chēng 赤い色. 〈面目～皱, 须发皓白〉顔は赤くしわだらけで, 髪とあご鬚は真っ白だった；(«幽明録»).

〔赪桐〕 chēngtóng 〔名〕㊋ヒギリ.

〔赪尾〕 chēngwěi 〔名〕㊀(魚の)赤い尾. ㊍人が疲労することのたとえ；昔の人は魚が疲れると尾が赤くなると考えた.

〔铛㊀〕(鐺) chēng 平たい鍋. '铛'に通じる. 〈以升～煮饭, 饭欲熟, 辄失之〉一升鍋で飯を炊いたが, 炊き上がるころ, なくなってしまった；(«述異記»). // ㊁ qiāng. '鎗'又 qiāng

〔竀〕 chēng ①正視する. 直視する. ②赤い色；'赪'に通じる. 〔～尾〕(-wěi)＝'赪尾'

〔瞠〕 chēng 目を見張る. 〈～目相视〉(びっくりし)目を見張って互いに見つめる.

〔瞠乎其后〕 chēng hū qí hòu ＝'瞠乎后矣'〔成〕みるみるはるかにひき離される；落伍して追いつけないこと；(«荘子·田子方»).

〔瞠惑〕 chēnghuò 〔動〕㊀びっくりして目を見張る. 〈我把一角钱拿出来全给了她, 她～地接受着了〉私はお金を1'角'取り出し全部彼女に手渡すと, 彼女は目を見張って受け取った.

〔瞠目〕 chēngmù 〔動〕㊀目を見張る. 〈～不知所答〉目を見張ったまままどう答えてよいかわからない. 〈他又是～不能对答〉彼はまた目を見張ったまま答えられない. 〔～不语〕〔成〕目を見張ったまま言

葉が出ない.［～吃惊］〔成〕目を見張って驚く.［～而视］〔成〕目を見張って見る；あっけにとられたようす.㊀〈不禁对她～〉思わず目を見張って彼女を見た.㊀〈这一番大道理,说得李头头和那两位人物～〉このもっともな道理に李頭頭とその二人の人物は目を見張って見交わし,あっけにとられてしまった.［～结舌］［结舌～］〔成〕(困って,驚いて)目を見張り舌がよく回らない；（霽園主人《夜譚隨錄・梨花》).㊀〈罪犯在大量的人证物证面前,～,不得不低头认罪〉犯人は大量の人的物的証拠の前に,目を見張り,言葉に窮して,頭を下げて罪を認めざるをえなかった.［～相视］☞［伃瞬］.

［瞠然］chēngrán〔形〕㊆びっくりして目を見張るさま.あっけにとられたさま.茫然然とするさま.〈～相顾〉茫然として見つめ合う.〈～木立〉あっけにとられて立ちすくむ.〈～若失〉茫然自失する.

［瞠视］chēngshì〔動〕㊆びっくりして,茫然と見る.目を見張って見る.〈用天真的敬仰的目光,～着对手〉素直な尊敬のまなざしで,相手を凝視している.

C

［成］ chéng ①〔動〕成就する.成功する.成る.できあがる.成立する.成らせる.成立させる.〈事情已经～了〉事はすでに成就した.〈你先去办,如果不～,咱们再商量〉まずやってみなさい,うまくいかぬなら,また相談しよう.〈～交易〉取り引きを成立させる.②〔動〕(…に)なる.(…に)変わる；必ず名詞の客語を伴う.〈两个人～了好朋友〉二人は仲よしになった.〈这一带已经～了住宅区〉この一帯はすでに住宅地域になった.③〔形〕よろしい.さしつかえない.〈～,就这么办〉よろしい,そうしましょう.〈什么时候都～〉いつでもよろしい.〈你不参加怎么～？〉きみが参加しないなどとは許されない.〈我明天九点找你去,～吗？〉あす9時にお訪ねしてよろしいでしょうか.④〔形〕有能である；必ず'真'を前につけていう.〈这个球队可真～,这次又打赢了〉このチームはまったくすばらしい,今度もまた勝った.⑤一部の量詞の前に置いて,一定の数量単位になっていることを表し,数量の多いこと・時間の長いことを強調する.〈桌上文件～堆〉机の上には書類が山積みになっている.〈～倍地增长〉何倍にも増える.〈各种化肥～吨～吨地运往农村〉各種の化学肥料が何トンも何トンも農村へ運びこまれる.〈～天～夜地抢修大桥〉何昼夜もぶっとおしで橋を修理する.⑥ほかの動詞と複合して,その動作の結果を表す.1)完成・成功・実現を表す.'得''不'をはさむことができる.〈他们用两年时间编～了这部字典〉彼らは2年の歳月をかけてこの字典を編さんした.〈要是不下雨,露天舞会准开得～〉雨が降らなければ野外舞踏会は間違いなく開ける.〈他去上海去不～了〉彼は上海に行けなくなった.2)…になる.必ず客語を伴い,'得''不'をはさめない.〈小学改～五年制〉小学校は5年制に改める.〈她体型好,可以培养～一个舞蹈演员〉彼女はプロポーションがいいから,踊り手として養成できる.⑦(～儿)*〔名〕見込み.希望.⑧〔量〕割.10分の1.〈一～〉1割.〈八～〉8割.〈戏院里相当宽敞,上座不到六～〉劇場はかなり広く,客は6割も入っていなかった.⑨〔名〕姓.

［成案］chéng'àn〔名〕㊆旧例.判例.

［成百］chéngbǎi〔数〕百(もの).百にものぼる.〈～个人〉百人もの人.［～上千］幾千幾百もの.たくさんの.㊀〈～只苍蝇飞来飞去〉何千匹ものハエが飛び交っている.

［成百万］chéngbǎiwàn〔数〕何千何万.〈～的群众〉何千何万もの大衆.

［成败］chéngbài〔名〕成ることと破れること.成功と失敗.〈尽看～说高低〉ことごとく事のすんだあとを見て結果を言う.すんだあとはなんとでも言える；（《古今・27》).〈争奈好事多～〉いかんせん好事は順調には運ばない,うまくいったりうまくいかなかったり；（《清平・風月相思》).［～利钝］〔成〕成功と失敗；（諸葛亮《後出師表》).［～论人］〔成〕成功・失敗で人を評価する；（蘇軾 孔北海贊序》).［～未决］〔成〕事の成功・失敗が決定しない；（《史記・貨殖列傳》).［～在此一举］〔成〕成敗この一挙にあり；《常語尋源》に《後漢書・光武紀》を引き'成败之机,～'〔成敗の機はこの挙にあり〕とある.［～在所不计］成敗など問題にしないこと.［～之关键］成否のかぎ.

［成帮结伙］chéng bāng jié huǒ〔成〕隊を組む.群れをなす.(多くの人が)仲間をつくる.派閥をつくる.グループをつくる.〈要成立一个特殊的武装力量来对付这些～的土匪〉一つの特殊な武装団をつくり,これらの群れを組んだ盗賊に対処する.

［成雹阶段］chéngbáo jiēduàn〔連〕㊆成雹段級.

［成倍］chéngbèi〔動〕倍になる；多く修飾語に用いる.〈～地增加了〉倍にも増加した.〈财政收入有了～的增加〉財政収入は倍増した.〈～地增长了〉まるまる倍に増大した.

［成本］chéngběn〔名〕㊆コスト.原価.生産費.〈提高～〉コスト・アップする.〈降低～〉コスト・ダウンする.〈收回～〉元手を回収する.［～调查］コスト調査.［～分摊］原価配分.［～分析］コスト分析.［～管理］コスト・コントロール.原価管理.［～核算］原価計算.［～价格］原価.［～降低率］原価低減率.［～会计］原価計算.原価会計.［～利润率］コスト利潤率.［～提高型通货膨胀］コスト・プッシュ・インフレーション.［～项目］原価要素.［～意识］原価意識.［比较～］比較生産費.［出口～］輸出原価.［间接～］間接生産費.［进口～］輸入原価.［进货～］仕入原価.［直接～］直接生産費.［总～］総原価.

［成本大套］chéngběn dàtào〔連〕㊆①全幕通しの芝居.＝'连台本戏'〈戏的曲调虽简单,内容却是～〉芝居で歌われた節まわしは単純だが,内容は全幕通しの本格的なものだった.②話し上手で,論理的に話す；〔東北〕.〈他一讲起来,总是～的〉彼は話し出すと,いつも雄弁だ.

［成不成,吃三瓶］chéng bù chéng, chī sān píng〔諺〕成功するしないは,食べてからの話だ；腹が減ってはいくさはできぬ；（《醒世・15》).

［成不得］chéngbude ＝㊆'成不的'〔動〕だめである.成功しえない.〈一夜没汉子也～〉一晩も男なしではだめです；（《金瓶梅・11》).

［成材］chéng, cái〔動〕①有用な人間になる.一人前の人間になる.役だつ人間になる.〈我只盼他能～,就安心了〉彼が役だつ人間になれば,それで満足します.〈孩子不教育怎么能～呢？〉子どもを教育しないでどうして役だつ人間になれよう.②木材になる.〈～的木头〉木材になった木.［～林］すでに生長し木材にできる林.成樹林.〔名〕(chéngcái)㊆製材品.

［成财人］chéngcáirén〔名〕㊆倹約家；〔江西〕.

［成层］chéngcéng〔名〕成層.成層構造.［～采样］㊆層別サンプリング.［～沉积］㊆成層鉱床.［～岩］㊆成層岩.

［成成器器］chéngchengqìqì〔形〕㊆格好がついている.まともである；〔四川〕.〈～地做一桌上等鱼翅席〉上等のふかのひれ尽くしの宴席をりっぱに設ける.

［成齿］chéngchǐ〔名〕永久歯.

［成虫］chéngchóng〔名〕㊆昆虫の成虫.［～龄］成虫齢.

［成仇］chéng, chóu〔動〕仇を結ぶ.かたき同士になる.かたきの間柄になる.

［成单］chéngdān〔名〕(注文)契約書.［买进～］㊆買入契約書.

［成道］chéng, dào〔動〕㊆①道教の道を会得する.②仙人になる；死んでしまうことを暗に指していう.〈把钢刺一阵乱捣,吴道成这才成了道了〉鋼の刺股でめちゃくちゃにつきますと,呉道成はそれで成仏しました；（《三俠・63》).

［成典］chéngdiǎn〔名〕㊆公布された法典.

［成丁］chéngdīng〔名〕㊆成年者.若い男.若者；漢宋では男子が20歳,唐では21歳,明清では16歳；〔山西〕.〈我也是个～的小伙子〉私も一人の成人した若者である.［～授室］〔成〕男子が成人して(妻を)めとること；（《兒女・30》).

［成锭］chéngdìng〔動〕かたまりにする.

［成都］Chéngdū〔名〕成都；四川省.［～有三多,茶馆多,厕所多,老鼠多］〔諺〕成都に多いものが三つある,'茶館'と便所とネズミが多い.

［成堆］chéng, duī〔動〕(物が積み重なって)山となる.〈问题成了堆了〉問題が山積みになっている.［～成垛］〔成〕うず高くなっているさま.〔名〕(chéngduī)まるまるひと山.〈～的蔬菜〉ひと山の野菜.

［成对(儿)］chéng, duì(r)〔動〕①対になる.対にする.対のものがそろう.〈～使用〉対にして用いる.〈花瓶不～,再找一个来〉花瓶がそろっていないから,もう一つ探して来て.〈不～的东西〉半端者；（《醒世・13》).［～变换］㊆対転換.［～成双］〔成〕対になっている.カップルになる.夫婦になる.結婚する.呼吸があっている；（《兒女・24》).［～床］ツインベッド.［～电子］㊆ペアド電子.［～夹具］㊆雌雄ジグ.②㊆夫婦になる.③㊆対句を作る.対句にする.

［成队比赛］chéngduì bǐsài〔連〕㊆団体戦.チーム・ゲーム.

［成趸］chéngdǔn〔動〕ひとまとめにする.〈～卖〉ひとまとめにして売る.

［成法］chéngfǎ〔名〕①既存の法律.②習慣となっている決まり.慣習法.

［成方(儿)］chéngfāng(r)〔名〕〔中医〕既成の処方せん；医師が診断後に書く処方と区別していう.

［成房］chéng, fáng〔動〕㊆結婚する.〈成了房,岂不又孳生出人来〉結婚したら人の口が増えるのではないんですか；（《紅樓夢・72》).

［成分］chéngfen 又 chéngfèn ＝'成份'〔名〕①構成要素.成分；日語.〈肥料的～〉肥料の成分.〈低～之货〉低成分の品.〈减轻了心里不安的～〉気持ちの落ち着かない要因が少なくなった.〈背面的悲惨,正与表面所见出的美丽～相等〉背後の悲惨さはちょうど表面に見える美しい部分と同じである.［～分析］㊆成分分析.［化学～］化学元素.②仕事につく前の出身階級；個人が革命に参加する以前に参加した主要な経歴や職業.［～高］搾取階級・地主・富農などの家の出身である.［工人～］労働者出身.［贫农～］貧農階級出身.［学生～］学生出身.③層.〈落后～〉後れた層.④成員.構成メンバー.〈～复杂〉出身層が複雑である.⑤㊆等級.〈订～〉(ある物を1級品とか2級品とかに)等級を決める.⑥㊆素子.

［成风］chéngfēng〔動〕風潮・流行になる.

［成佛］chéngfó〔動〕成仏する.［～作祖］〔成〕修行して仏祖になる；仏教徒が仏に学んで悟りを開くことを'成佛'という.㊀〈虽不能～,修修来世或者转个男身,…〉(修行しても)仏祖となることはできませんが,修行によっては来世は男に生まれ変わることができるかも知れませんし,…；（《紅樓夢・115》).

［成服］chéngfú〔動〕㊆①遺族が喪服を着る；旧時の葬礼では納棺の

後、親族は死者との間柄によって異なった喪服を着た.〈遵礼～〉遺族がそれぞれ規定された喪服を着る.〈…,设了老太爷的灵位,发报丧条子,即日～〉…父親の位牌‰を安置し,服喪を上申し,すぐその日から喪服を着用した;(《官場·40》).〈殡殓～〉葬式と服喪;(《醒世·4》). ②喪に服す.〈二哥察访得实,嫂嫂已是～戴孝〉二哥が確かめに行って事実とわかったので,嫂々はもう喪に服しています;〔《警世·5》〕.〔名〕既製服.

〔成副儿〕 chéng, fùr〔動〕一組になる;マージャンやカルタで牌‰·カードが組になったとき.「名」(chéngfùr) 一組.

〔成个儿〕 chéng, gèr〔動〕①物が成熟したときの大きさになる.〈果子已经～了〉果実はもう大きくなった. ②一定の形をなす.〈他的字写得不～〉彼の書いた字はなっていない.

〔成功〕 chénggōng〔名〕成功.〈争取～〉成功をかちとる.〈祝你～!〉あなたのご成功を祈ります.〈这项革命得到～〉この革命は成功した.〈取得～〉成功を収める.〈获得～〉成功を勝ちとる.〔動〕①(chéng, gōng) 成功する.〈只许～,不准失败〉ただ成功あるのみで,失敗は許されない.〈试验～了〉実験が成功した.〈要不然哪,你的恋爱成不了功!〉もしそうでなければ,きみの恋愛は成功に至らない. ②(動詞の後について,…し)終わる.りっぱに(…する).〈基础设计图终于绘制～了〉基礎設計図はついにきちんとかきあがった. ③出来上がる.〈说棺木须得现做,后半夜才～〉棺おけは急ごしらえをしなければならず,夜半すぎでなければ出来上がらないと言う;(《魯·吶·明》). ④㊉(…に)なる. ＝'成为';㊇.〈空气流动就～风〉空気が流れると風になる.〈伊～一个大人勒〉彼は(一人前の)大人になった. ⑤㊉承諾する.さたやみにする;否定で用いる;㊇.〈你不答应我,我定见不～〉あなたが承知してくれなければ,私はそのままにはしておかない;(《官場·32》). ⑥㊂手柄を立てる.〈破贼～〉賊を破って手柄を立てる;(《古今·21》).〔～之下不可久处〕〔諺〕功を成しとげて退かねば,恨みを受け災いを招くに至るから,久しくその地位に居てはならぬ;(《史記·范雎蔡澤列傳》). ⑦㊀作物を収穫する.〔形〕見事である.成功している.〈大会开得很～〉大会は大成功だった.〈～地完成了任务〉成功裏に任務を果たした.

〔成公〕 Chénggōng〔名〕複姓.

〔成规〕 chéngguī〔名〕①(従来からの)規則,規範,方法.常規.慣例.〈打破～〉常規を打ち破る.〈不拘～〉ありきたりのきまりにとらわれない.〈冲破了～〉従来のきまりを突き破った.〔墨守～〕〔成〕旧習を墨守する. ②予定の規模.

〔成国〕 chéngguó〔名〕㊀大国.

〔成果〕 chéngguǒ〔名〕効果.成果.〈辛苦劳动的～〉汗水流して働いたたまものだ.〈进行富有～的意见交换〉実り多い意見交換をする.〈研究出～〉研究の成果がある.〈这是工人发明创造的～〉これは工員が発明創造した成果である.

〔成裹〕 chéngguo〔動〕㊉まとめあげる.形を作る.仕上げる.作りあげる;又㊇.〈用破板子～一张桌子〉古板でテーブルを作りあげる.〈太太坐在挨窗户,在那里～帽头儿呢!〉奥様は窓際に座って帽子を仕上げています;(《兒女·12》).

〔成行〕 chéng, háng〔動〕列をなす.〈～播种〉列をなすように種をまく.〈柳树～排在地边上〉ヤナギが列をなして畑のへりに並んでいる. ☞'成行 chéngxíng'

〔成行交易〕 chéngháng jiāoyì〔連〕㊇成行取引.

〔成合〕 chénghé〔動〕㊂他人の結婚をまとめる.成就させる.〈倒会～事儿哩!〉なかなかとりもちが上手だね;(《金瓶梅·8》).〈～了您两口儿,可不省事也〉あんたたち二人の結婚をまとめるのは,そりゃあ手間がかかる;(《元曲·望江亭·1》).〈夫人如今唤你来,待～亲事〉夫人がいまあなたをお呼びですが,縁談をおまとめになろうとしているのです;(《王西廂·4·1》).

〔成核〕 chénghé〔名〕㊆核形成.〔～作用〕核化作用.

〔成何体统〕 chéng hé tǐtǒng〔熟〕なんというさまだ.まったく体をなしていない.格好になっていない;(《孽海花·30》).

〔成花素〕 chénghuāsù〔名〕㊆花成ホルモン.

〔成欢〕 chénghuān〔動〕㊂歓をつくす;男女の歓会をいう.

〔成环反应〕 chénghuán fǎnyìng〔連〕㊆環生成反応.

〔成患〕 chénghuàn〔動〕災いとなる.

〔成婚〕 chéng, hūn〔動〕結婚する.婚約が成立する.〈他成了婚了〉彼は結婚した.

〔成活〕 chénghuó〔動〕①成育する.育てあげる.〈树苗～和死亡的关键是什么?〉苗が根づくか枯れるかのキーポイントは何か. ②やり終えてすでに製品となっている.〔名〕㊆㊆活着;接ぎ木の.〔～率〕1)生育率.苗の根付き率. 2)活着率.

〔成积〕 chéngjī〔名〕㊀旧習.

〔成疾〕 chéngjí〔動〕㊀病気になる.〈忧愤～,口苦索蜜不得〉憤懣‰やる方なく病気となり,口は苦くても甘いものが手にはいりません;(《古今·37》).

〔成绩〕 chéngjì〔名〕①成果.成績.結果. 注'成就'よりは対象が小さく具体的.〈使业务有所～〉取り引きの実績をあげる.〈有了些～〉いくらか成績があがった.〈工作有～〉仕事でよい成績をあげた.〈摆～〉成績を公表する.〈作出～来〉成績をあげる.〈做出一点～〉なにがしかの成績をあげる.〈取得～〉成果を得る.〈～卓著〉成績が抜群である.〔～表〕〔～单〕成績表.通信簿.〔～评定〕成績評定. ②競技などでタイムをいう.〈第二名向阳小学,～46秒3〉第2着向陽小学校,タイム46秒3.

〔成家〕 chéng, jiā〔動〕①(男子が)結婚する,世帯を持つ.嫁をもらう.一戸を構える.〈几个姐姐都出嫁了,哥哥也成了家〉姉さんたちは嫁に行き,兄さんも結婚して独立した.〈不曾打听得备细,就下盒盘羊酒,涓吉～〉子細を確かめないで結納を取り交わし,吉日を選んで婚礼をあげました;(《清平·刎頸》).〔～才知盐米贵〕〔諺〕親の脛‰をかじっている間はわからないが,自分で世帯を持ってやっと塩やコメの高いことがわかる.㊗物事は自分でやってみて初めてその難しさがわかる.〔～立户〕〔～立业〕〔成〕一家を成す.世帯をもって独立する. ＝'成家立室' 例〈他已经不是小孩子,早已～了〉彼はもう子どもじゃない,とっくに世帯を持っているんだ.例〈每个人都觉得赤手空拳可以～〉それぞれの人がみな徒手空拳‰で一家を成せると思っている. 例〈我夫妻两口,也要～〉私たち夫婦も何か仕事をしなくてはならない;(《古今·1》). ②(学術·芸術などで)一家を成す.家を起こす.〈整天想着个人成名～的人,不可能好好儿工作〉一日じゅう個人の出世を考えている人は,仕事をりっぱにやれるはずがない.

〔成价〕 chéngjià〔名〕㊇㊆取り決め値段.成約価格.出来値. ＝'成交价格' ☞'成价 chéngjie'

〔成奸〕 chéngjiān〔動〕姦通‰する.

〔成见〕 chéngjiàn〔名〕㊆先入観.決まった見方.主見.定見.〈固执～〉先入観にとらわれる.〈人对于一件事情存了～,就不容易把真相观察出来〉人間は一つの事柄に先入観を持てば,真相を見きわめがたい.〈毫无～地加以分析研究〉先入観をもたずに分析研究を行う.〈难道你要二哥为了爷爷的～牺牲吗?〉あなたはまさか二哥をおじいさんの頑固な考えの犠牲にさせようというのですか.〈心中早有一个～在那里了〉心中早くもそこに一つの見方を抱くようになりました;(《紅樓夢·116》).

〔成交〕 chéng, jiāo〔動〕取り引きが成立する.成約する.受け渡しがすむ. ＝'达成交易'〈双方争争讲讲,最后总算成了交〉双方が言い争い,最後にやっと成約した.〈争取低价～,以节省外汇〉外貨節約のため,安値成約に努力する.〈如果有意出脱,三两天里,就要～〉もし手離す気持ちがあるなら,2,3日以内に取りまとめることができる;(《二十年·19》).〈比及～,…〉受け渡しの段になると,…;(《醒世·3》).〔名〕(chéngjiāo) 成約.〈确认～〉成約を確認する.〔～点〕コマーシャル·ベース.〔～额〕成約額.成約高.出来高.取引高.〔～基础〕コマーシャル·ベース.〔～价格〕契約高.契約価格.〔～量〕取引高.出来高.〔看样～〕㊆見本売買. ＝'凭样买卖'

〔成焦〕 chéngjiāo〔名〕㊆コークス生成.

〔成价〕 chéngjie〔副〕㊉確かに.まことに.ほんとうに;〔東北〕.〈我可～害怕〉私はほんとうに恐ろしいのだ. ☞'成价 chéngjià'

〔成精〕 chéng, jīng〔動〕①お化けになる.妖怪‰になる.物や獣が甲羅を経て魔性となる;人のでたらめをののしる言葉.〔～的冬瓜,青一回黄一回〕〔諺〕トウガンのお化けのように青くなったり黄色くなったりする;(《水滸·34》).〔～作怪〕〔成〕1)妖怪となり,たたりをする. 2)子どもがすぐれて利発なこと. ②みだりに騒ぐ.でたらめなことをする.〈不说你铺囊不济,怎怨的黄口～?〉自分が無気力でだめなのを言わないで,どうして子どもがでたらめをするのを恨めようか.〔～鼓捣〕〔成〕やたらに悶着‰を引き起こす. 例〈你就～起来,调唆着宝玉无所不为〉おまえはやたらに悶着を引き起こし,宝玉をそそのかして,何だってやらかすのだから;(《紅樓夢·77》).

〔成敬〕 chéngjìng〔動〕㊂敬意を表す.〈这点意思,不～的〉こんなつまらぬもの,失礼ですが;(《咀華·2》).

〔成就〕 chéngjiù〔名〕成果.成功.(事業上の)成績;大きなものに対していう.〈获得了新的～〉新しい成果を収めた.〈获得更大的～〉いっそうの成果をあげる.〈为中日文化交流事业上取得的～而干杯!〉中日文化交流事業で収めた成功に乾杯.〈他日后会有很大的～〉彼は後日大きな成果を得るはずだ.〔動〕成就する.完成する.完遂する.実現する.願いを遂げる. ＝'成全'〈他用毕生精力～了这样一部光辉的巨著〉彼は生涯の精魂を傾けて,この輝ける大作を完成した.〈课子读书,～出一个儿子来〉息子を教育して,りっぱに育てる;(《兒女·1》).〈若果然～,便迟几日何妨?〉もしうまくいくのなら,数日遅れても何の差し障りがありましょう;(《古今·1》).〈早～了幽期密约〉すでにひそかに密会を遂げた;(《王西廂·1·4》).〔～大业〕偉大な事業を成し遂げる.

〔成局〕 chéngjú〔名〕すでに定まっている局面.〔動〕(chéng, jú) 事が決まる.かたがつく.〈缺了主任,成不了局呀〉主任がいないと,事が決められないよ.

〔成咀〕 chéngjǔ〔動〕㊉束になる;〔山東〕.〈小土岭上下到处都点着～的香〉小土嶺はいたるところで束になった線香をたいている.

〔成句〕 chéngjù〔名〕まとまった言葉.〔動〕(chéng, jù) ①言葉になる. ②文になる.

〔成卷机〕 chéngjuǎnjī〔名〕㊆ラップ巻き機.

〔成军〕 chéngjūn〔動〕軍·チームを編成する.

C

〔成开皆大吉〕 chéng kāi jiē dàjí 〔諺〕（'闭破莫商量'と続き）'成'と'开'の日が大吉で、'闭'と'破'の日には人に相談をもちかけるな；昔の暦では、一字でその日の吉凶を表した．'成''开'は吉で、'闭''破'は凶とされた．

〔成矿作用〕 chéngkuàng zuòyòng〔連〕鉱 石化作用．

〔成了〕 chéngle〔応〕よろしい；肯定の返事．〈这么写怎样？——～，写下去吧！〉こう書いたらどうか．——よろしい，書き続けなさい．〔動〕①（事が）成就する．〈事情～〉事が成功した．②十分になる．〈～，不要了〉十分です，いりません．③成就した；補語として用いる．〈手续已经办～〉手続きはもう終わった．

〔成礼〕 chénglǐ 書〔動〕礼式を備える．礼式にかなう．儀式を行う．〈不～〉礼儀にかなわない．礼を失する．〔名〕既成の礼式．決まり儀式．〈草草～〉そそくさと済ませるおざなりの儀礼．

〔成立〕 chénglì〔動〕①（組織などを）作る，成立させる．〈～委员会〉委員会を成立させる．〈村里新～了诊所〉村に新しく診療所をつくった．〈新～三所大学〉新しく大学を3校設立する．〈他们那个团体是新近～的〉彼らのあの団体は近ごろ成立したものだ．〔～典礼〕発会式．②（理論・見解などに根拠があり）成立する，成り立つ．〈你这个论点理由不充分，不能～〉あなたのこの論点は理由が不十分で成立しない．③書一人前になる．一家をもつ．独立する．〈父母供子女读书，原只望他们～，并不是放债〉父母が子どもに勉強させるのは，もともと一人前になることを願っているだけで，教育にかかった費用に高い利息をつけて返してもらおうというのではない．④書成しとげる．成就する．〔名〕㊀成果．功績．＝'成就'，'功业'〈将来生个外孙子必定是有～的，…〉この先，外孫でも生んでくれればきっとりっぱな手柄をたて，…；（《紅樓夢·120》）．

〔成例〕 chénglì〔名〕①慣例．先例．〈模仿已有的～〉既成の方法をまねる．〈破坏～〉慣例を破る．〈这件事没有～可援〉この事にはよるべき先例がない．②法令．

〔成粒〕 chénglì〔名〕機 合粒．〔～机〕グラニュレーター．〔～器〕粒化機．

〔成殓〕 chéngliàn〔動〕納棺を終わる．納棺する．〈薛姨妈命人买棺～〉薛のおばさまは人に命じて棺おけを買ってこさせて納棺しました；（《紅樓夢·103》）．

〔成林〕 chéng, lín〔動〕（木が生長して）林になる．〈几年功夫，这一片小树已长大～〉数年の間に，この一面の苗木が大きく育って林になっている．〔名〕（chénglín）林 成林．〔～期〕成林期．

〔成龄树〕 chénglíngshù〔名〕林 成熟木．

〔成溜〕 chéngliū〔形〕話に筋道や段取りがあり，さらには口調よく韻までふんである．

〔成龙〕 chéng, lóng〔動〕①一つにまとまる．一つの形をつくる．一系列を成す．列になる．〈服务项目初步～配套了〉サービス種目はだいたい一つの系列に組み合わさった．〔～配套〕（設備・機械・種目などを）組み合わせ完成する．②いい気になる．つけあがる．〈把他给惯得成了龙了〉彼をつけあがるようにしつけてしまった．〈老的ㄦ一死，他可成了龙〉両親が亡くなると，彼はそれこそいい気になってしまった．③竜になる．喩立身出世する．りっぱなものになる．〔～变虎〕〔～成凤〕〔成〕傑物になる．大人物になる．

〔成寐〕 chéngmèi〔動〕書 寝つく．

〔成眠〕 chéngmián〔動〕書 寝つく．眠り込む．＝'入睡'〈不能～〉寝つけない．

〔成苗率〕 chéngmiáolǜ〔名〕林 成苗率．

〔成名〕 chéng, míng〔動〕①名を成す．有名になる．出世する．名声を上げる；多く科挙の試験に合格して．〈～的门路〉出世の糸口．〈一举～〉一挙に名を成す．〈你将来～在北〉あなたは将来，北で名を上げる．〔～成家〕〔成〕名を上げ一家を成す．〔～每在穷苦日，败事多于得志时〕〔諺〕名を上げるのは，いつも苦しい日を送って発奮したとき，失敗するのは何事も思うようになって得意になっているとき．②書 命名する．

〔成命〕 chéngmìng〔名〕①出された命令・指示．公布された決定．〈收回～〉出した命令を撤回する．〈此段良缘，出于先人～，但媒妁未通，礼仪未备，奈何？〉この良縁は故人の決定であるが，媒酌を通さず礼儀も備わってない，どうしたものか；（《二拍·30》）．②書すでに定まっている運命．③書 戦術．

〔成年〕 chéngnián〔名〕①成年．〈达到～〉成年に達す．〔～材〕林 成熟材．〔～人〕成人．〔～树〕成樹．〔～组〕シニア・グループ．②一年じゅう．年じゅう．丸一年．＝'成年家'，'成年价'，'成年际'，'整年'；俗語．〈为了绿化荒山，魏林～住在山上〉荒れ山を緑化するために，魏林は一年じゅう山に住んでいる．〔～八辈子〕年がら年じゅう．〔～到辈子〕〔熟〕方 年がら年じゅう；〔東北〕．例〈她～瞎忙〉彼女は年がら年じゅうやたらと忙しい．〔～累月〕〔成〕長い年月をかさねる．長い間．年がら年じゅう．長い年月絶え間ない．＝'长（cháng）年累月'，'成年论月'，方'成年溜辈'例〈～忙着队里的生产和工作〉一年じゅう絶え間なく，生産隊の生産と仕事で忙しい．〔～溜辈（ㄦ）〕方 年がら年じゅう．長い年月絶え間ない；〔東北〕．例〈农民们～的冤屈，是这场大火的柴火〉農民たちの長年の恨みが今回の大火のまき（引火点）であった．〔動〕書 男子が満20歳になる．

〔成排成行〕 chéng pái chéng háng〔成〕列をなしているさま．ずっと並んでいるさま．〈高处是～的枣树〉（山の斜面の）高い所はナツメの木が列をなして植わっている．

〔成盘〕 chéngpán〔名〕経 出来値．取引出来高．〔動〕方 取り引きが成立する；〔滬〕．

〔成批〕 chéngpī〔形〕（大量の）ひとまとめの．大量にまとまった；〔不定〕．〈～的杰出人才〉大勢の優れた人材．〈把许多人～赶出工厂大门〉多くの人をごっそり工場から追い出す．〈～出售〉まとめて売り出す．〔～处理〕一括処理．〔～检查〕機 仕切検査．〔～生产〕機 大量生産．量産．マスプロ．

〔成品〕 chéngpǐn〔名〕製品．完成品．仕上がり品．〔～菜〕出来合いのおかず．〔～尺寸〕機 出来上がり寸法．〔～检查〕機 出来上がり検査．製品検査．〔～粮〕加工された穀物・イモ・マメなどをいう；皮のむかれたもの，粉状にしたものなど．＝'加工粮'〔～室〕検品室．〔～率〕製品の歩留まり．

〔成破〕 chéngpò〔名〕成功と失敗．〔～利害〕〔成〕事の成否，利害．例〈把咱家的具体情况和这件婚事的～说清楚〉私のうちの具体的な情況とこの結婚の成否，利害をはっきりと述べる．

〔成其好事〕 chéng qí hǎoshì〔連〕縁組みをさせる．結婚させる；（《兒女·32》）．

〔成器〕 chéngqì〔名〕①良器．②書 精巧で美しい器具．喩 才能に富む人．〔動〕（chéng, qì）①りっぱなものになる．成功する．〈你晓得的新名堂还不少哇，都搞得～嗫？〉きみの知っている新しいやり方はなかなか多いが，全部やって成功できるかな．②有用な人になる．りっぱな人物，有用な人物になる．〈不～的败类〉役にたたぬろくでなし．

〔成气候〕 chéng qìhòu〔熟〕①ものになる．偉くなる．経歴もつき有名になる．ひとかどの人物になる；多く否定形で用いる．〈不～〉ものにならない．〈成不了什么气候！〉ものになるわけがない．〈他志大才疏，成不了气候〉彼は志は大きいが才能が伴わないので，ものにならない．②事が成就する．局面を打開する．注この語は'成器chéngqì'の'器 qì'を'气 qì'にかけ，さらに'气候 qìhòu'としたもの．また，怪物が神通力をもつようになるのを'成气候'と言ったところから出たという説もある．

〔成千〕 chéngqiān〔数〕千（もの）．〈～的人〉千人もの人．〔～成万（的）〕何千何万という；集合名詞の前におく．〔～成百〕〔～累（lěi）万〕〔～上万〕〔成〕幾千幾万という；数量の大きいことを形容する；（《孽海花·26》）．例〈去泰山旅游的人，每年都是～！〉泰山に観光に行く人は毎年何千何万という数だ．例〈十年来，世界许多事情都变了样子，～马弁、流氓都做了大官〉10年来，世の中の多くの事はすっかり様変わりして，何千何百という護衛兵やごろつきがみな大官となった．

〔成亲〕 chéng, qīn〔動〕縁談がととのう．結婚する．＝'结婚'；俗語．〈你成了亲没有？〉きみは結婚したのか．〈他最近才成的亲〉彼は最近結婚したばかりだ．〈张周二强人争要～，不肯相让〉張と周の二人の強盗は結婚を迫って，互いに譲ろうとはしない；（《警世·21》）．〈至十七岁与夫～〉17歳で夫と結婚した；（《元曲·竇娥冤·1》）．

〔成擒〕 chéngqín〔動〕書 捕らわれの身となる．

〔成寝〕 chéngqǐn〔動〕書 就寝する．眠る．寝る．＝'成寐'〈夜不～〉夜も眠らない．

〔成全〕 chéngquán〔動〕人を助けて事を成し遂げさせる．（人のために）事をまとめる．失敗した人や若い人を助けて順調な道にのせる．（困っている人に対し）温かい手を差しのべる，助ける，生活のめんどうをみる．＝'周全'〈～好事〉他人の善事・縁談・男女の交際などをまとめてやる．〈～人就～到底〉人をめんどうみるなら最後まで．〈因太想～他人，说谎自然也就成为才艺之一种〉人の事をうまくすすめてやりたいあまり，うそを言うのも当然芸の一つとされる．〈如此看待，为的是～朋友的节气〉かくもめんどうを見るのは，友達としての義理を果たすためなのだ；（《三俠·57》）．〈～两位这一段苦心〉お二人をりっぱに仕立て上げたこの苦心；（《醒世·2》）．〔形〕書 完全である．欠けるところがない．まったく申し分ない．

〔成群〕 chéng qún〔連〕群れをなす．たくさんごろごろしている．〈～的少先队员〉たくさんのピオニール隊員．〈水里游着～～的蝌蚪〉水中には群れをなしたオタマジャクシが泳いでいる．〔～成片〕〔成〕群れをなし，あたり一面に広がっている．例〈怒吼的群众～，拥上前来〉怒り狂った大衆は群れをなし，どっと押し寄せた．〔～搭伙〕〔～打伙〕〔～结伙〕〔成〕群れをなし，隊を組む．多くの人が仲間をつくる．＝方'成群打浪'例〈你们两个代表我们去慰问一下住院的老张，省得大家～的都去看他，影响他休息〉きみたち二人が私たちを代表して，入院中の老張を見舞いに行ってくれ，みんながぞろぞろと見舞いに行ってあの人の静養をさまたげないように．例〈京郊公路上尽是～的进城做买卖的人〉北京郊外の国道は群れをなして街へ商売にゆく人であふれている．〔～集当〕〔成〕群れをなして徒党を組む；（《二拍·9》）．〔～结队〕〔成〕群れをなし隊をつくる．例〈～，飞奔而来〉群れをなし隊をつくり，飛ぶように急いで来る；（《三國·95》）．〔～迁徙的〕動 集団で移動をする動物．〔～拽队〕集団になる；（《水滸·43》）．〔～逐队〕〔成〕一緒になり，ひとかたまりの仲間となる；（《平妖傳·38》）．〔～作队〕〔成〕一緒になって群れをなすこと；（《初拍·30》）．〔三五～〕〔成〕三々五々群れをなす．

〔成儿〕chéngr〔名〕成功の望み.〈准有～〉必ず成功の見込みがある.〔量〕割.〈一～〉1割.

〔成仁〕chéngrén〔動〕㊥①全体の利益のために犠牲になる.大義のために死ぬ.〔杀身～〕〔成〕同上.②反動的な企てに命をかける.〔～取义〕〔成〕1)仁をなし正義につく.国家や正義のために身を殉ずること.↔'祸国殃民' 例〈在中国历史上,～之士,大有人在〉中国史上,我が身を捨てて正義を守った人はあまたいる.2)反動的なことに命を捨てる;(文天祥《文山集·自賛》).

〔成人〕chéng,rén〔動〕①成人する.おとなになる.一人前になる.〈长大～〉おとなに成長する.②りっぱな人間になる.〔～立事〕ひとかどの人物になって事業を起こす;(《紅楼夢·48》).〔～不自在,自在不～〕〔諺〕ひとかどのものになるには苦労しなければならず,苦労しなければひとかどのものになれない.成功する人は怠けず,怠けていたのでは成功しない.かって気ままな生活を望んでいては役にたつ人材にはなれぬ;(《紅楼夢·82》).〔名〕(chéngrén)①おとな.〈～有什么过年的必要?〉おとなに新年を迎える必要があるものか.〔～病〕㊩成人病.〔～电影〕成人映画.〔～教育〕成人教育.〔～节目〕(テレビなどの)おとな向けの番組.〔～票〕おとなの切符.②㊥りっぱな人間.ひとかどの人間.

〔成人之美〕chéng rén zhī měi〔成〕他人の善事を助成する.人に功徳を施す;(《論語·顔淵》).〈王主任可真～,给多年两地分居的一对夫妻调到一个单位工作了〉王主任はまったくめんどう見がいい,長年離れ離れに住んでいた夫婦を同じ職場で働けるように転勤させてやった.〈见他如此,也就乐得～〉彼がそんなふうなのを見て,また喜んで一肌ぬいでやった;(《官場·60》).〔君子～〕〔成〕='君子'

〔成日(家·价)〕chéngrì(jie)㊄〔名〕①一日じゅう.='成天';㊈,㊃など,又㊇.〈在家待业,～家在外边瞎混〉失業していて,一日じゅう外で行きあたりばったりの生活をする.〈～家骂不绝口〉一日じゅう怒鳴ってばかりである;(《三俠·56》).〔～成夜〕〔成〕日夜,明けても暮れても;(《海上花·3》).②長い間.='老半天';㊃.〔副〕いつも.毎日.='老是';㊃など,又㊇.〈你们～家跟他上学,他到底念了些什么书!〉おまえたちは毎日あいつの登校に付き従っているが,あいつはいったいどんな勉強をしているのか;(《紅楼夢·9》).〈莫不～跟着他走不成?〉そうすればいつも彼について歩かなければならないじゃないの;(《金瓶梅·7》).

〔成三破二〕chéng sān pò èr〔成〕旧時,土地·家屋の売買の際,仲介人に支払う仲介料を,全金額の5%とし,買い手が3%,売り手が2%出すこと.

〔成丧〕chéngsāng〔動〕㊇①服喪の期間とする.②弔いを行う.

〔成色〕chéngsè㊇chéngse〔名〕①(金·銀の)純度.品位.純分.性.〈这对镯子的～好〉この腕輪の純度はよい.〈这酒～好〉この酒は性がいい.〈前儿那一包碎金子共是一百五十三两六钱七分,里头～不等〉先日のあの小粒金の包みにはしめて153'两'6'钱'7'分'ありましたが,その中の純度は異なります;'两''钱''分'はそれぞれ重さの単位;(《紅楼夢·53》).〈有多少～在里头〉銀の純度はどれだけでしょう;(《二拍·15》).㊑体面.折り目.節度.決まり.〈狂的通没些～儿〉気が狂ったみたいにすっかり破目をはずしている;(《金瓶梅·63》).②品質の程度.〈看～,定价钱〉品を見て,値を定める.〈这种蓝布～好,禁穿〉この紺の木綿布は質がよく,着て長持ちする.〈至于～一节,我方当按照样品交货无误〉品質の件については,間違いなく見本どおり引き渡します.〔～鉴定〕品質の鑑定をする.③前途の希望;成功の見込み.〔動〕さまをなす.かっこうがつく.〈出手～〉初手からさまをなしている.

〔成圣〕chéngshèng〔動〕㊇仏になる.おだぶつになる.〈那大小两个和尚怎的一时就双双的肉体～,…?〉その大小二人の坊主がどうして一瞬にしてともども成仏してしまったのか,…;(《兒女·6》).

〔成世〕chéngshì〔名〕㊄一生涯.='一辈子';㊃.〔～人〕同上.

〔成式〕chéngshì〔名〕お決まりの方式.従式の方法.慣例.

〔成事〕chéng,shì〔動〕事を成し遂げる.事が成功する.事が終わる.事をまとめる.まとめあげる.〈成不了事〉大きな仕事を成し遂げられない.〈依了老哥的言语,果然～,不敢忘报〉兄貴の言葉にしたがって,事が成功したら,そのご恩は忘れません;(《警世·35》).〈我已成了事了,不索央你〉私はもう事が終わったので,あんたに頼むことはない;(《元曲·救風塵·1》).〈两个相见暗喜,准定目下～〉二人は顔を合わせ,すぐにも事は成就するとばかりにひそかに微笑を浮かべます;(《清平·刎頸》).〔～不足,败事有余〕〔諺〕することなすこといいことがない.悪心をもって悪事のみをする.事を成功させるだけの力はないが,ぶちこわすだけの力は十分だ.例〈这件事不能让小张去办,他那个人,～,好事也让他办糟了〉この件は小張にやらせるわけにはいかない,彼は事をぶちこわすことはできても成功させるだけの力はなく,せっかくの良い事も彼にぶちこわされてしまう.〔～在天,谋事在人〕〔諺〕事の成敗にかまわず,全力を尽くす;人事を尽くして天命を待つ.〔因人～〕〔成〕他人の力で事を成し遂げる.人のふんどしで相撲をとる;(《史記·平原君虞卿列傳》).〔名〕(chéngshì)㊥過ぎたこと.〔～不说〕〔成〕過ぎ去ったことは水に流す.

〔成势〕chéng,shì〔動〕㊇勢いがコントロール不能なほど高まる.大したさわぎになる.〈彼时虽有军民来救,那火已成了势,如何救得下?〉その時軍隊や住民が消火に来ましたが,その火はすでにすごい勢いで,どうして消し止められましょう;(《紅楼夢·1》).〈所以竟成了势了〉そこでついには大した騒ぎになった;(《紅楼夢·75》).

〔成实〕chéngshí〔形〕㊄(植物の実·種子が)成熟している,実が入っている.〈稻穗沉甸甸的,个个子粒～〉イネの穂がたわわに垂れ,一粒一粒に実が入っている.

〔成手〕chéngshǒu〔動〕㊇成功する.うまくいく.〈虽然未应准,却有几分～,须得你晚上再和他一说,就十成了〉まだ承知してはいないが,ある程度はうまくいったようだから,あんたが夜にもう一度彼女に言ってくれたら,完璧だ;(《紅楼夢·72》).

〔成手(儿)〕chéngshǒu(r)㊇chéngshou(r)〔名〕㊄名手.ベテラン.老練な人.='老手(儿)'〈他赶车可是把～〉彼は車を御すことについては,まったくベテランだ.

〔成书〕chéngshū〔動〕書物を書く.本にする.本になる.〈《本草纲目》～于明代〉『本草綱目』は明代に本になった.〔名〕すでに流伝している本.

〔成熟〕chéngshú〔動〕①(果実·穀物などが)成熟する,実る.〈水果都接连～了〉果物が次々と熟れた.〈庄稼～的季节到了〉穀物が実る季節がきた.〔～度〕㊧㊨成熟度.〔～方案〕成案.〔～分裂〕㊓減数分裂.〔～林〕成熟林.〔～苗〕㊥老熟苗.〔～木〕成熟材.〔～土〕㊏成熟土壌.〔～系列〕㊏成熟系列.②完全な程度になる.円熟する.熟達する.(時機が)熟する,到来する.〈时机～了〉時機が熟した.〈我的意见还不～〉私の意見はまだ熟していない.〈条件～了〉条件が完全に整った.〈等待舆论的～〉世論の成熟を待つ.〈他的艺术一年比一年～了〉彼の芸は年とともに円熟した.〔形〕完全な程度にまで発展·発達している.〈我不能说已经有了～的思想〉私にすでに円熟した思想がそなわったとはいえない.

〔成数〕chéngshù〔名〕①まとまった数;'五十''二百''三千'など.〈多少大家集个～出来!〉皆で一つにまとまった額を集めよう;(《兒女·3》).②百分率.率.割合.〈这是～不多的买卖〉これは利益率の少ない商売だ.〈那贾芸听见了,也要插手弄一点事儿,便在外头说了几个工头,讲了～,…〉かの賈芸はそれを聞きつけて,自分もひとつ割り込んで,外で仕事をいくつか回してもらい,分け前にありつこうと思い,…;(《紅楼夢·88》).③㊄可能性.成功率;㊃.

〔成双〕chéng,shuāng〔動〕①(対のものが)そろう.ペアになる.ひとつがい.偶数になる.〈筷子不～,请再来一支!〉はしがそろっていないから,もう1本持って来て.〈饮个～的盏儿〉この一そろいのさかずきの酒を飲む.〔～结对〕〔～作对〕〔成〕対になる.対をなす.二つそろう.ペアになる;男女についていうことが多い.例〈只有～才是爱〉二人つれそってこそ愛である.〔～捉对〕男女が常に顔をつきあわせて共に居る.②夫婦になる.

〔成说〕chéngshuō〔名〕㊥①通説.既成の説.〈不能囿于～!〉通説にとらわれてはならない.②='成议〔名〕'③書き著されたもの.

〔成诵〕chéngsòng〔動〕暗記してそらんじる.暗唱できるようになる.〈熟读～〉熟読して暗唱できる.〈过目～〉ざっと目を通しただけで暗唱できる.〈五经皆已～〉五経はすべてすでに暗唱できるようになっていた;(《古今·40》).

〔成讼〕chéngsòng〔動〕裁判ざたになる.訴訟事件になる.〈不但亲事不成,只恐还要～〉縁談がつぶれるばかりでなく,裁判ざたになるかもしれない;(《醒世·7》).〈今天替他们跑了一天,无奈说不合拢,看来恐怕要～的了〉今日一日駆けまわったのですが,いかんせんうまく話がつかず,どうも訴訟になりそうです;(《官場·45》).

〔成俗〕chéngsú㊥〔名〕既成の風俗.〔動〕風俗になる.

〔成算〕chéngsuàn〔名〕成算.成功の見込み.計算.考慮.〈他心里却早有了个～〉彼の胸の内には早くから成算があった;(《兒女·25》).〈那王善保家的本是个心内没～的人,…〉この王善保の妻女というのは根が思慮のない人間で,…;(《紅楼夢·74》).〔動〕(まえもって)計算·計画する,よくそろばんをはじいておく.

〔成套〕chéngtào〔動〕組をつくる.ひとそろいになる.〈排灌机械不～,就不能使用〉排水灌漑兼用機械は組でなければ使用できない.〔形〕セットの.ひとそろいの;[不定].〈～计价的商品〉セット建(値)の商品.〈提供～仪器仪表装备〉機器メーター類をセットで提供する.〔～动力装置〕㊑完全動力装置.〔～炼钢设备〕製鋼のプラント.〔～设备〕プラント.〔～贸易〕プラント貿易.〔～输出〕プラント輸出.〔～水平〕整合度.完備度.〔～衣服〕1)そろいになっている衣服.2)スーツ.

〔成体〕chéngtǐ〔名〕㊓成長体;成熟した動物.

〔成天〕chéngtiān='成天家','成天价','成天际'〔名〕一日じゅう.毎日;俗語.〈他～闲着不做事〉彼は一日じゅうぶらぶらして仕事をしない.〈～忙得要命〉一日じゅう忙しくてたまらない.〈要是大家～在一块儿够多么好!〉もしもみんなが毎日一緒であれば,なんていいんだろう.

〔成条〕chéngtiáo〔動〕㊇(並んで)行列をつくる.

〔成童〕chéngtóng〔名〕㊥①少年;15歳以上の人;(《禮記·内則》).②8歳をすぎた児童;(《穀梁傳·昭公19年》).

[成头] chéngtóu [形] ⓘ さまになる. 〈有甚么～的兄弟哩！〉なにがりっぱな兄弟なもんか；（«姻緣·3»）. ☞ 次项

[成头] chéngtou [名] 割合. 歩合. ＝'承当' ☞ 前项

[成土母质] chéngtǔ mǔzhì [名] 土 完全には風化·分解していない岩石；土壌層の下にあり、土壌形成の基礎的物質となる. ＝'母质', '亚土'

[成团打块] chéng tuán dǎ kuài [成] 人などが群がって塊になる. 一塊. 一団になる；（«水滸·46»）.

[成团作队] chéng tuán zuò duì [成] 方 (人が)一組になる. 一塊になる；又作；（«水滸·67»）.

[成万] chéngwàn [数] 何万(という). 〈～的听众〉何万という聴衆.

[成为] chéngwéi [動] (…に·と)なる, する, 変わる；不定. 〈希望～现实〉希望が現実になる. 〈这个～很大的障碍〉これが非常に大きな障害になった. 〈～好朋友〉親友になる. 〈他不相信这种传言会～事实〉彼はこのうわさが本当になるとは信じていない. 〈不到半年, 桥头铺子不特～乡下人买东西地方, 并且也～乡下人谈天取乐地方了〉半年もしないうちに、橋のたもとの店はただ村人たちの買い物の場所となっただけでなく、村人たちが閑談して楽しむ場所ともなった.

[成文] chéngwén [名] ① 既成の文章；古くさいきまり文句など. ② 成文. [～法] 法 成文法. [動] 白 文章になる. 〈举笔即便～〉筆を執るとただちに文章ができあがる；（«警世·24»）.

[成瓮吃酒] chéngwèng chī jiǔ [熟] ('大块吃肉' と続き) 白 たらふく飲み食いする；（«水滸·15»）.

[成窝儿] chéng wōr [連] 白 所帯を持つ. 〈左右群房都有～的家人住着〉左右の棟には所帯持ちの召使が住んでいる；（«兒女·24»）.

[成物] chéngwù [名] 方 完成品. 仕上げたもの. 既成のもの. すでにできているもの. 〈好歹是个～, 毁了怪可惜的〉いずれにしても完成品なのだから、壊れたらとてももったいない.

[成下] chéngxià [動] 方 (…と)なる. (…に)変わる；山西. 〈她一看在田～这个样子, 腿转一迭, 坐在地上就哭〉彼女は在田がそのようになったのを見たとたん、足がへなへなとなり、地面に座って泣いた.

[成仙] chéngxiān [動] 仙人になる. 〈～得道〉仙人になり得道する.

[成想] chéngxiǎng [動] 予想する；多く否定形や反語文で用いる. ＝'承想' 〈谁～他节外生枝〉思いがけないことに彼が余計なことをして事を複雑にした.

[成象] chéngxiàng [名] 物 結像.

[成效] chéngxiào [名] 効果. 成果. 効力. 効能. 〈～卓然〉〈～卓著〉成果は目ざましいばかりである. 〈这种药吃下去, 日子久了, 必有～〉この薬は長い間ずっと服用したら必ず効果が現れる. 〈斗争的～不多〉闘争の成果が少ない.

[成心] chéngxīn [名] ① 下心. 故意. わざと. わざとらしさ. ＝'故意'；多く 副·[欄]. 〈这是～跟我过不去〉これはわざと私と敵対しているのだ. 〈这不是～跟我唱对台戏吗？〉これはわしに下心をもって盾突いているのではないか. 〈他是出于误会, 不是～跟你为难〉彼は誤解したからであって、わざときみを困らせているのではない. 〈这么大的碗, 盛这么一点儿饭, 你不是～吗？〉こんなに大きな碗にこれっぽっちの飯を盛るなんて、きみはわざとやっているのではないか. 〈～地颠倒黑白〉わざと是非を転倒する. [～捣蛋] わざと他人と仲違いさせる. 他人に迷惑をかける. 例〈这是～, 你们全滚出去〉わざとひっかきまわしているんだな、おまえたち全員さっさと出ていけ. ② 書 先入観. 偏見.

[成形] chéngxíng ＝'成型' [名] 機 成形. [～车刀] 総形バイト. ゲージ·バイト. [～刀] 姿バイト. [～刀具] 成形刃物. [～断面] 総形プロフィル. [～机] 形削り盤. 成形機. [～拉刀] 定形ブローチ. [～磨床] 輪郭研削盤. [～模] 成形型. [～切削] 総形削り. [～刀具] 総形刃物. [～特性] 成形特性. [～填料] 成形パッキン. [～温度] 成形温度. [～铣刀] 総形フライス. 総形カッター. [～压力] 成形圧力. [～轧辊] 成形ロール. [～周期] 成形サイクル. [～装置] 成形装置. [～钻头] 総形ドリル. [動] ① (自然の生長や加工などによって)ある形状を備える. 〈浇铸～〉鋳型に流し込んで成形する. ② 形をなす. 形をつける. ある標準に達する. さまになる；儿化することがある. 〈我们的计划开始～了〉私たちの計画はかっこうがついてきた. 〈你看你闹得还～吗？〉そんなやり方でさまになると思っているのか. 〈她幼弱的心灵上还没有～〉彼女の幼稚な心にはまだはっきりした形はできあがっていない. ③ 医 整形する；損傷を受けた組織や器官を修復すること. [骨～术] 骨つぎ. [～外科] 整形外科. ④ 医 正常な形状を備えている. 〈大便～〉大便(の形)が正常である. 〈不～便〉正常でない便.

[成行] chéngxíng [動] ① 出発する；旅行や訪問などが実現することをいう. 〈出国考察团年底～〉海外視察団は年末に出発する. 〈去虽则去, 但几时～, 不得而知〉確かに行きますが、いつ出発するかはわかりません. ② 白 りっぱになる. 〈教诲二弟俱～〉二人の弟を教え導いてともにりっぱな人間に育てた；（«醒世·2»）. ☞ '成行 chéng, háng'

[成性] chéng, xìng [動] 性になる. さがになる. 〈懒惰～〉なまけ癖がつく. 〈生活奢侈～〉ぜいたくな暮らしがならいとなる. [名] (chéngxìng) さが. 常性.

[成宿(儿)] chéngxiǔ(r) [名] 方 一晩じゅう. ＝'整夜' 〈～地不合眼〉一晩じゅう寝ない. 〈～的不睡觉, 那怎么行！〉一晩じゅう眠らないなんて、どうしていいものか.

[成穴] chéngxué [名] 化 空洞現象. ＝'空化作用', '气蚀现象'

[成言] chéngyán [名] 約束した言葉. [動] 書 (協定·契約などを)結ぶ.

[成岩作用] chéngyán zuòyòng [連] 地 続成作用.

[成样] chéngyàng [動] 組みたてて形を作る. 仕上げる. 〈把这些木偶都～起来, 就可以交货了〉これらの木の人形を組みたてれば、納品することができます.

[成样(儿)] chéng, yàng(r) [動] 体をなす. 形ができる；多く '不～' と否定に用いる. 〈还有那一块是～的？〉どれかひとつでもましなものがありますか；（«紅樓夢·25»）.

[成窑钟子] chéngyáo zhōngzi [連] 白 明代の成化窯のさかずき. 〈只见一个小丫头拿了个～来递与刘姥姥, …〉一人の小女中が成化窯のさかずきを持って来て劉ばあさんに渡し、…；（«紅樓夢·42»）.

[成药] chéngyào [名] 調合してある薬. 売薬. [中～] 漢方薬原料調合剤.

[成也萧何] chéng yě Xiāo Hé [成] ('败也萧何' と続き) 漢の高祖の功臣韓信は最初蕭何の推挙で重用されたが、後日また蕭何の計に陥って殺された故事をいったもの. 喩 成功も失敗もすべて一人の人間にかかっている；（宋·洪邁«容齋續筆»）.

[成夜] chéngyè [名] 一晩じゅう. ＝'整夜' 〈～不睡〉一晩じゅう寝ない. [成日～] 一日じゅう. 昼も夜も.

[成衣] chéngyī [名] ① 旧 仕立て. [～匠] 仕立職人. 裁縫師. [～铺] [～局] [～店] 裁縫店. 仕立屋. ② 白 仕立屋. 〈叫个～做一身棉袍子马褂〉仕立屋をよんで綿入れの長い着物と '马褂' を一そろい作らせた；（«老殘·3»）. ③ 旧 出来合いの服. 既製服. [動] 旧 服を仕立てる. 〈普天下的厨房司务和～大师都是男子在干的！〉この世のコック長や仕立屋の親方はすべて男子がやっている.

[成衣儿] chéngyīr [名] 既製服.

[成议] chéngyì [動] 書 話し合いが決まる. 話がまとまる. 相談がまとまる. [名] 相談の結末. 決まった話し合い. 〈已有～〉すでに話がついている. 〈早有～〉とっくに話し合いが決まっている.

[成因] chéngyīn [名] 書 成因. 〈海洋的～〉海洋の成因. 〈把一切外在的～撇掉〉すべての外在する成因を捨て去る. 〈他们对问题的～、性质和解决之道的见解也各不相同〉彼らは問題の成因、性質そして解決の道についての見解もそれぞれ異なる.

[成阴] chéngyīn [動] (樹木が茂っていて)木陰をなす. 〈绿树～〉緑の木が木陰をなす. 注 '成荫' とも書くが、発音は chéngyìn.

[成瘾] chéng, yǐn [動] やみつきになる. 中毒になる. 〈吸烟～〉たばこを吸うのが癖になる.

[成用] chéngyòng [動] 方 役にたつ；東北. 〈带来点儿～的东西〉役にたつものを少し持ってくる.

[成油气] chéngyóuqì [名] 化 エチレン.

[成鱼] chéngyú [名] 成魚.

[成语(儿)] chéngyǔ(r) [名] 語 慣用熟語. 成語. [～词典] 成語辞典.

[成狱] chéngyù [動] 白 (刑事の)訴訟事件とする, 裁判ざたになる.

[成员] chéngyuán [名] 構成員. 会員. メンバー. 〈全体～〉全構成員. 〈把他们当成我们家族的～看待〉彼らを家族の一員として扱う. [～国] 加盟国.

[成约] chéngyuē [名] すでに決まった契約. 〈违了～, 任凭二位贤弟吩咐〉契約に違反したのですから、お二人のおおせのままにいたします；（«三俠·31»）. [動] (chéng, yuē) 契約が成立する. 成約する.

[成月] chéngyuè [名] まるひと月. 〈～也不见点水儿〉ひと月も洗わない；（«金瓶梅·91»）.

[成云高度] chéngyún gāodù [連] 気 成雲高度.

[成晕现象] chéngyùn xiànxiàng [連] 機 ハレーション.

[成灾] chéngzāi [名] 被災. 罹災. [～面积] 被災面積. [動] (chéng, zāi) 災害になる. 〈解放前, 淮河经常泛滥～〉解放前、淮河はよくあふれて災害になった.

[成则为王] chéng zé wéi wáng [諺] ('败则为寇' と続き) 成功すれば王、敗れれば賊. 勝てば官軍、負ければ賊軍. ＝'成则王侯, 败则贼', '成则为王, 败则为虏'；（«平妖傳·31»）. 〈司马迁打破了～的框框, 为陈胜、吴广立了传〉司馬遷は勝てば官軍、負ければ賊軍のわくを打ち破って、陳勝や呉広のために伝をもうけた.

[成渣] chéngzhā [名] 機 スラッジング.

[成章] chéngzhāng [動] ① 文章になる. 〈下笔～〉筆をとると文章になる；すらすらと文章を書く. [出口～] [成] 言葉がそのまま文章になる. ② 条理をなす. [顺理～] 同上.

[成长] chéngzhǎng [動] 生長する. 成長する. 大きくなる. 〈旧的势力毁灭, 新的生命～〉旧勢力が消滅し、新しい生命が成長する. 〈前年种的果树还没有～〉一昨年植えた果樹はまだ大きくなっていない. 〈新的技术力量正在～壮大〉新しい技術陣は成長し強力になりつつある. [～材] 林 成熟材. [名] 成長.

[成招] chéngzhāo [動] 白 ① 自白する. 〈屈打～〉拷問されて自白する. ② (犯人の)供述書を作る. 調書をとる.

[成朝早] chéng zhāozǎo〔連〕㊄午前中いっぱい. ＝'整个早上'；㊄.

[成者王侯] chéng zhě wánghóu〔諺〕('败者贼'と続き)成功すれば王侯、敗れれば賊. 勝てば官軍、負ければ賊軍. ＝'成则为王，败则为寇'

[成正果] chéng zhèngguǒ〔熟〕事業が成就する. 〈成不得正果〉事が成就しない.

[成竹] chéngzhú〔名〕㊀かく前に胸にすでにあるタケの絵. ㊁成算. 〔～在胸〕〔成〕胸に成算あり. 成算がある. ＝'胸有成竹'；(苏轼《文與可畫篔簹谷偃竹記》). 例〈看来你对解决污水处理的问题，早已～了〉見たところきみは汚水処理の問題について、すでに十分な成算を持っているようだね. 例〈对于这件事，他业已～〉この件について、彼はすでに準備万端自信がある.

[成桌] chéngzhuō〔名〕一卓をなした料理；一コースの料理. 一品料理でないもの. 〈请客得用～的酒席〉お客を招待するには一卓の料理でなければならぬ.

[成总儿] chéngzǒngr ㊄〔動〕ひとまとめにする. 一括する；多く〔副・補〕. 〈～装箱〉ひとまとめにして箱につめる. 〈用得多就～买吧！〉たくさん使うのならまとめて買いなさい. 〈这笔钱你还是～付吧！〉このお金はやはりきみがまとめて払いなさい. 〔～订货〕一括注文する. 〔副〕とりまとめる.

[成纵队] chéng zòngduì〔連〕㊥縦隊をつくる. 縦隊になる. 〔～集合〕縦隊集まれ；号令.

[成组] chéng zǔ〔連〕組になる. グループを作る. 〔～加工〕㊥グループ加工. グループ仕上げ. 〔～法〕㊥グループ工作法. 〔～生产线〕㊥グループ・ライン.

[丞] **chéng** ①助ける. 補佐する. 〈～相〉☞〔語彙〕. ②封建時代、主務官を補佐した官吏. 次官. 〈县～〉県長官補佐. 〈府～〉府長官補佐. 〈度弟勋自六合～弃官归，…〉度の弟の勋は六合県の次官の職をやめて帰り、…；(《古鏡》).

[丞局] chéngjú〔名〕㊀武官の従者. 側用人の類；宋代では虞侯の下、押官より上の職であった. 明代では各地へ文書を郵送するものをいう.

[丞厅] chéngtīng〔名〕㊀副知事の役所. 〈忽一日，陈县宰打听得～请医〉ある日、陳知県が副知県の役所で医者を呼んだということを聞いた.

[丞尉] chéngwèi〔名〕㊀官名. 県丞と県尉；県の長官の政務を補佐する. 〈二男并孝廉擢第，至～〉二人の男子はともに孝廉に及第して県丞と県尉にまでなった；(《離魂》).

[丞相] chéngxiàng〔名〕㊀丞相；官名. 君主を補佐し最高位にある大臣. のち宰相の呼称としても. 〈他乃～府王芑的买办厨子〉彼はすなわち総理大臣王芑の雇われコックでした；(《三俠・6》). 〈激励他做到六国～〉彼が六国の宰相になるように激励した；(《醒世・30》). 〈豫章太守顾劭，是～雍之子〉豫章の太守顧劭は丞相雍の子である；(《語林》).

[朾] **chéng** ①打つ. たたく. ②〔朾蚁〕(chéngyǐ)〔名〕昆 大きなアカアリ；《爾雅》に見える.

[呈] **chéng** ①〔動〕呈する. 〈乌鸦全身～黑色〉カラスは全身黒い色をしている. 〈山的地表～黑红色〉山の地はだが赤黒くみえる. ②(目上の人に品物などを)差し上げる, 差し出す. 呈出する. 進呈する. 〈送～〉同上. 〈电稿附～台览〉電文を同封しましたのでご高覧ください. 〈把文书～大尹〉文書を大尹に差し出す；(《醒世・14》). ③(～儿)〔名〕旧時に下級から上級に報告する文書. 〈～文〉☞〔語彙〕. ④〔名〕姓.

[呈案] chéng'àn〔動〕㊀文書を提出する. 法廷に文書を出す.

[呈报] chéngbào〔動〕上申書で報告する. (官庁などに)届け出る. (上級・上級者に)報告する. 報告書を提出する. 〈在月底造一留守处领饷清册～〉月末に留守部隊の給料の受取台帳を書き上部に送る. 〔名〕届け出. 届け. 〔～书〕報告書. 届出書. 〔出港～〕㊥出港報告書. 出港証書. 〔入港～〕㊥入港報告書. 入港証書.

[呈禀] chéngbǐng〔動〕㊀下級機関あるいは人民が、上級機関あるいは政府機関へ届ける.

[呈词] chéngcí〔名〕㊀訴状. 〈一状～〉一通の訴状.

[呈递] chéngdì〔動〕㊀(上級機関・上のものに)呈上する. 呈出する. 奉呈する. 〈～国书〉国書を奉呈する. 国書を呈出する. 〈～申请书〉申請書を手渡す.

[呈复] chéngfù〔動〕㊀上役に呈出し報告する. 〈把那简帖儿～了〉その書き付けを呈出し報告いたしました；(《古今・35》).

[呈核] chénghé〔動〕㊀審査許可を願い出る.

[呈荐] chéngjiàn〔動〕㊀上に推薦する. 〈可惜诗上倒了韵，不能～〉残念ながら詩の韻律が合っていないので推薦できなかった；(《官場・54》).

[呈交] chéngjiāo〔動〕㊀提出する. 差し出す. 提供する. 引き渡す. 〈～国务局批准后执行〉国務局に提出し、批准されてから実施する. 〈在装船后应向议付银行～下列单据〉船積み後に下記(船積)書類を買取銀行に引き渡さなければならない.

[呈控] chéngkòng〔動〕㊀上奏文を呈出し訴え出る. 〈他暗暗使家人赴京～〉彼は召使をひそかに都にやって上奏文を出し訴えさせた；(《三俠・77》).

[呈览] chénglǎn〔動〕㊀文書をご覧いただく. 差し出してお見せする.

[呈露] chénglù ＝'呈现'

[呈明] chéngmíng〔動〕㊀'呈文'〔下級官庁から上級官庁へ差し出す公文〕を差し出して説明する. 上申し説明する.

[呈请] chéngqǐng〔動〕㊀人民が官庁に対し、また下級機関から上級機関へ申請する. 出願する. 〔～注册〕㊥登録出願.

[呈儿] chéngr〔名〕①㊀下級官庁から上級官庁に提出される公文書. ②人民から官庁に出されるもの.

[呈上] chéngshàng〔動〕(目上の人に品物などを)差し上げる.

[呈示即付] chéngshì jí fù〔連〕㊥呈示次第支払う. 呈示払い. ＝'出示即付'

[呈说] chéngshuō〔動〕㊀目上の人に申し上げる.

[呈送] chéngsòng〔動〕下級機関から上級機関に文書を提出する. 〈～状子〉訴状を提出する.

[呈堂] chéngtáng〔動〕㊀大臣に差し出す. 〈马上拿了文书～〉すぐ文書を持って大臣の所へもってきた；(《官場・58》).

[呈头] chéngtóu ＝'承当'

[呈文] chéngwén〔動〕㊀人民から官庁へ、下級官庁から上級官庁へ文書を提出する. 〈向法院～〉裁判所に文書を提出する. 〈写点公函～之类〉下から上に出す公文書の類を書く. 〔名〕①同上の文書. 上申書. 願書. 申請書. 〈上一个～给政府〉上申書を政府に出した；(《鲁・呐・端》). ②㊀紙の名；じょうぶで値段の安い紙. 店の帳簿や提出文書用に使われた. アサを含むので'麻呈文'ともいう. 〈只见来旺媳妇拿了对牌来领取～京榜纸札，…〉来旺の女房が割り符をもって'呈文纸'・'京榜纸'〔掲示用の上質紙の一種〕を受け取りに来て、…；(《紅樓夢・14》).

[呈显] chéngxiǎn〔動〕㊀あらわす. あらわにする. 〈～生理作用〉生理作用を呈する.

[呈现] chéngxiàn〔動〕(情景・状態・現象が)現れる. (ようすを)呈する. 〈～一种兴奋状态〉一種の興奮状態が現れる. 〈大海又～出碧蓝的颜色〉海は、またコバルト色に染まった. 〈～了一派大好形势〉すばらしい情勢を呈した. 〈东方～鱼肚白〉東の空が白み始める. 〈往事纷纷在她眼前～〉昔の事が次々に彼女の目の前に浮かびあがった. 〈金融集中到本市，因此本地顿～空前的繁荣〉金融が本市に集中したことにより、本地は急に空前の繁栄を呈した.

[呈献] chéngxiàn〔動〕贈呈する. 謹呈する. 献上する. 上奏する. 〈他把军功章～给母校的老师〉彼は軍の勲章を母校の恩師に謹呈した. 〈我总想着有一天我要把这本书～给毛主席看的〉私はいつかこの本を毛主席に贈呈し読んでいただきたいとずっと思っている.

[呈祥] chéngxiáng〔動〕㊀瑞兆を呈する. めでたいきざしが現れる. 〈龙凤～〉竜と鳳が瑞兆を呈する.

[呈样] chéngyang〔動〕㊀(よいか悪いか)一度試しにこしらえ差し出す. 見本を作って目上の人に見てもらう. 〈那一回～的作了一回，…〉あの時試しに一度こしらえお届けしただけで、…；(《紅樓夢・35》).

[呈艺] chéngyì〔動〕㊀芸を見せる.

[呈阅] chéngyuè〔動〕㊀文書を差し出してご覧を願う. ＝'呈览'

[呈招] chéngzhāo〔動〕㊀自白する. 白状する. 〈就打死小的，那～〉たとえ自分は打ち殺されても、なんで白状いたしましょうや；(《警世・24》).

[呈正] chéngzhèng〔動〕㊀㊁自分の著作を人に贈呈し叱正を請う.

[呈政] chéngzhèng ㊀＝'呈正' 〈姑且等兄弟拟了出来再～〉まずは私が文書を作りまして、それを訂正していただきます；(《官場・32》).

[呈纸] chéngzhǐ〔名〕㊀呈文；人民が役所に出す公文. ㊁訴状. 〈今早用蝌出名补了一张～进去，…〉今朝(薛)蝌名儀で請願書を提出しましたが、…；(《紅樓夢・85》).

[呈状] chéngzhuàng〔名〕裁判所に出す文書. 訴状. 〈这～我是找不出针尖大的窟窿〉私はこの訴状に針の穴ほどの手落ちも見つけ出せない.

[呈准] chéngzhǔn〔動〕㊀下級機関からの意見を上級機関が認める. 申請を認める.

[呈子] chéngzi ＝'呈文〔名〕①' 〈叫他明天一早就把～送过来〉彼に明日の朝すぐに上申書を届けさせる；(《官場・45》). 〈暂且退了堂，来至书房，细看～，好生纳闷〉ひとまず公廷からさがり、書斎にもどって上申書をよく読んでみると、たいそう頭を悩ませました；(《三俠・7》). 〈杜景山立刻写了～〉杜景山はさっそく嘆願書を書いた；(《照世盃・3》).

[挔] **chéng** ①〔動〕㊄両手で(あい反する方向へ)ひっぱる；㊄. 〈这根线，一～就断了〉この糸はひっぱるとすぐ切れた. ②触れる. 接触する. 衝突する.

[承] **chéng** ①受ける. (下から)受け止める. 〈～尘〉☞〔語彙〕. 〈～日照之，则背上文画，墨入影内，纤毫无失〉日光に向けて照らすと、背面の文字や絵は光の中に黒く映り、少しも欠けるところがない；(《古鏡》). ②引き受ける. 〈～做家具〉家具の製造を引き受ける. 〈责任由我～当〉責任は私がとる. ③〔動〕(…して)いただく. こうむる. (…に)あずかる. 賜る. 人の好意を受ける；おもにあいさつ

言葉に用いる.〈～大家热心招待〉皆の心のこもったもてなしを受ける.〈未知～购价格若何？〉お買い取り値段はいかほどでしょうか.〈～如数汇来,今已收妥〉全額ご送金いただき、本日受領しました.〈近来倒～先生常常来看我,我真不知道怎样感谢先生才好〉近ごろ先生がしばしば見舞ってくださり、ほんとうにどうお礼を申し上げてよいかわかりません.〈～大人下问〉長上からご質問していただく;(«警世・1»). ④受け継ぐ.引き継ぐ.〈～上启下〉上層部の指示を受け継いでそれを下部へ行き渡らせていく.☞〔語彙〕.〈～隋天下,…〉隋の天下を引き継いで、…;(«古今・30»). ⑤白状する.〈～认〉☞〔語彙〕. ⑥〔名〕姓.

〔承办〕chéngbàn〔動〕引き受けて処理する.請け負う.代行する.〈这事由他～〉これは彼が引き受ける.

〔承包〕chéngbāo〔動〕請け負う.引き受ける.一手に引き受ける.〈～土木工程〉建築工事を請け負う.〔～费〕請負費用.〔～户〕農村で一つの仕事を請け負う農家.〔～配套供应〕(略)一括請負供給.〔～人〕請負人.〔～商〕請負業者.〔～责任制〕請負責任制.〔～者〕外注先.〔～制〕請負制.

〔承保〕chéngbǎo〔動〕①保証を引き受ける. ②(貿)(保険業者が)保険を引き受ける、担保する.〔～期〕保険期間.〔～确认书〕保険担保確認書.〔～人〕保証人.引受人.〔～险别〕引受条件.

〔承插接合〕chéngchā jiēhé〔連〕(機)差し込みソケット接合:パイプの接合方法の一種.

〔承差〕chéngchāi (白)〔名〕小吏.書類を届ける小役人.役所の小間使;役所の書記の通称.〈赶忙到～屋里〉いそいで事務室に入った;(«官場・2»).〈他司中有两个～,…〉彼の役所には二人の小吏がいて、…;(«二拍・4»).〈恰好有个相识的～奉上司公文要往徽宁一路〉ちょうど知りあいの係の役人で、公文書を届けに徽寧方面に行く者がいた;(«古今・1»).〔動〕ご用を承って働く.〔～应事〕〔成〕公務公用を務める.例〈自去县里～〉(武松は)ひとりで県庁へ行ってご用を務めた;(«金瓶梅・1»).

〔承尘〕chéngchén〔名〕①(書)昔、御座の上に設けられた、ちりよけの小幕.室内の寝台に掛けた幕.〈施于～上〉寝台の幕に敷いた;(«語林»). ②(方)＝'天花板'

〔承吃承穿〕chéng chī chéng chuān〔成〕衣食に事欠かない.衣食が保証されている.〈他～惯了,过日子的难处一点ㄦ也不知道〉彼は裕福な暮らしに慣れ、生活の苦しさを少しも知らない.

〔承宠〕chéngchǒng〔動〕(書)①君主の寵愛を受ける. ②(転)めをかけられる.おめがねにかなう.

〔承赐〕chéngcì〔動〕(書)(宮中で)贈り物を承る.

〔承搭〕chéngdā ＝'承头'

〔承担〕chéngdān〔動〕負う.責任をもって引き受ける.責任を持つことを認める.負担する.担当する.〈～不起〉引き受けかねる.都合がつきかねる.〈～义务〉義務を負う.約束する.〈～责任〉責任を引き受ける.〈一手～〉一手に引き受ける.〈～件累赘的事〉やっかいなことをしょいこんだ.〈她不愿意～恶名〉彼女は悪名を負いたくない.〈我方可同意～百分之十罚款〉弊方10%の罰金負担を承知いたします.

〔承当〕chéngdāng〔動〕①＝'承担'〈我没有那份才干,实在～不起〉私はそんな才覚はないので、ほんとうに引き受けかねる.〈～了供养公婆〉しゅうととしゅうとめの世話を引き受けた;(«初拍・13»). ②(方)承諾する.答える.承知する;〔河南〕.〈你啥时候～他〉きみはいつ彼に返事をするか.〈你还不～,你给我不给？〉きみはまだ承諾しないのか、きみは私にくれるのかくれないのか.〈甚不肯～,抵死讳定〉とても承服する気になれず、いちずにかくしている;(«董西廂・6»).

〔承佃〕chéngdiàn〔動〕小作契約をする.農民が地主から土地を貸してもらう.

〔承垫〕chéngdiàn〔名〕(機)リム.

〔承顶〕chéngdǐng〔動〕不動産の権利を引き受ける.不動産を譲り受ける.＝'承继③'

〔承订〕chéngdìng〔動〕(貿)注文を受ける.

〔承兑〕chéngduì〔動〕支払いを保証する.(手形の支払いを)引き受ける.〈拒绝～〉引き受けを拒絶する.〈由开证银行于接单时～〉信用状発行銀行が、(船積)書類引き取りの際、手形の支払いを引き受ける.〈按～当日汇率折算〉引き受け当日の為替レートで換算する.〔～付款〕支払引受け.〔～合同〕引受契約書.〔～汇票〕支払証明為替手形.〔～交单〕引受渡し.D/A.荷為替手形.〔～汇票〕引受渡手形.荷為替手形.〔～票〕引受手形.〔～人〕(手形)引受人.＝'承付人'〔～手续费〕引受手数料.〔～信用证〕(貿)アクセプタンス・クレジット.〔～银行〕引受銀行.〔部分～〕(貿)一部引受け.〔跟单～〕(貿)荷為替引受け.

〔承恩〕chéng,ēn〔動〕(多く皇帝の)恩を受け入れる.〈～邀宠〉(皇帝に)寵愛される.〈承父母之恩,才有今日〉父母の大恩を受けたからこそ、今日がある.

〔承发包制〕chéngfā bāozhì〔連〕発注請負制.

〔承乏〕chéngfá〔動〕(書)(謙)(欠員なので自分が一時)替わりに仕事をする.欠員のポストをふさぐ.適当な人がいないのでしばらくうめる.非才の身をもって…に任ぜられる.〈老夫～贵乡,…〉自分はありがたくも貴殿の御郷里に役人として奉職し、…;(«二拍・4»).

〔承奉〕chéngfèng (書)〔動〕命を受け仕える.〈那琪官现是忠顺王爷驾前～的人,…〉その琪官とやらは現に忠順親王さまの御前にお仕えする人間で、…;(«紅樓夢・33»).〔名〕命令.言いつけ.〈接过～,…〉命を受けて、…;(«三侠・1»).

〔承伏〕chéngfú〔動〕(書)罪を認める.罪に服する.＝'认罪','伏罪'〈即下驴来,即～〉すぐロバから下りて来て、すぐ罪を認めた;(«朝野僉載・5»).

〔承付〕chéngfù〔動〕(為替・手形・小切手の)支払いを引き受ける.〈加工厂～五万块砖的全部货款〉加工工場が5万個のれんがの全代金の支払いを引き受ける.〔～结算〕勘定を引き受ける.〔一方式〕引受勘定式.決済の引受方式.〔～期〕(貿)引受期限.〔～人〕(貿)為替手形引受人.＝'承兑人'

〔承购〕chénggòu〔動〕①お買い上げいただく. ②仕入れを引き受ける.＝'承买'

〔承管〕chéngguǎn ＝'承担'〈此事当由有关部门～〉この事は関連部門が責任を持つべきである.〈纵有利息,有我一面～〉たとえ利息があっても私の方で引き受けますよ;(«三侠・23»).

〔承欢〕chénghuān〔動〕(書)(両親や君主の)意見に素直に従い喜ばせる,迎合し歓心をかう,ご機嫌をとる.〈晚上也来～取乐〉夜には(自分も)ご機嫌伺いにやって来ました;(«紅樓夢・22»).〔～膝下〕〔成〕母の喜ぶようにしむけること;(白居易«長恨歌»詩).〔～献媚〕〔成〕人の歓心に迎合して媚態を呈する;(«孽海花・3»).

〔承簧〕chénghuáng〔名〕(機)支えスプリング.担弾機.担発条.

〔承惠〕chénghuì〔動〕(書)恩恵を受ける.

〔承继〕chéngjì〔動〕①後継ぎのないおじの養子になる. ②兄弟の子を養子にする.もらい子をする.〈是这本家～过来的〉本家から後継ぎに入れたのだ.〈他到四十岁上还没有儿子,就把他哥哥的小儿子～过来〉彼は40を過ぎているのにまだ子どもがないので、兄の下の子を養子にした.〈我因为没有孩子,要想把你叔叔那个小的～过来〉私は子どもがいないので、あなたの叔父さんの下の子どもを養子にしたいと思います;(«二十年・16»).〈何不～一个,伏侍你老年也好？〉どうして一人おもらいになって、老後の世話をさせないのですか;(«醒世・10»). ③他家の相続人になる.法により死者の遺産や権利を受け継ぐ.家を受け継ぐ.＝'继承','承顶'〈～他的家业〉彼の財産を受け継ぐ.〔名〕(白)義理の息子.義理の子ども.〈是死者贾志的亲生,还是～？〉死者賈志の実子か、それとも養子か;(«老残・18»).

〔承家〕chéngjiā〔動〕(白)家を受け継ぐ.

〔承建〕chéngjiàn〔動〕請け負って建設する.〈～铁路〉鉄道を請け負って敷設する.〈宾馆由建筑公司～〉ホテルは建築会社が請け負い建築する.

〔承教〕chéngjiào (書)〔動〕教えを受ける.教えていただく.〈奉命～〉命令を受け、教えをいただく.〔応〕お教えを受けありがとうございます.〈～～！〉お教えいただきありがとうございます.

〔承接〕chéngjiē〔動〕①容器で液体を受ける. ②接続する.〈～上文〉前文をうける.〔～螺丝〕(機)ソケット・スクリュー. ③後を継ぐ.交替し引き受ける.(王位を)継承する. ④(財産)相続する. ⑤(貿)(売り申し込みを)引き受ける.〈～报价〉オファーを引き受ける.〈～来料加工〉持ち込み原料の加工を引き受ける.〔～后交货〕引受渡し. ⑥支える.〈用肩膀～病人的后背〉肩で病人の背なかを支える. ⑦(書)人に応対する.交際する.

〔承睫〕chéngjié〔動〕(書)①涙があふれる. ②伏し目がちにこうべを垂れる.

〔承局〕chéngjú〔名〕(白)①業務責任者となる使用人.〈各省中所有的买卖～、总管、伙计人等,…〉各省のすべての(出店の)経理責任者や番頭・手代たちは、…;(«紅樓夢・4»). ②宋代、役所の小使・下役・使用人を指した.＝'丞局'〈忽见有一个～打扮的人,来到堂前〉不意に役人のなりをした者が家にやって来ました;(«二拍・20»).〈早有～报知〉早くも使用人が知らせて来た;(«金瓶梅・52»).〈有两个～叫道〉二人の下役が声をかけた;(«水滸・7»).

〔承口〕chéngkǒu〔名〕(機)ソケット.

〔承揽〕chénglǎn〔動〕(白)＝'承包'〈此项损害,应须在～保险的某某保险公司帐目予以处理〉この損害は、保険を引き受けた某保険会社勘定で処理すべきであります.〈～了玉作生活,…〉玉細工の仕事の注文を取って、…;(«警世・8»).

〔承吏〕chénglì〔名〕(白)公事を処理する下級官吏.

〔承梁〕chéngliáng〔名〕(機)(車両の)うけ台,横ばり,ひじ木.

〔承领〕chénglǐng〔動〕(白)受け取る.受領する.相続する.〈空遗下田产家业,再无个眷族亲人,只是我娘女们～〉財産ばかり残しても、親戚はひとりとてなく、親子のほかに相続する者もおりません;(«西遊・23»).

〔承溜〕chéngliù〔名〕(書)とい.＝'檐沟'

〔承露盘〕chénglùpán〔名〕(書)甘露を受ける盤;漢の武帝は神仙を信じ、不老長生を願って、神明台に承露盤を作った.銅で仙人が手のひらをひろげた形の盤を立てて甘露を受け、それを飲んで不老長生を得ようとした故事より.〈上于未央宫以铜作～,仙人掌擎玉杯,以取云表之露〉天子は未央宮に銅で承露盤を作ったが、仙人の手の

ひらが玉杯をささげて天空の露を受けた；（«漢武故事»）.

［承买］chéngmǎi〔動〕一手に購入する．購入をひきうける．

［承蒙］chéngméng〔動〕㊥㊙こうむる．（…に)あずかる．〈～照顾〉お引き立てをこうむる．ごひいきにあずかる．〈～热情招待，十分感激〉温かいご招待にあずかり深く感激いたしております．〈在1985年新年之际，～祝贺，特致谢意〉1985年の新年に当たり，祝賀をいただき，お礼申し上げます．

［承命］chéng，mìng〔動〕㊥（宮中で)指令を受ける．命をうける．命令を受ける．〈承君主之命〉君主の命をうける．

［承诺］chéngnuò〔動〕㊥①承諾する．〈尽管我们不认识，对您提出的恳切要求我可以～〉私たちは面識はないけれど，あなたが提出された懇切なる要求に対して承諾いたします．②コミットする．［～费］コミットメント・フィ．

［承盘］chéngpán〔名〕㊄（大型の)受け皿，おぼん．＝'托盘'［高足～］足の高い同上．たかつき．〔動〕＝'顶盘(ㄦ)'

［承平］chéngpíng〔名〕㊥長年にわたる太平の世．代々平和が続くこと．太平．〈～日久〉長い間太平であった；（«兒女·40»）．〈那时元朝～日久，沿海备御俱疏〉そのころは元朝では太平の世が久しく，沿岸の警備は手うすであった；（«古今·18»）．［～年月］〔成〕太平の時代．［国家～］国家太平．

［承起］chéngqǐ〔名〕八股文の'承题'や'起讲'のこと．〈不过偶因见其中或一二股内，或～之中，有作的或精致，或流荡，或游戏，或悲感，…〉せいぜいその中の一，二'股'か，'承题'や'起讲'の中に凝ったもの·しゃれたもの·遊戯的なもの·悲痛なものにたまたま出会い，…；（«紅樓夢·73»）．

［承前启后］chéng qián qǐ hòu〔成〕①過去をうけて未来をひらく．②先人の後をうけて引き続き発展させる；多く学問や大事業で．＝'承先启后'；（«兒女·36»）．

［承前页］chéngqiányè〔名〕前頁(前期より)繰り越し．＝'承上'，'接前'

［承挈］chéngqiè〔動〕㊥㊙帯同していただく．連れて行っていただく．

［承情］chéng，qíng〔動〕①（贈り物などを)受け取る，受納する．②他人の忠告·勧告·助言を受け入れる．〈承她的情，只好同意了〉彼女の助言を受け入れ，賛成するよりほかはないんだ．③決まり文句で，ご厚情を賜るの意．ありがたく思う．人からの好意を受ける．親切にされる．おかげをこうむる．〈～～〉御厚情ありがとうございます．〈～得很！〉御厚情かたじけない；（«官場·41»）．〈这外边两间～让与我等足已够了〉この外側の二間をかたじけなくも私たちに譲っていただければ十分です；（«三俠·7»）．〈承你奶奶的情，我算领了〉あなたの奥様のお気持ちだけありがたくいただいておくことにします；（«紅樓夢·90»）．

［承惹］chéngrě〔動〕㊀からかいを受ける．ちょっかいにのる．誘惑にのる．〈怕误了哥哥大事，那里敢来～〉兄貴の大事をしくじっては大変と思い，その誘惑にはのらなかった；（«水滸·81»）．

［承认］chéngrèn〔動〕①承認する．認める．承諾する．引き受ける；肯定·同意·認可を表す．〈不～土地私有制〉土地私有制を認めない．〈～自己的错ㄦ〉自分の間違いを認める．〈～错误〉公然と謝罪する．〈不能予以～〉承認いたしがたい．〈～要求〉クレームを承認する．〈现在不好意思～了〉いま認めるのはばつが悪い．〈我～自己是个懦夫〉私は自分がおくびょう者であることを認めます．〈你也不～，我也不～，这话怎样说呢？〉きみも引き受けない，ぼくも引き受けないとしたら，この話はどう切り出すのだ；（«老殘·17»）．②あきらめる．③㊀白状する．〈主人家老ㄦ，只拣一粒绝大的偷过了，再不～〉買い主の老人が，とりわけ大きい(真珠の)一粒を盗んだが，決して白状しない；（«古今·1»）．〔名〕承認；日語．［～船舶具备航行条件条款］㊕堪航承認約款．［～书］承認書．［相互～］相互承認．

［承任］chéngrèn〔動〕（事実を認めて)責任を負う．〈便得罪了他，就有本事～，不犯带累别人！〉あの方の気を悪くさせることをしたからには，責任をとる腕があってのことでしょうから，他人を巻き添えにすることはしないでしょう；（«紅樓夢·20»）．

［承上］chéngshàng＝'承前页'

［承上启下］chéng shàng qǐ xià〔成〕①上文を受け下文につなぐ．文章の前後を矛盾なくつづけて展開する．②☞［浮解］④．

［承舍］chéngshè〔名〕㊀（官庁の文書の配達などをつかさどる)用務員程度の下級役人，小吏．

［承色］chéngsè ㊀＝'承欢'〈日间至贾母处王夫人处省候两次，不免又～陪坐闲话半时〉（宝釵は)昼間は賈母や王夫人のところに何度か御機嫌うかがいに行き，とかく調子を合わせて長い間世間話の相手をしがちになります；（«紅樓夢·45»）．

［承审］chéngshěn ㊀〔動〕（裁判官が)事件·訴訟の審理を引き受ける．〈不过认个～不实革职处分罢〉せいぜい誤審を認めて免職処分になるくらいのことでしょう；（«紅樓夢·99»）．［～官］［～员］㊀担当刑事；県長を補佐し訴訟審理にあたる司法官．〔名〕＝'承审员'

［承售］chéngshòu＝'承销'

［承受］chéngshòu〔動〕①受ける．〈～压力〉圧力を受ける．〈～不住一百斤的重量〉100'斤'の重さに堪えられない．〈在革命斗争中，要～住各种考验〉革命闘争の中で，さまざまな試練に堪えなければならない．〈两只眼睛抬起来～众人的鼓舞的眼光〉両目を上に向けて，皆の励ましのまなざしを受けとめた．②（財産·権利などを)受け継ぐ．継承する．＝'承领'〈～财产〉財産を譲り受ける．〈～文学遗产〉文学遺産を継承する．〈不是我～，谁～？〉私が相続しないで，いったいだれが相続するのか；（«官場·51»）．〈他～了朱家的店业〉彼は朱家の店を継いだ；（«醒世·3»）．③㊕（主として注文·手形を)引き受ける．〈碍难～〉引き受けかねる．〈～报价〉オファーを引き受ける．〈～订货〉注文を引き受ける．〈～交货〉（手形)引受渡し．〈～期票〉手形を引き受ける．引受手形．［部分～］一部引受け．［有限制～］条件付引受け．＝'付带条件承受'

［承顺］chéngshùn〔動〕柔順に従う．言うことを聞く．〈事事～他〉何でも彼の言うとおりにする．〈邢夫人禀性愚犟，只知～贾赦以自保〉邢夫人は性質が愚かで，ただ賈赦の機嫌をとってみずからの安全を保つことしか知らない；（«紅樓夢·46»）．

［承嗣］chéngsì〔動〕㊥相続する．継承する．受け継ぐ．引き継ぐ．〈陛下七岁时～与先皇，补了东宫之缺〉陛下は7歳にして先代の皇帝のあとを受け継ぎ，正式に東宮にお立ちになりました；（«三俠·18»）．

［承算］chéngsuàn〔名〕㊄①心遣い．おもんばかり．機転．〈旺儿嫂子越发连个～也没了〉旺児のところの嫂子は心遣いというものすらなくなってしまいました；（«紅樓夢·16»）．②成算．

［承题］chéngtí〔名〕承題；起承転結の承の部分．'破题'を受けて題意を述べること．〈看到～，那抹去的原本云…〉承題はと見ると，その抹消された原文には…とあります；（«紅樓夢·84»）．

［承祧］chéng，tiāo〔動〕㊥封建時代，嗣子がないため一族の中から甥を選び後嗣とする．先祖の祭祀を受け継ぐ；'祧'は古代，先祖の廟をいった．〈况说的更是我长子，承我宗祧，那边还有宗可归处？〉ましてこれは私の長子，祖先の祭祀を受け継ぐ子，帰るべき所なんかあるものか；（«二拍·30»）．

［承头］chéng，tóu〔動〕㊄先頭に立つ．リードする．表に出る．先頭を切る．率先する．＝'领头'，'承当'；四川，贵州，又㊀．〈我～给你修牌坊好啦！〉おれが先頭に立ってあんたのために'牌坊'を造ってやるからね．〈这三件事我索～〉この三つの事を私は引き受けなければならない．〈大家就盼望有你这么个人出来～呢〉みんなはあなたのような人が出て来て先頭に立つことを望んでいる．〈这件事你出来承个头，准能干好〉この事はあなたが先頭を切ってくれれば，きっとうまくやれる．

［承托］chéngtuō〔動〕荷重を支える．〈这个岩层下面有一层页岩～着〉この岩層は下に頁岩層があり，（岩層を)支えている．［～环］㊕リティニング·リング．

［承望］chéngwàng〔動〕①㊄思いあたる．予知する．思いつく．予想がつく．予想できる；多く否定や反語の形で用いる．＝'指望'；河北，又㊀．〈谁～的？〉だれが思いつくものか．〈不～你这时候来，太好了〉思いがけなくも今きみが来てくれて，ほんとうによかった．〈谁～流落在烟花巷！〉花柳界に身を沈めようなどとは思いもよらぬこと；（«紅樓夢·1»）．■'不～'は'没想到'のように副詞的にも．②㊀人の好意などを受ける．〈莫～他报恩〉彼の恩返しを受けるどころか；（«警世·40»）．③㊀願う．希望する．思う．望む．〈～吴典恩看旧时分上，领得头面出来〉呉典恩から昔のよしみで，髪飾りを受け取れると願っている；（«金瓶梅·95»）．〈何时出离波吒苦，岂敢～重作人〉いつの日か，このひどい苦しみから逃れることができたら二度と人間などになろうものか；（«變文·大目乾連»）．

［承问］chéngwèn〔動〕お尋ねを受ける．〈～，～！〉お尋ねいただいて恐縮いたします．

［承窝］chéngwō〔名〕㊕①受け金．受け口．②ソケット．③壺金型．

［承务］chéngwù〔名〕㊀①㊙宋代八品の地方官の等級を称した．金元代には七品以上の勲階をも呼んだ．＝'承务郎'〈林公果然与舅子梁大伯计议定了，许了李～家三舍人〉林公は果たせるかな，家内の兄の梁伯父と計略を企て，地方官の李承務の三男にやることにした；（«醒世·5»）．②一般に富裕な人に対する呼称．＝'朝奉'，'将仕'，'员外'

［承袭］chéngxí〔動〕㊥踏襲する．爵位を継承する．〈～了孔孟的思想〉孔孟の思想を継承した．〈～了他的衣钵〉彼の衣鉢を継いだ．〈假若他早生三二十年，他一定会～侯爵〉もし彼が2,30年早く生まれていたら，彼はきっと侯爵を継いでいただろう．

［承下］chéngxià〔動〕㊀上の者から言われて引き受ける．㊙言いつける．

［承先启后］chéng xiān qǐ hòu〔成〕先人の後を受け新しいものを創造する．先人の遺志を受け継ぎ，それを推し広めること；多く学問や事業で．〈中国，目前正处在一个～，继往开来的重要历史时期〉中国は，現在ちょうど先人の業を引き継いで今後の道を開いてゆく重要な歴史的時期にある．

［承想］chéngxiǎng〔動〕予想する．思いいたる．推測する．見込む；多く否定や反語で用いる．＝'成想'〈不～〉思いもよらない．〈没～会得到这样的结果〉このような結果になろうとは思いもよらなかった．〈谁～今天又刮大风呢！〉今日また大風が吹くと，だれが思っただろうか．

［承销］chéngxiāo〔動〕委託販売する．〔名〕販売受託．［～品］受託販売

品．[～人]販売受託者．
[承谢] chéngxiè [動] (白) 感激する．感謝する．〈承管待．承管待，～～！〉お世話になりまして，ほんとうに感激しています；(《元曲外・單刀會・4》)．
[承行] chéngxíng [動] (白) 命を受けて公務を行う．〈～孔目〉'孔目'の任務を行う．また同上の人をいう；(《初拍・13》)．[～的]政府の低級官吏をいう．
[承修] chéngxiū [動] 修理を引き受ける．
[承续] chéngxù [動] 継承する．受け継ぐ．〈～遗业〉遺業を継承する．
[承询] chéngxún [動] (書) お尋ねを受ける．
[承颜] chéngyán [動] (書) ① 人の顔色を見て気に入られるようにする．[～候色] [成] 相手の顔色を見て極力調子を合わせる；(《魏書・寇治傳》)．[～顺旨] [顺心～] [成]＝'承颜顺志' [～顺志] [成] (親などの顔色をうかがって)その意志に従って事をする，そのしてもらいたいことをしてやる．例〈孝宗尽事亲之道，～惟恐有违〉孝宗は親に仕える道を尽くし、父君の志に従い、背くことがないように気を遣っていた；(《警世・6》)．② (敬) 幸いにもお目にかかれる．〈～接辞〉幸いにもお目にかかってお言葉をいただく．
[承印] chéngyìn [動] 印刷を引き受ける．〈～刊物〉刊行物の印刷を引き受ける．〈～商标〉商標の印刷を引き受ける．[～厂] (印) 印刷工場．[～物] (印) 被印刷体．
[承胤] chéngyìn [動] (書) 家系を継ぐ．
[承荫官] chéngyìnguān [名] (書) 父や先祖の功労によって子孫が就いた官位．
[承迎] chéngyíng [動] (書) ① 招待する．もてなす．迎える．応対する．〈笑面～〉笑顔で迎える．〈始见妇人年三十余，与之～〉最初に30歳余りの婦人が現れたので，これと応対した；(《任氏》)．② 迎合する．
[承应] chéngyìng [動] ① 承諾する．引き受けて応ずる．〈主任～了他们的要求〉主任は彼らの要望を承諾した．② (白) (妓女などに)応対させる，接待させる．もてなす，お世話をする．〈我们奶奶天天～了老太太，又要～这边太太那边太太〉うちの奥様は毎日ご後室様のお世話をし、またこちらの奥様、あちらの奥様のお世話をしなければなりません；(《紅樓夢・68》)．
[承油盘] chéngyóupán [名] (機) 雫受け．
[承悦] chéngyuè [動] (書) 機嫌を取る．〈自为是那四人～贾母之词〉あの4人が賈母のご機嫌を取ろうとした言葉だと思っていました；(《紅樓夢・56》)．
[承允] chéngyǔn [動] 承諾する．〈满口～〉二つ返事で承諾する．
[承运] chéngyùn [動] ① (書) (君主が)天命を受ける．② 輸送を請け負う．輸送を引き受ける．〈～货物〉貨物を請け負って運ぶ．〈由火车～〉汽車で請け負って運ぶ．〈拒绝～〉輸送の引き受けを拒絶する．[～货物收据] (簡) (引受)貨物受領証．[～人]運送業者．
[承载] chéngzài [動] 積載重量に堪える．[～力]落重力．[～能力] (機) 負荷能力．
[承赞] chéngzàn (白) [動] お褒めにあずかる．[応] 褒めすぎです．〈～～，这是三小儿，今年已经十五岁了〉いやなんのなんの、これは三男で、今年もう15歳になりました；(《官場・44》)．
[承造] chéngzào [動] 製造・建造を請け負う．
[承招] chéngzhāo [動] 自白する．白状する．＝'承认 [動] ③'
[承直] chéngzhí [動] (白) 当直者として傍らに控える．
[承值] chéngzhí [名] (白) 当番．〈～的军健〉当番の兵卒；(《照世盃・1》)．〈～的将晁书、晁凤送到西边一个书房安顿〉当番の者が晁書と晁鳳を西側の書斎に連れてゆき休ませた；(《姻緣・5》)．
[承旨] chéngzhǐ [名] 官名；宋朝の枢密院に'都承旨'や'副承旨'があって、皇帝の旨意を伝達するのを任務とし、かつ院務を処理した．
[承制] chéngzhì [動] (書) 製造を請け負う．〈将设计方案提交～单位鉴定〉設計方案を製作担当の職場に提出して判定してもらう．
[承种] chéngzhòng [動] ① 耕作を引き受ける．② 小作する．小作させる．[～交租] [成] 小作して小作料を納める；(《兒女・1》)．
[承重] chéngzhòng [名] (建造物などの)荷重．[～墙] (建) 耐力壁．[動] (宗法制度で)喪葬や宗廟の祭りの重任を負う．〈嫡孙～〉嫡孫が喪主となる．[～孙]祖父母が死んで、喪主となるべき長男がすでに死んでいるとき、喪主となる嫡孫；死亡広告を出す時、死亡者の長男がすでに死亡していれば孫の最年長男子が'承孙子某某'と称して広告を出す．
[承转] chéngzhuǎn [動] 上層部からの公文書を下部に回す、または下部から上層部に回す．
[承总] chéngzǒng [動] (白) 全部、一緒に管理することを引き受ける．〈别房的事，各有各家料理，也不用～〉別棟の事はおのおのがそれぞれに処理すればよいので、一緒に引き受ける必要はない；(《紅樓夢・120》)．
[承租] chéngzū [動] (土地家屋などを)借り受ける．〈～房屋〉家屋を借り入れる．〈～土地〉土地を借り受ける．[～人] 1) 傭船主．2) 借り主．小作人．
[承做] chéngzuò [動] 引き受けて作る．注文によって作る．〈～各式服装〉各種衣服の仕立てを引き受ける．

[郕]
chéng ① [名] 周代の国の名；山東省汶上県の北．② [名] 姓．

[宬]
chéng 皇帝の書庫．〈皇史～〉皇史宬：明清両代の皇室史料の保存所．

[城]
chéng ① [名] (都市・国土を囲む)城壁；内城の城壁．〈万里长～〉万里の長城．② [名] 城壁で囲まれた内部．城．城郭．③ [名] 都会．都市．↔'乡' ④ [名] 姓．
[城邦] chéngbāng [名] 都市国家．
[城堡] chéngbǎo [名] とりで．堡塁・要塞のように堅固なもの．牙城．
[城标] chéngbiāo [名] その城市を象徴するマーク．〈～雕塑〉同上の彫塑．
[城城差价] chéngchéng chājià [連] (ある一定時間における同種の商品の異なる)都市での価格差．
[城池] chéngchí [名] (書) ① 城壁と堀．城の壕．〈攻陷～〉城を攻めおとす．〈攻打～〉城を攻める；(《水滸・107》)．〈死守～〉城を死守する；(《三國・108》)．[～厚壮，形势坚牢]城郭は雄大で堅牢である；(《水滸・59》)．② 城壁．[～宫殿]城や宮殿．③ 都市．都会．〈墨和莒这两座～未下〉墨と莒という二つの都市がまだ陥落しない．
[城雕] chéngdiāo [名] (略) 広場・公園・道路わきなど、屋外に置くために硬質材料で造った彫塑．＝'城市雕塑'
[城堞] chéngdié [名] 城壁の雉堞．城壁上の凹凸の部分の間の低い壁．銃眼つきの城壁．＝'城垛(子)'
[城堵] chéngdǔ [名] (書) 城壁．〈身坐～上，脚垂至地〉(神が)城壁に座り、足を地面の方に垂らしている；(《古今・39》)．
[城垛(口)] chéngduǒ(kou) ＝'城垛(子)' [名] ① 城門の前方に突出した部分．②＝'城堞'
[城防] chéngfáng [名] ① 都市の防備・防衛．[～部队]都市防衛部隊．[～工事]都市防備構築物．[～司令]城市警備司令．② (書) 城塞．
[城府] chéngfǔ [名] (書) ① 都市と官庁．② 人の意．警戒心．〈～很深〉考えが複雑で他人にはわからない．心中計りがたい．[～甚深] [成] 警戒心がきわめて強い．[胸无～] [成] 性質があけっぴろげである．[不设～] [成] 人に対して警戒心をもたない；(《宋史・傅堯俞傳》)．
[城根(儿)] chénggēn(r) [名] 城壁の付近．
[城工会议] chénggōng huìyì [連] (略) 都市工作会議．＝'城市工作会议'
[城关] chéngguān [名] 城門に近い城外の場所．首都の周辺地．[～镇]首都周辺の町；中国の各県にはおおむね'城关镇'があり、その範囲は県城およびその付近の人口の密な区域を指す．'镇'は県の下の行政単位．
[城郭] chéngguō [名] ①＝'城墙'；'城'は内城の壁、'郭'は外城の壁を指す．〈～不坚，兵甲不多〉城壁は堅牢ならず、軍備も整わぬ；(《三國・14》)．② (白) 城・町・城市全体．〈～乡村〉町や村；(《初拍・2》)．〈～人民〉城内の民；(《醒世・6》)．
[城壕] chéngháo [名] 城(都市)の外堀．城池．
[城河] chénghé [名] 城(都市)の堀．
[城狐社鼠] chéng hú shè shǔ [成] 城中に住むキツネや社に巣くうネズミ．(喩) 他人の権勢をかさにきて悪をほしいままにするもの．君側の奸；(《晏子春秋・内篇問上》)．
[城隍] chénghuáng [名] ① 城の堀．② 神の名；冥界の裁判官．都市・町を主管．〈～老爷位分小，还够不上哩〉城隍様では位が低くて、つりあいません；(《官場・46》)．〈～面前磕了四个头〉城隍の神前で4回叩頭しました；(《警世・15》)．[～祠]同上の神を祭った建物．例〈牒发你～内，…〉公文書によりおまえを城隍祠内に、…；(《元曲・竇娥冤・4》)．[～庙] 1)都城守護の廟．2)(Chénghuángmiào) 上海の地名；旧時、上海の商業中心地の一つ．[～神]都城守護の神．[～土地]守護神；都市を守護する神と郷村を守護する神．また、くわばらくわばらというように人に助けを求める、あるいは避けたい強い意志を表すのに用いる．例〈口里把～乱喊起来〉お助けくださいと、さかんにわめいた；(《照世盃・4》)．[～爷] [～爷爷]都城守護の神．[～纸]土地の守護神を印刷した紙；(《警世・15》)．
[城坚粮广] chéng jiān liáng guǎng [成] 城壁が堅固で糧秣も非常に多い．〈前去何处～？〉この先にどこか城壁堅固、糧秣の多いところはあるか；(《三國・82》)．
[城建] chéngjiàn [名] (略) ① 都市建築．＝'城市建筑' ② 都市建設．＝'城市建设'〈主管～的市委书记、副书记秦越站起来，挥挥手〉都市建設をつかさどる市委書記と副書記の秦越が立ちあがって手を振った．
[城郊] chéngjiāo [名] (略) 郊外．都市郊外．＝'城市郊区' [～住宅区]ベッド・タウン．
[城角] chéngjiǎo [名] ① 城壁の角に造った角楼；城を守る者が見張り用に用いた．② 同上に使う大きなれんが．
[城脚根] chéngjiǎogēn [名] 城門付近の城壁寄りのところ．
[城脚下] chéngjiǎoxià (方)＝'城脚底下'／'城根'；(名)．
[城里] chénglǐ (又) chéngli [名] 城壁の内側．城内．都市部．市内．〈有一条马路通到～〉大きな道が1本城内に通じる．〈托人向～买些胭脂铅粉之类〉人に頼んで、県城へ行って胭脂やおしろいなどの類を買ってきてもらう；(《儒林・1》)．[～人]市内の人．町の人．
[城楼] chénglóu [名] 城壁につけた門上の楼．物見やぐら．城楼．〈～

与城中心望楼, 高耸于万户人家屋瓦之上>城楼と城の中心の望楼は多くの人家の屋根より高く空にそびえている.

城楼

[城楼子] chénglóuzi [名] 城壁の上の物見やぐら. [～上雀ル] [歇] ('好耐惊耐怕的虫蚁ル' 「平気で驚きも恐れもしない小鳥」と続き)物見やぐらの上にとまったスズメは高い所で危害を加えられる心配がないのでびくつかない. びくびくしない; (《金瓶梅·24》).

[城门] chéngmén [名] 城門. [～洞ル]同上の口. [～脸ル] '城门'付近. [～楼上放起火——响得高] [歇] 城門の楼の上に火を放つ——高い所で響く; '响'は'想'にかけ, お考えがりっぱだの意を表す. [～楼子] = '城楼' [～失火, 殃及池鱼] [諺] 城門が火事になったので, 堀の水で火を消したら, 堀の水がなくなって魚が死に, 災いが魚に及んだ. 城門が火事で災いが池の魚に及ぶ. 喩 思わぬ巻きぞえをくらうこと. 思いがけない災いをうけること. とばっちりを受けること; (杜弼《爲東魏檄梁文》). [～校尉]三国時代, 洛陽の都の十二の城門を守る衛兵の司令官.

[城铺] chéngpù [名] 旧 城楼上の見まわりの見張り台. <诸军各守～, 如有妄行出人, 及高言大语者, 斩之!>諸軍はおのおの見張り台を守り, みだりに動きまわり, 高言大語するものは切って捨てろ; (《三國·95》).

[城墙] chéngqiáng [名] 城壁. 城の壁. 城の囲い. [～上拉屎——高眼] [歇] 城壁の上でくそをする——おしりの穴の位置が高い; '眼'に目の意をかけて, 目が高いとひやかしていったもの.

[城区] chéngqū [名] 市街区域. ↔'郊区'

[城曲] chéngqū [名] 書 町のすみずみ. <柳烟满～>煙るようなヤナギの青さが町のすみずみまで満ちあふれている; (李賀《石城曉》詩).

[城圈] chéngquān [名] 方 城の周囲. 城の外壁.

[城圈(ル)] chéngquān(r) [名] 城壁で囲まれた内部. 都市. <那是一座边关古城, ～并不大>あれは辺境の関所あとの古城で, 内部はさほど広くない.

[城阙] chéngquè [名] 書 ① 城壁につけた門の両側にある物見やぐら. ② 宮中. ③ 旧 城壁に囲まれた都会.

[城市] chéngshì [名] 都市. 都会. 市街地. <寂无～喧>ひっそりとして, 町の騒がしさがない; (白居易《閑居自題》詩). [～病]都会病; 都市や室内の空気汚染などによって起こる病気. = '居室综合症' [～部门]都市建設に責任をもつ部門. [～雕塑] = '城雕' [～房地产税]都市土地家屋税. [～风景]都市風景. [～服务部]都市のサービス機関. [～公用设施]都市公共施設. [～规划]都市計画. [～规模]都市の規模. [～国家]都市国家. [～化]都市化する. 都市化. [～间高速火车]新幹線などのように都市と都市を結ぶ高速の列車. [～建设]都市建設. [～郊区]都市の郊外地域. [～交通]都市交通. [～街道图]街の見取図. [～近郊园艺] 書 近郊園芸. [～经济学]都市経済学. [～居民]都市住民. [～煤气]都市ガス. [～美]都市美. [～美容师]環境衛生に携わる労働者に対する美称. [～贫民]都市貧民. [～骚音]都市騒音. [～生活]都会生活. [～网络]都市網; 大·中·小の都市が全国各地に合理的に分布し, 緊密に結びついた状態. [～污染]都市の汚染. [～小资产阶级]都市プチブル階級. [～噪声]都市雑音. 都市騒音.

[城四厢] chéngsìxiāng [名] 都市全体. 町のすみずみまで. <你不是个好东西, ～的都知道>おまえがろくでなしだということは, 町全体の人がみな知っている.

[城台] chéngtái [名] 城壁の上に眺望や防御·物見やぐらの建設などのために築かれた高い台.

[城头] chéngtóu [名] 城壁の頂上; また, '城楼'を指す. ☞ 次項

[城头] chéngtou 方 = '城里' ☞ 前項

[城外] chéngwài = '城外头' [名] 城壁の外一帯. 城外. 城壁の外側. 郊外. [～尽是土馒头, 城内尽是馒头馅] [諺] 中国は以前ほとんどが土葬なので, 一歩城外へ出ると土饅頭まんじゅうの墓が累々と連なって, 鬼哭啾々きこくしゅうしゅうたる風景が各地で見られるが, その城壁の内側にいる人間どもは, みなこの土饅頭の中身のあんこになるものである.

[城下之盟] chéng xià zhī méng [成] 敵に屈服して講和条約を結ぶ. 城下の盟; (《左傳·桓公12年》). <南宋王朝对于强敌采取不抵抗政策, 多次被迫订立～>南宋の王朝は強敵に対して無抵抗政策をとったので, たびたび, 迫られて屈辱的な条約を結ばされた.

[城乡] chéngxiāng [名] 都市と農村. <～合理的原则>都市農村間の合理的利益分配. [～并重]都市と農村の双方を重視する. [～差别]都市と農村の格差·差別. [～差价]同種の商品のある一定時間における, 県都もしくは大都市と農村での価格差. [～对立]都市と農村の対立. [～分割]都市と農村が一つの統一された経済体制として整っておらず, 原材料の供給と製品消費などがうまくかみあわないこと. [～互助]都市と農村の相互援助. [～价格倒挂] 経 都市価格が農村価格より安い状況. [～兼顾]都市·農村に対する同時配慮. [～交流]都市と農村との交流. [～市场]都市と農村の消費市場. 例 <～繁荣活跃>都市と農村の市場は活気にあふれている.

[城厢] chéngxiāng [名] 市街と城壁外に出る城門に接した街.

[城邑] chéngyì [名] 書 都市. 都邑とゆう. 市街地. = '城镇' <肥田变为荒地, ～要被拆毁>肥沃ひよくな土地は荒れ地に変わり, 都市は破壊される. <云散还～>ちりぢりに町へ帰って行く; (曹植《名都篇》詩).

[城阈] chéngyù [名] 書 宮城の門のしきみ. 門戸の内外の区画を設けるためにしく横木. <仰瞻～>宮城のしきみを仰ぎ見る; (曹植《應詔》詩).

[城垣] chéngyuán 書 = '城墙' <修葺～>城壁を修理する; (《三國·11》).

[城障] chéngzhàng [名] 防御用のトーチカ.

[城镇] chéngzhèn [名] 都市と小都市. 都市と町. (一級県の)都市; 農業人口を主とする'城市'と'集镇'. <～居民>市と町の住民. <国内的～>国内の都市と町. [～储蓄存款] 経 都市貯蓄預金. [～集体工业贷款] 経 都市集団工業貸付. 都市の集団所有制工業企業に対する貸付.

[城中地] chéngzhōngdì [名] 書 町の中の地面. <花落～>町の中の地面には花が落ちている; (白居易《寄江南兄弟》詩).

[城砖] chéngzhuān [名] 城壁用のれんが.

[城子] chéngzi [名] ① 城壁. ② 都市. 町. <昨夜引人马来打～>昨夜人馬を引き連れて町を攻めた; (《水滸·34》).

[诚] *chéng*

① 誠. 真心. <～恳> ☞ 語素. ② 本当に. 誠に. <～然> ☞ 語素. <此情哀痛, ～不可忘>この悲しみ痛みはまことに忘るべからざるものなり; (《三國·81》). ③ もしも本当に. = '确实', '果然' <尔～许我, 瞑目无所恨也>あなたがもし本当に承諾するなら, 死んでも心残りなことはない; (薛調《無雙傳》). ④ [名] 姓.

[诚的] chéngde [副] 方 確かに. まことに. 本当に; [東北].

[诚笃] chéngdǔ [形] 書 誠実で真摯しんしである. 誠実である. <从这信里我们看到了一颗～的心>この手紙を通じて誠実そのものの心を見てとることができる.

[诚服] chéngfú [動] 真心から信服·服従する. <而她以原告人的身份, 不肯～>しかし, 彼女は原告の身分をもって, どうしても心から信服しようとしない. [心悦～] [成] 心から喜んで信服する.

[诚欢诚忭] chéng huān chéng biàn [成] 大喜びする. <～的谢表>大喜びして感謝した; (《照世盃·2》).

[诚惶诚恐] chéng huáng chéng kǒng [成] ① 昔, 身分の高い人に自分の意見を言うときにつけた言葉. 恐惶きょうこう謹言. <～, 顿首上言, …>恐れかしこみ頓首とんしゅして申すに, …; (《三國·105》). ② びくびくするさま. 謹んでおずおずしているさま; (《後漢書·杜詩傳》). <我生平首次接受这样的重任, 心中不免～>私は生まれて初めてこのような大任をおおせつかり, 心中恐惶せざるをえません.

[诚敬] chéngjìng [形] 書 真心がこもっていて丁重である. <然遐思遥爱之心十分～>しかしはるかに思いをよせる心には真心がこもっている; (《紅樓夢·35》).

[诚恳] chéngkěn [形] 心がこもっている. ねんごろである. 誠意がこもっている. 本心から親切である. 儒 <表示～的感谢>心からなる感謝の意を表す. <～坦率的交谈>誠意のある率直な話し合い. <淑华收敛了笑容, ～地对琴解释道>淑華は笑顔をやめて誠意をもって琴に説明した. <墨子看着他的眼睛～地说>墨子は彼の目を見ながらねんごろに言った; (《魯·故·非》). [名] 誠実. 誠意. 真実. 真心. <这么多同志们的～, 却抵不过一个钱文贵>こんなにも数多い同志たちの誠意が, 銭文貴一人に匹敵できないのである.

[诚恐] chéngkǒng [動] 旧 (ひたすら)恐れる. (…ではないかと)心配である. <～一个措手不及, 那和尚先下手伤了你的性命>救出に間に合わなくて, 坊主があなたに手を下して殺傷してしまうのではないかと案じる; (《兒女·8》). <～小妹知觉, 连累妹夫体面>小妹に気付かれ, 彼女の夫の体面を損なうのではないかと恐れた; (《醒世·11》).

[诚款] chéngkuǎn [名] 書 真心. <然亦未尽～>しかしまだ真心を尽くしてはおりません; (《靈應》).

[诚朴] chéngpǔ [形] 誠実で飾り気のない. 誠実である. <～的青年>誠実で飾らない若者. <他的叔父, 一位很～的乡先生>彼の叔父は非常に純朴な村夫子そんぷうしだった. <我看他那～老实形景, …>彼のあの朴訥ぼくとつできまじめなようすから察するに, …; (《三俠·7》).

[诚契] chéngqì [動] 書 真心があって意気投合する. <诸君～并至, 同当入道>諸君はこのうえなく真心があって意気投合しているから, ともに仏門に入ろう; (《冥祥記》).

[诚虔] chéngqián [形] かりそめでなく誠意がある. 真心がこもっている. <一心～, 就可感格了>ひたすら敬虔けいけんならば, 祈りが通じます; (《紅樓夢·58》).

[诚悫] chéngquè [形] 書 心がこもっている. 誠意がこもっている. ねんごろである. 誠実である.

[诚然] chéngrán [副] ① 確かに. なるほど. 実際. <他很爱那几只小鸭, 小鸭也～可爱>彼はその小さなアヒルたちが大好きだが, 確かにそのアヒルはかわいらしい. <～不错>まことにもっともである. <～他和杜新箨更不对劲>実は彼は杜新箨と, いっそう気が合わない. <她～是逃出来的>彼女はほんとうに逃げ出してきたのだっ

た；（《魯・彷・祝》）．〈今幸圓满，四位下降，～是蓬屋生辉〉今、幸いにも満願の日を迎え、四方が天下られましたことは，まことに茅屋㍶に光を添えてくださったもの；（《西遊・96》）．② もとより．無論；後に逆接を表す'但' '却'などがくる．〈文章流畅～很好，但主要的还在于内容〉文が流暢ﾘｭｳﾁｮｳなのはもとより結構なことだ、だが主な点はやはり内容にある．〈～他没有乱扔过一个小铜子〉もとより彼は銅貨一つだってみだりに遣ったことはない．

［诚如］ chéngrú〔動〕(書) 誠にそうである．〈～先生指出的那样〉誠に先生が指摘されたとおりだ．［～所言］さも言われたり．まことにおっしゃるとおり．

［诚使］ chéngshǐ〔接〕(書) もしも．＝'如果'，'假使'

［诚是］ chéngshi (方)＝'诚的'；〔東北〕．

［诚实］ chéngshi(ㄨ) chéngshí〔形〕誠実である．正直である．とても正直である．↔'虚伪'(偽)〈您为着我想，诚诚实实地救我〉あなたは私のために考えて、誠意を尽くして私を救う．〈我所没想到的是他又背了约，我还是太～〉私の思い及ばなかったことは、彼が約束に背いたことだ、私はあんまり正直すぎた．［～可靠］誠実で信用できる．(例)〈这是一个雇工出身～而能干的干部〉この人は雇農出身の誠実で頼りになる有能な幹部である．

［诚心］ chéngxīn〔形〕真心がこもっている．誠意がこもっている．〈他～要到群众中去，向老百姓学习〉彼は真心こめて大衆の中に入り、民衆に学ぼうとした．〈他不会～乐意地拥护旧传统，拥护旧礼教〉彼が心から進んで古い伝統、古い礼教を擁護するはずはない．〔名〕① 真心．誠意．懇切な気持ち．〈一片～〉真心がこもっている．誠実そのもの．〈我看他们都怀着一片～〉あの人たちはみな誠意を持っているわ．［～诚意］〔成〕誠心誠意．＝'诚心实意'，'实心实意'，'真心实意'；（《紅樓夢・6》）．(例)〈对朋友要～〉友人に対しては真心を尽くさなければならない．(例)〈我～地去劝说他，他还是不听〉誠心誠意忠告してやったのに、彼は聞き入れようとしない．② わざと．故意(に)；多く〔副・修〕．＝'成心'〈你不是～捣乱吗？〉きみは含むところがあって、かきまわすのではないか．〈你们这不是～好看我来了吗？〉おまえたちはまるでわざわざわたしに恥をかかせに来たようなもんじゃないか；（《兒女・31》）．③ 恭しく神仏に祈る心．

［诚信］ chéngxìn〔形〕(書) 誠意がある．うそがない．誠実である．〈绝对～〉きわめて誠実である．

［诚壹］ chéngyī〔形〕(書) 心が専一である．

［诚意］ chéngyì〔名〕誠意．〈缺乏～〉誠意を欠く．〈毫无～〉少しも誠意がない．〈～地提出意见〉誠心誠意意見を出す．〈用实际行动表示～〉実際の行動で誠意を示す．〈我上了伯雄的当，他没有一点～〉私は伯雄にだまされた、彼は誠意なんてひとかけらもない．〔形〕誠意がある．〈他那么热情，那么～〉彼はたいへん情があるし、誠意がある．

［诚挚］ chéngzhì〔形〕(書) 真心がこもっている．〈表示～的谢意〉心からなる感謝の意を表します．〈你是一个真正的诗人，一个～的共产党人！〉きみはほんとうの詩人であり、真心のある共産党員である．〈会谈是在～友好的气氛中进行的〉会談は誠意に満ちた友好的雰囲気の中で行われた．

［埕］

chéng ①〔名〕福建・広東沿岸一帯のマテ貝類の養殖場．②〔名〕(方) 酒がめ．＝'酒瓮' ③〔名〕(方) 陶製の胴まわりの大きい小型のつぼ・かめ；酒・酢・しょうゆなどを入れる；〔広〕．

［埕埕塔塔］ chéngchéngdādā〔形〕(方) つぼや缶が雑然としているさま．＝'坛坛罐罐'；〔広〕．

［埕头］ chéngtóu〔名〕(方) 酒つぼ．

［乘㊀］

chéng ①〔動〕乗る．＝'骑'，'坐'〈～马〉ウマに乗る．〈～飞机〉飛行機に乗る．②〔動〕乗じる；'趁'の用法に同じ．ただし、'着'をつけることはまれ．また北方語では多く書面語．〈～机破坏〉機会に乗じて破壊する．〈～胜前进〉☞〔語彙〕．〈不该～一时的感情为别人所利用了〉一時の感情にかられ他人に利用されてはいけない．〈但他父亲却～他不备把他反锁在房子里了〉ところが彼の父親はすきをついて彼を部屋に閉じこめたのだ．〈～昏暗围住土谷祠〉暗やみに乗じて土地廟ﾋﾞｮｳを囲む；（《魯・吶・阿》）．③〔動〕乗じる．掛ける．〈五～二等于十〉5に2を掛けると10になる．④〔量〕轎ｶｺﾞを数える．〈一～小轿子把她抬了出去〉小さな轎が彼女を乗せて出た．⑤〔動〕(方) 支持する．引き受ける；〔四川〕．〈年轻人才～得住〉若い人だからこそ引き受けられる．⑥〔名〕姓．// ㊁ shèng

［乘便］ chéngbiàn〔動〕よい折に便乗する；多く〔副・修〕．〈请你～把那本书带给我！〉ついでにあの本を持ってきてください．

［乘波导弹］ chéngbō dǎodàn〔連〕(機) ライダー．

［乘不住］ chéngbuzhù〔動〕(方) 我慢していられない．耐えきれない．もちこたえるには力が足りない．↔'乘得住'；〔四川〕．［～火］支えきれない．(例)〈蒋介石　都～，让解放军打得落荒而逃〉蔣介石　は耐えきれず、解放軍に攻められて人里離れたところに逃げてしまった．

［乘槎］ chéngchá〔動〕(書) いかだに乗って天の川に至る；漢の張騫が黄河の源を訪ねていかだに乗り、天の川に至ったという伝説より．

［乘车］ chéng chē〔連〕車に乗る．乗車する．〈～难〉(客がこみ、便数が少なくて)バスに乗るのにたいへん苦労する．［～冲击队形］(軍) 乗車突撃隊形．［～伏击］(軍) 乗車伏撃．［～进攻］［～攻击］(軍) 乗車攻撃．

［乘除］ chéngchú〔動〕(数) 掛け算、割り算をする．〔名〕① (数) 乗除．② (書) 消長．功と罪；栄えることと衰えることが差し引きして相償うこと．〈万事～总在天〉万事の盛衰消長はすべて天にある；（《警世・4》）．［～加减］〔成〕1)(数) 加減乗除．2)天が善を賞し悪を罰することに、少しの間違いもなく、非常に公正であることを例える．(例)〈正是～，上有苍穹〉まさしく賞罰の加減乗除には蒼天ｿｳﾃﾝの神がおわします；（《紅樓夢・5》）．

［乘船］ chéng chuán〔連〕船に乗る．［～单位］(軍) 乗船部隊．［～令］(軍) 乗船命令．＝'搭载命令'［～群］(軍) 船積群．［～走马三分命］〔諺〕船に乗ったりウマに乗ったりして旅行するということは、三分ばかり命を脅かされていることになる．(喩) 旅には危険がつきものである；'乘船走马去死一分'とも．

［乘法］ chéngfǎ〔名〕(数) 掛け算．乗法．［～表］九九表．［～电路］(電) 掛け算回路．［～器］(電) 掛け算器．マルチプライヤー．［～群］乗法群．

［乘方］ chéngfāng〔名〕(数) 冪ﾍﾞｷ．累乗．累乗方．乗方．

［乘风凉］ chéng fēngliáng〔熟〕(方)＝'乘凉'；〔呉〕．

［乘风破浪］ chéng fēng pò làng〔成〕風雨を冒して船の進むさま．大きな困難を克服して勇躍前進するさま；志や勢いの大きいことのたとえ；（《宋書・宗愨傳》）．〈轮船在～〉汽船は風に乗り、波をけたてている．

［乘风转舵］ chéng fēng zhuǎn duò〔成〕機につけ込んだり、人の目の色をうかがって行動する．

［乘根］ chénggēn〔名〕(数) 乗根．

［乘号］ chénghào〔名〕(数) 掛け算の符合；'×'．

［乘化］ chénghuà〔動〕(書) 自然の変化に順応する．

［乘火打劫］ chéng huǒ dǎ jié ＝'趁火打劫'

［乘火打铁］ chéng huǒ dǎ tiě〔諺〕('乘水和泥'〔水のあるうちに泥をこねる〕と続き)鉄は熱いうちに打て．〈你们俩交朋友已经半年了，我看～呢．年底前就把婚事办了吧！〉あなたたちはもう半年も付き合っているけれど、鉄は熱いうちに打てというから、年内に式を挙げたらどうですか．

［乘机］ chéngjī〔動〕① 機会に乗じる；多く〔副・修〕．〈敌人往往～搞破坏〉敵はよくどさくさまぎれに破壊する．〈一些军政上的人自然便～而起，扶植自己的势力〉軍と政府関係の人は当然この機に立ち上がり、自分の勢力を育成しようとした．〈～去这妇人家贺节〉この機に乗じて女の家へ新年のあいさつに行きました；（《清平・刎頸》）．② 飛行機に乗る．〈～前往欧洲〉飛行機に乗って欧州に赴く．

［乘积］ chéngjī〔名〕(数) 乗積．積．〈求～〉積を求める．

［乘驾］ chéngjià〔動〕(書) 乗る．〈～战船，都到潞水〉戦ｲｸｻ船に乗り、みな潞水に着いた；（《水滸・83》）．

［乘坚策肥］ chéng jiān cè féi〔成〕堅車に乗り肥馬に鞭ﾑﾁ打つ；高官・富商の生活のたとえ．

［乘间］ chéngjiàn〔動〕(書) すきに付け込む．相手のうっかりしているのに乗じる．付け入る．〈～窃发〉すきに乗じてこっそり行う．〈高力士见四下无人，～奏道〉高力士はあたりに人影がないのを見て、そのすきに奏上した；（《警世・9》）．〈樊城空虚，可～夺之〉樊城は空になっています、この機に乗じてこれを奪うのです；（《三國・36》）．〈～遂道其衷〉機会を見つけてそこで心の内を打ち明けた；（《鶯鶯》）．

［乘警］ chéngjǐng〔名〕汽車・汽船・飛行機で治安・衛生に責任を持つ警察．［～队］同上の警備隊．

［乘酒假气］ chéng jiǔ jiǎ qì〔連〕酒の勢いで癇癪ｶﾝｼｬｸをおこすことをいう．〈～，将迫于人，岂近直哉〉酒の勢いを借りて、人に怒りをぶつけるとは、どうして正しい道に近いといえようか；（《柳毅》）．

［乘酒兴］ chéng jiǔxìng〔連〕酒の勢いを借りる．〈大官人乘着酒兴，…〉だんなは酒の勢いに乗じて、…；（《警世・37》）．

［乘具］ chéngjù〔名〕輸送．交通の機関．〈太空～〉宇宙船．宇宙ロケット．

［乘客］ chéngkè〔名〕(自動車・船・飛行機などの)乗客．〈新来的～不住地往里面挤，…〉新たに乗ってきた乗客が絶えず奥へ押して、…．［～舱］船の客室．［～名单］乗客名簿．［～座位安全带］シート・ベルト．

［乘空ル］ chéng, kòngr〔動〕① 暇を利用する．② すきに乗ずる．

［乘凉］ chéng, liáng〔動〕涼をおう．涼む．＝(方)'乘风凉'〈别人都在门外树下～〉ほかの人はみな戸外の樹木の下で涼んでいた．〈却好姐夫～归房〉ちょうど、姉の夫が涼みに出ていたところから部屋へ帰っていました；（《警世・28》）．〈我要出外闲走～，门窗且未要关〉わしはぶらぶら夕涼みに出かけるゆえ、門や窓に錠をしないでおいてくれ；（《清平・五戒禪師》）．［～树］木陰を作るための樹木．

［乘龙］ chénglóng〔動〕(書) りっぱな婿を得る．［～快婿］〔成〕同上．(喩) りっぱな婿．娘婿；（《今古・27》）．［～佳婿］この上ない最高の娘婿；東漢の時、大尉の職にあった桓焉が二人の娘をそれぞれ名望ともに高かった高官に嫁がせたのを'两女俱乘龙'と称したことから；（《醒世・7》）．［～婿］りっぱな婿どの．

［乘幂］ chéngmì〔名〕乗冪ﾍﾞｷ．＝'乘方'

［乘骑］ chéngqí〔動〕(ウマなどに)またがり乗る．〈行军中，团长常把马让给病号～〉行軍中、連隊長はいつもウマを病人に譲る．〔名〕①

乗り物；多くウマを指す．〈供人～〉乗り物を提供する．〈那时候，营以上干部就有～〉あのころは、大隊以上の幹部がウマを持っていた．② ウマに乗った人．〈首领后面有十几名～扈从〉首領の後に十数人のウマに乗った人が付き従っている．

［乘热打铁］chéng rè dǎ tiě〔成〕熱いうちに鉄を打て．〈他决定～，把话都说净〉彼は、チャンスをつかんで話をすっかり言ってしまおうと決めた．

［乘人之危］chéng rén zhī wēi ＝'乘人之厄'〔成〕他人の弱みに付け込む；（《後漢書・蓋勛傳》）．〈你如果这时去索债，那不是～吗？〉こんな時に借金取りに行くのは、人の足元を見ているようなものじゃないか．

［乘胜］chéngshèng〔動〕勝ちに乗じる；多く〔副・修〕．〈～追击〉勝ちに乗じて追撃する．［～前进］〔成〕勝利の波にのって前進する．勝ちに乗じて前進する．

［乘时］chéngshí ＝'乘机①'〈～而起〉機に乗じて立ち上がる．〈智者贵于～，时不可失也〉知者は機に乗ずるを貴しとします，時を失ってはなりません；（《三國・67》）．

［乘势］chéngshì〔動〕勢いに乗じる；多く〔副・修〕．〈～进击〉勢いに乗じて進撃する．〈～摘破坏〉勢いにのって破壊する．〈他就～笑了一笑〉彼はその機会にちょっと笑った．〈～回答〉勢いに乗じて答えた．〈～向前〉勢いに乗じて進み寄る；（《金瓶梅・1》）．

［乘数］chéngshù〔名〕① 數（乗法の）掛ける数．［～表］九九算．② 機 マルチプリケーター；'乘数积算器'の略．

［乘危］chéngwēi〔動〕人が危機の状況にあるのに乗じる．〈一宗～逼命事〉人の危機に乗じ、死に至らしめし件；（《古今・31》）．

［乘务］chéngwù〔名〕乗務；列車・バスなどの．多く〔形・修〕．［～段］乗務区．乗車区．［～警察］もっぱら汽車や船の秩序・治安を守る警察．［～员］車掌．乗務員；日語．［～室］乗務員室．

［乘隙］chéng, xì〔動〕書 すきに乗ずる；多く〔副・修〕．〈～突围〉すきに乗じて包囲を破る．〈乘敌之隙〉敵のすきに乗じる．

［乘兴］chéngxìng〔動〕興にのる．〈这些水手必～过南门外皮匠街走走〉これらの水夫は必ず興に乗って南門外皮匠街へ遊びに行った．［～而来，兴尽而返］〔成〕興にのってやって来て，すっかり満足して帰る；（《世說新語・任誕》）．［～而往，败兴而归］〔成〕行く時は元気で，帰る時はげっそり．

［乘性函数］chéngxìng hánshù〔連〕機 乗法関数．

［乘凶完配］chéngxiōng wánpèi〔連〕喪中に結婚する；（《今古・23》）．

［乘虚］chéngxū〔動〕書 虚に乗じる．虚をつく．［～而入］〔成〕虚に乗じて入り込む；（《三國・24》）．例〈帝国主义的洋货也就～，来给老爷们凑趣〉帝国主義の舶来品も虚に乗じて進入して，だんな方の趣味にうまくあわせている．例〈要积极锻炼身体，增强抵抗力，否则，病毒或细菌就会～，侵蚀人的机体〉積極的に体を鍛え、抵抗力を増強しなければならない、そうでなければ，病毒や細菌がすきを見て入り込み、人体をむしばんでしまう．

［乘轩］chéngxuān〔名〕書 りっぱな乗用車．転 高官．〈帝遣～灾自息〉天帝が高官を派遣してくださったので，災難は自然に終息した；（李賀《公無出門》詩）．［～佩印］〔成〕高い車に乗り，金印を身に帯びる．転 高官になる．例〈若不～，誓亦不还故乡〉もし高位高官とならなければ，二度と決して故郷には戻らない；（《變文・秋胡》）．

［乘夜］chéngyè〔動〕夜に乗ずる．夜をよいことにして；多く〔副・修〕．〈教李万～下手〉李万に夜に乗じてとりかからせる；（《古今・40》）．

［乘一肩头］chéng yījiān tóu〔熟〕方 ① しばらく人に替わって担ぐ；〔四川〕．〈你来不起了喊一声，我来～〉だめになったら声をかけろ，替わって担ぐ．② 仕事を分担する；〔四川〕．〈工作这么忙，事情这么多，没得哪个给我～〉仕事が忙しく，用事も多いが，だれも分担してくれない．

［乘舆］chéngyú〔名〕書 皇帝の車．〈大驾幸成都，奔卫～〉皇帝は成都に行幸をすることになったが，走り従ってお車を守った；（《老父》）．

［乘员］chéngyuán〔名〕乗員．

［乘早(儿)］chéngzǎo(r)〔動〕(時間の)早いのに乗ずる．早いのをよいことにして；多く〔副・修〕．〈两个～将尸首埋藏停当，…〉二人は早いとこ死体をきちんと埋葬して，…；（《古今・40》）．

［乘早儿］chéngzǎor〔副〕方 きっぱり，いっそのこと．〈～别往博士这边想！〉きっぱり博士のことなど考えない方がいいんだ．

［乘传］chéngzhuàn〔動〕古 駅伝の馬車に乗る．〈命～衣锦还乡〉駅伝の馬車に乗って故郷に錦を飾るように命じた；（《醒世・2》）．〈～到此〉宿場ウマに乗ってここまで来た；（《水滸・114》）．〈县官为葬器丧车，～洛阳道〉県の役人は葬儀の用品と霊柩車をしつらえてくれ，駅伝に従って洛陽街道を帰った；（《老父》）．

［乘子］chéngzi〔名〕石ローラーのささえ棒．〈碌碡圆子坏了一根～〉石ローラーのささえ棒が一本壊れた．

［乘坐］chéngzuò〔動〕(乗り物に)乗る．〈～列车〉列車に乗る．［～工具］乗り物．

［盛㊁］

chéng ①〔動〕盛る．器に入れる．〈～饭〉御飯を盛る．〈～菜〉料理を盛る．〈枚少奶把～了药汁的银匙送进他的嘴里〉枚夫人は薬湯を入れた銀のさじを彼の口の中へ運んだ．②〔動〕入れる．収める．〈～不了这么些东西〉こんなに多くのものは収めきれない．〈一辆汽车～不下这么多人〉一台の車にこんなに大勢の人を乗せることはできない．〈洪信领了圣敕，辞别天子，背了诏书，～了御香〉洪信は御意を受けて，天子にいとまごいをし，詔書を背負い，お香を(箱に)入れた；（《水滸・1》）．〈取铁罐来，捉此三个怪物，～在里面！〉鉄の缶を持ってきて，この３匹の化け物を捕まえて，中に入れろ；（《清平・西湖》）．// ㊀ shèng

［盛不上饭，怨勺子］chéngbushàng fàn, yuàn sháozi〔諺〕御飯が盛れないのをしゃもじのせいにする．転 自分の非を棚に上げてほかに口実をもうける．逆恨みする．〈她和你吹了，怎能怪我呢？你别～〉きみと彼女との仲がこわれたのをどうして私のせいにするのだ．自分のことを棚にあげて他人を責めるんじゃない．

［盛饭囊］chéngfànnáng〔名〕大食無能な人．役にたたない人．〈有名～，绰号搭衣架〉有名な役たたずで，えもん掛けのあだ名がある；（《蘇九淫奔・3》）．

［盛放］chéngfàng〔動〕容器の中に入れる．

［盛钢桶］chénggāngtǒng〔名〕冶 取瓶．

［盛裹］chéngguǒ〔動〕容器の中に入れて包む．

［盛具］chéngjù〔名〕容器．入れもの．

［盛殓］chéngliàn〔動〕① 死に装束を着せる．② 死者を棺おけに納める．〈那时他男人还未～〉その時，彼女の夫はまだ納棺していなかった；（《官場・23》）．

［盛露金盘］chénglù jīnpán〔連〕甘露を入れる金の大皿；長寿を期す道具．

［盛满(了)］chéng, mǎn(le)〔動〕いっぱいに入れる．〈碗里～了饭〉わんに飯を山盛りにした．

［盛器］chéngqì〔名〕ものを入れる器．

［盛铜筒］chéngtóngtǒng〔名〕冶 取瓶．

［盛油器］chéngyóuqì〔名〕① 油受け．② 機 油受部．

［盛贮］chéngzhù〔動〕書 容器に入れて蓄える．据え付ける．置く．〈权从其言，遂具沉香木匣，～飞首〉孫権はその言葉に従って，沈香のおけをしつらえて，張飛の首を収めた；（《三國・83》）．

［盛装］chéngzhuāng〔動〕詰める．入れる．〈～东西的袋子〉ものを詰める袋．［～费］經 袋詰料．☞'盛装 shèngzhuāng'

［珵］

chéng 美しい玉．

［裎㊀］

chéng 裸．肌脱ぎ．// ㊁ chěng

［枨］（棖）

chéng ① 物で触れる．〈～拨〉手で払いのける．② 古代，門の両側に，車を阻み門を守るために立てる長い木．

［枨拨］chéngbō〔動〕書 ☞〔枨触〕①．

［枨触］chéngchù〔動〕書 ① 触れて動かす．〈杜竹斋～起前天他们会议时的争论〉杜竹斎はおとといの彼らの会議の際の言い争いが心にひっかかった．② 感動する．

［枨鸡］chéngjī〔動〕方（婦女が）あばずれる；㊣．［～婆］あばずれ女．

［程］

chéng ① 道のり．里程．道程．〈起～〉出発する．〈登～〉出発する．〈二里之～〉２'里'の道のり；（《醒世・3》）．② 進度．限度．〈日～〉日程．〈议～〉議事次第．議事日程．③ 法式．規定．〈规～〉規程．〈～式〉☞〔語義〕．④〔量〕1) 道程を数える．〈送了一～〉しばらくの間送っていった．〈两～併作一～行〉二日行程のところを一日の行程で行く．転 道中を急ぐこと；（《清平・陳巡檢》）．2)（～子）＊一定の時の長さを数える．〈这～子〉このころ．〈前些～子〉先ごろ．〈这一～怎么老没见你？〉このところどうしてかずっと会いませんでしたね．3) 白 一段．一くさり；あるひとまとまりの話を数える．〈讲一～话〉一くさりの話をする；（《二拍・6》）．⑤〔名〕姓．

［程次］chéngcì〔名〕段取り．〈安排～〉段取りをつける．〈研究～〉段取りを考える．〈做好～吧！〉段取りをしておきましょう．

［程度］chéngdu(又) chéngdù〔名〕① 程度；文化・教育・知識・能力などの面での水準．〈～高〉程度が高い．〈文化～〉文化程度．教養の程度．〈英文～〉英語の程度．〈觉悟～〉(政治的)自覚の程度．〈努力～〉努力の程度．〈～不齐〉程度がまちまちだ．② 程度；事物が変化し到達した状況．〈天气虽冷，还没有到上冻的～〉寒いといってもまだ凍るほどにはなっていない．〈于是深到了各人都感觉到不可分离的～〉各人が分離することができないと思う程度まで深まった．〈不论～大小都负责赔偿〉程度のいかんにかかわらず賠償の責任を負う．

［程敬］chéngjìng〔名〕書 人に餞別として贈る旅費または品物．〈送与苏雨为～〉蘇雨に旅費としてわたした；（《警世・11》）．

［程控］chéngkòng〔動〕定められた一つ一つの工程を順をおって実施する．〔名〕機 プログラム・コントロール．プロセス制御．［～设备］プログラム制御設備．［～电话交换机］コンピューター式の電話交換機．

［程墨］chéngmò〔名〕科挙の試験の優秀な答案を編纂した受験参考書．

［程期］chéngqī〔名〕白 時間．期間．間．＝'期程'，'其程'〈去了个月～，不见上山〉一か月ほどの時間がたっても，山に登って来ない；（《元曲・爭報恩・1》）．

［程式］chéngshì〔名〕①（一定の）様式，法式，きまり，型．〈表演的～〉

演技のきまり.〔～化〕様式化. 例〈～的表演〉型にはまった演技.〔公文～〕公文書式. ② (算) プログラム.〔～编写〕プログラミング.〔～控制〕プログラム制御.〔一器〕プログラム調節計.

〔程头〕chéngtou〔名〕(方) 道程. 道のり.〈不到天黑就赶到了预定的～〉日が暮れる前にもう予定の道のりまで急いで来てしまった.

〔程途〕chéngtú〔名〕旅路. 道のり. 旅程. 道程.〈耽延～〉旅を長びかせる;(《三侠・40》).〈可不担(耽)误～?〉旅路をひまどらせることになりはしまいか;(《警世・21》).〈尔的～、都在我心上〉おまえの行く道のりはわしもよく知っている;(《水滸・39》).

〔程限〕chéngxiàn〔名〕① 程度. 限界. 方式制限.〈创作是没有一定的～的〉創作というものに一定の方式制限はない. ② (白) (到着までの)旅の期限.〈自昨日上午到宅, 至今不见出来, 有误～〉昨日午前お宅に行ったきり、今まで出て来るのを目にしておらず、旅の期限を誤ります;(《古今・40》).

〔程序〕chéngxù〔名〕① 順序. 手はず. 段取り. 次第. 手続き. プログラム;'有～地'として〔副・様〕にも.〈～不好〉段取りが悪い.〈～弄错了〉手順が狂った.〈选举的～〉選挙の段取り.〈按着～做〉手はずどおりにする.〈按着一定的～开会〉一定の筋道を踏んで会を開く.〈依照法律规定的～进行检查〉法律の定める手続きによって検査を行う.〈但因为大家都没有受过训练, 对于开会的方式、开会的～都没有把握〉しかしみんな訓練を受けたことがなかったので、会議のやり方や順序は全然わからなかった.〔～表〕1) プログラム. 2) (体) 試合日程表.〔法律～〕訴訟手続き.〔工作～〕活動の手はず.〔会议～〕会議の段取り・次第.〔医疗～〕医療の順序.〔议事～〕議事手続き.〔仲裁～〕仲裁手続き. ② (算) プログラム.〔～包〕パッケージ.〔～编制器〕翻訳ルーチン.〔～表〕プログラム. プログラム・リスト.〔～长度(chángdù)〕プログラム・サイズ.〔～错误〕プログラム・エラー.〔～带〕プログラム・テープ.〔～调式〕プログラム・デバッグ.〔～段〕セグメント. プログラム・セグメント.〔～分段〕セグメンテーション.〔～跟踪〕プログラム・トレース.〔～寄存器〕プログラム・レジスタ.〔～计算器〕プログラム・カウンター.〔～检验〕プログラム・テスト. ルーチン・チェック.〔～校(jiào)验〕プログラム・チェック.〔～结构〕プログラムの構造.〔～卡片〕プログラム・カード.〔～控制〕プログラム・コントロール. プロセス制御.〔一盘〕プログラム・ボード.〔～库〕プログラム・ライブラリー. ルーチン・ライブラリー.〔～库带〕ライブラリー・テープ.〔～块〕ブロック.〔～名称〕プログラム名.〔～模块〕プログラム・モジュール.〔～模拟器〕プログラム・シミュレーター.〔～区〕プログラム・エリア.〔～设计〕プログラミング.〔一器〕プログラマー.〔～图表〕流れ図. フローチャート.〔～文件〕プログラム・ファイル.〔～系统〕1) ソフトウェア. 2) プログラム系統.〔～语序〕ルーチン・ステートメント.〔～语言〕プログラム言語. プログラム・ランゲージ.〔～(设计)员〕プログラマー.〔～纸〕コーディング用紙.〔～中断〕プログラム・インターラプト.

〔程仪〕chéngyí〔名〕(書) 餞別に贈る品物;多く、金銭を旅費の足しにするよう贈る. ='程敬'〈你代我写封回信, 送到帐房里, 好连～一齐送给他去〉あなたは私の替わりに返事を書いて、会計室に持っていって、旅費などすべて彼にわたしてあげるように;(《二十年・5》).〈又知是王振的仇家, 不敢招架, 送下小小～, 就辞了〉さらに王振の敵と知って、もてなすこともはばかられ、少しばかりの路銀をわたして断りました;(《警世・17》).

〔程秩〕chéngzhì〔名〕順序.

〔程子〕chéngzi〔量〕(方) ある時間や幾日かを指す;単独で用いず、常に'这～''那～'などとして使われる;〔北京〕、〔東北〕.〈张大哥这～精神特别好〉張大哥はこのところ気分が特によい.

〔程租〕chéngzū〔名〕(商) 航海傭船料.

［惩］（懲） chéng ① 戒める.〈～前毖(bì)后〉☞〔語彙〕. ② 懲らしめる. 罰する.〈严～〉厳しく罰する.〈重～示儆〉厳罰に処してみせしめにする;(《醒世・7》). ③ 傷つける.〈首虽离兮心不～〉首と体は離れても戦う志はくじけない;(《楚辞・九歌・國殤》).

〔惩办〕chéngbàn〔動〕処罰する. 懲罰する.〈必须～的反革命分子〉処罰すべき反革命分子.〈执法者犯法, 一定要严加～〉為政者が法を犯したら、必ず厳罰に処すべきだ.〈要把他爹送到大乡里去～〉うちのとっつぁんを処罰するため県行政区画に送ろうとした.〔名〕処罰. 懲罰.〈严加～〉厳重に処罰する.〔～权〕懲罰権.〔～主义〕応報主義.

〔惩处〕chéngchǔ〔動〕処罰する. 懲戒する.〈依法～〉法によって処罰する.〈～流氓阿飞〉ごろつきやちんぴらを懲らしめる.〈毁林烧林、滥砍盗伐者一定要依法～〉森林をいためたり焼いたり、みだりに伐採したり盗んだりしたものは、法によって処罰する.〔名〕処罰.〈对这些破坏分子必须依法给予严厉的～〉これらの破壊分子に対しては、法に基づいて厳罰を与えるべきである.

〔惩创〕chéngchuàng〔動〕(書) 懲らしめ戒める.〈～罪过〉罪を懲らしめ戒める.

〔惩恶劝善〕chéng è quàn shàn〔成〕勧善懲悪.

〔惩罚〕chéngfá〔動〕制裁する.(厳しく)処罰する.〈对于屡教不改的坏分子必须～〉幾度諭しても改めない悪質分子は必ず厳重に処罰する.〔名〕処罰.〈受到什么样的～都可以〉どんな処罰を受けてもかまわない.〈违抗者必受～〉そむく者は必ず罰を受ける.〈这种～是小坡最怕的〉この厳罰は小坡が最も恐れていることだ.〔～权〕懲罰権.

〔惩忿窒欲〕chéng fèn zhì yù〔成〕怒りを抑えて欲を起こさない;《易経》に'君子～'とある;(《醒世・34》).

〔惩羹吹齑〕chéng gēng chuī jī〔成〕あつものに懲りてなますを吹く;失敗にこりて、過度の警戒をすること;(《楚辞・九章・惜誦》).

〔惩奸〕chéngjiān〔動〕(書) 悪人を懲らす.

〔惩戒〕chéngjiè〔動〕処罰し戒める. 懲戒する.〈～后人〉後の人に戒めとする.〈哈君的意思是想～他的夫人〉哈君のつもりは夫人を懲らしめたかったのだ.〔～处分〕懲戒処分.〔～委员会〕賞罰委員会.

〔惩款〕chéngkuǎn〔名〕罰金.〔動〕罰金を科す.

〔惩懒〕chénglǎn〔動〕仕事をさぼる人を懲罰する.

〔惩前毖后〕chéng qián bì hòu〔成〕過去の失敗・誤りの教訓をいかして、再び失敗・誤りを繰り返さないようにする;(《詩經・周頌・小毖》).〔～, 治病救人〕〔成〕前の過ちを後の戒めとし、病を治して人を救う.

〔惩劝〕chéngquàn〔動〕善を勧めて悪を懲らす. ='惩恶劝善'

〔惩邪遏欲〕chéng xié è yù〔成〕悪を懲らし、欲を抑える;(《十二樓・夏宜樓》).

〔惩凶〕chéngxiōng〔動〕罪人を罰する.〈～赔偿〉罪人を罰し賠償金を払わせる.

〔惩一儆百〕chéng yī jǐng bǎi ='惩一警百'〔成〕一人を罰して衆人のみせしめにする. 一罰百戒;(《漢書・尹翁歸傳》).〈对首犯要依法严惩, 以便～〉主犯に対しては他の者への戒めになるように、法にしたがって厳罰に処さなければならない.〈拍案打凳的说道:～〉机をたたきこしかけを打って、一罰百戒だと言った;(《魯・吶・阿》).〈既然拿到了枪手, 兄弟今天定要～, 让众人当面看看, 好叫他们有个怕惧〉替え玉を捕らえた以上、わしは今日みせしめにして、大衆の面前にさらし、みんなに怖さを教えてやるつもりだ;(《官場・56》).

〔惩艾〕chéngyì〔動〕(書) 教訓を受ける. ='惩乂'

〔惩膺〕chéngyīng〔動〕(書) 討伐する. 討ち懲らしめる. ='膺惩'

〔惩治〕chéngzhì ='惩办'〈就得这样～他们, 这群小孩子们!〉こうやって彼らを懲らしめないといけない、あの子らときたら.〈查明白了是谁偷的, 就～了谁〉だれが盗んだかを明らかにして、その者を処罰する;(《二十年・11》).〈望天主好生～〉天主よ、とくと懲罰してくださるように;(《西遊・83》).

［塍］（塖） chéng〔名〕(方) 田のあぜ;〔俗〕.〈田～〉同上.

［酲］ chéng 酒に酔って意識がもうろうとしている. 酒に酔って精神がはっきりしない.〈忧心如～〉心配事で頭が混乱している. 心配で気もそぞろである.

［铖］ chéng 人名用字.

［澄㊀］（澂） chéng ①(水が)澄んでいる. ② 澄む. 澄ます.〈～清〉☞〔語彙〕. ③ 清らかである. (書) ④〔名〕姓. ⇒㊁ dèng

〔澄碧〕chéngbì〔形〕青く澄んでいる.〈海天～〉海も空も青く澄み渡っている.〈湖水～〉湖が青く澄んでいる.

〔澄彻〕chéngchè〔形〕澄みきっている.〈一片～的蔚蓝色的天宇高深得不可思议〉澄みきった濃い藍色の空は不思議なまでに高く深かった.

〔澄澄〕chéngchéng〔形〕(書) 清らかなさま. 澄みきった.

〔澄辉〕chénghuī〔形〕(書) (月などが)澄み輝く.

〔澄净〕chéngjìng〔形〕澄みきって清らかである.〈空气～〉空気が澄んですがすがしい.〈～的天空〉澄み渡った空.

〔澄静〕chéngjìng〔形〕澄み渡って静かである.〈一泓～的古潭〉澄み渡って静かな由緒ある潭.

〔澄空〕chéngkōng〔名〕(書) 明るく澄んだ青空.

〔澄明〕chéngmíng〔形〕(書) 明るく澄み渡っている.〈河水～〉川の水が明るく澄みきっている.

〔澄清〕chéngqīng〔形〕澄んでいる. 清らかである.〈湖水碧绿～〉湖の水が青々と澄んでいる.〈天空～〉大空が澄み渡る.〈今天虽然是犹有逆天之风吹来, 但, 明天会～起来的〉今日はまだ天に逆らう風が吹いているけれども、しかし明日は清らかになる.〔動〕①(混乱している局面を)平定する. 粛清する.〈有～天下之志〉世を刷新する志をもっている;(《後漢書・范滂傳》). ②(認識や問題点などを)はっきりさせる. 整理する.〈～混乱的思想〉混乱している思想をきれいに整理する. ☞'澄清 dèngqīng'

〔澄心〕chéngxīn (書)〔動〕心が澄みきる.〔名〕澄んだ心.

〔澄莹〕chéngyíng〔形〕(書) 透き通って明るい.

〔澄湛〕chéngzhàn〔形〕(書) 澄んで透き通っている.

［撜㊁］ chéng ぶつかる. 触れる. はじき動かす. ='枨' // ㊀ zhěng

［橙］ chéng ① (植) ダイダイ. ②(～子)〔名〕ダイダイ(の実). ネーブル. ③ 橙紅色.

〔橙斑翅柳莺〕chéngbānchì liǔyīng〔連〕鳥フタスジヤナギムシクイ.
〔橙背鸦雀〕chéngbèi yāquè〔連〕鳥キバネダルマエナガ.
〔橙腹长吻松鼠〕chéngfù chángwěn sōngshǔ〔連〕動キバラハナナガリス.
〔橙盖鹅膏〕chénggài'égāo〔名〕植タマゴタケ.
〔橙红色〕chénghóngsè〔名〕サーモン・ピンク.
〔橙黄(色)〕chénghuáng(sè)〔名〕①オレンジ色. ②化橙色.
〔橙黄石〕chénghuángshí〔名〕鉱橙黄石.
〔橙橘〕chéngjú〔名〕柑橘類の総称.
〔橙皮〕chéngpí〔名〕中医ダイダイの皮；健胃薬として用いる. ＝'陈皮'〔～油〕化橙皮油.
〔橙色〕chéngsè〔名〕橙色.
〔橙树〕chéngshù〔名〕植ダイダイ.〔～园〕ダイダイ畑.
〔橙酸橙〕chéngsuānchéng〔名〕植ダイダイ.
〔橙油〕chéngyóu〔名〕橙油. オレンジ油.
〔橙汁〕chéngzhī〔名〕①オレンジエード. ②オレンジの汁・ジュース.
〔橙子树〕chéngzishù〔名〕植ダイダイの木. ＝'橙树'

［逞］ chěng ①〔動〕見せびらかす. 自分で才能をひけらかす. 〈有点ﾙ本事别那么～！〉少し腕があるからってそんなにひけらかすな. 〈～游谈〉うわべだけの知識・学問をひけらかす；(《兒女・25》). ②〔動〕ほしいままにする. 思いどおりにする. 〈～威风〉(権力をかさにきて)威張りちらす. 〈敌人阴谋不得～〉敵の陰謀は思いどおりにゆかぬ. ③〔動〕かたくなに頑張る. 〈有病可别～强, 快治！〉病気なら決して無理してはいけない, 早く(医者に行って)治しなさい. 〈不能～着〉かたくなに頑張り通してはいけない. ④〔動〕放任する. したいようにさせる. 〈～性子〉好きかってをする. 〈可不能～孩子〉絶対子どもを甘やかしてはいけない. 〈老～着他没好ﾙ〉いつも彼を放任していたら, よいことはない. ⑤〔名〕姓.
〔逞本领〕chěng běnlǐng〔熟〕人に自分の腕前を見せびらかす.
〔逞辩〕chěngbiàn〔動〕へ理屈を言う. 得意になって強弁する. 〈只顾～〉ひたすらへ理屈をこねる；(《水滸・16》).
〔逞才〕chěngcái〔動〕自分の能力を必要以上に見せびらかす.〔～卖技〕〔成〕才能をひけらかし技能をみせびらかす；(《紅樓夢・71》).
〔逞刁〕chěngdiāo〔動〕狡猾でぬけめなく振る舞う. 〈你不要嬉皮笑脸, 暗～！〉にこにこ顔をして, こっそりずるく立ち回ってはいけない.
〔逞干戈〕chěng gāngē〔熟〕武力にうったえる. 武力をほしいままにする.
〔逞好手〕chěng hǎoshǒu〔連〕白自分の腕前が優れていることをひけらかす.
〔逞精神〕chěng jīngshen〔熟〕白やたらに張りきる. 元気なのをひけらかす. 〈休得要～！〉やたらに張りきるな；(《水滸・2》).
〔逞脸〕chěng,liǎn〔動〕方①(人の寵愛に)いい気になる, かってきままにする, うぬぼれる, どうだと言わんばかりの顔をする；北京. 〈越说你越～, 用你多嘴？〉言うにつれておまえはますますいい気になって, おまえが余計なことを言うことはないんだ. 〈～胡说〉かってにでたらめを言う. 〈一则怕逞了凤丫头的脸, …〉一つには鳳丫頭がうぬぼれやしないかと心配し, …；(《紅樓夢・52》). ②容認する. 放任する. かわいがりすぎて, いい気にさせる. 甘やかす；北京. 〈夸她两句ﾙ更逞了她的脸了〉ちょっと彼女をひやかして褒めたら, さらに彼女を甘やかすことになって(彼女はいい気になって)しまった.
〔逞蛮〕chěngmán〔動〕偉そうにする. 強がる.
〔逞末浪〕chěng mòlàng〔連〕白(できるだけ)みだらな格好をしてみせる. しなをつくる；'末'は助詞'么'にあたる；(《元曲・貨郎旦・2》).
〔逞能〕chěng,néng〔動〕(才能・腕前を)自慢する, ひけらかす, 鼻にかける. 〈不是我～, 一天走这么百把里路不算什么〉自慢するわけではないが, 一日に百'里'ぐらい歩くなんて, なんでもないことだ. 〈好(hào)～〉能力をひけらかしたがる. 〈这话似乎太～〉この言葉は腕の自慢にすぎる；(《魯・故・奔》). 〈他既要在祖父与哥哥面前～, 又要乘机会发泄发泄自己心中的委屈〉彼は祖父や兄の目の前で腕をひけらかしたかったし, このチャンスに心の憂さを晴らしたかった. 〈自己逞强～〉自分で己の優れたところを見せようとする；(《三俠・64》).
〔逞气〕chěngqì〔動〕かっとなる. 一時の感情にまかせる. 〈不能～一时而坏了大事！〉一時の感情にまかせて大事をぶちこわしてはいけない.
〔逞强〕chěngqiáng〔動〕強がる. 偉そうにする. 〈小鬼, 请你注意, 我们是集体行动, 不是个人～, 把镰刀给我吧！〉お若いの, 気をつけなさい, 我々は集団行動なんだ, 一人で強がってないで鎌をおれにかせよ. 〈那～的便去打房间, 那下流的, 便去偷东西〉腕に覚えのある者は部屋に押し入り, 品性卑しい者は盗みをはたらく；(《二十年・28》).〔～好(hào)胜〕〔成〕負けず嫌いで勝ち気である.
〔逞赛〕chěngsài〔動〕白競う. 〈～诸般社火〉いろいろな演芸を競う；(《水滸・33》).
〔逞似〕chěngsì〔動〕白贈る. たてまつる；'呈似(chéngsì)'の仮借字. '似'は文言で「贈る」の意味がある. 〈神迷鬼惑生心买, 待将～洛阳人〉鬼神に惑わされて, (その男を)買って洛陽の人に(奴隷として)贈ろうという気が生じた；(《變文・捉季布》).
〔逞心〕chěngxīn〔動〕かって気ままにする.
〔逞性妄为〕chěng xìng wàng wéi〔成〕思ったままかってに振る舞う. 好きかってにする.
〔逞性子〕chěng xìngzi〔熟〕☞〔逞〕④.
〔逞凶〕chěngxiōng〔動〕大胆に凶悪なことをする. 凶暴をほしいままにする. 〈狗腿子抡起鞭子就～〉手先の者はむちをふって凶暴に振る舞った.
〔逞凶称霸〕chěng xiōng chēng bà〔成〕ほしいままに暴力をふるい押さえつける.
〔逞意〕chěngyì〔動〕気ままにする.
〔逞臆〕chěngyì〔動〕書推測をたくましくする. もっぱら主観的な推測をする. 〈其说～, 不可凭信〉その説は臆測だから, 信じられない.
〔逞应〕chěngyīng〔動〕白披露する. 演じてみせる. 〈土地大王庙内, ～诸般社火〉土地神様のお宮で各種の雑技を披露する；(《水滸・33》).
〔逞勇〕chěngyǒng〔動〕勇ましいところをみせる.
〔逞愿〕chěngyuàn〔動〕①願いごとがかなう. ②仇がひどい目に遭っているのを見ている.
〔逞着〕chěngzhe〔動〕①我慢して…. 虚勢をはって…. こらえて…. 〈他很穷, 但还～不露出来〉彼はとても貧乏だが, じっとこらえて外に出さない.〔～劲ﾙ〕(外面に出ないよう)じっと我慢する. じっと抑える. やせ我慢する. ②白放任する. 〈把我丢在一旁, ～丫头们要我的强〉私をうっちゃっておいて, 女中たちが私を侮辱するのを見て見ぬふりをする；(《紅樓夢・20》).
〔逞志〕chěngzhì〔動〕自分の考えが思いどおりにいく.
〔逞纵〕chěngzòng〔動〕白かって気ままにする. 〈未免～了下人〉どうしても下の者がかって気ままにすることになります；(《紅樓夢・55》).
〔逞嘴〕chěng,zuǐ〔動〕方ほらを吹く. 大ぶろしきを広げる. ＝'夸口'

［裎(二)］ chěng 前合わせの単衣. ⇒(一) chéng

［骋］ chěng 走る. 速く駆ける. 〈汽车在公路上驰～〉自動車がハイウェーを走る. 転ほしいままにさせる. 〈～望〉思う存分に眺める.
〔骋辩〕chěngbiàn〔動〕書弁舌の才をふるう. 議論を展開する. とうとうと述べる. 〈当公之～也, 一妓有殊色, 执红拂, 立于前, 独目公〉公がとうとうと述べているとき, ことのほか美しい妓女が一人, 赤い払子を持って, 前に立っていたが, ひとり公をじっと見つめていた；(《虬髯》).
〔骋驰〕chěngchí〔動〕書全力をふるって走る.
〔骋词〕chěngcí〔動〕書自分の好きなように語句を用いる.
〔骋怀〕chěnghuái〔動〕書胸襟を開く. うちとける.
〔骋力〕chěnglì〔動〕書力をほしいままに発揮する. 〈醉必～〉酔うと必ず力をほしいままに発揮する；(《白猿》).
〔骋目〕chěngmù〔動〕書目を見開いて遠くを見る. 目をはせる. 〈他很潇洒地倚在窗栏上, ～于广大的空间〉彼は悠然と窓辺に寄りかかり, 広々とした空間に目をやった.〔～远眺〕〔成〕目をはせて遠くを眺める.
〔骋能〕chěngnéng〔動〕書才能を自由にふるう.
〔骋望〕chěngwàng〔動〕書思う存分に眺める. 〈～千里, 天与地莽〉千里のかなたをほしいままに眺めると, 天と地は広々としている；(《後漢書・馬融傳》).

［秤］(△称) chèng ①〔名〕はかり；特に'杆秤'〔さおばかり〕を指す. 〈地～〉台ばかり. 〈案～〉卓上計量器. 〈女人生下孩子, 多喜欢用～称了轻重, 便用斤数当作小名〉女房が子どもを生むと, だれもがその重さをはかりではかり, その目方を幼名にするのが好きである；(《魯・吶・風》). ②〔量〕白15'斤'. 〈赐与金一提, 银一～, 权为信物〉金8'两', 銀15'斤'を与え, しばらくの間の証拠とする；(《水滸・85》). ∥'称'又 chèn, 又 chēng
〔秤把〕chèngbǎ〔名〕方店の主人. 店の責任者；河南. 〈停了一个时辰, 买盐客和～从屋里出来〉1時間たつと, 塩を買う客と主人が家から出てきた.
〔秤棒〕chèngbàng 方＝'秤杆(ﾙ)'；閩.
〔秤不离砣〕chèng bù lí tuó ＝'秤不离锤'〔成〕はかりは分銅を離れない；不可分密接な関係を例える. 切っても切れないほどの間柄のたとえ；'鼓不离锣'と続くこともある. 〈他们俩一向是～, 鼓不离锣, 密切合作〉彼ら二人はずっと, 切っても切れない間柄で密接に協力し合っている.〔～, 媳妇不离婆〕〔諺〕はかりは分銅から離れない, 嫁は義母から離れない. 転お互いに離すことができない.
〔秤秤〕chèngchèng〔名〕はかり. 天びん.
〔秤锤(ﾙ)〕chèngchuí(r) ＝'秤砣'〔～磕汝油缸〕〔諺〕はかりのおもりをおまえの油缸に打ち当てるぞ；おもりの方はびくともしないが油缸の方は壊れてしまう. 転貧乏人と金持ちがけんかをすると

損をするのは金持ちだけで、貧乏人の方はいっこうにこたえない. [～ㄦ小, 压千斤] [～虽小, 能压千斤] 〔諺〕山椒さんしょうは小粒でもぴりりと辛い. [～压千斤, 人小骨头重] 〔諺〕はかりの分銅は小さいが千斤をおさえ、人は小さくても骨は重い. (喩)年は若いが大きな事ができる. ＝'称锤小压千斤'

[秤杆(ㄦ)] chènggǎn(r) 〔名〕①穀ざお. くるり棒. ②はかりのさお. 秤竿さお. 天びん竿.

[秤梗] chènggěng (方)＝'秤杆(ㄦ)'; (閩).

[秤钩(子・ㄦ)] chènggōu(zi・r) 〔名〕さおばかりについている品物をつり下げるかぎ. [～线] (方) さおばかりで物をはかるとき、手でさげるひも; (閩). [～ㄦ打钉——扯直] 〔歇〕さおばかりのかぎをくぎにする——まっすぐにならす. (喩)得失相半ばする; (《二十年・59》).

[秤钩ㄦ] chènggōur 〔動〕平均する. ならす. とんとんになる.

[秤毫] chèngháo 〔名〕さおばかりのさげ.

[秤花] chènghuā (方)＝'秤星(ㄦ)'; (閩).

[秤量] chèngliáng 〔動〕①計量する. 重さ・長さなどをはかる. <细加～>細かに計量する. [～货币] (経) 秤量貨幣. 金属秤量貨幣. ＝'重量货币' ②(旧)推量する. おしはかる.

[秤纽] chèngniǔ ＝'秤毫'

[秤盘(子)] chèngpán(zi) 〔名〕①(方)はかり皿; (閩). ②(機)はかり皿.

[秤瓶] chèngpíng 〔名〕はかり瓶.

[秤平斗满] chèng píng dǒu mǎn 〔成〕目方や分量がたっぷりあること.

[秤手] chèngshǒu 〔名〕検量人.

[秤头] chèngtóu 〔名〕はかりのさおの先.

[秤头ㄦ] chèngtóur 〔名〕(方)目方. はかりにかけての重さ; [河南]. <如果老是～不准, 那叫什么司秤员？>もしいつも目方が正しくないなら、計量係の資格がどこにある.

[秤砣] chèngtuó ＝'秤坨', '秤铊' 〔名〕はかりの分銅・おもり. [～梨] (植)分銅の形をしたナシ. [～虽小, 压千斤] 〔諺〕はかりのおもりは小さいが千斤に相当する. (喩)見たところたいしたものでないが実際は大きな働きをする. ＝'秤锤ㄦ小, 压千斤'; (《西遊・31》). (例)<你别小看那个办事员, 他可是～的人物>きみはあの事務員をあなどってはいけない、あの人のようなのを山椒は小粒でもぴりりと辛いというのだ. [吃了～铁了心] 〔熟〕はかりの分銅を食べ、心が鉄になった. (喩)決心が固まる. 覚悟が決まった. きちんと決心する. (例)<心里像～一样>胸中が鉛を飲んだように固い.

[秤薪而焚] chèng xīn ér fén 〔諺〕('数米而炊'と続き)薪まきは一々目方を量って燃やすし、コメは粒数を数えて炊く; 非常に倹約したつつましい暮らしぶりのたとえ. つめに火をともす.

[秤星(ㄦ)] chèngxīng(r) 〔名〕はかりの目盛り.

[秤组] chèngzǔ ＝'秤毫'

[牚㊀] chèng ①筋交ぶじかい. ②机やいすなどの揺れ止め. ③(～ㄦ) 〔名〕(方)桟さん; たとえば窓の格子やいすの脚と脚の間の横木など. ＝'枨ㄦ', '樘ㄦ'; [北京]. // ㊁ chēng

CHI ㄔ

[吃](喫) chī ①〔動〕食べる. 飲む. 1)客語の多くは固形の食べ物で、液状のものは'奶'と'药'に限られる; ただし、方言によっては水・茶・酒などのほか、たばこなどについても'吃'を用いる. <～了饭再走>食事をしてから出かける. <～奶>乳を飲む. <～药>薬を飲む. <～烟>たばこを吸う. <大哥, 你过来～酒罢>兄貴、こちらに来てお酒をどうぞ. <～得大醉>ぐでんぐでんに酔う; (《醒世・3》). <婆婆, 你～些汤ㄦ>おばあさん、少しスープを飲みなさい; (《元曲・竇娥冤・2》). <茶也不～>お茶も飲まず; (《清平・柳耆卿》). <～酒时, ～得数斗不醉, ～肉时, ～得数斤不饱>酒を飲むときは数斗飲んでも酔わず、肉を食らうときは数'斤'食ってもあきない; (《新編五代》). 2)食事を売る場所・食事をとる道具・生活を支えるものなどを客語として伴う. <～食堂>食堂で食べる. <～大碗, 不～小碗>小さな茶わんではなく、大きなわんで食べる. <靠山～山, 靠水～水>山に近ければ山でとれるもので、川に近ければ川でとれるもので、暮らしをたてる. <～劳保>労働保険で暮らす. ②〔動〕消滅させる; 戦闘や将棋などで. <～了敌人一个团>敵の一個連隊をやっつけた. <拿车～炮>'车'で'炮'をとる. ③〔動〕吸いとる. <土地～水>地面が水を吸収する. <道林纸不～墨水>ドーリングペーパーはインクを吸わない. <小白菜很～油>コマツナはよく油を吸収する. ④〔動〕(物体が他の物体に)くいこむ; 客語は幾つかの単音節の名詞に限られる. <船身～水一米八>船体の喫水は1.8mである. <这犁～土很深>この犂すきは土に深く入る. <这根檩～得挺深>この桁けたはたいへん深く挿し込んである. <红松木～不进钉子去>チョウセンマツは(堅くて)くぎを打ちこめない. ⑤〔動〕くらう. 身に受ける. <～惊>びっくりする. <腿上～了一刀>足に一太刀くらった. <～过几次败仗>いくたびか敗北を喫した. <～不住太大的分量>あまり重い目方には耐えられない. <～了不少的打骂>殴られたりののしられたりした. <～了一交>ひっくりかえった. ころんだ; (《水滸・4》). ⑥〔動〕損傷する. 消耗する. <～鞋>靴をへらす. ⑦〔動〕(方)受け入れる. 認める; 名詞のほか、形容詞も客語に伴う; [北京], (閩). <我不～这一套>私はその手は食わない. <～软不～硬>下手に出られると弱いが、強く出られると後にひかない. ⑧〔動〕(方)逆らう. やっつける; 多く重ね型で; (閩). <他一定～你的>彼はきっときみに逆らう. <我要～～伊, 看伊那亨>あいつをいじめてどうなるか見てやりたい. ⑨〔動〕(方)遮る. よける; [北京]. <这扇窗户让影壁～住了>この窓は'影壁' [目かくしの塀]で遮られてしまった. [～柱子]視線が柱で遮られること; よく観客席に用いられる. ⑩〔動〕(方)受ける. (言うことに)従う; [北京]. <这孩子就～他哥哥管>この子は彼の兄にめんどうをみてもらっている. ⑪〔動〕(方)「裁判を受ける」という意味の場合に用いる; 迷惑のニュアンスがつきまとう言い方. <～了官司>訴えられた. ⑫〔動〕(方)押さえる; [四川]. <～住他, 非叫他办好不可！>彼をしっかり押さえておけ、どうしても彼に最後まできちんとやりとげさせなくてはいけない. ⑬(古)(…)される; 受け身を表す. ＝'被' <～人笑>人に笑われる; (《西遊・2》). <今日也～拿了>今日は捕らえられた; (《水滸・17》). <原来我的丈夫也～这厮杀了！>そうか私の夫もこやつに殺されたのか; (《京本・15》). <火急离我门前, 少时终须～掴>すぐに私の家の門から離れなさい、まもなくびんたをくらってしまうぞ; (《變文・鷰子》). <只为～董璋争了功赏, …>ただ董璋と功名争いをさせられたために、…; (《新編五代》). ⑭(讀 jī)どもる. ＝'口吃' ⑮〔接〕(古)…なので. ＝'因为'; 多く話し手に不利な場合に使われる. <和你去不打紧, 只～你性子不好, 必要惹出事来>あなたと行くのはかまわないが、ただあなたは性質がよくないので、きっと事をしでかすにちがいない; (《水滸・110》).

[吃挨吃搅] chī āi chī jiǎo 〔成〕人ごみの中などで、もみくちゃにされる; (《警世・16》).

[吃拗口风] chī àokǒufēng 〔熟〕(方)行き詰まる. 不運な目に遭う; 障害にぶつかったり拒絶されてうまくいかないこと; (閩). <刚刚又吃了费小胡子…口拗口风>今しがたもまた、ちょびひげの費にひどい目に遭わされたばかりだ.

[吃八方] chī bāfāng 〔熟〕＝'吃十方'

[吃八面] chī bāmiàn 〔熟〕(方)たくさんの仕事を兼ねて生活する.

[吃粑片] chī bāpiàn ＝'吃巴骗' 〔熟〕(方)おしょうばんにあずかる. (喩)他人にくっついていい思いをする; [四川]. <今天我跟老赵一起, 到他同学家里吃了一顿粑片>今日は老趙と一緒に彼の級友の家に行き、おしょうばんにあずかった.

[吃把式饭] chī bǎshìfàn 〔熟〕①人にたかって生活する. ②(旧)妓楼ぎろうの商売をして生活すること. 水商売で生活する; (《海上花・16》).

[吃霸王饭] chī bàwángfàn 〔熟〕食い逃げすること.

[吃白饭] chī báifàn 〔熟〕①(方)働かずに食う. 人に頼って生活する. ②料理に箸はしをつけない. 目で食う. ③(方)おかずなしで食べる; [四川]. <今天下雨没去买菜, 只好～>今日は雨で買い物に行かなかったので、おかずなしで食べた. ④(方)ただ食いをする. 食い逃げする. お金を払わずに食べる.

[吃白食] chī báishí 〔熟〕(方)ただで食う. 他人の勘定で食う. (喩)正業についてなくて、また、詐欺などを業として生活する; (閩). [～, 用白钱] 〔諺〕他人のものをただ食いし、他人の金をただ取りする. (例)<平昔是个游手游食, 不守本分, 惯～的主ㄦ>ふだんからただぶらぶらしているだけで、働こうとはせず、人の物をただ食いしたり、人の金をただ取りしたりするという男であった; (《醒世・3》).

[吃白相饭] chī báixiàngfàn (方)(旧)＝'吃闲饭'; (閩).

[吃白眼] chī báiyǎn 〔熟〕(方)白眼視される. ばかにされる. 冷遇される. <他破产之后, 到处～>彼は破産して以来、どこでも冷たいあしらいを受けている.

[吃白斋] chī báizhāi 〔連〕肉・塩・みそなどを口に入れずに精進する; (《兒女・1》).

[吃败仗] chī bàizhàng 〔熟〕敗戦する. <吃了败仗>負けいくさをした. <一个～的家伙>いくさに負けたやつだ.

[吃板刀面] chī bǎndāomiàn 〔熟〕(古)刀で人を殺すこと; 強盗たちの隠語.

[吃膀炖膀] chī bǎng dùn bǎng 〔熟〕(方)物事をやろうとすると必ず困難にぶつかる; [四川]. <没有～, 也就算不错了>物事をやろうとしてつらい目に遭わなかったら、運がいいといえる.

[吃棒] chībàng 〔動〕(古)刑罰として棒で打たれる.

[吃包子] chī bāozi 〔連〕'包子'を食べる. 〔熟〕いわれもないのにしかられる. 無実の罪を受ける.

[吃薄醉] chī báozuì 〔熟〕(古)ほろよいかげんに酔う.

[吃饱] chī, bǎo 〔動〕腹いっぱいに食べる. <吃个饱>同上. <～饭>同上. [～穿暖] 〔成〕衣食に事足る. [～的猫不咬耗子] 〔諺〕腹のすいていないネコはネズミをとらない. 満足が得られたあとでは、努力をしなくなる. (例)<～, 你把钱都给了他, 他还能好好干吗？>満足すればもう努力はしなくなるもので、きみはお金を全部彼にあげてしまって、彼がそれでも一生懸命にやると思うのかい. [～饭, 说恶话] 〔諺〕腹いっぱい飯を食わせてもらっておきながら悪口を言う; 恩知らず. [～混天黑] 〔熟〕毎日ぶらぶら遊んでばかりいる. (例)<要不, 就是不争气, 都是～的主ㄦ>そうでなければ、頑張る気がなく、みな遊び人ということだ. [～了发困, 饿了发呆] 〔諺〕腹がいっ

ぱいになると眠くなるし、腹が減るとぼんやりする.〔～(了)撑的〕〖諺〗🈩たらふく食べて腹がはる. 🈔かってに苦しむ. 用もないことをする. いわれなくばたばたする. やっていけないことをわざわざやる. わざわざ悶着ﾓﾝﾁｬｸを起こす.〔～了饭撑的〕〖諺〗同上.

〔吃豹子胆〕chī bàozidǎn〖熟〗肝っ玉がたいへん大きいことのたとえ;ヒョウの肝を食べることによって自分の肝っ玉を大きくする. 例〈可是老寿并没吃过豹子胆, 他也没这口才〉しかし老寿はけっしてヒョウの肝っ玉を食べたこともなく、弁舌の才もない.

〔吃哖儿〕chībénr〖動〗言葉につまる.

〔吃本(儿)〕chī, běn(r)〖動〗元手をする.〈最近买卖不好, 尽～儿〉最近商売が不景気で元手をすりっぱなしだ.〈公司生意不好, ～太重〉会社の景気はよくなく、欠損は非常に大きい;(《官場·53》).

〔吃闭门羹〕chī bìméngēng〖熟〗(人が不在で)むだ足を踏む. 門前払いをくう.(おどけて)扉が閉まっていて会えぬ;成語では'闭门不纳'という.〈给人～〉人にむだ足を踏ませる.〈她正在火头儿上, 你去找她, 肯定～〉彼女はいま怒っているので、あなたは訪ねて行っても門前払いを食いますよ.

〔吃遍天下, 盐好〕chī biàn tiānxià, yán hǎo〖諺〗('走遍天下, 家好'と続き)世間のものは何でも食ってみたが, 塩の味ほどよいものはなく、世間を諸所歩き回ってみたが家ほどよい所はない.

〔吃别人嚼过的馍〕chī biérén jiáoguò de mó〖諺〗('没味道'と続き)人のかじったマントウは味がない. 🈔人からの報告を聞いてもあまり役にたたず、みずから出むいて調べなければならない.〈～, 你还是到现场亲自调查一下为好〉人からの報告を聞いてもあまり役にたたないから、きみは自分で現場に行って調べてみた方がいい.

〔吃瘪〕chī, biě(又)chī, biē〖動〗㋭屈服する. 降参する. かぶとを脱ぐ. 負けを認める.〈当众～〉みんなの前で膝を折る.〈这回老艾可吃了瘪, 我用种内行的口气训了他一顿〉今回, 老艾が負けを認めたので、私は玄人らしい口ぶりで彼を一度論した.

〔吃瘪(子)〕chī, biě(zi)〖動〗㋭壁にぶつかる. 断られる. みそをつける. ひじ鉄をくらう. 挫折ｻﾞｾﾂする. 失敗をしでかす. 苦境に陥る. さんざんな目に遭う;㊥.〈她才不能吃这个瘪子〉彼女がこんなさんざんな目に遭わされて黙っているはずがない.

〔吃不饱〕chībubǎo〖動〗十分食べられない. 食うに事欠く. ↔'吃得饱'

〔吃不愁, 穿不愁〕chī bu chóu, chuān bu chóu〖成〗食べるのにも着るのにも心配がない.

〔吃不出〕chībuchū〖動〗㊉口が干上がる. 食えなくなる.

〔吃不到牛肉〕chībudào niúròu〖諺〗('鼓上报仇'と続き)怒りを第三者にぶつける;〖四川〗.〈他们讲, 你～〉彼らは、あなたが関係のない人に怒りをぶつけていると言っている.

〔吃不得〕chībude ↔'吃得'〖動〗①(まずくて)食べられない.〈这菜酸得～〉この料理は酸っぱくて食べられたものではない. ②(有害で)食べられない.〈河豚鱼有毒, ～〉フグは毒があって食べられない. ③こらえられない. 我慢できない.〈～苦〉苦しみを耐えられない.〈～这厮骂〉こんなやつに文句を言われるのは耐えきれない;(《警世·13》).〈～几杖子〉むち打たれるのが耐えられない;(《清平·簡貼》).〔～紧酒〕〖熟〗㊉急ぐことができない. 動作を速くすることができない;(《金瓶梅·25》).〔～慢酒〕〖熟〗㊉差し迫っていて待ちきれない;(《姻縁·39》).

〔吃不服〕chībufú〖動〗食べて腹におさまらない. 口に合わない. ↔'吃得服'〈生冷的东西我总～〉生の食べ物はどうしても口に合わない.

〔吃不惯〕chībuguàn〖動〗食べなれない. 舌になじまない. ↔'吃得惯'〈～的菜吃到嘴里一点味没有〉食べなれない料理は口に入れてもおいしくない.

〔吃不开〕chībukāi〖動〗①通用しない. 相手にされない. 歓迎されない. うまく事が運ばない. ↔'吃得开'〈这种农具在农村很～〉このような農具は農村でうけない.〈你这老一套现在可～了!〉きみのそんな古くさいやり方は今では通用しない.〈这句话, 在社会主义社会已经～了〉この言葉は社会主義社会ではすでに通用しなくなっている.〈她很高傲, 所以在我们这儿很～〉彼女は非常に高慢なので、我々の所では歓迎されない. ②世間が狭い.

〔吃不克化〕chībukèhuà〖動〗①食べて消化しない. こなれない.〈别吃生冷的东西, 恐怕～要生病了〉生のものは食べないように、消化しないで病気になるといけないから. ②たえられない. 負いきれない.〈抡起那双拳头来, 我可真～〉両手でげんこつでも振りまわされたら、ほんとうにたまったものではない;(《兒女·14》).

〔吃不来〕chībulái〖動〗(口に合わない·食べつけなくて)食べられない;×'吃来'. ↔'吃得来'〈辣的我～〉辛いのは食べられない.〈牛肉我还吃得来, 羊肉就～〉私は牛肉はまだ食べられるが、ヒツジの肉は食べられない.

〔吃不了〕chībuliǎo〖動〗(量的に)食べることができない, 食べきれない. ↔'吃得了'〈这么多的菜我们两个人～〉こんなにたくさんの料理は私たち二人では食べきれない.〈总然亲戚～〉どうせ親戚ｼﾝｾｷじゅうでも食べきれない;(《清平·快嘴》).〔～, 兜着走〕〖熟〗㋭(ラッカセイを)食べきれずに包んで帰る. 🈔1)とことんまで責任をもつこと. 一人で全責任を負う;〖東北〗. 例〈要是出了事故, 全厂停电, 我叫你～!〉もし事故が起こって工場じゅうが停電でもしたら、私はきみに全責任をとらせるからな. 2)やりきれない. 閉口する;'吃不了'は'吃不消'〔耐えられない〕を指す. '兜'は'包'ともする.〈若叫人知道了, 我就～呢〉もしも人に知られたら, 私にはとてもたまらないことです;(《紅樓夢·23》).〔～, 兜着嘴〕〖諺〗とてもたまらない;(《金瓶梅·13》).

〔吃不起〕chībuqǐ〖動〗(経済的に余裕がなく)食べることができない. ↔'吃得起'〈西餐我～〉西洋料理には手が出ない.

〔吃不清〕chībuqīng〖動〗㋭はっきりさせることができない. ↔'吃得清';〖東北〗.〈他们家的事儿, 谁也～?〉彼らの家の事は、だれにもはっきりわからないのですか.

〔吃不穷, 穿不穷〕chī bù qióng, chuān bù qióng〖諺〗('打算不到就受穷'と続き)食べても着ても貧乏にはならぬが, 十分に計算してかからないと貧乏で苦しむようになる. 🈔生活には細かくそろばんをはじく必要がある.

〔吃不上〕chībushàng〖動〗食べ物にありつけない. ↔'吃得上'〈快走吧, 再晚了就～饭了!〉早く行こう、これ以上遅くなったら御飯にありつけない.〈～大米了〉コメが口に入らないようになった.〔～溜(儿)〕㋭食糧の供給が間にあわず欠食する;〖東北〗.〈那时候, 他们连橡子面都～〉あのころ、彼らはドングリをひいた粉でつくったうどんさえ食べられなかった.

〔吃不俗的老米饭〕chībusú de lǎomǐfàn〖諺〗('穿不俗的粗布衣'と続き)食い飽きないのはコメの飯、着飽きないのは木綿もの.

〔吃不透〕chībutòu〖動〗徹底的に理解できない.〈谁都～〉だれもがてんでわからなかった.

〔吃不下〕chībuxià〖動〗のどを通らない. 食べられない. ↔'吃得下'

〔吃不下去〕chībuxiàqù ↔'吃得下去'〖動〗①(口に入れても)のみこめない. ②食べきれない. ='吃不了'

〔吃不消〕chībuxiāo〖動〗閉口する. 堪えられない. 責任が負えない. ↔'吃得消'〈累得～〉疲れてたまらない.〈一天走这么多路, 你的身体怕～〉一日にこんなにたくさん歩いたら、あなたの体がもたないのではないかと心配だ.〈这文章真让看的人～〉この文章はまったく読む者を閉口させる.〈过大卡车, 这座桥～吧?〉大型トラックが渡るのに、この橋はもたないでしょうね.〈这么重要的事我不敢决定, 将来追究责任时, 我～〉こんな大事なことを私は決められません、もしもこれから責任などを問われたら困ります.

〔吃不住〕chībuzhù〖動〗①もちこたえられない.(重くて)支えきれない. ↔'吃得住'〈机械太沉, 这个架子恐怕～〉機械が重すぎる、おそらくこの台では支えきれまい. ②(責任が重くて)堪えられない.〈在北平恐怕～了〉北平(北京)にいたのではおそらくやっていけない.〈倘然你要急出个好共歹来, 我们作奴才的可就～了〉もし取り乱されてあなたに万一のことがあれば、私ども(下僕)は耐えられません;(《兒女·3》).〈彩屏等～, 只得到各处告诉〉彩屏たちは支えきれなくなって、仕方なくあちらこちらへ行って事情を話します;(《紅樓夢·115》).〔～劲(儿)〕㋭もうこれ以上きちんとやっていけない, 耐えられない;〖東北〗. 例〈他吃不住了劲〉彼はもうしっかりやっていけない.

〔吃不准〕chībuzhǔn ↔'吃得准'〖動〗㋭①生活がおぼつかない. ②(事をするのに)自信がない. わからない. 定かにできぬ. 確信がもてない.

〔吃材〕chīcái〖名〗㋭愚か者;飯を食うことだけ知っていてほかに何もできないものをののしって言う.

〔吃苍蝇〕chī cāngying〖熟〗恨みを買って窮地に陥る. 恨まれてひどい目に遭わされる.〈这个～的差事我不干〉こんな恨みをかってひどい目に遭うような仕事は私はやらない.

〔吃草〕chī, cǎo〖動〗まぐさを食べる.〔～吃料〕同上.

〔吃蹭饭〕chī cèngfàn〖熟〗ただめしを食う.

〔吃茶〕chī chá ㋭〖連〗茶を飲む;㊥, 又㊉.〖動〗(chī, chá)①='吃讲茶';〖四川〗.〈我们去～嘛!〉話をつけに行こう. ②婚約する;茶の木は種をまいて株ができるともう移植できず, 移植すると育たない. この縁起をかついで結納や婚礼の祝いに茶を用いた. ='下茶';㊥, 又㊉.〈你既吃了我们家的茶, 怎么还不给我们家作媳妇?〉あなたはうちのお茶を飲んでくださったのに、どうしてうちのお嫁さんになってくれませんの;(《紅樓夢·25》).〈没～的女儿〉婚約していない娘;(《二拍·3》).

〔吃长素〕chī chángsù〖熟〗㋭長期にわたり精進する;神仏に対し敬いの念を表す;㊥, 又㊉.

〔吃长斋〕chī chángzhāi ㊉='吃长素'〈我愿～念佛〉私は喜んで長く精進し仏に仕えます;(《紅樓夢·69》).

〔吃吃〕chīchī〖擬〗①小声で笑うときの形容.〈姐妹俩～地笑了〉姉妹二人は小声で笑った.〈他～地笑着〉彼はくすくす笑っている. ②小さな、あるいはどもりがちな声.

〔吃吃喝喝〕chīchihēhē〖動〗食べたり飲んだりする;多く酒食によって人と付き合う場合に用いる.〈他不应该整天跟这些人～混日子〉彼は一日じゅうこんな人たちと飲み食いして無為に日を送っていてはいけない.〈～的朋友〉飲み食いの上だけの友. ■'吃喝'の変

化形.

[吃穿] chīchuān [名] 食と衣. [～花销]日常の蓄え;日常生活の中で衣・食・雑費など生活に必要な費用. [～用度]衣食の出費. [～走逛] [成] 食事・着物・外での遊び.

[吃、穿、用] chī、chuān、yòng [連] 食べるもの・着るもの・使用するもの.

[吃床腿] chī chuángtuǐ ＝'吃床板' [熟] 旅館が自分たちの食費を宿泊費に入れて不当な利益を得る. 〈让旅客～〉宿泊客にまかない費を払わせる.

[吃春酒] chī chūnjiǔ [熟] (方) 立春のころにごちそうをして客を招く(行事);[上海]. 〈都请我们做老师的去～〉みな私たち教師を立春の宴に招く.

[吃葱吃蒜] chī cōng chī suàn [歇] ネギを食べニンニクを食べる;'不吃姜'〔ショウガを食べない〕と続く. (喩) '姜'と'将'は同音であり、'不吃将'〔人のそそのかしにはのらない〕ということ.

[吃醋] chī, cù [動] やきもちをやく. 〈你常和小梅往来, 小琴要～了〉きみはよく小梅と往き来しているが、小琴がやきもちをやくぞ. 〈看到丈夫和一个漂亮女人很亲热, 她～了〉夫と一人の美しい女性がたいへん親密なのを見て、彼女はやきもちをやいた. 〈他多吃了两口酒, 又吃起醋来〉彼は少し酒がすぎて、またやきもちをやきはじめた;(«紅樓夢・21»). 〈沈洪只道浑家是～〉沈洪は女房がやきもちをやいていると思いこんだ;(«警世・24»). [～调歪] [成] 嫉妬心をしていやがらせをする;(«紅樓夢・68»). [～捻酸] [成] 嫉妬する. (例)〈只怕你要～〉ただおまえが嫉妬するのが心配だ;(«初拍・32»).

[吃错了耗子药] chīcuòle hàoziyào [熟] ネコいらずを誤って飲む. (喩) 考えちがいをする. 神経質になってあれこれ気にやむ.

[吃错药] chīcuò yào [熟] (方) 考えちがいする;考え・認識があいまいなことのたとえ;[東北].

[吃搭搭(的)] chīdādā(de) [形] (白) ① 動作が素早いさま. さっさと事を行うさま. 〈～地拖将柳阴里去〉さっとヤナギのかげにひきずって行く;(«董西廂・1»). ② (細長いものが)もつれてほどけないさま.

[吃打] chīdǎ [動] たたかれる. 〈～不过〉殴られてたまらなくなる;(«古今・1»).

[吃打口子] chīdakǒuzi [動] (方) 少し物を食べる. つまみ食いをする;婦女用語;[河北]. 〈到了吃饭的时候, 吃好吃歹, 你也～〉食事時になったら、まあとにかくきみもちょっと食べなさい.

[吃大菜] chī dàcài [熟] (方) ① 西洋料理を食べる;(粤). ② しかられる. 責められる;(粤).

[吃大虫的心] chī dàchóng de xīn [諺]('豹子的胆'と続き) (白) トラの心臓・ヒョウの肝を食う. (喩) 無鉄砲なことをする;(«醒世・34»).

[吃大锅饭] chī dàguōfàn [熟] 多くの人が一つのなべの飯を食べる. (喩) 同等に遇し上下の区別をつけない;貧富や身分の上下の差や仕事の出来・不出来にかかわらず、みな等しく報酬を得るたとえ. 〈那个工厂实行了生产责任制, 彻底改变了'～'的现象〉あの工場は生産責任制を実行して、「皆で大なべの飯を食う」という現象を徹底的に改めた. 〈有些国家～的制度, 结果能者不肯发挥作用, 无能者坐享其成, 工作情绪日益低减〉いくつかの国家ではみんな同じ、みんな一緒の政策を取っているが、その結果は能力あるものはその働きを発揮しようとせず、無能者は成果をいながらにして受けており、やる気がどんどん減退している.

[吃大户] chī dàhù [熟] ① (旧) 飢饉などのとき、飢えた大衆が金持ちの家へ押しかけて食糧を食べ、あるいは食糧を奪うこと. ② 個人が努力せず、国家や集団・収入の多い個人から「賛助」の名目で金品を要求する.

[吃大轮儿的] chīdàlúnrde [名] (方) もっぱら汽車の中で盗む賊. 箱師. 列車すり. ＝'跑大轮儿的'

[吃大项] chī dàxiàng [熟] ある部門や個人が国家の建設や重要工程に乗じて、不義の財をかすめとる.

[吃蛋] chī dàn [連] 卵を食べる. [～等不得鸭子落屁股] [諺] 卵が食いたくなるとアヒルが尻を落とすのも待ちきれない. (喩) 待ちきれない. 足もとに火がついたように焦る.

[吃淡] chīdàn [動] 冷たく扱われる.

[吃淡酒] chī dànjiǔ [熟] (白) 独りで酒を飲む.

[吃党饭的] chīdǎngfànde [名] 党によって生活する. 専門的に党務工作に従事する人を指す;風刺の意図を含む.

[吃刀] chīdāo [名] (機) 切り込み. [～深度]切り込み. 切り込み深さ. 切り込み量. [連](chī dāo) (白) 刀で殺される. 刀で切られる.

[吃倒帐] chī dǎozhàng [熟] (方) 銀行あるいは金融業者の破産によって預金者が損失を受ける;(粤). 〈他也吃着了这笔倒帐〉彼もこの倒産で損害をこうむった.

[吃得] chīde [動] (白) 我慢できる. 受け入れられる. 〈还～有多少妖精哩〉まだどれだけ化け物がいてもやれるぞ;(«西遊・40»).

[吃得光] chīdeguāng [動] (白) なんとか対処できる. なんとか相手になれる. 〈也不是什么～的〉とても相手にできるやつではない;(«官場・5»).

[吃得开] chīdekāi ＝(白) '吃的开' [動] ① 受けがよい. もてる. 相手にされる. 歓迎される. 〈这种新产品在农村很～〉このような新製品は農村でとても受けがよい. ② 顔が利く. 幅が利く. 〈那家伙在旧社会～〉あいつは旧社会では顔を利かせていた. 〈他这个人, 到哪儿都～〉あの人はどこへ行っても顔が利く. ③ 羽振りがいい. 〈干这一行的～〉この仕事をしている人たちは羽振りがいい. ④ うまく事が運ぶ. うまくやっていける. 〈行, 行, 这一手不坏, ～〉よし、よし、この手は悪くないぞ、うまくやっていけるんだ. ⑤ なんでもよく知っている. 〈在这方面他～〉この方面については彼はなんでもよく知っている.

[吃得苦中苦] chīde kǔ zhōng kǔ [諺]('方为人上人'と続き)非常な苦労をしてはじめて人の上に立つような人物になれる. (喩) 苦労しなければりっぱな人になれない. ＝'不受苦中苦, 难为人上人';(«官場・1»).

[吃得来] chīdelái [動](あまり好きではないが)食べられる. ↔'吃不来'. 〈牛肉我还～〉牛肉はまあまあ食べられる.

[吃得落] chīdeluò [動] (方) 食べられる. ＝'吃得下' ↔ '吃不落';[四川].

[吃得消] chīdexiāo [動] 堪えられる. もちこたえる. もちこたえられる. 堪える. ↔'吃不消' 〈这他哪里～〉これが彼に堪えられるもんか. 〈高空飞行, 要身体结实才～〉高空飛行は、体が丈夫でなければ堪えられない. 〈要当志士便要受这样的苦！这怎么～？〉志士になるにはこのような苦しみを受けなければならないとは、どうして耐えられよう. 〈妈, 你是个上了年纪的人, 怎么～！〉お母さん、お年寄りなのにどうして耐えられるの.

[吃的盐和米] chī de yán hé mǐ [諺]('讲的情和理'と続き)塩とコメを食べ、義理人情を重んじる. (喩) 義理人情を重じなければならない.

[吃得住] chīdezhù [動] 支えきれる. 耐えられる. 我慢できる. ↔'吃不住' 〈过大卡车, 这座桥～吗？〉トラックが通ったら、この橋は支えきれるだろうか.

[吃灯草灰] chī dēngcǎohuī [諺]('放轻快屁'と続き)トウシングサの灰を食べて軽いおならをする. (喩) 物事を非常に簡単にたやすいように考える.

[吃等食(儿)] chī děngshí(r) [熟] (方) ぬれ手に粟でうまい汁をすう. 居ながらにして得をする. ＝'吃现成饭';[東北].

[吃瞪眼儿食] chī dèngyǎnrshí [熟] (方) 恥ずかしい生活をすること. 生活がどの面でも辱めを受けること;[北京]. 〈睡的是斜尖儿炕, 吃的是瞪眼儿食〉[諺] 寝るにも場所がなくて斜めに寝、食べるにもみんなから冷たい目で見られる.

[吃底] chī, dǐ [動] (方) 詳しい事情を心得ている.

[吃地面儿的] chī dìmiànr de [熟] (方) (旧) ある地域にはびこるごろつきや無頼のやから.

[吃点码儿] chī diǎn mǎr [連] (白) 何か食べよう. ＝'吃点儿什么' 〈～再走！〉何か食べてから行こう;(«兒女・13»).

[吃刁巧] chī diāoqiǎo [熟] (方) (味にうるさく)最上のものを食べる;[四川]. 〈你们都是～的老爷〉皆様方はみな味にうるさいお方ばかりです.

[吃掉(了)] chī, diào(le) [動] ① 食べ尽くす. ② (敵などを)やっつける. ③ (将棋で)相手のこまをとる.

[吃跌] chīdiē [動] (白) ころばされる. ころぶ. つまずく.

[吃钉板] chī dīngbǎn [熟] (白) 拒絶される. そでにされる. 断られる. ＝'吃碰'

[吃钉子] chī dīngzi [熟] きっぱりと断られる. 壁にぶつかる. ＝'碰钉子' 〈张姑娘才说一句, 就吃了一个大钉子〉張嬢はひとこと言うや、くぎをさされてしまった.

[吃定] chīdìng [動] (方) はっきり認める. 断定する;(粤). 〈要是你～我有什么了不起的计策, 也不要紧〉もしあなたが、私が何かたいした計画をもっていると断言するのなら、それもさしつかえありません.

[吃定心汤圆] chī dìngxīn tāngyuán [熟] (方) ＝'吃定心丸子';[四川]. 〈竹妹给水槐～〉竹妹は水槐を落ち着かせた.

[吃定心丸子] chī dìngxīnwánzi [熟] 鎮静剤をのむ. (喩) ほっと安心する. 胸をなでおろす. 〈有了这样的年景, 庄稼人就算～啦〉こういう収穫があって、お百姓はなんとか胸をなでおろしているんだ.

[吃兜儿] chīdōur [名] 長くて袋のついているよだれかけ.

[吃豆腐] chī dòufu [熟] (方) ① (多く女性を)からかう, からかって困らせる, ふざける;(粤), [東北]. 〈我同女人是规规矩矩的, 不揩油, 不～！〉私は女性に対してきちんとしている、うまい汁を吸うこともしないし、ふざけもしない. ② 人に小ばかにされる. こけにされる. ③ うまい汁を吸う;(粤). ④ 葬式のある家で精進料理を食べる;(粤).

[吃豆儿攒屁] chī dòur zǎnpì [熟] 入っただけ出ていく. 何も残っていない. 蓄えが少しもない.

[吃独门儿] chī dúménr [熟] 特殊な技術で飯を食っていて、人にその技術を教えない. 独特な技術を秘密にして飯を食う.

[吃独食(ㄦ)] chī dúshí(r) ＝'吃独馍' [熟] ①(食物·利益などを)独り占めする. 独りでうまい汁を吸う. <大家做起来的事, 为什么他～呢？>みんながやり始めたことなのに、なぜ彼が利益を独り占めにするのか. <利益应该大家分享, 不能～>利益は分けてみんなを潤すべきで、独り占めにしてはいけない. ② 貪欲なこと.

[吃对时饭] chī duìshífàn [熟] (方) 一日に一食しかとらない; [四川]. <～吃了多久, 就是没有低头向人告过哀>長らく一日一食だったが、人に哀れみを請うたことはなかった.

[吃多味不美] chī duō wèi bù měi [諺] ('话多不值钱'と続き)(食べ物や話は)適当な所でやめておくのがいい. <再好吃的东西, 吃太多了也就腻了, 俗话说, ～>どんなにおいしい食べ物でも食べすぎるとあきてしまう、諺にもほどほどでやめておくのがいいと言うじゃないか.

[吃儿子的骂进骂出] chī érzi de mà jìn mà chū [諺] ('吃姑娘的谢进谢去'と続き)息子のところで飯を食うなら来るときも帰るときも文句たらたらでも済むが、娘の嫁ぎ先でなら来るときも帰るときもお礼の百万遍も言わなきゃならない.

[吃耳光] chī ěrguāng [熟] (方) びんたをくらう; [閩]. <吃了几个耳光>何発かびんたをくらった.

[吃二遍苦] chī èr biàn kǔ [熟] 過去になめたような苦しみをなめる; 解放前に大衆がなめた苦しみを、またなめるということ.

[吃二毛] chī èrmáo [熟] (方) 当事者間の交易に介入することによって、利益を得た者の下で、いくらかの利益を手に入れる. 間接的に利益をうる.

[吃二魔] chī èrmó [熟] (方) (旧) 他人が得た不義の財物を着服する; [北京].

[吃乏(了)] chīfá(le) [動] 食べ飽きる. 食べる気がしなくなる.

[吃罚酒] chī fájiǔ [熟] 罰杯の酒を飲む. 処罰を受ける. <你还是接受这个任务吧, 不然领导让你'～', 你可受不了>きみはやはりこの任務を引き受けなさい、そうでないと指導者はきみを罰して、きみはたえられないだろう.

[吃法] chīfǎ [名] 食べ方. 食べる方法. <这个蔬菜怎么个～？>この野菜はどのようにして食べるのか.

[吃饭] chī, fàn [動] ① 食事をする. <早些来家～>早く帰ってきて御飯を食べなさいね; (《金瓶梅·1》). <宣赞一日正在家～, …>宣贊がある日ちょうど家で食事をしていると、…; (《清平·西湖》). [～辰光] (方)＝'中午' [～处]食事をする場所. 食堂. [～都不长了] [熟] (方) 御飯を食べても大きくならない. (喩) 成人になったこと; [四川]. (例) <大家又不是小孩子, ～的人了>みんな子どもでもあるまいし、れっきとした大人じゃないか. [～防噎] (-fáng yē) [成] 事をするのにきわめて用心深いこと. 石橋をたたいて渡る. [～, 走(行)路防跌] [諺] 飯を食べるときはむせないようにし、道を歩くときはつまずかないようにする. (喩) 意外な事故が発生しないように気をつける. 何事にも用心する; (《水滸·10》). [～家伙] (ひとそろえになった)食器具. [～家伙] [～家活] (旧) 頭. 首; 飯を食う道具の意. (例) <一家子～都保不住哩>一家の者どもの首があぶない; (《姻縁·15》). [～家具] (方) 頭. 首から上. [～间]食事をする部屋. 食堂. [～了混天黑]まっとうな志がなく、くだらぬことしかしない. [～难] (人が多く料理店が少なくて)外食するのが難しいこと. [～最好家常饭, 穿衣最牢粗布衣, 知冷知热结发妻] [諺] 飯はやはり毎日食っている家庭料理がいちばん口に合うし、着物は木綿ものがいちばん丈夫だし、暑さにつけ寒さにつけ気をつけてくれるのはやはり長年連れ添う妻である. ② 生計をたてる. <靠打猎～>猟で暮らしをたてる. <吃资历饭>履歴を飯のたねにする. [～家生] (方) 1) 職人の使う道具; [閩]. (例) <剪刀、尺是我裁缝个～>はさみと物差しは仕立屋の私の飯を食う道具だ. 2) 頭; [閩]. [～靠天] [成] 飯を食うは天に頼る. (喩) 生活を天のなすままにまかせる. [～问题] 生活問題. [連] (chī fàn) (コメの)飯を食べる. [～别忘了种谷人] [諺] 飯を食べたら穀物を作った人を忘れるな. [～黑心, 放屁咬牙, 拉屎攥拳头] [諺] (方) 人の悪らつさを形容する; [河北]. (例) <这个人自小是个～的家伙>この人間は小さいころから飯を食うにもたくらみを抱き、屁をひるにも歯ぎしりし、大便をするにもこぶしを握りしめる悪らつなやつだ. [～拣大碗, 上场拣小叉] [諺] 飯を食うときは大きな碗を選び出すが、仕事場に出ると楽なように小さなさすまたを選び出す; 飯だけはなるべくたくさん食おうとするが、仕事の方はなるべくさぼろうとする. [～泡汤] [歇] 飯を食べるのにスープをかける. (喩) '喝粥的命' [おかゆを食べる運命]で、うだつのあがらぬこと. [～少一口, 饭后走一走] [諺] 御飯は控えめにし、食後は少し散歩する. [～是吃米, 说话是说理] [諺] 飯を食うのはコメを食うことだし、話をするのは道理を説くことでなければならない. [～忘记种田人] [諺] 飯を食べていながら農民を忘れる. (喩) 忘恩のたとえ. [～有鱼头, 睡觉有枕头] [諺] 飯には魚が付いているし、寝るには枕もある.

[吃非的] chīfēide [名] (方) (旧) もっぱら人に言いがかりをつけて財物をゆすりとることをなりわいとしている者. 無頼漢. ならず者; [北京].

[吃粉笔灰ㄦ的] chī fěnbǐ huīr de [熟] 教師をして生活することを指す. <我爸爸妈妈都是～, 教数学、物理>僕の父母は二人とも教師で、数学と物理を教えている.

[吃缚] chī, fù [動] (旧) 縛られる. <杨温吃那小娄罗缚将去>楊温はその手下どもに縛られた; (《清平·楊溫》).

[吃轧头] chī gátóu [熟] (方) 叱責される. 虐げられる; [閩].

[吃陔饭] chī gàifàn ＝'吃戤饭' [熟] (方) (旧) 人に頼って生活する; [閩].

[吃干] chīgān [動] (方) 独占する; [四川]. <有好处, 半点也不让人, 啥都～>良いところは少しも人に譲らず、すべて独占した. [～马尽]横暴な振る舞いをする; [四川]. (例) <由随他～哼？>やつに横暴の限りをさせるのか.

[吃干醋] chī gāncù [熟] 自分と関係のないことで嫉妬する. いわれもない嫉妬をする.

[吃干队] chīgānduì [名] 抗日戦争時期の自衛軍を指していった; [河南].

[吃干饭] chī gānfàn [熟] 何もしようとしない. 働かないで賃金をもらう. むだ飯を食べる. [～的]無能な人. (例) <咱厂里厂长不少, 可是都是～, 生产总是搞不好>私たちの工場に工場長はたくさんいるけれど、みんな能なしで生産はいっこうによくならない.

[吃橄榄, 想过后味来] chī gǎnlǎn, xiǎngguo hòuwèi lái [諺] オリーブの実を食って後味を思い出す. (喩) その当座は別に何とも思わなかったが、後になって良さがわかる.

[吃干了] chīgànle [動] (方) ひどくいじめる. 迫害する; [四川].

[吃格] chīgé (方)＝'吃价'; [閩].

[吃隔壁帐] chī gébìzhàng [熟] (方) 他人の借金や失敗の責任を引き受ける; [閩]. <他是中间人, 犯不着～>彼は(ただの)仲介人だから、人の尻ぬぐいをする必要はない.

[吃格念ㄦ] chī géniànr [熟] (方) ある種の内部機密のある仕事に従事すること; 例えば芸を売ったり欺瞞活動(迷信活動)などをする. ☞'格念'

[吃弓] chī gōng [連] 指で弓を押さえることを指す. <食指～要深些>人差し指で弓を押さえるのは、もう少し深く十分でなければなりません.

[吃工] chīgōng [形] (練習·訓練を必要とし技術上)難しい. <这件工作有些费力～>この仕事はいささか骨がおれる.

[吃工食] chī gōngshí [熟] (方) 仕事をして生活をたてる. <故又求了赖家的收买进来～>賴家の妻女に頼みこみ、(自分をも)買い取ってもらい、(料理の)腕で生活している; (《紅樓夢·77》).

[吃功夫] chī gōngfu [熟] 骨をおる. 苦労する. ＝'費力' <这出戏要演四个多小时, 是一出相当～的重头戏>この劇は演じるのに4時間余りかかる、かなり骨のおれるたいへんな劇だ.

[吃狗屎] chī gǒushǐ [熟] ① うつぶせに組みしかれること. ② ばったり倒れて顔を地につけること.

[吃狗脂] chī gǒuzhī [熟] (旧) なまぐさ料理を食べる.

[吃瓜落ㄦ] chī guālàor (方)＝'吃挂络(ㄦ)'; [東北]. <社员不都得跟你～啊？>社員全員がきみの巻き添えをくわなければならないのか.

[吃剐] chīguǎ [動] (旧) 体をきりきざまれる.

[吃寡醋] chī guǎcù [熟] (旧) いわれのない嫉妬をする. 身に覚えのないのに嫉妬される. <你吃这等寡醋做什么？>あなたはこのような理由もないやきもちをやいてどうするのですか; (《元曲·百花亭·2》).

[吃寡酒] chī guǎjiǔ [熟] (旧) 肴がなくて酒だけ飲む; 時に芸妓に酒の相手をさせるだけで、泊まらないことを指す. <难道～？一定要嫖了. 你是个老实人, 几时动这风流之兴？>まさかお酒を召しあがるだけじゃないでしょ、どうしてもお買いになりたいのでしょう、あんたはまじめな人なのに、いったいいつそんな遊び心を起こしたの; (《醒世·3》).

[吃挂络(ㄦ)] chī guàlào(r) (又) chī guàlao(r) [熟] (方) 巻き添えをくう. 人の罪をきる. そばづえをくらう. かかわりあう; 成語では'池魚之殃'という; [東北]. <你替他担保, 不怕～？>きみは彼に保証して迷惑がかかってもいいのか. <此案和他本无牵连, 没想到吃了挂络>この事件は彼ともともと関係がないのに、意外にも巻き添えをくった.

[吃挂落(ㄦ)] chī guàlào(r) ＝'吃挂络(ㄦ)' <他吃了走私犯的挂落ㄦ, 被警察抓走了>彼は密輸犯に巻きこまれ、警察に引っ張っていかれた.

[吃挂面] chī guàmiàn [熟] (方) 首をつる; [四川]. <这家伙想不开, ～了>こいつは思いあまって首をつった.

[吃挂误] chī guàwù [熟] 巻き添えをくう. ＝'吃挂络(ㄦ)'

[吃官司] chī guānsi [熟] 裁判ざたにされる; 処罰を受けたり、投獄されたりすること. <吃了官司>訴えられた. <侵吞了巨款～>大金を横領して訴えられる. <上海的太上支配者不好惹, 弄得不好是要～罚钱的>上海の最高支配者の機嫌を損ねたくなかったのだ、下手すると裁判にかかって罰金をくうからだった.

[吃馆子] chī guǎnzi [熟] 料理店で食べる; 俗語.

[吃惯(了)] chī, guàn(le) [動] 食べなれる. 食べつける. <她已经在城里十多年, ～了大粕面>彼女は町に十何年もいたから、コメとめん類は食べなれている. [～梅子不怕酸] [諺] ウメの実を食べなれたら、すっぱいのを恐れない. (喩) ある事をやりなれたら、その中に何か問題があっても気づかない.

[吃光(了)] chī, guāng(le) [動] 食べて一物も余さない. 食べ尽くす.

食べて何も残らない.〔～蛋〕〔熟〕卵を食う.㊗試験で零点を取る;卵の楕円だ形は零を表す.

〔吃裹绞〕chī guǒjiǎo〔熟〕㊄他人と一緒になってただ飯を食う.〈光棍就该～么?〉男気のある者は他人にまじってただ飯を食ってよいものか.

〔吃害〕chī, hài〔動〕害を受ける.害される.

〔吃好穿好〕chī hǎo chuān hǎo〔連〕㊄うまいものを食べ、よい着物を着る.いい生活をする.

〔吃喝〕chīhē(又)chīhe〔動〕飲み食いする.㊄〈～些东西〉ものを少し口に入れる.〈～得正高兴〉楽しげに飲み食いしている.〈两人坐在一张方桌上～,喝到酒壶摆满了一方桌〉二人は角テーブルに座って飲み食いし、徳利が角テーブルにいっぱい並ぶほど飲んだ.〔～不分〕〔成〕仲がよくて互いに分け隔てがないこと.遠慮のない間柄をいう.〔～穿戴〕飲食・衣服・帽子;衣食の総称.〔～风〕機関や指導者が公費で宴席を設け浪費すること.私利を得るため人を招いて飲み食いすること.〔～拉撒睡〕〔熟〕飲食大小便に睡眠.㊗一日じゅう何もしないこと.㊐〈整天只是～的大闲人〉一日じゅう何もしないでいる暇人だ.〔～嫖赌〕〔成〕食う、飲む、買う、打つ;四つの道楽.'吃'はまたアヘン吸引を指す.〔～玩乐〕〔成〕飲食娯楽.飲食娯楽にふけること;遊び、享楽することを指す.㊐〈人生乐趣在于～〉人生の喜びは飲食娯楽にふけることにある.〔名〕飲み食い.

〔吃喝(儿)〕chīhe(r)(又)chīhē(r)〔名〕①飲み物・食べ物.口にするもの.飲食物;俗語.〈～很便宜〉飲食物がとても安い.〈我家去给你拿些～去〉僕は家に帰って食べ物と飲み物を持って来てあげる.②飲み食い;俗語.

〔吃合家欢〕chī héjiāhuān〔熟〕大晦日おおみそかに一家が集まって'年夜饭'〔大晦日の夜食べる飯〕を食べること.

〔吃黑饭〕chī hēifàn〔熟〕㊄アヘンを吸う;〔福建〕.〈你是不是把家用给老鬼去～〉おまえは家の生活費をあいつにもっていってアヘンを吸わせるつもりかい.

〔吃黑饭,护漆柱〕chī hēifàn, hù qīzhù〔諺〕黒い飯を食べたら、ウルシを塗った黒い柱を守る.㊗悪事を働いたらその悪事の仲間を守る;道理のわからない、心掛けの悪いたとえ;(《醒世・34》).

〔吃黑食〕chī hēishí〔熟〕㊄けちけちする;多く食べ物を独り占めして、人にやらないことをいう;〔東北〕.〈这孩子从小就～〉この子は小さな時から食い意地がはっていた.

〔吃黑枣(儿)〕chī hēizǎo(r)〔熟〕㊄銃殺されること.銃弾にあたる;'黑枣(儿)'は弾のたとえ.〈临完上天桥～,冤不冤?〉最後には天橋で撃たれる、損じゃないかね.

〔吃红白口儿〕chī hóngbáikǒur〔熟〕㊄㊄冠婚葬祭(関係)の仕事に従事する;例えば'喜轿铺'〔嫁入り用のかご屋〕、'杠房'〔葬儀屋〕、'彩子局'〔祝祭用の五色絹屋〕、'棚铺'〔吉凶時の式場の日おおいや、小屋がけを引き受ける店〕など各種の仕事がある.

〔吃红蛋〕chī hóngdàn〔熟〕㊄子どもを生む.子どもが生まれる;おめでたい.婦人は産後赤く染めたゆで卵を親戚しんせき・友人に贈ることから.

〔吃猴儿尿〕chī hóur niào〔熟〕㊄サルの尿を飲む.㊗聡明そうめいになる.弁舌がじょうずになる;昔、サルは人間より頭がよいとされた.

〔吃后悔药〕chī hòuhuǐ yào〔連〕後悔する.後悔のほぞをかむ.〈我做过的事情,做过就做过了,从来不～〉やってしまったことはやってしまったことで、私は後悔したことなどない.〈郑虎因为上了别人的当,现在正～呢!〉鄭虎は人にだまされ、今では後悔している.

〔吃虎胆〕chī hǔdǎn〔熟〕='吃熊心虎胆'

〔吃虎子〕chīhǔzi〔名〕㊄大食漢.むさぼり食べる人;〔北京〕.

〔吃花酒〕chī huājiǔ〔熟〕㊄茶屋酒を飲む.妓女ぎじょを侍はべらせ酒を飲む.〈先到公司参加开会,后到望江楼上～〉まず会社へ行って会に出て、それから望江楼へ行って芸妓をあげて酒を飲む.

〔吃花斋〕chī huāzhāi〔熟〕毎日ではなく、毎月または十日ごとに何日間か精進料理を食べる.

〔吃化〕chīhuà〔動〕㊄こじきをして暮らす.〈忽遇着俊倬勤儿,也敢教沿门～〉もし美しい若者の遊び客に会えば、門前回りのこじきにさせてしまいます;(《宣和》).

〔吃坏(了)〕chī, huài(le)〔動〕食べて体をこわす.〈小孩子吃糖过多并不好,容易把牙～了〉子どもがあめ菓子を食べすぎるのは決してよくない、歯が悪くなりやすい.

〔吃坏(脱)〕chī, huài(tuo)〔動〕㊄='吃坏(了)';㊄.

〔吃慌〕chī, huāng〔動〕㊄慌てる.狼狽ろうばいする.='着慌';㊄.

〔吃黄土〕chī huángtǔ〔熟〕㊄死ぬ.お釈迦しゃかになる.〈你想～了!〉おまえはお釈迦になりたいのか.

〔吃回〕chīhuí〔動〕取り返す;囲碁.

〔吃回扣〕chī huíkòu〔熟〕'回扣'〔割り戻し.リベート.手数料〕をもらう.

〔吃回票〕chī huípiào〔熟〕㊄戻される.返される.

〔吃回头草〕chī huítóucǎo〔熟〕①再婚することをいう.②後もどりするたとえ.断っておきながら心変わりして承知する.〈遇事要仔细考虑,千万别～〉事にあったら細心に考慮し、万々後で心変わりしないように.

〔吃荤〕chī, hūn〔動〕なまぐさ料理を食べる.肉食をする.

〔吃荤饭〕chī hūnfàn〔熟〕裁判ざたにさせたり、ゆすりたかりをして生活する.〈认得是县里～的朋友唐三痰〉県の役所の事件屋の唐三痰であるとわかった.

〔吃火腿〕chī huǒtuǐ〔連〕ハムを食べる.〔熟〕㊄足げにされる;'火腿'の'腿'をかけたもの;㊄.〈吃外国火腿〉外国人にけられる.

〔吃货〕chīhuò〔名〕㊄食べることしか知らないやつ.働かないで食べてばかりいる人.ごくつぶし.〈你这个～,干什么都不会〉このごくつぶし、なにをしてもできやしない.

〔吃几碗干饭的〕chī jǐwǎn gānfàn de〔熟〕㊄自分を知らない者.自分を買いかぶっている者;〔東北〕.

〔吃夹裆〕chī jiādāng〔熟〕㊄双方から抗議を受ける.両方から悪く言われる.='吃轧裆';㊄.

〔吃家饭,拉野屎〕chī jiāfàn, lā yěshǐ〔諺〕家の飯を食べ、野ぐそをたれる.㊗自分の家のことはしないで、人のために働く.

〔吃家伙〕chī jiāhuo〔熟〕①打たれる.殴られる.②批評もしくは処分されることを指す.〈不要搞小动作!抓住了,当心～!〉小細工をするな.しっかりやって批評・処分を受けないように注意せよ.

〔吃家生〕chī jiāshēng〔熟〕㊄殴られる;'家生'は道具.棍棒こんぼう.='挨打';㊄.〈伊今朝又吃了一顿家生〉彼は今日もまた殴られた.

〔吃价〕chījià〔形〕㊄①勇気がある.気骨がある.='有种';㊄.②(仕事の責任などが)重い;㊄.③よい.できる.='行','不错';㊄.〈迭个人做事体真～〉この人は仕事ができる.④(人の)地位が高い;㊄.⑤値打ちがある.='值钱'

〔吃架住〕chījiàzhù〔動〕㊄もちこたえる.耐えられる;〔東北〕.〈上梁桁可是个玄乎活,大家伙都得～,谁也不兴松劲!〉横梁けたを渡すのは非常に危険な仕事だ、みな頑張って、力を抜いてはならない.

〔吃监〕chījiān〔動〕㊄投獄される.

〔吃剑才〕chījiàncái='吃剑贼','吃剑头'〔名〕㊄㊄殺されるに値するやつ.='杀坯'

〔吃姜〕chījiāng='吃将(-jiàng)'〔動〕(人のそそのかしに)かっとなる.興奮する.人のそそのかしにのる.☞'吃葱吃蒜'

〔吃江湖饭〕chī jiānghufàn〔熟〕渡世者の生活をする.行商人・大道芸人の生活をする.〈～的都讲究义气〉渡世人は義理をたいせつにする.

〔吃讲茶〕chī jiǎngchá〔熟〕㊄①喫茶店でみんなで話をしながらお茶を飲む.②紛争などの調停に喫茶店に招かれてその任にあたる;㊄,〔四川〕.〈甚至教流氓出来～〉やくざをひっぱり出して手うちの条件を話し合わせることまでした.②結納を交わす.

〔吃将〕chījiàng〔名〕大食漢.大飯食い.

〔吃酱落苏〕chī jiàngluòsū〔熟〕㊄おせじを言われるのを好む;'落苏'はナスのこと;㊄.

〔吃交〕chījiāo ㊄='跌交'

〔吃嚼咕〕chī jiáogu〔熟〕ごちそうを食べる.

〔吃搅〕chījiǎo〔動〕㊄かき乱される.〈～不过〉かき乱されてたまらない;(《初拍・15》).

〔吃缴〕chījiǎo〔名〕㊄飲食費.生活費;〔四川〕.

〔吃饺要筷儿〕chī jiǎo yào kuàir〔諺〕('走路要伴儿'と続き)ギョーザには箸はし、旅には道連れ.

〔吃教〕chī, jiào='吃洋教'〔動〕㊄キリスト教を信ずる;キリスト教信者は貧民が多かったので、教会が生活費の補助をした.これによって生活することを'吃教'といった.〈一吃了教,另外教士管他,地方官就管他不着〉いったん信者になると別に宣教師が彼を世話し、地方官では取り締まれないのです;(《官場・50》).

〔吃紧〕chījǐn〔形〕①(軍事・政治情勢・金融市場などが)緊迫している,重大化している.〈边防～,非派重兵不可〉国境の守りが緊迫化しているから、ぜひ大軍を派遣しなければならない.〈前线确是～〉前線は確かに緊迫している.〈果然不几天消息更～了〉果たせるかな、数日ならずして、知らせはもっと切迫してきた.〈在我们离开上海的这一天,正是上海的风声又有些～的时候〉私たちが上海を離れたその日は、ちょうど上海の雲行きがまた少し緊迫していたときだった.〈到了～关头〉のるかそるかの山場にさしかかる.〈这里江防格外～〉ここ長江の防備は特に緊迫している;(《二十年・16》).②重要である.重大である.〈先把那些～的地方整修一下,过几年再大修吧!〉まずあの重要な所を修築して、数年たってから大改築を行おう.〈～的地方儿〉かなめのところ.かんじんな部分;(《兒女・25》).〔動〕(chī, jǐn)㊄しつける.(しっかりと)押さえる;〔四川〕.

〔吃紧的〕chījǐnde ㊄='赤紧的'〈～理不服人,…〉まことに道理をもって人を説得することができず、…;(《元曲・誤入桃源・3》).

〔吃尽〕chījìn〔動〕食べ尽くす.〔～当光〕家財もすっかり食べつくし、質に入ってしまう.㊐〈穷的～了〉貧乏して家財もすっかり質に入ってしまった;(《二十年・6》).〔～天下,盐好;走尽天下,钱好;叫尽天下,娘好〕〔諺〕世の中のものは何でも食ってみたが、塩の味ほどよいものはないし、どこでも歩きまわってもみたが、銭ほどありがたいものはないし、探しまわってもみたが、おふくろほどよいものは見あたらない.

〔吃劲〕chījìn〔形〕㊄たいせつであると感じる.関係重大であると感じる;多く否定で用いる;〔河南〕.〈不～的东西别带了〉たいせつでな

いものは持たないようにしなさい.〈有时候真觉着活着和死了都不大～！〉時には生きているのと死んでしまうのと、どちらもそれほど重要じゃないと思うの.〈这出戏不怎么样,看不看不～〉この芝居はたいしたことはないから、見ようと見まいとどうでもいい.

〔吃劲(ル)〕chījìn(r)〔形〕骨がおれる.力がいる.〈挑一百五十斤我不在乎,挑二百斤就有点ル～〉150'斤'担ぐのならなんでもないが、200'斤'では少し骨がおれる.■'不～'として大したことがない、かまわない.〔動〕(chī, jìn(r)) 耐える.〈吃不住劲(ル)〉辛抱しておれない.

〔吃进〕chījìn〔動〕(方)①(商品を)仕入れる;(閩).②受け入れる.異議を持たない;(閩).

〔吃惊〕chī, jīng〔動〕驚く.びっくりする.あきれる.〈吃了一惊〉はっと驚く.〈令人～〉驚かさせる.〈大吃一惊〉びっくり仰天する.〈～地抬起头来〉驚いて顔をあげる.〈最使我～的,是我们大哥不知道几时公然吃起了鸦片烟来〉私がいちばん驚いたのは、長兄がいつからかおおっぴらにアヘンを吸うようになっていたことだった.〈小娘子吃了一惊,举眼看时,…〉おめかけさんはぎくっとして目をあげて見ると、…;(《京本·15》).〈李贵吃了一惊,抬起头一看,…〉李貴はびっくりして顔をあげて見てみると、…;(《清平·楊溫》).〔～见怪〕〔成〕びっくりするほど醜いこと.(例)〈～的面孔〉びっくりするほど醜いご面相;(《十二樓·萃錦樓》).〔～受怕〕〔成〕驚きびくびくする.

〔吃酒〕chī jiǔ〔連〕(方)酒を飲む;(閩),又(旧).〔～赌钱,看人品〕〔諺〕飲みっぷりや博奕の打ちっぷりで人柄がわかる.〔～赌钱量家底〕〔諺〕飲むも打つも身代相応にやれ.〔～三年穷,戒酒三年穷〕〔～三年没有钱,戒酒三年也没有钱〕〔諺〕3年酒を飲んでも貧乏、3年禁酒しても貧乏.酒を飲んだからといって貧乏するとは限らない.下戸の建てたる倉もなし.

〔吃旧锅粥〕chī jiùguōzhōu (白)＝'吃旧窝里粥'〔熟〕もとの職業にもどる.＝'重操旧业';(《金瓶梅·80》).

〔吃局〕chījú (方)〔名〕①宴会.②食べられるもの;(閩).〔動〕＝'吃花酒';(閩).

〔吃开口饭〕chī kāikǒufàn〔熟〕(方)旧時、講談を語ったり勉強を教えることをなりわいとすることを指した.

〔吃勘〕chīkān〔動〕(白)勘問される.尋問される.

〔吃看桌席〕chī kàn zhuōxí〔熟〕(白)盛大な酒席.〈正面摆两张～〉正面には二卓のりっぱな酒席が並べてあった;(《金瓶梅·49》).

〔吃糠咽菜〕chī kāng yàn cài〔成〕粗末きわまる食事をする.粗食の生活を余儀なくされる.ぬかと野菜を食べる;貧乏な生活の形容.〈过着～的困苦生活〉ぬかに野菜という困窮した生活を送る.

〔吃拷〕chīkǎo〔動〕(白)拷問される.拷問を受ける.殴られる.〈～不过〉拷問に耐えられない;(《水滸·49》).

〔吃犒劳〕chī kàolao〔熟〕ごちそうを食べる.＝'打牙祭'

〔吃客〕chīkè〔名〕(方)①飲食店の客;(四川),(閩).〈～拥进店堂时他便高声大喊〉お客がお店に入って来たとき彼は大きな声で叫んだ.②食べ物に関して通暁している人;(閩).

〔吃客穿客〕chī kè chuān kè〔熟〕客のおかげで食べたり着たりして暮らしていけること;(《警世·32》).

〔吃空(了)〕chīkōng(le)〔動〕①すっかり遣ってしまう.〈把存钱都～了〉預金をすっかり遣い果たした.②食べて中が空になる.食べて空にする.〈虫子把苹果瓤ル都～了〉虫がリンゴの中身を食べて空にしてしまった.〈肚里的五脏已经都给～了〉腹の五臓はすでにすっかり食べられて空になっていた;(《魯·彷·祝》).③(白)(働かずに)ただ飯を食う.ぶらぶら遊んで食う.〈两口俱不～〉夫婦ともただ飯を食わない;二人ともよく働く;(《醒世·34》).

〔吃空茶〕chī kōngchá〔熟〕(白)妓女を招いて茶を飲み世間話をするだけで、一夜をともにしないこと.

〔吃空头〕chī kōngtou〔熟〕人員を水増し報告して、余分の給与を着服する.

〔吃空心汤圆〕chī kōngxīn tāngyuán ＝'吃空心汤团'〔熟〕(方)①うまい話だけで結果がない.実際の利益を手にできない.実行できない約束を得る.ぬか喜びをする;(閩).〈陈福答应借钱给你,不过是让你～,因为他根本没有钱〉陳福はきみにお金を借すことを承知したけれど、きみは空約束させられただけだ.なぜなら彼はお金なんか持っちゃいない.〈是吃了你的空心汤圆,所以,心上觉得有些不快〉あなたにだまされたので、いささか不愉快だ.②願をかけて願ほどきをしない;'汤圆'はあん入りの団子で、北方語では'元宵'という.

〔吃空〕chīkòng〔動〕架空の名義で金を着服する.

〔吃空额〕chī kòng'é ＝'吃空名(ル)','吃空饷'〔熟〕(旧)(労働者が死亡した場合など)職長が上司に人数を水増しして報告し、自分でひそかに労働者の給料を横領する.〈他只恨你不死,好多吃个空额〉彼はきみが死ぬのを望んでいるのだ.そうすれば名義だけ使って配給をもらえるからだ.

〔吃口〕chīkǒu〔名〕①(家庭の)食べる人数.〈他家里～多,生活比较困难〉彼の家は口数が多いので、生活は割り合い苦しい.②(食べ物の)味.〈这种梨水分多,～略差〉この種のナシは水分は多いが、味はやや劣る.③家畜のえさを食べる能力.〈这头牛～好,膘力足〉このウシはよくえさを食べるので、肉付きがよくて力がある.〔動〕(chī, kǒu) (方)どもる;(四).〔～吃舌〕同上.〔連〕(chī kǒu) 一口食べる.〔～馒头赌口气〕〔歇〕'馒头'を一口食べてそれで口をふさぐ;'堵口 dǔkǒu'という言葉と同じ音の'赌口'に'气'をつけて、意地になるとしゃれたもので、意地になる·えこじになるの意をおかしくいったもの.

〔吃苦〕chī, kǔ〔動〕①苦しみに遭う.苦しい思いをする.ひどい目に遭う.〈取得这项银两一路上盘缠,也得宽裕,免致～〉この銀子を入手したら道中の旅費も豊かになり、苦しみをなめるようなこともなくてすむ;(《古今·40》).〈我并没有～〉私は苦しい思いなどしていない.②苦しみに耐える.〈他们能～,也勇敢〉彼らは苦しみをなめることをいとわず、勇敢でもあった.〈～不过〉苦労·苦しみに耐えかねる;(《古今·2》).〔～耐劳〕〔成〕苦しい生活に耐え、つらい仕事に打ち込む.〔～受累〕(-shòu lèi)〔成〕苦しみ疲れる.(例)〈他～从不计较〉彼は従来苦しむとか疲れるとかを問題にしていない.〔～在前,享受在后〕〔諺〕人に先んじて苦労をなめ、人におくれて楽しむ.〔不吃苦中苦,难得甜上甜〕〔諺〕ひどい苦しみをなめてこそ楽しみの極致がわかる.〔吃得苦中苦,方为人上人〕〔諺〕苦しみの中の苦しみに耐えてこそ、人の上の人になる.人一倍の苦労してこそ、人よりりっぱな人になれる.

〔吃苦头(ル)〕chī kǔtou(r)〔熟〕ひどい目に遭う.苦しい目に遭う.苦しみをなめる.〈他吃了不少苦头ル〉彼はたいへん苦しい目に遭った.〈干这种工作不懂技术,当然要～〉このような仕事は技術がわからなければ当然苦しい目に遭わなくてはならない.

〔吃块萝卜赛个蜜〕chī kuài luóbo sài gè mì〔諺〕('打个嗝ル赛个屁'と続き)ダイコンの塊をかじる時は蜜のように甘いが、げっぷが出る時は屁のように臭い;ダイコンを食べてげっぷが出るというのは、夏季ダイコンの薄く切ったのを冷やして生食する習慣があるから.

〔吃宽面〕chī kuānmiàn〔熟〕(方)どちらでもよく、関係ないといった態度をとる;(四川).〈大家在恨他,他可只当吃了碗不要碱(硷)的宽面〉皆は彼を恨んでいたが、彼はずうずうしくも無関係といった態度をするだけだった.

〔吃宽心丸〕chī kuānxīnwán〔熟〕落ち着かせる.〈二叔,你可真会给自己宽心丸吃!〉二叔、あなたはほんとうによく自分を落ち着かせることができる.

〔吃亏〕chī, kuī〔動〕①損をする.〈做了生意吃了大亏〉商売をして大損した.〈绝不会叫你～的〉決してきみに損はさせんよ.〈每个人得到五块钱,都不～〉各自が5'元'を得れば、全員損はしないよ.〈不管上算与～〉採算がとれようと損をしようとかまわない.〈～人常在〉損する人はいつもいる;(《十二樓·三與樓》).〈可见做恶人的到底～,做好人的到底便宜〉よくわかるように悪人たるものは結局損をし、善人たるものは結局得をするのである;(《古今·40》).〔～的是乖,占便宜的是呆〕〔諺〕損をするのは小利口なもの、利益を得るのはぼんやりもの.小利口に立ちまわると損をする;(《續小兒語》).〔～时节便宜在〕〔諺〕損せぬ者にもうけなし.〔～长见识〕〔諺〕損をすればそれが教訓となって知恵がつく.(例)〈～,昨天我在集市上买的鸡蛋都不新鲜,以后再不去买了〉損をすればそれだけ賢くなるというが、昨日私が市で買った卵はどれも古かったので、これからはもう二度と買いに行かない.〔吃眼前亏〕〔成〕みすみす損をする.(例)〈他又怕～,从此就装起哑巴来,不再开口说话,…〉彼は一方でみすみす損をするのを恐れ、それからは口のきけないふりをして、いっかな自分から口を開こうとせず、….②ひどい目に遭う.(失敗の)憂き目をみる.〈他吃了自私的亏〉彼は利己的であったために憂き目をみた.〈自从那日吃吴公子的亏,…〉あの日呉公子にしてやられてから、…;(《醒世·3》).〔不听老人言,～在眼前〕〔諺〕老人の言葉に耳をかさないと、損をするのは目にみえている.③(ある点で条件が)不利になる.〈这次竞赛,他们劳动力少,～了,但是成绩仍然很大〉今度の競争で彼らは労働力が少なく、不利だったが、やはり優れた成績をおさめた.〔副〕(chīkuī) (白)惜しいことには.不幸にも.

〔吃辣火酱〕chī làhuǒjiàng ＝'吃辣货酱'〔熟〕(方)ひどい目に遭う.処罰を受ける.批判される;(閩).〈我就请侬～〉おまえをひどい目に遭わせてやる.■自分みずからひどい目に遭うとき'我～'とは言わない.

〔吃辣面〕chī làmiàn〔熟〕(旧)辛い味のうどんを食べる.(転)ひどい目に遭う.苦しい目に遭う.

〔吃癞碗〕chī làiwǎn〔熟〕(白)粗末な貧しい食事をする.〈但凡客商在路,早晚安歇,有两件事免不得,～,睡死人床〉およそ旅にあっては宿泊するのに二つのことは避けられない、粗末な食事をすることと、おんぼろベッドで寝ることである;(《水滸·22》).

〔吃牢〕chīláo〔動〕(方)①ある人がある事(多く悪い事)をするのを、しかと認める;(閩).②くぎづけにする.まといつく;(閩).

〔吃劳保〕chī láobǎo〔熟〕(労働者が病気や労災のために)社会保険で生活する;俗語.

〔吃劳金〕chī láojīn〔熟〕労働者になる;地主の家で働いて金を稼ぎ、生活を維持する;(東北).

〔吃老本(ル)〕chī lǎoběn(r)〔熟〕元手をする.(転)昔の経験·知識に頼

る. 過去の功労によって生きる；過去の成績に頼るだけで続けて努力しないこと. <我们不应该～, 应该继续努力>我々は過去の経験知識に頼ってはいけない、続けて努力しなければならない.

[吃老米饭] chī lǎomǐfàn 〔熟〕(方) ① 保存した古米を食べる. (転) 家の暮らしむきがよい；〔四川〕. <不如趁早丢官, 即时回营县～去>官を捨て、営県に帰り、楽しく暮らすのが一番だ. ② 仕事がないことのたとえ；〔湖〕.

[吃了秤砣] chīle chèngtuó 〔歇〕はかりの分銅を食べてしまう. (転)('铁了心' と続き)心が鉄になる；意志にゆらぎがないことをいう.

[吃了饭ル不挺尸] chīle fànr bù tǐngshī 〔諺〕('肚里没板脂' と続き)飯を食ってぐっすり寝なけりゃ、腹に脂がのらない；(《西遊·94》).

[吃了橄榄灰ル] chīle gǎnlǎn huīr 〔諺〕('回过味来' と続き)カンランの灰をなめたら味が返ってくる. 味を思いだす. (転) 過去の事柄を懐かしむ. 過去を思いだす.

[吃了果子忘记树] chīle guǒzi wàngjì shù 〔諺〕実を食べてしまうと木を忘れる. (転) 暑さ忘れりゃ木陰忘れる.

[吃了河豚] chīle hétún 〔諺〕('百样无味' と続き)フグを食べたら、ほかのものはみな味がないように感じる. (転) 最もよいものがあったら、そのほかのものはみな珍しくなくなる；(《孽海花·21》).

[吃了橘子] chīle júzi 〔諺〕('忘了洞庭山' と続き)ミカンを食べ(その名産地の)洞庭山を忘れる. (転) 恩恵を得たらその出た所を忘れる；(《品花寶鑑·51》).

[吃了蜜蜂ル屎] chīle mìfēngrshǐ 〔熟〕ミツバチの蜜を食べた. (転) 心楽しくじっとしていられない. <～的, 今ル又轻狂起来>心がうきうきして、今日またはしゃぎ出した；(《紅樓夢·54》).

[吃了磨刀水] chīle módāoshuǐ 〔歇〕('秀气在内' と続き) (白) 刀のとぎ水を飲んで銹は腹の中. (転) 見かけによらず腹の中は上品である；'锈' と '秀' をかけたもの；(《西遊·67》).

[吃了砒霜药老虎] chīle pīshuāng yào lǎohǔ 〔諺〕亜ヒ酸を飲んでトラに食われてトラを毒殺する. (転) 得るものよりも失うものが多いたとえ.

[吃了齐心猪] chīle qíxīn zhū 〔熟〕皆が気持ちを一つにすること.

[吃了枪药] chīle qiāngyào 〔熟〕火薬を食べた. (転) 目を血ばしらせ、人と言い争いをすること. かっとなって口論する. <他今天脾气可大了, 像～似的>彼は今日はひどく不機嫌で、目を血ばしらせ人につっかかる.

[吃了僧道一粒米] chīle sēngdào yī lì mǐ 〔諺〕('千载万代还不起' と続き)坊主の米を一粒食ったら千年も万年も返せない；(《姻緣·26》).

[吃了上顿没下顿] chīle shàng dùn méi xià dùn 〔熟〕三度の飯に追われる. 食に事欠く.

[吃了糖五老座子ル] chīle tángwǔlǎo zuòzir 〔歇〕('百不言语' と続き) '糖五老' 〔正月の食品、火、水、木、金、土の五つの星の精の形のあめ細工で、その台は泥でできている〕の台を食べた；あめ細工と思って食べたら台は泥なので、びっくりしてあるいは当惑してものが言えない. <郑家那贼小淫妇ル, ～>鄭家のあのろくでもない女、正月祝いのあめ細工を口に入れたら、台は泥で、あいた口がふさがらない；(《金瓶梅·58》).

[吃雷] chī, léi 〔動〕(方) ① 隠しだてする；〔四川〕. <才止这点呀！你肯定吃了雷>これだけじゃあるまい. どうしても隠そうというのだな. ② 欲をかく. うまい汁にありつこうとする；〔四川〕.

[吃累] chī, lèi 〔動〕負担に思う. 苦労する. 苦しい目に遭う. <道路不好可～了>どうにも道が悪くて、とても難渋した. <干这种活不觉得太～>こういう仕事をするのはさほどつらいとは思わない. <我恨我还不死, 老教你～>私は私がまだ死なずにいつまでもきみに苦労させているのがうらめしい. <鬼没有他们这么多的～！>亡者は彼らのようにこんなに多くの煩わしい事はない. 〔圓〕旧白話では離合する. <吃得累>苦労をする；(《清平·快嘴》). 〔名〕(chīlèi) (方) 負担. 重荷. ＝'负担', '累赘'；〔北京〕. <生那么多孩子有什么好处？都是些～！>そんなにたくさん子どもを生んでどんないいことがあるのかな、重荷でしょうに. <老王家里～多, 生活困难>老王のところは扶養家族が多いので、生活が苦しい.

[吃冷碰] chī lěngpèng 〔熟〕(方) 冷遇される. 冷たくされる；〔四川〕.

[吃冷猪肉] chī lěngzhūròu 〔熟〕道学先生を皮肉る言葉；昔、中国で仲春と仲秋に孔子を祭ったあと、祭壇に供えて冷えてしまった肉を参列者に分けたことからいう. <其实我也不是道学先生想～的人>その実、私も冷えたブタ肉を食べたがる道学先生みたいな固い人間じゃないから；(《老殘·13》).

[吃冷子饭] chī lěngzifàn 〔熟〕(方) 冷えた飯を食べる. (転) 兵隊になる；〔山東〕. <你要还想～, 那就还回去算了>おまえがもしまだ兵隊になりたかったら、やはり帰った方がよい.

[吃里爬外] chī lǐ pá wài ＝'吃里扒外' 〔成〕一方の利益を受けながら他方に加担する. <大家严格保密, 不能～！>みんな、秘密を固く守って敵に内通してはならない. <那小子～, 咱把他请出了>あいつめ、飼い主の手をかみやがった、おれ様がやつにご退場願ったんだ. [吴三桂引清兵——～] 〔歇〕呉三桂が清の軍隊の手引きをする——恩を仇で返す；呉三桂は明末の民族の裏切りもの. 清軍を北京に引き入れた.

[吃力] chīlì 〔形〕苦しい. つらい. 骨がおれる. …しにくい. ＝'费劲' <爬山很～>山登りはとても骨がおれる. <我感到今天和她讲话很～>今日は彼女と話が非常にしにくいようだ. <在最初的几个月, 这个担子还不算沉重, 他挑着它并不觉得～>最初の数か月、この荷はそんなに重くなく、彼はそれを担いでも骨がおれるとは思わなかった. 〔動〕骨をおる. 苦労する. 疲れる. <甚觉～>非常に疲れを覚える；(《醒世·4》). [～不讨好] 〔諺〕骨おってよく思われず. 骨おり損. 骨おり損のくたびれもうけ. ＝'费力不讨好' [～使气] 〔成〕力を傾ける.

[吃利息] chī lìxi 〔熟〕利息で生活する.

[吃栗子] chī lìzi 〔熟〕(方) 話の歯ぎれが悪いことのたとえ.

[吃粮] chī, liáng 〔動〕(旧) 軍人になる. [扛枪～]同上. [～不管穿] 〔熟〕(方) 家事一つせずにのんびりする；〔東北〕. 例 <有二伯在家里～的老爷子, 啥事也别问他>二伯は家で何もしないでのんびりと過ごしているお年寄りだから、何もきかない方がいい. [～不管事] 〔諺〕軍人が、食糧を食べて何もしない. (転) 食べるばかりで何もしない. 例 <他们终年家～>あいつらは一年じゅう食べるだけで何の仕事もしない；(《紅樓夢·93》). [～人] (旧) 兵士を指す；'吃军粮的人' のこと.

[吃粮子] chī liángzi 〔熟〕(方) ＝'吃粮〔動〕'；〔湖南〕. <我懊悔我没去～>私は兵士にならなかったことを悔やんだ.

[吃凉不管酸] chī liáng bù guǎn suān 〔諺〕涼しさを求めて食べるあまり、すっぱいのを意に介しない. (転) 1) こちらに気をとられあちらを忘れる. 自分のことばかり考え他人のことを顧みない. 2)(方) 重要な事柄について知らんふりをする.

[吃两家茶] chī liǎngjiāchá 〔熟〕(白) 二軒の家の茶を飲む. (転) 再婚する. ☞'吃茶' [～, 睡两家床]女が二軒の家から結納をもらい、二軒の家の寝台に眠る；女が夫の死後貞節でないたとえ. 例 <那见好人家妇女～>どこに良家の女が二軒の家の茶を飲み、二軒の家の床で休むことがありましょう；(《警世·2》).

[吃两面] chī liǎngmiàn 〔熟〕(方) 二つの仕事を兼ねる.

[吃两头水] chī liǎngtóushuǐ 〔熟〕(方) 双方にかかわりがある.

[吃料] chī, liào 〔動〕まぐさを食べる. [吃草～]同上.

[吃凌冰粮] chī língbīngliáng 〔熟〕(方) 戦争がないときに軍隊生活をする；〔湖南〕. <要练兵, 没得功夫. ——你这是～呀, 会没得功夫？>兵を訓練しなければならないが時間がない. ——あなたこれは戦争がないときなんだから時間がないことがあろうか.

[吃伶俐] chī línglì 〔連〕(白) 食べ終わる；事をやり終えることを '伶俐' という；(《姻緣·84》).

[吃零食] chī língshí ＝'吃零嘴(ル)' 〔連〕間食をする. つまみ食いする. おやつを食べる.

[吃零碎] chī língsuì (方)＝'吃零食'；〔粤〕.

[吃溜(了)口] chīliū(le) kǒu 〔連〕① 食べなれる. 飲みなれる. ②(金などを)もらう、あるいは要求するのに慣れている.

[吃轮供] chī lúngōng 〔熟〕(方) 父母がかわるがわる子どものところに行き食事をする；〔四川〕. <我是～, 这个月该到大女儿那里去了>私は子どものところで食事をします、今月は長女のところへ行きます.

[吃萝卜干] chī luóbogān 〔熟〕(方)(バレーボールで)突き指をする；〔粤〕.

[吃麻兰头] chī málántou 〔熟〕(方) 指を曲げて頭をたたかれる；〔呉〕.

[吃麻荔子] chī málìzi (方)＝'吃麻兰头'；〔呉〕.

[吃码头] chī mǎtóu 〔熟〕波止場で働いて生活する.

[吃骂] chīmà 〔動〕(白) ののしられる. <归去～, 主人定是不肯>帰ればののしられますし、主人はきっと承知いたしません；(《古今·15》).

[吃毛栗子] chī máolìzi 〔熟〕(方) げんこつで頭のてっぺんを打たれる. ＝'打栗暴'

[吃帽ル头] chī màortóu 〔熟〕(方) 店で食事をする；'帽ル头' は米飯を一つの碗に入れ、ほかの一つの碗をかぶせ高い円形にしたもの；〔四川〕. <走！～去！>さあ、店に食べに行こう.

[吃门户饭] chī ménhùfàn (白)＝'吃把势饭②'；妓楼を '门户人家' といった.

[吃闷棍] chī mèngùn 〔熟〕打たれてひどい目に遭っても声をあげない. 泣き寝入りする.

[吃闷亏] chī mènkuī (方)＝'吃哑巴亏' <这个人胆小怕事, 凡事宁肯～, 也不愿意惹是非>こいつは肝っ玉が小さくて臆病だから、何事につけても泣き寝入りで、いざこざを起こしたがらない.

[吃闷炮] chī mènpào 〔熟〕(方) 思わぬ所で痛い目に遭う. <我担心他这回吃了闷炮, 伤了面子, 不会来我们这ル了！>彼は今度痛い目に遭って、メンツを失ったので、我々のところに来られなくなったのではないかと思う.

[吃迷魂汤] chī míhúntāng ＝'喝迷魂汤'

[吃蜜] chīmì 〔動〕うまい汁をすう. <他是～长大的, 从来没吃过苦>彼はうまい汁をすって大きくなったので、いままで苦労したことがない.

[吃面] chī miàn 〔連〕① うどん・そばを食う. ＝'吃面条' ② コムギ粉で作ったものを食べる. ＝'吃面食'

[吃明不吃暗] chī míng bù chī àn 〔諺〕はっきり表に出た損ならする

が、陰での損はしない；（《元曲·東堂老·1》）.

[吃抹和ㄦ] chī mǒhér〔熟〕(方)うまい汁をすう．＝‘吃欺头’；[四川].

[吃没] chīmò〔動〕(方)のみこむ．(転)(財産などを)乗っとる．自分のものにする，横領する．＝‘侵吞’，‘强占’；(早).〈说上头不要，定要～他们的东西〉おかみは(金は)いらぬ、どうしても彼らの物を没収するというのである；（《官場·51》）.

[吃墨船ㄦ] chīmòchuánr〔名〕(方)吸い取り紙がついていて墨(の跡)を吸い取って乾かす文具；一般には‘吸墨水板’という；[北京].

[吃墨纸] chīmòzhǐ〔名〕吸い取り紙.

[吃奶(子)] chī nǎi(zi)〔連〕お乳を飲む．おっぱいを飲む．＝‘吃奶奶’〔～的力量〕〔～的力气〕〔～的劲ㄦ〕〔～的气力〕必死の力．死にものぐるいの力．(例)〈使出～也不行〉しゃちほこ立ちしてもだめだ．(例)〈把～拿出来跑到地里去〉全力を出して畑へ走った．(例)〈唐先生几乎把～都使出来了〉唐さんはほとんど全部の力を使い果たした.

[吃耐] chīnài〔動〕(方)いやになる．あきる.

[吃恼] chīnǎo〔動〕(白)怒る．不満に思う．〈他心里就有十分～〉彼は心中すっかり怒っていた.

[吃你饭，由你掼] chī nǐ fàn, yóu nǐ guàn〔諺〕おまえの飯を食うと、おまえにほうり投げられる．(転)恩恵を受けると弱い立場になるものである．食わせておいてさてと言い.

[吃腻(了)] chīnì(le)〔動〕食べ飽きる．食べていやになる．〈肉已经～〉肉はもう食べ飽きた．〔～了肠子〕〔～了膈〕〔熟〕生活に恵まれているのに欲をかき、あれこれ問題を起こす；（《紅樓夢·61》）.

[吃爬和] chī pāhuó〔熟〕(方)うまいことをする；[四川].〈你们硬是安心～呀〉おまえたちはうまい汁を吸おうと悪だくみをしているな.

[吃怕了] chīpàle〔動〕食べて懲りる．食べあきる．〈我一吃瓜就肚子疼，实在～〉私はウリを食べたとたんにお腹が痛くなって、もうほんとうに懲りた.

[吃排饭] chī páifàn ＝‘吃排家饭’〔熟〕(方)飢民が食糧がなくて大勢で食糧を蓄えている人のところへ押しかけて行って食べる；[湖南].〈毛伢子，～去！〉毛伢子、食糧をもらいに行きなさい．〈什么，闵四爷也要跟我们去～！〉なに、閔四爺も私たちといっしょに食糧をもらいに行くって.

[吃排骨] chī páigǔ〔熟〕(方)批判される．叱責される．＝‘挨批评’，‘受责备’；[江蘇]，[山東].

[吃排头] chī páitou ＝‘吃牌头’〔熟〕(方)しかられる．非難される．小言を言われる；[四川].〈从他那尴尬的表情看，大约～了〉彼のそのばつの悪そうな表情からみると、たぶんしかられたのだろう.

[吃派饭] chī pàifàn〔熟〕上級幹部が村に行って仕事をするとき、村の幹部が定めた場所へ行って食事をごちそうになること．〈王助理员吃完派饭就掏钱〉王助理員は村民の家で御飯を食べると、お金を取り出した.

[吃盘子] chī pánzi〔連〕(旧)(市価の)さや取りをする；このような取引を‘吃盘子套利’あるいは‘吃盘子交易’ともいう.

[吃泡茶] chī pàochá〔熟〕(方)批判する．批判される.

[吃炮药] chī pàoyào〔熟〕砲撃される.

[吃赔帐] chī péizhàng〔熟〕①(方)元金·資金を請け負い、損をすること；[四川]．②(白)金銭面で人に奉仕する．〈说不定这件事我要～〉このことは私が逆に金を出すことになるかもしれない；（《活地獄·2》）.

[吃捧] chīpěng〔動〕おだてにのる.

[吃碰] chī, pèng〔動〕(方)①支障を生ずる．障害にぶつかる；多く断られること；[四川]，又(白).〈借口周大人脾气不好，怕～〉周大人が怒りっぽく、だめだといわれかねないと口実をつけた．〈他正在生气，你去找他准得～〉彼は怒っているから、彼に会いに行くと、きっとそばづえをくうぞ．〈好妹妹，不要着我～！〉お願いだから、私にひじ鉄をくわせないでおくれ；（《蕩寇志·73》）．②批判される．しかられる；[四川].

[吃碰头食] chī pèngtóushí〔熟〕(固定した仕事がなく)仕事があればそれをやって生活する.

[吃偏饭] chī piānfàn ＝‘吃偏食’〔熟〕①偏食をする．②特別にめんどうを見てもらうこと．＝‘吃小灶’〈这孩子在学习上吃了不少偏饭，但还是上不去〉この子は勉強の面では特別にめんどうをみてもらったが、やはり成績はあがらない．③共同生活で、人よりよい食事をする.

[吃骗] chīpiàn〔動〕①だます．ぺてんにかける．②だまされる.

[吃贫婆] chīpínpó〔名〕㊶(罵)物請いをする女；女の人をののしる語．＝‘乞贫婆’〈老咬虫，～，贱人，怎敢骂我？〉くそばばあ、あま、げす野郎、どうしておれをののしるのか；（《水滸·51》）.

[吃菩萨，着菩萨] chī púsa, zhuó púsa〔諺〕(‘灶里无柴烧菩萨’と続き)菩薩のお陰で食ったり着たりしている身でありながら、かまどのまきがなくなると菩薩まで燃してしまう．(転)生活のすべてを他人に頼る.

[吃铺眼ㄦ] chī pùyǎnr〔熟〕(旧)商店に雇われる；[北京].〈他吃了一辈子铺眼ㄦ〉彼は一生店で働いた.

[吃期头] chī qītou ＝‘吃颠头’，‘吃魌头’〔熟〕(方)特別の利を得る．うまい汁を吸う；[四川].〈啥子指挥部哟，我看是个打秋风的！～的！〉何が指揮部だ、上に色目をつかい、下からはうまい汁を吸おうとするやつらじゃないか.

[吃起饭来像个贼] chīqǐ fàn lai xiàng ge zéi〔諺〕(‘做起工来像条蛇’と続き)飯を食うとなると賊のようにすばしっこいが、仕事をするとなると蛇のようにのらりくらり.

[吃气] chīqì〔動〕(方)しかられる．虐げられる．ばかにされる．怒りをうける；又(白)．(注)旧白話では離合動詞．〈昨夜吃我一场气，越重了〉昨夜私に怒られて、病がますます重くなった；（《王西廂·3·3》）.

[吃钱] chī, qián〔動〕収賄行為をする．金を取り込む．金をだまし取る．〈他妈的，那些钱又叫他们给吃了〉いまいましい、あの金をまたやつらにだましとられた.

[吃戗] chīqiāng〔動〕(方)厳しい批判の言葉を受け入れることができる；[北京].〔吃顺不～〕☞‘吃顺’

[吃呛(了)] chīqiāng(le)〔動〕(急いで食べて)むせる.

[吃枪药] chī qiāngyào〔熟〕①いつもと違った厳しい態度をとる．②大いに上気して話をする；怒ったようす．〈～啦，跟谁生这么大的气〉大いにのぼせて大声で話をしているが、だれにこんなに腹をたてているのか.

[吃枪子(ㄦ)] chī qiāngzǐ(r)(罵)＝‘吃黑枣(ㄦ)’

[吃敲才] chīqiāocái ＝‘吃敲材’，‘吃敲贼’〔名〕(白)(罵)打たれるのが当然なやつ．ろくでなし．〈那～怕不口里嚼蛆〉あのろくでなしが、まさかでたらめを言っていないということはあるまい；（《王西廂·5·4》）.

[吃青] chīqīng〔動〕(食糧に窮して)まだ実らない作物を青刈りして食べる．青田売りをし命をつなぐ．〈～的时候，就盼你来呀〉トウモロコシが青くなるころに、ぜひおいでいただきたい.

[吃情] chīqíng〔動〕情実にほだされる．情けをかける．恩をうる．〈瞒贼赃知县～〉盗品をごまかして知県が情状を酌量する；（《官場·16》）.

[吃请] chīqǐng〔動〕招待の飯を食う．〔不～，不受贿〕食事の招待も断り、賄賂もとらない.

[吃穷(了)] chīqióng(le)〔動〕食い倒れになる．食べて貧しくする．食べて貧しくなる．〈～了一家子〉食べて一家を貧乏にした；（《魯·吶·風》）.

[吃区] chīqū〔動〕(方)損をする；(粤).

[吃屈] chīqū〔動〕(方)膝を屈する．つらい目に遭う．ぬれぎぬを着せられる．不当に扱われる；又(白).〈那人可不是～让人的〉あの人は決して膝を屈して人に譲る人ではない.

[吃全毛鸡] chī quánmáojī〔熟〕(方)道理を見分けない．条理を分けない．詳細に確かめない；迷信で‘全毛鸡’を食べれば、悪霊を追い払うことができると信じられていた；[東北].〈你们那些队干部听风就是雨，都是些～的手ㄦ〉きみたちの生産大隊の幹部はうわさを聞けばすぐにも信じ込み、みな道理を考えない人たちだ.

[吃缺(了)] chīquē(le)〔動〕食べてなくなる．〈你们两口子～了，花短了〉あんたたち夫婦は食べ尽くし、使い果たしてしまった.

[吃ㄦ] chīr〔名〕食べ物．食べるもの；俗語．〈热～〉熱い食べ物．〈猪在圈里嘟嘟着要～〉ブタがブタ小屋でぶうぶう鳴いて、えさをほしがっている．〈今天有什么好～？〉今日はどんなうまいものがあるか.

[吃人] chī rén〔連〕人を食べる．〔～不吐骨头〕〔熟〕人を食べて骨を吐かない．(転)冷酷無情なこと．〔～的狮子不露齿〕〔諺〕人を食う獅子は歯を現さない．(転)凶暴なやつはその本当の姿をめったに現さない．〔～的稀的，拿人的干的〕〔諺〕主人の飯を食い、主人のくれる工賃を手にする．(転)雇われの身であることをいう；（《兒女·17》）．〔～饭，拉狗屎〕〔諺〕人の食べるものを食べ、イヌの糞をする．(転)心が邪悪なたとえ．言うこととやることが裏腹なこと．〔～经〕人を食うことを教える経典；儒教の四書五経をいう．〔動〕(chī, rén)①人のものを着服する．〔～虫〕人民を搾取する人·集団．〔～ㄦ的〕(方)言いがかりをつけて財物をゆすり取ることをなりわいとする人；[北京]．②他人に頼って生活する．〔～半碗，由人使唤〕〔諺〕＝‘吃人家碗半，被人家使唤’；‘碗’と‘唤’が踏韻．③(酒食などを)人にたかる．〔～的口软，得人的手软〕〔～的嘴短，拿人的手短〕〔～的嘴软，拿人的手软〕〔諺〕＝‘吃谁饭，服谁管’

[吃(了)人家的嘴短] chī(le) rénjia de zuǐ duǎn〔諺〕(‘拿(了)人家的理短’と続き)人からおごってもらったり、物品を供与されたりすると、どうしてもえこひいきしてしまい、原則を守れなくなる．＝‘吃(了)人家的嘴软，拿(了)人家的手短’〈干部不能吃请、受礼，俗话说，～，接受了别人的礼物，就很难秉公办事〉幹部たる者は人からごちそうになったり、贈り物をもらってはいけない、諺に人からごちそうされると原則が守れなくなるというように、人から贈り物を受けると公平な処理が難しくなる.

[吃人家碗半] chī rénjia wǎn bàn〔諺〕(‘被人家使唤’と続き)人の家の飯を半わん食べたら、人に使われる．(転)人にちょっとした恩をこうむると、そこでじっと我慢して使われるようになる．＝‘吃他一碗，凭他使唤’；（《金瓶梅·58》）.

[吃软不吃硬] chī ruǎn bù chī yìng〔熟〕下手に出ればうんと言うが、強く出ると後にひかない．相手がおだやかに出れば受け入れるが、強硬に来れば承知しない；（《黑籍冤魂·21》）.〈李师傅～，你跟他接触时间长了，就知道了〉李さんは下手に出ればやさしいけれど、

強く出ると後に引かないんだ．彼と接する時間が長くなればきみもわかるさ．

〔吃三夹板〕 chī sānjiābǎn (方)＝'吃夹档'；(粤)．

〔吃三六〕 chī sānliù 〔熟〕(方)イヌの肉を食べる．

〔吃三天饱〕 chī sān tiān bǎo 〔諺〕（'就忘挨饿'と続き）喉元すぎれば熱さを忘れる．

〔吃杀点心〕 chīshā diǎnxīn 〔諺〕（'当不得饭'と続き）いくらおやつを食べても飯の代わりにはならない．代用品は結局代用品；（《蕩寇志·73》）．

〔吃啥饭，当啥心〕 chī shá fàn，dāng shá xīn 〔諺〕（'敲啥木鱼念啥经'と続き）飯を食ったらそこの事を気にとめておき、木魚をたたけばそれに合うようなお経を読む．(喩)何でも仕事をしたらそれについて責任を負う．

〔吃伤(了)〕 chī，shāng(le) 〔動〕①食べ飽きる．②(白)ぼんやりする．＝'糊涂'〈老娘不道的～了哩！〉この妾はものごとがわからなくなっているはずはない；（《金瓶梅·86》）．

〔吃晌(儿)〕 chī，shǎng(r) 〔動〕(方)昼食を食べる；〔東北〕．〈队长同志，～了吗？〉隊長どの、昼食はお済みですか．

〔吃上〕 chīshang 〔動〕（食べ物があって）食べられる．（食べられるという意味で）ありつく．〔～看不破些儿〕よく食べる；胃袋が大きいこと；（《兒女·20》）．

〔吃上不让吹鼓手〕 chīshang bù ràng chuī gǔshǒu 〔諺〕（'喝上不让河漂子'と続き）食うことにかけては婚礼や葬式のらっぱ吹きにもひけをとらないし、飲むことにかけては土左衛門にも負けない；がつがつ飲み食いするさま．

〔吃烧饼〕 chī shāobing 〔連〕'烧饼'を食べる．〔～没有不掉芝麻的〕〔諺〕'烧饼'を食べるときに表面についているゴマを落とさないものはない．(喩)何かやるとどうしても多少の損失は免れ難いものである．〔～，赔唾沫〕〔諺〕'烧饼'を食っても唾ぐらいはつぐなわなければならない．(喩)世の中には金も力も使用しないで得ることのできるものはない．〔熟〕①射撃で的に当たらないこと；同上のとき、判定員が的に大きな丸をかくことから．②びんたをくらう．＝'打耳光'

〔吃烧儿〕 chīshāor 〔名〕(方)日常生活で必要とするもの；〔北京〕．〈挣点～〉日常生活に事欠かないくらい稼ぐ．

〔吃生活〕 chī shēnghuó 〔熟〕(方)殴られる．痛い目にあわされる；(呉)．〈明天他们要是闹起来，我们老实不客气，请他们到公安局里'～'〉明日彼らが騒ぎ出したら我々は実際遠慮はいらない、彼らに公安局の中で痛い目にあってもらおう．

〔吃生米〕 chī shēngmǐ 〔熟〕人情をわきまえず、ひどいやり方をする；鳥獣が生ゴメを食することから．

〔吃生米儿的〕 chīshēngmǐrde 〔名〕(方)①ごろつきや、遊び人のようにあしらいにくい人．②人のおせっかいをやく人；〔北京〕．

〔吃虱子留后腿〕 chī shīzi liú hòutuǐ 〔熟〕シラミを食べてシラミの太ももを残す．(喩)けちもいいところ．〈原来李克用～的人〉もともと李克用はシラミを食べるのに後ろ足を残しておくというけちな男でした；（《警世·28》）．

〔吃食〕 chīshí 〔動〕食べる．〈这种鸟专～树上的果子〉この鳥はもっぱら木になる果物を食べる．

〔吃食(儿)〕 chī，shí(r) 〔動〕（鳥·獣類が）えさを食べる．〈母鸡生病，不～了〉メンドリが病気になって、えさを食べなくなった．☞〔次項〕

〔吃食(儿)〕 chīshi(r) 〔名〕①食べ物．食物．〈亲友们送～贺喜〉親戚·友人たちが食物を贈ってお祝いする．〈他有时给我带些～来〉彼はあるとき私に食べるものを持って来てくれる．〈方才我去给太爷送～去，…〉今しがたおじいさまにごちそうを持ってあがり、…；（《紅樓夢·11》）．〔～铺〕食べ物の店．〔～篓〕食べ物を入れておくかご；イバラの枝、タケ、またはアシを薄く割って編んだかご．②(方)簡単な食べ物；(呉)．〔～担〕 1)同上を売る露店． 2)街で簡単な食べ物を呼び売りする人の担ぎ荷．☞〔前項〕

〔吃食讳食〕 chī shí huì shí 〔成〕やったことをやったと言わない．自分のしたことを認めないこと．しらを切る；（《元曲·鴛鴦被·2》）．

〔吃食堂〕 chī shí táng 〔熟〕食堂で食事をする；職場の食堂で食べ、自宅で炊事をしないことを含む．

〔吃十方〕 chī shífāng 〔熟〕僧侶が各方面からの喜捨で食べていることをいう；仏教で八方上下を'十方'という．＝'吃八方'〈寺僧平时吃着十方，此际料没得有凌波出险，载米上门的了〉僧は平生各方面の世話で生きている身、いま危険を冒してまでコメを運びこむとは思いも及ばない；（《二拍·1》）．

〔吃十一方〕 chī shíyīfāng 〔熟〕(旧)僧侶が'十方'から喜捨で得たものを食べさせてもらう．

〔吃事〕 chīshì 〔動〕詐欺をする．かたる．〔～的〕(方)＝'吃非的'；〔北京〕．

〔吃柿子〕 chī shìzi 〔連〕カキ(柿)を食べる．(喩)だましやすい人を選んでだます．〔～拣软的捏〕カキを食べるのにやわらかいのを選んでとる．(喩)おとなしい人をだます．正直な人を欺く；カキのやわらかいのは渋くないから．

〔吃手〕 chīshǒu 〔名〕(方)働かずに食べるだけの人；〔四川〕．〈～众，做手少〉食べるばかりの人だけで、働く人が少ない．

〔吃受〕 chīshòu 〔動〕(白)①がまんする．忍耐する．〈～不过〉耐えられない；（《宣和》）．②受ける．〈莫带累咱每～谴责〉我々が譴責を受けることがないよう；（《新編五代》）．

〔吃寿酒〕 chī shòujiǔ 〔連〕(方)誕生祝いの酒を飲む；(呉)．

〔吃输〕 chīshū 〔動〕(白)負かされる．負ける．〈胡乱～〉むちゃをやって負ける；（《古今·36》）．

〔吃输东儿〕 chī shūdōngr 〔熟〕賭博に勝って、負けた人のおごりで物を食べること．

〔吃双份儿〕 chī shuāngfènr 〔熟〕(旧)二人分の賃金を得る；（《紅樓夢·36》）．

〔吃谁饭，服谁管〕 chī shuí fàn，fú shuí guǎn 〔諺〕飯を食べさせてもらった人には頭があがらない．人の家の物を食べたり、人の家の物をもらったりすると、何かあるとそこのひいきをして、自分の気持ちを曲げなければいけなくなる．＝'吃人家的嘴短，拿人家的手软'

〔吃水〕 chīshuǐ 〔名〕①(方)飲用水；(呉)．②船体の喫水．〈这只船～很深〉この船はあしが深い．〔～深度〕喫水(深度)．〔～线〕喫水線．〔～仪〕喫水計．〔連〕(chī shuǐ) (方)水を飲む；(湘)．〔～别忘了淘井的〕〔～不忘挖井人〕〔～不忘掘井人〕〔諺〕水を飲むのに井戸を掘った人を忘れない．水を飲んだら井戸を掘った人のことを忘れてはならない．(喩)大本を築いた人を忘れない．恩を受けたらそのもととなるものを忘れてはならない．

〔吃水(儿)〕 chī，shuǐ(r) 〔動〕水分を吸い取る．〈这块地不～〉この土地は水はけがよくない．

〔吃顺〕 chī，shùn 〔動〕(方)やさしい言葉や慰めだけを受け入れ、厳しい批判は受け入れない；〔北京〕．〈他是个～的主儿，得悠着点儿说他〉彼はやさしい言葉しか受け入れない人間だから、少し手かげんして話さなくてはならない．〔～不吃戗〕〔熟〕お世辞やおだてなどの甘い言葉だけを受け入れ、厳しい批判などは受け入れない．気に入るようにすればいいが、逆らったらいけない；'戗'は又'呛''强'ともする．＝'吃软不吃硬'(例)〈他老人家虽说是这等脾气，却是～，又爱戴个高帽儿〉父はこのような気性ではありますが、本当は下手に出られるとまったくご機嫌で、お世辞やおだてにのりやすいのです；（《兒女·14》）．

〔吃私〕 chī，sī 〔動〕①中間搾取する．②(方)私腹を肥やす．収賄する．〈～舞弊〉私腹を肥やし不正を働く．③(方)へそくりをする；〔東北〕．

〔吃死饭〕 chī sǐfàn 〔熟〕(方)働かないで座食する．むだ飯を食う；(呉)，又(白)．

〔吃四方饭娘儿们〕 chī sìfāngfàn niángrmen 〔熟〕浮き世の飯を食べる女．(喩)遊女．妓女．

〔吃素〕 chīsù 〔動〕精進料理を食べる．菜食する．〈你还在～？〉あなたはまだ精進料理を食べているの．〈偏偏的庙内和尚俱各～〉あいにくと廟内の和尚たちはみな精進料理を食べていました；（《三俠·51》）．〔～碰着月大〕〔～碰到月大〕〔諺〕(方)あいにくなことのたとえ；(呉)．〔～人〕(方)信仰上肉食を断っている人；(呉)．〔～谈禅〕〔成〕なまぐさものを食べず仏教を語る．行い澄まし仏に帰依する．(例)〈我因为闲着无事，便也如大人先生们一下野，就要～一样正在看佛经〉私はひまで仕事もないので、大人先生たちが下野すると、行い澄まして仏に帰依するのと同じようにお経を読んでいる；（《魯·彷·孤》）．

〔吃酸〕 chī，suān 〔動〕(方)①困惑する．やっかいである．＝'为难'；(呉)．②やきもちをやく．＝'吃醋'；(呉)．

〔吃太平饭〕 chī tàipíngfàn 〔熟〕平和な日々を過ごすこと．

〔吃汤团〕 chī tāngtuán 〔熟〕(方)ダンサーなどに客のつかないこと；(呉)．

〔吃糖〕 chī táng 〔連〕①あめを食べる．〈一家的人大家～〉一家の者がみなであめを食べる；年越しの風習．②結婚がまとまる．結婚式を挙げる；結婚式に'喜糖'を出すから．＝'吃喜糖'〈你什么时候给我们～？〉いつ結婚式を挙げるの．

〔吃疼〕 chīténg 〔動〕(白)痛い目に遭う．

〔吃提神丸〕 chī tíshénwán 〔熟〕人に頑張るように励ます；人に頑張れと呼びかける言葉．

〔吃天斋〕 chī tiānzhāi 〔連〕(旧)その日だけ精進料理を食べる．

〔吃甜头〕 chī tiántou 〔熟〕(旧)うまい汁にありつく．おこぼれをもらう．

〔吃铁吐火〕 chī tiě tǔ huǒ 〔成〕鉄を食べたり火を吐いたりする；何も恐れず敢然とやること．恐れるものがないこと．

〔吃通〕 chī，tōng 〔動〕（賭博で）独り勝ちする．(喩)うまくやっていける．＝'吃得开'〈只要以罗五爷一张名片，尽可～〉ただ羅五爺の名刺一枚でうまくやれる．

〔吃痛苦〕 chī tòngkǔ 〔連〕(旧)痛い目に遭う．苦しめられる．

〔吃偷偷食〕 chī tōutōushí 〔熟〕(方)盗み食いをする；〔四川〕．〈大家上班了，他一个人在家就爱～〉みんな仕事に出かけ、彼一人が家にいるとよく盗み食いをする．

〔吃头〕 chītou 〔名〕①（家畜などの）食欲．〈这骡子怎么样，～不错吧！〉このラバはどうですか、よく食べるでしょう．②食べるだけの価値．〈这个菜没～〉この料理は食べるだけの価値がない；おいしくない．

〔吃头子〕 chī tóuzi 〔熟〕(方)①しかられる．お目玉をくらう．叱責を

受ける．批判される；[山西]．② 難儀な目に遭う．苦しめられる；[西北]．

[吃透] chī，tòu〔動〕徹底的に研究し、深く理解する．〈吃得透〉深く理解できる．〈吃不透〉深く理解できない．〈有的地方还没有～中央有关农村政策的精神，违反政策的事不断发生〉ある地方では中央の農村政策の精神をまだよく研究し深く理解せず、政策に違反する事件がたえず起こる．[～了膛]〔熟〕熟知している．[～两头]〔熟〕幹部が一方で党中央と国務院の指示を理解し、一方では自分の職場の実情を知り、きちんと仕事を片づけること．

[吃瓦片ル] chī wǎpiànr〔熟〕(方)(旧)家を貸し、家賃をとって生活すること：風刺していう言葉．〈解放前，郑家是～的，北京城里有好几处宅子〉解放前、鄭家は貸家で生計をたてていて、北京のまちなかにいくつもの家があった．

[吃碗茶] chī wǎn chá〔熟〕(方)和解する．黒白をつけるため話し合う．事の結末をつける．理がどちらにあるか決める；'茶'は'吃讲茶'の'茶'を指す；(閩)．

[吃汪胆] chī wāngdǎn〔熟〕(方)非常に勇敢なさま．＝'吃豹子胆'；[四川]．〈这个事情我不干，除非吃了汪胆〉ヒョウの肝でも食べぬ限りこの件はやらない．

[吃味] chī，wèi〔動〕(方)含意を理解する．

[吃味ル] chīwèir〔動〕(早)やきもちをやく．ねたむ．＝'吃醋'〈叫别位同乡看着～〉別の同郷人がひがむということになってしまう；(《官場・3》)．

[吃乌饭，疴黑屎] chī wūfàn，kē hēishǐ〔諺〕(早)① 御飯を食べさせてくれる人のために働く．御飯を食べさせてくれるところで働く；(《元曲・東坡夢・2》)．② 因果応報である．

[吃无名醋] chī wúmíngcù〔熟〕(早)＝'吃寡醋'

[吃五谷杂粮] chī wǔgǔ záliáng〔諺〕('没有不生病的'と続き)五穀や雑穀を食っている普通の人間である以上、病気をしないものはない．

[吃勿落] chīwùluò〔動〕(方)① 食べられない；のどを通せない．飲み込めない．＝'吃不下'；(閩)．②(仕事・任務などを)引き受けかねる；(閩)．③ 体の具合がよくない．病気である；(閩)．

[吃勿消] chīwùxiāo〔動〕(方)がまんできない．持ちこたえられない．＝'吃不消'

[吃西北风] chī xīběifēng ＝'喝西北风'

[吃西瓜] chī xīguā〔熟〕地雷にひっかかること．

[吃稀的，拿干的] chī xīde，ná gānde〔熟〕食事つきで賃金を得る．(喩)賃金労働者になる；昔、人を雇うときには賃金のほかに食事も出した；(《兒女・17》)．

[吃席] chī，xí〔動〕酒席で飲み食いする．

[吃喜] chīxǐ (早)＝'可爱'

[吃喜酒] chī xǐjiǔ〔熟〕(方)(婚礼の)お祝い酒を飲む．祝宴に出席する．祝いの酒盛りをする．慶事がある；(閩)，又(早)．

[吃喜ル] chī xǐr〔熟〕(方)① 結婚の祝宴に参加したり、慶事のある家のごちそうにあずかったりする；[北京]．② 賭博の場を提供した人が、賭博に勝った人に金を要求する；[北京]．

[吃喜筵] chī xǐyán〔熟〕(早)＝'吃喜酒'

[吃洗脚水] chī xǐjiǎoshuǐ〔熟〕(早)人のために泥水を飲まされる．(喩)煮え湯を飲まされる；(《初拍・6》)．

[吃吓] chī，xià〔動〕(早)驚かされる．びっくりさせられる．びっくりする．〈常氏吃一这吓，疾忙奔归尧山，便觉有娠〉常氏は驚かされて、急いで堯山に帰りますが、懐妊しているとわかります；(《新編五代》)．

[吃下眼饭] chī xiàyǎnfàn〔熟〕(方)軽視される．重要視されないで、つまらない仕事をさせられる．＝'吃下眼食'〈我们也得留一手，不然，将来更得吃他的下眼饭〉われわれも奥の手は残しておかなければならぬ、さもないと将来あいつからもっとつまらない仕事をさせられることになる．

[吃仙丹] chī xiāndān〔熟〕'仙丹'を飲む．(喩)元気はつらつになること．

[吃鲜ル] chīxiānr〔動〕出回ったばかりの新鮮な味を味わう．

[吃闲茶] chī xiánchá〔熟〕(方)'茶馆'で茶を飲み暇をつぶす；[四川]．〈坐在角落里～〉隅に座り、茶を飲んで時間をつぶす．

[吃闲饭] chī xiánfàn〔熟〕ぶらぶらして暮らす．遊んでいて飯を食う．むだ飯を食う．＝'吃白食'〈我们也有两只手，不在城市～！〉我々にも2本の手がある、町でむだ飯を食うな．

[吃闲话] chī xiánhuà〔熟〕(方)批判を受ける．叱責を受ける；(閩)．〈～都吃饱了〉人の叱責はもう十分に味わった．

[吃闲食] chī xiánshí ＝'吃零食'

[吃现成(ル)饭] chī xiànchéng(r) fàn〔熟〕他人の作ったうまい飯を食べる．(喩)自分は何もせずただ食いする．うまい汁にあずかる．ぬれ手に粟式に不労所得にあずかる．労せずしてその成果をうける．〈要自己创业，不能倚靠父母，～〉自分で事業を始めよ、父母に頼って額に汗しないようではいけない．

[吃香] chīxiāng〔形〕① 評判がいい．人気がある．もてる．うける；俗語．〈这种花布在群众中很～〉この模様の布は大衆の間でとても評判がいい．②(方)重要視される．幅がきく；(閩)，[東北]．〈这个工人在厂里很～〉この労働者は工場でたいへん顔がきく．〈如今晚ル知识分子～〉いまインテリは重く用いられている．

[吃香的，喝辣的] chī xiāngde，hē làde〔熟〕(方)おいしい料理を食べ、おいしい酒を飲む．(喩)いい暮らしをする；多く(喩)；[東北]．〈人家王世富在外面～，早把咱穷山沟忘了，他不会回来的〉王世富はよそでいい暮らしをして、とっくにわれら貧乏な山暮らしの者たちのことなど忘れてしまって、もう帰ってくるはずがない．

[吃香喝辣] chī xiāng hē là ＝'吃香的，喝辣的'〈不种园子地，也能～〉畑仕事をしなくたって、いい暮らしもできるのだ．

[吃香香] chī xiāngxiāng〔熟〕(方)(子どもが)間食する；[四川]．〈给！伍分钱，拿去～〉さあほら、5'分'だよ、お菓子でも買って食べなさい．

[吃香应] chī xiāngyìng〔熟〕(方)うまい汁を吸う；[東北]．〈她～吃惯，这回没吃着，看，没把她气死！〉彼女はうまい汁を吸うのに慣れてしまい、今度はそれができないので、怒り狂っている．

[吃相] chīxiàng〔名〕(方)① ものを食べるようす；(閩)．② 表情．顔つき．うわべ．みかけ；(閩)．

[吃相饭] chī xiàngfàn ＝'吃相公饭'〔熟〕(方)(旧)男娼を職とすること；成都で男娼を'相公'と称し、もっぱらこの業をする者を'吃相公饭的'と称した；[四川]．

[吃小亏，占大便宜] chī xiǎo kuī，zhàn dà piányi〔諺〕小さい損をして大きい得をとる．負けるが勝ち．損して得とれ．〈他总是～，真吃亏的事他从来不干〉彼はいつも損して得とるというやり方で、本当に損をすることは彼は一貫してやろうとしない．

[吃小食] chī xiǎoshí ＝'吃零食'

[吃小灶] chī xiǎozào〔熟〕特別な待遇や援助を受ける．〈学校已经研究决定，高考之前，给那几个学习突出的同学～〉大学入試の前に、成績がずば抜けて優秀な何人かの生徒を特別に補習することを学校側は決定した．〈考试前，王老师给三个学生吃了小灶〉試験前、王先生は3人の学生に特に目をかけた．

[吃笑话] chī xiàohuà〔連〕(早)笑われる．

[吃血] chī xiě〔連〕(早)虫けら；血を飲むというところから罵語的に用いる．〈我若吃一点酒，～〉私が酒を飲んだら虫けらだ；(《元曲・望江亭・3》)．

[吃心] chīxīn〔動〕(方)① いらぬ疑いをかける．気を回す．人の心をみてとる；[北京]．〈他对大家的表情有几分～的样子〉彼はみんなの表情に対して幾分かこれはと思ったようだった．〈为这点事不那么～〉この事のためにそんなに気を回すことはない．②(chī，xīn)心を注ぐ．注意力を集中する．一生懸命になる．夢中になる．〈他捧着一本书，～地阅读，忘掉了一切〉彼は一冊の本を読むのに夢中になって、すべてを忘れた．

[吃辛受苦] chī xīn shòu kǔ〔成〕さまざまな辛苦をする．苦労する．〈～的做官〉いろいろ辛抱して役人になる；(《照世盃・2》)．

[吃熊心虎胆] chī xióngxīn hǔdǎn〔熟〕肝っ玉の大きいたとえ．〈不吃了熊心虎胆，怎敢这样胆大妄为〉よほどの肝っ玉でなければ、こんな突拍子もないことはできない．

[吃絮(了)] chīxù(le)〔動〕(早)食べ飽きる．〈吃了半碗，又嫌～了，不香甜〉半分お召しあがりになると、また食べ飽きておいしくないとおっしゃいました；(《紅樓夢・34》)．

[吃绪ル] chī，xùr〔動〕(方)(旧)(金銭を取り扱うとき)ピンはねする；[北京]．

[吃血条子] chī xuètiáozi〔熟〕(早)牛肉を食べる．(喩)非人間的なことをする；(《姻緣・67》)．

[吃鸭蛋] chī yādàn〔熟〕試験や試合で零点を取る．＝'吃鸡蛋'，'吃零蛋'

[吃哑巴亏] chī yǎba kuī〔熟〕損をしても泣き寝入りする．むざむざと損をする．目をつむって侮辱を聞き流す．〈因是暗昧之事，也不敢声张，竟吃了哑巴亏了〉後ろ暗い事なので、声に出して言うわけにもいかず、そのままだんまりを決めこみました；(《三俠・14》)．

[吃烟] chī yān〔連〕(方)①☞[抽烟]①1)；(閩)．[～席]喫煙席．② アヘンを吸う；(閩)．

[吃盐比吃米多] chī yán bǐ chī mǐ duō〔熟〕年をとっていて経験が豊富なこと．＝'过的桥比走的道多'

[吃盐米] chī yánmǐ〔熟〕(早)道理をわきまえる．

[吃眼角食] chī yǎnjiǎo shí〔熟〕権勢者にこびて生活する．

[吃眼前亏] chī yǎnqián kuī〔熟〕(方)その場でひどい目に遭う；[北京]．[好汉不～]〔諺〕好漢はみすみす不利な目に遭うことをしない．

[吃厌(了)] chīyàn(le)〔動〕食べ飽きる．〈又来了一样的菜，我～了〉また同じ料理だ、私は食べ飽きた．

[吃央] chīyāng〔動〕(早)頼まれる．勧められる；'央'は'央告''央及'の意．〈潘公～不过，多吃了几杯〉潘老人は勧められて、何杯も飲んだ；(《水滸・45》)．

[吃秧子] chī yāngzi〔熟〕(方)(旧)素人の金銭をだまし取ることをなりわいとすること；[北京]．

[吃洋饭] chī yángfàn〔熟〕外国人に雇われて生活する．外国人のために働いたり、外国人相手に商いをする．

[吃洋火腿] chī yánghuǒtuǐ〔熟〕(旧)外国のハムを食べる；外国の'腿'を食らうということから、外国人にけとばされることをいった．

[吃洋教] chī yángjiào 〔熟〕① キリスト教によって生活する. ② キリスト教を食いものにする.

[吃药] chī yào 〔連〕薬を飲む；薬の場合は多く'吃'という. 〈这是怎么说的, ～了吗？〉これは困ったことになったね、薬を飲みましたか. 〈他证候～不济〉彼の病気は薬を飲んでも治らない；(《王西廂·3·2》). 「～三年会行医」〔諺〕長い病気で3年も薬を飲むと、医者のすることができるようになる. 〔動〕(chī, yào) つらい目に遭う；多くだまされること. 〈你当心人家给你～〉きみは人にだまされないよう気をつけなさい.

[吃夜草] chī yècǎo 〔熟〕人にかくれて仕事をしてよけいに儲けること； '夜草'は夜間に与える家畜の飼料. ☞'人无外财不富, 马无夜草不肥'

[吃一百个豆(儿)] chī yībǎi ge dòu(r) 〔諺〕('不嫌腥'と続き)100個の豆を食べてもその生臭さを嫌わない. 喩 教訓をくみ取らない. 〈不要忘记你挨整的时候, 可别～啊！〉きみは痛い目に遭ったときのことを忘れてはだめだ、痛い目に遭ったらそこから教訓をくみ取らなければだめだ.

[吃一擈] chī yībào 〔連〕(白)(げんこつなどで)一回ごつんとやられる. 〈那厮吃了一擈, 只得怀里取出一个纸裹儿〉その小僧は一回がんとやられて仕方なく懐から紙包みを一つ取り出した；(《清平·簡貼》).

[吃一次亏] chī yī cì kuī 〔諺〕('学一次乖'と続き)一度失敗すれば、それだけ利口になる.

[吃一顿, 挨一顿] chī yī dùn, ái yī dùn 〔諺〕食うや食わず； '一顿'は'一顿饭'

[吃一行, 务一行] chī yī háng, wù yī háng 〔諺〕人は従事している職業に努めるべきもの. 就いた職業に努める.

[吃一回亏, 学一回乖] chī yī huí kuī, xué yī huí guāi 〔諺〕一度つまらぬ目に遭うと、それだけ賢くなる. ='上一次当, 学一次乖'

[吃一, 看二, 眼观三] chī yī, kàn èr, yǎnguān sān ='吃一看二' 〔諺〕① 貪欲きわまりない. 〈他嘴里吃着, 手里拿着, 眼睛还盯着盘子里, 生怕别人给吃了, 真是～〉彼は食べながらも手には食べ物を持ち、目は皿の方をじっと見やってだれかに食べられはしないかと心配している. 全く意地きたなく貪欲だ. ② 宴席が盛大なことをいう；(《儒林·26》).

[吃一堑, 长一智] chī yī qiàn, zhǎng yī zhì 〔諺〕一度挫折するとそれだけ賢くなる. 一度挫折するとそれだけ知識が増える. 喩 失敗は教師である. 失敗は成功のもと. 〈失败并不可怕, ～嘛！〉失敗は別にこわいもんじゃない、失敗は成功のもとというじゃないか.

[吃一跳] chī yī tiào 〔連〕胸がどきりとする. 〈心头吃了一跳〉心がどきりとした；(《初拍·13》).

[吃衣饭] chī yīfàn 〔熟〕(白) 生活のために働く. 商売をする. 商売を営む. 〈又叫做'私窠子', 是不当官～的〉'私窠子'とも呼ばれ、お上のではなく、私娼を商売としているものである；(《古今·3》).

[吃硬, 不吃软] chīyìng, bù chīruǎn 〔熟〕強くでればおとなしく、下手にでれば強くでる. 相手の態度が強硬であれば言うことを聞き、相手がおとなしいと言うことを聞かない. ↔'吃软不吃硬' 〈我知道你这小子～〉おまえってやつは下手に出ればすぐつけ上がって来るとわかっている. 〈汉奸是～的〉売国奴は強い出方にはへつらうが、下手にでれば強くでる.

[吃用] chīyòng 〔名〕(白) 食べる物と用いる物. 生活に必要な物. 〈你我两人, 下半世也够～了〉あなたと私たち二人は、これからの半生はまあ生活の糧に困らない；(《京本·15》). [～之物]食料品. 食べ物·飲み物；(《姻緣·38》).

[吃油水饭] chī yóushuǐfàn 〔熟〕(方) 飲食サービス部門で働く.

[吃油渣儿] chī yóuzhār 〔熟〕(方) 慶弔事の際に料理人を呼んで料理の下準備をする最初の日に、親戚·友人が訪問して料理人といっしょに食べること；〔北京〕.

[吃冤枉的] chī yuānwang de 〔熟〕食べることしか能のない人. ごくつぶし.

[吃冤枉官司] chī yuānwang guānsi 〔熟〕(方) すすぐことのできぬ無実の罪を被る；〔東北〕. 〈自打吃那回冤枉官司以后, 他的精神就不大顺劲〉この前の裁判で無実の罪をきせられてから、彼の精神状態はあまりよくない.

[吃载] chīzài 〔動〕(白) (船が)積載する. (船に)貨物などを載せる. 〈船身～很重, …〉船体は積荷が重く、…；(《老残·1》).

[吃赃] chī, zāng 〔動〕不正な金品を受け取る. 〈直接参与这个案件的盗窃、销赃、～人员达二十八人〉直接この事件の窃盗·盗品処分·盗品授受にかかわった者は28人に達する.

[吃斋] chīzhāi 〔動〕① (旧) 精進料理を食べる. ='吃素' 〈我也跟着～〉ぼくもいっしょにお斎を食べる；(《紅樓夢·28》). 〈～罢, 别了和尚, 离寺逍遥闲走〉お斎をいただき、坊さんと別れて、寺を出てぶらぶら歩いております；(《警世·28》). [～念佛]斎戒し読経する. 例〈她天天～〉彼女は毎日行いすまして読経し仏に帰依していた；(《紅樓夢·39》). ② 僧侶が食事をすること. お斎を食べる. [～能成佛, 牛马上西天] 〔諺〕精進さえすれば仏になれるなら、ウシやウマはみな極楽行きだ.

[吃长饭] chī zhǎngfàn 〔熟〕(方) 子どもが育ち盛りである；〔四川〕. 〈～的娃儿, 当然吃得啰！〉育ち盛りの子どもが食べるのは当然だ.

[吃丈夫的睡得吃] chī zhàngfude shuìde chī 〔諺〕('吃儿子的跪得吃'と続き)女は亭主に食わせてもらっている間は気楽に眠りながらでも飯が食えるが、息子に食わせてもらうようになると跪いて食わねばならないくらいになるものである.

[吃着碗里] chīzhe wǎnli 〔熟〕('看(瞧)着锅(碟)里'と続き)碗の中のものを食べながらなべの中を見る. 喩 これが手に入ったらあれが欲しくなる. 欲の皮がつっぱっている. きりもなくむさぼる. ='吃着碟子看着碗' 〈那薛老大也是'～'的, …〉あの薛さんも「お碗の中の物を食べながら、目はなべの中に向いている」くちで、…；(《紅樓夢·16》). 〈你那～的心儿, 你说我不知道！〉あなたの欲深を私が知らないと思うのか；(《金瓶梅·72》).

[吃着自己的饭] chīzhe zìjǐ de fàn 〔諺〕('替人家赶獐子'と続き)自分の飯を食べていながら、他人のためにノロジカを追う. 喩 自分の勘定で他人の事をする. 手弁当で人のために働く. ='吃家饭, 拉野屎' 〈我可不～呢〉私は「手弁当で人のノロジカを追って」やっているんじゃないか；(《紅樓夢·101》).

[吃整笼心肺] chī zhěnglóng xīnfèi 〔熟〕(方) 独占する；〔四川〕. 〈天理人情, 也不该～呀！〉天理、人情からも独り占めはすべきでない.

[吃重] chīzhòng 〔動〕奮闘している. よく努めている. 努力している. 〈他在这件事上很～〉彼はこのことではよく努めている. 〔形〕骨がおれる. 〈搞翻译对我来讲, 是很～的事〉翻訳することは私にとってとても骨のおれることだ. 〔名〕積載. 〈这辆车～多少？〉この車の積載量はどれくらいですか.

[吃主] chīzhǔ 〔名〕①='吃货' ② 料理の味ききにたけた人.

[吃主(儿)] zhīzhǔ(r) 〔名〕① 食事の招待客. ② 飲食店の客.

[吃住] chīzhù 〔名〕食と住. 〈安排～〉食事と宿舎の手配をする. 〈～有困难〉食と住に問題がある. 〔動〕① 生活する；食べ、住む. 〈他在厂里～, 经常不回来〉彼は工場で生活していてふだん帰ってこない. ② (方) 籠絡する. 〈先把这小伙子～〉まずこの若者をまるめこもう. ③ (白) 食いこまれる. やられる. 損害を受ける. 〈兵器被人～〉武器は人にとられた；(《兒女·6》).

[吃转转饭] chī zhuànzhuànfàn 〔熟〕(方)='吃轮供'；〔四川〕. 〈退休了没事, 到儿女家～去〉定年退職ですることもなく、子どもたちの家へ順に食べに行く.

[吃准] chī, zhǔn 〔動〕(方) ① 安定した生活をする. ② 確固とした考えをもつ. 肯定する. 〈吃不准〉はっきり断定できない. 〈他～老张过几天就会回来〉彼は老張が数日したら帰ってくると断言した.

[吃桌] chīzhuō (旧)〔動〕テーブル単位で注文した料理を食べる. 〔名〕同上の料理をいう.

[吃着不尽] chīzhuó bù jìn 〔連〕衣食に余りがある. 衣食が十分すぎるほどである.

[吃子(儿)] chī, zǐ(r) 〔動〕(囲碁で)石をとる.

[吃子] chīzi 〔名〕(白) 吃音症のある人.

[吃子孙饭] chī zǐsūnfàn 〔熟〕(白) まっとうでない方法で金をもうけ生活する；その累を子孫に及ぼしてその生活すら奪うことが、あたかも子孫の飯を取りあげて食べてしまうに似ている；(《老殘·7》).

[吃自来食] chī zìláishí 〔熟〕(白) 働かないで楽な生活をする. 不労所得で生活する；(《二拍·10》).

[吃自在饭] chī zìzàifàn 〔熟〕(白) 気持ちよく悩みのない生活をおくる；(《二拍·22》).

[吃自在食] chī zìzàishí 〔熟〕('着自在衣'と続き)食物や衣服に苦労のいらぬこと. 働かないで楽な生活をする；(《初拍·2》).

[吃租] chīzū 〔動〕家賃や地代などをとる. 〈～放债〉家賃をとって高利貸しをする. 〈而是想起自己那两处～的小房〉(そうではなくて)家賃をとっている二つの小さな自分の家のことを思い出したからだ.

[吃嘴(儿)] chīzuǐ(r) 〔動〕① (方)='吃零食'；〔北京〕. 〈一到礼拜天可就热闹了, 不是岚岚跑到刚刚家～, 就是刚刚钻到岚岚家床底下勾皮球〉日曜日になるととてもにぎやかになる、嵐嵐が剛剛の家へ行って食べちらかし、そうでなければ剛剛が嵐嵐の家のベッドの下にもぐりこみボール遊びをする. ② (白) むさぼり食う. 〈到来只顾～, 全不晓得路途上的勾当艰难〉やってくるとただむさぼり食い、まったく途中の出来事や苦難をわかっていない；(《水滸·16》). 〔名〕(白) おいしくて口あたりのよい食べ物. 特別な食べ物.

[吃罪] chīzuì 〔動〕罪をおう. 罰をうける. 〈～不轻〉重い罪をおう. [～不起]耐えきれないほど罰せられる. 例〈小人实实～〉私はきっとひどく罰せられます；(《三俠·4》).

[吃醉] chīzuì 〔動〕(白) 酒を飲んで酔う.

[呲] chī [呲打] (chīda) 〔動〕(方) しかる；〔東北〕. 〈你咋能像～狗似的～人家？〉あなたはどうしてイヌをしかるがごとく、人をしかるのですか.

[哧] chī ① 〔擬〕おかしくてふきだすときなどの声. 〔畳〕〈～～地笑〉くすくす笑う. ② 〔擬〕布·紙などを裂く音. 〈～的一声撕下一块布来〉しゅっと布を裂いた. 〈～～～撕了个粉碎〉びりびりと粉々にちぎった. 〈使劲儿一蹬, ～！鞋底儿掉啦〉力いっぱい足にぐっと力をこめると、びりっと靴底が抜けてしまった.

[哧呼哧呼] chīhūchīhū 〔擬〕激しい呼吸の音. 〈嘴里～的直响〉口ではあはあとしきりに息をしていた.

[哧溜] chīliū [擬]つるり. するっと. 〈～一下滑了一交〉つるりと足を滑らした. ☞[次項]

[哧溜] chīliu [動] ⑦ やたらに走り回る. 逃げまどう；[江蘇]. 〈你一早不来碾芦柴, 到处乱～, 活像个勾死鬼〉きみは早朝アシのしばをひきにも来ず、あちこちをやたらと走り回ってまるで死神のようだ. ☞[前項]

[哧噹] chīliū ⑬＝'哧溜'

[蚩] chī ① 無知である. 愚かである. ②＝'嗤' ③＝'媸' ④ [蚩蚩蝇] (chīchīyíng) [名] 閩 ツェツェバエ. ⑤ [名] 姓.

[蚩騃] chī'ái ＝'痴騃'

[蚩蚩蠢蠢] chīchichǔnchǔn [形] ⑬ こみあって騒々しいさま. 〈熙熙攘攘, 都为利来；～, 皆纳祸去〉わいわいがやがやみな利益のためにやって来て、騒々しく災いを招いて行く；(《京本・15》).

[蚩拙] chīzhuō [形] ⑧ 俗っぽく愚鈍である. 下品で間が抜けている.

[胵] chī 鳥類の胃.

[眵] chī 目やに. 〈眼～〉同上. ＝⑦ '眼屎', '眵目糊'

[眵眉呆眼] chī méi dāi yǎn [成] ほうけたようす.

[眵目糊] chīmuhú (又) chīmehū [名] ⑦ 目やに. ＝'眵迷糊', '吃眉糊', '眵吗呼'；[北京], [東北]. 〈他擦了擦眼上的～坐起来说：好像做了个梦〉彼は目やにをこすって起き上がり、まるで夢を見ているようだと言った.

[笞] chī むち・つえあるいは竹板で打つ. 〈～箠〉☞[語彙]. 〈～其背〉その背をむち打つ.

[笞楚] chīchǔ [動] ⑬ むち打って折檻する. 〈他令尊也曾下死～过几次, 无奈竟不能改〉彼のお父上も何回か思いきり折檻しましたが、いかんせん、どうにも改めることができません；(《紅樓夢・2》).

[笞箠] chīchuí [動] 竹板で人を打つ.

[笞打] chīdǎ [動] むち打つ.

[笞挞] chītà [動] ⑧ むち打つ. 〈不肖种种大承～〉不肖の息子、いくつもの原因でひどく笞撻を受ける；(《紅樓夢・33》).

[笞刑] chīxíng [名] 笞刑.

[笞杖] chīzhàng [名] 笞杖.

[瓻] chī 陶製の酒がめ.

[痴] (癡) chī ① [形] 愚かである. 頭が鈍い. 〈心眼ㄦ太～〉頭の回転が実に鈍い. 〈你真～〉あなたは本当にばかだ. 〈～孩子〉おばかさんねえ；親しみをこめた呼び方. ② 痴れる. (人や物に執着しすぎて)正常な判断力を失う. 〈书～〉本の虫. ＝'书呆子' ③ [形] ⑦ (ある事で)精神が異常になっている；[呉]. ④ [名] 姓.

[痴騃] chī'ái [形] ⑧ 間が抜けている. のろまである. ぼんやりしている. 〈也有笑他～的〉彼のばかさかげんを笑う者もいる；(《古今・1》).

[痴爱] chī'ài [名] 盲目的な愛. 愚かな愛情. 異常な愛. 〈犯～〉愚かな愛情にかられる.

[痴病] chībìng [名] 精神病. 心神喪失. 痴呆.

[痴不愣] chībùlèng [形] ⑦ 呆然としたさま；[山西]. 〈这一来, 可把观音堂前黑压压站着的人们给问了个～〉こうなると、観音堂の前に黒山のように集まっている人たちは尋ねられて呆然とした.

[痴不愣瞪] chībulèngdèng [形] 遅鈍なさま.

[痴痴] chīchī [形] ぼんやりしている. 〈还有一张较小的床, 十六岁的婢女鸣凤坐在床沿上, ～地望着灯花〉もう一つ、わりと小さいベッドがあり、16歳の小間使である鳴鳳がベッドの縁に座ってぼんやりと灯花を眺めていた. 〈他～的笑着〉彼はぼんやりと笑った.

[痴呆] chīdāi [形] 間が抜けている. のろまで愚鈍なさま. 閩 〈样子～〉間の抜けたようすをしている. 〈他并没有办事, 一个人～地坐在经理室里, 看经理跟别人谈话〉彼は何もせず、一人でぽかんと支配人室に座り、支配人がほかの人と話すのを見た. 〈肉体和精神上的折磨, 使他变成一个～的人了〉肉体および精神的な打撃で、彼は気がおかしくなった. 〈原来好说好笑的老汉, 也变得痴痴呆呆〉もともとはよくしゃべりよく笑った老人も、のろまで愚鈍な人に変わってしまった. 〈两军各看得～了〉両軍おのおの呆然と見守るばかり；(《三國・74》). [～病] 痴呆症. [～汉] うつけ者. 愚か者. 例〈天下有如此～〉世の中にこんな頭のおかしな人がいるとは. 例〈且休说天子与师师欢乐, 却说贾奕这～〉天子と李師師が歓楽を尽くしましたことはしばらくおき、賈奕といううつけ者についてお話いたします；(《宣和》).

[痴呆呆(的)] chīdāidāi(de) [形] ぼんやりしたさま. (理性を失って)ぼうぜんとしているさま. 〈他瞪着失神的眼睛, ～地看着窗外〉彼はうつろな目で放心したように窓の外を見ていた.

[痴癫] chīdiān [形] 正気でない. 狂っている. 〈见你～模样, 故意耍笑你〉あなたのばかげたさまを見て、わざとあなたを物笑いにしている；(《古今・27》).

[痴钝] chīdùn [形] 遅鈍である.

[痴儿] chī'ér [名] ⑧ 愚息.

[痴肥] chīféi [形] 肥えて醜い. [～臃肿] [成] ぶくぶく肥え太っている.

[痴憨] chīhān [形] 間が抜けている. 愚鈍である.

[痴汉] chīhàn [名] 愚か者. のろまなやつ. 〈我是个直肠的～〉私は径行直情の愚か者なのです；(《西遊・20》). [～偏骑骏马] [諺] ばかなやつに限って名馬に乗る；間の抜けた男に限って良い女房をもっている.

[痴疥] chījiè [名] [中医] 皮膚の上にできる乾いた固まりやすいかゆみのある疥癬の一種をいう.

[痴劲ㄦ] chījìnr [名] ばかさかげん. 愚かなようす. 〈把他的那份～去掉吧〉彼のあのばかさかげんを捨て去りなさい.

[痴狂] chīkuáng [形] やみつきになる. うつつをぬかす. 夢中になる. 〈他们都对篮球运动有股～的爱〉彼らはみなバスケットボールに夢中だ.

[痴懒] chīlǎn [形] ものぐさである. 怠けものである. 〈恐人笑他～, 连忙梳洗了出来〉人にものぐさと笑われてはいけないと、急ぎ髪形をととのえて出て来た；(《紅樓夢・27》).

[痴累] chīlèi [動] (子どもが)世話をやかせる. [名] 厄介. 厄介者.

[痴愣] chīlèng [動] ぼんやりする. ぼうぜんとする. 〈她～地望着妈妈, 半晌说不出话来〉彼女はぼんやりとお母さんをながめながら、しばらくの間、言葉が出なかった.

[痴理] chīlǐ [名] ⑬ 痴情. 〈茜纱窗真情揆～〉茜紗の窓にて真情もて痴情を揆る；(《紅樓夢・58》).

[痴恋] chīliàn [動] 恋いこがれる. [形] 恋に狂っている.

[痴乱] chīluàn [名] ⑦ 精神異常者. 気が狂っている人.

[痴眉瞪眼] chī méi dèng yǎn [成] 事態がのみこめないときに示す間の抜けた表情. 〈他～, 哪里会给人家纺线〉彼のまぬけづらで、どうして人さまの糸紡ぎができますか.

[痴迷] chīmí [形] 迷っていて悟っていない. 〈她～似地念道〉彼女は夢中になって読んだ.

[痴木] chīmù [形] ⑧ (精神が)ぼおっとしているさま. ぼけっとしたさま. 〈儿神气～〉息子はぼけっとしたままである.

[痴男胜过巧女] chīnán shèngguo qiǎonǚ [諺] ばかな男でも利口な女より優れている. 転 男の白いのと女の賢いのは役にたたぬ.

[痴念] chīniàn ＝'痴想'

[痴情] chīqíng [名] 色情の迷い. 痴情. 恋におぼれた盲目な心. [形] 多情が判断力を失う程度にまで達する. 〈软弱的～话〉軟弱な迷い言.

[痴然] chīrán [形] ぼんやりとしている.

[痴人] chīrén [名] 痴人. [～说梦] [成] 痴人のたわごと. 痴人夢を説く；(恵洪《冷齋夜話・9》). 例〈要想不努力就学会汉语, 那是～〉努力しないで中国語をマスターしようなんて、それは痴人のたわごとだ. [～说梦话, 不足凭信] [諺] 痴人夢を説く. [～有痴福] [諺] とんまにもとんまの福あり.

[痴傻] chīshǎ [形] 間抜けである. 悟りが悪い. 〈这人为何这样～？好的不要坏的倒要〉この人はなぜこうも間が抜けているんだろう、よいものを欲しがらず悪いものを欲しがるとは.

[痴鼠拖姜] chī shǔ tuō jiāng [成] ばかなネズミがショウガを引き抜く. 転 (ショウガを食べると辛いので)自業自得； '春蚕自缚' と続く；(《兒女・22》).

[痴头] chītóu [名] ⑦ 愚か者. あほう；[安徽]. 〈人家总不说你是～〉あの人はあんたが愚か者だなんて、決して言っていない. [～怪脑] ⑦ 常軌を逸している. 落ち着きがない；[呉]. 例〈那个小姑娘一点ㄦ也不文静, 一直是～的〉あの小娘は少しも上品さがなく、いつまでたってもおきゃんのままだ.

[痴头鬼] chītóuguǐ [名] ばかげた考え. 妄想. 〈头脑还有点不正常的～〉頭の中には異常な妄想をもっている.

[痴顽] chīwán [形] 愚かで無知である. かたくなである. 〈若蒙大开～, 备细一闻, …〉もし頑迷無知を大いに悟らせていただき、つぶさにお聞かせいただいたならば、…；(《紅樓夢・1》).

[痴想] chīxiǎng [名] ばかな考え. 〈怎么会有这样的～！〉どうしてこんなばかげた考えがあろうか. [動] 妄想する.

[痴笑] chīxiào [名] 無表情な笑い. [動] (ばかみたいに)無表情に笑う.

[痴心] chīxīn [名] ばかげた考え. 痴情. 妄想：ある人やある事物に夢中になる気持ち. 〈一片～〉ただただ一途な思いつめ. 〈思念儿子的～〉息子を思う一念. 〈哎, 我的～！〉ああ、私の愚かな心よ. 〈那个人还～等了一个多星期〉あの人はなお迷い、一週間余りも待ちつづけた. 〈～做处人人爱, 冷眼观时个个嫌〉痴心が起こると人々は愛しあい、冷静な目で見るとおのおの疎みあう；(《古今・38》). [～女子, 负心汉] [諺] 1) 多情な女が不実な男に会う. 実のある女はよく猫かぶりの男にだまされる；(《王西廂・3・4》). 2) ばかな女と恩知らず野郎；いずれも憎むべきものである. しまつにおえない男女を指す. [～傻意] [成] 愚直で考えが浅い. 例〈不料～, 只说大家横竖是在一处〉思いがけないことに愚直で深く考えず、みんなはどうせ一緒なのだとばかり思った；(《紅樓夢・77》). [～妄想] [成] 不可能なことを妄想する. ばかげた夢. 例〈如果她坚决地回答一个不字, 那么就索性死了心, 免得长久～, 倒也痛快〉もし彼女がきっぱりだめと答えたら、いっそあきらめられて、長いことはかない夢を

見ずにすみ、かえってさっぱりする．例〈大家都是～〉みんながみんな痴心妄想を抱く；(《紅樓夢·113》)．例〈一做指望，便～，时刻难过〉ひとたび見込みがたつと、たちまちとんでもない考えが浮かび、一刻たりともがまんできなくなった；(《古今·1》)．〔形〕執心している．〈你太～了〉きみはひどいご執心だ．

〔痴形怪状〕chī xíng guài zhuàng〔熟〕㋭間抜けなようす．気が狂ったようす；㋭．

〔痴愚〕chīyú〔形〕㊥愚かである．ばかげている．愚鈍である．

〔痴长〕chīzhǎng〔動〕㊥いたずらに年をとる．年だけはとる；年長者が用いる．〈我～你几岁，也没有多学到什么东西〉私はあなたよりいたずらに何歳か年上だけで，格別多くのものを学びとっているわけではありません．〈我到底比你～几年，…〉私は結局あなたより少し年長であるし，…；(《二十年·6》)．〈老拙夫妻今年都～六十四岁〉私ども夫婦は今年二人とも馬齢64でございます；(《醒世·10》)．

〔痴怔怔〕chīzhēngzhēng〔形〕ぼんやりしている．

〔痴挣〕chīzhèng〔動〕㊀ぼんやりする．＝‘发呆’

〔痴滞〕chīzhì〔動〕㊥(表情に)生気がない．(表情が)ぼんやりする．

〔痴子〕chīzi〔名〕㋭①㊥ばか者．愚か者；㋭．〈难道还有一个～不成？〉まさかほかにもおばかさんがいるなんて；(《紅樓夢·28》)．②気の変な人；㋭．〔～望天坍，穷人望民反〕〔諺〕ばか者は天が崩れて落ちて来ることを望むし，貧乏人は人民が謀反を起こすことを期待している．

［嗤］

chī ①あざ笑う．嘲笑
ちょうしょう
する．〈～笑〉同上．②〔擬〕ひゅう．ひゅん．③(-chi)〔接尾〕㋭単音動詞の後について細かく反復することを表す；おもに指を用いる動作の動詞の後につける．‘扯’の軽声変音とみられる；〔北京〕．〈掰～〉二つに割る．＝‘掰扯’〈抠～〉(指またはつめで)ほじくる．〈挖～〉掘り続ける．〈翻～〉めくり続ける．

〔嗤鄙〕chībǐ〔動〕㊥あざ笑い見下す．

〔嗤嗤〕chīchī〔擬〕①弾丸のとぶ音·笑い声·火の燃える音·引き裂く音などを形容する．〈两人交头接耳～笑着〉二人は顔を近づけ耳を寄せ合って，くすくすと笑っている．〈手榴弹～地冒烟〉手榴弾
しゅりゅうだん
がぱちぱちと音をたてて煙を上げている．〈时时有枪子在屋顶上飞过，～地响着〉いつも弾丸が屋根の上を飛び，ぴゅん，ぴゅんと音をたてていた．②㊀刀·斧
おの
を研ぐ音．

〔嗤诋〕chīdǐ〔動〕㊥あざ笑いののしる．

〔嗤溜〕chīliū〔擬〕①つるり．するり．＝‘哧溜 chīliū’②うう．やあ．〈～的一声，跑出去了〉うえっと叫んで逃げて行った；(《老殘·20》)．

〔嗤骡子气〕chī luózi qì〔熟〕㊀貧乏で生活できないこと．飢えて食べ物のないこと．すき腹を抱えること；(《姻緣·22》)．

〔嗤诮〕chīqiào〔動〕㊥あざけりそしる．〈少时共～〉若い時にはいっしょにあざけりそしったものだ；(白居易《不致仕》詩)．

〔嗤笑〕chīxiào〔動〕☞〔注解〕①．〈不怕人家～吗？〉人さまにあざ笑われるのは怖くはないの．

〔嗤缨子〕chī yīngzi〔熟〕勢力者にこびる．人に迎合する．おべっかを使う．〈～，拍马，行不行呀？〉迎合したり，おだてたりしていいのだろうか．

〔嗤之以鼻〕chī zhī yǐ bí〔成〕鼻であざ笑う．鼻先でせせら笑う；見下すさま．〈他可以对战争与国家大事都～〉彼は戦争や国家の大事に対してことごとく鼻で笑うかもしれない．

［媸］

chī 容貌
ようぼう
が醜い．↔‘妍 yán’〈～里生妍〉醜い中に美しいところがある；(《十二樓·奪錦樓》)．

［欪］

chī あざ笑う．＝‘嗤’

［絺］

chī 薄い葛布
くずふ
．

［鸱］

chī 古書で‘鹞鹰 yàoyīng’〔ハイタカ〕を指す．

〔鸱脚莎〕chījiǎoshā〔名〕㊉コブナグサ．

〔鸱头鴂腔〕chī tóu jué qiāng〔成〕醜いようすを形容する．

〔鸱尾〕chīwěi〔名〕(古代建築の)鴟尾
しび
，沓形
くつがた
．

〔鸱吻〕chīwěn〔名〕㊌鴟尾．沓形．

〔鸱鸮〕chīxiāo＝‘鸱枭’〔名〕㊞フクロウ．ミミズク．

〔鸱鸺〕chīxiū〔名〕㊞ミミズク．＝‘猫头鹰’

〔鸱张〕chīzhāng〔動〕㊥たけり狂う．猛威を振るう．かまびすしく騒ぎたてる．猖獗
しょうけつ
をきわめる．〈群凶～〉多くの凶悪なやからが，ほしいままに振る舞っている．

鸱尾

［鸱］

chī 〔鸱枭〕(chīxiāo)〔名〕㊥㊞フクロウ．〈两舌者作～鸺鹠〉二枚舌の者は，フクロウやミミズクになる；(《冥祥記》)．

［摛］

chī 広げる．まき散らす．〈～藻〉(-zǎo)言葉を誇張する．

［螭］

chī ①みずち；古代の伝説における角のない竜．古代の建築装飾に用いられる．②＝‘魑’

［魑］

chī 〔魑魅〕(chīmèi)〔名〕木石の怪；伝説中の山に住む人を害する精霊．〈出之则～潜踪〉これを出せばあの恐ろしい精霊も姿をくらます；(《元曲外·單刀會·4》)．〈～魍魉〉1)魑魅魍魎
ちみもうりょう
．もろもろの妖怪
ようかい
．伝説中の山中の妖怪．2)数々の悪人のたとえ；(《左傳·宣公3年》)．

［黐］

chī(又)lí ①とりもち．〈多置～以涂壁〉とりもちをたくさん壁に塗った；(《幽明錄》)．②㋭粘りつく；㋭．〈～牙〉(-yá)歯に着く．〈～线〉(-xiàn)1)電話が混線する．2)神経がまともでなく，よくへまをする．

［池］

chí ①(～子)*〔名〕池．プール；多く人工．〈游泳～〉プール．〈养鱼～〉養魚池．②湖；地名用．③池の形のもの．〈浴～〉浴槽．〈乐～〉オーケストラボックス．④堀．＝‘护城河’〈城～〉城壁と堀．〈带甲百万，江汉为～，何畏之有？〉精兵百万にして，長江と漢水を堀のごとく成しております，何の恐れることがありましょう；(《三國·82》)．⑤〔名〕姓．

〔池柏〕chíbǎi〔名〕㊉シダレラクウショウ．

〔池鹭〕chílù〔名〕㊞アカガシラサギ．

〔池螺〕chíluó〔名〕㊋タニシ．

〔池浅难养鱼〕chí qiǎn nán yǎng yú〔諺〕(‘水清无大鱼’と続き)池の水が浅いと水温や体質がよく変化するので魚は飼いにくい．また水がきれいだとプランクトンも少なく魚は大きく成長しない．

〔池杉〕chíshān ㊉＝‘池柏’

〔池潭〕chítán〔名〕㋭水を蓄える所．貯水池；㋭．

〔池汤〕chítāng〔名〕共同浴槽．〈我洗～〉私は公衆浴場(共同浴槽)で入浴する．

〔池堂〕chítáng＝‘池汤’

〔池塘〕chítáng〔名〕①池．〈这个～今年施放了三千尾鱼苗〉この池に今年3千匹の稚魚を放った．②貯水池．③浴槽．④㊀池の堤．

〔池田〕chítián〔名〕(養魚やハス·ヒシ栽培などに用いる)池．

〔池榭〕chíxiè〔名〕㊥池の中に作ったあずまや．

〔池心〕chíxīn〔名〕池の中心．

〔池盐〕chíyán〔名〕湖水からとれる塩．

〔池窑〕chíyáo〔名〕㊊タンク窯
がま
．＝‘槽窑’

〔池鱼〕chíyú〔名〕①㊋ムロアジ．カスミアジ．②池の中の魚．〔～笼鸟〕〔成〕池の魚と籠
かご
の鳥；とらわれの身，自由を失った身のたとえ．〔～之祸〕〔～之殃〕〔成〕いわれなく災いを受けるたとえ．☞‘城门失火，殃及池鱼’例〈你快择善地而居，免受～〉あなたは早く良い所を選び，この災難を免れなさい；(《二拍·24》)．

〔池鱼姑〕chíyúgū〔名〕㊋マアジ．

〔池浴〕chíyù〔動〕共同浴槽で入浴する．

〔池沼〕chízhǎo〔名〕①池．沼；個別的には用いない．②池と沼．〔～公鱼〕㊋ワカサギ．

〔池中物〕chízhōngwù〔名〕①㊥身分が低いために人に知られていない大人物．②㊀片すみにいて，遠大な望みを抱くことのない者．〈子建怀材抱智，终非～〉子建は大才を抱かれ，いつまでも池中にあるお方ではありません；(《三國·79》)．

〔池子〕chízi〔名〕①池；俗語．〈水～〉ため池．〈挖～〉池を掘る．②浴槽；俗語．③ダンスホールのフロア；俗語．④㊀劇場正面中央の前の部分．正面桟敷；俗語．

〔池座〕chízuò＝‘池子④’

［弛］

chí(旧)shǐ 緩める．緩む．解く．〈～禁〉禁を解く．〈废～〉廃れ緩む．

〔弛荡〕chídàng ㊀＝‘弛纵’

〔弛废〕chífèi〔動〕㊥(筋肉が)弛緩
しかん
する．(綱·弦などが)緩む．(規則·風紀などが)緩む．(気持ちが)緩む．(熱意·愛憎などが)弱まる．〈纲纪～〉綱紀が緩む．

〔弛缓〕chíhuǎn〔形〕(精神状態や規律などが)緩む，たるむ，緩和する．〈紧张的心情渐渐～下来〉緊張した気持ちがだんだんほぐれてきた．〈瘦脸上的筋肉～地动着〉やせた顔の筋肉はたるんだように動いている．〈身心的紧张慢慢地～下来了，…〉心身の緊張がだんだんゆるんで来て，…；(《魯·彷·弟》)．〔名〕①㊊弛
たる
み．②医弛緩
しかん
．〔～不能〕医胃腸が他の部位とつながる部分の平滑筋がゆるまなくなる状態．〔～热〕㊌弛緩熱．

〔弛禁〕chíjìn〔動〕㊥禁令を解く．解禁する．

〔弛绝〕chíjué〔動〕㊥衰え絶える．〈陈说九服分崩，皇室～〉天下がばらばらになり，皇室が衰え絶えることを述べる；(《語林》)．

〔弛累〕chílei〔動〕めんどうをかける．お荷物になる．煩わす．〈～你了！〉ごめんどうをかけました．〈给你添～〉あなたを煩わしました．〔名〕めんどう．煩わしさ．〈添～〉めんどうをかける．

〔弛力〕chílì〔動〕㊥賦役を廃止する．

〔弛然〕chírán〔形〕㊥安心しているさま．ほっとするさま．〈而吾蛇尚存，则～而卧〉そして自分のヘビが無事でいるので，安心して眠るのである；(柳宗元《捕蛇者說》)．

〔弛懈〕chíxiè〔動〕緩む．緩める．

〔弛张〕chízhāng〔動〕㊥緩んだり締まったりする．〔～热〕医弛張熱
しちょうねつ
．〔～振荡〕㊊弛緩振動．

〔弛纵〕chízòng〔動〕㊀放縦である．放らつである．したいようにする．〈近来仗着祖母溺爱，父母亦不能十分严紧拘管，更觉放荡～，任

性恣情，最不喜务正〉近ごろはおばあ様が溺愛𝄐し、両親も十分に厳しくしつけられないことをいいことに、ますます放縦になり、したい放題で、本分に励むのをひどく嫌っています；（«紅樓夢·19»）．

［迟㊀］（遲） chí ①〔形〕遅い．のろい．ゆっくりしている．(書)〈说时～，那时快〉言うより早く．〈～～不去〉ぐずぐずして行こうとしない．②〔形〕(頭の働きが)鈍い，遅い．〈心～眼钝〉のろまで気が利かぬ．③〔形〕時間が遅い．〈不～到，不早退〉遅刻もしないし早退もしない．〈起得很～〉起きるのがとても遅い．〈可惜已经～了〉残念ながらもう遅かったんだ．〈怎么回来得这样～？〉どうしてこんなに帰りが遅いの．〈来得最早，去得最～〉いちばん早く来て、いちばん遅く帰る．〈昨晚上大家一定睡得～，今天又是放假〉昨日の晩きっとみんな遅く寝たんだ、それに今日は休みだし．④〔名〕姓．// ㊁ zhì，㊂ zhí

［迟笨］chíbèn〔形〕(動きが)のろまである．〈动作有点～〉動作が少しもたもたしている．〈身子横宽，棉袍又肥了些，显着～〉体はずんぐりして、綿入れもだぶだぶで、どこか愚鈍にみえる．

［迟播］chíbō〔名〕(農)遅まき．

［迟迟］chíchí〔形〕①遅いさま．遅々として．〈～不能解决〉延び延びになって解決し得なかった．〈研究工作～没有进展〉研究活動が遅々として進まない．②悠然たるさま．

［迟出早归］chí chū zǎo guī〔成〕遅く出かけ早く帰る．〈每日～，不要和人吃酒〉毎日遅く出て早く帰り、人と酒を飲んではいけない；（«水滸·24»）．

［迟宕］chídàng〔動〕(書)ためらう．ぐずぐずする．

［迟到］chídào〔動〕遅刻する．延着する．［～罚三杯］〔諺〕駆け付け三杯．

［迟登］chídeng〔動〕(方)決しかねている．ためらう；〔北京〕．〈听了这话，心里一～〉この話を聞いたら、心が決しかねる．

［迟点］chí，diǎn〔動〕遅刻する．＝'晚点'〈我到会迟了点〉私は会に出るのに遅刻した．〈天天～〉毎日遅刻する．〈这是他三年半以来的第一次～〉このことは彼の三年半あまりの中ではじめての遅刻です．〈平日他连～早退都没有过！〉ふだん彼は遅刻も早退もなかった．

［迟钝］chídùn ＝'迟顿'〔形〕遅鈍である．鈍感である．尻が重い．(感覚·思想·行動など)反応がおそくすばやくない．↔'灵敏'(書)〈嗅觉～起来了〉嗅覚が鈍感になりはじめた．〈神经～〉無神経である．〈动作～〉動作が鈍い．〈脑子～〉頭が鈍い．〈他的舌头也变～了，他费力地说出了下面的话〉彼の話は鈍くなり、彼は骨をおって次のように話した．〈迈着他那～的步子，无精打彩地蹬回家去〉彼の例ののろのろした足取りで、しょんぼりとゆっくり歩いて家に帰ってきた．

［迟发］chífā〔名〕(軍)遅発．＝'迟缓发射'

［迟付］chífù〔動〕遅払いする．〈～工资〉給料を遅配する．

［迟缓］chíhuǎn〔動〕ぐずぐずと延ばす．遅延する．〈这件事要赶快办，不能～〉この事は早く処理しなければならない、ぐずぐずしていられない．〈牌的出入～了好多〉牌の出入りはかなりゆっくりになった．〈他认为时机已到，再不能～了！〉彼は時機はすでに来ている、これ以上ぐずぐずできないと考えた．〔名〕(生)弛緩．［～过敏性］遅延型過敏症．［～作用］遅延作用．

［迟回］chíhuí〔動〕ぶらつく．徘徊する．

［迟货］chíhuò〔名〕(白)ぐずぐずする人．＝'購货'

［迟肌］chíjī〔名〕(生)持続筋．

［迟疾］chíjí〔名〕(書)遅いと速い．〈和行有～，二人治道亦随缓速〉(長)和の歩みが遅くなったり速くなったりすると、道をととのえる二人も同じように遅くなったり速くなったりした；（«異祥記»）．

［迟急紧慢］chí jí jǐn màn〔成〕速かったり、遅かったりする；（«兒女·30»）．

［迟急儿］chíjír〔名〕(方)遅速の手かげん．(仕事上の)心くばり．手配り．〈心里的那点～，以至他那个稳重，那个干净，都是婆婆这些年调理出来的〉あの心くばりから、落ち着いていてきれい好きまで、これらすべてはおかあさまが長年手塩にかけてこられたからですよ；（«兒女·40»）．

［迟交］chíjiāo〔名〕(貿)引渡し遅延．［～罚款］引渡し遅延罰金．［～货物］引渡し遅延貨物．

［迟刻］chíkè〔動〕遅刻する．

［迟累］chílei (方)〔名〕負担．重荷；多く、食いぶちという意味で；〔北京〕．〈养活这么个吃货是个～〉こんな大飯食いを養うのは重荷だ．〈又添了个～〉また負担が増えてしまった；子どもができたりなどして．〔形〕負担があるために不便に感じる；〔北京〕．〈带着个孩子去多～〉子どもを連れて行くのはたいへん不便だ．〔動〕負担·不便を感じさせる；〔北京〕．〈这孩子真～人〉この子どもはまったく負担で不便だ．［～兵］他人の負担を増し、厄介である被扶養者．

［迟留］chíliú〔動〕滞在する．逗留する．〈～数日〉数日間逗留する．〈然虽如此，各事其主，君命在身，不敢～〉そうはいっても、人それぞれ役目があり、主君の命を帯びているからには、ぐずぐずしてはいられない；（«警世·1»）．

［迟脉］chímài〔名〕(医)1分間60回以下の脈拍．

［迟慢］chímàn〔形〕遅い．のろい．鈍い．(書)〈步履～〉歩みが遅い．〈～两三天也没关系〉2，3日遅れてもかまわない．〈迎春语言～，…〉迎春は口べたであり，…；（«紅樓夢·77»）．

［迟眉钝眼］chíméidùnyǎn〔形〕(方)反応が鈍いさま．＝'痴眉钝眼'；〔四川〕．〈并且～地，看着人憨痴痴地〉その上反応も遅く、ぽかんとしたようすが見える．

［迟明］chímíng〔名〕(書)まもなく夜が明けようとするころ．黎明．

［迟暮］chímù〔名〕(書)①(人生の)晩年．〈啊啊，已经～了！〉ああ、もう晩年だ．②たそがれ．〈到目的地已是～时分〉目的地に着いた時にはもうすでにたそがれ時であった．

［迟期］chíqī〔形〕期限遅れ(の)；〔不完〕．［～日期］(貿)(証書などの)事後日付．先付．［～提单］(貿)ステイル·ビーエル．＝'过期提单'

［迟燃］chírán〔名〕(機)後燃え．後期燃焼．

［迟晚］chíwǎn〔形〕(書)遅い．〈但生前得见，岂敢以～为限耶〉生前に会うことができれば、どうして急いだりいたしましょうか；（«太平廣記·486»）．

［迟误］chíwù〔動〕遅れて事を誤る．遅れて時機を失す．暇取って支障をきたす．〈工作～了〉事務が滞った．〈我们不敢～下，终久是要赎的〉私どもがそのままにし差し支えがあってはなりません、いつかは償わなければならないのです；（«紅樓夢·73»）．〈限只四日，万勿～〉ただ4日だけの期限を切りますが、決して期限より遅れないように；（«警世·32»）．〈毋得～〉遅滞あるべからず；（«清平·陳巡檢»）．

［迟效］chíxiào〔形〕遅効(の)；〔不完〕．［～肥料］(農)遅効肥料．［～性］(農)緩効性．［一肥料］遅効性肥料．

［迟延］chíyán〔動〕遅延する．長びく．延引する．〈若要～一时半刻，不过烧些纸钱浇些浆饭〉もしもわずかの間でも(寿命を)長らえたいのならば、'纸钱'をいく枚か燃やして汁飯を少々上からかけてやるだけです；（«紅樓夢·78»）．〈走马临朝，不许～〉ウマを飛ばして朝廷に赴き、遅れてはなりません；（«清平·風月瑞仙亭»）．［～点火］(機)晩火．［～反应］(生)遅延反応．

［迟疑］chíyí〔形〕決しかねている．遅疑している．ためらっている．(書)〈他迟迟疑疑说：…〉彼は決しかねたようすで…と言った．〈若是去请菩萨，却也不必～，快去快来〉菩薩さまにお願いに行くのだったら、ぐずぐずせずに、早く行って早く戻って来てくれ；（«西遊·22»）．［～不决］〔成〕ためらい決しかねている．(例)〈曹先生～的说〉曹先生は決めかねて言った．［～坐困］〔成〕ためらい立ち往生する．〔動〕ためらう．遅疑する．〈毫不～〉少しもためらわない．〈她不再～了〉彼女はもうためらうことはやめた．〈他～了片刻，才呷一口酒〉彼はしばらくためらって、やっと酒を一口あおった．〈多一秒钟～，即失去一秒钟机会〉一秒でもちゅうちょすることは、一秒のチャンスを失うことである．〈小城的脸慢慢的红上来了，～了半天，才说〉小城の顔は次第に赤くなってきて、しばらくためらってからやっと言った．〈～多时，这才放胆的走去〉ずいぶんためらってから、思い切って外へ出た．〈这是无须～的，向来有发必中〉これはためらうことはなかった、これまで百発百中であった；（«魯·故·奔»）．〈相公有何事～？〉だんな様、何を決めあぐねていらっしゃるのですか；（«古今·32»）．〈宋星主休得～〉宋星主様ちゅうちょしてはいけません；（«水滸·42»）．

［迟于］chíyú〔動〕(…に)遅れる；〔不完〕．〈～开幕〉開幕に遅れる．

［迟运费］chíyùnfèi〔名〕(貿)滞船料．

［迟早］chízǎo〔副〕早晩．遅かれ早かれ．いずれ．(書)〈其失败只争～间耳〉その失敗は時間の問題です．〈我～也是要死的〉私も遅かれ早かれ死にますよ．〈～会见面的〉いずれお会いできるはずです．〈这～将会导致一场帝国主义战争〉これは遅かれ早かれ帝国主義戦争をもたらすであろう．〈～会平安无事回来的〉いずれ何事もなく帰ってくる．〈修马路～总会修到我们这儿来的〉道路の建設はいずれ私たちの所まで延びてくるにちがいない．〈一个人的理想～总要失败！〉人の理想は遅かれ早かれ失敗するのだ．［～赶晚儿］遅かれ早かれ．

［迟滞］chízhì〔動〕①(書)滞る．進まない．〈河道淤塞，流水～〉川が泥でふさがり流れが滞る．〈若果有此事，慢说～这些年，管保早已败露〉もしそのようなことがあるなら、こんなに滞ることはなく、とっくに露見しているにちがいありません；（«三俠·19»）．②遅らせる．滞らせる．〈这件事要立刻办，不能～〉この仕事は急いで処理しなければならず、滞らせてはならない．〈节节阻击，～敌人的行动〉波状の阻止戦で敵の行動を遅らせる．〈此乃保全家门之计，不可～〉これはすなわち一門安泰の計である、遅れてはならないぞ；（«古今·39»）．〔名〕(軍)遅滞．［～行动］遅滞行動．＝'迟滞战斗'［～阵地］遅滞陣地．

［迟重］chízhòng〔形〕(動きが)ゆっくりしていて骨がおれる，鈍重である．〈他走起路来，脚步有些～〉彼は歩くと、足取りがいささか重い．

［迟住］chízhù〔動〕遅くなってそのままになっている．〈因总未捞过本儿来，就～了〉ずっと元手をとっていませんので、そのままになってしまっています；（«紅樓夢·73»）．

［迟装］chízhuāng〔動〕積み遅れる．［～费］(貿)滞船料．デマレージ．日数超過割増金．日数超過増払金．＝'滞期费'

［墀］ chí ① 宮殿の前の石段を上がった所．〈丹～〉赤く塗った階段．宮城のこと．② 建物の出入り用石段．きざはし．

［墀下］chíxià〔名〕(入り口の)石段の下．〈在～上了轿〉石段の下で轎に乗りました；（«紅樓夢·99»）．

［劆］ chí 〔劆鱼〕(chíyú)〔動〕魚を細かく切る．魚の内臓などを取り去り、料理できるようにする．

［踟］ chí 〔踟蹰〕(chíchú)〔形〕ためらって進まないさま．＝'踟躇'〈卖艺人～地走出村庄〉大道芸人はためらいながら、村から出て行った．〈～不前〉ためらって進まない．二の足をふむ．〈一根赶牛车用的粗鞭子，随着她坚定威严的吆声，有力地打在～不前的羊ㄦ身上〉牛車を追いたてるのに使うむちが，彼女の断固とした威厳のある大声につれて，ためらって先へ進もうとしないヒツジのからだを力をこめて打った．〈顾曰:愿少～'面人〉振り返り、少し待ってくださいと言って中に入っていった；（«任氏»）．

［茌］ chí ①〔茌平〕(Chípíng)〔名〕県名；山東省．②〔名〕姓．

［弛］ chí(shǐ) 弓のつるを緩める．＝'弛'

［篪］(箎、竾) chí 竹管で作った古代の楽器；八孔で横笛に似る．〈埙～〉古代の楽器：'埙'も楽器の名で、この二つの楽器はその音がよく和するところから、兄弟の仲の良いことにたとえる．

［持］ chí ①〔動〕持つ．握る．〈～枪〉鉄砲を手にする．〈～书而去〉手紙を持って出かけた；（«清平·藍橋記»）．② 守り通す．持続する．〈相～不下〉対峙して譲らない．〈～新法益坚〉新法をますます堅く守る；（«京本·14»）．③ きりもりする．取りさばく．治める．〈勤俭～家〉よく働き節約に努めて家を治める．〈～买卖〉商売を営む．

［持螯］chí'áo〔動〕カニを食べる．〈对菊～，同盟欢洽〉キクをめでてカニを食べ、心を通わす者同士喜びあう；（«紅樓夢·87»）．〔～对酒〕〔熟〕カニを肴に酒を飲む；美食を尽くすことのたとえ．〔～对菊〕〔熟〕カニを肴にキクの花を浮かべた酒を飲む；美食を尽くす．

［持笔］chí bǐ〔動〕筆を執る．文章を作る．

［持币抢购］chí bì qiǎng gòu〔成〕金を手に、争って買う；商品が不足し、人々が争って購入すること．

［持刀］chí dāo〔動〕刀を手にする．刀を持つ．〔～动杖〕〔成〕刀や棒を持って振り回す．〈你先～的闹起来，…〉あなたがまず刀や棒を振り回して騒ぎ立てていらっしゃるのに，…；（«紅樓夢·34»）．

［持道］chídào〔動〕道中便宜を図る．〈父死长安千里外，差夫～挽丧车〉父は長安を千里離れたところで亡くなったが，お上は人夫を派遣し道中便宜を図り，霊柩車を引かせたのである；（«老父»）．

［持法］chífǎ〔動〕法を守る．〔～森严〕〔成〕厳しく法を守り執行する．

［持扶］chífú〔動〕世話する．

［持服］chífú〔動〕家で3年間の喪に服する．

［持戈试马］chí gē shì mǎ〔成〕相手の出方をみながら徐々に事をすすめる．〈也就渐渐的～起来，…〉そこでだんだん相手の出方をうかがいはじめ，…；（«紅樓夢·79»）．

［持更］chígēng ＝'守更'

［持股公司］chígǔ gōngsī〔連〕持株会社．〈～于二十世纪初出现于美国，以后在资本主义世界得到广泛发展〉持株会社は20世紀初めにアメリカに出現し，以後資本主義世界において広く発展してきた．

［持归］chíguī〔動〕持ち帰る．

［持国］chíguó〔動〕国を治める．

［持衡］chíhéng〔動〕天秤を手に持つ．裁判などで公正に判断をすること．〔形〕バランスをとる．

［持己］chíjǐ〔動〕おのれを持する．自分を律する．＝'持身'〈～端方〉品行方正な態度をとる．

［持家］chíjiā〔動〕① 家事をする．〈她～有方〉彼女の家事のやり方は当を得ている．〈～太严〉家事に厳格である；（«紅樓夢·68»）．〈我替他～，无人敢欺负他〉わしがあの人の家事をすれば，だれもあの人をいじめたりはしない；（«警世·35»）．② 暮らしをたてる．家事を取りしきる．世帯を維持する．家政をきりもりする．一家の生活のめんどうをみる．旧白話では離合する．〈持得家，吃得苦〉家のきりまわしができ，苦しみを何とも思わない；（«兒女·2»）．〔～理纪〕〔成〕家事をきりもりする．家の暮らしを支え家風を保つ；（«兒女·26»）．〔勤俭～〕☞ 注解 ③．③ 家をもつ．

［持交即付］chíjiāojífù〔名〕要求払い．参着払い．

［持节］chíjié〔動〕① 国を代表し使いする．② 皇帝の使者としてのあかしである符節を持つ；皇帝の正式な使者となる．〈～而赴单于〉公文書を持って単于の所へ行く；（«變文·張義潮»）．〈～河北道，…〉勅命をうけ河北に行き，…；（«古鏡»）．

［持戒］chíjiè〔動〕(仏僧が)戒律を守る．

［持久］chíjiǔ〔動〕長く持ちこたえる．久しきに耐える．永続させる．〈～和平〉永続的な平和．恒久平和．〈～地搞好群众性的爱国卫生运动〉大衆的な愛国衛生運動を永続的にりっぱにやる．〈又要有干劲，又要～〉やる気がなければならず，また，やむことがないようにしなければならない．〈十年二十年～不懈〉十年二十年も続いて怠らない．〔～防御〕防御線を持ちこたえること．〔～飞行〕滞空飛行．〔～力〕持久力．持続力．〔～膨胀〕残存膨脹．〔～性〕耐久度．持久性．〔～战〕持久戦．〈打～〉持久戦をする．〔～之计〕〔成〕いつまでも変わらない計画；（«三國志·蜀志·法正傳»）．

［持累］chílěi〔動〕①＝'负担' ②＝'牵累' ☞'迟累'

［持两端］chí liǎngduān〔熟〕両端を持す；二心を抱く．二足のわらじを履く．

［持禄养交］chí lù yǎng jiāo〔成〕権力者にとりへつらい、自分の地位を保つこと；（«管子·明法»）．

［持论］chílùn〔名〕持論．立論．〔動〕論を立てる．主張する．〔～公平〕主張が公平である．

［持满］chímǎn〔動〕自分自身あるいは成功を誇りに思う．

［持朋叉］chípéngchā〔名〕鐃鈸の俗称．

［持票人］chípiàorén〔名〕(切符·小切手·手形などの)持参人，所持人．〈付～〉持参人払い．

［持平］chípíng〔形〕公平を持して偏っていない．公平である．〔～之论〕〔成〕公平を持した論．公正な主張；（陳亮«謝鄭侍郎啓»）．〈他发表了一种看法，被认为是～〉彼が一つの見方を発表したところ，公平な意見であると認められた．〔動〕① 公平·公正を持す．② もとの水準を保つ．増減なく平均を持続する．ある時期の生産量が，その他の時期と同じである．異なる製品の価格が等しい．〈鲜鱼上市三百万斤，与去年～〉鮮魚の市場出回り量は3百万'斤'で，去年と同じである．〈一套钢窗约五十元左右，和木制的门窗价格基本～〉鉄製の窓枠1セットがほぼ50'元'ぐらいで，木製の窓の値段とだいたい同じである．③ 持ち合いになる．〈中国韩国金牌数～〉中国と韓国の金メダル数は同じである．

［持旗礼］chíqílǐ〔名〕旗の礼．

［持枪］chíqiāng〔動〕銃を持つ．〔～敬礼〕銃礼．〔～姿势〕提げ銃．〔名〕控え銃．提げ銃；号令．

［持球］chíqiú〔名〕(バレーボールの)ホールディング．〔動〕ボールを持つ．〔～触杀〕タッチ·アウト．

［持身］chíshēn〔動〕身を持する．自分を律する．〔～严正〕〔成〕厳しく自己を律する．

［持守］chíshǒu〔動〕(説·態度·主張などを)持ち続ける．持して譲らない．

［持水］chíshuǐ〔名〕保水．〔～当量〕水分当量．〔～孔隙〕保水孔隙．〔～力〕保水力．〔～量〕保水量．容水量．〔～能力〕保水能力．

［持旺］chíwàng〔動〕売れ行きが引き続きいい．景気が続く．〈本市金银首饰销售～〉当市では金銀アクセサリーの売れ行きは引き続きいい．

［持卧单］chí wòdān〔熟〕互いに合作すること．

［持行］chíxíng〔動〕修行する．

［持续］chíxù〔動〕持続する．間断なく続ける．〈～跃进〉躍進を持続する．〈～上升〉上昇を続ける．〈激战整整～了十个钟头〉激戦はまるまる10時間(休みなく)続いた．〈两国的文化的交流已经～了一千多年〉両国の文化の交流はすでに一千年余りも続いている．〈大旱～了两个多月〉大日照りが2か月余り続きっぱなしだ．〔名〕連続．持続．〔～补给率〕可能補給率．〔～短路〕持続短路．〔～反应〕持続反応．〔～功率〕コンティニュアンス·レーティング．〔～回波〕恒久反射．〔～力〕持続力．〔～射击〕連続射撃．＝'连续射击'〔～时间〕デュアレーション．継続期間．〔～性〕持続性．持続性の．〔～运动〕永続運動．〔～振荡〕持続振動．〔～作战能力〕継戦能力．＝'续战能力'

［持言］chíyán〔動〕言付ける．〈谨遵老母命，～见大人〉母の命に従い伝言をもって大人にお目にかかります；（«元曲·望江亭·2»）．

［持养］chíyǎng〔動〕健康に注意する．

［持议］chíyì ＝'持论'〈～公允〉主張が公平である．

［持盈］chíyíng〔動〕成しとげた業績を守る．〔～保泰〕〔成〕全盛の局面を維持する．盛況を保つ．現在の地位·状態を維持する；富み栄えても，おごらず謙虚な心を失わなかったら安泰を保つことができる；（«野叟曝言»）．〔～慎满〕〔成〕満足していても行いを慎む．分を守って謀反気を起こさないこと．〈若乃～，则为端士淑女〉もし肉欲をほどほどに抑えていれば，端正なる男性と貞淑なる女性になれるはずである；（«金瓶梅·1»）．

［持有］chíyǒu〔動〕(多く抽象的なものを)持っている，抱いている．〈～不同的政见〉異なった政見を抱いている．〈～巨款〉大金を所持する．〔～人〕1)占有者．2)所有者．3)持参人．

［持钺仗节］chí yuè zhàng jié〔成〕鉞と節を持っている．皇帝の親任が厚く大官の位にいること；（«三國·13»）．

［持赠］chízèng〔動〕物品を持参して人に贈る．

［持斋］chízhāi〔動〕精進潔斎する．肉食しないで精進を守る．なまぐさものを断つ．＝'把素'〈妾情愿～侯佛，终身独宿，以报恩官之德〉私は潔斎して，終生独りで通して，だんな様の徳に報いたいと存じ

ます；（《古今·17》）．〔～把素〕精進料理を食べる．(例)〈每日～，终朝酌水献花〉毎日精進料理を食べ、毎日仏に水をくみ花をあげる；（《清平·快嘴》）．

〔持正〕chízhèng〔動〕(書)正道を持する．道を踏み外さない．〔形〕不偏不党である．公平である．

〔持之以恒〕chí zhī yǐ héng〔成〕やめることなく続ける．常時怠るところがない；（《曾文正公家訓·論紀澤》）．〈～，一定会见成效〉こつこつとやり続ければ、きっと成果があがる．

〔持之有故〕chí zhī yǒu gù〔成〕(主張や見解に)一定の根拠がある；'言之成理'〔言うことに理がある〕と続く；（《荀子·非十二子》）．

〔持中〕chízhōng〔動〕(書)中庸を持す．不偏不党である．中道をとる．〈中国人的～大概是这个〉中国人の中間を持すのはおおかたこれである．

〔持重〕chízhòng〔動〕自重する．落ち着き払う．慎重な態度を保つ．慎重に事を行う．〈行动～起来〉行いがしまってきた．〔～待机〕自重して機会を待つ．〔形〕落ち着いている．慎重である．浮ついていない．〈因为老，他才能～，才能淳朴〉年とったからこそ彼は慎重であり、純朴であり得るのだ．〔老成～〕人間がねれていて重みがある．

〔匙㊀〕 chí ①（～子）〔名〕1）さじ．ちりれんげ．スプーン．〈一把～〉一本のさじ．2)(方)子どもの握りこぶし；〔北京〕．〈举起小～就打人〉(子どもが)小さなげんこつを振りあげて人を打つ．②〔名〕〈～ル〉小さじ．〈茶～ル〉茶さじ．③〔名〕姓．// ㊁ shi

〔匙大碗小之事〕chí dà wǎn xiǎo zhī shì〔熟〕きわめて小さな事柄のたとえ．〈他把我们这人家，～他都知道〉彼は、私たちのことはどんな小さな事でも知っている；（《西遊·47》）．

〔匙羹〕chígēng〔名〕(方)ちりれんげ．さじ．しゃくし．スプーン；(広)．

〔匙羹白〕chígēngbái〔名〕(植)シャクシナ．

〔匙羹藤〕chígēngténg〔名〕(植)ホウライアオカズラ；ガガイモ科．

〔匙石衣〕chíshíyī〔名〕(植)ウグイスゴケ．

〔匙吻鲟〕chíwěnxún〔名〕(魚)ヘチョウザメ．

〔匙箸〕chízhù〔名〕(書)①箸ちりれんげ．〈玄德闻言，吃了一惊，手中所执～，不觉落于地下〉その言を聞くや玄徳一驚し、手にしていた箸を思わず地に落としてしまった；（《三國·21》）．②線香の灰をかき落とす用具．〈左边几上文王鼎～香盒〉左の机の上には'文王鼎'〔香炉の一種〕と灰かき棒と香を入れる小箱；（《紅樓夢·3》）．

〔驰〕 chí ①速く走る．速く走らせる；おもに車馬について．〈一辆汽车飞～而过〉一台の車が飛ぶように通り過ぎる．〈背道而～〉背馳する．〈～而前〉ウマを走らせて前に進む．(転)心が向かう．〈神～〉思いが馳せる．②伝わる．広まる．〈～名〉☞〔語彙〕．③追いかける．④置く．〈～担持刀〉荷を置いて刀を持つ；（《聊齋志異》）．⑤〔名〕姓．

〔驰报〕chíbào〔名〕(書)ウマを駆って伝え送る文書．〈先发矫诏，～各道，然后招集义兵〉まず偽りの詔を発し、ウマで各地に伝え、それから義兵を募った；（《三國·5》）．

〔驰骋〕chíchěng〔動〕(書)①ウマに乗り走り赴く．〈京娘女流不惯～〉京娘は女性で、ウマに乗って駆けまわるのに不慣れであった；（《警世·21》）．②疾駆する．〈～文坛〉文壇で活躍する．〈在枪林弹雨中～〉激戦の戦場を駆けまわる．〈不易～〉走りにくい；（《古今·37》）．

〔驰道〕chídào〔名〕(書)旧時の広い道；もとは天子の通る道を指した．

〔驰禁〕chíjìn〔動〕(書)禁令を廃止する、あるいは緩める．

〔驰名〕chímíng〔動〕名を馳せる．広く名を知られる．〈早知小坡的'撞羊头'～远近〉小坡の「頭突き」が遠くまで名を馳せていることをとっくに知っていた．〔～中外〕内外にその名を知られる．(例)〈中国象牙雕刻是～的〉中国の象牙彫刻は世界的に有名である．〔形〕有名である．ほまれが高い．〈烟林～〉たばこ業界で有名である．

〔驰慕〕chímù〔動〕(書)うらやむ．あおぎ慕う．〈有～神仙之意〉神仙を慕う気持ちがある；（《警世·40》）．

〔驰念〕chíniàn〔動〕(書)思いを馳せる．＝'驰思'

〔驰驱〕chíqū〔動〕(書)疾駆する．ウマを駆って、馳せ参じる．奔走して尽力する．

〔驰声〕chíshēng〔形〕(書)有名である．

〔驰思〕chísī (書)＝'驰念'

〔驰腾〕chíténg〔動〕かけめぐる．〈各种念头在他的脑海中旋风般～〉いろいろな思いが彼の頭の中をつむじ風のようにかけめぐる．

〔驰突〕chítū〔動〕(書)疾走する．突進する．〈往来～，如入无人之境〉(戦場などで)あたかも無人の境を行くがごとし．〈以骑箭～为务〉弓馬の術を務めとする．

〔驰往〕chíwǎng ＝'驰向'

〔驰骛〕chíwù〔動〕(書)(ウマが)疾走する．

〔驰檄〕chíxí (書)〔名〕緊急の公文書．〔動〕火急に公文書を届ける．

〔驰向〕chíxiàng〔動〕馳せ向かう．〈～集合地点〉集合地点に馳せ向かう．

〔驰行〕chíxíng〔動〕(車が)猛スピードで行く．〈火车向北～〉汽車が北に向かって飛ぶように走る．〈我们一行人分乘四辆大卡车，～在公路上〉我々一行は4台の大型トラックに分乗して、道路を疾走した．

〔驰驿〕chíyì〔動〕(書)皇帝の命を受けた官吏が、沿道の各宿駅において緊急に人夫·ウマ·糧食などを支給され、さらに旅程をすすめる．〈钦赐父子～还乡〉天子みずから父子に旅仕度の段取りをはからい、急ぎ故郷へ帰らせた；（《警世·11》）．

〔驰誉〕chíyù (書)＝'驰名'

〔驰援〕chíyuán〔動〕(書)救援に駆けつける．

〔驰骤〕chízhòu (書)＝'驰骋①'〈臣不幸有犬马之疾，不胜车马～〉私は不幸にして病を得、車馬の疾駆に堪えられません；（《警世·1》）．〈甲马不许～〉兵馬は疾走するを許さず；（《元曲外·單刀會·3》）．〔纵横～〕〔成〕縦横に馳せまわる．

〔驰逐〕chízhú〔動〕①疾走し追いかける．〈地多泥沼，不利～〉泥沼地が多いので、追跡に不便だ．②ウマに乗って競争する．

〔坻㊀〕 chí 中洲．小さい島．// ㊁ dǐ，㊂ zhǐ

〔茌〕 chí 〔茌蕏〕(chíchú)〔名〕(植)チョウセンゴミシ．＝'五味子'

〔篪㊀〕 chí 車輪．// ㊁ hǔ

〔蚳〕 chí〔名〕①アリの卵；古代、これをペースト状にして食した．②姓．

〔谌〕 chí 〔谌谌〕(chíchí)〔形〕辛抱強く人を教え導くさま．

〔锟㊀〕 chí スープ·スプーン．ちりれんげ．// ㊁ shi，㊂ dí

〔漦〕 chí よだれ．

〔尺㊀〕 chǐ ①〔量〕尺．長さの単位；10'寸'が1'尺'、10'尺'が1'丈'．約3分の1メートル．②（～子）*〔名〕物差し．〈丁字～〉T形定規．③物差し状のもの．〈铁～〉鉄製の物差し状の武器．〈仿～〉物差し状の文鎮．〈计算～〉計算尺．④〔名〕(略)(医)＝'尺中'（☞〔語彙〕）⑤〔動〕(方)(訳)はかる；英語 check より；(広)．⑥(旧)書信．⑦〔名〕姓．// ㊁ chě

〔尺八〕chǐbā〔名〕尺八．＝'箫管'

〔尺璧非宝〕chǐ bì fēi bǎo〔成〕('寸阴是竞'と続き)尺璧(直径1'尺'もあるような璧)を宝とせず、それよりも時間をたいせつにすべきである；（《千字文》）．

〔尺波〕chǐbō〔名〕(書)一尺ほどの光．時間．〈诚恐～易流，寸阴难保〉時間が過ぎ去りやすく、とどめがたいのが実に残念である；（劉潛《爲南平王讓徐州表》）．

〔尺布斗粟〕chǐ bù dǒu sù〔成〕1'尺'の布と1'斗'のアワ；兄弟たるものわずかばかりの布やアワをも分け合うべきであることをいうのに用いる．〔～之讥〕兄弟仲の悪いことへのそしり．

〔尺寸〕chǐcun(又)chǐcùn〔名〕①サイズ．寸法．〈合～〉サイズが合う．〈量～〉サイズを測る．〈～与样品不符〉寸法が見本と相違する．〔～比例〕(機)寸法割合．〔～不符〕〔～不合〕寸法違い．〔～不足〕減寸．〔～常数〕(機)寸法常数．〔～公差〕(機)寸法公差．〔～控制〕(機)サイズ·コントロール．〔～稳定性〕(電)寸法安定性．〔～误差〕(機)寸法誤差．〔～线〕(機)寸法線．②節度．分別．〈拿着～说话〉節度をもって話す．ほどほどに話す．〈你不穿，我一看就明白你有～，有见识〉きみがはいていないのを、僕は見てすぐにきみが節度を持ち見識をもっているとわかった．③きまり．規定．標準．〈不合～的行动〉きまりに合わない行動．〈你二十三，她整二十，不够公社晚婚的～〉おまえは23、彼女はちょうど20で、公社の晩婚の条件に満たない．〔～地方(ル)〕(方)法の存する所．格式や慣習にやかましいところ；〔北京〕，又(旧)．(例)〈如今还比你们在外头随心乱闹呢．这是～ル〉今だにまだおまえたちが外で気ままに騒いだ時と同じ気でいるのか．ここは厳格なお屋敷なんだよ；（《紅樓夢·58》）．④(算)ダイメンション．⑤(商)才量．容積．＝'尺码'〈一般运输工具，多规定每件货物之最大～〉一般の輸送機関では、だいたい貨物1個についての最大才量を規定している．⑥1'尺'と1'寸'．(転)わずか．小さい．狭い．〈～之兵〉ちっぽけな武器．〈无～之地〉わずかな土地もない．〔～可取〕とるべき長所を認める．(例)〈今蒙主上托以重任者，以吾有～，能忍辱负重故也〉いま、我が主上が信任を与えてくださったのは、われに取るべき所があり、恥を忍んで大任を果たすことができるからである；（《三國·83》）．〔～千里〕〔成〕千里の遠景を目前尺寸の間に縮めて見る．〔～之功〕わずかな功績．少しの功労；（《三國·3》）．

〔尺地〕chǐdì〔名〕(書)わずかな土地．

〔尺动脉〕chǐdòngmài〔名〕①(生)上腕動脈．②(中医)尺沢穴の動脈．手の五里穴をいう．

〔尺牍〕chǐdú〔名〕(書)手紙．書簡．☞'尺素②'

〔尺度〕chǐdù〔名〕①尺度．基準．標準．わく．〈放宽言论～〉言論わくを緩める．〈检验真理的～〉真理を検証する基準．〈用正确的～看待事物〉正確な尺度でものをみる．〈用同一～观察废名和巴金，我必须牺牲其中之一〉同一の標準で廃名と巴金とを観察すれば、どうしてもそのうちの一人を犠牲にしなければならぬ．②(機)寸法．スケール．ダイメンション．

〔尺短寸长〕chǐ duǎn cùn cháng〔成〕人にはそれぞれ取り柄があるということ．＝'尺有所短，寸有所长'

〔尺二秀才〕chǐ èr xiù cái〔成〕軽薄な秀才；'盡'の字を'尽'（'尺'＋

'二')と書くような.
[尺幅千里] chǐ fú qiān lǐ ＝'尺幅万里'〔成〕一尺の小幅の絵ながら気宇千里の広さを表している. (喩)外形は小さいが多くの内容を含んでいること;(徐安貞«題襄陽圖»詩).
[尺骨] chǐgǔ〔名〕(生)尺骨. [～动脉](医)尺骨動脈. [～骨折](体)尺骨骨折.
[尺翰] chǐhàn〔名〕(書)手紙. 書簡.
[尺蠖] chǐhuò〔名〕① (虫)ワタアカキリバ. ② (虫)シャクトリムシ. [～蛾]シャクトリガ.
[尺籍] chǐjí〔名〕(書)軍令を書いたもの.
[尺简] chǐjiǎn (書)＝'尺翰'
[尺码(ㄦ)] chǐmǎ(r)〔名〕① 寸法. サイズ. 〈各种～的帽子都齐全〉各種サイズの帽子が全部そろっている. 〈顾客们对斤两、～一点怀疑的意思也没有〉買い物客たちは重さ長さに疑いの素振りが少しもない. [～单]寸法書. ② 基準. ③ 水準. ④ (物)才量. 容積. 〈量～〉容積を秤量する. [～吨]容積トン. 才量トン. [～证明书]容積証明書. 才量証明書. [～重量表]容積重量表.
[尺谋] chǐmóu (方)＝'思谋', '筹谋'
[尺木有节] chǐ mù yǒu jié〔成〕一尺の木には必ず節目がある;物は完全を望むことはできない.
[尺山寸水] chǐ shān cùn shuǐ〔成〕高所から見下ろして、ものが小さく見える形容;(張問陶·詩).
[尺神经] chǐshénjīng〔名〕(医)尺骨神経.
[尺书] chǐshū〔名〕(書)① 書簡. 手紙. ＝'尺素②'〈或以～寄托侍者, 未卜将以为可乎?〉あるいは手紙を従者に託したいのですが、差し支えないでしょうか;(«異聞集»). ② 古代、字を書くために用いた板状の竹. ③ 歴史書.
[尺数] chǐshù〔動〕(方)帳簿を調べる;匠.
[尺素] chǐsù〔名〕① 1'尺'の長さの白い生絹. (喩)小さな絵. 〈这幅画～之间烟波云海, 幽谷峻崖, 气象万千〉この絵は小さな画面の中に、たなびくもやと雲の海、幽谷にきりたつがけ(が描かれ)、景観が変化に富んでいる. ② (書)(旧式の)書簡. 手紙;1'尺'四方の絹に書いたものを'尺素'、1'尺'四方の板に書いたものを'尺牍'という. 〈谨书～, 上告穹苍〉謹んで簡牘を書き、蒼穹に告ぐ;(«三國·103»). 〈～寄谁家〉あの'尺素'はだれの家に届けるのだろう;(«意歌»). [～书]手紙. 書簡.
[尺条子] chǐtiáozi〔名〕① 物差し. ② 戒杖. 〈吃～〉同上をくらう.
[尺头] chǐtou〔名〕(方)反物. 布地. ＝'布匹';又(白). 〈这年头, 人们手里全有些～〉今の時代、人々はみんないくらかの反物を持っている. 〈遂自作主意, 拿了一匹～, …〉そこで自分で分別し、一匹の布地を手にして、…;(«紅樓夢·7»).
[尺头ㄦ] chǐtóur〔名〕① (方)＝'尺码(ㄦ)';実際には長さがちがう同一の尺度;[北京]. 〈他家的裁尺～大〉彼の家の裁縫用の物差しは長い. 〈照什么～量?〉どの物差しで測るのか. 〈多大～?〉どの大きさの物差し. ② (方)言葉の中での余地;[北京]. 〈说话留～〉話すのに余地を残す. ③ 衣料のはぎれ.
[尺土] chǐtǔ (書)＝'尺地'
[尺吴寸楚] chǐ wú cùn chǔ ＝'尺山寸水'
[尺五] chǐwǔ〔名〕1'尺'5'寸'. (喩)至近の距離.
[尺许长] chǐ xǔcháng〔連〕(白)1'尺'ばかりの長さ. 長さは1'尺'ぐらい.
[尺一] chǐyī〔名〕(書)昔の詔勅を書く木札;長さが1'尺'1'寸'あったところから. (喩)後世は、一般に書信(手紙)をいう.
[尺有所短] chǐ yǒu suǒ duǎn〔諺〕人にはそれぞれ短所がある. 〈这桩事又苦于正是我的～, …〉この事はまた困ったことにちょうどわしの苦手とするところで、…;(«兒女·33»). [～, 寸有所长]〔諺〕賢者も事によっては愚者に劣ることあり、愚者も事によっては賢者に優ることあり. (喩)物は用いどころによって優劣がある. それぞれに長所があるし、短所もある. ＝'尺短寸长';(«史記·白起王翦列傳»).
[尺泽之鲵] chǐ zé zhī ní〔成〕小さい池にすむサンショウウオ;見識の狭いたとえ. 井の中のかわず;(宋玉«對楚王問»).
[尺丈] chǐzhàng〔名〕(書)長さ.
[尺中] chǐzhōng (書)＝'寸口'
[尺子] chǐzi〔名〕① 物差し. ② 尺度. 〈用必要劳动时间作为一把～〉必要労働時間を一つの尺度にする.
[尺组] chǐzǔ〔名〕(書)短いひも. 〈仓皇展转, 竟就死于～之下〉慌ただしく急ぎつれさられ、一すじのひもにより死についたのであった;(«長恨»).

[呎] chǐ〔量〕(旧)フィート. ＝'英尺'☞付表. 注 現在この字をyīngchǐ とは発音しない.

[扡(二)] chǐ 木材の木目にそって切り分ける. ⇒(一) tuō

[齿](齒) chǐ ① 歯. ＝'牙', '牙齿'〈挂～〉言及する. 論及する. ②(～ㄦ)〔名〕歯のように並んでいるもの. 〈锯～〉のこぎりの歯. 〈梳子～ㄦ〉くしの歯. ③ 年齢. 〈马～徒增〉いたずらに馬齢を重ねる. ④ 触れる. 言及する. 〈不足～数〉言うに足りない. 問題にならない. 〈不～〉同列に扱わない. 軽視して問題にしない. ⑤〔動〕(方)とりあう. 相手になる. 〈那是一个什么好家伙? 上邻下舍, 哪一个～他?〉あいつがいいやつとかだって. 隣近所でだれが相手にするもんか. ⑥ さいころ. 〈～既恶, 意亦沮〉さいころはいい目を出さず、意気も沮喪した;(«郭子»). ⑦ 並ぶ. 同列となる. 〈令其失意, 不得～于人伦〉希望を失わせ、世の中で仲間といっしょにおれないようにしてしまったのです;(«李娃»). ⑧〔名〕姓.
[齿背] chǐbèi〔名〕(林)背盛り. 歯背. 裏板.
[齿槽] chǐcáo〔名〕(生)歯槽. ＝'牙槽'[～溃脓][～脓漏](医)歯槽膿漏. [～炎](医)歯槽炎.
[齿齿] chǐchi〔名〕(方)歯に似たもの;[四川]. [锯子～]のこぎりの歯. [梳子～]くしの歯.
[齿翅蓼] chǐchìliǎo〔名〕(植)オオツルイタドリ.
[齿唇兰] chǐchúnlán〔名〕(植)イナバラン;ラン科.
[齿唇音] chǐchúnyīn〔名〕(語)唇歯音.
[齿次] chǐcì〔名〕(書)長幼の序.
[齿德] chǐdé〔名〕(書)年齢と徳行. 〈～俱尊〉年齢も徳もどちらも尊敬に値する;(«金瓶梅·71»).
[齿顶] chǐdǐng〔名〕(機)追加. 補遺. アデンダム.
[齿镐] chǐgǎo〔名〕(農)まんのう. まんが.
[齿根] chǐgēn〔名〕(生)歯根.
[齿垢] chǐgòu〔名〕① 酒店をいう. ②(ボイラーの)湯あか. ③ 歯石. 歯垢.
[齿冠] chǐguān〔名〕(生)歯冠;骨.
[齿冠草] chǐguāncǎo〔名〕(植)ヒメキクタビラコ;キク科.
[齿轨] chǐguǐ〔名〕(交)ラックレール. 歯車軌条. [～机车]アプト式機関車. [～铁道]アプト式鉄道.
[齿果草] chǐguǒcǎo〔名〕(植)ヒナノカンザシ;ヒメハギ科.
[齿果酸模] chǐguǒ suānmó〔連〕(植)① ノコギリスイバ. ② コギシギシ.
[齿寒] chǐhán〔動〕(書)影響がすぐ及ぶ. [唇亡～]〔成〕唇がなくなれば、歯が寒くなる. (喩)隣国同士の相互依存の深さのたとえ.
[齿击] chǐjī〔動〕(書)戦慄する. 恐怖で歯ががちがち鳴る.
[齿及] chǐjí〔動〕(書)歯牙にかける. 言及する. 〈些小微意, 何劳～〉ちょっとした気持ち程度で、わざわざ言うに及びません;(«三俠·3»).
[齿尖] chǐjiān〔名〕① (林)歯端. ② (生)咬頭;骨.
[齿角刺藻] chǐjiǎocìzǎo〔名〕(植)ツメツノケイソウ.
[齿接触] chǐjiēchù〔名〕(機)歯当り.
[齿竭唇亡] chǐ jié chún wáng〔成〕両者互いに依存し、利害関係が密接なこと. ＝'唇亡齿寒';(«紅樓夢·73»).
[齿鲸] chǐjīng〔名〕(動)歯クジラ;クジラは歯クジラとひげクジラの2種に分けられ、イルカやシャチ·マッコウクジラなど、歯のあるクジラ類をいう.
[齿颈] chǐjǐng〔名〕(生)歯茎.
[齿距] chǐjù〔名〕(機)ピッチ. 歯車の刻み. [～规]歯型ゲージ.
[齿科] chǐkē〔名〕歯科. ＝'牙科'[～医生]歯科医.
[齿孔] chǐkǒng〔名〕パーフ. 目打ち;切手. [～计算器]目打ちゲージ.
[齿宽] chǐkuān〔名〕(機)歯幅.
[齿冷] chǐlěng〔動〕① (書)腹の中で笑う. せせら笑う. 嘲笑する;しばしば笑うと歯が露出して冷えるという意. 〈是取笑于成公～也〉そのようでは成公に笑われてしまいますよ;(«夜怪»). [令人～]〔成〕冷笑をかう. 片腹いたい. ② おかしく思う.
[齿列] chǐliè〔名〕歯並び. 〈整齐的～〉きれいな歯並び. 〔動〕列を整える. 一列に整える.
[齿鳞草] chǐlíncǎo〔名〕(植)ヤマウツボ;ハマウツボ科.
[齿录] chǐlù〔動〕(書)登用する. 採用する. 〔名〕(旧)姓名·出生年月日·原籍·経歴·過去三代の科挙の成績を記した証書.
[齿轮] chǐlún〔名〕(機)ギヤ. 歯車. [～刨刀]歯切フライス. [～泵]ギヤ·ポンプ. 歯車型ポンプ. [～变速]ギヤ·チェンジ. [～手柄]ギヤ·シフト·レバー. [～材料]歯車材料. [～车间]歯車部門工場. [～冲压]歯車の打ち抜き. [～传动]歯車駆動. [～透平]歯車減速タービン. [～刀具]歯車カッター. [～电动机]歯車付電動機. 歯車電動機. [～滚刀]ギヤ·ホブ. [～换向器]ギヤ·タンブラー. [～机][～机床]歯切盤. [～机构]歯車機構. [～检查仪]ギヤ·テスター. [～节距]歯車の刻み. [～进给]歯車送り. [～块]クラスター·ギヤ. [～拉刀]ギヤ·ブローチ. [～离合器]歯車クラッチ. [～轮缘]ギヤ·リム. [～毛坯]歯車素材. [～磨床]ギヤ·グラインダー. 歯車研磨盤. [～模数]モジュール. [～啮合]ギヤ·メッシュ. [～运动]歯車かみ合い運動. [～坯料]歯車ブランク. [～群侧](印)ギヤ·サイド. [～润滑油]ギヤ·グリース. ギヤ潤滑剤. [～式]歯車式(の). [～千斤顶]歯車ジャッキ. [～寿命]歯車寿命. [～辋]ギヤ·リム. [～系]歯車群. 歯車列. [～铣床]歯割り盤. [～箱(壳)]ギヤ·ボックス. 歯車囲い. [～研磨]歯車ラップ. [～机]歯車ラップ盤. [～油]ギヤ油. [～油泵]歯車オイル·ポンプ. [～噪音]歯車騒音. [～支架]歯車支え台. [～轴]歯車スピンドル. 歯車軸. [～装置]ギヤ·リング. [～组]歯車セット. [～座]歯車座.

[齿鸟类] chǐniǎolèi〔名〕鳥 歯鳥類.
[齿片鹭兰] chǐpiàn lùlán〔連〕植 ダイサギソウ.
[齿腔] chǐqiāng〔名〕生 歯髄腔. 歯腔.
[齿桥] chǐqiáo〔名〕(歯の)ブリッジ. 歯橋.
[齿切刨刀] chǐqiē bàodāo〔連〕機 歯切バイト.
[齿圈] chǐquān〔名〕機 リム. 環状歯車. 輪歯車.
[齿让] chǐràng〔動〕書 年齢によって譲る;長幼の序を守ること.
[齿如瓠犀] chǐ rú hù xī〔成〕(女性の)歯並びがフクベの種のようにきれいなこと.
[齿舌] chǐshé〔名〕動(軟体動物の)歯舌.
[齿疏] chǐshū 方＝'嘴快'
[齿数] chǐshǔ〔動〕数に入れる. とりあげて言う. 問題とする. 歯牙に掛ける. 〈不足～〉問題とするに足りない. ☞ 次項
[齿数] chǐshù〔名〕機 ギヤ数. 歯数. ☞ 前項
[齿髓] chǐsuǐ〔名〕生 歯髄.〔～炎〕医 歯髄炎.
[齿疼] chǐténg〔形〕歯が痛む.〔～方知～人〕諺 自分の歯が痛みだしてやっと人の歯痛の苦しみがわかる;自分で実際に経験しないとなかなか他人の苦痛がわからない.
[齿条] chǐtiáo〔名〕機 ラック. 歯ざお. 歯棒. 蛇腹.〔～导板〕ラック・ガイド.〔～机构〕ラック機構.
[齿亡舌存] chǐ wáng shé cún〔成〕柔なれば存し、剛なれば滅ぶ;(《說苑・敬愼》).
[齿危发秃] chǐ wēi fà tū〔成〕歯がぐらつき、髪がはげている;老人の形容. 〈～之老〉同上の老人;(《文選・任昉・王文憲集序》).
[齿吻] chǐwěn〔名〕唇と歯.
[齿形] chǐxíng〔名〕① 歯の形. はがた.〔～革菌〕植 ノコギリバタケ. ② 機 歯形.〔～滚铣装置〕歯形創成装置.〔～绘制仪〕歯形製図器.〔～角〕歯形角.〔～精度〕歯形精度.〔～误差〕歯形誤差.〔～系数〕歯形係数.〔～修整〕歯形の修整.
[齿型板] chǐxíngbǎn〔名〕機 歯型板.
[齿序] chǐxù〔名〕書 長幼の序. 〈依着～, 鱼贯而入〉年齢や経歴の順に従って、次々と入っていく;(《官場・44》). 〈论～, 他也是你哥哥〉年齢からいうと、彼もあなたの兄になる;(《水滸・52》).
[齿牙离合器] chǐyá líhéqì〔連〕機 ツース・クラッチ.
[齿牙余论] chǐ yá yú lùn〔成〕思いつくままの褒め言葉.
[齿叶] chǐyè〔名〕歯葉.〔～木樨〕植 ヒイラギモクセイ.〔～槭〕植 アサノハカエデ.
[齿音] chǐyīn〔名〕語 歯音.
[齿龈] chǐyín〔名〕生 歯茎. 歯肉. ＝'牙床'〔～炎〕医 歯根膜炎. 歯肉炎.
[齿釉质] chǐyòuzhì〔名〕生 ほうろう質.
[齿遇] chǐyù〔動〕書 礼をもって待遇する.
[齿长] chǐzhǎng〔形〕年上である. 〈我姓王行三, 我比兄弟～几岁〉私は王という姓で兄弟の3番目で、あなたより何歳か年上です;(《三俠・17》).
[齿质] chǐzhì〔名〕生(歯の)象牙質. 歯質.
[齿状] chǐzhuàng〔形〕歯状(の);不完.〔～离合器〕機 かみ合いクラッチ.〔～叶〕植 のこぎり歯状の葉. 鋸歯状葉.〔～翼藻〕植 ベニヒバ.
[齿子] chǐzi〔名〕歯車の歯.
[齿坐] chǐzuò〔動〕書 年齢順に客が席に着く.

[侈]
chǐ ① 浪費する. ぜいたくな. おごれる. 〈奢～〉ぜいたくである. ② 大げさな. 〈～谈〉☞ 見出
[侈侈] chǐchǐ〔形〕書 非常に盛大なさま.
[侈华] chǐhuá〔形〕書 ぜいたくである. 〈～的建筑〉ぜいたくな建物.
[侈僭] chǐjiàn〔形〕書 奢侈が分を超えている. 〈时议以生～之应也〉世評では、生が分を超えてぜいたくをした報いであるとされていた;(《南柯》).
[侈口] chǐkǒu〔動〕白 大口をたたく. ほらを吹く.
[侈论] chǐlùn〔名〕書 大げさな話. 途方もない議論.
[侈靡] chǐmí〔形〕書 奢侈淫靡である. 〈上御龙舟, 萧妃乘凤舸, 锦帆彩缆, 穷极～〉皇帝は竜をかたどった船に乗り、蕭妃は鳳凰をかたどった船に乗り、それらは錦の帆をはり、色あざやかなともづなをして、きわめてぜいたくなものであった;(《隋遺・上》).
[侈谈] chǐtán 貶〔動〕誇大に言う. 大言を吐く. 〈～什么互不使用武力, 什么互不侵犯〉相互武力不使用とか、相互不可侵とかを盛んに口にする.〔名〕大言. 誇大で実際から掛け離れた話.
[侈言] chǐyán〔名〕書 誇張した言葉. 大言壮語. 大げさな話.

[拸]
chǐ ① 手で分けて別々にする. ②除く. 取り除く.

[奓㊁]
chǐ 大きい. 行き過ぎる;'侈'に通じる. ⇒ ㊀ zhà, ㊂ zhā, ㊃ shē

[痑㊁]
chǐ 多いさま. ⇒ ㊀ duǒ

[耻](恥、*耻)
chǐ ① 恥じる. 辱める. 恥ずかしい. 恥. 恥辱. 〈雪～〉恥をそそぐ. 〈奇～大辱〉このうえもない大きな恥. 〈雪吾～〉我が恥をそそぐ;(《三國・9》). ②〔名〕姓.
[耻骨] chǐgǔ〔名〕生 恥骨.
[耻骂] chǐmà〔動〕辱めののしる. ＝'辱骂'〈这件事惹得很多人讥笑～〉この事のために多くの人にあざ笑われ、辱めののしられた.
[耻辱] chǐrǔ〔名〕恥辱. 恥. 〈以损害祖国利益为最大～〉祖国の利益を損ねるのを最大の恥辱とみなす. 〈她自己把这件事看作一种～, …〉彼女は自分ではその事を一種の恥とみなしており、…. 〈在我生长的那个地方, 当兵不是～〉私の生まれ育ったその地方では兵隊になる事は恥辱ではない. 〈为万代之～〉後の世までの恥辱となる;(《古今・25》).〔動〕辱める. 〈刘公被他～不过, 骂道〉劉公は彼からの辱めに耐えかね、ののしり返して言った;(《醒世・8》).〔形〕屈辱的である. 〈他觉得他不能参加会, 简直是很冤屈和很～的〉彼は会に参加できないのは、全く耐えがたいことであり、ひどい辱めであると思った.
[耻笑] chǐxiào〔動〕嘲笑する. あざ笑う. 〈你不能这样做, 会让郑家～, 说我们不懂规矩〉そのような事をしてはいけません、鄭家に節度を知らない家だと言って笑われるだけです. 〈对外人我也不说, 说了被人～〉他人さまにお話もできやしない、言ったら人さまの笑いものになる. 〈我若不报此仇, 岂不被人～呢?〉私がもしこのかたきを討たねば、人々に見さげられ、あざけられるのではないか;(《三俠・41》). 〈被儿童～〉子どもからばかにされて笑われる;(《古今・27》). 〈我回去时须吃他～, 不是好汉, 难以转去〉私が帰ったら必ず彼にあざ笑われ、男としての顔がたたず帰るわけにはいかない;(《水滸・21》). 〈只怕亲戚～!〉親類の笑いものにならねばよいが;(《清平・刎頸》).〔名〕嘲笑. あざ笑い. 〈万代之～〉万代の恥辱;(《古今・25》).
[耻怍] chǐzuò〔動〕書 恥じる. ＝'羞愧'

[豉]
chǐ マメで作った食品の一種;みそ・納豆のたぐい. 〈豆～〉同上.
[豉虫] chǐchóng〔名〕昆 マイマイムシ. ミズスマシ. ウズムシ.
[豉甲] chǐjiǎ ＝'豉虫'
[豉油] chǐyóu〔名〕方 しょうゆ. ＝'酱油';図.
[豉汁] chǐzhī〔名〕方 納豆汁;図.

[褫]
chǐ 剥奪する. 奪い取る. 〈～职〉職を奪う. 免職する.
[褫背] chǐbèi〔動〕書 表装する. 裏ばりする. ＝'装裱'〈公好永禅师书, 手自～〉公は永禅師の書を好み、手ずから表装をした;(《通雅・器用》).
[褫夺] chǐduó〔動〕法 剥奪する. 〈～公权〉公民権を剥奪する. 〈～政治权利〉政治上の権利を剥奪する.
[褫革] chǐgé〔動〕書 ①(資格などを)奪う. 剥奪する. 〈把他的学者资格永远～了〉彼の学者である資格を永久に剥奪してしまった. ② 免職する. 罷免する. ③(皮や肉を)はぎ取る.
[褫籍为民] chǐjí wéimín〔連〕官職・禄籍を剥奪し、平民に落とす. 〈审明定罪今遇大赦, ～〉審判が下され罪が確定しましたが、今度大赦により、官籍を剥奪され、平民に落とされました;(《紅樓夢・120》).
[褫职] chǐzhí〔動〕書 ☞ 革職

[彳]
chì〔彳亍〕(chìchù)〔動〕書 そぞろ歩く. ＝'踟蹰'〈独自在河边～〉ひとり川のほとりをそぞろ歩く. 〈～而行〉ゆっくりと歩く;歩いたり、とまったりを繰り返す.

[叱]
chì ① どなる. 大声でしかる. しかりつける. 〈怒～〉怒りどなる. 〈淑华生起气来大声～道〉淑華は怒りだし大声でしかりつけて言った. 〈～退左右〉左右の者に退くよう叱責する;(《三國・85》). ②〔名〕姓.
[叱叱] chìchì〔擬〕叱責するときの声.
[叱咄] chìduō〔動〕書 しかりつける. 注意する. 大声で叫ぶ.
[叱干] Chìgān〔名〕複姓.
[叱呵] chìhē ＝'叱喝 chìhè'〔動〕大声でしかる. せめる. ののしる. どなりつける. 〈他被四大爷～回来〉彼は四大爺にしかりつけられて帰って来た. 〈似见～希烈时〉(李)希烈をしかりつけたときに似ている;(白居易《青石》詩).
[叱呼] chìhū(又)chìhu〔動〕方 どなりつける. わめく. 大声で叫ぶ. 〈你还～什么!〉そのうえ何をわめくんだ. 〈遇事, 老洪一～, 说干啥就干啥, 像一群小老虎似的〉何かあると老洪はわめき出し、何かやると言えばもうやっている、まるで一群の小さなトラみたいだ.
[叱嗟] chìjiē〔動〕書 叱責する.
[叱列] Chìliè〔名〕複姓.
[叱骂] chìmà〔動〕声をあらげてののしる. 〈淑华站起来指着觉英～道〉淑華は立ち上がり覚英を指さして罵倒して言った. 〈日逐只将十娘～道:…〉毎日ただ十娘をしかりののしり…と言った;(《警世・32》).
[叱名] chìmíng〔動〕(大声で)名前を呼ぶ. 〈代为～请安〉かわってよろしくとのことでございます;(《三俠・57》).
[叱奴] Chìnú〔名〕複姓.
[叱问] chìwèn〔動〕詰問する. (大声で)問いなじる, 責める, 叱責する.
[叱责] chìzé〔動〕(大声で)叱責する. 〈他受到上级的严厉～〉彼は上役にひどく叱責された. 〈经理～他办事糊涂〉支配人は彼の仕事

ぶりがでたらめだと叱責した.〈这一下～,把帐房莫干丞吓糊涂了〉この叱責は会計係の莫乾丞を驚きで茫然とさせた.

[叱咤] chìzhà [動] ① (書) 叱咤する.〈艾虎听了一声～道〉艾虎はそれを聞くと怒りどなって言いました;(《三俠·92》).〈恐随从人等～〉お供の者にどなることを心配した;(《水滸·101》). ② (操練の時など)居丈高に大声を上げる,閨の声を上げる.〈～时闻口舌香,霜矛雪剑娇难举〉閨の声せし時に,口舌のかぐわしき香り,白き矛と剣は女手には挙げがたし;(《紅樓夢·78》).[～风云] [成] 一喝で風雲を起こす.勢い·力の大きいたとえ.威勢すさまじく全局を左右するさま.威風堂々たるさま;(《隋書·煬帝紀》). (例)〈父亲已失去二百年前的～的气势〉父はもうすでに2百年ほど前の威風堂々たる勢いを失った.

[叱咀] chìzǔ [動] (書) しかりのろう.〈人屋～〉家に入ってき来てしかりのろった;(《冥祥記》).

[肔]

chì ① 滑らかなさま. ② [名] 姓.

[斥]

chì ① とがめる.責める.〈遭到～责〉叱責を受ける.〈～他为叛徒〉彼を反徒として責める. ② 退ける.〈排～〉排斥する. ③ 覆い広がる.〈充～〉満ち広がる. ④ 偵察する.〈～候〉☞ [語彙]. ⑤ アルカリ性土壌. ⑥ [名] 姓.

[斥摈] chìbìn [動] (書) 排斥する.排除する.〈为时宰李林甫所恶,～于外,不显其身〉当時の宰相李林甫に嫌われ,地方に排斥され,出世しなかった;(《古銘》).

[斥革] chìgé [動] (書) 罷免する.〈就在宣统年间清廷快要灭亡的时候,他还受过当时的四川提学使赵炳麟的～,把他逐出成都学界,永远不准他回到成都〉宣統年間,清朝滅亡も間近いころ,彼は当時の四川省教育長官趙炳麟から罷免され,成都の学界から追放され,二度と成都に戻ることを許されなかった.

[斥候] chìhòu (旧) [動] 敵情を偵察する. [名] 斥候. [～部队] 斥候部隊.

[斥力] chìlì [名] (物) 反発力.

[斥卤] chìlǔ [名] (書) アルカリ性土壌.

[斥骂] chìmà [動] (大声で)しかる.(厳しい口調で)ののしる.〈一个粗声音在旁边～道〉大きな声がそばで,しかって言った.〈她～在她门口'站岗'的特务〉彼女は門のそばで見張りに立っているスパイをののしった.

[斥卖] chìmài [動] (書) 売り払う.

[斥水性] chìshuǐxìng [名] (化) 撥水性.

[斥退] chìtuì [動] ① (学生を)除名する;懲罰. [～牌] 学生を退学させる公示. (例)〈挂我的～〉私の退学公示を出す. ② (官吏を)罷免する. ③ 人払いする. ④ 退ける.〈～坏人〉悪人を退ける.

[斥为] chìwéi [動] (書) (…として)退ける; [不完].〈把他的话～借口〉彼の言葉を口実として退ける.

[斥言] chìyán [動] (書) 指さして言う.〈其比邻,天水赵氏第也,衣缨之族,不能～〉その隣は天水の趙氏の屋敷であった,やはり名門の一族であり,その名前を示して言うわけにはいかない;(《飛烟》).

[斥鷃] chìyàn [名] (鳥) ミソサザイの類.〈～不知大鹏,河伯不知海若,圣贤一段苦心,庸夫岂能测度〉小鳥(ミソサザイ)はおおとりの志がわからず,川の神には海の神はわからぬ,聖人賢者の苦心のほどは,なんで凡夫にわかろうか;(《醒世·2》).

[斥责] chìzé [動] 糾弾する.責める.〈父亲～他太不懂礼貌〉父親は彼が礼儀知らずも甚だしいと責めた.〈他的这种错误言论受到大家的～〉彼のこの誤った言論はみんなから責められた.

[斥逐] chìzhú [動] ① (書) (人などを)放逐する.官職を追われる.〈～落魄〉官職を追われ流浪する;(《南柯》). ② 大声で退ける.

[斥资] chìzī [動] (書) 費用を支払う.資金を出す.〈～创建学校〉資金を出して学校を設立する.

[赤]

chì ① 赤;朱色よりもやや暗い色.一般に'红色'を指す.〈～小豆〉アズキ.〈～血球〉赤血球.〈霓虹电管广告,射出火一样的～光〉ネオンサインが火のような赤い光を放っている. ② 革命を象徴する色.〈～卫队〉☞ [語彙]. ③ 何もない.空の.〈～手空拳〉☞ [語彙].〈今年大旱千里～〉今年は大かんばつで,見渡すかぎり一本の草もない. ④ 裸の.むきだしの;南方では'光'より'赤'の方が普通.〈～脚〉☞ [語彙]. ⑤ [動] むきだしにする.〈～背〉☞ [語彙].〈～着身子的青年们〉裸になっている若者たち. ⑥ [名] 姓.

[赤桉] chì'ān [名] (植) セキザイユーカリ.

[赤巴巴] chìbābā [形] (白) 赤裸々であるさま.なにひとつ隠さないさま.〈在真人前～吊谎〉何でも見通している人の前で堂々とうそをつく;(《金瓶梅·53》).

[赤白痢] chìbáilì [名] (中医) 血うみの入り混じった下痢.

[赤柏松] chìbǎisōng [名] (植) イチイ.

[赤膀鸭] chìbǎngyā [名] (鳥) アカヨシガモ.

[赤包(ㄦ·子)] chìbāo(r·zi) [名] (植) (方) カラスウリ;一種の蔓性植物の果実で,食べられない.'土瓜' '王瓜'とも呼ばれる.果実は熟れると赤くなるので,よく冗談で顔が赤い人のたとえ; [北京].

[赤雹] chìbáo [名] (植) オオスズメウリ.

[赤背] chì, bèi [動] 肌脱ぎする.上半身裸になる.〈她现在已不～〉彼女は今では上半身裸にはなっていない. [名] (chìbèi) 上半身の裸.

[赤鼻] chìbí [名] 赤い鼻;あかばな.ざくろばな. [～棱鳀] (魚) マンシュウカタクチ.

[赤膊] chì, bó [動] 背を丸出しにする.肌脱ぎする.〈赤着膊捉虱子〉肌脱ぎでシラミを取る.〈这时阿Q赤着膊,懒洋洋的瘦伶仃的正在他面前〉その時阿Qは肌脱ぎの格好でものうさそうによろりとした姿で彼の面前にいた;(《魯·吶·阿》).〈我又不便～从司令官房边走过,就老老实实饿了一顿〉私は上半身裸で司令官房のそばを通り過ぎるわけにいかないので,おとなしく一食抜かしてしまった.〈只见一个汉,浑身～〉すると一人の男が全裸のままで現れました;(《古今·36》). [～上阵] [成] 1) 身に寸鉄をおびず戦陣に出ること.勇ましく気合いをいれて事に臨むこと.もろ肌を脱ぐ. 2) 前後の見さかいなしにやる. 3) 公然と出てきて悪事を働くこと. ='赤体上阵';(《三國·59》). [名] (chìbó) 上半身の裸.〈好在都打着～〉幸いみな肌脱ぎになっている. [～鬼] (方) 遊び人.無頼の徒; [江西]. [形] (chìbó) (方) ぎりぎりのところ.最低の; [呉].〈小林小时候家里经济条件差,父母都是小学教师,都是～工资〉小林は子どものころ家庭は貧しく,お父さんお母さんは小学校の先生をしており,最低の俸給であった. [～船] 帆のない船.

[赤瓟] chìbó [名] (植) ミヤノウリ;ウリ科.

[赤潮] chìcháo [名] 赤潮. ='红潮'

[赤车] chìchē [名] (植) オオサンショウソウ.

[赤忱] chìchén (書) [名] 赤心.真心. [形] ='赤诚'

[赤诚] chìchéng [形] まごころがこもっている.誠意にあふれている.〈～待人〉真心で人に接する.〈王师傅对党有一颗～的心〉王師傅は党に対して心からの忠誠心を抱いている.〈他们临时被组织起来,全凭自己保卫祖国的～,和叛军作殊死战〉彼らは臨時に組織され,みずから祖国を守ろうという忠誠によって,反乱軍と死をかけた戦いをする. [～相见] 真心をこめて会う.

[赤赤哈哈] chìchìhāhā [擬] (白) 寒さで歯ががちがちふるえる音.

[赤赤精精] chìchìjīngjīng [形] (白) 丸裸なさま.身に衣服をつけないさま.〈你看那众僧们,～,啼啼哭哭〉その坊主たちは,素っ裸でべそをかいていた;(《西遊·16》).

[赤虫] chìchóng [名] (方) ミミズ; [東北].

[赤醇] chìchún [名] (化) エリトロール.

[赤疵] chìcī [名] (中医) 筋肉が赤く銅貨大または数センチの大きさに腫れる一つの病症をいう.

[赤带] chìdài [名] (生) 赤色のこしけ.

[赤胆] chìdǎn [形] (書) 誠実である.忠誠心がある. [～忠心] [成] 熱誠あふれる忠心.真心そのものをもって対する;(《封神演義·52》). (例)〈李老一生对教育事业～〉李翁は一生涯,教育事業に対して誠心誠意努めた.

[赤道] chìdào [名] (気) 赤道. [～板] 赤道板. [～几内亚] 赤道ギニア. [～林] 赤道林. [～逆流] 赤道反流. [～潜流] 赤道潜流. [～无风带] ドルドラムス. [～仪] (天) 赤道儀. [～坐标系] (天) 赤道座標系. [動] (白) 知れない.わからない;反語的に用い,'谁知道' '不知道'と同じ意.〈你步行,～挨磨到多咱晚〉あなたが歩いていったら,どんなに遅くなるか知れない;(《金瓶梅·68》).

[赤地] chìdì [名] (書) 凶作の土地.草一本生えていない土地;災害や日照りのため. [～千里] [成] 一望災害で荒れた田畑を指す;(《漢書·夏侯勝傳》).

[赤地利] chìdìlì [名] (植) シャクチリソバ.

[赤蝶] chìdié [名] (魚) アカガレイ.

[赤豆] chìdòu [名] アズキ. [～刨冰] 氷アズキ. [～糕] アズキ入りの蒸しパン;コムギ粉を発酵させアズキを入れて蒸す. [～汤] ぜんざい.ゆでアズキ.

[赤笃子] chìdǔzi [名] (方) 下半身丸裸の人.下半身丸裸.

[赤椴松] chìduànsōng [名] (植) アカトドマツ.

[赤翡翠] chìfěicuì [名] (鳥) アカショウビン;カワセミの一種.

[赤绂之刺] chì fú zhī cì [成] 君主が君子を遠ざけ,小人を近づけ,また,位にある者がその徳に堪えぬをそしる言葉.

[赤甘蓝] chìgānlán [名] (植) レッド·キャベツ.紫キャベツ.

[赤根草] chìgēncǎo ='赤根菜' [名] ホウレンソウの別名.

[赤骨楞] chìgǔléng ='赤骨肋', '赤骨碌' [動] (方) 上半身裸になる; [呉].

[赤骨落] chìgǔluò (方) ='赤骨楞'; [呉].

[赤括拉新] chìguālāxīn ='赤刮拉新' [形] (方) 非常に新しい; [呉].〈迭只录音机～〉このテープ·レコーダーは新品だ.

[赤光光(的)] chìguāngguāng(de) [形] ① (方) 丸裸なさま.素っ裸なさま.一糸まとわぬさま; [山西].〈大胜这孩子是个小活动分子,一止了哭,就～的满炕跑〉大勝って子は小さい活動分子(じっとしていない子のたとえ)で,泣きやんだかと思うと,裸でオンドルじゅうをかけまわる. ② (白) 非常に貧しいさま.〈到不如穷汉～没得承受,反为干净〉何ももらうもののない赤貧の貧乏人のほうがかえって煩わしさがない;(《古今·10》).

[赤褐色] chìhèsè [形] あずき色(の); [不完].

[赤红] chìhóng [形] (顔の色が)赤い.〈一着急就满脸～〉あせると顔じゅう真っ赤になる.〈这里那里都有～如火的橘子从枝头下落〉あ

ちこちに火のように赤くなったミカンが枝から落ちていた.［～脸儿］赤ら顔.［～壤］ラテライト性赤色土.［～山椒鸟］(鳥)ヒイロサンショウクイ.

［赤魟］chìhóng〔名〕(魚)アカエイ.エイ. ＝'蝠鲼'

［赤狐］chìhú〔名〕(動)アカギツネ. ＝'红狐'

［赤花豌豆］chìhuā wāndòu〔連〕(植)アカバナエンドウ.

［赤黄铜］chìhuángtóng〔名〕(冶)含亜鉛青銅. ＝'红黄铜'

［赤鸡皮纸］chìjīpízhǐ〔名〕ハトロン紙.

［赤麂］chìjǐ〔名〕(動)①ノロの一種;広西・雲南に生息. ②ホエジカ.ジャワホエジカ.

［赤颊黄鼠］chìjiá huángshǔ〔連〕(動)ホオアカハタリス.

［赤箭］chìjiàn〔名〕(植)オニノヤガラ.［～莎］1)リオオヒゲクサ. 2)ノグサ;カヤツリグサ科.

［赤将］Chìjiāng〔名〕複姓.

［赤脚］chìjiǎo〔名〕素足.はだし;普通靴下や靴を履かないことを指すが,靴下だけ履かないことを指すこともある.〈～穿草鞋〉素足にわらじを履く.〈水冷的雪刺痛他们的穿草鞋的～〉冷たい雪が彼らのわらじを履いただけの足を刺す.［～伴驴蹄］〔熟〕(白)はだしではロバの足にかなわない. (喩)貧乏人は金持ちのお付き合いはできない.相手ができない;'伴'は'拌'とも書く. (例)〈你每有钱的,都吃十轮酒,没的那俺每去～〉あなた方は金持ちで大いに酒を飲んでいるが,私たちはそんな相手をするわけにはいかない;(《金瓶梅・23》).［～大仙］(方)素足の神;(罵).［～汉］(白)家業を持たない男. (例)〈我又不是～,如何走得〉私は家業のない人とは違います,どうして行くことができますか;(《警世・24》).［～人趁兔,着靴人吃肉］〔諺〕はだしの人がウサギを追い,靴を履いている人が肉を食べる.紺屋の白ばかま;(《傳家寶・4》).［～人赶鹿,着鞋人吃肉］〔諺〕はだしの人がシカを追い,靴を履いた人が肉を食う. (喩)貧乏人は苦労するだけで甘い汁を吸うのは金持ち.［～医生］1965年6月26日,毛沢東の「医療衛生工作の重点を農村におこう」の呼び掛けに応じて,専門医師は農村に下放して,貧農の子弟の中から医師を養成した.養成された医師は,医療の傍ら,人民公社社員として一般の農民とともに農業に従事した.生産から遊離せず,農業にも従事してたのではだしであり,「はだしの医者」と呼ばれた.〔動〕(chì,jiǎo)①はだしになる.〈赤着脚走路〉はだしで歩く.〈走到山岩潭畔,见个～挑水妇人〉岩辺の淵のところまでまいりますと,はだしで水を運んでいる女の人がおりました;(《清平・陳巡檢》). ②(方)ばくちで金をすっかりする;(罵).

［赤脚勾］chì jiǎogōu ＝'赤脚板'〔連〕(方)はだしになる;(罵).〈～走路〉はだしで歩く.

［赤金］chìjīn〔名〕(鉱)純金.

［赤紧(的)］chìjǐn(de) ＝'赤紧(地)'〔副〕(白)ほんとうに.実に.まさに.たしかに.〈～是贼人胆底虚〉まことに賊の肝っ玉はすわっていない;(《元曲・蝴蝶夢・2》).〈～情沾了肺腑,意惹了肝肠〉まことに情は肺腑に浸み,気持ちは肝腸を騒がす;(《王西廂・1・2》).

［赤经］chìjīng〔名〕(天)赤経.

［赤茎藓］chìjīngxiǎn〔名〕(植)ミヤマシトネゴケ.

［赤颈凫］chìjǐngfú〔名〕(鳥)ヒドリガモ.

［赤颈鸭］chìjǐngyā〔名〕(鳥)ヒドリガモ;カモの一種.アカガシラ.

［赤口白舌］chì kǒu bái shé ＝'赤口毒舌'〔成〕①あれこれの毀誉褒貶をいう.ひどく人身攻撃をすること.人の悪口をいうこと.［五月五日天中节,～尽消灭］5月5日天中節,捏造されたでたらめはことごとく消滅する;宋代5月5日の午の時に赤い絹に同上の文句を書き,門にかけ魔よけとした;(《京本・11》). ②(方)でたらめを言う.〈一早上不要～的,你怎么会想到这些呢?〉朝っぱらからでたらめを言うな,おまえはどうしてそんなことを考えつくことができるんだ. ③余計なことを言って誤解やトラブルを引き起こす;多く(白).

［赤口上天］chì kǒu shàng tiān〔諺〕('白舌入地'と続き)口と舌が分かれると争いはやむ.争いをやめること;また一説によれば'赤口''白舌'ともに毒虫;(《水滸・7》).

［赤枯病］chìkūbìng〔名〕(農)(林)赤枯れ病.

［赤辣焦黄］chìlà jiāohuáng〔連〕(方)黄金色.

［赤赖白混］chì lài bái hùn〔成〕おどし・ゆすりなどをしてその日暮らしをする;(明・無名氏《雲臺門・2》).

［赤老］chìlǎo〔名〕無頼をののしる言葉;もと軍人を指した. ＝'赤佬②(転)'

［赤佬］chìlǎo〔名〕(方)①子ども.がき. ②亡霊. (転)(罵)恐ろしいやつ.いやなやつ.無頼.ごろつき. ＝'鬼','赤老';(罵).〈那么,是碰到～,今天该倒霉啦〉それではごろつきにぶつかったんだ,今日は運が悪かったんだ.〈喔,就是那些专门写标语的小～么?〉ああ,あのもっぱら標語を書いていたごろつきかね.〈天杀的强盗,～,平白的来寻事!〉死にそこないの強盗,ごろつき,いわれなくやってきて事件を起こして.

［赤雷素］chìléisù〔名〕(化)ジベレリン.

［赤狸果］chìlíguǒ〔名〕(白)銀貨.金.

［赤痢］chìlì〔名〕(医)赤痢.細菌性赤痢.［～菌］赤痢菌.

［赤力力］chìlìlì (白)〔擬〕風の音.〔形〕迅速であるさま.

［赤练蛇］chìliànshé〔名〕(動)ヤマカガシ;小型のヘビ.

［赤链蛇］chìliànshé〔名〕(動)アカマダラ.

［赤链游蛇］chìliàn yóushé〔連〕(動)アカハラユウダ.

［赤磷］chìlín〔名〕(鉱)赤燐. ＝'红磷'

［赤留出律］chìliúchūlǜ〔形〕(白)急いで歩くさま.

［赤留乞良］chìliúqǐliáng〔形〕(白)ひどく怒るさま.

［赤留兀剌］chìliúwùlà〔形〕(白)歩き回るさま.行き来するさま.

［赤鹿］chìlù〔名〕(動)アカシカ.

［赤露］chìlù〔動〕裸になる.むきだす.一糸もまとわない.〈～着胸口〉胸元をむきだしている.〈又进屋内去,看见男女二尸,下体～,知是私情〉さらに部屋に入ってみますと,男女二つの死体は下半身裸で,こっそり交わっていたとわかります;(《三俠・70》).

［赤律律］chìlǜlǜ (白)＝'赤力力'

［赤卵］chì,luǎn〔動〕(方)(男性が)下半身裸でいる;(罵).［～赤膊］(男性が)丸裸でいる.

［赤裸］chìluǒ〔動〕①(体が)裸である.〈全身～〉全身素裸である.〈～着白臂的人,靠在男子肩旁〉白い腕をあらわにした女が,男の肩に寄りかかっている.〈只见一个水手～着全身向水中跳去〉ただ水夫が一人裸になって水中に跳びこむのが見えた. ②覆い隠すものがないたとえ.〈～的原野〉覆い隠すもののない原野.

［赤裸裸(的)］chìluǒluǒ(de)(又)chìluōluō(de)〔形〕①真っ裸である. ②何も隠すところがない.あからさまである.飾りも何もない.赤裸々である.〈这是～的卖国主义〉これはまぎれもない売国主義である.〈这～的吃语充满了真情〉この赤裸々なうわごとは真情に満ちていた.

［赤麻鸭］chìmáyā〔名〕(鳥)アカツクシガモ.

［赤霉］chìméi〔名〕あかかび.［～病］(農)ムギのあかかび病.［～素］1)(薬)エリスロマイシン. 2)(植)ジベレリン.［一处理］ジベレリン処理.［～酸］(化)ジベレリン酸.

［赤米］chìmǐ〔名〕(植)アカゴメ.

［赤楠］chìnán〔名〕(植)アテク.

［赤泥］chìní〔名〕(冶)赤泥.

［赤皮］chìpí〔名〕(植)イチヒガシ.

［赤屁股］chì pìgu〔連〕(方)尻を丸出しにしている;(罵).

［赤贫］chìpín〔形〕(書)赤貧である.すかんぴんである.非常に貧乏である.〈我是～的人〉私は何もない人間だ.〈在封建时代弄到不能不离开故乡,当然是～的人〉封建時代において故郷を離れざるを得なかったのは,いうまでもなく赤貧の人々であった.［～户］貧しくて何もない家. (例)〈这十亩地原是许有武的,去年已经分给二十家～〉この10'亩'の土地はもとは許有武のものであったが,去年すでに20軒のひどい貧乏人の家に分けた.

［赤热］chìrè ＝'炽热'〈～的火焰〉灼熱の炎.〈～的感情〉燃えるような思い.

［赤日］chìrì〔名〕(書)焼けるような真夏の太陽. ＝'红轮'［～炎炎］〔成〕日照りが激しく燃えるようである.

［赤色］chìsè〔名〕赤色;時に革命を象徴する色.［～地区］革命勢力下の地区.［～老母菌］(植)マンネンタケの類;薬物名. ＝'树舌'

［赤芍］chìsháo〔名〕①(植)ベニバナヤマシャクヤク. ②(中薬)赤勺薬;シャクヤクの根(外皮つき).外皮を削ったものを'白芍'という.解熱・浄血・鎮痛薬.

［赤舌］chìshé〔名〕(書)悪口を言うこと.

［赤身］chìshēn〔名〕裸.真っ裸.何もつけていない体.〔動〕(chì,shēn)①裸になる.〈赤着上半身〉上半身を裸にしている.［～露体］［～裸体］〔成〕身に一糸もまとわない.真っ裸なさま. (例)〈只因我～,难见星主〉私,真っ裸でありますので,とても偉い方とお会いできません;(《三俠・5》). ②何ももたない.〈他上无老,下无小,是个无牵无挂的～汉〉彼は親も子もない天涯孤独の独り身だ.

［赤参］chìshēn〔名〕(植)タンジン.

［赤绳系足］chì shéng xì zú〔成〕古代伝説で,縁結びの神の月下老人が赤いひもを男女の足に結ぶと,たとえかたき同士の家であっても,結局は結ばれることになる.〈若论到夫妇,虽说是红线缠腰,～,到底是剜肉粘肤,可离可合〉夫婦ということになると,生まれる前から腰が赤い糸で結ばれ,足が赤いひもでつながっているとはいえ,しょせんは肉を切りとって肌にはったもので,離れることもあれば合うこともある;(《警世・2》).

［赤施］chìshī〔名〕(中医)多く大腿部の内側に発生する瘡のことをいう.

［赤石脂］chìshízhī〔名〕(中薬)赤石脂;雲母・鉄分を含む粘土.止血・下痢止めの薬.

［赤手］chì,shǒu〔動〕徒手空拳である.手ぶらである.手に何も持たない.〔名〕(chìshǒu)徒手.素手.〈～搏斗〉素手で闘う.〈～创成了汉家四百年江山〉裸一貫から漢王朝四百年にわたる国家を築きあげた;(《兒女・首回》).〈这穷汉一双～,便限他一百日,他那里来银子〉この貧乏人は文なしの身,百日の期限でもどうして金が手に入りましょう;(《警世・32》).［～成家］〔成〕無一文から身を起こす.［～空拳］［～白拳］〔成〕徒手空拳.手に何物も持たない.腕一本脛一本.箸も持たぬ乞食.空拳.素手.裸一貫;(《元曲・合汗衫・4》). (例)〈在旧社会～闯荡江湖〉旧社会で,裸一貫で世間の荒波

を渡ってきた．例〈每个人都觉得～可以成家立业〉それぞれの人がみな徒手空拳で一家を成していくことができると思っている．例〈可是他～挣出个大场面来了〉しかし彼はみずからの腕一つで大きな財産を築きあげた．例〈也只得～赴水而去〉手ぶらで水路につくよりありませんでした；(《三俠・90》)．〔～起家〕㊍裸一貫から家を興す．無一文から身をたてる．

〔赤松〕chìsōng〔名〕㊏アカマツ．メマツ．

〔赤苏〕chìsū〔名〕㊏シソ．

〔赤陶土〕chìtáotǔ〔名〕赤い陶土．

〔赤条精光〕chì tiáo jīng guāng〔成〕①素っ裸なさま．身に一糸もまとわず．〈～，赶着香菱踢打了两下，…〉裸のままで香菱を追いかけ，2度3度打つやら蹴"るやら，…；(《紅樓夢・80》)．②何もなくすっからかんなさま．

〔赤条条(的)〕chìtiáotiáo(de)㊇chìtiāotiāo(de)〔形〕①素っ裸なさま．丸裸である．〈～的小儿〉真っ裸の子ども；(《三俠・2》)．〈只见伯桃脱得～地，浑身衣服，都做一堆放着〉ふと見ると，伯桃が丸裸になり，着ていた服を一まとめにしておいてあった；(《古今・7》)．〈～地睡着一个大汉〉一人の大男が裸で寝ている；(《水滸・13》)．〈秉中～惊下床来，…〉秉中は素っ裸のまま，驚いて寝台からおりると，…；(《清平・刎頸》)．②なんの飾りもないさま．覆い隠すものがまったくないさま．〈身畔～地正似乌鸦中弹〉身はからっけつ，まさにカラスが弾に当たったよう；(《新編五代》)．

〔赤铁矿〕chìtiěkuàng〔名〕㊎赤鉄鉱．ヘマタイト．

〔赤铜矿〕chìtóngkuàng〔名〕㊎銅鉱．赤銅鉱．

〔赤土〕chìtǔ〔名〕あかつち．

〔赤兔〕chìtù〔名〕㊥三国時代，呂布が乗った名馬の名；後によいウマを表す．

〔赤团子〕chìtuánzi＝'竹黄'

〔赤瓦不剌海〕chìwǎbùlàhǎi＝'赤瓦不剌'〔名〕㊀㊁㊂いやなやつ．いまいましいやつ；女真語．〈～猢孙(狲)头，尝我那明晃晃势剑铜锏〉いまいましいサル野郎め，私の光輝く宝剣をくらいやがれ；(《元曲・魔合羅・3》)．

〔赤外线〕chìwàixiàn〔名〕赤外線．

〔赤纬〕chìwěi〔名〕㊝赤緯；天球上で赤道とある天体とがなす角．〔～圈〕赤緯圏．〔～轴〕赤緯軸．

〔赤卫队〕chìwèiduì〔名〕①赤衛隊；中国の第2次革命戦争のとき，革命根拠地の大衆が組織した，生産隊でもある武装組織．②＝'赤卫军'

〔赤卫军〕chìwèijūn〔名〕赤衛軍；1917年，ボルシェビキの指揮のもとに，武装した労働者をもって編成された軍隊，後の赤軍．＝'赤卫队②'

〔赤味鸥〕chìwèi'ōu〔名〕㊋ユリカモメ．

〔赤县〕Chìxiàn〔名〕㊥中国の別称．〔～神州〕同上．

〔赤小豆〕chìxiǎodòu〔名〕㊏①アズキ．＝'小豆'②ツルアズキ．ソラマメの一種．③㊥赤小豆ｾｷｼｮｳｽﾞ；アズキの種子．利尿・解毒剤．

〔赤心〕chìxīn〔名〕真心；又〔副・㊥〕．〈由～发出的悲叹与眼泪〉真心から出た悲嘆と涙．〈因此他们能够以～相见〉それゆえに彼らは真心をもって相まみえることができるのである．〈方知老爷～为国，与民除害〉ようやく閣下が心の底から国のためを思い，人々のために害をとり除いたということがわかりました；(《三俠・15》)．〔～报国〕忠誠心をもって国に尽くす．〔～护主〕真心と忠心で主人を守る．例〈那包勇本是直爽的脾气，投了主子他便～，…〉かの包勇はもともとさっぱりとして歯切れのよい気性で，いったん主人についたからには，真心をもって主人を守ろうという気持ちでしたが，…；(《紅樓夢・107》)．〔～相待〕真心をもって応対する．

〔赤星病〕chìxīngbìng〔名〕㊛赤星病．

〔赤胸拟啄木鸟〕chìxiōng nǐzhuómùniǎo〔連〕㊋ムネアカゴシキドリ．

〔赤胸鹀〕chìxiōngwú〔名〕㊋ホオアカ；ホオジロ科．

〔赤血球〕chìxuèqiú〔名〕赤血球．〔～增多症〕赤血球増多症．

〔赤血盐〕chìxuèyán〔名〕㊌フェリシアン化カリウム．赤血塩．

〔赤眼蜂〕chìyǎnfēng〔名〕㊐アカメバチ．

〔赤眼鱼〕chìyǎnyú〔名〕㊑カワアカメ．

〔赤眼鳟〕chìyǎnzūn〔名〕㊑①カワアカメ．②マス．

〔赤杨〕chìyáng〔名〕㊏ハンノキ．〔～叶〕㊏エゴハンノキ；エゴノキ科．

〔赤腰燕〕chìyāoyàn〔名〕㊋コシアカツバメ．

〔赤也为之小〕chì yě wéi zhī xiǎo〔諺〕('孰能为之大'と続き)赤(公西華)が諸侯の小さな助け役にしかなれないのであったなら，いったいだれが大きな助け役になることができようか；(《論語・先進》)．

〔赤游肿〕chìyóuzhǒng〔名〕㊥中医熱気と風毒が血気と戦い，皮膚が赤く腫"れ，それがあちこちに移動することをいう．

〔赤鱼〕chìyú〔名〕㊑①㊍オオサカハマギギ．②ナマズ．

〔赤盏〕Chìzhǎn〔名〕複姓．

〔赤张〕Chìzhāng〔名〕複姓．

〔赤芝〕chìzhī〔名〕㊏マンネンタケ．＝'灵芝'

〔赤子〕chìzǐ〔名〕①子ども．②㊥あかご；赤子の心．純潔な心のたとえ．〔～心〕純潔な心を例えていう．例〈他是一个有～的人〉彼は純潔な心を持った人です．〔～之心〕〔成〕1)天真らんまんな心；(《孟子・離婁下》)．例〈怀着～〉天真らんまんな心をもっている．例〈他也写过一首给我，说我是安琪儿，～〉彼はまた詩を一首書いて私にくれたことがあり，私は天使で天真らんまんな心だと言った．2)祖国・親・主人などに忠実な心．③㊥もと軍隊の労役に服した人．勤労大衆．〔～苍头〕老人若人；(《紅樓夢・17》)．

〔赤字〕chìzì〔名〕赤字．〈弥补～〉赤字を埋める．〔～财政〕赤字財政．〔～开支〕赤字支出．〔～线〕㊇赤字線．〔～预算〕赤字予算．

〔赤足〕chì，zú〔動〕はだしになる．〔名〕(chìzú)はだし．〈打～〉はだしになる．〔～鹬〕㊋アカアシシギ．

〔赤嘴鸥〕chìzuǐ'ōu〔名〕㊋ユリカモメ．

〔迣㊀〕 chì さえぎる．⇒㊁ lì

〔抶〕 chì 答でたたく．

〔炽〕(熾) chì (火の勢いが)盛んな．〈～热〉☞語彙．

〔炽烈〕chìliè〔形〕㊥①火勢が盛んである．②熱烈である．〈促进中日友好的～愿望〉日中友好を促進しようとする熱烈な願い．

〔炽炉〕chìlú〔動〕㊥炉に入れてたく．〈方张灯～〉明かりをつけて火鉢に火をおこしているところである；(《任氏》)．

〔炽情〕chìqíng〔名〕㊥燃える思い．熱い感情．

〔炽然〕chìrán〔形〕㊥火の勢いが盛んなさま．〔凶焰～〕悪の勢いが盛んなさま；(《宣和》)．

〔炽热〕chìrè〔形〕㊥①焼けるように熱い．〈～的阳光〉灼熱ｼｬｸﾈﾂの太陽．〈～的情感〉燃えるような情感．〔～体〕㊛グローワー．②盛んである．〈淑英的想飞出囚笼的心愿也是一天一天地～起来〉囚人かごから飛び出したいという淑英の願望も一日一日と強まってきた．

〔炽盛〕chìshèng〔形〕㊥①(火勢が)盛んである．〈火势～〉火勢がすさまじい．②繁栄している．

〔炽铁〕chìtiě〔名〕㊥高温に加熱された鉄．〈丁猛火了，眼睛像砧子上锤打的～，火星四溅〉丁猛は怒った，目はまるで鉄床で打たれる熱い鉄のようになり，火花が飛び散った．

〔炽旺〕chìwàng〔形〕㊥盛んに燃えている．〈每人头上用木盘顶着一炉～的香〉どの人の頭上にも木の皿を用いて，盛んに燃える香がのっかっていた．

〔炽胃扇肝〕chì wèi shān gān〔成〕腹の中の臓器が転倒するさま：'炙胃扇肝'とも表記する；(《紅樓夢・57》)．

〔炽燥〕chìzào〔形〕乾燥していて，焼けつくように暑い．

〔炽灼〕chìzhuó〔形〕㊥①火勢が盛んである．②権勢が盛んである．〈威权～〉威勢と権勢が盛んである．③燃えるように熱い．

〔翅〕(翄) chì ①羽．翼．〈～膀(ル)〉同上．〈展～〉翼を広げる；(《警世・40》)．②㊏羽．翼；翼果のつばさ形に広がった果皮．③(～子)*〔名〕フカのひれ．＝'鱼翅'④(～ル)〔名〕ものの両側に羽のように出た部分．〈香炉～〉香炉の同前．

〔翅斑蚊〕chì bānwén〔名〕㊐ハマダラカ．

〔翅膀(ル)〕chìbǎng(r)〔名〕羽．翼；昆虫または鳥類の飛行器官．〈展开～〉翼を広げる．〈收起～〉翼を畳む．〈我恨不得生了～飞出去，然而阴暗的房间把我关住了〉私は羽が生えて飛べたらと思うが，しかし暗い部屋に私は閉じこめられている．〔～管ル〕㊍＝'翅膀'〔～毛ル干了〕〔熟〕㊀一人前になること．例〈今日～，反恩将仇报〉今は一人前になったのに恩を仇で返す；(《金瓶梅・86》)．〔～硬了〕〔熟〕翼が硬くなる；一人前となり自立することのたとえ．多く父母が子どもに対して．例〈这孩子～，他要离开家自己去生活，就让他去吧〉この子も成長し，家を離れて自分で生活していきたいというのだから，行かせてあげよう．〔飞机～〕飛行機の翼．〔风筝～〕中国式凧ﾀｺの翼．

〔翅果〕chìguǒ〔名〕㊏翼果．翅果ｼｶ．〔～古芥〕ハクセンナズナ．〔～油树〕落葉高木の一種；実は油を含み，薬用．木材で農具や家具を作る．

〔翅虎〕chìhǔ〔名〕㊀羽のあるトラ．喩悪人などのたけだけしいさま．

〔翅荚木〕chìjiámù〔名〕㊏ハネサヤノキ；マメ科，ジャケツイバラ属．

〔翅荚香槐〕chìjiáxiānghuái〔名〕㊏フジキ．

〔翅棱芹〕chìléngqín〔名〕㊏シムラニンジン；セリ科．

〔翅脉〕chìmài〔名〕(昆虫の)翅脈ｼﾐｬｸ．

〔翅膜〕chìmó〔名〕コウモリ・ムササビなどの飛膜．

〔翅鞘〕chìqiào＝'鞘翅'(☞'鞘')

〔翅ル〕chìr〔名〕①㊍鼻の穴の両側の突起部分．小鼻．＝'鼻子翅ル'；北京．〈孩子发烧，～直扇忽〉子どもが熱を出して，小鼻がずっとひくひくしている．②㊍凧の両翼．＝'膀ル'；北京．〈硬～的大蝴蝶ル〉硬い両翼の大きなチョウチョ凧．③㊍コオロギやクツワムシなどの発声器官；北京．④㊀羽．〈生出两个～〉羽がはえる；(《醒世・16》)．

〔翅鲨〕chìshā〔名〕㊑エイラクフカ．

〔翅实藤〕chìshíténg〔名〕㊏ササキカズラ；キントラノオ科．

〔翅席〕chìxí〔名〕フカのひれの料理の出る高級料理の席．フカのひれの出る酒席．最高の酒席．

[翅摇] chìyáo [名] 植 ゲンゲ.

[翅翼] chìyì ＝'翅膀(ル)'

[翅榆] chìyú [名] 植 マユミ. ニシキギ.

[翅子] chìzi [名] ① フカのひれ. [～席]＝'翅席' ② 方 ＝'翅膀(ル)' ③旧芝居で、官吏を演ずる人がかぶる紗ᵃの帽子の両側の羽根飾り.

[翅子树] chìzishù [名] 植 シマウラジロノキ;アオギリ科.

[翅子藤] chìzíténg [名] 植 ハネミカズラ;双子葉植物.

[敕](勅、△勑)

chì ① 帝王の詔書•命令. みことのり. <～命>勅命. 勅令. またその文書. <奉上帝～, 往烧汝家>帝の詔を奉じて、あなたの家を焼きに行くところです;(«三國•11»). ② [名] 姓. ∥ '勑' 又 lài

[敕赐] chìcì [動] 書 ご下賜になる. 勅命によって賜る. 皇帝より賜る. <～高官, 衣锦还乡>陛下より高官の位を賜り、故郷に錦ᵉを飾る;(«警世•6»). <加封上大夫, ～庙额>上大夫の位につけ、廟額を下された;(«古今•7»). <～势剑、金牌>宝剣と金牌ᵃをご下賜になった;(«元曲•竇娥冤•4»).

[敕牒] chìdié [名] 書 詔書. <既有～, 还可赴任>詔書があるので、まだ赴任できる;(«初拍•27»).

[敕封] chìfēng [動] 書 (土地などを)勅命によって与える.

[敕符] chìfú [名] 白 皇帝の発する命令書. 詔書. <天子大喜, 随即降写～, 着枢密院调遣>天子は大いに喜び、すぐさま詔勅を下して、枢密院に派遣を命じた;(«水滸•67»).

[敕令] chìlìng 書 [動] 勅令を下す. (皇帝が)命令する. <～扑杀>撲殺するように命じる;(«幽明錄»). [名] 皇帝の下した命令. 勅令.

[敕命] chìmìng [名] 書 ☞ 字解 ①. <～一下, 戴宗先来报知>詔勅が下ると、戴宗は先に報告に戻った;(«水滸•110»).

[敕使] chìshǐ [名] 書 皇帝の使者. <驿馆中先有～住下了, …>驛館には、先に勅使が宿泊していたので、…;(«初拍•23»). <常见～说, 富平县古押衙, 人间有心人>かつて勅使が言っていたのを聞いたのですが、富平県の古押衙という人は世の中に聞こえた情に厚い人だそうです;(«無雙»).

[敕授] chìshòu [動] 書 勅命で授け(られ)る.

[敕书] chìshū [名] 詔勅. 詔書.

[敕下] chìxià [動] 書 勅命•詔勅が下る.

[敕印] chìyìn [名] 書 皇帝よりの辞令.

[敕葬] chìzàng [動] 書 勅命をもって葬る.

[敕造] chìzào [動] 書 勅命で建造する.

[敕旨] chìzhǐ [名] 書 勅旨. 勅命.

[啻]

chì ① ただ. ＝'但' <不～>ただ…だけでなく. ＝'不但' <何～>どうして…だけだろうか. ② [啻啻磕磕] (chìchìkē-kē) [形] 白 年老いて手足の不自由なさま. 老いぼれたさま.

[饬]

chì ① 整う. 整える. <整～纪律>規律を正す. ② 旧時、上級から下部へ命令すること. また、その公文書を指した. <已～巡兵遵谕捉拿到局>すでに巡察に命じて逮捕して局へ連行するように言ってある;(«官場•51»).

[饬查] chìchá [動] 調査を命じる. <～核夺>調査を命じ真実によって決定する.

[饬呈] chìchéng [動] 書 人に託して手紙を届けるときに封筒の上に書く言葉.

[饬催] chìcuī [動] 書 急ぐように命じる.

[饬发] chìfā [動] 書 送る命を下す. <包公便～该县办理>包公はそこで本県役所に送致し、審理させるよう命じました;(«三俠•9»).

[饬躬] chìgōng 書 ＝'饬身'

[饬交] chìjiāo [動] 書 (文書の)受領を命じる. 命により送達する;公文用語.

[饬厉] chìlì ＝'饬励' [動] 書 戒め励ます. <～将士>将兵を戒め励ます.

[饬令] chìlìng [動] 書 上級が下級に対して命令する;公文用語.

[饬拿] chìná [動] 上級機関が逮捕令を出す.

[饬派] chìpài [動] 書 派遣を命令する. 遣わす.

[饬身] chìshēn [動] 書 みずからの言行を正す. <厉行～>きびしくみずからの言行を正す.

[饬知] chìzhī [動] 書 上級が下級に知らせ諭す;公文用語. [名] 清朝後期の公文書の一種;委任状に似ており、上側に姓名•所属部署などを書く. <等到奉到～, 立刻上院叩谢>正式公文書(委任状)が届きしだい、ただちに役所に礼にいきます;(«官場•33»).

[饬馔] chìzhuàn [動] 書 食事の準備をする.

[傺]

chì [侘傺] (chàchì) [形] 書 失望のさま.

[鶒](鷘)

chì ☞ '鸂鶒' (☞ '鸂')

[瘈㊁]

chì [瘈疭] (chìzòng) ＝'瘛疭' (☞ '瘛') ㊀ zhì

[瘛]

chì [瘛疭] (chìzòng) [名] 中医 指がけいれんする症状. ＝'瘈疭'

CHONG ㄔㄨㄥ

[冲㊀](①—⑩沖、①—⑨衝)

chōng ① [動] 注ぐ. 液体をかける. <～茶>茶の葉に湯を注ぐ. 茶をいれる. <将白汤～在盏(子)里, …>白湯ᵃを杯に注ぎ、…;(«金瓶梅•5»). ② [動] 水が強い勢いであたる. <把碗用水～干净>茶わんに水をかけて洗う. <不怕水～>水に流されるのを恐れない. ③ [動] 突く. 上方へ突き進む. <一飞～天>一飛びで天を突く. ④ 大道. 要路. <要～>要衝. <首当其～>率先して難儀に立ち向かう. ⑤ [動] 突進する. まっしぐらに突き進む. <～入敌阵>敵陣に突入する. <～口而出>口をついて出る. <～进去>突き進んで行く. <～到底>最後まで貫く. やり通す. <人们都～到台上来>人々はみな台上に殺到してきた. <立即～到跟前, 深深鞠了一躬>すぐに前までやってきて、深々とおじぎをした. ⑥ [動] 激しくぶつかる. 盾突いて相手の思想•感情を傷つける. <～突>☞ 語彙. <～鼻子>鼻につんとくる. ⑦ [動] 厄を祓ᵉう. 迷信の習俗で、危篤の病人のために葬式の準備をしたり、繰り上げて婚礼を行ったりなどして、病気や災いを祓う. <～一～晦气>不運を払う. <～喜>☞ 語彙. ⑧ [名] 天 衝ᵉ;惑星•月などが地球に対して太陽と正反対の方向に来ること. ⑨ [動] ('～了'とし)流れる. 成立しない. <今天的会～了>今日の会は流れた. ⑩ [名] 方 山の中の平地. 山間部の平地;四川. <～田>山田. <这个～土质好, 水又方便, 种谷子要得>この山間部の平地は土質がよく、水も得やすいので、穀物を植えるのによい. ⑪ 方 はさみの片方の刃を用いて(布などを)切る;江蘇. <把这块青布从当间ル～开>この黒いきれを真ん中から裁断する. ⑫ [動] 方 (不愉快な気持ちで)駆ける, 急ぎ去る;四川. <他刚才在这ル碰了一鼻子灰, ～走了>彼はたった今、ここで顔をつぶされ、急いで立ち去った. ⑬ [動] 方 そそのかす. 挑発する;四川. <～起人家去打架!>人をそそのかし、けんかをさせる. ⑭ [名] 姓. ∥ ㊁ chòng

[冲波] chōngbō [名] 物 衝撃波.

[冲菜] chōngcài [名] 植 ① ネカラシナ. ② 方 カブの一種;漬物にする. これを切ったものを'梳菜'という;広.

[冲操] chōngcāo 書 [動] 簡素な生き方によって、節操を守る. [名] 謙虚な品徳.

[冲茶] chōng chá [連] ☞ 字解 ①;普通、茶の葉を茶わんに入れ熱湯を注ぐ. <给他们～喝>彼らにお茶を入れて飲ませる.

[冲场] chōngchǎng [名] 方 (人の)外見. 外側. 外面. 外観. 容貌ᵉ. 風采ᵉ;呉.

[冲程] chōngchéng [名] 機 行程. ストローク. 衝程. [～缸径比]行程内径比. [～控制]ストローク•コントロール. [～容积]衝程容積. 行程体積. [～数]工程数.

[冲冲] chōngchōng [形] 書 感情が高ぶるさま. [怒气～]激しく怒るさま. [兴～(的)]うれしくてたまらないさま.

[冲出虎口] chōng chū hǔ kǒu [成] 危ないところから逃げ出す. 九死に一生を得る. 危機を脱する.

[冲出来] chōngchulai [動] 勢いよく衝撃的に出る. 突撃して来る. 勢いよく流れ出る. 猛烈な勢いで飛び出す. <他冲出人群来, 扑向父亲的怀里>彼は人の群れから飛び出し、父親の懐に飛び込んできた.

[冲刺] chōngcì [動] 体 スパートする. [名] ① 体 スパート. ダッシュ. [～跑]力走;陸上競技. [终点～] [最后～]ラストスパート. ② 体 フラッシュ;フェンシング. ③ 軍 長刺突.

[冲担] chōngdàn [名] 方 両端のとがった硬木の天びん棒.

[冲淡(了)] chōngdàn(le) [動] ①(湯を注いで)薄める. 混ぜて薄める. [～比例] 機 希釈率. [～糊] 機 希釈糊ᵉ. [～剂] 1)化 シンナー. 2)化 ダイリュエント. 3)薬 希釈剤. [～熵] 機 希釈エントロピー. ②(効果を)薄める. <加了这一场把整个剧本的效果～了>この一場を入れたために脚本全体の効果が薄れた.

[冲荡] chōngdàng [動] ① 激しく揺さぶる. ② 激しく揺れる. ③(水流が)激しい勢いでぶつかる. <大树被洪水～得东倒西歪>大木が洪水に見舞われ無残に倒れている.

[冲倒(了)] chōng, dǎo(le) [動] (強い勢いで)押し倒す, 突き倒す, 流し倒す.

[冲道] chōngdao [形] 方 迫力がある. 事にあたる気構えがある;北京. <他干点ル什么挺～>彼は何をやるにも非常に迫力がある. <他是个～人ル>彼は迫力のある人間だ.

[冲抵] chōngdǐ 経 [動] 相殺ᵉする. 差引勘定する. <～利润>利潤から差し引く. [名] 相殺. 差引勘定. ＝'冲销', '抵冲', '抵销', '对抵' <希将你方截至本月底之托马斯～情况详列清单寄我公司, 以便核对>照合のため、本月末までの貴社のトーマス相殺情況明細書をご送付ください.

[冲动] chōngdòng [動] ①(感情的に)激する, 高ぶる. <不要～, 应当冷静考虑问题!>興奮してはいけない、冷静に問題を考えるべきだ. <他一阵感情～, 连自己说不出是为了什么, 他忽然捧住她的脸, 轻轻地在她的嘴上吻了一下>彼は感情が高ぶり、自分でもどうしてそうしたのかうまく言えないが、突然彼女の顔をささげ持つようにして、軽く彼女の唇に口づけをした. ②(抑えきれずに)暴発的に出

る,衝動的に行動する．③(考えや感情を)動揺させる,迷わせる．ショックを与える,あっと言わせる．〈早把宋兵～〉すでに宋の兵を動揺させた；(《水滸·95》)．〈我这等打扮可～那厮么？〉私がこのように身づくろいしたら,あいつの心を迷わすだろうか；(《元曲·救風塵·3》)．〔形〕冷静でない．感情を抑えきれない．〔名〕①衝動．〈引起很大的～〉たいへん大きな衝動を与える．②機 衝動．ダッシュ．〔～级〕衝動段．〔～式〕衝動式(の)．〔一涡轮〕吸付じタービン．

〔冲锻〕chōngduàn〔名〕機 ドロップ鍛造．

〔冲犯〕chōngfàn〔動〕①逆らって人を怒らせる．横暴につっぱる．言葉や行為が相手の気にさわる．〈他一时不能控制自己,说了几句话～了叔父〉彼はその場で自分を抑えきれず,ちょっと口をきいて叔父を怒らせてしまった．〈你千万不能出语～他〉あなたは絶対に彼の気にさわるようなことを言ってはならない．〈想是我才冒撞～了你〉たぶん私がさっきあなたの気にさわることを言ったからでしょう；(《紅樓夢·19》)．②白 抵触して犯す．〈朕赐汝二人玉玺龙袱各一个,镇压天狗～〉余はなんじら二人に玉璽ぎょくと竜袱りゅうふくをそれぞれ与え,天狗星の影響を鎮めるとしようと思っておる；(《三俠·1》)．③白(賊などが)侵入する．

〔冲锋〕chōngfēng〔動〕軍 突撃する．〈打～〉同上．〔～队〕突撃隊．〔～号〕突撃らっぱ．例〈吹～〉突撃らっぱを吹く．〔～枪〕1)携帯機関銃．2)自動小銃．連発銃．カービン銃．3)突撃銃．短機関銃．〔～陷阵〕〔成〕突撃して陣地を落とす；(《北齊書·崔暹傳》)．例〈发挥～的作用〉先頭をきって目標に到達する働きを発揮する．例〈听着百万健儿们在火线上～的绝叫〉百万もの健児たちが戦場で突撃して陣地を落とすときの絶叫を聞く．

〔冲服〕chōngfú〔動〕湯または酒でといて薬を飲む．

〔冲冠〕chōngguān〔動〕書 冠をつきあげる；怒ったさま．〈怒发～〉怒って髪の毛が帽子をつきあげる；(岳飛《滿江紅》詞)．

〔冲寒冒冷〕chōng hán mào lěng〔成〕寒さをおかす．〈若非张三好心之人,谁肯～,替人鸣冤〉もし張三が善人でなかったら,だれが好き好んで寒さをおしてまで人のために晴らせぬ恨みを訴えに行きましょうか；(《三俠·5》)．

〔冲行家〕chōng hángjiā〔熟〕白 玄人ぶる．注 '充行家'とも書く．

〔冲和〕chōnghé〔形〕性質が穏やかである．〈他为人～〉彼のひととなりは穏やかである．

〔冲壶〕chōnghú〔名〕方 旧式シャワーの貯水槽；北京．

〔冲坏(了)〕chōnghuài(le)〔動〕白 ①水が押し流して壊す．②むれてだめになる．(果物などが)むれて腐る．〈人气～〉人いきれで,むれて腐る；(《初拍·1》)．③ひどく怒らす．〈是那个～了你？〉なにがおまえをそんなに怒らしたのか；(《醒世·34》)．

〔冲毁〕chōnghuǐ〔動〕押し流す．水勢で破壊する．〈～了许多农田〉多くの農地を押し流した．〈被洪水～了〉洪水で破壊された．

〔冲昏〕chōnghūn〔動〕急な刺激·衝撃で理性を失う．ショックで頭がおかしくなる．〔～头脑〕夢中になる．頭がぼうっとなる．〔胜利一〕勝利に酔いしれる．例〈被胜利冲昏自己的头脑〉勝利にのぼせる．例〈不要被～〉勝利に酔ってはいけない．例〈他被一连串的胜利冲昏了头脑〉彼は相次ぐ勝利のために有頂天になってしまった．

〔冲激〕chōngjī〔動〕①(水流などが)物に勢いよくぶつかる．〈波涛～〉波が寄せてぶつかる．〈水被扰动着,跳跃着往下流,任性地～着岩石,欢愉地吼叫〉水はかき乱されて,とびはねて下流へ流れ,気ままに激しく岩石に突きあたり,愉快そうに大きなうなり声をたてている．②白 さからう．失礼なことをして怒らせる．〈夜来～老爹,被老爹拿了〉夜半だんなさまに無礼をはたらき,捕まえられてしまいました；(《古今·19》)．

〔冲击〕chōngjī〔動〕①(水流などが)勢いよくぶつかる．衝突する．痛撃を与える．〈海浪～着石崖,飞起像珠子一般的水花〉海の波が岸壁に突きあたり,珠玉のような飛沫しぶきが散っている．〈堤岸为激流～得有坍塌的危险〉堤防は激流が激しくぶちあたって,崩れる危険がある．〈大海的狂涛不时～着我的身体〉大海の激しい波は,たえず私の体に激しくぶつかる．②軍 突撃する．③(闘争や試合で)攻勢をかける,果敢に挑戦する．〈遭新手～〉新人選手の果敢な挑戦にあう．④(ある種の事物に)影響を与える,衝撃を与える．〈～着国际金融市场〉国際金融市場に衝撃を与えている．〈这些会不会～我们的社会主义呢？〉これらは我々の社会主義を動揺させるであろうか．〔名〕①ショック．痛撃．突撃．衝撃．〈遭受猛烈～〉猛烈なショックを受ける．〈以百米冠军的～姿势跑了〉100m 走優勝のダッシュの姿勢で走った．〈向世界纪录展开猛烈～〉世界記録に向けて激しいラッシュをかける．〈在外国商品～下,当地不少工厂停止生产〉外国商品の攻勢で,当地の多くの工場が生産を停止した．〔～波〕1)物 衝撃波：物体の速度が音速以上になると生じる圧縮波．2)軍(核爆発の)爆風波．〔～出发地线〕〔～地线〕軍 突撃線．〔～贷款〕商 インパクト·ローン．〔～队形〕軍 突撃隊形．〔～荷载〕林 衝撃荷重．〔～阶段〕軍 突撃段階．〔～距离〕軍 突撃距離．〔～强度〕衝撃強さ．＝'耐冲击性'〔～强力试验〕機 衝撃試験．〔～系数〕林 衝撃系数．②機 ショック．インパクター．＝'冲力','碰撞','弹着'〔～摆〕衝撃振り子．〔一幅〕衝撃振れ．〔～板〕ターゲット．〔～比〕衝撃比．〔～参数〕衝撃パラメーター．〔～常数〕衝撃定数．〔～点焊〕衝撃点溶接．〔～电流〕突流電流．〔～电压〕衝撃電圧．衝撃コロナ．〔～函数〕衝撃関数．〔～焊〕衝撃溶接．〔～级〕衝動段．〔～静电计〕衝撃電位計．〔～力〕衝撃力．〔～能量〕衝撃エネルギー．〔～疲劳〕衝撃疲れ．〔～式〕衝動式(の)．〔一透平〕〔一涡轮〕衝動タービン．〔～试验〕衝撃試験．〔～寿命〕衝撃寿命．〔～系数〕衝撃比．〔～压力〕衝撃圧力．〔～压缩〕衝撃圧縮．〔～应力〕衝撃応力．〔～载荷〕衝撃荷重．〔～噪音〕衝撃騒音．〔～值〕衝撃値．〔～阻力〕衝撃抵抗．

〔冲积〕chōngjī〔名〕地 沖積．〔～层〕沖積層．〔～地〕沖積地．沖積層．沖積土．〔～阶地〕沖積段丘．〔～矿床〕沖積物床．〔～黏土〕アドービ粘土．〔～平原〕沖積平野．沖積平原．〔～壤土〕河成ローム．〔～扇〕扇状地．〔～世〕沖積世．〔～土〕沖積土．〔～物〕沖積物．〔～锥〕沖積錐すい；狭い範囲の傾斜のきつい扇状地．

〔冲剂〕chōngjì〔名〕薬 エキス剤；湯にとかして服用する．＝'浸剂'

〔冲家〕chōng, jiā〔動〕方 大水が家を流す．喩 身代をなくす．不運な目に遭う．

〔冲胶卷〕chōng jiāojuǎn〔連〕現像する．

〔冲角〕chōngjiǎo〔名〕機 迎え角．＝'迎角'〔～计〕迎え角計．

〔冲襟〕chōngjìn〔名〕書 寛大な度量．

〔冲举〕chōngjǔ 書＝'冲升'〈吾～有日〉わしが昇天する日はいずれ来る；(《古今·13》)．

〔冲决〕chōngjué〔動〕①(堤防が水勢で)決壊する．②突き破る．〈～束缚我们的罗网〉我々を束縛する網を突き破る．

〔冲开〕chōngkāi 白＝'冲刷'

〔冲壳子〕chōng kézi〔熟〕方 ①ほらをふく．＝'吹牛' 注 四川方言では chòng kézi と発音する．②顔を合わせる．会合する；湖南．〈平日难得凑在一块,现在过老年,又放我们两日假,总算得到～的机会啦！〉ふだんは一緒に集うこともめったにないが,旧正月で,その上2，3日休暇が出たので,やっと顔を合わせる機会がもてた．☞'冲壳子 chòng kézi'

〔冲克〕chōngkè〔動〕①運命のよしあしを決める；生まれた年·月·日·時の干支えとによって相生ずるのを'冲',相制するのを'克'という．②方(生まれ年の干支が)互いに抵触する；迷信的な意味あいがある；四川．〈生肖～〉干支が抵触する．

〔冲口〕chōngkǒu〔動〕①考えずに口から出す．〈小姑娘悠然自在地摇着橹,～唱出渔歌来〉少女はゆったりと気ままに櫓ろを動かし,口から出るままに漁歌を歌い出した．〔～而出〕〔成〕☞字解⑤；(蘇軾《跋歐陽公書》)．例〈二太太以为他这是存心轻看她,～的把他骂了个花瓜〉二太々は彼が彼女をばかにしていると思って,めちゃくちゃに彼に罵声ばせいをあびせた．②考えずに口から出まかせに言う．〈我～想说,但看见她那孩子般忧伤的眼睛,心里不禁一沉〉私は口から出まかせに言おうとしたが,彼女の子どものような憂い悲しんだ目を見ると,心が沈まずにはいられなかった．

〔冲垮(了)〕chōng, kuǎ(le)〔動〕流し倒す．押しつぶす．強く当たって壊す．〈很快,一座简易的小桥就架成了．估计不暴发特大山洪,是不容易～的〉すぐに,簡単な小さな橋がかけられた．特別大きな鉄砲水が出なければ,簡単には流し倒されることはないと思われた．

〔冲扩〕chōngkuò〔動〕撮(写真を)現像し,引き伸ばす．＝'冲洗扩大'

〔冲来〕chōnglái〔動〕堰せきを切ったように押し寄せる．

〔冲浪〕chōnglàng〔動〕サーフィンをする．

〔冲冷水〕chōng lěngshuǐ〔熟〕白 冷水をあびせる．喩 人を傷つけることを言う．ひどいことを言う．人をひどいめに遭わせる．

〔冲力〕chōnglì〔名〕①物 撃力．②水勢．

〔冲凉〕chōng, liáng〔動〕①方 水をかぶる．シャワーを浴びる．〈他去～洗脸〉彼は水を使って体を洗い顔を洗った．〈热天用冷水～,实在是畅快〉暑い日に冷たい水で水浴びすると,ほんとうに気持ちがいい．②混ぜて冷ます．〈我这给你冲冲凉〉私がこれから(水を入れて)冷ましてあげよう．③方 入浴する．(水や湯で)体を洗う．＝'洗澡'；広．〔～房〕バスルーム．＝'洗澡房','洗澡间'

〔冲量〕chōngliàng〔名〕①物 力積．②機 インパルス．瞬間力．＝'冲力','冲击' ③電 インパルス．

〔冲龄〕chōnglíng〔名〕書 幼年；多く天子についていう．

〔冲流〕chōngliú〔名〕機 突入電流．

〔冲昧〕chōngmèi〔形〕書 年幼くて無知である．

〔冲梦〕chōngmèng〔動〕方 夢を見る；湖南．〈真是～！人家收来三百担租,不囤一囤,就这样轻易粜给你呀？〉ほんとうに夢を見ているんだ,連中は3百'担'の小作米を取り入れて,少しも蓄えず,こんなにやすやすときみに売りに出すのか．

〔冲明〕chōngmíng〔形〕書 年少にして聡明そうめいである．聡明である．〈既见皇太后睿鉴～〉すでに皇太后の明知聡明を見る；(《冥祥記》)．

〔冲末〕chōngmò〔名〕もと雑劇中の配役の名称；男の人物とは限らない．もと雑劇では男優が劇中の善玉に扮ふんする役を一般に'末'といい,'冲末'は舞台に最初に登場する．また'末'は明代以降の'生'に相当するが,'正末''副末''外末''小末'などに分かれる．

〔冲默〕chōngmò〔形〕書 もの静かである．寡黙である．

〔冲年〕chōngnián 書＝'冲龄'

〔冲跑(了)〕chōng, pǎo(le)〔動〕押し流す．〈土全都～了〉土はすべて押し流されてしまった．

[冲破(了)] chōng，pò(le) [動] ①(ある状態·制限などを)突き破る．〈～封锁〉封鎖を突破する．〈～障碍物〉障害物をのりこえる．〈火光～漆黑的夜空〉火の光が漆黒の夜空を破る；明るく照らす．〈～一切的框框〉すべてのわくを突き破る．〈这些清规戒律～了〉これらのうるさいきまりは打破された．〈～习惯的束缚〉慣習という束縛を突き破る．〈～重重险阻〉さまざまの険しい障害をのりこえる．② (方) ＝'冲坏(了) ①' ③ (旧)(秘密などが)ばらされる，ばれる．〈～二人之事〉二人のことをばらす；(《醒世·8》)．

[冲扑] chōngpū [動] 前へ向かってとびかかっていく．体当たりをする．〈它急躁地做出各种～的姿势，想挣断脖子上的皮索〉それは焦って前へ向かってとびかかるいろいろなポーズをとり，首のローハイド(皮ひも)を断ち切ろうと思った．

[冲ㄦ] chōngr [名] (方) 磁器の小さなひび；(北京)．〈这碗有个一寸长的～〉この碗には3㎝くらいの長さのひびがある．

[冲热] chōngrè [動] (旧) 暑さに苦しむ．暑気あたりする．〈使人远来～，且向窟里逐凉〉使者の方は遠方よりいらっしゃって暑かったことでしょうから，しばらく巣の中でお涼みください；(《燮文·鷰子》)．

[冲人] chōngrén [名] (書) 幼くして帝位に就いている王の自称．

[冲散] chōng，sàn [動] ① 強く当たって散らす．けちらす．追い散らす．〈～敌人〉敵を追い散らす．〈被我的神气～了他的魂〉おれの精気で兄貴(武大)の魂を散らしてしまった；(《金瓶梅·9》)．②(圧力を加え組織などを)つぶす．ばらばらにする．〈～委员会〉委員会をつぶす．③ (旧)(人波などに突き当たり)押され押されてちりぢりになる．

[冲杀] chōngshā [動] ① 突撃する．〈奋勇～〉勇敢に突撃する．② 突撃して敵を殺す．〈虽然我们没去直接～，…〉我々は直接突撃して敵を殺さないけれども，…．〈徐润成不愧是风浪里～出来的人物〉徐潤成はさすがに，困難と危険の中で突撃してきた人物だけのことはある．

[冲晒] chōngshài [動] 写真の現像·焼き付けをする．[名] 現像．焼き付け．[～室] 現像室．

[冲上] chōngshàng [動] (旧)(もと雑劇中の術語で)あたふたと，あるいは突如として登場する．

[冲上来] chōngshanglai [動] 勢いよく向かってくる．打ちよせる．〈击退～的敌人〉打ちよせる敵を撃退する．

[冲升] chōngshēng [動] (旧)(仙人が)昇天する．

[冲绳] Chōngshéng [名] 沖縄．[～大戟] (植) リュウキュウダイゲキ．[～冬青] (植) リュウキュウモチ．[～松] (植) リュウキュウマツ．

[冲刷] chōngshuā [動] (シャワー式に)水をかけて洗う，洗い流す．水が押し流す．〈～污泥〉泥を洗い流す．〈岩石上有被洪水～过的痕迹〉岩石には洪水に洗い流された跡がある．〈不但两岸～，连那民间的田园房舍都冲得东倒西歪〉両岸の堤防が大水で決壊しただけでなく，民間の田畑·家屋まで濁流に押し流されて無残な姿をさらしている；(《兒女·2》)．

[冲水] chōngshuǐ [動] ① 水を注ぎ込む．水洗する．＝'灌水' [～厕所] 水洗便所．② (方) 水を無理に飲む．水を無理に飲ます；(西)．

[冲素] chōngsù [形] (書) 淡泊である．

[冲塌(了)] chōngtā(le) [動] (水に)押し流され崩壊する．〈梯田都～了〉段々畑がすべて押し流された．

[冲腾] chōngténg [動] ほとばしり出る．〈热气～而出〉熱気がほとばしり出る．〈艾华在心中压抑了八年的千思万绪，夹卷着难以形容的痛苦，～而出〉艾華の心に8年間抑えつけられていた種々の思いが，形容しがたい苦しみと入りまじって，激しくこみ上げてきた．

[冲天] chōngtiān [動] 天を突く；勢いのすさまじいさまの形容．情緒が高ぶって猛烈であることのたとえ．[～干劲] 天に沖する意気．満ちあふれている意欲．[～高举] [成] 空高く挙げる．例〈革命的红旗～〉革命の赤旗を空高く挙げる．[～炉] キュポラ炉．熔銑炉．[～怒气] たいへん怒ったさまの形容．例〈王双合伤心、难受、委屈、羞耻、汇成一股～，猛然一声叫道：…〉王双合は，悲しみ·つらさ·くやしさ·恥ずかしさがいっしょになって激しい怒りとなり，急にひとこと…と叫んだ．[～牌] 商店の高く大きい看板．[～炮] 1)(軍) 遊撃用ロケット．2)一本気な人を例える．性質ががさつで，事を起こすのを好む人のたとえ；(《文明小史·56》)．3)空に向けて大砲を撃つこと．例〈英人在津逢子午时，放～一枚〉英国人は天津で夜12時と昼12時に空に向けて一発の大砲を撃つ．[～招牌] 商店の店さきに立てる細長く高い看板．[～柱] [～锥] (方)(子どもの)頭の真ん中に編み上げたおさげ；(北京)．[怒气～] 激怒すること．

[冲田] chōngtián [名] 丘陵谷地水田．段々畑．

[冲调] chōngtiáo [動] (液体を注ぎ)調合する．〈～方便〉調合に便利である．

[冲头阵] chōng tóuzhèn [熟] (書) 先陣を承る．先頭を切る．

[冲突] chōngtū [動] (又 chōngtu) ①(利害上·軍事上)衝突する．〈利害～了〉利害が衝突した．〈两个会的时间～了〉二つの会の時間がかちあってしまった．②(意見などが)対立する，撞着する，矛盾する，一致しない，相手の気分を害する．〈言语～〉言葉の前後が一致しない．〈文章的论点前后～〉文章の論点が前後矛盾している．〈跟长辈～有什么好处呢？〉目上の人と衝突して，どんな利点があるのか．〈可是又有了两个意见，而且又～起来了〉しかしまた二つの意見があり，しかも衝突しはじめた．③ (旧) 衝突する．押し倒されてぶつかる．〈被乱军～，…〉乱兵に押し倒されてぶつかって，…；(《醒世·3》)．④ (旧) 突破する．突撃して包囲を破る．猛烈に突っ込む．〈城中军马开城西门，～而走〉城内の兵は城の西門を開けて，どっと逃げだした；(《水滸·118》)．[名] ①(軍事的)衝突，闘争，争い．〈总而言之，一到～，真的和平也就很快了〉要するに，ひとたび衝突がおこると，ほんとうの平和がもうすぐやってくるということである．[武装～] 武装衝突．②(利害·意見などの)衝突，論争．〈他和当时的四川总督赵尔巽发生了～〉彼と当時の四川総督である趙爾巽の間に衝突がおこった．〈父与子的～〉父と子の衝突．〈据说因为他的生肖跟大殓的时辰有～〉何でも彼の干支と納棺の時刻とが抵触するためだそうだ．

[冲途市井] chōng tú shì jǐng [成] 大通りや町なか．にぎやかな通りやちまた；(《兒女·30》)．

[冲退] chōngtuì (書) [動] へりくだる．[形] 謙虚でひかえめである．

[冲柁子] chōng tuózi [熟] (方) 欠点をあばきたてる．＝'揭短' 注 四川方言では chòng tuózi と発音する．

[冲稀(了)] chōngxī(le) [動] 混ぜて薄める．希釈する．〈～药水ㄦ〉水薬を薄める．

[冲袭] chōngxí [動] 急襲する．奇襲する．[名] 急な襲撃．奇襲．〈避过了寒流的～〉寒流の急激な襲撃を避けた．

[冲洗] chōngxǐ [動] ① 注ぎ洗う．洗い流す．〈～污垢〉あかを洗い流す．〈马路上经过一场暴风雨的～，好像格外干净了〉大通りは暴風雨に洗い流されて，ことのほかきれいになったようだ．〈我的灵魂被一种崇高的感情～着，…〉私の魂は一種崇高な感情で洗いおとされ，…．[～池] ゆすぎ場．[～作业] (路面を)洗い流す作業．②(写真の)現像をする．〈～照片〉写真の現像をする．[名] ① (機) 洗浄．洗滌．[～阀] [～放水阀] 洗浄弁．[～罐] (化) フラッシング·タンク．[～器] 缶注器．[～水门] 洗浄ゲート．② (印) 水洗い．[～机] 洗い出し機．[～液] 洗い出し液．③ 現像．

[冲喜] chōng，xǐ [動] ① 家に病人がいるとき，結婚などの祝事を行って厄払いをする．縁起のよいことで縁起の悪いことを流し去る．〈先着人悄悄抬个棺材来，算是预备后事，与小姐冲冲喜〉まず人にひそかにひつぎを担いでこさせ，葬儀の準備をして，お嬢さまに厄払いをするのです；(《三俠·36》)．〈必要冲冲喜才好，…〉どうしてもここで結婚して縁起なおしをしなければだめで，…；(《紅樓夢·96》)．②縁起の悪いことをして吉事をぶちこわす．〈这么哭天恸地的，万一冲了喜反倒不美！〉そんなに泣きわめいて，万一吉事に障りがあったらうまくない．

[冲线] chōngxiàn (体) [名] ゴールイン．[動] ゴールインする．

[冲陷] chōngxiàn [動] ＝'冲锋陷阵' (☞'冲锋')

[冲销] chōngxiāo [動] ① 相殺する．〈这笔款项就用于将来向你们订购水果罐头～〉この条項はあなたがたが将来果物の缶詰を買い付け，相殺するのに用います．②(会計·簿記で)訂正する．

[冲霄] chōngxiāo (形) ＝'冲天' 〈～的高楼〉天を突く高殿．

[冲邪] chōngxié [動] 邪気を払う．縁起なおしをする．邪気払いをする．

[冲泻] chōngxiè [動] (水が低地に向かって)急速に流れ下る．〈雨水从山坡上哗哗地～下来〉雨水が山腹をざあざあと音をたてて急速に流れ下る．

[冲心] chōngxīn [動] (白) 心を打つものがあり，胸がどきどきする．〈紧急家信四字，一个～〉'紧急家信' [家からの緊急の便り] の4文字に，胸がどきっとした；(《初拍·16》)．[～钱] 人の心を動かす財物．

[冲虚] chōngxū (書) [動] 天を突く．[形] 淡泊である．

[冲牙] chōngyá [名] (書) 昔の玉佩の一種；下方に掛けると，歩行の際それが前後で'璜'に当たって音を出す．形が牙に似ているのでいう．〈上有双衡，下有双璜、～，玭珠以纳其间〉上に一対の衡があり，下に一対の璜と衝牙があって，玭珠がその間に納まる；(《青史子》)．

[冲眼] chōng，yǎn [動] 目に付く．目をひく．目立つ．〈放在～的地方〉目に付く所に置く．☞'冲眼 chòng，yǎn'

[冲要] chōngyào [名] 重要な地点．要衝．交通の要所．戦略上の要地·要所．[形] 要衝をなしている．〈徐州地处津浦铁路和陇海铁路的交叉点，是十分～的地方〉徐州は津浦線(鉄道)と隴海線の交差点に位置し，たいへんな要衝の地である．〈先使徐盛、丁奉引三千军马于～之处扎营等候〉前もって徐盛と丁奉に3千の軍馬を率いさせて，要衝の地に駐屯させ，待ちかまえていたもの；(《三國·55》)．

[冲挹] chōngyì [形] (書) 謙虚でひかえめである．

[冲莹] chōngyíng [動] (書) 光彩が立ち上る．光彩を放つ．

[冲约] chōngyuē [形] (書) 謙虚でつつましい．

[冲澡] chōngzǎo [動] (方) シャワーを浴びる．水浴びする．入浴する；(闽)．〈到公厕～损公利己〉公衆便所へ行き，水浴びし，大衆の利益を無視する．

[冲帐] chōng，zhàng [動] 勘定を相殺する．差し引きする．[名] (chōngzhàng) 差引計算．差引勘定．相殺勘定．

[冲震] chōngzhèn [名] (機) バンピング．

〔冲州撞府〕 chōng zhōu zhuàng fǔ 〔成〕各地を奔走する. 世の中を渡り歩く. 〈且说如今到那里去? 他想着～, 没甚大遭际〉さて今はどこへ行くのだろう, 彼は世の中を渡り歩いても, それほど幸運にはめぐりあわないだろうと思った; (《今古・5》). 〈他们是～〉彼らは各地を奔走している; (《水滸・27》).

〔冲撞〕 chōngzhuàng 〔動〕①突き当たる. ぶち当たる. 強くぶつかる. 〈用身体～对方〉相手に体当たりする. 〈我感到我身体内有东西在～〉私は体の中で物がぶつかり合うのを感じる. 〈一时～, 娘子休怪〉ちょっと(うっかり)ぶつかったのです, 奥さんどうぞ悪く思わないでください; (《金瓶梅・2》). ②＝'冲犯' 〈我很后悔不该失言～她〉私は失言して, 彼女の感情を害してはいけないのに害してしまって, とても後悔している. 〈是我不好, ～了老师〉先生の気をそこねて, 私が悪うございました. 〈言语上～起来〉言葉の上で衝突する. 〈她就～了他几句〉彼女が彼にちょっと逆らった. 〈只怕是你宝兄弟～了你不成?〉ひょっとして宝玉様があなたの気にさわることをおっしゃったのではありませんか; (《紅樓夢・7》). 〈适才甚是粗卤, 险些～了叔父〉先程はたいへん粗暴で, 叔父さんを怒らせるところでした; (《警世・21》). 〔名〕①(感情・利益を害する)衝撃. 〈受了这意外的～〉この意外な衝撃を受けた. 〈我才自来, 要寻两只山虫食用, 不期遇着你, 多有～〉さっきから食用にする2匹のトラを追いかけていたんだが, 思いがけなくあなたにお会いした, ご無礼はご免なすって; (《西遊・13》). ②(経)(保険の)衝突. コリジョン. ③(物)ショック. ④(電)チャージング.

〔冲子〕 chōngzǐ (旧)＝'冲人'

〔冲走(了)〕 chōng, zǒu, (le) 〔動〕(水勢で)押し流す. 〈房子也被大水～了〉家も大水で押し流された. 〈一切思想都被水～了〉すべての思いがみな水に洗い流されてしまった.

〔充〕

chōng ①満ちる. 〈～其量〉☞〔語彙〕. 〈粮饷未～〉兵糧がまだ不十分である; (《警世・32》). ②ふさぐ. 満たす. 〈～电〉充電する. 〈～耳不闻〉☞〔語彙〕. ③〔動〕あたる. 担当する. …の任に就く. 担任する. …になる. 〈～当〉☞〔語彙〕. 〈～门子〉門番になる; (《紅樓夢・4》). ④〔動〕装う. 〈～行家〉玄人ぶる. 〈～老天津〉天津の人を装う. 〈～面子〉体面を装う. ⑤〔動〕…にあてる. …とする. 〈～纸笔之用〉紙や筆を買う費用にあてる; (《醒世・7》). ⑥〔名〕姓.

〔充敦〕 chōngbó 〔動〕(古)満ち足りる. 濃厚である; '敦'は'勃'に同じ. 〈有饭盈焉, 馨气～〉飯が盛られて, 香気が満ちあふれていた; (《冥祥記》).

〔充肠〕 chōngcháng 〔動〕(古)腹を満たす. 飢えをしのぐ. 〈行路咸伤之, 往往投其余食, 得以～〉通りがかりの人がみなかわいそうに思い, 時々, 食べ残しなどをやっていたので, なんとか腹を満たすことができた; (《李娃》).

〔充场〕 chōngchǎng 〔動〕かっこうをつける. 体裁ぶる. (なんとか)顔をたてる.

〔充畅〕 chōngchàng 〔形〕①満ち足りている. 心残りがない. ②(商品の供給・文章の勢いなどが)充実して円滑である.

〔充斥〕 chōngchì 〔形〕満ち満ちている. 充満している. 満ちる; 多く(貶). 〈市场上～着美国商品〉市場にはアメリカ製品があふれている. 〈这样的书籍～柜台〉このような書物は店頭に氾濫はんらんしている.

〔充磁〕 chōngcí 〔動〕(物)磁気を充足する.

〔充大〕 chōngdà 〔動〕みずから大したものだと思っている. 〈我认定她是装蒜, ～, 附庸风雅〉私は, 彼女がもったいぶって, 尊大で, えせ風雅だと認めた.

〔充大瓣儿蒜〕 chōng dàbànrsuàn 〔熟〕(方)無理にできるふりをする. ＝'充大个儿'; 〔北京〕. 〈没那份儿本事, 就别充那个大瓣儿蒜!〉それだけの腕がないなら, できるふりなんかするな. 〈充什么大瓣儿蒜!〉できもしないくせに何をできるふりなんかしているのだ.

〔充大人灯〕 chōng dàréndēng 〔熟〕(方)おとなのまねをする. ませたことをする. 賢いふりをする. 賢明であるふりをする; 〔河北〕. 〈别～了〉ませたことをするな. 賢いふりをするな.

〔充当〕 chōngdāng 〔動〕(…に)なる. (…の)役をする; 〔不完〕. 〈心甘情愿地～资产阶级的雇佣奴隶〉甘んじてブルジョア階級の雇用奴隷になる. 〈你想, 在一个省会地方, ～着最高学政机关的英文科长, 他的英文程度才仅仅是这么样!〉省都の最高学府の英語科の学科主任である彼の英語がこんな程度だとはね. 〈请愿团体一共是十三个公民组成, 张师爷同祖贵～领袖带队〉請願団体はみんなで13人の公民で組織され, 張師爺と祖貴が, その隊を率いる指導者になった.

〔充得过〕 chōngdeguò 〔動〕①なりすまして通す. ②代わりがつとまる. その任に堪える. それに当たることができる. ↔'充不过' 〈虽不十分好, 还可～〉完全ではないが, まずまず代わりがつとまる.

〔充电〕 chōng, diàn (電)〔動〕充電する. 〔名〕(chōngdiàn) 充電. 〔～电流〕充電電流.

〔充懂〕 chōngdǒng 〔動〕わかったふりをする. 知っているふりをする.

〔充栋汗牛〕 chōng dòng hàn niú 〔成〕書物の多いさま; 書物が棟木にまでとどき, 車で運ぶと, それを引くウシが汗をかくという意味で, 現在では普通'汗牛充栋'とする; (柳宗元《陸文通墓表》).

〔充独头儿蒜〕 chōng dútóursuàn ＝'充大瓣儿蒜'

〔充耳不闻〕 chōng ěr bù wén 〔成〕耳をふさいで聞こうとしない. 聞こえないふりをする; (《詩經・邶風・旄丘》).

〔充发〕 chōngfā 〔動〕(旧)僻地へきちに流し兵役につかせる; 犯罪者を辺境に送って苦役に服させること. ＝'充军' 〈远远的～了他才罢〉彼を遠方へ流罪に処して, やっとおさまりがついた; (《紅樓夢・4》).

〔充分〕 chōngfèn 〔形〕十分な. 十分に. 余すところなく; 比較的抽象的な事物について; 多く修飾語として用いる. 〈～利用〉十分に利用する. 余すところなく利用する. 〈～锻炼〉みっちり鍛える. 〈有～理由〉十分な理由がある. 〈现在你病刚好, 需要有～的休息〉きみはまだ病気が治ったばかりだから, 十分な休養をとる必要がある. 〈～发挥潜力〉底力を余すところなく発揮する. 〈～暴露了他的卖国贼的嘴脸〉売国奴としての彼の面目を余すところなく白日のもとにさらした. 〈一片草, 一片树叶都现出～的生机〉草原も木々の葉もみな生命力がみなぎっている. 〈受过～政治训练的学生〉十分な政治訓練を受けた学生. 〈他的理由很不～〉彼の理由はまったく不十分だ.

〔充羔皮〕 chōnggāopí 〔名〕(紡)アストラカン.

〔充格〕 chōnggé 〔形〕①(思想・表現などが)豊かである, 豊富である. ②(着物などが)たっぷりしている. ③(場所に)ゆとりがある.

〔充公〕 chōng, gōng 〔動〕①没収する. 没収して公のものとする. 違法者・犯罪者の罪情に関係のある物を没収して公有に帰す. 〈把他财产～, 大家分〉彼の財産を没収して, みんなで分ける. 〈问官见是极细微的事, 便判那伙计罚洋两元～〉取り調べの役人はささいな事と思って, その若者に罰として銀貨2'元'の没収と判決を下した; (《二十年・25》). ②(方)旧時, 教場に持ちこんだ授業に必要のない玩具がんぐなどを没収する; (囲). 〔名〕(chōnggōng) 没収.

〔充光棍〕 chōng guānggun 〔連〕無理にりっぱな気骨のある男のふりをする.

〔充好汉〕 chōng hǎohàn 〔連〕りっぱな男になりすます. (才能・腕もないのに)いいところを見せようとする, 腕達者なところを見せびらかす.

〔充好佬〕 chōng hǎolǎo (方)＝'充好汉'

〔充狠〕 chōng, hěn 〔動〕(方)強がる. 才能をひけらかす. 腕前をひけらかす; 〔四川〕, 〔雲南〕, 〔貴州〕. 〈你不要～, 让我来收拾你!〉偉そうにするな, おれが片づけてやる. 〈你是老几, 充什么狠!〉おまえの'排行'は何番目だ, どうしてそんなに強がっているのだ.

〔充饥〕 chōng, jī 〔動〕飢えを満たす. 腹の足しにする. 飢えをしのぐ. 空腹を満たす. 〈胡乱买些东西来～〉間に合わせに何か買ってきて腹の足しにする. 〈带些干粮, 准备路上～〉携帯食糧を持っていき, 道中の飢えをしのぐのにそなえる. 〈我可以从姐姐方面得到～的东西〉私は姉の所から, 飢えを満たすための差し入れをもらえる. 〈我去摘几个来, 你～〉私は幾つかもいできて, あなたの飢えを満たしてあげます; (《西遊・27》). 〈吾是战将, 迷路到此, 求一饭～〉わしは大将だが, 道に迷ってここにきた, 何か飢えをしのぐものをいただけまいか; (《三國・83》). 〔画饼～〕〔成〕かいたもちで飢えをしのぐ. (喩)名のみで実のないこと; (《三國志・魏志・盧毓傳》).

〔充积〕 chōngjī 〔動〕(白)満ち満ちる. うず高くなっている. 〈～如山〉山のようにいっぱいある; (《古今・22》).

〔充军〕 chōng, jūn 〔動〕①(旧)刑罰の一種の流刑で, 僻遠へきえんの地で兵役や労働などの苦役につかせる. 〈你要～, 你一个人去, 我们不跟你一路〉島流しに遭うのなら, あなた一人で行きなさい, 私たちはおつきあいしませんからね. 〈白安以小犯上定了绞监候, 叶阡儿～〉白安は不敬の罪により, 絞監の刑に処し, 葉阡児は流罪の上, 労役につかせる; (《三俠・11》). 〈除正犯外, 全家发边远～〉主犯のほかに一家もろとも辺境へ流刑に処する; (《警世・28》). 〈发烟障地面, 永远～〉瘴気しょうきのたちこめているところに流し, 永久に労役に服させる; (《元曲・竇娥冤・4》). 〔～摆站〕〔成〕'充军'は辺境の地で兵となること. '摆站'は宿駅で働かせること; いずれも犯罪者に対する刑罰. (例)〈怪狗材, ～的不过〉変なやつだ, 流罪や苦役が辛抱できないとは; (《金瓶梅・52》). ②(白)兵士・軍人となる.

〔充老相〕 chōng lǎoxiàng 〔連〕識見が豊かなふりをする. 見識ぶる.

〔充类至尽〕 chōng lèi zhì jìn 〔成〕問題を高いレベルにまでおしあげる; (《孟子・萬章下》).

〔充量〕 chōngliàng 〔形〕(量的に)十分である.

〔充闾之庆〕 chōng lǘ zhī qìng 〔成〕宴客が門閭もんりょに満ちる. 家が栄えて来客が絶えない. (喩)男子出生の賀詞. 子どもの誕生を祝う言葉; (《晉書・賈充傳》).

〔充满〕 chōngmǎn 〔動〕①満たす. 覆う; 〔不完〕; 必ず場所を表す語を客語に伴う. 〈欢呼声～了整个会场〉歓呼の声が会場全体に満ちあふれた. 〈兴奋得泪水～了眼眶〉興奮のあまり, 涙が目いっぱいにあふれた. ②みなぎる. いっぱいになる. 覆われる; 〔不完〕; 場所を表す語が主語になる. 〈整个会场～了欢呼声〉会場全体が歓呼の声に覆われた. 〈屋子里～着阳光〉部屋の中は太陽の光でいっぱいである. 〈作品里～了对祖国, 对人民的热爱〉作品の中に祖国と人民に対する熱い愛が満ちあふれている. 〈他心里～了胜利的喜悦〉彼の心は, 勝利の喜びで満ちあふれた. 〈她的心里～着快乐〉彼の心は楽しさに満ちあふれている. 〈脸上～着光辉〉顔には輝きが満ちている.

〔充没头军〕 chōng méitóujūn 〔熟〕(白)計画なしに事をやって, 結果がなにもないこと; (《文明小史・52》).

〔充名冒籍〕 chōng míng mào jí 〔成〕他人の名前をかたり出身地を偽称する.

〔充能干(ㄦ)〕 chōng nénggàn(r) ＝'充能梗'、'充能耐梗' 〔連〕腕のあるふりをする. やり手ぶる.

〔充能个ㄦ〕 chōng néngger 〔熟〕(方) 自分はやり手だというふりをする；〔北京〕.〈强子～的往里一钻，登时就傻眼了〉強子はやり手だというふりをして、中に入りこんだが、すぐにはなにがなんだかわからなかった.

〔充胖子〕 chōng pàngzi 〔熟〕①もったいぶる.(身の程知らずに)大きな態度をする, 威張る. ② (方)(無理して)うわべを飾る；〔東北〕.

〔充沛〕 chōngpèi 〔形〕充満している. いっぱいに満ちている.〈雨水～〉雨水が十分足りる.〈～的革命热情〉あふれるような革命的情熱.〈精力～〉生気があふれている. エネルギーにあふれている.〈我同中国一样，同中国人民一样，有的是～的力量〉私は中国と同様に、中国人民と同様に、あふれんばかりの力でみなぎっている.〈许多人活力～而常常不知如何有效发挥〉多くの人は活力は十分であるが、いつも有効に発揮することを知らない.

〔充皮〕 chōngpí 〔名〕紙革. 擬革.〔～纸〕模造皮紙. ベラム・ペーパー.

〔充其量〕 chōngqíliàng ＝'充其极' 〔副〕多くても. せいぜい. たかだか. 最大限.〈～十天就可以完成这个任务〉長くても十日で任務を完遂できる.

〔充气〕 chōngqì 〔名〕(機)給気. 空気詰め.〔～灯泡〕ガス入り電球.〔～电缆〕圧心ケーブル. ガス圧ケーブル.〔～电子管〕ガス入り真空管.〔～二极管〕ガス入り二極管.〔～管〕 1)ガス入り管. 2)(電)放電管.〔～罐〕(化)エアレーション・タンク.〔～光电管〕気体セル. ガス・セル. グロー光電管.〔～火机〕ガス・ライター.〔～轮胎〕空気入りタイヤ.〔～器〕給気器.〔～压力〕詰め込み圧力. タイヤ圧.

〔充氢放电管〕 chōngqīng fàngdiànguǎn 〔連〕(機)水素放電管.

〔充诎〕 chōngqū 〔動〕(書)喜んで節度を失う.〈不～于富贵〉富や成功に有頂天にならない；(《禮記·儒行》).

〔充饶〕 chōngráo 〔形〕(書)入れものに満ちている. 豊富である. (転)富裕である.

〔充任〕 chōngrèn 〔動〕(任務に)就く.(職を)務める.〈～记帐员〉記帳係の職に就く.〈～生产队长〉生産隊長を務める.〈某县的财政局长，是由几个大绅士轮流～的〉ある県の財政局長は, 何人かの退官した郷里の紳士によってかわるがわる担当されている.

〔充牣〕 chōngrèn 〔動〕(白)充満する. 充満している. 満ち満ちる.〈悉如王甲这两年的光景，以致衣钵～〉すべて王甲のこの両年の状況のごとく, 銭帛が堂に満ちあふれました；(《二拍·36》).〈只见翠羽明珰，瑶粹宝珥，～于中，约值数百金〉翡翠の明珠飾り, 美しい玉のかんざしや宝石の耳飾りなど, その中に満ちておりまして, およそ数百金に値します；(《警世·32》).〈～虚空〉虚空に充満する；(《冥祥記》).

〔充塞〕 chōngsè 〔動〕①いっぱいに満ちてふさがる. いっぱいに詰める. 充満する. ＝'充牣'〈他胸中～着一种喜悦的心情〉彼の胸中はある種の喜びの気持ちでいっぱいだ.〈一部论语中～着这类说教〉一冊の論語の中にはこの類の説教がいっぱいに詰まっている.〈唢呐声～了他的耳朵〉チャルメラの音が彼の耳をふさいだ. ② (書)阻害する. 断絶する.

〔充身〕 chōngshēn 〔動〕(白)体を十分に暖かくする.〈每月千钱，不勾～〉毎月銭1千文では, 体を暖かくするのに足りない；(《二拍·22》).

〔充盛〕 chōngshèng 〔形〕(白)血色などがよい.〈容色～〉顔色がよい；(《初拍·9》).

〔充实〕 chōngshí 〔形〕充実している. 充満している. いっぱいになっている.〈文字流畅，内容～〉文が流暢で, 内容が充実している.〈我们要图谋后方抗战根据地的～〉私たちは後方抗戦根拠地の充実を図らねばならない.〈更～，更热烈的文章〉より充実し, より熱烈な文章.〈囊中必然～〉懐中にはきっとたんまり入っている；(《醒世·5》).〔動〕①充実させる. 強化する.〈～教育内容〉教育内容を充実させる.〈～力量〉力を強める.〈～领导能力〉指導力を充実させる.〈～骨干力量〉中心になる力を充実させる.〈～基层〉末端組織を充実させる.〈～条件〉条件を充足する.〈～证据〉証拠をかためる.〈希望～了他的心〉希望が彼の心に満ちあふれた. ② (白)満たす. いっぱいにする.

〔充数(ㄦ)〕 chōng shù(r) 〔動〕(劣る人やよくない物で)頭数をそろえる, 員数をそろえる.〈难道这样的东西也能拿来～？〉こんなものまで持ってきて頭数をそろえられるとでもいうのか.〈不要因为找不到那样的人，就拿自己来～〉そういう人が探しあてられないからといって, 自分を頭数に入れてはだめだ.

〔充填〕 chōngtián 〔動〕充填する.(ある空間を)埋める. ＝'填充'〈这艘飞艇靠～氢气产生的浮力升到空中〉この飛行船は水素を充填して生じる浮力によって空中に上がる.〔名〕(鉱)充填. インパクト. フィル.〔～采矿法〕充填採掘法.〔～采煤法〕充填採炭法.〔～绝缘物套管〕(機)コンパウンド・ブッシング.〔～系数〕(機)デューティ・サイクル.

〔充伍〕 chōngwǔ 〔動〕(白)兵隊になる. 軍隊に入る.

〔充物〕 chōngwù 〔動〕(書)充満する.

〔充氙弧光灯〕 chōngxiān húguāngdēng 〔連〕(機)キャノン・アーク灯.

〔充蓄〕 chōngxù 〔動〕満々と蓄える.〈森林～原始的生命〉森には原始の生命が満々と蓄えられている.

〔充血〕 chōngxuè (医)〔動〕充血する.〔名〕充血. うっ血.〔～期〕うっ血期.〔～性〕うっ血性(の). 充血性(の).〔～青光眼〕充血性緑内障.〔～心肌病〕うっ血性心筋症.

〔充液油路〕 chōngyèyóulù 〔名〕(機)充填ライン.

〔充溢〕 chōngyì 〔動〕(書)(無意識のうちに)満ちあふれる. 流露する.〈孩子们的脸上～着幸福的笑容〉子どもたちの顔には幸せそうなほほえみがあふれていた.〈只有我自己知道在我胸里所～着的感谢〉私自身だけが, 私の胸の内にあふれる感謝の念を知っている.

〔充役〕 chōngyì 〔動〕(白)仕事をつとめる. 役を果たす.〈却每每甘心为诸丫鬟～，…〉いつも喜んで女中たちのために仕事をしてやり, …；(《紅樓夢·36》).

〔充鹰〕 chōng, yīng 〔動〕(方)無理していいところを見せる. かっこうよく振る舞う；〔北京〕.

〔充盈〕 chōngyíng 〔形〕(書)①満ちあふれている. 充実している.〈货架上货物～，琳琅满目〉商品棚には品物が満ちあふれ, 高貴なもの美しいものがいっぱいである. ②豊満である.

〔充油〕 chōngyóu 〔形〕油入り(の)；〔不定〕.〔～电缆〕(機)油圧ケーブル.〔～套管〕(機)油入りブッシング.

〔充腴〕 chōngyú 〔形〕(書)豊満で太っている. 顔付きが肥えてふくよかなさま.〈公尊颜～，以何调理而至此？〉貴公は豊満であられるが, どのように養生なさっておられるのか；(《三國·14》).

〔充裕〕 chōngyù 〔形〕豊かである. 余裕がある. ゆとりがある.〈人力～〉人力に余裕がある.〈经济～〉経済が豊かである.〈时间～〉時間にゆとりがある.〈社里的基金渐渐地～了〉公社内の基金もだんだんとゆとりがでてきた.

〔充正神〕 chōng zhèngshén 〔熟〕(方)まじめなふりをする；〔四川〕.〈你到我面前，充什么正神？〉おまえはわしの目の前で, 何をまじめぶっているんだ.

〔充足〕 chōngzú 〔形〕十分に足りている. 満ち足りている. たっぷりある. 十分ある. 充足している；やや具体的事物について. ■〔副·補〕には用いない.〈物力不～〉物力が十分でない.〈光线～〉光線が十分である.〈经费～〉経費が十分足りる.〈粮食～〉食糧が十分である.〈理由～〉理由が十分である.〈本军又多了一个税收局卡，给养也～了些〉本軍は収税箇所が増えたし, また給養物資も少し充足してきた.〈资财～〉金は十分ある；(《金瓶梅·1》).〔～理由律〕(論)形式論理の基本的法則の一つ；真実の判断は確かな根拠が必須であるとすること.

〔充做〕 chōngzuò 〔動〕…をあてて…とする；〔不定〕.〈将琼真～姪女，…〉瓊真を姪にしたてて, …；(《醒世·1》).

〔充作〕 chōngzuò 〔動〕(白)装う；〔不定〕.〈在那山凹里，驾鹰牵犬，搭弩张弓，～打围的样子〉あの山のくぼみで, タカをすえ, イヌをつれて, 弓をかまえ, 狩りのふうを装っている；(《西遊·42》).

〔忡〕(憧)

chōng 心配で落ち着かない. (畳)〈忧心～～〉気がかりではらはらする；(《詩經·召南·草蟲》).〈～～不安〉不安で仕方がない.〈心里～～的〉心中心配である.

〔忡然〕 chōngrán 〔形〕(白)(書)憂えるさま. 憂鬱げなさま. 心配で落ち着かないさま.〈黛玉听了，～变色〉黛玉はそれを聞くと, 顔色を変えた；(《紅樓夢·79》).

〔坤〕

chōng 二つの山の間の地帯；'冲'とも書く.

〔茺〕

chōng 〔茺蔚〕(chōngwèi)〔名〕(植)メハジキ. ヤクモソウ；茎·葉·種子は薬用. ＝'益母草'

〔涌(二)〕

chōng 川の支流；おもに地名に使われる.〈～滘〉(-jiào)(地)枝川. 川の支流. ⇒(一) yǒng

〔舂〕

chōng ①〔動〕搗く；石うすや乳鉢に入れ, 外皮を落としたり押しつぶしたりする.〈～磨〉同上.〈～米〉コメを搗く.〈～药〉薬をつぶす.〈有的～火药，还放了碎铜钱在里面〉ある者は火薬を搗き, さらに細かくした銅銭を中に入れて搗いた.〈对门黄公～糕米〉向かいの黄じいさんがコメの粉を搗く；(《清平·快嘴》). ② (方)＝'摏①'；〔四川〕.

〔舂碓〕 chōngduì 〔名〕臼.

〔舂米〕 chōng mǐ 〔連〕☞〔字解〕①.〔～场〕コメ搗き場.〔～公〕(方)コシホソバチに似た昆虫；〔呉〕.

〔舂磨〕 chōngmò 〔動〕☞〔字解〕①.

〔舂容〕 chōngróng 〔形〕(書)①(態度が)ゆったりしている. ＝'从容' ②調和がとれている. ③品格が重厚である.

〔舂入芯〕 chōngrùxīn 〔名〕(機)当て中子.

〔舂砂棒〕 chōngshābàng ＝'舂砂锤'〔名〕(機)込み棒.

〔舂沙机〕 chōngshājī 〔名〕突き固め機.

〔舂箱板〕 chōngxiāngbǎn 〔名〕(機)込め板.

〔舂药〕 chōng yào 〔連〕☞〔字解〕①.

〔摏〕

chōng 〔動〕①(方)搗く. 激しくぶつかる. たたきおろす. たたく；〔四川〕.〈小火轮引擎的声音从轧轧而变成突突突了，一声声～到这五个人的心里，增加了他们心的沉重〉汽船のエンジン音がかたかたからとんとんとんに変わり, 一つ一つのエンジンの響きが5人の心を打ち, 彼らの心に重苦しさを増した. ②＝'舂①'

[惷] chōng のろまである．間が抜けている．愚かである．〈～愚〉(-yú) 愚かで無知である．

[憧] chōng ①☞〔憧憧〕．②〔擬〕㊀矢を射る音．〈望着为头领的一个马军，～地一箭，只见翻筋斗射下马去〉頭領たる騎馬の将兵めがけて，ひょうと矢を放つと，命中してもんどりうってウマから落ちた；(《水滸·41》)．

［憧憧］chōngchōng〔形〕㊀気持ちが定まらない．行ったり来たりする．ちらつく．揺らぐ．〈人影～〉人影が揺らいでいる．〈灯影～〉明かりの影がちらちらしている．〈眼睛仍旧迷惘地望着酒吧间里～往来的人影〉目はあいかわらずぼんやりと，バーの中を行きかう人影を眺めている．

［憧憧扰扰］chōngchōngrǎorǎo〔形〕㊀ぞろぞろざわざわ往来するさま；×'憧扰'．〈只见～，眼前换了一番新世界〉ふと気づいて見ると，ざわざわとした人ごみで，すっかり別の世界へ来たようでありました；(《兒女·首回》)．

［憧憬］chōngjǐng〔動〕あこがれる．〈～着幸福的明天〉幸せな未来にあこがれる．〈～美好的未来〉美しい未来にあこがれる．〈值得人～的充满阳光与欢笑的欧洲生活渐渐地黯淡了〉だれもがあこがれる陽光と笑いに満ちたヨーロッパ生活にもだんだんに影がさして来た．〔名〕あこがれ．希望．〈美好的～〉すばらしい希望．〈心里充满着对未来的～〉心は未来に対する希望に満ちている．〈这或者也怕是对于恋爱结婚的一种～的表现罢〉これはあるいは恋愛結婚に対するあこがれの表現であったのかも知れない．

[翀] chōng (鳥がまっすぐに)舞い上がる．〈～天壳子〉(-tiānkézi) ㊄やたらに大ぼらを吹く．

[橦㊁] chōng ①古代の突撃用の車．②文言の量詞；長い木材をいくつかに切った各部分を数える．‖ ㊀ tóng，㊂ chuáng，㊃ chuǎng

[艟] chōng ☞'艨艟'(☞'艨')

[虫](蟲) chóng ①(子·ル)*〔名〕虫．〈衣服被～子蛀了〉着物が虫にくわれた．〈草地上小～悲切地叫着〉草原で小さい虫が悲しげに鳴いている．②(～ル)*〔名〕もの知り．③動物一般を指した．〈大～〉トラ．〈无毛～〉人間．④〔名〕姓．

［虫白蜡］chóngbáilà〔名〕白ろう．

［虫臂鼠肝］chóng bì shǔ gān〔成〕微賤で卑しい人をいう；(《荘子·大宗師》)．

［虫草］chóngcǎo〔名〕冬虫夏草；鱗翅類·鞘翅類·膜翅類·半翅類·直翅類などの幼虫に菌が寄生し，夏期に菌が成長する．冬は虫のよう，夏は草のような姿をしているのでこの名がある．精力増強剤に用いる．四川省·新疆ウイグル族自治区·甘粛省·雲南省などの高原に産する．＝'冬虫夏草'

［虫吃红］chóngchīhóng〔名〕㊄甘いナツメの一種；虫がつくころに赤くなり始めるところから；〔北京〕．

［虫吃牙］chóngchīyá〔名〕虫歯；俗語．

［虫虫］chóngchóng〔名〕㊄虫；〔四川〕．〈人家都说他雕的雀雀会飞，雕的～会叫〉彼が彫った小鳥は飛び，彫った虫は鳴くとみんなは言っている．

［虫虫蚁蚁(的)］chóngchóngyǐyǐ(de)〔名〕虫やアリの類．〔形〕虫やアリがうじゃうじゃしている．うじゃうじゃしているさま；×'虫蚁'．〈地上～的，别坐在地上〉地面には虫がうじゃうじゃいるので，地面に座るな．■北京方言では chōngchōngyīyī と発音する．

［虫豆］chóngdòu〔名〕㊂ビロードヒメクズ；マメ科．

［虫害］chónghài〔名〕㊇虫害．

［虫积］chóngjī〔名〕(中医)寄生虫病．

［虫胶(漆)］chóngjiāo(qī)＝'虫漆'〔～清漆〕㊈セラック·ワニス．〔～脂〕㊊ラック樹脂．

［虫孔］chóngkǒng〔名〕㊊虫孔；多くカブトムシの幼虫の．

［虫口］chóngkǒu〔名〕一定範囲内のある昆虫の個体数．〔～密度〕単位面積あたりの同上の密度．

［虫痢］chónglì〔名〕㊛アメーバ赤痢．

［虫卵］chóngluǎn〔名〕虫の卵．

［虫媒］chóngméi〔名〕虫媒．〔～病毒〕虫媒ビールス．〔～花〕㊂虫媒花．〔～植物〕㊂虫媒植物；昆虫によって受粉する植物．

［虫鸣］chóngmíng〔名〕虫の鳴き声．〔～响遍〕虫の鳴き声が一面にひびく．

［虫鸟］chóngniǎo〔名〕虫と鳥．〈也不是～的哀鸣〉虫や鳥の悲しい鳴き声でもない．

［虫孽］chóngniè〔名〕㊀虫害．

［虫漆］chóngqī〔名〕㊈ラック．セラック．シェラック．〔～酚〕ラッコール．〔～蜡〕セラック·ワックス．〔～酶〕ラッカーゼ．〔～染料〕ラック染料．

［虫情］chóngqíng〔名〕①虫(害虫)の情況．②虫害．〈～暴发了〉虫害が突如発生した．

［虫ル］chóngr〔名〕①虫．小さな虫．②いわくのある人．〈那里头一定有～〉その中にはきっといわくのあるやつがいる．③㊄(又chōngr)その方面にたけている人．その道の精通者．その道のことならだれよりもよく知っている人．ある商売の仕事に精通したり，商売の内情を知っている人；〔北京〕，又〔四川〕．〈这你问他，他是个～〉これは彼に聞きなさい，彼はその仕事には詳しいから．〈吃哪行的～？〉どんな仕事に通じた人か．〈是个菜～〉野菜に詳しい人．〈本是河工上的一个～〉もともと河川工事にかけては精通者である；(《兒女·2》)．

［虫ル蚁ル的］chóngryǐrde〔名〕㊄孫および孫の世代以下の人；〔北京〕．〈～一大帮〉孫と孫世代以下の大集団．

［虫沙猿鹤］chóng shā yuán hè〔成〕＝'猿鹤虫沙'

［虫蚀］chóngshí〔動〕(器物などが)虫にくわれる．〈防止商品～〉商品が虫にくわれるのを防止する．

［虫实］chóngshí〔名〕㊂カワラヒジキ；アカザ科．

［虫书］chóngshū〔名〕①秦代の書体の一種；旗や割り符に用いた，虫のはいまわる形に似た書体．②㊀虫に食われた跡のある書物．

［虫霜水旱］chóng shuāng shuǐ hàn〔連〕虫害·霜害·水害·干ばつをいう．

［虫文］chóngwén〔名〕字形が虫のように曲がった古代文字．

［虫形珊瑚菌］chóngxíng shānhújūn〔連〕㊂シロソウメンタケ．

［虫牙］chóngyá〔名〕虫歯；俗語．＝'龋齿'，'蛀牙'

［虫眼］chóngyǎn〔名〕果実などの虫のくい穴．虫がくった穴．

［虫眼镜］chóngyǎnjìng〔名〕虫眼鏡．

［虫鹞］chóngyào〔名〕㊅チゴハヤブサ；㊁．

［虫蚁］chóngyǐ ㊀＝'虫蚁(ル)①'

［虫蚁(ル)］chóngyǐ(r)〔名〕①小さな虫とアリ；広く虫を指す．〈心地善良，平时走路连～都不肯踩死〉彼は心根が善良で，ふだん道を歩くときも虫さえ踏み殺したりはしない．〈现在各样～自然是都入蛰，…〉今はいろいろな虫は当然みな冬眠していて，…；(《老殘·6》)．②鳥·獣·魚·虫などの小動物の総称．③㊄小鳥；多く観賞用の；〔河南〕など，又㊀．〈你是个～，你会飞，有啥困难叫你救我呀！〉あなたは鳥でよく飛べるから，なにか困ったことがあったらあなたに助けてもらいますよ．〈少杀也有百十个～〉少なくとも百羽余りの小鳥をとってくる；(《水滸·61》)．〈～ル里多情的，莺ル第一〉小鳥のうち，情のあるのはウグイスが第一；(《董西廂·1》)．

［虫瘿］chóngyǐng〔名〕㊂虫癭．虫こぶ．

［虫鱼］chóngyú〔名〕㊀言うに足りない事物；《爾雅》に釈虫，釈魚などの篇があるが，儒家はこれは大道に関係のない虫魚の学であるとしたことから．

［虫灾］chóngzāi〔名〕虫害．

［虫脂］chóngzhī〔名〕シェラック．

［虫豸］chóngzhì〔名〕㊄①虫．昆虫；'豸'は足のない虫；㊇．②㊀虫けら；㊇．

［虫蛀］chóngzhù〔動〕虫くいになる．虫がくう．〈树干遭了～，一枝一叶将来也难保全〉木の幹が虫に食われてしまったら，一枝一葉とても将来は保全できまい．

［虫篆］chóngzhuàn〔名〕㊀①＝'虫书①' ②とるに足りない技．〈～小技〉同上．

［虫状］chóngzhuàng〔名〕虫のような形．

［虫字旁］chóngzìpáng〔名〕㊂漢字偏旁の一つ；むしへん；'虫'．

[种㊁] chóng〔名〕姓．‖ ㊀ zhǒng，㊂ zhòng

[重㊁] chóng ①〔動〕重なる．〈书买～了〉同じ本をダブって買った．〈这首诗里～了个'人'字〉この詩は人という字を二度使っている．②〔副〕もう一度．〈～新建筑〉新たに建設し直す．〈～整旗鼓〉☞〔諺語〕(☞'重整')．〈～来一次〉もう一度やる．③〔量〕重ね．層．〈双～领导〉二重指導する．〈～～围住〉幾重にも取り囲む．〈左边是一～一～的山〉左側は幾重にも連なった山々である．④〔動〕(…と)同じである．〈这～了我们凤丫头了〉これはうちの鳳ちゃんと同じです；(《紅樓夢·54》)．‖ ㊀ zhòng

［重版］chóngbǎn〔動〕重版する．版数を重ねる．〔名〕重版．リプリント版．〈我对《桑干河上》的～是高兴的〉私は《桑干河上》の重版を喜んでいるのです．〔～本〕重版本．〔～票〕(切手の)リプリント，再版．〔～书〕重版書．

［重瓣(的)］chóngbàn(de)〔形〕八重(の)；〔木〕．〔～花〕㊂重弁花．〔～金光菊〕㊂ヤエザキオオハンゴンソウ．〔～麻叶绣线菊〕㊂コデマリ．〔～胃〕㊁重弁胃；反芻胃の第三室．〔～洋丁香〕㊂ヤエライラック．〔～栀子〕㊂オオヤエクチナシ．

［重闭］chóngbì〔名〕㊈再閉路．〔～继电器〕再閉路継電器．＝'重接继电器'

［重播］chóngbō〔動〕①㊇追いまきする．②再放送する．〔名〕①㊇追いまき．②再放送．

［重操］chóngcāo〔動〕あらためて手にする．再び従事する．〈说真的，孙三老汉～鞭子，并不是没有顾虑〉本当のことをいうと，孫三老人があらためてむちを持ち上げることに決して懸念がないわけではなかった．〔～旧业〕〔成〕再び従前の仕事につく．＝'重操故业' 例〈有时不顺利，也许就又弃官～〉時にはうまく行かないと，役人をやめて再び昔の仕事をやるかもしれない．例〈朱源达回来，当然要～〉朱源達が戻ってくれば，もちろんもとの商売をするだろう．例〈他也是和这位山民一样，时隔若干年后～〉彼もこの山区の人と同じで，何年かしてからまたもとの職業につくのだ．

[重茬] chóngchá [名] 農 連作. ＝'连作'
[重唱] chóngchàng 音 [動] 重唱する. [名] 重唱. 二重唱. デュエット. [四～]四重唱.
[重抄] chóngchāo [動] 転写する.
[重重] chóngchóng [形] 次々と重なっている. 〈～包围〉十重二十重の包囲. 〈困难～〉困難が重なっている. 〈顾虑～〉心配が次々と重なる. [～见喜] [成] 重ね重ねめでたいことがある. 次から次へと喜びごとがある; (《兒女·37》).
[重重密密] chóngchóngmìmì [形] 一層一層と重なりたいへん密なさま; × '重密'. ＝'密密重重'
[重出] chóngchū [動] ① 重複して現れる. ② 書 (女性が)再婚する. 〈既寡, 誓云不复～〉寡婦になると, 再婚などはしないと誓った; (《世說新語》).
[重床叠屋] chóng chuáng dié wū [成] 屋上屋を架す. ＝'叠床架屋'
[重唇鱼] chóngchúnyú [名] 魚 コウテイニゴイ.
[重搭] chóngdā [名] 機 オーバー・ラップ. 正重合.
[重打鼓, 另开张] chóng dǎ gǔ, lìng kāizhāng ＝'重打锣鼓, 另开张' [熟] もう一度どらや太鼓を鳴らして別に店を開く. 転 別の算段をする. 新規まき直しをすること. はじめからやり直すたとえ. 失敗したあと, あらためてやり始めること. 〈试验失败了, 没关系, 咱们～吧!〉試験に失敗したからって気にするな, 一から出直しだ. 〈我们的试验要～, 请大家做好准备!〉我々の実験はあらためてやらなければならないので, 皆さんしっかり準備してください. 〈他得～打头儿来!〉彼はあらためて, はじめから出なおさなければならない.
[重戴] chóngdài [名] 唐代に流行した帽子の一種; 頭巾の上にかぶるのでいう. 〈午后有一人～, 领妇人四五辈, 欲出此门〉午後に'重戴'をつけた人が4, 5人の女性をつれて, この門から出ようとした; (《無雙》).
[重蹈覆辙] chóng dǎo fù zhé [成] 前車の轍を踏む. あやまち・失敗を再び繰り返す. 二の舞を演じる. 二の舞をふむ; (《後漢書·竇武傳》). 〈不改革将会～〉改革しなければ二の舞を演じるであろう.
[重得相见] chóng dé xiāngjiàn [連] 再び会うことができる; (《兒女·20》).
[重叠] chóngdié ＝'重迭' [動] 重なりあう. 儒 〈山峦～〉山々が連なる. 〈～的山峰〉連なる山の峰. 〈～的机构应该裁并〉重複した機構は整理合併しなければならない. 〈重重叠叠的捐税〉重ね重ねの税金. [～反射] 気 コーラス・エミッション. [～角] 機 重なり角. [～接合] 建 重ね継ぎ. 重ね継手. [～句] リフレイン; 詩歌の各節の終わりの繰り返し句. [～摄影] 1) オーバー・ラップ. 2) オーバーラップに写す. [～式] 重ね式. [～位置] 機 ラップ位置. [～系数] 機 かみ合い率. [～印] [～印故障] 印 ダブリ. [名] 電 オーバーレイ. [～结构] オーバーレイ構造.
[重订] chóngdìng [動] 改定する. 〈要求～谷物价格〉穀物の価格を改定するよう求める. [～本] 改定版.
[重读] chóngdú [名] 機 リリード. [動] 再び読む. 〈我～了一遍巴金的《家》〉私は巴金氏の長編小説《家》をもう一度読みました. ☞'重读 zhòngdú'
[重发] chóngfā [名] ① 機 レピート. [～器] 中継器. ② 体 レット・アゲイン. レット.
[重发球] chóngfāqiú [名] 体 ① 第2サーブ. ② (テニスの)レット. ツー・モア; サーブの球がネットに触れて, サーブをやり直すこと.
[重返] chóngfǎn [動] 再び帰る. 復帰する. 〈他又～工作岗位〉彼はまた職場に戻ってきた. [～故里] 長年他郷にいて再び故郷に戻ってくる. 例 〈老团长在外转战二十多年, 今天～, 解甲归田〉年老いた連隊長は外地で20年余り転戦したが, 今日再び故郷に戻り, 帰農した.
[重犯] chóngfàn [名] 重犯. [動] 犯罪を重ねる. ☞'重犯 zhòngfàn'
[重房] chóngfáng [名] 書 奥深い部屋. 深閨. 〈潜～以饰姿〉奥深い部屋に隠れて我が身を美しく飾ろう; (《湘中》).
[重沸器] chóngfèiqì [名] 化 リボイラー.
[重逢] chóngféng [動] 再会する. 〈～旧友〉旧友に再会する. 〈久别～〉久々に再会する. 〈想不到他们竟有这样的～〉彼らがこのような形で再会しようとは思いもよらなかった. 〈这六年不见的兄弟的～自然克服了所有一切不愉快的情绪〉この6年会わなかった兄弟の再会は, 当然すべての不愉快な気持ちをのりこえてしまっていた.
[重复] chóngfù [動] 繰り返す. 重複する. 儒 〈～多少次〉何遍も繰り返す. 〈这一段的意思跟第二段～了〉この段落の意味は第2段落と重複している. 〈又恨恨地～了一句, 父亲便歪着脚步走进自己的房里〉また憎々しくひとこと繰り返して言うと, 父はふらつきながら自分の部屋へ入って行った. 〈果然克定～地说着刚才他在大厅上说过的一番话〉思ったとおり, 克定はいま大広間でした話を繰り返し言っているところだった. [～按钮] 機 リピート・ボタン. [～保险] 保 二重保険. 重複保険. [～次数] 体 繰り返し回数; 体操. [～度] 機 多重度. [～断面] 林 重複断面. [～感染] 医 再感染. [～航线] 機 多重コース. [～交配] 重複交配. [～进给] 機 リピート・フィード. [～利用率] リサイクル利用率. 例 〈提高工业用水路～〉工業用水のリサイクル利用率を高める. [～脉冲] 機 中継インパルス. [～频率] 機 1) 繰り返し周波数. 2) 反復率. [脉冲～] 機 反復率. [～试验] 化 繰り返し試験. [～网络] 機 反復回路網. [～误差] 機 反復誤差. [～性] 化 反復性. 再現性. 繰り返し性. [～应力] 機 繰り返し応力. [～语句] 電 反復文. [～运行时间] 電 リラン・タイム. [～载荷] 物 繰り返し荷重. [～阻抗] 機 反復インピーダンス. [副] さらに再び. 重ねて. 〈叔齐～解衣躺上〉叔斉は再び着物を脱ぎ, 横になった; (《魯·故·采》). 〈但他又立刻觉得对于孩子有些抱歉了, ～回头, …〉しかし, 彼はまたすぐに子どもになにかすまない気がして, 重ねて振り向き, …; (《魯·彷·幸》). 〈各人～上轿, 再往前行〉めいめい再びかごに乗って進んで行った; (《老殘二集·2》). 〈肥皂香汤, 洗了一遍, ～穿衣入坐〉石けんの香るお湯で, ざっと体を洗い, また着物を着て席に着いた; (《醒世·3》).
[重根] chónggēn [名] 数 重根.
[重估价值] chónggū jiàzhí [連] ① 再評価する. ② 再評価価格.
[重光] chóngguāng 書 [動] ① 徳の高い君主が次々に世に出る. ② 再び光明が現れる; 国としての栄光を取りもどす. [名] ① 帝王の相次ぐ功績. ② 十干の'辛'の別名.
[重归] chóngguī [動] 再び…になる; 不完. 〈待到～平静, 胖大汉再看白背心的脸的时候, …〉再び平静になって, 太った大男がさらに白いチョッキの人の顔を見ると, …; (《魯·彷·示》). [～旧好] [成] 昔のよりをもどす. 旧交を取りもどす.
[重规叠矩] chóng guī dié jǔ [成] 上下よく協調し合う; 後に, 古いきまりやしきたりでがんじがらめになっているさまをいう. さまざまな規則でしばられているさま; (《三國志·蜀志·郤正傳》).
[重合] chónghé [名] ① 数 合同. ② 機 合わせ. 当て嵌め. 合同. [～电路] 通 一致回路. [～读数法] 合致式読み取り法. [～法] 合致法. [～量] 重合. 重合量. [～器] コインシデンス・センサー. [～误差] 合致誤差. ③ 紡 合糸. ④ 気 重ね合わせ. [動] 数 合同する.
[重河] chónghé [名] 書 いくつもある川. 〈吾无故涉～, 跨大岭, 行数千里之地, 心固在子〉私がわざわざいくつもの川を渡り, 高い山を越えて数千里の道をやってきたのは, あなたを愛しているからではないか; (《懸歌》).
[重回儿] chónghuír [名] さらにもう一回. 再度. 2回目.
[重婚] chónghūn 法 [名] 重婚. [～者] 重婚者. [～罪] 重婚の罪. [動] 重婚する.
[重积分] chóngjīfēn [名] 数 二重積分.
[重激活] chóngjīhuó [名] 機 再活性化.
[重加热] chóngjiārè [名] 機 再熱.
[重加温] chóngjiāwēn [名] 機 リヒーティング.
[重茧] chóngjiǎn [名] 書 ① 厚い綿入れの服. ＝'厚绵衣' ② (手足に出来る)厚いたこ. ＝'重趼'
[重趼] chóngjiǎn 書 ＝'重茧②'
[重建] chóngjiàn [動] 再建する. 〈～工会〉組合を建て直す. 〈破坏的城市～起来了〉破壊された都市が再建された. 〈他认为本城改造的当务之急是～金家沟, 消灭贫民窟〉彼はこの町の改造の面の急務は, あらためて金家溝を建設し直し, 貧民窟を消滅させることだと思った.
[重键] chóngjiàn [名] 化 多重結合.
[重见天日] chóng jiàn tiān rì [成] 暗黒を脱け出て再び光明を見る. 再び天日を拝むこと. 再び明るい社会にもどること. 拘禁されていたものが自由をとりもどす; (《三國·28》). 〈一九四九年中国人民～了〉1949年, 中国人民に再び光明が帰ってきた. 〈我等指望～, 不期老将军不行细审, 一概捆吊〉われらは再び光明を見ることを切望していましたが, はからずも老将軍殿はくわしく調べようとなさらずに, 全員を縛りあげさせました; (《古今·18》).
[重接] chóngjiē [名] 機 再閉路. [～继电器] 再閉路継電器. [～自动器] リクローザ.
[重结晶] chóngjiéjīng [名] 化 再結晶.
[重竭] chóngjié [名] 中医 五臓の気が体内ですでに絶えたものを, 鍼を用いてその外部を充実させること.
[重九] chóngjiǔ ＝'重阳①'
[重聚] chóngjù [動] もう一度会合を持つ. 再び集まる. 〈一家～了〉一家のものが再び集まった.
[重考] chóngkǎo [名] 再試験. 再受験. [動] 再受験する. 〈他～了医学院〉彼は医科大学を再受験した.
[重来] chónglái [動] ① 再びくる. 再び勢いを盛り返す. [卷土～] [成] 捲土重来する; (杜牧《題烏江亭》詩). ② もう一度やる. 一からやり直す. 〈错了不要紧, 咱们～一遍吧!〉間違ってもだいじょうぶだ, もう一度やりましょう.
[重冷却器] chónglěngquèqì [名] 機 リクーラー.
[重理旧业] chónglǐ jiùyè [連] すでにやめていた事業を再びやる. 以前やっていた仕事をまた始める.
[重炼油] chóngliànyóu [名] 機 リファイン・オイル.
[重列] chóngliè [名] 機 リアレンジメント.
[重临] chónglín [動] 書 再びやって来る. 〈通货膨胀时刻在等候着, 随时可以～〉インフレはいつも待ちうけていて, いつでもやって来るでしょう. [～故土] [成] 再びゆかりの土地へやってくる.
[重鳞鱼] chónglínyú [名] 魚 トウゴロウイワシ.

〔重楼〕chónglóu 名①植ツクバネソウ；エンレイソウ科(ユリ科). ②書幾層にもなっている楼閣. 〈又入大城, 朱门～〉また大きな城市に入っていったが、そこには朱塗りの門、幾重にもなっている楼閣があった；(《南柯》). ③四道教で気管をいう. 〔十二～〕同上；気管には12節あるので.
〔重录音〕chónglùyīn〔名〕機リレコーディング.
〔重峦〕chóngluán〔名〕連峰. 〔～叠嶂〕〔成〕＝'重岩叠嶂'
〔重罗面〕chóngluómiàn〔名〕二重ふるいにかけたコムギ粉. 上等のコムギ粉. 〈叫化的些残汤剩饭, 那里有～〉ものごいしてもらったのは残りものばかり、どうして上等のコムギ粉があろうか；(《元曲・蝴蝶夢・3》).
〔重落〕chóngluò(又)chóngluo〔動〕①重なりあう.(書) ②方(病気が)ぶり返す. 〈他的病前几天刚好了点儿, 现在又～了〉彼の病気はこのところ少しよくなったのに、またぶり返した. 〈怕是你出到外边儿去, 又～了！〉あなたが外に出かけたから、病気がぶり返したのでしょう.
〔重瞄〕chóngmiáo〔名〕軍＝'重新瞄准'(☞'重新')；号令に用いる.
〔重明〕chóngmíng〔名〕①太陽と月の光. 転りっぱな君主がつぎつぎに現れること. ②瞳が二つあること. ＝'重瞳①'
〔重名(儿)〕chóngmíng(r)〔動〕名前が互いに同じである. 同名である. 〈他和我～〉彼と私は名前が同じである. 〔～重姓〕〔成〕同姓同名. 例〈～的多呢〉同姓同名って多いものですよ；(《紅樓夢・54》). ☞'重名 zhòngmíng'
〔重磨〕chóngmó〔名〕機リグラインド. リグラインディング. ＝'重修磨'
〔重拍〕chóngpāi〔動〕二重写しする.
〔重排〕chóngpái〔動〕版を改める. 組み替える. 改版する. 〔名〕機リセット. 再配列.
〔重配阀〕chóngpèifá〔名〕機リセット弁.
〔重配置〕chóngpèizhì〔名〕機再配列.
〔重起〕chóngqǐ〔名〕機再起.
〔重起炉灶〕chóng qǐ lúzào〔熟〕新規まき直しでゆく. ＝'另起炉灶'

〔重迁〕chóngqiān〔動〕①重ねて居を移す. ②旧級を飛び越えて昇官する. 〈有一日限满时, 便想得～〉期限が満ちたら、級を飛び越えて昇官を望める；(《元曲・魯齋郎・1》). ☞'重迁 zhòngqián'
〔重亲〕chóngqīn〔動〕甲、乙両家同士で互いに嫁をとったり、やったりする. 交互に重ねて結婚する；もともと親類であったものが婚姻関係で重ねて親戚関係になること.
〔重泉〕chóngquán〔名〕地下泉. 転冥界. 冥府. 黄泉. 〔～之下〕同上.
〔重绕〕chóngrào〔名〕機リワインド. 〔～机〕機巻返し機. リワインダー.
〔重热〕chóngrè〔名〕機リヒート. 〔～炉〕再熱器. リヒーター. 〔～室〕再熱室. 〔～系数〕再熱系数. 〔～循环〕再熱サイクル.
〔重任〕chóngrèn〔動〕再任する. 〈～主任〉主任に再任する. ☞'重任 zhòngrèn'
〔重熔〕chóngróng〔名〕機再溶解.
〔重赛〕chóngsài〔名〕体①リプレー；バレーボール. ②プレー・オーバー；テニス. ③バラージ；馬術、フェンシング.
〔重三〕chóngsān〔名〕書二つの三. 六のこと. 〈'～'为六〉「重三」は六である；(《六銘》).
〔重三搭四〕chóng sān dā sì ＝'重三道四'〔成〕方くどくどと言う；四川.
〔重申〕chóngshēn〔動〕重ねて述べる. 重ねて表明・宣言・声明する. (述べて)再確認させる. 〈在会谈中～那个海岛是我国固有的领土〉会談で、その島は我が国固有の領土であることを重ねて表明する. 〈这个规定基本上～以前的一些有关规定〉この規定は以前の関連諸規定を再表明するものである.
〔重审〕chóngshěn〔名〕法(裁判の)差し戻し審.
〔重生〕chóngshēng〔動〕①再生する. 再び生まれる. (死んだあと)生き返る. 〈谢天谢地, 果然～！〉まことにありがたいことに、やはり生き返りました；(《警世・2》). 〔～父母〕〔成〕大きな恩情のある人. 命の恩人. ＝'再生父母'；(《元曲・酷寒亭・楔子》). 例〈此恩如～, 无可报答〉この恩は命の恩人のようなもので、報いようもありません；(《警世・21》). 〔～再造〕〔成〕新たに生命を与える；大恩大徳を指すことが多い. 例〈实是～, …〉まことに新しく命を与えられたようなありがたさ、…；(《紅樓夢・4》). ②生再生する；有機体の組織や器官の一部が喪失あるいは損傷を受けた後、新たに生えてくること.
〔重实〕chóngshí〔名〕中医①身体の発熱・脈象が充実していること. ②臨月のとき、本来血気が充実しているのをさらに補益法を用いること. ☞'重实 zhòngshi'
〔重世〕chóngshì 書〔動〕世代を重ねる. 〔名〕歴代. 代々.
〔重适〕chóngshì〔動〕書(女性が)再び嫁ぐ. 再婚する.
〔重述〕chóngshù〔動〕重ねて叙述する. 繰り返して言う. 〈他～着祖父的话, 想借此威胁觉慧〉彼は祖父の話を繰り返して述べ、これによって覚慧をおどそうとした.
〔重说〕chóngshuō〔動〕もう一度言う. 重ねて言う. 〈～一遍〉さらに一度繰り返して言う.
〔重甦〕chóngsū〔動〕書意識を失って後、またよみがえる. 〈那玉梅死去～, 半晌方能言语〉玉梅は死んでまたよみがえり、しばらくしてやっと口がきけるようになった；(《京本・16》).
〔重算程序〕chóngsuàn chéngxù〔連〕電リスタート・ルーチン.
〔重孙(子)〕chóngsūn(zi) ＝〔名〕曾孫. ひい孫. ひ孫；父系の. ＝'曾孙'〈你爷爷希望有一个～〉おじいさんはひ孫がほしいと言っておられる. 〈雷公是我孙子, 夜叉是我～, 马面是我玄孙哩！〉雷公はおれの孫で、夜叉はおれの曾孫、馬づらはおれの玄孫だ；(《西遊・56》). 〔～媳〕〔名〕ひ孫の妻. 例〈及～中第一个得意, …〉ひ孫の嫁の中でも一番のお気に入り、…；(《紅樓夢・5》). 〔～有理告太公〕〔諺〕曾孫も理由があれば曾祖父を訴える. 転理由があれば目下の者も目上の者をなじる.
〔重孙女(儿)〕chóngsūnnǚ(r)〔名〕曾孫娘.
〔重沓〕chóngtà〔動〕書繁雑なことを繰り返す.
〔重踏〕chóngtà〔動〕再び踏む. 〈～故土时, 那种难以形容的特殊的喜悦布满了她的全身〉故郷の土を再び踏んだときの、あの形容しがたい特別の喜びが、彼女の全身に満ち満ちた.
〔重踏步〕chóngtàbù〔名〕体トランプル；舞踏.
〔重弹老调〕chóngtán lǎodiào〔熟〕再び古いものを持ち出し宣伝する. 昔のことを繰り返す.
〔重提〕chóngtí〔動〕再び問題にする. 再び持ち出す. 〔旧事～〕〔成〕昔のことを再び持ち出す.
〔重贴现〕chóngtiēxiàn〔名〕貿(手形の)再割引. 〔～利率〕再割引歩合. 再割引レート.
〔重瞳〕chóngtóng〔名〕書①一つの眼球に瞳が二つある目；舜・項羽がそうであったと伝えられる. ＝'重明②'〈是我空有～之目, 不识英雄, 以致韩信弃我而去, 实难怪他〉私はあたら瞳二つの目を持っているだけで、英雄と気づかず、そのため韓信は私を捨てて去ってしまったので、実際彼を責めることはできない；(《古今・31》). ②帝王の目. 〈伏乞圣恩～看觑〉どうかお目をかけてくださいますよう陛下に伏してお願い申し上げます；(《古今・22》).
〔重投胎〕chóng tóutāi〔連〕再びこの世に生まれかわる.
〔重吐芳华〕chóng tǔ fāng huá〔成〕再びかぐわしい花が咲く；再興するたとえ.
〔重围〕chóngwéi〔名〕重囲. 〈杀出～〉血路を開いて重囲を抜け出る. 〈他已经突破了～〉彼はすでに重囲を突破した. 〈陷入了敌人的～〉敵の重囲に陥った.
〔重闱〕chóngwéi〔名〕書①宮殿の内部. ②父母あるいは祖父母；書信に用いる.
〔重温〕chóngwēn〔動〕復習する. 〈～他的著作〉彼の著作を復習する. 〈～旧交〉旧交をあたためる. 〔～旧梦〕〔成〕昔の夢をもう一度みる. 過ぎ去った出来事をもう一度実現させる、または追憶することのたとえ；多く貶. 例〈我不想～〉私は、昔の夢をもう一度見ようとは思わない.
〔重文〕chóngwén〔名〕書異体文字. ☞'重文 zhòngwén'
〔重问〕chóngwèn〔動〕問い返す. 〈因为不大明白, ～了两回〉よくわからず、二度も問い返した.
〔重屋〕chóngwū〔名〕書りっぱな棟木をかさねて用いている建築物. 高楼.
〔重午〕chóngwǔ ＝'重午节'、'重五'〔名〕＝'端午'
〔重熙累洽〕chóng xī lěi qià〔成〕聖明の王が継いでその位にあって人民が安居楽業の喜びにひたる；(《文選・班固・東都賦》).
〔重吸收〕chóngxīshōu〔名〕生再吸収.
〔重下颏〕chóngxiàkē〔名〕二重あご.
〔重显〕chóngxiǎn〔名〕機再現.
〔重现〕chóngxiàn〔動〕再現する. 〈我的眼前, 立刻～了那场令人悲愤的情景〉私の目の前にはすぐあの悲憤を覚える情景が再現した. 〈那个可怕的梦景在他的眼前～了〉あの恐ろしい夢の情景が再び眼前に現れた. 〔～器〕機リプロデューサー.
〔重像〕chóngxiàng ＝'重象'〔名〕電ゴースト像. 仮像. 第二映像.
〔重霄〕chóngxiāo〔名〕書天のかなた.
〔重写〕chóngxiě〔動〕①書き替える. 書きなおす. ②算リライト.
〔重新〕chóngxīn〔副〕①再び；同一または同類の動作をもう一度するとき. 〈老师怕我们没听懂, 又～讲了一遍〉先生は私たちがわかっていないだろうと思って、はじめからもういっぺん話した. 〈这次分别, 什么时候才能～见面？〉いまお別れしたら、今度はいつまたお目にかかれるでしょうか. 〈坐在自己那个床边, ～取出那个信来在灯光下阅看〉自分のベッドのへりに腰かけ、もう一度あの手紙を取り出し、明かりの下で調べてみた. 〈它的～问世, ～在读者中接受考验, 我以为是一件好事〉再び世に問い、再度読者の中で試練を受けるのは、私はいい事だと思う. 〈老军引着小厮, ～进门〉老いた軍人は若者を連れて、もう一度中へ入った；(《醒世・10》). ②改めて；方法あるいは内容を変えて、始めからやり直すとき. 〈这个句子作错了, ～作一个吧〉この文は作りそこねたから、もう一つ作り直しなさい. 〈如果失败了, 我们～整顿力量再干, 绝不垂头丧气〉も

し失敗したら、陣容を立て直してやり直し、決してしょげたりしない．〈细细～咀嚼〉細かくもう一度よく検討し直す．〈这是～学习的好机会〉これは改めて学習するよい機会だ．〈等到将来比较空闲时，我将～整理〉将来比較的ひまになってから、改めて整理しよう．〈用荷叶～包了那红的馒头〉ハスの葉でその赤い'馒头'を包み直した；（《鲁·呐·薬》）．〔～安排〕機 リセッティング．〔～编成〕軍 1)現役復帰．＝'重新服役' 2)再編成．〔～编组〕軍 再編成．〔～磁化〕機 リマグネタイズ．〔～打鼓另开张〕〔熟〕さらにひと努力して新しくやり直す；中国の劇場ではまず太鼓を打ち、それから芝居を始める．新しく太鼓を打つことは別な場が始まることになる．'开张'は営業を始めるということ．〔～飞行〕軍 再飛行．〔～服役〕軍 1)再役．＝'超期服役' 2)現役復帰．＝'重新编成'〔～激磁〕機 再着磁．〔～校（jiào）准〕機 リキャリブレーション．〔～瞄准〕軍 再照準．＝'重瞄'〔～排版〕新組．〔～配置〕機 リロケーション．リセッティング．〔～起动〕軍 リースタート．〔～溶化〕機 リフューズ．〔～镗孔〕機 穴の刳り直し．〔～调整〕機 再調整．〔～武装〕軍 再武装．〔～装备〕軍 再装備．〔～装配〕機 リセッティング．〔～做人〕〔成〕前非を悔いて生まれかわる．真人間になる．例〈加强思想改造，～〉思想改造を強化し、正しい人になる．

〔重兴〕chóngxīng〔動〕再び盛んになる．復興する．〈～了个体商业活动〉個人経営の商業活動を復興させた．

〔重行〕chóngxíng〔副〕㊖ 重ねて．再び；多く後に２音節動詞がくる．〈～考虑〉重ねて考慮する．〈～颁布〉再び配布する．〈他～拱一拱手，低声说〉彼は重ねて'拱手'の礼をし、低い声で言った；（《鲁·彷·高》）．〔～绿化〕林 再緑化．

〔重修〕chóngxiū〔動〕① 再建する．修理する．〈～道路〉道路を修理する．〈～古寺〉古い寺を再建する．②（出版物を）重ねて修訂・編纂する．〈～县志〉県誌を再編纂する．

〔重修旧好〕chóng xiū jiù hǎo〔成〕以前の友好を回復すること；（《左傳·桓公２年》）．

〔重修磨〕chóngxiūmó〔名〕機 再研削．再研磨．＝'刃磨'，'重磨'

〔重虚〕chóngxū〔名〕中医 ① 虚症でありながら誤ってさらに瀉法を用いること．② 呼吸困難で体が衰弱し、動く力がないこと．③ 天気が虚で、臓器も虚であること．

〔重选〕chóngxuǎn〔動〕① 改選する．② 再選する．

〔重言〕chóngyán〔動〕① 語 言葉を繰り返して意を強める；'天苍苍，野茫茫'〔空はあくまでも蒼く、野は一望果てしない〕の'苍苍''茫茫'のように．② 重ねて言う．〈恳恳～〉心をこめて再言いたします．

〔重岩叠嶂〕chóng yán dié zhàng〔成〕高く険しい山が幾重にも重なり、まるで障壁のような連山；（酈道元《水經·江水注》）．

〔重演〕chóngyǎn〔動〕再演する．〈历史的错误不许～〉歴史の誤りを再び繰り返すことは許されない．〈你是不是要我把你的悲剧～一次？〉あなたは私にあなたの悲劇を再演させるのですか．〔名〕① 再演．〈要求～〉アンコールする．② 生 再演；胎児がその発達中に先祖の発達段階を繰り返すこと．〔～律〕再演説．反復発生説．

〔重眼皮（儿）〕chóngyǎnpí(r)〔名〕二重まぶた．＝'双眼皮'

〔重阳〕chóngyáng〔名〕① 旧暦９月９日（菊の節句）の称；旧俗で、この日高い所に登った．９は陽数なので'重阳'とした．〈到了九月～，大家商议着，明年还请这个先生〉９月の重陽の節句になると、みんなで相談して、来年もまたこの先生にお願いすることにした；（《官場·1》）．〔～花〕植 キク．〔～花糕〕重陽節に食べるお菓子の一種；コメの粉を蒸して作る．上にナツメやクリ、マツの実などをつけたもの．〔～节〕重陽節．〔～木〕植 アカギ；トウダイグサ科．② 中医 正午；陽に属する両種の性質が同時に一つの事物の上に出現すること．白昼・昼間は陽で、'中午'〔正午〕は陽中の陽で、陽が重なるから．③ 中医 脈が非常に大きく、体が熱く、症状も脈象も陽盛であること．〔～必阴〕疾病の性質はもともと陽気の偏勝に属するが、陽気がある程度まで旺盛になったときには陰の現象、あるいは陰の方向に向かって転化する現象を指す．↔'重阴必阳'

〔重洋〕chóngyáng〔名〕遠い海．海の彼方．〈远涉～〉遠く海外へ行く．〈远隔～的小国〉はるか海のかなたにある小さな国．

〔重样（儿）〕chóngyàng(r)〔形〕形が同じである．〈绣了十朵花不～〉花を10ふさ刺しゅうしたが、同じ形ではない．

〔重译〕chóngyì〔動〕二重通訳・翻訳をする．

〔重阴〕chóngyīn〔名〕中医 ① 夜半．夜中；陰に属する両種の性質が同時に一つの事物の上に出現すること．夜は陰で夜半は陰中の陰であるから．② 脈象は微で、今にも途絶えそうで、体が冷たく、つまり症状も脈象も陰盛であること．③ 陰の部位にも同じく陰脈が現れることをいう．〔～必阳〕疾病の性質はもともと陰気偏盛に属する．ところが陰気偏盛が一定の限度になったときには、陽の現象あるいは陽の方面に向かって転化する現象が出現する．つまり寒証が極点に発展したとき、熱象出現の可能性が生まれる．

〔重茵〕chóngyīn〔名〕やわらかい二重のクッション．〔～累席〕〔成〕しとねを幾重にもかさねる．例〈其妻卧石榻上，～，珍食盈前〉彼の妻は石の寝台の上に横になっていたが、しとねを幾重にもかさね、前には珍しい食事がおいてある；（《白猿》）．

〔重裀而卧〕chóng yīn ér wò〔成〕（'列鼎而食'と続き）ぜいたくな生活をする；（《水滸·1》）．

〔重龈〕chóngyín〔名〕中医 多くは小児の胃中に熱があって、湿濁の燻蒸により起こる．上下の'齿龈'〔歯茎〕の両側が腫れること．

〔重印〕chóngyìn 印〔動〕再版する．〔名〕再版．

〔重影〕chóngyǐng〔名〕印 ゴースト．

〔重映〕chóngyìng〔名〕カット・バック．〔動〕（すでに上映したことのある古い映画を）再上映する．

〔重又〕chóngyòu〔副〕重ねて．またもや．再び．また．〈于是，～掀起了一场新的大辩论〉そこで、またもや新しい大論争がまき起こった．〈老人接过药包，～把他上下扫一眼〉老人は薬の包みを受け取ると、もう一度彼を上から下までさっと見回した．〈后来～睡去，醒来却已是上午时候〉後にまた寝てしまい、目がさめたらもう昼近くであった；（《鲁·故·朵》）．

〔重渊〕chóngyuān〔名〕㊖ 深淵．深海．

〔重圆〕chóngyuán〔動〕（ちりぢりになっていた夫婦や家族などが）再び一緒になる．〈乱离之后，夫妻～〉戦乱で離れ離れになった後、夫婦が再び一緒になる．

〔重栽〕chóngzāi〔名〕園 改植．

〔重张〕chóngzhāng〔動〕① 店構えを変えて、改めて開店する．新規開店する．② 新規に事をする．③（chóng，zhāng）（本など）枚数を重ねる，同じページが２回印刷される．〈书中的这两张～了〉本の中のこの２枚は重複だ．

〔重斟〕chóngzhēn〔動〕㊖ 再びつぐ．重ねて酒をつぐ．杯を重ねる．〈吃完时好～的〉みなお飲みになったら、またおつぎ致しましょう；（《照世盃·1》）．〈西门庆与妇人～美酒，…〉西門慶と女とは共にさらに美酒をつぎ，…；（《金瓶梅·6》）．

〔重振〕chóngzhèn〔動〕㊖ 盛り返す．再び盛んにする．〈～精神，再次投入战斗〉また元気を出して、もう一度闘いに身を投じる．

〔重整〕chóngzhěng〔動〕整え直す．調整する．〈～革命实力〉革命的な実力を整え直す．〔～军备〕軍 再軍備．〔一计划〕軍 再軍備計画．〔一目标〕軍 再軍備目標．〔～旗鼓〕〔成〕再び陣容を整える．勢力を立て直す；旗を振り、太鼓を打つのは昔の進軍の合図．＝'再接再励'，'偃旗息鼓'例〈虽然他今天丢失了一切，可是必能～〉彼は今日すべてを失ったけれども、きっとやり直すことができる．〔～乾坤〕〔成〕世直しをする．〔名〕化 リホーミング．改質．〔～气油〕石 改質ガソリン．

〔重铸〕chóngzhù〔名〕鋳 鋳直し．改鋳．再鋳．リカスト．

〔重赘〕chóngzhuì〔形〕（文字や文章が）重なり煩わしい．〈这段话连用了四句歇后语，也一点儿不显～〉この段落には'歇后语'が四つ連用されているが、少しも煩わしさがない．

〔重奏〕chóngzòu〔名〕音 重奏．アンサンブル．

〔重足侧目〕chóng zú cè mù〔成〕足をすくませ正視しないさま：恐れおののくさま．非常に恐れて足が前に出ず、目は正視することができないこと．

〔重足而立〕chóng zú ér lì〔成〕足をすくませて立つ；びくびくした状態にある．転 悪政下、人民はただ恐れて怒りを内にひそめ口に出さない；'侧目而视'と続く；（《史記·汲鄭列傳》）．

〔重做〕chóngzuò〔動〕重ねてやる．さらにやる．

［崇］ chóng ① 高い．〈～山峻岭〉☞ 語素（☞崇山）．② 尊ぶ．あがめる．尊敬する．〈～儒〉儒者を尊敬する．〈推～〉尊敬する．③〔名〕姓．

〔崇安〕Chóng'ān〔名〕崇安；福建省の地名．〔～地蜥〕動 チョンアンヒラユビカナヘビ．〔～湍蛙〕動 フクケンキュウバンオタマガエル．〔～斜鳞蛇〕動 チョンアンハスカイヘビ．

〔崇拜〕chóngbài〔動〕崇拝する．〈～偶像〉偶像を崇拝する．〈他喜欢他的上司，～他〉彼は自分の上司が好きであり、彼を崇拝していた．〈张云小时候就看过李卜的戏，就～着他的〉張雲は小さいころに李卜の劇を見たことがあり、彼を崇拝している．〈他一向用这方法来造成人们对于他的信仰和～〉彼はずっとこういう方法で彼に対する人々の信仰と崇拝をつくりだしてきた．〔～者〕崇拝者．欽慕する者．

〔崇本抑末〕chóng běn yì mò〔成〕根本を重んじ枝葉を軽んじる；農業を重んじて工商を軽んじる；（《三國志·魏志·司馬芝傳》）．

〔崇德报功〕chóng dé bào gōng〔成〕徳のある人を尊び、功ある人に報いる；（《尚書·武成》）．

〔崇德辨惑〕chóng dé biàn huò〔成〕徳義を積んで迷いを判別決断する；（《論語·顔淵》）．

〔崇奉〕chóngfèng〔動〕あがめ奉る．信仰する．信奉する．＝'崇信'〈～佛教〉仏教を信奉する．〈～为神明〉神格化する．

〔崇高〕chónggāo〔形〕気高い．崇高である．〈～的敬礼〉崇高な敬意．〈～的形象〉崇高なイメージ．気高い人間像．〈马辉在我们的记忆里，并不～，却亲切〉馬輝はわれわれの記憶の中では決して高尚ではないが、親しみのある人だ．〔～理想〕崇高な理想．〔～品质〕気高い品性．〔～评价〕高度の評価．〔～气节〕気高い気概．〔～使命〕崇高な使命．〔～事业〕崇高な事業．

〔崇闳〕chónghóng〔形〕㊖ 高く大きい．〈议论～〉論議が卓絶している．

〔崇宏〕chónghóng〔形〕㊖（建物などが）壮大なさま，高大なさま，雄大である．〈基址宽敞，庙貌～〉敷地は広く、廟宇は雄大である；

(«警世・15»).

〔崇敬〕 chóngjìng 〔動〕崇敬する. 尊び敬う. 〈革命英雄永远被人民～〉革命的英雄はいつまでも人民に崇敬される. 〈他为广大的青年所～〉彼は広範な青年に崇敬されている. 〈她感动地, 甚至带了一点～的感情来回答他的问语〉彼女は感動し、尊敬崇拝の念まで覚えて彼の質問に答えた. 〈对于忠于职守, 为国捐躯的人, 特别表示～〉職分に忠実で国のため命をなげうつ人に対して特別に崇敬を表す.

〔崇礼〕 chónglǐ 〔動〕(書) 尊重し優遇する. 〈～老臣〉老臣を敬い優遇する.

〔崇楼杰阁〕 chóng lóu jié gé 〔成〕高い建物.

〔崇论宏议〕 chóng lùn hóng yì ＝'崇论闳议' 〔成〕ひときわ優れた言論. 卓絶した論議. 高邁な議論；やや冷笑の語気；(«史記・司馬相如列傳»). 〈但高老夫子却不能发表什么～〉しかし高老夫子は別に卓越した論を発表できない；(«魯・彷・高»).

〔崇美〕 chóngMěi 〔名〕(略) アメリカ崇拝. ＝'崇拜美国' 〔～观点〕アメリカ崇拝観点. 〔～思想〕アメリカ崇拝思想. 〔形〕(chóngměi) 気高く美しい. 〈神秘而且～〉神秘で気高く美しい.

〔崇明钱粮〕 Chóngmíng qiánliáng 〔諺〕('当地开销'と続き)離れ島である崇明島のお金や穀物のように地元で遣ってしまう. (転) 収入は食うだけがやっとで、とても国もとに送金したり貯金などする余裕はないという意味に使われる.

〔崇儒〕 chóngrú 〔動〕(書) ☞〔字解〕②. 〔～重道〕〔成〕儒家・道家をとりたてて重用する. (例)〈楚元王～, 招贤纳士〉楚の元王は儒家も道家も重視し、賢者を招いた；(«古今・7»).

〔崇山〕 chóngshān 〔名〕(書) 高い山. 〔～峻岭〕〔成〕高く険しい山；(王羲之«蘭亭集序»). (例)〈红河发源于云南省～间, 在中国境内叫作元江〉紅河は雲南省の高く険しい山々の間に発し、中国領内では元江とよばれた.

〔崇善〕 chóngshàn 〔動〕(書) 仏教・道教などを尊崇する；'善'は'善书'の'善'の意.

〔崇尚〕 chóngshàng 〔動〕(書) 尊重する. 崇拝する. 〈～正义〉正義を尊重する.

〔崇盛〕 chóngshèng 〔形〕(書) 地位が高く権勢がある.

〔崇师重道〕 chóng shī zhòng dào 〔成〕師を敬い、道義を重んずる. 先生を尊敬し、先生の教授する知識と道理を重んずる. ＝'尊师重道'；(«兒女・37»).

〔崇饰〕 chóngshì 〔動〕(書)(否定的なものを)よいものとして崇める.

〔崇外〕 chóngwài 〔動〕(貶) 外国を崇拝する. 外国の事物を崇拝する. 〔～思想〕外国・外国のものはすべてよしとする考え方・観点.

〔崇信〕 chóngxìn 〔動〕崇拝信奉する. 信仰する. 〈所长是～吕祖的〉所長は呂祖を信仰しているのだ. 〈老张是否～默哈莫德呢？〉老張はモハメットを信仰しているのではありませんか.

〔崇巘〕 chóngyǎn 〔名〕(書) 高峰. 〈既涉～, 有一湖, 匝生桑树〉高峰を越えると、湖があって、まわりにはクワの木が生えていた；(«述異記»).

〔崇洋〕 chóngyáng 〔動〕＝'崇外' 〈盲目～〉盲目的に外国を崇拝する. 〔～非中〕盲目的に外国を崇拝し、中国を否定すること. 〔～媚外〕〔成〕外国にへつらう. 外国崇拝. 対外追従. 〔～迷外〕〔成〕外国・外国のものを盲目的に崇拝する. 〔～思想〕拝外思想.

〔崇仰〕 chóngyǎng 〔動〕崇拝し、信仰する. 〈～真理〉真理を崇拝信仰する.

〔崇朝〕 chóngzhāo 〔名〕(書) 朝から正午まで；朝がすぐ過ぎるように短い時間を表す. ＝'终朝'

〔宠〕(寵)

chǒng ① ひどくかわいがる. 偏愛する. 溺愛する. 寵愛する. 〈得～〉かわいがられる. 特に目をかけられる. 〈他外婆太～他〉彼の母方の祖母が彼を非常に偏愛する. 〈你不要太～着老三〉あなたは老三をかわいがりすぎてはいけない. 〈他老～着自己的孩子〉彼はいつも自分の子を溺愛している. ②〔名〕姓.

〔宠爱〕 chǒng'ài 〔動〕かわいがる. 好む. 気に入る. 寵愛する；多く年長者が年少者に対して. 〈老两口晚年得子, 非常～〉老夫婦は晩年になって子どもができたので、とてもかわいがった. 〈梁王是汉文帝最～的少子〉梁王は漢の文帝が最もかわいがっている末っ子だ. 〈享受父母的～〉父母の寵愛を受ける. 〈那肖银宗对四哥十分～〉あの肖銀宗は四哥のことをたいへんかわいがっている. 〈看蚕织绢, 不辞辛苦, 洪恭十分～〉カイコの世話をし、絹を織り、労苦をいとわないので、洪恭はすっかり気に入ってしまった；(«古今・39»).

〔宠臣〕 chǒngchén 〔名〕① 寵臣. 皇帝の寵信を受けた大臣. 〈当初汉文帝朝中, 有个～, 叫做邓通〉むかし、漢の文帝のころ、鄧通という寵臣がいた；(«古今・9»). ② お気に入りの手下. 目をかけている部下.

〔宠儿〕 chǒng'ér 〔名〕① 寵児. 時めく人；日語. 〈时代的～〉時代の寵児. ② 愛児.

〔宠惯(了)〕 chǒngguàn(le) 〔動〕甘やかして習慣になる. かわいがって甘やかす. 〈老太爷在世的时候太～了你！〉老太爺が生きていたころ、おまえを甘やかしすぎたのだ.

〔宠光〕 chǒngguāng 〔名〕(書) 寵愛を得て手にした光栄.

〔宠坏(了)〕 chǒng, huài(le) 〔動〕かわいがってだめにする. 甘やかしてだめにする. 〈她～了闺女〉彼女は娘を甘やかしてだめにした.

〔宠姬〕 chǒngjī 〔名〕(書) 愛妾.

〔宠结〕 chǒngjié 〔名〕(書) 寵愛する. ＝'宠爱'

〔宠眷〕 chǒngjuàn (書)＝'宠幸'

〔宠临〕 chǒnglín 〔動〕(書)(敬) その場に臨む. おいでになる.

〔宠命〕 chǒngmìng 〔名〕(書) 皇帝のめぐみ深い命令. 恩命. 〈新膺～〉新たに恩命を受ける；(«古今・21»).

〔宠妾灭妻〕 chǒng qiè miè qī 〔成〕妾を寵愛し、妻をいじめる.

〔宠任〕 chǒngrèn ＝'宠信'

〔宠荣〕 chǒngróng 〔名〕(書) 栄誉. ＝'荣耀'

〔宠容〕 chǒngróng 〔動〕寵愛し、放任する. 〈百般～〉何事につけても寵愛し欲しいままにさせる.

〔宠辱不惊〕 chǒng rǔ bù jīng 〔成〕寵愛信任を受けたり侮辱されたりしても、とりたてて驚き慌てたりしない；利害得失を度外視する；(«新唐書・盧承慶傳»).

〔宠辱皆忘〕 chǒng rǔ jiē wàng 〔成〕利害得失をすべて忘れてしまう；(范仲淹«岳陽樓記»).

〔宠辱若惊〕 chǒng rǔ ruò jīng ＝'受宠若惊' (☞'受宠')；(«老子・13»).

〔宠辱无惊〕 chǒng rǔ wú jīng ＝'宠辱不惊' 〔成〕栄辱に驚かず、それを度外視すること. 〈子期～, 伯牙愈加爱重〉子期が栄辱を意に介しないので、伯牙はますます敬愛した；(«警世・1»).

〔宠绥〕 chǒngsuí 〔動〕(書) 愛撫して安定させる.

〔宠物〕 chǒngwù 〔名〕寵愛者. 〈被政府视为～〉政府に寵児と見なされる.

〔宠信〕 chǒngxìn 〔動〕寵愛し信用する；多く貶義に用いる. 〈受～〉寵愛信任される. 〈不该信用椒房～之人〉皇妃の寵愛信任されている者を信用すべきでない；(«三俠・9»). 〈～日深, 赏赐比众人加厚〉信用は日増しに深くなり、ほうびもほかの人より多くなりました；(«警世・26»). 〈朝中～高、杨、童、蔡四个奸臣〉朝廷では高(俅)・楊(戩)・童(貫)・蔡(京)という4人の奸臣を寵愛した；(«金瓶梅・1»).

〔宠幸〕 chǒngxìng 〔動〕(書) 寵愛を受ける. 寵愛する. かわいがる. 〈当初吴王夫差～一个妃子, 名曰西施〉昔、呉王夫差は西施という妃を寵愛した；(«古今・22»).

〔宠异〕 chǒngyì 〔名〕(書) 特に目をかけること. 〈甚得～〉とりわけ目をかけられる.

〔宠媵〕 chǒngyìng 〔名〕(書) 愛妾. 〈中表姻族, 多为人～〉いとこや親戚には人の愛妾となっているものがたくさんおります；(«任氏»).

〔宠用〕 chǒngyòng 〔動〕寵愛して重く用いる.

〔宠遇〕 chǒngyù 〔動〕(書) 特に目をかける. 〔名〕寵遇. 特別な待遇.

〔宠召〕 chǒngzhào 〔動〕(書) お召しにあずかる. (妓女などが)呼んでいただく, お座敷をかけてもらう.

〔宠之专房〕 chǒng zhī zhuān fáng 〔成〕寵愛する. 〈劫以归第, ～〉おどして家につれて帰り、もっぱら彼女だけを寵愛した；(«柳氏»).

〔宠子〕 chǒngzǐ 〔名〕(書) 愛している子；一般に寵愛している人.

〔宠恣〕 chǒngzì 〔動〕(書) かわいがって甘やかし放題にする. 〈有人家甚富, 止有一男, ～过常〉ある金持ちの家では息子が一人だけだったので、ことのほかかわいがって甘やかし放題にした；(«幽明錄»).

〔冲㊁〕(衝)

chòng ①〔動〕向かう. 向く. 対する. 〈～南的大门〉南向きの表門. ②〔介〕(…に)向かって. (…の)方へ；'～着'ともする. 〈～着这树看〉この木の方を(まっすぐに)見る. 〈人家小鸡～里刨, 我家的小鸡～外刨〉よそのニワトリは内側に向かって土を掘るが、うちのニワトリは外に向かって掘る. 〈她扭回脸儿～我一笑, 不知啥意思〉彼女は振り返って私にちょっと笑ったが、いったいどういう意味だろう. ③〔動〕頼る. (…の)おかげで. (…から)いっても. (…の)手前. 〈～他这股子干劲儿, 也得选他当生产队长〉彼のあの張り切りぶりからいっても、彼を生産隊長に選ばねばならない. 〈就～着这几句话, 我也不能不答应〉この言葉の手前だけでも、私は引き受けざるを得ない. 〈～咱这两下子, 会输？〉おれのこの腕からいっても、負けることがあるものか. 〈～他这份儿淘气劲儿, 也不能饶他〉彼のこのいたずらかげんからすると、やはり彼を許せない. 〈不～着大家, 我算跟他没完〉みんなの手前でなければ、私は彼とけんかをやめない. 〈～你, 我不依〉おまえのようなやつだったら、私は従わない. ④〔形〕激しい. 猛烈である. 強硬である. 〈水来得真～〉水の流れが激しい. 〈请好好讲话, 那么～干啥？〉よく話してください、どうしてそんなにけんか腰なの. 〈恼得心头火气～〉怒り心頭に発した；(«清平・快嘴»). ⑤〔形〕(においが)きつい, 強烈である. 〈大蒜气味很～〉ニンニクはにおいがきつい. 〈茅台酒太～〉マオタイ酒はとてもきつい. ⑥〔形〕(方) すばらしい. たいしたものである. 腕がある. すごい；〔北京〕, 〔東北〕. 〈这手字儿写得多～！〉この字はなんとすばらしく書けていることか. 〈那场球儿赛～极了！〉あの(球技の)試合は最高にすばらしい. 〈他手艺～, 准保能修〉彼は腕がよいから、きっと直すことができるにちがいない. ⑦〔形〕(方)(言葉が)きつい, 激

しい；〔河南〕，〔東北〕．〈我平常说话太～，你也担待点〉私はふだん口が悪いですが、あなたは少し大目に見てください．⑧〔動〕プレスで穴をあける．〈～眼〉同上．⑨〔量〕(方) 対またはセットになったものを数える；〔北京〕．〈一～朴克牌〉トランプ１セット．〈一～麻将〉マージャン牌１セット．⑩〔形〕力が入っている．はりきっている．〈他干活ル真～〉彼は仕事をするのにほんとうにはりきっている．⑪〔形〕(方) 乱暴だ．がさつだ；〔東北〕，〔四川〕．〈～家伙〉がさつ者．⑫〔形〕(方) うぬぼれている；〔四川〕．〈太～了点〉少しうぬぼれが強い．⑬〔動〕(方) 吹き上がる；〔四川〕．〈火气直往上～〉炎がまっすぐ吹き上がった．⑭〔動〕(方)（上へ)生長する；〔四川〕．〈苗苗ル～出来了〉苗が生長した．⑮ (方) ＝'铳⑤'；〔閩〕．// ㊀ chōng

［冲裁］ chòngcái 〔名〕(機) 板貫き．打貫き．＝'落料'［～模（mú）］ 1) (機) 切り型．板貫型．＝'冲模' 2) (印) 切り型．

［冲床］ chòngchuáng 〔名〕(機) 打貫盤．打貫プレス．穴あけプレス．ポンチ・プレス．鉄板押貫き機．パンチング・マシン．

［冲垫］ chòngdiàn 〔名〕(機) ダイ・ヘッド．［～铆钉］ダイ・ヘッド・リベット．

［冲盹ル］ chòng，dǔnr 〔動〕(方) 居眠りする．うとうとする．＝'打盹ル'；〔北京〕，〔東北〕．〈老胡头ル一开会准～〉老胡は会議が始まると必ず居眠りをする．〔注〕北京方言では'睆盹ル'とも書く．

［冲劲ル］ chòngjìnr 〔名〕① きつい気性．向こう意気．やる気．積極性．〈这小伙子真有股～，一个人干了两个人的活ル〉この若者はほんとうによく頑張り、一人で二人分の仕事をする．②（香り・勢いの)激しさ，刺激性，強烈さ．〈这酒有～，少喝点ル〉この酒はきついから、飲むのはひかえめにしなさい．③ (方) 一時的な力；〔東北〕．〈借着酒后的～，…〉酒の力を借りて、…．

［冲壳子］ chòng kézi 〔熟〕(方) ① 世間話をする；〔四川〕．〈喝茶～〉茶を飲み、世間話をする．② うそをつく．ほらを吹く；〔四川〕．〈莫乱～！〉でたらめを言うな．③ 大きな話をする．ほらを吹く；〔四川〕．☞'冲壳子 chōng kézi'

［冲孔］ chòng kǒng 〔連〕穴を打ちぬく．〈在金属板上～〉金属板に穴を打ちぬく．〔名〕(chòngkǒng) (機) 穿孔．穴あけ．目打ち．押貫．パンチング．［～冲（chòng）头］ピアース・ポンチ．［～垫板］穴貫き台．［～矶］穴貫盤．アイレット・マシン．［～模（mú）板］ストリッパー．

［冲模］ chòngmú 〔動〕'冲床'〔打貫板〕で穴をあける．〔名〕(機) 貫通型．打ち型．板貫型．抜き型．ダイス．＝'冲裁模'［～面］ダイ面積．

［冲切］ chòngqiē (機)〔名〕ダイ・カット．［～机］打貫プレス．〔動〕ダイ・カットをする．

［冲天壳子］ chòng tiānkézi 〔熟〕(方) 大ぼらを吹く．まっかなうそをつく；〔四川〕．〈你这又是～了！〉おまえってやつはまたほらを吹いて．

［冲头］ chòngtou 〔名〕(機) 打ち込み刃物．ドリフト．穴貫ポンチ．穴貫．［冲孔～］穴貫ポンチ．

［冲柁子］ chòng tuózi 〔熟〕(方) 人のあら探しをする；〔四川〕．〈在他跟前冲我的柁子〉彼の前で私の短所を言いたてる．☞'冲柁子 chōng tuózi'

［冲压］ chòngyā 〔動〕'冲床'〔打貫板〕で穴をあける．［～车间］同上の作業をする職場．〔名〕(機) ラム圧．［～花纹］圧印加工．［～机］打貫盤．打貫機．スタンピング・プレス．［～效应］ラム効果．［～字模］(印) 打ち込み母型．パンチ母型．

［冲眼］ chòng，yǎn (機)〔動〕☞〔字解〕⑧．〔名〕(chòngyǎn) 目打ち．☞'冲眼 chōng，yǎn'

［冲着］ chòngzhe 〔介〕…に向かって．〈～别人发火〉人に対し、かっと怒る．〈这门正～山谷〉この門は山谷に向いている．〈～他们招手〉彼らの方に向かって手まねきをする．〔動〕…のおかげで．…ということになると；〔东北〕．〈～你这么说，我也得干啊〉きみがこう言うのなら、私もしなければならない．

［冲子］ chòngzi 〔名〕ポンチ．穴貫．打ち込み刃物．＝'铳子'

［冲嘴ル］ chòng，zuǐr 〔動〕(方) 居眠りする；〔北京〕．〈冲了一个嘴ル〉少し眠る．〔注〕'睆嘴ル'とも書く．

［铳］ **chòng** ① 火縄銃．②（～子)*〔名〕ポンチ．穴貫．＝'冲子'〈～子藤〉(-ziténg) (植) クマヤナギ．③ 激しい．＝'冲㊁④' ④〔動〕(方) 盗まれる；〔閩〕．〈袋里钞票全部～脱〉ポケットの中のお札を全部盗まれた．⑤〔動〕(方) 歩行中に前のめりになる．けつまずく；〔閩〕．〈伊勒拉路浪～脱一交〉彼は道でけつまずいた．〔注〕'冲'とも書く．⑥〔動〕(方) 突き出る．とび出る；〔閩〕．〈伊头～出仔勒拉看啥？〉彼は頭を突き出して何を見ているのか．

［铳口出］ chòng kǒu chū 〔連〕(方) 口をついて出る．思わず言ってしまう．考えずに口から出まかせに言う；〔閩〕．

［铳手］ chòngshǒu 〔名〕(方) すり．＝'扒手'〔閩〕．

［铳子］ chòngzi 〔名〕① ☞〔字解〕②．② (方) すり．＝'扒手'；〔閩〕．

［揔］ **chòng** (方) ①〔動〕投げる．ほうる；〔北京〕．〈拿石头子ル～狗〉石ころをイヌに投げつける．②〔動〕口答えする；〔北京〕．〈～了他几句〉彼に二言三言口答えした．

［硫］ **chòng** 昔の飛び道具．〈分发已定，连放三个大～〉それぞれ指図をし終わると、続けざまに３発の大砲を撃ちました（《古今・39》）．

CHOU イヌ

［抽］ **chōu** ①〔動〕抜く．引き抜く．抜き出す．引き出す．中に入っているものを取り出す．〈～签ル〉くじをひく．〈从信封里～出信纸〉封筒から手紙を出す．②〔動〕全部の中から一部分を取り出す、抜き取る．一定の範囲から一部分のものを取り移す、または利用する．〈～肥补瘦〉多い所から引き抜いて、少ない所に補う．〈～一批工人支援我们〉労働者の一部を我々の支援にまわす．〈～时间〉時間をやりくりする．③〔動〕（木の枝などが)出る，伸び出る．〈～芽〉芽をふく．〈谷子～穗〉アワの穂が出る．④〔動〕吸う．くむ．〈～水〉ポンプで水をくむ．〈～烟〉たばこを吸う．⑤〔動〕縮む．減る．〈这布一洗～了一寸〉この布はちょっと洗ったら１'寸'縮んだ．〈这裤子刚买来时还合身，一过水，～了〉このズボンは買ったばかりの時は体に合っていたが、水につけると縮んでしまった．⑥〔動〕（細長く軟らかいもので)打つ，殴る，ぶつ；上から内側にむけ、たたきつけるように．〈用鞭子～牲口〉むちで家畜を打つ．〈一条长的皮鞭在他的脑子上面不断地～着〉長い皮のむちが彼の頭をひっきりなしに打つ．〈我真有心～你〉私はおまえをほんとうにぶつぞ．⑦〔動〕徴発する．〈～壮丁〉壮丁を徴発する．

［抽巴］ chōuba 〔動〕収縮する．萎縮する．ひからびる．なえる．(慣)〈病了些日子，肌肉都～了〉しばらくの間病気だったので、筋肉がすっかりたるんだ．

［抽鼻ル］ chōu，bír 〔動〕鼻をすする．

［抽不冷子］ chōubùlěngzi 〔副〕(方) 不意に．人のすきに乗じて．＝'抽冷子'；〔北京〕．〈被他～一问，号称大能人的李刚也张口结舌了〉彼に不意に尋ねられて、やり手だといわれている李剛も言葉につまってしまった．

［抽测］ chōucè 〔動〕抽出測定する．〈在前后两个多小时的不定点～中，有十五个超速驾驶的司机被罚款〉前後合わせて２時間余りの異なる地点での抽出測定によって、15人の制限速度オーバーで運転していた運転手が罰金をとられた．

［抽查］ chōuchá 〔動〕抽出検査をする．〈最近～了一些伙食单位〉最近一部の食堂関係を抽出検査した．〔名〕抽出検査．ぬきとり検査．

［抽成］ chōu，chéng 〔動〕全額の中から一定額を控除する．＝'提成（ル）'

［抽秤］ chōuchèng 〔動〕(方) あら探しをする；〔湘〕．

［抽抽］ chōuchōu 〔名〕(方) 引き出し．＝'抽屉'；〔四川〕．〈把钱放在～头锁起〉銭を引き出しに入れて錠をかける．

［抽抽(ル)］ chōuchou(r) 〔動〕① 縮む．しわがよる．収縮して短くなる．〈越～越小〉縮んでますます小さくなる．〈把四条腿直往一块～〉四本の足をしきりに一つ所に縮める．〈这布一洗就～〉この生地は、一度洗うと縮んでしまう．〈得了缩骨痨，越变越～〉骨結核にかかってしまい、だんだん骨が短くなる．〈把手绢ル弄～了〉ハンカチをしわくちゃにした．〈你的衣裳怎么这么～着？〉あなたの着物はどうしてこんなに縮んでいるの．［～巴巴］［～疤疤］(方) 平らでない．しわだらけである；ものがひからびたり折れたりして、しわや折りのあとの多いさま；〔北京〕．(例)〈在老人～的脸上，悲哀中透出了刚毅〉老人のしわだらけの顔に、悲しみの中に毅然としたものがみえた．(例)〈～的红绸子〉くしゃくしゃの赤い絹．② ひからびて縮む．萎縮する．しなびる．しおれる．〈这些枣ル都～了〉これらのナツメはすべてしなびてしまった．〈君子兰闹啥病啦？咋～这样！〉クンシランはどんな病気にかかったのか、どうしてこんなにしおれているのか．③ (方) 退歩する．後退する．能力が減退する；〔北京〕，〔東北〕．〈我的记性可越来越～〉私の記憶力はますます減退してくる．〈怎么学着学着倒～了？〉なぜ勉強しているのに成績が下がったのか．〈这么点ル道理也不懂，你是越活越～ル了〉これしきの道理もわからないなんて、きみはますます落伍するよ．

［抽出］ chōu，chū 〔動〕① 抽出する．抽象する．〈～规律〉法則を抽象する．〈百忙之中，～时间来看我们，多谢〉お忙しいところ、時間をさいてお見舞いくださり、ありがとうございます．② 吸い出す．くみ出す．［～泵］(機) スカベンジ・ポンプ．掃除ポンプ．［～管］(機) 吸い出し管．

［抽搐］ chōuchù (医)〔名〕① けいれん．② 痙動．③ チック．〔動〕① ひきつける．けいれんする．(慣)〈肌肉～了〉筋肉がひきつった．〈全身的筋肉都在不断地～〉全身の筋肉はたえずけいれんする．〈小妞子在奶奶怀里～，用完了她最后一点力气〉少女はおばあさんの胸の中でけいれんをし、最後の力を使いきってしまった．②＝'抽搭①'

［抽啜］ chōuchuò 〔動〕すすり泣く．

［抽打］ chōudǎ 〔動〕むち状のものでたたく．〔注〕'抽'はむちや長いもので半円を描く形でたたくこと．'打'は構造上'抽'の意味を補っているにすぎない．'滚动'の'动'が'滚'の意味を補っているように．☞〔次項〕

［抽打］ chōuda 〔動〕（はこりなどを落とすのに)軽くたたく．〈请把我的衣服～～！〉私の着物をはたいてください．〔名〕はたき．ほこりをたたき出す用具．☞〔前項〕

［抽搭］ chōuda ＝'抽达'，'抽嗒'〔動〕① 泣きじゃくる．しゃくり泣

く；俗語.〈捂着脸不停地～〉顔を覆ってしきりに泣きじゃくっている.〈抽抽搭搭地哭起来，说不出一句话〉しゃくりあげながら泣きだし，ひとことも言わなかった.〈小英还是不住的～〉小英はまだしきりに泣きじゃくっている.〈抽抽搭搭这么一哭！〉おいおいと泣きじゃくった.〈他越想越伤心，抽抽搭搭一夜没睡〉彼は考えれば考えるほど心が痛み，涙にむせび，一晩じゅう眠れなかった.〈眼泪婆娑的～起来〉涙をぽろぽろとこぼしながら，泣きじゃくりだした；（《兒女·40》）.〈抽抽搭搭的说道〉泣きじゃくりながら言った；（《兒女·40》）. ②声をころして泣く；俗語.〈她含着泪一边～，一边倒在祖母怀中〉彼女は涙を浮かべて声をころして泣きながら，おばあちゃんの胸の中に倒れこんだ. ③㊍泣きやんだあとしゃくりあげて呼吸する；北京.〈她这会儿刚哭完，还～呢〉彼女は今しがた泣きやんだばかりで，まだしゃくりあげている.

C

〔抽大烟〕chōu dàyān〔連〕アヘンを吸う.〈那个瘦弱的老轿夫一面～，一面叙述青年时代的故事〉そのやせた老かごかきはアヘンを吸いながら若いころの話をした.

〔抽袋烟〕chōu dài yān〔熟〕息抜きをする.一服する.〔連〕きせるでたばこを一服のむ；'抽一袋烟'のこと.'袋'はきせるでの一服.

〔抽刀〕chōu dāo〔連〕刀をぬく.〔～不入鞘〕〔成〕刀を抜いたら相手を倒さないと鞘に収めない.血を見なければおさまらない；（《元曲選》）.〔～断丝〕〔成〕事を行うに果断である；（《北史·齊本紀·高洋》）.

〔抽底火〕chōu dǐhuǒ〔熟〕㊍徹底的に暴く；四川.〈抽起我的底火来了〉私のことを徹底的に暴いた.

〔抽地〕chōu，dì〔動〕小作地を取り上げる.

〔抽掉(了)〕chōu，diào(le)〔動〕(上から内側に勢いよく)打ち落とす.〈用鞭子～〉むちで打ち落とす.

〔抽调〕chōudiào〔動〕(物資調達で)一部を振り向ける.(人員移動などで)一部を配置転換する.〈中央机关～了一批干部加强农业战线〉中央機関は一部の幹部を引き抜いて農業戦線の強化にあてた.〈～了几个工人，突击这个任务〉何人かの労働者を選抜配置替えし，この任務に集中的にあたらせた.〈～一切可以～的劳力上工地〉振り向けられるすべての労働者を現場に振り向ける.〈～得力的军队来围剿〉強力な軍隊をまわして包囲攻撃する.

〔抽丁〕chōu，dīng〔動〕壮丁を徴発する.＝'抽壮丁'

〔抽锭机〕chōudìngjī〔名〕㊝ストリップ·マシン.

〔抽动〕chōudòng〔動〕①けいれんする.ぴくぴく動く.ぴくりと動かす.〈微微～鼻子〉かすかに鼻をぴくぴくさせる.〈筋肉～一下〉筋肉がぴくりと動く.〈她～着身躯，伤心哭起来〉彼女は体をぴくりと動かし，悲しげに泣き出した. ②抽出して流用する.〈在新解放区的土地改革中，对一切中农的土地都不再～〉新しい解放区の土地改革において，いっさいの中農の土地はすべて手をつけない.

〔抽斗〕chōudǒu〔名〕㊍引き出し.＝'抽屉'；河南，㊀.〈她走到柜前，拉开～，看〉彼女はたんすの前に来て，引き出しを開けて，見た.

〔抽斗儿〕chōudǒur ㊍〔動〕人差し指と中指を曲げて他人のあごをつかみひっぱる；一種の軽薄な行為；北京.〔名〕引き出し.＝'抽屉'；東北.

〔抽多补少〕chōu duō bǔ shǎo〔熟〕多い方から割いて少ない方を補う.

〔抽肥补瘦〕chōu féi bǔ shòu〔熟〕☞〔字解〕②.

〔抽分〕chōufēn〔動〕①商品税を取る；元明時代以降始まった制度で，'抽分厂'（徴税署）を設けてその事をつかさどる.＝'厘金' ②割り前を取る.ピンはねをする.上前をはねる.〈见财起意，想从中～一部分，攫为己有〉財物を見てよこしまな考えをおこし，中に立って割り前をかすめ取って自分のものにしようと思った.〈来昭两口子，也得～好些肥己〉来昭夫婦も割り前をたくさん取って私腹を肥やす；（《金瓶梅·90》）.

〔抽风〕chōufēng＝'抽疯'〔名〕①㊩てんかん.急驚風. ②ひきつけ. ③㊩子癇.〔動〕(chōu，fēng) ①㊩てんかんをおこす. ②ひきつける.〈这个孩子经常～〉この子はよくひきつける.

〔抽风机〕chōufēngjī〔名〕㊝換気扇.吸い込み扇風機.＝'抽气机'

〔抽丰〕chōufēng〔名〕＝'抽头(儿)'〔名〕①'〔動〕①☞'打抽丰'；'彼处丰稔，往抽分之'より出る.〈他是靠～过日子的〉彼は人から金銭をゆすりとって生活している；（《官場·17》）.〈邻里之间，见说高愚溪在福建巡按处～回来，…〉隣近所では高愚溪が福建巡按処でうまいことをしてきたと聞き，…；（《二拍·26》）.〔～客〕㊍ゆすり·たかりをする人；四川. ②㊍(雇い人などが)わずかのものを主人にさしあげて，余計にものをもらう.蝦で鯛を釣る.

〔抽个儿〕chōugèr〔動〕㊍①＝'抽条〔動〕①'；北京，東北. ②体積·容積が縮小する；北京.〈胡萝卜一干就～〉ニンジンは乾くと，かさが小さくなる.

〔抽工〕chōu，gōng〔動〕仕事が忙しい時に，他の現場から労働力を引き抜く.

〔抽功夫(儿)〕chōu gōngfu(r)〔連〕＝'抽工夫(儿)'／'抽空(儿)〔連〕'〈他们正等你呢，你先～去一趟吧〉彼らはきみを待っていますから，ともあれ時間を割いて行ってきなさいよ.〈抽不出功夫来〉時間が割けない.

〔抽官司〕chōu guānsi〔熟〕㊍訴訟を起こす.＝'打官司'

〔抽后腿〕chōu hòutuǐ〔熟〕退却して戻る.㊌足を抜く；もともとやっていた仕事や事柄をやらないこと.

〔抽呼〕chōu，hū〔動〕㊍いびきをかく.＝'打呼'

〔抽换〕chōuhuàn〔動〕一部分を抜き出して別のもので補う.〈这篇短文里一共～了十六个字〉この短文中，合計16文字を書き換えた.

〔抽黄对白〕chōu huáng duì bái〔成〕駢儷総文の巧みなこと；（柳宗元《乞巧文》）.

〔抽昏〕chōuhūn〔動〕㊍いびきをかく.＝'打呼'；㊀.

〔抽货〕chōuhuò〔動〕(船荷などを)抜き取る.〔名〕(船荷の)抜き取り，抜き荷；保険用語.

〔抽机〕chōujī〔名〕㊝ポンプ.＝'泵'

〔抽价〕chōujià〔動〕値引きする.

〔抽间〕chōujiān〔動〕㊍ひまな時間を作り出す.＝'抽闲儿'

〔抽检〕chōujiǎn〔動〕抜き取り検査をする.〔名〕抜き取り検査.

〔抽简禄马〕chōu jiǎn lù mǎ〔成〕運命判断の意；占星家の術語で，'抽简'は占い，'禄'は俸給，'马'は'天马'.〈因为能与人～，川中起他一个混名，叫做'杨抽马'〉運命判断をよくするので，四川ではあだ名を'杨抽马'といった；（《二拍·33》）.

〔抽剑〕chōu jiàn〔連〕剣を抜く.刀を抜く.〔～技术〕㊕居合い.

〔抽奖〕chōujiǎng〔動〕景品を引き当てる.当たりくじを引き当てる.

〔抽脚筋〕chōujiǎojīn〔名〕㊩腓腹筋けいれん.こむらがえり.

〔抽接发球〕chōujiē fāqiú〔連〕㊕ドライブ·レシーブ；卓球.

〔抽筋(儿)〕chōu，jīn(r)〔動〕①筋を抜く.〔～八骨〕㊍非常に痛いことを形容する.〔～扒骨〕〔成〕全力を傾けること.全身の力をふりしぼること.心を尽くし，力を使ってやることのたとえ.〔～剥皮〕〔剥皮～〕〔成〕筋を抜き皮をはぐ.㊌搾取の限りを尽くす. ②筋がつる.筋肉がけいれんする；俗語.〈腿受了寒，直～〉冷えて足がしきりにつる.〈游泳中，腿抽了筋〉水泳中，足がつった.〈他笑得像在～似的〉彼はまるで筋肉がけいれんしているかのように無理に作り笑いをした.〈抽冷子一～儿，一下子沉下去，灌了好几口老汤〉急に筋肉がけいれんし，あっという間に川に沈み込み，たくさん水を飲んだ.〔名〕(chōujin(r)) ①筋肉が収縮すること.筋肉のけいれん.＝'转筋' ②㊍てんかん.ひきつけ；㊀.

〔抽紧(了)〕chōujǐn(le)〔動〕ぐっと引きしめる.締めてきつくする.

〔抽茎〕chōu，jīng〔動〕㊑(野菜の)花軸が伸びる.

〔抽捐〕chōujuān〔動〕税金を取りたてる.

〔抽军〕chōujūn〔動〕㊍撤兵する.軍を引き揚げる.軍隊を引き返させる.〈戈戟相冲犹不退，如何闻骂肯～〉武器でぶつかってさえも退こうとしないのに，ののしられたくらいでどうして撤兵いたしましょう；（《變文·捉季布》）.

〔抽开〕chōu，kāi〔動〕引き出す.引きあける.〈他～书桌的抽屉〉彼は文机のひき出しをあけた；（《魯·彷·幸》）.

〔抽考〕chōukǎo〔動〕①抽出試験をする；全体の中から何人か選んで試験をする.〈在几个中学的初二学生中举行～，我校成绩优良〉数校の中学校の2年生で行われた抽出試験で，わが校は成績優秀であった. ②学習した一部の科目についての試験をする.〈这次代数～，得满分的超过一半〉今回の代数の試験で満点をとった者は半分を超える.

〔抽空(儿)〕chōu kòng(r)〔連〕暇を作る.時間を割く.〈他工作很忙，可是还～学习〉彼はとても忙しい，それでも時間を割いて勉強する.〈他不能～身子尽自去探听〉彼は暇を作って自分で聞きに行くことができなかった.〈～回家耕种〉暇を見つけて家に帰って土地を耕す.〔名〕㊍吸い込み.〔～度〕㊝吸尽度.

〔抽拉〕chōulā〔名〕㊝引き抜き.引き抜き加工.

〔抽懒筋〕chōu lǎnjìn〔熟〕怠けのくせをなくす.

〔抽老底〕chōu lǎodǐ ㊍＝'抽底火'；四川.

〔抽了梁，撤了柱〕chōule liáng，chèle zhù〔熟〕梁を抜き取り，柱を取り去る.㊌後ろ盾をなくす.

〔抽冷气〕chōu lěngqì〔熟〕㊍はっと驚く.驚いて息をのむ.〈只倒抽了一口冷气，扭着往后躲〉あっと驚いてのけぞった；（《兒女·31》）.

〔抽冷子〕chōulěngzi〔副〕㊍突然.だしぬけに.にわかに.急に.やにわに.いきなり.不意に.＝'抽个冷子'，'抽不冷子'；北京，東北.〈灯～灭了〉明かりが突然消えた.〈好几次，祥子很想～刹住车，摔后头这小子一交〉何度も，祥子は急にブレーキをかけて後ろのやつを転ばせようと考えた.〈～给他一刀〉だしぬけに彼に一刀食らわす.〈老太太一看这儿有个人，～吓了一跳〉おばあさんはそこにだれかいるのを見て，一瞬どきっとした.〈他抽个冷子跑了出来〉彼はだしぬけに走り出てきた.

〔抽厘〕chōulí〔動〕釐金税を取る.

〔抽梁换柱〕chōu liáng huàn zhù〔成〕ひそかに手口を弄して，偽物を本物とすりかえる.＝'偷梁换柱'

〔抽凉气〕chōu liángqì〔熟〕驚いて息をのむ.びっくりして息をのむ.

〔抽闷烟〕chōu mènyān〔熟〕気持ちがくさくさしたとき，たばこを吸う.〈丁猛来找钱工，钱工正坐在桌前独自抽着闷烟〉丁猛が銭工を捜しに来たとき，銭工はちょうど机の前に座って，一人でいらいらとたばこを吸っていた.

〔抽搦〕chōunuò＝'抽搐〔動〕①'

〔抽票〕chōupiào〔動〕㊍身代金を持って行き，人質をとり返す；

〔東北〕.〈是拜庙的？是～的？〉お宮参りをするのか,それとも金を持って行って人質をうけだすのか.

【抽起】chōuqǐ〔動〕①〔方〕支持する；〔四川〕. ②ひっぱり上げる.〈～梯子〉はしごをひっぱり上げる；（《醒世·16》）.

【抽气】chōu, qì〔動〕①息を吸い込む. ②泣きじゃくる. ③空気を抜く. ④〔白〕ため息をつく.［抽了一口气，凉了半截］失望·落胆し,ため息をつく.すっかり意気消沈する；（《兒女·1》）.〔名〕(chōuqì)〔機〕空気抜き.エキゾースト.［～泵］気圧ポンプ.吸い込みポンプ.［～阀］空気抜き弁.［～机］真空ポンプ.排気ポンプ.エクゾースター.［～旋塞］吸い込みコック.

【抽泣】chōuqì〔動〕泣きじゃくる.〈暗自～〉ひそかに泣きじゃくる.〈低声～〉声を殺して泣きじゃくる.〈虽然大家百般劝慰，母亲仍不停地～〉みんながあれこれ慰めたが,母は依然としてしきりに泣きじゃくっている.〈～地对周氏说：…〉泣きじゃくり周氏に…と言った.

【抽签(儿)】chōuqiān(r)〔動〕①くじ引きする.くじを引く.抽選する. ＝'拈阄(儿) niānjiū(r)'〈～还本〉抽選して償還する.〈～决定〉抽選して決める.くじ引きで決める. ②おみくじを引く. ③観客が終幕を待たずにぞろぞろと退場する. ④〔白〕(罪人を打つために,道具箱などから)'签'を引き抜く,取り出す；'签'は細いとがったタケや木の片で,罪人を打つときの刑具.〔名〕①くじ引き.抽選.［公债～］公債の抽選. ②賭博の一種. ③〔体〕トス.抽選.

【抽桥板】chōu qiáobǎn〔熟〕〔方〕(比喩的に)はしごをはずす.失脚させる；〔四〕.〈往后怕有人会抽你桥板啊！〉あとでおまえを失脚させる者がいるのではないかと思う.〈有贫农兄弟跟我踩同个脚印，桥板抽不了〉貧農の兄弟が私と一緒にやってくれるので,失脚することはない.

【抽青】chōu, qīng〔動〕(草や木が)芽生えて緑になる,萌える.〈老树抽了青〉老木が芽吹いた.〈草木～〉草木が緑に萌える.

【抽青妃白】chōu qīng pèi bái ＝'抽青配白'〔成〕青色で白色とのつりあいをとる；詩や文の修辞法で字句を相対させて形を整える；（柳宗元《讀韓愈所著毛穎傳後題》）.

【抽球】chōuqiú〔体〕〔名〕ドライブ.スマッシュ.〔動〕(chōu, qiú)同上をかける.

【抽取】chōuqǔ〔動〕①課税して取る. ②抜き取る.〈你从书架上随便～一本书交给我〉本棚からどれでもいいから本を一冊抜き取って僕に渡してくれ. ③ピンはねする.〈资本家从企业的利润中，～一大部分塞进自己的腰包〉資本家は企業の利潤から大部分をピンはねして,自分の懐に入れる.〔名〕〔化〕抜き取り.

【抽攘】chōurǎng〔白〕〔動〕(細長いもので)たたいて払いのける.〔名〕警護用の棒.

【抽骚筋】chōu sāojīn〔熟〕〔方〕人の放蕩·淫乱などをたたきなおす；〔四川〕.〈抽你的骚筋！〉おまえの性根をたたきなおしてやる.

【抽杀】chōushā〔体〕〔名〕スマッシュ.〔動〕同上をかける.

【抽纱】chōushā〔名〕①糸抜き模様細工.ドロン·ワーク. ②同上の手法で作った工芸品；カーテン·テーブルクロス·ハンカチなど.［～品］同上.

【抽砂泵】chōushābèng〔名〕〔機〕砂ポンプ.砂上げポンプ.

【抽上来】chōushanglai〔動〕末端から上級の仕事に転任する.あるいは,農村から都市へ転勤する.栄転する.

【抽梢】chōushāo〔動〕(樹木などが)新しい枝を伸ばす.

【抽身】chōu, shēn〔動〕①(関係を断つ意味で)身をひく. ②(仕事などから)離れる,手をはなす.ぬけ出す.身を抜いて離れる.その場を離れる.身を転ずる.後ろ向きになる.〈工作很忙，抽不出身来〉仕事が忙しくて抜け出せないでいる.〈他便赶快从那工厂里～出来〉彼は急いでその工場から抜け出してきた.〈他却找到一个托辞～走了〉彼は口実をもうけ,抜け出して行った.〈他二人～回到卧室〉彼ら二人はその場を離れ,寝室に戻ってまいりました；（《三侠·69》）.〈～作别〉立ち上がって別れを告げる；（《醒世·33》）.〈那玉楼～就往后走〉玉楼はすぐ席をはずして奥の方へ行こうとした；（《金瓶梅·11》）.〈石猿喜不自胜，急～往外便走〉石猿はむしょうにうれしくなり,そそくさとその場を離れて,外へ行った；（《西遊·1》）.［～不暇］多忙で体をあける暇がない. ③〔商〕引退する.

【抽数】chōushù〔名〕〔機〕アイソレート.

【抽水】chōu shuǐ〔連〕①水を吸いとる.水を吸い上げる.［～泵］［～机］吸い上げポンプ.揚水ポンプ.揚水機. ＝'水泵'［～工作］水揚工事.［～灌溉］揚水灌漑.［～活塞］バケツ水受け.［～井］ポンプ井戸.［～马桶］水洗式便所の便器.水洗便所.［～站］揚水所.揚水ステーション. ②(布などが)水に入れると縮む.

【抽税】chōu, shuì〔動〕税をとる.税金をとりたてる.〔名〕(chōushuì)徴税.

【抽丝】chōu, sī〔動〕①繭から糸をとる.［～剥茧］〔成〕繭から糸をとる.〔転〕外側の浅い所から次第に内在の深い境地に引き入れることのたとえ.［～理绪］〔成〕繭から糸をとり糸を整える.〔例〕〈这一团乱麻，是快刀斩去呢？还是～地慢慢来呢？〉この混乱を快刀で切るか,それとも繭から糸をつむぐようにじっくりやるか. ②病気がだんだんよくなるのを例える.［病去如～］〔成〕病気が薄紙をはがすようによくなる.〔名〕糸引き.

【抽穗(儿)】chōu, suì(r)〔動〕穂が出る.〈～整齐〉穂の伸びがそろっている.

【抽缩】chōusuō〔動〕縮む.収縮する.〈这种布一洗就～〉この手の木綿布は洗うと縮む.〈针织品一着水就～〉メリヤスは水につけると縮む.

【抽胎换骨】chōu tāi huàn gǔ〔成〕凡人の体を変脱して仙人になること；（《元曲·来世債·4》）.

【抽薹】chōu, tái〔動〕①(刈った野菜の)茎が伸びる. ②(菜などの)とうがたつ,花軸が出る.〔名〕〔園〕抽薹(ちゅうだい).

【抽逃】chōutáo〔動〕(商工業で資金を不法に)引き出して関係を断つ.〈～资金〉資本を引き上げる.

【抽梯子】chōu tīzi〔連〕はしごを引っこめて,人が上ったり下りたりできなくする.〔転〕人と共同で仕事をしていて,途中でやめること.〈怕受牵连，也想～〉仲間とされることを恐れて,途中からやめようとも思う.

【抽提】chōutí〔動〕抽出する.抜き出す.〔名〕〔化〕抽出.［～器］抽出器［～溶剂］抽出溶剤.［～塔］〔化〕抽出塔.

【抽替】chōutì〔名〕〔白〕引き出し. ＝'抽屉'〈十娘取钥开锁，内皆～小箱〉十娘が鍵であけますと,中はすべて引き出しの小箱でした；（《警世·32》）.〈春梅也不瞧，接过来似有似无，掠在～内〉春梅もよく見ずに,受け取ると無造作に引き出しの中に投げこんだ；（《金瓶梅·73》）.

【抽屉】chōuti〔名〕引き出し.〈拉开～〉同上を開ける.〈关上～〉同上を閉める.〈把～翻了个遍〉引き出しを全部ひっくり返した.〈锁上～〉引き出しに鍵をかける.［～拉手］引き出しの引き手.

【抽添】chōutiān〔名〕〔中〕性交.

【抽条】chōu, tiáo〔動〕①〔方〕(利益を上げるために)量や質を落とす；〔北京〕,〔東北〕.〈果子～啦，净坑顾客〉果物が質を落としてしまっては,全くの客だましだ.〈卖的烧饼又～了〉売っている'烧饼'がまた小さくなった. ②＝'抽个儿②'；ただし多くは食物に用いる；〔北京〕.〈票子毛了，果子～了〉貨幣価値が下がれば,買える果物の数は少なくなる.〔名〕(chōutiáo)〔魚〕カタクチイワシ.

【抽条(儿)】chōu, tiáo(r)〔動〕〔方〕①すらりと伸びる；〔四川〕.〈老大～了，光长个子不长肉〉長男は背丈だけ伸びて肉がつかない. ②背丈が高くてほっそりしている；〔四川〕.〈长得～～〉背が高くほっそりしている.［～个儿］背が高くほっそりしている人.

【抽头】chōutóu〔名〕①〔方〕引き出し；〔閩〕. ②〔電〕タップ.［～电压］タップ電圧.［～降(jiàng)压］タップ·ダウン.［～线圈］タペッド·コイル.［～转换］タップ切り換え.

【抽头(儿)】chōu, tóu(r)〔動〕①(物の売買について)頭をはねる,ピンはねをする,上前をはねる. ②(賭博などで)寺銭を取る,勝った者から銭をとる.〈无论玩什么，一律～儿〉何をして遊ぼうと,一律に所場代(寺銭)を取る.〈逢一六赶场，到时副官处就派人去摆赌～〉一と六の市が立つ日になると,副官所では人を賭博所にやって,寺銭をとる.［～聚赌］〔成〕人を集めて賭博をし,寺銭をとること；（《牧豬閒話》）. ③〔白〕よいところをまき上げる.うまい汁を吸う.いい目を見る.〈先得让我抽个头儿，咱们一声儿不言语〉まずおれにうまい汁を吸わせてくれたら,おたがい一言もしゃべらない；（《紅樓夢·9》）. ④〔白〕身を引く.身を引いて出ていく. ＝'抽身'〈～不迟〉(その時)場をはずしても遅くはない；（《姻緣·7》）.〈袖手～，休走了俺哥哥〉手をひき,身をひき,私の兄に背いてはいけない；（陳草庵·小令《山坡羊》）.〈黠儿别设谎，转急且～〉ずる賢いやつめ,ぐたぐた悪口を言っていないで,さっさと出て行け；（《變文·燕子》）.［～退步］〔成〕引き下がる.〔例〕〈也该～〉引き下がるべきです；（《紅樓夢·55》）.〔名〕(chōutóu(r))①(賭博の)寺銭.〈他常邀些人来赌钱，～钱给她〉彼はいつも人を集めて賭博をし,寺銭を彼女に与えた. ②(仲に立っての)コミッション,ピンはね.

【抽头分】chōu tóufèn〔連〕寺銭をとる.賭博で,金をはらずに,毎回一定の比率の賭博銭をとること；これらの特権を持つのはボス,ならず者,土地の小ボスなどの悪人であった. ＝'抽头(儿)〔名〕①'〈怎么今日偷他一个果子，你就抽了我的头分去了！〉なんで今日おれが果物を一つ盗んだら,きさまがすぐにピンはねしたのだ；（《西遊·24》）.

【抽腿】chōu, tuǐ〔動〕①足払いをかける；比喩的にも用いる. ②ずらかる.〈一个人一个人抽了腿，只剩下四五个人〉一人一人とこっそりその場をはずし,4,5人しか残らなかった.

【抽陀螺】chōutuóluó〔名〕〔雑〕打独楽(ぶちごま).

【抽吸】chōuxī〔動〕①吸う. ②(アヘンなどを)吸う.〔名〕〔機〕ポンピング.サッキング. ＝'吸入'［～泵］吸引ポンプ.［～过滤］吸引濾過.

【抽匣(儿)】chōuxiá(r)〔方〕＝'抽屉'

【抽闲(儿)】chōuxián(r)〔動〕＝'抽空(儿)'〈咱们～到西山去玩儿玩儿〉私たちは暇を見つけて西山に遊びに行こう.

【抽线】chōu, xiàn〔動〕〔紡〕抜糸する.

【抽线机】chōuxiànjī〔名〕〔機〕ドロー·マシン.

【抽箱儿】chōuxiāngr〔名〕〔方〕引き出し；〔四川〕.〈那封信放在～头的〉その手紙は引き出しに入れた.

【抽象】chōuxiàng〔名〕抽象；日語.〔形〕抽象的である.〈说法太～〉話

し方が抽象的すぎる.［～表现］抽象表現；舞踏.［一主义］㊇抽象表現主義.［～代数］［～代数学］㊍抽象代数学.［～雕塑］㊇前衛彫刻.［～观念］1)㊇アブストラクト.2)㊊アブストラクション.［～化］抽象化する.［～劳动］㊎抽象的労働.［～论］抽象論.［～美术］㊇アブストラクト.［～派］抽象派.抽象芸術.［～思维］抽象思惟.＝'逻辑思维'［～性］抽象性.［～艺术］抽象芸術.［～主义］抽象主義.

［抽胁］chōuxié〔名〕㊅肋骨を抜き取る刑罰.

［抽血］chōu xiě〔連〕血を取る.☞'抽血 chōuxuè'

［抽心］chōu, xīn〔動〕①ものの中心の部分を抽出する.②㊅新芽を出す.〈州香杜若～短〉中洲ではよい香りがし、ヤブミョウガも短い芽を出した；（白居易«昆明春»詩）.

［抽新芽］chōu xīnyá〔連〕新芽が出る.

［抽薪止沸］chōu xīn zhǐ fèi ＝'抽薪去火'〔成〕大本から解決する.抜本的に解決する.＝'釜底抽薪'；（«呂氏春秋•數盡»）.

［抽雄］chōuxióng〔動〕（トウモロコシなどの雄花が）穂を出す.＝'出雄'

［抽絮］chōuxù〔名〕㊅開絮期.

［抽选］chōuxuǎn〔動〕一部分を選び出す.〈市统计局在郊区～出一些农业户,建立起经常的收支登记制度〉市の統計局は郊外で何軒かの農民を選び出して、経常的収支登録制度を作った.

［抽血］chōuxuè〔名〕㊇採血.☞'抽血 chōu xiě'

［抽芽(ㄦ)］chōu yá(r)〔連〕芽が出る.芽をふく.芽を出す.〈树～了〉木が芽を出した.

［抽烟］chōu yān〔連〕たばこを吸う.〈请允许我～！〉たばこを吸ってよろしいでしょうか.

［抽演］chōuyǎn〔動〕①㊅演繹する.［～微言］言葉や文章の奥に秘められた意味を演繹思考して悟る.②劇の一部を取り出して上演する.

［抽验］chōuyàn〔動〕抽出検証する.一部分を抜き出して検証する.〈～鉴定〉抽出検証して判定する.〈～时发现该产品绝缘性能差,危及人身安全〉抽出検証の際に、この商品の絶縁性が劣り、人身の安全に害が及ぶことが発見された.

［抽样］chōu, yàng〔動〕（検査のため）見本を抜き取る.＝'取样'〈～加以检验〉見本を摘出して検査する.［～比］㊇抽出比.［～调查］サンプル調査.［～分布］標本抽出分布.［～检查］抜き取り検査.［～区间］㊇抽出間隔.〔名〕(chōuyàng)①㊇見本摘出.サンプリング.［～检验］抜き取り検査.摘出検査.見本抜き取り検査.見本摘出検査.②㊇サンプル.［～误差］標本誤差.

［抽噎］chōuyē〔動〕＝'抽搭①'㊅〈他看完信,忍不住～起来〉彼は手紙を読み終えたあと、こらえきれずにしゃくりだした.〈觉新低着头、不时发出～声〉覚新はうなだれて、何度もしゃくりあげた.〈妈妈低着头抽抽噎噎地哭〉母さんはうなだれて、しゃくりあげて泣いている.〈说到此,抽抽噎噎的哭起来〉そこまで言うと、泣きじゃくりだしました；（«三俠•64»）.〈说着,抽抽噎噎又哭起来〉と言いつつも、またしゃくりあげながら泣きだした；（«兒女•12»）.

［抽咽］chōuyè〔動〕すすり泣きする.＝'抽搭①'㊅〈翠凤～地诉苦道〉翠鳳はすすり泣きながら苦しみを訴えた.

［抽绎］chōuyì＝'䌷绎'（☞'䌷'）

［抽印］chōuyìn〔動〕㊅抜き刷りする.〈～三百份〉3百部抜き刷りする.［～本］抜き刷り.冊子.

［抽油］chōu yóu〔連〕㊍石油をくみ出す.［～杆］サッカー・ロッド.［～机］採油ポンプ.ポンピング・ジャック.［～井］ポンプ油井.［～口］油抜き口.〔名〕(chōuyóu)㊅しょうゆ.＝'酱油'；㊇.

［抽油头］chōu yóutóu〔熟〕①ピンはねをする.上前をはねる.②賭博場で寺銭をとる.〈他经常在家里开牌局,～〉彼はしょっちゅう家で賭博場をひらいて、寺銭をとる.

［抽簪］chōuzān〔動〕㊅かんざしを抜く.㊇官を辞するたとえ；仕官する者は必ずかんざしを飾り物として、冠を髪にとめる.

［抽枝］chōu, zhī〔動〕①（木・作物の）わき枝をとる.②㊅（木が）枝を出す.

［抽枝长叶］chōu zhī zhǎng yè〔成〕枝が伸び葉が茂る.

［抽制］chōuzhì〔動〕（金属の線・パイプなどの）引き抜き.〔動〕引き抜きの方法で製造する.〔動〕同上の作業をする.

［抽绉ㄦ］chōuzhòur〔動〕縮んでしわになる.〈～得像个干橘子〉ひからびて内部が収縮したミカンのように、縮んでしわだらけだ.

［抽皱］chōuzhou ㊇ chōuchou〔動〕㊇（ふくらみがなく）しわがよる；㊇北京.〈衣裳～得成苣荬菜妈了〉衣服が'苣荬菜妈'（ハチジョウナ）のようにしわしわになった.［～百囊］〔熟〕ひどいしわである.㊇〈褂子怎么搓开得这么～的！〉上着をなぜしわしわになるほどもんだのか.［～蛋］ひどくしわのよった衣類.㊇〈衣裳攒成～了〉衣服は丸めてしわしわになってしまった.［～妈］あまりにもしわがよっている衣類.㊇〈瞧～似的,得烙烙〉しわしわじゃないか、アイロンをかけなくては.

［抽壮丁］chōu zhuàngdīng〔連〕☞'壮丁'⑦.

［抽子］chōuzi〔名〕①袋の口をしめるひも.②泡立て器.③液体物を容器から吸い上げる道具.［煤油～］灯油ポンプ.

［抽纵］chōuzòng〔動〕けいれんする.ひきつけをおこす.〈长顺的鼻子一劲ㄦ～〉長順の鼻はずっとぴくぴく動いていた.

［抽嘴巴］chōu zuǐba〔連〕横っ面をひっぱたく.横っ面を殴る.

［䌷㊀］ chōu 引き出す.順序よく並べる.〈～绎〉糸口を引き出す.→㊁ chóu

［䌷次］chōucì〔動〕㊅抜き出して順序をつける.〈精加～〉綿密に抜き出して順序をつける；（«新唐書•韋湊傳»）.

［䌷绩］chōujì〔動〕①紡ぎ織る.〈小姐在屋里～〉お嬢さんが、部屋の中で紡ぎ織る.②㊇暦法の運算と編成を分析し総合することのたとえ.

［䌷绎］chōuyì〔動〕☞'䌷'

［挡］（搊） chōu ①〔動〕（楽器を）弾く,奏する,つま弾く.②〔動〕㋐手や肩を貸す.助け抱える.助け起こす.＝'搀扶'，'抽'；㊇北京.〈把孩子从地上～起来〉子どもを地面から助け起こす.③〔動〕㋐器具の隅、または片側に手をかけひっくり返す.〈把箱子～过来〉箱をひっくり返す.④〔動〕㋐持ち上げる；㊇河南.〈～了墨色眼镜,忙笑着答腔说：我是从县里来的〉黒めがねを持ち上げて急いで笑顔をつくり、私は県の役所から来たのですと答えた.⑤〔形〕㊅秀でて美しい.きれいである.上品である.〈扭捏的身分ㄦ～〉くねらせた体つきは美しい；（«元曲•救風塵•2»）.⑥〔形〕㊅＝'挡搜'⑦〔動〕㊅'皱'に代用する.

［挡断肠子的］chōuduàn chángzi de〔熟〕㊅でたらめを言う.力のかぎりでまかせを言う形容；'挡'は'诌'の仮借.〈你这～！单有这些闲说的！〉おまえ、一生けんめいよたを言いおって、やっとこのむだ話ができただけか；（«金瓶梅•1»）.

［挡眉］chōuméi ㊅＝'皱眉'

［挡琶］chōupá〔動〕㊅琵琶を奏する.

［挡杀］chōushā〔形〕㊅凶暴である.どう猛である.〈忒～,好相争〉はなはだ凶暴で、争いを好む；（«元曲•黒旋風•1»）.

［挡拾］chōushí〔名〕㊅けまりで、球をけり上げる動作をいう.

［挡搜］chōusōu＝'挡瘦'〔形〕㊅①勇猛である.勇ましい.勇壮である.〈武松仪表甚～,…〉武松のようすは勇ましく,…；（«金瓶梅•1»）.②凶暴である.どう猛だ.③＝'固执'

［挡抬］chōutái〔動〕㊅持ち上げる.おだてる.おもねる.へつらう.おべっかを使う.

［挡弹词］chōutáncí〔名〕'弹词'の旧称；その形式の始めは金代の董解元の'西厢挡弹词'である.

［挡弹家］chōutánjiā〔名〕唐代、楽器を弾いたり、歌を習う宮女を称した言葉.

［挡扎］chōuzhā〔形〕㊅凶暴である.どう猛である.

［挡子］chōuzi〔名〕㊅よたもの•無頼漢を指す；'搊子'の誤字ともいう.〈如今这～病得重〉いま、この無頼漢は病気が重い；（«水滸•25»）.

［篘］（篘） chōu ①酒こし.酒をこす道具.②（酒を）こす.〈你却早备下美馔,～佳醴〉急いでごちそうを用意して酒をこせ；（«元曲•范張雞黍•1»）.

［瘳］ chōu ①病が癒える.病気がなおる.〈犹冀无妄,期于有～〉なお薬を用いるまでもなく、病気がなおることを願います；（«枕中»）.②損なう.

［盩㊀］ chōu '抽'に通じる.→㊁ zhōu

［犨］ chōu ①ウシのあえぐ声.②浮き出る.③［犨麋］（Chōumí）〔名〕人名；容貌は醜いが徳の高い女性.④〔名〕姓.

［仇㊀］ chóu〔名〕あだ.かたき.恨み.怨恨.〈报～〉あだを討つ.〈恩将～报〉恩をあだで返す.〈疾恶如～〉仇敵のように憎む.→㊁ qiú

［仇扳］chóubān〔動〕恨みを晴らすため他人を引き込む.あだ討ちに人を巻き込む.

［仇雠］chóuchóu ㊅＝'仇敌'〈勿为亲厚者所痛,而为～者所快〉親しい人が苦しみ、仇敵が喜ぶことがないようにせよ；（漢•朱浮«與彭寵書»）.

［仇敌］chóudí〔名〕仇敵.あだ.かたき.〈本来以为对他有用的东西,如今却成了他的～〉もともと彼に役だつと思っていたものが、今では彼の敵となった.

［仇方］chóufāng〔名〕㊅敵側.

［仇疙瘩］chóugēda〔名〕恨みのしこり.心に結ばれた恨み.恨みつらみ.〈他跟穷人系上～〉彼は貧乏人に恨みを結んだ.

［仇恨］chóuhèn〔動〕仇敵視する.恨む.憎む.〈互相～〉互いに仇敵視する.〔名〕恨み.憎しみ.憎悪.〈并没和谁结下～〉べつにだれかをかたきとしているわけではない.〈谁都憋住一口气,谁同谁都像有～似的〉だれもみな息をつめて、互いにまるでかたきのようだ.〈对敌人的～长在〉敵に対する恨みは忘れない.

［仇货］chóuhuò〔名〕㊅民国時代、敵性国•侵略国の商品を指していった；ボイコットの対象として；五四運動後、反英•反日闘争時は、英国と日本の商品を指した.〈今天检查～,明天游行示威〉今日は日本商品の検査（販売している店の摘発）、明日はデモ行進.

［仇家］chóujiā ㊇ chóujia ＝'仇人'〈你父亲平昔可有～么？〉おまえの父親には恨みを抱くような人がふだんからいたのか；（«醒世•16»）.

［仇口］ chóukǒu〔名〕㊀恨み．怨恨ᵉⁿᵏᵒⁿ；㊟，㊟など．〈这两家种下了～，水火不相容〉この２軒は反目し合い，水と油のように相いれない．

［仇口(ㄦ)］ chóukǒu(r)〔名〕㊀かたき同士．〈我和他是～〉私と彼とはかたき同士だ．

［仇寇］ chóukòu〔名〕㊐かたき．

［仇气］ chóuqi〔名〕憎しみ．恨み．

［仇人］ chóurén〔名〕かたき．〈这个孩子似乎并不是他的爱儿，却是他的～〉この子は彼の愛児どころか，かたきのように思えた．〔～相见，分外眼红〕〔諺〕かたきが出会うとことのほか感情が高ぶるもの．かたき同士が会うと激怒する；（《元曲·還牢末·４》）．〔～相见，分外眼明〕〔諺〕かたき同士はことのほか目がさとい．かたきは見ればすぐわかる；（《水滸·３》）．〔～相见，分外眼睁〕〔諺〕仇敵が出会うと特に怒りの目でこれを見ること；（《醒世·35》）．〔～转弟兄〕〔諺〕かたき同士が兄弟になる． 1)前世でかたき同士だったものが兄弟になったと思われるほど仲の悪い兄弟． 2)以前はかたき同士だったものが何かの機縁で兄弟のように親密な仲になる．

［仇如山海］ chóu rú shān hǎi〔成〕怨恨ᵉⁿᵏᵒⁿの大きく深いことのたとえ．〈咱们从前伤的人太多，当面向咱诉起苦来，～，怎么得了？〉我々はかつて傷つけた人が多すぎて，じかに私に苦しみを訴えられても，深い怨恨をどうしてやりおおせようか．

［仇杀］ chóushā〔動〕怨恨によって殺害する．〈既然没有失盗，那一定是～啦！〉盗難に遭ったのではないのだから，それはきっと怨恨による殺害にちがいない．〔名〕怨恨による殺害．

［仇深似海］ chóu shēn sì hǎi〔成〕恨みのきわめて深いこと；（《元曲外·衣襖車·３》）．

［仇视］ chóushì〔動〕敵視する．仇敵視する．〈极端～社会主义新生事物〉社会主義の新生事物を極度に敵視する．〈对革命运动异常～〉革命運動を異常に敵視している．〈一半则他自己竟也被天真的孩子所～了〉半分は彼自身思いがけないことに，純心な子に仇敵視されたからである；（《魯·彷·孤》）．

［仇外］ chóuwài〔動〕外国を敵視する．〔～心理〕排外心理．

［仇隙］ chóuxì〔名〕㊐恨み．不仲．反目．怨恨．〈他与我素无～，与我合什么气呢？〉彼と私とはかねがねかたき同士でもないのに，何を張り合おうというのか；（《三俠·39》）．〈我寻到洞外借扇，他就与我讲起～，把我砍了几剑〉おれが洞外に行って扇を借りに行ったら，やつはすぐさまおれにむかってかたきをとると言って，剣をあびせた；（《西遊·59》）．〈董卓与我，本无～，…〉董卓と我が輩はもともと怨恨はない，…；（《三國·６》）．

［仇冤］ chóuyuān〔名〕恨み．憎しみ．怨念ᵒⁿⁿᵉⁿ．＝'仇怨'〈结～〉恨みを結ぶ．〈报～〉恨みを晴らす．

［仇怨］ chóuyuàn〔動〕反目する．恨む．仇敵視する．〔名〕反目．恨み．怨念．かたきと恨み．〈我们两家由于儿女亲事，在十年前结下了～，到现在没有解开〉我々両家は子どもの婚姻のことで，10年前にかたき同士になったが，今でもまだ恨みはとけていない．

［惆］ chóu ①〔惆怅〕(chóuchàng)〔形〕㊐失望したさま．がっかりしたさま．感傷的になる．心配で気がふさぐ．悲しむ．憂える．心を痛める．意にかなわない．〈虽然是极短期间的分别，也会使她感到～的〉ほんの短い間の別れではあるが，やはり彼女をがっかりさせた．〈他似乎想起了过去那个晚上，那件旧事，心中十分～〉彼は過去のあの晩のあの事を思い出して，心中ひどく悲しんでいるようであった．〈正在～之际，猛听得墙角小门开处，走将一个青青秀秀的丫鬟进来〉悄然ˢʰᵒᵘᶻᵉⁿとしていたところ，突然塀の角のくぐり戸から，若くて美しい女中が出てくるのが見えます；（《二拍·９》）．〈月仙～，吟诗一首〉月仙は悲しくなり，詩を一首うたった；（《古今·12》）．〈玄德～不已〉玄德は気落ちすること甚だしかった；（《三國·37》）．〈见春光明媚，蜂蝶交飞，不觉～，吟一绝云，…〉明るい春の日ざしの中，ハチやチョウが仲よく飛び交うのを見て，思わず物悲しくなり，詩を一首吟じますには，…；（《清平·風月相思》）．②〔惆然〕(chóurán)〔形〕㊐失望して憎むさま．〈～不嗛〉失望して満足できない；（《荀子·禮論》）．③〔惆惋〕(chóuwǎn)〔動〕㊐いたみ嘆く．〈方大～，追恨前迷〉やっと非常にいたみ嘆き，前に犯した過失を後悔する．

［稠］ chóu ①〔形〕密である．密度の高い．ぎっしり詰まっている．〈棉花棵很～〉ワタの株がすきまなく茂っている．〈～人广众〉人がぎっしり居並び立錐ʳⁱˢˢᵘⁱの余地もない．〈苔～〉こけが密生している．②〔形〕濃い．濃厚な．↔'稀'〈这粥太～了〉このかゆは濃すぎる．③〔形〕㊀多い；又㊟．〈说也奇怪，思想感情一变，为旅客服务的点子也～了〉不思議なことに，思想が一変すると，旅客に奉仕する方法もふえた．④〔名〕姓．

［稠茶］ chóuchá〔名〕濃いお茶．＝'浓茶'〈便浓浓点两盏～〉すぐに非常に濃いお茶を２杯いれた；（《金瓶梅·２》）．

［稠叠］ chóudié〔動〕㊐重なりあう．しばしば行われる．〈峭岭～〉険しい峰が重なり合っている．〈恩赐～〉恩賜がしばしば行われる．

［稠迭］ chóudié〔動〕㊐しばしばである．何回も重なる．〈异日复以财帛贶文，遗赠～〉日をあらためてまた金品を文に贈ったが，それはかなりの回数にのぼった；（《意歌》）．

［稠嘟嘟(的)］ chóudūdū(de)〔形〕液体のどろんとしたさま．汁ものが濃くてどろどろしている．〈～的像面汤〉どろどろして，うどんを煮た汁のようだ．〈杏仁茶～的，挺好喝〉'杏仁茶'はどろどろしていてなかなかうまい．

［稠度］ chóudù〔名〕①㊐密度．濃度．〔～计〕密度計．濃度計．〔～试验〕㊐稠度ᶜʰᵘᵘᵈᵒ試験．②㊟稠度ᶜʰᵘᵘᵈᵒ．

［稠饭］ chóufàn〔名〕やや濃いかゆ．

［稠咕嘟(的)］ chóugūdū(de)〔形〕汁が濃いさま．〈把粥熬得～的〉おかゆをどろどろに濃くなるまで煮る．

［稠糊(ㄦ)］ chóuhu(r)〔形〕㊀(汁が)濃い．密である；北京．〈粥已经熬～ㄦ了〉かゆはもう煮すぎて濃くなってしまった．〔～ㄦ的〕濃さがちょうどよいかげんになる．例〈～粥，挺好喝〉濃さがちょうどよいかげんのかゆで，ほんとうにおいしい．

［稠糊糊(的)］ chóuhūhū(de)〔形〕(液体が)どろっとしている；濃いさま．〈要是有碗～的小米粥喝，够多么好呢！〉もしどろっとしたアワのかゆが食べられたら，そりゃあいいよね．

［稠化］ chóuhuà〔名〕㊐シックニング．〔～润滑油〕㊟マルチ·グレード·オイル．〔～液压油〕㊐稠密ᶜʰᵘᵘᵐⁱᵗˢᵘ作動油．

［稠环烃］ chóuhuántīng〔名〕㊐縮合環炭化水素．

［稠梨］ chóulí ＝'稠李'

［稠李］ chóulǐ〔名〕㊐エゾノウワミズザクラ．

［稠密］ chóumì〔形〕①稠密ᶜʰᵘᵘᵐⁱᵗˢᵘである．多くていっぱいである．〈人口～〉人口が稠密である．〈一片～的苇林〉一面の密集したアシ林．〈到了平原地带，村落渐渐～，行人也渐渐多起来〉平原地帯に出ると，村落がだんだん密集し，道ゆく人も多くなってきた．〈人烟～〉人家が密集している．人家がたてこんでいる；（《二十年·１》）．〈再行数里，望见城郭，居人亦～〉さらに数'里'行きますと，城郭が見えてきて，住人たちもいっぱいいました；（《古今·32》）．②㊐親しい．親密である．心がこもっている．心温かい．〈宝玉听得这话如此亲切～，大有深意〉宝玉の耳にはその言葉がなんとも心温かく，深い気持ちがこもっているように聞こえた；（《紅樓夢·34》）．

［稠穰］ chóuráng〔形〕㊐稠密である．多い．たてこむ．〈人物～〉人口が多い；（《水滸·52》）．

［稠人］ chóurén〔名〕㊐人の群れ．人々．群集．人ごみ．〈挨在～中看争交〉人ごみにまじって相撲の試合の見物をする；（《水滸·74》）．〈貂蝉在车上，遥见吕布于～之内，目望车中〉貂蝉ᶜʰᵒᵘˢᵉⁿは車から，はるかに呂布ʳʸᵒᶠᵘが群集の中からじっと車中に目をそそいでいるのを見た；（《三國·９》）．〈任氏侧身周旋于～中以避焉〉任氏は身をちぢめて，人ごみの中に紛れこんで逃げようとした；（《任氏》）．〔～广众〕〔成〕☞'字解'①；（《漢書·灌夫傳》）．例〈她在～中感到孤独〉彼女は大勢の人の中で孤独を感じた．例〈人家听了他，都说他是个疯子，这些话岂可在～地方说的？〉人は彼の事を聞いて，ばかだと言いますが，そんな事は人の多い所で言ってよい事でしょうか；（《宫場·35》）．〔～广坐〕〔成〕人が大勢集まって腰を下ろす．人の多く集まる所．多くの人が一堂に集まっている；'广'は人の多いこと；（《三國志·蜀書·關羽傳》）．例〈如玄德在～，关、张侍立，终日不倦〉玄德が大勢の人の中にいるときには，関(羽)と張(飛)が終日あきることなく侍り守っていた；（《三國·２》）．

［稠沓］ chóutà〔形〕㊐多いことをいう．〈宾主相谕之词，颇甚～〉主人と客のあいさつの言葉がかわされたが，それはたいそう煩わしいものであった；（《夜怪》）．

［稠涎］ chóuxián〔名〕濃いよだれ．

［稠心眼ㄦ人］ chóu xīnyǎnr rén〔連〕㊀考えの多い人．よく知恵を出す人．よく気配りする人；山西．〈真是个～！想出这么多办法！〉ほんとうに考えの多い人だ，こんなにたくさんの方法を考えつくとは．

［稠性］ chóuxìng〔名〕㊐濃度．堅さ．

［稠掩掩(的)］ chóuyǎnyǎn(de)〔形〕密に覆われているさま．

［稠酽］ chóuyàn〔動〕（薄い汁が水分がなくなり）濃い．

［稠液比重计］ chóuyè bǐzhòngjì〔連〕㊐アレオピクノメーター．

［稠油］ chóuyóu〔名〕㊐ビスカス·オイル．

［稠云］ chóuyún〔名〕密雲．〈满天～给人一种沉闷的压抑感〉空一面の密雲は人に一種の重苦しい抑圧感を与える．

［稠汁］ chóuzhī〔名〕デンプンの入った合わせ汁．

［稠粥］ chóuzhōu〔名〕濃いかゆ．

［稠状］ chóuzhuàng〔名〕飴状．

［稠浊］ chóuzhuó〔形〕㊐やたらと多く混乱している．〈书策～〉書物がやたらに多く区別がつかない；（《戰國策·秦策》）．

［紬㊁］ chóu ＝'绸'☞㊀ chōu

［绸］ chóu（～子）〔名〕(薄くて柔らかい)絹織物．絹布；'紬'とも書く．〈纺～〉絹織物．〈～子手绢〉絹のハンカチ．〈印度～〉インドシルク．〈买一匹蓝～〉藍色の薄絹を一匹買う；（《金瓶梅·３》）．

［绸带］ chóudài〔名〕リボン．〈系红～的瓶子〉赤いリボンのついた瓶．〔～舞〕㊐リボンダンス．

［绸缎］ chóuduàn〔名〕絹織物．うす絹とあつ絹；一般に絹織物を指す．絹もの．緞子ᵈᵒⁿˢᵘ·繻子ˢʰᵘˢᵘの類．〈制成了～，又有出产税〉織物になっても，また製造税がかかる．〔～行〕蘇州·杭州·湖州の絹織物取扱店．〔～商店〕絹織物店．〔～庄〕㊐絹織物を商う商店．

〔绸货〕 chóuhuò 〔名〕商品としての緞子. 緞子の商品.
〔绸绢〕 chóujuàn 〔名〕絹織物の総称.
〔绸料〕 chóuliào 〔名〕絹織物.
〔绸缪〕 chóumóu (書)〔形〕(感情が)固く結びついて解けない、からみあって細やかである, まとわりついて離れない. 情意が深い. 〈情意～〉感情が固く結びついている. 〈二人唱和之后, 意益～〉二人は詩を唱和したあと、お互いにますます強く引かれ合った; (《警世·27》). 〈杨公自与李氏到官舱里同寝, 一夜～, 言不能尽〉楊公は李氏と同じ船室でやすみ、その一夜のよしみは言葉では言いつくせませんでした; (《古今·19》). 〈那本寺中的和尚, 见他们与太子这样～, 怎不恭敬?〉その寺の僧侶は、彼らが太子とこんなに固いきずなを結んでおるのがわかって、どうしてうやうやしく尊敬しないことがあろうか; (《西遊·38》). 〈欲将辞去兮悲～〉帰ろうとすると、悲しみが心にまとわりつく; (《柳毅》). 〔動〕事前に準備する.
〔绸披披〕 chóupīpī 〔形〕(方) '绸' を着ているさま;(貶).
〔绸裙〕 chóuqún 〔名〕絹のスカート.
〔绸伞〕 chóusǎn 〔名〕絹製の傘.
〔绸条〕 chóutiáo 〔名〕絹のリボン.
〔绸纹纸〕 chóuwénzhǐ 〔名〕印画紙の一種;絹様のしわがある.
〔绸舞〕 chóuwǔ 〔名〕長い絹布を振り回しながら踊る舞踊.
〔绸衣〕 chóuyī 〔名〕絹の着物.
〔绸庄〕 chóuzhuāng 〔名〕呉服店. 絹織物店. 絹織物を商う店.

〔裯㊀〕 chóu ① 単衣の掛け布団. ② とばり. 寝台に掛ける幕. ∥ ㊁ dāo

〔酬〕(酧、醻、詶) chóu ① 主人が客に返杯する. ② 物や金でお返しをする. お礼として贈る. 報酬として与える. 報いる. こたえる. 〈～我万钱〉私に万金を報酬としてくれる. 〈乃复～篇, 写于金凤笺〉そこで一編の詩を返したが、それを金鳳箋に書きつけた; (《飛烟》). 〈会钱以～公〉金を集めて公に贈った; (《玄怪錄》). ③ 報酬. 賃金. 〈稿～〉原稿料. 〈同工同～〉同一労働同一賃金. ④ 付き合う. 応対する. 〈～对〉→〔酬对〕. ⑤〔名〕姓.
〔酬报〕 chóubào 〔動〕① お礼をする. ② 報いる. 償いをする. 金品や行動で恩に報いる. 〈主仆二人深深致谢了孟老, 改日再来～〉主従の二人はよく孟老人にお礼を述べ、日をあらためてご恩返ししますと言いました; (《三俠·3》). 〔名〕お礼. 謝礼. 報酬.
〔酬宾〕 chóubīn 〔動〕① 客に応対する. 〈他正在前厅～〉彼はいまロビーでお客様に応対している. ② 得意先に特別割引価格で売る.
〔酬唱〕 chóuchàng 〔動〕(詩文で)応答する, 唱和する. 〈作诗～是文人的雅事〉詩文を作って受け答えしあうのは文人の風雅の心得である.
〔酬答〕 chóudá 〔動〕①(金または品物で)お礼をする. 報いる. 〈众人也用掌声～他〉みんなも拍手で彼に報いた. ② 詩文で応答する. ③ (旧) お礼の言葉を返す. 〈玄微方待～, 青衣报道: …〉玄微がお礼の言葉を返そうとしたら、召使が知らせて、…と言った; (《醒世·4》). 〔名〕(旧)(言葉や文字の)やりとり. 〈钱琼光正因不晓得小爷们的尊姓大名, 心上闷闷, 因此一番～, 倒晓得了〉銭琼光はちょうど小爺たちの名前がわからず困っていたが、このやりとりで(名前が)わかった; (《官場·45》).
〔酬地〕 chóudì 〔動〕(書) 酒を地にまく;決意の誓い. 〈遂举杯酒, ～曰: …〉そこで杯をあげて、酒を地に注いで、…と言った; (《小玉》).
〔酬对〕 chóuduì 〔動〕(書) 応答する. 応対する. 返答する. 〈呼之命烛, 竟无～〉声をかけて明かりをつけるよう命じたが、何の返事もない; (《嬰寧》).
〔酬和〕 chóuhè 〔動〕詩文で和する. 唱和する. (詩歌·詩詞で)応答する, 答える. 〈其夫妇～之诗甚多〉彼ら夫妻がやりとりした詩は非常に多い; (《醒世·11》). 〈适当梳头, 未及～〉ちょうど髪を梳いていたので、返歌できませんでした; (《警世·34》).
〔酬金〕 chóujīn 〔名〕謝礼金. お礼の金. 礼金.
〔酬客〕 chóukè 〔動〕(書) 客をもてなす.
〔酬劳〕 chóuláo 〔動〕(金品飲食で)慰労する, 労に報いる. 〈晚餐时, 林先生添了两碟荤菜, ～他的店员〉夕食の時、林さんは肉料理を二皿ふやして、彼の店員をねぎらった. 〈这是一个庆祝的日子, 也可以说是～的日子〉これはお祝いの日であり、また慰労の日であるともいえる. 〔名〕慰労金. 〔～金〕同上.
〔酬赛〕 chóusài 〔名〕神にささげる御礼祭. 〈玉皇大帝生日, 民间到处有～活动〉天の最高神玉皇大帝の誕生日には、民間ではいたるところで神にささげる御礼祭の行事がある.
〔酬赏〕 chóushǎng 〔動〕(書) 労に報い、ほうびを与える. 〈无物～他, 欲将此姬赠与为妻〉あの者の労に報いるものがないので、この妃を妻にとらそうと思う; (《古今·6》).
〔酬神〕 chóushén 〔動〕平常自分に利益と恩恵をもたらしてくれる神にお礼する.
〔酬物〕 chóuwù 〔名〕(書) お礼の品物.
〔酬献〕 chóuxiàn 〔動〕(书) 献上する. 差し上げる. 進呈する. 〈将人情土物各种～了〉贈り物の土産品などいろいろな物を差し上げました; (《紅樓夢·4》).
〔酬谢〕 chóuxiè 〔動〕(金品や酒食で)謝礼をする, お礼をする, 報いる. 〈妈妈和哥哥商议商议、也该请一请, ～～才是〉お母様、お兄様と相談のうえ、やはり一席設けて謝礼しなければいけませんわ; (《紅樓夢·67》). 〈明日另有～〉また改めてお礼をするよ; (《金瓶梅·6》). 〈～你救命之恩〉あなたが命を救ってくれた恩に報いる; (《元曲·竇娥冤·1》). 〈饿我令死, 岂是一餐所能～〉私を飢えさせ、死なせていながら、一度の酒食で報いることができようか; (《冤魂志》). 〔～话〕お礼の言葉. 感謝の言葉. 例〈常说句～〉いつも感謝の言葉を言う.
〔酬宴〕 chóuyàn 〔名〕(書) 慰労·答礼の宴.
〔酬仪〕 chóuyí 〔名〕(書) 報酬. 〈此子嫌吾～太薄耳〉この人は私の報酬が少なすぎると言っているのだ; (《古今·12》).
〔酬应〕 chóuyìng 〔動〕① 交際する. もてなす. 〈他不善于～〉彼は交際が上手ではない. ② (書) 応答する. 〈～如流〉よどみなく応答する.
〔酬庸〕 chóuyōng (書)〔動〕功労に報いる. 〔名〕同上の報酬.
〔酬直〕 chóuzhí 〔動〕(書) 代価を償い払う. 〈夺民园, 不～〉民衆の畑を奪って代価を払わない; (《唐書·李朝隱傳》).
〔酬志〕 chóu, zhì 〔動〕(書) 志を得る. 願いを達する. 〈纵然酬得今生志, 着甚支吾此夜长〉今生の願いを達することができても、何でこの夜長をまぎらわそうか; (《王西廂·1·2》).
〔酬咨〕 chóuzī 〔動〕(書) 諮問に答える. 〈～政事〉政事の諮問に答える.
〔酬资〕 chóuzī 〔名〕(書) 謝礼金.
〔酬酢〕 chóuzuò (書)〔動〕主客が酒の応酬をする. 主客互いに酒を勧める. 〈交换着普通～的客气话〉普通の酒席の社交辞令を交わす. 〈有时揄着杯酒相会, 笑语～, 略无介意〉あるとき集まって酒を飲むことがありました、笑いながら献酬して隔意ありません; (《二拍·31》). 〈宾主～, 杯觥交杂〉主客応酬し、酒杯が入りまじる; (《醒世·4》). 〈二人杯酒～了一会〉二人はしばらく酒をくみかわしました; (《警世·1》). 〈～之际, 已见聘币罗于阶下〉杯のやりとりの時には、もう贈り物は階段の下に並べられていた; (《嬰寧》). 〔名〕友人との交際. 付き合い.

〔愁〕 chóu ①〔動〕心配する;名詞、動詞、節を客語に伴う. 客語は原因を表すことが多く、'愁' の前にはよく副詞 '正' '还' '就' などが用いられる. なお動詞句、節が客語のとき、句·節はふつう否定形になっている. 〈不～吃不～穿〉食べることや着ることを心配しない. 〈我们就～孩子没人管〉子どもたちのめんどうをみてくれる人のいないのが心配だ. 〈学会了开车, 还～没用处?〉車の運転をマスターして、使いみちがないことがあるものか. 〈你不要～生活〉あなたは生活を心配する必要はない. 〈他有什么可～的〉彼に何の憂うものがあろうか. ②〔動〕心配させる;ただし、'～死' '～坏' などのときで使役の意味をおびる. 〈～坏了〉ひどく心配させた. 〈这件事该怎么办呢, 真～死我了〉この事はどうすればいいか、心配でたまらない.
〔愁病(了)〕 chóubìng(le) 〔動〕心配して病気になる.
〔愁波患海〕 chóu bō huàn hǎi 〔成〕大きな災難と、比べることのできない心配. 〈人们当在～之中, 纵身心微弱, 也还挣扎着往前干〉人々は大きな災害や心配の中にあるとき、たとえ身心はかよわくても努力して前進する.
〔愁布袋〕 chóubùdài 〔名〕(白) 心配事を詰めこんだ袋. (転) 心配の種. やっかいもの. 煩わしいこと. めんどうなことになるもの.
〔愁惨〕 chóucǎn 〔形〕哀愁にみちて物悲しい. 痛ましい. 〈面容～〉彼が(やつれて)痛ましい. 〈景色～〉景色が物悲しい.
〔愁肠〕 chóucháng 〔名〕(書) 哀愁に満ちた心. 憂いの心. 愁いが鬱積した気持ち. 〈妈才渐渐地把～放开〉母はようやく愁眉を開き始めた. 〈万事乘除总在天, 何必～千万结〉万事は天のおぼしめし次第で、くよくよしたとて始まらぬ; (《警世·4》). 〈酒入～, 化作相思泪〉胸に憂い満ちたときにお酒を飲むと、恋の涙になる; (范仲淹《蘇幕遮》). 〔～百结〕〔成〕心中とけぬ憂いに満ちる. 例〈她思念故乡又惦记亲人, 真是～〉彼女は故郷を懐かしみ、かつ肉親の身の上を案じて、心中とけぬ憂いに満ちる. 〔～寸断〕〔成〕憂愁が頂点に達し、はらわたまでも割かれるような思いがする. ＝'哀肠百转' 〔～九转〕〔成〕非常に悲しみ愁えること; (柳宗元《與崔策登西山》詩).
〔愁城〕 chóuchéng 〔名〕(書) 憂いにとざされた境遇; ('日坐～' として)憂いにとざされていることを表す. 〈陷入～〉同上に陥る. 〈坐困～〉窮地にあって、いかんともしがたい.
〔愁吃〕 chóuchī 〔動〕食べる心配をする. 〈不～, 不愁穿〉衣食に何の心配もない. 〔～愁穿〕〔成〕生活の方法がなく困っている.
〔愁愁〕 chóuchóu 〔形〕(書) 憂えるさま. 〈心～而思旧邦〉心に憂えて、祖国を懐かしく思う; (《楚辭·九嘆·逢紛》).
〔愁楚〕 chóuchǔ 〔動〕(書) 憂える. ふさぎ込む. 憂い苦しむ. 〈母亲病重, 他心里十分～〉母親の病が重いので、彼は心中とても心配だった.
〔愁蹙〕 chóucù 〔動〕(書) 心配して眉をひそめる. 〈双眉～〉心配して両の眉をひそめる; (《清平·風月瑞仙亭》).
〔愁蹙蹙(的)〕 chóucùcù(de) 〔形〕憂いに閉ざされたさま. 憂いに心を痛めているさま.
〔愁悴〕 chóucuì 〔形〕(書) 憂い焦悴している. 〈颜色～〉顔色が、心配で焦悴している.
〔愁烦〕 chóufán 〔動〕憂い悩む. 心配し、悩む. 〈他皱着眉头, 好像有什

么～的心事〉彼はまゆにしわをよせて、あたかも何か思い煩う心配事があるかのようだ. 〈他～得坐立不安〉彼は心配で居ても立ってもいられない. 〈混一时是一时, 只不叫相公～便了〉ごまかしは一時的にちがいないが、ただ、だんな様に心配をおかけしなければそれでいい；(《三俠・3》). 〈你也不用～〉あなたはそう悩まなくてもいい；(《紅樓夢・24》). 〈老安人且省～〉奥さん、そう悩みなさんな；(《警世・25》).

[愁佛儿] chóufór 〔名〕よく物のあわれを感ずる人のたとえ.

[愁疙瘩] chóugēda 〔名〕胸につかえている心配事. 心労. 胸のつかえ. 憂いのしこり.

[愁攻病出] chóu gōng bìng chū 〔成〕心配して病気になる；(《十二樓・夏宜樓》).

[愁海] chóuhǎi 〔名〕(文)憂いが多く海のように果てのないたとえ.

[愁红惨绿] chóu hóng cǎn lù 〔成〕風雨によって無残にもそこなわれた花や葉；'红'は花を指し、'绿'は葉を指す. ='惨绿愁红'；(柳永《樂章集・定風波》詞).

[愁怀] chóuhuái (文)='愁绪' 〈～万斗〉胸いっぱいの憂い；(《清平・風月相思》).

[愁苦] chóukǔ 〔形〕憂い不安である. 心配である. 憂い悲しむ. 憂い苦しむ. 〈人们都在后悔和～地议论着〉人々はみな後悔しているように心配そうに取りざたしていた. 〈～惨淡的监狱〉重苦しい牢獄. 〈做出一副～不堪的样子〉心配でたまらないようすをした. 〔名〕心配. 不安. 懸念.

[愁困] chóukùn (白)='愁苦〔形〕'

[愁泪冷冷] chóu lèi lěng lěng 〔成〕さめざめと泣くさま.

[愁霖] chóulín 〔名〕(文)なが雨. ='苦雨'

[愁虑] chóulǜ 〔動〕憂慮する. 思い煩う. 〈收入多了, 他再也不为生活而～了〉収入が増えたので、彼はもはや生活のために思い煩うことはなくなった.

[愁鸾泣凤] chóu luán qì fèng 〔成〕悲嘆にくれて泣く夫婦のこと；'鸾凤'は夫婦のこと；(《警世・24》).

[愁帽] chóumào 〔名〕心中に心配事があること. 心配. 〈戴～〉心配事をかかえる.

[愁眉] chóu, méi 〔動〕眉をくもらす. 眉に憂いを出す. 〔名〕(chóuméi) 心配なときにしわを寄せた眉. 〈稍微放开了他的～〉いくらか彼の憂いをといた. [～不展]〔成〕愁眉が開かぬさま；↔'笑逐颜开'；(姚鵠《隨州獻李侍御》詩). 例〈你为什么近来总是～？〉あなたはどうして最近いつも深刻な顔をしているのですか. 例〈只有周如水一个人～〉周如水一人だけが憂鬱な顔つきをしていた. 例〈只见颜大人～, 面带赧颜〉すると顔大人は眉をよせ、赤い顔をしていました；(《三俠・103》). 例〈～, 面带忧容〉眉間にしわをよせ、顔をくもらせている；憂鬱そうなさま；(《兒女・1》). [～紧锁]〔成〕まゆ根にしわを寄せる. (表情が)憂いに閉ざされる. [～苦脸]〔成〕憂いに閉ざされた顔をいう. 例〈她平常整天都是～的〉彼女はいつも一日じゅう暗い顔をしている. 例〈他～地坐在那儿〉彼はにが虫をかみつぶしたような顔で、そこにじっと座っている. [～苦目]〔成〕苦痛の表情. 例〈看他那形状, ～, 好像就要哭出来的样子〉彼女のようすをみると、憂いに沈んだ顔つきで、今にも泣き出しそうにみえた；(《二十年・14》). [～苦眼]〔成〕苦しみ悩むさま. 憂いをおびた顔. 心痛の表情. 例〈～, 一言不发的在座上发楞〉心痛の面持ちで、黙りこんだまま考えごとでもしているようでした；(《兒女・40》). [～泪眼]〔成〕心配して泣くこと；(《王西廂・3》). [～锁眼]〔成〕憂いを帯びたかげのある表情をする. 例〈他一天天～的, 心里一定很痛苦〉彼は毎日憂鬱そうだ、心ではきっと苦しんでいるにちがいない. [～皱眼]〔成〕憂いにみちた顔のさま. 例〈她不肯～的、一天到晚的长吁短叹〉彼女は憂い顔で一日じゅうため息ばかりついてはいなかった.

[愁闷] chóumèn 〔名〕悲しみともだえ. 陰うつな気分. 〈他觉得自己装满了一肚皮的～〉彼は自分が陰うつな気分でいっぱいになっているのを感じた. 〔動〕心配で気がふさぐ. 憂える. 悩む. うつうつとしている. 心が晴れない. 〈心情～〉気がはれない. 〈因为病没好, 厂长不让他上班, 所以他自己感到很～〉病気がよくなっておらず、工場長が彼を出勤させないので、彼は気がふさいでいる. 〈公子正当～, 十娘道：…〉公子がちょうど心中悩んでいると、十娘が…と言った；(《警世・32》). 〈我日逐～过日子〉私はうつうつと毎日暮らしている；(《京本・15》). [～酒]悩みの酒. やけ酒. 例〈我是找你喝杯～〉ぼくはきみとやけ酒を飲むのだ.

[愁戚] chóuqī 〔動〕憂い悲しむ. 〈满脸～〉顔いっぱいに悲しみの色を浮かべる.

[愁戚戚] chóuqīqī ='愁凄凄' 〔形〕(白)憂い恐れるさま. 憂い心を痛めているさま. 〈～情不乐〉憂い恐れ、うつうつとして楽しまない；(《元曲・羅李郎・2》).

[愁怯] chóuqiè 〔動〕(白)心配する. 気がひるむ. 〈知远～聚眉头〉知遠は心配し、眉をとざした；(《劉知遠》).

[愁切切] chóuqièqiè (白)='愁戚戚' 〈～恨绵绵〉憂いが多くて、恨みが長く尽きることがない；(程景初《新水令・春情》).

[愁情] chóuqíng 〔名〕悲しみ. 〈抒发他的离别～〉彼の別れの悲しみを表す.

[愁穷叹苦] chóu qióng tàn kǔ 〔成〕貧苦を嘆く.

[愁人] chóurén 〔動〕心配させられる. 気をもませる. 〈碰见～的事儿〉心配なことにぶつかる. 〔形〕気がめいっている. 心配である. 懸念している.

[愁人莫向愁人说] chóurén mò xiàng chóurén shuō 〔諺〕('说向愁人愁煞人'と続き)自分に心配事のある者は心配事のある人に話しかけるな、話しかけたりするとその人が余計に心配するから；(《五燈會元》). 注 '煞'は'杀'とも.

[愁容] chóuróng 〔名〕憂い顔. 心配顔. 〈满面～〉顔が憂いに満ちている. 〈两个人的脸上都带着～〉二人の顔には憂いのようすがあった. [～可掬]〔成〕憂いが顔にありありとみえる. [面带～]〔成〕顔に憂いの色がある.

[愁色] chóusè 〔名〕心配そうな態度. 〈满面～〉顔じゅう心配そうな表情である.

[愁煞] chóushā ='愁杀' 〔形〕(白)心配でたまらない. 断腸の思いである.

[愁事] chóushì 〔名〕心配事.

[愁霜苦雪] chóu shuāng kǔ xuě 〔成〕心配で不安である. 〈溶解了郁积在他心头的～〉心にうっ積していた心配が消えた.

[愁思] chóusī 〔名〕(文)憂い. 憂いに満ちた心. 哀愁に満ちた心. ='愁绪' 〈我总是带点～〉私はいつも憂いを抱いている. 〔動〕憂い悲しむ. 〈百姓悲痛～〉人民が悲しみ痛んで憂える；(《漢書・伍被傳》).

[愁死(了)] chóusǐ(le) 〔動〕① 心配でたまらない. 心配で身も細る思いをする. 〈唉, 真～人了！〉ああ, 心配でたまらないね. ② 心配でたまらなくさせる. 〈不幸接二连三地降到她的头上, ～她了〉不幸は次から次へと来たので、彼女を心配でたまらなくさせた.

[愁锁] chóusuǒ 〔動〕眉にしわを寄せる. 心配ごとに(眉を)とざす. 〈～双眉〉眉をしかめる. 〈两眉～〉両の眉をとざす；(《三國・8》).

[愁雾] chóuwù 〔名〕悲しい思いを引き起こす濃霧. 〈～迷漫〉憂いを誘う濃霧が立ちこめる.

[愁心] chóuxīn 〔名〕愁いの心情. 〈动～〉愁いが心を動かす.

[愁绪] chóuxù 〔名〕(文)憂いの気持ち. 憂い. 心配ごと. 〈～全消〉憂いがすべて消えてなくなる. 〈惹下一天～, …〉一日じゅう心配ごとをして, …；(《醒世・13》). 〈思欲舍舟登陆, 观看市井风景, 少舒～〉船を下りて陸に上がり、市井の風景を見物して、憂いを晴らそうと考えました；(《警世・4》).

[愁郁] chóuyù 〔形〕憂鬱である. 気重である. 憂いに閉ざされている. 〈她听了这个消息, ～的脸上露出一丝笑容〉彼女はこの知らせを聞いて、憂いに閉ざされていた顔にかすかなほほえみが浮かんだ.

[愁怨] chóuyuàn 〔動〕悲しみ恨む.

[愁云] chóuyún 〔名〕(書) ① 物悲しさを感じさせる情景. [～惨雾]〔成〕惨澹たる情景を形容する. ② 顔にあらわれた心配な表情のたとえ. 〈脸上积满～〉顔じゅう心配そうな表情である.

[愁子] chóuzi 〔名〕(方)心配のある人. 悩みのある人. 苦労性の人.

[惆]

chóu 気がふさいでいるさま. 憂えているさま.

[俦](儔)

chóu 仲間. 同輩. 〈～俪〉同じたぐい.

[俦类] chóulèi 〔名〕(書)仲間. 同類の人. 同輩. ='畴类'

[俦俪] chóulì 〔名〕(書) ☞ [字解].

[俦侣] chóulǚ 〔名〕(書)仲間. 同輩. 同類の人. 伴侶. 親しい人.

[帱](幬)

chóu [帱帱](chóuchóu) 〔形〕(書)憂えるさま. 気がふさいでいるさま. 憂慮するさま. 〈惧吾心兮～〉私の心は恐れ憂える.

[帱㊀](幬)

chóu ① とばり. ='帐子' ② 車の覆い. ='车帷' ⇒ ㊁ dào

[畴](疇)

chóu ① 田畑. 〈平～千里〉どこまでも続く農地. ② 類. 同類. 〈范～〉範疇. ③ [畴昔](chóuxī) 〔名〕(書)むかし. ④ 〔名〕姓.

[畴辈] chóubèi 〔名〕(書)仲間. 同輩. 〈其～十余人皆死〉その仲間の十余人全員が死んだ.

[畴类] chóulèi 〔名〕(書)仲間. 同類. 同種. 〈邈～而殊才〉同類の人と違って特殊な才能がある；(潘岳《射雉賦》).

[畴人] chóurén 〔名〕(書) ① 先祖代々の事業を継承する者；もと天文・暦算を代々官職としている人を指した. ② 暦算家. 天文・暦算の仕事に従事する人.

[畴日] chóurì 〔名〕(書)過日. 過ぎた日. むかし. ='畴昔' 〈感生平于～〉これまでの生涯をふりかえる.

[畴生] chóushēng 〔動〕(書)同類の物が一か所に生ずる. 〈草木～〉草や木が一か所に生ずる.

[畴昔] chóuxī 〔名〕☞ [字解] ③.

[畴庸] chóuyōng 〔動〕(書)功労に報いる. ='酬庸' 〈褒德～〉徳のある者をほめて功労に報いる.

[筹](籌)

chóu ①(～子) 〔名〕数取り. 点数を数える棒；数をとる用具、多くタケで作る. 〈竹～〉タケ製の数取り. (転)人数を数える単位として使われる；'若干～'とは'若干个'という意味. 〈只见两～好汉喝一声道〉二人の好漢が怒鳴って言った；(《水滸・61》). ② 〔動〕計画する. 算段する. 計る. 〈～款〉☞ [語彙].

〈一～莫展〉手だて一つ浮かばない. ③ 考慮する. 〈惟王～之！〉王よ, この点をよくお考えください；（《柳毅》).
[筹安] chóu'ān 名 翰 経営上の安泰. 〈顺颂～〉ついでながらご商売の繁盛をお祈りします.
[筹办] chóubàn 〔動〕① 計画し実施する. 〈～简单的印刷所〉簡単な印刷所の開設を計画する. 〈为了乡自治的决议案, 各县皆摊款～各种学校〉郷自治の決議案により, 各県では皆, 費用を分担していろいろな学校を経営することを計画した. ②（資金·資材などを）調達する.
[筹备] chóubèi 〔動〕段取りをする. 計画準備する. 事業·組織の準備をする. 〈～资金〉資金の段取りをする. 〈他忙着～一切〉彼は急いで, いっさいの段取りをつけた. 〈～了两个月, 工厂在此处开工了〉2か月間準備計画をして, 工場はここで生産を開始した. 〔～工作〕計画上の活動. 準備の仕事. 〔～会〕〔～委员会〕準備委員会. 〔～会议〕準備会議.
[筹边] chóubiān 〔動〕文 辺境の事業を計画する. 〈他负责～大业〉彼は辺境の事業計画立案に責任を負う.
[筹拨] chóubō 〔動〕① 調達して支払う. 工面し支払う. ② 一部の支払いを準備する.
[筹策] chóucè 〔動〕文 計画する. 算段する. はかりごとをする. 〈善于～〉算段にたけている. 〔名〕① 文 政策. はかりごと. 〈民富始知～良〉人民は裕福になってはじめて政策の良さを知った. ② 昔の計算用具の名；タケや木で作った小さな棒状, またはへら状のもの. 数取り.
[筹措] chóucuò 〔動〕（金などを）工面する. 手だてを講じる. 措置をとる. 算段する. 〈～旅费〉旅費を工面する. 〈～资金〉資金を調達する. 〈在政府的～之外, 一般的民众应该尽自己所能做到的事体〉政府の措置のほか, 一般民衆は自分のできる限りのことをしなければならない.
[筹垫] chóudiàn 〔動〕工面して立て替える. 立て替え支払いの措置をとる. 穴埋めの工面をする.
[筹定] chóudìng 〔動〕計画し決定する.
[筹度] chóuduó 〔動〕白 ① もくろむ. 手立てを考える. 〈心下徘徊自～〉あれこれ迷ってためらい, ひとりでもくろむ；（《董西廂·2》). ② 考えをめぐらす. 〈自己～一回, …〉自分がちょっと考えをめぐらせ, …；（《海上花·8》).
[筹防局] chóufángjú 〔名〕清末, 各省に正式の官制による官庁以外に, 必要に応じて増設した機構の一つ；局, または処と称され, 主として資金の調達と警防事務を管掌した.
[筹划] chóuhuà ＝'筹画' 〔動〕準備計画をする. 算段する. 方法を考える. 〈这里正在～建设一座水力发电站〉ここでは水力発電所の建設を計画中だ. 〈诸事都按～的情况发展〉すべては計算どおりにすんでいる. 〈这个时候高家的主人们才恐慌起来, 正在～应付的办法〉この時になって高家の主人たちはあわてだし, 対処する方法を相談しているところだった. 〔～军饷〕軍隊の物資補給を算段する. 〈既如此, 待我与你～～去〉そうであるからには, 私がいい方法を考えるのをお待ちくだされ；（《三俠·23》). 〈～已定, 各各依计而行〉計画すでに定まるや, おのおの計略どおりに出発した；（《三國·115》).
[筹集] chóují 〔動〕計画し集める. 工面して集める. 〈～资金〉手だてをして資金を集める. 資金を調達する. 〈他们决定了怎样～周报社的基金〉彼らはどうやって週報社の資金集めをするかを決めた.
[筹建] chóujiàn 〔動〕建設を計画する. 建設を準備する. 〈～工厂〉工場を建設する計画を立てる. 〈～校舍〉校舎を建設する計画を立てる. 〈共同～一个联合基金会〉共同で連合基金会の設立を計画する.
[筹借] chóujiè 〔動〕借りる計画をする. 借金の工面をする. 〈～巨款〉巨額の借り入れをはかる.
[筹款] chóu, kuǎn 〔動〕金策をする. 金を準備する. 資金を手当てする. 金を算段する. 〈听说今天学生联合会在万春茶团演戏～办平民学校, 是吗？〉今日学生連合会が万春茶団で劇をやって, 平民学校を経営する資金集めをするそうだね. 〔名〕（chóukuǎn）調達した金. 〈～要归公〉調達した金は公のものとする.
[筹量] chóuliàng 〔動〕文 算段する. 適切に取り計らう. 〈今资储渐丰, 可～增俸〉今は蓄えがだんだん豊かになったので, 俸禄の増額を算段するべきだ.
[筹虑] chóulǜ 〔動〕思いめぐらす. ＝'筹思'
[筹略] chóulüè 〔名〕文 謀略. 策略. 知略. 〈～奇至〉策略はきわめて優れている. 〈奋性开朗, 有～, 少好武事〉（胡）奮は生まれつき明朗な性格で, 知略にたけ, 若いころから武芸が好きだった；（《晉書·胡奮傳》).
[筹码(ㄦ)] chóumǎ(r) 又 chóuma(r) ＝'筹马(ㄦ)' 〔名〕①（マージャンなどかけ事の計算に用いる）数取り, 点棒；細いへら状のもの. 〈付～〉点棒を渡す. 〈黄三溜子又摇过几摊, 台面上的～, 洋钱, 票子, 渐渐的多了起来〉黄三溜子はまたさいころを賭博に何回か賭けたが, テーブルの上の点棒·銀貨·お札はだんだんふえていった；（《官場·21》). 〔～理货〕 万棒タリー；船舶. ② 旧時, 貨幣または貨幣の代わりをしたもの；証券類をいう. ③ 手段. よりどころ. 〈不成为美国对于中国讨价还价的～〉アメリカが中国に対し駆け引きをするカードにならない.
[筹谋] chóumóu 〔動〕はかりごとをめぐらす. 手だてを講じる. 〈～计划〉計画を考える.
[筹募] chóumù 〔動〕計画募集する. 〈～资金〉資金を計画して募る.
[筹拍] chóupāi 〔動〕（映画やテレビ番組を）撮影を計画する. 企画し撮影する. 〈～历史传记故事片〉歴史伝記物語をプロデュースし撮影する.
[筹排] chóupái 〔動〕（芝居を）計画し, リハーサルする.
[筹钱] chóu qián 〔連〕金を工面する. 〈吃了～, 筹来吃饭〉食べては金を工面し, 工面しては食べる；（《魯·彷·傷》).
[筹商] chóushāng 〔動〕商議する. 計画相談する.（事を人と）はかる. 〈～对策〉対策を協議する.
[筹设] chóushè 〔動〕開設準備をする.
[筹思] chóusī 〔動〕文 思いめぐらす. 〈～再三, 犹豫不决〉何度も考えたが, ためらって決断がつかない. 〈～了半晌, 他勉强应着〉しばらく思いをめぐらせて, 彼は無理に答えた. 〈说罢, 退出, 来到自己房内, ～多时〉そう言って辞去し, 自分の部屋に戻って長いこと思案した；（《三俠·19》).
[筹算] chóusuàn 〔動〕① 数取りで計算する. 計算する. 〈请你好生～吧！〉どうかよく計算してみてください. ② 算定する. 算出する. ③ 予測する. 考慮に入れる. どうするか計画する. 計算する. 〈一日正在书房～, …〉ある日, ちょうど書斎でいろいろ方策を練っているところに, …；（《紅樓夢·106》).
[筹委] chóuwěi 〔名〕略 ① 準備委員会. ＝'筹备委员会' ② 準備委員. 〔～会〕準備委員会.
[筹饷] chóu, xiǎng 〔動〕旧（軍隊の）給養を賄う, 給養の準備·計画をする.
[筹议] chóuyì 書＝'筹商' 〈～对策〉対策を商議する.
[筹组] chóuzǔ 〔動〕計画し組織する. 〈为加强中日中小企业联系, 重庆～合作促进会〉日中両国の中小企業のつながりを強化するために, 重慶で協力促進会を企画組織した.

[踌]（躊） chóu ☞ 踌躇

[踌躇] chóuchú 〔動〕① ちゅうちょする. ぐずぐずする. ためらう. 二の足をふむ. 〈～了半天, 我终于直说了〉長い間ためらったあげく, とうとう私は思ったことを隠さず話した. 〈但在她～了一下之后, 却接着说〉しかし彼女はためらってから, また続けて言った. 〈他～着不能回答〉彼はちゅうちょして答えられなかった. 〈沙和尚, 囊突突, 竟下～, …〉沙和尚はもぞもぞしり込みし, …；（《西遊·97》). 〔～不定〕〔成〕狐疑逡巡する. 〔～不前〕しり込みする. 〔颇费～〕〔成〕（決断に）非常に気を遣う. ② 白 考慮する. とくと考える. 段取りする. 〈一切医药之费, 恐怕不够, 我正在代你～呢〉すべての治療代はおそらく足りないだろうから, 私があなたに代わって準備します；（《二十年·17》). 〈俺为甚的不言语？你心ㄦ下自～〉私がなぜ言わないのか, あなたは心中自分でよく考えなさい；（《元曲·岳陽樓·4》). 〔形〕得意なさま. 〔～满志〕〔成〕得意満面なさま. ＝'意得志满'；（《莊子·養生主》). 例〈稍取得成功就～〉ちょっとばかり成功するともう得意満面になる. 例〈这在胡景伊自然是～, 而在尹昌衡则会义愤填膺了〉これは胡景伊にとってはもちろん天にものぼる思いのものだったが, 尹昌衡としては憤懣やるかたないものだった. 例〈他读完诗还～地四顾问道〉彼は詩を読み終えると得意満面あたりを見回し尋ねた.
[踌伦] chóulùn 〔動〕書 ためらい考える. ぐずぐずと考える. 〈腹中虽如此～, 却是说不出的话〉腹の中ではこう考えて二の足をふんだが, 口には出せなかった；（《醒世·2》).
[踌伫] chóuzhù 〔動〕文 ぐずぐずする. ためらって前へ進まない. ＝'踌躇不前' 〈舟人不～〉船頭はためらわない；（鮑照《櫂歌行》).

[鯈㊀]

chóu 古代の地名；今の河南省北部. ∥ ㊁ tiáo

[雠]（讎）

chóu ① 校正する. 〈校(jiào)～〉同上. ② ＝'仇㊀'

[雠校] chóujiào 〔動〕文（文章を）校正する. 〈～篆籀〉古代の文字篆籀を校正する. 〈谁能～间, 解带卧吾庐〉だれか書籍の校勘の暇に帯をほどいて私の廬にくつろぐ人はいないか；（白居易《常樂里閑居》詩).
[雠问] chóuwèn 〔動〕書 問いただす. 論難する.

[汨]

chóu 方 洗う；〔北京〕. 異 '裯' '酬' '湫' とも書く.

[汨干洗净] chóu gān xǐ jìng 〔成〕方 きれいに洗う；〔北京〕.
[汨洗] chóuxǐ 〔動〕方（衣類を気まぐれに）洗う. ＝'濯洗'；〔北京〕. 〈这一家子的衣裳, 整天～不完〉この一家の服は一日で洗い終わらない.

[丑]（④⑤醜）

chǒu ①〔名〕丑；十二支の第二. ② 丑の刻；朝1時から3時まで. ③（～ㄦ）〔名〕旧 戯曲の道化役：'文丑' '武丑', また女性が扮する '彩旦' '丑旦' などがある. ＝'小花脸', '三花脸' 〈从那时起, 他成为一个名～了〉その時から彼は名道化役になった. ④〔形〕容貌が醜い. ↔'美' 〈长得～〉醜い顔だちである. 〈听说也有极～的〉ひどく醜いのもいるそう

だ. ⑤〔名〕醜悪であること. 眠悪於すべきこと. 不名誉なこと. 〈出～〉醜態を演じる. 〈没有什么～〉別にみっともなくない. ⑥〔名〕姓.

〔丑八怪〕chǒubāguài ＝'丑巴怪'〔名〕容貌の特別醜い男・女. 醜女. ひょっとこ. 醜い人. 〈这个人简直就是个～〉この人の顔はまったく目もあてられない.

〔丑表功〕chǒu biǎogōng〔熟〕恥知らずに自分の手柄をひけらかす. みっともない手柄話. 〈这算是～〉これは鼻もちならぬ自慢話というものだ.

〔丑叉〕chǒuchā ⑥＝'丑诧'／'丑陋'

〔丑侪〕chǒuchái〔名〕㊟同輩.

〔丑妇胜空房〕chǒuchǒufù, shèng kōngfáng〔諺〕見たくもない不美人の女でも独り寝するよりましだ；(《東坡居士集》).

〔丑旦〕chǒudàn〔名〕㊟芝居のこっけいを主とする年配の女役. 女の道化役. ＝'彩旦'

〔丑诋〕chǒudǐ〔動〕㊟悪罵する.

〔丑地〕chǒudì〔名〕㊟やせた悪い土地. 〈今尽王故王于～〉いま、もとの王たちをみなやせた悪い土地に分封して王とした；(《史記・項羽本紀》).

〔丑恶〕chǒu'è〔形〕醜い. 醜悪である. 〈～嘴脸〉醜い顔つき. 〈～的本质〉醜悪な本質. 〈～现象〉醜悪な傾向. 〈从这ㄦ便种下了二十年来政权争夺的～种子〉この時から20年にわたった政権争いの醜い種がまかれたのだ.〔名〕醜悪さ. 〈他第一次发觉了自己的～,…〉彼は自分の醜さにはじめて気づいたのだが,….

〔丑妇家中宝〕chǒufù jiāzhōng bǎo〔諺〕醜い嫁は家の宝；美人だと、とかくあれこれ言われがちなので；(《元曲・東堂老・1》).

〔丑妇怕不得见舅姑〕chǒufù pàbude jiàn jiùgū ＝'丑媳妇也得见公婆'；(蘇軾《雑纂二續》).

〔丑怪〕chǒuguài〔形〕①グロテスクである. 不器量である. 容貌が特に醜い. 〈臃肿～〉ぶくぶくに太ってぶさいくである. ②㊟恥ずかしい；㊟.

〔丑化〕chǒuhuà〔動〕①醜悪化する. 〈～党的领导〉党の指導を醜悪なものにする. ②こっけい化する. 戯画化する. 〈对商鞅进行诬蔑和～〉商鞅に対し中傷し戯画化した.

〔丑话(ㄦ)〕chǒuhuà(r)〔名〕①下品で口ぎたない言葉・話；悪口など. 〈这种～不堪入耳〉こんな口ぎたない言葉は聞くに堪えない. 〈这件事虽是人人晓得的,然而我犯不着传出去,说我讲制台的～〉この件はだれでも知っていることですが、しかし、私が人に伝えて、私が制台の悪口を言っていたと言われるようなことはするまでもないことです；(《二十年・6》). ②飾らない率直な言葉. ぶしつけな言葉. 耳の痛い言葉；多く勧告や忠告. 〈咱们～说在前头,发生问题,不许推卸责任〉私どもは言いにくい言葉を先に言っておきます、問題が起こっても責任のがれをさせません. 〔～说在头里〕いやな話を先に言っておく. 例〈～,免得到时候怪我无情〉いやな話は先に言っておきます、その時になって私がつれないととがめられては困るので.

〔丑颈〕chǒujǐng〔形〕㊟性質が悪い. ひねくれている；㊟.

〔丑剧〕chǒujù〔名〕ぶざまなこと. 猿芝居. 醜い芝居. 茶番劇. 醜悪な事柄. 〈演～〉ぶざまな芝居を演じる.

〔丑角(ㄦ)〕chǒujué(r)〔名〕(劇の)道化役.

〔丑俊〕chǒujùn〔名〕㊟美醜. 〈如今妇女们不论相貌的～〉いまは婦人たちは容貌の美醜を問題にしない.

〔丑看〕chǒukàn〔形〕醜い. ＝'难看'

〔丑刺刺〕chǒulàlà〔形〕㊟恥ずかしがってもじもじするさま.

〔丑了面皮〕chǒule miànpí〔熟〕顔の表情をけわしくする.

〔丑类〕chǒulèi〔名〕悪人のやから. 悪党. 〈动手歼灭这些～〉これらの悪党を退治するために立ちあがる.

〔丑劣〕chǒuliè〔形〕醜悪である. 醜い. 〈～不堪〉ひどく醜悪である.

〔丑陋〕chǒulòu〔形〕(容姿や姿が)醜い, 醜悪である. 〈脸长得～〉顔形が醜い. 〈在新婚的床上,他发现了一个～,瘦弱,而且毫不亲切的女子〉新婚のベッドに、彼は醜くやせっぽちで少しも親しみが感じられない女を発見した. 〈若不以～见疏,为通媒妁,…〉もしお多福がおいやでなかったら、仲人に立ってもらって,…；(《醒世・29》). 〔～疤怪〕㊟ひどく醜い.

〔丑虏〕chǒulǔ〔名〕㊟①数の多い俘虜. ②醜悪な敵.

〔丑满〕chǒumǎn〔名〕(旧劇で)道化役者のつけるあごひげ.

〔丑名(ㄦ)〕chǒumíng(r)〔名〕醜名. よくない評判. 〈小妇人又担如此～,实实冤枉！〉私もこのような汚名を受け、実に無念です；(《三侠・7》).

〔丑婆子〕chǒupózi ＝'丑旦'

〔丑腔恶态〕chǒu qiāng è tài〔成〕㊟風雅でない歌声と姿態；(《桃花扇・3》).

〔丑人爱打扮〕chǒurén ài dǎban〔諺〕醜い人は飾りたてることが好き. ㊟欠点やあやまちのある人は、何とかして自分を美化しようとする.

〔丑人多作怪〕chǒurén duō zuòguài〔諺〕醜い人はかえっていろいろ化粧したり着飾ったりして、変な格好を人に見せる.

〔丑三〕chǒusān〔名〕(旧劇で)道化役がつける三束のつけひげ.

〔丑上加丑〕chǒu shàng jiā chǒu〔成〕恥の上塗りをする.

〔丑生〕chǒushēng〔名〕㊟㊟畜生. 〈我和孩儿两个见你阿妈,白那两个～的谎去来〉私と子ども二人はあんたのお母さんに会って、あの二人の畜生めのうそを暴いてやりましょう；(《元曲外・哭存孝・2》).

〔丑声〕chǒushēng〔名〕㊟醜悪な(悪い)うわさ. 悪名. 〔～四溢〕〔成〕悪評が広まる. 例〈他行为放浪,早已～〉彼の行為は放埒で、早くから悪評が広まっていた.

〔丑时〕chǒushí〔名〕㊟丑の刻.

〔丑史〕chǒushǐ〔名〕醜悪な歴史・過去；多く個人の.

〔丑事〕chǒushì〔名〕みっともないこと. スキャンダル. 醜事. 人に顔向けできない事. 〈家庭～〉家庭内のスキャンダル. 〈姐姐做了一件人世间最丑最丑的～！〉姉さんは世間で最も嫌われ、軽蔑されるスキャンダルをしでかしたのだ.

〔丑态〕chǒutài〔名〕醜態. 〈她想到她的丈夫的～被他们看了去,…〉彼女は自分の夫の醜態が彼らの目にさらされたままになることを思うと,…. 〔～百出〕〔成〕醜態続出する. いろいろと醜悪な様相を呈する；(《鏡花縁・67》). 例〈他们一个个尔虞我诈,～〉彼らは次々にお互いにだまし合ったので、醜態続出である. 例〈弄的老贼～,不一而足〉古狸にここぞとばかり醜態をさらけ出させ、それも一度ばかりではありませんでした；(《三侠・42》). 〔～毕露〕〔成〕ぼろを出す. 醜悪なようすを全部さらけ出している；(《紅樓夢・22》).

〔丑头怪脑〕chǒu tóu guài nǎo ＝'丑头怪脸'〔成〕容貌が醜い. 〈家里现有一个～的女婿打发不开,…〉家の中に現に化け物の婿がいて、追い出せずにいるのに,…；(《西遊・18》).

〔丑闻〕chǒuwén〔名〕醜聞. スキャンダル. 〈～传开了〉醜聞がひろまった. 〈官场～〉官界のスキャンダル.

〔丑媳妇怕见公婆〕chǒuxífù pà jiàn gōngpó〔諺〕醜い嫁さんはしゅうと・しゅうとめに会うのを恐れる. ㊟自信がないと動揺する. 悪い事をして人に会うのを恐れる. 悪い事をして人に顔むけできない；(《金瓶梅・72》).

〔丑媳妇也得见公婆〕chǒuxífù yě děi jiàn gōngpó ＝'丑媳妇少不得见公婆'〔諺〕醜い嫁も、しゅうと・しゅうとめと顔を合わさなければならない. ㊟誤りや欠点はいつかは人に知れる. 事は隠しだてしていたのでは結果が生まれない；'也得'をまた'总得''总要'ともする；(《官場・16》). 〈～,早晚总得见面〉いくら会いたくないからといって、遅かれ早かれ一度は会わなければならないものだ.

〔丑相〕chǒuxiàng〔名〕醜いようす. 醜い表情.

〔丑行〕chǒuxíng〔名〕㊟醜い行為.

〔丑鸭〕chǒuyā〔名〕㊟シノリガモ.

〔丑丫头〕chǒu yātou〔熟〕①醜い女の子. ②㊟自分の幼い女の子を指していう.

〔丑吒〕chǒuzhà〔形〕㊟醜い. 〈不婚不嫁,弄出～〉嫁も迎えず、縁づきもしなければ、恥ずかしいことも持ち上がる；(《古今・4》).

[杻㊀]

chǒu 手かせ. 手錠；昔の刑具の名. 〈死罪,校而加～〉死罪犯人は首かせをかけた上に、手かせをかける；(《唐書・刑法志》). ∥㊁ niǔ

〔杻械〕chǒuxiè〔名〕古代の刑具；手かせ足かせの類. 〈皆著～,衣裳破坏,身体脓血〉皆かせをはめられていて、服はぼろぼろ、体は血膿でただれていた；(《幽明録》).

[𠛼]

chǒu〔名〕姓.

[偢㊀]

chǒu ①＝'瞅'〈端的个有谁问,有谁～〉ほんとうにだれが言葉をかけ、だれが目をくれようか；(《元曲・竇娥冤・1》). ②相手にする. とりあう. 〈他不～人待怎生〉彼女は知らん顔をしているが、どうしようとしているのか；(《王西廂・1・3》). ∥㊁ qiào

〔偢睬〕chǒucǎi ＝'偢采'〔動〕㊟とりあう. 相手にする. みる. 〈傍人劝他又谁～〉まわりの人が彼に忠告をいたしますが、だれがとりあいましょうや；(《董西廂・1》).

[搊]

chǒu〔動〕㊟返却を求める. 償いを要求する；㊟. 〈～回来〉返してもらう.

[瞅](*矁)

chǒu〔動〕㊟見る. ＝'看'；㊟,又㊟. 〈一～这小子就知道不是好人〉一目見てすぐにこやつはまっとうな人間でないということがわかる. 〈我没～见他〉私は彼を見かけていない. 〈他本来想不看,可是眼睛却老是往里～〉彼はもともと見まいと思ったが、目はずっと中の方を見ていた. 〈李无忌紧～着梅女士〉李無忌は梅女史をじっと見つめている. 〈贼眉贼眼到处～〉落ち着かぬ目つきであちこち見回した. 〈王匠～了金哥一眼,金哥缩了口〉王職人が金哥を一目見やると、金哥は口をつぐんだ；(《醒世・24》).

〔瞅巴冷子〕chǒubalěngzi〔副〕㊟突然. だしぬけに；㊟. 〈他～来了〉彼は突然やって来た.

〔瞅不得〕chǒubudé〔動〕見るに堪えない.

〔瞅不冷(子)〕chǒubulěng(zi) ＝'瞅巴冷子'

〔瞅不起〕chǒubuqǐ〔動〕軽く見る. 軽蔑する. 〈别～人！〉人を軽く見るな.

〔瞅睬〕chǒucǎi〔動〕㊟目をくれる. 相手にする. かまう. とりあう. かかわり合う. ＝'偢保'；㊟,又㊟. 〈没人～〉だれも目をくれな

い．他全不～>彼はまったく目もくれない．〈那些人听了，都不～，…>その男たちは聞いても，だれもとりあわず，…；（《紅樓夢·6》）．〈你平时那一班同欢同赏、知音识趣的朋友，怎没一个来～你一～？>あなたが平素一緒に遊んだ親しい人たちはどうして一人もようすを見に来ないんですか；（《初拍·15》）．〈唤着越不～>呼んでもますます知らん顔をする；（《元曲·蝴蝶夢·4》）．

〔瞅顾〕chǒugù〔動〕㊥目をかける．目をくれる．〈我谁～>私はだれにも目をくれません；（《劉知遠》）．

〔瞅见〕chǒu，jian〔動〕㊄目につく．見かける；〔東北〕．〈她～我来了，马上站起来打招呼>彼女は私が来るのを見かけると，すぐ立ち上がって軽くあいさつした．

〔瞅空ㄦ(～子)〕chǒu，kòngr(～zi)〔動〕①空いている時間を見計らう．〈这件事你～和他谈谈>この事はあなたはひまをみて彼に話してください．②機に乗じる．〈他想～找茬ㄦ，其实是枉费心机>彼は機会をみてあら探しをしようと思ったが，その実むだに頭を使っただけだった．〈～，她也勇敢地审视了一下这个男同学的容貌>機会に乗じて，彼女も勇敢にこの男子の同級生の容貌をじっくり見た．〈等我～回明老太太，再作道理>私が大奥さまにはっきりお取り次ぎいたしましてから，始末することにします；（《紅樓夢·96》）．

〔瞅冷子〕chǒulěngzi〔副〕①まま．時には．何かの拍子に．ときどき．すきを見て．＝'间或'，'有时'〈他们～给熬点ㄦ粥吃>彼らは時には少しかゆを作って食べさせる．〈他不但不听太太的话，～还跟她瞪眼>彼は奥さんの話を聞かないばかりか，時には奥さんをにらみつける．②㊄＝'抽冷子'

〔瞅摸〕chǒumo〔動〕㊄（…と）見る．（…と）思う；〔山西〕．〈我～全村人没一个能这样享受>私は村じゅうでこのように恩恵を受けられる者は一人もいないと見ている．

〔瞅人不防〕chǒu rén bù fáng〔成〕人のすきをうかがう．〈凤姐～，便出了席，…>鳳姐はすきをみて席からぬけ出し，…；（《紅樓夢·47》）．

〔瞅问〕chǒuwèn〔動〕㊥相手にする．問題にする．＝'偢问'〈死在这屋里，也没个人ㄦ来～>この部屋で死んでも，かまってくれる人もいない；（《金瓶梅·76》）．〈怎将俺不～？>どうしておれを相手にしないのか；（《元曲·老生兒·4》）．㊂'偢问''秋问''揪问'とも書く．

〔瞅准(了)〕chǒuzhǔn(le)〔動〕しかと見る．〈买东西要长眼，～，别买假的来>買い物には目を利かせ，しかと見定めなければならない，にせものを買わないよう．

〔瞅〕

chǒu＝'瞅'〈～紧〉(-jǐn)じっと見つめる．

〔臭㊀〕

chòu ①〔形〕臭い．腐っている．悪臭のある．↔'香'〈这块肉～了>この肉は臭くなった(腐った)．②〔形〕厭悪感がひどい．不名誉である．醜悪な．鼻もちならぬ．〈～名〉臭名．〈遗～万年>悪名を長く後世に残す．③（補語や修飾語に用い，程度・結果が）徹底していることを表す．〈搞～个人主义>個人主義を徹底的にやっつける．④〔形〕㊄（弾薬が）不発である；〔東北〕．〈～子ㄦ〉☞〔語彙〕．⑤〔形〕㊄（技能・腕前が）劣っている，よくない，へぼである；〔北京〕．〈他的棋下得挺～>彼の碁はてんでへぼだ．⑥〔形〕（賭博で）いい目が出ない．〈这是个～，先喝一杯再掷罢！>これは負けの目だから，まず一杯飲んでからまた振ってみよう；（《紅樓夢·108》）．⑦〔形〕㊄おごり高ぶる．傲慢である；〔北京〕．〈他～得厉害，不爱理人>彼はひどく傲慢で，人のめんどうを見るのが嫌いだ．⑧〔形〕㊄感情が解け合わない；〔北京〕，〔東北〕．〈他们挺～>彼らはまったく感情が解け合わない．〈两个人～了>二人の関係が悪くなった．〈他们俩这回子～了，谁也不搭理谁啦>二人は今度は仲が悪くなり，お互いに知らん顔をするようになった．⑨〔動〕㊄口ぎたない言葉で対応し，立場を苦しくさせられる；〔北京〕．〈把他～出去了>彼を口ぎたなくののしって追い払った．⑩〔動〕㊄下品な言葉を遣う；〔北京〕．〈～段子>下品な話をする．〈不用～字眼ㄦ>口ぎたない言葉を遣わない．〈别说～的！>下品なことを言うなよ．⑪〔名〕姓．∥㊁ xiù

〔臭巴结〕chòubājie〔動〕いやらしくこびへつらう．

〔臭败〕chòubài〔動〕㊄人の名誉を傷つける．

〔臭板虫〕chòubǎnchóng〔名〕〔昆〕ナシカメムシ．

〔臭崩打木〕chòubēndǎmù〔名〕〔鳥〕コアカゲラ．

〔臭鼻症〕chòubízhèng〔名〕〔医〕臭鼻症．

〔臭婊子〕chòubiǎozi〔名〕〔罵〕娼婦；女の人をののしっていう言葉．

〔臭不臭，羊羔肉〕chòu bù chòu，yánggāo ròu〔諺〕たとえ臭くなっていてもやはり小ヒツジの肉はおいしい．㊅腐っても鯛．

〔臭不可当〕chòu bù kě dāng＝'臭不可闻'〔成〕鼻もちならない．醜悪この上ない；（柳宗元《河東先生集·東海若》）．

〔臭菜〕chòucài〔名〕〔植〕ドクダミ．＝'蕺菜'

〔臭草〕chòucǎo〔名〕〔植〕ソクヅ．

〔臭常山〕chòuchángshān〔名〕〔植〕コクサギ；ミカン科．

〔臭橙〕chòuchéng〔名〕〔植〕ダイダイ．

〔臭吃臭喝〕chòu chī chòu hē〔成〕酒食をあさる．いじきたなく食べる．ぜいたくな飲み食い．〈各地政府都要煞住借开会之机，游山玩水，～的歪风>各地の役所が会を開くのにことよせて，景勝地に遊び，はでに飲み食いする悪い習慣はやめさせなければならない．

〔臭虫〕chòuchóng 又 chòuchong〔名〕〔昆〕①ナンキンムシ．トコジラミ．＝'床虱'，㊄'壁虱'②アリモドキゾウリムシ．〔～母子〕ナシカメムシ．

〔臭出去〕chòuchūqu〔動〕名が知れわたる．評判がひろまる；㊅とは限らない．

〔臭椿〕chòuchūn＝'臭椿树'〔名〕〔植〕シンジュ．ニワウルシ．ヌルデ；臭いにおいがあるため；俗語．＝'樗树②'

〔臭葱石〕chòucōngshí〔名〕〔鉱〕葱臭石．

〔臭打〕chòudǎ〔動〕容赦なく殴る．こてんぱんに殴る．痛打する．

〔臭大粪〕chòu dàfèn〔熟〕悪い人．大嫌いな人；子どもが用いる．

〔臭大姐〕chòudàjiě〔名〕〔昆〕ヘクサムシ．カメムシ．

〔臭豆腐〕chòudòufu〔名〕①塩漬けの豆腐を発酵させ石灰の中に入れて保存した食品．〔～干〕同上の豆腐の水分を切ったもの．②㊄㊥㊅南方人；〔北京〕．

〔臭短臊长〕chòu duǎn sāo cháng〔成〕きたない言葉でののしる．またその言葉．〈贼头鼠脑，～，没好气的胡嚷>ありとあらゆる悪口雑言を放ってののしった；（《西遊·24》）．

〔臭讹〕chòu'é〔動〕㊄言いがかりをつけて横取りする；多くは子どもたちの遊びの中で；〔北京〕．

〔臭耳人〕chòu'ěrrén〔名〕聾者．〔～不惊大铳〕〔諺〕聾者は大砲に驚かず；華南の諺．

〔臭飞〕chòufēi〔名〕㊄ちんぴら；恨みや憎しみをこめた言い方；〔粤〕．

〔臭芙蓉〕chòufúróng〔名〕〔植〕センジュギク．

〔臭根子(～ㄦ)〕chòugēnzi(～r)〔名〕〔喩〕①長年の悪いくせ．性根．②過去の醜い経歴．③下賤な家柄．④悪人の背後の支持者．

〔臭沟〕chòugōu〔名〕きたないどぶ．

〔臭狗屎〕chòu gǒushǐ＝'臭大粪'

〔臭姑鸪〕chòugūgū 又 chòugúgu＝'臭鸪鸪'〔名〕〔鳥〕ヤツガシラ；〔粤〕．

〔臭拐拉〕chòuguǎila〔名〕㊄㊅不潔な人．だらしない人；〔北京〕．

〔臭汗症〕chòuhànzhèng〔名〕〔医〕わきが．腋臭症．

〔臭蒿〕chòuhāo〔名〕〔植〕クソニンジン．

〔臭亨亨〕chòuhēnghēng＝'臭哼哼'〔形〕㊄いやなにおいがぷんぷんにおうさま；〔粤〕．

〔臭烘烘(的)〕chòuhōnghōng(de)＝'臭轰轰(的)'〔形〕（あたりに）臭気ぷんぷんたるさま，臭気ただようさま．〈不干净的茅房一进去就～的扑鼻子>不潔な便所は入るとにおいがぷうんと鼻をつく．〈带点香水，好好喷一气，这里～的>香水でも持ってきて，よくまいておけ，ここは臭いにおいがただよっているから．

〔臭红菇〕chòuhónggū＝'臭黄菇'

〔臭哄〕chòuhong〔動〕㊄そそのかす．けしかける；〔東北〕．〈～狗咬他>イヌに彼をかむようけしかける．

〔臭乎乎(的)〕chòuhūhū(de)＝'臭呼呼(的)'〔形〕いやなにおいがぷうんとするさま．〈这肉怎么～的，是不是坏了？>この肉はどうしてぷうんとにおうのだろう，腐ったのかな．〈这里的空气太不好，～的真难闻>ここの空気はとても悪く，ぷうんと鼻について，たまらなく臭い．

〔臭花娘〕chòuhuāniáng〔名〕淫蕩な婦人を指す．

〔臭花娘(子)〕chòuhuāniáng(zi)〔名〕㊄〔植〕野草の一種で，粘性に富む黒色の小さな実を有し，やや臭気があり，衣服につくとなかなかとれない；〔呉〕．

〔臭话〕chòuhuà〔名〕①言いにくい話．②いやらしい言葉．きたない言葉．

〔臭黄菇〕chòuhuánggū〔名〕〔植〕クサハツ．＝'臭红菇'

〔臭秽〕chòuhuì〔形〕㊥臭くて汚れた．きたない．〈又烧了一桶热汤，替他洗涤～>またお湯をおけ一杯沸かすと，その男の汚れをきれいに洗ってやった；（《古今·13》）．

〔臭火〕chòuhuǒ〔動〕㊄（銃器の弾が）不発になる，だめになる．

〔臭火(ㄦ)〕chòuhuǒ(r)〔名〕㊄不発弾．

〔臭货〕chòuhuò〔名〕鼻もちならない人間；多く女性について．

〔臭架子〕chòujiàzi〔名〕鼻もちならぬ態度．高慢ちきで，もったいぶった態度．〈摆～>同上をする．〈别看他戴副眼镜，样子吓人，其实没有～>彼は眼鏡をかけて，格好は人をびっくりさせるけれども，その実，鼻もちならぬところはない．

〔臭嚼〕chòujiáo〔動〕㊄①へ理屈を言う．ごたくをならべる．筋が通らず無理にこじつける；〔北京〕．〈输了就认输，还～什么？>負けたら負けを認めろ，まだなにをへ理屈をこねるのか．〈他～了半天，也不知道在说什么>彼は長いことくどくどおもしろくもない話をしたが，何を言っていたのかもわからない．〈没理，就别～啦>道理がなければ強情に言い張るな．②くらう．③他人を中傷する；〔北京〕．〈甭听他那～>彼が他人を中傷するのを聞いてはならない．

〔臭街〕chòu，jiē〔動〕㊄（'臭了街了'として用い）街頭にあふれる；ものが多すぎて値打ちがない；〔北京〕．〈我当是什么稀罕宝贝，您那个早臭了街了>私はなにか珍しい宝物だと思い込んでいたが，あんたのこれはとっくにどこにでもある．〔～烂巷〕品物が大通りから横町まであふれているさま．通りから路地までいっぱい．

〔臭节草〕chòujiécǎo〔名〕〔植〕マツカゼソウ．

〔臭金龟〕chòujīnguī〔名〕〔昆〕マルカメムシ．

〔臭韭〕chòujiǔ〔名〕〔植〕ニラ．

[臭桔] chòujú 〔名〕(植) カラタチ. ＝'枸桔'
[臭倨] chòujú 〔名〕(白) 人から嫌われる人. 鼻もちならぬ人. ＝'臭蟲'
[臭剌嘎唧] chòulagājī 〔形〕臭みがある. (いやなにおいが)ぷうんとにおう.
[臭老九] chòulǎojiǔ 〔名〕(貶) 9番目の鼻つまみもの;文化大革命当時, 知識分子に対してはられたレッテル. 知識分子を地主·富農·反革命分子·破壊分子·右派分子·反徒·特務(スパイ)·走資派のあとに並べ'臭老九'と称した.
[臭老鼠] chòulǎoshǔ (白)＝'臭毛鼠'
[臭冷杉] chòulěngshān 〔名〕(植) イチョウ.
[臭李子] chòulǐzi 〔名〕(植) クロツバラ.
[臭卤] chòulǔ 〔名〕(方) 野菜の汁に塩を加えて煮た後、かめの中に入れてふたをし、発酵して臭くなった液体;漬物を作るのに用いる;(浙).
[臭骂] chòumà 〔動〕痛罵する. 悪罵する. 口ぎたなくののしる. 〈～一顿〉思いきり罵倒する. 〈猜疑、～都可以, 反正我尽自己的责任〉疑われても罵倒されてもよい、どのみち私は自分の責任を果たすのだ. 〔名〕こっぴどくののしること. 〈他挨了一顿～〉彼はひどくののしられた.
[臭毛鼠] chòumáoshǔ 〔名〕(白) どぶ鼠;人から嫌われる人の意. 〈和张四那老狗做～〉(自分が)あの張四のやつとやり合うつもりだ;(《金瓶梅·7》).
[臭美] chòuměi 〔形〕うぬぼれて鼻もちならない. なまいきである. いやらしいほど得意になっている. 美しいのを鼻にかけている. 〈没什么了不起, 别～!〉別に大したことはないのだから、うぬぼれたりするな. 〈穿两件新衣裳, 有什么值得～的!〉新しい服を2着着たくらいで、自慢するほどのことなんかあるものか.
[臭糜子] chòumízi 〔名〕(白) 田舎者.
[臭名] chòumíng 〔名〕臭名. 悪名. [～远扬]〔成〕悪評が世間に広まる. (例)〈由于发生了种种丑闻, 此人已经～〉数々のスキャンダルが起きたので、この人はもう悪名がとどろいている. (例)〈祸国殃民, 罪行累累, ～〉国民を苦しめた罪行の数々で、悪名が世間に広まった. [～昭著]〔成〕悪名が高い.
[臭名士] chòumíngshì 〔名〕えせ名士. 〈他年纪轻轻的便沾染着一肚皮～的怪脾胃〉彼は若いくせにえせ名士のいやらしい好みにかぶれている.
[臭茉莉] chòumòli 〔名〕(植) ヤエサキクサギ.
[臭牛] chòuniú 〔名〕(農) ダイズにつくマルカメムシ.
[臭排场] chòupáichǎng 〔名〕(白) (罵) むやみに威張って金持ちらしく振る舞うこと. くそ威張り.
[臭烹烹] chòupēngpēng 〔形〕(方) ぷんぷんにおうさま;(広).
[臭皮病] chòupíbìng 〔名〕(農) 果実の腐らん病.
[臭皮囊] chòupínáng 〔名〕① 人体をいう;臭い皮袋の意で、肉体·身体をいやしめていった語で、もと仏教語;俗語. 〈终朝填满～, 何日超凡登彼岸〉毎日飯を体につめこむばかりで、いつになったら凡俗を超越して彼岸にとどくだろうか;(無名氏《女姑姑說法陞堂記·4》). ② 役たたずの人. 恥知らずの人;俗語.
[臭屁不响] chòu pì bù xiǎng 〔諺〕('响屁不臭'と続き)臭い屁は音がしないし、音のする屁は臭くない.
[臭屁虫] chòupìchóng 〔名〕(昆) クロカメムシ.
[臭屁股] chòupìgu 〔名〕(動) シリヤケイカ. マイカ.
[臭屁蜊] chòupìlà 〔名〕(方) (昆) ヘクサムシ;(広).
[臭偏虫] chòupiānchóng 〔名〕(昆) マルカメムシ.
[臭棋] chòuqí 〔名〕ざる碁. へぼ将棋;また、将棋や碁での下手な手を指す. 〈下～〉同上をやる. [～篓子] (方) ざる碁·へぼ将棋をする人. 下手の横好き. 将棋をさす技がたいへん劣っている人;(北京). (例)〈谁跟你个～下? 走十步, 悔八步棋〉だれがきみのようなへぼと将棋をさすかね、十歩進んで八歩悔やむんだから.
[臭气] chòuqì 〔名〕① 臭気. 〈散发着～〉臭気を発散させている. 〈～烘烘〉臭気ぷんぷん. [～拉哄(的)] (方) 臭いさま;(東北). (例)〈这肉～的, 一定坏了〉この肉は臭いから、きっと腐っている. [～浓度] (気) 臭気濃度. [～熏人] [～熏天]〔成〕臭くてたまらない. (例)〈垃圾成堆, ～〉ごみが山とたまり、臭くてたまらない. ②＝'臭氧'
[臭钱] chòuqián 〔名〕不浄な金. 悪銭. 不潔な金. 腐れ金. 〈谁要你的～!〉だれがおまえの腐れ銭などいるものか.
[臭青] chòuqīng 〔名〕(方) 野菜の生のにおい. 青くさいにおい;(広).
[臭球] chòuqiú 〔名〕(方) ナフタリン. ＝'卫生球';(東北).
[臭鼩] chòuqú 〔名〕(動) ジャコウネズミ.
[臭韧] chòurèn 〔形〕(方) (性格などが)あっさりしていない. ねちねちしている;(関). 〈伊脾气蛮～〉彼は性格がとてもねちねちしている.
[臭肉] chòuròu 〔名〕① 腐った肉. [～熬不出好汤来]〔諺〕臭い肉を煮つめてもよいスープはとれない. (喩) つまらない親からはよい子が出来ることはない. [～来蝇]〔成〕利益のあるところに人が集まること;(《五燈會元》). ② (方) 悪いやつ. 嫌われ者. つまはじきされている者.
[臭乳腐] chòurǔfǔ (方)＝'臭豆腐';(関).
[臭膻] chòushān 〔名〕雄ヤギのにおい.
[臭声] chòushēng 〔動〕(白) でたらめを言う. 口から出まかせに言う. ＝'胡说', '扯淡' 〈你们没的～!〉おまえたち、でたらめを言ってはいけません;(《姻緣·3》).
[臭虱] chòushī (方)＝'臭虫①';(呉).
[臭屎] chòushǐ 〔名〕(白) 糞. 大便.
[臭事] chòushì 〔名〕① 人前をはばかるような事. 醜聞. くだらないこと. ろくでもないこと. 〈我不管他们的～〉僕は彼らのくだらないことにかまっておれない. ② 男女間の不純な関係.
[臭手] chòushǒu 〔名〕① (方) 下手くそ. レベルの高くない人間;(四川). 〈你简直是个～!〉おまえは下手だなあ. ② 汚れた手. [～捏不出香糕]〔諺〕汚れた手ではおいしい'糕'を作ることができない;悪党に良い行いはできないことをいう.
[臭水沟] chòushuǐgōu 〔成〕下水渠. 汚水溝.
[臭水坑] chòushuǐkēng 〔名〕汚水の水たまり. 汚水だめ.
[臭水儿] chòushuǐr 〔名〕石炭酸. ＝'臭药水儿';俗語.
[臭死] chòusǐ 〔形〕① 臭くてたまらない. ②(補語に用い)程度が甚しいことを表す. 〈打了个～〉こっぴどく殴った. 〈打得个～〉こっぴどくひっぱたく;(《醒世·4》).
[臭松] chòusōng 〔名〕(植) ザゼンソウ;サトイモ科.
[臭苏] chòusū 〔名〕(植) ソバナ.
[臭素] chòusù 〔名〕(化) 臭素.
[臭蹄子] chòutízi 〔名〕(白) (罵) 女をそしる言葉;元曲や明清両代の白話小説によく見える.
[臭丸] chòuwán 〔名〕(方) ナフタリン;(広).
[臭味(儿)] chòuwèi(r) 〔名〕臭いにおい. 臭気. 悪臭. 臭み. ↔'香味儿' 〈有一股～〉ぷうんと臭いにおいがする. 〈发出～〉悪臭を放つ. [～相投]〔成〕(貶) 臭いもの同士で意気投合する. 悪人同士が気脈を通じる. ☞'臭(xiù)味相投' (例)〈～, 一唱一和〉臭いもの同士が意気投合して、相呼応する. (例)〈自此二人～, 相与很厚〉この時から二人は悪人同士が気脈を通じて、仲がとてもよくなった;(《官場·19》).
[臭污] chòuwū 〔形〕(白) 臭くてけがれている. けがらわしい. 〈金银是～之物〉お金はけがらわしいものだ;(《醒世·35》).
[臭梧桐] chòuwútóng 〔名〕(植) デロ. ドロノキ. クサギ.
[臭物] chòuwù 〔名〕(罵) 鼻もちならない代物.
[臭雾] chòuwù 〔名〕(方) 正常でない男女関係;(北京).
[臭西西] chòuxīxī 〔形〕(方) 少し臭いさま;(関).
[臭腺] chòuxiàn 〔名〕(生) 臭腺.
[臭熏熏(的)] chòuxūnxūn(de) ＝'臭烘烘(的)'
[臭鸭蛋自称赞] chòu yādàn zì chēngzàn 〔諺〕腐ったアヒルの卵が自分から褒める. (喩) 欠点やあやまちがあるのに、自分で自分を褒める.
[臭厌] chòuyàn 〔形〕(方) ①いやらしい. ② めんどうくさい. 煩わしい.
[臭氧] chòuyǎng 〔名〕(化) オゾン. [～层] (気) オゾン層. オゾン圏. [～发生器] (化) オゾナイザー. [～分解] (化) オゾン分解. [～干燥法] (林) オゾン乾燥法. [～化物] (化) オゾニド. [～氧化法] (化) オゾン酸化法.
[臭幺] chòuyāo (白)＝'臭架子' 〈这两个男女不知身已多大, 装煞～〉この二人のものは身の程も知らず、高慢な態度をとっていた;(《水滸·75》).
[臭要好] chòu yàohǎo 〔熟〕うわべだけ親しくする. わざとらしく仲よくする.
[臭要死] chòu yào sǐ 〔熟〕(方) 程度がひどいことを形容する.
[臭药水] chòuyàoshuǐ 〔名〕(化) クレジル. 石炭酸.
[臭药丸] chòuyàowán 〔名〕(方) ナフタリン;(関).
[臭樱] chòuyīng 〔名〕(植) クサザクラ;バラ科.
[臭油] chòuyóu 〔名〕コールタールの通称. 〔形〕(白) 油くさい. 油に汚れた. 〈～边子〉油に汚れた縁ぎれ;(《古今·15》).
[臭鼬] chòuyòu ＝'臭鼬鼠' 〔名〕(動) スカンク.
[臭鱼烂虾] chòuyú lànxiā 〔諺〕腐った魚とエビ. (喩) (罵) ろくでなし. くず. かす;'送命冤家'[命をとられる仇]と続く;腐った魚やエビを食べると食中毒で命を落とすことがあるところから.
[臭獐子] chòuzhāngzi (方)＝'臭手';(四川).
[臭支支] chòuzhīzhī 〔形〕(白) 変に臭いさま. むかっと鼻につくように臭いさま. 〈闻了闻, 像似～的〉ちょっとにおいをかいでみると、どうも変に臭い;(《老殘·20》).
[臭猪头] chòu zhūtóu 〔諺〕('有烂鼻子来闻'と続き)臭いブタの頭でも腐れ鼻がやって来てかぐものである. (喩) 割れ鍋にとじ蓋.
[臭子儿] chòuzǐr 〔名〕(方) 不発弾;(東北). 〈那颗手榴弹是～吧!〉あの手榴弾は不発弾でしょう.
[臭揍] chòuzòu 〔動〕こてんぱんに殴る.
[臭嘴] chòuzuǐ 〔形〕口が悪い. (話が)口ぎたない. 〈他俩～臭不了心〉彼ら二人は口ぎたなくやりあうが、心から仲が悪くなることはない. [～不臭心]〔熟〕口は悪いが仲はよい. 〔名〕口臭のきつい口. [～臭脸]〔成〕臭い口と臭い顔. 鼻もちならない.
[臭嘴子] chòuzuǐzi 〔名〕(方) 口ぎたなく人を悪く言う人. 口ぎたない話をする人. よく人をののしる人. いやらしいことを言いたがる人. 人のいやがることを言う人. 聞きたくもない人の悪口を言う人. 〈张千是个～, 大家都不愿跟他相处〉張千は口が悪いので、みんなは

彼と付き合いたがらない．〈这个人～，一天价胡说八道〉この人は人を悪く言うのが好きで、一日じゅう口にまかせてでたらめばかり言っている．

[梋] chòu 又 chóu 〔名〕植 マテバシイ；ブナ科．

[殠] chòu 腐敗臭．

CHU イメ

[出]（⑰齣） chū ①〔動〕(…を)出る．外へ出かける．〈他～国了〉彼は国を出た(外国へ出かけた)．〈刚～门就碰上老张了〉門を出たとたん、老張に出会った．②〔動〕(…から)出る，はみ出す．〈球～了边线了〉ボールがラインをわった．〈不～一年他的外语一定能赶上你〉1年たたぬうちに、彼の外国語はきっときみに追いつける．③〔動〕(…を)出す，支出する．力・心・財物などを外に出す．手放す．〈每人～一块钱〉各人1'元'ずつ出す．〈不～点气力怎么成啊〉力を出さなくていいものか．〈你也～～主意吧〉あなたも考えを出してください．〈～了土地，典了房子〉土地を手放し、家を抵当に入れた．④〔動〕(…が)出る．おもてに現れる．〈天空～了一道彩虹〉空に虹が出た．〈果树～新芽了〉果樹に新芽が出た．〈刚才打球～了一身汗〉さきほど球技をして、全身に汗をかいた．〈俄于苇箔之中，～双玉手〉突然、よしずの中から玉のように美しい手が出てきた；（«清平・藍橋記»）．⑤〔動〕(…が)起こる，発生する．〈机器～毛病了，得赶快修理一下〉機械が故障した、早くなおさなくてはならない．〈～了问题怎么办？〉問題が起きたら、どうしよう．⑥〔動〕方(…を)出す；客語は'煤' '粪' '猪圈'のみで、物を中から外へ出すことを表す．〈过去他们用铁镐～煤，现在用风镐了〉昔はつるはしで石炭を掘り出していたが、いまは空気削岩機を使うようになっている．〈那儿正在～粪呢〉あそこでちょうど糞尿をくみ出しているところだ．〈今天我们～了四个猪圈〉今日私たちは四つのブタ小屋で糞尿を外へ出した．⑦〔接尾〕他の動詞の後について、動作の結果がどうなるかを表す．1)外に出る．外に現れる．〈列车从北京开～了〉列車は北京を出発した．〈他把客人送～了大门〉彼はお客を門の外まで見送った．〈从银行提～了一笔存款〉銀行から預金をいくらかひき出した．〈水面上露～了个小脑袋〉水面に小さい頭が現れた．〈市场上呈现～一片欣欣向荣的景象〉市場は活況を呈している．2)見分けられるようになる．〈我听不～说话的是谁〉話しているのがだれであるか聞きわけられない．〈前面走的是谁？你看得～吗？〉前に行くのがだれか、見わけられますか．3)成果がうみ出される．〈我答不～这道题〉この問題に答えられない．〈他在工作中作～了成绩〉彼は仕事で実績を上げた．〈他想～了一个办法〉彼はある方法を考え出した．⑧〔動〕産出する．生じる．作り出す．〈这里～米〉ここはコメがとれる．⑨〔動〕現す．現れる．〈～名〉名が出る．評判が立つ．〈～头〉☞〔語彙〕．⑩ぬきんでる．〈～众〉衆にぬきんでている．⑪〔動〕量がふえる．〈～粉〉☞〔語彙〕．⑫〔動〕(書物・刊行物・絵画などを)出す．〈～文学杂志很好，…〉文学雑誌を出すのはほんとうにいいことだけど、…．〈人民出版社今年～了不少名著〉人民出版社は今年多くの名著を出した．⑬('往～'として)方外側；〔東北〕．〈他还在一个劲儿往～掏〉彼はまだひたすら外に掘り出そうとしている．⑭旧釈放する．救い出す．刑から解放する．＝'出脱'〈日后自慢慢地～他〉いずれそのうちに彼を釈放しよう；（«水滸・22»）．⑮旧離縁する；昔、妻を離縁することを'出妻'といった．〈第二妻，有过被～〉2番目の妻は、過ちを犯して離縁されました；（«警世・2»）．⑯〔動〕方…へ出かける．…へ行く．＝'上'；〔広〕．〈～九龙〉九竜へ行く．⑰旧死刑に処す．〈到处看～人，便是京师天子杀人，也放人看〉いたるところで人を処刑するのを見ているが、都で天子様が人を殺すのだって、人に見せてくれる；（«水滸・40»）．⑱〔量〕伝統劇の一つの独立した演目を数える．〈«贵妃醉酒»是一～著名京剧〉「貴妃酒に酔う」は京劇の有名なだしものの一つである．〈我会二百多～戏，就是不懂这一～！〉私は2百種もの芝居ができるが、この一つだけはわからない．〔転〕事柄を数える．〈这又是那一～？〉これは何事だ．⑲〔名〕姓．

[出案] chū'àn〔動〕郷試の後に合格者名の掲示をする；清代の制度．＝'张榜'

[出钹] chūbá〔動〕旧家から出る．外出する；もと娼家の隠語．↔'入钹'〈五更里教我来敲木鱼叫佛，唤他～〉明け方近くになると私に木魚をたたかせ念仏をあげさせて、(それを合図に)彼を外に呼び出したのです；（«水滸・45»）．

[出班] chūbān〔動〕旧列から前に出る．〈有事～早奏〉用件があれば列を出て早く申せ；（«水滸・1»）．

[出版] chūbǎn〔名〕出版．〔～部门〕出版部門．〔～法〕出版法．〔～合同〕出版契約．〔～权〕版権．〔～商〕〔～社〕出版社．〔～事业〕出版事業．〔～物〕出版物．刊行物．〔～者〕出版者．〔～自由〕出版の自由．〔合作～〕協同出版．〔動〕①出版する．〈那部书已经～了〉あの本はもう出版された．〈新的刊物又～了三种〉新しい刊行物がさらに3種類出版された．②発行する．発刊する．

[出榜] chūbǎng〔動〕①(合格者名を)掲示する，発表する；郷試で挙人に合格した人の名前をはり出す．＝'放榜'〈…未曾～之前，早决他们是一定要发达的，果然不出所料〉合格発表の前から彼らはもう必ず出世間違いなしと決めていたが、やはりそのとおりになった；（«官場・1»）．②告示する．告示を出す．布令・布告を出す．おふれをはり出す．〈～招贤〉告示を出して賢人を募る．〈～安民〉告示を出して人心を安定させる．〈～悬挂〉布告を出して(掲示場などに)掛ける；（«古今・36»）．〈随即～招募义兵〉即刻義兵募集の高札を立てた；（«三國・1»）．〈…，改元建炎，～招军〉…、建炎と改元されることとなり、告示をはり出して新兵の募集が行われた；（«京本・16»）．

[出包儿] chūbāor〔名〕方すり．＝'扒手'

[出报] chū bào〔連〕新聞を出す．

[出备] chūbèi〔動〕旧お金を出して買い調える．〈一应礼物，都是宋江和燕顺～〉贈り物はすべて宋江と燕順が買い調えた；（«水滸・35»）．

[出奔] chūbēn〔動〕逃亡する．出奔する．〈～他乡〉他郷に出奔する．〈弃家～〉家を捨てて逃亡する．

[出本] chūběn〔動〕旧資本を出す．元手を出す．元手をかける．〈你便不要银子，做娘的看得你长大成人，难道不要～？〉おまえは金がほしくないとしても、おかみさんはおまえを一人前に仕上げるのに、元手がかかってないとでも思うのかい；（«醒世・3»）．

[出笨] chū，bèn〔動〕方失敗する．問題を起こす；〔四川〕．〈今天我出了一个笨，把花瓶打烂了〉今日私はへまをして花瓶を壊してしまった．〈你出了啥子笨，吓成这个样子？〉きみはどんな失敗をやらかしてこんなに慌てるのか．

[出笔] chūbǐ〔名〕方利益．うま味；〔四川〕．〈快算了吧！那点～，那里找不到哪！〉早くやめなさい、そんなうま味にはありつけっこないんだから．

[出便] chūbiàn〔名〕方外．外側；'外便'ともいう．＝'外头'，'外边儿'；〔広〕．

[出殡] chū，bìn〔動〕出棺する．棺を墓地に移す．〈择日～〉日を選んで出棺する．〈订于某月某日～〉某月某日に出棺日を取り決める．〈正赶上参加这个凄凉的～〉ちょうどこのわびしい出棺に参列するのに間に合った．〈～时，我在山头，…〉野べ送りのときに、私はその墓場の山で、…；（«金瓶梅・10»）．〈出了殡儿从新起〉出棺するとき初めからもう一度やり直す；（«清平・快嘴»）．

[出兵] chū bīng〔連〕出兵する．兵を出す．〔～放马〕〔成〕戦争に赴く．例〈不然也是那～背着主子逃出命来过的人不成？〉そうでなければ戦に出て御主人を背負って命をお救いしたとでもいうのですか；（«紅樓夢・55»）．〔名〕(chūbīng) 出兵．

[出病] chūbìng〔動〕旧病気にかかる．

[出不来，进不去] chūbulai，jìnbuqu〔熟〕出られず入れず．進退きわまる．立場に窮する．

[出不来气] chūbulai qì〔熟〕(精神的負担で)胸が詰まる，息が詰まる．↔'出得来气'〔連〕息ができない．呼吸が困難である．

[出不起] chūbuqǐ〔動〕旧(金額などが多くて)出せない，出すだけの力がない．↔'出得起'〈可怜那穷汉～，只要他三百两〉かわいそうにその貧乏男は出しきれまいから，3百'两'だけもらおう；（«警世・32»）．

[出不去] chūbuqu〔動〕外出できない．出ていけない．↔'出得去'

[出材儿] chūcáir〔形〕旧優れている．出色である．

[出彩] chū，cǎi〔動〕①血を流す；芝居の殺人の場で赤く染めたもので出血を表す場合もいう．〔刀尖～〕刀のきっさきが血ぬられること；（«兒女・6»）．②恥をかく．醜態をさらす；ややふざけた言い方．〔当场～〕同上．例〈他在舞台上做了一个～的姿态〉彼は舞台の上で醜態をさらす格好をした．例〈我揭了老底，让他当场出了彩〉私は秘密をあばいて，その場で彼に恥をかかせてやった．

[出彩儿] chūcǎir〔形〕方出色である．群を抜いている．すばらしい；〔東北〕．〈这马可真～！〉このウマはほんとうにすばらしい．

[出菜] chūcài〔動〕成果を上げる．〈大家都等你～呢！〉みんなはきみが成果を上げるのを待っている．

[出仓] chūcāng〔名〕貿(貨物の)倉(庫)出し．＝'出栈'〈所有货物进仓和～，都按照规定的手续严格执行〉いっさいの貨物の倉入れ・倉出しは，規定の手続きにより厳重に行われる．

[出操] chū，cāo〔動〕(運動場・練兵場へ)訓練に出る．〈早晨六点，部队～〉朝の6時に部隊は訓練に出る．

[出策] chūcè〔動〕旧①科挙の試験問題を出す．②ずばぬける．傑出する．〈看你这蠢老儿不～〉おまえのような老いぼれは大したことはない；（«醒世・4»）．

[出衩] chūchà ＝'出杈'〔動〕方＝'出岔子(～儿)'；〔河南〕．

[出岔子(～儿)] chū chàzi(～r)〔連〕事故が起きる．問題やいざこざが起きる．意外なことが発生する．手違いが起きる．突然差し障りが出る．〈他要是不幸出了岔子，你也跟着遭殃！〉彼にもし不幸にして事故が起きたら、あなたも引き続いて災難に遭う．

[出差] chū，chāi〔動〕①(公用で)出張する．〈因公～〉公務出張する．〈他～到海外了〉彼は海外出張しています．〈便去访寻我伯父，寻到公馆，说是～去了〉伯父を訪ねて公館に行ったが、伯父は公務で出張しているとのことだった；（«二十年・2»）．②運輸・建築などの特別な、あるいは臨時的な仕事で人を派遣する．〔名〕(chūchāi)

出張．〈旁边座位上有一个～干部〉横の座席に出張して来た幹部が一人いる．［～地点］出張さき．［～补助］［～费］出張旅費．［～汽车］（方）タクシー．ハイヤー．＝'出租汽车'；（粤）．

［出产］chūchǎn〔動〕①（産物などを）生産する．産出する．〈～了大量木材〉大量の材木を産出する．〈云南～大理石〉雲南省は大理石を産出する．②（方）手に入れる．受け取る；（呉）．〈可以～一注钱〉小銭を稼ぐことができる．〔名〕①物産．産物．特産．〈我省～之淀粉，首推晋江产番茨粉〉当省産出のデンプンは、晋江産のサツマイモを原料としたものが第一であります．〈四川～丰富〉四川省は物産が豊富である．［～量］産出量．［～品］1）産出物．産物．2）（比喩的に）創作物．［～税］旧時、出産物を他の地方へ運ぶときに課した税．②（早）もうけ．利益．

［出常］chūcháng〔動〕（書）並外れる．傑出する．〈既弹众曲，亦不～〉多くの曲を弾いたが、出色でもない；（《靈鬼志》）．

［出厂］chū，chǎng〔動〕工場から出荷する．〈这批货物，已经～了〉この商品はすでに工場から出荷された．〔名〕（chūchǎng）出荷．［～价］［～价格］（商）工場渡し値段．出荷価格．（例）〈～一般由社会平均成本加利润和税金构成〉工場渡し価格は、一般に社会平均コストに利潤と税金を加えたものにより構成される．［～税］庫出税．

［出场］chū，chǎng〔動〕①俳優が舞台に出る．（役者が）登場する．〈我～的时候很少〉私は登場時間が少ない．②（運動選手が）出場する．〈～接力赛的选手〉リレーに出場する選手．③世間に出る．〈诸葛亮～了〉諸葛亮は世に出た．〈他终于亲自～了〉彼はついにみずから乗り出した．［～人物］世間を広く知っている人．（例）〈他在村人里头，的确已经是一名～了〉彼は村人の中で、まぎれもなくすでに一廉の人物になっていた；（《魯・吶・風》）．④（早）試験場から出る．⑤（早）立ち去る．立ち退く．〈讨个～〉立ち去ろうとする．また立ち退くことを請う；（《醒世・3》）．⑥（早）出て事にかかわる．乗り出してかかわり合いにする．〈敢替杨雄做个～也不见得〉楊雄のために乗り出すことになるかもしれない；（《水滸・45》）．〈只恐一时拳手太重，误伤人命，特地做这个～，请壮士酌三杯〉ただつい力が余って人をあやめることがあってはと心配して、このようなかかわり合いになったのです、どうぞ一杯やってください；（《水滸・44》）．〔名〕（chūchǎng）（早）結末．結着．＝'下场'〈闻兄不若径到京来商量，与尊翁寻个～〉聞兄は都に行かれて結末をお父上と相談されるのが一番です；（《二拍・17》）．

［出超］chūchāo〔動〕輸出が超過する．〈今年的对外贸易，～二十亿美元〉今年の対外貿易は20億ドルの出超である．〔名〕輸出超過．出超；日語．

［出朝］chūcháo〔動〕朝廷に出る．〈吾明日～，…〉朕が明日朝廷に出たら、…；（《金瓶梅・1》）．

［出车］chū chē〔連〕①（運転手が、人または荷物を乗せて）発車する．②車を借り出す．〔動〕（chū，chē）（方）妓女になる；（広）．

［出尘］chūchén〔動〕①世俗を超脱して秀でている；多く書画・詩文などが高雅で優れていることをいう．〈他的书画潇洒～，名噪一时〉彼の書画は洒脱で、一世を風靡した．〈～之姿〉この世のものとは思えない美しい姿；（《醒世・13》）．②（宗）俗塵から遠ざかる．煩悩を捨て去り、俗世を離れる．出家する；仏教語．

［出碜］chūchěn（早）＝'出丑'

［出乘］chū，chéng〔動〕乗車勤務につく．〈明天的二十五次快车，由我们组～〉明日の25号の急行列車は私たちの組が乗車勤務する．

［出城］chū chéng〔連〕城壁の外へ出る．城壁のある（あった）都市から出る．郊外に行く．城内から出る．町から出る．〈～的末班车什么时候ㄦ开？〉下りの終発は何時か．

［出丑］chū，chǒu〔動〕恥をかく．面目をつぶす．醜態を演ずる．ぼろを出す．〈他偷偷摸摸地干了许多坏事，终于免不了～〉彼はこそこそと悪事を重ねてきたから、とうとう恥をかかざるをえなかった．〈这班纸老虎可就～了〉この張り子の虎はすっかり大恥をかいた．〈那时间得妻妾当堂～，…〉そうすれば妻と妾が公廷で醜態をさらし、…；（《三俠・70》）．〈自觉～，满面含羞〉へまをしでかしたことがわかると、深く恥じ入った；（《古今・27》）．［～狼藉］〔成〕恥をさらす．醜態を演じる；（《後西遊記・25》）．［～削划］人前で醜態をさらけ出す．［～扬疾］悪い評判が伝わり広まる．［当场～］満座の席で恥をかく．

［出处］chūchǔ〔名〕（書）出処進退．〈～与之俱〉出処進退を共にする仲間がある；（白居易《常樂里閑居》詩）．☞［次項］

［出处］chūchù〔名〕①家柄．生まれ．出所．②源．起こり．起源．語源．出典．出所．〈典故～不明〉出典不明．〈有关资料的～〉関係資料の出所．〈～不明〉出所不明．〈朋友家中正收藏了一个沈周手卷，姓名真，画笔并不佳，～是极可疑的〉友人に家に沈周の巻物を所蔵しているが、名前は本物であるけれども絵筆に関しては優れているわけではなく、出所に非常に疑問を感じる．③（早）出て行く所．〈一肚气正没～〉かっとしたがはけ口がなかった；（《古今・2》）．［～不如聚处］〔諺〕ものができる所よりも、ものが集まる所がよい．（転）田舎よりも都；（《平妖傳・5》）．☞［前項］

［出出进进］chūchujìnjìn〔動〕出たり入ったり．出るものもあるし入るものもある．ひんぱんに出入りする．〈某国战舰～不断游弋〉某国の戦艦が出入りして絶えず遊弋している．

［出词吐气］chū cí tǔ qì〔成〕言葉に出して心の中を述べる；（《醒世・7》）．

［出赐］chūcì〔動〕（早）差し上げる．進上する．〈这一千贯～员外〉この1千'贯'はだんなに差し上げます；（《清平・楊溫》）．

［出粗］chūcū〔動〕（早）ののしる．悪口を言う．粗暴な言動をする．〈有些不到之处，口里就～，哩哇罗哇的骂人〉少しでも行き届かぬところがあると、すぐに文句を言い、がみがみとしかりつける；（《醒世・3》）．

［出错］chū，cuò〔動〕間違いが起こる．［～率］（制）誤り率．

［出大差］chū dàchāi〔熟〕犯人を刑場へ護送する．

［出大恭］chū dàgōng〔熟〕大便をする．

［出跶］chūda〔形〕（方）ちょこまかするさま；小さな人が歩幅が小さく、速く歩くさま；（東北）．〈这帮孩子～～走得还挺快呢〉この子どもたちは、ちょこまかちょこまかととても早く歩いている．

［出党］chū，dǎng〔動〕①脱党する．②党から除名・追放する．〈妥善地洗刷投机分子～〉日和見分子を十分な手はずのもとに洗い出し党から追放する．〈把他开除～〉彼を党から除名する．（注）中国で'党'というときは中国共産党．

［出档］chū，dàng〔動〕（方）手をすべらす．＝'脱手'

［出倒］chūdǎo〔動〕（呉）店舗を譲り渡す．（店や商品を）譲渡する．〈你是想出租呢～呀？〉あなたは貸したいのですか、譲渡したいのですか．

［出道］chūdào〔動〕（方）①経済的に自立する．（社会的に）一人前になる．独立する；（粤）．②専門業務や事業で成果をあげる．徒弟が修業を終えて一人立ちする．

［出得门多］chūde mén duō〔諺〕（'受得罪多'と続き）家を出る回数が多いと、それだけひどい目に遭う．

［出得众］chūde zhòng〔熟〕（方）気おくれしない；（四川）．↔'出不得众'〈这孩子从小就～〉この子は小さい時から気おくれしない．

［出灯］chūdēng〔動〕（方）ちょうちんをくり出す；元宵節などの祝祭日に各種のちょうちんを持って街路を練り歩くこと；（閩）．

［出敌］chūdí〔動〕（早）戦闘する．戦う．敵を迎え撃つ．〈父亲若损此臂，安能～？〉父親がもし腕を傷つけては、どうして戦うことができようか；（《三國・75》）．［～不意］〔成〕敵の意表をつく．敵の裏をかく．敵に不意打ちをかける．

［出地］chūdì〔動〕芽が出る．地面から姿を出す．地面から出る．〈幼芽已破土～〉新芽がすでに地面から出てきた．〔副〕（早）突然に；'猝地'の仮借．〈法聪～过，谁人比得他骁果？〉法聡がいきなり出てきたら、だれが彼の勇猛果敢さにかなうものか；（《董西廂・2》）．

［出的］chūdì（早）＝'出地〔副〕'

［出典］chūdiǎn〔名〕出典．典故．出所．故実の出た所．〈有～〉出典がある．〔動〕抵当に入れる．

［出点子］chū diǎnzi〔熟〕①（よからぬ）考え・計画をたてる．指図をする．〈出坏点子〉悪い考えを出す．②考えを出す．方法をしっかりと決める．〈这件事要请你给出个点子〉この事はどうかきみに考えを出してもらいたい．〈两次搞品种改良都是他出的点子〉2度にわたって品種改良を行ったのは、すべて彼が考えたのだ．

［出店］chūdiàn（方）〔動〕外勤する．〔名〕①店の外勤．②（荷物の発送などの外勤をする）店員．店の下働き；（粤）．

［出顶］chūdǐng〔動〕（方）①（家屋や店舗を）又貸しする；（粤）．②（不動産の権利などを）譲る．＝'出让'；（粤）．〈干干脆脆的'～'好〉思い切って「譲渡」するのがいい．

［出定］chūdìng〔動〕（宗）座禅を終える；仏教語．☞'入定'

［出动］chūdòng〔動〕①（軍隊が）出動する．〈待令～〉部隊の出動の命を待つ．〈忽然大军～了！〉突然大軍が出動した．②（軍隊を）派遣する，出動させる．〈～伞兵，协同作战〉落下傘部隊を派遣して共同して戦う．③（大勢の人が目的遂行のため）行動する，出動する．〈～救护车〉救急車が出動する．〈昨天大扫除，我们全家都～了〉昨日の大掃除には私たちは一家総出だった．〈大家一齐～找了几个小时也不见人影〉皆がいっせいに外へ出て2，3時間探しても影も形も見当たらない．〔名〕（軍）出動．［～机场］発進飛行場．＝'出发机场'［～架次率］出撃率．［～率］可動率．＝'完好率'

［出痘］chū，dòu〔動〕（方）水ぼうそうや天然痘にかかる；（湖），又（粤）．

［出毒口骂］chū dú kǒu mà〔成〕ひどいことを言って口ぎたなくののしる；（《初拍・2》）．

［出队］chūduì〔動〕①軍隊が出発する．〈大军已～前进〉大軍がすでに出発前進した．②（宗）お寺の主僧が多くの僧徒を率いて布施を求めて回る；仏教語．

［出多少汗］chū duōshao hàn〔諺〕（'吃多少饭'と続き）汗を出しただけ飯を食う．（転）労働に応じて収穫物を分配する．

［出尔反尔］chū ěr fǎn ěr〔成〕汝に出づるものは汝に返る．もとは身から出たさびの意、現在は（人の言動が）前後相矛盾することをいう．言行が定まらないこと．↔'言出必行'；（《孟子・梁惠王下》）．〈因为他说话总爱～，所以人家都信不过他〉彼は言うことがいつも前後相矛盾しているので、だれも彼を信じきれない．〈我已经答应他，我不能做出～〉私はすでに承諾した以上、反古にすることはできない；（《官場・59》）．

［出发］chū，fā〔動〕出発する；抽象的なものを起点とする場合にも用

いる.〈民兵都出了发,一个人也没有〉民兵はみな出発してしまい、一人もいない.〈从长远利益~〉長い目で見た利益から出発する.〈祖父从现实~,想出个聪明主意〉祖父は現実から出発して、聡明な考えを出したいと思った.〔名〕(chūfā) ① 出発.〔~点〕1)出発点.原点;根本的な着眼点・動機.例〈从这样的~,她到了中国〉このような動機から彼女は中国に行った. 2)出発地点.〔~港〕例 出帆港.始発港.〔~基地〕例 発進基地. ='发起进攻基地' ② 体 スタート.〔~处〕スターティング・ポイント.〔~台〕スタート台.

〔出饭〕chū, fàn〔動〕(炊き方によって)飯が増える;俗語.〈这种米真~〉このコメはほんとうによく増える.

〔出房〕chūfáng〔名〕科挙の試験の郷試の際、主査の段階で最終的に不合格となった答案.

〔出访〕chūfǎng〔動〕訪れる.訪問に出る.歴訪する.〈~西欧〉西欧訪問に出る.〔名〕訪問;〔 ~〕.

〔出飞〕chūfei〔動〕(鳥が)巣立ちする.

〔出粉〕chū, fěn〔動〕(コムギなどから)歩留まりよく粉がとれる.〔~率〕(-lù) 歩留まり.例〈今年的麦子~不很高〉今年のムギは歩留まりがあまりよくない.

〔出份子〕chū fènzi〔連〕①(人にプレゼントするために)お金を出しあう.②慶弔の金を出す.

〔出风〕chūfēng〔形〕⑦ 衣服の縁に裏側の毛皮が縁どりのようにのぞいている;〔北京〕.〈~的老羊皮袄〉内側にはったヒツジの毛が縁どりのように見えるあわせ.

〔出风头〕chū fēngtou ='出锋头'〔熟〕出しゃばる.スタンド・プレーをする.人前に顔を出す.〈爱~〉出しゃばりたがる.〈从前大半在含英殿出过风头的〉以前大半が含英殿に顔を出したことがあった;(《孽海花・4》).

〔出锋〕chūfēng〔形〕(刃が)鋭い.切れ味がよくなる.〈宝剑一经砥砺便更加~〉宝剣はいったん研げば、さらに鋭くなる.

〔出夫〕chūfū〔名〕⑭ 入り婿で離縁されたもの.〔動〕(chū, fū)(入り婿の夫が)離縁される.

〔出伕〕chū, fū〔動〕夫役に派遣する.

〔出伏〕chū, fú〔動〕夏の土用が過ぎる.土用が終わる.〈今年八月十六日~〉今年は8月16日に土用が過ぎる.〈哪一天~?〉何日に土用が過ぎるか.

〔出妇〕chūfù ⑭〔名〕離縁された妻.〔動〕(chū, fù) 妻を離縁する.

〔出腹子〕chūfùzǐ〔名〕⑱ 自分の腹を痛めた子.自分の生んだ子ども.〈念我~,胸臆为摧败〉自分の腹を痛めた子のことを思うと、そのために胸がはりさける思いである;(《後漢書・列女傳》).

〔出钢槽〕chūgāngcáo〔名〕鋳 出鋼樋.

〔出钢口〕chūgāngkǒu〔名〕鋳 出銑口.

〔出港〕chū, gǎng〔動〕① 貨物を積んで出港する.船舶が港を出る.② ⑭ ='出钹'〔名〕(chūgǎng) 船 出港.〔~手续费〕出港手数料.〔~通知〕〔~通知书〕出港届.〔~证〕クリアランス.〔~证书〕出港免状. ='出口准单'

〔出告示〕chū gàoshi〔連〕告示を出す.転 会議などの通知を出す.〈开会前要先出安民告示〉会議を開く前にまず会議通知を出さなければならない.

〔出阁〕chū, gé ='出嫁'〈说让我们的姑娘~也行〉私たちの娘を嫁に出してもかまわない.〈如今出了阁,…〉いま結婚なさって、…;(《紅樓夢・13》).〈近因小女~,预置媵婢月香〉最近、娘を差し上げるために、付き添いの侍女、月香というものを雇いました;(《醒世・1》).〔~成礼〕〔成〕結婚する.嫁に行く;(《兒女・26》).

〔出格〕chūgé〔形〕⑭ 格外(の).特別(の);〔呉語〕.〈~赏赐〉格外の褒美;(《二拍・7》).

〔出格(儿)〕chū, gé(r)〔動〕(人の言動について)並外れている、常軌を逸している、けた外れである.特別・特殊である.〈~地快〉特に速い.〈这样做,我看未免~〉そうするのは、私の見たところどうも常軌を逸している.〈你说的那些话太~儿了〉きみの言ったあの話は常軌を逸している.〈他不严格按计划采购,尽买些个~的东西,…〉彼は予定どおり購入することなく、余計なものばかり買ったので、….

〔出格题头〕chūgé tí tóu〔連〕相手のことを書くとき、行を改めて上から書くこと;(《通雅》).

〔出个(儿)〕chūgè(r) ='出号'

〔出个笸箩跳个坑〕chū ge pǒluo tiào ge kēng〔熟〕小さな苦しみを抜け出したと思ったら、大きな苦しみに遭遇する.一難去ってまた一難.

〔出工〕chū, gōng〔動〕① 仕事に出る.出勤する.〈早~晚收工〉早く仕事に出て、遅く仕事をしまう.〈时间快到了,就要~了〉もうすぐ時間だ、すぐ仕事に出なくてはならない.② 労働に参加する.〈你大妹妹明年可以~了吧!〉きみの上の妹さんは来年、労働に参加できるようになるだろう.

〔出恭〕chū, gōng〔動〕排便する;明代科挙の試験場に'出恭入敬'(出るには恭、入るには敬)という札を準備し、受験生がみだりに席を離れることを防ぎ、受験生が便所へ行くときはこの札を受け取らなければならなかったことから.〈出小恭〉小便をする.〈出大恭〉大便をする.〈统领有个毛病,清晨起来,一定要出一个早恭的〉統領には一つのくせがあり、朝起きると、必ず排便するのであった;(《官場・13》).〈原来是杜先生~呢〉なんと杜先生は用を足していたのでした;(《三俠・70》).〈忽有童儿来池边~,遂守其旁〉突然、子どもがやってきて池のほとりで大便をすると、そのそばを離れない;(《警世・25》).

〔出公事〕chū gōngshì〔熟〕⑭ 罪人を痛めつける.罪人を殺す;隠語.〈楼下~,…〉階下では罪人のお仕置きが始まります、…;(《水滸・62》).

〔出公数〕chū gōngshù〔熟〕⑦ 精算する. ='报销';〔図〕.

〔出拱〕chūgǒng〔動〕⑦ 常軌を逸した行動をとる;〔北京〕.〈别人都挺守规矩,就他总爱~〉ほかの人はみんな非常によく規則を守るが、彼だけは常軌を逸した行動をとりたがる.

〔出贡〕chūgòng〔動〕'贡生'になる;科挙の試験で秀才の試験に合格した多くの人々のはけ口のため、また彼らが統治者に対して不満を抱かないように、ある一定の人数を限って'贡生'として下級役人に任官させた、この選抜の方法にはいろいろあったが、その一つに年功によるものがあって、一年待って'贡生'になるのを称した.この際もし本人が希望しなければ次の席次の者に譲ることができた.〔~竖旗竿〕同上のように'出贡'したら家の前に旗を立てて、家柄が変わったことを誇示する風習があった;(《儒林・5》).

〔出箍眼(儿)〕chū gūyan(r)〔熟〕⑦ 問題を出して相手を困らせる;〔東北〕,〔華北〕.〈大伙都同意了,他又出了箍眼〉みんな同意したのに、彼がまたみんなを困らせる問題を出してしまった.〈早都谈妥了的事,咋又~了?〉とっくに決まった事が、どうしてまた問題になったのか.

〔出古〕chū, gǔ〔動〕⑦(迷信で絵画や古物に)異変が起こって生命が生じる;〔北京〕.〈《画中人》说的是~的故事〉《画中人》で言っているのは(絵の中の人物が動き出すという)出古の伝説である.

〔出谷迁乔〕chū gǔ qiān qiáo〔成〕低いものから高いものに向かうこと;人の転宅を祝う言葉;(《詩經・小雅・伐木》).

〔出乖露丑〕chū guāi lù chǒu ='出乖丢丑'〔成〕人の前で醜態をさらけ出す.ぼろを出す.スキャンダルを起こす.恥をかく.〈那少妇熬不得,走了野路,~,家门之玷〉あの若い嫁が我慢できなくなって間男をつくり、へんなことでも引き起こしたら、家の恥だ;(《古今・10》).

〔出乖弄丑〕chū guāi nòng chǒu ='出乖露丑'〈已恁地~,泼水再难收〉すでにこのように醜態をさらしたのでは、元の鞘に納まるのは難しい;(《董西廂・6》).

〔出拐〕chū, guǎi〔動〕⑦ 過ちを犯す.間違いが起こる.災いを起こす.問題を起こす.欠陥が出る. ='戳拐','撮拐';〔四川〕.〈我现在走霉运,行动就~〉私はいま運が悪く、動きまわるとすぐ間違いを起こす.〈开出的方子分量那么重,医不好病,还会出大拐哩!〉処方箋の薬の量があんなに多くては、病気を治すどころかとんでもない災いを招くだろう.

〔出怪象〕chū guàixiàng〔熟〕奇妙で醜い格好や態度をとる.

〔出关〕chū, guān〔動〕① 関所を出る.出境する.② ⑦(人の言動が)わくをはみ出す;〔江西〕.〈你这句话说得是出了点关〉あなたのこの言葉は少し度が過ぎている.

〔出官〕chū, guān〔動〕⑭ 役所に出頭する.自首する.〈孩儿便挺身出了官,县里府上,都有相识〉私は自分で役所に出頭します、県庁にも府庁にも知り合いはいますから;(《水滸・36》).

〔出棺材〕chū guāncai〔連〕出棺する. ='出殡'

〔出闺〕chūguī ⑭ ='出嫁'〈薛宝钗~成大礼〉薛宝釵が嫁入りで豪華な結婚式を挙げる;(《紅樓夢・97》).

〔出轨〕chū, guǐ〔動〕① 脱線する.②(言動が)常軌を逸脱する.はめをはずす.〈他的话并不~〉彼の話はさほど脱線しない.〔名〕(chū-guǐ) 鉄 脱線;海上保険.

〔出鬼〕chūguǐ〔形〕おかしなことである.まことに不思議だ.ほんとうに珍しい.大したものだ;'出奇'に近いが感嘆の語気が強い.〈真~!〉ほんとうにおかしなことだ.

〔出锅〕chū, guō〔動〕(料理が)出来上がる.〈麻婆豆腐已经~了,我就去把它端上来〉マーボー豆腐がもう出来たから、私が運んで来ます.

〔出郭〕chūguō〔動〕⑭ ① 人を見送り城外へ出る.城外へ出て人を迎える.② 城郭を出る.

〔出国〕chū, guó〔動〕外遊する.出国する.〈他已经~了〉彼はすでに出国した.〈~留学〉外国へ留学に行く.〈~考察〉海外視察に行く.〔~热〕海外渡航熱.

〔出海〕chū, hǎi〔動〕(停泊地を離れ)海に出る、船出する.〈~打鱼〉海に出て魚をとる.

〔出汗〕chū hàn〔連〕汗が出る.〈出了一身(一头)汗〉体じゅうから(顔じゅうから)汗が出る.〔名〕(chūhàn) 発汗.

〔出航〕chūháng〔動〕(船が)出る、出航する、出発する;飛行機にも用いることもある.〈沪光三号轮,明天早晨七点~〉滬光3号は明日の朝7時に出航する.〈结成船队~〉船団を組んで出航する.〔名〕事 出航. ='启航'

〔出好气〕chū hǎoqì〔熟〕不機嫌な口振りをする.

〔出号〕chū, hào〔動〕店員が店をやめる.〈上个月,他就~了〉先月、

彼は店をやめた.〔名〕(chūhào) 特大のサイズナンバー.

[出号(ル)] chū，hào(r)〔動〕並外れる. 規格を越える. 転 特大である.〈他挑着两个～的大水桶〉彼は特別大きい水おけを二つ担っている.

[出荷] chūhè ㊄〔動〕強制的に取り立てる；〔東北〕.〈那时候他年年要我们～家畜〉そのころ彼が毎年我々に家畜を無理やり納めさせた.〔名〕強制的に取り立てる租税・小作料；ともに日本語から入った語で転義したもの；〔東北〕.［～粮］日本が中国東北地方を侵略した時代の小作料. 例〈那年月，农民们每年都要缴～〉そのころ、農民たちは毎年小作料を納めなければならなかった.

[出虹] chū hóng〔連〕にじがでる.

[出乎] chūhū〔動〕(…から)出る.(範囲を)出る；〔不定〕.〈～能力之外〉能力の範囲を出る.〈～自愿〉自発的にある行動に出る.［～尔(者)反乎尔］〔成〕＝'出尔反尔' 例〈欲待回花果山水帘洞，恐本洞小妖见笑，笑我～，不是个大丈夫之器〉花果山水簾洞に帰ろうかと考えてみたが、口先ばかりで大丈夫の器にあらずと洞の手下たちのもの笑いになる心配がある；(《西遊・57》).［～其类，拔乎其萃］〔成〕同類の上にぬきんでることをいう. ＝'出类拔萃'；(《孟子・公孫丑上》). 例〈九流三教，～者，不可胜记〉九流三教、各分野にて衆にぬきんでるもの、数知らずです；(《三國・60》).［～意料］［～预料］〔成〕意表に出る. 夢にも思わなかった. 予想外である. 思いもかけない.

[出户] chūhù〔動〕㊥ 戸から出る. 家から出る.

[出笏] chūhù〔動〕㊀ 売り払う. 手放す. ＝'出脱'，'出手'〈就偷了时，那里～〉たとえ盗んでも、どうして表立って使えるだろうか；(《警世・15》).〈那一锭大银子，容易不敢～〉その1'锭'の大銀子は簡単には売りに出せない；(《京本・13》).

[出花勒] chū huālè〔連〕㊄ 綿花の種をまく前にうねを作る；'花勒'の'花'は'棉花'；㊅.

[出花ル] chū，huār〔動〕天然痘にかかる. ＝'出痘'，'患天花病'〈他脸上的麻子是小时候～落的〉彼の顔の痘痕は小さな時に天然痘にかかった痕だ.〈孝哥ル～〉孝哥が疱瘡にかかった；(《金瓶梅・90》).

[出花头] chū huātou〔熟〕㊄ 新しい手口・小細工を考え出して、人をだます. 手管を弄する；㊅. ＝'起花头'

[出花样] chū huāyàng〔熟〕① 奇妙なことをやりだす. 変わった考えを出す. 手管を弄する. ② ㊀ 人の欠点をみつけ出して恥をかかせる. ぶざまな姿をさらさせる.〈我要出他的花样〉おれは彼に醜態を演じさせてやる；(《官場・9》).

[出坏] chūhuài〔動〕㊀ あしざまに言う.〈恐怕在老太太跟前～〉たぶんお母様の前で悪口を言うだろう；(《老殘・3》).

[出会] chūhuì〔動〕㊄ 隊を組み、神像を担いで街を練り歩く；㊅.

[出豁] chūhuō〔動〕㊀ ①(苦境から)身を抜け出す，脱却する.(方法を講じ)逃れる.(なんとか)工面がつく、さばきをつける.〈爹性稍过，便问这事怎地～？〉父親は怒りがややおさまって、その件についてはどのようにとりはからうのか問うた；(《警世・20》).〈日间赌输了钱没处～〉昼間博打で金をすってにっちもさっちもいかなくなった；(《京本・15》). ②(怒りや鬱憤を)晴らす.〈一肚子的怨恨没处～〉腹いっぱいの恨みを晴らすところもない. ③(罪を)逃れる，免除する；多く㊀.〈可以把他的罪名～〉彼の罪名をそそぐことができる.〈一边～了你，一边摆脱了他〉きみが免れて、彼も逃れられる；(《兒女・13》).〈～你的罪〉おまえの罪を免じる；(《平妖傳・25》).〈却把这文案都改得轻了，尽～了武松，…〉この文書をすべて軽い方へ書き換えて、武松の罪をすっかり免じ、…；(《水滸・30》).〔名〕① 見込み. 将来性. 前途. やる気. 志気. 覇気. 意気地；'没～'としてよく用いる. ＝'出息'〈今日如何恁么没～？〉今日はどうしてこんなに弱気なのだ；(《水滸・38》). ② ㊄ 困難を解決する方法.〈他家人口多，年成又不好，哪里有～〉彼の家は家族が多いうえに、収穫が悪かったから、どうしようもない.

[出活] chūhuó〔動〕㊀ ①(罪から)逃れる. 解決する. ＝'出脱' ② 命を助ける.(方法を講じて)生かす.〈但我女儿已有三个月遗腹，如何～？〉ただ娘の腹には3か月の遺児がいる、どのように助けたらいいのか；(《古今・4》).

[出活(ル)] chū huó(r)〔連〕① 製品を出す；'干出活ル'の意.〈有了新式农具，干活又轻巧，～又快〉新式の農具があると、仕事がやりやすくて、しかもはかどる. ② 仕事のはかがいく. 効率が高まる.〈下午虽然只干了两个钟头，可是很～〉午後は2時間しか仕事をしていないが、能率があがった.〈实行记件包干制以来，比以前～ル了〉見積もり制度を実施してから、以前よりも効率が高くなった.

[出伙] chūhuǒ〔動〕㊄ 群を抜いている. 人並み優れる. ＝'出众'〈他听说那后生很～，说不定女儿见了就中意〉彼の聞くところによると、その若者はたいそうな男前だから、娘は会ったとたんに気に入るかもしれない.

[出火] chū huǒ〔連〕① 出火する. 火事になる. ② 体内ののぼせを出す. ③ ㊀ 欲情(一般に物欲も含めて)をもやす. 欲しくてたまらなくなる.

[出火坑] chū huǒkēng〔熟〕災難の境遇を脱する. ＝'跳出火坑'〈她觉得这辈子没法～〉彼女は一生、この苦しい境遇から出られないと思った.

[出货] chū huò〔連〕(定期的に)商品を発送する，出荷する. ＝'发货'〔名〕(chūhuò) 製造品.

[出击] chūjī〔動〕① 出撃する.〈我军～敌人〉我が軍は敵を攻撃に行く. ② 闘争や試合で攻勢をかける.〈向涝、沙、碱三害全面～〉冠水・砂・塩の三害に全面的に攻勢をかける.〔名〕㊥ 出撃.［～率］1機の飛行機が1か月に出撃する回数.［～任务］出撃任務.［～阵地］部隊が敵を攻撃する戦場.

[出籍] chūjí〔動〕① 国籍を離脱する. 国籍を離脱させられる.〈前年，他就～了〉おととし、彼は国籍を抜いた.〈各国对国民～，都有规定〉国民の国籍離脱に対してどこの国も規定がある. ② 籍を抜く. 籍を抜かれる.

[出继] chūjì〔動〕(他家を相続するため)養子に出る. 跡を継ぐ.〈第三个孩子从小就～给王家了〉3番目の子どもは小さい時から王家の跡取りとして養子に出た.

[出家] chū，jiā〔動〕出家する；僧尼あるいは道士となること.〈自幼～为僧〉幼いころに出家して僧になる.〈我们这当家的，他乃响马出身，畏罪～〉うちの住職は追いはぎ出身で罪を恐れて出家したのです；(《三俠・62》).〈你只好～〉そちは出家するしかない；(《古今・3》).〈我往华山～去也〉私は道士になるのに華山へ赴く；(《元曲・鲁齋郎・3》).〔名〕(chūjiā) ① ㊥ 出家.［～道士］廟内に生活する道士.［～ル的］［～人］出家した人. 僧侶. 尼. 和尚. 女道士. 例〈那个出家ル的放刁来〉その女道士は性悪まる出しにした；(《元曲・望江亭・1》). ② ㊀ 出身.〈青楼～〉色里の出；(《十二樓・歸正樓》).

[出价] chū，jià〔動〕① 値をつける. 指し値する. 値付けする.〈他～多少？〉彼はどのくらいの値をつけるか. ② ㊀ 値段を払う. 代金を払う.〈不是～置办的〉金を出して買ったのではない；(《初拍・1》).〔名〕(chūjià) ㊊ オファー・プライス.〈以～买进〉指し値で買う.〈～以上出售〉指し値以上で売る.〈超过～〉指し値を超える.［确定～］ファーム・ビッド.［无约定～］無条件提供.

[出嫁] chū，jià〔動〕(女性が)結婚する. 嫁に行く. 嫁ぐ. 嫁に出す. 嫁にやる.〈她十八岁就～了〉彼女は18歳で嫁に出た.〈女儿出了嫁，跟着女婿上南京了〉娘は嫁に行き、婿について南京に行ってしまった.［～东西］嫁入り道具.

[出尖] chūjiān〔動〕① 最高潮に達する.〈热闹的都～啦〉にぎやかさは最高潮に達した. ② ㊀ 人の上に出る. 代表者となる. 第一人者となる.〈此时李婆已死，官私做媒，又推张婆～了〉その時には李ばあさんはもう死んでいたので、縁組みの斡旋は公私とも張ばあさんが一番の顔だった；(《醒世・1》). ③ ㊀ 出しゃばる. しゃしゃり出る. 先頭を切る.〈如何敢来～？〉どうして出しゃばるようなことができようか；(《水滸・36》). ④(器物などに物を入れ)満ちあふれる.〈囤里的粮食都～了〉穀物を入れる囲いの穀物がいっぱいであふれそうだ.

[出尖(ル)] chū，jiān(r)〔動〕① 傑出する. 衆を抜く. 群を抜く. 頭角を現す.〈～露众〉同上.〈五个人里头他最～〉5人のうち彼が群を抜いている.〈这张霸是张委手下第一～的人，衙门情熟〉この張霸は張委の手下の中でもずば抜けた男で、役所のことにも詳しかった；(《醒世・4》). ② ㊄(容器に)山盛りになる.〈碗里的米饭已经～了〉おわんの中の御飯はすでに山盛りになっている.

[出尖网] chū jiānwǎng〔熟〕俗世間の名利声色に縛られない.〈逃大造，～，…〉人の世を逃れ、名利声色を脱して、…；(《紅樓夢・28》).

[出尖子] chū jiānzi〔熟〕㊄(突然姿を現し)事を引き起こす；江西.

[出监] chū，jiān〔動〕出獄する.［～教诲］服役者が刑務所を出る前に個別に訓導を受けること.

[出疆] chūjiāng〔動〕出国する.

[出将入相] chū jiàng rù xiàng〔成〕出ては将、入っては宰相；文武兼ね備わった人物のたとえ. たいへんな出世をいう；(《舊唐書・李德裕傳》).

[出蛟] chūjiāo〔動〕山津波が起こる.〈洪水泛滥，～了〉洪水が氾濫して山津波が起こった.

[出脚] chūjiǎo ㊄〔名〕① …以上；㊅.〈离开家乡，算起来已经十年～了〉故郷を出てから、数えてみるともうすでに10年以上になる. ② 交通の便；㊅など.〈伊住勒拉市中心，～邪气方便〉彼は市の中心に住んでいて、交通の便がとてもいい.〔動〕移動する. 歩く.〈他刚～就摔倒了〉彼は歩きだしたとたんに転んだ.

[出教] chūjiào〔動〕(キリスト教で)破門する，追放する；また、みずから改宗することも指す.

[出街] chū，jiē〔動〕㊄ 街へ行く.(農民が)町の市へ行く. ＝'上街'；㊅，㊅など.

[出街浪] chū jiēlàng〔連〕㊄＝'出街'；'浪'は場所詞；㊅.

[出结] chū，jié〔動〕(身元などの)保証書や契約書を提出する. ＝'出具保结'，'具结'

[出借] chūjiè〔動〕貸し出す；代金不要.〈现在休息，不～图书〉現在休み中で、図書を貸し出さない.［～证］貸出証.

[出界] chūjiè〔名〕㊍ アウト. アウトサイド. オフ；バスケットボール、バレーボールなど.〔動〕(chū，jiè) ① ㊍ アウトになる.〈这个球～了〉このボールはアウトになった. ② 境界を越える.〈我们两

县以这条河为界，过了这条河，就～了>私たちの二つの県はこの川が境で、この川を越えると県外に出る.

[出劲(儿)] chū jìn(r) [連]精を出す．力を出す．努力する．<多出把劲儿!>もっと精を出せ.

[出京] chūjīng [動]㊀都を出る．首府から出発する.

[出惊] chū, jīng [動]①(子どもが病気で)おびえる．②方びっくりする．＝'吃惊'；㊀．<不由的非常～>思わずあっとびっくりした．<我出了一惊，遮掩不住，…>私はびっくりして隠しておくことができず、…；(《魯·吶·狂》).

[出精老狗] chūjīng lǎogǒu [熟]㊀老いぼれ．くそだぬき；老人に対して.

[出精儿] chūjīngr [動]方力を出す．精力を出す．＝'出劲'

[出经入史] chū jīng rù shǐ [成]経史に通じている．博学である；(《西湖二集》).

[出景] chūjǐng [動]㊀(家を)興す．(家の)財産を増やし、面目をほどこす．<未免志得意满，自繇自主，要另立个铺排，把张家来～>(張郎は)願いがかなって思いどおりにすることができるようになったので、家の雰囲気を変え、張家を前面に出そうとした；(《初拍·38》).

[出警入跸] chū jǐng rù bì [成]帝王・貴人の外出・出入りの際、先払いの人が出て通行する道を清め、通行人を静めること；(《古今·21》).

[出井税] chūjǐngshuì [名]鉱物採掘税.

[出境] chū, jìng [動]①国外・省外・県外に出る．国境・行政上の境界より出る．②出国する．<驱逐～>国外退去にする．[～签证]出国ビザ．[～手续]出国の手続き.

[出九] chū, jiǔ [動]冬至から81日目以後になる；冬至以後の81日を'数九'という．冬至以後9日を'一九'という．<虽说还有～，天气却暖和多了>まだ冬が終わっていないのに、ずいぶん暖かくなった.

[出局] chūjú [名]体アウト；野球、ソフトボールなど．[動](chū, jú)①体アウトになる．②㊀対局の場所から出る．対局が終わって出る．③方芸者が妓楼から客と共に外へ出て遊ぶ．妓女が外に出て客の供をして酒を飲む；㊀，又㊀．<如今看见～的轿子，一般是呼幺喝六，横冲直撞>昨今、妓女が客と外で酒を飲みに行くかごをみると、一様にうわっ調子でめちゃくちゃに走り回っている；(《官場·8》)．④官吏が役所から帰宅する.

[出具] chūjù [動](官庁が)書類を作成・発行する．<～检验证明书>検査証明書を作成する．<办理这件事，要由你们单位～证明>この件を処理するにはあなた方の機関が証明書を発行しなければならない．<中国银行～保函>中国銀行が保証状を作成する.

[出圈] chū, juàn [動]①＝'出栏①'　②方家畜小屋の糞やしきわらをかき出す．＝'起圈'

[出军] chūjūn ㊀＝'出兵'<我是～的人，但有歇处便罢>私は戦いに行く人間だから、休むところさえあればそれでいい；(《水滸·57》).

[出科] chū, kē [動]旧劇の俳優が'科班'〔俳優養成所〕を卒業する.

[出客] chūkè [動]①方よそに出かける．外出する；㊀．<～他乡>他郷に出かける．<这套衣服他平时是不穿的，只～时才穿>この服は彼はふだんは着ないで、外出するときだけ着る．②客に会う．客と面会する．[形]方①はぶりがよい．豪勢である．(生活などが)奢侈である；㊀．②きれいである．あかぬけしている．＝'漂亮'；㊀．<迭个小姑娘长得蛮～>この女の子はとても(容姿が)きれいだ.

[出空] chūkōng [動]方出して空になる；㊀，又㊀．<～一只箱子出来好放衣裳>衣類を入れられるように箱を一つ空にする．<梳粧匣也～了，…>化粧箱も空になって、…；(《警世·24》).

[出口] chū, kǒu [動]①輸出する．<～工业技术>工業技術を輸出する．②口に出す．<只是不便～>ただ口に出すのは都合が悪い．<没等～，就叫拦住了>話し出さないうちに言葉を遮られてしまった．[～不逊]言うことが生意気である．[～成章][成]1)言葉がそのまま文章になる；文才の優れていることをいう．文の構想が早いことをいう．例<他是～>彼は話すことがそのままりっぱな文章なんですよ．例<十岁时，便精通书史，～>10歳の時にはもう古典籍に精通していて、口に出した言葉がそのまま文章になった；(《警世·9》)．2)弁舌が優れて巧みである．立て板に水；もと'出言成章'といった；(《淮南子·脩務訓》)．例<～不可轻>弁舌が巧みで甘くみることはできない；(《清平·快嘴》)．[～入耳][成]私の口から出たものが相手の耳に入る．二人の間でひそかに伝わり合う；(《左傳·昭公20年》)．[～伤人]ものも言いようで角が立つ．人を中傷する．[～是愿][成]口に出してしまえばもう願いをかけたも同じだ；(《兒女·21》)．[～为愿][成]口に出してお願いすればすぐかなえられること；(《水滸·45》)．③(船が)出港する．[～准单]出港免状．＝'出港证书'　④(軍隊に編入され)長城以北に出る．張家口以北の地に行く．<现在因他家老大～，有点子不放心>御子息が長城を出て北の地へ行かれるというので気が気ではないのだ；(《兒女·40》)．[名](chūkǒu)①輸出．[～包装]輸出包装．[～报单]輸出申告書．[～标准规格]輸出標準規格．[～补偿]輸出補償．[～成本]輸出原価(コスト)．[～单据]輸出書類．船積書類．[～额]輸出額．[～发票]輸出送り状．[～管制]輸出統制．輸出規制．[～工业]輸出工業．[～品贷款]輸出工業品貸付．[～户]輸出勘定．[～汇率]銀行買相場．[～汇票]輸出荷為替．輸出手形．[～货]輸出品．[～单]1)輸出品目表．2)輸出積荷目録．[～贷款]商エキスポート・クレジット．[～源]輸出向け商品．[～价][～价格]輸出値段．輸出価格．[～表]輸出価格表．[～奖金]輸出奨励金．輸出助成金．[～奖励]輸出奨励．[～制]ボーナス・エキスポート．[～津贴]輸出補助金．輸出手当金．[～净值]正味輸出額．[～据点]輸出拠点．メインテナンス・ショップ．[～捐税]輸出諸税．[～控制]輸出規制．[～量]輸出量．[～免税]輸出免税．[～品]輸出免税品．[～商]輸出商．[～商品]輸出商品．[～配额制]輸出割当制．[～交易会]輸出商品見本市．[～市场]輸出市場．[～手续]輸出手続．[～数量]輸出数量．[～税]輸出税．[～贴补]輸出補助(補償)金．[～外汇]輸出為替．[～收入]輸出外貨収入．[～物资]輸出物資．[～限额]輸出制限額．[～信贷]輸出クレジット；銀行の輸出貿易に対して提供される．[～信用保险]輸出信用保証．[～信用证]輸出信用状．[～许可]輸出許可(承認)．[～证(书)]輸出許可書．輸出のライセンス．[～押汇]輸出荷為替手形．[～诸费]輸出諸掛り．[～转内销]輸出用製品を国内販売に切り換える；近代化の過渡期に現れた現象．[～总值]輸出総額．②出口；日語．<～在哪里?>出口はどこですか．[车站～]駅の出口．[会场～]会場の出口．③算エクジット．④機排出口．アウトレット．[～阀]出口弁．アウトレット・バルブ．[～管]送管．出口管．出口．引出口．放水口．はけ口．[～旋塞]出口コック．[～压力]吐き出し圧.

[出款] chū, kuǎn 方[動]出金する．金を出す；㊀．<每人～多少?>各人がどれだけのお金を支払うか．<两个小囡读书，一学期要～十只洋>2人の子どもの学費は、一学期に10'元'かかる．[名](chūkuǎn)出費．出金額；㊀．<今年的～比旧年要多一倍>今年の出費は去年の倍になりそうだ.

[出来] chūlái ㊀＝'出落③' ☞次項

[出来] chūlai [動]出て来る．間に'得''不'をはさんで可能・不可能を表すことができる．1)(外へ)出てくる．話し手の位置に向かってくる．<你～，我跟你商量点事>出てきてください、ちょっとご相談したいことがあります．<你叫他～，外面有人找他呢>彼に出てくるように言いなさい、外にだれか彼を訪ねてきています．<快～看，天上出彩虹了>はやく出てきてご覧なさい、にじが出ました．<从里面～了几个人>中から何人か出てきた．<你明天有空吗？出得来出不来?>明日ひまがありますか、出てこられますか．<～进去>出たり入ったりする；(《兒女·3》)．<教他～>その男を出させる；(《清平·楊溫》)．注 a．'出来'は、外に出るという意味から派生して、公衆の前に現れるという意味でも用いられる．<这次音乐会很精彩，不少名演员都～了>今回の音楽会はすばらしかった、有名な音楽家がたくさん出演しました．b．'出'と'来'の間に場所を表す語を客語としていれることができる．<你今天怎么有时间出城来?>今日はどうして町から出てくる時間があったのか．2)(外に)現れる．出現、発生を表す．<旧的问题解决了，新的问题又～了>前からの問題が解決したら、新たな問題がまた起こった．<只～了一个化验结果，还有一个没有～>化学分析の結果は一つ出てきただけで、もう一つはまだ出ていない．<计算结果今天出得来出不来?>計算の結果は今日じゅうに出ますか．☞前項

[-出来] -chūlai [接尾]他の動詞の後について、動作の結果どうなるかを表す．客語は'出'と'来'の間におくことが多いが(場所を表す語の場合は、'出'と'来'の間)、'出来'の後におくこともできる．1)(外に)出てくる．<他从宿舍里跑～了>彼は宿舎から飛び出てきた．<箱子里的东西都拿～>箱の中のものはみな取り出しなさい．<汽车开出大门来了>自動車が正門を出てきた．<屋子里走出一个人来了>部屋から一人の人が歩いて出てきた．<他拿出照片来让我们看>彼は写真を取り出して、私たちに見せた．<树林里跳～一只老虎>林からトラが飛び出してきた．注'跳出一只老虎来'型はこれから起こることについても用いられるのに対して、'跳出来一只老虎'型はすでに完了したことにしか用いられない．2)(おもてに)現れてくる．<他的光辉形象在银幕上映～了>彼の輝かしい姿がスクリーンに映しだされた．<这首诗把他的爱国热情表达～了>この詩は彼の愛国の至情をうたいあげている．<她脸上露出笑容来>彼女の顔に笑みがうかんだ．3)見分けられるようになる．<这一下，我可把他认～了>このとき、私は彼だとわかった．<我一接电话就听出你的声音来>電話をとると、すぐ声であなただとわかった．4)成果がうみだされる．<办法已经研究～了>方法はもう研究の結果、考え出された．<路是人走～的>道は人が歩いてつくりだしたものである．<你们厂一天能生产出多少辆汽车来?>きみたちの工場では一日にどれだけの自動車を生産できますか．注'得''不'をはさむ場合は、動詞と'出来'の間にいれる．<他太激动了，连话都说不～了>彼はひどく感動して、ものも言えなくなった．<连新同学也回答得～>新入生でも答えられる．なお、客語を伴うなら、客語は'出'と'来'の間におく．<气得他说不出话来了>怒りで彼は口も利けなかった．<从他的发言中可以听得出他的用意来>彼の発言から、彼のねらいを察することができる.

[出栏] chūlán [動]①(ブタ・ウシ・ヒツジなどの)家畜を生産地から屠殺用に売り出す．<今年养猪十万多头，卖给国家六万多头，～率达百分之六十>今年は10万頭余りのブタを飼育し、国家に6万頭余

りを売ったので、出荷率は60%に達する. ② ㊄ 家畜小屋から糞やわらをかき出す. ＝'起圏'〈～垫土〉糞やわらをかき出して土を敷く.

[出蓝] chūlán 〔動〕㊔ 教え子が先生をしのぐ. 後の人が先人を超える. [～之誉]〔成〕出藍の誉れ;《荀子·勧学》'青出之于蓝,而青于蓝'〔青はあいよりいでて、あいより青し〕に基づく.

[出廊正房] chūláng zhèngfáng 〔連〕㊐ 廂の下にベランダ式の土間をしつらえてある母屋.

[出浪] chūlàng ㊄＝'出趟①';㊇.

[出老] chūlǎo 〔形〕㊄ 老人くさい;〔四川〕.〈还不到四十,很～〉まだ40にもならぬのにとても老人くさい.

[出了气的尿泡] chūle qì de suīpào 〔諺〕しぼんだ小便の泡. ㊕ 落ち目になる. 勢いがなくなる;(《姻縁·43》).

[出类拔萃] chū lèi bá cuì 〔成〕(品性·才能が)抜群である. 衆を抜く. ず抜けている. 群を抜く. 深山木の中の楊梅. 異彩を放つ. 一頭地を抜く. ↔'碌碌无能';(《孟子·公孫丑上》).〈培养出一批～的人才是很困难的〉優れた人材を養成するのはとても難しい.〈他各门功课都是～的〉彼は各科目、いずれをとってもずばぬけている.〈他是我们班上的～者〉彼は私たちのクラスの中でぬきんでている人です.〈既无～之才,宜急流勇退,以避贤路〉傑出した才能があるわけではないのだから、官途を勇退し、賢者に道をゆずるのがよかろう;(《醒世·2》).

[出冷门] chū lěngmén 〔熟〕予想外の事が発生する.

[出理] chūlǐ 〔動〕㊄ 身づくろいする. 身なりを整える. おしゃれをする;㊇.〈一径当耐亲生囡件,梳头缠脚,～到故歇〉これまでずっとおまえを実の娘として髪を結ったり、てん足をしてあげたりとことん身ごしらえをしてやって来たのだ;(《海上花·45》).

[出力] chū, lì 〔動〕尽力する. 力をつくす. 力を出す. 骨をおる.〈每人多出把力,事情就好办了〉みんなが力を多く出し合えば事は容易に片づく.〈这件事,云翁,还得你这一方面～!〉この事は、雲さん、やはりあなたに御尽力いただかねばならない. [～不讨好]〔諺〕骨おり損のくたびれもうけ.〔名〕(chūlì) ㊗ 出力.

[出粮] chū, liáng 〔動〕㊄ ① 賃金·給料を出す;㊇.〈～时结帐〉給料を出す時に清算する. ② 給料を受け取る.

[出鬖] chū, liǎo 〔動〕トウモロコシの穂がでる.〈～结棒〉トウモロコシの穂が出て実がみのる.

[出列] chūliè 〔動〕㊍ 横隊から何歩か前に出て立つ;前へ:号令. 列から出る. 前へ出よ.〈王大勇～!〉王大勇、前へ出よ.

[出猎] chūliè 〔動〕狩りに出る. 猟に出る.〈他～去了〉彼は狩りに出かけた.〈郧子～,到于梦泽〉鄖子は猟に出て、夢沢にやって来た;(《古今·21》).

[出赁] chūlìn 〔動〕賃貸しする. 賃借りする.〈～家具〉家具を賃借りする.〈～房屋〉家屋を賃貸しする. [～汽车]タクシー. レンタカー.

[出溜儿] chūliūr 〔動〕㊄ 迅速に行動する. すばやく動く;〔東北〕.〈这孩子～一下子就钻了出来〉この子はすばやく抜け出してきた.

[出溜(儿)] chūliu(r) 〔動〕㊄ ① だんだん滑り落ちる. ゆっくりと下へ滑る;〔北京〕,〔東北〕.〈他们从高台两旁的白石扶上,～到平地来〉彼女たちは高台両側の白い石の手すりから、下まで滑り降りてきた.〈老车夫的头慢慢的往下低,全身都～下去〉老車夫の頭は、しだいに垂れていき、全身が下へ崩れ落ちた. ②(するりと)滑る. ＝'跐溜';〔北京〕,〔東北〕.〈脚底下一～,摔了一交〉足元がつるっと滑って転んだ.〈地上有青苔,一走一～〉地面に苔が生えているので、歩くたびに滑る.〈～一下儿,掉下去了〉ちょっとつるりと滑って、落ちてしまった.〈这鱼不好攥,直～〉この魚はつかみにくい、まったくつるつる滑って. [～儿屁]すかしべ. ㊙〈有钱的放个～,迸焦酥脆碉口儿甜〉金持ちが弱々しい屁をひっても(まわりの人は)すかっとしたさわやかな屁だという;金持ちにおもねりこびへつらうことを風刺したもの. [～手]手の中から滑り出る. ㊕ あっという間に.〈转眼开春了,一～就是六月天〉またたく間に春になり、あっと思う間に6月である. ③('打～'として成績などが)どんどん下がる;〔北京〕. ④(幼児が危なげに)歩きまわる.(子どもが)ちょこちょこ歩く,ふらふら歩く;〔北京〕,〔東北〕.〈才一周儿多点儿,他会满地～了〉やっと1歳余りになったばかりで、彼はあちこちちょこちょこ歩きまわるようになった. 注 東北方言では子どもに限らない. ⑤金の遣い方がはやい;〔北京〕.〈他真能花,一转眼儿一百块就～没了〉彼はほんとうによく金を遣う、またたく間に百'元'くらい遣ってなくしてしまう. ⑥ 前後に十分にこする;〔北京〕.〈拿烙铁～～〉焼きごてで十分にこする.〈把枪膛儿～得贼亮〉銃の遊底を何度も何度も磨いてぴかぴかに光らせる. ⑦(ヘビ·虫などが)うねって走る;〔北京〕.〈虫子～～满地爬〉虫がもぞもぞと地面いっぱいにはう. ⑧ 退歩する. 落伍する. ＝'退步';〔北京〕.〈实在是太贫太蠢,所以才～到这么没出息的份儿上〉まったくひどい貧乏と愚かさのために、こんなに前途のないところまで落ちたのだ.

[出留出律] chūliú chūlǜ 〔熟〕㊐ さっと避ける. 逃げまわる.

[出流东剌] chūliúdōnglà 〔形〕㊐ 水が絶え間なく流れるさま.

[出笼] chū, lóng 〔動〕① 蒸した食べ物をせいろうから取り出す.〈馒头～了〉'馒头'をせいろうから出した. ② 大量に売り出す. ③(否定的なものが)姿を現す, 飛び出す.〈毒草～了〉'毒草'が現れた. ④(鳥などが)籠から出る. [～鸟]再び自由になった人のたとえ. [～儿的鹌鹑——快斗]〔歇〕㊐ 籠から出たウズラ——(ウズラは日本の軍鶏のように闘わせて勝負をさせるもので、籠から出ると)すぐけんかを始める. ㊕ 短気な人、戦に強い人間をいう;(《金瓶梅·69》).

[出漏子] chū lòuzi ＝'出楼子','出娄子'〔連〕① 災いが生まれる. 騒ぎが起きる. めんどうなことになる.〈我早知道要～!〉私はとうにめんどうが起きるとわかっていた. ② 間違いや手落ちがでる. 事故が起こる.〈今天漏子出在这个机器上,说不定明天就会轮到那个机器上〉今日は事故がこの機械に起きたが、明日はあの機械の番になるかもしれない.〈你知道在什么地方～来?〉どこに落ち度があったか知っていますか.

[出炉银] chūlúyín 〔名〕㊐ 炉から出した銀;外面は白色で、内部は赤いものをいう.〈穿一件～颜色的库缎袍子,…〉炉から出したての銀の色をした極上の緞子の着物を着て、…;(《老残二集·5》).

[出路] chūlù 〔名〕① 出口.〈在大森林里迷失方向,很难找到～〉大森林で方向を見失い、出口がなかなか見つからない. ② 前途. 活路. 進路.(身を立てる)機会, 場, 道. はけ口. 販路.〈给～〉活路を与える.〈给人以生活～〉人に生活の道を与える.〈解放以后,大学生毕业用不着为～担忧了〉解放後は、大学卒業生は進路を心配しなくてもよくなった.〈开倒车是没有～的〉逆行には活路がないのだ.〈除了社会主义,再无别的～〉社会主義以外に生きる道はない.〔動〕㊐ 旅に出る. 家を離れて遠くへ行く. ＝'出门'〈你从未～,独自个去,我如何放心〉おまえはこれまで家を離れて遠くへ行ったこともないから、一人で行くとなればどうして心配しないでいられましょうか;(《醒世·20》). [～人]旅に出る人. ㊙〈～那里计较许多?〉旅の人がどうしてそんなに問題にしましょうか;(《水滸·8》).

[出露] chūlù 〔動〕①(地表や水面に)現れる, 露出する, 顔を出す.〈潜艇的潜望镜～水面〉潜水艇の潜望鏡が水面に出る.〈西南部山麓有盐矿～〉西南部の山麓には岩塩が露出している. ②(意志·思想を)表し出す, 顕わす. 表面に出る. [～锋芒]〔成〕才能や力量をみせる. 鋭鋒を現す.

[出绿戏] chū lùxì 〔熟〕㊄ 事件が起きる. 問題が起きる. ＝'出事';〔東北〕.

[出乱子] chū luànzi 〔連〕騒動が起きる. めんどうが生ずる. 事故が起こる. ＝'出漏子'〈你放心,出不了乱子〉めんどうが生ずるようなことはないから、安心しなさい.

[出伦] chūlún 〔動〕人並み優れる. 抜群である. 抜きんでる.〈有～之才〉人並み優れた才能がある;(《後漢書·朗顗傳》).

[出落] chūluo 〔動〕① りっぱに成長する;多く青年男女の発育成長と容貌·姿の変化を指す. ＝'长成','形成'〈半年没见,小妞儿～得更漂亮了〉半年会わなかったら、娘さんは成長していちだんと美しくなった.〈他～到一个好性格,两手好活计〉彼はいい性格で、仕事のよくできる人間に育った.〈一见了你哥哥～的这样,又是哭,又是笑,…〉あなたのお兄さまのああした成長ぶりをひと目みてお泣きになったり、お笑いになったり、…;(《紅樓夢·79》).〈看看长成十六岁,～得个好女儿,美艳非常〉みるみるうちに16歳になり、りっぱな娘に成長し、美しくあでやかであること、この上なかった;(《醒世·7》).〈～得精神〉元気なさまに見える;(《王西廂·4·1》). ② ㊐ 誇示する. ひけらかす. ③ ㊊(…という)結果になる. ＝'落得','只落得'

[出麻] chūmá ＝'出痳'〔動〕㊄ 麻疹が出る. はしかが出る;㊇.

[出马] chū, mǎ 〔動〕① 出陣する. 将兵が戦陣に赴く. ㊕ 出馬する.(引き受けて)乗り出す. 顔を出す.(何かについて)乗り出して人と力を競いあう. 勝負する.〈厂长亲自～〉工場長みずから出馬する.〈咱们还没有一条心嘛,就～打个什么仗!〉我々はまだ心が一つにまとまっていないのに出て行ってどんな闘争をするというんだ.〈水电站的施工由张总工程师～指挥〉水力発電所の設計は張技術長が乗り出し指揮をとることにした.〈我呢,如今又不～了,你走后我留他也是无用,…〉わしはもう('保镖'の仕事は)やめたから、わしのところに残していっても役にはたたん、…;(《兒女·17》).〈张生晓得此言是搊他师父～,不敢应答〉張生はこう言うことは、自分の師に挑んで競い合うことになるとわかっていたので、答えることはできなかった;(《二拍·2》). [老将～,一个顶俩]〔熟〕ベテランがみこしを上げると、一人で二人に匹敵する. ② ㊄＝'出诊'

[出码头] chū mǎtou 〔連〕㊄(仕事や旅行·遊びなどで)ほかの町·都市へ行く;㊇.

[出卖] chūmài 〔動〕① 売り出す. 売る. 売り払う. 蔵ざらえする.〈～劳动力〉労働力を売る. 肉体労働をする.〈这批货不～〉この一口の品物は売らない.〈穷得～小女儿〉貧乏して幼い娘を売る. [～厘差]㊐'厘金局'〔商品の通過にともなう税をとる役所〕長官が官職を金で売り払うこと. [～品]売り物. ② 売り渡す. 裏切る.(国·友などを)売る. 敵に渡す;裏切り. 背信. 密告;'～于'ともする.〈有人～了我们〉だれかが我々を裏切った.〈把灵魂～给敌人〉魂を敵に売り渡す.〈被一直信任的人～〉ずっと信頼していた人に背かれた.〈～灵魂〉魂を売り渡す.〈～民族利益〉民族の利益を売り渡す.〈～自己人〉味方を裏切る.〈于是反动者们～了革命,～了

人民胜利的果实〉そこで反動者たちは革命を売り渡し、人民の勝利の成果を売り渡した．〔～风云雷雨〕〔諺〕奸策を弄する．手練手管を用うる．＝'出卖风云雨雪'；（《官場·37》）．〔～朋友〕友を売る．

〔出满月〕chū mǎnyuè〔熟〕㊄出産後1か月を過ぎる；〔東北〕．〈李家媳妇～〉李家の嫁は産後1か月を過ぎた．

〔出猫仔〕chū māozǐ〔熟〕㊄①カンニングをする；㊣．②仕事上、誤りを犯す；㊣．

〔出毛病〕chū máobing〔連〕間違い·事故が起こる．欠陥が出る．故障する．〈车刚修好，又～了〉車が修繕したばかりなのにまた故障した．〈工作出了毛病，要马上想法补救〉仕事に問題が出たら、すぐになんとかして改めなくてはいけない．〈他在上海不会～〉彼が上海で間違いを犯すはずがない．

〔出梅〕chūméi＝'出霉'〔名〕㊋梅雨明け．梅雨晴れ．出梅；7月15日前後．〔動〕(chū，méi)梅雨があける．梅雨明けになる．＝'断梅'

〔出煤量〕chūméiliàng〔名〕出炭量．

〔出门(儿)〕chū，mén(r)〔動〕①外出する．〈他刚～，你等一会儿吧！〉彼はいま出かけたばかりだから、少し待ちなさい．〈妻白天～，晚上回家也不太早〉妻は昼出かけるが、夜の帰宅もそう早くはない．〔～常带小鸡钱〕〔諺〕外出するときは、いつでもニワトリぐらいは買える小銭は欠かさず持って歩け．如才と小遣銭は切らさぬもの．〔～看天色，进门看脸色〕〔諺〕外に出ると空模様を見、家に入ると人の顔色を見る．人に使われて、人の顔色を見て行動しなければならない．〔～问路，入乡问俗〕〔諺〕外出すると道をきき、村に入るとそこの風俗習慣を尋ねる．㊙家から離れて遠くへ行ったときは、ほかの人にいろいろなことを尋ねなければならない．〔～如官样，洗锅无米放〕〔諺〕外へ出たときは役人のように堂々としてりっぱであるが、家では鍋を洗ってもそれに入れるコメがない始末である．〔～笑，进门愁，把笑脸挂在门外头〕〔諺〕外では笑顔だが内では心配顔．②家を離れて遠くへ行く．家を出る．遠出する．旅に出る．他郷へ行く．＝'出远门'〈～后，时常接到祖母的信〉家を離れてからよく祖母の手紙を受け取る．〈～人缺少盘缠，请大家凑和凑和〉家を離れた人が旅費が足りないので、どうか皆さん協力をお願いします．〈～做生理〉旅に出て商売する；（《醒世·1》）．〈巴不得打发我～〉私を家から追い出したくてうずうずしているのでしょう；（《清平·快嘴》）．〔～不露白〕〔諺〕旅先では(危険も多いことだから)金銭を人目につきやすくしてはならない．〔～三步远，又是一层天〕〔諺〕家を出て三歩ゆくと、もう別の世界がある．㊙ちょっと場所が変わると、別の世界となる．〔出一门，入一户〕〔熟〕再婚する．③店から出る．〔～不认货〕〔熟〕品物を一度売り渡したら、交換·返還に応じないこと．＝'出门不换'㊞〈～？这算什么服务态度呢？〉買ったら取り替えられないって、これは何という接客態度だ．④㊄嫁に行く．嫁ぐ．＝'出嫁'；㊣，㊣，又㊣．〈迭个姑娘啥辰光～？〉この娘さんはいつ嫁に行くのか．〈难道你是不～的？〉あなたはお嫁に行かないとでもおっしゃるのですか；（《紅樓夢·71》）．⑤㊀宿屋から出る．宿をひき払う．立ち退く．

〔出门儿〕chūménr〔名〕㊄さおばかりの取りひもから第1番目の目盛りまでのこと；〔北京〕．〈～是一斤〉取りひもから最初の目盛りまでが1'斤'である．

〔出门人〕chūménrén〔名〕世間のことを知っている人．世の中に出た人．〈你是识字的，又是～，见识得多〉あなたは字を知っており、また世の中に出た人でたいへん見聞が広い；（《魯·彷·祝》）．

〔出门子〕chū，ménzi＝'出嫁'；俗語．〈这还是她～时，老马德亲手做了给她的〉これもやはり彼女が嫁に行く時に、老馬徳がみずから作って彼女に贈ったものだ．〈大凡做了女孩儿，终久是要～的〉だいたい娘として生まれたら、いずれは嫁入りしなければならないのですよ；（《紅樓夢·81》）．

〔出萌儿〕chū，méngr＝'出蒙儿'〔動〕㊄①(なるほどと)納得がいく．訳がわかる．悟る；〔北京〕．②(子どもが)物心がつく，物事が分かるようになる；〔北京〕．〈他刚～，还挺嫩〉彼はやっと成人したばかりで、まだまだ若くて未熟だ．

〔出猛儿〕chūměngr〔動〕はじめて事に当たる．初心者が手始めにする．〈一～就学罗马字，那是最好〉手始めにローマ字を学ぶのが最もいい．

〔出面〕chū，miàn〔動〕①表に立つ．表面に出る．公然とする．参加する．〈～反对〉表立って反対する．〈你不～或者还可以〉あなたは表に立たなくてもよいのかも知れない．〔～组织〕公然たる組織．②顔を出す．名前を出す．名義を出す．〈由工会～，开展卫生宣传〉労働組合の名義で、衛生の宣伝を繰り広げる．〈他为什么自己不～，要借用你的名义？〉彼はどうして自分の名を出さず、あなたの名前を借りようとするのか．〈长辈～的口气〉先輩の年長者ぶった口ぶり；（《二十年·8》）．

〔出苗〕chū，miáo〔動〕㊘芽が出る．発芽する．〔～期〕出芽期．

〔出名〕chū，míng〔動〕①名が出る．有名になる．〈他由于这部作品～了〉彼はこの作で売り出した．②㊀表面に出る．表に立つ．＝'出面'〈既是～奈何了他，只是一怪〉(知県様が)公然とのり出して彼をどうこうしろと命令しているのに、実にけしからんことだ；（《水滸·51》）．〔形〕(chūmíng)名高い．評判高い．有名である．名声がある．〈他的画很～了〉彼の絵はたいへん評判になった．〈他在我们村里很～，连小孩儿都知道他〉彼は私たちの村ではとても有名で、子どもでもみな知っている．

〔出名儿〕chū，míngr〔動〕＝'出面②'〈由教研室～，邀请校外专家开个座谈会〉研究室の名義で、外から専門家を招請し座談会を開く．

〔出命〕chū，mìng〔動〕(よく'出上命'として)命をなげ出す．

〔出蘑菇〕chū mógu〔熟〕厄介なことが起きる．めんどうなことが起きる．〈从他一挂牌，我就提心吊胆，怕出了蘑菇〉彼が(医者の)看板を上げてから、私はめんどうなことが起きるのではないかと心配でたまらない．

〔出没〕chūmò〔動〕①出没する．見え隠れする．出たり入ったりする；'～于'ともする．〈～于敌人心脏〉敵の心臓部に出没する．〈有一只潜水艇～于太平洋〉潜水艦一隻が太平洋に出没する．〈夜里～大街上〉夜に大通りに出没する．〈这几处都是强人～的去处〉ここ辺りはいずこも強盗が出没する所である；（《水滸·16》）．〈岩谷互～〉岩と谷が互いに出たり入ったりしている；（杜甫《北征》詩）．〔～无常〕〔成〕出没常ならず；（徐宏祖《徐霞客遊記·滇遊日記》）．㊞〈那种野兽～，极难捕捉〉あの野獣はあちこちに出没して、とても捕まえにくい．〔～无定〕〔成〕出没定めなし．②㊀売り払う．売って金に換えるものがない．＝'出脱'〈更无～了，瞒了老婆，私下把翠翠这丫头卖与人去〉もう換金する物がなくなったので、女房をごまかして、こっそりと翠翠という女中を他人に売った；（《警世·31》）．

〔出谋〕chū，móu〔動〕はかりごとを出す．策を出す．知恵を出す．〔～划策〕〔成〕計略を考え出す．知恵をかす．策を出す．㊞〈这件事是他～〉この件は彼が画策している．〔～献策〕〔成〕知恵を働かし策を出す．

〔出母〕chūmǔ〔名〕㊘離縁あるいは遺棄された母親．

〔出牧〕chūmù〔動〕①放牧の仕事に出る．②㊘県の長官として赴く．州の長官となり任地に赴く．〈～蔡州〉蔡州に県知事として赴任する．

〔出纳〕chūnà〔名〕①金銭出納．②出納係．〔～官〕出納官．〔～军官〕支払係将校．＝'出纳主任'〔～科〕出納課．〔～员〕金銭出納係．出納課員．会計係．〔～主任〕出納主任．〔動〕出納する．〔～处〕(図書館などの)貸出返還所．

〔出难题〕chū nántí〔熟〕難題をふきかける．人を困らせたり、なんとも処理できないことを持ち出したりする．

〔出年〕chūnián〔名〕㊄明年．来年．＝'明年'；㊣．

〔出牛气〕chū niúqì〔熟〕強情をはる．へそをまげる．意地をはる．〈别～嘛！〉へそをまげるなよ．

〔出脓〕chūnóng〔動〕㊄化膿する；㊣．

〔出牌〕chūpái〔動〕㊀捕り方を差し向ける；'牌'は'牌子'〔逮捕状〕．

〔出盘〕chūpán〔動〕㊄店などを譲渡する．＝'出倒'；㊣．

〔出辔头〕chū pèitou〔熟〕①㊄とても速く走る．急いで走る；㊣．〈勿要～，当心跌交！〉急ぐな、転ばないように気をつけろ．②㊀ウマを速く駆けさせる．ウマを飛ばす．

〔出皮肉〕chū píròu〔熟〕㊄悪事·醜事を暴く、あるいは官に訴え出る．

〔出票〕chū piào〔連〕手形を振り出す．〔～人〕手形振出人．＝'开票人'㊞〈请向～查询为荷〉手形振出人にご照会ください．㊞〈请向～接洽〉手形振出人にご交渉ください．〔～日〕(手形)振出日．

〔出品〕chūpǐn〔名〕①製造品．工場製品．製造して発売する商品·製品．〈某工厂～〉某工場の製品．〈各部分皆有了大规模的标准～〉各部門において、大規模な標準的製品も出している．〔～目录〕製品目録．カタログ．②(コンクールなどへの)出品．〔動〕(chū，pǐn)①製品を出す．②出品する．〈哪儿～？〉どこへ出品するのか．

〔出聘〕chūpìn〔動〕①嫁に行く．嫁ぐ．〈申耀宗推托外甥女儿已经～了〉申耀宗はめいがすでに嫁に行っているのにかこつけて断った．②㊘使者として行く．使者を派遣する．＝'出使'

〔出笸箩〕chū pǒluo〔熟〕苦しい状態から抜け出る．苦界から逃れる．

〔出圃〕chūpǔ〔動〕(苗木が一定の大きさに成長して)苗床からほかの場所に移植する．〈苗圃施了大量肥料，树苗长得旺，～早〉苗床に大量の肥料を施すと、苗木の成長がよく、移植が早い．

〔出妻〕chū，qī〔動〕㊘妻を離婚する．〈朱子～终身不养〉朱子は妻を離縁して一生めんどうをみなかった．〔～献子〕妻子を献上する；（《警世·17》）．〔名〕(chūqī)離婚された妻．遺棄された妻．

〔出齐〕chūqí〔動〕出そろう．〈稻穗～了〉イネの穂が出そろった．

〔出奇〕chūqí〔形〕珍しい．並でない．普通でない．変わっている．特別である．〈今年早春真暖得～〉今年の早春は例年になく暖かい．〈近来冷得～〉昨今の寒さは格別です．〈大得～〉すごく大きい．〈他并没有什么～的地方〉彼には何か特別なところがあるわけではない．〔動〕(chū，qí)①意表をつく．不意をつく．〈他又～地问〉彼はまた意表をついて尋ねた．〈你想得出了奇了〉きみの考え方はかわっている．②珍しいことが起こる．〈你这嫉妬都出了奇啦！〉きみのねたみはまったく普通じゃない．〔～制胜〕〔成〕意表をつき勝利を収める．奇襲部隊や奇策で敵に打ち勝つ．＝'出奇致胜'；（《孫子·

勢»). 例〈这不是冒险！这是～！〉これは冒険ではない. これは奇襲攻撃だ.

[出其不意] chū qí bù yì 〔成〕意表をつく. 意表外の行動に出る. 藪から棒；(《孫子·計篇》). 〈～地攻击敌人〉意表をついて敵を攻撃する. 〈很想～地偷一个吻〉意表をついて口づけを盗みたかった. 〈这在我们本来是早已预知了的消息, 但在一般的民众是～的〉これは我々が本来すでに予知していた情報であった、しかし一般の民衆は意表をつかれた. 〈那问官～的被他这么一顶, 倒没了主意, 反问他要怎么办〉その取り調べ役人は思いがけなく彼にこのようにたてつかれたが、いい考えが思いつかず、かえって彼にどうしたらよいのかと尋ねた；(《二十年·25》). 〈诚得亡命勇士数人, ～, 疾驰赴敌〉ほんとうに命知らずの勇者数人を得て、相手の不意をついて、敵に向かってゆくのです；(《古今·6》).

[出气] chū, qì 〔動〕① うっぷんを晴らす. 腹いせをする. 怒りを出す. 八つ当たりをする. 〈拿他～〉彼にうっぷんを晴らす. 〈为什么拿桌子～呢？〉なぜテーブルに八つ当たりするのか. 〈他也可以替我出一口气〉あいつは僕のかわりに気をはいてくれるだろう. 〈你讲吧, 让你～〉きみ、話してごらん、うっぷんを晴らさせてあげる. 〈我必给你～！〉私があなたに替わって怒りをぶちまけてやります. 〈妈受了委屈, 就拿我来～〉母さんは嫌なことがあると、私に八つ当たりしてうっぷんを晴らすのよ. 〈因为不能够放肆, 所以他总是在我头上～〉そしてかってなまねができないものだから、いつも腹いせにぼくに当たるんだ. 〈我也是想叫大家出口气〉私も皆にくやしい思いを発散してもらうことを考えている. 〈要出出我自己心中那口不平之气〉私の胸中にわだかまったうっぷんを晴らそうとする；(《兒女·20》). 〈出了气, 如何不喜？〉うっぷんを晴らしてくれたので、どうして喜ばずにいられよう；(《金瓶梅·11》). [～筒] 方 いじめられてばかりいる人. 腹いせの相手. 八つ当たりの対象；閩, 四川. ＝'出气洞' 例〈你成了他的～〉きみは彼の怒りのはけ口になっている. ② 息を出す. ③ 方 声を出す. 話をする；湖南. 〈不知你睡了, 还是故意不～？〉きみは寝てしまったのか、それともわざと声をたてないのか. 〈老孙, 你一直不～, 据你看能不能退？〉老孫、きみはずっと話をしない、きみの見るところ引けるかねどうかね. ④ 空気が抜ける. [～口] 機 ガス逃げ出し口. [～速度] 機 逃げ速度. ⑤ 方 湿って軟らかくなる；四. ⑥ 白 ため息をつく. ＝'叹息' ⑦ 白 支出する；'气'は金銭. 〈有～无进气〉出る金ばかりで入る金がない；(《醒世·5》). [～多, 进气少] 諺 支出が多く収入が少ない；(《石點頭·7》).

[出气洞] chūqìdòng 〔名〕① 採光換気窓. ② ＝'出气筒' (☞'出气①')

[出钱] chū qián 〔連〕白 金を出す. [～施主] 〔成〕金を寄進する人. 転 (賭博などで)負けてばかりいる者. 例〈那些人贪他是～, 当面只是甜言蜜语, 谄笑胁肩〉その連中はその男をいいカモにしようと思い、面と向かってはおせじを言い、肩をすくめて作り笑いをした；(《初拍·13》).

[出枪花] chū qiānghuā 〔熟〕方 (ある目的を達するために)小細工する、手管(てくだ)を弄する、ぺてんにかける；閩.

[出鞘] chūqiào 〔動〕刀を鞘(さや)から出す. 刀の鞘をはらう. 刀を抜く.

[出勤] chū, qín 〔動〕① 出勤する. 〈出满勤〉皆勤する. ② 公務で外出する. 〔名〕(chūqín) ① 出勤. [～率] 1) 出勤率. 2) 稼働率. 例〈提高了拖拉机的～〉トラクターの稼働率を高めた. ② 公務外出.

[出清] chūqīng 〔動〕きれいに手放す. 売り尽くす. 〈～存货〉在庫を売り尽くす.

[出去] chūqu 〔動〕(外へ)出て行く；話し手から遠ざかっていく場合. 間に'得' '不'をはさんで、可能・不可能を表すことができる. 〈我们～散散步吧〉ちょっと散歩に出かけましょう. 〈刚～了一个学生〉たったいま学生が一人出て行った. 〈他前天～收帐〉彼はおととい集金にでかけた. 〈门口人多极了, 你出得去吗？〉玄関は黒山の人だ、きみ出て行けますか. 〈你们且～〉(部屋などから)ちょっと出て行きなさい；(《醒世·14》). 〈时遇清明节, 因见一城人都～郊外赏花游玩, …〉折しも清明節で町じゅうの者がみな郊外へ花見遊山に行くのを見まして、…；(《清平·洛陽》). [～走] 出歩く. 注 '出'と'去'の間に場所を表す語を客語としていれることができる. 〈妈妈出门去了〉お母さんは外出しました.

[-出去] -chūqu 〔接尾〕ほかの動詞の後について、動作の結果どうなるかを表す. 客語は'出'と'去'の間におくことが多いが(場所を表す語の場合は、つねに'出'と'去'の間)、'出去'の後におくこともできる. 1)(外へ)出て行く. 〈快给我滚～！〉とっとと出て行け. 〈班长把他叫～了〉班長は彼を呼び出した. 〈把行李都搬出门去了〉荷物をみな門から運び出した. 〈从屋里跑～一个人〉部屋から一人の人が飛び出していった. 2)(外に)ひろがる. 表立つ. '说' '讲' '嚷嚷' '透露' '泄露' などのわずかの動詞につくだけで、客語は動詞の前におかれることが多い. ふつう話し手はその事に不満であることを表す. 〈你把这件事说～了？〉この事を言ってしまったの. 〈这件事嚷嚷～不好〉この事が言いふらされてはまずい. 注 '得' '不'をはさむ場合は、動詞と'出去'の間にいれる.

[出圈儿] chū, quānr 〔動〕一定の範囲やきまり・程度を超える. 常軌を逸する. 〈这样做太～了！〉そういうふうにするのはあまりにも常軌を逸している. 〈热得～〉めっぽう暑い. 暑さが普通でない. 〈你这个玩笑开得可太～了〉きみの冗談は少し度を超している. 〈干什么都有个规矩, 不能～〉何をやるにも規則があり、常軌を逸することはできない.

[出缺] chūquē 〔動〕欠員になる. 欠員ができる；多く要職の場合. 〈中央委员会委员～, 由中央委员会候补委员依次递补〉中央委員会委員が欠員になると、中央委員候補委員から順次に補充する. 〈病故～〉在任中の官吏が病気で死亡してその職が空席となる；(《兒女·2》).

[出让] chūràng 〔動〕(使用中のものを)譲る、譲り渡す. 〈自行车廉价～〉自転車を安く譲ります. 〈这房子已经～了〉この家はもう譲り渡した. 〈我把新买的一台彩色电视机～给他了〉私は新しく買ったカラーテレビを彼に譲った.

[出热] chūrè 〔動〕白 熱心にやる. 熱心に手伝う. 親切に他人を手助けする. 協力する. よく人の世話をする. 〈小人到处只是～〉私はどこへ行っても一生懸命にやります；(《水滸·26》). [～的] 世話好き. 例〈各处有这等～〉いたるところにこのようなおせっかい好きがいるものです；(《警世·28》).

[出人] chūrén 〔動〕① 白 犯人を処刑する. 〈这里～, 如何肯放你？〉ここで処刑するんだ、おまえを放すわけにはいかん；(《水滸·40》). ② 書 人にぬきんでる. [～头地] 〔成〕人よりぬきんでる. 一頭地をぬく. 頭角を現す. 人より一段高い. 一般より優れている. ＝'头角峥嵘'；(《宋史·蘇軾傳》). 例〈模样儿长得是～的漂亮〉顔かたちはとびきり美しい. 例〈努力学习, 以求～〉一生懸命に勉強して、出世しようとしている. [～意表] 〔成〕(物事のよしあし、情況の変化、数量の大体などで)人の意表をつく、予想外である. 思いもよらない. お釈迦(しゃか)様でも気がつくまい. ＝'出人意料', '出人意外' ↔ '意料中事'；(蘇軾《擧何去非換文資狀》). 例〈成绩之佳～〉成績のよさは予想外である. 例〈他的请求太～了〉彼の要求は甚だ人の意表をついた. 例〈扮来的戏, ～, 贤愚共赏, 无一日空闲〉出演する出し物は予想外に好評で、どのような人も見物にやって来て、一日として客が入らなかった日はない；(《醒世·20》).

[出人命] chū rénmìng 〔熟〕死者や負傷者が出る. 人命にかかわる事件が出来(しゅったい)する. 〈出了两条人命〉二つの人命にかかわる重大事件が起こった. 〈这件事处理不好, 会～的〉この件は処理の仕方がまずければ、人命にかかわる.

[出任] chūrèn 〔動〕書 出て任務・官職に就く. 〈～在外〉任務を帯びて他郷にいる；(《二拍·7》).

[出儒入墨] chū rú rù mò 〔成〕異端に走る. (正統である)儒家を離れて(異端である)墨家に入る；'墨'はまた仏教を指すこともある；(《醒世·12》).

[出入] chūrù 〔動〕① 出入りする；'～于'としても用いる. 書 〈～随手关门！〉出入りのさい開けたらすぐ閉めよ. 〈～衙门〉お役所に出入りする. [～上下] 家の内外や上下間の各種の礼節・決まり. 例〈我们也学些眉眼高低、～…〉私もおそば仕えの道理やお屋敷の内外・上下の決まりを習わせていただけますし、…；(《紅樓夢·27》). ② 輸出入する. ③ 白 出納する. 〈～银钱〉銀銭の出し入れをする；(《金瓶梅·11》). 〔名〕① 出入り. 輸出入. 〈恐怕还有一点～〉まだ少し出入りがあるかもしれない. [～境] 出入国. [～口] 機 ポート. [～证] 出入証. 出入許可証. [～孔] 暖炉の通風用鉄板. ② 相違. 食い違い. 〈译文和原文有些～〉訳文が原文としっくりしない. 〈计划和实际有～〉計画と実際に食い違いがある. 〈与我方要求仍有～〉当方の要求とはなお食い違いがあります. [～相差额] 差引額.

[出入三代] chū rù sān dài 〔成〕三代にわたる. 〈～五百余载, 竟瓜剖而豆分〉三代にわたる5百年余りを過ぎた今ではついにウリのように裂かれ、マメのように散らばった；(鮑照《蕪城賦》).

[出塞] chūsài 〔動〕書 国境の砦(とりで)のある地区に行く；昔、国境の砦を出て出征すること、あるいは外国に行くことを指した. 〈王昭君～〉王昭君が匈奴(きょうど)に嫁ぐ.

[出赛] chūsài 〔動〕試合に出場する. 〈这次邀请赛虽然强手很多, 但世界上许多最强的选手还未～〉今回の招待試合には強い選手が多いけれども、世界の多くの最強の選手が出場していない.

[出丧] chū, sāng 〔動〕出棺する. 弔いを出す. 葬式を出す. ＝'出殡' 〈～是在一个阴暗的早晨〉出棺は曇った暗い朝であった.

[出色] chūsè 〔形〕① 出色である. 優れている. ひときわりっぱである. 見事である. 際立って優れている. ぬきんでている. ずばぬけている. 〈～当行〉(情勢・雰囲気などに)ぴったりと合致している. 〈～地完成了任务〉ひときわりっぱに任務を全うした. 〈这个翻译真～〉この翻訳はまことに出色だ. 〈他工作搞得很～〉彼は仕事を見事にやる. 〈他的化装十分～〉彼の仮装は実に傑作だ. 〈～的演技〉あざやかな演技. 〈然而在本城, 王家白菜还是十分～〉しかし、この町では王家のハクサイはやはり十分に優れていた. 〈那时候所有稍微～一点的旧教员大都去做官去了〉当時は以前からの教員でちょっと気の利いたものはほとんど役人になってしまっていた. 〈老成练达, 真要算我们佐杂班中～人员了〉老成練達の人で、我々吏員の中でもずばぬけた人なんです；(《官場·43》). 〈～哉！恭喜恭喜！发财发财！〉すばらしいよ、おめでとう、繁盛しますよ；(《海上花·3》). 〈并没个～的〉一人として特に良い者はない；(《醒世·3》). ② 方 きれいである. あかぬけている. ＝'漂亮'；閩. 〈送个小姑娘

長得邪气～〉この女の子はとてもきれいだ. ③(方)反語で用いて、不満の気持ちを示す；〔呉〕. 〔動〕(白)力添えする. 尽力する. 忠義だてする. ひと肌脱ぐ. 〈休要替他～〉彼のために骨をおることはない；(《水滸·33》).

[出痧子] chūshāzi 〔名〕(医)はしか. 〔連〕(chū shāzi) (方)はしかを患う；〔呉〕.

[出山] chū, shān 〔動〕① (旧)出仕する. 官途に就く. 仕官する；才能のある人が出て来て担当する. 出馬する；もとは隠退していく人が再出馬し、政界·官界に出ること. ＝'出仕', '出马' 〈只是目下尚无～之志〉ただ現在のところまだ出馬して官途に就く志はありません；(《老殘·4》). ② (方)太陽が出る. ③ (方)苦境から抜け出す. ＝'出头'；〔粤〕. ④ (方)ある種の技術を身につける；〔閩〕. ⑤ (方)葬式をする. 出棺する. ＝'出殡'；〔呉〕. 〔名〕(chūshān) (方)(輝かしい)将来、前途；〔閩〕. 〔連〕(chū shān) 山を出る. 山から離れる. [～虎]山を出たトラ. (転)独立独歩できる人間. (例)〈人到四十五, 好比～, 筋骨硬着呢！〉人は45になれば、山を出たトラのようなもの、土性骨はしっかりしていますよ.

[出賞] chūshǎng 〔動〕褒美、賞金を出す. 〈也要他～〉彼に賞金を出すように頼んだ；(《古今·36》).

[出哨] chūshào 〔動〕(白)出陣する. 出馬する. 〈与你五千军马, 首先～〉おまえに5千の兵をつけてやるから、先に出陣せよ；(《水滸·113》).

[出社会儿] chū shèhuìr 〔熟〕(方)(田舎の人が)都会に出る；〔東北〕. 〈我家两个孩子都～了〉わが家の二人の子どもはともに都会に出て行った.

[出身] chūshēn 〔名〕① 経歴. 出身. 身元. 〈贫农～〉貧農出身. 〈科班～〉(旧時の)俳優養成所出身者. (転)正規の訓練を受けた者. 〈他是雇工～〉彼は作男の出身である. 〈现在学生～的官僚就不少〉現在学生出身の官僚は少なくない；(《魯·吶·端》). 〈～低微的〉身分の低い者；(《醒世·1》). 〈乃房里～〉腰元上がりである；(《金瓶梅·9》). 〈冯公问其乡贯～〉馮公は彼の本籍地や履歴を尋ねた；(《京本·16》). [～履历]出身の経歴. ② (旧)最初に任官した職. 〈翰林～〉翰林院の出身. 〈賜进士～〉進士の地位を授ける. 〈同小弟到京师觑方便, 讨个～〉私と都へ行き、折を見て仕官の道を求めてはいかがですか；(《水滸·90》). 〔動〕① (多く'～于'として、…の)出身である. (…の)出である. 〈孔子～于没落奴隶主贵族〉孔子は没落奴隷主貴族の出身です. [～翰墨]〔成〕文人出身である. ② (白)出世する. 官職に就く. 仕官栄達する. 〈图个目前安逸, 日后～〉現在の安楽と将来の地位·身分を手に入れようとする；(《醒世·3》). 〈熬的～非同容易也呵〉あくせくして出世するのは容易なことではないわい；(《元曲·魯齋郎·1》). ③ (白)身を抜く. 〈落在套中～不得〉わなに落ちると身が抜けない；(《二拍·8》). ④(chū, shēn) (白)罪を逃れる. 〈今有计, 弟但看仆出这身〉いま、考えがあるから、おまえは私が罪を逃れるのを見ていればいい；(《變文·捉季布》). ⑤ (白)下女が嫁に行く. ⑥ (白)(みずから)出向く. 出頭する.

[出身露体] chū shēn lòu tǐ 〔成〕裸になる.

[出神] chū, shén 〔動〕① (精神の極度の集中で)ぼんやりする、うっとりする. 放心する. 茫然とする. うつつを抜かす. 気抜けする. 〈出什么阳神？〉なぜじっと考えこんでうわの空でいるのか. 〈小坡简直的看出了神〉小坡はすっかり、見てぼうっとしてしまった. 〈他呆呆地站在床前～〉彼はベッドの前に立ってぼんやりしている. 〈孩子靠在爷爷的膝盖上, 听得出了神〉子どもはおじいさんのひざにもたれかかり、うっとりとして話に聞き入っていた. 〈她～地看着窗外盛开着的鲜花〉彼女は窓の外の満開の花をじっと見つめている. 〈早起来也不梳头, 只坐着～〉朝起きたなり髪もすかずに、座ったままぼんやりしていました；(《紅樓夢·25》). 〈原来申徒泰一心对着那女子身上～去了〉申徒泰は一心にその女に見とれてうっとりしていたのだった；(《古今·6》). [～搗鬼] (白)茫然とするさま. ② (白)魂が肉体を離れる. 〈原来行者那一棒不曾打杀妖精, 妖精～去了〉もともと行者の一棒は妖怪を打ち殺したわけではなく、妖怪が正気を失ってしまっていたのです；(《西遊·27》). 〔名〕(chūshén) (方)廟の縁日の時、神像を廟から出してパレードする行事；〔四川〕.

[出神入化] chū shén rù huà ＝'出神入圣' 〔成〕① (技術が)入神の域に達する. 絶妙なたとえ. 〈他演奏得～, 听众都陶醉了〉彼が絶妙な演奏をしたので、聴衆はだれもがうっとりと聞きほれていた. 〈自以为自己的作品已～了, 其实才仅仅是入门〉自分の作品はすでにたいへん高いレベルに達していると自分では思っているが、やっと戸口にたどりついた程度である. ② この世を超越すること.

[出声] chū, shēng 〔動〕① 声を出す. 〈别～, 听他们讲些什么！〉声をたてるな、彼らが何を話しているのか聞け. 〈他不禁～笑了起来〉彼はこらえきれずに声を上げて笑いだした. 〈哭得～不得〉泣いて声が出ない；(《古今·1》). ② (方)話をする；〔北京〕.

[出生] chūshēng 〔名〕① 出生. [～地]出生地. [～率]出生率. [～牙] (生)乳歯. [～证][～证书]出生証明書. ② (方)(農作物の)収穫；〔閩〕. 〔動〕① 出生する. 生まれる. 〈他虽是～在地主家庭, 但没有过过地主的剥削生活〉彼は地主の家庭に生まれたが、地主のような搾取生活はしなかった. ② (方)(利潤を)獲得する. もうける；〔閩〕. ③ (方)遣った元手を取り返す；〔閩〕.

[出生入死] chū shēng rù sǐ 〔成〕① 人は生より死に至る；(《老子·50》). ② 生命の危険を冒すことのたとえ. 生死の間をくぐり抜ける. 死線をさまよう. 決死の行動をする；(孫光憲《北夢瑣言逸文》). 〈他是个久经沙场, ～, 屡建奇功的老英雄〉彼は長い間戦場で死線をくぐり抜け、たびたび大きな手柄をたてた老英雄だ. 〈一到家里刚才那一场～的奔跑都忘了〉家に帰ったら先程の生命をかけて走りまわったことを全部忘れた. 〈都是仗着几十个亲兵的功劳, 跟他～〉数十人の護衛兵の苦労によって、彼と死線を越えて来た；(《二十年·7》). 〈其余诸将…皆披坚执锐, ～之士〉その他の諸将…死をかいくぐってきたつわもの；(《三國·83》).

[出剩] chūshèng (方)〔動〕余りを出す. 余らせる. 〔名〕余った量.

[出师] chūshī 〔動〕① 徒弟が一人前の職人になる. (労働者などが)一人前になる. (師匠のもとで修業していて)年季が明ける、親方ばなれする. 見習い期間が終わる. 〈刚～的小孩子〉年季が明けたばかりの子ども. 〈他学了三年, 已经～了〉彼は3年学んで、すでに親方ばなれした. ② (書)出兵する. 〈尹昌衡～西征的一天, …〉尹昌衡が軍を率いて西征に出発した日は、…. 〈择定章武元年七月丙寅日～〉章武元年7月丙寅の日を選んで出陣した；(《三國·81》). 〈～未捷身先死〉出兵して戦に勝たない前に死んでしまった；(杜甫《蜀相》詩). [～不利]〔成〕出兵は不利である. [～无名]〔成〕行動に出る名目がたたない. (例)〈你现在这样做是～啊〉きみが今そうするのは名分がたたないよ. 〔名〕出兵. [～表]諸葛亮が蜀漢後主に、出兵して魏を討つことの許しを願いでた上奏文；前後2編ある.

[出使] chūshǐ 〔動〕使者として行く. 使者を出す. 〈派高级官员～西欧〉高官を西欧に使者として遣わす.

[出市] chūshì 〔動〕(方) ① 市場に出かける；〔紹興〕. ② 出てきて活動する；〔閩〕. [夜～] 1)夜中に仕事をする. 2)夜遊びする.

[出世] chūshì 〔動〕① 生まれ出る. 世に出る. 〈这里就是他～的地方〉ここが彼の生まれた所だ. 〈那时候你还没～〉そのころきみはまだ生まれていなかった. 〈新制度要～了〉新制度が世に出ようとしている. [～作]処女作. ② 出家する. 俗世を離れる. 隠居する. 〈细想他只顾把这些～离群的话当作一件正经事, 终久不妥〉よく考えて見ると、あの方はこうした世をのがれ俗を離れる話ばかりをまともなことだと考え、かまけてばかりいる. これから先がどうにも不安だ；(《紅樓夢·118》). 〈因见神仙下降, 遂有～之念, 一夜不寐, 坐在花下存想〉神仙が天下ったのを見て、とうとう出家しようという気になり、一晩じゅう眠らずに花の下に座って考えに耽っていた；(《醒世·4》). ③ 俗世を超越する. [～之才]世に傑出した才能の持ち主. (例)〈夫希代之事, 非遇～润色之, 则与时消没, 不闻于世〉いったい世にも稀な出来事でも、傑出した人物が文彩をほどこすようにならないと、時とともに消えてしまい、世の中に伝わらないものだ；(《長恨》).

[出仕] chūshì 〔動〕(書)官職に就く. 役人になる. 出仕する. 官吏となる. 〈若非这些异人～, 如何平定襄阳的大事〉もしこういった非凡なるものが役人にならなければ、どうして襄陽の大事を平定できよう；(《三俠·22》). 〈不愿～〉宮仕えしたくない；(《水滸·91》).

[出示] chūshì 〔動〕① 提示する. 取り出して人に見せる. 〈遇验～〉検査のときに提示する. 〈～月票〉定期券を提示する. 〈～手稿〉手書き原稿を出して見てもらう. [～即付] (経)呈示払い. ＝'见票即付' [～许可证条款] (貿)ライセンス呈示条項. ② (書)告示する. 布告する. 〈～安民〉布告して民心を安定させる. 〈便与幕宾商议～严禁, …〉そこで幕僚たちと相談して厳禁することを告示し、…；(《紅樓夢·99》).

[出适] chūshì 〔動〕(書)嫁に行く. 〈承未～, 我亦未婚, 欲结大义, 能相顾否？〉まだ嫁に行ってないとお見受けしたが、私も独身なので、結婚したく思うが、承知してくれようか；(《甄異傳》).

[出事] chū, shì 〔動〕① 事故·事件が起きる. 問題が起こる. 〈准是汽车～了〉自動車が事故を起こしたに違いない. 〈马上应当设法解决, 不然, 非～不可！〉すぐさま手だてを考えて解決しないと、必ず問題が起きる. 〈任何一只船～时皆得加以援助, 一～就得停顿半天〉どの船が事を起こしても皆で助け合うので、一つ事故が起こると長い間停まることになる. ② (口)死ぬ. 〈赵姨娘的兄弟赵国基昨日出了事〉趙おばさんの弟の趙国基は昨日亡くなった；(《紅樓夢·55》).

[出事体] chū shìtǐ 〔連〕(方)事故·事件が起こる；〔呉〕. 〈今朝厂里～了〉今朝、工場で事故があった.

[出手] chū, shǒu 〔動〕① 売り出す. 手放す. 譲り渡す. 〈房必须～〉家は売りに出さねばならない. 〈你晚来一步, ～啦！〉きみは一足遅かった、手放してしまったよ. 〈你就老为别人, 把财产都～, 不顾自己了吗？〉あなたはもっぱら人のためだけに財産を売り払って、自分のことは考えないのですか. 〈把骆驼出了手, 他可以一进城就买上一辆车〉ラクダを売れば、彼は町に行き、すぐに人力車を買うことができる. ② 持ち出す. 〈一～就给他两块钱〉ぱっと出して彼に2'元'のお金を与える. ③ 金を出す. 〈～好几百块钱, 可不是小事情啊！〉何百'元'という金を出すのがささいなことであるもんか. 〈那主儿可是肯～的么？〉そのだんなは金を出してくれるのかい；(《醒世·3》). ④ 売り逃げする. ⑤ 脱稿する. ⑥ 着手する. (はじめてのことに)手をそめる. やり始める. [～成色]初手からさまをなしている. [～得卢]〔成〕一度で勝ちをおさめる. 一挙にして勝

利を得る；(《南齊書·張瓌傳》)．⑦引き受ける．手を貸す．手を下す．〈你～办事情就好解决〉あなたが手を貸してくださるなら、事は解決しやすいのだが．〈奴这几日倒闲，～与干娘做如何？〉私はこの数日ひまですから、ひとつおっかさんのために作りましょうか；(《金瓶梅·3》)．⑧手出しする．武力をふるう．手を出す．〈你们俩谁先出的手？〉きみら二人は、だれが先に手を出したんだ．⑨手合わせする．対抗する．争う．〈那王婆老狗什么利害怕人，你如何出得他手！〉あの王婆の老いぼれはなんともひどいやつだから、あんたがどうしてかなうものか；(《金瓶梅·5》)．[～出脚]〔成〕殴り合いのけんかをする．例〈有的在喊打，有的不作声地只是～，…〉ある者は大声を出して殴り、ある者は声も出さず殴り合いのけんかをし、…．⑩不意に物を落とす．〈不是他成心出的手，你就别说他啦！〉彼はわざと落としたんじゃないから、まあ彼を責めるなよ．⑪腕をふるう．腕前がいい．〈要求人人～过得硬〉人々の腕前が、能力以上に優れていることを要求する．〔形〕(chūshǒu) 見てくれがいい．体裁がいい．格好いい．例〈她决定要在车站上作出几件～的事来〉彼女は駅で見ばえのすることをやろうと決めた．[～见高低]〔諺〕手を出すと腕前の程度がわかる．〔名〕(chūshǒu) ①衣服のゆき．〈人的眉目口鼻以及～衣褶，刻得又清楚又细腻〉〔窓風[?]に彫られた宮女の図柄は〕人のまゆ·目·口·鼻から衣服のゆき·ひだにいたるまで、くっきりとしかも入念に彫られています；(《紅樓夢·92》)．②(初めに見せた)腕前．〈我跟他下了几着，就觉得他～的确不凡〉私は彼と何局か手合わせしたが、初めに見せた腕前は確かに並のものではないようだ．③金遣い．〈他～很大方〉彼は金遣いがとても鷹揚である．④ものいり．贈り物．〈～不小〉ものいりが多い．⑤打つ力．撃つ力．⑥芝居の立ち回り．☞'打出手'

[出首] chūshǒu〔動〕①(他人の罪を)告発する．(他人の)犯罪を暴く．〈我去～，又要证见，又要对质〉私が告発するには証人がいるし、'对质'〔容疑者と証人をつきあわせて問いただすこと〕もしないといけない；(《官場·28》)．〈银子并书都拿去了，望华阴县里来～〉銀子と手紙を持ち去り、華陰県の役所へ訴え出た；(《水滸·2》)．②〔白〕自首する．みずから罪を認める．〈比及你对夫人说呵，我将这简帖儿去夫人行～去来〉あなたが奥様に言うよりは、私がこの手紙を奥さまのもとへ持って行き罪を認めることにいたしましょう；(《王西廂·3·2》)．

[出售] chūshòu〔動〕売り出す．売却する．売る．〈正在～彩色电视〉カラーテレビが市販されている．〈～良好〉売れ行き良好．〈将期票～〉手形を売り渡す．〈随其行情～〉成り行きで売る．〈以出价～〉指し値で売る．〈以折价～〉割引で売る．〈减价～〉値下げして売る．〈张大哥不能～女儿〉張大哥には娘を売ることはできない．[～处]売り場．[～品]売り物．[公开～]競売．[直接～]直(接販)売．

[出书] chū shū〔連〕本が出る．本を出す．

[出术] chūshù〔動〕〔方〕うまいやり方で対応する．険険な策を出す．妙な考えをする；〔粤〕．

[出戍] chūshù〔動〕〔白〕辺境の守備に赴く．〈因想此时国家用兵，～的人必多，…〉なぜなら、このごろ国は戦を行い出征兵士はきっと多いだろうと思ったので、…；(《二十年·8》)．

[出数(儿)] chū, shù(r)〔動〕増える．かさがでる．数が増える．量が増える．生産量が増える；俗語．〈机米做饭～儿〉精米機でついたコメは炊き殖えする．〈这个米很～〉このコメは炊き殖えがする．

[出水] chūshuǐ〔動〕①〔旧〕割増金を出す．打ち歩を支払う．②〔旧〕現金の支払いをする．③出港する．[～单]出港許可証．④〔旧〕妓女がをやめる．⑤〔方〕撤退する；〔西南〕．〈如果敌人～，…〉もし敵が撤退すれば、…．⑥〔方〕(肉などを煮たときに出る)生臭いあくを取り除く；〔西南〕．⑦〔方〕すすぎ洗いする．衣服などを石けんで洗った後、水で洗い流す；〔四〕．⑧〔方〕野菜を湯に入れて、さっとゆがいて出す；〔四〕．〔連〕(chū shuǐ) ①水の中から出る．[～才看两腿泥]〔諺〕水から出てはじめて両足の泥に気付く．〔喩〕事(の優劣など)が最後の段階になって、やっとわかる．例〈总有看到他败家的那一天，～呢！〉いずれにせよ、彼が家を没落させるのを見る日が来るはずだ．最後になれば事は明白だ．[～芙蓉]〔成〕池に咲くハスの花．〔喩〕1)文章が美しく優れていること．詩などに清新さがあること．2)女子の容色が特にあでやかなこと；美人の形容；(王士禎《師友詩傳錄》)．[～芙蕖]〔成〕同上；(《紅樓夢·93》)．[～新莲]＝'出水芙蓉' ②水が出る．〈这口井挖了两丈多深，还没有～〉この井戸は2'丈'以上掘ったのに、まだ水が出てこない．③水を出す．放水する．[～口]出水口．[～闸]放水ダム．水出し水門．[～鸡头]樋嘴(?)．

[出水伙计] chūshuǐ huǒji〔熟〕〔白〕水夫．船乗り．

[出水纸] chūshuǐzhǐ〔名〕〔方〕品物引取証．＝'提货单'；〔粤〕．

[出说话] chū shuōhuà〔連〕〔方〕①取りざたする．あれこれ話のたねになる；'说话'は'话'〔はなし〕；例．〈你再做不三不四的事情，要被人家～了〉きみがこれ以上ろくでもないことをしたら、人にあれこれ取りざたされることになりますよ．②意見が出る．文句が出る；〔四〕．

[出说儿] chū, shuōr〔動〕〔方〕不愉快なことが起こる．不愉快なことを言われる；〔東北〕．

[出死入生] chū sǐ rù shēng ＝'出生入死②'

[出嗣] chūsì〔動〕〔旧〕他家を継ぐために実家を去る．〈这罗德是贱妾的亲哥，～在母舅罗家的〉この羅徳というのは私の実の兄で母方の羅という家を継いでいるのです；(《古今·1》)．

[出送] chūsòng〔動〕〔方〕①立ち去る．出て行く．出かける；〔閩〕．②逃げる；〔閩〕．〈伊偷仔铜钿早已～哉〉彼は金を盗んで、とっくにとんずらした．③手を離れる．自分のものでなくなる．〔喩〕お金を遣う．出費する；ややふざけた調子がある；〔閩〕．〈身边的东西也～了〉身のまわりの物まで売り払った．〈又是一万元～哉〉またしても1万'元'が出て行った．

[出俗相] chū súxiàng〔熟〕〔方〕ぶざまな姿をさらす．＝'出洋相'

[出穗期] chūsuìqī〔名〕〔農〕出穂期．

[出台] chūtái〔動〕①登場する．出場する．舞台に出る．出演する．〈最后～的是一个姑娘〉最後に舞台に出たのは一人の娘である．〈我打听得叫天～是迟的〉私は(譚)叫天が舞台に出るのは遅いと人から聞いていた；(《魯·吶·社》)．②乗り出す．出馬する．〈～干涉〉干渉に乗り出す．③作り出す．〈当前我们的财政又比较困难，需要～的东西很多〉目下我々の財政は比較的困難で、創出しなければならないものが多い．④(新しいものを)発表する．公布する．公にする．〈酝酿已久的方案二月十三日～了〉すでに久しい間準備していた案が2月13日に公にされた．

[出摊] chūtān〔動〕露店を出す．

[出堂] chūtáng〔動〕①(棺を安置している部屋から)出棺する．②〔旧〕役所で裁きの庭に出る．法廷に出る．③〔旧〕事務室に出勤する．

[出堂差] chū tángchāi〔連〕芸人が他の家に出かけていって芝居を演じる．☞'堂会'

[出趟] chūtàng〔形〕〔方〕①ひらけている．(青少年が)おうようでものおじしない；〔閩〕．〈一眼勿～〉少しもひらけていない．②将来性がある．＝'有出息'

[出逃] chūtáo〔動〕(家庭あるいは自国から)逃げ出す．逃亡する．〈仓惶～〉あわてて逃げ出す．

[出题] chū, tí〔動〕①出題する．〈从课本里～〉テキストから出題する．②題目·テーマを課す．題目を決定する．テーマを張り出す．

[出屉(儿)] chūtì(r)〔動〕蒸し物をせいろうから出す．〈包子～了〉'包子'は、せいろうから出した．〔喩〕世の中に出る．世に問う．

[出天花] chū tiānhuā〔連〕ほうそうが出る．＝'出花儿'

[出天花儿] chū tiānhuār〔熟〕てっぺんにぱっと花が咲く．

[出条子] chū tiáozi〔熟〕〔方〕妓女が外に出て客とともに遊ぶ．＝'出局〔動〕③'；〔呉〕，又〔白〕．

[出粜] chūtiào〔動〕穀物を売り出す．〈～谷物〉穀物を売り出す．〈打下的粮食到集上～〉収穫した穀物を市へ持って行って売る．

[出跳] chūtiào〔動〕＝'出挑'〈他那时又瘦又小，现在～成了这样一个丰满健壮的人〉彼は当時やせて小さかったが、いまではこんなにがっしりした体になった．〈好不～的，好个身段儿〉すくすくと大人になって、ずいぶんりっぱだ；(《金瓶梅·76》)．〔形〕〔白〕生き生きとしているさま．活発なさま．〈这却不是～的贼精，隐然的强盗〉これは神出鬼没のどろぼう、姿を隠した強盗ではなかろうか；(《初拍·16》)．〈陡恁地精神偏～〉急に心はかくも生き生きとして参ります；(《董西廂·6》)．

[出挑] chūtiao 又 chūtiāo ＝'出调'〔動〕〔方〕(青年の体格·容貌·知能がりっぱに)発育する．成長する．＝'出秀'；〔河北〕，又〔白〕．〈不满一年，他就～成师傅的得力助手〉1年足らずで、彼は師匠の腕ききの助手に成長した．〈他～得一表人才〉彼はりっぱな人材に成長した．〈叫她少出门，因为人儿～得好，街坊邻舍小伙子们有些风声〉彼女を外出させるな、美人だから隣近所の若者たちがうわさするからだ．〈你倒比先越发～了，…〉あんたは以前に比べてますます男前になって、…；(《紅樓夢·24》)．〔形〕〔白〕＝'出跳〔形〕'

[出铁] chū, tiě〔冶〕〔動〕出銑する．〔名〕(chūtiě) 出銑．[～口]タップ口．[～炉]タップ炉．

[出庭] chū, tíng〔法〕〔動〕①(法廷に)出頭する．〈～作证〉法廷に出頭して証言する．〈两告都～了〉原告被告ともに出廷した．②法廷に召喚する；もと日語．

[出头] chū, tóu〔動〕①頭を出す．首をのばす．[～棒子] [～棍儿]〔旧〕棒たたきの刑を行うとき、棒の先端ではなく中間部で手かげんして打つこと．例〈打～〉同上のようにする．[～(的)椽子先烂]〔諺〕頭の出ているくいは先に腐る．〔喩〕出るくいは打たれる．[～椽儿先朽烂]〔諺〕同上；(《金瓶梅·86》)．[～椽子]軒からとび出している垂木．〔喩〕事があれば先頭に立つ人のたとえ；〔閩〕．[～鸟] 1)巣から飛び出した鳥．2)鳥の群れの中で先頭を飛ぶ鳥．〔喩〕ある面で目立つために、攻撃を受ける人のたとえ．②地位が高くなる．頭角を現す．頭を現す．出世する．立身する．〈解放后工农兵可～了！〉解放後労農兵は地位が高くなりましたよ．〈他总算～了〉彼はなんとか頭角を現した．〈从此可以～，再找机会，再奋斗〉この時から、頭角を現し、またチャンスをさがして奮闘することができる．③顔を出す．責任を負う．代表者になる．表に立つ．先頭に立つ．率先する．〈请你替我～！〉私に代わって顔を出してください．〈还是你～给他们调停吧！〉やはりあなたが顔を出して彼らの間を調停してください．〈以前的教职员都不敢～，都知道自己要遭替换，已纷纷向旧监督辞职〉以前の教職員たちは、みんな表に立つことを避け、自身も入れ替えられることがわかっているので、すでに旧監督に対

して次々と辞職を願い出ていた．〈不犯给他～〉何も彼らのために、わざわざ先頭に立つことはない；（《紅樓夢•99》）．〈没一人敢～说话〉一人として出て来て話をしようとする者はいなかった；（《古今•1》）．〈仆即～亲乞命，脱祸除殃必有门〉私が出頭して自分で命請いをしよう、きっと災いを取り除く方法があるにちがいない；（《變文•捉季布》）．［～的］発起人．［～露面］〔成〕1）人前に顔を出して名を知られる．例〈他过去是这儿～的人物〉彼は以前このあたりでは顔が売れていた．2）おおっぴらに現れる．例〈一到～的时候，他总是走在张裕民头里〉公衆の前に顔を出すときは、いつでも張裕民の先に立った．例〈你就请罢！再也不必～了！〉御随意に．二度と人前に顔をださなくてもいい；（《三俠•57》）．3）表に立って事をする．例〈他是厂长，当然常在厂级的会议上～了〉彼は工場長なので、当然工場クラスの会議のときはいつも表に立つようになった．例〈这个小伙子太浮躁，就爱干那些～的事儿〉この若者はひどく上調子で、しょっちゅうあのように出しゃばったことをしている．④ある数量以上になる；…あまり．…以上．〈年纪五十～了〉年が50を過ぎた．〈有两个月～了〉2か月以上になった．〈他走的时候，在两点～〉彼が出かけたときは2時をまわっていた．⑤ある程度以上になる；甚だしい．（やり方が）度をすぎる．〈坏(得)～了〉ひどく悪い．⑥できものの口があく．〈这个疖子～了〉このできものの口があいてうみが出た．⑦苦境から抜け出す．〈打垮了地主，穷人就有了～的日子〉地主を打倒したら、貧しい人々は日の目を見ることができるようになった．〈太太受了几年罪，现在也该～了〉奥様が受けた長年の苦しみも、いま報われるでしょう．〈可怜这孩子总不得个～的日子〉かわいそうにあの娘はどうしたって、苦しみから抜け出る日はなさそうです；（《紅樓夢•100》）．〈待等严家势败，方可～〉厳家の勢力が衰えたら、困難な情況から脱することができます；（《古今•40》）．［～翻身］〔熟〕抑圧から逃れ、日の目を見る．［～有日］〔成〕まもなく日の目を見る．日の目を見る日が近い．［～之日］〔成〕日の目を見る日．世に出て名をあげる時．出世の日．出世の時．芽が出た日．つきがまわった時；下賤な、あるいは困難な境遇から抜け出た日．例〈你有胆子就有～〉きみに肝っ玉があれば世に出て名をあげる日が来る．例〈假如我有了～，一定给观音菩萨烧高香〉もし僕に出世のチャンスがあったら、必ず観音さまに上等の線香を立てて差し上げます．例〈咱家倘有～，再不忘你便了〉拙者がもし日の目を見る時があれば、おまえのことは決して忘れぬぞ；（《三俠•19》）．例〈餬口于此，终无～〉こんな所でどうにか暮らしをたてているだけで、ついに芽を出すこともなかった；（《警世•36》）．⑧(古)（罪人などが隠れていたのが）世に出る．⑨(古)（外・表などへ）出る．〈那雨越下越大了，～不得〉その雨はますます激しくなり、外へ出られない；（《醒世•10》）．〈故此各惜性命，不敢～顽耍〉それゆえ、だれもが命が惜しくて、外へ出て遊ぶ勇気などありません；（《西遊•28》）．⑩(古)傑出する．群を抜く．〈～的国手〉傑出した名人；（《二拍•2》）．

［出徒］chū, tú〔動〕（見習工が）見習い期間を終え、技術を身につけて独り立ちする．

［出土(儿)］chūtǔr〔動〕①（芽が）出る．芽を出す．発芽する．〈瞧瞧土地，茁壮的草芽～了〉地面に目をやったら、勢いのいい草の芽が生えていた．②出土する．〈～了一批珍贵文物〉まとまって珍しい文物が出土した．〈这一批铜器是在寿县～的〉これらの銅器は寿県で出土したものだ．［～文物］［～物］墳墓・古跡などより出た文物．出土文物．③（人が）生まれる．〈人没有刚～儿就有知识的〉人間は生まれたばかりのころに知識があるものはいない．

［出脱］chūtuō(又)chūtuo〔動〕①手放す．売りに出す．売りさばく．抵当・質に出す．＝'脱手'〈房主不肯～〉家主が手放そうとしない．〈外头还有几所可以～的〉外にはまだ何軒か売り払うことのできる家屋もございます；（《紅樓夢•116》）．〈那两脚货，今夜要～与江西客人去了〉あいつは、今夜江西の商人に売り飛ばすことにしました；（《警世•5》）．②≒'出落①'，'出挑'，'出息〔動〕①'〈其模样虽然～得齐整好些，…〉そのようすはすっかり整ってしまわれましたが、…；（《紅樓夢•4》）．③罪を逃れる．罪から放免される．罪名を除く．罪人などを逃がす．〈在旧社会只要有钱，天大的罪名也～得了〉旧社会では、金さえあればどんなに大きな罪でも逃れられた．〈只等哥哥进京便好为他～罪名〉ただ兄の入京を待ってなんとか彼(薛蟠)を罪名から逃れさせたいと思っている；（《紅樓夢•95》）．〈你果然如此，也教我明白了这桩官司，～了秀童〉あんたがはたしてそうしてくれるなら、私もこの裁判をはっきりしたものにでき、秀童を無罪にしてやれる；（《警世•15》）．〈等我郡王面前实诉，也～了可常和尚〉私が郡王の御前で本当のことを申し上げれば、可常和尚も罪を免れられます；（《京本•11》）．④(方)自由の身にする．解放する．放免する．〈快把她～了吧！〉はやく彼女を救い出そう．⑤(方)頭や顔の手入れをして着物を着替える；(閩)，又(古)．〈你与小叔叔把头梳一梳，替他身上～一～〉あなたはおじさんの髪をといて、着替えを手伝ってあげなさい；（《二拍•10》）．⑥(方)失う；〔四川〕．〈差点～了饭碗〉もう少しで飯が食えなくなるところだった．⑦(方)だめになる．おしまいになる．おじゃんになる．＝'完蛋'；(閩)．⑧(方)だめになる．だいなしになる；(閩)．〈蛮好一样东西拔侬～哉！〉とてもよい物をきみにおしゃかにされた．

［出外］chūwài〔動〕①外出する．〈我要～闲走乘凉，门窗且未要关〉わしはぶらぶら夕涼みに出かけるゆえ、門や窓に錠をしないでおいてくれ；（《清平•五戒禪師》）．［～一里，不如家里］〔諺〕一里出るよりも家にいる方がいい．家にいるのがいちばんいい；'家'を'屋'ともいう；（《水滸•61》）．②旅に出る．外地に行く．遠くへ出かける．遠方へ旅行する．〈～经商〉旅に出て商売する．〈他～不久，那里就叫日本占了〉彼が外地へ行ってまもなく、そこは日本に占領されてしまった．〈～度荒年〉凶作を避けるために旅に出る；（《古今•10》）．［～十日为风雨计，～百日为寒暑计，～千日为生死计］〔諺〕十日ばかり旅するときは雨や風を考える．百日も旅行をするときは寒暑を考え、千日を越す旅行では生死の場合を考えて出発する．③ある数量を超過する．〈年纪有四十～〉年齢が40以上である．

［出外快］chū wàikuài〔熟〕(方)思いがけない利益を得る．ぼろいもうけをする．不時の収入がある；(冀)．

［出亡］chūwáng〔動〕(書)逃亡する．＝'出走'

［出位］chūwèi〔動〕(書)分を越える．

［出问题］chū wèntí〔連〕①問題が出る．事が起きる．②問題を出す．

［出窝(儿)］chū, wō(r)〔動〕①（鳥が）巣立ちする，巣立つ．〈鸟儿～了〉鳥が巣立つ．〈白日里又不～〉それに昼間は巣から出ない；（《兒女•5》）．［～老］年齢が若いのに保守的な人のたとえ．②世に出る．

［出污泥而不染］chū wūní ér bù rǎn〔諺〕身は汚濁の中にあっても、それにまみれない；悪い環境にあっても、それに染まらず、潔白な性質を保つことのたとえ（周敦頤《愛蓮說》）．

［出息］chūxī(又)chūxi〔名〕①（人の伸びる）見込み．将来性．前途．やる気．希望．〈真没有～〉全くふがいないやつだ．〈不管做什么工作，只要对人民有贡献，就有～〉どんな仕事をしても、人民に寄与するところさえあれば将来性がある．〈思想懒汉是最没～的〉考えることをおっくうがる人はいちばん見込みがない．〈这孩子脑子聪明，将来准有～〉この子は頭がいいので、末がたのしみだ．〈为一点儿小事就哭，真没～〉ちょっとしたことで泣くとは、ほんとうにだらしない．〈便读到一百岁，只是这个嘴脸，有甚～〉百歳まで学問をしても、せいぜいこのざまで、なんの見込みがありましょう；（《古今•27》）．■北京語で恥知らず、向上心のないのを'没～'という．②(方)収益．利益．もうけ．利潤；〔東北〕，(閩)，又(古)．〈种稻子比种高粱～大〉イネを植えた方がコーリャンを植えるより収益が大きい．〈有～〉人が利益を生むことをいう；'将本生利'〔元金で利を生む〕のに対し．〈这园内既有～，…〉この園内で利益が上がるのであれば、…；（《紅樓夢•56》）．〔動〕①(方)（美しく・りっぱに）成長する．成長させる．＝'长进'，'出落'；〔東北〕，又(古)．〈几年不见，这孩子可～多了〉数年会わなかったら、この子はずいぶん大きくなった．〈那姑娘更～得漂亮了〉あの娘さんはさらに美しく成長した．〈新社会锻炼人，～人〉新社会は人を鍛え人を成長させる．②望みをもたせる．見込みがある．進歩する．出世する．ものになる．上達する．〈他将来能～个好干部〉彼は将来いい幹部になる見込みがある．〈如今看来，芹儿倒大大的～了，…〉いま考えますに、芹児もずいぶんと力をつけてきたようですから、…；（《紅樓夢•23》）．〔形〕(古)器量がいい．〈～的水灵〉器量がよくてみずみずしい；（《紅樓夢•5》）．〈智能儿越发长高了，模样儿越发～了〉智能児はますます大きくなり、それにつれて、姿形もますますきれいになった；（《紅樓夢•15》）．

［出息儿］chūxir〔名〕(古)（生産によって得られる）利潤．＝'出息'〈再不想这一亩地有多大～〉1'亩'の土地でどれだけの利潤があるのか考えてもみませんでした；（《兒女•33》）．

［出西洋景］chū xīyángjǐng〔熟〕(方)おかしなことをして人を笑わせる；'西洋景'はのぞき絵；〔東北〕．〈他一面唱，一面插进秧歌队里，摇头摆尾的～，逗得大伙那个乐呀！〉彼は歌いながら'秧歌'を踊る人の列に入って、頭を振り腰を振っておもしろおかしい格好をして、みんなを笑わせた．

［出席］chū, xí〔動〕①出席する．〈今天的会，请你～〉今日の会に、どうか出席してください．〈琴有时～，有时不能，便请他做代表〉琴は出席するときもあれば出席できないときもあったので、彼に代表になってもらった．［～率］出席率．［～名单］出席者名簿．［～人数］出席者の人数．②(古)酒の席を離れる；'席'は酒席、宴席．〈我方才偷出了席，…〉私はいましがたこっそり酒の席をぬけて、…；（《紅樓夢•11》）．

［出瞎］chūxiā〔動〕むだに費やす．むだに使う．〈咱这井别打了，别他妈的把劲～了！〉わしらはこの井戸を掘る必要はない、力をむだに使うな．

［出闲力］chū xiánlì〔熟〕(古)（人のために）ひと肌脱ぐ．

［出险］chū, xiǎn〔動〕①（人が）危険を脱する．〈他一定有办法保护你～〉彼にはあなたを守って危険から逃れさせる手立てが必ずある．〈应该可以保护尊大人～〉お父様を守って危険を脱することができたはずだ．〈凌波～〉波を越えて危険を冒す；（《二拍•3》）．②（堤防や工事に）危険な状態が発生する．災害が起きる．事故が起こる．〈万一～，你就敲锣〉万が一危険が発生したら、どらを鳴らしなさい．〈所保货物遇～〉被保貨物に危険が発生する．〈每逢河堤～，全村的人立时都到堤上来抢修〉川の堤防が危なくなるたびに村じゅうの人が急いで堤にやって来て補強工事をする．［～通知书］

危険発生通知書.

[出见] chūxiàn (白)＝‘出现①’

[出现] chūxiàn [動] ① 現れる. 出現する. <～了一个英雄人物>一人の英雄的人物が現れた. <比赛前半小时运动员已经～在运动场上了>試合前30分、早くも選手たちは運動場に姿を現した. <～了意想不到的情况>予想もつかない状況が現れる. <他的眼前～了许多暗影>彼の目の前に、たくさんの暗い影が現れた. <只见起一阵大风, 风过处, 见四员神将～>と見ますれば、一陣の大風が起こり、風が吹きすぎますと、そこに、4人の神将が現れ出ました; (《清平・洛陽》). ② 現す. 表面に出す. <不准～他的名字>彼の名を表面に出してはいけない.

[出馅] chū, xiàn [動] (方) 女性が出産する.

[出线] chūxiàn [名] ① (体) オーバー・ライン. ② (機) コイル・アウト. ③ (電) アウトレット. [～容量] アウトレット容量. [動](chū, xiàn) (体) ① オーバー・ラインする. ② (試合で)チャレンジ権を取得する. (予選や代表決定戦・トーナメントなどに)勝ち抜く, 勝ち上がる; さらに一級高度の試合に出場する資格を取ること.

[出线外] chūxiànwài (体) [名] アウト; 卓球、テニスなど. [連](chū xiànwài) アウトになる. ＝‘出界[動]①’

[出项] chūxiàng [名] 支出金. <～也增加了不少>支出もだいぶ増えた.

[出相] chūxiàng (白) [動] (ある)格好をする, ようすをする. [名] 格好. ようす.

[出小恭] chū xiǎogōng [連] (白) 小便をする. <二人假装～, …>二人は小便のふりをして、…; (《紅樓夢・9》).

[出血] chū xiě [連] 血が出る. ☞‘出血 chū, xuè’

[出新] chū, xīn [動] 新しさを出す. 新味が出る; 多く文学や芸術作品について. <既有京剧特点, 又出社会主义之新>京劇の特徴があるし、社会主義の新しさが出ている. [推陈～] [成] ☞‘推陈出新’

[出心] chūxīn [動] (人に代わって)配慮する, 気を遣う. <～要正>正しく配慮をしなければならない. [～用意] (事柄に対する)考え方, 見方. 例 <在当时王同志的～上, 这就是一个‘流氓组’>当時の王同志の見方からすれば、これはまさに「ごろつきグループ」であった.

[出兴] chūxīng [動] (白) 俗世間を超脱する. ＝‘出尘’ <众生大拟～, 未知谁人救拔>衆生は切に俗世を超脱しようと思ってはいるが、だれが救い出してくれるのかを知らない; (《變文・妙法》).

[出行] chūxíng [動] 地方に行く. 遠出する. 旅に出る. <～江浙一带>江蘇・浙江一帯に遠出する. <这屯上的住民是不大～的, 动一动就须查黄历, …>この村の住民はあまりよそに出かけないため、どこかに出かけようとすれば必ず‘黄历’ [旧暦のこよみ]を調べ、…; (《魯・彷・長》).

[出姓] chūxìng [動] (白) (僧侶や道士が)出家して俗名を捨てる. <如今～, 都只叫他清道人, 不叫做公孙胜>今では姓を捨てたので、だれもが彼を清道人とだけ呼び、公孫勝とは呼ばない; (《水滸・53》).

[出性] chūxìng [動] (方) 気持ちを奮い起こす; (因). <格眼生活, 只要一～, 半日保证做完>こんな仕事、その気になりさえすれば、半日でまちがいなくやり終える.

[出雄] chūxióng [動] (植) 雄花の穂が出る. ＝‘抽雄’

[出秀] chūxiù (方)＝‘出挑’, ‘出落’; [河北].

[出虚恭] chū xūgōng [熟] (婉) 放屁する. ＝‘放屁’

[出血] chū, xuè [動] ① 出血する. <三表妹, 怎么你嘴上～?>三表妹、どうして口から血が出てるの. ② (又chū, xiě) (方) いくらかの金や財貨を負担する. もちだす. (出したくない)金を出す. (ある目的のために)代償を支払う; [北京], [東北]. <这事, 多么有人情, 也得～>この事は、どんなに縁故があっても、やはり金を出さなければならない. <他为了跟上司拉关系, 已经出了不少血>彼は上司に取り入るためすでに多くの代償をはらった. <你要把女儿调回城, 很舍得～才成>きみが娘を都会に転任させたいなら、金を惜しまず出さなければだめだ. [～筒子] 金の出る筒. お金を出せる人. 例 <你们总是来挤我, 把我当成个～>いつも私から金を出させ、私を金の出る筒と思っている. [名](chūxuè) ① 出血. [内～] 内出血. [外～] 外出血. [～死亡] 出血死. ② (印) ブリージング. ☞‘出血 chū xiě’

[出巡] chūxún [動] ① 巡視に出る. 巡視する. <县长～清乡, 到了高岘>県知事は匪賊を一掃するため巡視に出て、高峴に行った. ② 巡幸する. <明日, 皇上～>明日皇帝が巡幸に出られる.

[出芽] chū yá [連] 芽をふく. 芽が出る. [名](chūyá) 出芽. [～生殖] (生) 芽生生殖.

[出檐] chūyán [名] (建) ひさし. フード.

[出言] chūyán [動] 言葉に出す. ものを言う. [名] 口に出していう事柄. 話. <大人～谬矣>あなた様のお言葉はまちがっております; (《警世・1》). [～不逊] [成] 言葉遣いが不遜である. 言うことに傲りがある. ↔‘谦厚有礼’; (《三國志・魏志・張郃傳》). 例 <跟人耍态度, 当然不对, 如果再～, 更不应该!>人に対して横柄な態度をとるのはもちろんよくない、もしもその上に言葉遣いが不遜ならばなおさらもってのほかだ. 例 <因～, 冲突了试官, 打落下去>言うことに遠慮がなかったため、試験官と衝突し、落第させられてしまいました; (《古今・31》). [～吐气] 話の調子. 口調. 話しぶり; (《水滸・103》). [～无度] [成] とんでもないことを言う; (《醒世・3》). [～无状] [成] 言葉遣いがぞんざいである. 無礼である. なまいきな口をきく. 例 <这样满脸胡子的东西也敢～么?>このように顔一面にひげのやつでも無礼なことを平気で言うのか; (《魯・吶・阿》). [～有章] [成] 話に条理が整い、思想がまとまっている. 言うことが筋道だっている; (《淮南子・脩務訓》).

[出言语] chū yányǔ [連] (白) 口にする. <若还出了言语, 他们有日打破城子人来>もしへたなことを言うと、彼らはいつか城を破って乗り込んでくる; (《水滸・69》).

[出眼] chūyǎn [形] (方) きわだっている. 目につく. 目を引く; [河南]. <在多灰的烟熏的墙壁上特别～>灰にまみれた煙のにおいがただよう壁の上で特に目を引いた. <街上卖着顶～的果品和顶拙劣的兔子王>街にはとてもいい果物や、とても出来の悪いウサギの泥人形が売られている.

[出演] chūyǎn [動] 出演する. 演じる. ＝‘演出’, ‘扮演’

[出殃] chūyāng [動] ① 人が臨終に悪気を出す. ② 死者の魂がかえってくる. ＝‘回煞’

[出洋] chū, yáng [動] 洋行する. 外国へ行く. <～考察>外国へ視察に行く. <他出过洋>彼は外国へ行ったことがある. <～读书是一件好事, 又何必叹气呢?>外国に行って勉強するのはいい事なのに、どうしてため息をつくことがあるのですか; (《二十年・29》).

[出洋相] chū yángxiàng [熟] (方) ぶざまな姿をさらす. 人まねをしてぼろを出す. 醜態をさらす. 恥をさらす. 笑いものになる. 恥をかく. <昨天他喝醉了酒, 出了不少洋相>昨日彼は酒に酔って、かなり醜態をさらした.

[出样子] chū yàngzi [熟] ① 笑いものになる. みっともない. 顔がつぶれる. ② デザインをする. <她要做一件连衣裙, 请你给出个样子吧>彼女がワンピースをつくりたがっているので、デザインをしてください.

[出窑] chūyáo [動](chū, yáo) れんがやかわらなどを窯から出す. <这些砖是刚～的>これらのれんがは窯から出したばかりだ. [名] 窯出し.

[出页] chūyè [名] (算) ページ・アウト.

[出叶期] chūyèqī [名] (植) (植物の)開葉期.

[出以公心] chū yǐ gōng xīn [成] 公の心で行動する. 私心をもたずに行動する. ↔‘出以私心’

[出银] chūyín [動] (旧) ＝‘出钱’

[出迎] chūyíng [動] 出迎える. 迎えに出る. <未能～, 请恕罪吧!>お出迎えできず、失礼の段お許しください. <吴班要助战, 忠亦不从, 只自引五千军～>呉班は戦を助けようとしたが、(黄)忠は聞かずに自分だけで5千の兵を率いて迎撃した; (《三國・83》).

[出游] chūyóu [動] 遊歴に出る. <～去了>遊歴に出て行った.

[出油管] chūyóuguǎn [名] (石) フロー・ライン.

[出油口] chūyóukǒu [名] (機) 油出口.

[出幼] chūyòu [動] (白) 成人する. 大人になる. <隔邻有一儿子, 名叫阿巧, 未曾～, …>隣家に一人の男の子がいて、名は阿巧といってまだ成人しておらず、…; (《清平・刎頸》). [～成人] 一人前の大人になる.

[出于] chūyú [動] (…から)出る. (…から)生まれる; [不完]. <～逼迫>強制されてある行動に出る. やむにやまれずある事をする. <～真心>真心から出る. <我也是～好意>私だって好意からなのです. <这篇文章～他的手笔>この文章は彼の手になるものだ. <以我自己说, 这不是～忌妒>私に言わせてもらえば、これはねたみから出たものではない. <这是～争夺世界霸权的需要的>これは世界の覇権を争奪する必要から出たものだ. <～万分不得已>万やむを得ずしたこと; (《兒女・12》). [～何典] どこに出典があるのか; 根拠をきくこと; (《後漢書・孔融傳》). [～无奈] やむなくそうなる. しかたなくこうする. いたしかたのないことだ. 例 <孩儿也, 是我～也>娘よ、どうにもならずしたことなのだ; (《元曲・竇娥冤・3》). [～无心] ついうっかり、なに気なく事をする; (《初拍・11》). [～意外] 意表に出る. 予想外である. ＝‘出乎意外’

[出渔] chūyú [動] 出漁する. 漁に出る. 魚をとるために出航する.

[出语不俗] chū yǔ bù sú [成] 言うことが平凡でない. 言うことが変わっている. <宋江因见那人～, 横身在里面劝解>宋江はその人の言うことが変わっているので、中に入ってなだめた; (《水滸・35》).

[出狱] chū, yù [動] 出獄する.

[出院] chū, yuàn [動] ① 退院する. <让病人～>病人を退院させる. [～后护理] (医) アフター・ケアー. ② (旧) 妓楼から客人を追い出す; 金を持っていないなどの理由で.

[出月] chūyuè [名] ① (方) 来月. ＝‘下月’; [四]. <～初三>来月の三日. ② (白) 来月初め. <本该～到家, …>もともとは来月初めに帰り着く予定でしたが、…; (《紅樓夢・16》). [動](chū, yuè) 月を過ぎる; 多く儿化する. <出了月ル给你吧!>月を越したらあげましょう.

[出月子] chū yuèzi [熟] 婦人が産後1か月を過ぎて健康を回復する. ＝‘满月’

[出运] chūyùn [動] 積み出す. <在～时, 委由商检局派员负责过磅交

货)積み出しの際、商品検査局に係員の派遣を願い、責任ある看貫のうえ引き渡す．

〔出韵〕chū，yùn〔動〕文 韻を踏み誤る；詩作のとき、他韻部の字を用いる．

〔出甑儿〕chū，zèngr〔動〕方 範囲を越える；(近刻)．〈你这话说得可～了！〉きみのこの話は範囲を越えているぞ．

〔出渣槽〕chūzhācáo〔名〕機 スラグ・ノッチ．

〔出渣口〕chūzhākǒu〔名〕機 栓孔．煤(さい)取口．スラグ・ホール．

〔出渣炉〕chūzhālú〔名〕鋳 タップ炉．

〔出栈〕chūzhàn〔名〕貿（貨物の）倉(庫)出し．＝'出仓'〔～凭单〕倉出指図書．

〔出战〕chūzhàn〔動〕①出兵する．戦いに出る．②試合に加わる．

〔出站〕chū，zhàn〔動〕駅・停車場から出る．〔～时间〕車庫を出る時間．発車時間．〔～口〕駅の出口．

〔出展〕chūzhan〔動〕気が晴れる．気がのびのびする．

〔出长儿〕chūzhǎngr〔動〕白 甲斐性(かいしょう)がある．発展する．出世する．〈往往见人不会吃酒，他说这人没～，没干头儿〉いつも酒の飲めない人には、こんなやつはうだつが上がらないとか、頼りないやつだとか言うのです；（«兒女·14»）．

〔出帐〕chū，zhàng〔動〕①(金銭·物品の支出·使用を)帳簿に載せる．②方 支出する．金銭を支払う；(悪)．〈要～好几只洋〉銀貨を何枚も支払わなければならない．〔名〕(chūzhàng) ①支出の費目．②方 支払い額．支出金額．費用．出費額；(悪)．〈这个月～忽多，手头还算宽裕〉今月は出費が少なく、手元にまだゆとりがあるほうだ．

〔出蛰〕chūzhé〔動〕冬眠あるいは夏眠した動物が地上に出て活動を開始する．

〔出针〕chūzhēn〔動〕中医 鍼(はり)を抜く．＝'引针'，'排针'

〔出诊〕chūzhěn〔動〕往診する．＝'往诊'〈今天十分忙碌，不能够～〉今日はとても忙しいので往診はできない．〈张大夫～去了〉張先生は往診に行った．〔名〕往診．〔～费〕往診料．

〔出疹子〕chū zhěnzi 医〔連〕発疹(ほっしん)ができる．〈这孩子～了〉この子は発疹ができた．〔名〕(chūzhěnzi) 発疹．

〔出阵〕chū，zhèn〔動〕①出陣する．戦陣に臨む．②宗 禅僧が公衆の前に出て問答する．↔'入阵' ③ある種の活動やスポーツの試合などに参加するたとえ．

〔出征〕chū，zhēng〔動〕出征する．戦に赴く．〈～的战士〉出征兵士．〈那个女人问起～的丈夫的安全〉あの女の人が遠征した夫の安否を尋ね始めた．〈小的们，各要齐心，将精锐器械跟我去～〉ものども、力を合わせ、精鋭な武器をもってわしのあとに続き出征せよ；（«西遊·86»）．

〔出证〕chūzhèng〔動〕①証明書を発行する．〈签字～〉署名のうえ証明書を発行する．②出頭して証人になる．証言をする．〈不肯～〉証言しようとしない．

〔出纸〕chūzhǐ〔名〕〔電〕ペーパー・アウト．

〔出治〕chūzhì〔動〕方 ①整理する．片づける．掃除する；(悪)．〈房间里～得干干净净〉部屋の中をきれいに掃除した．②(ニワトリやアヒルをしめた後)羽や内臓を取り除き、きれいに洗う；(悪)．〈格只鸡伊来杀，我来～〉このニワトリは彼が殺し、私がきれいにする．

〔出质人〕chūzhìrén〔名〕法 質入れ人．質権設定者．

〔出众〕chūzhòng〔動〕人並み優れる．衆にぬきんでる．群をぬく．〈他特别～〉彼がいちだんと光っている．〈标榜自己才能～，生就不凡〉自分の才能が衆をぬいており、生来非凡であるとふれまわる．〈成绩～〉成績がずばぬけている．〈满花这姑娘长得～〉満花というこの娘はずばぬけてきれいだ．〈看他相貌～，武艺必定超群〉彼の顔つきが人並みはずれているのを見れば、武芸の方もきっと抜群なのだろう；（«三俠·48»）．〈那小官人人才～，百事伶利〉その坊やは才能が皆よりもぬきんでており、あらゆることに利発であった；（«警世·31»）．

〔出主〕chūzhǔ〔動〕白 賭博(とばく)のかけ金を出す．金を出して賭博をする；'主'は'注'の仮借字．〈方掷得两三盆，随一人挨下来，～等掷〉2，3回勝負をしたところへ、一人の男がつづいてやってきて、かけ金を出して、勝負を待った；（«水滸·104»）．

〔出主意〕chū zhǔyi〔連〕考えを出す．意見を出す．思案を出す．構想する．分別する．入れ知恵をする．〈你给我出出主意吧！〉私にひとつ考えを出してください．〈给我出个好主意〉いい考えを出してくれ．

〔出注〕chūzhù〔動〕白 ばくちに金をかける．〈才方～，掷下便是个输采〉銭をかけますと、出た目は負けの目；（«新編五代»）．

〔出赘〕chūzhuì〔動〕入り婿する．〈～王家〉王家に婿入りする．

〔出资〕chūzī〔動〕①支払いをする．給料を払う．②出資する．投資する．カンパする．〈～兴办企业〉投資して企業を興す．

〔出自〕chūzì〔動〕(…から)出る；(不定)．〈～他的选集〉彼の選集から出た．〈这个典故～何处？〉この典故はどこから出たのか．〔～肺腑〕〔成〕腹の底から出る．例〈～的话〉腹の底からの言葉．〔～无心〕無心より出す；わざとではない；（«醒世·29»）．〔～意外〕意外なことが起こる．意外なことになる；（«古今·18»）．〔名〕書 出身．出自．〈～贱庶〉出身が卑しい．正妻の子ではない．

〔出走〕chūzǒu〔動〕(環境に迫られてひそかに住みついていた家やその地を)離れる．家出する．〈仓卒～〉慌ただしく家を離れる．〈为了参加革命而离家～〉革命に参加するため家を出た．

〔出租〕chūzū〔動〕(貸し賃をとり)貸し出す．〔～仓库〕営業用倉庫．〔～船〕チャーター船．〔～房间〕貸間．貸室．〔～会堂〕貸ホール．〔～货车〕レンタルのトラック．〔～金库〕クーポン・ルーム．〔～汽车〕タクシー．ハイヤー．〔～汽车站〕タクシー乗り場．〔～汽车总站〕タクシー・センター．〔～人〕賃地人．貸家人．貸主．〔～厅堂〕貸ホール．〔～小说〕貸本．

〔出组〕chūzǔ〔動〕組織・サークルから抜ける．〈～政党〉政党を抜ける．

〔出祖〕chūzǔ〔動〕(書) たむけをする；道祖神を祭る；古く、遠く旅するときには城門の外で道路の神を祭って、旅の安全を祈願した．〈鉴以马借之，～于临皋〉鉴はウマを貸し与え、臨皐まで見送って行きたむけをした；（«任氏»）．

〔初〕

chū ①初め．最初．〈年～〉年初．②〔副〕はじめて．(…した)ばかり．最初に．〈他～到咱这儿，咱得多关心他，帮助他〉彼はここに来たばかりだから、私たちは彼に心をくばり、手を差し伸べてやらなくてはならない．〈～升的太阳〉昇ったばかりの太陽．〈～到这里，…〉はじめて当地に来て、…；（«古今·19»）．③〔接頭〕季節・時間を表す名詞や数詞の前について、「はじめての」という意味を表す．〈～旬〉初旬；1か月のうち、初めの10日．〈～一〉旧暦の各月1日；その月のはじめての1の日をいい、11日、21日と区別する．〈～十〉旧暦の各月の10日；その月のはじめての10の日をいい、20日、30日と区別する．④(等級が)最も低い．〈～等〉☞〔語彙〕．〈～级〉☞〔語彙〕．⑤元来のもの．元来の状況．〈～衷〉☞〔語彙〕．⑥もともと．〈樵客～传汉姓名〉きこりはもともと漢の姓名を伝えていた．⑦まったく．すべて；多く否定詞を後におく．〈～无富贵心〉富貴たらんとする心がまったくない．〈～忘饭食，惟恣游览〉まったく飲食を忘れ、ただ思うままに遊覧した；（«太平廣記·63»）．⑧〔名〕姓．

〔初案〕chū'àn〔名〕最初の事件．

〔初八头场〕chūbā tóuchǎng〔連〕科挙の時代、会試は続けて三場の試験を行うが、それぞれ3日間で、3月9日が第一場、12日から第二場、15日から第三場となる．'初八头场'とは第一場の前の入場をいう．〈过了几天，恰是～〉数日たって、ちょうど入場の8日となった；（«官場·2»）．

〔初版〕chūbǎn〔名〕印 初版．

〔初冰〕chūbīng〔名〕立冬後、最初に張る氷．

〔初不〕chūbù〔副〕書 これまで…しない．＝'从不'〈吾～为是，何见谢也〉私はこれまでそうしたことはないのに、なぜ礼を言うのか；（«搜神後記»）．

〔初步〕chūbù〔形〕①第一段階(の)．手始め(の)；(不定)．〔～反应〕化 第一次反応．〔～(反应)产物〕化 第一次生成物．②一応(の)．だいたい(の)；(不定)．〈经过～整理，…〉一応の整理をした結果、…．〈提出～意见〉一応の意見を出す．〈这些问题已经得到～解决〉これらの問題は一応の解決がついた．〈～地完成了〉一応完成した．ひととおり完成した．〈～成效〉一応の成果．〈只好暂时决定，就让这几个佃户去做一个～的分配，再拿给群众讨论〉やむなく暫定的な決定として、この数人の小作人たちに初歩的な分配をやらせ、その上で大衆討論にかけることになった．〔～基础〕初歩的な基礎．一応の基礎．例〈为社会主义工业化打下了～〉社会主義工業化に一応の基礎を築いた．〔～估算〕一応の見積もり．〔～计算〕概算．〔～交易〕見積取引．〔～设计〕アウトライン・デザイン．基本設計．初歩的設計．第一次設計．〔～统计〕概算統計．一次的統計．〔～协议〕予備協議．仮協約．仮約定．〔～治疗〕応急治療．〔名〕第一段階．第一歩．〈联合办银行就是实业家大团结的～〉連合して銀行をやるのが実業家大団結の第一歩だ．

〔初测诸元〕chūcè zhūyuán〔連〕軍 近似諸元．＝'近似诸元'

〔初瘥〕chūchài〔動〕書 病気がやっと快復する．〈久病～〉長い患いからやっと快復した．

〔初产〕chūchǎn〔名〕医 初産．〔～妇〕初産婦．

〔初产量〕chūchǎnliàng〔名〕石 初産量．

〔初潮〕chūcháo〔名〕初潮．初経(しょけい)．

〔初成土〕chūchéngtǔ〔名〕土 幼年土．

〔初吃馒头〕chū chī mántou〔諺〕('三口生'と続き)おいしい'馒头'でもはじめて食うときには三口ばかりは口になじまない．喩 どんなよいことでも始めたばかりの間は具合の悪いこともある．

〔初初〕chūchū〔副〕方 ①当初．初め．＝'当初'，'起初'；(悪)，(忍)．〈～就同你讲好哉，怎么又变啦！〉最初にきみにちゃんと話しておいたのに、いったいどうして変わったんだ．②…したばかり．＝'刚'〈我～回到成都，很有点莫名其妙〉私は成都に帰ってきたばかりで、いささかわけがわからない．

〔初出锅的糍粑〕chū chūguō de cíba〔諺〕('软做一堆'と続き)鍋(なべ)から出したばかりの'糍粑'〔日本のもちにあたる〕はべたべた軟らかく一かたまりになる．喩 美人を見て体がぐにゃぐにゃになる；（«醒世·15»）．

〔初出茅庐〕chū chū máo lú〔成〕はじめて乗り出して事を行う．はじめて世間に出る．はじめて実社会に出て、実際の経験に乏しいこと．駆け出しであるたとえ．↔'久经世故'；（«三國志·蜀志·諸葛亮

傳》). 〈～的青年记者〉新米の若い記者. 〈那傻小子是～, …〉そのばかな若者は新参もので、…; (《魯・彷・高》). 〈他是～, 不懂得什么〉彼ははじめて実社会に出て、何もわからない; (《官場・19》).

[初创] chūchuàng [形]草創の; [不定]. [～时期]草創の時期. [～阶段]草創の段階.

[初春] chūchūn [名]①陰暦の正月. ②(文)早春. 初春. 〈～之风仍有凉意〉初春の風はまだ冷たい.

[初次] chūcì [名]第1回. 初回. 最初. はじめて. 新規(の). 〈～见面!〉はじめてお目にかかります. 〈此木可以占病之吉凶, ～煎汤, 数次之间, …〉この木は病の吉凶を占うことができる、初めこの木を煎じ、それを数回くり返して、…; (《宣和》). [～拨发][～补给](軍)初度交付. 初度補給. [～磁性](物)第一次磁性. [～交易](貿)新規取引. [～结果](園)初なり. 一番なり. [～样品](機)一次試料. [～帐目](貿)新規勘定.

[初登舞台] chū dēng wǔtái [熟]初舞台を踏む. (転)はじめて正式な場に出る.

[初等] chūděng [形]初等(の). 初級(の); [不定]. [～超越函数](数)初等超越関数. [～函数](数)初等関数・函数. [一系]基本函数系. [～教育]初等教育. [～数学]初等数学. [～小学](旧)初級小学校.

[初电荷] chūdiànhè [名](電)初電荷.

[初冬] chūdōng [名]陰暦10月をいう.

[初度] chūdù [名](書)①生まれたばかりの時. ②誕生日. 〈六十～〉60歳の誕生日. 〈岁庚戌, 为翁九十～, …〉庚戌の年に翁は90の誕生を迎え、…; (《兒女・39》).

[初发芙蓉] chū fā fú róng [成]開いたばかりのハスの花; 清新なたとえ.

[初番] chūfān [名](書)初回. 初め. 最初.

[初犯] chūfàn [名]初犯. はじめての誤り. 〈请爹饶恕儿子这回～〉私の今回のはじめての誤りを許してください. 〈姑念～, 与老爹讨饶〉初犯だということに免じて、だんな様に許しを請うてあげましょう; (《醒世・19》).

[初沸点] chūfèidiǎn [名](石)初留点. [～温度]初留温度.

[初服] chūfú (書)= '初衣'

[初伏] chūfú [名]土用の最初の10日間; 夏至から数えて3度目の庚の日の後30日間(年によっては40日間)を'三伏'といい、初めの10日間が'初伏'.

[初稿] chūgǎo [名]初稿.

[初哥] chūgē [名](方)駆け出しの人; (広).

[初更] chūgēng [名](書)'起更'から2'更'の間; 午後8時から10時までの間.

[初鼓] chūgǔ [名](旧)午後7時.

[初冠] chūguàn [名](書)男子20歳を指す.

[初航] chūháng [名]第1回の飛行・航海. 処女航海.

[初花] chūhuā [動]一年で最初に花を咲かせる. 〈刺槐在云南三月十五日～, 北京四月二十九日～〉ハリエンジュは雲南では3月15日に、北京では4月29日に開花する. [名]最初に咲いた花.

[初篁] chūhuáng [名](書)ようやくタケになろうとするタケノコ.

[初会] chūhuì [名]初対面. 〈我们是～, 彼此都有点儿拘束〉私たちは初対面なので、二人とも互いに少し固くなった. [動]①はじめて会う. ②結婚式後男女が部屋に入り、花婿が花嫁の顔をおおっている布をとる. [応]はじめまして. 〈～～!〉はじめまして.

[初婚] chūhūn [名]①初婚. ②新婚.

[初吉] chūjí [名](書)ついたち; また、ついたちから8日までの期間を指すこともある. 〈闰八月～〉うるう8月の1日; (杜甫《北征》詩).

[初级] chūjí [形]初級(の); [不定]. [～泵](機)一次ポンプ. [～部队训练](軍)基本部隊訓練. [～产品]一次製品. 一次産品. [～电离](電)一次電離. [～电压](電)一次電圧. [～读本]初級読本. [～法院](法)初級法院. [～放射线](電)一次放射線. [～过滤](化)プライマリー・フィルター. [～滑翔机]初級グライダー. [～教练机]初等練習機. [～军官]下級将校. 初級将校. [～空气](化)一次空気. [～雷达]一次レーダー. [～粒子](物)先駆物質. [～燃烧]一次燃焼. [～社]初級農業生産合作社; 互助組から発展したもので、社員私有の土地・役畜・農具を統一的に使用し、社員または集団労働に参加し、おもに労働に応じて分配. 一定程度の私有経済の要素をもち、また部分的には集団所有制をとっているので、半社会主義的な性質をもつ. [～市场](経)一次市場. 末端市場. [～线圈](物)一次巻線. [～小学]初級小学校; 修業年限は5年. =(略)'初小' [～宇宙射线]一次宇宙線. [～中学]中学校; 修業年限は2～3年. =(略)'初中'

[初几(儿)] chūjǐ(r) [代]月の上旬での何日か. 〈今天～?〉今日は月の初めの何日ですか.

[初给油管] chūjǐyóuguǎn [名](機)一次配管.

[初加速度] chūjiāsùdù [名](機)初期加速度.

[初嫁从亲] chū jià cóng qīn [諺]('再嫁由身'と続き)初婚は親の言うままにしなければならないが、再婚は自分次第である; (《水滸・25》).

[初间(儿)] chūjiān(r) [名]初旬. 上旬をいう. 〈十二月～〉12月の上旬.

[初见] chūjiàn [動]①はじめて会う. 初対面する. ②はじめて目にする. 〈我们～, 不甚了解〉私たちは、はじめて目にするので、あまりよくわからない.

[初降凡世] chū jiàng fán shì [成]はじめて世間に出る. 駆け出し. 〈他可不是一个～的傻瓜〉彼は世間知らずのばかではない.

[初交(儿)] chūjiāo(r) [名]はじめての付き合い. 〈我们是～, 对他不太了解, …〉私たちは付き合いが浅いので彼のことはあまり知らない、…. 〈你我虽是～, …〉私たちはお会いしたばかりですが、…; (《兒女・17》).

[初校] chūjiào [名](印)初校.

[初醮] chūjiào [名](書)= '初婚'

[初阶] chūjiē [名]入門. 初歩. 〈英语～〉英語の初歩. [動](書)はじめてある地位に進む. 〈～甲乙之科〉はじめて甲乙の科に進む; '初阶'は科挙の試験の第一段階の合格で官吏になる資格を取得する. '甲乙之科'は科挙の試験; (王充《論衡・命祿》).

[初晶] chūjīng [名](鉱)初晶. 一次晶. [～石墨]初晶黒鉛. [～线]初晶線.

[初矩] chūjǔ [名](機)一次モーメント.

[初具] chūjù [動](書)だいたい備えている. [～雏形][成]だいたいひながたが備わっている. [～规模][成]基本的な体制が整えられる. (例)〈经济领域的法制已～〉経済分野の法制は基本的な体制が整えられた. (例)〈科技工作～〉科学技術活動は一応の規模に達した.

[初亏] chūkuī [名](天)初虧.

[初来乍到] chū lái zhà dào [成]来たばかり. 到着したばかり. 〈我～, 不了解情况, 希望大家多帮助!〉私ははじめてだから情況がわかりません、みなさんのご協力をお願い致します. 〈你～, 这不是你的过错〉あなたは来たばかりなのだから、あなたの過ちではない.

[初里] chūlǐ [名](方)初め. = '当初'; (閩).

[初理论应力] chūlǐlùn yìnglì [名](機)初期理論応力.

[初恋] chūliàn [名]初恋. 〈她认定自己的'～'不得不在含苞时期就僵死〉彼女は自分の「初恋」が、つぼみの膨らむ時期に枯れてゆかねばならないことをはっきりと認めた. [形]恋愛して間もない.

[初灵敏度] chūlíngmǐndù [名](機)初感度.

[初馏] chūliú [名](化)荒引. [～点](化)初留点. [～装置](石)トッパー. 初留装置. トッピング・プラント.

[初露锋芒] chū lù fēng máng [成]はじめて鋭鋒を現す. 才能や力をはじめて現す. 〈本届中文专业毕业生, 其中不少人已是～, 很有前途〉今回の中国語・中国文学専攻の卒業生は、そのうちの多くの人がすでに頭角を現しており、なかなか将来性がある.

[初露头角] chū lù tóu jiǎo [成]はじめて頭角を現す. 〈～的作家〉新進作家. 〈这次展出的作品, 作者大多是～的青年画家〉今回展示された作品の作者は大部分が新進の青年画家である.

[初盟] chūméng [名](書)初めの約束.

[初眠] chūmián [名]カイコの初眠.

[初名] chūmíng [名]初めの名.

[初年] chūnián [名]①最初の年. 第1年. ②ある歴史的時期の最初の時期. 初頭. 初年. 初期. 〈民国～〉民国初年. ③(書)初春; 旧暦の1月.

[初捻] chūniǎn [名](機)下撚.

[初期] chūqī [名]初期. 〈～作品〉初期の作品. 〈～的传教者〉初期の伝道者. [～产量](石)初産量. [～峰值](機)第一ピーク. [～感染](医)初感染. [～作战行动](軍)当初の軍事行動.

[初妻] chūqī [名](書)最初の妻.

[初切] chūqiē [名](天)侵入. 潜入; 惑星が太陽面経過などの際、太陽面に入り始めること.

[初晴] chūqíng [名]雨が上がり日がさし始めた時. 〈雨后～〉雨あがり.

[初秋] chūqiū [名](書)①陰暦7月. ②初秋. 早秋. 秋の最初の月.

[初然] chūrán [名](書)初めのころ. 初め. 最初. 〈吴山～只道好人家, 容他住, …〉呉山は初めいい人だと思い、その女を住まわせたのだが、…; (《古今・3》).

[初任] chūrèn [動](書)はじめて任に就く. 〈他后来官至龙图学士, 所以叫做包龙图, 此时做知县还是～〉彼は後に竜図学士の官にまでなったので、包竜図と呼ばれましたが、この時はまだ初めての任官で知県をしていました; (《警世・13》).

[初妊妇] chūrènfù [名]初産婦.

[初日] chūrì [名](書)朝日. 日の出. 昇ったばかりの太陽.

[初入芦苇] chū rù lúwěi [歇]('不知深浅'と続き)はじめてアシの中に入るので、深さがわからない. (転)是非の判別もつかぬのでよろしく; (《金瓶梅・71》).

[初赛] chūsài [名]運動競技の第1試合.

[初上来] chūshànglái [名](方)初め. 最初の時; [河南]. 〈～是每天问: 有俺的信没有?〉初めのころは毎日、わし宛ての手紙はないのかと尋ねた. 〈～, 大家以为他是向刘四爷献殷勤〉最初、皆は彼が劉四爺の御機嫌をとっていると思った.

[初审] chūshěn [名](法)初審.

[初生] chūshēng [形]①生まれたばかりの. はじめて生まれた;

〔不定〕. [～的娃娃] 〔歎〕生まれたばかりの赤ん坊. 転('小手小脚'と続き)小さな手小さな足. 転みみっちい. おうようでない. びくびくしてためらっている. [～(的)犊儿不怕虎] [～之犊不惧虎] [～之犊不怕虎] [～牛犊不怕虎] 〔諺〕生まれたばかりの子ウシはトラを恐れない; 若者は怖いもの知らずで勇敢であることのたとえ. 転('长出犄角倒怕狼' 〔角が生えてくるとオオカミを恐れる〕と続き)世間の経験に乏しく何も知らないうちは無鉄砲で怖いものなしだが、少し世間のこともわかるようになってくると怖いものも出てくる. [～之犊十八跌] 〔諺〕生まれたての子ウシは18回も転ぶ. 転経験の乏しい若い人は仕事をしてよく失敗する; '十八'は数の多いことを表す. [～子] (-zǐ) 初生児. 新生児. ② 一次の; 〔不定〕. [～壁] 林 一次膜. [～材] 林 一次材. [～根] 植 直根. 主根. [～结晶] 化 一次消褒. 一次結晶. [～器] 化 発生器. [～石墨] 化 一次黒鉛. [～态] 化 発生期. [～碳化物] 化 一次炭化物. [～物] 化 出発物. [～硬度] 機 初硬度. [～再结晶]一次再結晶.

[初师] chūshī [名] 略 初等師範学校. = '初级师范学校'

[初时] chūshí [名] 方 初め. 最初; 旧白話では'以后'で呼応することが多い; 呉, 又 粤. <～都不通月香晓得>初めに月香には知らせていなかった; (《醒世・1》). <三官～含糊答应, 以后逼急了, …>三官は初めはいいかげんに返事していたが、後にはせっぱつまっていらだって、…; (《警世・24》).

[初时间] chūshíjiān [名] 白 初めの時. 初めの何日か. <他便～有些志诚>彼は初めのころ真実味があった; (《元曲・救風塵・2》).

[初始] chūshǐ [形] 初め(の). 最初(の); 〔不定〕. [～轨道] (ロケットの)初期軌道. [～活性] 化 初期活性. [～力] 機 初力. [～列] 電 イニシアル・カラム. [～速度]初速. [～条件]初期条件. 最初の条件. [～调人] 電 イニシアル・ローディング.

[初试] chūshì [名] ① はじめての試験. ② 第1回目の試験. 第1次試験. ↔ '复试'

[初试锋芒] chū shì fēng máng [成] 小手調べをする. <还没来得及在高考中～, 便投身文化大革命的洪流>まだ大学入試で小手調べをする間もなく、すぐに文化大革命の大いなる流れに身を投じた.

[初霜] chūshuāng [名] 初霜.

[初速] chūsù = '初速度' [名] 初速. [～误差]初速誤差. = '初速偏差量'

[初岁] chūsuì [名] 書 ① 一年の初め. <～祭耒>年の初めに耕作の祭りをする; (《大戴禮・夏小正》). ② 元旦.

[初态] chūtài [名] 機 初状態. 始原状態.

[初探井] chūtànjǐng [名] 石 試掘井.

[初头(儿)] chūtóu(r) [名] 方 年または月の初め. 初頭; 呉, 又 白. <一九四七年～>1947年の初期. <八月～>8月の初め. <如今却是五月～>今は5月の初頭である; (《水滸・15》).

[初温] chūwēn [名] 機 初期温度.

[初析晶] chūxījīng [名] 機 初析晶.

[初夏] chūxià [名] 陰暦4月をいう.

[初献] chūxiàn [名] 書 祭祀さい、祭典、客をもてなすとき、最初に献ずる酒.

[初小] chūxiǎo [名] 略 = '初级小学' (☞'初级') <进了～>初級小学校に入学した.

[初写黄庭] chū xiě huáng tíng [成] 魏晋しんの書法家は《黄庭経》を書くことを功徳と考え、後世これが楷書かいを習う手本となった. <～, 恰到好处>初め、《黄庭経》から入ればうまくゆく; (王士禎《帯經堂詩話・8》).

[初心] chūxīn [名] 書 最初の気持ち. 最初の希望・願望. 初志. 初心. <返回～>初心にかえる. <事虽如此, 不改～>ことここに至っても、初志を改めない.

[初选] chūxuǎn [名] ① 予選. <～, 我被选上了>予選で私が選ばれた. ② 第1次予選. 第1次選考. <这次预考, 经过～, 能有百分之五十的人达到录取标准>このたびの予備審査では、第1次選考を経て、50%の人が採用標準に到達するはずだ. ③ 書 最初の任命.

[初学] chūxué [動] はじめて学ぶ. 学び始めたばかりである. <对～的人加以指导>初心者を指導する. [～者]初学者. [～乍练]知識や技術を学んだばかり. まだ駆け出しである. 例<媳妇～, 不能像老师傅那样熟练>嫁はほんとうの駆け出しで、お師匠さんのように手なれているはずがありません.

[初雪] chūxuě [名] 初雪. 早雪. <下～>同上が降る.

[初旬] chūxún [名] ☞ 〔字解〕 ③.

[初压] chūyā [名] 機 初圧.

[初阳] chūyáng [名] 書 朝の陽光.

[初叶] chūyè [名] 書 初期. 初頭. <二十世纪～>20世紀初頭.

[初夜] chūyè [名] ① 午後8時から10時までの間. <从白天以至～的疑虑, 全给祝福的空气一扫而空了>昼から夜まで続いた心配はお祝いの雰囲気にすっかり一掃されてしまった; (《魯・彷・祝》). ② 新婚の第一夜. 初夜. [～权]初夜権; 日語.

[初一] chūyī [名] ① ☞ 〔字解〕 ③. ② 略 初級中学1年生. = '初中一年级' [副] 書 始めたばかりのとき. …したばかり. <在～得这个绰号的时候, 他心中时时感到不大舒坦>この綽名あだながつけられたばかりのころ、彼はいつもあまりいい気持ちではなかった. <～上来, 大家一点也不怀疑他>初めのころ、皆は少しも彼を疑わなかった. <～交战, 操军不利>交戦したばかりのころは軍の移動は得策でない; (《資治通鑑》).

[初衣] chūyī [名] 書 仕官前の服. <久辞荣禄遂～>ひさしく栄えの秩禄ちつを辞し、平民の服を着る; (李白《送賀監歸四明應制》詩).

[初意] chūyì [名] 書 初心. 初めの考え. 最初の意向. <我的～是…>私の初めの考えは…であった. [動] 白 初め…と思う. <奴婢～娘娘闻李白此词, 怨入骨髓, …>私めは初め、貴妃さまが李白のこの詞をお聞きになり、恨み骨髄に達する思いをなさっておいでと思っておりましたが、…; (《警世・9》). <～成亲后, 一年半载, 便要回乡看觑>初めは結婚したあと、一年ぐらいで(前からの妻子に)会いに帰るつもりであった; (《古今・18》).

[初应力] chūyìnglì [名] ① 機 一次応力. ② 物 初期応力.

[初愈] chūyù [動] 書 病気がよくなったばかりである. <久病～>長い間の病がよくなったばかりである.

[初预载荷] chūyù zàihè [連] 機 初期予荷重.

[初愿] chūyuàn [名] 書 初志.

[初月] chūyuè [名] 書 ① 1月の別名. 正月をいう. ② 新月.

[初轧辊] chūzhágǔn [名] 機 分塊ロール.

[初轧机] chūzhájī [名] 冶 荒延べ機. 分塊圧延機. ブルーミング.

[初战] chūzhàn [名] 軍 緒戦. 初戦.

[初绽] chūzhàn [動] 初めて開花する. 花が咲いたばかりである. <桃花～>モモの花が咲いたばかりである.

[初兆] chūzhào [名] 書 はじめて墓を作った時; '兆'は墓地をいう. <以圮之日, 却求～, 事可知矣>壊れた日から、逆にはじめて墓を造った時を求めると、事情を知ることができます; (《古銘》).

[初诊] chūzhěn [名] 初診. [～费]初診料.

[初振幅] chūzhènfú [名] 機 初振幅.

[初值] chūzhí [名] 電 イニシアル・バリュー. [～参数] 電 イニシアル・パラメーター. [～条件] 機 初期条件.

[初志] chūzhì [名] 書 初めに思いたった志望. 初志. = '初愿'

[初中] chūzhōng [名] ① 略 = '初级中学' (☞'初级') <刚刚在～毕了业>中学を卒業したばかりだ. [～生]初級中学の学生. 中学生. ② 〔中医〕 1年の360日を6'歩'に分けて、さらにそれを(毎歩)初気と中気に分けること.

[初衷] chūzhōng [名] 書 初一念. 初志. <虽然经过百般挫折, 但不改～>さまざまな挫折ざせつに遭遇したが、初一念を翻さない.

[初祖] chūzǔ [名] 宗 一宗の創始者. 始祖; 仏教語.

[岀阝]

chū 地名用字. [岀阝江] (chūjiāng) [名] 地名; 四川省大邑県.

[诎]

chū [诎诎] (chūchu) [動] 方 1) 低い声でくどくど話し合う; 〔北京〕. <他俩～好半天了>彼ら二人は長い時間ぼそぼそと話しあった. 2) 唆す; 〔北京〕. <她爱背后瞎～, ～得人家不和>彼女は陰でやたらに讒言ざんするので、みんなが不和になった.

[樗](摴)

chū ① 植 シンジュ. ニワウルシ. = '臭椿' <～树>同上. ② [名] 姓.

[樗材] chūcái [名] 書 謙 (私という)役たたず. <国家不弃～>国は私を見捨てることがない.

[樗蚕] chūcán [名] 昆 シンジュサン. = '椿蚕'

[樗里] Chūlǐ [名] 複姓.

[樗栎] chūlì [名] 書 ① 役たたず. 才能のない人; '樗'と'栎' 〔クヌギ〕は木の名前だが、2本とも木材としてあまり役だたないところから. [～庸材] [成] 無用凡庸である. 例<某～, 何敢当此重誉>それがしは'樗' '栎'のごとき非才の身、どうしてそんなにおっしゃられることがありましょう; (《三國・36》). ② 自分をへりくだっていう言葉.

[樗蒲] chūpú [名] さいころ投げ; 昔のばくちの一種. <又极好～, 搭着一班儿伙伴多是高手的赌贼>また賭博とばくをこよなく好み、付き合う仲間はみな賭博の名人であった; (《初拍・13》). <桓公年少至贫, 尝～失数百斛米>桓公は若いころとても貧しく、かつてばくちで数百'斛'のコメをなくしたことがあった; (《郭子》).

[樗散] chūsǎn [名] 書 役にたたぬもの.

[樗树] chūshù [名] ☞ 〔字解〕 ①.

[樗朽] chūxiǔ [名] 書 謙 自分に才能のないこと. <我弟子虚度一生, 山门也不曾出去, 诚所谓坐井观天, ～之辈>愚僧など、むなしい生涯を過ごすのみにて、山門すら出たことはございません、まったく井の中のかわず、無能な人間です; (《西遊・16》).

[樗叶花椒] chūyè huājiāo [連] 植 カラスザンショウ.

[刍](芻)

chú ① まぐさ. = '草料' <反～>反芻はんすう. ② 草を刈る. ③ [名] 姓.

[刍槀] chúgǎo [名] 書 (家畜用の)干し草.

[刍藁] chúgǎo [名] 書 家畜用の干し草、わら. <兼撤所藉～分用, 委质可矣>それに敷いてある干し草をひろげて二人で使い、そこに横になればいいでしょう; (《夜怪》). [～增二] 天 くじら座のO星.

[刍狗] chúgǒu [名] 書 ① 古代、草を結んでイヌの形にし祭祀さいしに用いたもの; 祭祀が終わると捨てる. 転 つまらない役たたずの物・人のたとえ. ② 草とイヌ.

[刍豢] chúhuàn [名] 書 草を食う動物と穀物を食う動物; ウシ・ヒツ

ジ・イヌ・ブタなど.

[刍粮] chúliáng 〔名〕書 飼料用の干し草.

[刍灵] chúlíng 〔名〕書 昔、草を束ねて作った人やウマ；死者と共に埋葬した.〈孔子谓为～者善, 谓为俑者不仁〉孔子曰く、草を束ねた人馬はよいが、人形はよくない；(《禮記·檀弓下》).

[刍秣] chúmò 〔名〕書 まぐさ. ウマの飼い葉. 〔動〕白 まぐさを食べる.〈切宜记取, 勿可到马房看他～〉しっかりと覚えておけ、厩舎に行きまぐさを食べるのを見てはいけない；(《二拍·33》).

[刍牧] chúmù 〔動〕書 家畜を飼う. 放牧する.

[刍荛] chúráo 〔名〕書 ① 草刈り. しば刈り. またはその人. 薪をとる人. ② 謙 野人. 浅薄な者. やつがれ. [～可采]〔成〕愚者の意見でも採り入れるべきものもある；(《詩經·大雅·板》). [～之言]〔成〕卑見. 例〈大人且把这话搁起, 是必莫忘方才那几句～, 作速回乡, …〉大人はその話はさておき、先程やつがれの申し上げたことを必ずやお聞きとどけくださって、速やかに故郷へ帰られ、…；(《兒女·39》).

[刍菽] chúshū 〔名〕書 まぐさとマメ.〈牺牛身被文绣, 口食～, 见耕牛力作辛苦, 自夸其荣〉犠牲のウシは美しい衣を掛け、マメや草を食べ、役牛が力仕事をしているのを見て、自分の栄華を誇りに思う；(《警世·2》).

[刍言] chúyán 〔動〕書 謙 愚見.

[刍议] chúyì 〔名〕書 謙 野人の建議. 卑見. ＝'刍言'

[除] chú ①〔動〕除く. 取り除く.〈依然旧习未～〉相変わらず昔の習慣がまだ除かれていなかった.〈不如杀了你, 为地方～一害〉おまえを殺して地方のために一害を除いた方がよい.〈斩草～根〉草を刈り根を除く；根絶させるたとえ. ②〔動〕除外する.〈～外〉同上.〈～此以外〉☞〔語彙〕. ③〔介〕…を除いて. ☞'除了'；後に必ず'外''以外''之外''而外'などを伴う. 多く書面語.〈她～烧火之外, 没有别的事〉彼女はかまどで火をたく以外、ほかの用事はない. ④〔動〕数 除する. 割る.〈用二～四, 得二〉2で4を割ると2になる. ⑤(官職を)授ける. (官に)任命する, 任命される.〈近日～将这个穷酸饿醋来做个正知寨〉最近、貧しい書生が正知寨として赴任してきた；(《水滸·33》).〈我则道哥哥～了职, 元来在驿亭中抱病, …〉私はあなたが官に就かれたものとばかり思っていましたが, 旅館で病気されていたのですか, …；(《王西廂·5·1》).〈遂～生御史中丞, 河西道节度使〉かくて生を御史中丞兼河西道節度使に任命した；(《枕中》). ⑥ きざはし.〈洒扫庭～〉庭のきざはしを掃き清める. ⑦〔動〕方 脱ぐ. 取り去る；広.〈～裤〉ズボンを脱ぐ.〈～眼镜〉眼鏡をはずす. ⑧ 白＝'除非'〈怎消遣, ～告得纸和笔砚〉どうやって暇をつぶすかといえば、やはり紙と筆硯に訴えるほかはございません；(《董西廂·1》). ⑨ 整理する. 治める. ⑩〔名〕姓.

[除拜] chúbài 〔動〕書 官位を授ける.

[除暴安良] chú bào ān liáng ＝'除暴安民'〔成〕悪者を除き良民を安んじる. ＝'锄暴安良'；(《鏡花緣·60》).〈～的侠义英雄〉暴を除き、民を安んずる義侠の英雄.

[除笨有精] chú bèn yǒu jīng〔成〕方 ① とんまな人が時に気の利いたことをする；広. ② 損をしても、もうけているところがある；広.

[除残去秽] chú cán qù huì〔成〕暴虐凶悪なものを排除する.

[除草] chú cǎo〔連〕草を刈る. 除草する.〔名〕(chúcǎo)草取り. 除草. [～机]除草機. 草刈り機. [～剂]除草剤. [～具]除草道具.

[除侧枝] chúcèzhī〔名〕林 側枝除去.

[除颤] chúchàn〔動〕医 一定の装置を利用して、心房や心室の微弱な速い震動を取り除く.

[除尘] chúchén〔名〕機 除塵法. 集塵. [～袋]ダスト・バッグ. [～口罩]防塵マスク. [～器]クリーナー. 除塵機. 除塵器. ダスト・セパレター. [～设施]集塵装置. [～室]ダスト・チャンバー. [～罩]除塵フード.

[除虫] chú chóng〔動〕(作物の)害虫を殺す. 害虫を駆除する.

[除虫菊] chúchóngjú〔名〕植 ジョチュウギク. シロムショケギク.

[除出] chúchū 方＝'除了'；奥.〈～伊, 还有啥人要去？〉彼のほかに、まだだれが行かなければならないか.

[除此之外] chúcǐ zhīwài ＝'除此以外'〔連〕このほか. これ以外.〈～一律免费〉その他すべて無料.

[除错] chúcuò〔名〕算 コンピューターのプログラムの中で、間違ったものや必要のないものを取り除くプログラムをいう.

[除蛋白橡胶] chúdànbái xiàngjiāo〔連〕化 脱タンパクゴム.

[除道] chúdào〔動〕書 道路を修理開通させる.

[除的家] chúdejia 方＝'除了'

[除地] chúdì〔動〕書 掃除する.〈昌变姓名, 依于佛舍, ～击钟〉昌は姓名を変えて、お寺に身を寄せ、掃除や鐘つきなどをしていた；(《老父》).

[除掉(了)] chú diào(le)〔動〕取り除く.〈～零儿〉端数を取り除く. 端数を切り捨てる.〈只有～恶习, 才能树立新风〉悪習を取り除かねば、新風はうちたてられない.〔介〕(chúdiàole)＝'除了'

[除恶务尽] chú è wù jìn〔成〕悪を徹底的に排除する. 悪を除くには徹底を期す；(《尚書·泰誓下》).

[除伐] chúfá〔動〕林 間伐する. 不用の樹木を切り、取り除く；幼齢林の手入れの一つ.

[除法] chúfǎ〔名〕数 割り算. 除法. [～电路]算 除算回路. 割算回路. ディバイディング・サーキット. [～器]ディバイダー. 割り算器. [～算符]算 除算演算子.

[除非] chúfēi〔接〕唯一の条件であることを強調し、ふつう結果を述べる節に'才''不'を用いて呼応させる. 1)'～…, 才…'型. …してこそ、はじめて…の結果がうまれる.〈～你去, 他才会去〉きみが行って、はじめて彼も行くだろう(きみが行かないかぎり、彼も行かないだろう).〈～努力, 才能学好汉语〉努力しないかぎり、中国語をマスターすることはできない.〈这块小黑板, 他是轻易不肯动用的, ～有了需要批评或表扬的事, 他才取来用它〉この小さな黒板を彼はめったに使わない、批評や表彰する必要のあるときに持ってきて使う.〈～此妇身死, 另娶一人, 方免得终身之耻〉この妻に死んでもらい、別に娶るのでなければ、終身の恥を免れることはできない；(《古今·21》).〈免斯因缘, 有何方术, ～听受法花(华)经, 如此灾殃方得出〉この因縁から逃れるにはどんな方法があるのだろう、法華経を聞くしかない、そうしてこそ災難から逃れることができる；(《變文·妙法》). 2)'～…才…, 否则(不然)…'型. …してこそはじめて…の結果がうまれる. そうでなければ別の結果になる.〈～你去, 他才会去, 否则他不会去〉きみが行ってこそ彼も行くが、でなければ、彼は行くわけがない.〈～他去参加, 才有可能解决这个问题, 否则是没法解决的〉彼が加わってこそ、問題解決のめどがたつが、でなければ解決のめどはたたない. 3)'～…, 否则(不然)…'型. 2)型を簡略にしたもので、…しないかぎり、ほかの結果にはならないことを表す.〈～临时有事, 否则八点一定动身〉直前に変わったことがないかぎり、8時に必ず出発します.〈～你去一趟, 不然, 解决不了问题〉きみが行かないかぎり、問題を解決することはできない. 4)'～…, 不…'型. 3)型の'～…, 否则…不…'を簡略にしたもので、…しないかぎり…の結果がうまれないことを表す.〈～你去, 他不会去〉きみが行かないかぎり、彼も行かないだろう.〈～自己去结婚, 无从看见新娘的面目〉自分が結婚しなければ、花嫁の顔をみる手立てがなかった.〈～不要性命的, 不敢开口说句公道话〉命のいらないものなら別だが、そうでなければみずから口を開いて公正な話をしようとしない；(《古今·40》). 注 この型の場合、条件を表す節を結果を述べる節のあとにおくこともできる.〈我决不离开这里, ～得到上级指示〉私は絶対にここを離れません、上の指示がないうちは.〈他不会听的, ～你去劝他〉彼はうんと言うわけはないよ、きみが説得しないかぎり. 5)'要(想)…～…'型. …の結果を得たいなら、必ず…しなければならないことを表す.〈要想取得第一手资料, ～你亲自去作调查〉生の資料を得たいとおもうなら、自分で調査に出かけるよりほかにない.〈若要人不知, ～己莫为〉人に知られたくなくば、かくするなかれ.〈要解决灌溉问题, ～修个水库〉かんがい問題を解決するには、ダムを建造する以外方法はない.〈要我会客时, ～见了亲生爹妈〉もし私にお客をとらせたいのなら、是非とも実の父母に会わせてください；(《醒世·3》). 6)'除非'のあとに、同一の動詞の否定形と肯定形が続けて用いられるときは、'除非'は特に意味を表さない.〈他～不喝酒, 喝起酒来谁也比不上他〉彼はふだん酒を飲まないが、飲みだすとだれも彼にかなわない.〈他～不出去, 一出去就是一天〉彼はめったに外出しないが、いったん出かけると一日じゅう帰ってこない. 注'除非…才…'と'除非…不…'の意味は同じであるが(～你去请, 他才会来／～你去请, 他不会来)、次の点で異なる. a. '～…, 才…'は'～'を除いても意味は変わらないが、'～…, 不…'は'～'を除くと、意味が変化する. b. '～…, 不…'は、'不…, ～…'と置き換えることができるが、'～…, 才…'は置き換えられない. なお、'～…, 才…'の'～'は'只有'に換えることができるが、'～…, 不…'の'～'を'只有'に換えることはできない.

[除服] chúfú 書〔名〕忌み明け.〔動〕忌み明けになる.〈如今才得五天, 既不是～日期, …〉今日でようやく五日になったばかり、喪服を脱ぐときでないのはもちろんのこと、…；(《兒女·17》).

[除根(儿)] chú gēn(r)〔動〕根源を取り除く. 抜本的にする. [斩草～]〔成〕☞〔下解〕①.

[除根机] chúgēnjī〔名〕機 抜根機. ルーター. ＝'拔根机'

[除垢剂] chúgòujì〔名〕しみ抜き.

[除垢器] chúgòuqì〔名〕クリーナー.

[除害] chú hài〔動〕害を除く.〈吾为人～〉私は人のために害を除いた. [～灭病]〔成〕災害·病気をなくす.

[除号] chúhào〔名〕数 除法の符号；'÷'.

[除核] chúhé〔名〕機 除核. [～机](果物の)核抜き機.

[除还] chúhuán〔動〕白 返す.〈别日赌帐～你〉他日にとばくの借りはお返しする；(《照世盃·4》).

[除豁] chúhuō〔動〕方 取り除く；山東. 又白.〈只望～了他这名字〉あの人の名前を消してもらうことだけ願っている；(《金瓶梅·47》).

[除籍] chújí〔動〕書 除籍する. 籍を抹消する. 免職にする. ＝'除名'〈斯吏不时～〉この役人はまもなく免職になった；(《任氏》).

[除疾遗类] chú jí yí lèi〔成〕表面的なものを正しただけで内部の病根を取り除いていない；(《左傳·哀公11年》).

[除奸] chújiān〔動〕書 悪人を除く.〈仁宗天子看了折子, 甚是欢喜, 深嘉包公秉正～〉仁宗皇帝は上奏書を見るととてもお喜びで、包公

が悪人を取り除き、世を正したことを広くほめたたえた；（《三俠・27》）.

[除剪] chújiǎn 〔動〕(書)平らげる. 奸悪なものを除く. 〈昆阳一阵光武尽～〉（後漢の）光武帝が昆陽の戦いでことごとく平らげた；（《劉知遠》）.

[除旧布新] chú jiù bù xīn 〔成〕古い制度を廃し新しい制度を打ち立てる. 古きを除き新しきを立てる. 古いものを除き、新しいものに変える；（《左傳・昭公17年》）.

[除开] chúkāi 〔動〕除き取る. 〔介〕＝'除了'

[除了] chúle 〔介〕文で述べることの範囲から除かれるものやことを表す；後に'外' '之外' '以外' '而外'を添えることが多い. 主語の前に置くこともできる. 〈每天晚上我～自学英语外, 没有别的事〉毎晩、英語を独習する以外、ほかに用事はありません. 〈～进城买书以外, 我想顺便看看朋友去〉街へ出て本を買うほか、ついでに友人を訪ねたいと思います. 1)ある例外を除いて、それ以外はみな同じであることを表す場合は、後に'都' '全'を用いて呼応させる. また、後に'不' '没(有)'を用いて、唯一の例外であることを強調する. 〈～老王, 我都通知到了〉老王以外は、みな知らせました. 〈～这一间以外, 所有的房间全住满了〉この部屋以外、部屋はすべてふさがっています. 〈～小张, 没人来过〉小張以外は、だれも来たことがない. 〈上午～写两封信以外, 什么也没干〉午前中手紙を2通書いたほか、なんにもしなかった. [～吐沫都是谎] 〔諺〕口から出るものでつば以外はすべてうそ；でたらめばかりを言う. 2)既知のもの以外に、新たに補足する場合は、後に'还' '也'などを用いて呼応させる. 〈这个房间～我, 还住着一个法国人〉この部屋には、私のほかに、フランス人が一人住んでいます. 〈～他想去参观以外, 我也想去〉彼が見学に行きたがっているほか、私も行きたいと思っています. 〈～我老张还有那个？〉この老張を除いてほかにだれがいるか；（《元曲・薛仁貴・1》）. 3)'～…就是…'で、二つのうち必ず一方であることを表す. 〈这几天～刮风, 就是下雨〉この数日、風が吹かなければ、雨が降っている. 〈下午我～上课就是在图书馆〉午後、私は授業のとき以外は図書館にいます.

[除灵] chúlíng 〔動〕(旧)服喪期が終わり、忌み明けの供養をする.

[除灭] chúmiè 〔動〕除き滅ぼす. 退治する. 〈～蝗虫〉イナゴを退治する.

[除名] chú, míng 〔動〕除名する. 除籍する. 退学・免職処分にする. 〈已经被我校～了〉すでに我が校から退学に処せられた. 〈考不进学校去, 或者被学校除了名？〉試験を受けて学校に入れなかったか、あるいは学校から除籍されたかどちらかである；（《魯・内・頭》）.

[除陌钱] chúmòqián 〔名〕唐の税制で、公私の給与・売買に課した銭；'缗'〔銭差し〕ごとに50'钱'；（《唐書・食貨志》）.

[除目] chúmù 〔名〕(書)官吏の任免のリスト.

[除刨净剩] chú páo jìng shèng 〔成〕使用後残ったもの. 残りかす.

[除贫] chúpín 〔動〕(書)貧窮をなくす. ＝'送穷'

[除气] chúqì 〔名〕(化)脱気. ガス放出. [～器] (機)脱気器. （火力発電の）空気分離器.

[除青] chúqīng 〔動〕料理にネギ・ニンニクを用いない.

[除去] chúqù 〔動〕除く. 除去する. 〈～水分〉水分を除く. 〈～弊病〉弊害を除く. 〈～杂质, 再冷却凝固就成了白碱〉混じりけを取り除いて、それから冷やし固めれば、ソーダになる. 〈～办喜事的费用, 还剩十多千〉婚礼の費用を差し引いても、10'贯'以上残っている；（《魯・彷・祝》）. 〔介〕＝'除了' 〈～这两样, …〉この二つのほかは、….

[除却] chúquè 〔動〕除去する. 除く. 取り去る. 〈～这心腹之患〉この心中の憂いを除く；（《古今・40》）. 〔介〕＝'除了' 〈小丘上～一座宝塔之外, 什么都没有〉小さな丘の上には宝塔のほかには何もない. 〈～忍受, 更有什么法子〉耐え忍ぶほかに、別にどんな方法があるか；（《老残・5》）. 〈～牟尼一个人, 余残总被无常取〉釈尊一人を除いては、他の者はみな無常のものにとらわれている；（《變文・無常經》）.

[除禳] chúráng 〔動〕お払いをする.

[除日] chúrì 〔名〕(書)大みそか.

[除丧] chúsāng (書)＝'除服〔動〕' 〈中外无事, ～听乐, 靡所不为〉内外に事なく忌みが明けますと、楽を聴き、なさざるところなしといった具合；（《新編五代》）.

[除沙] chúshā 〔動〕カイコの糞をとる.

[除身] chúshen (書)〔動〕任官する. 〔名〕任命書. 辞令.

[除是] chúshì ＝'除非' 〈不思量～铁心肠〉（昭君を）思わないのは冷血漢のみである；（《元曲・漢宮秋・3》）. 〈要捉此妖怪, ～请某师父蒋真人下山〉この妖怪をつかまえたいならば、私の師父である蒋真人にご下山願うほかはありません；（《清平・洛陽》）. 〈贾奕道：更大如王公, 只～当朝帝王也〉賈奕が言いますには、王公より身分がさらに高いのは、ただ当朝廷の天子のほかはない；（《宣和》）.

[除授] chúshòu (書)〔動〕任命する. 任命される. （官職を）授ける、授かる. 〈因赴试, 流落京师, 以后得第, ～钱塘县尹〉試験を受けるため、都に参りましたが、しばらくして合格し、銭塘県尹の職を授かりました；（《初拍・20》）. 〈如今在客馆听候圣旨御笔～〉いま客舎で天子直筆の官吏任命を待っている；（《王西廂・5・楔子》）. 〈～京职〉中央官吏に任命される；（《京本・15》）. 〔名〕官職の任命. 〈得个～先到家〉官職に任命されたらまず家に行く；（《董西廂・7》）.

[除书] chúshū 〔名〕(書)辞令. 〈未及发而～至〉まだ出発しないうちに辞令が下りた；（《李娃》）.

[除数] chúshù 〔名〕(数)（除法における）除数.

[除霜] chúshuāng 〔動〕霜を落とす. [～器]霜落とし器. [～装置]除霜装置.

[除水] chúshuǐ 〔名〕除水. [～器]水取り器.

[除四害] chú sìhài 〔連〕カ(蚊)・ハエ・ネズミ・ナンキンムシを退治する；'四害'は、またカ(蚊)・ハエ・ネズミ・スズメを指した時期もあった.

[除汰] chútài 〔動〕(書)除く. 除去する.

[除头] chútóu 〔名〕(旧)手数料. コミッション.

[除脱] chútuō (方)＝'除了'；(旧).

[除外] chúwài 〔動〕除外する. 除く. 〈星期日～〉日曜日は除く. [～责任] (経)免責. 除外；海上保険.

[除瘟霉素] chúwēnméisù 〔名〕(医)アブラストマイシン.

[除夕] chúxī 〔名〕(書)大みそかの晩. 大みそか. 〈那晚刚好是新历的～〉その晩はちょうど新暦の除夜だった. 〈在～或元旦也许有悬梁自尽的〉大みそかの晩や元旦に、首をくくるものが出るかもしれない. [～守岁]大みそかの夜に寝ないで新年を迎える. (例)〈～彻夜不眠, 是多少辈子所必遵守的老规矩〉大みそかの夜、一晩じゅう寝ないで新年を迎えることは、いつの世になっても守らなければならない古いしきたりである.

[除锡] chúxī 〔名〕(機)脱錫.

[除邪恶气] chú xié'èqì 〔連〕(中医)邪悪不正の気を取り除き、伝染性疾患の予防および治療をし、または精神異常者の病症を治療するなどのことをいう.

[除锌] chúxīn 〔名〕(鉱)脱亜鉛.

[除臭] chúxiù 〔動〕脱臭する. 〈要设法～〉方法を講じて脱臭しなければならない. 〔名〕脱臭. [～剂]臭気どめ. 脱臭剤. [～法]脱臭法.

[除锈] chú, xiù 〔動〕さびをとる. さびを落とす. 〔名〕(chúxiù) さび落とし. [～棒]さび落とし棒. [～剂] (化)除錆剤.

[除雪机] chúxuějī 〔名〕雪かき車. 除雪車. スノー・プラウ. スノー・スイーパ.

[除芽] chúyá (農)〔名〕芽かき. 〔動〕芽をかく.

[除氧] chúyǎng (化)〔動〕脱酸する. 〔名〕脱酸素.

[除夜] chúyè 〔名〕① 大みそかの夜. 〈今夜～, 来早是新年〉今夜は大みそかで、明日の朝は新年である；（《警世・15》）. [～犬不吠, 新年无疫病] 〔諺〕大みそかにイヌが吠えなければ、新年に伝染病ははやらない. 大みそかにイヌが吠えると、新年に伝染病がはやる. ② (書)冬至の前夜.

[除役] chúyì 〔動〕(書)除役する.

[除油] chúyóu (化)〔動〕脱油する. 〔名〕脱油.

[除莠] chúyǒu 〔名〕(書)雑草根絶. [～剂]除草剤.

[除月] chúyuè 〔名〕(書)陰暦12月の別称.

[除灾无大害] chú zāi wú dà hài 〔諺〕災いを除けば大きな被害はない；（《元曲・黃粱夢》）.

[除渣] chúzhā 〔名〕(機)除滓. かす取り. 垢取り. [～口]かす取りせき. かす取り湯口.

[除召] chúzhào 〔動〕(書)官を授かり召される.

[除枝] chúzhī 〔名〕(林)枝切り. 枝打ち.

[除治] chúzhì 〔動〕(書)除去し直す. 退治する.

[除中] chúzhōng 〔名〕(中医)死を前にしての異常食欲.

[除浊器] chúzhuóqì 〔名〕(機)除濁器.

[除罪] chúzuì 〔動〕(書)免罪する.

[滁]

chú ①[滁县] (Chúxiàn) 〔名〕県名；安徽省. ②[滁州夏枯草] (chúzhōu xiàkūcǎo) 〔連〕(植)ウツボグサ.

[雏]（雛）

chú ①(～儿)*〔名〕ひな. 〈～鸡〉ヒヨコ. ② 最初のもの. 〈～形〉 1)原形. 2)ひな形. ③〔名〕姓.

[雏巴虎儿] chúbahǔr 〔名〕(方)社会に出たばかりの青年. 新米. 青二才；(北京).

[雏豆] chúdòu 〔名〕(植)グラム. ヒヨコマメ. インドマメ.

[雏凤] chúfèng 〔名〕(書)鳳凰のひな；才能があり将来有望な子弟をいう. [～声清] 〔成〕同上. [～清于老凤声] 〔諺〕後輩の才能学問が先輩に勝ること；（李商隠《寄韓冬郎兼呈畏之員外》詩）.

[雏虎儿] chúhǔr (方)＝'雏巴虎儿'；(北京).

[雏鸡] chújī 〔名〕→[雏]①. 〈黄绒团似的～很美〉黄色のふわふわした毛玉のようなヒヨコはとてもきれいだ.

[雏妓] chújì 〔名〕(旧)若い妓女.

[雏晶] chújīng 〔名〕(物)結晶質.

[雏菊] chújú 〔名〕(植)ヒナギク. デージー. ＝'春菊', '延命菊', '马兰头花'

[雏鸟] chúniǎo 〔名〕ひな鳥.

[雏儿] chúr 〔名〕① ひな. ② くちばしの黄色いやつ. 素人. 駆け出し. 新米. 若僧. 青二才；俗語. 〈真是个～！就是胆小, 没经过风浪, …〉実に未熟だ、臆病で、風雨にさらされたことがなく、…. 〈他是个～, 干不了这个〉彼は青二才だから、これはできないよ. 〈还是

个把势，还是个～？〉逢者なものか、それとも駆け出しか；（《西遊・32》）．③少女；幾分いやしめる意を含む．ひよっ娘こ．〈不知是那个庵里的～呢？〉あれはいったいどこの庵いおのひよっ娘なんだい；（《紅樓夢・112》）．④若い妓女．〔形〕方 臆病である．意気地がない；〔北京〕．〈～得跟老米嘴儿似的〉コオロギのように臆病だ．
[雏形] chúxíng〔名〕☞〔字解〕②．
[雏燕] chúyàn〔名〕ひなのツバメ．

[鸰]（鶵） chú ①＝'雏' ②☞'鹓鸰'（☞'鹓'）

[厨]（廚、厨） chú ①台所．料理場．②（～子）*〔名〕料理人．コック．③方 たんす；〔閩〕．④古 櫃ひつ．⑤飲食物．〈君作百人～、…〉おまえは百人分の飲食物をつくり、…；（《說鬼志》）．⑥〔名〕姓．
[厨车] chúchē〔名〕キッチン・カー．
[厨房] chúfáng〔名〕①台所．炊事場．厨房ちゅうぼう．調理場．キッチン．〈～很干净〉台所が片づいている．〈晚上厨子在～里做点心〉夜、料理人が台所でお菓子を作る．[～橱柜]キッチン・キャビネット．[～间]方 台所．炊事場；〔閩〕．[～用具]キッチン用品．[～用]キッチン用(の)．[－烤炉]キッチン・レンジ．②方 料理人；〔広〕．
[厨夫] chúfū〔名〕旧 料理人．＝'厨司'
[厨工] chúgōng ＝'厨夫'
[厨倌司] chúguānsī〔名〕方 料理人；〔四川〕．〈办喜事、～我包了〉お祝い事をするときには、料理人は私が請け合います．
[厨柜] chúguì〔名〕食器戸棚．戸棚．
[厨行] chúháng〔名〕飲食店．（職業としての）料理人．〈以～为生〉料理人をなりわいとしている．
[厨户] chúhù 古＝'厨司'
[厨家] chújiā〔名〕近 料理人．〈郑余庆处分～〉鄭余慶は料理人に言いつけた；（《小說》）．
[厨间] chújiān〔名〕台所．〈～、不时传来声响〉台所からはひっきりなしに物音が伝わって来る．
[厨具] chújù〔名〕台所用品；なべ・フライがえし・包丁など．
[厨娘] chúniáng〔名〕賄い婦．女性の料理人．
[厨师] chúshī〔名〕料理人．[～长]料理長．
[厨师傅] chúshīfu〔名〕料理人の親方．調理師．板前；尊敬して呼ぶときにも用いる．
[厨司] chúsī〔名〕方 料理人；又白．
[厨司务] chúsīwù〔名〕コック長．
[厨头] chútóu〔名〕白 お勝手．厨房．台所．〈他两个吃了晚饭，吃了碗碟，自去～洗刮〉彼ら二人は夕食をとると、碗や小皿を片づけ、自分でお勝手に行き洗った；（《水滸・74》）．[～灶脑]〔成〕厨房・台所における仕事；（《元曲・神奴児・1》）．
[厨屋] chúwū〔名〕方 厨房．台所；〔河南〕．〈站在～门口〉台所の入り口に立った．
[厨下] chúxià〔名〕方 台所．料理場．厨房．＝'厨房'；〔汎〕、又白．〈心下会意，也来～〉よく了解して自分も厨房に来ます；（《紅樓夢・65》）．〈到得他家，娘子妒色，罚我～打火，挑水做饭〉その人の家に着くや、奥様はしっとして、その罰として私に台所で火をおこさせ、水くみや御飯作りをさせていたのです；（《警世・20》）．〈只道她还在～收拾家火〉彼女はまだ台所で道具を片づけているものとのみ思っていた；（《京本・15》）．
[厨养臣] chúyǎngchén〔名〕料理を管理する下僕をいう．
[厨役] chúyì〔名〕近 料理人．＝'厨师'
[厨艺] chúyì〔名〕新 調理技術．調理の腕．
[厨余] chúyú〔名〕新 食い残しの料理．飲食物の余りもの．
[厨灶] chúzào〔名〕台所のかまど．
[厨珍] chúzhēn〔名〕書 美味な料理．
[厨宅] chúzhái〔名〕白 台所と住宅；住宅、居宅をいう．
[厨传] chúzhuàn〔名〕書 旅人に宿舎や食べ物を提供するところ．はたご．また美味な料理を指す．
[厨子] chúzi〔名〕旧 コック．料理人．〈嘱咐了又嘱咐，把～都嘱咐得手发颤〉あれこれ言い付けるので、コックは手がふるえた．〈搭下去，叫～急速做来，按桌俱要〉持って行って、料理人に急いで調理させよ、テーブルごとにみんな要るからな；（《三侠・43》）．[～不偷，五谷不收]〔諺〕料理人が材料のごまかしをやらないようでは五穀が実らない．転 コックのごまかしなどは日常茶飯事でとがめるにあたらない．

[锄]（鋤） chú ①〔名〕くわ．引きぐわ．草刈りくわ；日本のくわは掘り起こしにも使うが、'锄'は中耕または草取り専用の農具．〈～头〉同上．〈一把～〉一本のくわ．〈三齿耘～〉三枚歯の耕うん機．カルチベーター．②〔動〕（田畑を'锄'で）すく．（土を）ほぐす．（草を）取る．〈～田〉田畑をすく．③取り除く．〈～奸〉悪人を誅ちゅうする．〈扶弱～强，挥金如土〉弱きを助け強きをくじき、金を湯水のごとく使用する．
[锄霸] chú, bà〔動〕悪人を取り除く．〈～安良，行侠作义〉悪人を除き、民を安んじ、義侠ぎきょうをなす．〈为地方锄了一霸〉地方のため一人の悪人を取り除いた．
[锄板响，庄稼长] chúbǎn xiǎng, zhuāngjia zhǎng〔諺〕唐すきで地をすいて音をたてたら、土壌中の水分・養分・空気などの状況がよくなり作物が生長する．
[锄暴安良] chú bào ān liáng〔成〕凶悪な者を除いて良民を安んじる．＝'除暴安良'
[锄菜] chúcài〔動〕菜園の草取りをする．
[锄草] chú cǎo〔連〕畑をすいて草を取る．[～器]除草機．草刈機．＝'除草机'
[锄地] chú dì〔連〕田畑をくわですく．田畑をすき起こす．
[锄掉(了)] chú, diào(le)〔動〕①すきとる．②根絶する．〈～毒草〉毒草を根絶する．
[锄骨] chúgǔ〔名〕生 鋤骨じょこつ．
[锄奸] chú, jiān〔動〕①☞〔字解〕③．[～惩暴]〔成〕悪い勢力を取り除く．悪人を処罰する．例〈～是我们的责任〉悪人を退治するのは我々の責任である．②民族の裏切り者を粛清する．
[锄苗] chú, miáo〔動〕苗畑の除草をする．
[锄刨] chúpáo〔動〕田畑をすき起こす．〔閩〕
[锄强扶弱] chú qiáng fú ruò〔成〕強きをくじき弱きを助ける．
[锄莳] chúshí〔動〕書 畝をたてたり、除草したりする．
[锄松(了)] chúsōng(le)〔動〕くわで土を軟らかにする．くわで表土を浅く耕す．
[锄头] chútou〔名〕①中国南部で使う'镐'〔唐すき・つるはし〕に似た農具．〈有扁担的用扁担，有～的用～〉天びん棒のある人は天びん棒を、すきのある人はすきを使う．②☞〔字解〕①．〈刚放下～，才拿起枪的〉くわを放り出し、銃をとりあげたばかりだ；農民から兵士になったばかりである．[～雨]方 畑をすく前、作物が雨水を必要としているときに降る雨．畑すきに好都合な雨．[～底下三分水]〔諺〕くわの下には三分の水；日照りのとき畑をすくと、蒸発を防ぎ、下に水分を保存することになる．
[锄耘] chúyún〔動〕書 ①田畑をすき起こす．②（悪い勢力などを）根絶する．
[锄子] chúzi〔名〕方 くわ；〔閩〕．〈取了～、…〉くわを手に取ると、…．

[钼] chú ①＝'锄' ②〔名〕姓．

[蒢] chú ①古書に見える植物の一種．②☞'蘧蒢'（☞'蘧'）③☞'黄蒢'

[蜍] chú ☞'蟾蜍'

[藸]（藸） chú ☞'茎藸'（☞'茎'）

[犓] chú 草を刈り、ウシに与える．

[篨] chú ☞'籧篨'（☞'籧'）

[橱]（櫥） chú （～子・儿）〔名〕たんす．戸棚の類．〈衣～〉たんす．〈碗～儿〉食器戸棚．
[橱窗] chúchuāng〔名〕（商店の）陳列窓．ショー・ウインドー．（貴重品を陳列する）ガラスケース．陳列棚；比喩的な意味にも用いる．〈站在玻璃～前，看里面陈列的物品〉ショー・ウインドーの前に立って中の陳列品を見ていた．転 全体を代表・反映する一部あるいは側面のたとえ．〈北京和上海是我们祖国的两个～〉北京と上海は私たち祖国の二つの窓である．
[橱隔] chúgé〔名〕（棚・陳列棚類の）棚板．
[橱柜(儿)] chúguì(r)〔名〕①食器棚．茶だんす．戸棚．〈原来这房中放了四五个大楠木～〉もともとこの部屋には、クスの大きな戸棚が4，5個置かれていた．②低い茶だんす式の卓；下には開き戸と引き出しがある．＝'橱柜桌儿'
[橱架] chújià〔名〕ケース棚．
[橱门] chúmén〔名〕たんす・戸棚類の戸．

[躇] chú ☞'踌躇'（☞'踌'）

[蹰]（躕） chú ☞'踟蹰'

[幮]（幮） chú 箱形のとばり．かや．

[杵] chǔ ①〔名〕きね．コメを搗ついたり、あるいは衣類をたたいて洗うのに用いる木の棒．〈～臼〉きねとうす．〈砧～〉きぬたときね．②〔動〕細長い物で突く．〈用手指头～他一下〉指で彼を突つく．〈他右手往后一～〉彼は右手を後ろの方にぐっと突き出した．〈～开一块墙〉塀に穴をあけた．〈～文明棍儿〉ステッキをつく；体を支えるために．③中医 木の棒あるいは鉄の棒で生薬を搗き砕き、または搗き合わせて均質にする．④〔動〕方 転（棒のように）立つ、立っている；〔北京〕、〔東北〕．〈别人都走了，你还～在这干啥！〉ほかの人はみな出かけたのに、おまえはまだこんなところでぼけっと立ったままでどうしたのだ．〈几捆棒秸～在后院儿〉何束かのトウモロコシが後ろの庭に立ててある．〈人家赛球儿，你在边儿上～着〉彼らは球技の試合をやっているのだから、きみはじゃまにならないように横に立っていなさい．転 突然の事にどうしていいかわからず、呆然ぼうぜんとする．⑤〔名〕方 金銭；〔北京〕．⑥〔動〕方 ふれる．さわる；'处'とも書く；〔四川〕．〈～

倒在面前都没看见〉目の前に持っていっても何も見えない. ⑦〔動〕㊄逆らう. 機嫌を損ねる; '触'とも書く; 〔四川〕. 〈非～他几句不可〉彼にきつく言ってやらんといかん.

[杵杵] chǔchǔ〔名〕㊄(とがったものが)すり減った形; 〔四川〕. 〈这枝铅笔写成了～〉この鉛筆は書いて先がまるくなった.

[杵杵戳戳] chǔchǔchuōchuō〔動〕㊄(棒などを)突きながら進む; × '杵戳'; 〔四川〕. 〈拿柴扒当路棍, ～往这边走来〉薪を杖がわりにして、突きながらこちらにやってくる.

[杵大蟒] chǔ dàmǎng〔熟〕㊄権勢を犯す; 〔北京〕. 〈他这下子可杵了大蟒〉彼は今度ですっかり権勢を失ってしまった.

[杵杆儿] chǔgǎnr〔名〕きねの持つ部分.

[杵臼关节] chǔjiù guānjié〔連〕㊒杵臼関節.

[杵臼交] chǔjiùjiāo〔名〕貧賤の交わり. 貧困のときからの交際; 公沙穆が貧窮し, 服装を換えて呉祐に雇われてコメを搗いていたが、呉祐はその身分を知り、交わりを結んだ; (《後漢書·呉祐傳》).

[杵倔横丧] chǔ juè hèng sàng〔成〕相手の忠告も聞かないかたくなな態度. 融通性がなく、人に盾突くさま. せっかち. かんしゃく持ち. 態度がぶっきらぼうである. 〈跟老人说话, 别那么～的〉年配の方と話すとき、そんなかたくなな態度ではいけないよ.

[杵拢] chǔ, lǒng〔動〕㊄近づく; 〔四川〕. 注 '处拢'とも書く.

[杵门子] chǔménzi〔名〕㊄金もうけの秘訣. 〈这路药的～全在掺点儿烟土上〉この薬がもうかる秘訣は生のアヘンを少し混ぜているからだ.

[杵人] chǔ, rén〔動〕㊄口答えする.

[杵头儿] chǔtóur〔名〕㊄お金の隠語; 〔北京〕.

[杵头子] chǔtóuzǐ〔名〕きねの先端.

[杵舞] chǔwǔ = '杵乐 chǔyuè'

[杵一鼻子灰] chǔ yībízihuī〔熟〕㊄にべもなく断られる. 剣突を食らう; 〔四川〕. 注 '触一鼻子灰'とも書く. 〈我请他帮帮这个忙, 没想到杵了一鼻子灰〉彼に手助けを頼んだら、思いがけなく断られた.

[杵乐] chǔyuè〔名〕台湾の高山族の歌舞の一種; 数人でグループになった女性が石うすの周囲に立ち、手に長いきねを持ち、うすをつきながら歌う. 多くは夜に行われる.

[杵杖] chǔzhàng〔名〕① 臨時に地面に立てかけて'轿子'〔かご〕を支える木の棒. ② ㊄旧式のつえ; 多く老人用.

[杵子] chǔzi〔量〕㊄ ① げんこつや棍棒で突く動作を数える; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈打了厨子一～〉料理人をげんこつでぶん殴った. 〈给了他一～〉彼を(棍棒で)ひと突きしてやった. 〈顺手就给他一～〉ついでに一発おみまいした. ② 交易の一回. = '捶子'; 〔北京〕. 〈这是一～的买卖〉これは一回の商売なのだ.

[杵子掉在碓臼里] chǔzi diàozai duìjiù li〔諺〕きねがうすに落ちる; 確実であって間違いがない.

[处㊁](處、處、処)

chǔ ① 住まう. 住む. 居住する. 〈穴居野～〉洞窟や原野に住まう. ②〔動〕処する. その場に身を置く. 存在する. 〈～在任何环境, 他都能坚持原则〉いかなる環境にあろうとも、彼はよく原則を貫く. 〈如果我～在他的地位, 我也会那样做的〉もし私が彼の立場にあったら、私もそうしていただろう. ③〔動〕ともに暮らす. 交わる. 〈～不来〉付き合いやすくない. 〈我们俩～得特别好〉我々二人はとても仲良く暮らしている. 〈朝夕相～〉朝夕接している. 〈我们相～快两个月了〉私たちが付き合いだしてもうすぐ2か月になる. 〈他的脾气好, 容易～〉彼はさっぱりとした性格で、付き合いやすい. ④〔動〕決定する. 決断する. ⑤〔動〕処罰する. 処する. 〈～以徒刑〉懲役に処す. 〈对于汉奸～以严刑峻法〉漢奸に対しては厳しい刑と法をもって処する. ⑥〔動〕処置する. 処する. 〈对于任何大事小事差不多都是以平静的态度～之的〉いかなる大事でも小事でもほとんどすべて平静な態度で事にあたっている. 〈忽然打动, 可怎么～〉ふと心を動かされたが、どう処理したらいいかわからない. 〈这便怎么～?〉ではどうしたらいいのでしょう; (《兒女·26》). ⑦〔名〕姓. // ㊀ chù

[处变不惊] chǔ biàn bù jīng〔成〕変事にあっても慌てない. 〈当敌人突然闯进室内搜查时, 我地工人员～, 装作玩牌的样子〉敵が突然部屋に押し込み捜査したとき、我々地下工作員は慌てずトランプに興ずるふりをした.

[处脖子] chǔbózi ㊄ = '处窝子'; 〔北京〕.

[处不来] chǔbulái〔動〕一緒にうまくやっていけない. ↔ '处得来'

[处不下去] chǔbuxiàqù ↔ '处得下去'〔動〕① ともに処していけない. ② やり続けられない.

[处长] chǔcháng〔動〕長らくある所にいる. 長い間交際する. 〈您是初来, ～了您就知道啦〉あなたはいらしたばかりですから、しばらく一緒にいればおわかりになります.

[处常] chǔcháng ㊀ = '处长'〈一应日费供给一概免却, 方是～之法〉いっさいの毎日の費用支給はすべて(こちらで持ちますので)不要です、それが長い付き合いの方に対する(当然の)方法です; (《紅樓夢·4》).

[处得来] chǔdelái〔動〕うまく処していける. 付き合っていける. ↔ '处不来'; × '处来'.

[处断] chǔduàn〔動〕決断を下す. 処置する. 裁決する.

[处对] chǔduì〔動〕① しっくりいく. 仲よく付き合う. ② うまく処す.

[处罚] chǔfá〔動〕処罰する. 罰する. 罪の償いをさせる. 〈他却不能～这个年轻的叛逆〉彼はこの若い反逆者を処罰することができなかった. 〈～犯人〉犯人を処罰する. 〈严加～〉厳重に処罰する. 〈谁敢～你〉だれがきみを処罰するもんかね. 〔名〕① 処罰. 刑罰. = '刑事处分'〈受～〉処罰を受ける. 〈这也是一种～〉これも処罰の一つである. ② 〔体〕ペナルティー.

[处法] chǔfǎ〔動〕㊊法によって処置する.

[处方] chǔfāng 医〔名〕処方. 〈按～配药〉処方によって調剤する. [～单]処方箋. 〔動〕処方する. = '开药方'〈请大夫～〉どうか先生処方してください.

[处非其据] chǔ fēi qí jù〔成〕分不相応な地位に就くこと. 〈所谓～矣〉いわゆる分不相応の地位に就くというものだ; (《師師》).

[处分] chǔfèn〔動〕① 処分する. 処罰する. 〈～犯过的学生〉過失を犯した学生を罰する. 〈本单位已～他了〉本部門はすでに彼を処分した. 〈准法～〉法に基づいて処罰する; (《變文·蘇武》). ② ㊊処理する. 処置する. 〈关于本案如何～, 容后再告〉本件の処理については、後日改めて連絡いたします. 〈既是如此, 任从壮士～〉そういうことなら、きみの計らいにまかせよう; (《金瓶梅·1》). ③ ㊀責める. とがめる. 言ってきかせる. 〈当骂呵, 则～几句〉ののしるのが当然ならば、なにぶんのおとがめに; (《元曲·竇娥冤·楔子》). ④ ㊀申しつける. 言いつける. 命令する. = '分咐', '嘱咐'〈李陵～左右, 火急交人拆(拆)车〉李陵は近侍の者に命じて、さっそく車をたたき壊させた; (《變文·李陵》). 〈郑余庆～厨家〉鄭余慶は料理人に言いつけた; (《小說》). 〔名〕処分. 処罰. 〈受～〉〈挨～〉処分を受ける. 〈免予～〉処分を免れる. 〈记过一次行政～〉一回行政処分を受けた. 〈受到党内纪律～〉党内規律処分を受ける. [～权]〔法〕(遺産に対する)処分の権利.

[处刮] chǔguā〔動〕㊄もてあそぶ. 笑いものにする. からかう. いやがらせをする. 難くせをつける. 困らせる; 〔閩〕. 〈伊存心要～我〉彼は私に難くせをつける気だ.

[处馆] chǔ, guǎn〔動〕㊀ ① 住み込みで家塾の教師をする. 〈在人家～, 勉强糊口〉人の家に住み込みで家庭教師をし、どうにか暮らしていた; (《初拍·10》). ② 私塾を開いて学生を教える. 〈颇善书, 处一个小馆为生〉少し書が書けますので小さな塾をひらいて生業としてきました; (《醒世·26》).

[处境] chǔjìng〔名〕置かれる状態. 環境; 多く貶. 〈～困难〉状態(境遇·立場)が苦しい. 〈～危险〉危険な状態にある. 〈～狼狈〉さんざんな状態におかれている. 〈现在～安泰〉今は安楽の身の上だ. 〈就是～不利也要努力〉たとえ立場が不利でも努力しなければならない. 〈有孩子的职工妇女～很困难〉子どものいる女性職員労働者の立場は苦しい. 〈大哥的～不用说是很困难的〉長兄の立場が非常に苦しかったのはいうまでもない.

[处决] chǔjué〔動〕① 死刑に処する. 〈在杀人场上看见了～死囚〉刑場で死刑囚の処刑を見た. 〈吴玉定了秋后～, 派役押赴县内监收〉呉玉は秋すぎに死刑執行が決まり、護送役人を派遣し県役所に行かせ収監させました; (《三俠·97》). 〈杨顺自知亏理, 只恐临时～, …〉楊順は申し開きが立たず、そのときになって処刑されるのをひたすら恐れ、…; (《古今·40》). 〈今日～犯人〉今日は犯人を処刑する; (《元曲·竇娥冤·2》). ② ㊊処置し決定する. 処決する. 処断する. 〈大会休会期间, 一切事项由常委会～〉大会の休会期間は、すべての事項は常任委員会によって処理され決定される. 〔名〕〔法〕死刑.

[处理] chǔlǐ〔動〕① 処理する. 処置する; '办' '办理'より重い. 〈希望稳妥～!〉穏当な計らいを望む. 〈我来酌量～吧!〉しかるべく取り計らいましょう. 〈这件事如何～?〉この事はどう始末するか. 〈你送来的钱怎么～呢?〉あなたが送ってよこしたお金はどう処理しようか. [～失当]処理が当を失する. ② 処罰する. 処分する. 〈宽大～〉寛大に処分する. 〈～年轻人生与死的大权也捏在他的手里〉若い人の生殺与奪の大権も彼に握られていた. ③ 処分する. 始末する. 〈削价～〉値下げ処分する. 〈～掉恶狗〉猛犬を始末してしまう. 〈货物已由他～了〉品物はすでに彼が処分した. [～价格]処分価格. 見切価格. [～品]処分品. 転 傷物; けがれのある女性を諷していう. [～鞋]処分品の靴. 安売りの靴. 〔名〕① 処理. [～量]取扱量. 処理量. [～温度]処理温度. ② 〔電〕プロセシング. 処理. [～部件]プロセシング·ユニット. [～程序]プロセサー. 処理プログラム. [～规则]処理ルール. [～过程]プロセス. [～控制]プロセシング·コントロール. [～模块]処理モジュール. [～时间]プロセス·タイム. ハンドリング·タイム. ☞ '处置'

[处女] chǔnǚ〔名〕未婚の女子. 処女. 〈回忆她底彩虹一般美丽的～时代的生活〉彼女の虹のような美しい乙女のころの生活を回想する. 〈乡人必择～之美者而嫁焉〉郷人は処女の中で美しいものを選び嫁がせた; (《玄怪錄》). [～地]処女地; 日語. [～航]処女航海. [～林]原生林. [～膜]処女膜. [～生殖]〔植〕単位生殖. [～作]処女作; 日語.

[处片] chǔpiàn〔名〕㊄ '处州'〔地名〕でとれるタケノコ; 短冊状に切って干し、正月に食べる. = '云片糕'; 〔閩〕, 又 ㊀.

[处妾] chǔqiè〔名〕㊊ ① 若い女の子の妾; 召使に準じる. ② 宮中の童女.

〔处人〕chǔrén〔動〕人と伍"す.付き合う.〈她会～〉彼女は人付き合いがいい.〔～处事〕〔成〕世の諸事をうまくこなす.

〔处身〕chǔshēn〔動〕身を置く.身を立てる.〈战士们～在一个异常艰险的环境中,时刻经受着生死的考验〉戦士たちは異常に困難危険な環境にあって、常に生死の試練を受けている.〔～涉世〕身すぎ世すぎする.

〔处士〕chǔshì〔名〕㊎在野の士.才徳があっても隠居し出仕しない人.処士.〈随与晁源娶了计～的女儿计氏为妻〉晁源は計処士の娘計氏をめとり妻とした;(《姻緣·1》).〈昔唐时有一～,姓崔,名玄微,平昔好道〉昔、唐の時代に姓を崔、名を玄微という在野の士がおり、日ごろから神仙の道を好んでいた;(《醒世·4》).〈～冯翊田子华,清慎通变〉在野の士馮翊(郡)の田子華は廉潔で慎み深く、事理の変化に通じています;(《南柯》).〔～横议〕〔成〕学者が束縛されずに意見を述べあう.

〔处世〕chǔshì〔動〕世に処する.世間を渡る.社会で活動し、人と往来する.〈善于～的人〉世渡りのうまい人.〈到了三十岁,～便更谦和了〉30歳になって、応対がいっそう穏やかになった.〈～为人之道〉世間を渡る人としての道;人情·世事の道理.〈～不深,工作经验又少〉世間をよく知らず、仕事の経験も少ない.〈一面想着,又谈了好些～的话,他就有事出门去了〉一方で思いながら、また、ずいぶんと世渡りの話をしてから、彼は用事があって出かけていった;(《二十年·4》).〔～哲理〕〔～哲学〕処世哲学.人生哲学.〔～之方〕世渡りの道.

〔处势〕chǔshì〔名〕㊎処している地位.

〔处事〕chǔshì〔動〕事を処理する.〈他～严肃,态度却十分和蔼〉彼は事を処理するのには厳しいが、態度はきわめて穏やかだ.〈～持重〉穏当に事をはこぶ.〈她是那样有信用的人,～又那样周到〉彼女は信用できる人で、事を処理するのも周到だ.

〔处暑〕chǔshǔ〔名〕処暑;旧暦7月中の節気名;二十四節気の一つで、8月23日または24日、暑気の季節の終わりの意.〔～里的水,谷仓里的米〕〔諺〕処暑の前後は晩稲が穂をはらむため、多くの水分と肥料が必要で、この水のあるなしが倉庫の中のコメの品質に影響してくる.〔～十八盆〕処暑後もなお日ざしは強く、18日すぎてようやく涼しくなる.処暑をすぎても18日間は暑いので沐浴する.

〔处死〕chǔsǐ〔動〕死刑にする.死刑に処する.〈这些家伙都应该～〉こやつらはみんな死刑にすべきだ.〈就在这～他〉この場で彼を死刑にする.〈甘当～〉甘んじて死刑を受けます.

〔处窝子〕chǔwōzi〔名〕㊄引っ込み思案の人.気の弱い人.=‘杵窝子’,‘怵窝子’;〔北京〕.〈说话呀!～!〉話をしなさいよ、恥ずかしがりやさん.〈他是个没见过大世面的～〉彼は世の中に出たことのない気の弱い人だ.〔動〕㊄人前に出るのを恥ずかしがる.経験や鍛練が足りなくて、物事に臆病である;〔北京〕.〈他真～,一点闯劲儿也没有〉彼はまったく気が弱くて、当たって砕けろという気構えは少しもない.〈别那么～,大点儿胆子〉そんなにびくびくするな、もっと肝ったまを大きくしろ.

〔处心积虑〕chǔ xīn jī lǜ〔成〕久しい間、意図を抱く;多く㊖.=‘久有存心’;(《穀梁傳·隱公元年》).〈某国～要束缚第三世界人民的手脚〉某国は第三世界の人民の手足を縛りつけておこうと久しい間企てている.〈他日夜～的把我卖了〉彼は日夜あれこれ謀り私を売ってしまった.〈～地去发现别人的缺点,从而比出自己的伟大来〉他人の欠点をみつけ、それで自分の偉さを引き立てようと久しい間心をくだいている.〈如此者～,已非一日〉このように何日もの間、いろいろ考えぬいた;(《官場·46》).

〔处刑〕chǔ, xíng〔動〕〔法〕処刑する.

〔处以〕chǔyǐ〔動〕㊎(…に)処す;〔不充〕.〈～死刑〉死刑に処す.

〔处于〕chǔyú〔動〕(…に)処している.(…の境遇·状態·立場に)おかれる,ある;〔不充〕.〈～分裂状态〉分裂状態にある.〈～优势〉優勢な状態である.〈工作～被动〉活動が受け身の立場にある.〈～亏损状况〉赤字の状態にある.

〔处在十字路口儿〕chǔzài shízìlùkǒur〔熟〕岐路に立つ.〈要不要改行经商,他正～〉商売がえをするべきかどうか彼は瀬戸際にたたされている.

〔处斩〕chǔzhǎn〔動〕㊎斬首の刑に処する.〈臣戏君妻,理该～〉家臣が主君の妻をからかえば、斬首に処せられるのは当然のことです;(《古今·31》).〈依律～〉法に基づき斬刑に処する;(《京本·15》).

〔处之泰然〕chǔ zhī tài rán〔成〕泰然と構える.落ち着き払って事にあたる.=‘泰然自若’;(《元史·許衡傳》).〈不管这倾泄的愤懑是怎样的猛烈,瘦小的大道口领导人却依然是那样～〉ぶちまけられた憤りがとてもすごかったにもかかわらず、やせた小柄な大道口の指導者は相変わらず落ち着き払ったようすだった.〈不管情况如何危险,但同志们却～〉情況がどんなに危険でも、仲間たちは落ち着き払っていた.

〔处置〕chǔzhì〔動〕①処置する.処理する.〈～得宜〉処置よろしきを得ている.〈～得不妥当〉処理が不適当である.〈～伤口〉傷口を処置する.〈把这笔钱如何～,我们不过问〉この金をどのように処理するか、私たちは問題にしない.〈我一时在吴侯面前劝取荆州,今却如何～?〉私は一度は呉侯の前で荊州を取ることを勧めたが、こうなってはどう対処したものか;(《三國·75》).②(人を)始末する,処分する.〈快把他～吧!〉早く彼を片づけろ.〈那么喜儿又怎么～?〉では喜児はどうするつもりなの.〈很担心干部们对刘满的～〉幹部たちの劉満に対する処置もたいへん気がかりであった.〈有高品过,～园陵宫人〉大官が通りかかり、陵墓の宮女を殺した;(《太平廣記·486》).㊟‘处理’より具体的.

〔处治〕chǔzhì〔動〕①処罰する.〈必须严加～〉厳重に処分せねばならない.②㊎処理する.〈一个女子头,一个男子身,这便如何～?〉女の首と、男の首なしの死体、どうしたものだろうか;(《三俠·10》).〔名〕処罰.処分.〈给予犯罪分子严厉的～〉犯罪者を厳罰に処す.

〔处治世宜方〕chǔ zhìshì yí fāng〔諺〕(‘处乱世宜圆,处叔季之世当方圆并用’と続き)泰平の世を治めるには、実直に、乱れた世には融通をきかせた態度で、末世にはその両方の態度で臨まなければならない.

〔处子〕chǔzǐ ㊎=‘处女’〈晕着粉红的两颊,表示出一段～的夸耀〉桜色に染まったほおが、処女の誇りを表している.〈可怜裴兰孙是个娇滴滴的闺中～,…〉かわいそうなことに、裴蘭孫はまだ甘えの残る箱入り娘だったので、…;(《初拍·20》).〈丰姿俊雅,性复温柔,言语恂恂,宛如～〉容姿端麗、性格温和で言うことも誠実であり、さながら生娘のようです;(《警世·27》).

[础](礎) chǔ

いしずえ.〈基～〉土台.基礎.基盤.

〔础润知雨〕chǔ rùn zhī yǔ =‘础润而雨’〔成〕柱の礎石がしっとりすると雨が降る.㊗いかなる事柄の発生もみな兆しはあるものだ;(蘇洵《辨姦論》).

〔础石〕chǔshí〔名〕礎石.基礎.

[楮] chǔ

①㊥カジノキ.〈～树〉同上.=‘构树’,‘榖树’ ②紙.

〔楮币〕chǔbì〔名〕紙幣;宋代以後、国家や商人が発行した、カジノキを原料とした紙に印刷したもの.=‘交子’

〔楮帛〕chǔbó〔名〕㊎=‘纸钱’〈烧化～〉‘纸钱’を焼く;(《水滸·86》).

〔楮待制〕chǔdàizhì〔名〕㊎紙の異名.

〔楮毫〕chǔháo〔名〕㊎紙と筆.

〔楮墨〕chǔmò〔名〕㊎紙と墨;詩文や書画をも指す.〈珍藏～〉紙と墨を珍蔵している.〈寄心～〉紙と墨に心を寄せて(詩文や書画を)かく.〈堪付～〉紙墨に付すに堪える;印刷するに値する.〔～难尽〕〔成〕紙面が足りなくて書き尽くせない.

〔楮钱〕chǔqián〔名〕㊎死者のために焼く‘纸钱’の類;墓前や寺廟で焼くと死者に届くという.=‘冥纸’〈他说死后亏得家里广作佛事,多烧～,…〉彼が言うのに死後家で盛大に仏事をして‘纸钱’を焼けば、…;(《二拍·16》).〈哭罢,焚了些～〉泣き終わると、‘纸钱’を焼いた;(《初拍·23》).

〔楮镪〕chǔqiǎng =‘楮钱’〈阴司十殿,也要些～营求〉閻魔の庁でもお札がものをいう;(《金瓶梅·57》).

〔楮券〕chǔquàn〔名〕㊎紙幣.金銭.=‘楮币’〈今有～四百,聊奉上表意〉いま、4百ほどの札があるので、きみに渡してほんの気持ちとしよう;(《古今·39》).

〔楮实子〕chǔshízǐ〔名〕〔中薬〕カジノキの種子;強壮、利尿薬.

〔楮先生〕chǔxiānsheng〔名〕紙のことを擬人化していう.

〔楮叶〕chǔyè〔名〕コウゾの葉.

〔楮知白〕chǔzhībái〔名〕㊎紙の異名.=‘楮待制’,‘楮先生’

[褚㊀] chǔ

〔名〕姓.⇒㊁ zhǔ

〔褚镪〕chǔqiǎng ㊎=‘楮镪’

〔褚券〕chǔquàn ㊎=‘楮券’

[储](*偖) chǔ(旧)chú

①蓄える.ためる.〈～藏〉☞〔語素〕.②皇帝の世継ぎ.もうけの君.皇太子.③〔名〕姓.

〔储备〕chǔbèi〔動〕蓄える.〈～燃料〉燃料を蓄える.〈单就下级管理人员而论,社会上亦没有～着〉下級管理職だけをとってみても、社会にその蓄えがない.〔名〕①貯蓄.蓄え.準備金.積立金;〔個〕.〈外汇～枯竭了〉外貨準備が底をついた.〔～寸头〕クレジット·トランシエ.〔～货币〕準備外貨.〔～金帐〕積立金勘定.〔～票〕抗日戦争期に、日本の傀儡政権が南方の占領地区で発行した紙票.〔～资产〕準備資産.②(資材などの)在庫,備蓄.在荷.持荷.在庫品.〔～标准〕〔軍〕保有基準.〔～粮〕備蓄食糧.保留食糧.〔～量〕備蓄量.〔～能〕蓄積エネルギー.〔～种子〕〔農〕備蓄種子.

〔储币〕chǔbì〔動〕㊎貯金する.〈许多人～待购〉多くの人が貯金をして購入しようとしている.

〔储仓〕chǔcāng〔名〕倉庫保管.倉入れ.〔～工作〕倉庫保管作業.

〔储藏〕chǔcáng〔動〕①貯蔵する.しまう.〈～古物〉骨董を貯蔵する.〈～珍宝〉珍宝を貯蔵する.〈把不用的器具～起来!〉使わない道具をしまいなさい.〔～柜〕貴重品入れの長方形の戸棚.〔～容量〕貯蔵容量.〔～室〕貯蔵室.(商品·石炭などの)倉庫,置き場.〔～所〕倉庫.置き場.貯蔵所.〔～物〕貯蔵品.〔～箱〕貯蔵箱.②埋蔵する.〔～量〕埋蔵量.

〔储槽〕chǔcáo〔名〕〔機〕溜"めタンク.

〔储层〕 chǔcéng 〔名〕(石)貯留岩. [～动态]油層挙動.

〔储存〕 chǔcún 〔動〕蓄える. 貯蔵する. (倉庫に)保管する. 〈～保鲜〉貯蔵して鮮度を保つ. 〈～粮食〉食糧を蓄える. 〈～过冬蔬菜〉越冬用の野菜を蓄える. 〈～在仓库里〉倉庫に貯蔵する. [～处]保管場所. [～量]貯蔵量. [仓库—]倉庫貯蔵量. [商品—]在庫量. [～期]保存期間. [～箱]溜めタンク. [～业务]在庫業務. [～油轮](石)ステーション・タンカー. 〔名〕① (電)記憶. 記憶装置. ② (軍)蓄積. ＝'储备' [～能力]集積能力. [～指标]貯蔵目標.

〔储嫡〕 chǔdí 〔名〕(書)皇太子.

〔储邸〕 chǔdǐ 〔名〕(書)倉庫. 蔵.

〔储贰〕 chǔ'èr 〔名〕(書)太子. 皇太子. 〈大王属当～, 今被废黜, 景虽不才, 实思自效〉大王は太子になられ、いま廃嫡されていらっしゃいます、私、景は不才ながらも実際お役にたちたく存じております; (《古今・37》).

〔储傅〕 chǔfù 〔名〕皇太子の教育係. ＝'太子太傅'

〔储放〕 chǔfàng 〔動〕保管する. 預ける. 〈～行李〉荷物を預ける.

〔储宫〕 chǔgōng 〔名〕(書)皇太子.

〔储罐〕 chǔguàn 〔名〕(石)貯蔵タンク.

〔储闱〕 chǔguī 〔名〕(書)皇太子の住んでいるところ. また皇太子を指す.

〔储后〕 chǔhòu 〔名〕(書)皇太子.

〔储户〕 chǔhù 〔名〕預金者. 〈这些～中大部分是个体户和专业户〉これらの預金者のうち大部分は個人営業者か専業農家である.

〔储积〕 chǔjī 〔動〕貯蓄する. 少しずつためる. 備蓄する. 蓄える. ＝'蓄积' 〈～余粮, 以备急需〉余剰穀物を備蓄して、緊急の需要に備える. 〔名〕貯蓄・備蓄された金銭や財産. 〈素无～〉もともと蓄えはない.

〔储集〕 chǔjí 〔動〕貯蔵し集めておく. 集中貯蔵する. 〈～油气〉オイルガスを集中貯蔵する.

〔储金〕 chǔjīn 〔名〕① 預金. [～折子]預金通帳. 例〈连仆人, 都在邮局有个～〉使用人までも郵便局の貯金通帳をもっていた. ② ためた金.

〔储精囊〕 chǔjīngnáng 〔名〕(生)貯精のう.

〔储君〕 chǔjūn 〔名〕(書)太子. 皇太子. ＝'储贰' 〈家有长子, 国有～〉家には長男、国には太子がおられる; (《三國・79》).

〔储粮备荒〕 chǔliáng bèihuāng 〔連〕凶作に備えて食糧を蓄える.

〔储量〕 chǔliàng 〔名〕(自然資源の)貯蔵量、埋蔵量. 〈探明油田的～〉油田の埋蔵量を究明する. [～估计](石)埋蔵量の見積もり.

〔储龄〕 chǔlíng 〔名〕(物資の)貯蔵年数.

〔储煤〕 chǔ, méi 〔動〕貯炭する. [～场]貯炭場. [～量]貯炭量.

〔储能〕 chǔnéng 〔形〕エネルギーを蓄える; 〔不完〕. [～电路](電)アキュムレーター. 蓄電池. タンク回路. [～焊](機)衝撃溶接. [～器](機)緩衝装置. 蓄圧器. アキュムレーター.

〔储炮场〕 chǔpàochǎng 〔名〕(軍)屋内砲廠.

〔储气〕 chǔ, qì 〔動〕(機)ガスを貯蔵する. [～罐]ガス溜. [～瓶]ガス・ボンベ. 圧縮瓶. [～器]圧縮空気容器. 空気溜. [～筒] 1)(鉱)エア・レザーバー. 空気溜. 2)(機)蓄圧器. アキュムレーター. 緩衝装置. [～箱]ガス・タンク.

〔储汽室〕 chǔqìshì 〔名〕(機)蒸気溜.

〔储钱〕 chǔ, qián 〔動〕(方)預金をする. ＝'存钱'; 〔図〕.

〔储青〕 chǔqīng 〔動〕刈り入れた飼料作物を貯蔵する. 〈为牲口打草～〉家畜のために草を刈って貯蔵する.

〔储水〕 chǔ, shuǐ 〔動〕貯水する. 〈～备旱〉日照りに備え貯水する. [～槽]貯水タンク. [～池]貯水池. [～量]貯水量.

〔储胥〕 chǔxū 〔名〕(書)① 僕婢. 召使. ② 垣. 柵. 軍中の垣根.

〔储蓄〕 chǔxù 〔動〕(節約して、あるいはしばらく使わない金や物を)ためておく, 蓄える, 貯蓄する; 多くは金を銀行に預けることを指す. 〈～了多少钱?〉どれだけの金を蓄えたか. 〈～点钱〉少しばかり蓄える. [～槽](機)アキュムレーター・タンク. [～罐]レシーバー. [～器] 1)アキュムレーター. 蓄圧器. 緩衝装置. 2)(生)保有体. 〔名〕(経)貯蓄. 儲蓄; 日語. 〈我国～存款分为活期～、定期～和有奖～〉我が国の貯蓄預金は当座貯蓄、定期貯蓄と割増金付き貯蓄に分けられる. [～备用金]貯蓄準備金; 貯蓄所(代理所を含む)が日常の貯蓄受け入れ・支払い業務を行うために用いられる現金. [～存款]貯蓄預金. [～代办费]貯蓄代行費; 中国の銀行の貯蓄代行業務に対する報酬. [～代办所]貯蓄代理所; 中国の銀行が企業・機関・団体・軍隊・学校などに委託して貯蓄業務を代行する機構のことで、銀行貯蓄網の構成部分である. [～代办员]貯蓄代理人. エージェント; 機関・企業・学校・軍隊・団体などが適当な人間を選びその指導の下に貯蓄業務を代行させるもの. [～户]預金者. [～利率]貯蓄利率. [～率]貯蓄率; 貯蓄預金増加額の都市住民貨幣収入中に占めるパーセンテージ. [～面]ある地区において一定期間に貯蓄している戸数の、その地区の住民総数もしくは職員・労働者数に占めるパーセンテージ. [～所] 1)貯蓄所; 銀行が各種の貯蓄業務を行う基層の機関・貯蓄業務機構のおもな組織形態. 2)貯蔵所. [～银行]貯蓄銀行. [～余额]預金残高. [～原则]貯蓄原則; 預金は自由意思で、預金引き落としは自由、預金は利子付きで貯金主のため秘密を守る. [～政策]貯蓄政策. [～转移]貯蓄移動. 預けかえ.

〔储压器〕 chǔyāqì 〔名〕(機)蓄圧器. アキュムレーター. 緩衝装置. プレッシャー. レザーバー.

〔储油〕 chǔ, yóu 〔動〕(石)石油を蓄える. [～层]油層. [～构造]石油鉱床. [～罐]油槽. [～轮]オイル・ストレージ・タンカー.

〔储与〕 chǔyǔ (書)〔形〕縮んでのびないさま. 〔動〕さまよう.

〔储元〕 chǔyuán 〔名〕(書)皇太子.

〔储运〕 chǔyùn 〔名〕貯蓄と運搬. [～公司]運輸倉庫会社. [～企业]貯蔵・運送企業. [～网]貯蔵・運送網. [～站]貯蔵・運送ステーション.

〔储偫〕 chǔzhì 〔動〕(書)蓄える. あらかじめ準備しておく.

〔储跱〕 chǔzhì 〔動〕(書)蓄える. 〈更有传馆吏民饮食～之具〉さらに旅館、官吏と人民、食料、蓄えの備えがあった; (《冥祥記》).

[楚]

chǔ ① (植)ニンジンボク. ＝'牡荆' ② 苦痛. ③ 〔名〕周代の国の名、当初の領域は今の湖南・湖北一帯、後に今の河南・安徽・江蘇・浙江・江西・四川にまで広がった. ④ 〔名〕湖北省と湖南省を指す. 特に湖北省の別名として使う. ⑤ 悲しみ悼む. 〈妇始～而谢〉婦人は初め悲しんで何も言わなかった; (《柳毅》). ⑥ 〔名〕姓.

〔楚巴〕 chǔbā 〔名〕チベット人が用いるヤクの毛で織ったマントの一種.

〔楚材晋用〕 Chǔ cái Jìn yòng ＝'楚弓晋得' 〔成〕自国の人材を他国のために用いられる; 頭脳流出のたとえ; (《左傳・襄公26年》). 〈我化了钱, 教出了人, 却叫外国人去用, 这才是'～'呢〉私はお金を遣って、人を養成したが、外国人に使われてしまって、これこそ「"楚"国の人材を晋国で使う」ことだね; (《二十年・30》).

〔楚楚〕 chǔchǔ 〔形〕(書)① あざやかなさま. きちんとしているさま. 鮮明なさま. 〈若是鬼, 又衣裳～, 言语历历〉ものの怪にしては、着ているものがはっきり見えていたし、言葉つきもはっきりしていた; (《醒世・4》). [衣冠～]身なりがきちんとしている. [～不凡]〔成〕きちんとして俗っぽさがない. ② 美しくてみずみずしい. たおやかである. きゃしゃである. 繊細でか弱い. 〈纤腰～〉細い腰がたおやかである. 〈门前垂柳, ～可人〉門前のしだれヤナギがしなやかで感じがいい. 〈纤腰之～兮, 回风舞雪〉柳腰のたおやかにして, 風に舞う雪と見まがう; (《紅樓夢・5》). [～可怜]〔成〕清楚で愛すべきさま. 女子の容姿がほっそりして美しいさま. 繊細でか弱いさま; もとはマツの木の枝についていった; (《世說新語・言語》). ③ 草木の叢生するさま.

〔楚焞〕 chǔchún 〔名〕(書)卜者が用いた亀甲を焼く木.

〔楚毒〕 chǔdú (書)〔形〕ひどく苦しい. 〔名〕苦刑. 苦しみ. 〈长受～, 焦烂伤痛〉長く苦刑を受けて、体は焦げただれてひどく痛む; (《冥祥記》).

〔楚歌〕 Chǔgē 〔名〕楚地方の歌. [四面～]〔成〕☞'四面'

〔楚弓楚得〕 Chǔ gōng Chǔ dé 〔成〕自分は損をしても、自分の身内の者が得をする. 利益が他人の手に落ちないたとえ. 度量の狭いことをいう; 楚の共王が弓を失い、左右がこれを捜すように請うたとき、どうせ楚人がこれを得るであろうと言って止めた故事から; (《說苑・至公》).

〔楚馆秦楼〕 Chǔ guǎn Qín lóu 〔成〕もとは、歌姫の住む所、のちに歌舞の地、あるいは妓院を指す. 〈官人何不去花街柳陌, ～, 畅饮酣歌, 通宵遣兴?〉あなたさまはどうして花柳の巷に出かけ、歌い、飲み、夜を徹して楽しまぬのだろうか; (《初拍・15》).

〔楚河〕 chǔhé 〔名〕中国将棋の境界の一つ.

〔楚河汉界〕 Chǔ hé Hàn jiè 〔成〕敵対する二地; 楚漢の紛争時、黄河を境としたことから.

〔楚剧〕 chǔjù 〔名〕湖北省と江西省の一部で流行している地方劇の名; 原名は'花鼓戏'.

〔楚拷〕 chǔkǎo 〔動〕(書)拷問する. ひどく打つ. 〈生受～, 死萦刀镬〉生きては拷問を受け、死しては刀や釜に取り囲まれる; (《冥祥記》).

〔楚切〕 chǔqiè 〔形〕(書)愁いにとざされている. 物悲しい.

〔楚囚〕 chǔqiú 〔名〕(書)捕虜を指す. 囚人. とらわれて他郷にあるもの. (喩)窮迫した立場にある人; 楚国の鍾儀が鄭国の捕虜となり晋国へ差し出されたことから; (《左傳・成公9年》). [～对泣]＝'楚囚相对' [～相对]〔成〕囚が向かい合う; 苦しい立場におかれている者のたとえ. 例〈何至作～〉囚人のように向かい合って涙を流すようにまでしなくても; (《世說新語・言語》).

〔楚雀〕 chǔquè 〔名〕(書)'黄雀'の別名.

〔楚人安楚〕 Chǔ rén ān Chǔ 〔諺〕('越人安越'と続き)楚の人は楚に安住し、越の人は越に安住している. (喩)住めば都.

〔楚声〕 chǔshēng 〔名〕(書)楚の地方の音楽.

〔楚天〕 Chǔtiān 〔名〕(書)中国の南方地方の天空を指す; 長江の中下流地帯が楚国に属していたから. 〈～千里清秋〉南方の空は果てしなく清らかな秋のさまを呈している.

〔楚王好细腰〕 Chǔwáng hào xìyāo 〔諺〕('宫中多饿死'と続き)楚王が腰の細い美人を好むと、やせようと思い餓死する者が増えた. (喩)国王は慎重な言動をとらねばならないたとえ; (《後漢書・馬廖傳》).

〔楚尾吴头〕 Chǔ wěi Wú tóu 〔成〕① 楚と呉の中間にある. ＝'吴头楚尾'; (宋・張安國《念奴嬌・飲雪呈朱漕》詞). 〈这两座山, 生在江中,

正占有～〉この二つの山は長江の中に生じ、ちょうど楚と呉の境界に位置している；（《水浒·91》）. ②首尾相つらなっている.

［楚腰］chǔyāo〔名〕㊎柳腰；楚の霊王が腰の細い女性を好んだため国中に絶食するものが多くなったという故事から；（《韓非子·二柄》）.〈～如柳〉美人の腰、柳のごとし.

［濋］ chǔ 済水㊟の分流の名.

［齼］ chǔ 歯が痛む. 歯がうずく.

［亍］ chù ①止まる. ②少し歩む. ③右足の歩み. ↔'彳' ④〔名〕姓.

［处㊁］（處、處、処） chù ①ところ. 場所.〈住～〉住所.〈所到之～〉いたるところ.〈他们睡在一～, 心却隔得很远〉彼らは同じ場所で寝たが、気持ちは遠くはなれていた. ㊖部分. 点.〈长（cháng）～〉長所.〈好～〉長所. よさ. ②機関、または機関·団体の中の部門.〈办事～〉事務所.〈总务～〉総務局. ③〔量〕1)場所を数える.〈一～地方〉一つのところ. 2)㊐家を数える.〈赁下一～房屋〉家を一軒借りる；（《京本·15》）. ④㊐（…の)時；動詞句の後に用いる.〈正走～, 不觉天晚〉ちょうど歩いている時、日も暮れた；（《西遊·23》）.〈刀过～头落〉刀がよぎるその時、首が落ちる；（《元曲·竇娥冤·3》）. //㊀ chǔ

［处处(ㄦ)］chùchù(r)〔名〕いたるところ. どこでも. 方々. あちこち.〈祖国～都出现了新的变化〉祖国ではいたるところに新しい変化が起こった.〈老李～都帮助他〉老李はあらゆる面で彼を援助する.〈你～让人, ～牺牲自己〉あなたはどこでも人に譲り、自分を犠牲にしているんだ.〈寒衣～催刀尺〉寒さに備えて衣服をつくるため、方々で裁縫に忙しい；（杜甫《秋興》詩）.〔～黄土好埋人〕〔諺〕どこの土も人を埋めるのに不都合はない；人間どこで死んでも同じこと. ㊕人間いたるところ青山あり.〔～老鸹一般黑〕〔諺〕㊕どこのカラスも同じく黒い. ㊕1)いずこもいずれも同じ. 2)悪人はみな同じ. 反動派の手口はみな同じ. ＝'天下乌鸦一般黑'〔～事事〕どこでもどんなことでも. 例〈～都委曲求全地由着母亲的想法做〉どこでもどんなことでも円満を旨として母の考えに従ってやった.〔～有路朝长安〕〔諺〕どこにも長安に向かう道がある. ㊕どのような方法をとっても目標に達することができる.

［处所］chùsuǒ〔名〕場所. ところ.〈没有可以藏身的～〉身を隠す場所がない.〈径奔他所指的～〉彼が指し示したところへ直行した；（《魯·故·非》）.〈这样的～, 是不能居住的〉このような場所は住むことができない；（《魯·彷·傷》）.

［处长］chùzhǎng〔名〕所長. 局長.

［怵］（怵） chù〔動〕恐れる. 臆する.〈～惕〉気後れする. びくびくする.〈待要进去, 又～着不敢进去〉入って行こうとしましたが、おじけづいてしまい入ることができません；（《兒女·36》）.

［怵磕ㄦ］chùchár〔名〕㊄おくびょう者；〔北京〕.〈他是个～, 不会伸头ㄦ〉彼はおくびょう者なので、ぶち当たっていくことができない.

［怵场］chùchǎng〔動〕㊄おじけづいて顔を出さない. 人見知りする. その場であがってしまう. ＝'怯场'；〔河南〕.〈那个小姑娘头也不抬, 也不～〉その女の子は頭も上げないからといって、人見知りしているのではない.

［怵怵忐忐］chùchutǎntǎn〔形〕おじけづいたさま. びくびくしているさま；×'怵忐'.

［怵见］chùjiàn〔動〕㊎人と会うのを怖がる. 人見知りする. 人に会うのに気後れする.

［怵劲ㄦ］chùjìnr〔名〕㊄おびえ. おじけづく感じ；〔北京〕.〈一想到还得写检查, 他那～就甭提了〉自己反省書を書かねばならないと思っただけで、彼がおじけづいたのは言うまでもない.

［怵惧］chùjù〔動〕㊎おじけづき、びくつく. 恐れる.

［怵目惊心］chù mù jīng xīn〔成〕恐ろしくてびくびくするさま.〈这都是～的事实〉これらはすべて恐るべき事実である.

［怵迫］chùpò〔動〕㊎貧を恐れ、利に誘われる.

［怵魄］chùpò〔動〕㊎怖がる.〔～动心〕〔成〕怖がり心を動かす. 例〈令人～〉怖がらせ動揺させる；（《老殘·9》）.

［怵然］chùrán〔形〕㊎恐れびくびくするさま. おびえるさま.〈～惊心〉びくびくはらはらする.

［怵惕］chùtì〔動〕㊎☞〔字解〕. ㊖〔～恻隐〕〔成〕忍びない、耐えられないこと；（《孟子·公孫丑上》）.

［怵头］chùtóu〔動〕㊄びくびくして気後れする；〔東北〕.〈还是头一遭哩, 真有点ㄦ～〉やはり初めてのことだから、どきどきする. 注'憷头'とも書く.

［怵窝子］chùwōzi ㊄＝'处（chǔ）窝子'；〔北京〕.〈你呀, 真是个～！你就去找他闹, 看他敢把你吃啦？〉きみは、まったく引っ込み思案だね、きみが彼をたずねてがたがたしたって、きみをとって食うだろうかね.

［绌］ chù 足りない. 十分でない.〈经费支～〉経費の支払いに事欠く.

［柷］ chù ㊋ zhù 古代の楽器；木製, 箱形.

［畜㊀］ chù 鳥獣類；多く、人の飼う鳥獣.〈家～〉家畜. //㊁ xù

［畜产］chùchǎn〔名〕㊎①家畜. ②㊕畜生め. ☞'畜产 xùchǎn'

［畜肥］chùféi〔名〕㊎畜肥.

［畜圈］chùjuàn〔名〕家畜小屋. ＝'畜舍'

［畜栏］chùlán〔名〕家畜小屋.

［畜类］chùlèi ㊋ chùlei〔名〕①禽獣㊟. ②㊕畜生め.

［畜力］chùlì〔名〕畜力.〔～车〕畜力車.〔～费〕畜力費.〔～犁〕畜力耕耘㊟機.〔～农具〕畜力農具.〔～破土机〕畜力用砕土機.〔～条播机〕畜力播種㊟機.〔～脱粒机〕畜力脱穀機.

［畜鹭］chùlù〔名〕㊯アマサギ；㊖.

［畜棚］chùpéng〔名〕家畜小屋.

［畜禽］chùqín〔名〕家畜と家禽㊟.〈～兴旺〉同上がともに繁殖している.

［畜群］chùqún〔名〕家畜の群れ.

［畜舍］chùshè〔名〕家畜小屋. 畜舎.

［畜牲］chùshēng〔名〕㊄家畜. ＝'牲口', '牲畜'；〔㊖〕.

［畜生］chùsheng〔名〕①禽獣. ②㊄家畜；㊖.〈～草料〉家畜用の飼料. ③㊕畜生め. 犬畜生.〈你这个～〉畜生め.

［畜疫］chùyì〔名〕㊎畜疫.

［畜种］chùzhǒng ＝'畜类②'

［鄐］ chù ①〔名〕地名；春秋時代の晋㊟の村の名. ②〔名〕姓.

［滀］ chù ①（水が)たまる. 集まる. ②気がふさがる. うっ積する. ③（水流が)急なさま.

［搐］ chù ㊋ chōu ひきつける.〈抽～〉けいれんする. 筋肉が発作的に激しく収縮する.

［搐动］chùdòng〔動〕（筋肉などが)けいれんする. ＝'抽动'〈全身～〉全身がけいれんする.

［搐风］chùfēng ＝'抽疯'〈看着是～的来头〉見たところでは、これはてんかんをおこす前触れだ；（《紅樓夢·84》）.

［搐溜］chùliū ㊄＝'出溜(ㄦ)'

［搐搦］chùnuò ＝'抽搦'

［搐缩］chùsuō ＝'抽缩'

［触］（觸） chù ①角で突く. 突っ張る.〈羝羊～藩〉雄ヒツジが角を垣根に突っ込む；進退谷㊟まり身動きがとれないたとえ. ②〔動〕ぶつかる. 触れる.〈～电〉感電する.〈毛笔的笔锋～到信笺〉筆の先が便せんに触れる.〈取出五十天来不曾～过手指的教科书和讲义〉50日ほど手を触れたことのない教科書と講義プリントを取り出す.〈不如一树身死〉木に体をぶつけて死んだ方がよい；（《王西廂·5·4》）. ③心に触れる.〈忽有所～〉何か心に触れるものがある. ④〔動〕㊋ chǔ ㊄落ちる. ＝'掉'；〔東北〕.〈咋～水坑子里了呢？〉どうして水たまりに落ちたのだ. ⑤〔名〕姓.

［触鼻］chùbí〔動〕鼻を刺激する.〈并且发出刺眼～的烟雾〉目や鼻をつく煙が出た.

［触壁脚］chù bìjiǎo〔熟〕㊄あしざまに言う. 中傷する. 人を陥れる. ＝'戳壁脚'〈伊勒拉我面前触侬壁脚〉彼は私の目の前できみの悪口を言っていたよ.

［触变性］chùbiànxìng〔名〕㊐触変性.

［触处］chùchù〔名〕㊎いたるところ. どこもかしこも.〈杨花～飞〉柳絮㊟がいたるところに飛んでいる.〈空中闻娘子打纱之声, ～寻声访觅〉虚空に娘さんの紗㊟を打つ音を聞き、音のする方をあちこち捜しまわりました；（《變文·伍子胥》）.〈过水穿楼～明〉水を渡って建物を通り抜けると、どこもかしこも明るい；（李商隠《月詩》）.〔～皆是〕〔成〕いたるところみなそうである. どこにでもみられる.

［触唇］chùchún〔名〕㊙軟体動物の感覚器官.

［触大哄小］chù dà hǒng xiǎo〔成〕大人を怒らせ、子どもをだます；事を起こすのを好むこと.

［触挡］chù, dǎng ㊄＝'冒充'；㊖.

［触点］chùdiǎn〔名〕㊋接触点. 接点. コンタクト. ポイント.〔～间隙〕コンタクト·クリアランス.〔～逻辑〕コンタクト·ロジック.〔～网络〕コンタクト·ネットワーク.

［触电］chù, diàn〔動〕☞〔字解〕②.〈他好像～似地心里猛然抖了一下〉彼の心はまるで感電したかのように急にふるえた.〔～感〕感電した感じ.〔～伤〕電気傷㊟.〔～死亡〕電撃死.

［触动］chùdòng〔動〕①ぶつかる. 突き当たる.〈他在暗中摸索了半天, 忽然～了什么, 响了一下〉彼はやみの中で長い間手さぐりをしていたが、突然何かにあたって音がした.〈～淑华的膀子低声说〉淑華の肩をつついて低い声で言った. 2.感動させる.（心を)動かす.（ある刺激で感情の変化や回想などを)誘発する. ひきおこす.〈这些话～了老人的心事〉これらの言葉は老人の胸の奥の悩みに触れた.〈他的话对我～很大〉彼の言葉は私の心に触れるものが大きかった.〈他有所～, 但仍不承认自己的错误〉彼は思い当たるふしはあったが、やはりみずからの誤りを認めなかった.〈这时候她的母性完全被～了〉この時、彼女の母性は根本からゆり動かされた.〈包公猛然听'皮熊'二字, ～心事〉包公は突然「皮熊」の二文字を耳にし、あることが思い浮かびました；（《三俠·5》）.〔～心弦〕心の琴線㊟に触れる. ③（多く抽象的なものに)触れる. 動かす.〈这句话～

了他的自尊心〉この言葉は彼の自尊心に触れた.〈骤然间～了他的记忆〉瞬時に彼の記憶に触れた.〈在不～封建制的条件下,做些修修补补的工作〉封建性に手をつけないという条件の下で,手直し的ないくらかの仕事をした.

[触发] chùfā 〔動〕触発する.〈解雇工人又～了一次新的罢工〉労働者に対する解雇は,また新たなストライキを触発した.〔名〕① 触発.[～水雷] (軍)触発機雷.[～引信] (軍)接触(触発)信管. ② (電)トリガリング.[～电路]トリガ回路.[～管]トリガトロン.[～继电器]トリガ・リレー.[～脉冲]スタート・パルス.[～器] 1)(電)トリッガー. 2)(電)フリップ・フロップ.

[触犯] chùfàn 〔動〕①(法・規則などに)触れる,犯す.〈～忌讳〉忌諱に触れる.〈～法律〉法律に触れる.〈～人民利益〉人民の利益を犯す.〈～了社会主义信贷路线〉社会主義の信用貸し出しの路線に抵触した. ② 人を怒らせる.感情を害する.機嫌を損なう.たてつく.〈她的话～了他〉彼女の言葉が彼の気にさわった.〈～了太阳菩萨〉おてんとうさまの怒りに触れる.〈闹了御花园,～了汉末帝〉御花園を騒がし,漢の末帝を怒らせた;(《警世・21》).〈小心低气,服着团头,如奴一般,不敢～〉文句一つ言わずおとなしく親分に従ってあたかも奴隷のようで,たてついて機嫌を損なうことはしない;(《古今・27》).

[触秆] chù,gǎn(又)chǔ,gǎn 〔動〕(方)(怒りや恨み言をぶつけられて)呆然とする,耐えられない思いをする;〔東北〕.〈这一答,他们都～了,气得一句话说不出来〉こう答えると,彼らはみなあっけにとられて,怒りで一言も口に出せなかった.

[触感] chùgǎn 〔名〕触覚.

[触杆臂] chùgǎnbì 〔名〕(機)感知アーム.

[触胡子] chù húzi 〔熟〕(方)急に事情が変わり,処理をどのようにしたらいいかわからない.困りはてる.ひどい目に遭う;〔東北〕.〈我们俩今天可就～啦!〉私たち二人は今日はまったくひどい目に遭った.〈票也卖光了,几十口子等着看戏,这回可～了!〉切符も売りきれてしまった,数十人もの人が芝居を待っているのに本当に困ったことだ.

[触火] chù,huǒ 〔動〕(方)ひどい目に遭う;〔四川〕.〈说是丁仁庭触了火,这话当真?〉丁仁庭がひどい目に遭ったそうですが,本当ですか.

[触击] chùjī 〔動〕ぶつかる. ＝'撞击'〈他跑着,衣袋里有铜圆～的声音〉彼が走ると,ポケットの中で銅貨のぶつかる音がした.〔名〕(体)バント;野球.[～球]同上.

[触饥] chù,jī (方)＝'触祭';〔罵〕.

[触机] chùjī 〔動〕(文)感情上の微妙な動きを誘発する.〈～即发地做了一首诗〉折にふれその場で詩を一首作った.

[触及] chùjí 〔動〕(…にまで)触れる.かかわる.当たる;〔不定〕.〈对这个问题,不敢～〉この問題に触れる勇気がない.〈～人们灵魂〉人々の魂にまで触れる.〈～问题的要害〉問題の核心に触れる.[～耳目]〔成〕耳目に触れる.

[触祭] chù,jì 〔動〕(方)食べる;貶義を含む;〔罵〕.

[触技曲] chùjìqǔ 〔名〕(音)自由形式でテンポの速い対位式のオルガン曲.

[触礁] chù,jiāo 〔動〕座礁する.暗礁にぶつかる.〔名〕(chùjiāo) ① 触礁.底触. ＝'搁浅' ② 座礁. ＝'坐礁'

[触角] chùjiǎo 〔名〕① (動)触角. ② 個人あるいは集団の特殊な活動のたとえ.〈敌人的～已伸进我们这个地段了〉敵の触手はもう我々のこの地に伸びて来ている.

[触景伤情] chù jǐng shāng qíng 〔成〕目の前の景色を見て,悲しみがわきおこる.〈三巧儿～,思想丈夫,这一夜好生凄楚!〉三巧児は目の前の景色を見るにつけ悲しくなり,夫のことを思い,その夜はなんとも寂しかった;(《古今・1》).

[触景生情] chù jǐng shēng qíng 〔成〕情景に触れてある種の感慨を催す.事に触れ感情が動く.〈其实我也没有哀愁.我不过～〉実は私も悲しんでいるわけではないのです,ただこの情景に心が動いただけなのです.〈有时候还能～〉ときにはまた,目前の様相を見ることによって感慨を催すこともある.

[触觉] chùjué 〔名〕(生)触覚.触感.[～器]触覚器官.触受容器.[～末梢器]触覚末梢器官.[～小体]触小体.触覚小体.

[触蹶] chùjué 〔動〕(文)ぶつかって転ぶ;獣が慌てふためいて逃げ回る.

[触客] chùkè (方)＝'促掐';〔罵〕.

[触雷] chùléi 〔動〕水雷や地雷に触れる.

[触类] chùlèi 〔名〕(文)一挙一動.〈～妍媚,目所未睹〉一挙一動すべてなまめかしく,これまでに見たこともないほどであった;(《李娃》).

[触类旁通] chù lèi páng tōng 〔成〕一つのことから他を類推する;(《周易・繋辞上》).〈善于～〉類推に長けている.

[触类如故] chù lèi rú gù 〔成〕触れるところのいっさいのものがすっかり以前と同じである.〈主人蒸黍未熟,～〉主人はキビを蒸しているが,まだ煮えておらず,外の事物もみなもとのままである;(《枕中》).

[触露不掐葵] chù lù bù qiā kuí 〔諺〕('日中不剪韭'と続き)露があるうちはヒマワリをつんではならず,日中はニラを切ってはならない;農諺.

[触轮杆] chùlúngǎn 〔名〕(機)トロリーポール.

[触毛] chùmáo 〔名〕(動)触毛.

[触媒] chùméi 〔名〕(化)触媒. ＝'催化剂';日語.[～剂]接触剤.[～酶]カタラーゼ.

[触霉头] chù méitóu ＝'触楣头' 〔熟〕(方)ひどい目に遭う.苦杯をなめる.ばかを見る.不運な目に遭う.つらい目に遭わせる.出端をくじく.みそをつける.壁にぶつかる. ＝'倒霉';〔罵〕.〈今天真～〉今日はほんとうにばかを見た.〈我们下去给他看见又算～〉下りて行くと彼にみつかり,まったくとんだ目に遭った.〈给她触触霉头,看看她的笑话〉彼女をひどい目に遭わせ,笑いものにしてやろう.

[触摸] chùmō 〔動〕触れる.触る.さぐる.さする.〈忽然～到胸前口袋里这个珍贵的东西〉ふと胸のポケットのこのたいせつなものに手が触れた.〈我几次去～那光滑的手枪柄〉私は何回かあの滑らかなピストルの銃把をさすった.

[触目] chùmù 〔動〕(書)① 目に触れる.〈一上街～都十分新奇〉街に出ると,目に触れる物はみな目新しかった.[～皆是]〔成〕目に触れるものがみなそうである.いたるところに見られる.[～惊心]〔成〕目に触れるものはみな心を驚かせる.↔'见而色喜' 例〈有些情况是令人～的〉なかには驚くべきひどい場合もある.例〈其他各个工厂亦无事不～〉その他各工場では,びっくりさせられる事ばかりである.[～伤怀]〔成〕目に触れ感傷がわく.[～伤心]目に触れるものはみな心がいたむ.ひとめ見て心をいためる. ② (方)目立つ.目につく.人の注目を引く.〈菊花开得更～了〉キクの花はいっそう鮮やかに咲いた.〈～的是一张照片〉目につくのは一枚の写真である.〈四个～的红色大字〉人目につく赤くて大きな四つの字.〈过于～了的大个儿体格〉目立ちすぎる大きな体格. ③ 目障りである.

[触逆] chùnì 〔動〕(書)逆らう.感情を害す.〈…,因此族人谁敢～于他〉…,だから一族の者はだれが彼に逆らうことをしましょうか;(《紅楼夢・9》).

[触怒] chùnù 〔動〕(書)怒りに触れる.怒りを買う.〈不恭顺的态度又～了她〉わがままな態度はまた彼女の怒りに触れた.〈把他～了〉彼を怒らせてしまった.

[触排] chùpái 〔名〕(機)端子盤.[～棒]バンク・ロッド.[～触点]バンク接点.[～端子]バンク端子.

[触碰] chùpèng 〔動〕ぶつかる.突き当たる.

[触气] chù,qì 〔動〕(方)① むしが好かない.癇にさわる.いやがる;〔罵〕.〈这个人我越看越～〉こいつは見れば見るほどいやなやつだ.〈见此情景,不禁～而发〉この情景を見ると,癇にさわってしかたがない. ② 怒らせる;〔罵〕.[～相]人を怒らせるようす.人を不愉快にさせる態度.

[触浅] chùqiǎn 〔動〕(海)座礁する.

[触热] chùrè 〔動〕(古)暑気あたりする.(転)焦って怒りっぽくなる.

[触杀] chùshā 〔名〕(体)タッチ・アウト.〔動〕① 接触して殺す.〈这种农药对蚜虫等有较高的～效果〉この種の農薬はアリマキなどに対してわりあい高い殺虫効果がある. ② (体)タッチ・アウトにする.

[触身] chùshēn 〔名〕(体)ドッジボールで球をあてられること.

[触事] chùshì 〔動〕(古)事柄を処理する. ＝'办事'〈但弟子虽宰相,～无堪〉私は宰相ではありますが,任務を遂行するだけの能力がございません;(《變文・廬山》).

[触手] chùshǒu 〔名〕① (動)触手. ② (体)ハンドリング.〔動〕① 手に感じる.[～成趣]〔成〕少しやると,おもしろくなる. ② (方)自信がなく手が出せない.びくびくする;〔東北〕. ＝'怵手'〈强子一看对手比自己个儿高块儿大,嘴说不怕,实际上很是～〉強子は相手が自分よりも背が高く,体つきが大きいのを見て,口では怖くないと言ったが,実際はびくびくしている.

[触暑] chùshǔ 〔動〕暑さにあたる.暑気あたりになる.

[触桶] chùtǒng 〔名〕(旧)おまる.便器.〈尼姑坐在～上,道:…〉尼僧はおまるに座り,…と言った;(《古今・4》).

[触痛] chùtòng 〔動〕痛いところをつく.痛いところに触れる.〈～旧创〉古傷に触れる.

[触头] chùtóu 〔名〕(機)① 接触子. ② 触針. ③ コンタクト・ターミナル.[～金属]コンタクト・メタル.

[触头戏] chùtóuxì 〔名〕(方)うわべばかりで,実際には学識や才能のない人.また,見てくればかりよくて,質の悪い品物;〔罵〕.

[触突] chùtū 〔動〕(書)衝突する.感情的につっかかる.人の恨み・怒りを買う.〈又几遍将言语～李公子,要激怒他起身〉また何回も口で李坊ちゃんにつっかかり,彼を怒らせて出かけさせようとした;(《警世・32》).

[触网] chùwǎng (体)〔名〕ネット・タッチ.[～重发球]レット;サーブの球がネットに触れてサーブをやり直すこと.[～出界]ネット・アウト;卓球.[～好球]ネットコード・ショット.[～球]ネット・ボール.〔動〕① ネット・タッチする. ② (書)刑法に触れる.

[触忤] chùwǔ 〔動〕(書)気分を害する.(人の気に)さわる.逆らう.怒りに触れる.〈谁～陛下?〉だれが陛下の気分を害されたのですか.〈～了圣旨,钦降为四川泸州州判〉聖旨に従わず,勅命で四川瀘州州判におとされます;(《二拍・30》).〈曾献战守和三策,以直言～时

宰 かつて、戦闘・守備・和平の三策を献じ、直言したために、時の宰相の怒りに触れてしまった；(《醒世・19》).

[触物伤情] chù wù shāng qíng 〔成〕物を目にして感傷的になる.〔惟有林黛玉看见他家乡之物，反自～〕ただ林黛玉だけは故郷の物を見て、かえって感傷的になりました；(《紅樓夢・87》).

[触物生情] chù wù shēng qíng 〔成〕物を見て感情を動かす. 物が昔を語りかけてくる；(《紅樓夢・67》).

[触心筋] chù xīnjīn ＝'触心经'〔熟〕〔方〕(多く不愉快な)気持ちを触発する、心を動かす. 気にさわる. 悲しませる；〔例〕〔不要老是去讲这种～的事〕いつまでもこんなうっとうしいことを言うんじゃない.〔姥姥看到画上面的姑娘像自家囡五就有点～〕おばあさんは絵の中の女の子が自分の娘に似ているので少し感傷的な気持ちになった.

[触兴] chùxìng 〔動〕〔書〕興味を起こす.〔一旦～，即欲罢不能〕ひとたび興味がわけば、もうやめられない.

[触须] chùxū 〔名〕①＝'触角' ②〔機〕触針.

[触须兰] chùxūlán 〔名〕〔植〕セリバノセンダングサ.

[触压树脂] chùyā shùzhī 〔連〕〔機〕コンタクト・レジン.

[触眼] chùyǎn 〔方〕〔動〕人の目をひく. 目につく；〔例〕〔又白〕〔伊今朝穿得怪里怪气，特别～〕彼は今日はへんてこな服を着て、ひどく目立つ.〔衣右这么漂亮，路上走右也有点～〕服装がこんなにきれいだから、道を歩いていても少々目立つ.〔形〕目障りである；〔例〕〔有眼～〕少々目障りだ.

[触痒] chùyǎng 〔動〕〔白〕くすぐったい.〔人体最易～的地方〕体でいちばんくすぐったく感じられる所.

[触衣] chùyī 〔名〕〔方〕ズボンの別名.

[触缘球] chùyuánqiú 〔名〕〔体〕エッジ・ボール；卓球.

[触针] chùzhēn 〔名〕〔機〕触針.「[～帽]スタイラス・ホルダー.」[～座]同上.

[触诊] chùzhěn 〔医〕〔動〕触診する.〔名〕触診.

[俶〓] chù はじめ. 始める. 〓 tì

[俶尔] chù'ěr 〔副〕〔書〕突然. 急に.〔～远逝〕急逝する.

[俶扰] chùrǎo 〔書〕〔動〕①はじめて乱す.〔～天纪〕天の運行をはじめて乱す；(《尚書・胤征》). ②騒ぎが起こり乱れる.〔兵戈～〕戦争で騒然とする.〔蜀道～〕蜀道は騒ぎが起きて物騒だ；(《宋史・安丙傳》).

[俶装] chùzhuāng 〔動〕〔書〕身じたくする.〔简元辰而～〕よい日をえらんで身じたくする；(《張衡・思玄賦》).

[諔] chù 〔[諔詭]〕(chùguǐ)〔形〕〔書〕①奇異である. 奇怪である. 風変わりである. ②こっけいである.

[琡] chù 大きさ8'寸'の'璋'.

[憷] chù 〔動〕〔方〕＝'怵'；〔北京〕〔～见生人〕知らない人に会うのを恐れる.

[憷场] chù, chǎng ＝'怵场'

[黜] chù 格下げする. やめさせる. 罷免する. 除く.〔～退〕罷免する.〔于是～丁夫人，而立卞氏为魏王后〕そこで丁夫人を退け、卞氏を立てて魏王后とした；(《三國・68》).

[黜贬] chùbiǎn 〔動〕〔書〕①罷免する.〔被高力士奏告贵妃，泣诉天子，将李白～〕高力士によって貴妃に告げられ、泣いて天子に訴えたので、李白を罷免した；(《警世・19》). ②官職を降格する.

[黜斥] chùchì 〔動〕〔書〕退ける. 免職する. 除籍する.

[黜废] chùfèi 〔動〕〔書〕職位を奪う. 免職する.

[黜华] chùhuá 〔動〕〔書〕華やかな飾りを退ける.

[黜降] chùjiàng 〔名〕〔書〕免職. 降職.〔或有升迁，或有～，…〕栄転があったり、免職や降職があったり、…；(《紅樓夢・55》).

[黜免] chùmiǎn 〔動〕〔書〕罷免する. 免職する.

[黜升] chùshēng 〔名〕〔書〕(官吏の)降格と昇格.

[黜退] chùtuì 〔動〕〔書〕〔白〕〔辞職〕.

[黜职] chùzhí 〔動〕〔白〕免職する.

[黜治] chùzhì 〔動〕〔書〕免職し、処罰する.〔闻唐寅恃才豪放，不修小节，正要坐名～〕唐寅の才をたのんで豪放で些細なことに注意を向けないことを聞きますと、名指しで免職処罰しようといたしました；(《警世・26》).

[黜陟] chùzhì 〔名〕〔書〕格下げと昇進.〔[～使]昔の官名；天下をまわり、官吏の進退をつかさどる.〔例〕〔遣～于天下〕'黜陟使'を派遣して天下を巡察させる；(《唐書・德宗紀》).

[黜逐] chùzhú 〔動〕〔書〕免官し追い出す.〔～功臣〕功臣を免官し追い出す.〔况素性方严，恐添嗔怒，必加～〕それにもとの性格が厳格で、きっと怒って免官にして追い出すだろう；(《警世・32》).

[斶] chù ①人名用字. ②〔動〕〔方〕(石や石の器具を)うがつ、削る、刻す、彫る. ＝'铳 chōng'；〔北京〕〔～磨子〕うすの歯を削ってとがらせる.〔把磨盘～一～〕ひきうすの歯を削ってとがらせる.

[歜] chù ①激怒する. 血気盛んである. 気を盛んにして怒る. ②人名用字.

[矗] chù 突っ立つ. そびえ立つ.〔例〕〔高～〕そびえ立つ. そそり立つ. つっ立つ.〔～天～地〕高く高くそびえる.〔崇山～～〕高い山がそびえる.

[矗立] chùlì 〔動〕〔書〕そびえ立つ. そそり立つ. つっ立つ.〔危崖～〕高い絶壁がそそり立っている.〔人民英雄纪念碑像顶天立地的巨人一样～在广场南部〕人民英雄記念碑は天をささえる巨人のように広場の南にそそり立っている.

[矗入] chùrù 〔動〕〔書〕そびえ立って(雲の中などに)入る.〔～云霄〕空のかなたにそびえ立つ.

CHUA ㄔㄨㄚ

[欻〓](歘) chuā ①〔擬〕さっさっ. ざっざっ.〔例〕〔一队队的民兵走起来～～的，非常整齐〕民兵の隊伍が次々に、ざっざっと足並みをそろえて行進する. ②[欻拉](chuālā)〔擬〕油などでいためる音.〔～一声，把菜倒进滚油锅里〕じゅっという音とともに、野菜を油のたぎったなべに入れた. ③(又chuǎ)〔方〕＝'颂4'；〔陝北〕. 〓 xū

[颂] chuà ①超える.〔～外〕〔→〕〔語彙〕. ②強い. ③〔動〕〔方〕＝'蹚①'；〔北京〕〔～了两脚泥〕両足とも泥だらけになった. ④〔動〕〔方〕乗じる. 機会を利用する；〔北京〕〔陝北〕〔～个空儿去一趟〕ひまをみつけ、ちょっと行く.〔～他今天在家去看看他〕彼は今日家にいるので、会いに行こう. 〔注〕北京・東北方言では chuā と読む.

[颂外] chuàwài 〔形〕〔方〕範囲を超える. 常軌を逸する；〔北京〕〔不干～的事〕常軌を逸したことはしない.〔我并没什么～的事〕私は常軌を逸した事などない.

[颂尖儿卖快] chuàjiānr màikuài 〔熟〕〔方〕何事につけ出しゃばって人を圧倒したがる；〔東北〕. 〔注〕'颂'は'欻'とも書く.

CHUAI ㄔㄨㄞ

[揣〓] chuāi ①〔動〕(ポケット・懐・そでの中に)しまう、ねじこむ、隠す、押しこむ.〔～手(儿)〕手を両そでの中で組む.〔喩〕意見などを隠して出さない.〔～在怀里〕懐に押し込む.〔这张相片儿～在我口袋里很久了〕この写真は私のポケットに入れたままだいぶたった.〔把你时常～在我温暖的柔软的胸怀里面〕あなたをいつも私のあたたかな柔らかい胸のうちにしまっておく.〔怀内～了牛肉〕懐に牛肉を押しこんだ；(《水滸・10》).〔怀儿里～着一只绣鞋〕懐に刺しゅうしてある靴を隠している；(《元曲・留鞋記・3》).〔怀内～着个纸条儿，上写生年、月、日、时辰〕懐には紙きれが一枚さしはさまれており、それには生まれた年月日と時刻が書かれておりました；(《清平・五戒禪師》). ②〔動〕〔方〕(多く家畜が)懐妊する；'揌'とも書く；〔北京〕〔東北〕〔又白〕〔那匹骒马又～上了〕あの雌ウマはまた懐妊した.〔～驹子〕子ウマを懐妊する. ③〔動〕〔白〕倒れないように手をかす. ＝'搀'〔～着赖公子两手，…〕頼公子の両手を取って、…；(《海上花・50》). ④〔動〕〔白〕帯びる.〔～着羞脸，…〕恥ずかしそうな顔をして、…；(《醒世・12》). ⑤〔動〕〔白〕(無理に)押し付ける. 捏造する.〔～与〕〔→〕〔語彙〕. ⑥＝'搋①③④' 〓 chuǎi, 〓 chuài, 〓 chuái

[揣巴] chuāiba 〔動〕むやみやたらに口に入れる.

[揣揣倒倒] chuāichuāidǎodǎo 〔動〕〔方〕(酔っぱらいや歩きはじめの幼児が)ふらふら歩く. ＝'偏偏倒倒'、'穿穿倒倒'；〔四川〕〔病了这么久，走路都有些～的〕長い間病気をしたので、歩くにも少しふらふらする.

[揣带] chuāidài 〔動〕身につける. 持っている.〔～在身上〕身につけている.

[揣兜] chuāi, dōu 〔動〕ポケットに入れる.〔数一数～就走了〕ちょっと数えると、ポケットに入れて出かけた.

[揣掇] chuāiduo 〔方〕＝'搋掇'

[揣估] chuāigu 〔動〕〔方〕する. やる. しでかす；多く悪いことについて；〔東北〕〔按照自己的件子乱～〕自分の好き放題にでたらめにやる.

[揣奸把猾] chuāi jiān bǎ huá 〔成〕(行為が)陰険で狡猾である. 腹黒い.

[揣驹] chuāi, jū 〔動〕〔方〕ウマが腹に子をもつ；〔北京〕〔東北〕〔又白〕〔马～了〕ウマがはらんだ；(《元曲・救孤匣・4》).

[揣手(儿)] chuāi, shǒu(r) 〔動〕両手をそで口の中に入れる.〔～站着更冷！你得蹦蹦跳跳，身上就热乎了〕そで口に両手を入れて立ったままではいっそう寒い、ぴょんぴょん跳ねれば、体じゅうが熱くなってくる.

[揣歪捏怪] chuāi wāi niē guài 〔成〕①ものごとをねじまげ、捏造する. 白黒を転倒する. ②罪名をでっちあげる. 捏造して人を罪に陥れる；(《元曲・陳州糶米・楔子》).

[揣与] chuāiyǔ 〔動〕〔白〕①(無理に)押し付ける.〔是你父亲强～我红定〕あなたの父が私に無理に押し付けた婚約です；(《元曲・秋胡戲妻・2》). ②捏造する. でっちあげる.〔平空的～罪名〕故なく罪名をでっちあげ罪をかぶせる；(《元曲・殺狗勸夫・4》).

〔揣崽儿〕chuāi, zǎir〔動〕(方)身ごもる. 妊娠する.

[搋] chuāi ①〔動〕こねる. もむ. 手のひら(こぶし)で押してもみ、むらなくこねる. 〈～米饭饼子〉コメの御飯をこねて'饼子'を作る. 〈把衣服洗了又～〉服を水洗いしてはまたもみ洗いする. ②〔動〕＝'揣 chuāi ①'〈把那见钱怀中便～〉その金を懐にねじこんだ；(《警世·37》). ③〔動〕(方)吸盤を使ってパイプの中につまったものを押し出す；〔北京〕. 〈多使劲～～, 管子就通了〉うんと力を入れて吸盤を押したら、パイプが通った. ④〔動〕(方)人を殴る；〔北京〕. 〈～了他一顿〉彼をひとしきり殴った. 〈好一顿～〉さんざん殴る. 注 ①③④は'揣'とも書く.

〔搋和〕chuāihe(又)chuāihuo〔動〕こねかえす. (常)〈～面粉〉コムギ粉をこねかえす.

〔搋坏〕chuāihuài〔動〕悪い考えをいだく. ＝'揣坏'

〔搋面〕chuāi, miàn〔動〕拳(こぶし)で麵(めん)をもむ. コムギ粉を拳で力を入れてこねる.

〔搋揉〕chuāiróu〔動〕もむ. 〈他在～已经和好的面团〉彼はすでによくこねたコムギ粉のかたまりをもんでいた.

〔搋手(儿)〕chuāi, shǒu(r)〔動〕手をそでに入れる. ＝'揣手(儿)'〈他搋着手在一边看热闹〉彼はふところ手してそばで高見の見物をしている.

[揣㊃] chuái (方)①〔動〕食べすぎる；〔北京〕. 〈～得太饱了〉おなかもはち切れんばかりに満腹だ. ②〔動〕(病人·子ども·動物などに)食べ物を食べさせすぎる；〔北京〕. 〈别净～孩子〉子どもに食べさせすぎてはいけない. 注 ①②ともに'嘬'とも書く. // ㊀ chuǎi, ㊁ chuāi, ㊂ chuài

[膗] chuái ①(方)〔形〕ぶよぶよに太っている. いかつい. スマートでない；〔北京〕. 〈看他那～样！〉彼のあのぶよぶよ太っているさまったら. 〈长得～〉(容貌(かお)が)いかつい. 〈穿棉的显得～〉綿(製品)を着ると、太って見える. ②〔形〕鈍重である. 無器用である. のろまである；〔北京〕. 注 ①②ともに'膪'とも書く.

〔膗巴儿〕chuáibar(又)chuáiber〔名〕(方)太っていて動作がのろい人；〔北京〕.

[揣㊀] chuǎi ①推し量る. 見積もる. 推量する. 見当をつける. 〈人们心里～想着〉人々は心の中で推測している. 〈～一～肥瘠〉肉付きの具合を見る. 〈妾身不～, …〉わたくしが身の程も知らずに、…；(《二拍·2》). ②〔動〕〔中医〕鍼(はり)の治療法でつぼをさぐり部位をきめる. ③〔名〕姓. // ㊁ chuāi, ㊂ chuài, ㊃ chuái

〔揣测〕chuǎicè〔動〕推測する. 〈据我～, 他已经离开北京了〉私の推測では彼はもう北京を離れている. 〈我～他不来〉私は彼は来ないと思う. 〈她的心理依旧是很难～的〉彼女の心理は相変わらず推測しにくかった. 〈～到一些引起祸端的根苗〉災いを引き起こした原因を推測する. 〔名〕推測. 〈这种～怎么也是难免〉この種の推測はどのようにしても避けがたいものであった.

〔揣度〕chuǎiduó〔動〕(書)見積もる. 推測する. 考慮する. 推し量る. 推量する. 〈～敌情〉敵情を推測する. 〈老爷退堂, 来至书房, 将此事～〉老爺は退廷すると書斎にやってきて、その事を推し量った；(《三俠·20》).

〔揣骨〕chuǎi, gǔ〔動〕骨相を見て人間の吉凶を占う；人相占いの一つ.

〔揣己〕chuǎi, jǐ〔動〕(白)自分を抑える. 分をわきまえる. へりくだり譲る. 自制する. 〈岂得如意, 只该自揣了些己也罢〉どうして思うようになろう、ただ自分を抑えるしかない；(《二拍·26》). 〈他是受憎嫌惯的, 也自～, 只得凭人主张, 默默坐下了〉彼女は憎まれたり嫌われたりするのに慣れているので、自分でも分をわきまえており、人に言われるままに黙って腰を下ろすほかなかった；(《初拍·29》).

〔揣量〕chuǎiliáng〔動〕推し量る. 推量する. 〈不自～〉身の程もわきまえず、失礼だが；(《警世·3》).

〔揣料〕chuǎiliào〔動〕(白)推量する.

〔揣摩〕chuǎimó(又)chuǎimo ＝'揣摸'〔動〕(他人の心意などを)推測する, 綿密に探る. かんぐる. 憶測する. 〈～他的心情〉彼の気持ちを推し量る. 〈加上一番～〉とくと推測した. 〈我始终～不透他的意思〉私は終始彼の意向を推察できなかった. 〈他会～上司的心理〉彼は上司の心理を測ることがうまい. 〈我是在～书中所讲治国的道理〉私は本の中で述べている、国を治める道理を探っているのだ. 〈～着事情的变化和发展〉事の変化と発展を憶測した. 〈心内十分罕异, ～此物从何而至〉心中甚だいぶかしく、このものがどこから来たのか繰り返し考えた；(《紅樓夢·73》). 〈～了半晌, 全然不能〉あれこれ考えてみても、全くわからなかった；(《古今·10》). 〔～印证〕〔成〕推測し、実証しようとする. なんとかこじつける.

〔揣想〕chuǎixiǎng〔動〕推測する. 推し量る. 〈暗自～〉ひそかに推測した. 〈他心里～着究竟哪里可能发生问题〉彼は心の中で、いったいどこで問題が起こるだろうかと推測していた.

〔揣着明白的〕chuǎizhe míngbai de〔諺〕(方)('说胡涂的'と続き)わかっているが、わからないふりをして話す. ＝'揣着明的, 说糊涂的'；〔北京〕. 〈不用～！〉とぼけるな.

〔揣知〕chuǎizhī〔動〕(白)推し量って知る. 〈～其意〉そのことを感づく；(《醒世·20》).

〔揣字号〕chuǎizìhào〔熟〕(白)'揣'の字の書かれた部屋；旧時、科挙の試験は、周嗣興の《千文字》'天''地''玄''黄'などと書かれた部屋で行なわれたが、'揣'という文字はそもそも収められておらず、その部屋は存在しないので、そこで試験を受けてもだれに質問することもできず、自分で'揣摩'〔推測〕しなければならないというしゃれ. 〔打到～听题〕'揣'の部屋に追いやられて試験を受ける. (転)だれにも相手にされない；(《金瓶梅·75》).

[啜] chuài ①〔動〕(白)もうける. 〈你在那里～几贯盘缠〉おまえはあちらで路銀でももうけるのだな；(《水滸·10》). ② ☞ '啜啜'(☞'啜')

[揣㊂] chuài ☞ '挣揣'、'囊揣' // ㊀ chuǎi, ㊁ chuāi, ㊃ chuái

〔揣大〕chuàidà〔動〕苦しみながら成長する. 〈我们是野菜糟糠～的〉私たちは野草やぬかの貧しい生活で苦労しながら成長したのだ.

[踹㊀] chuài ①〔動〕踏む. 踏みつける. 〈～了一脚〉ぎゅっと踏んづけた. 〈没留神一脚～在水沟里〉ついうっかりして溝の中に踏み込んだ. 〈那张委真个走向前, 便要～上湖石去采〉かの張委は果たせるかな前に進み出て、太湖石の上にのぼり花を摘み取ろうとした；(《醒世·4》). ②〔動〕足の裏でける. 〈一脚把门～开〉どんと戸をけり開ける. 〈下了车不给钱还～两脚〉車から降りて金をくれない上に、けるなんて. ③〔動〕(方)('～了'となり) 1)だめになった. おじゃんになった. 壊れた. 〈这笔生意被他～了〉この商売を彼にぶち壊された. 2)死体が硬直する. くたばる. 死ぬ. ＝'踹腿儿'；〔北京〕. ④ようすをみる. うかがう. 〈～道〉☞〔語彙〕. ⑤〔動〕(方)(投機買いした人が、危険を冒して買った物を)売り出す；〔北京〕. 〈那个录音机～出去了〉(投機買いした)あのテープレコーダーが売り出された. 〈～出三张戏票〉(投機買いした)芝居の入場券を3枚売り出した. ⑥〔動〕(白)見つける. さがす. 〈他自己却在这东岗上青云山山峰高处～了一块地方, 结几间茅屋, …〉彼女自身はというと東崗の青雲山の高いところに場所を見つけ、小さな庵(いおり)を結んでおります、…；(《兒女·16》). // ㊁ shuàn

〔踹倒〕chuài, dǎo〔動〕けり倒す.

〔踹道(儿)〕chuài, dào(r)〔動〕賊が、しのび込むところを事前に下見する.

〔踹狗尾〕chuài gǒuwěi〔熟〕(白)人の弱点をつかんで、おどしとる.

〔踹咕〕chuàigu〔動〕(方)①踏みにじる. じゅうりんする；〔東北〕. 〈阴雨天院子里～得净稀汤〉長雨の時には庭はぐしょぐしょに踏みにじられる. ②(又chuǎigu)ののしる. ぶつぶつ言う. 恨み言をいう；〔東北〕. 〈她把我们老两口子好顿～〉彼女は私たち老夫婦をずいぶんののしった.

〔踹寡妇门〕chuài guǎfumén〔熟〕寡婦の家の門をけとばす. (転)弱いものをばかにする.

〔踹浑水〕chuài húnshuǐ〔熟〕人が好ましくないことをしているのを知っていながら、自分もその中に加わる.

〔踹开〕chuàikāi〔動〕足でけって開ける. 〈又听见咔嚓一声, 那一定是把东间儿房门给～了〉またばたんという音がしたが、きっと東の奥の間のドアが足でけり開けられたにちがいない.

〔踹看〕chuàikàn〔動〕(白)みずから現場に行って調べる. ＝'踏看'、'踏勘'〈到园～动静〉園に行ってみずからようすを探ろうということになった；(《紅樓夢·102》).

〔踹腿(儿)〕chuài, tuǐ(r)〔動〕(方)くたばる. 死ぬ；軽べつの意を含む；〔北京〕. 〈他当时就～了〉彼はたちどころに死んだ. 〈没成想一拳打下去他就～了〉げんこつ一発で彼が死んでしまうとは思わなかった.

[膪] chuài ①〔動〕よい飼料を与えて太らせる. ②(転)食らう. 〈囊～〉(nāng·)ブタの乳房のあたりの脂身.

[啜㊁] chuài〔名〕姓. // ㊀ chuò

[嘬㊁] chuài 一口に食べる. かむ. // ㊀ zuō

〔嘬兵〕chuàibīng〔動〕(書)大いに兵を挙げる.

〔嘬嘬〕chuàichuài〔形〕(書)むしゃむしゃとむさぼり食うさま.

〔嘬嚃〕chuàità〔形〕(書)かまずにすすりこむ；無作法に食べるさま.

〔嘬炙〕chuàizhì〔動〕(書)あぶり肉を一口で食べる.

CHUAN ㄔㄨㄢ

[川] chuān ①川. 〈～流不息〉川が絶え間なく流れる；人の群れや車や船などが絶え間なく往来するさま. ②平地. 平原. 〈平～〉平地. 〈米粮～〉穀倉地帯. ③(略)四川省. ④＝'氽①'〈～汤〉☞〔語彙〕. ⑤〔名〕姓.

〔川白芷〕chuānbáizhǐ〔名〕(植)エゾノヨロイグサ.

〔川贝〕chuānbèi〔名〕(植)四川省産のバイモ；薬用. ☞'贝母'

〔川萆薢〕chuānbìxiè〔名〕(植)ニガカシュウ.

〔川菜〕chuāncài〔名〕四川料理. 〔～馆〕四川料理店.

〔川茶花〕chuāncháhuā〔名〕(植)ヤブツバキ.

〔川绸〕chuānchóu〔名〕四川省の絹織物.

〔川地〕 chuān, dì 〔動〕㊄ 田畑の草取りをする. 田畑を掘りかえす；〔河南〕. 〈拉犁时去掉犁面, 只是川川地〉すきを引くとき、すきの表面をとりのけて、ただ田畑を掘りかえす.
〔川鄂樱花〕 chuān'è yīnghuā 〔連〕㊗ オオヤマザクラ.
〔川附子〕 chuānfùzi 〔名〕㊥ 川附子㊐；四川省に産する'附子'.
〔川谷〕 chuāngǔ 〔名〕① ㊗ ハトムギ. ジュズダマ. スズコ. スズダマ. ②川の谷間.
〔川广鱼大〕 chuān guǎng yú dà 〔成〕川が広いと魚が大きい；徳が厚い者には自然に人が慕い集まることのたとえ；（《文子・上徳》）.
〔川耗子〕 chuānhàozi 〔名〕四川の人をからかっていう；小心者、またずるがしこいと言われる. 〈打出了～威风〉四川人の威厳をみせた.
〔川衡〕 chuānhéng 〔名〕周代の官名；川の距離と幅、あるいはその土地の産物を見わけて管理するのをつかさどる.
〔川红〕 chuānhóng 〔名〕① お茶の一種；おもに四川省の筠連㊐県に産する. ② 四川省産のベニバナからとった染料. ③ ㊗ '海棠'〔カイドウ〕の別称.
〔川后〕 chuānhòu 〔名〕㊗ 川の神の別称. 〈～静波〉川の神が波を静める.
〔川黄檗〕 chuānhuángbò 〔名〕㊗ カラフトキハダ.
〔川姜〕 chuānjiāng 〔名〕四川省産のショウガ.
〔川椒〕 chuānjiāo 〔名〕四川省産のコショウ.
〔川筋龙〕 chuānjīnlóng 〔名〕㊗ ミハライタドリ.
〔川剧〕 chuānjù 〔名〕㊗ 川劇；四川地方の伝統劇.
〔川军〕 chuānjūn 〔名〕㊗ 四川省産のダイオウ.
〔川昆〕 chuānkūn 〔名〕蘇州の'昆山腔'が四川省に伝わり、変化した（四）川劇独特な歌唱の調子.
〔川里〕 chuānlǐ 〔名〕平原地帯. 〈要讨换这些东西, 除非是到～〉これらのものを手に入れようと思ったら、平原地帯に行かなければならない.
〔川连〕 chuānlián 〔名〕① 紙の名；福建産、書写用に供する. ② ㊗ 四川省産のオウレン.
〔川楝〕 chuānliàn 〔名〕㊗ トウセンダイ.
〔川楝子〕 chuānliànzǐ 〔名〕㊗ ニカギ. ＝'金铃子'
〔川流〕 chuānliú 〔動〕㊟ 川が流れるように事物が絶え間なく続く. 回数が多く連続している. 〔～不息〕〔成〕☞ 〔往㊐〕①；（《論語・子罕》）. ㊊〈民兵也好像多了, ～〉民兵も多くなってきたようで絶え間なく往来している. ㊊〈两个丫头～的在家前屋后的走, …〉二人の若い召使がたえず家の前・家の後ろを行き来して、…；（《儒林・27》）.
〔川柳〕 chuānliǔ 〔名〕㊗ ヤナギの一種.
〔川马〕 chuānmǎ 〔名〕四川省産のウマ；背が低いが山道に強い.
〔川蛮子〕 chuānmánzi 〔名〕四川の人に対する蔑称㊐；凶悪・道理がわからないというので.
〔川蔓藻〕 chuānmànzǎo 〔名〕㊗ カワツルモ.
〔川木香〕 chuānmùxiāng 〔名〕㊗ シセンモッコウ；キク科.
〔川牛膝〕 chuānniúxī 〔名〕㊗ ヒナタイノコズチ；根は薬用.
〔川弩〕 chuānnǔ 〔名〕㊐ ばね仕掛で矢を発射する弓の一種. 〈拿着一张～, 只用三枝短箭, 郊外落生, 并不放空, 箭到物落〉'川弩'を一つ持ち、短い矢を3本だけ使い、郊外に狩りに行くと、射そこなうことはなく、射れば必ず射落とす；（《水滸・61》）.
〔川朴〕 chuānpò 〔名〕㊥ 薬の名；四川省の厚朴に産出する.
〔川钱〕 chuānqián 〔名〕臨時に短期で貸し借りする金. 寸借した金.
〔川禽〕 chuānqín 〔名〕㊗ 水生動物；魚やスッポンなどの. 〈斜照窥帘外, ～时往还〉日が斜めにさすころ、すだれの外をのぞくと、川を魚やスッポンが時折行き来する；（李嘉祐《題裴十六少卿東亭》詩）.
〔川鼩〕 chuānqú 〔名〕㊗ ヒミズトガリネズミ.
〔川蜷〕 chuānquán 〔名〕㊗ カワニナ.
〔川肉片〕 chuānròupiàn 〔名〕薄切り肉入りの'川汤②'.
〔川扇〕 chuānshàn 〔名〕四川省産の扇子.
〔川深鱼藏〕 chuān shēn yú cáng ＝'川广鱼大'
〔川师〕 chuānshī 〔名〕周代の官名；川沼の名とその地の産物をつかさどる.
〔川薮〕 chuānsǒu 〔名〕㊗ 河川湖沼.
〔川苔〕 chuāntái 〔名〕㊗ カワノリ；質はやわらかく、つぶして紙のようにして乾かしてから食べる. ＝'溪菜'
〔川苔草〕 chuāntáicǎo 〔名〕㊗ カワゴケソウ.
〔川汤〕 chuāntāng 〔名〕① 沸騰している湯に材料を入れ、すぐにスープを作り上げる調理法の一つ. ② 同上の方法で作ったスープ.
〔川渟岳峙〕 chuān tíng yuè zhì 〔成〕川が深く山がそびえている；人格が高潔であることのたとえ；（《晋書・隠逸傳》）.
〔川土〕 chuāntǔ 〔名〕四川省産のアヘン.
〔川丸子〕 chuānwánzi 〔名〕'川汤②'の肉団子入りのもの.
〔川乌〕 chuānwū 〔名〕㊥ 四川省産の烏頭㊐. トリカブト；鎮痛・祛風㊐薬.
〔川西鼠兔〕 chuānxī shǔtù 〔連〕㊗ クローバーナキウサギ.
〔川西云杉〕 chuānxī yúnshān 〔連〕㊗ チョウセンハモミ.
〔川芎〕 chuānxiōng 〔名〕① ㊗ 四川省産のセンキュウ；薬用. ＝'芎䓖' ② ㊥ センキュウ；セリ科植物の根茎. 浄血・祛風・鎮痛薬.
〔川续断〕 chuānxùduàn 〔名〕㊥ 川続断. マツムシソウ；四川省に産する'续断'の一種.
〔川盐〕 chuānyán 〔名〕四川省産の塩.
〔川泽纳污〕 chuān zé nà wū 〔成〕川や沢はきたないたまり水を受け入れる. ㊊ 国君や大人物は他のあやまちを許してこれを容れる、もしくは恥辱を忍びうける；（《左傳・宣公15年》）.
〔川榛〕 chuānzhēn 〔名〕㊗ ①ハシバミ. ②ハシバミの実.
〔川资〕 chuānzī 〔名〕路銀. 旅費. 〈我的母亲没有法, 办了八元的～〉私の母は仕方なく、8'元'の旅費を工面した；（《魯・吶・自》）.

〔氚〕 chuān 〔名〕㊗ トリチウム；三重水素. もとは'超重氢'といった. 〈～核〉（-hé）トリチウム核.

〔穿〕 chuān ①〔動〕うがつ. 突き抜く. 穴をあける. 〈用锥子～一个洞〉きりで穴を開ける. 〈它仿佛在板壁上打～了一个洞, 放进光亮〉それはあたかも板壁にぽっかりと穴があけられ、光がさし込んだようだった. ② 動詞の後につけ、その動作が中を突き通す、あるいは実体を明らかにすることを表す. 〈说～(了)〉はっきり言う. すっぱ抜く. 〈看～〉見破る. 見抜く. ③〔動〕穴に通す. 〈～针〉☞〔語義〕. 〈把这些铁环用绳子～起来〉ひもを通してこれらの鉄の輪をからげる. 〈要往庙上替他买珠子, 要～箍儿戴〉廟㊐へいったら真珠を買ってきて、頭飾りの輪をこしらえることになっていた；（《金瓶梅・11》）. 〈茶博士抖那钱出来, 数了, 使索子～了, 有三贯钱〉番頭は(タケ筒から)金を振るい出しまして勘定し、ひもで通しますと、3'貫'のお金となりました；（《清平・楊溫》）. ④〔動〕通り抜ける. 〈从这个胡同～过去〉この路地を通り抜けてゆく. ⑤〔動〕(衣服・靴・靴下などを)着用する, 着る, 履く. 〈～鞋〉靴を履く. 〈～衣服〉服を着る. 〈～得太少了, 感冒了〉ひどく薄着したので風邪をひいた. 〈太热, ～不住〉暑くて、とても着ていられない. 〈～不下, 衣服太小了〉服が小さすぎて、着ることができない. 〈浑身上下, 尽～缟素衣服〉体には上から下まで白ずくめの服を着ていた；（《清平・西湖》）. 〈惊觉高俅, 杨戬二人, 急起～了衣服〉目をさました高俅と楊戩の二人は、急いで起き上がって服を着ました；（《宣和》）. 〈将出两件衣服, 使知远～了〉2着の着物を取り出して(劉)知遠に着せます；（《新編五代》）. ⑥ すりきれる. 〈庾震丧父母, 居贫无以葬, 赁书以营事, 至手掌～, 然后葬事获济〉庾震は両親を亡くし、貧しい生活をしていたので葬式をあげる金もなく、代書屋を生業として手のひらがすりきれるほど働き、やっと葬式をあげることができた；（《南史・孝義傳》）. ⑦〔動〕㊄（事が）ばれる, 露見する；〔四川〕. 〈这案子～了〉この件は露見した. ⑧〔名〕姓.
〔穿白〕 chuānbái 〔動〕喪服を着る.
〔穿煲〕 chuānbāo 〔動〕㊄ 秘密をもらす. 秘密がもれる. 事が露見する. 内情をすっぱぬく；〔粤〕.
〔穿绷〕 chuānbēng 〔動〕㊄（事が）ばれる, 露見する；〔呉〕.
〔穿鼻〕 chuānbí 〔動〕家畜の鼻に穴をあける. 鼻に(縄などを)通す.
〔穿壁引光〕 chuān bì yǐn guāng 〔成〕苦学する；漢の匡衡㊐が、家が貧乏で壁に穴をあけ隣家の明かりで読書したという故事に基づく；（《西京雑記》）.
〔穿不得〕 chuānbudé 〔動〕服などの具合が悪く着られない. 〈这件衣服肥得～〉この衣服はだぶだぶで着られない.
〔穿不暖〕 chuānbunuǎn 〔動〕十分に体を暖めるだけの着物が着られない. 着るものに事欠く. ↔'穿得暖' 〔吃不饱～〕〔熟〕衣食に事欠く.
〔穿不起〕 chuānbuqǐ 〔動〕(経済的に)着ることができない. ↔'穿得起' 〈～绫罗绸缎〉あや絹やうす絹・絹織物などは買って身につけられない.
〔穿不住〕 chuānbuzhù ↔'穿得住' 〔動〕①(じょうぶでなく)長く着用に堪えない. ② 我慢して着用していることができない. 〈天气忽热, 棉袄～了〉突然暑くなって、綿入れの上着は着ていられなくなった.
〔穿草鸡〕 chuāncǎojī 〔名〕㊗ ツグミ；〔北〕.
〔穿插〕 chuānchā 〔動〕交錯する. はさみ込む. 織り交ぜる. 〈应使突击任务和日常工作～进行, 互相推动〉突貫任務とふだんの仕事を交錯させ、互いに促進しあうようにしなければならない. 〈男孩子和女孩子～在一起跳绳〉男の子と女の子が入り交じって縄跳びをしている. 〈其实偷人家一点故事, 几段～, 并不寒伧〉しかし本当は人のものを少し借りて、何段か自分の作品にはさみこんでも、決して恥ずかしいことではない. 〔名〕エピソード. 挿話㊐. 〔临时～〕アドリブ. 〔～景〕㊗ クライマックスが終わり、転換のための場面をいう.
〔穿长衫的〕 chuān chángshān de 〔連〕すそながの上着を着た者；肉体労働をしない人；'长衫'はもと官吏・地主・知識人の象徴だった.
〔穿场〕 chuānchǎng 〔動〕芝居で俳優が現れてそのまま舞台を通り抜けて退場すること. 〈潘永年、韩小红～〉潘永年と韓小紅が舞台を通り抜ける.
〔穿绸挂缎〕 chuān chóu guà duàn ＝'穿绸着缎' 〔成〕絹物を身につける. やわらかいものを着る；ぜいたくをすること.
〔穿串儿〕 chuānchuànr 〔動〕① 数珠㊐つなぎにする. 数珠につなぐ. 〈珠子已～了〉真珠はもう通した. ②(物語などを)つなぎあわせて一つにする.
〔穿窗入户〕 chuān chuāng rù hù 〔成〕(月光などが)窓を通して家の中へ入る；（《古今・14》）.

［穿刺］chuāncì 〔名〕医 臓器などの穿刺. ［～术］穿刺術.

［穿大鞋, 放响屁］chuān dàxié, fàng xiǎngpì 〔諺〕('坐牛车走沙地, 往丈人家去'と続き)大きな靴を履くこと、よく響く屁"を放"ること、牛車に乗って砂漠を通ること、妻の実家へ行って歓待を受けること: 世の中で最も伸び伸びとして気持ちのよいこととされる; モンゴルの諺の中国語訳.

［穿带］chuāndài 〔白〕='穿戴'〈…, 便拿了东西出去, 另外～了…〉そこで品物を持って出て行き、別に着物を着た; (《紅樓夢·37》).

［穿戴］chuāndài 〔名〕着るもの. 身につけるもの. 〈买～〉衣類装身具を買う. 〈不讲究～的人〉身なりをかまわない人. 〔動〕衣服を着て、冠·帽子をかぶる.

［穿单］chuāndān 〔名〕〔白〕ひとえ. 〈许～五载〉ひとえで5年過ごすことを神に誓った; (《姻緣·4》).

［穿地］chuāndì 〔動〕〔白〕地下道を掘る. 〈退守城中, 被袁绍～直入瓒所居之楼下, 放起火来〉退いて城中を守っていると、袁紹が地下道を掘って(公孫)瓚のいる楼の下に至り、火を放った; (《三國·21》).

［穿地龙］chuāndìlóng 〔名〕植 ウチワドコロ.

［穿钉］chuāndīng 〔名〕電柱の大釘.

［穿洞］chuān dòng 〔連〕穴·洞窟を掘る.

［穿耳］chuān'ěr 〔動〕イヤリングをするために耳たぶに小さな穴をあける. 〔名〕イヤリングをつけるための穴.

［穿房过屋］chuān fáng guò wū ='穿房入室' 〔熟〕遠慮なく家の中を通り抜けたり、部屋へ自由に出入りする. 喩 同じ家庭のような付き合いをすること. きわめて親しい間柄. 〈只有牙婆是～的〉'牙婆'だけは他人の家にずかずかと入りこむものだ; (《古今·1》).

［穿根藤］chuāngēnténg 〔名〕植 シラタマカズラ.

［穿宫］chuāngōng 〔動〕〔白〕内宮へ出入りする. ［～人］内宮へ出入りする人. 内宮の人.

［穿关］chuānguān 〔名〕〔劇〕俳優が舞台に出るとき、その役柄によって身につけなければならない衣服·帽子·履物の類.

［穿过］chuānguò 〔動〕突き抜ける. 通り抜ける. 〈～这条胡同儿〉この路地を突き抜ける. 〈行人～马路, 要注意来往车辆〉通行人が大通りを渡る時には、往来する車に気を付けなければならない.

［穿好吃好］chuān hǎo chī hǎo 〔熟〕きれいな着物を着て、うまい物を食べる. 贅沢三昧する; (《醒世·3》).

［穿黑衣保黑主］chuān hēiyī bǎo hēizhǔ ='穿青衣, 抱黑柱'

［穿红着绿］chuān hóng zhuó lǜ ='穿红挂绿' 〔成〕赤や緑の着物を着る. 色とりどりの衣装を着る. 美しく着飾る. はでな身なりをする. 〈隐隐约约有许多～戴宝簪珠的人〉色とりどりの衣装を身につけ、珠宝の髪飾りを戴いた人々が大勢それとなく見えます; (《紅樓夢·42》). ［～, 各是各福］〔諺〕美しく着飾れるのは、人それぞれに決まった福. 幸不幸は運次第.

［穿花度柳］chuān huā dù liǔ 〔成〕花やヤナギの間を通る; 草花や木立の中を通り抜ける. 〈那小厮早～, 从角门出去了〉この若党、早くも草花や樹木の間をくぐり抜け、くぐり門から逃げ去りました; (《紅樓夢·72》).

［穿花街过柳巷］chuān huājiē guò liǔxiàng 〔熟〕色街を遊びまわる. 妓楼に遊ぶ; '花街' '柳巷'はともに妓楼の密集しているところ. 〈驰驿到京, 寻了个大大的下处, 且不去温习经史, 终日～〉駅伝で北京に着きますと、きちんとした落ち着き先を探しておいて、経書史書の勉強をせず、一日じゅう色街をはしごします; (《警世·17》).

［穿花儿］chuānhuār 方 ='心计'

［穿换］chuānhuàn 又 chuānhuan 〔動〕① 方 交換する; 北京. 〈拿点儿笨谷子～点儿粘的〉古アワとモチアワとを少しずつ取り換える. ② 方 融通して使う; 北京. 〈工具不够, 大家～着使用吧!〉道具が足りないから、みんな融通して使いなさい. 〈有几件儿衣裳～着, 显得省〉何枚かの衣服をかわるがわる着ると、節約になるようだ. ③ 〔白〕酒杯を交わす. 〈我与大姐～一杯〉大姐と酒杯を交わしましょう; (《元曲·楊州夢·1》). 〔名〕方 付き合いのある人. 取り引きのある人; 北京. 〈把～都断了〉付き合いのある人とみんな絶交した.

［穿夹］chuānjiá 〔動〕あわせの衣服を着る; '夹'は'夹衣'.

［穿甲］chuānjiǎ 〔名〕軍 徹甲. ［～弹］徹甲弾. 破甲銃弾. 対戦車高性能榴弾. 穿甲弾. ［～炸弹］破甲爆弾.

［穿街］chuān, jiē 〔動〕大通りを横切る. 街を行ったり来たりする. 〈～卖东西〉街を行き来して物を売る. ［～走巷］街を歩きまわる.

［穿结］chuānjié 〔形〕書 服がぼろぼろなさま.

［穿襟襟, 挂绺绺］chuān jīnjīn, guà liǔliǔ 〔熟〕方 ぼろぼろな服を着ているさま; 四川.

［穿经］chuānjīng 〔名〕紡 縦糸引き込み. 縦糸通し. 〔動〕縦糸を通す.

［穿井］chuān jǐng 〔連〕(打ち抜き式で)井戸を掘る.

［穿径］chuānjìng 〔動〕〔白〕小道を通り抜ける.

［穿旧(了)］chuānjiù(le) 〔動〕着古す. 着古した. 〈几件～衣裳〉何枚かの着古した衣服; (《古今·10》).

［穿孔］chuān kǒng 〔連〕穴を開ける. 〔名〕(chuānkǒng) ① 打ち抜き. 目打ち. 貫通. 穿孔. ドリル. パンチ. パンチング. ［～带］算 穿孔テープ. 穴あきテープ. ［～阅读器］パンチ·テープ·リーダー. ［～盖板］機 穴あきプレート. ［～海绵］地 センコウカイメン. ［～机］機 穴あけ機. 穿孔機. 目打ち機. パンチング·マシン. ［～卡］算 アパーチャー·カード. 穴あきカード. ［～分卡机］機 ソーター. ［～片］算 パンチ·カード. ［～器］機 穴あけ機. パンチ. パーホレーター. ［～操纵员］キイ·パンチャー. ［～压力机］機 ピアーシング·プレス. ［～针］機 ペッカー. ［～纸带］機 穿孔紙テープ. ［～装订］印 打ち抜き製本. ［～装置］印 パンチ·システム. ② 医 (胃·腸などの)穿孔.

［穿口］chuānkǒu 〔名〕(突きうがった)穴. 〔動〕突きうがって穴をあける.

［穿框子］chuānkuàngzi 〔名〕窓の周囲の枠.

［穿廊］chuānláng 〔名〕①(正門を入った)次の門の両側にある廊下. ② 渡り廊下.

［穿老虎皮］chuān lǎohǔpí 〔熟〕トラの皮を着る. 喩 トラの威を借る; 強い者の威力に頼って、弱い者がいばるたとえ. 表面だけの強がり.

［穿连裆裤］chuān liándāngkù ='穿联裆裤' 〔熟〕方 ぐるになる. 気脈を通じる. 同じ穴のムジナになる. 肩を持つ. ='狼狈为奸'; 罵. 〈你怎么和他～?〉きみはなぜ彼とぐるになるのか. 〈俩人配合得那么好像穿了连裆裤的〉二人の取り合わせはまるでつなぎのズボンをはいたみたいに歩調がぴったりだ.

［穿流］chuānliú 〔名〕化 パーコレーション.

［穿龙薯蓣］chuānlóng shǔyù 〔連〕植 ウチワドコロ.

［穿罗罩纱］chuān luó zhào shā 〔成〕高価な美しい衣服を着ているさま; (《紅樓夢·83》).

［穿马褂］chuānmǎguà 〔名〕鳥 ジョウビタキ. 〔連〕(chuān mǎguà) 長いワンピース型の服の上に短い服を着る; 清代に'穿黄马褂'という語があり、皇帝から賜った黄色の短い服を着ることが、臣としての大きな栄誉であった.

［穿木鞋］chuān mùxié 〔連〕木製の足かせをはめる; 刑罰の一つ.

［穿内皮袄］chuān nèi pí'ǎo 〔熟〕強い酒を飲んで体の内側から温まることをいう.

［穿牛鼻］chuān niúbí 〔熟〕方 ウシに鼻輪を通す; 不自由にする、また不自由なことのたとえ; 四川.

［穿袍儿的］chuān páor de 〔熟〕〔白〕大きな邸宅で妾をいう; 旧時、一般の下僕たちは短い上着に長いズボンであったが、妾は長い上着を着ることができた.

［穿棚(了)］chuānpéng(le) 〔動〕方 内情をばらす. 内情をもらす. すっぱぬく. 暴露する; 罵.

［穿破(了)］chuān, pò(le) 〔動〕①(着たり履いたりして)破る. 〈鞋～了〉靴が破けた. 〈衣服～了〉服が破けた. ［～才是衣, 到老才是妻］〔諺〕着物は着つぶすまで着てこそ自分の着物だし、妻も年老いるまで添い遂げてこそ妻である. 着物も女房も丈夫で長持ちするのに限る. ② 方 内情をばらす. 暴露する. 〈～机关〉たくらみをあばき出す.

［穿破石］chuānpòshí 〔名〕植 カカツガユ.

［穿青衣, 抱黑柱］chuān qīngyī, bào hēizhù 〔諺〕黒い着物を着て黒い柱を抱く; '青衣'〔黒い着物〕は下僕の服、'黑柱'〔黒い柱〕は主人を指す. 下僕は主人によく従わなければならないことのたとえ; (《金瓶梅·44》).

［穿穷］chuānqióng 〔動〕着倒れになる. 着るものに金をかけ貧乏する.

［穿儿］chuānr 〔名〕着物. 衣服. 〈有吃有～的, 还不知足么?〉衣食に事欠かないというのに、まだ満足することを知らないのか.

［穿入］chuānrù 〔動〕〔白〕突き抜けて入る. ='穿进'

［穿色］chuānsè 〔動〕〔白〕(白い喪服に対して)普通の色のついた衣服を着る.

［穿山甲］chuānshānjiǎ 〔名〕動 センザンコウ.

［穿山龙］chuānshānlóng 〔名〕植 ウチワドコロ.

［穿山藤］chuānshānténg 〔名〕植 フジの一種; 海南島に産し、毒ヘビの毒消しになるといわれる.

［穿山游廊］chuānshān yóuláng 〔連〕妻壁のくぐり門に通じる吹き抜け廊下. 家の片側の壁に通路をつけた回り廊下. ='钻山游廊' 〈两边～厢房, …〉両側は妻壁のくぐり門に通じる吹き放し廊下のある'厢房'(☞'厢')で、…; (《紅樓夢·3》).

［穿山越岭］chuān shān yuè lǐng 〔成〕谷を越え山を越える; 苦労して旅をすることにも用いる.

［穿鞘花］chuānshāohuā 〔名〕植 ヤンバルミョウガ; ツユクサ科.

［穿湿布衫］chuān shībùshān 〔熟〕方 ぬれた肌着を着る. 喩 (脱ごうとしても脱げず、着れば気持ちが悪いことから)進退きわまる. ひっこみがつかない. 不快なことから足をぬけない. やってみてもうまくやれず、やめてしまおうとしてもそうはいかず、心にかかりさっぱりした気分になれない; 罵.

［穿是穿, 吃是吃的］chuān shì chuān, chī shì chī de 〔熟〕きれいな衣服を身につけ、おいしいものを食べる. 衣食ともに足る. 〈赚几个钱, 弄得～, …〉いくらかでも稼いで、着るものを着て、食べるものを食べるようになったら、…; (《紅樓夢·24》).

［穿饰儿］chuānshìr 〔名〕装飾品.

［穿束］chuānshù 〔名〕方 いでたち. 身なり. ='装束'; 罵. 〈伊格副～看上去阿像个乡下人〉彼の身なりは見たところ田舎の人のようだ.

〔穿树皮〕 chuānshùpí 〔名〕鳥 ゴジュウカラ.

〔穿素〕 chuānsù 〔動〕喪服を着ける.

〔穿梭〕 chuānsuō 〔動〕原 おさを通す. 喩 ひっきりなしに車馬が往来するさま. 人の出入りの激しいことのたとえ. 〈马路上满载该厂产品的车辆～往来〉大通りにはその工場の製品を満載した車がしきりに往来する. 〈…的大门里～一般出入了一通之后, …〉…の正門にひきもきらずひとしきり人の出入りがあってから、…; (《魯・彷・長》). 〔～外交〕国際間で問題解決のため、ひっきりなしに往来する外交活動. 外交上の往来が頻繁なこと. 例〈从事～〉往復外交に携わる.

〔穿檀木靴〕 chuān tánmùxuē 〔連〕旧 '夹棍' 〔古代の刑罰の一種で、棒でくるぶしをはさむ刑〕の刑に処すること. ＝'上夹棍'

〔穿堂(ㄦ)〕 chuāntáng(r) 〔名〕① (庭から庭へ)通り抜けられるようになっている部屋. 二つの場所(庭・横丁など)の間で通り抜けできる所. 中国の家屋で、'大门' 〔正門〕から北の'正房'へ行くのに、中間にある通り抜けの部屋. 〈而后到北海打个～, 出北海后门, 顺便到什刹海看一眼〉それから北海を通り抜け、北海の後門に出て、ついで什刹海をちょっと見る. 〔～大门〕前後二つの中庭を通り抜けるように造った門. 例〈左右两边者都是马棚更房, 正北一带腰厅, 中间也是一个～〉左右両側はウマ小屋と夜番の詰め所があり、北側が母屋になっていて、その間を通り抜ける通用門がある; (《兒女・4》). 〔～风〕すきま風. 通り抜け風. 〔～过户〕〔成〕奥の部屋まで自由に入っていかれるような間柄. 関係の親しい間柄. 親しい付き合い. 〔～门(ㄦ)〕二つの横丁を結ぶ小さな路地の入り口にある門. くぐり抜けの部屋の通路の門. ② '牌宝' 〔賭博の一種〕で壺元に向かって真ん中の場所.

〔穿铁草鞋〕 chuān tiěcǎoxié 〔諺〕('走得人的肚子过' と続き)よく人の心を知ること. 先見の明があること; (《醒世・23》).

〔穿通(了)〕 chuān, tōng(le) 〔動〕突き抜く. 突き抜ける.

〔穿透(了)〕 chuān, tòu(le) 〔動〕(とがった物などが)突き抜ける. 〈一把尖刀～了他的心脏〉1本のとがった刃物が彼の心臓を突き通した. 〈阳光～树林照到地上〉陽光が樹林を突き抜けて地上を照らす. 〔～力〕化 透過率. 〔～频率〕電 突き抜け周波数.

〔穿兔子鞋〕 chuān tùzi xié 〔熟〕① 走るのが速いこと. 逃げるのが速いこと. 〈他见事不妙～就跑了〉彼は事がまずいとわかるや、脱兎のごとく逃げた. ② 同じ立場に立って行動する.

〔穿往〕 chuānwǎng(又) chuānwang 〔名〕方 冠婚葬祭で、相互に祝ったり弔ったりすること; 互いに往来し、安否・慶弔を問う; 〔北京〕. 〈他们两家子祖祖辈辈都有个～〉彼ら両家は先祖代々慶弔事の往来がある.

〔穿线〕 chuānxiàn 〔動〕仲人が男女双方のために仲をとりもつ. ＝'牵红线' 〈人们在村口围住了媒人, 指令她不许～〉人々は村の入り口で仲人を取り囲み、彼女に二人の仲をとりもたないようにと指示した.

〔穿线环〕 chuānxiànhuán 〔名〕電 線端子.

〔穿线蛇〕 chuānxiànshé 〔名〕動 ヤンバルハコベ.

〔穿小鞋(ㄦ)〕 chuān xiǎoxié(r) 〔熟〕(仕返しに)つらい目に遭わせる, いびる, 冷や飯をくわす. 難儀する. 苦しむ. 権勢を利用してわざと人を痛めつける. 〈我怕～, 不敢给他提意见〉私はいやがらせをされるのが心配で、彼に意見を言う勇気がない. 〈光明正大的人, 决不肯给别人～〉光明正大な人は、頼まれても決して人をいびるようなことをしない. 〈谁要是对提意见的人打击报复, 给～, 要受党纪处分!〉意見を出した人に報復し、わざと打撃を与えるようなことがあれば、だれでも党の紀律の処分を受けねばならない. 〈不怕他们给我～!〉彼らの仕返しなんか平気だ. 〈给别人～〉仕返しする. 困らせてやる; (《兒女・22》).

〔穿孝〕 chuānxiào 〔動〕喪服を着る; 親族中の同年輩または目下の者が服喪する. 〈自己死了, 他怎样～顶丧〉自分が死んだら彼はどんなふうに喪服を着て悲しんでくれるだろうか. 〔～服银〕〔諺〕喪服を着る: '服银'は白色のものを着用する意. 〔～尽礼〕喪服を着て礼儀を尽くす. 喪服を着て喪に服する.

〔穿鞋戴帽〕 chuān xié dài mào ＝'穿靴戴帽'

〔穿鞋的〕 chuān xié de 〔連〕靴を履いている人. 〔～不知道光脚的苦〕〔諺〕靴を履いているものには、はだしの人の足の冷たさ痛さはわからない.

〔穿心〕 chuānxīn 〔名〕白 中身. 〈银～〉中身が銀製.

〔穿心边〕 chuānxīnbiān 〔名〕方 漢字偏旁の一つ. 立心偏: '忄'. ＝'竖心旁'; 〔呉〕.

〔穿心草〕 chuānxīncǎo 〔名〕植 シマセンブリ; リンドウ科.

〔穿心杠〕 chuānxīngàng 〔名〕二人でかつぐ棺.

〔穿心杠子〕 chuānxīn gàngzi 〔連〕白 丸木の棒.

〔穿心过〕 chuān xīn guò 〔連〕白 (酒が)五臓六腑にしみわたる. 〈三杯竹叶～〉3杯の竹葉酒(酒の名)が五臓六腑にしみわたる; (《醒世・37》).

〔穿心烂〕 chuānxīnlàn 〔名〕農 果実の黒点病.

〔穿心莲〕 chuānxīnlián 〔名〕薬 センシンレン.

〔穿心排草〕 chuānxīn páicǎo 〔連〕植 カノコソウ; 根茎は神経病のけいれんを解除する薬になる. ＝'缬草'

〔穿新鞋, 高抬脚〕 chuān xīnxié, gāotái jiǎo 〔諺〕新しい靴を履くと足を高くあげて歩く. 喩 ちょっとしたことでもこれ見よがしに得意がる.

〔穿新鞋, 走老路〕 chuān xīnxié, zǒu lǎolù 〔諺〕新しい靴を履き古い道を歩く. 喩 形式を新しくしただけで実質は同じであることのたとえ. 〈他们改革工厂的方法, 不过是～〉彼らの工場改革の方法は、形式を新しくしただけで実質は同じである.

〔穿行〕 chuānxíng 〔動〕通り抜ける. 突き抜ける. 〈不是人行横道, 不能～〉横断歩道でなければ道を横切ってはならない. 〈一边安然自在地在机床的森林里～〉平然と気ままに森のようになっている工作機械の中を通過した.

〔穿靴戴帽〕 chuān xuē dài mào 〔成〕靴を履き、帽子をかぶる. 喩 (文章や講演などで)むりに意味のない政治的説教をする, うわべを取り繕う, おざなりのことを言う.

〔穿穴〕 chuānxué 〔名〕書 穿った穴. 〈上顛先有～〉頂上に前から穿った穴があった; (《異聞記》).

〔穿轧机〕 chuānyàjī 〔名〕機 穿孔機. 穿孔圧延機.

〔穿杨〕 chuānyáng 〔動〕書 よく矢を射ることのたとえ: 養由基は百歩離れたところからヤナギの葉を射て百発百中であったことから; (《戰國策・西周策》). 〔～箭〕(百歩はなれてヤナギを射るという意味から)弓術の名人のたとえ. 例〈多带～, 高擎斩铁刀〉百歩先のヤナギも射ぬく矢を十分にもち、鉄をも断ち切る刀を高く掲げる; (《古今・39》).

〔穿夜〕 chuānyè 〔動〕方 徹夜する; 〔四川〕. 〈过年打扑克, 打了一个～〉大晦日はトランプをして徹夜した.

〔穿衣〕 chuānyī 〔動〕衣服を着る. ＝'穿衣裳' 〔～戴帽〕きちんとした身なり. りっぱな身なり. 〔～见父母, 脱衣见丈夫〕〔諺〕父母の前に出るときはきちんと着物を着ていなければならないが、夫の前では着物を脱いでくつろいでもかまわない. 〔～镜〕姿見.

〔穿一条连裆裤〕 chuān yī tiáo liándāngkù ＝'穿一条裤子' 〔熟〕一本のまたのつながっているズボンをはく. 喩 ぐるになること. 気脈を通じ合っていること. 二人の関係が密接なこと. ＝'穿连裆裤' 〈难怪你掩盖他的错误, 原来你俩～呀!〉道理できみが彼の過ちをかくすと思ったら、もともときみら二人はぐるになっていたんだな.

〔穿用〕 chuānyòng 〔動〕着用する. 〈他～不愁〉彼は衣食に心配がない.

〔穿窬〕 chuānyú ＝'穿踰' 〔動〕書 (盗賊が)壁穴から忍び込んだり、塀をよじ登ったりする. 〈似这等人, 也算做～小人中大侠了〉このような人物であっても、盗賊の中の義侠のある者といえる; (《二拍・39》). 〔～草窃〕こそどろ. 〔～之盗〕〔成〕壁穴から入るこそどろ. しのび; (《論語・陽貨》).

〔穿越〕 chuānyuè 〔動〕(山などを)通りすぎる, 越える. 横断する. 〈～沙漠〉砂漠を横断する. 〔～道〕交差点の横断歩道.

〔穿云裂石〕 chuān yún liè shí ＝'穿云裂帛' 〔成〕歌声のはっきりしてかん高い形容. 声が高く鋭いさまの形容; (蘇軾《東坡樂府・水龍吟・序》). 〈把猪按得～般尖叫〉ブタを押さえるとブタは高くとがった声で叫んだ.

〔穿在重庆〕 chuān zài Chóngqìng 〔諺〕('吃在成都' と続き)着るものなら重慶、食うものなら成都.

〔穿凿〕 chuānzáo 〔動〕書 へ理屈をつける. こじつける. 牽強附会する. 〈至于其余, 却非浅学所能～〉その他に至っては、しかし浅学のものがこじつけできるものではない; (《魯・吶・阿》). 〈反添些～, 说得人人吐舌〉かえっていろいろこじつけたでたらめな話をして、聞いた人たちは舌を巻いて驚いたほどです; (《紅樓夢・102》). 〔～附会〕〔成〕牽強附会する; (洪邁《容齋續筆》). 例〈切不可～地从字面上猜测〉決して牽強附会に字づらから推測してはならない.

〔穿宅越院〕 chuān zhái yuè yuàn 〔成〕家を通り抜け庭を越える; (急いで)家を出るさま.

〔穿张〕 chuānzhāng 〔名〕＝'穿章(ㄦ)' 〈他看了看牛老太太的～, 开始收兵〉彼は牛老の奥さんの身なりを見て、口げんかをやめた.

〔穿章(ㄦ)〕 chuānzhang(r)(又) chuānzhāng(r) 〔名〕方 衣服. 着るもの. いでたち. 身なり. 身につけるもの. ＝'穿着 chuānzhuó'; 〔北京〕. 〈他怎么个～?〉彼はどんないでたちですか. 〈看那～像个学生〉あの格好を見ると学生のようだ. 〔～打扮〕〔成〕服装と化粧. 身繕い; '穿章ㄦ打扮ㄦ' ともいう. 例〈～一人一个样ㄦ〉身繕いはその人その人で異なる. 例〈两旁站着两个丫环, ～十分漂亮〉両側に下女が二人立っていて、身繕いはとてもきれいであった.

〔穿针〕 chuānzhēn 〔動〕針に糸を通す. 〔～引线〕〔成〕1) 針仕事をする. 例〈她能够～, 还能衲袜底子〉彼女は針仕事ができるし、それに布ぐつの底を縫うことができる. 2) 人と関係をつける. 中に立って連絡し取り入る. 内部から関連を持つ. 例〈～于港台之间〉中に立って香港・台湾の間を連絡する. 例〈没有张主任～, 这件工作成功不了〉張主任との関係がなかったなら、この仕事は成功しなかった.

〔穿中记〕 chuānzhōngjì 〔名〕墓に一緒に埋める墓誌銘.

〔穿州过府〕 chuān zhōu guò fǔ 〔成〕州や府をほっつき歩く. 各地をめぐり歩く; (《西遊・1》).

〔穿州撞县〕 chuān zhōu zhuàng xiàn ＝'穿州过府'; (《石點頭・

3〉).

〔穿着〕chuānzhuó〔名〕着るもの. 着物. 服装. 〈～时髦〉服装はモダンである. 〈他～从不减退〉彼の身だしなみはつねにきちんとしている. 〈未免在解库中取赎几件～〉質屋から何枚かの着る物を請け出さないわけにはいかなかった；（《警世·32》）. 〈这里近村庄家～〉このあたりの村人のいでたち；（《水滸·17》）. 〔動〕着る. 〈与布衫布裤～了〉木綿の上着や木綿のズボンを与え、身につけさせた；（《劉知遠》）. 〔～厂衣打围〕〔歇〕官服を着て狩りをする. 転（'装老儿灯'と続き）玄人のふりをする；'老儿灯'は'老儿当'の誤りらしい；（《姻緣·1》）.

〔传㊀〕（傳）

chuán ①〔動〕伝える. 授ける. 〈师父把手艺～给徒弟〉師匠が弟子に技を授ける. 〈红叶沟中～密意〉紅葉は溝中に密意を伝える；（《清平·風月相思》）. ②〔動〕広める. ばらまく. 〈流～〉広まる. 流布する. 〈胜利的消息～遍了全国〉勝利の知らせは全国にくまなく広まった. ③〔動〕呼び出す. 〈～人〉人を呼び出す. 人を拘引する. 召喚する. 〈老爷拿票子～我, 我怎敢不去！〉老爺が呼び出し状で私をお召しになるなら、私とても参らぬわけにはいきません；（《儒林》）. ④〔動〕（電気や熱が）伝わる. 〈～电〉電気伝導. 〈～热〉熱伝導. 〈断续的笑声从他们的桌上～过来〉断続的な笑い声が彼らのテーブルから伝わってきた. ⑤〔動〕うつる. 伝染する. 〈这种病～人〉この病気は人にうつる. ⑥〔名〕㊀おおやけの駅站に用意してある車. 〈天子览奏, 准给假暂归, 命乘～衣锦还乡〉天子は上奏文をご覧になって、休暇をとり郷里に帰ることを許され、官の駅馬車を使用し、晴れて帰郷するように命じられた；（《醒世·2》）. // ⇒ zhuàn

〔传板〕chuánbǎn〔名〕昔、官庁内の出入り口に掛けてあった大きな木の板；緊急な用件がある際にはこの板をたたけば内部に伝達された.

〔传梆〕chuánbāng〔動〕㊀拍子木で知らせる. 〈后堂～道是衙内回来了〉奥で息子の帰宅を知らせる拍子木が鳴った；（《照世盃·3》）.

〔传、帮、带〕chuán、bāng、dài〔熟〕経験を伝え、習得を助け、先に立って導きひっぱっていくこと. 伝授と援助と先導. 先輩が後輩に思想·良い伝統·経験を伝え援助し親しく指導すること. 一般に、古い幹部が新しい幹部を育て、支持し、助けることをいう. 〈对中青年干部的～〉青壮年幹部に対する経験の伝授·協力·先導.

〔传报〕chuánbào〔動〕来客などを取り次ぐ.

〔传爆〕chuánbào〔形〕爆発を伝える；〔不完〕. 〔～系统〕㊉火薬系列. ＝'引爆系统'〔～药〕㊉伝爆薬. ＝'助爆药'〔～药管〕㊉アダプター·ブースタ. ＝'引信衬套'

〔传杯〕chuánbēi〔動〕一つの杯で回し飲みをする. 〔～交盏〕〔成〕杯をやりとりする. 酒をくみかわす；（《警世·32》）. 〔～弄盏〕〔成〕宴席で酒令を行うこと；（《醒世·55》）.

〔传遍(了)〕chuánbiàn(le)〔動〕広く伝わる. あまねく伝わる. 〈消息～〉知らせが広く伝わった.

〔传禀〕chuánbǐng〔動〕㊀目下の者が目上の者に伝える. 取り次ぐ. 〈这是手本, 要你往里～〉これは名刺です、なかに取り次いでほしいのですが. 〈公差问明来意, 到里面～贵公〉小役人は来意を問いただし、中に入って貴公に取り次いだ.

〔传播〕chuánbō〔動〕伝え広める. 散布する. ばらまく. 伝播する. うわさなどが伝わりひろまる. 〈～消息〉知らせを伝え広める. 〈～经验〉経験を伝え広める. 〈～影响〉影響を広める. 〈～花粉〉花粉を散らす. 〈向少年儿童～坏书〉少年児童に悪書をばらまく. 〔名〕伝播. 散布. 〈这种～, 并不可靠〉この種の伝播はあてにならない. 〔～常数〕㊭伝搬定数. 〔～的速度〕㊭伝播速度. 〔～媒介〕㊩伝播媒介. 〔～内容〕伝播内容. 〔～手段〕コミュニケーションのメディア. 〔～者〕伝播者. 弘布者.

〔传布〕chuánbù ＝'传播'〈～命令〉命令を公布伝達する. 〈～圣道〉（キリスト教の）教義を広める. 〈死的消息比什么都～得更快〉死んだという消息は何よりもはやく広まった.

〔传餐〕chuáncān〔動〕㊀まにあわせの食事をせよという命令を伝える. 〈令其裨将～〉副将に、まにあわせの食事をせよという命令を伝えさせる；（《漢書·韓信傳》）.

〔传槽病〕chuáncáobìng〔名〕㊀ウマの伝染病；人に対して用いると、人をウマ同様にみなすことになるので、罵語として用いる. 〈如今这秀才家, 一个个害了～〉いま、この秀才の家ではみな'传槽病'にかかっている；（《元曲·鴛鴦被·3》）.

〔传抄〕chuánchāo〔動〕相伝え写しとる. 書きとめて伝える.

〔传车者〕chuánchēzhě〔名〕㊀車馬に付き従う者. 〈生左右～传呼甚严〉生の車の左右に付き従う者はたいへんいかめしく叫んで先払いする；（《南柯》）.

〔传出〕chuán, chū〔動〕伝わる. 伝える. 〈这些消息是从他那里～的〉このニュースは彼のところから伝わったものだ. 〔～神经〕㊓遠心神経. 〔一元〕㊓遠心性ノイロン.

〔传达〕chuándá〔動〕①伝える. 伝導する. 伝達する；上から下へ. 〈～命令〉命令を伝える. 〈～上级的指示〉上級の指示を通達する. 〈逐次向下～〉次から次へと言い送る. 〈口头～上级指示〉口頭で上級指示を伝える. 〈把党的政策～给人民〉党の政策を人民に通達する. 〈一个代表把上级的话向同学们高声～了〉一人の代表が上級の話を大きな声で学生たちに伝えた. 〔～者〕一方の意志を他の一方に伝える人. 伝達者. 例〈顾二姑娘平日是恨她公公的, 只有这次她却做了他的忠实～〉顧二姉さんは平生しゅうとを恨んでいたが、ただ今度だけは彼の忠実な伝達者となっていた. ②取り次ぐ. 〈请求～〉取り次ぎを頼む. 〈值班的出来～〉当番の者が取り次ぎに出る. 〔名〕①取り次ぎ. 受付の仕事、またはそれをする人. 〔～处〕〔～室〕受付室. 守衛室. 門番部屋. ②伝達；〔做～〕. 〈做明确的～〉明確な伝達をする.

〔传代〕chuándài〔動〕代々伝える.

〔传单〕chuándān〔名〕ビラ. ちらし. リーフレット. 宣伝ビラ；また、特に'海报'〔戯曲·歌舞のプログラムや、俳優の姓名などを掲載したもの〕も指す. 〈撒～〉ビラをまく. 〈我们在街上散发～〉私たちは街頭で宣伝ビラをまく. 〈拿发～、讲演等等活动代替功课〉ビラを配り、演説をするなどの活動で授業に替えた. 〈头天戏园子里送到一张～〉前日に劇場から一枚のポスターが届けられた；（《官場·50》）.

〔传导〕chuándǎo〔名〕①㊀（熱·光·電気の）伝導. コンダクション. 〔～板〕伝導板. 〔～传热〕伝導伝熱. 〔～带〕伝導帯. 〔～电流〕伝導電流. 〔～电子〕伝導電子. 〔～管〕キャリヤー. 〔～率〕〔～性〕伝導率. コンダクティビティ. 〔～损耗〕伝導損. 〔～体〕伝導体. 〔～系数〕㊀透過係数. ②㊓伝達. 伝導. 〔～疲劳〕伝達疲労. 〔動〕伝導する.

〔传道〕chuándào〔動〕①先聖の道を伝える. 〔～穷经〕〔成〕経典を探究して儒道を延続させること；（《儒林·26》）. ②布教する. 〈跟着外国的宣教师去～〉外国の宣教師について伝道に行く. 〔～者〕伝道者. ③㊀道理を伝える.

〔传灯〕chuándēng〔動〕（仏家で）法を伝える；'灯'は大衆の闇を破る意で、仏法のたとえ. 〔～弟子〕教えを授けた弟子. 〔～照亡〕済度の時、'灯'を伝えて亡者を照らす.

〔传递〕chuándì〔動〕①次々に手渡す. 〈～运砖〉順送りにれんがを渡す. ②（多く具体的なものを）手渡しする. 〈～情报〉情報を手渡しする. ③伝達する. 中継する. 〔名〕①伝達. 中継. 〔～保密〕㊀伝送保全. 〔～港〕㊀（通過品の）中継港. ＝'转口港'〔～函数〕㊭伝達関数. 伝送関数. 〔～器〕㊭トランスミッター. 〔～油缸〕㊭リレー·シリンダー. 〔～元件〕㊭伝導子. ②㊀パス.

〔传点〕chuándiǎn〔動〕㊀'点'をたたいて事を報ずる；'点'は封建時代の官衙や官僚の私邸の門に置かれた銅鑼. 雲の形に鋳されることが多いので'云板'ともいう. 〈雨村犹未看完, 忽听～, …〉雨村が読み終わらぬうちに、突然雲板の音がして、…；（《紅樓夢·4》）.

〔传电〕chuán, diàn〔動〕電気を伝える. 〔名〕(chuándiàn) 電気伝導.

〔传动〕chuándòng ㊭〔名〕①駆動. 伝達. 伝動. ドライビング. 〔～板〕ドライビング·プレート. 〔～比〕速比. 伝動比. 〔～臂〕駆動アーム. 〔～测力计〕伝動動力計. 〔～车轴〕駆動車軸. 〔～齿轮〕ドライビング·ギヤ. 伝動歯車. 〔～带〕＝'传动革'〔～方式〕駆動方式. 伝動方式. 〔～杆〕ドライビング·リンク. 〔～革〕動力用ベルト. 〔～函数〕伝達関数. 〔～机构〕駆動装置. ドライビング·ギヤ. 〔～件〕伝導子. 〔～力学〕伝達力学. 〔～链〕ドライビング·チェーン. 〔～轮〕駆動輪. ベルト車. 〔～皮带〕ドライビング·ベルト. 〔～蜗杆〕駆動ウォーム. 〔～系统〕伝動系統. 〔～销〕伝導ピン. ドライブ·ピン. 〔～效率〕伝達効果. 〔～轴〕駆動軸. 原軸. ドライブ·シャフト. 〔～轴套〕ドライブ·スリーブ. ②ドライブ·ギヤ. 〔～油〕ギヤ油. 〔～装置〕ギヤ. 〔動〕伝動する.

〔传讹〕chuán'é〔動〕誤りを伝える. 〈以讹～〉誤りを誤りのまま伝える.

〔传发〕chuánfā〔動〕㊀命令をだして出発させる. 〈夜半～〉夜中に命令をだして出発させる.

〔传法〕chuánfǎ ㊀〔名〕秘伝の法. 〈～又非真〉秘伝の法も真実ではない；（張籍《隱者》詩）. 〔動〕①旧法を遵守する. ②㊪仏教で師から弟子に法脈を伝える.

〔传饭〕chuán, fàn〔動〕食事を知らせる. 〈快～吧！〉はやく食事を知らせなさい.

〔传粉〕chuánfěn ㊀〔名〕授粉. 授粉作用. 〔～昆虫〕㊀訪花昆虫. 〔～媒介〕受精媒介物. 〔動〕授粉する. 〈向警予同志就像一只～的蝴蝶那样, 把种种新闻、新事, 都仔细地讲给我母亲听〉向警予同志は授粉するチョウのようにいろいろなニュースや新しい出来事をみな詳しく私の母に聞かせた.

〔传感〕chuángǎn〔形〕感覚を伝える；〔不完〕. 〔～器〕㊭検出器. コントローラー. トランス·デューサー. ピック·アップ. センサー. 〔～头〕㊭検知ヘッド. 〔～元件〕㊭検出部. 〔～装置〕㊭センサー.

〔传告〕chuángào〔動〕伝える. 伝言する. 〈奔走～〉奔走して伝える. 〈～喜讯〉吉報を伝える. 〈互相～着这个消息〉互いにこの知らせを伝えあっていた.

〔传鼓〕chuángǔ〔動〕昔の風俗で、葬式をするとき、門に鼓を置いておき、弔問する客がくると、鼓を鳴らして喪主に知らせる. 〈老哥在此等候, 待我～〉兄貴はここで待っていてください、私が合図の鼓を鳴らしますから；（《桃花扇》）.

〔传观〕chuánguān〔動〕（写真·絵画などを）互いに手渡して見る, 順送りにして見る. 回覧する. 〈他拿出纪念册来让我们～〉彼はアルバム

を出して私たちに回し見させた.

［传国］chuánguó 〔動〕代々国に伝わる.［～玺］［～玉玺］秦の始皇帝が藍田の玉で作った印；上面には'受命于天，既寿永昌'の８文字を李斯に命じて刻させた.子嬰が漢に投降した際、この印を献上し、高祖が即位の時にはこれを身につけた.以後代々伝わって'传国玺'といわれたが、晋の永嘉の乱の際に紛失した.

［传号］chuánhào 〔動〕信号を伝える.［～波］(通)記号波.［～电键］(通)命令キー.［～电流］(電)投入電流.［～脉冲］(電)記号パルス.

［传红线］chuán hóngxiàn 〔熟〕男女の間を取りもって、よい結婚を紹介する.

［传呼］chuánhū 〔名〕(電話の)呼び出し.［夜间～］夜間呼び出し.［～电话］呼び出し電話.［公用—］呼び出し公衆電話.〔動〕①呼び出す.〈～邻居〉隣の人を呼び出す.②(旧)昔、官員が外出する時に、おつきの者が高く声をあげて、行人に道をあけさせる.先払いする.ふれまわる.次から次へ伝える.〈生左右传车者～甚严〉生の車の左右に付き従う者たちはたいへんいかめしく叫んで先払いをする；(«南柯»).〈穷巷正～〉みすぼらしい路地で次から次へとふれまわっている；(王維«瓜園»詩).

［传花］chuánhuā 〔名〕(旧)酒席の遊びの一つ；花のついた枝を出して一人が一輪ずつ取っていき、なくなったところの人が酒を飲むというもの.〈恰似～人饮散，空床抛下最繁枝〉それは'传花'の遊びも終わり宴もはてて、むなしく床にうち捨てられた花枝に似ている；(«飛烟»).

［传话］chuánhuà 〔名〕伝言.［～衰减］(電)送話減衰量.［～筒］メガホン.(転)おしゃべり.〔動〕①告げ口する.〈～容易闹成是非〉告げ口は悶着のもと.［～人］告げ口をする人.②(白)伝えて話す.伝言する；人を目的語にとる.〔連〕(chuán huà)話を伝える.取り次ぐ.一方の話をもう片方に伝える.〈等老子人去～〉わしが奥に取り次ぐから待っていてください；(«古今·36»).

［传唤］chuánhuàn 〔動〕①召喚する.〈～证人〉証人を召喚する.②呼ぶ.呼び入れる.〈外面家人非奉～，等闲不入中堂〉外働きの下僕は特に用がない限り、母屋の客間へはみだりに入らせなかった；(«兒女·37»).

［传会］chuánhuì 〔動〕(白)中に立って伝達する.

［传火系统］chuánhuǒ xìtǒng 〔連〕(軍)点火系列.

［传鸡］chuánjī 〔動〕一羽のニワトリの病気がほかの全部のニワトリに感染する.

［传集］chuánjí 〔動〕(白)召集する.呼び集める.

［传家］chuánjiā 〔動〕家に代々伝わる.［～宝］家宝.家伝の宝物.例〈这条扁担是他们的～〉この天びん棒は彼らの家宝だ.［～之宝］祖先より伝わっている宝物.

［传见］chuánjiàn 〔動〕呼び出して会う.〈～学生代表〉学生の代表を呼び出して会う.〈听候～〉呼び出させるのを待つ.

［传讲］chuánjiǎng 〔動〕伝え語る.語り伝える.〈这话在各处～着〉この話は各所で語り伝えられている.

［传教］chuánjiào (宗)〔動〕布教する.伝道する.〈他～似地继续说着安慰的话〉彼は布教するように慰めの言葉をつづけて話していた.〔名〕布教.［～士］(海外)宣教師,布教師,伝道師.

［传接］chuánjiē (体)〔名〕(バトンの)受け渡し；陸上競技.〔動〕バトンタッチをする.

［传戒］chuánjiè 〔動〕(宗)(新たに出家した僧に)仏戒を授ける.授戒する.

［传经］chuán,jīng 〔動〕①経を伝える.②経書を伝授する.③真髄・経験を伝える.［～送宝］〔熟〕生産の場において得た貴重な経験や知識を他に伝える.例〈我们十分感谢你们来给我们～〉我々はあなた方が伝えてくださった貴重な経験や知識にたいへん感謝しております.④(中医)人体が風邪をひき全身に及ぶ；口語では'串经'.〈幸而发散的快，未曾～，…〉さいわい発散がはやく、ほかに内攻することもなく、…；(«紅樓夢·64»).

［传开(了)］chuán,kāi(le) 〔動〕広く伝わる.伝え広める.次々と言い伝える.次々と(話などが)広がる.(四方に)広まる.〈这个消息立刻就～了〉この知らせはすぐ伝わり広まった.

［传老婆舌头］chuán lǎopo shétou 〔熟〕(方)唆して悶着を起こさせる.

［传令］chuán,lìng 〔動〕命令を伝える.〈司令部～嘉奖〉司令部が褒賞の命令を伝える.〔名〕(chuánlìng)伝令.［～兵］伝令兵.例〈～拖着他离开了火线〉伝令兵は彼を引きずって前線を離れた.例〈那时可以算为我的好朋友的，是那司令官几个差弁、几个副官、和一个青年～〉当時友人に数えられていたのは、例の司令官の所にいる数人の下僕と副官、それに若い伝令兵だった.

［传流］chuánliú 〔動〕(思想・主義・教義などが)広まる,広く世に伝わる,伝来する.＝'流传'〈～着这种思想〉このような思想が広く伝わっている.〔名〕伝来したもの.言い伝えられたもの.

［传留］chuánliú 〔動〕(伝説などが)伝わって残る.

［传锣］chuán,luó 〔動〕(方)大衆に自分の意志を伝える；〔四川〕,〔雲南〕.〈你该上街去传个锣嘛！〉街に出て自分の意志を大衆に伝えなさい.

［传媒］chuánméi 〔名〕伝達の媒介.メディア.〈他把电影、电视和报纸这三大～集于一身〉彼は映画・テレビ・新聞の三大メディアを一手に握っている.

［传免］chuánmiǎn 〔動〕(旧)免除を伝える.免除となる.〈比协台小了一级，也是一概～〉副将より一級下の武官でもすべて免除される；(«官場·6»).

［传名］chuánmíng 〔動〕名を伝える.名声・評判をたてる.〈～的古物〉有名な骨董.

［传墨辊］chuánmògǔn 〔名〕(印)インキ移しローラー.

［传念］chuánniàn 〔動〕読み伝える.〈～给他身边的子孙〉彼のそばにいる子孫に読み伝える.

［传票］chuánpiào 〔名〕①(法)召喚状.②(経)証票.③伝票.［开～］伝票を切る.［收入～］入金伝票.［支付～］支払伝票.［转帐～］振替伝票.

［传奇］chuánqí 〔名〕①唐・宋時代の文語で書かれた短編小説；«李娃伝»«会真記»など.②明清時代に流行した長編戯曲；«牡丹亭»«桃花扇»など.［～角本］伝奇の脚本.例〈与那～买了许多来，…〉芝居の脚本とともにたくさん買いこんできて、…；(«紅樓夢·23»).③伝奇.綺談.ロマンス.〈～式的人物〉伝奇的人物.〈富于～〉ロマンスに富む.［～故事］冒険あるいはスリラーを要素とする物語.伝奇物語.［～式］(美)ロマネスク.［～文学］伝奇文学.

［传情］chuánqíng 〔動〕(男女の間で)気持ちを伝える.情を伝える.［眉目～］〔成〕色目を使う.目で情をかよわせる.

［传球］chuán,qiú (体)〔動〕(球技で)ボールをパスする.〔名〕(chuánqiú)(球技での)パス.［三角～］三角パス.［滚地～］ローリング・パス.［～技术］パス・ワーク；バスケットボール.［～进攻］パッシング・アタック；ラグビー.［～入场］パス・イン；バスケットボール.［～失误］トス・ミス；バレーボール.

［传染］chuánrǎn 〔動〕①(医)(病気・けがれが)伝染する,感染する.〈～疾病〉病気をうつす.［～病］伝染病；日語.［—管理］伝染病管理.［—医院］アイソレーション・ホスピタル.伝染病病院.［～过程］伝染過程.［～媒介］伝染仲介物.［～期］伝染期.［～途径］感染経路.［～性］伝染性.［—肝炎］流行性肝炎.［—红斑］伝染性紅斑.［～源］伝染源.②(感情などが)伝わる.〈她那股快活的情绪立刻～了我，…〉彼女の愉快そうな気持ちがすぐに私に伝わり、….

［传热］chuánrè (物)〔動〕温度の高い方から低い方へ熱が伝わる.〔名〕伝熱.熱伝導.熱伝達.熱伝播.［～介质］伝熱媒体.［～率］熱伝達率.伝熱率.［～体］熱媒体.［～系数］熱貫流率.伝熱率.［～性］伝熱性.

［传人］chuánrén 〔名〕(書)(学問・技術などの)継承者,後継者.〔連〕(chuán rén)①☞〔字解〕③.〈～问话〉呼び出して尋ねる.②人に伝授する.〈却是俺二哥带着，从不～〉ところが、わしらの二哥が持っており、今まで人に教えたことがないのだよ；(«三俠·45»).

［传入］chuánrù 〔動〕伝わり入る.浸透する.〈十月革命以后，马克思列宁主义开始～中国〉10月革命以後、マルクス・レーニン主義は中国に浸透しはじめた.［～神经］(生)求心神経.［—元］(医)求心性ノイロン.

［传舌］chuán,shé 〔動〕(白)＝'传舌头'〈懂得也不传这些舌了〉わかっていたらそんな話を告げなかったでしょう；(«紅樓夢·90»).

［传舌头］chuán shétou 〔熟〕(方)ひとのことをむやみに言いふらす.よけいなことを伝える.人から聞いたことを別の人に告げる.〈这人就是好～，惹是非〉こいつはむやみに告げ口してごたごたを起こしてばかりいる.

［传神］chuánshén 〔動〕①(書)(文学・芸術の作品で)真髄を伝える.〈他画的马非常～〉彼のかいたウマはまったく真に迫っている.〈我也看过几本，虽是文言译的，却也很能～！〉私も何冊か読んだが、文語訳とはいえ、とてもよく内容が伝わってきた.［～阿堵］〔成〕絵画の巧妙であることをいう；(«世說新語·巧藝»).［～之笔］〔成〕伝神の筆.②(書)(事物の)真髄を伝える.③(白)生前に肖像画を作製する；描かれた像を'喜容ル'という.また死後の画像を'影'という.〈心中忽然想起忘了与他～〉心の中でふとあの人の肖像画を残すのを忘れていたことを思い出した；(«金瓶梅·62»).

［传神子(ル)］chuán shénzi(r) 〔連〕(白)肖像画を残す.〈烦先生揭白，传个神子ル〉ごめんどうですが、先生に死に顔を写していただいて肖像画を残したいのですが；'揭白'は死者の画像を描く.(«金瓶梅·63»).

［传审］chuánshěn 〔動〕喚問し取り調べる.＝'传讯'〈～肇事人〉張本人を呼び出して調べる.

［传声］chuánshēng 〔動〕音波を伝える；(不)… ［～器］(電)マイクロフォン.［—调制］マイクロフォン変調.［～筒］1)メガホン.通話管.2)他人の言いなりになり定見のない者.例〈他是个政治口号的～〉彼は政治スローガンのメガホンだ.例〈我不过是个～转达一下罢了〉僕はただ伝えるだけです.

［传尸］chuánshī 〔動〕(中医)伝染病患者が死後他人に病気をうつす.〔名〕同上のこと.

［传世］chuánshì 〔動〕(宝物や著作が)後世に伝わる、世に伝わる,代々伝わる.［～古］1)人間に流伝してまだ水土に埋もれたことのない古代の文物.2)(美)紫色と褐色の斑点のある銅器.

［传示］chuánshì 〔動〕伝え示す.

［传首］chuánshǒu 〔動〕首級を送り届ける.〈～京师〉首を京師に送り届ける.

[传授] chuánshòu 〔動〕伝授する. 授ける. 学問・技芸を他人に教える. 自分の学んだ知識を他人に伝える. <～秘方>秘方を授ける. <～好经验>いい経験を伝授する. <～道法>道教の教えを伝授する. <作为单纯的知识来～>単純な知識として伝え教える. <将句读亲口～>読み方を自分の口から伝授する; (《醒世・2》).

[传书] chuánshū 〔動〕(書)手紙を届ける. [～递简] [～递柬] 〔成〕手紙のやりとり. (例)<从恋爱到如今, 他们不曾分别过, 也不曾有过～的体验>恋愛から今にいたるまで, 彼らはかつて別れたことがなく, また手紙のやりとりをした経験もなかった. [～鸽]伝書バト. ＝'信鸽' [～寄简] 〔成〕人に信書をたのんで渡すこと; (《元曲・㑳梅香・2》).

[传输] chuánshū 〔動〕送り伝える. 転送する. 伝送する. 〔名〕(機)(電)転送. 伝送. トランスファー. ＝'传送' [～常数]伝搬定数. [～错误]転送エラー. [～电平]伝送レベル. [～码]トランスミッション・コード. [～频带]通過帯域. [～品质]伝送品質. [～器]ベルト・コンベヤ. [～容量]伝送容量. [～失真]送信歪み. [～损耗]伝送損. [～特性]伝達特性. [～系统]伝送系. [～线]伝送線. [～线路]伝送路. 伝送回線. [～滞后]伝達遅れ.

[传熟] chuánshú 〔動〕伝授して(相手が)熟達する.

[传述] chuánshù ＝'传说〔動〕' <李石岑写了一封信给我, ～振铎他们的意思>李石岑は私に手紙を寄こして, 振鐸らの気持ちを伝えた. <克明带着紧张的表情, 走到每个房间的门口～老太爷的话>克明は緊張した表情で, 各部屋の入り口でおじい様の注意を伝えた.

[传说] chuánshuō 〔動〕言い伝える. 伝え述べる. うわさする. 取りざたする. <现在仍然～着>今なお言い伝えられている. <～开去>うわさが広まる; (《醒世・8》). <相公请坐, 待我进去～>どうぞお掛けください, お伝えしてまいりますから; (《醒世・15》). <沿街～>町から町へ語り伝える; (《古今・2》). <你却乱话, 官府闻知, ～到严府去, 我是当得起他怪的?>おまえはそれなのにでたらめを言って, お上の耳に入り, 厳宅に伝えられたら, わしは彼のとがめに耐えきれないではないか; (《古今・40》). (挿)伝えるところでは. うわさでは. <不是～他们就要订婚吗?>彼らはまもなく婚約するといううわさじゃないですか. <～他已经死了>うわさでは彼はすでに死んだということだ. 〔名〕伝説. うわさ. 評判. 世評. 風聞. <鲁班的～>魯班の伝説. <有种种～>とかくの沙汰がある. <那仅仅是个～>それは単なるうわさにしか過ぎない. <不像～那么好>評判ほどよくない. <据～, 他要下台了>世評では彼は間もなく下野することになるとのことです. <他更不重视礼拜和祷告以及一切近乎荒诞的～>彼は礼拝や祈り, そしてすべてのとりとめもない伝説をなおさら重視しない. <～不少>風聞も少なくない; (《魯・故・呆》). <这～果然不虚>このうわさは果たして真実であった; (《魯・彷・孤》). [～风闻]言い伝えやうわさ. 風の便り. (例)<这与～不同, 是亲眼见的>これは人伝えに聞いた話ではなく, 自分の目で見て確かめた事なのだ.

[传诵] chuánsòng 〔動〕次々に言い伝える. 人から人へ口頭で伝わる. 次々と広く朗唱する. <～一时>一時期次々に伝えられる. <妾平昔甚爱其词, 每听人～, 辄手录成帙>わらわはいつもその詞を愛し, 人が朗唱すると必ず記録し, 帙にしてまとめたのです; (《古今・40》).

[传送] chuánsòng 〔動〕(送り)伝える. <～情报>情報を送り伝える. <～电报>電報を送り伝える. 〔名〕①伝送. 伝達. ②(機)伝送. 転送. トランスファー. [～泵]トランスファー・ポンプ. 移送ポンプ. [～带]ベルト・コンベヤ. 搬送帯. [一系统] [一作业]コンベヤ・システム. [～方式](算)ロード・モード. 転送方式. [～辊]コンベヤ・ローラー. [～机]運搬機械. コンベヤ. [倾斜式一]インクライン・コンベヤ. [～胶带]コンベヤ・ゴム・ベルト. [～控制](算)転送制御. トランスファー・コントロール. [～链]コンベヤ・チェーン. [～皮带]コンベヤ・ベルト. [～器]伝送器. 送量器. トランスレーター. [～速度](算)転送速度. [～系统]コンベヤ・システム. 送量方式. [～线]コンベヤ・ライン. [～质量]伝送品質. [～装置]トランスポーター.

[传颂] chuánsòng 〔動〕伝えたたえる. <这个事迹一直在劳动人民当中～不止>この事跡は, これまで勤労人民の中に, 絶えず語り伝えられたたえられてきた. <全村人～着他英勇救人的事迹>彼が勇敢に人を救った行為を村じゅうの人が伝えたたえている.

[传统] chuántǒng 〔名〕伝統. 伝来の流儀. <按老～去做>昔の流儀でやる. <他发扬了中国人民～的美德>彼は中国人民の伝統的な美徳を発揚した. [～观念]伝統的観念. [～教育] 1)革命の伝統による教育. 2)代々伝わっている教育方式; 特に欧米ではヘルバルトの教育理論で形成された授業制度と教学理論をいう. [～节目] [～剧目]伝統的レパートリー. [～节日]伝統的な祝祭日. [～剧]伝統劇. [～礼节]伝統的な礼節. [～文化]代々伝わってきた文化. [～习惯]長年にわたって形成された伝統と慣例になった習慣. (例)<～上的限制, 势力更无比顽强>伝統習慣上の制限・勢力はさらにこの上なく堅強である. [～戏](劇)伝統劇; 歴史的な出来事を主な内容とする芝居. ↔'现代戏' [～音乐]伝統音楽. [～战争](軍)核兵器を使わない戦争. [革命～]革命の伝統. 〔動〕伝え続ける.

[传桶] chuántǒng 〔名〕(旧)旧時, 役所の壁に常に備えつけられてあった声を伝える桶; 門を開かずに内外の話ができた.

[传位] chuánwèi 〔動〕皇帝が皇位を他の人に伝える.

[传闻] chuánwén 〔動〕(書)①伝聞する. 伝え聞く. <～上世人山, 迷不得归>先祖が山に入り, 迷って帰れなくなったと伝え聞いている; (《幽明錄》). ②＝'传说〔動〕(挿)' 〔名〕伝聞. うわさ. <那些～有根>それらのうわさには根拠がある. <那时候的～如今却成了事实>その時のうわさが今では事実になってしまった. <父子同学, 祖孙同学的佳话便处处有～>父子あるいは祖父と孫で同級生という美談はいたるところに伝えられていた. <小妹才名得于～, 未曾面试>(蘇)小妹の才能とか名前は伝え聞いているが, まだ会って話をしたことがない; (《醒世・11》). [～不如亲见]〔諺〕風聞は実際に見たのにはかなわない. [～失实]伝え聞いたニュースは確実性が乏しい. [～异辞]〔成〕春秋の書法の形式の一つ; 時代が遠く伝聞によって知りえた事柄に対しては記載が比較的簡略であること. (転)一致しない話や言辞をいう; (《公羊傳・隱公元年》).

[传习] chuánxí 〔動〕(学問や芸を)先生から教え伝えられて学ぶ, 伝習する. [～所](旧)技能・技術を学ぶ所.

[传檄] chuánxí 〔動〕(書)檄を飛ばす. <～声讨>檄を飛ばして糾弾する. [～而定]〔成〕檄文で各地に宣伝し, 各地の味方を得て大局を定めること. [～可定]檄を飛ばせば天下を定めることができる.

[传下] chuánxià 〔動〕(白)代々伝わっている. <积祖～>先祖代々伝えている. 先祖代々伝わっている; (《醒世・2》).

[传贤] chuánxián 〔動〕(書)君主制度の国で君位を賢人に伝えること. ↔'传子' [～传子]〔成〕五帝は賢者に位をゆずり, 三王は子孫にゆずって私物化したこと; (《漢書・蓋寬饒傳》).

[传消递息] chuán xiāo dì xī 〔成〕便りを伝える; (《清平・風月相思》).

[传写] chuánxiě 〔動〕(書)次々に書き写す. <三都赋成, 竞相～>三都賦ができあがると, 人々は争って書き写した.

[传心] chuánxīn 〔動〕(宗)心から心へ伝える. その伝える内容を'心法'という.

[传薪] chuánxīn 〔動〕(喩)師が弟子に伝えることのたとえ.

[传信] chuánxìn 〔名〕①(広まっている)うわさ. ②人づての便り. 〔動〕(chuán, xìn) ①便りを伝える. 情報を伝送する. <请你传个信给他>どうか彼に便りを伝えてください. [～鸽]伝書バト. [～仪](軍)諸元伝送機. ②(書)自分の信じることを人に伝える. <～录>伝信録.

[传行] chuánxíng 〔動〕(白)命令を伝える. <难道头领不知, 大王也没～么?>まさか頭が知らないとすると, 大王様はまだ命令を伝えていらっしゃらないのでは; (《三俠・111》).

[传省] chuánxǐng 〔動〕(書)次々に渡して調べる.

[传宣] chuánxuān 〔動〕(書)命令を伝達する. 君命を伝えて述べる. <令妇人习为大言声, 使闻数百步, 以～教令>婦人たちに大声を出す練習をさせて, 数百歩離れても聞こえるようにして命令を伝えさせた; (《後漢書・公孫瓚傳》).

[传讯] chuánxùn ＝'传询' 〔動〕尋問のために呼び出す. 呼び出して尋問する. <～证人>証人を喚問する. [～核糖核酸](生)伝令RNA. 〔名〕召喚尋問. [～证]召喚状. 拘留状.

[传言] chuányán 〔名〕①うわさ. <他不相信这种～会成为事实>彼はこのうわさが事実になるとは信じていない. <～说那个代表吃了地主的送情粮食>うわさでは, あの代表が地主の付け届けの食糧を食べたと言っている. ②俗語. 諺語. 〔動〕①伝言する. [～寄语]〔成〕言付けを伝える; (《初拍・20》). [～送语]伝言する; (《姻緣・75》). ②言いふらす. ③(書)発言する.

[传扬] chuányáng 〔動〕事を公にし, 人々に伝え広める. 吹聴する. 言いふらす. 評判を立てる. <～开去>(うわさが)広がっていく. <这事在工厂里很快地～开了>このことは工場でいっぺんに伝わり広まった. <这件事要是～开去, 他的信用就完了>この事が知れわたったら, 彼の信用はおしまいだ. <又将阿Q的可疑之点～出去了>また阿Qの疑わしい点を伝え広めた; (《魯・吶・阿》). <因此人人皆知包公断事如神, 各处～>そのため人々は包公が神のごとき裁きをつけるのを知り, 各地に伝え広めました; (《三俠・5》).

[传夜] chuányè 〔動〕(書)夜回りが互いに呼びあう.

[传衣钵] chuán yībō 〔熟〕学術・芸能を弟子に伝える; 仏教では衣鉢を弟子に伝えることから; (《摭言》).

[传疑] chuányí 〔動〕疑いを人に伝える.

[传艺] chuányì 〔動〕技術・技能を伝える.

[传译] chuányì 〔動〕(書)通訳する. 翻訳する. <正在进行～>ちょうど通訳しているところだ. 〔名〕通訳. [即时～] [同声～]同時通訳.

[传驿] chuányì 〔動〕(書)駅を伝って行く. 宿場宿場を通って行く.

[传音性] chuányīnxìng 〔名〕(物)伝音性.

[传于] chuányú 〔動〕(…に)伝える; 〔不定〕. <～后世>後世に伝える.

[传语] chuán, yǔ 〔動〕①話を伝える. 言付けする. ②(chuányǔ)(白)伝えて語る; 人を目的語にとる. <～伯父, 早来见赎>伯父に言付けして, はやく身代金を出してもらってください; (《古今・8》). <做我～他>私のためにあの人に言付けしてくれ; (《古今・36》).

[传谕] chuányù 〔名〕布告. 告示. 〔動〕目上の人の話を告げる. <～召见>召見するとの旨を伝える. <高声～>声高に伝える. <这个仆人

又向梅～她母亲的话>この下僕は梅にも母の言葉を伝えた．<便先叫包兴到县～，就说老爷即刻到任>まずは包興を県の役所へ行かせ，知事閣下はまもなく着任すると伝えさせました；（«三侠・5»）．<执牌～的忙去～>割り符をもって指示を伝える者は急いで伝えに行きました；（«紅楼夢・14»）．

[传阅] chuányuè〔動〕回し読みする．回覧する．<纷纷～儒家著作>しきりに儒家の著作を回し読みする．<这篇稿子请大家～并提意见！>この原稿は皆で回覧して意見を出してください．

[传召] chuánzhào〔動〕呼び集める．集まるようにふれる．声をかけて召集する．

[传真] chuánzhēn〔動〕①肖像画をかく．＝'写真①'<教～的好手给他画下像来>絵画のうまい人に彼の肖像をかかせた．<最擅长的是～>最も得意とするのは肖像画である；（«兒女・29»）．<请一个～的绘画父像，挂在斋中，就把自己之形，也图在上面>父の像をかいてもらい、書斎に掛け、上方に自分の姿をかきます；（«二拍・31»）．②写真を電送する．〔名〕(通)写真伝送．ファクシミリ．[～电报]テレフォトグラフ．電送写真．テレフォトグラフィー．[一机]テロートグラフ．テレフォト．テレクトログラフ．[～度]忠実率．[～发送]ファクシミリ伝送．[～机]写真電送装置．[～设备]テレフォトグラフ設備．[～通信]模写電送．[～图]ファクシミリ図．[～照片]電送写真．

[传知] chuánzhī〔動〕伝え知らせる．伝達し通知する．<派人分头～>人を派遣して、べつべつに伝えさせる．<事先得到～>事前に知らせてもらう．

[传之久远] chuán zhī jiǔyuǎn〔連〕永く広く伝わる．

[传旨] chuánzhǐ〔動〕(書)(天子の)意向を伝える．おぼしめしを伝える．<～嘉奖>(天子の)おぼしめしを伝えて表彰奨励する．

[传质] chuánzhì〔名〕(化)熱媒．伝熱媒体．質量輸送．

[传种] chuánzhǒng〔動〕種付けをする．<养马要选择优良的品种来～>ウマを飼うには優良種を選んで種付けしなくてはならない．[～接代]動物・植物が繁殖して次の代に続いていく．

[传重] chuánzhòng〔動〕(書)喪祭、あるいは宗廟の責任を孫に伝える；孫の方からいえば'承重'という．

[传子] chuánzǐ〔動〕(書)君主制度の国家で君位を子孫に伝える．<家以～>家を子どもに伝える．

[传子不传女] chuán zǐ bù chuán nǚ〔諺〕男の子に伝え女の子に伝えない；昔、中国で技術を家伝にするため、息子にだけ伝えたことをいう．

[传宗接代] chuán zōng jiē dài〔成〕①世々代々に伝わる．②代々血統をつぐ；（劉仕義«新知錄»）．

[船]（舩、舡）

chuán ①〔名〕船．<一只～>一隻の船．<～之全长>船の全長．②〔名〕姓．

[船把板] chuánbǎbǎn〔名〕(方)船主．

[船板] chuánbǎn〔名〕デッキ．甲板．船板．

[船帮] chuánbāng〔名〕①舟べり．舷側．②(方)(両側の)船腹；(旧)．③船の群れ．

[船帮水，水帮船] chuán bāng shuǐ, shuǐ bāng chuán〔諺〕船は水を助け、水は船を助ける．(喩)持ちつ持たれつ．船は帆でもつ、帆は船でもつ．

[船傍交货] chuánbàng jiāohuò〔連〕＝'船边交货'

[船本] chuánběn〔名〕(白)(運送業者などの)元手としての船．

[船边价] chuánbiānjià ＝'船边交货价'，'船边交货价格'（☞'船边交货'）

[船边交货] chuánbiān jiāohuò〔連〕(貿)船側渡し．＝'船傍交货'[～价][～价格]船側渡し値段．＝'船边价'[指定港～]指定仕向港船側渡し．

[船舶] chuánbó〔名〕①船．船舶．<征发～>船を徴発する．<～的延滞费>滞船料．[～保险]船舶保険．船体保険．＝'船壳保险'[一条款]船舶保険約款．[～发动机]船のエンジン．[～工程]造船．[一学]船用工学．＝'轮机工程'[～观测]船上観測．[～救助]海難救助．[～扣留]船舶抑留．[～雷达]マリーン・レーダー．[～漆]船舶ペイント．[～设备]船舶設備．[～设计]船舶設計．[～文件]船舶備え付け書類．[～信号]船舶信号．[～用材料]船舶材．[～执照]船主証明書．[～注册证书]船舶登録証書．[～阻力]船舶抵抗．②船腹．＝'轮船舱位'，'轮船舱吨位'

[船埠] chuánbù〔名〕(船舶の)港．(船荷の積み下ろしの)岸壁．

[船埠头] chuánbùtóu ＝'船步头'〔名〕(方)船を停泊させる波止場・埠頭；(旧)．

[船不漏针] chuán bù lòu zhēn〔諺〕船では一本の針ほどでも漏れてはいけない；万万一遺漏あってはならないの意．用意周到であること；（«醒世・60»）．

[船舱] chuáncāng ＝'舱仓'〔名〕①船倉．②船室．キャビン．

[船长] chuáncháng〔名〕船の長さ．☞'船长 chuánzhǎng'

[船厂] chuánchǎng〔名〕造船所．

[船钞] chuánchāo〔名〕(白)船賃．＝'船钱'<船家与廷秀讨了～，假意催促上岸>船頭は廷秀から船賃をもらうと、わざと岸に上がるよう促した；（«醒世・20»）．

[船程] chuánchéng〔名〕航路．船道．

[船窗] chuánchuāng〔名〕船窓．

[船次] chuáncì〔名〕①船舶が出航する順序．②船舶の出航回数．

[船单] chuándān〔名〕傭船契約書．

[船到江心补漏迟] chuán dào jiāngxīn bǔ lòu chí〔諺〕＝'船到江中补漏迟'；（«元曲・救風塵・1»）；'临崖立马收缰晚，船到江心补漏迟'ともいう．

[船到江中补漏迟] chuán dào jiāngzhōng bǔ lòu chí〔諺〕船が川岸を離れて川の真ん中に出てから水の漏るのを手当てしても遅い．(転)後の祭り．＝'船到江心补漏迟'；（«元曲外・敬德不伏老・3»）．

[船到交货] chuándào jiāohuò〔連〕(貿)着船渡し．

[船到期] chuándàoqī〔名〕(貿)本船到着日．[估计～]本船到着予定日．

[船到桥前自然直] chuán dào qiáo qián zìrán zhí〔諺〕船は橋のところに来ると自然とまっすぐになる．(喩)難行していることもいざその時になってみると何とか切り抜けられるものである．案ずるより生むがやすし；'车到山前终有路，船到桥头自然直'ともいう．

[船底] chuándǐ〔名〕船底．[～板](体)ボトム・ボード；ボート．[～不漏针，漏针没外人]〔成〕船の底は針を漏らさない、針を漏らしても船の人以外に人はいない．(喩)ある範囲内で起きた事故は、その範囲内でそのもととなる人を捜さねばならない．[～货]底荷．[～漆](船)船底ペイント．[～形刮削器]船底形削器；石器．[～鱼](魚)コバンザメ．[～座](天)竜骨座．

[船丁鱼] chuándīngyú ＝'船钉子'〔名〕(魚)①キス．マギス．②ホソカマツカ．

[船东] chuándōng〔名〕船主．＝'船方'，'船户'<代～揽载>船主に代わって船荷集荷を引き受ける．[～负担危险]船主危険持ち．

[船肚] chuándù〔名〕船のなか．船腹；小船では中央部の物を積む箇所．

[船队] chuánduì〔名〕船団．船隊．<结成～出航>船団を組んで出航する．[～护航](軍)船団護衛．[捕鲸～]捕鯨船隊．

[船多不碍港] chuán duō bù ài gǎng〔諺〕('车多不碍路'と続き)船が多くても港の邪魔をしない、車が多くても道の邪魔をしない．(喩)多くても邪魔にならない；（«金瓶梅・16»）．

[船多不碍桨] chuán duō bù ài jiǎng〔諺〕同業者が多くても、それぞれ自分の商売をやって、お互いに障りにならないことのたとえ．

[船多不碍路] chuán duō bù ài lù〔諺〕船は水上を行くので、たくさんあっても通行のさまたげにはならない．(喩)人が多くても邪魔にならない．お互いに関係しない．他人のさまたげにはならぬたとえ；（«金瓶梅・7»）．

[船舵] chuánduò〔名〕船のかじ．<掌～>同上をとる．

[船帆] chuánfān〔名〕船の帆．<把～张起来>帆をあげる．

[船方] chuánfāng〔名〕(貿)①船主．＝'船东'，'船户'②船会社．＝'船公司'③本船．本船側．<由于～未通知天津外轮代理公司，故该代理公司拒绝接受此货载>本船が天津外輪代理公司に未連絡のため、右公司は本品の積み込みを拒絶しました．[～代理]船舶代理人．

[船费] chuánfèi〔名〕船賃．

[船夫] chuánfū〔名〕船頭．<望着～用篙竿将船拨往江心去>船頭がさおをあやつって船を川の中央へ押し出すのを眺めていた．

[船腹] chuánfù〔名〕船腹．<～被穿了洞>船腹に穴をあけられた．

[船篙] chuángāo〔名〕船棹．櫓．

[船歌] chuángē〔名〕①船歌．バルカロール．②ベニスの船歌．

[船工] chuángōng〔名〕①船大工．造船工．②船をこぐ人．船のかじをとる人．船頭．船員．船乗り．

[船公多了打烂船] chuángōng duō le dǎlàn chuán〔諺〕船大工が多いと船をぶち壊す．(喩)船頭多くして船山に登る．＝'木匠多了盖歪房'

[船公司] chuángōngsī〔名〕汽船会社．船会社．

[船骨] chuángǔ〔名〕(船)竜骨．キール．＝'船脊骨'

[船棺葬] chuánguānzàng〔名〕船棺葬；考古学．

[船行] chuánháng〔名〕回漕問屋．

[船合] chuánhé ＝'船盒'〔名〕(方)果物・菓子などを盛る長方形の小箱．<圆台上放着一个小小～，堆着些蜜饯点心之类>丸テーブルには小さな菓子おきを置き、中には蜂蜜菓子を盛りあげておきます；（«官場・38»）．

[船横缆断] chuán héng lǎn duàn〔成〕船は横になり、とも綱は切れる．(喩)さんざんな失敗をすること．泣きっ面に蜂；（«元曲・救風塵・4»）．

[船户] chuánhù〔名〕①＝'船家'，'船东'②(方)(船を住まいとする)水上生活者；(旧)．

[船伙] chuánhuǒ〔名〕船の乗組員．

[船货] chuánhuò〔名〕(貿)船荷．積荷．[～保险]船荷保険．[～短缺]不足荷．[～副提单]副本船荷証券．[～价格详单]積荷価格明細書．[～提单]船荷証券．[～详单]積荷目録．積荷明細書．[～载卸期间]積荷船積陸揚期間．積荷船積荷役期間．[遇险～]難破貨物．

[船级] chuánjí〔名〕船級．船舶格付け．

[船籍] chuánjí〔名〕船舶が所属する国籍．船籍．[～港]船籍港．母港．

[船脊骨] chuánjǐgǔ〔名〕(船)竜骨．キール．

[船架] chuánjià〔名〕(船)船架．クレードル．

〔船价〕chuánjià〔名〕船賃.
〔船驾不住风〕chuán jiàbuzhù fēng〔諺〕船は風を自由に使うわけにはいかない. 船は風のなすままになっているよりしかたがない. 転 長いものには巻かれろ.
〔船家〕chuánjia〔名〕旧 船頭. 船乗り. 〈划船的是一位中年人, 虽然也打扮着～模样, 但他的风度却和寻常的～不同〉船をこぐのは中年の人で, 船頭の格好をしてはいるが, 彼の風貌は普通の船頭とは違う.
〔船舰〕chuánjiàn〔名〕軍 軍艦.
〔船桨〕chuánjiǎng〔名〕櫂.
〔船脚〕chuánjiǎo〔名〕① 運漕賃. 船賃. ② 方 船頭. 〈架船人名～〉船をわたす人を'船脚'という.
〔船具〕chuánjù〔名〕船具.
〔船壳〕chuánké〔名〕船体. 船殻. 〔～保险〕船体保険.
〔船客〕chuánkè〔名〕船客.
〔船库〕chuánkù〔名〕体 艇庫; ロウイング.
〔船宽〕chuánkuān〔名〕船幅.
〔船栏〕chuánlán〔名〕甲板上の欄干.
〔船缆〕chuánlǎn〔名〕ともづな. 錨索. 大索. 大纜. 引き綱. 引き船用なわ.
〔船老大〕chuánlǎodà〔名〕① 船長. 船頭; 俗語. ② 方 船の所有者. 船主.
〔船龄〕chuánlíng〔名〕船齢. 船の使用年数.
〔船橹〕chuánlǔ〔名〕櫓.
〔船面〕chuánmiàn〔名〕船 甲板. デッキ. 〔～交货〕貿 本船渡し. 本船甲板渡し.
〔船民〕chuánmín〔名〕水上生活者; 船の中に住み, 水運業にたずさわる人々.
〔船名〕chuánmíng〔名〕船名. 〔装载～〕積載船名. 積物積載船名. 本船名.
〔船模〕chuánmó〔名〕船 船の模型. 〔～试验〕模型船テスト.
〔船旁交货价〕chuánpáng jiāohuòjià〔連〕＝'船边交货'
〔船篷〕chuánpéng〔名〕① 船のとま. 〈一望乌黑的是看戏的人家的～〉見渡す限り黒々としているのは芝居見物の人々の舟のとまであった; 紹興地方は水郷で, 芝居の舞台は川や池のふちに立てられ, 見物客は舟の中から見た; (《魯・吶・社》). ② 船の帆.
〔船票〕chuánpiào〔名〕乗船切符. 〈写一张～〉乗船切符を一枚きる. 〔～店〕回船問屋.
〔船破有底〕chuán pò yǒu dǐ〔成〕船は壊れても船底は残る. 古川に水絶えず: '老河不干, ～'としても用いる.
〔船期〕chuánqī〔名〕貿 ① 船積期. ＝'装船期' ② 船舶スケジュール. 船舶出航期. 出港日. 出帆日. ＝'预定船期'
〔船旗〕chuánqí〔名〕船尾の国旗.
〔船骑相迎〕chuán qí xiāng yíng〔諺〕('水陆并进'と続き)水上と陸上をそれぞれ舟とウマで進む; (《水滸・19》).
〔船钱〕chuánqian〔名〕船賃. 船の借り賃. 〈付～〉同上を支払う.
〔船蛆〕chuánqū〔名〕動 フナムシ. フナクイムシ. ＝'凿船贝', '凿船虫'
〔船容量〕chuánróngliàng〔名〕船の積載量.
〔船上〕chuánshàng〔名〕船上. 〔～交货〕貿 本船渡し. 甲板渡し. ＝'船面交货' 〔一价〕〔一价格〕本船渡し値段. ＝'离岸价格' 〔～人向岸上人讨水吃〕〔諺〕船に乗っている者が岸にいる者に水をもらって飲む. 転 手近にあって自分でやれることをせずに他人に手数をかけるやり方. 〔～收货单〕貿 本船受取証. 船員受取証. ＝'船员收据', '船员收货单' 〔～通货〕貿 本船渡し. 〔～装货〕貿 船荷.
〔船艄〕chuánshāo ＝'船梢'〔名〕船のとも. 船尾. ＝'船尾' 〈小船还系在柳丝下, 船老板一个人坐在～上抽旱烟〉小船はまだヤナギの枝の下につなぎ, 船長一人船のともに座ってきざみたばこを吸っていた.
〔船身〕chuánshēn〔名〕船体. 艇体. 〈～倾斜〉船体が傾く.
〔船手〕chuánshǒu〔名〕船頭. ＝'船夫'
〔船首〕chuánshǒu〔名〕船首. 艦首. へさき. ＝'船头', '舰首' 〔～部〕船首部. ＝'舰首部' 〔～旗〕船首旗. ＝'舰首旗'
〔船速〕chuánsù〔名〕船足. 船の速度.
〔船索〕chuánsuǒ〔名〕船のロープ.
〔船台〕chuántái〔名〕船台. 〔～滑轨〕舟艇引き揚げ軌道. 〔～装配〕船台組立.
〔船体〕chuántǐ〔名〕船体. 〔～分段装配〕船体ブロック組立. 〔～结构〕船体構造. 〔～宽〕船幅.
〔船头〕chuántóu〔名〕① 船のへさき. 船首. ヘッド. 〈陪着他们走到～〉彼らのお供をしてへさきまで行った. 〔～跑马〕〔歇〕船のへさきでウマを走らす. 転 腕を発揮する所がない; '兜不转'と続く. ② 旧 船の水夫たちの頭目. 船頭. 船長. 〈伯牙大惊, 叫童子去问～〉伯牙はびっくりして童子に船長のところへ聞きに行かせました; (《警世・1》).
〔船图〕chuántú〔名〕船舶図面. 船舶の設計図.
〔船桅〕chuánwéi〔名〕船のマスト. 〔～杆〕同上.
〔船尾〕chuánwěi〔名〕船尾. とも. ＝'舰尾'
〔船位〕chuánwèi〔名〕① (海上における)船の位置. ② 船腹. スペース. 〈设法预订～〉なんとかして船腹を予約申し込む. 〔～分租人〕再傭船契約者. 転貸傭船者.
〔船坞〕chuánwù〔名〕① ドック. 船渠. 〔～费〕ドック使用料. 船渠使用料. 桟橋荷懸り費. 〔～公司〕方 旧 造船所; 回. ② 繋船設場. (入り江になっている)舟着き場. 〈令小厮传驾娘们到～里撑出两只船来〉小者に命じて女船頭たちに船着き場に船を2艘着けておくように伝えさせた; (《紅楼夢・40》).
〔船舷〕chuánxián〔名〕舷側. 船の舷. 船ばた. 船べり. 〈那时天气很冷, 船顶～都结了冰〉その時はとても寒く, 船のマストや両側はみな凍っていた.
〔船鞋〕chuánxié〔名〕靴ひものない靴. つっかけて履くようになっている靴.
〔船行〕chuánxíng〔動〕船で行く. 〔名〕船の進み具合. 船足. 〈～也并不慢〉船の進み具合は遅くはなかった; (《魯・吶・社》).
〔船形帽〕chuánxíngmào〔名〕作業帽. 略帽. ＝'作业帽'
〔船医〕chuányī〔名〕船医. 〈～来检验时, 说是他热度甚高〉船医が診察をしたとき, 彼の熱はとても高いと言った.
〔船用〕chuányòng〔形〕船舶用の; 舶用. 〔～柴油机〕舶用ディーゼル機関. 〔～发动机〕舶用機関. 〔一油〕マリン・エンジン油. 〔～钢板〕造船用鋼板. 〔～锅炉〕舶用ボイラー. 〔～煤〕鉱 マリン・コール. 〔～气压计〕機 マリン・バロメーター. 〔～涡轮〕機 クルージング・タービン. 〔～型钢〕機 造船用形鋼. 〔～油〕バンカー油. 〔～重油〕船舶用燃料.
〔船邮〕chuányóu〔名〕船舶郵便. シー・メール. 〔動〕船便で送る.
〔船员〕chuányuán〔名〕海員. 船員. 乗組員. 〔～餐室〕船員食堂. 〔～清单〕船員名簿. 〔～收据〕＝'船上收货单'
〔船运〕chuányùn〔名〕船による輸送. 水運. 海上運送. 〔～发单〕貿 船積み送り状. 〔～费〕船賃. 〔～价格〕貿 船積み送り値段. 〔動〕船で運ぶ. 船積みで送る.
〔船闸〕chuánzhá〔名〕① 航行用の水門のついたダム. ② 船の出入するドックの水門.
〔船长〕chuánzhǎng〔名〕船長. 〈船方决定退货不装, 并经～签字出证〉本船は船積みしないことに決定し, 船長が証明書を発行しました. 〔～海难证书〕貿 船長海難証明書. 〔～申报单〕貿 船長申告書. 〔～室〕艦長室. ＝'舰长室' 〔～台〕キャプテン・ブリッジ. 〔～提单存根〕貿 船荷証券の船長用控え. ＝'船长副本' 〔～遇险报告书〕貿 海難報告書. ☞'船长 chuáncháng'
〔船只〕chuánzhī〔名〕船舶. 船; 総称. 〈分配～〉配船する. 〈现在沿这苏州河两岸的各色～都浮得高高地〉いまこの蘇州河に沿って停泊しているさまざまな船はみな高々と浮かんでいた. 〔载货～〕貿 (取引商品を積送している)貨物積載船, 本船. 〔～保险〕船体保険. ＝'船壳保险' 〔～停船处〕船舶停泊地.
〔船中老鼠〕chuánzhōng lǎoshǔ〔諺〕('舱内觅食'と続き)船中のネズミは船倉中で食を求める. 転 人それぞれの職で食を求める. 人はそれぞれの環境に合わせて生活を営んでいる.
〔船主〕chuánzhǔ〔名〕① 船長. ② 船主.
〔船状骨〕chuánzhuànggǔ〔名〕船状骨; 考古学.
〔船租〕chuánzū〔名〕① 船舶税. ② 船の賃料.

[遄] chuán ① 往来がさかん. ② 速い. 迅速である. 〈～往〉急ぎ赴く. 〈～返〉急ぎ帰る. 〈妻曰～归〉妻は急いで帰ろうと言う.
〔遄逝〕chuánshì〔動〕文 飛ぶように過ぎゆく. 時間がまたたく間に過ぎさる. 〈日月～, 今来已是几年事矣〉月日は飛ぶように過ぎゆく, それらはいったい何年前の出来事なのだろう; (《隋遺下》).

[椽] chuán (～子) ①〔名〕垂木; 桁の上に渡され, 屋根を支えている木. 〈如～如柱的大竹子, 随处皆可发现前人刻画留下的诗歌〉垂木や柱のような大きなタケには, いたるところに前人が刻みつけて残した詩歌が見つかる. ②〔名〕床を支える梁. ③〔名〕姓.
〔椽笔〕chuánbǐ〔名〕文 他人の文章をほめるたとえ; (《晋書・王珣傳》).
〔椽柱〕chuánzhù〔名〕太い柱.

[篅] chuán (～子)〔名〕方 米穀などを入れておくタケで編んだ大きなかご; '囤 dùn'に似ている.
〔篅条〕chuántiáo〔名〕方 食糧囲いのむしろにまきつけるタケで編んだたが.

[圌] chuán ＝'篅' 〈谷在～中〉穀物は'圌'の中にある; (《幽明録》).

[歂] chuán〔名〕姓. ⇒ chuǎn

[縳] chuán 巻く. 〈闾丘婴以帷～其妻而载之〉閭丘嬰は車のほろで妻を巻いて車に乗せた.

[舛] chuǎn ① 間違い. 誤り. 〈～错〉同上. 〈命途多～〉運勢がよくない. ② 背く. 〈～逆〉 反逆する.
〔舛驳〕chuǎnbó〔形〕入りまじっていて雑駁である. 〈其书五车, 其道～〉蔵書は5台の車にいっぱいであったが, 学問は繁雑で純粋ではない; (《荘子・天下》). 〔動〕もとる. 背く. 〈近观孝经旧注, ～

尤甚>近ごろ、《孝経》の旧注を見たが、誤りがはなはだしい；（《孝經・序》）.

［舛驰］chuǎnchí〔動〕〔書〕背を向ける.

［舛错］chuǎncuò〔書〕〔名〕①☞〔字解〕①.〈音韵～〉音韻上の誤り.〈张爷看了，就知此事有些～〉張爺は見ると、こいつは手違いだと悟りました；（《三俠・42》）.〈你这抄录的尚无～〉あなたの書き写したことに誤りはない；（《紅樓夢・120》）. ②意外なこと.思いがけない変化；多く災難を指す.〈万一有个～，懊悔也就晚了〉万一間違いが起きたら、後悔しても遅い.〈我同他去，怎么得有～？〉彼と同行して、どうして間違いがありましょう；（《紅樓夢・48》）.〔動〕入り交じって不ぞろいである.錯綜する.〈互相～〉互いに入り交じる.〈～纵横〉縦横に錯綜する.

［舛符合］chuǎnfúhé〔名〕〔物〕逆の合致；原子力.

［舛互］chuǎnhù〔動〕〔書〕交錯する.

［舛逆］chuǎnnì〔動〕☞〔字解〕②.

［舛迕］chuǎnwǔ ＝'舛午'〔動〕〔書〕背く.違背する.抵触する.

［舛误］chuǎnwù〔名〕〔書〕間違い.誤り.

［舛杂］chuǎnzá〔動〕〔書〕入り乱れる.

［荈］

chuǎn 遅つみの茶；広くお茶を指す.

［喘］

chuǎn ①〔動〕あえぐ.息切れする.〈累得直～〉疲れてしきりにはあはあとあえぐ. ②〔動〕（疲れたりして）一息ぬく. ③〔名〕'气喘'〔喘息〕の略称.

［喘病儿］chuǎnbìngr〔名〕〔医〕せきが出たり息が苦しくなったりする病気；喘息や肺病など.

［喘不上气］chuǎnbushàngqì〔動〕（苦しくて）息が続かない.息がとぎれる.息せききる.〈跑过度了，就～来了〉走りすぎたので、苦しくて息が続かない.

［喘得慌］chuǎndehuang〔動〕ひどく息が切れる.〈我近来不知道什么原故，说不过三句话来就觉得～〉私は近ごろどうしたわけか、二言三言話すと、ひどく息が切れるように感じる.

［喘咳］chuǎnké〔動〕あえぎながらせきをする.〈她按着胸口～着〉彼女は胸を押さえて、あえぎながらせきをしている.

［喘口气儿］chuǎn kǒuqìr〔熟〕息抜きする.

［喘满］chuǎnmǎn〔名〕〔中医〕呼吸がきわめて切迫し、気が上逆して下降せず、ふさがれていっぱいになることをいう.

［喘冒不能卧］chuǎn mào bù néng wò〔連〕〔中医〕呼吸が荒く声が出て、頭や目がくらくらして安眠できないこと.

［喘鸣音］chuǎnmíngyīn〔名〕喘鳴.

［喘气］chuǎn, qì〔動〕①あえぐ.〈跑得喘不过气来〉走って息切れが止まらない.〈被家务事忙得～〉家事に追われふうふう言っている.〈他像一条快死的狗躺在那里～〉彼は今にも死にそうなイヌのようにそこに横たわりあえいでいた.〈他颓丧地靠着树干，张开口～〉彼はくずれるように木の幹によりかかり、口を開けてあえいだ. ②〔転〕一息入れる.息抜きする；〔口〕.〈忙了半天，也该喘喘气儿了〉長い間忙しくしたのだから、一休みしなくては.〈不让敌人有～的机会〉敵に一息入れるひまを与えない.［～的工夫都没有］〔熟〕忙しくて息をつくひまもない.

［喘气儿］chuǎnqìr〔名〕〔方〕中休み；〔北京〕.〈哪儿有吃顿饭像你这么大～的！〉食事中におまえのように大休止をするやつがどこにいる.〈这雨下一阵儿住一阵儿，带～的〉この雨はひとしきり降ってはひとしきりやみ、中休みがある.

［喘气儿的］chuǎnqìrde〔名〕〔罵〕生きているやつ.まだ息をしているやつ.

［喘息］chuǎnxī〔動〕①あえぐ.〈～未定〉あえぎがまだ止まらない.〈她们挨肩膀靠着，轻轻地～〉彼女たちはたがいに寄り掛かって、軽く息をはずませている.［～定］〔薬〕イソプロテレノール. ②息つぎする.一息入れる.息抜きする.〈他为了取得～时间演出了丑剧〉彼は一息入れる時間をかせぐため醜い芝居を演じた.

［喘哮］chuǎnxiāo〔名〕喘息. ＝'哮喘'

［喘吁］chuǎnxū ＝'喘嘘'〔動〕あわただしく呼吸をする.〈她～着，脸色显得异常苍白〉彼女ははあはああえぎ、顔色がひどく青ざめていた.〈不多会，白玉堂累的通身是汗，～不止〉しばらくすると白玉堂は疲れて全身汗まみれ、しきりにぜいぜいといっておりました；（《三俠・57》）.

［喘吁吁(的)］chuǎnxūxū(de) ＝'喘嘘嘘(的)'〔形〕息せききったさま.あえぐさま.〈累得～的〉疲れてはあはあ言っている.〈我年纪老了，略为动作一点就～得难过〉私は年をとったから、少し動くと息が切れてつらい.〈～地指着淑英骂道〉あえぎながら淑英を指さしてののしった.〈仙姑闭着眼，～的问：跑到那儿啦？〉仙姑は目を閉じて、どこへ逃げていくのとあえぎながら聞いた.〈不一时，只见四大王慌慌张张，～跑了来〉間もなく四大王があわててぜいぜいとあえいで走ってきました；（《三俠・6》）.

［歂㊀］

chuǎn ＝'喘' // ㊁ chuán

［踳］

chuǎn〔又〕chǔn ＝'舛'［踳驳］（chuǎnbó）〔形〕〔書〕ごたごたしていて間違いが多い.

［串㊀］

chuàn ①〔動〕さしつらねる.貫く.〈贯～〉同前. ②（～儿）*〔量〕一さしにしたものを数える.〈一～珠子〉一さしの真珠.〈一～葡萄〉ブドウ一房.〈一～银铃般的笑声〉ころころと鈴を転がしたような笑い声. ③〔動〕ぐるになる.結託する.〈～供〉結託して供述の口裏を合わせる. ④〔動〕〔方〕歩き回る；〔北京〕，又〔口〕.〈～胡同〉横町の家々を訪ね歩く.〈～亲戚〉親戚回りをする.〈别满街～〉町じゅう歩きまわるな.〈满胡同儿～着吆喝〉横丁の端から端まで通りぬけながら物売りの声をはりあげる.〈他从来不跟别人到烟花柳巷去胡～〉彼は今まで人についてやたらに遊廓に出入りするということがなかった.〈不曾走东家，不曾西邻～〉東の家に話しに出かけたこともなく、西の隣に世間話に行ったこともない；（《清平・快嘴》）. ⑤〔動〕〔方〕間違えてつなぐ.混線する.進んでいるとき、わき道にそれる；〔北京〕.〈电话～线〉電話をつなぎ間違う.電話が混線する.〈～趟儿〉ちょっとわき道にそれる.〈旧唱片爱～针儿〉古いレコードは針がとびやすい.〈看书看～了行儿〉本を読んでいて行を間違えてしまった.〈字印得太密，容易看～行〉字の印刷が細かすぎて、つい行を見誤ってしまう. ⑥〔動〕臭みなどがつく.〈～烟〉☞〔語彙〕. ⑦旧時に芝居や曲芸などをすることをいった.〈客～〉プロの劇団で客演するアマチュアの人. ⑧〔動〕〔方〕ゆっくりと注ぐ；〔北京〕，〔畳〕.〈把暖壶～～〉ポットを持ってゆっくり注ぎなさい.〈～了一瓶儿凉开水〉湯ざましをひと瓶注いだ.〈望口袋里～米〉袋にコメを（ゆっくり）注ぐ. ⑨〔動〕〔方〕（気体が）通りぬける；〔北京〕.〈冷风直往屋儿里～〉寒風がしきりに部屋の中まで通りぬける.〈小风儿～袖子〉そよ風がそでを吹きぬける. ⑩〔動〕〔方〕重ねて蒸す；〔北京〕，〔畳〕.〈把包子～～〉'包子'〔肉まんじゅう〕を二度蒸す.〈这剩饭一～就行〉この残り御飯は蒸しなおしたらいい. ⑪〔動〕〔方〕ざっと地面を掘りかえす；〔北京〕.〈开春儿先把这块地～一遍〉春先にはまずこの土地を一度掘りかえす. ⑫〔動〕〔方〕穀物のもみ殻を取り除く；〔北京〕.〈～高粱〉コーリャンの殻をとる.〈把小米儿～两遍〉アワの殻を二度とる. ⑬〔動〕〔方〕寄せ集める.工面して集める；〔河南〕.〈进明他们～了几辆大车，把污泥往秋地拉起来〉進明たちは何台かの'大车'を集めて、泥を取り入れの終わった畑に運び始めた. ⑭〔名〕〔旧〕政府が人民に発行する税金・年貢収納の領収書.〈～票〉〈～纸〉同上.〈第一桩想叫那些完钱粮的照着～上一个完一个，不准多收一分一厘〉第一に税金の収納に際して、領収書の額面どおりに行い、1'分'1'厘'たりとも余計にとってはならないようにしたいと考える；（《官場・5》）. ⑮〔名〕姓. // ㊁ guàn

［串辈］chuànbèi〔動〕〔書〕親族の上下関係が乱れる.

［串鼻子］chuàn bízi〔熟〕〔方〕①ぐるになる.気脈を通じる.情報を通じる.つながりをつける；〔東北〕.〈去跟工作队～〉工作隊についていってつながりをつける. ②相談する. ＝'商量'；〔東北〕.

［串并联］chuànbìnglián〔名〕〔電〕直並列.シリーズ・パラレル・コネクション.［～触点网络］シリーズ・パラレル・コンタクト・ネットワーク.［～电动机］シリーズ・パラレル・モーター.［～控制］シリーズ・パラレル・コントロール.［～绕组］シリーズ・パラレル・ワインディング.［～转线圈］直並列巻線.

［串车］chuànchē〔名〕牛馬びきの一輪車；人がかじ棒をにぎる.

［串串］chuànchuan〔方〕〔動〕（悪事を）勧める，唆す；〔河北〕.〈连福这孩子，都是让马主任给～坏了〉福という子までも、馬主任に唆されてだめになった.〔名〕数珠つなぎ；〔四川〕.〈拉成～〉数珠つなぎになる.

［串打］chuàndǎ〔動〕〔白〕（不当な利益を）得る，手に入れる.

［串单］chuàndān ＝'串票'

［串道］chuàndào〔名〕〔白〕小さな街路.横道.露地；'穿道'とも書く.〈两个厮挽着，转出～〉二人は手を取り合って露地を曲がって出た；（《水滸・110》）.

［串地］chuàn, dì〔動〕根を起こし畑の土をならす；すきへら・プラウの撥土板を使わずに、すき先だけで土地の表層をほぐすこと.

［串电］chuàn, diàn〔動〕（電話・ラジオなど）混線する，雑音が入る.〈～了，听不清〉混線してよく聞こえない.

［串店］chuàn, diàn〔動〕妓女、または小商売をする人が旅館に出入りする.［～的］1）旅館をまわって物を売り歩く行商人. 2）門付けをする妓女.

［串定］chuàndìng〔動〕〔白〕口裏を合わせる.ぐるになっている.〈你也招承，我也招承，想是～的〉あちらも白状し、こちらも白状するとは、ぐるになっているのであろう；（《元曲・蝴蝶夢・2》）.

［串房檐(儿)］chuàn fángyán(r) ＝'串房沿儿'〔熟〕①（物ごい・托鉢などで）軒下を回る. ②〔方〕転々と借家住まいをする；〔北京〕.

［串供］chuàngòng〔動〕☞〔字解〕③.

［串鼓(儿)］chuàngǔ(r)〔名〕〔旧〕振り鼓.〈扮做山东货郎，腰里插着一把～儿〉山東の行商人のふりをして、腰に振り鼓を挿している；（《水滸・74》）.

［串灌］chuànguàn〔名〕〔農〕田越し灌漑.

［串鬼戏］chuànguǐxì〔名〕〔口〕人をだますやり方.ぺてん.

［串行］chuànháng〔名〕〔電〕直列.［～传递］直列伝送.［～传送］シリアル・トランスファー.［～存取］シリアル・アクセス.［～计算机］シリーズ・マシン.［～数字计算机］シリアル・デジタル・コンピューター.［～运算］直列演算方式.

［串好］chuànhǎo〔動〕〔白〕私通する.〈你儿子与非空庵尼姑～〉おまえ

の息子は非空庵の尼とできている；（《醒世·15》）.

〔串哄〕chuànhōng〔動〕〔口〕グループを作って騒ぐ.

〔串红〕chuànhóng〔名〕〔植〕ベニバナサルビア. ヒゴロモソウ.

〔串胡同儿〕chuàn hútòngr〔熟〕①横町の家々を訪問して回る. ②〔方〕足の指と指の間のごみをほじくる；〔北京〕.

〔串花〕chuànhuā〔動〕〔植〕異なった品種の作物が有性雑交をする；普通、天然雑交をいう.

〔串花家〕chuàn huājiā ＝'串花街'〔連〕〔旧〕妓院ぎんい·女郎屋をひやかす.

〔串话〕chuànhuà〔名〕〔通〕漏話.

〔串换〕chuànhuàn〔動〕取り替える. 相互に交換する. 〈～优良品种〉優良種を交換しあう. 〈这里的工具数量都不足, 请大家～着用吧〉ここの工具の数は十分ではありません、皆さん融通しあって使用してください.

〔串激〕chuànjī〔名〕〔電〕励磁. 〔～电动机〕シリーズ·マシン. 直励式モーター. 〔～发电机〕シリーズ·ダイナモ. 〔～机〕直巻機. 〔～推斥式电动机〕直巻反発形電動機.

〔串级〕chuànjí〔名〕〔機〕動力機やエネルギーの多段系列. 〔～控制〕〔～调节〕カスケード制御.

〔串计〕chuànjì〔動〕ぐるになり悪事をはかる.

〔串江湖〕chuàn jiānghu〔熟〕世の中を渡り歩く. 渡世者生活をする. ＝'闯江湖'

〔串讲〕chuànjiǎng〔動〕①国語教育でテキストの語の意味を一字一字解釈する、また、テキストの内容を一段落ずつ解釈する. ②一文または一冊の内容を全体として一貫して説明する.

〔串街〕chuànjiē〔動〕街をぶらつく. 道すがらいろいろな所を歩きまわる. 〈婆子日间出去～做买卖〉ばあさんは昼は街へ出かけ商売をした；（《古今·1》）. 〔～走巷〕（物売りが）大通りや路地を行ったり来たりする. 〔例〕〈朱源达不敲竹梆子了, 却在大白天挑着柳条筐～, 悠悠荡荡〉朱源達はタケの拍子木を鳴らさなくなったが、白昼ヤナギの枝のかごを担いで、大通りや路地を行ったり来たりして、ぶらぶらしていた.

〔串接变压器〕chuànjiē biànyāqì〔連〕〔機〕シリーズ·トランス.

〔串井〕chuànjǐng〔名〕上流の地下水を地上に導き出すため, 流れの方向に多数の井戸を掘り、その間を土管で結合した井戸.

〔串疽〕chuànjū〔名〕〔中医〕背中からわき腹にかけてできたはれもので、潰瘍かいようになってから互いにくっついてしまったもの.

〔串客〕chuànkè〔名〕①人形遣いの俗称. ②〔旧〕素人芝居や'曲艺'の芸人. ＝'票友'〈他家请了一起～〉あの方の家で素人芝居の一座を呼んだ；（《紅樓夢·66》）.

〔串来串去〕chuàn lái chuàn qù〔成〕あちこちぶらつく. あちこち立ち寄る.

〔串老婆舌头〕chuàn lǎopo shétou〔熟〕井戸端会議のうわさ話. あれこれ取りざたして悶着もんちゃくを起こすこと；《西遊·31》に'说老婆舌头'とある.

〔串联〕chuànlián ＝'串连'〔動〕①（順を追って）連絡をとる, つながりをつける. 〈进行革命大～〉広く革命的連係をとる. 〈～九户农民报名入社〉9軒の農民と連絡をとり合って人民公社に入る申し込みをした. 〈我到女青年中间去～, 组织了一支妇女捕鱼队〉私は若い娘たちとつながりをつけ、婦女漁獲隊をつくった. 〔～活动〕共同して行動して連係する. ②ぐるになる. ③経験を交流するのに次々に訪ねる. 気脈を通じる；文革初期に'革命的大串联'と称して, 紅衛兵や造反組織間で大規模な交流が行われた. 〈短短的几天里, 他们就～了几户农民, 组织了一个挖泥组〉わずか数日の間に彼らは何戸かの農民を回って経験を話し合い、泥さらいの組を組織した. ④〔電〕直列にする. 〔名〕①（経験交流のための）訪問；〔稀〕. ②〔電〕直列. 直巻まき. 直列接続. 直列つなぎ. シリーズ. シリーズ·コネクション. タンデム連成. 〔～泵〕二段ポンプ. 〔～操作〕直列演算. 〔～电路〕シリーズ·サーキット. 直列回路. 〔～电阻〕シリーズ·レジスタンス. 〔～活塞〕タンデム·ピストン. 〔～耦合〕直列結合. 〔～驱动〕タンデム駆動. 〔～热电偶〕直列熱電対. 〔～升压器〕シリーズ·ブースター. 〔～式〕タンデム式の. 直列式の. 〔～发动机〕タンデム·エンジン. 串形ぐし機関. 〔～调节器〕シリーズ·レギュレーター. 〔～线圈〕直列線輪. 直巻コイル. 〔～谐振〕直列共振. 電圧共振. 〔～信号〕シリーズ·ピーキング回路. 〔～稳压器〕＝'串联调节器'〔～照明〕直列点灯. 〔～阻抗〕直列インピーダンス.

〔串列〕chuànliè〔名〕〔機〕タンデム. 串形. 〔～交换台〕シリーズ·ボード. 〔～汽缸〕串形シリンダー. 〔～式〕タンデム式の. 串形の. 〔～汽缸〕タンデム·シリンダー. 〔～透平〕〔～涡轮机〕串形タービン.

〔串铃〕chuànlíng〔名〕多くの鈴を1本のひもに通したもの；渡世易者·売薬行商人などが客寄せに街を歩きながら振ったり、ロバなどの首にかけたりした. 〈那匹老驴戴着～, 新鞍鞴, 毛像缎子似的〉この年老いたロバは鈴をつけ、新しい鞍くらをのせ、毛並みはまるで緞子どんすのようであった.

〔串铃子〕chuànlíngzi〔名〕薬などを売り歩く医者. 流しの医者. 手に鈴を持って鳴らして歩く.

〔串笼(子)〕chuànlóng(zi) ＝'串拢(子)'〔動〕〔方〕混乱する. ごちゃごちゃになる；〔東北〕.

〔串忙〕chuànmáng〔動〕〔方〕手伝う；〔山西〕. 〈观音保跟～的人们一到房地基上, …〉観音保は手伝いの人たちと家の敷地まで来ると, ….

〔串门〕chuàn, mén〔動〕人の家を回って歩く. 〈串老百姓的门〉人民の家を次々に訪ねる. 〔～上户〕〔～走户〕人の家を回って歩く.

〔串门大碗〕chuànmén dàwǎn〔連〕一碗ぱいで腹いっぱいになる大碗.

〔串门子(～儿)〕chuàn ménzi(～r)〔連〕①〔方〕隣近所へ世間話に行く. （閑談に人の家を）回る. よそに遊びにいく；〔北京〕. 〈她是个懒女人, 吃完饭, 放下饭碗就到处～〉彼女は怠けもので、御飯を食べお碗をおくと、隣近所どこへでも出かけて行く. 〈那灯姑娘吃了饭去～, …〉灯姐といえば, 晩飯のあとひまつぶしによそへ出かけ, …；（《紅樓夢·77》）. ②行商人が一軒一軒品物を売り歩く.

〔串墨辊〕chuànmògǔn〔名〕〔印〕横振りローラー. インキ練りローラー. ＝'匀墨辊'

〔串谋〕chuànmóu〔動〕①（数人が）協議する, 打ち合わせる. ②共謀する. 示し合わす.

〔串弄〕chuànnong〔又〕chuànlong〔動〕〔方〕①諭す. 諫いさめる；〔東北〕. 〈他整天在家拨咕爹, 把爹的心也～活了〉彼は一日じゅう家で父さんに小言を言い、父さんの心を諫めて立ち直らせた. ②唆す；〔東北〕. 〈有那么一种人给你～〉あの手の連中があなたを唆す. 〈你暗中～四五辆车子跟你一块跑〉あなたはひそかに4, 5台の車にあなたといっしょに走るよう唆した.

〔串女〕chuànnǚ〔名〕〔方〕不良少女；〔四〕.

〔串皮〕chuànpí〔動〕①（薬や酒類を飲んだ後）皮膚に反応がでる. ②〔方〕（二つの異なる事柄を）混同する. もとの意味と一致しない；〔東北〕. 〈他又答～了, 老师问的是原因, 没问经过〉彼はまた言い間違えてしまった、先生が尋ねたのは原因で、経過ではなかった.

〔串皮虫〕chuànpíchóng〔名〕〔昆〕ジャガイモガ.

〔串皮疸〕chuànpídǎn〔名〕〔昆〕モモシンクイガ.

〔串骗〕chuànpiàn〔動〕ぐるになってだます. 示し合わせてだます. 慣れ合いでだます.

〔串票〕chuànpiào〔名〕〔旧〕租税の受領証. ＝'串纸', '串单'

〔串气〕chuànqì〔動〕気脈を通じる. ぐるになる. 〈他跟敌人～了, 要造反了〉彼は敵と気脈を通じて、謀反しようとしている.

〔串气儿〕chuàn, qìr〔動〕①息が続く. ②絶え間なく続く. 〈折了几个～的跟头〉続けざまに何度かもんどり打ってひっくりかえった.

〔串窃〕chuànqiè〔動〕共謀して盗む.

〔串亲〕chuànqīn ＝'串亲戚'〔動〕親戚しんせき回りをする. 〈前边有一辆～的黄牛车〉前方に親戚の家に行く牛車が止まっている.

〔串儿〕chuànr〔方〕〔名〕雑種の動植物；〔北京〕. 〈这不是纯狼狗, 是个～〉これは純粋なシェパードではなく雑種だ. 〔量〕一つなぎ6頭のラクダ；〔北京〕. 〈他牵了一～骆驼〉彼は一群6頭のラクダを引いた.

〔串绕〕chuànrào〔名〕〔電〕直巻. 〔～电动机〕シリーズ·モーター.

〔串水辊〕chuànshuǐgǔn〔名〕〔印〕水振りローラー. ＝'匀水辊'

〔串死〕chuànsǐ〔動〕〔方〕死を選ぶ；〔四川〕.

〔串唆〕chuànsuō〔動〕唆す. 〈～他人〉他人を唆す.

〔串台〕chuàntái〔動〕電話が混線する. 〈电话～可真麻烦〉電話が混線してほんとうに困る.

〔串堂风〕chuàntángfēng ＝'穿堂风'

〔串糖葫芦〕chuàn tánghúlu〔熟〕ぞろぞろと人が多いさま. つぎつぎに続いているもの；'糖葫芦'をくし刺しにした形から.

〔串屉儿〕chuàn, tìr〔動〕〔方〕蒸しかえす；〔北京〕. 〈把凉馒头串串屉儿吧！〉冷えた'馒头'を蒸しなおしなさい.

〔串通〕chuàntōng ＝'串同'〔動〕ぐるになる. 気脈を通じる. 〈他～坏人到处作恶〉彼は悪人と結託してどこででも悪い事をする. 〈他们还～了土匪〉彼らはさらに土匪どひと気脈を通じた. 〔～一气〕〔成〕ぐるになる. 気脈を通じる. 〔例〕〈俩人～〉二人はぐるになっている.

〔串筒〕chuàntǒng〔名〕釣り具の筒型の仕掛け入れ.

〔串痛〕chuàntòng〔動〕痛みが移る；体のある部分の痛みが別の部分に波及する.

〔串吞〕chuàntūn〔動〕ぐるになって取り込む. 共謀して横領する.

〔串味〕chuànwèi〔動〕においが移る. 〔名〕〔簡〕移り香. 悪臭汚染；海上保険の対象になる.

〔串味(儿)〕chuàn, wèi(r)〔動〕①（食べ物や飲み物に）ほかのもののにおいが移る. 〈茶一～就不好喝了〉茶にほかのもののにおいが移ったらまずくなる. ②〔方〕（葉タバコに）かなり強いタバコの香りを出させる；〔北京〕. 〈这烟挺～, 卷颗抽？〉このタバコはほんとうに香りが強くしてありますが、巻いて吸いますか.

〔串戏〕chuànxì〔名〕素人同士が相談して演じる芝居. 素人芝居. 〔動〕（chuàn, xì）①同上をする. 〈又打听他最喜～, …〉彼が芝居に出ることが大好きだとも聞き, …；（《紅樓夢·47》）. ②専門の役柄以外の役を演ずる. 〈串旦角戏〉（女形が専門ではない役者が）女形を演ずる.

〔串乡〕chuàn, xiāng〔動〕（販売·購入·医療業務·興業などで）田舎を回る. 〈～送货〉商品をもって田舎回りをする. 〔～小买卖人〕田舎回りの商売人. 〔～游街〕〔熟〕（物売りなどが）村や町を流して歩く.

〔串行计算机〕chuànxíng jìsuànjī〔連〕〔機〕シリーズ·マシン.

〔串烟〕chuàn, yān〔動〕料理が煙くさくなる. 煙のにおいがつく. 〈说实话, 她不会做饭, 不是～, 就是糊〉ほんとうのことをいうと、彼

女は御飯を炊くのが下手だ、煙くさくするか、こがすかどちらかだ．［名］線香をたく時、立ち昇る線状の煙．
［串演］chuànyǎn［動］①道楽半分に趣味として劇を演ずる．〈齐燕铭同志曾经粉墨登场，～过传统京剧折子戏〉斉燕銘同志はかつては役柄にふんして舞台に上り、伝統京劇の名場面を演じたこともある．②それぞれ配役をつとめる．
［串秧ㄦ］chuànyāngr［動］(植物が)交配する；俗語．東北方言では'串秧子'という．〈园子里的西瓜不甜，大概与倭瓜～了〉庭のスイカが甘くないのはたぶんカボチャと雑交したのでしょう．［名］①交配した新品種．雑種．〈北平人不喜欢笨狗与哈吧狗～的板凳狗〉北京の人は大きなイヌとチンをかけあわせた'板凳狗'が嫌いだ．②㊥混血児の総称．
［串窑］chuànyáo［名］㊪登窯．
［串翼飞机］chuànyì fēijī［連］タンデム飛行機．タンデム翼機．タンデム翼飛行機．
［串音］chuànyīn［名］㊪漏話．クロス・トーク．［～測量仪］漏話測定器．［～单位］漏話単位．［～耦合］漏話結合．［～衰耗］側音減衰量．
［串悠］chuànyou＝'串游'［動］㊄(目的なく)あちこち行き来する．ぶらぶら歩きまわる．散歩する；北京．例〈磨刀的总是到处ㄦ～〉(刃物の)研ぎ屋さんはいつも町じゅう至る所を歩きまわる．
［串运算符］chuànyùnsuànfú［名］㊪列演算子．
［串杖］chuànzhàng＝'串幛'［動］㊐着物を着る．
［串辙］chuànzhé［動］(話や文章が)本筋を離れる，前後混乱する．
［串证］chuànzhèng［動］ぐるになって立証する．
［串枝莲］chuànzhīlián［名］㊰ヒロハヒルガオ．
［串珠(ㄦ)］chuànzhū(r)［名］数珠．ビーズ．
［串珠藻］chuànzhūzǎo［名］㊰カワモズク．
［串嘱］chuànzhǔ［動］㊐(多く不正な事を)ぐるになって依頼する．〈薛蟠殴伤张三身死，～尸证捏供误杀一案〉薛蟠が張三を殴打して死に至らしめ、死者の親族や証人と共謀して過失致死と偽り供述した事件；(«紅樓夢·99»)．
［串桌］chuàn，zhuō［動］(宴席で)テーブルを回る．〈我不离位子不～，规规矩矩地坐着〉私は席を離れず、テーブル回りもせず、おとなしく座っていた．
［串仔］chuànzǐ［名］㊄よたもの．ちんぴら．ならずもの；㊋．
［串子(～ㄦ)］chuànzi(～r)［名］数珠状になっているもの．〈钱～〉お金の穴にひもを通して数珠状にしたもの．［量］同上のものを数える．
［串座］chuànzuò［名］㊐酒楼で客席を回って歌を歌う女．
［串座ㄦ］chuàn zuòr［連］㊐①客席の間を行ったり来たりする．②料理屋で客引きする．

［钏］chuàn ①(～子)［名］腕輪．＝'镯子'〈～钗〉腕輪とかんざし．転婦人を指す．〈玉～子〉玉製の腕輪．②［名］姓．
［钏臂］chuànbì［名］㊄腕輪；㊇，又㊐．〈一对～〉一対の腕輪．
［钏钗］chuànchāi［名］☞字解①．

CHUANG ㄔㄨㄤ

［创㊀］(創) chuāng ①傷．〈刀～〉刀傷．〈身被数～，死于树〉体にいくつかの傷をおって木のところで死んでいた；(«古鏡»)．②痛手．〈～巨痛深〉痛手が大きい．③㊐やり．＝'枪'〈沈骥被董平一～戳死〉沈驥は董平のやりにかかって一突きで殺された；(«水滸·91»)．// ㊁ chuàng
［创痕］chuānghén［名］傷あと．
［创脚］chuāngjiǎo(又)chuǎng，jiǎo［動］㊄(靴が)きつすぎて、前後があたって痛い、あるいは左右があたって痛い；北京．
［创巨痛深］chuāng jù tòng shēn＝'创巨痛仍'［成］☞字解②；(«世說新語·紕漏»)．
［创口］chuāngkǒu［名］傷口．
［创面］chuāngmiàn［名］傷の表面．
［创伤］chuāngshāng［名］①傷．創傷．切り傷．〈养好～〉傷をいやす．〈他的过去的～〉彼の過去の傷あと．〈我只朦胧地体会到人生的艰辛，感受到心灵的～〉私はただおぼろげながら人生の艱難辛苦を知り、心の傷を肌で感じただけであった．［～变色］㊪傷害変色．［～轮］㊪傷害輪．［～树胶］㊪傷痍ゴム．②痛手．〈战争的～〉戦争の痛手．
［创痛］chuāngtòng［名］傷の痛み．
［创痍］chuāngyí＝'疮痍［名］①'［～未愈］［成］創痍いまだいえず．

［疮］(瘡) chuāng ①［名］できもの．かさ．〈他脚板心上生～，已经好些了〉彼は土踏まずにできものができたが、もうよくなった．②［名］外傷．〈金～〉切り傷．突き傷．
［疮疤］chuāngbā［名］①かさのあと．できもののあと．〈～遍体的身子〉かさだらけの体．②短所．痛いところ．〈揭你的～！〉おまえの痛いところを暴いてやる．
［疮瘢］chuāngbān［名］できもののあと．
［疮毒］chuāngdú［名］できものの毒．
［疮嘎渣ㄦ］chuānggāzhar［名］(できものが治りかけたときにできる)かさぶた．
［疮好忘痛］chuāng hǎo wàng tòng［諺］できものが治ってしまうと痛さを忘れる．転事が過ぎると、その時の苦労を忘れること．
［疮痕］chuānghén［名］できもののあと．
［疮痂］chuāngjiā［名］かさぶた．［～病］㊪1)ナシの黒星病．2)ブドウの黒痘病．3)そうか病．
［疮疖］chuāngjiē［名］できもの．はれもの．
［疮疥］chuāngjiè［名］かさと疥癬．
［疮口］chuāngkǒu［名］できものの口．
［疮痨］chuāngláo［名］うみが乾かず、じめじめして治りにくいできもの．
［疮痏］chuāngwěi［名］㊍傷．
［疮痷子］chuāngyǎnzi［名］㊄かさぶた；安徽．〈他十岁那年生天花，～被他自己用手剥掉，…〉彼は10歳の時、天然痘にかかり、そのかさぶたは彼自身の手ではがされ、….
［疮疡］chuāngyáng［名］できもの．
［疮痍］chuāngyí㊍［動］皮膚が傷を受けて肉が出る．［名］①傷．創痍．［～满目］［满目～］［成］傷だらけである．満身創痍である．転災害の甚だしいたとえ．例〈一的地震灾区，不到三年的工夫，面貌大变〉いたるところ災害の傷跡も生々しかった地震被災地区は、3年もたたないうちに面目を一新した．②疾苦．損害．

［窗］(窓、窻) chuāng ①(～子・ㄦ)*［名］まど．☞語彙．〈玻璃～〉ガラス窓．②［名］姓．
［窗板］chuāngbǎn［名］窓の雨戸．
［窗蔽子］chuāngbìzi［名］窓をおおい隠すカーテン．
［窗边］chuāngbiān［名］窓ぎわ．［～柱子］窓ぎわの柱．
［窗玻璃］chuāngbōli［名］窓ガラス．＝'窗格玻璃'
［窗插销］chuāngchāxiāo［名］窓の挿し込み．
［窗橱］chuāngchú［名］ショー・ウインドー．
［窗档子］chuāngdàngzi［名］窓枠．
［窗洞(ㄦ)］chuāngdòng(r)［名］窓の上の壁にあけた通気用の穴．
［窗蛾］chuāng'é［名］㊟マドガ．
［窗扉］chuāngfēi［名］窓に取り付けた扉状の開閉物；八の字式に押して開ける．＝'窗扇(ㄦ)'〈一扇～〉一つの'窗扉'．〈乳白色的～〉乳白色の'窗扉'．
［窗风钩］chuāngfēnggōu［名］サッシ・ホルダー．
［窗缝］chuāngfèng［名］窓のすきま．
［窗稿］chuānggǎo［名］㊐旧時、塾で課した習作の詩文の草稿．
［窗格(子)］chuānggé(zi)［名］窓格子．窓のれんじ．〈阳光穿过窗户射进来，把～的影子照在地上〉陽光が窓を通してさしこみ、格子の影を床におとしていた．
［窗根ㄦ］chuānggēnr［名］窓の下の部分．窓のつけねの所．［～底下］窓の下．
［窗钩］chuānggōu［名］①ヒートンのついている鉤．②㊄窓の掛け金；㊋．
［窗户］chuānghu［名］窓．［～挡ㄦ］窓の日よけ．［～登ㄦ］［～磴ㄦ］窓格子．［～根］窓の下．［～镜］㊄紙ばりの窓にはめこんだガラス．［～帘ㄦ］窓のカーテン．［～台ㄦ］窓敷居．［～眼ㄦ］1)窓の上の穴戸；風通しにつける．2)窓の破れた所．例〈我巴着～一眼〉私は窓の破れた所に近づいてちょっとのぞきこむ．例〈我爬着～一瞧，却不是我们村庄上的人〉私が窓の穴から見てみると、私たちの村の人ではありませんでした；(«紅樓夢·39»)．［～纸］1)窓紙．2)真っ青な顔色を形容する言葉．［～纸不点破］㊥おたがいの心ではみなわかっている事柄で、おおやけには話さないことのたとえ．
［窗花］chuānghuā［名］①㊍霜花．②㊄窓格子．＝'窗格(子)'；㊋．
［窗花(ㄦ)］chuānghuā(r)［名］色紙の切り紙；正月など窓の飾りに用いる．
［窗臼］chuāngjiù［名］窓の枠を支えるみぞ．
［窗槛］chuāngkǎn㊄＝'窗台(ㄦ)'；㊋．
［窗课］chuāngkè［名］私塾の授業；初学者の詩文の習作．また一般に文章を指す；明清時代、学生の作文の本の上に'窗课'の2字が書いてあった．
［窗孔］chuāngkǒng［名］㊟(眼球の)虹彩．アイリス．［～卡(片)］㊪アパーチャー・カード．
［窗口］chuāngkǒu［名］㊄窓．＝'窗户'；㊋．［～位］窓際の場所．
［窗口(ㄦ)］chuāngkǒu(r)［名］①窓口．窓のところ．窓際．〈到三号～去办理〉3番の窓口へ行って手続きする．〈～也时时有人窥探了〉窓際もしょっちゅうだれかがうかがうようになった；(«魯·吶·兔»)．［～盖板］㊪窓蓋板．［～头］窓の前．［楼～］2階の窓．②精神的・物質的な各種の現象や水準を表すところのたとえ．全体像を反映し理解することのできる一部分．〈眼睛是灵魂的～〉目は心の鏡である．〈北京是祖国的～〉北京は祖国の窓である．③受け入れ口のたとえ．〈我们的经济特区成了技术的～、知识的～、管理的～、对外政策的～〉我々の経済特区は技術の窓口になり、知識の窓口になり、管理の窓口になり、対外政策の窓口になった．④沿海の

開放都市を指す.〈为了增强～对腹地的引力,大连制订外来投资新政策〉沿海都市の内陸部に対する結びつきを強めるために、大連は外国からの投資を促す新政策を制定した.

[窗框] chuāngkuàng〔名〕窓枠. サッシ. ＝'框格'

[窗拉手] chuānglāshǒu〔名〕〔機〕サッシ・リフト. ＝'吊窗拉手'

[窗楞] chuāngléng ＝'窗棱儿'／'窗格(子)'

[窗帘(儿・子)] chuānglián(r・zi)〔名〕窓のカーテン.〈拉开～〉同上をひく.〈安上～〉同上をつける.〈～便揭起来〉窓のカーテンがすぐあげられた.〔～轨〕カーテンのレール.〔～棍〕カーテン用の金棒.

[窗棂(子・儿)] chuānglíng(zi・r)〔文〕＝'窗格(子)'〈她走到窗前去倚在～上望着天空〉彼女は窓の前に歩いていくと、窓格子によりかかって空を仰いだ.〈只有院中小雨唰唰地抽打～〉中庭では小雨がぱらぱらと窓格子をたたいているだけだった.〈～里伸一只虎掌进来,掌有竹刺甚大〉窓の格子へトラが手のひらを入れてきて、その手のひらには大きなタケのとげがささっていた;(《醒世・5》).〔～纸〕窓の格子に張ってある紙.

[窗幔] chuāngmàn〔名〕①窓のカーテン;多く幅広のものを指す. ②(上げ下ろしのできる窓の)日よけ.

[窗门] chuāngmén〔名〕〔方〕(開閉のできる)窓. ＝'窗户';八の字式に押して開ける;〔閩〕,〔粤〕など.〈四面砖墙带着门和～〉四方のれんが壁には入り口と窓がついている;(魯迅《華蓋集・碰壁》).

[窗明几净] chuāng míng jī jìng〔成〕居室が明るく清潔である;清らかな書斎をいう;(金聖歎《西廂記序》).〈他的书房～,空气清新〉彼の書斎は明るく清らかで、空気もすがすがしい.

[窗盘] chuāngpán〔名〕〔方〕①＝'窗户';〔閩〕. ②＝'窗台(儿)';〔閩〕.

[窗配件] chuāngpèijiàn〔名〕窓の付属品.

[窗纱] chuāngshā〔名〕①カーテンレース.〈～的眼儿〉カーテンのレースの目. ②〔綢〕寒冷紗. ＝'窗纱塑料'

[窗扇(儿)] chuāngshàn(r)〔名〕窓に取り付けられた扉状の開閉部分;八の字式に押して開ける.

[窗神] chuāngshén〔名〕〔方〕門口の目立たないところに祭る神. ＝'门神';〔粤〕.

[窗饰] chuāngshì〔名〕窓飾り.

[窗式空调机] chuāngshì kōngtiáojī〔連〕窓式エアコン.

[窗台(儿)] chuāngtái(r)〔名〕〔建〕水垂れ. 窓のふち. 窓の敷居.〈他并不把头缩回去,却把两只手紧紧抓住～,好像害怕跌倒一般〉彼は全然顔を引っこめないで、逆にころぶのをこわがっているかのように、両手で窓のふちをしっかりつかんだ.

[窗梯] chuāngtī〔名〕〔体〕ラッダー;体操.

[窗屉(子)] chuāngtì(zi)〔名〕〔方〕窓に取り付ける、取りはずしのできる枠;薄絹や紙・金網などを張る;〔又〕.

[窗挺] chuāngtǐng〔名〕窓枠の横の部分.

[窗帷] chuāngwéi ＝'窗帏'〔名〕窓カーテン.〈月光穿过薄纱～,在地毯上,投下一块块边缘模糊的菱形方格〉月光はうすい紗のカーテンを通し、じゅうたんの上にふちのぼやけた菱型や格子型をいくつも映し出していた.〈仰望着白纱～〉白紗のカーテンを仰いでいた.

[窗隙] chuāngxì〔名〕窓のすきま.

[窗下] chuāngxià〔名〕〔書〕私塾;多くは私塾で勉強すること.〈十年～无人问〉長い歳月塾に閉じこもり勉学につとめて、訪ねてくる人もいない.〔～休言命,场中莫论文〕〔諺〕勉強をしているときには運命のことを言わず一心に勉強しなければならないが、(科挙の)試験の結果は必ずしも文章題の出来いかんだけで決まるものではない;福運がなくてはいけないの意;(《児女・34》).

[窗沿] chuāngyán ＝'窗台(儿)'

[窗眼] chuāngyǎn〔名〕窓の格子.〈～里探头试望,见三娘〉窓格子から頭をのばし、試みにのぞいたら、三娘がいた;(《劉知遠》).

[窗眼(子)] chuāngyǎn(zi)〔名〕窓が破れている穴.

[窗用油灰] chuāngyòng yóuhuī〔連〕〔機〕ガラス・パテ.

[窗友] chuāngyǒu〔名〕学校友達. 同窓. 同窓の友. 同窓生.〈原来是～名金荣者〉なんと金栄という同窓です;(《紅楼夢・9》).

[窗牖] chuāngyǒu〔名〕〔書〕窓.

[窗栅] chuāngzhà〔名〕窓格子.

[窗帐子] chuāngzhàngzi〔名〕カーテン.

[窗纸] chuāngzhǐ〔名〕〔旧〕窓の障子紙.〈糊～〉窓紙をのりではる.

[窗止条] chuāngzhǐtiáo〔名〕〔建〕ストップ・ビード.

[窗子] chuāngzi ＝'窗户';もと〔閩〕.〈推开～〉窓を押しあける;(《古今・1》).〔～眼〕〔白〕窓格子.〔例〕〈都去～里张时,见里面床上两个人睡着〉みな行って窓の格子から見ると、中の寝台に二人は眠っている;(《水滸・74》).

[牕](牎) chuāng ＝'窗①'

[樬] chuāng〔樬木〕(chuāngmù)〔名〕〔植〕アンゼリカ.

[摐](摏) chuāng (強く)うつ, たたく, つく, ぶつかる.〈～金鼓〉かねや太鼓をたたく.

[疒] chuáng ①病気. ②病床に伏すさま.

[床](牀) chuáng ①〔名〕ベッド. 寝台.〈一张～〉ベッド一つ.〈～下去躲〉ベッドの下に隠れる;(《金瓶梅・5》).〈弹簧～〉スプリング・ベッド.〈～上用具〉寝具. ②ベッド・台状のもの.〈河～〉河床.〈刨(bào)～〉平削盤. ③古代の座具を指す.〈金玉为～〉金や玉を座具とする;(《冥祥記》). ④〔量〕寝具を数える.〈一～铺盖〉布団一組.〈一～大红锦被〉一枚の真っ赤な錦の掛け布団;(《醒世・3》).〈拣～干净被盖在死尸身上〉きれいな布団一枚選んでそれを死体の上に掛けた;(《金瓶梅・5》).

[床鞍] chuáng'ān〔名〕〔機〕サドル. ＝'鞍'、'滑鞍'、'大拖板'

[床笆(子)] chuángbā(zi)〔名〕〔方〕竹片で編んだベッドの板;〔四川〕.〈把尸体贴着～〉死体をベッドの板にはりつける.

[床板] chuángbǎn〔名〕木製ベッドの板. 板で作ったベッド.

[床边] chuángbiān〔名〕寝床のあたり. 寝台のそば.〈走到～,…〉寝台のそばにやって来て、…;(《醒世・14》).

[床播] chuángbō〔名〕〔林〕塊状播種.

[床次] chuángcì〔名〕〔書〕寝床. ＝'床铺'〈呻吟～〉寝床の中でうめいている.

[床单(儿・子)] chuángdān(r・zi)〔名〕ベッド・シーツ. 敷物.

[床档头] chuángdàngtóu〔名〕〔方〕ベッドのもたれ;〔四川〕.〈身子一下倒在～上〉体をベッドのもたれに倒した.

[床底下] chuángdǐxia〔名〕寝台の下.〔～放风筝〕〔諺〕ベッドの下でたこを上げる;いくら高いにしても限りがあること.〔～摸蚌〕〔諺〕ベッドの下でドブガイを探る.〔喩〕大雨で床下浸水していることの誇張した表現.

[床垫] chuángdiàn〔名〕ベッド・マット.

[床肚里] chuángdùlǐ〔名〕〔方〕ベッドの下;〔呉〕.〔～养仙鹤,一世不抬头〕〔諺〕ベッドの下で飼われているツルは、一生頭をもち上げられない.〔喩〕生涯うだつがあがらない.

[床房] chuángfáng〔名〕〔旧〕寝室.

[床敷] chuángfū〔書〕＝'床铺'

[床公床婆] chuánggōng chuángpó ＝'床公床母'〔連〕寝台の神様の俗称.

[床几] chuángjī〔名〕寝台と腰かけ.

[床架(子)] chuángjià(zi)〔名〕ベッドの台. ベッドの枠.

[床角] chuángjiǎo〔名〕寝台の角.

[床脚] chuángjiǎo〔名〕寝台の脚.

[床楞] chuángléng〔名〕〔旧〕寝台の角の木の柱;旧時の寝台は'帐子'〔とばり〕があったので、四隅に木の柱があった.

[床棂] chuánglíng〔名〕寝台のてすり.

[床铺] chuángpù〔名〕寝台と布団. ベッド. 寝床;もと〔閩〕;北方では一般大衆は'炕'〔オンドル〕に寝た.〈这是那个朋友的～〉これはあの友人のベッドです.〈仿佛看到了一个～〉まるでベッドを見たようであった.〔～被席〕〔方〕敷き布団と掛け布団の総称;〔粤〕.

[床前地毯] chuángqián dìtǎn〔連〕ベッドの前に敷くマット.

[床裙] chuángqún〔名〕'床帐'が汚れるのを防ぐために用いる長方形の布.

[床蓐] chuángrù〔名〕〔書〕寝具.〈卧病～〉病床に伏す.

[床褥] chuángrù〔名〕〔方〕敷き布団. 寝台に敷く布団. 寝台と寝具類. 寝台の上の寝具類. ＝'褥子';〔粤〕.

[床上施床] chuáng shàng shī chuáng ＝'床上安床'〔成〕ベッドの上にベッドを重ねる.〔喩〕屋上屋を架す. 重複する;(《顔氏家訓・序致》).

[床上用品商店] chuángshàng yòngpǐn shāngdiàn〔連〕ベッド用品商店.

[床身] chuángshēn〔名〕①ベッドの寝台の部分. ②旋盤など機械の本体.

[床虱] chuángshī〔名〕〔昆〕ナンキンムシ.

[床榻] chuángtà〔名〕ベッド. 寝台.〈～是丁字样铺下的〉寝床は丁の字形にならべてあった;(《古今・1》).

[床毯] chuángtǎn〔名〕毛布;寝具用.

[床屉子] chuángtìzi〔名〕中国式ベッドのスプリングの作用をするもの;シュロ・柳枝・針金を用いる;'床绷'ともいう.

[床头] chuángtóu〔名〕①ベッドの頭の所. まくら元.〔～灯〕まくら元のランプ.〔～柜〕(ベッドのそばに置く)ナイト・テーブル.〔喩〕('柜''跪'と音通なところから)まくら元でひざまずく;恐妻家を諷する言葉.〔～金尽〕〔成〕貧困に陥ること;(張籍《行路難》詩).〔～千万贯,不如一日进一文〕〔諺〕ベッドのそばに千万'贯'の銭を寝かせておくよりも、一日1'文'ずつでも現金が入ってくる方がました.〔～人〕妻.〔～相打,床尾讲和〕〔諺〕夫婦げんかは寝台のかみての方でたたき合いをやっていたかと思うと、しもての方ではもう仲直りをしている;夫婦げんかは、すぐに仲直りすることをおもしろおかしく言ったもの.〔～小柜〕ナイト・テーブル;ベッドのそばに置く.〔～语〕夫婦の寝物語.〔～冤家,床尾亲家〕〔諺〕夫婦げんかは寝てなおる.〔～桌〕(ベッドのそばに置く)ナイト・テーブル.〔～捉刀人〕〔成〕身がわり;魏の曹操が外国の使臣に会うときは、代理に面会させ、自分は護衛のふりをしていすのそばに刀を持って立った故事による. また英雄の意でもある;(《世説新語・容止》). ②〔機〕マシン・ヘッド.〔～箱〕スピンドル・ヘッド・ストック.

[床腿] chuángtuǐ 〔名〕(俗) 脚. 足.
[床围] chuángwéi 〔名〕(書) 寝台の周り.
[床帏] chuángwéi (白) ＝‘床帐’
[床帷] chuángwéi 〔名〕寝台の前面に掛ける観音開き式のとばり.
[床位] chuángwèi 〔名〕①(汽車・汽船の)寝台. ②(病院や寮などの)ベッド. 〈我实在不好意思占住～〉私は実際はベッドを占領しているのが恥ずかしい. 〈那家饭店有二百张～〉そのホテルは2百床のベッドがある. 〈我把他请到我的～上〉彼に私のベッドのところへ来てもらった.
[床席] chuángxí 〔名〕寝台用のござ.
[床下] chuángxià ＝‘床底下’
[床沿(儿)] chuángyán(r) 〔名〕ベッドのへり. 〈她坐在～上埋着头在油灯光下看书〉彼女はベッドのへりに腰かけ、身を入れて石油ランプの下で本を読む. 〈靠着～上坐地, …〉寝台のふちにもたれて座り、…; (《古今・1》).
[床椅] chuángyǐ 〔名〕ベッドといす.
[床箦] chuángzé 〔名〕(書) 寝台の上のタケで編んだむしろ. 〈归煮其～而不熟〉帰ってその寝台のタケで編んだむしろを煮たが煮えなかった; (《笑林》).
[床毡] chuángzhān 〔名〕ベッドに敷く厚質で粗い毛布.
[床帐] chuángzhàng 〔名〕寝台に張りめぐらすカーテン. また、寝台用かや. 〈将妇人～、装奁、箱笼, …〉女の寝台や蚊帳や嫁入り道具を入れた箱などを、…; (《金瓶梅・7》).
[床罩(儿)] chuángzhào(r) 〔名〕ベッド・カバー. 寝台掛け.
[床柱] chuángzhù 〔名〕工作機械のコラム.
[床桌] chuángzhuō 〔名〕ベッドの上に置く台.
[床笫] chuángzǐ 〔名〕(書) まくらと敷物. 寝具. (喩) 閨房・夫婦間のこと. みだらなこと. 〈～之言不逾阈〉寝室でのむつごとは敷居を越えない; (《左傳・襄公27年》). [～之私] 〔成〕閨房中の私事をいう; (《孔叢子・荅問》).
[床子] chuángzi 〔名〕① 工作機械. ② (方) 寝台. ③ (方) 露店用の商品台. 〈老李开始注意羊肉～旁边的芝麻酱烧饼〉老李は羊肉の商品棚のそばの‘芝麻酱烧饼’を見た. 〈刘大爷呆着没事, 就在街口上摆个小～〉劉大爺は別に用もないので、通りの入り口で露店を出した.

[咻] chuáng ＝‘噇’

[咻咻] chuángchuáng 〔擬〕(白) 雨の音.
[咻捣] chuángdǎo 〔動〕(白) むちゃくちゃに飲み食いする. 食べきれないのをむりに口につめこむ. 〈你大碗小碗, ～不下饭去〉おまえはどんぶりやらお碗やら、さんざん飯をくらってまだ不足かい; (《金瓶梅・8》).
[咻酒] chuángjiǔ 〔動〕(白) 酒を飲む. 際限なく酒を飲む. 飲んだくれる. 〈一味～〉(仕事はしないで)酒ばかり飲む; (《金瓶梅・1》).
[咻嗓] chuángsang 〔動〕(白) ろくでないことにかかわる; 酒を飲むことを指す. 〈～了黄汤, 折磨人家〉酒を飲んでは、人をいじめる; (《紅樓夢・79》).

[噇] chuáng 〔動〕(方) 食らう. 暴飲暴食する; (罵), 又(白). 〈如何～得烂醉了上山来？〉どうして酒を飲んで酔いつぶれて山へ来たのか; (《水滸・4》). 〈虽是吃了一顿棍棒, 却也诈得些酒肉～〉こん棒で殴られはしたものの、酒や肉をだましとって食らった; (《水滸・53》).

[噇酒] chuáng, jiǔ 〔動〕(白) 酒をむちゃ飲みする. だらしなく酒を飲む. 〈他难道再有别处～？〉彼にまさか酒をがぶ飲みする所なんかあるまい; (《二拍・11》). 〈你却在那里～, 整夜不归？〉おまえときたら酒を食らい、一晩じゅう帰ってこなかった; (《古今・2》).
[噇脓捣血] chuáng nóng dǎo xuè 〔成〕(罵) がつがつ飲み食いする; (《元曲・老生兒・楔子》.
[噇屁股眼子] chuáng pìgu yǎnzi 〔熟〕(白) (罵) 尻の穴で食べる. (喩) がつがつ食らう; (《姻緣・68》).
[噇死不休] chuáng sǐ bù xiū 〔成〕がつがつしきりに食らう. 〈君子略尝滋味, 小人～〉教養ある人は軽く味を味わい、無教養な人はしきりにがつがつ食らう.

[幢㊀] chuáng ① 昔の旗やのぼりの類. 〈幡～〉仏堂に飾る幡. ② 仏名や経文の刻んである石柱. ＝‘石幢’ 〈经～〉同上. ③ (影が)揺れる. (書) ∥ ㊁ zhuàng

[幢幢] chuángchuáng 〔形〕(書) (影が)揺れるさま. [人影～] 人影がゆらゆら揺れる.
[幢队] chuángduì 〔名〕(書) 軍隊で、旗を持って先導する部隊.
[幢幡] chuángfān 〔名〕仏堂に飾る旗やのぼりの類. 〈云中正立着司花女, 两边～宝盖, 仙女数人〉雲の中には‘司花女’が立っており、両側にはのぼりや宝物をちりばめた天蓋がたてられ、仙女が数人いた; (《醒世・4》).
[幢盖] chuánggài 〔名〕(書) 旗とかさ; 昔、将軍や刺史などの儀仗に用いられた.
[幢麾] chuánghuī 〔名〕(書) 儀仗に用いる旗. 〈拜超为将兵长史, 假鼓吹～〉(班)超を将兵長史に任命して、‘鼓吹’と‘幢麾’を授ける; (《後漢書・班超傳》).
[幢节] chuángjié 〔名〕(書) ① 命令を伝えるための割り符. 〈必遣内使持～就第〉かならず内使に割り符を持たせて邸宅へ赴かせる. ② 儀仗. 〈乃建～行城下〉そして儀仗をたてて城下へ行く. 〈～玲珑, 箫韶以随〉旗さしものの色もあざやかに、音楽もあとからつきしたがう; (《柳毅》).

[橦㊂] chuáng (旗などの)さお. (特定の用途の)柱状のもの. ∥ ㊀ tóng, ㊁ chōng, ㊃ chuǎng

[磹] chuáng 地名用字. [波磹] (Bōchuáng) 〔名〕地名; 安徽省.

[闯] chuǎng ① 〔動〕(いきなり)飛び込む. 〈往里～〉不意に押し入る. 〈他用两手蒙住耳朵, 阻止右厢房里的咒骂继续～进来〉彼は両手で耳をおおい、右の棟から続けざまに聞こえてくるののしり合いの声を遮った. ② 〔動〕(方) 体あたりする. ぶつかる. あたる; 雲南. 〈包谷叶子～的沙沙的发响〉トウモロコシの葉がすれ合ってさわさわと音をたてている. ③ 〔動〕不用意にまずい結果を招く. 〈～祸〉☞ 語彙. ④ 〔動〕経験を積む. 修練する. 〈他这几年～出来了〉彼はこの数年鍛えられた(ものになった). ⑤ 〔動〕一定の目的のためにあちこちで活動する. 奔走する. 〈～关东〉☞ 語彙. 〈走南～北〉東奔西走する. 〈天命早已安排在那里了, 倒不如听天由命的～着作去〉天命はすでに定まっているのだから、天の命に従って社会に出て苦労するとしよう; (《兒女・1》). ⑥ 〔名〕姓.

[闯场子] chuǎng chǎngzi 〔熟〕(方) 込みあっている場所で盗みを働く、すりを働く; 北京. 〈留神有～的〉すりがいるので注意してください.
[闯出] chuǎng, chū 〔動〕(困難を排除して)切り開く. 体あたりである結果を出す. 〈～新路〉新しい道を切り開く.
[闯出头] chuǎngchū tóu 〔連〕苦しい修練をして頭角を現す. 〈奋斗多年, 他终于在学术上～了〉長年にわたって奮闘し、彼はついに学術上で頭角を現した.
[闯大运] chuǎng dàyùn 〔熟〕向こうみずに大きなことに取り組む. 運命にまかせる. 運だめしをする. 〈抱着～的态度是不科学的〉運だめしの態度をとることは科学的ではない.
[闯荡] chuǎngdàng ＝‘闯江湖’ (俗) 〈男孩子只要不学坏, 出去～几年比闷在家里好〉男の子は悪いことを覚えさえしなければ、数年よそを放浪しても家にくすぶっているよりましだ. 〈他是～江湖多少年的人了〉彼は何年も世間の荒波にもまれた人だ.
[闯倒(了)] chuǎng, dǎo(le) 〔動〕ぶつかって倒す.
[闯翻(了)] chuǎng, fān(le) ＝‘闯倒(了)’
[闯寡门] chuǎng guǎmén 〔熟〕(白) 妓院・女郎屋をひやかして遊び、金を遣わない.
[闯关] chuǎng, guān 〔動〕関所を突破する. 〈伍子胥～〉伍子胥は関所破りをした.
[闯关东] chuǎng Guāndōng 〔熟〕旧時、山東・河北一帯の人が、山海関以東の地方に行って商売をすること.
[闯光棍] chuǎng guānggùn 〔連〕(方) だれはばかることなく横暴に振る舞う; 山西. 〈大家一看, 谁都明白这是在～〉みんなは一目みて、これはだれはばかることなく横暴なことをしているのだとはっきりわかった.
[闯过] chuǎngguò 〔動〕突破する. 〈～一关〉一つの関所を越した. 〈～年关〉年末をしのぐ.
[闯过去] chuǎngguoqu 〔動〕危険を冒して行く. 突入して行く.
[闯红灯] chuǎng hóngdēng 〔連〕赤信号を無視して突っ走る.
[闯婚] chuǎnghūn 〔動〕相手を見ないで結婚する. (喩) 向こうみずにやる.
[闯婚作] chuǎnghūn zuò 〔熟〕婚姻を定めるのに星占い師に吉凶を見てもらわずに、双方の合意で決定すること.
[闯祸] chuǎng, huò (又) chuàng, huò 〔動〕(向こうみずなことをして)災いを引き起こす. 〈要～, 就闯大着点！〉もし問題を起こすなら大きくやりなさい. 〈～的薛宝珠反有升赏〉災いを引き起こした薛宝珠がかえって昇格する. 〈有时他女人听到他的刺耳的声音, 怕他～, 跑过来站在门边瞧瞧〉ときたま彼の女房が耳障りな彼の声を聞きつけて、彼がめんどうを起こすのではないかと心配して、駆けて来て入り口のあたりでようすを見た.
[闯江湖] chuǎng jiānghu 〔熟〕世間を渡り歩く. 渡世する. 渡世生活を送る.
[闯将] chuǎngjiàng 〔名〕勇将. 闘将. 〈她也是一员～〉彼女もひとりの勇将だ.
[闯进] chuǎngjìn 〔動〕闖入する. 乱入する. 〈敌军～我军阵地〉敵が我が軍の陣地に乱入する.
[闯劲(儿)] chuǎngjìn(r) 〔名〕(事に対し)突き進んでいく力, ぶつかっていく力. 事にあたる気構え. 〈他缺乏～〉彼は当たって砕けろという気概に欠けている. 〈我很喜欢他的这股～〉私は彼のこの気概が大好きだ. [革命～] 革命にかける勇猛心.
[闯空门] chuǎng kōngmén 〔熟〕留守中に空き巣に入られる.
[闯愣] chuǎngleng 〔形〕(方) (言葉や行動が)大胆である; 東北. 〈他真～！〉彼はほんとうに大胆だ.
[闯练] chuǎngliàn (又) chuǎnglian 〔動〕実生活の中で鍛える. 世間へ出て苦労する. (俗) 〈～也必定能行〉鍛えたらきっとうまくいく. 〈孩子们越出去～, 越有出息〉子どもたちは外に出て鍛錬すればするほど

C

将来性がある．〈就是凌云软点，闯闯练练也必定能行！〉凌雲は少し弱くても、実生活の中で鍛えると必ずうまく行きますよ．

〔闯亮儿〕chuǎng liàngr 〔熟〕夕方暗くなってからよその家に入り込み、ものを盗む．

〔闯路(子)〕chuǎng, lù(zi) 〔動〕目的に向かって必死に突き進む．目標にしゃにむに突進する．

〔闯乱子〕chuǎng luànzi 〔熟〕不注意や行動に慎重を欠き、事件を引き起こす．＝'撞乱子'

〔闯门而入〕chuǎng mén ér rù 〔成〕闖入する．断りなしに入ってくる．突然入ってくる．

〔闯门子〕chuǎng, ménzi 〔動〕①うるさく他人の家へ出入りする．やたらに人の家に入り込む．②チャンスを探す．〈你规规矩矩地搞你的本分工作吧，不要瞎～了！〉きみは自分の本分としてなすべき仕事をおとなしくやっていなさい、むやみに要領よくやろうとしてはいけません．③㊉白昼他人の家に行って盗みを働く．あき巣ねらい；'溜门子'ともいう；〔北京〕．

〔闯南走北〕chuǎng nán zǒu běi 〔成〕東奔西走する．

〔闯难〕chuǎngnàn 〔動〕困苦に体当たりする．〈要敢于～〉勇気を持って困難に当たらねばならない．

〔闯穷祸〕chuǎng qiónghuò 〔熟〕㊉たいへんなめんどうを引き起こす；㊉．

〔闯入〕chuǎngrù 〔動〕闖入[?]する．押し入る．〈盗贼～了邻家〉隣に盗賊が押し入った．

〔闯丧〕chuǎng, sāng 〔動〕①軽率に行動する．②ほっつき歩く．ふらふらとあちこちへ出かける．〈你又上哪儿～去？〉おまえはまたどこをほっつき歩きに出かけるんだ．用事もないのになにをほっつき歩いているんだ．③㊉(生業に就かず)のらくら日を送る．放蕩[?]する；〔北京〕．

〔闯上〕chuǎngshang 〔動〕(歩き回って)ぶつかる．思いがけなく出会う．〈～了哨兵〉哨戒[?]兵にぶつかった．

〔闯事〕chuǎng, shì 〔動〕災いを引き起こす．もめ事を起こす．〈你安分些，不要随便～！〉身の程をわきまえおとなしくしていなさい、やたらにもめ事を起こしてはいけない．

〔闯势〕chuǎng, shì 〔動〕㊉権力·権勢をかさにきる；〔江西〕．〈你这是闯谁的势？〉おまえのこのありさまはだれの権勢をかさにきてのことだ．

〔闯实〕chuǎngshi 〔形〕㊉度胸がある；〔東北〕．〈小伙子得有个～劲儿，别像个大姑娘似的，老猫在家里！〉若者は度胸を持つべきであり、娘のように家にとじこもってはいけない．

〔闯天下〕chuǎng tiānxià 〔熟〕独力で創業の基礎を作る．

〔闯王〕chuǎngwáng 〔名〕暴力をふるう悪者；明の李自成をいった．転あばれん坊．猛烈な男．

〔闯席〕chuǎngxí ＝'闯宴'

〔闯宴〕chuǎngyàn 〔動〕宴席に飛び入りする．

〔闯窑子〕chuǎng yáozi 〔熟〕夜、他人の家に行って盗みを働く；盗賊の隠語．

〔闯纸〕chuǎngzhǐ 〔形〕紙をそろえる；〔不完〕．〔～机〕印突きそろえ機．〔～装置〕印紙そろえ装置．

〔闯子〕chuǎngzi 〔名〕荒々しい人．粗暴な人．

〔闯座〕chuǎng, zuò 〔動〕座席に割り込む．強引に座席をとる．

［橦㊃］chuǎng 〔動〕㊉立てる．立つ；〔北京〕．〈梯子靠墙～着〉はしごは壁に立てかけてある．∥㊀ tóng，㊁ chōng，㊂ chuáng

［傸］chuǎng 〔伉傸〕(kàngchuǎng) 〔形〕㊉よどみがなく、円滑である．

［摐］chuǎng ①〔摐老〕(chuǎnglǎo) 〔名〕動ラクダ；(《董西厢·7》)．②⇒'磢'

［磢］chuǎng ①〔動〕㊉(薬の材料を)つき砕く；〔北京〕．〈把这点儿川贝～一～〉このバイモをつき砕く．注'摐'とも書く．②衝突する．ぶつかる．

［沧］(滄) chuàng 寒い．冷たい．

［创㊀］(創、刱、剏、剙) chuàng ①〔動〕始める．創造する．〈～新记录〉新記録を作る．②㊉虐げられた弱いものの肩をもつ．＝'拔创'；〔北京〕．〈可完了我们的～啊！〉これでようやく私たちの努力が報われた；(《兒女·27》)．③㊉家の門口のところでにぎにぎしく騒ぎたてる．＝'响房'〈完～〉同上を終える；(《兒女·27》)．∥㊁ chuāng

〔创办〕chuàngbàn 〔動〕創設する．創立する．〈许多县都～了农具修配厂〉多くの県はそれぞれ農機具修理工場を新しく作った．〈怎样募捐～图书馆？〉どのようにして寄付金を集めて図書館を開くか．〔～费〕創業費．〔～人〕創業人．創業者．

〔创编〕chuàngbiān 〔動〕(台本·体操·舞踊などを)創作する．〈～历史剧〉歴史劇を創作する．〈他们正在～新的工间操〉彼らはちょうど新しい職場体操を創作しているところだ．

〔创成〕chuàngchéng 〔動〕創成する；〔不完〕．〔～磨削〕機創成研削．〔～切齿〕機創成歯車．

〔创荡〕chuàngdàng 〔動〕①家を離れて外で生計をたてる．異郷で生活する．②社会で各種の人·事物と関係ができる．

〔创第〕chuàngdì 〔動〕㊉家を建てる．

〔创汇〕chuànghuì 〔動〕経(生産あるいはその他の事業で)外貨を得る；輸出純収入が原料輸入のための外貨支出を上回ること．＝'创外汇'〔～额〕外貨獲得額．輸出商品の外貨純収入．〔～率〕外貨創出率．原材料の外貨支出を除いた後の増殖額と原料支出の比率．

〔创获〕chuànghuò 〔名〕(努力して得た)はじめての収穫·体得·発見·発明．〈在技术革新中，许多老工人有不少的～〉技術革新の中で多くの古参労働者はたくさんの発明をした．

〔创基立业〕chuàng jī lì yè 〔成〕創業の基礎作りをする．

〔创纪录〕chuàng jìlù 〔連〕①これまでの事例を打破する．先例を破る．②新記録を樹立する．

〔创家〕chuàngjiā 〔動〕家を興す．〔～立业〕〔成〕家業を起こす．一家を立てる．＝'成家立业'〈我也曾替你家扫地通沟、搬砖运瓦、筑土打墙、耕田耙地、种麦插秧、～〉私もあなたの家のために土間を掃いたり、溝をさらったり、れんがやかわらを運んだり、土をつき固めて塀をつくったり、田畑を耕したり、ムギを植えたり田植えをしたり、一家をかまえるようにしてやった；(《西遊·18》)．

〔创见〕chuàngjiàn 〔名〕独創的見解．創見．〈富有～〉創意に富む．

〔创建〕chuàngjiàn 〔動〕①創立する．〈列宁～了苏联共产党〉レーニンはソ連共産党を創立した．〔～时期〕草創期．例〈红军～〉赤軍の草創期．②(主義·学説などを新しく)作る，立てる．

〔创举〕chuàngjǔ 〔名〕創挙．先駆的事業．創業．〈史无前历的～〉史上空前の創挙．〈这在中国文学运动史上是～〉これは中国文学史上での創挙であった．

〔创刊〕chuàngkān 〔動〕創刊する．〈人民日报于1948年6月15日～〉人民日報は1948年6月15日に創刊された．〔名〕創刊．〔～词〕創刊の言葉．発刊の言葉．〔～号〕創刊号．

〔创立〕chuànglì 〔動〕創立する．創造する．〈～理论〉理論を創造する．〈祖父一手～的家业也完结了〉祖父一人でつくり上げた家の財産も尽きてしまった．〔～者〕創立者．創始者．

〔创利〕chuànglì 〔名〕利益をあげる．もうける．〈人均～超七万〉一人平均7万を超す利益をあげた．

〔创练〕chuàngliàn 〔動〕㊉世間でもまれる．鍛える．〈建华也去经验～一下〉建華も実際の社会で経験を積みます．〈在他手下～起来的少年们还时常来找他〉彼のもとで鍛えあげられた若者が今もよく彼を訪ねてやってくる．

〔创面线去钮鸭〕chuàng miànxiàn qù niǔ yā 〔諺〕そうめんを造ってそれでアヒルを縛りあげる．転とてももたない．

〔创牌子〕chuàng páizi 〔連〕(工場·ホテルなどの企業単位が名声を高めるために)名産品を創出する，ブランドを作る．

〔创辟〕chuàngpì 〔動〕初めて開く．〈～了新的境地〉新しい境地を開いた．

〔创三好〕chuàng sānhǎo 〔連〕学生が努力して、思想·学習·仕事の面でよい成績をあげる．

〔创设〕chuàngshè 〔動〕①創立する．創設する．〈～研究所〉研究所を創設する．②(条件を)作る．〈～有利的条件〉有利な条件を作る．

〔创始〕chuàngshǐ ＝'创立'，'创建'〔動〕端緒を発する．〔～国〕創始国．例〈中国是联合国的～之一〉中国は国連の創始国の一つである．〔～人〕創始者．草分け．創造者．創業者．

〔创世〕chuàngshì 〔動〕世界をつくる．〔～记〕創世記．

〔创收〕chuàngshōu 〔動〕(定められた固定収入と区別して)営業の範囲や社会への服務を提供することを拡大し、新しい収入の道を作る．

〔创树〕chuàngshù 〔動〕樹立する．創造する．〈～新的艺术风格〉新しい芸術の風格を生み出す．

〔创土机〕chuàngtǔjī 〔名〕機スクレーパー．

〔创外汇〕chuàng wàihuì 〔連〕外貨を稼ぐ．〈为国家～〉国のために外貨を稼ぐ．

〔创新〕chuàngxīn 〔動〕新しいものを作る．新機軸を出す．新しいアイデアを出す．〈他们敢于～〉彼らは恐れるところなく新しいものを出す．〔～记录者〕体レコード·ブレーカー．

〔创兴〕chuàngxīng 〔動〕創建する．

〔创演〕chuàngyǎn 〔動〕初演する．創作して演じる．〈这出戏几年前曾由京剧一团～〉この劇は数年前に第一京劇団によって初演された．

〔创业〕chuàng, yè 〔動〕創業する．〈自从秦始皇焚书坑儒以后，历代的～帝王都是以'马上得天下'〉秦の始皇帝の焚書坑儒[?]より以後、歴代の創業の帝王はみな「馬上で天下を得た」のである．〈这个业可是不容易创的呀！〉この事業はたやすく起こせるものではないんですよ．〈～之君，必须尊崇体貌，以示天下〉創業の君主は礼儀を尊んで天下に示さねばなりません；(《古今·14》)．〔～百年，败家一天〕〔諺〕創業には百年かかるが、家をつぶすには一日でよい．転創業は困難．〔～垂统〕〔成〕うちたてられた功勲と業績が後世に伝わる；(《孟子·梁惠王下》)．〔～费〕創業費．〔～利润〕経創業利益．〔～难，守业更难〕〔諺〕創業はむずかしく、守成はさらにむずかしい；《儒林·22》には'创业难，守成难'とある．〔～容易，守业难〕〔諺〕創業は易[?]く守成は難[?]し．〔～史〕創業史．〔～守成〕〔成〕創業することとそれを受け継ぐこと；(《貞觀政要·論君道》)．

〔创艾〕chuàngyì 〔動〕㊉(前人の失敗を自分の)戒めとする．〈汉兴，

～亡秦孤立而敗>漢が興ると、滅亡した秦が孤立無援で敗れ去ったことを戒めとした；(《晋書·地理志》).

〔创意〕chuàng, yì〔動〕新しいアイデアを創造する.〈这种设计颇有～〉この設計はたいへん新しいアイデアに富んでいる.〔～造言〕〔成〕意義文辞がみなみずからの創意から出ること. 例〈六经～, 皆不相师〉六経は内容·言葉遣いが独創的で、みなお互いにまねることはなかった；(李翱《李文公集·答朱載言書》).

〔创议〕chuàngyì〔動〕発議する. 新提案をする.〈～开展劳动竞赛〉労働生産競争を展開するよう新しく提案する.〈这件事, 是他～的〉この件は彼が発議したものだ.〈仍出自三位老姨太太嘴里, 并不是他～〉やはり3人の姿たちの口から出たもので, 決して彼から言いだしたのではない；(《官場·52》).〔名〕発議. 新提案. 創意的提案.〈这一～得到了全厂工人的热烈响应〉この提案は全工場の労働者の熱い共鳴を得た.

〔创优〕chuàngyōu〔動〕優秀な成績·品質を創出する.〈产品～〉製品面で優秀な成績を納める.

〔创造〕chuàngzào〔動〕創造する. 造り出す.〈～战机〉戦機をつくる.〈～新记录〉新記録を樹立する.〈～有利条件〉有利な条件を作りだす.〈～了优良的成绩〉優れた成績をあげた.〈很多老干部都有～, 有见解〉年配の幹部の中には, 創意性のある者, 見識のある者がたくさんいる.〈在学术上, 只要有～, 有贡献, 就应该评给相应的学术职称〉学術の面では発明があり, 貢献がありさえすれば, それ相応の学術職名を与えるべきである.〈自己的命运依然想要由自己的力量、自己的生命力这样东西去建设、去开拓去～〉自分の運命はやはり自分の力や自分の生命力のようなものにより建設し, 開拓し, 創造してゆく.〔～进化论〕㊇創造的進化.〔～力〕創造力.〔～人〕創造者.〔～性〕1) 創造性. 例〈发挥群众的～〉大衆の創造性を発揮させる. 2) 創造的(な). 例〈～的劳动〉創造的労働. 例〈～地建立起了〉(組織などを)創造的に作りあげた.〔～者〕創造者.

〔创制〕chuàngzhì〔動〕(多く法律·文字などを)新しく作り出す.〈为少数民族～文字〉少数民族のために文字を新しく作る.

〔创作〕chuàngzuò〔動〕創作する. 作りだす.〈～经验〉新しい経験を積む.〔名〕創作;〔㊀〕;日語.〈划时代的～〉画期的な創作.〈这本小说是我的～〉この小説は私の創作です.〔～方法〕創作方法.〔～过程〕創作過程.〔～家〕創作家.〔～经验〕創作経験.〔～思想〕創作思想.〔～欲〕創作欲.〔～员〕＝'创作家'〔～源泉〕創作の源.

[怆](愴)

chuàng 悲しむ.〈凄～〉嘆き悲しむ.〈～然〉悲しそうなさま.

〔怆恻〕chuàngcè〔動〕㊇いたみ悲しむ.〈心情～〉心がいたみ悲しむ.

〔怆怆〕chuàngchuàng〔形〕㊇悲しみいたむさま.

〔怆地呼天〕chuàng dì hū tiān〔成〕＝'抢(qiǎng)地呼天'(☞'抢地')

〔怆恍〕chuànghuǎng〔形〕㊇失意のさま.

〔怆悢〕chuàngliàng〔動〕㊇いたみ悲しむ.

〔怆恼〕chuàngnǎo〔動〕㊇なげき苦しむ.〈一种～的情绪盘据在他的心头〉苦しみが彼の心を支配した.

〔怆然〕chuàngrán〔形〕㊇☞〔怆然〕.〈连我也～起来〉私さえも悲しくなった.〈昊天昏暗, 三军～〉昊天暗く、三軍愴然たり；(《三國·57》).〈今岁木落之初, 忽～曰：…〉今年の木の葉が落ちはじめたころ, 急に悲しそうにして…と言った；(《白猿》).

〔怆痛〕chuàngtòng〔形〕㊇悲痛である. 悲しみ心が痛む.〈万分～〉非常に悲痛である.

CHUI ㄔㄨㄟ

[吹]

chuī ①〔動〕吹く.〈～笛〉笛を吹く.〈把灯～灭了〉ランプを吹き消した.〈把书上的灰尘～掉〉本についたほこりを吹きおとす.〈～肥皂泡〉シャボン玉をつくる. ②〔動〕ほらを吹く；俗語.〈先别～, 做出具体成绩来再说！〉大きな口をきくのは具体的な成果をあげてからのことにしなさい.〈他常对别人～, 说他会正宗少林功夫, 其实他什么都不会〉彼はいつも他人にほらを吹いて, 正統の少林寺派の腕があるというが, 実際はなにもできない. ③息を勢いよく出すのに似た動き.〈～管〉吹管. ④〔動〕(風が)吹く.〈不怕风～日晒〉風が吹き, 日が照りつけることにも平気である.〈外边儿～着凉风〉外は涼しい風が吹いている.〈风把衣服～干了〉風で服が乾いた.〈什么风把你(给)～来的？〉どういう風の吹きまわしで来たのですか. ⑤〔動〕('～了'となり)事がだめになる. 仲が割れる；俗語.〈事情～了〉仕事がだめになった.〈他们俩～了〉彼ら二人は仲間割れした.〈这笔生意～了〉この取り引きはだめになった.〈我瞧这事～了〉私はこの事は御破算にしようと思う.〈反正还没结婚, ～了吧〉どっちみちまだ結婚していないんだから, やめてしまいなさい.〈那个计划～了〉あの計画は沙汰やみになってしまった.〈这个工程大概要～〉この工事はたぶん途中で中止になるだろう.〈不抓紧, 事情就～了〉急いでやらないとだめになるぞ. ⑥㊄死ぬ；〔北京〕. ⑦〔動〕㊄(アヘンを)吸う.

〔吹崩(了)〕chuībēng(le)〔動〕吹いて破裂させる.〈气球～了〉風船を吹き破裂させた.

〔吹鞭〕chuībiān〔名〕古代の楽器の名.

〔吹波〕chuībō〔動〕㊄パーマをかける. ドライヤーをかける；'波'は wave；㊇.

〔吹脖颈儿〕chuī bógěngr〔熟〕㊄人がマージャンをしているのを見ること；〔北京〕.〈他站在边儿上～呢〉彼はそばに立って人がマージャンをしているのを見ている.

〔吹不断〕chuībuduàn〔動〕吹きとばせない. 吹きちぎることができない. ↔'吹得断'

〔吹不响〕chuībuxiǎng〔動〕㊄人のために尽力してよく思われない. 骨おり損になる.

〔吹尘之梦〕chuī chén zhī mèng〔成〕黄帝が夢で大風が世の塵垢を吹き払うのを見て, 名臣の風后を得たという故事.〈貴主得～〉姫君は黄帝が名臣風后を召し出したときのように夢のお告げをうけた；(《靈應》).

〔吹吹(儿)〕chuīchuī(r)〔名〕㊄口笛；〔四川〕.〈～一响就集合〉口笛が鳴ったらすぐ集まれ.

〔吹唇〕chuīchún〔動〕㊄口笛を吹く.

〔吹绰〕chuīchuò〔名〕㊅昔のお碗などを洗う長いはけ；ムギわら·イネわら·タケなどで作る.

〔吹打〕chuīdǎ〔動〕①管楽器を吹いたり打楽器をたたいたりする. ㊇〈外面一班吹鼓手又～〉外にいる一組の楽手たちが再びらっぱや太鼓を鳴らした.〔～的〕楽師. 例〈只叫了六名～〉ただ6人の楽師を呼んだだけだった. 例〈六名～下边伺候〉6人の楽師が下手でひかえている；(《金瓶梅·45》).〔～弹拉〕(-tán lā)〔成〕管楽器を吹いたり打楽器をたたいたり, 弦楽器を弾いたりすること. ②風と雨が襲う. (風雨が)吹き荒れる.〈经受暴风雨的～〉暴風雨の襲撃に耐える. ☞〔次項〕

〔吹打〕chuīda〔動〕①(灰やちりを)吹き飛ばす.〈豆腐掉进灰堆里, ～不净〉豆腐が灰の中に落ちて, 吹いてもきれいにならない. ②㊄言葉で人を刺激する. 皮肉を言う.〈支钱不支给, 说话～人〉金は支払わないくせに言うことは人をばかにしている. ③㊄ほらを吹く. ＝'吹牛'〈别～, 谁不知道你那点儿能耐！〉ほらを吹くな, だれだっておまえがその程度の腕だということは知っているぞ. ☞〔前項〕

〔吹大牛〕chuī dàniú〔熟〕㊄大ぼらを吹く. 大ぶろしきを広げる. うわついた話をする. 現実ばなれしたやり方をする. 大きなことを言う；〔河南〕.〈光～吓不了人〉ただ大きなことを言うだけでは人を驚かすことはできない.

〔吹大炮〕chuī dàpao〔熟〕＝'吹大牛'

〔吹大气(儿)〕chuī dàqì(r) ㊄＝'吹大牛'；成語では'夸大其词'という；〔東北〕.〈兄弟不是给你～〉弟はあなたに大ぼらを吹いたのではない.

〔吹荡〕chuīdàng ＝'吹动①'〈春风～着明净的湖水〉春風が澄みきってきれいな湖水を吹き動かしている.

〔吹灯(儿)〕chuī dēng(r)〔連〕あかりを吹き消す.〔動〕(chuī, dēng(r)) ㊄①おしまいである. おだぶつである. 潰滅させる；また, 男女関係が破綻するたとえ；〔北京〕.〈那个小组早～了〉あのサークルはとっくに解散してしまった.〈小兰的婚事差一点～〉小蘭の結婚はもう少しのところでだめになった.〔～散伙〕1) (仲間などが)ばらばらになる. 2) 事が壊れる. ②死ぬ；〔北京〕.〈去年一场病, 差点儿吹了灯〉去年の病気で, あやうく死ぬところだった.〈这一次要不是骆驼的功劳, 咱们弟兄们一块就吹了灯了〉今回もしラクダの功労がないと, 私たち兄弟は一緒に死んでいた.〔～拔蜡〕〔成〕1) 徹底的に消滅する. おしまいになる. おだぶつになる. つぶれる. 例〈这些坏人蹦达不了几天, 眼看就要～了〉この悪人どもはあと数日もじたばたしていられない, すぐにおだぶつになる. 2) 人事すでに終わる；死ぬことのたとえ. 例〈人谁都有～的那一天, 我对这些是想得很开的〉人はだれでも死ぬ日が来るもので, 私はこれらをすっかりあきらめた.

〔吹调〕chuīdiào〔動〕①調子をとって楽器を吹く. ②ほらを吹きまくる.

〔吹掉(了)〕chuī, diào(le)〔動〕吹きとばす.〈帽子被风～了〉帽子が風に吹きとばされた.〈把书上的灰尘～了〉本のほこりを吹きとばした.

〔吹动〕chuī, dòng〔動〕①吹き動かす. 風にあたる. 風に吹かれる.〈微风～〉そよ風が吹く.〈凉风～着他斑白的头发〉涼風が彼のごましおの頭髪を吹き動かしている.〈～他的短发, 确乎比去年白得多了〉彼の短い髪を吹き動かしていたが, 髪はたしかに去年よりずっと白かった；(《魯·吶·藥》). ②煽る.

〔吹肚鱼〕chuīdùyú ＝'河豚'

〔吹断(了)〕chuī, duàn(le)〔動〕吹き切る.

〔吹法螺〕chuī fǎluó〔熟〕①ほらを吹く. ②㊇仏法を説く；仏教語.

〔吹风〕chuī, fēng〔動〕①風が吹く. 風にあたる. ＝'刮风'；㊇. ②ドライヤーで乾かす. 人工的に風を送る.〔～机〕ドライヤー. 送風機. ③風にあたる.〈吃了药别～！〉薬を飲んだら風にあたってはいけない.〈热被窝里钻出来就～, 不是玩的！〉あたたかい布団からはい出てすぐ風にあたるなんて, じょうだんじゃないよ. ④それとなく他人の耳に入れる；俗語.〈他～儿要咱们邀请他参加晚会〉彼

は私たちが彼を交歓会に招くようさりげなく言った．〈你正面提出申请，我找机会在局长那儿帮你吹吹风儿〉あなたは正面きって申請をし、私は機会を作って局長にあなたのためにそれとなくお知らせします．⑤うわさを流す．うわさをまきちらす；俗語．〈有人往我们耳朵里边～〉我々の耳にうわさを流す者がいる．〈你当心，不要～啊！〉気をつけなさいよ、うわさを流すべきじゃないよ．注④⑤は多く儿化する．⑥情報を流す．宣伝する．[～送信]同上．〔名〕(chuīfēng) 通風．風通し．通気．[～草] 植 ヒキヨモギ．

[吹风胡哨] chuī fēng hú shào 〔成〕がやがや声を立てたり、口笛を吹いたりする．〈都拖枪拽棒，跟着那个大汉～来寻武松〉みな、やりや棒を引き、あの大男の後についてがやがや声を立てたり口笛を吹いたりして、武松を捜しにやってきた；(《水滸·32》)．

[吹风凉] chuī fēngliang 〔連〕方(暑い日に)涼む、涼を取る．＝'乘凉'；四．

[吹风儿] chuī fēngr 〔熟〕①＝'吹风④⑤' ②情報をもらす．

[吹拂] chuīfú 〔動〕書①(そよ風が)吹く、なでる．〈春风～在脸上〉春風がほほをなでる．〈晨风～着姑娘们的长辫梢〉朝風が娘たちのおさげの先をそっとなでる．〈冰样凉的晚风～他的衣襟〉氷のように冷たい夜風が彼の襟元をなでた．②書人の長所を褒める．推薦する．

[吹干(了)] chuī，gān(le) 〔動〕風にあてて乾かす．〈～了就行了〉風で乾かせばよろしい．

[吹工] chuīgōng ＝'吹功' 〔動〕方扇動する．あおる；四川．〈你不要受他们的～啊！〉おまえはあいつらから扇動されてはいけないぞ．

[吹鼓(了)] chuīgǔ(le) 〔動〕吹いてふくらます．〈把气球～了〉風船をふくらませた．

[吹鼓手] chuīgǔshǒu 〔名〕①婚礼や葬儀のときに楽器をかなでる人．楽師．〈门口～敲着吹着〉門口では楽師が楽器を打ったり吹いたりしていた．②太鼓もち．宣伝者．〈文化界的一些有名人就充当了～〉文化界の何人かの有名人がすぐ太鼓もちになった．〈他是'四人帮'的～，人们都不喜欢他〉彼は「四人組」の太鼓もちで、みんな彼を好きではない．

[吹管] chuīguǎn 〔名〕吹管．[～分析] 化 吹管分析．[～焊接] 機 吹管溶接．

[吹归] chuīguī 〔動〕方①ストーブやコンロの火が消える．②死ぬ；北京．

[吹撼] chuīhàn 〔動〕白吹かれて揺れ動く．〈四下里崩坏了，又被朔风～，摇振得动〉四隅がくずれて、しかも北風に吹き動かされてゆらゆらしている；(《水滸·10》)．

[吹号] chuī，hào 〔動〕らっぱを吹く．〈吹集合号〉集合らっぱを吹く．

[吹号筒] chuī hàotǒng 〔連〕らっぱを吹く．

[吹胡子] chuī húzi 〔熟〕かっと怒る．怒ったふりをする．腹をたてる．(おどかしに)大声で叫ぶ．〈你不要跟我～，谁也不怕你〉きみは私を大声でおどかしてはいけない、だれもきみを怖がってはいないんだから．[～瞪眼][～瞪眼睛]〔熟〕方かっとなり目を怒らす；ぶんぷんに怒ったさま．かんしゃくを起こし、人をののしるさま．例〈老头子气得暴跳如雷，～〉じいさんは足をふみならし烈火のごとく怒り、かんしゃくを起こして人をののしる．例〈岁数不大，偏板着面孔替老张～的管束同学〉年齢は大きくなく、ひとえにまじめな顔つきで老張に代わって怒り、学生を取り締まっている．例〈大家都怪你总爱～，可解决不了问题〉みんなはきみがよくかっと怒るのをとがめている、かっとなっても問題の解決にはならない．

[吹呼] chuīhu ＝'吹唬'，'吹乎' 〔動〕方①しかりつける．どなる．がなる．大声でしかる；北京，東北．俗〈把他～一顿〉彼を一度しかりつける．②自慢する．ほらを吹く．大きなことを言う；北京，東北．俗〈甭听他自己～〉彼が自分で吹聴する(自慢する)のを聞くな．〈他又在那里瞎～〉彼はまたあそこででたらめにほらを吹いている．〈叫你这一～，也暴露了机密〉あんたにこうしてほらを吹かれても、機密がもれてしまうことになる．[～六角]ほらを吹く；東北．例〈他就爱～的，你可别信他的话〉彼はほら吹きだから、あなたは決して彼の言うことを信用してはいけません．③おだてる．持ち上げる．ほめ上げる；東北．〈你笔头咋那么灵，一～他就出了名了〉あなたはなんと文才があるのだろう、ちょっと彼をほめたてると、すぐに有名になった．

[吹灰] chuīhuī 〔動〕①灰を吹く；わずかの力をいう．[～机] 機 煤吹き器．[～之力]〔熟〕ごくたやすいこと．例〈不费～〉わずかな力しかいらないこと；赤子の腕をねじるほどの．例〈马先生没费～就写出了那篇文章〉馬先生はどれほどの力も費やさずにその文章を書きあげた．例〈自不费～，…〉自分はわずかな力も出さないで、…；(《老残·17》)．例〈若是我两个引进你，乃～〉われら二人はあなたを引き合わせすることぐらいは灰を吹くほどの造作もいらぬ；(《西遊·44》)．②(chuī，huī) 面目を失う．〈吹了一脸灰〉同上．

[吹火] chuīhuǒ 〔動〕書灯火を吹く．〈～灭〉灯火を吹き消す；(《語林》)．[～筒] 1)火吹き．火吹き筒．例〈用～吹燃〉火吹きで燃やす．2)方扇動する人；四川．3)魚ズナガウオ．

[吹火嘴] chuī huǒzuǐ 〔熟〕方そそのかしていざこざを起こさせる口を指す．

[吹伙儿] chuī，huǒr 〔動〕方(グループなどが)解散する．＝'散伙'

[吹葭] chuījiā 〔名〕書陽気の動くこと；古代、季候を占うのにヨシの灰を用いたことから．

[吹角] chuījiǎo 〔動〕書角笛を吹く．ホーンを吹く．軍楽を吹奏する．

[吹叫扁] chuī jiàobiǎn 〔熟〕方口笛を吹く．呼ぶ子を鳴らす．＝'吹哨子'；陝．

[吹金] chuījīn 〔名〕吹奏楽の銅製のらっぱ．

[吹近] chuījìn 〔動〕吹き近づける．吹きよせる．〈～岸傍〉岸の近くに吹きよせる；(《醒世·10》)．

[吹劲] chuījìn 〔名〕①ほら吹きのくせ．②ほらの程度．

[吹开(了)] chuī，kāi(le) 〔動〕吹きとばされる．吹きとぶ．

[吹糠见米] chuī kāng jiàn mǐ 〔成〕糠を吹くとコメが出てくる；薬などの効きめが早く現れることのたとえ．〈这个新办法产生了～的效果〉この新しいやり方はたちまち効果を生み出した．

[吹壳子] chuī kézi 〔熟〕方①世間話をする．②ほらを吹く；四川．

[吹口之力] chuī kǒu zhī lì 〔成〕わずかな力．〈不费～〉なんの力も使わない．いとも容易である．

[吹拉弹唱] chuī lā tán chàng 〔成〕さまざまな楽器を鳴らし歌う．

[吹喇叭] chuī lǎba 〔連〕①らっぱを吹く．転ほらを吹く．〈你不要给我～，我讨厌这种不正之风〉ほらを吹くな、私はこんな不正な態度がきらいだ．②宣伝につとめる．吹聴する．ほめあげる．おだてあげる．おべっかを使う．〈你给我抬轿子，我给你～〉きみが私を褒めあげてくれれば、私はきみを宣伝してやる．③方(子どもが)大声をあげて泣く；北京．〈又～了〉また大声で泣きだした．〈吹什么喇叭呀？ 至于吗？〉何を大声で泣いているの．それほどのことでもないでしょう(たいしたことではないでしょう)．④方あんを包んだ'烙饼'や'薄饼'［'烙饼'の薄焼き］を食べる；北京．⑤方酒をらっぱ飲みする；北京．

[吹来] chuīlai 〔動〕吹いて来る．〈微风迎面～〉そよ風が顔に吹いている．〈风～许多尘土〉風がほこりをいっぱい吹き寄せる．転人が突然現れる意に用いる．〈什么风把你～的？〉まあどんな風の吹きまわしでしょうかね；思いがけずやって来た人などに向かって．

[吹了] chuīle 〔動〕☞ 字解⑤．〈他跟她～〉彼は彼女と別れた．〈这门婚事～〉この結婚話はおじゃんになった．〈这件事～～〉この件はだめになった．〈他们俩儿头年就～〉二人の仲は一年目でだめになった．〈来补习班上课的人越来越少，～不办了〉補習班に来て授業を受ける人が次第に減ってきたので、やめることにした．

[吹了灯，都是瓦房] chuīle dēng, dōushì wǎfáng 〔諺〕灯火を吹き消し暗くして月の光などで眺めると、みすぼらしいわらぶきの家などは、どれもこれもりっぱなかわらぶきの家に見える．転暗いところでは何でも一様に美麗に見える．

[吹擂] chuīléi 〔動〕ほらを吹く．大きなことを言う．口からでまかせにほらを吹く．吹聴する．〈等遇见官职和自己一样或是比自己矮一两级的，就足这么一阵～呀！〉官位が自分と同じか、自分より一、二級低いものに会うと、たっぷり吹聴した．

[吹冷风] chuī lěngfēng 〔熟〕冷ややかで皮肉めいたことを言いちらす．殺風景なことをいう．情熱をさますような言動をする．そばから冷水をかける．(人の気をそぐように)冷たくあしらう．〈对人要热诚相待，不能～〉人に対しては温かく接し、冷たくあしらってはいけない．〈一些～的多半都会看风使舵〉一部の皮肉の言葉はその場のようすを見て言っているようだ．

[吹炼] chuīliàn 〔名〕冶(溶鉱炉への)送風．ブロー．すい錬．[～期](溶鉱炉への)送風期．

[吹磷] chuīlín 〔名〕機 燐吹き．

[吹炉] chuīlú 〔名〕機 転炉．＝'转炉'

[吹毛] chuīmáo 〔名〕書①きわめてたやすいことのたとえ．〈去仲尼，犹～耳〉仲尼(孔子)をしりぞけることは毛を吹くようなもので、たいへんたやすい；(《韓非子·内儲説下》)．②とても鋭い刀剣．〈～可试不可触〉鋭い刀剣は試してもよいが触れてはいけない；(盧綸《難綰刀子歌》)．[～过刃]〔成〕刀の切れ味のすばらしいたとえ；(韓愈《昌黎先生集·題炭谷湫祠堂》)．[～快]刃物の鋭利なたとえ；毛髪を刃の上におき一吹きすればすぱりと切れるというところから．例〈你势剑～〉あなたのご下賜の刀は触れるだけで何でも切れる；(《元曲·竇娥冤·4》)．

[吹毛求疵] chuī máo qiú cī 〔成〕毛を吹き分けてきずを求める．ことさらにあら探しをする．重箱の隅をようじではじくる．＝'鸡蛋里挑骨头'；(《韓非子·大體》)．〈抓住话碴儿～〉言葉のはしをとらえて難くせをつける．〈以我们学过医学的人看来，就使用心地要去～，也找不出什么破绽〉私たち医学を学ぶ者から見て、一心にあら探しをしようとしたが、いかなるぼろも見つけだせなかった．〈却说有司官，将马给事家房产田业尽数变卖，未足其数，兀自～〉さて役人は馬給事の家屋·田畑をことごとく金にかえ、まだそれでも足らぬと、さらにあら探しをいたします；(《警世·17》)．

[吹毛求问] chuī máo qiú wèn 〔成〕根ほり葉ほり尋ねる．〈只顾～怎的？〉そんなに根ほり葉ほり聞いてどうするの；(《金瓶梅·8》)．

[吹灭(了)] chuī，miè(le) 〔動〕吹き消す．〈把灯～〉明かりを吹き消す；(《醒世·14》)．〈本妇就～了灯，声也不则了〉女はすぐさま明かりを吹き消しますと、声すらたてるのをやめました；(《清平·刎頸》)．

[吹泥絮上青云] chuī níxù shàng qīngyún 〔諺〕(‘起死人肉白骨’と続き)はねあがった泥の飛沫を雲の上にまで吹きあげ，死者の白骨に肉をつけて生き返らせる;人がとうていできないようなことをするたとえ;(《兒女·19》).

[吹牛] chuī，niú ＝‘吹牛皮’，‘吹牛腿儿’〔動〕大言する;ほらを吹く.大ぶろしきをひろげる.〈输不了，他～说〉負けるものかと彼はうそぶく.〈不是～，我有十二分的把握〉ほらではなく，十分自信がある.〈咱不爱说大话，～〉私は大きな事を言ったり，ほらを吹くのは好きじゃない.〈那个人就爱～，并没什么真本事〉あの人はほらを吹くのが好きなのであって，決して本当の腕前はない.

[吹牛屄] chuī niúbī 〔熟〕なまいきを言ったり振る舞ったりする.

[吹牛胯骨] chuī niúkuàgu 〔熟〕㊍＝‘吹牛’;〔北京〕.〈他那是～呢！〉彼のあれはほらを吹いているのだよ.

[吹牛三] chuī niúsān ＝‘吹牛讪’／㊍‘吹牛’;〔閩〕.〈哈人相信侬，侬是个～大王〉だれがおまえを信じるものか，おまえは大ぼら吹きじゃないか.

[吹拍] chuīpāi 〔動〕ほらを吹いたりおだてたりする;‘吹牛皮拍马屁’の略.〔貶〕〈有高高在上当官做老爷的，就有吹吹拍拍的〉雲の上でふんぞり返っているお役人がいると，さかんにほらを吹いたりおべっかを使ったりするものがいる.

[吹嗙] chuīpǎng 〔動〕㊍自慢する.ほらを吹く.〈别胡乱～自己！〉やたらと自慢するな.〈他颇善于～〉彼はたいへんよくほらを吹く.[～懵诈]大きなことをいって人を欺く.㊄〈又见他那阵～来的过冲，像是有点儿来头，不敢合他较正〉彼が居丈高になってつっかかっていく様は，何かいわくがありそうで，あえて止めようとは思わなかった;(《兒女·32》).

[吹泡泡] chuīpàopào 〔名〕シャボン玉.〔連〕(chuī pàopao) シャボン玉を吹く.

[吹捧] chuīpěng 〔動〕おだてあげる.もちあげる.〈在某些人的～下，他也居然抬高了身价〉ある人がもちあげられる中で，意外にも彼も社会的身分が高くなった.[～者]ごますり.おべっか使い.

[吹蒲搭鼾] chuī pú dā hān ＝‘吹噗打鼾’〔熟〕㊍ぐっすり眠っているさま;〔雲南〕，〔四川〕.〈老板还睡得～的啊〉だんなはまだぐっすり眠っているよ.

[吹起捏塌] chuī qǐ niē tà 〔成〕吹くと立ち，つまむとくずれる;ふぬけの人を形容する;(《斬鬼傳·7》).

[吹气] chuī，qì 〔動〕①汽笛をならす.②ぷんぷんに怒る.[～冒烟]〔熟〕同上.③ほらを吹く.[～冒泡儿]〔熟〕だぼらを吹く.大ぼらを吹く.㊄〈你～，怎么能轻易相信你呢？〉きみは大ぼらを吹くから，簡単にはきみを信用しやしない.〔名〕(chuīqì) 化吹き込み.エア·ブロー.ブローイング.[～管]ガス吹出管.

[吹气胜兰] chuī qì shèng lán 〔成〕美女の吐く香りの形容;(《洞冥記》).

[吹腔] chuīqiāng 〔名〕劇徽劇の主な調子の一つ;笛で伴奏する.

[吹求] chuīqiú 〔動〕㊎＝‘吹毛求疵’〈你对他的工作如此～，是抱有个人成见〉あなたが彼の仕事にこれほどのあら探しをするのは，先入観があるからだ.〈大处着眼，便不忍～到此〉高いところに立って考えると，このことにまで(あれこれ)せんさくするに忍びなかった;(《兒女·25》).

[吹洒] chuīsǎ 〔動〕吹き散らす.〈把细雨～在脸庞上〉こまかな雨が顔に吹きかかる.

[吹散] chuīsàn 〔動〕吹き散らす.〈浓雾被春风～了〉濃霧は春の風に吹きとばされた.

[吹沙] chuīshā 〔名〕魚サメ.

[吹杀灯挤眼儿] chuīshā dēng jǐ yǎnr 〔歇〕明かりを消して目くばせする.㊙(‘后来的事看不见的勾当’と続き)相手には見えない;あとの事はどうなるかわかりはしないの意;(《金瓶梅·41》).

[吹哨(儿·子)] chuī，shào(r·zi) 〔動〕口笛を吹く.呼ぶ子を鳴らす.

[吹蚀] chuīshí 〔動〕風が大地を侵食する.風化させる.

[吹手] chuīshǒu 〔名〕㊐楽器の演奏を生業とする人;旧時，婚礼や葬式などのときの楽手.

[吹铄] chuīshuò 〔動〕㊎吹いてとかす.熱風が吹きまくる.〈忽有大风，出于殿内窗牖间，～人面〉急に建物の窓から熱風が吹きおこり，人の顔に吹きつけた;(《閒河》).

[吹塑法] chuīsùfǎ ＝‘吹塑成形’〔名〕化吹き込み成形.ブロー·モルジング.

[吹台] chuī，tái 〔動〕㊍①＝‘吹了’(☞〔吹〕⑤);〔北京〕.〈糟了，这件事～了！〉しまった，この事は失敗してしまった.〈那项工程怕要～〉あの工事は中止になるかもしれない.〈怎么？这个又～了？我看你这不是恋爱，成了‘乱爱’〉なんだって，これもまただめになったのか，私はきみのは恋愛じゃなくて「乱愛」だと思うよ.[～裂哄]〔熟〕1)芝居など打ちあげる.2)おじゃんになる.事がこわれる.②死ぬ;〔北京〕.③芝居の開幕前に音楽を吹奏すること;〔北京〕.

[吹弹] chuītán 〔動〕笛を吹き琴を弾く.㊙演奏する.〈～之声不绝于耳〉演奏の音が耳を離れない.

[吹糖人(儿)] chuītángrén(r) 〔名〕あめ細工職人;あめを吹いていろいろな形に作り子どもに売る人.㊙1)鼻息の荒い人.2)ぷんぷん怒っている人.3)労せずして成功した人を諷していう.

[吹腾] chuīteng 〔動〕㊍①言い触らす.吹聴する;〔北京〕.②大きなことを言う.ほらを吹く;〔北京〕.〈别～自己〉自分のことを広言してはならない.〈他又足～一气〉彼はまたたっぷりほらを吹いた.

[吹铜] chuītóng 〔動〕㊎銅製の管楽器を吹奏する.〈太史～〉太史は銅製の管楽器を吹奏する;(《青史子》).

[吹筒] chuītǒng 〔名〕①火吹き.火吹き竹.＝‘吹火筒’②一種の虫や鳥を捕まえる道具;鳥の鳴き声をまねて，鳥を呼び寄せる笛.〈见了数个人，拿着弹弓、～、粘竿，都立在栏干边〉数人の者が，弓·‘吹筒’·鳥もちざおを手にして欄干のところに立っている;(《水滸·7》).

[吹筒麻花儿] chuītǒng máhuār 〔連〕㊍さくさくした(歯切れのよい)かりんとう風の菓子;呉語では‘绞链棒’という;〔北京〕.

[吹(个)弯儿] chuī (ge) wānr 〔連〕(ドライヤーのようなもので)くせをつける.〈要不要～？〉(髪に)ウェーブをつけましょうか.

[吹网] chuīwǎng 〔動〕㊎網を吹いてふくらます;不可能なことのたとえ.〈后世学者渔猎文字语言，正如～欲满，非愚即狂〉後世の学者が文字や言語を読みあさるのは，網を吹いてふくらまそうとするようなもので，愚者でなければ狂者である;(釋念常《佛祖通載》).

[吹旺(了)] chuīwàng(le) 〔動〕(火，炭火などを)吹く，吹き起こす.〈把火～了〉吹いて火をおこした.

[吹五吹六] chuī wǔ chuī liù ＝‘吹五作六’〔成〕㊍大言する.大ぼらを吹く;〔河北〕.〈冯大狗～，白吃了酒饭〉馮大狗は大ぼらを吹いて，酒と飯をただ食いした.

[吹息] chuīxī ＝‘吹灭(了)’〈可将那几盏灯挑下来～了〉明かりをおろして吹き消すように;(《照世盃·3》).

[吹熄] chuīxī 〔動〕吹き消す.〈把蜡烛～〉ろうそくを吹き消す.

[吹袭] chuīxí 〔動〕㊎風が襲ってくる.〈抵御寒风的～〉冷たい風の来襲をふせぐ.

[吹响] chuīxiǎng 〔動〕吹き鳴らす.〈～了改革的号角〉改革推進のらっぱを吹き鳴らした.

[吹箫] chuī xiāo 〔連〕①簫を吹く.〈大哥在～〉兄さんは簫を吹いているところです.[～亦上嵩]〔諺〕周の霊王の太子王子喬の故事;伝説によると王子喬は簫をよくし嵩山に登って修行したという;(《列仙傳》).㊄〈乘鸾还归洛，～亦上嵩〉神女が鸞に乗り洛水に帰ったように美女は去り，王子喬が簫を吹いて嵩山に登ったように男は遠く離れていった;(《鶯鶯》).②㊎食を請う;戦国時代，伍子胥が呉で簫を吹きながら食を請うたことから;(《史記·范雎列傳》).[～吴市][吴市～]同上.

[吹芯] chuīxīn 〔名〕機中子吹き付け.[～机]中子吹き込み機.

[吹醒] chuīxǐng 〔動〕吹いて目を覚まさせる.〈春风～了草木〉春風に草や木が目を覚ました.

[吹嘘] chuīxū 〔動〕①吹聴する.自己宣伝する.誇張して言う.自慢する.大きなことを言う.ほらを吹く.〈他在～自己的诗文〉彼は得々と自分の詩の自慢をしているところだ.〈有两位道台在制台前替他～〉2，3人の道台が制台の前で吹聴した;(《官場·53》).②(人のためをはかって)よしなに言う.(人を)引き立てる言葉を言う.持ち上げる.〈还有一封荐书，托我～～〉さらにまた推薦状を一通よこして，私によろしく引き回してくれるよう頼んできました;(《紅樓夢·92》).③はあはあと息をはずませる.〈呼吸～着，汗混和着〉息がはずんでおり，汗にまみれていた;(《魯·故·補》).④㊐長々とため息をつく.〈那十个厢禁军，雨汗通流，都叹气～，对老都管说道：…〉その10人の護衛兵たちは汗だくになり，みなため息をついて老都管に…と言った;(《水滸·16》).

[吹须睩眼] chuī xū lù yǎn 〔成〕㊍かっと目をむいて怒る;㊉.

[吹烟] chuīyān 〔動〕㊐(きざみ)たばこを吸う.

[吹氧] chuī yǎng 〔連〕酸素を吹きつける.[～会]気合いを入れる会.激励会.

[吹影镂尘] chuī yǐng lòu chén 〔成〕形跡が残らないたとえ;(《關尹子·一宇》).

[吹枕头风] chuī zhěntou fēng 〔熟〕妻が夫婦の情を利用して夫の政務にかかわることのたとえ.〈你再～，咱们离婚！〉おまえがこれ以上わしの政務に口出しするなら，わしらは離婚だ.

[吹指] chuīzhǐ 〔動〕指を唇に当てて音を出す.

[吹制] chuīzhì 〔名〕化エア·ブロー.[～玻璃]機吹製ガラス.[～油]吹い込み油.

[吹皱一池春水] chuīzhòu yīchí chūnshuǐ 〔歇〕よけいなおせっかいのたとえ;南唐の馮延己の詞に‘风乍起，吹皱一池春水’(風が急に吹いて，春の池の水を揺り動かす)という句があり，元宗がからかって‘吹皱一池春水，干卿何事？’(春の池の水が揺れ動くのが，君と何の関係があるんだい)といったことから;(《南唐書·馮延己傳》).

[吹滓] chuīzǐ 〔名〕機滓吹き.

[吹奏] chuīzòu 〔動〕吹奏する.〈～国歌〉国歌を吹奏する.[～乐]吹奏楽.[～乐队][～乐团]ブラスバンド.[～乐器]吹奏楽器.

[吹嘴] chuī，zuǐ 〔動〕ほらを吹く.〈要实干，别～〉着実にしなければならず，ほらを吹いてはならない.

[炊]

chuī ①煮炊きをする.②〔名〕姓.

〔炊办〕 chuībàn 〔動〕(白)飯などを炊いて用意する.
〔炊饼〕 chuībǐng 〔名〕蒸しもち. ＝'蒸饼'；宋代に仁宗のいみなである'贞'と同音の'蒸'を避けるために'炊'に変えた；多く(白)；(呉處厚《青箱雜記》). 〈每日仍旧挑卖～〉毎日あいかわらず荷を担いで蒸しもちを売り歩く；(《水滸·24》). 〈他一只手去网兜里掏～，…〉彼は片方の手で網袋から'炊饼'を取り出し、…；(《魯·故·奔》).
〔炊拔儿〕 chuībor 〔名〕(方)なべや碗を洗う道具. たわし・ブラシの類. ＝'炊帚' (喩)助っ人. 助手. 家来. 部下. 人のいいなりになり、人のために雑事をやる人. また、派遣した人のたとえ；〔北京〕. 〈他一方面迷信'哥儿们义气'心甘情愿地替大流氓当'～'〉彼は一方で「男気」だと信じ込み、甘んじてよたもののために「雑用係」となった.
〔炊爨〕 chuīcuàn 〔動〕(書)炊事をする. 〈～的家什〉炊事用具. 〈近日园中姊妹皆各在房中吃饭，～饮食亦便，…〉近ごろ園内の姉妹たちはみなそれぞれの部屋で食事をし、炊事をするのにも食事をするのにも便利でしたから、…；(《紅樓夢·53》). 〈至今母子相依，止留一粗婢～，未曾娶妻〉今では母子二人暮らしで、女中を一人だけ置いて炊事をさせているが、いまだかつて妻をめとったことはない；(《京本·16》). 〔～举火〕〔成〕飯を炊く煙があがる；(《初拍·13》).
〔炊哥〕 chuīgē 〔名〕(方)炊事員(をからかって呼ぶ言い方). ＝'炊二哥'；〔四川〕.
〔炊骨易子〕 chuī gǔ yì zǐ 〔成〕骨を焼いて飯を炊き、子どもをとりかえて食べる；燃料や食糧が欠乏し、困窮におちいるさま；(《史記·平原君列傳》).
〔炊桂〕 chuīguì 〔動〕(書)カツラの木で飯を炊く；薪の値が高く、生活しにくいことのたとえ. 〈今臣食玉～〉臣下に玉のように高いコメを食べさせ、カツラのように高い薪で飯を炊かせている；(《戰國策·楚策》).
〔炊火〕 chuīhuǒ 〔名〕① (書)跡とり息子. 嗣子. 〈赵氏无～焉〉趙氏には跡継ぎがいない；(《漢書·武五子傳》). ② (方)飯を炊く火. 〔動〕(方)火をたく. 火を燃やす. 火が燃える. 〈在灶下～〉かまどの下で火が燃える.
〔炊金馔玉〕 chuī jīn zhuàn yù 〔成〕金を炊ぎ、玉を饌える；豪華なごちそうを用意するたとえ；(駱賓王《帝京篇》詩).
〔炊臼〕 chuījiù 〔動〕(書)うすで物を炊く；'无釜'〔なべがない〕であることを表し、'釜'と'妇'をかけて、妻を失うことに例える；(段成式《酉陽雜俎》). 〔～之梦〕同上.
〔炊具〕 chuījù 〔名〕炊事道具.
〔炊累〕 chuīlèi 〔動〕(書)塵埃が自然に舞い上がる. 〈从容无为而万物～焉〉あるがままに無為でいて万物は風に浮かぶ塵のように自由である；(《莊子·在宥》).
〔炊烹〕 chuīpēng 〔動〕(書)炊事をする. 〈故使我权为守舍～〉そこでとりあえず私に家の留守をあずからせ炊事をするようにさせた；(《搜神後記》).
〔炊顷〕 chuīqǐng 〔名〕(書)食事一回分の時間. 〈～便亡〉まもなくして死んだ；(祖台之《志怪》).
〔炊人〕 chuīrén 〔名〕(書)料理人. 炊事人. コック.
〔炊沙作饭〕 chuī shā zuò fàn ＝'炊沙成饭' 〔成〕砂で飯を炊く；徒労無益のたとえ. むだ骨をおるたとえ；《楞嚴經》の比喩に基づく；(顧況《行路難》詩).
〔炊事〕 chuīshì 〔名〕炊事. 調理. 〔～班〕炊事班. 〔～兵〕(軍)調理手. 〔～车〕炊事車. 〔～房〕炊事部屋. 台所. 炊事場. 〔～员〕炊事係. コック. 〔～用具〕炊事用具.
〔炊烟〕 chuīyān 〔名〕① 炊事の煙. 〈紫的是云气，白的是～〉紫のは雲で、白いのは炊事の煙だ. 〈已经有～在这村庄上飘漾〉すでに炊事の煙がこの村落の上をただよっている. 〔～袅袅〕炊煙がたなびく. ② (書)人の住む所.
〔炊帚〕 chuīzhou 〔名〕(なべ・食器などを洗う)ささら状のもの. たわし.

〔龡〕 chuī ＝'吹'

〔垂〕 chuí ① 〔動〕垂れる. ものの一方の端が下がる. 〈～钓〉釣りをする. 〈往下～着〉垂れ下がっている. 〈他的眼光软软地～下去，然后又向房内一瞥〉彼の視線は力なく伏し目がちになり、それから部屋の中をちらっと見た. 〈站在旁边～着手说〉傍らに立って起立の姿勢をとりながら言った；(《魯·故·出》). ② (敬)(恩恵などを)垂れる，賜る；先輩・上役などが自分にしてくれる行動に使う. 〈～询〉お尋ねにあずかる. 〈～念〉お心配りにあずかる. 目をかけていただく. ③ 伝えてゆく. 後世に伝わる. 〈名～千古〉名をとこしえに残す. 〈这两位先生，曾几何时，竟先先后后成为了'万年'式的人物，长～青史了〉この二人の先生はいつの間にか、相前後して「万年」式の人物となり、とこしえに名を史書に垂れたのである. 〈亦欲惩尤物，窒乱阶，～于将来者也〉美人の害をこらしめ、騒乱のもとをとじこめ、後世への教訓にしようと思う；(《長恨》). ④ 近づく. なんなんとす. ほとんど…となろうとする. 〈功败～成〉いま一息のところで失敗する；(《晉書·謝安等傳論》). ⑤〔動〕(白)身につける. 〈送(逆)箭长～锁甲裙〉矢は長く、鎖鎧の裙を帯びている；(《變文·捉季布》). ⑥〔動〕(白)伸ばす. 〈于是世尊～金色臂，指魔女身，三个一时化作老母〉そこで世尊が金色の腕を伸ばし、魔女の体を指さすと、3人はたちまち老婆と化した；(《變文·破魔》).
〔垂爱〕 chuí'ài (書)〔動〕(特別の)ご好意・寵愛を受ける. 〔名〕ご好意. ご親切. ご厚情；多く書信で用いる.
〔垂白〕 chuíbái 〔動〕(書)ひげや髪が白くなろうとしている；老境に近いことをいう. 〈见一姥～上偻，即娃母也〉髪が白くなりかけ腰のまがったおばあさんに会ったが、その人が娃の母親であった；(《李娃》). 〔～叟〕白髪になろうとする老人. 〔～之亲〕〔成〕年老いた父母. (例)〈堂有～〉家には年老いた御両親がいらっしゃいます；(《意歌》).
〔垂柏〕 chuíbǎi 〔名〕(植)シダレイトスギ.
〔垂毙殆尽〕 chuí bì dài jìn 〔成〕まさに死なんとする. 〈恹恹一息，～〉息も絶え絶えで死も間近なようす；(《紅樓夢·89》).
〔垂察〕 chuíchá 〔動〕(書)(敬)推察をこうむる.
〔垂产〕 chuíchǎn 〔動〕(書)産気づく. 今にも子どもが生まれようとする. 〈剖其腹，有一子，形状～〉その腹を割くと子どもがいて、今にも生まれそうなようすをしていた；(《述異記》).
〔垂成〕 chuíchéng 〔動〕(書)いまにも成就しようとしている. 〈功败～〉☞〔字解〕④.
〔垂弛〕 chuíchí 〔名〕(機)弛み.
〔垂翅客〕 chuíchìkè 〔名〕(書)失意の客. 〈君怜～〉君は失意の客を哀れんでいる；(李賀《昌谷讀書示巴童》詩).
〔垂垂〕 chuíchuí 〔副〕(書)ようやく. だんだんと. 〈～老矣〉だんだんと老いてきた. 〈江边一树～发〉川のほとりの樹木がだんだんと開いてくる；(杜甫《和裴迪逢早梅》詩).
〔垂慈赐恩〕 chuí cí cì ēn 〔成〕仁慈を垂れる. 仁慈を施す.
〔垂钓〕 chuídiào 〔動〕☞〔字解〕①.
〔垂度〕 chuídù 〔名〕(機)撓み. 弛み. ＝'松垂'，'下沉'，'下垂'
〔垂发〕 chuífà 〔名〕＝'垂髫' 〔～戴白〕〔成〕幼児と老人をいう；(《後漢書·鄧禹傳》). 〔動〕(白)髪を垂らす. 〈～的丫头〉髪をおさげにした女中、少女；(《醒世·3》).
〔垂范〕 chuífàn 〔動〕(書)範を垂れる. 〈～后世〉後生に範を垂れる. 〈立言～亦足恃〉書物を書いて模範を後世にしめしたことはまた頼りになる；(韓愈《寄盧仝》詩).
〔垂分〕 chuífèn 〔動〕(白)'处分'の仮借字；「命令する」「処罰する」の両方の意味を持つ. 〈特将残命投仁弟，如何～乞安存！〉ひとえに生き長らえた命を心やさしいあなたにお預けします、いかに処罰されようともよしなにおとりはからいください；(《變文·捉季布》).
〔垂櫜〕 chuígāo 〔動〕(書)① 櫜を逆さまにして矢がないことを表す. 〈伍举知其有备也，请～而入〉伍挙は彼らが警備しているのを知って、わざと櫜を逆さまにし(敵意がないことを示して)入ることを求める；(《左傳·昭公元年》). ② 空っぽな袋をぶらさげ持つ. 〈诸侯之使，～而入，稇载而归〉諸侯の使節は手ぶらで行き、荷物を満載して帰る；(《國語·齊語》).
〔垂拱〕 chuígǒng 〔動〕(書)① 衣を垂れ、手をこまねく. ② 手をこまねいて何もしない；多く帝王が何もせずに天下が自然に治まることを指す. 〈～而天下治〉手をこまねいて何もしなくても、天下が治まる；(《尚書·武成》).
〔垂购〕 chuígòu (書)〔動〕お買い上げいただく. 〔名〕お買い上げ.
〔垂顾〕 chuígù (書)〔動〕ご愛顧を賜る. お世話になる. お心をかけていただく. 気にとめていただく. 〔名〕ご愛顧. お世話. 〈务乞～为盼〉ご愛顧のほどお願い申し上げます.
〔垂挂〕 chuíguà 〔動〕掛けて垂れ下がる. 〈卧室～着深绿色的窗帘〉寝室にはダークグリーンのカーテンが掛かっている.
〔垂果南芥〕 chuíguǒ nánjiè 〔連〕(植)エゾハタザオ.
〔垂胡〕 chuíhú 〔名〕(書)垂れさがった長いひげ. 〈尔来八十胸～〉それ以来齢80になって胸の前に長いひげが垂れ下がる.
〔垂花带饰〕 chuí huā dài shì 〔成〕懸華装飾.
〔垂花门〕 chuíhuāmén 〔名〕旧式邸宅の'二门'の上に屋根のようなアーチ型の覆いをつけ、それに彫刻や彩画がしてあるもの. ＝'屏门'
〔垂诲〕 chuíhuì 〔動〕(書)教え導く. 教育する. 〈苟有未至，固当～〉もしも至らぬところがあるのなら、教えてくれてしかるべきでしょう；(《意歌》).
〔垂及〕 chuíjí 〔動〕(書)まもなく…になる. 〈克期～，岂容方便中悔〉約束の期日がまもなくやってこようというのに、いまさら後悔してももう遅い；(《雜鬼神志怪》).
〔垂髻〕 chuíjì 〔名〕(書)ひっつめ髪.
〔垂鉴〕 chuíjiàn 〔動〕(書)(敬)御高覧ください；手紙によく使われる前置きの敬意を表する言葉.
〔垂教〕 chuíjiào 〔動〕(書)教訓をたれる；上から下へ. 〈～后来〉後輩に教える. 後世に伝える.
〔垂接〕 chuíjiē 〔動〕(書)高い所から手を伸ばして、後から登る者を引き上げる.
〔垂尽〕 chuíjìn 〔動〕(書)まさに尽きようとしている. 〈家百余口，死亡～〉家の者百人余りが、みな死に絶えんばかりだった；(《雜鬼神志怪》).
〔垂救〕 chuíjiù 〔動〕(書)助けていただく. 助けを賜る. 助けられる. 〈若非恩人～，怎能够有今日〉もし恩人に助けられなければ、私の今日はありませんでした；(《水滸·4》).

[垂绝] chuíjué 〔動〕 ① (書)死にかかっている. 〈此其～时语〉これは彼の臨終の時の言葉です. 〈今患疥疮, 命已～〉いま疥癬を病み、死も目前だ; (《三國•24》). ② 絶滅しかかっている. 絶えようとしている. 〈～文艺, 又获新生〉文芸が絶えようとしているときに、また新生を見た.

[垂老] chuílǎo (書)〔動〕年をとる. 老人になる. ふける. 老いんとする. 年寄りにならんとする. 〔名〕老年. [～之年]晩年.

[垂泪] chuílèi 〔動〕(書)涙を流す. 〈～不止〉しきりに涙を流す. 〈暗暗的～〉ひそかに泣く. 〈暗中～了〉そっと涙を流した. 〈群猴听说, 一个个～告道：…〉サルたちはそれを聞いて、いずれも涙を流して…と言った; (《西遊•28》).

[垂帘] chuílián 〔動〕(書) 天子が年若く、太后が国政に当たる. [～卖卜]すだれをたらし占いをして渡世する. 生活のため占いをする. [～听政]＝'垂帘' 例〈娘娘可临朝, ～〉皇太后さまが朝廷にお出ましになり、みすのかげで政を行われるのがよろしいでしょう; (《三國•2》). 〔名〕垂れ下がったカーテン•すだれ. 〈一道飞珠溅玉的瀑布, ～似的从断崖上直泻下来〉一筋の水の玉をはじきとばす滝が垂れ下がったすだれのように断崖からまっすぐ流れ落ちていた.

[垂怜] chuílián 〔動〕(書)(多く、上の者が下の者に対して)哀れみを垂れる, かわいそうに思う. 〈幸好上天～他〉幸いに上天が彼を哀れんだ. [～见爱]〔成〕哀れみをかける.

[垂柳] chuíliǔ 〔名〕(植) ① シダレヤナギ. イトヤナギ. ② アカメヤナギ.

[垂露] chuílù 〔名〕書法の一つ;縦に引く画の終わりを押さえて止めること.

[垂纶] chuílún 〔動〕(書) ①釣り糸を垂れる. 〈～把钓〉釣り糸を垂れて魚を釣る; (《警世•40》). ②引退する. 隠居する. 隠棲する.

[垂落] chuíluò 〔動〕傾き落ちる. 〈两行眼泪簌簌地～下来〉二筋の涙がはらはらとこぼれ落ちた. 〈日沉西山, 夜幕～〉太陽が西山に沈み、夜のとばりが下りた.

[垂迈] chuímài 〔動〕(書)老衰せんとする. 老衰に近づく.

[垂灭] chuímiè 〔動〕(書)＝'垂亡'

[垂命悬丝] chuí mìng xuán sī 〔成〕危急存亡の時に至っていること; (《元曲•勘頭巾•2》).

[垂茉莉] chuímòli 〔名〕(植) クラリンドウ.

[垂暮] chuímù (書)〔動〕(まもなく)暮れようとする. 〔名〕 ① 日暮れ. [～之时]日暮れ近くのころ. ② 晩年. [～者]死に近づいている老人. 例〈好像一个奄奄一息的～〉まるで一人の気息奄々たる死にかけの老人のようである. [～之年]晩年.

[垂念] chuíniàn 〔動〕(書) ☞ 〔字解〕②. 〈承蒙～, 不胜感奋〉お心に掛けていただき、感激に堪えません.

[垂盼] chuípàn 〔動〕(書) おひきたてをいただく. 目にかけていただく.

[垂盆草] chuípéncǎo 〔名〕(植) ツルマンネングサ.

[垂披] chuípī 〔動〕(書)垂れ下がって乱れ広がる. 〈枝叶～〉枝と葉が乱れ広がる.

[垂泣] chuíqì 〔動〕(書)声をたてずに泣く. 涙を流す.

[垂千古] chuí qiāngǔ 〔熟〕後世にまで長く残る. 〈开发黄河水利是一种～的大业〉黄河の水利を開発することは後世まで長く残る大事業である.

[垂青] chuíqīng 〔動〕(書)人に特に目をかけられる. 好意でみられる. 愛顧を垂れる. 特に目をかける. 重視する; '青眼'で見ること. ☞ '垂青目' 〈再加制宪～, 公事顺手〉さらに総督から目をかけられて、公務も順調である; (《官場•54》). [～看顾]〔成〕重要視する. 重んずる. 例〈就是这二位老爷, 方才在庙上多承～, 我卢方感之不尽〉こちらの二人のだんなにはさきほど廟堂でおおいに目をかけていただき、私盧方感謝に堪えません; (《三俠•44》).

[垂青目] chuí qīngmù 〔熟〕重んじる;阮籍が軽蔑する人には'白眼'を用い、尊敬する人には'青眼'を用いたという故事による; (《晉書•阮籍傳》). 〈未有不另～, …〉特に重んじてくださらぬ方はなく、…; (《紅樓夢•15》).

[垂情] chuíqíng 〔動〕(書)情をかける. 愛される. 〈适间总千般般问反, 好生～于他〉このごろいろいろと問いかけるようになり、彼にひどく愛されます; (《二拍•7》).

[垂球] chuíqiú 〔名〕(地) 下鉛.

[垂生] chuíshēng 〔動〕(書)まさに生まれようとする. まさに復活しようとする. 〈我～矣, 何不能忍一岁而竟相照也？〉私はまさに復活しようとしているのに、どうして一年辛抱してから照らすことができなかったのですか; (《列異傳》).

[垂识] chuíshí 〔動〕(書)見知っていただく. お見知りいただく. 〈何缘～？〉どうして自分を見知っていただいたのですか; (《古今•23》).

[垂饰] chuíshì 〔名〕ペンダント.

[垂视] chuíshì 〔動〕(書)(上から)見下ろす.

[垂手] chuíshǒu 〔動〕(きちんと立ち)両手をのばしさげる;尊敬恭順のさま. [～旁侍] ① 両手を垂れて傍らに侍立する. 例〈说毕, 便～, …〉言い終えると、両手を垂れて傍らに侍立し、…; (《紅樓夢•55》). [～侍立]恭しく立ちはべる.

[垂首] chuíshǒu 〔動〕首を垂れる. うなだれる. うつむく. 〈～拭泪〉うなだれて涙をぬぐう. [～低眉]〔成〕首をたれて目を下に落とす;ひどくしょげているさま. 例〈一个人～的坐在那里, 也没人理他〉独りぼっちでしょげ込んで座っていたが、だれも相手にしてくれなかった; (《兒女•34》). [～帖耳][～貼耳]〔成〕非常に従順なさま.

[垂丝海棠] chuísī hǎitáng 〔連〕(植) カイドウ. ハナカイドウ. スイシカイドウ.

[垂丝卫矛] chuísī wèimáo 〔名〕(植) ツリバナ.

[垂死] chuísǐ 〔動〕(書) 死に瀕する. 死にかけている. 〈～挣扎〉瀕死のあがき. 〈帝国主义是～的资本主义〉帝国主義は死に瀕した資本主義である. 〈～的小李罗和全部没打死的工人通同成了俘虏〉瀕死の小李羅と殺されなかったすべての労働者がすっかり捕らえられた. 〈拖了～的痛苦来向他求救〉瀕死の苦痛を胸に彼のところに救いを求めにやってきたのだ. 〈拔臣于～之中, 赐臣以再生之路〉私を死の淵から救い、再生の道を下さいました; (《古今•8》).

[垂穗臭草] chuísuì chòucǎo 〔連〕(植) コメガヤ.

[垂堂] chuítáng 〔名〕(書)軒下;危険な場所のたとえ;かわらが落ちてくるかもしれないから. 〈千金之子, 坐不～〉富家の子弟は軒下に座ってはいけない.

[垂体] chuítǐ 〔名〕(生) 脳下垂体. [～后叶]下垂体後葉. [～激素]下垂体ホルモン. [～前叶]下垂体前葉.

[垂涕] chuítì 〔動〕(書)泣く. [～抹泪]〔成〕涙を出す. 涙をぬぐう. 泣く. 例〈不是～便是短叹长吁〉泣くか、ため息をつくばかりです; (《兒女•13》).

[垂髫] chuítiáo 〔名〕(書)子ども. 童子. 幼年. 幼時. 少年;子どものころには頭髪を垂らし、成年になって結髪した. 〈～女童〉おさげ髪をした尼僧に仕える少女; (《醒世•15》). 〈下妾不幸, ～而孤〉私は不幸な身の上で、幼いころからみなしごでした; (《飛烟》). [～戴白]〔成〕幼児と老人をいう; (《十八史略•東漢•光武帝》).

[垂听] chuítīng 〔動〕(書)聞きとどけていただく.

[垂统] chuítǒng 〔動〕(書)(事業などを)後世に伝える. 〈君子创业～为可继也〉君子たるものは事業のもとを起こして、その手がかりを残して後世の子孫が受け継がれるようにすべきである; (《孟子•梁惠王下》).

[垂头] chuí, tóu 〔動〕頭を垂れる. 〈～叹息〉うなだれて嘆息する. 〈她垂着头回答〉彼女はうなだれて答えた. [～耷脑]首をうなだれしょんぼりするさま. 例〈看他～的, 就没好意思撵〉彼のしょげかえったようすを見ると、追い出すのも気がひけた. [～塞耳]〔成〕頭を垂れて耳をふさいで聞かない; (《後漢書•殤帝紀》). [～丧气]〔成〕しょげこんださま. がっかりして気を落とす. 頭を垂れて元気がないさま; (韓愈《昌黎先生集•送窮文》). 例〈大家被申斥得～了〉みんなしかられてしゅんとなった. 例〈他～地赶着空车走了〉彼はしょげこんで空馬車を御して行ってしまった. 例〈许多人从, 一个个～, 都如丧家之狗〉多くのお供の者たちは、どれもすっかりしょげかえっており、飼い主のないイヌのようだった; (《醒世•5》). [～叹气]〔成〕頭を垂れてため息をつく;失意で気落ちしているようす. 例〈姚成到了此时一言不发, 不过～而已〉姚成はその時一言もしゃべらず、ただ頭を垂れてため息をつくだけでした; (《三俠•87》). [～拓翼]〔成〕失意で呆然自失するさま; (陳琳《爲袁紹檄豫州文》). [～歛领]〔成〕頭を垂れること; (《十二樓•萃雅樓》). [～坐下]しょげこんで座る. 例〈不则一声, ～〉何も言わずに、うつむいて座っている.

[垂橐] chuítuó 〔動〕(書)からの袋をぶらさげて持つ. 〈～东归口未糊〉手ぶらで東へ帰り、まだ生活のすべも見つからない; (陳師道《簡李伯益》詩).

[垂亡] chuíwáng 〔動〕(書)滅びんとする. 滅亡に瀕する.

[垂危] chuíwēi 〔動〕(書) ① 危険に瀕する. ② 病気で危篤である. 死に瀕する. 〈病已～〉病が重く死にそうである. 〈病到～〉危篤になる. 〈为了政治活动, 他不顾他的病重～的爱人〉政治活動のために、彼は病が重く死に瀕した妻のことを顧みなかった. 〈本宅有爱女患病～, 人不能识〉家に娘がおりまして、病気にかかり瀕死の状態で人の分別さえつきません; (《警世•30》). ③ (国や民族が)滅亡しようとしている.

[垂问] chuíwèn 〔動〕(書)お尋ねいただく. ご下問していただく;旧時の敬語. 〈我兄～, 敢不实言〉お尋ねになられたからには、本当のことを申さないわけにはまいりません; (《初拍•15》). 〈小侄衣衫不齐, 不敢为礼了, 承老叔～〉わたくしこんなみすぼらしい身なりでは、ごあいさつもようしませんでしたが、おじさんにお声をかけていただきました; (《警世•22》).

[垂盻] chuíxì (書)＝'垂顧'

[垂涎] chuíxián 〔動〕(書)垂涎する. うらやむ. 〈成为众人～的目标〉衆人の垂涎の的となる. 〈胡炳～金凤姐, 不是今天开始的〉胡炳が金鳳姐をうらやましく思ったのは、今日に始まったことではない. 〈见妻与二儿攒聚先啖, 不觉～〉妻と二人の息子が集まってきて、先に食べるのを見ると、思わずよだれが流れた; (《警世•25》). 〈看见开着许多金银, 未免～之意〉書かれた金額の多さを見ると、垂涎の気持ちがないではなかった; (《古今•10》). [～落魄]よだれを

垂らして魂を失う；のぼせ上がるさま．例〈偏要打扮的出色，另式作出许多万人不及的淫情浪态来，哄的男子们～，欲近不能，欲远不舍，迷离颠倒，他以为乐〉ことさらにはでないでたちをし，多くの人が及びもつかない媚態をつくって，男たちを挑発し，彼らがよだれを垂らしてのぼせ上がり，近づくこともできず，離れるには未練が残ると，迷い悩んでいるのを，彼女は楽しんでいました；（《紅樓夢·65》）．［～三尺］〔成〕垂涎三尺．欲しくてたまらないたとえ．のどから手が出るほど欲しがるたとえ．例〈对面坐着一个～的小黑白花狗〉向かいに欲しくてたまらない白黒まだらの小イヌが座っている．［～欲滴］〔成〕1)非常に食べたそうなさま．2)うらやましがるさま．欲しがるさま．＝'馋涎欲滴'

［垂线］chuíxiàn〔名〕〔数〕垂直線．垂線．＝'垂直线'［～足］垂線の足．＝'垂足'

［垂宪］chuíxiàn〔動〕〔書〕守るべき則を後世に残す．

［垂象］chuíxiàng〔名〕〔書〕天が垂れた事象；天が戒めのために示した事象．

［垂心］chuíxīn〔名〕〔数〕垂心；三角形の各頂点からその対辺に至る三垂直線の相交わる点．

［垂序珍珠茅］chuíxù zhēnzhūmáo〔連〕〔植〕マネキシンジュガヤ．ヒメシンジュガヤ．

［垂悬］chuíxuán＝'垂挂'〈一条彩带从楼上～下来〉1本の色テープが階上から垂れ下がってきた．

［垂询］chuíxún〔動〕〔書〕お尋ねにあずかる．

［垂训］chuíxùn〔名〕〔書〕父母の子女に対する教育．〈家父母尚每～饬，…〉両親からいつも訓戒を被っていますが，…；（《紅樓夢·5》）．

［垂眼低头］chuí yǎn dī tóu〔成〕下を向いて頭を垂れる；（《警世·22》）．

［垂杨］chuíyáng＝'垂柳'〈家家泉水，户户～〉どの家にも湧き水がありシダレヤナギがある；（《老殘·2》）．

［垂杨树］chuíyángshù＝'垂杨柳'〔名〕〔植〕シダレヤナギ．

［垂叶书带蕨］chuíyè shūdàijué〔連〕〔植〕シマシシラン．

［垂衣］chuíyī＝'垂衣裳'〔動〕〔書〕帝王が衣を垂れ，手をこまねく；徳を以って民を治めること．天下太平の意．

［垂意］chuíyì〔動〕〔書〕関心を払う．意を向ける．〈～花石〉花木珍石が好きである．

［垂缨络］chuíyīngluò〔名〕垂れふさ．〈～的蓝花布巾〉ふさのある紺色のろうけつ染めの布．〔連〕(chuí yīngluò) ふさが垂れている．

［垂痈］chuíyōng〔名〕〔中医〕初生児の咽喉部の上顎部が高く腫れて呼吸を阻害するものをいう．

［垂兆］chuízhào〔動〕〔書〕天がきざしや前兆を示す．

［垂照］chuízhào〔名〕〔書〕〔敬〕お心遣い．御配慮．

［垂之久远］chuí zhī jiǔ yuǎn〔成〕長く残していく．とこしえに伝えていく．〈想求大人再赏画一张，预备将来传之子孙，～〉閣下にはもう一枚おかきいただいて，将来子孫に伝え，長く残していきたいと思っています；（《官場·42》）．

［垂枝桑］chuízhīsāng〔名〕〔植〕シダレグワ．

［垂枝云杉］chuízhī yúnshān〔連〕〔植〕エゾマツ．

［垂直］chuízhí〔名〕〔数〕垂直．［～靶］〔軍〕垂直標的．［～包围］〔軍〕立体包囲．空挺包囲；ヘリコプターで敵の拠点の周囲に軍隊を運び，敵を包囲殲滅する．［～倍率］〔機〕縦倍率．［～层现象］〔生〕生物が群集する構造が垂直分布によって変化をもたらす現象をいう．［～冲击波］〔機〕垂直衝撃波．［～带］〔気〕〔植〕垂直帯．［～断面］1)〔機〕垂直断面．2)〔気〕鉛直断面．［～图］〔気〕鉛直断面図．［～舵］飛行機の方向転換のための尾舵．［～发射］〔軍〕垂直発射．［～分力］〔機〕垂直分力．［～风洞］〔機〕垂直風洞．［～负荷］〔化〕鉛直荷重．［～高度］〔気〕バーチカル·ハイト．［～关系］上級と下級との縦の関係．↔'水平关系'［～焊］〔機〕垂直溶接．［～滑板］〔機〕垂直スライド·［～滑槽］〔機〕垂直滑面．［～混合］〔気〕バーチカル·ミクシング．［～间隔］〔機〕垂直間隔．［～浇注］〔機〕縦入れ．［～节距］〔機〕垂直ピッチ．［～进刀］〔機〕上下送り．［～距离］〔機〕垂直距離．［～控空］〔気〕バーチカル·サウンディング．［～领导］垂直的指導．直接指導．［～贸易］〔経〕垂直貿易．［～面］〔数〕垂直面．［～排水］〔土〕垂直排水．［～平板］〔機〕垂直平板．［～平分线］〔数〕垂直二等分線．［～剖面］1)〔機〕垂直断面．2)〔気〕バーチカル·セクション．［～气流］〔気〕鉛直気流．［～切削］〔機〕垂直削り．［～侵蚀］〔土〕垂直浸食．［～倾斜］〔機〕垂直バンク．［～容器］〔機〕垂直容器．［～扫描］〔機〕垂直掃引．垂直走査．［～速度］〔軍〕垂直速度．［～探测］＝'垂直控空'［～天线］〔機〕垂直空中線．［～尾翼］（航空機の）垂直尾翼．［～下降］垂直降下．［～线］＝'垂线'［～型］〔機〕垂直形．［～性］〔機〕アラインメント．［～压力］〔機〕垂直圧力．［～圆］〔機〕垂直円．［～运动］〔気〕バーチカル·モーション．［～载荷］〔機〕垂直荷重．［～照明］〔機〕垂直照明．［～轴］〔機〕垂直軸．［～装载］〔軍〕垂直搭載．

［垂珠篆字］chuí zhū zhuànzì〔連〕漢の郎中曹喜の創出した篆書体；終筆がやや丸みを帯び，珠や露が垂れたようになる．＝'垂露篆字'〈也有三个～，…〉珠を垂れたような3字の篆書があり，…；（《紅樓夢·41》）．

［垂竹梅］chuízhúméi〔名〕〔植〕シマムラサキツユクサ．

［垂注］chuízhù〔動〕〔書〕①下を見る．下方に目を注ぐ．〈眼光～在地上〉視線が地上に注がれている．②永遠に記載する．〈～史册〉歴史書に永遠に記す．

［垂足］chuízú〔名〕〔数〕垂足．［～曲线］垂足曲線．

［陲］chuí 辺境．国境．境界に沿っている所．〈边～〉辺境．〈这怒潮，这火花，在一个月后便冲击到西～的'谜之国'的成都来〉この怒濤，この炎はひと月の後には西のはての「謎の国」である成都へ押し寄せてきた．

［捶］（搥）chuí ①〔動〕（こぶし·棒などで）打つ，たたく．〈～衣裳〉着物をたたき洗う．②〔動〕〔方〕（後ろに）引っ張る；〔閩〕．〈～衣角〉着物のすみを引っ張る．③〔動〕〔方〕殴る；会話に多用；〔四川〕．〈老子就敢～你！〉おれ様がぶん殴ってやる．

［捶巴］chuíba〔動〕げんこつで打つ．殴る．〈招他～一顿〉彼にがつんと殴られる．

［捶板石］chuíbǎnshí〔名〕きぬた．＝'捶布石'

［捶棒棰］chuí bàngchui〔連〕〔方〕つるつるした石板の上で，のり付けした着物を棒でたたく；〔東北〕．〈女人一到了八月也不过就是浆衣裳，拆被子，～〉女の人は8月になると服にのり付けをし，布団をほどき，棒でたたくだけである．

［捶背］chuí, bèi〔動〕背をたたく；あんま術．〈陈姨太扭着身子在旁边殷勤地给他～〉陳姨太は身をひねり，そばでいんぎんに彼の背中をたたいた．〈给祖父～〉祖父の背をたたく．

［捶布］chuí, bù〔動〕（光沢を出すため）布を打つ．［～石］＝'捶板石'

［捶楚］chuíchǔ〔動〕〔書〕（タケまたは棒などで）人を打ちたたく，殴りつける．〈～之下，何求不得〉拷問にかければ思いどおりにならないことはない；（《京本·15》）．〈尔后往往暴加～〉その後には時々乱暴に殴りつけたりした；（《小玉》）．〈今我儿每被～，不避头面〉このごろ私の子はいつも棒でたたかれ，頭や顔もおかまいなしです；（《雜鬼神志怪》）．

［捶床捣枕］chuí chuáng dǎo zhěn〔成〕悲しんでベッドやまくらをたたく；また非常にくやしがるさま；（《警世·24》）．〈李嬷嬷～说：这可不中用了！我白操了一世心了！〉李'嬷嬷'［うば］はベッドやまくらをたたいて，これではもうどうしようもない，私は一生むだに心配をしてきた，と言った；（《紅樓夢·57》）．

［捶打］chuídǎ〔動〕たたく．〔轉〕〈～衣服〉（洗濯で）衣服をたたく．〈用榔头～铁板〉ハンマーで鉄板をたたく．〈当她二伯父被群众唾骂～的时候，她是怎样呢？〉彼女の2番目のおじがみんなにののしられ殴られている時，彼女はどんなようすだっただろうか．☞次項

［捶打］chuída〔動〕①（こぶしや器具で）軽くたたく．〈她坐在炕沿上～着酸痛的腿〉彼女はオンドルのへりに座って，疲れた足をたたいている．②生産労働や政治闘争などを通して，政治的意識や技能を高める．〈我们选了几个苗子交给你，在这里～～〉私たちは若い芽（若者）をいく人か選んできみにあずけるから，ここで実地に鍛えてくれ．☞前項

［捶捣］chuídǎo〔動〕棒などで軽くたたく．〈后面有人正在～衣服〉後ろで人が服を棒でたたいて洗濯をしている．

［捶鼓］chuí gǔ〔連〕鼓を打つ．［～手］旧時，結婚式を執り行うとき，吹奏楽のらっぱと太鼓を打つのを担当した人．＝'吹鼓手'

［捶击］chuíjī〔動〕〔書〕こぶしでたたく．〈流着汗，急躁地～着自己，…〉汗を流しながら焦って自分をたたきながら，…．

［捶垃］chuílā〔動〕〔書〕杖でたたく．〈有失其意，辄加～〉意にかなわないとすぐ杖でたたく．

［捶死(了)］chuí, sǐ(le)〔動〕たたき殺す．

［捶碎］chuísuì〔動〕打ちくだく．

［捶拓］chuítà〔動〕拓本をとる．〈未经批准，不得～各种石刻文物〉許可なく，各種の石刻文物の拓本をとってはいけない．

［捶台拍凳］chuí tái pāi dèng〔成〕激怒してテーブルやいすをたたく．

［捶腿］chuí, tuǐ〔動〕疲れた足をたたく．

［捶丸］chuíwán〔動〕球をたたく；古遊戯の一種で，地面に約1'尺'四方の線をひき，その中に球を置き，遠方に掘った穴めがけて棒で球を打って，穴に入れた者が勝者となる．宋金元の時代に流行した．［～射柳］同上をし，弓を射る；武芸の一種．

［捶胸］chuíxiōng＝'捶胸膛'〔動〕手で自分の胸をたたく；激怒したとき，あるいは痛みの激しいときに．〈单氏闻言，～大哭〉単氏はこれをきいて，自分の胸をうちながら慟哭しました；（《醒世·5》）．［～捣枕］〔成〕心中に悩みがあり，寝つかれないで，胸やまくらをたたき，焦ること；（《照世盃·2》）．［～跌脚］〔成〕（悲しみ·くやしさが極まり）胸をたたき，じだんだ踏むさま．＝'捶首顿足'；（《元曲·凍蘇秦·2》）．例〈母亲呼唤着爸爸的名字～的痛哭〉母は父の名を叫びながら，胸をかきむしって慟哭している．［～跌足］〔成〕胸をたたきじだんだ踏んで悔しがる；（《初拍·3》）．［～顿脚］〔成〕（感きわまって）胸をたたき，じだんだを踏む．例〈～，放声大哭〉感極まって胸を打ち，じだんだ踏んで声をあげて泣く；（《兒女·19》）．［～顿足］〔成〕＝'捶胸顿脚'例〈孔明说罢，触动玄德衷肠，真个～，放声大哭〉孔明が言い終わると，玄德は胸をかきむしられる思いに，胸をたたき足を鳴らして声を放って泣いた；（《三國·56》）．

［捶腰］chuí, yāo〔動〕（こぶしで）腰をたたく．

［捶子］chuízi〔名〕物をたたく道具；'鼓捶子'［太鼓のばち］，'铁

捶子'〔ハンマー〕.

[棰] chuí ①短い棒. ②棒で打つ. ③＝'箠'

[箠] chuí ①むち. ②むち打つ.

[箠楚] chuíchǔ〔名〕㊌むち打つための道具. ㊇むち打ちの刑.〈民无～之忧〉人民にはむち打ちの刑を受ける心配がない;(《漢書·韓延壽傳》).〈～梃杖〉むちや棒でなぐる.

[箠掠] chuílüè〔動〕㊌刑罰としてむちで打つ.〈官府奉上而虐下,日以～为事〉お役所は上にはへつらい、下をいじめ、毎日むちで打つことを仕事にしています;(《警世·4》).

[箠挞] chuítà〔動〕㊌むちで打つ.むちでたたく.〈妾以诚心告君,如何反告主人,几遭～!〉私が真心からお話ししたのに,なぜ反対に主人に告げて,あやうくむちでたたかれる目に遭わせたのですか;(《醒世·19》).

[锤](②③鎚) chuí ①分銅.おもり. ＝'秤锤' ②(～子·儿)*〔名〕金づち.ハンマー.〈铁～〉金づち.ハンマー.〈钉～〉金づち. ③〔動〕金づちで打つ.〈千～百炼〉何百何千回も打ち鍛える;幾度もの苦しい試練を経るたとえ. ④古代の兵器で柄の頭に丸い金属の玉が付いている. ⑤(～子)〔量〕商売·取り引きの回数;多く1回限り.〈一～买卖〉1回限りの商売. ⑥〔名〕じゃんけんの石;紙は'包',はさみは'剪'. ⑦〔名〕㊌すごろくのこま.〈李纨的骰子好,掷下去把老太太的～打下了好几个去〉李紈のさいころの目はついていて,振ると大奥様のこまをいくつもあともどりさせました;(《紅樓夢·88》). ⑧〔名〕姓.

[锤柄] chuíbǐng〔名〕㊔槌の柄.

[锤锤儿] chuíchuír〔名〕㊄金づち;〔四川〕.〈把～借给我〉金づちを借してくれ.

[锤度] chuídù〔名〕製糖におけるサトウキビおよびテンサイの歩留まり.

[锤骨] chuígǔ〔名〕㊓槌骨.

[锤击] chuíjī〔動〕㊔①槌で打つ.鍛える. ②(詩句を)練る,推敲する.〔名〕㊔槌打ち.

[锤炼] chuíliàn〔動〕①練磨する.鍛錬する.試練を与える.〈他经常～自己〉彼は常に自己を鍛錬している.〈经过斗争的反复～,他的意志坚强了〉繰り返される闘いの試練を経て,彼の意志は強くなった. ②文章や芸をみがきぬく.洗練する.〈～字句〉字句を練る.〈好文章不加～是出不来的〉よい文章は洗練されなくてはできない.〈这部作品,经过作者多次～,质量不坏〉この作品は作者が何度も練り上げているので,質がよい.

[锤磨机] chuímójī〔名〕㊔ハンマー·ミル. ＝'锤碎机'

[锤头] chuítóu〔名〕㊔ハンマー·ヘッド.槌頭.タップ.〔～双髻鲨〕㊐シュモクザメ.☞〔次項〕

[锤头] chuítou〔名〕㊄金づち.ハンマー. ＝'锤子'☞〔前項〕

[锤砧] chuízhēn〔名〕㊔金敷.金床.〔～重量〕金敷重量.

[锤整铆钉] chuízhěng mǎodīng〔連〕㊔ハンマー仕上がりリベット.

[锤子] chuízi〔名〕①☞〔字解〕②.〔～吃钉子,钉子吃木头〕〔諺〕槌は金をやっつけ,くぎは木をやっつける. ㊇一つが一つを征服する. ②㊄陰茎. ＝'球';〔四川〕. ③㊄ののしる時に添えて使われる言葉;〔四川〕.

[锤钻] chuízuān〔名〕㊔ハンマー·ドリル.

[椎㊁] chuí ①つち.ものをたたく道具.〈铁～〉金づち. ②〔動〕打つ.たたく.〈～鼓〉太鼓を打つ.〈～心泣血〉悲しみのあまり心が痛むさま;(李陵《答蘇武書》). ③愚かである.〈～鲁〉同上.☞㊀ zhuī

[椎发] chuífà〔名〕㊌つちの形にまげを結った髪. ＝'推髻'〈忽见人～袒臂来饮,倾瓮不去〉ふと見るとつちの形にまげを結って肌脱ぎになった人が来て飲み,瓮を傾けて去ろうとしなかった;(《志怪記》).

椎发

[椎髻] chuíjì ＝'椎发'

[椎鲁] chuílǔ〔名〕愚かな人.〔形〕☞〔字解〕③.〔～无能〕〔成〕愚鈍で無能力をいう;(蘇軾《戰國任俠論》).

[椎埋] chuímai〔動〕殺人·墓どろぼうなどをする.

[椎牛] chuíniú〔動〕㊌ウシを殺す. ＝'敲牛','宰牛'〔～宰马〕ウシやウマをほふる;(《水滸·5》).

[椎剽] chuípiāo〔動〕人を殺して所持品を奪う.

[槌] chuí ①(～子·儿)〔名〕棒.ばち.〈棒～〉洗たく用の棒.〈鼓～子〉太鼓のばち. ②〔動〕㊌積みあげる; '堆 duī'の仮借字.〈遮莫高～万挺(锭)银,…播尘扬土也无因〉よしんばどんなに高く万塊の銀を積みあげようと,…塵を巻きあげ土煙をあげようとむだなことだ;(《變文·捉季布》).

[槌果藤] chuíguǒténg〔名〕㊍フウチョウソウ;フウチョウソウ科.

CHUN ㄔㄨㄣ

[芚㊁] chūn 無知である.愚かである.☞㊀ tún

[杶] chūn ㊍木の名;'臭椿'〔ニワウルシ〕に似た落葉高木.琴を作るのに用いられる.〈～树〉(-shù)同上.

[春](萅、旾) chūn ①春.〈一年之计在于～〉一年の計は春にあり. ②情欲.〈怀～〉年ごろになる.色気づく. ③生命·生気のたとえ.〈妙手回～〉起死回生の名医. ④〔名〕㊄隠語.しゃれ言葉;〔北京〕.〈愣给一锭金,不给一句～〉金塊を与えても,絶対に隠語を他人に言わない. ⑤〔動〕㊄内部の機密を人に言う;〔北京〕.〈～出去了〉内部機密を人にもらしてしまった.〈这机关他早就～给他了〉この組織はとっくに内部機密を彼に伝えている. ⑥〔名〕㊄男性の生殖器を指す.睾丸;〔圏〕. ⑦〔名〕㊄たまご;動物の;〔圏〕. ⑧〔名〕姓.

[春白地] chūnbáidì〔名〕秋冬放置し春に耕さなければ農作物を作れない田畑.

[春白菊] chūnbáijú〔名〕㊍フランスギク.

[春榜] chūnbǎng ＝'春膀'〔名〕(明清時代,2月に行われた)会試;春に行われたところから. ＝'春闱','春试'〔～动,选场开〕〔諺〕春の試験が間近になり,試験場が開かれようとしている.科挙の'进士'の試験が目の前にせまった.〔例〕〈况如今～,小生待上朝取应去,争奈欠少盘缠〉いま'进士'の試験を目の前にし,私は朝廷に受験に参上したいのだが,いかんせん旅費が乏しい;(《元曲·竇娥冤·1》).

[春冰] chūnbīng〔名〕㊌春の氷;危険なたとえ.〔～三尺〕〔成〕冷光を放つ刀の形容.

[春饼] chūnbǐng〔名〕コムギ粉をこね,薄く伸ばして焼いたもの;立春の日に食べる.

[春播] chūnbō〔名〕春の種まき.〈～已经开始了〉春の種まきはすでに始まった.〔動〕春の種まきをする.〈～高粱〉コーリャンの春まきをする.〔～作物〕㊘春まき作物.

[春脖子] chūnbózi〔名〕㊄春の期間;〔東北〕.〈今年～长〉今年は春が長い.

[春不减衣] chūn bù jiǎn yī〔諺〕('秋不加冠'と続き)春先にはまだまだ寒い日もあるから急に着物を減らしてはいけない,秋口にはまだそう寒くもないから帽子をかぶるには及ばない.

[春不老] chūnbùlǎo〔名〕①㊍カラシナ;保定産. ②㊄蘇州産干しダイコン;〔圏〕.

[春不种,秋不收] chūn bù zhòng, qiū bù shōu〔諺〕春まかなければ秋の収穫はない. ㊇まかぬ種は生えぬ.

[春菜] chūncài〔名〕㊍チシャ.〔～丝儿〕㊄カラシナの千切り;〔北京〕.

[春蚕] chūncán〔名〕春蚕.はるご.〔～到死丝方尽〕〔成〕はるごは死ぬまで糸を吐き続ける;最期に息をひきとるまで自分の責任を尽くす意;(李商隱《無題》詩).〔～靠火养,秋蚕靠风养〕〔諺〕江蘇·浙江一帯では春蚕のころは低温多湿のため,火を起こして温度を上げ,秋蚕のころは温度が高いため,風をよく通して温度を下げるようにしなければならない.〔～种〕㊘春蚕種.〔～自缚〕〔成〕みずからを苦境に陥れる;みずからを束縛することのたとえ. ＝'作茧自缚'

[春草] chuncǎo〔名〕①㊍フナバブラソウ. ②春の草.〈～初露,大地已经泛青了〉春の草がもえはじめ,大地はもう緑におおわれている.〔～夏荷〕夏の草,夏のハス.

[春茶] chūnchá〔名〕①春に摘み取った茶の葉. ②同上の葉で入れたお茶.〈给客人倒了一杯～〉客に'春茶'を1杯ついだ.

[春潮] chūncháo〔名〕①春の潮. ㊇急激な勢いのたとえ.〈人群～般地拥向广场〉人々は春の潮のように広場に押し寄せた. ②男女の愛慕の情のたとえ.〈～涨满了全身〉愛慕の情が全身にみなぎった.

[春盛食槃] chūnchéng shílěi ＝'春盛担子'〔連〕春の遊山に携行する飲食物を入れる箱. ㊇その飲食物.

[春绸] chūnchóu〔名〕幾何学模様の絹織物;浙江省杭州産のものが有名.

[春臭夏多蝇] chūn chòu xià duō yíng〔諺〕('秋灵冬不咬'と続き)イヌの肉は春は臭く,夏はハエが多いが,秋のは滋養によいし,冬はかみつかないというわけで,イヌの肉を食うのは秋と冬に限られている.

[春锄] chūnchú〔名〕㊐コサギ.チュウダイサギ.チュウサギ.

[春葱] chūncōng〔名〕春のネギ;女性の指のたとえ.

[春大麦] chūndàmài〔名〕春まきのオオムギ.

[春袋] chūndài〔名〕㊄陰嚢;〔圏〕.

[春灯] chūndēng〔名〕新年に'灯虎子'〔なぞ〕を書いた紙をつけた灯.〔～雅谜〕㊌同上;(《紅樓夢·22》).

[春凳] chūndèng〔名〕背もたれのない腰掛け;長くて幅の広い旧式家具の一種.〔～折了靠背儿〕〔歇〕腰掛けの背もたれが壊れて取れてしまった. ㊇('没的倚了'と続き)寄りかかれなくなった;寄る辺を失ったの意;(《金瓶梅·60》).

[春地] chūndì〔名〕春まきに備えた田畑.
[春典] chūndiǎn ＝'春点(ル)'〔名〕㊄隠語；〔北京〕.
[春调] chūndiào〔名〕下品な調子の曲. 淫猥な調子の曲.
[春幡] chūnfān〔名〕旧俗で, 立春に, 春が来たことを告げるために立てる旗；小さく切って頭に挿したり木の枝につけたりした.
[春番红花] chūnfān hónghuā〔連〕㊕ハナサフラン.
[春方] chūnfāng〔名〕催春薬.
[春坊] chūnfāng〔名〕魏晋以来, 太子の属官をいう.
[春放] chūnfàng〔名〕⑯端境期に農民が困っているときに貸す複利の高利貸.
[春肥] chūnféi〔名〕㊗春肥.〈下～〉同上を施す.〔～一勺, 不及腊肥一滴〕〔諺〕ムギは12月の施肥がたいせつで, 春に肥料を一'勺'やるよりも12月に一滴やった方がよい.
[春分] chūnfēn〔名〕春分；3月20日～22日.〔～点〕㊝春分点.
[春风] chūnfēng〔名〕①春風.〈～拂面, 心旷神怡〉春風がほおに心地よい.〈严寒将化为～〉厳しい寒さが春風に変わろうとしている.〈温暖的～吹散了他们心上的暗影〉暖かな春の風は彼らの心の暗い影を吹き飛ばした.〔～不动, 地不开〕〔諺〕春風が吹き始めないと土地の結氷が解けず, 耕作のできるような状態にはならない.〔～不入驴耳〕〔諺〕春風がロバの耳に入らない. ㊕よい話を聞かない. 馬の耳に念仏；(《醒世·94》).〔～得意马蹄疾〕〔成〕春風に吹かれながら自由自在にウマを走らす. ㊕1)心楽しい. 人の行動が浮ついていること. 2)形勢の発展がすばらしいこと. 順調に宿願を達すること. 官界で思うままに立身出世すること；もとは科挙の進士に及第することをいった. '～得意'だけでも用いる；(孟郊《登科後》詩).〔～风人〕〔成〕時宜をえた教化·援助を行うこと；(《說苑·貴德》).〔～和畅〕〔成〕春風がのびやかである.〔～化雨〕〔成〕春のなごやかな風と草木が育つのに適した春の雨；良師の慈愛あふれる感化につつまれて学徳の修行を助けられるさま；りっぱな教育のたとえ；(《幼學故事·瓊林師生》). 例〈驥儿承老夫子的～, 遂令小子成名, …〉驥児は先生の下, すばらしい教育をさずかり, ついに私をして名を成さしめました, …；(《兒女·37》).〔～灵液〕〔成〕春風と霊妙な水；婦人の入浴をいう.〔～满面〕〔成〕得意満面なこと；(《兒女·13》). 例〈屋子里坐着一位～的老人, 正给小朋友们讲述革命故事〉部屋の中には得意満面の老人が座っていて, ちょうど子どもたちに革命の物語を話してあげていた.〔～秋雨〕〔成〕春は風の日が多く, 秋は雨の日が多い；中国北部の気候.〔～时雨〕〔成〕りっぱな教育のたとえ；教師の教育を褒めたたえるのにも用いる；(《孟子·盡心上》).〔～已度玉门关〕〔成〕正しい思想が深く人々の間に浸透したたとえ；(王之渙《凉州詞·春風不度玉門關》).〔～一度〕男女の初めての交合；(《金瓶梅·12》).〔～宜人〕〔成〕春風は人の気持ちをなごやかにさせる；なごやかな春の形容. 例〈～, 鸟语花香, 正是旅游的好季节〉春風は人をなごませ, 鳥はさえずり花はよい香りを放ち, 旅行にはもってこいの季節だ.〔～中坐〕〔成〕良い教育を受けることのたとえ；(《二程全書·外書·12》). ②穏やかな表情のたとえ.〈带着满面～, …〉顔いっぱい笑みをたたえて, …；(《警世·28》).〔～面〕美しい容貌. 美貌. 例〈画图省识～〉絵によって美しい容貌が知れる；(杜甫《明妃村》詩).
[春凤蝶] chūnfèngdié〔名〕㊗カンキツのアゲハ.
[春孵] chūnfū〔名〕春の孵化.
[春耕] chūngēng〔名〕㊗春の耕作. 春の農作業. 春耕.〔～地〕春耕地.〔～夏耘, 秋收冬藏〕〔諺〕春は土地を耕し, 夏は除草し, 秋は収穫し, 冬は貯蔵する.〔～休闲〕㊗春耕休閑.
[春宫(ル)] chūngōng(r)〔名〕①皇太子の住居. ②春画. ＝'春宫图'〈昨ル我看人家一张～, 画的着实好〉昨日, 私はよそで一枚の春画を見たのですが, 実によくかけていました；(《紅樓夢·26》).〔～片〕ポルノ映画.
[春菇] chūngū〔名〕春にとれるシイタケ.
[春官] chūnguān〔名〕①官名. ②㊄口のうまい人のたとえ；〔四川〕.〈这个人嘴巴像～一样〉この人は春官のように口がうまい.
[春关] chūnguān〔名〕唐代に進士を挙げるとき, 姓名·年齢を登録して省に入ること；(李肇《唐國史補》).
[春灌] chūnguàn〔名〕㊗春の灌漑.
[春光] chūnguāng〔名〕春の日和. 春の景色.〔～明媚〕(-míngmèi) 春うららかなさま. 麗しい春景色をいう. 春の景色があざやかで美しいこと；(《初拍·23》).〔～融融〕春の景色は人をして暖かく快適に感じさせる.
[春寒] chūnhán〔名〕㊝春冷え. 春寒. 余寒.〈冬暖易～〉暖かかった冬が春冷えに変わる.〈清明才过, ～未尽〉清明節が過ぎても, 初春の寒さは去らない.〔～多雨水〕〔諺〕春寒いのは北方の冷たい空気が南下しているためで, 活発な南の暖かく湿った空気と接触して, よく雨が降るようになる；(《吳下田家志》).〔～料峭〕〔成〕春先のうす寒さ. ＝'料峭春寒'；(《五燈會元·53》).
[春旱] chūnhàn〔名〕春の干ばつ. 春の水不足.〈引水灌溉, 战胜～〉水を引き灌漑して, 春の干ばつに打ち勝つ.〔～秋涝〕春の水不足と秋の大雨.
[春槅] chūnhé〔名〕果物の種子の中の核をいう.
[春和日暖] chūn hé rì nuǎn〔成〕春うららかで暖かい.

[春红] chūnhóng〔名〕春の花；繁栄のたとえ.
[春洪] chūnhóng〔名〕春に山の雪解け水によって起こる洪水.
[春虎耳草] chūnhǔ ěrcǎo〔連〕㊕ハルユキノシタ.
[春花] chūnhuā〔名〕①春の花.〔～秋月〕〔成〕春の花と秋の月；ともに観賞に値するもの；(李煜《虞美人》詞). 例〈每遇～, 不觉梦断魂劳〉春の花, 秋の月がめぐってくるたびに思わず魂はやるせなくなります；(《警世·34》). ②㊄春に花の咲く農作物；例えば, ムギ, ソラマメ, ナタネなど；㊄.
[春华] chūnhuá〔名〕㊗春の花；事の盛んなたとえ.〔～秋实〕〔成〕春の花と秋の実. ㊕あでやかさと質朴さ. 外面の美と内面の充実を指していう；(《三國志·魏志·邢顒傳》).
[春化] chūnhuà〔名〕㊗春化処理. ヤロビ農法. 春化.〔～处理〕春化処理.〔～阶段〕感温相. 感温期.〔～作用〕春化現象.
[春画(ル)] chūnhuà(r)〔名〕春画. 淫画. ＝'春宫'
[春荒] chūnhuāng〔名〕春の食糧不足；ムギの取り入れ前に前年度の備蓄がなくなること.〈闹～〉春の食糧不足が起きる.〈度～〉春の食糧不足の日々を過ごす.〈人们正捱度着可怕的～〉人々はちょうど恐るべき春の食糧不足に耐えているところだった.
[春黄菊] chūnhuángjú〔名〕㊕ローマカミツレ；キク科.
[春晖] chūnhuī〔名〕㊗春の太陽；父母の恩.
[春回大地] chūn huí dà dì〔成〕春が到来する. ＝'大地春回'〈尽情享受着～的景象〉大地に春が到来したありさまを思いっきり楽しんでいる.
[春季] chūnjì〔名〕春季.〔～嫁接〕㊕春季つぎ木.〔～开花〕㊕春咲き.〔～旅行〕春季旅行.〔～施肥〕㊗春肥.〔～天ル〕春.
[春祭] chūnjì〔名〕昔, 天子や諸侯が春に行う宗廟の祭り.
[春假] chūnjià〔名〕春休み.〈放～〉同上になる.
[春尖] chūnjiān〔名〕春の初め, 最初につむ柔らかい葉先.〈她低着头, 泡了一杯～好茶〉彼女はうつむいて, 新茶のお茶をいれた.
[春江放舟] chūn jiāng fàng zhōu〔成〕氷がとけ, 水量十分の春の川を船が行く；たいへん順調であることのたとえ.〈他愿意一切都如～般顺利〉彼はすべてが春の川を船が行くように順調であることを願う.
[春江水暖鸭先知] chūn jiāng shuǐ nuǎn yā xiān zhī〔成〕春の川の水がぬるむのはアヒルがまず知る. ㊕実践し, 生活に深く入ったもののみ事物の萌芽を知る；(蘇軾《惠崇春江晚景》詩).
[春节] chūnjié〔名〕旧正月.
[春景] chūnjǐng〔名〕春景色.〈～如画〉絵のような春景色.〔～天〕㊄春景色のころ. 春.
[春酒] chūnjiǔ〔名〕①春に仕込み冬に熟成させる酒. また春に熟する酒. ②新年の祝い酒.
[春菊] chūnjú〔名〕㊕①シュンギク. ②ヒナギク. ＝'雏菊'
[春橘] chūnjú〔名〕温州産のミカン.
[春卷(ル)] chūnjuǎn(r)〔名〕㊗春巻.
[春困] chūnkùn〔名〕春のけだるさ.〔～秋乏〕〔諺〕春は眠く, 秋は疲れやすい.
[春兰] chūnlán〔名〕㊕シュンラン. チュウゴクシュンラン. ＝'草兰', '山兰', '朵朵香'
[春兰秋菊] chūn lán qiū jú〔成〕春はラン, 秋はキク. 春のランと秋のキクはどちらもすぐれて特色があること；時節に合ったもののたとえ；(《楚辭·九歌·禮魂》).
[春浪(向)] chūnlàng(xiàng) ㊄＝'春上'；㊄.
[春醪] chūnláo〔名〕㊗酒の名.〈不畏张弓拔刀, 但畏白堕～〉弓をひいたり刀を抜いたりするのはこわくないが, ただ白堕の造る'春醪'だけがこわい；(《洛陽伽藍記》).
[春雷] chūnléi〔名〕①春雷；多く比喩に用いる.〈平地一声～〉突然の春雷；突然大きな変化が起こるたとえ.〈会场上爆发出～般的掌声和欢呼声〉会場には割れんばかりの拍手と歓呼の声がとどろいた. ②おとずれの第一声. 大事の前触れ. よい消息のたとえ.〈专听～第一声〉ひたすら吉報を待つ；(《王西廂·4·3》).〔～霉素〕㊗㊗カスガマイシン. ＝'春日霉素'
[春联(ル)] chūnlián(r)〔名〕正月に入り口の両側にはる対句を書いた2枚の紙. 春節に入り口の門のところに飾る対聯；多く七言, また五言·九言のものもある. 1枚の紙に四言の言葉を書いた'春条(ル)'と対になる.
[春蓼] chūnliǎo〔名〕㊕ハルタデ.
[春霖] chūnlín〔名〕㊗春雨.
[春令] chūnlìng〔名〕㊗①春季.〈严冬已过, ～已到〉厳しい冬がすでに過ぎさり, 春がもう来ていた. ②春季の気候.〔冬行～〕〔成〕冬の気候がまるで春のようである.
[春龙胆] chūnlóngdǎn〔名〕㊕ハルリンドウ.
[春露秋霜] chūn lù qiū shuāng〔成〕春の露, 秋の霜；恩沢と威厳のたとえ；(《北史·袁翻傳》).
[春绿色] chūnlǜsè〔名〕スプリンググリーン.
[春罗] chūnluó〔名〕㊗絹織物の一種.〈～双鸳鸯, 出自寒夜女〉一対のオシドリを刺しゅうした'春罗'は, 貧しい家の娘が寒い夜に作ったものだ；(韋應物《雜體》詩).
[春麦] chūnmài〔名〕春まきコムギ.

[春满人间] chūn mǎn rén jiān 〔成〕この世が春景色にあふれる.
[春忙] chūnmáng 〔名〕春の農繁期.
[春毛] chūnmáo 〔名〕(紡)春刈りのヒツジの毛. 春毛.
[春梅] chūnméi 〔名〕(植)ウメ.
[春梦] chūnmèng 〔名〕①はかない夢. 春夢. 〈宛似无痕的～〉まるで無痕のはかない夢のようだ. 〈然而如今这一切都变成了渺茫的～〉しかし、今このすべてが渺茫たるはかない夢にかわってしまった. 〈烂了舌头, 不得好死的下作东西, 别作娘的～！〉舌がただれてろくな死にざまをしないげすのくせに、ばかな夢を見るんじゃない；（«紅樓夢·36»）. [～无痕]〔成〕ある事柄がすでに過ぎ去ってしまって一点の痕跡もとどめない；（蘇軾«正月二十日與潘郭二生出郊尋春»詩）. ② 空想. 幻想.
[春米努草] chūnmǐ nǔcǎo 〔名〕(植)ホソバツメクサ.
[春眠不觉晓] chūn mián bù jué xiǎo 〔成〕春眠暁を覚えず；春の夜は気候も寒からず暑からず、心持ちよさに、夜が明けたのも知らずに眠りこんで、容易に目がさめない；（孟浩然«春曉»詩）.
[春苗] chūnmiáo 〔名〕春の柔らかい芽.
[春明] chūnmíng 〔名〕(書)唐の時、首都の東南の三門のうちのひとつ. (転)京城.
[春暮] chūnmù 〔名〕(書)春の終わり. 〈时值～, 将欲起程〉時は春の終わり、ちょうど旅立とうとしていた；（«古今·12»）.
[春南夏北] chūn nán xià běi 〔諺〕（'有风必雨' と続き）長江の中·下流地帯では、春に南風が、夏に北風が吹くと必ず雨が降る.
[春粘虫] chūnniánchóng 〔名〕(虫)ウメケムシ.
[春牛] chūnniú 〔名〕粘土やアシ·紙などで作ったウシの人形；立春の前日、府県の役所でそのウシを打って春を迎える. [～图]ウシの図；昔、暦にウシが描かれて、農事になにをなすべきかを示していた.
[春女] chūnnǚ 〔名〕(書)年ごろの娘. 〈～思, 秋士悲〉乙女は物思い、老人は悲しむ；（«淮南子·繆稱»）.
[春暖花开] chūn nuǎn huā kāi 〔成〕暖かい春になって花が咲く. 春になり花開く；学問や仕事、観光などによい季節. 〈～, 香气四溢, 游人如潮〉春は暖かく、花は咲き、よい香りが四方にあふれ、観光客は潮のようにたくさんいる. 〈在一个～的季节里, 我们相识于宝岛〉ある春のなごやかな、花の咲く季節に私たちは宝島で知りあった.
[春暖雪消] chūn nuǎn xuě xiāo 〔成〕春おだやかで雪がとけるとき. 春の季節.
[春耙] chūnpá 〔名〕(土)春季砕土.
[春盘] chūnpán 〔名〕旧時の風習で、立春の日に作った'春饼'や果物、あめ、野菜などを盆に盛ったもの；新年を祝って食べた. 〈吃～〉同上を食べる. 〈馈送～〉同上を贈る.
[春片] chūnpiàn 〔名〕春タケノコの乾燥品で'冬片'に対していう. ＝'春笋'
[春期] chūnqī 〔名〕発情する季節.
[春祈秋报] chūn qí qiū bào 〔成〕土地の神の祭り；春の祭りでは雨を祈り、秋の祭りではその功徳に報いる；（«白虎通·社稷»）.
[春起] chūnqǐ 〔名〕初春. 春の初め.
[春气] chūnqì 〔名〕(書)春の陽気. 〈～发而百草生〉春の気が起こってさまざまな草が芽生える；（«莊子·庚桑楚»）.
[春情] chūnqíng 〔名〕恋心. 春情. 性の衝動. ＝'春心' 〈动了～〉恋心を動かした；多く、女子の男子に対する恋心. [～发动]〔成〕春の目覚め. (例)〈～的纯洁的青年〉恋心に目覚めた純情な青年.
[春秋] Chūnqiū 〔名〕① 中国古代の史書. 孔子が筆を加えた魯国の歴史. [～笔法]〔成〕春秋の筆法. 文中に毀誉褒貶の意を含むこと. [～笔削]〔成〕春秋を論ずる者は、その著作が事の道理にもとづいて法則を後世に伝え、その記載が詳しかったり簡略であったり、あるいは書いたり書かなかったりするのは、みな微言大義がその間に宿っているからであるとする. 後世、世を論じたり、人物を評論したりする時、毀誉褒貶に峻厳であることを「春秋の筆削の意を得ている」という；（«史記·孔子世家»）. [～(的)法子]＝'春秋笔法'；（«紅樓夢·42»）. [～责备贤者]〔諺〕りっぱな人の欠点をしかって完全無欠を期待すること；（«唐書·太宗紀»）. [～之笔]〔成〕歴史を書く権利. (例)〈硬是要把～夺到手, 中国的历史要由我们来写！〉どうしても春秋の筆を奪いとらねばならない、中国の歴史は我々が書かねばならない. [～之义]〔成〕春秋のおしえ；孔子は«春秋»を著し、是非善悪を判別し、一字一句に褒貶の意を表現したとされる. (例)〈知善不录, 非～也〉善事を知っていながらそれを記録しないのは«春秋»のおしえに反する；（«小娥»）. ② 春秋時代（B.C.722～B.C.481）. [～无义战]〔成〕春秋時代は各国が覇権を争う戦争のみで、正義の戦争はなかった；（«孟子·盡心下»）.
[春秋(儿)] chūnqiū(r) 〔名〕① 春と秋. 春秋の気候のよい時. [～穿]合服. (例)〈～最合适〉合服には最適です. [～衫]合物のカッターシャツ. ＝'两用衫' [～四季儿]一年四季. ② (書)年. 年月. また、人の年齢も指す. 〈为甚你却写做'春秋四十五'呢？〉どうして「春秋四十五歳」と書いたのですか；（«二十年·2»）. 〈姨太太已有了～, 外甥年轻不知世路, 在外住着恐有人生事〉姨太々はもうお年ですし、甥は若くて世事にうといから、外に住んでは、おそらく人にごたごたを起こされるでしょう；（«紅樓夢·4»）. 〈以其～积序, 容状不衰〉年をとっても容貌が衰えなかった；（«柳毅»）. [～鼎盛]〔成〕年若く力の強い時期. 元気旺盛な年になっていること；（«漢書·賈誼傳»）. [～正富]〔成〕若くて未来がある. 若い盛りである. 壮年. 年が若くて老いさきが長い. 年少で年に富む；（«史記·呂后本紀»）. ③ (書)一年. 〈不知～〉（短命で）一年を知らない.
[春人] chūnrén 〔名〕(書)春に遊ぶ人. 春の物見客.
[春日] chūnrì 〔名〕(書)① 春. 〈我是在一个～的黄昏进村的〉私はある春のたそがれに村に入った. ② 春の太陽. [～迟迟]〔成〕春の日は長くて暮れるのが遅い；（«詩經·豳風·七月»）.
[春日莓素] Chūnrì méisù 〔連〕(農)(薬)カスガマイシン.
[春容] chūnróng 〔名〕(書)青春時代の容貌.
[春赛] chūnsài 〔名〕春の祭り；田事を始めるにあたって五穀の神に豊作を祈る行事.
[春色] chūnsè 〔名〕(書)① 春景色. ＝'春景' 〈一场春雨一番～〉ひと雨ごとに春めく. [～满园][满园～]〔成〕春色園に満つ. [～恼人]〔成〕春の美しい景色が人を悩ませる. (例)〈～眠不得〉美しい春景が人を悩ませるので眠れない；（王安石«春夜»詩）. ②（飲酒·喜びなどで）赤くなった顔. 〈姑娘今儿脸上有些～, …〉あなたさまは今日はお顔がほんのり赤くて、…；（«紅樓夢·39»）. 〈酒至数杯, 少添～〉酒が数杯に及び、いささか赤くなっている；（«水滸·2»）. ③（女性の）色香. 色情·エロのたとえ.
[春山] chūnshān 〔名〕(書)春の山. 春色に染まった山の姿；その色は濃い青色で、詩人はよく婦人の眉の色に例える. 〈娥眉巧画～〉美しい眉は春山のようにえがかれている. 〈～一路鸟空啼〉旅の途中の春山では鳥がむなしく鳴いている；（李華«春行寄興»詩）. 〈～含翠的柳叶眉〉細長くて美しい眉；（«兒女·4»）. 〈桃腮粉脸, 描两道细细～〉桃色のほおにおしろいの顔で、細い眉を二筋ひいている；（«金瓶梅·61»）. [～如笑]〔成〕なまめかしく媚をおびた春の山の形容；（郭熙«山水訓»）.
[春上] chūnshang 〔名〕春の期間. 春；俗語. 〈～雨水多〉春は雨が多い. 〈今年～比往年冷〉今年の春は例年より寒い. (注)'冬上' '夏上' '秋上'とはいわない.
[春社] chūnshè 〔名〕① (書)立春後5番目の戊の日. ② 春の祭り. 春の祭りの日. 農村における春の神事；豊作を祈念するための.
[春声] chūnshēng 〔名〕(書)春の、水が流れたり、鳥がさえずったりする音. 〈谁送～入棹歌？〉だれが春の声を舟歌に送りこむのか；（元稹«早春»詩）.
[春生画阁] chūnshēng huàgé 〔連〕春めくような絵のかいてある御殿.
[春胜] chūnshèng 〔名〕五色の絹で両斜方形の連なりあわさったはなかずらを作ること；唐·宋時代、立春の日に恒例として行われた.
[春始] chūnshǐ 〔名〕(書)春の始まり. 〈以五天平均气温升过摄氏10度作为～〉5日間の平均気温が摂氏10度を越えることを春の始まりとする.
[春事] chūnshì 〔名〕(書)春の耕作. 〈地气发, 戒～〉地の気が生じて、春の耕作に備える；（«管子·幼官»）.
[春试] chūnshì 〔名〕(旧)春の試験；明清の科挙制度では春に進士の試験を行った. ＝'春闱', '春榜'
[春收] chūnshōu 〔動〕春に収穫する. [～作物]春作.
[春书] chūnshū (書)＝'春帖子'
[春熟] chūnshú 〔名〕(方)春に実る農作物；(図).
[春薯] chūnshǔ 〔名〕春植えのサツマイモ.
[春树] chūnshù 〔名〕(植)チャンチン.
[春树暮云] chūn shù mù yún 〔成〕遠くの友をしのぶのにいう. ＝'暮云春树'；（杜甫«春日憶李白»詩）.
[春霜不隔宿] chūnshuāng bù gé sù 〔諺〕春の霜は遅霜で、北方の冷たい空気の南下と関係があり、このころ南方の暖かい気流が強くなっており、霜のあと南風が吹き、冷たい空気と接触してすぐ雨が降るようになる.
[春水] chūnshuǐ 〔名〕① 春の水. [～蓄灌](農)融雪水灌漑. ② 春の訪れ.
[春水马齿] chūnshuǐ mǎchǐ 〔連〕(植)ミツハコベ.
[春水鱼] chūnshuǐyú 〔名〕(魚)コイチ.
[春睡捧心] chūn shuì pěng xīn 〔成〕しなをつくり、弱そうにしている女性の形容：'春睡'は元来楊貴妃の酔態のたとえ. '捧心'は顔をしかめた西施の美；（«紅樓夢·74»）.
[春诵夏弦] chūn sòng xià xián 〔成〕春は歌楽の篇章を誦し、夏は琴瑟を以てこれを節奏する. (転)好学をいう；（«禮記·文王世子»）.
[春搜] chūnsōu 〔名〕(書)春の狩猟. 春の狩り.
[春笋] chūnsǔn 〔名〕春のタケノコ；また、婦人の細くて長い指のたとえ. 〈那人绰彩袖, ～纤长〉その人が美しい模様のある袖をまくると、春のタケノコのような細くて長い美しい指が現れた；（«西遊·23»）. [～怒发]〔成〕勢いよく伸びること；勢い盛んなたとえ. (例)〈到处兴建高楼大厦, 真如～〉いたるところに高いビルが建ちならび、まるで春のタケノコが勢いよく伸びたようである.
[春台] chūntái 〔名〕(書)① 盛んな世のたとえ. 〈众人熙熙若享太牢, 若登～〉人々はうれしげでまるでごちそうに招かれ、または春の高殿

C

に登るかのようである；（《老子・20》）．②（長方形の）食卓．食事台．〈～上放下三个盏子、三双箸、…〉テーブルの上には皿とはしが3組おかれ、…；（《水滸・4》）．〔～凳子〕広くて長い腰かけ．

〔春天(ㄦ)〕 chūntiān(r) 〔名〕春．〈明媚的～〉うららかな春の日．〈～百花盛开〉春には百花一斉に花ひらく．〈明媚的～，万物充满了生机〉うららかな春、万物は生命力にみちあふれていた．〔～不是读书天，夏日天长正好眠，秋去冬来天又冷，归着书箱过新年〕〔諺〕春はとても本など読めるような陽気ではないし、夏は日が長くて昼寝に具合がよいし、秋が過ぎて冬が来るとまた寒くなってくるから本箱などは片づけてしまって新年を迎えることにしよう；いろいろ口実をつけて勉強しないことをいう；‘打油诗’の一種．〔～的梦，秋天的屁〕〔諺〕〔喩〕空虚で実在しないもののたとえ．〔～孩ㄦ脸，一日变三变〕〔諺〕春の天気は泣いたり笑ったりする子どもの顔のように変わりやすく、一日に3度も変わる．〔～后母面〕〔諺〕春先の天候と継母品の顔色．〔喩〕変わりやすいもの．

〔春条(ㄦ)〕 chūntiáo(r) 〔名〕‘春节’（旧正月）に‘开门大吉’‘出行大利’などの多く四言の吉祥の語句を書いて門と‘楹’の間にはった1枚の赤い紙．→‘春联(ㄦ)’

〔春帖〕 chūntiě 〔名〕①＝‘春条(ㄦ)’ ②＝‘春联(ㄦ)’

〔春帖子〕 chūntiězi 〔名〕宋代の制度で、立春の日に、翰林院の諸子が書いた五言・七言の春詞を禁中の門帳にはったもの．

〔春头(子)〕 chūntóu(zi) 〔名〕〔方〕初春．早春；〔東北〕．

〔春往秋来〕 chūn wǎng qiū lái 〔成〕春がゆき秋が来る．〈～不记年〉春がゆき秋が来たのもいくどあったやら、年の数も覚えていない；（白居易《上陽白髪人》詩）．

〔春闱〕 chūnwéi ＝‘春榜’〈只因～在迩，奉旨钦点太师庞吉为总裁〉春の科挙が近くにせまり、聖旨をうけ勅命で龐吉をその最高責任者に選びました；（《三侠・4》）．〈～期近也，望帝京迢递，犹在天际〉春の試験が近づいたが、はるかに帝都を望めばあたかも天の果てにあるようだ；（《警世・6》）．

〔春为花博士〕 chūn wéi huā bóshì 〔諺〕（‘酒是色媒人’と続き）春は花のとりもち役、酒は色の仲人役；（《清平・西湖》）．

〔春瘟〕 chūnwēn 〔名〕春に流行する伝染病．〔～鸡〕〔方〕1）足元の定まらない、ふらふらと歩く人；〔貶〕．2）事をするのに、計画性がなく、手あたりしだいにやる人；〔貶〕．

〔春无凄风〕 chūn wú qī fēng 〔諺〕（‘秋无苦雨’と続き）春に寒い風がなく、秋に長雨がない；災害が発生する原因がないこと．

〔春无三日晴〕 chūn wú sān rì qíng 〔諺〕春先の天候は変わりやすく、三日と晴天の続くことはない；（《五燈會元》）．

〔春捂秋冻〕 chūn wǔ qiū dòng 〔諺〕（‘老来无病’と続き）春の厚着、秋の薄着は体に悪くなく、老いても病気をしない；‘春捂’は春は厚着、‘秋冻’は秋は薄着．

〔春雾当日晴〕 chūnwù dāngrì qíng 〔諺〕早春に霧がかかれば、その日は晴れる；霧は高気圧のときに発生するから．

〔春西北，晒被头〕 chūn xīběi, shài bèitóu 〔諺〕（‘冬西北，必转晴’と続き）長江の中・下流地帯では、春に西北風が吹くと天気は晴れとなるので掛け布団を干す．冬に西北風が吹くと必ず晴れになる．

〔春禊〕 chūnxì 〔名〕昔、3月の上巳の日に、川のほとりで行うみそぎ；不祥を除くために行う．

〔春纤〕 chūnxiān 〔名〕〔喩〕女性の指のたとえ．

〔春线〕 chūnxiàn 〔名〕男性用催春薬の一種；媚薬の中にひたし、染み込ませて作る．〈又封了一封～，下注计一百条〉さらに‘春线’を一包み包んで、下に百本と記した；（《姻縁・4》）．

〔春宵〕 chūnxiāo 〔名〕春の夜．〔～苦短〕〔成〕春の夜の短さを嘆いた言葉；楽しい時は短い；（白居易《長恨歌》詩）．〔～一刻值千金〕〔成〕春の夜の楽しさ美しさはいくら高く評価してもよいほどに思われるということ；楽しい時の貴重であること；（蘇軾《春夜》詩）．

〔春晓〕 chūnxiǎo 〔名〕〔書〕春の明け方．

〔春小麦〕 chūnxiǎomài ＝‘春麦’

〔春缬〕 chūnxié 〔形〕〔書〕少女の顔色が鮮やかな絹織物のように美しいさま．

〔春心〕 chūnxīn 〔名〕異性に対する感情．恋心．情欲．男女の欲情．〈不想遇着许宣，～荡漾，按纳不住〉はからずも許宣に出くわし、恋心がおきておさえることができなかった；（《警世・28》）．〈去勾动那妇人的～〉その女の春情をかきたてようとした；（《古今・1》）．〔～飞絮〕男女の情愛が柳絮のように軽やかに乱れ飛ぶ．〔例〕〈密语调簧，～二人の交わす言葉は笛のようにひびき、愛し合うその気持ちは柳絮のように軽く舞い飛ぶ；（《意歌》）．

〔春信〕 chūnxìn 〔名〕春の便り．春の訪れ．春が来るしらせ．〈枝头的嫩芽带来了～〉枝の若芽が春の便りをもたらした．

〔春兴〕 chūnxìng 〔名〕〔旧〕情欲．性欲．〈那贾琏吃了几杯，～发作，便命收了酒果，掩门宽衣〉一方賈璉は数杯飲むと、情欲がかきたてられ、酒や果物を片づけさせて、戸を閉め、上着を脱ぎます；（《紅樓夢・65》）．

〔春选〕 chūnxuǎn 〔名〕進士の試験；例年、春に行われるのでこの名がある．〈儿欲归家，就赴～〉私は家に帰り、進士の試験を受けに行きたいと思っております；（《古今・34》）．

〔春雪〕 chūnxuě 〔名〕春の雪．

〔春汛〕 chūnxùn 〔名〕〔水〕春の河川の増水．春の氷解期の河川の氾濫．春季増水．

〔春芽树〕 chūnyáshù 〔名〕〔植〕チャンチン．

〔春阳〕 chūnyáng 〔名〕春の太陽．〈午后的～射到她的圆脸庞上，使她的两颊更加红润〉午後の春の太陽が彼女のまるい顔にさし、彼女の両ほおにいっそう赤いつややかさを加えた．

〔春羊溜，秋羊走〕 chūnyáng liù, qiūyáng zǒu 〔諺〕（‘六月不离河道口’と続き）ヒツジは冬の間、青草が食べられず弱くなっているので、春になって放牧するときは急いで歩かせず、ゆっくり歩かせ、秋は春夏の間に元気になっているので速く歩かせる．夏はヒツジが水をよく飲むので、川の近くから離れていない所で放牧する．

〔春药〕 chūnyào 〔名〕媚薬．催春薬．催淫薬．

〔春夜〕 chūnyè 〔名〕春の夜．〈他深深呼吸了一口～的清凉的空气〉彼は春の夜のさわやかな空気を一口深く吸った．

〔春衣〕 chūnyī 〔名〕春着．

〔春意〕 chūnyì 〔名〕①春模様．春のけはい．〈已经现出了几分～〉すでに春の兆しがいくらか見えてきた．〈有点ㄦ～了〉春めいてきた．〈～更浓了〉春のけはいがいっそう濃くなった．〈～盎然〉春のけはいが濃いさま．②＝‘春心’ ③〔旧〕春画．

〔春阴〕 chūnyīn 〔名〕①春霞．春のもや．〈～易成雨〉春の霞がたつと雨になりやすい；（陸游《春雨》詩）．②春の花木の木かげ．

〔春蚓秋蛇〕 chūn yǐn qiū shé 〔成〕春のミミズと秋のヘビ．〔喩〕文字の細くまがって力のないさま．ミミズののたくったような文字．悪筆．金釘流；（《晋書・王羲之傳》）．

〔春莺〕 chūnyīng 〔名〕〔書〕〔鳥〕ウグイス．〈～旦夕喧〉ウグイスが朝夕やかましく鳴いている．

〔春游〕 chūnyóu 〔名〕①春のピクニック．春の旅行．春のハイキング．〔～高峰〕春のピクニック・シーズン．②旧時、帝王が民情、とくに耕作状況を巡視したことをいう．〔動〕春にピクニックに行く．春にハイキングに行く．〈明天去香山～〉明日は香山に春のピクニックに行く．

〔春油菜〕 chūnyóucài 〔名〕春まきアブラナ．

〔春榆〕 chūnyú 〔名〕〔植〕ハルニレ．

〔春雨〕 chūnyǔ 〔名〕はるさめ．春の雨．〈小楼一夜听～〉小さな建物で一晩じゅう春雨の音を聞いていた；（陸游《臨安春雨初霽》詩）．〔～甘露〕〔成〕大地をうるおしている貴重な養分．〔～贵如油〕〔諺〕春雨は油のごとく貴い；コムギが伸びるためには雨が必要；‘春风吹倒牛’〔春の風はウシでも吹き倒すくらい激しい〕と続くこともある．〔～甲子，赤地千里，夏雨甲子，乘船入市，秋雨甲子，禾头生耳，冬雨甲子，牛羊冻死〕〔諺〕春の雨が甲子に降るとひでりになり、夏の甲子に雨が降ると大水となり、秋の甲子に雨が降ると不作で、冬の甲子に雨が降るとウシやヒツジが凍死する；（《朝野僉載》）．〔～如膏，行人恶其泥泞；秋月扬辉，盗者憎其照鉴〕〔諺〕春の雨はたいへんありがたいものではあるが、旅行するものにとってはそのぬかるみはいやなものだし、秋の月の明るいのはよいものだが、どろぼうにとってはその明るさは邪魔になる．〔喩〕どんなものでも人によって、また立場によって利益にもなり不利益にもなる．

〔春玉米〕 chūnyùmǐ 〔名〕〔植〕わせのトウモロコシ．

〔春元〕 chūnyuán 〔名〕科挙で郷試に合格した挙人に対する尊称．〈所以敝府乡老先合～公子们也都错爱晚生〉そこでこちらのだんな様や挙人様たちも、わたくしをごひいきにしてくださいます；（《姻縁・4》）．

〔春院〕 chūnyuàn 〔名〕〔旧〕妓楼．女郎屋．〔～胡同〕花柳のちまた．妓院が集中的に存在しているところ．〔例〕〈我与你～走走〉遊郭通りへ行ってみよう；（《警世・24》）．

〔春云秋叶〕 chūn yún qiū yè 〔成〕はかないもののたとえ；（《紅樓夢・92》）．

〔春运〕 chūnyùn 〔名〕春の輸送；春は旅客や貨物の輸送需要が多い．

〔春争日，夏争时〕 chūn zhēng rì, xià zhēng shí 〔諺〕水稲地区では春と夏が忙しく、春の農作業は1日も手が抜けないが、夏になるとひと時の時間もゆるがせにできない．

〔春植〕 chūnzhí 〔名〕春の植えつけ．〔～球根〕〔～栽球根〕〔園〕春植え球根．

〔春种〕 chūnzhòng 〔動〕春に種をまく．〔～秋收〕〔成〕春に種をまいて秋になって取り入れる．〔喩〕恩を施して報いを求める．

〔春昼初长〕 chūnzhòu chū cháng 〔連〕春の日が長くなりはじめる；（《児女・24》）．

〔春装〕 chūnzhuāng 〔名〕春着．

〔春紫苑〕 chūnzǐyuàn 〔名〕〔植〕ハルジョオン．

〔春作物〕 chūnzuòwù 〔名〕〔農〕春作物．

〔椿〕

chūn ①植物の名．1）‘香椿’（チャンチン）．2）‘臭椿’（ニワウルシ）．②〔名〕姓．

〔椿菇菇〕 chūngūgū 〔名〕チャンチンの木の小さいさやの俗称．

〔椿龄〕 chūnlíng 〔名〕〔書〕長寿を祝う言葉．

〔椿树〕 chūnshù 〔名〕〔植〕①チャンチンの木．②ニワウルシの木．

〔椿庭〕 chūntíng 〔名〕〔書〕父親の尊称．

〔椿象〕 chūnxiàng 〔名〕〔虫〕カメムシ．クサガメ．

〔椿萱〕 chūnxuān 〔名〕〔書〕父と母のたとえ．〈万里十六岁时，～俱丧

万里16歳の時、父母ともに亡くなった；（《醒世·19》）.〈堂上～雪满头〉両親の頭は白髪で雪のように真っ白だ；（牟融《送徐浩》詩）.〔～并茂〕〔成〕父母がともに健在であることのたとえ.
〔椿主〕chūnzhǔ〔名〕〔旧〕① 主たる管理人. ② 土台基礎.

［輴］ chūn ① ひつぎ車. ② そり. 湿地を行くのに用いる乗り物.

［䲠］ chūn 〔魚〕ヒラサワラ.〈～鱼〉（·yú）同上. 形は'鲅鱼'〔サワラ〕に似ているがやや大きい.

［蝽］ chūn カメムシ. ＝'椿象'

［櫄］ chūn 〔植〕ニワウルシに似た木. ＝'杶'

［唇］（脣） chún くちびる.〈嘴～〉同上.〈～若涂朱〉くちびるは朱を塗ったように赤い；（《警世·2》）.
〔唇瓣〕chúnbàn〔名〕〔植〕唇弁. ＝'触唇'
〔唇不离腮〕chún bù lí sāi〔成〕いつも離れぬこと.〈你不去, 却怎样ㄦ的？少不的逐日～, 还在一处ㄦ！〉あなたが行かないとどうなるだろうか. どうしても毎日くちびるが顔を離れないように、やはり一緒にいなくては；（《金瓶梅·76》）.
〔唇齿〕chúnchǐ〔名〕〔喩〕くちびると歯；密接な関係のたとえ.〈我和你邻近州府, ～之邦, 共同灭贼, 正当其理〉私のほうと隣のあなたの州府は友好国であるので共同して賊を滅ぼすのが当然でしょう；（《水滸·70》）.〈诩劝表回荆州, 绣守襄城, 以为～、两军各散〉（賈）詡は（劉）表が荊州に戻り、（張）繡が襄城を守って相互にしっかり連携することを勧めたので、両軍はそれぞれ引きあげた；（《三國·18》）.〈趁今日孙刘结亲, 已为～〉今日、孫家と劉家が縁結びをしたからには、すでに切っても切れぬ関係になった；（《元曲外·單刀會·1》）.〔～辅车〕〔成〕関係が密接で利害が一致している；（孫楚《爲石苞與吳王書》）.〔～相依〕＝'唇亡齿寒'；（《三國志·魏志·鮑勛傳》）.〔例〕〈～的友好邻邦〉互いに密接な関係にある友好的な隣国.〔動〕〔白〕とやかく言う.〈交人家～〉人々にとやかく言われる. 人の口の端にのぼる；（《金瓶梅·78》）.
〔唇齿音〕chúnchǐyīn〔名〕〔語〕唇歯音；現代中国語では f だけ.
〔唇唇〕chúnchún〔名〕〔魚〕ヒゲダイ.
〔唇读〕chúndú〔名〕読唇術.
〔唇锋舌利〕chún fēng shé lì〔成〕雄弁である. ＝'唇枪舌剑'、'唇剑舌枪'
〔唇缝〕chúnfèng〔名〕くちびるのすきま.
〔唇膏〕chúngāo〔名〕口紅. ＝'口红'〈他拾起来手提包, 打开了, 落下几张纸和一支～〉彼が拾いあげたハンドバッグをあけると、数枚の紙と口紅が1本こぼれおちた.
〔唇含樱桃〕chún hán yīng táo〔成〕オウトウのように美しいくちびる. 赤い小さなくちびる. 美人のくちびる.
〔唇红齿白〕chún hóng chǐ bái〔成〕くちびるは赤く歯は白い.〔転〕美人の形容.
〔唇化〕chúnhuà〔語〕〔名〕唇音化.〔動〕唇音化する.
〔唇剑舌枪〕chún jiàn shé qiāng ＝'唇枪舌剑'（☞'唇枪'）
〔唇焦口燥〕chún jiāo kǒu zào ＝'唇焦舌敝'、'唇焦干舌'〔成〕（しゃべったり、大声をあげたりなどして）口が渇いたさま；（杜甫《茅屋爲秋風所破歌》詩）.
〔唇口〕chúnkǒu〔名〕① 陶磁器の口造りの一種；口造りが人のくちびるのように外側に反っている型. ②〔白〕くちびる.
〔唇裂〕chúnliè ＝'豁嘴'
〔唇面〕chúnmiàn〔名〕唇面；骨の一種.
〔唇枪〕chúnqiāng〔形〕〔白〕言葉が鋭い. 言葉がきつい.〔～舌剑〕〔成〕舌戦の激しいさま. 舌戦火を吐く. 激しい論戦. するどい弁舌. ＝'唇剑唇枪'；（《元曲·玉壺春·2》）.〔例〕〈爆发了一场～〉激しい論戦が始まった.〔例〕〈他们之间～, 展开了一场激烈的辩论〉彼らの間には丁々発止と、激しい議論がくり広げられた.
〔唇舌〕chúnshé〔名〕① くちびると舌. ②（〔又〕chúnshe）言葉のたとえ.〈后来我费了许多～, 才把他说动了〉それから私は多くの言葉を遣ってなんとか説得した.〈这件事ㄦ恐怕还得大费～〉この事はおそらくまだまだ話すのに骨がおれるだろう.〈此非～所争〉これは言葉で争うものではない；（《世說新語》）.〔费～〕くちびると舌を動かす. ものを言う.〔例〕〈枉～〉言ってもむだ. 言い損する；（《醒世·2》）. ③ 論争すること.
〔唇亡齿寒〕chún wáng chǐ hán〔成〕互いに相より利害関係が密接なこと.〈他一走之后就～, 我就显得孤立无援了〉彼が行ってしまうと私の方も危うくなり、孤立無援になってしまう.〈明上今不相救, 恐～、亦非明上之福也〉陛下が今お救いくださらねば、恐らくは'唇亡齿寒'でございましょう、またこれでは陛下の福とはいえますまい；（《三國·19》）.〈虢虞两国比邻, ～〉虢と虞の両国は隣り合っていて、利害関係が密接である；（《左傳·僖公5年》）.
〔唇纹〕chúnwén〔名〕くちびるの表面の筋目；また同上のあと；法医学などで用いる.
〔唇吻〕chúnwěn〔名〕〔文〕くちびる；弁舌や言論のたとえ.
〔唇形科〕chúnxíngkē〔名〕〔植〕唇形科.
〔唇音〕chúnyīn〔名〕〔語〕唇音；現代中国語では b、p、m.
〔唇绽樱颗〕chún zhàn yīng kē〔成〕くちびるがほころんだオウトウのようだ；（《紅樓夢·5》）.
〔唇脂〕chúnzhī〔名〕口紅.
〔唇柱苣苔〕chúnzhù qǔtái〔連〕〔植〕イワギリソウ；イワタバコ科.

［纯］ chún ① まじりけがない. 純粋である.〈～钢〉精鋼.〈～金〉純金. ② 熟練している. 精通している.〈工夫有点不～, 还得练！〉技術がもう一つだ、もっと練習しなさい. ③〔名〕姓.
〔纯白〕chúnbái〔形〕純白である.〈颜色～〉色が純白である.〈她左襟上绣着一朵～的菊花〉彼女は左の襟の上に一輪の純白のキクの花を刺しゅうしている.
〔纯半导体〕chúnbàndǎotǐ〔名〕〔物〕純半導体.
〔纯玻璃料〕chúnbōliliào〔名〕〔機〕透明フリット.〔～搪瓷〕同上.
〔纯臣〕chúnchén〔名〕〔白〕忠臣. 忠義の臣.
〔纯粹〕chúncuì〔形〕① 純粋である. 混じりけがない.〈绝对～的东西是没有的〉完全に純粋なものはない.〈满眼是诗, 一种～的诗〉目にはいるものすべてが詩である、一種の純粋な詩である.〔～流通费用〕〔経〕純粋の流通費；広告費、通信費のことで、商品の価値を増加させない.〔～培养〕純粋培養.〔～主义〕純粋主義. ② そのものである.〔転〕まったく.〈这种想法～是为目前打算〉このような考えは、まったく目先のことしか考えていない.〈～是蒙事〉まったくのぺてんだ.〈这种说法～是自欺欺人〉そのような言い方は自分も人も欺くことである.〈这些差事是～义务〉こういった公務はまったくの無報酬である.〈巴金翼护他的作品, ～因为它们象征社会运动的意义〉巴金が彼の作品をかばうのは、それらが社会的な運動の意味を象徴しているからにほかならない.
〔纯地蜡〕chúndìlà〔名〕〔機〕セレシン. セレシンろう.
〔纯地沥青〕chúndì lìqīng〔連〕ストレート·アスファルト.
〔纯电荷〕chúndiànhè〔名〕〔機〕真電荷.
〔纯笃〕chúndǔ〔形〕〔白〕真心があって親切である.
〔纯度〕chúndù〔名〕① 純度. ②〔冶〕（金·銀の）純分度. ③〔数〕精選度.
〔纯纺〕chúnfǎng〔動〕（生地を）一種類の材料で織る. ↔'混纺'〈～约棉针织产品〉綿100%で織ったメリアス編み織物.
〔纯功〕chúngōng〔名〕〔機〕正味仕事.
〔纯嘏〕chúngǔ〔名〕大きな福.
〔纯果汁〕chúnguǒzhī〔名〕〔食〕天然果汁.
〔纯黑〕chúnhēi〔形〕真っ黒い.
〔纯厚〕chúnhòu〔形〕純朴である. 淳厚（じゅんこう）である. ＝'淳厚'〈他们是那么～, 同时又是那么正直〉彼らはあんなにも純朴で、同時にあんなにも正直である.〈做个～的人〉まじめな人間になる；（《咀華·繒》）.
〔纯乎〕chúnhū〔副〕まったく. 完全に. 純粋に.〈她分明已经～是一个乞丐了〉彼女はすでに正真正銘のこじきだった；（《書·彷·祝》）.
〔纯化合物〕chúnhuàhéwù〔名〕〔化〕純化合物.
〔纯黄竹荪〕chúnhuángzhúsūn〔名〕〔植〕キヌガサタケ.
〔纯技术〕chúnjìshù〔名〕技術だけを考え、技術がだれに奉仕するかを問わないこと. 技術本位.
〔纯碱〕chúnjiǎn〔名〕〔化〕炭酸ソーダ. ソーダ灰. ＝'碱'
〔纯减员数〕chúnjiǎnyuánshù〔名〕〔軍〕純損耗数.
〔纯洁〕chúnjié〔形〕純潔である.〈心地～〉心にけがれがなく清いこと.〈～的姑娘〉清純な娘.〈今天小赵的爱特别专, 因为这次认识的是个～的女学生〉今日の小趙の愛は特別に心をこめたものであった、なぜならば今回相手にしているのは純潔な女学生であるから.〔～度〕〔鉱〕純潔歩合.〔～性〕純潔性.〔動〕純潔にする.〈～组织〉組織を純潔にする.〈整党是为了～思想, 同时也为了～组织〉整党は思想を純粋にするためであると同時に組織を純粋にするためでもある.
〔纯金〕chúnjīn〔名〕☞〔字解〕①.
〔纯金属〕chúnjīnshǔ〔名〕〔機〕純金属.
〔纯谨〕chúnjǐn〔形〕〔文〕純朴で慎み深い.〈赋性～〉生まれつき純朴で慎み深い.〈为人～〉人となりが慎み深い.
〔纯净〕chúnjìng〔形〕①（成分が）純粋である. 混じりけがない.〔～物质〕不純物のない物質. ② きれいですっきりしている.〈～的水, 看起来是透明的〉きれいな水は透き通って見える.
〔纯酒精〕chúnjiǔjīng〔名〕無水アルコール. 純アルコール.
〔纯亏〕chúnkuī〔名〕純損失.
〔纯蓝〕chúnlán〔名〕〔化〕インジゴチン；'蓝黑'に対して. ＝'靛蓝'
〔纯吏〕chúnlì〔名〕〔文〕徳行があり才能に富む官吏.
〔纯利〕chúnlì〔名〕純利. 純益.〈获得二倍～〉2倍の純益をあげる.
〔纯丽〕chúnlì〔形〕〔文〕華麗で精巧である.
〔纯良〕chúnliáng〔形〕純粋で善良である.〈品性～〉品性が純良である.〈他们心地～〉彼らの気持ちは純粋で善良だ.〈当地妇人多显得和平而～〉当地の女性はその多くが、性格が穏やかで善良である.
〔纯量〕chúnliàng〔名〕〔数〕スカラー.〔～函数〕スカラー関数.〔～积〕スカラー積.〔～密度〕〔機〕スカラー密度.
〔纯林〕chúnlín〔名〕〔林〕単純林. 単一林.
〔纯绿宝石〕chún lǜbǎoshí〔連〕エメラルド. ＝'祖母绿'
〔纯毛〕chúnmáo〔名〕純毛.〔～坯布〕純毛生地.
〔纯毛料〕chúnmáoliào〔名〕純毛の織物.

〔纯毛纱〕chúnmáoshā〔名〕紡 純毛系紡.
〔纯煤〕chúnméi〔名〕機 純炭.
〔纯美〕chúnměi〔形〕純正で優美である. 清純で美しい. 〈风俗～〉風俗が純正で優雅である. 〈～的少女〉けがれなく美しいおとめ.
〔纯棉〕chúnmián〔名〕純綿. 〔～线〕純綿糸.
〔纯牌〕chúnpái〔名〕本物の銘柄. 〔～产品〕機 純正部分品.
〔纯培养〕chúnpéiyǎng〔名〕生 純粋培養.
〔纯品〕chúnpǐn〔名〕純粋な品物.
〔纯朴〕chúnpǔ ＝'淳朴'〈笑中包含了一种～的友谊〉この笑いの中には一種の純朴な友情が含まれていた. 〈鲁迅先生是一位极其天真～、幽默而极富情趣的斗士〉魯迅はきわめて天真純朴でユーモアがあり、情趣にあふれた闘士であるということだ. 〔～洗炼〕〔成〕文章が純潔で素朴、言語は簡単で要領がよく、何度も修正と推敲を経ていること.
〔纯全〕chúnquán〔形〕白 まじりけがなくて完全である.
〔纯然〕chúnrán〔副〕完全に. 全然. まったく. ただただ. 〈这段描写～是为了主题的需要而臆造出来的〉この段の描写はまったく主題の必要性のために憶測して作ったものだ. 〈尤云岫他还说你～是孩子气, 他那双眼睛不知是怎么生的！〉尤雲岫はまだあなたがまったくの子どもだと言っていましたが, 彼の二つの目はふし穴だったのですね；（《二十年・18》）.
〔纯如〕chúnrú〔形〕文 調和がとれている.
〔纯善〕chúnshàn〔形〕素朴で善良である. 純朴である. 〈兵卒～如平民, 与人无侮无扰〉兵卒は平民のように善良であり, 人を侮ったり, 迷惑をかけたりする事はない.
〔纯收益〕chúnshōuyì〔名〕経 純収入.
〔纯输运〕chúnshūyùn〔名〕物 正味伝達.
〔纯熟〕chúnshú〔形〕すっかりなれている. 熟練している. 〈用得～〉すっかり使いこなす. 〈技术～〉技術が熟練している. 〈他困难地转动舌头, 说着不大～的中国语〉彼は舌を動かすのに骨をおりながら, あまり上手とはいえない中国語をしゃべった. 〈这首长诗他背得～〉彼はこの長い詩をすらすら暗唱する. 〈但不久, 大家也都听得～了〉だがそのうちに, みんなも聞きあきてしまった；（《魯・彷・祝》）.
〔纯属〕chúnshǔ〔動〕文 完全に…である；〔不完〕. 〈他们说的相互依靠～欺人之谈〉彼らの言う相互依存とはまさに人を欺く言葉である.
〔纯水〕chúnshuǐ〔名〕化 純水. 〔～锅炉〕機 純水ボイラー. 〔～泥灰浆〕建 ストレート・セメント・モルタル.
〔纯丝〕chúnsī〔名〕正絹. 〈～制品〉正絹製品.
〔纯铁〕chúntiě〔名〕機 純鉄.
〔纯威士忌酒〕chúnwēishìjìjiǔ〔名〕口あたりのさっぱりした辛口のウイスキー.
〔纯文学〕chúnwénxué〔名〕純文学.
〔纯钨〕chúnwū〔名〕機 純タングステン.
〔纯系〕chúnxì〔名〕純系. 純粋系統. 〔～分离〕〔～选择〕農 純系分離.
〔纯纤维素〕chúnxiānwéisù〔名〕純セルロース.
〔纯小数〕chúnxiǎoshù〔名〕数 カージナル小数；整数部分が 0 の小数. 例えば, 0.73など.
〔纯孝〕chúnxiào〔名〕文 あつき孝行. 純粋な孝行. 〈又搭着个～的小姐不敢强辩, 因此这件事倒闹的爨混了〉加えて親思いのお嬢様は強情に言い張るということはなかったので, かえってこの事は事実がはっきりしなくなってしまいました；（《三侠・90》）.
〔纯性〕chúnxìng〔名〕機 真性.
〔纯虚数〕chúnxūshù〔名〕数 純虚数.
〔纯阳〕chúnyáng〔名〕文 ①陰陽家が 5 月己巳の日をいう. この日は万事によろしくない. ②純粋な陽気. ③ 5 月の別名.
〔纯阳巾〕chúnyángjīn〔名〕古代の頭巾の名；頂に一寸幅のひだがあり, 竹簡を後ろに垂らしたのに似ている. ＝'乐天巾'
〔纯一〕chúnyī〔形〕単一である. 〔名〕単一. 〔動〕単一にする.
〔纯益〕chúnyì〔名〕純益.
〔纯艺术〕chúnyìshù〔名〕純芸術.
〔纯阴〕chúnyīn〔名〕陰陽家が10月己亥の日をいう.
〔纯音〕chúnyīn〔名〕物 純音. トーン. 〔～调制器〕機 トーン・キーヤー.
〔纯银〕chúnyín〔名〕純銀. 純良銀.
〔纯原子弹〕chúnyuánzǐdàn〔名〕純原子爆弾.
〔纯运算时间〕chúnyùnsuàn shíjiān〔連〕機 正味演算時間.
〔纯噪音〕chúnzàoyīn〔名〕機 基本雑音.
〔纯张力〕chúnzhānglì〔名〕機 純張力.
〔纯贞〕chúnzhēn〔形〕文 純潔で節操が固い. 〈～的爱情〉純粋で永遠に変わらない愛情.
〔纯真〕chúnzhēn〔形〕文 純真である. 〈～的眼泪〉純真な涙. 〔～无邪〕〔成〕純真で邪念がない. 天真らんまんである.
〔纯正〕chúnzhèng〔形〕純粋である. 純正である. 生粋である. まじりがない. 〈酒味很～〉酒の味は純粋である. 〈他的动机是～的〉彼の動機は純粋だ. 〈他说的是～的北京话〉彼が話しているのは生粋の北京語だ. 〈请严明的批评家和～的编辑高抬贵手〉どうか厳正な批評家と純正な編集者にはお目こぼしを願いたい.
〔纯挚〕chúnzhì〔形〕文 純粋で真心がこもっている. 〈～的感情〉純粋で真心のこもった感情.
〔纯稚〕chúnzhì〔形〕文 純粋で幼い. あどけない. 〈孩子们～的心灵〉子どもたちの純真で幼い魂.
〔纯种〕chúnzhǒng〔名〕①純血種. 純粋系統. 〈～藏母羊, 全公社只留下你这一群了〉純血のチベット雌ヒツジは全公社であなたのこの一群だけ残しておくことになった. 〔～狗〕純潔でまじり気のないイヌ. 例〈是一条名贵的～〉珍しいまじり気のないイヌである. 〔～畜〕純血種の種付け用家畜. ②農 固定種. 純粋な種子.

〔莼〕（蓴）

chún 植 ジュンサイ. 〈～菜〉(·cài) 同上.
〔莼菜〕chúncài〔名〕☞字解.
〔莼羹〕chúngēng〔名〕文 ジュンサイで作った吸い物. 〈千里～, 末下盐豉〉千里湖のジュンサイの吸い物があるが, まだ味噌で味つけしていない；（《郭子》）. 〔～鲈脍〕〔成〕望郷の思い；ジュンサイのあつものと, '鲈鱼'〔スズキ〕のなますを味わうために官を辞して故郷にもどったことによる. ＝'莼鲈之思'；（《晋書・張翰傳》）.
〔莼齑酱〕chúnjījiàng〔名〕白 ジュンサイを細かく切って漬けた食べ物. 〈只拣了一样椒油～来〉ただトウガラシ油で漬けたジュンサイの漬物を一品だけ選んでお持ちしました；（《紅樓夢・75》）.
〔莼鲈之思〕chún lú zhī sī ＝'莼羹鲈脍'（☞'莼羹'）

〔淳〕

chún ①ありのままで飾りけがない. ②〔名〕姓.
〔淳白〕chúnbái〔形〕文 潔白である. けがれがない. 〈所在以～称〉いたるところで潔白であると称賛された；（《後漢書・楊震傳》）.
〔淳淳〕chúnchún〔形〕文 ①純朴で篤実である. 〈纯其民～〉その人民は純朴そのものである. ②流動するさま. 〈祸福～〉災いと福とは絶えまなく流動している.
〔淳粹〕chúncuì〔形〕文 まじりけのないさま. 〈学业～, 弱龄有声〉学問は素直でまじりけがなく, 年若くして名声があった；（《冥祥記》）. 〈何道真之～兮〉何とまあ誠の道のまじりけのないことか；（張衡《思玄賦》）.
〔淳风〕chúnfēng〔名〕文 純朴な風俗. 純朴な気風.
〔淳古〕chúngǔ〔形〕文 質朴で古風である. 〈习尚～〉習慣がまだ質朴で古風である.
〔淳和〕chúnhé〔形〕文 ①純朴で穏やか. 〈～达理〉純朴で穏やかで事理に通じている. ②手厚くて平和である. 〈若政通～, 則欢娱被于朝野〉もし政治が手厚く平和な時にめぐりあえば, 喜びは官民すべてをおおう；（孔穎達《詩序》）.
〔淳厚〕chúnhòu〔形〕文 醇厚である. 人間がおっとりしている. 清廉・誠実・正直である. 〈风俗～, 乡党序齿〉風俗が純朴で, 村人は長幼の順を重んじていた；（《醒世・2》）.
〔淳化〕chúnhuà〔名〕純朴な教化.
〔淳洁〕chúnjié〔形〕文 素直でいさぎよい. 醇厚で廉潔である.
〔淳静〕chúnjìng〔形〕文 純朴で落ち着きがある. 素直でおとなしい. 〈只是他心地虽然灵通, 性情却欠～, …〉しかし利口であったとはいえ, 素直さや落ち着きがないものですから, …；（《兒女・18》）.
〔淳良〕chúnliáng〔形〕正直で誠実である. 質朴で善良である.
〔淳美〕chúnměi ＝'纯美'〈音色～〉音色が純正で優美である.
〔淳庞〕chúnpáng 文 ＝'淳厚'
〔淳朴〕chúnpǔ〔形〕文 軽薄でなく地味である. 飾りけなく誠実である. ＝'纯朴', '朴实', '厚道'〈他从传统秉承的气质渐渐返回～的境地〉彼の伝統から受け継いだ気質はだんだんと純朴な境地にもどってきた. 〈于是乎又把六十年前民风～的地方, 变了个轻浮险诈的逋逃薮〉そしてまた60年前までの民風純朴の地は軽薄で陰険な犯罪者の逃亡の場になりかわってしまった；（《二十年・1》）.
〔淳善〕chúnshàn〔形〕文 純朴で善良である.
〔淳于〕Chúnyú〔名〕複姓.

〔錞〕㊀

chún 〔錞于〕(chúnyú)〔名〕古代の銅製楽器. ⇒㊁ duì

〔醇〕

chún ①酒の味が濃くてうまい. 味にこくがある. 〈～酒〉☞〔語素〕. ②＝'淳' ③〔名〕アルコールの同族体, 有機化合物の一類；医薬用のアルコールは, アルコール同族体の中の'乙醇'〔エチル・アルコール〕.
〔醇备〕chúnbèi〔形〕文 完璧で非の打ちどころがない. 〈德行～, 靡有愆失〉道徳的に完璧で誤りがない；（《漢書・王莽傳》）.
〔醇碧〕chúnbì〔名〕文 美酒の名；'绿豆曲'で醸され, 碧な色をしているのでこういわれる.
〔醇醇〕chúnchún〔形〕文 穏やかなさま. 〔～实实〕方 飾り気がなく誠実なさま. 例〈人们见他俩～, 陌生的样子, 扭过头来, 睁着大眼睛〉人々は彼ら二人が朴実で, 不案内なようすで頭をひねり, 目を大きくみはっているのを見た.
〔醇粹〕chúncuì〔形〕文 純一で混じりけがない. 純粋である. 〈非～之方壮〉純粋な道徳がまさに盛んになるのをそしる；（左思《魏都賦》）.
〔醇和〕chúnhé〔形〕文（性質・味などが）純粋で穏やかである. 純良温厚である.

[醇厚] chúnhòu 〔形〕①(味わいや香りが)混じりけなく濃い. ② = '淳厚' 〈闻得蜀中风俗～, 乃同王长入蜀〉聞くところでは蜀は風俗が純朴ということなので、王長とともに蜀に入った;(《古今・13》).

[醇化] chúnhuà 〔動〕純化する. 〈这种艺术更加～, 更加丰富多采了〉この種の芸術はさらに純化され、さらに豊富多彩になった. [～物]化 アルコレート.

[醇基钠] chúnjīnà 〔名〕化 ナトリウム・アルコレート.

[醇解] chúnjiě 〔名〕化 アルコール分解. アルコーリシス.

[醇精] chúnjīng 〔名〕化 エチル・エーテル.

[醇酒] chúnjiǔ 〔名〕混じりけのない酒. 美酒. [～妇人]〔成〕美酒を飲み、女性に言い寄る;淫楽にふけることをいう;(《史記・魏公子列傳》).

[醇醪] chúnláo 〔名〕上等のにごり酒. 濃くて混じりけのない酒. 美酒. 〈遂求～与麻、犬, 如期而往〉そこで美酒とアサとイヌを手に入れて約束の日に行った;(《白猿》).

[醇醨] chúnlí 〔名〕濃い酒と薄い酒. 人情・風俗がどうであるかのたとえ. = '淳漓'

[醇酶] chúnméi 〔名〕アルコーラーゼ.

[醇美] chúnměi 〔形〕純粋で美しい. = '纯美' 〈～的嗓音〉清らかな声. 〈酒味～〉酒の味が純正でおいしい. 〈播～之化, 杜邪枉之路〉混じりけがなく美しい教化を伝え広め、邪悪の道をふさぐ;(《晉書・阮种傳》).

[醇醚] chúnmí 〔名〕アルコール・エーテル. [～混合液]アルコール・エーテル混合液.

[醇酿] chúnnóng 〔形〕①味に香りとこくがある. 純正で濃厚である. 〈～的奶茶〉香りとこくのある'奶茶'. 〈初入口时, ～好吃〉はじめ口に入れると、香りとこくがあり口あたりがよい;(《水滸・23》). ②(風俗・味わいが)醇厚である. 落ち着いていて味わい深い. 〈她的演唱韵味～〉彼女の演技は味わい深い.

[醇糯酒] chúnnuòjiǔ 〔名〕上等のモチゴメを原料とした酒. 〈将一杯～十分吃〉同上をあきるほど飲む;(《元曲・魯齋郎・2》).

[醇朴] chúnpǔ 〔形〕醇厚で素朴である. 人情が厚く外面を飾らない. = '淳朴' 〈风俗颇～〉風俗はたいへん質朴である.

[醇醛] chúnquán 〔名〕化 アルドール. [～树脂]アルドール樹脂. [～缩合]アルドール縮合.

[醇溶胶] chúnróngjiāo 〔名〕化 アルコゾル.

[醇儒] chúnrú 〔名〕純粋に儒教に忠実な学者. = '纯儒'

[醇驷] chúnsì 〔名〕馬車をひく4頭のウマがすべて同じ色であること.

[醇酸] chúnsuān 〔名〕化 アルコール酸. オキシ酸. [～树脂]アルキド樹脂.

[醇脱涩] chúntuōsè 〔名〕アルコール脱渋. = '酒精脱涩'

[醇香] chúnxiāng 〔形〕(においや味が)純正でかぐわしい. 〈大曲酒～扑鼻〉'大曲酒'〔四川省産の名酒の名〕がかぐわしく鼻をつく.

[醇性] chúnxìng 〔名〕化 アルコール性.

[醇盐] chúnyán 〔名〕化 アルコラート. アルコキシド.

[醇值] chúnzhí 〔名〕化 アルコール数.

[醇酯] chúnzhǐ 〔名〕アルコール・エステル.

[醇中毒] chúnzhòngdú 〔名〕アルコール中毒. = '酒中毒', '酒精中毒'

[醇酎] chúnzhòu 〔名〕上等の酒の名. 〈～中山, 流湎千日〉'醇酎'は中山に産し、千日間酔い続ける;(左思《魏都賦》).

[鹑]

chún ①鳥 ウズラ. 〈鹌～〉同上. ②[鹑衣](chúnyī)〔名〕つぎだらけの服.

[鹑服] chúnfú = '鹑衣'(☞〔字解〕②)

[鹑居] chúnjū 〔動〕ウズラのように住む所が一定しないことのたとえ. 〈夫圣人～而彀食〉そもそも聖人は住居が一定せず、与えられた食事で満足する;(《莊子・天地》).

[鹑衣] chúnyī 〔名〕☞〔字解〕②. [～百结]〔成〕服のぼろぼろなさま;(宋・趙蕃《章泉稿・1・大雪》詩). 例〈穷得家徒四壁, ～〉貧しくて家にはまわりの壁だけしかなく、ぼろぼろの服はつぎめだらけである.

[漘]

chún みぎわ. 岸.

[偆]

chǔn ①喜ぶさま. 楽しいさま. ②蠢動する;'蠢'に通じる.

[堾]

chǔn 〔名〕方 田畑のへりに石を積み重ねて作ったしきり;堤.

[蠢](惷)

chǔn ①〔形〕愚かである. 間が抜けている. 〈这人太～了!〉こいつはひどいまぬけだ. 〈她心里骂一句:有这样～的人!〉彼女は心の中で、おめでたい人もいるものだわと一言ののしった. ②虫がはう. うごめく. 〈～动〉蠢動する. 喩 悪人の攪乱活動. ③〔形〕不器用である. ④〔形〕方 さまになっていない.

[蠢宝] chǔnbǎo 〔名〕方 愚か者. うすのろ;湖南. 〈他们都是～, 是不是?〉彼らはみな愚か者だ、そうじゃないか. 〈你们当我是个～啊?〉きみたちは私がうすのろだと思っているね.

[蠢坌] chǔnbèn 〔形〕たくましい. ごつい. がんじょうである. 〈辘轴般～腰肢〉ろくろの軸のようながっしりした足腰;(《水滸・27》).

[蠢笨] chǔnbèn 〔形〕愚鈍である. 不器用である. 間が抜けている. 頭が鈍い. 〈～的牛车〉のろのろした牛車. 〈～的敌人〉愚かな敵. のろまな敵. 〈这是一种～的行为〉これは愚鈍な行為である.

[蠢才] chǔncái 〔名〕愚かな者. 愚鈍なたち. 〈我们现在一点还不敢断定他是个天才, 或是个～〉われわれは今、彼が天才なのか、愚鈍なのか、まったくもって断定はし得ないのである. 〈李甲不识杜十娘一片苦心, 碌碌～, 无足道也〉李甲は杜十娘の苦心をわからず、ろくでなしのばかものであったことは申すまでもありません;(《警世・32》).

[蠢材] chǔncái 〔名〕愚か者. 間抜け. うすのろ. 〈你怎么什么也不会干, 真是一个～〉おまえはどうして何もできないのだ、ほんとうにうすのろだな.

[蠢虫] chǔnchóng 〔名〕虫けら. 〈你这厮, 是济州一个诈害百姓的～〉おまえは済州の民草をいじめる虫けらだ;(《水滸・19》).

[蠢蠢] chǔnchǔn 〔形〕①虫のうごめくさま. [～而动]蠢動する. [～欲动]〔成〕悪人が攪乱を策動しているさま;(《爾雅・釋訓》郭注). ②(事を)乱そうとしているさま.

[蠢动] chǔndòng 〔動〕①☞〔字解〕②. 〈她时或感觉到数千年来女性的遗传在她心灵处～〉彼女は時折、数千年来女性が受け継いできたものが、心の奥底でうごめくのを感じる. 〈他自己也有点弄不清楚, 但显然在那里～〉彼自身もちょっとはっきりしないが、明らかにそこでうごめいている. ②(敵や悪人が)活動する. 〔名〕①とんまな動き. 〈我永远是卤莽～, 说大话做小事, …〉私はいつまでもそそっかしくとんまで、大ぼらを吹きけちなことをやって、…. ②昆虫. 〈～含灵, 皆有佛性〉虫けらにも霊があり、すべて仏性がある;(《元曲・蝴蝶夢・2》).

[蠢尔] chǔn'ěr 〔形〕①小虫のうごめくさま. [～黎元]虫けらのような人間. 例〈～, 固在掌握〉虫けらのような人間など、もとより自由に支配できるでしょう;(《鑁應》). ②無知で事理をわきまえないさま.

[蠢孩子] chǔnháizi 〔名〕= '傻孩子'

[蠢话] cnǔnhuà 〔名〕たわけた話. 間の抜けた話. 〈别说～〉たわけたことを言うな.

[蠢货] chǔnhuò = '蠢材' 〈犯不着和那种～一般见识〉あんな愚かなやつに見習う必要はない.

[蠢陋] chǔnlòu 〔形〕のろまで不器用である. 〈这人～不堪〉こいつはとても不器用だ.

[蠢驴] chǔnlǘ 〔名〕あほう. うすのろ. 間抜け. 〈这家伙, 是个～〉こいつはのろまだ. 〈我的丈夫, 这～, 他从来不曾得到我的爱情〉私の夫、この間抜けさんは、これまで私の愛情を得たことなんかなかった.

[蠢蛮] chǔnmán 〔形〕粗野で道義を重んじない.

[蠢妻逆子] chǔnqī nìzǐ 〔諺〕('无法可治'と続き)愚かな女房と不肖の息子は治しようがない.

[蠢然] chǔnrán 〔形〕①うごめくさま. 〈～思动〉うずうずとして動こうとする. ②愚かなさま. 〈～的笑脸〉間の抜けた笑顔.

[蠢人] chǔnrén 〔名〕愚かな人. 間が抜けた人. 〈那个家伙是个～〉あいつは人間があまい.

[蠢若木鸡] chǔn ruò mù jī 〔成〕呆然たるさまをいう.

[蠢事] chǔnshì 〔名〕ばかげたこと. 間抜けなこと. たわけたこと. 〈少做～〉たわけたこともいいかげんにしろ. 〈我们再也不干那种亲者痛、仇者快的～了〉私たちはあのような味方の不利、敵の利を謀る愚かしいことは二度としない.

[蠢俗] chǔnsú 〔形〕愚かしくて俗っぽい. 〈～不堪〉ひどく愚かしくて俗っぽい.

[蠢态] chǔntài 〔名〕愚かな格好. 間抜けな格好.

[蠢头笨脑] chǔn tóu bèn nǎo = '蠢头蠢脑' 〔成〕愚鈍である. 間が抜けている.

[蠢物] chǔnwù 〔名〕愚か者. がさつ者;また自己の謙称. 〈待～将原委说明, 大家方知〉わたくしがその訳を説明してさしあげましょう;(《紅樓夢・17》). 〈兀那～〉この愚か者め;(《水滸・7》).

[蠢猪] chǔnzhū 〔名〕間抜け. のろま. 〈～式的仁义道德〉間が抜けた仁義道徳.

[蠢拙] chǔnzhuō 〔形〕愚かしくて拙劣である.

[蠢子] chǔnzi 〔名〕方 愚か者;湖南. 〈别人只不过是一些～〉他の者は愚か者たちにすぎない.

CHUO ㄔㄨㄛ

[逴]

chuō ①はるか離れた. ②はっきりしている. 〈～～大者〉明らかに大きいもの.

[逴跞] chuōluò = '逴荦' 〔動〕超絶する. のりこす. 卓絶する. = '卓荦', '卓跞' 〈～诸夏〉諸夏をのりこえる;(班固《西都賦》).

C

[踔] chuō ① 跳ぶ. 跳ねる. 〈～腾〉跳び上がる. ② 超える. ③ 〔動〕(方) 歩く. ＝'趍'；〔呉〕. ④ 〔動〕(方) じだんだを踏む. ＝'趍'；〔呉〕.

[踔绝] chuōjué 〔形〕(書) 卓絶している. 〈非有～之能, 不相踰越〉他の人が及ばない卓絶した能力がないのであれば, とび越して昇進はいたしません；(《漢書·孔光傳》).

[踔厉风发] chuō lì fēng fā 〔成〕議論が高邁でとどまるところを知らないさま；(韓愈《柳子厚墓誌銘》).

[踔腾] chuōténg 〔動〕(書) ＝〔字解〕①.

[踔远] chuōyuǎn 〔形〕(書) 遠く隔たっている.

[戳] chuō ① 〔動〕突く；細長い物の先端で突く. 〈～个洞〉つついて穴をあける. 〈用手指头～了一下〉指先で小突いた. 〈然后猛的倒转来在地板上～得怪响〉それから突然さかさに回して床に突き立て大きな音をさせた. 〈向尹宗前心便～将来〉尹宗の胸元に向かって突こうとする；(《警世·37》). ② 〔動〕(方) (細長いものが固いものに強くぶつかって)きずがつく, または壊れる；〔東北〕など. 〈打球～伤了手〉ボール投げで突き指した. 〈钢笔尖ㄦ～了〉万年筆の先が(力を入れすぎて)壊れた. 注 東北方言では cuǒ と発音する. ③ 〔動〕(方) まっすぐに立つ. まっすぐに立てる. ＝'站立'；〔北京〕, 〔東北〕, 〔天津〕, 〔四〕. 〈他一个人ㄦ～在河边ㄦ上〉彼は独りぼっちで川のほとりに突っ立っている. 〈这架子～不住〉この棚はまっすぐ立たない. 〈我～了半天, 细声细语地'二嫂, 二嫂'〉私は長い間立ちつくし, 小声で「二嫂, 二嫂」と呼んだ. 〈把秫秸～起来〉コーリャンの茎を突き立てる. 〈别在门口ㄦ～着〉出入り口に立ってはいけない. ④ 〔動〕(方) 維持する能力がある；〔北京〕. 〈他当个头头ㄦ还～得住〉彼がボスになったらさらにうまくやれる. ⑤ 〔動〕(方) 支持する. 後押しする. 援助する. ＝'撑腰', '支持'；〔北京〕. 〈您给他～着点ㄦ〉彼をちょっと支えてあげてください. ⑥ 〔動〕(方) 成立する. 安定する. 勢力がある；〔北京〕. 〈～西四, 镇东单〉(北京の)西四でも東単でも顔がきく；北京の城内どこでも通用する. ⑦(～子·ㄦ) 〔名〕印鑑. 判. 認印；俗語. 〈盖～子〉判をつく. ⑧('～的～的'とし)よちよち歩くさま. ⑨ 〔名〕姓.

[戳扳] chuōban 〔名〕(方) 旧来の方法による整骨医, あるいはその診療所；姓名の前につける場合は'扳'の音が変化することがある. ＝'搓掰'；〔北京〕. 〈～刘〉(chuōbar Liú) 劉整骨院. 〈～赵〉(chuōba Zhào) 趙整骨院.

[戳包ㄦ] chuō bāor 〔熟〕花嫁に替え玉を用いて結婚詐欺をする.

[戳背脊骨] chuō bèijǐgǔ 〔熟〕(方) 人にかくれてあれこれ言う. かげに回って人を中傷する. 背後で人を責める. ＝'戳脊梁骨'；〔四川〕. 〈连走路都有人～〉道を歩いていても背後でとやかく言う人がいるものだ.

[戳笨] chuō, bèn (方)＝'闯祸'

[戳壁脚] chuō bìjiǎo 〔熟〕(方) 人を陥れる. 中傷する. 悪口を言う. ＝'触壁脚'；〔呉〕. 〈背后～〉陰で悪口を言う. 〈伊专门戳人家壁脚〉彼は人を中傷してばかりいる.

[戳蹩脚] chuō biéjiǎo 〔熟〕(方) 恥をかかせる. 痛いところをつかれる. 悪口を言う(言われる)；〔呉〕. 〈他这人就喜欢到领导那ㄦ戳别人蹩脚〉あいつはよく上司のところへ他人の悪口を言いに行っている.

[戳不起个ㄦ] chūobuqǐ gèr 〔熟〕(方) 立ち上がれない；軟弱無能なたとえ；〔北京〕. 〈媳妇拧着孙朋的耳朵数叨, 他是软泥捏的, ～〉嫁は孫朋の耳をつねり, 彼は泥をこねてつくったようなもので, へなへなとしている, と文句を言った.

[戳不住] chuōbuzhù ↔ '戳得住' 〔動〕① 立てておけない. ② 頼っておれない. ③ 人を納得させるだけの力がない. 道理に合わず試練に耐えない.

[戳穿(了)] chuō, chuān(le) 〔名〕① 突き通す. 刺し通す. ② すっぱぬく. 暴く. 暴露する. 〈～了它的本质〉その本質を暴露した. 〈～纸老虎〉張り子の虎であることを暴露する. 〈～敌人的阴谋〉敵の陰謀を暴きだした. 〈他先是把两件事隐瞒着家长, 事到头来终于～〉彼は最初は二つの事を家長に隠しごまかしていたが, 結局はばれてしまった.

[戳戳] chuōchuo 〔動〕(方) (悪事を)勧める, 唆す；〔河北〕. 〈全是这个骚货把我～坏的〉みなこの女が私を唆してだめにしたんだ.

[戳戳草] chuōchuōcǎo 〔名〕(植) ソクズ.

[戳打] chuōdǎ 〔動〕＝'戳搭'

[戳搭] chuōda 〔動〕(細長い物を指先で)つつく, たたく. 〈他掏出一支烟, 在烟盒上～着〉彼はたばこを1本取り出して, たばこ入れに突き当てている.

[戳的] chuōde 〔間〕(方) (罵) くそっ. 〈我牙齿头风痛, 要命的事, ～！〉私は歯痛に頭痛で, ほんとうにやりきれない.

[戳得住] chuōdezhù 〔動〕やり方が穏当で, 試練に耐える. ↔'戳不住' 〈要在大苦大难面前～〉大きな苦難に直面して動じてはいけない.

[戳灯] chuōdēng 〔名〕(方) 三脚に掛けた一種のちょうちん；〔北京〕, 又〔旧〕. 〈大门上门灯朗挂, 两边一色～, 照如白昼〉表門には門灯が明々と掛かり, 両側には'戳灯'がひとそろい掛かっていて, 真昼のように照らし出していた；(《紅樓夢·14》).

[戳点] chuōdiǎn 〔動〕① (先のとがったもの, 細いもので)突く. (旧) 〈～着文明棍说〉ステッキで突きながら言う. ② 直接に指でさす. (旧) 〈用粗手指在本子上戳戳点点地对我说〉骨太の指でノートをあちこち指し, 私に言った. 〈华程用手指～着周铁杉说〉華程は指でさしながら周鉄杉に話した.

[戳短拳] chuō duǎnquán 〔熟〕(方) 唆す. 人を自分の思うとおりに動かす.

[戳肺] chuō, fèi 〔動〕(旧) 最も痛いところを突く. 〈便戳了他娘的肺, …〉彼の母の痛いところを突き, …；(《紅樓夢·60》).

[戳肺管子] chuō fèiguǎnzi 〔熟〕痛いところを突く.

[戳份ㄦ] chuō, fènr 〔動〕(方) ① 思いあがった態度を現す；〔北京〕. 〈穿这套出去戳个份ㄦ〉この服を着て出かけて行って見せびらかす. ② 気位があるように見える. わざと偉そうにして自分を標榜する；青少年の間で流行している俗語；〔北京〕. 〈穿它多～！〉それを着るとなんともったいぶって見えるんだろう. 〈不怕, 去就去, 有咱哥ㄦ们给你～, 你放心〉心配するな, 行くならすぐ行け, おれたちの仲間がちゃんとおまえに味方してうまくやっておくから, 安心しろ. ③ 威張る. 大きくかまえる；〔北京〕. 〈少跟这ㄦ～〉ここであまり威張るな.

[戳个ㄦ] chuōger (又) chuǒger 〔名〕(方) 背丈. 体の格好. 姿格好. 体格. 身長；〔北京〕. 〈他怎么个～？〉彼はどんな体格か. 〈她那～跟她姐姐差不多〉彼女の背格好は彼女のお姉さんとほぼ同じだ.

[戳咕] chuōgu 〔動〕(方) ① ひそかに唆す；〔北京〕, 〔東北〕. 〈那坏蛋专爱～人闹事〉あのろくでなし, こっそり人を唆して事を起こすようなことばかりやりたがる. 〈这事都是他～的〉この事はすべて彼が唆したのだ. 注 東北方言では cuǒgu と発音し, '撮咕'とも書く. ② (又 cuǒgu) する. やる. 行う. いじくる. もてあそぶ；〔東北〕. 〈有啥办法, 你慢慢～去吧〉何か方法があるなら, ゆっくりやればよい.

[戳鼓] chuōgu 〔動〕(方) さいなむ. せっかんする. いびり苦しめる. ＝'折磨'

[戳锅漏] chuōguōlòu 〔名〕(方) ① 陰で悪口を言う人；〔四川〕. 〈我晓得有人背后当～〉背後で悪口を言う者がいるのを知っている. ② 疫病神.

[戳画皮] chuō huàpí ＝'揭画皮'

[戳火] chuōhuǒ 〔動〕(方) 怒る；〔山西〕. 〈她怎能不～？〉彼女はどうして怒らずにおれようか.

[戳祸] chuō, huò 〔動〕災いを招く. 〈你这个死不了的, 净～呀！〉おまえなんか死んでしまえ, 災いばかり起こして. 〈咱们差点ㄦ戳了祸〉私たちはあやうく災いを招くところだった.

[戳脊梁骨] chuō jǐlianggǔ 〔熟〕人を陰で責める. 陰口を言う. 陰で人を批判したり罵る. ＝'指脊梁骨', '指划脊梁骨' 〈别神气了, 你敢说你就没叫人戳过脊梁骨〉偉そうにするんじゃない, おまえは人に後ろ指をさされたことがないと言えるのか. 〈别让人家～〉人に陰口をきかれるようではいけない.

[戳记] chuōjì 〔名〕① 印章；組織·団体などの. 〈货物出院还得有新条, 有图章～, 有条有理, 一点也不会错〉品物を中庭から持ち出すにはやはり新しい書き付けと印鑑·印章がなくてはならず, きちんとしているので少しも間違うはずはない. ② 印章の跡. 〈照片上有半个'验讫'字样的～〉写真の上に半分の「検査済み」の印章の跡がある.

[戳节头] chuō jiétou 〔熟〕(方) 人を指さす. (転) 後ろ指をさす. かげであげつらう；〔呉〕. 〈伊拔人家勒拉～〉彼は人の陰口を言っている.

[戳客] chuōkè 〔名〕(方) 仲たがいをたくらむ者；〔四川〕. 〈十个说客, 不抵一个～〉十人の雄弁家も一人の離間の策士に及ばない.

[戳空枪] chuō kōngqiāng 〔熟〕(方) 欺瞞的な方法で人をたぶらかす. はったりをかます；〔呉〕. 〈戳一记空枪看〉ちょとはったりをかましてみよう.

[戳烂事] chuō lànshì 〔熟〕(方) 離間する；〔四川〕. 〈小马和小廖吹了, 是有人～！〉小馬と小廖との仲がだめになったのは, だれかが仲たがいさせたんだ.

[戳驴屁股] chuō lúpìgu 〔熟〕(方) ロバを駆り立てて物を売る. 行商する；〔北京〕. 〈他们家向来是～的, 不下庄稼地〉彼らの家はこれまでずっと行商人で, 農業をやったことはない.

[戳马蜂窝] chuō mǎfēngwō 〔熟〕(方) めんどうなことを起こす. 問着を起こす；〔河南〕. 〈这一下可戳着马蜂窝了〉今度はほんとうに厄介なことを起こしてしまった.

[戳恼] chuōnǎo 〔動〕かんにさわることを言って人を怒らせる.

[戳娘的] chuōniángde 〔名〕(方) (罵) いまいましいやつ. にくいやつ；〔安徽〕. 〈邮政局和学堂里放爆竹, ～, 像过年那样热闹〉郵便局や学校の中では爆竹を鳴らしていて, にくたらしい, まるで正月のようなにぎやかさだ.

[戳鸟窠] chuō niǎokē 〔熟〕(方) 他人を唆して家を売らせる；〔呉〕.

[戳弄] chuōnong (方)＝'折腾'

[戳破(了)] chuō, pò(le) ＝'戳穿(了) ②' 〈～纸老虎〉張り子の虎であることを暴露する. [～底] (方) 古い行状を暴く.

[戳起] chuōqǐ 〔動〕立てかける.

[戳起来] chuōqilai 〔動〕(方) ① ものを立てる；〔東北〕. 〈把那几捆高粱秆ㄦ～〉あのいくつかの束のコーリャンの棒を立てる. ② 傍観的な態度をとる；〔東北〕. 〈你倒伸手呀！咋～卖呆ㄦ呢？你不是俺们家人咋的！〉あなたは手助けをどうしてしなかったのか, 傍観者のように知らん顔をして, 親類ではないのか.

[戳枪戳箭] chuō qiāng chuō jiàn 〔成〕(方) 不ぞろいに突き出ているさ

ま；②．〈竹子长得～的要戳痛人〉タケがあちこちに顔を出しているので触れたら痛そうだ．

〔戳腔儿〕chuō，qiāngr〔動〕⑦傲慢な態度をとる；北京．〈他可有点儿～〉でも彼は少し傲慢な態度をするぞ．〔～派〕偉そうにする人．大きくかまえる人．

〔戳儿〕chuōr〔名〕①☞〔字解〕⑦．②⑦後ろ盾．バック．＝'靠山'

〔戳纱〕chuōshā〔動〕薄絹に刺しゅうする．〔名〕一種特別な刺しゅう；模様や色に強い装飾効果がある．またそれで作られた灯火の笠など指す．

〔戳伤〕chuōshāng〔名〕穿孔性の傷．貫通性の傷．〔動〕鋭利な刃物で刺して傷をおわす．つき刺されて負傷する．

〔戳伤疤〕chuō shāngbā〔熟〕(他人の痛心事を)わざともち出す．痛いところをつく．＝'揭伤疤'

〔戳舌(儿)〕chuōshé(r)〔動〕⑦(告げ口などをして)けしかける．挑発する，騒ぎを起こす；人のおしゃべりをそしっていう言葉．〈今被秋菊丫头～，把俺两个姻缘拆散〉今，秋菊というあまっこに騒ぎを起こされて，おれたちの縁談をぶち壊された；(《金瓶梅·85》)．〔～献勤出尖儿〕〔諺〕おしゃべりで御機嫌とりがずばぬけてうまい．例〈你恁行动，两头～〉おまえの行いは二枚舌でおべっかはとびきり上手だ；(《金瓶梅·46》)．

〔戳事〕chuōshì〔動〕だましてうまい汁をすう．

〔戳死〕chuōsǐ〔動〕刺し殺す．

〔戳脱〕chuōtuō〔動〕⑦手ぬかりをする．

〔戳无路儿〕chuō wúlùr〔熟〕⑦ありもしないことを捏造して唆す．災いを引き起こす．騒ぎを起こす；(《金瓶梅·51》)．

〔戳鱼〕chuō yú〔連〕⑦魚を突き刺す；閩．

［擉］ chuō ①⑦立たせる．＝'戳③'〈里头女主儿们都被什么府里衙役抢得披头散发～在一处空房里，…〉奥の女主人の方々はみななんとか府の下っぱ役人に次から次へと髪をふりほどかれて，空き部屋に立ったままいっしょに押し込められ，…；(《紅樓夢·105》)．②刺す．突き刺す．＝'戳①'③〔擉屄〕(chuōbī)⑦〔動〕性交する；閩．〔名〕1)性交．2)性交を意味するののしり語．

［辵］ chuò 行きつ止まりつする．

［诼］ chuò とめどもなくしゃべり続ける．

［娖］ chuò ①慎むさま．⑦ ②隊伍などを整える．

［婼㊀］ chuò 従わない．逆らう．⇒㊁ ruò

［绰㊀］ chuò ①ゆったりとしている．⑦〈～～有余 余裕綽々だ〉．②ふきはらう．〈无形无影透入怀，二月桃花被～开〉影も形もなく人の懐に入りこみ，2月のモモの花は(その風に)吹かれて開く；(《古今·20》)．〈微风东来，宫娥衣被风～，直拍肩项〉東からそよ風が吹き，宮女の衣服はゆるやかにひらめいて，しきりに肩やうなじにかかる；(《隋遺·下》)．③〔名〕姓．⇒㊁ chāo

〔绰板婆〕chuòbǎnpó〔名〕⑦どなったり，ののしったりする女：'绰板'は歌の調子をとること．

〔绰绰有余〕chuò chuò yǒu yú＝'绰绰有裕'〔成〕☞〔字解〕①．＝'绰乎有余'；(《詩經·小雅·角弓》)．〈时间～〉時間がたっぷりある．〈佛顶可摆四桌酒席～的〉仏の頭上は4卓の料理が並べられるくらい広々としたものだ．〈若论令郎刻下学问，慢说是秀才，就是举人进士也是～的了，将来不可限量〉もし息子さんの今の学力からいえば，秀才はおろか挙人進士でも楽々と受かり，将来はばかりしれません；(《三俠·3》)．

〔绰道〕chuòdào〔動〕⑦旧時，高級役人が外出するときに，役人が大声で人払いする．＝'喝(hè)道'〈正与何千户下棋，忽闻～之声，…〉ちょうど何千戸と碁を打っている時，人を制する声がして，…；(《金瓶梅·71》)．

〔绰灯〕chuòdēng〔名〕⑦明かりの一種；棚・三脚や机の上に置く．＝'戳灯'；又⑦．

〔绰号(儿)〕chuòhào(r)〔名〕あだ名．〈黑旋风是李逵的～〉黒旋風は李逵のあだ名だ．〈取下一个～〉一つあだ名をつけた．〈他乃陷空岛五义士，姓白，名玉堂，～锦毛鼠的便是〉彼はすなわち陥空島の五義士の一人で，姓を白，名を玉堂，あだ名を錦毛鼠といいました；(《三俠·13》)．〈你～满天飞，今日不怕你飞上天去！〉きさまのあだ名は満天飛というらしいが，今日はきさまがどこへ飛んでゆこうとも平気だぞ；(《警世·21》)．〈人见得我生得黑，起个～叫俺黑旋风〉人は私が生まれつき黒いので，あだ名をつけて私を黒旋風と呼んだ；(《元曲·李逵負荊·1》)．

〔绰乎有余〕chuò hū yǒu yú＝'绰乎有姿'〔成〕(女性の姿が)たおやかで美しいさま，気品があって美しいさま．

〔绰开〕chuòkāi〔動〕⑦(大々的に)展開する．(華やかに)繰り広げる．〈诸般～，花红布摆，早将一个泼贱的烟花娶过来〉諸式をこらし，華やかに飾って，あばずれの妓女を娶った；(《元曲·貨郎旦·4》)．

〔绰名〕chuòmíng〔名〕⑦あだ名．＝'绰号'〈～唤孙飞虎〉あだ名は孫飛虎とよぶ．

〔绰俏〕chuòqiào〔形〕⑦あか抜けしている．いきである．〈～的〉いきな若者．あか抜けした者．〔～绰趣〕気が利いている．例〈一时动了不良之心，未免说句把～的话，…〉一時よからぬ気になり，気の利いた言葉もつい出て，…；(《二拍·15》)．

〔绰趣〕chuòqù ☞'绰趣 chāoqù'

〔绰然〕chuòrán〔形〕⑧ゆったりとしている．〔～有余〕〔成〕余裕綽々．

〔绰扫〕chuòsǎo〔動〕⑦掃除する．かたづける．〈有两间草房，～一间，教几个村童〉二間の草葺きの家があって，一間を掃除して，数人の子どもたちにものを教えた；(《元曲·老生兒·楔子》)．

〔绰楔〕chuòxiē〔名〕⑦美徳を顕彰する'牌坊'．＝'绰削'〈门安～免差徭〉入り口に美徳を顕彰する'牌坊'を設け労役を免れる；(《劉知遠》)．〈门无～，洞无锁钥〉門には表札もなく，洞には鍵もかかっていない；(《元曲·黄粱夢·3》)．

〔绰有〕chuòyǒu〔動〕⑧…に富む．〈德行文章没包弹，～赋名诗价〉徳行の文章はとやかく批評をうけることもなく，詩賦ははなはだ才気に富んでおります；(《董西廂·1》)．〔～余裕〕＝'绰绰有余'；(《漢書·蔡邕傳》)．

〔绰约〕chuòyuē〔形〕⑧たおやかで美しい．しとやかな．優しくしなやかなさま．注本来は女性の美しさを表現する語だが，旧白話ではさらに建物の美しさも表現している．〈便见琳宫～，桂殿巍峩〉琳宮は美しく，桂殿は高くそびえ立っておりました；(《紅樓夢·17》)．〈内中有两个女子，双鬟高髻，并肩而立，丰神～，宛然并蒂芙蓉〉なかに二人の娘がいたが，髪を高く二つに束ねて肩を並べて立っていたが，その姿はふっくらとして美しくあたかも一本の茎に咲く二つのハスの花のようであった；(《初拍·17》)．〈肌肤若冰雪，～似神仙〉肌は雪のように白く，仙女のようにしなやかで美しかった；(《警世·2》)．〈年可四十余，～多姿，谈笑甚媚〉年齢は四十余り，たおやかで風情があり，談笑ぶりもなかなかなまめかしい；(《小玉》)．〔～风流〕〔成〕美しい趣．例〈皆未有此～者〉みなこれほどなよやかな上にもなまめいた趣を持つ者はいなかった；(《紅樓夢·65》)．〔～多姿〕〔成〕(女性の姿が)たおやかで美しいさま．

〔绰注〕chuòzhù〔名〕⑦琴の音の上がり下がり；上がるのを'绰'，下がるのを'注'という；現代音楽の'节奏'にあたる．〈与琴之～相应，…〉琴のリズムと呼応して，…；(《老殘·10》)．

［淖㊁］ chuò ＝'绰'⇒㊀ nào

〔淖约〕chuòyuē ⑧＝'绰约'〔～若处女〕〔成〕処女のようにたおやかである；(《莊子·逍遙遊》)．

［婥］ chuò 〔婥约〕(chuòyuē)＝'绰约'

［惙］ chuò ①憂えるさま．⑦ ②疲れる．③⑦＝'辍'〈惑夙因兮不可～〉縁を感じてやむことなし；(《紅樓夢·87》)．

〔惙怛〕chuòdá〔動〕⑧憂え悲しむ．

〔惙然〕chuòrán〔形〕⑧虫の息のさま．疲れたようす．〈今虽免虑，而体气～，未有气力〉いま，心配はなくなったけれど，体がくたびれて気力がわかない；(《幽明錄》)．

［啜㊀］ chuò ①飲む．すする．〈～茗〉☞〔語彙〕．〈～粥〉(·zhōu)☞〔語彙〕．〈吴孺甫～了一口，便放下杯子〉呉孺甫は一口すると，カップを置いた．〈大卿接过，～在口中，真个好茶！〉大卿は受け取って口の中に含んでみると，ほんとうにすばらしいお茶だった；(《醒世·15》)．②すすり上げる；涙にむせぶさま．〈～泣〉☞〔語彙〕．③〔動〕⑦だます．唆す．〈王婆计～西门庆，淫妇药鸩武大郎〉王婆が計略をたて西門慶を唆し，淫婦が武大郎を毒殺する；(《水滸·25》)．〈则你这媒人一个个～口似蜜钵〉おまえたち仲人はどいつもこいつも人をだます言葉は蜜のように甘い；(《王西廂·5·1》)．④〔動〕⑦つついて食べる．ついばむ；北京．〈小鸡儿～米〉ひよこがコメをつついて食べる．〈～食儿〉えさをついばむ．⑤〔名〕姓．⇒㊁ chuài

〔啜茶〕chuòchá〔動〕⑧茶をすする．茶を飲む．〈遂乃邀至茶坊，～解闷〉そこで'茶坊'へ行って茶を飲んで心のもやもやをはらそうとした；(《古今·11》)．

〔啜持〕chuòchí〔動〕⑦だます．たぶらかす．〈万秀娘离不得是把个甜言美语～过来〉万秀娘は甘言でたぶらかしていた；(《警世·37》)．

〔啜醋〕chuòcù ⑦＝'啜持'〈把那刀来入了鞘，却来～万秀娘道〉その刀をさやに入れ，万秀娘をだまして言いました；(《警世·37》)．

〔啜狗尾〕chuò gǒuwěi〔熟〕⑦⑧イヌのしっぽをくっつけている；人でなし．畜生．'啜'は'缀'の借用字．

〔啜哄〕chuòhǒng〔動〕⑦優しい言葉でだます．甘い言葉でくどく．〈尽着老虔婆百般～，我再不肯接客接食〉やりてばばがどれほど言葉優しくくどいても，私は二度と客をとって食べ物を得ようとは思わない；(《元曲·青衫淚·2》)．

〔啜茗〕chuòmíng〔動〕⑧茶を飲む．

〔啜泣〕chuòqì〔動〕⑧すすり泣く．しゃくりあげる．泣きじゃくる．〈晚上回家痛得不能枕，只是嘤嘤～〉夜，家に帰ってから痛くてまくらに頭をつけられず，ただしくしくすすり泣くばかりだった．〈瑞珏便不往下说了，只是把头俯在梅的肩上，细声～〉瑞珏はもうそれ以上は言えなくなって，ただ頭を梅の肩に押しつけて，細い声ですすり泣いた．

［啜菽饮水］ chuò shū yǐn shuǐ 〔成〕貧乏な生活を指す；'菽'はマメ類．〔転〕父母に対して孝行を尽くす；（《荀子·天論》）．〈若得嫁一小民，荆钗布裙，～，亦是良人家媳妇〉もし普通の人に嫁ぐことができましたら，着る物はそまつで生活は苦しくとも，りっぱに人の妻でございます；（《古今·17》）．
［啜汁］ chuòzhī 〔動〕〔書〕汁をすする．〔転〕他人の手柄を横取りする．
［啜粥］ chuòzhōu 〔動〕かゆをすする．
［啜赚］ chuòzuàn 〔動〕だます．唆す．＝'啜持'；多く〔白〕．〈如何故来～将军？〉どうしてわざわざ将軍様をだましに来たりするものですか；（《水滸·60》）．〈临行时～人的巧舌头，指归期约定九月九〉行く時に人をだますうまい口で，帰る日は9月9日と約束した；（《王西廂·5·1》）．

［辍］ chuò やめる．〈～学〉学校をやめる．中退する．〈日夜不～〉昼も夜も休まない．昼夜兼行．〈这小说我时写时～〉この小説は私は書いたり中断したりした．
［辍笔］ chuòbǐ 〔動〕〔書〕中途で筆をおく．
［辍朝］ chuòcháo 〔動〕〔書〕天子が朝廷に臨むのを一時停止する．〈皇上～三日〉天子が3日間政を取りやめる；（《紅楼夢·86》）．
［辍耕陇上］ chuò gēng lǒng shàng 〔成〕秦の陳渉が人のために隴上（畑）で畑仕事をしていた時，仕事の手を休めて嘆息し，富貴になっても互いに忘れないようにしようと言った．後，多く貧賤（ひんせん）に甘んずることなく，出世の機会をつかもうとすることのたとえに用いられる；（《史記·陳渉世家》）．
［辍斤］ chuòjīn 〔動〕〔書〕おのを使うのをやめる；自分を理解する者がいなければ軽々しくその技を人前でみせびらかさないことのたとえ；（揚雄《解難》）．
［辍膳］ chuòshàn 〔動〕〔書〕食事するのをやめる．〈帝方食，为之～〉帝はちょうど食事中だったが，そのためにやめた；（《幽明録》）．
［辍学］ chuòxué 〔動〕〔書〕☞［停学］．〈家贫～〉家が貧しく学校を中退する．〈她没有～〉彼女は中途で勉強をやめなかった．〈他从日本～之后，一定是跑到欧洲大陆去潜修了几年〉彼は日本での勉強をやめた後，きっとヨーロッパ大陸に飛んで行き，ひそかに数年間勉強したのだろう．
［辍演］ chuòyǎn 〔動〕休演する．
［辍业］ chuòyè 〔動〕〔書〕廃業する．
［辍止］ chuòzhǐ 〔動〕やめる．停止する．〈她母亲渐渐～哭声〉彼女のお母さんはだんだんと泣き声をたてなくなった．

［歠］ chuò ① 飲む．すする．② すするもの；'粥'〔かゆ〕，'羹汤'〔熱い吸い物〕など．

［醊］ chuò 祭祀（さいし）の時，酒を地面にそそいで神を祭る．

［齪］ chuò ① 清廉で慎み深い．②［龌龊］（wòchuò）☞'龌'

CI ㄘ

［刺㊀］ cī ①〔擬〕つるん．するり．〈～的一声，滑了一个跟头〉つるんと滑ってもんどり打った．②〔擬〕しゅう．〔帯〕〈花炮点着了，～～地直冒火星〉花火に火がついて，しゅうしゅう火花を散らす．// ㊁ cì
［刺打］ cīda 〔方〕＝'呲打'；〔東北〕．
［刺啦］ cīlā 〔擬〕ばさっ．べりっ．しゅっ；物の裂ける音やすばやくこする音．〈～一声，衣服撕了个口子〉べりっと音をたてて服が破れた．〈～一声划着了火柴〉しゅっとマッチをこすって火をつけた．
［刺棱］ cīlēng 〔擬〕するり．つるり．つるん．〈猫～一下跑了〉ネコがするっと逃げた．
［刺溜］ cīliū 〔擬〕①するり．つるり；すべるさま．〈不留神，～一下滑倒了〉気をつけなかったので，つるりと滑ってひっくり返った．②（〔又〕cīliu）さっと．すばやいさま；物がはやい速度で過ぎる音．〈子弹～～地从耳边擦过去〉弾丸が耳元をぴゅっぴゅっとかすめていった．
［刺毛］ cīmáo 〔動〕〔方〕威張りちらす．大きくかまえる；〔北京〕．

［差㊃］ cī ① ☞'参差' ②［差池］（cīchí）〔形〕ふぞろいなさま．☞'差池 chāchí' ③［差等］（cīděng）〔名〕〔書〕等級．☞'差等 chāděng' // ㊀ chà，㊁ chā，㊂ chāi

［呲］ cī ①（～儿）〔名〕叱責（しっせき）．大目玉；俗語．〈挨～儿〉大目玉を食らう．〈你这个人咋挨～没够呢？叫你别上街咋又去啦！〉あなたっていう人はしかられてばかりいるのにまだ足りなかったのか．町へ行くなと言ったにもかかわらず行くとは．②（～儿）〔動〕しかる．責める；俗語．〈他的态度很不老实，我～儿了他一顿〉彼の態度がたいへん不まじめなので，私は叱責した．③〔動〕〔方〕蒸気でやけどする．〔注〕儿化しない．〈一掀锅，把手～了个泡〉なべをあけるなり，手にやけどをして水ぶくれができた．// zī ☞'龇'
［呲打］ cīda 〔方〕＝'呲嗒'／'呲得'；〔北京〕，〔東北〕．〈小李被他～得连大气儿也不敢出〉小李は彼にしかられて，かんしゃくを起こすこともできなかった．
［呲得］ cīde ＝'呲嗒'，'呲的'〔動〕〔方〕しかる；〔北京〕，〔東北〕．〈动不动就～人〉何かといえばよく人を叱責する．〈挨了～〉大目玉を食った．〈那回你把他～哭了〉あの時，あなたは彼をしかって泣かせた．〔注〕'呲嗒' '刺打' '斥打'とも書く．
［呲晾］ cīliang 〔動〕〔方〕風に当てて乾かす；〔北京〕．〈把衣裳搭在风口儿上～～〉衣服を風の通り道にかけて乾かす．
［呲裂］ cīliè 〔動〕〔方〕裂ける．はじける；〔河北〕．〈他的心肝要～了〉彼の良心は，はり裂けてしまいそうだ．
［呲喽］ cīlou 〔動〕〔方〕①＝'呲晾' ②＝'呲得'；〔北京〕．
［呲牙］ cīyá 〔動〕〔白〕口を開く．〔転〕話をする．考えを述べる．
［呲牙瞪眼］ cī yá dèng yǎn 〔成〕歯をむきだし目をいからせるさま．
［呲牙咧嘴］ cī yá liě zuǐ 〔成〕歯をむきだし口を大きく開く．〔転〕1）凶悪な顔付きを例える．2）苦痛な表情を形容する．

［疵］ cī（〔又〕cí）傷．欠点．弱点．〈吹毛求～〉毛を吹いて傷を求める．あら探しをする．
［疵病］ cībìng 〔名〕欠点．きず．あら．
［疵布］ cībù 〔名〕きず布．
［疵点］ cīdiǎn 〔名〕（小さな）きず．欠点．〈肉眼都看不见～〉肉眼ではきずがわからない．〈简直没有～可寻〉まったく欠点を探し出せない．〈这匹布洁白光滑，没有什么～〉この布は純白でなめらかで，何ら欠点はない．
［疵货］ cīhuò 〔名〕きず物．〈～时或不免混入于存货中〉きず物が時には在庫品に混じっているやも知れません．
［疵颣］ cīlèi 〔名〕きず．欠点．
［疵疠］ cīlì 〔名〕①病気．②災い．
［疵毛］ cīmáo 〔方〕〔動〕①いやがらせやいたずらをする．ことを荒立てるのを好む．威張って人に嫌われる；〔山東〕，〔東北〕．②へまをする．しくじる．〔形〕①へたである．まずい．劣っている．②＝'讨厌'
［疵蒙谬累］ cī méng miù lěi 〔成〕文章の欠点をいう；（《六部成語·禮部》）．
［疵谬］ cīmiù 〔名〕〔書〕欠点．誤り．
［疵品］ cīpǐn 〔名〕欠陥のある製品．きず物．
［疵瑕］ cīxiá 〔名〕〔書〕（小さな）過失，欠点．＝'瑕疵'

［粢㊁］ cī ［粢饭］（cīfàn）〔名〕〔方〕軽食の一種；モチゴメとウルチをまぜてとぎ，しばらく冷水に浸したあと，水を切って蒸したもの．白糖や'油条'などを中に入れて，団子状にして食べる；〔滬〕．〔注〕'餈饭'とも書く．〈～团〉同上の団子．〈～糕〉'粢饭'を陰干しして油焼きしたもの．＝'糍粑糕' // ㊀ zī

［跐㊁］ cī 〔動〕足元が滑る．〈登～了〉（階段や坂で）足を滑らせた．〈脚一～，掉在水里了〉つるっと滑って水の中に落ちてしまった．// ㊀ cǐ，㊂ cǎi
［跐脚］ cī，jiǎo 〔動〕① 足を滑らす．② 失敗する．へまをする．しくじる．
［跐溜］ cīliu 〔動〕滑る．〈～下炕儿〉オンドルから滑りおりる．〔擬〕（〔又〕cīliū）＝'刺溜'〈～过去问〉さっと行って尋ねる．〈～地直起身〉さっと身を起こす．〈他～一滑，摔了个脸朝天〉彼はつるっと滑って，あお向けにひっくり返った．〈轰然一声，吓得他～地躲到墙角里去〉どんという音に驚いて，彼はさっと壁の隅に隠れた．
［跐牙裂嘴］ cī yá liě zuǐ 〔成〕＝'呲牙咧嘴'；（《兒女·38》）．
［跐牙儿］ cīyár 〔動〕歯をむき出す；'龇牙儿'ともいう．〈～不住的傻笑〉歯をむき出して，しきりにばか笑いをしている；（《兒女·12》）．

［词］（［詞］） cí ①（～儿）*〔名〕語．単語．② 歌詞．③（～儿）〔名〕言葉．せりふ．〈用～不当〉言葉の用い方が適当でない．〈遣～造句〉言葉を工夫して文章を作る．④〔名〕言葉；特に系統だった内容のもの．〈义正～严〉理由が正当で，発言が鋭く厳しい．〈演讲～〉講演内容．〈～不达意〉☞〔語彙〕．⑤〔名〕詞（し）．〈宋～〉宋代の詞．
［词不达意］ cí bù dá yì 〔成〕言葉が意を伝えない．言葉が足りない．〈～的文章〉舌たらずの文章．〈竟然有点～〉はからずも意が尽くされてない．
［词不悉心］ cí bù xī xīn 〔成〕言葉では自分の心中を表しきれない．〈飨德怀恩，～〉いただきました恩義の数々，言葉では言い尽くせません；（《柳毅》）．
［词臣］ cíchén 〔名〕〔書〕翰林院など文学侍従の役人をいう；朝廷の詔書·勅命·著述などをつかさどる．
［词典］ cídiǎn 〔名〕辞典．〔～学〕〔語〕辞典学．〔中日～〕中日辞典．
［词调］ cídiào 〔名〕詞の格調．
［词法］ cífǎ 〔名〕〔語〕品詞論．
［词锋］ cífēng 〔名〕① 筆の矛先．筆鋒（ひっぽう）．② 言葉の矛先．舌鋒．〈他的～是锐利的〉彼の舌鋒は鋭い．
［词赋］ cífù ＝'辞赋'〈岂惜黄金买～〉どうして詩歌を買うために黄金を惜しむことなどできよう；（李白《白頭吟》詩）．
［词干］ cígàn 〔名〕〔語〕語幹．
［词根］ cígēn 〔名〕〔語〕語幹．語根．〔～语〕孤立語．＝'孤立语'
［词乖］ cíguāi 〔形〕〔白〕不適当である．よくない；'疵乖'の仮借．〈臣今歌舞有～，王忽延（筵）中泪落来〉今，私の歌舞におちどがあったので，王は突然宴席で涙を流された；（《變文·歡喜》）．
［词翰］ cíhàn 〔名〕① 詩文の総称．② 書簡．
［词华］ cíhuá 〔名〕① 文章のあや．詩文中で技巧をこらした語句．〈行

文质朴，不尚～〉文章は質朴で、技巧を重んじない．②詩文の才能．
［词化］ cíhuà 〔動〕〔語〕単語化する．
［词话］ cíhuà 〔名〕①詞の内容と形式に対する評論．②文士の逸事を記した書．③散文に韻文を交えた語り物文学；宋元に起こった．例えば《大唐秦王詞話》．明代の詞曲を交えた章回小説；例えば《金瓶梅詞話》．明清時代には口語体小説を指す．〈则今日听我说《珍珠衫》这套～〉今日は《珍珠衫》という'词话'をおききいただきましょう；（《古今·1》）
［词汇］ cíhuì 〔名〕〔語〕①語彙．〔～量〕語彙量．〔～学〕語彙学．〔～家〕語彙学者．②語彙集．
［词句］ cíjù 〔名〕①語句．②言い回し．〈改变一点～〉少し言い回しを変える．〈～固然鄙俗，…〉言い回しはもとより俗っぽいが、….
［词客］ cíkè 〔名〕〔書〕詩人．〈～哀时且未还〉詩人は時世を悲しみながら、まだ故郷へ帰れずにいる；（杜甫《詠懐古跡》詩）．
［词类］ cílèi 〔名〕〔語〕品詞．
［词理］ cílǐ 〔名〕〔書〕言葉の条理．
［词林］ cílín 〔名〕多くの文人や文章の集まり．文苑．文学界．
［词令］ cílìng 〔名〕話．言葉．＝'辞令'〈善于～〉口がうまい．言葉巧みである．〈不善～〉応対の言葉がへたである．
［词律］ cílǜ 〔名〕詞の格律．
［词牌］ cípái ＝'词牌子'〔名〕〈文〉詞の格調の名称．
［词谱］ cípǔ 〔名〕詞の平仄を符号に表したもので詞の平仄、字数、句数、韻脚からなる；清の万樹が編集した《詞律》など．
［词气］ cíqì 〔名〕語気．〈这封信的～太激烈了〉この手紙の語気は激しすぎる．
［词嵌］ cíqiàn 〔名〕〔語〕接中辞．挿入辞；'胡里胡涂'の'里 li'のようなもの．
［词穷］ cíqióng 〔形〕言葉に詰まる．言い訳・返事に窮する．
［词曲］ cíqǔ 〔名〕詞と曲の総称．
［词儿］ cír 〔名〕①単語．言葉．〔～连写〕単語のつづき書き；ローマ字による．②せりふ．
［词人］ círén 〔名〕詩や文章のうまい人．＝'辞人'
［词色］ císè 〔名〕〔書〕言葉遣いと顔の表情．〈不露～〉正体を見せない．〈～不善〉言葉遣い、顔つきがよくない；（《醒世·20》）．
［词书］ císhū 〔名〕辞典．
［词述］ císhù 〔動〕〔書〕話をする．語る．〈向者～疏狂，妄突高明〉さきほどは言葉が粗く正常を逸しており、無礼にわたり先生のお気持ちを害しました；（《異聞集》）．
［词说］ císhuō 〔名〕〔白〕言葉．〈使什空费～耳〉私めにむだに話をさせるだけです；（《警世·32》）．
［词讼］ císòng 〔名〕訴訟．＝'辞讼'〈包揽～〉訴訟を一手に握る．
［词素］ císù 〔名〕〔語〕語素．
［词坛］ cítán 〔名〕詞壇；'词⑤'を作る人々の世界．〈～故事〉詞壇の物語．
［词头］ cítóu 〔名〕〔語〕接頭辞．接頭語．
［词尾］ cíwěi 〔名〕〔語〕接尾辞．接尾語．語尾．
［词形］ cíxíng 〔名〕〔語〕語形．
［词性］ cíxìng 〔名〕〔語〕語の性格·機能．品詞特徴．
［词序］ cíxù 〔名〕〔語〕語順．語序．
［词学］ cíxué 〔名〕①語を研究する学問．②詞曲を研究する学問．
［词严义正］ cí yán yì zhèng ＝'义正词严'
［词义］ cíyì 〔名〕〔語〕語義．〔～学〕意味論．〔～家〕意義学者．
［词意］ cíyì 〔名〕語の意味．
［词因］ cíyīn 〔名〕〔白〕自供．
［词余］ cíyú 〔名〕'曲㊁①'の別称．
［词语］ cíyǔ 〔名〕〔語〕単語と連語；言葉一般を表す．〈避免方言～〉方言言葉を避ける．
［词垣］ cíyuán 〔名〕'翰林院'〔翰林院〕の別称．
［词源］ cíyuán 〔名〕〔語〕語源．〔～学〕語源学．語源研究．
［词韵］ cíyùn 〔名〕〔語〕詞を作るとき、よりどころとなる調韻字数、またはそれを記したもの．
［词藻］ cízǎo 〔名〕①言葉．〈修饰～〉言葉を飾る．②言葉の美しさ．＝'辞藻'③詩文の才能．〈隽朗有～，迥然不群〉聡明で詩文の才能があり、はるかに群をぬいていた；（《李娃》）．
［词章］ cízhāng ＝'辞章①'〈元来皆是集古人～之句〉もともとみな古人の詩句を集めたものです；（《警世·14》）．
［词旨］ cízhǐ 〔名〕〔書〕言葉の意味．言葉つき．〈郑子发誓，～益切〉鄭子は誓いを立て、言葉つきはますます真剣なものになった；（《任氏》）．
［词致］ cízhì 〔名〕〔書〕言葉や文章の趣．
［词状］ cízhuàng 〔動〕〔白〕訴える．〈大尹看了越焦躁，朝殿回衙，即时升厅，引放民户～〉大尹はそれを見ると、いよいよ焦り、役所に戻り、すぐに執務し、民間人を引き入れ訴えさせました；（《古今·36》）．
［词缀］ cízhuì 〔名〕〔語〕接辞；接頭語や接尾語のような語幹に付着した語の構成部分：'阿哥'の'阿'、'椅子'の'子'．
［词子］ cízi 〔名〕〔植〕シロバランの木．
［词宗］ cízōng 〔名〕〔書〕詩歌や文章の大家．＝'辞宗'〈一代～〉当代屈指の文章家．
［词组］ cízǔ 〔名〕〔語〕連語；'词''单词'に対し．

［辞］（辭、辤）

cí ①別れを告げる．〈～行〉暇乞いする．〈不～而行〉別れも告げずに行ってしまった．②〔動〕断る．辞める．〈把事情～了〉仕事を辞めた．〈把保姆～了〉保母を断った．〈我早已～去职务〉私はとっくに辞職した．③避ける．逃れる．〈不～辛苦〉苦労をいとわない．④説明する．言い訳する．〈圣君若顾问，善为我～焉〉帝がもしお尋ねになられたら、私のためによろしく申し開きしてください；（《上清》）．⑤言葉；洗練された美しい言葉．〈修～〉修辞．⑥古典文学の文体の一つ．〈楚～〉楚辞．⑦古体詩の一種．⑧〔名〕姓．〔注〕⑤⑦の複合語では多く'词'と書かれる．

［辞案］ cí'àn 〔名〕〔書〕公文書．
［辞辩］ cíbiàn 〔動〕〔書〕弁舌がよくたつ．〈晏婴～，吾欲伤之〉晏嬰は口達者だが、わしは辱めてやろうと思う；（《啓顔錄》）．
［辞别］ cíbié 〔動〕いとまごいする．辞去する．別れを告げる．〈～了父母，踏上了征途〉両親に別れを告げると、征途についた．〈～乡亲，起身上路〉故郷の人々に別れを告げ旅路につく．〔～宴会〕送別の宴会．
［辞不达意］ cí bù dá yì 〔成〕話しても意味がよく通じない．言葉が意を伝えない．＝'词不达意'
［辞不获命］ cí bù huò mìng 〔成〕辞退したが許してもらえない；（《荘子·天地》）．
［辞不了］ cíbuliǎo 〔動〕断りきれない．首にするようなことがない．↔'辞得了'
［辞呈］ cíchéng 〔名〕辞表．辞職願い．〈提出～〉辞表を提出する．
［辞典］ cídiǎn 〔名〕辞典．字引．＝'词典'〈编纂百科～〉百科事典を編纂する．〔～学〕辞典学．
［辞掉］ cí, diào 〔動〕辞退する．断る．辞職する．〈～工作回家〉辞職して家に帰る．
［辞牒］ cídié 〔名〕〔書〕文書．〈次读第二女人～〉次に2番目の婦人の文書を読んだ；（《冥祥記》）．
［辞钝色虚］ cí dùn sè xū 〔成〕言葉が滑らかでなく慌てるようす．〈林之孝家的听他～，…〉林之孝の女房は、彼のあやふやな慌てたようすの言葉をきき、…；（《紅楼夢·61》）．
［辞费］ cífèi 〔動〕〔書〕言い方が回りくどい．冗漫である；主として作品の批評に用いる．〈此文～甚矣〉この文は甚だ冗漫だ．〈何须～到如此？〉なにもこのようにまでもってまわった言い方をせずともよいものを；（《兒女·36》）．
［辞赋］ cífù 〔名〕句末に押韻した詩歌の通称．
［辞工］ cí, gōng 〔動〕①首にする．解職する．〈东家辞了他的工〉だんなが彼を首にした．②仕事を辞退する．辞職する．〈他要回老家，～不干了〉彼は故郷に帰りたいと思い、辞職した．
［辞官为民］ cí guān wéi mín 〔成〕官職を辞して一般人になる．
［辞馆］ cí, guǎn 〔動〕〔白〕①家庭教師·私塾の教師を辞める．〈这个馆不能处了！一定要～〉この塾ではもうやっていられない、絶対辞めてやる；（《官場·1》）．〈意思想辞他馆，打发他回去〉彼に塾の教師を辞めさせて、国へ帰そうと考えた；（《官場·26》）．②幕僚がその職を辞める．〈钱谷老夫子不肯，闹着要～〉租税顧問は承知せず、辞めるといきまいている；（《官場·42》）．
［辞归］ cíguī 〔動〕〔書〕いとまごいをして家に帰る．〈及玄业成～，融心忌焉〉（鄭）玄が学業を成し終え辞して家に帰るに及び、（馬）融は心中うとましく思った；（《語林》）．
［辞汇］ cíhuì 〔名〕〔語〕①語彙．②単語集．＝'词汇'
［辞活(儿)］ cí, huó(r) ＝'辞工②'〈受不了老板的气，～不干了〉主人の仕打ちに耐えきれず、辞職してしまった．〈这个时候你～，他正盼望着如此得儿呢！〉あなたがいま仕事を辞めるのは、ちょうど彼の願ってもないことなんだ．
［辞疾］ cíjí 〔動〕〔書〕病気を理由に断る．〈久之，～〉しばらくして、気分がよくないといって断ってきた；（《鶯鶯》）．
［辞旧迎新］ cí jiù yíng xīn 〔成〕①旧年を送り新年を迎える．②古きを捨て新しきを迎える．
［辞诀］ cíjué ＝'辞决'〔動〕〔書〕決別する．〈～而行〉決別して行く．
［辞林］ cílín 〔名〕詩歌文章を集めたもの．文章をまとめたもの．文人の集まり．文苑．
［辞灵］ cílíng 〔動〕出棺の前、親戚·友人が遺体に別れを告げる．〈到二更多天远客去后，便预备～〉2'更'（夜の十二時）もすぎて遠くから来た客が帰ったあと、すぐに告別の準備にかかります；（《紅楼夢·111》）．〔～礼〕告別式．
［辞令］ cílìng 〔名〕応対の言葉．言葉遣い．〈他应对敏捷，善于～〉彼は応対が機敏で、言葉遣いが巧みだ．〔外交～〕外交辞令．
［辞免］ címiǎn 〔動〕〔書〕辞退する．〈无复～〉さらに辞退しない；（《捜神記》）．
［辞命］ címìng 〔名〕〔書〕応接の言葉．外交辞令．＝'辞令'
［辞年］ cí, nián 〔動〕＝'辞岁〔動〕'〔名〕(cínián)＝'辞岁〔名〕'
［辞辇］ cíniǎn 〔動〕〔書〕輦に同乗することを辞退する；女性の美徳の一つ．漢代、成帝に輦に同乗することを求められた班婕妤が、女性を同乗させて国を滅ぼした桀·紂の例を引き、辞退したという故事に基づく．〈向使柳氏以色选，则当熊～之诚可继〉もし柳氏がそ

の美貌をもって宮中に召されていたら、クマに立ち向かった馮婕妤や同乗を辞退して天子をいさめた班婕妤らの真心を継ぐことができたことでしょう；(《柳氏》).
［辞聘］cípìn〔動〕招聘を断る.
［辞气］cíqì〔名〕〈書〉話しぶり．言葉遣い．
［辞亲］cíqīn〔動〕〈書〉親しい人に別れを告げる．〈不以千里之程，肯为～到山阳一见吾尸，死亦瞑目无憾矣〉千里の道のりを遠いと思わないで、別れを告げに山陽に来て私のしかばねに一目会ってくだされば、私も何の心配もなく安らかに死ねます；(《古今·16》).
［辞去］cíqù〔動〕①〈書〉辞去する．②辞する．辞める．〈～了官职〉官職を辞めた．
［辞趣］cíqù〔名〕〈書〉文章の趣．
［辞却］cíquè〔動〕(提供されたもの・要求されたものを)拒む．断る．拒絶する．〈婉言～〉婉曲に断る．
［辞让］círàng〔動〕〈書〉遠慮する．辞退する．〈他～了一番，才坐在前排〉彼は遠慮してから、やっと前列に座った．〈生逡巡不敢～〉生はためらって辞退するわけにはいかなかった；(《小玉》).
［辞色］císè〔名〕〈書〉言葉と表情．〈欣喜之情，形于～〉喜びの気持ちは言葉と表情に現れる．
［辞世］císhì〔動〕逝去する．今生のいとまごいをする．［～颂］和尚が入寂(死去)する前の偈語．例〈却说可常在草舍中将息好了，又是五月五日到，可常取纸墨笔来，写一首～〉さて可常は草庵の中で養生していたが，またもやめぐり来たる5月5日，可常は紙と筆墨を取り出して，'辞世颂'を一首したためた；(《京本·11》).
［辞书］císhū〔名〕辞書．
［辞讼］císòng ＝'词讼'
［辞岁］císuì〔名〕昔の習俗の一つで、おおみそかの晩、目下の者が目上の者に対し、叩頭の礼をして平穏無事を祝いあうこと．〔動〕同上をする．〈想到你们府上～去〉きみたちのお宅に暮れのあいさつに行こうと思っていた．
［辞头］cítóu〔名〕〈口〉文句．口実．〈只是用几句文明的～骗几个钱用用罢了！〉ちょっとハイカラな文句を使って金をまきあげようとしているだけのことだ；(《老残·1》).
［辞退］cítuì〔動〕①辞める．辞職する．〈～工作不干了〉仕事を辞めてしなくなった．②解雇する．辞めさせる．〈他已被校长～了〉彼はすでに校長に辞めさせられた．〔名〕依願免職．
［辞托］cítuō〔動〕〈書〉口実を設ける．かこつける．
［辞脱］cítuō〔動〕〈白〉辞退する．〈当时为何不～？〉その時なぜ辞退しなかったのか；(《照世盃·3》).
［辞歇］cíxiē〔動〕〈方〉①辞職する．②免職する．
［辞谢］cíxiè〔動〕謝絶する．辞退する．〈托病～〉病気にかこつけて辞退する．
［辞行］cíxíng〔動〕いとまごいする．〈向亲友～〉親戚・友人にいとまごいする．〈一切送行～的繁文，不用细述〉見送りや別れのあいさつの件は細かく述べるまでもない；(《官場·2》)．［～泪］死にぎわに流す涙．
［辞严义正］cí yán yì zhèng〔成〕正論で言葉が厳しい．＝'词严义正'
［辞以达意］cí yǐ dá yì〔成〕言葉は意を伝えるものである．＝'词以达意'
［辞意］cíyì〔名〕言葉の中に含まれている意味．＝'词意'
［辞源］cíyuán〔名〕言葉の源．語源．＝'词源'
［辞藻］cízǎo〔名〕文章のあや；多く昔の詩・文・典故に出てくる言葉の運用を指す．〈洗练的～〉洗練された言葉遣い．
［辞灶］cízào〔名〕昔の習俗の一つで、旧暦の12月23日に、かまどの神が天にもどるのを送ること．〔動〕(cí, zào)同上をする．
［辞责］cí, zé〔動〕〈書〉責任を逃れる．〈你今日救了小娘子，典守者难辞其责〉おまえが今日この娘を助けると、見張りの者は責任を逃れることができなくなる；(《警世·21》).
［辞章］cízhāng〔名〕①韻文と散文の総称．②文章を作る技巧．修辞．
［辞职］cízhí〔動〕辞職する．〈被迫～〉辞職を迫られる．〈因为生肺病～〉肺病を患って辞職した．
［辞旨］cízhǐ〔名〕〈書〉①談話の内容．②言葉の趣．〈～甚切〉言葉の趣がとても深い．
［辞致］cízhì〔名〕〈書〉文章の趣．言論の意趣．＝'词致'
［辞宗］cízōng〈書〉＝'词宗'

［兹㊁］(茲)

cí ①☞'龟兹'(☞'龟') ②［兹梨］(cílí)〔名〕山東特産のナシ．☞㊀ zī

［祠］

cí ほこら．やしろ．〈宗～〉宗廟．〈家～〉家廟．
［祠部］cíbù〔名〕東晋時代に設けられた祭祀をつかさどる役所；後、礼部四司の一つになり、明清時代に祠祭司と改め礼部司官の一般の称号となった．
［祠官］cíguān〔名〕祭祀の官．〈令～祀天地、四方、上帝、山川〉祠官に命じて天地・四方・上帝・山川をまつらせる；(《史記·高祖本紀》).
［祠庙］címiào ＝'祠堂①'
［祠墓］címù〔名〕'祠堂'と墓．
［祠堂］cítáng〔名〕①先祖をまつってある部屋．祖廟．〈只因上月落了几天雨，～里被雷打了一个屋角，说是要修理〉先月降った数日の雨で祖廟の一角が雷に打たれたので，修理しなければならないそうだ；(《二十年·18》).〈一老人策杖而来，问之，乃看～之人〉老人が一人つえをついてやってきますので尋ねてみますと、廟の番をしている人でした；(《古今·34》)．②ほこら．やしろ．
［祠尾］cíwěi〔名〕〈建〉鴟尾．沓形．＝'鸱尾'
［祠谒］cíyè〔動〕〈書〉神をまつる．〈前后令至，皆～此树〉歴代の長官は着任するとみなこの木をまつった；(《古鏡》).
［祠祝］cízhù〔名〕御霊屋の中で香火を管理する者．

［茨］

cí ①カヤやアシで屋根をふく．②ハマビシ．＝'蒺藜' ③〔名〕姓．
［茨冈人］Cígāngrén〔名〕〈音〉ジプシー．＝'吉卜赛人'
［茨菰］cígu ＝'茨菰'〔名〕〈植〉クワイ．＝'慈姑'
［茨梨］cílí〔名〕〈植〉サンショウバラ．
［茨莨］cíliáng〔名〕①〈植〉ショロウ．イモガンピール；カンショの一種で、染料になる．②同上の球根．＝'薯莨'
［茨楸］cíqiū〔名〕〈植〉ハリギリ．＝'刺楸'
［茨藻］cízǎo〔名〕〈植〉イバラモ．

［茈㊁］

cí ☞'凫茈' ☞㊀ zǐ，㊂ chái

［垐］

cí ①［垐棒］(＊cíbeng)〔形〕〈方〉しっかりしている．強固である；北京．〈地压得挺～〉土台がしっかりと固められている．■'磁棒'とも書く．②［垐实］(císhi)〔形〕〈方〉しっかりしている；北京．〈地脚硬得不～〉地固めがあまりしっかりしていない．■'饬实''磁实'とも書く．

［瓷］

cí ①磁器；'高岭土'(カオリン；江西省高嶺山産の上質白陶土)で焼いた焼き物．②〈方〉目玉を動かさず、呆然としたさま．
［瓷插座］cíchāzuò〔名〕〈機〉磁気製ソケット．
［瓷凳］cídeng〔名〕磁器製の腰かけ．〈两旁放了八个绿色的～〉両側には緑色をした磁器製の腰かけが8脚置かれていた．
［瓷灯口］cídēngkǒu ＝'瓷插座'
［瓷雕］cídiāo〔名〕①彫刻のある磁器．②磁器のモデリング．
［瓷都］cídū〔名〕磁器の都；中国一の磁器の名産地景徳鎮を指す．
［瓷饭碗］cífànwǎn〔名〕磁器製の御飯茶わん．〈喩〉確かでない飯のたね．いつ失業するかわからない職．＝'纸饭碗'↔'铁饭碗'
［瓷坩埚］cígānguō〔名〕〈機〉磁器製坩堝．
［瓷缸］cígāng〔名〕磁器製のかめ．
［瓷工］cígōng〔名〕陶工．
［瓷公鸡］cígōngjī〔名〕瀬戸物のおんどり；一本の羽根も抜けない．〈喩〉けちんぼうのたとえ．＝'铁仙鹤'〈这人是个～，一毛不拔〉この人は焼き物のおんどりのようにけちで、一本の毛も抜かない．
［瓷罐子］cíguànzi〔名〕磁器製深なべ．
［瓷管］cíguǎn〔名〕〈機〉絶縁管．［～座］磁器製ソケット．
［瓷罐］cíguàn〔名〕磁器製の円筒形の容器．
［瓷化］cíhuà〔名〕〈機〉磁化．
［瓷婚］cíhūn〔名〕〈訳〉陶婚式；結婚20周年の祝い．
［瓷具］cíjù〔名〕磁器．
［瓷绝缘子］cíjuéyuánzi〔名〕〈電〉磁器碍子．
［瓷刻］cíkè〔名〕釉薬をかけて焼き上げた磁器に彫られた文字や絵画などの工芸品をいう．
［瓷蓝］cílán〔名〕コバルト・ブルー．
［瓷楞］cílèng〔動〕〈方〉目を大きく開く．にらむ；山西．〈～起两眼，气也不吭〉両目を大きく見開き，じっと押し黙っている．
［瓷漏斗］cílòudǒu〔名〕〈機〉磁製漏斗．
［瓷皿］címǐn〔名〕磁製皿．
［瓷瓯］cí'ōu〔名〕磁器製の小さい碗．
［瓷盘］cípán〔名〕磁器製の大皿．
［瓷胚］cípēi ＝'瓷坯'
［瓷盆］cípén〔名〕磁器製の大きな平皿．
［瓷坯］cípī〔名〕成型しただけでまだ焼いていない磁器．
［瓷片］cípiàn〔名〕磁器のかけら．
［瓷瓶］cípíng〔名〕①碍子．磁器碍子．［～形］だるま形．［～开关］〈機〉だるまスイッチ．②(磁製の)とっくり．花びん．
［瓷漆］cíqī〔名〕エナメル・ペイント．
［瓷器］cíqì〔名〕磁器．陶磁器．［～厂］瀬戸物工場．［～店］瀬戸物屋．陶磁器店．［～行］景徳鎮の陶磁器を取り扱う店．
［瓷烧杯］císhāobēi〔名〕〈機〉磁器ビーカー．
［瓷石］císhí〔名〕陶石．
［瓷实］císhi〔形〕〈方〉＝'磁实'；北京，天津．〈学得～〉しっかりと学ぶ．〈雪很～，发出一点点响声〉雪はかたくなっていて，少し音をたてた．
［瓷胎］cítāi ＝'瓷坯'
［瓷套管］cítàoguǎn〔名〕〈機〉磁器ブッシング．
［瓷头］cítóu〔形〕〈方〉愚かである．〈～老公肉头汉〉愚かな老人と間抜けな男．
［瓷土］cítǔ〔名〕①カオリン．高嶺土．白陶土．チャイナ・クレー．②埴．
［瓷瓦］cíwǎ〔名〕磁器製タイル．かわら．ブリック．

〔瓷瓦儿〕 cíwǎr 〔名〕壊れた磁器のかけら.
〔瓷碗〕 cíwǎn 〔名〕磁器製の碗.
〔瓷瓮〕 cíwèng 〔名〕磁器製の水がめ.
〔瓷窑〕 cíyáo 〔名〕磁器を焼く窯.
〔瓷业〕 cíyè 〔名〕陶磁器業.
〔瓷釉〕 cíyòu 〔名〕釉薬.
〔瓷砖(儿)〕 cízhuān(r) 〔名〕磁器製タイル. 〈铺～〉〈嵌～〉〈砌～〉タイルをはる. 〈揭～〉タイルをはがす. 〔～工程〕タイル工事.

［甆］ cí 磁器. ＝'瓷' 〈其枕青～, 而窍其两端〉そのまくらは青い焼き物で両端に穴があいている; (《枕中》).

［慈］ cí ① 慈しむ. 情け深い. 優しい. 〈心～面软〉心優しく気がよい. ② 母親を指す. 〈家～〉私の母. ③ 〔名〕姓.

〔慈蔼〕 cí'ǎi 〔形〕慈愛に満ちている. 優しい. 〈～的笑容〉慈愛にあふれた笑顔.
〔慈爱〕 cí'ài 〔動〕慈しみ愛する. 〈母亲～儿女〉母が子を慈しむ. 〔形〕慈しみ深い. 〈～的妈妈〉慈愛に満ちた母親. 〈母亲对他很～〉母親は彼にとても慈しみ深い.
〔慈悲〕 cíbēi 〔動〕哀れむ. 慈しむ. 慈悲をたれる. 〈请您～吧!〉どうかお慈悲をたれてください. 〈忽然的～起来〉ふと慈悲の気持ちがうまれ始めた; (《老残・5》). 〈没奈何, 相公～～罢!〉仕方ありませんよ, だんな様, 慈悲をかけてやってください; (《三俠・4》). 〈妹子, ～〉妹よ, 後生だから; (《二拍・3》). 〈经咒总～, 冤业如何救?〉いつも慈悲の心でもって祈っても, どうして因業を救うことができよう; (《古今・34》). 〔名〕慈悲. 哀れみ. 〈大发～〉大いに慈悲心を起こす. 〈请你发点～, 可怜可怜我罢〉お慈悲でございます, 私をお哀れみください. 〈小姐有福有寿, 愿发～〉お嬢さんにみ仏のご加護があらせられますよう, お布施をお願い致します; (《醒世・11》). 〈望菩萨～之心, 助我去拿那妖精, 取衣西进也〉どうかお慈悲でございます, あの妖怪から袈裟をとりもどし西方へゆけるようお助けください; (《西遊・17》). 〔～杀人〕安楽死. 尊厳死. 〔～为本〕慈悲をよりどころとする. 例〈师父, ～, 这十方地面不留, 教奴家更投何处?〉御坊, 慈悲をむねとしているのに, この十方世界にとどめおいてくだされず, 私にどこへ行けというのです; (《警世・11》). 〔～为怀〕情け深い心を持っている. ☞〔次响〕
〔慈悲〕 cíbei 〔動〕㊍食べる; 〔北京〕. 〈把那两块糕给～了〉その二切れの菓子を食べてやった. ☞〔辞响〕
〔慈不掌兵〕 cí bù zhǎng bīng 〔諺〕('义不掌财'と続き)慈悲深い人は兵を率いることはできない, 義を重んずる人は財を積むことはできない; (《警世・25》).
〔慈不主兵〕 cí bù zhǔ bīng 〔諺〕('义不主财'と続き)慈悲心があれば戦争をしなくなり, 義の心があれば財力はいらない; (《陳龍川集・喩夏卿墓誌》).
〔慈螬〕 cícáo 〔名〕㊍ネキリムシ; コガネムシの幼虫; 〔北京〕.
〔慈葱〕 cícōng 〔名〕植ワケギ. ＝'分葱'
〔慈恩〕 cí'ēn 〔名〕㊥父母の恩愛.
〔慈恩宗〕 Cí'ēnzōng 〔名〕宗慈恩宗; 仏教の宗派の一つ. ＝'法相宗', '唯识宗'
〔慈父〕 cífù 〔名〕㊥慈父.
〔慈姑〕 cígu 〔名〕植クワイ. 〈渠荒新叶长～〉溝は荒れて, クワイの新しい葉が伸びている; (白居易《履道池上作》詩). ＝'茨菇', '茨菰'
〔慈姑花〕 cígūhuā 〔名〕植オランダカイウ. ＝'马蹄莲'
〔慈航〕 cíháng 〔名〕宗仏が慈悲心をもって, 苦海から衆生を済度すること. 人が苦しみからのがれられるのを助ける仏の力. 〔～普渡〕仏の力で世人を助け苦海を脱すること; 仏が慈悲をもって衆生を救うことが舟で海を渡すようであるのでいう; (《萬善同歸集》).
〔慈和〕 cíhé 〔形〕慈愛深い. 〈不管孩子们多么调皮, 老奶奶总是～地对待他们〉子どもたちがどんなにわんぱくでも, おばあさんはいつも優しく相手をする.
〔慈厚〕 cíhòu 〔形〕同情心が厚い. 慈しみ深い.
〔慈诲〕 cíhuì 〔名〕㊥① 情のこもった教え. ② 母の教え. 目上の人の教え.
〔慈惠〕 cíhuì 〔名〕㊥優しさ. 慈愛. 仁愛. 〔形〕優しい. 慈愛に満ちている. 〈老人脸上露出了～的微笑〉老人は顔に慈愛に満ちたほほえみを浮かべた.
〔慈慧〕 cíhuì 〔形〕優しい. 情がこもっている.
〔慈老爱幼〕 cí lǎo ài yòu 〔成〕老人や子どもに優しく愛情を持って接する; (《紅樓夢・13》).
〔慈梨〕 cílí 〔名〕植萊陽労産のナシの別名.
〔慈怜〕 cílián 〔形〕慈愛に満ちて優しい. 〈～的眼神〉慈愛に満ちたまなざし.
〔慈眉善目〕 cí méi shàn mù ＝'慈眉善脸' 〔成〕にこやかで柔和なさま. 慈悲深い顔. 〈老大娘生得～〉おばあさんは優しい顔つきをしている.
〔慈面〕 címiàn 〔名〕優しい顔つき. 〈俺不是～菩萨〉私は優しい表情をした菩薩ではない.
〔慈悯〕 címǐn 〔名〕慈悲と哀れみ. 〈为了打动女性的～〉女性の哀れみを買うためである.
〔慈愍〕 címǐn 〔名〕㊥慈しみや哀れみ. 〈今得归命, 愿垂～!〉いま心から仏を信じるようになりましたので, どうか慈悲をおかけくださいませ; (《冥祥記》).
〔慈命〕 címìng 〔名〕㊥母親の言いつけ. 〈～难违〉母の言いつけに背くことはできない.
〔慈母〕 címǔ 〔名〕㊥慈母. 〈～在堂, 不能供养〉母上がご存命中なのに孝養できない; (《小玉》). 〔～有败子〕父母があまりやさしすぎると, 子どもはかえってだめになる; (《史記・李斯列傳》).
〔慈亲〕 cíqīn 〔名〕慈愛に満ちた両親; 特に母親を指すこともある.
〔慈仁〕 círén 〔形〕情け深い. 慈悲心のある.
〔慈软〕 círuǎn 〔形〕㊥優しく穏やかである.
〔慈善〕 císhàn 〔形〕慈悲深い. 慈善心がある. 思いやりに富んでいる. 〈人是不能～得过火的〉人はあまりに同情心を起こしすぎてはいけない. 〔～家〕慈善家. 博愛家. 〔～事业〕慈善事業. 〔～心〕慈悲心. 〔～心肠〕慈悲深い心根.
〔慈石〕 císhí 〔名〕㊥磁石. ＝'磁石'
〔慈闱〕 cíwéi 〔名〕㊥皇后の御所; '闱'は宮中の大門のわきにある小門. 転皇后をいう.
〔慈帏〕 cíwéi 〔名〕㊥① 母. ② ＝'慈闱'
〔慈乌〕 cíwū 〔名〕鳥コクマルガラス.
〔慈祥〕 cíxiáng 〔形〕慈しみ深い. 慈愛にあふれている. 優しい. 〈眼光～〉目が優しい. 〈～的眼睛〉優しい目. 〈母亲～的目光〉母親の優しいまなざし. 〈露出～的笑容〉優しい笑みを浮かべる. 〈那位老人非常～亲切〉あのご老人はとても心優しく温かみがある.
〔慈心〕 cíxīn 〔名〕慈悲心. 〈大发～〉大いに慈悲心を起こす. 〔形〕心が慈悲深い. 思いやりがある. 〈～的老邻舍〉思いやりのある昔からの隣人.
〔慈训〕 cíxùn 〔名〕㊥慈しみ深い教え; 母親の教訓. ＝'慈诲'
〔慈颜〕 cíyán 〔名〕㊥① 慈悲深い表情. ② 母親(あるいは目上の老人)の顔をいう. 〈拜别～〉母親・目上の老人にお別れする.
〔慈幼〕 cíyòu 〔動〕幼児を慈しむ.
〔慈竹〕 cízhú 〔名〕植① ジチク. ＝'子母竹' ② タケノコ.

［磁］ cí ① 磁性. ② ＝'瓷'

〔磁摆〕 cíbǎi 〔名〕機磁気振り子.
〔磁棒〕 cíbàng 〔名〕電棒磁石. バー・マグネット.
〔磁饱和〕 cíbǎohé 〔名〕物磁気飽和.
〔磁暴〕 cíbào 〔名〕物磁気あらし.
〔磁北〕 cíběi 〔名〕地磁北. 磁気北極.
〔磁变〕 cíbiàn 〔名〕電磁気変動. 〔～管〕マグニスター.
〔磁屏蔽〕 cíp̌ǐngbì 〔名〕機磁気遮蔽器.
〔磁薄膜〕 cíbómó 〔名〕算マグネチック・シン・フィルム.
〔磁层〕 cícéng 〔名〕気磁気圏. 〔～暴〕磁気圏あらし.
〔磁差〕 cíchā 〔名〕物地磁気の偏差.
〔磁场〕 cíchǎng 〔名〕物磁場. 界磁. マグネチック・フィールド. 〔～方向〕磁場の方向. 〔～分路〕界磁分路. 〔～密度〕磁界密度. 〔～强度〕磁場の強さ. 磁力・磁界強度. 〔～声器〕機マグネチック・スピーカー. 〔～示波器〕機マグネット・フィールドスコープ. 〔～调整〕界磁制御. 〔～线图〕機磁界線輪.
〔磁陈化〕 cíchénhuà 〔名〕物磁気時効. 磁気の枯れ.
〔磁秤〕 cíchèng 〔名〕機磁気天秤秤.
〔磁畴〕 cíchóu 〔名〕物磁区. 〔～壁〕機磁壁.
〔磁带〕 cídài 〔名〕磁気テープ. 録音テープ. 〔～标志〕算テープ・マーク. 〔～处理〕機テープ・プロセシング. 〔～存储器〕機テープ記憶装置. 〔～导轨〕算テープ・ガイド. 〔～分类〕算テープ・ソート. 〔～盒〕算磁気テープ・カセット. 〔～机〕算テープ・ユニット. 磁気テープ装置. 〔～卷〕算磁気テープ・リール. 〔～录像〕ビデオテープ. 磁気録画. 〔～机〕機磁気録画装置. 〔～录音〕テープ録音. 〔～录音机〕テープ・レコーダー. 〔～密度〕算テープ・デンシティー. 〔～盘〕機リール. 〔～跑道〕機テープ・ストリップ. 〔～容量〕算磁気テープ・ボリューム. 〔～头〕算磁気テープ・ヘッド. 〔～文件〕算磁気テープ・ファイル. テープ・ファイル. 〔～装置〕 1) 算テープ・デッキ. 2) 算磁気テープ装置.
〔磁导〕 cídǎo 〔名〕機磁気コンダクタンス. 〔～计〕機透磁率計. 〔～率〕物導磁率. 透磁率. パーミアンス; ＝'透磁率', '导磁率'
〔磁道〕 cídào 〔名〕算トラック. 〔～保护〕トラック保護. 〔～错误〕トラック・エラー. 〔～格式〕トラック・フォーマット. 〔～号〕トラック番号. 〔～溢出〕トラック・オーバーフロー. 〔～指示器〕トラック・ポインター.
〔磁电〕 cídiàn 〔名〕物 ① 磁電気. 〔～机点火〕機マグネット点火. ② 磁気電流.
〔磁电阻〕 cídiànzǔ 〔名〕磁気抵抗.
〔磁法〕 cífǎ 〔名〕地磁気法. 〔～勘探〕石磁気探鉱.
〔磁方位〕 cífāngwèi 〔名〕機磁針方位.
〔磁放大器〕 cífàngdàqì 〔名〕電磁気増幅器.
〔磁分析〕 cífēnxī 〔名〕機磁気分析.
〔磁粉探伤法〕 cífěn tànshāngfǎ 〔連〕機磁粒検査法.
〔磁感扰乱〕 cígǎn rǎoluàn 〔連〕物誘導妨害.

〔磁感应〕 cígǎnyìng 〔名〕物 磁気誘導. 〔～线〕磁線.
〔磁钢〕 cígāng 〔名〕機 磁気鋼.
〔磁格子〕 cígézi 〔名〕機 磁気格子.
〔磁共振〕 cígòngzhèn 〔名〕物 磁気共鳴.
〔磁鼓〕 cígǔ 〔名〕電 磁気ドラム. ドラム. マグネチック・ドラム. 〔～存储器〕磁気ドラム記憶装置. マグネチック・ドラム・ストレージ. 〔～计算机〕マグネチック・ドラム・コンピューター. 〔～装置〕磁気ドラム装置.
〔磁固〕 cígu 〔動〕方 (臨終に)目が動かず一点に固定する; 北京. 〈他怕不行了, 眼睛都～了〉彼はだめかもしれない, 目がすっかり据わっている.
〔磁光学〕 cíguāngxué 〔名〕磁気光学.
〔磁滚筒〕 cígǔntǒng 〔名〕物 磁気胴.
〔磁航向〕 cíhángxiàng 〔名〕① 物 磁コース. 磁針路. ② 軍 磁針航路. ＝'罗向'
〔磁核(儿)〕 cíhé(r) 〔名〕方 愚かな人のたとえ; 西北.
〔磁合金〕 cíhéjīn 〔名〕物 磁性合金.
〔磁化〕 cíhuà 〔名〕物 磁化. マグネタイズ. ＝'磁化强度' 〔～场〕磁界. 磁場. 〔～电流〕磁化電流. 〔～方向〕磁化方向. 〔～率〕帯磁率. 磁化率. 〔～强度〕磁化強度. マグネタイゼーション. 〔～系数〕磁気感受率. 帯磁率. 〔～学〕磁気化学. 〔～作用〕磁化作用.
〔磁黄铁矿〕 cíhuángtiěkuàng 〔名〕鉱 磁硫鉄鉱.
〔磁畸〕 cíjī 〔名〕機 磁気異常.
〔磁极〕 cíjí 〔名〕物 磁極. 〔～距〕磁極ピッチ. 〔～铁心〕磁極鉄心. 〔～线圈〕磁気コイル.
〔磁记录〕 cíjìlù 〔名〕機 マグネチック・レコーディング.
〔磁检波器〕 cíjiǎnbōqì 〔名〕機 磁気検波器.
〔磁减震器〕 cíjiǎnzhènqì 〔名〕機 磁気ダンパー.
〔磁镜〕 cíjìng 〔名〕物 ミラー磁場. 磁気鏡.
〔磁矩〕 cíjǔ 〔名〕物 磁気モーメント. 磁気能率.
〔磁拒斥〕 cíjùchì 〔名〕物 磁気反発.
〔磁卡片〕 cíkǎpiàn 〔名〕電 磁気カード. マグネチック・カード.
〔磁控管〕 cíkòngguǎn 〔名〕機 磁電管. 電磁管. マグネトロン.
〔磁力〕 cílì 〔名〕物 磁力. 〔～分离〕磁力選鉱. 〔～计〕磁力計. ＝'磁强计' 〔～开关〕機 マグネ・スイッチ. 〔～起动器〕機 磁力起動機. 〔～起重机〕機 マグネット・クレーン. 〔～输送机〕機 電磁石コンベヤー. 〔～探伤〕磁気探傷. 磁気検査. 〔～线〕磁力線. 磁力の流れ. 〔～选矿〕磁力選鉱. 〔～仪〕磁気計. 磁力計. 〔～制动器〕機 磁力制動機.
〔磁链〕 cíliàn 〔名〕機 リンケージ.
〔磁量〕 cíliàng 〔名〕物 磁量. 磁荷. 〔～子数〕磁気量子数.
〔磁疗〕 cíliáo 〔名〕磁気治療. 〔動〕磁気を用いて治療する.
〔磁流〕 cíliú 〔名〕物 磁流. 〔～力学〕磁石流体力学.
〔磁漏〕 cílòu 〔名〕物 磁気漏れ.
〔磁路〕 cílù 〔名〕物 磁気回路. 磁路. マグネチック・サーキット.
〔磁录音〕 cílùyīn 〔名〕機 磁気録音. 〔～机〕磁気録音機.
〔磁罗盘〕 cíluópán 〔名〕空 磁気コンパス.
〔磁脉冲〕 címàichōng 〔名〕機 マグネチック・パルス.
〔磁面沙胎〕 címiàn shātāi 〔連〕釉薬ゆうやくを塗った磁器.
〔磁膜〕 címó 〔名〕物 マグネチック・フィルム.
〔磁能〕 cínéng 〔名〕物 磁気エネルギー. マグネチック・エネルギー.
〔磁耦合〕 cí'ǒuhé 〔名〕物 磁気結合. マグネチック・カップリング.
〔磁盘〕 cípán 〔名〕磁気ディスク. ディスク. 〔～磁头〕電 ディスク・ヘッド. 〔～存储器〕電 磁気ディスク記憶装置. 〔～存取〕電 ディスク・アクセス. 〔～机〕磁気ディスク. ディスク・ドライブ. 〔～(通)道〕機 ディスク・トラック. 〔～文件〕電 ディスク・ファイル. 〔～箱〕電 ディスク・カートリッジ. 〔～组〕電 ディスク・ボリューム.
〔磁偏差〕 cípiānchā 〔名〕林 磁偏差.
〔磁偏角〕 cípiānjiǎo 〔名〕物 磁気偏角. 偏角方位角.
〔磁偏转〕 cípiānzhuǎn 〔名〕気 マグネチック・デフレクション.
〔磁屏蔽〕 cípíngbì 〔名〕磁気遮断.
〔磁漆〕 cíqī 〔名〕エナメル塗料. エナメル・ペイント.
〔磁器〕 cíqì 〔名〕磁器.
〔磁气〕 cíqì 〔形〕方 つてが多くてうまくいく; 北京.
〔磁气赤道〕 cíqì chìdào 〔連〕磁気赤道.
〔磁强计〕 cíqiángjì 〔名〕機 磁力計. マグネット・メーター.
〔磁强记录仪〕 cíqiáng jìlùyí 〔連〕記録磁力計.
〔磁壳〕 cíqiào 〔名〕機 板磁石.
〔磁青〕 cíqīng 方 ＝'碧绿'
〔磁倾角〕 cíqīngjiǎo 〔名〕物 伏角. ＝'倾角'
〔磁倾仪〕 cíqīngyí 〔名〕機 傾斜コンパス.
〔磁扰〕 círǎo 〔名〕気 磁気妨害. 磁気擾乱じょうらん.
〔磁人儿〕 círénr 〔名〕焼き物の人形.
〔磁扫描〕 císǎomiáo 〔名〕磁気走査.
〔磁石〕 císhí 〔名〕① 物 磁石. マグネット. 〔～发电机〕＝'永磁发电机' 〔～式电话机〕磁力電話機. ② 磁鉄鉱; 天然の磁鉄鉱は中国医薬で精神安定, また聴力・視力回復の薬として用いる.
〔磁势〕 císhì 〔名〕機 磁位.
〔磁实〕 císhi 〔形〕方 ①(ものが)丈夫である, 堅固である. (造りが)しっかりしている. ＝'结实'; 北京. 儒 〈这房子盖得很～〉この家はしっかりできている. ②(体格が)しっかりしている. ＝'结实'; 北京. 儒 〈他身子骨儿挺～〉彼の体格はとてもしっかりしている. 〈小伙子长得够～的〉若者はとてもたくましい体をしている. 〈在早, 你老是虚胖, 不～〉昔, あなたは水太りで, 丈夫じゃなかった. ③(基礎が)しっかりしている. 手落ちがない. 着実である. 儒 〈他学习得很～〉彼の勉強は着実だ. ④すきまがない. 固まっている; 北京. 東北. 儒 〈打夯以后, 地基就～了〉地突きをした後, 土台が固まった. ⑤程度が深いことを形容する.
〔磁套〕 cítào 動 なれなれしくする. 親しさに甘える; 俗語. 〈不用～, 我跟你过不着〉なれなれしくしないで, 私はあなたとそれほど親しくはないよ.
〔磁体〕 cítǐ 〔名〕物 マグネット. 磁気テープ.
〔磁条〕 cítiáo 〔名〕棒磁石.
〔磁铁〕 cítiě ＝'磁石①' 〔～心〕物 磁鉄心. マグネット・コア. ＝'磁心' 〔永久～〕耐久磁石.
〔磁铁矿〕 cítiěkuàng 〔名〕鉱 磁鉄鉱.
〔磁通〕 cítōng ＝'磁通量' 〔名〕物 磁束. 〔～计〕磁束計. 〔～势〕起磁力. 動磁力.
〔磁头〕 cítóu 〔名〕電 磁気ヘッド. 〔～缝隙〕ヘッド・ギャップ. 〔～铁心〕ヘッド・コア.
〔磁透镜〕 cítòujìng 〔名〕磁気レンズ
〔磁瓦(子)〕 cíwǎ(zi) 〔名〕白 瀬戸物の破片. 〈只叫他们垫着～子跪在太阳地下〉瀬戸物のかけらを敷きつめて, その上にその者たちを(罰として)ひざまずかせる; («紅樓夢·61»).
〔磁微粒〕 cíwēilì 〔名〕物 磁気粒子.
〔磁位〕 cíwèi 〔名〕物 磁位. 〔～差〕磁位差. 〔～梯度〕磁位の傾き.
〔磁吸引力〕 cíxīyǐnlì 〔名〕物 磁力引力.
〔磁洗澡盆〕 cíxǐzǎopén 〔名〕炻器せっきの浴槽.
〔磁系数〕 cíxìshù 〔名〕物 磁気係数.
〔磁线〕 cíxiàn 〔名〕機 マグネチック・ワイヤ.
〔磁现象〕 cíxiànxiàng 〔名〕物 磁気現象. 磁性現象.
〔磁效应〕 cíxiàoyìng 〔名〕物 磁気エフェクト.
〔磁心〕 cíxīn 〔名〕電 磁気コア. コア. 〔～板〕コア・プレート. 〔～尺寸〕コア・サイズ. 〔～存储器〕コア・ストア. コア・メモリー. 〔～电路〕磁心論理回路. 〔～记忆〕磁気コア記憶. 〔～矩阵〕コア・マトリックス. 〔～存储器〕コア・マトリックス・メモリー. 〔～体〕コア・スタック. マグネチック・コア・アレイ. 〔～映像转储〕コア・イメージ・ダンプ.
〔磁性〕 cíxìng 〔名〕物 磁気. 磁性. 〔～变化〕磁気変動. 〔～材料〕磁性材料. 〔～钢〕磁石鋼. マグネット・スチール. 〔～钢丝〕機 磁気録音ワイヤ. 〔～滚筒〕印 磁気シリンダー. 〔～合金〕機 マグネチック・アロイ. 〔～夹具〕機 磁性ジグ. 〔～检波器〕機 磁針検波器. 〔～录音〕磁気録音. 〔一机〕磁気再生機. 〔～墨水〕電 磁気インク. マグネチック・インク. 〔～水雷〕軍 磁気機雷. 〔～天线〕マグネット・アンテナ. 〔～要素〕気 磁性素子. 〔～异态探测器〕軍 磁気探知器. 〔～油〕機 磁気オイル. 〔～元件〕機 マグネチック・エレメント. 〔～作用〕物 磁気作用.
〔磁悬浮列车〕 cíxuánfú lièchē 〔連〕リニア・モーターカー.
〔磁选〕 cíxuǎn 〔名〕機 磁力選鉱. 磁選. 磁気選別. 〔～机〕選磁機. 〔～作业〕除鉄作業.
〔磁学〕 cíxué 〔名〕磁気学.
〔磁压〕 cíyā 〔名〕気 磁気圧力.
〔磁牙〕 cíyá 〔名〕磁器の歯.
〔磁扬声器〕 cíyángshēngqì 〔名〕機 磁力拡声器.
〔磁异常〕 cíyìcháng 〔名〕物 磁気異常.
〔磁噪音〕 cízàoyīn 〔名〕物 磁気雑音.
〔磁针〕 cízhēn 〔名〕物 磁針.
〔磁致伸缩〕 cízhì shēnsuō 〔連〕機 磁気ひずみ.
〔磁滞〕 cízhì 〔名〕電 磁気ヒステリシス. ヒステリシス. 〔～钢〕機 ヒステリシス鋼. 〔～回线〕ヒステリシス曲線. 〔～曲线〕ヒステリシス・カーブ. 〔～损耗〕ヒステリシス・ロス.
〔磁轴(线)〕 cízhóu(xiàn) 〔名〕物 磁軸.
〔磁砖(儿)〕 cízhuān(r) ＝'瓷砖(儿)'
〔磁子〕 cízǐ 〔名〕物 磁子. マグネトン.
〔磁阻〕 cízǔ 〔名〕物 電 磁気抵抗. 〔～电动机〕リラクタンス・モーター. 〔～率〕抗磁率. 〔～尼〕磁気制動. 〔～式〕磁気抵抗式. 〔一电动机〕磁気抵抗式電動機.

〔雌〕

cí(旧)cī ①〔形〕雌(の). 雌性(の); もとは鳥の雌を指したが, 後に広く動物の雌を指すようになった. ↔'雄'; 不定. 〈～鸡〉(·jī) メンドリ. 〈～蕊〉(·ruǐ) めしべ. ② 女性を指す; 近世以降は多く蔑称べっしょう. ③ 弱々しいもののたとえ. 柔弱なもののたとえ. 〈抱～节〉柔弱な節操を抱く; 隠棲いんせいすることのたとえ. 〈守其～〉その弱い者を守る. ④〔動〕白 長引かせる. 引きのばす. ぐずぐずする. 〈我去时还在厨房里～着〉私が行った時にはまだ台所でぐずぐずしているのよ; («金瓶梅·11»). ⑤〔動〕白 ぶつかる. 受ける. 被る.

＝'碰'〈～一头灰〉☞〔語彙〕. ⑥〔動〕〔白〕盗む. ＝'偷'〈～汉〉〈～饭〉☞〔語彙〕. ⑦〔白〕'龇'〔歯をむき出す〕の仮借字. 〈～着嘴笑〉歯をむき出して笑う；(《姻緣·67》). ⑧〔動〕('～着'として)〔白〕ぴったり寄り添う. 〈～着和我睡〉私にぴったり寄り添って寝る；(《金瓶梅·58》).

〔雌儿〕cí'ér〔名〕〔白〕女性に対する蔑称. 〈我们且去见那～, 看他主意怎么的〉われわれはひとまずあの女に会いに行って, どんな考えか聞こうじゃないか；(《二拍·10》). 〈好一个～！〉いい女だなあ；(《金瓶梅·2》). 〈间壁这个～, 是谁的老小〉隣の女はだれの女房なのか；(《水滸·24》). 〈这头亲, 张员外怕不中意, 只是～心下必然不美〉この縁談は張員外の方にはきっと気に入るだろうが, 女の方はきっと喜ばないだろう；(《京本·13》).

〔雌饭〕cí, fàn〔動〕〔白〕むだ飯を食う. ＝'蹭饭吃'〈你还要在这屋里～吃？〉あなたはまだこの部屋でむだ飯を食うつもりなの.

〔雌蜂〕cífēng〔名〕〔虫〕雌バチ.

〔雌孵雄〕cífūxióng〔名〕〔方〕ふたなり. ＝'两性人'；〔医〕.

〔雌伏〕cífú〔動〕〔書〕①引きこもる；隠退して積極的な心を失っているたとえ. 〈正当革命浪潮高涨的时候, ～在这儿, 究竟为的什么呢？〉まさに革命の波が高まっている時に, ここに引きこもっているのは, いったいなぜなのか. 〈大丈夫当雄飞, 安能～〉男は雄飛すべし, どうして引きこもっておれよう；(《後漢書·趙典傳》). ②屈服する. 雌伏する.

〔雌拐儿〕cíguǎir〔名〕〔白〕女さぎ師. 〈连你奶奶也是～〉あんたのとこの奥様もさぎ師だったのだ；(《照世盃·2》).

〔雌汉〕cí, hàn〔動〕〔白〕間男をつくる. 〈～的淫妇〉間男をつくる淫婦だ；(《金瓶梅·72》).

〔雌花〕cíhuā〔名〕〔植〕雌バナ. 〔～先熟〕〔植〕雌花先熟.

〔雌皇〕cíhuáng〔名〕鳳凰.

〔雌黄〕cíhuáng〔名〕①〔鉱〕鶏冠石. 石黄. ②〔書〕添削. 〈妄下～〉文章をかってに書き改める. かってな議論をする. 〔動〕〔書〕添削する. 〔信口～〕〔成〕出まかせを言う.

〔雌鸡〕cíjī〔名〕メンドリ.

〔雌鸡报晓〕cí jī bào xiǎo〔成〕メンドリが時を告げる；家の中で妻が実権を握ることをいう；《尚書·牧誓》の'牝鸡之晨'から出た.

〔雌激素〕cíjīsù〔名〕〔化〕エストロゲン.

〔雌老虎〕cílǎohu〔名〕①亭主をしりに敷いている女房. ②〔方〕たけだけしい女を指す；〔貶〕.

〔雌没答样〕cí méi dá yàng〔成〕しょげかえったさま；(《姻緣·73》).

〔雌配子〕cípèizi〔名〕雌性配偶子.

〔雌彭叉〕cípéngchā〔名〕鐃鈸の俗称.

〔雌婆雄〕cípóxióng〔方〕＝'雌孵雄'；〔医〕.

〔雌情激素〕cí qíng jīsù〔連〕女性ホルモン.

〔雌全同株〕cíquántóngzhū〔名〕〔植〕両性雌花性.

〔雌蕊〕círuǐ〔名〕〔植〕雌しべ. 雌ずい. 〔～先熟〕雌ずい先熟.

〔雌三醇〕císānchún〔名〕〔薬〕エストリオール.

〔雌声〕císhēng〔名〕〔書〕①柔らかく細い女性的な声. ＝'雌鸡声' ②低い声.

〔雌酮〕cítóng〔名〕〔化〕〔薬〕エストロン；女性ホルモンの一つ.

〔雌烷〕cíwán〔名〕〔化〕エストラン.

〔雌威〕cíwēi〔名〕女性の口やかましく荒々しい勢い.

〔雌性〕cíxìng〔名〕①雌；性別としての. 〔～激素〕女性ホルモン. オバホルモン. ②女性の魅力.

〔雌雄〕cíxióng〔名〕①勝敗. 優劣. 勝負. 〈决～〉〈决一～〉〈分个～〉雌雄を決する. 勝負を決する. 〈你上来, 与我见个～！〉こっちへ来い, おまえにどっちが強いか教えてやる；(《西遊·100》). 〈汝放我回去, 再整军马, 共决～〉貴様がわしを放して帰したら, もう一度軍馬を整えて共に雌雄を決することとしよう；(《三國·87》). 〔～未决〕〔成〕勝負が決着しないこと；(《後漢書·竇融傳》). ②雄と雌. 〔～间体〕〔動〕間性. 〔～蕊异熟〕〔植〕雌雄異熟. 〔～同熟〕〔植〕雌雄同熟. 〔～同体〕〔動〕雌雄同体. 〔～同株〕〔植〕雌雄同株. 〔～异花〕〔植〕雌雄異花. 〔～异体〕〔動〕雌雄異体. 雌雄異体性. 〔～异株〕〔植〕雌雄異株.

〔雌雄剑〕cíxióngjiàn〔名〕雄剣と雌剣；一対の剣.

〔雌牙〕cíyá〔動〕〔白〕歯をむき出しにする；喜んで笑う, あるいは凶悪·苦痛の表情. 〈怪～的！〉変ににやにやして；(《金瓶梅·46》). 〔～扮嘴〕〔成〕軽はずみに横からくちばしを入れる. 〔～露嘴〕〔～裂嘴〕〔～扭嘴〕〔成〕歯をむいて怒る. あるいは口をゆがめた凶悪·苦痛の表情. 〔注〕'雌'は'龇'の仮借字.

〔雌一头灰〕cí yītóuhuī〔熟〕〔白〕ひじ鉄を食らう. 興ざめな目に遭う. 〈雌的薛如下兄弟两个一头灰, 往外跑〉薛如下兄弟二人にこっぴどくやり込められて, 外に飛び出した；(《姻緣·44》).

〔雌株〕cízhū〔名〕〔植〕雌株.

〔雌竹〕cízhú〔名〕①〔植〕メダケ. ②タケノコのよく出るタケ.

〔雌嘴〕cí, zuǐ〔動〕〔白〕①招かれてもいないのにただで飯を食う. 〈雌着嘴吃, 怎么得少了鸡, 起这们祸？〉ただ飯を食っておきながら, どうしてニワトリの肉が少ないと言って, こんなめんどうを起こすのですか；(《姻緣·48》). ②歯をむき出す. ☞〔字解〕⑦.

［鹚］（鷀）

cí〔鸬鹚〕(lúcí) ☞'鸬'

［糍］

cí ☞〔語彙〕.

〔糍粑〕cíbā〔名〕①モチゴメを蒸し, もち状にして乾燥したもの；蒸したり揚げたりして食べる. 南方では'早点'か午後の茶の折に食べる. 家庭でつくることは稀れ. ②〔方〕軟弱なことのたとえ；〔四川〕. 〈你们硬得像石头, 遇着刚强的赵季和, 你们就变成了～？〉おまえたちは石のように硬いのに, 気性の激しい趙季和に会うとふにゃふにゃに変わってしまったのか.

〔糍粑屁股〕cíbā pìgu〔熟〕〔方〕もちでくっつけたお尻；尻が重いことのたとえ；〔四川〕.

〔糍粑心肠〕cíbā xīncháng〔熟〕〔方〕心が優しいこと；〔四川〕. 〈我这人生就一副～〉私という人間は優しい心の持ち主だ.

〔糍饭〕cífàn〔名〕こわ飯.

〔糍糕〕cígāo〔名〕モチゴメを粉にして蒸しパン風にした食品の一種.

〔糍团〕cítuán〔名〕①モチゴメで作ったむすび. ②＝'糍粑①'

［餈］

cí ①＝'糍' ②〔動〕〔白〕うまい汁を吸う；他人のあとについてただ食いただ飲みする. 飲み食いを人にたかる. 〈你又赶了来～茶吃！〉あなたも後についてきて, お茶をただ飲みするのか；(《紅樓夢·41》).

〔餈饭〕cífàn ＝'餈饭团'〔名〕〔方〕モチゴメの御飯をだんご状にして, 中に砂糖や'油条'をはさんだもの. ＝'粢饭'

〔餈米饭〕címǐfàn ＝'餈饭'

〔餈筒〕cítǒng〔名〕〔書〕'粽子'〔ちまき〕の別称.

［薋］

cí ①雑草を積み重ねる. ②〔白〕＝'茨②'〈～葹〉(-shī) 悪人のたとえ；'葹'はミミナグサ.

［此］

cǐ ①これ. それ. この. その；文言の指示代詞. 〈如～〉このとおりである. 〈由～及彼〉これからあれへ. ②ここ. そこで. こちら. この時. 〈～地〉☞〔語彙〕. 〈自～往西〉ここより西へ行く. 〈到～为止〉ここまで. 〈从～病有起色〉それから病気に回復の兆しが見えた. ③ちかごろ. このころ. ④〔名〕姓.

〔此岸〕cǐ'àn〔名〕〔宗〕こちらの岸. 此岸. この世；仏教語. ↔'彼岸'

〔此边〕cǐbiān〔名〕こちら. ここ. 〈就是～说的'书呆子'的意思〉すなわちこちらで言う「本の虫」(本ばかり読んで世情にうとい人)の意味である；(《二十年·22》).

〔此唱彼和〕cǐ chàng bǐ hé ＝'此唱彼随'〔成〕互いにおうむ返しに繰り返す. 互いに調子を合わせる. 互いに唱和する. 〈～, 七嘴八舌〉互いに調子を合わせてしゃべりまくる.

〔此处〕cǐchù〔代〕ここ. このところ. 〔～不留人, 自有留人处〕〔諺〕ここには人をとめない, 人をとめるところは別にある. 〔転〕ここには身をおけないが, 別に身をおくところがあるはずである；'自'は'会'ともする；(《警世·13》). 〔～不留爷, 自有留爷处〕〔諺〕天は人を追いつめ, 死に追いやることはない；天道人を殺さず. 〔例〕〈祥子明知道上工辞工是常有的事, ～〉祥子は仕事に出るとかやめるとかはよくあることで, どこへでも行くところがあることをよく知っていた.

〔此次〕cǐcì〔名〕〔書〕今度. 今般. 今回.

〔此道〕cǐdào〔名〕①〔書〕この方面(の事). 〈精于～〉この方面に詳しい. この道に精通している. ②〔白〕妓楼の遊び客が, 気が利き思いやりがあることをいう. 〈知情识趣俏哥哥, ～谁人赛我？〉粋人を利かせるよい男, これこそだれにも負けはせぬ；(《醒世·3》).

〔此等〕cǐděng〔代〕〔書〕このような. こんな. 〈～奸徒〉このような悪人；(《二拍·5》). 〈自古新人无有～道理〉昔から嫁にこのようなやり方はなかった；(《清平·快嘴》). 〈大家左右有～言话, 我将废乎〉皆の者がこんな話をするのは, (天子である)私を廃そうとするからなのか；(《新編五代》).

〔此地〕cǐdì〔名〕当地. ここ. この地. 〈侨寓～多年〉長年この地に居留している. 〔～无银三百两〕〔諺〕昔, ある人が銀3百'两'を地中に埋め, その上にここには3百'两'はないと書いた木片をたてた. 隠そうとして, かえって馬脚を現すたとえ；笑話より出てきた語句.

〔此地块〕cǐdìkuài〔方〕＝'此地'；〔呉〕.

〔此调不弹久矣〕cǐ diào bù tán jiǔ yǐ〔熟〕この調べは長い間かなでなかった；もとは琴を弾くことから出た言い方であったが, 何事も長い間やらないことに用いる；(劉長卿《弾琴》詩).

〔此端向上〕cǐduān xiàng shàng〔連〕〔貿〕天地無用.

〔此番〕cǐfān〔名〕〔書〕今度. 今回. 〈～前来, 正为的是这事〉今度やって参ったのは, まさにそのためです. 〈君面从今羞妾面, ～归后夜间来〉あなたのお顔は今まで私の顔を辱めてばかり, 今度お帰りになるときには夜帰ってきてください；(《古今·35》). 〈追思往日谩繁华, 到～成梦话〉往時を追憶すれば, 誠に繁華, 今度はそれが夢物語となりました；(《宣和》).

〔此方〕cǐfāng〔名〕〔書〕①(人を指して)この方. ②こちら. ここ.

〔此伏彼起〕cǐ fú bǐ qǐ〔成〕こちらが収まるとあちらが起こる. 騒ぎなどが引き続き起こる.

〔此复〕cǐfù〔名〕〔書〕〔牘〕右ご返事まで.

〔此个〕cǐge〔代〕〔白〕この. ＝'这个'〈～女人家中守寡〉この女は家でやもめ暮らしをしている；(《元曲·望江亭·1》). 〈～阁儿虽小, 其间趣不让林泉〉この部屋は小さいとはいえ, その趣は山林·泉水にひけはとりません；(《西廂·4》). 〈～凶徒〉この悪いやつ；(《劉

知遠》). 〈我看～夫人面〉私はこの夫人の顔を見たい；（《宣和》).
[此后] cǐhòu 〔名〕こののち. そのうち. 今後.
[此际] cǐjì 〔名〕〔書〕この時. その時. いま. ＝'此刻'
[此家] cǐjiā 〔名〕〔白〕この人. ＝'此人'
[此间] cǐjiān 〔名〕〔書〕当地. こちら. 〈～天气渐暖，庭前海棠已盛开〉当地の気候は徐々に暖かくなっており、庭の前にあるカイドウはすでに花盛りだ. 〈希贵公司加强与～之函电联系〉貴公司と当地との連絡強化をお願いします. 〈～不是说话处〉ここは話をする所ではない；（《醒世・13》). 〈今在～一年也〉現在ここに1年住んでいます；（《水滸・23》). 〈～一个蔡婆婆，他家广有钱物〉ここなる蔡婆々、家には金がたくさんある；（《元曲・竇娥冤・楔子》). 〈阿计替勉帝可就～埋藏〉阿計替は帝を励まして、(上皇を)ここに埋葬させます；（《宣和》). 〈可择日便离～〉日をえらんでここを離れます；（《新編五代》).
[此举] cǐjǔ 〔名〕〔書〕このような行動・挙動. こうした行い.
[此君] cǐjūn 〔名〕〔書〕① このお方. ② タケの別称.
[此刻] cǐkè 〔名〕〔書〕この時. いま. その時. 〈～台风已过，轮船即可启碇〉いま台風はすでに過ぎ去り、汽船はただちに出航できる. 〈～说，也迟了〉今ごろ言っても遅い；（《魯・吶・阿》).
[此类] cǐlèi 〔代〕〔書〕この種. 〈～货物〉この種の貨物. 〈～例子很多〉この種の例は多い.
[此泪从何来] cǐ lèi cóng hé lái 〔熟〕この涙はどこから出るのか；泣かなくともよい時に涙を流して泣く. おべっかを使う；（《大唐新語》).
[此路不通] cǐ lù bù tōng 〔熟〕通行止め. 先は袋小路.
[此祈健康] cǐ qí jiànkāng 〔連〕〔書〕〔翰〕ここにあなたの御健康をお祈りします；手紙の末尾の言葉.
[此起彼落] cǐ qǐ bǐ luò ＝'此起彼伏' 〔成〕一方が上がると他方が下がる. 一方が優勢になると他方が衰える. 起伏があって定まらない. こちらが収まるとあちらが起こる. ＝'此伏彼起'
[此去] cǐqù 〔書〕〔副〕① これから. 今後. 〈～天道渐热〉これから天気がだんだん暑くなる；（《古今・1》). ② ここから. ここを離れて. 〔名〕この行程.
[此去好凭三寸舌] cǐ qù hǎo píng sān cùn shé 〔熟〕('再来不值半文钱'と続き)今回は舌さき三寸でいけるが、次回はなんの役にもたたない. 一度は上手な口先にだまされたが、二度目にはその口車には乗らない；（張叔仁《送謝疊山入燕》詩).
[此生] cǐshēng 〔名〕〔書〕① 今生こんじょう. この世. 〈～相爱，他生仍愿为夫妇〉この世で愛しあい、あの世でもやはり夫婦でいたい. 〈只说～再不得相会了，谁道还有今日？〉この世では二度と会うことはできないとばかり思っていた、今日という日があるとはだれが思ったであろう；（《初拍・12》). ② この一生.
[此时] cǐshí 〔名〕〔書〕この時. その時. 〈我自十四岁被妈妈灌醉，梳弄过了，～便要从良〉私は14歳の時におかあさんにお酒を飲まされ酔っぱらってしまい、水揚げさせられました、その時から堅気の人に嫁ぎたいと思っていました；（《醒世・3》). [～此刻]この時. まさにこの時. [～此际]この時この際. 〔例〕〈真不知～欲为何等蠢物，…〉まことにこの時この際いかなる愚か物になろうとするのだろうか、…；（《紅樓夢・28》).
[此树婆娑] cǐshù pósuō 〔熟〕('生意尽矣'と続き)この木は衰えて生気がまったくなくなった；樹木の枯れるのを見て人の衰死を傷嘆する；'婆娑'は分散、衰落のようす；（《世說新語・黜免》).
[此外] cǐwài 〔接〕そのほかに. これ以外. 加えて；節、文、段落をつなぐ. 〈宿舍后边有很多苹果树、梨树，～还有一些松树〉宿舎の後ろにはたくさんのリンゴやナシの木があり、そのほかにマツの木が少しある. 〈昨天晚上只有老王来过，～再没有别的人来〉昨晩は老王が来ただけで、そのほかだれも来なかった. 〔注〕'此外'と'另外'. '此外'は接続詞としての用法のみであるが、'另外'は接続詞としての用法のほか、指示詞の用法もある. 〈我们参观了工人俱乐部、幼儿园，另外(此外)还访问了一个工人家庭〉我々は労働者のクラブや幼稚園を見学し、そのほかなお労働者の家庭を訪問した. 〈今天我们先讨论这两个问题，另外(×此外)的两个明天再讨论〉今日はまずこの二つの問題を討論し、ほかの二つは明日討論しよう.
[此往彼来] cǐ wǎng bǐ lái 〔成〕互いに行ったり来たりする；（《二拍・9》).
[此位] cǐwèi 〔名〕〔白〕この方. ＝'这位' 〈～是谁？〉この方はどなたさまで.
[此一时，彼一时] cǐ yī shí, bǐ yī shí 〔成〕現在と当時は情況が違う. 時間と場所が変われば、状況も違う. あの時はあのとき、今は今；（《西遊・51》).
[此致] cǐzhì 〔動〕〔書〕〔翰〕ここに…に致す. 〈～某某先生〉某先生へ. [～敬礼]敬具. かしこ.
[此中] cǐzhōng 〔名〕〔書〕このうち. このなか. 〈～有些蹊跷〉このなかにはいわくがある.

[泚] cǐ ① 清らか. ② 筆に墨をつける. 〈～笔作书〉筆に墨を含ませて字を書く. ③ 汗を流す.

[跐㊀] cǐ ① 〔動〕踏む. 踏んばる. 〈脚～两只船〉二またかける. 〈正～在火锨柄上〉ちょうど提げ火鉢の柄を踏みつけた；（《水滸・22》). ② 〔動〕つま先で立つ. 〈～脚〉(-jiǎo) 同上. ③ 〔動〕〔白〕(上の人に)取り入る. 〈这会子犯不上～着人借光儿问我〉いま御機嫌とりに私にたずねる必要はない；（《紅樓夢・22》). // ㊁ cī, ㊂ cǎi
[跐空] cǐkōng 〔動〕〔白〕踏みそこなう. 踏みはずす. 〈一脚～了咕咚一声，掉下去了〉ひと足踏みそこなって、ごとんと音をたてて落ちてしまった；（《兒女・31》).
[跐稳] cǐwěn 〔動〕しっかりと踏んばる.

[鲨] cǐ ① 〔魚〕エツ；近海魚の一種. ② 〈～鱼〉タチウオ. ＝'刀鱼'、'鲚'

[鹚] cǐ [鹚鸡] (cǐjī) 〔名〕〔鳥〕メンドリ.

[次] cì ① 次. 2番目. 〈～子〉(-zǐ) 次男. 〈～女〉次女. 〈模样儿还在～〉ご器量は二の次です；（《紅樓夢・35》). ② 〔形〕(品質が)やや劣る. 1) 名詞を修飾する. 〈～品〉二級品. 〈～货〉二級品. 2) 述語になる. 〈这钢笔很～，老不出水儿〉この万年筆はよくない、しょっちゅうインクがつまる. 〈汾酒虽好，到底还是比茅台～〉'汾酒'もいいが、やはり'茅台'よりは落ちる. 3) '～于'は否定文にのみ用いられる. 〈他的日语不～于小朱〉彼の日本語は小朱に劣らない. ③ 順序. 順位. 〈窦公得～，又奏之〉竇公に拝謁の順番が回って来たおり、また、そのことを上奏した；（《上清傳》). ④ 〔量〕1) くりかえし出現することのある事物を数える. '次'の後に'的'をつけてもよい. 〈一～机会〉一度のチャンス. 〈第二～世界大战〉第二次世界大戦. 〈下～的会议将在广州召开〉次回の会議は広州で開くことになっている. 〈第二～的电报你收到没有？〉2本めの電報を受け取りましたか. 2) くりかえしのある動作を数える. 〈问了一～〉一度尋ねた. 〈这话我说过许多～了〉この話は何度も話しました. 〈三～亲唇情越盛〉3度口づけをかわし、情はいよいよあつくなる；（《清平・洛陽》). 〔注〕動詞に客語を伴うとき、語順は二とおりある；客語が人称代名詞のときは、'次'の前におく. 〈每周开会一～〉〈每周开一～会〉毎週1回会を開く. 〈去过杭州两～〉〈去过两～杭州〉杭州へ2度行ったことがある. 〈问过小李几～〉〈问过几～小李〉小李に何回か尋ねた. 〈我见过他一～〉彼に一度会ったことがある. ⑤ 宿. 止宿する所. 〈舟～〉舟の宿. 〈旅～〉旅先での宿. 〔注〕動詞としても使われる. 〈江准从事李公佐使至京，回～汉南〉江淮の従事李公佐は都に出張したが、その帰りに漢南に泊まった；（《廬江》). ⑥ 中. 〈胸～〉胸中. 〈言～〉言中. ⑦ 〔化〕次；中心元素を同じくする酸素酸のうち、酸化の程度の低いものにつける語. hypo-. 〈～氯酸〉次亜塩素酸. ⑧ 〔形〕人品が劣る. 品が悪い. 〈这个人太～了〉この人はとても品が悪い. ⑨ 及ぶ. つぐ. 〈今日幸富贵，无他人～我，而自毁如此！〉今日幸いにも富貴を手に入れ、ほかのだれも私たちに及ぶ者がないというのに、どうしてこんなみずからを損なうようなことをなさって；（《飛燕》). ⑩ …する時. …する際. 〈且诵且行之～，遥见灯影中，一个丫环，肩上斜挑一盏彩鸾灯〉吟じながら歩いて行くうちに、はるか向こうのあかりの中に、一人の女中が肩に'彩鸾灯'［鸞鳥のかかれたちょうちん］を斜めに担いでいるのが見えた；（《古今・23》). 〈项羽帐中盛寝之～，不觉精神恍惚，神思不安〉項羽はとばりの中でぐっすり眠っていた時、なぜか頭がほうっとして、気持ちが不安になった；（《變文・漢將》)). ⑪ 一部の副詞(多く時間副詞)の後ろに用いる. ☞'渐次'、'将次' ⑫ 〔名〕姓.
[次摆线] cìbǎixiàn 〔名〕〔機〕トロコイド曲線.
[次比] cìbǐ 〔書〕〔名〕次序. 次第. 排列. 〔動〕同等に見る.
[次布] cìbù 〔名〕① 品質の劣る綿布. ② 規格外の綿布.
[次层] cìcéng 〔名〕〔電〕サブレベル.
[次次] cìcì 〔方〕＝'每次'；〔広〕
[次大陆] cìdàlù 〔名〕亜大陸.
[次等] cìděng 〔形〕二級(の). 質がやや劣る. 質が一段おちる；〔不定〕. 〈把～货标上头等货的价格〉二級品に一級品の価格をつける. [～材]〔林〕欠点材. [～货]二級品. [～明星]二流スター.
[次弟] cìdì 〔名〕〔白〕弟. 〈宋江将庄院交割与～〉宋江は屋敷を弟(宋清)に引き渡した；（《水滸・119》).
[次第] cìdì 〔名〕① 順序；多く〔副〕・〔的〕；切れ目なく. 一つまた一つと. 一つ一つ順を追って. 〈在阳春三月好风光里，所有的花，～开放〉春3月の美しい景色のなかで、すべての花はしだいに咲いていった. 〈老爷存了这个念头，倒打起精神，～的过堂引见，拜客辞行〉だんな様はこのように考えを定めますと、元気を出して、順次上司にごあいさつに伺ったり、あちらこちらへいとまごいをしに行ったりなさいました；（《兒女・1》). 〈宋江军马，～而回〉宋江の軍勢は次々に引きあげた；（《水滸・64》). 〈依丞相旧制，～进兵〉丞相諸葛のなされた法によって、順次兵をすすめる；（《三國・107》). [～着手]順を追って着手する. ② 糸口. 手がかり. 見通し. 〈未见～，不曾获得〉まだ手がかりがなく捕らえていない；（《水滸・17》). ③ 結果. 〈已命张招讨、刘都督征进，未见～〉すでに張招討と劉都督に討伐を命じたが、まだその結果がでない；（《水滸・110》). 〈他明日回话，必有个～〉彼女は明日返事をするが、きっとけりがつきます；（《王西廂・3・1》). ④ 光景. ありさま. 〔形〕〔白〕りっぱで整然としているさま. 〈那四司六局祗应供过的人，都在堂下，甚～〉その家にお仕えしている四司六局の人々はみな下手におり、整然として気品がある；（《古今・15》).
[次地转风] cìdìzhuǎnfēng 〔名〕〔気〕亜地衡風.

[次法距] cìfǎjù 〔名〕数 (X軸上の)法線影.
[次骨] cìgǔ 〔動〕書 骨に徹する. 喩 苛酷ᵏである. 深刻である. ＝'刺骨'
[次后] cìhòu 〔名〕白 そのあと. 以後. 〈～忽然宝玉去了,…そのあとで突然宝玉が訪ねてきて,…; (《紅樓夢·19》). 〈～见写出大名来,…〉そのあと、お名前をお書きになったのを見て,…; (《水滸·11》). 〈～徒众日多,…〉のちになると信徒は日に日に多くなり、…; (《三國·1》).
[次火] cìhuǒ 〔形〕方 品質が劣る; 北京. 〈这号儿料子多～ このメーカーの生地はなんと質が悪いのだろう.
[次货] cìhuò 〔名〕二級品. 劣等品.
[次级] cìjí 〔形〕① 二次(の). 第二(の); 不定. 〔～宝石〕宝石の二級品. 〔～资料〕二次資料. 間接資料. ＝'现成资料', '间接资料' ② 電 二次(の); 不定. 〔～波〕二次波. 〔～电路〕二次回路. 〔～电压〕二次電圧. 〔～发射〕二次電子放出. 〔～峰值〕第二ピーク. 〔～辐射〕二次放射. 〔～核燃料〕機 二次核燃料. 〔～空气〕化 二次空気. 〔～雷达〕二次レーダー. 〔～蠕变〕機 第二期クリープ. 〔～系统〕機 サブ·システム. ＝'子系统', '辅助系统' 〔～线圈〕物 セカンダリ·コイル. 二次コイル. 二次線輪. 二次巻線. ＝'副线圈' 〔～效率〕機 二次効率. 〔～效应〕機 二次的効果. 〔～阻抗〕機 二次インピーダンス.
[次口径] cìkǒujìng 〔名〕軍 縮射口径. 〔～炮〕縮射砲. 〔～装备〕縮射用器材.
[次联氨基] cìlián'ānjī 〔名〕化 ヒドラゾ基.
[次磷酸] cìlínsuān 〔名〕化 次亜リン酸.
[次硫酸] cìliúsuān 〔名〕化 次亜硫酸. 〔～钠〕次亜硫酸ナトリウム.
[次氯酸] cìlǜsuān 〔名〕化 次亜塩素酸; 漂白剤として用いる. 〔～钠〕次亜塩素酸ナトリウム. 〔～盐〕次亜塩素酸塩.
[次能级] cìnéngjí 〔名〕化 サブレベル.
[次年] cìnián 〔名〕書 次の年. 翌年.
[次女] cìnǚ 〔名〕書 次女.
[次品] cìpǐn 〔名〕劣った品物. 粗悪品. 不良品. 二級品. 〈以～充好货〉粗悪品をいい品物に見せかける. 〔～书〕荒れ本. 〔～率〕劣等品率.
[次妻] cìqī 〔名〕書 第二夫人. 妾ᵏ. 〈有人爱作～〉妾にしたいと思う人がいる; (《元曲·救風塵·1》).
[次期害虫] cìqī hàichóng 〔連〕林 二次虫害.
[次切距] cìqiējù 〔名〕数 (X軸上の)接線影.
[次清] cìqīng 〔名〕語 無声有気の音; 三十六字母の透母はこれである.
[次轻量级] cìqīngliàngjí 〔名〕体 ① フェザー級(56～60キロ); 重量挙げ. ② バンタム級(52～57キロ); レスリング. ③ フェザー級(54～57キロ); ボクシング.
[次氢酸盐] cìqīngsuānyán 〔名〕化 次亜塩素酸塩.
[次日] cìrì 〔名〕書 次の日. 翌日. 〈～即制为朱幡〉次の日すぐに赤い旗をつくった; (《醒世·4》). 〈～, 潘璋又来搦战〉翌日潘璋はまた戦いをいどんだ; (《三國·83》).
[次生] cìshēng 〔形〕次生(の). 第二次(の). 第二期(の); 不定. 〔～胞壁〕林 後生膜. 〔～壁〕林 二次膜. 〔～粗皮〕林 次生粗皮. 〔～根〕林 二次根. 〔～矿物〕鉱 後生鉱物. 二次鉱物. 〔～林〕林 次生森林. 二次林. 〔～破坏〕農 第二次被害. 〔～群落〕植 二次群落. 〔～土〕土 次生土. 流積土. 移積土. 〔～盐化〕土 二次塩類集積化.
[次声] cìshēng 〔名〕物 亜音; 人に聞こえない20ヘルツ以下の音. 〔～波〕亜音波.
[次室] cìshì 〔名〕書 妾. 側女ᵏ.
[次数(儿)] cìshù(r) 〔名〕① 回数. 〈～年年增加着〉回数は年々増している. 〈我出街～多了〉私が町に出る回数が多くなる. ② 機 度数.
[次所] cìsuǒ 〔名〕書 軍隊などの駐屯地.
[次特轻量级] cìtèqīngliàngjí 〔名〕体 ライト·フライ級(48キロ以下); ボクシング.
[次梯度风] cìtīdùfēng 〔名〕気 亜傾度風.
[次铁] cìtiě 〔名〕もろい鉄.
[次晚] cìwǎn 〔名〕書 翌晩.
[次微粒] cìwēilì 〔名〕化 アミクロン. ＝'次微胶粒'
[次息] cìxī 〔名〕書 2番目の息子. 次男. ＝'次子' 〈此余之～也〉これは私の次男です.
[次席] cìxí 〔名〕書 '桃枝' 〔タケの一種〕で作ったむしろ.
[次媳] cìxí 〔名〕書 次男の嫁.
[次谐波] cìxiébō 〔名〕物 分数調波.
[次行] cìxíng 〔動〕書 泊まりを重ねて行く. 旅程を継いで進む.
[次序] cìxù 又 cìxu 〔名〕① 順序. しだい. 順番. 手順. 〈按字母～排列〉アルファベット(ABC)順に並べる. 〈有～地进来了〉順に入って来た. 〈按照～安排〉順序によって案配する. 〈不要把～弄乱了!〉順序を乱してはいけない. 〈五个兄弟排成～行了礼〉5人の兄弟が順番に並び拝礼をした. ② 機 ランク. グラデーション. オーダー. 〔～检验〕電 シーケンス·チェック.
[次绪] cìxù 〔名〕書 順序. 次第.
[次烟煤] cìyānméi 〔名〕鉱 亜瀝青ᵏ炭.
[次要] cìyào 〔形〕二次的(な). 副次的(な). 次にたいせつ(な). 次に重要(な). 第二義的(な); 不定. 〈～问题〉二次的な問題. 〈～的地位〉副次的な地位. 〈形式是～的〉形式は副次的なものである. 〔～目标〕軍 二次目標. ＝'补加目标' 〔～原因〕気 副因. 〔～作战〕軍 支作戦.
[次页] cìyè 〔名〕次ページ. 〈过～〉次ページへ繰り越す.
[次乙基] cìyǐjī 〔名〕化 エチレン.
[次音波] cìyīnbō 〔名〕物 亜音波.
[次音速] cìyīnsù 〔名〕物 亜音速.
[次印] cìyìn 〔名〕書 字ᵏ. ＝'次篆' 〈你用的两个字, 虽不是正讳, 却是个～〉あなたがお使いの2字は正式ないみなではありませんが、字です; (《二十年·30》)
[次于] cìyú 〔動〕書 (…に)次ぐ. 劣る; 不定. 〈通货膨胀率～日本〉通貨膨脹率は日本に次ぐ. 〈～外货〉外国品より劣る. 〈质量～欧美产品〉品質は欧米の品に劣る.
[次元方程] cìyuán fāngchéng 〔連〕機 次元式.
[次韵] cìyùn 〔動〕他人の詩の韻に合わせて詩を作る.
[次早] cìzǎo ＝'次蚤' 白 〔名〕翌朝. 〈～坐堂,…〉次の朝、執務の場に出ると,…; (《古今·40》). 〔副〕早く. 〈但你去, 讨得讨不得, ～回来〉しかしおまえが行って、求められても求められなくても、できるだけ早く帰れ; (《西遊·57》).
[次章] cìzhāng 書 ＝'次印'
[次长] cìzhǎng 〔名〕旧 次官. 〈教育～〉教育次官.
[次折射] cìzhéshè 〔名〕気 副屈折.
[次之] cìzhī 〔動〕書 これに次ぐ. これに次いで.
[次枝] cìzhī 〔名〕農 下枝. 負け枝.
[次殖民地] cìzhímíndì 〔名〕半植民地.
[次中程导弹] cìzhōngchéng dǎodàn 〔連〕軍 准中距離ミサイル.
[次中重级] cìzhōngzhòngjí ＝'次中量级' 〔名〕体 ウエルター級; ボクシング.
[次重量级] cìzhòngliàngjí 〔名〕体 ミドル·ヘビー級; 重量挙げ.
[次篆] cìzhuàn 書 ＝'次章', '次印'
[次浊] cìzhuó 〔名〕語 鼻音や流音をいう; 例えば三十六字母の泥母.
[次子] cìzǐ 〔名〕書 ☞〔字解〕①.
[次族] cìzú 〔名〕亜族.
[次最轻量级] cìzuìqīngliàngjí 〔名〕体 フライ級; 重量挙げ.
[次坐] cìzuò 〔動〕白 (主人公などの)次に座る.

[伺㊀] cì ①〔伺察〕(cìchá)〔動〕うかがう. 調べる. ②〔伺候〕(cìhòu)〔動〕1) はべる. 仕える. 奉公する. 世話をする. 〈～月子〉産婦の世話をする. 2) 白 待つ. 〈在府前～〉お屋敷の前で待つ; (《水滸·7》). ⇒ ㊁ sì

[刺㊀] cì ①〔動〕刺す. 突き刺す. 〈～杀〉刺し殺す. 〈一针一针地～在他们的心上〉ちくりちくりと彼らの心を刺していた. ② 刺激する. 〈～目〉目がちかちかする. まばゆい. 〈～鼻〉(においが)鼻をつく. ③〔動〕暗殺する. 〈被～〉暗殺される. ④ 探る. 内偵する. 〈～探〉☞(独立). ⑤〔動〕人の欠点を鋭く突く. 風刺する. 〈讽～〉同上. 〈～了他一句〉彼をひとこと皮肉った. 〈别拿话～人!〉口で人を傷つけてはいけない. ⑥(～儿)〔名〕針のように鋭くとがっているもの. 〈鱼～〉魚の小骨. 〈手上扎了个～〉手にとげが刺さった. 〈话里别带～儿!〉言葉にとげを含ませてはいかん. ⑦〔動〕入れ墨をする. ⑧〔名〕体 突き. 剣の突き. ⑨ 名刺. ＝'名片' ⑩ 書 とげ. ⑪ かゆい. ＝'刺痛' ⑫〔動〕白 刺しゅうする. 縫いとりする. 〈描鸾～凤〉鸞ᵏを描き鳳ᵏを刺しゅうする; (《清平·風月相思》) ⑬ 刺史になる. 〈～荆州〉荆州の刺史になる. 〈～郡〉郡の刺史になる. ⑭〔名〕姓. ⇒ ㊁ cī

[刺鲅] cìba 〔名〕魚 マアジ.
[刺笆笼] cìbālóng 〔名〕方 とげだらけの低木林; 四川. 〈撞进了密密实实的～, 蹿也蹿不动, 溜又溜不脱〉とげの密生した灌木林に迫いこまれ、飛び出そうにも動けず、逃げようにも逃げられない.
[刺柏] cìbǎi 〔名〕植 イブキ. ビャクシン; ヒノキ科.
[刺苞果] cìbāoguǒ 〔名〕植 トゲホウノミ; キク科.
[刺苞术] cìbāozhú 〔名〕植 チャボアザミ; キク科.
[刺孢水韭] cìbāo shuǐjiǔ 〔連〕植 エゾミズニラ.
[刺鼻] cìbí 〔動〕☞〔字解〕②. 〈～的怪味儿〉鼻をつく妙なにおい. 〈她带进来一股～的香气〉彼女は鼻をつく香りを運んできた.
[刺鳊] cìbiān 〔名〕魚 オシキウオ.
[刺柄碗蕨] cìbǐngwǎnjué 〔名〕植 ツルカグマ.
[刺檗] cìbò 〔名〕植 セイヨウメギ.
[刺草] cìcǎo 〔動〕書 草を刈る.
[刺柴] cìchái 〔動〕書 まき·しばを刈る. 〔名〕野山に群生する(とげのある)灌木; まき用の.
[刺鲳] cìchāng 〔名〕魚 イボダイ.
[刺齿] cìchǐ 〔動〕書 歯をはじる.
[刺齿凤尾蕨] cìchǐ fèngwěijué 〔連〕植 アクサシダ.
[刺齿贯众] cìchǐguànzhòng 〔名〕植 メヤブソテツ.
[刺穿] cì, chuān 〔動〕刺し通す. 突き通す.
[刺船] cìchuán 〔動〕書 舟にさお差す.
[刺刺] cìcì 〔形〕書 おしゃべりなさま. 〔～不休〕〔成〕話がくどい. 話

がいつやむともない．＝'唠唠叨叨'↔'默默无言'；（韓愈《送殷員外序》）．（例）〈一千人正在言三语四，～〉みんなはあれやこれやと果てることなく、おしゃべりをしている；（《官場·43》）．
［刺丛］ cìcóng〔名〕とげのある低木のしげみ．
［刺促］ cìcù〔形〕（書）＝'刺蹙〔形〕'〈～不得休〉あくせくして休めない．〔擬〕（方）こそこそ話の声；（四）．
［刺蹙］ cìcù〔形〕あくせくするさま．＝'刺促〔形〕'〔名〕＝'刺绣〔名〕'
［刺刀］ cìdāo〔名〕銃剣．＝'枪刺'〈用～扎〉銃剣で突く．〈拼～〉白刃を交える．〈被～刺伤了〉銃剣で刺された．［～见红］銃剣が赤くなる．銃剣で白兵戦をする．（喩）実戦さながらの形容．容赦のないたとえ；仕事などで頑強に戦う精神をいう．［～鞘］（軍）剣鞘（さや）．
［刺蛾］ cì'é〔名〕（昆）イラガ．＝'刺虫蛾'，'雀瓮蛾'
［刺钉］ cìdīng〔名〕（軍）まきびし；大小2種あり．大きいのは道路にまき、車を遮断し、小さいのは陣地の前にまき、歩兵を封じる．

刺钉

［刺耳］ cì'ěr〔形〕①耳障りである．耳が痛い．〈一句句都很～〉一言一言が耳に痛い．〈别人提这件事就觉得～〉他人がこの事に触れると耳が痛い．②音声がとげとげしい．〈听到～的叫声〉耳をさす叫び声が聞こえる．
［刺粉虱］ cìfěnshī〔名〕（農）ミカントゲコナジラミ．
［刺肤砭骨］ cì fū biān gǔ〔成〕骨身にこたえる．〈朔风凛冽，～〉北風が冷たく、骨身にこたえる．
［刺干］ cìgān〔動〕（白）皮肉を言う．礼を欠いて相手を怒らせる．〈歌旨又深～，殊为慢客〉歌の文句はひどい皮肉がこめられていて、全く客を客とも思っていないもてなしだ；（《醒世·4》）
［刺甘菊］ cìgānjú〔名〕（植）キゾメカミツレ．
［刺钢丝］ cìgāngsī〔名〕（機）有刺線．
［刺蛄］ cìgū〔名〕（方）（動）ヒキガエル．ガマガエル．＝'癞哈蟆'；（四）．
［刺骨］ cìgǔ〔動〕骨を刺す．骨に通る．骨身にこたえる．［寒风～］〔成〕寒さが骨にしみる．
［刺股］ cìgǔ〔動〕（書）股を刺す．（喩）刻苦勉学する；蘇秦（そしん）が眠くなると錐（きり）で股を刺して勉強した故事より．［～悬梁］〔成〕髪を部屋の梁（はり）に結び、腿を錐で刺しては眠気をさます；一生懸命学問に励むたとえ．＝'悬梁刺股'
［刺瓜］ cìguā〔名〕（植）キュウリの別称．
［刺辊］ cìgǔn〔名〕（紡）テーカーイン．
［刺果番荔枝］ cìguǒ fānlìzhī〔連〕（植）トゲバンレイシ．
［刺果甘草］ cìguǒ gāncǎo〔連〕（植）ノカンゾウ．
［刺果芹］ cìguǒqín〔名〕（植）トゲミノセリ；セリ科．
［刺海松］ cìhǎisōng〔名〕（植）ミル．
［刺痕］ cìhén〔名〕刺し傷のあと．
［刺花］ cìhuā〔名〕（植）ノイバラ．
［刺槐］ cìhuái〔名〕（植）ニセアカシア．ハリエンジュ；マメ科．＝'洋槐'
［刺激］ cìjī〔動〕刺激する．興奮させる．〈～皮肤〉皮膚を刺激する．〈～生产〉生産を刺激する．〔名〕刺激．興奮；［衝～］．〈他受到了很大的～〉彼は大いに刺激を受けた．［～传播］刺激伝播．［～点］鍼灸（しんきゅう）のつぼ．［～剂］（薬）刺激剤．［～疗法］刺激療法．［～品］刺激物．［～素］（農）生長ホルモン．［～性］刺激性．［～毒气筒］（軍）刺激ガス筒．［～作用］（植）刺激作用．
［刺棘］ cìjí〔名〕とげ．
［刺蒺藜］ cìjíli〔名〕①（中薬）蒺藜子（しつりし）；ハマビシの果実．②（植）ハマビシ．
［刺戟］ cìjǐ＝'刺激'〈油墨的气味强烈地～他的鼻子〉印刷インクの臭いが、強烈に彼の鼻を刺激した．
［刺蓟］ cìjì〔名〕（植）アレチアザミ．ノアザミ．
［刺角芽］ cìjiǎoyá〔名〕（方）小さなアザミ；［河南］．
［刺金印］ cì jīnyìn〔連〕（白）（流刑の犯罪者に）入れ墨をする．〈脸上见刺着两个金印〉顔に入れ墨が二つ彫られている；（《水滸·32》）．
［刺举］ cìjǔ〔動〕（書）罪状を探り暴きたてる．罪人を検挙する．
［刺栲］ cìkǎo〔名〕（植）アマグリ．＝'红锥'
［刺客］ cìkè〔名〕暗殺者．刺客（しかく）．
［刺口］ cìkǒu〔形〕しゃべりまくる．おしゃべりである．〔名〕（書）とげのある言いかた．〈彼皆～论世事〉彼らはみんなとげのある言いかたで世間のことを論じている；（韓愈《寄盧仝》詩）．〔動〕（書）口をはさむ．〈不容～〉さしでロをするのを許さない．
［刺块］ cìkuài〔名〕（植）ニセアカシア．＝'洋块'
［刺葵］ cìkuí〔名〕（植）ナツメヤシ；ヤシ科．
［刺老鸭］ cìlǎoyā〔名〕（植）タラノキ．
［刺愣芽子］ * cìlengyázi〔名〕（方）食用野菜の一種；［東北］．
［刺梨］ cìlí〔名〕（植）サンショウバラ．
［刺鲤］ cìlí〔名〕（植）ハリセンボン．
［刺篱］ cìlí〔名〕（植）トウツルモドキ．トゲイケガキノキ；イイギリ科．
［刺篱棚］ cìlípéng〔名〕（方）イバラ．雑草の茂み；（四）．
［刺李］ cìlǐ〔名〕（植）イバラ．リンボク．
［刺栗］ cìlì〔名〕（植）イガグリの一種；親指よりやや大きく、へんぺい型．貴州ではこれで酒をつくる．
［刺蓼］ cìliǎo〔名〕（植）ママコノシリヌグイ．トゲソバ．
［刺龙牙］ cìlóngyá〔名〕（植）タラノキ．
［刺马针］ cìmǎzhēn〔名〕（体）拍車；馬術．
［刺骂流星］ cì mà liú xīng〔成〕続けざまに罵倒（ばとう）するさま；［北京］．〈别那么～的！〉そんなにむやみにののしるものではない．
［刺芒柄花］ cìmángbǐnghuā〔名〕（植）ハリモクシュク．
［刺芒野古草］ cìmáng yěgǔcǎo〔連〕（植）ヒガヤ．
［刺毛］ cìmáo〔名〕①（植）とげ状の毛．②（方）イラムシガの幼虫；毛虫；（四）．［～虫］同上．＝'洋辣子'
［刺毛儿］ cì，máor〔動〕（方）いやがらせやいたずらをする．言いつけを守らない．かき乱す．反抗する．
［刺毛铁苋］ cìmáo tiětiěxiàn〔連〕（植）ベニモモノキ．
［刺锚草］ cìmáocǎo〔名〕（植）ホウザンカラクラ；ムラサキ科．
［刺梅］ cìméi〔名〕（植）（書）ボケ．
［刺玫］ cìméi〔名〕（植）ヤマブキ；'棣棠'ともいう．［～花］（方）＝'玫瑰花'；［河南］．［～蔷薇］（植）ヤマハマナス．
［刺面］ cìmiàn〔動〕刑罰として顔に入れ墨をする．
［刺目］ cìmù（書）＝'刺眼'
［刺苜蓿］ cìmùxu〔名〕（植）ウマゴヤシ．
［刺恼］ cìnǎo〔動〕（方）刺激する．人を怒らせる．
［刺挠］ cìnao＝'刺闹'，'刺脑'〔形〕（とても）かゆい．（俗）〈有好几天没洗澡了，身上～得很〉何日も風呂（ふろ）に入っていないので、体がかゆくてたまらない．〈～杀我也！〉かゆくてたまらないぞ；（《西遊·52》）．
［刺配］ cìpèi〔動〕（白）（逃亡を妨ぐために）罪人の額に入れ墨して流刑に処す；軽罪の場合は腕に入れ墨をした．〈～远恶军州〉へき地へ流罪にする；（《水滸·1》）．
［刺蓬叉］ cìpéngchā〔名〕鐃鈸（にょうはち）の俗称．
［刺皮鱼］ cìpíyú〔名〕（魚）ハリフグ．ヤツメフグ．ハリセンボン．
［刺破］ cì，pò〔動〕突き通す．
［刺麒麟菜］ cìqílíncài〔名〕（植）キリンサイ．
［刺枪使棒］ cì qiāng shǐ bàng〔成〕槍（やり）だの棒だのを使う；（《水滸·2》）．
［刺茄］ cìqié〔名〕（植）ハリナスビ．
［刺芹］ cìqín〔名〕（植）ヒゴタイサイコ；セリ科．
［刺楸］ cìqiū〔名〕（植）ハリギリ．センノキ．
［刺球］ cìqiú〔名〕①ウニ．＝'海胆'；俗語．②（園）いが．きゅう果．
［刺球子］ cìqiúzi〔名〕（動）ヨーロッパハリネズミ．
［刺取］ cìqǔ〔動〕（書）①採用する．とる．〈～故书〉古書から引用する．②（実情などを）調べて知る，さぐり当てる．
［刺拳］ cìquán〔名〕（体）ジャブ；ボクシング．
［刺儿］ cìr〔形〕（方）（人が）とげがあり扱いにくい；［北京］．〈他可～了〉彼はほんとうにとげのある人だ．
［刺儿不拉唧］ cìrbulājī〔形〕（性格が突飛で）言うことなすこと常軌を逸している．
［刺儿菜］ cìrcài〔名〕（植）ノアザミ．アレチアザミ．トゲナ；キク科．
［刺儿鬼］ cìrguǐ〔名〕①（植）コバノセンダン．②（方）鉄条網．金網；［東北］．
［刺儿哄(的)］ cìrhōng(de)〔形〕（方）態度が固く、言葉にとげがある；［東北］．
［刺儿话］ cìrhuà〔名〕とげのある言葉．けなす話．皮肉．〈说～〉皮肉を言う．
［刺儿棵］ cìrkē〔名〕とげのある低木の茂み．
［刺儿拉嘎叽］ cìrlagājī〔形〕（方）言うことをきかない；［東北］．〈虎子那小子～的，俺们组坚决不要他〉虎子のやつは言うことをきかないので、我々のグループではどうあってもお断りだ．
［刺儿头］ cìrtóu〔名〕（方）①ハリネズミのような頭．けば立った頭．②扱いにくい人物．難物．いちゃもんばかりつけるやつ．うるさ型の人．＝'刺儿'；［北京］，［東北］，［天津］．〈他是咱村有名的～！〉彼はうちの村の有名なひねくれ者だ．
［刺人］ cìrén〔動〕刺激する．興奮させる．
［刺入］ cìrù〔動〕刺し通す．
［刺蕊草］ cìruǐcǎo〔名〕（植）ヒゲオシベ；シソ科．
［刺杀］ cìshā〔動〕刺殺する．〈～人〉人を刺し殺す．〔名〕刺殺．
［刺鲨］ cìshā〔名〕（魚）アブラツノザメ．
［刺沙蓬］ cìshāpéng〔名〕（植）マツナ．
［刺伤］ cìshāng〔動〕刺して傷つける．（喩）人の心を傷つける．〈～人们的心〉人々の心を傷つける．〔名〕刺し傷．刺創（しそう）．
［刺参］ cìshēn〔名〕（動）ナマコ．マナマコ．＝'沙噀'
［刺史］ cìshǐ〔名〕漢代、郡·県を監察する役人；隋以後は州の長官をいい、宋·明代は地方長官の称となり、清代には知州の尊称となった．
［刺手］ cìshǒu〔動〕①手に刃（やいば）を持つ．〈～拔鲸牙〉手に刃を持ってクジラのきばを抜く；（韓愈《調張籍》詩）．②＝'扎手 zhāshǒu'
［刺手指］ cì shǒuzhǐ〔連〕針で手の指を刺す；万病が治るとされ、広く民間に用いられる．
［刺鼠］ cìshǔ〔名〕（動）タイワントゲネズミ．
［刺水母］ cìshuǐmǔ〔名〕（動）イソギンチャク．

[刺蒴麻] cìshuòmá〔名〕植 ラセンソウ；シナノキ科.
[刺丝] cìsī〔名〕動 刺糸^{しし}；腔腸^{こう}^{ちょう}動物有刺胞類の刺細胞. ＝‘刺丝囊’
[刺死] cì, sǐ〔動〕刺殺する.
[刺松藻] cìsōngzǎo〔名〕植 ミル.
[刺穗蓼] cìsuìliǎo〔名〕植 ハリセンボン. ＝‘刺蓼’
[刺探] cìtàn〔動〕① 偵察する. <～内情>内幕を探る. ②(人を)つけねらう. <～对方的心情>相手の腹を探る. ③(機会を)うかがう. 探りを入れる.
[刺铁丝] cìtiěsī〔名〕有刺鉄線.
[刺桐] cìtóng〔名〕植 デイコ. トベラ. ハリギリ. ＝‘刺楸’、‘海桐’
[刺痛] cìtòng〔動〕① 刺すように痛む. <伤口～>傷口がきりきり痛む. ② 刺して痛みを感じさせる. <这句话～了他的心>この言葉は彼の心をぐさっとえぐった. <像一把尖刀似地～了他的心>あいくちのように彼の心を刺し貫いた.〔名〕中医 針を刺して痛みがあること.
[刺头(ㄦ)] cìtóu(r)〔名〕方 あげ足とりをする人. 文句をつける人. うるさい人. ＝‘刺ㄦ头’ <对这个软硬不吃的～, 可怎么办呢？>この硬軟いずれでも手におえないうるさいやつには、どう(対処)しようか.［～泥里陷］〔熟〕旧 あげ足をとったり文句を言ったりする人は、不利な立場にたつ.
[刺网] cìwǎng〔名〕刺し網.
[刺味] cìwèi〔名〕いやみ. <带着～说>いやみたらしく言う.
[刺猬] cìwei〔名〕動 ハリネズミ. ＝‘猬’［饿汉子捉住个胖～］〔歇〕腹のすいた男が太ったハリネズミをつかまえた；‘扎手舍不得扔’〔手に余るが捨てるのも惜しい〕.［～菌］植 ヤマブシタケ；‘猴头菌’の別名.
[刺五加] cìwǔjiā〔名〕植 エゾウコギ.
[刺细胞] cìxìbāo〔名〕動 刺細胞.
[刺鰕虎鱼] cìxiāhǔyú〔名〕魚 マハゼ.
[刺苋] cìxiàn〔名〕植 ハリビユ.
[刺斜] cìxié〔動〕旧 斜めから刺す. 横合いから襲う；(«三國·15»).
[刺斜里] cìxiéli ＝‘刺邪里’〔副〕旧 傍らから. <～也来助战>傍らから助勢に出た；(«三國·5»).
[刺心] cì, xīn〔動〕① 心臓を痛める.［～刺肝］内臓に悪い. 体によくない. 心臓·肝臓を刺激する. ②(言葉が相手の)胸にささる、心を痛める. <这句话刺了他的心>この話は彼の胸を痛めた. <她的话, 叫人听了非常～>彼女の話は聞いた人の心をひどく痛めさせた. <父亲的话真～>父の言葉はほんとうに胸が痛む. <不禁想起日间老婆子的一番混话, 甚是～>ついつい昼間ばあやが言ったでたらめが思い出されて、ひどく胸にこたえました；(«紅樓夢·82»).
[刺绣] cìxiù〔名〕刺しゅう.［～画］刺しゅう絵.［～品］刺しゅうしたもの.［～针］刺しゅう針.〔動〕刺しゅうする.
[刺悬钩子] cìxuángōuzǐ〔名〕植 サナギイチゴ.
[刺血] cìxuè〔名〕旧 道教の修行法の一つで、刀剣類で刺して血を出すこと.
[刺言刺语] cì yán cì yǔ〔成〕言葉にとげがある.
[刺眼] cìyǎn〔動〕① 目を刺激する. 目がちかちかする. 目にまぶしい. <像辣椒粉那样呛人, ～>トウガラシ粉のようにむせるし、目にしみる. <～的颜色>くどい色. <～的雪野>まぶしい雪野原. <～触鼻的烟雾>目や鼻をつく煙. ② 目障りになる. 人目に余る.
[刺痒] cìyang〔形〕かゆい. ＝‘痒’；俗語. <叫蚊子咬了一下, 很～>カ(蚊)にくわれて、とてもかゆい. <～难耐>かゆくてたまらない.
[刺叶] cìyè〔名〕植 刺葉.［～稠李］リンボク.［～冬青］ヒラギソヨゴ.［～桂花］ヒイラギ.［～南蛇藤］イワウメヅル.
[刺谒] cìyè〔動〕書 名刺を出し謁見を求める. <由是乃～, 以从侄礼见遂中>そこで名刺を差し出し、またいとこのよしみで遂中と会見した；(«無雙»).
[刺罂粟] cìyīngsù〔名〕植 アザミゲシ；ケシ科.
[刺鲬] cìyǒng〔名〕魚 オニゴチ. オキゴチ.
[刺鱼] cìyú〔名〕魚 イトヨ. イトウオ. トゲウオ.［～目］トミヨ目.
[刺榆] cìyú〔名〕植 ムクノキ. ハリゲヤキ；ニレ科.
[刺芋] cìyù〔名〕植 ラシア；サトイモ科.
[刺针] cìzhēn〔名〕動 (腔腸動物の)刺糸.
[刺榛] cìzhēn〔名〕植 チベットハシバミ.
[刺枝杉藻] cìzhī shānzǎo〔連〕植 シキンノリ.
[刺中] cìzhōng〔名〕体 トウシェ；フェンシング.
[刺柊] cìzhōng〔名〕植 トゲイヌツゲ；イイギリ科.
[刺种漆姑草] cìzhǒng qīgūcǎo〔連〕植 ニイタカツメクサ.
[刺猪] cìzhū〔名〕動 ヤマアラシ.
[刺竹] cìzhú〔名〕植 シチク.
[刺子莞] cìzǐguǎn〔名〕植 イガクサ.
[刺字] cìzì〔名〕① 入れ墨；古く刑罰の一つ. ② 書 名刺.〔連〕(cì zì) 入れ墨をする. <岳母在岳飞的背上刺了四个字‘精忠报国’>岳飛の母親は岳飛の背中に「精忠報国」という言葉を入れ墨した.

[佽]

cì 助ける. <～助>(-zhù) 援助する. <明日我上衙门去, 当面求藩台～助些>明日私は役所にいって、じかに藩台に援助を頼んでみます；(«二十年·14»).

[刾]

cì 刺しゅう. 刺しゅうする；‘刺’に通じる.

[莿]

cì 草木のとげ. ＝‘刺’ 翰 そしる. ばかにする. からかう. ＝‘讽刺’

[賜]

cì ① 賜る. 恵む. <希～回音>何とぞご返事を賜りたくお願いします. ② 賜りもの. 恩恵. 贈り物. <皆受其～>皆その恩恵を被る. <受～良多>恩恵がまことに多い. ③〔名〕姓.
[賜报] cìbào〔動〕書 通知していただく. <希转商供方～最优惠价以利争取交易>買い方とご相談の上、最低値をお知らせいただき取り引きが成功するようお取り計らいください.
[賜册] cìcè〔名〕‘册书’の一つ；臣下に賜うときに用いる.
[賜第] cìdì〔名〕書 皇帝から賜った邸宅.
[賜恩] cì'ēn〔動〕書 恩顧を賜る.
[賜福] cìfú〔動〕幸福を賜る.
[賜复] cìfù ＝‘賜覆’〔動〕書 翰 ご返事下さるよう. ご回答をいただく. <请即～为荷！>ただちにご返事いただければ幸いです. <请即～为盼>至急ご返事願います.
[賜告] cìgào〔動〕書 ① 知らせていただく. <希将该货的最低价～>本品の最低価格をお知らせください. ② 君主から休暇を賜る.
[賜给] cìgěi〔動〕与える. <你在这圣诞节～我的正是无上的恩情>あなたがこのクリスマスに私に下さったものは無上の恩情にほかならない.
[賜购] cìgòu〔動〕書 お買い上げくださる. ご用命くださる.
[賜顾] cìgù〔動〕書 ご愛顧を賜る. ごひいきにあずかる.〔名〕ご愛顧. ごひいき. <希经常～, 是所至盼>引き続きご愛顧のほどお願い申し上げます. <请源源～, 加强联系, 紧密合作>この上とも引き続きご愛顧のうえ、緊密なご連絡とご協力をお願い申し上げます.
[賜光] cìguāng〔動〕書 おいでをいただく. ご来駕をいただく. <敬请～>どうかご光臨ください.
[賜还] cìhuán〔動〕書 翰 お返しください. <请～为荷！>お返しいただければ幸いです.
[賜祭] cìjì〔名〕書 大臣が死んだとき、皇帝が勅使を遣わして祭る.
[賜教] cìjiào〔動〕書 ご指教いただく. ご教示をいただく.［不吝～］惜しみないご教示をいただく. 例 <先生必有成竹在胸, 何妨～一二呢>先生はきっと心中成算がおありでしょうが、一つそれをお伺いしたいと存じます；(«老殘·6»).
[賜进士出身] cì jìnshì chūshēn〔連〕旧 進士は殿試を経て、三甲に分けて採用される；一甲とは進士及第、二甲は進士出身を賜り、三甲は同進士出身を賜る；(«官場·2»).
[賜谥] cìshì〔名〕書 おくり名. 諡号^{しごう}.
[賜示] cìshì〔動〕書 翰 ご来信下さるよう. お手紙を賜る. ご返事·ご指示をいただく. ＝‘賜报’、‘賜告’ <敬请～>謹んでご来信を請う. <承～贵国供需情况, 特此致谢>貴国の需給情況をお知らせいただき感謝いたします.
[賜死] cìsǐ〔動〕書 死を賜る；皇帝から自害を命ぜられること.
[賜姓] cìxìng〔動〕書 封建時代、皇帝が臣下を鼓舞するため同姓を賜る；鄭成功が‘国姓爷’と称したのはその例.
[賜恤] cìxù〔動〕書 官吏が死後に恩典を賜る.
[賜宴] cìyàn〔動〕書 宴会を賜る；君主が臣を宴に招くこと.
[賜予] cìyǔ〔動〕書 (上の者が下の者に)賜る.

CONG　ㄘㄨㄥ

[匆](怱、悤)

cōng ① 慌ただしい. 俗 <来去～～>行き来が慌ただしい. ②〔名〕姓.
[匆匆] cōngcōng〔形〕慌ただしいさま. <他～地走到门口>彼は慌ただしく入り口に駆けつけた. <临去时幽情脉脉, 别恨～>別れにのぞみ心の奥の恋心は脈々とわき、慌ただしさが恨めしい. <～分手>慌ただしく別れる. <～远避>早々に難を避け遠ざかる. <兹～复修寸函奉上以表贺意>とりあえずここに書中をもって御祝詞を申し上げます.
[匆促] cōngcù ＝‘匆卒’、‘匆猝’〔形〕せわしない. 慌ただしい. 俗 <可惜我这次时间～>残念なことに今回私は時間に余裕がない. <因为动身的时候太～了, 把稿子忘在家里没带来>出かける時とても慌ただしかったので、原稿を家に忘れて持ってきていない.
[匆惶] cōnghuáng〔形〕慌てふためくさま. 俗
[匆遽] cōngjù〔形〕書 慌ただしい. 忙しい. <适因～, 失于谘请>ちょうど慌てていて、おききするのを失念しました；(«三國·104»).
[匆忙] cōngmáng〔形〕慌ただしい. とるものもとりあえず. せわしなく動く. 慌てる. 俗 <在灯下～>明かりのもとでせわしなく動いている. <～地走路>せかせか歩く. <他～地跑走了>彼は慌ただしく駆け去った. <乘客们～地上了火车>乗客は慌ただしく汽車に乗り込んだ. <他刚放下饭碗, 又匆匆忙忙地回到车间去了>飯わんを置いたかと思うと、慌ただしくまた作業現場に戻った.
[匆迫] cōngpò〔動〕書 さし迫る. 切迫する. <期限过于～>期限が切迫しすぎる.

[聪]（聰） cōng ①〔形〕耳がさとい．〈耳～目明〉耳がさとく目が明るい．②〔名〕聴覚．〈左耳失～〉左耳の機能が失われた．③〔形〕聡明である．〈天资～颖〉天性聡明である．④〔名〕姓．

［聪察］cōngchá〔形〕〈書〉賢くて物事を察する力がある．

［聪聪］cōngcōng〔形〕〈書〉①心が乱れるさま．＝'忡忡（chōngchōng）'〈宜急告父母知，莫令～〉ご両親が心配なさらないように，急いでお伝えした方がいい；（《变文·搜神記》）．②非常に怒ったさま．＝'忡忡（chōngchōng）'〈阿你两个何用～〉あなた方おふたりともなんでそんなに怒っているのか；（《变文·茶酒》）．

［聪达］cōngdá〔形〕〈書〉賢くて心が広い．聡明豁達である．〈～多知，能解殊俗之言〉賢く心が広く物知りで，異国の言葉を理解できた；（《冥祥記》）．

［聪慧］cōnghuì〔形〕〈書〉聡明である．〈自小就很～〉小さいときから聡明だった．〔～过人〕人並み以上に聡明である．

［聪俊］cōngjùn〔形〕聡明である；多く，見かけが賢そうで，美しいこと．〈書〉〈他还是个半大小子，～～的〉彼はまだ20歳前だったがとても賢かった．

［聪敏］cōngmǐn〔形〕聡明である．頭がいい．利発である．〈她很～〉彼女はとても利発だ．〔～人〕利口者．〈他的眼光～闪动着〉彼の目は利発そうに輝いた．

［聪明］cōngming〔形〕①賢い．聡明である．↔'愚蠢'〈～能干〉聡明で有能である．〈～平露的眼睛〉聡明さのあふれるまなざし．〈既～又用功〉頭がいい上によく勉強する．〈他生来相貌清秀，自小就很～〉彼は生まれつき器量が優れ，小さい時から聡明だった．〔～反被～误〕〈諺〉聡明かえって聡明に誤る．策士策におぼれる．才子才にたおる．＝'聪明自误'；（蘇軾《洗兒詩》）．〔～伶俐〕〈成〉聡明利発である．目から鼻へぬける．〔～人〕賢い人．〔～睿智〕〈成〉英明なる高い知恵を備えている；（《周易·繫辭上》）．〔～外露〕才能を表面に出す．〈例〉〈他为人～〉彼は利口そうなところを見せたがる人だ．〔～相〕賢そうな相．〔～一世，胡涂（懵懂）一时〕〈諺〉聡明でも時に愚かしいこともある．賢い人も時としてはばかなことをすることがある．知者にも千慮の一失；（《醒世·37》）．②（耳や目が）鋭い，よく働く．〔耳目～〕耳目ともよく働く．

［聪睿］cōngruì〔形〕〈書〉聡明である．〈她竟是个极～的女子〉彼女は意外にも聡明な女性である．

［聪颖］cōngyǐng〈書〉＝'聪明'

[葱]（蔥） cōng ①〔名〕ネギ．〈一根～〉一本のネギ．〈洋～〉タマネギ．②青色．〈～翠〉☞〔語素〕．

［葱白］cōngbái〔名〕①薄青色；ネギの根の色．②〈方〉素焼きの壺をかぶせ白く育てたネギ；〈図〉．

［葱白儿］cōngbáir〔名〕ネギの白根．

［葱白头］cōngbáitóu〔名〕ネギの根元の白いところ．

［葱爆羊肉］cōngbào yángròu〔連〕〈食〉マトンにネギ・ニラを入れて高熱の油でいためた料理．

［葱葱］cōngcōng〔形〕草木の青く茂るさま．〈郁郁～〉うっそうとして青く茂っているさま．〈松柏～〉マツとコノテガシワが青々と茂っている．〔名〕〈方〉ネギ；〈四川〉．〈在当时，连社员赶场去卖几根～蒜苗也要作为资本主义来批〉そのころは，社員が市場へネギやニンニクの茎を数本売りに行っただけで，資本主義として批判された．

［葱翠］cōngcuì〔形〕青々としている．〈～的竹林〉青々と生い茂った竹林．

［葱度］cōngdù〔名〕〈方〉ネギのぶつ切り；〈図〉．

［葱管(儿)］cōngguǎn(r)〔名〕〈旧〉（かご・こしなどの垂れ幕の）留め穴，留めひも，留め具．〈扣上～〉同上のものをとめる；（《兒女·27》）．〈叫轿夫歇下轿子，拔去～，搭起轿帘，叫那妇人出轿来〉かごかきにかごを止めさせ，（垂れ幕の）留め具をはずして，みすを上げ，その婦人をかごから出てこさせた；（《水滸·46》）．

［葱管肚肠］cōngguǎn dùcháng〔熟〕みみっちい人．

［葱胡子］cōnghúzi〔名〕〈方〉ネギのひげ根；〈北京〉．

［葱花(儿)］cōnghuā(r)〔名〕①刻みネギ．〔～饼〕コムギ粉に刻みネギを入れて焼いたもの．ニラ・ネギ入りのパンケーキ．〔～汤〕刻みネギを入れたスープ．②ネギ坊主．

［葱黄］cōnghuáng〔名〕薄緑色．もえぎ色．黄緑色．〈～的雏鸡〉黄緑色のヒヨコ．

［葱蓟马］cōngjìmǎ〔名〕〈虫〉ネギアザミウマ．

［葱节］cōngjié〔名〕小さく切ったネギ．〈加少许～、姜块烧开〉小さく切ったネギやショウガを少し入れて煮たてる．

［葱兰］cōnglán＝'葱莲'〔名〕〈植〉タマスダレ．

［葱茏］cōnglóng〔形〕うっそうと茂っている．〈書〉〈～的松树林〉青々と茂った松林．

［葱胧］cōnglóng〔形〕〈書〉日ざしのくもるさま．〈遥天初缥缈，低树渐～〉大空はぼんやりと霞れて，木々の緑に夕闇がしだいにせまってくる；（《鶯鶯》）．

［葱绿］cōnglǜ〔名〕淡緑色．もえぎ色．黄緑．〔形〕（草木が）青々としている．〈～的田野〉青々とした田畑．〈雨后的竹林更加～可爱〉雨あがりのタケやぶはいちだんと緑を増して鮮やかだ．

［葱茂］cōngmào〔動〕（草木が）青々と茂る．〈林木～〉林木が青々と茂っている．〈～的庄稼〉青々と茂っている作物．

［葱蒨］cōngqiàn〔形〕〈書〉草木の生い茂っているさま．〈竹树～，池榭幽绝〉タケや木が生い茂り，池の高殿がのようすもきわめて奥ゆかしい；（《李娃》）．

［葱霜霉］cōngshuāngméi〔名〕〈農〉ネギのべと病菌．

［葱丝(儿)］cōngsī(r)〔名〕細く長く切ったネギ．

［葱头］cōngtóu〔名〕〈植〉タマネギ．＝'洋葱'〔～牛肉丝〕〈食〉牛肉とタマネギの炒めもの．〔～汤〕〈食〉タマネギのスープ．

［葱心(儿)绿］cōngxīn(r)lǜ＝'葱绿〔名〕'

［葱叶兰］cōngyèlán〔名〕〈植〉ニラバラン；ラン科．

［葱油饼］cōngyóubǐng〔名〕コムギ粉に刻みネギ・油・塩を加え，こねて丸く焼いたもの．

［葱郁］cōngyù＝'葱茏'〈書〉

[楤] cōng〔楤木〕（cōngmù）〔名〕〈植〉タラノキ．

[苁]（蓯） cōng〔苁蓉〕（cōngróng）〔名〕〈植〉①オニク．キムラタケとツチアケビの総称；'肉苁'ともいう．②スゲクサ；'草苁'ともいう．

[玐]（瑽） cōng〔玐瑢〕（cōngróng）〔擬〕〈書〉佩玉が触れ合う音．

[枞㊀]（樅） cōng ①〔名〕モミの木．＝'冷杉' ②〔名〕姓．//㊁ zōng

［枞木］cōngmù〔名〕〈植〉モミ．

［枞树］cōngshù〔名〕〈植〉チョウセンハモミ．モミ．

［枞酸］cōngsuān〔名〕〈化〉アビエチン酸．

[鏦]（鏦） cōng ①昔の兵器．小型の矛．②〔鏦鏦〕（cōngcōng）〔擬〕〈書〉金属のぶつかり合う音．

[囱] cōng 煙突．

[熜] cōng ①とろ火．②暖かみ．

[璁] cōng ①玉に似た美しい石．②〔璁珑〕（cōnglóng）〔形〕〈書〉明るく輝いている．

[骢] cōng あし毛のウマ．青白いウマ．〈～马使〉（-mǎshǐ）明清代に監察御史を指した．

[锪] cōng〈又〉sǒng〔锪硐〕（cōngdòng）〔動〕タケの節をぬいて笛を作ること．

[从]（從） cóng ①後についてゆく．〈愿～其后〉その後に続きたいと願う．②言われたとおりにする．〈～其言〉その言葉を聞き入れる．〈言听计～〉意見が聞き入れられ，計画が受け入れられる．③携わる．〈～军〉☞〔語素〕．〈～政〉政治に携わる．④ある原則に従う．ある方針・態度をとる．〈～速解决〉速やかに解決する．⑤従者．〈仆～〉従僕．⑥'堂房'〔父方の祖父を同じくする親族〕の親族関係を示す．〈～兄弟〉父の兄弟の息子．＝'堂兄弟'〈～伯叔〉父方の祖父の兄弟の息子．＝'堂伯叔'〈～表侄〉又いとこ．⑦副次的．〈分别首～〉主犯と従犯を区別する．〔注〕⑤⑥⑦の場合の旧音は zòng．⑧〔介〕…より．…から；起点を示す．'到''往'などの語と組み合わせて用いられることが多い．1）場所・来源を示す．〈～这儿到车站不很远〉ここから駅まではあまり遠くない．〈～北海白塔上，可以看到北京城的全景〉北海の白塔からは，北京城内の全景を見わたすことができる．〈我刚～大会堂回来〉私はいま大会堂から帰って来たところです．〈～冰箱里端出一盘香肠来〉冷蔵庫からソーセージを一皿出してきた．〔注〕次の例も広い意味で起点の場所を示すと考えられ，現代語の'跟''和'にあたる．〈我～吴景索命〉わしは呉景から命をもらう；（《太平廣記·124》）．2）時間を示す．〈她一天～早到晚，不知忙些什么？〉彼女は朝から晩まで一日じゅう，なにをしているのだろう．〈新作息时间，～下星期开始实行〉新しい勤務時間は来週から実施する．3）範囲を示す．〈～头到尾又看了一遍〉初めから終わりまで，もうひとと おり読んだ．〈～小孩到大人都参加爱国卫生运动〉子どもから大人までみな愛国衛生運動に参加した．4）発展・変化を示す．〈人类～猿到人要经过漫长的历史〉人類がサルからヒトになるまでには，長い歴史を経ねばならなかった．〈他已经～一个孤儿成长为出色的国家干部了〉彼は一孤児からいまやりっぱな国家幹部になった．⑨〔介〕経過する場所を示す．〈～小路走〉小道をいく．〈列车～隧道里穿过〉列車はトンネルを ぬける．〈几个人～他面前过去了〉何人かの人が彼の前を通り過ぎていった；（《魯·吶·藥》）．⑩〔介〕よりどころ・根拠を示す．〈～工作上考虑〉仕事の面から考える．〈～这些迹象看来，股票有大跌的危险〉これらの現象からみると，株は暴落する危険がある．⑪〔副〕これまでずっと；'从来'の用法に同じ．否定詞の'不''未'の前にのみ用い，書面語的なニュアンスになる．後には2音節の動詞か動詞句を用いる．〈他～不推辞〉彼はこれまで辞退したことがない．〈他～不计较个人得失〉彼はこれまで個人の利害得失を云々したことはない．〈他～未间断过外语学习〉彼はこれまで外国語の学習を中断したことがない．〔注〕単音節の動詞には'从来'を用い，'从'を用いることはできない．〈从来不想〉これまで考えたことがない；×'从不想'．〈从来不问〉いままで尋ねたことがない；×'从不问'．⑫〔接〕たとえ…でも．＝'纵'〈～教铁汉也酸心〉たとえ鉄でできた男でも心が痛む；（《古今·10》）．⑬〔介〕〈旧〉＝'向'〈交马只两合，～

肚皮上一枪搠着>ウマを交えるや、わずか2回(刃物を)交えただけで、その腹にやりを突き立てた；(《水浒·86》). ⑭ほしいままにする. 放任する. 自由に任せる. ＝'纵'〈只有两条路～你行〉方法は二つしかないから、あなたの好きなようにしてください；(《水浒·65》). ⑮〔名〕姓.

〔从伯〕cóngbó〔名〕㊥祖父の兄弟の子で自分の父より年上の者.〈又见～在此狱里〉また'从伯'がこの獄にいるのを見た；(《冥祥記》).〔～母〕'从伯'の妻.

〔从不〕cóngbù〔副〕これまで…しない.〈～讲假话〉これまでうそをつかない.

〔从长〕cóngcháng〔形〕悠々としている.〔～计议〕〔成〕ゆっくりと相談する；(《元曲·灰闌記·楔子》). 例〈这个问题很复杂, 应该～, 不要马上就决定！〉この問題は非常に複雑だから、ゆっくり相談すべきで、今すぐ決定すべきではない.〔～计较〕長い目で方法を考える. 例〈好慢慢的～怎的个办法〉どうすればよいかゆっくり相談することにしましょう；(《兒女·16》).〔～商量〕ゆっくりと相談する；(《兒女·40》).〔～商议〕同上. 例〈待我～, 来日说话〉ゆっくり相談し、明日に話をしましょう；(《水滸·14》).

〔从长期来看〕cóng chángqī lái kàn〔連〕長期的にみれば. 長い目でみれば；〔副·修〕.

〔从长远看〕cóng chángyuǎn kàn〔熟〕長い目でみる.

〔从此〕cóngcǐ〔接〕(まえに示された時点をうけて)これから. それより, この時から. 1)ふつう動詞句·形容詞句を修飾する.〈他搬走后就没来信, 我们～失去了联系〉彼は引っ越してから手紙をよこさず、それ以来我々は連絡が途絶えてしまった.〈铁路通到山区, 交通～就方便了〉鉄道が山間地方にまで延び、それ以来交通が便利になった. 2)発生·消滅·変化を表すいくつかの2音節の動詞を直接修飾できる.〈原始公社解体以后, 阶级社会～产生〉原始共同体が解体し、それ以後階級社会が生じた.〈事情已经查清, 误解～消除〉調査の結果はっきりしてから、誤解はとけた. 3)節あるいは文の前にきて、節·文をつなぐ.〈发生了这次事故, ～小王再也不敢麻痹大意了〉こんどの事故が起こってからというもの、小王はもう油断しなくなった.〈去年三月, 她被选为教研组长. ～, 她更加严格要求自己了〉去年3月彼女は教研班長に選ばれた. それからは、彼女は自分にいっそう厳しくなった.〔～为始〕㊐これからというものは.

〔从打〕cóngdǎ〔介〕…から；時間空間を問わない.〈～那天就觉得不舒服〉その日からかげんがよくない.〈你是～很远的地方来的吧！〉きみは遠い所から来たのでしょう.

〔从弟〕cóngdì〔名〕父方のいとこ(従弟).

〔从点看面〕cóng diǎn kàn miàn〔成〕一部分の現象から全体を見通す(推し量る).〈～, 这几天整个北京市的情况也不例外〉この点から全体を推し量ると、この数日間の全北京市の情況も例外ではない.

〔从顶门心拍一把〕cóng dǐngménxīn pāi yī bǎ〔歇〕('一直凉到脚巴心'と続き)頭のてっぺんをたたかれて足の裏まで冷めてしまった. すっかり失望したさま.

〔从动〕cóngdòng〔形〕〔機〕駆動(の). 伝動(の)；〔不完〕.〔～板〕伴板.〔～齿轮〕従動歯車. 伝動ギヤ.〔～环〕ドライベン·トーラス.〔～活塞〕リレー·ピストン.〔～机〕ドライベン·マシン.〔～件〕従動子.〔～轮〕受動輪. 副動輪.〔～盘〕ドライベン·プレート.〔～轧辊〕遊びロール.〔～油缸〕スレーブ·シリンダー.〔～轴〕従動軸. ドライベン·シャフト.〔～主轴〕ドライベン·メイン·シャフト.

〔从恶如崩〕cóng è rú bēng〔成〕悪*しきにつくことにたやすい；(《國語·周語下》).

〔从而〕cóng'ér〔接〕㊥これによって；主語を同じくする複文の後節のはじめに用い、結果·発展を表す.〈他们加强了学习, 改进了方法, ～提高了工作效率〉彼らは学習に力をいれ、方法を改善することによって、作業効率を高めた.〈通过同志们的帮助, 消除了隔阂, ～达到了新的团结〉人々の協力によって、隔たりをなくし、これによって新しい団結を生みだした.

〔从犯〕cóngfàn〔名〕〔法〕従犯.

〔从丰〕cóngfēng〔副〕豊かに. 十分に.〈要求～报酬〉十分な報酬を要求する.〔動〕豊かにする.〈报酬～〉報酬は十分にする.

〔从父〕cóngfù〔名〕㊥父親の兄弟；伯父·叔父を指す.〔～昆弟〕おじさん.〔～妹〕父方のいとこ(従妹)；'从父'の娘.

〔从胳肢窝里掏出来〕cóng gāzhiwō li tāochulai〔熟〕わきの下から探り出す；本当の言葉ではなく心にもない話をする.〈你说的这些好话是从五脏里说出来的, 还是～的呢？〉きみのこのうまい話は正真正銘の話か、それともひねくり出したうそなのか.

〔从个的〕cónggède〔代〕㊥どうしたのか；〔四川〕.〈～？病了？〉どうしたの、病気かい.

〔从根到梢〕cóng gēn dào shāo〔成〕最初から最後まで；〔東北〕.〈～给大家伙说了一遍〉一部始終みんなに話した.

〔从根儿〕cónggēnr〔副〕根本から. 根元から.〈～解决〉根本から解決する. 抜本的に解決する.

〔从公〕cónggōng ㊥〔動〕公務に携わる.〔副〕公平に. 公正に.〈～处罚〉公正に処罰する.

〔从姑〕cónggū〔名〕㊥父の同祖の姉妹. おば.

〔从古〕cónggǔ〔副〕昔から.〔～及今〕昔から今まで.

〔从何〕cónghé〔代〕① どこから.〔～而来〕〔成〕どこから来るのか. 例〈英雄主义～呢？〉英雄主義はどこから生まれるか. 例〈艺术的源泉究竟是～的呢？〉芸術の源泉はいったいどこから来るのか.〔～说起〕〔成〕どこから話をするか. どう言い出すか. 例〈不知～〉どう言いだしていいかわからない. 言い出しようがない. ② どうして.〈这钱不知～而去〉この金はどうしてなくなったのかわからない；(《醒世·33》).

〔从后〕cónghòu〔副〕㊥(時間的に)後から. それ以後.

〔从缓〕cónghuǎn〔副〕ゆっくり.〈～处理〉ゆっくり処理する.〔動〕ゆっくりする. 延ばす.〈决不～〉決して延ばすことはしない.

〔从吉〕cóngjí〔動〕㊥服喪中にやむなく吉服を着用する.

〔从价〕cóngjià〔形〕従価(的な).〔～计算〕従価計算.〔～税〕従価税；輸入品の価格を課税標準とする関税. 例〈目前大多数国家采用～制〉現在大多数の国で従価税制度が採られている.〔～税率〕従価税率.〔～算收的运费〕従価運賃.

〔从驾〕cóngjià〔動〕㊥天子に随従し護衛する.

〔从嫁〕cóngjià〔名〕㊐花嫁に付き添って夫の家へ来る侍女.

〔从减〕cóngjiǎn〔動〕(時間·期限などを)減らす.〈把他的刑期～〉彼の刑期を減らす.

〔从俭〕cóngjiǎn〔動〕倹約の方向でやる.〈诸事～〉すべて倹約して行う.

〔从简〕cóngjiǎn〔副〕簡略に.〈～说明〉簡略に説明する.〔動〕簡略にする.〈仪式～〉儀式は簡略にする.〈手续尽量～〉手続きはできるだけ簡略にする.〔一切～〕すべて簡略にする.

〔从谏如流〕cóng jiàn rú liú〔成〕よく諫言をきくこと. 戒めの言葉を素直に受け入れる；(韓愈《諍臣論》).

〔从教〕cóngjiào〔動〕㊥教育に従事する.

〔从今〕cóngjīn〔副〕これから. 今から.〔～以后〕今後.〔～以前〕(今より)以前.

〔从井救人〕cóng jǐng jiù rén〔成〕大きな危険を冒して他人を救う. 井戸に落ちた人を救おうとしてみずからもおぼれ死ぬこと；(《論語·雍也》).

〔从舅〕cóngjiù〔名〕㊥母親の兄弟の息子.

〔从就〕cóngjiù〔動〕㊥行く. 赴く.〈使言～为吉〉そちらに行くと吉だと言わせた；(《任氏》).

〔从句〕cóngjù〔名〕〔語〕従節. 従文；主従複文を構成する文のうち意味の中心のないものをいう.

〔从军〕cóngjūn〔動〕兵役に服する. 従軍する.

〔从空〕cóngkōng〔副〕㊐根拠なく. いわれなく.〈～生造〉何の根拠もなく捏造する.

〔从宽〕cóngkuān〔副〕寛大に.〈～处罚〉寛大に処罰する.〔動〕寛大にする. 大目にみる.〈处罚～〉処罰は寛大にする.

〔从来〕cónglái〔副〕以前からずっと. これまでずっと. 従来. 1)否定文に多く用いる.〈他～不喝酒〉彼は以前から酒をたしなまない.〈这种事我～没听说过〉こんなことは、いままで耳にしたことがない.〈他～没有病过〉彼はいままで病気したことがない.〈这是～未曾见过的〉それはこれまで見たこともないものだ. 2)肯定文にも用いられるが, 副詞'就''都'などを後におくことが多く, また単独の動詞·形容詞を修飾することはしない.〈他～就喜欢文学〉彼は以前から文学が好きである.〈他～就是这样〉彼は前からずっとこうなんだ.〈他们的宿舍～都很干净〉彼らの宿舎は以前からいつもきれいにしてある.〈我们～支持世界人民的革命斗争〉我々は以前からずっと世界の人民の革命闘争を支持してきている.〈川西平原～物产十分丰富〉川西平原は昔から物産がたいへん豊かである. 注'从来没(有)…'の型で, 形容詞に'这么''这样'がついていると, 意味は完全に変わるか, 正反対になる.〈经济情况～没有好过〉経済状態は以前からずっとよかったことがない(いまも依然としてよくない).〈经济情况～没有这么好过〉経済情況はこれまでこんなによかったことはない(今は以前のどの時よりもよい). 注'从来'と'历来'と'向来'. 用法は基本的に同じだが、'历来'は書面語. また否定文には'从来'を用い、'历来'を用いないし、'向来'も否定文より も肯定文に用いることが多い.

〔从良〕cóng, liáng〔動〕㊐(娼妓が)落籍されて結婚する, 身請けされる.〈合家～, 再不在烟花巷里〉家族みなが妓院から身請けされ二度と廓に身を置かない；(《警世·24》).〈某已得～〉わたくしはもう庶民になっております；(《無雙》).

〔从量税〕cóngliàngshuì〔名〕〔経〕従量税；輸入品の数量(重量·容積·個数など)を基準とし課税する関税をいう.

〔从龙〕cónglóng〔動〕㊐帝王の創業に参加する.〈～进关〉清の時代に満州族が帝王について山海関を越え、内地に入ってきたことをいう；(《兒女·33》).〔～世家〕帝王に従って国家の創業に参加した家柄；(《兒女·15》).

〔从炉台底下〕cóng lútái dǐxià〔諺〕('直买到堂屋门首'と続き)かまどの中から家の門口まで買う；さまざまなものを買うことのたとえ；(《金瓶梅·72》).

〔从略〕cónglüè〔副〕簡略に.〈～说明〉簡略に説明する.〔動〕省略する.〈以下因时间关系～〉以下は時間の都合で略する.〈具体办法～〉具体的な方法は省略する.

[从轮] cónglún〔名〕(機) 従輪. 先輪.

[从妹] cóngmèi〔名〕(書) 父親の兄弟の娘で自分より年下の者. 父方のいとこ(従妹).

[从命] cóngmìng〔動〕命令に従う. 〈欣然～〉喜んで命令に従う. 〈决难～〉決して命令に従えない. 〈我是恭敬不如～啦〉私はおっしゃるとおりにさせていただきます.

[从母] cóngmǔ〔名〕(書) 母の姉妹. おば. ＝'姨母'［～昆弟］おばの弟.［～姊妹］おばの姉妹

[从内] cóngnèi〔副〕内から. 中から.

[从女] cóngnǚ〔名〕(書) めい. 男の兄弟の娘.

[从旁] cóngpáng〔副〕そばから. わきから. はたから. 〈～说〉傍らから言う. 〈我～考察了好半天〉私はそばから長い間観察した. 〈你大胆地干吧, 我们～协助你！〉大胆にやりなさいよ、私たちははたから協力するから.

[从前] cóngqián〔副〕前方から.〔名〕昔. もと. 以前. ＝'从今以前' 〈～人类不知道利用火, 就吃生的〉昔、人類は火の利用を知らずに生のものを食べていた. 〈～他不会说日语〉以前彼は日本語が話せなかった. 〈两年没见, 你跟～不一样了〉2年会わなかったら、きみは以前と変わってしまった. 〈～没有过这样的例子〉今までにこういう例がなかった. 〈这回确比～不同〉今度は確かに以前とは違っている. 〈～至尾〉初めから終わりまで. 〈～恩爱反为仇〉以前の恩愛がかえって仇となる;(《清平・張子房》).［～做过事, 没兴一齐来］〔諺〕やったことの報いは、あいにく一時にやってくる;(《水滸・6》).

[从禽] cóngqín〔動〕(書) 狩りをする.

[从轻] cóngqīng〔副〕軽く. 寛大に.［～发落］寛大に処理する. 罰を軽減する.

[从权] cóngquán (書)〔副〕臨機に. 便宜的に. 〈～处理〉便宜的に処理する.〔動〕便宜に従う. 〈今宜～, 不可拘执常理〉今は臨機応変にすべきで常道に拘泥すべきではありません;(《三國・73》).

[从人] cóngrén〔名〕従者. お供. 〈吩咐～看守行李物件〉従者に荷物を見張っているように言いつけた.〔動〕人につき従う.

[从戎] cóngróng〔動〕(書) (軍) 従軍する. 入隊する. 入営する. 〈投笔～〉ペンを銃にかえる.

[从容] cóngróng(旧) cōngróng〔形〕①(態度が)落ち着きはらっている. 余裕がある. (描) 〈举止～〉立ち居振る舞いが落ち着いている. 〈～地应付这些事情〉落ち着いてこれらの事を処理する. 〈公子从从容容迎接父亲〉公子は慌てず父親を迎えました;(《警世・24》).［～不迫］〔成〕悠々迫らない. 悠々と落ち着きはらっている. ↔'手足无措';(《荘子・秋水》). (例)〈～地站在讲台上开始讲课〉悠然と教壇に立ち講義を始める. (例)〈北侠～, 也不赶步, …〉北侠は悠々と落ち着きはらって、しかも急ごうとせず、…;(《三俠・78》).［～就义］〔成〕(正義のため)従容として死につく. 落ち着きはらって義のために死ぬ. 泰然自若として死にゆく. ＝'从容就死';(謝枋得《卻聘書》).［～洒落］〔成〕何ものにもとらわれないで超然としておおらかであること;(《續近思錄》).［～有常］〔成〕挙止が悠々として常態を失わない. 泰然自若として取り乱さない;(《禮記・緇衣》).［～镇定］〔成〕悠々迫らず落ち着きはらったさま.［～中道］〔成〕無理をしないで自然に中庸であること;(《禮記・中庸》). ②(時間や金銭に)ゆとりがある, 余裕がある. 裕福である. (描) 〈时间很～〉時間に十分ゆとりがある. 〈手头～〉手元に余裕がある. 〈后来家事挣得～了〉しばらくたつと家計にもゆとりができた;(《初拍・1》). 〈待～退赃还你〉そのうちに盗品をおまえに返してやる;(《古今・36》). 〈且～教训〉まあ、ひとまずはじっくり時間をかけて諭してはどうだろうか;(《清平・快嘴》). ③(書) 文章が華麗である.〔動〕(書) ①猶予をおく. 〈～一日〉一日猶予をおく. ②ぶらぶらと遊び楽しむ. 〈把酒祝东风, 且共～〉酒をとりて東風を祝し、しばしともに楽しくやろう;(歐陽修《浪淘沙》詞).

[从善如登山] cóngshàn rú dēng shān〔諺〕善に従うことは山に登るように難しい;よく'从恶如川流'と続く;(《國語・周語下》).

[从善如流] cóng shàn rú liú〔成〕他人の忠告を素直にすぐ聞き入れること;(《左傳・成公8年》).

[从商] cóngshāng〔動〕(書) 商業に従事する. 〈弃文～〉筆を捨て商売に携わる.

[从神儿] cóngshénr〔名〕(白) 神の侍従;かしこまった固苦しい人のたとえ.

[从生] cóngshēng (書)〔名〕①友人. ②人民.

[从师] cóngshī〔動〕(書) 師事する. 師につく. 〈～习艺〉師匠について技芸を習う.

[从时] cóngshí〔動〕(白) 時宜にかなう. 〈而且宝钗行为豁达, 随分～〉しかも宝釵は行いがさばけていて、分を心得、潮時を知っています;(《紅樓夢・5》).

[从实] cóngshí (書)〔副〕ありのままに. 実際に即して. 〈～记录〉事実どおり記録する. 〈～招来！〉うそ偽りなく白状せよ. 〈那个是原告, 那个是被告, ～说来〉どちらが原告で、どちらが被告か偽りなく申せ;(《元曲・竇娥冤・2》).〔動〕実際・事実に即する. 〈所供～〉供述が事実に即している.

[从实守分] cóng shí shǒu fèn〔成〕質朴で分を心得ている;(《紅樓夢・57》).

[从事] cóngshì〔動〕①従事する. 〈我～农业〉私は農業をやっています. 〈～革命〉革命に従事する. 〈～有前途的工作〉前途有望な仕事に携わる. 〈～社会运动〉社会運動に献身する.［～好事毕竟多磨］〔諺〕良いことをするには必ず多くの障害に遇わなければならない. (注) 単音節語を客語にしない. ②(規定に基づき)処理する. 処置する. 〈军法～〉軍法に基づいて処罰する. 〈圣人蚤～矣〉聖人は早く処理する;(《新序》).〔名〕三公および州郡の長官の属官.

[从叔] cóngshū〔名〕(書) 祖父の兄弟の息子で、自分の父親より年下の者.

[从属] cóngshǔ〔名〕①従属. 付随. 〈～的问题〉副次的な問題.［～费用］(商) 付随費用. 付帯費用. 臨時費.［～关系］従属関係.［～句］(語) 従属節.［～信用证］(経) 抱き合わせ信用状. ＝'对背信用证' ②(機) 二次.〔動〕(多く'～于'とし、…に)従属する. 〈文艺是～于政治的〉文学、芸術は政治に従属するものである.

[从顺] cóngshùn〔動〕(白) 服従する.

[从死] cóngsǐ〔動〕(白) 主人のあとを追い、召使が自害する. 〈但是他不是这里的人, 我又受主子家的恩典, 难以～〉しかしあの方(林黛玉)はこちらの人ではなく、しかも私は主家の御恩を受けていますので、殉死するには難がございます;(《紅樓夢・118》).

[从祀] cóngsì〔動〕(書) ①あわせ祭る. ②陪祭する. 殉死者を一か所に祭る.

[从俗] cóngsú〔動〕慣習どおりにする.

[从速] cóngsù (書)〔副〕至急に. 早急に. 〈～处理〉至急処理する. 〈～把事情解决〉大急ぎで事を解決する. 〈请依照附呈订单～搜集为感〉同封注文書に基づき至急ご調達願います.〔動〕速やかにする.

[从孙] cóngsūn〔名〕(書) 兄弟の孫. おい孫.

[从索] cóngsuǒ〔動〕(書) 詰問する. 問いただす. 〈燕子不分(忿), 以理～〉ツバメは怒らず、道理に従って問いただした;(《變文・鷰子》).

[从所未有] cóng suǒ wèi yǒu〔成〕いまだかつてないこと. 未曽有ぞのこと. 〈这是～的大事〉これはいまだかつてない大事だ.

[从天而下] cóng tiān ér xià ＝'从天而降'〔成〕空から降ってくること. 突然に事が起きること. 天から降ってきたか地からわいたのか;(《漢書・周亞夫傳》). 〈大祸～〉災いは突然やって来る.

[从头(儿)] cóngtóu(r)〔副〕①はじめから. 〈～做起〉はじめからやり出す. 新規まき直し. ②もう一度. はじめから. 〈～再来〉もう一度やり直す. ③端から. 〈～依次收拾〉端から順に片づける.

[从头到脚] cóng tóu dào jiǎo〔成〕頭のてっぺんから足の先まで. 〈～打量了一番〉頭のてっぺんから足の先までじろじろ見回した.

[从头到尾] cóng tóu dào wěi ＝'从头至尾', '从头彻尾'〔成〕はじまりから終わりまで. 一部始終. 頭のてっぺんから足の爪先まで. 〈～说了一遍〉一部始終話した. 〈～都没发言〉はじめから終わりまでまったく発言しなかった.

[从头里] cóngtóuli〔副〕(白) 以前から. さっきから.

[从违] cóngwéi〔名〕(書) 服従と背反. 〈比较各种译本, 以定～〉いろいろな訳本を比較して、従うものと従わないものを決める.

[从伪] cóngwěi〔動〕(書) 反逆者や帝王などの僭称する者に加担する.

[从未] cóngwèi〔副〕(書) これまで…したことがない. 〈～有过〉これまであったことがない. 〈～经验过〉これまで経験したことがない. 〈～听过的故事〉ついぞ聞いたことのない物語. 〈这两年来～出现过什么大的工伤事故〉この2年来、特に大きな労働傷害事故がみられなかった.

[从无] cóngwú〔副〕(書) これまで…がない. 〈～来往〉これまで行き来がない.

[从无到有] cóng wú dào yǒu〔成〕無から有に. 〈～地发展起来〉無から有に発展しはじめる.

[从先] cóngxiān (方)＝'从前';又(白). 〈～打过的都不算, 从新再打起〉先にたたいた分はご破算にして、新たにまたたたき始める;(《水滸・28》).

[从小(儿)] cóngxiǎo(r)〔副〕幼い時から. 〈他～就爱运动〉彼は小さい時からスポーツが好きだ. 〈我们是～的交情, 我不好意思驳你〉私たちは幼い時からのつき合いなのだから、私はきみに断るわけにはいかない. 〈人～长大, 哪不是父母教养起来的〉人は子どもから大人になるまで、だれでも父母が教え育てたものである.［～到大］〔成〕小さなものから大きなものになる. (喩) もの事には順序があるということ.［～看到老一半］〔諺〕小さいときの性格は大きくなってもあまり変わらない. (喩) 三つ子の魂百まで.［～儿胎里红］〔諺〕持って生まれた幸運.

[从心] cóngxīn〔動〕思いのままになる. 思いのままにする.［～所欲］＝'随心所欲'(☞'随心');(《論語・爲政》).［～之年］70歳のこと.

[从新] cóngxīn〔副〕新しく. 重ねて. 新たに. 改めて. ＝'重新' 〈～再做〉新規まき直しでやる. 〈～开始〉一からやり直す. 〈日后即请～提示为荷〉後日改めてご提示ください. 〈妇人～与他递酒〉女は改めて彼に酒をついだ;(《金瓶梅・40》).〔動〕新しくする.

[从刑] cóngxíng〔名〕(法) 付加刑. ＝'附加刑'

[从兄] cóngxiōng〔名〕(書) 父親の兄弟の子で自分より年長の者. (父方の)いとこ(従兄).

[从兄弟] cóngxiōngdì〔名〕同族の兄弟. ＝'堂兄弟'

[从学] cóngxué 〔動〕（白）先生の指導を受けて学ぶ．〈他有一个幼时～的先生，姓张名友士〉彼には幼い時に教えを受けた張友士という先生がいる；（《紅樓夢·10》）．

[从严] cóngyán 〔副〕厳重に．〈～处罚〉厳重に処罰する．〈～法办〉（法律に照らして）厳しく処罰する．〔動〕厳重にする．厳格にする．〈宽大了一些人，～了几个反动分子〉いくらかの人に寛大にし、何人かの反動分子に厳しくした．〈抗拒～，悔改从宽〉反抗する者は厳しく処罰し、悔い改める者には寛大に処理する．

[从业] cóngyè 〔動〕就業する．就職する．職に就く．〈～机会〉就職のチャンス．[～人员][～员]（商業·サービス部門の）従業員．

[从一而终] cóng yī ér zhōng 〔成〕婦人が節を守り、再婚しないこと；（《周易·恒》）．〈～，誓无二志〉二夫にまみえず、誓って二心はありません；（《警世·2》）．

[从一开始] cóng yī kāishǐ 〔連〕はじめから；'一'は'开始'を強調している．〈～他们就鼓足干劲要完成任务〉はじめっから、彼らは意気込み十分に任務を果たそうとする．

[从役] cóngyì 〔動〕（書）役人になる．〈～于四方〉役目により地方に赴任する；（《任氏》）．

[从优] cóngyōu 〔動〕十分にする．優先する．優遇する．〈～给奖〉十分に賞を与える．〈待遇～〉待遇は十分にする．〈价格～〉値段は優遇する．〈条件～〉条件は優遇する．

[从游] cóngyóu 〔動〕師事して勉強する．

[从幼] cóngyòu 〔副〕小さい時から．

[从愿] cóngyuàn 〔動〕服従する．

[从葬] cóngzàng 〔動〕一緒に埋葬する．〈～陶俑〉（副葬品として）はにわを一緒に埋葬する．

[从早] cóng zǎo 〔連〕早くから．朝から．[～至黑][～到晚]朝早くから夕暮れまで．

[从贼] cóngzéi 〔名〕（旧）賊の手下．

[从者] cóngzhě 〔名〕従者．

[从这以后] cóng zhè yǐhòu 〔連〕これから後．それから後．

[从征] cóngzhēng 〔動〕（書）軍に従って遠征する．

[从政] cóngzhèng 〔動〕（書）政治に携わる；役人になることをいう．〈弃商～〉商人をやめ、政治家になる．

[从之如流] cóng zhī rú liú 〔成〕従う者が流れる水のごとく続々とやって来る；（《警世·12》）．

[从直] cóngzhí （旧）〔副〕＝'从实' 〔動〕率直に言う．率直に事をする．

[从侄] cóngzhí（旧）zòngzhí （書）＝'堂侄'

[从治法] cóngzhìfǎ （中薬）＝'反治法'

[从中] cóngzhōng 〔副〕仲にたって．〈～说和〉〈～说合〉仲にたって口を利く．仲にたって仲直りさせる．〈～多事〉仲にたって余計な事をする．〈～酌处〉（値段などの）中間をとって程よくする．〈～坏事〉仲にたってだめにする．[～捞一把]〔熟〕仲にたってピンはねする．[～取利]〔成〕仲にたって利をとる．[～渔利]〔成〕漁夫の利を占める．[～做梗]〔成〕仲にたって邪魔する．（例）〈由于他～，事体没能顺利进行〉彼が間に入って邪魔をしたので、事がうまくいかなかった．

[从众] cóngzhòng 〔動〕（旧）大衆の習俗に順応する．〈说不得也要～了〉いやおうなく大衆の習俗に従わなければいけなくなった；（《官場·58》）．

[从众行为] cóngzhòng xíngwéi 〔連〕（心）群衆心理による行動．

[从兹] cóngzī 〔副〕（書）これより．〈～了结〉これにて一件落着．

[从子] cóngzǐ 〔名〕（書）おい；兄弟の息子．

[从祖父] cóngzǔfù 〔名〕（書）祖父の兄弟．

[从祖姑] cóngzǔgū 〔名〕（書）祖父の姉妹．

[从祖母] cóngzǔmǔ 〔名〕（書）祖父の兄弟の妻．

[从祖王母] cóngzǔwángmǔ 〔名〕（書）曾祖父の兄弟の妻．

[从祖祖母] cóngzǔzǔmǔ （書）＝'从祖母'

[从坐] cóng zuò 〔連〕（書）連座する．巻き添えをくって罪を得る．

[丛]（叢、藂）

cóng ①群がる．〈草木～生〉草木が群がって生える．②かたまって生えている草や木．〈树～〉林の茂み．③群がった人や物．〈人～〉人の群れ．④〔名〕姓．

[丛播] cóngbō ＝'点播'

[丛残] cóngcán 〔名〕（書）瑣末な逸聞·遺事．〈掇拾～〉同上を整理する．

[丛草] cóngcǎo 〔名〕草むら．

[丛簇] cóngcù 〔動〕（書）群がる．密集する．〈花木～〉花や木が密集している．〈万山～〉多くの山々が連なっている．

[丛脞] cóngcuǒ 〔形〕（書）こまごまして煩わしい．

[丛菔] cóngfú 〔名〕（植）カブダチダイコン；アブラナ科．

[丛集] cóngjí 〔動〕（書）群がり集まる．[百感～]〔成〕もろもろの感情が入り乱れる．[诸事～][百事～]〔成〕たくさんのことが山積みする．

[丛箐] cóngjīng 〔名〕（書）タケや樹木の生い茂っている所．林．タケ藪．

[丛聚] cóngjù 〔動〕（草木などが）群がり集まる．

[丛刊] cóngkān ＝'丛书'

[丛刻] cóngkè 〔名〕木版印刷の叢書．

[丛林] cónglín 〔名〕①寺院．②密林．森．低木林．〈赤道边上的～〉赤道辺りのジャングル．[～猫]（動）ジャングルキャット．[～战]（軍）ジャングル戦．密林戦．[～战斗服]（軍）ジャングル戦闘服．＝'丛林地跳伞服'

[丛莽] cóngmǎng 〔動〕群がり茂っている草．〈密林～〉密林の茂み．

[丛密] cóngmì 〔形〕（草木などが）密集している．〈林木～〉林木が密集している．〈～的松林〉びっしりと生えているマツ林．

[丛木] cóngmù 〔名〕低木．灌木．

[丛山] cóngshān 〔名〕連綿と連なる山々．群山．

[丛生] cóngshēng 〔動〕①（草木が）群生する．〈山脚下～着杜鹃花〉山のふもとにツツジが群生している．[～福禄考]（植）ハナツメクサ．[～灌木]（植）ブッシュ．[～口蘑]（植）シメジ．[～树]（林）叢樹．②（病気などが）多く一緒に生ずる．〈疾病～〉病気がまんえんする．[百病～]〔成〕百病流行．[百弊～]〔成〕弊害の多く生ずること．諸悪発生．

[丛书] cóngshū 〔名〕叢書．双書．シリーズ．＝'丛刊'，'丛刻'

[丛谈] cóngtán 〔名〕（書）叢談．叢話；よく書名に用いる．

[丛筱] cóngxiǎo 〔名〕ササの生い茂っている所．

[丛郁] cóngyù 〔形〕（書）群がり茂るさま．（書）

[丛杂] cóngzá 〔形〕集まり雑然としている．ごたごたしている．（例）〈～树林〉雑木林．〈～的内容需要简化〉ごたごたした内容はすっきりさせる必要がある．〈下面尽是丛丛杂杂松树〉下の方は雑然と茂ったマツの木でいっぱいだった；（《水滸·115》）．〔名〕（旧）草むら．

[丛栽] cóngzāi 〔名〕（植）寄せ植え．＝'群栽'

[丛葬] cóngzàng 〔動〕多くの死体を一つの所に埋葬する．〔名〕同上の墓場．

[丛枝] cóngzhī 〔名〕（林）天ぐ巣病．

[丛枝蓼] cóngzhīliǎo 〔名〕（植）ハナタデ．

[丛冢] cóngzhǒng 〔名〕（書）千人塚．たくさんの墓．共同墓地．〈右边是穷人的～〉右側は貧乏人の共同墓地である．

[丛子] cóngzi 〔名〕（方）群生している草木．しげみ．〈灌木～〉灌木のしげみ．

[淙㊀]（潨）

cóng [淙淙]（cóngcóng）〔擬〕水の流れる音．// ㊁ sǒng

[苁]（樅）

cóng [苁剧]（cóngjù）〔名〕ベトナムの伝統劇．

[匸㊀]

cóng コメを入れる器．// ㊁ xuán

[悰]

cóng 気持ち．〈欢～〉喜びの楽しい気持ち．〈离～〉別れの心情．

[淙]

cóng [淙淙]（cóngcóng）〔擬〕（書）水の流れる音．〈泉水～〉泉の水がさらさら流れる．〈听见水～地流着〉水がさらさら流れているのが聞こえた．

[琮]

cóng ①古代の玉器の一種；外辺は八角で、中は丸い穴になっている．②[琮琤]（cóngzhēng）〔擬〕玉石のぶつかる音や水の流れる音をいう．〈溪水～〉渓流がさらさらと流れる．③〔名〕姓．

[賨]

cóng 古代南方の少数民族の一つ．

[潨㊁]（潀）

cóng 水の音．// ㊀ zhōng

[藂]

cóng ＝'丛'

COU ㄘㄡ

[凑]（湊）

còu ①〔動〕寄せ集める．〈～在一起〉一つに集める．〈～钱〉お金を寄せ集める．〈～积在那儿〉そこにためる．②〔動〕（ちょうどよい、または都合の悪いところへ）ぶつかる、出くわす．〈～巧〉☞〔語彙〕．〈以后又～机会到那儿打听过一次〉その後またいい機会があって、そこへ行ってもう一度尋ねてみた．③〔動〕近づく．〈～上去〉近寄ってゆく．〈往前～〉前の方に寄る．〈把头～过去〉頭を近づける．〈～着鼻子闻〉鼻に近づけてにおいをかいだ．

[凑巴] còuba 〔動〕寄せ集める；俗語．〈他多少也有点儿积蓄，～～就可以买台电视机〉彼はいくらかでも蓄えがあるので、寄せ集めたらテレビが買える．

[凑不来] còubulái ＝'凑不起'

[凑不起] còubuqǐ 〔動〕（旧）（金などを）寄せ集めることができない．〈目下～价钱〉今すぐには代金を集められない；（《古今·1》）．

[凑成] còu, chéng 〔動〕一つのものにまとめあげる．

[凑搭] còuda 〔動〕（方）寄せ集める．＝'拼凑'；又（旧）．〈好些的，不过拿些经书～～还罢了〉多くは、いくつかの経書の中から寄せ集めてでっち上げただけです；（《紅樓夢·82》）．

[凑胆子] còu dǎnzi 〔熟〕人数が多いので気が大きくなる．多人数で気勢をあげる．大勢が一緒になって勇気を出す．肝っ玉を大きくする．

[凑到] còu, dào 〔動〕①（ある点まで）接近する．②（ある量まで）寄

せ集める.

[凑方圆] còu fāngyuán 〔熟〕(白)(話などが)円満にかたがつく.

[凑份子] còu fènzi ＝'凑分子' 〔連〕① 寄付金・割当金などを集める. ② 金を出しあい贈り物などを贈る. ③ (方) 集まってにぎやかに楽しむ; 〔北京〕. ④ (方) ごたごたにすぐかかわる; 〔北京〕. ⑤ (方) ＝'凑数'〈我是一点儿真本事也没有, 无非在这儿～〉私には確かな腕は少しもないので, 単に頭数をそろえるためにここにいるだけだ.

[凑付] còufù (又) còufu ＝'凑乎' (俗)

[凑合] còuhe ＝'凑和' 〔動〕① 間に合わせる.〈预先把提纲准备好, 不要临时～〉前もってレジュメを用意しておきなさい, その場になって間に合わせをしないように.〈好笔没有了, 你～着先用这支吧!〉いい筆がなくなりましたので, 取りあえずこの筆を使って間に合わせてください.〈这几项工作他都能～着做〉彼はこの幾つかの仕事はみんななんとかやれる. [～事儿]その場ふさぎにする. 間に合わせる. 対処する. ＝'将就', '对付' (俗)〈我们干活是～〉我々の仕事は間に合わせだ. ② (一か所に)集まる, 集める.〈大伙儿都～在一起练习唱歌〉みんなは一か所に集まって歌のけいこをする. ③ 近づく.〈慢慢往前～〉ゆっくりと前の方へ近づいていく.〈紧走了几步, 就～到人家前边儿来了〉数歩急いで歩くと, 前を歩いている人を追い越した. ④ (方) 褒めたたえる; 〔四川〕. 〔形〕いいかげんである. ふまじめである. (俗)

[凑乎] còuhu 〔動〕① 寄せ集める.〈临时～了一篇讲稿〉直前になってから講演の原稿を一つでっち上げた. ② 我慢する. 辛抱する. どうにか間に合わせる. (俗)〈凑凑乎乎过了一个月〉どうにか1か月過ごした.

[凑还] còuhuán 〔動〕(金などを)集めて返還する.

[凑集] còují 〔動〕寄せ集める.〈～材料〉材料を寄せ集める.

[凑锦] còujǐn 〔動〕(白)(地続きなどの土地を買って)集めてまとまったものにする.

[凑近] còu,jìn 〔動〕近よる. 近づく.〈他～小王的耳根, 叽里咕噜说了一阵〉彼は小王の耳元に口を寄せて, ひそひそとひとしきりしゃべった.

[凑聚] còujù 〔動〕(分散したものを)集める, 一緒にする. 集まる.〈人烟～〉人家が密集している.

[凑空(儿)] còu kòngr 〔連〕暇な時を見つける.〈～写信〉暇な時に手紙を書く.

[凑理] còulǐ ＝'腠理'

[凑拢] còulǒng 〔動〕(方)(ある地点に)寄り集まる, 寄せ集める; (呉).〈～到一起〉一か所に集まる.〈大家～一点儿吧!〉みんなもっと近くへ寄りましょう.

[凑埋] còumái 〔動〕(方) ① 集めそろう. そろえる. 集める; (広). ② …とともに. …を含めて; (広).

[凑满(了)] còumǎn(le) 〔動〕いっぱいに集める. 集めていっぱいにする.

[凑齐(了)] còuqí(le) 〔動〕寄せ集めてそろえる. 集まりそろった.〈～了本钱〉元手を集めととのえた.

[凑钱] còu qián 〔連〕☞〔字解〕①.〈大家～买了些图书资料〉みんなはお金を出し合って図書資料を買った.

[凑跷] còuqiāo 〔副〕(方) ちょうどよく; (広).

[凑巧] còuqiǎo 〔形〕具合がよい. (ある時・場に)ちょうどでくわす.〈机会也真～〉まったくいい機会だ.〈事情真不～, 刚赶到汽车站, 车就开了〉まずいことに, 私がバス停に着いたとたんバスが出てしまった. [事有～]事はうまくできているものだ. 〔副〕折よく. 折あしく. たまたま.〈真～, 他来了〉ほんとうに間がよく彼がやって来た.〈～, 我正想搬家呢〉あいにく私は引っ越ししようと思っているところだ.〈我正想去找他, ～他来了〉私が彼のところに行こうと思っていたら, 折よく彼がやって来た.〈搬家的那一天, ～赶上下雨, 弄得很狼狈〉引っ越しの当日, 折あしく雨に遭ってさんざんだった.〈不～下起雨来了〉あいにく雨が降り出した.

[凑趣(儿)] còu,qù(r) 〔動〕① 人の意向・興味に合わせて喜ばせる.〈须是我们凑他趣则个!〉我々は彼女の機嫌を取らなければいけませんよ; (《初拍・2》).〈恨他树木生得不～〉土地が思いどおりに木を生やしてくれないことを恨む; (《警世・5》).〈正凑了蒯三之趣〉ちょうど蒯三の思うつぼにはまった; (《醒世・15》). ② 冗談を言う. 冗談を言って人を笑わせる. 冗談に調子を合わせる. 話を場に合わせおもしろくする.〈～儿解劝〉冗談を言ってなだめる.〈他跟我很熟, 所以故意拿我～儿〉彼は私と親しい仲だから, わざと冗談を言って人を笑わす.〈凤姐～笑道〉鳳姐はおもしろがらせようと思って言いました; (《紅樓夢・22》). ③ おもしろいことをする. おもしろ半分にやる.〈只是凑凑趣儿跟他们玩玩儿〉ただおもしろ半分に彼らとふざけただけだ.

[凑热闹儿] còu rènàor 〔熟〕① 集まってにぎやかに楽しむ. ② 邪魔になることをする. ひやかし半分に騒ぐ.〈这里够忙的, 别再来～了!〉ここはとても忙しいのだから, もう邪魔しに来ないでくれ.

[凑手] còushǒu 〔動〕(金・品物・人などが)手元に集まる, 都合がよい, すぐに使える.〈一时又不～, 因此甚觉为难〉すぐには金の工面がつかず, はなはだ困りはてる; (《官場・48》).〈纵然包海夫妻暗暗打算, 也是不能～〉たとえ包海夫婦がひそかに抹殺しようとしても, うまくいきませんでした; (《三俠・2》). 〔形〕ちょうどよい. 間がいい.〈赶上～就给个百儿八的, 要不～呢, 咋也得管个饭钱〉都合がよければ, 百'元'ほどあげるが, 都合が悪いときでも食事代ぐらいは払う.

[凑手脚] còu shǒujiǎo 〔熟〕(白) 手段を弄して真相をくらまし, 人を欺く. 人をぺてんにかける策を弄する.〈～不迭〉欺く手を使ういとまがない; (《金瓶梅・82》).

[凑数(儿)] còu,shù(r) 〔動〕間に合わせる. 頭数・員数をそろえる. 所要の数をそろえる.〈需要他们来～〉頭数をそろえるには彼らが必要だった.

[凑四合六] còu sì hé liù 〔成〕偶然に一致する; (《西遊・18》).

[凑现成] còu xiànchéng 〔熟〕苦労しないで手に入れること. ＝'吃现成'

[凑喏] còuyár 〔副〕(方) ちょうどいいぐあいに. 折よく. ＝'凑巧', '恰巧'; (広).

[凑影] còuyǐng 〔動〕会う. 顔をあわせる.

[凑着] còuzháo 〔動〕(白) 偶然に出会う.〈姻缘今当～〉夫婦の縁も偶然なめぐりあいがなければならない; (《金瓶梅・2》).

[凑整儿] còu,zhěngr 〔動〕集めてまとまった数・額にする.〈我有八毛, 您再给两毛凑个整儿吧!〉私は8'毛'持っているから, あなたにさらに2'毛'出していただき, まとまった額にしておきましょう.

[凑足] còuzú 〔動〕集めて十分にする. (ある数に)十分に足りる.〈～数儿〉数を十分にまとめる.〈～五千之数了〉5千'两'には十分です; (《初拍・1》).

[腠]

còu [腠理](còulǐ)〔名〕1)(中医) 皮膚と筋肉の間.〈风邪已入于～〉風邪がもう腠理まで入っています. 2) 皮膚・筋肉・臓腑の細かいあや. 3) きめ. 肌のきめ.

[辏]

còu 車輪の輻が中心に集まる. (転) 物事が一か所に集まる. ☞'辐辏'

[辏队] còuduì 〔動〕(白) 集まる. 集団になる.〈宋江就说他两个撞筹入伙, ～上梁山泊去, 投奔晁盖聚义〉宋江は彼ら二人に仲間入りをして, いっしょに梁山泊へ行き, 晁蓋の一党に加わるよう勧めた; (《水滸・35》).

[辏集] còují 〔動〕(白) 集中する.〈人烟～〉人家が立て込んでいる; (《水滸・36》).

[辏力] còulì 〔名〕(機) 中心力.

[辏巧] còuqiǎo ＝'凑巧'〈你道事有～, 物有偶然〉物事はうまくできており, 偶然があることをご存知でしょう; (《古今・26》).

[辏遇] còuyù 〔動〕(白) 出会う. ＝'遇见'

CU ㄘㄨ

[粗](觕、麤、麁、麄)

cū ① 〔形〕粗い. 太い. ↔'细' 1) 粒が大きい.〈～面〉粗いコムギ粉. 2) 細長いものの直径が大きい.〈～线〉太い糸.〈～本〉太い幹. 3) 細長いものの幅が大きい.〈～眉大眼〉太いまゆ毛に大きな目; いかつい顔つき. 4) 材質や細工などが粗雑で, きめ細かくない.〈板面很～〉板の面がざらざらしている.〈这个手工活太～了〉この細工は実に雑だ. 5) 声が低くて大きい.〈嗓音很～〉声が太い. 6) 細心でない.〈～～一想〉ざっと考えてみる.〈～～的读过几行圣贤经书〉少し聖賢の書物をかじったことがある; (《兒女・23》). ② 〔形〕がさつである.〈别拿他当～人, 他也很细心呢!〉彼のことをがさつな人間だと思ってはいけない, 彼もなかなか細かいところまで気がつくんですよ. ③ ほぼ. およそ. だいたい.〈～通文字〉ほぼ読み書きができる.〈～及流辈〉同輩におおよそ追いつく.〈门第～可〉門閥地位はほぼよろしい; (《世說新語・假譎》). ④ 〔名〕姓.

[粗安] cū'ān 〔形〕(牘)(喩) つつがない; 謙遜語.

[粗膀圆腰] cū bǎng yuán yāo 〔成〕肩幅の広い, 腰もどっしりとしたさま.

[粗刨] cūbào 〔名〕粗鉋.

[粗暴] cūbào 〔形〕荒々しい. 粗暴である. 乱暴である.〈～地踏着地板〉荒々しく床板を踏んでいる.〈～干涉〉乱暴な干渉.〈～的声音〉荒々しい声.〈～的办法〉荒っぽいやり方.〈～的对待〉荒々しい取り扱い.〈～的态度〉荒っぽい態度. [～声]荒々しい声.

[粗苯] cūběn 〔名〕(化) ベンゾール.

[粗夯] cūbèn (白) ＝'粗笨①'〈莫翁看寄儿榜样老实, 气力～, 也自欢喜, …〉莫老人は, 寄児が非常にまじめで, 力もありそうなので, 気に入って, …; (《二拍・19》).

[粗笨] cūbèn 〔形〕① 不器用である. 鈍重である.〈那人身高体大, 但动作并不～〉あの人は背が高くて体も大きいが, 動作はさしてのろくない. ② ただ大きいばかりで, 内容がともなわない.〈这些～家具搬运起来挺费劲〉このばかでかい家具は運ぶのにとても骨がおれる.〈这些设备太～, 急需改进〉これらの設備は大きいばかりで性能が悪すぎる, 早急に改良する必要がある.

[粗坌] cūbèn (白)〔名〕荒仕事をする人. 骨のおれる仕事をする人.〈我从今以后再不要你似这般当～〉今後はおまえにこんな荒仕事はさせ

ない；（«元曲·来生債·1»）．〔形〕＝'粗笨①'

〔粗坌坌〕cūbènbèn〔形〕㊀整っていないさま．〈拾得～几根柴〉不ぞろいの何本かのまきを拾った；（«元曲·蝴蝶夢·4»）．

〔粗鄙〕cūbǐ〔形〕下品である．＝'粗俗'〈说是外面～之言，不传到里头去〉外での下品な言葉は中には伝わらないそうだ；（«二十年·21»）．

〔粗柄羊肚菌〕cūbǐng yángdǔjùn〔連〕㊥アミガサタケの類．アシブトアミガサタケ．＝'皱柄羊肚菌'，'粗腿羊肚菌'

〔粗饽饽，辣饼子〕cūbōbo, làbǐngzi〔連〕粗末な食べ物をいう．

〔粗脖儿〕cūbór〔名〕のどに瘤のある人．

〔粗脖胀脸〕cū bó zhàng liǎn〔成〕激怒するさま．〈～，手也在抖〉激怒して，手も震えている．

〔粗脖子〕cū bózi〔連〕怒って首を太くする．〔～红筋〕〔熟〕怒って青筋を立てるさま．激怒するさま．かっかと怒るさま．〔～红脸〕同上．

〔粗布〕cūbù〔名〕①目の粗い綿布．〔～衣〕ふだん着の着物．②中国在来の目の粗い綿布．＝'土布'

〔粗擦布〕cūcābù〔名〕アサくずで織ったぞうきん．

〔粗材〕cūcái〔名〕㊥素材．

〔粗菜〕cūcài〔名〕季節供給量の多い野菜；値段が安い．＝'大路菜'

〔粗糙〕cūcāo〔形〕①（作りが）粗い，雑である，粗雑である．ざらざらしている．ごつごつしている．〈做得～〉作り方が雑である．〈表面很～〉表面がざらざらしている．〈这些瓷器比较～，赶不上江西瓷〉この陶器はどちらかというと粗雑で江西陶に及ばない．〈这套衣服的手工很～〉この服の仕立てはいいかげんなものだ．〈～的计画〉荒っぽい計画．〔～白纸〕わらばん紙．〔～表面〕㊥荒肌．〔～度〕㊥粗度．〔～曲线〕㊥粗さ曲線．〔～系数〕㊥粗さ係数．〔～面〕㊥粗面．ジョグ．②㊀がさつで落ち着きがない．粗暴である．〈果然那三个嘴脸凶顽，性情～〉ほんとうにあの3人の姿形は凶悪で，性情も荒い；（«西遊·24»）．〈性子～〉性質ががさつで落ち着きがない；（«元曲·燕青博魚·1»）．

〔粗测系统〕cūcè xìtǒng〔連〕㊥粗測定系．

〔粗茶淡饭〕cū chá dàn fàn〔成〕粗末なお茶と味のない飯．粗末な飲食物．粗餐；質素な生活をいう；（黄庭堅«豫章集·四休居士詩序»）．

〔粗柴油〕cūcháiyóu〔名〕㊥ガス·オイル．軽油．ガス油．

〔粗车〕cūchē〔名〕粗布の織機．

〔粗车削〕cūchēxiāo〔名〕㊥粗挽き．粗引き．

〔粗齿〕cūchǐ〔名〕㊥荒刃．〔～锉〕わさび目鑢．粗鑢．〔～铣刀〕粗歯カッター．

〔粗虫胶〕cūchóngjiāo〔名〕㊥シード·ラック．

〔粗丑〕cūchǒu〔形〕㊀大きくて醜い．いかつい．〈身体～，全不像模样〉大きくてぶかっこうで，全くさまをなしていない；（«警世·20»）．

〔粗出生率〕cūchūshēnglǜ〔名〕普通出生率．

〔粗蠢〕cūchǔn〔形〕㊥①粗野で無教養である．〈这个人不学无术，～得很〉こいつは無学無能で，ひどく無教養だ．〈平昔间嫌老公～，不会风流〉日ごろ夫がうすのろで，風流なことができないのを嫌っていた；（«警世·24»）．②（事を処すのに）細心でなく頭のはたらきが鈍い．〈社会复杂得很，遇事万不可～〉社会はひどく複雑なのだから，事に臨んで大ざっぱで機転を利かさないというようでは絶対にいけない．

〔粗瓷〕cūcí〔名〕素焼き．〈～茶碗〉素焼きの茶わん．

〔粗粗里〕cūculi〔副〕㊀おおよそ．ほぼ．だいたい．＝'约略'

〔粗粗咧咧〕cūculiēliē〔形〕あいまいである．いいかげんである．おおざっぱである；×'粗咧'．〈这个人～，有点儿马大哈〉この人はいいかげんで，少々間が抜けている．

〔粗促〕cūcù〔形〕声や音がせわしくないさま．〈断续地发出～的鼾声〉ひっきりなしにぐうぐうといびきをたてている．

〔粗锉〕cūcuò〔名〕粗鑢．大目鑢．

〔粗大〕cūdà〔形〕①太く大きい．いかつい．でっかい．㊥〈～的手掌〉いかつい手のひら．〈树身的～〉幹の太さ．〈他用～的胳膊抱住孩子〉彼はいかつい腕で子どもを抱いた．〈他跟伙伴抬木头，总是自己抬～的一头〉彼は仲間と木を担ぐとき，いつも太い方を担ぐ．〔～晶粒〕㊥粗大粒子．②（声が）太い，大きい．㊥〈发出～的鼾声〉大きないびきをかく．

〔粗蛋白质〕cūdànbáizhì〔名〕粗蛋白質．

〔粗雕〕cūdiāo〔動〕（彫刻で）荒削りする．〔名〕①荒削りな彫刻．〈这件艺术品不够精雕细作，而是件～〉この彫刻品は十分精細には作られておらず，荒削りなものです．②荒削り．

〔粗定〕cūdìng〔形〕㊀だいたいにおいて安定している．〈国家～〉国家はおおむね安定していました；（«警世·12»）．

〔粗读〕cūdú〔動〕ざっと読む．さっと目を通す．卒読する．〈这本书，～一遍，印象不错〉この本はひととおりざっと読んだところ，印象はよい．

〔粗锻〕cūduàn〔名〕㊥荒打ち．〔～件〕荒れ地．

〔粗墩墩(的)〕cūdūndūn(de)〔形〕太くて短い．ずんぐりむっくりしている．〈～的个子〉ずんぐりむっくりした体つき．

〔粗朵材〕cūduǒcái〔名〕㊥そだ．灌木柴．

〔粗恶〕cū'è〔形〕㊥①下品である．醜い．粗野で凶悪である．〈生相～〉顔だちが粗野で凶悪そうである．〈感到现实的～〉現実の醜さを感じた．②粗末である．粗雑である．丹念でない．いいかげんである．〈～的食物〉粗末な食べ物．

〔粗而不细〕cū ér bù xì〔熟〕荒々しい．粗雑である．

〔粗饭〕cūfàn〔名〕粗食．

〔粗纺〕cūfǎng〔名〕㊥粗紡．〔～机〕粗紡機．

〔粗放〕cūfàng〔形〕①おおざっぱだが豪放である．荒々しい．〈这部影片在艺术处理上～简练〉この映画は芸術的処理の上で豪放で簡潔である．②（仕事の仕方などが）粗い，なげやりである，細心でない，手抜きである．〈他大手大脚，动作～〉彼は金遣いが荒く，何をするにもいいかげんだ．〔名〕㊥粗放農業．〔～栽培〕粗放栽培．〔～耕作〕粗放耕作．

〔粗肥〕cūféi〔名〕㊥雑肥；成分の不純な肥料．

〔粗榧〕cūfěi〔名〕㊥イヌガヤ．ヘボガヤ．

〔粗风暴雨〕cū fēng bào yǔ〔成〕急に来る暴風雨．暴風驟雨．

〔粗浮〕cūfú〔形〕粗暴で浮ついている．〈气质～〉気質が粗暴で浮ついている．〔～气〕粗暴で浮ついた気質．

〔粗服乱头〕cū fú luàn tóu〔成〕粗末な衣服と髪の乱れた頭；身なりをかまわないこと．㊥文章が技巧に走らず，自然で素朴であることを指す；（«世説新語·容止»）．

〔粗嘎〕cūgā〔形〕（声が）太くてよくとおる．〈他的嗓子～宏亮〉彼の声は太くてよくとおる．

〔粗钢〕cūgāng〔名〕粗鋼．

〔粗耕〕cūgēng〔名〕㊥粗放耕作．〔～机〕粗耕機．

〔粗工〕cūgōng〔名〕①粗雑な仕事．②雑役労働者．

〔粗骨料〕cūgǔliào〔名〕粗骨材．

〔粗鼓伦敦〕cūgǔlúndūn(又) cūgulūndūn〔形〕㊥体つきがずんぐりしている；〔東北〕，〔天津〕．

〔粗犷〕cūguǎng〔形〕①荒々しい．粗暴である．おおざっぱである．粗悪である．荒っぽい．〈这小伙子长得高大，略显～〉この若者は背が高く大柄で少し荒々しくみえた．〈他～年轻，一向不习惯于闷着头儿想心思〉彼は荒々しく，年が若く，これまでじっくり胸の中で考える習慣がなかった．②豪放である．〈是什么使他的～和细心连在一起呢？〉何が彼の豪放と細心を一つに結びつけているのだろう．〈很久生活在军旅之中，习惯于～〉長い間の軍隊生活の中で，豪放であることに慣れる．

〔粗果〕cūguǒ〔名〕粗末な果物；自分が贈る果物の謙遜語．

〔粗顸〕cūhān〔形〕㊥太い．いかつい．〈～的手指〉太い指．

〔粗汉〕cūhàn〔名〕㊀ならずもの．粗野な人．〈只得索性个～〉しかたなしにいっそのことならずものになってしまいます；（«新編五代»）．

〔粗豪〕cūháo〔形〕①豪快でさっぱりしている．〈这邓九公虽是～，却也是个久经大敌的老手，…〉この鄧九公，ぶしつけでばか正直であるとはいえ，幾多の大敵を相手にしてきた老練の人が，…；（«児女·25»）．〔～坦率〕豪快でさっぱりしている．②勇壮である．奔放である．〈汽笛声发出～的音声〉汽笛は勇壮な音を発した．〈展览会上的艺术作品，有的工致，有的～，真是琳琅满目〉展覧会の芸術作品には細工が精巧なものもあれば，奔放なものもあり，本当に目にもまばゆいくらいだ．

〔粗号〕cūhào〔名〕㊥荒目．

〔粗喉咙，大嗓子〕cū hóulong, dà sǎngzi＝'粗喉大嗓'〔熟〕大きな荒々しい声をいう．割れ鐘のような声をいう．〈～地咋呼道〉大声でわめきたてる．

〔粗厚〕cūhòu〔形〕太く厚みがある．〈～的大手〉太く厚みのある大きな手．

〔粗忽〕cūhu〔形〕おおざっぱである．細心でない．いいかげんである．うかつである．不注意である．〈所以他接待不周，礼数～，也都不苛责〉そのため彼女（林黛玉）の応対ぶりが行き届かず，礼に欠けるところがあっても，だれもとがめません；（«紅樓夢·45»）．

〔粗花〕cūhuā〔名〕大きな花模様．〔～柏〕㊥セムロ．

〔粗话〕cūhuà〔名〕粗野な話．卑猥な話．下品な言葉．〈你可少说～！〉下品なことをあまり言わないように．

〔粗灰钉〕cūhuīdīng〔名〕㊥コウボウフデの類．＝'毛柄钉灰包'

〔粗挥发油〕cūhuīfāyóu〔名〕㊥ナフサ．＝'粗汽油'，'石脑油'

〔粗活(儿)〕cūhuó(r)〔名〕力仕事．荒仕事．畑仕事．

〔粗货〕cūhuò〔名〕①粗製品．②がさつもの．

〔粗急〕cūjí〔形〕㊥がさつでせっかちである．

〔粗加工〕cūjiāgōng〔名〕粗仕上げ．粗加工．前仕上げ．粗削り．

〔粗甲醇〕cūjiǎchún〔名〕㊥メタノール．メチル·アルコール．木精．

〔粗讲〕cūjiǎng〔動〕簡略に説明する．大体のことを話す．おおざっぱに話す．

〔粗焦油〕cūjiāoyóu〔名〕㊥粗タール．

〔粗铰刀〕cūjiǎodāo〔名〕㊥荒リーマ．

〔粗结婚率〕cūjiéhūnlǜ〔名〕普通婚姻率．

〔粗金〕cūjīn〔名〕練金．

〔粗晶〕cūjīng〔名〕巨大結晶．〔～粒〕㊥粗粒子．粗粒．〔～生铁〕㊥

粗粒鉄.

〔粗劲〕cūjìng〔形〕大きく力強いさま.〈～的字〉強い大きな字.

〔粗酒石〕cūjiǔshí〔名〕㊇粗酒石.

〔粗具规模〕cū jù guī mó〔成〕ほぼ形ができている.

〔粗看〕cūkàn〔動〕大ざっぱに見る.〈那篇文章我只～了一遍〉その文章はただ一度大ざっぱに見ただけです.

〔粗糠树〕cūkāngshù〔名〕㊇マルバチシャノキ.

〔粗糠榨取〕cū kāng zhàqǔ〔諺〕('都有油'と続き)あら糠から油をとるように徹底的に絞りあげる.

〔粗糠仔〕cūkāngzǐ〔名〕㊇ホウライムラサキ.

〔粗糠紫〕cūkāngzǐ〔名〕㊇クスノワガシワ.

〔粗口〕cūkǒu ㊄〔形〕言葉が野卑である;㊄.〔名〕下品な言葉;㊄.〔～烂舌〕〔成〕口が悪くてよくしゃべる.

〔粗矿〕cūkuàng〔名〕粗鉱.

〔粗剌〕cūla ＝'粗拉'〔形〕①そそくさとしている.㊐ ②いいかげんである.㊐ ③＝'粗糙①';俗語.㊐〈这活ル做的粗粗剌剌〉この仕事はやり方が雑だ.〈这桌面怎么粗粗剌剌的?〉このテーブルの表面はどうしてこんなにざらざらしているのか.

〔粗剌剌(的)〕cūlālā(de) ＝'粗剌③'〈～陈米〉ざらざらした古米.

〔粗蜡〕cūlà〔名〕①㊇軟ろう.粗ろう.②㊇スラック・ワックス.粗ワックス.

〔粗老〕cūlǎo〔形〕(肉質が)粗く固い.

〔粗厉〕cūlì〔形〕①(声が)太くてきつい,どすがきいている.〈～的嗓音〉どすのきいた声.②(態度が)粗暴できつい.〈～的命令〉乱暴で厳しい命令.

〔粗砾〕cūlì〔名〕小石.じゃり.

〔粗砺〕cūlì ＝'粗粝〔形〕'

〔粗粝〕cūlì〔名〕㊇①玄米.〈生活皆十分拮据,吃～的饭〉生活は皆とても貧しく,玄米の飯を食べている.②粗末な食べ物.〔形〕粗い.ざらざらしている.ごつごつしている.(作りなどが)雑である,粗雑である.＝'粗糙①'〈～的干粮〉ざらざらした'干粮'.〈肌肤从干燥～变得滋润而细嫩〉乾燥してざらざらしていた肌が潤いをとりもどし,きめ細かくなった.

〔粗粒〕cūlì〔名〕㊇粗粒.〔～度砂轮〕粗粒砥石.〔～含量〕粗粒分.〔～率〕粗粒率.〔～砂〕粗砂.

〔粗粒蝶〕cūlìdié〔名〕㊇サメガレイ.

〔粗粮〕cūliáng〔名〕(コメとコムギを除いた)雑穀,雑穀類.＝'粗粮食'↔'细粮';ただし南方ではコムギも含む.〔～细作〕トウモロコシ・コーリャン・アワなどを手をかけて,コメ・コムギ粉のようにおいしくする.

〔粗粱〕cūliáng〔名〕実が赤い品質の劣るコーリャン.

〔粗料〕cūliào〔名〕①未加工の材料・原料.②粗飼料.

〔粗劣〕cūliè〔形〕粗末である.粗悪である.粗末で劣っている.〈质量～〉品質が粗悪だ.〈屋里只有～的桌子〉部屋の中には粗末なテーブルしかない.

〔粗裂〕cūliè〔形〕荒れてひび割れている.〈～如土块的手〉土くれのように荒れた手.

〔粗柳簸箕,细柳斗〕cūliǔ bòji, xìliǔ dǒu〔諺〕('世上谁见男儿丑'と続き)同じヤナギの枝で編んだものでも箕のように無細工なものもあるし,ざるのように細工のよいものもある。世の中の男も美醜はあるがりっぱなものがいる;外見のよしあしで,人の価値が決まるものではない.外見で人を判断してはならない;(《西游·54》).

〔粗陋〕cūlòu〔形〕簡単粗末である.精緻でない.〈这所房子盖得很～〉この家はとても粗末に建ててある.

〔粗鲁〕cūlu(又)cūlǔ ＝'粗卤'〔形〕粗暴である.無鉄砲である.荒っぽい.そそっかしい.㊐〈～的语言〉乱暴な言葉.〈～爽直〉荒々しいがさっぱりしている.〈举动～〉〈行动很～〉行動が粗野だ.〈他是个火性人,说话～,你别介意!〉彼は気が短くて話し方も荒っぽいが,気にしないで.〈这位大姐,怎的恁般～性ル?〉このねえさんは,どうしてこう荒っぽい気性なのだ;(《金瓶梅·75》).

〔粗略〕cūlüè〔形〕粗い.粗略である.おおまかである.〈～的想法〉雑な考え.〈得到～的了解〉まずまずの理解を得た.〈据～的估计,便有近百人〉おおまかな見積もりでは百人近くいる.〈读者对他的丑恶历史或许可有一个～的了解〉読者は彼の醜悪な生涯に対しておおよその知識をもっておられるかもしれない.

〔粗麻〕cūmá〔名〕粗アサ.〔～布〕㊇ガンニー.〔～绳〕㊇マニラアサ綱.マニラ・ロープ.

〔粗蛮〕cūmán〔形〕粗野で野蛮である.粗暴である.

〔粗莽〕cūmǎng〔形〕粗暴である.荒っぽい.無鉄砲である.そそっかしい.＝'粗鲁'〈～汉子〉荒くれ男.〈性格～〉性格が粗暴である.

〔粗毛鳞盖蕨〕cūmáo línɡàijué〔連〕㊇イシカグマ.

〔粗毛兔〕cūmáotù〔名〕㊇華南産のウサギの一種.

〔粗毛线〕cūmáoxiàn〔名〕太毛糸.

〔粗毛竹鼠〕cūmáo zhúshǔ ＝'银星竹鼠'

〔粗眉〕cūméi〔名〕太いまゆげ.〔～大眼〕太いまゆげに大きな目.

〔粗米〕cūmǐ〔名〕玄米.＝'粗粝'

〔粗面粉〕cūmiànfěn〔名〕穀物(ことにコムギ)の粗びき粉.

〔粗面岩〕cūmiànyán〔名〕㊇粗面岩.

〔粗面轴鹿〕cūmiàn zhóulù〔連〕㊇粗面アキスジカ.

〔粗磨〕cūmó〔動〕粗びきにする.〈～去皮〉粗びきにして皮をとる.〔名〕㊇荒研ぎ.荒磨ぎ.〔～加工〕荒磨作業.

〔粗木锉〕cūmùcuò〔名〕㊇鬼目鑢.

〔粗泥炭〕cūnítàn〔名〕㊇粗泥炭.

〔粗碾〕cūniǎn〔名〕粗びき.〔動〕粗びきする.

〔粗派〕cūpài〔形〕㊄体がたくましい;㊄.

〔粗抛光〕cūpāoguāng〔名〕㊇生地研ぎ.

〔粗坯〕cūpī〔名〕①(手工芸品の)未完成品;磨いたり加工していないもの,生地の出ているもの.②㊄粗悪品;また,教養のない粗野な人のたとえ;㊄.

〔粗皮〕cūpí〔名〕㊇①樹皮.生皮.②粗い皮.〔～病〕㊇果実のいぼ皮病.粗皮病.〔～姬蛙〕㊇バトラーヒメアマガエル.〔～角蟾〕㊇キメアラコノハガエル.〔～栎〕㊇アベマキ.ワタクヌギ.〔～甜瓜〕㊇キャタローブ.〔～蛙〕㊇ツチガエル.

〔粗朴〕cūpǔ〔形〕質朴である.素朴である.飾り気がない.〈～的容貌〉飾り気のない顔.

〔粗气〕cūqì〔名〕荒い息.〈喘着～跑来了〉息遣いを荒くして走ってきた.〔形〕荒々しい.野卑である.㊐〈我说话粗里粗气,你可别见怪〉私は言葉が荒々しいですが,とがめないように.

〔粗汽油〕cūqìyóu〔名〕㊇ナフサ.〔～裂化〕ナフサ分解.

〔粗汽缸油〕cūqìgāngyóu〔名〕㊇シリンダー・ストック.

〔粗浅〕cūqiǎn〔形〕①粗雑である.雑駁である.〈谈一谈身己的～看法〉自身の粗雑な見解を話しましょう.〈认识很～〉認識がお粗末である.②内容が浅い,わかりやすい.〈我程度很低,只能看一些～的书〉私は(教育)程度が低いから,わかりやすい本しか読めない.〈像这样～的道理,你还不懂吗?〉こんななんでもない道理もきみにはまだわからないのか.

〔粗切〕cūqiē〔動〕荒削りする.〔～齿〕㊇荒削り刃.〔一轮刨刀〕荒切り用ギヤ・バイト.〔～刀盘〕㊇荒切り用カッター.〔～削〕㊇荒切削.

〔粗人〕cūrén〔名〕①武骨な人.粗野な人.②そそっかしい人.③㊇無学な人;現在では多く謙称.〈我是个～,这篇文章看不懂〉私は無学で,この文章を読んでもわからない.

〔粗嗓门ル〕cūsǎngménr ＝'粗嗓'〔名〕太い声.だみ声.どら声.荒々しい声.〈～的人〉太い声の人.だみ声の人.

〔粗扫描〕cūsǎomiáo〔名〕㊇粗走査.

〔粗涩〕cūsè〔形〕①ざらつく.なめらかでない.〈～的土布〉ざらざらした'土布'〔手織りの木綿布〕.〈表面摸着～〉表面は手ざわりがざらつく.②俗っぽい.下品である.③だみ声である.〈～的嗓音〉だみ声.

〔粗砂〕cūshā〔名〕粗砂.粗粒砂.粗目砂.荒目砂.〔～纸〕荒目のサンド・ペーパー.〔～质〕㊇粗砂質.

〔粗纱〕cūshā〔名〕粗糸.太手の綿糸;半製品.〔～车间〕粗糸をつくる作業場.〔～头机〕㊇ピッカー.

〔粗筛〕cūshāi〔名〕目の粗い篩.

〔粗生〕cūshēng〔形〕(植物が悪条件下でも)よく生長する.生命力が強い;㊄.〈～的木薯种下去就会有收成〉生命力の強いキャッサバを植えると,きっと収穫がある.

〔粗声〕cūshēng〔名〕荒々しい声.太い声.〔～大气〕〔～大嗓〕〔～粗气〕〔成〕(話し方が)荒々しい.㊐〈～地说〉荒々しい声で言った.

〔粗食〕cūshí〔名〕粗末な食べ物.粗食.〈～薄味〉同上.

〔粗石〕cūshí〔名〕㊇ラップル.ラップル・ストーン.粗石.〔～蜡〕スケール・ワックス.

〔粗石膏〕cūshígāo〔名〕粗石膏.

〔粗使〕cūshǐ〔形〕①ふだんよく使われる;㊄.②荒仕事に使う.下働きに使う;㊄.〈～的家人〉下働きの使用人.〈～的丫头〉下働きの若い女性.③㊄大きくて重い;㊄.〈所有～的家伙以及房屋,俱托刘老者照管〉すべての大きくて重い家具と家屋は,劉老人に委託し世話をしてもらうことになった;(《三侠·23》).

〔粗视(的)〕cūshì(de)〔形〕マクロ(の);㊄.〔～偏析〕㊇肉眼的偏析.〔～试验〕㊇肉眼試験.〔～组织〕㊇肉眼組織.＝'宏观结构'〔～照片〕肉眼組織写真.

〔粗实〕cūshi〔形〕①(物が)太くて頑丈である.(人が)がっしりして健康である.〈这张桌子的腿很～〉このテーブルの脚は太くて丈夫だ.〈～的腰身〉太い腰回り.②㊄(人が)ずんぐりしている,小さくて太っている;㊄.〈他虽不难看,可有点太～了〉彼はぶさいくではないが,少々ずんぐりしている.

〔粗收入〕cūshōurù〔名〕総収入.

〔粗手笨脚〕cū shǒu bèn jiǎo〔成〕①動きや手先が無器用なさま.〈～地把她放倒在炕上〉無器用に彼女をオンドルの上に寝かせた.〈别看他～的,心眼可鬼呢〉彼は無器用だけれども,とても機転が利く.②(事をするのに)荒々しいさま,そそっかしいさま.

〔粗疏〕cūshū〔形〕綿密でない.おおざっぱである.細心でない.うかつである.いいかげんである.そこつである.〈工作～〉仕事がいいかげんである.〈我深愧浅陋而且～〉私は無教養でしかもそこつなことを深く恥じた.〈小人～〉私は不注意であった;(《水浒·26》).〔名〕㊇カージング.粗梳き.〔～机〕㊇梳解き機.〔～毛纺〕粗梳毛

紡績. [～纹理] (林) 粗造木理.

[粗树枝] cūshùzhī 〔名〕粗朶. 小枝;水中にあって、冬に魚が越冬する場所となるやや太い木の枝;釣り.

[粗率] cūshuài 〔形〕① 粗末である. ② そそっかしい. 〈他人很～〉彼は人間がおおざっぱだ.

[粗霜] cūshuāng 〔名〕(気) 霜粗目.

[粗丝木] cūsīmù 〔名〕(植) アライトノキ;クロタキカズラ科.

[粗丝锥] cūsīzhuī 〔名〕(機) 荒タップ.

[粗死亡率] cūsǐwánglǜ 〔名〕普通死亡率.

[粗饲料] cūsìliào 〔名〕粗飼料.

[粗松] cūsōng 〔形〕粗い. 密でない. [～纹理] (林) 目切.

[粗松香] cūsōngxiāng 〔名〕(化) 生松脂.

[粗俗] cūsú 〔形〕俗っぽい. 下品である. 低俗である. 〈～的语言〉下品な言葉. 〈你这话太～了〉あなたの言葉はたいへん下品だ. 〈他的谈吐、举止怎么那么～?〉彼の話しぶりや立ち居振る舞いはどうしてあんなに下品なのか.

[粗碎] cūsuì 〔動〕粗く砕く. 粗砕する. [～机] (機) 粗砕機. [～片] (土) 粗砕片. [～石膏] (機) 粗砕石膏.

[粗溚] cūtǎ 〔名〕(機) 粗タール.

[粗台粗凳] cūtái cūdèng 〔連〕粗末なテーブルと腰掛け.

[粗碳酸钙] cūtànsuāngài 〔名〕(機) 真珠灰.

[粗镗] cūtáng 〔名〕(機) ラフ・ボーリング.

[粗糖柴] cūtángchái 〔名〕(植) ヤマビワ.

[粗陶器] cūtáoqì 〔名〕(機) ストーン・ウェア.

[粗体] cūtǐ 〔名〕(印) アンチック. ボールドフェース. ＝'黑体' [～字] ゴシック. 大きな太い活字;活字の字体. ＝'黑体字'

[粗调] cūtiáo 〔名〕(機) 鈍同調. 粗調整. コース・アジャストメント. [～棒]粗調整棒. [～机构]粗動機構. [～节]コース・コントロール. [～谐]粗同調. [～装置]粗動装置.

[粗铁板] cūtiěbǎn 〔名〕(方) 鉄棒. ＝'铁棍';(凶).

[粗听] cūtīng 〔動〕ざっと大まかに聞く.

[粗通] cūtōng 〔動〕だいたい通じる. ほぼわかっている. 〈～兵法〉兵法にほぼ通じている. 〈～日语〉日本語にだいたい通じている. 〈～文墨〉少しばかり文章を書くことがうまい. 少し学問がある.

[粗铜] cūtóng 〔名〕粗銅. 荒銅.

[粗头粗脑] cū tóu cū nǎo 〔成〕無鉄砲である. そそっかしい. うかつである. そこつである.

[粗头颈] cūtóujǐng 〔名〕(方) (医) (部分的)甲状腺肥大;(凶).

[粗腿] cūtuǐ 〔名〕① 太い腿. 〈～大脚〉太い腿と大きい足. ② (取り入る目標となる)権勢・財力のある人. 黒幕. [抱～]権勢・財力のある人に取り入る. 大ものに取り入る. 有力者に頼る.

[粗腿病] cūtuǐbìng 〔名〕(医) (方) 象皮病.

[粗纹木材] cūwén mùcái 〔連〕(林) 粗木理材.

[粗席] cūxí 〔名〕あらむしろ.

[粗习] cūxí 〔動〕(書) おおざっぱに理解する.

[粗细] cūxì 〔名〕① 太さ. 〈碗口～的钢管〉わんぐらいの太さの鋼管. 〈这样～的沙子最合适〉これくらいの粒の砂がちょうどいい. 〈只有火柴杆那样～〉マッチ棒くらいの太さしかない. ② 細かさ. 丁寧さ. 洗練と粗野. 雑なものと精巧なもの. 下等のものと上等のもの. 野暮とスマート. 〈地里出粮多少, 也看活的～〉畑からどれだけの穀物がとれるかは、手間の入念さによる. 〔形〕太かったり細かったり. (書)

[粗纤维] cūxiānwéi 〔名〕(林) 粗纖維.

[粗线] cūxiàn 〔名〕太糸. [～条] 1)筆筋の太い線. 荒いタッチ. (例) 〈西湖的美丽的风景在～的描绘中浮现出来〉西湖の美しい風景が荒けずりな描写の中に浮かび上がってくる. 2)性格や言動の荒けずりな人. [～作风]事をするのに荒い態度.

[粗晓] cūxiǎo 〔動〕あらかたわかる. 〈～文义〉意味がひととおりわかる;(《古今·21》).

[粗屑岩] cūxièyán 〔名〕(土) アレナイト. 砂岩.

[粗心] cūxīn 〔形〕うかつである. うっかりする. そこつである. ↔'细心' 〈说话不要～!〉話はうかつであってはいけない. 〈她是一个～的人〉彼女はそこつ者である. 〈我一～把钥匙锁在房里了〉ついうっかり鍵を部屋の中においたまま錠を下ろしてしまった. [～大胆] [～大意] 〔成〕細心でなくおおざっぱである. そそっかしく不注意である. うかつである. 警戒心がない. いいかげんである. おろそかに考える. 油断する. (例)〈～往往搞错〉いいかげんだと往々にしてしそこなう. (例)〈大夫如果～, 会出医疗事故〉医者がそそっかしくて不注意だったなら、医療事故が起こるだろう. [～大意害死人] 〔諺〕油断大敵. [～浮气] 〔成〕そそっかしく上っ調子である.

[粗锌] cūxīn 〔名〕(機) スペルター.

[粗型] cūxíng 〔名〕(林) 粗型.

[粗性子] cūxìngzi 〔名〕そそっかしくうかつな性格、またそのような人.

[粗雄] cūxióng 〔形〕(書) 気性などが荒々しい.

[粗玄岩] cūxuányán 〔名〕(鉱) 粗粒玄武岩.

[粗选] cūxuǎn 〔名〕(機) ラフィング. 粗選. [～机]粗選機.

[粗压车间] cūyā chējiān 〔連〕石材・木材などを粗削りする作業場.

[粗牙螺纹] cūyá luówén 〔連〕(機) 並子螺子.

[粗哑] cūyǎ 〔形〕声が太くつぶれている. だみ声である. 〈声音～〉同上. 〈～的嗓门儿〉だみ声.

[粗研] cūyán 〔名〕(機) 荒アップ仕上げ. [～平板]荒アップ定盤.

[粗盐] cūyán 〔名〕あらじお.

[粗盐酸] cūyánsuān 〔名〕(化) 粗塩酸.

[粗眼筛] cūyǎnshāi 〔名〕(交) 荒目スクリーン.

[粗养] cūyǎng 〔名〕手間とお金をかけず、廉価で粗い飼料を用いる飼育方法.

[粗野] cūyě 〔形〕粗野である. 荒っぽい. 礼儀を知らない. 無作法だ. 〈说话～〉話し方が荒っぽい. 〈动作～〉動作が粗野である. 〈说得～〉話し方が乱暴だ. 〈行动～〉行動が粗野だ. [～动作] (体) ラフ・プレー.

[粗叶木] cūyèmù 〔名〕(植) ルリミノキ;アカネ科.

[粗衣] cūyī 〔名〕(白) 粗末な着物. 〈～淡饭〉衣食ともに質素である.

[粗银] cūyín 〔名〕(機) ドア・シルバー.

[粗硬] cūyìng 〔形〕① 重くて品質が悪い. ② ごつい感じがする. 太くて硬い. 〈～的手〉ごつい手. 〈～的头发〉太くて硬い髪. [～毛藻] (植) ホソジュズモ. ③(声が)大きくてぎこちない. 〈～的语言〉大きくてぎこちない言葉. 〈语气～〉語気が荒い.

[粗油脂] cūyóuzhī 〔名〕(化) 粗油脂. エーテル抽出物.

[粗有机物] cūyǒujīwù 〔名〕(農) 粗大有機物.

[粗有头绪] cūyǒu tóuxù 〔連〕少しばかり手がかりがある. ほぼ糸口がつかめている.

[粗愚] cūyú 〔形〕愚鈍である.

[粗鱼弦] cūyúxián 〔名〕(体) 力糸;釣り.

[粗窳] cūyǔ 〔形〕(書) 品質が悪い. 粗悪である. 〈陶器～〉陶器が粗悪である.

[粗原木] cūyuánmù 〔名〕(林) 素材.

[粗乐] cūyuè 〔名〕銅鑼や太鼓など打楽器だけで奏する音楽;管弦楽に対していう.

[粗造] cūzào (白)＝'粗燥'／'粗糙②' 〈谁想你这两个兄弟, 也这般无知～〉おまえたち二人がこうも無分別でそこつだったとは思いもよらなかった;(《水滸·72》).

[粗轧] cūzhá 〔名〕(機) 荒(粗)延べ. 粗圧延. 粗引き. ラフ・ローリング. [～工作轧辊]粗ワーク・ロール. [～辊]粗ロール. 荒引きロール. 荒延べロール. コギング・ロール. [～机]粗圧延機. 粗ミル. 荒引き圧延機. 荒引きロール. 荒延べ機. 荒延べロール. 荒ロール. [～孔型]粗延べ穴型. [～(碎)鳞机]粗スケール・ブレーカー. [～支撑轧辊]粗バック・アップ・ロール.

[粗针大线] cūzhēn dàxiàn ＝'粗针大麻线' 〔連〕① 細かでない針仕事. 裁縫仕事の粗いこと. ② 仕事のその場ふさぎなこと.

[粗知] cūzhī 〔動〕(書) あらまし知る. おおざっぱに知る. 〈生来聪俊, ～礼仪〉生まれつき賢く、礼儀についてはあらかた知っていた.

[粗枝材] cūzhīcái 〔名〕(林) 割材. 小枝.

[粗枝大叶] cū zhī dà yè 〔成〕① おおざっぱで注意がたりないさま. 粗雑である. 〈工作～〉仕事が粗雑だ. 〈作法～〉やり方が粗い. 〈～的想法〉ずさんな考え方. おおざっぱな考え方. 〈～的工作态度万万要不得〉ずさんな仕事のやり方は断じていけない. ② おおまかなところ. おおまかな輪郭;(《朱子語類·78》).

[粗枝软骨藻] cūzhī ruǎngǔzǎo 〔連〕(植) ユナ.

[粗枝仙菜] cūzhī xiāncài 〔連〕(植) フトイキス.

[粗脂肪] cūzhīfáng 〔名〕粗脂肪.

[粗直] cūzhí 〔形〕粗野で率直である. 〈为人～〉人となりが粗野で率直である.

[粗纸] cūzhǐ 〔名〕① 粗悪な紙. おとし紙. 〈一头说话, 一头去拿～〉おしゃべりしながら、おとし紙を取ろうと手をのばした;(《古今·4》).

[粗纸板] cūzhǐbǎn 〔名〕(林) チップボード.

[粗制] cūzhì 〔形〕粗製(の);[不完]. [～材]粗挽き材. [～醋酸钙]粗酢酸石灰. [～蜡] (林) 生木ロウ. [～滥造] 〔成〕粗製乱造する. ↔'精心杰作' (例)〈～的翻译〉いいかげんな翻訳. (例)〈搞生产一定要质量第一, 绝不能～〉生産では品質第一でなければならず、決して粗製乱造してはならない. [～螺母] (機) 黒ナット. 黒皮ナット. [～螺栓] (機) 黒皮ボルト. 黒ボルト. [～螺纹] (機) 粗い螺子. [～牙]粗い螺子山. [～凝乳酶]レンネット. [～品]粗製品. [～碳酸钾]粗炭酸カリ. カリ. [～油]原料油. [～樟脑]粗樟脳.

[粗质] cūzhì 〔形〕粗野で教養がない.

[粗质纸] cūzhìzhǐ 〔名〕ざら紙.

[粗中有细] cūzhōng yǒuxì 〔熟〕粗いなかに細かさがある. 粗っぽくみえても細心なところがある. 〈他是个～的人, 干这种工作很合适〉彼は雑なようでも細かいところによく気がつく人で、こんな仕事にはうってつけだ. 〈他为人～〉彼の人となりは大ざっぱなようで細心なところがある. 〈言语行为皆～〉言葉やふるまいが粗っぽいなかに細心なところがある.

[粗重] cūzhòng 〔形〕① (声が)太くて荒々しい. 〈～的噪音〉荒々しいどら声. 〈～的喘息声〉荒々しくあえぐ声. ② 手足が大きくて力がある. (物体が)重くて大きい. 〈～的手〉でっかい手. いかつい手.

〈他听见～的脚步声〉彼には荒々しい足音が聞こえた．③太くて色が濃い．〈～的笔道儿〉太くて濃い筆筋．〈眉毛显得浓黑～〉まゆは黒々として太い．④（仕事が）骨がおれる．〔～事儿〕力仕事．〈他干起活儿来，从最～的到最琐碎的，一向都是抢先去做〉彼は仕事となるといつもいちばん骨のおれる仕事から，いちばんこまごました仕事まで，何でも先を争ってやった．〔名〕㊟目方が重い品物・道具．〈装载灵柩家小～上车〉ひつぎや家族の者，そして家財道具を車に積みこんで行く；（《金瓶梅·88》）．〈～都弃了〉大きな荷物はみな捨てた；（《水滸·2》）．

〔粗馔〕cūzhuàn〔名〕㊞粗末な食事．
〔粗奘〕cūzhuǎng ＝'粗大①'
〔粗壮〕cūzhuàng〔形〕①たくましい．ごつい．〈身材～〉体格がたくましい．〈～的身体〉ごつい体．〈～的汉子〉たくましい体の男．〈那手黝黑～，十分有力〉その手はどす黒く，いかつく，とても力がある．〈他高个，红脸，～〉彼は背が高く血色がよく，たくましい．②太くて頑丈である．〈～的绳子〉太くて丈夫な縄．〈～的枝子〉太い枝．③（声が）太い，大きい．
〔粗状〕cūzhuàng〔形〕粗状(の)；〔不定〕．〔～层孔菌〕㊅モミサルノコシカケ．〔～丽牛〕㊥粗状カモシカウシ．〔～乳节藻〕㊅フサガラガラ．
〔粗拙〕cūzhuō〔形〕①粗悪である．できが悪い．〈花纹～〉模様がお粗末である．〈刻工～〉彫りが下手である．②そこつである．そそっかしい．荒っぽい．間が抜けている．〈这个人貌似～，可粗中有细〉この人はみかけは間が抜けていそうだが，そこつの中にも細心さがある．
〔粗琢〕cūzhuó〔名〕荒小敲き；石材の．
〔粗自然增加率〕cūzìrán zēngjiālǜ〔連〕普通自然増加率．
〔粗字体〕cūzìtǐ〔名〕㊞ゴシック体．
〔粗子〕cūzi〔名〕㊞太糸．粗紡．
〔粗足〕cūzú〔形〕㊞なんとか足りている．まあまあである．〈父母俱存，家道～〉両親は健在で，暮らしむきもまあまあである；（《醒世·5》）．
〔粗嘴伯劳〕cūzuǐ bóláo〔連〕㊅チゴモズ．
〔粗作〕cūzuò〔名〕㊟荒仕事．〈做～〉同上をする；（《初拍·2》）．

［怚㊀］ cū うかつである．そこつである．→㊁ jù

［徂］ cú ①往く．着く．行く．〈自西～东〉西から東へ行く．〈自春～夏，数百里田苗皆耗敎〉春から夏まで，数百'里'にわたる田畑がすべてだめになってしまった．②過ぎ去る．〈岁月其～〉歳月が過ぎていく．③始まる．④'殂'
〔徂暑〕cúshǔ ㊞〔動〕暑くなりはじめる．〔名〕陰暦6月の別称．
〔徂谢〕cúxiè〔動〕㊞①衰退する．②死ぬ．

［殂］ cú 死亡する．〈～化〉（-huà）同上．〈荷荷而～，年八十六岁〉文句を言いながら亡くなりました，年は86歳でした；（《古今·37》）．
〔殂殁〕cúmò〔動〕㊞死亡する．〈随此狱事署奏者，以次～〉この刑事事件に付和し署名し奏上したものは，つぎつぎに死亡した；（《冤魂志》）．
〔殂逝〕cúshì〔動〕㊞死去する．〈今魏征～，遂亡一镜矣〉いま魏徴が死去したので，一面の鏡を失ってしまった；（《隋唐嘉話》）．
〔殂谢〕cúxiè〔動〕㊞死亡する．

［卒㊁］（*卆） cù ＝'猝'慌ただしい．せわしない．→㊀ zú
〔卒卒〕cùcù〔形〕㊞慌ただしいさま．せわしないさま．
〔卒倒〕cùdǎo〔動〕卒倒する．
〔卒风暴雨〕cù fēng bào yǔ〔成〕風が強く雨も強い；（《詩経·邶風·終風》）．
〔卒降〕cùjiàng〔動〕㊞突然やってくる．〈秀才～，无以供待〉秀才様が急にいらしたので，何のおもてなしもできません；（《夜怪》）．
〔卒客无卒主〕cùkè wú cù zhǔ〔諺〕突然の来客には急に主人になれない．不意の来客には接待のしようがない；（《朝野僉載》）．
〔卒然〕cùrán〔副〕㊞突然．＝'猝然'〈啼呼有顷，～起坐〉しばらく泣き叫んでいたが，突然起きあがった；（《冥祥記》）．
〔卒乍〕cùzhà ㊞＝'卒然'
〔卒至〕cùzhì〔動〕㊞不意にやってくる．
〔卒中〕cùzhòng〔名〕㊩アポプレクシー．卒中．中風．

［促］ cù ①〔動〕差し迫る．〈急～〉差し迫っている．②促す．〈督～〉督促する．③近づける．〈～膝谈心〉ひざを交え胸を開いて語る．④急いで．慌てて．〈乃～至山下，摄衣疾上〉そこで急いで山すそに行き，着物のすそをからげて急いで山に登った；（《柳毅》）．⑤〔名〕姓．
〔促鞭〕cùbiān〔動〕㊞むちをあてる．〈～而行〉一むちあてると行ってしまった．
〔促病〕cùbìng〔名〕㊞急病．
〔促成〕cùchéng〔動〕促進して成功させる．成就を促進する．＝'促进'〈这件事是他大力～的〉このことは彼が極力促進し成功させたものだ．〈～今后大量的交易〉今後の大量取引を促進する．〈希贵公司尽力～交易，开展双方贸易，是为至盼〉取り引きの成立を促進し，貿易の発展にご尽力くださるよう切望します．〈只因来价偏高约25%，以致难期～〉ご通知値段25%方高値のため，成約見込みありません．〔～栽培〕㊆促成栽培．
〔促促〕cùcù ㊞〔形〕（時間が）せわしいさま，迫っているさま．〔擬〕さくさく；砂の上を歩くときの足音．〈雀步蹙沙声～〉スズメのような足どりで砂をはねてゆき，さくさくと音をたてる；（李賀《黄家洞》詩）．
〔促动〕cùdòng〔名〕㊛アクチュエート．＝'开动'，'致动'〔～器〕アクチュエーター．作動器．作動装置．＝'作动器'
〔促工吏〕cùgōnglì〔名〕㊞工事を監督する役人．〈某～闻于叔谋〉工事を監督する役人は叔謀に知らせた；（《開河》）．
〔促疾〕cùjí〔動〕㊟（呼吸が）荒い，速い；病状が悪化しているさま．〈只是出气大，人气小，已经～的很了〉出る息だけ大きく，入る息は小さく，もはやたいそう荒くなってきました；（《紅楼夢·98》）．
〔促甲状腺激素〕cùjiǎzhuàngxiàn jīsù〔連〕㊓甲状腺刺激ホルモン．
〔促进〕cùjìn〔動〕促す．促進する．促進させる．＝'促成'〈～了群众运动〉大衆運動を促進した．〈～农业的发达〉農業の発達を助長する．〈～积极性〉積極性を促す．〈对于～双方互相了解，颇有收获〉相互理解の促進に大いに成果がありました．〈希继续努力，以进一步～双方贸易〉双方の貿易をいっそう促進させるため，このうえとも御努力くださるようお願いいたします．〔～发芽〕㊆発芽促進．〔～分泌〕㊓分泌促進．〔～剂〕㊗促進剤．加硫促進剤．早急剤．助触媒．向上剤．アクセレレーター．プロモーター．＝'加速器'，'触媒'〔～萌芽〕㊆発芽促進．〔～派〕1）前進·拡大·主唱者．2）前進·拡大を主張する一派の人．〔～生产〕生産促進．〔～因子〕㊩アクセレレーター．〔～造血因子〕㊩造血促進因子．〔名〕促進力．＝'促使'〈对整个教育革命是一个大～〉教育革命全体にとって大きな促進力である．
〔促漏〕cùlòu〔動〕㊞せきたてる；'漏'は水時計の意．
〔促脉〕cùmài〔名〕〔中医〕急で，不規則な脈拍．
〔促忙〕cùmáng〔形〕㊞せわしい．忙しい．慌ただしい．〈正要将息人强马壮，不在～〉人もウマも休ませなくてはならず，急ぐことはない；（《水滸·34》）．〔～促急〕㊟慌ただしい．急いでいる．〈你应二爹今日素手，～没曾带的甚么在身边〉この応二のだんなは今日は全くの文なしでして，慌てていたもので何も持ってこなかったのです；（《金瓶梅·22》）．
〔促灭〕cùmiè〔動〕㊟殺す．亡き者にする．〈恨不得叫计氏即时～了〉なんとかして計氏をすぐにも殺したいものだと思った；（《姻縁·1》）．
〔促凝剂〕cùníngjì〔名〕㊥急結剤．アクセレレーター．＝'加速器'
〔促凝血球蛋白〕cùníngxuè qiú dànbái〔連〕㊩アクセレリン．アクセレレーター·グロブリン．
〔促拍〕cùpāi〔名〕テンポの速い歌曲．＝'簇拍'
〔促皮质素〕cùpízhìsù〔名〕㊖㊓副腎皮質刺激ホルモン．アドレノトロピン．＝'促肾上腺皮质激素'
〔促迫〕cùpò〔動〕せきたてる．急がす．〈他觉得良心在～着他必须承担责任〉彼は良心が彼に必ず責任を負うよう迫っているような気がした．〔形〕慌ただしい．緊迫している．差し迫っている．〈时间～〉時間が差し迫っている．
〔促掐〕cùqiā〔形〕①㊟人を謀殺する．②㊐意地悪くする．人をなぶる；㊐．又㊐．〈偕～依真～〉きみはほんとうにずるい．〈又做这等短命～的事〉またこのような罪もない人を陥れるような事をして；（《水滸·41》）．〔～鬼〕よく人をもてあそぶやつ．意地の悪いやつ．③㊐手のつけようがなく難しい．手をやく；㊐．〈哥门题目出得真～〉この問題はまことに手に余る．
〔促恰〕cùqià ㊟＝'促掐②'
〔促请〕cùqǐng〔動〕㊞要請する．慫慂する．〈～参加大会〉大会に参加するよう促す．〈～上级早作决定〉上層部に早めに決定するよう促す．
〔促染剂〕cùrǎnjì〔名〕促染剤．
〔促肾上腺皮质激素〕cùshènshàngxiàn pízhì jīsù〔連〕①＝'促皮质素'②㊩アドレノコルチン．アクス．
〔促声〕cùshēng ㊕＝'入声'
〔促使〕cùshǐ〔動〕（…するよう）促す，駆り立てる，（…を）促して…させる，せきたてて…させる；〔不定〕．〈为着～这些东西的消灭而创设条件〉これらのものの消滅を促すため条件を新たに作る．〈～某人注意〉なにがしに注意を促す．〈我公司必当尽力～该业务成交〉当方は本取引の成立に努力します．〈希贵公司对××牌人造棉出价，以便进一步～通产省减价出售〉通産省に値下げ方を働き掛けるために，××印人造綿に対して指し値をしてください．〈镒大惊，～人验之〉鎰は大いに驚き，とるものもとりあえず人を遣わしこれを確かめさせた；（《離魂記》）．〔名〕㊥アシスト．
〔促寿〕cùshòu〔動〕寿命をちぢめる．早く死ね；嫌悪感のある，また陰険薄情な人をののしるときの言葉．
〔促熟荷尔蒙〕cùshú hé'ěrméng〔連〕㊓成熟促進ホルモン．
〔促死促灭〕cùsǐ cùmiè〔熟〕死期を早める．〈若哄你，使～！〉もしもあなたをだましたら，棺桶に入る時期が早まることになる；（《金瓶梅·83》）．

〔促退〕 cùtuì 〔動〕退歩を促す；'促进'に対し風刺的に言ったもの．〔～派〕後退派；'促进派'に対し．

〔促乌喽〕 cùwūlóu 〔名〕方 奴隷市場；四川．〈在～把你卖了〉奴隷市場でおまえを売ってしまうぞ．

〔促膝〕 cùxī 〔動〕書 ひざを交えて親しく語るさま；二人が対座するときひざが接近することをいう．〈～密谈〉ひざを交えて密談する．〈～地交谈〉ひざを交えるようにして語り合う．〈两个～细谈〉二人はひざつきあわせて、とくと話をしました；（《警世·15》）．〔～谈心〕〔成〕甲 字解 3．＝'促膝而谈' 例〈大郎置酒相待、～、甚是款洽〉（陳）大郎は酒を出してもてなし、ひざをつきあわせて話し合い、とてもうちとけあった；（《古今·1》）．

〔促席〕 cùxí 書＝'促坐'

〔促狭〕 cùxiá 又 cùxia 方〔形〕度量が狭くこせこせしている．陰険である；北京，呉，又白．〈这小子真～！〉こいつはまったく陰険だ．〈死～小娼妇儿！〉まったくこずるいあまだ；（《紅楼夢·21》）．〔～鬼〕〔～鬼(儿)〕陰険な人．薄情な人．度量が狭くこせこせしている人．〔動〕人を陥れる．人に害を及ぼす．人をからかう．厄介な目に遭わせる；北京，呉，又白．〈怪小淫妇儿，使～灌撒了我一身〉このあばずれ、ふざけて私の体をびしょぬれにして；（《金瓶梅·68》）．

〔促销〕 cùxiāo 〔動〕売り上げをのばす．販売を促進する．〔～效果〕販売促進効果．

〔促性腺激素〕 cùxìngxiàn jīsù 〔連〕生 性腺刺激ホルモン．プロラン．

〔促音〕 cùyīn 〔名〕語 促音．

〔促趱〕 cùzǎn 〔動〕白 道を急ぐ．〈那二从者整顿了鞍马，～行程〉二人の従者は鞍を整えて出発を促すのであった；（《西遊·13》）．

〔促织(儿)〕 cùzhī(r) 〔名〕虫 コオロギ：冬着の仕度を促す虫であるとの意．＝'蟋蟀'，'蛐蛐儿'〈今日正在园内掏～，…〉今日も今日とて園内でコオロギを捕まえていると，…；（《紅楼夢·73》）．〈～甚微细，哀音何动人〉コオロギよ、おまえはたいへん小さい虫なのに、おまえの哀れな声はなぜそんなに私の心をゆさぶるのか；（杜甫《促織》詩）．〔～不吃癞虾蟆肉，都一锹土上人〕諺 コオロギがヒキガエルの肉を食べることはない，どちらも土に入って冬眠したり壁のすきまに入ったりする同じ仲間だから；同じ境遇にあることをいう；（《金瓶梅·24》）．

〔促装〕 cùzhuāng 〔動〕書 急ぎ旅装を整える．急いで身仕度をする．〈～就道〉急いで旅仕度をして出掛ける．〈韋武乃～，却自下邽归长安武定堡〉韋武はそこで急いで旅仕度して，下邽から長安の武定堡に帰ろうとした；（《韋武》）．

〔促樽〕 cùzūn 〔動〕書 樽を引きよせる．〈～合坐行觞〉樽を引きよせ座席をともにして互いに酒をくみかわす；（曹植《妾薄命》詩）．

〔促坐〕 cùzuò 〔動〕書 席を近づけて座る．ひざを交える．〈于是～，同食焉〉そこで体をすりよせて一緒に座り，ともにそれを食べた；（《太眞·下》）．

〔猝〕

cù にわかに．突然．〈～生变化〉急に変化が起きる．

〔猝变〕 cùbiàn 〔名〕医 アクシデント．

〔猝不及防〕 cù bù jí fáng 〔成〕急で防ぐのに間に合わない．突然で手の打ちようがない；（《閲微草堂筆記·15》）．〈遭到一个～的打击〉防ぐ間のない不意打ちにあう．

〔猝倒病〕 cùdǎobìng 〔名〕林 立枯病．

〔猝尔〕 cù'ěr 〔副〕書 突然．にわかに．〈～夭逝〉突然夭逝した．

〔猝发〕 cùfā 〔動〕書 突然意外なことが起こる．〔名〕機 バースト．

〔猝降〕 cùjiàng 〔動〕書 突然ふりかかる．〈天灾～〉天災が突然ふりかかった．

〔猝灭〕 cùmiè 〔名〕機 消弧．消滅．クエンチ．＝'猝熄'〔～电路〕消滅回路．

〔猝然〕 cùrán 〔形〕書 突然なさま．だしぬけである．〈～问了这样一句〉だしぬけにこんなことを聞いた．〈她～转过话题〉彼女は急に話題を変えた．〈臣～遭疾，有劳圣虑，臣何以克当？〉臣は突然病にあい，陛下には御心配をおかけ致しました，どうして顔を向けることなどできましょう；（《三俠·22》）．

〔猝死〕 cùsǐ 〔動〕書 急死する．〔名〕医 突然死．

〔猝熄〕 cùxī ＝'猝灭'〔～火花〕機 瞬滅火花．〔～频率〕機 クエンチング周波数．＝'猝熄振荡频率'〔～物〕機 クエンチャー．〔～振荡器〕機 クエンチング発振器．

〔酢㊀〕

cù ＝'醋' ＜㊁ zuò

〔酢浆草〕 cùjiāngcǎo 〔名〕植 カタバミ；カタバミ科．

〔媨〕

cù 〔名〕姓．

〔瘄㊀〕

cù （～子）〔名〕方 はしか；浙江．〈出～子〉はしかにかかる．＜㊁ cuò，㊂ xī

〔醋〕

cù ① 〔名〕酢．食酢．② 嫉妬する．〈～意〉嫉妬．焼きもち．〈吃～〉焼きもちをやく．注 旧白話では動詞として独立することもある．〈他～你使得，你～他使不得〉あの方があなたに焼きもちをやくのはいいですが，あなたがあの方に焼きもちをやくのはよろしくありません；（《紅楼夢·21》）．③ 〔動〕（'～儿了'として）嫉妬した．④ 〔動〕白 恐れる：'怵'の仮借字．〈行者却也有些～他，虚丢一棒，败阵而走〉行者（悟空）もいささかおじけづき，棒で一つ空突きすると，負けを認めて逃げ出した；（《西遊·55》）．

〔醋氨酚〕 cù'ānfēn 〔名〕医 アセタミノフン．アセトアミノフェン

〔醋钵儿〕 cùbōr 〔名〕白 陶製の鉢の一種．注 次例は異本には'错钵儿'ともする．〈鲁达再入一步，提起那～大小拳头，…扑的只一拳〉魯達はまた一歩入り，あの'醋钵儿'のような大きなこぶしで，ただ一突き突いた；（《水滸·3》）．

〔醋醋溜溜〕 cùcùliūliū 〔形〕白 読書人が世事にうといさま．＝'酸溜溜'

〔醋大〕 cùdà 〔名〕書 貧者．貧乏書生．＝'措大'

〔醋碘苯酸〕 cùdiǎnběnsuān 〔名〕医 アセトリゾイン酸．

〔醋丁酰心安〕 cùdīngxiānxīn'ān 〔名〕薬 アセビュトロル．

〔醋妒〕 cùdù 〔動〕焼きもちをやく．〈也正在～他两个〉ちょうどその二人に嫉妬しているのでした；（《紅楼夢·9》）．

〔醋蛾子〕 cù'ézi 〔名〕方 酢に生える白カビ；北京．

〔醋酐〕 cùgān 〔名〕化 無水酢酸．＝'乙酐'

〔醋缸醋瓮〕 cù gāng cù wèng 〔成〕嫉妬心の強い人のたとえ；（《紅楼夢·65》）．

〔醋罐(子)〕 cùguàn(zi) 〔名〕酢を入れるかめ．喩 焼きもちをやく人・嫉妬心の強い人を指す．〈等我性子上来，把这～打个稀烂，他才认得我呢！〉わたしがかんしゃく玉を破裂させて，あの'醋罐'〔ここでは'凤姐'を指す〕を粉々にくだいてやったら，あいつもわたしという人間がわかるだろうよ；（《紅楼夢·21》）．

〔醋海生波〕 cù hǎi shēng bō 〔成〕焼きもちをやき，けんかをする．痴話騒ぎを起こす．

〔醋壶〕 cùhú 〔名〕酢を入れるポット．

〔醋化〕 cùhuà 〔名〕化 酢化．〔～机〕酢酸化機．酢化器．〔～器〕酢酸製造器．

〔醋话儿〕 cùhuàr 〔名〕白 回りくどい話．〈你～又来了〉おまえのくどい話がまた始まった；（《金瓶梅·57》）．

〔醋解〕 cùjiě 〔名〕化 アセトリシス．

〔醋劲儿〕 cùjìnr 〔名〕嫉妬心．〈～大〉嫉妬深い．

〔醋精〕 cùjīng 〔名〕化 アセチン．酢酸エキス．

〔醋栗〕 cùlì 〔名〕① 植 スグリ．グーズベリー．＝'灯笼果'〔～叉丝壳〕農 マルスグリのうどんこ病菌．② スグリの実．

〔醋溜〕 cùliū 〔動〕酢と油であえる；浙江．

〔醋娘子〕 cùniángzi 〔名〕焼きもちやきのかみさん．猜疑心の強い妻．うたぐり深い奥さん．

〔醋藕〕 cù'ǒu 〔名〕食 酢漬けのレンコン．

〔醋瓶〕 cùpíng 〔名〕① 酢の瓶．酢入れ．② 焼きもち．〈把～摔倒了〉やきもちを爆発させる．

〔醋醛〕 cùquán 〔名〕化 アセトアルデヒド．＝'乙醛'

〔醋酸〕 cùsuān 〔名〕化 酢酸．アセティック・アシッド．＝'乙酸'〔～铵〕酢酸アンモニウム．〔～苯基〕化 アセトキシフェニール基．〔～比重计〕酢酸比重計．〔～苄酯〕酢酸ベンジル．＝'乙酸苄酯'〔～冰片脂〕酢酸ボルニール．〔～底片〕写 アセテートフィルム．〔～地衣红染色法〕医 アセト・オルセイン染色法．〔～丁酸纤维素〕1)医 アセチル・ブチル・セルロース．2)化 セルロース・アセト・ブチラート．〔～发酵〕酢酸発酵．〔～钙〕酢酸石灰．〔～酐〕無水酸．〔～杆菌层〕医 アセトバクター属．〔～镉〕酢酸カドミウム．〔～汞〕酢酸第二水銀．〔～基〕医 アセトキシ基．〔～娠烯醇酮〕アセトキシプレグネノローン．〔～计〕＝'酢酸比重计'〔～钾〕酢酸カリウム．〔～甲酯〕酢酸メチル．〔～菌〕酢酸菌．〔～可的松〕酢酸コルチゾン．〔～里哪脂〕酢酸リナリール．〔～铝〕酢酸アルミニウム．酢酸礬土．〔～棉〕アセテート綿．〔～钠〕酢酸ナトリウム．〔～培养基〕酢酸ナトリウム寒天培地．〔～粘胶纤维〕＝'醋酸人造纤维'〔～浓度〕酢酸度．〔～铅〕酢酸鉛．鉛酢．〔～强的松龙〕薬 サクシン．〔～人造丝〕〔～人造纤维〕アセテート・シルク．酢酸人絹．酢酸レーヨン．アセテート人絹．〔～溶液〕〔～液〕酢酸溶液．〔～试验〕酢酸のテスト．〔～双氧铀〕〔～铀〕酢酸ウラニル．＝'乙酸铀'〔～丝〕アセテート・シルク．酢酸人絹．〔～铁〕酢酸鉄．〔～铜〕酢酸銅．〔～戊酯〕酢酸アミル．＝'乙酸戊酯'〔～纤维〕アセチルセルロース．酢酸セルロース．アセテート繊維．アセテート人絹．〔～纤维板〕通 アセチル・セルロース・シート．〔～纤维丝〕アセテート人絹．アセテート・シルク．〔～纤维树脂〕酢酸繊維樹脂．＝'不燃性赛璐珞'〔～纤维素〕アセテート繊維．酢酸繊維素．酢酸セルロース．アセチル・セルロース．エストロン．〔～薄膜〕アセチル・セルロース膜．アセチル・セルロース・フィルム．〔～薄片〕アセチル・セルローズ・シート．〔～树脂〕酢酸繊維素樹脂．〔～涂料〕セロンラッカー．〔～纤维线〕アセテート系．〔～锌〕酢酸亜鉛．〔～盐〕酢酸塩．アセテート．＝'乙酸盐'〔～氢化可的松〕薬 コルチゾン．酢酸ヒドロコルチゾン．〔～乙烯〕〔～乙烯酯〕酢酸ビニル．＝'乙酸乙烯'〔～乙烯树脂〕酢酸ビニル樹脂．〔～乙脂〕〔～乙酯〕酢酸エチル．酢酸エーテル．〔～异戊酯〕酢酸イソアミル．〔～酯〕アセテート．＝'乙酸盐'

〔醋坛子〕 cùtánzi 〔名〕① 酢を入れる陶器つぼ．② 嫉妬深い人を諷していう．〈他爱人是个～〉彼の奥さんは焼きもちやきだ．

〔醋味〕 cùwèi 〔名〕① すっぱいにおい．② すっぱい味．③ 焼きもち．

〔醋心〕 cùxīn 〔動〕方 ① 胃酸が出る．胸がやける；北京．〈净吃白粥爱

～〉サツマイモを食べてばかりいると胸がやけるぞ．②いやになる；老成．那戏都听～了〉あの芝居はすっかり聞き飽きてしまった．

〔醋性〕cùxìng〔名〕①悋気^{りんき}．焼きもち．〈闹(发)～〉焼きもちをやく．②酸味．

〔醋意〕cùyì ＝'醋性①'〈很有些～〉焼きもち気味である．〈带了～地对她说〉ねたましそうに彼女に言った．

〔醋糟〕cùzāo〔名〕①酢の搾りかす．②山西人を指す；山西人は酢を好む．

〔醋脂〕cùzhī〔名〕化 トリアセチン．〔～人造丝〕酢酸人造絹糸．

〔醋汁子〕cùzhīzi〔諺〕('老婆拧出来的'と続き)極度に嫉妬深い焼きもちやきのたとえ．〈略劝过两三次，便骂我是'～'〉2，3度いさめましたら，私のことを「とんでもない焼きもちかかあのしぼり出た(産んだ)やつ」と悪口を言います；(《紅樓夢·80》)．

〔醋酯纤维〕cùzhǐ xiānwéi〔連〕化 アセテート繊維．

〔醋渍〕cùzì〔形〕酢に漬けた；〔洋〕．〔～物〕食 酢漬け．〔～白菜〕食 酢漬け白菜．

［趣(二)］ cù ①催促する．うながす．＝'促'〈再三～余作诗〉再三にわたり，私に詩を作るよう催促した；(《周秦》)．②すみやか．すばやい．// (一) qù

［蔟］ cù まぶし．〈蚕～〉同上．

［簇］ cù ①群がる．塊^{かたまり}になる．集まる．集める．ものを集めて塊や山にする．〈眉头一～，…〉まゆをよせると，…；(《警世·28》)．〈～了一盆炭火〉火鉢に火をおこす；(《金瓶梅·1》)．②群れ．塊．③〔量〕群れを数える．〈一～鲜花〉一群らの美しい花．〈一会价响呵，似玳筵前几～笙歌闹〉しばらくして音が聞えてきた，宴席の前で2，3の群れの笙^{しょう}の音や歌が騒がしいようだ；(《元曲·梧桐雨·4》)．〈一～人闹闹炒炒，…〉一群の人がわいわいがやがや，…；(《清平·洛陽》)．④機 束．バンチ．⑤化 多様体．マニフォールド．⑥きわめて．とても．〈～然一新〉きわめて新しい．斬新^{ざんしん}である．〈打扮得浑身上下～然一新〉全身上から下まで見ちがえるほど新しく身ごしらえする；(《海上花·5》)．⑦矢じり．＝'镞'〈藏矢二十～〉矢を20本隠した；(《初拍·3》)．

〔簇虫亚纲〕cùchóng yàgāng〔連〕動 グレガリナ亜綱．

〔簇簇〕cùcù〔形〕書 群がるさま．群がり並ぶさま；たくさんの人馬車両が一か所に集まっているようす．〈荣国府门前车辆纷纷，人马～〉栄国府の門前は車でごった返し，人やウマで大混雑です；(《紅樓夢·29》)．〈衣衫～〉衣装を何枚も重ねる；(《醒世·1》)．

〔簇吊儿〕cùdiàor〔名〕掛け物になっている書画．

〔簇定〕cùdìng〔動〕旧 取り囲む．群がり集まる．群がり集める．〈小童～要钱〉子どもらが群がって金をせがんだ；(《古今·34》)．〈～三娘奔庄走〉三娘を取り囲み，村へと急いだ；(《劉知遠》)．

〔簇动〕cùdòng〔動〕多くのものが一緒に集まって間断なく揺れ動く．〈黑影憧憧，庞杂地在窗棂上～着〉黒い影がゆらゆらざわざわと窓枠のすきまにうごめいている．

〔簇刮全新〕cùguā quán xīn ＝'簇刮拉新'，'簇崭全新'，'簇刮崭新'〔熟〕方 真新しい．非常に新しい．＝'簇新'；图．

〔簇果〕cùguǒ〔名〕植 果そう．

〔簇花〕cùhuā〔名〕ふさ咲きの花．〔～茶藨〕植 ヤブサンザシ．〔～芹〕植 カタマリバナゼリ；セリ科．〔～粟米草〕植 ハコベモドキ．〔～性〕園 ふさ咲き性．〔動〕旧 (細工ものなどに)たくさんの花をあしらう．〈～点翠的首饰〉花や翡翠^{ひすい}をあしらった髪飾り；(《古今·1》)．

〔簇火〕cùhuǒ〔動〕火をかきあつめておこす．〈拏火箸～〉火箸^{ひばし}で火をかきおこす；(《金瓶梅·1》)．

〔簇芥〕cùjiè〔名〕植 カブダチカラシ；アブラナ科．

〔簇酒敛衣〕cù jiǔ liǎn yī〔成〕人々に少しずつ酒をもらって飲み，人々に少しずつ布を出してもらって着物を作ること；(《琅琊代醉編》)．

〔簇居〕cùjū〔動〕集まって住む．集落を作る．〈祖辈～山区多年〉先祖たちは長年にわたって山で身を寄せ合ってきた．

〔簇聚〕cùjù〔動〕群れ集まる．〈那边～着二三十个人〉あちらに2，30人が集まっている．〈花丛中蝴蝶～〉花の茂みの中にチョウチョウが群がっている．

〔簇盘〕cùpán〔名〕旧 前菜として出す盛り合わせの料理．〈先吃了大馒头，后吃～〉まず大きな'馒头'を食べ，それから前菜を食べた；(《西遊·44》)．

〔簇捧〕cùpěng〔動〕①群がって取り囲む．取り巻く．〈守门的约有四五十军士，～着一个把门的官人在那里坐定〉およそ4，50人の門衛の兵士が，一人の城門をあずかっている役人を囲んで座っている；(《水滸·61》)．②旧 支持する．擁護する．

〔簇射〕cùshè〔名〕物 シャワー．

〔簇生〕cùshēng〔名〕植 集落団．〔～垂幕菇〕植 ニガクリタケ．〔～椒〕植 トウガラシ．〔～卷耳〕植 ミミナグサ．オオミミナグサ．〔動〕植 群がる．一斉に生えてくる．

〔簇双鸦〕cù shuāngyā〔熟〕旧 あげまきを結う；頭上で髪を二つに分けて束ね結ったまげ．少女の髪型．

〔簇下〕cùxià 旧＝'簇定'

〔簇新〕cùxīn〔形〕非常に新しい．(おもに服飾について)斬新である．真新しい；'簇崭新'ともいう．〈～的西装〉真新しい洋服．〈一叠～的纸币〉真新しい一束のお札．〈只见一带～的粉墙露出楼阁重重〉一帯の真新しい白壁から幾重にも楼閣が見えておりました；(《三侠·12》)．〈今日早起方系上，还是～的，…〉今朝はじめて締めたばかりですから，まだ真新しいもので，…；(《紅樓夢·28》)．

〔簇序草〕cùxùcǎo〔名〕植 ゾクジョソウ；シソ科．

〔簇叶〕cùyè〔名〕植 葉．

〔簇拥〕cùyōng〔動〕群がり取り囲む．一団となる．集めかかえる．(多くの人が取り囲むように)つき従う．擁する．〈工人们～着自己的代表，热烈地欢呼着〉労働者は自分たちの代表のところへ群がり寄って熱烈に歓呼の声をあげている．〈三四个人～着一位身材高大的汉子〉3，4人が体の大きな男を取り囲んでいる．〈却于丧中～姬妾，日夜饮酒作乐〉喪中にかかわらず美女を擁して，日夜酒を飲み快楽にふけった；(《古今·40》)．〈～下堦基〉多くの人がぞろぞろと段をおりた；(《元曲·蝴蝶夢·2》)．〈～翠莲上轿〉翠蓮にわっと群がってかごに乗せた；(《清平·快嘴》)．

〔簇崭全新〕cùzhǎn quánxīn〔熟〕まったく新しい．真新しい．

〔簇植〕cùzhí〔名〕植 寄せ植え．密植．

［踧］ cù ①〔踧踖〕(cùjí)〔形〕書 恭しくおどおどしているさま．恐れつつしむさま．〈太守～，谢道〉太守はおどおどしながら，謝して言った；(《古今·17》)．〈毅～而受爵〉毅は恐縮して杯を受けた；(《柳毅》)．〔～不安〕〔成〕恭敬で心安らかでないさま；(《論語·郷黨》)．例〈宝玉因贾政在坐，自是～，…〉宝玉は賈政がこの席にいるので，自然かしこまった気詰まりな思いでしたが，…；(《紅樓夢·75》)．②〔踧然〕(cùrán)〔形〕恭しくおどおどしているさま．③＝'蹙'

［颇］ cù 縮める．しわを寄せる．

［蹙］(*促) cù ①差し迫る．〈穷～〉窮迫する．②〔動〕縮める．収縮する．(まゆを)ひそめる．〈～眉〉まゆをひそめる．〈只见李妃双眉紧～，一时腹痛难禁〉李妃はまゆをひそめ，急に腹痛がして耐えられないようすでした；(《三侠·1》)．

〔蹙蹙〕cùcù〔形〕書 小さく縮んでいるさま．

〔蹙頞〕cù'é〔動〕書 額にしわをよせる．

〔蹙金〕cùjīn〔名〕刺しゅうの手法の一つで，金線で刺しゅうをし，その紋様の表面が平らでなく縮んでいるもの．＝'撚金'

〔蹙鞠〕cùjū〔名〕書 けまり．〈汉成帝好～〉漢の成帝はけまりを好んだ；(《小說》)．

〔蹙眉〕cù，méi〔動〕まゆをしかめる．〈他蹙了一下眉说〉彼はちょっとまゆをしかめて言った．

〔蹙迫〕cùpò〔動〕書 ①迫る．②縮こまる．

〔蹙然〕cùrán〔形〕書 憂えるさま．不安のさま．

〔蹙缩〕cùsuō〔動〕①しわがよる．縮む．〈老人的脸～得满是皱纹〉老人の顔は縮んでしわだらけになっている．②畏縮する．すくみ上がる．〈畏难～〉困難におびえて逃げ腰である．

〔蹙皱〕cùzhòu ＝'蹙缩①'〈脸上～着很深的纹路〉顔にとても深いしわがよっている．

［蹴］(蹵) cù ①ける．＝'蹋'②踏む．＝'踏'〈一～而就〉一踏みで終わる．たちどころに成就する．

〔蹴鞠〕cùjū ＝'蹴蹋'書〔名〕けまり．〔動〕まりをける．〈和他下棋，～，百般玩耍〉彼女と碁をうったり，けまりをしてあれこれと遊んだ；(《醒世·1》)．

〔蹴球〕cùqiú〔名〕書 玉まわし．〈～踏绳，舞于竿颠者，素气沮色，逡巡不敢入〉玉まわし，綱渡り，竿^{さお}の上で踊る人もあっけにとられ元気を失い，ためらって入ろうともしなかった；(《老父》)．

〔蹴然〕cùrán〔形〕書 慎むさま．不安なさま．

〔蹴踏〕cùtà〔動〕踏む．〈马蹄～着石阶〉ひづめを石段に置いている．

CUAN　ㄘㄨㄢ

［汆］ cuān ①〔動〕湯の中に入れてさっと煮る．〈～汤〉スープを作る．〈～丸子〉肉だんごをゆでる．②(～儿)〔名〕方 めん類の中に加えるとろみのついたスープ；北京．③(～子·儿)〔名〕方 薄い鉄板で作った細長い筒状の湯沸かし；こんろの火口の中へ突っ込み湯を沸かす；東北．〈要喝水，我拿～子给你烫！〉お湯を飲みたいのなら私が'汆子'で沸かしてあげましょう．④〔動〕方 湯を沸かす；多く'汆子'で；北京．〈～了一汆子水〉ひと'汆子'の湯を沸かした．〈～一铫子开水〉さっと，やかん一杯の湯を沸かす．■'瀺'とも書く．⑤〔動〕方 (油で)揚げる；呉．〈油～黄豆〉油でダイズを揚げる．〈买了一斤排骨，等一会油里～～〉'排骨'〔骨付きのバラ肉〕を1'斤'買ったから，あとで油で揚げよう．⑥〔動〕方 漂う；呉．〈船自己慢慢地～〉船はひとりでゆっくりと漂う．

〔汆壶〕cuānhú〔動〕鉄製の長い円筒形のもので，オンドルの穴に入れて湯を沸かす．

〔汆汤〕cuāntāng〔動〕方 沸騰した湯に入れて煮る．転 よくわかって

いない；〔四川〕．〈～普通话，听起来硬补人〉共通語が生半可だと，聞いているのは確かにつらい．

〔氽粥〕cuānzhōu〔名〕〔方〕御飯に水を加えて煮こんだおかゆ；〔呉〕．〔注〕コメから作るおかゆと区別する．

[撺]（攛） cuān 〔方〕①〔動〕投げる．ほうる．〈～在河里〉川の中へ投げすてる；（《警世·37》）．〈将老王尸首～人涧中〉老王の死体を谷川に投げこんだ；（《京本·15》）．②〔動〕急いでする．やたらとやる．〈临时旋（xuàn）～〉その場になっててんてこまいする．③（～儿）〔動〕〔方〕（'～了'として）かっと怒る．ぷんと怒る．腹をたてる；〔北京〕．〈他～儿了〉彼は怒ってしまった．〈他一听…，立时就～儿了〉彼は…と聞くと，すぐに怒り出した．④唆す．〈～掇〉☞〔語彙〕．⑤急にしめつける．⑥〔動〕〔方〕間に入れる．挿入する；〔閩〕，又〔白〕．⑦〔動〕〔方〕（高い所から）飛びおりる；〔閩〕，又〔白〕．〈从半空里～将下来〉中空から飛びおりた；（《水滸·21》）．⑧〔動〕〔白〕（力いっぱい）跳ぶ；'蹿'に通じる．〈谢小娥亏得溜撒，忙自去～在舵上〉謝小娥は幸いにも敏捷であったので，さっとかじの上に跳び移った；（《初拍·19》）．⑨〔動〕〔白〕走る．かける．＝'窜'〈出得东门，打上两鞭，那马不剌剌的望东溪村～将去〉東門を出て，二鞭くれると，そのウマはぱかぱかと東渓村めざして駆けて行った；（《水滸·18》）．⑩〔白〕貫く．＝'穿'〈～梭〉☞〔語彙〕．

〔撺撤〕cuānchè〔動〕投げすてる．

〔撺椽〕cuānchuán〔動〕〔白〕家を建てる大工が垂木を屋根に運びあげる．〔転〕息切れする．あえぐ．〈盘得两个气一似～，欲遁逃，又恐怕诸军笑〉二人はぐるぐると回りながら戦って息が乱れてきます，逃れようとも思いますが，諸軍の笑いものになることを恐れます；（《董西廂·2》）．

〔撺担子〕cuān dànzi〔熟〕〔方〕かっと怒る．ぷんと怒る；〔北京〕．

〔撺道〕cuāndào〔動〕唆す．〈猪八戒～孙行者教变化走了罢，他不肯走，…〉猪八戒は孫行者（悟空）を唆して変化させ去らせようとしたのに，やつはどうにも行かず，…；（《西遊·34》）．

〔撺登〕cuāndeng〔動〕〔方〕唆す．けしかける；〔北京〕．〈他老～着要去〉彼はいつも行くようにけしかけている．

〔撺调〕cuāndiào〔白〕＝'撺掇①'

〔撺断〕cuānduàn〔動〕〔白〕①唆す．おだてる．勧める．②奏する；芝居の音楽用語として使われる．

〔撺掇〕cuānduo〔動〕①唆す．けしかける．そばからはやしたてる．せきたてる．催促する．勧める；俗語．〈他一再～我学滑冰〉彼は何度も私にアイススケートを習うよう勧めた．〈他说他本来不想买，都是你～他买的〉彼はもともと買うつもりはなかったのに，あなたに唆されて買ったんだと言っている．〈女孩子们全围上来～着他〉女の子たちがみな彼を取り巻いてけしかけている．〈便在女儿前一力～成了，…〉さっそく娘を前にして熱心にくどき落とし，…；（《紅楼夢·2》）．〈极力～丈夫带淑女同去〉極力，夫に淑女と一緒に行くよう勧めた；（《古今·40》）．〈怎当这婆子撮合山的嘴～，宋江依允了〉宋江はどうしてあのばあさんの仲人口にのせられて言いなりになったのだろう；（《水滸·20》）．〈则被这雾锁云埋，～得鬼魂快〉ただただこの霧にとざされ雲に埋もれて，霊は早くとせきたてられた；（《元曲·竇娥冤·4》）．〈这些人都～：'好对夫妻！'〉これらの人々はみな，「いい夫婦だ」とはやしたてた；（《京本·10》）．②〔白〕手助けする．〈难得何九叔～，…〉ありがたいことに何九叔にお助けいただき，…；（《水滸·26》）．

〔撺赶〕cuāngǎn〔動〕急いで行う．

〔撺赶子活〕cuān gǎnzihuó〔熟〕急ぎの仕事をする．やっつけ仕事をする；俗語．

〔撺哄〕cuānhǒng〔動〕〔白〕唆す．唆してだます．おべんちゃらなどを言っておだてあげる．〈如此～了几日，行装打叠已备，齐齐整整起行〉かようにして数日おだてられているうちに，旅装もそろい，きちんとして出発します；（《初拍·22》）．〔～鸟乱〕わいわいと騒ぎたてる．集まってにぎやかにする．大騒ぎする．〔例〕〈众人骤然吃酒，写合同，大家～〉みんなは思いがけなく酒を飲み，契約書を書いてにぎやかに騒いだ；（《今古·9》）．

〔撺卷〕cuānjuàn〔動〕〔白〕答案を提出する．

〔撺来〕cuānlái〔動〕〔白〕工面する．〈三十、五十家～，比及攒到，是几个斋供〉30，50とお金を工面してくるので，それがたまるのを待って数人の僧に布施をすればよい；（《董西廂·6》）．

〔撺瞒〕cuānmán〔動〕〔白〕隠しごまかす．人の目をごまかす．〈他不整～着，你家肯要他？〉あいつがいいかげんなことを言わなければ，あなたも使ったりしないだろう；（《金瓶梅·72》）．

〔撺弄〕cuānnong ＝'撺掇①'

〔撺拳拢袖〕cuān quán lǒng xiù〔熟〕〔白〕かたくこぶしを握り，腕まくりをする；けんかの用意をすること；（《姻緣·35》）．

〔撺怂〕cuānsong ＝'撺掇'

〔撺唆〕cuānsuō〔動〕〔白〕唆す．教唆する．〈果然信那呆子～，手中捻诀，口里念咒〉はたしてその阿呆の唆しを信じ，手で数珠をまさぐり口で呪文を唱えた；（《西遊·27》）．

〔撺梭〕cuānsuō〔形〕〔白〕機織りの梭のように往来の絶えないさま．往来のひんぱんなさま．忙しく行き来するさま．〈日月～〉機の梭が行ったり来たりするごとく，月日も同様に行ったり来たりする；月日がたつのが早い．〔例〕〈小二独自一个～也似扶侍不暇〉小二はひとりでばたばたと応接にいとまがない；（《水滸·10》）．

〔撺行〕cuānxíng〔動〕〔白〕走り回る．〈骑着一匹～的马，…〉一匹の走り回るウマに乗って，…；（《水滸·52》）．

[蹿]（躥） cuān ①〔動〕跳び上がる．〈猫～到房上去了〉ネコが屋根に跳び上がってしまった．〈身子往上一～把球接住〉ぱっと跳び上がってボールを受けとめる．②突然出てくる．③〔動〕〔方〕噴き出る；〔東北〕など．〈鼻子～血〉鼻血がどっと出る．④〔動〕〔方〕（体が）大きくなる．背が伸びる；〔北京〕．〈一年不见，这孩子又～出半头来了〉一年会わないうちに，この子は頭半分ぐらい背が伸びた．

〔蹿蹦〕cuānbèng〔動〕ぴょんぴょん跳ぶ．〈成群的猴子满山上～〉サルの群れが山のどこでも跳び回っている．

〔蹿跶〕cuānda〔動〕〔方〕①ぴょんぴょん跳びはねる；〔東北〕．〈这孩子多欢势，在他娘怀里直～〉この子は大喜びして，母親の腕の中でぴょんぴょん跳びはねてばかりいる．②ふらふらして不まじめである；〔東北〕．〔僧〕

〔蹿房越脊〕cuān fáng yuè jǐ〔成〕屋根に跳び上がり，屋根から屋根へ飛ぶように伝わっていく．

〔蹿火〕cuānhuǒ〔動〕〔方〕怒る．激怒する．〈这样一闹，他心里更～〉このように騒ぎたてると，彼は胸中ますます怒りがこみ上げてきた．

〔蹿货〕cuānhuò〔動〕〔方〕大勢で売れ行きのよい商品を奪い合って買う．

〔蹿节〕cuānjié〔動〕〔方〕祝祭日に売り出す；〔北京〕．〈这批货是～的〉これらの商品は祝日に売り出すものだ．

〔蹿年〕cuānnián〔動〕〔方〕旧正月をあてこんで年越し用の商品を売る；'年'は'年货'〔年越し用の品物〕；〔北京〕．

〔蹿儿〕cuānr〔動〕〔方〕かっとなる．怒る；〔北京〕．〈我才说了两句，他就～了〉私が二言三言いっただけで彼はかっとなった．

〔蹿腾〕cuānteng〔動〕〔方〕ぴょんぴょん跳びはねる．〈大青马一声长嘶，便～开了〉大きな黒ウマは一声いななくと，跳びはねて逃げ出した．

〔蹿跳〕cuāntiào〔動〕跳びはねる．〈松鼠上下～〉リスが上り下りしながら跳びはねている．

〔蹿挺〕cuāntǐng〔動〕〔方〕（穀物の穂や茎が）伸びる；〔北京〕．

〔蹿稀〕cuān，xī〔動〕①腹を下す；俗語．〈蹿了三天稀〉3日間下痢をした．②〔方〕本当の話が出てくる；〔北京〕．〈仔细一问就～了〉詳しく聞いたら本当の話が出てきた．

〔蹿檐子〕cuān yánzi〔熟〕①〔方〕焦ったり，怒ったりして大騒ぎする；〔北京〕．〈一听这话，他登时就～了〉この話を聞くと，彼はすぐに焦って大騒ぎをした．②＝'蹿圆子'

〔蹿圆子〕cuān yuánzi〔熟〕目を怒らせる．かっと怒る；'圆子'は目を指す．＝'怒目圆睁'

〔蹿猿子〕cuān yuánzi〔熟〕〔方〕①背がたいへん高い；〔東北〕．②＝'蹿檐子①'；〔北京〕．

[镩]（鑹） cuān ①（～子）〔名〕氷を割る鉄製の器具．②〔動〕同上で氷を割る．〈～冰〉同上．

[攒㊁]（欑） cuán ①〔動〕集める．寄せ集める．〈用旧零件～成一辆自行车〉古い部品を寄せ集め，自転車を1台作った．〈～钱〉☞〔語彙〕．〈～眉〉☞〔語彙〕．②〔動〕〔白〕包囲する．〈那三只虎～着赵升，…〉その3頭のトラは趙昇を取り囲み，…；（《古今·13》）．〈把大圣～在一处，…〉大聖（悟空）を中に囲んで遠まきにしたまま，…；（《西遊·7》）．③〔動〕〔白〕つまむ．取る．＝'抓'，'取'，'撮'，'合'〈快到晁家看了脉，～了药〉早く晁家へ行き脈をはかり，薬を調合しなさい；（《姻緣·4》）．④〔白〕隠れる．〈～形〉☞〔語彙〕．⑤＝'钻㊀'，/㊁zǎn

〔攒拌儿〕cuán bànr ＝'攒瓣儿'〔熟〕〔方〕①力を合わせてやる；〔北京〕．〈大伙儿一～，这点儿活儿不值什么〉みんなが力を合わせてやれば，これくらいの仕事は何でもない．②一緒になって攻撃する．（…に対抗して）団結する；〔北京〕．

〔攒茶〕cuánchá〔名〕〔白〕お茶うけの菓子；シロップ漬けの果物など．

〔攒凑〕cuáncòu〔動〕寄せ集める．かき集める．〈大家～了几个钱，给他作路费〉みんなでいくらかのお金を寄せ集めて，彼の旅費に充ててやった．

〔攒簇〕cuáncù〔動〕一か所に集める．〔僧〕〈瓦屋～的村庄〉かわらぶきの家の立ち並ぶ村．〈把花儿～在一起〉花を一か所に集める．〈攒攒簇簇不敢动，好似老鼠见猫〉一か所に集まったまま動こうとせず，まるでネコににらまれたネズミみたいだった．

〔攒底〕cuándǐ〔名〕漫才の落ちの部分．〔動〕（cuán，dǐ）〔方〕取りにする．出し物の最後にもってくる；〔北京〕．〈把他们那个段子～〉彼らのあのレパートリーを取りにしよう．

〔攒典〕*cuándiǎn*〔名〕〔古〕役人．

〔攒钉〕cuándìng〔動〕〔白〕穴をあけ装訂する．とじる．〈一切动用家伙～登记〉すべての日用家財道具が帳簿に綴まれ，書き込まれた；（《紅楼夢·105》）．

〔攒动〕cuándòng〔動〕群がり動く．〔僧〕〈只见万头～〉見えるは数万の群衆の人波のみ．〈灯会上人头～，锣鼓声，鞭炮声此起彼伏〉'灯会'〔元宵節の灯籠祭り〕では人がうごめき，ドラや太鼓・爆竹の音が

波のように寄せては返す.

[攒垛] cuánduò〔動〕寄せ集めてうず高くする.〔名〕寄せ集めうず高くなったもの.

[攒峰] cuánfēng〔名〕幾重にも重なり合っている峰.

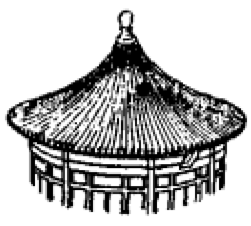
[攒盒(儿)] cuánhé(r)〔名〕果物・菓子・酒のつまみものを分けて入れる仕切りのある箱;ふたつき.〈凤姐又命攒了两盘并一个~, 与文官等去〉鳳姐はまた2枚の皿と仕切りつきの蓋物に集めて、文官たちに送ってやりました;(《紅樓夢・41》).〈一架~佳肴美酝〉箱に入ったおいしい酒のつまみと美酒;(《醒世・3》).

[攒忽儿] cuánhur〔動〕(方)(体を)丸める.〈冷得他在被窝儿里一直~〉寒くて彼は寝床の中で体を丸めた.

[攒花(儿)] cuán huā(r)〔連〕(方) ① 造花を作る;〔北京〕.〈她们~儿做花圈〉彼女は造花を作って花輪にした. ② 円形模様の縫い取りをする;〔北京〕. ③ 花模様の縫い取りをする;又(白).〈~结〉花模様をあしらった装飾用の結び目.〈~的拜匣〉花模様の縫い取りのある文箱;(《醒世・3》). ④ (白) 八重咲きの花の絵をかく.〈~染出几痕霜〉八重の花をかけば、点々と霜(キクの花弁のたとえ)を置く;(《紅樓夢・38》).

[攒集] cuánjí〔動〕集まる.〈教室前~了许多学生〉教室の前には多くの学生が集まった.

[攒尖儿] cuánjiānr〔名〕(方) 頂上がとがっている屋根;'四角攒尖''攒尖顶'のものがある;〔北京〕.〈~的亭子顶儿〉とがったあずまやの屋根.



攒尖儿

[攒金] cuánjīn〔動〕(白) 金を出し合う.〈~庆寿〉金を出し合って誕生日を祝う;(《紅樓夢・43》).

[攒劲] cuán, jìn〔動〕努力する. 力を集中する. ☞'攒劲 zǎnjìn'

[攒聚] cuánjù〔動〕一か所に集まる. 一か所に集める.〈把你的小朋友都~起来, 去捡柴吧!〉ちびっ子をみんな集めて、薪拾いに行かせなさい.

[攒军] cuánjūn〔動〕(白) 軍隊を派遣して戦い、威力を示す.〈陵欲~, 方令击鼓, 一时打其鼓不鸣〉(李)陵は出陣しようと思い、そこで太鼓を打たせたが、すぐにはその太鼓は音をたてなかった;(《變文・李陵》).

[攒拢] cuánlǒng〔動〕(白)(取り囲むように)寄り集まる. 群がり集まる.

[攒忙] cuánmáng〔動〕(方) 農繁期、互いに協力し合って仕事をする.

[攒眉] cuán, méi〔動〕まゆにしわを寄せる. まゆをひそめる.〈攒着眉〉まゆをひそめている;不愉快な顔をしている.〈~叹气〉まゆをひそめてため息をつく.[~苦脸]〔成〕不愉快な表情をいう;(《官場・11》).

[攒弄] cuánnong〔動〕(方) ① もむ. こする. いじくる;〔北京〕. ② 組み立てる;〔北京〕.〈你会~电视机么?〉きみはテレビを組み立てられるか. ③ 掌握する;〔北京〕.

[攒殴] cuán'ōu〔動〕寄ってたかって殴る.

[攒盘(儿)] cuánpán(r)〔名〕(方) 前菜の盛り合わせ. オードブル. ='冷盘(儿)','拼盘(儿)';〔北京〕.〔動〕(白)='攒殴'

[攒钱] cuán qián〔連〕金を寄せ集める. 金を出しあって合わせる.〈~合买〉金を集めて一緒に買う. ☞'攒钱 zǎn qián'

[攒儿] cuánr〔名〕① たまり場;隠語. ② (方) 組み合わせて作った物;〔北京〕.

[攒三聚五] cuán sān jù wǔ〔成〕三々五々一か所に集まる. あちこちから寄せ集める.

[攒射] cuánshè〔動〕(書) 銃で集中射撃をする. 矢を一斉に目標に集中する.

[攒丝] cuánsī〔動〕(方) 金属製の細い糸を器物の上に象嵌して、細かい模様を作る;〔北京〕.

[攒蹄] cuántí〔動〕(白) 馬蹄を止める;'攒'の停止の意味は「隠す」の意味から派生した.〈驻马~不动尘〉ウマをとどめて塵ひとつ動かさない;(《變文・捉季布》).

[攒头] cuántóu〔動〕(白) ①(かごの中などへ)頭をつっこむ. ② 顔を出す. 自分も参加することを示す.〈见人为恶处强~, 闻道讲经佯不听〉人が悪いことをしているのを見るとむりにでも顔を出すが、お経を講じているのを耳にしても聞こえないふりをする;(《變文・成道經》).

[攒线] cuánxiàn〔動〕(白) 糸を(ひもなどに)組む.

[攒馅儿] cuánxiànr〔名〕(方) 蒸し物に入れるいろいろなものを混ぜたあん;〔北京〕.

[攒心辫] cuánxīnbiàn〔名〕子どもの髪型;頭の中央部に髪をたばね棒状に立てる.

[攒心盒子] cuánxīn hézi〔連〕(白)='攒盒(儿)'

[攒形] cuánxíng〔動〕(白) 隠れる. 身を隠す. 体あるいは身分を隠す.〈屈节攒刑(形)而乞食〉節をまげ、身分を隠して乞食をする;(《變文・伍子胥》).

[攒拥] cuányōng〔動〕(白) 群がって取り囲む.

[攒蚖] cuányuán ='攒沅'〔動〕(白) おびえる.〈侍从寂寞, 如同丧孝之家, 遗妾~, 仗(状)似败兵之将〉お供の者は寂しげで、あたかも親を失った家族よろしく、離縁の妾(王昭君)はおびえ、そのさまは敗軍の将さながらである;(《變文・王昭君》).

[攒簪] cuánzān〔動〕(書) かんざしを挿す.〈曳组~而趋隅者〉冠をひもでとめ、かんざしを挿して隅の方に行き来する人;(《蕿聽》).

[攒造] cuánzào〔動〕(材料を集めて)作る. ☞'攒造 zǎnzào'

[攒珠髻] cuánzhūjì〔名〕(白) 宝石をちりばめたまげ、もとどり.

[攒珠嵌宝] cuán zhū qiàn bǎo〔連〕(白) 宝石をちりばめる.

[攒子] cuánzi〔名〕(方) すり;〔北京〕.

[窜](竄)

cuàn ①〔動〕(匪賊・敵軍または野獣などが)逃げる, 逃げ回る. 逃げ隠れる. 走り回る. ='乱跑'〈~来~去〉あちらこちら走り回る.〈东跑西~〉あちらこちら逃げまどう. ② 追い払う. 追い散らす. 放逐する. 流罪に処する. 島流しにする. 放つ. 捨てる.〈两~荒徼〉二度も辺境の地に放逐された;(《枕中》). ③ 文字を書き改める.〈~改〉改竄する. なおす. ごまかす. ④〔動〕(煙・炎・火花が)乱れ飛ぶ. 噴き出る.〈喷着火星乱~的黑烟, 风掣电驰地飞驶过来〉火花が入りまじった黒煙をはきながら電光石火の速さで疾駆してくる. ⑤〔動〕(方)('~儿了'として)怒る. やきもきする. ⑥〔形〕(方) 香りが強い. 香りが鼻をつく. においが激しい;〔北京〕.〈这味儿真~!〉このにおいはほんとうにすごい. ⑦〔動〕(又 cuān)(方) きわだつ. 名が出る. ='蹿'

[窜斥] cuànchì ='窜逐'

[窜出去] cuànchuqu〔動〕(間を)走り抜けて出る. 逃げ出る.

[窜定] cuàndìng〔動〕(文字などを)改める. 改定する.

[窜动] cuàndòng〔名〕モーション. ='摆动'[~检查仪](機) がた測定器.[~量](機) 足搔き量.

[窜犯] cuànfàn〔動〕(小人数の敵が)侵犯する. 小規模に境界を犯す.

[窜伏] cuànfú〔動〕潜伏する.

[窜改] cuàngǎi〔動〕(書) ☞〔字解〕③.〈他们的特长便是'手术', ~厂史〉彼らの特長は「手なおし」であって、歴史を改竄することである.

[窜高] cuàngāo(又) cuāngāo〔動〕(方) 直線的に上昇する.

[窜红] cuànhóng〔動〕人気がある. もてはやされる. ='走红'

[窜坏板] cuàn huàibǎn〔熟〕(方) 挑発離間する. 陰で人の悪口を言う;〔貴〕.

[窜火儿] cuànhuǒr〔動〕(方) 怒る. いらいらする. かっとなる.〈范生听了心中~〉范生はこれを聞いて腹をたてた.

[窜踞] cuànjù〔動〕逃亡し占拠する.〈~海岛〉島に逃げて占拠する.

[窜脸胡] cuànliǎnhú〔名〕(方) ほおひげ;〔四川〕.〈这一脸~的男人泣不成声〉このひげだらけの男がむせび泣いた.

[窜匿] cuànnì〔動〕こそこそ隠れる.

[窜儿鸡] cuànrjī〔名〕(鳥) ツグミ;〔北〕.

[窜扰] cuànrǎo〔動〕①(小人数の敵が)出没して攪乱する. ② かき回して探す. ひっかき回す. ③(物とりで)騒がす.

[窜上] cuànshàng(又) cuānshàng〔動〕(方) きわだつ. 頭角を現す. 名が出る.

[窜身] cuànshēn〔動〕身を隠す.

[窜逃] cuàntáo〔動〕(貶) ①(難を避けて)逃げる.(命からがら)逃げる. ② 逃亡する. 姿をくらます. 逃走する.〈~的小股匪徒全部被我搜山部队歼灭〉逃走していた悪人たちは我が捜査隊によって殲滅された.

[窜条] cuàntiáo (方)='蹿条';〔貴〕.

[窜筒] cuàntǒng〔名〕江南地方で酒のかんをするのに用いるブリキ製の筒型の容器.

[窜头] cuàntóu〔名〕(方) 甘い汁. うまみ.

[窜血] cuàn xiě〔連〕血が噴き出る.

[窜逸] cuànyì〔動〕(書) 逃亡する. 逃走する.〈在临安山险处埋伏, 以防~〉逃げないように、臨安山の要所に兵をひそませた;(《古今・21》).〈秀~被掠, 经数处作奴〉(潘道)秀は逃走したが捕らえられ、数か所を経て奴隷となった;(《冥祥記》).

[窜蛰] cuànzhé〔動〕(書) 逃げ隠れる.〈~幽薮, 深谷是室〉奥深く静かな湖沢に逃げ隠れ、深い谷が居室である;(《小說》).

[窜逐] cuànzhú〔動〕(書) 追いやる. 放逐する.〈臣所愿陛下赫然睿断, 将贼高俅、杨戬~于外〉臣の願うところは陛下には英明果断に奸賊の高俅・楊戩を外に追いやっていただきたい;(《宣和》).

[篡]

cuàn ①〔動〕臣下が君位を奪い取る. 簒奪する.〈~汉称帝〉漢朝を簒奪して帝と称した;(《醒世・2》). ②〔動〕不法に地位や権力を奪い取る.〈~权〉☞〔語素〕. ③〔名〕姓.

[篡党] cuàn, dǎng〔動〕党の最高地位を簒奪する.[~夺权]〔成〕党の指導と権力を簒奪する.

[篡夺] cuànduó〔動〕横領する. 奪い取る.(権力・名声などを)不当に得る, 横取りする.〈~领导权〉指導権をさらう.〈如果他们~政权国家就会变颜色〉もし彼らが権力をかすめとれば国家は変質してしまう.[~者]簒奪者.

[篡改] cuàngǎi〔動〕(経典・理論・政策などを)歪曲する, 曲解する. すりかえる.(都合のよいように)かってに解釈をつける.〈~历史, 捏造事实〉歴史を改竄し、事実を捏造する.〈历史是不允许任意~的〉歴史をかってに歪曲することは許されない.

［篡国］ cuàn, guó 〔動〕国の政権を奪い取る. 〈篡党～〉党と国家の権力者としての地位を奪い取る.
［篡军］ cuàn, jūn 〔動〕不正な手段で軍の指導権をF る.
［篡立］ cuànlì 〔動〕(書) 君主を殺して位に就く.
［篡逆］ cuànnì 〔動〕(書) 権力を簒奪する. 反逆する
［篡窃］ cuànqiè 〔動〕(地位や権力などを)非合法な手段によって奪い取る.
［篡权］ cuàn, quán 〔動〕① 政権・権力を奪う. ［～复辟］政権を奪い、もとの地位を回復する. ② 権利を奪う. 〈篡了世袭的权〉世襲の権利を奪った.
［篡位］ cuàn, wèi 〔動〕臣下が君位を奪い取る. 帝位を奪う. 〈此三人如常带剑上殿, 视吾如小儿, 久必～矣〉この3人はふだんと同じように剣をつけたまま昇殿し、余を子どものように見ているが、いずれきっと地位を簒奪しようとするにちがいない; («今古・25»).
［篡政］ cuànzhèng 〔動〕不正な手段で政権を奪う. ［～夺权］同上.

［爨］ cuàn ① 火をたき飯を炊く. 炊事する. 煮炊きする. 〈～婢〉(-bì) 〈～妇〉(-fù) 炊事をするはした女. 〈分～〉別々に煮炊きする; 世帯を別にする. 〈同居各～〉同居して炊事は別々にする. ② かまど. ③〔名〕姓.
［爨器］ cuànqì 〔名〕(書) 炊飯具. 〈家安～于福灶口〉家では炊飯具をかまど口に置いていた; («冥祥記»).
［爨室］ cuànshì 〔名〕(書) 厨房. 台所. 〈腊日将祀, 使婢于～造食〉'腊日'にお祭りをしようとして、台所で下働きの女性に料理を作らせた; («述異記»).

CUI ㄘㄨㄟ

［衰(二)］ cuī ① 等級. 順序. 〈等～〉同上. ② = '缞' / (一) shuāi
［衰绖］ cuīdié 〔名〕(書) 喪服. 〈谢玉英～做个主丧〉謝玉英は喪主の喪服にした; («古今・12»).
［衰麻］ cuīmá (書) = '缞麻' 〈贾政居长, ～哭泣, 极尽孝子之礼〉賈政は家長格なので喪服を着て大声で泣き、孝子の礼を十分尽くします; («紅樓夢・111»).
［衰衣］ cuīyī 〔名〕(書) 古時の喪服; 長さ6'寸'、幅4'寸'のアサの胸当て. = '缞衣' 〈一人布冠～, 哭于头下〉一人がアサの冠、アサの喪服を着て、首級の下で泣いた; («三國・33»).

［崔］ cuī ①(山などが)高く大きいさま. (畳) 〈～～〉高大なさま. ②〔名〕姓.
［崔巍］ cuīwēi 〔形〕(書)(山・建築物の)雄大なさま. 高大なさま. 高く険しいさま. 〈龙翔凤舞势～〉竜や鳳凰が翔び舞い、高く険しい; («警世・32»). 〈你看那里山势～〉ほら、あの山は高くて雄大だ; («西遊・36»).
［崔嵬］ cuīwéi (書)〔名〕ところどころ岩の出た山. 石や岩のごろごろした険しい山. 〔形〕高くそびえるさま. 高大なさま. 〈一处处殿宇～, 制度宏敞〉一つ一つの建物は高大雄壮で、境内も広々としていた; («警世・21»).

［催］ cuī ①〔動〕(人に対して)促す, せかす, せき立てる. 催促する. 督促する. 〈～他早点动身〉彼をせかして早く行かせる. 〈～人深省〉深く反省させられる. 〈～人泪下〉人の涙を誘う. 〈希～厂方尽速备货〉貨物の至急手配方をメーカーへご督促ください. 〈～开信用证〉信用状の開設を督促する. 〈老王打来三次电话了, ～你快去〉老王が3度電話を寄こして、きみが早く行くようせきたてている. ②〔動〕(物事を)早く発生させる. 〈～奶〉(薬や食物で)催乳する. 乳が出るようにする. ③〔名〕姓.
［催巴ㄦ］ cuībar(又) cuīber = '催把ㄦ' 〔名〕(方) 雑役; 人の雑用をさせられる人; 〔東京〕.
［催办］ cuībàn 〔動〕早く行うよう促す. 処理を促す.
［催逼］ cuībī 〔動〕催促する. 迫る. 促す. せきたてる. 〈～还债〉借金の返済をせきたてる. 〈～紧急〉矢の催促. 〈岁月相～〉歳月は人をせきたてるようにして過ぎ去っていく; (陶潜«飲酒»詩).
［催并］ cuībìng 〔動〕(旧) ① 促す. 催促する. せきたてる. 急がせる. 〈蔡九知府～合成陷车〉蔡九知府は急いで護送車をつくらせた; («水滸・40»). 〈他～的来, 不放片时刻〉彼は一刻をゆるがせにせず催促する; («元曲・謝金吾・1»). ② 催促して集める. 〈～礼物完足〉贈り物を十分に集める; («水滸・13»).
［催产］ cuī, chǎn 〔動〕産気づかせる. ［～激素］催産ホルモン. ［～剂］［～药］(薬) 分娩促進剤. ［～素］(生) 子宮収縮ホルモン. オキシトシン.
［催场］ cuīchǎng 〔動〕出演者の登場を促す.
［催促］ cuīcù 〔動〕促す. 催促する. 急がす. せきたてる. = '促使' 〈～实行计划〉計画の実行を促す. 〈班长～他快躺下〉班長は彼に早く横になるよう促した. 〈肥料～庄稼生长〉肥料は穀物の生長を促す. 〈在学习委员一再～下, 小王才把作业交上来〉学習委員が何度もせきたてたので、小王はやっと宿題を出した. 〈烦你去～声教他快快出来〉ごめんどうでも行って一声、早く出てくるよう彼に催促してください; («古今・40»).
［催动］ cuīdòng 〔動〕① 催促し行動させる. 〈～坐骑〉騎乗用家畜を追いたてる. ② 催促し開始させる. 〈春风～着花事〉春風が開花を促す.
［催督］ cuīdū 〔動〕(書)(工事などが早く完成するように)催促して監督する.
［催肥］ cuīféi 〔動〕(牧) 成長を早める. 太らせる. 〔名〕(牧) 肥育. = '肥育'
［催付］ cuīfù 〔動〕(商) 支払いを督促する.
［催干剂］ cuīgānjì 〔名〕(機) ドライヤー. = '干燥剂'
［催干油］ cuīgānyóu 〔名〕(機) ドライング・オイル.
［催赶］ cuīgǎn 〔動〕せきたてる. 急がせる. 早くするようにさせる. 〈这事ㄦ我们一定抓紧, 不必～〉この仕事は私たちがきっとしっかりやるから、せきたてるまでもない.
［催告］ cuīgào 〔動〕(法) 催告する.
［催花］ cuīhuā 〔名〕(園) 催花. ［～雨］(書) 春雨.
［催化］ cuīhuà 〔動〕(化) 触媒作用を受けさせる. ［～重整］接触改質. 触媒作用の調整. ［一法］(石) キャット・フォーミング. 接触リフォーミング法. ［～动力学］触媒動力学. ［～毒］［～毒物］触媒毒. ［～反应］触媒反応. 接触反応. カタリシス. ［～剂］化学反応促進剤. 触媒. 活力剤. アクセレレーター. アクチベーター. カタリスト. カタライザー. ［一层］触媒層. ［一除氧法］デオキソ法. ［一活性］触媒活性. ［一络合物］触媒錯合体. ［一再生］触媒再生. ［一再生塔］(石) 触媒再生塔. ［一载体］触媒担体. ［一中毒］触媒毒. ［～加氢］接触水添. ［～交换反应］触媒交換反応. ［～聚合］接触重合. ［～裂化］接触分解. ［一装置］接触分解装置. ［～器］(汽) アクセレレーター. ［～去氧法］デオキソ法. ［～时效］(機) 促進時効. ［～脱硫法］(石) 接触脱硫法. ［～现象］触媒現象. カタリシス. ［～氧化］接触酸化. ［～蒸馏罐］(機) 触媒レトルト. ［～作用］触媒作用. 接触作用. カタリシス.
［催交］ cuījiāo 〔動〕(商)(貨物などの)引き渡しを督促する.
［催缴］ cuījiǎo 〔動〕納入を促す. とりたてる. 〈听不见黄存仁的～月捐的声音〉黄存仁の月々の割り当て金の支払いを催促する声も聞こえない.
［催科］ cuīkē 〔動〕(書) 税金を督促する. ［～勒耗］〔成〕税を取り立てる; '耗'は'消耗'〔役所の費用〕、'勒'は強制すること. (例)〈～苛于虎〉税の取り立てはトラよりも過酷だった; («姻緣・5»).
［催泪］ cuīlèi 〔動〕(軍) 涙を催させる. ［～毒気］催涙ガス. ［～弹］催涙弾. ［～瓦斯弹］催涙ガス弾
［催领单］ cuīlǐngdān 〔名〕受領督促状.
［催马］ cuīmǎ 〔動〕ウマを急がせる. 〈～加鞭〉むちをあてウマを急がせる.
［催眠］ cuīmián 〔名〕(心) 催眠. ［～剂］催眠剤. ［～疗法］催眠療法. ［～曲］(音) 子守歌. ララバイ. ［～术］催眠術. ［～药］(薬) 催眠薬. = '安眠药' ［～状态］催眠状態. 〔動〕眠りを促す.
［催明鸟］ cuīmíngniǎo 〔名〕(鳥) ヒマドリ.
［催命］ cuī, mìng 〔動〕① 厳しく催促する. 火がついたようにせきたてる. ［～鬼(ㄦ)］(罵) うるさく催促する人. せきたてる人. (例)〈要是没有你这个～, 我怎么会把伞忘了呢?〉もし火のついたようにせきたてるきみのような人がいなかったら、私は傘を忘れることはなかったんだ. ② 命を縮める. ［～符］人の生命を縮めるまじないのお札; のろい殺すのに用いるお札. ［～鬼］(方) 死に神; 閻魔がこの世に遣わして人命をとりあげる小鬼.
［催纳］ cuīnà 〔動〕(税金などの)上納を催促する. 催促して上納させる.
［催奶］ cuī, nǎi 〔動〕☞〔字解〕②. ［～剂］(薬) 催乳剤.
［催批］ cuīpī 〔動〕上役の指示を促す. 〈他硬是把报告送了上去, 并三天两头～〉彼はなんと報告を上に送り、しかも3日に2度の割りで(たびたび)指示を求めた.
［催片子］ cuī piànzi 〔連〕(方) 土匪が要求書を出して強要する; 〔河南〕.
［催迫］ cuīpò 〔動〕迫る. 〈～还债〉返債を迫る. 〈来函～迅速前往〉手紙が来て、早く出向くよう迫ってきた.
［催齐］ cuīqí 〔動〕(車を)調えるのを急がせる. 〈～了车, 忙忙的去了〉車を調えるのを急がせて、あたふたと立ち去った; («兒女・24»).
［催青］ cuīqīng 〔動〕① 春化を促進させる; カイコの種紙を暖めて孵化を早める. ② (農) 春化処理をする.
［催情］ cuīqíng (牧)〔名〕発情促進. 〔動〕(雌の)発情を促進させる.
［催请］ cuīqǐng 〔動〕(書) 督促する. 督促を兼ねお願いする. 〈～发货〉出荷方を督促する. 〔名〕旧時、宴会のとき、定刻に使いの者をやって出席をお願いすること.
［催乳激素］ cuīrǔ jīsù 〔連〕(生) 催乳ホルモン. 乳腺刺激ホルモン.
［催乳素］ cuīrǔsù 〔名〕(生) 催乳ホルモン.
［催乳药］ cuīrǔyào 〔名〕(薬) 催乳剤.
［催色］ cuīsè 〔名〕(園)(レモンなどの)催色; 薬品によってきれいな色になるようにすること.
［催生］ cuīshēng 〔動〕①〔中医〕= '催产' ［～保命丹］(旧) 難産の際に分娩を促進し、母体の命を守る錠剤; («紅樓夢・42»). ［～剂］［～药］(薬) 分娩促進剤. ② 安産を祈り里方が出産する前の月あるいは臨月に贈り物をする. ［～礼］同上の贈り物. ［送礼～］同上の贈り物を

する．［～符］子どもが生まれるおまじないの護符．［～娘娘］安産をつかさどる女神．③誕生日の前日に(家庭内で)お祝いをする；老人に対しては'暖寿'を用いる．④⑤生まれた日にギョーザを食べて祝う；天津．

［催收］cuīshōu〔動〕催促し取り立てる．〈～賒欠〉掛けを取り立てる．

［催熟］cuīshú〔動〕熟成を促進する．

［催水］cuīshuǐ〔動〕金の催促をする；俗語．

［催速剂］cuīsùjì〔名〕化 アクセレレーター．

［催索］cuīsuǒ〔動〕(金銭・貸し金などをすぐ出すよう)迫る，強いる，強要する，むりに求める，居催促する．〈～金钱〉金を催促する．

［催讨］cuītǎo ＝'催索'

［催嚏瓦斯］cuītì wǎsī〔連〕呼吸器刺激性毒ガス．アダムサイト．

［催帖］cuītiě〔名〕催促状．

［催吐剂］cuītùjì〔名〕薬 吐剤．催吐剤．吐き薬．

［催唾剂］cuītuòjì〔名〕唾液分泌剤．催涎剤．

［催文］cuīwén〔名〕旧 催促書；'粮'［年貢米］を催促する公文書．〈原为打听～的事，没有别的〉じつは催促書のことを尋ねようと思っただけで，ほかには用事もありません；(《紅樓夢・99》)．

［催问］cuīwèn〔動〕催促する．〈自那以后一直没有～〉あれからずっと催促してない．

［催笑瓦斯］cuīxiào wǎsī〔連〕神経中毒性毒ガス．

［催芽］cuī，yá〔離〕〔動〕発芽を促進する．開花結実を促進する．〔名〕(cuīyá)催芽．芽出し．［～播］芽出しまき．［～苗床］催芽床．［～器］催芽器．［～温床］催芽床．

［催趱］cuīzǎn〔動〕旧 せきたてる．催促する．〈只说～攻城火器，赚开城门〉城ぜめの火器を催促すると言って，だまして城門を開けさせた；(《古今・21》)．〈只顾～轿夫飞走〉ただひたすらかごかきをせきたてて飛ぶように走らせた；(《醒世・5》)．〈～打点文书〉書類を早くするように急がせた；(《水滸・30》)．

［催征上供］cuīzhēng shànggòng〔連〕強引に民間の物資を没収し，お上の用に使う．〈国家正值用兵之际，粮饷要紧，官府只顾～，顾不得民穷财尽〉国家はちょうど戦争の最中で，兵糧が何よりたいせつであり，役所はひたすら民間の物資を没収して用立てることにかまけ，人民が窮乏し，物資が底をついてもかまっていられない；(《京本・16》)．

［催逐］cuīzhú〔動〕せきたてて追いやる．〈～他们向那黑暗的门口快走〉彼らをせきたてて暗い戸口の方へ追いやる．

［催妆］cuīzhuāng〔動〕旧 嫁をもらう前日に婿の家から贈り物をもって嫁の家に行く．［～诗］結婚の晩に花婿が花嫁に贈る詩；友人たちが贈る場合もある．［～速嫁］婚姻を催促して早めること．

［催装］cuīzhuang〔動〕貿 船積みを督促する．〈用航函～〉航空便で船積みを督促する．［～函件］船積み方督促文書．

［催租］cuīzū〔動〕小作料・賃貸料を催促する．［～逼债］年貢の納入，借金の返済をせきたてる．［～人］小作料を催促する役人．小作料取り立ての役人．

［摧］

cuī ①〔動〕砕く．砕き折る．壊す．破壊する．～毁 ☞ 語素．(細長く折りやすいものを)折る．〈把筷子～成两段〉箸を二つに折る．〈天～地塌〉天地が崩れる；(《水滸・1》)．②〔名〕姓．

［摧败］cuībài〔動〕(敵を)打ち破る．挫折させる．

［摧残］cuīcán〔動〕①うちひしぐ．じゅうりんする．痛めつける．踏みにじる．〈～文化〉文化をじゅうりんする．〈给人家～了〉人に痛めつけられた．〈为什么要这样地～？〉なぜこんなひどい目に遭わされるのだろう．〈～进步势力〉進歩勢力を破壊する．〈～了几百万工农人民〉何百万という労農人民を痛めつけた．〈似奴婢一般～〉奴婢さながらに痛めつけられる；(《劉知遠》)．②砕け破れる．敗れる．〈～梧桐叶〉ちりぢりになって落ちた梧桐の葉；(李白《塞下曲》詩)．〔名〕(多く，'受''遭受'の客語となり)じゅうりん，痛めつけられること．〈受了自然灾害的～〉自然災害に痛めつけられた．〈遭受了反动派的～〉反動派のひどい破壊を被った．

［摧藏］cuīcáng〔動〕書 心を痛める．悲しむ．

［摧挫］cuīcuò〔動〕書 挫折する．

［摧锋陷阵］cuī fēng xiàn zhèn〔成〕敵の先鋒を破って陣地を陥れる；(《晋書・景帝紀》)．

［摧毁］cuīhuǐ〔動〕たたき壊す．壊滅させる．たたきつぶす．〈～工厂的旧传统〉工場の古い伝統を打ちこわす．〈～殖民主义帝国主义制度〉植民地主義帝国主義の体制を壊滅させる．〈～旧的，建立新的〉古いものを打ちこわし，新しいものを立てる．〈～了反动统治机构〉反動支配機構をたたきつぶした．〈用大炮～敌人的碉堡〉大砲で敵のトーチカを破壊する．［～性］壊滅的(な)．例〈决定性的～的打击〉決定的な壊滅的打撃．

［摧坚陷阵］cuī jiān xiàn zhèn〔成〕敵の中堅を攻め破り，陣地深く入ること．

［摧沮］cuījǔ〔動〕書 落胆する．気力を失う．

［摧枯拉朽］cuī kū lā xiǔ ＝'摧枯折腐'〔成〕枯れ腐ったものを砕き引き抜く；事のきわめて容易なこと．きわめて容易に破壊できることをいう．疾風枯れ葉を巻くようなさま；(《漢書・異姓諸侯王表》)．

［摧垮(了)］cuī，kuǎ(le)〔動〕(組織などを)つぶす，たたき壊す，打ち壊す，崩壊させる．〈把反动思想彻底～〉反動思想を徹底的に打ち崩す．〈～了殖民体系〉植民地体制を打ち壊した．〈～敌人最后一个据点〉敵の最後の拠点をたたきつぶす．

［摧林折树］cuī lín zhé shù〔成〕林を破壊し木を折る．喩 風の強いさま．

［摧眉折腰］cuī méi zhé yāo〔成〕頭を低くし腰をおる；平身低頭すること．

［摧辱］cuīrǔ〔動〕書 辱める．屈辱を与える．侮辱する．

［摧颓］cuītuí〔動〕書 ①壊す．崩壊する．〈故垒～〉昔の土塁が崩れる．②落胆する．

［摧陷］cuīxiàn〔動〕書 撃破して攻め落とす．［～廓清］〔成〕打破して徹底的に除き去る．＝'摧毁廓清'；(李漢《昌黎先生集序》)．

［摧折］cuīzhé〔動〕書 ①くだかれて折れる．痛めつける．ひどい目に遭わす．〈可怜两个献媚之人，无故遭此～〉あわれ二人の媚を売りし人，いわれなくかくのごときじゅうりんに遭うとは；(《三俠・43》)．②挫折する．

［獕］

cuī［猥獕］(wěicuī) ☞'猥'

［缞］

cuī 古時の喪服；喪服の胸につけた長さ6'寸'，幅4'寸'の粗いアサ布；'衰'とも書く．〈～麻〉同上．

［缞裳］cuīcháng〔名〕書 喪服．

［缞粗］cuīcū〔名〕書 古時の喪服；目の粗いアサ布で作る．〈树上应声而下，乃衣～者也〉樹木の上にいた人はその声に応じて下りてきた，見れば喪服をつけた男である；(《上清》)．

［缞服］cuīfú〔名〕書 喪服．〈见一女子，着～〉喪服を着た女性に会った；(《幽明録》)．

［缞麻］cuīmá〔名〕書 ☞［衰麻］．［～之服］アサの喪服．

［榱］

cuī 家の垂木．

［镩］

cuī ［镩然］(cuīrán)〔形〕書 入り交じるさま．〈已而视其锁，～自解〉しばらくその鎖を見ていると，まじり合うようにしてひとりでに解けた；(《冥祥記》)．

［漼］

cuǐ ①水の深いさま．②くだける．たたき壊す；'摧'に通じる．③涙と鼻水がいっしょに流れるさま．

［璀］

cuǐ ①［璀璨］(cuǐcàn)〔動〕書 きらきら輝く．〈海是真珠贝般的～〉海は真珠のようにきらめいている．〈满屋里香气氤氲，灯光～〉部屋じゅうに香気が立ちこめ，明かりがこうこうとともされている；(《児女・28》)．②［璀莹］(cuǐyíng)〔形〕鮮やかに輝くさま．〈～粲然〉さん然と輝いている．

［倅］

cuì ①添える．②(地位などの)副．〈～二〉(·èr)古代，副官や補佐役に相当するもの．③［倅倅］(cuìcuì)〔形〕書 ごそごそと動くさま．〈闻中～动，转顾见向材头变成一物，人面猴身，一手一足〉中でごそごそ動く音がするので，振り返ってみると材木が人面猿身，手一本足一本の怪物に変わっていた；(《述異記》)．

［脆］(脃)

cuì ①〔形〕もろい．壊れやすい．破れやすい．砕けやすい．↔'韧'〈这纸太～〉この紙はすぐ破れる．②〔形〕(比較的固い食べ物が)すぐかみ切れる．歯あたりがいい．さくさくしている．〈这瓜又甜又～〉このウリは甘くてさくさくしている．③〔形〕声が澄んでいる．声がよくとおる；高音．〈嗓音挺～〉声がとても澄んでいる．④〔形〕方(話しぶりや仕事ぶりが)さっぱりしている，てきぱきしている，あかぬけている，きびきびして小気味がいい，歯切れがいい；例〈办事很～〉仕事ぶりがてきぱきとしている．

［脆报儿］cuìbàor〔名〕旧 料理店のサービス係が客の注文の料理名を調理場のコックに告げる声；よく澄んで気持ちのよい声なのでこういう；北京．

［脆绷］cuìbeng〔形〕①(比較的固い食べ物が)すぐかみ切れる，歯あたりがいい，さくさくしている；俗語．例〈这瓜吃起来挺～〉このウリは食べるとさくさくしている．②(声が)歯切れがいい，澄んでよくとおる；俗語．例〈他讲话的声音挺～〉彼の話す声はとても歯切れがいい．

［脆薄］cuìbó〔形〕軽薄である．薄情である．〈风俗～〉風俗が軽薄である．

［脆脆］cuìcuì〔形〕思いきりがよい．きっぱりしている．〈不如～的杀了他！〉いっそのこと彼を殺してしまった方がいい．

［脆度］cuìdù〔名〕化 脆性度．

［脆而不坚］cuì ér bù jiān〔成〕もろくて芯がない．もろくて弱い．

［脆钢球］cuìgāngqiú〔名〕機 トルー・スチール・ショット．

［脆骨］cuìgǔ〔名〕(食品としての動物の)軟骨，小骨．［老虎喉中讨～］〔諺〕トラののどの中で小骨をさがす．喩 危険極まりない，また不可能なこと．できない相談ということ；(《二拍・4》)．

［脆瓜］cuìguā〔名〕植 マクワウリの一種．

［脆管］cuìguǎn〔名〕音のよくとおる管楽器．

［脆和］cuìhe〔形〕(音声が)清らかである．〈声音满～〉声がたいへん清らかだ．

［脆红菇］cuìhónggū〔名〕植 コベニタケ．

［脆呼呼(的)］cuìhūhū(de)〔形〕方 澄んだ音がする；四川．〈咬得～地极为有趣〉かめばこりこりと音をたててとてもおもしろい．

[脆化] cuìhuà [名]化 脆化(ぜいか). [～点]脆化点. [～温度]砕け温度. 砕化温度.
[脆江篱] cuìjiānglí [名]植 シロモ.
[脆快] cuìkuài(文)cuìkuai [形]方 さっぱりとしている. てきぱきしている;(北). 〈他是个直性子人, 办起事来总是那么～〉彼は一本気な性質で, 事をするにもいつもてきぱきとしている. 〈他愿～办完〉彼はてきぱきとやってしまいたい. [～利索][成]てきぱきしたさま. [～了当(·liǎo dàng)][成](話が)てきぱきしている. 例〈三言两语, ～〉二言三言でてきぱきと片づけてしまう.
[脆兰] cuìlán [名]植 アカンペラン;ラン科.
[脆沥青岩] cuìlìqīngyán [名]地 インプリナイト.
[脆亮] cuìliàng [形](音の)響きがよい. (声が)よくとおる. 〈歌喉～〉歌声がよくとおる. 〈唱腔甜美～〉節まわしが心地よく響きがよい. 〈山里很静谧, 笛声更显得～〉山はとても静かなので, 笛の音がいっそうよく響く.
[脆亮亮(的)] cuìliàngliàng(de) [形]音声などがよくとおるさま.
[脆硫铜铋矿] cuì liútóngbìkuàng [連]鉱 クラプロス石.
[脆柳] cuìliǔ [名]植 ヤナギの一種.
[脆绿泥石] cuìlǜnísh í[名]地 鋼玉岩.
[脆麻花] cuìmáhuā [名]食 ツゥイマーホワー; '点心'(軽食)の一種.
[脆美] cuìměi [形]①(食べ物が)さくさくしておいしい. 〈～的麻花〉さくさくとおいしい'麻花(儿)'. ②(声が)歯切れよく優美である, よくとおり美しい. 〈他唱得～高昂, 干净利落〉彼の歌声はよく響き美しく高らかで, さっぱりして軽やかである.
[脆嫩] cuìnèn [形](食べ物の)歯切れがよい. さくさくして柔らかい. 〈绿豆芽洁白～〉リョクズのもやしは真っ白で歯あたりがいい.
[脆凝胶] cuìníngjiāo [名]化 脆性ゲル.
[脆盘] cuìpán [名]林 フラジ盤. 微砂盤.
[脆皮蛙] cuìpíwā [名]動 モロハダガエル.
[脆怯] cuìqiè [形]書 おくびょうで役にたたない.
[脆弱] cuìruò [形]弱い. もろく弱い. (感情的に)もろい. 〈根基～〉基礎が脆弱だ. 〈他感情很～〉彼はたいへんセンチメンタルだ. 〈～的心灵〉弱い心. 〈骨骼～就易断〉骨格がもろいと折れやすい. 〈那个团体有点儿～〉その団体は少々弱体だ. 〈这个人的感情太～了, 受到一点刺激就哭〉この人の感情はあまりにももろくて, ちょっとした刺激ですぐ泣く. 〈性格～是这个女孩子的缺点〉性格のもろいところがこの女の子の欠点だ. 〈财政收支的基本平衡还很～〉財政収支の基本的均衡はまだ非常に脆弱だ. 〈因从小营养不良显得～〉子どものころから栄養失調のため弱さが目立つ. [名]脆弱. [～性]脆弱性. 例〈修正主义统治的～〉修正主義支配の脆弱性.
[脆蛇] cuìshé ＝'脆蛇蜥' [名]動 ヘビトカゲ. アシナシトカゲ;特にタイワンヘビトカゲ. ＝'蛇蜥'
[脆生] cuìsheng [形]①歯あたりがよい. さくさくして歯切れがよい. (常) 〈凉拌黄瓜, 又～又爽口〉あえもののキュウリは, さくさくして口あたりがよい. 〈延边的苹果梨～杀口〉延辺の'苹果梨'は歯ざわりがよくおいしい. ②(声・音が)はっきりしている. 声がよくとおるさま. (女性の)声が美しいさま. (音声が)清らかである. (常) 〈这炮仗的声音可真～〉この爆竹の音はとてもよく響く. ③話し方がさっぱりしたさま. [～硬气][成]言葉が歯切れがよいさま. 例〈说得～〉歯切れよく話す. 注 ①～③は俗語. ④方 事をするのにてきぱきしている. 決断がはっきりしている;(天津).
[脆生生(的)] cuìshēngshēng(de) [形]①(歯あたりが)さくさくしているさま. 〈花生吃在嘴里～的〉ピーナツを口に入れてかむとかりかりして歯あたりがいい. ②(声が)よくとおるさま, すっきりしているさま; '脆声声'とも書く. 〈～地喊道〉よくとおる声で叫んだ. 〈～地喊了声〉すっきりした声で呼んだ.
[脆声脆气] cuì shēng cuì qì [成]①声がよくとおるさま. ②(女性の)声がよく澄んで美しいさま. ③話し方がさっぱりしたさま. 言葉の歯切れがよいさま.
[脆爽] cuìshuǎng [形]①(食べ物が)さくさくして口あたりがいい. 〈～可口〉さくさくしておいしい. ②(声が)はきはきしている, 歯切れがいい. 〈～地回答〉はきはきと答える.
[脆实实(的)] cuìshíshí(de) [形]きっぱりとしているさま.
[脆铁线蕨] cuìtiěxiànjué [名]植 アカメホウライシダ.
[脆响] cuìxiǎng [形](音・声が)よく響く, よくとおる. ＝'脆亮' 〈巴掌拍得～〉ぴんたをばしんと音をたてて張った.
[脆响响(的)] cuìxiǎngxiǎng(de) [形]方 (声が)すっきりしている, はきはきしている, よく澄んでよくひびく;(四川). 〈她说得～的〉彼女の話しぶりはとてもはきはきしていた.
[脆心材] cuìxīncái [名]林 脆心材.
[脆性] cuìxìng [名]物 脆性(ぜいせい). ショートネス. 脆さ. 脆化性. [～破坏]脆性破壊. [～破裂]脆性亀裂. [～铁]機 ショート・アイアン.
[脆银矿] cuìyínkuàng [名]鉱 脆銀鉱.
[脆云母] cuìyúnmǔ [名]鉱 クリントナイト.
[脆枣(儿)] cuìzǎo(r) [名]方 焼きナツメ. ＝'焦枣儿'

[淬](焠)

cuì ①[動]焼きを入れる;灼熱(しゃくねつ)した金属類を急に水中につっこんでその金属の硬度を増す. 〈～火〉同上. ＝'蘸火' 〈～砺〉鍛え励む. 苦しみに耐え鍛練する;もと火入れして研磨すること. ②水の中に入る. 〈变作一个鱼儿, ～入水内〉魚に化けて, 水の底に沈んだ;(«西遊・6»).
[淬火] cuìhuǒ [動]焼きを入れる. [名]冶 焼入れ. 急冷. クエンチ・テンパー. クエンチング. [～磁性钢]焼入れ磁石鋼. [～钢]焼入れ鋼. [～剂]焼入れ媒. 焼入液. [～裂纹]急冷割れ. [～炉]焼入れ炉. 焼入れ窯. [～铝合金]焼入れアルミニウム合金. [～磨削齿轮]焼入れ研削歯車. [～磨削床面]焼入れ研削ベッド. [～挠曲]焼撓み. [～起重机]焼入れクレーン. [～器具]クエンチャー. クエンチ. [～强度]焼入れ強さ. [～深度]焼入れ硬化深度. 焼入れ深度. [～时间]クール・タイム. [～时效]焼入れ時効. [～索氏体]焼入れソルバイト. [～弯曲试验]急冷曲げ試験. [～效应]焼入れ効果. 焼き. [～液]硬化浴. 焼入れ液. クエンチング液. [～液体]急冷液. [～应变]焼歪み. 焼入れ歪み. [～应力]焼入れ応力. [～硬度]焼入れ硬さ. [～硬化]急冷硬化. [～油]焼入れ油. 硬化油. クエンチ・オイル. クエンチング油. ＝'硬化油' [～浴]焼入れ浴. 急冷浴. [～轧辊]焼入れロール. [～轴套]焼入れブッシング. [～装置]急冷装置. [～状态图]焼入れ状態図. [～组织]焼入れ組織.
[淬砺] cuìlì [動]書 ☞ 字解 ①.
[淬勉] cuìmiǎn [動]鍛錬する. 鍛え励む.
[淬透性] cuìtòuxìng [名]機 硬化能. 硬化性. 急冷度. [～曲线]硬化能曲線.
[淬轧辊] cuìyàgǔn [名]機 焼入れローラー.
[淬针] cuìzhēn [名](中医) 鍼(はり)の先を熱く焼いてうつ治療法. ＝'火针'

[萃]

cuì ①草が群生する. 転 人あるいは物の群れ. 〈～集〉☞ 語彙. ②集中する. 集まる. 〈～于一门〉一門に集中する;(«醒世・11»). ③[名]姓.
[萃萃蝇] cuìcuìyíng [名]虫 ツェツェバエ.
[萃集] cuìjí [動]書 一か所に集める. よせ集める. 集まる. 〈港口船舶～〉港に船が集まっている.
[萃聚] cuìjù 書 ＝'萃集' 〈群英～〉多くの優れた人材が集まる.
[萃取] cuìqǔ 化 [動](溶剤中から)分離抽出する. [名]抽出. [～法]抽出法. [～剂]抽出溶媒. [～器]抽出器. [～塔]石 エキストラクション・タワー. [～物]抽出物.
[萃然] cuìrán [形]書 集まるさま. 〈诸气～〉もろもろの気がたちこめている.
[萃于一堂] cuì yú yī táng [成]一堂に会する.
[萃止] cuìzhǐ [動]書 とどまる. 〈岂悟云雨之使, 奄然～〉天子の恩沢の使いが, 突然とどまられようとは思いもよりませんでした;(«小說»).

[崒㊁]

cuì 一か所に集まる; '萃'に通じる. // ㊀ zú

[啐](*哰)

cuì ①[動]力を込めて口から吐き出す. 〈～骂〉つばを吐きかけるようにしてののしる. 〈～一口痰〉たんをぺっと吐く. 〈我～他两口去〉つばをちょっと吐きかけてきてやる. 〈别随地～痰〉ところかまわずたんを吐くな. 〈老门公当面的一～, 骂道〉老門番は面と向かってぺっとつばを吐きののしって言った;(«古今・40»). ②[間]さげすみ・叱責(しっせき)またはののしりを示す;多く(旧). 〈～!休得胡言乱语!〉ぺっ, でたらめを言うのはやめろ. ③[動](たんやつばを吐きかけるぐらい)どなりつける, ののしる, こっぴどく叱りつける. 〈狠狠地～了家人〉召使をひどく叱りつけてやった. 〈琴吏不好意思, 红着脸～了淑华一口〉琴はいよいよきまりが悪くなり, 顔を赤くして, 淑華を叱りつけた. 〈～了一声道: …〉こっぴどく叱って言うには, …; («二拍・9»). ④飲む. 味わう.
[啐魂灵] cuì húnlíng [熟]方 (びっくりしたり, 恐ろしい目にあった子どもの)気持ちを静めさせる, なだめる, お見舞いをする;ごちそうなどをして;(呉).
[啐酒] cuìjiǔ [動]書 酒を飲む.
[啐醴] cuìlǐ 書 ＝'啐酒'
[啐骂] cuìmà [動]☞ 字解 ①.
[啐饮] cuìyǐn [名]書 昔, 行事を終えた後にお供えの酒をいただく儀式.

[悴](顇)

cuì ①憂える. 悩む. ②やせ衰える. 〈憔～〉憔悴(しょうすい)している.

[瘁]

cuì ①病み疲れる. 〈鞠躬尽～〉深く慎み力の限りを尽くす. ②壊れる. だめになる. ついえる. 〈聩～〉(kuì-) 落ちて壊れる.
[瘁瘠] cuìjí [形]書 やせ衰えている. 〈俄见一～乌驴〉ふと見ると, また一匹のやせ衰えた黒いロバがいた;(«夜怪»).

[粹]

cuì ①純である. 〈～白〉純白である. ②粋(すい). 〈国～〉国粋.
[粹白] cuìbái [形]書 ①☞ 字解 ①. 〈～之裘〉純白の皮衣. ②純粋である.
[粹美] cuìměi [形]書 混じり気がなく美しい. 非の打ちどころがない. 〈品学～〉品行と学業がともに優れている.
[粹器] cuìqì [名]書 優れた人物.

[翠]（*翆） cuì ①(鳥)カワセミ．〈～鸟〉同上．＝'鱼狗' ②ひすい．③緑色．〈～竹〉緑色のタケ．青竹．④〔名〕姓．
[翠柏] cuìbǎi〔名〕(植)ショウナンボク；ヒノキ科．
[翠碧] cuìbì〔名〕青緑色．〈～的荷叶托着晶莹的露珠〉青緑色のハスの葉にきらきら輝く露のしずくが乗っている．
[翠粲] cuìcàn〔擬〕(書)かさかさ．さらさら；きぬ擦れの音．＝'猝缲'，'猝粲'
[翠黛] cuìdài〔名〕①(白)緑色のまゆ墨．(喩)美人のまゆ；また美人を指す．〔～舒眉〕まゆ毛がまゆ墨でかかれ，引きのばされている．(例)〈只见他流星送目，～，倒也十分清秀〉すると彼女が流し目を送ってきたが，そのまゆ墨で長く引かれたまゆはまたたいへん美しかった；（《二十年·33》）．②(書)遠くから望む山の色．山の緑．
[翠钿] cuìdiàn〔名〕(白)金細工にカワセミの羽根を付けたかんざし；唐代に始まる．〈贴～上额颅〉'翠钿'を額と髪の生えぎわにはる；（《元曲·救風塵·2》）．〔～金钏〕'翠钿'と金の腕輪．
[翠盖] cuìgài〔名〕華蓋ᵏᵃᵍᵃⁱにカワセミの羽根をつけた車．
[翠红乡] cuìhóngxiāng〔名〕(近)妓院ᵍⁱⁱⁿ．妓楼．〈再不去迎新送旧～〉新しい客を迎え，古い客を送り出す妓楼にはもう二度と行かない；（《元曲·灰闌記·1》）．
[翠花] cuìhuā ＝'翠钿'〔～钿〕同上．
[翠花儿] cuìhuār〔名〕小さなひすいをじゅず状にした装飾品．
[翠华] cuìhuá〔名〕(書)①天子の旗；昔，天子が出遊するときカワセミの羽根飾りのついた旗を用いた．②天子の車；天子の車蓋ˢʰᵃᵍᵃⁱはカワセミの羽根で作ったことから．〈潼关不守，～南幸〉潼関は守りきれず，天子の車は南に進むことになった；（《長恨》）．
[翠鬟] cuìhuán〔名〕(書)みどりなす黒髪；美人の髪をいう．〈～丹脸，岂胜愁〉みどりなす黒髪に赤い顔，（そんな美女が）どうして愁いに耐えようか；（高蟾《華清宮》詩）．
[翠菊] cuìjú〔名〕(植)エゾギク．アズマギク．＝'蓝菊'，'七月菊'，'江西腊'
[翠兰] cuìlán〔名〕(植)ヤグルマギク．〔～茶〕イワガサ．＝'翠蓝茶'〔～花〕1)タテヤマリンドウ．2)サクラソウ．
[翠蓝] cuìlán〔名〕カワセミ色．青藍色ˢᵉⁱʳᵃⁿ．あざやかな青色．〈～的天空〉紺碧ᵏᵒⁿᵖᵉᵏⁱの空．〔～茶〕(植)イワガサ．＝'翠兰茶'
[翠绿] cuìlǜ〔形〕青緑色(の)．エメラルド色(の)；[不定]．〈～的西瓜皮〉エメラルドさながらの色のスイカの皮．〔～色〕エメラルド·グリーン．(例)〈她穿着～的连衣裙，像棵亭亭玉立的小树〉青緑色のワンピースを着た彼女はまるですらっと美しく伸びた小さな木のようだ．〔～欲滴〕緑したたるさま．(例)〈朝雾刚刚散去，远山～，乡村分外安谧〉雨が去って空が晴れ，すっかり洗われた葉はいっそう緑したたらんばかりである．
[翠眉] cuìméi〔名〕(書)美人のまゆ．〔～红粉〕美人の容貌ʸᵒᵘᵇᵒᵘ；（《十二樓·夏宜樓》）．
[翠楣] cuìméi〔名〕(書)緑色のひさし．〈雕琉璃于～饰琥珀于虹栋〉琉璃ʳᵘʳⁱを緑色のひさしにちりばめ，琥珀ᵏᵒʰᵃᵏᵘを虹ⁿⁱʲⁱ色の棟に飾ってある；（《柳毅》）．
[翠嫩欲滴] cuì nèn yù dī ＝'翠色欲滴'
[翠鸟] cuìniǎo〔名〕☞[字解]①．
[翠盘] cuìpán〔名〕楊貴妃が舞を舞ったという台．
[翠翘] cuìqiáo〔名〕(書)①カワセミの羽毛．②むかしの婦人の髪飾り；カワセミの尾の長毛に似ているから．
[翠雀(儿)] cuìqiǎo(r)〔名〕①＝'翠鸟' ②(植)オオヒエンソウ．チシマヒエンソウ；キンポウゲ科．
[翠绕珠围] cuì rào zhū wéi〔成〕①ひすいや珠玉などの装飾具を身につける；婦女の華麗な装飾のたとえ．②花や木の生い茂っているさま．
[翠蕤] cuìruí〔名〕(書)カワセミの羽根で作った旗．
[翠色] cuìsè〔名〕ひすいのような緑色．〔～冷光〕きわめてひどい寒さ．〔～欲滴〕緑がしたたり落ちんばかりである．緑したたるさま．
[翠生生(的)] cuìshēngshēng(de)〔形〕青緑色·エメラルド色のさま；多く植物について．〈～的秧苗〉青々とした苗．〈～的柳条迎风飘舞〉青々としたヤナギの枝が風に舞っている．〈那上边密密地长满树林，显得～的〉その上はすきまなくぎっしりと樹木が生い茂り，青緑色一色であった．
[翠树] cuìshù〔名〕(植)ニカギ．
[翠湾湾(的)] cuìwānwān(de)〔形〕(白)緑色で曲がっているさま．〈～的新月的眉儿〉黒くて三日月形のまゆ；（《金瓶梅·2》）．
[翠微] cuìwēi〔名〕(書)①山の中腹の湾曲したところ．山の頂上近くの斜面．②淡青色の山もや．
[翠帷] cuìwéi〔名〕(書)カワセミの羽根で作ったとばり．
[翠袖红裙] cuìxiù hóngqún〔連〕女性の装束；女性を表す；（《元曲·風光好·1》）．
[翠袖霓裳] cuì xiù níchǎng〔連〕ひすい色の着物に極彩色の裳ᵐᵒ；（《兒女·首回》）．
[翠拥红遮] cuì yōng hóng zhē〔成〕極彩色のさま．色とりどりのさま；（《元曲·金錢記·1》）．
[翠羽] cuìyǔ〔名〕カワセミの羽毛；青緑色で光沢がある．
[翠玉] cuìyù〔名〕ひすい；また碧玉ʰᵉᵏⁱᵍʸᵒᵏᵘやエメラルドを指す．〔～婚〕エメラルド婚；西洋の習俗で結婚55周年を指す．
[翠月(儿)] cuìyuè(r)〔名〕やや薄いもえぎ色．
[翠樾埭] cuìyuèdài〔名〕(白)緑の木陰に覆われた堤防·土手．
[翠云草] cuìyúncǎo〔名〕(植)コンテリクラマゴケ．
[翠云翘] cuìyúnqiáo ＝'翠翘②'
[翠嶂] cuìzhàng〔名〕(書)緑の小山；門を入った所の築山をいう．
[翠竹] cuìzhú〔名〕☞[字解]③．〈窗前种了一些～〉窓の前には青竹が植えられている．

[綷] cuì ①(五色が)混じり合っている．②〔綷縩〕(cuìcài)〔擬〕(書)きぬ擦れの音．

[膵]（脺） cuì ①膵臓ˢᵘⁱᶻᵒᵘ．②鳥類の尾部の肉．③脂がのっていておいしい．脂っこい．
[膵癌] cuì'ái〔名〕(医)膵臓癌ˢᵘⁱᶻᵒᵘᵍᵃⁿ．
[膵液] cuìyè〔名〕(生)膵液ˢᵘⁱᵉᵏⁱ．
[膵脏] cuìzàng〔名〕膵臓．＝'胰'；日語．

[毳] cuì 鳥獣の柔らかく細い毛．〈～幕〉毛織りの幕．氈帳ˢᵉⁿᶜʰᵒᵘ．
[毳缕] cuìlǚ〔名〕(書)細い毛糸．〈太原毯涩～硬〉太原のじゅうたんはごわごわしていて，毛糸もかたい；（白居易《紅線毯》詩）．
[毳毛] cuìmáo〔名〕①うぶ毛；医学では頭髪·陰毛·わき毛以外のうぶ毛を指す．②鳥獣の細毛．
[毳冕] cuìmiǎn〔名〕(書)'毳衣①'と'冕'〔かんむり〕；古代，天子が山川を祭るときに着用した．
[毳幕] cuìmù〔名〕(書)☞[字解]．
[毳衣] cuìyī〔名〕①昔，王公から大夫までが着た衣服；毛織物なのでいう．②僧服の名；鳥の羽毛で織る．

[劊] cuì〔動〕(方)押し切りで切る．切り殺す；(呉)．〈～肉〉(-ròu)肉を切る．

[脆] cuì （食物の）歯切れがよい，もろく弱い．＝'脆'

CUN ㄘㄨㄣ

[村]（邨） cūn ①(～子·儿)〔名〕村．＝'乡村'，'村庄' ②〔形〕(方)下品である．粗野である；[北京]，又(白)．〈这么～的话〉こんな粗野な言葉．〈那话多～〉その言葉はなんと粗野なのだろう．〈倘配着一个～姬俗妇，…〉もし粗野な女といっしょになったら，…；（《照世盃·1》）．〈待要去来，只道我～〉帰れば私を粗野だと言うだろう；（《水滸·21》）．〈你～时节，背地里使些～〉あんたが粗野なら表に出ないよう粗野ぶりを発揮しなさい；（《元曲·救風塵·2》）．③〔動〕(方)荒っぽい言葉でののしる；[北京]，又(白)．〈～了他几句〉彼を荒っぽい言葉で二言三言ののしった．〈你一天不挨他两句硬话～你，你再过不去〉あなたは一日に何度かこの人にきついことを言わなければ気がおさまらないみたい；（《紅樓夢·63》）．④〔動〕(方)（粗野な言葉で）人の耳をけがす；[北京]．〈～了您的耳朵了〉（口ぎたない言葉で）あなたのお耳をけがしてしまいました．⑤〔形〕(白)まがぬけている．〈我道这婆子～，果然〉私はこの女はまがぬけていると思ったが，はたしてそのとおりだ；（《識小錄》）．⑥〔形〕(白)素人である．事情に精通していない．〈你就～了〉あなたはよく存じていないのです；（《元曲·望江亭·3》）．⑦〔名〕姓．
[村堡] cūnbǔ〔名〕村落．
[村钞] cūnchāo〔名〕(白)不浄な金．不義の財．悪銭．〈长安城里，有那选不中的憨僧，倒有几贯～〉長安城内の選にもれた生臭坊主たちは，何がしかの不浄な金をもっている；（《西遊·12》）．
[村蠢] cūnchǔn〔形〕(白)粗野で愚鈍である．
[村村棒棒] cūncunbàngbàng〔形〕(白)そそっかしいさま．
[村村朴朴] cūncūnpǔpǔ (白)＝'村村势势'；×'村朴'．〈众人看燕青时，打扮得～〉みんなが燕青を見てみると，やぼったい格好をしていた；（《水滸·74》）．
[村村势势] cūncunshìshì〔形〕(白)田舎っぽい．土くさい．あかぬけていない．〈那跳鲍老的身躯扭得～的〉その'鮑老'を踊るものは体を不細工にくねらせていた；（《水滸·33》）．
[村的野的] cūnde yěde〔連〕粗野で下品．〈～一劲儿叫骂〉下品にいつまでものの しる．
[村笛] cūndí〔名〕(書)村人の笛．田舎びた笛の音．〈岂无山歌与～〉木こりの歌や村人の笛の音がないわけではない；（白居易《琵琶行》詩）．
[村鸟] cūndiǎo〔名〕(白)(罵)粗野な人．〈你这～理会得甚么！〉おまえら下品なやつに何がわかる；（《水滸·16》）．
[村坊] cūnfāng〔名〕(方)村．村里；(呉)，又(白)．〈走了这一晚，不遇着一处～，那里去投宿是好？〉その夜一晩じゅう歩いたが，村は一つもみつからず，どこに宿をとればいいのだろう；（《水滸·2》）．
[村夫] cūnfū〔名〕(書)①田舎の人．〔～俗子〕田舎者．②粗野な人．武骨な人．愚かな人．そそっかしい人；自称·他称ともに用いられる．〈～不知高下！〉礼義しらずの愚か者め；（《水滸·9》）．〈教头为何到此，被～耻辱？〉教頭どのはなぜここに来て，げすどもに辱めら

れたのですか；（«水滸·11»）.

［村夫子］cūnfūzǐ〔名〕(旧) 田舎の読書人；学問見識の浅い知識人をそしっていう.

［村妇］cūnfù〔名〕①村の婦女. ②粗野な女. がさつな女.

［村歌］cūngē〔名〕鄙歌ひなうた.

［村姑(ㄦ)］cūngū(r) ＝'村女'〈千不幸万不幸，娶了这个～ㄦ〉不幸もまた不幸、こんな礼儀を知らない女を嫁にとってしまった；（«清平·快嘴»）.［～蠢妇］愚かな田舎娘；（«兒女·9»）.［～庄妇］田舎の女たち；（«紅樓夢·15»）.

［村汉］cūnhàn〔名〕(白) 愚鈍な男. まぬけ. 粗野な人. ＝'村夫'〈那三四个～看了，手颤脚麻，那里敢上前来？〉その場にいた 3、4 人のげすどもはそれを見ると、手は震え、足はしびれて、どうして進み出ることができましょう；（«水滸·32»）.

［村黑］cūnhēi〔形〕(白) やぼったい. あかぬけしていない. ＝'皴黑'〈把～丑脸变却〉やぼったいぶざまな顔が変わった；（«劉知遠»）.

［村户］cūnhù〔名〕田舎の家.

［村话］cūnhuà〔名〕野卑な言葉. 下品な言葉. げすな言葉. ののしり言葉.〈谁也不脸红的把～说出来〉だれもが顔を赤らめずにげすな言葉を口に出す.〈外头听了～来，也说给我听，…〉外で下品な話を聞いては、私にそれを聞かせて、…；（«紅樓夢·26»）.

［村强］cūnjiàng ＝'村犟'〔形〕(白) のろまで強情である.

［村教书］cūnjiāoshū〔名〕(白) 田舎の学者.〈太祖道：此诗～语耳〉太祖が言う、この詩は田舎の学者の言葉にすぎぬ；（«宣和»）.

［村酒］cūnjiǔ〔名〕(白) 地酒.〈俺家的酒虽是～，…〉うちの酒は地酒だが、…；（«水滸·23»）.［～店］田舎の酒屋.

［村口(ㄦ)］cūnkǒu(r)〔名〕村の入り口.

［村郎］cūnláng〔名〕(白) 粗野な人.〈也强如昨日死于～之手，没名没目，惹人笑话〉昨日のようにいやしい男の手にかかり、面目をなくして笑いものになるよりましだ；（«醒世·3»）.〈二来是个～，不通文墨〉二つには粗野で、文章もろくに書けなかった；（«古今·2»）.

［村醪］cūnláo〔名〕(書) 田舎で作った酒. どぶろく.〈在我并无奢求，若有～，何须醇酒？〉私は決してぜいたくは言いません、田舎で造った酒があれば名のとおった酒などいりません.〈却是一座卖～小酒店〉濁り酒を売る小さな居酒屋である；（«水滸·21»）.

［村老(ㄦ)］cūnlǎo(r)〔名〕(白) 村の年寄り、老人. 村の長老.

［村老子］cūnlǎozi〔名〕(白) (罵) 粗野な老人. 下品な老人. ふしだらな男.〈到今日招着个～〉今日になって品のない老人を婿として迎えた；（«元曲·竇娥冤·1»）.

［村卤］cūnlǔ (白)＝'粗鲁'〈你这和尚，十分～！〉この和尚め、なんて乱暴なんだ；（«西遊·73»）.〈段二本是个～汉，那晓得甚么兵机〉段二はもともと単細胞の人間なので、どうして兵法の機微などわかりましょうか；（«水滸·106»）.

［村驴］cūnlǘ〔名〕(白) のろまな人. うすのろ. 愚鈍な人. ＝'蠢驴'〈～，贵人在此，全无忌惮！〉愚か者め、貴人がいらっしゃるというのに、まったくつつしみがない；（«水滸·75»）.

［村落］cūnluò ＝'村庄(ㄦ)'(儡)〈清晨，这个小小～的上空便升起了袅袅炊烟〉朝早く、この小さな村の空には朝食をつくる煙がのぼりました.［～地理］(地) 集落地理.［～景观］(地) 集落景観.［～露营］(軍) 野営キャンプ.［～形态］(地) 集落形態.

［村貌］cūnmào〔名〕農村のありさま.〈他极有兴致地欣赏着这个他第一次来的村子的～〉彼はきわめて興味深げにはじめてやって来たこの農村のようすを眺めていた.

［村民］cūnmín〔名〕村民. 村の人.［～大会］村議会に相当する村の集会.

［村酿］cūnniàng (白)＝'村醪'

［村牛］cūnniú〔名〕(白) 粗野な人. 野暮な人；宋代の言葉.〈一字不识的～〉一字も読めない粗野な人；（«醒世·3»）.

［村农］cūnnóng〔名〕(白) 田舎もの. お百姓.〈小人虽是～，颇识好歹〉小生は田舎ものではありますが、いささか事の道理をわきまえています；（«古今·40»）.

［村女］cūnnǚ〔名〕田舎の女.［～娥眉］〔成〕流行おくれのさま；（«秋水軒尺牘·與趙南湖»）.

［村泼］cūnpō〔名〕(白) がさつで向こう見ずなやつ.

［村婆(ㄦ)］cūnpó(r)〔名〕田舎のばあさん. 村の召使の女.

［村仆］cūnpú〔名〕(白) (罵) いやしいやつ. 下品なやつ.〈～不省得事，脱口便对兄长说知道〉げすどもが分別もなく、口をすべらせて兄貴に知らせましたか；（«水滸·28»）.

［村气］cūnqì〔形〕田舎じみている. どろくさい. (畳)〈这人颇为～〉この人はかなり田舎くさい.

［村人］cūnrén〔名〕愚鈍な人. 野卑な人. 粗野な人.〈你这厮～，好没道理〉おまえという野人はなんとものわかりが悪い；（«水滸·5»）.

［村桑］cūnsāng〔形〕(白) 粗野である. 田舎じみている.〈但举动万般～〉ただ挙動がすべてにわたって荒々しい；（«劉知遠»）.

［村沙］cūnshā〔形〕(白) 粗野でいやしい. 下品である. 俗っぽい.〈你看黑牛这～样势那！〉黒牛はなんて粗野なんでしょう；（«元曲·李逵負荊·2»）.［～子弟］下品な若者.

［村梢］cūnshāo〔名〕(方) 村の尽きるところ. 村はずれ.

［村社］cūnshè〔名〕①村のやしろ. ②村.

［村舍］cūnshè〔名〕田舎の家.

［村生泊长］cūnshēng bózhǎng〔熟〕田舎育ちである.

［村声泼嗓］cūn shēng pō sǎng〔成〕言葉遣いが荒々しく、粗野である.

［村史］cūnshǐ〔名〕村史.

［村市］cūnshì〔名〕田舎の市いち.

［村势］cūnshì〔形〕(白) 粗野である. 荒々しい.

［村书］cūnshū〔名〕(旧) 村で子どもに教えるテキスト；例えば«千字文»や«百家姓»など.〈授罢～闭门睡〉'村书'を教え終わるとドアを閉じて眠る.

［村塾］cūnshú ＝'村学①'

［村肆］cūnsì〔名〕(書) 村の居酒屋. 田舎の居酒屋.

［村叟］cūnsǒu〔名〕(書) ①老農夫. ②隠士.〈我则待聚～，会诗友〉私はひたすら隠士を集め、詩の友と集まりをもとうと思っている；（«元曲外·單刀會·2»）.

［村俗］cūnsú〔名〕村の風俗.〔形〕①俗っぽい. 粗野である. 野蛮である. 下品である.〈谈吐～〉下品な言葉を吐く. ②田舎くさい.〈～的人不懂得礼貌〉田舎者は礼儀を知らない.〈这裙子的颜色显得太～了〉このスカートの色はひどく田舎くさい.

［村童］cūntóng〔名〕(書) 村の子ども. 村のこわっぱ. 村の悪たれ.［～野老］〔成〕田舎に住む子どもと老人たちを指す；（丘遲«旦發漁浦潭»詩）.

［村头(ㄦ)］cūntóu(r)〔名〕村外れ. 村の入り口. ＝'村口(ㄦ)'

［村疃］cūntuǎn〔名〕(書) 村. 村里. ＝'村坊'〈四面伏兵一齐发，蜂屯蚁聚～中〉四面の伏兵が一斉に立ちあがり、村の中にハチやアリのように群がる；（«水滸·63»）.

［村乌龟子］cūnwūguīzi〔名〕(白) (罵) 田舎の人をいう.

［村无大树］cūn wú dà shù〔諺〕（'蓬蒿为林'と続き）大きな木のない村では、ヨモギが林のつもりでいる. (喩) 鳥なき里の蝙蝠こうもり.

［村务］cūnwù〔名〕(白) 村.［～酒］農村の酒屋で売る酒. 質のよくない地酒.

［村坞］cūnwù〔名〕(書) 周囲に丘·山を巡らした村；また広く村をいう.

［村校］cūnxiào〔名〕(旧) 郷村の学校や塾. ＝'村塾'，'村学堂'〈见～诸童竞习诗〉村塾の子どもたちが競って詩を習っているのを見た；（元稹«白氏長慶集·序»）.

［村圩］cūnxū (方)＝'村墟①'

［村墟］cūnxū〔名〕①(方) 村の市場. ②(書) 村里むらざと.〈卜宅楚～〉楚の村里に住居を定める；（杜甫«秋野五首»詩）.

［村学］cūnxué〔名〕(旧) ①農村の寺子屋式学校. 村塾. ②同上で教える教師.

［村学究］cūnxuéjiū ＝'村夫子'

［村言］cūnyán〔名〕(白) 下品な言葉.〈～逐水流〉下品な言葉が次から次へと出てくる；（«姻緣·4»）.

［村眼］cūnyǎn (方)＝'村子'（☞〔字解〕①）

［村野］cūnyě〔名〕村や野原.〔形〕粗野である.〈为人～〉人となりが粗野である.［～匹夫］〔成〕人を軽蔑けいべつして発する言葉. どこのウマの骨；'匹夫'は普通の人；（«三國·65»）.

［村医］cūnyī〔名〕村の医者；普通、村には一人しか医者はいない.

［村愚］cūnyú〔名〕(白) 世間知らずの田舎者.〈我把你这个大胆的马流，～的赤尻！〉この大胆不敵なサルめ、世間知らずの田舎者め；（«西遊·15»）.

［村妪］cūnyù〔名〕(書) 田舎の老婦人.

［村寨］cūnzhài〔名〕四方を柵さくや垣で囲ってある村；また広く村落を指す. (儡)〈这个～座落在半山坡上〉その村は山の中腹にある.〈巡回村村寨寨〉村から村、集落から集落へと巡回する.

［村长］cūnzhǎng〔名〕(旧) 村長.

［村镇］cūnzhèn〔名〕町村. 村と小都市. (儡)〈每逢集日，这个百余户人家的小～便热闹起来〉市の立つ日にはこの百余戸の小さな村はにぎやかになる.［～林］(林) 都市林.

［村中］cūnzhōng〔名〕村の中.［～有个好嫂嫂，满巷姑娘齐学好］〔諺〕村によい若奥さんがいると、村じゅうの娘がみんなよくなる. (喩) 一人よい人がいるとみんなを導いてゆく.

［村种］cūnzhǒng〔名〕(罵) 粗野で無鉄砲な人.

［村众］cūnzhòng〔名〕村の人々.〈～虽然很多，没有一个人讲话〉村人はたくさんいるけれども、話をする人はひとりもいない.

［村胄］cūnzhòu (白)＝'村沙'

［村妆］cūnzhuāng〔名〕(白) 田舎風の身なり. 田舎じみた装い. やぼったい服装.〈那女子虽然～打扮，颇有几分姿色〉その女はひなびた身なりをしていたが、なかなかあでやかであった；（«古今·10»）.

［村庄(ㄦ)］cūnzhuāng(r)〔名〕村. 里.〈深山里的～〉山奥の里.〈～儿女各当家〉村では息子や娘がそれぞれ家をとりしきる.〈已经有炊烟在这～上飘漾〉もう炊事の煙がこの村落の上を漂っていた.

［皴］

cūn ①〔動〕ひびやあかぎれがきれる.〈手都～了〉手はすっかりひびがきれた.〈皮～了〉皮が乾いて裂けた.〈和好的面盖上点ㄦ，要不就～了〉こねたコムギ粉はもう少しちゃんと蓋ふたをしておきなさい、そうしなければひびが入りますよ. ②〔名〕ひび. あか

ぎれ．＝'皲裂' ③〔名〕㊄皮膚にたまった汚れ・垢；〔北京〕，〔東北〕．〈一脖子～〉首じゅう垢だらけ．〈两脚后跟～〉両足ともかかとが垢だらけだ．〈脚上都长～了，快好好洗洗吧！〉足が垢だらけになったから、早くしっかり洗いなさい．④中国画で、物の紋様や明暗をかき表す．〈～法〉同上の技法．

［皴裂］cūnliè〔動〕（皮膚が）ひび割れする．〈手足～〉手足にひびがきれる．

［皴皮］cūnpí〔名〕㊕'荔枝'〔レイシ〕の別称．

［皴儿］cūnr〔名〕㊄皮膚についた垢の塊；〔天津〕．

［皴皱］cūnzhòu〔動〕㊕しわができる．

［踆］ cūn ①（足で）ける，ふみにじる，けたおす．②＝'蹲'

［存］ cún ①〔動〕ある．いる．生きている．〈父母俱～〉両親ともに健在．②〔動〕残す．とどめる．〈～体面〉体面を保つ．〈他是个直性子，肚子里～不住话〉彼はタケを割ったような気性で、思ったことを腹にためておけない．〈几乎一命不～〉すんでのことで一命を失うところであった；（《清平・陳巡檢》）．③〔動〕保存する．囲う．貯蔵する．〈封～〉封をしてしまっておく．④〔動〕ためる．貯金する．〈把现款～在银行里〉現金を銀行に預金する．〈～着不动〉（金などを）ためて手をつけない；（《初拍・1》）．⑤〔動〕預ける．〈把这几本书～在你这里吧！〉この数冊の本をきみのところに預けておこう．⑥〔動〕たまる．積もる．〈下水道修好，街上就不～水了〉下水道ができて、通りに水がたまらなくなった．〈房上～的那些雪〉家屋に積もったあの雪．⑦〔動〕（心に）抱く．〈不～任何顾虑〉何の心がかりもない．〈他本来并没有～多大的希望〉彼はもともとあまり大きな希望を抱いてはいなかった．⑧残り．残高．〈库～〉在庫．残高．〈实～〉現在高．〈除支净～〉純利益．⑨〔動〕㊄曲げる．のびていない．広がっていない；〔北京〕．〈领子还～在里头呢，揪出来〉襟がまだ内に折れこんでいる、引っぱり出しなさい．⑩〔名〕姓．

［存案］cún'àn〔名〕（機関・団体などが）保存している文書．〔動〕（cún，àn）記録した文書を保存する．〈在道、县各衙存个案，以免后论〉道・県の各役所に記録を残しておき、あとでうるさいことの起こらぬようにする；（《官場・51》）．

［存版］cúnbǎn ㊞〔動〕組み置きにする．〔名〕①組み置き．②保存版．組み置き版．

［存备］cúnbèi〔動〕準備してある．保存しておく．保存し後日の調査に備える．

［存不忘亡］cún bù wàng wáng〔成〕治にいて乱を忘れるな；（《周易・繫辭下》）．

［存不住］cúnbuzhù〔動〕しまっておけない．↔'存得住'〈肚子里～话〉腹に話をおさめておけない．〔～个热屁〕〔熟〕心におさめておけず、話してしまう．㊥〈你这个人～，事坏全在你这个嘴上〉きみという人は何も胸にしまっておけないんだから、事がだめになったのはまったくきみの口のせいだ．

［存财］cún，cái〔動〕財を蓄える．金をためる．〈你可真～呀！〉きみはほんとうにつましいね．

［存菜柜］cúncàiguì〔名〕副食品貯蔵室．

［存仓］cúncāng〔名〕①在庫．〈～过多〉在庫過多．②倉入れ．倉庫保管．〔～费用〕倉敷料．〔動〕入庫する．倉庫に入れる．倉庫に預ける．倉入れする．

［存查］cúnchá〔動〕後日の調べに備え保存する．保存して後日の調査に備える；公文などに用いる．

［存车处］cúnchēchù〔名〕①車を預かる所．車預かり所．②自転車預かり所．

［存出保证品］cúnchū bǎozhèngpǐn〔連〕㊔担保の品；債務や契約の．

［存储］cúnchǔ〔動〕①貯蔵する．〈把白菜～在地窖里〉ハクサイを穴蔵に貯蔵する．〔～量〕1)貯蔵量．2)☞'存储〔名〕'②（金を）蓄える．〔名〕㊐蓄積．蓄財．記憶．メモリー．レジスター．ストレージ．〔～变换〕メモリ・マップ．〔～程序〕ストアード・プログラム方式．〔～计算机〕プログラム内蔵式計算機．〔～处理机〕ストレージ・プロセッサー．〔～磁心〕メモリ・コア．〔～地址〕記憶場所．〔～电路〕記憶回路．メモリ回路．〔～电容〕メモリ・キャパシター．〔～分配〕メモリ・アロケーション．〔～管〕記憶管．累積管．〔～检验〕メモリ・チェック．〔～交换〕メモリ・スワッピング．〔～矩阵〕記憶マトリックス．〔～孔〕ストレージ・ホール．〔～量〕1)メモリ・スペース．2)☞'存储〔動〕①'〔～模件〕〔～模块〕メモリ・モジュール．〔～器〕メモリ．記憶装置．メモリ・ユニット．〔～存取〕ストレージ・アクセス．〔～配置〕メモリ・アロケーション．〔～容量〕記憶容量．＝'存储容量'〔～输出〕ストア・アウトプット．〔计算机～〕コンピューターの記憶装置．〔～区〕メモリ・エリア．ストレージ・エリア．メモリ・ブロック．〔～容量〕ストレージ・キャパシティー．メモリ・キャパシティー．記憶容量．＝'存储器容量'〔～设备〕記憶装置．㊥〈高密度大容量的～〉高密度大容量の記憶装置．〔～时间〕ストレージ・タイム．〔～体〕バンク．記憶スタック．＝'模件'〔～位数〕記憶ビット数．〔～信道〕メモリ・チャンネル．〔～元件〕メモリ・セル．〔～周期〕メモリ・サイクル．〔～装置〕記憶装置．

［存存］cúncún〔動〕㊕生きながらえる．生存する．最後まで失わない．ずっと保っている．〔成性～〕〔成〕人間の善良な天性を終始失わない；（《周易・繫辭上》）．

［存贷］cúndài〔名〕㊔預金と貸付金．＝'存款贷款'〔～分户〕㊔企業の預金と貸付金が銀行においておのおの別々の口座を設けていること．↔'存贷合一'〔～合一〕㊔銀行が卸売商のために設けた預金と貸付金を一緒にした当座取引口座．

［存单］cúndān〔名〕預金証．預かり証．預金証書．＝'款单'

［存档］cúndàng〔動〕①書類棚に保存する．②事件の処理を保留しておく．③処理の終わった案件の文書や原稿を後日のために保存しておく：①②③とも多く公文用語．

［存底(儿)］cúndǐ(r)〔名〕①在庫品．まだ売れていない品物．〈本店进货已销售大半，～不丰〉仕入れた品物は大半が売れ、残りはわずかです．②保存した控え．〔～货样〕㊎控え見本．デュプリケート・サンプル．〔～样品〕㊎控え見本．〔银行～〕〔银行～本〕㊎銀行用控え．バンク・コピー．〔動〕（cún，dǐ(r)）草稿を保存する．控えに残す．

［存躲］cúnduǒ〔動〕㊒身を隠す．〈到后山打一望时，都是崚峻之处，又没深草～〉裏山に行って眺めてみると、すべて険しいところばかりで、身を隠す深い草むらとてない；（《水滸・5》）．

［存额］cún'é〔名〕㊔在り高．〔现款手底～〕現金手もと在り高．

［存而不论］cún ér bù lùn＝'存而勿论'〔成〕保留して討論しない．ほうっておいて問題にしない．棚上げする；（《莊子・齊物論》）．〈这个问题也可以暂时～〉この問題は一時棚上げしておいてもよい．

［存放］cúnfàng〔動〕預ける．保管しておく．預け入れる．〈～自行车〉自転車を預ける．〈把暂时不用的钱～在银行里〉当面遣わないお金を銀行に預けておく．〔～处〕保管所．預かり所．〔小件行李～〕小荷物預かり所．〔自行车～〕自転車預かり所．〔～同业〕（銀行の）他行へ貸し付ける．デュー・フロム・バンクス．＝'同业存款'

［存废］cúnfèi〔名〕存廃．存否．〈制度的～问题〉制度の存否問題．

［存抚］cúnfǔ〔動〕㊕①（人心を）安んじる．②ねんごろに慰める．慰問する．

［存根］cúngēn〔名〕（証券・受領証などの）原符，控え．＝'存底'〔船长提单～〕㊎（船荷証券の）船長用控え．キャプテンズ・コピー．＝'船长副本'〔发票～〕㊎送り状控え．＝'发票存底'

［存孤］cúngū〔動〕㊕孤児をいたわる．孤児のめんどうをみる．〈养幼少，存诸孤〉幼い子を養い、多くの孤児のめんどうをみる．

［存候］cúnhòu〔動〕㊕安否を問う．慰問する．見舞う．〈～父老〉お年寄りを慰問する．

［存户(儿)］cúnhù(r)〔名〕預金者．預け主．〈～向银行开户〉預金者が銀行に口座を開く．〈老～纷纷来提款子〉古い預金者たちが続々と預金を引き出しに来る．〔可靠～〕確実な預金者．

［存活］cúnhuó〔動〕①生存する．生活する．この世に生きる；多く生きながらえるという意味．〈三名垂危病人，经过抢救全部～〉3名の瀕死の病人は、応急手当てのおかげで全員無事だった．〈俺一家儿怎得～？〉私の一家はどうして生きておられよう；（《王西廂・2・3》）．〔～率〕生存率．②死なないようにめんどうをみる．命を助ける．〈你～咱每，他日厚报恩德〉おまえが私たちの命を助けてくれるなら、他日きっと厚く恩に報いるぞ；（《新編五代》）．③枯れないようにめんどうをみる．

［存货］cúnhuò〔名〕①ストック．買いおきの品．在荷．在庫．〈～丰富〉ストックが豊かである．〔～单〕倉荷証券．〔～告短〕㊔品薄．在庫手薄．〔～告罄〕㊔在庫売切れ．手持ち売切れ．品切れ．〔～过多〕在庫過多．在荷過多．〔～卡〕在庫カード．〔～滞销〕在庫過剰．②㊔棚卸資産．棚卸品．棚卸高．〔～单〕棚卸表．〔～目录〕在庫品明細書．〔期初～〕期首棚卸高．〔期末～〕期末棚卸高．〔連〕（cún huò）品物をストックする．

［存积］cúnjī〔動〕（少しずつ）ためる．

［存记］cúnjì〔動〕①記録しておく．記録に残す．②㊐軍機処や吏部で登録される；その後、任用される．

［存济］cúnjì〔動〕㊒①身を落ち着かせる．②暮らしをたてる．〈衣单食缺，万难～〉衣食にも事欠き、どうにも暮らしがたたなくなった；（《古今・8》）．

［存假］cúnjià＝'存休'

［存精汰芜］cún jīng tài wú〔成〕いいものを残し、悪いものを除く．淘汰する．

［存局候领］cúnjú hòulǐng〔連〕局留めにする．〔～包裹〕局留小包．〔～邮件〕局留郵便物．

［存据］cúnjù〔名〕①審査の際に証拠にするために保存しておく証文；レシート・契約書・借用書など．②預かり証．

［存卷］cúnjuàn ㊎〔名〕（書類）とじ込み．ファイル．〔動〕（書類を）とじ込みにする，整理保存する．

［存眷］cúnjuàn〔動〕㊕（他人を）思いやる，心にかける．＝'存注'〈仰述～，曲垂访忆〉お気遣いのお手紙を頂きありがとうございます、またこちらにお訪ねくださるとのこと、光栄に存じます；（王筠《與東陽盛法師書》）．

［存库］cúnkù〔動〕在庫にする．〈滞销的货物均已～〉売れ残りはもう倉庫にしまいました．

［存款］cúnkuǎn〔名〕①預金．〈提出～〉〈提取～〉預金を引き出す．〈～殆尽〉預金はほとんどない．〔～不足〕預金不足．〔～单〕預金証

書. デポジット・サーティフィケート. ＝'存单' [～户]預金者. [～货币]普通預金・当座預金などにしてある貨幣. [～利息所得税]貯蓄利息所得税. [～人]預金者. [～通货]預金通貨. [～银行]預金銀行. 商業銀行; 日本の普通銀行にあたる. [～余额]預金残高. 例〈无～〉預金残高なし. [～帐户]預金勘定. 預金勘定口座. 例〈向银行开立～〉銀行に預金口座を開く. [～摺(子)]預金帳. 預金通帳. [～周转率]預金通貨回転率. [～准备金]預金準備金. ＝'支付存款' [～准备率]預金準備率; 預金準備金と預金との比率. [储蓄～]貯蓄預金. [定期～]定期預金. [活期～]当座預金. ＝'往来存款' [通知～]通知預金. [同业～](銀行の)他行より借り入れる. デュー・トゥ・バンクス. ↔'存放同业' [外币～]外貨預金. [往来～]当座預金. ＝'活期存款' [往来帐户～]当座預金. 当座勘定預金. ＝'支票活期存款' ② 〈旧〉供託金. [～性质保费]供託保険料. 預託保険料. [海损～]海損供託金. 〔動〕(cún, kuǎn) 預金する. 銀行に金を預ける.

[存栏] cúnlán 〔名〕家畜を飼育中であること. [～数] [～头数]家畜の飼育頭数.

[存劳] cúnláo 〔動〕〈書〉慰労する.

[存立] cúnlì 〔動〕〈白〉身を立てる. 〈将何～?〉何で身を立てるのか; (《古今・5》).

[存粮] cúnliáng 〔名〕手持ち食糧(穀物). 在庫食糧. 〈这里家家都有～〉このあたりではどこの家にも備蓄穀物がある. 〔動〕(cún, liáng) 食糧(穀物)を蓄える. 〈～备荒〉穀物を蓄えて飢饉に備える.

[存量] cúnliàng 〔名〕貯蔵量. [～管制]在庫管理. ＝'物量管制' [～容量]〈電〉アクセス・ボリューム.

[存留] cúnliú 〔動〕① 保留する. しまっておく. 〈收购的水果却不能长期～〉買いつけた果物は長い間おいておくことができない. 〈这份收据请你～起来, 以备日后查考〉この領収書はしまっておいてください、のちほど調べるために. ② 残っている. 〈他的著作～下来的不多〉彼の作品は残っているものが少ない. 〈水灾和兵灾的痕迹却到处～〉水の災害と戦災の跡がいたるところに残っている; (《魯・故・非》).

[存录] cúnlù 〔動〕① 書き残しておく. 記録にとどめる. [～其言]その言葉を書き残しておく. 〈我写过一篇《我父》仍是值得～在这里的〉私の書いた《私の父》はやはりここに記録しておく価値がある. ② 〈書〉名前を記録して官位を授ける.

[存没] cúnmò 〔名〕① 〈白〉生きている者と死んだ者. 〈遣录～人数〉遣んで生存者と死亡者の人数を記録する; (《水滸・119》). ② 〈書〉生死. 〈～之诚, 言尽于此〉生死をかけた真心もすっかり言い尽くしたようです; (《鶯鶯》). [～均感]〔成〕生きている間はもちろん、死んでも感謝しつづける. 死んでもご恩は忘れません. 例〈倘能办到一桩, ～〉もしこの事をやっていただけたら、死んでもご恩は忘れません; (《官場・52》).

[存年] cúnnián 〔名〕〈書〉享年.

[存其心, 养其性] cún qí xīn, yǎng qí xìng 〔成〕本心を失わぬようにその善性を養う; (《孟子・盡心上》).

[存气] cúnqì 〔名〕〈化〉滞留空気.

[存钱] cún, qián 〔動〕預金する. 〈不要把工资都花光了, 存点钱吧!〉給料を遣ってしまわないで、少し貯金をしなさいよ.

[存取] cúnqǔ 〔名〕〈電〉アクセス. [～臂]アクセス・アーム. [～程序]アクセス・ルーチン. [～电路]アクセス回路. [～控制字]アクセス制御語. [～码]アクセス・コード. [～时间]アクセス・タイム. [～速度]アクセス・スピード. [～周期]アクセス・サイクル.

[存日] cúnrì 〔名〕〈書〉生きていたころ. 存命のころ. 〈兴哥一日间想起父亲～广东生理〉興哥はある日、父親が存命中広東でやっていた商売を思い出した; (《古今・1》).

[存入] cúnrù 〔名〕① 預け入れ. ② 〈電〉ストア. ロギング. [～程序]ロギング・プログラム. [～数据]ロギング・データ.

[存身] cún, shēn 〔動〕① 身を置く. 身を寄せる. 身の安全を保つ. (その場に)じっとしている. 〈在一个废碉堡里～〉古いトーチカの中に身を隠していた. 〈没有地方～〉身を置くところとてない. 〈八路军再不能在地面上～了〉八路軍はこれ以上、公然と活動ができなくなった. 〈他觉得～不住, 便熄了烛〉彼はその場にじっとしていられなく感じ、すぐ明かりを消した; (《魯・彷・肥》). ② 〈書〉身をかがめる. 体を曲げる. 〈二将当闻霸王令, 下马～用耳听〉二将は項羽の命を聞くにあたり、ウマをおりて身をかがめ、耳を傾けて聞いた; (《變文・王陵》).

[存神] cúnshén 〔動〕① 〈白〉留意する. 気にとめる. ② 〈書〉精神を損なわないようによく修養する. 〈守寂寞而～〉寂寞にたえ精神を養う; (班固《顯志》).

[存时] cúnshí 〔名〕〈書〉生きている時. 存命中.

[存实] cúnshí 〔動〕実際の状態を保つ. 原状を保留する. 〈为了～, 只是改动一两个字〉もとの状態を保つために、ただ1, 2文字をなおしただけです.

[存食] cún, shí 〔動〕食もたれになる. 消化不良をおこす. 〈我们相公吃饱了就困, 也不怕存住食〉うちのだんな様は腹いっぱいになると寝てしまわれるが、胃にもたれても平気なのでしょうか; (《三俠・4》). 〔名〕(cúnshí) 食もたれ. 消化不良.

[存世] cúnshì 〔動〕現存する. この世に残る. 〈～著作有《本草纲目》〉現存する著作に《本草綱目》がある.

[存视] cúnshì 〔動〕〈書〉みずから御機嫌伺いに行く.

[存水] cúnshuǐ 〔名〕たまり水. 〔連〕(cún shuǐ) ① 水がたまる. ② 水腹になる.

[存私] cúnsī 〔動〕〈書〉私心を抱く. 悪心を抱く. 〈刻剥～〉因業で悪心を抱く; (《醒世・3》).

[存速] cúnsù 〔名〕〈軍〉存速; 銃砲弾が発射されたあと、ある位置を通過する速度. [射击～]同上.

[存亡] cúnwáng 〔名〕生死. 存亡. 〈关系民族生死～的战争〉民族の存亡にかかわる戦争. 〈～未保, 生死不知〉生死の程もわからない; (《水滸・27》). [～绝续]〔成〕存亡の危機が迫っていること. 危急存亡. ＝'存亡继绝'; (《穀梁傳・僖公17年》). 例〈～的关头〉危急存亡の分かれ目. [～天下]〔成〕生死の予想がついていない. [～有分]〔成〕死生は運命である; (《三國志・魏志・陳群傳》). [～之秋]〔成〕生きるか死ぬか、残るか滅びるかの時; (諸葛亮《出師表》). [～自在]〔成〕生死を気にしないこと; (《列子・周穆王》). 〔動〕〈書〉滅亡する; 一般に'存'の方には意味がない. 〈险些性命～〉もう少しのところで命を失うところであった.

[存慰] cúnwèi 〔動〕〈書〉ねんごろに慰める.

[存问] cúnwèn 〔動〕① 〈書〉起居・安否を伺う. 慰問する. 見舞う. 〈～长老〉長老を慰問する. ② 〈白〉ねんごろに尋ねる. 〈丞相不急～风俗, 救其涂炭, …〉丞相(どの)は、庶民の暮らしを詳しく尋ねようとも、その塗炭の苦しみを救われようともなさらず、…; (《三國・33》). 〈尽夫人～, 半晌不能言语〉夫人がねんごろに尋ねても、しばし話すことができない; (《董西廂・5》).

[存物处] cúnwùchù 〔名〕携帯品預かり所.

[存息] cúnxī 〔名〕預金の利息. 預金利子.

[存下] cúnxià 〔動〕① とっておく. 残しておく. 残る. 〈他好不容易～几个钱, 这次都花光了〉彼はやっとのことで小銭をためたのに、こんどすっかり遣いはたしてしまった. 〈只～几间破房子〉ただいくつかのぼろ家が残っているだけである; (《古今・2》). ② 積もっている. たまっている.

[存想] cúnxiǎng 〔動〕〈白〉思いをかける. 思案する. 考えにふける. 〈正～间, 只见远远的一个夯汉, 挑了一担食盒来〉ちょうど思案している時、遠くの方におかもちを担いでやってくる一人の下人がふと目についた; (《儒林・1》). 〈一夜不寐, 坐在花下～〉一晩じゅう眠らず、花の下に座って考えにふけっていた; (《醒世・4》). 〈～了一回, 说道: …〉しばらく思案し、…と言った; (《水滸・21》). 〈恒怀～, 发于吟咏〉恒は心中思いをかけ、詩を吟じることでその気持ちを表した; (《世說新語・惑溺》).

[存项] cúnxiàng(又)cúnxiang 〔名〕① 残高. 残金. ② 預け入れ額. 蓄え.

[存谢] cúnxiè 〔名〕〈書〉去住・生滅. 存在と消滅. 存亡. 〈道无兴废, 而物有～〉道には興廃はないが、物には存亡がある; (吳筠《巖棲賦》).

[存心] cúnxīn 〔名〕了見. 心根. 〈～好歹〉了見がよかれあしかれ. 〈～忠厚〉心がけが誠実でおとなしい; (《初拍・1》). [～不良]了見がよくない. 心根が悪い. ＝'安心不善' 例〈～, 胡作非为〉心根が悪く、悪事の限りをつくす. 〔動〕①(cún, xīn) 心に決める. 心におく; 多く〈副〉↔. 〈但是一个人存了这片心, 说了这句话, 岂可丝毫摇动?〉けれども人が心にこうと決めて口に出したことが、いささかもゆるがないということがありましょうか; (《兒女・25》). 〔副〕わざと. 故意に. ＝'有意', '故意' 〈你这不是～叫我为难吗?〉きみ、これはわざとぼくを困らせているのじゃないか. 〈他们存着心要反对社会主义〉彼らは故意に社会主義に反対しようとしている. 〈～看上了朱小官人〉下心があって朱若だんなにみとれる; (《醒世・3》). [～为恶]知りながら悪事を働く. [～作对]わざといやがらせをする. 下心があって反抗する. 故意に相手の向こうをはる. ② 〈白〉気をつける. 注意する. 〈祖师打他三下者, 教他三更时分～〉祖師が3度打ったのは彼に'三更'のころを見はからえということだ; (《西遊・2》). 〈何不～, 放汉将斫破寡人军营?〉なぜ不注意にも漢の将軍にわが軍営を打ち破らせたのか; (《變文・孟姜女》).

[存心眼(儿)] cún xīnyǎn(r) 〔熟〕〈白〉ふたごころを持つ. 異心を持つ. 下心を持つ. (口で言っていることと別の)考えを持つ. たくらむ. 〈我在姐姐面前, 可不存一点儿心眼儿〉私は姉さんの前では少しも隠し事をしない; (《兒女・30》).

[存省] cúnxǐng 〔動〕〈書〉①(自分の行動や考えを)省察する. 点検する. ② 慰問する. 〈朝夕～〉朝夕慰問する.

[存休] cúnxiū 〔名〕休日に出勤して代休用に残しておく休暇. ＝'存假'

[存续] cúnxù 〔動〕存続する. 〈使之～下去〉これを存続させる.

[存恤] cúnxù 〔動〕〈書〉(人をやって)慰めいたわる. 慰め救済をする. 〈～孤寡〉孤児や寡婦を慰めいたわる. 〈积草屯粮, 讲阵论武, 整治军器, ～将士〉糧秣(?)を蓄え、兵法を説き、兵器をととのえ、将兵をねぎらった; (《三國・101》).

[存蓄] cúnxù 〔名〕蓄えたお金. 貯金; また、蓄えた品物も指す.

[存养] cúnyǎng 〔動〕〈書〉本性を失わないように修養する. 本性を養う. 〈致一工夫在～〉心に雑念をなくし、聖賢の道を行う; (陸游《存養

堂»詩).
〔存衣室〕cúnyīshì ＝'存衣处'〔名〕携帯品預かり所. クローク·ルーム. クローク.
〔存疑〕cúnyí〔動〕疑問として残しておく.〈这件事情只好暂时～,留待将来解决〉このことは一応疑問として残しておき, 将来解決を待つよりほかにない.
〔存意〕cúnyì ＝'存心'
〔存有〕cúnyǒu〔動〕㊥持っている. 存する.〈～恐惧心理〉恐怖心を持っている.
〔存余〕cúnyú〔名〕余剰. 残高. 残余.〈略有～〉少しばかり残っている.
〔存在〕cúnzài〔動〕①存在する. 現存する;多く'～着'として.〈中间～着严重的问题〉中にゆゆしい問題が存在している. ■このように用いる場合, 存在するものは抽象的なものが多い. したがって'那里～着许多人'のような言い方は普通ではない. ②㊀身をおく. 生活している.〈惟愿～的人间高寿, 亡化的天上逍遥〉生きているこの世では長寿で, 死んだかの天上では悠々とすることのみを願う;(«王西廂·1·4»).〔名〕存在.〈社会～决定意识〉社会存在が意識を決定する.〔～哲学〕実存主義哲学.〔～主义〕実存主義.〔～派戏剧〕(カミュやサルトルに代表される)実存主義演劇.
〔存札〕cúnzhá〔名〕保存してある書信.〔動〕㊀生存する.
〔存栈〕cúnzhàn〔名〕在庫.〔動〕倉庫に入っている.
〔存帐〕cúnzhàng〔動〕①帳簿に記入する. ②貸し方に記入する.
〔存照〕cúnzhào〔動〕㊀(契約書や公文などを)後日の照合調査のため保存する.〈见有执凭公文～〉現に証拠の公文書が手元にとってある;(«水滸·22»).
〔存折〕cúnzhé〔名〕預金通帳.〈给你一个钱庄上的～〉あなたに'钱庄'の預金通帳をあげる.〔～结算〕㊎預金通帳決済;おもに生産隊や都市の街道の小型企業が用いる.
〔存者没者〕cúnzhě mòzhě〔連〕生存者と死者.〈于～毫无益处〉生きている人にも死んだ人にも少しも益にならない;(«兒女·20»).
〔存正〕cúnzhèng〔動〕㊀まっとうで分を守っている.〈大圣当年若～, 不闹天宫, 比我们还自在哩〉大聖がその昔まじめにして, 天宮を騒がすことなどしなかったら, 我々よりもっと気ままにしておれましたのに;(«西遊·26»).
〔存证〕cúnzhèng〔動〕㊀証拠としてある.〈有诗～〉(こんな)詩がその証拠としてある;(«清平·張子房»).
〔存执〕cúnzhí ＝'存根'
〔存贮〕cúnzhù〔動〕蓄える.〔～器〕〔～装置〕㊔記憶装置. メモリ·ユニット. ＝'存储器'
〔存住〕cún, zhù〔動〕身を落ち着かせる.
〔存注〕cúnzhù〔動〕心にかける. ＝'惦记', '存眷'
〔存庄生息〕cúnzhuāng shēngxī〔連〕㊀'钱庄'に預けて利子をもらう.〈不如早些托票号里汇到京城, 也可～〉早めに'票号'から都へ為替で送らせるか, また'钱庄'に預けて利子をかせいだ方がよい;(«官場·46»).
〔存坐〕cúnzuò〔動〕㊀①身を落ち着かせる. ゆったりと腰をおろしている.〈自家惶愧难～, 气杀英雄小二哥〉自分から赤恥をかいて身の置きどころがなく, 英雄の小二兄さん(武松)を怒らせた;(«水滸·24»).〈软兀刺难～〉ぐったりとしてじっと腰かけていられない;(«王西廂·2·3»). ②生活する. なりわいをたてる.〈我在这里怎生～?〉私はここでどのように暮らしましょうか;(«元曲·魯齋郎·3»).

［侟㊀］ cún ＝'存' //㊁ jiàn

［蹲㊁］ cún〔動〕㊉(ぱっと飛び降りたりして)足をくじく;㊥.〈他跳下来～了腿了〉彼は飛び降りて足をくじいた. //㊀ dūn
〔蹲筋〕cún, jīn〔動〕㊉ももや足の筋肉が突然, 不自然な状態になって引きつり痛む;㊣.〈往下一蹦, 蹲了筋了〉ぽんと飛び降りて足をくじいてしまった.

［刌］ cǔn 切る. 切断する. 切り裂く.

［忖］ cǔn ①推し量る. 心中見当をつける. よく考える.〈暗～〉ひそかに思いはかる.〈自～〉自分で見当をつけてみる. みずから考える. ②〔名〕姓.
〔忖度〕cǔnduó㊐cǔnduò〔動〕(事の内容や人の気持ちを)推し量る. 忖度する. ＝'忖量', '忖摸'〈心中先～一番〉心中まず一度推し量る.〈我母亲不知道我的心事, 她只能用她的心～一切〉母には私の気持ちなんてわかりませんの, 母は自分の考えですべてを推し量るだけですの.〈包公～了一会, 不解其意〉包公はしばらく考えたが, その意味はわからなかった;(«三俠·38»).〈他人有心, 予～之〉ひとに心があれば, 私はそれを思いはかる;(«詩經·小雅·巧言»).
〔忖量〕cǔnliàng〔動〕①推測する. 推し量る.〈一边走一边～着刚才他说的那番话的意思〉歩きながら, さっきの彼の言葉の意味を推し量った.〈～了好半天〉長い時間, (あれこれ)憶測した. ②考える. 思案する.〈行者～半晌, 问道:…〉行者(悟空)は長いこと思案していたが, …と尋ねた;(«西遊·16»).〈～未定, 隐几而卧〉思いつかぬうちに, 机に寄りかかり寝てしまった;(«三國·20»).〔名〕㊉①物事を処理する手段;㊣.〈别愣来, 干什么都得有个～〉ただやるだけではいけない, 何をやるにもきっと方法がある. ②主張;㊣.〈拿个～出来〉意見を出してください.
〔忖摸〕cǔnmo〔動〕忖度する. 推測する.〈～对方的心理〉相手の心理をさぐる.〈你可要～着自己的伤, 量力而行啊!〉きみは自分の傷を考えて, 力相応にやりなさい.
〔忖思〕cǔnsī〔動〕㊀想像する. 推察する. 思いめぐらす.〈行者掣出棒来自～道:…〉悟空が如意棒を手に取り, 思案するには, …;(«西遊·27»).
〔忖想〕cǔnxiǎng ＝'忖思'〈默居斗室, ～旧事〉小さな部屋で一人静かに昔の事を考える.

［寸］ cùn ①〔量〕寸;長さの単位, 1'尺'の10分の1;0.0333メートル. ＝'市寸' ㊙短く小さい.〈手无～铁〉身に寸鉄も帯びぬ.〈鼠目～光〉見識が狭いこと. ②〔名〕㊥'寸口'〔手首の脈どころ〕の略称. ③〔形〕㊉ちょうどよい. 実に間がよい. 具合がよい. 偶然である. 巧みである. 折よく. 間が悪い. 折あしく. ＝'凑巧', '赶巧';㊣, ㊙.〈你来得真～〉きみはほんとうにいい時に来た.〈他来得多～, 正是当口儿〉彼はなんといい時にやって来たのだろう, ちょうど時間だ.〈这也是个～事儿〉これもまた偶然だ.〈你说多～, 我下车正赶上他要上车〉なんて間がよかったんでしょう, 私が下車したらちょうど彼が乗車しようとするところでした.〈要说也真～了, 我头天买的, 第二天就落了价儿〉ほんとうに間が悪かったと言わねばなりません, 私はその前日に買ったのですが, 次の日には値下がりしていました. ④㊉(意気込みや力が)ほどほどでしかもやり方がうまい;㊣.〈这活用劲大了不行, 小了也不行, 就凭那一个～劲儿〉この仕事は力を入れすぎてもだめ, 力が足りなくてもだめ, ただちょっとしたこつがいる. ⑤〔形〕㊉間がぬけている;㊥. ⑥〔名〕姓.
〔寸白虫〕cùnbáichóng〔名〕㊥条虫. サナダムシ.
〔寸报〕cùnbào〔名〕㊎幾ばくかの報い.〈这般恩德, 未有～〉このような恩義に対して, まだ少しも報いておりません;(«醒世·19»).〔動〕恩にいささか報いる.
〔寸柄〕cùnbǐng〔名〕㊎少しの権力.〈皇上手无～〉皇帝は権力を少しも持っていない;(梁啓超«譚嗣同傳»).
〔寸补〕cùnbǔ〔名〕㊎わずかな補い. わずかな功績.
〔寸步(儿)〕cùnbù(r)〔名〕寸歩. 半歩. わずかの歩み.〔～不离〕〔成〕寸歩も離れない. 影の形に添うよう. 例〈每日跟随, ～〉毎日おそばに付き添い, 一歩も離れない;(«水滸·2»).〔～不相离〕〔成〕＝'寸步不离'〔～不让〕〔成〕一歩たりとも譲らない. 少しも譲らない. 例〈在这个问题上吴鸿是～的〉この問題では呉鴻は一歩も譲らない.〔～脚钱, 千里船钱〕〔諺〕ちょっと動いても手間賃が要るし, 遠方へ行くとなると船賃が要る. ㊙何をするにも先立つものは金.〔～留心〕〔成〕いたるところに注意して気を配る. 例〈然在别人身上, 凡事终是～〉他人の事については, すべて何事にでも注意して気を配るといったふうでした;(«紅樓夢·83»).〔～难挪〕〔～(儿)难移〕〔成〕にっちもさっちもいかない. 動きがとれない. 例〈施行恐怖者的下落真是到了～的程度〉テロリストは最後には一歩も動けない状態になってしまった.〔～难行〕〔成〕一歩も動けない. にっちもさっちもいかない. 動きがとれない;(«元曲·楚昭公·4»). 例〈大雨天时, 根本～〉大雨の日にはまったく動きがとれない. 例〈但只是师父要穷历异邦, 不能毂超脱苦海, 所以～也〉しかしお師匠さまは知らぬ国々を歴巡しなければ, 苦海を抜け出すことができない, それで寸歩を運ぶさえ骨がおれるというわけだ;(«西遊·22»).〔～儿谎〕〔熟〕ちょくちょくうそをつくこと.
〔寸草〕cùncǎo〔名〕小さな草.〔～不留〕〔成〕草一本残さない. 絶滅し尽くす. 破壊のゆゆしいたとえ. 例〈杀了个～〉一人残らず殺してしまった;(«兒女·11»).〔～不生〕〔～不长〕〔成〕草一本も生えない.〔～不生, 五谷丰登〕〔諺〕雑草が少しも生えないように手入れすると, 五穀は豊作となる.〔～春晖〕〔成〕子女に対する父母の愛情の深いことのたとえ;'春晖'は父母, '寸草'は子女;(孟郊«遊子吟»詩).〔～心〕1)わずかな志. 微衷. 区々の心. 2)子女が父母に寄せる愛情.〔～铡三刀, 无料也上膘〕〔諺〕一寸ばかりの飼料を押し切りで3回切って家畜にやると, 消化がよく, 飼料が多くなくても家畜は肥える.
〔寸长〕cùncháng〔名〕㊎わずかばかりの才能.〈奖掖后进, 不遗～〉後進を励まし引き立て, わずかな才能でもそのままにはしておかない.〔～尺技〕同上;(«二拍·39»).
〔寸肠〕cùncháng〔名〕㊎寸志. 微意. 気持ち. わずかな真心. ＝'寸心'〈～堪缱绻〉気持ちがよく通いあっていて別れられない;(杜甫«贈汝陽王二十韻»詩).〔～俱裂〕〔成〕断腸の思い;(«初拍·20»).
〔寸楮〕cùnchǔ〔名〕㊎名刺·手紙をいう.
〔寸地〕cùndì〔名〕㊎わずかな土地.〔～必争〕〔成〕わずかな土地でも決してむざむざ渡すことはしない.
〔寸断〕cùnduàn〔動〕寸断する.〔肝肠～〕〔成〕断腸の思い;悲痛きわまるたとえ.
〔寸耳寒〕cùn'ěrhán〔名〕㊉おたふくかぜ;㊣.〈～要传染的哟!〉おたふくかぜは伝染するものよ.
〔寸幅〕cùnfú〔名〕㊎短い手紙. 寸簡.〈兹修～, 恭贺升祺, …〉ここに

寸簡を書して、謹んで御栄転を祝し、…；（«紅樓夢·99»）.

［寸功］ cùngōng 〔名〕わずかな手柄.〈身无～〉少しも手柄をたてていない.

［寸关尺］ cùnguānchǐ 〔名〕(中医)両手の脈のある部分.

［寸晷］ cùnguǐ (書)＝‘寸阴’

［寸胶澄黄河］ cùnjiāo dèng Huánghé 〔諺〕わずかな膠にかわで黄河の濁水を澄まそうとする. 到底実現·成功しないたとえ.

［寸节(子)］ cùnjié(zi) 〔名〕(方) 1‘寸’ほどの長さ；[四川].

［寸金］ cùnjīn 〔名〕(白)小さいが値打ちのあること.［～地］(方)土一升金一升の土地. 高価格の人口密集地や繁華な土地；(粤).［～软骨］細くて短い上等の軟骨；（«水滸·3»）.［～田地］〔成〕貴重な土地；（«醒世·37»）.［～丈铁］〔成〕小さいが値打ちのあること；（«十二樓·三與樓»）.

［寸金匪］ cùnjīnfěi 〔名〕(食)カヤの実.

［寸金难买寸光阴］ cùnjīn nánmǎi cùnguāngyīn 〔諺〕1‘寸’の金を出しても、ほんのわずかな時間すら買うことができない；時間の貴重なことのたとえ.

［寸金糖］ cùnjīntáng 〔名〕(方)あめを棒状にし、中に砂糖あんをつめ、上にゴマをまぶした菓子；(粤).

［寸进］ cùnjìn (書)〔名〕わずかな進歩.〈略有～〉少し進歩する.［～尺退］〔成〕少し進み多く退く. 得るところが少なく、失うところが多いたとえ；（«老子·69»）.［～之功］〔成〕わずかな功労. (例)〈你我投至开封府，并无～〉私たちは開封府に身を投じてわずかな功績もあげていない；（«三俠·10»）.〔動〕少し進む. 少し出世する.〈他日～，决不相忘〉将来出世したら、決して忘れません；（«古今·5»）.

［寸劲儿］ cùnjìnr 〔名〕① よい機会；俗語.〈这种东西早已不兴了，赶上～，还能买到旧的〉このようなものはとっくにはやらなくなってしまったが、運がよければ、また古いものを買うことができる. ② 器用さ. こつ.（ことをする意気込みや力が)ほどほどの程度. やり方の巧みさ；俗語.〈砸钉子又快又不弯，全靠～〉くぎを打つのに速くまた曲がらないようにするのは、ちょっとしたこつがいる.〔動〕(方)適当に努力をする. ちょっと力を入れてみる；[北京].〔形〕(方)具合がよい. 折よく. 折あしく. ＝‘凑巧’，‘赶巧’；[北京].〈瞧这～，你前脚儿走，他后脚儿就来了〉ちょうどよかった、きみが行くのに前後して彼がやって来た.〈您瞧这～，他刚走，您早一步儿也碰上了〉まずいことに彼は出かけたばかりで、あなたが一足早ければ出会えたのに.

［寸楷］ cùnkǎi 〔名〕漢字の書体の一つ. 1‘寸’角くらいの楷書かいしょの字.［～羊毫］同上の字を書く羊毛製の筆.

［寸刻］ cùnkè 〔名〕(書)寸刻. わずかな時間.〈我是～不曾离它〉私は片時もそれから離れたことはない.

［寸口］ cùnkǒu 〔名〕(中医)手首の脈どころ.

［寸量铢称］ cùn liáng zhū chēng 〔成〕一寸一銖しゅのわずかなものをはかる. きわめて微細な事までしらべる；（蘇洵«史論下»）.

［寸禄］ cùnlù 〔名〕(書)わずかな俸禄ほうろく.〈～久栖迟〉長いこと少しばかりの俸禄で生活した；（朱熹«梵天觀雨»詩）.

［寸缕］ cùnlǚ 〔名〕(書)わずかな織物. 小切れ.［～无存］〔成〕きわめて貧窮しているたとえ.

［寸马豆人］ cùn mǎ dòu rén 〔成〕高所から人馬を見るとき、小さく見える形容；（荊浩«畫山水賦»）.

［寸麦不怕尺水］ cùnmài bù pà chǐshuǐ 〔諺〕（‘尺麦但怕寸水’と続き）1‘寸’くらいに伸びたムギは耐湿性が強いので1‘尺’の水も恐れないが、1‘尺’くらいに伸びたムギは耐湿性が弱まり、通気のため地下水位が低くなければならないので、1‘寸’の水も恐れる.

［寸木岑楼］ cùn mù cén lóu 〔成〕1‘寸’の木と高楼. (転)軽重大小がかけはなれていること；（«孟子·告子下»）.

［寸男尺女］ cùn nán chǐ nǚ 〔成〕男の子や女の子；一般に否定の場合に用いる.〈～皆无〉子どもが一人もいない；（«金瓶梅·1»）.

［寸权必夺］ cùn quán bì duó 〔成〕（‘寸利必得’と続き）わずかな権利も必ず奪い、わずかな利益も必ず取り上げる.

［寸三莲］ cùnsānlián 〔名〕湖南省湘潭しょうたん県のハス；実を三つ横に並べると1‘寸’の長さになるという.

［寸纱滴油］ cùnshā dīyóu 〔連〕1‘寸’の綿糸、1滴の油.〈～都像珍宝似地爱惜〉1‘寸’の綿糸や1滴の油であってもすべて宝物のようにたいせつである.

［寸数］ cùnshù 〔名〕1‘寸’.〈两下里的距离也就是～光景〉両方の距離は1‘寸’ぐらいしかない.

［寸丝］ cùnsī 〔名〕(書)ほんのわずかな絹糸. わずかな紙.〈～为定，鬼神难欺〉わずかな紙に書いて決めたことでも鬼神は欺くことはできない；（«古今·9»）.［～不挂］〔成〕身に一糸もまとっていない. 素っ裸である；（«景德傳燈錄·8»）.

［寸田］ cùntián 〔名〕(書)心.

［寸铁］ cùntiě 〔名〕寸鉄. ちょっとした武器；多く次のような成語形式の語に用いる.［手无～］☞[字解]①(転).［～杀人］〔成〕わずかな武器でも人を殺すことができる. (転)数より質. 百発百中の大砲一門は百発一中の大砲百門にまさる.

［寸头］ cùntóu 〔名〕五分刈り.〈朱治渭，男，43岁，身长1.57米，～，圆脸〉朱治渭、男43歳、身長1.57メートル、五分刈り、丸顔.

［寸头儿］ cùntóur 〔名〕(方)うまいやり方. 都合のよいこと. うまい具合；[北京].〈全靠～〉すべてこうだ.

［寸土］ cùntǔ 〔名〕(書)わずかな土.［～必争］［～不让］〔成〕わずかな土地も譲らない. わずかな土地をも争う.［～寸地］〔成〕わずかな土地のこと.［～寸金］〔成〕土一升金一升. (例)〈～的国家，想垒了窠儿，谈何容易〉土一升金一升の国で家一軒持とうとしても、とてもじゃないが難しい.

［寸隙］ cùnxì 〔名〕(書)寸暇.〈略无～〉いささかも休まない.〈劳生无～〉一生働き通して少しの休みもない；（薛蕙«對酒»詩）.

［寸心］ cùnxīn 〔名〕(書)① 心. 心中.〈孩子们的小小的～〉子どもたちの小さな心.［～如割］〔成〕胸がさかれる思い；（«警世·32»）.［得失～知］〔成〕損得は心の中でわかっている. ② 寸志.〈只是几品野菜奉献老爷，权表～〉ただ数種類の山菜しかありませんが、これらをお坊様に献上して、とりあえず、私の気持ちを表します；（«西遊·86»）.［聊表～］いささか寸志を表す.

［寸许］ cùnxǔ 〔形〕(白)1‘寸’ほどの；わずかばかりの；[不定].〈～宽〉わずかばかりの幅；（«兒女·35»）.

［寸寻］ cùnxún 〔名〕(書)ごくわずかな広さ.〈旁古无～〉昔からごくわずかな広さもない；（李賀«贈陳商»詩）.

［寸意］ cùnyì 〔名〕(書)寸志.［聊表～］いささかながら寸志でございます；（«古今·2»）.

［寸阴］ cùnyīn 〔名〕(書)寸陰. わずかの時間.［爱惜～］寸陰を惜しむ. わずかな時間も惜しむ.［～尺璧］〔成〕1‘寸’の光陰は直径1‘尺’の玉璧ぎょくへきに等しい；時間の貴さのたとえ；（«淮南子·原道訓»）.［～若岁］〔成〕＝‘一日三秋’；（«北史·韓禽傳»）.［～自惜］〔成〕わずかの時間をたいせつにする.

［寸有所长］ cùn yǒu suǒ cháng 〔成〕人はだれでも長所と短所をもっている；（«楚辭·卜居»）.

［寸札］ cùnzhá 〔名〕(翰)短い手紙. 寸楮すんちょ.

［寸磔］ cùnzhé 〔名〕昔の酷刑の一つ；体を切りきざむ.

［寸衷］ cùnzhōng (書)＝‘寸心’

［寸子］ cùnzi 〔名〕(方)①＝‘蹄寸子’；[北京]. ② 伝統劇(旧劇)で纏足てんそくを装うために用いる小さな靴；[北京].

［吋］

cùn 〔量〕インチ；1‘呎’の12分の1. ＝‘英寸’〈～板〉(·bǎn)(林)1) インチ板. インチ·ボード. 2) 板子いた. (注)現在は yīngcùn とは発音しない.

CUO ㄘㄨㄛ

［搓］

cuō ①〔動〕こする. もむ.〈～摩〉☞[語彙].〈伸出两只后脚，慢慢的～着〉両方の後ろ足を伸ばして、ゆっくりとこすりあわせている.〈她把手帕拿到方桌前面，放在脸盆里去～洗〉彼女はハンカチを角テーブルの前まで持って行き、洗面器の中に入れてもみ洗いした. ②〔動〕（手のひらあるいは片方の手で)よる，なう，ひねる.〈～绳〉縄をなう.〈～一个纸捻儿〉こよりをよる.

［搓巴］ cuōba 〔動〕(方)① こすり洗いする.〈你穷到这分儿，河沟里～～得啦！〉おまえのようにみすぼらしいやつは、川に入ってちょっと体をこすればいいんだ. ②（(又)cuóba）＝‘搓搓’；[北京].

［搓板(儿)］ cuōbǎn(r) 〔名〕洗濯板.

［搓搓］ cuōcuo(又)cuócuo 〔動〕(方)① もみくちゃにする. いじりまわす. もみしだく；[北京]，[東北].〈洗衣服不要用力～！〉洗濯する時は力を込めてもみしだいてはいけない. ② いじめる. さいなむ. 踏みにじる；[北京]，[東北].〈他把朵鲜花儿给～了〉彼は生花を踏みにじってしまった.〈前几年，他挨了～〉数年前、彼はひどい目に遭わされた. (注)‘莎莎’とも書く.

［搓攻］ cuōgōng 〔名〕(体)つっつき打ち；卓球.

［搓践］ cuōjian(又)cuójian (方)＝‘搓搓’；[東北].〈好好的衣服让你～得净是褶儿〉ちゃんとした服がおまえにもみくちゃにされて、しわだらけだ.〈这几年他被～得都快成小老头了〉この数年、彼はさいなまれて、いまにも若年寄りになりかけている.

［搓脚石］ cuōjiǎoshí 〔名〕あかすり石. 軽石.

［搓烂］ cuōlàn 〔動〕①（もむようにして)細かく砕く. ② 浪費する. つまらぬことに使う.

［搓麻将］ cuō májiàng 〔連〕(方)マージャンをする；(粤).

［搓绵扯絮］ cuō mián chě xù 〔成〕雪がこやみなく降るさま；（«紅樓夢·49»）.

［搓摩］ cuōmó ＝‘搓磨’〔動〕① こする. なでる. もむ.〈两只手不断地反复～着〉両手でひっきりなしに繰り返し繰り返しこすっている. (注)東北方言では cuómo と発音する. ②（(又)cuómo）(方)いじめる. さいなむ. 蹂躙じゅうりんする；[東北].〈莫不是他把你～？〉ひょっとしたら彼があなたをいじめたのではないか.

［搓弄］ cuōnong(又)cuónong 〔動〕もてあそぶ. いじくる. もみくちゃにする. ＝‘揉弄’〈把书皮～破了〉本の表紙をいじくっていて破ってしまった.〈他～一下子，衰弱地咳嗽两声〉彼は両手でこすると弱々しく2、3度せきをした.〈她手里～着手绢，一句话也不说〉彼女は手の中でハンカチをもみしだきながら、一言も話さなかった. (注)北京方言では cuóneng と発音する.

[搓牌] cuōpái 〔動〕カード(カルタ・マージャンなど)で遊ぶ.
[搓皮球] cuōpíqiú 〔熟〕責任逃れをする. ＝'踢皮球' [～游戏]責任逃れ. 無責任な態度.
[搓球] cuōqiú 〔名〕体 チョップ・ストローク. カット;卓球.
[搓拳跺脚] cuō quán duò jiǎo 〔成〕焦ってじっとしていられないようす. 〈他～的一个劲ㄦ叨唠〉彼は焦ってじっとしておれず、ただぶつぶつ言っている.
[搓拳摩掌] cuō quán mó zhǎng 〔成〕てぐすねをひく. 勇み立つ. 意気ごみ待ちかまえる.
[搓揉] cuōróu 〔動〕①(縄を)なう. (紙を)よる. (ひげを)ひねる. ②(花などを)もみくちゃにする. ③(紙や布などを)しわくちゃにする. ④当惑させる. ⑤方 なでる. さする. ＝'揉', '抚摸'
[搓杀] cuōshā 〔動〕こすって消す. 〈都说：丞相身上还有火哩给他～～〉みんな「丞相のお体にまだ火が残って燃えております」と言って、こすって消してやる;(《散曲聊齋》).
[搓绳] cuō, shéng 〔動〕☞字解②. [～机]機 縄綯い機.
[搓手] cuō, shǒu 〔動〕手をもむ. もみ手をする;手もちぶさたなしぐさをいう. 〈他正急得～〉彼は焦ってもみ手をしている. [～顿脚][～顿足]〔成〕(心中焦りあるいは怒って)手をこすり足をばたばたさせる. 例〈光～也解决不了问题〉ただじたばたするだけでは、問題を解決することにならない. [～跺脚]〔成〕焦り不安なようす.
[搓熟的汤团] cuōshú de tāngtuán 〔歇〕('服服贴贴, 不由他不依'と続き)こねて火を通した団子は、すっかり軟らかくなって思うままになる. 喩 焼いて食おうと煮て食おうと先方のかって. 言いなり放題;降服した人のたとえ;(《蕩寇志·81》).
[搓丝] cuōsī 〔名〕機 ねじ転造. [～板]転造ダイス. [～辊]転造平ダイス. [～模]ロール・ダイス.
[搓碎] cuō, suì 〔動〕すりつぶす;こすって粉や細片にする.
[搓洗] cuōxǐ 〔動〕(衣類などを)手もみ洗いする.
[搓牙巴] cuō yába 〔連〕方 むだ話をする. しゃべる. 閑談する. だべる. 話をする.
[搓衣板] cuōyībǎn 〔名〕洗濯板.
[搓澡(ㄦ)] cuō, zǎo(r) 〔動〕背を流す. (入浴で)背を流す;南方では'擦背 cābèi'という.
[搓作一团] cuōzuò yītuán 〔連〕丸める. 〈把废纸～, 扔掉了〉紙くずを丸めて捨てた.

[瑳]

cuō ①玉の色が真っ白で、つやつやしている. ②物の色が鮮やか. ③愛らしく笑うさま. ④[切瑳](qiēcuō)〔動〕互いに意見を交換し、検討しあう;'切磋'に通じる.

[磋]

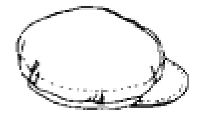
cuō 骨や角を磨いて器物に作り上げる.

[磋磨] cuōmó 〔動〕①書 磨きをかける. ②りっぱなものにする. ③方 苦痛を与える. いじめる. ＝'折磨';四川. 〈经过这些年的～现在他也就习以为常, 漫不经心了〉何年もの苦難を経て、今では彼も慣れて気にかけなくなった.
[磋切] cuōqiè 書 ＝'磋磨①' 〈～技艺〉技に磨きをかける.
[磋商] cuōshāng 〔動〕会談する. 話し合う. 相談する. 協議する. (意見の違いをもって)折衝する. 〈～了善后对策〉善後策を協議する. 〈～了多少次, 同乡会公然成立了〉何度も協議した結果、同郷会は正式に成立した. 〈～的结果好容易才定为十个〉話し合った結果、やっと10個と決めた;(《魯·故·奔》). 〔名〕会談. 話し合い. 相談. 協議. 折衝. 〈举行～〉会談を行う. 〈进行具体的～〉具体的な折衝をする.

[撮㊀]

cuō ①〔動〕かき集める. 〈把土～起来〉土をかき集める. ②(要点を)抜き出す. 〈～要〉☞語彙. ③しぼる. 〈～牛奶〉牛乳をしぼる. ④無理にさせる. 強いる. 〈～上轿〉無理にかごにのせる. 〈～下笑来〉笑顔をつくる;(《金瓶梅·6》). ⑤〔動〕方 指で粉末状のものをつまみ上げる;閩. 〈～了点ㄦ盐〉塩を少しつまんだ. 〈用手～着吃〉手でつまんで食べる;(《魯·吶·社》). 〈去米铺前～几颗红米〉コメ屋へ行って2, 3粒のコーリャンをつまんだ;(《古今·36》). ⑥〔動〕方 食べる;北京. 〈咱们～一顿去〉みんなでちょっと食べに行こう. ⑦〔動〕白(むさぼるように)食う. 〈只这一顿, 就～了三大碗ㄦ小米子粥, …〉この一度の食事で、粟粥をどんぶり3杯も食い、…;(《兒女·39》). ⑧〔動〕白(下から上に)押し上げる. 〈你过来, 我打这墙上～过你去罢〉こちらにいらっしゃい、押し上げて、この塀から越させてあげますよ;(《聊齋俚曲集·墻頭記·2》). ⑨〔動〕白(金銭などを)あちこちから借り集める. 〈我这里正项钱粮, 兀自起解不足, 东那(nuó)西～〉私のところでは正規の(租税の)金銭や穀類ではまかないきれず、あちこちから融通して借り集めている;(《水滸·94》). ⑩〔動〕白(精神を)集中する. (元気を)奮い起こす. 〈那方杰年纪后生, 精神一～, 那枝戟使得精熟, 和秦明连斗了三十余合, 不分胜败〉その方傑は年は若く、大いに勇みたって、その戟を巧みに操って、秦明と続けざまに30合闘ったが、勝負はつかなかった;(《水滸·118》). ⑪〔量〕容量の単位;1'升'の1000分の1. ⑫(～ㄦ·子)〔量〕1)方 粉末·粒状のものを、指でつまめる量を1単位として数えるとき;北京, 閩. 〈一～ㄦ芝麻〉ゴマひとつまみ. 〈一小～盐〉塩ひとつまみ. 〈拿一～盐来〉塩をひとつまみ取る. 2)'一小～'で、ごくわずかの悪人を指すのに用いる. 〈一小～坏人〉ひとつまみの悪人たち. 〈一小～反革命分子〉ひとつまみの反革命分子ども. // ㊁ zuǒ

[撮箥] cuōbò 〔名〕白 ちりとり.
[撮哺] cuōbǔ 〔動〕白 支持する. 協力する.
[撮出去] cuōchuqu 〔動〕①(ちりとりなどで)すくって捨てる. ②(安価に)売り払う. ③追い出す.
[撮撮帽] cuōcuōmào 〔名〕方(ハンチング式の)へりのある成人の帽子;四川.
[撮撮钱] cuōcuōqián 方 わずかな収入. 非常にわずかの金銭;四川.



撮撮帽

[撮鸟] cuōdiǎo 〔名〕白 罵 ろくでなし. このやろう. 〈俺猜着这个～是个剪径的强人〉こいつは追いはぎだろう;(《水滸·6》).
[撮风] cuōfēng 〔動〕白 つむじ風が吹く;進むのが速い形容. 〈当日童贯离了东京, 军马上路, 正是枪刀流水急, 人马～行〉その日、童貫は東京を離れ、旅路についたが、そのさまはまさしく刀ややりは流水のように速く、人馬は旋風のように進むというものであった;(《水滸·76》).
[撮合] cuōhe(又) cuōhé 〔動〕①仲をとりもつ. 仲人をする. ひき合わす. 〈没有介绍人从中～〉仲をとりもってくれる人はいない. 〈有人在那里设法把你和小珊～起来呢〉あちらには何とかしてあなたと小珊をいっしょにさせようとしている人がいる. 〈冰人～〉仲人が仲をとりもつ;(《醒世·7》). [～山]結婚の媒酌人. とりもち. 世話人. 例〈这次, 我作媒, 当了他们的～〉今度私はとりもちになり彼らの仲人になった. 例〈怎当这婆子～的嘴, …〉この仲人の口にはとてもかなわず、…;(《水滸·20》). ②(ばらばらに分かれているものを)まとめる.
[撮哄] cuōhòng 〔動〕白 そそのかす. 〈牢中人从旁～, 把一个牢里闹作了一片〉牢に入っている者たちがわきからそそのかしたので、牢の中はわきかえった;(《初拍·29》).
[撮箕] cuōjī 〔名〕方 ちりとり;四川. 〈她急急地走进上房里去, 拿了～和扫帚出来〉彼女は急いで家に入ると、ほうきとちりとりを持って出てきた.
[撮角亭子] cuōjiǎo tíngzi 〔連〕白 簷の先がそりよっている亭. 〈兀那花丛里一个～〉あそこの花の茂みの中の一軒の'撮角亭子';(《元曲·蝴蝶夢·2》).
[撮借] cuōjiè 〔動〕書 借りてかき集める.
[撮空] cuōkōng 〔動〕白 騒ぎたてる. ＝'撮哄' 〈那一班闲汉, 晓得七郎得了刺史, 没一个不来贺喜～〉かのつまらぬ連中は七郎が刺史になったと知って、にぎにぎしくお祝いを述べに来ない者は一人もいません;(《初拍·22》).
[撮口] cuōkǒu 〔動〕口をすぼめる.
[撮口呼] cuōkǒuhū 〔名〕語 ☞'四呼'
[撮录] cuōlù 〔動〕書 抜粋して書きつける. 摘録する.
[撮落子] cuōluòzi 〔名〕方 掘っ立て小屋. 粗末な小屋;東北. 〈到了金角湾, 在海边的沙滩上搭个～, 算是临时的住处〉金角湾に着くと、海辺の砂浜に掘っ立て小屋を建てて、臨時の住居とした.
[撮弄] cuōnòng 〔動〕①からかう. もてあそぶ. あしらう. 愚弄する. 〈那个人不怎么样, 专门～别人〉あいつは大したやつではない、他人をからかってばかりいる. 〈丫鬟们知道他要～刘姥姥, …〉小間使たちは、彼女が劉ばあさんをからかおうとしているのだと気づき、…;(《紅樓夢·40》). ②唆かす. 〈～人闹事〉人を唆して騒ぎを起こさせる. ③白 女を男にくっつける. 〈～又不知与个什么人〉またどんな人にくっつけるか知れたもんじゃない;(《儒林·4》). ☞次項
[撮弄] cuōnong 〔動〕方 ①もむ. こする. ＝'搓', '揉' ②いじくる. ＝'摆弄' ☞前項
[撮泡茶] cuōpàochá 〔動〕上等の茶の葉を用意し、沸いたお湯で茶を入れる.
[撮捧] cuōpěng 〔動〕白 おべっかを使う. おもねる. へつらう.
[撮壤] cuōrǎng 〔名〕書 わずかな土.
[撮手] cuōshǒu 〔動〕白 手を握る. 手をとる.
[撮土] cuōtǔ 〔名〕わずかな土. ひとつまみの土. 〔連〕(cuō tǔ) 土を集めとる.
[撮戏] cuōxì 〔名〕白 大道で見せる芝居や芸.
[撮盐入火] cuō yán rù huǒ 〔成〕塩をつまんで火に入れる;さらに勢いよく燃えるので人の性急なのを諷していう. 火に油を注ぐ. 〈为是他性急, ～, …〉彼が性急なので火に塩を投げ入れたようで、…;(《水滸·13》).
[撮盐入水] cuō yán rù shuǐ 〔成〕塩をつまんで水に入れる;すぐ消えるたとえ;(《元曲·竇娥冤·4》).
[撮要] cuōyào 書〔動〕要点をつまむ. 抜粋する. 〈把工作内容～报告〉活動内容を要点をつまんで報告する. 〔名〕要旨. 〈论文～〉論文の要旨.
[撮药] cuō yào 〔連〕①方 薬を調合する;閩, 又白. 〈兼内外科撮熟药〉内科の薬も外科の薬も調合している;(《水滸·103》). ②白 薬を買う. 〈就交给跟班的拿折子赶紧去～〉すぐに召使に通い帳を持たせて、急いで薬を買いに行かせた;(《官場·5》). 〈我有个医心疼的方, 叫庄客去县里～来, 与你老母亲吃〉私は胸の痛みを治す処方を存じておりますので、使用人を県にやって薬を買ってこさせ、

あなたのお母上に飲んでいただきます；(«水滸・2»).
[撮影] cuōyǐng [名]撮影. [動](cuō, yǐng)撮影する. 〈在这儿～留念〉ここで撮影して記念にしよう.
[撮子] cuōzi [名][方]ちりとり；[東北].

[蹉] cuō ☞ [語素].
[蹉步] cuōbù [動]小刻みに歩を運ぶ. [双腿横～]両足で小刻みに横に進む；劇で英雄的気概を表す所作. [名]すり足.
[蹉跌] cuōdiē(又)cuōdié [動][書]① 足を踏みはずして倒れる. 〈赵升心正, 能投树上, 足不～〉趙昇は心が正しいので, 木の上に登っても, 足を踏みはずすことがなかったのだ；(«古今・13»). ② つまずく. 失敗する. 挫折する.
[蹉对] cuōduì [名][文]対句の一種.
[蹉踏] cuōtà [動][白]踏みにじる. 〈待～, 怎地～?〉踏みにじろうにも, どのようにして踏みにじるか；(«董西廂・2»).
[蹉跎] cuōtuó [動][書]ためらって機会をのがす. 日・時をむだに過ごす. 〈看官, 你看刘唐卿只为此一着之错, 罚他～了一科〉皆さん, 劉唐卿はこの間違いのため, その罰として, 時をむだに過ごし, 科挙に受かるのが遅れたのです；(«初拍・32»). [～日月][～岁月][成]むなしく日を過ごす；(阮籍«詠懐»詩). [例]〈时光不等人, 不要～, 虚度一生!〉時は人を待たない, 歳月をむだに費やし, 一生をむだに過ごしてはならない.

[痤] cuó [痤疮](cuóchuāng)[名] 1)[医]アクニー. 2)にきび. ＝'粉刺' 〈脸蛋上的～——疙疙瘩瘩〉[歇]顔のにきび——でこぼこしている. [喩] 1)ものが平ら, なめらかでない. 2)事がスムーズに運ばない.

[矬] cuó [方]①[形]背丈が低い；[北京], [東北]. 〈他长得太～〉彼はとても背が低い. 〈他比她～一头〉彼は彼女より頭の部分だけ背が低い. ②(～子)*[名]背が低い人；[北京], [東北]. ③[動]下げる. 削減する. 削る. 減らす；[北京]. 〈～了他一块钱工钱〉彼の賃金を1'元'カットする. ④[動](かけている腰が)ずり落ちる. 〈他靠在椅子上打盹儿, 不自觉便慢慢～下去了〉彼はいすにもたれて居眠りしていたが, いつの間にかだんだん腰がずり落ちた. ⑤[動]身を低くする. しゃがみこむ；[北京], 又[白]. 〈这孩子不让人领着, 直往下～〉この子は人に連れて行かれまいと, しゃがみこんで動こうとしなかった. 〈八戒把身一～, 依然现了本相, 侍立阶前〉八戒は身を低くすると, たちまち元の姿にもどり, きざはしの前に侍した；(«西遊・29»).
[矬把子] cuóbàzi [白]＝'矬靶子'
[矬靶子] cuóbàzi [名][方]背の低い人；[北京].
[矬不墩] cuóbudūn ＝'矬不伦墩' [形][方]背が低くて太っているさま. ずんぐりしたさま；[東北]. 〈～的个头〉ずんぐりした体つき.
[矬倒] cuódǎo [動][白]ころぶ.
[矬地钉] cuódìdīng ＝'矬地炮', '矬地蹦' [名][方]背の低い人；[北京].
[矬个儿] cuógèr [名]背の低い人. 〈他是个～〉彼は背が低い.
[矬汉子] cuóhànzi [名]体格の小さな人.
[矬话] cuóhuà [名][方]気落ちする話. 引け目を感じる話. 弱気な話；[北京]. 〈强人不说～〉強い人間は弱気なことは言わない.
[矬了一截] cuóle yī jié [連]人の価値を一段と下げる. 〈连保安队的弟兄也都觉得面上无光, 在人前～〉保安隊の仲間さえも, 面目がなく, 人前でランクが一つ下がるように思った.
[矬胖] cuópàng [形]ずんぐりむっくりした.
[矬身] cuóshēn [動][白]身をかがめる.
[矬西] cuóxī [動][白]だんだんと西の方へ傾く. 〈看看饮至月色～, 俱有半酣之意〉やがて月が西に傾くまで飲んで, 皆ほろ酔いかげんになった；(«今古・8»).
[矬子] cuózi [名]☞[字解]②. [～里选将军][～队里选将军][～里头拔将军][諺]ちびっこの中から将軍を選ぶ. [喩]鳥なき里では蝙蝠が王. 悪いものの中からましなのを選ぶ；(«小五義・53»).

[嵯] cuó [嵯峨](cuó'é)[形][書]山が険しくそびえているさま. [例]〈师徒们入此山, 正行到～之处〉師弟(三蔵と弟子)たちはこの山に入り, やがて険しい場所にさしかかった；(«西遊・27»). 〈神岳俨～〉神仙の住んでいる山は高くそびえ立っている；(曹植«遠遊篇»詩).

[illegible] cuó [名]姓.

[瘥㊁] cuó 病. 病気. ⇒㊀ chài

[鹾](鹺) cuó ① 塩辛い. 〈～鱼〉塩漬けの魚. ② 塩.
[鹾纲] cuógāng [名][書]塩専売に関する規定.
[鹾使] cuóshǐ [名][書]宋以後, 塩運使の別称.
[鹾树] cuóshù [名][植]オオバナヒルギ；マングローブの一種. ＝'盐木'
[鹾务] cuówù [名][書]塩務. 〈他家世世代代经营～〉彼の家は代々塩を商っている.
[鹾鱼] cuóyú [名][書]☞[字解]①.
[鹾政] cuózhèng [名]巡塩御史；昔, 朝廷から地方に派遣されて塩務を管理する役人.

[酂] cuó 昔の県名；今の河南省永城県の西.

[脞] cuǒ 小さい. 〈丛～〉細かい. くだくだしい. 細々としている. 煩わしい.

[剉] cuò ① くじく. ②＝'锉' ③[動][白](草などを)切る, 切りきざむ.
[剉草] cuòcǎo [名][方][植]トクサ；[東北]. [連](cuò cǎo)[白](飼料などのために)草をきざむ.
[剉刀] cuòdāo [名]やすり. ＝'锉刀' 〈利用～修理木器〉やすりで木製の器具を修理する.
[剉腰] cuò, yāo [動]腰の筋をちがえる. ぎっくり腰になる.
[剉折] cuòzhé ＝'挫折'

[坐㊁] cuò 挫折する. 頓挫する. 辱める；'挫'に通じる. ⇒㊀ zuò

[挫] cuò ① 挫折する. 事がうまく運ばない. 頓挫する. 失敗する. 〈经过了许多～折〉幾多の挫折を経た. 〈～其锐气〉鋭気をくじく. 鼻を折る. 鼻っぱしらをへし折る. ② 抑える. 音調を低くする. 〈语音抑扬顿～〉音声の調子に抑揚頓挫がある. 〈～敌人的锐气, 长自己的威风〉敵の鋭気をそぎ, 味方の威風を高める. ③[動][白](機会などを)逃す. (人と)すれ違っていながら気がつかない. ＝'错' 〈～此机会, 一到家中, 此事便索罢休, 悔之何及〉このチャンスを逃し, このまま家に着いてしまうと, このこと(恋の思い)はおしまいになり, 後悔してもどうしようもなくなってしまう；(«警世・21»). 〈今番～过, 后次难逢〉この機会を逃してしまうと, 二度と(こんないい機会に)めぐりあうことは難しい；(«水滸・72»).
[挫败] cuòbài [動]くじく. 挫折させる. 〈计划～了〉計画が挫折した. 〈～了敌人的阴谋〉敵の陰謀を挫折させた. 〈经过紧张激烈地争夺, 乙队终被甲队～〉激しい争奪で, 乙チームは甲チームにとうとう敗れた. [名]挫折と失敗. 〈在这次比赛中, 乙队士气不振, 结果遭到～〉今回の試合では, 乙チームの士気はあがらず, 敗戦の憂き目にあった.
[挫动] cuòdòng [動][白]くじく. くじける. 〈～锐气〉鋭気をくじく；(«三國・5»).
[挫服] cuòfú [動][書]挫折し屈服する.
[挫鼓] cuògu [動][方]① よくないことを考えつく；[東北]. 〈你在背后～, 她出去干, 你当我不知道呢?〉あなたが後ろで悪知恵を出し, 彼女が表に出てやっているのを私が知らないと思っているの. ② 他の人に悪いことをやらせる；[東北]. 〈一准是大人～的〉きっと大人が悪いことをやらせたに違いない.
[挫骨扬灰] cuò gǔ yáng huī [成]骨をくだいて灰にしてばらまく；きわめて深いうらみのたとえ；(«兒女・3»).
[挫过] cuòguò [動][白]とり逃がす. 失敗する. 支障をきたす. 〈～机会〉チャンスをとり逃がす；(«警世・32»). 〈倘若～此人, …〉もしこの人を手に入れることが失敗してしまったら, …；(«清平・風月»).
[挫磨] cuòmo [動][方](毎日のようにしかったり, からかったりして, 人を)虐げる, ひどい目にあわせる. いじめる；又[白]. 〈不要～孩子〉子どもをいじめてはいけない. 〈你听听, 他该～孩子了〉聞いてごらん, 彼女はうちの子をいじめようというのにちがいない；(«紅樓夢・101»).
[挫其锐气] cuò qí ruì qì [成]☞[字解]①.
[挫辱] cuòrǔ [動][書]① 屈辱を受ける. ② 侮辱する. 〈任意～〉意のままに侮辱する.
[挫锐] cuòruì [動][書]鋭気を失う. 〈于禁被擒, 庞德斩, 魏兵～〉于禁は捕らえられ, 龐徳は切られて, 魏軍は士気を失った；(«三國・75»).
[挫伤] cuòshāng [動]①(手足などを)くじく. ②(意気・積極性などを)くじき損なう, そぐ. 〈～锐气〉気をくじく. 〈～积极性〉積極性をそこねる. 〈～群众的积极性〉大衆の積極性をくじく. [名][医]挫傷. 打撲傷.
[挫身] cuòshēn [動]体を縮める.
[挫失] cuòshī [動]挫折して(元気を)失う. 〈～锐气〉鋭気をそがれた.
[挫西] cuòxī [動][白]徐々に西に傾く. 〈看看饮至日色～, 俱有半酣之意〉そろそろ日が西に傾くというところまで飲むと, 皆すっかり酔っぱらっていた；(«醒世・4»).
[挫玉摧花手] cuòyù cuīhuā shǒu [熟]玉をくだき花を折る手；荒らくれた手. 荒々しい手. 乱暴な手. 暴虐の魔手；'玉' '花'は多く女性を指す；(«警世・37»).
[挫折] cuòzhé [動]① くじき折る. 中途で阻害する. じゃまする. ② 中途で失敗する. 挫折する. 頓挫する. ③ 敗戦する. 負ける. [名]挫折. 頓挫. 〈事业遭到～〉事業が頓挫した. 〈使计划遭受～〉計画に挫折をきたす. 〈锻炼不够, 当然受不住～〉鍛錬が十分でないから, 当然挫折に耐えられない. 〈碰到～也不气馁〉挫折するような目に遭ってもがっかりしない. 〈他受到～后, 再也没站起来〉彼は失敗してから再び立ち上がれなかった.

C

[莝] cuò ①〔動〕(草を)押し切りで切る. ＝'铡' ② 押し切りで細かく切った草. 切り刻んだ草. 〈～草〉(-cǎo) 同上. 〈～豆〉(-dòu) かいば.

[逪] cuò ①(足を痛めて)ひょこひょこと歩く, いざる. ②〔動〕白(ウマなどが)急に足を折り曲げる. 〈那马后蹄～将下去, 把李明闪下马来〉そのウマは後ろ足を急に折り曲げて、李明を振り落とした; («水滸·77»).

[锉] cuò ①〔名〕やすり. 〈扁～〉平やすり. 〈圆～〉丸やすり. ②〔動〕やすりをかける. 〈把锯～一～〉やすりでのこぎりの目立てをする.

[锉把] cuòbǎ〔名〕機 鑢床.

[锉板] cuòbǎn〔名〕機 鑢掛け板.

[锉柄] cuòbǐng〔名〕機 鑢ハンドル.

[锉槽] cuò, cáo〔動〕やすりでみぞをつける.

[锉草] cuòcǎo〔名〕植 トクサ. ＝'木贼'

[锉床] cuòchuáng〔名〕機 鑢機. ミーリング盤. フライス盤.

[锉刀] cuòdāo〔名〕やすり. 〈一把～〉やすり一本. 〈用～锉一锉〉やすりをかける. [～齿] 機 鑢歯. [～钢] 機 鑢鋼.

[锉工] cuògōng〔名〕やすり工.

[锉平(了)] cuòpíng(le)〔動〕(やすりをかけて)平らにする.

[锉纹] cuòwén〔名〕機 鑢目. [～加工机]鑢目立機.

[锉削] cuòxiāo〔名〕やすり仕上げ.

[锉屑] cuòxiè〔名〕機 鑢粉.

[锉牙] cuòyá ＝'错牙'

[锉鱼] cuòyú〔名〕魚 アブラツノザメ.

[锉子] cuòzi〔名〕やすり. 〈粗糙的、尖锐的声音伤害了他的疲乏的脑筋, 好像一把～在那里磨擦〉太く鋭い声が彼の疲れた頭をいためつけ、それはまるでやすりで擦っているかのようであった.

[厝] cuò ① 置く. すえる. 〈～火积薪〉火を薪の山に置く; 大きい危険や災いをはらんでいることのたとえ; («賈子新書·數寧»). ② ひつぎを埋葬までの間安置する. あるいは仮埋葬して改葬を待つ. ＝'停柩' ③〔名〕姓.

[厝顿] cuòdùn〔動〕書 ひつぎを安置する.

[厝棺] cuòguān〔動〕書 生まれ故郷で埋葬する前に、ひつぎを寺などに一時預ける. 〈尚未下葬, ～于寺庙〉埋葬する前、ひつぎを寺に置いておく.

[厝火积薪] cuò huǒ jī xīn〔成〕☞ 字解 ①.

[厝身] cuòshēn〔動〕書 ① 身を処す. 対処する. 行動をとる. 〈征营惶怖, 靡知～〉恐れてびくびくし、どう行動したらいいのかわからない; («後漢書·郎顗傳»). ② 一時的に身を置く場所を見つける.

[剒] cuò ① 砥石. ② 切る. 割る. 断ち切る. ＝'斩' 〈～断〉断ち切る.

[措] cuò ① 置く. 配置する. 手配する. 〈～身无地〉(恥ずかしさなどで)身の置き場がない. 〈惊惶失～〉慌てふためいてどうしてよいかわからない; («十二樓·拂雲樓»). ② 用意する. 〈～借〉金を工面する. 〈一无所～〉一つとして工面できない; («警世·2»). ③ ゆがいて生臭いにおいや渋みをぬく. ④ 方 腰を落ち着けて動かない; 天津. ⑤ 方 加える. 加わる; 天津. ⑥〔名〕姓.

[措办] cuòbàn〔動〕準備する. 手配する. (金などを)都合する, 調達する, 工面する. 〈～善后事宜〉善後処理を取り計らう. 〈谅三百金还～得来〉たぶん300'金'はまだ調達できるであろう; («警世·32»). 〈但修炼合用药物、炉火之费甚广, 无从～〉しかし仙薬を調合するのに用いなければならない薬や炉の費用はとても多額なので、調達するすべがなかった; («古今·13»).

[措辞] cuòcí ＝'措词'〔名〕(文章の)言葉遣い. 〈～上很下工夫〉言いまわしに工夫をこらす. [～不当]用語が適当でない. [～激烈]言葉遣いが激しい. [～刻薄]無情な言葉を遣う. 〔動〕(cuò, cí) ① 字配りする. 〈这儿怎么～, 要研究一下〉ここではどのように字配りしているか、ひとつ研究してみなければならない. ② 白 とりつくろって言う. 〈今番又换了一个面貌, 教做媒的如何～?〉今ここで人が入れ替わってしまえば、仲立ち(をつとめるこの私)にどうとりつくろって言えとおっしゃるのですか; («醒世·7»).

[措大] cuòdà〔名〕書 貶 貧乏書生. みすぼらしい文人. ＝'醋大' 〈～习气〉貧乏たらしいくせ. 〈我想恁般一个寒酸～, 如何便得做状元?〉思うに、こんな素寒貧の文人がどうして状元になれようか; («初拍·20»).

[措钱] cuòqián〔動〕方 金をためる. ＝'攒钱'; 図.

[措施] cuòshī〔名〕措置. 手だて. 施策. ＝'办法' 〈采取果断～〉断固たる措置を取る. 〈采取适当的～〉適当な手だてを講じる. 〈采取了削弱贵族的～〉貴族の力を弱める措置をとった. [临时～]臨時措置. 〔動〕措置·手だてを講ずる. 〈凡所～, 无不适宜〉処置したすべてが妥当である.

[措手] cuòshǒu〔動〕書 手をつける. 処置する. 対処する. 〈访得匪势猖狂, 不易～〉匪賊が猖獗を極め、容易に手をつけられないことがわかった; («官場·16»). [～不及]〔成〕手を打つひまがない. その時になって、対応するに間に合わない; («千里獨行·楔子»雜劇). 例〈要做好防洪排涝的充分准备, 免得雨季到来时～〉雨季になって手遅れにならないように、洪水の予防と排水に対して充分な準備をしておかなければならない. 例〈给他个～, 让他出丑〉彼の不意をついて恥をかかせてやろう. 例〈事先通知你们一声, 别弄的你们～〉事前に知らせておきます、でないとあなた方が手を打つひまもなくなってしまう.

[措谢] cuòxiè〔動〕白 感謝の方法を考える. 〈尊处再当～〉お宅様にはまた別にお礼をさせていただきます; («二十年·8»).

[措意] cuòyì〔動〕書 気をつける. 用心する.

[措忧] cuòyōu〔動〕方 心配する. 憂える. ＝'担心'; 湖南. 〈她正～没有好菜给刘两生吃了〉彼女はちょうど劉両生に食べさせる良いおかずがなくて心配していたところだった.

[措支剌] cuòzhīlà〔形〕白 慌てふためいているさま. 〈～不对答〉慌ててしまって答えない; («西廂·2·3»).

[措置] cuòzhì〔動〕処理する. 処置をつける. 対処する. 〈～盘费〉旅費を工面する; («警世·36»). 〔名〕措置. 処置. 始末; 但～. 〈～得当〉措置が当を得る. 〈～失当〉措置が当を失する. 〈取断然～〉断固たる措置を取る. [～有方]〔成〕事務を適切に処理すること; («初拍·12»). [～裕如]〔成〕余裕をもって措置する. 対応に余裕がある.

[措资] cuòzī〔動〕白 金銭を調達する. 金銭を工面する. 〈梅飏仁便吩咐拿他交保出外～, 限三天交案〉梅颺仁は彼を保証人に引き渡して金を調達させ、3日間の期限つきで支払わせるよう命令した; («官場·54»).

[错] cuò ①〔形〕誤っている. 正しくない. ちぐはぐである. ↔'对' 〈你～了!〉きみは誤った. 〈你弄～了〉きみは間違えた. 〈他俩的感情不～〉彼ら二人は仲がいい. 注 動詞の前におかれた場合は、そうすべきでなかったことを誤ってそうしたことを表す. 〈你～听了他的话〉きみは誤って彼の話をきいた. ②(～儿)〔名〕あやまち. 間違い. 過失. 〈挑～儿〉あら探しをする. 〈出～儿〉間違いが出る. 〈这是他的～儿〉これは彼の過失だ. ③〔動〕方 入り乱れる. 入り組む. かみあう. 入り交じってふぞろいである; 北京. 〈犬牙交～〉イヌの歯のように入り交じる; 境界線が曲折して入り組んでいることを例える. 〈上下牙～得山响〉ぎりぎりと大きな音をたて歯ぎしりする. 〈戏院里前后排的位子～着摆〉劇場では前後の列の座席がふぞろいに(ずらして)置いてある. ④〔動〕食い違う. 行き違う. 〈～车〉自動車·汽車がすれちがう. 〈～过机会〉機会を取り逃がす. 〈～了规矩〉礼を失する. きまりに反する. ⑤〔動〕ずらす. 時間をずらしてぶつからないようにする. 〈这两个会不能同时开, 得～一下〉この二つの会議は同時に開くわけにはいかないから、ずらさなくてはならない. ⑥ 時間がたつ. 〈晌午大～〉昼からうんと時間がたっている. ⑦〔動〕ずれる. 脱臼する. 〈～了骨缝儿了〉脱臼した. 骨が外れた. ⑧〔動〕方 (下に位置を)移動する. あとにずらす; 北京. 〈有的新诗, 句子～着排〉新詩の中には、句を(下に)ずらしているものもある. 〈～下一格儿去〉ひとめ後ろにずらす. 〈当中抽出两个人, 前面的人都往下～〉その中から二人抽出し、(その)前の人はみんな後ろに下がる. 〈您往里～一～, 给我腾个空儿〉中へちょっとつめて、あけてもらえませんか. ⑨〔動〕方 (まなざしあるいは耳を)動かす. くるくる回す; 北京. 〈不～眼珠儿的瞅着〉目の玉を動かさないで(じっと)見ている. 〈不～耳轮儿的听〉耳を動かさないで聞き入る. ⑩〔動〕(彫った文字や模様に金や銀などを)象眼したり、塗ったりする. ⑪〔動〕方 死ぬ; 湖南. 〈不是～了〉死んだのではない. ⑫ 砥石. 〈他山之石, 可以为～〉よその山から出た粗悪な石でも、砥石としてみがきに使うことができる. 転 つまらないことでも自分の欠点を正してよくする助けとすることのたとえ. ⑬ 玉や石をみがく. 〈攻～〉研ぎみがく. 転 他人の長所をとって自分の短所を正す.

[错爱] cuò'ài〔名〕謙 身に余る御厚意. 〈因蒙～至厚, 方敢僭言〉いつも御厚意をいただいていますので、あえて申し上げます; («水滸·40»). 〈着相公如此般～也〉だんなさまにこのように目をかけていただく; («元曲·望江亭·3»). [过蒙～]身に余る御厚意をいただき恐れ入ります. 〔動〕(愛すべきでないのに)誤って愛す.

[错安头] cuò'āntóu〔名〕書 容貌は悪いが才能のある者.

[错案] cuò'àn〔名〕誤審事件. 誤審. 誤件. 判決の誤った案件. 〈平反了一大批～〉数多くの誤審を翻して、公平に処理した.

[错靶] cuòbǎ〔名〕体 クロス·ファイアー; 射撃.

[错包] cuòbāo〔動〕① 間違って包む. ②(たわら·つつみ状の)荷物を取り違える.

[错臂] cuòbì〔動〕書 腕に入れ墨をする. 〈～左衽〉腕に入れ墨をして着物を左前に着る; («史記·趙世家»).

[错别字] cuòbiézì〔名〕誤字とあて字.

[错钵儿] cuòbōr 白 ＝'醋钵儿'

[错不了] cuòbuliǎo〔動〕間違うはずがない. 間違うことはない. 悪かろうはずがない. ↔'错得了'

[错彩] cuòcǎi〔動〕書 彩色を施して装飾する. 〈并遗足下贵室～罗縠裘一领〉ならびにあなたの奥方に彩色を施して装飾した絹おもての皮衣一枚を贈る; («小說»). [～镂金]〔成〕彩りを交じえ、金をちりばめたようにきわめてきれいなこと; 文章などの優れて美しい形容. 例〈颜诗如～〉顔(延之)の詩は絢爛としている; (鍾嶸«詩品»).

[错车] cuò chē〔連〕☞ 字解 ④.

[错齿] cuòchǐ [名] (機) 千鳥歯. ずれ歯. [～铣刀]千鳥歯スライス.
[错处] cuòchu [名] 過失. 誤った点. 〈知道自己身上有～, 改了就好〉自分に間違いがあることがわかったら、改めればよい.
[错崔] cuòcuī [形] (書) 高く険しい.
[错大发] cuò dàfa [連] (白) たいへんな間違いをする. 〈你我都错了, ～了!〉おれたちはとんでもない間違いをやっていたんだ; (《兒女・21》).
[错待] cuòdài [動] ひどい待遇をする. (人を)粗末に扱う. 〈全村人并没有把我～〉村じゅうの人が私を粗末には扱わなかった. 〈他不会～你, 你放心好了〉彼はきみを粗末にはしないから、きみは安心していいよ.
[错荡] cuòdàng [応] (方) ようこそいらっしゃいました; 突然の来客に対して用い、わが家はあなたがいらっしゃる価値もないのに、何かの間違いでご光臨いただけたとの気持ちを添える言葉; (方).
[错刀] cuòdāo [名] ① 玉石を削る刃物. ② 古銭名; 王莽が紀元 7 年に鋳造. '一刀平五千' の文字がある. '金错刀' ともいう. ③ 書・絵画の筆法の一つ.
[错到底] cuò dàodǐ [連] とことんまで間違う.
[错动] cuòdòng [動] 物体の相対的位置が変わる. ずれる. 〈两个断层～了十厘米〉二つの断層が10cmずれた. [名] 物体の相対的位置の変動. ずれ. 〈岩层在强大作用下发生～〉岩層が強い作用を受けてずれを起こした.
[错读] cuòdú [名] (翻) 誤読.
[错讹] cuò'é [名] (文字や記載上の)誤り, 錯誤.
[错愕] cuò'è [動] (書) めんくらう. ぎょっとする. 驚く. = '惊讶', '惊愕' 〈阿Q很出意外, 不由的一～〉阿Qはたいへん意外だったので思わずぎくりとした; (《魯・吶・阿》). 〈正在～中, 官太太便到窗外来, 叫我出去〉ちょうどあっけにとられていると、官太々が窓の外にやって来て私に出て行くようにと言った; (《魯・彷・傷》). 〈区奉仁一听这话, 大为～〉区奉仁はこの言葉を聞いて大いに驚いた; (《官場・43》).
[错翻眼皮] cuòfān yǎnpí [熟] 人を誤認すること. 人の行動を誤解すること; 多く人に反発するときに用いる.
[错非] cuòfēi (方) = '除非'; 北京, 東北, 天津. 〈～他那个人, 没人有这个胆量〉彼という人を除いてこれだけの肝っ玉をもっている人はいない. 〈～如此, 人家绝对不给〉こうでなければ、あの人はぜったいにくれない. 〈～真好, 我也不敢跟你说〉ほんとうによくなければ、私だってあなたに話をしにやってくるようなことはしません. 〈～我不知道, 要不然我不答应〉私が知らないようなことがなければ(私が知っていれば)、承知しなかったのに.
[错缝] cuòfèng [名] (建) ギャップ. [～结合] (機) 相互継目. 食い違い継手.
[错缝ル] cuòfèngr (方) [名] 過ち. 誤り. 間違い; 又(白). 〈他总是找我的～〉彼はいつも私の粗探しをしている. 〈虽然这几年没有在老太太、太太跟前有个～, 暗里也不知得罪了多少人〉この数年、大奥様や奥様方の前では何のしくじりもしていませんが、かげではどれだけの人に恨まれるようなことをしているか知れません; (《紅樓夢・71》). [動] つなぎ目がはずれる. 継目がずれる; 東北.
[错缝子] cuòfèngzi [名] (白) (ちょっとした)過ち, 手落ち, 手違い. = '错缝ル' 〈跟老爷这么多年了, 从未有过～〉だんな様に長年仕えてきたが、まだ間違いなんかなかった; (《兒女・5》).
[错格] cuògé [名] (語) 破格構文.
[错骨缝ル] cuògǔfèngr [名] 関節が外れる病気. 脱臼. [連](cuò gǔfèngr) 脱臼する.
[错怪] cuòguài [動] (そうすべきでないのを)誤って人を悪く思う, 誤って人をとがめる. 〈别～他〉誤って彼をとがめてはならない. 〈我已经清楚了, 是我～了他〉私はもうはっきりした、私が彼をとがめるべきでないのを誤ってとがめたのです. 〈我们还以为你自己不爱读书, ～着你〉私たちはやはりあなた自身勉強するのがきらいなものだと誤解していた. 〈起初是我一时见不到, ～了你!〉はじめのころはすぐには気がつかず、おまえのことを恨んでしまった; (《醒世・20》).
[错过] cuòguò [動] ① (機会などを)逸する, 取り逃がす. うかつにすごす. 〈～了机会, 没有见到他〉チャンスを逃して彼に会えなかった. 〈如果～了机会, 那就麻烦了〉もし機会を逃したら、たいへんなことになる. 〈机会难得, 不可～!〉得がたい機会だから逃してはだめだ. 〈～了这一趟车, 今天就走不成了〉この列車を逃すと、今日は行けなくなってしまう. ② すれちがう. 〈啊, 那一定是～了〉おや、それじゃ行きちがっちゃったんだね、きっと. 〈二人就这么～了, 谁也没看见谁〉二人はこうしてすれちがい、お互いに気がつかなかった; (《兒女・38》). [名] 誤り. 過ち. 過失. 〈她从没向人家说过丈夫半点～〉彼女はこれまで夫の失敗を少しも人に言ったことがない.
[错过去] cuòguoqu = '错过[動]②' 〈在街上和他～了〉街で彼とすれちがった.
[错号] cuòhào [名] (通) 誤り番号. [～呼叫]誤り番号呼び.
[错后] cuòhòu [動] わずかに一歩遅れをとる.
[错壶] cuò, hú [動] (方) 情況を取り違える. 誤る; 北京. 〈这话说的可错了壶了〉(その場で言ってはまずいような)たいへんなことを言ってしまった.
[错话] cuòhuà [名] ① 間違った言葉. 誤った話; 特にその時代の政治思想に反する話. 〈说～〉間違っていることを言う. ② 無作法な言葉.
[错划] cuòhuà [動] 間違って(ある範囲に)入れる. 〈～的要改正〉間違ってある類に入れられた者には名誉回復の措置をとる.
[错化合物] cuòhuàhéwù [名] (化) 錯化合物.
[错踝] cuò, huái [動] 足首をねんざする.
[错会] cuòhuì [動] (白) 間違った理解をする. 〈又打听他最喜串戏, 且串的都是生旦风月戏文, 不免～了意, 误认他作了风月子弟〉その上、彼が素人芝居に出るのが大好きで、しかも演じるのはすべて'生'〔たち役〕、'旦'〔おやま〕の出る色恋物ばかりと聞いて、勘違いして、彼を色好みだと誤解した; (《紅樓夢・47》).
[错价更正通知单] cuòjià gēngzhèng tōngzhīdān [連] (経) 価格正誤通知表.
[错简] cuòjiǎn [名] (書) 字序の誤り. 文章の転倒.
[错见] cuòjiàn [動] ① 誤解する. 誤解が生じる. 〈不知怎的～了〉どうして誤解したのかわからない; (《金瓶梅・2》). ② あちこちに見える. 〈山峦起伏～重出〉山並みの起伏があちこちに見える. [名] 誤認.
[错角] cuòjiǎo [名] (数) 錯角.
[错脚ル] cuò, jiǎor [動] (白) 足もとが乱れる. しくじる. 〈只休要错了脚ル〉それこそ足もとご用心だ; (《金瓶梅・11》).
[错解] cuòjiě [動] 誤って解釈する. 誤解する. [名] 誤っている解釈.
[错金] cuòjīn [連] (金を)象嵌する.
[错筋] cuòjīn [名] (体) 筋違い.
[错劲] cuò, jìn (白) = '错筝ル'
[错敬] cuòjìng [動] (白) 無礼をはたらく. 〈此后无论那里见了, 不准～〉今後たとえどこで会っても、無礼な振る舞いは許さぬ; (《兒女・16》).
[错觉] cuòjué [名] 錯覚; 日語. 〈发生～〉錯覚が生まれる. 〈过去我有个～〉かつて私には錯覚があった. [動] 錯覚する.
[错开] cuò, kāi [動] ① (約束の日などを)取り違える. ② (汽車などが)すれちがう. 〈那两部车总算～了〉あの 2 台の車はやっとすれちがった. ③ ずらす. くいちがうようにする. ぶつからぬようにする. 〈～了农忙季节〉(やりくりして)農繁期をはずした. 〈～时间上班〉時差出勤する. 〈把课～一个小时〉授業を 1 時間ずらす.
[错来] cuòlái [副] (方) その実. 実際は; 北京. 〈～不是那么回事〉実際はそういうことではないのだ.
[错列] cuòliè [動] (書) 交錯して並ぶ. 〈几案之上, 文玩～〉小さな机の上には賞玩用の工芸品がたがいちがいに並べてある.
[错流] cuòliú [名] (化) 錯流. 直交流.
[错漏] cuòlòu [名] 誤りと遺漏. 〈严重的～〉重大な誤りと遺漏.
[错乱] cuòluàn [動] 錯乱する. 秩序が乱れる. (秩序・順序が)くるう. 〈精神～〉精神が錯乱する. 〈他想觉新也许刚刚受到什么大的打击, 现在神经～了〉彼は覚新が今しがた何かしら大きな打撃を受けて、神経が錯乱してしまったのかもしれないと思った.
[错落] cuòluò [動] (書) 入り乱れる. (慣) 〈苍松翠柏, ～其间〉青々としたマツとコノテガシワが入り乱れて生えている. 〈我把字句标点的～处加了一番改正〉私は字句と句読点の間違いを訂正した. 〈高跟皮鞋～地阁阁地响〉ハイヒールの入り乱れるかつかつという音が響く. 〈灯火万点, 间以星影萤光, ～难辨〉何万という灯火が星やホタルの光とまじって見分けがつかない; (《醒世・4》). [～不齐] [成] 雑然として不ぞろいである.
[错缪] cuòmiù (書) [名] 誤り. 錯誤. [動] 乱れている.
[错拿] cuòná [動] 間違ってつかまえる.
[错判] cuòpàn [名] (体) ミスジャッジ.
[错配] cuòpèi [動] (白) 誤って夫婦になる. 〈～匪人〉誤ってふさわしくない人と夫婦になる; (《醒世・7》).
[错配物] cuòpèiwù [名] (機) トランプ.
[错认] cuòrèn [動] 誤認する. 見間違う. 〈可见我这双眼珠ル不曾～你了〉私の目に狂いはなかったと言えるわね; (《兒女・29》). [～定盘星] [熟] (白) 人を見間違う. 見損なう; (《西遊・27》). [～颜标] [成] 人を見間違う.
[错上加错] cuò shàng jiā cuò [成] 誤りの上に誤りを重ねる. 誤りの上塗りをする.
[错上了坟] cuòshangle fén = '错上手' [熟] (白) 人を見間違う. 見損なう.
[错失] cuòshī [名] ミス. 誤り. 過ち. 過失. 〈在经济方面, 吃到了计划～和比例失调的苦果〉経済面では計画のミスや比率がバランスを失う苦い経験を味わった. 〈任何人一生之中, 难免有大小的～〉どんな人でも、一生のうちに大なり小なりの間違いをしてしまうものだ. 〈他工作认真负责, 没有发生过～〉彼の仕事ぶりはまじめで責任感があり、ミスを犯したことはない. [動] 誤る. 失敗する.
[错时] cuòshí [動] 時間をずらす. 〈要求各单位～上下班, 缓解市区交通拥挤状况〉各職場に時差通勤を要求し、都市部の通勤ラッシュを緩和する.

[错视] cuòshì〔名〕動 錯視.

[错笋] cuòsǔn〔動〕⑦ほぞが合わない. くいちがう. 転(二つのものが)くいちがう, ずれる, バランスを失う；'笋'は'榫'に同じ. 注 次の例は異本には'错了劲'とする.〈两下里错了笋,向东一歪,连人带椅子都歪倒了〉(いすの)両側のバランスが失われ,東に傾いたかと思うと,人もいすもいっしょにひっくり返った：(《紅樓夢·42》).

[错位] cuòwèi〔名〕① 逆な方向. ② 轉 転位. 食い違い.〔～冲(chòng)孔〕ミス·ポンチ.〔～晶格〕転位格子.〔動〕(cuò, wèi) ①(骨など'が)外れる. ②位置をずらす.

[错窝ル] cuò, wōr〔動〕⑦ 引っ越す. 場所をかえる；北京.〔～不下蛋〕諺 鳥は決まった巣でしか卵を生まない；ひとつの決まったところで働き,絶対によそへ移ろうとしない.

[错迕] cuòwǔ〔動〕⑦ ① 物事が一時に集中する. ② 入り交じっている. ＝'错杂'〈迴穴～〉深い穴がたくさんあり,まがりくねって入り交じっている；(宋玉《風賦》).

[错误] cuòwù〔形〕誤っている.〈～思想〉誤った思想.〈～结论〉誤った結論.〈～地估计形势〉誤って形勢を判断する.〈～地对待秦末农民起义〉秦末の農民蜂起に誤った対処をする.〔～观点〕誤った観点.〔名〕① 誤り. 間違い. 誤謬. 過失.〈弄出～〉誤りをしでかす.〈改正～〉誤りを正す.〈犯～〉誤りを犯す.〈产生了～〉誤りが生まれた.〈绝无～〉絶対に間違いない.〈谅有～〉間違いがあるかと存じます.〈款额上有～〉金額に誤りがある.〔～不计〕誤謬はこの限りにあらず. ＝'有错当查'〔～呼叫〕⑦ 誤り呼び出し.〔～脱漏不计〕誤謬脱漏はこの限りにあらず. ② 轉 エラー. 誤り.〔～标记〕エラー·フラッグ.〔～处理〕エラー処理.〔～代码〕エラー·コード.〔～冻结〕エラー·フリーズ.〔～读数〕誤読.〔～计数〕エラー·カウント.〔～检测码〕誤り検出符号.〔～校(jiào)正〕エラー·コレクション. エラー·リカバリー.〔～信息〕エラー·メッセージ.〔～诊断〕エラー診断.〔带～〕テープ·エラー.

[错下锹撅] cuòxia qiāo juē ⑦＝'错上了坟'

[错箱] cuòxiāng〔名〕轉 型ずれ.

[错牙] cuòyá〔動〕(寝ていて)歯ぎしりする.〔～症〕歯ぎしりする病気.

[错盐] cuòyán〔動〕塩をまぶす.

[错眼] cuòyǎn〔動〕⑦ 見間違う.

[错页] cuòyè〔名〕(本などの)乱丁.

[错疑] cuòyí〔動〕誤解して疑う. 誤って疑う. 疑うべきでないのを疑う.〈不该～别人〉他人を誤って疑うべきではない.

[错意] cuòyì〔動〕⑦ 気をつける. 用心する；'错'は'措'に同じ.〈以君为长者,故不～也〉君(安陵君)は忠厚な長者です,それで特に気をつけるということをしないのです；(《戰國策·魏策》).

[错银] cuòyín〔名〕銀糸細工の一種；器物に銀糸で模様や文字などを象嵌する.

[错用(了)] cuòyòng(le)〔動〕間違って用いる.

[错杂] cuòzá〔動〕(2種類以上のものが)入り交じる. 複雑に入り交じる.〈这院子很久没有人管,各种杂草花ル都～起来了〉この庭は長い間だれも手入れをしなかったので,さまざまな雑草や花が入り交じってきた.〈只见屋宇深邃,门户～,颇有妇人走动〉家屋は奥まった所にあり,入り口も入り組んでおり,多くの女性が行き来しておりました；(《古今·40》).

[错征] cuòzhēng〔名〕稅 納税ミス.〈防止～漏征〉納税ミス·脱税を防止する.

[错支剌] cuòzhīlà ⑦＝'措支剌'

[错主ル] cuò, zhǔr〔動〕⑦ 別の人に代える：東北.〈他虽然好耍奸头,但一想错个主ル,还有谁呢？〉彼はずる賢いやつだが,ほかに人をたてるとなると,だれがいるだろうか.

[错装] cuòzhuāng〔動〕貿 積み違える.

[错字] cuòzì〔名〕誤字.〈他也弄不明白自己究竟校出了多少～〉彼もいったいどのくらいの誤字を校正したか,はっきりわからない.

[错子] cuòzi〔名〕⑦ 錯誤. 誤り. 過ち. 手違い. ＝'差错'〈出了～怎么办？〉もしものことが起こったらどうしよう.

[错综] cuòzōng〔動〕(縦横に)入り交じる.〈他自己又落在复杂～的思想网里〉彼は自分もまた複雑に交錯した思想のあみに陥ってしまった.〔～复杂〕〔～杂乱〕〔成〕入り交じり集まって複雑である.〔～红皮藻〕植 マサゴシバリ.

[瘄㊁] cuò ＝'厝' ∥ ㊀ xī, ㊂ cù

DA ㄉㄚ

[哒] dā〔擬〕ウマを走らせるときの掛け声；短く詰まるように発声する.

[耷] dā ① 大きい耳. ②〔動〕⑦ だらりと垂れ下がる；⑦.

[耷耷] dāda〔動〕しずくがぽたぽた落ちる.

[耷拉] dāla〔動〕⑦ 垂れる. 垂れ下がる. だらりと下がる. だらりと下げる；北京, 東北.〈胳臂无力地～下来〉腕がだらりと下がる.〈饱满的谷穗～着头〉いっぱいに実が入った穂が頭を垂れている.〈黄狗～着尾巴跑了〉茶色のイヌはしっぽを垂らして逃げた.〈困得直～眼皮〉眠くてまぶたが垂れる.〈小梅～着脑袋发呆呢〉小梅はうなだれ,ぽかんとしている.〈下摆～到地上了〉すそがだらりと地面まで垂れ下がった.〔～孙ル〕〔～孙子〕玄孫. ひ孫の子ども.

[耷蒙] dāmeng〔動〕⑦ まぶたを垂れる；河南.〈老头ル好像没听见,只～着眼抽烟〉おじいさんは聞こえないかのように,ただまぶたを垂らしてたばこを吸っていた.〈有一匹小马站在那里,眼睛～着,耳朵耷拉着〉一頭の子ウマがそこに立っていた,まぶたを閉じ,耳を垂らしたまま.

[耷撒] dāsa〔動〕⑦ 垂れる；北京.〈～着眼皮〉まぶたが垂れ下がっている.〈～手ル不管〉手をぶらりと下げて手伝わない.

[耷湿] dāshī〔形〕⑦ みっともない. みすぼらしい；⑦.

[耷头耷脑] dā tóu dā nǎo〔成〕⑦ しょげかえったさま. 元気がないさま；⑦.

[耷头佬] dātóulǎo〔名〕⑦ 策が多い人；⑦.

[耷尾] dāwěi〔動〕⑦ ① がっかりする；⑦. ②(仕事をするのに)意欲が最後まで続かない；⑦.

[搭] dā ①〔動〕組んで作る；棒や支柱などを組む.〈～桥〉橋を架ける.〈乌鸦在树上～了个窝〉カラスが木の上に巣をかけた.〈～芦席棚〉アンペラ小屋を掛ける；(《警世·22》). ②〔動〕なん人かで持ち上げる. なん人かで持ち運ぶ.〈把桌子～起来〉テーブルをみんなで持ち上げる.〈书柜已经～走了〉本箱はもうみんなで持ち運んでいった. ③〔動〕相交わる. 1)重なる. 接触する.〈两根电线～上了〉2本の電線が接触した.〈前言不～后语〉前後のつじつまが合わない. 2)一つに固まる. 一緒になる.〈～街坊〉隣り合って住む. 近所付き合いをする. 3)組み合わせる. 取り合わせる.〈两种材料～着用〉2種類の材料を取り合わせて用いる.〈买黄瓜～蚕豆〉キュウリを買うにはソラマメもだき合わせて買わなければならない. 4)上に掛ける. 加える. 置く.〈把衣服～在竹竿上〉着物をタケざおに掛ける.〈身上～着一条毛毯〉体に毛布を一枚掛けている.〈两手～在髀间〉両手を腰のあたりにあてがう；(《魯·吶·故》).〈侧首放个衣架,～着手巾〉傍らにえもん掛けが置かれていて,手ぬぐいが掛けてある；(《水滸·21》). 5)(弓に矢を)つがえる.〈把箭～在弦上〉矢をつがえる. 6)⑦ 互いに入れ替える；北京.〈今ル吃大米,明ル吃白面,两～〉今日はコメを食べ,明日はコムギ粉を食べて,二つを交代で食べるのだ.〈新旧衣裳～着穿〉新しい服と古い服を交代で着る. ④〔動〕(車·船などに)乗る.〈货船不～客人〉貨物船は客を乗せない.〈～轮船〉汽船に乗る.〈许多逃难的老百姓改～了木船下来,没有地方住〉たくさんの避難してきた人たちは木造船に乗り換えて下ってきたが,泊まるところがなかった. ⑤〔動〕言葉をはさむ. 言葉をそえる. 相づちをうつ.〈'这样就好了！'我在旁～了一句〉「そうなればいい」と私はよこから一言そえた. ⑥〔動〕⑦ ちょっと見る.〈一～眼就知道他不是好人〉見ただけで彼が悪人だとわかった. ⑦〔動〕⑦ 金銭で補助する. 償う. 弁償する；北京.〈～上一条命〉一人の命で償った.〈收错了帐,～了几块钱〉(お金を)受け取りちがえて,何'元'か弁償した. ⑧〔接尾〕軽声として一部の動詞につく.〈抽～〉1)(ほこりなどを)払う. 2)なきじゃくる.〈抡～〉ふりまわす. ⑨〔動〕⑦ 関連する. かかわる. ＝'牵涉'；⑦.〈生产是生产,学文化是学文化,根本～勿上格〉生産は生産,文化を学ぶのは文化を学ぶこと,全く関係ないことなのだ. ⑩〔動〕⑦(男女が)関係する,くっつく,私通する. ＝'勾搭'；⑦, 又⑦.〈伊拉两家头几时～上格？〉彼ら二人はいつくっついたのだろう. ⑪〔動〕⑦ 味わう. 味をみる；多く'～～'と重ねて用いる. ＝'尝'；⑦.〈侬～～味道看,好勿好？〉きみが味をみてちょうだい,どうですか. ⑫〔動〕⑦ 捕まえる. 捕らえる. ＝'捉', '逮'；⑦, 又⑦.〈两边埋伏下五十个挠钩手,把秦明～将起来〉両側に隠れていた50人の熊手使いが,秦明を捕まえた；(《水滸·34》). ⑬〔動〕⑦ 手に持つ. 手に取る. 持ち上げる. ＝'端', '抬'〈镬子趁热～〉鍋を熱いうちに持つ. ⑭〔動〕⑦(かけがね·ボタンなどを)かける. ＝'扣'；⑦.〈门上搭钮～～牢〉門のかけがねをしっかりかける. ⑮〔動〕⑦(ぐずぐずして)ひまどる, 遅延する, 支障をきたす. ＝'耽误'；⑦.〈辰光才拔侬～脱〉すっかりきみに時間をとられてしまった. ⑯〔動〕⑦ 盗む. ＝'偷' ⑰〔量〕⑦ 場所を数える；土地のほかに,壁や塀·顔の一部などを数える. ＝'处'；⑦, 又⑦.〈面皮上老大一～青记〉顔に大きな青いあざ；(《水滸·12》).〈向西北上一～墙摧缺〉西北のあたりで土塀が崩れた；(《劉知遠》). ⑱〔動〕⑦(そろばんを)はじく. 算木を使って占う.〈吴用再把铁算子～了一回〉呉用は再び鉄の算木をとってひとしきり卦をたてた；(《水滸·61》). ⑲〔動〕⑦ 塗りつける.〈匹(劈)面门～两色蛤粉〉顔じゅうに2色の化粧をしている；(《水滸·82》). ⑳〔介〕⑦…と(一緒に). …に. ＝'跟'；⑦.〈侬～我讲是昨日半夜里十二点钟呀〉きみが私に言ったのは昨日の夜中の12時のことだよ.〈无娒勿曾来,说～娘舅请安〉母は来ておりませんが,おじさんによろしくとのことでした；(《海上花·1》). ㉑〔介〕⑦…に代わって. …のために. ＝'替'；⑦.〈我去～耐问声看〉私がきみのために尋ねてみよう；(《海上花·10》). ㉒〔介〕⑦…に…させてあげる. ＝'让', '给'；⑦.〈～我去坐来浪〉私を座らせてください；(《海上花·25》). ㉓〔接〕⑦…と…. ＝'和'；⑦.〈我～侬一样勿识字格〉私もきみも同じく文字を知

らないんだ. ㉔(方)名詞や代名詞の後ろについて、場所を示す;〔呉〕など. 〈掰～〉ここ. ＝‘这儿’〈离掰～远哦？〉ここから遠いでしょうか. 〈侃～〉私のところ. 〈花云香～〉花雲香(人名)のところ. 〔注〕北方方言では‘搭儿’として用いる. ㉕〔動〕(方)動作の進行を表す. 〈見情郎蹚～来〉いとしい人がやって来るのが見えた.

[搭把手(儿)] dā bǎ shǒu(r) 〔連〕ちょっと手を貸す. ☞‘搭手’〈请～扶我上岸！〉岸に上がるのにちょっと私に手を貸してください. 〈四虎子倒能～, 如剥剥葱, 洗洗米之类的不惊人的工作〉四虎子の方はちょっと手を貸すことができた、たとえばネギの皮をむいたり、コメを洗ったりといったありきたりの仕事を.

[搭白] dābái 〔動〕(方)①声をかける;〔四川〕. 〈这一路上还和他～说话〉この道すがらやはり彼に声をかけて話をした. ②語り合う. 話し合う. ＝‘交谈’;〔呉〕. 〈我同伊很少～〉私と彼とはめったに話をしない. ③(dā, bái) 答える. 回答する. 返事をする. 〔注〕‘答白’とも書く. 〈从容地～〉ゆうゆうと答える. ④(dā, bái) 人の話に続けて話す. 〔注〕‘答白’とも書く.

[搭班(儿·子)] dā, bān(r·zi) 〔動〕①旧時、役者が臨時に劇団に入ることを指す. 〈独脚戏不如～子好〉一人芝居は劇団に入ってやるのには及ばない. ②共演する. 〈解放前, 在上海～子演戏〉解放前に上海で何人かが一緒になって劇をやった. ③(仕事などをするために臨時に)組をつくる, 班を作る. 〈我先后和几个青年～工作〉私は前後して何人かの青年と組んで仕事をした.

[搭板] dābǎn 〔名〕(機)ストラップ. 渡り板. 歩み板.

[搭伴] dābàn 〔名〕仲間. 相棒. コンビ. 〈美国网球运动员纳芙拉蒂络娃找到新～〉アメリカのテニス選手ナブラチロワは(ダブルスの)新しいパートナーをみつけた.

[搭伴(儿)] dā, bàn(r) 〔動〕道連れになる. 同道する. 〈～到上海去〉連れ合って上海に行く. 〈他也到新疆去, 你们搭个伴儿吧！〉彼も新疆に行くから、きみたち、道連れになって行きなさい.

[搭帮] dā, bāng 〔動〕(方)①(大勢の人が)道連れになる, 組になる, 仲間になる, 援助する, めんどうをみる;〔東北〕,〔北京〕, 又〔西〕. 〈可巧他家也上北京, 两家就一起～来了〉ちょうどいい具合に彼の一家も北京に行くところだったので, 道連れになった. 〈从前, 这鬼地方狼多, 人们出门都得～走〉昔、ここはオオカミが多く、人々は外へ出かけるのにいつでも連れだって行かなければならなかった. 〈有的人背不动, 就两个人～抬〉(ひとりで)背負えなくて二人で組になって担ぐ人もいる. [～扯伙][～结伙]多くの人が仲間になる. ぐるになる;〔北京〕. 〔例〕〈有七八个小伙子, ～的一溜歪斜走进百货商店〉7, 8人の若者が連れだって、ぶらりぶらりと百貨店へ入って行く. 〔例〕〈我没跟谁～也欺骗过你〉私はだれともぐるになってあなたをだましたことはない. ②(dābāng)＝‘托福’;〔湖南〕. 〈～一位本家借了我一笔本钱〉おかげさまで一人の親戚が私に一口の資本を貸してくれることになった. 〈也～老书记费心培养啦〉また書記さんが気を遣って育てられたおかげだ. ☞〔次項〕

[搭帮] dābang 〔動〕(方)手伝う. 援助する. 助ける. 手を貸す. ＝‘帮’, ‘帮助’〈乡亲们互相～着点儿, 困难就解决了〉村の人たちが協力し合っていれば、困難は解決するだろう. ☞〔前項〕

[搭包] dābao 〔名〕腰を縛る帯. しごき. 腰帯. うちがい;木綿製で中に袋があり、腰に束ねることができ、なかに品物やお金を入れることができる. また大きなものは肩から掛ける場合もある. ＝‘搭包’〈棉袄敞着怀, 松松的拢着一条已破得一条一条的青～〉‘棉袄’〔綿入れの上着〕の胸元をはだけて、粗末な一本の黒い帯をゆるく腰に締めている. 〈将他七百两头装在～里〉その700‘两’はうちがいの中にしまった;(《照世盃·2》).

[搭背(儿)] dābèi(r) 〔名〕①＝‘背心’ ②(方)(ラバ·ウマ·ロバの背に)ふり分けてのせる袋状のもの.

[搭便] dābiàn 〔副〕(方)ついでに. ＝‘顺便(儿)’〈他是出差来这里的, ～看看大家〉彼は出張でここに来るのだが、ついでにみんなに会う.

[搭膊] dābo 〔名〕①＝‘搭包’〈身上是蓝布衫儿, ～拴腰, 露出布裩下截〉身には青い‘布衫儿’をまとい、太い帯を腰に巻いているが、ズボンが見えている;(《警世·1》). ②(方)物を担ぐときの肩あて;また汗をふくのにも用いる;〔呉〕.

[搭补] dābǔ 〔動〕(方)足し前をする. 手当てを出す. 補う. ＝‘补贴’, ‘帮补’;〔東北〕. 〈她给人家看孩子～着生活〉彼女は他人の子どものめんどうを見て暮らしの足しにしている. 〈做针线活～着过日子〉針仕事をして暮らしの足しにしている. 〈他盖房子, 俺家～了七根檩木和五百块钱, 他才盖起来〉彼が家を建てるとき、私の家が7本の棟木と500‘元’を足して、やっと建てたのである.

[搭步] dābù 〔動〕(白)(予定の所から少し)足をのばす.

[搭布] dābu ＝‘搭包’

[搭不上茬儿] dābushàng chár 〔連〕口をさしはさめない. 話の受け答えをしない. 〈他一说话, 母亲也～〉彼が言い出すと母親も口をさしはさめない.

[搭彩] dācǎi 〔動〕(白)(人を歓迎するために)五色の布や紙をかけめぐらす.

[搭碴儿] dā, chár (方)＝‘搭茬(儿)’, (白)‘搭岔儿’／‘答碴儿’;〔東北〕など, 又〔西〕. 〈他见对方没～, 只好单刀直入地说：…〉彼は相手が答えないので、しかたなく単刀直入に…と言った.

[搭衩] dāchà 〔名〕(方)(衣服などの)まち;上着を作るときは、わきの下でつなぎ合わせ、ズボンを作るときは、またの下でつなぎ合わせるための三角形の布;〔北京〕.

[搭缠] dāchán 〔動〕(白)ぐずぐずする. (言動が)はっきりしない. 〈哥哥！你也这般～〉兄貴、あんたもこんなにぐずで;(《水滸·46》).

[搭车] dā chē 〔連〕車に乗る. 便乗する. 〈我想～去赶集, 中不中？〉私は便乗させてもらい、市に行きたいのですが、よろしいですか.

[搭乘] dāchéng 〔動〕(書)(乗り物に)乗る. [～口]ゲート. 搭乗口. [～站]乗船地点.

[搭翅低头] dāchì dītóu 〔熟〕羽をたたみ頭を垂れる;元気がないさま. 〈战败的画眉, ～〉負けたトラツグミは羽をたたみ、頭を垂れている.

[搭船] dā chuán 〔連〕船に乗る.

[搭错线] dācuò xiàn 〔連〕(方)①電話番号を間違えてかける;〔呉〕. ②人の言葉を誤解し、とんちんかんな返事をする. おかど違いなことを言う. ピントのはずれたことをする;〔呉〕.

[搭搭拈拈] dādāniānniān 〔形〕(白)恋人どうしが仲むつまじいさま.

[搭搭撒撒] dādāsāsā 〔形〕(白)意気のあがらないさま. 元気のないさま.

[搭带头] dā dàitóu 〔熟〕(方)①だきあわせで売る;〔四川〕. ②女性が子連れで結婚する;〔四川〕. 〈在旧社会, ～的孩子, 总少不了受歧视欺负的〉旧社会では子連れで結婚する人の子どもは必ずさげすまれ、いじめられた.

[搭档] dādàng ＝‘搭当’, ‘搭挡’ (方)〔動〕協力する. 相棒になる. 仲間になってやる. ＝‘协作’;〔閩〕,〔呉〕. 〈我们两个人～吧！〉私たち二人は協力し合おう. 〔名〕仲間. 相棒. コンビ. つれ. 協力者;〔閩〕,〔東北〕. 〈但那个老～因为长得漂亮被师长所欢喜, 给收买去了〉しかしその昔からの相棒は容姿が美しいので、師団長に好かれ、買われてしまった. [好～]気の合ったコンビ. [老～]昔からの相棒. [新～]新しい仲間.

[搭得够] dādegòu 〔形〕(方)①それだけで十分である. ＝‘够得上’, ‘够得着’;〔閩〕. ②深い関係である. 交際が深い;〔閩〕. 〈伊拉两个人蛮～〉彼ら二人はとても仲がよい. ③通用する. 歓迎される. うまく事が運ぶ;〔閩〕. 〈伊勒此地蛮～格〉彼はここではとてもうまくいっている.

[搭调(儿)] dā, diào(r) 〔動〕①調子が合う. (旧劇を演じる)音調が正確である. 〈唱得不～, 怪难听的〉歌が調子はずれで、ほんとうに聞き苦しい. 〈左嗓子, 总不～〉音痴の人はいつも調子が狂っている. ②(言葉が)人情道理にかなっている. 話が合う. 〈您这话说得还～〉あなたのこの話はまだ人情道理にかなっている. 〈这个年月还值得感谢, 听着有点不～！〉この御時世にまだ何かありがたいことがあるなんて、ちょっと話がちがうのじゃない. ③つり合いがとれる. 調和する. 〈有的词和曲与整个影片不～〉ある言葉と曲は映画全体の中で浮いている.

[搭叠] dādié 〔名〕(建)オーバーラップ. オーバーラップ·ジョイント.

[搭墩] dādūn 〔名〕(白)しりもち. 〈那汉子手起一拳, 打个～〉その男はこぶしを挙げて殴り、しりもちをつかせた;(《水滸·67》).

[搭尔巴干] dā'ěrbāgān 〔名〕(蒙)(動)タルバガン.

[搭分子] dā fènzi 〔連〕慶弔金の割り前を出す.

[搭缝滚焊] dāfèng gǔnhàn 〔連〕(機)重ね縫合せ溶接.

[搭伏] dāfú 〔動〕(白)①うつぶせになる. 〈我则索～定鲛绡枕头上盹〉私は絹のまくらにうつぶせになり、まどろむより仕方がない;(《王西廂·2·1》). 〈我～定这书案歇息咱〉私はこの文机に伏し休むとしよう;(《元曲·竇娥冤·4》). ②＝‘搭扶②’〈～着经济肩背, 同到坊子里, 两个在一处歇卧〉経済(人名)と肩をかし合い、いっしょに宿に行き、二人でいっしょに休みました;(《金瓶梅·96》).

[搭扶] dāfú 〔動〕①もたれる. よりかかる. ②手で支える. (倒れないように)手をかす. 〈将我～上轿抬了〉私に手をかしてかごに乗せて担いだ;(《水滸·42》).

[搭袱] dāfú 〔名〕鏡の覆い.

[搭盖] dāgài 〔動〕(家などを)建てる. 〈～几间茅屋临时住住〉数間の粗末な家を建てて、とりあえず住む. 〈逐日旋伐林木, ～屋宇居住〉毎日あちこち回って木を切り出して、住む家を建てます;(《宣和》).

[搭干铺] dā gānpù 〔熟〕(白)妓楼で、女性をはべらせることなく一夜を過ごす.

[搭葛] dāge ＝‘搭搁’〔動〕(方)①関係をつける. つきあう;〔東北〕,〔冀〕. 〈他什么人都～〉彼はだれとでもつきあう. ②うるさくからむ. ③とりあう. 受け答えする. かまう. 相手にする;〔東北〕. 〈你寻思我没听着哇, 不喜得～你就是了〉あなたは私が聞こえないとでも思っているのか、あなたを相手にしたくないだけだ.

[搭个帮手] dā ge bāngshǒu 〔熟〕(方)助ける. 手伝う;〔四川〕. 〈到了老兄这个码头, 总要请老兄～〉兄貴のこの波止場に来たら、どうしても兄貴に助けてもらわねばならぬ.

[搭工夫] dā gōngfu 〔連〕時間をかける.

[搭钩] dā, gōu 〔動〕①かけがねをかける. 連結する. ②関係づける. コネをつける. 〈跟他搭上钩是为财〉彼とコネをつけたのは金のためだ. 〔名〕①留め金;ネックレスなどの. ②(機)手鉤. ③(方)ド

ア・窓を固定する留め金. ＝'扎钩①'；〔西〕.

［搭钩子］ dā gōuzi 〔熟〕(方) 指切りをする；（二人の子どもが)右手の人差し指を互いにからませて約束したり、信頼に背かないことを表す；〔北京〕.

［搭够］ dāgòu 〔形〕(方) ① 交際が深い. 親しい；〔呉〕. 〈伊脱我蛮～格〉彼は私ととても親しいのです. ②通用する. 歓迎される. うまくいっている. 順調である；〔呉〕.

［搭咕］ dāgu 〔動〕(方) ① 話す. 雑談する. ＝'谈', '说'；〔東北〕など. 〔常〕 ②相手にする. とり合う. つきあう. 交際する. つながりを持つ. ＝'联系', '交往'；〔東北〕など. 〈为啥一下子就和他～起来了呢？〉どうしてすぐに彼と親しくなったのだろう. ③ 相談する. ＝'商量'

［搭股子］ dā gǔzi 〔連〕 ① 組みになる. 一枚加わる. ② (方) 株主になる；〔四川〕. 〈搭在一个同乡做药材生意的股子上〉同郷の薬屋に投資する.

［搭挂］ dāguà 〔動〕 ① 掛ける. 掛かる. 立て掛ける. つながる. 〈一棵已经伐倒的榆树～在一棵槐树上〉すでに切り倒されたニレの木がエンジュの木にもたれ掛かっている. ② (方) かかわりあう. とりあう. 相手にする. ＝'答理' 〈我干我的活儿，没～他〉私は私の仕事をして、彼の相手にはなっていない.

［搭呱］ dāgua 〔動〕(方)(雑談・世間話などを)話す、語る. ＝'聊', '谈'

［搭馆］ dā，guǎn 〔動〕(方) 他人の設立した私塾で勉強する.

［搭焊］ dāhàn 〔名〕 ① 〔機〕 投接. ② 〔化〕 累溶接.

［搭预步儿］ dāhanbùr 〔名〕(方) 力のない足どり； '搭预'は満州語 'dahan' 〔子ウマ〕より；〔北京〕. 〈他没精打采的迈着～〉彼はしょげ！かえって、力ない足どりで歩を進めた. 〔注〕 '搭含步儿' '搭犴步儿'とも書く.

［搭和］ dāhe 〔動〕(方) 仲直りをする；〔天津〕. 〈我给你们～～〉私があなたたちの仲裁をしてあげる.

［搭护］ dāhù 〔名〕(旧) ① 長い皮の服；裏地のついたマント. ② 半袖のシャツ.

［搭话］ dā huà 〔連〕 ① 話を交わす. 話しかける. 話に乗る. 〈他走过来同浓眉毛～〉彼はやってきて'浓眉毛' 〔人のあだ名〕と言葉を交わした. 〈大家抢着跟他～〉みんなは我先に彼に話しかけた. ② 伝言する. 〈他娘～来了，说过了年要到北京来看他〉彼のお母さんが人づてに、(旧)正月になったら彼に会いに北京に来ると伝えてきた.

［搭换］ dāhuàn 〔動〕(白) 交換する.

［搭慌］ dāhuang 〔動〕(方) とり合う. 相手になる. かまう；〔東北〕. 〈你若是不～，我陪你在这呆着，哪怕呆到天黑日头落〉あなたがとり合ってくれないのなら、私はあなたのお相手をしてここでじっと待っています、日が暮れるまで待ってもかまいません.

［搭火］ dā，huǒ 〔動〕(方) 火をおこす；〔四川〕. 〈一片废纸都要捡回家～〉紙きれ一枚さえ家にもって帰りたきつけにする.

［搭伙(儿)］ dā，huǒ(r) 〔動〕 ① (方) 組み合う. 組みになる. 仲間になる. 共同する. 一緒になる. 組む；転じて男女の同居や正式でない結婚も指す. ＝'合伙(儿)', '打伙(儿)', '起伙(儿)'；〔東北〕. 〈他们明天要去郊游，我也想～一起去〉彼らは明日郊外へピクニックに行くが、私も仲間に入って一緒に行こうと思う. 〈香菊白天和秋花～纺线织布〉香菊が昼間は秋花とコンビになって糸を紡いだり機織りしたりする. 〈我们～做的那批生意已经赚了不少〉私たちが共同でやったあの商売はもうかなりのもうけがあった. 〈找一个～的也行〉一人の同志を訪ねるのもよい. ［～的］ (方) 仲人を立てた正式な結婚をしていない配偶者. ［成群～］ 〔成〕組みになる. グループをつくる. ② 炊事を共同にする. 〈～吃饭〉共同炊事をする.

［搭伙计］ dā huǒji 〔連〕(商売などをするのに)仲間になる.

［搭䕫］ dāhuò (白)＝'搭护①'

［搭圾］ dājī (白)＝'搭飒'

［搭积木］ dā jīmù 〔連〕(方) 積み木で遊ぶ；〔粤〕.

［搭架］ dā，jià 〔動〕 ① 足場を組む. ②(新しい事業の)土台を作る，足場を作る. 〔名〕(dājià) 足場.

［搭架子］ dā jiàzi 〔連〕 棚を作る. 骨組みを作る. 〈先搭好架子，然后再充实内容〉まず骨組みを組んで、それから内容を充実させる. 〔熟〕 (方) 見えをはる. お高くとまる. はでにする. えらぶる. 威張る. 横柄に構える. ＝'摆架子'；〔東北〕、〔呉〕など. 〈侬搭啥架子〉おまえは何を威張ってるんだ. 〈他官儿不大，可动不动就爱～〉彼は身分は高くないのに、ちょっとしたことでもよく威張りたがる.

［搭肩］ dājiān 〔名〕 肩かけ. ［～布］(物を担ぐときの)肩当ての布. 〔動〕 ① 肩にかけてやる；重い荷物を担ごうとしている人の肩にその荷物を置いてやる. 〈你～来我扛包啊！〉私が荷物を担ぐから、(私の)肩に置いてくれ. ②(高い所に登る時に)人の肩に足を置く，肩を踏み台にする. 〈战士们～爬上墙头〉戦士たちは肩を踏み台にして壁をよじ登った.

［搭箭］ dā，jiàn 〔動〕 矢をつがえる. 〈搭上箭，看得清，…〉矢をつがえ、ねらいを定めて、…；(«清平・西湖»). 〔名〕(dājiàn) 〔体〕 矢番えア；アーチェリー.

［搭建］ dājiàn 〔動〕 ①(建築物を)建てる. ＝'搭盖' 〈～工棚〉'工棚' 〔工事場などの小屋〕を建てる. ② 設立する. 〈各级领导班子刚刚开始～〉各レベルの指導グループが作られはじめたばかりだ.

［搭将］ dājiāng 〔形〕(方)(物が)粗悪である. 間に合わせ的である. 質が落ちる. ＝'差', '马虎'；〔呉〕. 〔動〕(方) ① いいかげんにお茶をにごす；〔呉〕. ② うそをついていいかげんな事を言う；〔呉〕.

［搭脚(儿)］ dā，jiǎo(r) 〔動〕(方) ① 歩く代わりに乗り物を用いる. 〈你要觉得累，可以雇辆车搭搭脚儿吧〉もし疲れたなら車を雇って乗りなさい(足を休めるために). ② ついでに無料で乗り物に乗せてもらう. 便乗する；〔東北〕. 〈大爷，我想进城，让我搭个脚儿吧〉おやじさん，町へ行きたいのですが，便乗させてください. ③ 関係をつける. わたりをつける.

［搭接］ dājiē 〔動〕 つなぐ. つながる. 〈注意抓好劳动组合和工序～〉労働の結合と工程のつながりに力を入れるよう気を配る. 〔名〕 ① 〔機〕 ラッピング. 重ね継ぎ. ［～焊］重ね溶接. ［～铆］重ねリベット. ［～线］渡り線. ② 〔鉱〕 段接ぎ.

［搭街坊］ dā jiēfang 〔連〕(方) ☞ 〔字解〕 ③ 2).

［搭截题］ dājiétí 〔名〕 科挙の時代、経文中から数文字あるいは数文を切りとり、あわせて作った問題；言葉の意味が全く一貫していない.

［搭界］ dājiè 〔動〕 ① 境界が重なっている. 境界を接する. 界を接する. 〈这里是两省～的地方〉ここは両省が境界を接するところだ. ② (方) ほかと関係がある. 付き合いがある. 関係ができる. つきあう；多く否定で用いる；〔呉〕. 〈这种人少跟他～〉このような人は彼とはめったに付き合わない. 〈那是大人的事不和我们～〉それは大人のことで私たちには関係ない.

［搭解］ dājiè 〔動〕 一緒にして護送する.

［搭进来］ dājinlai 〔動〕 ① (二人以上で)担ぎ込む. ② (運搬道具の上に載せて)運び込む.

［搭就］ dājiù 〔動〕 ちゃんと話す. きちんと相談する. 〈这是二人早～了的事了〉これは二人がとうに打ち合わせていたことである.

［搭救］ dājiù 〔動〕 救いの手を差し伸べる. (危険や災難から)救助する. 〈她应当首先去～钱家的人〉彼女はまっ先に銭家の人を救助しに行くべきである. 〈是不是给别人～起来了？〉ほかの人に救助されたのではないですか. 〈我母亲说是我有神人～，是我该得不死〉母がおまえは神様が必ず助けてくれるから、死ぬはずはないと言ってくれた. 〈廷秀哭诉一番，哀求～〉廷秀は涙ながらに事情を話して、助け出してくれるよう懇願した；(«醒世・20»).

［搭狙］ dājù (方)＝'插狙'

［搭抗］ dākàng 〔動〕(白) 一方に傾ける.

［搭客］ dā，kè 〔動〕(方)(車や船が)ついでに客を乗せる. 〈这渡船一次连人带马，约可以载二十位～过河，人数多时必反复来去〉この渡し船は一度に人馬あわせてだいたい20人の客を乗せて川を渡ることができ、人数の多いときには必ず往復した. 〔名〕(dākè) 乗客. 車・轎子・汽船などに乗る旅客. 〈停船的时候，上下～混杂不分〉停泊の際は乗り降りの客で、ものすごく混雑する；(«官場・45»).

［搭扣］ dākòu 〔名〕(方) 掛けがね；丸い輪のほう. ＝'钉锅儿'

［搭括］ dākuò 〔動〕(方)(男女が)なれあう，関係をつける.

［搭拉］ dāla (方)＝'耷拉'；〔東北〕. 〈～着鞋带〉靴ひもをひきずる. 〈毡子大氅都在椅子背上～着〉フェルトのオーバーがみないすの背にだらりと下げてある. 〈他～着脑袋，没精打采的〉彼はうなだれて、いかにも元気がなさそうであった. 〈往头上一裹，裹成上尖下圆，脑后还～着一块儿〉頭に巻きつけて、上をとがらせ下をまるくして頭の後ろに垂らすのだ. 〈李振江笑着走进来，把那帽檐～下来的发黑的毡帽摘下来〉李振江は笑いながら入って来ると、そのつばの垂れ下がった黒くなったラシャ帽子をとった. 〈～两个耳，…〉両の耳を垂らし、…；(«西遊・39»). ［～着脸］(方) 不機嫌な顔をする. ＝'脸拉长'；〔北京〕. 〔例〕〈菊花这几天整天价～，见谁也不搭理〉菊花はこのごろ一日じゅう不機嫌で、だれにあっても不愛想である.

［搭拉货］ dālahuò 〔名〕 きずもの. 悪い品物.

［搭拉密］ dālamì 〔名〕(方) 首脳. 責任者；満州語 'daiambi' より；〔北京〕. 〈他是银库的～〉彼は銀行のボスだ.

［搭刺］ dāla (白)＝'耷拉' 〈通花汗巾儿，袖中儿边～〉模様入りの汗ふきが、そでの中からひらりと垂れ下がっている；(«金瓶梅・2»).

［搭刺子］ dālazi 〔名〕(旧) 静かなところ. ひっそりしたところ. へんぴな所. ＝'旮旯子' 〈强如住在北边那～哩〉北のあのへんぴな所に住むよりましですわ；(«金瓶梅・7»).

［搭牢］ dāláo 〔動〕(方) ① (留め金などを)しっかりかける. ＝'扣住'；〔呉〕. 〈搭襻～了〉留め金をしっかりかけた. ② 捕らえる. 捕まえる. ＝'逮住'；〔呉〕. 〈伊拿一个贼手～了〉彼はこそどろを一人捕まえた. ③ (神経に)異常をきたす；〔呉〕. 〈神经～了〉神経がおかしくなった.

［搭力］ dā，lì 〔動〕(方) 助ける. 力をかす；〔四川〕. 〈全得那个老师～〉すべてあの先生のご尽力をこうむった.

［搭利］ dā，lì 〔動〕(元金に)利息を加える.

［搭理］ dāli ＝'答理' 〈这位太太赌气子坐在一边儿，也不～她〉この奥さんは腹をたてると片すみに座り、彼女のことを相手にもしようとしなかった.

［搭链(儿)］ dāliàn(r) 〔名〕 ドアなどのかぎの代わりをするくさり；一方の端が固定されていて、もう一方を'屈戌儿' 〔差し込み式の掛け金〕に差し込む.

［搭连(儿)］ dālian(r) 〔名〕＝'搭裢(儿)' ① 肩に掛ける厚い布製の

袋；細長い袋で、中間に口があり、銭などを入れる．腰に巻く場合もある．うちがい．〈一会儿篮子满了，～也装不进去了〉すぐにかごはいっぱいになり、袋にも入らなくなった．〈老婆观～内沉沉重重许多银两〉女房は物入れ袋の中にずっしりとたくさんの銀子があるのをみた；(《金瓶梅·59》)．②帯についている小型の袋．

[搭连布] dālianbù [名] 旧 厚手の粗布．〈一个个都是灰色～袍子〉どれもみな灰色の厚手の粗布で作った長衣を着ている；(《官場·18》)．

[搭凉篷] dā liángpéng [連] 日覆いの棚を架ける．[熟] 手をかざす；遠くを眺めるとき、手を額にあてて太陽の光線を遮ること．〈手～，睁眼观看〉手をかざし目を見張ってみた；(《西遊·27》)．

[搭邻居] dā línjū [連] 方 隣家になる．近所になる；[東北]．〈我盖个房子，咱两家～吧！〉家を建てて隣近所になりましょう．

[搭邻舍] dā línshè ＝'搭街坊'(☞[字解]③2))

[搭炉子] dā lúzi [連] 方(ボイラーに)火を入れる．火をおこす．火をたく；[四川]．〈饮食店早上六点半就要～〉食堂は朝の6時半には火をたかなければならない．

[搭罗儿] dāluór [名] 旧 秋になって寒くなったときにかぶる子どもの帽子．

[搭卖] dāmài ＝'搭售'

[搭脉] dā，mài [動] 方 脈をとる．脈を診る．＝'诊脉'、'按脉'；[関]．〈医生给病人～〉医者が患者の脈をとる．

[搭脉息] dā màixī [連] ＝'搭脉' [熟] 相手の心底を探る．かまをかけて相手の内情をさぐる．

[搭蒙] dāmeng [動] 方 垂れる．垂らす；[山西]．〈那人两眼～着，手指缝夹着一支带嘴香烟，正在思考什么问题〉その人はうつむきかげんに、指にフィルターのついたたばこをはさみ、ちょうど何かの問題について考えているところだった．

[搭钮] dāniǔ [名] 方 かけがね；錠前をドアに取りつける金属性のひもの類；[関]．〈窗关上勿要忘记搭～〉窓をしめたら、かけがねをかけるのを忘れるな．

[搭襻] dāpàn [名] 方 靴のあきを留めるループボタン式のループ．または門や窓の金属の留め金；[関]．〈门上的～搭搭牢〉門の留め金をしっかりかける．[～鞋子] ループボタン式の靴；多く布製．

[搭賠] dāpéi [動] (他のものを)添えて賠償する，つぐないをする．足し前をする．〈把粮食也～上〉食糧もつぐないの中に入れる．〈他差点儿把老命都～进去了〉彼はあやうく老いた命までもつぐないとして差し出すところだった．〈这一大笔钱，我可～不起〉こんな大金は，私はとても弁償できない．

[搭配] dāpèi [動] ①(あるものに他のものを)つける，組み合わせる，付属させる，詰め合わせる，抱き合わせる．〈～着卖〉組み合わせて売る．抱き合わせて売る．〈好坏货～着卖〉いい品と悪い品を抱き合わせて売る．〈按好坏适当～〉良い悪いによって適当に組み合わせる．〈这个主语不跟宾语～〉この主語は客語といっしょに用いられない．〈把儿童团员～好了〉児童団員をうまく組み合わせた．〈在装船时，使重量货和轻量货适当～〉船積みの際、重量貨物と軽量貨物を適当に組み合わせる．[～装运] [慣] 共積みする．共積み．②(さまざまな色のものを)とり合わせる，配合する．[名] ①組み合わせ．配合．〈营养素的～〉栄養素の配合．②組み合わせ．詰め合わせ．抱き合わせ；多く、お客のほしがる品物に，売れ行きの悪い品物を抱き合わせて売りつけることを指す．③ 方(鳥や獣の)交配；[北京]．

[搭棚] dā，péng [動] 小屋がけをする．[～行(háng)] 竹材・竹皮で日よけを張るのが仕事の店．[～困] [熟] 方 ひざを立てて寝るたとえ；[関]．

[搭朋友] dā péngyou [連] 友達になる．

[搭姘头] dā pīntou [熟] (男女が)野合する，なれ合う．夫婦でない者が肉体関係を持つ．〈好去乱～！〉まったく、しり軽なんだから．[名](dāpīntou) (男女の)結婚の手続きを経ていない結婚；正式の縁組みに対していう．

[搭铺] dā，pù [動] (板を渡し臨時の)寝床をこしらえる．ベッドを作る．

[搭七搭八] dā qī dā bā 方＝'七搭八搭'；[関]．

[搭起] dāqǐ [動] 方 垂れる；[四川]．〈你看他脑壳都～了〉ほら、あの人はすっかりうなだれているよ．

[搭腔] dā，qiāng [動] 方 ①答える．受け答えする．(人の言うことに)応じる，合づちをうつ；[東北]，[四川]．〈他在一边搭了腔〉彼は傍らで合づちをうった．〈我问了半天，没人～〉私は何度も尋ねたが，だれも応じるものがいなかった．〈冷淡地搭了句腔〉冷淡に受け答えをした．〈小梅跟他说话，他也不～〉小梅が彼に言っても，彼は受け答えしない．〈他没～，气嘟嘟地转了个身〉彼は受け答えせず，ぷっと怒ると身をひるがえした．②互いに言葉を交わす．話を交わす；[関]．〈他很少和人～〉彼はめったに人と口をきかない．〈从前他俩合不来，彼此不～〉以前彼ら二人は気が合わなくて，お互いに口をきかなかった．〈我不认识他，没敢～〉私は彼と顔なじみでなかったので，思いきって言葉を交わせなかった．

[搭桥] dā qiáo [連] 橋を架ける．[転]1)橋渡しをする．ぐるになる関係をつける．仲立ちを通じて同じ要求を持つ双方を結びつける．仲に立って，両方のために内部から連絡をとり，その成功を促進させる．〈你抽空给咱们搭个桥吧！〉きみは暇をつくって私たちに橋渡しをしてくれ．〈你想当演员，我认识导演，可以～〉きみが俳優になりたいのなら，私は監督を知っているから，紹介してやるよ．[～酒] 個人や職場で，関係を密にして私利をはかるために贈る酒や宴席．[～铺路] [铺路～] 障害を取り除き，条件を整える．[～牵线] [牵线～] 中に立って橋渡しをする．仲をとりもつ．[例] 换房站积极为居民换房～，提高了换房率〉住宅交換斡旋所は住民の住宅交換の橋渡しを積極的に進め，住宅交換率を高めた．2)(男女を)見合いさせる，とりもつ．〈小宋和小张结婚是老阎搭的桥〉小宋と小張の結婚は老閻が橋渡しをした．[名](dāqiáo) かけ橋．[動](dā，qiáo) 方 寝るとき，両ひざを上に立てる；[北京]．

[搭情] dā，qíng [動] 情にあずかる．情をかけてもらったのをありがたく思う．好意を恩に着る．

[搭儿] dār 名 方 (名詞・代詞の後ろに用いて)場所を表す．＝'答儿'；[不定]；[北]．〈他不知道小王藏在哪～，找了半天也没找着〉彼は小王がどこに隠れているのかわからず，長い間探したが，みつからなかった．

[搭人] dā，rén [動] 旧 ついでに客を乗せる．〈其余舱口，俱是水手～觅钱，搭有三四十人〉そのほかのハッチはみな水夫が銭を稼ぐために客を乗せるので，3，40人が乗り込んでいた；(《古今·19》)．

[搭人情] dā rénqíng [熟] 人情にからめる．

[搭人儿] dā，rénr [動] 女をこしらえる．

[搭飒] dāsà [形] 旧 (衣服などが)破れてくたびれている．また，しおれて元気がないさま．〈换了一顶～头巾〉破れてくたびれた頭巾をとりかえる；(《古今·36》)．

[搭撒] dāsa [動] ①(まぶたが)垂れ下がる．〈～着眼皮儿〉まぶたが垂れ下がっている；眠そうなさま．〈说完了，～着两个眼皮儿〉言い終わると，両のまぶたが垂れ下がっていた；(《兒女·17》)．②(両手を)だらりと垂らす．(頭を)うなだれる．〈他～着脸〉彼はうなだれている．〈～着两手〉両手をだらんと垂らしている．

[搭伞] dā sǎn [連] (人を)傘に入れる．(人に)傘をさしかける．

[搭赸] dāshàn(又) dāshan ＝'搭讪' [動] ①照れ隠しをする．きまり悪そうにする．(心にやましいことがあるとき，または手持ちぶさたなときに)いいかげんに対応する；'～着'として用いる．〈三荷包见此光景，～着就溜之乎也〉三荷包はこのようすを見ると，きまり悪そうに一言二言おあいそを言って，こそこそと逃げ出した；(《官場·5》)．〈邓九公听了，倒有些不好意思起来，便～着问褚一官道〉鄧九公はそれを聞いていささか気まずくなり，ごまかすように褚一官に尋ねた；(《兒女·21》)．②気まずい場をごまかす．照れ隠しに言葉をさがして話す．[関]〈小玻～着，喝了碗冰水，他们也没向他要钱〉小坡はごまかしながら氷水を一杯飲んだが，彼らも彼に銭を要求しなかった．〈顾问一时不即开拔，只～着，走过军法长身后来看牌〉顧問はしばらくの間はすぐには出発せず，ただその場をごまかし，軍法長の後ろに行って牌を見ていた．③もじもじする．[関]〈琴听见周氏的话有点不好意思，就～着说〉琴は周氏の言葉をきくとちょっと間が悪くなり，もじもじしながら言った．④ 方 口をはさむ．言葉を添える．相づちを打つ；[関]．〈不懂不要瞎～！〉わからないならむやみに相づちを打たないでくれ．〈伊拉吵相骂，侬勿要去～！〉彼らはののしりあっているから，きみは口出ししてはいけない．⑤ 方 行き来する．交際する．つきあう．かまう．相手になる．＝'理睬'、'来往'；[関]．〈少跟伊～！〉彼とあまりつきあうな．

[搭赸头] dā shàntou ＝'搭讪头' [熟] 方 むりに話題をさがして人に近づこうとする；[関]．

[搭上] dāshàng(又) dāshang [接] ＝'加上'[接] [動] ①加える．つけたす．〈～关系〉関係をつける．〈把这些钱～还不够〉この金をつけたしてもまだ足りない．〈家里人多，开销太大，又～子弟们有在外埠开设分号的〉家には人が多く，出費もきわめて多く，それに加えて子弟たちが他の都市に支店を出している．〈怎肯～老身一分〉どうして私におすそわけなんかするものか；(《金瓶梅·3》)．②相手の言葉に対して口をきく．〈跟他～三言两语〉彼と二言三言口をきく．③仲間に入れる．組む．④ 方 (男女が)肉体関係を持つ，くっつく，私通する；[関]，[又][北]．

[搭舌] dāshé [動] 方 どもる．舌がもつれる．＝'口吃'、'结巴'

[搭设] dāshè [動] (棚や覆いなどを)支える，組む．〈～脚手架〉(工事用の)足場を組む．

[搭声] dā，shēng ＝'搭音'

[搭识] dāshí [動] 方 知り合う．親しくなる．[転](男女が)私通する，肉体関係を持つ．〈那婆娘和那张三两个～上了〉その女とその張三の二人は私通するようになった；(《水滸·20》)．

[搭食] dāshí [動] 方 組み合う．組になる．仲間になる．＝'搭伙'、'入伙'；[呉]．

[搭手] dā，shǒu [動] ①助ける．手を貸す．＝'帮忙'、'搭把手' 手助けする．〈搭不上手〉手伝いようがない．②互いに通じあう．手を組む．〈李自成不知道坐山虎已经同蓝田的官军搭上手〉李自成は坐山虎と藍田の官軍が通じ合っていることを知らなかった．[名](dāshǒu) 悪性のはれものの一種；背骨寄りの肩甲骨のあたりにできる．

[搭手并肩] dā shǒu bìng jiān [連] 手を組んで肩を並べる；(《十二楼·夏宜楼》)．

[搭售] dāshòu [動] 抱き合わせて売る；多く、お客が品物を購入するとき、ある種の売れ行きの悪い品を一緒にして売ることを指す．〈如是～可减少损失〉抱き合わせすれば損失が少なくなる．〈刹住商品～歪风〉商品を抱き合わせで売るという悪い風潮にブレーキをかける．[名] 抱き合わせ販売．

[搭闩] dāshuān [名]（扉の）かけがね．

[搭顺风车] dā shùnfēngchē [熟] 方 通りがかりの自動車にただで乗る．便乗する．＝‘搭脚儿’；呉．

[搭死掼] dā sǐguàn [動] 方（仕事が）だらだらしていいかげんである，無責任である；呉．〈伊工作老是～〉彼の仕事ぶりはいつもいいかげんだ．

[搭淘] dātáo [動] 方 交際する．友達になる．＝‘轧淘’；呉．

[搭套] dātào 方＝‘插犋’

[搭梯子] dā tīzi [連] はしごをかける．喩 人のために便宜をはかる．進退に手をかす．困難な状況から脱出させる方法を考える．〈觉察到徐区长又要给自己～了〉徐区長が自分を助けようとしてくれていることを察した．

[搭跳] dātiào [動] 旧 渡り板をかける；‘跳’は‘跳板’のことで、舟から岸へかける渡り板．

[搭头] dātóu [名] 方 ①＝‘零头’；呉．② 組み合わせのもの．つけあわせ；呉．〈烧牛肉，放眼洋山芋做～〉牛肉を焼いたら、ジャガイモを少し添えてつけあわせにする．③＝‘搭襻’；呉．〈～搭搭牢〉かけがねをしっかりかける．[動]（dā, tóu）旧 頭を包む；昔、女性が外出するとき、スカーフ類で頭を包む風習があった．

[搭头(儿)] dātóu(r) [動] 始まる．〈事情刚～〉事は始まったばかりである．☞ 次項

[搭头(儿)] dātou(r) [名] ① 付属物．添えもの．おまけ．〈在清溪乡一带，有～的不好找对象，要为难的多〉清渓郷一帯では、連れ子のいる女性で結婚相手をさがすのに困っているものが多い．② 方 物の重なった部分．物をさしわたしかける部分．☞ 前項

[搭脱] dātuō [動] 方（多く時間について）浪費する，むだにする；呉．〈辰光～交关〉時間をずいぶんむだにした．

[搭勿够] dā, wugòu [動] 方 ① つきあいがあまり深くない；呉．〈侬搭伊还～〉きみと彼とはまだあまり親しくない．② 対処できない．あしらえない；呉．〈侬还搭伊勿够〉きみにはまだ彼は手におえない．

[搭勿牢] dāwuláo [動] 方 ①（性格・気性が）合わない，しっくりしない；呉．〈我同伊～〉私は彼とは気が合わない．②（‘搭襻’などが）しっかりとかからない；呉．〈搭襻搭来搭去～〉留め金を何回もかけようとしたがしっかりかからない．

[搭戏] dāxì [名] 正式に演出される劇ではなく、主要劇のわき添えとして主劇の幕間に演じられる劇．

[搭线焊] dāxiànhàn [名] 機 重ね溶接．

[搭言] dā, yán [動] 人の話に口をはさむ．人の話に続けて言う．応答する．〈才要～也趁势儿取个笑，…〉口をはさんで機に乗じてからかってやろうとしていたところへ、…；（《紅楼夢・30》）．注 ‘答言’とも書く．

[搭腰] dāyao [名] 方 ウマの背中につけてながえを掛ける皮ひも；鞍があるときは鞍の上に掛ける；北京．

[搭夜作] dā yèzuò [熟] 方 夜なべ仕事をする；呉．

[搭衣架] dāyījià [名] 喩 役たたず．無能無用の人．＝‘酒囊饭袋’

[搭一角] dā yījiǎo [熟] 方 株主になる；四川．〈他家要～〉彼は投資しようと考えた．

[搭音] dāyīn [動]（相手の）言葉をつぐ．〈信口～〉口にまかせて言葉をつぐ．

[搭印] dāyìn [動] 書 印鑑を押す．判を押す．

[搭语儿] dāyǔr [動] 口出しする．〈不插言，不～〉横から口出しをしない．

[搭载] dāzài [動] 搭載する．（車や船が）ついでに乗せる，ついでに積み込む．〈上水船大多是一些货船，～客人的很少〉上流に向かう船は大部分が貨物船で、人を乗せる船はとても少ない．注 次のように離合するものは破格．〈我还要搭个载〉まだ乗せるものがある．[～地域] 船積地域．＝‘装载地域’ [～规则] 乗船規程．＝‘搭乘规则’ [～阶段] 船積段階．[～命令] 船積命令．＝‘乘船令’ [～站] 搭載地点．船積地点．＝‘装载站’

[搭在篮里便是菜] dāzai lánli biàn shì cài [諺]（‘捉在篮里便是蟹’と続き）籠の中に入れてあるのは野菜で、籠の中にとらえてあるのはカニ；あれこれ好き嫌いを言ったり、無理な欲を起こしたりしないで、手もとにあるもので満足し、余計な考えをしないことのたとえ．＝‘挑得篮里便是菜’；（《醒世・3》）．

[搭栈栈(儿)] dā zhànzhàn(r) [連] 方（タケざおで支えを立て藤づるなどの）植物をはい上がらせる；四川．〈顺着用竹子搭起栈栈的四季豆地边走过去〉タケで支えをつくったインゲンマメの畑にそって歩いて行く．

[搭帐篷] dā zhàngpeng [連] 帆・テントを張る．

[搭着] dāzhe 方＝‘搭之’／‘加上[接]’；‘又搭着’とも；又旧．注 ‘搭之’は方言．〈也～他有点怕人家〉それに彼はあの方を恐れているふしがある；（《兒女・23》）．〈又～他老子逼着他念书〉それに加えて父親が勉強せよと無理に迫るもので；（《紅楼夢・29》）．

[搭整] dāzhěng [動] 方 ① 整理する．＝‘收拾’，‘整理’；陝西．〈说是还得给娃儿～～〉それに赤ちゃんのために少し整理をしてやらなくてはいけないそうだ．② 買い整える．準備する．＝‘置办’，‘准备’

[搭制] dāzhì [動] ①（建築物などを）建てる，造る．〈～布景〉大道具を作る．〈园内的亭台楼阁、假山水榭～得非常巧妙〉園内のあずまやや楼閣、築山、釣り殿はとても巧みに造られている．② 方＝‘搭置①’

[搭置] dāzhì ＝‘搭致’ [動] 方 ① 片づける．準備する．手配する．＝‘收拾’，‘准备’，‘安排’；河北．〈江涛回来，特别～了整齐的饭食〉江濤は戻って来て、わざわざきちんとした食事をこしらえた．② 装う．身ごしらえする．着飾る．＝‘打扮’，‘装饰’〈小伙子～一下，挺英俊〉若者がちょっと身ごしらえすると、とてもりりしい．

[搭住] dāzhù [動]（異なる家族の人が）一緒に住む．（他人の家に）臨時に寄居する．軒を借りる．〈他在一个亲戚家里～了几天〉彼はある親戚の家に数日間寄宿していた．〈两家～在一所房子里〉二つの家の家族が一緒に住んでいる．〈房子太多我们一家住不了，两家～吧〉家が多すぎて、私たち一家では住みきれませんから、両家で一緒に住みましょう．

[搭转] dāzhuǎn [動] 旧 引き返す．挽回する．〈妙玉却微微笑着，把边上子一接，却～一吃，把惜春的一个角儿都打起来了〉（囲碁で）ところが妙玉はうすら笑いを浮かべながら、へりの石を継ぎ、逆転の一手を食い、惜春の押さえていた隅に攻撃をしかけてきました；（《紅楼夢・87》）．〈自己只得以假为真，端了碟子回来，却故意留下酒壶，以为再来～之地〉自分のほうはしかたなくうそを真にして、皿を持って戻り，わざと銚子を残して、再び戻ってくるための布石としました；（《紅楼夢・91》）．

[搭桌] dā, zhuō [動] 旧 昔、役者がほかの役者の急な入用を助けるために芝居を演じて、お金を集める．

[搭子] dāzi [名] 方 ① 一緒に活動する仲間．相棒．② 特にマージャンを一緒に打つ人を指す；呉．[接] 方＝‘搭仔’；呉．[量] 旧 ‘沓子’（☞‘沓㊁’）の仮借．〈早有小丫头子递过一～细纸〉すでに小間使が細い（鼻）紙を一束渡しました；（《紅楼夢・52》）．

[搭仔] dāzi [接] 方 …と…．＝‘和’；呉．〈我要来看看侬格太太～小囡〉私はあなたの奥さんとお子さんに会いに行きたい．

[搭嘴] dā, zuǐ [動] ① 口をはさむ．口出しをする．人の言葉のあとに続けて言う．＝‘答嘴’ [～恋舌]＝‘交谈’ ② 旧 間食をする．

[搭坐] dāzuò [動]（車・船などに）乗る．〈我是～汽车来的〉私は車に乗って来たのです．〈我便预备领了护照～小货船回去〉私はすぐにパスポートを手に入れて小さな貨物船で帰るつもりである．

[嗒㊀]（△噠）

dā ① [擬] ウマのひづめの音．機関銃の音など．畳 〈一阵～～的机枪声〉ひとしきりのだっだっだっという機関銃の音．② [擬] 方 単音節の動詞の後に連ねて、はねる、震えるなどの動作をあらわす．〈蹦～〉ぴょんぴょんはねる．〈颤～〉がたがた震える．〈戳～〉つんつん突っつく．〈踢～〉ぽんぽん足でける．〈摇～〉ゆらゆら揺れる．③ [動] 方 舌で味をみる．味わう．食べる．＝‘吃’，‘尝’；呉．又旧．④ 方＝‘吗’ ⑤ 方＝‘呢’ // ㊀ tà，‘哒’又 dá

[嗒笞笞] dāchīchī ＝‘嗒嗒笞笞’ [擬] 旧 ウマを追う声．

[嗒嗒] dāda [動] 方 ① 味わう．＝‘尝尝’；呉．又旧．② 話す．雑談する．世間話をする．＝‘说’，‘聊’

[答㊁]（荅）

dā ① ‘答㊀’に同じ．☞ 語彙．② 旧＝‘搭’〈自从和那小张三两个～上了，他并无半点儿情分在那宋江身上〉その張三とできてしまってからというもの、彼女は宋江に少しの未練もなかった；（《水滸・21》）．// ㊀ dá

[答白] dā, bái [動] 方 ① 回答する；湖南など．〈盛淑君没有～，陈大春又说〉盛淑君は返事をしなかったので、陳大春はまた言った．〈借了你的光？金妹子含怒地～〉あなたのおかげですって、金妹子は怒って答えた．② 他人の話をうけていう．口をはさむ；四川など．〈夜间摆起龙门阵来，很少～〉夜、世間話をしてもめったに口をはさまない．

[答茬儿] dā, chár ＝‘答岔儿’／‘答碴儿①’〈他上课爱答下茬儿，…〉彼は授業に出ると人の話に口をはさみたがり、…．

[答碴儿] dā, chár [動] 方 ① 受け答えをする．口をさしはさむ．口をきく；相手の話に応じ．＝‘答岔’，‘答茬儿’；東北など，又旧．〈他的话没头没脑，叫人没法～〉彼の話はつかみどころがなくて、返答のしようもない．〈这件事你别～，没好处！〉このことにきみは口をはさまないように、ろくなことはないから．〈廉大爷不～〉廉だんなは相手にしなかった．② 人と話す．あいさつを交わす．

[答答] dādā [擬] ぎしぎし．みしみし．かちかち；強い風に吹かれて、タケの幹や節がしなったり触れ合ったりして発する音．[形] 恥ずかしがるさま；宋元．[羞～的] 恥ずかしくてぐずぐずするさま．はじらうさま．はにかむさま．

[答咯] dāge ＝‘答葛’ [動] 方 ① 相手にする．かかわる．相手になる．とり合う．かまう；北京，東北．畳〈叫他他不～〉彼を呼んだが彼はとり合わない．〈他不爱～人〉彼は人と付き合うのが嫌いだ．② 照れかくしをする．きまり悪そうにする；北京．③ 話す．雑談する；

〔東北〕,(常) 〈两个人答答咯咯的, 挺亲热的呢!〉二人はあれこれ話し合って、ほんとうに親しそうだ.

[答剌] dāla (白) = '耷拉' 〈那一个又～了手脚〉あの人はまた手足をだらりと垂らしている; (《元曲·黃粱夢·3》).

[答理] dāli 〔動〕とりあう. 相手になる; 多く否定で用いる. 〈不爱～人〉他人に知らん顔をしたがる. 不愛想である. 〈路上碰见了, 谁也没有～谁〉道で会っても互いに知らん顔をしている. 〈人家不～咱们了〉だれもおれたちにとりあわない. 〈作了官连妈妈也不愿意～啦〉役人になったらお母さんまでもがよそよそしい. 〈小坡不再～哥哥〉小坡はもはや兄さんを問題としなかった. 〈金凤不～他, 依然为先前过路客人几句轻薄话生气〉金鳳は彼を相手にせず、依然としてさっき通った客のいくつかの軽薄な言葉に怒っていた.

[答理儿] dālir 〔名〕(方) 十分な長幼の序列; 一人前の人間としての年齢·地位など; 〔北京〕. 〈跟我攀大小, 你还不够～哪!〉私と張り合っても、きみはまだ若い. 〈管我, 你有那么大～吗?〉おれを怒ったりして、おまえに、そんな大した身分があるのかい.

[答腔(儿)] dā, qiāng(r) (方) = '搭腔'; (白), 又(旧). 〈她并不～〉彼女はちっとも返事をしない. 〈一句话也没～〉ひとことも答えてくれなかった. 〈大家, 除了南星, 一齐这么～儿〉みんなは南星を除いて、一斉にこう答えた. 〈抚台亦不～, 接过公事, 从头至尾瞧了一遍〉巡撫じゅんもまた答えようとせず、文書を受け取ると、最初から最後までひととおり目を通した; (《官場·57》).

[答儿] dār 〔名〕(方) 場所. ところ. = '搭儿'; 〔不定〕; 〔北〕. 〔这～〕ここ. (例)〈～有很多树木〉ここにはたくさんの木があります. 〔那～〕あそこ. (例)〈～有不少学生〉あそこには学生がたくさんいます.

[答飒] dāsà 〔形〕失意のさま. 〈今日～, 去人辽远, 何不肖之甚!〉今日失意のままに人から遠くはなれる、いったいなんでこんなにひどい愚か者なんだろう; (《南史·鄭鮮之傳》).

[答讪] dāshàn (又) dāshan = '搭讪' (☞'搭赸')

[答声(儿)] dā, shēng(r) 〔動〕声を出して答える. 〈叫了好半天, 没听见有人～儿〉長い間呼んだが、だれの答える声も聞こえない.

[答言] dā, yán 〔動〕人の話に続けていう. 口をはさむ. 応答する. 返事をする. 受け答えする. 〈一连问了几遍, 都没有人～〉続けて何回も尋ねたが、だれも答えない.

[答应] dāying 〔動〕① 答える. 応答する. 応対する. 〈喊了好几声, 也没有人～〉何度も大声で呼んだが、だれも答えない. 〈若是他不来兜揽～, …〉もし彼女があまり乗り気になって受け答えをしなければ, …; (《金瓶梅·3》). 〈你这厮不会～〉おまえは応対もできないのか; (《水滸·15》). ② 承諾する. 許す. 承知する. 〈痛快地～〉快諾する. 〈坚决不～〉断じて承知しない. 〈老赵～了他么?〉老趙は彼に承知の返事をしましたか. 〈他起初不肯, 后来才～了〉初めのうち彼は聞き入れなかったが、後になってようやく承諾した. 〈这是好朋友鼓励, 学艺术的, 他～借我们五块钱〉これは親友の激励で、芸術を学んでおり、彼は私たちに5'元'貸すのを承諾してくれた. 〈只要你师傅～件事, 他是肯帮忙的〉あなたの親方がある事を承知してくれさえすれば、彼は助力してくれるのです. ③ (方) 譲る. やめる. 引き下がる; 〔北京〕. 〈打了人家孩子, 人家能～吗?〉人の子を殴ってその人(親を指す)が引き下がることができるかね. 〔不～〕抗議を示す. (例)〈人家上门儿来～来了〉人が抗議にやってきた. ④ 機会をみはからって事を行う. 人の言うとおりに調子を合わせる. 〈府中有一亲吏, 姓江名居, 甚会～〉屋敷にそば仕えの用人がおり、姓は江、名は居といって、はなはだ機転の利く者である; (《京本·14》). ⑤ めんどうをみる. はべる. 世話をする. 人に仕える. 使用人として働く. 〈～我些时儿〉しばらく私の世話をする; (《金瓶梅·67》). 〈你只一位, 却容易～〉あなたおひと方ならお世話もしやすいですよ; (《古今·5》). 〈老汉最殷勤～在白门〉やつがれはたいへんまめまめしく白い門の家で下僕として仕えております; (《元曲·望江亭·2》). 〔名〕(白) 下僕. 召使; もとは明の近侍の宦官かんや宮女の一種の称号. 〈～的荒荒张张进来〉下僕があわてて入ってきた; (《金瓶梅·63》).

[答应乐人] dāying yuèrén 〔連〕(白) 遊興するものにはべる音楽奏者; 明代の言葉. 〈本司自有～, 奏动乐器〉置屋にはもとより酒席の興を盛り上げる楽器演奏者がいて楽器演奏いたします; (《警世·24》).

[答允] dāyǔn 〔動〕(相手の要求を)認める, 許可する, 承知する, 同意する. 〈满口～〉二つ返事で承諾する.

[答嘴] dā, zuǐ = '答言' 〈问得他直发愣, 答不上嘴来〉尋ねられて、彼はすっかりまごついてしまい、言葉を継ぐことができなかった.

[绺]

dā [绺縺] (dālian) (白) = '搭连(儿) ①' 〈我们都装在～里了!〉おれたちはみな'搭连(儿)'の中にとじこめられてしまった; (《西遊·25》).

[膌]

dā [膌膊] (dābo) (白) = '褡包' 〈腰系皮～〉腰に皮のうちがいを結んでいる; (《水滸·2》).

[铬]

dā まんのう; 土を掘り返す農具. = '铁铬'

[褡]

dā ☞〔語彙〕.

[褡巴] dāba 〔名〕(方) 帯; 〔天津〕.

[褡包] dābao 〔名〕幅の広い長い腰帯; 北方で男子が衣服の外側で結ぶ. 袋状になっていて、中に金銭を入れることができる. うちがい. 大きな物は肩から掛ける. = '褡膊' 〈高四海背着大柴草筐, 破夹袄, 系白～〉高四海は大きな干し草のかごを背おって、破れたあわせの長着に白い腰帯を締めていた. 〈往常, 他总是按照老年间的办法, 披上破皮袍, 不系钮扣, 而只用～松松的一拢〉日ごろ、彼はやはり古くからのやり方どおりに破れた毛皮の裏つき長着をひっかけ、ボタンをせずに、帯でゆったりとしめている.

[褡膊] dābo = '褡包' 〈大水包着头巾, 穿着破棉袄, 还勒着个～, 插着小烟袋儿〉大水は頭巾きんをかぶり、破れた綿入れを着て、その上うちがいを締めて、小さいきせるをはさんでいた.

[褡布] dābù = '褡包' 〔注〕'搭布'とも書く.

[褡护] dāhù 〔名〕袖そでのない短い上着. チョッキ式のもの; '裲裆' '半臂' '坎肩' '马甲'の類. 〈我～上掉了一根带儿〉私の袖なし上着から帯が落ちた; (《元曲·救風塵·2》).

[褡䙓] dāhuò 〔名〕(白) コート. 上着.

[褡裢] dālian (又) dālin 〔名〕(方) 中国式相撲をとる人が着ている厚い上着; 〔北京〕.

[褡裢(儿)] dālian(r) = '搭连(儿) ①' 〈说毕, 从～中取出一面镜子来〉言い終わると、うちがいの中から鏡を一枚取り出した; (《紅樓夢·12》).

[褡子] dāzi = '搭连(儿) ①'

[跶㊁](躂)

dā 〔動〕(白) つまずく. 〈两个在陈叫苦不迭, 一齐～了双脚, 翻筋斗颠下陷马坑里去〉二人はあっと叫び、いっせいに足をふみはずし、もんどり打って落とし穴に落ちた. // ㊀ dá

[打㊁]

dá 〔量〕(訳) ダース. 〈一～鸡蛋〉鶏卵1ダース. 〈一～铅笔〉鉛筆1ダース. // ㊀ dǎ

[达](達)

dá ① 通じる. 届く. 到達する. 〈四通八～〉四方八方に通じる. 〈直～上海〉上海まで直通. 〈～之明日, 日方瞾〉到着の翌日、夜が明けるころ; (《虬髯》). ② 詳しい. 精通している. 〈通～事理〉ものの理に精通している. ③ 見識がある. 事理に明るい. 〈效之, 不亦～乎〉これを学ぶのは、見識があるということではないか; (《世說新語》). ④ 成し遂げる. 実現する. 達成する. 〈目的已～〉目的はすでに達せられた. 〈～成协议〉(話し合いで)合意に達する. ⑤ 伝える. 告げる. 〈词不～意〉言葉が意を伝えない. ⑥ 人が顕要な地位につくこと. 〈～官〉顕官. 高官. ⑦ 理解する. わかる. 〈宝良久思之, 方～其义〉宝はしばらく考えこんだが、やっとその意味がわかった. ⑧ 〔名〕(方) 父親. お父さん; 〔山東〕, 〔河南〕など, 又(旧). 〈俺家他穷～〉うちの貧乏おやじ. ⑨ 〔名〕姓.

[达变] dábiàn 〔動〕(白) 臨機応変を知る. 〈你我读书人, 待人接物, 理宜从权～〉私たち読書人は物に対したり、人に接したりするのに便宜に従い臨機応変にやることを知るべきなのですよ; (《三俠·77》).

[达标] dábiāo 〔動〕① 基準·標準に達する. 〔～赛〕(体) 段·級の認定、昇進のための試合. ② 目標を達成する. 〈帮助众多青年～〉多くの若者たちが目的を達することができるように手助けする.

[达波] dábō 〔名〕(訳) タブー. = '头布'

[达成] dá, chéng 〔動〕達成する. 〈～谅解〉了解に達する. 〈～了协议〉合意に達した. 〈～公报〉コミュニケを出す. 〈～交易〉成約する. 〈谈判～了协议〉交渉は妥結した. 〔～任务〕(台) 任務達成.

[达诚申信] dá chéng shēn xìn 〔成〕自分の真心を表明する. 〈四者虽微, 聊以～〉四者は微でありますが、いささか真心を表すことにします; (《紅樓夢·78》).

[达出] dáchū 〔動〕(白) 表す. 発揮する. 〈不能～自己的聪明〉自分の聡明さを発揮できない; (《老殘·11》).

[达达] dádá 〔名〕① (訳) ② (仏) ダダ. 〔～绘画〕ダダイズムの絵画. 〔～派〕ダダ. ダダイズム. ダダイスト. 〔～主义〕ダダイズム. ② タタール人; また広くモンゴル系北方諸民族を指すこともある. = '鞑靼' ③ (方) 父ちゃん; また、女性が男性に甘えて使う; 〔山東〕, 〔河南〕など, 又(旧). ☞ 次項

[达达] dáda 〔名〕(方) ① 頭目. ボス; 〔北京〕. ② 皇族の子女が祖父くらいの世代の大監を呼ぶときの敬称; 〔北京〕. ☞ 前項

[达旦] dádàn 〔動〕(書) 翌朝になる. 〈每读书～不寐〉いつも夜明けまでずっと読書をいたしました; (《警世·4》). 〔通宵～〕翌朝まで徹夜する.

[达到] dá, dào 〔動〕① 達する. 達成する. 〈达不到〉達成できない. 〈～目的〉目的を達する. 〈～国际水平〉国際水準に達する. 〔注〕'达到'の客語は状況を表すものであってもよい. 〈我们～了自给自足〉私たちは自給自足(の状態)に達した. 〈意见～了一致〉意見は一致をみた. 〈他的思想还没有～这个阶段〉彼の考えはまだこの段階まで達していなかった. ② 到達する. 到着する. = '到达' 〈不到天亮, 便可以～目的地〉夜が明けぬうちに目的地に着くことができる. 〈这拳头还未～身上, 已经被他抓住了〉このげんこつは体まで届かないうちに早くも彼につかまった. 〔注〕'到达'は客語に場所を表す語のみを伴うのに対し'达到'は場所を表す語は客語にとらなかったが、現在混乱が見られる.

[达道] dádào (書) 〔名〕人がともに行うべき、永久不変の道. 〈君臣也, 父子也, 夫妇也, 昆弟也, 朋友之交也, 五者天下之～也〉君臣·父子·夫婦·兄弟·友人づきあい、この五つは天下の達道である; (《禮記·

中庸»). 動 その道に通達する. 真実を理解する. 〈陶潜避俗翁, 未必能〜〉陶潜は世俗を避けたご老人だが, まだ必ずしも道に達することのできた人ではない;（杜甫〈遣興〉詩).

[达德] dádé 〔名〕 変わることのない道徳. 〈智, 仁, 勇三者, 天下之〜也〉智・仁・勇の三つは天下の変わらざる道徳である;（《禮記・中庸》).

[达尔文] Dá'ěrwén 〔名〕 ダーウィン. [〜主义] 進化論. ダーウィン説. ＝'达迩文主义'

[达甫] dáfǔ 〔名〕 ウイグル・ハサクなどの少数民族の打楽器の名; タンバリンのようなもの. ＝'手鼓';

[达公鞋] dágōngxié 〔名〕 僧侶の履く靴.

[达观] dáguān 動 達観する. 〈他颇能〜〉彼はかなり達観できる. 〔形〕 達観している; 思いどおりにならないことを気にしない. 〈他非常〜〉彼はとても達観している. 〈那个事情使他时而兴奋, 时而〜〉その事情が彼を時に興奮させ, ときに達観させる. 〈你应该〜一点〉もっと長い目でみなくちゃいけないよ.

[达官] dáguān 〔名〕 ☞ 序解 ⑥. [〜贵人] 旧時, 位の高い官吏を指す. 高官と貴人. 例〈在那里许多〜曾经消遣地度过他们的一些光阴〉そこで多くの顕官と貴人たちが, かつてひまつぶしに時間をすごした;（《南宋文範・35》). [〜显贵] 高位高官.

[达哈] dáhā 〔名〕 裏皮を用いたコートの類;

[达呼儿] Dáhū'ér ＝'达乎尔', '达呼里'／'达斡尔族' [〜鼠兔] ＝'达乌尔鼠兔'（☞'达乌尔'）[〜胡枝子] オオバメドハギ. [〜黄耆] ムラサキオウギ.

[达乎四境] dá hū sì jìng 〔成〕 国じゅうに知れわたる.

[达克龙] dákèlóng 〔名〕 ダクロン; テトロンと同質の合成繊維. ＝'的确良'

[达克特] dákètè 〔名〕 ドクター; 医者.

[达拉密] dálāmì 〔名〕（清朝の雍正帝の時に設けられた軍機処の）文書係の班長. 〈与军机〜至好〉'军机达拉密'といたって親しい;（《老残・12》).

[达赖喇嘛] Dálàilǎma ＝'达赖' 〔名〕 ダライラマ; チベットの黄帽派ラマ教の教主の称号. 世間では'活佛'と呼ばれ, チベットの政治・宗教の指導者である. '达赖'はモンゴル語で徳行の海のように深く広く, 何でも内包できることを示す.

[达览] dálǎn 動 御高覧いただく. 〈谅已〜〉御高覧いただいたことと存じます.

[达理] dálǐ 動 物事の道理をわきまえる. 〈然虽如此, 料令亲家是〜之人, 必然不允〉そうとはいえ, あちらは道理をわきまえた方だから, きっとうんとは言われないでしょう;（《醒世・9》). 〈却说娇鸾一时劝廷章归省, 是他贤慧〜之处〉さて, 嬌鸞が廷章に一時帰省するよう勧めたのは, 彼女が賢くて道理を知っていたからこそでした;（《警世・34》). 〈我天下之〜者, 尔众其听吾言〉わしはこの世で道理をわきまえた者である, おまえたちみなの者はわしの言を聞け;（《玄怪錄》).

[达令吞电路] dálìngtūn diànlù 〔連〕 ダーリントン回路.

[达马] dámǎ 〔名〕 北方のウマ; '达'は'鞑靼'（☞'鞑'）を指す. また広く大きなウマを指す. 〈骑着一匹〜, 鸾环踢跳〉'达马'に乗って, ぐるぐると回り, 跳びはねている;（《水滸・83》).

[达玛树脂] dámǎ shùzhī 〔連〕 ダンマルゴム.

[达摩] dámó 〔名〕 ① 達磨. ダルマ; 仏教やヒンズー教で, 徳・徳行・法などを指す. 仏教では特に教法・ブッダの教えを指す. [〜衣] 袈裟. 僧衣. 法衣. ② 方法; 梵語からの訳. 〈都闲事, 这一场出丑, 着甚〜?〉みなくだらぬ事じゃ, こんなみにくいことをして, どんな償いの方法があるというのか;（《董西廂・6》).

[达摩克利兹] Dámókèlìzī 〔名〕 ダモクレス; 人名. [〜之剑] 〔熟〕 ダモクレスの剣; 幸福の中にも隠れていて, 常に身に迫っている危険.

[达姆弹] dámǔdàn ＝'达姆达姆弹' 〔名〕 ダムダム弾. ＝'柔头弹'

[达姆明] dámǔmíng 〔名〕 ドラマミン.

[达纳马特] dánàmǎtè ＝'达纳炸药' 〔名〕 化 ダイナマイト.

[达权] dáquán 動 臨機応変のすべを極める. 〈不谓书生能临事〜〉書生が物事に臨んでよく臨機応変に対処できるとは思いもよらなかった;（《宋史・洪邁傳》).

[达儿] dár 〔名〕 ところ; 多く'这' '那'と結ぶ. ＝'沓儿', '答儿' [那〜] そこ. [这〜] ここ. ＝'这里'

[达儿灵] dárlíng 〔名〕 ダーリン; 英語 darling.

[达人] dárén 〔名〕 ① 達人. 事理に通じた人. 〈兄今之〜, 当无所不体〉兄上は万事に精通している今の世の達人ともいうべき人ですから, 身につけていないことなどあろうはずもございません;（《古鏡》). ② 達観した人.

[达生] dáshēng 動 人生を達観している. 〈那庄周是〜之人, 不肯厚敛〉あの荘周は手厚く葬られるのを潔しとしない人生を達観した人である;（《警世・2》). 〈时谓此卒非唯有智, 且亦〜〉この卒はただ知があるばかりでなく, りっぱな人生観を持っていると時の人は思った;（《世說新語》).

[达识] dáshí 〔名〕 高見識. 達識. 〈姚史官亦为当世〜〉史官の姚も当世の高い見識をもった人物である;（《古銘》).

[达士] dáshì 〔名〕 見識が非常に高く, 凡人とは異なる人. 広く道理に通じた人物. 達観した人物. 〈如或〜略情, 舍小从大, …〉もしも達観した人物が人情を軽んじ, 小事をすてて大事につこうというのであれば, …;（《鶯鶯》).

[达式长距兰] dáshì chángjùlán 〔連〕 ハシナガヤマザキソウ.

[达氏鲟] dáshìxún 〔名〕 チョウセンチョウザメ.

[达松伐耳电流计] dásōngfá'ěr diànliújì 〔連〕 ダルソンバール・ガルバノメーター. ダルソンバール検流計; 固定された永久磁石の間に可動コイルをつるした電流計.

[达天] dátiān 動 天に通じる. 〈怀抱龙袱, 不遵凤诏, 寇宫人之志可〜〉皇帝のふくさを懐に抱き, 詔に従わなかった寇宮女の志は天に通じるほど大きい;（《三俠・18》).

[达头] dátóu 〔名〕 禿頭. ＝'光头', '秃脑袋';

[达斡尔族] Dáwò'ěrzú 〔名〕 ダフール族; 中国少数民族の一つ. ☞付表

[达乌尔] dáwū'ěr ＝'达斡尔族' [〜黄鼠] ダウリアハタリス. [〜鼠兔] ダウリアナキウサギ. [〜猬] ダウリアハリネズミ.

[达乌里] dáwūlǐ ＝'达斡尔族' [〜胡枝子] オオバメドハギ. [〜蔷薇] ヤマハマナス.

[达西] dáxī 〔名〕 ダルシー. [〜定律] ダルシーの法則. ＝'线性渗透定律'

[达奚] Dáxī 〔名〕 複姓.

[达孝] dáxiào 動 常に不変の孝行の道を行う. 〔名〕 天下の人がともに認めるいたって孝行な道.

[达意] dáyì 動（言葉・文字で）思想・意味を伝える. 〈词不〜〉☞ 序解 ⑤.

[达因] dáyīn 〔量〕 ダイン; 力の絶対単位. 質量1グラムの物体に対して1秒につき1cmの加速度を生じる力. [〜计] ダイン・メーター.

[达于事理] dáyú shì lǐ 〔連〕 事理に明るい. 道理をわきまえている.

[达月] dáyuè 〔名〕 臨月;

[达者] dázhě 〔名〕 奥義を極めた人. 優れた見識を備えた人. 〈这八句诗, 乃是〜之言〉この八句の詩はすなわち達観者の言葉である;（《警世・18》).

[达致] dázhì 動 …に達する; 〈在四、五年间就可望〜稳定的增长和低通货膨胀〉4, 5年で安定した成長と物価上昇の低率化を達成することが望まれる.

[达子香] dázixiāng 〔名〕 エゾムラサキツツジ.

[达子] dázi 〔名〕 ① タタール人. ② モンゴル人の異称. ③ 手におえない乱暴者.

[达尊] dázūn 〔名〕 多くの人が尊んでいるもの. 〈天下有〜三, 爵一, 齿一, 德一〉天下に最も貴いものが三つある, 爵位がひとつ, 年齢がひとつ, 徳がひとつ;（《孟子・公孫丑下》). 動 位の貴い人に伝達する. 〈因卑以〜〉身分の低い者を通して身分の高い人に伝える;（《獨斷》).

[哒]（嗒）

dá ① 擬 役畜を御するときのかけ声. 〈它已经懂了'〜〜'是往前走, 就是要吃劲儿拉〉それはすでに「はいはい」という声は前に進め, つまり力いっぱい引っぱれということだとわかっていた. ② [哒嗪]（dáqín）〔名〕 化 ディアジン; 塩基性有機化合物の一つ. dā ☞'嗒'

[怛]

dá 憂い悲しむ. 悼み悲しむ. なげく. 〈悲泗淋漓, 诚〜人心〉涙はとめどなく流れ, ほんとうに人の心を悲しませます;（《柳毅》).

[怛怛] dádá 動 憂い悲しむさま. 〈无思远人, 劳心〜〉遠くに行ってしまった人のことを心配ばかりしてはいけません, 心配していると苦しむだけです;（《詩經・齊風・甫田》).

[怛化] dáhuà 動 人が死ぬ. 〈某君旬前〜, 众皆哀悼〉ある人が10日前に死に, 人々はみな悲しみ悼んだ.

[怛然] dárán 〔形〕 傷心のさま. 〈〜痛心伤剥〉きりきりと心を痛め, 憂い悲しんだ;（《後漢書・譙玄傳》).

[怛伤] dáshāng 〔形〕 憂え, 痛む. 〈心〜之担担〉心が憂え痛んできりきりする;（《楚辭・九章・抽思》).

[怛突] dátū 〔形〕 考えがふらふらして定まらないさま; びくびく. 不安な. どきどき. 〈娘娘见说, 心中〜〉皇后はそれを聞いて, 胸がどきどきした;（《西遊・71》).

[呾]

dá ① 呼びあう声. ② 互いに叱り合い笑い合う. 〈我铭以助之, 不肖者之〜也〉私が銘を作って彼を正すのは愚か者のなじりあいである;（韓愈《張徹墓銘》）. ③ 責める. とがめる. 料簡する. ④ [呾曲]（dáqǔ）〔名〕 唱曲.

[沓]

dá（〜子・儿）〔量〕 重ねた紙や薄いものの重ね・束を数える. 〈一〜子信纸〉便せん一束. 〈一〜子报纸〉新聞紙の一束. 〈每份帖的后面都附着一〜礼单〉どの書状の裏にも贈答品目録が一束つけてある. ⇒ tà

[妲]

dá 人名用字. [妲己]（Dájǐ）商の紂王の妃の名.

[炟]

dá 火が勢いよく燃えてはぜる.

[迏]（達） dá ☞'著迏菜'（☞'著'）

[笪] dá ①〔名〕〔方〕太いタケひごで編んだむしろ；穀類乾燥用．②舟のひき綱．③〔名〕姓．

〔笪笞〕dáchī〔動〕〔書〕たたく．〈有过慎勿～〉過ちがあっても慎んでたたかないでください；（《漢楽府·婦病行》）．

[答㊀]（荅） dá ①〔動〕①答える．返答する．〈问～〉問答．〈笑而不～〉笑って答えない．〈问一～十〉一を問えば十を答える；（《清平·快嘴》）．②報いる．返礼する．〈报～〉報いる．恩返しをする．〈～谢〉☞〔語彙〕．③お返しに贈る．〈子妇～白玉指环一〉婦人は白玉の指輪を一つお返しにした；（《蘇武》）．〔名〕姓．∥㊁ dā

〔答案〕dá'àn〔名〕答案．答え．解答．〈找到～〉答えを探し求める．〈等待对方的～〉相手の答えを待つ．〈老师要求学生写出～来〉先生は学生に答案を書くよう求めた．〈她仿佛怀着一个难解的问题，希望别人给她一个～〉彼女は難しい問題を抱え，だれかにその解答を教えてもらいたいかのようであった．

〔答拜〕dábài〔動〕答礼訪問する；訪問されたお礼に先方を訪ねる．＝'回访'〈朋友到家里来看我，我第二天去～〉友人が家に訪ねてきてくれたので，次の日私は友人を訪ねた．

〔答报〕dábào〔動〕報いる．〈～他的盛情〉あの方のご親切に報いる．〈虽是他～受德受恩之心，那里知道此位就是落难的娘娘〉彼は受けた徳や恩に報いるつもりでしたが，この方が苦難に陥ったお妃様などとは知りませんでした；（《三俠·15》）．

〔答辩〕dábiàn〔動〕答弁する．〈他没有～〉彼は答弁しなかった．［～书］答弁書．〔名〕答弁；〔例〕～．〈理屈词穷，无以～〉道理にかなっていないので言葉がなく答弁できなかった．

〔答布〕dábù〔名〕〔書〕織り目があらくて厚い布の一種．〈～、皮革千石〉あら布や皮革が千'石'；（《漢書·貨殖傳》）．

〔答不来〕dábulai〔動〕答えることができない．答えられない．↔'答得来'

〔答不上〕dábushàng〔動〕（そこまでは）答えられない．答えが口に出ない．↔'答得上'

〔答辞〕dácí＝'答词'〔名〕答辞．答弁．謝辞．〈新选的执行委员竟连～都忘了〉新しく選ばれた執行委員は答辞さえも忘れてしまった．

〔答对〕dáduì〔動〕（相手の質問に）答える，返答する．受け答えする；多く'无言～''没法～'のように否定形で用いる．〈我叫他问得没法～了〉私は彼に問いつめられて答えられなくなった．〈韩生见问，一时不能～，只得实诉道〉韓生はそういわれ，すぐに返答できず，本当のことを言わざるを得なかった；（《三俠·10》）．［～如流］〔成〕立て板に水；掌握·把握の仕方が非常にしっかりしている．また反応がすばやく弁舌さわやかなことをいう．＝'对答如流'〔例〕〈两个孩子对这个故事已能～〉二人の子どもはこの話をすらすらと続けることができた．☞〔次項〕

〔答对〕dádui〔動〕〔方〕①応対する．もてなす．相手をする；〔東北〕．〈售货员应耐心地～顾客〉店員は辛抱強くお客さんに応対しなければならない．②世話をする．面倒をみる．☞〔前項〕

〔答访〕dáfǎng〔動〕答礼訪問する．＝'回访'〔名〕答礼訪問．

〔答非所问〕dá fēi suǒ wèn〔成〕とんちんかんな返事をする．答えをはぐらかす．〈大哥抱歉似地笑着，半天才～地说〉長兄はすまなそうに笑いながら，しばらくしてからとんちんかんな話をした．〈他顺口说：人不少！却～〉彼はついでに人はたくさんいますと言ったが，尋ねられたこととは違っていた．

〔答复〕dáfù〔動〕（書面で）答える，返事をする，回答する．〈匆忙～〉とり急ぎ返事をする．〈尽快～〉できるだけ早く返事する．〈赶紧给我～吧！〉急いで私に返事してください．〈张裕民还没想好怎么～〉張裕民はまだどう答えたらよいかわからないでいた．〈他有时候掉过头来问她一两句话，她很简短地～了，或者只是微微地一笑〉彼は時にはふり向いて彼女に二言三言尋ねたが，彼女は簡単に答えるか，あるいはただ微笑するだけだった．〔名〕（書面での）回答，返事；〔例〕～．〈给个～〉返事をする．〈作肯定～〉承知の返事をする．〈作否定～〉不承知の返事をする．〈从不曾得到她所能够了解的～〉今まで彼女が理解できる回答を得たことがない．

〔答话〕dáhuà〔動〕返事する．回答する．〈人家问你，你怎么不～？〉人が尋ねているのに，きみはどうして返事をしないのか．〈问了半天，无人～〉長いこと尋ねたがだれも答えなかった．〈从来尼姑庵也有个规矩，但凡客官到来，都是老尼迎接～〉以前から尼寺にもきまりがあり，お客様がみえると，年長の尼僧が応対することになっていた；（《醒世·15》）．

〔答记〕dájì〔名〕返答の文書や書信．

〔答解〕dájiě〔動〕答える．解釈する．〈要老水手为～〉老水夫に解釈を求めた．

〔答敬〕dájìng〔動〕〔書〕答礼する．

〔答卷〕dájuàn〔名〕①答案．［标准～］模範回答；採点の標準となる答えが書かれている．②重大な問題に対する回答；人が人生や事業などの方面でとった実際の態度と行動のたとえ．〔動〕（dá, juàn）答案を書く．〈认真地～〉一生懸命に答えを書く．〈答完卷的同学请出去〉答えを書き終わった学生は退出してください．

〔答剌孙〕dálāsūn〔名〕〔蒙〕酒；〔蒙〕．

〔答礼〕dálǐ〔動〕①答礼する．〈部下向长官敬礼，长官也举手～〉部下が長官に敬礼をすると，長官も敬礼を返した．②（受けた恩などに対し）お礼をする．〈赛神～〉神を祭って（願ほどきなどの）お礼をする；（《醒世·13》）．〔名〕答礼；〔例〕～．

〔答禄〕Dálù〔名〕複姓．

〔答聘〕dápìn〔動〕（国家間の外交上の）答礼訪問する．〔名〕（国家間の外交上の）答礼訪問；〔例〕～．

〔答情〕dá, qíng〔動〕人の情誼に報いる．〈受人家的好处得要～〉人から恩を受けたら，その厚情に報いなければならない．［知情～］人の情けを受けて，それに報いる．

〔答数〕dáshù〔名〕〔数〕計算の答え．＝'得数'〈三除十八的～是六〉18割る3は6です．

〔答题〕dá, tí〔動〕問題に答える．〔名〕（dátí）解答．

〔答头〕dátóu〔動〕〔方〕うなずく．＝'点头'；〔例〕．

〔答问〕dáwèn〔動〕問題に答える．〈～之先，要仔细考虑回答的内容〉質問に答える前に，よく回答の内容を考慮しなければならない．〔名〕答問；問答体で書かれた本や編名．

〔答席〕dáxí〔名〕招かれたお礼の宴会．答礼の宴会．

〔答效〕dáxiào〔動〕〔書〕恩に報いる．労をとる．〈愿粉身以～〉喜んで身を粉にしても恩に報いる；（《太平廣記·486》）．

〔答谢〕dáxiè〔動〕返礼する．お礼を述べる．お礼をする．答礼する．〈他代表国家政府举行～宴会〉彼は国家の政府を代表して答礼の宴をひらいた．〈妾荷得哥哥相救，别无～〉私はお兄さんに助けていただいたのに，別にお礼もしていません；（《警世·30》）．〔名〕返礼；〔例〕～．［～会］謝恩会．［～酒会］返礼のパーティー．［～宴会］答礼宴．

〔答询〕dáxún〔書〕〔動〕返事·答申する．〔名〕回答．答申；〔例〕～．

〔答言〕dáyán〔動〕答える．回答する．返事をする．〈贾牢头不容雨墨～，他便说〉賈牢頭は雨墨に返事をさせずにしゃべった；（《三俠·38》）．〈这叫人怎么好～？〉それじゃ答えようがありませんよ；（《紅樓夢·31》）．

〔答疑〕dáyí〔名〕学生の疑問·質問に答える正規授業外の課目；主に大学の専門課程における．〈下次课～〉次の時間は'答疑'だ．［～法］〔例〕問答法．［～装置］〔機〕アダプティブ·システム．〔動〕疑問に答える．

〔答语〕dáyǔ〔動〕返事をする．言葉を返す．〔名〕回答．返事．〈不是这样的～〉このような答えではなかった．

〔答嘴〕dázuǐ〔動〕〔方〕（一問一答式に）語り合う．

[瘩㊀] dá［瘩背］（dábèi）〔名〕〔中医〕背中にできる悪性のはれもの．＝'搭手 dāshǒu'∥㊁ da

[阘㊀] dá〔名〕〔方〕2階の窓．∥㊁ tà

[靼] dá ①やわらかい生地の皮．②☞'鞑靼'

[鞑]（韃） dá ☞〔語彙〕．

〔鞑靼〕Dádá〔名〕ダッタン．タタール族；旧時は広くモンゴル系北方諸民族を指すこともあった．［～滨藜］〔植〕ハマアカザ．

〔鞑虏〕dálǔ〔名〕'鞑靼'に対する蔑称．〈那时～突厥反叛〉そのころ，韃靼や突厥が反旗を翻した；（《古今·5》）．〈其时东京一路百姓惧怕～，都跟随车驾南渡〉このころ，東京一帯の人民はえびすを恐れて，みな皇帝の乗り物のあとを追って南へ渡った；（《醒世·3》）．

〔鞑子〕dázi＝'鞑虏'〈未及半载，值金～分道入寇〉半年もたたないうちに，金がほうぼうから攻め込んできた；（《古今·17》）．

[跶㊀]（躂） dá〔動〕〔方〕落ちる；〔四川〕．〈从车上～下来了〉車から落ちた．∥㊁ da

[打㊀] dǎ ①〔動〕打つ．殴る．たたく．攻撃する．〈～人〉人を殴る．〈～垮〉打ち負かす．打倒する．〈员外便起身去～〉員外は立ち上がって殴りかかろうとした；（《清平·快嘴》）．〔機〕撃ち放つ．発射する．〈～枪〉鉄砲を撃つ．②〔動〕多くの具体的な動作を表す動詞の代わりをする．1）取り除く．〈～沫〉泡をとる．〈～食〉（薬をのみ）胃腸のつかえをとる．2）壊す．傷つける．虫が食う．〈衣服被虫子～了〉着物が虫に食われた．〈果子让虫子～了〉果物が虫に食われた．3）取る．手に入れる．〈～鱼〉魚をとる．〈～粮食〉穀物を取り入れる．4）汲む．〈～水〉水を汲む．〈～粥〉おかゆをつぐ．5）かき混ぜる．〈～卤〉カタクリ粉などでとろみをつける．〈～糨子〉のりを作る．6）買う．〈～车票〉乗車券を買う．〈～家具〉家具を買う．〈我特地～将上等高酒来〉私はわざわざ上等の酒を買ってきました；（《宣和》）．7）掲げる．挙げる．〈～灯笼〉ちょうちんを持つ．〈～旗子〉旗を掲げる．〈～民主改革的幌子〉民主的改革の看板を掲げる．8）広げる．開く．割る．〈～西瓜〉スイカを割る．〈～鸡蛋〉卵を割る．9）建造する．〈～井〉井戸を掘る．〈～墙〉塀を建てる．〈～堤〉堤防を造る．10）製造する．〈～镰刀〉鎌を作る．〈～桌椅〉机·いすを作る．〈还有那木匠家～箱～柜，…〉さらに指物師は衣装箱やたんすをつくり，…；（《散曲聊齋》）．11）編む．〈～毛衣〉セーターを編む．〈～草鞋〉わらじを編む．12）ぐるぐる巻いて縛る．束ねる．くくる．〈～铺盖卷〉布団を

くるくる巻く.〈～裹腿〉ゲートルを巻く.13)塗りつける.〈～蜡〉ろうをひく.〈～桐油〉桐油を塗る.14)つける.書く.押す.〈～个问号〉疑問符をつける.〈～墨线〉(木材に)墨糸を使って線を引く.〈～图样〉設計図を書く.〈～底稿〉文章の草稿を書く.15)遊ぶ.おもちゃにする.〈～秋千〉ブランコをこぐ.〈～扑克〉トランプをする.16)通じる.発送する.〈～电报〉電報を打つ.〈～电话〉電話をかける.〈给他～了一封信去〉彼に手紙を一通出した.17)計算する.〈～在里头〉込みで計算する.〈精～细算〉綿密に計算し企画する.〈设备费～二百元〉設備費に200'元'計上する.〈先～它十块钱一个〉まず1個10'元'と多めに計算しましょう.〈～了到日〉到着の日を計算した;(《十二楼·歸正樓》).18)定める.〈～下基础〉基礎を固める.〈～主意〉考えを定める.19)ある仕事に従事する.仕事を担当する.〈～杂儿〉雑用をする.〈～前站〉先遣隊を務める.20)他人とかかわりあう行為をする.〈～官司〉訴訟を起こす.告訴する.〈～交道〉付き合う.交際する.21)動作を表す.〈～冷战〉ぶるぶる震える.〈出入都须～赤脚〉出入りするにははだしにならなければならない.22)ある方法を使う.〈～官话〉☞[語彙].〈～比喻〉たとえる.23)吹く.〈～口哨〉口笛を吹く.24)刺激する.興奮させる.〈咖啡～得睡不着〉コーヒーで興奮して寝つけない.25)見る.眺める.〈他向四围～了一眼〉彼は四方をぐるっと見た.26)㊄(崩壊したところを)ふさぐ.＝'堵';[河南].〈黄河口子又没听说～住,水一涨,不还是得淹!〉黄河の決壊したところをふさいだということも耳にしていないのだから,水かさが増して水びたしになるのは必至だ.27)㊀震わす.〈牙巴骨～得浑身困〉下あごを全身が疲れるぐらい震わせる;(《散曲聊齋》).28)㊀用意する.〈～点各样果子〉いろいろな茶菓子を用意する;(《清平·快嘴》).29)とりきめる.〈我情愿～合同雇他十年〉私は彼を10年雇うという契約をしたいと心から思っている.30)㊄石けんをつけてこすり洗う;[四].〈面孔～～干净〉顔をきれいに洗う.31)㊄一つに連なる.32)㊀行く.至る.＝'到','往'〈你～华州,须从这条路去〉華州に行くのなら,この道を通って行け;(《水滸·6》).33)㊀(劇を)創作する,上演する.〈这是新～的《蕊珠记》里的《冥升》〉これは新作物の《蕊珠記》中の《冥途への昇天》の段です;(《紅樓夢·85》).34)㊀特定の単音動詞'看''望''照''认'などの前に'一'をおき,動詞のかさねの間に'一'をおいたのと同じ意味を表す.〈～一看〉〈～一认〉☞[語彙].③[接頭]ある動詞に接辞して一個の語をつくる.〈～扮〉☞[語彙].〈～搅〉☞[語彙].④[介]…より.…から.＝'从'〈～这儿往东去〉ここから東の方に行く.〈清理仓库～明儿开始〉倉庫の整理は明日から始める.〈～水路走,两天可以到〉水路で行けば,2日で着ける.〈尔这会子～那里来?〉あなたは今どこからいらっしたの;(《紅樓夢·24》).〈是～那条路去好?〉どの道を行ったらいいのだろうか;(《京本·10》).[注]'打'は北方方言の色彩が強く,共通語ではふつう'从'を用いる.なお単音節の方位詞の前(特に4字句の中)では,'从'を用いる.〈从早到晚〉朝から晩まで.〈从里到外〉内から外まで.〈从东一直到西〉東から西までずっと.⑤[量]㊄1)数詞の'十'のあとにつけ概数を表す;'来'に相当する;[四川].〈十～天不肯出来吃茶〉十日ほど茶を飲みに出かけようとはしなかった.2)同じ単音節形容詞を前後に伴い強い語気を示す;[四川].〈明～明告诉你〉はっきりきみに言おう.〈不好直～直催促她〉彼女にきつく催促しにくい.⑥㊀'一'と動詞の前に用いて,その動作が短いことを表す.〈～看〉〈～一看〉ちょっと見る.⑦[名]姓.//㊁dá

[打啊吙] dǎ āhuǒ ＝'打呵嗬'[熟]㊄大声で加勢する;[四川].〈替他们～〉大声で彼らに応援してやる.

[打唉唉] dǎ'āi'ai [動](しきりに)嘆息する.〈那教员躺在床上,盖着被子～〉その教員はベッドに横になって,布団をかぶってしきりに嘆息している.

[打暗号] dǎ ànhào [熟](第三者にわからない)合図をする.

[打暗儿上] dǎ'ànrshang [動]㊄何のことわりもなく事を起こす.相談もせず,許可もなく行う.＝'搁二上';[東北].〈他～要将车赶到收购部〉彼はかってに車を買い付け所に乗り付けようとしている.〈我真老糊涂了,～就把我儿子媳妇给接回来啦〉私はほんとうにもうろくしたものだ,何のことわりもなく息子の嫁を連れて帰ってきたなんて.

[打熬] dǎ'áo(又)dǎ'ao [動]①がまんする.もちこたえる.〈在旧社会～了二十年〉旧社会で20年にわたって耐えてきた.〈她困得实在～不住,趴在桌上睡了〉彼女は眠くて耐えきれず,机に突っ伏して眠った.〈实在～不住了,只得躺下,…〉ほんとうにがまんしておられず,やむなく横になる,…;(《魯·彷·孤》).〈～不过〉がまんしきれない;(《古今·1》).〈怎地～得过?〉どうしてこらえきれようか;(《水滸·17》).〈老汉～不得〉私には持ちこたえられない;(《水滸·45》).②鍛える.鍛錬する.＝'磨练','锻练'〈～筋骨〉筋骨を鍛える.〈每日只是～气力〉毎日ひたすら鍛えて力をつけていた;(《水滸·2》).③苦しめる.いじめる.さいなむ.〈不论什么样的～,他都经得住〉どんなにさいなまれようとも,彼は耐えられる.④㊀相手になる.敵対する.戦いを堅持する.〈聚积些粮食在寨里,防备官军来时,好和他～〉官軍が攻めてきた時に備え,彼らと戦いやすいように,兵糧をとりでに蓄えておこう;(《水滸·2》).

[打傲卦] dǎ àoguà [熟]㊄口論する.意地を通す;[四川].〈他现在凡事都要～的〉彼はいますべてのことに対して意地を通そうとしているのだ.

[打八杈] dǎ bāchà [熟]㊄(正式な仕事がなく)あちこちで雇われ仕事をする;[天津].

[打八刀] dǎ bādāo [熟]㊄離婚する.夫婦が別居する;'八'と'刀'で'分'の字になるところから;[東北].〈王淑珍和她丈夫早就～了,你还不知道吗?〉王淑珍と彼女のだんなはとっくに離婚してしまったのにきみはまだ知らないのか.

[打巴掌] dǎ bāzhǎng [連]平手打ちを食わす.〈连打几个巴掌〉続けざまに二つ三つ平手打ちを食わせた;(《醒世·1》).

[打巴子] dǎbāzi [動]㊄金属の割れ目をつぐ;'巴子'はつぐのに用いるくぎ状のもの.

[打靶] dǎ,bǎ [動]①㊀射撃の的を射る.射撃する.標的を撃つ.〈我们得学～〉私たちは射撃を学ばなければならない.[～场][体]射撃場.射的場.ターゲット·レンジ.②㊄銃殺する.＝'枪决';[四].[～鬼]㊅銃殺に値するやつ.

[打屁屁腻] dǎ bǎbanì [熟]㊄(子どもが)ところかまわずうんちをする,するべきでないところにうんこをつける;自分の体やベッドの上などに;[東北].

[打把拦] dǎ bǎlán [熟]㊀さえぎりとめる.

[打把儿] dǎbǎr [名]㊄最初.初め;[東北].〈这事～本不由我管,后来人手不够了,才把我找来帮忙〉この事は最初はもともと私の担当ではなかったのだが,後に人手が足りなくなったので,私を手伝いに呼んだのだ.

[打把势] dǎ bǎshi ＝'打把式'[熟]①武術を練る.[～的]武芸を演じて観衆に見せる街頭武芸者.②よく動き回ること.〈屋子小,你别～,老老实实地坐着吧!〉部屋が狭いから,そうばたばたしないでおとなしく腰をおろしていなさい.③金を融通する.④しきりに手まねする.⑤(正業につかず)人にたかって生活する.(何かにかこつけて)人に金銭をたかる.ゆする.ねだる.＝'打抽丰','打秋风'〈我才悟到他是要～的〉私はやっと彼がお金をねだっていることを悟った;(《二十年·15》).⑥㊄睡眠中,無意識に腕を伸ばしたり,足でけったりする動作.あちこち寝返りをうつこと;[北京],[東北].〈他睡觉净爱～〉彼は眠るといつも腕を伸ばしたり,足でけったりする.⑦㊄体のバランスを維持するために両腕を振る;[北京].〈一走独木桥,我就～〉丸木橋を渡るのに,私は両腕でバランスをとる.⑧㊄腕にかかえた長い棒が倒れかかったり,傾いたりして不安定なこと;[北京].〈他割高粱,割了十来根儿就～了〉彼がコーリャンを10本ばかり刈りとったら,(コーリャンが)あっちを向いたりこっちを向いたりばらばらになってしまった.⑨㊄つてを求める;[北京].〈便想在京官同乡道里打个把式〉北京の役所の同郷筋につてを求めていた;(《兒女·39》).⑩㊄定職がないため,あちこちでその場その場の仕事をすること;[北京].〈他就靠在街面儿上～混饭〉彼はこのあたりで臨時の仕事をして(何とか)生活している.

[打埧] dǎ,bà [連]堤を築く.

[打罢春,阳气透] dǎbà chūn, yáng qì tòu [諺]('不怕富人穿的厚'と続き)立春の行事が終わると陽気もすっかりよくなって,貧乏人も金持ちたちがたくさん着こんでいるのが気にならなくなる.

[打蹦蹦脚] dǎ bāibāijiǎo [熟]㊄けんけんして前へ行く;[四川].〈她咋个打起蹦蹦脚来唠!〉彼女はどうしてけんけん跳びをしだしたんだ.

[打白] dǎbái [動](空が)白む.

[打白鸽转] dǎ báigē zhuǎn [熟]㊄(歩いていて,飛んでいて)くるりと向きを変える;[四].

[打白赖] dǎ báilài [熟]言いのがれをする.しらばっくれる.〈他起初～之时,…〉彼は最初言いのがれをした時,…;(《二拍·4》).

[打白旗] dǎ báiqí [連]白旗を掲げる.〈敌人禁不住我们炮火的袭击,～投降了!〉敵は我々の砲撃に耐えられなくなり,白旗をあげて降参した.

[打摆摆] dǎ bǎibǎi [熟]㊄不安定である;[四川].〈尚可能有～的时候〉まだ不安定な時期があるかもしれない.

[打摆子] dǎ bǎizi [連]㊄マラリアにかかる;[四川].〈婆,张伯情在～,不能来〉おばあさん,張伯情はマラリアにかかっているので来られないよ.〈天天晚上受到蚊子的包围,不久就打起摆子来了〉毎晩カ(蚊)に包囲されていたので,しばらくするとマラリアにかかった.[名](dǎbǎizi)マラリア.＝'疟疾'.

[打百分] dǎbǎifēn [名]トランプ·ゲームの一種.[熟](dǎ bǎifēn)同上をする.〈除了看电影,～而外,这里的青年,劳动之余再也没事可干了〉映画をみ,トランプをする以外に,ここの若者は,労働の余暇にすることもなかった.

[打败] dǎbài [動]打ち負かす.負ける.敗北する.〈～侵略者〉侵略者を打ち負かす.〈1924年张联合冯玉祥～直系军阀吴佩孚〉1924年,張は馮玉祥と連合し,直隷派の軍閥呉佩孚を討った.〈由于指挥上的错误,他们在这次战斗中被～了〉指揮を誤ったので,彼らは今回の戦闘に敗れた.

[打败仗] dǎ bàizhàng [連]負け戦をする.

[打斑儿] dǎ bānr [連](マラリアの)おこりがでる.＝'打摆子'〈打过几斑儿呀,人就软得像棉花〉何回かおこりがでると,ワタのよう

に力がなくなる.

[打板唱曲子的鞋] dǎ bǎn chàng qǔzi de xié 〔熟〕靴底が一部本体からはがれている靴;歩くとぱたぱたと音がすることから.

[打板眼] dǎ bǎnyǎn 〔熟〕拍子をとる.

[打板子] dǎ bǎnzi 〔連〕板で打つ. 棒たたきにする;刑罰. 〔熟〕① マラリアで震えがでる. ② 人を攻撃する. 人を批評する.

[打扮] dǎbàn(又) dǎban 〔動〕① 扮装する. 装う. 身ごしらえをする. めかす. めかしこむ. 着飾る. (儷)〈爱～〉おしゃれである.〈会～〉装いが上手である.〈好好～一番〉しっかりと身ごしらえをする.〈～得很漂亮〉とてもきれいに装う.〈～得很寒酸〉みすぼらしいふうをしている.〈商人～的人〉商人ふうの人.〈即时～, 来见公子〉すぐさま身ごしらえをして坊ちゃんに会いに来た.〈这寡妇打打扮扮干啥子?〉この後家さんは美しく着飾ってどうするんだ.〈节日的天安门～得格外壮观〉祝日の天安門は装いがこらされ、ことのほか壮観だ.〈你整整齐齐～了来〉きちんと身なりを整えて、おいでなさい;(《金瓶梅·3》).〈宣赞分开人, 看见了一个女儿. 如何～?〉宣賛は人をかき分けてひとりの女の子を見つけましたが、そのいでたちやいかん;(《清平·西湖》). ② (方)(病気を)診察·治療する. ＝'治病', '看病' 〔名〕(多く儿化して)装い. 身ごしらえ. 扮装. いでたち. 身なり;[微～]. 〈瞧她的～, 像个护士〉彼女は装いからみると看護婦のようだ.〈张大哥的服装～是叫车马行人一看便放慢些脚步〉張大哥の服装は車馬に乗った人や通行人の目にとまるや、歩調をゆるめさせた.

[打帮] dǎbāng 〔動〕(白) 道づれになる. ＝'搭帮'〈两亲家一处～来了〉両家が道づれになりました;(《紅樓夢·49》).

[打帮锤] dǎ bāngchuí 〔連〕(方) 殴り合う;[四川].〈那些～的人, 尽都不做声了〉殴り合っていた人々はみな黙ってしまった.

[打帮件儿] dǎ bāngjiànr 〔熟〕金を出し合って援助する.

[打谤] dǎbàng 〔動〕(方) ふざける. からかう;(粤).

[打棒] dǎbàng 〔動〕冗談ばかり言う. 人を小ばかにする. まともな話をしない.

[打苞] dǎbāo 〔動〕(コムギ·コーリャンなどの穀物類の)穂が出る.

[打包] dǎ, bāo 〔動〕① 荷造りする. 包む. 包装する. 梱包する.〈～装箱〉梱包したり箱に詰めたりする.〈～成出口包装〉輸出包装に荷造りする.〈杂志出版, 也只有些～寄递的事〉雑誌の出版といっても、荷造りや郵送だけだ.〈不若收拾细软行李, 打个包儿, 悄悄的躲到别处, 另做营生〉ひとつ金目のものの旅荷物をととのえ、包みにし、こっそりよそに身を隠し、別になりわいを立てよう;(《元曲·竇娥冤·1》). ② 包みを解く. 〔名〕(dǎbāo) 荷造り. 包装. 梱包. [～费]荷造り費用. 包装費用. 包装料. [～工人]荷造り労働者. [～机]荷造りプレス. 梱包機. 包装機. [机器～]機械梱包. 機械圧縮梱包. [人工～]手力梱包. 手力圧縮梱包. [水压机～]水圧圧縮梱包. 水圧機械圧縮梱包.

[打包本] dǎ bāoběn 〔連〕(方) 保証する;[四川].〈也不敢～说, 邓先生是不是这个意见〉鄧先生がこの意見かどうかは保証しかねる.

[打包封] dǎ bāofēng 〔連〕包みにして封をする.

[打包裹] dǎ bāoguǒ 〔連〕① (品物などを)包む, 包装する. 包みにする. 包みに包む. (病人の患部を)そっと包む. ② 小包を造る. 荷造り(包装)する.

[打包脑儿] dǎ bāonǎor 〔熟〕破れた靴のさきに皮や布をあてる.

[打包票] dǎ bāopiào 〔熟〕保証する. 太鼓判を押す. 絶対的な見込み、見通しがある.〈他向弟子们～, 掌握了这一套本领就能飞黄腾达〉彼は弟子たちに、この能力を身につければとんとん拍子に出世すると保証した.〈她正要～, 突然为难了〉彼女は保証しようと思ったが、はたと困った.

[打包头] dǎ bāotóu 〔熟〕(方) 頭を包む;四川の農村での風習.〈天气不算冷, 你脑壳上打了那么大一个包头, 却为啥呢?〉さほど寒くもないのに、そんなに頭をぐるぐる巻きにして、いったいどうしたっていうんだい.

[打包睁] dǎ bāozhēng 〔熟〕(方) ひじで突く;[匹].

[打薄] dǎbáo 〔名〕(機) アイロニング. ☞'打薄 dǎbó'

[打保] dǎ, bǎo (方)＝'打包票'〈我敢用脑袋给你～〉私は頭を使って、きみのために請け負おう.

[打保本] dǎ bǎoběn 〔連〕(方) 保障を得る. 保障する;[四川].〈就说是红是黑, 现在还不敢～〉すぐに赤だ黒だというのは、まだ今は保障できかねます.

[打保票] dǎ bǎopiào ＝'打包票'〈这件事一定能成功, 我敢～〉この事はきっと成功するだろう、太鼓判を押そう.

[打饱咯儿] dǎ bǎogēr (口)＝'打饱嗝'

[打饱嗝] dǎ bǎogé 〔連〕(方) げっぷが出る. (喩)満足する;[四川].

[打宝摇摊] dǎbǎo yáotān 〔連〕(方) 賭博をする;'打宝'も'摇摊'もともに賭博の一種;(粤).

[打报] dǎbào 〔動〕(白) 通報する.

[打报告] dǎ bàogào 〔連〕報告する.

[打抱不平(儿)] dǎ bàobùpíng(r) ＝'打报不平(儿)' 〔熟〕虐げられている者を助ける. 弱きを助け強きをおさえる. 弱い者の肩を持つ.〈他无辜被打, 很多人为他～〉彼は罪もなく殴られたので、たくさんの人が彼の味方をした.〈气的我只要给平儿～儿〉腹がたって、私はとにかく平児さんの力になってあげるつもりでした;(《紅樓夢·45》).

[打悲] dǎbēi 〔動〕(白) 悲しむしぐさをする.〈～科〉悲しむしぐさをする.

[打背] dǎbèi 〔動〕① (方) できものができる;[内蒙古].〈是个脱毛、～、精瘦的老马〉毛が抜けて、できものができている、やせこけた老いぼれウマだ. ② (白)＝'打背公(儿)'

[打背公(儿)] dǎ bèigōng(r) ＝'打背功(儿)', '打背工(儿)', '打背弓(儿)', '打背躬(儿)' 〔連〕役者が舞台でこっそり心中の秘密をもらすせりふを言う. 俳優が舞台で人に背をむけてせりふをいうこと. モノローグを言う. 独白する. (喩)心中もくろみを持って仲に立って不正を働く. 商売で仲に立って利を取る. 人をだまして事を行う. こっそり金をもうける. 上前をはねる.

[打奔儿] dǎ, bēnr 〔動〕(方) ① (話や暗唱で)途中でひっかかる, とちる. 言葉につまる;[北京], [東北].〈背得飞熟, 一点不～〉すらすらとよく覚えていれば少しもつまることはない.〈不带～的〉とちることがない.〈小明今天课堂上背课的时候, 老是～, 都怪他没准备好〉小明は今日教室で本文を暗唱するとき、ひっかかってばかりだった、準備をきちんとしていなかったせいだ. ② 足をとられて倒れかかる. ③ 躊躇する. ためらう. ぐずぐずする;[東北].〈不要～〉ぐずぐずするな.

[打锛儿] dǎ, bēnr ＝'打嗙儿'／'打奔儿'

[打本] dǎběn 〔名〕碑文を写した拓本.

[打本(儿)] dǎ běn(r) 〔連〕元金を返済する.

[打坌活] dǎ bènhuó 〔連〕(白) 力仕事をする. 荒仕事をする. '坌'は'笨'に通じる.

[打蹦儿] dǎbèngr 〔動〕(方) 跳び上がる. はねる. ぴょんぴょんはねる.〈听了这喜讯, 他乐得直～〉このすばらしい知らせを聞いて、彼は跳び上がって喜んでいる.〈急得直～〉焦ってしきりに跳び上がる.

[打鼻鼾] dǎ bíhān 〔連〕(方) いびきをかく. ＝'打呼噜', '打鼾';[匹].

[打鼻钮] dǎ bíniǔ 〔連〕(白) (紙や手などで)鼻をかむ.

[打鼻儿] dǎ bír 〔連〕① ウマやロバなどが鼻を鳴らす.〈我那驴儿先不住的～不肯往前走〉私のロバはしきりに鼻を鳴らして前へ進もうともしない;(《兒女·8》). ② 鼻をつく. ぷんぷんとにおいがする.〈香味～〉いいにおいがぷんぷんとする. 芬々たる香気.

[打鼻子] dǎ bízi (方)＝'打鼻儿②';[東北].〈这酒味真～, 一闻就知道是茅台〉この酒はにおいが鼻をつき、ちょっとかげばマオタイ酒だとわかる.

[打比] dǎbǐ 〔動〕① 例える. ＝'打比方'〈拿具体的东西来～〉具体的な物で例える. (転)例えば.〈～修建这样的水电厂, 需要三年时间〉例えばこのような水力発電所を建設するには3年間かかる. ② (方) 比べる. 比較する.〈他今年六十多岁了, 怎能跟你十七八岁的小伙子～?〉彼は今年もう60余歳だ、きみのような17, 8歳の若者と比べられようか.〈不能拿这个～〉これを例にとって比べることはできない.

[打比方] dǎ bǐfāng 〔連〕例える.〈用具体的东西打个比方就好讲了〉具体的なもので例えた方が話しやすい.

[打比配] dǎ bǐpèi (方)＝'打比方';[四川].〈我是打个比配嘛〉たとえで話してみよう.

[打比喻] dǎ bǐyù ＝'打比方'

[打髀殖] dǎ bìzhí 〔連〕(白) 元代の遊びの一種;獣の骨で作ったものをいくつか地面において、もう一つのもので、それをたたいて遠くに飛ばすことによって勝敗を決めた.

[打鞭] dǎbiān 〔動〕(ウマなどに)むちをあてる.

[打鞭花] dǎ biānhuā 〔熟〕(方) (ウマや家畜を追う時に)むちをあてて音をたてる.〈大车赶到村口, 车把势打几声清脆的鞭花〉荷車が村の入り口までやって来て、御者がぴしぴしとはぎれのいいむちの音をたてている.

[打边帮鼓] dǎ biānbānggǔ (方)＝'敲边鼓'

[打边鼓] dǎ biāngǔ 〔熟〕(方) (わきから)おだてる、たきつける、力添えする, 口添えする;又(白).〈他在傍边一个劲地～〉彼はそばでいろいろ口を入れて助けている.

[打边炉] dǎ biānlú 〔熟〕(方) '小火锅子' [シャブシャブの一種]を食べる;[匹].

[打扁] dǎbiǎn 〔動〕打ちのめす.〈沙子龙不把你～了!〉沙子竜がおまえなど打ちのめさずにおくものか.

[打扁儿] dǎ, biǎnr 〔動〕(方) (舌を)しきりに動かす. のどがつまる;唾液が少なくて食物がのどを通らない;[北京].〈烫得舌头直～〉熱くて舌をしきりに動かす.〈净吃干的, 舌头光～咽不下去〉乾いたものばかりを食べると舌がやたらに動くばかりでのみこめない.

[打辫子] dǎ biànzi 〔連〕① お下げに編む. ② 辮髪を結う;清代の風俗.

[打标枪] dǎ biāoqiāng 〔熟〕(方) 下痢をして水のような便になる;[四川].

[打表] dǎ biǎo 〔連〕表を作成する.

[打摽] dǎbiào 〔動〕(方) しっかりと縛る. (転)(恐怖·傷·病気·疲労などのために)足が動かない;[東北].〈我想去, 但～, 总是迈不开步子〉私は行きたいが、足がすくんでどうしても歩くことができない.

〔打摽悠儿〕dǎ biàoyōur 〔熟〕㊍両手でぶら下がる；北京．〈扒住门框～〉かもいにつかまってぶら下がる．
〔打别(儿)〕dǎ, biè(r) 〔動〕㊍すねる．意地悪をする；河南．〈要是他和我打起别儿来，我也没办法〉もしも彼が私に意地悪をしたら，私だってどうしようもない．
〔打鬓〕dǎbìn 〔動〕㊍㊎(女性が)びんを黒く塗る；北京．〔描眉～〕女性が化粧をこらす．顔や髪を飾る．
〔打冰〕dǎ bīng 〔連〕川や池の氷をとる．
〔打冰出溜(儿)〕dǎ bīngchūliu(r) 〔連〕① 氷に足をとられる．〈～摔倒〉氷に足をとられて転ぶ．② スケート靴を履かないで氷の上を滑る．氷滑りをする．〈孩子们嚷闹着～玩〉子どもたちはにぎやかに騒ぎながら滑って遊んでいる．
〔打冰夹鱼〕dǎ bīng jiā yú 〔連〕氷を割って魚をとる．
〔打饼〕dǎ, bǐng 〔動〕㊎'饼'を作る．〈唤酒保买五七斤肉，打两角酒来吃，回些面来～〉給仕を呼んで肉を5'斤'ほど買ってこさせ，酒を2'角'買って飲み，コムギ粉を少し買ってこさせて'饼'を作らせた；(《水滸·9》)．
〔打并〕dǎbìng 〔動〕①(金などを)工面する．用意する．かき集める；多く㊎．〈～得五十两银子分送与二人〉50'两'の銀をかき集め，二人にそれぞれ渡しました；(《古今·39》)．② 片づける．後始末をする．整理する．＝'收拾'〈～好行李，等候出发〉ちゃんと荷造りして，出発を待つ．〈大户便叫庄客～客房，…〉地主のだんなは小作人に客室を片づけるようにと言い，…；(《水滸·23》)．③ ㊍ 洗い落とす．〈～人间名利心〉世間の名誉心や利己心を洗い落とす；(楊萬里《晚起探梅》詩)．
〔打并伙(儿)〕dǎ bìnghuǒ(r) 〔熟〕金を出しあって食物を買う．割り勘で食べる．〈咱们～吃东西〉私たちは割り勘で食事をしよう．
〔打拨回儿〕dǎ bōhuír 〔熟〕㊍拒む．拒否する．拒絶する．＝'拒绝'，'回绝'
〔打薄〕dǎbó 〔動〕薄くする．(毛を)そぐ．〈头发太多了，请～一点！〉髪の毛が多すぎるから，少しそいでください．☞'打薄 dǎbáo'
〔打钹〕dǎbó ＝'打趣'
〔打驳拦儿〕dǎ bólánr 〔熟〕㊍じゃまする；天津．〈这事他要不～，早就成了〉この事は彼がじゃましなければ，とっくに終わっている．
〔打脖溜儿〕dǎ bóliūr 〔連〕㊍後頭部あるいは後頸部を殴る；天津．
〔打蹩箕〕dǎ bòji 〔熟〕① ぐるぐる回り歩く．② 遠回りをする．＝'绕圈子'
〔打捕〕dǎbǔ 〔動〕猟をして獲物を捕まえる．
〔打补丁〕dǎ bǔding ＝'打补钉'，'打补靪'〔連〕継ぎをあてる．継ぎはぎをする．繕いをする；事の破綻を弥縫することにも用いる．〔熟〕①㊎手下になって助ける．助っ人になる．助手をする．手助けをする．下働きをする．補助的な仕事をする．〈自己没有什么专长，只好做点～的工作〉自分ではなにも特に優れたものがないので，お手伝い的な仕事をするよりしかたがない．② ㊍(決まった仕事がなく)あちこちで手間仕事をする；天津．
〔打补子〕dǎ bǔzi 〔連〕①(人を一時)補欠的に使う．穴うめする．② 継ぎをあてる．繕う．
〔打不成狐狸〕dǎbuchéng húli 〔諺〕('落一身臊'と続き)キツネをとり損ね，体じゅう臭くなる．㊌失敗の上にさらに困ったことになる．事は成らず評判は悪くなる．泣き面に蜂．虻蜂取らず；'打不成米，连口袋都丢了'〔コメは買えずに袋までなくしてしまった〕ともいう．＝'打不着狐狸倒了一身臊'
〔打不断的亲〕dǎbuduàn de qīn 〔諺〕('骂不断的邻'と続き)親戚の関係は殴っても切れない，隣同士はののしってもその関係は切れない．親戚や隣同士は問題があってもつきあいを断つようにはならない；(《西遊·94》)．
〔打不过〕dǎbuguò 〔動〕㊎勝てない．打ち破れない．↔'打得过'
〔打不过鬟儿〕dǎbuguò jìr 〔諺〕('挽不过鬟儿'と続き)頭髪が少なくてまげを結うことができない；収入が少なくて生活が苦しいこと．
〔打不过去〕dǎbuguòqu 〔動〕㊎ほっておけない．すてておけない．↔'打得过去'〈天理人心～的〉天人共に許さない；(《醒世·33》)．
〔打不开点儿〕dǎbukāi diǎnr ＝'打不开捻儿'〔熟〕㊍(事情が)切迫している．暮らしに困っている；東北．〈儿子是个要脸的人，从来不向自己张口借钱，这一次一定是实在～了，也许是出了什么事〉息子は面目を気にする人間だから，これまで身内(私)に借金を頼んだことはなかったのに，今度はきっとほんとうに切迫しているのか，ひょっとしたら何事か起こったのかもしれない．
〔打不平〕dǎ bùpíng 〔熟〕他人が不公平な立場にあるのを見て強い憤りの気持ちをもつ．虐げられた弱い者の肩を持つ．〈王金贞也来～了〉王金貞も弱い者の肩を持った．〈他为人公道，好替人～〉彼は人となりが公平だから人のためによく義憤を感じる．
〔打不起〕dǎbuqǐ 〔動〕㊎(金がなくて)作れない．また，買えない．〈～一只船〉一隻の舟が作れない；(《警世·11》)．
〔打不起阳气〕dǎbuqǐ yángqì 〔連〕㊍元気が出ない；四川．〈咋个萎缩缩的～哟！〉どうしてしょぼくれて元気がないんだ．
〔打不住〕dǎbuzhù 〔動〕① 見積もった数量を超える．とどまらない．それ以上になる．〈这几件家具，五百块～〉このいくつかの家具は500'元'以上する．〈一上午看二十个病人还～〉午前中に20人どころではない多くの患者を診た．② 足りない．〈出国前有许多准备工作要做，一个月的时间是～的〉出国前に多くの準備をしなければならないから，1か月では足りない．③(狩りなどで，えものを)捕まえられない．〔～黄鼬惹一股子臊〕〔諺〕イタチを捕まえられずに，へをひられる；事がうまくいかないばかりか，反対に困った事が起きる．
〔打布凳〕dǎbùdèng 〔名〕㊎布張り台．〈～两条〉布張り台が二つ；(《金瓶梅·7》)．
〔打菜刀〕dǎ càidāo 〔連〕包丁をつくる．
〔打参〕dǎcān 〔動〕座禅をくむ．
〔打惨〕dǎcǎn 〔動〕㊎びっくりする．あきれる．〈～了多时，痴呆了半晌〉長い間びっくりして，しばらく呆然としていた；(《董西廂·4》)．
〔打苍蝇〕dǎ cāngying 〔熟〕ハエを退治する．㊌小悪党をやっつける．
〔打嘈活〕dǎ cáohuó 〔熟〕㊍売れ残りの商品を古い商品として処理する；北京．〈这鞋一褪色就得～，入铺衬市〉この靴は色があせたら，中古として店頭に出して陳列しなければならない．
〔打艚儿〕dǎ, cáor 〔動〕㊍汚れる仕事をする；北京．〈这件旧衣裳可以～穿〉この古着は汚れる仕事をするときに着ればよい．
〔打草〕dǎ, cǎo 〔連〕草を刈る．〈那正是牧区～大忙时节〉ちょうど牧区の草刈りでたいへん忙しい季節である．
〔打草(儿)〕dǎ, cǎo(r) 〔動〕㊍＝'打草稿①'
〔打草稿〕dǎ cǎogǎo 〔連〕① 草稿を作る．(文章や絵の)下書きをする．② 下準備をする．用意をする．おぜん立てをする．
〔打草机〕dǎcǎojī 〔名〕草刈り機．
〔打草惊蛇〕dǎ cǎo jīng shé 〔諺〕① 甲をこらしめて乙に警告を与える．あるものをこらしめて他の者へのみせしめにする．② 言動に慎重さを欠き，相手に警戒心を起こさせたり，対抗手段をとらせる；もと軍事上の意味で'打草蛇惊'と言った；(朱熹《朱文公集·答黃仁卿書》)．〈那简直是～！〉それではまるでやぶへびだ．〈如今若去，便是～，必被躲过，可不劳而无功，却又错了会试？〉今もし行けば，いたずらに相手を脅かすことになり，必ずや姿をくらまされてしまう，苦労しても何の役にもたたず，その上会試に失敗したらどうする；(《醒世·20》)．〈空自去～〉ただやみくもにおしかけても相手に警戒されるだけだ；(《水滸·29》)．
〔打草儿〕dǎcǎor 〔動〕㊎下書きをする．〈不～，写下千秋岁一阕〉下書きをしないで，《千秋歳》一首を書いた；(《古今·12》)．
〔打草绒〕dǎcǎoróng ㊍＝'条绒'；㊋．
〔打草鞋〕dǎ cǎoxié 〔連〕わらじを編む．
〔打草站〕dǎcǎozhàn 〔名〕草干し場．
〔打侧〕dǎcè 〔動〕横向きになる．
〔打策略球〕dǎ cèlüèqiú 〔名〕㊘トラップ・ショット；テニス．
〔打蹭儿〕dǎ, cèngr 〔動〕㊍ただで享受する；北京．〈别人花钱听戏，他～〉ほかの人はお金を払って芝居を見るが，彼はただで見る．
〔打插(儿)〕dǎchā(r) 〔動〕口をはさむ．
〔打叉〕dǎ, chā 〔動〕①＝'打岔(儿)①' ② ばってん(×)をつける．だめにする．無効にする．誤りとする．③ ㊍冗談を言う；天津．
〔打叉封〕dǎ chāfēng 〔連〕㊎十文字に封をする．
〔打喳喳(儿)〕dǎ chācha(r) 〔連〕㊍こそこそ話をする．耳元でささやく．ひそひそ話をする．耳打ちする；北京．
〔打茶〕dǎchá 〔動〕㊎お茶の支度をする．
〔打茶会〕dǎ cháhuì 〔熟〕㊍妓楼で妓女と共に茶を飲んで遊ぶ．また茶だけ飲んで帰ること，ひやかし；㊋．又㊎．
〔打茶尖〕dǎ chájiān 〔熟〕旅客が途中でお茶を飲むこと．〈走累了，可以在中途～〉歩き疲れたので途中で休んでお茶を飲んだ．
〔打茶围〕dǎ cháwéi 〔熟〕㊎妓楼で遊ぶ．旧時，妓楼の遊び客が一杯の茶を飲んですぐに立ち去る．＝'打茶会'〈对面的寓客还没有回来，照例是看戏，或是～去了〉向かいの泊まり客はまだもどってこない，例によって芝居を見ているか，あるいは妓楼へ遊びに行ったのだ；(《魯·彷·弟》)．〈咱们上西公和去打个茶围吧〉おれたちは西公和へ行って芸者をあげてあそぼう；(《負曝·5》)．
〔打镲〕dǎ, chǎ 〔動〕① 騒ぎたてる．混乱をおこす．② ㊍(靴が)ほころびたり，底が抜けたりする；北京．〈这双鞋打了镲了〉この靴は破れてしまった．③ ㊍信頼に背く．約束を違える；北京．〈说定了不见不散，可别～〉会えるまで待つと約束したら，絶対約束を破るな．④ ㊍＝'开玩笑'
〔打岔(儿)〕dǎ, chà(r) 〔動〕① 話に水をさす．言い紛らす．口をさしはさむ．(話を)そらす．まぜかえす．議論をすりかえる．〈她说到这里，瑞丰打了岔〉彼女がここまで言うと瑞豊が水をさした．〈他想～，故意把事情往旁处领〉彼は話をそらそうと思い，わざとそのことはわきにやってふれなかった．〈你别～，让人家说完了！〉きみは人が話し終わるまで口出しをしてはいけない．〈你别～，听我说下去！〉そうまぜかえさないで，ぼくが言うのを終わりまで聞けよ．② 邪魔をする．(落ち着いている局面を)かき乱す．〈他在那儿预备功课，你别跟他～！〉彼はあそこで予習しているところだから邪魔したらだめだよ．〈我吃着饭，不准你们来～〉私の食事中には邪魔してはいけない；(《官場·53》)．③ 中断する．気が散る．④ 気晴らしする．⑤(人の話を)聞きちがえる．

[打杈] dǎ, chà 〔動〕わき枝を切る. 〔名〕(dǎchà) 枝ばらい.
[打诧] dǎ, chà 〔動〕(方) 騒がす. 邪魔する. ='打岔②'; 四川. <乖乖, 不要～我>いい子ね、邪魔しないで.
[打差] dǎ, chāi 〔動〕(白) ①='当差' ②贈り物をする. <那鸨儿又有做生日、～、买物事还债、许多利分出来>そのやり手ばばにはさらに(お客が)誕生日を祝ったり、贈り物をしたり、物を買ったり、借金を返したりすることもあったので、たくさんのもうけにありついていた.
[打柴] dǎ chái 〔連〕しばを刈る. 薪をとる. <上山～>山へしば刈りに行く. [～湿锣鼓] (方) わざと意見を衝突させる.
[打搀] dǎchān (白)='岔嘴'
[打禅] dǎ, chán ='打坐①'
[打儳] dǎchàn 〔動〕(方) 言葉でからかう; 河南.
[打场] dǎ, cháng 〔動〕(広場で)穀物を干して脱穀する. 〔名〕(dǎcháng) 脱穀場.
[打长工] dǎ chánggōng 〔連〕長期契約で働く. 常雇いの作男をする.
[打长赁] dǎ chánglìn 〔連〕(白) 長い期間、家などを賃借りする.
[打长儿] dǎ, chángr 〔動〕長期契約で働く.
[打场儿(～子)] dǎ, chǎngr(～zi) 〔動〕(旧) 大道芸の一行がどらや太鼓をたたいたり、大声で呼ばわって、観客を集める. <～卖艺>客を集めて芸を売る. <今天是大年初一, 秧歌队来到张大爷家的院子, 打个场儿, 给他家拜年>今日は元旦だから豊年踊りの一行が張大爺の家の庭で客を集めて、新年のあいさつをする.
[打厂子] dǎ chǎngzi 〔熟〕(方) 世間話をする; 四川.
[打朝审] dǎ cháoshěn 〔熟〕(方) (旧) (皇帝が)死刑を言いわたす; 北京.
[打吵] dǎchǎo 〔動〕①(声をあげて)騒ぐ. 大声を出す. <这是病室, 不要～>ここは病室だ、大声で騒ぐな. ②口げんかをする. <争风吃醋, ～起来>しっとで口げんかとなった; (《儒林・45》).
[打吵子] dǎ chǎozi 〔連〕(方) 口げんかをする. 言い争う; 東北. <你们俩别～了>二人とも、けんかをしないように.
[打掣] dǎchè 〔動〕(方) 電気のスイッチを入れる; (広).
[打臣] dǎchén 〔量〕(方) (訳) ダース; (広).
[打沉] dǎchén 〔動〕撃ち沈める. <～了七艘小船>7隻の小船を撃ち沈めた.
[打沉儿] dǎ, chénr 〔動〕(方) しばらく停止する. しばらく待つ. <他听到外面的响声, 一～又继续说下去>彼は外の音が一段落したのを聞きとると、また話し続けた. <你先回去, 打个沉儿再来>きみはとりあえず(家に)帰っていて、しばらくしてからまた来なさい.
[打趁语] dǎ chènyǔ 〔熟〕(方) (人が話している時に)口をさしはさむ、口出しをする. <人家在谈话, 你别总跟着～>人が話している時に、口をはさむな.
[打成疙瘩炼成铁] dǎchéng gēda liànchéng tiě 〔諺〕(方) 解きほぐせない破壊できないものになる; 関係が親密でしょっちゅういっしょにいることのたとえ; 河北. <大闺女大小子, 成天价～, 好看吗?>いい年をした男女が一日じゅういっしょにべたついていて、みっともなくはないのかい.
[打成疙瘩乱成块] dǎchéng gēda luànchéng kuài 〔熟〕(多くの人がけんかをして)入り乱れ収拾がつかないさま.
[打成平局] dǎchéng píngjú 〔連〕(体) ドロー; テニス.
[打成一片] dǎchéng yīpiàn 〔熟〕①打って一丸となる; 主として気持ちや感情が打ち解け一つになることをいう. 混然一体となる: (《朱子全書・存養》). <我们的干部要和战士们～>我々の幹部は戦士たちと一丸にならなければならない. <跟着, 他就被调到二十七军当营长, 很快便能同口音不同的弟兄们～>つづいて、彼は二十七軍の大隊長に転任になったが、なまりの違うはらからたちとすぐに打ちとけることができた. <城市和乡村～>都市と農村が完全一体になる. ②団子状になる. あたり一面に充満するさま. <楼下人声嘈杂, 打锣鼓唱戏, 骂街吵架, 种种奇特的声音打成了一片>階下では人の声がやかましく、どらや太鼓を打ち鳴らして劇を演じたり、どなったり、けんかしたりして、さまざまな妙な音があたり一面に満ちた.
[打秤] dǎchèng 〔動〕(方) 重さをごまかし増やす. 目方をごまかす.
[打嗤] dǎchī 〔動〕(方) '嗤'という声を出す; 一種の信号. もと、宮中で'太监'が'嗤'と言うと、皇帝あるいは皇后が来たので関係者以外は立ち去れということを示す; 北京.
[打哧] dǎchī 〔動〕(白) あえぐ. <忽见包兴从那边跑来, 口内～又点手儿>突然、包興は走ってくると、息をはあはあいわせながら、手招きをした; (《三俠・48》).
[打哧哧] dǎ chīchī 〔連〕(白) (男女が密会するとき)お互いにサインを出す. ='打赫赫', '打赫赫赤赤'
[打吃溜] dǎ chīliu 〔熟〕(方) (相手の言葉に不満・不同意で)言葉をのむ; 難しい、あるいは同意しないことを表す; 北京. <一听说他要钱, 就打了个吃溜>彼が金を要求していることを聞いて、言葉をのみこんでしまった.
[打痴挣] dǎ chīzhēng (白)='打寒噤'
[打迟] dǎ, chí 〔動〕(方) 言葉に詰まる. ちゅうちょして、話すのをしばらくやめる. <他见我打了迟, 就接过话头替我说了>彼は私が言葉に詰ったのを見ると、言葉を継いで、私の代わりに話した.
[打迟局] dǎ chíjú 〔連〕(白) ためらって動かない. ぐずぐずする. <我要打个迟局, 他跳上来, 我还待活哩么?>私がもしもぐずぐずしていたならば、彼がとんであがってきてしまう、そうしたら生きていられるわけがない; (《姻緣・97》).
[打赤膊] dǎ chìbó 〔連〕(方) 肌ぬぎになる. 上半身裸になる; 闽. <天气闷热, 小伙子都打着赤膊下地>蒸し暑いので、若者たちはみな肌ぬぎになって野良仕事をしている. <明显的是他们很注重服装整洁, 再热的天不～>はっきりしているのは、彼らは服装をきちんと清潔にすることにたいへん注意し、また暑い日には肌ぬぎにならないということである. <那女人下身虽然拖着扫地的长裙, 上半身却是袒胸露肩, 同～的无异>その女性は下半身は床をひきずる長いスカートをはいていたが、上半身は胸や肩があらわで、何も着ていないのと大差がない; (《官場・56》).
[打赤脚] dǎ chìjiǎo 〔連〕(方) はだしになる; (広)など. <他打着赤脚穿过泥塘>彼ははだしで泥沼を渡った.
[打赤肋] dǎ chìlè 〔連〕(方) 肌ぬぎになる. ='打赤膊'; (広).
[打冲锋] dǎ chōngfēng 〔連〕①突撃する. 突っこむ. <先头部队～, 后继部队紧跟上>先頭の部隊が突撃し、後続部隊はぴったりとついて行く. ②先頭に立って物事を行う. <他是事事～, 什么工作也要跑在前头>彼は何事にも積極的で、どんな仕事も先頭をきる. <这个人做事磨洋工, 吃饭～>こいつは仕事はだらだらしているが、食事は一番乗りだ.
[打抽搭] dǎ chōuda 〔連〕泣きじゃくる.
[打抽丰] dǎ chōufēng ='打抽风' 〔熟〕(白) 知り合いの人、上の人、友人などに金銭をせびる. 無心する. ='打秋风' <那衙门中人见他如此行径, 必然是～>その役所の者は彼のこのような行動を見て、きっと金の無心だと思った; (《初拍・22》).
[打臭死] dǎ chòusǐ 〔熟〕(白) こっぴどくひっぱたく.
[打出] dǎchū 〔動〕(方) 現れ出る. 表に出す; (広)、雲南. <蹲在地下的时候, 就～半边屁股>地面に腰をおろしたとき、おしりが半分ほどみえる.
[打出吊入] dǎchū diàorù 〔熟〕(白) 立ち居ふるまいによい言葉やよい行いがないこと. <周三那厮, ～, 公然干颡>周三の野郎は言葉遣いも行いも悪く、何はばかるところなく無体なことをしていた; (《警世・20》).
[打出掉歪] dǎchu diàowāi 〔熟〕(方) 仕事ぎらいで、ぶらぶら遊んでいること. ='打斜掉歪'; 北京. <整天什么事不干, 老这么～的可不行>一日じゅう何もしないで、いつもこんなにぶらぶらしていてはいけない.
[打出风格] dǎchū fēnggé 〔連〕球技の試合中に、マナーのよさや優れた技術を発揮する.
[打出来] dǎchulai 〔動〕①(内から外へ)打って出る. ②(けんかなどして)騒ぎをおこす. ③(考えなどを)決める. <谁～的主意?>だれが出した考えか. ④(事などを)しでかす. <恐打出事来>事をしでかすのを心配する; (《醒世・4》).
[打出溜] dǎ chūliu 〔連〕つるりと滑る. 滑る. <打冰出溜> 1)氷に足をとられる. 2)普通の靴で氷の上を滑る.
[打出手(儿)] dǎ chūshǒu(r) 〔熟〕①(劇) 立ち回りの中で刀や槍を投げ合い、さまざまな型を展開すること. (転) 反動集団内で相互に争いをはじめること. ='过家伙' ②(方) こん棒などを持ってけんかすること. ③狡猾な手段や計略で人を欺く.
[打出头棍儿] dǎ chūtóu gùnr ='打出头棒子' 〔熟〕(白) 刑罰で杖打ちをする場合、手かげんして、杖の先の方で打たないで中間の部分で打つ; (《古今・40》).
[打杵] dǎ, chǔ (方)='行不通'
[打杵(子)] dǎchǔ(zi) 〔名〕(方) 休むときに使う丁字形の杖; 四川. <那农民歇下来, 用～撑着竹棚, 扯衣襟抹汗>あの農民は休むとき、丁字形の道具でタケごうりを支え、襟を開いて汗をぬぐう.
[打憷] dǎ, chù ='打怵' 〔動〕おじ気づく. 気後れする. びくびくする. すくみあがる. 思わず驚きあっけにとられる. <他在困难面前从来没打过憷>彼は困難に直面しても、いまだかつておじ気づいたことはない. <就是上刀山我也不～呀!>刀の山に登るのでもわしはおじ気づいたりはせんよ. <他的脾气非常暴, 跟他打交道, 谁都～>彼の性格はとてもきついので、彼と付き合うとき、みんなおじ気づいて口もきけない.
[打穿(儿)] dǎchuān(r) ='打穿堂儿' 〔動〕通ってゆく. 突き抜ける. 貫通する. <水在桥底下～>水が橋の下を流れている. <子弹～了头部>弾丸が頭を貫通した.
[打船] dǎ chuán 〔連〕船を造る.
[打船钉] dǎchuándīng 〔名〕(魚) ホソカマツカ.
[打串串] dǎchuànchuàn 〔形〕(方) (病人や酔っぱらいが)ふらふら歩くさま; 四川. <走路～, 头昏眼又花, 碰到电线杆>足どりが定まらず、頭がくらみ目もくらみ、電柱にぶつかった.
[打窗儿] dǎ chuāngr 〔連〕(家に)窓を設ける、窓を作る.
[打捶] dǎchuí 〔動〕(方) けんかする; 四川. <我送你一把雨伞, 又重又长, ～时也用得上>おまえに傘をやる、重くて長いから、けんかのときも役だつ.
[打捶角逆] dǎ chuí jiǎo nì ='打捶角孽' 〔成〕(方) けんかをする. 口げ

んかをする. なじりあう；[四川].
〔打春〕 dǎ, chūn ＝‘立春〔動〕’；俗語. <再要你说出这个仇人的姓名来, 只怕问到来年打罢了春, 也休想你说>さらにあなたにこの敵の姓名を言ってもらおうとしても、ただ、年があけ立春をすぎても、とても言いはしないだろうと気がかりでした；(«兒女·22»).〔～的萝卜, 立秋的瓜, 死了媳妇老人家〕〔歇〕(方)立春のとうの立ったダイコン、立秋のしなびたウリ、つれあいに死なれた老人；まったく味気ないもののたとえ；[山東].
〔打戳儿(～子)〕 dǎ chuōr(～zi)〔連〕判を押す. 判をつく. 印を押す；‘官印’と‘私章’の総称が‘图记’であり、その俗称が‘戳子’.
〔打龊〕 dǎchuò〔動〕(早)旋回する. ぐるぐるまわる.
〔打跐溜滑〕 dǎ cīliūhuá〔連〕(方)①地面がつるつるして思うように歩けない；[東北]. <地上冻着一层冰, 不小心打了个跐溜滑, 好玄没摔倒>地面に氷が張り、うっかりしてつるつると滑ってしまい、非常に危なかったが、転倒しなかった. ②スケートをする；[東北]. <冬天一上冻, 孩子们总是到外边去～玩儿>冬に凍ると、子どもたちはいつでも外へ出てスケートをして遊ぶ.
〔打从〕 dǎcóng〔介〕…から. …より；また、経過の地点を表す. <他～当了队长以来, 有多少夜在家里安闲过？>彼は隊長になってから幾晩家でのんびりしたことがあったろうか. <～公园门口经过>公園の入り口を通る. <～宝玉病起, 日夜不宁, 今又大痛一阵, 已觉头晕身热>宝玉が病気になってからというもの、日夜心の休まることがなく、今度はひどい悲痛を味わったので、すでに頭がくらみ、熱が出てしまいました；(«紅樓夢·98»). <有个头陀～这里过>一人の行脚僧がここを通りかかった；(«水滸·31»). <员外必然～后门来>員外は必ず裏門を通って来る；(«元曲·殺狗勸夫·3»).
〔打粗〕 dǎcū〔動〕(方)(使用人などが)荒仕事をする. 力仕事をする. 下働きの仕事をする. 雑役をする；又(早). <你究竟是矿上～的工人>おまえはつまるところ鉱山で力仕事をする労働者だ. <原来是～的火工清晨扫地呢>雑役の男たちが朝の庭掃除をしているのでした；(«老殘二集·3»).
〔打醋〕 dǎ cù〔連〕①酢をくむ. ②酢を入れる. ③酢を買う.
〔打醋炭〕 dǎ cùtàn〔連〕(早)①真っ赤になった木炭を酢の中に入れ、その酸気を部屋に満たして邪気をはらう. ②気付け薬として使う.
〔打撺〕 dǎcuān〔動〕(早)(舞台を)駆け回る, 出たり入ったりする, 行ったり来たりする. <搬演杂剧, 装孤～>雑劇を上演して、扮装拵して駆け回る(入れ替わり立ち替わり登場する)；(«水滸·82»).
〔打撺鼓儿〕 dǎ cuāngǔr〔熟〕(早)たきつける. わきから扇動する. おだてる. 唆す. 口添えする. 相づちをうつ. ＝‘打边鼓’ <贾清夫又打着撺鼓儿道>賈清夫はまたしてもおだてて言います；(«二拍·22»). <王婆打着撺鼓儿道>王ばあさんはたきつけて言った；(«水滸·24»).
〔打撺盘〕 dǎ cuānpán ＝‘打攒盘’〔連〕(早)袋だたきにする. <七八个小厮, 一齐上前～, 却被岳飞一拉, 推倒了三四个>7, 8人のこっぱが、いっせいに殴りかかってきたが、岳飛にさっとひっぱられ、3, 4人が押し倒された；(«精忠傳·3»).
〔打啐〕 dǎcuì〔動〕(早)つばやたんを吐く.
〔打错亲家〕 dǎcuò qìngjia〔熟〕(方)取り合わせを間違える. 組み合わせを誤る；[四川]. <你的扣子, ～了>きみのボタンはかけ違ってるよ.
〔打错算盘〕 dǎcuò suànpán〔熟〕そろばんをはじき間違う. (喩)(事に対し)見込み違いをする. <我不应打错了算盘！>私は見込み違いをするべきではなかった.
〔打打行〕 dǎdǎháng〔動〕(方)武術の練習をする. ＝‘操扁挂’；[四川].
〔打大赤肋〕 dǎ dàchìlè (方)＝‘打赤肋’；[四].
〔打大翻〕 dǎ dàfān〔連〕(方)頭からひっくり返る. ＝‘翻跟头’, ‘折跟头’；[四].
〔打大交〕 dǎ dàjiāo〔熟〕(方)①激しい殴り合いのけんかをする；[四]. ②武器を持ってけんかをする；[四].
〔打大头脑〕 dǎ dàtóunǎo〔熟〕(早)勢力や地位のある人たちと親しく付き合う. 権勢のある人と交際する. <在京都开几处解典库, 又有几所绸缎铺, 专一放官吏债, ～的>都のあちこちに質屋を開き、また何軒かの呉服店を持ち、もっぱら官吏相手に金を貸し付け、裕福で勢力のある人たちと付き合い、たいした勢力だった；(«初拍·22»).
〔打担〕 dǎdān〔動〕(早)片づける. 整理する. ＝‘打当 dǎdāng’ <且说宿太尉～了御酒, 金银牌面, 段匹表里之物, 上马出城>さて、宿太尉は御酒や金牌銀牌, 緞子や服地などを荷造りして、ウマに乗って城外に出た；(«水滸·82»). ☞‘打担 dǎ, dàn’
〔打单〕 dǎdān〔動〕(方)①(グループから抜け)単独行動する. ②(財物を)脅しとる. 悪人が手紙で脅し、金銭をゆすったりする；[四]. <袁虾九只十八岁, 双枪向老贼～二百两银>袁蝦九はわずか18歳だったが、2丁の銃を使って盗賊から2百‘两’の銀を脅しとった.
〔打单儿〕 dǎ, dānr〔動〕(方)涼しいときにひとえの衣服を着る. ＝‘耍单儿’；[北京]. <别～, 瞧着凉！>ひとえを着るな、かぜをひくぞ.
〔打单身〕 dǎ dānshēn〔熟〕(方)ひとり者でいる. 独身である；[四川]. <是的, 快三十岁的人了, 还～>そう、もうすぐ30歳になろうというのにまだ独身だった. <四十岁了, 还打起单身哩！>40歳になったのにまだ結婚しないの. <未必你要打一辈子的单身？>一生結婚しないつもりではあるまいね.
〔打担〕 dǎ, dàn〔動〕①荷物の目方を量る. <行李打了担了>手荷物の目方を量った. ②(早)荷物を担ぐ. ☞‘打担 dǎdān’
〔打蛋〕 dǎdàn〔動〕(方)おしまいである. おじゃんである；[河北]. <一遇上年景不好, 就～了>ひとたび不景気にあえばもうおしまいだ.
〔打弹〕 dǎ dàn〔連〕(早)①弾弓をうつ. ②弾をうつ；ゴルフのようなスポーツで、ボールを棒で打って穴に入れる. <踢毬～, 品竹调丝, 吹弹歌舞, 自不必说>けまりや‘打弹’, 笛に琴, 音曲歌舞はもちろん言うまでもありません；(«水滸·2»).
〔打弹子〕 dǎdànzi〔名〕ビリヤード. 〔連〕(dǎ dànzi) ①ビー玉をぶつける. ②玉突きをする.
〔打当〕 dǎdāng〔動〕(方)①案配する. 準備する. お膳立てする. 整える；又(早). <孩子婚期已定, 您该替他们～了>子どもの縁組みの日取りはもう決まったから、あなたは彼らのために段取りしてやらなければならない. <～了担儿, 自出去做道路>担ぎの荷を準備して、商売に出て行った；(«水滸·24»). ②(荷物などを)まとめる, 整理する, 片づける. ＝‘打迭’；又(早). <她经常替同志们～被褥>彼女はいつも同志たちのふとんを片づけている. <公婆性儿又莽撞, 只道新妇不～>しゅうと・しゅうとめはそそっかしく、花嫁がてっきり片づけないものと思った；(«清平·快嘴»). <～下船, 看有甚人来>船をおりる準備をし、だれかが来るのを待とう；(«西天取經·1»). ☞‘打当 dǎ, dàng’
〔打当面鼓〕 dǎ dāngmiàn gǔ〔歇〕(‘不敲背后锣’と続き)面と向かって太鼓をたたき、後ろからどらはたたかぬ. (喩)話があれば目の前で話し、人のかげでは議論しない.
〔打当〕 dǎ, dàng〔名〕(方)(旧)期限が来た質草を売り出す；[北京].
〔打凼〕 dǎdàng (方)＝‘打汪’
〔打荡儿〕 dǎ, dàngr〔動〕(器具を用いて)線をひく.
〔打刀〕 dǎ, dāo〔動〕刀を打つ.
〔打倒〕 dǎ, dǎo〔動〕打倒する. ひっくり返す. <～帝国主义>帝国主義を打倒する. <～土豪劣绅>土豪劣紳を打倒する. <听你的口气, 好像你要把大舅～才甘心！>あなたの話しぶりだと、まるでおじさんをやっつけなければ気がすまないかのようだね. 〔～金刚赖倒佛〕〔歇〕金剛仏をぶち壊して仏様をごまかしとおす. (喩)責任のがれをする. 責任を他人におしつける. 責任を他人になすりつける. (例)<安老爷便～, 双手把姑娘托付在舅太太身上>安だんな様は責任をのがれようとして、娘さんのことは一から十まで妻の兄嫁に託した；(«兒女·23»).
〔打倒褪〕 dǎ dǎotùn〔熟〕①(早)畏縮する. ちぢこまる. しりごみする. <狄希陈听见这话, 便～>狄希陳はこの話を聞くと、しりごみした；(«姻緣·80»). ②(方)後退する. ＝‘倒退’, ‘后退’；[四].
〔打稻〕 dǎ, dào〔動〕イネの脱穀をする. 〔～机〕脱穀機.
〔打到〕 dǎ, dào〔動〕到着・出席のサインをする.
〔打到底〕 dǎ dàodǐ〔熟〕①(早)徹底的に、とことんまで裁判で争う. (訴訟で)お上に結末をつけてもらう. ＝‘打官司打到底’ ②とことんまで戦う.
〔打道〕 dǎ, dào〔動〕(昔, お偉方の行列の)先払いをする. 〔～的〕先払い. (例)<有让路的才能显出～的威风>道をゆずる人がいてこそ、先払いの威風を示せる. 〔～回府〕帰ってくる(いく)；‘回府’は昔、お偉方が帰宅すること. (例)<父亲没多大一会儿, 便～>父が間もなく帰ってきた. 〔～鸣锣〕お先払いをしてどらを鳴らす. ☞‘打伞鸣锣’(☞‘打伞’) 〔～上朝〕者ども先払いをせい、王にお目どおりだ；芝居の慣用語.
〔打道子〕 dǎdàozi〔名〕(早)道を開けろという叫び声.
〔打嘚嘚〕 dǎ dēde〔連〕(寒さや恐怖などで)歯ががちがち音をたてる. <冻得他直～>凍えて、彼はしきりにがちがちと歯の音をたてている.
〔打得逼直〕 dǎde bīzhí〔熟〕(早)殴り殺す. <送到官司, 打得他逼直, 我们只不许他住在这里罢了>役所に送れば、殴り殺される. 我々は彼をここに住まさなければいいだけのことだ；(«初拍·15»)
〔打得过〕 dǎdeguò〔動〕(早)通っていける. (喩)納得できる. <只要自己血心上～, 人言都不计较>自分自身の良心さえ承知していれば、他人の言葉なんてかまいやしない；(«警世·21»).
〔打得火热〕 dǎde huǒrè〔熟〕密接な関係になる. 親しい間柄になる. 仲がよい. 男女の非常に親しいさま. <他们～>彼らは仲がよい. <这两个人现在正～, 看来都不是什么好东西>この二人はいま親密だが, 見たところあまりろくなやつらではなさそうだ. <她跟王主任～, 他们快要结婚了吧？>彼女と王主任はあつあつの仲だから、もうすぐ結婚するだろう. <时常往来, 正是～>しょっちゅう行き来して、ほんとうに仲が良い；(«水滸·65»).
〔打得紧〕 dǎde jǐn〔連〕戦いが緊迫している. <仗打得不紧, 怎能够有这么多难民呢？>戦いは緊迫していないのにどうしてこんなにたくさんの難民がいるのか.
〔打得雷大〕 dǎde léi dà〔歇〕(‘落得雨小’と続いて)雷の音は大きいが、雨は小降りである；大山鳴動してネズミ一匹出ず.
〔打的丫环〕 dǎde yāhuán〔歇〕(‘吓的小姐’と続き)小間使を殴ってお嬢さんを脅かす. (喩)下の者をこらしめて上の者の戒めとする.
〔打灯〕 dǎdēng〔動〕明かりを消す.
〔打灯蛾〕 dǎdēng'é〔名〕①(虫)テンサイのメイガ類. ②飛んで火に入

る夏の虫.

[打灯虎(ㄦ)] dǎ dēnghǔ(r) ＝'打灯谜' <打破了这个灯虎ㄦ, 那饥荒才难打呢！>このなぞが明らかにされると、その問題は解決が難しい；(«紅樓夢·97»).

[打灯笼(ㄦ)] dǎ dēnglóng(r) 〔熟〕(方) ① 上着だけで、下着を着ない；[北京]. <～穿着大棉袄>下着を着ないで直接綿入れを着ている. <他打着灯笼ㄦ呢>彼は下着を着ないで上着だけを着ている. ②(子どもが)裸になる. 下半身まる出しになる. <打着灯笼ㄦ满处跑>裸のままであちらこちら走りまわる.

[打灯谜] dǎ dēngmí 〔熟〕旧習で、正月'元宵节'(☞'元宵①')にちょうちんに書いた文字のなぞをあてる. ＝'猜灯谜'

[打澄] dǎdèng 〔動〕しばらくする. <这酒～～再喝就行了>この酒はしばらくしてから飲めばよい.

[打低] dǎdī 〔動〕(方) 打倒する. ぶち壊す. ＝'打倒', '打垮', '搞垮'；[西].

[打提溜(ㄦ)] dǎ dīliu(r) ＝'打滴溜(ㄦ)' 〔熟〕① ものにつかまってぶらさがる. 宙に浮いてくるくる回る. <这风筝一放起来就～>このたこは揚げるとすぐにくるくると回る. <孩子喜欢抓着大人的胳臂～>子どもはおとなの腕につかまってぶらさがるのが好きだ. <茄子黄瓜～>ナスやキュウリがぶらさがっている. <灯笼让风吹得直～>ちょうちんが風に吹かれて、ぐるぐる回っている. [下巴颏ㄦ底下～]だれかに頼めるところがある. (例) <我何必在他～！>私がなんで彼に頼めるのか. ②(白) あちこちを眺める. <我开了门, 见一个媳妇子扳着咱的门桄～ㄦ哩>ドアを開けると、息子の嫁が入り口の戸によりかかって外をきょろきょろと眺めているのが見えた；(«姻緣·9»).

[打底] dǎ, dǐ 〔動〕① 下染めをする. ② 気持ちが落ち着く. 平静になる. <从那次乱子以后, 他心里总有些不～>あの騒ぎの後、彼の心はいつもいささか落ち着かなかった.

[打底(ㄦ)] dǎ, dǐ(r) 〔動〕(酒を飲む前に)腹ごしらえをする；悪酔いするのを避けるため. <你且拿了点心与我打了底ㄦ着>腹ごしらえにとりあえず'点心'を持って来てください；(«金瓶梅·95»).

[打底稿] dǎ dǐgǎo 〔連〕下絵をかく. 文章の草稿を作る. (喩) 基本を定める.

[打底油灰] dǎdǐ yóuhuī 〔連〕(機) 敷パテ.

[打底子(～ㄦ)] dǎ dǐzi(～r) 〔連〕① 文案を作る. 草稿を作る. 下書きを書く. 下図·下絵を書く. <这篇文章你先打个底子吧！>この文章はあなたがまず草稿を作りなさい. <求先生打的底ㄦ, 小人书写的>先生に起草していただいた原稿を、私が書き写しました；(«三俠·70»). ② 基礎を作る. 根回しをする. 下地を作る. <那件事已经打了个好底ㄦ>その事はすでに根回しがよくできている. <但是有二十来块～, 他到底比别人的完全扎空枪更有希望>しかしまだ元手になる20'元'ほどの金が残っているから、彼は結局ほかの人の目標のないのと比べればまだ希望がある.

[打地] dǎ, dì 〔動〕(方) 土地·田畑を測量する. 田畑の面積をはかる；[東北]. <他和他的那个组, ～, 评等级>彼と彼の班は、土地を測量して、等級を判定した.

[打地盘] dǎ dìpán 〔連〕地盤を作る；勢力範囲を設け、自分の影響力を拡大する.

[打地铺] dǎ dìpù 〔熟〕'地铺'で寝る. 床にとこを敷く.

[打地气] dǎ dìqì 〔熟〕(方) 物を地上·床の上に置き、湿らせる；[江].

[打地摊(ㄦ)] dǎ dìtān(r) 〔熟〕① (方) 地上に品物を並べて売る；[北京]. <自由贸易市场上到处都是～ㄦ的, 一应货物俱全>自由貿易市場ではいたるところ露天の店で、品物はすべてそろっている. ② 地面に腰をおろす. 地面に横たわる. <甭拿凳子了, ～ㄦ吧>腰掛けを持ってこなくてもいい、地べたに座ろう. <吃完饭, 部队开始～休息睡觉>食事を終えると、部隊は地べたに横になって休み、眠り始めた.

[打颠倒] dǎ diāndǎo 〔連〕(方)(方向·地位などを)取りかえる, ひっくり返す；[四川]. <如果刘老师跟我打个颠倒, 他也会来抬我的呀！>もしも劉先生と僕が入れかわったら、彼も僕を推薦することだろう.

[打点] dǎ diǎn 〔連〕点を打つ. 〔名〕(dǎdiǎn) (電) ドット. ☞[次項]

[打点] dǎdian 〔動〕①(礼物や旅装を)調べる, 用意する, 整える, 準備する, とりまとめる. 片づける. (例) <把碗筷和咸菜都～好>おわんとはし、それに漬物をすべてちゃんと準備した. <～精神>気持ちをととのえる. 心の準備をする. <～路上穿的衣服>道中に着る服を用意する. <临安伯老太太生日的礼已经～了, 派谁送去呢？>臨安伯の大奥様のお誕生日の贈り物はすでにととのいましたが、だれに届けさせましょうか；(«紅樓夢·7»). <～信香礼物>線香やお礼の品をととのえる；(«醒世·13»). <各各暗自～见官的说话>それぞれひそかに長官と会ったときの言葉を準備していた；(«古今·10»). <都管领钧旨, 自去关支银两, 买办什物, ～完备>執事は仰せをうけたまわり、入用の銀子を受け取りに行き、品物を買いととのえ、準備万端あいととのえた；(«京本·11»). ② 賄賂を贈る. (例) <这年头不～还真不行>この御時世は賄賂なしではまだだめなのだ. <上下都～了, 事情才算完了>上から下まで賄賂を贈ってやっとこと済みになった. <里里外外, 上上下下, 都～到了, 然后把呈子递了上去>内外上下すべて賄賂を贈ってから、文書を上程した；(«二十年·7»). <求人替做了, 就变着方法ㄦ～人>人に代わりに作ってもらって、手をかえご機嫌をとるんだからね；(«紅樓夢·120»). <三年任满朝觐, ～上司>3年で任期が終わって参内する折に、上役につけとどけをいたします；(«金瓶梅·2»). ③ (方) ＝'打发②'；[北京]. <先把这几位～了, 再给您开票ㄦ>先にこの人たちのことを済ませてから、あなたに伝票を書いてあげます. ④ (方) 手を打つ. 段取りする. 世話をする；又(白). <我去给她～好. 只要她好好的干, 她的生意必定错不了>私は彼女のためによろしくたのみに行く. 彼女がうまくやりさえすれば彼女の商売はきっと間違うはずがない. <过数日, 央人来枢密院～>数日して、人に頼んで枢密院に手を打ちに出向いてもらった；(«水滸·12»). ⑤ (方)(農作物·家畜などを)世話する, 手入れする. ＝'侍弄' <你是会～牛的, 给我看一条好吗？>あなたはウシの世話が上手だから、うちの(ウシ)を一頭見てくれないか. ☞[前項]

[打点滴] dǎ diǎndī 〔連〕点滴を打つ；俗語. ＝'输液' <手术后他一直在～>手術のあと、彼はずっと点滴を打っている.

[打点ㄦ] dǎdiǎnr 〔動〕(白) ゲームや賭事でさいころを振って親を決める.

[打店] dǎ, diàn 〔動〕(方) ① 宿に泊まる；[北京]. <天一擦黑ㄦ就～>暗くなったら宿に泊まる. ② 旅館を探す；[四川]. <不用声张, 快去～>大声をあげずさっさと宿を探せ.

[打垫] dǎdiàn 〔動〕(方) お金や財物を贈って、あるいはいい話を持っていって、世話を求める. <因为他是举人的佃户, 王举人已经给他～过>彼は王挙人の小作人だから、王挙人はすでに彼にお金を与えていた.

[打踮] dǎdiàn 〔動〕(方) まっすぐにする；物を置いたり、筆を持ったりする場合；[西].

[打电] dǎdiàn 〔動〕① (方) 電話をかける. ＝'打电话' <快去～要辆出租汽车！>早く電話をかけてタクシーを呼んでこい. ② 電報を打つ. ＝'打电报'

[打电报] dǎ diànbào 〔連〕☞[字解] ②16).

[打电话] dǎ diànhuà 〔連〕☞[字解] ②16). 〔熟〕(方) ①(言葉で)ほのめかす. ② ひそかに話を通じる. ひそかに情報を伝える.

[打掉] dǎ, diào 〔動〕① 打ち落とす. 取り除く. 退治する. <不～官气>役人くささを捨てさらない. [～了门牙, 往肚子里咽] 〔諺〕前歯をたたき落として腹の中にのみ込む. (喩) 泣き寝入りする；(«姻緣·44»). ② (方) とりかえる；[四川]. <在分工上打个掉, 并不是什么决定>仕事分担をとりかえたのは決定というほどのものではない.

[打调] dǎdiào 〔動〕(白) 離間する. そそのかす. ＝'挑拨'

[打吊线ㄦ] dǎ diàoxiànr 〔連〕(方) 後をつける. 尾行する；[四川]. <打他的吊线ㄦ去>彼を尾行しろ.

[打跌] dǎdiē 〔動〕① つまずいて倒れる. 転ぶ. <嫔妃～, 彩女欹斜>嬪妃はひっくり返り、彩女はびっくり仰天；(«西遊·11»). ② (白) 地を踏み鳴らす；たいへん喜ぶさま. <伯爵听了, 欢喜的～>伯爵はそれを聞くと、おどりあがって喜んだ；(«金瓶梅·55»).

[打叠] dǎdié ＝'打迭' 〔動〕① 畳む. 畳み重ねる. 折りまとめる. ② 整理する. 片づける. 始末する；旧白話では'打摞'とも書く. <这是因为近来风声又紧, 武昌城里的老百姓不得不～些细软送进汉口租界>これは最近形勢が緊迫して、武昌市内の人たちがしかたなく金目のものを整理して、漢口の租界に送ってきたからである. <一切大概已经～停当>すべてだいたいもうきちんと片づいた；(«魯·彷·高»). <紫鹃听说, 方～铺盖妆奁之类>紫鵑はそれを聞いて、布団や鏡箱のたぐいをとりまとめました；(«紅樓夢·57»). <收拾随身衣服, ～个包ㄦ, …>身のまわりの着物を片づけ、一つの包みにまとめ、…；(«京本·15»). <～起嗟呀>嘆息をおさめる；(«王西廂·3·3»). <早收拾琴囊, ～文字>早くも琴だの荷物だのを取りまとめ、書物を片づけます；(«董西廂·3»). ③ 奮い起こす. <～精神>元気を奮い起こす. ④ 処置する. 手配する. 配置する. ＝'安排' <宝玉见了这样, 知谁挽回, ～起千百样的款语温言来劝慰>宝玉はこのようすを見て、許してもらうのは難しいと思い、あれやこれやと優しい言葉を並べてなだめようとします；(«紅樓夢·20»). ⑤(dǎ, dié) (方) 内心激しいショックを受ける. 〔名〕(方) ためらい；[山西]. <心里早又犯了～>心の中では早くもまたためらいを感じた.

[打钉机] dǎdīngjī 〔名〕(機) 釘打機.

[打顶] dǎ, dǐng 〔動〕(作物の)先端の芽を摘む.

[打定] dǎdìng 〔動〕①(…を)決める. <～主意>考えを決める. いろいろと考えて決める. <大嫂, 您～了主意吗？>大嫂、もう考えを決めましたか. ② しかと認める. 思い込む. [注] 次例は異本によっては'意足'ともする. <正自胡猜, 只见黑魆魆的进来一个人, 贾瑞便～是凤姐>ちょうどひとりであれこれ思いめぐらしていると、黒々とした人影が入ってきましたので、賈瑞はてっきり鳳姐だと思い込みました；(«紅樓夢·12»).

[打锭绳机] dǎdìngshéngjī 〔名〕(機) 帯締め機.

[打掟子] dǎ dìngzi 〔熟〕(方) にぎりこぶしの中のものを当てさせる. (喩) やまをかける；[四川]. <这次考试, 百分之八十的题是我们～打准的>今度の試験は80%の問題がやまをかけて当たった.

[打丢] dǎ, diū 〔動〕(白) ① 失う. ② ほうる. ほうり投げる. <把那个铜盂ㄦ望空打一丢>あの銅のおわんを空中高くほうり投げる；(«醒世·14»).

〔打东ル〕dǎ，dōngr〔動〕おごるかけをする.

〔打动〕dǎ，dòng〔動〕① 動かす. 感動させる. 〈这一番话～了他的心〉この言葉は彼を感動させた. 〈好话说了千千万，也打不动他的心〉うまい話を山ほどしても、彼の心を動かすことはできない. 〈他的话把我大大地～了〉彼の話は私を大きく動かした. 〈把夫妻之情～他〉夫婦の愛情で彼を感動させる；（«古今・2»）. ② 決心がぐらつく. 〈旧日交情，忽然～〉昔のよしみでふいに決心がぐらついた.

〔打洞机〕dǎdòngjī〔名〕① 穴掘機. ② パンチ.

〔打抖〕dǎdǒu〔動〕① 奮い起こす. 〈～精神〉元気を奮い起こす. ② (方) 震える；[四川]. 〈身上也微微有点～〉体もかすかに震えた. 〈浑身冷得～〉寒くて全身が震える. 〈他吓得～〉彼はびっくりして震えている. 〈老爷子气得两手直～〉ご老人は怒って両手をずっとわなわなと震わせている.

〔打逗〕dǎdòu〔動〕(方) ふざける. 騒ぐ. 〈说笑～〉談笑して騒ぐ.

〔打斗〕dǎdòu〔動〕(方) けんかをする. 争う. 闘う. 〈他们过去经常～，现在成了好朋友〉彼らは昔はしょっちゅうけんかをしていたが、今では仲のいい友達になった. 〔～片〕アクション映画.

〔打豆腐〕dǎ dòufu〔連〕豆腐を手のひらにのせて切る.

〔打嘟嘟〕dǎ dūdū〔連〕ぶつぶつ言う. ぶつぶつ不平を言う.

〔打嘟溜〕dǎ dūliū〔連〕(方)（子どもなどが）鼻を鳴らす.

〔打嘟噜〕dǎ dūlu〔連〕① 舌の先を歯ぐきにつけ震わした声を出す；ウマなどを御すときにこの音を発する. また、口が震えているので、発音がはっきりしないことをいう. 〈听不清他在说什么，光听到他嘴里打着嘟噜〉彼が何を言っているのかはっきり聞こえず、彼が口の中でもぐもぐ言っている音ばかりが聞こえる. ② 布のさきや毛が丸まって球状になる.

〔打都磨子〕dǎ dūmòzi〔熟〕(白) ぐるぐる回る. ぶらぶら歩く. 〈狄希陈跪着～的死拉，素姐住了骂〉狄希陳はひざまずきながらぐるぐる回り懸命にすがると、素姐はののしるのをやめた；（«姻缘・95»）.

〔打独磨〕dǎ dúmó ＝'打都磨子' 〈你看他在河边ル～，好像是有什么心事〉ごらん、彼は川辺をぶらぶらしているが、何か考え事をしているようだ. 〈～来到画桥西〉あてどなく歩き画橋の西まで来た；（«元曲・馬陵道・3»）.

〔打毒条ル〕dǎ dútiáor〔熟〕(方) 悪だくみをする；[四川]. 〈听说有人在～，想收拾你们，把细些啊！〉だれかがおまえたちを始末しようという悪だくみをしているそうだから、慎重にな.

〔打赌〕dǎ，dǔ〔動〕かけをする. ばくちをする. 〈～赢了〉かけに勝った. 〈拿什么东西～？〉何をかけるの. 〈我跟你～，他明天一定来〉かけたっていい、彼は明日必ず来るよ. 〈他明天一定会来，你要不信，咱们可以～〉彼は明日必ず来る. もし信じないのなら、私たちはかけをしてもいい. 〈几个长工～，有的以为金凤今天不会哭〉何人かの'长工'はかけをし、ある人は金鳳は今日泣くはずはないと思った. 〈他和瑞丰打过赌，瑞丰输了〉彼は瑞豊とかけて、瑞豊が負けた.

〔打肚皮官司〕dǎ dùpíguānsi〔熟〕腹に思うことがあっても口に出さない. 〈有意见就在桌面上说，不要～！〉意見があるならこの場で言いなさい、腹にしまっておいてはいかん.

〔打短〕dǎ，duǎn〔動〕① (方) 人のところで'短工'をする；[北]. 〈解放后雇长工的人少了，他就专门～〉解放後は、'长工'をやとう者は少なくなって、彼はもっぱら'短工'をしていた. ② (白) 欠点やあらを探す. 悪口をいう. 短所を暴露する. 〈先生留我，为何要你～？〉あの方は私を残そうとなさったのに、なんであんたたちは短所をあばいたのさ；（«警世・11»）. ③ (白) 値切る. 〈我们小本经纪，如何要～我的？〉私どもは小商売人なのに、なぜ私のものを値切るのか；（«初拍・11»）.

〔打短工〕dǎ duǎngōng〔連〕＝'打短①' 〈我小时给地主家放过羊，打过短工〉私は小さい時に地主の家でヒツジ追いや日雇いをしたことがある.

〔打短棍〕dǎ duǎngùn〔熟〕(方) 追いはぎをする；[江西]. 〈这样在路上～的人，他平生遇得多呢〉道中でのこの手の追いはぎには、彼はふだん何度も出会っている.

〔打短ル〕dǎ，duǎnr〔動〕(方) ① ＝'打短①'；[東北]. 〈他从十五岁那年起，就给人家～，养活全家老小〉彼は15歳から日雇いをして働き、一家を養っている. ② 短い着物を着る. 軽快な装いをする；[東北]. 〈那年月，老头子爱穿长袍，年轻人喜欢～〉あのころは老人は'长袍'を着るのを好み、若い人は短い（活動しやすい）服が好みだった.

〔打断〕dǎduàn〔動〕① 断つ. 断ちきる. 中断する. 〈～他的话〉彼の言葉をさえぎる. 〈嘭嘭的敲门声～了她的沉思〉とんとんと戸をたたく音が、彼女の物思いを断ち切った. 〈请原谅我～您的话！〉お話の途中ですみませんが. 〈～兴头〉興味をそぐ；（«二拍・8»）. ② 折る. 折れる. 〈他的腿～了〉彼の足が折れた. 〈要是不偷，怎么会～腿？〉盗まないのに足を折るわけがないではないか；（«魯・吶・孔»）. ③ (白) 決裁する. 裁きを下す. 判決を下す. 〈第一日谒庙行香，第二日交割牌印，第三日～公事〉一日目は廟に詣でて線香をあげ、二日目はお札の手続きをし、三日目には用件に裁きを下した；（«警世・36»）. ④ (白) 刑罰として棒たたきにする. 笞打ちの刑に処す. 〈郡王将封简子去临安府，即将可常、新荷量轻～〉郡王は書状を臨安府あてに送り、即刻可常と新荷の罪を軽くして、笞打ちの刑に処すよう申しつけた；（«京本・11»）.

〔打堆〕dǎ，duī〔動〕(方) 一緒に集まる. 交際する. 付き合う；[四川]. 〈一伙学生太爱同他～了〉学生たちは彼と一緒にいるのがとても好きだ. 〈少跟那种人～！〉あの手の人間とは付き合うな.

〔打堆锤〕dǎ duīchuí〔熟〕(方) 大勢でけんかする；[四川]. 〈散开！不准～！〉やめろ、けんかはいかん

〔打堆堆〕dǎduīduī〔動〕(方) 人々が一塊に集まる. たむろする；[四川]. 〈经常不少青少年在那里～〉いつも多くの若者がそこにたむろしていた.

〔打兑〕dǎduì〔動〕(方) ① 手配する. 準備する. 世話をして調える. 〈～大伙吃饭〉みんなの食事の用意をする. ② (旧)（高利貸しが）債権を移す；[北京].

〔打对当〕dǎ duìdāng〔連〕競争する.（腕くらべの）相手をする.

〔打对光ル〕dǎ duìguāngr〔熟〕原告・被告・証人の三者が裁判事件で対決し、真相を明らかにする.

〔打对面〕dǎ duìmiàn〔連〕① 向かい合う. 〈我的床和他的床～〉私のベッドと彼のベッドは向かい合っている. ② はち合わせをする. 〈两个人打了个对面〉二人はばったり出会った.

〔打对碰〕dǎ duìpèng〔連〕(方) 二つの物が互いにぶつかる；[四川]. 〈牙齿直～〉がたがたと歯が音をたてている.

〔打对台〕dǎ duìtái〔熟〕腕くらべをする. 技の優劣を競う.

〔打对印ル〕dǎ duìyìnr〔連〕（受領書に）印章を押す. 受け取ったことを証明する.

〔打对仗〕dǎ duìzhàng〔連〕（商店が売れ行きの）競争をする. 向こうをはる. 対抗する.

〔打对子〕dǎ，duìzi〔動〕手合わせをする.

〔打盹(ル)〕dǎ，dǔn(r)〔動〕① 居眠りする. うとうとする；俗語. 〈他正坐在树下～〉彼は木の下でうつらうつらしているところだった. 〈饭后有半点钟休息时间，还能打个盹ル〉食後半時間の休みがあるから、まだ仮眠できる. 〈医头痛最好是打打盹〉頭痛を治すには居眠りをすることだ；（«魯・故・出»）. 〈只见李才坐在椅子上，前仰后合在那里～〉李才はいすに座って舟をこぎうつらうつらしているところだった；（«三俠・14»）. 〈只见几个丫头子手里拿着针线，却～ル呢〉ふと見ると小間使たちが数人、針と糸を手にしたまま、うつらうつらと居眠りしています；（«紅樓夢・30»）. 〈我要寻个静办处打个盹〉静かな所を見つけてひと眠りしたい；（«古今・21»）. 〈白日间只是～〉昼間はひたすら居眠りをする；（«金瓶梅・1»）. 〈恰才我打了个盹，王昭君就偷走回去了〉いましがたちょっと居眠りをしていたら、王昭君は逃げて帰ってしまった；（«元曲・漢宮秋・4»）. ② しばし休息する.

〔打趸(ル)〕dǎ，dǔn(r)〔動〕① 一度にまとめて買う. 〈你东～西～，破铁烂钉子倒～了一堆〉きみはあちらこちらで買いあさって、鉄くずなどは山ほどまとめて買った. ② すべてを含む. 一度にまとめて；'大趸'とも書く. 〈～ル买〉まとめて買う. 〈我告诉你一句～ル的话〉私はあなたにいっさいをお話しいたします；（«紅樓夢・57»）.

〔打顿(ル)〕dǎ，dùn(r)〔動〕中断する. 中休みする. とどまる. 〈趁他～的时候，我把话头接了过来〉彼が間をおいた時に、私は口をはさんだ. 〈他背书的时候，稍稍打了个顿，就得挨呲ル〉彼は暗唱している時に、少しつっかえたので、しかられた. 〈小明读报不～，一溜就读下去了〉小明は新聞を一気に読み続けた. 〈我向他借钱，他打了一个顿，才答应了〉彼に借金を頼んだら、彼はちょっとためらってから承知した. 注 '打礅(ル)'とも書く.

〔打哆嗦〕dǎ duōsuo(又) dǎ duōsuō〔連〕（ぶるぶる）震える. 〈冻得直～〉凍えてしきりに震えている.

〔打夺〕dǎ，duó〔動〕(白) ひったくる. 奪う. 〈打一夺把他一笊篱钱都倾在钱堆里〉さっとひったくって、そのざるの中の金をみんな銭の山の中へ移した；（«古今・36»）. 〈你不要来～人去，要你偿命也〉人を強奪してきてはいけない、自分の命でつぐなわなければならなくなるから；（«水滸・21»）.

〔打(着)朵ル〕dǎ(zhe)duǒr〔動〕つぼみがまだ開かない.

〔打垛〕dǎduò〔動〕（収穫した農作物などを）積み上げる.

〔打屙屎主意〕dǎ ēshǐzhǔyì〔連〕(方) つまらぬ考えを出す；[四川]. 〈怎么～啊！〉どうしてつまらぬ考えを出すんだね.

〔打讹〕dǎ'é〔動〕(白) 間違う. 誤る.

〔打呃〕dǎ，è〔動〕① あくびをする. ＝'打呵欠' ② げっぷをする. しゃっくりをする. ＝'打嗝ル' 〈打饭呃〉（食事を急ぎすぎ、つかえて）げっとなる.

〔打耳巴子〕dǎ ěrbāzi〔連〕(方) 横っつらをはる；[四川]. 〈打了人家几耳巴子〉人に何発かびんたをくらわした.

〔打耳喳〕dǎ ěrchā〔熟〕①（多く故意に）聞き違える. 聞き違ったふりをしてとがめる. 〈你怎么和我～呢，我说的是爱国并没说矮鬼！〉きみはどうして聞き違えるのかね、私は'爱国'〔愛国〕と言ったのであって'矮鬼'〔背の低いやつ〕なんて言わなかったよ. ② 耳うちをする. 〈他～来着〉彼は耳うちをしていた.

〔打耳刮(子)〕dǎ ěrguā(zi)〔熟〕びんたをくらわす.

〔打耳光(子)〕dǎ ěrguāng(zi) ＝'打耳刮(子)' 〈自己～，责骂自己…〉自分で自分のほおをたたいて、自分を責め….

〔打耳喑〕dǎ ěryīn〔連〕(白) 耳うちをする.

〔打二百黑片〕dǎ èrbǎihēipiàn〔熟〕㊀軽視する．割引する；四川．〈人家一听就～，你还干得愁实有劲！〉みんなは聞いただけで軽蔑するのに，おまえはまたどうしてそんなにまじめに仕事をやるんだ．

〔打发〕dǎfa〔動〕①派遣する．行かせる．使いに出す．〈把桂长林～走〉桂長林を行かせた．〈～赶车的回去〉御者を帰してやる．〈我已经～人去找他了〉私はもう彼を捜しに人をやった．〈那天，我～孩子请你来喝两盅〉その日私はあなたに一杯飲みにきてもらおうと子どもを使いに出した．〈妇女们都被～到园子里来了，钱礼就去找工人雇牲口〉女たちはみな果樹園にかり出され，銭礼は労働者をさがしたり家畜を雇うために出かけた．〈～一个家人，两个练勇，送他回籍〉一人の下僕と二人の兵卒を派遣して，彼を国もとまで送らせた；（《官場・43》）．〈你～个人往你婆婆那边问问，或是…〉あなたは人をあなたのおしゅうとめ様のところにやって問い合わせるか，あるいは…；（《紅樓夢・12》）．〈安石～家眷开船〉安石は家族を船で出発させた；（《京本・14》）．②あしらって帰す．追い払う．〈他连说带哄才把孩子～走了〉彼はなんだかんだとあやしてようやく子どもを追い出した．〈好歹说两句，～走，算了〉いいかげんに二言か三言いって帰らせたらいいのに．〈赶紧把他～出去〉急いで彼を追いたてる．〈快～他去罢！再请一个熟的来〉さっさとやつを追い帰してしまえ．それからいつもの人(医者)に来てもらえ；（《紅樓夢・51》）．〈今日他死了多少时ㄦ，就～他身边人〉あの人が死んでまもないのに，彼の身近な人を追い出すなんて；（《金瓶梅・85》）．③(時間や月日を)費やす．何の楽しみ，目的，やる事もなく日々を送る．一日一日を何とか工面して(経済的に)送る．〈被工场解雇了，不知今后怎么～日子呢！〉工場を首にされ，これからどう暮らしていったらいいかわからない．④紛らわす．打ち消す．〈用聊天～寂寞〉世間話で寂しさを紛らわす．⑤世話をする．〈我在家～孩子，出工晚了点ㄦ〉私は家で子どもの世話をしていて，仕事に出るのが少し遅れた．〈走吧，我这ㄦ不～，还没开张！〉行きなさい，ここでは世話してやれないよ，まだ商売を始めていないから．〈我正～你姐姐梳头，…〉私は奥様のお頭髪〔梳〕きのお世話をしておりますところで，…；（《紅樓夢・62》）．〈～武大吃饭〉武大に飯の世話をして食わせていた；（《金瓶梅・4》）．⑥要求に対して対処する．⑦㊄(嫁などに)出す；四川．〈三个女～了两个子〉三人娘のうち二人が嫁に行った．⑧処理する．〈万一有个好机会把骆驼～出去呢！〉もしもいい機会があったらラクダを売ることにしよう．〈他急于搬走，急于～了这些东西〉彼は急いで引っ越し，急いでこれらの品物を処理してしまった．〈他一所房子，倒要～〉あの人は家を手放したいと思っている；（《金瓶梅・71》）．⑨㊄支払う；河南，又㊀．〈我再呆在这里，连伙食也没钱～了〉私がさらにここにいたら，食事にすら支払う金がなくなります．〈～店钱，独讨一个船〉宿代を払い，船を一艘貸し切った；（《初拍・12》）．⑩拘束・懲罰・打撃など，苦しみを味わわせる．〈等着吧，等着我来～你们！〉待っていろ，わしがおまえたちをひどい目にあわせてやるから．⑪解雇する．暇をやる．くびにする．〈这个人真能缠，可算把他～走了〉この人はつきまとっていたので，おそらくやめさせたのでしょう．〈夏太太把试工的老妈子～了〉夏太々は仮採用の下働きの女性をやめさせた．〈恐怕将来为盛名之累，已经替你～了〉将来，名声に傷がつくと思い，すでにあなたの代わりに暇をやりました；（《官場・43》）．〈要嫌我们就～我们，再挑好的使〉もし私たちがおいやなら，私たちを首にして，それから気に入られた方を選んでお使いになりなさいよ；（《紅樓夢・13》）．〈～出门〉解雇して(家や店などから)出す；（《醒世・3》）．⑫㊀与える．〈～三两银子〉3'両'の金を与える；（《醒世・3》）．⑬㊀きちんとととのえる．〈～不开〉きちんとととのえられない．商売などが忙しくて手が離せない；（《古今・38》）．⑭㊀対抗する．〈你怎～他？〉おまえは彼にどのように対抗して始末をつけるのか；（《警世・24》）．⑮㊀(広く動作一般を)する．〈不可草草～〉粗末にやるわけにはいかない；ここでは墓碑を書くこと；（《照世盃・2》）．〔名〕㊄＝'陪嫁'

〔打发饭〕dǎfafàn〔名〕㊀結婚式などのとき，お祝いに来てくれた人をもてなす食事．〈张罗～〉お祝いの食事の世話をする；（《兒女・28》）．

〔打幡(ㄦ)〕dǎ，fān(r)〔動〕喪主が葬式の旗を持つ；'幡'は仏堂などにかける細長い旗．出棺のとき長子がこれを掲げて，ひつぎの前を歩く．

〔打翻(了)〕dǎ，fān(le)〔動〕①ひっくり返す．覆す．転がす．〈～花瓶〉花瓶を転がす．〈连杯～〉杯までひっくり返す；（《醒世・4》）．②㊄(棒などで)打ちすえる．打ち倒す；四川，又㊀．〈一阵枪尖子～在地〉弾に撃ち倒された．

〔打翻身〕dǎ fānshēn〔熟〕寝返りを打つ．〈不停地床上～〉しきりにベッドの上で寝返りを打っている．

〔打翻身仗〕dǎ fānshēnzhàng〔熟〕立ち後れた状況や不利な状態を徹底的に変える決心をし，努力する．否定的な現状を変えるために闘う．〈你们要和千百万农民一起打好我国农业翻身仗！〉きみたちは何千万という農民と一緒に我が国の農業の立ち後れを一新するよう努力しなければならない．〈那个工厂的工人们正在加紧生产，决心在一年内打个翻身仗〉あの工場の労働者たちは生産に力を入れ，一年以内に後れた様相を変える決心でいる．

〔打翻天印〕dǎ fāntiānyìn〔連〕㊄弟子が師に背くこと．㊙仲たがいすることをいう；四川．〈徒弟忘恩负义，打师父'翻天印'的事多得很！〉弟子が恩義を忘れ，師に背くことは非常に多い．

〔打反锤〕dǎ fǎnchuí〔熟〕㊄たてつく；四川．〈怎么，他还在跟你们～哇？〉何だって，あいつはまだあんたたちにたてついているのか．

〔打反鼓〕dǎ fǎngǔ〔熟〕㊄話しても実行しない；北京．〈答应了人家就不能～〉承知したらほごにはできない．

〔打反拍球〕dǎ fǎnpāiqiú〔連〕㊕裏カット；卓球．

〔打饭〕dǎ fàn〔連〕(食堂へ行って)御飯を買う．〈我到食堂～，总有人在背后指指点点〉私が食堂へ行って御飯を買うと，いつもだれかが背後で指をさす．

〔打饭围〕dǎ fànwéi〔熟〕他人の家へ食事をよばれにいく．

〔打放〕dǎfàng〔動〕㊀放つ．発射する．〈这里先锋丘岳，又叫～火器〉こちら先鋒〔ぽう〕の丘岳は，また火器を打つよう命じた；（《水滸・80》）．

〔打飞〕dǎfēi〔動〕飛ばす．〈～他的帽子〉彼の帽子を飛ばす．

〔打飞翅ㄦ〕dǎ fēichìr〔熟〕㊄飛び去る；よく逃走に例える；北京．〈他早打了飞翅ㄦ了！〉彼はとっくに逃げてしまった．

〔打飞脚〕dǎ fēijiǎo〔熟〕①㊄飛ぶように走る．大急ぎで行く；湖南など．〈你～到卫生院请个郎中来！〉あなた大急ぎで衛生院に行って先生をお呼びして来てください．②㊀とびあがった足を手で打つ拳法〔ぽう〕の型の一つ．〈一时又打一路拳给他看，一时又打个飞脚给他看〉彼に拳法をひととおり見せたかと思うと，とびあがった足を手で打つ型を彼に見せた；（《兒女・16》）．

〔打飞食〕dǎ fēishí〔熟〕㊄ぼろいもうけをする．

〔打榧子〕dǎ fěizi〔連〕㊄指を鳴らす．指鳴らしをする；親指と薬指とを合わせ，薬指を親指の根元へ勢いよく落とす．

〔打分数〕dǎ fēnshù〔連〕(試験の)点数をつける．〈请你对这份试卷打个分数！〉この答案用紙に点数をつけてください．

〔打粉线〕dǎ fěnxiàn〔連〕チャコで線を引く．〈炕上两个丫头～，…〉オンドルの上では二人の小間使がチャコで線を引き，…；（《紅樓夢・28》）．

〔打风〕dǎ，fēng〔動〕①(マージャンで)親になる．②㊄風が吹く．＝'刮风'；㊥．③㊄大風が吹く．＝'刮大风'；㊣．

〔打疯杈〕dǎ fēngchà〔連〕わき芽をとめる．むだ枝を切る．

〔打凤〕dǎfèng〔動〕㊀わなをしかけて人を陥れる．〔～牢龙〕〔～捞龙〕〔成〕同上．㊀〈安排下～〉人を陥れるわなをしかけておく；（《元曲外・單刀會・3》）．

〔打伏击〕dǎ fújī〔熟〕伏兵を隠しておいて，敵を攻撃させる．

〔打浮湫〕dǎ fúqiū〔連〕㊄イヌかきで泳ぐ；湖南．

〔打斧头〕dǎ fǔtóu〔熟〕㊄他人が任せた金銭を横領する．ピンはねをする．うまい汁を吸う．＝'骑驴'，'揩油'；㊣．〈别信他的鬼话，三妹一定是叫他拿十块钱来的，他倒打起一半斧头了！〉彼のうそを信じてはいけない，三妹はきっと彼に10'元'の金を持たせてよこしたのに，彼は半分くすねたんだ．

〔打缚〕dǎfù〔動〕㊀縛り上げる．縛りつける．〈又去李鬼身边搜了那锭小银子，都～在包裹里〉さらに李鬼の懐からあの銀子をさぐり出し，いっしょに包みの中にしまって(包みの口を)縛った；（《水滸・43》）．

〔打腹稿〕dǎ fùgǎo〔連〕原稿の草案を心の中で作る．腹案を練る．㊙腹づもりをする．

〔打嘎叽腔〕dǎ gājīqiāng〔熟〕㊄軽口をたたく．軽い冗談をとばす．駄じゃれをとばす．〈说正经话，别～〉まじめな話をしなさい，軽口をたたくのはよしなさい．〈哪里有闲心～呢？〉戯言〔ざれごと〕など言う呑気〔のんき〕な気持ちなどありゃしない．

〔打尜尜ㄦ〕dǎ gágar〔連〕①㊄棒で卵型の木製の玉を打つ遊びをする；北京．②㊄正業につかず，ぶらぶら遊びまわる；北京．〈别整天满处ㄦ～去，干点ㄦ正经的〉一日じゅうあちこちぶらぶら遊び歩いていないで，もっとまっとうなことをやりなさい．

〔打盖ㄦ〕dǎ gàir〔連〕ふたをあける．

〔打干呵欠〕dǎ gānhēqiàn ＝'打干哈欠'〔熟〕㊄あくびをするふりをする；表面の冷淡さのたとえ．

〔打干净球ㄦ〕dǎ gānjìngqiúr〔熟〕㊀責任を回避して，自分を事件の外に置く；（《元曲・李逵負荊・2》）．

〔打干哕〕dǎ gānyue〔熟〕㊀(吐くものがないのに)吐きたくてげえげえいう．胸がむかつく．〈爬起来，坐被窝中，垂着头，只管打～〉起き上がって布団の上に座り，うつむいてしきりにげえげえいった；（《醒世・3》）．

〔打干〕dǎgàn〔動〕㊀(就職などの)運動をする，奔走する．

〔打钢印〕dǎ gāngyìn〔熟〕㊈空押し．

〔打杠子〕dǎ gàngzi〔熟〕①人の財物をだましとる．言い掛かりをつけてゆすり取る．弱みに付け込んで巻き上げる．＝'敲竹杠'〈打我的杠子〉私から金目のものをだましとる．②待ち伏せして略奪する．追いはぎをはたらく．＝'打闷棍'〔～的〕㊄旧時，待ち伏せて強盗をはたらく賊をいった；大きな困難・障害のたとえ；河北．㊀〈可没想到，一出门就碰上～〉思いもよらなかった，門を出るやいなや大きな障害にぶつかるなんて．③言付かった物をねこばばする．〈这是人家托你捎的东西，你可不要～〉これは他人があなたに言付けた

ものだから、ねこばばしてはいけない. ④人の邪魔をする. おしとどめる. 〈人家的事快成了, 你为什么～？〉人が事を成し遂げようというのに、きみはなぜ邪魔だてするのだ.

〔打高空〕 dǎ gāokōng 〔熟〕尾ひれをつけてうわさをする.

〔打高兴〕 dǎ gāoxìng 〔連〕㊐興味を起こす. 乗り気になる.

〔打高照〕 dǎ gāozhào 〔熟〕手を目のうえにかざして眺める.

〔打稿(ル・子)〕 dǎ, gǎo(r・zi) 〔動〕① 下書きを書く. ＝'打底子(～ル)' 〈他写信往往先打个稿〉彼は手紙を書くのに、よくさきに下書きを書く. ② 一応の意見を出す. 〈这件事情该怎么办, 你先打个稿吧〉この事はどうすべきなのか、まず一応の考えを出してください. ③ 考える. 画策する. 思いはかる. 心の中でひそかに考える. 〈他正在脑子里～还没有说出〉彼は考えている最中であり、まだ口には出していない. 〈腹中一路～〉腹の中で道すがら考えておりました; (《警世・24》).

〔打歌〕 dǎ, gē 〔動〕歌手が自分が吹き込んだレコードの宣伝をする.

〔打疙瘩〕 dǎ gēda 〔熟〕① さしつかえる. 障害になる. ② ㊄＝'打嗝顿①'; ㊄.

〔打嗝顿〕 dǎ gédùn 〔熟〕㊄ ① 言葉を中断する. 話がとぎれる; ㊄. 〈他心虚理亏, 谈话时吞吞吐吐总～〉あの人はおどおどして言うことに筋が通っておらず、話がしどろもどろで必ず途中でとぎれる. 〈可是一提到材料, 老书记沉吟不语, 打起嗝顿来〉しかし、ちょっと材料のことを持ち出すと、老書記はためらって口をきかず、話が中断した. ②＝'打嗝ル'; ㊄.

〔打嗝ル〕 dǎ, gér 〔動〕①げっぷがでる. ＝'嗳气'; 俗語. ② しゃっくりがでる. ＝'呃逆'; 俗語.

〔打格楞〕 dǎ gélèng 〔熟〕㊄話をつなげず、間を置く.

〔打格子〕 dǎ gézi 〔連〕罫を引き枠を作る.

〔打隔山炮〕 dǎ géshān pào 〔連〕山を隔てて大砲をうつ. ㊕ 1)話が中心をそれる. 2)その場で意見を言わないで、かげで議論する.

〔打个半死〕 dǎ ge bàn sǐ 〔熟〕打って半殺しにする. 半死半生にする. 〈我教恶霸～〉私は土地のごろつきに半殺しにされた.

〔打个不数〕 dǎ ge bù shù 〔熟〕㊄ ひどく殴る. つづけざまに殴る; 又㊐. ＝'打个不停' 〈他不打是不打, 一打就～〉彼は殴らなければ殴らないが、殴るとひどく殴る.

〔打个沉ル〕 dǎ ge chénr(又)dǎ ge chìr 〔熟〕㊄ ① しばらくやめる; 北京. ② しばらく間をおく. 時間が少したつ; 北京. 〈你先去, ～再来！〉きみ行って、しばらくしてから来なさい.

〔打个迟ル〕 dǎ ge chír ㊄＝'打个沉ル②'; 東北. 〈他～, 然后笑嘻嘻地走进来〉彼はしばらく間をおき、それからにこにこしながら入ってきた.

〔打个蹬〕 dǎ ge dēng 〔熟〕しばらくする. ちょっとの間をおく. 〈请你不要急躁, ～我就修理好了〉いらいらなさるな, しばらくしたら私がちゃんと修理しますから.

〔打个烂羊头〕 dǎ ge lànyángtóu 〔熟〕㊐殴って腐ってただれたヒツジの頭同然にする; 激しく殴ることの形容. 〈他有本事当着爷～〉あちらはおまえ様を前にして、(その者を)めった打ちにして、腐ってただれたヒツジの頭同然にしてみせるだけの腕前をもっています; (《紅樓夢・65》).

〔打个冷〕 dǎ ge lěng 〔熟〕㊄ くるりと回る. 一回りする; ㊄.

〔打个满天星〕 dǎ ge mǎntiānxīng 〔熟〕㊐殴られて目から火が出る. 〈叉开五指, 去阎婆脸上只一掌, ～〉五本の指を広げて、閻婆惜の顔を一発殴っただけで、目から火がでた; (《水滸・21》).

〔打个喷嚏二百岁〕 dǎ ge pēntì èrbǎi suì 〔諺〕(子どもが)くしゃみをすれば2百歳まで生きるというしるし; 《通俗常言疏証・年歯》には「今人、小児のくしゃみをするものを見れば、240歳をもって祝う」とある.

〔打个(腰)站ル〕 dǎ ge (yāo)zhànr 〔熟〕(中途で)ひとやすみする. 〈～就再做吧！〉ひとやすみしてからやりましょう.

〔打跟头〕 dǎ gēntou 〔連〕① もんどり打って倒れる. ② とんぼをきる. 宙返りする. ＝'翻跟头' ③ 苦い経験をする.

〔打哏ル〕 dǎgénr 〔動〕㊄ 邪魔をする. 遮る. 阻む. 抵抗する; 東北. 〈你提的条件我绝不～〉きみの出した条件には私は決してけちはつけない.

〔打更〕 dǎ, gēng(旧) dǎ, jīng 〔動〕(夜回りが拍子木を打って)時を知らせる. 夜回りをする. 〔～的〕〔～下夜的〕夜回り. 夜警.

〔打哽〕 dǎ, gěng 〔動〕㊄ のどを詰まらせる. 嗚咽する. むせび泣く. 〈他讲到这里, 不禁打起哽来〉彼はここまで話すと、耐えきれずに声を詰まらせた.

〔打功〕 dǎgōng 〔名〕㊓立ち回り.

〔打恭〕 dǎ, gōng ＝'打躬' 〈三个人向上～, 文大人立起身来〉3人が文長官に礼をすると、長官は立ち上がりました; (《三俠・47》). 〈一面～, 谢不释口, …〉お辞儀をしてさかんに礼を述べ、…; (《紅樓夢・3》). 〈李智、黄四向伯爵打了恭, 又～, 到黄昏时分, 就告辞去了〉李智と黄四は伯爵に何度もお辞儀をして、日暮れ時になると、いとまを告げて帰った; (《金瓶梅・46》).

〔打躬〕 dǎ, gōng 〔動〕㊐ 上半身をまげて礼をする. お辞儀をする. 〈打一躬〉同上を行う. 〈频频向来宾～〉しきりに来賓にお辞儀をする. 〈座旁打了躬〉座席のそばでお辞儀をした; (《兒女・30》). 〈西门庆连忙～〉西門慶は急いでお辞儀をした; (《金瓶梅・72》). 〔～作揖〕〔成〕両手を前でこまねき腰をかがめてお辞儀する. または懇請する態度. ㊕素直に服従する. またよろしくお願いするという意を表す.

〔打工〕 dǎgōng 〔動〕㊄ (雇われて)労働に従事する, 仕事をする; ㊄など. 〈～糊口〉雇われ仕事をして糊口をしのぐ. 〈他从小就给财主家～〉彼は小さい時から金持ちの家で奉公していた.

〔打工夫〕 dǎ gōngfu ＝'打功夫' 〔連〕㊄ 武術を修練する; ㊄.

〔打公番〕 dǎ gōngfān 〔連〕㊐ '公番'をする; '公番'は賭博の一種で、ルールに従ってさいころの点数を競う. ＝'赶羊', '赶老羊' ■次例は異本によっては'赶羊'とする. 〈别的又有几家在当地下大桌上～〉ほかの者はまた数人で床に置かれた大きな卓で'公番'をしています; (《紅樓夢・75》).

〔打公骂婆〕 dǎ gōng mà pó 〔成〕しゅうとを打ち、しゅうとめを悪く言う; 悪い嫁の言動を指していう.

〔打拱〕 dǎ, gǒng 〔動〕手を互いにさし違いに合わせてお辞儀をする.

〔打供〕 dǎgòng 〔動〕祖先、あるいは神仏にお供えをする. 〔～太保〕㊐お寺の中で線香や供物をつかさどる和尚. 例〈小可是泰安州岳庙里～〉手前は泰安州嶽廟の坊主です; (《水滸・39》).

〔打勾〕 dǎ, gōu 〔動〕① '√'をつける. 1)チェックするとき. 2)あっている、または答案が正しいとき. 3)抹消するとき. ② ㊐購入する. 買い入れる. ＝'打购'

〔打狗〕 dǎ gǒu 〔連〕イヌを打つ. 〔～看主人面〕〔諺〕イヌを殴ろうとしても、その飼い主の顔をたてなければならぬので殴るのをやめる. ㊕手先や相手の使用人などを殴ったり、ののしったりしようとしても、主人の顔を案じてそれをするわけにはいかない. ＝'不看僧面看佛面'; (《照世盃》). 例〈～, 不要给人下不了台〉その主人の顔も案じて、一応顔をたててやらなくてはならないんだよ. 〔～欺主〕〔成〕イヌを打って、その実は主人を侮辱すること.

〔打估〕 dǎgū 〔動〕㊄ ① 謎をとく; ㊄. ② 謎をかける; ㊄.

〔打箍〕 dǎgū 〔連〕たが状のものでしめる. がたをかける.

〔打咕〕 dǎgū 〔動〕㊄ ① 言い争う. ＝'争吵' ②(遠慮して)断る; 天津. ☞次項

〔打咕〕 dǎgu 〔動〕① ふざける. はしゃぎまわる. わいわい騒ぐ. ② けんかする. ☞前項

〔打咕噜〕 dǎ gūlū 〔連〕ごろごろ・ぐうぐうという音をたてる; '咕噜'は擬音語.

〔打谷〕 dǎ, gǔ 〔動〕脱穀する. 〔～场〕脱穀場. 〔～机〕脱穀機.

〔打鼓〕 dǎ gǔ 〔連〕太鼓を打つ. 〈～乐〉楽器を打ち鳴らす; (《古今・19》). 〔動〕(dǎ, gǔ) ㊄ ① 驚いて胸がどきどきする. 恐れてびくびくする. 不安でびくびくする; 北京. 〈为这件事, 他心里直～〉このことのために彼は心の中でずっとびくびくしている. 〈祥子心中打开了鼓, 可是不便细问〉祥子はどきどきして心が落ち着かなかったが, 詳しく尋ねるわけにもいかなかった. ② ばらばらである; 北京. 〈那把旧伞早打了鼓了〉あの古い傘はとっくにぼろぼろになってしまった. 〈他那把骨头早打了鼓了〉彼は疲れてくたくただ. ③ 死んですでに久しい; 北京. 〈他早～了〉彼はとっくに死んでしまった.

〔打鼓(ル)〕 dǎ, gǔ(r) 〔動〕㊄ 気持ちをはりつめる.

〔打鼓ル〕 dǎgǔr ＝'打鼓ル的', '打鼓ル挑子' 〔名〕㊐古物買い; 諸道具を買うのに、天びん棒を担ぎ、左手に豆太鼓を持ち、これをたたきながら街を呼び歩いた.

〔打固〕 dǎgù 〔動〕打ち固める. 〈～砂子〉砂を打ち固める.

〔打瓜〕 dǎguā 〔名〕採種用のスイカ. 〔動〕㊄ 売れ残りの品を一人の人にまとめて売る、または一人でまとめて買う; 四川. 〈哪个来～, 还剩一点, 相因卖〉だれか買わないか、まだ少し残ってるよ、安くするよ. 〈嫩萝卜, ～卖, 两分钱一斤！〉やわらかいダイコンだよ、売れ残りだから1'斤'2'分'だ. 〔連〕(dǎ guā) ウリを割る.

〔打瓜子〕 dǎ guāzǐ 〔熟〕㊐子どもが遊戯をして負けた者のひじを両手でたたくこと. 〈我合你赢～〉あなたに勝ったのでひじをたたくよ; (《醒世・75》).

〔打卦〕 dǎ, guà 〔動〕① 占う. 卦をたてる. 〈打了好卦〉よい卦が出た. 〈若说那外头测字～的, 是不中用的〉そうした外の文字占いや八卦見についていえば、どうも役にたたないようです; (《紅樓夢・14》). 〔～婆〕㊄巫女. ㊕おしゃべり; 四川. ② ㊄目的もなくぶらぶらしている; 北京. 〈别没事满处ル～去〉仕事もなくあちこちぶらぶらしてるんじゃないぞ. ③ ㊄物がばらばらに投げ置かれている; 北京. 〈码好了它, 别这么～〉それをちゃんと積み上げなさい、こんなにばらばらに置かないで. ④ ㊄損ねる. 壊す. 荒らす; 北京. 〈那把伞早～了〉あの傘はとっくに壊してしまった. ⑤ ㊄死ぬ; 死んで長い間たった場合; 北京. 〈那人～了好几年了〉あの人が死んで何年にもなる. ⑥ ㊄冗談を言う. からかう; 北京, 又㊐. 〈别拿这人们～！〉この人たちをからかうな. 〈我说个笑话给姨妈解闷ル, 姨妈反倒弄我打起卦来了〉笑い話をして叔母様に憂さを晴らしてあげようとしたら、叔母様はかえって私のことをからかったりする; (《紅樓夢・99》).

〔打乖〕 dǎguāi 〔動〕㊐手練手管を弄する. 小細工を弄する. 〈隐僻处直是会～〉人の知らないところで巧みに手練手管を弄する; (《張

協狀元戲文»).

[打拐] dǎguǎi 〔動〕(方) 財物を横領する；[河南]. 〈佃户们不敢无法无天地随便～〉小作人たちはきまりを無視して、かってに物を横領することなどできません.

[打怪] dǎguài 〔動〕(旧) 不思議に思う. 〈失惊～〉びっくりし、不思議に思う.

[打关斗] dǎ guāndǒu 〔連〕(方) とんぼを切る. もんどりうって転がる. ＝'翻跟头', '翻筋斗'；(匹).

[打关节] dǎ guānjié 〔熟〕(旧) 賄賂を使ってひそかに頼みこむ. コネを使う. 情実で頼みこむ. コネをつける. 買収する. 〈难道安老爷那样个正气人, 还肯找个熟人给儿子～不成？〉安老爺のような筋をお通しになる方が、息子のために知人に頼み込んだりいたしましょうか；(«兒女·34»). 〈朱同自央人去知县处～〉朱同は人に頼んで知事の所へ運動に行ってもらった；(«水浒·51»).

[打官防] dǎ guānfáng 〔連〕(旧) 訴えを起こす.

[打官话] dǎ guānhuà 〔熟〕① '官话①'を話す. ② もったいぶった口のきき方をする. 〈他还没学会～〉彼にはまだもったいをつけて話すことはできない. ③ 役人社会の言葉で話す. ④ 官僚的なものの言い方をする. 役人ふうの言葉で話す. ⑤ 上べだけの言葉遣いをする. 〈老爷太太装模做样地跟我尽～〉だんな様と奥様はいつも私に対してわざと上べだけの言葉遣いをする.

[打官铺] dǎguānpù 〔熟〕(旧) 臨時に寝る場所に寝具をしく. 臨時につくった場所で寝る.

[打官腔(儿)] dǎ guānqiāng(r) 〔熟〕① 官吏言葉で話す. ② 役人口調で言う. 切り口上で言う. もったいぶった調子で言う. 格好をつけて言う. 〈这事本不难办, 他却跟我～〉たいしたことでもないのに彼は私にもったいぶった調子で言う. 〈'没有亲戚朋友住在这里？'白巡长打着官腔问〉「ここに住んでいる親戚や友人はいないのかね」と白'巡长'はもったいぶった調子で尋ねた. ③ (規則·法律·制度·手続きなどをたてにとって)他人を責めたり責任のがれをする, 文句をつける.

[打官司] dǎ guānsi 〔熟〕訴えを起こす. 〈我就教你跟他～！〉私があなたに彼を告訴させるんだ. 〈不讲武的, 讲文的, 登报纸, ～, 凶！〉武によらないで文によったり、新聞に載せたり、訴え出たり、ひどいこった. 〈她便袅袅婷婷朝上跪倒, 是一个久惯～的样儿〉彼女はしとやかにお上に対しひざまずき、久しく裁判をやりなれたようすでした；(«三俠·7»). 〈不争放你了, 却打没对头官司〉もしもおまえを放したら相手のない訴訟を起こすことになる；(«醒世·33»). 〈我却难保你们～要子〉訴えごとの証人になることはできないよ；(«金瓶梅·9»).

[打官诉] dǎ guānsù 〔熟〕訴訟を起こす. 〈靠～发财〉訴訟を起こして金をもうける.

[打馆] dǎ, guǎn 〔動〕(方) 戸口を閉じる；[安徽]. 〈黄家溪家家户户打了馆〉黄家溪の家々は戸口を閉ざした.

[打光棍(儿)] dǎ guānggùn(r) 〔熟〕(男が)独り者で暮らす. 独身で暮らす. (男性が)やもめ暮らしをする. 〈老～可受不了〉いつまでも独身ではたまらない. 〈干咱们这行儿的就得它妈的打一辈子～！〉われわれがこの仕事をしているかぎり、一生結婚なんかできないんだ.

[打光头] dǎ guāngtóu 〔熟〕撃ち方がへたで、一つもあたらない. 〈他刀杀得准, 枪却不行, ～〉彼は刃物で切るのは正確だが、銃はだめでぜんぜんあたらない.

[打广] dǎ, guǎng 〔動〕(方) 湖北省·湖南省に行く; '广'は湖北省と湖南省をさす. (喩) 家を出て遠くに行き世間を見る；[四川]. 〈他是打过广的, 所见的女人, 岂少也哉〉彼は世間を歩いたことがあり、会った女もずいぶん多い.

[打广子] dǎ guǎngzi 〔熟〕(方) ① ひまつぶしに遊山する. ぶらつく；[四川]. 〈莫到别处去～, 早点回来吃饭〉いろいろな所をぶらつかずに、早めに帰ってきて食事をしなさい. ② 雑談する；[四川]. 〈在跟代表些～, 咬耳朵〉代表の人たちと世間話をしたり、ひそひそ話をしたりする.

[打鬼] dǎ guǐ 〔連〕悪神を退治する. 厄払いをする. 〔～净净〕(旧) ひっそりとしているさま. 例〈二人随后也人里面去, 只见～的一座数落花园〉二人もすぐさま中に入ると、ひっそりとした花園が目に入ります；(«古今·24»). 〔名〕(dǎguǐ) ＝'跳布扎'

[打鬼算盘] dǎ guǐsuànpán 〔連〕よからぬ考えを起こす. 腹黒い計画をする. 悪だくみをする.

[打瘪瘪] dǎ guìguì(又)dǎ wēiwēi 〔連〕(旧) 大人数で力を入れるとき、大声で気勢をあげる.

[打滚(儿)] dǎ, gǔn(r) 〔動〕① ころころ転がる. 転げる. 〈这边的地真软和, 真想躺在上边打个滚儿〉こちらの畑はほんとうに柔らかで、横になって転げてみたいくらいだ. 〈你不记得从前我们在上面打青草滚？〉昔、ぼくらがこの青草の上を転げまわったこと覚えているかい. 〔～撒泼〕〔成〕1) 地べたを転げまわって泣きわめく. 例〈坐在地下, 就～〉地べたに座ると、のたうちまわって泣きわめいた；(«金瓶梅·75»). 2) 暴れまわる. ② 浮沈を重ねる. 〈在这行里～二十多年, 多少有些经验〉この商売で20年余り浮沈を重ねたんだから、多少の経験はある.

[打棍子] dǎ gùnzi 〔連〕こん棒をふるう. (喩) (罪名をでっちあげて)人を攻撃する；ある意見に対し、徹底的に批判し、抹殺するというやり方. 〈乱～〉やたらに人を攻撃する. 〈但愿他在那儿不再乱～才好〉どうぞ、彼がそこでまたむやみに他人を攻撃しませんように. 〈我们反对简单粗暴的～〉われわれはある意見に対し、ただ独断的に徹底的に批判し、それを抹殺しようとするやり方に反対する.

[打锅] dǎguō 〔動〕(旧) 火をおこす. 〈歇息了一会, 又央隔壁的小厮买了些菜, ～做饭〉しばらく休むと、また隣の小間使にお菜を買ってきてくれるように頼み、火をおこして御飯を炊いた；(«負曝·2»).

[打掴] dǎguó 〔動〕(旧) びんたを食らわす.

[打国技] dǎ guójì 〔熟〕(方) 拳を打つ；(匹).

[打裹腿] dǎ guǒtui 〔連〕ゲートルを巻く.

[打过] dǎguò 〔動〕① (関所を)通り越す. ＝'打过关' ② 攻めていく. ③ (旧) つきぬける. 吹きぬける. 貫く.

[打过门] dǎ guòmén 〔熟〕(方) 本質的な問題を避ける.

[打过堂儿] dǎ guòtángr 〔熟〕(方) (数か所の水たまりの水が増え)つながって一面(の広い水たまり)になる；[北京]. 〈雨可真大, 院子里的水都～了〉雨がほんとうにひどく、庭の水たまりがすっかりつながって一面の水になってしまった.

[打过膛儿] dǎ guòtángr 〔熟〕(方) 身体を突き抜く；[北京]. 〈子弹从耳朵眼儿进去, 打了个过膛儿又出去了〉弾丸が耳の穴から入り、頭を貫通してまた出て行った.

[打哈哈] dǎ hāha 〔熟〕① はっはっと笑う. 大笑いをする. 〈打了一串哈哈〉続けてはっはっと笑った. ② (方) 冗談を言う. ふざける. からかう. ざれ事にする. まじめに人に回答しない. いいかげんにお茶を濁す；[北京], [东北], 又(旧). 〈别拿我～！〉私をからかうのはよしてくれ. 〈这是正经事, 咱们可别～！〉これはまじめなことなんだから、ふざけっこなしだ. 〈别拿自己的命～〉自分の命をかりそめにしてはいけない. 〈尽和别人～〉きわめて他人にふまじめである. 〈人多了, 尽～, 耽误正事〉人が多くなってみなふざけて仕事を誤った. 〈你别先～, 弄得好, 你我都有好处〉きみは最初にふざけちゃいけない. ちゃんとやればきみも私も利益がある.

[打哈欠] dǎ hāqian 〔連〕あくびをする. ＝'打呵欠' 〈不停地～〉しきりにあくびをする. 〈累得直～〉疲れてしきりにあくびをする. 〈打了一个哈欠〉一つあくびをした.

[打哈式] dǎ hāshi ＝'打哈失' 〔連〕(方) あくびをする.

[打哈息] dǎ hāxī 〔連〕あくびをする. 〈困了 ～〉眠くなったので、あくびをした.

[打骸垢] dǎ háigòu 〔熟〕(旧) (驚きや恐怖などで)身震いする. 戦慄する. 〈吓得清风脚软跌跟头, 明月腰酥～, 那两个魂飞魄散〉驚いて清風は足がなえてもんどりを打ち、明月は腰に力がなく戦慄し、二人は気を失わんばかり；(«西遊·25»).

[打憨] dǎhān 〔動〕(方) 打ち殺す；[河南]. 〈二海跟三海当场就～了〉二海と三海はその場で打ち殺された.

[打鼾] dǎ, hān 〔動〕いびきをかく. 〈一躺下就～〉横になるとすぐにいびきをかく. 〈他已经呼呼地打起鼾来〉彼はすでにすうすうといびきをかき始めた. 〈闻隔壁～之声〉隣でいびきが聞こえた；(«京本·14»).

[打寒] dǎ, hán 〔動〕(方) おこりで震えをおこす. マラリアにかかる；又(旧). 〈妈妈便气了一场病, 打了寒, 睡在炕上半个月〉おふくろは腹だちから病気になり、おこりで震えをおこし、オンドルの上で半月寝ている；(«金瓶梅·58»).

[打寒颤] dǎ hánchàn 〔連〕(旧) がたがた震える. 身震いする. ＝'打寒战'

[打寒噤] dǎ hánjìn 〔連〕(寒さや恐怖などで)ぶるぶる震える. 〈一股冷气袭来, 不禁浑身～〉寒気に襲われて、思わず全身に寒気が走った. 〈千斤铁臂敢相持, 好汉逢他～〉千'斤'の鉄臂に、あえて伍するを得ん、好漢も彼に出会わば震え出す；(«古今·39»).

[打寒森] dǎ hánsēn 〔連〕ぶるぶる震える.

[打寒战] dǎ hánzhàn 〔連〕恐怖や寒さによって身震いする. 〈孙三老汉激凌打个寒战〉孫三老人は驚かされて、身震いした.

[打罕] dǎhǎn 〔動〕(旧) いぶかる. 不思議に思う.

[打喊路] dǎ hǎnlù ＝'打喊露' 〔熟〕(方) あくびをする；(匹).

[打汉子] dǎ hànzi 〔熟〕(旧) 間男をする. ＝'偷汉子' 〈终不然还去～？〉まさかまた男と楽しみにいくとは；(«古今·1»).

[打夯] dǎ, hāng 〔動〕地突きをする. 地固めをする. 胴突きをする. 〈～声和抬土吆喝声混成一片〉よいとまけの掛け声と土運びの掛け声が一緒に入り交じっている. 〔名〕(dǎhāng) ① 地面の突き固め. 地突き. 〔～歌(儿)〕地突き歌. ② 機 杭突き. 〔～机〕杭打機.

[打号儿] dǎ háor 〔連〕呼び声をあげる.

[打号] dǎ hào 〔連〕番号·記号·標識などをつける. 〔～槌〕機 極印槌. 〔～器〕機 極印器.

[打号子] dǎ hàozi 〔連〕大勢の労働者が働くときに声をそろえてよいしょよいしょなどという掛け声をかける.

[打呵呵] dǎ hēhē (旧)＝'打哈哈①'

[打呵欠] dǎ hēqian ＝'打哈欠'

[打禾] dǎ, hé 〔動〕(方) 稲束をたたいてもみを落とす.

[打合] dǎhé 〔動〕(旧) ① 人に頼んで共に仕事をする. ＝'邀人合作'

<次日, 便去～个量酒的人>翌日、酒を売る人を頼みに行った. ② ひっぱりこむ. 誘いこむ. <过迁性喜游荡, 就有一班浮浪子弟引诱～>過遷は根っからの遊び好きであったので、彼を仲間に誘ってはよからぬことをする放蕩者の息子たちがいた;(《醒世·17》). <顾三郎一伙, 尝来～我去贩卖私盐>顧三郎一派は、以前おれを仲間に引き入れて塩の密売をやったことがあった;(《古今·21》).

[打合后] dǎ héhòu 〔連〕(方) 後衛をつとめる;[四川]. <～的是第四路同志军>後衛は第4路軍同志だ.

[打合声] dǎ héshēng ＝'打和声' 〔連〕(方) 相づちを打つ. 助け船を出す;[四川]. <显然全体都在跟冯大生～>明らかに全体の者が馮大生を弁護していた.

[打和] dǎhé 〔動〕(白) ①＝'打合' ②準備する.

[打和哄] dǎ héhòng 〔連〕(白) 冗談を言う.

[打和儿] dǎhér 〔動〕(白) 和解させる. <他反在其中周旋～>かえって彼は中に入って仲直りの仲裁役を買って出た;(《三侠·51》).

[打荷包] dǎ hébāo 〔連〕(方) 財布を盗む;[広]. <后来就来香港做扒手, ～百无一失>その後、香港にやって来てすりを働いたが、財布をすり取ることにかけては百に一度の失敗もなかった.

[打河漩儿] dǎ héxuánr 〔連〕(方) 泳ぐ;[山西].

[打喝] dǎhè 〔動〕① (方) 脅して財物をとる;[山西]. <明白是想发横财, ～人>不正な財を蓄えたり、脅して財物をとろうと思っていることがわかった. ② (白) どなりつける. 一喝する.

[打赫赫] dǎ hèhè (白)＝'打嚇嚇'／'打暗号'

[打黑枪] dǎ hēiqiāng 〔熟〕人が警戒していない時にこっそり銃でねらい撃ちする;暗殺など.

[打很] dǎhěn 〔動〕(白) 殴り合いのけんかをする. 大勢でけんかをする. <讲到买几片子瓦, 也不值得～也似价的去这么一大群>かわらを何枚か買うのに何もよってたかって大勢で行くまでもない;(《兒女·32》).

[打狠儿] dǎhěnr 〔動〕(方) むきになる. きっとなる;[北京]. <他有点儿发急, 抓着桌子～>彼はいささか焦ってテーブルをつかみ、きっとなった.

[打哼哼] dǎ hēngheng 〔連〕呻吟する. (つらくて鼻声で)うめく. <我们家那口子又懒又馋, 小病不大, 爱～, 总想吃点好的>うちの人はなまけ者で、口がいやしく、軽い病気でもうめき声を出し、いつでもおいしいものを食べたがる.

[打横] dǎhéng 〔動〕(方) 横にする;置いたり、寝たりする場合;[広].

[打横(儿)] dǎhéng(r) 〔動〕① 横に腰をおろす. 下座につく. 末席に座る. <他俩脸儿对脸儿喝酒, 我们俩～陪着>彼ら二人は差し向かいで酒を飲み、我々二人はそばでつきあっている. <找了一个座, 包公坐在正面, 包兴～>座る所を見つけて、上席に包公が座り、包興は末席に座りました;(《三侠·3》). <一面又拉了香菱玉钏儿二人～>その一方、香菱と玉釧を引っ張ってきて末席に座る;(《紅樓夢·62》). <武大叫妇人坐了主位, 武松对席, 武大～>武大は女を主人の席に座らせ、武松がその向かい側、武大は横手に座った;(《水滸·24》). ② (方) 横になっている. (縦に並んで寝ている所に)横に寝る;[北京]. <他～躺在大娘的身后边>彼はおばさんの後ろで横になっている. <四个人在一张床上～睡>4人がひとつのベッドの上で横になって寝る. <你们仨并板儿睡, 我在你们脚底下～>きみたち3人は並んで寝てくれ、おれはきみたちの足もとで横になるから. ③ 旧時代の北京旗人の礼で、直立不動の姿勢で目を合わせる;同輩の間で用いる. ④ (方) 体を傾ける;その人に面と向かわない;[北京]. <这小子走到我面前一～, 假装儿没有看见我>こいつおれの目の前まで来たら横を向いて見なかったふりをした. <他说完话一～走了>彼は話し終わったらそっぽを向いて行ってしまった. ⑤ (方) 阻止する. 邪魔だてする. ＝'挡横儿';[北京]、[東北]. <大伙都同意, 你别～!>みんなが賛成しているのだから、おまえは邪魔だてするな.

[打横炮] dǎ héngpào 〔熟〕① むちゃな話をする. ② 横やりを入れる. 本筋でないことを問題にして、ごたごたを起こす. 正常な進行を妨害する. ③ 目標を定めずに攻撃する.

[打横心] dǎ héngxīn 〔熟〕(情をかなぐり捨てて)心を決める. ままよとばかり覚悟する.

[打横嚟] dǎhènglái 〔動〕(方) 没義道なことをする;[広].

[打红围] dǎ hóngwéi 〔熟〕(方) 野獣を取り囲んで捕まえる.

[打哄] dǎhòng 〔動〕① からかう. やじる. 騒ぎたてる. ふざける. <不可出去三瓦两舍～>花街に出てばか騒ぎをしてはいけない;(《水滸·61》). <我对你不是～, 你且试听一弄>私はあなたに冗談を言っているわけではない、まず試みに一曲ききなさい;(《董西廂·4》). ② (白) ごまかす. <你在这里～, 做哑装聋>今さらごまかして知らんぷりをするでない;(《金瓶梅·86》). ③ (白) 集団に加わる. まぎれ込む. <孙二娘、顾大嫂两个, 穿了些腌腌臜臜衣服, 各提着个饭罐, 随着一般送饭的妇人, ～入去>孫二娘と顧大嫂の二人はきたならしい服を着て、それぞれ'饭罐'〔御飯を運ぶための箱〕を一つずつ持って、ふつうの飯運びの女たちの中にまぎれ込んだ;(《水滸·80》).

[打齁] dǎhōu 〔動〕(白) いびきをかく. ＝'打鼾' <走进堂中, 只听得～之声, 如霹雳一般的响>部屋に入っていくと、かみなりのようないびきの音が聞こえた;(《古今·21》).

[打呼] dǎ, hū 〔動〕(方) ① ぐうぐういびきをかく. <开门不听听外面～的没有哇?>門を開けるのに外でいびきをかいているのがいるかどうかわからないのか. ② ごうごう・ぶんぶんうなる.

[打呼噜] dǎ hūlū ＝'打呼②' ☞[次項]

[打呼噜] dǎ hūlu ＝'打呼①' <今儿个他可累坏了, 一沾枕头就～了>今日、彼はすっかり疲れ果て、まくらにつくとすぐいびきをかいた. <有的战士走乏了, 靠在墙上～>ある兵士は歩き疲れ、壁によりかかっていびきをかいている. <大娘把眼一闭, 就轻轻地打起呼噜来>おばさんは目をとじるやいなや、軽くいびきをかき始めた. ☞[前項]

[打呼哨(儿)] dǎ hūshào(r) 〔連〕口笛をふいて合図する. ＝'打胡哨'

[打忽忽悠儿] dǎ hūhūyōur ＝'打呼呼悠儿' 〔連〕(枝などに手をかけて)ぶら下がり、体を前後に振る.

[打忽闪] dǎ hūshǎn 〔熟〕(方) 稲妻が走る. ＝'打闪'

[打糊噜语儿] dǎ húluyǔr 〔熟〕(方) しどろもどろに話す. 面と向かわず、はっきりしない言い方をする;[東北]. <他直～, 满脸通红汗直出, …>彼はすっかりしどろもどろになり、顔を真っ赤にして、ひたすら脂汗を流し、….

[打胡乱说] dǎ húluàn shuō 〔熟〕(方) ① 病気でうわ言をいう;[四川]. <你烧得～的>熱にうなされてうわ言をいった. ② (方) でたらめを言う. ＝'胡说';[四川].

[打胡哨] dǎ húshào ＝'打唿哨' 〔連〕(白) 口笛で合図する. 呼び子の笛を吹く. <忙走出门, 口中打个胡哨, 便有七八个做公的走将拢来>急いで門を出て口笛で合図をすると、すぐにその筋の者が7, 8人集まってきます;(《二拍·5》).

[打虎] dǎhǔ 〔動〕① トラを殴る. トラを殺す. トラを退治する. <武松在景阳冈～>武松が景陽岡でトラを退治した. [～不成, 反被虎伤] 〔諺〕トラ退治に失敗すればトラに傷つけられる. (転) 悪人を生かしておくと悪人に害される;《説岳全伝·13》には'打虎不着, 反被虎伤'とある. [～还得亲兄弟] 〔諺〕トラを退治するには本当の兄弟でなければならない. (転) 仕事をするには信用できる人を使わなければならない;'上阵须教子弟兵'あるいは'上阵须教父子兵'〔前線で戦うには子弟または親子の兵隊でなければならない〕と続くこともある;(《西遊·81》). ② 自分の妻や娘を人の嫁にして、財産をだまし取って逃げる. 替え玉を使ったり道具類や貴重品を持ち逃げする. 結婚詐欺を働く. つつもたせをする. [～放鹰] 〔成〕同上. ③ (白)＝'打罗罗';'射虎'ともいう.

[打虎头儿] dǎ hǔtóur ＝'打包脑儿'

[打花] dǎhuā 〔動〕① (方) (人や物を)まぜてある組織をつくる;[四川]. <是～了编排的, 先进社跟后进社的干部互相掺和>まぜこぜで編成したもので、進んだところと後れたところの幹部がまざってしまった. ②(dǎ, huā) (方)＝'开花' ③ (白) からかう. なぶる. ＝'打趣' ④ (白) うずまく. ＝'打旋涡' 〔連〕(dǎ huā) (白) 花を摘む. 花を採る. 花を採取する. <各把大蒲篓来, 寻张公～>おのおのガマ(蒲)で編んだ大きなかごを持って、花を摘ませてもらいに張公をたずねた;(《古今·33》).

[打花胡哨(儿)] dǎ huāhúshào(r) 〔熟〕① 口先だけのうまいことを言う. いいかげんにあしらう. 歯の浮くようなきれい事を言う. その場をうまくつくろうだけのうそを言う. 実のない話をする. <要说实话, 别～>ほんとうの話をしなければいけない、その場をとりつくろううまい話をしてはいけない. <他打了个花胡哨, 一扭身就走了>彼はおざなりなことを言うと、身を翻して立ち去った. ② 冗談を言う. 軽口をたたいて人をからかう. お世辞を言ってご機嫌をとる. <年轻人喜欢在一起打个花胡哨>若者はいっしょに集まって冗談を言うのが好きだ. <他必定也是要来打个花胡哨>あの方もきっとやって来て如才なくふるまうだろう;(《紅樓夢·35》).

[打花会] dǎ huāhuì 〔連〕賭場を開く.

[打花脸儿] dǎ huāliǎnr 〔連〕隈取りをする.

[打花舌儿] dǎ huāshér 〔熟〕(方) ① 舌先が震える音を出す;[北京]. ② うまい言葉を遣ってこびへつらう;[北京]. <甭上我跟前儿来～>私の目の前にきてうまい言葉を遣ってこびへつらうな.

[打滑] dǎ, huá 〔動〕(方) 滑る. 滑って足もとが定まらない;[河南]. <～空转>滑ってから回りする. <正说着, 那马后腿打了个滑>話していると、そのウマは後ろ足を滑らせた. <大雪纷纷下, 我走路脚～>大雪がしきりに降り、私は歩くのに足もとが滑る. 〔名〕(dǎhuá) (機) 滑り. 滑動.

[打滑擦] dǎ huácā 〔熟〕(白) ① 道が滑って歩きにくい. ② こっそりと出て行く.

[打滑哧溜儿] dǎ huáchīliūr 〔動〕(方) (水面や斜面を)滑走する;[東北]. <挑着水桶～, 一个仰巴叉, 把饺子汤都洒在小河沟里>おけをかついですべっていたが、あお向けにすてんとひっくり返って、水ギョーザをすべて小川の中にばらまいてしまった.

[打滑溜] dǎ huáliu 〔熟〕① 滑る. ② なでる. つるつるにする.

[打滑儿] dǎ, huár (方)＝'打滑〔動〕';[東北].

[打滑达] dǎ huátà ＝'打滑遢' 〔熟〕(方) (道などが)滑って歩きにくい、滑って立っていられない;(閩), 又(白).

[打化] dǎhuà 〔動〕(白) 坊さんがお金や物をもらう. 托鉢する. ＝'化缘'

[打划] dǎhuà 〔助動〕(方)(…する)つもりである；〔山西〕. 〈你这一趟～上哪去？〉おまえは今回どこに行くつもりだ. 〈要是～在这里吃饭，可要抬得好〉もしここで飯を食べるつもりなら、しっかり運ばなくちゃいけないよ.

[打话] dǎ, huà 〔動〕① (方)話す. 語り合う；又(白). 〈他们边走边打着话〉彼らは歩きながら話している. 〈听了也不～，…〉聞いても返事もせずに、…；(«水滸・55»). 〈张飞见了，更不～，直取于禁〉張飛はそれを見て、なおさら何も言わず、ひたすら口をつぐんでいた；(«三國・11»). 〈请将军～〉どうか将軍お話しください；(«王西厢・2・楔子»). ② (白)あいさつをする. 声をかける. ＝'搭话' 〈进门也不～〉門を入るのにも声をかけようとしない；(«紅樓夢・103»). ③ (白)(事前にある事柄、ある問題についてあらかじめ)伝える, 知らせる. 〈偶然在朋友前露了此意，那下首该贡的秀才，就来～要他让贡〉たまたま友達の前でその気持ちをもらしますと、その次に貢生に選ばれる番になっていた秀才が彼にゆずってもらいたいといってまいりました；(«警世・18»). ④ (白)(陣中において)名のりをあげる. 〈那个敢厮杀的出去～？〉我と思わん者は進み出て名のりをあげよ；(«水滸・88»). 〈不～便战〉名のりもあげずに(いきなり)戦う；(«薛仁貴征遼事略»). 〈两处阵员，二将阵前～了〉双方が陣をたて終わると二人の将軍は陣の前にて名のりをあげた；(«新編五代»).

[打话靶] dǎ huàbǎ 〔連〕批判・攻撃の対象にする. 衆矢の的にする. 矢面に立たす；延安時代に生まれた言葉. 〈在群众大会上当个话靶子，被大家～，真使人难堪〉大衆大会でみんなに話の的にされ、集中攻撃をうけ、ほんとうにつらかった.

[打坏(了)] dǎ, huài(le) 〔動〕① 壊す. 打ち壊す. ＝'打破' 〈我的眼镜～了〉私の眼鏡は壊れてしまいました. ② (白)打ちのめす. 〈衙内～也〉若だんながやられたぞ；(«醒世・4»).

[打欢翅(儿)] dǎ huānchì(r) 〔連〕① 鳥がたのしそうに空を飛ぶ；鳥などが興がのったとき、翼をばたばたさせること. ② 楽しそうに振る舞う. 小躍りして喜ぶ. はしゃぎ回る. ③ (白)あくびをする. 〈把两只爪在地下跑一跑，打了个欢翅，将那条尾剪了又剪〉二本の足のつめで地面を引っかき回してからあくびを一つして、そしてその尾で何度も何度も薙ぎに薙いた；(«金瓶梅・1»).

[打欢儿] dǎhuānr 〔動〕①(イヌ・ネコなどが)じゃれる. ②(子どもなどが)一緒にはしゃぐ.

[打欢喜] dǎ huānxǐ 〔連〕(方)あくびをする.

[打换] dǎhuàn 〔動〕(白)交換する. 取り替える. 〈却把点茶老儿的儿子衣服，～穿着〉茶くみのじいさんの息子の服を取り替えてもらって着ました；(«古今・36»). 〈前日我这里活捉的他那个小将军，是兀颜统军的孩儿，正好与他～〉先日我らのところにいけどりにしたあの小将軍は、兀顔統軍の息子ですから、彼(李逵)と交換するのに都合がいい；(«水滸・88»).

[打唤] dǎhuàn (白)＝'叫唤'

[打慌(了)] dǎhuāng(le) 〔動〕(白)たたいて相手をどぎまぎさせる.

[打簧表] dǎhuángbiǎo ＝'打璜表' 〔名〕時打ち時計；部品を押すと音がして時間を知らせる時計. 暗い夜に使用するのに便利.

[打簧金表] dǎhuáng jīnbiǎo ＝'打璜金表' 〔連〕(白)音を出す金時計.

[打谎] dǎ, huǎng 〔動〕(方)うそをつく. ＝'撒谎'

[打幌子] dǎ huǎngzi 〔熟〕ある名義を借りて別な事をする. ある事を看板にして別な事をする.

[打晃] dǎ, huàng 〔動〕(方) ① ためらう. ぐずぐずする；〔北〕. ② ちょっととどまる. 〈他来了，打个晃就走了〉彼は来て、ちょっととどまってすぐ行ってしまった.

[打晃晃] dǎhuànghuàng 〔形〕(方)ゆらゆらしてちゃんと立っていられない；〔四川〕. 〈他觉得一阵头晕，走起路来直～〉彼はちょっと目まいがして、歩くと足もとが定まらなかった.

[打晃儿] dǎ, huàngr 〔動〕①(体が)ふらふらする, よろめく. ぐらつく. ひょろひょろする. 〈两条腿直～〉足がしきりにふらふらする. 〈饿的在那里～〉腹をすかせてそこでふらふらしている；(«兒女・11»). ② ＝'打招呼'

[打回] dǎhuí 〔動〕① 攻め戻る. ② 撃退する.

[打回风阵] dǎ huífēngzhèn 〔熟〕言ったことを守らないこと. 食言する.

[打回扣] dǎhuí kòu 〔熟〕手を抜く. 駆け引きをする. 〈司令官交下的任务，他总是千方百计去完成，从不～〉司令官がまかせた任務は、彼はいつでもなんとかしてやりとげ、いまだかつて手を抜いたことはない.

[打回来] dǎhuílai 〔動〕差し戻す. 突き返す. 返品する. 返品される. 〈因为货物太次，被对方～了〉品物がひどく悪いので相手から返品された.

[打回票] dǎ huípiào 〔熟〕(方)拒絶する. 拒絶される. 断られる. 突き返す. 返品する. 返品される. ＝'退回'；(同). 〈送去的货几次～〉届けた商品が何度も返品された.

[打回丝机] dǎhuísījī 〔名〕(機)ガーネット機.

[打回头] dǎhuítóu ＝'打回转' 〔動〕体の向きを変える. (もと来た方向へ)とって返す. 〈听见前面有枪声，就赶紧～〉前方から銃声が聞こえると、急いでとって返した.

[打毁] dǎhuǐ 〔動〕打ち壊す.

[打悔心] dǎ huǐxīn 〔連〕(方)後悔する. ＝'后悔'；(同).

[打会] dǎhuì 〔名〕(方)頼母子講；旧時、一種の大衆的な互助形態. ＝'起会' 〈小谢那十块钱～钱，也请你去说一说〉小謝のその10'元'は頼母子講の金で、やはりあなたにちょっと言っていただきたい. 〔動〕(仏教などの)会を行う. 会を開く.

[打汇] dǎ, huì 〔動〕為替を組む. 為替を振り出す.

[打汇票] dǎ huìpiào 〔熟〕＝'打汇' 〈～把这笔款汇出去〉為替を振り出して、このお金を送金する.

[打昏] dǎhūn 〔動〕① 殴って気絶させる. 〈他被～了〉彼は殴られて気が遠くなった. ② (方)＝'打昏图'；(同).

[打昏图] dǎ hūntú ＝'打昏涂'，'打嗜涂'，'打惛涂' 〔連〕(方) ① いびきをかく. ＝'打呼'，'打鼾'；(同). ② 寝言をいう；(同).

[打浑] dǎhún 〔動〕① (白)だます. ごまかし、あざむく. 〈他是诈骗人的，故来我家里～〉あいつはぺてん師だから、我が家へだましにやってきたのだ；(«初拍・33»). ② からかう. ふざける. ＝'逗趣儿'

[打诨] dǎhùn 〔動〕しゃれ言葉を遣って聞き手に興味を起こさせる. ふざける. 冗談を言う. からかう；もとは芝居で、演技中におかしな動作をして客を笑わせること. 〈他的讲演近于丑角的～〉彼の講演は道化役のふざけに近い. 〈且不说八戒～乱缠〉八戒が冗談を言ってむやみにからんだ話はこのくらいにする；(«西遊・26»). [～说笑] 〔成〕互いに冗談を言ってからかうこと.

[打混] dǎhùn 〔動〕(白)(大勢の中に)混ざる、加わる. 〈宝玉虽然娶过亲的人，因贾母疼爱，仍在里头～，但不与湘云宝琴等同席，…〉宝玉は嫁をもらった身ではありましたが、賈母が溺愛しておりましたので、依然として奥で(女たちと)一緒に暮らしていましたが、湘雲や宝琴らとは同席せず、…；(«紅樓夢・108»). 〈当日起来～，暗暗维持，子前午后，自己调息〉その日からはみんなといっしょに、ひそかに口訣を守り、子の刻の前と午の刻のあとには、みずから呼吸をととのえた；(«西遊・2»).

[打活] dǎ, huó 〔動〕(方)小作仕事をする. ＝'扛活' 〈为了养活老母，他十来岁就给财主家～〉老母を養うために、彼は10歳ぐらいの時から地主の家で小作仕事をした.

[打活靶] dǎ huóbǎ 〔熟〕攻撃や批判の的にする. (現実的な意味を持つ対象を)攻撃・批判する.

[打活埋] dǎ huómái 〔連〕(方)生き埋めにする；〔四川〕. 〈可惜这么好一个人着敌人～了〉惜しいことにこのようにりっぱな人が生き埋めにされた.

[打活沙] dǎ huóshā 〔連〕(方)ぶるぶる震える；〔山東〕.

[打火] dǎ huǒ 〔連〕① 火打ち石で火を打ち出す. 火をつける. 火をおこす. 〈到得他家，娘子妒色，罚我厨下～，挑水做饭〉彼の家へ着くと、奥様はねたんで罰として、私に火をおこさせ、水くみや食事を作らせたのです；(«警世・30»). 〈罗童正行在路，～造饭，哭哭啼啼不肯吃〉羅童は旅のさなかに火をおこして、御飯を作っても、めそめそ泣くばかりで食べようとしない；(«古今・20»). [～刀]火打ち石を打つ鋼製の刃物型の道具. ＝'火镰' [一石] (白)火打石. [～机]ライター. 例〈打～〉ライターで火をつける. [一捻子]ライターの火口. [～气]ライター・ガス. [一液]ライター液. [～石]火打ち石. [～用汽油]ライター用オイル. ② (白)(旅先で)食事をつくる, 食事をする. ＝'打尖' 〈行路饥渴，偶来一个村家歇脚，打个中火〉旅の途中で腹がへり、のどがかわいていたところ、たまたま1軒の田舎家があったので足を休め、昼食を取った；(«古今・22»). 〈你子母二位敢未～〉あなたたち母子お二人はきっとまだ食事をとっておいでにならないでしょう；(«水滸・2»). [～钱] (白)食事代. 食費. ③ (方)開戦する. 戦争する；〔江蘇〕. 〈正是新河集～时候，埋下一把指挥刀〉ちょうど新河集が開戦したとき、一ふりの指揮刀を埋めた.

[打火把] dǎ huǒbǎ 〔連〕たいまつをつける.

[打火花] dǎ huǒhuā 〔連〕(機)スペース・オーバーする. スパーキングする.

[打火镰] dǎ huǒlián 〔連〕火打ち石で火をつける.

[打火烟嗝] dǎ huǒyāngé 〔連〕(方)げっぷがでる. ＝'打饱嗝'；〔四川〕. 〈直吃得～〉やたらとげっぷがでた.

[打火印] dǎhuǒyìn 〔名〕(牧)ブタの丹毒症.

[打伙(儿)] dǎhuǒ(r) 〔動〕① ぐるになる；俗語. 〈你们～哄了人家〉あなたたちはぐるになって人をだました. [～讹人] 〔成〕何人かでぐるになって人に言いがかりをつけて詐取する. ② 仲間になる. 共同する. 組む. 組になる. 共同で事業する. みんなで…する；俗語. ＝'结伴'，'合伙'，'搭伙(儿)'，'起伙(儿)' 〈那么今天下午我们～请你，好不好？〉今日の午後、私たちみんなで、あなたをお招きしてよろしいでしょうか. 〈～商量，或杀或降〉みんなで突撃するか降伏するか相談する；(«散曲聊齋»). 〈才刚不是我们～儿从娘娘殿出来的吗？〉今さっき、私たちは(子授けの)神殿から出てきたじゃないの；(«兒女・38»). 〈你既与众人～不便，就到我舱里权住罢〉あなたはほかの人々と一緒にいるのが都合が悪いのでしたら、私の部屋へ来てしばらくいなさい；(«古今・19»). ③ (方)同棲する；〔東北〕. 〈从打跟张寡妇～以后，他便不进步了〉張未亡人と同棲するようになってから、彼には進歩がなくなった. ④ (白)＝'打火②' 〈次日

早起, ～又行〉翌日朝早く起きて、食事を取るとまた進んだ；（«水滸·32»）.

［打伙计］dǎ huǒji〔熟〕いい仲になる. 愛しあう.

［打伙子］dǎ huǒzi〔熟〕(白)＝'打伙(ル)①②'［～穿靴］〔熟〕同じわらじを履く. ぐるになる；（«姻緣·86»）.

［打霍险］dǎ huòxiǎn ＝'打霍闪'〔連〕(方)稲妻が走る. ＝'打闪'；(四).

［打击］dǎjī〔動〕①打撃を与える. 攻撃する. 〈～了儒家势力〉儒家勢力に打撃を与えた. 〈～对方阵营〉相手の陣営に打撃を与える. 〈这对于学生运动不消说是一个很大的～〉これは学生運動にとって、いうまでもなく大きな打撃となった. ［～报复］〔成〕仕返しをする. 報復攻撃をする. (例)〈决不允许压制批评, ～〉批判をおさえつけたり、仕返しをしたりすることは絶対に許されない. ［～一大片, 保护一小撮］〔熟〕大部分(プロレタリア階級)に打撃を与え、わずかな一握り(ブルジョア階級)を保護する. ②打つ. たたく. ぶつかる. 〈一股寒气～她的敞开的胸膛, 把她从梦幻地境地中带了回来〉寒気が彼女の大きく開いた胸を刺し、彼女を夢幻の境地から連れ戻した. ［～石器］打製石器. ［～乐器］(音)打楽器. 〔名〕①打撃. 攻撃. 〈加以～〉打撃を加える. 〈给敌军以歼灭性的～〉敵に壊滅的な打撃を与える. 〈受了很大的～〉大きい打撃を受けた. ［～面］打撃面. ［～手］(体)(野球の)バッター. ↔'投手'［～线］(体)クリケットの試合で、投球線の前4フィートの所にある投球線と平行な一本の線. ［～性］打撃的. (例)〈给以接二连三的～的指责〉次々と打撃的な非難を与える. ［～巡洋舰］(軍)打撃巡洋艦. ［～整形］(機)叩き直し. ［～资源战略］(軍)対都市反撃戦略. ②(体)ブロー；ボクシング.

［打基础］dǎ jīchǔ〔連〕基礎を作る. 基礎を固める.

［打鸡蛋］dǎ jīdàn〔連〕卵を割る.

［打鸡骂狗］dǎ jī mà gǒu〔成〕やたらに八つ当たりする. だれかれの見さかいなく文句を言う. 〈连吃饭时候也是～的〉飯どきにすら八つ当たりする；（«魯·彷·肥»）.

［打鸡窝］dǎ jīwō〔連〕(白)①メンドリが地面に穴を掘って、その中に入ることをいう. ②空洞をつくることをいう；コメを量るとき、升にしかけをして少なめに手渡すこと. 官吏などの汚職の手段. 〈我量与你米、打个鸡窝〉コメは売ってやるが、上前をはねてやる；（«元曲·陳州糶米·1»）.

［打饥荒］dǎ jīhuang〔熟〕(方)①生活に窮する. 金に困る. 借金する. 難関にぶつかる. 〈素来硬朗的铺子今年都～〉もともとしっかりした店が今年は金に困っている. ②借金を返す；[河北]. 〈使什么～呀！〉何によって借金を返すのですか. ③飢饉にあう. ④ごたごたを起こす. 煩わしいことを起こす. 〈这一年来, 真不知和他打了多少饥荒〉この一年来、彼とどれだけごたごたを起こしたかわからない. 〈他在外头那个月不～, 何曾顺顺溜溜得过一遭ル〉彼は外で毎日ごたごたを起こして、おとなしく過ごしたことはかつてなかった. 〈他为要香菱不能到手, 和姨妈打了多少饥荒〉あの人は香菱を手に入れようとして思いどおりにならず、おばさまとどれだけもめたかわからないわ；（«紅樓夢·16»）.

［打唧唧］dǎ jīji ＝'打叽叽'〔連〕①ざわざわ騒ぐ. ②(又dǎ jìji)(方)口論する. 口げんかする. ＝'拌嘴'、'争吵'；[東北]. 〈得插橛子, 要不插橛子, 分青苗时怕会～〉くさびをささねばならない、もしくさびをささなかったら、苗を分けるとき、おそらく口論になるだろう. 〈她动不动就跟人～, 邻居都不爱理她〉彼女はささいなことでも人と口論するので、近所の人たちは彼女とかかわりたがらない.

［打机灵］dǎ jīling〔連〕①はっと思いつく. 考えがひらめく. ふと考える. ②(方)震える；[河北]. 〈吓得姐姐浑身直～〉びっくりした姉さんはがたがた震えた.

［打叽喳］dǎ jīzhā〔連〕(方)①口やかましくいう；[四川]. 〈我本来不想来的, 他就是那么～, …〉本当は来たくなかったのだが、彼がやかましくいったので、…. ②ひそひそ話をする；[四川]. 〈凑着赵尔丰的耳边～〉趙爾豊の耳もとでひそひそ話をしている.

［打急］dǎjí〔動〕(白)あせる. いらだつ.

［打急抓］dǎjízhuā〔動〕(方)間際になってから行動する；[四川]. 〈这阵子才来～〉この時になってやっと行動する.

［打脊］dǎjǐ〔名〕(白)杖刑. 犯罪人がうける杖罰；(罵)ぶたれ損ない. 〈～贱才！真个是老忘八〉この極道者めが、まったく何という恥知らずなんだ；（«醒世·8»）. 〈腌臜～泼才〉うすぎたない悪党；（«水滸·5»）. 〈骂斩娘～穷神〉売女、打たれ損ない、貧乏神とののしる；（«劉知遠»）. 〈～的髡囚〉罰あたりの坊主め；（«董西廂·2»）. ［～老牛］［～魍魎］［～匹夫］［～罔两］(罵)くたばり損ない.

［打挤］dǎjǐ (方)〔動〕一か所に集まる；[四川]. 〈女儿女婿都在这ル～！〉娘も娘婿もここに集まっているかね. 〔形〕込み合っている. 混雑している；[四川]. 〈趁现时活ル还不～, 给棉田浇遍水〉仕事がまだ忙しくない今のうちに、ワタの畑にくまなく水をやろう. 〈这间屋, 这么小, 住了八个人呀？好～啊！〉この部屋はこんなに狭いのに、8人も住んでいたっていうの. ずいぶんと窮屈だったでしょうね.

［打祭］dǎjì〔動〕(白)祭事を執り行う. 〈昨日出殡以后, 有江南甄家送来～银五百两, 未曾交到库上去〉きのう出棺のあと、江南の甄家から5百'两'の香典を届けてきましたが、まだ蔵方に渡しておりません；（«紅樓夢·64»）.

［打夹］dǎjiā〔動〕(白)はさみ込む. 入れ込む. 〈宋江再三献纳, 方才收了, ～在衣箱内〉宋江が再三にわたり差し出したので、やむなく納め、衣装箱の中に入れ込んだ；（«水滸·82»）.

［打夹帐］dǎ jiāzhàng〔熟〕(白)会計を操作して金を着服する. 〈媒人～, 家人落背公〉仲人はあいだに入って金もうけをし、家人たちは主人に隠れて金もうけをたくらむ；（«姻緣·1»）. 〈背地里和印经家打了一两银子夹帐〉お経の印刷屋からこっそりと1'两'上前をはねた；（«金瓶梅·62»）.

［打家打伙］dǎ jiā dǎ huǒ〔成〕家財道具を打ち壊す. 〈在中堂行凶, ～, 直倘到美娘房前〉広間であやめた後、家財道具を打ち壊し、そのまま美娘の部屋の前までやってきた；（«醒世·3»）.

［打家伙］dǎ jiāhuo〔連〕(演劇で)楽器をかなでる. 〈家伙打上了, 就要开戏了〉音楽が始まったので、もうすぐ芝居が始まるよ.

［打家劫道］dǎ jiā jié dào〔成〕押し込みや追いはぎをはたらく. 〈那厮专生恶念, 不务本等, 专好～, 杀人放火！〉あれはまっとうな道を歩きもせず、押し込みや追いはぎをはたらいたり、人殺し、放火をやったりしている始末；（«西遊·56»）.

［打家劫舍］dǎ jiā jié shè〔成〕(盗賊が)集団で民家を襲って略奪する. 〈这伙胡匪经常出没在那一带, ～, 弄得那里鸡犬不宁〉あの馬賊どもはいつもあの一帯に出没し、民家を襲って略奪し、世情が不安である. 〈～, 杀人放火, 百姓遭殃〉民家を襲って略奪し、人殺しや放火を行い、人民は大変な目に遭っている. 〈聚集喽罗, ～〉部下を集め、民家を襲って強奪する；（«警世·21»）.

［打家贼］dǎjiāzéi〔名〕(白)強盗.

［打枷号］dǎ jiāhào〔連〕(白)首かせをはめる. 〈打了枷号, 也好叫众人做个榜样〉首かせをはめれば、みんなによいみせしめとなる；（«官場·50»）.

［打假叉］dǎ jiǎchā〔連〕(方)①いつわる；[四川]. 〈只有打阵假叉, 他才能继续取得信任〉少しそれらしくふるまってこそ、ひきつづき信頼されるのだ. ②うそをつく；[四川].

［打价(ル)］dǎ,jià(r) ＝'打价钱'〔動〕①値切る；おもに否定の形で用いる. 〈不～〉値切らない. 〈卖衣裳的一张嘴就要四万五, 不～〉着物を売る人は開口一番、値段は4万5千で、値引きしないというのだ. 〈记住了, 别一买就买成, 样样东西都是～的〉買いたいと思ってもすぐに買っちゃだめだ、どんな品物もみんな値切るんだということを覚えておくんだよ. 〈老孙头一听说要这么大的价钱, 他不～就走开了〉老孫は値段が高いのを聞いて、値切らずに立ち去った. ②値ぶみする. 〈这批货你给打打价ル, 看值多少？〉この一口の品物を値ぶみしてください、どのくらいですか.

［打架］dǎ,jià〔動〕(殴り合いの)けんかをする. 〈～斗殴〉殴り合いのけんかをする. 〈她永远没想到过和人～斗殴〉彼女は人と殴り合いのけんかをするなんて、まったく思いもよらなかった. 〈他们怎不～啦！〉彼らはなぜ殴り合わないんだろう. 〈他们俩打起架来了〉彼ら二人は殴り合いを始めた. 〈打群架〉大勢でけんかをする. 〈从五岁起就欢喜同人～〉5歳の時から人とけんかをするのが好きだった. ［～不能劝一边, 看人不能看一面］〔諺〕けんかは一方だけに仲裁することはできない、人を見るにはただ一つの面だけを見てはいけない. (喩)問題は一つの面だけ見てはいけない. ［～输了, 踢猫出气］〔諺〕けんかに負けた腹いせにネコをけとばしてうっぷんを晴らす. (喩)腹いせの八つ当たり. 相撲に負けて妻の面はる. ［打完架, 想起武艺来］〔諺〕けんかすぎての棒ちぎり.

［打尖］dǎ,jiān〔動〕①(旅の途中で)休息して食事をとる, 休んで飯でも食べる, 小休息をとる. 〈打个坐尖〉腰掛けて休み、飯でも食べよう. 〈除晌午打了打尖以外, 没有误什么事〉正午に小休息をしたのを除いて、仕事になんの支障もない. 〈这回出京, 在张家湾～〉今回都を出て、張家湾で休息し食事をとった；（«二十年·17»）. 〈项福拴马, 进去～〉項福はウマをつないで、食事をしに入りました；（«三俠·13»）. 〈忽见宝玉的小厮跑来, 请他去～〉突然宝玉付きの若党が走ってきて、彼に食事をとりに行くよう伝えました；（«紅樓夢·15»）. ［～下店］旅の途中で休息して食事をしたり、宿に泊まったりすること. ②芽を摘み取る. 摘心する. 〔名〕(dǎjiān)(園)摘心.

［打尖ル］dǎ,jiānr ＝'打尖〔動〕②'

［打歼灭战］dǎ jiānmièzhàn〔連〕せんめつ戦をする. (喩)一挙に完成する. 〈集中力量～〉力を集中し一挙にやってしまう.

［打肩厮拍］dǎ jiānsīpāi〔連〕(白)肩が擦れあう；すぐそばを通りすぎる. 擦れちがう. 〈这两个来的人, 正和燕青打个肩厮拍〉やって来たこの二人はちょうど燕青と擦れちがった；（«水滸·62»）.

［打裥］dǎjiǎn〔動〕(方)(衣服に)ひだをつける；(四).

［打犍］dǎjiàn〔動〕つっかい棒をかう.

［打荐］dǎjiàn〔動〕しぼむ. 〈花ル～了〉花がしぼんだ.

［打浆］dǎjiāng〔動〕①製紙工程でパルプを攪拌し、繊維を均質にする. ［～机］(製紙の)ビーター. ②(酒·油などの液体を)買って来る.

［打江山］dǎ jiāngshān〔熟〕天下を争いとる；現在では武装闘争を通じて、古い国家機構を粉砕し、新しい国家と政権をうち立てることや一つの事業をすることのたとえ. 〈他开始还幻想着另～, 发笔财回家〉彼は成功をおさめ、財産を作って家に帰ろうと幻想し始めていた. ［～坐江山］〔成〕天下をとり、天下を治める.

［打讲］dǎ,jiǎng〔動〕(方)話す. 語り合う. 世間話をする；[湖南]. 〈我有

话跟你～〉私はおまえにちょっとした話がある.〈我要出去有点事,你在这里～吧〉私は出かけなければならない用事があります,あなたはここで話をしていてください.〈有空过来～吧〉ひまがあったら世間話をしに来なさい.〈他们直打了一晚的讲〉彼らは一晩じゅうずっと語り合った.

[打桨] dǎ, jiǎng〔動〕かい・オールをこぐ. ＝'划桨'

[打降] dǎjiàng〔動〕(白)けんかをする. ＝'打架'〈专管～吃酒〉けんかと酒に明け暮れる;(《紅樓夢·24》).

[打犟绊] dǎ jiàngbàn〔熟〕(方)忠告をきかない.服従しない;［四川］.〈小偷犯过事,不敢～〉こそどろは前科があったので,忠告を聞かざるをえなかった.

[打糨子] dǎ jiàngzi〔連〕のりを作る.のりを煮る.

[打交] dǎjiāo〔動〕① (方)けんかをする. ＝'打架';(広). ② (白)折れ合う.適当に相手になる. ＝'打交道'〈逐日却与几个小男女～,…〉毎日まあ小さい子どもらの相手をして,…;(《警世·14》).〈且朱秉中日常在花柳丛中～,深暗十要之术〉朱秉中は平素,花柳界での交わりがありますゆえ,十要の術はよく心得ております;(《警世·38》).

[打交代] dǎ jiāodai (方)＝'打交待'／'打交道'〈这个人脾气怪,不好～〉こいつは偏屈だから,付き合いにくい.

[打交道] dǎ jiāodao〔連〕付き合う.接触する.相手にする.交際する.往来する;俗語.〈他整年累月和牲口～,养牲口的经验很丰富〉彼は一年じゅう役畜を相手にしているので,役畜を育てる経験はとても豊富だ.〈他成天和炸药～〉彼は一日じゅう爆薬を取り扱っている.〈我们俩～已经十多年了〉私たち二人は交際してもう十数年になる.〈他很难～〉彼はとても付き合いにくい男だ.〈他在工作上整天和刀子木头～〉彼は仕事で,毎日刃物や木と付き合っている.〈我不会再跟他们～〉私はもう彼らと付き合うことはしないでしょう.

[打搅] dǎjiǎo〔動〕① 人の仕事を邪魔する.〈人家正在看书,别去～!〉あの人はいま勉強しているのだから,邪魔しに行ってはいけない.〈我知道还有一件事～〉私はもう一つ面倒をかけることがあるのを知っている;(《金瓶梅·3》). ② (白)(事などを)だめにする,ぶちこわす.〈～了事,那时我不管你〉ぶちこわした時には私は知りませんよ;(《金瓶梅·3》).〔応〕お邪魔しました.〈真～您了!〉ほんとうにお邪魔しました.

[打脚] dǎ, jiǎo〔動〕(方)足が擦れて痛む;靴が小さすぎたり歩きすぎたりして.

[打脚骨] dǎ jiǎogǔ〔熟〕(方)① 追いはぎをする;(広). ② おどかして物や金をとる. ＝'敲竹杠';(広).

[打轿] dǎjiào〔動〕(白)① かごを呼ぶ. ② かごの用意をする. ③ かごに乗る.〈～去拜冯主事〉かごに乗って馮主事にお目にかかりに行った;(《古今·40》). ④ かごをかつぐ.〈～进门〉かごをかついだまま門の中に入る;(《兒女·11》).

[打醮] dǎ, jiào〔動〕道士が壇を設け経を読む.〈打四十九日解冤洗业醮〉四十九日間の罪業を清める法事を行います;(《紅樓夢·13》).[～禳灾]お札を書き,呪文を唱えて神に祈禱し,妖怪をおいはらうようにする一種の迷信行為. 例〈后来请了几个茅山道士～〉後に数人の茅山の道士を呼んでおはらいしてもらった;(《二十年·31》).

[打醮水] dǎ jiàoshuǐ〔熟〕(白)だまして財物を巻きあげる.言いがかりをつけて財物をゆすりとる;'醮水'はお布施の意. ＝'敲竹杠'

[打珓儿] dǎjiàor〔動〕(白)吉兆を占う. ＝'掷杯珓','乱筶'

[打接应] dǎ jiēyìng〔連〕前線の部隊と救援の連絡をつける.

[打街] dǎ, jiē (又) dǎ, gāi〔動〕(方)土匪が村へ入って財物を強奪する.

[打街骂巷] dǎ jiē mà xiàng〔連〕(白)けんかの際,表通りに飛び出し,双方が自分の言い分を通行人に訴えて第三者の批判を求める;(《姻緣·94》).

[打街骂巷雄赳赳] dǎ jiē mà xiàng xióngjiūjiū〔諺〕('吃斋念佛病恹恹'と続き)町じゅうわめき散らしてけんかばかりしているやつがぴんぴん達者に暮らしているのに,精進料理を食い念仏ばかり唱えているものが病気ばかりしてうんうんうなっている. 転 世の中はあべこべである.

[打劫] dǎ, jié〔動〕① (民家を襲い)財物を強奪する.略奪する.〈那一晚～赵家的一伙人〉その晩,趙家を略奪した一味;(《魯·吶·阿》).[趁火～]〔成〕火事場どろぼうをする. ② 囲碁で,あるところが手づまりになったとき,ほかのところで展開を求める.劫にする.〈单为着一只角儿死活未分,在那里～〉ただ一方の角の死活がまだ決しておらず,そこに劫を打っていたところです;(《紅樓夢·92》).

[打截] dǎjié (白)＝'打劫①'

[打结(子·儿)] dǎ, jié(zi·r)〔動〕① 結び目を作る.結ぶ.〈打个结〉結び目を一つ作る.〈两撇眉毛都～了〉眉間にすっかりしわを寄せた.〈眉头～,愁苦不堪〉眉間にしわを寄せ,ひどく苦しんだ;(《古今·40》).[～器] 機 糸繋ぎ器. ② (動作を)中絶する. ③ 契約する. ④ ＝'打劫②' ⑤ 縄がちぎれる. ⑥ かんぬきどめにする. ⑦ 舌がもつれる.〈他一时舌头～,半晌说不出话来〉彼は舌がもつれて,しばらくの間は言葉が出なかった.

[打结花] dǎjiéhuā〔名〕植 ミツマタ. ＝'结香'

[打结子] dǎ jiézi〔連〕(白)組みひもを作る;'结子'は色とりどりのひもをより合わせた物で,珠玉などを結び付ける.先は房状になっている.〈袭人因被薛宝钗烦了去～〉襲人は薛宝釵に頼まれて組みひもを作っていた;(《紅樓夢·24》).

[打筋兜] dǎ jīndōu (白)＝'打筋陡'／'打筋斗'

[打筋斗] dǎ jīndǒu〔連〕(方)① もんどりうって倒れる. ② とんぼをきる.宙返りする. ③ 苦い経験をする.

[打金印] dǎ jīnyìn〔連〕(白)金印を押す;流刑の囚人に入れ墨を彫ることを指す.〈原来宋时,但是犯人徒流迁徙的,都脸上刺字,怕人恨怪,只唤做'～'〉もともと宋代では,流刑の罪人はだれでも,顔に入れ墨をしたが,(入れ墨者と呼ぶのは)みながいやがるので,ただ「金印を押す」とだけ呼んだ;(《水滸·8》).

[打金针] dǎ jīnzhēn〔連〕(方)(体に)鍼を打つ;(閩).

[打紧] dǎjǐn〔形〕重要である.差し迫っている;多く否定に用いる.〈你不爱,也不～〉あなたが愛さなくても,大して重要なことではない.〈眼下这里的问题,哪一个是最～的?〉現在ここの問題はどれがいちばん緊要か.〈就是晚点知照他也不～〉彼にはたとえ少しぐらい遅れて知らせてもたいしたことはない;(《官場·60》).〈前门～〉表門は重要である;(《水滸·48》).〔副〕(白)ほんとに.実際;'～的'とも.〈～的那起混帐行子们背地里说你〉それこそあのろくでなしどもが陰であなた様の悪口を申しますよ;(《紅樓夢·57》). ＝'实在','确实'〈～这婆娘极不贤〉あのあまは実にけしからん;(《水滸·33》).〈～他公公难理会〉ほんとにむこうの舅は気むずかしい;(《清平·快嘴》). ③〔動〕(dǎ, jǐn) (白)重大とする.〈不打甚紧〉何も大したことではない;(《醒世·13》).〈这个就依你,打什么不紧?〉これはあんたの言うとおりにするのになんの問題があろうか;'不'には実義がない;(《元曲·竇娥冤·2》).

[打紧板(儿)] dǎ jǐnbǎn(r)〔熟〕緊迫し深刻である.〈更打了紧板了〉前にもまして厳しい状況になった;(《兒女·23》).

[打进] dǎjìn〔動〕もぐりこむ.乗りこむ.〈～匪窟〉匪賊の巣窟にもぐりこむ.〈～来,拉出去〉もぐりこんできたり,引き抜いたりする.[～心眼儿]話が(自分の)思うとおり.話が(自分の)考えに合う. 例〈这句话更打进公子心眼儿里去了〉若だんな様はこの話にわが意を得た思いでした;(《兒女·30》).

[打进一步] dǎjìn yībù〔連〕(白)一歩進める.〈贾芸听这话入了港,便～来,故意问道:…〉賈芸はその話を聞いて脈があると思い,一歩踏み込んで,わざと尋ねました,…;(《紅樓夢·24》).

[打噤(儿)] dǎjìn(r)〔動〕(寒さや恐怖などで)震える.〈心里如此想,身上更觉得～儿〉心の中でそのように考えますと体がさらにぶるぶる震え出しました;(《三俠·42》).〈时常与素梅说着那事,两个还是～的〉いつも素梅とその事を話しますが,二人ともやはり(心中恐れ)身震いします;(《二拍·9》).

[打近步(儿)] dǎ jìnbù(r) ＝'打进步(儿)'〔熟〕(方)(羽振りのいい人に)近づく,関係をつける,わたりをつける,とり入る;［東北］.〈溜须拍马～〉おべっかを使ってとり入る.

[打近乎] dǎjìnhu〔熟〕関係をつける.わたりを付ける.近づきになる.親しいようすをする.とり入る.

[打近网球] dǎ jìnwǎngqiú〔連〕体 ネット・プレーをする;卓球.

[打劲儿] dǎ, jìnr〔動〕(方)震える.ぞくぞく身震いする;［北京］.〈冷得～〉寒くてがたがた震える.

[打京片子] dǎ jīngpiànzi〔熟〕(白)北京語を話す.〈又拉了一个～的人来〉また一人の北京語を話す人を連れて来た;(《官場·3》).

[打京腔] dǎ jīngqiāng〔連〕北京なまりで話す.

[打惊张] dǎ jīngzhāng〔熟〕(方)驚き慌てる;［四川］.〈何嫂最先打起惊张来〉何嫂が真っ先に慌てだした.

[打井] dǎ jǐng〔連〕井戸を掘る.[～防旱,积谷防饥]井戸を掘って日照りのときに備え,穀物を貯蔵して餓死せぬように準備しておく.喩 備えあれば憂いなし.

[打竞] dǎjìng (白)＝'打噤(儿)'

[打净捞干] dǎ jìng lāo gān〔成〕① きれいに清算する.きれいに解決する.いっさいの支払いを除くこと. ② きれいに取り除く.

[打酒] dǎ jiǔ〔連〕① 酒を汲む. ② 酒を買う.〈现钱!～来!〉金だ,酒をくれ;(《魯·吶·阿》).〈提壶～,靠些油水养口〉酒買いなどに走り使いをして,そのくすねたお金で口過ぎをしていた;(《金瓶梅·6》). ③ 酒を売る.

[打救] dǎ, jiù〔動〕救う.救いの手をさしのべる. ＝'搭救'〈～掉在河里的孩子〉川に落ちた子どもを助ける.〈我不～,谁～!〉私が救わずにだれが救うか.〈众人打一救,搀到葫芦架边,…〉皆のものが助けてふくべの棚のところまで手を借して連れて来たが,…;(《水滸·7》).

[打卷儿] dǎ, juǎnr〔動〕まくれる.くるくるまと巻いた状態になる.〈书皮～了〉本の表紙がまくれた.

[打圈] dǎjuàn〔動〕(白)ブタが交尾する.

[打撅] dǎjuē〔動〕(方)① 衣服が体を覆っていない;［北京］. ② 夜,布団を掛けない;［北京］.〈他穷得都～了〉彼は貧しくていつも布団なしで寝た.〈一出门儿在外头打了撅了〉家を出てからは,外で布団も掛けなかった.

[打绝板] dǎ juébǎn〔熟〕(白)いやみを言う.

〔打绝话〕dǎ juéhuà 〔熟〕とことん話をする.

〔打蹶子〕dǎ juězi 〔熟〕(乗っている人を落とすため)ロバが前足を突然曲げる.

〔打军差〕dǎ jūnchāi 〔連〕(方) 軍隊のために仕事をする；〔江西〕.〈你道我在这里等着～不成？〉あんたは私がここで軍隊のために仕事をしたくて、仕事を待っているとでも言うのかい.

〔打卡〕dǎkǎ 〔動〕① タイムカードを押す. ② キーパンチする；電子計算機で資料を処理するとき、まず資料の細目を機具で、穴のあいたカードにする. この種のカードに穴をあける作業をいう. 〔名〕(電)穿孔カード. 穴あきカード. 鑽孔カード. 〔～机〕カード穿孔機. カード鑽孔機；カード方式でインプットするとき、カードに穴をあける機具. 〔～系统〕穿孔テープ. 穴あきテープ.

〔打开〕dǎ, kāi 〔動〕① 開く. 開ける. 〈～箱子〉箱を開ける. 〈～抽屉〉引き出しを開ける. 〈～书本〉本を開く. 〈～包袱〉包みを開く. 〈～枷杻〉かせをほどく；(《古今・2》). 〈皇甫殿直劈手夺了纸包儿、～看〉皇甫殿はさっと紙包みを奪って開いて見た；(《清平・簡貼》). 〔～板壁讲亮话〕〔～鼻子说亮话〕〔～窗户说亮话〕〔～窗子说亮话〕〔～天窗说亮话〕〔成〕腹蔵なく話す. あけすけにざっくばらんに話す. 率直に言う. 包み隠しのない話をする. ＝'打破天窗说亮话' 例〈老张！咱们～〉老張、ぼくたちざっくばらんに話をしよう. 例〈在社会上作事, 理应～〉社会で仕事をするなら当然率直に物事を言わねばならない. 例〈～, 我们早就对你有意见了〉ざっくばらんに言えば、我々はかねがねきみには意見があったんだ. 〔～话匣子〕〔熟〕のべつまくなしにしゃべる. とめどなく話す. ぺちゃくちゃおしゃべりを始める. 長広舌をふるう. 〔～(了)鼓〕〔熟〕胸がどきどきすること. 例〈刚一上工去的时候, 我心里的确～〉仕事に出かけたばかりの時は、私は胸がどきどきした. ② 打開する. 〈～局面〉局面を打開する. 〈～僵局〉膠着状態の局面を打開する. 〔～保险〕(軍)安全解除. 〔～头(儿)〕先頭をきる.

〔打勘〕dǎkān 〔動〕(白)罪人の取り調べにあたって刑具を用いて尋問する. 〈山前行山定看着小娘子, 生得恁地瘦弱, 怎禁得～？〉役人の山定は奥方がこのようにかよわいのを見て、どうして尋問することができましょう；(《古今・35》).

〔打看〕dǎkàn 〔動〕(白)見る. 調べる. (ようすなどを)さぐる. 〈忙呼水手～〉急いで船頭を呼んで見させた；(《古今・27》).

〔打糠登〕dǎ kāngdēng ＝'打糠灯', (白)'打糠登子' 〔熟〕(方)(ひまつぶしに言葉で)人をからかう, 人をなぶりものにする. くだらない冗談を言う；'糠灯'はゴマの油かすにイラクサを浸して燃やす明かりで、ちょうちんの芯としては使えない；〔北京〕.〈咱说正经的, 别～〉我々はまじめな話をしよう、くだらない冗談は言うな.

〔打靠后〕dǎ kàohòu 〔熟〕(白)後ろに下がる. 退く.

〔打磕〕dǎ, kē 〔動〕間をおく. 〈'是…'小李打了一下磕, '蛋蛋'〉それは…と、小李はちょっと間をおき、'蛋蛋'です、と言った.

〔打磕绊儿〕dǎ kēbanr ＝'打磕巴', '打呵奔儿', '打坷嗙儿' 〔連〕(方) ① つまずく. 転ぶ；〔北京〕.〈打了个磕绊儿没摔倒〉つまずいたが倒れなかった. ② (言葉が)とぎれる, 中断する. ＝'打锛儿'；〔北京〕.〈他背得很熟, 一点儿也没～〉彼はすらすらと暗唱し、少しもよどむところがなかった.

〔打磕铳〕dǎ kēchòng ＝'打瞌铳', '打瞌眈' 〔熟〕(方) 居眠りをする. ＝'打盹儿'；(呉).〈他坐在那里一个劲儿～〉彼はそこに座って、ひたすら居眠りしている. 〈谁知胡统领这个～竟打了三个钟头方才睡醒〉ところが胡統領のこの居眠りは3時間も続き、やっとお目覚めになった；(《官場・12》).

〔打瞌盹〕dǎ kēdǔn 〔連〕＝'打盹儿①' 〈这水鸟无事可作时, 或沉默无声～〉この水鳥は何もすることがない時は、黙って声を出さず居眠りをしている.

〔打瞌睡〕dǎ kēshuì 〔連〕＝'打盹儿①' 〈觉人还在～〉覚人はまだうとうとしていた. 〈闭门在灯下～〉戸を閉じて明かりの下で居眠りしている；(《醒世・33》).

〔打颏歌〕dǎ kēgē (白)＝'打寒噤'

〔打搉(儿)〕dǎ, ké(r) 〔動〕(方) 間を置く. 中断する. とぎれる. ＝'打顿(儿)' 〈他说话好～〉彼の話し方はとぎれとぎれだ. 〈他打了一个搉儿, 接着说下去〉彼は一呼吸間を置くと、言葉を継いで話し続けた.

〔打壳儿〕dǎkér 〔動〕(方) 役にたつ. 用途がある；〔東北〕.〈买这玩意一点也不～〉こんなものを買っても少しも役にたたない.

〔打课〕dǎ, kè 〔動〕(方) 粉ひき小屋の主人が、粉ひき代として農民から穀物をとる；〔四川〕.〈把课打了, 就跟着转来吃饭〉粉ひき代としての穀物を取ったら、一緒に帰り御飯を食べる.

〔打课头〕dǎ kètóu 〔連〕(白) 金をかせぐ；'课'は'锞'の仮借.

〔打刻子〕dǎ kèzi 〔熟〕(コオロギが)はねる. ＝'打蚝子'；〔北京〕.

〔打坑〕dǎ, kēng 〔動〕(古) (死人を埋葬する)穴を掘る. ＝'挖坑'

〔打坑子〕dǎ kēngzi 〔連〕(白)＝'打坑'

〔打空〕dǎkōng 〔動〕(白) (拳法などが)空を打つ.

〔打空拳费力〕dǎ kōngquán fèilì 〔諺〕('说空话劳神'と続き)空を打つと力がいるし、でたらめを言うとしんが疲れる.

〔打空手〕dǎ kōngshǒu 〔連〕(方) 手ぶらで…する. 徒手で…する. 空拳でする；〔四川〕.〈打着空手回来〉手ぶらで帰ってきた.

〔打空转〕dǎ kōngzhuàn 〔連〕から回りする.

〔打孔〕dǎ kǒng 〔連〕穴をあける. 〔名〕(dǎkǒng) (印)鑽孔；装丁しやすいように書籍や紙に穴をあけること. 〔～带〕紙テープ. 穿孔テープ. 〔一机〕テープ穿孔機. 〔～机〕穿孔機. パンチ. 鑽孔機；装丁しやすいように書籍や紙に穴をあける機具. ＝'打洞机' 〔～纸带〕鑽孔テープ.

〔打控翻〕dǎ kòngfān 〔連〕(方) 後悔する. くやむ.

〔打扣儿〕dǎ kòur 〔連〕結び目をつくる.

〔打扣头〕dǎ, kòutou 〔動〕割り戻す. 値引きする. ＝'打折扣'

〔打垮(了)〕dǎ, kuǎ(le) 〔動〕敗る. 破壊する. 壊す. 打倒する. やっつける. 〈～封建势力〉封建勢力を打倒する. 〈～敌人的精锐师团〉敵の精鋭師団を壊滅させる. 〈战士们～了敌人的多次进攻, 守住了阵地〉兵士たちは、たび重なる敵の攻撃を退け、陣地を守り抜いた. 〈～帝国主义的阴谋〉帝国主義の陰謀を粉砕する.

〔打快〕dǎkuài (白)＝'赶快'

〔打快马勺〕dǎ kuàimǎsháo ＝'打快勺子' 〔熟〕(方) チャンスをつかんだら、すぐにかすめ取る. 我先に取る. さっさと事を片づける；〔北京〕.〈股票市场上讲的是～〉株式市場で話している話は、チャンスをつかんだら、すぐに手を打つというような話だ.

〔打宽转〕dǎ kuānzhuǎn 〔連〕(白) 回り道をする. 遠回りする. 〈打大宽转〉大回りする；(《警世・1》). 〈不敢走杭州大路, ～打从临安、桐庐一路而行〉杭州大路を行く勇気はなく、回り道をして、臨安・桐廬方面から進んだ；(《古今・21》).

〔打诳〕dǎ, kuáng 〔動〕(方)＝'打诳语' 〈他说的是真话, 没有～〉彼の言っていることは本当だ、うそを言っているのではない.

〔打诳语〕dǎ kuángyǔ 〔連〕でたらめを言う. 〈不可打一字诳语〉うそを一つでも言ってはいけない；(《兒女・18》). 〈和尚, 出家人休～〉お坊さん、出家の身でうそは禁物です；(《西遊・47》).

〔打捆〕dǎkǔn 〔動〕くくる. 縛る. 〈张稍砍下些丛木在地, 却教韦德～〉張稍は灌木を切って地面におくと、韋徳にくくらせた；(《醒世・5》).

〔打困〕dǎkùn 〔動〕(方) 居眠りする；〔貴州〕.〈垂着头, 假装～〉首を垂らして居眠りをしているふりをする.

〔打困涂〕dǎ kùntú (方)＝'打昏图①'；(呉).

〔打拉〕dǎlā 〔動〕最後に並ぶ. はしっこに並べる.

〔打拉酥〕dǎlāsū 〔名〕(方) ①＝'打剌孙' ② ぐるになっている人. ③ 阿呆な人.

〔打蜡〕dǎlà 〔動〕ろうをひく. ワックスをかける. ワックスをぬる. 人力あるいは機具で、床にワックスをかけてぴかぴかに磨く. 〈～地板〉ワックスをかけた床板. 〔名〕(機)ろう磨き. 〔～工具〕(機)パラワックシング・アパレータス；スキー. 〔～机〕床をぴかぴかに磨く機具. 床磨き器.

〔打辣雷〕dǎ làléi 〔連〕(方) 雷が鳴る.

〔打剌孙〕dǎlàsūn 〔名〕(蒙) 酒；(元).

〔打来回(儿)〕dǎ láihuí(r) 〔連〕(方) ① 往復する. 一往復する. 一回往復する；〔北京〕.〈离这儿不远, 当天可以～〉ここから遠くない、その日のうちに行って来られる. ② (買った品物を)返す. 返品する. 〈你买回去, 不可心, 包管～〉あなたが買って帰り、お気に召さなければ、返品自由です.

〔打赖〕dǎ, lài (方)＝'耍赖' 〈你装什么糊涂, 还想～不成？〉きみは何をとぼけているんだ、まだしらを切る気か.

〔打拦头雷〕dǎ lántóuléi 〔熟〕(白) ぴしゃりと遮る. のっけから妨げる. きっぱり拒む；(《姻縁・7》).

〔打缆〕dǎlǎn 〔動〕(白) 出帆する.

〔打烂〕dǎlàn 〔動〕打ち壊された. たたきのめされた.

〔打烂砂盆〕dǎlàn shāpén ＝'打烂沙盘' 〔歇〕(方) 土なべをたたき壊す. (転)('问到骂'と続き)徹底的に尋ねる. とことん尋ねる；'问'は'璺'〔ひびが入る〕と同音. ＝'打破沙锅问(璺)到底'；(呉).

〔打烂条儿〕dǎ làntiáor 〔熟〕(方) 悪い考えを決める；〔四川〕.〈专会给人出谋划策, ～〉もっぱら策略を与えたり、悪知恵をつけたりした.

〔打烂仗〕dǎ lànzhàng ＝'打滥仗' 〔熟〕① 計画もなく事をすすめる. 理の通らないことをする. ② (生活に窮し)食べる道をあちこち探し歩く. ③ (方) 卑しい仕事をする；〔貴州〕, 〔四川〕.〈从小就～〉小さいころから卑しい仕事をしてきた. 〈自从在关外撤差回省, 就打起烂仗〉関外で免職になり省に帰ってからは失意の生活を送った.

〔打烂帐〕dǎ lànzhang ＝'打烂仗①'

〔打狼〕dǎláng 〔動〕(方) 最下位になる. びりになる；〔東北〕.〈这次季评, 非～不可〉こんどの期末評価では、きっとびりになる.

〔打狼打虎〕dǎláng dǎhǔ 〔熟〕(方) 大声をあげて騒ぎたてる. おおげさに騒ぐ.

〔打捞〕dǎlāo 〔動〕(水中から)引き上げる, すくいあげる. 水中のものをさらって取る. 〈～鱼〉魚をすくいあげる. 〈～沉船〉沈没船を引き上げる. 〈一直～到天黑〉ずっと日暮れまで水中をさらっていた. 〔～工具〕(石)採揚器. 〔～工作〕(石)採揚作業. 〔～篮〕(石)ジャンク・バスケット. 〔～矛〕(石)スピア.

〔打老〕dǎlǎo 〔名〕(方) 銅貨やたばこの絵カードを投げる一種の遊び；〔北京〕. 注 '老'は lāo とも発音する.

〔打老鸹〕dǎ lǎogua 〔熟〕(方) ① 出棺して葬る；〔北京〕.〈赶后儿个～〉明

後日、出棺して葬る. ② 死ぬ；[北京]. 〈他早打了老鸹了〉彼はとっくに死んでしまった.

〔打老虎〕dǎ lǎohǔ 〔熟〕悪徳者を批判・暴露し、闘争する. 悪者をやっつける. 〈～不是一件容易的事〉悪いやつをやっつけることは容易なことではないよ.

〔打老鼠伤了玉瓶(儿)〕dǎ lǎoshǔ shāngle yùpíng(r) ＝'打老鼠伤玉器'〔諺〕ネズミをたたいて玉の瓶を傷つける. 喩 悪い者をこらしめるため、よい人が迷惑する. ＝'为驴扭棍, 伤了紫荆树'；(《紅樓夢·61》).

〔打老张〕dǎ Lǎo Zhāng 〔熟〕方 マラリアにかかる；淮北の民間伝説でマラリアの亡霊を張と呼んだ；[江蘇].

〔打唠〕dǎlào 〔動〕方 雑談をする. 世間話をする. 〈老者也并不急于问价, 稳稳沉沉只～〉老人も別に値段をあせって聞かず、のんびりと雑談するだけであった.

〔打落〕dǎ, lào 〔動〕方 ① 何もしないで、ぼうっとしていたり、むだ話をする；[北京]. 〈她没事常跟柜上～去〉彼女は暇な時はいつも店員と話しに行く. ② みせかけだけの態度をとる. どちらでもよいように応対する；[北京]. 〈跟你说真格的, 别随声儿～〉きみに本当のことを言っているのだ、適当に調子を合わせるようなことはするな. ③ 値段を聞くだけで買わない. 買う気もないのに、店員にあれこれ尋ねる. 商店をひやかす. 不誠実に値切る；[北京], [天津]. 〈瞎～〉でたらめに店をひやかす. 〈打什么落？〉何をひやかしているのだ. 〈先打个落, 便宜就要〉先に値切って、安くなれば買う. ④ 旧 目当てにする. 目標にする. ☞'打落 dǎluò'

〔打烙印〕dǎ làoyìn 〔連〕焼き印を押す. 喩 汚名を着せる.

〔打络子〕dǎ làozi 〔連〕ひもや糸で網状のものを作る；網袋などを.

〔打了不罚〕dǎle bù fá 〔諺〕('罚了不打'と続き)打ったら罰しない、罰したら打たない；'罚了不打, 打了不罚'という順にもなる. 〈常言说的好, ～, 既受了监牢里的苦, 就不能再拿钱赎罪〉たたいたら罰しない、罰したらたたかないとはよくいったもので、監獄で苦しい目に遭っているからには、もうお金で罪を贖わせる(罰金を取る)わけにはいかない.

〔打了长尾巴的鸟〕dǎle chángwěiba de niǎo 〔諺〕('鸦鹊也有分'と続き)尾の長い鳥はみな打ち落とすとなると、(別に尾は長くもないが)カラスやカササギなどもただでは済まされない. 喩 災いが起こるとあたりの者もとんだとばっちりを受ける.

〔打了驴子, 马也惊〕dǎle lǘzi, mǎ yě jīng 〔諺〕ロバをたたくとウマも驚く. 喩 ある人を懲らしめると、ほかの人まで驚く.

〔打了闹了〕dǎle nàole 〔諺〕('说了笑了'と続き)悶着を起こして、ぶん殴ったらてんやわんやの騒ぎになったが、よく話し合ってお互いに合点が行ったら笑い出した. 喩 大騒動やけんかになるようなことでも、よく話し合えば丸く納まる. 何事も話し合い理解し合うことが大切である；陝西省の諺.

〔打了盆说盆〕dǎle pén shuō pén 〔諺〕('打了罐说罐'と続き) 方 たらいを壊したらたらいのことを話し、かめを壊したらかめのことを話す. 喩 発生した問題について論じる. 情況に即して考える. ＝'打了碗论碗, 打了坛论坛', '就事论事' 〈事到如今, ～, 跑不了就按跑不了的办！〉事ここに到れば、現状に即して事を運び、逃げきれないなら、逃げきれないままやろう. 〈如今只好～, 不但维持性命财产不受害, 还可以捞一把哩！〉今は情況で情況を判断するほかない、生命財産が損害を受けずに維持されるばかりか、ひとかせぎすることもできる.

〔打了三年蜣螂手〕dǎle sān nián qiānglángshǒu 〔諺〕('天下无敌手'と続き)クソムシでも3年もたたき続けておれば、天下無敵の名手になれる. 喩 どんなことでも手練の業となると大したものである.

〔打了牙(往)肚里咽〕dǎle yá (wǎng) dùli yàn 〔諺〕欠けた歯を腹の中にのみ込む. 喩 じっと怒りをこらえ声を吞む. ぬれぎぬを着せられてもじっとこらえる. ＝'忍气吞声'；(《姻緣·44》).

〔打了一世斋饭〕dǎle yīshì zhāifàn 〔諺〕('末了落不到一顿腊八粥'と続き)一生托鉢をして回ったのに最後にとうとう'腊八粥'(☞'腊八')にもありつくことができなかった. 喩 一生苦労のしどおしだったが結局ものにならなかった.

〔打雷〕dǎ léi 〔連〕雷が鳴る. 〔～惊蛰前, 四十五天不见天〕〔諺〕啓蟄の前に雷が鳴るのは、南の方の暖かい空気が早く来たからで、以後45日間も引き続き雨が降る.

〔打擂〕dǎ, lèi 〔動〕武術の試合をする. ＝'打擂台' 〈车间各小组决心参加～〉工場の各班は競争に参加する決心をした. 〔～比武〕〔成〕両軍相対して、互いに武芸を競うこと.

〔打擂台〕dǎ lèitái 〔連〕台上で武術の試合をする. 喩 試合をする. 競争する. 相手に立ち向かう. 対抗する. 敵対する. 戦いを挑む. 公然と勝負を挑む. 逆らう. めんどうをかける. 駆け引きをする. 〈今年你这老货又来～来了〉今年このおいぼれがまた負けん気でやってきた；(《紅樓夢·50》).

〔打棱棱儿〕dǎ lénglengr 〔熟〕方 胡弓の音の(ような調子で)鼻歌を歌う；たとえば lenggerdeng など；[北京]. 〈他一边儿走道儿一边儿～〉彼は歩きながらふんふんと鼻歌を歌う.

〔打冷〕dǎlěng 〔動〕旧 がたがた震える. 寒けがする.

〔打冷嗝儿〕dǎ lěnggér 〔連〕(食べ物がのどに詰まり)せき込む.

〔打冷噤〕dǎ lěngjìn 〔熟〕方 (寒さや恐怖などのために)身震いする. ぶるぶる震える. ＝'打寒噤'；[四川]など. 〈一阵冷风吹来, 不由得打了一个冷噤〉冷たい風がぴゅうと吹いて思わず身震いした.

〔打冷枪〕dǎ lěngqiāng 〔熟〕不意に銃を撃つ. 喩 不意打ちをする. 陰険な手口で攻撃する.

〔打冷拳〕dǎ lěngquán 〔熟〕ふいに後頭部を殴る.

〔打冷战〕dǎ lěngzhan ＝'打冷颤'〔連〕身震いする. おののく. (寒さや恐怖で)ぶるっと震える. (寒さや驚きのために)体がぶるぶる震える. 〈别说了, 我直～！〉もう言うな、私は震えがきた. 〈一眼看见它, 她马上就～〉ひと目それを見たとたんに彼女は身震いした.

〔打冷震〕dǎ lěngzhèn 〔連〕方 ぶるぶる震える. 寒けがする；[四].

〔打愣儿〕dǎ, lèng(r) ＝'打怔'〔動〕方 あっけにとられる. どきっとする. おやっと思う. 思いがけずぽかんとする；[北京]. 〈他不由得打个愣儿〉彼は思わずどきっとした.

〔打愣怔〕dǎ lèngzheng ＝'打楞怔'〔熟〕ぼんやりする. ぽかんとする. ＝'发愣', '发呆' 〈马科长打了个愣怔, 连忙又向局长笑了笑说〉馬科長はぽかんとしたが、慌ててまた局長に笑って言った. 〈行者揪着耳朵, 抓着耳鬃, 把他一拉, 拉起来, 叫声'八戒', 那呆子还～〉行者(悟空)は耳をつかみ、ひげをつかんで、ひっぱりおこすと「八戒」と大声で呼んだが、そのぼんくら(八戒)はまだぼうっとしている；(《西遊·38》).

〔打离婚〕dǎ líhūn 〔連〕離婚する.

〔打离奚〕dǎ líxi ＝'打离戏'〔熟〕方 冗談を言う；[北]. 〈你是跟我说正经的还是跟我～？〉おまえはおれにまじめな話をしているのか、それとも冗談を言っているのか.

〔打里〕dǎlǐ 〔動〕家のことをする. 家事をきりもりする. 〔～打外〕〔成〕家の内外の事すべてをきりもりする.

〔打理〕dǎlǐ 〔動〕方 ① 処理する. 整理する. 整える. 始末する. ＝'料理', '整理' 〈～家务〉家事をとりしきる. 〈～铺盖〉布団を整える. 布団を敷く. 〈南京路, 淮海路似乎还～得整齐些〉南京通りや淮海通りはまだきちんと整っているようだ. ② かまう. 相手にする. ＝'答理' 〈人家问他话, 他也不～, 只是吧唧他的旱烟袋〉人が彼に尋ねているのに、彼はとりあおうとせずに、ただ彼のキセルをすぱすぱ吸うだけだった.

〔打利〕dǎlì 〔動〕利息をつける. 〈一笔用不着～的钱〉利息をつけなくてもよい、あるまとまった額のお金.

〔打栗爆〕dǎ lìbào 〔熟〕旧 指をまげてはじくようにして額を打つ.

〔打哩〕dǎli 旧 〔副〕ひょっとしたら. …かもしれない. もしかしたら；可能性の少ない仮定を表す. ＝'可能', '也许' 〈～有好话说哩, 你到后头看他说甚么！〉もしかしたらいい話があるかも知れないから、後ろに行ってあの人がなにを言うか聞いてごらん；(《姻緣·56》).

〔打联垂〕dǎ liánchuí 〔連〕旧 '联垂'を結う；'联垂'は多くのおさげを並べて垂らした髪型. 〈况且人人说我～好看〉ましてや人々は私が'联垂'を結うと美しいとおっしゃいます；(《紅樓夢·63》).

〔打莲花落〕dǎliánhuālào 〔名〕旧 門付け芸人；'莲花落'〔俗曲の一種〕を歌ってお金をもらう芸人. 物乞いと同等視された. 〔熟〕(dǎ liánhuālào) 旧 同上をする. 〈我嫁了安秀才呵, 一对儿好～〉私が安秀才に嫁げば、二人で'莲花落'の流し芸人ができる；(《元曲·救風塵·1》).

〔打连连〕dǎliánlian ＝'打连恋', '打联联', '打恋恋'〔動〕① (交際があって)つねに行き来する. 関係をつける. 近づきになる. 通常の交際を守る. よく行き来する. いいかげんな交際をする. 連携する. (…と)親しくする. 〈他老跟那帮人～〉彼はずっとあのグループの人たちと付き合っている. 〈你可少和吴先生在一块～〉あなたも呉先生とは親しくなさらないことですよ. 〈跟老黑家的孩子～, 没有好儿〉老黒の家の子どもと行き来するのは、いいことじゃない. ② 方 逗留する. 滞在する. とどまる. ぐずぐずする. 〈快些动身吧, 别在这里～了！〉早く出発しなさい、ここでぐずぐずしていてはいけません. ③ 方 離れるに忍びない；[北京]. 〈心里有点儿～〉心ではやや離れるに忍びない.

〔打连手〕dǎ liánshǒu 〔熟〕旧 手を組む. 〈我们打了连手赢他如何？〉われわれが手を組んでやつを負かしたらどうだろう；(《照世盃·4》).

〔打连台〕dǎ liántái 〔熟〕① 事を続けざまにする. ② 居続ける. 腰を落ち着けて動かない.

〔打连厢〕dǎliánxiāng 〔名〕民間舞踊の一つ. ＝'霸王鞭①②'

〔打帘子〕dǎ liánzi 〔連〕すだれをまく.

〔打脸(儿)〕dǎ, liǎn(r) 〔動〕① 顔を打つ. ② 人の顔をつぶす. 恥をかかせる. 〈你别在这儿给我～了！〉きみはここでは私に恥をかかせるなよ. ③ 俳優がメークアップする. 顔に隈取りをする.

〔打练〕dǎliàn 〔動〕方 付き合う. 交際する. 相手にする. 接触する；[河北]. 〈这孩子, 净和受苦人在一块～〉この子は貧乏人とばかり付き合っている.

〔打恋恋〕dǎliànlian 〔動〕方 (多く行いの悪い人と)付き合う；[北京], [東北]. 〈你小子老跟那号人～〉おまえはいつもあの連中と付き合っている.

〔打粮〕dǎ, liáng 〔動〕① 食糧を買う. ② 盗人が財物を奪う. ③ 方 食

糧を徴発する.

〔打粮食〕 dǎ liángshi 〔連〕 ① 穀物を取り入れる. ② 食糧を買う.

〔打量〕 dǎliáng 〔名〕 宋の賈似道が推排法と共に制定した大法；各人の土地を測量して余分の土地があればその地を官に没収する. ☞ 次項

〔打量〕 dǎliang 〔動〕 ①(服装や見かけで人・事物を)観察する. (気をつけて)じっと見る. 〈对他上下～了一下, 看出他是个工人〉彼を上から下まで見つめて, 彼が労働者だとわかった. 〈上下细细～〉上から下までこしげしげと観察する；(《紅樓夢・3》). 〈～他一回〉その人をしばらく観察する；(《金瓶梅・86》). ② 推量する. 思う. 〈你还想瞒着我, ～我不知道？〉あなたはまだ私を欺こうと思っている, 私が知らないと思っているのか. 〈～上次为茶撵茜雪的事我不知道呢〉前にお茶の一件で茜雪を追い出した事をわしが知らないとでも思っているのかい；(《紅樓夢・19》). ③ (方) つもりである；又(白). 〈贵生把瓜全摘下来, 装了篮子里, 带回去～捎给桥头金凤吃〉貴生はウリを全部摘みとり, かごに入れて, 橋のたもとの金鳳に食べさせるよう言付けるつもりで持ち帰った. 〈原～将当铺折变给人, …〉もともとは質屋を人に売って金に換えて…するつもりでおりました；(《紅樓夢・100》). ☞ 前項

〔打谅〕 dǎliàng 又 dǎliang (白) ＝'打量 dǎliang ①' 〈贾琏听了, 将贾蔷～了～, …〉賈璉はそれを聞くと, 賈蔷をじっとうちながめ, …；(《紅樓夢・16》).

〔打亮梆子〕 dǎ liàngbāngzi 〔熟〕 (白) 夜明けの拍子木を打つ；夜明けを知らせる；'亮梆子'は夜明け方に打つ夜回りの拍子木のこと. 〈直闹到～以后才好些了〉ずっと明け方まで騒いだ後に, やっと少しよくなられました；(《紅樓夢・83》).

〔打亮子〕 dǎ liàngzi 〔熟〕 (白) たいまつをともす. たいまつを手にする；'亮子'は燭台, 灯ろう, たいまつなどの照明具.

〔打料〕 dǎliào (白) ＝'打量 dǎliang ①'

〔打猎〕 dǎ, liè 〔動〕 狩りをする. 〔～的〕狩人. 〔一不说鱼网, 卖骡马不说猪羊〕〔諺〕 狩猟をする者は魚をとる網のことは言わず, ラバやウマを売る者はブタやヒツジのことは言わない. (喩) 一つの事をやっているとほかの事は言わない. 〔～迷了狩猎狂〕〔諺〕 ある一つの事に夢中になる. 〔～户〕 (白) 猟師. 〔名〕(dǎliè) 狩り. 狩猟. ハンチング.

〔打趔趄〕 dǎ lièqie 〔連〕 よろめく.

〔打零〕 dǎlíng 〔動〕 (方) ひとりぼっちでいる.

〔打零(ㄦ)〕 dǎ, líng(r) 〔動〕 ① (方) 臨時雇いの仕事をする；〔東北〕. 〈农闲时他常出去～ㄦ, 凑合着养家口〉農閑期になると, 彼はいつも出かけて臨時工員になり, 家族を養い, なんとか生活を維持する. ② こまごました仕事をする.

〔打零杂(ㄦ)〕 dǎ língzá(r) 〔熟〕 こまごました仕事をする. 雑用をする. ＝'打杂(ㄦ)' 〈打了半天零杂, 该歇歇了〉ずいぶんの間雑用をしたのだから, 休みなさい.

〔打菱角〕 dǎ língjiǎo 〔動〕 (方) こまをまわす；(閩).

〔打令诨〕 dǎ lìnghùn 〔熟〕 (白) しゃれをとばす. ＝'打诨', '开玩笑'

〔打溜ㄦ〕 dǎ, liūr 〔動〕 折り目が崩れる. よれよれになる.

〔打溜须ㄦ〕 dǎ liūxūr 〔熟〕 (方) おべっかをつかう. へつらう. ＝'奉承', '拍马屁'；〔東北〕など.

〔打流〕 dǎ, liú ＝'打溜' 〔動〕 (方) ① ぶらぶら歩く. ぶらつく. ほっつき歩く. ② 流れものの生活をする. ぶらぶらして正業につかない. のらりくらりと遊ぶ；〔湖南〕, 〔雲南〕など. 〈打一世的流〉一生放浪する. 〈人家又不～, 又不是老板！〉あいつは流れ者の生活をしているのでもないし, 店の主人でもない. 〔～跑滩〕〔熟〕 四方をさまよう；〔四川〕. (例)〈一旦不爱读了, 便溜出去, ～〉ひとたび勉強がいやになると, すぐ抜け出してどことなくさまよう.

〔打绺ㄦ〕 dǎ, liǔr 〔動〕 ① 筋目がつく. ② (方) ＝'打溜ㄦ'；〔東北〕. 〈你这褂子都～了〉あなたのひとえの上着はすっかりよれよれになっている. ③ (方) 縄を(手で)なう；〔東北〕. 〈他年纪小, 不会～, 你教教他吧〉彼はまだ子どもで, 縄をなうことはできないから, 教えてあげなさい. ④ (方) (植物の葉が)縮む, しおれる；〔東北〕. 〈高粱的叶子都～啦, 再不下雨, 今年又得减产了〉コーリャンの葉が縮んでしまった, これ以上雨が降らないと, 今年もまた減産だ.

〔打笼ㄦ〕 dǎlóngr 〔名〕 (方) 鳥を捕まえるかご. 野鳥を誘い込んで捕まえるかご；〔北京〕.

〔打龍踵〕 dǎ lóngzhǒng 〔熟〕 (白) よろよろと千鳥足で.

〔打拢〕 dǎlǒng 〔動〕 ① (ばらばらなものを)まとめる. ② 要求どおりになる. 〈第二年全然不～, …〉2年目はまったく思っていたとおりにならず, …. 〈马道婆听说这话～了一处, 便又故意说道：…〉馬道婆はその言葉を聞くと, 思うつぼとばかりに, またわざと…と言いました；(《紅樓夢・25》).

〔打垅ㄦ〕 dǎlǒngr 〔動〕 (方) ① 土盛りする；〔北京〕. ② 布地にあぜ状の細長い模様を浮き上がらせる；〔北京〕. 〈两头ㄦ一抻就～〉両側からぴんと引っ張ると(布が)波状に浮き上がる.

〔打漏风掌〕 dǎ lòufēngzhǎng 〔熟〕 (白) びしゃりと平手打ちする；(《警世・37》).

〔打噜〕 dǎlū 〔動〕 口ごもる.

〔打卤(子)〕 dǎ lǔ(zi) 〔連〕 あんかけの汁を作る. 濃いたれを作る.

〔打卤面〕 dǎlǔmiàn 〔名〕 (食) あんかけうどん；肉類や卵でスープをつくり, かたくり粉でとろみをつけ, めんの上にかけるのをいう.

〔打路庄板〕 dǎ lù zhuāng bǎn 〔成〕 占いをする. 運命を占う；'八字(ㄦ)'など；(《姻緣・61》).

〔打缕〕 dǎlǚ 〔動〕 ずたずたにする. ぼろぼろにする. 〈禾苗～了〉穀物の苗がきれぎれになった.

〔打乱(了)〕 dǎluàn(le) 〔動〕 乱す. 〈～了生产〉生産を乱した. 〈把一天的计划全～了〉一日の計画をすっかり狂わされた. 〈～了敌人的指挥系统〉敵の指揮系統をかく乱した.

〔打乱话〕 dǎ luànhuà (方) ＝'瞎说'

〔打囫吞〕 dǎ lúntūn 〔熟〕 (方) まるごと飲み下す；〔四川〕. 〈他饭扒嘴里, 嚼都不嚼一下, 总是～〉彼は御飯をかきこみ, よくかみもせず, いつもまる飲みだ.

〔打论〕 dǎlùn (白) 〔動〕 けまりをする. 〈贪欢逐乐无时歇, ～樗蒲更不休〉快楽をむさぼり追い, 憩う時はなく, けまりやちょぼ賭博をすればいっそう休むまもない；(《變文・父母》). 〔名〕けまり.

〔打锣〕 dǎ luó 〔連〕 どらをたたく. 〔～打鼓〕 1) どらをたたき太鼓を打つ. 2) (方) (借り着で)だぶだぶなさま.

〔打罗〕 dǎluó 〔動〕 (白) ふるい分ける. ＝'筛粉'

〔打罗罗〕 dǎ luóluó 〔熟〕 (白) なぞあてをする；賭博の一種. ＝'打虎③', '打灯虎(ㄦ)'

〔打骡子惊马〕 dǎ luózi jīng mǎ ＝'打骡子, 马也惊' 〔熟〕 ラバを打ってウマを驚かす. (喩) 遠回しに戒める. あてこする. ＝'杀鸡吓猴'

〔打落〕 dǎluò 〔動〕 ① 打ち落とす. ② (白) あざける. 〈你背后常说我似观音一般, 今日却～的我成不得人〉あなたは私のいないところではいつも私を観音さまのようであると言っておきながら, 今日は私を人でなしのようにあしざまに言う；(《元曲・灰闌記・4》). ☞'打落 dǎ, lào'

〔打落弹〕 dǎ luòdàn 〔連〕 (方) ゴルフをする. ＝'打高尔夫球'；(粤).

〔打落水狗〕 dǎ luòshuǐgǒu 〔熟〕 水に落ちたイヌを打つ. (喩) 1) 悪人・反動派は徹底的に打倒しなければならないということ. 悪人を徹底的に打ちのめすこと. 悪人をやっつけるのに情けは無用ということ；魯迅が, 林語堂のフェアプレーを説いた文章に対し, 1926年1月, 反駁於した時に用いた言葉. ＝'打死老虎' 〔～精神〕 敵をやっつけるのに情けは無用という精神. 2) 困っている者(失敗した者)に追い打ちをかける.

〔打落牙齿往肚里咽〕 dǎluò yáchǐ wǎng dùli yàn ＝'打了牙(往)肚里咽' 〈他明知吃了亏, 但因为干的是违法的事, 也只好～了〉彼には不利なのはわかりきっていたが, 法にふれた事だったので, だまって耐え忍ぶしかなかった.

〔打摞台〕 dǎ luòtái (白) ＝'打擂台'

〔打孖〕 dǎmā 〔動〕 (方) 二人並ぶ. 二つ対になる；(粤).

〔打麻缠〕 dǎ máchán 〔熟〕 (方) やっかいなことをする. 〈你可别～啊！我们仙家还有事, 不能耽误！〉世話をやかせないでください, 私ら仙人にはまだやる事が残っていて, ぐずぐずしてはいられないのです.

〔打麻点子〕 dǎ mádiǎnzi 〔熟〕 (方) (日没のため)空が暗くなる；〔四川〕. 〈有啥话快点说！看倒老天爷～了呢！〉何か話があるのなら早くしろ, 暗くなり出したじゃないか.

〔打麻烦〕 dǎ máfan 〔連〕 めんどうなことをする. やっかいなことをする. お手数をかける. (人に)迷惑をかける. (自分で)煩わしさを招く. 〈事情一定要～了〉事はきっとめんどうなことになる. 〈在你们家住了这么久, 给你～了〉あなたのお宅にこんなに長くおいてもらい, お手数をかけました.

〔打麻机〕 dǎmájī 〔名〕 亜麻打ち機.

〔打麻子眼ㄦ〕 dǎ mázi yǎnr (方) ＝'打麻点子'；〔四川〕. 〈只要没有太阳, 六点来钟就～了〉太陽が落ちると6時ごろにはもう暗くなります.

〔打马〕 dǎmǎ 〔動〕 (白) 双六をする；遊びの一種. 将棋の類. 双六のこまを'马'というので, '打马'という. 〈散发披襟, 弹棋～〉髪をかき乱し, 襟元をはだけて, 将棋をし, 双六をする；(《警世・19》).

〔打马虎眼〕 dǎ mǎhuyǎn ＝'打马胡眼' 〔熟〕 (方) ① いいかげんなことを言ってごまかす. とぼけて人をごまかす. しらばくれる. わざとばかをよそおって人をだます；〔北京〕, 〔東北〕. 〈你不用给我～！〉きみはぼくに知らん顔をしてごまかしてくれなくてもよい. 〈这是你干的, 你怎么～, 也骗不了人〉これはあなたがやったのだから, どんなにとぼけてごまかしても, だますことはできない. ② 勘定をごまかすため言いのがれをする. さばを読む. 〈他把钱拿起来：三十？别～！〉彼はお金をとり出した, 30'元'だね, ごまかすなよ. ③ わざとまぬけなふりをする. ＝'装疯卖傻' ④ 言っておいて実行しない. 言ったことに責任を負わない. なすべきことがあいまいになっていく. やり方がいいかげんである；〔東北〕. 〈这人说话、办事好～, 可得注意〉この人はよくいいかげんに話したり, やったりするので, 気をつけなければいけない.

〔打马, 骡子惊〕 dǎ mǎ, luózi jīng 〔諺〕 (方) ウマをたたいて, ラバを驚かす. (喩) 一人が処罰されると, ほかの人が恐れることのたとえ. ☞'打骡子惊马'

〔打骂〕 dǎmà 〔動〕 殴ったりののしったりする. (慣) 〈叫地主～〉地主に殴られののしられる. 〈必遭～〉必ず打たれたりののしられたりす

るだろう；（《醒世·1》）.

〔打埋〕dǎmái〔動〕(方)…を含める.(転)…すらも；(近).〈～食饭暇时间也有〉食事をする時間さえない.

〔打埋伏〕dǎ máifu〔連〕①待ち伏せをする.〈连长留下一排人在这里～〉中隊長は一個小隊を待ち伏せのためここに残した. ②(物資·人力·問題などを)隠す,伏せておく.

〔打麦〕dǎ mài〔連〕ムギを打つ.〔～场〕ムギ打ち場.

〔打卖拳〕dǎ màiquán〔連〕(方)大道芸の一つ；拳·足·刀·槍などを用いる.

〔打满〕dǎmǎn〔名〕(体)フルセット.

〔打慢车〕dǎ mànchē〔熟〕わざと機械の運転をゆっくりする.

〔打忙工〕dǎ mánggōng〔連〕農村で農作業の忙しいとき行って、他人の仕事の手伝いをする.

〔打芒头〕dǎ mángtóu〔連〕(旧)先手を打つ.先を越す.

〔打猫儿心肠〕dǎ māor xīncháng〔熟〕(方)人をやっつけようという気持ち；[四川].〈起啥～〉人をやっつけようという気になる.

〔打毛铁〕dǎ máotiě〔熟〕(方)基礎が不十分な人を鍛える；[四川].〈如果再去教基础差的人,那所谓'～',那就更费劲了〉もし基礎の劣る人を教えなおすというのであれば、それを'打毛铁'というが、いっそう力がいる.

〔打毛衣针〕dǎmáoyīzhēn〔名〕棒編みばり、毛糸ばり.

〔打卯(儿)〕dǎ, mǎo(r)〔動〕①役所の仕事に出る；'卯'〔う〕の刻に出勤の点呼をとる際に返事をすることから.〈说成此门亲事,免县中～〉この縁談をまとめたら、県の役所に出なくてもよい；（《金瓶梅·91》）. ②(方)その場に顔だけだしてなおざりに済ませる；[北京].〈萧长春在这儿～,说两句话就走了〉蕭長春はここにほんの少しとどまって、二言三言話をしていたかと思うと、すぐに出て行った.

〔打眊氉〕dǎ màosào〔熟〕(旧)科挙の試験におちてやけ酒を飲む.

〔打冒诈〕dǎ màozhà〔連〕(方)だます. ＝'打冒支(儿)'；[四川].〈是我～,随你外罚〉私がだましたのだから、すきなように罰してください.

〔打冒支(儿)〕dǎ màozhī(r)〔熟〕(方)他人の名をかたって人をだます；[東北].〈他说我让他出差,这不是～吗？〉彼は私が彼を出張に行かせたと言うが、これは詐欺ではないか.

〔打闷〕dǎmēn〔動〕(旧)打たれて悶絶する.

〔打闷弓(儿)〕dǎ mēngōng(r) ＝'打闷功(儿)','打闷工(儿)'〔熟〕(方)(気分がひきたたず)黙りこくる,口をききたくない.沈黙を守る；[北京].〈他坐在那儿一直～,什么话也没说〉彼はそこにずっと黙って座っていて、ひとこともしゃべらない.

〔打门〕dǎ mén〔連〕ドアをノックする. ＝'敲门'

〔打门子〕dǎ ménzi〔連〕(旧)手づるをさがして仕事にありつく.〈花了若干的银子打了个门子〉だいぶ金をはたいて、仕事にありついたというのに；（《紅楼夢·99》）.

〔打闷棒〕dǎ mènbàng〔熟〕(方)こっそりとやっつける.(転)背後で人を苦しめる；[四川].〈是哪一个在街上～,指倒我的头打？〉いったいだれが大通りでこっそりと私の頭を殴るのか.

〔打闷弓〕dǎ mèngōng〔熟〕(方)厳しく反駁する、あるいは批判する；[北京].〈无论如何,弟弟总是弟弟,他不便拦头一棍子把弟弟打个闷弓〉いずれにせよ、弟はやはり弟だ,出鼻をくじいて弟を批判するのは具合が悪い.

〔打闷棍〕dǎ mèngùn〔熟〕①(財物を奪うために)突然棒で殴る,人のいない所あるいは暗い所で、人のものを強奪する.〈你这毛贼,也敢～,岂不令人可笑！〉この畜生め、やみ討ちをくらわそうという気かい、笑止のかぎりだ；（《三侠·74》）.〈逃去第三日京口地界五更天已被截路人～打死了〉逃げて三日目に、京口の界で５'更'ごろにはすでに追いはぎに襲われて殺されました；（《紅楼夢·69》）.〔～的〕追いはぎ. ②何がなんだかわからない仕打ちをうける.人が警戒していない時にひどい目に遭わせる.ふい打ちをする.〈那些捏造的话打了他一闷棍,使他有口难辩〉あのでっち上げに彼は打ちのめされ、口がかたくなってしまった.

〔打闷葫芦〕dǎ mènhúlu〔熟〕(方)わざとはっきり言わないで、人に推測させる.納得のいかぬことをあれこれとおしはかる.推測できなくて悩む；[北京],又(旧).〈但含蓄不同于晦涩,不能让人～,猜哑谜〉しかし言外に意味を含めることとわけがわからないことを言うのとは違う、人に推測·なぞ解きをさせてはいけない.〈又叫我们跟着～了〉また私たちもつき合わされて、あれこれなぞ解きさせられるんですから；（《紅楼夢·92》）.

〔打闷雷〕dǎ mènléi〔熟〕(方)①(心中)あれこれと疑う,やたらに推測する.(口にせず)心の中であれこれ考える.内情を知らなくて,ひそかに疑う；[北京].〈先别说,让他自各儿～去〉先に言うな、彼は事情も知らないで、かってに疑うぞ. ②蚊帳の外に置き不安にする. ③黙りこくっている.〈今天晚上可不能低头～〉今晩はうつむいて黙りこくっているわけにはいかない.

〔打闷笑〕dǎ mènxiào〔熟〕声を出さずに笑う.〈见他这么一个老实汉子竟这样脸薄,总是忍不住侧过脸去～,有时憋不住笑出了声音〉彼のようなたくましい男が意外にもこんなに恥ずかしがりやであるのを見て、どうしても我慢できずに顔をそむけて声を出さずに笑い,時には抑えきれずに笑い声を出した.

〔打蒙眼〕dǎ mēngyǎn〔熟〕(方)いいかげんなことを言ってだます. ＝'打马虎眼'；[東北].〈好你个马贵,你跟我～！〉馬貴さんよ、よくもおれにいいかげんなことを言ってくれましたな.

〔打猛子〕dǎ měngzi〔熟〕(旧)水にもぐる.〈呆子真个深知水性,却就打个猛子,淬将下去〉このぼんくら(八戒)はもともと泳ぎもぐることは大の得意、そこでざぶんと頭からとび込んでもぐっていきました；（《西遊·38》）.

〔打梦〕dǎ mèng〔熟〕(旧)夢境に入る.夢を見る.熟睡する. ＝'入梦'〈做睡～科〉寝て夢境に入るしぐさをする；（《元曲·硃砂擔·1》）.

〔打梦话〕dǎ mènghuà〔連〕寝言を言う.

〔打谜谜儿〕dǎ mímír〔熟〕なぞをかける；（《二十年·22》）.

〔打谜子〕dǎ mízi〔熟〕(方)なぞなぞを出す；[四川].〈莫～了〉なぞときはやめてくれ.

〔打迷头〕dǎ mítóu ＝'打密头'〔熟〕(方)もぐって泳ぐ.(転)顔·姿を出さない. ＝'钻迷头儿'；[四川].〈对了就出风头,不对就～〉正しければ顔を出すが、だめなら顔を出さぬ.

〔打米〕dǎ mǐ〔連〕①コメを入手する. ②コメを買う. ③脱穀する.

〔打米碗〕dǎmǐwǎn〔名〕(方)考え.意図；[四川].〈你自己心里得有个～〉あなたは頭のなかに何か考えがあるはずだ.

〔打棉〕dǎmián〔名〕(機)打ち綿.〔～机〕スカッチャー.

〔打灭〕dǎmiè〔動〕(旧)①取り消す.〈将婚姻～〉婚姻を取り消す；（《王西廂·3·1》）. ②火を消す. ③(ある考えを)なくす.〈因此遂将移居之念渐渐～了〉そのため引っ越ししようとする考えもだんだん薄らいでしまった；（《紅楼夢·4》）.

〔打抿笑〕dǎ mǐnxiào〔連〕(方)口をすぼめて笑う；[四川].〈她打了个抿笑〉彼女は口をすぼめて笑った.

〔打鸣(儿)〕dǎ, míng(r)〔動〕(オンドリが)鳴く,ときをつくる；まもなく夜明けになることのたとえ；俗語.〈鸡还没～儿哪？〉ニワトリがまだ鳴きませんよ.〈有天后半夜快～了,那屋里还亮着灯〉夜中からまもなくニワトリが鳴こうという時間になっても、あの部屋にはまだ明かりがついている.〈新来鸡儿,～忒好听〉新しいニワトリは鳴き声がとてもきれいだ；（《金瓶梅·76》）.

〔打明火〕dǎ mínghuǒ〔熟〕火のついたたいまつを挙げる.(転)堂々と強奪する；'明火'はたいまつに火をつけること.〈我张王生,一没偷盗,二没～〉この張王生はどろぼうはしないし,強盗もやったことはない.

〔打明叫响〕dǎ míng jiào xiǎng ＝'打明叫亮'〔熟〕(方)明言する；[四川].〈～,这位是乐府请来的客伙〉はっきり言っておくぞ、このお方は楽府がお招きした客人だ.

〔打摸〕dǎ, mō〔動〕(旧)(ものに手を)ふれる.なでる.〈探手打一摸〉手さぐりでちょっとなでてみると；（《古今·36》）.

〔打模糊〕dǎ móhu〔連〕いいかげんに事を済ます.

〔打模样儿〕dǎ móyàngr ＝'打模状儿','打模样状儿'〔連〕(旧)形やようすを比べる.

〔打抹〕dǎmǒ〔動〕①ふく.はたきをかける.〈～桌子〉机をふく.〈家具～得干干净净〉家具はきれいにふいた. ②事を始末する. ③(旧)意を示す.それとなく相手にわからせようとする.唆す.〈你倒不撺掇押司来我屋里,颠倒～他去〉ところがおまえはだんなを私の家に来るよう誘うどころか,ほかに行くようしむけた；（《水滸·21》）.

〔打抹哄〕dǎ mǒhōng〔熟〕(方)不正な手段で財物を手に入れる；[四川].〈打点抹哄吃〉何か手に入れて食べよう.

〔打沫〕dǎmò〔動〕(液体の表面の)泡をとる.

〔打磨磨(儿)〕dǎ mòmo(r)〔熟〕(方)①てんてこまいする.おろおろする.うろうろする；[東北].〈马铁头认来认去,不见一个熟人,急得乱～〉馬鉄頭はあたりを見回しても知っている人が見つからず、あせってうろたえた.〔～转〕(旧)同じ所を(主として乗り物,ウマなどに乗って)ぐるぐる回る.堂々めぐりをする；（《後西遊·20》）. ②何度も考える；[東北].〈碰上个人事,难免要在私情上～〉人事の問題にぶつかると、どうしても私情をまじえて考えやすい.

〔打磨盘〕dǎ mòpán〔熟〕(旧)行ったり来たりする.行きつ戻りつする.

〔打磨旋〕dǎ mòxuàn (方)＝'打磨磨(儿)①'；[四川],[湖南].〈背负着双手,在猩猩红地毡上～〉両手を後ろにくんで真っ赤なカーペットの上をゆっくり行きつ戻りつした.〈每每到了这样的关头,他就把这句话不住地在自己的脑际里～〉彼は正念場になるたびに、自分の頭のなかでこの言葉が止まることなくぐるぐる回った.

〔打墨水〕dǎ mòshuǐ〔連〕(方)墨をたす；[四].

〔打没头拱〕dǎ mòtóugǒng ＝'打没头坛'〔熟〕(旧)泳ぐときに頭を水の中にもぐりこませる；（《英烈傳·12》）.

〔打磨〕dǎmo(又)dǎmó〔動〕①みがく.こすり洗う.研磨する.〈顺着木纹～〉木目にそってみがく.〔～痕迹〕(機)研足.〔～剂〕(機)研剤. ②鍛える.みがきをかける. ③(旧)ぬぐう.ふく.こする.

〔打墓(子)〕dǎmù(zi)〔動〕棺を穴に入れ土をかける.

〔打沐桶〕dǎ mùtǒng〔連〕(旧)水中にもぐる. ＝'打没头坛','打猛子'

〔打那头儿〕dǎ nǎtóur ＝'打哪头儿'〔連〕(旧)どちらから.どこから.〈～说的上委屈来？〉どこから不平なんか申せましょうか；（《兒女·40》）.

〔打那么〕 dǎ nàme 〔連〕〔白〕 ① あちらから. 〈～同着姨太太看看巧姐儿,…〉あちらから奥方とごいっしょして巧姐ちゃんを見舞って、…; (《紅楼夢·84》). ② その時から. 〈老爷～也得了病, 一直没好过, 到七月里头就过了〉だんな様はその時にやはり病気にかかり、ずっとよくならず、7月中になって亡くなりました; (《二十年·107》).

〔打脑栽〕 dǎ nǎozāi 〔熟〕〔方〕 転ぶ. ひっくり返る; 〔山西〕. 〈这家伙抬高了不是～吗?〉これは高く持ち上げるとひっくり返るのじゃないかな.

〔打闹〕 dǎnào 〔動〕 ①殴り合ったり騒いだりする. けんかをする. 〈他俩常为芝麻大的事～〉彼ら二人はいつもささいなことでけんかをしている. 〔俗〕 ② からかう. ふざける. 遊んで騒ぐ. 〔俗〕 〈大家都在学习, 你们别在这里～〉みんなは勉強しているのだから、きみたちはここで騒いではいけません. ③ 争う. 闘争する. 〈他曾领导着伙伴～〉彼は仲間を連れて闘争したことがある. ④ 〔方〕 なんとかして手に入れる. 工面する. 〈他到街上～点吃食来〉彼は街に食べ物を少し手に入れに行く.

〔打闹台〕 dǎ nàotái 〔熟〕〔方〕 芝居の始まりを告げるどらを鳴らす; 〔四川〕. 〈这时, 隔壁民众茶社里的一场玩艺儿也在～了〉この時、隣の民衆'茶館'の一つの出し物でもその始まりを告げるどらが鳴った.

〔打内〕 dǎnèi ＝'打里' 〈刘四爷打外, 虎妞～〉劉四爺は家庭の外のこと、虎妞は家の中のことをとりしきった.

〔打嫩颠儿〕 dǎ nèndiānr 〔連〕〔方〕 植物の先端の若芽や若葉を摘み取る. ＝'打尖儿' 〔転〕 子どもや若い者をののしるのに使う; 〔四川〕. 〈你这个～的死女子, 还不跟我回来!〉このいまいましいあまっこめ、さっさともどってきな.

〔打能耐〕 dǎ néngnài 〔熟〕〔方〕 (鳥や獣が)殺されるときにもがく; 〔北京〕.

〔打能能儿〕 dǎ néngnéngr 〔又〕 dǎ nēngnengr 〔熟〕〔方〕 (やっと立てるようになった赤ん坊が)ふらふらと立つ; 〔北京〕. 〈这孩子会～了〉この子は立てるようになった.

〔打嗯顿〕 dǎ ńgdùn 〔連〕〔方〕 ふうん; 疑うときに発する. ＝'打咽吞'; 〔四川〕. 〈他～都不打一个便会答应〉彼は疑いの声ひとつさしはさまないですぐに承知した.

〔打溺〕 dǎnì 〔動〕〔方〕 (ブタなどが)泥の中に体をつける; 土を掘ってその中に体半分を入れ、寝返りを打ったりする動作; 〔東北〕.

〔打蔫(儿)〕 dǎ, niān(r) 〔動〕 ① 植物が枯れしぼむ. 植物が水分がなくてしおれる. 〈连着四十天滴雨未下, 刚刚破土的小苗都～了〉40日も続いて雨が降らず、植えたばかりの苗がみなしおれてしまった. ② 〔方〕 元気がなくてしゅんとする. 精神的にまいる. 気分がふさぐ; 〔天津〕, 〔東北〕. 〈因为没考上大学, 这些日子他可真～了〉大学に合格しなかったので、ここ数日彼はすっかりまいってしまっている. 〈平时爱说爱笑的容容这些日子直～, 心事重重的样子〉日ごろよくしゃべりよく笑う容容がこのごろすっかり元気がなく、たいへんな心配事があるようだ.

〔打年纸〕 dǎ niánzhǐ 〔熟〕〔方〕 ① 正月用の'对联'の紙や'门神'の像、'挂钱儿'などを買う. ②(土匪が)正月、村人に対して財物を要求する; 〔東北〕. 〈快过年了, 也该打点年纸了〉もうすぐ正月だから、村人から物を少しとりたてなくちゃいけない.

〔打尿战〕 dǎ niàozhàn 〔連〕〔方〕 (おしっこがしたくて)身震いする. ＝'打尿噤'; 〔四川〕. 〈妈, 小明～了, 快来把尿〉お母さん、小明がぶるぶるってしたよ、おしっこだよ.

〔打捏〕 dǎniē 〔動〕〔白〕 商売する. 金をもうける. 〈俺则是先图些～〉私はまず金もうけに浮き身をやつそう; (《元曲·望江亭·3》).

〔打孽〕 dǎniè 〔動〕〔方〕 仇討ちをする; 〔河南〕. 〈知道是赵狮子来找他的亲舅～〉趙獅子が自分のおじのところへ、仇討ちに来たことがわかった.

〔打拧呱呱〕 dǎníng guāgua 〔熟〕〔方〕 互いに譲らない; 〔河北〕.

〔打牛腚〕 dǎ niúdìng 〔熟〕〔方〕 牛車を操る. 農民になる; '腚'は'屁股'〔おしり〕で、ウシのおしりをたたく; 〔東北〕. 〈离不开是个～的角色〉田畑を耕す仕事をやめることができない.

〔打拗〕 dǎniù 〔動〕〔方〕 口答えする; 〔四〕. 〈阿狮听到家福起来和他～, 心里更火了〉阿獅は家福が起き上がって、彼に口答えするのを見て、いっそう怒った.

〔打拗卦〕 dǎ niùguà 〔方〕＝'扯拗拐'; 〔四川〕.

〔打暖〕 dǎnuǎn 〔動〕〔白〕 熱烈に恋愛する; 特に妓女とと. 〈在京师与三个出名上厅行首～〉都で3人の名妓と熱くなった; (《清平·柳耆卿》). 〈却见故人阎婆惜又与吴伟～〉しかし昔の愛人の閻婆惜はまた呉偉と密通しております; (《宣和》).

〔打诺诺〕 dǎ nuònuò 〔連〕〔方〕 付和雷同する; 〔四川〕.

〔打喏喏〕 dǎ nuònuò 〔連〕〔方〕 (凍えたり、驚いたりなどして)話がはっきりしない、あいまいである; 〔四川〕.

〔打喔呵〕 dǎ ōhe 〔熟〕〔方〕＝'吆喝'

〔打呕〕 dǎ'ǒu 〔動〕〔白〕 吐く. 〈我如今～, 不要这汤吃了〉私はいま吐き気がするので、このスープを飲むのをやめます; (《元曲·竇娥冤·2》).

〔打耙〕 dǎpá 〔動〕 ① 後悔して心変わりする. ②(dǎ, pá) 〔方〕 言ったことを認めない. 約束を破る. 食言する. 言い改める; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈咱说了算, 不带～的〉私たちが言えばそれで決まる, 言い換えられない. 〈有字儿在, 他打不了耙〉証文があれば、彼は言い逃れることはできない.

〔打怕(了)〕 dǎpà(le) 〔動〕〔白〕 たたいてひどい目に遭わせる. 〈寻常被妇人～的〉いつも女から打たれてひどい目に遭っている; (《金瓶梅·6》).

〔打拍〕 dǎpāi 〔動〕〔白〕 ① 元気を出す. 気力を奮い立たせる. 〈那老儿睁开昏瞑眼, ～老精神, 定睛看了道: …〉その老人は衰えた目を見開いて、老いた気力を奮い立たせて、ひとみをこらし見つめて言った、…; (《水滸·73》). 〈我将这老精神强～〉私はこの衰えた気力をむりにも奮い立たせる; (《元曲·蝴蝶夢·4》). ②(曲を歌うとき)拍子をとる.

〔打拍浮〕 dǎ pāifú 〔連〕〔白〕 水中で手足を動かして体を浮かす、また泳ぐ. 〈旱地上打不得拍浮〉陸地では泳げぬ; (《警世·14》).

〔打拍子〕 dǎ pāizi 〔連〕 拍子をとる. リズムをとる. 1)曲に合わせて、手やタクトを振る. 2)曲に合わせて、手や物をたたく. 〈一边听戏, 一边用手～〉芝居を見ながら手でリズムをとる.

〔打牌〕 dǎ pái 〔連〕 ① マージャンをする. 〈喝酒～〉酒を飲みながらマージャンをする. 〈打了通宵的牌〉夜通しでマージャンをした. ② トランプ·カードをする. ③(外交上の)カードを使う.

〔打排球〕 dǎ páiqiú 〔連〕 バレーボールをする.

〔打派司〕 dǎ pàisī 〔連〕〔方〕〔旧〕 ① カルタ·トランプをする; 〔閩〕. ② 通行証を作る; 〔閩〕.

〔打派仗〕 dǎ pàizhàng 〔連〕 文化大革命中に、観点や立場の対立する両派が'大字报'や放送を通して互いにののしり攻撃したこと. セクト闘争をする.

〔打盘〕 dǎpán 〔動〕 ① 盛り土をする; 木の根元に土を加えた後、その土を円形に整えて木を囲むこと. 〈他冒雨给树培土, ～, 生怕雨水白白流掉〉彼は(木が)雨水にむざむざ流されないように、雨をついて木(の根元)に土を入れて、丸く囲んだ. ② 〔方〕 休む. 休憩する. 〈他把羊群赶到荫凉地方～〉彼はヒツジの群れを木陰の涼しい所に追って休んだ. ③ 〔方〕 冗談を言う; 〔閩〕. 〈别光～!〉冗談ばかり言うな.

〔打盘(儿)〕 dǎpán(r) 〔動〕 (鳥などが空中を)旋回する. (鳥が)旋回して飛ぶ. 〔注〕 北京方言では dǎ, pánr.

〔打盘桓〕 dǎ pánhuán 〔連〕 行きつ戻りつする. 彷徨する.

〔打盘脚〕 dǎ pánjiǎo 〔連〕〔方〕 あぐらをかく; 〔四川〕. 〈跪也好, 打起盘脚坐也好, …〉ひざまずくにしても、あぐらかくにしても、…

〔打盘珊〕 dǎ pánshān 〔連〕〔白〕 未練が残る. 名残惜しい; '打盘旋'の仮借字. ＝'留恋' 〈幽岩实快乐, 山野～〉山奥の岩場にいるとほんとうに楽しく、山野が懐かしい; (《變文·茶酒》).

〔打盘旋〕 dǎ pánxuán 〔連〕 回転する. 旋回する. 〈又则见梨花枝上鸲鸰儿～〉また、ナシの木の枝の上にはキュウカンチョウが飛び回っている; (《元曲·抱粧盒·1》).

〔打盘子〕 dǎ pánzi 〔熟〕〔方〕 顔をそる; 特に女性がうぶ毛をそること; 〔四川〕.

〔打跑〕 dǎpǎo 〔動〕 追い払う. 〈～了敌人〉敵を追い払った.

〔打跑锤〕 dǎ pǎochuí 〔熟〕〔方〕 雑貨市場で目をこらして探し、安い品物を買う; 〔北京〕.

〔打泡〕 dǎpào 〔名〕 (擦れて皮膚にできる)まめ. 〔動〕 ①＝'打炮②' ② 〔旧〕 吸いやすくするためにアヘンをアルコールランプで焼いて軟らかにし、丸める.

〔打炮〕 dǎ, pào 〔動〕 ① 大砲を打つ. ② 有名な役者がお目見えで得意の出し物を演じる. 〔～戏〕お目見えの出し物. ③ すばらしい成果をおさめる. きわだった影響を与える.

〔打陪〕 dǎpéi 〔動〕〔方〕 お相伴する. 〈～客人〉客のお相伴をする.

〔打配合〕 dǎ pèihé 〔連〕 ① 協力する. 呼応する. ② 組み合わせる.

〔打喷〕 dǎpēn 〔動〕 噴き出す. 噴出する.

〔打喷涕〕 dǎ pēntì ＝'打喷嚏'

〔打喷嚏〕 dǎ pēntì 〔又〕 dǎ pēnti 〔連〕 くしゃみをする. 〈受了风, 常常～〉冷たい風にあたると、よくくしゃみがでる. 〔熟〕〔方〕 反応を示す; 〔四川〕. 〈心里觉得打得痛快, 没～〉心中は痛快に思っても表面には出さなかった.

〔打棚〕 dǎ, péng ＝'打朋' 〔動〕〔方〕 ① ばか騒ぎをする; 〔閩〕. ② 冗談を言ってからかう; 〔閩〕. 〈却不愿意和死样活气的文人～〉しかし死人同様の活力のない文人をからかう気にならない.

〔打朋友〕 dǎ péngyou 〔連〕〔方〕 友達づきあいをする; 〔四川〕.

〔打坯〕 dǎ, pī 〔動〕 ①(土塀などを造る)土くれ(れんがの代用品)を造る; 型に入れて造る. 〈～筑墙〉れんがを造って塀を築く. ② 〔方〕 肥料を入れてから耕す.

〔打皮〕 dǎ pí 〔連〕 皮をむく.

〔打皮科儿〕 dǎ píkēr ＝'打皮磕儿' 〔熟〕 悪ふざけする. 冗談を言う. からかう. 〈打两个～〉ちょっとふざける; (《老残·13》).

〔打脾寒〕 dǎ píhán 〔熟〕〔方〕 おこり·マラリアにかかる.

〔打屁虫〕 dǎpìchóng 〔名〕〔虫〕 カメムシ類.

〔打屁股〕 dǎ pìgu 〔連〕 おしりをたたく; 昔の体罰の一種. 〔転〕 厳しく批判する. 〈那个小青年因为不好好工作, 被厂长打了一顿屁股〉あの青年はよく仕事をしないため、工場長に厳しく批判された.

〔打屁山响〕dǎ pì shān xiǎng〔成〕㊄影響の大きいことのたとえ.
〔打偏偏〕dǎ piānpiān〔連〕㊄ふらふらと足どりが定まらない;〔四川〕.
〔打偏手〕dǎ piānshǒu ＝'打骗手'〔連〕人にかわって仕事をし,金をかせぐ.人のかわりに事を処理し,中間で利を得る.奸計をめぐらせてだます.〈这件是非,全是他起的,在里头～使用,…〉この悶着はすべて彼が引き起こし,裏でペてんを使い,…;(《二拍・20》).〈那焦榕平日与人干办,打惯了偏手〉焦榕は平素,人と仕事をするとき,中間でもうけることに慣れている;(《醒世・27》).
〔打偏坐儿〕dǎ piānzuòr〔連〕(ウマなどにまたがらずに)横向きに乗る.
〔打便宜手儿〕dǎ piányishǒur〔熟〕ようすをみていてうまい手を打つ.＝'打太平拳'〈他帮助人家～,结果惹了大祸〉彼は人に手をかしてうまい手を打ったが,結果はやっかいなことを引き起こしてしまった.
〔打漂漂〕dǎ piāopiāo ＝'打飘飘'〔熟〕㊄①(石を水中に投げるとき)水面を走るように投げる.石で水をきる;〔四川〕.②流浪する;〔四川〕.〈还是做庄稼踏实些,莫在这里～了〉それとも畑をつくってまともにやるかい,なら,いつまでも流浪するのはやめるんだ.③足どりが定まらない.＝'打偏偏';〔四川〕.〈脚～〉足もとがふらふらする.
〔打票〕dǎ piào〔連〕㊄切符を買う.(バスの中で)切符を買う;〔北京〕.〈上车还没有买票的,请～〉切符を買っていないお客様は,どうぞ切符を買ってください.
〔打撇〕dǎpiē〔動〕㊄捨て去る.放棄する.断念する.あきらめる.やめる.＝'打消'
〔打拼命仗火(儿)〕dǎ pīnmìng zhànghuǒ(r)〔熟〕㊄命をかけて激しく戦う;〔四川〕.〈这回硬是打的拼命仗火〉今回は命をかけた激戦だった.
〔打乒乓〕dǎ pīngpāng〔連〕卓球をする.
〔打平〕dǎpíng〔動〕㊇引き分ける.
〔打平安醮〕dǎ píng'ānjiào〔連〕㊐平生に無病息災を祈って僧侶・道士に祈禱してもらう.〈叫在清虚观初一到初三打三天平安醮〉清虚観で一日から三日までの三日間ご祈禱をさせた;(《紅樓夢・28》).
〔打平和(儿)〕dǎ pínghe(r)㊄＝'打并伙(儿)';〔東北〕,又㊐.〈咱们～下馆子,怎么样?〉割り勘で食堂に行って食事をしませんか.〈常在他屋里～儿吃酒〉いつもその人の部屋でお金を出しあって酒を飲む;(《金瓶梅・77》).
〔打平火〕dǎ pínghuǒ ㊐＝'打并伙(儿)'〈我们大家凑些,打个平火〉私たちみなで金を出し合って割り勘で食事をしよう;(《二拍・22》).
〔打平伙(儿)〕dǎ pínghuǒ(r)㊄＝'打瓶伙'／'打并伙(儿)';〔四川〕,又㊐.〈不办会酒,也常来～〉宴席で飲むことはせず,常に銭を出しあって飲食する.〈弟兄们,且～,吃酒压惊去〉兄弟たち,何はともあれ割り勘で驚きを静めに酒を飲みに行こう;(《今古・36》).
〔打平手〕dǎ píngshǒu〔熟〕(試合で)引き分ける.〈甲乙两队打了个平手〉甲乙両チームは引き分けた.
〔打坡〕dǎpō〔動〕猟をする.
〔打泼〕dǎpō〔動〕㊄水をまく;〔四川〕.〈把水～在地上了〉水を地面にまいた.
〔打破〕dǎ, pò〔動〕打破する.打ち破る.打ち壊す.取り消す.〈玻璃～了〉ガラスが壊れた.〈～旧习惯〉古い習慣を打破する.〈～常规〉常規を破る.従来の古い規定によらず,仕事をする.〈～旧框框〉古いわく・制約を打破する.〈～儒家思想束缚〉儒家思想の束縛を断ち切る.〈～田界〉田畑の境界を取り払う.〈～迷信〉迷信を打破する.〈～迷关〉迷いを打ち破る.〈～记录〉記録を破る.記録更新.新記録.〈～情面〉情実を打破する.〈～沉默〉沈黙を破る.〈老刘拿块砖,将安住～了头〉老劉はれんがで安住の頭を打ち割った;(《清平・合同》).〔～饭碗〕失業することのたとえ.＝'打了饭碗'〔～盆只论盆〕話を本題に限定し,それないようにする;(《元曲・神奴兒・1》).〔～砂锅〕〔～沙锅〕〔歇〕土なべをたたいて壊す;'璺(wèn)到底'〔ひびが底までいく〕を'问到底'〔とことんまで尋ねる.根掘り葉掘り聞く.問題をとことんまではっきりさせる.事柄に対して根掘り葉掘り,とことんまで追究する〕にかける.(《元曲外・破窰記・2》).㊟'璺'は'纹'とも書く.㊎〈你为什么非要打破这个沙锅不可?〉あなたはなぜこの問題をとことんまではっきりさせずにはいられないのか.㊎〈他总喜欢～问到底〉あの人は何につけ根掘り葉掘り聞くくせがある.〔～天窗说亮话〕〔成〕腹蔵なく話すこと.＝'打开板壁讲亮话';(《官場・27》).〔～尖〕〔熟〕㊐開始する.始める.〔～头楔儿(～子)〕1)最初の難関を切り抜ける.2)仲間われさせる.(成功の)じゃまをする.仲にたって事を壊す.＝'打破头屑' 3)頭から冷水をかぶせる.〔～头屑〕(話などを)ぶちこわす.ぶちこわす話をする.人のやっている事業などの悪口を言ってその成功をじゃまする.＝'说破话';'屑'はまた'楔';(《姻緣・6》).〔～碗花花〕㊂1)ドクダミ.2)オキナグサ.3)シュウメイギク.〔～闷〕〔熟〕㊐秘密をあばく.〔～疑团〕〔成〕心の中の疑惑をとり去ること.
〔打破挑〕dǎ pòtiāo〔熟〕㊄破壊する.失敗させる;〔河北〕.
〔打扑〕dǎpū〔動〕㊐決心する.〈总是门徒身上事,速须～锁心猿〉やはり門徒の身上であるから,早速サルのようなあさましい心にくさりをかけておかなければならない;(《變文・父母》).
〔打扑克〕dǎ pūkè〔連〕トランプをする.〈下班后～〉勤務が終わった後にトランプをする.
〔打扑腾〕dǎ pūteng〔連〕㊄(泳げない人が)水中で足をばたつかせる;〔北〕.
〔打铺盖〕dǎ pūgai〔連〕㊄布団をけとばす;〔四川〕.〈半夜～,亲自替我盖〉夜中に布団をけとばすと,自分の手でかけてくれた.
〔打铺盖卷〕dǎ pūgaijuǎn〔熟〕尻に帆をかけて逃げる.ずらかる.仕事をしくじり,みずから身をひく.
〔打谱〕dǎ, pǔ〔動〕棋譜により碁の練習をする.
〔打谱儿〕dǎ, pǔr〔動〕おおよその計画をたてる.心がける.心づもりをする.心中計画をたてる.〈我看看他们的谱儿打得牢靠不牢靠?〉彼らの考えがしっかりと動かないものになっているかどうか見てみよう.
〔打铺(儿)〕dǎ, pù(r)〔動〕㊐臨時に床板を組み立ててベッドにする.床をのべる.夜具を敷く.〈打地铺〉地面に床板を敷いてベッドにする.〈就房中侧边打个铺儿〉部屋の壁ぎわに一つベッドをしつらえた;(《醒世・19》).
〔打七〕dǎqī〔名〕仏教徒が地蔵天の誕生日に僧侶を呼んで七日間の読経をしてもらうこと.
〔打旗〕dǎ, qí〔動〕旗を振る.旗を掲げる.旗を立てる.〔～儿的〕旧劇での端役.
〔打旗号〕dǎ qíhào〔連〕ある名義を表面に出して事をする.〈明明是他自己想逛,还打着陪我逛的旗号〉彼は自分で遊びに行きたいのがはっきりしているのに,私のお供をして遊びに行くことにしている.
〔打旗子〕dǎ qízi〔連〕＝'打旗'
〔打起〕dǎqǐ〔動〕①めくりあげる.(すだれ,カーテンなどを)持ち上げる.〈～簾子等候〉すだれを持ち上げて(人が入るのを)待つ;(《海上花・1》).②たたいて起こす.〈～黄莺儿,莫教枝上啼〉ウグイスをたたき起こしても,枝の上で鳴かせるな;(金昌緒《春怨》詩).③㊄加える.＝'加上','加起';〔皖〕.
〔打起发〕dǎ qǐfā ＝'打启发'〔熟〕㊄①不正な方法で,財物を得る.甘い汁を吸う;〔四川〕.〈冯超那杂种一定要去冯寡妇母子家去～〉馮超の野郎は必ず馮未亡人親子の家に行って,金や品物をだまし取るに違いない.②ゆする;〔四川〕.
〔打起根儿〕dǎqǐgēnr〔副〕㊄初めから.もともと.＝'起根儿';〔東北〕.
〔打起精神〕dǎqǐ jīngshen〔連〕元気を奮いおこす.〈李奶奶～,双眼定睛,看看这恶物〉李氏は勇気を奮いおこして両方のまなこを据えて,この怪物を見つめた;(《古今・19》).
〔打起来〕dǎqilai〔動〕殴り合いをする.〈一语不合,两人～了〉話が合わず,殴り合いになった.
〔打乞嗤〕dǎ qǐchī〔連〕㊄くしゃみをする.＝'打喷嚏';〔皖〕.
〔打稽首〕dǎ qǐshǒu〔連〕㊐頭を地につけて礼をする.
〔打砌〕dǎqì〔動〕㊐ふざける.からかう.〈法师说道:休～〉法師は,ふざけてはいけませんと言った;(《董西廂・3》).
〔打气〕dǎ qì〔連〕①空気を入れる.空気をポンプで吸い上げる.〈给自行车～〉自転車に空気を入れる.〈嘴对嘴～,连连打了十数口气〉口移しに息を吹き込み,続けざまに十数回も息を吹きこんだ;(《醒世・20》).〔～筒〕空気入れ.②元気づける.気合いをいれる.あおる.元気をつける.〈您给她打打气!〉あなたは彼女に元気をつけてやりなさい.〈颁发奖金～〉賞金を出して元気づける.
〔打气息〕dǎ qìxī〔連〕㊐息も絶えだえになるまで打つ.
〔打掐〕dǎqiā〔動〕摘む.〈～棉花〉綿花をちぎる.
〔打千(儿)〕dǎ, qiān(r)〔動〕右足を少し後ろに引き,左ひざを曲げ,右手を前方に垂らして,体を少し前方に傾ける;清代の礼の一つ.＝'请安'〈连忙上前打一个千〉あわただしく礼を行います;(《官場・40》).〈他又给包兴打了个千儿〉彼はまた包興にお辞儀しました;(《三俠・15》).
〔打扦〕dǎqiān ㊐＝'打千(儿)'
〔打钎〕dǎqiān〔動〕(発破のとき)たがねで岩石に爆発孔を作る.
〔打签〕dǎqiān〔動〕㊐(管などのつまったものに)針金などを通す.
〔打签儿〕dǎqiānr ㊐＝'打千(儿)'
〔打钱〕dǎ, qián〔動〕①(遊戯・とばくで)銭を投げる.②㊄(芸をする者が観衆から)銭を集める.(大道芸人が)観客から金を集める;〔北京〕.〈零～〉客から細かい金を集める.③集金する.〈挑水的一月一～〉水くみの男が月に1回お金をもらう;(《兒女・38》).
〔打前失〕dǎ qiánshi〔連〕(ウマやロバなどが)前足をつまずく.
〔打前站〕dǎ qiánzhàn〔熟〕先遣・先行する;行軍・団体で出かけるとき,先にだれかが泊まる所・到達地へ行って,食事・宿泊の手はずを整えること.〈××游击队～的已经到达了那里,…〉××遊撃隊の先行部隊は,すでにあちらに到着した,….〈大王即刻到了,洒家是～的〉大王はすぐにお着きになる,わしは先遣の者であるぞ;(《警世・21》).
〔打欠伸〕dǎ qiànshēn〔連〕背伸びをする.〈向天打一个欠伸,天使突

然失了色〉空に向かって背伸びを一つすると、空は突然色を失った；（《魯・故・補》）.

〔打枪〕dǎ, qiāng〔動〕①鉄砲を撃つ. ②かえ玉を使う. ＝'枪替'

〔打腔〕dǎ, qiāng〔動〕ある調子・なまりで話す.〈打着陕西腔夹上湖南音〉陝西なまりで話し、それに湖南音をまじえていた；（《魯・故・出》）.

〔打墙〕dǎ qiáng〔連〕塀・壁を造る. 塀を築く.

〔打墙板儿翻上下〕dǎ qiángbǎnr fān shàngxià〔諺〕塀の板を打って、上下をひっくり返す.〔喩〕絶えず盛んになったり、衰えたりする. 盛衰興亡が常ないこと. 栄枯盛衰世の習い；（《金瓶梅・90》）.

〔打墙脚〕dǎ qiángjiǎo〔熟〕基礎を作る. 足場を固める.

〔打墙也是动土〕dǎ qiáng yě shì dòngtǔ〔諺〕塀を造るのも土木工事のうちである.〔喩〕事の大小にかかわらず、着手したからには、やりとげなければならない；（《紅楼夢・29》）.

〔打强〕dǎqiáng〔動〕〔旧〕無理に…する. 無理をする.〈虽然～且祇(抵)敌, 终竟悬知自顷(倾)倒〉無理をしてしばらく敵と戦っても、結局はむなしく自分が倒れることを知るだけだ；（《変文・降魔》）.

〔打强心针〕dǎ qiángxīnzhēn ＝'打强心剂'〔連〕強心剤を打つ. カンフル注射をする.〔喩〕気分をひきたたせる. 危急な場を救う.〈那个国家的政府企图通过遏制通货膨胀, 为呆滞的经济～〉その国の政府はインフレ抑制によって、停滞した経済に強心剤を打つつもりである.

〔打抢〕dǎ, qiǎng〔動〕〔方〕略奪する. 強奪する；又〔旧〕.〈白日～〉真っ昼間に強盗を働く.〈他跑进来不是要～来了么！〉あいつが駆け込んで来たのは強盗でもやろうっていうんじゃないか；（《紅楼夢・103》）.

〔打抢背〕dǎ qiǎngbèi〔熟〕〔旧〕後方にとんぼ返りをうつ.

〔打抢跪〕dǎ qiǎngguì〔熟〕〔旧〕＝'打千(儿)'

〔打戗〕dǎqiàng〔動〕棒で支える.

〔打怯〕dǎqiè〔動〕恐れる. びくびくする.〈心里有点～〉心中少しばかり恐れている.

〔打琴〕dǎqín〔名〕〔音〕洋琴；扇型の木の箱に銅製の弦を21本張り、2本のタケ製の棒で打ち鳴らす楽器. 14世紀にヨーロッパで流行し、明代に中国に伝わった.〔連〕(dǎ qín) 洋琴を鳴らす.

〔打勤劳〕dǎ qínláo〔連〕〔旧〕懸命に働く. 仕事に励む.

〔打勤献趣〕dǎqín xiànqù〔連〕〔旧〕おべっかを使う；（《姻縁・8》）.

〔打青〕dǎqīng〔動〕若葉や雑草の芽を摘み取る.〈～积肥〉若葉を摘み取って堆肥にする.

〔打清斛〕dǎ qīnghú〔熟〕〔方〕古い勘定を徹底的に清算する；〔北京〕.

〔打情〕dǎ, qíng〔旧〕考えをきめる. ＝'打主意'

〔打情骂俏〕dǎ qíng mà qiào ＝'打情骂趣'〔成〕表面上はけんかをしながら、実はいちゃつくこと. 男女がいちゃついてふざける. わざと悪口を言ったりからかったりする；旧時、妓女らがこびを売る手だて；（《官場・29》）.

〔打秋风〕dǎ qiūfēng〔熟〕①＝'打抽丰'〈旧社会有些没落的文人常向有钱的人～〉旧社会では没落した文人は、よく金持ちにお金をもらいに行った.〈啥子指挥部哟, 我看是个～的〉何が指揮部か、私の見るところただ飯食いだ.〈这五十块钱, 就只当是我打你们这三家的秋风〉この50'元'の金はまさしく私がきみたち三家からただ取りしたものだ.〈把个大家事费尽了, 却来这里～〉大金持ちの財産をすっかり使っちまって、ここへ関係をつけに来たのですよ；（《警世・25》）. ②居候する.

〔打秋丰〕dǎ qiūfēng〔旧〕＝'打秋风①'〈怎么把他也打扮打扮才好, 这可打老爷个秋丰罢〉なんとしても彼に身ごしらえをさせよ、そうしてこそ老爺にたかるというものだ；（《三俠・16》）.

〔打秋千〕dǎ qiūqiān〔連〕①ブランコをする. ブランコに乗る. ②〔旧〕ぶらさがってゆらゆら揺れる.

〔打球〕dǎqiú〔名〕①〔体〕打撃者；ハンドボールの守備. ②球技.〔連〕(dǎ qiú) 球技をする.

〔打屈棒〕dǎ qūbàng〔連〕〔旧〕無実の罪で棒たたきの刑を受ける.

〔打趣〕dǎ, qù ＝〔旧〕'打觑'〔動〕ふざける. からかう. なぶる.〈他～地说, 别翻老皇历啦！〉彼はふざけ半分に、古いものを持ち出すのはやめなさいと言った.〈死丫头, 你也来～我〉いやな子ね、あんたまで私をからかうのね.〈龙飞也淡淡地笑了一声, 露出何必～我的神气〉竜飛も冷たく笑うと、なぜ私をからかう必要があるのかという顔つきをした.〈给他那几两银子是有意～他〉何'両'かの銀子を与えると彼をばかにすることになる；（《児女・39》）.〈也不犯着见一个～一个〉会う人ごとにからかったりなさらなくてもよろしいでしょ；（《紅楼夢・20》）.

〔打圈(儿)〕dǎ, quān(r)〔動〕①丸で囲む. 丸印をかく. ②輪をつくる. 輪をかいてまわる.〈被做的都在伊的身边～〉作られたものはすべて彼女の身のまわりをぐるぐるまわっていた；（《魯・故・補》）.

〔打圈圈〕dǎ quānquan〔連〕〔方〕①ぐるぐる回る. 堂々巡りをする；〔四川〕.〈我总以为老同志嘛！不妨严格些, 不用在方式上～, 其实这是错的〉昔からの同志なんだ、少しぐらい厳しくしてもかまわない、形式的に堂々巡りするには及ばないと思っていたが、実のところこれは間違いなのだ.〈飞机就在头上～〉飛行機が頭上を旋回している. ②くり返してよく考える；〔四川〕.〈这个问题就在我脑壳里～〉この問題を頭の中でくり返し考えていた.〈不要在小事上～〉つまらぬ事にくよくよするな.

〔打圈子(～儿)〕dǎ quānzi(～r)〔連〕ぐるぐる回る. 堂々巡りをする.〈飞机在天空嗡嗡地～〉飛行機が上空でぶんぶん音をさせながら旋回している.〈不要只在一些细节上～！〉枝葉末節のところで堂々巡りをするな.

〔打拳〕dǎ, quán〔動〕①拳法を打つ. ②拳術を練習する.

〔打拳蛆〕dǎquánqū〔名〕ボウフラ. ＝'孑孓'

〔打群架〕dǎ qúnjià〔連〕集団でけんかをする.

〔打燃火〕dǎ ránhuǒ〔連〕〔方〕口げんか、殴り合いのけんかをする；〔四川〕.〈王大正打算给卖狗的～, 那卖狗的突然一笑〉王大はイヌ売りとちょうどやり合おうとしていたら、イヌ売りは突然にやりとした.

〔打攘〕dǎrǎng〔動〕〔旧〕やたら騒ぐ. ＝'胡搅'

〔打让手〕dǎ ràngshǒu〔連〕〔方〕譲歩する；〔四川〕.〈看在友情上, 请打个让手吧！〉友情に免じてお譲りください.

〔打扰〕dǎrǎo ＝'打搅①'〈知道他有事也不～他〉彼に用事があるのを知っているので、彼の邪魔はしなかった.〈我便不好～他, 便在李闪亭的寓里住下〉私は彼の邪魔をしては(具合が)悪いので李閃亭の家に泊まった.

〔打热〕dǎrè〔動〕〔旧〕(恋愛感情で)男女がむつまじい；'打得火热'ということが多い. ＝'打暖'〈和秦家玉香儿～〉秦家の玉香と仲むつまじい；（《金瓶梅・68》）.

〔打热椎〕dǎ rèchuí〔熟〕〔旧〕口げんかをする. 口論する. ＝'吵架'

〔打热闹〕dǎ rènao〔連〕〔方〕にぎやかにやる. ＝'凑热闹'；〔河南〕.

〔打人〕dǎ rén〔連〕人を打つ.〔～别打脸〕〔諺〕人を打つには顔を打つな.〔喩〕人を責めるにも痛いところをつくな. 過度に人を追いつめるな；'说人别说短'〔人をしかるにはその人の欠点をとり上げるな〕、あるいは'骂人别揭短'〔人をののしるにしてもむやみに痛いところをつくな〕と続くこともある. ＝'打人不打脸, 骂人不揭短'〔～不过先下手〕〔諺〕人と戦って勝てなければ、先に手を出して勝つ.〔喩〕先にやったのが勝ち；（《封神演義・3》）.〔～骂狗〕〔成〕権勢を濫用すること；（《紅楼夢・69》）.〔～莫打膝, 道人莫道实〕〔諺〕人を打つにしても大切なひざ関節は打つな.〔喩〕人のことを話すにしても、事実をあけすけに話すな.〔～三日忧, 骂人三日羞〕〔諺〕人を殴ったら三日ほど心がふさぎ、人をののしったら、三日恥ずかしく思う.〔喩〕人を殴ったりののしったりすると、あとで後悔する.〔～休打脸, 骂人休揭短〕人を殴るときには顔を殴るな, 人をののしるときにはその欠点を暴くな；（《金瓶梅・86》）.〔～一拳, 防人一脚〕〔諺〕人を一度殴ったら、足でけられないように防ぐ. 人を一回殴ったら、相手も一度けり返してくるのを用心せねばならない.〔喩〕人を殴ったら、自分も仕返しを覚悟しなければならない；（《三俠・103》）.〔名〕(dǎrén)〔体〕ストライキング.

〔打人儿〕dǎrénr〔動〕〔方〕人を感動させる. ＝'动人'；〔東北〕.〈她往台上一站就～〉彼女が台上に立つと、(あまりの美しさに)人をうっとりさせる.

〔打认〕dǎrèn〔動〕〔旧〕識別する. ＝'辨认'

〔打肉〕dǎ ròu〔連〕〔方〕肉を買う；〔河北〕. 又〔旧〕.〈～杀鸡〉肉を買いニワトリを殺す；（《醒世・78》）.

〔打如意算盘〕dǎ rúyì suànpán〔熟〕都合のいいことばかり考える. 身がってな打算をする.〈就是不容易办到, 只是马慕韩在～〉これは簡単にできないことだ、ただ馬慕韓は自分に都合のよいことばかり考えている.

〔打入〕dǎrù〔動〕①入り込む. 侵入する.〈～我国领土〉我が国の領土に侵入した. ②〔旧〕放りこむ. 投げこむ.〈把零钱再～竹筒去〉小銭をもう一度タケ筒の中へほうりこんだ；（《清平・楊温》）.〔～冷宫〕〔成〕1)排斥し、隔離する. お蔵に入れる.〔例〕〈被～〉冷や飯を食わされる. 不興を被る.〔例〕〈那项建议被打入了冷宫〉あの提案はお蔵入りにされた.〔例〕〈优美的古典京剧被四人帮～, 达十年之久〉優れた古典京劇が四人組に10年にわたってお蔵にされていた. 2)重視されない.〔例〕〈这些材料早已被～了〉これらの材料はとっくに利用されなくなった.〔～闷葫芦里〕〔熟〕蚊帳の外におく.〔～十八层地狱〕〔諺〕厳重に処罰する. (肉体・精神に)苦痛を受ける.〔例〕〈他们恨不得把反对他们的人一下子～〉彼らは、彼らに反対する人をすぐにでも苦しめてやろうと思っている.

〔打软〕dǎruǎn(r)〔動〕〔方〕(疲労や虚弱のため)足の力が抜ける、足がへなへなになる.〈劳累了一天, 上楼时腿直～〉一日じゅうくたくたになるまで働いたので、2階に上がる時には足ががくがくしどおしだった.

〔打软腿〕dǎ ruǎntuǐ〔連〕〔方〕足の力がぬけふらふらする.

〔打软腿儿〕dǎ ruǎntuǐr〔旧〕＝'打千(儿)'

〔打撒手(儿)〕dǎ sāshǒu(r)〔連〕〔旧〕ほったらかしにする. 手をひいて知らん顔をする. ほったらかして、かまわない.〈王夫人本嫌他, 也～儿〉王夫人はもともと彼女を嫌っておりましたので、知らん顔をしておりました；（《紅楼夢・112》）.〈倒没个人拿出钱来, 都～儿〉だれも金を出さずに、全くほったらかしだ；（《金瓶梅・35》）.

〔打三个官儿, 唱两个喏〕dǎ sān ge guānr, chàng liǎng ge rě〔熟〕かしこまってぺこぺこお辞儀すること.〈你～, 谁见来？〉あなたがかし

こまってぺこぺこお辞儀しているところをだれも見てはいない；（《金瓶梅・12》）.

[打三朝] dǎ sānzhāo [熟]㊍子どもが生まれて三日目に親戚や友人がお祝いをする風習；北方の'喜三'に相当する；湖南.

[打伞] dǎ sǎn [連]傘をさす.［～鸣锣］㊍傘をさし、どらを鳴らす；旧時、役人が外出する時に、さし物をさしかけ、どらを鳴らして人々に道をあけるよう命じた.大官の先払いをすること.注 次例は異本によっては'打道鸣锣'ともする.例〈先备了祭礼遣人来,次后坐了大轿,～,亲来上祭〉まず供え物を用意して人に届けさせ、その後に大きなかごに乗って、さしかけ傘にどらの音をたてさせ、みずから弔問にやってきました；（《紅樓夢・13》）.

[打散] dǎsǎn [名]㊍①曲芸、雑技の総称；もとは芝居の本編が終わった後に付け加えて演じられた短い劇を指した.〈每日有那一般～,…〉毎日例の演芸があり、…；（《水滸・51》）.②葬式などに用いた食品を'福食'といい、これを皆に分けて食べてもらうこと.＝'散福' ☞次項

[打散] dǎsàn [動]四散させる.追い払う.〈～了害鸟〉害鳥を四方に追い払った. ☞前項

[打丧火] dǎ sānghuǒ [熟]㊍出棺する；四川.〈～更热闹！〉出棺となるとさらににぎやかだ.

[打臊皮儿] dǎ sāopir [連]㊍言葉で人を嘲笑罵倒する.〈他没有正经的,好～,扯闲白,把他说的话当真事儿那就耽误事了〉彼はまじめでなく、人を嘲笑し、むだ話をするのが好きだから、彼の話を真に受けると事を誤る.

[打扫] dǎsǎo(又)dǎsao [動]掃除する.〈～屋子〉部屋を掃除する.〈～卫生〉清掃する.掃除をする. ☞次項

[打扫] dǎsao [動]㊍①(髪の毛の先を)はさみで切りそろえる；北京.〈～发角儿〉びんを切りそろえる.〈把眉毛～一溜儿齐〉まゆをきれいに切りそろえる.②(余った飲食物を)食べつくす；北京、東北.〈这几个饺子他给～了〉このいくつかのギョーザは彼が食べてしまった. ☞前項

[打杀] dǎshā [動]殴り殺す.殺す.＝'打死'〈～害虫〉害虫を殺す.〈他一向善良,不会～人的〉彼これまでずっと善良だったので、人を殺すはずがない.〈～这厮〉こやつめ、殴り殺すぞ；人をののしる語；（《警世・37》）.〈若是婆婆～我,…〉もし姑が私を殴り殺したら、…；（《清平・柳耆卿》）.

[打沙窝儿] dǎ shāwōr [熟]㊍(女性が)地面の上にしゃがんで小便をする.

[打山] dǎ, shān [動]㊍山で狩りをする.〈他从小就跟爷爷～〉彼は小さい時からおじいさんについて山で狩りをしていた.

[打山歌] dǎ shāngē [熟]㊍'山歌'〔山地居住民の歌〕を歌う.

[打闪] dǎshǎn [動]①ぴかぴか光る.②(dǎ, shǎn)稲妻が光る.〈刚才～了〉今しがた稲妻が光った.③合わせ鏡をして見る.④(dǎ, shǎn)(ある考えが)ひらめく,脳裏を走る.〈他的脑子里连打了两闪〉彼の脳裏に続けざまに二つの考えが走った.⑤㊍すべって転ぶ.足元が安定しない.〈他光着脚走在倾斜而光滑的石板上,稳稳实实,从不～〉彼は傾いたつるつるの石板の上をはだしで歩いても、危なげなく、これまで足をとられたことはない.

[打闪闪] dǎshǎnshǎn [動]㊍①震える；四川.〈他的腿好像有毛病,站起都在～〉彼の足は故障でもあるかのように、立つとがたがた震える.②きらめく；四川.〈今天电灯咋个尽～？〉今日の電灯はどうしてやたらとちかちかするのだ.③断続する；四川.〈今天的自来水咋个搞的,尽～,一会儿有,一会儿又没得了〉今日の水道はどうしたのだろう,止まったり、出たりする.④考えが揺れ動く；四川.

[打扇] dǎ, shàn [動](他人を)うちわであおぐ.〈绮霰,翠凤两人在旁边给她们～〉綺霰と翠鳳の二人は横で彼女たちをうちわであおいでやっていた.〈灌水的灌水,～的～,…〉水を飲ませる者は水を飲ませ、うちわであおぐ者はうちわであおぎ、…；（《紅樓夢・33》）.

[打伤] dǎ, shāng [動]殴って傷つける.傷つけられる.

[打伤耗] dǎ shānghao [熟]①物が自然に損耗する.ロスが出る.②物の自然な損耗を割り引く.損耗を考え予備を残しておく.〈这筐梨要打百分之三的伤耗〉このかごのナシは3％のロスを見込んでおかなければならない.③悪化してどうにもならなくなる.④のんべんだらりとやる.

[打赏] dǎshǎng [動]㊍褒美として与える.＝'赏赐'；呉.

[打上控] dǎ shàngkòng [連]㊍上訴する；四川.〈他还想到北京去～哩！〉彼は北京に行って上級に訴えようと思っている.

[打上眼] dǎshàng yǎn [連]㊍重視する.尊敬する；常に否定形で用いる；四川.〈连三岁的娃娃,也没把我老王～〉3歳の子どもでさえ、この老王のわしを何とも思っていない.

[打绱子] dǎ shàngzi [連]①靴の底に皮をあてる.②頭を剃って傷をつけたところを手当てする；俗語.

[打哨儿] dǎ shàor [連]口笛で合図する.

[打哨子] dǎ shàozi [連]㊍歩哨に立つ.歩哨を出す.見張り番をする.見張りを出す.

[打赊帐] dǎ shēzhàng [連]㊍掛けで売り買いする；四川.〈今天没带现款,只有～了〉今日は現金がないので、掛けだ.

[打蛇] dǎ shé [連]ヘビをたたく.［～不死,自遗其害］［～不死终是害］［～不死,反受其害］諺 ヘビをたたいて殺さなかったら、その害を残すことになる.転 徹底的に害を除かなかったら、かえって災いを残すことになる.＝'打虎不死,自遗其害'；（《醒世・22》）.［～打七寸］諺 ヘビをたたくにはその急所をたたく.転 1)仕事をするにはそのキーポイントをつかめ.2)敵を攻撃するには、敵の急所をたたけ.＝'打蛇先打头'，'杀鸡要杀喉'；（《儒林・14》）.［～随棍上］諺 ヘビを打つと(その)棒を上って来る.転 とっさに行動する.［～先打头］諺 ヘビをたたくにはまず頭をたたく.転 敵や悪人に打撃を与えるにはまずその頭となる者を攻撃する.

[打折] dǎshé [動]へし折る.〈～了腿了〉足をへし折る；（《魯・吶・孔》）.

[打舌花] dǎ shéhuā [連]㊍あいまいな言葉を使う.言葉をにごす.

[打什么不紧] dǎ shénme bù jǐn ＝㊍'打什么不禁'，'打什么鸟(diǎo)不禁' [熟]何もたいしたことではない.どうということはない.注 旧白話では'什么'は'甚么'とも書く.〈区区几个柑子,～的事？要官人如此重酬〉ほんのわずかのミカンが何だってんだ,だんなみたいなりっぱな褒美をくれ；（《二拍・14》）.〈明日多行三二里,却～〉明日は2，3'里'多く歩いてもかまわない；（《水滸・37》）.

[打什么紧] dǎ shénme jǐn ㊍＝'打什么要紧'，'打什么鸟(diǎo)紧'／'打什么不紧' 注 旧白話では'什么'は'甚么'とも書く.〈大爷要还帐,～？〉だんな様が金を返すのに,何の難しいことがあろう；（《照世盃・4》）.〈你就供养我来科,～！〉次の試験まで私を養ってくれたって、かまわんじゃないか；（《警世・6》）.

[打甚紧] dǎ shèn jǐn ㊍＝'打甚鸟(diǎo)紧'／'打什么不紧'〈这老八怎般可恶！看看花～？〉この老いぼれめ,なんてひどいやつだ,花を見るくらいたいしたことないじゃないか；（《醒世・4》）.〈火,其实利害,这水,～？〉火は本当はきついのだ,あんな水,どうということはない；（《古今・13》）.注 '甚'は'什么'の意.

[打生] dǎshēng [動]①㊍僧が静座して修行する.②㊍生き物を殺す.猟をする.〈射猎～〉猟をして生き物を殺す；（《醒世・5》）.

[打生捩] dǎ shēngliè [連]㊍花結びにする.＝'打活结'；閩.

[打牲] dǎshēng [動]狩りで獲物を捕まえる.〈他带了三五人到林中～〉彼は4，5人つれて林の中へ獲物をとりに行った.

[打声儿] dǎshēngr [動]㊍声を出す.声をあげる.〈齐～〉一斉に声をあげる；（《兒女・4》）.

[打绳] dǎshéng [動]縄をなう.［～机］1)機 組紐織機.2)農 縄ない機.

[打胜] dǎshèng [動]打ち勝つ.

[打胜仗] dǎ shèngzhàng [連]勝ちいくさをする.

[打湿] dǎshī [動](雨などで)ぬれる.湿る.〈被雨～了〉雨に打たれてぬれた.〈把他的头发～了〉彼の髪をぬらした.〈快些进来,不要～了身上〉はやく入って、体をぬらさないように；（《醒世・10》）.〈惹翻砚水滴儿,～了纸〉すずりの水さしを(何かの拍子に)ひっくり返し、紙をぬらしてしまった；（《古今・35》）.注 旧白話では離合することもある.〈打透湿〉ずぶぬれになる.ぬれねずみになる；（《十二樓・拂雲樓》）.

[打失] dǎshī [動]㊍①無くす.無くなる.紛失する；湘西など,又㊍.〈这～不得喃！〉これは無くしちゃいけないよ.〈她～了一个金戒指〉彼女は金の指輪を無くした.②損をする；四川.

[打失悔] dǎ shīhuǐ [連]㊍後悔する；四川.〈至今偶尔说起,还不免在～哩〉今となってたまたま言い出しても後悔にすぎない.

[打失惊] dǎ shījīng [熟]㊍思わずびっくりする.〈行者闻言,打了个失惊〉行者(悟空)はそれを聞いてびっくりした；（《西遊・42》）.

[打时] dǎshí [動]左手の食指・中指・薬指の紋で吉凶を占う.

[打拾] dǎshí [動]㊍①掃除する.②(食べ物の)残りものをきれいに始末する；天津.

[打食] dǎ, shí [動]㊍下剤をかける.下剤を飲む；閩.

[打食(儿)] dǎ, shí(r) [動]食物をさがす.餌をあさる.＝'找食儿'〈鸡～〉ニワトリが餌をあさる.〈谁知这山上有一个得道的老猢狲出来～〉なんとこの山には一匹の悟りを得た老ザルがいて、えさをさがしに出て来るのです；（《紅樓夢・101》）.

[打十番] dǎ shí fān [連]㊍中国固有の各種の楽器を用いた合奏.はやし.〈一档子～的〉はやし方の一座；（《紅樓夢・11》）.

[打十三] dǎ shí sān [連]㊍元朝で最も軽い刑罰である笞刑〔むち・杖〕,あるいはタケ板で打つ刑.

[打是疼,骂是爱] dǎ shì téng, mà shì ài ＝'打是亲,骂是爱' 諺 殴ったり、ののしったりするのは、みなかわいいからだ.憎いは親の杖.打たれても親の杖.打つのもかわいいから、しかるのも愛情から.夫婦のけんかは愛情の表現；（《姻缘・3》）.

[打手] dǎshǒu [名]①体 ハッキング.②用心棒.ボスの手下.反動勢力がかっているごろつき.〈充当～〉用心棒になる.〈老师们,快走,他们埋伏下了～！〉先生たち,はやくここから離れてください,あいつらは用心棒を待ち伏せさせているから.

[打手出界] dǎshǒu chūjiè [連]体 アウトオブ・バウンズ.ブロックアウト；卓球、テニスなど.

[打手击掌] dǎ shǒu jī zhǎng [成]㊍拍手して約束を守ることを誓

う；昔の習慣；河南。〈好，咱们两～〉よし，おれたち二人で手をたたいて約束を守ることを誓おう。

〔打手式〕dǎ shǒushì ＝'打手势'〔連〕手まねをする。〈只见卢方在那边～，叫他屈膝〉すると盧方がそちらがわで手まねをして，彼にひざを折らせた；（《三侠・58》）。

〔打手心〕dǎ shǒuxīn〔連〕㊥平手で打つ。＝'打掌'

〔打手印〕dǎ shǒuyìn〔連〕拇印を押す。

〔打首饰〕dǎ shǒushì〔連〕装飾品を買う。貴金属を買う。〈到金店去～〉宝石店に行って装飾品を買う。

〔打输〕dǎshū〔動〕㊥（けんかや競技などに）負ける。〈若～与你，…〉もしもおまえに負けたら，…；（《醒世・34》）。

〔打舒展〕dǎ shūzhǎn〔熟〕（疲れた時や眠くなった時に）伸びをする。〈他伸起胳膊打了个舒展〉彼は腕を伸ばして伸びをした。

〔打数〕dǎ，shù〔動〕㊥卦をたてる。占いをする。

〔打耍耍〕dǎ shuǎshua ㊖＝'闹着玩'

〔打甩手〕dǎ shuǎishǒu〔熟〕㊖①何も持たない；四川。〈你不让我提，我就～走〉私に持たせないなら手ぶらで行くまでさ。②ほったらかしてかまわない。

〔打拴〕dǎshuān〔動〕まく。縛る。包んで縛る。（荷物などを体に）結びつける。くくりあげる；多く㊥。〈～一个包裹〉包みを一つ作る；（《水滸・3》）。〈我今夜把衣服～了〉私は今夜服を包んだ；（《水滸・111》）。

〔打霜〕dǎ shuāng〔連〕㊖霜が降りる；㊥。〈晚秋一～，草木就落叶了〉晩秋になり霜が降り，草木の葉が落ちた。

〔打水〕dǎshuǐ〔名〕㊗キック。ビート。ばた足；水泳。〔～动作〕同上。〔連〕（dǎ shuǐ）水をくむ。〈到锅炉房去～〉ボイラー室にお湯をくみに行く。

〔打水不浑〕dǎshuǐ bù hún〔熟〕水をかき回しても濁らない；軽いことのたとえ。（贈り物が）少ないことのたとえ。〈你如今两串钱儿，～的，做甚么？〉あなたのこのこさしのお金では，少なすぎて，何になるだろうか；（《金瓶梅・86》）。

〔打水鼓〕dǎ shuǐgǔ〔連〕㊥子どもの遊戯で石やかわらなどを水にすれすれに飛ばして飛沫をあげる遊び。＝'削水皮'

〔打水迷子〕dǎ shuǐmízi ㊖〔連〕潜って泳ぐ。＝'打迷头儿'；四川。〈嘻哈打笑的游水啦，～啦〉笑い声をあげて泳いだり，潜ったりした。

〔打水抛儿〕dǎ shuǐpāor ㊥＝'打水鼓'

〔打水片〕dǎ shuǐpiàn〔連〕㊖＝'打水漂儿①'；㊥。

〔打水漂儿〕dǎ shuǐpiāor〔熟〕①石ころを水面へ横向きに投げて水面を続けてはねながら進ませる。水面に石などを投げて水面を切って遊ぶ。〈常到这里来～玩〉いつもここへ来て水切りして遊ぶ。②金を浪費する。むだ骨をおる。なんの役にもたたぬことをする。〈你们这帮人，拿着国家财产～，二号炉要是出了事，我找你们算帐〉おまえたちは国家財産をかって気ままにつかって，二号炉にもしも事故がおきたら，私はおまえたちに清算させるからな。〈他爹留下俩钱儿都让他～了〉彼の父親は，金をいくらか残したが彼にみんな浪費されてしまった。

〔打水撇〕dǎ shuǐpiē ㊖＝'打水漂儿①'；㊥。

〔打水撇儿〕dǎ shuǐpiēr〔熟〕㊥命をむざむざ落とすこと。〈若甚来由把性命～？〉何の理由で命をむざむざ落とさせるのか；（《平妖傳・25》）。

〔打水平〕dǎ shuǐpíng〔連〕㊥排水する。溝を通す。〈老妈慌了，寻的他来，多与他酒饭，还秤了他一钱银子，央他～〉やりてばばは慌てて，彼を呼んできて，酒食のもてなしをしたうえに，銀子1'钱'を与え，溝をさらえてもらった；（《金瓶梅・12》）。

〔打水，鱼头疼〕dǎ shuǐ, yú tóu téng〔諺〕（'敲冰，水又动'と続き）水面をたたくとその響きで魚の頭も痛むだろうし，氷をたたくとその周囲の水もそれにつれて動く。何かやるとその周囲に多少の影響を与えるものである。

〔打水仗〕dǎ shuǐzhàng〔連〕水合戦をする。

〔打睡〕dǎshuì〔動〕眠る；多く㊥。〈且自～一会儿〉とりあえずひと眠りしよう。〈各家的牛都在那里～〉どの家のウシもみんなそこで寝るんだ；（《儒林・1》）。〈谁知道知远在他庄门上～〉（劉）知遠が彼の村の入り口の所で寝ていようとはだれが知りましょう；（《新編五代》）。

〔打顺板〕dǎ shùnbǎn〔熟〕人の話に合わせる。

〔打顺风旗〕dǎ shùnfēngqí ＝'打顺风锣'〔熟〕㊖風向きによって旗を掲げる。㊗人の気持ちによって事を行う。人におとなしく従う。相手に合わせて事をする。情勢に従ってうまく対処する；四川。〈这不是赖体臣喜欢～〉これは頼体臣がよろこんで人の言いなりになっているということではない。

〔打丝搅〕dǎ sījiǎo〔連〕㊖つきまとう。まとわりつく；貴州。

〔打丝线〕dǎ sīxiàn〔連〕㊥絹糸を紡ぐ。

〔打私交儿〕dǎ sījiāor〔連〕㊖交際する。つきあう；四川。〈谁个跟他～喇！〉だれがやつとつきあうものか。

〔打思噎〕dǎ sīyē〔連〕㊖しゃっくりをする。＝'打嗝儿'；㊥。

〔打死（了）〕dǎ，sǐ(le)〔動〕打ち殺す。〈～人命〉人を打ち殺す。〈神将～了妖怪，一阵风自去了〉神将は妖怪を打ち殺しますと，一陣の風とともに行ってしまいました；（《清平・洛陽》）。〈～犟嘴的，淹死会水的〉〔諺〕打ち殺されるのは強情に言いはるもの，おぼれ死ぬのは泳ぎのうまいもの。㊗自信のあるものほど調子にのって失敗しやすい。例：你不要以为自己开车技术好就乱开，你可要知道'～'〉きみは自分の運転技術が上手だと思ってでたらめに運転してはいけない。「物事に自信のあるものほど失敗しやすい」ということを知っておきなさい。

〔打死狗讲价〕dǎsǐ gǒu jiǎng jià〔諺〕㊖イヌを殺してから値段をかけあう。㊗順序が転倒している。ものには順序がある。

〔打死结〕dǎ sǐjié〔熟〕真結びにする。細結びにする。堅く結ぶ。

〔打死扣儿〕dǎ sǐkòur〔連〕㊥堅く結ぶ。ほどけないようにきつく結ぶ。

〔打死老虎〕dǎ sǐlǎohǔ〔熟〕死んだトラを打つ。㊗権力を失ったものに追い打ちをかける。勢いの無くなった者をやっつける。

〔打死卖盐的〕dǎsǐ màiyánde〔熟〕塩売りを打ち殺す；（塩を強奪して，ただで手に入れたことから）塩を惜しげもなく使う，あるいは使いすぎること。料理に塩を入れすぎたときにひやかす言葉。〈这菜怎么这么咸？真是～〉この料理はどうしてこんなに塩からいのか，塩売りを殺したみたいだ。

〔打死人，不偿命〕dǎsǐ rén, bù cháng mìng〔連〕人を殴り殺しておきながら命で償いをしない。人殺しをして平気で生きている；権力者の横暴のたとえ；（《元曲・陳州糶米・楔子》）。

〔打死眼黑〕dǎ sǐyǎnhēi〔熟〕㊖頭がくらくらして目の前が真っ暗になる；山西。〈满囤在赵家扛了二年长工，可就饿了个～〉満囤は趙家で2年の長期奉公をしていたが，ほんとうに腹がへって目がくらむほどであった。

〔打粟干〕dǎsùgān〔名〕㊖茎から甘い汁の出る，コーリャンに似た植物。＝'甜打粟'，'甜干'；㊥。

〔打算〕dǎsuàn ㊇ dǎsuan〔助動〕（…する）つもりである。（…する）心づもりである。…しようとする；文も客語にとれる。〈你～考哪个学校？〉あなたはどの学校を受けるつもりですか。〈你要～你家的日月儿越过越好，可得把这块地弄过来〉きみがもし暮らしをますますよくなるようにというなら，この畑をなんとか手に入れなければならない。〔動〕①（行動の方向や方法などについて）考える，もくろむ，打算する，工面する，利害を計算する。そろばんに合うようにする。〈他嘴里跟您好，心里可～您呢！〉彼は口ではあんたに親しくしたいように言っているが，あなたにたくらみをもっていますよ。〈给自己～〉自分のために打算する。〈～得出许多银子来不能〉たくさんの金を出せる工面がつくかどうか；（《兒女・3》）。〈想到此处，都有些～不来〉ここまで考えるとそろばんにあわない；（《十二樓・夏宜樓》）。②清算する。結算する。〔名〕思案。考え。思わく。もくろみ。打算。あて。心づもり。企図。心組み。心構え。〈战略～〉戦略的な企図。〈做好危急时刻的～〉危急に際しての心組みをする。〈你有什么～吗？〉あなたは何か心づもりがあるのですか。〈对孩子的将来，心里有～〉子どもの将来に対し心づもりがある。〈毕业生有一个共同的～〉卒業生は共通の考えを持っている。

〔打算盘〕dǎ suànpan ㊇ dǎ suànpán〔連〕そろばんをはじく。㊗打算する。〈打小算盘〉みみっちい打算をする。小さな利を追う。〈为人固执，有个悭吝毛病，处处好～，是个顾财不顾亲的人〉とても頑固でけちんぼという欠点があり，いつもそろばんをはじいており，金のことしか頭にない人間である；（《三侠・34》）。〈况且又为的是官差私访，银子上更不～了〉ましてやお上から遣わされての隠密監捜査なので，金は問題ではありません；（《三侠・10》）。

〔打碎（了）〕dǎ，suì(le)〔動〕打ち砕く。〈～了他们的野心〉彼らの野心を砕いた。〈身子～一般〉体が打ち砕かれたみたいに；（《金瓶梅・3》）

〔打损〕dǎsǔn〔動〕打って体を傷つける。打たれてけがする。

〔打睃〕dǎsuō〔動〕㊥見る。

〔打缩足锤〕dǎ suōzúchuí ＝'打缩脚锤'〔熟〕㊖萎縮して事が進まない；四川。〈你三心二意，打起缩足锤来了！〉おまえは優柔不断で二の足をふんでいる。

〔打索子〕dǎ suǒzi〔連〕（ひもや縄などを）なう。

〔打塔墩〕dǎ tǎdūn〔連〕㊥（臀部を地につけ体全体は倒れない格好で）倒れる。尻もちをつく。〈那汉子手起一拳，打个塔墩〉その男は手をあげて一発くらわせ，尻もちをつかせた；（《水滸・67》）。

〔打胎〕dǎtāi〔名〕流産。堕胎。〔動〕（dǎ，tāi）流産させる。堕胎させる。〈打下私胎〉不義の子を堕胎する；（《警世・35》）。

〔打袂〕dǎtài〔動〕㊖ネクタイを結ぶ。＝'系领带'；㊥。

〔打太极拳〕dǎ tàijíquán〔連〕太極拳をする。㊗物事の要点に触れないで適当にごまかす。〈我劝你不要～了！〉私はあなたにごまかさないように忠告します。

〔打太平拳〕dǎ tàipíngquán〔熟〕①他人の殴り合いの際にそばでどさくさにまぎれて殴ること；気づかれずにすむことから。〈众顽童也有趁势帮着～助乐的，…〉わんぱくどもの中には，どさくさにまぎれて殴り得とばかりにけんかしている当人たちを殴っておもしろがる者もあれば，…；（《紅樓夢・9》）。②勢いだけで危なくなると逃げ腰になること。空威張りだけで危ない橋は渡らないこと。内弁慶的に振る舞うこと。〈真正的支持者在紧要关头儿必然倾力相助，

決不～>真の支持者はいざというときは、必ず力を傾けて助け、危ないと見ると逃げ腰になることはしない.

〔打滩〕dǎtān〔動〕汽船が馬力を最大にして、急流や早瀬を進む.

〔打瘫〕dǎtān〔動〕たたきのめす.〈恨不得一拳把他～〉一発であいつをたたきのめしたい.

〔打谭〕dǎ, tán〔動〕(白)大言する.ほらを吹く.〈你要～,我和你打个谭〉きみが大口をたたくなら、私はきみと大口をたたく;(《元曲外·獨角牛·3》).

〔打谈〕dǎtán〔動〕(方)話す.語り合う.〈我很想和他们～～〉私は彼らと話したくてならない.

〔打谈的〕dǎtánde ＝'打谈者'〔名〕太鼓を伴奏にして物語をする講釈師.〈～吊眼泪,替古人耽忧,这个都是虚〉講釈師が涙を流したり、昔の人のために心配したりするのはみんな見せかけだ;(《金瓶梅·63》).

〔打探〕dǎtàn〔動〕①探りを入れる.〈～情况〉情況を探る.〈随时～敌营动静〉随時に敵陣の動静を探る.〈莫若暂且回去,改日再来～,看是如何〉ひとまず戻って日をあらためて、どうであるかを探ってみるほうがよいだろう;(《三俠·102》).〈尚未知仲翔生死下落,不免留身～〉仲翔の生死がわからないので、自分が残って捜査にあたった;(《古今·8》).〈我蒙师父差来～军情〉わしは師匠の言い付けで戦のようすを探りにまいった;(《西遊·6》).②ようすを問い合わせる.

〔打探子ㄦ〕dǎ tànzǐr〔熟〕(白)＝'打探①'

〔打蹚〕dǎtāng ＝'打趟'〔動〕歩いて川を渡る.

〔打糖锣ㄦ〕dǎ tángluór〔連〕小さなどらをたたいておもちゃ·あめを売る.〔～的〕おもちゃ·あめを売る行商人.

〔打绦(子)〕dǎ tāo(zi)〔連〕うちひもを組む.組みひも·より糸をつくる.〔～婆婆〕糸くり婆さん.

〔打体己〕dǎ tīji ＝'打梯己'〔連〕私事に関することを話す.内輪話をする.〈他们俩～来着〉彼ら二人は内輪話をしていましたね.

〔打(着)踢级〕dǎ(zhe) tījí〔連〕(白)体をひねって跳ぶと同時につま先を手のひらまでけりあげる武術の動作.

〔打啼〕dǎtì (白)＝'打涕'／'打喷涕〔連〕'

〔打嚏〕dǎtì〔動〕(方)くしゃみをする. ＝'打喷嚏';(四).〔～耳朵热,一定有人说〕〔諺〕くしゃみが出て耳が熱くなってきたのは、きっとだれかが自分のことをうわさしているからだろう;(《元曲·李逵負荊·3》).

〔打嚏喷〕dǎ tìpen ＝'打喷嚏'〔～有人念叨〕〔諺〕くしゃみが出るのはだれかがうわさしているからだ.

〔打天秤〕dǎ tiānchèng〔連〕(重さが違って)片方がはねあがる.(喩)人力車や大八車が平衡を失い、後ろにひっくり返る.

〔打天九〕dǎ tiānjiǔ〔連〕(白)'天九'をする; '天九'は賭博の一種で'推牌九'ともいう.32枚のかるたを使い、「天牌」と「九点」の一組が最上.「地牌」と「八点」の一組がこれに次ぐ.〈里间又一起斯文些的,抹骨牌,～〉奥の間ではまたややお上品な連中がかるたを打って'天九'をしています;(《紅楼夢·75》).

〔打天下〕dǎ tiānxià〔熟〕①(武力で)天下を取る.政権を取る.〈刘智远～,…〉劉智遠が天下を取ったときには、…;(《紅楼夢·39》).②新しく事業を開拓する.創業する.大事業に着手する.〈我们也要为我们的后代～〉私たちも私たちの後の代のために事業を興さなければならない.〈三十岁正是～的时候〉30歳はちょうど新しい事業を開拓する時です.

〔打条〕dǎ, tiáo〔動〕(方)考えをまとめる;(四川).〈啥都卖完了,只有打房子的条〉何もかも売ってしまい、ただ家(を売る)のことしか考えられなかった.

〔打跳〕dǎ, tiào〔動〕(白)①跳ねる.〈打一跳,跳在豁水里〉一跳ねして谷川の中へ飛びこんだ;(《古今·36》).②(舟から舟へ、また舟から岸へ)ふみ板を渡す.〈喝教艄公～〉船頭に渡しの板をおろすよう大声で命じた;(《警世·32》).

〔打铁〕dǎ, tiě〔動〕①鉄を打つ.〔～趁热〕〔諺〕鉄は熱いうちに打て. ＝'趁热打铁'〔～的〕〔～的匠人〕〔～人〕かじや.〔～看火候〕〔諺〕鉄を打つには火のかげんを見る.(喩)事をなすには時機が大切.〔～作门限,鬼见拍手笑〕〔諺〕人の寿命の短いことを風刺する.②(方)けんかをする.

〔打铁算盘〕dǎ tiěsuànpán〔熟〕(白)占いをする.運命を占う; '八字(ㄦ)'など.

〔打听〕dǎtīng(又)dǎting〔動〕尋ねる.聞く.問う.■あることについての事実·状況を尋ねるのみで、相手に意見·考えを答えることを要求してはいない.'问'とは異なる.〈～消息〉消息を尋ねる.〈～朋友的下落〉友人の行方を尋ねる.〈～去香山的路〉香山に行く道を尋ねる.〈～最近有没有人到上海〉最近上海に行く人がいるかどうか尋ねる.〈～不着〉尋ねてもわからない;(《水滸·53》).〈不曾～得备细,就下盒盘羊酒,涓吉成亲〉子細を確かめないで結納を取り交わし、吉日を選んで婚礼をあげました;(《清平·刎頸》).〈～得孙飞虎欲掳莺莺为妻〉孫飛虎が鶯鶯をかすめて妻としようとしたと人に聞いた;(《王西廂·5·3》).

〔打挺(ㄦ)〕dǎ, tǐng(r)〔動〕(方)体をつっぱる.反り返る.体を反り返らせ胸と腹をつき出す.ぴんとはねる;(東北),又(四).〈因为不爱吃药,孩子在妈妈的怀里直～ㄦ〉薬を飲むのがいやなので、子どもが母の懐で体を反り返らせている.〈一个鲤鱼～站起来〉コイが一匹ぴんとはねた.〈在禅床上把身上打了个挺〉禅座の上で体を反り返らせた;(《金瓶梅·49》).

〔打停〕dǎting〔動〕(方)沈殿する＝'打澄';(北京).〈水里有沙子,～一下ㄦ再喝〉水の中に砂が混じっているので、しばらく沈殿させてから飲む.

〔打通(了)〕dǎ, tōng(le)〔動〕①通じさせる.〈把这两个房间～〉この二つの部屋を通じさせる.〈隧道～了〉トンネルが貫通した.〔～关节〕(白)裏口のルートを通じて事をする.関係役人を買収する;(《二拍·1》).〔～一气〕一組になる.(例)〈人家卖药,自己学的是教育行政,怎能～呢?〉あの人たちは薬を売るのだ,自分が学んだのは教育行政だから、どうして仲間になれようか.②はっきりさせる.〔～思想〕考えをはっきりさせる.思想を正す.誤った考えを正す.(例)〈先去打通我妈的思想吧!〉まずうちの母の考えを正しにゆこう.③秘密裏に権勢のある者に賄賂を贈って通じる.〈暗暗～当地的官长〉こっそりと当地の官吏と通じた.

〔打通关〕dǎ tōngguān〔熟〕(白)酒席で一人がみんなを相手に順々に拳を打っていくこと.

〔打通夜〕dǎ tōngyè ＝'打通宵'〔連〕徹夜をする.夜明かしをする.〈他们又打了个通夜〉彼らはまた徹夜だった.

〔打通状〕dǎ tōngzhuàng〔連〕(白)申請書を上級官庁に提出すること.〈不可使范氏无后,乃～到礼部,…〉范氏の跡を絶やすことができませんので、礼部に申請書を出し、…;(《警世·12》).

〔打铜〕dǎ tóng〔連〕銅細工をする.〔～的〕銅細工職人.

〔打瞳〕dǎtóng〔動〕(白)居眠りする.うとうとする. ＝'打瞌睡'

〔打童骂仆〕dǎ tóng mà pú〔熟〕子どもや使用人を打ったり、ののしったりする.使用人をいじめること;(《古今·10》).

〔打同通〕dǎ tóngtōng〔熟〕(方)ぐるになって悪事を働く;(四).

〔打痛〕dǎtòng〔動〕急所をつく.痛いところをつく.〈刚才我的发言～了他〉先程の私の発言は彼の痛いところをついた.

〔打通(ㄦ)〕dǎ, tòng(r)〔動〕劇の幕があがる前に打楽器をたたく.

〔打头(ㄦ)〕dǎtóu(r)〔副〕(方)初めから.最初から.真っ先に.初め;(北京),(東北).〈失败了再～来〉失敗したらもう一度初めからやり直す.〈～我这ㄦ先不同意〉初めから、私のところは不賛成だ.〈～你又是个病身子,怎么能去?〉最初からきみは病身じゃないか,どうやって行けるのかね.〈～再干一次〉初めからもう一度やり直そう.〈万事～难〉何事も初めがたいせつだ.〈～他先不赞成,别人更不愿意多事了〉真っ先に彼が賛成しないので、ほかの人はなおさら余計なことをする気にならない.〈～,如今我这ㄦ拿拿放放的都是你们俩〉まず、このところ私のことはすべてあなたたちの手を煩わしています;(《兒女·40》).〔動〕(dǎ, tóu(r))①ピンはねをする.②先頭に立つ.先頭をきる.率先する.リードする.一番になる.〔～的〕1)指導者.リーダー.2)常雇いのかしら.雑役係の長·かしら.'长工'の頭領.(例)〈孩子,到了那里你要听～话〉おまえ、あそこに行ったらかしらの言うことをよく聞くようにしなくては.〔～人〕リーダー.③出ばなをくじく.④作物の先端を切る.作物の芯を止める.

〔打头风〕dǎtóufēng〔名〕(航海での)向かい風.強い逆風.〈屋漏更遭连夜雨,船迟又被～〉部屋は雨漏りしているのに連日雨である、船は遅いのに向かい風である.悪いことは重なるものである;(《古今·9》).

〔打头锣〕dǎ tóuluó〔熟〕(方)先頭をきる.リードする;(四).

〔打头面〕dǎ tóumiàn〔連〕(白)婦人の頭の装飾品を作る.〈拿到院中～〉廓まで届けさせて、かんざしなどをつくらせた;(《金瓶梅·11》).

〔打头炮〕dǎ tóupào ＝'打头一炮'〔連〕第一発を放つ.(喩)真っ先に頭を出す.先頭を切る.(発言などの)口火を切る.先陣を承る.〈有些人一开会就争取发言,想～〉会が始まると後れをとるまじと発言し、はじめから出しゃばりたがる人が何人かいる.

〔打头碰脸〕dǎtóu pèngliǎn〔熟〕(方)しょっちゅう顔を合わせる;(天津).

〔打头上球〕dǎ tóushàngqiú〔連〕(体)オーバー·ヘッド·ストローク;バドミントン.

〔打头塔〕dǎ tóutǎ〔連〕(方)頭のてっぺんを打つ(殴る);(四).

〔打头阵〕dǎ tóuzhèn〔連〕先陣をつとめる.先頭をきる.先陣を承る.先頭をきって争う.〈迎着困难上,我们～〉困難に直面して、私たちは先頭に立って争う.〈妇女的解放斗争由咱们～〉婦女の解放闘争には私たちが先頭をきって闘う.〈我们的队长真好,干工作总是～〉我々の隊長はほんとうにいい人で、仕事をするときはいつも陣頭に立つ.〈他自告奋勇,～〉彼はみずから勇気を奮い起こし、先鋒に立つ.〈没料到～的竟是黄埔生和童子军教官〉率先したのが黄埔軍官学校の学生とボーイスカウトの教官だったとは思いもしなかった.

〔打头撞〕dǎ tóuzhuàng〔熟〕ばったり出会う.

〔打头子〕dǎ tóuzi〔熟〕(方)別な話題をもち出して人の話を打ち切る;(四川).

〔打透〕dǎtòu〔動〕(白)突破する.〈待俺～阵势,便来策应!〉私が敵陣を突破したら、呼応して闘え;(《水滸·87》).

〔打突兀〕 dǎ tūwù 〔熟〕〔方〕(突然で)どきっとする、ぎくっとする;〔吴〕.

〔打图〕 dǎtú ＝'打图样' 〔動〕デザインする.

〔打图书〕 dǎ túshū 〔熟〕印鑑を押す.〈双方在契约上打了图书〉双方が契約書に捺印した.

〔打土豪〕 dǎ tǔháo 〔熟〕土地の豪族を討つ.〔転〕みなで等しく分け合う.みなに等しく分け与える.他人の財物をそれぞれに分配すること;土地改革の時、地主の財物を没収し、大衆に分けたところから.〈现在不是～的时候了,不再采取平均主义〉現在は'打土豪'の時代ではなくなって、もうみんな平等に分けるという考え方をとらない.

〔打土围子〕 dǎ tǔwéizi 〔熟〕頑迷・反動的な勢力を一掃する;'土围子'は村落を守る城壁式の土塀.〈三年前,我跟他们一起打过土围子〉3年前、私は彼らと一緒に頑固な反動勢力を追い払ったことがある.

〔打兔的不嫌兔多〕 dǎ tù de bù xián tù duō 〔諺〕('吃鱼的不怕鱼腥'と続き)ウサギをとる人はウサギの多いのをいやがらない、魚を食べる人は魚のなまぐさいのを恐れない.〔転〕自分にとって好ましい物は多いとか悪いとかを嫌わない.

〔打团儿〕 dǎtuánr 〔動〕〔旧〕一かたまりに集まる.〈～吃酒〉車座になって酒を飲む;(《水滸·71》).

〔打腿〕 dǎtuǐ 〔名〕〔体〕キック;水泳.〔動〕〔旧〕ひざまずく.

〔打退〕 dǎtuì 〔動〕退ける.撃退する.〈～进攻〉攻撃を退ける.〈～了挑衅〉挑戦を退けた.

〔打退堂鼓〕 dǎ tuìtánggǔ 〔熟〕退庁の太鼓を打つ.〔転〕逃げの姿勢をとる.しりごみする.〈不带头报名,倒带头～,亏你有脸能说出口!〉先に立って申し込みせず、真っ先に逃げを打って、よくも平気で口に出せるものだ.〈既然干了,就不能～〉やりだしたら、途中でやめたりしてはいけない.〈这件事你可不能～〉このことからあなたは逃げることはできない.

〔打吞〕 dǎtūn 〔動〕〔方〕声を出す.言う;〔闽南〕.〈老子们都不～一声〉男たちはみんなうんともすんとも言わない.

〔打脱〕 dǎtuō 〔動〕〔旧〕①しくじる.失敗する.〈这婆子生怕～了这事〉ばあさんはこれをしくじることを心配した;(《水滸·24》).②(取り引きなどを)取り消す.〈及至立契交价,刘振白再三倒腾,只求～〉契約書を書いて代金を支払うという段になって、劉振白は再三断り、ひたすら契約解除を願い出た;(《姻縁·82》).③たたき落とす.〈被我～了手〉私に手をはらいのけられた;(《水滸·45》).

〔打脱冒〕 dǎ tuōmào 〔熟〕〔旧〕替え玉になる.だます.ぺてんにかける.〈露出鲁公子不曾回家的消息,自己不好去～了〉魯の若者が帰らなかったことがわかり、自分が名をかたるのができなくなる;(《古今·2》).

〔打脱身棍〕 dǎ tuōshēngùn 〔熟〕〔方〕(機会をとらえて)逃げ出す;〔江西〕.〈老兄,时局这样动荡,我得想法子～〉兄貴、ひどいご時世になったものですね、手だてを考えて逃げださなければいけませんね.

〔打哇哇〕 dǎ wāwā 〔連〕①(赤ん坊が口に手を当てて)あわあわと声を出す.②〔方〕(飢えて)泣き叫ぶ.〔熟〕①子どもがゲームの途中、自分が負けていた時に、ルールなどに注文をつけて中断させる.〔転〕進行中の事柄を突然中止させる.決まっていた事柄を突然変更する.〈这个行动计划是集体研究决定的,谁也不许随便～〉この行動計画は集団研究の上、決定されたのだから、だれもかってに変更してはならない.②〔方〕いいかげんな態度をとる.付和雷同する.軽はずみにすぐに賛成する;〔四川〕.〈各人拿出各人的看法,不要随口～〉それぞれの人がそれぞれの見方を出しなさい、(よく考えずに)いいかげんに人の意見に賛成してはいけない.

〔打瓦〕 dǎ, wǎ 〔動〕①〔方〕家が傾く;〔河南〕.〈我爹一死就打了瓦〉おれのおっとうが死んだと思ったらさっそく家が傾いた.〈其实咱已经～啦,咱怕啥?〉実際のところもうおれたちの家も傾いたが怖いことなんかない.②〔方〕解体する.そこなう.傷つける;〔北京〕.〈他们那个会打了瓦了〉彼らのあの会は、解散してしまった.③〔旧〕子どもがかわらなどを互いに投げあって遊ぶ.

〔打歪(了)〕 dǎwāi(le) 〔動〕〔旧〕殴ってゆがむ.打ちのめす.＝'打垮'

〔打外〕 dǎwài 〔動〕①家の外のことをする.家庭以外の事務を負う.↔'打里'〈高家有打里的,又有～的,娘们能过日子〉高家には家の中のことをする人がいるし、また外のことをする人がいて、女たちはやりくりが上手だ.〈刘四爷～,虎妞打内〉劉四爺は家の外のこと、虎妞は家の中のことを管理する.②〔旧〕商売で渉外を担当する;仕入れ、貸し金返済請求など.

〔打弯(儿)〕 dǎwān(r) 〔動〕①曲がる.たわむ.②曲げる.ためる.〈～树枝〉枝をためる.〈那条受过伤的腿不能～〉あの傷ついた足は曲げることができない.③(考えや行為を)改める、変える.〈困难再大,碰破头也不能～〉困難がいかに大きく、挫折しようとも、考えは改めない.④遠回りする.回りくどく言う.〈他讲话一向直来直去,不～〉彼の言い方はいつも直截的で、回りくどい言い方はしない.

〔打玩艺儿〕 dǎ wányìr 〔連〕〔方〕四川の伝統劇で、衣装を着けずに簡便に歌の部分のみをうたう;〔四川〕.

〔打碗花〕 dǎwǎnhuā 〔名〕〔植〕コヒルガオ.ヒルガオ;ヒルガオ科.

〔打晚儿〕 dǎ, wǎnr 〔動〕夜の時間をかける.夜業する.夜なべする.

〔打汪〕 dǎwāng 〔動〕〔方〕(水牛が暑い日に)水浴びをする.＝'打凼'

〔打王逛〕 dǎ wáng guàng 〔熟〕〔方〕①何もせずにぶらぶら遊ぶ;〔四川〕.〈官帽儿一戴,见天～,百事不做〉ひとたび役人になると毎日ぶらぶら遊び、何もしない.②注意が散漫である;〔四川〕.

〔打网〕 dǎ wǎng 〔連〕網を打つ.〔動〕(dǎwǎng)①吉凶事に乗じて広く通知を出し、財物をとりこむこと.②あれこれと手段を弄する.わなを仕掛ける.〈～诈财〉わなを仕掛けて財物をかたり取る;(《金瓶梅·27》).

〔打望〕 dǎ, wàng 〔動〕〔方〕眺める.望む.遠くを見る.＝'探望','望';〔闽〕,又〔旧〕.〈四处～〉四方を眺める.〈他凝神～着对面的山坡〉彼は目を凝らして向かいの山腹を眺めた.

〔打旺壮〕 dǎ wàngzhuàng 〔熟〕〔旧〕しっかり立てずに前後にふらふらすること.

〔打围〕 dǎ, wéi 〔動〕巻き狩りをする.猟をする.〈一到农闲,他总攀山爬岭,去～〉農閑期になると、彼はよく山へ狩りに出かける.〈这个脸上,是前日～,在铁网山教兔鹘捎一翅膀〉この顔は先日の狩りの時、鉄網山でタカに羽ではたかれたんです;(《紅樓夢·26》).〈有时分为几队,各去～,须臾合为一处〉ある時は幾隊にも分かれ、それぞれが狩りをして、しばらくして一か所に集まりました;(《二拍·22》).〈后来葛令公在甑山～〉その後、葛令公が甑山で狩りをした;(《古今·6》).〈在那山凹里,驾鹰牵犬,搭弩张弓,充作～的样子〉あの山のくぼみにタカをすえイヌをひいて、弓をかまえて狩りのふうを装っている;(《西遊·42》).

〔打纬〕 dǎwěi 〔名〕〔紡〕打ち込み.ビーチング・アップ.

〔打尾〕 dǎwěi 〔動〕〔旧〕列の最後尾につく.

〔打问〕 dǎwèn 〔動〕〔方〕尋ねる.聞きただす.探る.さぐり聞く.＝'打听';〔晋〕.〈人们～着损失的情形〉人々は損失のようすを尋ねている.〈～一下〉ちょっと尋ねてみる.

〔打问号〕 dǎ wènhào 〔連〕疑問符を打つ.〔転〕疑問に思う.〈心里在不停地～〉心の中ではしきりに疑問に思っている.

〔打问讯〕 dǎ wènxùn ＝'打问心' 〔連〕(僧尼が)合掌してあいさつする.〈这和尚见周,杨二人是个官府,便起身朝着两个打个问讯〉この僧は、周・楊の二人が役人であるとわかると、二人に向かって合掌の礼をした;(《古今·19》).

〔打瓮墩盆〕 dǎ wèng dūn pén 〔成〕(かんしゃくを起こして)かめや鉢にあたる.

〔打窝子〕 dǎwōzi 〔動〕〔方〕えさを水中にまき、魚などを誘い集める;〔北京〕.

〔打硪〕 dǎ, wò 〔動〕'硪'〔どうつき.たこ〕を使って地突きをする.〈～号子震天响〉よいとまけの掛け声が天を震わすかのように響く.〈轮番～〉順番にどうつきを突く.

〔打无线电报〕 dǎ wúxiàn diànbào 〔熟〕〔方〕無線電報を打つ.〔転〕目で互いに気持ちを伝え合う;〔閩〕.

〔打午尖〕 dǎ wǔjiān 〔連〕旅の途中で昼食をとる.＝'打尖〔動〕①'

〔打雾〕 dǎwù 〔動〕〔方〕①夜間、物を露天において湿気をもたせる;〔蜀〕.②露にぬれる;〔闽〕.

〔打唏溜〕 dǎ xīliu 〔連〕〔方〕(びっくりしたり、そのほかの原因で)息を吸いこむ.息をのむ;〔北京〕.〈疼得他直～〉彼は痛くてずっとあえいでいる.〈他吓得打了个唏溜〉彼はびっくりして息をのみこんでしまった.

〔打细〕 dǎxì 〔動〕〔旧〕探りをいれる.偵察する.＝'打探'

〔打细泊〕 dǎ xìbó 〔熟〕〔旧〕子どもを誘拐する.

〔打细算盘〕 dǎ xìsuànpán 〔熟〕〔旧〕枝葉末節にこだわる.損得に細かい;(《紅樓夢·45》).

〔打虾笆〕 dǎ xiābā 〔熟〕〔方〕ひともうけすることのたとえ;〔四川〕.

〔打下〕 dǎxià 〔動〕①攻め落とす.〈～敌阵〉敵陣を落とす.②打ちたてる.築く.〈～基础〉基礎を固める.〈～一个基础〉一応の土台をつくる.〈～草稿〉原稿を書く;(《古今·2》).

〔打下马威〕 dǎ xiàmǎwēi 〔熟〕新任の官吏が任に就くと、まず部下の者に威勢を示すこと.

〔打下手(儿)〕 dǎ xiàshǒu(r) 〔連〕①手下になって働く.ほかの人のために手伝う.手助けする.〈我只管～,不是炊事员,有意见别向我提〉私はただ手伝っているだけで、コックではない、文句があっても私に言ってくれるな.〈老王,你领头干吧,我给你～〉老王、あなたがリードをとってください、私は助手をつとめます.〈忙的时候,请给我～哇〉忙しい時は私たちの助手をしてください.②臨時の仕事をする.雑役をする.

〔打下作〕 dǎ xiàzuò 〔連〕〔方〕助手の仕事をする;〔東北〕.〈你给我～,我们一块干!〉私の助手になってくれ、一緒にやろう.

〔打先锋〕 dǎ xiānfēng 〔連〕先鋒になる.〔転〕真っ先に立って事をする.先頭をきる.

〔打闲〕 dǎ, xián 〔動〕〔方〕①何もしない.のんびりと暮らす.〈她从不～偷懒〉彼女はいまだかつて何もせずに怠けたことはない.②手間仕事をする.臨時工として働く;〔東北〕.〈秋收以后,他常出门～〉秋の取り入れの後は、彼はいつも家を離れて、臨時工として働く.

〔打闲(儿)〕 dǎ, xián(r) 〔動〕〔方〕無職でぶらぶらする.失業する;〔北京〕.〈他现在没事儿～儿啦〉彼は仕事がなく失業しているよ.

〔打线〕 dǎ xiàn 〔連〕〔旧〕糸をくる.〔～婆婆〕糸くりばあさん;(《古今·24》).

〔打现钟〕 dǎ xiànzhōng 〔熟〕その日暮らしをする．行きあたりばったりに過ごす．

〔打箱〕 dǎxiāng 〔名〕鋳型ばらし．〔～棒〕突き棒．〔動〕(白) 格好ばかりで一生懸命やらない．〈休要上边～去！〉格好だけで気を抜いたりしないように；（«金瓶梅·43»）．

〔打相打〕 dǎ xiāngdǎ 〔連〕(方) ① けんかをする．＝'打架'；(呉)．② 衝突する．敵対する．対立する．

〔打相好〕 dǎ xiānghǎo 〔連〕(方) 親しくなる；正式な恋愛関係でないもの；〔四川〕．〈她安心要同你打个相好〉彼女はあなたと親しくなりたいという魂胆なのだ．

〔打乡谈〕 dǎ xiāngtán 〔連〕お国言葉で話す．その土地の言葉で話す．〈口内打江西乡谈，说是南昌府人〉江西弁をしゃべり、自分は南昌のものだと言った；（«古今·2»）．

〔打香油钱〕 dǎ xiāngyóuqián 〔連〕(白) 線香や灯油代の寄付を請う．

〔打响〕 dǎxiǎng 〔動〕① 開戦する．発砲する．〈先头部队～了，消灭了敌人一排〉先頭部隊が戦闘を開始し、敵の一個小隊を滅ぼした．②（初歩的に）成功する．〈这一炮～了，下一步就好办了〉この一戦が成功すれば、次はやりやすい．

〔打响鼻(ㄦ)〕 dǎ xiǎngbí(r) 〔連〕(方) ① 鼻を鳴らす；多く、ロバやウマなどの動物について．〈毛驴不安地打着响鼻〉ロバは不安げに鼻を鳴らしている．② 息遣いを荒くする．③ 大きないびきをかく．〈他打呼噜～〉彼はぐうぐう大いびきをかく．④ 鼻水が鼻につまったとき、息をしてずるずるという音を発する．

〔打响翅ㄦ〕 dǎ xiǎngchìr 〔連〕（クツワムシなどの昆虫が）前のはねを振動させて音を出す．はねを震わせる．

〔打响榧〕 dǎ xiǎngfěi 〔連〕指を鳴らす．〈我请客！赵涛举手打了个响榧〉ぼくがおごる．趙濤は手をあげて、指を鳴らした．

〔打响瓜ㄦ〕 dǎ xiǎngguār ＝'打响呱ㄦ' 〔連〕(方) 手で人の頭をぴしゃりとたたく；又(白)．〈谢希大悄悄向他头上打了一个响瓜ㄦ〉謝希大はそっとその人の頭をぴしゃりとたたいた；（«金瓶梅·60»）．

〔打响颏〕 dǎ xiǎngké 〔連〕(方) 舌を硬口蓋こうがいにしっかり押し当て、突然息をして離したときに発する、ちゅっちゅっという音を出す；子どもや動物などと遊ぶときに発する音；〔北京〕．

〔打响指〕 dǎ xiǎngzhǐ ＝'打响榧' 〈他打了个漂亮的响指说：这有什么意思，来个好听的！〉彼はあざやかに指を鳴らして言った、これはどういう意味だ、聞いて楽しいのを注文してください．

〔打饷行〕 dǎxiǎngháng 〔名〕(旧) 旅商人に代わり、税金·手数料を代納する国内税関の通関代理業．

〔打消〕 dǎxiāo 〔動〕打ち消す．無くす．消滅させる．放棄·断念する．あきらめる．やめる．（権利などを）捨てる．〈她～了念书的念头〉彼女は勉強するという考えを捨てた．〈给他们～顾虑行不行？〉彼らに心配を無くしてやったらどうか．〈我看这个念头还是～了罢〉その考えは無くした方がいいですよ．〈父亲的决心是不能～的〉父親の決心をとりやめにするわけにはいかなかった．〔名〕打ち消し；日語．

〔打削球〕 dǎ xiāoqiú 〔連〕(体) カット·ストローク．カッティング；テニス．

〔打小报告〕 dǎ xiǎobàogào 〔連〕個人がよからぬ動機を抱いて、指導者に他人の情況を告発する．〈到秘书耳边～去了〉秘書の耳もとに告げ口をしに行った．

〔打小鼓〕 dǎ xiǎogǔ 〔熟〕小鼓を打つ．(喩) 胸がどきどきする．胸が早鐘を打ったようになる．

〔打小鼓ㄦ的〕 dǎxiǎogǔrde (方)＝'打鼓(ㄦ)'

〔打小九九〕 dǎ xiǎojiǔjiǔ ＝'打小九九算盘' 〔熟〕そろばんをこまかくはじく；大局的な見通しができない．〈你只会～算盘〉きみはこまかなそろばんしかはじけない．

〔打小ㄦ〕 dǎxiǎor 〔副〕(方) 幼い時から；〔北京〕、〔東北〕．〈他～就在东北，从来没离开过〉彼は幼い時から東北にいて、これまで離れたことがない．〈我和铁牛～就在一起，他的脾气我比谁都清楚〉私は鉄牛と幼い時からいっしょで、彼の気性は私がだれよりもよく知っている．〈我～没念过书，瞎字不识〉私は小さい時から無学で字が読めない．

〔打小算盘(ㄦ)〕 dǎ xiǎosuànpan(r) 〔熟〕小さな利益を考える．こまかいそろばんをはじく．こまかく利害を計算する．損得を計算する．個人あるいは一部の利害を考える．〈我们应该顾大局，不要～〉われわれは、大局を顧みなければいけない、けっして小さな利益を考えてはいけない．〈他却仍然打着自己的小算盘〉彼は相変わらず自分の利益を考えている．〈他是个爱～的人，谁都不愿跟他来往〉彼はこまかい人なので、だれも彼と付き合うのをいやがる．

〔打笑〕 dǎ，xiào (方)＝'笑'，'取笑'

〔打歇(ㄦ)〕 dǎxiē(r) 〔動〕(方) 休憩する．休む；もとは旅の途中で投宿すること；〔北京〕．〈～的时候，大家谈起增产的问题〉休憩時間に、みんなは増産の問題について話し始めた．〈搭棚接摊ㄦ，吆买吆卖，客商行旅路过～〉小屋と露店がつらなって、買いなさい売りますよと大声をあげ、よそからきた商人や旅の人が通りかかって宿をとる．〈赶集的人都在这里～〉市いちにやって来た人たちはみなここに宿をとる．

〔打楔子〕 dǎ xiēzi 〔熟〕くさびを打つ．(喩) 内応者を送りこむ．

〔打挟〕 dǎxié 〔動〕(白) 整理する．片づける．まとめる．〈做一担ㄦ～了〉（荷物を）ひとかつぎ分にしてまとめた；（«水滸·2»）．〈宋江再三献纳，方才收了，～在衣箱内〉宋江がしきりにすすめるので、やっと受けとり、衣装箱の中にしまいこんだ；（«水滸·82»）．

〔打斜〕 dǎxié 〔動〕① 斜めに傾く．〈太阳已经～了〉太陽がすでに（西に）傾いた．② 目上の人や客人に向かって斜めの位置に立ったり、腰掛けたりする；礼儀上．〈～坐在一边〉斜め横に腰かける．③（車や船などが）端に寄るために斜行する．〈对面来了一辆载重汽车，手推车马上～，站住了〉向かいから大型トラックがやってきたので、手押し車はすぐに端に寄って止まった．〈摆渡船打着斜从这边到了那边〉渡し船が斜めにこちらからあちらに着いた．

〔打斜调歪〕 dǎ xié diào wāi 〔成〕まっとうでないことをする．（正業をほうって）邪道に走る．

〔打鞋码〕 dǎ xiémǎ 〔連〕(方) 靴にくぎを打ちこむ．＝'钉鞋钉'；(呉)．

〔打鞋掌〕 dǎ xiézhǎng 〔連〕① 靴の底をうつ．②(方) '打掌②'；(呉)．

〔打心〕 dǎ，xīn (方)＝'有心'，'故意' ☞〔次項〕

〔打心〕 dǎxin 〔動〕(方) 思う；〔北京〕．〈我～是他呢〉私は彼だと思っている．☞〔前項〕

〔打心槌槌〕 dǎxīn chuíchui ＝'打心锤' 〔連〕(方) 意中の人；〔四川〕．

〔打心头〕 dǎ xīntou 〔連〕(白) 胸がどきどきする．

〔打信〕 dǎ，xìn 〔動〕① 知らせる．②(方) 手紙を書く．手紙を出す；〔四川〕．〈他立即向家里～〉彼はただちに家へ手紙を出した．

〔打信稿子〕 dǎ xìngǎozi 〔連〕(旧) 手紙の草稿·下書きを書く．〈请书启老夫子替他～〉文書係の顧問にお願いして手紙の草稿を作ってもらった；（«官場·42»）．

〔打醒精神〕 dǎxǐng jīngshen 〔連〕(方) ① 元気を出す；(広)．② 気をつける．警戒する；(広)．

〔打胸厮撞〕 dǎ xiōng sīzhuàng 〔熟〕(白) 胸と胸とがぶつかり合う．出会いがしらにぶつかる．ばったり鉢合わせをする．〈穿了衣裳，奔上楼来，却好和宋江打个胸厮撞〉着物を着て2階へかけ上がると、出合いがしらに宋江とぶつかった；（«水滸·21»）．

〔打雄〕 dǎxióng 〔動〕(方) 動物が交尾する；(閩)．

〔打熊(了)〕 dǎxióng(le) 〔動〕(方)（争いなどで）おじけづく，ひるむ，恐れる；〔西北〕．

〔打虚帐〕 dǎ xūzhàng (白)＝'打夹帐'

〔打旋(ㄦ)〕 dǎxuán(r) 〔動〕① あっちへ行きこっちへ行きする．ぐるぐる回る．うずを巻く．〈狂风吹得沙土直～〉暴風に吹かれて砂ぼこりがしきりにうずを巻いている．〈老鹰在空中打着旋〉タカが空中で輪を描いている．〈水流到这里直～〉水流はここまで流れてくると、しきりにうずを巻いている．②(白) 回り道をする．

〔打旋磨ㄦ(～子)〕 dǎ xuánmòr(～zi)(又) dǎ xuémor(～zi) ＝'打踅磨ㄦ' 〔熟〕(方) ひきうすをぐるぐる回す．(喩) 1) ぐるぐる回る．あっちへ行ったりこっちへ行ったりうろうろする；〔北京〕．〈你想找谁？在这里～，干什么？〉きみはだれに用があるのかね、ここでうろうろしているが、どうしたんだ．〈直在这ㄦ～，也不是找什么呢？〉ずっとここでうろうろしている、何かを探しているのではないだろうか．2) ある人の身のまわりにいて、御機嫌をとる．人に対して要求があり、一度ならずまとわりつき、またはへつらう．あちこちおべっかをつかってうまい汁を吸う；〔北京〕，又(白)．〈他就会在主子跟前ㄦ～〉彼はボスの目の前であれこれと御機嫌をとることができるだけだ．〈你那姑妈只会～，给我们琏二奶奶跪着借当头〉あなたのおばさんは、ごまをするのだけが上手で、うちの璉の奥さまにひざまずいて質草を借りていた；（«紅樓夢·9»）．〈玉箫跟到房中～〉玉簫は部屋の中までついてきてつきまとう；（«金瓶梅·64»）．

〔打旋ㄦ〕 dǎ，xuánr 〔動〕① ＝'打旋(ㄦ) ①' ②(方) 身震いがする；〔東北〕．〈当时，我听那婆娘这么一说，浑身直～〉当時私はあの女がこういうのを耳にすると、全身が震えた．

〔打旋旋〕 dǎxuánxuan(又) dǎxuéxue 〔動〕(方) ぐるぐる回る；〔四川〕．〈这一些蜜蜂ㄦ真是讨厌，飞在头上来～〉ミツバチは全くうるさい、頭の上をぐるぐる回っている．

〔打旋转〕 dǎ xuánzhuàn 〔連〕くるくる回る．〈树叶吹得～〉木の葉が吹かれてくるくる回っている．

〔打选〕 dǎxuǎn 〔動〕(白) 選ぶ．選定する．〈～衣幅齐整〉衣服を選んできちんと身なりを整える；（«金瓶梅·7»）．

〔打踅〕 dǎxué 〔動〕(白) ① 芸を売る．芸を売って金を稼ぐ．世間を渡り歩く．〈自山东瀛州到此处，～觅钱〉山東の瀛州えいしゅうからここに来て、芸を売って金をかせいでいる；（明·朱有燉«神仙會·2»雜劇）．〈此处近日有个东京新来～的行院〉ここに近ごろ東京とうけいから来て芸を売る妓女ぎじょがいる；（«水滸·51»）．② 行き来する．交際する．〈专一在官宦人家～，那女眷们没一个不被他哄得投机的〉役人の家専門によく出入りしていたが、そこの奥さんたちの中でだれ一人として気にいらないという人はいなかった；（«初拍·34»）．

〔打踅磨〕 dǎ xuémo (白)＝'打盘旋'

〔打雪仗〕 dǎ xuězhàng 〔連〕雪合戦をする．

〔打血清针〕 dǎ xuèqīngzhēn 〔連〕血清注射をする．

〔打讯棍〕 dǎ xùngùn 〔連〕(白) 尋問のため棒たたきにする．〈打六十讯棍〉60の棒たたきにした；（«二拍·5»）．

〔打鸭惊鸳鸯〕 dǎ yā jīng yuānyang 〔熟〕アヒルを打ってオシドリを驚かす．(喩) 悪人をこらしめんとして善良な人を驚かす；（«二拍·

9》).

〔打鸭子上架〕 dǎ yāzi shàng jià 〔熟〕アヒルを追って棚の上に登らせる. 〔転〕(人に能力の及ばない)無理なことを強いる, 人をのっぴきならないようにする. とことんまで追いつめる. ='赶鸭子上架' 〈大家一定要我唱, 真是～!〉みんなどうしても私に歌わせようとするが, それはまったく無理強いというものだ.

〔打牙〕 dǎ, yá 〔動〕①(寒い時などに)歯をがちがち鳴らす. 〈一阵冷风扑过来, 他冻得直～〉一陣の寒風が吹きつけ, 彼は寒さのあまりしきりにがちがち歯を鳴らしていた. ② 〔方〕食べる. 口に入れる; 多く'水米'とともに用い, 否定文; 〔東北〕. 〈两天水米没～〉二日間飲まず食わずだ. 〈一早晨水米还没～哪!〉朝から何も食べていない.

〔打牙(儿)〕 dǎ, yá(r) 〔動〕冗談を言う. からかう. ふざける. 〈说正经事吧, 别拿他～玩啦!〉まじめに話せ, 彼をからかうんじゃない. 〈他等着你, 你还坐着闲～儿?〉あの方があなたを待っていらっしゃるのに, あなたはまだ座りこんだままおしゃべりをしているの; (《紅樓夢·26》). 〔～逗嘴〕 〔方〕冗談を言う. ふざける. 軽口をたたく. 〔～犯嘴〕 〔成〕おもしろおかしくふざけ合う. (言葉で)からかう. 〔例〕〈或借着因由同二门上小幺儿们～, 外头得了来的, 也未可知〉または何かにかこつけて二の門の小者らとふざけ合い, 外部で入手してきたものかもしれません; (《紅樓夢·74》). 〔～撩嘴〕 〔～搭嘴〕 〔白〕='打牙犯嘴' 〔～磨嘴儿〕 〔方〕雑談する; 〔東北〕. 〔例〕〈坐在铺得厚厚的铺草上, 叽叽咕咕的～〉ふかふかの敷きワラの上に座って, ぺちゃくちゃおしゃべりをする.

〔打牙巴骨〕 dǎ yábāgǔ ='打牙把骨' 〔熟〕〔白〕身ぶるいして歯をがちがち鳴らす.

〔打牙帮骨〕 dǎ yábānggǔ 〔熟〕〔方〕(寒くて)歯ががちがち鳴る; 〔東北〕.

〔打牙跌嘴〕 dǎ yá diē zuǐ 〔成〕自分の言ったことが実行できない. 偉そうなことを言ったが, それをやり遂げられない.

〔打牙祭〕 dǎ yájì 〔熟〕〔方〕①たまにうまいものを食べる; 元来は旧時における軍営中の一種の制度であって, 毎月の2日, 16日に動物を殺し, 牙旗(陣営の大旗)に供えてから食べた. 後に毎月の1日と15日に肉を食べることをいい, 現在はごちそうを食べることをいう; 〔四川〕. 〈第一, 这天只有半天课, 第二, 有些学堂还要～〉第一にこの日は半日しか授業がない, 第二にいくつかの学校ではごちそうがでる. 〈他去的那个地方生活很苦, 难得打一次牙祭〉彼が行ったあの地方は生活がとても苦しく, めったにうまいものにありつけない. ② 毎月1日に肉料理を食べる; 〔四川〕.

〔打牙较〕 dǎ yájiào ='打牙铰' 〔熟〕〔方〕ひまで, くだらぬ話をする. 世間話をする. 雑談する.

〔打牙涮嘴〕 dǎ yá shuàn zuǐ 〔熟〕無意味な口争いをする.

〔打牙战〕 dǎ yázhàn ='打牙巴骨'

〔打哑巴缠〕 dǎ yǎbachán 〔連〕〔方〕わざと知らぬふりをしてまとわりつくこと; 〔東北〕. 〈这孩子总是～, 其实, 他心里明镜似的〉この子はわざと知らぬふりをして人にからまるが, 実際のところ心の中ではよくわかっている.

〔打哑巴仗〕 dǎ yǎbazhàng 〔熟〕見当のつかないことをする.

〔打哑谜〕 dǎ yǎmí 〔連〕なぞをかける. 〔転〕遠回しに言う. 口を濁してはっきり言わない. なぞをかけているような言い方をする. 隠喩を使った言葉である意味を表現する. 〈你就真说吧, 别～了〉まわりくどいことを言わないで, はっきり言いたまえ. 〈说痛快话不好吗? 何必～呢?〉はっきりしたらどうかね, なぞかけみたいな言い方をしなくてもいいだろうに. 〈你要有什么要求, 请直率地告诉我, 用不着跟我～〉きみは何か要求があればはっきりと私に教えなさい, 遠回しに言う必要はないだろう.

〔打哑语〕 dǎ yǎyǔ 〔熟〕手まねをして話す. 身ぶり手ぶりで意思を伝える. 〈而是隔着我, 向那开车的小伙子打着哑语哩〉しかも私をへだてて, そのトラックを運転している若者にむかって手まねをしていた.

〔打烟〕 dǎ yān 〔連〕〔旧〕アヘンをまるめてランプの火で焼き, きせるにつめる. 〈余荩臣虽然不吃烟, ～倒是在行的〉余藎臣はアヘンを吸わないけれども, アヘンのつめ方は玄人です; (《官場·32》).

〔打烟囱〕 dǎ yāncōng 〔連〕煙突を掃除する. 〔名〕(dǎyāncōng) 煙突掃除.

〔打眼〕 dǎyǎn 〔名〕〔機〕穴刳. 試錐. 〔～机〕穴あけ器. 〔～试验〕トレパン試験.

〔打眼(儿)〕 dǎ, yǎn(r) 〔動〕①穴を掘る. 穴をあける. 〈～放炮〉穴を掘り爆薬を爆発させる. ② 〔方〕(買い物で)ぺてんにかかる. 悪い品物をつかまされる, 傷物をつかむ; 〔天津〕. 〈不好好挑挑, ～了吧〉よく選ばないと, 傷物をつかまされますよ. 〈买东西打了眼, 买来个残品〉物を買うのによく観察しなかったので, 傷物を買ってしまった. ③ 〔方〕人の注意を引く. 目につく; 〔北京〕, 〔東北〕, 〔四川〕. 〈用钢笔太～, 这里都是用铅笔来写〉万年筆を使うのは目立ちすぎる, ここではみな鉛筆で書くようにしている. 〈那个女人真～, 成天描眉打鬓的, 闲着没事干〉あの女性は実に人目を引く, 一日じゅう化粧ばかりして, ぶらぶらして何もすることがない. ④ 〔方〕みる. 注目する. 注視する. 注意してよく見る; 〔北京〕, 又〔白〕. 〈他一进门儿就四下里～〉彼は入り口を入るとすぐに, あちこち見まわして何かをみつける. 〈张大哥立在当中的那一间, 左右一～, 心中立刻浮出个具体的设计〉張大哥は建物の真ん中の部分(間)に立って左右を見ると, 心の中に, たちまち具体的な設計が浮かび上がった. 〈他又向公园前门儿打了一眼〉彼はまた公園の表門をちらっと見た. ⑤ 〔方〕(タカが)捕まえる獲物を発見する; 〔北京〕. 〈它一～, 就直飞下来〉それは獲物を発見するとすぐに, まっすぐに下りて来る. ⑥ 〔方〕理髪師が客に目のマッサージをしてやる; '掏耳朵, ～'〔耳掃除して目をマッサージする〕として用いる; 〔北京〕. ⑦ 〔方〕車輪の滑りを止めるために, 車輪の前後にものを置く; 〔北京〕.

〔打眼眯〕 dǎ yǎnmī 〔熟〕〔白〕目がかすむ. 目がかすみ始める.

〔打眼目〕 dǎ yǎnmù 〔熟〕〔白〕まばゆい. まぶしい.

〔打眼篷〕 dǎ yǎnpéng ='打眼遮'

〔打眼色〕 dǎ yǎnsè 〔連〕目で合図する. 〈莫托大! 我见他和周三两个～〉油断してはいけない. わしはあの子と周三の二人が目くばせしているのを見たんだぞ; (《警世·20》).

〔打眼语〕 dǎ yǎnyǔ 〔連〕〔方〕目で意思を伝える; 〔山西〕. 〈好像是也再没有话可说, 一看见人就～〉まるでもう言うべきことはないかのように目があうとすぐ目で合図した.

〔打眼遮〕 dǎ yǎnzhē 〔熟〕〔方〕(遠くを見る時に, 強い日ざしを避けるために)目の上に手をかざす. 〈他用手打着眼遮望着一个骑自行车飞跑的人〉彼は手を目の上にかざして自転車に乗って走っていく人を眺めている.

〔打掩护〕 dǎ yǎnhù 〔連〕①援護する. 〈爸爸在村头打了掩护〉お父さんが村の外れで援護した. ②(悪事や悪人を)かばう. 煙幕をはる.

〔打㞡儿〕 dǎ, yǎnr 〔動〕〔方〕れんがや石を用いて, 車輪(が動き出すの)をくい止める; 〔北京〕. 〈坡儿上停车得～〉坂の上で車を止めるには, れんがや石で滑り止めをしなくてはならない.

〔打堰〕 dǎyàn 〔動〕堰をつくる. 堰を止める.

〔打飏〕 dǎyáng 〔書〕='打场'

〔打洋片〕 dǎ yángpiàn 〔連〕めんこをする; 子どもの遊び.

〔打佯儿〕 dǎ, yángr 〔動〕〔方〕そらとぼける. 知らぬふりをする. 〈我问他, 他跟我～〉私が尋ねると, 彼は私にそらとぼけた顔をする.

〔打仰〕 dǎyǎng 〔動〕〔白〕①体をあお向ける. 〈三藏坐在上面, 好便似雷惊的孩子、雨淋的虾蟆, 只是呆呆挣挣, 翻白眼儿～〉三蔵は上座に座ったまま, まるで雷に驚いた子どもか, 雨にうたれたヒキガエルのように, 呆然と白目をむいて, 上を向いている; (《西遊·23》). ②気が変わる. 後悔してあらためる. 〈你夜来说都在你身上, 如何～?〉おまえ, 夜にはすべてまかせておけといったのに, どうして気が変わったのだ; (《西遊·81》).

〔打烊〕 dǎ, yàng 〔動〕〔方〕(夜になって)店じまいする, 夜店がしまう, 看板にする; 〔閩〕.

〔打样〕 dǎyàng 〔名〕〔印〕校正刷り. 〔～机〕校正機. 〔動〕〔方〕①見本にする. 標準にする; 〔四川〕. ②(dǎ, yàng) 〔方〕商店が夕方店じまいする. ='打烊'; 〔閩〕.

〔打样棍〕 dǎ yànggùn 〔熟〕〔白〕棒でぶつ; むごい仕打ちを表す.

〔打样儿(～子)〕 dǎ, yàngr(～zi) 〔動〕①見本·設計図を作る. ② 〔印〕校正刷りをとる.

〔打幺〕 dǎ, yāo 〔方〕='打腰②' 〈他在这个地方很～〉彼はこのあたりでとても羽振りがいい.

〔打幺台〕 dǎ yāotái 〔熟〕〔方〕(田植えの時期に三度の食事以外に)軽食をとる; 一般に'糕饼'の類を食べる; 〔四川〕. 〈你们上坎来'～'呀!〉あなた方, こちらにあがって食事にしましょう.

〔打腰〕 dǎ, yāo 〔動〕①腰を前に傾ける. 〈～弯躬〉腰を曲げてお辞儀をする. ② 〔方〕大いに気勢をあげる. 権勢がある. 評判がいい. 羽振りがいい; 〔東北〕. 〈这个二流子眼下可～了〉このごろつきが今では肩で風を切って歩くようになった. 〈这年头又该有钱有势的人～啰!〉このごろはまたきっと銭もあり, 勢力もある人間が, 大いに気勢をあげるんだろう.

〔打窑〕 dǎ, yáo 〔動〕〔方〕村を攻撃する; 〔東北〕. 〈打响窑〉武器を備えた村を攻撃する.

〔打药〕 dǎyào 〔名〕① 〔方〕流しの医者の売る薬; 〔四川〕. 〈跟一个卖～的江湖医生当学徒去了〉薬売りのいかさま医者の弟子となって行ってしまった. ②下剤. 〔連〕(dǎ yào) ① 〔方〕薬を買う; 多く中国伝統の薬について; 〔東北〕. 〈快叫孩子去～, 没吃的了〉はやく子どもに薬を買いにやりなさい, もうなくなったから. ②薬をつくる; 薬草などから. ③(作物に)薬をまく. 〈在海淀区四季青公社远大七队的地里, 几个女社员给茄秧～〉海淀区四季青公社遠大七隊の畑では, 数人の女子社員がナスの苗に薬をまいていた.

〔打要〕 dǎyào 〔接〕〔白〕もしも. もしもそうであれば. 〈早是这个罢了, ～是个汉子儿, 你也爱他罢?〉幸いにこんなものだからまあいいけど, これがもし男でも, やはりあんたは気に入るんだろうね; (《金瓶梅·31》).

〔打要子(～儿)〕 dǎ yàozi(～r) 〔熟〕(物を縛る時に)イネわらやムギわらをよって縄を作る. 〔注〕'要'は'拗''绕'とも書く.

〔打噎〕 dǎ, yē 〔動〕①(食物が)のどにつかえる. 胸につまる. 〈吃点东西就～〉物を食べるとすぐのどにつかえる. ②げっぷをする. しゃっくりが出る. ='打隔儿'

〔打野〕 dǎ, yě 〔動〕〔方〕①定職がなく, 仕事を求めに出かける; 〔四川〕. 〈～不是法子, 还是找正式的工作好〉出稼ぎはうまい手だてではな

く、やはり正式な仕事を探した方がよい. ② 正業以外の仕事をする. 余暇に稼ぐ; 〔四川〕. 〈在外～〉外で稼いでいる. ③ 不倫の関係をもつ; 〔四川〕. ④ あちこち走り回る. 〈她不做家务, 一天到晚在外面～〉彼女は家事をせず、一日じゅう外で走り回っている. ⑤ 屋外・野外で暮らす. 〈不要紧, 没店咱～〉だいじょうぶだ、宿がなければ私たちは野宿するさ.

〔打野操〕 dǎ yěcāo 〔連〕(方) 軍事演習をする.

〔打野话〕 dǎ yěhuà 〔熟〕(方) 粗野な言葉を話す. 下品なことを言う. 〈咱们可不兴～〉私たちは決して下品な言葉を使ってはいけない.

〔打野火〕 dǎ yěhuǒ ＝'打野呵' 〔熟〕(白) 露天で見せ物の芸をする.

〔打野鸡〕 dǎ yějī 〔熟〕① もぐりの娼婦を買う. 〈他又去～了〉彼はまた夜鷹を買いに行った. ② 外でやたらに飲み食いする. ③ (方) 本職のほかに別の仕事をして金を稼ぐ; 〔呉〕.

〔打野盘(儿)〕 dǎ yěpán(r) 〔熟〕(方) ① 野外で食事をする. 〈上山不回来吃饭, 就在那儿～了〉山に行き、家に食事に帰らないでそこで食事をした. ② 野宿する. いたるところで、いいかげんなことをして飯にありつく、あるいはところかまわず住む. 〈到处～去〉ところかまわずいいかげんな生活をする.

〔打野食〕 dǎ yěshí 〔熟〕① 分外の金銭を手に入れる. ② (方) 外で女道楽をする.

〔打野外〕 dǎ yěwài 〔連〕野外演習をする.

〔打野眼〕 dǎ yěyǎn 〔熟〕(方) よそ見をする. (ある物を注目すべき時に)目をきょろきょろさせる. 〈看着字念, 不要～〉字を見て読みなさい、よそ見をしてはいけません.

〔打业钱〕 dǎyèqián 〔名〕(白) どろぼうなどが捕り方に逮捕を免れるためにひそかに贈る金銭. 〈每每私自相通, 时常要些孝顺, 叫做～〉おのおのがひそかに通じ合い、いつもまいないをしています、これを'打业钱'といいます; (《二拍・5》).

〔打夜班〕 dǎ yèbān 〔連〕(方) 夜勤をする. 夜勤に出る. 〈他经常跟工人一起～〉彼はよく労働者と一緒に夜勤をしている.

〔打夜工〕 dǎ yègōng 〔連〕夜なべをする. 〈你呢, 还得～, 一针一线做〉あなたは、また夜なべをして、繕いものをしなければならない.

〔打夜狐〕 dǎ yèhú 〔熟〕悪鬼を払う.

〔打夜作〕 dǎ yèzuò (又) dǎ yèzuo 〔連〕夜なべをする. 夜、時間外勤務をする. 夜勤をする. ＝'打夜工' 〈累了一天下来, 打那个夜作干吗?〉一日じゅうくたくたになるまで働いて、夜なべまでするのは何か目的があるのか. 〈他～, 给六儿和九儿俩人打了一把拾柴的小镐儿〉彼は夜勤の時、六児と九児の二人に柴刈り用の小さなつるはしを造ってやった.

〔打一巴掌揉三揉〕 dǎ yī bāzhǎng róu sān róu 〔諺〕びんたを一つくらわせて三度もんでやる. (転) 殴ったり、機嫌をとったりする. 先に罰をあたえ、その後で慰める. 〈祥子想说, 不用～〉祥子はそんな上げたり下げたりするのはやめてくれ、と言いたかった.

〔打一棒快毬子〕 dǎ yī bàng kuài qiúzi 〔熟〕さっぱりとやる. 思い切りよくする. あっさりとする; もと宋・元時代の蹴まり遊びで用いた言葉. 〈～, 你舍得宋引章, 我一发嫁你〉一つあっさりといきましょう、あなたが宋引章を思いきれるなら、私はいっそのことあなたに嫁ぎます; (《元曲・救風塵・3》).

〔打一晃〕 dǎ yīhuǎng 〔熟〕(方) ちょっと顔を出す. ほんのわずかの間滞在する; 〔天津〕.

〔打一看〕 dǎ yī kàn 〔連〕(白) ちょっと見る. ふと見る. 〈～时, 只见两个小喽罗捆做一块在亭柱边〉見てみると二人の手下が一緒に亭の柱のところに縛られていた; (《水滸・5》). 〈则见香桌上一声响亮, ～时, 有一卷文书在上〉香炉をのせる机の上に音がひびき、ふと見るとその机の上に一巻の文書がおかれております; (《宣和》).

〔打一认〕 dǎ yī rèn 〔連〕(白) 見わけをつける. 〈～时, 却是东京白樊楼过卖陈三儿〉見定めますと、なんと東京の白樊楼の店員、陳三児でした; (《古今・84》).

〔打一跳〕 dǎ yī tiào 〔連〕(白) 飛び込む. 〈～, 跳在溪水里〉ぱっと谷川に飛び込んだ; (《古今・36》).

〔打一头〕 dǎ yī tóu 〔連〕(方) ちょっと行く; 〔四川〕. 〈我还是先到他那儿去～〉私はやはり彼のところへちょっと行ってきます.

〔打一望〕 dǎ yī wàng 〔連〕(白) 望見する. 〈到后山～时, 都是崄峻之处〉後ろの山に行き望見すると、すべて険しいところであった; (《水滸・5》).

〔打一㨑〕 dǎ yī zhài 〔連〕(白) (液体を)さっとぶちまける.

〔打一张〕 dǎ yī zhāng 〔連〕(白) 一目見る. 見張る. ようすを見る. 〈去那窗眼里～, 只见俞良在内, 正要钻入圈里去, 又不舍得死〉窓の穴から中のようすを見てみると、中では兪良が今にもひもの輪に首を突っこもうとしていながら、死に切れないようすだった; (《警世・6》).

〔打一照〕 dǎ yī zhào 〔連〕(白) 一目見てみる. ちょっとのぞきこむ. ＝'打一看' 〈雄纠纠气昂昂的一言不发, 闯进房去先打了一照, …〉殺気だってひとことも言わずに部屋へ入ると中のようすをうかがって、…; (《兒女・6》).

〔打一转〕 dǎ yī zhuàn (方) ＝'打一头'; 〔四川〕. 〈我就到他家里去～〉私は彼の家へちょっと行ってくる.

〔打意挣〕 dǎ yìzhèng ＝'打呓挣' 〔熟〕(白) びっくりする. ぎょっとする. 焦る. ☞'打挣 dǎzhèng'

〔打呓怔〕 dǎ yìzheng 〔連〕寝言を言う. 寝ぼける; 熟睡中に無意識に話や動作をすること. 〈你这两天晚上打的什么呓怔?〉おまえはこの2, 3日どんな寝言を言っていたのか.

〔打银〕 dǎyín 〔動〕(白) 銀細工をする. 〈全凭～过其日月〉すべて銀細工をすることによって暮らしを立てていた; (《元曲・魯齋郎・楔子》).

〔打印〕 dǎ, yìn 〔動〕① 判を押す. 押印する. 〔～台〕スタンプ台. スタンプ・パッド. 〔～油〕 1)印肉. 2)スタンプ・インク. ②(dǎyìn) (電) プリント・アウトする. 〔～标题〕プリント・ヘッダー. 〔～锤〕タイプ・ハンマー. 〔～行〕印刷所. 〔～机〕スタンプ. プリンター. 〔点式～〕ドット・プリンター. 〔～位置〕印刷位置. 〔～字锤〕プリント・ハンマー.

〔打印子〕 dǎ yìnzi 〔熟〕① (旧) 高利貸しから金を借りる; 返済は元金と利息を合算し、分割返済する. ☞'印子钱' ② (方) 損をする; 〔北京〕. 〈买来三天就坏了, 这不是～么?〉買って三日で壊れてしまったなんて、損したんじゃないか. 〈管帐没个不～的〉会計は損をしないことはない(いつも損をする).

〔打英雄〕 dǎyīngxióng 〔名〕昔の芝居で立ち回りを演じる助演者.

〔打赢〕 dǎyíng 〔動〕(白) 打ち勝つ. 格闘して勝つ.

〔打影〕 dǎyǐng 〔動〕(白) ゆらゆら揺れる.

〔打影子〕 dǎ yǐngzi 〔熟〕(方) 前もってあいさつする; 〔四川〕. 〈我可以先给你打个影子〉私はあなたにまず前もってあいさつしてかまわない.

〔打硬〕 dǎyìng 〔動〕(白) 承服しない. 服従しない. 〈雀儿～, 犹自落荒漫语〉スズメは不満で、なおもかってなことをくだくだと言った; (《變文・鷰子》).

〔打硬仗〕 dǎ yìngzhang 〔熟〕困難極まる任務をひきうける; '硬仗'は正面からの激烈な戦闘.

〔打拥堂〕 dǎ yōng táng 〔連〕(方) ① お客が店につめかけるさま; 〔四川〕. 〈这么多茶客到他的茶馆里来～〉こんなに多くの客が彼の'茶馆'につめかけている. ② 盛んである; 〔四川〕. 〈那时候他的生意正在～呢!〉あのころ彼の商売は繁盛していた.

〔打悠千(儿)〕 dǎ yōuqian(r) 〔連〕空中でぶらぶら揺れ動く.

〔打油〕 dǎ yóu 〔連〕① 油をくむ. ② 油を買う. 〔～的钱不买醋〕〔諺〕油を買う金で酢は買わない. (転) 一つの事をしているとき、また別の事はしない. ③ 油を売る. ④ (方) 油を搾り取る; 〔閩〕. ⑤ からかう. 揶揄する. ふざける. 〔動〕(dǎyóu) (白) '打油诗'をつくる. 〈我身无力, 我腹无才, 得三公之教, 茅塞顿开, 无已, 也～几句, 幸勿哂焉〉わが身に力はなく、わが腹に才はなかったのに、三公の教えを得てにわかに悟りました、いたしかたなく、たわむれに詩をいくつか作りますのでどうか笑わないでください; (《西遊・16》). 〔名〕(白) ＝'打油诗' 〈帘卷水西楼, 一曲新腔唱～〉水際の楼にすだれを巻き上げ、はやり歌やざれ歌を歌う; (《京本・16》).

〔打油诗〕 dǎyóushī 〔名〕(文) 通俗詩. 諧謔詩. 俗っぽい詩; 唐代に張打油という人がいて、彼の作った詩はすべて口頭の俗語を用いて、なかなか風趣があり、滑稽味をおびていた. のちこのような体裁に似た、比較的通俗的な詩をいう.

〔打游飞〕 dǎ, yóufēi ＝'打油飞' 〔動〕(方) ① あちこち遊びまわる. あちこち暇つぶしに歩きまわる. ぶらつく. さまよう; 方々に移り、定まった目的がないこと; 〔北京〕, 又〔西〕. 〈又上哪儿～去了〉またどこへ暇つぶしに出かけたのだ. 〈整天没事～〉一日じゅう仕事がなく、あちこちぶらぶら歩きまわる. 〈知青大联社算是成立了, 可是没有地方办公, 只好到处～〉知青大連社は成立したとはいえ仕事をする場所がなく、方々に移動するしかない. 〈白日里到处里～〉昼間はあちらこちらさまよっている; (《金瓶梅・96》). ② あちこち歩いていい働き口を探す. 〈那些散了的长随还有几个没找着饭主满处里～的〉あの奉公をやめた者たちの中には、雇い主がみつからず、あちこち歩き回って職を探している者がまだ何人かいた; (《兒女・13》).

〔打游击〕 dǎ yóujī 〔連〕① 遊撃戦をする. ② 遊軍として活動する. 〈打共产党从南山刚伸到三区来的时候, 他就跟着～〉共産党が南山から三区へのびて来たばかりの時から、彼は遊撃に参加していた. ③ 助っ人に回る; 俗語. ④ (ある目的で)集団から離れて行動する. ⑤ (仕事や活動のために)いろいろなところを行き来する. 〈当建筑工人, 就得～, 哪儿需要到哪儿去〉建築労働者になると、いろいろな所をかけめぐり、必要なところならどこでも行かなければならない.

〔打鱼〕 dǎ yú 〔連〕(網で)魚をとる. 〈我交那～人准备了钓鳖钩〉私はあの漁師にカメ釣りの針を用意させた; (《清平・簡帖》). 〔～胜打猎, 无一盘有一碟〕〔諺〕漁師は猟師より勝れている. 漁師は猟師のように大皿に盛るような大きな獲物は得られなくても、小皿に盛るような獲物なら欠かすことはない. 大もうけはなく小さなもうけでも欠かさず確実に得る方が勝っている. 大づかみより小づかみ.

〔打渔子〕 dǎyúzi 〔名〕(方) (転) 漁師; 〔四川〕. 〈那边有个～, 去买点鱼来吃〉あそこには漁師がいるから、魚を買ってきて食べよう.

〔打𩽾〕 dǎyǔ 〔動〕(白) 回転する. ＝'旋转'

〔打预防针〕 dǎ yùfángzhēn 〔連〕予防注射をする. (転) 予防線をはる. よくない現象や行為の発生を警戒するように他人に促す. 予防措置

を採る．〈我们要常给青年人～，免得他们染上坏毛病〉私たちは青年たちが悪習に染まらないように，つねに彼らに注意を促さなければならない．〈为了防止他骄傲，请你给他打打预防针〉彼がうぬぼれてしまわないように，どうか彼に注意をしてやってください．〈你自己知道，我是给你～〉きみ自身でわかっているだろう，私はきみに予防注射をしたのだ．

〔打冤家〕dǎ yuānjiā〔連〕①かたきを討つ；村と村や一族の間で争いや古い恨みから戦いが起こること．②かたきになる．③恋人や夫婦になる．

〔打援〕dǎ, yuán〔動〕増援部隊を攻撃する．

〔打圆场〕dǎ yuánchǎng〔熟〕㊄（争いやもめごとを）まあまあのところで丸く収める．調停する．仲直りさせる；㊅など，又㊁．〈我们两个人就是要争个水落石出，不要你来～〉私たち二人は，黒か白かはっきりさせようとしているのだから，きみが出て来てまあまあのところでというのでは困る．〈亏得和尚出来～〉幸い和尚さんが出てきて丸く収まった；（《官場・10》）．

〔打圆成〕dǎ yuáncheng ＝'打圆场'〈那个师爷在旁边～〉例の幕友がそばで調停をした．

〔打圆盘（儿）〕dǎ yuánpán(r)〔熟〕㊄ ①＝'打圆场'；北京．〈我得给他～哪！〉私は彼のために丸く収めてやらなければならない．〈还是他来打的圆盘儿〉やはり彼がやってきて，丸く収めた．②商売の仲をとりもち，成立させる；天津．

〔打圆儿〕dǎ, yuánr〔動〕膠着状態を緩和する．丸く収める．＝'打圆场'〈鸭毛伯伯～说：五爷，我们什么时候打桐子？〉鴨毛伯父が丸く収めようとして言った，五爺，私たちはいつアブラギリの種子を取りますか．

〔打圆相〕dǎ yuánxiàng〔連〕㊁手で空に円形を描く；禅僧が言語を超越した究極の理法や悟境を示すときに行うしぐさ．

〔打远球〕dǎ yuǎnqiú〔連〕㊕ロング・ドライブ；野球．

〔打远儿〕dǎ, yuǎnr〔動〕㊄ ①遠いところを見る；北京．〈有望远镜能～〉望遠鏡があれば遠くまで見える．②（形や色が）遠いところまではっきり見える；北京．〈画得颜色深点儿才～呢〉色をもっと濃く描いてこそ，遠くからはっきり見える．〈线条儿太细打不了远〉線が細すぎて遠くからはっきり見えない．③遠くに向けて発射（放射）する；北京．〈探照灯能～〉探照灯は遠くまで照らすことができる．

〔打杂（儿）〕dǎ, zá(r)〔動〕雑用をする．別にこまかな仕事をする；俗語．〈还做一点～的事情〉それから雑用も少しします．〈我好像是大家的总～儿的〉私はまるでみんなの雑用係だ．〈外赏你们小二灶上连～的二两〉おまえたち給仕と料理人，下働きの者にもチップを2'两'やろう；（《三俠・33》）．〈我才刚到后边去叫～儿的添煤〉私はついさっき，裏に行って，下働きの者に石炭を足させようとしました；（《紅樓夢・88》）．〔～帮忙〕ちょっとしたお手伝いをする．下働きをする．㊐〈自己没有什么专长，只好做点～的工作〉自分にはこれといった取り柄もないので，下働き的なお手伝いをするより仕方がない．〔～人〕㊁下働きの者．〔名〕(dǎzá(r)) 下働きの者．

〔打，砸，抢〕dǎ, zá, qiǎng〔連〕殴打・破壊・略奪．殴り，壊し，奪う．〈搞～〉同上をする．〈我一没搞过～，二和四人帮没有任何个人联系〉第一に殴ったり，壊したり奪ったりしたことはないし，第二に四人組といかなる個人的関係もない．〔～分子〕殴打・破壊・略奪をはたらいた者．暴力団．

〔打在鼓点子上〕dǎzai gǔdiǎnzi shang〔熟〕つぼにはまったやり方をする．（事をするのに）急所をとらえる．

〔打在眼里〕dǎzai yǎnli ＝'打上眼'〔熟〕㊄目をかける．重視する；四川．〈谁也不把他～〉だれも彼を重視しない．

〔打攒攒〕dǎzǎnzǎn〔動〕㊄ 4，5人が集まって話をする；㊗．〈人们三三五五到处～〉人々は三々五々集まってあちこちで話をしている．

〔打錾〕dǎzàn〔動〕たがねをかける．

〔打脏〕dǎzāng〔動〕㊄汚す；四川．〈连自己手上也～了〉自分の手まで汚した．

〔打早〕dǎzǎo〔名〕①ずっと以前（から）；多く副・修．〈我～想来，就是腾不开身儿〉私はずっと前から来たかったのだが，忙しくて抜け出すことができなかった．②早朝（のうちに）；多く副・修．〈今天～〉今朝早く．〈天气很热，得～动身〉暑いから，朝早いうちに出掛けなければならない．

〔打早尖〕dǎ zǎojiān〔連〕旅客が朝食をとること．

〔打枣儿〕dǎ zǎor〔連〕ナツメを採る．ナツメを落とす．

〔打造〕dǎzào〔連〕（おもに金属性の器具・車・舟などを）作る．鍛造する．製造する．〈～农具〉農具を造る．

〔打渣滓〕dǎ zhāzi〔熟〕㊄冗談を言う；河南．〈别～！〉冗談を言うな．

〔打诈〕dǎzhà〔動〕㊁脅す．ぺてんにかける．＝'讹诈'

〔打斋〕dǎ, zhāi〔動〕㊄ ①托鉢する．僧が食べ物を請う．＝'化斋' ②和尚を呼んで施餓鬼をする；広．

〔打斋饭〕dǎ zhāifàn〔連〕僧が食べ物の施しを受ける．

〔打斋鹤〕dǎzhāihè〔名〕㊄飲む打つ買うの道に若い人を引き込む人；広．

〔打颭儿〕dǎzhǎnr〔動〕㊁震える．＝'打颤'〈写字手～〉お習字の時に手が震えますよ；（《紅樓夢・8》）．

〔打颤〕dǎ, zhàn〔動〕①＝'打战'〈气得我浑身～〉腹がたって，私は全身がぶるぶると震えた．〈淑贞不住地拉琴的手，声音～地说〉淑貞は片時も琴の手をはなさずに震え声で言った．②㊄言葉でからかう；河南．

〔打战〕dǎ, zhàn〔動〕震わす．震える．〈他牙齿打着战说〉彼は震えて歯をがちがちさせながら言った．〈你为什么～？〉どうして震えているの．

〔打战战（儿）〕dǎzhànzhan(r)〔動〕㊄ぶるぶる震える；東北，河南．〈想到这里，乱～〉ここまで考えるとやたらに震えた．〈拨着余火，烤着～的身子〉残り火をかきたてて，寒さでぞくぞく身震いする体をあぶった．

〔打张〕dǎ, zhāng〔動〕㊄かかりあう．問題にする；多く否定形；四川．〈这事我不～！〉この件は私には関係がない．〈莫打他的张〉彼にかかわりあうな．

〔打张鸡儿〕dǎ zhāngjīr ＝'打张惊儿'〔熟〕㊁驚いたふりをする．空とぼける．〈你看他还～哩〉ほら，あいつはまだ空とぼけている；（《金瓶梅・28》）．

〔打掌〕dǎ, zhǎng〔動〕①㊄蹄鉄をつける．＝'钉掌'；㊗．②㊁平手で打つ．〈打上几掌〉2，3回平手打ちする；（《十二樓・奪錦樓》）．

〔打掌子〕dǎ zhǎngzi〔熟〕㊄靴底を繕う．

〔打仗〕dǎ, zhàng〔動〕①戦争する．〈打一次仗〉一度戦う．〈打胜仗〉勝ち戦をする．〈打雪仗〉雪合戦をする．〈打对仗〉負けじと向こうをはって争う．〈打文仗〉武力によらず言論・文章で戦う．〈打武仗〉武力に訴えて戦う．〈打硬仗〉強引に戦う．〈打没有准备的仗〉準備のない戦争をする；広く，準備のないことをすることもいう．〈我们在生产战线上打了个漂亮仗〉我々は生産の戦線でみごとな戦いをした．②㊁＝'打帐③'

〔打帐〕dǎ, zhàng〔動〕㊄ ①決算のとき勘定を締める．〈他们正在～〉彼らは勘定を締めているところだ．②帳消しにする．相殺する．③もくろむ．＝'打算'；㊗，又㊁．〈就起一点心，～要（耍）赖他的〉そこでしらをきって彼（坊さん）のお金をせしめてやろうという気持ちになった；（《初拍・35》）．④心に刻む．記憶する．〈你听了就算了，不要～！〉きみは聞いたのならそれでいい，気にとめるな．

〔打招〕dǎzhāo〔動〕①㊄（たこなどが空中で）揺れたり，くるくる回ったりして落ちそうになる．くるりと一回転する．左右に揺れ動く．②（dǎ, zhāo）㊄農村の子どもの遊びの一種で，二組に分かれ，互いに追いかけあいをする．③㊁招く．〈官人把手～，叫：买馄饨儿〉お役人は手招きして，ワンタンをもらおうと大声で言った；（《清平・簡貼》）．

〔打招呼〕dǎ zhāohu〔連〕①（軽く）あいさつする．言葉と動作で御機嫌をうかがう．〈他向我打了个招呼〉彼は私にあいさつをした．〈他一到堤上就同很多人～〉彼は堤防につくとすぐにたくさんの人とあいさつした．〈同事们（除了钟老）虽然没有什么欢迎的表示，不过全对他点头～〉同僚たちは（鐘老を除いて）いかなる歓迎の意も表さなかったが，皆，彼にうなずいてあいさつした．②（事前に）声をかける．〈事先不打个招呼就用〉事前にことわらないで使う．〈有什么事，请早给我们打个招呼〉何かことがあったら，早く私どもに声をかけてください．〔～会议〕公式に発表する前に指導幹部を集めて行う情況報告の秘密会議；もと紅軍の用語．

〔打招牌〕dǎ zhāopái〔連〕看板を掲げる．㊙㊗（あることをするのに）表看板にする．表向き標榜する．

〔打着〕dǎzháo〔動〕㊁でくわす．出会う．☞'打着 dǎzhe'

〔打照（儿）〕dǎ, zhào(r)〔動〕㊁ちょっと顔をのぞかせる．ちょっと見る．〈先打了一照，…〉先にちょっと顔をのぞかせて，…；（《兒女・6》）．

〔打照会〕dǎ zhàohuì〔連〕知らせる．（事前に）声をかける．＝'打招呼'〈你来的时候，先跟我打个照会〉あなたが来るときは，先に私に知らせてください．〈我都晓得了，不消你去～〉みんなわかっていますから，お伝えしてもらわなくても結構です；（《醒世・15》）．

〔打照面（儿）〕dǎ zhàomiàn(r)〔連〕①ちょっと会う．ちょっと顔を出す．〈一～就跑去了〉顔を合わせるなり逃げて行った．〈打个照面儿就走〉ちょっと会ってすぐ出かける．〈他只～，也没说话，就走了〉彼はただちょっと顔を合わせただけで，話もせずに行ってしまった．〈每天早上八点一上班来打个照面儿，然后就找不到他〉毎日朝8時に出勤してちょっと顔を出すなり彼は見つからなくなる．〈又到贾母那边打了个照面儿，…〉さらにもう一度後室のところへ顔だけ出して，…；（《紅樓夢・82》）．②ばったり会う．期せずして会う．〈两个多月，我只在路上跟她打过一个照面儿〉2か月余りの間，私はただ一度路上で彼女とばったり会っただけだ．〈恰恰的合安公子打了一个照面〉ちょうど安公子とであった；（《兒女・4》）．〈便去揭开帘儿，打个照面〉のれんをあげに行くと，ばったりと出くわした；（《警世・20》）．

〔打遮手〕dǎ zhēshǒu ㊄＝'打遮阳'／'打眼遮'

〔打折〕dǎzhé〔動〕㊁（衣服などを）折り畳む．

［打折扣］ dǎ zhékòu 〔連〕① 割引する．〈谁知克安一定要他留下帮忙、挑选衣料、交涉～〉克安が生地の選択や割引の交渉を手伝わせるために、彼を引きとどめようとはだれも思わなかった．② 手を抜く．仕事を不まじめにやる．③ 手かげんする．大目にみる．④ (転)…掛け(掛)にする．〈打60%的折扣〉6掛にする．［～价格］(商) 割引値段．☞ '折扣'

［打褶］ dǎ，zhě 〔動〕ひだを作る．ひだをつける．

［打着］ dǎzhe 〔動〕考える．(…)するつもり．〈你～什么时候去呀？〉きみはいつ行くつもりなのか．〈心里这么～，口上可就说出来了〉心の中でこう考えると口に出してしまった．〈～后日一早起身〉明後日、早朝発つつもりです；(《児女·14》)．〔接〕(旧) たとえ．もしも．〈就～我这时候依了你们这话，…〉たとえ私がいまあなたたちの言うとおりにするとしても、…；(《児女·40》)．☞ '打着 dǎzháo'

［打着吃］ dǎzhe chī 〔熟〕(方) 追いはぎをする；〔東北〕．〈可是我们～的也得有个年节呀〉しかしおれたち追いはぎにだって正月は必要だ．

［打着撺鼓儿］ dǎzhe cuāngur 〔熟〕(旧) そばから調子を合わせる．助太刀をする．唆す．そばからけしかける．そばで加勢する．相づちを打つ．＝'打边鼓' 〈王婆一面～，说西门庆奖了一回〉王婆はわきから調子を合わせ、西門慶をしばし褒めあげます；(《金瓶梅·3》)．

［打着灯笼］ dǎzhe dēnglong 〔諺〕('也没地方找去'あるいは'也没处找'と続き)ちょうちんをつけて捜しても見つからない．見つけるのがとても難しい．笛や太鼓で捜しても見つからない．金のわらじで捜し歩いても見つからない．捜し難い．(転) またとないチャンス．絶好の機会；(《紅楼夢·10》)．〔注〕《紅楼夢·65》では'打着灯笼还没处寻'、《児女·9》では'打着灯笼也没处找去'、《児女·12》では'打着灯笼儿也找不出'．

［打着拐］ dǎzhe guǎi 〔連〕(方) 歩いていく；〔北京〕．〈我是～来的〉私は歩いて来たのです．

［打针］ dǎ，zhēn 〔動〕① 注射をする．〈打青霉素针〉ペニシリンの注射をする．〈打预防针〉予防注射を打つ．② (中)(鍼灸(しんきゅう)の)鍼(はり)を打つ．

［打诊］ dǎzhěn 〔動〕打診する．

［打震］ dǎzhèn 〔動〕(方) 震える．＝'发抖'，'发哆嗦'；〔江〕．

［打阵］ dǎzhèn 〔動〕(旧) 陣地を攻撃する．〈商议～，会集诸将人马〉陣地攻撃の打ち合わせのために、諸将や人馬を集めた；(《水滸·89》)．

［打阵地战］ dǎ zhèndìzhàn 〔連〕(体) ポジショナル·プレーをする．

［打挣］ dǎzhèng 〔動〕(旧) もがく．あがく．＝'挣扎'；'打意挣'は気持ちの上でもがくことから、焦る、びっくりすること．☞ 〔次項〕

［打挣］ dǎzheng 〔動〕準備する．整理する．片づける．＝'收拾'，'安排' ☞ 〔前項〕

［打整］ dǎzheng(又) dǎzhěng 〔動〕(方) ① 片づける．整理する；〔四川〕など．〈～得干干净净〉きれいに整理する．② 準備する．段取りする．手配する．＝'安排' 〈母亲～他们用过饭，就各自安歇了〉お母さんが彼らに食事を作って食べさせると、みなそれぞれに眠った．③ 与える；〔四川〕．〈那伙人倒也容易～，你先向他们告穷，他们便也相信了〉あいつらは気安くくれるから、きみはまず貧窮を訴えれば彼らは信ずるよ．④ やっつける．つらい目に遭わせる．懲らしめる；〔四川〕など．〈～人〉人をやっつける．〈决心下手～的时候，差不多都是这么从容不迫的〉懲らしめようと決心したら、ほとんど例外なくこのようにゆっくり落ち着いている．

［打正快］ dǎ zhèngkuài 〔動〕(旧) 銅銭を地面に数個投げて、表か裏かを見て勝ち負けを決めるやり方の賭博(とばく)をする；'正'は表、'快'は投げた銅銭がすべて表か裏かの場合をいう．異なる面が出たものを'叉'という．

［打证明］ dǎ zhèngming 〔連〕証明書を作成する．〈找生产队、大队干部～〉生産隊や大隊の幹部を訪問し証明書を作成してもらう．

［打枝］ dǎzhī 〔名〕(林) 枝打．〔動〕枝打ちする．

［打止］ dǎ，zhǐ 〔動〕やめる．押しとどめる．〈咱们今天就谈到这里～〉今日の話はここまでにしよう．

［打纸］ dǎzhǐ 〔名〕葬儀の時に焼く紙．〈这是给我叔叔～的〉これは私の叔父にあげる'打纸'です．

［打纸撚儿］ dǎ zhǐniǎnr 〔連〕(旧) 火を付けるためのこよりをよる．

［打制］ dǎzhì 〔動〕(金属や石で)造る．〈～镰刀〉かまを作る．〈～石磨〉石うすを造る．

［打钟］ dǎ zhōng 〔連〕①(寺などで)鐘をつく．②(寺などの)鐘が鳴る．

［打中火］ dǎ zhōnghuǒ 〔連〕(方) ①(午前あるいは午後の中ほどで)食事を軽くとる、間食する；〔閩〕．②(旅の道中で)昼飯を食べる．昼食をとる；〔閩〕、又(旧)．〈我是亲眷人家，邀他进来，打个中火，没人说得〉私は親戚(しんせき)の者だから、彼女を招待して昼食を共にしてもだれも何も言うまい；(《二拍·38》)．〈权歇马上店，～〉ひとまずウマを休めて宿屋で昼飯を食べよう；(《警世·30》)．〈行路饥渴，偶来一个村家歇脚～〉道中腹がへったのでたまたま通りがかった村で、昼飯を食べようと足をとめた；(《古今·22》)．

［打中觉］ dǎ zhōngjiào 〔連〕(方) 昼寝をする．＝'睡午觉'；〔閩〕．

［打中歇(儿)］ dǎ zhōngxiē(r) 〔連〕(方)(仕事中に)中休みを置く；多く昼休み．

［打种］ dǎzhǒng 〔動〕(方)(動物に)種付けする；〔西〕．

［打肿(了)脸充胖子］ dǎzhǒng(le) liǎn chōng pàngzi 〔熟〕顔を打って腫(は)れぼったくし、太った人になりすます．顔を殴って腫らして太っている人のように装う．(転) 無理をして大きく構える．(好んで)見えをはる．体裁をかざる．自分が大した人物のように装う．イナゴの張りひじ．＝'鼓着腮帮去充胖'，'瘦驴拉硬屎' 〈谁还不知道你的本事有多大，别～了〉だれだってきみの腕がどんなものか知っているんだから、格好をつけるのはよせ．〈你不要自我吹嘘，～，你那点本事我早就知道！〉自分を誇張するのはやめなさい、無理をして大きく構えたって、きみの能力は私はとっくに知っているんだ．〈他实在并没有什么才学，却～，要去做什么讲演〉彼は確かになんの学問もないが、自分を偉く見せようとし、何か講演をしようとしている．〈没钱送礼就算了，何必～，硬借钱送礼呢？〉贈り物をする金がないならそれでいい、なにも無理することはない、どうしても金を借りて贈り物をするのかい．

［打中(了)］ dǎzhòng(le) 〔動〕① 命中する．② 急所をつく．〈他的话已经～了对方的心理〉彼の言葉は相手の気持ちをついた．

［打粥］ dǎ zhōu 〔連〕① かゆをすくう．②(救済所などで)かゆをもらう，かゆを施す．

［打皱(儿)］ dǎzhòu(r) 〔動〕(方) しわがよる．〈柳妈的～的脸也笑起来了〉柳媽のしわのよっている顔にも笑みが浮かんだ；(《魯·彷·祝》)．〈凡有可以～的地方都打起皱来了〉しわをよせることができるところすべてにしわをよせた；(《魯·吶·端》)．

［打主意］ dǎ zhǔyi(又) dǎ zhúyi 〔連〕考えをまとめる．構想する．心づもりをする．考えを決める．決心する．考えを持っている．…しようとする．…する気でいる．〈我～学一种手艺〉私は何か手に技術をつけようと思っている．〈那知他早打了个九牛拉不转的主意〉彼がすでに不撓(ふとう)不屈の決意でいたとは；(《児女·3》)．〈～揉搓活人〉懲らしめて更生させようというつもりである；(《児女·32》)．

［打住］ dǎ，zhù 〔動〕① とめる．打ち切る．やめる．わざとやめる．とどまる．〈～话头〉話をとめる．話の腰をおる．〈把话～了〉言葉をとめた．〈他说到这里突然～了〉彼はここまで話して急に口をつぐんだ．〈我们就讲到这里～吧〉われわれはちょうどここまで話してやめにしよう．〈这话又～了〉はたと立ち往生した；(《児女·19》)．②(停止を命令する)やめ．③ 足りる．〈若是漆工与铜活含忽一点呢，一百元便可以～〉もし塗料や金具の質を落としたものなら100'元'で買うことができる．〈一百块钱打不住，得一百五才打得住〉100'元'ではきかんだろう、150'元'はするだろう．④(他人の家にあるいは他所に)しばらく留まる．

［打砖］ dǎ zhuān 〔連〕① れんがの形を作る．② れんがを砕く．［～机］れんが石塊破砕機．③ れんがを投げる．

［打转］ dǎzhuǎn 〔動〕(方)＝'打转身① ②' 〈不要送了，你～吧！〉送っていただかなくてけっこうですから、お帰りなさい．

［打转身］ dǎ zhuǎnshēn 〔連〕① 体の向きを変える．後ろ向き、または前向きになる．②(方) 帰途につく．引き返す．＝'回来'，'返回' 〈担着一百二十斤大米，来回七八十里山路，硬是连夜打了转身〉120'斤'のコメを担いで、往復7，80'里'の山道を、むりやり夜どおし引き返した．③(方) 体を動かす；〔四川〕．〈二话没说，他～就走了〉ほかのことは言わずに、彼は身を起こして立ち去った．④(方) 前後左右に体を動かす；〔四川〕．〈～飞快〉身のこなしが素早い．⑤(方) ちょっと行く．＝'打一头'；〔四川〕．〈我去打个转身就回来〉私はちょっと行ってすぐ帰ってきた．

［打转(儿)］ dǎzhuàn(r) 〔動〕ぐるぐる回る．＝'打转转' 〈急得张着两手乱～〉気がせいて両手を広げたままぐるぐる歩き回る．〈眼睛滴溜溜地直～〉目をくるくる回す．〈他讲的话老是在我脑子里～〉彼の言ったことはいつまでも私の脳裏をめぐっている．〈有一只驴围着柱子～〉ロバが柱の周りを回っている．〈他心中打开了转儿〉彼は心の中でいろいろと考えた．〈小芹越变越好看，青年人的眼睛都跟她～〉小芹はますます美しくなり、若者の目はすべて彼女の姿を追っている．〈可煞作怪，那船不往前走，只是在江中～儿〉たいへんおかしなことに、その船は前に進もうとせず、川の真ん中でぐるぐる回っていました；(《三俠·57》)．

［打转风］ dǎ zhuànfēng 〔連〕(方) つむじ風が吹く．＝'刮旋风'；〔西〕．

［打转转］ dǎ zhuànzhuàn 〔連〕(方) ① ぐるぐる回る；〔四川〕．〈正忙得打不开转转哩！〉忙しくてぐるぐる回ることもできない．〈一群鸡，围着笸箩～，…〉一群れのニワトリがざるの周りをぐるぐる回り、…．② そろばんをはじく．計算する；〔四川〕．〈心头～，眯起一双耗子眼说〉頭でそろばんをはじくと、ネズミのような目をほそめて言った．

［打桩］ dǎ，zhuāng 〔動〕① くい打ちをする．②(方) 準備する．＝'准备'；〔呉〕．〔名〕(dǎzhuāng)(機) パイリング．［～船］くい打ち船．［～锤］くい打ちハンマー．ドロップ·ハンマー．［～工程］くい打ち工事．［～机］くい打ち機．くい打ち機関．［～起重机］くい打ち起重機．くい打ちクレーン．

［打撞］ dǎzhuàng 〔動〕(方) 偶然出あう；〔四川〕．〈一去三天五天也有、十天半月也有、这都是～的事〉ひと度出かけたら四、五日のことだってあるし、十日、半月のことだってある、これはすべて偶然起こることなんだ．

［打坠(儿)］ dǎ，zhuì(r) 〔動〕① ぶら下がる．宙ぶらりんになる．〈那个人打着坠不肯上来〉あの人はぶら下がったままで登って来ようと

しない．②しりごみする；人に手を引っ張られた時に、ぶら下がるようにして後方に体重をかけ、前進をこばむ動作から．〈那孩子哭叫着，往后～，不肯走〉その子どもは泣きわめきながら、しりごみして行こうとしない．

[打坠咕噜儿] dǎ zhuìgūlūr ＝'打坠咕咚儿'，'打坠毂辘儿'〔熟〕①だらりと下がる．②後退する．いやがって後ずさりする．＝'打坐坡' ③(白)うんと言わない．つっぱねる．親などにわがままを言う．親に甘えてだだをこねる．〈这要再苦苦的一～，可就不是话了〉これ以上ああだこうだと言って意地になっても、それこそぶちこわしだ；（《兒女·40》）．

[打捉] dǎzhuō〔動〕(白)打ったり、つかんだりする．捕まえる；ことに密通の現場を押さえる．〈我自帮你～〉おいらが手を貸して捕まえさせてやるぜ；（《金瓶梅·5》）．

[打仔] dǎzǐ〔名〕(方)けんかの巧みな人．けんか好きな人；(広)．☞次項

[打仔] dǎzi〔接〕(白)もしも．＝'要是'☞前項

[打籽儿] dǎ zǐr〔連〕実を結ぶ．種ができる．〈花儿过去了，打了籽儿了〉花が散って種ができた．

[打字] dǎ，zì〔動〕タイプを打つ．〈～上的错误〉ミス·タイプ．[～带]タイプライターのリボン．カーボン·リボン．[～电报机]テレタイプ．＝'电传打字机' [～机]タイプライター．例〈没有停止过的～声〉絶え間のないタイプライターの音．[键盘一]コンソール·タイプライター．[一底座]機タイプライター·ベース．[一终端]電タイプライター端末．[～键]印字キー．[～蜡纸]タイプ原紙．[～排字房]ライノタイプ室．[～室]タイプ室．[～台]タイプライターを置く小さいテーブル．[～员]タイピスト．例〈他是总经理下面文牍科的～〉彼は総支配人の下の文書課のタイピストである．[～纸]タイプ用紙．

[打自] dǎzì〔介〕(時間を表す語の前に用い)…から．〈～入伏以来，天气还没怎么热过〉土用に入ってからも、まだそんなに暑くはなっていない．

[打自得儿] dǎ zìdér〔熟〕(方)得意がる．みずから得意になる．得意さを表す；例えば歌をうたったり、舌打ちして音をたてたり、足でリズムをとる；(北京)，又(白)．〈你是什么头口，有这么～的没有？〉いったいこれでも人間なのか、よくもこんなに得意になっていられるものだ；（《兒女·6》）．

[打鬃] dǎ zōng〔連〕たてがみを切る．

[打总儿] dǎzǒngr〔動〕まとめる．〈～算帐〉まとめて勘定する；俗語．〈～买〉(1回に)まとめて買う．注次例は異本によっては'打趸'ともする．〈既这么样，就一日五斤，每月～关了去〉そういうことでしたら、1日に5'斤'として、毎月まとめて受け取らせていただきます；（《紅樓夢·25》）．

[打纵深战] dǎ zòngshēnzhàn〔連〕敵のふところ深く入って戦う．

[打租饭] dǎ zūfàn〔熟〕(方)小作人が地主に小作料をまけてもらうために宴を開くこと；(湖南)．〈反对办～〉小作料をまけてもらうために宴をもうけることに反対する．

[打嘴] dǎ，zuǐ〔動〕①(方)(口はばったいことを言っておきながら、自分がそのような失敗をしたりみっともないことになって)面目を失う，恥をかく．大口をたたいてすぐぼろを出す；(北)．〈活打了嘴了〉みすみす恥さらしなことをしてしまう；（《紅樓夢·44》）．〈教王三官打了嘴〉王三官に恥をかかせた；（《金瓶梅·68》）．〈休要做～的献世包！〉恥さらしの下等なまねはしないで；（《金瓶梅·78》）．[～现世]〔成〕言ったことが食い違って恥をかく．面目を失う．例〈没的去～〉わざわざ恥をかきに行くなんて；（《紅樓夢·6》）．②ほおを打つ．びんたをはる．＝'打嘴巴'

[打嘴巴(儿)] dǎ zuǐba(r)〔連〕びんたをはる．〔熟〕①矛盾がある．〈他的话，前言不搭后语，有时候～〉彼の言葉は前に言ったことと後で言ったことに、食い違いがあり，時には矛盾がある．②相手をたまらなくさせる．メンツを失わせる．

[打嘴架] dǎ zuǐjià〔連〕口げんかする．〈不要总～〉いつも口げんかばかりしてはいけない．

[打嘴仗] dǎ zuǐzhàng ＝'打嘴架'

[打醉眼子] dǎ zuìyǎnzi〔熟〕(白)酔眼朦朧とする．酒に酔って居眠りする．〈虔婆东倒西歪，却在灯前～〉やり手ばばは足もと危なかしく明かりの前で酔眼朦朧としていた；（《水滸·65》）．

[打坐] dǎ，zuò〔動〕①座禅をする．僧が座禅を組む．目を閉じて趺座する：仏教徒の修行の方法．目を閉じ座禅を組み、手を所定のところに置き無念無想になる．〈除了会客，念念经，打打坐，在家里一句话也不说〉客と会ったり読経したり座禅を組む以外は、家ではひとこともしゃべらない．〈包龙图，～开封府！〉包竜図は、開封の役所の正庁に座って、案件を審理する．〈为人不信鬼神，但关于～练气，看相卜课，却以为别有神秘，不可思议〉人となりは鬼神を信じないが、座禅や呼吸訓練、人相見や占卜に関しては、別の神秘があって不可思議であると思っていた．〈曾～过没有？〉これまで座禅を組まれたことがおありか；（《紅樓夢·87》）．〈～的禅和子〉座禅した和尚；驚きなどで身動きできないさま；（《醒世·34》）．〈先生一无所用，早晚只在个蒲团上～〉先生は何も用いず、朝晩ただ円座にすわって座禅を組んだ；（《古今·14》）．②(白)座る．〈咱们就在此地～〉ここに座りましょう；（《三俠·102》）．

[打坐地冲锋] dǎ zuòdì chōngfēng〔熟〕(方)口先だけで行動に出ない；(四川)．注多く'嘴头上～'として用いる．

[打坐功] dǎ zuògōng〔連〕(白)(僧や道士が修行として)正座をする．〈我一人正好安眠，偏偏你又来了，说不得只好～了〉私ひとりでちょうどぐっすり眠れたのに、あいにくとおまえさんがやって来てしまい、いやおうなく正座するよりほかなくなってしまった；（《三俠·42》）．

[打坐坡] dǎ zuòpō〔熟〕①後ろにひっくり返る．②＝'打坠咕噜儿②' ③(催促されても)腰をおろして動こうとしない，ねばって腰をあげない．

[大㊀] dà ①〔形〕大きい．↔'小'(量) 1)面積が広い．容量が多い．〈这间房间比那间～〉この部屋はあの部屋より大きい．〈地方很～〉場所が広い．〈～宅院〉大邸宅．大きなやかた． 2)数量が多い．〈没～好处〉それほどよいところがない． 3)程度が深い．〈学问很～〉学問が深い．〈～红～绿〉けばけばしい． 4)程度がひどい．激しい．〈外面风～〉外は風がひどい． 5)優れる．(力が)強い．〈团结起来力量～〉団結すれば力が強い．〈名声很～〉名声が高い． 6)声がよく響く．〈声音很～〉声が大きい． 7)年長である．長幼の順序が上である．〈老～〉長兄．長姉．〈年纪～〉年をとっている．〈哥哥比弟弟～三岁〉兄は弟より三つ上だ．〈还有一个姐姐，她～我三岁〉さらに姉さんが一人いて、私より三つ上でした．〈～丫嬛〉年かさの女中；（《紅樓夢·1》）．②〔名〕大きさ．広さ．〈那张床有多～？〉そのベッドはどのくらいの大きさですか．〈那间屋子有这间两个～〉あの部屋はこの部屋の二つ分の広さがある．③敬意を示す語．〈尊姓～名〉ご高名．④〔副〕程度が甚だしいことを表す． 1)大いに．たいへん：単音節の動詞·形容詞を修飾するが一語として処理されるものも少なくない．〈～骂一顿〉こっぴどくしかりつける．〈～吼一声〉大声でほえる．〈～干了一个冬天，修起了一个水库〉ひと冬頑張って、ダムを一つ造りあげた．〈他一句话说得我们～笑起来〉彼のひと言で、我々は大笑いした．〈天已经～亮〉夜はすっかり明けた．〈病已～好〉病気はもうすっかりよくなった．〈心中～是不乐〉心中大いにおもしろくない；（《醒世·7》）． 2)'～不…'型．まったく…でない；いくつかの動詞·形容詞に限られる．〈兄弟俩性格～不相同〉兄弟二人の性格がまったく異なる．〈身体～不如前〉体が以前にはるかに及ばない．〈嘴里没说什么，心里可～不高兴〉口に出してはなんにも言わなかったが、心の中は甚だ不愉快であった． 3)'不～…'型；動詞·形容詞の前に用いて、程度が浅いことを表す．a．形容詞を修飾する．あまり…でない； '大'は'很' '太'と同じ．〈不～好〉あまりよくない．〈不～舒服〉あまり気分がよくない．〈不～好看〉あまりきれいでない．b．動詞を修飾する．あまり…しない．〈这孩子这几天不～吃东西〉この子はこの数日あまり食欲がない．〈我住在学校里，不～回家，也不～出去〉私は学校の中に住んでいて、あまり家にも帰らないし、外にもあまり出かけない．〈我也不～想去〉私もあまり行きたくない．〈他不知为什么总不～喜欢他自己的儿子〉彼はなぜか知らぬが、自分の息子をいつまでもあまり好きではなかった． 4)'不～'は動作と結果の関係に複合している動詞に挿入されて、不可能を表す．〈这本书我看不～懂〉この本は読んでもあまりわからない．〈他的脾气我摸不～透〉彼の気性はよくつかめない．〈站在这儿听不～清楚〉ここに立っていては、あまりはっきり聞こえない． 5)'不～'を'工夫' '一会儿'など時間詞の前におくと、時間が長くないことを表す．〈不～一会儿，他们就都陆续来到了〉程なくして、彼らは続々とやって来た．〈这片稻子不～工夫就都收割完了〉ここのイネはなにほどもたたぬうちにみな刈り入れられてしまった． 6)'～有…'型．大いに…がある； '有'の後には2音節の語(名詞)がくるが、さらに修飾語がつくこともある．〈～有问题〉大いに問題がある．〈～有希望〉大いに望みがある．〈我看这里头～有文章〉これにはいわくがあると思う．〈～有一触即发之势〉一触即発の可能性が高い．〈～有要打起来的架势〉いまにも殴りあいになりそうな形勢だ． 7)'～为…'型．大いに…； '为'の後には2音節の語(動詞または形容詞)がくる．〈～为不满〉大いに不満だ．〈～为高兴〉たいへん愉快である．〈～为改观〉大きく変貌する．〈～为感动〉大いに感動する．⑤(方)天候·季節の前につけて強調を示す；多く不快·嫌悪·非難·驚きの語感を添える．また時間名詞の前に用い、その時間の特殊性を強調し、それによってこの時にどうすべきかを考える．よく'～…的'の形をとる；(北京)．〈～热天〉暑い暑い日．〈～白天〉真っ昼間(なのに)．〈～礼拜的，歇歇儿吧！〉日曜日じゃないか、休もうよ．注1)'的'は省略できることもある． 2)'大'のうしろに置く言葉は'白天' '初一' '伏天' '过节' '过年' '节下' '黑下' '年下' '晴天' '清早晌' '三十儿' '晌午' '十五' '晚上' '雪天' '早起' '正月'など．⑥〔名〕(方)(旧)大型の銅貨を指す．銅貨の略称．＝'大钱'，'大子儿'；(北京)．〈不值一个～〉一銭にもならぬ．〈一个～也没有〉びた一文もっていない．〈身上一个～没有〉一銭も持ちあわせていない．〈那能值几个～〉それは銅貨何個分かの価値がある．〈一个～能买仨〉銅貨一個で三つ買える．⑦時間がさらに遠くなる；前の前、次の次を表す．〈～前年〉'前年'〔一昨年〕の前の年．さきおととし．先先年．〈～后天〉'后天'〔明後日〕の次の日．しあさって．〈～前天〉前前日．〈～前排〉前前列．〈～上个星期〉先先週．⑧細部にわたらない．おおまかである．〈～略〉ほぼ．だいたい．大略．〈～别〉大まかな区別(をする)．大別(する)．⑨〔名〕(方)父親．お父さん．＝'大大'；(四川)，(東北)．〈俺～叫我来看看你〉おやじがあなたに

会いに行けと言うので．〈要是你～还在，你也不会受这种苦了〉もしあなたのお父さんが生きていたら、あなたもこんな苦しい目には遭わなかっただろう．⑩〔名〕㊄ 伯父または叔父．〈三～是一个劳动英雄〉3番目のおじさんは労働英雄です．⑪〔名〕㊄ 母親．＝'母亲' ⑫ 正式のものを指す．〈～兵〉☞〔語素〕．⑬〔動〕㊄ 成長する；㊥．〈保佑你生龙活虎似的～得快〉あなたが元気いっぱいに早く成長するよう加護する；（《魯·彷·孤》）．〈等再～一大ㄦ再定罢〉もう少し大きくなってから決めましょう；（《紅樓夢·29》）．⑭〔形〕㊄ 太陽が焼けるように暑い；〔四川〕．〈这么～的天气，我们都戴不住帽子〉こんな焼けるような天気では、我々は帽子などかぶっていられない．⑮〔形〕㊄ 月光が輝くさま；〔四川〕．〈我走出屋后竹林子，月亮好～哟！〉私が裏の竹林を出ると、月がとても明るかったよ．⑯〔形〕㊄ 数と数の間におかれ、その数より多いことを強調する；〔四川〕．〈你们种了十～十年了，他就没有收过你一点租〉あなたたちが10年ものあいだ耕していても、彼はきみから少しの税も受け取ってない．⑰〔動〕（多く'～着'として）大きくする、大きくなる．〈～着嘴子，…〉口を大きく開けて，…；（《二拍·9》）．〈～着步，自过景阳冈来〉大またで景陽岡へやって来た；（《水滸·21》）．⑱ 古文で'太''泰'に通じる．〈～子〉太子．〈～山〉泰山．⑲〔名〕姓．⇒㊁ dài

〔大阿訇〕dà'āhōng〔名〕㊪ イスラム教の聖職者．アゴン．

〔大阿姐〕dà'ājiě〔名〕㊄ 若い女の使用人；㊥．

〔大艾〕dà'ài〔名〕㊥ ヨモギキク．

〔大安〕dà'ān〔名〕旧時の敬礼．☞'请安'〈那一个～决定了他的幸运〉あの一回の敬礼が彼の幸運を決定した．〔動〕㊤ 病気が全快する．すっかりよくなる．〈叔叔如今可～了？〉叔父さまはもうすっかりおよろしいのですか；（《紅樓夢·26》）．

〔大安主义〕dà'ān zhǔyì〔連〕㊄ 万事心配なしとする考え方．楽観放任主義；㊥．

〔大鞍车〕dà'ānchē〔名〕清朝時代、北京で官吏が乗った車；一般大衆は'小鞍车'に乗った．

〔大案〕dà'àn〔名〕① 大事件．〔～贼〕大事件をおこした賊．大どろぼう．㊥〈应当昼夜监视着，像看守一个～一样！〉当然大どろぼうを見張るように、日夜厳重に監視しなければならない．② 清代、各省の長官が中央政府に多くの人を同時に推薦すること；（河川工事などの）公共事業を行う場合、責任者が何人かの人を昇官させたり、褒美をとらせたりした．〈将来～里替他填个名字〉将来、河川工事の論功行賞が行われたら、彼の名前もつけ加えてもらいたい；（《官場·60》）．

〔大袄(ㄦ)〕dà'ǎo(r)〔名〕あわせ．綿入れの上着．

〔大扒〕dàbā〔名〕（水泳の）クロール；俗語．

〔大巴〕dàbā〔名〕㊥ 大型バス．＝'大型巴士'

〔大巴腿〕dàbātuǐ〔名〕㊄ もも；〔四川〕．

〔大八成〕dàbāchéng〔名〕清朝時代、人民が官職を買うのを奨励するために、金銭を納める際に、定額よりかなりの割引、例えば2割引（'八成'）などがあった．〈捐了～知县的人〉2割引で知県の職を買った人；（《二十年·4》）．

〔大八件ㄦ〕dàbājiànr〔名〕菓子の名．中国式の干菓子．☞'八件ㄦ'

〔大八丈〕dàbāzhàng〔名〕㊄ 大人物；〔山東〕．又㊤．〈我看，那人是个～〉あの方は大人物だと思う；（《姻緣·4》）．

〔大把〕dàbǎ〔量〕手いっぱいに持ったものを数える．〈一～米〉手いっぱいのコメ．〔名〕大にぎり．〈～～地进钱〉金をがばがば稼ぐ．〈～地抓挠了些钱〉ごっそり金をもうけた．〔～家〕〔～价〕㊤ たくさん．ごっそり．うんとこさ．しこたま．㊥〈大酒大肉吃，～家拉了银子钱家去〉酒や料理をたっぷり食らっておいて，うんとこさ金をふんだくっていった；（《金瓶梅·52》）．〔～年纪〕相当な老齢．〔～(ㄦ)抓〕1)大づかみにする．2)貪欲に振る舞う．3)欲深にする．4)人のものをごっそり取る悪者．

〔大把(喇)〕dàbǎ(lǎ)〔形〕㊄ たいへん多い．たくさんある．いくらでもある；㊥．

〔大把(ㄦ)〕dàbǎ(r)〔名〕㊄ 御車に対する敬称．

〔大把式〕dà bǎshi〔熟〕腕のたつ人．たいした腕をもっている人．玄人中の玄人．

〔大坝〕dàbà〔名〕ダム．

〔大爸〕dàbà(又)dàbǎ〔名〕㊄ おじさん；年長の男性の呼称．回教徒の言葉；〔北京〕．

〔大罢工〕dàbàgōng〔名〕ゼネスト．＝'总罢工'

〔大白〕dàbái〔名〕① ㊤ さかずき．酒杯．＝'酒杯'〈举～〉酒杯をあげる．② 化 消石灰．③ ㊄ 白亜．＝'白垩'〔形〕（真相が）すっかり明らかである．〈真相～〉真相がすっかり明らかになる．〈～于天下〉世の中にすっかり知れる．

〔大白菜〕dàbáicài〔名〕㊥ ハクサイ．結球ハクサイ；'小白菜'〔つけな類〕と区別する．

〔大白鹅〕dàbái'é〔名〕㊥ オオハクチョウ．

〔大白粉〕dàbáifěn〔名〕化 消石灰．さらし粉．

〔大白鹤〕dàbáihè〔名〕㊥ チュウダイサギ．

〔大白话〕dàbáihuà〔名〕生きた話し言葉．きわめて通俗的な言葉；'白话'が白話文を表すことがあるので区別するとき．〈快板ㄦ的语言最好用～，越通俗越好〉'快板ㄦ①'の言葉は生きた言葉を遣うのが一番よく、俗っぽければ俗っぽいほどいい．

〔大白脸〕dàbáiliǎn〔名〕㊥ 役者の奸臣役のくまどり．いちばんのかたき役．悪役；顔じゅう真っ白に塗っている．〈正像中国戏台上老给曹操打～一样〉中国の劇の中で曹操がやっている悪役とまさに同じだ．㊥ 奸臣．悪者．悪党．〈这陆胡理是个～呀〉この陸胡理は悪党なんだ．

〔大白鹭〕dàbáilù〔名〕㊥ チュウダイサギ．ダイサギ．

〔大白日〕dàbáirì〔名〕㊤ 真っ昼間．＝'大白天'

〔大白天〕dàbáitiān(又)dàbáitian〔名〕真っ昼間．〈～的三个人在家里躺着〉真っ昼間から3人は家でごろごろしている．〈～关着门干什么？〉なぜ真っ昼間から戸を閉めているのだ．〈～哪…哪里有狼啊？〉昼のひなかだぞ、…オオカミなんかいるものか．〔～说梦话〕〔諺〕真っ昼間に寝言を言う．㊥ 臆面もなくでたらめを言う．㊥〈你说要亩产万斤粮食，这是～〉おまえは1'亩'あたり万'斤'の穀物を生産しようというが，それは白昼夢だ．

〔大白鱼〕dàbáiyú〔名〕㊥ カワヒラ．

〔大白于天下〕dàbái yú tiānxià〔熟〕（真相が）みんなに知られる，白日のもとになる．事の真相がすっかり明らかになる．〈如今这已不是什么秘密，真相早已～了〉今ではこれはもう秘密でも何でもない、真相はとっくにみんなに知られている．

〔大伯哥〕dàbǎigē ㊄＝'大伯子'；〔天津〕．

〔大百合〕dàbǎihé〔名〕㊥ ウバユリ；ユリ科．

〔大伯子〕dàbǎizi〔名〕① 夫の兄；妻の義兄に対する陰での呼称．面と向かっては'哥哥'という．自分の息子の立場に立って，父親の兄であるから伯父と呼ぶのである；俗語．〈也有～要收屋里的人，小婶子如何知道？〉義兄が妾を入れようとするのを，義妹がどうして知っているでしょう；（《紅樓夢·46》）．② 老人を指す．おじいさん．＝'老大爷'，'老头子'〈～许多年纪，如今说亲，说甚么人是得？〉おじいさんはこんなに年寄りなのに，それでも縁談を取りもってほしいなんて，どんな人を取りもてばよいのか；（《京本·13》）．

〔大败〕dàbài〔動〕大敗する．〔～而归〕㊥ 惨敗して帰る．㊥〈有什么脸见人，～〉どうして人に会わせる顔があろうか，惨敗して帰ったのだから．〔～亏输〕㊥ 大敗を喫する．とことん負ける．惨敗を喫する；（《元曲外·三戰呂布·1》）．〔～全输〕㊥ 大敗を喫する．完敗する；（《古今·8》）．

〔大拜〕dàbài〔動〕㊤ 宰相に任ぜられる．

〔大拜门〕dàbàimén〔名〕㊤ 高官を指す；新しい官吏の任用で役所に入るとき，儀門の入り口で礼をすることを'拜门'といった．

〔大班〕dàbān〔名〕㊄ ①（旧時，外国商社の）支配人．商館の支配人；㊥，㊥．② 幼稚園で6歳から7歳の子どものクラス；'小班''中班'に対して．③ 昔，役人おかかえの輿かき；〔四川〕．

〔大斑〕dàbān〔名〕大きな斑点．〔～灵猫〕㊥ ブチジャコウネコ．〔～石鲈〕㊥ マダラミゾイサキ．〔～叶兰〕㊥ ミヤマウズラ．〔～啄木鸟〕㊥ コアカゲラ．

〔大板〕dàbǎn〔名〕① ㊄ 銀貨；〔貴州〕．② ㊤ 枷；刑具の一種．③ ㊤＝'云板'

〔大板车〕dàbǎnchē〔名〕大八車．

〔大板齿鼠〕dàbǎnchǐ shǔ〔連〕㊥ インドオニネズミ．

〔大板镢〕dàbǎnjué〔名〕㊄ 幅の広いつるはし；〔河南〕．〈说罢，他抓起一把～带头走了〉言い終わると，彼は大きいつるはしを手にとり，先頭に立って出かけた．

〔大板ㄦ书〕dàbǎnrshū〔名〕講釈；'说书'の一つ．板の拍子木で卓をたたいて語る．

〔大板牙〕dàbǎnyá〔名〕㊄ 大きな前歯；㊥．

〔大版本〕dàbǎnběn〔名〕㊥ 大判紙版．

〔大办〕dàbàn〔動〕大いにやる．力を傾けて経営·運営する．〈～农业〉盛んに農業をする．〔名〕㊥（実物大）見本；'办'は pattern の音訳．＝'大样'

〔大半(ㄦ)〕dàbàn(r)〔名〕大半．大部分．大方．大体．あらまし；又㊥．〈他的著作～是游记〉彼の書いた本は大半が旅行記だ．㊥ 大抵．大方．多分．〈他～不来了〉彼は大方来るのをやめたのだろう．〈秋白同志的文章，我～都读过〉秋白同志の文章は，ほとんど読んだ．

〔大半拉〕dàbànla＝'大半多'〔名〕㊤ 大半．大部分．〈一个曲ㄦ，你听了～啦！〉一つの曲目をあなたは大部分聴いた；（《兒女·4》）．

〔大半日〕dàbànrì〔名〕㊄ ①＝'大半天①'；㊥．② 半日余り．半日以上．半日以上もの間．長い間；又㊥．〈这～，哪去了？〉この長い間どこへ行ったのか．〈让我等了～了〉私は半日以上も待たされた．〈起来～〉起きて半日余りたつ；（《醒世姻·4》）．

〔大半天〕dàbàntiān〔名〕① 半日．② ㊤ 夜の大部分．

〔大半夜〕dàbànyè〔名〕㊄ ① 夜の大部分．ほとんど夜中じゅう；㊥．② 夜の夜中．真夜中；㊥．

〔大瓣〕dàbàn〔名〕㊥ 大輪．

〔大邦〕dàbāng〔名〕㊤ ① 大きな国．② 広い世間．③ 都会．大都市．〈此番到～去处，或者走出些遇会来也不可知〉ここで都へ出かけて住んでみると，ひょっとして自分の才を買ってくれる人にめぐりあわないとも限らない；（《儒林·1》）．

〔大帮〕 dàbāng〔名〕①大きなグループ．②主要商品．
〔大帮轰〕 dàbānghōng ＝'大帮混'〔名〕（方）（転）農業集団化の中で少しも効力のない生産組織形式をいう．かけ声だけで実効のない形式主義のやり方；【東北】．
〔大帮其忙〕 dàbāng qímáng〔熟〕たいへんな援助をする．援助に大わらわである．
〔大膀〕 dàbǎng〔名〕（方）①足．ふともも．＝'大髀'，'大腿'；【呉】．②凧の両翼；【北京】．
〔大榜〕 dàbǎng〔名〕（書）大きなかけ札．大きな掲示板．〈门亦有～，题以金字，曰：南柯郡城〉門にはまた大きなかけ札がかけてあり，金文字で南柯郡城と書いてあった；（《南柯》）．
〔大棒〕 dàbàng〔名〕こん棒；威嚇の手段のたとえ．〈～和胡萝卜政策〉むちとあめの政策．〈胡萝卜加～〉あめにむちを加える；硬軟両方の手段を用いる．〔～政策〕恫喝政策．
〔大包〕 dàbāo〔名〕①皮膚にできた大きなこぶ．〈摸着头上的～，他还是满心欢喜〉頭の上の大きなこぶをさすりながら，彼はそれでもまだうれしくてたまらなかった．②（方）肉まんじゅう；ブタ肉あるいは鶏肉をあんとし，やや大きい；【呉】．
〔大包大揽〕 dà bāo dà lǎn〔成〕（転）（方）大がかりに一手に事をする．すっかり独占してしまう．すべてかっさらう．すべての責任を持つ；【天津】．〈～地一下租下一百多亩〉手を広げていっぺんに百'亩'余りを借りた．〈把这件事～地兜过去了〉この事を一人ですっかりかかえこんでしまった．
〔大包单(ㄦ)〕 dàbāodān(r)〔名〕①独り占めする人．なんでも自分でやろうとする人．②おせっかいな人．
〔大包干〕 dàbāogān〔名〕全面請負(制)；例えば生産各戸請負制や経営各戸請負制のこと．生産者が一定期間の生産物の中から，規定に基づいて現物農業税その他の租税を納付し，さらに共同積立金・公益金など所属の集団経済組織へ集団留保分を上納したあと，残ったものを自己の取り分とする制度をいう．〈群众实践中创造的～〉大衆が実践の中で生み出した全面請負制．
〔大包货物〕 dàbāo huòwù〔連〕（貿）大包み．
〔大包小裹ㄦ〕 dàbāo xiǎoguǒr〔熟〕（方）大小さまざまな包み；【東北】．
〔大包小评〕 dàbāo xiǎopíng〔連〕作業班が請け負い，班員個々に評定；中国の農業集団経営組織における労働点数評定方式の一つ．
〔大胞硬皮马勃〕 dàbāo yìngpí mǎbó〔連〕（植）ハマニセショウロ．
〔大胞子〕 dàbāozǐ〔名〕（植）雌性の胞子；発育して，雌性の配偶体になる．
〔大鸨〕 dàbǎo〔名〕（鳥）ガン．ノガン．＝'地鹔'
〔大宝〕 dàbǎo〔名〕①（旧）重さ50'两'の馬蹄銀．＝'银元宝'〈一条骆驼要值一个～〉一頭のラクダは一枚の馬蹄銀に相当するだろう．②（書）天子の位．王座．皇帝の位．帝位．〈新登～〉新たに帝位に就く．〈仁宗皇帝登了～，就封刘后为太后〉仁宗が帝位に就くと，劉妃を太后に封じました；（《三俠・4》）．〈后来靖了内难，乃登～〉その後国内を平定し，皇帝の位に就いた；（《初拍・21》）．③仏法を指す．④きわめて貴重な宝物．
〔大饱眼福〕 dàbǎo yǎnfú〔熟〕目の正月をする．目の保養をする．
〔大报〕 dàbào〔名〕①一流新聞．②（印）大型の新聞；ブランケット版．
〔大刨〕 dàbào〔名〕（機）荒かんな．
〔大悲〕 dàbēi〔名〕（宗）広く，人々を苦しみから救うこと．
〔大北风〕 dàběifēng〔名〕激しい北風．
〔大辈(ㄦ)〕 dàbèi(r)〔名〕①年齢的に上の人．②目上の人．
〔大贝母〕 dàbèimǔ〔名〕（薬）大貝母；浙江省寧波象山付近に産する貝母をいう．
〔大本〕 dàběn〔名〕①事物の最も主要な基礎．おおもと．〈天下之～也〉天下のおおもとである．②大資本．〈作～生意〉資本の多い商売をする．
〔大本ㄦ〕 dàběnr（白）＝'大本①'〈外头的名声，连～都保不住了〉外部の名声が根底から怪しくなった；（《紅樓夢・106》）．
〔大本营〕 dàběnyíng〔名〕①大本営：日語．〈张大哥攻到～，老李没话可讲〉張大哥が大本営まで攻めてきたので，老李は話すべき言葉もなかった．②(活動の)本拠．中心部．③（体）(登山のときの)ベース・キャンプ．
〔大笨象〕 dàbènxiàng〔名〕（方）(巨大な)ゾウ；【呉】．
〔大鼻子〕 dàbízi〔名〕①大きな鼻．（転）毛唐；ヨーロッパ人・アメリカ人・ロシア人に対する蔑称．〈狗养的！这是定点、定时轰炸．哼！也算是风雨无阻、大雪不停，够～们辛苦的了！〉ちくしょうめ，これは場所・時間にねらいを定めた爆撃だ．ふん，雨風でもやめず，大雪でもやめず，西洋人たちもご苦労さまなこった．②（方）('～了'として)大したものになった；【東北】．③鼻さき．
〔大比〕 dàbǐ〔名〕①全国規模の試験．②郷試；周代3年に一度，人口調査をし官吏を任用したことをいう．隋唐以降ひろく科挙の試験をいう．明清では郷試を特に'大比'という．〈会试～〉会試；（《児女・1》）．〈更起身入都，至～之期〉再び出発して都へ行き，郷試の時期になった；（《紅樓夢・1》）．〈来年～，黄秀才必来应举〉来年は郷試があるので，黄秀才は必ず受験します；（《醒世・32》）．〈其年，遇～，诏征四方之隽〉その年は'大比'の試験にあたり，詔勅が出され，各地の俊才が募集された；（《李娃》）．〔～之年〕'大比'の年．（例）〈是年正值～，…〉この年はちょうど郷試のある年にあたり，…；（《官場・1》）．③科挙の試験の'殿试'のある年．
〔大比例〕 dàbǐlì〔名〕（機）ハイ・レンジ．〔～尺地图〕（軍）大縮尺地図．
〔大笔〕 dàbǐ〔量〕大口(の)．〈一～钱〉(かなり)まとまった額の金．〔形〕大口(の)；【不定】．〈～钱〉大口の金．〔名〕ご筆跡；人の書いた字や文に対する尊称．＝'大手笔'〔動〕（転）揮毫する．〔～一挥〕〔成〕同上．（例）〈请～！〉どうか一筆お願いします．（例）〈请你～！〉御揮毫をお願い致します．
〔大笔写大字〕 dàbǐ xiě dàzì〔諺〕('大人做大事'と続き)大きな筆では大きな字を書き，大きな人物は大きな仕事をする．
〔大辟〕 dàbì〔名〕（書）死罪．〈妾父被陷于～，无门伸诉〉私どもの父親が死罪に陥れられたのですが，申し開きするすべがございません；（《醒世・18》）．
〔大髀〕 dàbì〔名〕（方）太もも．＝'大腿'；【呉】．
〔大壁虎〕 dàbìhǔ〔名〕（動）トッケイヤモリ．
〔大蝙蝠〕 dàbiānfú〔名〕（動）オオコウモリ．
〔大扁方〕 dàbiǎnfāng〔名〕①婦人の髪飾りの一種；薄い方形の玉でつくる．②（方）頭巾；【東北】．〈头上戴着～〉頭に頭巾をかぶっている．
〔大扁ㄦ〕 dàbiǎnr〔名〕①（植）ビンロウジュの一種．②＝'杏仁(ㄦ)'　③大きくて平べったい足．
〔大扁鱼〕 dàbiǎnyú〔名〕（魚）ヒラメ．
〔大变〕 dàbiàn〔名〕（書）大きな変事．大事件．
〔大便〕 dàbiàn〔名〕大便．〈解～〉大便をする．〈你的～通畅吗？〉お通じはいいですか．〔～干燥〕秘結．〔動〕大便をする．
〔大辩论〕 dàbiànlùn〔動〕☞'大鸣大放'〔名〕大弁論．大衆的討論；問題を分析し，是非を明らかにし，正しい観点を得，団結を固めるための大衆的な討論．
〔大标题〕 dàbiāotí〔名〕大見出し．
〔大别〕 dàbié〔動〕大別する．大まかに区別する．〈柿子可以～为甘柿、涩柿两大类〉カキ(柿)は甘ガキと渋ガキの2種類に大別できる．
〔大宾〕 dàbīn〔名〕（方）婚礼の媒酌人；【天津】．
〔大殡〕 dàbìn〔名〕正式な葬式．〈奶奶死了，出～〉おばあさんが死に，正式に葬式をする．
〔大兵〕 dàbīng〔名〕①大軍．〈～压境〉大軍が境界線に押し寄せる．〔～团〕大兵団．（例）〈～作战〉大軍勢で戦う．〔～战术〕（軍）大部隊運用法．②正規兵．政府の兵士；もと軍閥などの私兵に対し．③（旧）兵士．兵隊．軍人；時に蔑称．〈自从被～拉夫拉了去，始终没有消息〉兵隊に連れ去られてから，ずっと消息がない．
〔大冰糕〕 dàbīnggāo〔名〕（食）(円錐形・ピラミッド形の)氷菓子．
〔大饼〕 dàbǐng〔名〕①コムギ粉をこねて焼いた大きな扁平な食べ物．②（方）＝'烧饼'；【呉】．〔～铺〕同上を売る店；【呉】．
〔大饼子〕 dàbǐngzi〔名〕（方）トウモロコシ粉をこねて大なべの壁面に貼りつけて焼いた円盤状の食品；【東北】．〈每顿饭多拿一个～〉食事のたびに'大饼子'を(人より)一つよけいに取る．
〔大柄冬青〕 dàbǐng dōngqīng〔連〕（植）アオハダ．
〔大病〕 dàbìng〔名〕①大病．〔～不死，必有厚福〕〔諺〕生きるか死ぬかの大病をやって一命を取り止めると，その後は前にも増して元気になるものである．②〔中医〕ひどい病気を患ったことのある患者を指す．
〔大波〕 dàbō〔名〕（気）大波．
〔大波斯菊〕 dàbōsījú〔名〕（植）コスモス．
〔大拨ㄦ〕 dàbōr〔量〕大口；大量のものを数える．〈一～货〉一つの大口の商品．〔形〕大口(の)．大量(の)；大きくまとまっているもの；【不定】．〈～货〉大口の品物．
〔大伯〕 dàbó（又）dàbǎi ＝'大伯伯'〔名〕①いちばん上のおじ；呼称にも用いる．②（方）夫の兄．＝'大伯子'；【呉】．③（白）年配の男性に対する親しみを表す呼称．おじさん；宋元時代には老人に対して，一般的に用いられた．④（白）(妓楼の)やりてばばの夫．〈～见是史进，吃了一惊〉'大伯'は史進を見て，びっくり仰天した；（《水滸・69》）．
〔大帛〕 dàbó〔名〕太い糸で織った絹布；目が粗い．
〔大薄冰层〕 dàbóbīngcéng〔名〕（気）大流氷野．
〔大脖拐〕 dàbóguǎi〔名〕（方）人を首投げにすること．
〔大脖ㄦ拐〕 dàbórguǎi〔名〕（方）びんた．〈还差点给我个～！〉もう少しで私にびんたをくらわすところだった．
〔大脖子病〕 dàbózibìng〔名〕（方）地方性甲状腺腫．甲状腺腫；るいれき．＝'甲状腺肿'，'粗脖子病'；【東北】．
〔大脖子拳〕 dàbózi quán〔連〕（白）鉢ほどの大きさの握りこぶし；'脖(頦)'は'钵'の仮借字．
〔大布〕 dàbù〔名〕（方）①＝'粗布'〈御冬足～〉冬の寒さを防ぐに足りる粗末な布；（陶潜《雑詩十二首》詩）．〔～衫(子)〕木綿の単衣．②理髪のとき前側をおおう白い布；【北京】．
〔大步〕 dàbù〔名〕大また；又【副・形】．〈～走〉大またで歩く．〔～流星〕〔熟〕大またで急いで歩くさま．（例）〈他在公路上～地走着〉彼は路上を大急ぎで歩いている．〔～跑〕（体）ロング・ストライディング；陸上．
〔大怖〕 dàbù〔動〕非常に恐れる．〈忽然～，抱着仇虎，躲在他的怀里〉突然怖くなって仇虎に抱きつき，彼の胸に顔をうずめた．

[大部] dàbù [名] ① 大部分. 〈敌人～被歼〉敵は大部分がせん滅された. ② 中央官庁の各部署の敬称. ③ 書籍のうち、冊数の多いもの. 〈～经文〉冊数の多い経文；（釋惠皎《梁高僧傳》).

[大部队] dàbùduì [名] (軍) 大部隊.

[大部分] dàbùfen [名] 大体. 大部分；又 [副・形]. 〈～的人〉大部分の人. 〈工程～完成了〉工事は大部分完成している.

[大部头] dàbùtóu [形] ページ数の多い(書籍)；[不定]. 〈～的资料书〉ぶ厚い資料集. 〈她专爱看～的小说〉彼女は長編の小説ばかり読みたがる.

[大不过] dàbùguò [副] (白) たかだか. せいぜい. 〈～挨顿板子〉せいぜい棒でたたかれるのがおちだ. 〈便是不好, ～是个玩意儿〉たとえ悪くても、せいぜい遊びごとにすぎない；（《兒女・32》).

[大不过去] dàbuguòqu [動] かなわない. 太刀打ちできない. より偉くはなりえない. ↔'大得过去' 〈老天爷也大不过太太去〉天道さまも奥さまには太刀打ちできない.

[大不敬] dàbùjìng (書) [名] ① 大きな不敬. 特に皇室に対する不敬. ② 天子を敬わない罪名. 昔の刑法の罪状のひとつ. [形] きわめて失礼である.

[大不了] dàbuliǎo [動] 大きくなりっこない. [形] 非常に重大である；否定の形で使う. 〈这个病没有什么～, 吃点药就会好〉この病気は何も大したことはない、薬を少し飲めばよくなる. 〈这有什么～的事！〉これがたいした事だというのかい；（《紅樓夢・7》). [副] せいぜい. せいぜいのところ；たいしたことがない、しれたものと意に介さない場合. 〈赶不上车～走回去就是了〉車に間にあわなくてもせいぜい歩いて帰るだけのことだ. 〈～多出几个钱〉(最悪の場合でも)金をいくらか余計に出すくらいのものだ. 〈脏了～洗掉〉きたなくなったら洗い落とすまでだ. 〈～都是鸡毛蒜皮, 不上斤两的事儿〉どう見ても取るに足りないささいなことである.

[大不其然] dà bù qí rán [成] そうだなんてとんでもない. 大いに異なる. てんで話にならない. 〈细细观察, 却～〉よく見ると非常に違う.

[大不然] dà bùrán [連] とんでもない. まったく違う.

[大不如前] dà bù rú qián [成] 以前に比べて、ひどく劣っている. 前とは比較にならない. 〈过了几年, 我的家景～了〉数年たって、私の家はひどく落ちぶれた；（《魯・吶・頭》).

[大不是] * dàbúshi [名] (白) ひどい間違い. ひどい不始末. 〈我知道你干了什么～〉おまえがどんなひどい不始末をしたか知ってますよ；（《紅樓夢・77》).

[大不外] dàbùwài [副] (白) ほかでもない. (…に)ほかならない. ＝'不外' 〈～父兄失教, 子弟不堪〉親のしつけが悪くて、子どもがろくでもないからにほかならない；（《兒女・32》).

[大不为然] dà bù wéi rán (白) ＝'大不谓然' 〈谁知一番话, 制台听了, 竟其～〉ところがこの言葉を総督は聞くと、意外にも全くそうは考えなかった；（《官場・56》).

[大不韪] dàbùwěi [名] (書) 大きな過ち. 非行. [冒天下之～] ☞'冒天下之大不韪'

[大不谓然] dà bù wèirán [熟] てんでそうは思わない. とんでもない.

[大不相同] dà bù xiāngtóng [連] 大いに異なる.

[大不应是] dàbùyìngshì (白) ＝'大不是'

[大材] dàcái [名] (書) 大器. [～难以小用] [成] 大器は小さなことに用いることはできない；長持ち、枕にならず. [～小用] [成] 1) 貴重な材料の使途を誤る. 大きな材料を小さな所に使う. 2) りっぱな人材をつまらぬところに用いる. 大器小用. 役不足である；（《後漢書・邊讓傳》).

[大才] dàcái [名] ① 優れた才能；'才'は'材'に通じる. 〈此人有～〉この人にはりっぱな才能がある. ② 優れた才能の持ち主. 〈他可是个～, 文章写得漂亮极了〉彼はまったくたいした才能の持ち主で、文章をとてもきれいに書く. 〈伯牙讨这个差使, 一来, 是个～不辱君命〉伯牙がこの役目を引き受けたのは、一つには優れた才能の持ち主であり、君主の命に背かないからである；（《警世・1》). [～大德] [成] 知恵・才能・品性を兼ねそなえている. [～槃槃] [成] すばらしい才能をお持ちですと相手を賞賛するときの言葉. ↔'才不出众' [～小用] ＝'大材小用' (☞'大材')

[大财] dàcái [名] 大金. 莫大な金. 〈一主～〉一口の大金；（《醒世・3》).

[大财主] dàcáizhu [名] 大金持ち. 大地主.

[大采] dàcǎi [形] 運がいい.

[大菜] dàcài [名] ① (方) (旧) 西洋料理. ＝'西餐'；(旧). [～间] 西洋料理屋. レストラン. ② (方) 宴席料理. 酒宴の後の方で出てくる大きな料理；ニワトリ・アヒルなどの丸煮や丸焼きの類；(旧). 〈吃～〉宴会で料理を食べ酒を飲む. ③ 上等の料理. ごちそう. すばらしい料理；'小菜'（小料理）に対し. ＝'荤菜'

[大菜刀] dàcàidāo [名] 肉切り包丁.

[大菜馆] dàcàiguǎn [名] ① 高級料理店. ② (白) 西洋料理店. 〈这片屋子里头有戏园, 有～, 有窑子〉このあたりには劇場も西洋料理店も、女郎屋もある；（《官場・50》).

[大菜台] dàcàitái [名] ① 継ぎ足しできる食卓. ② (方) 長方形の洋食用大テーブル；(旧). ③ (方) 宴席用の大テーブル；(旧).

[大参] dàcān [名] 布政使司参政；布政司の次席.

[大餐] dàcān [名] ① (旧) 西洋料理；フランス料理を指した. ② 特別のごちそう. 豪華な食事.

[大餐间] dàcānjiān [名] (旧) 一等船室. 〈写了招商局丰顺轮船～的票子, 预备进京〉招商局の汽船豊順号の一等船室を借りる予約をして、都に上る準備をします；（《官場・35》).

[大餐厅] dàcāntīng [名] 大食堂.

[大惭] dàcán [動] ひどく恥ずかしい思いをする. 〈楚王～, 急离御座, 拱手晏子曰：…〉楚王は大いに恥じ入り、あわてて王座から離れ、拱手の礼をして、晏子に言いました、…；（《古今・25》).

[大仓鼠] dàcāngshǔ [名] (動) オオキヌゲネズミ.

[大苍雪] dàcāngxuě [名] (書) 大雪を指す. 〈这里有的是奇寒、～、冷风〉ここにはひどい寒さ・大雪・寒風ならいくらでもある.

[大操大办] dà cāo dà bàn [成] (結婚式・葬式などを)大規模にすること.

[大草] dàcǎo [名] 筆画や文字間に切れ目のない草書.

[大草包] dàcǎobāo [名] 体が大きいだけで見かけだおしの人. うどの大木. 無芸大食.

[大草原] dàcǎoyuán [名] プレーリー. 大草原.

[大叉(子)] dàchā(zi) [名] ① 熊手. ② 股鍬. ③ (魚を捕らえる)銛.

[大扠步] dàchābù [名] (白) 大また. 〈踉踉跄跄, ～走上岗来〉よろよろと大またで丘を登って来た；（《金瓶梅・1》).

[大叉步儿] dàchābùr (白) ＝'大扠步' 〈妇人听了, 便～走上堂来, 咕咚一声跪倒〉婦人はそれを聞くと、大またに歩いて法廷に来て、こつんと音をさせひざまずいた；（《三俠・26》).

[大差其远] dà chā qí yuǎn [成] (方) たいへんな差がある；(旧).

[大茶] dàchá [名] 安徽省北部の六安・霍山・舒城などで産する茶；外形は細長く白くて小さな毛があり、長さは3㎝ほど.

[大槎] dàchá [名] (書) 大きないかだ. 〈郡境有～横水, 能为妖怪〉郡の境に大きないかだが浮いていて、災いを起こした；（《幽明錄》).

[大镲] dàchǎ [名] (音) シンバル.

[大差] dàchà (白) [形] ひどく劣る. ひどく悪い. 〈我兄弟离我那里只一百多里, 谁知竟～了〉私の弟は私のところから百'里'余りしか離れていないのに、なんとひどいものでございます；（《紅樓夢・53》). [名] 大失敗. 大きな誤り. 〈宝玉见了父亲, 神志略敛些, 片时清楚, 也没什么～〉宝玉は父親に会うと、意識を少し取り戻し、しばらくの間ははっきりしていたので、たいしたしくじりはしませんでした；（《紅樓夢・97》).

[大岔步] dàchàbù (白) ＝'大扠步', '大叉步儿'

[大拆大改] dà chāi dà gǎi [成] もとのもの・事柄を壊し根本的にやりかえる.

[大差大使] dà chāi dà shǐ [成] 大尽遊びをする. 大盤振る舞いする；（《警世・32》).

[大蟾蜍] dàchánchú [名] (動) ヒキガエル.

[大肠] dàcháng [名] ① (生) 大腸. [～癌] 大腸がん. [～杆菌] 大腸桿菌. 大腸菌. [～菌] 大腸菌. [～炎] 大腸カタル. ② (中医) 大腸；六腑の一つ. [～寒] 大便がアヒルの糞のようになり、腹が痛み腸が鳴ったり手足が冷たくなったりする症状をいう. [～热] 大便が秘結し、肛門が腫れ痛んだりして水様便で腐臭があるなどの病状をいう. [～实] 大便が不通で肛門が膨張したりあるいは血と膿が出ること.

[大长五] dàchángwǔ [名] (白) 牌の一つ；上下に緑色の点が五つかかれている. ＝'梅花' 〈左边是个～〉左側は'大长五'です；（《紅樓夢・40》).

[大氅] dàchǎng [名] オーバー・コート. ＝'大衣'

[大场] dàchǎng [名] 大局.

[大场面] dàchǎngmiàn [名] ① 正式な場面. ② 盛大な集会. ③ (白) 豪勢な場面. はでな場面.

[大敞车] dàchǎngchē [名] ① ほろのない車. ＝'无篷车' ② 低いほろのついている無蓋車.

[大敞门儿] dàchǎngménr [名] 大きな観音開きの門、または戸.

[大敞辕门] dà chǎng yuán mén [成] 軍営の門(役所の外門)をあけっぱなしにする. (喩) 思ったことを存分に言う. 胸襟を開いて話す. 腹蔵のない話をする. すっかりうちとけて話す；（《兒女・19》).

[大畅] dàchàng [形] (書) 大いに気持ちがよい. 〈不觉心中～, …〉思わず心がすっかりのびやかになり、…；（《紅樓夢・34》).

[大唱高调] dà chàng gāodiào [熟] (喩) 大いに高い調子で歌う. 高い調子で大いに宣伝する. 〈大唱什么搞革新的高调〉革新するとかいうスローガンを声高に叫ぶ.

[大朝] dàcháo [名] 冬至と元旦の朝見のこと；普通のそれは'常见'という.

[大潮] dàcháo [名] 大潮；新月時と満月時に起こる.

[大巢菜] dàcháocài [名] (植) ノエンドウ. カラスノエンドウ.

[大吵大闹] dà chǎo dà nào [成] 大声をあげ大騒ぎする.

[大车] dàchē [名] ① おもに牛馬が引く大型の荷車. 二輪荷馬車. 〈拉～〉同上を引く. 〈赶～〉牛馬を御して荷車を引かせる. ② (汽船の)一等機関士；また、汽車や汽船の機関士に対する敬称および通称.

③大きな車.
〔大车道〕dàchēdào〔名〕馬車道.
〔大车前〕dàchēqián〔名〕植 ①オオバコ. ②オオルリソウ.
〔大掣〕dàchè〔名〕方 親スイッチ;電.
〔大彻大悟〕dà chè dà wù〔成〕大いに悟る. 徹底して悟りを開く. すっかり悟りを開く. (道理や哲理を)完全に理解する;(元曲外・伊尹耕莘・楔子).〈反映了这种～的精神〉このような大いに悟る精神を反映した.
〔大扯〕dàche〔動〕方 ますますひどくなる. 程度がより深くなる;東北.〈别把事惹～了!〉事をややこしくするな.
〔大臣〕dàchén〔名〕大臣. 重臣. (君主国家の)高級官僚.〈这是猿王的诸～的卧室〉これは猿王の諸大臣の寝室だ.
〔大晨〕dàchén〔名〕寅の刻以後の空が明るくなる時を指す.
〔大晨早上〕dàchénzǎoshang〔名〕朝っぱら;'～的'として、多く、とがめだて・不満・驚きの語気がある. ='大昕早儿'、'大清早儿'、'大清早上'〈～的你哭什么?〉朝っぱらから何を泣いているんだ.
〔大称平生〕dà chèn píng shēng〔成〕平生の願望を満足させる.〈云奔走四方, 择主而事, 未有如使君者, 今得相随, ～〉それがし(趙雲)主を求めて四方を走り回り、いまだ巡り合えずにいましたが、今お供をすることができ平常の望みもかないました;(《三國・28》).
〔大称心怀〕dà chèn xīn huái〔成〕大いに満足する. たいへん気に入る;(《兒女・29》).
〔大成〕dàchéng〔動〕大成する.〈瞻着宝二爷的人品学业, 都是必要～的〉宝二爺の人品・学問を拝見しますに、ご大成なさるは間違いなし;(《紅樓夢・84》).
〔大成殿〕dàchéngdiàn〔名〕孔子廟の正殿;宋代に孔子を尊び、'大成至圣'と呼んだことから.
〔大成至圣〕dàchéng zhìshèng〔連〕宋代、孔子を尊んで呼んだ呼び方.
〔大秤分金银〕dàchèng fēn jīnyín〔諺〕('大碗吃酒肉'と続き)大きなはかりで金銀を分け、大きな碗で飲み食いする;はでにお金を遣って飲み食いすることをいう;(《水滸・12》).
〔大秤小斗〕dà chèng xiǎo dǒu〔成〕大きなはかりで量って重さをごまかし、小さなますで量って量をごまかす. 喩 農民を搾取すること. ='大斗小秤';(《古今・37》).
〔大吃大喝〕dà chī dà hē ='大吃八喝'〔成〕大いに食ったり飲んだりする. ぜいたくな飲み食い. はでに飲み食いする.〈他不在队里～〉彼は(生産)隊では、はでに飲み食いしない.
〔大吃二喝〕dà chī èr hē 方='大吃大喝'〈他和一群狐朋狗友, 正在～〉彼はろくでもないやつらとはでに飲み食いしているところだ.
〔大吃特吃〕dà chī tè chī〔成〕大食する. がつがつ食べる. 馬食する.
〔大吃一惊〕dàchī yījīng〔連〕びっくり仰天する. 度肝を抜かれる. たいへん驚く.〈这使他～〉この事で彼はびっくり仰天した.〈那妇人身材真使我～〉その婦人の体格にはほんとうに驚かされた.〈他～:你这个玩笑简直开得太大了!〉彼はびっくりして、あんた、この冗談はちょっとひどすぎるよと言った.
〔大池〕dàchí〔名〕方 公衆浴場の湯舟;奥.
〔大侈〕dàchǐ(又)dàichǐ〔形〕浪費がすぎる.〈粮食～, 不顾其后〉糧食の浪費がひどく、その後のことを考えない.
〔大齿〕dàchǐ〔名〕大きな歯.〔～白杨〕植 オオバギンドロ.〔～蒙古栎〕植 ミズナラ.
〔大齿轮〕dàchǐlún〔名〕機 大歯車. 前ギヤ.
〔大尺寸〕dàchǐcun〔名〕化 大型寸法.
〔大赤飞金〕dàchì fēijīn〔連〕⑧ 黄金色の金粉;中国画の顔料の一つ. 純金はやや赤みがかっているのでいう.〈～二百帖〉黄金色の金粉2百帖;(《紅樓夢・42》).
〔大赤松〕dàchìsōng〔名〕魚 タイワンダイ.
〔大翅猪毛菜〕dàchì zhūmáocài〔連〕植 マツナ.
〔大冲〕dàchōng〔名〕①天 火星の大接近. ②書 交通の要衝. 大通り. 大街. 大きな街.〈晓来举杖淘轻浪, 日出担柴过～〉暁来たりて杖を挙げ軽浪を淘び、日の出ずれば柴を担ぎて大街を過ぎる;(《西遊・9》).
〔大虫〕dàchóng〔名〕方 トラ. ='老虎';又⑧.〈有一只～, 近来伤人甚多〉一頭のトラがいて、近ごろしきりに人を食らい傷つける;(《金瓶梅・1》).〈便有～, 我也不怕〉たとえトラがいても私は恐れない;(《水滸・21》).〈有那～要来伤残牛只〉かのトラが来て、ウシを傷つけようとします;(《新編五代》).〔～不吃伏肉〕諺 トラは屈伏している動物を食べない. トラは死んだ動物の肉は食わない. 喩 1)大丈夫は弱いものいじめをしない;(《水滸・2》). 2)優れたものはそれだけの見識を持っている. タカは飢えても穂をつまず.〔～吃小虫〕諺 トラが小さな動物を食う. 喩 弱いものいじめをする;(《文明小史・22》).〔～恶杀不吃儿〕諺 トラはきわめて残忍だが、自分の子は食わない. 喩 内輪の者だからなんとかなるだろうの意. ='虎毒不吃儿';(《警世・20》).〔～口里倒涎〕〔～口里挖涎〕諺 トラの口の中からよだれをすくいとる. 喩 大それたことをする. きわめて危険な形容. ='老虎头上拍苍蝇' 例〈那厮敢～〉あのやろうよくも大それたことをしたな;(《水滸・45》).〔～口中夺脆骨, 骊龙颔下取明珠〕諺 非常に困難な事を行うことのたとえ.〔～头上做窠〕諺 トラの頭に巣をつくる. 喩 勢力のある人を怒らせる.〔～窝里蒿草〕歇 ヘビの巣のヨモギ. 喩('无人刈'〔刈る人がいない〕と続き、'人'が'仁'、'刈'が'乂'と音通なので)'无仁义'〔仁義に欠ける〕となる;(《朝野新聲太平樂府・9》).
〔大仇〕dàchóu〔名〕大きなあだ・うらみ.
〔大绸〕dàchóu〔名〕厚手の絹織物.
〔大酬宾〕dàchóubīn〔名〕客に感謝するために催す特別価格販売の展示会. 大感謝祭.
〔大醜〕dàchǒu〔名〕書 ①元凶. 悪人の頭目.〈得其～〉その悪党の頭目を捕らえた;(柳宗元《獻平淮夷雅表》). ②大きな恥.〈子乃拘小礼忘～乎?〉あなたは小さな礼儀にこだわって、大きな恥辱を忘れるのか;(《史記・晉世家》).
〔大出手〕dà chūshǒu〔熟〕⑧ 大金を出す. 大金を喜捨する.〈后来那两尊, 还要他～哩〉残りの2体(の仏像)はあの方にたくさん出してもらわねばなりません;(《古今・4》).
〔大出血〕dàchūxuè〔名〕①医 大出血. ②方 大安売り;回.
〔大初一〕dàchūyī〔名〕しょっぱな. まず一番. 一番初め.
〔大厨〕dàchú〔名〕方 鏡付き洋服ダンス;奥.
〔大锄板〕dàchúbǎn〔名〕大きなくわ;大人の農夫の使うもので、子どもや女が使うものと区別する.
〔大除夕〕dàchúxī〔名〕陰暦12月の最後の日の夜. おおみそか;家じゅうの人が一堂に集まる. ='大年夜'
〔大处(儿)〕dàchù(r)〔名〕(事の)重要なところ.〈从～想〉大所高所から考える.〔～不算, 小处算〕諺 大金は考えもなく平気で使い捨てるくせに、小金のことでけちけちする.〔～落墨〕〔～着墨〕〔～着眼〕〔成〕大局に着眼する. 大所高所に目をつける. 例〈他的文章～, 抓住了主要矛盾, 反复论证, 枝节问题一带而过〉彼の文章は大局的な視野から主要な矛盾をつかみ、くりかえし論証し、枝葉末節のことにはさっと触れるだけである.〔～小处着手〕諺 全体をよく見て、小さいところからやってゆく.
〔大川〕dàchuān〔名〕大きな河川.〈名山～〉有名な山と大きな川.
〔大船〕dàchuán〔名〕①大きな船;民間では食糧穀物運搬に用いる船を指すこともある. '圆船''小船'と区別する.〔～沉没, 原由小孔〕諺 大船も小穴から沈む.〔～破了, 还有三担钉〕諺 大きな船は壊れても、後にはなお3百'斤'ものくぎが残る. 喩 古川に水絶えず.〔～无橹工〕諺 大きなりっぱな船なのに櫓を漕ぐものがない. 喩 りっぱな組織とか制度があるのにそれをうまく運用するものがいない. ②方 汽船. ③貿(取引商品を積送している)本船.〈FOB为以装入～为条件的价格〉FOBは本船に積み込むことを条件とした価格である.
〔大串连〕dàchuànlián〔名〕大交流;文化大革命のときに始まった大衆的運動. 紅衛兵が各地に出向き、情況を調べたり、学習・交流をしたりしたこと.〈～开始了, 他约同了十几个学生, 徒步走向延安〉大交流が始まると、彼は十数人の学生と連れ立って、徒歩で延安へ向かった.
〔大疮〕dàchuāng〔名〕梅毒などの悪性発疹;俗語.
〔大床〕dàchuáng〔名〕方 ダブル・ベッド;奥.
〔大吹大擂〕dà chuī dà léi〔成〕⑧ 大いに笛・太鼓をたたいてにぎやかに(結婚式などを)やる. 鳴りもの入りでにぎやかにする.〈天井中的吹鼓手～起来〉中庭の楽器奏者はさらに高く鳴り響かせる.〈管待徐能一伙七人, ～介饮酒〉徐能ら一行7人をもてなし、やたら大騒ぎして酒を飲んだ;(《警世・11》).〈当日～饮酒〉その日はにぎやかに酒を飲んだ;(《水滸・44》). 喩 おおげさに宣伝する. かってな熱を吹く;言葉が誇張され、全く根拠のないことのたとえ. ='吹牛皮'〈～地强调美苏战争〉鳴りもの入りで米ソ戦争を強調する.〈撤去金漆盘子, 道众～起来〉金のウルシのお盆を取りさり、道衆は大げさに吹聴しだした;(《二十年・31》).〔～夸夸其谈〕〔成〕気炎を上げる.
〔大吹法螺〕dà chuī fǎluó〔熟〕大ぼらを吹く. 大ぶろしきを広げる;(《金光明經・贊嘆品》).
〔大吹特吹〕dà chuī tè chuī〔成〕(宣伝するため)ふきまくる. 大ぼらを吹く. 大ぶろしきを広げる.
〔大锤〕dàchuí〔名〕大ハンマー. 先手ハンマー.
〔大春〕dàchūn〔名〕方 春耕. ='春耕'
〔大春作物〕dàchūn zuòwù〔連〕秋蒔き春収穫の作物;前年秋季に播種して翌年春季に収穫する作物. 例えば長江流域のアブラナ・ソラマメなど.
〔大醇小疵〕dà chún xiǎo cī〔成〕大体においていいが、若干欠点がある. 大体は純粋だが、多少の欠点がある;(韓愈《昌黎先生集・讀荀子》).
〔大词〕dàcí〔名〕①論 賓辞. ②社会・政治・経済用語;日常生活用語に対していう.〔～小用〕意味の重い言葉を軽いものに用いる.
〔大慈大悲〕dà cí dà bēi〔成〕慈悲深い. 慈愛深い;現在は風刺の意味をもつ;(《法華經・譬喩品》).〈～的心肠〉慈悲深い心根.〈她念一声:～菩萨〉彼女はひとこと、慈悲深い菩薩様、と唱えた.
〔大茨藻〕dàcízǎo〔名〕植 イバラモ.
〔大葱〕dàcōng〔名〕植 太ネギ. 長ネギ.〈拔～〉太ネギを抜く. 喩 事

を抜本的に行う.

[大丛耳] dàcóng'ěr 〔名〕(植) ミミブサタケ.

[大粗] dàcū 〔形〕① (方) 多い. ゆとりが十分ある；［河南］. 〈那里那么～的工夫？〉どこにそんなに多くの時間があるのか；（«兒女•31»）. ② 大きくて太い.

[大错] dàcuò 〔名〕大きな過ち.

[大错特错] dà cuò tè cuò 〔成〕とんでもない間違い. たいへんな誤り. たいへんな間違い. 〈要当作玩笑的话, 那就～了〉冗談とするなら、それはとんだ間違いだ. 〈他总是听着, 他也没有反驳过谁, 说谁是～〉彼はいつも聞いていて、だれかに抗弁するわけでもないし、だれかが大変な間違いだとも言わない.

[大达辿步] dàdá chánbù 〔連〕大またでゆっくり歩く；（«西遊•23»）.

[大打扮] dàdǎban 〔名〕(方) 礼服；(閩).

[大打出手] dà dǎ chūshǒu 〔熟〕反動集団の中で互いに大きな争いを起こす. ☞'打出手'

[大大] dàdà(又) dàda 〔名〕(方) 祖父；呼び掛けに用いる；(晋) など. ☞［次項］

[大大] dàda 〔名〕(方) ① 父親. ② 父の兄. ='伯父' ③ 父の兄の妻. ='伯母' ④ 父の姉妹. ='姑母' (注) ①～④ともに呼び掛けに用いる. ☞［前項］

[大…大…] dà…dà… 名詞・動詞または形容詞の前について規模の大きいこと、程度の深いことを表す成語・成語形式の語をつくる. 〈～手～脚〉☞［別項］. 〈～摇～摆〉☞［別項］. 〈～吵～闹〉☞［別項］.

[大大(的)] dàdà(de) 〔形〕大幅である. 大々的である. 〈～倒退了〉大幅に後退した. 〈成绩是～, 缺点也有一些〉成績は上々だが、欠点も少しはある.

[大大法法] dàdàfǎfǎ 〔形〕(旧) 体が大きく強健であるさま；× '大法'.

[大大概概] dàdàgàigài 〔名〕(方) 概況；［四川］. 〈我只晓得一个～, 详情不知〉私は概況を知っているだけで、詳しい内容は知らない.

[大大乎乎] dàdahūhū (方) ='大大咧咧(的) ①'；× '大乎'；［東北］. 〈一定要听党的话厉行节约, 不能够～〉必ず党のいうとおりに節約を励行しなければならず、いいかげんにしてはならない.

[大大话话] dàdàhuàhuà 〔動〕(方) ① 大きなことを言う. ② だいたいの見積もりをする；(図).

[大大咧咧(的)] dàdaliēliē(de) 〔形〕(方) ① (転) 物事を意に介さないさま. 大ざっぱなさま. (仕事をするのに)注意が足りない. 全然気にしないさま. 自由自在なさま；× '大咧'；［東北］など. 〈迟到了还～〉遅刻してもまだむとんちゃくである. 〈他～地走进屋里来〉彼はずかずかと部屋に入ってくる. 〈对事儿你要细心点, 别老～的〉仕事に対してもっと気を配るべきで、いつまでものんべんだらりとしていてはいけない. ② 大仰なさま；× '大咧'.

[大大落落儿(的)] dàdaluōluōr(de) 〔形〕(方) (態度が)おうようなさま. おおらかなさま；× '大落'；［東北］. 〈你出外办事得～的, 别缩头缩脑的〉おまえは外に仕事に出たら、どんと構えていなさい、びくびくしてはいけない.

[大大套套(的)] dàdàtàotào(de) 〔形〕(方) 服・物などがゆったりしている；［四川］. 〈这间房子～的〉この部屋はゆったりしている. 〈这件衣服～的, 穿起很舒服〉この服はゆったりして、着ると気持ちがよい.

[大大碗] dàdàwǎn 〔名〕(方) 大どんぶり. 大きな鉢；(閩).

[大大细细] dàdaxìxì 〔名〕(方) 大人と子どもたち；(区). 〈一家子～八、九口人〉一家は大人と子どもで８，９人です.

[大大小小] dàdaxiǎoxiǎo 〔形〕大小入り交じる；'大小(儿) ①' の変化形. 〈～十几个房间〉大小十数間の部屋. 〔名〕大人も子どもも(みな)；'大小(儿) ⑤' の変化形. 〈主人们～集在堂屋里面〉主人たちは大人も子どももみなこの母屋に集まった.

[大大洋行要小贩] dà dà yángháng yào xiǎofàn 〔諺〕('大大洋船要小艇' と続き)大きな外国人商店でも行商小売人がいるし、大きな外国船にも小伝馬船がいる. (転) 大きな力を持ったものでもなお小さなものの手助けが必要である.

[大大洋洋] dàdayángyáng 〔形〕おうようなさま；× '大洋'.

[大呆] dàdāi 〔形〕(旧) 非常に激しい. すさまじい. 〈这～的顶头风, 前头就是黄天荡〉このものすごい向かい風で、前は黄天蕩(難所)なんです；（«儒林•22»）.

[大带] dàdài 〔名〕① 昔、祭服に用いた帯. ② (書) 男子が用いる幅の広い帯. 〈～委黄葛〉幅の広い帯のように黄色のクズのつるは地に伸びる；（李賀«昌谷»詩）.

[大带小] dà dài xiǎo 〔連〕大きな工場が小さな工場を助けてひっぱって行く. 大きいものが小さなもののめんどうをみる.

[大袋鼠] dàdàishǔ 〔名〕(動) カンガルー.

[大代数] dàdàishù 〔名〕(方) 高等数学.

[大胆] dàdǎn 〔形〕① 大胆である. 勇気がある. しり込みしない. 〈～儿〉大胆な人. 〈～暴露〉大胆に暴露する. 〈他多～啊！〉彼は何と大胆なんだ. 〈在梦里人是很自由的, 很～的〉夢のなかで人は自由で大胆なものですわ. 〈他很～, 什么都不怕〉彼は大胆で何も恐れない. [～, 天下去得；小心, 寸步难行] 〔諺〕肝っ玉を大きく持てば天下を歩きまわれるが、用心ばかりしていては一歩も歩けない；（«初拍•8»）. ② けしからん. 不届きである. 無鉄砲である. 身のほど知らずである. あつかましい. 〈好～！〉なんてやつだ. 〈～泼辣〉向こう見ずである. 〈娘子, 老身～, …〉奥さん、あつかましいですが、…；（«金瓶梅•3»）. [～妄为] 〔成〕やみくもに事を行う. 例〈招弟竟敢这么～〉招弟がこんなにもやみくもにやるなんて. 〔動〕('大着胆' とし)大胆になる.

[大当家的] dàdāngjiāde 〔名〕(方) 土匪の頭目；［東北］. 〈你们～是谁？〉おまえたちの頭目はだれだ.

[大挡手的] dàdǎngshǒude 〔名〕(旧) 商店の大番頭・支配人；現在の '经理' に同じ.

[大刀] dàdāo 〔名〕太刀. [～豆] (植) ナタマメ. [～会]大刀会；清代の秘密結社. [～阔斧] 〔成〕大なたをふるう. 英断をもって処置する. もの事のやり方が果敢である. てきぱきと処理する. 例〈并不会有～的经济措施〉決して大なたをふるう経済措置を取るべきでない. 例〈那就得赶快做, 而且要～去做！〉それは急いでやらねばならない、しかも思いきって果断にやらねばならない. 例〈奉命尅日兴师, ～, 杀奔浙江路上来〉抗日の命を奉じて軍をおこし、果敢に浙江の方へ行軍してきた；（«古今•18»）. [～片子]だんびら. [～头] (旧) 太刀の根元. (転) '还 huán' 〔もどる・帰る〕のたとえ；刀のつか・根のところに '环 huán' がついていたので. 例〈都奔～〉みんな走りもどる；（«照世盃•3»）.

[大倒茬] dàdǎochá 〔名〕作物の輪作の全面的な転換・組み換え.

[大盗] dàdào 〔名〕大盗賊.

[大道] dàdào 〔名〕① 大きな道. 広い道. 街道. 重要な幹線道路. [～两旁]道路の両わき. [～洒油, 小道捡芝麻] 〔諺〕大道では油をまき散らしながら、小道ではゴマを拾って歩く. (転) 大きなむだをしているくせに細かいことにはけちけちする. ② (書) 正しい道. 遵守しなければならない道理・法則. 〈合于～〉正道にかなう. 〈向现代化的～〉'现代化' に向かう大道. 〈～既远, 人情万端〉大道はすでに遠くなり、人情はさまざま；（«京本•15»）. [～青天, 各走各边] 〔諺〕大きい道の青空のもとを、それぞれ歩いて行く. (転) 正しく、間違っていない道をそれぞれ進んで行く. ③ 政府当局がニュースを伝える正式なルート. 公式ルート. 〈这有什么奇怪, 小道快于～, 文件证实谣传〉これには何かおかしなことがある、非公式ルートの方が、公式ルートよりも情報がはやく伝わり、文件がデマを裏付けている. ④ (書) 政治上の最高理想. 〈～之行也, 天下为公〉'大道' が行われることを、天下の人は '公' という. 〔形〕(方) 歓迎される. 顔がきく.

[大道理] dàdàolǐ 〔名〕絶対曲げられない道理. 大原則. 〈懂得了～〉大原則を理解した.

[大纛] dàdào(又) dàdú 〔名〕(書) 軍隊の大旗；ウシの尾の飾りのついた大旗. 〈树～〉同上を立てる；（«兒女•18»）. [～高牙] '大纛' と '高牙' 〔象牙の飾りのついた旗〕；高官の儀仗；（«兒女•30»）.

[大纛旗] dàdàoqí 〔名〕① (書) 軍旗. ② (方) 大きな旗. 主将の旗. おん大将の旗；(閩). 〈同时也就改换了～上科斗字〉同時に主将の旗の科斗文字を改めた；（«魯•故•補»）.

[大倒退] dàdàotuì 〔名〕大逆行；歴史の流れに大きく逆行すること.

[大德] dàdé 〔名〕(書) ① 大いなる徳. りっぱな徳. 〈陈氏虽无～, 而有施于民〉陳氏にはりっぱな徳はないけれども、民に施し物をする；（«左傳•昭公26年»）. [～不念小怨] 〔成〕大徳は小怨を減す. [～灭小怨] 〔成〕大なる恩徳は、小さい怨恨を滅する. ② 大いなる節操. 大節. 〈～不逾闲〉大きな節義を持つ者は規則を越えたことはしない；（«論語•子張»）. ③ 高僧；仏教徒が年長で有徳の僧尼に対していう尊称. 〈过善义寺谒～尼令〉善義寺に立ち寄り、大徳尼の令という方に会った；（«小娥»）. [～僧]年齢の高く徳望のある僧をいう；'大德' は梵語の '婆檀陀' の意訳. 例〈依资圣寺～运平住东市海池〉資聖寺の大徳僧運平のもとに身を寄せ、東市の海池に住んだ；（«老父»）.

[大灯] dàdēng 〔名〕自動車のヘッドライト. [～灯泡]ヘッドライトのランプ.

[大敌] dàdí 〔名〕大敵. 強敵. [～当前] 〔成〕大敵を前にする. 例〈～, 我们有打倒它的必要〉強敵を前にしても、我々はそれを打倒しなければならない. [～压境] 〔成〕大勢の敵軍が境界線まで押し寄せる.

[大底] dàdǐ 〔副〕(旧) たいがい. おおむね. おおかた. ='大抵' 〈～是本身元气微薄〉おおむね体に力がないのである；（«古今•3»）.

[大抵] dàdǐ 〔副〕① (書) だいたい. おおむね；大部分・大多数であることを表す. 〈鲁迅的杂文～写于上海〉魯迅のエッセイはおおかた上海で書かれた. 〈后来的经历也～相同〉その後の経歴もだいたい同じである. 〈夏间便～回到母家去消夏〉夏の間はだいたい実家に帰って過ごす. 〈我们那时～带些复古的倾向〉私たちは当時たいていみな復古的気分を有していた；（«魯•吶•序»）. 〈～妇人家勤俭惜财, 固是美事, 也要通乎人情〉たいてい、女性というものは倹約にはげみ、金を惜しむもの、それ自体はすばらしいことですが、人情にも通じていなければなりません；（«古今•39»）. ② だいたい. たぶん；数量・時間・情況などに対する推計・推測を表す. 〈从北京到天津, ～有一百公里〉北京から天津までは、およそ100㎞ある. 〈那年我们部队从陕北开往敌后, ～已经是十月下旬了罢, …〉あの年、我々の部隊は陝北から敵の後方へ移動したが、たぶんもう10月下旬になっていたと思うが、…. 〈这虽然于死者毫不相干, 但在生者, 却～只能如此而已〉これは死者とはなんのかかわりもないことであるが、生きているものとしては、こうするよりほかになかったのであろ

う．<亮之聡明，～如此>（孫）亮の聡明さはおよそかくのごときものであった；（«三國•113»）．<～四时心总苦>たいてい四季それぞれに心は悲しいものである；（白居易«暮立»詩）．注 ‘大抵’と‘大概’． 1）‘大抵’は大部分•大多数であることを表し、‘大概’は概数を表す．したがって‘大抵’の① の用法は‘大概’ではない． 2）推計•推測を表すのに、‘大抵’はほぼそのことを肯定しているのに対して、‘大概’はどちらにも傾斜しない．‘大抵’の② の用法の各例文についてみても、‘大概’に換えることはできるが、その場合のニュアンスは同じではない． 3）‘大抵’は五四期の一部の作家のものによく用いられているが、いまは一般には用いられない．

〔大第〕 dàdì 〔名〕(書) 大邸宅； ‘第’は邸宅の意．

〔大地〕 dàdì 〔名〕大地．<～园林化>大地緑化．〔～测量〕(建) 陸地測量；地表を測量するとき、地球の湾曲度の影響を考慮に入れる測量．〔一学〕測地学；地球の大きさや地表の数学的測定で、限られた地面の測量と区別される．〔～电流〕(電) アース電流．〔～电路〕(電) アース回路．〔～电容〕(電) アース•キャパシティ．〔～构造学〕(地) 地体構造論．〔～回春〕〔成〕大地が春めく．冬が過ぎ去り、春が大地にやって来る．例<这正是～的第一丝信息吧！>これはまさに大地に春が帰ってくる最初の知らせだろう．〔～卷〕(植) イヌツメゴケ．〔～畦田〕畦溝灌漑耕地；干ばつや冠水を防ぐため碁盤目のように畦と用水路で囲った耕地．〔～水准面〕(地) ジオイド．〔～卫星〕(軍) ランドサット．

〔大地产〕 dàdìchǎn 〔名〕大農場． ＝‘土庄园’

〔大地方〕 dàdìfāng 〔名〕農村からみた都会．大都市．〔～人〕都会人．↔‘乡下人’

〔大地老虎〕 dà dìlǎohǔ 〔連〕(昆) ネキリムシ．

〔大地区污染〕 dàdìqū wūrǎn 〔連〕広域汚染．

〔大地鱼〕 dàdìyú 〔名〕(方) (魚) ヒラメ；(広)．

〔大地主〕 dàdìzhǔ 〔名〕大地主．

〔大弟〕 dàdì 〔名〕(書) 同先輩で年少の者を呼ぶ呼称．

〔大弟弟〕 dàdìdi 〔名〕いちばん上の弟．

〔大弟子〕 dàdìzǐ 〔名〕お気に入りの教え子．まな弟子．

〔大颠〕 dàdiān 〔名〕(術) 速めのトロット（速足）；ややゆっくりめのトロットを‘小颠’という；乗馬．

〔大癫大废〕 dà diān dà fèi 〔成〕(方) おおざっぱなさま．うかつなさま．楽観的すぎるさま；(広)．

〔大典〕 dàdiǎn 〔名〕（国が行う）重大な式典．盛典．大式典．大典．一年あるいは何年かに一度の式典．<举行了颁布宪法的～>憲法発布の大典を行った．〔开国～〕建国の盛典．

〔大殿〕 dàdiàn 〔名〕正殿．本堂．本殿．大殿；寺院で主要な神仏をまつる建物．<～的阶下长着很深的野草>大殿の階下に深い野草が生えている．

〔大电〕 dàdiàn 〔名〕(方) ＝‘一号电池’；(広)．

〔大电流〕 dàdiànliú 〔名〕(電) 強電流．〔～量〕ハイ•アンペレージ．

〔大电容电路〕 dàdiànróng diànlù 〔連〕(電) 高C回路．

〔大调〕 dàdiào 〔名〕(音) 長調．

〔大吊烛台〕 dà diàozhútái 〔連〕つり燭台．

〔大爹〕 dàdiē 〔名〕① (方) いちばん上のおじさん；(山西)．<是～给我买的>いちばん上のおじさんが私に買ってくれたのです． ② (方) 祖父；呼びかけにも用いる；(西)． ③ (白) 大だんな様． ＝‘大老爷’

〔大耋〕 dàdié 〔名〕(書) 老いた人．<三閭结飞辔，～嗟落晖>三閭（屈原）ははるかに旅だちてウマのくつわを（扶桑に）結び、老人は落日を嘆いた；（陸機«擬東城一何高»詩）．

〔大丁草〕 dàdīngcǎo 〔名〕(植) ① ガーベラ． ② センボンヤリ． ③ ムラサキタンポポ．

〔大鼎〕 dàdǐng 〔名〕(体) さかだち．

〔大顶〕 dàdǐng 〔名〕① ＝‘大鼎’ ② (白) 山の頂上；平坦になっている部分をいう．<将至半山，望见～直侵霄汉>山の中腹まで登ろうとしている時に、山頂をながめると、まっすぐ天に届こうという勢いである；（«水滸•1»）．

〔大顶碎米荠〕 dàdǐng suìmǐjì 〔連〕(植) オオバタネツケバナ．

〔大定礼〕 dàdìnglǐ 〔名〕結婚式直前に男女の家が取り交わす結納品．

〔大定铜钱〕 dàdìng tóngqián ＝‘大定通宝’ 〔連〕金の世宗の年号を使って鋳造した銅貨．<开了筒盖，取出一个～，递与王庆>筒のふたを開けて、大定通宝を一つ取り出し、王慶に渡した；（«水滸•102»）．

〔大冬〕 dàdōng 〔名〕(方) 真冬；また、冬至をいう．

〔大冬瓜〕 dàdōngguā (方) 〔名〕のろまな人；(広)．〔形〕のろまである．鈍である；(広)．

〔大冬天〕 dàdōngtian 〔名〕真冬．<～的，多穿点衣服，别感冒了！>真冬なんだから、衣服を多めに着て、風邪をひかないように．

〔大笨笨〕 dàdǒngdǒng 〔形〕(方) 体が大きい；(四川)．<～的人啦，还不晓得长进！>ずいぶん大きくなったなあ、まだ伸びるのかな．

〔大动荡〕 dàdòngdàng 〔名〕大激動．

〔大动干戈〕 dàdòng gāngē 〔熟〕大いに戦争をおこす．大いに軍隊を動かす．(転) おおげさにする．小さな事をおおぎょうにする．大規模に、はでに事を行う．<这点小事何必～呢？>これっぽっちの事を何もおおげさに騒ぐこともないじゃないか．

〔大动肝火〕 dàdòng gānhuǒ 〔熟〕かんしゃくをおこす．大いに怒る．<制台听了他的条陈，竟其～>制台は彼の上申書を聞いて、ついに怒り出します；（«官場•31»）．

〔大动脉〕 dàdòngmài 〔名〕① (医) 大動脈． ＝‘主动脉’ ②（交通などの）大動脈．<京广铁路是我国的南北交通的～>京広鉄道は我が国の南北（を結ぶ）交通の大動脈である．

〔大动作〕 dàdòngzuò 〔名〕業務•政策上の大変革．<为适当对外开放需要，振兴宁波经济，请看三个月来所采取的一些～>対外開放の必要性に適応し、寧波の経済を振興させるために、どうかこの３か月来採ってきた大変革のなりゆきを見守ってください．<今冬明春市场物价稳定，明年价格改革不搞～>今年の冬から来年の春は市場物価が安定するので、来年の価格改革は大規模には行わない．

〔大斗〕 dàdǒu 〔名〕(書) ① 大きな酒器．<酌以～>大きなひしゃくで酒をくむ；（«詩經•大雅•行葦»）． ② 大きな升．<田常以～出贷，以小斗收之>田は常に大きな升で量って人に貸し、小さな升で受け取った；（«史記•田敬仲完世家»）．〔～大秤〕大きな升とはかり；旧中国の地主や不正商人が用いた不正に目方や量をごまかす計器．〔～小秤〕大きい升と小さいはかり．収入は大きな升で入れ、支出は小さいはかりで出す．(転) 人民を搾取すること；（«古今•20»）．

〔大豆〕 dàdòu 〔名〕ダイズ； ‘黑豆’なども含む．〔～饼〕ダイズかす；肥料用．〔～根线虫〕(農) ダイズの線虫病．〔～红蜘蛛〕(農) ダイズのナミハダニ．〔～胶〕ダイズグルー．〔～食心虫〕(農) マメシンクイガ．〔～霜霉病〕(農) ダイズのべと病．〔～蚜〕〔～蚜虫〕(農) ダイズアブラムシ．〔～芽（菜）〕(方) ダイズのもやし． ＝‘黄豆芽ㄦ’；(広)．〔～油〕ダイズ油．〔～紫斑病〕(農) ダイズの紫斑病．

〔大都〕 dàdū 〔副〕① ほとんどみな．だいたい．おおむね．<每年～是这样的>毎年だいたいこのようである．<～山属爱山人>だいたい山というものは山を愛する人のものである；（白居易«遊雲居寺贈穆三十六地主»詩）．〔～好物不坚牢〕〔諺〕いいものはおおむね弱い．瑠璃は脆し． ② (白) ただ…にすぎない． ＝‘只不过’ <～却似两三分>わずかに二、三分似ているにすぎない；（«古今•24»）．〔名〕大都市．

〔大都来〕 dàdūlái (白) ＝‘大都〔副〕②’ <～一寸眉峰，怎当他许多颦皱>わずか一寸の眉では、どうしてこのようにたくさんの愁いのしわに堪えられようか；（«王西廂•５•１»）．

〔大嘟噜小挂（的）〕 dàdūlu xiǎoguà(de) 〔連〕① 物がいっぱいにぶら下がっているさま． ② ブドウがふさふさと垂れ下がっているさま．

〔大毒〕 dàdú 〔名〕(中医) 薬物の毒性が相当強いことをいう．

〔大毒草〕 dàdúcǎo 〔名〕人民に対して有害な言論や作品をいう．

〔大赌大嫖〕 dà dǔ dà piáo 〔成〕なにはばかるところなくかけごとをし、女色におぼれる．<别人家儿女还要～，败坏家私>よその家の子どもはばくちや女におぼれ、家財をつぶしてしまう；（«照世盃•３»）．

〔大度〕 dàdù 〔形〕(書) 度量が大きい．おうようである．<被惹时，他在一种～心情中，看不出可发怒的理由>からかわれたとき、彼は一種の寛容な心持ちで、怒るべき理由を見つけ出せないでいる．<方才智贤弟已将兄长的豪志～说明，…>先ほど智（化）殿がすでに貴殿の豪快な志と度量の大きさを述べていらっしゃいました、…；（«三俠•113»）．〔～包容〕〔成〕度量が大きく包容力がある．〔豁达～〕〔成〕度量が広く大きい；（潘岳«西征賦»）．

〔大肚〕 dàdù 〔名〕① ＝‘大肚子①’ ② ＝‘大肚子⑥’ 〔動〕(方) 妊娠する；(広)．

〔大肚汉〕 dàdùhàn 〔名〕大食漢．大食家．

〔大肚腩〕 dàdùnǎn 〔名〕(方) ① 大きな腹．出ばった腹；(広)． ② 富商を指す；(広)．

〔大肚皮〕 dàdùpí 〔名〕(方) ① 妊婦；(呉)． ② 妊娠；(西)． ③ ＝‘大肚子⑤’

〔大肚子〕 dàdùzi 〔名〕① 大きな腹．〔～痞〕(中医) 肝臓•脾臓の肥大． ② 身重．妊娠；俗語． ③ 腹ぼて；妊婦を指す；俗語． ④ 胃袋が大きいこと．大食い；俗語． ⑤ (方) 強欲なやつ．太鼓腹野郎；地主や資本家を憎んで呼んだ．旧中国東北地区の俗語．〔～汉〕 1）金持ち．資本家．地主． 2）大食漢． ⑥ ウマの腹帯．

〔大杜鹃〕 dàdùjuān 〔名〕(鳥) カッコウ．

〔大端〕 dàduān 〔名〕大筋．<略知～>ほぼ大筋を知っている．〔副〕(白) たいてい．おそらく．たいがい．たぶん．<禁你入宫，关了花园，～怕漏了消息>あなたに後宮へ入ることを禁じ、御園を閉ざしたのも、みんな秘密の漏れるのを恐れたためです；（«西遊•37»）．

〔大短的天〕 dàduǎn de tiān 〔連〕(白) 昼間の短くなったころ．太陽の沈むのが早いころ；（«兒女•16»）．

〔大段〕 dàduàn 〔名〕大部分．おおむね．あらまし．<在日记里～～地写着光芒四射的语言>日記に四方に光芒を放つ言葉をおおむね書いております．<这篇文章的独立见解不太多，～～地抄袭了前人的著作>この文章には独自の見解は多くなく、大部分は先人の著作からの剽窃だ．<满口～的谈起文来>あらましをまくしたてた；（«兒女•32»）．

〔大缎（子）〕 dàduàn(zi) 〔名〕本場ものの緞子．緞子の上等品．

〔大队〕 dàduì 〔名〕① (軍) 大隊；軍隊のなかで‘营’〔大隊〕、また‘团’〔連隊〕クラスにあたる組織． ② (略) 人民公社の生産大隊． ＝‘生产大队’ ③ 大きな隊伍•集団．

〔大队人马〕 dàduì rénmǎ 〔連〕人数の多いこと．<派～>多くの人員を

派遣する.
〔大憝〕 dàduì 〔名〕(書)極悪人. 〈元悪～, 终为国害〉極悪非道のやからは、ついには国に害を及ぼす; (《後漢書·楊秉傳》).
〔大趸〕 dàdǔn(又)dǎdǔn (白)＝'打趸(ㄦ)②' 〈不过每年四节～送礼, …〉毎年季節ごとにまとめて贈り物をすることになっているだけで、…; (《紅樓夢·51》).
〔大多〕 dàduō 〔副〕＝'大都 dàdū ①' 〈我们～也能来两下子〉我々もほとんどが一応のことならやれる. 〈这个树上的柿子～已经成熟了〉この木のカキ(柿)はもうほとんどが熟れている.
〔大多来〕 dàduōlái 〔副〕(白)大半. ほとんど. ＝'大都来' 〈景色奇, 士女齐, 满街衢游人如蚁, ～肉眼愚眉〉景色も良し、紳士淑女たちが打ちそろい、大通りいっぱいに遊ぶ人がアリのように満ちているが、ほとんどは俗物や愚者たちだ; (《二拍·40》).
〔大多数〕 dàduōshù 〔名〕大多数. おおかた; 又 〔副·修〕. 〈～人〉大多数の人. 〈～是华侨〉大多数は華僑だ.
〔大颚〕 dà'è 〔名〕(節足動物の)大顎.
〔大恩不谢〕 dà'ēn bù xiè 〔諺〕大恩は謝せず; 普通のことと違って特別な恩恵を被った場合には、月並みな礼は言わないものである. 人から受けた大恩には報いなければならない、口でただ感謝するだけではすまされるものではない; (《兒女·9》).
〔大儿大女〕 dà ér dà nǚ 〔成〕一般に14歳以上の男の子と女の子.
〔大儿小女〕 dà'ér xiǎonǚ 〔連〕(方)息子と娘; 〔四川〕.
〔大儿子〕 dà'érzi 〔名〕長男.
〔大而化之〕 dà ér huà zhī 〔成〕偉大で天下を感化することができる. (転)事をおおざっぱにすること; (《孟子·盡心下》). 〈他平时～, 经常丢三落四〉彼はいつもおおざっぱで、しょっちゅう失敗を犯している.
〔大而全〕 dà ér quán 〔熟〕大規模で、しかもすべて完備している; 生産の規模が大きく、しかも設備もすべて整っていること.
〔大而无当〕 dà ér wú dàng ＝'大而不当' 〔成〕(喩)大きいだけで役にたたない. うどの大木. 根も葉もない大ぼらを吹く. ものは大きいが何の役にもたたない; (《莊子·逍遙遊》). 〈他说话～, 你不必深信〉彼の話は根も葉もない大ぼらだから、信用するな.
〔大耳〕 dà'ěr 〔形〕大耳(の); 〔不完〕. 〔～鼠兔〕(動)オオミミナキウサギ. 〔～猬〕(動)オオミミハリネズミ.
〔大耳刀〕 dà'ěrdāo 〔名〕(語)おおざと; 漢字偏旁の一つ; '阝'. ＝'软耳刀' ↔ '硬耳刀'
〔大耳朵〕 dà'ěrduo 〔名〕① 大きな耳. ②＝'大耳刀'
〔大耳光子〕 dà'ěrguāngzi 〔名〕平手打ち. びんた. 〈小心, 我过去拿～拍你!〉気をつけろよ、おれのびんたをくらいたいのか.
〔大耳窿〕 dà'ěrlóng 〔名〕(方)高利貸しを指す; 〔広〕.
〔大发财源〕 dàfā cáiyuán 〔連〕繁盛して大いにもうける.
〔大发雷霆〕 dà fā léitíng 〔成〕かんしゃくを起こして大声でどなる. 烈火のごとく怒り大声でどなる. 激怒する. 大声で叱責する. ＝'大发雷霆之怒' (☞'雷霆'); (《三國志·吳志·陸遜傳》). 〈父亲～, 把他打了一顿〉父親は激怒してどなりつけ、彼を殴りつけた. 〈他看到家里乱七八糟, 不禁～〉彼は家の中がめちゃくちゃなのを見ると、思わず激怒した. 〈总务长荆先生查见学生的一个文艺性质的团体有左倾的朕兆, 正在～〉総務長の荊さんは学生の、ある文芸的な団体を調べて、左傾化のきざしを見つけたので、かんかんになっている.
〔大发其财〕 dàfā qícái 〔熟〕大金をもうける. 大財産をつくる.
〔大发洋财〕 dàfā yángcái 〔熟〕すごいぼろもうけをする.
〔大发(ㄦ)〕 dàfa(r) 〔動〕(方)限度を超す. 度を過ごす. (事が)大きくなる; 後に'了'がつき、動作が程度を超えて広がったことを表す; 〔東北〕, 又(白). ■多く補語に用いて、甚だしいことを表す. 〈少来, 别～啦!〉ひかえ目にして、量を過ごしてはいけませんよ. 〈喝酒喝～了〉酒を飲みすぎた. 〈这件事闹～了〉この件は騒ぎがひどく大きくなった. 〈他高兴～了〉彼はすっかりうれしくなった. 〈他错～了〉彼はとんでもない間違いをした. 〈于家孩子的病可是你治～的呀!〉于家の子どもの病はあなたの治療で病状が悪くなったんですよ. 〈琴姑娘罢了, 他在大奶奶屋里, 叨登的～了〉(宝)琴さまはだめですわ、あの方は大奥様のお部屋にいらっしゃいますから、とんでもない騒ぎになりますわよ; (《紅樓夢·63》). 〈你今日怎的, 这等恼的～了〉あなたはそんなにひどく腹をたてて、今日はどうしたのか; (《金瓶梅·75》).
〔大罚〕 dàfá 〔名〕(体)メジャー·ペナルティー; アイス·ホッケー.
〔大法〕 dàfǎ 〔名〕① 大法. 祖法. 〈宪法是国家的根本～〉憲法は国家の根本的大法である. ② (書)死刑を指す. 〈行～〉死刑にする.
〔大法官〕 dàfǎguān 〔名〕① 最高司法官. ② 国民党政府が1947年に司法院に設置した大法官会議の構成員; 17名で構成され憲法およびその他一般法規の解釈をその任務とした.
〔大番薯〕 dàfānshǔ 〔名〕(方)愚鈍な人; 〔広〕.
〔大凡〕 dàfán 〔副〕およそ. 一概に. おしなべて. 概して. 総じて; '总' '都'などと呼応する. 〈～在学校里爱管事的学生, 到头终竟是没有好结果的〉およそ学校で何か引き起こす学生は、結局よい結果はないのである. 〈～搞基本建设的单位, 因为流动性大, 设备都比较简单〉一般に基本建設部門は流動性が大きいため設備はいずれも比較的簡単である. 〈～泼妇都有三个字的诀窍〉およそあばずれ女というものは、だれもが三文字の秘訣を心得ている; (《三俠·29》). 〈～做了女孩ㄦ, 终久是要出门子的〉娘というものは、だれでもいずれは嫁に行くものなのですよ; (《紅樓夢·81》). 〈～怀胎的抱了孩子家, 那孩子就坏了脾胃, 要出青粪〉およそ、身ごもった人が子どもを抱けば、その子は脾臓と胃を悪くして、青い便をする; (《警世·25》).
〔大凡小事〕 dà fán xiǎo shì 〔成〕(方)あらゆる事; 〔四川〕. 〈～, 有干部当家〉すべて幹部がきりもりする.
〔大鷭〕 dàfán 〔名〕(鳥)オオバン.
〔大烦渴〕 dàfánkě 〔名〕〔中医〕極度に情緒不安定と、のどの渇きがすること.
〔大方〕 dàfāng 〔名〕① (書)専門家. 学者. 識者. 〔～之家〕〔成〕学問·見識が高い人. 〔贻笑～〕〔成〕世の識者のもの笑いになる. ② 茶の品種名; 安徽省歙県·浙江省淳安産. ☞〔次項〕
〔大方〕 dàfang 〔形〕① おっとりしている. (振る舞いが)のびのびとして堅苦しくない, 自然である, おどおどしない. おうようである. (挙動が)自然であり、拘束されていない. ＝'稳重', '稳静' (畳) 〈举止很～〉振る舞いがとてもおうようである. 〈那态度非常～〉その態度は非常にのびのびとしている. 〈他很～地回答〉彼は屈託なく答えた. 〈可以大大方方的, 用不着拘束!〉おうように構えていたらいい、硬くなることはない. 〈张秃子自从作王以后, 确是～多了〉張禿子は王となってよりこのかた、たしかにおうようさが出てきた. 〈不过现在更～一点, 没有以前那种娇羞的姿态了〉しかし、今は態度が自然になり、以前のあの恥ずかしそうなそぶりがなくなった. 〈到了船上, 小坡赶快挺直了腰板, 大大方方的往里走〉小坡は船に着くとすぐさま胸を張り、堂々と中の方へ入って行った. 〈你宝姐姐生来是个～的人〉あなたの宝姐々(宝釵)は生まれつきおっとりした人です; (《紅樓夢·108》). 〔～泼辣〕くったくがなく元気がある. ② 気前がいい. 金払いがよい. 財物に対してこだわらない; ものの惜しみしない. ＝'慷慨' (畳) 〈花钱～〉気前よく金を遣う. 〈顺顺真是个好人, ～得很〉順順はほんとうにいい人だ、とても気前がいい. 〈他很～, 不会计较这几个钱〉彼はとても気前がいいから、それぐらいのお金は気にかけまい. ③ ゆったりしている. ＝'大模大样' (畳) 〈大大方方地讲话〉ゆったりした口調で話す. 〈大衣裁得很～〉オーバーの仕立てがゆったりしている. 〈质地花纹～美观〉生地の模様がすっきりしてきれいである. ④ 上品である. エレガントである. ＝'大气〔形〕' (畳) 〈颜色～〉色が上品である. 〈美观～〉美しく上品である. ⑤ おおざっぱである. (畳) ☞〔前項〕
〔大方家〕 dàfāngjia 〔名〕(白)お大尽. 〈又见缪奶奶是～, …〉繆夫人がお大尽であることも考えると、…; (《照世盃·2》).
〔大方脉〕 dàfāngmài 〔名〕① 〔中医〕万病を治す医術. ② 大人の病気を治療すること; '小方脉' 〔小児科〕に対し. 〔～科〕〔中医〕成人の内科.
〔大方向〕 dàfāngxiàng 〔名〕大方向. 戦略的方向.
〔大房〕 dàfáng 〔名〕① 兄弟が分家した後の長男あるいはその家庭をいう. ② (白)正妻. ＝'大老婆'
〔大房东〕 dàfángdōng 〔名〕正式な家主; 又貸し関係ではない家主.
〔大放〕 dàfàng 〔動〕☞'大鸣大放'
〔大放厥词〕 dà fàng jué cí ＝'大放厥辞' 〔成〕(喩)大いに論をなす. 大いに言いたいことを言う. かってな議論をする. 気ままに放言する. 気炎を上げる. 間違った意見を堂々と主張する; (韓愈《昌黎先生集·祭柳子厚文》). 〈他还在那ㄦ～, 真不像话〉彼はまだあそこで言いたい放題のことを言っている、まったくあきれたものだ. 〈他在小组会上气势汹汹, ～, 遭到同志们的反对〉彼は小グループの会議で、意気高々に間違った意見を堂々と主張し、皆から反対された.
〔大放盘〕 dàfàngpán 〔名〕大安売り. 投げ売り.
〔大放异彩〕 dà fàng yì cǎi 〔成〕大いに異彩を放つ.
〔大飞打抓〕 dàfēi dǎzhuā 〔連〕(方)タカが放された後、急速に舞い上がり獲物をとらえる; 〔山東〕. 〈这鹰好, ～〉このタカはすばらしい、放つとさっと舞い上がって獲物をとる.
〔大飞机〕 dàfēijī 〔名〕ジェット機.
〔大肥喏〕 dàféirě 〔名〕(白)たいそうな挨拶. 念入りの挨拶. 〈唱～〉同上をする.
〔大肥头子ㄦ〕 dàféitóuzir 〔名〕ムクロジの実; '无患子'ともいう. 旧時、婦人が髪を結うとき、この果実を水に漬けて粘液状になったものをポマードか、チックのように用いた. ＝'肥子ㄦ', '肥珠子'
〔大费唇舌〕 dà fèi chúnshé 〔熟〕大いに言葉を費やす. (説得に)口がすっぱくなるほど言葉を費やす.
〔大分〕 dàfēn 〔名〕(白)勢力家. ☞'大分 dàfèn'
〔大分头〕 dàfēntóu 〔名〕髪を両方に分ける髪型.
〔大分子〕 dàfēnzǐ 〔名〕(化)巨大分子.
〔大粪〕 dàfèn 〔名〕(方)肥料としての人糞; 〔閩〕. 〔～车〕肥車.
〔大分〕 dàfèn 〔副〕大半. たぶん. たいてい. たいがい. おおむね. 〈～说贤的少, 说妒的多〉おおむね賢人のことを話にするものは少なく、嫉妬のことを話にするものが多いのです; (《豆棚閒話·1》). 〈想着梦中姓名, 必然有据, ～是仇人〉夢の中に出てきた姓名と一致

するところがあるので、たぶん仇だであろうと思った；（«初拍・19»）．〔名〕㊥①寿命．〈存亡～、无可奈何〉生き死にや寿命はどうしようもない；（«後漢書・鄧皇后紀»）．②大綱．〈礼者，法之～〉礼は法の大綱である；（«荀子・勧學»）．③交際．〈倾盖虽终朝、～迈畴昔〉一目見て古くからの友達のように付き合うのは、一日で終わるけれども、（きみとの）交際はずいぶん昔からになる；（盧諶«答魏子悌»詩）．☞'大分 dàfēn'

〔大分儿〕dàfènr〔名〕㊥多い分け前．〈又说我得了～了〉またおれが多くもうけたと文句を言ったりする；（«紅樓夢・99»）．

〔大风〕dàfēng〔名〕①大風．強い風．〔～吹倒梧桐树，自有旁人说短长〕〔諺〕大風がアオギリの木を吹き倒すと、そばにいた人が何とかかんとか言う．㊙事が起こると局外者がとやかく言う．何事か起きたら、きっとあれこれ言う人がいる．事物がいいか悪いかについては第三者が評価するものだ；後句の'旁人'は'别人'ともする；（«琵琶記・31»）．〔～大浪〕〔成〕1）大風大波．2）階級闘争や大自然との厳しい闘争を指す．〔～小嚎〕㋐風の強いさま；㊍東北㊎．㊐〈这～的，怎么走，再呆一天吧！〉この暴風の吹きすさぶ中を、どうして行くのだ、もう１日待ちなさいよ．〔～扬尘〕きつい風がほこりを巻き上げる．②㊗風力８の風．強風．〔～警报〕強風警報．大風警報．〔～区〕強風域．③㊥中風；病名．④㊥ハンセン病．＝'麻风病'

〔大风暴〕dàfēngbào〔名〕①大暴風．②社会の大きな動揺・変化．③㊙テンペスト；登山．

〔大风歌〕dàfēnggē〔名〕㊥勝利の歌．凱旋歌がいせん；劉邦が帝位に就き故郷沛県に帰って郷里の人を集め祝宴を張ったとき、劉邦がうたった歌．また'大风诗'ともいう；（«史記・高祖本傳»）．

〔大风琴〕dàfēngqín〔名〕㊍大オルガン．

〔大风雪〕dàfēngxuě〔名〕①大吹雪．②㊗吹雪．③㊙ブリザード；登山．

〔大风子〕dàfēngzǐ〔名〕㊕ダイフウシ．チャウルムグラ．

〔大封〕dàfēng〔名〕埋葬後、墓に築いた大きな丘．

〔大丰年〕dàfēngnián〔名〕豊作年．＝'大有年'

〔大俸大禄〕dàfèng dàlù〔熟〕高い俸給をいう；（«水滸・109»）．

〔大夫〕dàfū〔名〕①大夫だいふ；昔の官名．士の上．卿の下．清代では正一品から従五品までの文官を指す．〈今已升至兰台寺～〉今ではもう蘭台寺大夫の地位に就いています；（«紅樓夢・2»）．〈吴～程秉到此，欲还荆州，…〉呉の大夫程秉はここに参り、荊州を返そうとした、…（«三國・83»）．②㊐職人に対する敬称．手工業者に対する尊称；宋代ではよく官職名を普通の呼称に用いた．〈启请婆婆，过对门裱褙铺里请璩～来说话〉ばあさんにお願いだが、向かいの表具屋へ行って璩師匠に話があるからと伝えてくれないか；（«警世・8»）．〈崔～，我脚疼了，走不得〉崔さん、私は足が痛くなって、歩けません；（«京本・10»）．☞'大夫 dàifu'

〔大夫松〕dàfusōng〔名〕㊥マツのこと；秦の始皇帝は泰山のマツを'五大夫'に封じたところから、恩に報いることを表す；（«史記・秦始皇本紀»）．

〔大浮冰〕dàfúbīng〔名〕㊗極氷板．

〔大幅度〕dàfúdù〔名〕大幅；'～地'として副・修にも．〈生产～地增长了〉生産は大幅に伸びた．〈～地涨价了〉大幅に値上がりした．

〔大伏里〕dàfúli〔名〕㋐真夏．暑い盛りの時期；㊍．

〔大府〕dàfǔ〔名〕㊐相手の府・府庁に対する敬語．

〔大父〕dàfù〔名〕㊥①祖父．〈其～死〉その祖父が死ぬ；（«墨子・節葬下»）．②外祖父．〈岂曾闻外孙敢与～亢礼哉？〉今までに外孫が外祖父に対して礼にもとったことをするなんてことを聞いたことがあろうか；（«漢書・婁敬傳»）．

〔大妇〕dàfù〔名〕①長男の嫁．②㊐正妻．〔～小妇〕女房や娘．㊐〈倒是～在田里做生活〉ところが女たちは畑で働いている；（«照世盃・4»）．〔～小妻〕本妻と妾しょう．㊐〈想～又争甚底？〉正妻とか妾とか、また何を争うのか；（«劉知遠»）．

〔大副〕dàfù＝'大付'〔名〕①一等航海士．船のチーフオフィサー．〔～收据〕㊐船員受取証．本船受取証．②㊗一等航海士．海軍の上等兵曹．

〔大富〕dàfù〔名〕大きな富．〔～之家〕金満家．財産家；（«古今・1»）．〔～在天，小富在勤〕〔諺〕大富は天にあり、小富は勤にあり；大金持ちには運がないとなれないが、まあまあの金持ちなら努力することでなれる．

〔大富大贵〕dàfù dàguì〔連〕たいへんに富貴である．〈都是～的人们〉みな位が高くたいへんな金持ちの人々です；（«咀華・續»）．

〔大腹贾〕dàfùgǔ〔名〕㊥㊙大商人．豪商．

〔大腹皮〕dàfùpí〔名〕㊥薬大腹皮だいふくひ．ビンロウジュの種皮；消化・利尿薬．

〔大腹便便〕dà fù pián pián〔成〕㊙太って大きな腹をしているさま．おなかが大きくなったさま；よく資本家を指した；（«後漢書・邊韶傳»）．〈一个～的外籍商贾当她是个妓女，侮辱了她〉ひとりの太鼓腹の外国籍の商人が、彼女を売春婦だと思って侮辱した．

〔大腹子〕dàfùzǐ〔名〕㊕ビンロウジュの一種．

〔大改〕dàgǎi〔動〕大幅に改正する．〈这个计划不够完善还需要～〉この計画はまだ十分でないので、大幅に改正する必要がある．

〔大改大革〕dà gǎi dà gé＝'大改特改'〔成〕①大きな改革．②大々的に改革する．

〔大概〕dàgài〔名〕あらまし；ふつう客語になり、'个'あるいは'一个'がつく．〈对这个问题，我只了解一个～〉この問題については、私はだいたいのところを知っているだけです．〈他讲了三遍，我才听出个～〉彼が三度話して、やっとあらましがのみこめた．〈她竟把韦玉的身世说了个～〉彼女は韋玉の身の上をだいたい話してしまった．〔～工分〕見積もりの労働点数．〔副〕①だいたい．おおよそ；数量・時間に関する大まかな推定を表す．1）数量詞の前に用いる．〈这个孩子～十六七岁〉この子はだいたい16，7歳ぐらいだ．〈这里离车站～十里左右〉ここは駅から約10'里'ぐらいです．〈增加了～百分之五十〉約50パーセント増加した．2）時間を表す語の前に用いる．〈我～月底回来〉私はたぶん月末に帰ってきます．〈会议～六点钟结束〉会議はだいたい６時ごろに終わります．3）数量詞を後に伴う動詞の前に用いる．〈～讲了半个小时〉おおよそ30分くらい話した．〈参观的～有五六万人〉見学者はだいたい５、６万人ぐらいだ．〈这一箱～是二十五斤〉この箱はおおよそ25'斤'ぐらいだ．〈我们厂女工～占百分之六十〉我々の工場は女子労働者がほぼ60パーセントを占めている．②おそらく；情況に対する推測を表す．1）主語の後に用いる．〈我～不在上海了〉私はおそらく上海にはいないだろう．〈下半年～是未必回来了〉これから半年はたぶん帰ってくるとは限らないでしょう．〈他～在北京饭店住，我们去那儿找他吧〉彼はたぶん北京飯店に泊まっているだろうから、訪ねていきましょう．〈已经十点了，他～不会来了〉もう10時ですから、たぶん彼はやって来ないでしょう．〈陆慕游还只二十一票，～是逃走了一票〉陸慕游はまだ21票だけだが、おおかた１票は棄権したのだろう．〈当时办学的人对待学生～就是这个样子〉当時学校を運営する人の学生に対する態度は、おおよそこんなようすであった．〈这～也不错的〉これはたぶん間違っていないだろう；（«魯・吶・兔»）．2）主語の前に用いる．〈雨下得这么大，～他不会来了〉こうひどい降りでは、おそらく彼は来ないでしょう．〈～你还不了解〉たぶんきみはまだわかっていない．〔形〕だいたいの、おおまかの、概況であって、十分でない、完全でないことを表す；程度副詞の修飾をうけず、述語にならない．1）名詞を修飾する．〈这就是当时的～情况〉これが当時のだいたいの情況です．〈我只知道一个～数字〉私はただおおまかな数字を知っているだけです．〈你给我介绍一下～的内容〉だいたいの内容をおきかせください．〈对这个问题我们作了一个～的分析〉この問題について、我々はおおまかな分析を行った．2）動詞を修飾する；'地'をつける．〈他～地谈了谈明年的规划〉彼はおおまかに来年の計画について話した．〈他给我们～地介绍了一下具体情况〉彼は私たちにざっと具体的情況について話してくれた．㊟'大概'と'大约'．副詞の'大概'と'大约'は、用法・意味とも基本的には同じであるが、数量の推定には多く'大约'を用い、情況の推測には'大概'を多く用いる．情況の推測に'大约'を用いるのは書面語．

〔大概齐〕dàgàiqí㋐＝'大概其'／'大概'；㊍東北㊎．

〔大盖〕dàgài〔名〕①㋐歩兵銃の名；銃の遊底に鋼のふたがあったことから．日本が明治38年に造った．②㊥大きい車；古代、貴人の乗る車；'盖'は'车盖'．

〔大盖帽(子)〕dàgàimào(zi)〔名〕船員帽のような平らでつばの大きい帽子．軍人もしくは警察官のかぶる、てっぺんが丸くて硬いふちのついた帽子．

〔大柑〕dàgān＝'蜜橘'

〔大干物议〕dàgān wùyì〔熟〕大衆から次々非難を受けること．世論の非難．〈恐怕他摆出前辈的架子来，那是～的〉先輩風をふかしたのでは、大勢から非難されるであろう；（«官場・19»）．

〔大杆刀〕dàgāndāo〔名〕なぎなたのような武器．〈鄂美提着～，飞马杀下山来，冲开条路〉鄂美は'大杆刀'を手にして、ウマを飛ばして山を駆けくだり、血路を開いた；（«水滸・77»）．

〔大秆秣〕dàgǎnmò〔名〕茎の太い穀物類を脱穀した後に、茎や葉・穂などを乾燥した飼料．

〔大干〕dàgàn〔動〕（集中的に仕事を）精力的にやる．大いにやる．〈～一冬〉一冬の間大いに働く．〈～社会主义〉社会主義のために大いに奮闘する．〔～苦干〕積極的に、苦しみをいとわずにやる．大いに意気込んでひたすら仕事にとりくむ．〔～快上〕鋭意前進する；文革時に流行したスローガン．

〔大纲〕dàgāng〔名〕摘要．（著作・原稿・計画などの）大綱．〈对～没有意见〉大綱については意見がない．〈我们的组织～到那时也适用〉我々の組織の大綱はその時になっても使える．〈大会把～决定了，就移交给常务机关执行，一刻也不能容缓〉大会で大綱を決定したら、ただちに常務機関に渡して執り行わせ、寸刻もゆるがせにしてはならない．

〔大纲儿〕dàgāngr〔名〕㊐根本．㊙主要な原則的なことを取り扱う人．

〔大缸打翻油〕dàgāng dǎfān yóu〔諺〕（'沿路儿拣芝麻'と続き）大きなかめをひっくり返して油を流しておきながら、道々ゴマを拾う．㊙大事に着目せず小事にこだわる．一文惜しみの百知らず；«元曲・来生債・3»には'大缸里打翻了油，沿路儿拾芝麻'とある．

〔大刚〕dàgāng㊐＝'大刚来'／'大古〔副〕②'

〔大钢坯〕dàgāngpī〔名〕㊑大鋼片．

[大钢琴] dàgāngqín [名] (音) グランドピアノ.
[大钢索] dàgāngsuǒ [名] (機) 大鋼索.
[大杠] dàgàng [名] 出棺するときに棺を担ぐ大きな木の棒.
[大杠] dàgàng (白) = '大杠'
[大高] dàgāo [形] ① (方) 非常に高い；[河南]. <太阳出了～, 赌钱汉起来到地里一看, …>太陽が高く高くあがり、ばくち打ちが起きて畑へ来てみると、…. ② (白) 大きくて背が高い. <～的个汉子>りっぱな男一匹；(《兒女·5》).
[大高个(儿)] dàgāogè(r) [名] 大きな体. 大男. 大女.
[大搞] dàgǎo [動] 大いにやる. 大々的にやる. <～群众运动>大いに大衆運動をやる.
[大哥] dàgē [名] ① 長兄. ② 親しい間柄の同年配の男子に対する尊称. 年齢が自分と同じくらいの男に対する呼称；俗語. <～, 你放我. 有药有药>兄貴、私を放してくれ. 薬はある薬はある；(《元曲·竇娥冤·2》). ③ (白) 自分の夫に対する妻の呼称. <～, 少饮早归>あなた、あまり飲まずに早く帰っていらしてね；(《水滸·7》). ④ (白) 宋元時代の宿屋·酒屋の主人に対する呼称；使用人を'二哥'と呼んだ.
[大哥爹] dàgēdiē [名] (方) 父親に対する乱暴な呼称. おやじ.
[大哥哥] dàgēge [名] いちばん上の兄.
[大歌剧] dàgējù [名] (音) グランド·オペラ.
[大蛤蜊] dàgéli [名] (貝) バカガイ. アリソガイ.
[大葛楼] dàgélóu [名] (方) (訳) 香港の高等法院； '葛'は英語 court の訳.
[大革命] dàgémìng [名] ① 大革命. [法国～]フランス大革命. ② 中国の第1次国内革命戦争をいう.
[大个] dàgè [形] (方) ① 体が大きい；(広). ② 年齢が高い；子どもに対していう；(広). [～女]成長した女の子. [～仔]成長した子ども.
[大个儿(～子)] dàgèr(～zi) [名] ① 柄の大きい人. ② かさの大きい物.
[大恭] dàgōng [名] (書) 大便. <出～>同上をする. <这一口吞在肚中, 今日还是个和尚, 明日就是个～也！>ぺろりとのまれてしまった、今日の和尚も、明日は糞となるのか；(《西遊·75》).
[大觥] dàgōng [名] (書) 大杯.
[大功] dàgōng [名] ① 大きな功労. 大きな功績. ↔'大过' <记～>功労を記録しておく. <为人民立～>人民のために大きな功績を立てる. <兹不忘～>ここに大きな功績を忘れない；(《尚書·大誥》). [～告成] [成] 大きな成功を収める. 大きな功績をあげる. 大きな仕事や任務が完成する. 大事業が完成する. ↔'功敗垂成'；(《後漢書·光武帝紀》). (例) <这么个大楼眼看就要～了>こんな大きな建物がたちまちのうちに完成しようとしている. (例) <他好像做过一个梦, 梦见金家沟小区已经～>彼はまるで夢の中で、金家溝地区での大仕事がすでに完成したさまを目にしているようであった. ② 9か月を期限とする喪服；五服のひとつ.
[大工] dàgōng [名] (白) ① 職人. 酒造りの親方. <雇一个酒～叫做洪三, 在家造酒>洪三という酒造りの親方を雇って家で酒を造っていた；(《警世·33》). ② 大工事.
[大工票] dàgōngpiào [名] 作業進度票. ＝'工序进程单'
[大公] dàgōng [形] きわめて公平である. <仲尼所谓～也>(これが)孔子のいわゆる'大公'である；(劉向《說苑》). [名] ① ヨーロッパの爵位の名. 公爵の上の位. ② 老人に対する尊称.
[大公国] dàgōngguó [名] 大公国.
[大公母儿] dàgōngmǔr [副] = '大估母儿', '大估摸儿' [名] (方) おおよその情況. だいたいのようす；[北京]. <只能猜它个～>そのだいたいの情況を推測できるだけだ.
[大公社] dàgōngshè [名] 人民公社を指した；合作社より規模が大きく、より社会主義化集団化されているのでいう.
[大公无私] dà gōng wú sī [成] 公正無私. 大公無私. 私利私欲がまったくない；もと'至公无私'. ↔'假公济私'；(馬融《忠經·天地神明》). <只有工人阶级最～>ただ労働者階級のみが最も公平無私である. <我们应该～, 努力救亡图存>私たちは私利私欲をさけ、生存の道を求める努力をすべきだ.
[大拱顶] dàgǒngdǐng [名] (建) 大迫持り.
[大贡银边] dàgòngyínbiān [名] (植) ランの一種；珍貴なもの.
[大钩] dàgōu [名] (石) フック. [～负荷]フック·ロード.
[大沟膛子] dàgōutángzi [名] (方) 二つの山の間の狭く長い谷.
[大狗爬墙] dà gǒu pá qiáng [諺] ('小狗看样'と続き)親イヌが垣によじ上ると、小イヌはそれを手本として見る. (喩) 大人のやることが悪いと、子どもはそのまねをして悪くなる.
[大姑(子)] dàgū(zi) [名] ① 夫の姉；呼称にも用いるが、かげでの称呼で、面と向かっては'姐姐'である；俗語. <再得几个千刁万恶的～子小姑子, …>そのうえ何人もの悪辣極まりない小姑を得て、…；(《紅樓夢·42》). [～大似婆, 小姑赛阎罗] [諺] 夫の姉は姑ほどに威張るし、夫の妹は閻魔さんのようにこわい. (喩) 小姑は鬼千匹. [～有嘴, 媳妇无嘴] [諺] 夫の姉がずけずけ言っても嫁は口答えするな. ② 年配の婦人に対する親しみを込めた呼称. おばさん；俗語. ③ (書) 古代、婦女に対する敬称.
[大姑姐儿] dàgūjiěr [名] (方) 夫のいちばん上の姉；[東北]. <～结婚得送厚礼>夫の上の姉の結婚にはりっぱな贈り物をしなければならない.
[大姑娘] dàgūniang [名] ① 年ごろの娘. [～裁尿布——闲时做下忙时用] [歇] (方) 嫁入り前の娘がおしめを縫う. (喩) 必要なときにそなえて準備する；[河北]. (例) <这里放机关枪, 对咱穷人本来没有好处, 可是～>ここに機関銃を置いていても、おれたち貧乏人にはもともと何の役にもたたない、しかし必要なときのために準備しておくのだ. [～家]年ごろの娘. [～相亲——羞羞答答] [歇] 年ごろの娘が見合いする. (喩) 恥ずかしがる. [～养孩子——费力不讨好] [歇] 生娘が子どもを産む. (喩) 苦労したのによくは思われない. ② 長女.
[大估景] dàgūjǐng [形] = '大概[形]' <他～地算了下家里的收支, 想买台电视机>彼は家の収支を概算して、テレビを一台買おうと思った.
[大估摸] dàgūmo [副] (方) ① おおよそ. だいたい. ＝'大约摸'；[東北] など. <来人～有三十多岁>やってきた人はおおよそ30歳余りだろう. <～一家得出多少钱呢？>1軒でおおよそどのくらい出さねばならないか. <～一家得捐多少钱呢？>1軒あたり、およそどのくらい税を納めなければならないのか. ② あらまし. だいたいのところ. <你就说个～吧>あらましだけを言ってくれ.
[大估母儿] dàgūmǔr (方) = '大估摸[副]'
[大古] dàgǔ = '大古里', '大古是', '大古来' (白) [副] ① たいてい. たぶん. ＝'大概' <～里你吃了风药来也>たぶん、あなたは気のおかしくなる薬を飲んだのだろう；(《元曲·金安壽·3》). ② 要するに. <～是家富小儿娇>要するに家が富んでいて、子どもが甘やかされているのだ；(《元曲·金鳳釵·3》). [形] 特別である. <我从小文章不～, …>私は幼いときから文章が人並み以上ではなく、…；(《元曲·玉鏡臺·4》).
[大股] dàgǔ [量] 大束のものを数える. [名] 大株主； '股'は'股东'.
[大贾] dàgǔ [名] (書) 大商人.
[大鼓(儿)] dàgǔ(r) [名] ① (両面の)大太鼓. 低音太鼓. ② 謡物の芸の一種；一人ないし数人が'三弦(儿)'などで伴奏し、一人が'拍板'[カスタネット]をたたいたり、'鼓棍' [ばち]で大太鼓をたたきながら歌う.
[大鼓书] dàgǔshū = '大鼓(儿) ②'
[大鼓眼] dàgǔyǎn = '花鲭'
[大骨鸡] dàgǔjī [名] ニワトリの一種；遼寧省産で東北南部に多い.
[大骨节病] dàgǔjiébìng [名] (医) カシン·ベック氏病；中国東北と西北地方の風土病. ＝'柳拐子病'
[大故] dàgù [名] (書) ① 父母の亡くなること. ② 大きな罪. 大過.
[大褂(儿·子)] dàguà(r·zi) [名] 長い単衣；ひざ下まである中国服.
[大关] dàguān [名] ① (喩) 大台. <达到了五十亿美元的～>50億ドルの大台に達した. ② 大台. <过了六十～>60歳の坂を越える. ③ 大きな関門. (喩) 国内の大きな税金徴収所. ＝'大关卡' ④ 旧時の刑具の一種；足かせの類.
[大关节目] dàguān jiémù [連] 重要な部分. 大要. <事情千头万绪, 必须把握～, 才能成功>何事もすべて大要を把握してこそ、成功できる.
[大观] dàguān [名] 美しくて内容が豊富なこと. (景物の)壮麗. 美観. 雄大な景色. [蔚为～] [成] 盛観なさま. 見事なさま. (形状が)壮大である. [洋洋～] [成] 見るべきものが非常に多くあること.
[大观园] dàguānyuán [名] ① 《紅樓夢》中の栄国府の花園の名. ② 学校などで講堂のような広い所に設けたレクリエーション活動の場；祭日などに特に設ける.
[大官] dàguān [名] ① 高級官僚. 大官. 高官. 高級官吏. <青年要立志做大事, 不要立志做～>青年は大きな事をする志をたてなければならず、高級官僚になろうという志をたててはいけない. [～不要钱, 不如早归田；小官不索钱儿女无姻缘] [諺] 金を受け取ろうとしないような高官なら、早く辞職して故郷へ帰った方がよい、金を受け取ろうとしないような小官だと子どもたちは結婚ができない. (喩) 官吏は財をむさぼるもの；(《石點頭·8》). [～府]大官の邸宅. ② (白) = '大官人' <梁～>梁のだんな；(《古今·2》). <报与庄上～来捉他>村のだんな様に知らせて、やつを捕らえた；(《水滸·47》).
[大官(儿)] dàguān(r) [名] (白) 他家の男子の使用人に対する敬語. <不知你家～们如何说我是鬼？>お宅のお手伝いのみなさんがどうして私のことを幽霊というのかわかりません；(《初拍·11》). <只见～儿到了>ふと見ると若い衆が来ていた；(《金瓶梅·62》).
[大官人] dàguānrén [名] だんな様；身分ある中年男子に対する尊称. <～有何分付？>だんな様何かご用ですか；(《古今·1》).
[大馆] dàguǎn [名] (白) (方) 警察；(広).
[大管] dàguǎn [名] (楽) ファゴット. バスーン；木管楽器で'巴松'(bassoon の音訳)ともいう.
[大管轮] dàguǎnlún [名] 一等機関士.
[大管钳] dàguǎnqián [名] 大きなパイプ万力.
[大光灯] dàguāngdēng [名] (方) ガス灯；(広). [～——嘘嘘声] [歇] ガス灯. ——しゅうしゅうという音をたてて光る. (喩) 大騒ぎするだけで実行しないたとえ.
[大光光(的)] dàguāngguāng(de) [形] (方) 素っ裸なさま. 一糸まとわ

ぬさま；北京.〈脱得～的〉脱いで素っ裸になる.〈脱个～〉素っ裸になる.〈剃头剃了一个～〉頭をそって丸坊頭になってしまった.

〔大光明〕dàguāngmíng〔名〕宗 釈迦牟尼仏をいう；仏教語.

〔大广播〕dàguǎngbō〔名〕面と向かっての批判.

〔大广刀〕dàguǎngdāo〔名〕大きな包丁.

大广刀

〔大归〕dàguī〔動〕書 ① 嫁が離婚されて里に帰る. ② 死ぬことのたとえ.

〔大规矩〕dàguīju〔名〕① ちゃんとしたきまり. りっぱな規則. 動かせない規則. ② 大筋. 大要.

〔大规模〕dàguīmó〔名〕大規模；又 副・形.〈～地发展着〉大規模に発展している.〔～报复〕軍 大量報復.〔～冲突〕軍 大規模紛争.〔～毁灭性武器〕軍 大量破壊兵器. ＝'大规模破坏性武器'、'大规模杀伤武器'〔～集成电路〕電 ＬＳＩ.〔～军事行动〕軍 大規模軍事行動.〔～联合演习〕軍 統合中演習.〔～战争〕軍 大規模戦争.

〔大闺女〕dàguīnǚ〔名〕①（未婚の）娘. 年ごろの娘. ② 長女.

〔大鬼〕dàguǐ〔名〕方 トランプの中の最高の切り札. ジョーカー. ＝'大王'

〔大柜〕dàguì〔名〕親方. 親分.

〔大贵〕dàguì〔名〕旧 高官. 大物. 大金持ち.〈又见包公举止端方, 更兼聪明过人, 就知是有来历的, 将来必是～, 暗暗点头〉さらに包公の立ち居振る舞いがきちんとして, 加えて人よりも賢いので, 何かいわれのある人で, 将来きっと大物になると思い, ひそかにうなずきました；（«三俠・3»）.〔～之相〕大金持ちになる相. 例〈山根不断, 乃～, 他日定为一品夫人〉鼻筋が通っているのは大金持ちの相で, いつかは必ず大臣夫人になるだろう；（«古今・5»）.

〔大锅〕dàguō〔名〕大なべ.〈吃～〉共同で食事をする.〔～饭〕1) 大なべで煮た飯；大勢の分を一緒に作った普通の食事. 共同炊事. 例〈吃～〉皆が同じものを食べる. 2) どんぶり勘定. 平均主義. 悪平等；赤字を出しても飯にありつける. 例〈吃～〉平均主義になる. 親方日の丸で仕事をする.〔～里有饭, 小锅里好办〕諺 寄らば大樹の陰.〔～粥〕共同炊事で大なべで作ったかゆ；みんなが同じものを食べるという意味にも用いる.

〔大国〕dàguó〔名〕大国.〔～霸权主义〕大国覇権主義.〔～沙文主义〕大国ショービニズム. ショービニズム；大国の盲目的(排他的)愛国主義. ＝'大国主义'〔～一致原则〕大国一致の原則.〔～主义〕ショービニズム.

〔大果〕dàguǒ〔名〕大きな果実.〔～咖啡〕植 リベリアコーヒーの木.〔～栎〕植 アメリカ産ナラの一種.〔～米努草〕植 ミヤマツメクサ.〔～西番莲〕植 オオナガミクダモノトケイソウ.

〔大过〕dàguò〔名〕書 大きな過失. 大きな過ち. 重大ミス. 重大な過失.〈记～〉過失を記録する.〈五十以学易, 可以无～矣〉50歳で易を学び, 大きな過ちを犯さないようにできた；（«論語・述而»）.

〔大哈〕dàhā〔名〕方 ① 裏地のない皮製の長着.〈羊皮～〉ヒツジ皮の'大哈' ②＝'马大哈'

〔大孩子〕dàháizi〔名〕いちばん上の子. 上の男の子.

〔大海〕dàhǎi〔名〕① 大海.〔～不嫌水多, 大山不嫌土多〕諺 大きな海は水が多いのを嫌がらない, 大きな山は土の多いのを嫌がらない. 喩 学問は深くすればするほど謙虚に学ぼうと思う.〔～浮萍也有相逢之日〕諺 大海に浮かんでいる浮き草もいつかはめぐりあう時が来る；離れ離れになって行方知れずであっても, いつかはめぐりあうたとえ；（«警世・10»）.〔～捞针〕＝'海底捞针'（☞'海底'）例〈我不知道他的地址, 要在北京找他, 岂不是～！〉私は彼の住所を知らないので, もし北京で彼を捜すとなったら海の中から針をすくうようなものじゃないだろうか. 例〈这却是～似的, 那里捉得他着？〉しかし, これは大海で針をすくうようなもので, たいへん難しく, どうして彼をつかまえることができましょうか；（«二十年・7»）.〔～里捕鱼, 深山里打猎〕諺 大海では魚をとり, 深山では狩りをする. 喩 人はそれぞれの自然条件によって生きるもの.〔～寻针〕成 大海で針を捜す；見つけるのがとても困難なたとえ. ＝'海底捞针' 例〈大海里那里寻针去？〉大海でどうして針を見つけられましょう；（«紅楼夢・60»）. ② 長江をいう. ③ 大杯.〈薛蟠执壶, 宝玉把盏, 斟了两～〉薛蟠がとっくりを持ち, 宝玉は酒杯を持って, 大杯になみなみと2杯つぎました；（«紅楼夢・26»）.

〔大海江〕dàhǎijiāng〔名〕魚 タイラギ. ＝'大海荞麦'

〔大海鲢〕dàhǎilián〔名〕魚 イセゴイ. メナダ.

〔大海荞麦〕dàhǎi qiáomài 魚＝'大海江'

〔大海茄〕dàhǎiqié〔名〕大きなナスの一種.

〔大骇〕dàhài〔動〕書 びっくりする.〈一字无差, 番使～〉一字も間違いがなかったので, 異国の使者はびっくりした；（«警世・9»）.

〔大寒〕dàhán〔名〕大寒；二十四節気の一つ. 陽暦の1月20日または21日.

〔大函〕dàhán〔名〕書 ① 公翰. ② 貴信. ご書面.〈×月××日～洽悉〉×月××日付貴信拝誦いたしました.

〔大喊〕dàhǎn〔動〕大声で叫ぶ.〈～一声〉一声大声で叫ぶ；（«警世・37»）.〔～大叫〕がなりたてる.〔～三声不要钱, 鬼也害怕〕諺 大声で銭なんぞ要らんぞと三声どなれば,（めずらしいやつがいるもの と）鬼でも怖がる；金をほしがらない人はいないというたとえ.〔～十〕方 1) 大声でわめく教養のない人；貶. 2) 言うだけでやらない人；貶.〔～小叫〕大声でわめきちらす.

〔大旱〕dàhàn〔名〕大干ばつ. 大日照り.〔～之望云霓〕成 日照りに雨を待つ；苦境からのがれようとする情の切なること；（«孟子・梁惠王下»）.〔～喜雨〕成 干ばつに恵みの雨.

〔大汉(子)〕dàhàn(zi)〔名〕旧 大きな男. 体つきの大きい男.〈公孙策再三谦逊, 那～只是不肯, 只得挪在东间去了〉公孫策は再三ゆずりましたが, 例の大男はどうしても承知せず, やむをえず東の部屋に移っていきました；（«三俠・7»）.

〔大汉族主义〕dàhànzú zhǔyì〔連〕漢民族であることに優越感をもち, 少数民族を劣等視する考え方. 大漢民族主義.

〔大汗淋草〕dàhànlíncǎo〔名〕植 トモエソウ.

〔大汗淋漓〕dà hàn lín lí〔成〕とめどもなく汗が流れるさま. 汗まみれになっているさま.

〔大汗腺〕dàhànxiàn〔名〕生 アポクリン腺.

〔大夯锤〕dàhāngchuí〔名〕建 フロッグ・ランマー；地固め用の機械.

〔大行大市〕dàháng dàshì〔連〕当面の市場のようす.

〔大行市〕dàhángshi〔名〕高値.

〔大好〕dàhǎo〔形〕① すばらしい. 絶好である；'～的'なしでも形・副として用いる.〈～条件〉絶好の条件.〈～形势〉すばらしい形勢.〈～春光〉すばらしい春景色.〈～时机〉絶好のチャンス.〈～河山〉すばらしい山河. すばらしい国土. 美しい国土. すばらしい祖国. すばらしい自然.〈收复～河山〉美しい国を回復する.〈王看你～, 惟憎你鼻大〉王様はあなたがすばらしいと気にいってらっしゃいますが, ただあなたの鼻が大きいのだけはお嫌いです；（«變文・捜神記»）. ②（多く'了'を伴って, 病気が）全快する；俗語.〈妹妹身上可～了？〉妹々(黛玉)の病気はよくなりましたか；（«紅樓夢・30»）.

〔大好老〕dàhǎolǎo〔名〕方 ① 大人物. 大者. 好漢. お偉方. 気骨のある人. 見あげた人；褒, 又貶.〈也不是什么～, 就这样的大模大样〉別にたいしたやつでもないのに, こんなに威張りくさりやがって；（«官場・45»）. ②＝'大亨①'

〔大号〕dàhào〔名〕① 正式の名前.〈我姓吕, ～长乐〉私は呂という姓で, 正式の名前を長楽という.〈小人岂敢称～呢？〉わたくしめなんぞがどうして正名を名のられましょう；（«三俠・28»）. ② 他人の名前を尊んでいう. お名前.〈向年承老哥厚情, 只因一时仓忙, 忘记问得尊姓、～、住处〉その時は恩義にあずかりながら, とっさのことで慌ただしくもあり, お名前ご住所をお聞きするのを忘れてしまいました；（«醒世・18»）. ③＝'雅号' ④ 音 チューバ.

〔大号(ル)〕dàhào(r)〔名〕サイズの大きいもの. 大型.〈卖～〉大口のものを売る.〈这双鞋穿上挤脚, 买～的吧！〉この靴を履くと足が痛いので, サイズの大きなのを選びましょうよ.〔～香烟〕キングサイズの巻きたばこ.

〔大禾〕dàhé〔名〕深水稲. ＝'深水稻'

〔大河〕dàhé〔名〕① 大きな川. 大河.〔～里涨水, 小河里满〕諺 大きな川の水かさがふえたら, 小さな川は水がいっぱいになる. 喩 団体が豊かになると個人も必ず豊かになる.〔～没水小河干〕諺 大河に水がなければ, 小川は干あがる. 大本が枯れれば末端も枯れる.〔～有水, 小河有鱼〕諺 大きな川には水がたくさんあるし, 小さな川には魚がいる. 喩 人間生きて行くには道はどこにでもあるものである.〔～有鱼, 小河有虾〕諺 大きな川に魚がおれば, 小さな川にエビがいる. ② 黄河.

〔大河狸〕dàhélí〔名〕動 オオビーバー.

〔大合唱〕dàhéchàng〔名〕音 カンタータ. 大合唱.

〔大和绘〕dàhéhuì〔名〕美 大和絵.

〔大壑〕dàhè〔名〕書 海の別称.〈巨鱼纵～〉大魚が海をほしいままに泳いでいる；〔王褒«聖主得賢臣頌»〕.

〔大喝〕dàhè〔動〕大声で叫ぶ.〔～一声〕大喝一声. 一声大声で叫ぶ.（だしぬけに）大声でどなりつける.

〔大褐马尾藻〕dàhè mǎwěizǎo〔連〕植 オオバモク.

〔大黑菇〕dàhēigū〔名〕植 クロハツ；'黑红菇'の別名.

〔大黑天〕dàhēitiān〔名〕夜の夜中；よく'～的'を伴う.〈～的, 别出去了！〉夜の夜中なのに, 出かけるのはやめにしなさい.

〔大亨〕dàhēng〔名〕方 旧 ①（地域・業界の）ボス；貶.〈一望而知是颐指气使惯了的～〉一目で, 人をあごで使うことに慣れたボスだとわかった. ② 富商；貶. ③ 高官. 大官；貶.

〔大横幅〕dàhéngfú〔名〕大きな'横幅'〔横書きの書画・ポスターなど〕.〈～标语〉大きな横掛けの標語.

〔大轰大嗡〕dà hōng dà wēng〔成〕虚勢をはる. から景気をあおる.（実際に効果が上がるかどうかは問題とせず）ただ大騒ぎをする.〈领导群众运动不能～〉大衆運動を指導するにあたっては, から景気をあおってはならない.〈靠～搞一通政治动员, 靠热热闹闹搞几场大会战是搞不好现代化的〉ただ大騒ぎをして人々を動員したり, にぎやかに生産向上運動をしたりしても近代化はうまくできないのだ.

〔大轰隆〕dàhōnglóng ＝'大呼隆'

〔大红〕dàhóng〔名〕スカーレット；深紅色.〈鞭上还有～和粉红的纸

花>襯には真っ赤とピンクの造花がつけてあった．［～大绿］〔成〕☞〔大红〕①3)．例〈她专挑～的衣服〉彼女はもっぱら濃い色の衣服を選ぶ．［～大紫］〔成〕うけにいっている．好運にぶつかっている．金持ちになる．勢力をもつ．例〈近年他竟官运亨通，～起来〉近年、彼は意外にも役人運がむいて、日の出の勢いだ．〔形〕非常に赤い．真っ赤である．〈～妆花宽栏〉真っ赤な刺しゅう入りの広い縁をつけている；（«金瓶梅·7»）．

［大红菇］dàhónggū〔名〕〔植〕アカネタケ．オオベニタケ．

［大红花］dàhónghuā〔名〕〔植〕ブッソウゲ．＝'扶桑'，朱槿

［大红金帖］dàhóngjīntiě〔名〕〔旧〕赤地に金字を焼きつけた招待状；縁起の良いことを表す．淡紅色の紙で作った封筒に入れる．〈当下又备了一副～，…〉それからまた赤地に金字の招待状を用意して、…；（«官場·1»）．

［大红罗］dàhóngluó〔名〕真紅の絹織物；結納のときに用いる．〈你箱子里有一对～〉あなたのトランクの中に一対の真紅の絹織物があります；（«元曲·救風塵·3»）．

［大红袍］dàhóngpáo〔名〕①福建省武夷山産の岩茶．②〔植〕ビワの一種；果肉はだいだい色．③〔植〕オカトラノオ．

［大红全帖］dàhóng quántiě〔連〕大きな赤い紙を折って帖子にしたてたもの；第一面に'正'あるいは'整肃'の字を書き、第二面に姓名を書く、全部で十面あるので全帖とよぶ．

［大红人(儿)］dàhóngrén(r)〔名〕①大の人気者．大の好運児．〈他是我们这里的一个～〉彼はうちの人気者だ．②お気に入り．〈大家都说小王是吴经理的～〉小王は呉社長のお気に入りだとみんなは言う．

［大红日子］dàhóng rìzi〔熟〕〔旧〕おもしろい日．楽しい日．得意の日．〈我们好些时没有～过了〉私たちは長い間楽しい日がなかった；（«儒林·42»）．

［大红伞］dàhóngsǎn〔名〕後ろ盾．バック．〈谁都知道，岳部长是他们的～〉岳部長は彼らの後ろ盾であることは、だれでも知っている．

［大红狮头］dàhóng shītóu〔連〕〔植〕ボタンの品種の名．

［大红燕］dàhóngyàn〔名〕〔鳥〕ジョウビタキ．

［大红羽缎］dàhóng yǔduàn〔連〕緋色の羽毛緞子；'羽缎'は毛織物の一種で、湿気に強く、雨や雪のときに着用する．〈宝玉因见他外面罩着～对衿褂子，…〉宝玉は彼女が上から緋色の羽毛緞子の向かい襟の上着をはおっているのを見て、…；（«紅樓夢·8»）．

［大鸿胪］dàhónglú〔名〕大鴻臚；官職名、東漢以後、主として朝廷の祭礼儀式や賓客を接待することなどをつかさどる．〈曹操入城，安民已定，释韩嵩之囚，加为～〉曹操は入城すると民を安堵させ、韓嵩を釈放して大鴻臚に任じた；（«三國·42»）．〈～奏是也〉大鴻臚が上奏したことは正しい；（«漢武故事»）．［～卿］官名；諸侯や異民族の使者が来朝した時、これを送迎接待する外交官的任務を管掌した．

［大哄子］dàhòngzi〔名〕〔方〕大騒ぎ．大声で騒ぎたてる声．〈什么破节目，给他们一个～〉なんてへぼな出し物なんだ，彼らをやじってやれ．

［大喉榄］dàhóulǎn〔名〕〔方〕①大食いな人；〔粤〕．②欲深い人；〔粤〕．

［大厚本］dàhòuběn〔名〕たいへん厚い本．〈她自己血压那样高，还在工作，还认真地读那些～的书！〉彼女自身、血圧がとても高いのに、まだ仕事をしており、それに例のぶ厚い本を熱心に読んでいる．

［大后方］dàhòufāng〔名〕大後方；抗日戦争の時、国民党の支配下にあった西南·西北地区．すなわち四川·雲南·陝西·甘粛などの諸地域．

［大后角］dàhòujiǎo〔名〕〔機〕すきま角．

［大后年］dàhòunián〔名〕明々後年．

［大后儿］dàhòur〔方〕＝'大后天'；〔北京〕．

［大后日］dàhòurì〔方〕明々後日．しあさって．＝'大后天'，'大后儿个'；〔西〕，〔粤〕，又〔旧〕．

［大后天］dàhòutiān〔名〕明々後日．しあさって．〈我～过生日〉しあさっては私の誕生日です．〈船究竟是不是～开？〉船は結局しあさって出るのかね．

［大呼隆］dàhūlong〔形〕掛け声ばかりで実効性がない．掛け声倒れである．〈这个工地管理混乱，工人干活儿～，浪费现象严重〉この作業現場は管理が混乱し、労働者の仕事ぶりは口ばかりで、浪費がひどい．■もと北方方言．

［大呼小叫］dà hū xiǎo jiào＝'大呼小喝'，'大呼小喊'〔成〕わめいたり叫んだりして騒ぐさま．大声でわめく．大声でわめいたり騒いだりする．大声で呼ばわる；'小叫'に実義なし．〈你当差只顾当差，何用这等～的？〉おまえは役を務めておればよいのだ，何の必要があってこんな大声で騒いだりしているのか；（«兒女·34»）．〈众人团团围坐，猜拳行令，～十分得意〉みんなは車座になり，拳を打ち余興をやり，大声をあげてたいへん愉快だった；（«醒世·4»）．

［大鹄］dàhú〔名〕〔鳥〕オオハクチョウ．

［大胡蜂］dàhúfēng〔名〕〔昆〕スズメバチ．＝'雀蜂'，'胡蜂'

［大胡荽］dàhúsuī〔名〕〔植〕チドメグサ．

［大胡桃］dàhútáo〔名〕〔植〕ペカン．

［大狐蝠］dàhúfú〔名〕〔動〕インドオオコウモリ．

［大户］dàhù〔名〕①富裕な家．大家族．名望家．金や権力のある人．↔'小户'〈有个儿子名叫狗儿在～陈应杰家做长工〉狗児という息子がいましてお大尽の陳応傑様のところで作男をしております；（«三俠·8»）．〈府县的各项差徭犹可，惟有此～甚是吃累〉府県のいろいろなご用達はまだまだ楽な方ですが，これらの有力者の家はたいへん苦労です；（«西遊·91»）．〈只见王庆的丈人牛～接着〉王慶の義父の牛'大户'が迎えに来ていた；（«水滸·102»）．［～家］財産·勢力のある者．ご大家．名望家．例〈吕玉气闷，在家里坐不过，向～借了几两本钱，…〉呂玉は気がふさいで，家にじっとしておられず，金持ちからいくらかの元手を借りて，…；（«警世·5»）．［～人家］家族が多く，また名門の家．ご大家．名望家．金持ち．例〈昨日～要打墙，叫我寻泥坯，我不免去寻问一家则个〉昨日，お屋敷の方で，塀をつくるから，泥·れんがを探すように言われたんだった，ひとつ探しに出かけなければならない；（«初拍·35»）．［～头厂］規模が大きく，人員が多く，生産能力の強大な工場．例〈特别是愿意到大难杂乱的～去的人不多〉とりわけ，難問山積みの大工場へ行くことを希望する人は少ない．②〔旧〕大酒のみ．酒豪．〈知上人是～，何用推辞〉上人は酒豪なのだから，どうしてお断りする必要があろうか；（«變文·葉淨能»）．

［大花］dàhuā〔名〕①大きな花模様．②〔植〕大輪．［～草］1)ヤッコソウ；双子葉植物．2)アフレシア．［～臭草］オオコメガヤ．［～酢浆草］ハナカタバミ．［～耳菜草］オオバナミミナグサ．［～蓟罂粟］オオバナアザミゲシ．［～剪秋罗］フシグロセンノウ．［～角蟾］〔動〕オオコノハガエル．［～君子兰］〔植〕クンシラン．［～葵］ゼニアオイ．［～老鸦嘴］ウリバローレルカズラ．［～蓼］ハナサクラタデ．［～马齿苋］マツバボタン．［～毛蕊老鹳草］ハナフウロ．［～美人蕉］ハナカンナ．＝'红艳蕉'［～溲疏］イワウツギ．［～天竺葵］ペラゴニューム．＝'洋蝴蝶'［～旋复花］オグルマ．［～鸭跖草］オオバウシバナ．［～益母草］ホソバメハジキ．［～迎春］オオリュウキュウ．［～栀子］クチナシ．［～紫薇］オオバナサルスベリ．

［大花脸］dàhuāliǎn〔名〕旧劇でおおげさなくまどりをする役の一つ；元老·宰相など挙止に重みがある役に扮する；'正净'の俗称．'黑头'ともいう．＝'大花面'

［大花面］dàhuāmiàn〔名〕〔方〕くまどり役；性格の激しい人や粗暴な人を演じる．＝'大花脸'，'黑头'；〔呉〕，又〔旧〕．〈将～葵官送了湘云，…〉'大花面'の葵官を湘雲にやり，…；（«紅樓夢·58»）．

［大花筒］dàhuātǒng〔名〕〔方〕金遣いの荒い人；〔粤〕．

［大花样］dàhuāyàng〔名〕〔旧〕清朝時代，金銭を納めて官職を買う際，最も優先的に任命される特権をいう．〈捐～〉同上を買う；（«二十年·7»）．

［大哗］dàhuá〔動〕たいへん騒がしくする．〈群声～〉大衆の声がやかましい．

［大猾］dàhuá〔形〕狡猾きわまる．人並みはずれてずるい．［～头］同上の人．例〈那小子是个～〉あの人はとてもずるいやつだ．

［大滑答子货］dàhuádázihuò〔名〕〔旧〕頼りにならないやつ．当てにできないやつ；ことに口にしまりのないやつ．

［大话］dàhuà〔名〕①大きな話．大ぼら．大言．〈你～说到哪里去了？〉きみはどこまで大ぼらを吹くのか．〈咱不爱说～，吹牛〉私は大きな事を言ったり，大ぼらを吹くのは好きじゃない．〈她在人前不得不说～来挽救自己的面子〉彼女は人前で大ぼらを吹いて自分のメンツを保つより仕方なかった．［～小结果］〔諺〕大ぼら吹いて尻すぼみ；（«平妖傳·17»）．②〔旧〕口調の激しい言葉．厳しい言葉．〈袭人从来不曾受过～的〉襲人は今までひどいことを言われたことはありませんでした；（«紅樓夢·30»）．

［大化］dàhuà〔名〕〔書〕大きな変化．〈纵浪～中〉大きく変化していくなかを放浪している；（陶潜«神釋»詩）．

［大化妆室］dàhuàzhuāngshì〔名〕〔劇〕大部屋．

［大画］dàhuà〔名〕家系図；北方で用いる；俗語．

［大画眉草］dàhuàméicǎo〔名〕〔植〕スズメガヤ．

［大欢］dàhuān〔書〕〔動〕大いに喜ぶ．〔名〕大きな喜び．〈～止稚子〉大きな喜びはただ子どもだけである；（陶潜«止酒»詩）．

［大幻］dàhuàn〔名〕〔書〕大きな幻．〔転〕幻のようなこの世に生きていること．人生．〈忽～以长往〉人生が終わる．死ぬこと；（«二拍·11»）．

［大患］dàhuàn〔名〕〔書〕大きな災い．〔転〕心の中の大敵．〈除掉心头～〉同上を除く．

［大荒］dàhuāng〔名〕〔書〕①大凶作．大凶年．大饑饉．〈～荐饥〉大凶作で多くの人が飢えている；（«國語·吳語»）．②非常に僻遠の地方．きわめて遠い所．〈隐居～之庭〉きわめて遠い所に隠居する；（曹植«七啓»）．③広漠とした広野．④世界のはて．海外．⑤天の別称．〈翩然下～〉ひるがえって天を下る；（韓愈«雜詩»）．

［大荒大乱］dà huāng dà luàn〔成〕大動乱の状態．〈这个～的年月〉この大乱世．

［大荒儿］dàhuāngr〔名〕〔方〕大略．＝'大概'；〔北京〕，〔東北〕．〈先擦个～，然后细擦〉まず，おおまかにふいて，そのあと細かくふく．〈他～地看了看园子里的花木〉彼は園内の花や木をざっと見た．

［大黄蜂］dàhuángfēng〔名〕〔昆〕スズメバチ．

［大黄花］dàhuánghuā〔名〕〔植〕オグルマ．

［大黄花鱼］dàhuánghuāyú＝'大黄鱼'〔名〕〔魚〕オオガタキングチ．フウセイ．

D

〔大黄鱼〕 dàhuángyú 〔名〕①＝'大黄花鱼' ② ㊄ ㊐ 纏足てんそくしない女の人．足の大きい女性．

〔大灰狼〕 dàhuīláng 〔名〕老いたオオカミ．㊟ 悪人；オオカミは老いると体全体が灰色になる．

〔大回〕 dàhuí 〔名〕㊐ たいへん長い時間．＝'一大回'；'回'は'一回''一会'〔しばらく〕．<你爹来家都〜了？>おたくのご主人がおいでになってから、もうずいぶんたつのですか；(《金瓶梅·23》)．

〔大回转〕 dàhuízhuǎn 〔名〕㊍ 大回転；スキー．

〔大茴香〕 dàhuíxiāng 〔名〕㊑ ダイウイキョウ．ハッカクウイキョウ．アニス．[〜八角]トウシキミ．

〔大茴油〕 dàhuíyóu ＝'大茴香子油'〔名〕㊓ アニス油．

〔大会儿〕 * dàhuǐr 〔代〕㊄ みんな．＝'大伙儿'；㊌北京．<〜一块儿去>みんなでいっしょに行く．

〔大惠〕 dàhuì 〔名〕大きな恩恵．ご恩．<我特来谢谢你的〜>私はあなたの大きな恩恵に感謝するため特に参りました．

〔大恚〕 dàhuì 〔動〕㊌ ひどく腹をたてる．<曹氏闻，惊愕，〜>曹氏はそれを聞いてびっくり仰天し、ひどく腹をたてた；(《妬記》)．

〔大秽〕 dàhuì 〔名〕㊌ 大便．<都好将就，就只水喝不得，没地方见〜>ほかは何とか我慢できますが、便所がなくて、湯茶が十分に飲めませんでした；(《兒女·35》)．<有了〜，即可身安>大便が出れば、すぐ体の具合もよくなられるでしょう；(《紅樓夢·102》)．

〔大会〕 dàhuì 〔名〕① 総会．大会．<举行〜>大会を催す．[〜工作人员]大会関係者．[〜决议]大会の決議．[〜日程]大会の日程．[〜议程]大会議事日程．[公审〜](裁判の)公開審理を行う大会．[庆祝〜]大祝賀会．② 団体の構成員全員による会合·総会．③(特に協議·立法のため)代議員によって構成される国または団体の会議．<县上决定九月上旬召开全县农民〜>県当局は9月上旬に全県農民大会を召集開会することに決めた．④(国連の)総会．[联合国〜]国連総会．

〔大会师〕 dàhuìshī 〔名〕大合流．

〔大会战〕 dàhuìzhàn 〔名〕① 大会戦．② 総力をあげて生産や闘争に取り組むこと．生産建設中に関連のある部門と力を結集して、いっきょにある任務を完成すること．大規模な集団生産労働．<有人大声发言，好像是在讨论明天电机厂就要开展一场〜>ある人が大声で発言したが、それはまるで明日、電気機械工場ですぐに総力戦を展開しようと主張しているようであった．

〔大荤〕 dàhūn 〔名〕ウシ·ヒツジ·ブタなどの肉を指す；'小荤'〔ニワトリ·卵·魚など〕に対し．

〔大浑家〕 dàhúnjiā ㊐＝'大老婆'

〔大活〕 dàhuó 〔名〕㊄ 耕地·種まき·収穫などの農作業を指す．

〔大火〕 dàhuǒ 〔名〕① ㊝ アンタレス．古名では大火たいか；サソリ座の主星で赤色の1等星．この星が西に隠れると、秋の到来を示す．<光阴迅速，历夏经秋，见了些寒蝉鸣败柳〜向西流>光陰矢のごとく、やがて夏も過ぎ秋になり、セミは枯れたヤナギに鳴き、サソリ座の三つ星は西に移った；(《西遊·22》)．<时当〜流>季節はちょうど、大火の星が流れるころとなった；(李白《太原早秋》詩)．② 大きな火．大きな火事．<失了〜>大火事になった．

〔大火箭筒弹〕 dà huǒjiàntǒng dàn 〔連〕バズーカ砲弾．

〔大伙〕 dàhuǒ 〔名〕㊐ 大きな集団．大勢の盗賊．<莫不有〜在内？>大勢の盗賊が(山の)中にいるのではないか；(《水滸·41》)．

〔大伙计〕 dàhuǒji 〔名〕古参の奉公人．手代．

〔大伙儿〕 dàhuǒr ＝'大家〔代〕'，'大家伙儿'；俗語．<〜唱支歌吧！>皆で歌を歌おう．<〜一齐心，想想办法>皆で一緒に方法を考えよう．<〜先别走！>みんなちょっと待て．

〔大祸〕 dàhuò 〔名〕大禍．大きな災い．[〜临头]〔成〕大きな不幸がふりかかる．足下に火がつく．大災害に見舞われる．㊣ <你一向跟我别扭，到如今〜还是这么别扭！>きみはずっと私に対してかたくなな態度をとってきたが、いま、大災害に見舞われるに至っても、まだこんなにかたくなだ．

〔大惑不解〕 dà huò bù jiě 〔成〕① 一生涯迷っていて悟らない．② 疑いが去らず心中惑う．てんで合点がいかない．まったく解せない；(《莊子·天地》)．<他〜地眨巴着眼看着我>彼はなんのことかまったくわからず、まばたきしながら私を見ていた．<眼看敌人就要溃败，却传来了停止攻击的命令，这真叫人〜>もうすぐ敵が壊滅するというのに攻撃停止命令が出たが、こういうことはさっぱり理解できない．

〔大镬饭〕 dàhuòfàn 〔名〕㊄ 待遇が一律に平等なこと．＝'大锅饭'；㊌広．

〔大货铺〕 dàhuòpù 〔名〕㊄ 一種の小さな旅館；㊌北京．

〔大鸡唔食细米〕 dàjī ḿ shí xìmǐ 〔熟〕㊄ 大きなニワトリはくず米を食べない．㊟ 大人物は小事にこだわらないこと；㊌広．

〔大鸡三味〕 dàjī sān wèi 〔連〕㊄ 1羽のニワトリでつくる3種の料理；㊌広．

〔大姬蛙〕 dàjīwā 〔名〕㊍ ファウラーヒメアマガエル．

〔大吉〕 dàjí 〔形〕① 非常によい前兆である．きわめて縁起がよい．めでたい．<开张〜>開店大吉．めでたく開店の運びとなる．<万事〜>万事めでたしめでたし．[〜大利]めでたしめでたし．非常な吉祥きっしょう．㊣ <批八字的说这门亲事〜，所以外婆也赞成了>占い師がこの婚姻はめでたしめでたしと言ったので、おばあさんも賛成した．② 動詞あるいは動詞句の後ろにつけて諧謔かいぎゃく的に用いる．<溜之〜>めでたくずらかる；雲を霞かすみと逃げる．しりに帆をかけて逃げる．<关门〜>めでたく店じまいする；倒産することを諧謔的にいう．<完事〜>めでたく終わる；単に終わること．

〔大集体〕 dàjítǐ 〔名〕① 大集団；大規模農業集団経営組織の意．② 規模の大きい協同経営組織．

〔大几〕 dàjǐ 〔数〕㊄(年齢で)20以上を表す数字の後ろにつけて、超過したおおよその数を示す．<四十〜的近老年的妇人>40余りの老年に近い婦人．

〔大戟〕 dàjǐ 〔名〕① ㊑ タカトウダイ．② ㊥中薬 大戟たいげき．アカネ科植物などの根；峻下剤しゅんげざい、利尿薬．

〔大计〕 dàjì 〔名〕大計．遠大な計画．長遠で重要な計画．<决定〜>遠大な計画を決定する．<身为一国的宰相，应该要过细筹划一下一国的〜>自身は一国の宰相として綿密に一国の大計を準備計画しなければいけない．<宋朝自秦桧主和，误了〜，反面事仇>宋朝は秦檜が和議の段取りをつけて以来、大計を誤り、かえって仇あだなすこととなりました；(《古今·32》)．[〜小用]〔成〕遠大な計画を小さな事に用いる；りっぱな計画をたてても十分に発揮できない；(《三國·97》)．[百年〜]百年の大計．[国家〜]国家の大計．

〔大剂〕 dàjì 〔名〕㊌ せんじ薬．

〔大蓟〕 dàjì 〔名〕① ㊑ アザミ．ヤマアザミ．ノアザミ．＝'蓟' ② ㊥中薬 大薊たいけい．ノアザミの類たぐいの全草および根；止血·解毒薬．

〔大季〕 dàjì 〔名〕農繁期．＝'大忙季节'

〔大季花〕 dàjìhuā 〔名〕㊑ プルメリア．

〔大枷〕 dàjiā 〔名〕㊐ 大きな枷かせ；多く死刑囚につける．<取具〜枷了，下在牢里>'大枷'をはめて、牢ろうにつないでおけ；(《水滸·40》)．

〔大家〕 dàjiā 〔名〕① 大家たいか．オーソリティー．<书法〜>書道大家．<〜手笔>大家の揮毫きごう．<叔和翁是当代经学〜>叔和翁は当代きっての経学の大家である．<这正是〜的规矩，…>これでこそ大家の作法でございます、…；(《紅樓夢·54》)．② 名望ある家柄．名家．名門貴族．御大家ごたいけ．<惯走〜>ふだんから名家に出入りしている；(《醒世·16》)．[〜宝眷]御大家の家族；(《古今·1》)．[〜闺女]御大家の令嬢；(《醒世·1》)．[〜闺秀]名家の佳人．名家の娘．↔'小家碧玉' ㊣ <人家是介绍女学生与〜的>そこでは女学生と名家の令嬢を紹介するのであった．[〜门户]家柄がりっぱで代々官吏をしていた家．[〜势派]大金持ちで格式ばっている．御大家で羽振りのよい；(《兒女·34》)．③ ㊌ お上；旧時、宮中で天子を呼ぶ語．<小儿子吾已提起，教作〜>私はあの子どもを立てて、皇帝にしてやった；(《海山·上》)．<〜遥赐尚书号>お上から尚書の称号をいただいた；(白居易《上陽白髪人》詩)．〔代〕(㊋dàjia)みんな．1)一定の範囲内のすべての人を指す．また、複数形の人称代詞の後につけて、その人びとを再指示する．<〜都不是初次见面，彼此不必拘束>みんな初対面ではないのだから、お互いかしこまることはない．<你们〜！>皆さん．<他们〜>彼らみんな．<大娘，老李不在您身边，还有我们〜呢！>おばさん、老李があなたのそばにいなくても、私たちみんながいますよ．<〜各自寻方便>みんなそれぞれかってにやるがいい；(《清平·快嘴》)．<〜也是早起些！>皆さんも早く起きなさい；(《清平·快嘴》)．<只要兄弟每〜出些气力>ただ兄弟たちがみんな力を出しあわなければならぬ；(《新編五代》)．[〜大事]㊄ みんな同様である．[〜的马儿〜骑]〔諺〕公のものは公で使う；(《兒女·38》)．[〜拣柴，火焰高]〔諺〕大勢が薪を持てば、火炎は高くあがる．㊟ 多くの人が同心協力すると勢力は強大なものとなる．2)特定の人以外の、ある範囲内のすべての人を指す．<我报告〜一个好消息>皆さんにいいニュースをお知らせします．<代表讲完了，〜报以热烈的掌声>代表者が話し終わると、みんなは熱烈な拍手でこたえた．㊟ 尊称から統称へ変化したといわれる．皆を表す意は唐代よりみえる．

〔大家畜〕 dàjiāchù 〔名〕大きな家畜；ウマ·ウシ．

〔大家伙儿〕 dàjiāhuǒr 〔名〕＝'大家〔代〕'；俗語．<〜再坐一会吧！>皆さんもうしばらくゆっくりしていってください．<〜并不明白涨着的意思>みんなは'涨着'の意味があまりはっきりわからなかった．<〜乐一乐好不好？>みんなで楽しまないかい；(《紅樓夢·111》)．

〔大家鼠〕 dàjiāshǔ ＝'褐家鼠'

〔大家庭〕 dàjiātíng 〔名〕① 大家庭．② 共同体．[民族的〜]民族共同体．[世界〜]世界共同体．

〔大家主〕 dàjiāzhǔ 〔名〕㊄ 権勢のある家．名家．<看你这样雅静，就是〜出身>あなたがこのように落ち着いて上品なのを見ると、名家の育ちであることがわかる．

〔大家子〕 dàjiāzi 〔名〕㊐ 大家．<那里像〜念书的孩子！>どう見ても御大家の学問をしている坊ちゃんらしくはありません；(《紅樓夢·24》)．

〔大夹袄〕 dàjiá'ǎo 〔名〕あわせの長着．

〔大甲鲹〕 dàjiǎshēn 〔名〕㊖ オニアジ．

〔大驾〕 dàjià 〔名〕㊌ ① お乗り物．㊟ 貴下；相手に対する敬称．<〜光临>(貴下の)御光来．<还求姐姐下体奴心，起动〜，挪至家中>さらにお姉様(尤二姐)に私の心をおくみとりいただき、御足労ながら、わが家にお移りくださるようお願いします；(《紅樓夢·68》)．②

皇帝の車.皇帝の乗り物;規模によって'大驾''法驾''小驾'に分かれ、'大驾'は公卿が奉引し、大僕卿・大将軍が同乗し、車81両を従える.㊀皇帝を指す.天子の代称.〈从～巡京至都,夕晏亡〉天子に従って巡遊して都に至り、夕方にわかに亡くなった;(《冥祥記》).〈～幸成都,奔卫乘舆〉皇帝が成都に御幸されることになり、走り従ってお車を守った;(《老父》).

[大间] dàjiān 名 大きな部屋.

[大奸似忠] dà jiān sì zhōng 成 大奸は忠に似たり.甚だしく悪い者はかえって忠臣のように見える.

[大减价] dàjiǎnjià 名 ① 大売り出し.〈举行～〉大売り出しを行う.② 大割引.割引価格.大安売り.

[大检修] dàjiǎnxiū 機 名 分解修理.分解検査.動 (修理などのために)分解してよく検査する,オーバーホールする.

[大件] dàjiàn 名 ① 大きなもの.大型のもの.[～货物]かさ高貨物;1個の容積が特に大きく、倉内への積み付けが困難もしくは不能な貨物.[～儿的]同上.[～生产线]大物ライン.② 機械の部品の主なるもの.③ 高級品.〈市场紧俏的～〉市場で売れ筋の高級品.

[大建] dàjiàn 名 陰暦の大の月.='大尽'

[大渐] dàjiàn 形 ㊔ 病気が重くなること;のちに多く皇帝の病気が重いことに用いられる.〈先帝～,卿辈身侍御床,口行诏令〉先帝の病気が重くなられた時、'卿①'たちは直接御床に伺候し、口頭で詔が発せられた;(《語林》).

[大鉴] dàjiàn ㊔='明鉴'

[大江] Dàjiāng 名 ㊄ ① 長江.揚子江.='长江'〈浔阳南有九江,东合为～〉潯陽の南に九江があり、東で揚子江に合流する.〈我谈起买如意的事,他说有一支很别致的,只怕～南北的玉器店,找不出一个来〉私が如意を買いたいと言うと,彼はたいへん変わった、おそらく長江南北の宝石店でも探すことができないものがあると言った;(《二十年・29》).[～口]揚子江の入り口.②(dàjiāng) 大きな河川.[～大河]同上.

[大江出峡] dà jiāng chū xiá 成 生気に満ちて雄大である.〈他的短篇小说以深远的题旨,粗犷淳朴的人物形象,～的笔势而获奖〉彼の短編小説は深遠なテーマ、豪放で純朴な人物形象、生気に満ちた雄大な筆致で、入賞した.

[大豇豆] dàjiāngdòu 名 植 ヘビウリ.

[大将军] dàjiāngjūn 名 昔の高級武官の名;戦国時代に始まり、歴代、多く用いられたが、漢の時に最高位になった.兵馬の大権を握り、官吏の最高位にあって、太尉・司徒・司空の三公と並び称された.

[大奖] dàjiǎng 名 大賞.グランプリ.

[大讲特讲] dà jiǎng tè jiǎng 成 大いに言いまくる.大いに弁じる.大いに語る.

[大酱] dàjiàng 名 ㊄ ダイズで作った赤みそ.='黄酱';東北.

[大将] dàjiàng 名 ① 大将.② 将軍・将領.③ ㊔ 上級大将.

[大匠] dàjiàng 名 ㊔ (職人の)親方.優れた大工.〈～诲人,必以规矩〉親方が人を教えるのには、必ずコンパスと定規の使い方を主眼とする;(《孟子・告子上》).

[大匠无弃材] dàjiàng wú qì cái 諺 優れた職人は材料を捨てない;(曹植《當欲遊南山行》詩).

[大蕉] dàjiāo 名 植 ① バナナの一種;大きく、曲がっていない.② ㊄ オオバショウ.='芭蕉';図.

[大椒] dàjiāo 名 植 トウガラシ.

[大浇包] dàjiāobāo 名 鋳 大取鍋.

[大嚼一番] dàjiáo yīfān 連 一度にたくさん食べる.〈每逢节日假日,都要一显身手,凑上几盘几碗,让我们～〉祭日や休日のたびに、腕前を発揮して、数皿数碗(の料理)を取りそろえ、私たちにたくさん食べさせてくれるのが常だった.

[大角] dàjiǎo 名 天 アルクトゥールス;牛飼い座の主星で1等星.

[大角度] dàjiǎodù 名 広角.[～投影透镜]広角投影レンズ.

[大角麋] dàjiǎomí 名 動 オオジカ.

[大脚] dàjiǎo 名 ① 大きな足.[～鸭子]同上.② 纏足していない足.='天足'↔'小脚'[～片(儿)]纏足していない足.

[大脚板] dàjiǎobǎn 名 ㊄ 大きな足の底;足または足の力や歩くさまを指す場合もある;河南.〈她有一双～,动作矫健,很像个男子〉彼女は大きな足をしており、動作がたくましく、まるで男のようだ.

[大脚疯] dàjiǎofēng 名 ㊄ ① 脚気;図.② 医 フィラリア症.='丝虫病';図.

[大脚力] dàjiǎolì 名 ㊀ 権勢家.勢力家.

[大脚驴] dàjiǎolǘ 名 ㊀ 雄ロバ.='大叫驴'〈登时雇了～,自己骑上,…〉すぐにロバを雇って、自分はそれに乗り、…;(《紅樓夢・23》).

[大脚娘姨] dàjiǎo niángyí 連 ㊄ ① ㊀ 纏足していない女子使用人;図.② 家事をする男子に対するふざけた呼称;図.

[大脚膀] dàjiǎopǎng ㊄='大髈';図.

[大脚三] dàjiǎosān 名 ㊄ ㊀ 纏足していない下女に対する呼称;南京方言.

[大脚色] dàjiǎosè 名 ① 劇の主役.② 大人物.ひとかどの人物;①②とも'大角色 dàjuésè'の俗音.〈为什么呢?因为这些～是不好惹的〉なぜだろうか.これらの大人物は扱うのに難物であるからだ;(《魯・朝・狗》).

[大脚五手] dà jiǎo wǔ shǒu 成 ㊄ 纏足していない大きな足.大足.〈像她那样～的,这点儿路怕什么?〉彼女のような纏足をしていない足は、これくらいの道で心配することはない.

[大脚指] dàjiǎozhǐ 名 足の親指.

[大较] dàjiào 副 ㊔='大概 副'名 科挙制度で全国一を選考する試験.

[大轿] dàjiào 名 ㊀ 普通4人～8人で担ぐかご.〈院子里放了一肩蓝呢～,…〉中庭に青羅紗飾りの大かごが一挺置いてあり,…;(《老残・6》).

[大轿车] dàjiàochē 名 大型乗用車.バス.

[大教] dàjiào 名 ① ㊔ 敬 ご指教.お教え.〈闻兄～,顿开茅塞〉貴兄のお教えをきき、急に考えが開けました;(《警世・32》).② 回教徒が回教以外の宗教をいう.[～馆]非回教徒のための料理店;'回回馆'と区別していう.

[大教师] dàjiàoshī 名 拳法の教師.拳法の指南役.

[大教堂] dàjiàotáng 名 ① 大教室.② 大会堂.③ 大伽藍.大聖堂.

[大叫大嚷] dà jiào dà rǎng 成 わめきちらす.大声をあげて騒ぐ.大声で叫ぶ.

[大叫驴] dàjiàolǘ 名 ㊀ 雄ロバ.〈骑着～,带着五辆车,…〉ロバにまたがり、5台の車を従えて,…;(《紅樓夢・24》).

[大觉睏] dàjiàoxùn 動 ㊄ ぐっすり寝る.='睡大觉';図.

[大街] dàjiē 名 大通り.道に沿った繁華街.城鎮内の道幅が広いにぎやかな通り.〈说不定他那时正在～尖为人排难解纷〉彼はその時ちょうど大通りで人のためにごたごたを解決していたかも知れない.[～小巷]成 大きな通り小さな横町.例〈除夕,青少年们在～大放鞭炮〉大みそかの夜、若者たちは町のあちらこちらで爆竹をはでに鳴らす.

[大劫] dàjié 名 ㊔ 大きな災難.〈不幸就碰上～了〉不幸にして大災難にでくわした.[～大难]成 大きな災難.例〈王木通领着两个娃儿,提着一只木箱,不晓得在哪里躲过～,回到了林场场部〉王木通は2人の子どもをひきつれ、木箱を提げて、どこで大災難から逃れたのかわからないが、営林所の所長の事務所へもどって来た.

[大结] dàjié 名 年末に行う決済・集金.='大清帐'

[大捷] dàjié 名 ① ㊔ 大勝利.〈告～〉同上をおさめる.〈鄂北～〉鄂北の大勝利.② ㊀(棒術で)真っ向から打ち下ろす方法.

[大偈] dàjié 名 ㊄ 船のパーサー;図.

[大节] dàjié 名 ① 生死・存亡にかかわる大事.② 重要なポイント.事の重要なところ.='大节目'[～无亏]成 主要な所では間違いがない.③ 大いなる節操;重大な政治原則の問題の前で表す.〈～凛然〉節が固く厳粛である.〈～不辱〉節を折らない.④ 中医 人体の大関節を指す.⑤ 中医 手と足の指の第一関節を指す.⑥ ㊄='春节' ⑦ ㊔ 大綱.大局.摘要.

[大节目] dàjiémù ='大节②'〈难为你是个聪敏人,这些正事～事竟没经历,也可惜迟了〉なんとまああなたのような賢い人でも、このようなまっとうな事や重大な事を経験していないのですね、残念ながら遅すぎます;(《紅樓夢・56》).

[大节下] dàjiéxia 名 ㊀ 祝日.正月;'大'は強調の意.〈～,老太太才喜欢了一日,…〉お正月というので、大奥様もなんとか一日御機嫌よくしていたのに,…;(《紅樓夢・20》).

[大节夜] dàjiéyè 名 ㊀ 三大節(正月・端午・中秋)の夜.

[大姐] dàjiě 名 ① いちばん上の姉.='大姐姐' ② 親しい女性を丁寧に呼ぶ言葉;よく姓の後ろにつけて呼ぶ.〈周～〉周さん.③ ㊄='大姐儿';図.〈一个十三,四岁的～ 13,4歳の一人の若い下女;(《海上花・1》).④ ㊄ ㊀ 未婚の女性;図.⑤ ㊄ 中年の既婚女性の呼称;図.⑥ ㊀ 自分の妻に対する呼称.〈～,这两个人来得不尴尬〉おい、あの二人はどうもおかしいぞ;(《水滸・10》).⑦ ㊀ 宋・元時代、妓女に対する呼称.〈我并不敢欺负～〉私は姉さんをだますことなどあえてしません;(《元曲・魯齋郎・1》).⑧ ㊀ '大疕'[大きな吹き出物]と音通で、同上の意にかけて用いる.〈今日也～,明日也～,出了一包儿脓〉今日も'大姐'、明日も'大姐'、うみが出た;(《元曲・救風塵・1》).

[大姐儿] dàjiěr 名 未婚の女中.若い下女;花柳界で未婚の女中.

[大姐仔] dàjiězǐ 名 ㊄ 幼い娘;図.

[大解] dàjiě 動 大便をする.〈我出去一会儿,～去〉ちょっと出てきます、大きい方をしに.名 大便.

[大芥] dàjiè 名 植 タカナ;一年生あるいは二年生の草本植物.やわらかい茎や葉はともに食べられる.

[大戒] dàjiè 名 宗 具足戒;僧尼の受戒の一つ.

[大衿] dàjīn ㊀='大襟(儿)'

[大襟(儿)] dàjīn(r) 名 ㊄ 服の前合わせのボタンホールのある方.上前衽の部分.中国服の前身ごろ.中国式の女性用の上着の前でかさなっている部分の外側の部分;図,図など.[～衣裳]襟元から右わきにかけてループ止め式になっている中国式衣服;図.[～衫]中国式の女性の上着でボタンは右側にある;図.

[大金发藓] dàjīnfàxiǎn 名 植 ウマスギゴケ.

〔大金鸡菊〕 dàjīnjījú〔名〕植 オオキンケイギク.

〔大金盘〕 dàjīnpán〔名〕白 太陽のたとえ.

〔大金旁ㄦ〕 dàjīnpángr〔名〕語 かねへん;漢字偏旁の一つ;'钅'.

〔大尽〕 dàjìn ＝'大建'〈原来那个三月,却是～〉もともとその3月という月は大の月だった;(《水滸·69》).

〔大妗〕 dàjìn〔名〕方 花嫁の付き添いの老婦人;回.〔～姐〕花嫁の介添えをする若い女性.

〔大妗子〕 dàjìnzi〔名〕白 妻の兄嫁.

〔大劲ㄦ〕 dàjìnr〔名〕① 大きな力.〈使～〉大きな力を出す.② 大きい態度.傲慢さ.〈我没见过那个～〉私はあんな傲慢さを見たことがない.〔形〕方 度を過ごしている;多く'了'とともに動詞の後に用い,きわめて高い程度を示す;〔東北〕.〈今天累～了〉今日はひどく疲れた.〈这孩子用功用～了〉この子はあまりに勉強しすぎた.

〔大鲸〕 dàjīng〔名〕喩 大きなクジラ;悪人のたとえ.〈胡为慕～〉どうして大きなクジラ(悪人)を慕うのか;(杜甫《自京赴奉先縣詠懷五百字》詩).

〔大惊失色〕 dà jīng shī sè〔成〕びっくり仰天して色を失う;(《漢書·霍光傳》).〈张老师听说小女儿被汽车撞了,～,急忙奔出去了〉張先生は娘さんが車にぶつかったと聞いて,驚いて青ざめ,急いでとびだして行った.〈父见子以剑架刀,就当喝退,怎么返～?〉父は子が剣で刀をうけとめたなら,しかりとばすのが当然なのに,逆に色を失うとは,どうしたことであろうか;(《西遊·83》).

〔大惊小怪〕 dà jīng xiǎo guài〔成〕ささいなことを大げさに騒ぎたてる.奇とするに足りないことを過度に驚きあやしむ.↔'见怪不怪';(《朱文公文集·答林擇之書》).〈没什么值得～的事〉とんだ空騒ぎだった.〈你倒又来～骂别人了!〉あんたはどうしてまたつまらないことで大騒ぎしてあたりちらしているんだ.〈到底怎么一回事,这么～的?〉何事だ,こんなに大騒ぎして.〈张嫂看见淑贞正在跟琴讲话,就～地打岔道〉張嫂は淑貞が琴と話し中であるのを見ると,たいしたことでもないのに大げさに驚いて口をはさんだ.〈你不念书,为何～的?〉おまえ勉強もせず,なにを大騒ぎしているのだい;(《三俠·10》).〈有什么～的!〉何をそんなにびっくり仰天するの;(《紅樓夢·44》).〈这是什么所在,如此～起来〉ここをどこと心得る,そんなにも大騒ぎしおって;(《古今·26》).〈为什么～的〉なぜ大げさに騒ぐのか;(《元曲·蝴蝶夢·1》).〈只见官人入来,便坐在凳子上,～道:…〉ふと見ると殿方が入って来て腰かけにかけると,さも一大事のように…と言った;(《清平·簡貼》).

〔大京兆〕 dàjīngzhào〔名〕首都の行政長官を指した;今の首都の市長にあたる.

〔大经隧〕 dàjīngsuì〔名〕〔中医〕人身の大経脈のこと.

〔大颈泡〕 dàjǐngpāo〔名〕方 甲状腺のはれる病気;回.

〔大净〕 dàjìng〔名〕(芝居の)性格が激しく,粗暴な人物の役.＝'花脸'

〔大静脉〕 dàjìngmài〔名〕生 大静脈.

〔大镜面〕 dàjìngmiàn〔名〕方 一種のモーゼル連発銃;銃の遊底の鋼板が鏡のようにつるつるしている.

〔大酒〕 dàjiǔ〔名〕白 盛大な宴会.〔～大肉〕〔成〕酒や肉のごちそう.大いに酒を飲み,大いに肉を食らう;さかんに酒を飲み美味な料理を食べること.大盤振る舞いすること.

〔大就〕 dàjiù〔動〕書 大成する.役人となって出世する.(科挙の試験に合格して)官吏となる.立身出世する.〈刘璞立志～,不肯改业〉劉璞は立身出世を志し,学業を放棄しようとしなかった;(《醒世·8》).

〔大舅〕 dàjiù〔名〕① 母方の長兄.② 書 父方の祖母の兄弟.

〔大舅母〕 dàjiùmǔ〔名〕母方のいちばん年長の叔母.

〔大舅子〕 dàjiùzi〔名〕妻の兄;俗語.〈哭到天明,即刻打发人去请他～王仁过来〉夜明けまで泣き明かすと,すぐに人をやって,義兄の王仁をこさせました;(《紅樓夢·114》).

〔大臼齿〕 dàjiùchǐ〔名〕生 大臼歯.

〔大局〕 dàjú〔名〕大局.大勢.〈顾全～〉大局を顧みる.〈～已定〉大勢はすでに決まった.〈人人都在对他说,世界～一天一天地在好转,…〉人々は,みな彼に世界の局面は日増しに好転していると言っている.〔明～,识大体〕〔成〕大局に明るく,全体を知っている.

〔大举〕 dàjǔ〔名〕(多く軍事行動に関し)大規模,大挙;〔副·修〕.〈～进攻〉大挙進攻する.〈～反攻〉大挙反攻する.〈敌兵又～扑来〉敵兵はまた大挙して攻め込んで来た.〈择定了吉日,～的去种痘〉吉日を選んで,大規模に種痘の接種を行う.

〔大锯匠〕 dàjùjiàng〔名〕① 粗仕事をする大工.② のこぎり専門の職人.こびき.

〔大卷纸〕 dàjuǎnzhǐ〔名〕巻き取り紙.

〔大卷子〕 dàjuànzi〔名〕白 科挙の答案の形式;殿試の際に用いる答案で,比較的厚く,赤の格子が入っている.

〔大觉〕 dàjué〔名〕① 宗 大いなる悟り.仏の悟り;仏教語.〈将非～之垂降乎?〉仏が降臨されようとしているのではないか;(《逹異記》).② 大いに悟った人.仏.

〔大角ㄦ〕 dàjuér ＝'大爵ㄦ','大脚ㄦ'〔名〕大物.大官.注 俗音では dàjiǎor とも.

〔大角色〕 dàjuésè ＝'大脚色'〔名〕① 劇の主役.② 大人物.ひとかどの人物.注 俗音では dàjiǎosè とも.

〔大军〕 dàjūn〔名〕大軍.〈百万～〉百万の大軍.〈钢铁～〉鉄鋼労働者の隊列.

〔大军机〕 dàjūnjī〔名〕(清代の)軍機大臣.

〔大君〕 dàjūn〔名〕書 ① 天子.〈～有命,以正功也〉天子が爵命を与え,戦功の大小によって公正に褒美を与える;(《周易·師》).② 長男.〈～者,吾父母之宗子〉大君は私の父母の跡継ぎ息子である;(張載《西銘》).

〔大君子兰〕 dàjūnzǐlán〔名〕植 アカバナクンシラン.

〔大钧〕 dàjūn〔名〕書 ① 天の別称,また造化.〈～无私力〉天はその力を自分のことに使わない;(陶潜《神釋》詩).② 中国古代音楽の五音階中の宮と商の音.

〔大咖啡〕 dàkāfēi〔名〕農 リベリアコーヒー.

〔大卡〕 dàkǎ〔量〕キロカロリー.大カロリー;1,000カロリー.

〔大卡车〕 dàkǎchē〔名〕トラック.大型トラック.

〔大开本〕 dàkāiběn〔名〕印 ワイド判.

〔大开东阁〕 dàkāi dōnggé〔連〕大いに天下の賢士を招く;漢の公孫弘が丞相となり,天下の賢士を集めるため東閣(賢人を招いた場所)を開いた故事から;(《王西廂·2·4》).

〔大开方便之门〕 dàkāi fāngbiàn zhī mén〔熟〕大いに方便の門を開く;すべての可能性を与える.まったく阻むことをしない.逃げ道を用意する.(人·物事に)便宜を提供する;(《五燈會元·8》).〈我们工厂全体职工愿为你们的工作～〉我々工場のすべての労働者はあなたがたの任務のために便宜を提供することを願っております.

〔大开门〕 dàkāi mén〔連〕門·戸を大きく開く.〔～驴子〕白 妓女をいう;(《姻緣·11》).〔熟〕白 詩文の内容が散漫かつあからさまで,含蓄がないさま.〈上头说了一句～的散话〉上の句であけっぴろげなしまりのない言葉を遣った;(《紅樓夢·78》).

〔大开山门〕 dàkāi shānmén〔諺〕('四方募化'と続き)寺の坊主が大きく門をあけて,四方八方からお布施を集める.転 売官の商売を始めて,あちこちから賄賂を受け取る;(《官場·5》).

〔大开眼界〕 dà kāi yǎn jiè〔成〕大いに視野を開く.〈看了万国博览会,～〉万国博覧会を見て,大いに視野が開けた.

〔大楷〕 dàkǎi〔名〕① 楷書の大きい字.＝'正楷'〔～笔〕楷書用太筆.② 表音ローマ字の大文字印刷体.

〔大砍大杀〕 dà kǎn dà shā〔成〕徹底的に破壊·退治·殺りくする.〈～地方工业〉地方工業を徹底的に破壊する.

〔大看麦娘〕 dàkànmàiniáng〔名〕植 オオスズメノテッポウ.

〔大考〕 dàkǎo〔名〕学期末試験.定期試験.学年末試験.〈不久就要～了〉まもなく期末試験だ.

〔大科〕 dàkē〔名〕① 宋代,科挙の殿試を指した.② 唐代,三品以上の官吏の着る衣服;大きな丸の形に花を刺しゅうしたもの.＝'大窠'

〔大窠〕 dàkē ＝'大科②'

〔大可〕 dàkě〔副〕白 およそ.約.〈～两三顷〉およそ2,3'顷';(《醒世·39》).

〔大可不必〕 dàkě bùbì〔熟〕まったく不必要である.まったくむだである.〈他结婚还要大摆宴席,其实～〉彼は結婚式にまだはでな宴会を開こうとしているが,実際,そこまですることはない.

〔大可纶〕 dàkělún〔名〕ダクロン;合成繊維の一種.しわになりにくくて強い.日本のテトロンと同じ種類.＝'的确良'

〔大课〕 dàkè〔名〕① 共通講義.共通課目.②(小規模な中学校などの)合併授業.〈今天李老师病了,他的甲班得跟乙班合起来上～了〉今日は李先生は病気なので,彼の甲クラスは乙クラスと合併授業をしなければならなくなった.

〔大客车〕 dàkèchē〔名〕大型バス.

〔大刻度角仪器〕 dàkèdùjiǎo yíqì〔連〕機 広角度計器.

〔大肯〕 dàkěn〔動〕白 一も二もなく喜んでする.つよく希望する.〈宋公明～招贤纳士〉宋公明は賢者を招き勇士を採用することを大いに希望する;(《水滸·49》).

〔大空〕 dàkōng〔名〕植 ウリノキ.

〔大恐〕 dàkǒng〔名〕書 大きな災い.〈国有～〉国に大きな災いがある;(《南柯》).

〔大口〕 dàkǒu〔名〕① 大口;大きなことを言うこと.〈夸～〉大口をたたく;(《古今·40》).② 大きく開いた口.〔～吃〕ぱくぱく食べる.例〈当时饿死没人理,酒肉而今～〉あのころ餓死しようとしていてもだれもかまってくれなかったが,今では酒を大いに飲み肉をぱくぱく食べている.

〔大口鲢〕 dàkǒugǎn〔名〕魚 ボウウオ.

〔大口机〕 dàkǒujī〔名〕植 ハス.

〔大口鲣〕 dàkǒujiān〔名〕魚 ボウズガレイ.

〔大口径〕 dàkǒujìng〔名〕機 大口径.〔～步枪〕大口径小銃.大口径ライフル.〔～柴油机〕〔～狄赛尔内燃机〕大口径ディーゼル.〔～火炮〕大口径砲.

〔大口瓶〕 dàkǒupíng〔名〕広口びん.

〔大口鱼〕 dàkǒuyú〔名〕魚 ① マダラ.② タラ.〈一条～〉一尾のタラ.

〔大苦〕 dàkǔ〔名〕① 植 カンゾウ.② 宗 六道·生死の苦しみ;仏教語.

〔大苦头〕 dàkǔtou〔名〕大きな苦しみ.〈吃了～〉大きな苦しみをなめた.

[大块] dàkuài〔形〕㊄ 傲慢[ごう まん]なさま；四川．〈他每次见了我们都装得多～的〉彼は我々と会うたび非常に傲慢にする．〔量〕大きな塊．広い区画を数える．〈一～肉〉大きな肉のかたまり．〈一～地〉広い畑．〔名〕㊎ 宇宙．〈吾将囊括～〉私は宇宙を袋の中につつみ込む；（李白«日出入行»詩）．

[大块(ㄦ)] dàkuài(r)〔名〕① 大きな塊．〔～浮冰〕㊍ 大流氷．パック・アイス．② 大きな範囲．〈～根据地〉広大な根拠地．〈～的文章〉長たらしい文章．〔～文章〕分量の多い一編の文章．長々とした文章．

[大块头] dàkuàitóu〔名〕㊄ ① 太っている人．体の大きい人．＝'胖子'；㊉．〈和自己一板之隔坐着的，是个高声大嗓的～〉自分と板一枚隔てて座っているのは，大声の大男である．② 顔の大きい人；㊉．

[大快朵颐] dàkuài duǒyí〔熟〕たらふく食べて，愉快なさま．

[大快活] dàkuàihuó ㊄〔形〕(性格が)楽天的でさっぱりしている；㊋．〔名〕楽天的な人．朗らかな人；㊋．

[大快人心] dà kuài rén xīn〔成〕誠に痛快である．人々に快哉[かい さい]を叫ばせる．大いに人の心を楽しくする．いい気味だ；多く悪人が罰や打撃を受けたときに用いる．〈～的事〉快事．〈这几个歹徒受到应有的惩处，真是～〉この悪いやつらが当然の処罰を受けて，まったくいい気味だった．〈政府法办凶手，真是～〉政府が法によって犯人を処罰したので，人々は気持ちがすかっとした．

[大宽转] dà kuān zhuǎn〔熟〕㊐ (道などを)大回りする．回り道をする．ぐるりと一回りする；軍事上では大迂回[う かい]を指す．〈思想故国江山之胜，欲得恣情观览，要打从水路～而回〉故国の山河の美しさに思いをめぐらし，思う存分遊覧したいと思い，水路で大回りして帰ろうと考えました；（«警世・1»）．〈～兜出大路来〉回り道をして街道に出た；（«水滸・34»）．

[大鵟] dàkuáng〔名〕㊍ オオノスリ．

[大魁] dàkuí〔名〕① (科挙の)状元；科挙の試験で殿試の試験の最優秀の合格者．〈前日黄亮润泽，非～无此光景〉先日は日光に潤いがあり，このような光景は'大魁'以外にありません；（«二拍・8»）．② 盗賊団などの大頭目．

[大葵扇] dàkuíshān〔名〕㊄ 仲人．媒人；㊋．

[大括弧] dàkuòhú ＝'大括号'〔名〕㊕ 大括弧[かっこ]；'{ }'をいう．

[大阔佬] dàkuòlǎo〔名〕大金持ち．〈你们都是～，比我腰杆硬〉きみたちはみんな大金持ちで，私よりも後ろ盾としてはしっかりしている．

[大落落] * dàlālā ＝'大拉拉'〔形〕㊐ 気にしないさま．鷹揚[おう よう]なさま．いばっているさま．＝'大落'，'大模大样'〈竟自～走进去了〉なんとずかずかと入って行った；（«姻縁・5»）．〈你这厮在山上时，～的坐在中间交椅上，由我叫大王，那里采人〉おまえは山にいた時，真ん中の'交椅'〔安楽いすの類〕に偉そうに座り，私に親分と呼ばせて，歯牙[し が]にもかけなかったではないか；（«水滸・33»）．

[大拉桌] dàlāzhuō〔名〕引き出して広くできるようになっているテーブル．

[大喇叭] dàlǎba〔名〕㊒ チューバ．＝'大号④'

[大辣椒] dàlàjiāo〔名〕㊍ ピーマン．

[大辣酥] dàlàsū〔名〕㊐ ㊖ 酒を指す；㊫．«元曲»では'打剌孙'‘打剌酥'‘打剌苏'‘答剌苏'とも書いている．〈他家卖拖蒸河稠子热烫温和～〉彼の家はふかふかした蒸しパンと温かい酒を売っている；（«水滸・24»）．

[大剌剌(的)] dàlàlà(de)㊍ dàlālā(de) ＝'大咧咧(的)'，'大喇喇(的)'〔形〕㊄ 大きく構えたさま．横柄なさま．偉そうにしている．悠然たるさま．＝'大模大样'；又㊐．〈～的派头〉横柄な態度．〈他转～的说了一句，道：…〉そこでますます高飛車に出てひとこと…と申します；（«兒女・19»）．〈新来乍到，就恁少条失教的，～对着主子坐着〉やって来たばかりなのに，あんな失礼に大威張りで，御主人の前に座っている；（«金瓶梅・40»）．〈见我还是～〉おれを見てもまだ横柄な態度をとっている；（«水滸・9»）．〈正在这里埋伏，却见你～地从冈子上走将下来〉ここで待ちぶせしていたら，あなたは山から悠然とおりてきた；（«水滸・23»）．

[大来] dàlái〔副〕㊐ まったく．＝'倒大来'，'多大小'，'多大来'〈～没寻思，所为没些ㄦ斟酌，…〉まったくものを考えもせず，することに少しの配慮もなく，…；（«董西廂・1»）．

[大来力] dàláilì〔名〕㊐ 頭がよく仕事がよくできる人．〈费二，三百两，请一个～的去〉2，3百'两'を使って，仕事のできる人を雇いに行く；（醒世・84»）．

[大来头] dàláitou〔名〕㊐ ① 大者[おお もの]．お偉方がよこした者．② 上客．

[大赉] dàlài〔名〕㊎ 大きな褒賞．〈周有～，善人是富〉周には大きな褒賞があり，善人は裕福だった；（«論語・堯曰»）．

[大懒使小懒] dàlǎn shǐ xiǎolǎn〔熟〕大の怠けものがちょっと怠けるものを使う；事をするのをいやがりお互いに押しつけ合う．

[大郎] dàláng〔名〕㊐ ① 第二人称の尊称；年輩の男性に対し．② 夫．主人．(第三者から)ご主人．③ 若い男性の尊称；若だんな．＝'大少爷'〈特地使小校进些薄礼，酬谢～不杀之恩〉特に兵士を使いにたてて，わずかばかりですが，若だんなの救命の御恩のお礼として持たせておいたのです；（«水滸・2»）．④ 長男．一番上の息子．一番上の兄弟．〈排行～〉兄弟順では一番上；（«金瓶梅・1»）．

[大郎君] dàlángjūn ㊐＝'大郎③'

[大廊小庙] dà láng xiǎo miào ＝'大廊大庙'〔連〕㊐ あちこちの寺廟[じびょう]の縁日を指す．〈我这么城里城外，～的逛，…〉私も城内城外のいろんな縁日に出かけたけれど，…；（«紅樓夢・27»）．

[大浪] dàlàng〔名〕① 大波．㊙ 大試練．② ㊍ 波浪．〔～警报〕波浪警報．〔～消息〕波浪注意報．

[大牢] dàláo〔名〕① 監獄．牢屋[ろう や]；俗語．〈坐了～〉監獄に入った．② ㊎ 神に献ずるウシ・ヒツジ・ブタのいけにえ．㊙ 豪華な食事．

[大老] dàlǎo〔名〕① 地位が高い老人．老高官．徳があって人に尊敬される老人．大人物．〈居然到了那日，～绅衿也到得两位〉はたしてその日になると，官界で名の通った名士が二人こられた；（«官場・33»）．〈当道～〉要路の大官；（«兒女・2»）．〈这些～们不肯厮放，那得脱身！〉こうしたお偉方は，どうして放してくれましょう，逃れられないのです；（«姻縁・4»）．〈二老者天下之～也〉二人の老人は天下の大老である；（«孟子・離婁上»）．② ㊄ 地主．資本家．金持ちの家；㊉．③ ㊄ 兄さん；㊉．

[大老粗] dàlǎocū〔名〕① 粗野なやつ．田舎者；謙遜[けん そん]にも用いる．〈根本咱们是个～，…〉もともと我々は学のない者で，….② たくましい人；おもに労働者や農民をいう．

[大老爹] dàlǎodiē〔名〕㊐ いちばん上の伯父；家族のうち最も目上の男の人に対してもいう．

[大老官] dàlǎoguān〔名〕① ㊄＝'大老②'；㊉．② ㊐＝'大老①'〈是一个行奸卖俏的小伙子，使钱撒漫的～〉姦通[かん つう]をして，したり顔をする若者，金離れのよいあっぱれな人物；（«石點頭・4»）．

[大老倌] dàlǎoguān〔名〕㊄ 有名な芸人；㊋．

[大老虎] dàlǎohǔ〔名〕① 親のトラ．② 汚職の大物．

[大老马] dàlǎomǎ ㊄＝'大老婆'；㊉．

[大老母] dàlǎomǔ〔名〕㊄ 正妻．＝'大老婆'；㊉，又㊐．

[大老婆] dàlǎopo〔名〕㊐ 正妻；'小老婆'に対し．

[大老爷] dàlǎoye〔名〕① 大だんなさま．② 大官に対する尊称．

[大老爷ㄦ们] dàlǎoyérmen〔名〕成年男子を指す；俗語．

[大老远] dàlǎoyuǎn〔形〕とてもとても遠い．〈你～地来了，多住几天吧！〉あなたは遠路はるばるおいでになったのだから，少しゆっくりしていきなさいよ．

[大佬] dàlǎo〔名〕㊄ ① 兄さん．＝'哥哥'；㊋．② 同年輩の男性に対する敬称；㊋．

[大佬倌] dàlǎoguān〔名〕㊄ 見えっぱり；江南．

[大佬佬] dàlǎolǎo〔形〕㊄ 横柄なさま．＝'大模厮样(ㄦ)①'

[大乐] dàlè〔動〕㊐ 大いに喜ぶ．〈听了这话～〉これを聞いて大いに喜んでいる；（«兒女・38»）．

[大擂] dàléi〔名〕㊐ 棒術の流儀の一つ；山東に広まったので'山东大擂'ともいう．〈林冲拿着棒，使出山东～，打将人来〉林冲は棒を持って，'山东大擂'の手を使って打ち込んだ；（«水滸・9»）．

[大雷大闪] dà léi dà shǎn〔成〕大きな雷が鳴り響き，ものすごい稲妻がぴかぴかと光るさま．

[大类] dàlèi〔名〕① 上位分類．② 広い分類．大別．〔～商品〕大別商品．〔～物质〕大別物資．

[大棱块] dàléngkuài〔名〕㊌ 大角柱．

[大冷杉] dàlěngshān〔名〕㊍ アメリカオオモミ．ノーブルモミ．

[大冷天] dàlěngtiān〔名〕ひどく寒い日；嫌悪・驚きの語感．〈偏偏赶上了这么～！〉あいにくこんな寒い日に出あった．

[大离话] dàlíhuà〔名〕① 事実から遠い話．でたらめ．ほら．たいへんな空言．② ㊐ 人情・道理にかなっていない話．

[大礼] dàlǐ〔名〕① 正式の礼．最も厳格な礼儀．盛大で厳粛な礼節と儀式．〈我哪能承当您的～呀！〉私がどうしてあなたの正式の礼を受けられましょうか．〈二姐忙行了～，展拜起来〉(尤)二姐は急いで正式の礼を行い，叩頭[こう とう]しました；（«紅樓夢・69»）．〈不必～〉固苦しくしなくてよい；（«二拍・3»）．〔～套话〕㊐ 旧時，礼儀にかなう決まり文句．㊞〈二人口内答应，也说些～〉二人の方も承知しましたなどと，決まり文句を述べます；（«紅樓夢・69»）．② ㊐ 一生のうちで最もたいせつな儀式である冠婚葬祭をいう；多く婚礼を指す．〈薛宝钗出闺成～〉薛宝釵は閨房[けい ぼう]を出でて婚礼をなす；（«紅樓夢・97»）．〈一向迁延，不曾行得～〉ずっと延び延びになっており，婚礼も挙げずにいた；（«古今・2»）．③ ㊐ 神に供えるウシ・ヒツジなどのいけにえ．

[大礼拜] dàlǐbài〔名〕隔週日曜日に休業する制度で，休みにあたる日曜日をいう．

[大礼服] dàlǐfú〔名〕大礼服．

[大礼帽] dàlǐmào〔名〕シルクハット．

[大礼堂] dàlǐtáng〔名〕大講堂．

[大理] dàlǐ〔名〕㊎ 古代，刑罰をつかさどった官；'大理卿'のこと．〈宋时，向～的衙内向士肃出外拜客〉宋の時代，向'大理'の令息の向士肅が外出して人を訪問した；（«二拍・14»）．

[大理花] dàlǐhuā〔名〕㊍ ダリア．＝'西番莲'

[大理石] dàlǐshí〔名〕大理石．マーブル．

[大理寺] dàlǐsì〔名〕刑罰をつかさどった官署名；隋代に創設され，その長官は'大理寺卿'といった．

［大理院］dàlǐyuàn［名］清末および辛亥革命以後、北洋政府の時代にかけての最高司法機関．

［大厉］dàlì［名］⑩①ひどく悪いこと．②悪い幽霊．

［大吏］dàlì［名］高級官吏．高官．大官；多くは地方の省級長官．

［大荔］dàlì［名］⑩レイシ．＝'荔枝'

［大力］dàlì［名］強力．極力．大大的(に)．力いっぱい．ご尽力：多く副・修．〈～落实〉大いにその徹底をはかる．〈给予～帮助〉力いっぱいの援助を与える．〈～推行政策〉強力に政策を推し進める．〈～发展核武器〉核兵器を盛んに開発する．〈～纠正不正之风〉不正の風潮を極力正す．〈～开展卫生运动〉極力衛生運動を展開する．〈～承贵方～协助得以完成合同，实为感谢〉絶大なるご協力を賜り、お陰で契約を完遂できたこと、感謝に堪えません．〈～破除重男轻女，多子多福的封建习俗〉男尊女卑とか、子だくさんは幸福だとかいうような封建的弊風を大いに打破する．〈全仗～照应照应〉万事よろしくお願いします；（«海上花・1»）．［～发球］㊕ドライブ・サーブ；バレーボール．［～扣球］㊕スマッシング．［～扣杀］㊕ハード・ストローク；テニス、卓球．

［大力话］dàlìhuà ㊮＝'大离话①'；〔北京〕．〈有本事不说～〉腕があれば、ほらは吹かない．

［大力士］dàlìshì［名］①大力士．大の力もち．力士．②ギリシャ神話のヘラクレスを指す；怪力で名高い．③ハーキュリーズ；米国の輸送機名．④競技者．

［大力子］dàlìzǐ［名］⑩ゴボウ．

［大立柜］dàlìguì［名］(一般に1 m 70cm以上の)洋服ダンス；扉が二つないし三つある．

［大丽花］dàlìhuā［名］⑩ダリア．トケイソウ．＝'地瓜花'、'西番莲'、'天竺牡丹'

［大丽菊］dàlìjú ＝'大丽花'

［大粒瞬］dàlìyě［名］㊮大人物；ひやかしの語気；〔匹〕．

［大里］dàli［名］(介詞'往'の後におき)大きい(方)．大きいところ．〈往～说〉大きく言う．［～不见小里见］〔諺〕大きいところを見ないで、小さいところばかり見る．■'里'は軽声のため le ともなり、'往大了'とも書かれる．

［大帘］dàlián［名］車の客席の前の幕；外部から見えないよう、あるいは風雨を避けるためにつける．

［大镰刀］dàliándāo［名］長柄のかま．

［大联合］dàliánhé［名］大連合；〔旧〕．文革が奪権闘争に入った1967年1月、文革最高指揮部から出された命令・呼びかけ．

［大廉价］dàliánjià［名］大安売り．

［大廉卖］dàliánmài［名］①ダンピング．②バーゲンセール．

［大殓］dàliàn ＝'大敛'［動］納棺をする．正式に遺体を納棺する．＝'入殓'〈好！好！好！央活儿就～了！〉結構、結構、生きたままで納棺か；（«西遊・25»）．［名］納棺後、棺のふたをする儀式．死者を棺におさめる儀式．〈～的时候到了，就在第二天上午十点钟〉納棺の時が来た、翌日の午前10時だ．

［大梁］dàliáng［名］①⑩＝'脊檩'②重要な支柱的働きをする仕事のたとえ．〈挑～〉同上を担う；もと芝居で主役を演じることをいった．③(Dàliáng)河南省開封の古名．

［大两］dàliǎng［量］10分の1'斤'．

［大量］dàliàng［名］①大量．多量．大きな額；又副・修．〈～购买〉大量に買う．〈～生产〉大量に生産する．〈～推销〉多量に販売する．〈促成今后～的交易〉今後の大量取り引きを促進する．〈～地向国外借债〉多額に国外から金を借りる．〈作了～发掘调查〉多くの発掘調査をした．〈应该将刊物～推销〉出版物を大量に売り広めるべきである．［～程］㊔ワイド・レンジ．［～杀伤武器］㊕大量殺傷兵器．［～生产］㊔大量生産．量産．マス・プロダクション．［～能力］量産能力．［～售销］㊔マス・セーリング．［～数据］㊕マス・データ．［～宣传］マスコミ．［～元素］㊕多量要素．②㊮大酒飲み．大量の酒．〈只要遇着一个～，…〉もし酒豪に出会えば、…；（«兒女・14»）．〈我们家因没有这～的，…〉うちにはこんなにたくさん飲める者はおりませんので、…；（«紅樓夢・41»）．③㊮大きな度量．太っ腹．〈可成好言抚慰，全无怒意，合堂称其～〉可成はやさしい言葉で慰め、怒りは全く見せなかったので、皆はその大きい度量を称賛した；（«警世・31»）．［形］度量が大きい．包容力がある．心が広い．寛容である．〈你便这么～，我可不行！〉あなたはこんなに心が広いけど、私はだめです；（«二十年・24»）．

［大亮］dàliàng［名］夜がすっかり明ける．空がすっかり明るくなる．たいへん明るい．〈老爷儿照得屋里～的〉お日さまが部屋にぱっとさし込んでいる．〈到那里时，天已～〉そこに着いたら、夜はすっかり明けていた．〈虽然天还没有～，看不清人的面孔，但我知道，这是耿志〉空がまだ明るくならず、人の顔がはっきり見えなかったが、しかし私はわかった、これは耿志だと．

［大亮盘儿］dàliàngpánr ㊮［名］出棺の時、覆いをかけないひつぎ；〔北京〕．［動］布団を掛けないで寝る；〔北京〕．〈盖上点儿，别～！〉ちょっと布団を掛けなさい、掛けないで寝てはいけません．

［大僚］dàliáo［名］㊮高級官僚．〈位居～〉高級官僚の地位にある．

［大了］dàliǎo［名］㊮妓院のやりてばば．

［大了儿］dàliǎor［名］㊮傍観者．実際を知らない人；〔天津〕．

［大蓼］dàliǎo［名］⑩オオケタデ．イヌタデ．

［大料］dàliào［名］㊮ハッカク．ハッカクウイキョウ；調味料の一種．調理用の香料；〔四川〕．［副］㊮たぶん．おそらく．〈姐姐既这等说，～今日这亲事妹子在姐姐跟前断说不进去，…〉お姉さまがこうおっしゃる以上、おそらく今日のこの縁組みは、私がここで勧めることなど、できようはずもありません、…；（«兒女・26»）．

［大料子］dàliàozi［名］金丹などの毒物を作る原料．

［大咧咧(的)］dàliēliē(de) ㊮＝'大大咧咧(的)'；〔東北〕．〈别这么～的甩手一走！〉こんなにかって気ままに出て行ってはいけないよ．

［大猎］dàliè［名］大猟．〈真是比～回来时还有趣〉まことに大猟で帰って来るときよりも愉快であった；（«魯・故・奔»）．

［大林姬鼠］dàlín jīshǔ［連］動アカネズミ．

［大蔺］dàlìn［名］⑩フトイ．

［大龄］dàlíng［名］①適齢期を過ぎた年齢．［～男女］［～青年］年齢28から35までの間の適齢期を過ぎた縁遠い若者．＝'大男大女'②高学年の児童の年齢を指す．〈～儿童塑料鞋何其难买？〉高学年の児童のビニル靴はどうしてなかなか手に入らないのか．

［大铃铛眼］dàlíngdangyǎn［名］ぎょろ目．

［大凌风草］dàlíngfēngcǎo［名］⑩コバンソウ．

［大灵猫］dàlíngmāo［名］動ジャコウネコ科の小動物．インドオオジャコウネコ．

［大陵五］dàlíngwǔ［名］㊝アルゴール；ペルセウス座の2等星．有名な食変光星．

［大令］dàlìng［名］①昔の県令の敬称．②中書令の別名．③㊮'令'の字を書いた青い旗；王命であることを表す．〈抚台大人今天要请～杀人〉巡撫閣下が今日'大令'の御旗をおし立てて処刑を行う；（«官場・56»）．

［大令郎］dàlìngláng［名］ご長男．

［大流］dàliú［名］激しい水の流れ．〈把砂袋投掷到～里去〉砂袋を激しい流れの中に投げ込んだ．

［大流行］dàliúxíng［名］大流行．［～病］広範囲にわたる伝染性の疾病；一国家から数か国、ひどいときには全世界に広がるもの．

［大琉璃草］dàliúlicǎo［名］⑩オオルリソウ．

［大鹨］dàliù［名］鳥ヒバリ．

［大溜］dàliù［名］流れの速い河心の水流．［随～］流れに追随する．

［大溜儿］dàliùr［名］㊮大部分．大多数；〔東北〕．〈～的人群向着席棚那里集中〉大部分の人々はアンペラ小屋に集まってくる．

［大六壬］dàliùrén［名］占いの一種；五行(水・火・木・金・土)では水を第一とする．壬は水に属する．六十甲子のうち、壬は六つある，そこで六壬という．天上の十二辰の分野と地上の十二方位とを組み合わせて、吉凶を占う．〈除非用～才断得准〉大六壬を用いなければ確かな判断を下せません；（«紅樓夢・102»）．

［大拢］dàlǒng［名］織機のおさ．

［大偻］dàlóu［名］㊥佝僂のことをいう．

［大楼］dàlóu［名］ビルディング．［～房子］㊮高層住宅；㊗．［百货～］百貨店．デパート．

［大漏子］dàlòuzi［名］大きな手落ち．大問題．大きな間違い．〈如果是挪了井位，那可是个～〉もし油井の場所を移せば、それは大きな間違いになるかもしれない．

［大露为难］dàlòu wéinán［連］大いに困った表情を見せる；（«兒女・21»）．

［大陆］dàlù［名］大陸．［～边缘］地大陸縁辺．［～冰川］地大陸氷河；大陸あるいは高原地区を覆う．約2万5千年～3万年前、この氷河が北アメリカ大陸全体、ヨーロッパ西北部とアジア大陸の一部分を覆ったことがある．［～沉积］地大陸堆積物．［～岛］大陸島．［～地台］地大陸台地．［～度］㊝大陸度．内陸度．［～国］大陸に建国された国家．↔'岛国'［～架］地大陸棚．［～边缘］㊝大陸棚外縁．［～礁层］地大陸棚．［～阶地］地河岸・湖岸・海岸などの段丘．［～棚］地大陸棚；水深200 m 以内の海床；傾斜度が緩やかで、大陸の自然の延長．＝'大陆架'、'大陆礁层'［～漂移说］地大陸移動説．［～坡］地大陸斜面．大陸の傾斜．［～气候］内陸気候．［～气团］大陸の気団．［～气旋］大陸低気圧．［～斜压］㊝大陸斜圧．［～性］大陸性．［～气候］大陸性気候．

［大戮］dàlù［名］㊮死刑を指す．

［大路］dàlù［名］①大通り．街道．本道．〈顺着～往前走〉大通りに沿って前方に進む．〈山东～〉山東街道；（«兒女・5»）．［～口］通りが四方にのびている所．例〈正阳门是～，往来的车多极了〉正陽門は道が四方に通じている所で行き交う車がとても多い．［～上打草鞋］〔歇〕大通りでわらじを作る．㊟1)('有人说长，有人说短'〔長いという人もいれば、短いという人もいる〕と続き)あれこれとあげつらう．2)('现做现卖'〔作るそばから売れて行く〕と続き)うまい商売である．［～生在嘴边］〔諺〕口を開いて道を聞けば迷うはずはない；（«蕩寇志・80»）．②㊮天子が天を祭るときに乗る車．＝'大辂'③㊮大きな筋・しわ．〈七尺以上身材，面皮有麻，鼻子上一条～〉7'尺'以上の体つきに、顔には痘痕があり、鼻に1本の大きなしわがある；（«水滸・54»）．［形］質が平凡で、販路の広い、よく売れる(品物)；〔方〕．［～菜］一般に広く出まわる安値の野菜、または料理．例〈黄瓜是夏季的～〉キュウリは夏の売れ筋の野菜だ．

D

[～货]☞ 别项.
[大路活] dàlùhuó [名] 方 手抜きのある細工物.
[大路货] dàlùhuò [名] ① 売れゆきのよい中等品. 売りやすい品物. 大衆受けする商品;頭脳労働の所産のもの、例えば文学作品・絵画なども指す. 〈净凭随行市卖～, 不用打算赚钱!〉ただ相場どおりに売りやすい品物を売るだけでは, 金もうけをしようったってだめだ. 〈他写的小说是～, 并没有花露水〉彼の書く小説は大衆うけしているが, 別に人を魅了するものはない. ② 日常必需品.
[大辂] dàlù [名] 書 ① 天子が天を祭る時に乗る車. ② 大きな車. [～椎轮] (-zhuī lún) 成 事業の草創のたとえ. また, 事物の進展をもいう; '椎轮'は車輻のない原始的な車輪; (《文選・序》).
[大碌木] dàlùmù [名] 方 ばさっとしてのろまで機転の利かない人.
[大辘木] dàlùmù [名] 方 鈍な人. 気の利かない人. 頭の回転の悪い人; 回.
[大辘藕] dàlù'ǒu [名] 方 ① アヘンのきせる; 回. ② 金遣いの荒い人; 回.
[大辘竹] dàlùzhú [名] 方 水ぎせる; 回.
[大褛] dàlǚ [名] 方 オーバー; 回.
[大绿] dàlǜ [名] 植 クロツバラ.
[大绿雀鹎] dàlǜquèbēi [名] 鳥 キバラコノハドリ.
[大绿蛙] dàlǜwā [名] 動 オオミドリガエル.
[大乱] dàluàn [名] 大乱. 〈～就即将临头了〉大乱がすぐ身にふりかかろうとしている. [～归乡, 小乱归城] 諺 大きな戦乱なら生まれ故郷に帰ってしまうが, 小さな戦乱なら近くの都会へ避難する. 動 大いに乱れる. 〈～一阵〉ひとしきり乱れる.
[大略] dàlüè [名] ① だいたい. あらまし. 大略; 多く 副・補. 〈～懂得一些〉だいたいわかる. 〈～地说一下〉おおまかに言う. 〈～估计〉おおまかに見積もる. 〈革命的性质～相同〉革命の性格はだいたい似たようなものだ. 〈党民把事情的原委～地叙述了一番〉党民は事のいきさつを大まかにひととおり話した. [～雄才] 成 大きな策略、偉大な才能. ② 書 大いなる計略. 大きな計画. 〈～驾群才〉大きな計画は多くの才士を使いこなした; (李白《古風》詩).
[大伦] dàlún [名] 書 ① 大きな道理. 大きな原則. ② 父子・夫婦・君臣・長幼・朋友などの人倫を指す. たいせつな倫理道徳. 〈男婚女嫁, 人之～〉男女の婚姻は人の大事な道である; (《警世・6》).
[大仑丁] dàlúndīng [名] 薬 訳 ジランチン. ジフェニルヒダントイン; 英語 dilantin.
[大罗伞] dàluósǎn [名] 植 マンリョウ.
[大罗神仙] dàluó shénxiān [連] 最高の上天の神仙; 道教では最高の天を'大罗天'という.
[大罗天] dàluótiān [名] 書 仙境. 別世界. 想像上の天界・仙界. 〈香风引到～, 月地云阶拜洞山〉かぐわしい風に引きつられて, この天上界にやって来た, 月世界の雲のきざはしにて神仙にあいさつする; (《周秦》).
[大萝卜] dàluóbo [名] ① 大きなダイコン; 聖護院や桜島ダイコンのように丸いものを指す. ② 生長したダイコン. 大きくなったダイコン. [～不用尿浇] [～还用尿浇] 諺 大きくなったダイコンにまだ小便をかけることはない; ('浇'は'教'と同音のところから)他人にいろいろ言われる必要はない. 教えてもらわなくて結構である. 余計な世話を焼く. 例〈是了, 知道了. ～〉ああ, わかりましたよ, 大きくなったダイコンにまた肥やしをかけるってもんだ; (《紅樓夢・101》).
[大锣大鼓] dà luó dà gǔ 成 鳴り物入りではやしたてるさま. はでに大がかりにするさま. 〈他必须～地干一下〉彼は大々的にやらなければならない.
[大锣锅子] dàluóguōzi [名] 背中がひどく曲がっていること.
[大螺栓] dàluóshuān [名] 機 キング・ロッド.
[大落] dàluo [形] 方 おうようである. 屈託がない. おっとりしている. 気前がいい. 〈做得几时官, 交多少东西与我? 却来得这等～〉役人になってからしばらくの間に, 私にどれだけの物をくれたの, なのにこんなに気が大きくなって; (《今古・16》).
[大妈] dàmā [名] ① = '伯母' ② 年上の老年に近い婦人を丁寧に呼ぶ言葉. 年長の女性に対する尊称. ③ 方 正妻を指す; 四川. [～生的] 正妻の子ども. 喩 地位が高いことをいう. 例〈你们都是～, 该享福!〉あなた方は地位が高いのですから, 幸せに恵まれて当然です.
[大妈妈] dàmāma [名] 旧 妾腹の子が正妻を指して言う語.
[大麻] dàmá [名] 植 ① アサ. ヘンプ. = '线麻' [～布] アサ布. [～纺纱] 機 アマ紡績. [～纱] [～线] 紡 アサ糸. [～绳] アマ糸. ② タイマ(大麻). [～精] マリファナ.
[大麻风] dàmáfēng = '麻风'
[大麻疯] dàmáfēng [名] 俗 はしか.
[大麻哈鱼] dàmáhǎyú = '大马哈鱼' [名] 魚 サケ. [大鳞～] マスノスケ. キングサーモン. [红～] ベニザケ. [马苏～] サクラマス. [银～] ギンマス. ヒメマス.
[大麻黄] dàmáhuáng [名] 植 タケの一種.
[大麻季] dàmájì [名] 方 クマゼミ. = '麻季鸟儿'; 北京.
[大麻雀] dàmáquè [名] 鳥 イワヒバリ.
[大麻鸭] dàmáyā [名] 鳥 雌のコガモ.
[大麻蝇] dàmáyíng [名] 虫 シマバエ; 頭は赤褐色. 体は大きく, 秋に食物などに卵を産む.
[大麻竹] dàmázhú [名] 植 タケ類のうち最大のタケ; マライ地方に産する.
[大麻子] dàmázǐ [名] ① アサの種子. [～油] 麻実油. ② 方 ヒマの種子. ☞ 次项
[大麻子] dàmázi [名] 方 疱痕の多い人; 東北. ☞ 前项
[大马勃] dàmǎbó [名] 植 ノウタケの類. = '大秃马勃'
[大马金刀(儿)] dàma jīndao(r) [熟] 方 ① 豪壮なさま. 大きく構えること. いけずうずうしくするさま. 眼中人なしのさま. おうような態度で平然としたさま. 横柄なさま. 悠然たるさま. 威張って偉そうに構えるさま. = '大模厮样(儿)' ①'; 北京, 又音. 〈～的坐在了上岗儿〉横柄に上座に座った. 〈有事要慢慢商量, 不能这样～地出口伤人〉言いたいことがあるのなら, ゆっくり話し合いなさい, このように大上段に構えて人を傷つけることを言ってはいけない. 〈公子长了这么大, 大约除了受父母的教训, 还没受过这等～儿的排揎呢〉若だんなさまはこれまで両親にさとされること以外に, こんなずけずけと言われたことはなかった; (《兒女・5》). ② 勢いのすさまじいさま. 獅子奮迅のさま; 河南. 〈当个青年人还是要～地干点体力活〉青年たるものはやっぱり力いっぱい体を使う仕事をしなければならない.
[大马金枪] dàmǎ jīnqiāng [熟] 方 意気揚々としている形容.
[大马蓼] dàmǎliǎo [名] 植 サナエタデ.
[大马路] dàmǎlù [名] 大通り. アベニュー.
[大马趴] dàmǎpā [名] 方 よろけてばったりと倒れること. よつんばいに倒れること; 北京. 〈摔个～〉よろけてばったりと倒れる. よつんばいに倒れる. 〈摔了个～〉つまずいて前に倒れてしまった.
[大马牙] dàmǎyá [名] 植 ウマノハ; トウモロコシの一種; 俗語.
[大马眼] dàmayǎn [名] 方 視力が劣っている目.
[大马扬扬] dàmǎyángyáng [形] 方 公明正大である. 包み隠すところがない; 江西. 〈藏着做什么, 拿出来, 我们一个捉一只, ～的〉なぜ隠しているんだ, 出しなさい, みんなひとりで一つ取ろう, 公明正大にな.
[大骂特骂] dà mà tè mà [成] 悪態をつく. 口をきわめてののしる.
[大买卖] dàmǎimai [名] 量が多く, 売上高が高い商売. 大取引.
[大卖] dàmài [動] 方 うぬぼれる; 回.
[大麦] dàmài [名] 植 オオムギ. [～黄, 白露心] 諺 長江の流域では, オオムギが黄色に熟れるのは白露を中心とした前後である; このころは魚の病気がよく起きるころで, その防止が肝要とされている. [～米] 植 オオムギ. [～粥] 食 オオムギのかゆ. [～穗儿] ヒツジの毛が長く, 白色で細く軽いもの; '二麦穗儿' '三麦穗儿' '四麦穗儿' となるにつれて, 毛の長さが短くなる. [～条纹病] 農 オオムギの斑葉病. [～种到年, 只愁没有田] 諺 オオムギは土地さえあればいつ播いてもよい.
[大麦哲伦云] dàmàizhélúnyún [名] 天 大マゼラン雲. 大マジュラン雲.
[大鳗] dàmán = '花鳗'
[大馒头堵(了)嘴] dà mántou dǔ(le) zuǐ [歇] 大きな'馒头'で口をふさぐ. 喩 ('有口难言' [口はあるが自由に言えない]と続き) 1) 話しても相手に通じないため, あるいは情にまけ, もう話すすべがなくなったこと. 口ではもうお手あげ. 2) 恩義にからまれると自由に口が利けなくなる. 札束でほっぺたをたたかれる.
[大曼多林] dàmànduōlín [名] 音 マンドリン.
[大满贯] dàmǎnguàn [名] 大団円. たいした結末. 上々の首尾. 〈那把我准是个～〉そうなったら私が上々の首尾となるのは請け合いだ.
[大忙] dàmáng [形] 大忙しである. とても忙しい. 〈当前正是春耕～时节〉今ちょうど春の農作業で大わらわの時期です. [～人] 大忙しの人. 例〈你这个～, 今儿怎么有空在家里呀?〉大忙しのあんたがどうして今日ひまがあって家にいるのか. 動 大いに忙しくする. 〈你最近～一些什么事情?〉きみはこのところ何の用事でそんなに忙しくしているのですか. [名] 農繁期. [～季节] 同上.
[大盲蛇] dàmángshé [名] 動 ディアードメクラヘビ.
[大猫] dàmāo [名] 方 トラ. = '老虎'; 四.
[大猫熊] dàmāoxióng [名] 動 大パンダ. ジャイアント・パンダ.
[大毛] dàmáo [名] ① (キツネやムジナなどの)長い毛の毛皮. ② 同上で作った衣服; 儿化することがある. [～衣服] 同上. 例〈～我也包好了, …〉長い毛皮のお召し物もちゃんと包んで, …; (《紅樓夢・9》). ③ '块' 「お金の単位; '毛'の一つ上の単位'圆'をいう」に対するふざけた表現.
[大毛鸡] dàmáojī [名] 動 '毛鸡酒'の材料にするニワトリの一種; 中国南部にすむ.
[大毛楞星] dàmáolèngxīng [名] 方 金星の俗称. = '启明星'、'太白金星'; 江西. [当～升起的时候] 金星が出てきた時.
[大毛霉] dàmáoméi [名] ① 植 クモノスカビ. ② 食 カビトウフ. 乳腐.
[大毛子] dàmáozi [名] 西洋人に対する蔑称. = '洋人'
[大帽] dàmào [名] 旧 礼帽. 正式な帽子.

〔大帽ㄦ〕 dàmàor〔名〕＝'大帽子①②'.〈被他把～一磕,…〉彼に威張られ頭ごなしにがみがみ言われて,…；（《醒世·6》）.

〔大帽子〕 dàmàozi〔名〕① 大上段に構えること．高圧的な態度．高飛車．　拿～压服大众〉高圧的な態度で大衆を抑えつける．〔～底下开小差〕〔諺〕あやまちを問題にして反省を求める場合、原則を大上段に構えるだけで、実際のあやまちに対しては表面上取りあげるだけで、深刻な反省を求めない．原則を大上段に構えていながら、いいかげんにすます．② 権勢ある人の力をかりて人を抑えること．大人物の権勢．〈给他戴～〉（権勢をかさにきて）彼を抑えつける．〈他有～,你还拿他怎么样？〉彼には権勢のある大人物がついているのに、きみは彼をどうしようというのか．③ 礼帽．④〔方〕身分の高い官吏．＝'大脑壳'；〔四川〕．〈委实揭参过不少～,…〉多くの高位官吏を容赦なく暴き,…．〈～写信的人〉上の偉い人の紹介状がある人；（《官場·56》）．〈只要有～八行书,就可当得〉高官のお墨付きがありさえすれば、すぐになれるものである；（《官場·12》）.

〔大冒大咧〕 dàmàodàlie〔形〕〔方〕大ざっぱなさま．＝'大大咧咧'；〔四川〕.

〔大媒〕 dàméi〔名〕仲人．なこうど；月下氷人．＝'媒人'〔～太太〕〔方〕同上；〔旧〕.

〔大妹妹〕 dàmèimei〔名〕① 年齢が同じくらいの女性で年上の者が相手を親しんで呼ぶ言葉．② 若い女性に呼びかけるときの言葉．③＝'大妹子①'

〔大妹子〕 dàmèizi〔名〕① 上の妹．②＝'大妹妹②'

〔大门(ㄦ)〕 dàmén(r)〔名〕大門．表門．正門．〈独院的小小的黑漆～常常掩着〉はなれの小さな黒塗りの正門はいつも閉ざされていた．〈阿满持烛前行,开了～,并无人迹〉阿満が燭台を持って先に立ち、表門をあけてみましたが、人影はありませんでした；（《清平·陰鷺》）．〔～不出,二门不迈〕〔熟〕正門から出ず、二の門をまたがない；めったに外出しない箱入り娘を形容するのによく用いられる．女の子が外部の人と接触することがないことをいう；（《元曲·金錢記·3》）.

〔大门户〕 dàménhù〔名〕〔旧〕裕福で勢力のある家柄．大家．〈这门亲原是老亲,且又和我们是同在户部挂名行商,也是数一数二的～〉その親戚はもともと古くからの親戚で、しかも私たちと同じく戸部御用達の商家で、有数の大家でもあります；（《紅樓夢·79》）.

〔大门口(ㄦ)〕 dàménkǒu(r)〔名〕① 玄関．② 正門の入り口．

〔大门头ㄦ〕 dàméntóur〔名〕①〔方〕大邸宅の門．裕福な家；常に'府门头'と続く；〔北京〕．②〔旧〕大門大戸．官僚貴族の家；人の数も多いことを指す．〈这样～,除了奶奶这样心计ㄦ当家罢了〉このような大きなお屋敷では、奥様のそうした才覚で家事をとりしきられてこそ、もっておりますようなもの；（《紅樓夢·83》）.

〔大懵〕 dàméng〔形〕〔方〕ぼんやりしている．わけがわからない；〔旧〕.

〔大梦〕 dàmèng〔名〕〔書〕大きな夢．長い夢．〈处世若～〉この世に存在するということは大きな夢のようなものである；（李白《春日醉起言志》詩）.

〔大梦初醒〕 dà mèng chū xǐng〔成〕長い夢からさめたばかりのよう．迷いから覚醒したばかりである．〈大家这才如～,…〉みんなはこれでやっと長い夢からさめたように,…；（《魯·故·出》）.

〔大猕猴〕 dàmíhóu〔名〕〔動〕マカカサル．

〔大米〕 dàmǐ〔名〕コメ；'小米'〔アワ〕に対し．〔～饭〕コメの飯．〔～粉子〕コメの粉．〔～粥〕おかゆ．

〔大棉袄〕 dàmián'ǎo〔名〕綿入れの長着．

〔大缅裆〕 dàmiǎndāng〔方〕＝'缅裆裤'；〔北京〕.

〔大面〕 dàmiàn〔名〕①〔方〕＝'大花脸' ② 上等のうどん．③〔旧〕大きな顔．〈团头～,两耳垂肩〉丸頭の大顔で、両耳は肩まである；（《西遊·28》）.

〔大面钵〕 dàmiànbō〔名〕〔方〕大きな顔；〔旧〕.

〔大面积〕 dà miànjī〔連〕広大な面積．〔～丰产〕試験的にある一地区を選び、その経験を基にした成果が地区全体に及ぶこと．〔～森林〕〔林〕粗放林．

〔大面皮ㄦ〕 dàmiànpír〔名〕うわべ．見かけ．外観．よく目にはいるところ．〈只好照管个～〉うわべの世話しかできない．（こまごましたところではなくて）よく目につくところだけを世話する；（《兒女·40》）.

〔大面ㄦ〕 dàmiànr〔名〕〔方〕（'～上'として）① よく目につくところ．表面．大衆の面前．情理上．〈～上搞得很干净〉表面はきれいにしてある．〈光扫～上,旮旯没动啊！〉目につくところだけ掃除して、すみっこはやっていないね．〈办事得让人～上过得去〉ことをやるには、うわべだけでも人に譲るようにしなければいけない．〈我看他～上的这点事还可以〉よく目につくところは彼はよくやっていると思うのだが．〈也别只顾～上,背静地方要紧〉目につくところばかりでなく、人気のないところが肝心だ．② メンツ．体面；〔東北〕．〈顾全～〉体裁を保つ．

〔大苗〕 dàmiáo〔名〕〔林〕若木．苗．

〔大妙〕 dàmiào〔形〕〔旧〕非常に巧妙である．（考えなどが）たいへんうまい．〈莫若如此如此,岂不～？〉かくかくしかじかにかぎるので、上首尾ではないですか；（《兒女·20》）.

〔大民主〕 dàmínzhǔ〔名〕大民主；広範な大衆の積極的な直接参加のもとにすべてを行うという考え方·やり方．

〔大民族主义〕 dàmínzú zhǔyì〔連〕大民族主義．ショービニズム．＝'大国沙文主义'

〔大螟〕 dàmíng〔名〕〔農〕ダイメイチョウ．

〔大名〕 dàmíng〔名〕① 名声．〔～鼎鼎〕〔成〕名声嚇々たり．名声がとても高いことの形容．名声が天下にひびいている．〔例〕〈老舍在中国文坛上是一位～的作家〉老舎は中国の文壇では押しも押されもせぬ作家である．〔例〕〈附近的人都认得这个～的老革命〉付近の人はみな、この名声盛んな老革命家を知っていた．〔例〕〈像他这样～,还怕有不晓得的〉彼のように名が天下になりひびいている人を、知らないものがいるものか；（《官場·24》）．② ご高名；相手の名に対する尊称．〈尊姓～？〉ご姓名は．〈久闻～〉ご高名はかねがね承っております．③〔旧〕就学の際、子どもにつける名前．人の正式な名前；'小名ㄦ'〔幼名〕に対して．

〔大名辞〕 dàmíngcí〔名〕〔論〕大名辞．

〔大鸣大放〕 dà míng dà fàng＝'大鸣大放大辩论'〔成〕大いに意見を出し、大いに討論し合う；これから理論を導きだし正しい観点を把握する方式；1959年に提唱された．

〔大明〕 dàmíng〔名〕①〔書〕太陽の異称．② 明朝人のその朝代の呼称．

〔大明白日〕 dàmíng báirì〔連〕真っ昼間．白昼．白日．＝'大白天'，'光天化日'

〔大明大摆〕 dà míng dà bǎi〔成〕だれの目にもはっきり見えるさま．おおっぴらなさま．〈这是机密文件,怎么～地放在桌子上？〉これは機密文書なのに、どうしておおっぴらに机の上に置いてあるのか．

〔大明其白〕 dà míng qí bái〔成〕〔方〕はっきりしている；〔四川〕．〈～地给你说,我们的关系吹了！〉はっきり言おう、ぼくたちの仲はもうこれまでだ．

〔大命〕 dàmìng〔名〕①〔書〕国の運命．②〔書〕天命．③〔書〕君命．④〔書〕寿命．⑤〔書〕命の綱．命脈．⑥〔方〕運が強いこと；〔旧〕.

〔大谬不然〕 dà miù bù rán〔成〕大きな間違い．とんでもない間違い．全くのでたらめ．＝'大错特错'；（司馬遷《報任少卿書》）．〈这种～的主张,我们坚决不同意〉こんなでたらめ極まる主張には、私たちはなんとしても賛成しない．〈人家说吃烟的人心是静的,谁知他竟其～〉人はアヘン吸飲者は心が静かだといいますが、あにはからんや彼は決してそうではございません；（《官場·35》）．〈你这句话却讲得～了〉おまえの話はまったくの大間違いというものだ；（《兒女·40》）.

〔大蘑菇头钉子〕 dàmógutóu dīngzi〔連〕頭の大きいくぎ．

〔大模厮样(ㄦ)〕 dàmósīyàng(r)＝'大模大样'〔形〕① 大きな顔をしているさま．横柄なさま．おごって鼻にもかけないさま．〈小王几乎天天迟到,还满不在乎,～地走进车间来〉小王はほとんど毎日遅刻ばかりしていても、平気の平左で、大きな顔をして職場に入ってくる．〈你～ㄦ的躺在炕上,…〉おまえはのうのうとオンドルに寝そべって,…；この例文は異本には'大模大样'とある；（《紅樓夢·20》）．〈却又～,不谨慎〉また傲慢で慎むことはしなかった；（《古今·5》）．② おうようなさま．屈託のないさま．悠然たるさま．

〔大漠〕 dàmò〔名〕〔書〕大砂漠．果てしなく広い砂漠．〈～孤烟直〉大砂漠に狼煙がまっすぐに立ちのぼる；（王維《使至塞上》詩）.

〔大茉莉〕 dàmòlì〔名〕〔植〕ソケイ．

〔大模太太〕 dàmútàitài〔形〕〔方〕おうようなさま．ゆったりとしたさま；〔四川〕．〈他～地就走进来了〉彼はおうように入ってきた．

〔大母〕 dàmǔ〔名〕〔書〕① 祖母．〈先～在世时,十分疼爱我〉亡き祖母が生きていた時には、とても私をかわいがってくれた．② 父の兄の妻．＝'伯母'

〔大姆哥〕 dàmugē＝'大拇哥'／'大拇指'；俗語．

〔大姆子〕 dàmǔzi〔名〕〔旧〕もとは父の兄の妻、おばのこと；広く老婦人に対する通称としてもよく用いられる．＝'老太婆'，'老婆婆'

〔大拇棋〕 dàmǔqí〔名〕フランスのダイヤモンドゲームの一種．チェッカー．〔～盘〕チェッカーボード．

〔大拇指〕 dàmuzhǐ＝〔方〕'大拇哥'，'大拇指头'〔名〕おやゆび；俗語．〈伸～〉親指を伸ばす；ほめるときのしぐさ．〈他的牙齿紧紧咬着～〉彼はぎゅっと親指をかんだ．〔～挠痒〕〔歇〕親指でかゆいところをかく．〔喻〕（'随上随下'〔上がったかと思うと下がる〕と続き）定見なく人の考えにひきずられるたとえ；（《元曲·灰闌記·4》）.

〔大目〕 dàmù〔名〕〔魚〕キントキダイ．

〔大幕〕 dàmù〔名〕どんちょう．

〔大木〕 dàmù〔名〕梁や柱に用いる材木．

〔大木匠〕 dàmùjiang〔名〕大工；'小木匠'〔指物師〕と区別する．

〔大木漆〕 dàmùqī〔名〕山ウルシ．野生ウルシ．

〔大拿〕 dàná〔動〕大権を掌握する．独り占めする．〔名〕①〔方〕総元締め．親分．ボス．権力者．権勢のある人；〔東北〕．〈有名的刘～〉名の通った劉親分．②〔方〕（ある方面で）権威のある人；〔東北〕．〈他是全厂的技术～〉彼は工場における技術の権威だ．③〔方〕経営責任者；〔天津〕．④〔方〕奥様；使用人が主人の正妻を呼ぶ尊称；〔旧〕．⑤〔旧〕長男の嫁．

〔大男〕 dànán〔名〕① 成人した男子．〔～妇女〕〔方〕大ぜいの男女．＝'男男女女'；〔四川〕．〔例〕〈～一向都这样叫他〉男も女もずっとこのように彼を呼んでいた．〔～小妇〕〔旧〕男や女．〔例〕〈～就如点卯的一

般,鱼贯而入〉男女らが役所の朝の点呼のように、つらなって入って行った；（《照世盃・4》）．② 長男．〔～细女〕方 息子と娘；四川．例〈你家又没得～要你回去照顾〉きみの家には手伝いに帰ってほしいという子どもはいない．③（相当の年齢の）未婚の男．〔～大女〕 1）適齢期を過ぎた男女．高年齢の未婚の男女；28歳から35歳までをいう．＝'大龄青年' 2）父母と同居している15、6歳以上の男女をいう．

〔大男小女〕 dànán xiǎonǚ ＝'大男幼女'〔熟〕白 老若男女をいう．〈～,成群拽队,都来看虎〉老若男女が群れをなして、トラを見にやって来た；（《水滸・43》）．

〔大男子主义〕 dànánzǐ zhǔyì〔連〕男の虚栄をいう．

〔大难〕 dànán〔形〕白 たいへん難しい．可能性はきわめて少ない．〈常在冥间受苦痛,～得逢出离期〉いつまでも冥土で苦しみ、この地獄を逃れる日はとても来そうにない；（《變文・目連緣起》）．☞ 次項

〔大难〕 dànàn〔名〕大きな災難．大難．〈一关微利已交恶,况复～肯相亲？〉わずかな損得がからめば仲たがいするのに、まして大難が起こればどうして仲よくしておれよう；（《古今・8》）．〔～不死,必有后禄〕〔～不死,必有厚福〕〔諺〕大難で死ななければ必ず大きな福がある；（《古今・21》）．〔～临头〕〔成〕大難がふりかかる．☞ 前項

〔大脑〕 dànǎo〔名〕生 大脳．〔～白质〕大脳髄質．〔～垂体〕脳下垂体．〔～脚〕大脳脚．〔～脚底〕脚底．〔～皮层〕大脳皮質．〔～神经节〕大脳神経節．〔～炎〕医 脳炎．＝'乙型脑炎'

〔大脑崩子〕 dànǎobēngzi〔名〕ひたいの広い人．

〔大脑袋〕 dànǎodai〔名〕方 大頭；東北．

〔大脑壳〕 dànǎoké〔名〕方 高官．有力者．＝'大帽子④'；四川．〈何以他能知道两个～的机密大事？〉どうして彼が2人の有力者の機密を知ることができるだろうか．

〔大脑门儿〕 dànǎoménr〔名〕① 非常に権勢のある人．② ＝'大脑崩子'

〔大脑头〕 dànǎotóu〔名〕植 クロツバラ．

〔大闹〕 dànào〔動〕① 大いに騒ぐ．② 大いにやる；多くの人で盛んに行う．〈～技术革新〉技術革新を大々的に行う．〈～起事〉大いに事を起こす．

〔大内〕 dànèi〔名〕宮殿．宮城．皇居；特に宮中・内裏を指すこともある．＝'内廷'〈一直进了东华门,竟入～去了〉まっすぐ東華門に進み、宮廷に入りました；（《二拍・5》）．〈这神运奉迎～〉この神運は宮中に奉迎する；（《金瓶梅・70》）．〈叫金书桓逸,引柴进去清溪～朝觐〉僉書の桓逸に、柴進を清渓の皇居へつれて行かせ拝謁させた；（《水滸・116》）．〈自～开为御道,通西苑〉禁裏より道をつくって、西苑に通じた；（《海山・下》）．

〔大内兄〕 dànèixiōng〔名〕妻の兄のうち一番の年長者．

〔大能〕 dànéng〔助動〕白 たいへんよくできる．きわめて上手である．〈道安上人～说法〉道安上人は説法がとても上手である；（《變文・廬山》）．

〔大呢〕 dàní〔名〕厚手のラシャ．

〔大鲵〕 dàní〔名〕動 オオサンショウウオ．＝方'娃娃鱼'

〔大拟啄木鸟〕 dànǐzhuómùniǎo〔名〕鳥 オオゴシキドリ．

〔大逆不道〕 dà nì bù dào〔成〕大逆無道．大罪極悪．道にそむき不法であること．極悪非道の罪を犯すこと；国家秩序を乱した反逆人に対して加える罪名．もと'大逆无道'；（《史記・高祖本紀》）．〈怕那两个～的逆贼的魂灵,此时也和王一同享受祭礼,…〉この2人の大逆無道の逆賊の霊魂もこのとき国王とともに祭礼を享受しては困ると思い、…；（《魯・故・鑄》）．〈宣言司马师～,今奉太后密诏,令尽起淮南军马,仗义讨贼,…〉司馬師の大逆不道を宣言し、いま太后の淮南の軍馬を起こして賊を討てとの秘密の詔を奉じ、…；（《三國・110》）．〈陈氏不合通同奸夫杀死亲夫,～,凌迟示众〉陳氏はふとどきにも姦夫と共謀して実夫を殺害した、大罪極悪によって、八つ裂きにして見せしめとする；（《京本・15》）．

〔大逆不孝〕 dà nì bù xiào〔成〕非常に大きな不孝の罪を犯すこと．〈生不能侍奉二亲,又不能祭祀家祖,乃～也〉私は両親に仕えることができず、また祖先を祭ることもできない、すなわち大不孝の罪を犯している；（《三國・55》）．

〔大年〕 dànián〔名〕① 豊年．当たり年．おもて年；果樹のなり年．林木の種子の豊作．豊漁．注 この場合の'年'はとしではなく、実り・収穫を意味する．〈赶上～〉豊作に恵まれる．〈今年的梨是～,树枝都快压折了〉今年のナシは当たり年で木の枝も重さで折れそうだ．② 旧暦の12月が30日間の年；☞'小年'〔～底下〕旧暦の年末．〔～三十(儿)〕旧暦12月30日．大みそか；貧乏人の年の瀬．＝'除夕'〔一买门神〕〔歇〕大みそかに'门神'を買う．喩 これ以上延ばせない；時間がぎりぎりなことを指す．〔～下(的)〕年越し．正月(の期間)；ちょうど年越しになる時を強調する．例〈过去～也吃糠〉昔、正月でもぬかを食べていた．〔～夜〕方（旧暦の）除夜．大みそかの夜．＝'除夕'；华，東北．例〈我们希望到南京过～！〉私たちは南京に行って大みそかの夜を過ごしたい．例〈这里的风俗,～家家包饺子〉ここの習慣では、大みそかの夜にギョーザを作ります．③ 新年．正月；旧暦の．〔～初一〕（旧暦の）1月1日，正月元日．〔～头里〕方 年の始め；強調していう場合．④ 高齢(の人)．長命．長寿．〈享～〉長寿を全うする；（《醒世・11》）．⑤ 方 江南のいくつかの山区で、同一家族が数年ごとに行う大規模な祭り．

〔大年纪〕 dà niánjì〔連〕年をとっている．高齢である．〈你已经这么～了〉あなたはこんなにお年を召しておられます．

〔大娘〕 dàniáng〔名〕① 父方の伯母；呼称にも用いる；俗語．② 年長の婦人、時には若い女性に対する尊称．＝'大妈'〈老身久闻～贤慧,但恨无缘拜识〉私は久しく奥さまの評判は承っておりましたが、残念ながらお目にかかる御縁がありませんでした；（《古今・1》）．③ 白 女房．おかみさん；（妾に対し）本妻．④ 白 妓楼のやりてばば．＝'鸨母'〈且安排些酒肉相待,却来和～商量〉とりあえず酒とさかなを準備してもてなしておいて、それからやりてばばと相談した；（《水滸・69》）．

〔大娘婆〕 dàniángpó〔名〕夫の伯母．

〔大娘婆婆〕 dàniáng pópo〔連〕方 夫の伯父の妻；東北．

〔大娘子〕 dàniángzi〔名〕① ＝'大娘②' ② ＝'大娘③'〈你宅上～得知,…〉お宅の奥様に(もし)知れたら、…；（《金瓶梅・2》）．

〔大宁枕〕 dàníngzhěn 白 ＝'靠枕'；オンドルの上に置いた．

〔大妞儿〕 dàniūr〔名〕年ごろの娘．女の子．

〔大妞子〕 dàniūzi〔名〕長女を指す．いちばん大きい姉さん．

〔大牛过河〕 dàniú guò hé〔諺〕（'小牛学样'と続き）方 親ウシが川を渡ると、子ウシがそれを見習う．喩 上のすることは下がこれをまねる；俗．

〔大牛好牵〕 dà niú hǎo qiān〔諺〕（'小耗难抓'と続き）大きなウシは引っ張って行きやすいが、小さなネズミは捕まえにくい．喩 まじめなものは扱いやすいが、ずるいものは扱いにくい．

〔大农〕 dànóng〔名〕① 漢の官名．＝'大司农' ② 書 農民の美称．

〔大农经营〕 dànóng jīngyíng〔連〕大農経営；各種の機械を使用して、大規模な粗放農業経営を行うこと．商業性を備え、収穫物の多くは輸出用となる．

〔大农具〕 dànóngjù〔名〕大型の在来農具；犂など比較的大型の在来農具の総称．

〔大农业〕 dànóngyè〔名〕① 大規模な農業．②（広義の）農業；林業・水産業・牧畜業なども含める．第一次産業のことを意味する．

〔大弄〕 dànòng〔動〕白 はでにやる．大いにやる．精力的にやる．〈直如此～〉それ以来ずっと頑張っています；（《水滸・20》）．

〔大女〕 dànǚ〔名〕オールドミス．

〔大女人〕 dànǚrén〔名〕白 妻．〈再者我们屋里老婆汉子～小女人的事,姑娘也管不得！〉それからもう一つ、私どもの部屋の妻と亭主、本妻と妾の事は、お嬢さまはかかわらないでもらいます；（《紅樓夢・83》）．

〔大衄〕 dànǜ〔名〕中医 口と鼻からの出血；また、目・耳・口・鼻・陰部・肛門からの同時出血をいう．

〔大诺〕 dànuò〔名〕書 文書の末尾に書いて承認を示す字；今の'画行'と同じ．

〔大排〕 dàpái〔名〕① ＝'大排骨' ② 方 地主の武装組織．

〔大排大调〕 dàpáidàdiào〔形〕方 おうようである．ゆったりしているさま；四川．〈～,一点也不像你常常说的那些要汤圆水喝的穷家的样子〉おうようで、きみがいつもいう'汤圆'のゆで汁を欲しがる貧乏人とはとても似つかない．

〔大排骨〕 dàpáigǔ〔名〕方 背骨付きあばら肉；俗．

〔大排行〕 dàpáiháng〔名〕① 兄弟姉妹に限らず父方のいとこ(従兄弟・従姉妹)さらには孫・曾孫までを加えての長幼の順．② 同じ祖父の孫たちの'排行'．〈他～是老三〉彼の'大排行'は3番目だ．

〔大排桌〕 dà pái zhuó〔熟〕白 卓上にたくさんの料理を並べる．〈剩我一个人,～的吃不惯〉私一人残されて、こんなにたくさんのごちそうを並べられても、おはしが出せません；（《紅樓夢・75》）．

〔大牌〕 dàpái〔名〕① 有名な芸能人や主力の選手．② かけ金の大きい賭博．③ カード遊びでの良い札．〔形〕方 横柄である．お高くとまる；俗．

〔大牌档〕 dàpáidàng〔名〕方 露店商人；当局の許可証を持っている；粤．

〔大磐石〕 dàpánshí〔名〕大盤石；泰然と動かぬこと、丈夫なことを形容する．

〔大盼盼〕 dàpànpàn〔形〕白 大きく構えたさま．横柄なさま．威張るさま．＝'大模大样'〈心生一计,复身到店家,～的叫道〉心に一計を案じ、また宿屋へやってきて、威張って叫んだ；（《警世・21》）．

〔大膀〕 dàpǎng〔名〕方 太もも．＝'大腿'；俗．

〔大抛小洒〕 dà pāo xiǎo sǎ〔成〕方 まき散らす．＝'抛撒'；四川．〈东西多了,也不要～的,要注意节约〉品物が増えたからといって、まき散らしてはいけない、節約に気をつけなさい．

〔大泡子〕 dàpāozi〔名〕自然にできた貯水池．

〔大炮〕 dàpào〔名〕① 大砲．〈～似乎就在这两个人的周围开放〉大砲がこの2人のまわりで撃ち出されたようだ．② 大きな口をたたく人．大ぼらが好きな人；俗語．〈他是全村有名的周～,什么都敢讲〉彼は村じゅうでも名の通った大ぼら吹きの周で、言えないことは何一つない．〔～友〕方 ほら吹きの人；粤．③ 激しい意見を発表したがる人；俗語．④ 大きな話．ほら；粤．⑤ 方 たばこを吸うときに、その場で巻いた紙巻きたばこ；東北．

〔大泡和〕 dàpàohé 方〔名〕無能な人；粤．〔形〕おろかである；粤．

[大喷儿] dàpènr [動](方)植物の果実が大量に実る；[東北]．〈等豆角子～下来时就便宜了〉さや豆が鈴なりになったら、安くなった．
[大烹] dàpēng [名]盛大な宴会．
[大棚] dàpéng [名]①市場で交易する人々のために臨時に設けた建物．②野菜・果物などを栽培するビニルハウス：'蔬菜大棚'とも．
[大鹏] dàpéng [名]おおとり；想像上の鳥の名．
[大篷车] dàpéngchē [名]ゆったり座れるだけの空間のある座席の少ない大型バス・電車．
[大批] dàpī [形]大口(の)．大量(の)；[不定]．〈～货物〉大口の貨物．〈教育出～的干部〉大勢の幹部を養成する．〈新的人还是～地从对面爬上山脊来〉新しい人々がやはり大勢向こうから峰に登ってきた．[～订货]大口買い注文．大口注文．[～货]大口貨物．[～生产]マスプロダクション．量産．大量生産．[～收购]大口の購入．[～涌现]大量出現．
[大批判] dàpīpàn [名]①関係者全員で総括的に行う大規模な批判．②広範な大衆による批判；革命路線に反する右傾あるいは極左の誤った思想に対する大規模な批判．
[大皮缸] dàpígāng [名](方)太った人；[北京]．
[大皮脸] dàpíliǎn [名](方)＝'皮脸'；[北京]．
[大啤酒杯] dà píjiǔbēi [連]大の生ビールジョッキ．
[大辟] dàpì [名](書)昔、死刑のことをいった．大刑．死罪；中国古代五刑の一つ．〈就押到寺中起脏来为证，问成～，立时处决〉寺の中に拘留し、贓物を探し出して証拠とし、死刑に決め、すぐさま処刑した；(《初拍・24》)．〈不期客边，犯此～〉旅先でそのような死罪にあたることを犯すとは；(《古今・1》)．
[大片儿] dàpiànr [名]形がやや大きくひらひらするもの．〈下起～来咯〉綿雪が降ってきた．
[大瓢] dàpiāo [名](植)①＝'水浮莲' ②ボタンウキクサ；サトイモ科．
[大瓢把子] dàpiáobàzi [名](方)土匪の首領．
[大平板车] dàpíngbǎnchē [名](機)フルトレーラー．フルトレーラー・トラック．
[大平地] dàpíngdì [名]広々とした平地．
[大平肩] dàpíngjiān [名]怒り肩．
[大坡] dàpō [名]だらだら坂；傾斜はあまり大きくないが、わりに長い坂．
[大婆] dàpó [名](旧)正妻．
[大破大立] dà pò dà lì [成]大いに古いものを打破し、大いに新しいものを打ち建てる；文化大革命当時の言葉．
[大铺大盖] dà pū dà gài [成]傍若無人なさま．かって気ままに振る舞う．おおげさに振る舞う．
[大蹼铃蟾] dàpǔ língchán [名](動)オオミズカキスズガエル．
[大谱谱儿] dàpǔpǔr [名](方)大体の情況．概況；[四川]．〈这件事我只晓得一个～，何大姐最了解具体情况〉この件は私は概略しかわからないが、何大姐は具体的な情況をいちばんよく知っている．
[大谱儿] dàpǔr [名]①大体の考え．大体の心積もり．大まかな計画．〈究竟怎么做，心里应该先有个～〉いったいどうやるかは、まず胸の中に大体の考えがなくてはならない．②事の大略．大筋．〈有这～在这里，临时都容易做〉大筋が決まっているのですから、急なことがあってもたやすくできます；(《兒女・16》)．③大きな態度．横柄な態度．
[大铺] dàpù [名]旧時、妓女が昼間に客を取ること．
[大漆] dàqī [名](化)ラッカー．
[大槭树] dàqīshù [名](植)ヨーロッパカジカエデ．
[大棋] dàqí [名]囲碁．〈我喜欢下～〉私は囲碁をするのが好きだ．〈说起方才的话来，便有新进到来最善～的一个王尔调名作梅的说道：…〉さきほどの一件を披露しますと、近ごろ来たばかりの碁の名手王爾調、名を作梅という者が…と言います；(《紅樓夢・84》)．
[大其宗] dà qí zōng [連](書)一族を大いに繁栄させる．〈勿杀其子，将逢圣帝，必～〉その子を殺してはいけない、将来すぐれた皇帝と出会って、きっと一族を栄えさせるだろう；(《白猿》)．
[大起] dàqǐ [形](旧)…より大きい；[山東]．〈我合狄大哥是同窗，我～他〉私は狄大哥と同窓ですが、私は彼より少し大きい；(《姻縁・66》)．
[大起大落] dà qǐ dà luò [成]①何回となく大きな起伏を繰り返す．②大げさなさま．あからさまなさま．〈她的喜怒哀乐都是～〉彼女の喜怒哀楽はいつも大げさである．
[大起灵] dà qǐ líng [連]出棺野辺送りの時、一家をあげて泣くこと．
[大器] dàqì [名]①大人物；大事を担える人．才能と将来性のある人．〈成～〉大人物になる．〈不成～〉大した人物ではない．〈贾先生终竟是未来的～啦〉賈さんはつまるところ未来の大器だ．〈只因见三弟一表非凡，终成～，…〉三男が人並み優れた人物で、将来大器となると思ったので、…；(《三俠・2》)．②大きな才能．[～晚成][成]偉大な才能は遅く現れる．大器晩成；(《老子・41》)．(例)〈三十岁才考上大学，可谓～了〉30歳になってやっと大学に合格するなんて、まったく「大器は晩成する」というやつだ．[～小用][成]大なるうつわを小さな事につかう義で、有能な人を小役人に用いるたとえ．③宝器．④(書)天子の位をいう．〈自陛下嗣守元符，体临～，…〉陛下が天の示した瑞祥をうけて、帝位にお就きになってからは、…；(《海山・下》)．
[大气] dàqì [名]①(気)大気；日語．[～波]大気波．大気の波浪．[～层]大気圏．大気層．気層．[～层结]大気の成層．[～差]大気差．[～潮]大気の波．大気潮．[～尘粒]大気塵埃象．[～电]空中電気．[～放电]空中放電．[～干扰]アトモスフェリックス．[～光]大気光．[～光象]大気光像．[～光学]大気光学．[～化学]気象化学．[～环流]大気の環流．大気の循環．[～浑浊度]大気混濁度．[～冷却]大気冷却．[～流]空気シャワー．[～密度]大気密度．[～凝结]大気凝縮．[～圈]大気圏．気圏．[～扰动]空中擾乱．[～色散](物)大気分散．[～声学]大気音響学．[～水]大気水．降水．[～条件]大気条件．[～湍流]大気乱流．[～污染]大気汚染．[－监测仪]エア・モニター．[－监视]大気汚染監視．[－浓度]大気汚染濃度．[－物质]大気汚染物質．[－源]大気汚染源．[～压]大気圧．[～演变]大気の進化．[～杂质]空中きょう雑物．[～噪声]大気雑音．[～折射]大気差．②大きな怒り．③('吹～'として)大きなことを言う，えらそうなことを言う．☞'吹大气' [形]①上品である．おうようである．おっとりしている．②豪勢である．はでである．③気宇広大．腹が大きい．度量が大きい．(金遣いが)けちけちしていない．太っ腹である．〈他花钱很～〉彼はお金のことにはけちけちしない．〈慷慨解囊才称得起～〉惜しみなく金銭的援助をしてこそ太っ腹だといえる．〈我看你也太～了吧？〉見たところ、あなたは気まえがよすぎやしないかい．〈老王这个人很～，从不计较小事〉老王という人は非常に度量が大きく、昔から小事は気にかけない．④色合いが落ち着いている．〈这个颜色倒还～〉この色ならいくらか落ち着いている．⑤堂々としている．りっぱである．〈看大力叔叔多么壮实，多么～！〉大力おじさんて、なんとがっちりしていてりっぱなんだろう．⑥(方)お高くとまっている；[天津]．〈瞧她那样儿真～〉彼女のあのさまったら、ほんとうにお高くとまって．[動](白)大いに立腹する．〈高声～叫〉大声で大いに腹をたててどなった；(《清平・簡貼》)．
[大气候] dàqìhòu [名]①(気)広地域気候．②国家全体にかかわる方針や政策のたとえ．
[大气磅礴] dà qì páng bó [成]気魄の大きく激しいさま．〈这张画尺幅千里～〉この絵は小さいながらも気宇千里にわたり、気魄に満ちている．
[大气球] dàqìqiú [名]アドバルーンのような大きな気球．
[大气儿] dàqìr [名]①荒い息．荒い呼吸．〈出～〉同上を吐く．〈马少奶奶连个～也没出〉馬の嫁は大きな息ひとつつけなかった．(転)おどおどするようす．(怖いがため)小さくなっているさま．〈吓的他～都不敢出〉彼は怖くておどおどしている．〈大姐在屋里～不敢出，她连叹口气的权利也没有〉姉は部屋で小さくなっていて、(彼女には)ため息をする権利もないのだ．②(白)大声でしかること．大いに腹をたてること．〈也没见个～，…〉大声でしかったりなさったことはありませんでしたのに、…；(《紅樓夢・31》)．〈～也不敢呵著他〉大声で彼をしかることもしなかった；(《照世盃・1》)．
[大汽车] dàqìchē [名]①大型自動車．②バス・トラック類．
[大铅空] dàqiānkōng [名](印)クワタ．ジョス．フォルマート．
[大千世界] dàqiān shìjiè [連]①(宗)四大州と日・月・諸天をあわせて一世界とし、一千世界を小千世界とし、さらにその千倍を中千世界とし、さらにその千倍を大千世界という．②広大で限りない世界．広々とはてしない世界；もと仏教語．今ではよく新奇でおもしろみのある世の中のさまざまなことをいう．
[大钳] dàqián [名](石)ロータリー・トング．
[大钱(儿)] dàqián(r) [名]①旧時の穴あき銭；1枚が'小钱'の10枚に相当．銅銭の裏に'当十'とある．1850年ごろから流通した．〈一个～也没有〉びた一文ない．〈一个～也不值〉一文の価値もない．②多額の金．＝'大财'〈挣～〉うんと金をもうける．[～大钞]大金．莫大な金；(《古今・18》)．③(白)('小子儿'に対して)大きい方の銅貨．＝'大子儿'
[大前年] dàqiánnián (又) dàqiánnian [名]さきおととし．
[大前儿] dàqiánr ＝(方)'大前儿个'／'大前天'〈自茶社～开张以来，每天顾客络绎不绝，有北京的，更多的是外地人〉喫茶店をさきおととい開店してから、毎日お客がひっきりなしで、北京の人もいるが、多くは外地の人だ．
[大前日] dàqiánrì (方)＝'大前天'；[閩]．
[大前提] dàqiántí [名](論)大前提．〈以和平为～〉平和を大前提とする．
[大前天] dàqiántiān [名]さきおととい．
[大歉] dàqiàn [名](書)大ききん．〈元和四年，淮楚～〉元和4年（A.D. 809）淮水から楚にかけて大ききんが起こった；(《馮媼》)．
[大枪] dàqiāng [名]①鉄砲；'短枪'に対し．〈放～〉鉄砲を撃つ．②槍．
[大墙门] dàqiángmén [名](方)正門．表門；[閩]．
[大巧若拙] dà qiǎo ruò zhuō [成]大いに巧みなものは、その芸を誇らないから、かえってつたないように見える．能ある鷹は爪を隠す；(《老子・45》)．
[大切八块] dà qiē bā kuài [熟](白)八つ裂きにすること；夫殺しの刑．〈现在活活的要拿你～〉いま、むざむざおまえを八つ裂きにしなけれ

ばならない；(《官場·23》).

[大侵] dàqīn 名 書 凶作の年.

[大秦] Dàqín 名 古代ローマ帝国.

[大青] dàqīng 名 ① 花紺青；青ガラスを粉にして作った青絵具、またその色. ② 植 ウォード. ③ 植 マキバクサギ. ④ 植 タイセイ. ＝'路边青'

[大青白日] dà qīng bái rì 成 青天白日. 真っ昼間. 〈～的, 你怎么能随便打人！〉青天白日のもとで、きみはむやみやたらと人を殴ることがどうしてできようか.

[大青菜] dàqīngcài 名 ミズナ類の野菜.

[大青大绿] dà qīng dà lǜ 熟 色とりどりのさま；(《水滸·44》).

[大青蝗] dàqīnghuáng 名 虫 ワタにつくバッタ類.

[大青椒] dàqīngjiāo 名 植 ピーマン. ＝'柿子椒'

[大青木] dàqīngmù 植 ＝'大青④'

[大青年] dàqīngnián 名 (多く未婚の)30歳前後の青年を指す.

[大青鲨] dàqīngshā 名 魚 ヨシキリザメ.

[大青蛇] dàqīngshé 名 動 アオダイショウ.

[大青天白日] dàqīngtiān báirì 連 ① 昼ひなか. 真っ昼間.

[大青杨] dàqīngyáng 名 植 落葉高木の一つ；樹高30 m を超し、樹皮は製紙用. 木材は建築用になる.

[大青叶] dàqīngyè 名 中薬 リュウキュウアイ·タデアイ·ハナナズナ·タイセイなどの葉；解熱·解毒薬.

[大清] dàqīng 名 ① 方 早朝. 朝っぱら. ＝'大清早' 〈～白昼〉朝っぱらと昼間；(《兒女·3》). ② 清朝が自分の朝廷を指していった.

[大清白日] dà qīng bái rì 成 昼のひなか. 真っ昼間. ＝'大白天' 〈～的, 关着门干什么？〉真っ昼間からなんで戸を閉めているのか. 〈好端端～, 怎么作起梦来？〉真っ昼間から夢をみるなんて、いったいどうしたの；(《兒女·23》).

[大清老早] dàqīnglǎozǎo 方 ＝'大清早起'；興.

[大清早起] dàqīngzǎoqi ＝'大清早(儿)'、'大清早晨' 名 早朝. 朝早くから；多く'～的'として 副·修. 不満の語気を表すこともある. 〈～别混说〉朝っぱらからばかなことを言うな. 〈他～的出去了〉朝っぱらからはやばやと彼は出て行った.

[大清早昕] dàqingzǎoxin 名 方 明るくなったばかり(のころ). 早朝. 夜明け；北京.

[大晴天] dàqíngtiān 名 晴天；強意表現. 〈趁～, 把衣服拿出来晒晒〉晴れているうちに、服を出して干そう. [～下雹子] 諺 方 晴天にひょうが降る. 空は晴れわたっているのに、ひょうが降る. 喩 災いが天から降ってくる. 思いがけない災難に遭うこと；河北. 〈唉, 这真是～〉ああ、これは晴天の日にひょうが降るような思いがけない災難だ. 〈这真是～, 怎么啥事儿都推到你身上呀？〉これはほんとうにとんでもない災難だ、なんだって何から何まできみのところに押し付けてくるのだろう.

[大情小节] dà qíng xiǎo jié 成 事の内容すべて. 本件の一部始終. 〈和尚～, 一一都认了〉和尚は事の一部始終を一つ一つ白状した.

[大请大受] dà qǐng dà shòu 成 高給をもらうこと；'请受'は《宋史·職官志》によると、官吏が受領する衣服·食糧·金銭を指すとあり、すなわち官吏の俸給のこと. 〈随他武艺庸常, 也会～〉武芸は人並みであっても、高給をもらえる；(《初拍·1》). 〈他现在帐下听使唤、～, 怎敢恶了太尉〉彼はいま御配下に使われて扶持をいただいているので、どうして太尉に逆らえましょう；(《水滸·7》).

[大庆] dàqìng 名 ① (国の慶事の)盛大な祝い. 〈十年～〉建国十周年の祝典. ② 敬 老人の誕生日. [七十～]古希の祝い. ③ 国家の祭日.

[大秋] dàqiū 名 ① 秋の収穫の季節. 秋の収穫期；トウモロコシ·コーリャンなどを収穫する9, 10月. [～的庄稼] 歇 秋の取り入れ時の農作物. 転 ('黄了' [黄色くなった]と続き)失敗した、しくじった；'黄了'には俗語で「しくじった」の意味がある. [～作物] 農 春に播種し、秋収穫するトウモロコシ·コーリャン·アワなどの作物. ② 秋作. 秋の取り入れ. ③ 秋季収穫作物またはその作柄.

[大秋收] dàqiūshōu 名 秋の収穫. ☞'小秋收'

[大湫] dàqiū 名 書 大きな池. 〈前面～便是〉この先の大きな池がそうです；(《古今·13》).

[大酋] dàqiú 名 書 ① 部落の指導者. ② 昔の酒官の長；'主酒官'とも呼んだ.

[大球] dàqiú 名 サッカー、バスケットボール、バレーボールなど、大きなボールを用いる球技；野球·テニス·卓球などを'小球'という.

[大球藻] dàqiúzǎo 名 植 ミジンウキクサ.

[大曲] dàqū 名 ① 四川省瀘州の名酒. ☞'八大名酒' ② 酒こうじの一種. ☞'大曲 dàqǔ'

[大麯酒] dàqūjiǔ ＝'大曲酒' 名 こうじで醸造する'白干酒'〔焼酎〕の一種. 〈柜台那面有人答应着, 于是一杯香喷喷的～端上来了〉カウンターの方では人が応答している、すると香りのよい'大麯酒'を1杯両手で持ってきた.

[大鼩鼱] dàqújīng 名 動 オニトガリネズミ.

[大鸲喽儿] dàqúlóur 名 鳥 ホウロクシギ；北.

[大曲] dàqǔ 名 ① 正調. ② テンポのゆるやかな調子. ③ 詞中の慢曲. ④ 白 昆曲の一段物のこと. ☞'大曲 dàqū'

[大娶] dàqǔ 名 新郎の代わりに新郎側の知人の奥さんが花嫁を迎えに行くこと.

[大去] dàqù 動 書 ① 永遠に立ち去る. 去ったまま帰ってこない. 〈～其国〉その国に永別する. ② 婉 死ぬことのたとえ. [～之期] 成 永遠に離れ去る日. 死ぬ日.

[大圈] dàquān 名 地 地球の大円.

[大圈大点] dà quān dà diǎn 成 (試験の答案などに)二重丸、三重丸をつける；(《警世·18》).

[大全] dàquán 名 百科全書. 大全. [烹调法～]料理法大全. 形 すべてにわたり完全である.

[大痊] dàquán 動 書 病気が全快する. 〈因小女未曾～, …〉娘がまだ全快していなかったので、…；(《紅楼夢·3》).

[大权] dàquán 名 大きな権力. 大権. 政権；国家の統治を行い得るような大きな権力または権勢. 〈～独揽, 小权分散〉大きな権限は中央が握り、小さな権限は分散させる. [～在握] 成 大きな権力をもっている. 大権を掌中におく. [～旁落] 成 政権が他人の手に落ちる；(顧炎武《日知録·宦官》). 例〈亲家请了一位洋人做老夫子, ～, 自己一点事不问〉きみは西洋人を雇って顧問とし、権力はその手に落ちて、自分は何もしないでいる；(《官場·58》).

[大权步] dàquánbù 名 白 (歩くときの)大股歩. 〈～走上岗来〉大股で丘に登ってきた；(《金瓶梅·1》).

[大犬座] dàquǎnzuò 名 天 大イヌ座.

[大雀] dàquè 名 '鸵鸟'〔ダチョウ〕の旧称.

[大染] dàrǎn 名 白 中国画で、もっぱら着色用の大筆；着色用の小筆は'小染'、中筆は'中染'という. 〈～四支〉'大染'が4本；(《紅楼夢·42》).

[大嚷小叫] dà rǎng xiǎo jiào 成 騒々しく叫ぶさま；'小叫'には実義がない.

[大喏] dàrě 名 白 腰を深く曲げてあいさつする礼. ＝'肥喏' 〈杨志转过厅前, 唱个～〉楊志は(演武)庁の前に進み出ると、最敬礼をした；(《水滸·12》).

[大热] dàrè 名 中医 熱勢が広範囲に体表に現れることをいう.

[大热天] dàrètiān 名 酷暑. 炎熱の日.

[大热症] dàrèzhèng 名 方 腸チフス；北.

[大人] dàrén 名 書 ① 有德者·目上の人·父母に対する尊称. 〈～安否？〉お父様は御無事ですか；(《離魂》). ② 長官. ③ 敬 父母または目上の親族に手紙を書くときに用いる. 〈父亲～〉お父様. 〈李德～收〉李德様. ☞ 下項

[大人] dàren 名 ① おとな. 成人. 〈讲话像～似的〉一人前にものを言う. 〈淑华今年不过十四岁, 却也装出～的样子〉淑華は今年14歳なのに、おとなのふりをする. [～票]おとな用の切符. [～大姐] 方 おとなを指す；子どもに対し；北. ② 大人物. 大人. 身分や地位のある人. 〈～不和小人争〉大人は小人と争わない. 〈～蜿蚖当安之〉大人物が動揺しているなら、私がそれを安定させよう；(李白《梁甫吟》詩). [～不见小人怪] 諺 大人物は小人の過失を大目にみてとがめない；よく自分が他人と違った人物だというときに用いる. ＝'大人不记小人(之)过'、'大人不责小人之过'、'大人不作小人之过'；(《三侠·33》). [～, 宰相肚内好撑船] 諺 大人物は人の過ちをあれこれ言ったりせず、宰相ともなる人物は腹の中で船がこげるくらいに包容力が大きい. [～先生] 白 徳の高い人；また、地位の高い人を指す. 社会的に名声のある人. 例〈又不必～品题传世〉また、大人先生にわざわざ品題して世に伝えてもらう必要はございません；(《紅楼夢·120》). [～有大度] 諺 大人物は度量が大きい. ③ 旧 (地位の高い)官吏に対する尊称. ☞ 前項

[大人公] dàréngōng 名 方 夫の父. しゅうと；北.

[大人家] dàrénjiā 名 旧 大家. ＝'大户家'

[大人物] dàrénwù 名 大人物. 偉大な人. 器量の大きい人物. 偉人. 〈～的见解到底不同〉大人物の見解はさすがに違うわ.

[大仁大义] dà rén dà yì 成 大きな仁義；行動などがまったく仁義にかなっている.

[大仁果儿] dàrénguǒr 名 方 ラッカセイ；皮を取り去った；天津.

[大稔] dàrěn 名 書 豊作. 形 方 鈍である. 愚である.

[大任] dàrèn 名 書 重要な職務. 大役. 〈猥当～, 必败朝政〉みだりに大役をおおせつかっても、必ずや朝政をみだしてしまうでしょう；(《南柯》).

[大扔大撂] dà rēng dà liào 成 ① 力いっぱい投げる. どしんと投げるようにしておく. ② すっかり放り出して顧みない.

[大日头] dàrìtou 名 かんかん照り. [～地里]かんかん照りのところ.

[大日子] dàrìzi 名 ① 集団の暮らし；'小日子'〔個人の暮らし〕に対していう. 〈我们眼下过的是～〉我々が現在送っているのは集団の生活です. ② 方 たいせつな記念日や祭日；個人の誕生日も含む；北.

[大肉] dàròu 名 ① ブタ肉をいう；回族の多いところでよく用いる. [～饭] 方 食 ブタ肉料理のぶっかけ御飯；北. ② 中医 臀部と太ももなどの大きな筋肉を指す.

[大肉肠] dàròucháng 名 イタリアのボロニア·ソーセージ.

〔大儒〕dàrú〔名〕㊍大儒ﾀﾞｲｼﾞｭ;学問・道徳にきわめて優れた人. 大学者. 大儒学者. 〈爹说冯家几位长辈都是当代～〉お父さんが言うには、馮家の数人の年長者たちはみな当代の大儒なんですって.

〔大孺人〕dàrúrén〔名〕㊍正妻. 妻. 家内. 〈果要千金, 也不打紧, 只是我～狠, 专会作践人〉千金の金が要るとしても、それはまあ大したことはないのですが、ただ私の妻がむごい性格で、意地悪ばかりするのが気がかりです;(《初拍・2》).

〔大蕊〕dàruǐ〔名〕㊇めしべ.

〔大撒巴掌〕dà sā bāzhang〔熟〕①大きく手を開く. ②まったくほったらかしにする. ③思いきりやる. 〈～让农业发展〉思いきって農業を発展させる.

〔大撒缰儿〕dà sā jiāngr(又)dà sā gāngr〔熟〕㊄＝'大撒巴掌②';〔北京〕. 〈可别来个～!〉決してほったらかしてはいけない. 〈你得管着点儿、不能～!〉きみはもっと子どもをよくしつけるべきで、放任してはいけないよ.

〔大撒猛〕dà sā měng〔熟〕㊄激しく力を使う;〔北京〕. 〈一～就揪折了〉うんと力を入れたら、折れてしまった. 〈悠着, 不能～!〉手かげんして、強い力を使ってはいけません.

〔大撒手儿〕dà sā shǒur〔熟〕㊄ほったらかしにする. 自由にさせる. 放任する. 〈她绝对不能～任着长顺的意儿爱干什么就干什么〉彼女は決して長順の思いどおりに好き放題のことをさせておくわけにはいかなかった.

〔大三线〕dàsānxiàn ＝'三线①'

〔大三叶升麻〕dàsānyè shēngmá〔連〕㊇コギツネノボタン.

〔大三元〕dàsānyuán〔名〕大三元;マージャン用語.

〔大丧〕dàsāng〔名〕㊐①天子・皇后・皇太子の死による服喪. ②父母の死による服喪. ③国が滅び、身が辱められること.

〔大嗓儿〕dàsǎngr〔名〕大声. 〔～门儿〕同上の人. ㊞〈她是个～, 说话总是大吵大嚷的〉彼女は声の大きい人で、話すときにいつも騒々しく叫んでいる.

〔大嫂〕dàsǎo〔名〕①長兄の妻;呼称にも用いる. ②同年輩の婦人に対する尊称. ③㊍宋・元時代、夫の自分の妻に対する呼称. 〈～快来, 与这叔叔相见〉おい、早く来て、この'叔叔'〔夫の弟に対する呼称〕にあいさつしろ;(《水滸・44》). 〈～, 你出来拜大人〉奥、おまえ出て来て、大人ﾀｲｼﾞﾝにお目通りしなさい;(《元曲・魯齋郎・1》). ④㊍他人の妻に対する尊称. ⑤㊐店の女主人に対する呼称. おかみさん. 〈家中～害病沉重, 便烦来家看觑〉うちのおかみさんがひどい病気にかかりましたので、お手数ではございますが、うちにお見舞いに来てください;(《水滸・49》).

〔大嫂子〕dàsǎozi〔名〕①兄嫁;呼称にも用いる. ②㊐長男の嫁.

〔大扫除〕dàsǎochú〔名〕大掃除;〔個一〕. 〈进行～〉大掃除をする. 〈参加～〉大掃除に加わる. 〈他们是在拿条帚, 要～〉彼らはほうきを持ち、大掃除をしようとしている. 〔動〕大掃除する.

〔大杀风景〕dà shā fēng jǐng ＝'大煞风景'〔成〕大いに風景の美しさを損なう. ㊑大いに興味をそぐ. まったく興ざめである. 大いに雰囲気をそぐ. 〈大家唱歌跳舞, 正玩得高兴, 忽然电灯坏了, 真是～〉みんなが歌ったり踊ったりして、ちょうど楽しく遊んでいるときに、突然電灯が切れるなんて、まったく興ざめだ.

〔大沙岗〕dàshāgǎng〔名〕砂質の丘.

〔大沙漠〕dàshāmò〔名〕大砂漠.

〔大沙土鼠〕dàshātǔshǔ〔名〕㊆オオスナネズミ.

〔大沙叶〕dàshāyè〔名〕㊇キダチハナカンザシ;アカネ科.

〔大沙鱼〕dàshāyú〔名〕㊈フカ.

〔大沙锥〕dàshāzhuī〔名〕㊋チュウジシギ.

〔大厦〕dàshà〔名〕①ビル. 大建築物. ②㊐大きな家. 〔～将颠, 非一木所支也〕〔諺〕国家のまさに滅びんとする際には、独力でこれを支えることは難しいことをたとえる;(《文中子》). 〔～将倾, 一木难撑〕〔成〕大廈ﾀｲｶの倒れんとするは、一木の支うるところにあらず. 〔～千间, 夜眠七尺〕〔諺〕千間も部屋のある大屋敷に住んでも、夜寝るときは、7'尺'の場所しかいらない. 千畳敷で寝ても畳一畳. 知足安分の楽天主義. 起きて半畳、寝て一畳. 天下取っても二合半. 〔～之材非一丘之木〕〔諺〕大廈の材は一丘の木にあらず. 天下の太平を致すは衆人の力によるたとえ;(《四子講徳論》).

〔大衫(儿)〕dàshān(r) ＝'大褂(儿・子)'〈他穿了件蓝布～〉彼は青い木綿の'大褂(儿・子)'を着た.

〔大舢板船〕dàshānbǎnchuán〔名〕㊊伝馬船.

〔大山雀〕dàshānquè〔名〕㊋シジュウカラ.

〔大山鹞〕dàshānyì〔名〕㊋イヌワシ;〔南〕.

〔大山楂〕dàshānzhā〔名〕㊇サンザシ.

〔大商〕dàshāng〔名〕㊍大きな商売.

〔大商行〕dàshāngháng〔名〕大手筋. 大商店.

〔大商社〕dàshāngshè〔名〕大手商社.

〔大晌〕dàshǎng〔名〕㊄相当に長い時間を指す. ＝'好久'

〔大上大下〕dà shàng dà xià〔成〕①物事にとりかかるのははやいがすぐに中途でやめてしまう. 〈经济建设的～所造成的浪费和危害是很严重的〉経済建設にとりかかったかと思うとすぐに中止してしまうことによる浪費と損害は深刻である. ②仕事や生産の成績が大幅によくなったかと思うと、また大幅に下降すること. ＝'大起大落'

〔大烧、大杀、大抢〕dàshāo、dàshā、dàqiǎng〔連〕焼き打ち・殺戮ｻﾂﾘｸ・略奪などをさかんに行う.

〔大梢门〕dàshāomén〔名〕㊄'门洞'〔通用門〕のある庭の門;通りに面した大門.

〔大杓鹬〕dàsháoyù〔名〕㊋ホウロクシギ.

〔大少〕dàshào ＝'大少爷①'〈地方上的人氏都说严家～鹏程万里〉当地の人々はみな厳家の若だんなは前途遠大だと言った. 〈那一位是陶～?〉どちらが陶の若だんなですか;(《官場・8》).

〔大少君〕dàshàojūn〔名〕㊐相手の長男に対する敬称. 〈听说他还托人做媒, 要拿他第二位小姐许给章豹臣的～〉聞くところによると、彼は人に仲人を頼んで、自分の2番目の娘を章豹臣の長男に嫁にやろうとしているそうだ;(《官場・29》).

〔大少爷〕dàshàoyé〔名〕①㊄㊑若だんな;〔喩〕. 〔～脾气〕坊ちゃん気質. 〔～作风〕坊ちゃん気風. ②㊐他人の長男に対する敬称.

〔大哨儿〕dàshàor〔名〕㊄顔役. 顔の利く人. 〈赵金铭是这一带有名的～〉趙金銘はこの一帯で名の通った顔役だ.

〔大蛇苔〕dàshétái〔名〕㊇ジャゴケ.

〔大舌头〕dàshétou ㊄〔形〕①舌が回らない;〔北京〕、〔閩〕. ②北京語を話すとき、z, c, s を zh, ch, sh と発音する、あるいは巻舌音が出ないこと;〔北京〕. 〔名〕舌の回らない人. 舌のもつれる人;〔北京〕. 〈～说话不清楚〉舌のもつれる人に話がはっきりしない.

〔大舍〕dàshè〔名〕㊍若だんな. 坊ちゃん;'舍'とは'舍人'の略. 宋・元のころ、高級官僚の子弟を'舍人'と呼ぶようになった. '大舍'とは'大舍人'のこと. 〈晁～围场射猎〉晁の若さまが狩り場で狩りをされた;(《姻縁・1》).

〔大赦〕dàshè〔名〕大赦. 〈遇了～〉大赦にめぐまれる. 〔動〕大赦する.

〔大麝鼩〕dàshèqú〔名〕㊆ウスリージネズミ.

〔大设设〕dàshèshè〔形〕㊍たいへん大きいさま.

〔大奢裂儿〕dàshēlier〔名〕㊄やることがいいかげんな人;〔北京〕.

〔大神〕dàshén〔名〕㊄みこ. 祈禱ｷﾄｳ師;〔東北〕.

〔大神通〕dàshéntōng〔形〕㊒神通力をもっている;尋常ならざる能力・不可思議な法術をもっている;仏教語.

〔大审〕dàshěn〔名〕①最高裁判所. 大審院. 〈北京～终于在一月廿五日宣判了〉北京最高裁判所はついに1月25日に判決を言い渡した. ②清代、毎年秋に行われた死刑判決を再審する制度. ＝'秋审'〈依旧定了个死罪, 监着守候秋天～〉もとどおり死刑の判決が確定し、獄中で秋の再審を待つことになりました;(《紅楼夢・100》).

〔大婶(儿)〕dàshěn(r)〔名〕母親と同年輩、あるいは少し年下の中年婦人に対する敬称;俗語.

〔大声〕dàshēng〔名〕大声. 〈～叫好〉大声でいいぞと呼ぶ. 〈～嚷嚷〉大声をはりあげかまびすしい. 〔～公〕㊄声の大きな人;〔粤〕. 〔～嚎气〕㊄大声で騒ぎたて、泣きわめくさま;〔東北〕. ㊞〈要叫媳妇知道了, 又好跟你～, 翻皮打脸的〉もし嫁に知られたら、またおまえと大声でわめきたててけんかをすることになるぞ. 〔～疾呼〕〔成〕(救いを求め、あるいは人に覚醒ｶｸｾｲを促すとき)人に向かって大声で呼び掛ける. 声を大にして叫びたてる;(韓愈《昌黎先生集・後十九日復上宰相書》). ㊞〈赵树理在会上～〉趙樹理は会の席上で大声で呼びかけ訴えた. ㊞〈我们可以～, 而不要隐晦曲折, 使群众不易看懂〉我々は大声で叫んでいい、隠したり、込み入らせたりして、大衆にわかりにくくしてはならない. 〔～垮气〕〔～武气〕〔成〕㊄話し声が非常に大きい;〔四川〕. ㊞〈杨进兴～的说〉楊進興は大声で話した. 〔～小气〕〔成〕大声で言い争う. ㊞〈在这里～, 如何使得?〉こちらで大声で言い争ってよろしいですか;(《紅楼夢・73》). 〔動〕(dà//shēng)声を大きくする. 〈大点声说〉声を大きくして話す.

〔大生产〕dàshēngchǎn〔名〕大規模生産. 巨大な規模の生産. 〈组织～的本领〉巨大な規模の生産を組織する能力. 〔～运动〕抗日戦争の時期に延安を根拠地に展開された、軍隊の自給自足の生産運動.

〔大生日〕dàshēngri〔名〕㊄(一般に中年以上の人の)誕生日. ＝'寿辰';〔閩〕、又〔官〕.

〔大生物〕dàshēngwù〔名〕大形生物.

〔大牲畜〕dàshēngchù〔名〕大家畜. 大型家畜. 役畜. 耕畜;成熟するには2年から3年以上の飼育を必要とするウシ・ウマ・ロバ・ラクダなどのような体型の比較的大きい成畜・役畜・耕畜.

〔大牲口〕dàshēngkou〔名〕㊄ウマ・ロバ・ラバなど畜力として使用できる家畜;〔河南〕. 〈还是把～卖了, 地撂下, 到那工地打小工吧!〉やっぱりラバを売って畑を捨てて、その工事現場へ行って雑役をしよう.

〔大圣〕dàshèng〔名〕①比類ない人;道や徳が完全に備わった人. ②仏の尊号. ③㊐昔の聖人. 〈嘉善而矜愚, ～亦同然〉よいものは褒め、愚かなものをあわれむ. 昔の聖人もそのようにしておられたのである;(曹植《當欲遊南山行》詩).

〔大胜〕dàshèng〔名〕快勝. 大勝. 〈赢得～〉快勝する.

〔大乘〕dàshèng(又)dàchéng〔名〕㊒大乗;仏教語.

〔大晟府〕dàshèngfǔ〔名〕宋代、音楽を管掌した官庁名. 〈至宋时, ～乐官博采词名, 填腔进御〉宋になると、'大晟府'の役人はひろく詞名・メロディーを集めた;(《古今・12》).

〔大师〕dàshī〔名〕①大家. 巨匠. 〈他是画坛的～〉彼は画壇の大家で

す.〔艺术～〕芸術界の巨匠. ② ㊁ 大師. 高僧を指していう尊称. 〈遂长逝,息长安佛寺,学～佛旨〉そのままこの世を捨て、長安の寺に身を寄せ、仏教の教理を大師について学んだ：(《老父》).

〔大师傅〕dàshīfù〔名〕僧侶に対する尊称. 和尚さま. ご上人さま；俗語. ☞ 次項

〔大师傅〕dàshīfu〔名〕料理長. コック長；俗語. ☞ 前項

〔大师哥〕dàshīgē〔名〕一番弟子.

〔大师兄〕dàshīxiōng〔名〕清末の義和団をいう.

〔大失所望〕dà shī suǒ wàng〔成〕望みが完全に失われる. 大いに失望する. 〈使天赐～〉天賜を大いに失望させた. 〈小弟今年又没考上大学,全家～〉弟が今年もまた大学に合格しなかったので、家じゅうの人ががっかりしている. 〈所以他看见魏女士的朴素不华,不由的～了〉だから彼は魏女史の質素なようすを見ると、思わずすっかり失望してしまった. 〈廷章～,自陈苦情,责其变卦〉廷章は大いに失望し、苦情を述べ、その豹変ぶりを責めたてます：(《警世·34》). 〈二人见银两不多,～〉二人は銀子があまりないのを見ると、大いにがっかりしました：(《古今·39》).

〔大失体统〕dà shī tǐtǒng〔熟〕言論·行動が常軌を逸し、さまをなしていないこと；'不成体统''有失体统'ともする. 〈这是怎样～的事呵〉これはなんとみっともないことではなかろうか：(《鲁·呐·阿》).

〔大食〕dàshí〔動〕㊄ ① よく食べる；㊇. 〔～懒〕食べてばかりいて仕事は嫌いなこと. ② 豪勢に食べる；㊇.

〔大石板瓦〕dàshíbǎnwǎ〔名〕㊌ 大版天然スレート.

〔大石花菜〕dàshíhuācài〔名〕㊖ オオブサ.

〔大石头〕dà shítou〔連〕大きな石. 〔～也要小石头垫〕〔～还要小石头垫脚〕〔諺〕大きな石ばかりではごろごろしたり、すきまがあいたりして不安定なので、やはり小さな石の穴うめが必要である. 大きな石も小さな石を下にあてなければならない. ㊗ 1) 大きなものばかりでも事は足りなくて、小回りのきく小さなものもやはり必要である. 2) りっぱな活躍をしている人も大衆の支持と援助に頼らなければならない.

〔大时代〕dàshídài〔名〕大変革の時代.

〔大什面〕dàshímiàn ＝'大世面'〔名〕㊁ 華やかな社会の大場面. はれがましい大舞台. 〈小兔子一直是在家乡住惯的,没有见过什么～〉小兔子はずっと田舎育ちだったから、華やかな社会の大舞台には出たことがなかった：(《官場·42》).

〔大使〕dàshǐ〔名〕① 大使. 〈互派～〉相互に大使を交換する. 〔～参事〕大使館参事. 〔～馆〕大使館. 〔一书记〕大使館書記. 〔～级〕大使級(の). 〔一会议〕大使級会議. 〔～衔〕大使級. ② ㊁ 下級官吏. 〈皇甫端原受御马监～〉皇甫端は先に天子のウマをつかさどる役人に任ぜられた：(《水滸·120》). 〔動〕㊄ 金遣いが荒い；㊇.

〔大士〕dàshì〔名〕① 南海大士·観音大士のように、仏や菩薩に対する尊称. 〈师事～尼将律师〉大士尼の将律師の弟子となった：(《小娥》). 〔～像〕観世音菩薩像. ② 徳行のある人；また、仏家の称号で、心を広大に運用し、よく仏事を行う者.

〔大式〕dàshì〔名〕斗拱のある伝統的な建築様式.

〔大事〕dàshì〔名〕① 大事. 大事件. 大問題. 〈我这是指的～,…〉私がここで言っているのは大きな問題のことで、…. 〈经济体制改革是一件～〉経済体制の改革は大問題である. 〈政治生活中的一件～〉政治生活におけるビッグニュース. 〔～不糊涂〕〔成〕政治上の原則的な問題には覚醒した頭で臨むべきである. 大局に関係することはしっかり把握し、枝葉末節のことにはこだわらない：(《宋史·吕端傳》). 〔～化小〕大事を小事として済ます；'小事化了'と続き、大事をもみ消してしまう·大事を小事として始末してしまうことの意にも. 〔～化为小事,小事化为没事〕同上. 例〈～,方是兴旺之家〉大事も小事と化し、小事をも無事と化す. これでこそ隆盛のお家といえます：(《紅樓夢·62》). 〔国家～〕国家の大事. ② 婚礼·葬儀. 〈作完了～要紧〉大事をお決めになるのが肝心でございます：(《紅樓夢·57》). 〔～小情〕結婚·葬式·誕生日や生後1か月のお祝いなど. 〔～已了(liǎo)〕〔成〕大事はすでに定まった. 大事(葬儀など)はすでに終わった：(《兒女·22》). 〔终身～〕一生の大問題；多く結婚を指す. 〔副〕㊌ 大いに(行う)；後は2音節語がくる. 〈～宣传〉大いに宣伝する. 〈～谩骂〉悪口雑言の限りを尽くす. 〈～铺张〉大いに誇張する. 大いにはでにやる.

〔大事记〕dàshìjì〔名〕① 年代記. 年表. ② 重大な事件の記載.

〔大势〕dàshì〔名〕① 大勢. 全体の趨勢. 〈～已定〉大勢がすでに定まる. 〈跟着～走〉大勢について歩く. 〔～所趋〕大勢の赴くところ；(陳亮《上孝宗皇帝第三書》). 〔一,人心所向〕〔成〕大勢の赴くところ、人心の向かうところ. 例〈早日实现祖国统一,这是～〉祖国統一の早期実現はみんなが指向し、心から願っていることである. 〔～已去〕〔成〕大勢すでに去る. 全体の局面がすでに不利な情況となる. 例〈我们～了呀！〉我々はもうだめだ. 例〈项羽看到～,在乌江自刎而死〉項羽は我に利あらずと見て、烏江でみずから首をはねて死んだ. 例〈他们失败了,他们才懂得他们的～,没有希望了〉彼らは失敗し、やっと大勢が過ぎており、希望がなくなったことに気付いた. ② ㊁ 勢力家. 〔形〕㊄ 財産や地位に弱い. ＝'势利'；四川. 〈狗娘养的好～！〉人でなしはなんて金に弱いんだ.

〔大势雄兵〕dàshì xióngbīng ＝'大势军马','大势人马'〔連〕戦闘力が強大な軍隊.

〔大势主菩萨〕dà shìzhǔ púsa〔熟〕㊁ 勢至菩薩を指す；人に無限の力と勢威を与えるといわれる菩薩. ㊗ 妓楼などではでに金を遣うほど勢力のある人のたとえ；'主'は'至'とも；(《醒世·3》).

〔大是不解〕dàshì bùjiě〔連〕全くわからなくなる. 非常に理解しづらい；(《兒女·39》).

〔大是大非〕dà shì dà fēi〔成〕① 本質的·根本的な是非善悪. ② 階級的立場·政治原則にかかわる是非. 〈～问题〉同上の問題. ③ 重要な是非. 〈～的问题〉重大な是非の問題. 原則にかかわる是と非の問題. 〈～的界限很清楚〉重要な是非のけじめが非常にはっきりしている.

〔大市行情〕dàshì hángqíng〔連〕㊄ 通り相場；商品の一般価格. ㊗ 交際上の一般性.

〔大市里卖平天冠〕dà shìlǐ mài píngtiānguān〔歇〕('没人敢买'と続き)市場で天子のかぶる冠を売る. だれもはばかって買わない. ㊗ 場違いで売れるはずなし.

〔大世兄〕dàshìxiōng〔名〕ご長兄.

〔大手笔〕dàshǒubǐ〔名〕① 大作家の著作. また大作家. 文豪；文章力があり、たちどころにりっぱな文章を書く人；東晋の王珣が近く'大笔'を用いる事が起きるという夢を見てから間もなく皇帝が薨じ、その哀悼文、その他多くの文章·文書を王が書いた《晋書·王珣伝》に見える故事から. 〈这个文人称得起～,下笔千言,挥毫而就〉この人は大文章家といわれるだけのことがある、筆をおろせば千言、またたくまに書きあげる. ②(重要な)大文章. ③ 金を湯水のように遣う人. 手元の豊かな人. 金に不自由していない人. 金遣いの荒い人. 金離れのいい人. 〈他真是～,花钱一点儿也不在乎〉彼はほんとうに金遣いが荒い人だ、金を遣うことを屁^とも思っていない. 〈金慕暾又是个～〉金慕暾さんはまた金離れのいい人です：(《負曝·15》).

〔大手大脚〕dà shǒu dà jiǎo ＝'大手'〔成〕① 金遣いが荒い. 惜しげもなく金を遣う. 気前よく金を遣う. 〈他～过惯了的〉彼はぱっぱっと金を遣うくせがついている. 〈～的资产阶级作风〉惜しげもなく金を遣うブルジョア的'作风'. 〈成年家～的,…〉年がら年じゅう気前よくお金を遣って、…：(《紅樓夢·51》). ②(発育がよく)丈夫なこと. 〈这个孩子～的好养活〉この子は発育がよくて育てやすい.

〔大手段〕dàshǒuduàn ㊁＝'大手笔③'

〔大手儿〕dàshǒur〔名〕㊄ 大便. ＝'大解'；多く'解～'として用いる；東北. 〈你等会儿,我去解个～〉きみは少し待っていてくれ、ぼくは用を足してくるから.

〔大寿〕dàshòu〔名〕① 百歳の誕生日. ② ㊂ 80歳·60歳など、老人の節目となる誕生日. 〈六十～〉60歳の誕生日. 〈早已做过八十～〉とっくに80歳の誕生祝いをすませた：(《鲁·呐·風》).

〔大书〕dàshū〔名〕講談；'评话'や'评书'をいう. ☞'小书②'〔動〕大書する. 〔～特书〕〔成〕特筆大書する；(韓愈《昌黎先生集·答元侍御書》). 例〈各报纸上～中央军胜利的消息〉各新聞が中央軍の勝利を特筆大書した. 例〈战士们在自卫反击战中的光荣业绩是值得～的〉戦士たちの防衛反撃戦における輝かしい業績は特筆大書するに値する.

〔大叔〕dàshū〔名〕① おじさん；父親と同年輩、あるいは少し年下の中年男性に対する敬称；俗語. ② ㊁ 他家の男性の使用人に対する敬称.

〔大熟〕dàshú〔名〕豊作. 〈五谷～为大有年〉五穀豊作の年を大豊年という. 〔～年成隔壁荒〕〔諺〕大豊作は凶作と隣り合わせ. 〔～之年〕豊作の年. 例〈～,一半收成还不能够〉豊作の年でも、半分の収穫もおぼつかない：(《古今·10》). 〔～作物〕秋季収穫作物；一般的には春季に播種し、秋季に収穫する作物.

〔大暑〕dàshǔ〔名〕大暑；節気の一つで、二十四節気の12番目'中伏'前後(陽暦の7月23日または24日)にあたり、中国の大部分の地区は一年のうち最も暑熱の強い時期であり、夏季作物の生長に最も有利な時期でもある. 〔～三伏〕土用. 〔～无过未申,大寒无过丑寅〕〔諺〕大暑は夏暦の6月と7月、大寒は12月と1月を越えない；夏暦では'寅'を正月とする. ただし異説もあり、'未申'を午後1時から5時、'丑寅'を午前2時から6時と解釈するが、やや無理がある；(《金瓶梅·27》).

〔大薯〕dàshǔ〔名〕㊖ ① 広東地方に産するヤマイモの一種. ② ダイジョ.

〔大鼠〕dàshǔ〔名〕㊐ ラット.

〔大数〕dàshù〔名〕㊌ ① あらましの数. 概算. 〔～定理〕㊌ 大数の法則. 〔～定律〕㊌ 大数の法則. ② 運命. 宿命. 命数. 天から授かった寿命；また寿命をいう. ＝'大限' 〈～已尽〉天命すでに尽きたり；死期が迫っている. 〈虽是不纳忠言之劝,其亦～难逃〉心からの忠告を聞き入れなかったからだけれども、また逃れがたい運命でもあった：(《金瓶梅·47》). ③ 概略. あらまし. 〈用兵之～〉用兵の大略.

〔大树〕dàshù〔名〕大きな木. 大木. 〔～大阴凉〕〔諺〕木が大きければ、日陰が大きい. ㊗ 事には一定の関係があるもの. 〔～底下好寻凉〕〔～底下好遮荫〕〔～底下好乘凉〕〔諺〕大きな木の下にはよい陰がある. 大きな木の下は涼をとりやすい. 寄らば大樹の陰. ＝'挨着大

树有柴烧'〔～破有柴〕〔諺〕大きな木は割っても薪がたくさんとれる. 喩 大きなものはその及ぼす恩沢も大きい. 〔～将军〕正職で謙譲を尊ぶ将軍; 東漢の馮異が自らの功を誇らず, 他の将軍が手柄話をしているときも独り大樹の下にいたという故事から: (《後漢書·馮異傳》). 〔～遮荫〕〔成〕大木は日を遮って陰を作る. 喩 寄らば大樹の陰: (《十二楼·萃雅楼》). 〔～做牙签〕〔諺〕大木でつまようじを作る; 小さなことで大きなことを失う, またひどいむだ遣いをすることを諷する.

〔大树蛙〕dàshùwā〔名〕動 デニスアオガエル.

〔大树莺〕dàshùyīng〔名〕鳥 チャガシラウグイス.

〔大摔大扔〕dà shuāi dà rēng〔成〕① 惜しげなく投げ捨てる. ② 全然役にたたない.

〔大帅〕dàshuài〔名〕① 清朝時代, 大将軍·高級武官および督撫を指した; 清代には'总督'と'巡抚'は兵権を兼掌していたので, 一般に'帅''大帅'または'节帅'と尊称されていた. ② 旧 軍隊の長.

〔大率〕dàshuài ＝'大致'〔副〕①

〔大水〕dàshuǐ〔名〕大水. 洪水. 〔～冲不了龙王庙〕〔諺〕大水は水神の廟を流すようなことはしない. 喩 同士打ちはしない. 仲間はかばい合うもの. 〔～冲了(个)龙王庙〕〔歇〕大水が水の神様の竜王廟を押し流した. 喩 仲間割れする. 一家内で内輪もめする; '自家不识自家人''一家人不认得一家人'〔自分の家の者が自分の家の者を知らない〕と続くこともある. 〔～连天〕洪水がどこまでも続いて減らないさま. 〔～漫不过桥去〕〔～漫不过鸭子去〕〔諺〕分を守り他の領分を侵さぬ. 〔～漂天〕方 洪水が果てなしに広がっているさま. 〔～滔天〕大水が空にあふれんばかり. 〔～田〕川岸のそばの水につかりやすい耕地. 〔動〕方 ① 大水が出る; 閩. ② (雨や出水で)水につかる; 閩.

〔大睡不醒〕dà shuì bù xǐng〔成〕ひどく眠りこけているさま; (《十二楼·萃雅楼》).

〔大丝〕dàsī〔名〕方 釣りの時, 用いる褐色の糸; 北京.

〔大厮八〕dàsībā ＝'大厮把', '大厮并'〔形〕旧 ① 大きな顔をしているさま. 横柄なさま. ＝'大模厮样(儿)' ①' ② かって気ままである. いいかげんである. ③ とり乱しているさま. 慌てているさま.

〔大厮并〕dàsībìng〔名〕旧 大きなけんか. 争い.

〔大厮不道〕dàsī bù dào〔熟〕旧 大きな顔をする. もったいぶる. ＝'大模厮样(儿)' ①'

〔大司空〕dàsīkōng〔名〕周代の官名; 土地や民事をつかさどる. 漢では三公の一つ.

〔大司寇〕dàsīkòu〔名〕周代の官名; 六卿の一つ. 漢では三公の一つ. 後世では刑部尚書を'大司寇'と呼んだ.

〔大司马〕dàsīmǎ〔名〕昔の官名; 軍の長で, 周では六卿の一つ. 漢では三公の一つ. 後世は兵部尚書のことをいう. 〈贾雨村补授了～, 协理军机参赞朝政〉賈雨村は兵部尚書に任命され, 軍機をつかさどり, 朝政にあずかるようになりました; (《紅樓夢·53》). 〈～华元至矣〉大司馬の華元がやってきた; (《開河》). 〈～方外固封疆, 内镇社稷〉大司馬は外域では国境を固め, 国内では社稷を安んじる; (《郭子》).

〔大司农〕dàsīnóng〔名〕漢代の官名; 国家の租税と財政収支をつかさどる. 九卿の一つ. 〈～失钱二十万〉'大司农'が銭20万をなくした; (《列異傳》). 〔～卿〕'大司农'の長官.

〔大司徒〕dàsītú〔名〕大司徒; 昔の官名, 周では六卿の一つ. 漢では三公の一つ. 後世は戸部尚書のことをいう. 〈随～燧入观〉大司徒の燧に従って皇帝と面会した; (《老父》).

〔大司务〕dàsīwù〔名〕コック長.

〔大司乐〕dàsīyuè〔名〕周代の官名; 楽官の長. '大乐正'とも呼んだ.

〔大肆〕dàsì〔副〕貶 ほしいままに. 何はばかるところなく. 平気で. かって気ままに. ずうずうしく. てんとして. 大々的に. 大規模に; 後に二音節語. 多く悪事をすることを指す. 〈～挥霍〉平気で金を湯水のように遣う. 〈～活动〉何はばかるところなく活動する. 〈～吹捧〉大いにやたらに持ち上げる. 〈～吹嘘〉大いに吹聴する. 〈～宣传〉鳴り物入りで宣伝する. 〈～使用暴力〉何はばかるところなく暴力を使う. 〈～漫骂〉何はばかるところなく悪口雑言する. 〈～叫嚣〉気ままにわめきちらす. 〈～咆哮〉大声でわめきちらす. 〈～声张〉はばからず大声で言う. 〈～攻击〉公然と攻撃する. 大いに攻撃する. 〈～污蔑〉ほしいままに中傷する. 〈敌机～轰炸城市, 杀害无辜人民〉敵機は大々的に都市を爆撃し, 罪のない人民を殺害した.

〔大似〕dàsì〔動〕旧 まるっきり(…の)ようだ. (…に)よく似ている; 不定. 〈大夫～醉昏昏〉まるで大夫は酔っぱらって意識が定かでないようだ; (《變文·捉季布》).

〔大四合〕dàsìhé ＝'大四合房'〔名〕中庭を中心にして東西南北に建っている家.

〔大溲〕dàsōu〔名〕方 大便; 閩.

〔大苏打〕dàsūdá〔名〕化 ① ＝'硫代硫酸钠' ② チオ硫酸ソーダ.

〔大蒜〕dàsuàn ＝方'大蒜头'〔名〕植 ニンニク. 〔～瓣〕食 ニンニクの鱗茎. 〔～芥〕植 カキネガラシ; アブラナ科. 〔～是个宝, 常吃身体好〕〔諺〕ニンニクは確かに貴重で, いつも食べていると健康によい.

〔大蒜头〕dàsuàntóu〔名〕方 ニンニクの芽. ニンニクの花茎; 閩.

〔大孙子〕dàsūnzi〔名〕いちばん上の孫.

〔大踏步〕dàtàbù〔名〕大きな踏み出し. 大また; 思い切り前進するたとえ. 多く抽象的な意味; 多く〔副〕修. 〈～前进〉大きく前進する. 〈～地走社会主义的道路〉大またで社会主義の道を歩む. 〈～的在书房里来回地走〉大またで書斎を行ったり来たりする. 〈提起那只箱子～走出房去〉その箱をとると, 大またで家をとび出た. 〈～直抢入茶坊里来〉ずかずかと大またで茶屋へ侵入して来た; (《金瓶梅·5》).

〔大太太〕dàtàitai〔名〕第一夫人; '大'は正式(の)·第一(の)の意を表す. 年齢とは限らない. 〈睡着三十光景的带孙少爷的何嫂同伺候～的张嫂〉'孙少爷'〔孫の坊ちゃん〕のめんどうをみている三十ぐらいの'何嫂'と大奥様に仕える'张嫂'が寝ていた.

〔大谈特谈〕dà tán tè tán〔成〕大いに話し合う. 〈～工具改革〉道具の改革を大いに話し合う.

〔大弹涂鱼〕dàtántúyú〔名〕魚 ムツゴロウ.

〔大炭〕dàtàn〔名〕上等の木炭.

〔大汤〕dàtāng〔名〕方 公衆浴場の湯船; 閩.

〔大汤水儿〕dàtāngshuǐr〔名〕旧 貶 腕前のたとえ. 〈他小人有什么～?〉あんな小僧に何の腕があるものか; (《金瓶梅·72》).

〔大堂〕dàtáng〔名〕① 旧 (官公署の)正庁. 役所の本館. ② 裁きの場. 公廷. 〈到得～, 上面坐着一个满头剃得精光的老头子〉裁きの場に来てみると, 高い所につるつるに頭をそった老人が座っていた; (《鲁·呐·阿》). ③ 方 ホール. 広間. 集会室. ＝'门厅', '大厅'; 閩. ④ 旧 官庁の中央に位し, 長官の座席のある部屋. 喩 表座敷にあたる所.

〔大糖〕dàtáng〔名〕方 丸型にした麦芽糖; 柔らかく, 切り分けられる; 閩.

〔大糖葫芦〕dà tánghúlu〔連〕食 サンザシなどの果物にあめをまぶして串にさした食品; 普通の'糖葫芦'は1'尺'ほどの長さだが, これは特別大きく, 3'尺'余りの長さがある. 北京の特産.

〔大躺箱〕dàtǎngxiāng〔名〕方 衣類を入れる直方体の大きな箱; 東北.

〔大桃〕dàtáo ＝'肥城桃'

〔大…特…〕dà…tè… 動詞の前におき, 規模が大きい, または程度が深いことを示す; 成語·成語形式の語をつくる. 〈大书特书〉☞ 別項. 〈大改特改〉大いに徹底的に改める.

〔大提琴〕dàtíqín〔名〕音 チェロ. セロ.

〔大题文府〕dàtíwénfǔ〔名〕清朝の科挙の試験用の参考書で, 八股文の文例集であった書籍名.

〔大题小做〕dà tí xiǎo zuò〔成〕大問題を小事件として処理する. 大きな問題を矮小化する.

〔大体〕dàtǐ〔名〕かなめの道理. 大局. 重要な道理. 大局に関係ある重要な礼節. 〈无关～〉大局に関係ない. 〈这种人太不识～了〉この種のやからはまったく大局をわきまえない. 〈这庶几不失～〉これでほぼ大本を失わないでしょう; (《紅樓夢·56》). 〈便治酒送别, 何碍～?〉酒宴を設けてお別れをするのが, どうして道理にもとることがあろうか; (《古今·17》). 〔副〕だいたいにおいて. ほぼ; ふつう'～上'という. 〈我们今年的学习计划～上决定了〉我々の今年の学習計画はだいたい決まった. 〈这所房子～上完工了〉この家はほぼ出来上がった. 〈对这件事, 我只～上了解了一些, 并不完全清楚〉この件については, 私はだいたいしかわかっておらず, 完全には知っていません. 〈～说来, 无疑是有人赞成这种观点的〉全般的にいって, この見方に賛成のものがいることは間違いない. 〈～上说来, 枚少奶在这个小小的家庭里是受到欢迎的〉おおむね, 枚若奥さんはこの小さな家庭で歓迎を受けているのである.

〔大天〕dàtiān〔名〕① いちばんいいもの. 最高のもの; 不定. 〈说出～来也不行〉どんなにうまいことを言ってもだめだ. ② '牌九'という賭博で最強の牌; ふつう長方形でタケでつくる. 牌の面には点がきざんであり, 最少のが2点, 最多のものが12点でこれが'大天'という. ③ 大勢の人の前. 人の多い場所. 〈乡下孩子, 见不得～〉田舎の子だから, 大勢の人前には出られない.

〔大天白亮〕dà tiān bái liàng〔成〕方 空がすっかり明けている. ＝'大天四亮', '大天八亮'; 四川. 〈已经～了〉すでに空はすっかり明けていた.

〔大天白日〕dàtiān báirì〔熟〕真っ昼間; よく'～的'とする; 俗語. 〈～的, 怕什么?〉真っ昼間なのに何を怖がっているのだ. 〈～, 人来人往, …〉真っ昼間なので, 人の出入りが多く, …; (《紅樓夢·12》).

〔大天鹅〕dàtiān'é〔名〕鳥 オオハクチョウ.

〔大天二〕dàtiān'èr〔名〕方 旧時, 珠江下流域一帯に巣くっていた, 手下の多いボス. 大親分; 広西, 粤. 〈成了桂北一带江湖上有名的～〉桂北一帯で世間に名のとおった大親分になった.

〔大天亮〕dàtiānliàng ＝'大天白亮'

〔大天明〕dàtiānmíng ＝'大天大亮'〔名〕すっかり夜が明けたころ.

〔大天人菊〕dàtiānrénjú〔名〕植 オオテンニンギク.

〔大天四亮〕dà tiān sì liàng〔成〕方 空がすっかり明ける. ＝'大天白亮'; 四川. 〈秋蚊子吸了半夜的人血, 似乎还没有饱, ～还在人耳边嗡呀嗡的〉秋の力(蚊)は夜中, 人の血を吸い, まだ吸いたらないように夜が明けても耳のそばでぶんぶんと音をたてていた.

〔大田〕dàtián〔名〕農 穀物·工業原料·飼料作物などを作る広面積の田

畑. コムギ・コーリャン・トウモロコシ・綿花・牧草などの茎の高い作物も指す. [～作物]'大田'に作るコムギ・コーリャン・アワ・綿花・牧草など.

[大挑] dàtiāo [名]旧 清代の制度で三科以上の挙人を選抜し、一等の者を知県に任命し、二等の者を教職に任命したこと. [～知县]清朝の制度;挙人が'会试'を通ったあと、京にのぼって'殿试'をうけることができる. 面接のさい20人を1班とし、班ごとに3名選び知県に任用するが、体躯・風采の優れたものを採る. 例〈新近有一个～, 上了一个条陈, 其中有些话都是窒碍难行, 毕竟书生之见, 全是纸上谈兵〉つい最近大挑知県で選ばれたものが上申してきたが、その中の話はすべて差し支えがあって実行しがたい, 要するに書生の論, 紙上で兵を談ずるといったものだ;(《官場·31》).

[大条案] dà tiáo'àn [連]大きい長方形の机.

[大条银] dàtiáoyín [名]旧時, 西洋から輸入していた銀のバー・延べ棒の総称;イギリスからのものは'伦敦大条'あるいは'红毛条'といい、アメリカからのものは'纽约大条'あるいは'金山条'といった.

[大帖] dàtiě [名]結婚を定めた証書. 〈过～〉同上をとりかわす.

[大铁锤] dàtiěchuí [名]ハンマー.

[大铁滚] dàtiěgǔn [名]ロード・ローラー;アスファルトを敷いた路面を平らにするのに使用する.

[大厅] dàtīng [名]①大ホール. ホール. 広間. 集会室. 客間. 〈到～去上轿〉広間に行ってこしに乗る. 〈在～里举行宴会〉広間で宴会をする. ②法廷.

[大庭] dàtíng [名]朝廷.

[大庭广众] dà tíng guǎng zhòng [成]大勢の人の前. 公衆の面前. 人の多い公共の場所;もと'广庭大众';(《孔叢子·公孫龍》). 〈让他在～面前再把剧本念一遍!〉彼に大勢の人の前で脚本をもう一度読ませなさい. 〈在～之中发言应该用普通话〉大勢の前で発言する場合、共通語を使うべきだ. 〈他不习惯在～前说话〉彼は公衆の面前で話すことになれていない.

[大通] dàtōng [動]事物の理に通達する.

[大通窟窿] dàtōng kūlong [名]方 (衣服などにあいた)大きな穴.

[大通之年] dàtōngzhīnián ＝'大通年' [名]開運の星回りの年. 運勢がよい年のこと.

[大同] dàtóng [名]①天下が栄え平和であること. またその世. 理想社会;もと聖人の世の理想境をいった. [～境域]理想郷. '大同'の境地. [～社会]賢人と能力のある者を選び、信頼を重んじ、親しく交わることを政治制度とし、人が自分の親だけを親とせず、自分の子どもだけを子どもとしないことを社会制度とし、財産を必ずしも自分だけのものとしておかず、力を必ずしも自分だけのために使わないことを経済制度とする社会;(《禮記·禮運》). [～世界]孫文が三民主義で提唱した社会;全国の人民が階級・男女・職業・宗教上の差別をなくし、一律に平等にし、国内の各民族を一律に平等にし、さらに一歩進んで、助け合い協力の精神にもとづいて、全世界の各民族の平等を求め、世界を平和で繁栄した世の中に高めようとすること. [～之世]理想の世. ②ユートピアの境地;理想の社会.

[大同府三宗宝] Dàtóngfǔ sān zōng bǎo [諺]('黑炭, 红铜, 黄米糕'と続き)山西省大同府の三つの宝といえば石炭・純良な銅および'黄米糕'[キビの粉に砂糖を加えて油で揚げた菓子]である.

[大同小异] dà tóng xiǎo yì [成]大同小異;(《莊子·天下》). 〈这两本书～, 内容差不多〉この2冊の本は大同小異で, 内容はさして違わない. 〈求大同, 存小异〉大同を求めながらも小異を残す. 〈那屡次苦恼她的～的许多怪梦中间有一个确不是梦〉何度も彼女を悩ますその似たり寄ったりの多くの怪しい夢の中に、確かに夢でないものがひとつあった.

[大统] dàtǒng [名]書 ①皇帝の支配. 天下統一の大業. ②皇室. 帝位. 〈继承～〉帝位を継承する.

[大桶] dàtǒng [名]①大きな手おけ. バケツ. [～漏香油, 满地捡芝麻][諺]大きな桶から種油が漏れているのに、あちこちでゴマを拾う;つめで拾って箕でこぼす. ②水槽. 醸造おけ. 大たる. ③(溶鉱炉の)シャフト.

[大桶子头巾] dàtǒngzi tóujīn [連]旧 宋・元の間に流行したずきん;頭の入る部分が深く、文士がかぶった. 〈头上裹一顶高样～〉頭に高い'大桶子头巾'をかぶっていました;(《古今·35》).

[大恸] dàtòng [動]書 悲しみに声を上げて泣く. 大いに泣き悲しむ;悲しみのきわめて大きなこと. 〈众谋士俱在座, 操忽仰天～〉諸参謀もみな座に着くと、(曹)操は突然天を仰いで大哭した;(《三國·50》).

[大头] dàtóu [名]①頭からすっぽりとかぶる仮装用マスクの一種;踊りなどで用いる. ②民国初年に発行した袁世凱の図案がある銀貨. ③大きな割合. 大部分. 〈利润～归公司, 小头归厂长〉利潤の大部分は会社に帰し、小部分は工場長に帰す. 〈利润分配要保证国家得～〉利潤の分配には国が大きな割合を得るように保証する. ④権力があり、勢力のある人. ボス. ⑤白 大筋. 大体のところ. [～自定]大筋はだいたい決まった;(《初拍·15》).

[大头(儿)] dàtóu(r) [名]①方 お人よし. ばか正直な人. おめでたいやつ. いい鴨;[北京], 又白. 〈拿～〉人をいい鴨にする. 〈拿他的～〉彼をいい鴨にする. [～蚊子][熟]だまされやすい人. いい鴨. ＝'大头鱼' ②両側の大きな一方. 主な部分. 〈抓～〉主要な部分に力を入れる. ③方 金を出すとき最も多くの金を出す人;[北京]. ④方 くじ引きやあみだくじの結果、ひとりで金を出すか、あるいは最も多く出さなくてはならない人;[北京].

[大头菜] dàtóucài [名]植 ①カブ. カブラ. ②カラシナ. ③方 キャベツ;[東北]. 〈今年的～长得不错〉今年のキャベツはできがいい.

[大头茶] dàtóuchá [名]植 タイワンツバキ;ツバキ科.

[大头钉] dàtóudīng [名]画びょう. 押しピン.

[大头芥] dàtóugài [名]植 カブラに似た野菜. ネカラシナ.

[大头狗] dàtóugǒu [名]方 ①エンマコオロギ;[広]. ②大人物;ひやかしの語気;[広].

[大头鬼] dàtóuguǐ [名]①方 豪勢な人. 金ばなれのいい人;[広]. ②方 縁起でもない事・人. 不吉な事;[呉]. 〈我碰着～勒〉私は縁起でもない事にでくわした. 〈我碰着侬搿个～〉私はきみのような疫病神に出会うとは. ③白 大物. お偉方.

[大头巾] dàtóujīn [名]白 大官・官僚・文人を風刺していう語. 〈那～弄得歹了〉あの大官が悪くしてしまった;(《水滸·32》).

[大头颈] dàtóujǐng [名]方 ①太い首;[呉]. ②甲状腺肥大;[呉].

[大头榄] dàtóulǎn [名]植 オヒルギ. ＝'木榄'

[大头六火] dàtóuliùhuǒ [名]方 手づくりのピストル;[広].

[大头蛮子] dàtóumánzi [名]鳥 アカモズ;[湘].

[大头猫儿] dàtóumāor [名]方 トラを指す;[四川].

[大头面] dàtóumiàn [名]白 大きな顔. えらそうな顔. ずうずうしい顔.

[大头脑] dàtóunǎo [名]方 権勢家. 有力者. 高級長官;又白. 〈如此两位～去说那些小附舟之事, 你道敢不依从么?〉かように長官お二人の言われる舟の事、どうして従えぬと言えるのか;(《二拍·32》).

[大头儿] dàtóur [名]①方 頭. ＝'脑袋';[北京]. ②白 大人物. 大物. お偉方. ＝'大头子', '大头鬼' 〈来往的都是～〉出入りしている者はみな大物である;(《今古·7》).

[大头儿蒜] dàtóursuàn [名]方 実権のある人. 話すことが、そのものとして認められる人;[北京]. 〈在这儿他是个～, 得他点头儿才行〉ここにおいては、彼が実権を握っている(人物な)ので、彼が承知しなければうまくない.

[大头天话] dàtóutiānhuà [名]方 根拠のない話;[呉].

[大头瘟] dàtóuwēn [名]中医 頭や顔にできる丹毒.

[大头乌龟] dàtóu wūguī [連]動 オオアタマクサガメ.

[大头虾] dàtóuxiā [名]①田舎で貧乏人をいう. 転 外見はりっぱで中身が整っていない人. ②方 大ざっぱな人;[広].

[大头小尾儿] dàtóu xiǎoyǐr [熟]方 糸口. 見当. 目鼻. めど;[東北]. 〈弄出个～来〉目鼻がついた.

[大头腥] dàtóuxīng [名]魚 マダラ.

[大头鱼] dàtóuyú [名]魚 ①マダラ. ②タイ;俗語.

[大头针(儿)] dàtóuzhēn(r) [名]とめ針. (頭つきの)ピン. 虫ピン. [～孔]ピンホール.

[大头子] dàtóuzi ＝'大头儿②'

[大头子觉] dàtóuzi jiào [熟]方 熟睡;[安徽]. 〈我就安了心, 回去睡～〉私はほっとすると、帰ってぐっすり眠った.

[大屠杀] dàtúshā [名]住民を殺し尽くすこと.

[大土] dàtǔ [名](未精製の)アヘン.

[大土山子] dà tǔshānzi [連]大きな土の小山. (石の少ない)小高い山.

[大兔儿爷] dàtùryé [名]白 粘土製のウサギの人形;多く中秋節に供え物にする. [～摊子]同上を並べて売る露店. 例〈摆成这么一个～〉こうしてウサギの泥人形を売る露店のように並べてある;(《兒女·32》).

[大菟丝子] dàtùsīzǐ [名]植 ネナシカズラ.

[大团结] dàtuánjié [名]10'元'の人民幣を指す. 10'元'の人民幣には全国各民族人民の大団結の図案があるから. 〈一张信纸包着一叠～的票子〉一枚の便せんにひと重ねの10'元'紙幣が包んである. 〈一张～, 出门就用光了〉10'元'札一枚では、出かけるとすぐになくなってしまう.

[大团囊草] dàtuánnángcǎo ＝'大团囊虫草' [名]植 ノムシタケの類.

[大团扇藻] dàtuánshàn zǎo [連]植 コナウミウチワ.

[大团圆] dàtuányuán [名]大団円.

[大推扳] dà tuībān [連]方 ひどく劣る. ひどく悪い;[呉]. 〈我比侬真是～唻〉私はきみと比べるとほんとうに劣っているよ. 注'大推板'とも書く.

[大推大搬] dà tuī dà bān [成]方 大きくかまえたさま. 尊大ぶったさま. ＝'大摇大摆';[呉].

[大推大扳] dà tuī dà bān ＝'大推八扳' [熟]方 ひどく劣っている. ひどく悪い;[呉]. →'大推扳'

[大腿] dàtuǐ [名]足・太もも;ひざから上. 〈他的胸口正压在她的～上〉彼のみぞおちは彼女の太ももを押さえ付けた. [～动脉]生 大腿動脈. [～根]足のつけ根. 太もものつけ根. [～骨]生 大腿骨. [～静脉]生 大腿静脈. [～舞]太ももを露出する踊り;不健全とされる.

[大脱膊] dà tuōbó [連]白 上半身を全部露出する. 〈杨志回头看时,

那人～着,…〉楊志が振り返って見ると、その人は上半身裸体で、…;(《水滸・17》).

[大瓦趴] dàwǎpā 〔方〕='大马趴';〔北京〕.

[大弯儿] dàwānr 〔名〕大きな曲がり角.〈转了个～回来了〉ぐるっと一回りして帰ってきた;(《兒女・38》).

[大顽] dàwán 〔名〕〔旧〕大ばけ.ひどいまぬけ者.〈只你便是杀晚爷的～!〉なんだ、おまえがひとでなしの大ばか者か;(《水滸・78》).

[大碗] dàwǎn 〔名〕どんぶり.鉢.大きな碗.[～茶]街頭で大きな碗に入れて売っているお茶.[～花]〔植〕オキナグサ.[～酒大块肉]〔熟〕大いに飲み、大いに肉を食らう;はでな生活をいう;(《醒世・30》).

[大晚上] dàwǎnshang 〔名〕夜ふけ;多く'～的'として〔副・述〕;驚き・責問・不満の語気を帯びる.〈～的,你出门上哪里?〉この夜ふけに、あなたはどこへ外出するのか.

[大王] dàwáng 〔名〕①大立て者.巨頭.[煤油～]石油王.[钢铁～]鋼鉄王.②王者.ある種のことに長じた人.〈他成了全班中的故事～〉彼は全クラスの中で、物語の名人となった.[足球～]サッカーの王者.③トランプの切り札.☞'大王 dàiwang'

[大王父] dàwángfù 〔名〕〔文〕①曾祖父.②祖父.

[大网捞大鱼] dàwǎng lāo dàyú 〔諺〕大きな網で大きな魚をとる.〔喩〕大きな魚は大きな網でなければとれない.資本が大きければ利益も大きい.資本が多ければもうけも多い.

[大网膜] dàwǎngmó 〔名〕〔医〕大網膜.

[大网疏,小网数] dàwǎng shū, xiǎowǎng cù 〔諺〕大きな網はその目が粗く、小さな網はその目が細かい.〔喩〕職位の低いものほど対応がむずかしいこと.〔注〕'数'は cù と発音し、細かい意;(《後漢書・朗顗傳》).

[大望] dàwàng 〔名〕大望.大きな希望.〈我如今管你母子一生衣食充足,你也休做十分～〉わしはおまえたち母子を一生衣食に不自由しないようにさせるが、おまえもあまり大きな希望はもたないように;(《古今・10》).

[大威力炮] dà wēilìpào 〔連〕〔軍〕大口径重砲.

[大为] dàwéi 〔副〕〔文〕大いに.たいへん.非常に;後に二音節語.〈～不满〉大いに不満である.〈～不然〉大いに反対である.〈～一惊〉びっくり仰天する.〈～加强〉大いに強化する.〈～风行〉たいへんはやっている.大流行.〈李顺大～感动〉李順大は非常に感動した.〈他对此～恼火〉彼はこれに対し、たいへん腹をたてた.〈这不合时宜的想法让我～恼火〉この時宜を失した考えは、私を大いに怒らせた.

[大尾巴会] dàwěiba huì 〔熟〕時間がたいへん長く引き延ばされた会議を指す.〈他那种～一开就没个完〉彼のそのだらだらと引き延ばされる会議は、いったん始まるとはてしがない.

[大尾巴鹰] dàwěiba yīng 〔熟〕〔方〕自分を局外において知らん顔をしている者を例える.〈该管的管一管,别装～!〉責任をもつべきことは責任をもち、知らん顔をするのはよしなさい;〔天津〕.

[大尾摇] dàwěiyáo 〔名〕〔植〕ナンバンルリソウ.

[大苇莺] dàwěiyīng 〔名〕〔鳥〕オオヨシキリ.

[大位] dàwèi 〔名〕〔旧〕①皇帝の位.〈初登～〉初めて帝位に登る.帝位に就いたばかり.〈退避～〉帝位を退く;(《宣和》).②重要な官職.

[大尉] dàwèi 〔名〕①昔の官名;軍事をつかさどる最高位.②大尉.③〔軍〕上級大尉.

[大未完] dà wèiwán 〔熟〕〔旧〕めんどうなこと.手のかかること.中途半端.どっちつかずで徹底しない.〈那时倒是～〉その時かえって中途半端なことになってしまう;(《兒女・31》).

[大嗡大轰] dà wēng dà hōng 〔成〕スローガンを叫び、気勢をあげ、表面は意気盛んであるさま.〈左一个会议,右一个什么团,把人拖得精疲力尽,～,排场客套,这种作风真要命!〉左に一つの会議、右に一つの何とか団、人をひきずって疲労困ぱいさせて、表面だけ意気盛んで、見えをはっておざなりなあいさつをする、こんなやり方はほんとうにいやになってしまう.

[大我] dàwǒ 〔名〕集団;'小我'に対し.〈牺牲小我的利益,服从～的利益〉(小さな)個人の利益を犠牲にし(大きな)集団の利益に従う.

[大乌] dàwū 〔名〕〔魚〕ボウズカレイ.

[大吴风草] dàwúfēngcǎo 〔名〕〔植〕ツワブキ.

[大鼯鼠] dàwúshǔ 〔名〕〔動〕オオアカムササビ.

[大无畏] dàwúwèi 〔形〕何ものをも恐れない.〈～的精神〉何ものをも恐れない精神.〈～的革命气概〉何ものをも恐れない革命的気概.〈她却是～的,对于这些全不关心〉彼女はしかし恐れるものが何もなく、これらに対して全く気にしない;(《魯・彷・傷》).

[大五长] dàwǔcháng 〔旧〕='大长五'〈右边还是个～〉右側はやはり'大長五'です;(《紅樓夢・40》).

[大五荤] dàwǔhūn 〔名〕〔方〕口ぎたない言葉;〔北京〕.〈开～〉口ぎたない言葉でののしる.〈他嘴不净,一开口就是～〉彼は口がきたなくて、口を開けばののしり言葉だ.

[大五金] dàwǔjīn 〔名〕大きな金属材料;鉄板・鋼管など;'小五金'に対し.

[大戊] Dàwù 〔名〕複姓.

[大雾] dàwù 〔名〕濃い霧.

[大西北] dàxīběi 〔名〕中国の西北地方;陝西省・甘粛省・寧夏回族自治区・青海省・新疆ウイグル族自治区および内モンゴル自治区の一部を含む広大な地域.

[大席] dàxí 〔名〕大宴会.〈大厅上摆了二十桌～〉ホールでは20卓もある大宴会が用意された.

[大媳妇] dàxífù 〔名〕①年配の婦人.②〔旧〕正妻.

[大喜] dàxǐ 〔形〕大いに喜ばしい;俗語.[～大乐]大いに喜ぶ.〔例〕〈觉不出～的节日气氛〉喜ばしい祭日の雰囲気が感じられない.[～过望]期待以上で大喜びする.望外のことで大喜びする.非常に喜ぶこと;(《漢書・黥布傳》).〔名〕めでたい祝い事;出産や結婚をいう.〈～的日子〉おめでたの日どり.[～事][～之事]結婚のおめでた;結婚の喜びを指す;'喜事'は出産のおめでたに限られることがあり、区別する.〔応〕(ご出産・ご結婚)おめでとうございます.

[大系] dàxì 〔名〕大系.

[大戏] dàxì 〔名〕①大型の芝居.②〔方〕京劇;〔例〕.③〔方〕粤劇;広州地方の芝居;〔粤〕.

[大虾] dàxiā 〔名〕〔動〕①ウシエビ.テナガエビ.②クルマエビ.

[大瞎] dàxiā 〔名〕〔方〕粒がそろっていないトウモロコシ.

[大瞎摸海] dà xiā mō hǎi 〔成〕全くのあてずっぽうでする.

[大峡谷] dàxiágǔ 〔名〕〔地〕大峡谷;一般には米国アリゾナ州西部にあるコロラド川の大峡谷を指す.

[大狭头衣] dàxiátóuyī 〔名〕〔植〕クギゴケ.

[大下个星期] dà xià ge xīngqī 〔連〕さ来週.

[大下个月] dà xià ge yuè 〔連〕さ来月.

[大夏天(儿)] dàxiàtiān(r) 〔名〕暑い夏.真夏の気候;多く'～的'として、驚き・不満・責問などの語気を帯びる.〈～的,歇会儿吧!〉暑い夏だというのに、少し休みなさいよ.〈～的,上边晒得流油,下边踩着黑泥〉暑い夏の日で、上は照りつけられて脂汗が出るし、下は黒い泥を踏みつけている.

[大吓头] dà xiàtóu 〔連〕〔方〕びっくり仰天する;〔呉〕.

[大鲜] dàxiān 〔名〕〔魚〕オオガタキングチ.

[大仙] dàxiān 〔名〕①〔方〕神狐.妖狐.[～老太爷]同上の呼称.[～爷]俗にキツネが寿命千年になると、人を化かすことができるので妖狐を'大仙爷'という.②〔宗〕如来の別称;涅槃経に見える.③仙人をいう.

[大仙人掌] dà xiānrénzhǎng 〔連〕〔植〕オオサボテン.

[大先生] dàxiānsheng 〔名〕①〔方〕〔旧〕高級妓楼の妓女に対する呼称;〔呉〕.②〔旧〕男の人に対する敬称.

[大弦] dàxián 〔名〕琵琶の太い弦.

[大显身手] dà xiǎn shēn shǒu 〔成〕大いに手並みを見せる.大いに腕前を発揮する.='大展身手'〈在这种生活中,她常常～〉こういう生活の中で、彼女は常に腕前を発揮する.〈只有这块土地,才是他～的战场〉この土地だけが、彼が大いに腕を発揮する戦場なのだ.

[大显神通] dà xiǎn shén tōng 〔成〕①神通力をほしいままに振るう.大いに神通力を現す.〈孙悟空～,把众天神都打败了〉孫悟空は神通力を大いに発揮して並みいる天神をすべて打ち負かした.②優れた腕前を振るう.〈这次你去当主任,大家就等着看你～了〉こんどきみが主任になったので、みんなきみが優れた腕を振るうのを待ち望んでいる.

[大藓状水藓] dàxiǎnzhuàng shuǐxiǎn 〔連〕〔植〕カワゴケ.

[大限] dàxiàn 〔名〕〔旧〕①死期.死をいう.生命の終局.寿命;また生命.〈觉～吞生金自逝,…〉死期を悟り'生金'(精錬を経ていない金)をのんでみずから逝く,…;(《紅樓夢・69》).〈终不然你救得我的～?〉まさかおまえは私の生命を救いうるわけではなかろう;(《西遊・27》).〈～到来〉寿命が来る;(《水滸・85》).〈生死无常,老夫只恐～一至,不能发言,故今日为君叙及此也〉生死は無常、私はいまわのきわになっては、ものも言えないのではないかと思い、そこで今日君のためにこんなことを言ったのだ;(《京本・14》).[～临身]死期が近いこと;(《元曲・救孝子・2》).②宿命.もって生まれた運命.

[大宪] dàxiàn 〔名〕〔旧〕上役.上官.大官.高官.〈大凡～来拜州县,从不下轿〉およそ高官が州・県の知事を訪ねるときには、かごから下りないものとされた;(《兒女・13》).

[大箱] dàxiāng 〔名〕〔方〕人力車や三輪車の(箱型の)座席;〔北京〕.

[大厢板] dàxiāngbǎn 〔名〕トラックの両側にある囲い板.

[大相径庭] dà xiāng jìng tíng 〔成〕大いに差がある.大いに異なる.雲泥の差である.互いに矛盾し、ひどく違いがあること.='大有径庭'(☞'径庭');(《荘子・逍遙遊》).〈思想基础,认识水平不同,人们的行动表现也～〉思想的基盤や認識の水準が違うので、人々の行動や言論にも大きな隔たりがある.〈他们的意见～,无法折中〉彼らの意見は大きく異なっているので、調停のしようがない.

[大相悬绝] dà xiāng xuán jué 〔成〕たいそう違っている.たいへんかけ離れている.〈却与病时光景～了〉病んでいた時のようすとはたいへん違っています;(《紅樓夢・97》).

[大乡里] dàxiānglǐ 〔名〕〔方〕田舎者.='乡下老儿';〔粤〕.

[大祥] dàxiáng 〔名〕〔旧〕①父母の2年間の服喪の後に行われる祭礼.②きわめてよい兆し.〈将有～〉きっといいことがあるだろう;

(《左傳·昭公18年》).

[大飨] dàxiǎng [名](書) ① 天子が先祖を合祭する儀式. 祫祭. ② 賓客をもてなす宴会.

[大相公] dàxiànggong [名](早) 旧時、金や勢力のある家の子弟に対する呼び方；妻が夫を呼ぶ時にも'相公'と言った. また普通に知識人を呼ぶのにも用いられた. 〈～, 恭喜你, 现在做了皇帝家人了！〉若だんな、おめでとう、今では皇帝の家の人間になりなすったんだね；(《官場·1》).

[大象] dàxiàng [名]大きなゾウ. 巨ゾウ. [～口里拔生牙](諺) 大きなゾウの口から、生きたまま牙を抜く. (喩) 非常に危険なことをする. 力のある人を挑発する. 大それたことをする. 不可能なこと. できない相談. ＝'老虎头上拍苍蝇', '大虫口里倒涎水' (例)〈老虎喉中讨脆骨, ～, 都不是好惹的〉トラののどから軟骨を求め、大ゾウの口から歯を抜く、どれもたやすくはない；(《二拍·4》).

[大向斜] dàxiàngxié [名](地) 地向斜.

[大小] dàxiǎo [名] ① 大と小；'～儿'とも. (慣) [～并举]大規模のもの小規模のもの、ともに取り上げる. ② 大きさ. 〈这双鞋我穿上～正合适〉この靴は私が履いて大きさがちょうどだ. 〈鸡蛋～〉卵ほどの大きさ. 〈一条吊桶～〉一つのつるべくらいの大きさ(長さ)；(《水滸·1》). 〈色如枯杨柳, ～如筋〉色は枯れたヤナギのよう、大きさは箸のようです；(《宣和·貞集》). ③ 本妻と妾. ④ 年齢の上と下. 〈不分～〉年齢を問わない. 目上目下の区別がない. ⑤ 大人と子ども. 老人と若者. (慣) 〈全家～五口〉一家は大人と子どもで5人いる. 〈大大小小六个人〉大人と子どもを合わせて6人いる. 〈仇虎这次回来是要跟你们焦家～算帐的〉仇虎が今度戻って来たのは、あなたがた焦家の老若全員に復讐するためだ. 〈我一家～, …〉私の家のものは大人も子どももみんな、…；(《清平·快嘴》). ⑥ 高下. 〈～官员〉高下の官員；(《劉知遠》). 〈～官员、众多公吏, 筵间喧闹〉高下のお役人や多くの地方役人が宴席でにぎやかにしている；(《劉知遠》). [副]大なり小なり. とにかく. [連](dà xiǎo) 大きいか小さいか.

[大小便] dàxiǎobiàn [名]大小便. 〈～失禁〉大小便をもらす.

[大小大] dàxiǎodà [副](白) いかばかり. なんと. ＝'多么' 〈想这畜生～无礼度！〉思えばこいつはなんと無礼なことか；(《劉知遠》).

[大小儿] dàxiǎo'ér [名](白) 長男. 長子；'小儿'は'儿子'の謙称. 〈明年先打发～上来当铺内照管, …〉来年は長男を一足先に上京させて質屋をみさせ、…；(《紅樓夢·48》). 〈后来闻人传说, ～丧于江盗之手〉のちに伝え聞きますに、長男は河賊の手にかかって亡くなったそうで；(《警世·11》).

[大小方脉] dàxiǎo fāngmài [連](中医) '大方脉'と'小方脉'の総称.

[大小孩伢] dà xiǎo háiyá [熟](方) 大人と子ども；(南), [東北]. (注) 東北方言では儿化する.

[大小姐] dàxiǎojie [名] ① 未婚の女性. ② いちばん上のお嬢さん. 〈一个是～〉一人はいちばん上のお嬢さまです. ③ 年上のお嬢さん.

[大小年] dàxiǎonián [名](農) 隔年結果.

[大小租] dàxiǎozū [名]旧中国における、また小作制のもとでの'大租'と'小租'を併せて呼ぶ場合の名称.

[大笑] dàxiào [動]大笑いする. 大いに喜ぶ. 〈张良呵呵～〉張良はけらけらと大笑いした；(《清平·張子房》).

[大校] dàxiào [名](軍) ① 大佐. ② 上級大佐. ③ (旧) 高級将校. 〈有～数人, 皆令预坐〉数名の高級将校がいたが、みな席を同じくさせることになった；(《靈應》).

[大协作] dàxiézuò [名](生産隊·工場などが)人員を大動員して目標に向かってする協業·協力. 大規模な協力. 〈各行各业～〉各業各分野全体にわたる協業.

[大写] dàxiě [名] ① 漢字の数字；漢数字の'一、二、三…九、十、百、千'などに対して、'壹、貳、叁、肆、伍、陸、柒、捌、玖、拾、佰、仟'などの字をいう. 多く証書類の金額表示に用いる. [～金额]文字金額. ↔'小字金额' ☞'小写' ②(ローマ字の)頭文字, 大文字. [～体] 1)大文字体. 2)(印) 大文字；欧文活字. [～字母]イニシアル. ☞'小写'

[大写特写] dà xiě tè xiě [成]特筆大書する.

[大写字台] dà xiězìtái [連]事務用の大机.

[大卸八块] dàxiè bā kuài ＝'大解八块' [熟](方) ① 死体を八つ裂きにする. 物体をばらばらにする；[東北]. 〈你们拿我～, 我都不讲一句冤话〉私の体をばらばらにしても、私は何一つ恨みごとを言わない. ② ものを解体してばらばらにする.

[大心] Dàxīn [名]複姓.

[大心菜] dàxīncài [名](食) 茎用カラシナ.

[大兴] dàxīng [動](書) 大いにおこす. 大いに行う. さかんにする. 〈～水利〉水利事業を大々的に行う. 〈～协作之风〉協力して行うやり方を一生懸命育てる. 〈～调查研究之风〉調査研究の気風を盛んにする. 〈～工作, 极土木之美〉大規模に建造し、建築の美を極める；(《古今·37》). [～土木]大いに土木工事をおこす. 大規模に土木建築工事を行う；多くは家を建てることをいう；(《新五代史·漢書·李守貞傳》). (例)〈乃修龙德殿, 浚龙首池, 起承晖殿, ～〉竜徳殿を修築し、竜首池をさらい、承暉殿を造営するなど、大規模な土木工事を行った；(《古今·9》). [～问罪之师]大いに罪を問う兵を起こす；相手の非を強く責める. 厳重に問責する；(《通俗常言疏證·武備》).

[大猩猩] dàxīngxing [名](動) ① オランウータン. ② ゴリラ.

[大型] dàxíng [形]大型(の)；(不定). [～低音小提琴](音) バイオリン·セロ. [～多层公寓](建) マンモス·アパート. [～反潜舰](軍) 大型対潜艦. [～飞机]大型飛行機. [～浮船坞](軍) 大型浮きドック. ＝'大型浮动码头' [～钢]大型鋼. [～歌剧](音) グランド·オペラ. [～工业]大型工業. [～护卫舰](軍) 大型護衛艦. [～化]マンモス化. [～环流](気) 大循環. [一季节变化]大循環の季節変化. [一模式]大循環のモデル. [～混凝土混合机](機) バッチャー·プラント. [～积体电路](電) 大規模集積回路. [～计算机](電) ラージ·スケール·コンピューター. [～舰只](軍) 大型艦. ＝'大型舰艇' [～垃圾]粗大ゴミ. [～煤矿]大型炭鉱. [～企业]大型企業. [～天气](気) 汎状天気. [～通道车]通路の広い大型バス. [～项目]大型プロジェクト. [～巡洋舰](軍) 大型巡洋艦. [～音乐会]グランド·コンサート. [～油船]スーパー·タンカー.

[大刑] dàxíng [名](旧) 残酷な刑具、または刑罰. 〈动～问供〉拷問して供述させる.

[大行] dàxíng [動](書) ① 大いに行う. 〈一九八〇年是大彻大悟的一年, 而不是～的一年〉1980年は大いに悟った1年であるが、大いに行われた年ではない. ② たいせつな事を行う. 〈～不顾细谨〉大事業を行うのに、細かな礼儀作法を顧みない；(《史記·項羽本紀》). ③ 広く流行する. はやる. 〈南北朝时期佛教～〉南北朝時代には仏教が大流行した. ④ (旧) 皇帝が逝去される. 崩御される. 〈～皇帝〉崩御されたばかりの皇帝.

[大行星] dàxíngxīng [名](天) 太陽系の九惑星をいう.

[大行政区] dàxíngzhèngqū [名]1949～1954年に設けられた中央と省の間にある華北·西北·東北·華東·中南·西南の六大行政区.

[大姓] dàxìng [名] ① その地方の名門. 大家. 名士. 有力者. 〈他是黎季黎丞相之后, 是个～〉その人は黎季黎丞相の後裔で、その地方の名士です；(《照世盃·3》). ② 多い姓. よくある姓；'张''李''陈'など.

[大幸] dàxìng [名]大きな幸運. 〈落水得救是不幸中的～〉水に落ちて救助されたのは不幸中の幸いだった. [形](書) 非常に寵愛されている.

[大兄] dàxiōng [名] ① 長兄. ② (敬) 貴兄；(男同士で)友人に対して使う敬語·敬称.

[大雄] dàxióng [名](宗) 仏の尊称. [～宝殿] 1)仏を供養する家屋. 2)寺廟の本堂. [～氏]仏の尊称.

[大熊猫] dàxióngmāo [名](動) 大パンダ. ジャイアントパンダ.

[大熊座] dàxióngzuò [名](天) 大熊座；日語.

[大休] dàxiū [名] 2週間休まず働いたあとの休日；俗語.

[大修] dàxiū [名]大修理. オーバーホール. [動]大修理する. オーバーホールする. ＝'大检修'

[大修理] dà xiūlǐ [連]大修理. 〈进行～〉大修理をする. [～贷款](経) オーバーホール貸付；企業の固定資産のオーバーホール費用を対象に、オーバーホールファンドの供託を返済保証とする一種の立替払い的な貸し付け. [～折旧基金]大修理引当て基金.

[大袖] dàxiù [名](白) (着物の)長いそで. 〈甩～〉(着物の)長いそでを振る；(《兒女·27》).

[大须] dàxū [副](白) 大いに…すべきである. 絶対に…しなければならない. 〈这桩事～慎密〉この事には細心の注意を払うべきである；(《兒女·16》). 〈门徒弟子今日既来法会, ～努力〉門徒や弟子たちは今日は法会に来たのであるから、もちろん努力しなければならない；(《變文·阿彌陀》).

[大旋覆花] dàxuánfùhuā [名](植) オグルマ.

[大选] dàxuǎn [名] ① 大統領選挙. 総選挙. ② 普通選挙.

[大学] dàxué [名] ① 大学. [～教授]大学教授. [～校长]学長. [电视～]放送大学. [综合～]総合大学. ②《大学》《中庸》《論語》《孟子》の四書の中の一書. ③ '太学'の意；国子監のこと. [動]大いに学習する. 〈～政治理论〉政治理論を大々的に学習する.

[大学生] dàxuéshēng [名]大学生. ☞次項

[大学生] dà xuésheng [連] ① 学年が上の学生、または生徒. ② (方) 年齢が少し上の男の子；[北]. ☞前項

[大学士] dàxuéshì [名]大学士；昔の官名. 宰相の職. 例えば宋では唐の制度にならって、昭文館·集賢殿などの大学士がいた. 〈文陞仕至集贤阁～〉文陞は集賢閣大学士となりました；(《古今·32》).

[大学习] dàxuéxí [名]広範囲な大衆が参加しての学習.

[大学院] dàxuéyuàn [名] ① 清の光緒28年、張百煕《学堂章程》の上奏により、大学を大学院·大学専門分科·大学予備科の三部に分けた. 大学院は分科大学の卒業生を収容し、修学年限は定めず、研究を重んじ、講義を重視せず、課程を立てない. ② 民国16年、国民政府が南京に設置した、全国の教育行政と学術研究を統轄する最高機関. 17年に教育部と改称.

[大学院校] dàxué yuànxiào [連] ① 大学と専門学校. ② 総合大学と単科大学.

[大雪] dàxuě [名] ① 大雪. [～天]大雪の日. [～泡天](方) 大雪が降る；[東北]. (例)〈这～的, 你还要到哪去？〉この吹雪に、おまえはいっ

たいどこへ行こうというのだ. ② 大雪:節気の一つで二十四節気の21番目、陽暦の12月7日または8日にあたる. 中国ではこの時期には、黄河流域一帯は通常は、しだいに積雪し始める.

[大血藤] dàxuèténg [名] 植 ① アケビ. ② オオチヅル:双子葉植物.

[大循环] dàxúnhuán [名] 生 大循環. 体循環.

[大鸭蛋] dà yādàn 熟 大きなアヒルのたまご. 転 試験での零点. 〈文革期间, 张铁生考试得了个~, 反倒当上了官〉文革中、張鉄生は試験で零点をとったことによって、逆に官僚になった.

[大丫头] dàyātou [名] 白 ① 年配の女中. 〈别说鸳鸯, 就是那些执事的~, 谁不愿意这样呢!〉鴛鴦に限らず、あの御用をしている年寄りの女中たちだって、だれもそうなりたいとは願わないだろうか;(《紅樓夢·46》). ② 女中頭.

[大牙] dàyá [名] ① 臼歯. ② 門歯. 〈笑掉了人的~〉おかしくて腹がよじれるほどだった.

[大牙狗] dàyágǒu [名] 方 雄イヌ;東北.

[大雅] dàyǎ [名] 書 ① 風雅. 高尚さ. 上品. [~君子]高尚な君子. [~之堂]風雅で高尚な場所. 上品な場所. 例 冠先生的态度与行动才真是足以登~的〉冠先生の態度と行動こそまことにもって高尚な場に出すだけの価値があるのだ. [不登~之堂] [成] 上品な場所に出せない. [无伤~] [成] 体面に関係ない. 品格をきずつけない. 例〈像这种当个顽意儿, 不必问他真的假的, 倒也~〉このようなあそび半分のものは、それが本当かどうか尋ねる必要はなく、それを問題にしなければ上品さも損なわれない;(《二十年·25》). ② 文人. 文学者. ③ 相手に対する敬称. 〈适间张闲多谈~, 今辱左顾, 绮阁生光〉先ほど張閑があなた様のことをいろいろと話していました. 今はお出でいただいて、恐悦至極に存じます;(《水滸·72》). ④ 大きく正しい詩;《詩経》の編名. 〈~久不作〉《詩経》の大雅のような詩は長い間すたれていた;(李白《古風》詩). [形] 風雅である. 鷹揚である. 上品でみやびやか. 〈他的样子老是那么自然, ~〉彼のようすはいつも自然で鷹揚である.

[大烟] dàyān [名] アヘンの通称. 〈已经不吃~了〉もうアヘンをやめた. [~鬼]アヘンを吸うのが中毒になっている人を嘲弄していう. [~壳子] 方 アヘンを吸う人. 転 体が弱く、品行の悪い人;東北.

[大烟(儿)泡(儿)] dàyān(r)pào(r) [名] 方 大風. 暴風;また北方の大風雪をいう;東北. 〈刚一走出城, 就刮起~来了〉町を出ると、大吹雪になった.

[大盐] dàyán [名] 未加工の粒の粗い塩. 粗塩;海水からとった塩.

[大言] dàyán [名] ① おおげさな言葉. 大言. 大言壮語. 〈多~, 少成事〉おおげさな言葉は多いが、実行することは少ない. 〈既出~, 必有广学〉大きなことを言うからには、学問もあるに違いない;(《水滸·61》). 〈汝安敢出此~?〉おまえはよくも平気でこのような大言を吐きおる;(《三國·95》). ② 書 大きなはかりごと;(《禮記·表記》).

[大言不惭] dà yán bù cán [成] 大言して恥じない. 身の程知らずの口をたたく;(《論語·憲問》朱注). 〈~地要向别国传授自己的经验〉恥ずかしげもなく大言を吐いて他国に自分の経験を伝えようとする. 〈他明知展爷已到, 故意的~, 谈笑自若〉彼は展爺がいるのをあきらかに知って、わざと恥知らずな大きなことを言い、平気で談笑していました;(《三俠·54》). 〈今日圣驾未临时, 犹俨然上坐谈兵, ~, 病狂丧心〉先程、陛下がまだお見えにならないとき、なおもいばって上座でいくさを談じ、恥じることなく広言を吐き、狂って理性を失っています;(《水滸·101》).

[大言欺人] dà yán qī rén [成] 大きいことを言って人を欺く. 大ぼらを吹いて人を愚弄する. ほらを吹いて人をだます. =‘说大话欺骗人’ 〈把那先生看作个江湖流派, ~〉その先生のことを海千山千のほら吹きではないかと考えた;(《兒女·18》).

[大言无对] dà yán wú duì [成] ぬけぬけと大きいことを言う. 大きいことを言いすぎる. 大言壮語する. 〈这话说的有些~了〉この話はいささか誇張にすぎる;(《兒女·21》).

[大言壮语] dà yán zhuàng yǔ [成] 大言壮語する. 大ぼらを吹く.

[大岩桐] dàyántóng [名] 植 オオイワギリソウ. オオイワギリ. グロキシニア.

[大眼] dàyǎn [名] ① 大きな目. [~瞪(着)小眼] [熟] 方法がなく皆が唖然とするさま. 顔を見合わせるだけですべのないさま;‘瞪’を‘望’‘看’ともする. 例〈你们别光~, 得赶快想个办法呀!〉きみたちは顔を見合わせてばかりいないで、いそいで方法を考えなければならない. 例〈坐了一回, ~〉しばらく腰をおろしていたが、目と目を合わせているだけであった;(《金瓶梅·78》). [~角儿]目がしら. ② 魚 キグチ.

[大眼白] dàyǎnbái [動] 見ても見えない;気がつくべきものを気がつかない. [名] 方 見ても見えないこと. またその人. 〈明明摆着, 怎么找不到, 真是~〉ちゃんと並べてあるのに探し出せないなんて、まったく(きみの目は)節穴だ.

[大眼(儿)灯] dàyǎn(r) dēng [熟] 方 顔がやつれて、目が特に大きく見える人;北京, 東北. 〈他病得都成了~了〉彼は病気ですっかり(やせて)目が大きくなってしまった.

[大眼鲷] dàyǎndiāo [名] 魚 イトヒキキントキ.

[大眼鳜] dàyǎnguì [名] 魚 スズキ.

[大眼鸡] dàyǎnjī [名] 方 ① 塩漬け魚の一種;広. ② 漁船の一種;広.

[大眼骡子] dàyǎnluózi [名] 魚 イネゴチ.

[大眼面儿] dàyǎnmiànr [名] 方 表面.

[大眼乞儿] dàyǎnqǐr [名] 方 貪欲で小さなものに目をくれず多くを望む人;広.

[大眼鲬] dàyǎnyǒng [名] 魚 メゴチ.

[大眼油鳗] dàyǎnyóumán [名] 魚 メダマアナゴ.

[大眼鱼] dàyǎnyú [名] 魚 クルマダイ.

[大眼贼] dàyǎnzéi [名] 動 ① ノネズミの一種. ② 雄のイタチ.

[大眼贼儿] dàyǎnzéir [名] ① 貶 目玉が大きくぎょろぎょろする人;目の大きな人をひやかす言葉. ② 方 鳥 ヒタキ. サメビタキ;北京. ③ 方 大きな目玉の金魚の種類;北京. [~掉在昆明湖里了] [歇] (‘摸不着边儿’と続き) ‘大眼贼儿’が昆明湖に落ち込むとあまり広いので岸辺まで寄りつけない. 転 手がかりがつかめない. ④ 方 ネズミの一種;北京, 天津.

[大眼嘴儿] dàyǎnzuǐr [名] 鳥 サメビタキ;北.

[大演奏会] dàyǎnzòuhuì [名] 音 グランド・コンサート.

[大雁] dàyàn [名] 鳥 カリ. ガン. [~不过二月二, 小燕不过三月三] [諺] カリが北へ去って行くのは旧暦の2月2日より遅くなることはないし、ツバメが南からやって来るのは3月3日より遅くなることはない.

[大燕] dàyàn [名] 書 大宴会;‘燕’は‘宴’の意.

[大秧子] dàyāngzi [名] 方 ① 闘わないコオロギ;北京. ② いい鴨. おめでたい人;北京.

[大洋] dàyáng [名] ① 大洋. 大海. [~床]大海の海底. [~动物]遠洋動物. [~湖]鹹水湖. [~盆]大洋の海底. ② 外海. 外洋. ③ 銀貨;旧時の1‘元’銀貨の通称. ‘洋’は‘洋钱’の意. ☞‘小洋’ 〈她从腰包里掏出十块~〉彼女は腰のきんちゃくから10‘元’銀貨を取り出した. 〈三只~〉1‘元’銀貨3枚;(《官場·43》).

[大洋布] dàyángbù [名] 手織りでない綿布. 機械織り綿布.

[大、洋、古] dà、yáng、gǔ [連] 形・量の大きいもの、外国のもの、古いものをよしとする考え方;伝統京劇を改革するさいに江青によって排斥された.

[大洋马] dàyángmǎ [名] 方 外国馬;在来種と区別し、体の大きいウマをいう;河南.

[大洋钱] dàyángqián [名] 銀貨.

[大、洋、全] dà、yáng、quán [連] 大規模(大型企業)、外国式(近代技術による生産)、完全・全面的である(生産に必要な部品、各種の加工ラインおよび各種の補助施設などをすべて備えている)こと;文革中にとった工業発展の方針. ‘小、土、群’に対し. =‘大型企业、洋法生产、全能厂’

[大洋洲] Dàyángzhōu [名] オセアニア.

[大养] dàyǎng [名] 月満ちての出産;‘小产’に対していう.

[大仰八叉] dà yǎng bā chā 方 =‘四仰八叉’;北京.

[大仰爬脚子] dà yǎng pá jiǎozi [熟] 白 あお向けに倒れるさま. =‘大仰颏儿’、‘倒仰儿’ 〈滑了个~〉滑ってあお向けに倒れた. 〈跌了个~〉つまずいて、あお向けに倒れた;(《兒女·39》). 〈踢了个~, 倒在当地〉けりざま、相手はその場にあお向けに倒れた;(《兒女·18》).

[大样] dàyàng [名] ① 印 校了ゲラ. ② 建 工事の細部図. [~图]詳細図. =‘详图’ ③ 実物見本. ④ 白 大きな形. 大型. [~板子](刑具で)大型のたたき棒. ⑤ 白 大きな例証. 明確な例証. 〈去东京养李师师便是~〉東京へ行って李師師を囲ったのがその大きな例証だ;(《水滸·73》). [形] ① おうようである. ② 白 尊大である. 傲慢である. 横柄である. 〈况且又深恨他他素日~〉ましてや彼女(司棋)たちの日ごろの威張った態度にひどく腹をたてていました;(《紅樓夢·77》).

[大吆] dàyāo [動] 白 大声で叫ぶ;‘吆’は‘吆喝’.

[大吆大喝] dà yāo dà hè =‘大吆小喝’

[大吆小喝] dà yāo xiǎo hè [成] がみがみどなる. 大声で騒ぎ散らす;‘吆’も‘喝’も大声を出してしかるという意で、‘大’‘小’をつけたのは対句のため、‘大’も‘小’も特に大きさに関係がない. 〈~失了体统〉大声で騒ぎ散らして体面を失う;(《紅樓夢·60》).

[大摇大摆] dà yáo dà bǎi [成] ① 大いばりで歩く. 肩で風をきって歩く. 大いにいばっていて、人など眼中にないようす. 〈他头也不回, ~地走出门去了〉彼は振り向きもせずに、大手を振って門を出て行った. 〈他就从开封府角门内、~的出来〉彼は開封府役所のわきの門から、偉そうに出てきました;(《三俠·41》). ② 横柄に構えるさま.

[大药] dàyào [名] 植 サイシン. ニッポンサイシン.

[大要] dàyào [名] 概要. 主なもの. 大要;重要な部分の.

[大爷] dàyé [名] ① 貶 だんな様;労働を好まず、傲慢で気ままな人. 〈~作风〉だんな気風. 〈~脾气〉だんな気質. 〈有这些~, 就是把世界上最尖端的设备买进来也不行〉これらの怠惰で思いあがった‘大爷’がいれば、たとえ世界最新の設備を買い入れたとしてもだめだ. ② 白 だんなさま;下僕が主人を呼ぶ呼称語. ☞ 伙计

［大爷］ dàye〔名〕① おじ；俗語． ② 年長の男子に対する敬称・尊称．☞〔前項〕

［大爷公］ dàyégōng〔名〕夫の伯父をいう；呼称にも用いる．

［大冶］ dàyě〔名〕書 鋳鉄工．鍛冶工．精鉄工．

［大嘢］ dàyè〔動〕方 大きなつらをする．傲慢である；図．

［大野］ Dàyě〔名〕複姓．

［大野鸭］ dàyěyā〔名〕鳥 マガモ；北．

［大野猪］ dàyězhū〔名〕動 オオイノシシ．

［大业］ dàyè〔名〕偉大な事業．大業．（天下を定めるための）大事業．<促进祖国统一的～>祖国統一という大業を促進する．<我们所希望的读者应当是很寂寞的从事于民族复兴～的人>私たちが希望する読者は民族復興の偉大な事業にさみしく従事している人です．

［大叶］ dàyè〔形〕植 大きな葉（の）；不宛．［～桉］オオバユーカリ．［～白前］ツクシガシワ．［～柴胡］ホタルソウ．［～蝉］オオヨコバイ．［～桪］（-chén）ヤチダモ．［～刺藻］イバラモ．［～钓樟］クロモジ．クロモチ．［～冬青］ノコギリシバ．タラヨウ．［～椴］ナツボダイジュ．［～芥菜］オオバカラシナ；タカナ類．＝‘大叶芥’［～黄杨］マサキ．［～枸杞］クコ．［～胡颓子］マルバグミ．［～藜］ウスバアカザ．［～枥柴］ナラガシワ．［～马兜铃］オオバウマノスズクサ．［～楠］アボガド．タブノキ．［～槭］ヒロハカエデ．［～三七］サンシチニンジン．［～铁线连］オオクサボタン．［～乌竹］マチク．［～仙人棒］モクキリン．［～藓］オオカサゴケ．［～性肺炎］医 大葉性肺炎．［～杨］ポプラ．［～榆］オヒョウ．ヤジナ．［～藻］アマモ．［～爪草］オオバツメクサ．［～正木］オオバマサキ．

［大夜］ dàyè〔名〕書 死後の世界．冥土．あの世．<昭途长已，～期安>昭途は永逝し、黄泉の国で安らかに眠る；（王僧孺《從子永寧令誄誄》）．<设使命终归～，三途还是不相忏（干）>もし命尽きて冥土に赴いたとしても、三途（火・血・刀の三地獄）はなんともあずかり知れぬ所だ；（《變文・父母》）．

［大夜班］ dàyèbān〔名〕夜勤．

［大衣］ dàyī〔名〕① オーバー・コート． ② 白＝‘大衣服’<只見他三人被褥尚未叠起，～也未穿>見ると、彼女たち三人は布団もまだたたまず、礼服さえ着ていません；（《紅樓夢・70》）．

［大衣服］ dàyīfu〔名〕清代の一種の礼服で‘便服’よりも正式で‘蟒袍’や‘补服’よりは簡単な礼服．＝‘官服’<昨天那荀大人，不知为了什么要会客，因为自己没有～，到衣庄里租了一套袍褂来穿了一会>昨日あの荀大人は、なんのためかわかりませんが、客に会おうとして、自分の礼服がないために、貸し衣装屋で礼服を借りて、しばらく着ていました；（《二十年・7》）．

［大衣柜］ dàyīguì〔名〕大型洋服ダンス．洋服ダンス．

［大衣呢］ dàyīní〔名〕紡 オーバー・ウール地．厚地毛織物；オーバーコートを作る．多く黒色．

［大衣裳］ dàyīshang ＝‘大衣服’<天热，咱们都脱了～才好>暑いから、ぼくたちはみな礼服を脱いだ方がいい；（《紅樓夢・63》）．

［大一转］ dàyīzhuàn〔名〕方 十二支のひとまわりで12歳をいう．

［大仪］ dàyí ＝‘大礼①’

［大姨］ dàyí〔名〕方 ① 母の姉妹．＝‘姨母’；図．②＝‘大姨子’；図．

［大姨(ㄦ)］ dàyí(r)〔名〕母方のいちばん上のおば．

［大姨夫］ dàyífū〔名〕妻の姉の夫．

［大姨父］ dàyífù〔名〕母の姉の夫．

［大姨妈］ dàyímā〔名〕方 ① おおおば；母のいちばん上の姉；図． ② 月経、あるいは月経帯を指す；図．

［大姨子］ dàyízi〔名〕妻の姉；俗語．

［大义］ dàyì〔名〕大義．大きな道理．たいせつな道理．<你读书要明～，为何失～而全小节？>おまえは勉学をする上でたいせつな道理を明らかにしなければならぬのに、どうしてささいなことにかまけたのか；（《三俠・39》）．<宝钗又将～的话说了一遍，…>宝釵もまた大道についてひととおり話してきかせました、…；（《紅樓夢・120》）．［～凛然］〔成〕正義の姿に強く畏敬の念をおこさせるものがある．正義の気魄が人を畏敬させるさま；（顧炎武《日知錄》）．例<英雄们～地走向刑场，英勇就义>英雄たちはりりしく刑場に向かい、正義のために雄々しく死んだ．例<于是他～的斩钉截铁的说道>そこで彼は人にせまる正義の気魄をもってきっぱりと言った；（《魯・故・采》）．［～灭亲］〔成〕大義に立ち親族への私情も捨てる．国家の大事のためには、個人の恩愛や義理は犠牲にし私情を顧みない；（《左傳・隱公4年》）．例<老王～，揭发检举了屡教不改，继续作案的儿子>老王は大義親族を滅ぼすで、いくら諭しても改めず悪事をし続ける息子の罪をあばき検挙した．［微言～］〔成〕言葉・文章は微々たるものであるが、その意義は大きい；（劉歆《移書讓太常博士書》）．

［大邑］ dàyì〔名〕書 ① 大きな町．［通都～］道路が四方八方に通じている大都会． ② 大きな国．

［大意］ dàyì〔名〕① 大体の意味．大意．趣旨．<段落～>段落の大体の意味．<把他讲的话的～记下来就行了！>彼の話したことの大体の内容を記録したらそれでよい．<她静不下心来，无法把书中的～装进脑子里去>彼女は心を平静にしておけず、本の中の大意を頭の中にしまい込むすべがなかった． ② 大志． ③ 白 考え．意図．<宋江～只要卢俊义建功，乘此机会，教他为山寨之主，不负晁盖遗言>宋江の考えは、盧俊義に手柄をたてさせ、その機会に彼を山寨の主に押したて、晁蓋の遺言を守ることだけだった；（《水滸・68》）．☞〔次項〕

［大意］ dàyi〔形〕① 不注意である．油断している．そこつである．注意していない．<将来不可～>将来おろそかにしてはならない．<别～，要不然会撞车的！>ぼんやりしていたら自動車にぶつかりますよ．<善继见他～，到不来看了>善継は彼女が注意していないとわかると、調べるのをやめた；（《古今・10》）．<不该那等～>そのようにおろそかにしてはいけない；（《金瓶梅・86》）．［～失荆州］〔諺〕油断をして荊州を失う；《三国演義》に荊州を守っていた関羽が劉備の命を受けて曹操を攻めに行ったとき、荊州の防衛をおろそかにしていたため、孫権にとられた故事をいう．喩 油断のために大損害をこうむる．［托～］白 油断する；（《古今・40》）． ② 白 気前がいい．ものおしみしない．☞〔前項〕

［大意剌剌］ dàyìlàlà 白＝‘大剌剌（的）’

［大异其趣］ dà yì qí qù〔成〕大いに趣を異にする．

［大阴唇］ dàyīnchún〔名〕生 大陰唇．

［大音阶］ dàyīnjiē〔名〕音 長音階．

［大音乐会］ dàyīnyuèhuì〔名〕音 グランド・コンサート．

［大银］ dàyín〔名〕白 大型馬蹄銀．<再将二十五两一锭～送与林冲>その上25‘两’の銀塊を林冲にやった；（《水滸・9》）．

［大银鱼］ dàyínyú〔名〕魚 チョウセンシラウオ．オオクチシラウオ．シラウオ．

［大银子］ dàyínzi〔名〕銀貨；‘元宝’のこと．銀53‘两’．

［大尹］ dàyǐn〔名〕書 ‘知府’〔府知事〕、‘知县’〔県知事〕に対する尊称．<～正在缉访妖人，听说此事，合村男女都见的，不由不信>長官は、ちょうど妖術使いを探索中で、このことを聞いて村じゅうの者が、その目で見たことでもあり、信じざるを得なかった；（《醒世・4》）．<试看今朝吴～，解冤释罪两家欢>みよ、この呉知県、恨みも疑いもはれて、双方とも大喜び；（《古今・1》）．

［大隐隐朝市］ dà yǐn yǐn cháo shì〔成〕本当の世捨て人は、あるいは朝廷の小役人となり、あるいは市中の売卜者、薬売りなどになって世間の目をくらます；山林に隠居している者が、真の士とは限らない．市中に隠れている人の中に悟った人がいる；（王康琚《反招隱》詩）．

［大印］ dàyìn〔名〕① 公印．政府機関の印章；昔は大官の印章を指した．<这回又是永绪搬动～，给他们办了解除婚约的手续>こんどはまた永緒が公印を動かして、彼らのために婚約を解除する手続きをした． ② 政権のたとえ．<掌～>政権を握る．<悬～>大官になる；（《警世・5》）．

［大樱桃］ dàyīngtáo〔名〕植 サクランボ．

［大迎枕］ dàyíngzhěn〔名〕脈を診るとき、病人の手の甲の下に敷く小さな枕．＝‘迎手’<于是家下媳妇们捧过～来，…>そこで女房たちが大きな手のせ枕を運んで来て、…；（《紅樓夢・10》）．

［大勇若怯］ dà yǒng ruò qiè〔成〕大勇は怯のごとし；ほんとうに勇敢な人は臆病に思えるほど慎重である．

［大用］ dàyòng〔動〕① 大いに役にたつ．<终何～？>結局なんの役にたつだろうか；役にたちはしない；（《金瓶梅・1》）． ② 重用される．りっぱな地位に用いられる．重要な職権を与えられる．<恁般一个好人，未能～，不尽其才>こんなりっぱな人物が、重用されもせずその才能を尽くすこともできない；（《京本・14》）．

［大油］ dàyóu〔名〕ラード．豚脂；俗語．

［大油菜］ dàyóucài〔名〕植 アブラナ．

［大油芒］ dàyóumáng〔名〕植 オオアブラススキ．

［大油田］ dàyóutián〔名〕大油田．

［大游年］ dàyóunián〔名〕家の方角を占う口訣．

［大有］ dàyǒu〔動〕① 大いに…がある．たくさんある．大勢いる．<～讲究>とても凝っている．とてもたいせつにする．<今日我家～饮食，故迎君来>今日は私の家には飲み食いするものがたくさんありますので、あなたをお迎えにまいりました；（《變文・搜神記》）．［～见地］〔成〕卓越した見解をもつ．［～可观］〔成〕大いに見るべきところがある．［～可能］〔成〕大いに可能性がある．［～可望］〔成〕大いに希望がもてる．大いに望むべきものがある．大いに可能性がある．見込みがある；（《兒女・34》）．［～可为］〔成〕大いにやるところがある．やれるところがたくさんある．大いに力を発揮できる．大いなる可能性がある．広い活動舞台がある．働く余地がある．例<当农民，～>農民になることは非常にやりがいがある．［～能声］〔成〕有能であるという誉れが高い．例<初任浙江庆元府鄞县知县，兴利除害，～>初めて浙江省慶元府鄞県の知事に任命されましたが、利を興し害を除いたので大いに有能な人材との誉れがありました；（《警世・4》）．［～人在］〔成〕そのような人は多くいる．ある種の人が多くいる；（《資治通鑑・隋紀》）．［～为］大きな功業をたてる．＝‘大有作为’例<故将～之君，必有所不召之臣>だから大きな功業を成し遂げようとする明君には、必ず呼びつけたりはしない家臣がおりました；（《孟子・公孫丑下》）．［～文章］ 1）大いにいわくがある．例<他们的出访～，可能是要抢在我们前边跟对方达成贸易协定>彼らの訪問は大いにいわくがある、たぶん我々よりも先に相手方と貿易協定を達成しようとしているのだろう． 2）考えなけれ

ばならぬことがある．大いにある． 3) 大いにやりがいがある．〔～学问〕〔成〕大いに意味がある．たいへん工夫されている．〔～颜色〕たいへんな美人である．例〈那一个孙大嫂，可也生得～〉あの孫大嫂は，それこそ美人である；（《元曲・黒旋風・1》）．〔～作为〕〔成〕働きをして貢献するところがある．大いにやりがいがある．大いに力を発揮することができる．例〈我们是～的〉我々は大いに力を発揮することができる． ② 書 豊作である．実りが多い．〔～年〕〔～之年〕豊作の年；五穀豊穣の年． ＝'大丰年'

〔大鱼〕 dàyú 〔名〕方 魚 コクレン． ＝'胖头鱼'，'鳙鱼'；図．

〔大愚不灵〕 dà yú bù líng 〔成〕人のきわめて愚かで，頑迷で，融通性がないことをいう；（《荘子・天地》）．

〔大鱼吃小鱼〕 dàyú chī xiǎoyú 〔諺〕大魚は小魚を食べる；'小鱼吃虾米'〔小魚は小えびを食べる〕と続くこともある．喩 1) 弱いものいじめをする． 2) どんなものでも自分より下のものがある．大きなものが小さなものを併吞する．大は小を犠牲にする．弱肉強食． ＝'大虫吃小虫'；（《活地獄・楔子》）．〈在资本主义工业的发展过程中，～的现象是屡见不鲜的〉資本主義工業の発展過程において，大きなものが小さなものを制することは珍しいことではない．

〔大雨〕 dàyǔ 〔名〕大雨．豪雨；ひどい雨．〔～大涝，小雨小涝〕〔諺〕大雨には大水，小雨には小さな出水；水害にかかりやすい土地をいう．〔～大灾，小雨小灾，无雨旱灾〕〔諺〕大雨が降ると大水害になるし，小雨でも小水害，といって雨が降らないと干ばつで困る．喩 物事はなかなかうまく行かないものである．〔～警报〕気 大雨注意報．〔～连绵〕〔成〕大雨がいつやむともなく降り続く．〔～滂沱（的）〕〔成〕どしゃぶりである．雨が激しく降っているさま．例〈在～中说笑着回家去〉雨が降りしきっている中で談笑しながら家へ帰る．〔～泡天〕〔熟〕どしゃぶりをいう．例〈老兄，～的，你又干什么去啦？〉兄貴，どしゃぶりに，あんたまた何しに行くのかね．〔～倾盆〕〔成〕盆を傾けたような大雨；どしゃぶりの雨の形容．〔～如倾〕〔成〕大雨が注ぐように降る；雨の勢いが激しいたとえ．例〈不想～，郡王不去〉あいにく盆を返したような大雨だったので，郡王は行かなかった；（《警世・7》）．〔～如注〕〔成〕雨の勢いが激しいたとえ． ＝'大雨倾盆' 例〈偶然风狂浪涌，～〉たまたま風が荒れ狂い，波が立ち，どしゃぶりの大雨が降りました；（《警世・1》）．

〔大语〕 dàyǔ 〔名〕書 大言．大きな話．大それた話．〈不可！不可！汝是何人，敢发～？〉ならぬ，ならぬ，貴様は何様と思って，大言を吐くのか；（《三國・3》）．

〔大禹惜寸阴〕 DàYǔ xī cùnyīn 〔諺〕大禹のように聖人でも寸陰を惜しんだのである，まして一般人は分陰を惜しんで努力すべきだ；（《晋書・陶侃傳》）．

〔大愈〕 dàyù 〔動〕書 病気が完全になおる．〈待老母～后，我二人再赴信阳就是〉母の病が完全になおってから，私ら二人は信陽に急げばいいわけですね；（《三俠・64》）．〈姐姐可～了？〉姐々，具合はよくなったの；（《紅樓夢・8》）．

〔大宛〕 Dàyuān 〔名〕① 漢代の西域の国の名；良馬を産することで知られる． ②（dàyuān）書 良馬の代称．〈食顷，有一人控～，汗流驰至〉しばらくして，一人の男が大宛産の名馬に乗り，汗だくになって走って来た；（《李娃》）．

〔大员〕 dàyuán 〔名〕旧 高官．大官；派遣された官吏．〈谁知保龄侯史鼎又迁委了外省～，…〉ところが保齢侯の史鼎さまが地方の大官に転出されることになり，…；（《紅樓夢・49》）

〔大猿〕 dàyuán ＝'大猩猩②'

〔大圜〕 dàyuán 〔名〕書 天．

〔大圆〕 dàyuán 〔名〕数 大円；球体の中心を通る平面．その球体からなる最大の円．〔形〕大きくて丸い；不完．〔～面包〕食 丸いパン．〔～茄〕農 丸いナス．

〔大圆圈航线〕 dàyuánquān hángxiàn 〔連〕軍 大圏航路．

〔大元帅〕 dàyuánshuài 〔名〕大元帥．

〔大远〕 dàyuǎn 〔形〕非常に遠い．〈～的路〉非常に遠い道程．〈～地走来，该歇歇了〉はるばるとやって来たのだから，ご休憩ください．〈难为你～的来，赏你喝茶罢！〉遠路はるばるご苦労，これで茶でも飲みなさい；（《三俠・34》）．〈～两头跑〉遠いところを行ったり来たりする；（《兒女・21》）．〈～的诚心诚意来了〉はるばると真心から来てくださった；（《紅樓夢・6》）．

〔大院〕 dàyuàn 〔名〕① '四合房'で一家族が住んでいる所． ② '大院①'を単位とする隣組のような組織；主として子どもの集団指導をはじめ互助活動をする． ③ 大きな機関や学校などの敷地内を指す．

〔大约〕 dàyuē 〔副〕'大概〔副〕①'の用法にほぼ同じ． 1) 数量・時間についての大まかな推定を表す；あとに数量詞がくる．〈光速每秒～三十万公里〉光の速さは1秒およそ30万kmだ．〈房间面积～六十平方米〉部屋の面積はおよそ60㎡である．〈过了～一顿饭的工夫，出去的同学都回来了〉小半時したら，出ていった学友はみな帰って来た．〈～走了十多里地才到〉およそ10'里'余り歩いて，やっと着いた．〈这个工厂的女工～占全厂人数的百分之七十〉この工場の女子労働者は工場全体の人員のおよそ70％を占める． 2) 書 まれに情況の推測を表す．〈此事～已成定局〉この件はほぼ確定した．〈条件～尚未谈妥〉条件はまだ合意に至っていないようだ．〈说话的～是回来的兵〉話をしているのはおおかた帰って来た兵士である；（《魯・故郷》）．

〔大约摸（子）〕 dàyuēmo(zi) 方＝'大约'；俗，東北．

〔大阅〕 dàyuè 〔名〕軍隊の大規模な検閲；清の制度では総督と巡撫が兵営を検閲し，3年に1度の'大阅'があった．〈好在我日下就要出省～〉ちょうど私もこれから省内の軍隊の閲兵にでかけるところだ；（《官場・6》）．

〔大月〕 dàyuè 〔名〕大の月；陽暦で31日，陰暦で30日ある月．〔～小月〕大の月・小の月をいう；（《書疏》）．

〔大月底〕 dàyuèdǐ 〔名〕月末に行う集金．

〔大月亮〕 dàyuèliàng 〔名〕満月．

〔大月亮天儿〕 dàyuèliàngtiānr 〔名〕満月の明るい夜．

〔大跃进运动〕 dàyuèjìn yùndòng 〔連〕大躍進；1958年～1960年に，農工業面の大増産を目指す大躍進政策を実施，高まりを見せたが，1959年後半から次第に後退，1961年1月中共中央全体会議（九中全会）で「調整・強化・充実・向上」の新方針を採用，この政策は大転換した．

〔大运〕 dàyùn 〔名〕① 占星術で，10年に1度変わる運勢． ② 天命． ③ 白 幸運．〈你这阿物儿，也成行了～了〉あんたったら，なんて幸せなんでしょう；（《紅樓夢・43》）．

〔大韵〕 dàyùn 〔名〕文 梁の沈約の唱えた作詩八病のひとつ；五言詩の二句で，上の九字に韻脚と同類のものがあること．

〔大杂烩〕 dàzáhuì 〔名〕① ごった煮． ② さまざまなものの寄せ集め．

〔大杂院儿〕 dàzáyuànr 〔名〕数世帯がいっしょに住んでいる'院子'．

〔大藏经〕 dàzàngjīng 〔名〕宗 大蔵経；漢訳仏典の総称．

〔大早〕 dàzǎo 方〔名〕＝'大早（儿）'；図．〔副〕とっくに；図．

〔大枣〕 dàzǎo 〔名〕① 植 サトナツメ．アマナツメ；'酸枣'〔ヤマナツメ〕を改良したもの． ② 中薬 大棗．ナツメの果実．健胃薬；各種漢方薬調合の補助剤として用いる．

〔大藻〕 dàzǎo 〔名〕植 ボタンウキクサ．

〔大早（儿）〕 dàzǎo(r) 〔名〕早朝．朝早く．〈第二天一～，他就赶集去了〉次の日，夜が明けると，彼はすぐに市に出かけた．〈起了个～〉朝早く起きた；（《兒女・40》）．

〔大早起〕 dàzǎoqi 白＝'大早（儿）'

〔大造〕 dàzào 〔名〕① 書 大きな恩徳．大恩．〈臣是小人，虚沾～〉私はつまらない人間でありながら，王より大恩を頂いております；（《變文・伍子胥》）．〈翔虽瞑目，敢忘～〉翔（呉仲翔）はたとえ死んでもどうして大恩を忘れましょうか；（《太平廣記・166》）． ② 書 大きな手柄． ③ 白 自然の造化；宇宙・人間世界なども含む．〈逃～，出尘网，便可解释这段悲伤〉浮き世を逃れ，俗世を離れたならば，この悲しみから解きはなたれるのに；（《紅樓夢・28》）．

〔大灶（儿）〕 dàzào(r) 〔名〕① れんがで作ったかまど．大かまど． ② 共同炊事．〈吃～〉共同炊事の食事をとる． ③ 下級食．一般食；日中戦争期（1937～1945）以来，軍隊や政府機関では一般に共同炊事食を'大灶''中灶''小灶'の3級に分けている．'大灶'はその共同炊事食のうち最低基準級の一般食．☞'大锅饭'

〔大灶化〕 dàzàohuà 〔名〕食事の共同化；1958年，中国で人民公社化が行われたあと，全員が食堂で一緒に食事するようになったことをいう．

〔大泽〕 dàzé 〔名〕書 大きな沢．〈仲理归～〉（楊）仲理は大きな沢のある地へ帰ってしまった；（陶潜《飲酒二十首》詩）．

〔大贼〕 dàzéi 〔名〕大盗．

〔大札〕 dàzhá 〔名〕書 敬 貴翰．貴信．貴書．

〔大闸蟹〕 dàzháxiè 〔名〕方 江南に産する大型のカニ．川ガニ；図．

〔大砟〕 dàzhǎ 〔名〕① 方 無煙炭． ＝'无烟煤' ② 大きな石炭の塊．

〔大宅〕 dàzhái 〔名〕① 大邸宅．大きな屋敷．喩 分家に対し，本家をいう．〔～良田〕大きな邸宅とりっぱな田；（《醒世・2》）． ② 書 天地． ③ 書 顔面．

〔大宅子〕 dàzháizi 〔名〕母屋．〈家里的～〉うちの母屋；（《照世盃・2》）．

〔大寨精神〕 Dàzhài jīngshén 〔連〕1964年から模範生産大隊として全国的に取り上げられている大寨生産大隊の集団経済の建設精神をいう．同大隊は山西省昔陽県大寨公社に属し，悪条件を克服し次の四方針で農業を発展させた． 1) 単に生産力増大のための建設ではなく社会主義的な労働形態を目指す． 2) 自力更生の精神． 3) 集団経済の強化． 4) 科学的精神を重視．〔～田〕大寨精神を具現化した田畑をいう；文革終結後は提唱されなくなった．

〔大展宏图〕 dàzhǎn hóngtú 〔連〕① すばらしい才能を発揮する． ② 高遠な事業の前途を大々的に発展させる；人の開業を祝う常套語．

〔大展经纶〕 dàzhǎn jīnglún 〔連〕自分の経綸を存分に発揮する．

〔大展文才〕 dàzhǎn wéncái 〔連〕才筆をふるう．

〔大战〕 dàzhàn 〔名〕① 大戦．大戦闘．〈世界～〉世界大戦． ② 全力を傾けての生産との取り組み．〔動〕① 大戦闘を行う．〈～中原〉中原に大戦闘を繰り広げる． ② 全力で生産と取り組む．

〔大张旗鼓〕 dà zhāng qí gǔ 〔成〕大がかりに事をすること．鳴り物入りでする．はでに事をする．旗鼓堂々．〈～地宣传〉大がかりにはでに宣伝する．〈～地进行〉旗鼓堂々と推し進める．

〔大张挞伐〕 dà zhāng tà fá 〔成〕大規模な討伐を行う．大々的に攻撃する；（林則徐《林文忠公政書・乙集》）．〈遭到世界公正舆论的～〉世界の公正な世論の大規模な攻撃を受ける．〈对于浪费现象就是要

～〉浪费现象に対しては、大いに批判しなければならない.
〔大张晓谕〕dà zhāng xiǎo yù〔成〕大々的に告示する.〈这会子又～的找玉, …〉今度はまたでかでかと掲示して玉を捜すとは、…;（《紅樓夢·95》).
〔大长〕dàzhǎng〔動〕成長する. 大きくなる. ＝'长大'
〔大长公主〕dàzhǎng gōngzhǔ〔連〕㊀皇帝のおば.〈车服邸第, 与～侔矣〉乗り物·服飾·邸宅は天子のおばと同じであった;（《長恨》).
〔大长特长〕dà zhǎng tè zhǎng〔成〕伸び放題にさせておく.
〔大帐〕dàzhàng〔名〕①年末総決算. ②元帳.
〔大丈夫〕dàzhàngfu〔名〕ますらお. 大丈夫. りっぱな男. 堂々たる男. 気骨や為すところのある男子.〈～何须乎此!〉りっぱな男が、どうしてそうである必要があろう.〈这才是～所为〉これこそ、ますらおの行為です;（《警世·21》).〈分明一段跷蹊事, 瞒着堂堂～〉あきらかにおかしなことだ, 堂々としたりっぱな男を欺いた;（《警世·33》).〔～难免妻不贤子不孝〕〔諺〕りっぱな人物でも、妻が愚かだったり、子どもが不孝者であったりすれば、どうにもできない.〔～能屈能伸〕〔諺〕りっぱな男子は屈することも伸びることもできる;りっぱな男は必要なときは妥協譲歩もする;（《文明小史·36》).〔～相时而动〕〔諺〕大丈夫は時を見て動く;（《紅樓夢·4》).〔～一言驷马难追〕〔諺〕男が一度口に出したことは四頭立ての馬車で追いかけても追い付かない.〔～一言为定〕〔諺〕武士に二言なし. 例〈～, 谅贤契绝不食言〉大丈夫たるものに二言はないもの、あなたは決して言を違えないと思います;（《三俠·4》).〔～有三不让, 本事不让, 名声不让, 媳妇不让〕〔諺〕男には三つだけ人に譲るわけにいかないものがある. 才能において人にひけをとらず、名声についても人に劣ることなく、女房もまた、人に譲るわけにはいかない.〔～志在四方〕〔諺〕りっぱな男子は志が遠大であるということ.
〔大杖则走〕dà zhàng zé zǒu〔成〕(孝子は父親に叱られ'杖'〔木製のむち〕でたたかれても甘んじて受けるものだが)あまりに強くたたかれた場合は父に子殺しの罪を犯させないように逃げるものである;（《韓詩外傳》).
〔大昭于世〕dà zhāo yú shì〔成〕大いに世に明らかである;冤罪がはれることを指す.
〔大爪草〕dàzhǎocǎo〔名〕㊇ノハラツメクサ.
〔大折刀〕dàzhédāo〔名〕ジャック·ナイフ.
〔大折扣〕dàzhékòu〔名〕大安売り.
〔大砧草〕dàzhēncǎo〔名〕㊇オオキヌタソウ.
〔大阵仗(ㄦ)〕dàzhènzhàng(r)〔名〕㊐人が大勢集まったにぎやかな場所. 晴れがましい場所. 大場面.〈没见过～ㄦ, …〉晴れがましい場所には出たことがないので, …;（《紅樓夢·7》).〈见不得～, …〉晴れがましい場所に出られない, …;（《紅樓夢·84》).
〔大睁白眼〕dàzhēng báiyǎn〔熟〕㊄見て見ぬふりをする. 認めるべきなのにとぼけて認めない;北京.〈他～的看着别人把所长搬了去〉彼はほかの人が所長を運んで行くのを見て見ぬふりをしていた.
〔大争大辩〕dà zhēng dà biàn〔成〕①十分に議論討論して認識を高め思想を正しくすること;人民内部の矛盾を解決する方法. ②大討議;重要問題について、広く大衆の間で徹底的な論争や討議を行うこと.
〔大正月〕dàzhēngyuè〔名〕㊐正月;不満·責問·驚きなどの語気を帯びる.〈～里哭什么?〉お正月だというのに何を泣いているのだ(めでたい時に泣くのは縁起が悪い);（《紅樓夢·20》).
〔大症〕dàzhèng〔名〕㊀大病.
〔大政〕dàzhèng〔名〕重大な政務·政策.〈总揽～〉同上を取りしきる.〔～方针〕政治の根本方針·政策. 例〈宣告了我们对台湾归回祖国的～〉台湾の祖国復帰に対する我々の政策·方針を宣言した.
〔大正琴〕dàzhèngqín〔名〕㊫大正琴.
〔大只〕dàzhī〔名〕㊄体が大きく健康な人;㊁.〔～佬〕体が丈夫な柄の大きな人.〔～骡骡〕㊍体の大きな人.
〔大肢〕dàzhī〔名〕㊄骨格の大きい男;広西.
〔大枝〕dàzhī〔名〕㊇大枝.
〔大职〕dàzhí〔名〕㊀重要な職務.〈擢守障者为～〉城壁を守る人を抜擢して重要な職務につけた;（《唐國史補》).
〔大旨〕dàzhǐ〔名〕要旨.
〔大指〕dàzhǐ〔名〕おやゆび. ＝'拇指'〔～次指〕中医手足の第一指と第二指をいう.
〔大治〕dàzhì〔動〕㊀社会が非常に安定する.〈尧舜时操五弦琴, 歌南风诗, 天下～〉堯舜の時には五弦の琴を奏で、南風の歌を歌って、天下は太平でありました;（《警世·1》).
〔大致〕dàzhì〔副〕①だいたい. おおむね;概況についてであって、十分でない、完全でないことを表す.'地'をつけていうこともある.〈～不差〉だいたい合っている.〈～和报纸上的消息差不多〉だいたい新聞のニュースとほとんど同じだ.〈赵全功～不会反对〉趙全功はたぶん反対することはないだろう.〈他们哥俩的模样～相同〉彼ら兄弟二人はうりふたつといってもいいほどだ.〈工厂的生产情况, ～就是这些〉工場の生産状況は、ざっとこんなものです.〈我们对下阶段的工作～作了安排〉我々は次の段階の仕事について、だいたい手配を終えた.〈他给我们～地介绍了一下这件事情的具体情况〉彼はこの件の具体的な状況についてあらまし話してくれた. ②数量·時間についてのおおまかな推定を表す.〈看看太阳, ～是十一点钟〉日ざしからみると、ほぼ11時ごろだろう. 注'大致'と'大体'.'大致'の副詞の用法は'大体(上)'とほぼ同じであるが、'大致'は動作の結果についていうこともでき、動作の方法についていうこともできるのに対して、'大体(上)'は、動作の結果についてしかいえない. したがって、'大致地'といえるのに対して、'大体地'と'地'をつけていうことができない.〔形〕大体の. あらましの;名詞を修飾する;不完.〈我只能谈谈～情况〉私は大体の情況しか話せません.〈我把我～的想法告诉大家〉私の大体の考え方を皆さんにお話しします.〔～标准〕目安.〔～样品〕㊫大まかなサンプル.
〔大志〕dàzhì〔名〕大志. 遠大な志.〈立～〉大志を抱く.〈胸怀～〉胸に大志を抱く.
〔大智大勇〕dà zhì dà yǒng〔成〕優れた見識と勇気.〈有了这样的～〉このような優れた見識と勇気をもっている.
〔大智若愚〕dàzhì ruò yú ＝'大智如愚','大知若愚'〔成〕真の賢者は一見すると愚者のようだ. 大賢は大愚のごとし;（蘇軾《賀歐陽修致仕啓》).
〔大中人〕dàzhōngrén〔名〕体型が大人っぽくなってきた少年.〈～衣服的尺寸规格与成人差不多〉'大中人'の衣服のサイズの規格は成人とあまり違わない.
〔大中正〕dàzhōngzhèng〔名〕旧時の官名;人才品徳を考察して九等に分け、官吏任用の根拠を作る責務を負う.〈王武子时为～〉王武子が時に'大中正'となっていた;（《郭子》).
〔大众〕dàzhòng〔名〕①大衆;人民大衆の意. 一般に労働者·農民およびその他すべての勤労者を指し、'人民'と意味範疇を等しくするが、それよりもやや具体的存在としてのニュアンスが濃い. 現在は'群众'の方を用いる. 多く〔形·㊫〕あるいは被修飾語.〈组织～, 教育～〉労働者を組織し教育する.〈被女人当～这样辱骂〉女房から大勢の前でこんなふうにこきおろされる;（《魯·吶·風》).〔～传播〕専業化を経た人員が、新聞·ラジオ·テレビ·映画などを通して、広範な未知の大衆に、ニュースや知識を伝達する過程.〔～电影〕大衆映画.〔～化〕大衆化.〔～路线〕大衆路線.〔～社会〕大衆的な特徴を備えた社会.〔～文学〕大衆文学.〔～语〕大衆に通用する言葉.〔人民～〕人民大衆. ②㊐皆さん.〈～听听呀〉皆さんお聞きください;（《二十年·2》).
〔大种植园〕dàzhòngzhíyuán〔名〕①資本主義国において農業資本家または独占資本グループがある種の経済作物を国の内外で経営する大規模な農園. ②ヨーロッパの植民地主義者が、16世紀からアメリカ州·アフリカ州および東南アジアなどで略取した土地で、奴隷または契約労働者によって、甘蔗·綿花·たばこ·コーヒーなどの作物を栽培した大規模な農園. ☞'大庄园'
〔大洲〕dàzhōu〔名〕大州. 大陸.
〔大周期〕dàzhōuqī〔名〕大周期.
〔大轴子里小轴子〕dà zhóuzili xiǎo zhóuzi〔歇〕㊐大きな車軸の中に小さい車軸がある. ㊍('画里有画'〔絵の中に絵がある〕と続き、'画'は'话'と同音なので)話の中に話がある、言外に意味があるの意;（《姻緣·9》).
〔大轴(子)戏〕dàzhòu(zi)xì ＝'大轴子'〔名〕京劇などでその日の演目でいちばん後の出し物.
〔大珠〕dàzhū〔名〕大きい真珠.〈这李氏带了一百颗西洋～〉この李氏も西洋産の大真珠100個を持って(逃げた);（《金瓶梅·10》).
〔大朱雀〕dàzhūquè〔名〕㊈イワバオオマシコ.
〔大主教〕dàzhǔjiào〔名〕㊬(旧教の)大司教.(新教の)大監督. 大主教.
〔大主考座师〕dàzhǔkǎo zuòshī〔連〕科挙の試験に合格した挙人が主査の試験官をいう呼称.
〔大著〕dàzhù〔名〕他人の著作に対する敬称. 大著. 貴著;'大箸'とも書く.
〔大专〕dàzhuān〔名〕①高等専門学校. ②大学と'中专'. ③大学と'专科学校'.〔～学校〕同上.
〔大专院校〕dà zhuān yuànxiào〔連〕総合大学と単科大学.
〔大篆〕dàzhuàn〔名〕大篆;漢字の書体の一種.
〔大转头〕dàzhuàntóu〔名〕㊄オールバック;髪型;東北.
〔大转子〕dàzhuànzi〔名〕㊒(大腿骨の)大転子.
〔大妆〕dàzhuāng〔名〕㊐婦人の正装.〈自贾母等有爵者, 皆按品服～〉賈母をはじめ爵位を持つ者は、みな品級に従って正装しました;（《紅樓夢·17》).
〔大庄稼〕dàzhuāngjia ㊄＝'大秋作物'(☞'大秋①');東北.
〔大庄园〕dàzhuāngyuán〔名〕①ラティフォンデューム;古代ローマ共和制末期の貴族奴隷主の大農場制度. ②大荘園;欧州中世紀封建制農村における社会経済組織. ③大農場;資本主義国の農業資本家または独占資本グループが、国内または国外で経営する農場. ☞'大种植园③'
〔大壮〕dàzhuàng〔形〕大きくて太い.〈～的辫子〉長くて太いおさげ. りっぱな辮髪;（《兒女·34》).
〔大桌面〕dàzhuōmiàn〔名〕大きな丸テーブルでの盛大な宴席をいう.
〔大资产阶级〕dàzīchǎn jiējí〔連〕大ブルジョア階級;毛沢東は中国のブルジョア階級を、大·中·小の階層に分け、大ブルジョア階級は官

僚ブルジョア階級と呼ばれるものであるとする.

〔大资爷〕dàzīyé〔形〕㊄いい気である. 高慢である; ㊂.

〔大姊〕dàzǐ〔名〕㊄ ①長女. いちばん年上の姉; ㊂. 〈你的～, …〉あなたのいちばん上の姉さんは, …; (《魯·彷·酒》). ②＝'姐姐'; ㊂.

〔大子〕dàzǐ〔名〕長男. 長女. 〈～已有妻室〉長男にはすでに妻がいた; (《清平·快嘴》).

〔大子ル〕dàzǐr〔名〕㊐北方で流通していた20'文'に相当する大きな銅貨.

〔大紫草〕dàzǐcǎo〔名〕㊂ムラサキ.

〔大字〕dàzì〔名〕① ㊄習字; 毛筆での; ㊂. 〈第三节是写～〉3時間目は習字です. 〈～不认得几个的工人农民〉あまり読み書きのできない労働者や農民. ②大きな字. 大文字. 〔～本〕1)文字の大きな書物. 2)宋·元時代の刻本で, 文字が大きく, 1行に20字以下の本. ③ ㊄旅券. パスポート; 福建. 〈买～花去一笔钱〉旅券を買うのにしかるべき金を遣った.

〔大字报〕dàzìbào〔名〕壁新聞; 自分の意見·批判などを大きな紙に書いて, 公開の場所にはるもの. 人民民主を発揚する有力な武器として延安時代から用いられ, 文革時期にも権利が保証された.

〔大字不识〕dà zì bùshí〔熟〕大という文字も知らない; 全然字が読めない. 〈其实他和我一样, ～〉実は彼は僕と同じで全然字が読めないのだ.

〔大字草〕dàzìcǎo〔名〕㊂ジンジソウ.

〔大字号〕dàzìhào〔名〕㊐大きい店. ㊙目が高い. 〈北京城里的贼这么～, 他会不认得邓九公?〉北京城内のどろぼうは目が利くくせに, やつら鄧九公を知らないのか; (《兒女·32》).

〔大字简〕dàzìjiǎn〔名〕大きな字を使った名刺.

〔大自然〕dàzìrán〔名〕大自然.

〔大自在〕dàzìzài〔形〕なんのじゃまもなく縦横自在である.

〔大宗〕dàzōng〔名〕①大口; 貨物·経費など. 大量. 〈～货款〉大口の借款. 〈～货物〉大口商品. 〈定可成交～货物〉大口成約が可能である. 〈～商品、小宗商品〉大口商品、小口商品. 〔～交易〕大口取引. ＝'巨额交易' ②主要なもの. 主要な商品·製品. 数量のいちばん多い製品·商品. 〈本地出产以棉花为～〉当地では綿花の生産がいちばん多い. 〈销售的～, 果然是一元货〉売れたおもな商品は, はたして1'元'の商品だった. 〈然而这条河水的～出口是木料, 木材比石块还不值价〉しかしながらこの川の主要な出荷製品は木材であり, 木材は石よりも値打ちがなかった. ③旧時の家族制度で始祖の次の者.

〔大宗ル〕dàzōngr〔名〕大口. 数量の大きな製品·商品. 〈等明年正月里烟火灯烛那个～下来, …〉来年のお正月になれば, 花火をあげたりろうそくの火をともしたり, そうした大口がきますので, …; (《紅樓夢·24》).

〔大宗师〕dàzōngshī〔名〕明清時代, '宗师'に対する尊称; '宗师'は朝廷より略式に派遣され, 府県の科挙に合格していない'秀才'を試験する学政使.

〔大棕蝠〕dàzōngfú〔名〕㊐コウライホリカワコウモリ.

〔大总〕dàzǒng〔副〕㊐いっそ. あっさり. ＝'索性'〈你老～睡下来, …〉あなた様はいっそお休みになって, …; (《老殘·8》).

〔大总统〕dàzǒngtǒng〔名〕大統領.

〔大纵深〕dàzòngshēn〔名〕㊗大縦深.

〔大走〕dàzǒu〔動〕㊐遠出する. 〈已选明日～起身去矣〉すでに明日を遠路出発の日に選んである; (《西遊·57》).

〔大族〕dàzú〔名〕①(人数·分家の多い)大家族. ②一流の名家. 名門.

〔大足鼠〕dàzúshǔ〔名〕㊐シロアシネズミ.

〔大嘴〕dàzuǐ〔名〕㊊ソウハチ.

〔大嘴巴〕dàzuǐba〔名〕㊄耳下腺炎; ㊂.

〔大嘴岔子〕dàzuǐchàzi〔名〕㊄大きな口; 東北. 〈甩～〉口を大きく開く.

〔大嘴狼〕dàzuǐláng〔名〕多くの人を殺した人; 死刑執行人や殺人者など.

〔大嘴老鸹〕dàzuǐ lǎoguā〔連〕㊄大きな口のカラス. ㊙食欲旺盛な人; また貪欲な人のたとえ. ＝'大嘴老鸦', '大嘴巴老鸹'; 四川. 〈贩去的粉条, 被～一口啄了〉売り出した'粉条(ル·子)'は大飯ぐらいにぺろりと食べられてしまった.

〔大嘴马虎ル〕dàzuǐ mǎhǔr〔熟〕㊄物をがつがつ食べるさま; 天津.

〔大嘴ル〕dàzuǐr〔名〕①大きな口. ②大食漢.

〔大嘴乌鸦〕dàzuǐ wūyā〔連〕㊊ハシブトガラス.

〔大作〕dàzuò〔名〕①大作品. ②大仕事. ③㊐お仕事. ④他人の著作に対する敬称. 〈或许这老汉曾听人说过自己的大名, 偶然还见过自己～的印刷品〉もしかしたらこの老人は, かつてだれかが自分の名声を話したことがあるのを聞いたり, 偶然自分の作品の印刷物を見たりしたことがあるかもしれない. 〔動〕①大いに…する. 大いに起こる. 〈狂风～〉暴風が吹きすさぶ. 〈枪声～〉銃声が激しく響く. 〈只得破着我这条身心性命合他们～一场了!〉命をかけてあの人たちと激しくやりあうしかないわ; (《兒女·26》). 〈计议方定, 是夜风雨～〉協議はやっと終わったが, その夜は風雨が大荒れであった; (《三國·74》). ②(音が)大いに響き始める. 〈顿时, 人声鼎沸, 警笛乱鸣, 枪声～〉すぐに人の声が, がやがやと騒がしく, 警笛がめちゃくちゃに鳴り響き, 銃声が激しくおこった.

〔大作家〕dàzuòjiā〔名〕大作家.

〔大坐〕dàzuò〔動〕㊐どっかりと座る. 〈～看白昼〉どっかりと座って白昼の空を見る; (李賀《贈陳商》詩).

〔大坐蹲ル〕dàzuòdūnr〔名〕どしんとつく大きなしりもち.

〔大做特做〕dà zuò tè zuò〔成〕大げさに行う.

〔大做文章〕dàzuò wénzhāng ＝'大作文章'〔熟〕大いに文章を書く. ㊙大いに論陣をはる. 言論で大活躍をする. 大いに問題にする. 大いに取りざたする. 〈对这个问题～〉この問題に対し大々的に論じる. 〈阶级敌人一定会在这个政策上～〉階級敵はきっとこの政策について大いに問題にするだろう. 〈对他的错误, 你何必如此～?〉彼の過ちに対し, あなたはどうしてこんなに大きく取りざたする必要があるのですか.

〔大做学问〕dàzuò xuéwen〔熟〕大いに工夫する. 大いに考えをめぐらす.

【汏】dà〔動〕㊄洗う. ゆすぐ. ＝'洗', '涮'; ㊂. 〈～衣裳〉洗濯する. 着物を洗う. 〈～手〉手を洗う.

【垯】(△墶) dá ①〔量〕長い形のもの, 列になっているもの, 行き来する回数を数える. 〈一～路〉一本の道. 〈走一～〉一度出かける. ②地名用字. // '墶' 又 dài

【垯】(墶) da ☞'圪垯'

【纮】(縫) da ☞'纥纮 gēda' (☞'纥')

【跶】da ①☞'蹓跶' (☞'蹓㊀') ②☞'跌跶'

【瘩㊀】da ☞'疙瘩' // ㊀ dá

DAI　ㄉㄞ

【呆】(獃) dāi ①〔形〕愚かである. 鈍い. 気が利かない. まがぬけている. のろい. ＝'傻', '愚蠢'〈到家哄你～老汉〉家に帰っても, あんたのまぬけなじいさんには内証にしておけ; (《清平·快嘴》). ②〔形〕無表情である. ぼんやりしている. ㊐〈他～～地站在那里〉彼はぼんやりとそこにつっ立っている. 〈好像有一个响雷打在这两个女郎的头上, 她们～了〉まるで大きな雷がこの二人の女の頭に落ちたかのように, 彼女たちはぽかんとしていた. 〈还在那里～～的呆望〉まだその場所で放心したようにぼんやりとそちらの方を見ておりました; (《兒女·2》). 〈～～的把着一把扫帚立于庭中〉ぼんやりと一本のほうきを握って庭の中に立っている; (《醒世·1》). ③(～子)*〔名〕まぬけ. ぼんやりした人. ④〔動〕とどまる. 滞留する. じっとしている. 遅れる. ＝'待 dāi'〈热得～不下去〉暑くていたたまれない. 〈请你先把你儿子叫来, 陪咱～一会, 你再出去陪日本人吧!〉どうかあなたはまず子どもをこっちへ来させ, しばらくの間私の相手をさせてから, あなたは出て行って日本人の相手をしてください. 〈我虽然回去过一次, 但只在旅馆里～了三天〉一度帰ったことがあるとはいっても, ただ旅館に3日間滞在しただけだった. ⑤〔形〕㊄固定している. 一定である; 四川, 又㊐. 〈工钱是～的〉月給は一定している. ⑥〔名〕姓.

〔呆板〕dāibǎn㊐áibǎn〔形〕(表情·表現に)変化がない, 動きがない, 生気がない. 融通がきかない. 〈做那些～的事〉変化のない仕事をした. 〈这篇文章写得太～了!〉この文章は書き方があまりに一本調子だ. 〈别看他样子～, 心倒很灵活〉彼はぼさっとしているどころか, とても機転が利くんです. 〈每天照例要看见那几张脸, 听那些无味的谈话, 做那些～的事〉毎日いつものようにあのいくつかの顔を見, あのおもしろくない話を聞き, あの変化がない事をしようとした. 〈他这个人什么都好, 就是有些～〉彼の人柄はとてもいいのだが, ただちょっと融通が利かないところがある. 〔副〕㊄きっと. 必ず. ＝'一定'; ㊂.

〔呆笨〕dāibèn〔形〕①ぼんやりしている. 愚鈍である. まがぬけている. 〈～的眼光〉生気のない目. 焦点の定まらない目. 〈他心地善良, 虽然有些～, 大家还是很喜欢他〉彼はちょっとぼやっとしているけれども, 気がよいのでみんな彼が好きです. ②不器用である. 〈他手脚灵活, 一点也不～〉彼は手足の動きが敏捷で, 少しもぐずぐずしていない.

〔呆不腾〕dāibùténg〔形〕㊐ぼんやりしている.

〔呆不住〕dāibuzhù〔動〕じっとしていない. ↔'呆得住'〈在家里～的人〉家にいつかない人.

〔呆才料〕dāicáiliào＝'呆才'〔名〕㊐そそっかしい人間; '才料'は'材料'〔人材〕のこと.

〔呆痴〕dāichī〔形〕愚鈍である. まがぬけている. 生気がない. 〈～的神气〉まのぬけた表情.

〔呆虫〕dāichóng ㊄＝'呆鸟 dāidiǎo'; ㊂.

〔呆答孩〕dāidāhái＝'呆打孩', '呆打颏'〔形〕㊐ぼんやりしている

さま．腑抜けになったようなさま．手もぶさたのさま；'答孩' '打孩' '打颏'は助字．〈则索～依定门儿待〉ぼんやりと門に寄りかかって待つよりしかたがない；(《王西厢·4·1》)．

[呆大] dāidà ⑮[名]愚かもの．＝'笨蛋'，'傻子'；㊄．[形]愚かである．まがぬけている；㊄．

[呆大鸟] dāidàdiǎo ⑮＝'呆鸟 dāidiǎo'；㊄．

[呆呆邓邓] dāidāidèngdèng ⑭＝'呆瞪瞪'

[呆呆磕磕] dāidaikēkē [形]⑮頭の働きが鈍いさま．ぼんやりしたさま；[北京]．

[呆登登(的)] dāidēngdēng(de) [形]ぼんやりしているさま．生気がなくてものを言わないさま．無表情にぽかんとしているさま．〈他～地望着窗外〉彼はぼんやりと窓の外を眺めている．

[呆等] dāiděng [動]⑭ぼんやり待つ．じっと待つ．〈只是你贪睡不醒，叫我在此～〉しかし，あなたは眠ったままで目を覚まさず，私をここでじっと待たせたままでした；(《三侠·6》)．

[呆瞪瞪] dāidèngdèng ⑮＝'呆邓邓'／'呆登登(的)'；㊄，又⑭．■ 次例は'呆邓邓'と書いている．〈我为甚的～把衣裳袒裸，乱蓬蓬把鬓发婆娑〉私はなぜぼんやりと服を肌脱ぎにし，ぼさぼさに髪を乱しているのだろうか；(《元曲·赚蒯通·3》)．

[呆鸟] dāidiǎo [名]⑮㊇愚かもの；㊄，又⑭．〈哥哥，你看，我结果那～！〉兄貴，見ていてくれ，おれがあの愚かどもを片づけてやる；(《水浒·44》)．☞'呆鸟 dāiniǎo'

[呆犊] dāidú ⑮＝'傻瓜'

[呆笃笃] dāidǔdǔ ⑮＝'呆木木'；㊄．

[呆嘟] dāidu [動]⑮垂れ下がる．＝'耷拉'

[呆墩墩] dāidūndūn ⑮＝'呆登登(的)'；又⑭．

[呆钝] dāidùn [形]愚鈍である．まがぬけている．

[呆顿顿] dāidùndùn ⑮＝'呆登登(的)'；㊄．

[呆根] dāigēn [名]⑭愚かもの；仏教では目·耳·鼻·舌·身·意を'六根'という．'根'は生む力があるという意味で，目·耳などは色や声に対し感覚を生じる．〈这个～〉この愚かもの；(《西遊·27》)．

[呆耿] dāigěng [形]㊇率直で正直である．愚直である．〈那人显得精悍，倔强，透出一丝～的气质〉その人は精悍そうで強情そうにみえ，率直で正直な性格が表にあらわれている．

[呆憨呆睡] dāi hān dāi shuì [成]ぼんやりとして間が抜けている．〈别一味～〉いつまでもぼんやりしていてはいけません；(《紅樓夢·58》)．

[呆呵呵(的)] dāihēhē(de) [形]⑮迷って悟らないさま．また，話などに引き込まれて，我を忘れるさま；[東北]．〈听的人都～的，有点被故事迷住了〉聞いている人たちはみな我を忘れて，いささか物語に引き込まれていた．

[呆话] dāihuà [名]くだらぬ話．おもしろくもない話．冗談．〈你也是～，做经纪的，那里折得起加二？〉あんたは冗談を言っているのかね，商売人がどうして2割も引けますか；(《古今·2》)．

[呆会儿] dāihuǐr(又)dāihuìr [副]しばらくして．＝'待会儿'〈～见着司官儿的面〉もうしばらくするとお役人に会える．

[呆货] dāihuò ①[名]⑭愚にもつかない人間．②滞貨．売れ残り品．〈自从改了科举，一齐做了～〉科挙の試験が改まってから，みな不必要な品物となった；(《文明小史·42》)．

[呆看] dāikàn [動]ぼんやり見る．

[呆磕磕(的)] dāikēkē(de) [形]ぼんやりしたさま．まのぬけたさま．〈～地发怔〉ぽかんとしてふぬけたようになる．

[呆傍] dāiláo ⑭[形]呆然としている．あほうである；おろかなさま．[名]まぬけ．愚者．おろかもの．

[呆老汉] dāilǎohàn [名]役立たずの年寄り．☞[王解]①．

[呆了痴痴] dāile chīchī [熟]⑭不注意なさま．うっかりする．〈～的踱到里面去〉うっかりしてなかに入って行った；(《照世盃·1》)．

[呆愣] dāilèng [動]呆然とする．ぼんやりする．ぽかんとする．〈他低下头，～了一阵子〉彼はうつむいて，しばらくぼんやりとしていた．〈他～地站在那里，动也不动〉彼は呆然とそこに立ち尽くし，微動だにしない．〈玉柱心里一咯噔，～了好一阵儿〉玉柱は胸がどきどきし，しばらく呆然としていた．

[呆愣愣(的)] dāilènglèng(de) [形]呆然とするさま．ぽかんとするさま．〈门开了，四平～地出现在门口了〉戸が開くと，四平がまぬけづらをさげて入り口に現れた．

[呆里撒奸] dāili sājiān [熟]⑭まぬけたように見えるが心はぬけめなく陰険である．〈你休要～！〉陰険さを隠して表面でとぼけていてはいけない；(《王西厢·3·2》)．

[呆立不动] dāilì bùdòng [連]ぼんやりとして立って動かない．

[呆料] dāiliào [名]①余った材料．滞貨材料．利用されずに残っている材料．②役立たずの人間．[動]材料をむだにする．

[呆蛮子] dāimánzi [名]⑭たわけ．〈你这～！〉このたわけものが；(《照世盃·3》)．

[呆木] dāimù [形]鈍感である．麻痺している．ぼんやりしている．〈她～地站了一会，坐在床沿上〉彼女はしばらくぼんやりと立っていたが，ベッドのふちに座った．〈她那由于极度激动而变得有些～了的脸上，虽仍交织着惭愧，悔恨和悲痛，却已分明透出一种坚决的神情〉彼女のその極度の激動によっていささか感覚を失ったような顔には，なおも恥ずかしさ·悔い·悲しみが交錯していたけれども，すでにはっきりと一種のきっぱりとした表情があらわれていた．

[呆木大] dāimùdà ⑮＝'呆大[名]'；㊄．

[呆木果] dāimùguǒ [名]⑮でくの坊；'木果'はギンナン；㊄．

[呆木木] dāimùmù [形]⑮①ぼんやりしたさま．ぽかんとしたさま；㊄．②頭の働きが鈍い．動作がのろい；㊄．

[呆木头] dāimùtou [名]⑮遅鈍な人．でくの坊；㊄．

[呆鸟] dāiniǎo [名]㊇サンショウクイ；㊤．☞'呆鸟 dāidiǎo'

[呆气] dāiqi [形]①ぼんやりしている．ばかげている．遅鈍である．㊐〈他有些呆里呆气〉彼はちょっとにぶいところがある．〈我对他不太了解，不过从他的举止言谈中，看出有些～〉私は彼をあまり知りませんが，彼の態度や言葉から，少しとろいところのあることがわかります．②生まじめである．まじめすぎて融通の利かない．〈这人有些～〉この人は少しばかりくそまじめのところがある．〈我只说你过于～〉あなたは生まじめな方だとばかり思っていました；(《兒女·32》)．

[呆气弧焊接] dāiqì húhànjiē [連]㊇イナート·ガス·アーク溶接．

[呆然] dāirán [形]呆然としている．ぼんやりしたさま．あっけにとられたさま．

[呆若木鸡] dāi ruò mù jī [成]木彫りのニワトリのようにじっと無表情なさま．(恐れ·驚きのため)ぽかんとしたさま，きょとんとしたさま，あっけにとられたさま．＝'呆似木鸡'；(《莊子·達生》)．〈突然听到母亲去世的消息，他～，不知怎么办才好〉突然母親の死の知らせを聞いて，彼はでくのようにぼうっとしてしまい，どうしていいかわからなかった．〈人们第一眼看见将军的时候，都吃惊得～〉人々がはじめて将軍を見た時には，みなひどく驚いて木彫りのニワトリのようにぽかんとした．

[呆若木石] dāi ruò mù shí [成](恐ろしさのためにどうしてよいかわからず)ぽかんとしているさま．

[呆若木桩] dāi ruò mù zhuāng [成]＝'呆若木石'

[呆涩] dāisè [形]ぼんやりしている．生気がない．〈～的目光〉生気のないまなざし．〈他勉强睁开了～的眼〉彼はとろんとした目を一生懸命に見開いた．

[呆傻] dāishǎ [形]まがぬけている．愚鈍である．愚かな．ばかげた．あほうである；また，突然のことに気が動転して，何も考えられないこと．〈你总把别人看成是～，自己聪明，这怎么能作好工作呢〉あなたはいつも他人はまぬけで，自分は利口だと思っているが，これでは仕事がうまくやれるわけがない．〈他攥住淌血的手，疼得满地打滚；爸爸～了，菜刀当啷掉在地上〉彼が血のしたたる手を握りしめ，痛みのあまりそこらじゅうを転げ回ると，お父さんは呆然として，包丁をがしゃんと下に落とした．

[呆视] dāishì [動]㊇ぼんやりと見つめる．〈她永远不把目光注射在某一点上，～好久〉彼女はいつでも視線をある一点に注ぎ，長い間ただぼんやりと見つめたりはしない．

[呆事] dāishì [名]愚かな事．ばかげた事．

[呆死] dāisǐ [形]無表情である．動きがない．〈这种杂乱而又～的气象，使人烦躁，失望，迷乱〉この乱雑で沈みきった雰囲気は，人に焦燥と失望と混乱をあたえる．

[呆似木鸡] dāi sì mù jī [成]＝'呆若木鸡'〈～一句话也说不出〉ぽかんとしてひと言も口がきけない；(《二十年·45》)．

[呆头] dāitóu [名]⑮愚かもの．頭の悪い人．＝'呆大'；㊄，又⑭．[～呆脑] [成]頭の働きが鈍いさま．ぼんやりしたさま．ぽかんとしたさま．あっけにとられたさま．腑のぬけた人．石あたまである．㊐〈老太太～还在想什么？〉おばあさん，ぼんやりとまだ何を考えているのですか．㊐〈我提了一卷行李，～在车站前面广坪中站了一会〉私は一つの行李を提げて，ぼんやりと駅前の広場にしばらくたたずんでいた．㊐〈你本来～的，再添上这个，…〉あなたはもともと頭の働きが鈍いのに，その上こんなことがつけ加わって，…；(《紅樓夢·48》)．

[呆徒] dāitú ⑮＝'呆大'；㊄．

[呆望] dāiwàng [動]ぼんやりと目をやる．ぼんやり眺める．〈还在那里呆呆的～〉まだその場所で放心したように，ぼうっと見ておりました；(《兒女·2》)．

[呆想] dāixiǎng [動]ぼんやりと考える．愚かな考えを持つ．たわいもないことを考える．

[呆相(儿)] dāixiàng(r) [形]ぼうっとしている．ぼんやりしている．〈有了这样同伴，会明便显得更～了〉このような仲間がいると，会明はいっそうまぬけづらに見える．

[呆象儿] dāixiàngr [名]まぬけなさま．とんまなようす．〈大家一看他这个～不由得笑了起来〉みんなは彼のこのまぬけなさまをみると思わず笑いだした．

[呆小症] dāixiǎozhèng [名]㊇クレチン病．

[呆笑] dāixiào [動]大笑いする．げらげら笑う．

[呆写] dāixiě ⑭[動]必要でもないものを書く．[名]駄文．無用の文章．

[呆信] dāixìn [動]やみくもに信じ込む．

[呆性] dāixìng [形]㊇活性のない；[不活]．[～物质]不活性物質．

[呆月子] dāi yuèzi ⑮＝'坐月子'

[呆帐] dāizhàng (旧)〔名〕①(貸し付けの)焦げ付き．焦げ付き金．貸し倒れ．②(旧)出し入れの固定した勘定．〈至于帐房所管不过是个～，有些大生意他们是作不来主的〉会計が管轄しているのときたら、出し入れの固定した帳簿金にすぎず、大きな商売なんか彼らにはできません；(《官場·50》)．〔動〕(貸し付けが)焦げ付く．回収不能になる．

[呆着颏ル] dāizhe kér〔連〕(顔を)ぽかんとする．あっけにとられる．〈大家只～听他说〉皆はあっけにとられて彼の話を聞いていた；(《兒女·37》)．

[呆着脸(ル)] dāizhe liǎn(r)〔連〕(旧)ぽかんとした顔をしている．キツネにつままれたような顔をしている．〈呆着个脸ル问着公子道：…〉キツネにつままれたような顔をして若だんな様に…と尋ねる；(《兒女·40》)．

[呆挣] dāizhèng (白)＝'呆愣'；'挣'は'怔'の仮借．(例)〈把我吓了个～〉私はびっくりしてぽかんとなってしまった；(《西遊·60》)．〈那昏君唬得呆呆挣挣，口不能言〉ばか王様は驚きのあまり口もきけない；(《西遊·79》)．

[呆怔] dāizhèng (方)＝'呆愣'；〔東北〕，又(白)．〈他～了好一会ル才清醒过来〉彼はずいぶん長い間ぽかんとしてから、やっとわれに返った．

[呆怔怔(的)] dāizhèngzhèng(de)〔形〕呆然とするさま．ぽかんとしているさま．まのぬけたさま．〈他～地站在暗头里〉彼は呆然と暗がりの中に立っている．

[呆滞] dāizhì〔形〕①停滞している．動きがない．無表情である．生気がない．〈目光～〉目に動きがない．〈两眼～无神〉目がとろんとして生気がない．〈她还是嫌我太～了吗？〉彼女はやはり私があまりに生気がないのを嫌っているのだろうか．〈避免资金～〉資金の動きがにぶくなるのを避ける．[～物料]生産事業で、しばらくあるいは永久に使用する必要のない材料；略して'呆料'ともいう．②景気が悪い．〈商业～〉商業が不振である．

[呆滞滞(的)] dāizhìzhì(de)〔形〕動きがないさま．停滞しているさま．〈天空挤满了灰色的云块，～地不动〉空に灰色の雲がたちこめ、じっとしたまま動かない．

[呆致致] dāizhìzhì〔形〕(方)気がぬけたさま．ぼんやりしているさま．＝'呆呆的'，'呆顿顿'；〔四〕．

[呆住] dāizhù〔動〕①とどまって動かない．②(方)立って動かない．立ちどまる．＝'站住'

[呆子] dāizi〔名〕☞〔字解〕③．〈他表面上看是个～，可是干起活来又快又好〉彼はぬけているようにみえるが、仕事を始めると速いしうまい．

[呆坐] dāizuò〔動〕ぼんやりしている．なすこともなく座っている．

[呔㊀]（△呖）

dāi ①〔名〕(方)(訳)ネクタイ．＝'袂'；英語 tie；〔似〕．②〔名〕(方)(訳)タイヤ．＝'胎'；英語 tire；〔似〕．〔間〕(白)注意を呼びかける．// ㊁ tǎi

[待㊁]

dāi〔動〕とどまる．逗留とうりゅうする．遅れる．＝'呆'；俗語．〈～一会ル再走〉しばらくゆっくりしてから出かける．〈他在上海～了半年〉彼は上海に半年滞在した．// ㊀ dài

[待不了] dāibuliǎo〔動〕(一か所に)とどまっていられない．長くいるわけにはゆかない．↔'待得了'

[待不住] dāibuzhù〔動〕じっととどまっていられない．↔'待得住'＝'呆不住'〈我再也～了〉私はもうとどまっていられない．

[待会ル] dāihuìr〔副〕しばらくすると．しばらくして．〈～他一定来〉しばらくすると彼はきっと来ます．

[歹]

dǎi ①〔形〕悪い．よこしまな；もと(俗)；〔不完〕．〈为非作～〉悪事を働く．〈任凭他们说好说～，你只顾用功读你的书〉彼らがよく言おうが悪く言おうが、あなたはただ自分の勉強だけに一所懸命になっていればそれでいいのです．②〔名〕姓．

[歹处] dǎichù〔名〕欠点．短所．悪いところ．

[歹毒] dǎidú(又)dǎidou ＝'歹斗' (方)〔形〕悪らつである．悪どい．残忍でやり方が悪らつである；〔北京〕，〔東北〕，又(白)．〈那小子可～！〉あいつはまったく陰険だ．〈他为人～，你得多加防备〉彼は陰険だから、きみはよく注意しなければならない．〈他伸手把人抓了个长血直流，你瞧，他～不～？〉彼女は人をひっかいてひどい傷をおわせた、みてごらん、彼女は陰険悪らつではないか．〈提起我们奶奶来，心里～，口里尖快〉うちの奥様ときたら、心の内は陰険で、口ではずけずけと申されます；(《紅樓夢·65》)．〔名〕陰険な人；〔北京〕．

[歹话] dǎihuà〔名〕①悪い話．悪事の話．②(方)悪口．耳の痛い話；又(白)．〈说～〉悪口を言う．〈咱们是～说在头里吧！〉私たちはまず耳の痛いことを最初に言いましょう．〈我说他什么～来？〉私があの人にどんな悪口を言いましたか；(《金瓶梅·41》)．

[歹口] dǎikǒu〔形〕(白)話がおもしろくない．聞きたくない．

[歹念头] dǎiniàntou〔名〕よからぬ考え．〈怀～〉よからぬ考えをいだく．

[歹人] dǎirén〔名〕(方)(旧)悪人；盗賊、追いはぎ、強盗などをいうことが多い；〔四川〕，〔東北〕；又(白)．〈怕～乱闯，没打三更就上了锁了〉強盗が乱入するかもしれないから、3'更'〔子ねの刻〕にならないうちに錠をおろした．〈倘有～窝藏，这还了得〉もし強盗でもひそんでいたら、そりゃたいへんだわ；(《三俠·10》)．〈我是个好和尚，不受你～的礼〉私は善僧だ、おまえのような悪人の礼は受けぬ；(《西遊·27》)．

[歹舌头] dǎi shétou〔熟〕(白)口が悪い．毒舌．

[歹生活] dǎi shēnghuó〔連〕(白)(どろぼうなどの)悪事；'生活'は仕事．

[歹势] dǎishì〔動〕(方)もてなしが行き届かない．＝'怠慢'

[歹事] dǎishì〔名〕悪いこと．悪事．〈你莫非做下～偷来的么？〉おまえは悪いことをして盗んできたんじゃないだろうね；(《古今·2》)．

[歹事头] dǎishìtóu〔名〕(白)運の悪い人．うだつの上がらない人．

[歹徒] dǎitú〔名〕悪人．悪党．悪者．

[歹戏要穿好靴] dǎixì yào chuān hǎoxuē〔諺〕大根役者に限って上等の長靴を履きたがる．下手の道具調べ．

[歹心] dǎixīn〔名〕悪心．悪意．〈起～〉悪心を起こす．〈他没有起过～〉彼は悪い心を起こしたことなどなかった．〈他偏生又早就存了～〉彼は事もあろうにまた早くから悪心を抱いていた．〈既无冤仇，如何生此～？〉どのような宿怨しゅくえんもないのに、どうしてこのようなむごい心を起こそうか；(《醒世·20》)．〈必有～〉必ず悪心を抱いている；(《水滸·7》)．〈大娘子又贤慧，却如何肯起这片～？〉奥様はまたよくできた方ですのに、どうしてこのような悪い了見を起こしましょうか；(《京本·15》)．

[歹样] dǎiyàng〔名〕(白)悪い見本．〈只怕后人不悟前因，学了～〉後の人々が前世の因縁を悟らず、悪い見本をまねたのではないかと心配だった；(《古今·31》)．

[歹意] dǎiyì〔名〕悪意．＝'歹心'〈可别把人家的好心当了～〉決して人の好意を悪意にとってはいけません．〈您孩儿并无～，是孝顺的心肠〉あなたの子は決して悪い考えをもっていません、孝行な心からなのです；(《元曲·望江亭·3》)．

[歹着来了，推磨子都是岔路] dǎizhe lái le, tuī mòzi dōu shì chàlù〔諺〕('好着来了，扁担都开花'と続き)怒ると円い石うすをまわしていても、石うすが左右にはずれるように見えるし、喜ぶと天びん棒にも花が咲いたように思われる．(喩)喜怒の情は事物に対する考えを変える．主観は偏見を生む．

[歹竹出好笋] dǎizhú chū hǎosǔn〔諺〕悪いタケからよいタケノコが出る．鳶とびが鷹たかを生む．

[歹嘴] dǎizuǐ〔形〕(白)口が悪い．〈这婆娘好～也〉このばあさんはまったく口が悪い；(《元曲·救風塵·1》)．

[呖]

dǎi〔動〕(方)＝'吃'；〔東北〕．

[逮㊁]

dǎi ①〔動〕捕まえる．＝'捉'〈～老鼠〉ネズミを捕まえる．②〔動〕(方)見つける．探しあてる．手に入れる；〔北京〕，〔東北〕．〈好容易～着个对脾气的人〉やっとのことで気の合う人を見つけた．〔同〕…はすべて．…はなんでも．やたらに．手あたり次第に．〈不能～什么要什么啊！〉手あたり次第に欲しがってはいけない．〈他～哪ル坐哪ル〉彼は座れるところならどこにでも座る．〈～着就说〉話があれば話す．〈～什么都吃〉あるものは何でも食べる．〈～着便宜卖乖〉うまい汁にありついては人に誇る．③〔動〕(方)食べる；〔北京〕．〈大块ル肉往嘴里～〉大きな肉の塊を(口に入れて)食べる．〈～了一顿〉一度食べた．④〔動〕(方)持つ；〔四川〕．〈他连笔都～不稳〉彼は筆さえもしっかり持てない．⑤〔動〕(方)ひっぱる；〔四川〕．〈把绳绳ル～紧点〉ひもをしっかりひっぱる．// ㊀ dài

[逮获] dǎihuò〔動〕逮捕する．取り押さえる．

[逮愣话] dǎi lènghuà〔熟〕(方)突然思いついたことをでしゃばって話す；〔北京〕．〈注意点ル，别净～！〉もう少し注意しなさい、思いつきを言ってばかりいてはいけない．

[逮理] dǎi, lǐ〔動〕理由をつける．〈～不让人〉理屈をつけて譲らない．

[逮弄] dǎinòng〔動〕(方)捕まえる．

[逮雀ル] dǎi quèr〔連〕スズメをとる．[～也得舍一把米]〔諺〕(方)スズメをとるにも一つかみの穀物を使わなければならない．(喩)物事をしようとしたら元手が必要だ；〔陝西〕．(例)〈这日子嘛，不摊点底ル还能行？～哩！〉世渡りするんだからね、元手をかけなきゃいけないよ、スズメをとるにも一つかみの穀物が要るというじゃないか．

[逮着] dǎi, zháo〔動〕①捕まえる．〈～了一只耗子〉一匹のネズミを捕まえた．②見つける．〈他～什么，吃什么〉彼は見つけたものはなんでも食べる．

[逮住] dǎi, zhù〔動〕捕まえる．〈公安局最近～了几个惯犯〉公安局では最近何人かの常習犯を逮捕した．

[傣]

dǎi ①[傣族]（Dǎizú）〔名〕タイ族；少数民族の一つ．☞付表②[傣剧]（dǎijù）〔名〕タイ族の芝居．③[傣历]（dǎilì）〔名〕タイ族の伝統暦；陰陽暦の一種．1年を12か月とし、奇数月を30日、偶数月を29日とする．月の満ち欠けで日を表し、閏月じゅんげつは9月(農暦では6月ごろにあたる)に固定され、5年で2回、19年で7回現れ、13か月となる．④〔名〕姓．

[大㊁]

dài ①意味は'大㊀'に同じ．下記語彙この場合この音による．②〔動〕(白)待つ；'待'の仮借字．〈未向此间来救度，且于何处～基缘〉まだこの世に来て衆生を救済しておりません、いったいどこでその機会を待てばいいのでしょう；(《變文·八相變》)．③(旧)'代'の仮借字．〈陵家历～为军将，世世从军为国征〉(李)

陵の家は代々軍将の家系で、幾代も従軍し、国敵を征伐してきた；(«變文·李陵»)．④ ㊟＝'待⑨' // ㊀ dà

〔大夫〕 dàifu 〔名〕医者．＝'医生'；俗語．呼び掛けにも用いる．宋代では広く職人を指した．〈大哥，找个～看看吧？〉兄さん，医者に診てもらったら．〔外科～〕外科医．☞'大夫 dàfū'

〔大黄〕 dàihuáng 〔名〕① ㊥ ダイオウ；薬草．整腸·解熱·浄血薬．〔～剂〕㊥ 大黄剤．② うこん色．

〔大王〕 dàiwang ＝㊟ '大王爷' 〔名〕芝居·旧小説で国王または盗賊·山賊などの頭目をいう．〈～！前日受过你一番了〉お頭，以前にもあなたにこういうめに遭わされました；(«初拍·8»)．〈我乃静山～在此〉わしがこの静山の頭目であるぞ；(«京本·15»)．☞'大王 dàwáng'

〔代〕

dài ①〔動〕代わる．代理する．〈～局长〉局長代理．〈～经理〉支配人代理．〈我～你写吧！〉私がきみの代わりに書きましょう．〈～回答〉代わって答える．〈～人受过〉人の代わりに非難を受ける．②〔名〕代；歴史上の時代区分．〈清～〉清代．〈年～〉年代．③〔量〕世代を表す．〈第二～〉第二代．〈下一～〉次の代．〈三～将门之子〉三代続いた将軍の家柄の生まれ；(«清平·楊溫»)．④〔名〕代；地質時代を最も大きく分けた区分で，その下の区分は'纪'〔紀〕．'代'に相応する地層系統は'界'〔界〕．⑤ ㊟ '大 dà' の仮借字．〈五神俱总散，四～的危危〉五行はすべて消え去って，四大(地·水·火·風)も危うい；(«變文·王昭君»)．⑥ 世．〈荣耀显赫，一时之盛，～莫比之〉大いに栄え輝き，当時の全盛ぶりは世に比べるものがなかった；(«南柯»)．⑦ ㊟ '台' の仮借字．〈柴进再三谦让，林冲坐了客席，董超，薛霸也一～坐了〉柴進が再三すすめるので，林冲は客席に座り，董超と薛覇も同じ席に(一緒に)座った；(«水滸·9»)．⑧ ㊟ '带' の仮借字．〈这一～房子〉この一ならびの家．☞'带⑲' ⑨〔名〕姓．

〔代白〕 dàibái 〔動〕㊟ 代わって説明する．代わって申す．〈展爷又叫包兴进内在夫人跟前～，…〉展爺はまた包興に，中に入って夫人のところへ行き，代わって説明するよう申しつけ，…；(«三俠·22»)．

〔代拜〕 dàibài 〔動〕代わりに拝む．代わって参詣する．

〔代板〕 dàibǎn 〔動〕(机などをたたいて)拍子をとる．

〔代办〕 dàibàn 〔動〕代行する．代理する．代わって処理する．〈～申请〉申請を代行する．〔储蓄～所〕貯蓄代理店．〔～处〕代理事務所．〔～发货结算〕㊥ 貨物発送代行決済．〔～所〕1)取次店．2)代理事務所．〔～事务〕事務代理．〔名〕① 代理人．代理店．取次人．取次店．〔～起货人〕㊥ 陸揚貨物取扱人．〔～商〕エージェント．代理商．② 弁理公使．③ 代理公使．〔～处〕代理公使事務所．〔英国驻华～〕中国駐在イギリス代理大使．

〔代本〕 dàiběn 〔名〕旧時のチベットの武官の一つ；5百人の兵を率いる．

〔代笔〕 dài，bǐ 〔動〕代筆する；多く，代わって署名する場合．〈这篇文章是我～的〉この文章は私が代筆したのです．〈得求人～〉人に代わって署名してもらわなければならない．〔名〕(dàibǐ) 代筆．〔～人〕代筆者．代理署名者．

〔代表〕 dàibiǎo 〔動〕代表する；日語．〈～团员作报告〉団員を代表して報告する．〈～了全国人民的意志，…〉全国人民の意志を表し，…．〈这三个人物～三种不同的性格〉この3人の人物は三つの異なった性格を代表している．〈～舆论〉世論を代表する．〔～权〕代表権．〔～性〕代表的(な)．典型的(な)．㊥〈～的意见〉代表的な意見．㊥〈有～的工作人员〉典型的な勤務員．㊥〈这是柳体字，是中国最有～的字体〉これは'柳体字'で中国の最も代表的な書体である．〔～试样〕㊥ 代表試料．〔～作〕代表作品．代表作．〔名〕① 代表者．代表する人．〈派遣～〉代表を派遣する．〈推荐～〉代表に推薦する．〈选举～〉代表を選挙で決める．〈他被选为～〉彼は代表に選ばれた．〔～成份〕代表の構成．〔～队〕代表チーム．選抜チーム．〔～会议〕代表者会議．〔～名额〕代表者の定員．代表の定数．〔～团〕代表団．使節団．〔～证〕代表証明書．〔～作〕代表作品．② ㊥ 出張員．駐在員．〈贵公司何时再派～来我国访问，望事先来函通知〉貴社出張員の我が国へ再度ご派遣の時期，前もってご通知ください．

〔代禀〕 dàibǐng 〔動〕㊟ 人に代わって申し上げる．人に代わって取り次ぐ．

〔代步〕 dàibù 〔動〕㊟ 歩行に代える；車馬に乗る．〈洋车是给他～的〉人力車は彼の足の代わりだ．〔名〕歩行に代わる乗り物；疲れたときの足とする車馬などをいう．〈作为日后自己的～〉今後の自分の(歩き疲れたときの)足とする．

〔代不如〕 dài bùrú 〔連〕㊟ 当時の人のだれもが及びもつかない．〈贾家小儿年十三，富贵荣华～〉賈家の息子は13歳だが，その富貴と栄華に及ぶものはだれ一人としていない；(«老父»)．

〔代茶〕 dàichá 〔名〕① 男側が女側に贈る結納金．② ㊟ お茶代；とりわけ粗末な贈り物．〈他却換了一个封简的签子，写了'～'两个字〉しかし彼は封筒の赤い紙きれと取り換え，「代茶」と二文字書いた；(«二十年·24»)．

〔代拆代行〕 dàichāi dàixíng 〔熟〕(責任者不在の場合，指定された人が開封して)事務を代行する．

〔代偿〕 dàicháng 〔名〕㊥ 代償．〔～功能〕代償機能．〔～现象〕代償現象．補償現象．

〔代称〕 dàichēng 〔名〕代称．代名詞．〈我国木刻向来用杜梨木和枣木，所以梨枣成了木刻的～〉わが国の木刻は昔からヤマナシやナツメの木を使ったので，'梨枣'が木刻の代名詞となった．

〔代楮〕 dàichǔ 〔名〕㊟ 葬式に供える'纸钱'；㊥．

〔代传〕 dàichuán 〔動〕(来訪者を)取り次ぐ．

〔代词〕 dàicí 〔名〕㊥ 代詞；名詞·動詞·形容詞·副詞などに代わる働きをもつ語．＝'代名词'

〔代存〕 dàicún 〔動〕預かる．

〔代答〕 dàidá 〔動〕代わって答える．

〔代达〕 dàidá 〔動〕代わって伝える．〈刘胆光立刻～〉劉胆光はすぐさま取り次いだ；(«官場·7»)．

〔代打〕 dàidǎ 〔名〕㊥ ピンチヒッター．代打；野球．

〔代代〕 dàidài 〔名〕① ㊥ ダイダイ．〔～花〕ダイダイの花．〔～茶〕ダイダイの花入りの茶．② 代々．〔～相传〕子々孫々に至るまで受け継がれる．

〔代电〕 dàidiàn 〔名〕㊟ 簡略な電文式の公文．

〔代电池〕 dàidiànchí 〔名〕㊥ 電池エリミネーター．

〔代垫〕 dàidiàn 〔動〕金を立て替える．立て替え払いをする．

〔代订〕 dàidìng 〔動〕代わりに予約する．

〔代东〕 dàidōng ㊟〔動〕主人代わりになる．〔名〕主人の代わり．〔～陪客〕主人の代わりに客の接待をする．㊥〈九兄又从中作个～，…〉九兄はそこでまた主人の代わりをつとめて客人の相手をすれば，…；(«兒女·16»)．

〔代发〕 dàifā 〔動〕代わりに出す．代わって配る．

〔代饭〕 dàifàn 〔動〕㊟(下宿·旅館などで)食事を付ける．

〔代付〕 dàifù 〔動〕代わって支払う．代納する．〈～关税〉関税を代納する．〔～银行〕(信用状による手形の)支払銀行．

〔代父〕 dàifù 〔名〕㊥ 洗礼を受ける時に後見人となる男の人．仮親．名付け親；キリスト教．

〔代耕〕 dàigēng ㊟〔動〕① 代わって耕作する．〔～户〕代わって耕作する家．〔～团〕代わって耕作を奉仕する組織．② 農耕をせず生活する；官吏は禄で，文人は筆で．㊥ 次例は官吏となって禄を食むこと．〈～本非望〉役人生活はもともと私の望みではなかった；(陶潜«雑詩十二首其八»詩)．〔名〕役所からもらう禄米．

〔代躬〕 dàigōng 〔動〕㊟ 自分の代わりをする．わが身の代わりをする．〈差人回园～给父母叩喜〉自分の代わりに人をやって両親にお祝いを述べさせよう；(«兒女·36»)．

〔代沟〕 dàigōu 〔名〕世代間の思想·感情·意志のずれやみぞ．世代のみぞ．世代のずれ．〈目前青年一代与老一代的～问题是一个热门话题〉現在，青年世代と老年世代の世代断絶の問題はホットな話題である．㊥ ジェネレーション·ギャップの意訳．

〔代购〕 dàigòu 〔動〕代理購入する．人に代わって買う．〔～契约〕㊥ 買付委託契約．

〔代管〕 dàiguǎn 〔動〕代わって世話·管理する．

〔代号(儿)〕 dài，hào(r) 〔動〕符号にする．〔名〕(dàihào(r)) ① 正式なしるしに代わる符号．代替記号．〔商品～〕商品の代替記号．② 軍隊で所属階級を表す記号．③ 暗号．④ あだ名．〈同学们给他的～〉級友たちが彼につけたあだ名．

〔代换〕 dàihuàn 〔動〕取り換える．

〔代价〕 dàijià 〔名〕① ㊥ 代金．〔～券〕金券．購入券．② 代価．代償．〈付出～〉代価を支払う．〈用最小的～办最多的事情〉最も少ない代価で最も多くの事をする．〈他们的许多年来的痛苦的～〉彼らの長年来の苦しみの代価．③ ㊥ チャージ．

〔代见〕 dàijiàn ㊟＝'待见'

〔代交〕 dàijiāo 〔動〕代わって渡す．

〔代解〕 dàijiè 〔動〕㊟(犯人を捕らえることができないときなどに)犯人の身代わりに犯人逮捕の命を受けた役人を主管官庁へ護送する．

〔代金〕 dàijīn 〔動〕物を現金に換算して渡す．

〔代课〕 dài，kè 〔動〕代講する．〔名〕(dàikè) 代講．〔～教师〕代理教員．

〔代款〕 dàikuǎn 〔動〕金に代用する．〔邮票～〕切手代用．

〔代劳〕 dàiláo 〔動〕① 代わって労をとってもらう．〈你～辛苦一趟，打听打听，行不行？〉代わって一走りして，尋ねてみてくれないか．〈这件事就请你～了〉この事は代わってよろしくお願いします．〈不用你～！〉きみに代わってやってもらうことはない．② 代わって骨をおる．代役をつとめる．代わって働く．〈这事由我～吧！〉この事は私が代わってやりましょう．〈何不请人～？〉なぜ人に代わってやってもらわないのか．〔～任怨〕人に代わって骨をおり，非難を意に介さない；(«兒女·19»)．

〔代理〕 dàilǐ 〔動〕代理する．代行する．〈由他～十天〉彼が10日間代理する．〈让他～我去〉私の代理に彼を行かせる．〈～讲演〉講演を代行する．〈他不在，这工作暂时由我～〉彼が不在なので，この仕事はしばらくの間私が代行します．〔名〕①(臨時の)代理．〈作为～委员长出席〉委員長代理として出席する．〔～处〕代理所．代理事務所．代理機関．〔～国家金库〕㊥ 代理国庫；国庫制度の一種．国家予算資金の保管と出納に独立した国庫を設けず，銀行に委託代理させること．〔～权〕代理権．〔～人〕1)代理人．㊥〈她得到社会承认是神的～〉彼女が神の代理人であるとの社会の承認を得た．2)代理店．〔购货～〕買付代理店．〔海损理赔～〕損害査定精算代理店；海上保険．〔唯一～〕総代理店．一手代理店．〔销货～〕販売代理店．〔一般

総代理店. [～人战争] ㊥ 代理戦争. [～商] 1) 代理店. 取次店. 例〈和～签订购销合约〉代理店と売買契約を結ぶ. 2) ブローカー. [～商品] 1) 取次商品. 仲介商品. 2) 中国の対外貿易専業公司が需要部門の委託を受けて輸入する商品. [～收付业务] ㊝ 収支代理業務. [～收货结算] ㊝ 貨物引取代理決済. [～收款业务] ㊝ 代理取り立て業務;銀行の輸出業者に対して提供される信用調査・債務支払いの担保提供などのサービス業務を含む. [～指挥官] ㊊ 指揮官代理. ② 代理者. 代行者. ③ ㊝ 代理店. [～合同] 代理店契約. [～银行] [～行] コルレス銀行. 取引先銀行. [独家～] 総代理店. 一手販売店.
[代领] dàilǐng 〔動〕代理で受け取る.
[代马] dàimǎ 〔名〕代郡(山西省北部)に産するウマ. [～依北风] 〔諺〕北方代郡のウマは北風を慕う;故郷の忘れがたいたとえ:(《鹽鐵論》).
[代码] dàimǎ 〔名〕㊑ 暗号. 符号. コード. [～板] コード板. [～本] [～簿] コード・ブック. [～变换器] コード・コンバータ. [～检验] コード・チェック. [～式] 符号式. [～条] コード・バー. [～转换] コード・コンバーション. [～表] コード・コンバーション・テーブル. [～字] コード・ワード.
[代卖] dàimài ＝'代销'
[代脉] dàimài 〔名〕㊥医 間隔の長い脈拍.
[代面] dàimiàn ㊍ 〔名〕仮面. 〔動〕人と会う代わりに手紙などを出す.
[代名] dàimíng ＝'代称'
[代名词] dàimíngcí 〔名〕＝'代词'
[代母] dàimǔ 〔名〕㊪ 洗礼を受ける際に後見人となる女の人. 仮親. 名付け親;キリスト教.
[代纳] dàinà 〔動〕代納する. 〈～学费〉学費を代納する.
[代庖] dàipáo 〔動〕㊍ 代理をつとめる. ほかの人に代わって仕事をする. [越俎～] 〔成〕越権行為をする.
[代培] dàipéi 〔動〕委託を受けて養成する. (学校・工場などが)ほかの地域や組織のために知識・技能を持った人を養成する;費用はその人の所属するところが提供するのが一般的. 〈福建为青海～师范专科生〉福建省では青海省のために高等師範科の学生を代理養成している.
[代签] dàiqiān 〔名〕委任状.
[代乳粉] dàirǔfěn 〔名〕代用ミルク. 粉ミルク.
[代入] dàirù 〔動〕㊓ 代入する.
[代捎] dàishāo 〔動〕人の代わりに持ち帰る.
[代收] dàishōu 〔動〕代理で受け取る. 〈～货价〉品物代金を代理で受け取る. [～货款] (貨物)代金引換.
[代售] dàishòu ＝'代销'
[代书] dàishū 〔名〕代書屋;役所で訴状や上奏文をもっぱら代筆する人. ＝'代笔' 〈早已伺候现成〉代筆人はとっくにまかり出ております;(《官場・15》). 〔動〕代書する. 〈请人～〉人に代書してもらう.
[代数] dàishù 〔名〕㊕ 代数. [～变换] 代数変換. [～差] 代数差. [～等值] 代数的同値. [～对应] 代数対応. [～方程] [～方程式] 代数方程式. [～符号] 代数記号. [～根] 代数根. [～函数] 代数関数. [～和] 代数和. [～积] 代数積. [～几何学] 代数幾何学. [～加法] 代数加法. [～解] 代数的解語. [～解析] 代数解析. [～扩张] 代数拡大. [～论] 多元数論. [～曲线] 代数曲線. [～式] 代数式. [～数] 代数的数. [～数域] 代数的数体. [～同值] 代数的同値. [～学] 代数学. [～运算] 代数運算. [～整数] 代数的整数. [～值] 代数値. [～柱] 代数柱. [～锥] 代数錐.
[代饲料] dàisìliào 〔名〕代用飼料.
[代替] dàitì 〔動〕交代する. 代わる. 代える. 〈用国产品～进口货〉国産品で輸入品に代える. 〈他不能去, 你～他去一趟吧!〉彼は行けないから, あなたが代わりに行ってきなさいよ. 〈准备～的方案〉代案を準備する. 〈～父亲管理家务〉父親の代わりに家の仕事を見る. ■ '替代' と語形を変えても同じ. ただし '代替' の方を常用. 〔名〕㊓ 代入.
[代天] dàitiān 〔動〕㊍ 皇帝の代理をする.
[代为] dàiwéi 〔動〕代わって…する. 引き受ける;㊈. 〈～保管〉代わりに保管する. 〈可由我公司～推销〉当方で販売引き受けます. 〈请贵协会费神～介绍, 不胜感激之至〉御迷惑ながら貴協会から御紹介いただければ感謝にたえません. [～说项] 〔成〕もと, 他人の長所を褒めたたえるという意であったが, 現在では多く他人のためにとりなしてやる場合に使われる. ↔'绝难宽恕'
[代位] dàiwèi 〔動〕① 肩代わりをする. [～权] ㊊ 代位権. [～行使] 代位弁済. 代位. 保険代位;海上保険. ② ポストを代える.
[代席] dàixí 〔名〕㊍ 礼金. 薄謝. 寸志;祝い金・礼金の紙包みの表面に書く言葉. ＝'酬金'
[代销] dàixiāo 〔動〕代理販売する. 取次販売する. 〔名〕代理販売. [～点] 代理販売所. 代理販売ステーション. [～店] 代理販売店. 住民委員会経営の小商店. [～人] [～商] 代理販売業者. 取次販売業者.
[代谢] dàixiè 〔動〕① 新陳代謝する;生物. ② 新旧交替する. 移り変わる. 入れ替わる. 〈四气～, 悬景运周〉四季の気候は移り変わり, 日月は循環をくり返す;(曹植《朔風》詩). 〔名〕① 新陳代謝;生物. [～机能] 代謝機能. [～能] 代謝エネルギー. [～物] 代謝産物. 代謝物質. ＝'代谢产物' [～作用] 代謝作用. ② 新旧交替.
[代行] dàixíng 〔動〕代行する. 〈～委员长的部分职权〉委員長の職権の一部を代行する. 〔名〕代理.
[代序] dàixù ㊍ 〔名〕代序. 〔動〕① 序に代える. ② 順序に従ってつぎつぎに入れかわる. 〈春与秋其～〉春と秋は順に入れかわる;(《離騷》).
[代言] dàiyán 〔動〕㊍ よろしくと伝える. 〈见时, 到与老夫～一声〉お会いしたら, この老いぼれに代わってよろしくお伝えください;(《醒世・19》).
[代言人] dàiyánrén 〔名〕代弁者;日語.
[代役] dàiyì 〔名〕㊊ 身代わりの使役.
[代议士] dàiyìshì 〔名〕代議士;日語.
[代议制] dàiyìzhì 〔名〕代議制度.
[代营] dàiyíng 〔動〕代理経営する. [～食堂] ㊥ 都市の '街道委员会' [町内委員会] が住民を動員し, 国営飲食店の委託を受けて行う食堂. ＝'街道代营食堂'
[代用] dàiyòng 〔動〕代用する. [～材料] 代用材料. [～车] 代替車. [～地图] 代用地図. [～法码] 仮分銅. [～品] 代用品. [～比价] 使用上互いに替えのきく商品の価格の比例関係.
[代邮] dàiyóu 〔動〕郵送する. 郵便で送る. 郵送で代える. 〈能～吗?〉郵送してもらえますか.
[代有传人] dài yǒu chuán rén 〔成〕代々何かを伝える人がいる.
[代远年湮] dài yuǎn nián yān 〔成〕時代がたって, いつのことかはっきりしない;昔の事柄を調べるすべがないことをいう.
[代运人] dàiyùnrén 〔名〕㊎ 運送業者. 回漕問店. 回漕代理店. 回漕代理人.
[代帐] dàizhàng 〔動〕勘定の引き当てにする. 〈用首饰～〉装身具で支払いにあてる.
[代赭石] dàizhěshí 〔名〕㊥薬 代赭石だいしゃ;天然の赤鉄鉱. 鎮静・止血薬.
[代职] dàizhí 〔動〕職務を代行する.
[代字] dàizì 〔名〕代替字. 〔動〕文字に代える.
[代总理] dàizǒnglǐ 〔名〕総理代行. 代行. [国务院～] 国務院総理代行.
[代租] dàizū 〔動〕代わって賃借する.
[代罪羔羊] dàizuì gāoyáng 〔連〕スケープ・ゴート.

[甙] dài 〔名〕㊫ グリコシド;有機化合物の一種. '车前' [オオバコ], '甘草' [カンゾウ], '陈皮' [チンピ] などに含まれる. ＝㊎ '苷 gān'

[岱] dài ① 泰山の別名. 〈～宗〉(-zōng) 〈～岳〉(-yuè) 同上. ② [岱赭] (dàizhě) 〔名〕シエナ色. ③ 〔名〕姓.

[迨] dài ① (…に)至る, 達する. ＝'等到', '达到' 〈～如今…〉今日に至ると…. ② (…の)うちに. ＝'趁着'
[迨后] dàihòu 〔名〕㊍ その後. 将来.
[迨夜] dàiyè 〔動〕㊍ 夜陰に乗じる. 〈～, 如常人直, 遂潜伏里门〉闇夜に乗じて, いつものようにまっすぐ入り, そこで中門のところで潜伏していました;(《警世・38》).

[绐] dài 欺く. 〈～言〉欺いて言う.

[骀㊁] dài [骀荡] (dàidàng) 〔形〕㊍ 春ののどかなさま. // ㊀ tái

[轪㊁] dài 車轄(しゃかつ). 車のくさび; '轪' に通じる. // ㊀ dì

[殆] dài ① ほとんど. おそらく. 〈～不可得〉ほとんど入手できない. 〈后转生杂病, ～不自济〉のちにもろもろの病が起こり, ほとんど回復し得なかった;(《三國・85》). 〈举措皆艳, ～非人世所有〉立ち居振る舞いはみなあでやかで, ほとんど人の世のものと思えぬくらいであった;(《任氏》). ② 危うい. 〈危～〉きわめて危うい. ③ まるで…のよう. 〈是～天所以资将军〉これはまるで天が将軍にさずけたようなもの;(《三國・38》).
[殆不可言] dài bù kě yán 〔成〕ほとんど表現できない.
[殆存] dàicún 〔動〕㊍ やっと存在している. [～而已] やっと残っているだけである.
[殆尽] dàijìn 〔動〕㊍ もうすぐなくなる. ほとんどなくなる. ほとんど尽きようとしている. 〈弹药消耗～〉弾薬がもうすぐなくなる. 〈权利丧失～〉権利をほとんどすべて失う. 〈一时正人君子, 贬斥～〉しばらくして, まともな人たちはほとんどすべて追放された;(《古今・22》). 〈军士乘势掘官民坟冢～〉兵隊は勢いに乗じて官民の墓をほとんどみなあばき尽くした;(《三國・6》).
[殆灭] dàimiè 〔動〕㊍ ほとんど滅亡する. ほとんどなくなる.
[殆于] dàiyú 〔副〕㊍ だいたい. ほとんど. 〈～不可〉ほぼ不可である.

[怠] dài 怠ける. 怠る. おろそかにする. 〈～心〉怠け心. 〈未尝少～〉少しもおろそかにしない;(《古今・3》).
[怠惰] dàiduò ㊍ 〔名〕怠惰. 無精. 〔形〕怠けている. 〈这个人很～, 什么也不干〉この人は怠け者で何もしない. 〈因知贾琏不在家中, 又因这两日凤姐ㄦ声色～了些, 不似往日一样, 因顺路也来望候〉賈璉が家にいないのを知っており, しかもこの数日, 鳳姐児の声や顔色がいささか大儀そうで, 以前のおもかげがないので, ついでに御機嫌うかがいにまいりました;(《紅樓夢・72》). [～者] 怠け者.

〔怠工〕dàigōng〔動〕サボタージュをする.〔名〕サボタージュ.〔～者〕サボタージュする人.怠業スト参加者.

〔怠忽〕dàihū〔動〕㊐おろそかにする.なまける.怠る.〈他工作勤恳,从不～〉彼は勤勉に働き,これまで怠けたことはない.〈若是～,必中诸葛亮之计〉もしこれを怠ったら,諸葛亮の計略にかかってしまう;(《三國·95》).〔～荒政〕〔成〕政治を怠りなまける;(《尙書·周官》).

〔怠缓〕dàihuǎn ㊐=‘怠荒’〈哥哥不可～,急急回家,以安嫂嫂之心〉兄さん,ぐずぐずしてはいられません,急いで家に戻り,ねえさんを安心させてあげなければ;(《警世·5》).

〔怠荒〕dàihuāng〔動〕㊐怠けて仕事をほうっておく.ずるける.なまける.なおざりにする.〈诚恐～失业,意欲还家省视〉さては学業を怠け,ほったらかしにしているのではと思い,家に帰ってようすを見ようとした;(《醒世·2》).

〔怠倦〕dàijuàn〔動〕㊐うんざりする.あきあきする.いやけがさす.〈坚守岗位不敢～〉職場をしっかり守り,怠らない.〈两个并不～〉2人は決してあきることがなかった;(《清平·五戒禪師》).

〔怠慢〕dàimàn〔動〕①怠慢にする.粗略にする.冷淡にする.なおざりにする.怠る.気をぬく.息をぬく.〈他一看见是舅舅,不敢～,连忙站起来招呼〉彼はおじさんだとわかると,粗末にできず,大急ぎで立ち上がってあいさつした.〈不要～了客人!〉お客を粗末にしてはいけない.〈恐怕有～的地方〉行き届かぬところがあるかもしれません.〈我因为他是制台的幕友,不便～他〉私は彼が制台の幕僚だから,なおざりにするわけにはいかなかった;(《二十年·5》).〈好茶好饭供给他,不可～〉この方によいおもてなしをしなさい,粗末に扱ってはならぬぞ;(《醒世·1》).〈奉了这项公事,不敢～〉このような公事を命じられほうっておくわけにはいかない;(《古今·40》).〈你好～了远客〉きさまは遠来の客をえらく粗末にするんだね;(《西遊·31》).〔～忘身〕〔成〕身を修めることを怠りなまける.〔一,祸灾乃作〕怠ってみずから厳格に求めることを忘れると,災いが起きる;(《荀子·勸學》).②十分なもてなしができないという意味の謙遜な語.〈但丈夫不在,休嫌～!〉しかし夫が留守にしておりますので,十分なおもてなしができませんが悪しからず;(《古今·22》).

〔怠玩〕dàiwán〔動〕㊐(職務を)軽視する,なおざりにする.〈你是个军健,如何～不来伺候〉おまえは軍人だ,どうしてぐずぐずして来ないのか;(《水滸·102》).

［玳］（瑇） dài ①〔玳瑁〕(dàimào)〔名〕1)べっこう.〈～眼镜框〉べっこうの眼鏡枠.2)㊐タイマイ.ベッコウガメ;中薬にも用いる.〈～梁间〉タイマイの形をした梁の間;(《二拍·39》).②〔玳筵〕(dàiyán)〔名〕宴席の美称.

［贷］ dài ①〔動〕貸借する.借り入れる.貸し出す;簿記ではもっぱら貸し出すこと.〈这个社没有向政府～过款〉この人民公社は政府から金を借りたことがない.②(罪·責任などを)なすりつける.〈责无旁～〉みずから責を負い人に転嫁しない.③大目に見る.〈严惩不～〉容赦なく厳罰に処する.

〔贷方〕dàifāng〔名〕㊙(簿記の)貸方;日語.=‘付方’〔～传票〕貸方伝票.〔～余额〕貸方残高.預金じり.〔～帐(目)〕貸方勘定.

〔贷放〕dàifàng〔動〕貸し出す.貸し付ける.〈银行不轻易～〉銀行は容易に貸し出しをしない.〔名〕貸し付け.〈资金的～〉資金の貸し付け.

〔贷给〕dàigěi〔動〕貸す.〈～资金〉資金を貸す.

〔贷后检查〕dàihòu jiǎnchá〔連〕㊙貸付後検査;銀行の企業貸し付けを行った後の審査.

〔贷记〕dàijì ㊙〔名〕貸方記入;簿記.〔～通知书〕入金通知書.〔～通知单〕貸方票.〔動〕貸方に記入する.貸記する.〈～卖方国家银行的帐户〉売り手側の国家銀行勘定に貸記する.

〔贷减〕dàijiǎn〔動〕㊐減刑する.

〔贷借〕dàijiè〔動〕金銭や物品を貸し借りする.=‘借贷’〔名〕貸借.

〔贷款〕dàikuǎn ㊙〔名〕貸し金.貸与金.借款.貸付金.借入金.(借款の)融資.貸し付け.貸し出し.ローン.〈生活～〉生活貸与金.〈接受银行的～〉銀行から融資を受ける.〔～对象〕貸付対象;銀行の貸付金を受ける部門·企業および‘単位’.〔～经济效益〕貸付経済効果.〔～利率〕ローン·レート.〔～协定〕ローン·アグリーメント.〔～信托法〕貸付信託法.〔～帐户〕貸付口座;銀行が企業貸し付けを計算·管理するために設定した口座.〔～指标〕貸付金計画目標;上級の認可した計画期末の貸付金限度額,また銀行の貸付金の数量的限度で,認可なくして超えてはならない.〔～资金〕貸付資金.〔国外～〕外国からの借入金.〔外汇～〕外貨融資.〔未偿～〕未決済金銭貸付金.〔优惠～〕優待貸し付け;好条件の貸し付け.〔银行～〕銀行融資.〔動〕(dài, kuǎn)金を貸し付ける.借款を与える.〈由银行贷一笔款给机械厂〉銀行が機械工場に融資する.

〔贷前调查〕dàiqián diàochá〔連〕㊙貸付前調査.

〔贷时审查〕dàishí shěnchá〔連〕㊙貸付時審査.

〔贷项〕dàixiàng〔名〕(簿記の)貸方.

〔贷学金制度〕dàixuéjīn zhìdù〔連〕奨学金貸与制度.

〔贷主〕dàizhǔ〔名〕貸し主.

［带］（帶） dài ①(～子·ㄦ)*〔名〕帯.ひも.ベルト.リボン.テープ;帯状のもの.〈腰～〉帯.〈鞋～ㄦ〉靴ひも.㊐タイヤ.=‘轮胎’〈外～〉タイヤ.〈里～〉チューブ.②地帯.区域.〈江浙一～人口稠密〉江蘇·浙江一帯は人口が稠密である.③〔動〕帯びる.身につける.〈胸前～着大红花〉胸に大きい赤い花をつけている.〈项～银圈〉首に銀の輪をつるしている;(《魯·吶·故》).■旧白話では‘戴’の仮借字にも用いる.〈便取个毡笠～了〉フェルトの笠を手に取りかぶった;(《水滸·42》).④〔動〕身につけて持ち運ぶ.携帯する.〈～着干粮〉携帯食糧を持っている.〈如今～父母骨殖回乡安葬〉今,両親の遺骨をたずさえて,故郷に埋葬しに帰ってきたのです;(《清平·合同》).⑤〔動〕ついでに届ける.ついでにする.ひっくるめて一緒にする.〈你给他～个口信去!〉彼に言い付けてください.〈把门～上〉ついでにドアを閉める.〈上街～包茶叶来〉町へ行ったらついでにお茶の葉を一包み買ってくる.〈～着照应照应内外一切〉ついでに内外のいっさいの事を世話する;(《二十年·4》).〈杂货铺里～卖书〉雑貨屋では本も一緒に売っている;(《老殘·7》).〈～上门〉ついでに門を閉める;(《醒世·4》).⑥(‘连’と連用,…から…まで)含める.〈连真～草〉楷書から草書まで;(《警世·11》).☞‘连’■旧白話では‘带…带…’と連用し,二つの動作が同時に行われることを表す.動詞は一音節語である.〈～唱～演〉歌いながら演じる.⑦〔動〕備える.帯びる.含む.一緒にする;…しながら.〈面～笑容〉顔に笑みを浮かべる.〈～哭的声音〉半泣きの声.〈～色的〉色のあるもの.〈说话～刺ㄦ〉話にとげがある.〈～叶的橘子〉葉のついたミカン.〈～皮吃〉皮ごと食べる.〈～骨头吃〉骨ごと食べる.〈高粱地里～着种点黄豆〉コーリャン畑にダイズを一緒に植える.〈放牛～割草〉ウシの放牧と同時に草を刈る.〈～潮湿〉湿気を帯びる.〈～热气〉熱を帯びる.〈～哭说了一句道〉泣きながら言った;(《老殘·2》).〈～花移牡丹〉花をつけたまま,ボタンを移植する;(白居易《傷宅》詩).⑧〔動〕率いる.ひきつれる.同伴する.(そばについて人を)ひきあげる.〈～路〉道案内する.〈他这样一来～得大家都勤快了〉彼がこうするとひっぱられて,みんなが勤勉になった.〈～落后〉落伍者をひきあげる.〈～徒弟〉弟子をとる.〈老人在家～孙子〉年寄りは家で孫のめんどうを見る.〈我～你家去〉おまえを家につれて帰る;(《醒世·14》).〈刘二～了妻子,在路行了数日〉劉の次男坊は妻子をつれて,数日の路程を旅した;(《清平·合同》).⑨こしけ.=‘白带’;こしけに血がまじるのを‘赤带’という.⑩〔動〕㊐許可する.認める;北京.〈咱们说好了,可不～骗人的〉我々は約束したのだから,人をだますなんて絶対に許さない.⑪〔助〕㊐命令,あるいは動作の結果を表す;㊐.⑫〔助〕㊐(動詞の後について)存在を表す;㊐.⑬〔動〕㊐とどまる.〈教～在一边〉傍らにとどまらせる.傍らに控えさせる;(《古今·2》).⑭〔動〕㊐ひっかける.ぐいと引き寄せる.〈向自己怀里～～,…〉自分の方へぐいと引き寄せて,…;(《兒女·6》).〈骡夫把骡子～了一把〉馬方はラバ(の手綱)を手元に引きつけた;(《兒女·4》).⑮〔量〕㊐家の並びを数える.〈两～楼房〉二並びの二階建ての家;(《古今·1》).⑯〔名〕ヘビ.⑰めぐる.かこむ.〈乔木～荒村〉喬木がわびしい村をかこむ;(王維《酬虞部蘇員外過藍田別業不見留之作》詩).⑱〔名〕姓.

〔带案〕dài'àn〔動〕事件で法廷に召喚する.

〔带把子〕dài bàzi〔熟〕㊐きたない言葉をしゃべる;四川.〈这样大年纪说话还要～?〉いい年して,まだきたない言葉をしゃべっているのか.

〔带班〕dài bān〔連〕分隊·班を率いる;多くパトロールや労働などについて.〈今夜排长亲自～〉今夜は小隊長がみずから分隊を率いる.〈老厂长亲自出马,～操作〉老工場長がみずから乗り出し,班を率いて操作する.

〔带斑磁〕dàibāncí〔名〕斑点のある磁器.

〔带备〕dàibèi〔動〕持って行く.〈～一些小吃〉つまみ物を少しばかり持って行く.

〔带臂夹头〕dàibì jiātóu〔連〕㊐レバーチャック.

〔带便〕dàibiàn〔副〕㊐ついでに.折を見て.都合のよい時.=‘顺便’;㊐,又㊐.〈探望梅老医生的病,～辞行〉梅老医師の病気を見舞い,ついでに別れのあいさつをする.〈他是来京出差的,～看望老同学〉彼は出張で都に来たので,ついでに同窓生たちに会う.〈敝局长也是一个隐士,～兼办一点ㄦ差使〉本局長も隠士で,ついでにわずかなお役目を兼ねている;(《魯·故·起》).〈～相访〉折を見てご訪問いたします;(《十二樓·歸正樓》).

〔带表〕dàibiǎo〔形〕㊐メーターつき(の);不定.〔～卡规〕指示スナップ·ゲージ.〔～千分尺〕ダイヤル·ゲージ付マイクロメーター.

〔带兵〕dài bīng〔連〕兵を率いる.兵を指揮する.〈～平乱〉兵を率いて反乱を平定する.〈他带过兵,打过仗〉彼は兵を指揮して戦ったことがある.

〔带病延年〕dài bìng yán nián〔諺〕病気をもっていると気を付けるので,かえって長命する.

〔带播〕dàibō〔名〕㊐条播.

〔带布〕dàibù〔名〕㊐帯状布;体操.

〔带才〕dàicái〔動〕㊐人に一歩譲る;東北.〈你是哥哥,比他大,应该～〉おまえは兄さんで,彼より大きいのだから,譲ってあげるべきだ.

〔带彩〕 dài, cǎi 〔動〕(戦闘で)負傷する, 血を流す. 〈～退伍〉戦傷を負って除隊する. 〈他在战争中带过彩〉彼は戦争で負傷したことがある.
〔带操〕 dàicāo 〔名〕㊕(競技種目としての)リボン;新体操.
〔带槽〕 dàicáo 〔形〕㊕溝付(の);〔不完〕. 〔～活塞〕溝ピストン. 〔～铰刀〕溝付リーマー. 〔～螺钉头〕溝付頭ねじ. 〔～丝锥〕溝タップ. 〔～轧辊〕溝付ロール.
〔带草字〕 dàicǎozì 〔名〕㊎いいかげんに書いた字. ぞんざいな字. ミミズののたくったような字. 走り書き. 乱筆. =〈潦草字〉;㊖.
〔带车子〕 dàichēzi 〔名〕㊎手押し車. =〈带子车〉;〔東北〕.
〔带尺〕 dàichǐ 〔名〕㊕ガース. テープ.
〔带处理机〕 dài chǔlǐjī 〔連〕㊕テープ・ハンドラー.
〔带出来〕 dàichulai 〔動〕帯びてくる. 現れ出る. 〈脸上带出气色来了〉顔に怒りを帯びてきた.
〔带穿孔〕 dàichuānkǒng 〔名〕㊕テープ・パンチ. =〈纸带穿孔〉
〔带船〕 dàichuán 〔名〕サイド・カー. 側車;中国では右側についている.
〔带传送〕 dàichuánsòng 〔名〕㊕テープ・トランスポート.
〔带唇兰〕 dàichúnlán 〔名〕㊕トランケン;ラン科.
〔带刺〕 dàicì 〔形〕有刺(の);〔不完〕. 〔～铁线〕有刺鉄線. 〔～铁丝网〕有刺鉄条網.
〔带刺(儿)〕 dài, cì(r) 〔動〕(言葉に)とげがある;含みがある. 〈说话别～!〉話にとげがあってはいけない. 〈他的话中～〉彼の言葉にはとげがある.
〔带搭不理〕 dài dā bù lǐ =〈带答不理〉〔成〕相手にするようなしないようなさま. =〈待搭不理〉〈他～地说着, 就出去套车了〉彼はいいかげんにあしらいながら, 家畜に車をつけに出て行った.
〔带搭子〕 dàidāzi 〔名〕㊎㊕連れ子;〔陝西〕.
〔带大(了)〕 dàidà(le) 〔動〕(子どもを手元で)育てて大きくする.
〔带大枷〕 dài dàjiā 〔熟〕①つらい目に遭う. 困ったことが身にふりかかる. ②困らせて動きがとれないようにする. 〈准不叫你～〉決してあなたをどうにもならないようにはしない.
〔带…带…〕 dài…dài… ☞〔字解〕⑥. 〈～唱～演〉歌いながら演じる. 〈～讲～骂〉お説教しながら悪口を言う;(《十二楼・拂雲楼》). 〈～哭～骂〉泣きながら悪口を言う;(《醒世・15》).
〔带带儿〕 dàidàir 〔名〕㊎細ひも. =〈带子〉;〔四川〕. 〈你的鞋子～散了, 快系上〉きみの靴ひもがほどけているよ, 早く結びなさい.
〔带挡〕 dàidǎng =〈带档〉〔動〕㊀昔, 妓楼ぎろうで使用人などが妓女にお金を貸し, その返済が済むまで, その妓女につきっきりで取り立てることをいう.
〔带到〕 dàidào 〔動〕ある物を持って目的地に到着する. 〈这个信儿总给你～〉この手紙は必ず持っていってあげます.
〔带道〕 dài, dào 〔動〕道案内する. 〈老吴熟悉那一带地形, 就让他～吧〉老呉はあのあたりの地形にくわしいので, 彼に道案内させよう.
〔带鬏髻〕 dài díjì 〔熟〕㊀まげをつける;少女が大人(多く既婚)になる意. また小間使の少女が側女そばめになることも指す. 〈西门庆与他带了鬏髻, 排行第四〉西門慶は彼女を妾にして, 第四夫人とした;(《金瓶梅・9》).
〔带点〕 dàidiǎn 〔名〕㊎二けたの整数の後に使い, おおよその年齢を表す;〔四川〕. 〈易家槐只有三十～〉易家槐は30歳ぐらいである. 〔注〕普通語では数詞の後に'零'をつける. 〈他有三十～零〉彼は30歳くらいだ.
〔带电〕 dàidiàn ㊕㊕〔名〕帯電. 荷電. 〔～操作〕活線作業. 〔～电线〕ライブ・ワイヤー. 〔～粒子〕帯電微粒子. 〔～体〕エレクトリック. 充電体. 〔～中和〕荷電中和. 〔～过程〕荷電中和過程. 〔～作业〕帯電操作. 活線作業. 〔動〕(dài, diàn) 電気を帯びる.
〔带跌〕 dàidiē 〔副〕㊀転がりつつ(走る, 逃げるなど). 〈离了刘家, ～奔回家里〉劉家を出ると, 転がるようにして家にとんで帰った;(《醒世・8》).
〔带动〕 dài, dòng 〔動〕(何ものかの力で)他を動かす, 導く, 誘う, 誘導する, 促す. 〈用电或蒸气～机器〉電気か蒸気で機械を動かす. 〈先进～后进〉進んだものが後れたものを導く. 〈马达太小, 带不动大机器〉モーターが小さすぎて, 大きな機械を動かすことができない. 〈工业的飞速发展～了农业的跃进〉工業の急速な発展が農業の躍進を促した. 〈把中间～起来〉中間層に働きかけ動かす. 〈文艺革命～了地方戏剧的改革〉文芸革命は地方劇の改革を促した. 〈在他～下, 建设速度大大加快了〉彼のリードによって, 建設速度は大いに速まった. 〈把整个经济体制改革工作～起来〉経済体制改革全般を推進するのである. 〈中央的民主～全党的民主〉中央の民主主義は全党の民主主義の手本となった. 〔～销〕㊕アンカー・ピン.
〔带斗笠〕 dài dǒulì 〔熟〕㊎子どもを連れて商売に出かける;〔湖南〕. 〈这大的伢子了, 还能去～〉こんな大きな子どもだもの, 一緒に連れて商売に行けるものか.
〔带斗摩托车〕 dàidǒu mótuōchē 〔連〕サイドカー.
〔带豆〕 dàidòu 〔名〕㊕ササゲ.
〔带犊子(～儿)〕 dài dúzi(～r) 〔熟〕連れ子をする. =〈拖油瓶〉〈她是个～改嫁的女人, 所以别人总瞧不起她〉彼女は子連れで再婚した女性だから, 人はずっと彼女のことをばかにしている. 〔名〕(dàidúzi(～r)) 連れ子.
〔带肚子〕 dài dùzi 〔熟〕①懐妊する. 妊娠する. 身ごもる. ②旧時, 官吏が赴任の折, 下級官吏が経費を立て替える. ③㊀清朝の末期に地方に転任した官吏に, その赴任前に金を貸していた債権者が任地までつきまとい, 利権などを抵当代わりに取るなどして, 借金を取り立てること;一種のつけ馬. 〔～的师爷〕同上の債権者;(《二十年・106》). 〔名〕(dàidùzi) 再婚した後に生まれた前の夫の子.
〔带队〕 dài duì 〔連〕隊を引率する. 〔転〕引率する.
〔带耳〕 dài'ěr 〔名〕㊕耳付.
〔带发条玩具〕 dài fātiáo wánjù 〔連〕ぜんまい仕掛けのおもちゃ.
〔带发师姑〕 dàifà shīgū 〔連〕㊎剃髪ていはつしていない尼;㊖.
〔带发修行〕 dàifà xiūxíng 〔連〕髪を切らずに寺で修行する.
〔带翻〕 dàifān 〔動〕ひっかけてひっくり返す. 〈招儿～了饭碗了, 菜汤流得小半桌〉招児は飯碗はんわんをひっかけてひっくり返してしまい, おかずの汁がテーブルの半分ほどを汚してしまった;(《魯・彷・肥》).
〔带飞〕 dàifēi 〔動〕指導教官つきで飛行する.
〔带分数〕 dàifēnshù 〔名〕㊕帯分数.
〔带扶手椅子〕 dài fúshou yǐzi 〔連〕ひじかけいす.
〔带盖儿〕 dàigàir 〔形〕ふた付き(の);〔不完〕. 〔～深锅〕ふた付きの深いなべ.
〔带钢〕 dàigāng 〔名〕㊕帯鋼おびこう. 鋼ベルト. ストリップ. リボン・スチール. 〔～筋柱〕帯鉄筋柱. 〔～热轧机〕ホット・ストリップ・ミル. 〔～轧机〕ストリップ・ミル. 〔～张力〕ストリップ・テンション.
〔带岗〕 dàigǎng 〔動〕当番の者と一緒に歩哨ほしょうに立つ.
〔带给〕 dàigěi 〔動〕持って行って渡す. 〈有人托我把这本书～他〉ある人が私に, この本を彼に手渡すように頼んだ.
〔带根儿〕 dài, gēnr 〔動〕①根がつく. ②しっかりする. ③根を含める. 〈～挖掉〉根ごと掘りとる.
〔带钩(儿)〕 dàigōu(r) 〔名〕帯がね. 帯どめ. 帯鉤たいこう. 〔動〕独り占めする.

带钩(儿)

〔带钩滑车〕 dàigōu huáchē 〔連〕㊕鉤かぎ滑車.
〔带故〕 dàigù 〔動〕古いなじみの関係がある. 〈你一不沾亲, 二不～〉きみとは親戚の関係でもないし, また古いなじみでもない.
〔带管〕 dàiguǎn ㊀〔動〕事件などの処理を他人とともに担当する. 〔副〕=〈大概〉
〔带光谱〕 dàiguāngpǔ 〔名〕㊕帯スペクトル.
〔带过〕 dài, guò 〔動〕㊎(人の)機嫌を損ねる;〔四川〕. 〈也不为～吧?〉人の機嫌を損ねることはないでしょう.
〔带过滤嘴香烟〕 dài guòlǜzuǐ xiāngyān =〈带过滤咀烟〉〔連〕フィルター付きたばこ.
〔带好儿〕 dài, hǎor 〔動〕人の代わりに御機嫌伺いの言葉を伝える. 〈你回校时给王老师～〉あなたが学校に戻られたら, 王先生によろしくお伝えください. 〈你见到他时, 替我带个好儿〉あなたが彼に会ったら, 私がよろしく言っていたとお伝えください.
〔带葫芦儿(～子)〕 dài húlur(～zi) =〈带犊子(～儿)〉
〔带户虏〕 dàihùlǔ 〔名〕㊎連れ子;〔東北〕.
〔带花〕 dài, huā 〔動〕(戦闘中に)負傷する. 〈他在作战中～了〉彼は戦闘中に負傷した. 〈后来我腿上带了花, 在医院养了三四个月〉あれから私は足に負傷し, 3, 4か月病院で療養した.
〔带化〕 dàihuà 〔名〕㊕石化. 帯化.
〔带话〕 dàihuà 〔名〕ことづけ. 口上.
〔带回〕 dàihuí 〔動〕持ち帰る. 連れて帰る. 〈把小孩～来〉子どもを連れ帰る. 〈～去〉(人などを)連れて帰って行く. (品物などを)持って帰って行く.
〔带寄〕 dàijì 〔動〕㊀持ち寄る. 〈凡是老爷的寿礼以及合家～各人的东西, 老爷自己却不甚了了〉だんな様の誕生祝いの贈り物や, 家じゅうの者が各自持ち寄ったものが, だんな様自身にははっきりわからない;(《児女・39》).
〔带记录点〕 dàijìlùdiǎn 〔名〕㊕テープ・ロード・ポイント.
〔带枷〕 dàijiā 〔動〕首かせをする.
〔带家〕 dàijiā 〔名〕運び屋. 〈常会遇到一些代人寄钱回内地的～〉人に代わって大陸内部に金銭を届ける運び屋に, いつも会う.
〔带甲〕 dàijiǎ 〔名〕㊀よろいを身につけた人. 兵士. 〈至少者亦～十余万〉少ない者でも十万余の兵を有している;(《三國・60》). 〈～满天地〉よろいを身につけた人が天地に満ちている;(杜甫《送遠》詩). 〔～十万〕〔成〕将兵が多いことをいう;(《戰國策・齊策》).
〔带将〕 dàijiàng 〔動〕㊀引き連れる. 〈～三五个从人, …〉4, 5人の従者を連れて, …;(《水滸・63》).
〔带交〕 dàijiāo 〔動〕㊕託送する.
〔带脚货〕 dàijiǎohuò 〔名〕㊀足のある品物;人をいう.
〔带脚儿〕 dàijiǎor 〔副〕そのついでに. その足で. 〈～去买东西〉その足で買い物する.
〔带脚戏〕 dàijiǎoxì 〔名〕㊎付随するもの.
〔带角兽〕 dàijiǎoshòu 〔名〕角のある動物;ウシ・ヒツジなど.
〔带教〕 dàijiào 〔動〕指導し教授する. 〈刘瑗如副教授～的五名硕士研究生都取得了良好的成绩〉劉瑗如助教授が指導した5名の修士研究

生はみな優秀な成績を得た.

〔带结〕dàijié〔名〕リボンの結び.

〔带进〕dàijìn〔動〕(部屋などに)連れて入る. 伴って入る.

〔带劲(ㄦ)〕dài, jìn(r)〔動〕① 気合いが入る. 頑張る. 〈别看他身体瘦, 干起活来可真～!〉彼はやせているとはいえ, 力仕事をやったらほんとうによく頑張る. 〈快到目的地了, 大家走得更～了〉目的地を目の前にして, みんなの足取りはいちだんと力が入った. ② 気分がのる. 興味がのる. 〈下象棋不～, 还是打球吧!〉将棋は気のりがしない, やっぱり球技をやろう. 〈什么时候我也会开拖拉机, 那才～呢!〉いつか私もトラクターを運転できるようになったら, どんなに張り合いがでるだろう. 〈不很～的回答〉あまり気を入れずに答える. 〔形〕㊄ すごくいい. すばらしい. さまになっている; 東北. 〈你穿上这身衣服多～!〉きみはこの服を着ると, なんてさまになっているんだ. 注 否定形'不～'は多く「みっともない. 面目がたたない」意. 〈到人家拜年就拿这点礼物也不～呀〉人様の家に年始のあいさつに行くのに, これっぽっちの贈り物を持っていくのは, やはりみっともない.

〔带经〕dàijīng〔動〕㊢ 常時勉学に努める; 漢の武帝の大臣児寛が幼時他人に雇われていたが, いつも経書をもっていて勉学したという《漢書·児寛伝》の故事より.

〔带酒〕dàijiǔ〔動〕酒気を帯びる. 〈两个都～归来〉二人とも酒に酔って帰って来た; (《水滸·45》). 〈须臾见知远与数人相从, ～而来〉すぐ知遠が数人と連れだち, 酒気を帯びてやってくるのに出会った; (《劉知遠》).

〔带酒意〕dài jiǔyì〔連〕酒気を帯びる.

〔带局〕dàijú〔動〕㊐ ① 妓女を宴席にはべらせる. 〈到了席面上, 叫他～, 他又不肯〉宴席に着くと, 妓女をはべらせようとしたが, 彼は承知しない; (《官場·29》). ② 妓女を別の宴会に連れていく.

〔带锯〕dàijù〔名〕㊎ 帯鋸(おびのこ). 襷(たすき)鋸. リボン·ソー. 〔～机〕リボン鋸. バンド·ソー.

〔带卷标签〕dàijuǎn biāoqiān〔連〕㊍ リール·ラベル.

〔带菌〕dài, jūn〔動〕㊕ 保菌する; 病原菌を体内に持っているがまだ発病していないこと. 〔～者〕保菌者.

〔带控制器〕dàikòngzhìqì〔名〕㊍ テープ制御装置.

〔带口〕dàikǒu〔副〕㊐ 口任せに. 口をついて; よく考えずに軽い気持ちで言うさま. ＝'顺口', '随口' 〈若有提起因由, 你只～说我带了你进来作伴ㄦ就完了〉もしもわけを尋ねる人がいたら, 適当に私(宝釵)がお相手をしてもらうために連れてきたのだとでも言えばいいのよ; (《紅樓夢·48》).

〔带扣〕dàikòu〔名〕帯のとめ金. バックル.

〔带哭带骂〕dài kū dài mà〔成〕泣いたりののしったり. 〈～, 跟老婆ㄦ一通ㄦ闹哄〉泣いたりののしったり, おばあさんとひとしきり騒ぎたてた.

〔带枯叶蛾〕dàikūyè'é〔名〕㊏ ウメケムシ.

〔带宽〕dàikuān〔名〕㊍ バンド·ワイズ.

〔带来〕dàilái〔動〕①(身につけて)持って来る. ② もたらす. 〈给社会生产力～了极大的破坏〉社会生産力にきわめて大きな破壊をもたらした. 〈我们希望新年会给你们～繁荣和幸福〉新しい年が皆様がたにご繁栄とご幸福をもたらすよう祈ります.

〔带蓝〕dàilán〔名〕㊎ 青味付(あおみづけ).

〔带蓝子鱼〕dàilánziyú〔名〕㊏ ヒメアイゴ.

〔带缆环〕dàilǎnhuán〔名〕ロープ固定用の鉄の輪.

〔带了棺材里使去〕dàile guāncai li shǐqu〔諺〕金持ちでありながら貪欲(どんよく)吝嗇(りんしょく)で, 生きているうちには遣いきれず, 死後遣うために備えている. 〈使不了, 明ㄦ～〉遣いきれない分は, さきざき棺おけの中へ持ちこんで遣う; (《紅樓夢·43》).

〔带累〕dàilěi(又)dàilei〔動〕① そばづえを食う. 〈西珠数珠不见, ～得一府的人没一个不吃罪责〉西珠の数珠がなくなり, お屋敷じゅうの者が巻き添えを食って, だれもかれもがおとがめを被りました; (《京本·13》). ② そばづえを食わす. 巻き添えにする. 〈～了我们又怎么说?〉私たちを巻き添えにしてどういうつもりだ. 〈今日这回事都是小的～他们三个了〉今度のこの事はみんな私がこの3人を巻き添えにしたのです; (《児女·31》). 〈～我吃了多少苦〉私がどれほど苦しい目に遭っているか知れないんだぞ; (《醒世·28》). 〈～邻居〉隣近所に迷惑をかける; (《古今·3》). 〈莫～咱着了饭碗〉そばづえを食って, 飯が食えなくなるようなことをしないでくれ; (《新編五代》). 〈又恐～阿娘〉またお母さんを巻き添えにしないだろうかと心配した; (《變文·舜子》).

〔带理不理〕dài lǐ bù lǐ ＝'带搭不理'

〔带量〕dàiliàng〔動〕㊐ 連れていく. 案内する. 教え導く. めんどうを見る. 相手をする. 〈平儿意欲接了家中一个姑娘来, 一则给巧姐作伴, 二则可以～他〉平児は一つには巧姐のお相手をしてもらうため, 二つには彼女のめんどうを見てもらえるようにと, 家の中から姑娘を一人迎えようと思っていました; (《紅樓夢·117》).

〔带了〕dàiliǎo ㊄ ＝'带点'; 四川. 〈这个社员叫刘大旺, 五十～〉この社員は劉大旺といい, 年は50ほど.

〔带零〕dài, líng〔動〕余りがある. 端数がある. 〈三十带点ㄦ零〉30をわずかに超す.

〔带领〕dàilǐng〔動〕① 連れていく. 案内する. 〈老同学～新同学去见老师〉上級生が新入生を連れて先生に会いに行く. 〈～母亲进京〉母を伴って上京する. 〈即日收拾行李, ～妻子, …〉その日のうちに旅の荷物を整え, 妻子を連れて, …; (《古今·40》). ② 率いる. 〈～人马〉軍隊を率いる. 〈～着大兵〉大軍を率いている. 〈老师～同学们到郊区帮助农民秋收〉農民の秋の取り入れを援助するため, 先生が学生を引率して郊外に行く. 〈只得～百官走入蜀川〉やむなく百官を連れて蜀の国に入る; (《宣和》). 〔形〕襟付き(の); 不完. 〔～衬衣〕襟付きシャツ.

〔带路〕dài, lù〔動〕道案内する. 〈给他们～〉彼らの道案内をする. 〈张正国忙着往头里～〉張正国はさっさと前に行き, 道案内をした. 〔～人〕1)先導者. 導き手. 例〈群众的～〉大衆の先導者. 2)案内人. ガイド. 例〈找个～〉案内人を探す. 〔副〕(dàilù) ㊄ ついでに. ＝'顺便'; 四.

〔带轮布景〕dàilún bùjǐng〔連〕㊎ 引枠(ひきわく).

〔带卖〕dàimài〔動〕抱き合わせて売る.

〔带毛革〕dàimáogé〔名〕生皮. 毛皮.

〔带帽螺栓〕dàimào luóshuān〔連〕㊎ ナット·ボルト.

〔带门〕dài mén〔連〕(開けたその手で)ついでに戸を閉める. 〔随手～〕同上.

〔带牛佩犊〕dài niú pèi dú〔成〕農耕に従事せず, 盗賊となる; (《漢書·龔遂傳》).

〔带牌走马〕dài pái zǒu mǎ〔連〕牌(はい)を持って着任する; 皇帝が臣下に権限を委譲したしるしとして牌を与え, 諸所に出向き政治を検査させる. 〈老夫是朝廷钦差～肃政廉访使〉それがしは朝廷から直接お墨付きをいただき派遣された粛政廉訪使である; (《元曲·竇娥冤·4》).

〔带棚车厢〕dàipéng chēxiāng〔連〕パネル·ボディー; 機関車.

〔带破ㄦ〕dàipòr〔形〕㊄ 生まれつき身体に障害がある; 河南.

〔带谱〕dàipǔ〔名〕帯スペクトル.

〔带齐〕dàiqí ㊄〔副〕一緒に; 四川. 〈有事～做嘛!〉仕事があったら, 一緒にやるさ. 〔動〕巻き添えにする; 四川.

〔带气〕dài, qì〔動〕怒りを帯びる. 怒気をふくむ. 〈说得带些气, 但不很认真〉話し振りが少し怒りを帯びているが, あまり本気でない.

〔带瞧〕dàiqiáo〔動〕目をくばる. 〈～着自己铺子的两个伙计, …〉自分の店の二人の手代に目をくばって, ….

〔带壳花生〕dàiqiào huāshēng〔連〕殻付きラッカセイ.

〔带挈〕dàiqiè〔動〕① ㊢ 引き立てる. 目をかけ, 抜擢(ばってき)する. 〈这是～老身吃喜酒的事, 当得效劳〉これは私を引き立てる祝宴, どうしても御尽力を願わなければならぬ; (《二拍·2》). 〈若是但有肯～我们的, 也去了罢〉だれか私たちを引き立ててくれる人がいたら行きますよ; (《水滸·15》). ② ㊐ 率いる. 引率する. 引き連れる. ＝'带领' 〈若得哥哥～奴家同走一程, 可知是好〉もしあなた様が私と道連れになってくださるのなら, ほんとうに幸いです; (《京本·15》). ③ ㊐ 巻き添えを食う. かかわりあいになる. ＝'带累' 〈～老身也兴头则个〉私もおこぼれにあずかれればうれしいよ; (《二拍·2》).

〔带亲〕dàiqīn〔動〕㊄(子どもが)人を喜ばせる, かわいいことをする; 廈門. 〈这小孩ㄦ多～!〉この子はなんてかわいいんだろう. 注 大人に対して用いると風刺を帯びる. 〈瞧她那～样ㄦ!〉彼女のあの媚(こび)を売るさまを見ろ.

〔带球〕dàiqiú ㊋〔名〕① ドリブル; サッカー. ② キャリング; バレーボール. 〔動〕ドリブルする.

〔带球走〕dàiqiú zǒu〔連〕㊋ トラベリング; バスケットボール.

〔带去〕dàiqu〔動〕(品物を)持って行く. (人を)連れて行く. 〈请把书给他～!〉本を彼に持って行ってください.

〔带圈〕dàiquān〔名〕㊎ テープ·リール.

〔带热〕dàirè〔動〕㊐ あたためる. ぬくめる. 〈～敷上〉(薬などを)あたためて塗る; (《十二樓·萃雅樓》).

〔带日下雨〕dàirì xiàyǔ〔連〕天気雨. 日照り雨. きつねの嫁入り; 太陽が出ているのに雨が降ること.

〔带伞照明弹〕dàisǎn zhàomíngdàn〔連〕㊍ パラシュート照明弾. ＝'侦察照明弹'

〔带纱帽〕dài shāmào〔熟〕㊐ 紗(しゃ)の帽子をかぶる. 官吏になること. 〔～的〕官吏. 役人.

〔带色镜片〕dàishǎi jìngpiàn〔連〕色つきレンズ.

〔带上〕dàishàng〔動〕ついでに(門を)閉める. 〈把门～〉ついでにドアを閉める.

〔带身子〕dài shēnzi〔熟〕妊娠する.

〔带声〕dài, shēng ＝'带音'

〔带式〕dàishì〔形〕㊎ ベルト式(の); 不完. 〔～搬运机〕ベルト·コンベヤ. 帯式運搬機. 〔～传声器〕〔～微音器〕バンド·マイク. 〔～干燥机〕バンド乾燥器. 〔～记录计〕帯形記録計. 〔～记录器〕テープ·レコーダー. 〔～离合器〕バンド·クラッチ. 〔～输送机〕〔～运输机〕〔～运送机〕ベルト·コンベヤ. リボン·コンベヤ. バンド·コンベヤ. 〔～提升机〕ベルト·エレベーター. 〔～制动器〕帯ブレーキ.

〔带事故提单〕dài shìgù tídān〔連〕㊎ 故障付船荷証券.

〔带手〕dàishǒu〔名〕ふきん. ぞうきん; 旧白話では'代手'とも書いて

いる.

[帯手儿] dàishǒur 〔副〕(方) ついでに. ＝'顺便' 〈～拿点儿来！〉ついでに少しもってきて. 〈你的事我～做吧！〉きみの事はぼくがついでにやろう. 〈～告诉他一声, 不用忙着回来了！〉ついでに、彼に急いで帰ることはなくなったと、一声かけてくれ.

[帯水] dàishuǐ 〔動〕① 水先案内する. ② 水を帯びる. ぬれる. 〈～而走〉ぬれたまま逃げる；(«三國・6»). 〔～帯桨〕〔成〕言葉の中にあてこすりを入れること. 例〈～的羞辱毁骂了儿子几次〉くどくどと息子を辱め、ののしることが何度もあった；(«初拍・20»). 〔名〕水先案内人.

[帯税价格] dàishuì jiàgé 〔連〕帯税価格；価格に税が付加されている価格.

[帯死不活] dàisǐ bùhuó ＝'帯死不拉活' 〔熟〕(方) 元気がないさま. 気力に欠けるさま. ぐったりしたさま；[東北]. 〈只有～的更梆声〉元気のない'更梆'〔夜の時刻を知らせる拍子木〕の音しかしない.

[帯送] dàisòng 〔動〕持って行って届ける.

[帯嗉貂褂] dàisù diāoguà 〔連〕'貂'〔テン〕の毛皮帯に喉部(頭部)の毛皮の付いているもの；清代の大臣が最も重用した礼服. 特に賜った者でなければ身につけられない.

[帯汤] dài, tāng 〔動〕(方) ① 失敗する. しくじる；[四川]. 〈嗨, 我整～了！〉あっ、しまった. ②(話に)妥当でないところがある.

[帯田] dàitián 〔名〕作物を帯状に間作している田畑.

[帯条的] dàitiáode 〔名〕(方) 道案内人；[河南]. 〈～首先踏上了独木板桥〉道案内人がまず丸木橋に足をかけた.

[帯条儿] dài tiáor 〔連〕縞模様がついている. 〈～的料子〉縞模様の生地.

[帯铁] dàitiě 〔名〕帯鉄. 帯金物. 〔～解断〕帯金放れ.

[帯同] dàitóng 〔動〕率いる. 連れになる. 同伴する. 帯同する. 〈且说晁盖、公孙胜自从把火烧了庄院, ～十数个庄客, 来到石碣村〉さて、晁蓋と公孫勝は火で屋敷を焼き払ってから、十数人の下男を引き連れて、石碣村にやってきた；(«水滸・19»).

[帯头(儿)] dàitóu(r) 〔動〕先頭に立つ. 先頭を切る. リードする. 率先する. 示範する. 手本を示す. 〈～维护社会秩序〉率先して社会の秩序を守る. 〈～干最艰苦的工作〉率先して最も困難な仕事をやる. 〈好事由我～儿干〉いい事は私が先頭を切ってやる. 〈老百姓的眼睛在看着干部, 干部却不肯～〉大衆の目は幹部を見ているが、幹部は先頭に立とうとしない. 〔～人〕リーダー. チーフ・リーダー. 〔～人物〕首謀者. 例〈闹事的～〉騒ぎを起こした首謀者. 〔～羊〕先導役のヒツジ；リーダー. 引率者. 先頭を切る人のたとえ. 〔～作用〕率先的な役割. 牽引車的役割. 〔形〕頭付き(の)；[不完]. 〔～螺栓〕(機) 頭付ボルト.

[帯头] dàitou 〔名〕(白) ① 旧時、長衣の上に結ぶ腰帯の一端につける帯止め；普通、金や玉などの飾りをちりばめてある. 〈～九副〉帯止め9組；(«紅樓夢・105»). ② 結婚のとき、女が持参する財物. 〈好得这许多～！〉なんとこんなにたくさんの嫁入りの持参品をもらえるんだね；(«金瓶梅・7»).

[帯徒] dàitú 〔動〕＝'帯徒弟' 〈～供艺〉弟子をとって技術や技を教える.

[帯徒弟] dài túdi 〔熟〕弟子をとる. 弟子を教える. 〈师傅～〉師匠が弟子をとる.

[帯腿儿的] dàituǐrde 〔名〕(白) 出歩くのが好きな人. 〈再不想丈夫也是个～, …〉さらに意外にも夫も出歩くのが好きな人で、…；(«兒女・27»).

[帯围] dàiwéi 〔名〕(書) 腰まわり. 〈母忧戚, ～减尺〉母は憂い悲しむあまり、腰まわりが細くなった；(劉向«列女傳»).

[帯纹] dàiwén 〔形〕紋のついている；[不完]. 〔～红鲉〕(魚) ユメカサゴ. 〔～玛瑙〕(鉱) シマメノウ. 〔～煤〕(機) 層状炭.

[帯惜] dàixī ＝'帯系' 〔動〕(方) 巻き添えにする. かかり合いになる；[四川]. 〈别～了我们！〉我らを巻き添えにするな.

[帯下] dàixià (中医)〔動〕こしけがおりる. 〔名〕① こしけ. ② 婦人病の総称.

[帯小货] dài xiǎohuò 〔熟〕(白) 商店の手代が自分の金で自分の店で売っている品物を仕入れて売ること.

[帯小数] dàixiǎoshù 〔名〕(数) 整数を持った小数；例えば3.142. ＝'混小数'

[帯孝] dài, xiào 〔動〕喪に服す. 喪服を着る. 喪章をつける. ＝'戴孝' 〈～的女子〉喪服姿の女. 〈那妇人带上孝, …〉女は喪服をつけて、…；(«金瓶梅・6»).

[帯笑] dài, xiào 〔動〕顔に笑いを浮かべる. 笑顔をつくる.

[帯歇] dàixiē 〔動〕(方) 世話をする. 引き立てる. ＝'帯挈'；[四].

[帯挟] dàixié(又) dàixiá 〔動〕(旧) 帯同する. 連れていく.

[帯胁] dàixié 〔動〕(方) 巻き添えにする；[四川]. 〈别～了我们〉私たちを巻き添えにしないでくれ.

[帯絜] dàixié (白)＝'帯携①' 〈～我们〉我々を連れる；(«照世盃・1»).

[帯携] dàixié 〔動〕(白) ① 連れる. 伴う. 〈若得哥哥～奴家回走一程可知是好！〉もし幸いにあなた様が私を伴っていっしょにしばらくもどってくだされば、ほんとうにいいのですが；(«京本・15»). ② 指導する. 引き立てる. 〈重蒙众头领如此～〉頭領たちにこのように引き立てていただいた；(«水滸・12»).

[帯薪休假] dàixīn xiūjià 〔連〕有給休暇.

[帯信(儿)] dài xìn(r) 〔連〕消息や伝言を届ける.

[帯行] dàixíng (方)＝'帯惜'；[四川].

[帯形] dàixíng 〔形〕帯状の. 細長い；[不完]. 〔～电缆〕(機) リボン・ケーブル. 〔～记录纸〕帯形記録紙.

[帯眼安眉] dài yǎn ān méi 〔成〕(人と同じように)目もまゆもついていること；(«初拍・35»).

[帯叶兰] dàiyèlán 〔名〕(植) クモラン；ラン科.

[帯一把儿] dài yībǎr 〔熟〕引き立てる. 〈请带我一把儿！〉どうか私をひとつ引き立ててください.

[帯音] dàiyīn 〔名〕(語) 有声音.

[帯引] dàiyǐn 〔動〕先頭に立って率いる. 先導する. 〈猎人在前面～着我穿过森林〉猟師が先頭に立って私を案内しながら森を抜けた.

[帯油门着陆] dàiyóumén zhuólù 〔連〕(軍) 動力着陸.

[帯有] dàiyǒu 〔動〕帯びている. 持っている. 〈～反革命的色彩〉反革命の色彩を帯びている.

[帯鱼] dàiyú 〔名〕(魚) タチウオ.

[帯雨] dàiyǔ 〔動〕(書) かすかに雨にぬれる.

[帯圆] dàiyuán 〔形〕丸みがある. 丸みがついている.

[帯缘] dàiyuán 〔形〕へり付き(の)；[不完]. 〔～螺母〕(機) つば付きナット. 〔～皮带轮〕(機) つば付き調車.

[帯月披星] dài yuè pī xīng 〔成〕＝'戴月披星' 〈且说他三众, 在路餐风宿水, ～, …〉さて3人は野宿しながら苦しい旅を続け、…；(«西遊・20»).

[帯仔] dàizǎi 〔動〕(方) 妊娠する；[四].

[帯闸] dàizhá 〔名〕(機) 帯輪制動機. リボン制動機. バンド・ブレーキ.

[帯帐] dài, zhàng 〔動〕(方) 借金する；[四川]. 〈尽力做到不要再～了！〉精いっぱい働いて二度と借金しないようにする.

[帯着铃铛] dàizhe língdang 〔諺〕('去做贼'と続き)鈴をつけてどろぼうしにゆく. (転) 人をだますのに、わざわざ相手を警戒させることをする.

[帯征] dàizhēng 〔動〕(国家が)凶作のために金銭や穀物の徴収を停止し、徴収しなかった量を数年に等分し、それぞれの年の金銭や穀物と一緒に徴収する.

[帯职] dài, zhí 〔動〕原職を残す；職場を離れて、ほかの活動に参加する場合に、もとの職位を残しておくこと. 〈～学习〉在職のまま学習する. 〔～回乡〕国家の幹部が本人の申請で一時帰郷し、林業・牧畜業・工業(副業)などに従事すること；賃金は支払わないが、いつでも復帰できるよう(職業的)地位だけ残しておく. ＝'保职回乡', '留职停薪回乡'

[帯住] dài, zhù 〔動〕① (方) やめる. とどまる. 手をひく. ② 取り押さえる. ＝'逮住' 〈～他, 不要放！〉彼を取り押さえよ、放してはいけない；(«魯・故・起»). 〈就打王婆腰里带个住, …〉だしぬけに王婆の腰のあたりにとりつきながら、…；(«金瓶梅・5»). ③ (白)(船足などを)とめる. 〈～篷脚〉船足をとめる；(«初拍・1»). 〈～马头〉ウマの手綱を引きよせる；(«二拍・8»).

[帯转] dàizhuǎn 〔動〕(白)(門などを)閉める. 〈～房门〉部屋の戸を閉める；(«醒世・3»).

[帯转储] dàizhuǎnchǔ 〔名〕(電) テープ・ダンプ.

[帯转去] dàizhuǎnqù 〔動〕(方) 連れて帰って行く. 持って帰って行く. ＝'帯回去'；[呉].

[帯状] dàizhuàng 〔形〕帯状(の)；[不完]. 〔～板〕(建) 帯板. 〔～层〕(仮) 帯層. 〔～导体〕(機) 条導体. 〔～导线〕(電) リボン・コンダクター. 〔～灯丝〕(機) リボン・フィラメント. 〔～电缆〕(電) リボン・ケーブル. 〔～光谱〕(気) バンド・スペクトラム. 〔～环流〕(気) 帯状循環. 〔～黄铜〕(機) キャップ銅. 〔～煤〕(機) 層状炭. 〔～疱疹〕(医) 帯状疱疹. ＝'转腰龙' 〔～瓶尔小草〕(植) コブラン. 〔～气流〕(気) 帯状流. 〔～熔丝〕(電) ヒューズ. 〔～闪电〕(気) リボン電光. 〔～物〕(機) リボン. 〔～云〕(気) 旗雲.

[帯子] dàizi 〔名〕帯. 〈一根～〉一本の帯.

[帯子车] dàizichē (方)＝'帯车子'；[東北].

[帯走] dàizǒu 〔動〕持って行く. 〈词典被他～了〉辞典は彼に持って行かれた.

[帯足] dài, zú 〔動〕(十分に)とりそろえる、集める. 〈～弹药〉弾薬を集める. 〈～口粮〉食糧を集める.

[帯罪] dàizuì 〔動〕(白) 身に罪名を被る. 罪を犯している. 〈～立功〉罪を犯したままで功を立てる；(«警世・9»).

[帯醉] dàizuì 〔動〕酔っている. 酒気を帯びる.

[帯座] dàizuò 〔動〕(レストランなどで接客係が客を)席に案内する. 〈巡堂～〉フロアーを回って(客を)席に案内する.

[待㊀]

dài ① 待つ. 〈急不能～〉差し迫っていて待てない. ② 〔動〕(…するのを)まつ. …してから. 〈～我走到他的公馆门前, 又同样是一张符箓〉彼の屋敷の前まで行くと、また同様にお札が貼ってあった. 〈～他过去, 方都各自散了〉彼が立ち去ってから、ようやくそれぞれに散って行った；(«紅樓夢・8»). 〈～他有个回心转意, 再作区处〉彼女が気持ちを変えてから、処理しよう；(«元曲・竇

娥冤・1》）．③〔動〕遇する．もてなす．応対する．待遇する．〈大家～我太好了〉皆が私にたいへんよくしてくれる．〈几年来，那杂货铺老板娘～他很好，…〉数年来、その雑貨屋のおかみさんは彼によくしてくれ、…．④必要である．…しなければならない．〈～调查〉調査しなければならない．〈自不～言〉言うまでもない．〈这丧事～整齐〉この葬儀はちゃんと準備しなければならない．⑤〔副〕㋐…しようとする．＝'将'，'要'；又(白)．〈正～出门，有人来了〉ちょうど外出しようとしているところへ、人が来た．〈～要上前招呼，又怕认错了人〉近寄ってあいさつしようと思ったが、人違いではないかとも思った．〈他还有第三个命令正～发出〉彼はさらに三つ目の命令をちょうど下そうとした．〈灯也～暗了，炉火也～乏了〉明かりもいまにも消えそうで、炉の火勢も衰えた；（《兒女・9》）．〈～把来做札寨夫人〉山寨の姉御にしようと思う；（《警世・37》）．〈～走那里去？〉どこへ行くのか；（《水滸・10》）．〈他一心～嫁我〉彼女はいちずに私に嫁ごうと思っている；（《元曲・救風塵・1》）．〈争名夺利～如何？〉名を争い利を奪っていったいどうしようというのだ；（《清平・張子房》）．〈～和你赏七月七则个〉おまえと7月7日の七夕をめでよう；（《宣和》）．〈太宗～觑他算个什么文字，…〉太宗は彼がどんなことを占っているのか見たくなって、…；（《新編五代》）．⑥〔接〕(白)もしも．＝'要是'〈倘或留住在家中，倒惹得孩儿们不学好了，～不收留他，又撇不过柳大郎面皮〉もしも家に置いてやれば、子どもたちがろくなことを学ばないだろうし、もしもこの男を引き受けなければ、柳大郎の顔をつぶすことになる；（《水滸・2》）．〈～不去，又怕江山有失〉もし行かないでおけば、国土を失ってしまうのが心配だ；（《元曲・漢宮秋・3》）．⑦〔動〕(白)…させる；多く一人称が後に続き、自分の願望・決意を表す．＝'让'〈你老人家若不肯留这孩子时，～老身领去〉あなたがもしこの子をおいておけないとおっしゃるのなら、私に引き取らせてください；（《古今・21》）．〈两位头领到大寨食息，～贫道自去赶他〉どうかお二人はとりででおくつろぎになり、拙僧にやつの後を追わせてください；（《水滸・96》）．〈～我见去〉私に見に行かせてください；（《元曲・灰闌記・楔子》）．⑧〔助〕(白)＝'啊' ⑨〔名〕姓．// ㊀ dāi

［待班］dàibān〔動〕順番を待つ．

［待报］dàibào〔動〕(白)（犯人が）処刑を待つ．

［待毙］dàibì〔動〕(書)死を待つ；今にも死にそうなこと．

［待避］dàibì〔動〕①退避する．よける．危険などを避ける．〈在道路两旁～〉道の両側に退避する．②(交)待避する．〈列车开进会让线～〉列車が待避線に入って待避する．

［待…不…］dài…bù… …するようなしないような態度をとる．〈～理～理〉☞[語彙]．〈～说～说〉言うような言わないようなようすをする．言いかけてやめる．〈～作～作〉しそうでしない．するふりをしてなまける．

［待不见］dàibujiàn〔動〕(白)喜ばない．＝'不待见'〈我～他那孩子往咱家来哩！〉私はあの子にうちへ来てもらいたくない；（《姻緣・48》）．

［待茶］dài，chá〔動〕茶をすすめ接待する．〈客人来了要好好地～〉お客様がいらっしゃったらお茶を出しておもてなしするように．

［待查］dàichá〔動〕調査を待つ．調査を要す．

［待产］dài，chǎn〔動〕（産婆が）出産にそなえて待機する．（産婦が）出産を待つ，まもなく出産する．［～室］病院で出産前の産婦を休息させる部屋．

［待偿］dàichang〔動〕(書)①もてなす．②思いやりをかける．心くばりをする．

［待承］dàicheng〔動〕もてなしをする．接待する．応対する．〈老汉拿出最好的东西～客人〉老人はいちばんいいものを持ち出して客をもてなした．〈保管好吃好喝好～〉食べ物も良く、飲み物も良く、もてなしも良いことはまちがいない．

［待搭不理］dài dā bù lǐ ＝'待答不理'／'待理不理'〈我一看他那～的样子就生气了〉私は彼のいいかげんな態度を見てかっとなった．

［待旦］dàidàn〔動〕(書)明け方まで待つ．〈吴用泪如雨下，坐而～〉呉用は雨のように涙を流し、座ったまま夜明けを迎えた；（《水滸・120》）．〈帐中俯伏～〉幕中にて伏して夜明けを待った；（《三國・103》）．

［待到］dàidào〔動〕（…を）待って．…してから．＝'等到'〈～几年之后〉数年たってから．〈～来年春暖开花时，你再来吧！〉来年の春、暖かくなって花が咲いたら、またいらっしゃい．

［待道是］dàidàoshì〔接〕(白)もしも．〈～坐衙来，恁时节不退〉もしも役所で執務していたら、こんな時刻に退勤しないのだろう；（《元曲・望江亭・2》）．〈～郑观音，不抱着玉琵琶〉もし鄭観音ならば、玉の琵琶は抱えておりませんが；（《宣和》）．

［待得］dàide〔動〕(白)…するに及んで．…してみると．＝'等到'，'待到'〈～走到屋里，谁知道他老人家不是睡觉，是吓死了〉部屋に行ってみますと、まあなんと年寄りは眠っているのではなくて、驚きのあまり死んでいたのです；（《老殘・14》）．

［待等］dàiděng〔動〕(白)…を待つ．…するのを待って．…してから．〈～严家势败，方可出头〉厳家が勢力を失わなければ、表面に出ることができない；（《古今・40》）．

［待东］dàidōng〔動〕(白)主人役となってもてなす．〈你们好生替我～，…〉おまえたちは、私に代わってよくもてなしてやり、…；（《紅樓夢・44》）．

［待发］dàifā〔動〕発射を待つ．［～导弹］(軍)発射位置のミサイル．［～地雷］(軍)発動地雷．

［待伏］dàifú〔動〕(軍)待ち伏せする．

［待刚来］dàigānglái (白)＝'大刚'

［待古里］dàigǔlǐ (白)＝'大古'

［待好］dàihǎo〔副〕ちょうど…しようとする．まさに…なるところ．ちょうど．もう少しで．＝'将要'〈他～要出门〉彼はちょうど出かけようとするところだった．〈钟也～打辰初了〉鐘も今まさに辰の初刻を打つところだった（まもなく朝7時です）；（《兒女・38》）．〈如今穷得～讨饭〉今は貧乏して物請いになろうとしている；（《紅樓夢・67》）．

［待候进止］dài hòu jìn zhǐ〔成〕処分を待つ．〈卿且归私第，～〉あなたはひとまず私邸に帰って、処分を待っていなさい；（《上清》）．

［待机］dàijī〔動〕機会を待つ．待機する．チャンスを待つ．［～而行］機会を待って行う．［～而作］チャンスを待って実行する．〔名〕(軍)待機．［～海面］［～海域］待機海面．［～位置］［～阵地］待機位置．

［待价］dàijià〔動〕適当な値を待って売る．値上がりを待つ．［～而沽］〔成〕値段の上がるのを待って売る；（《論語・子罕》）．(転)自分の才能をたのみ、よい待遇で招かれてはじめて働く．＝'奇货可居' 例〈我们要把所学的知识为人民服务，而不能～〉我々は学んだ知識を用いて人民のために尽くさなければならず、よい待遇を待っているようではいけない．

［待建］dàijiàn〔動〕建設を待つ．建設予定である．まもなく建設する．〈共计察看了二十多项在建和～的重点水利工程〉全部で20数項目の建設中および建設予定の重点水利工事を視察した．

［待见］dàijian〔動〕㋐かわいがる．目をかける．好感をもつ．好きになる；多く否定文に用いる；又(白)．〈小孩不懂礼貌，没人～〉子どもは礼儀知らずではかわいげがない．〈我很不～他，见了他就讨厌〉私は彼にはまったく好感がもてない、彼の顔を見ただけでいやな気分になる．〈脸子丑，没人～〉顔が醜いと、だれも愛してくれない．〈你要多嘴多舌的，准会找人不～〉あなたがおしゃべりだと、きっと人から目をかけられないことになる．〈叫他知道了，又不～我〉あの方（熙鳳）に知られたら、（あの方は）私に好感をもちません；（《紅樓夢・21》）．

［待决］dàijué〔動〕銃殺されるのを待つ．処刑を待つ．〈他那种～的死刑犯似的心境现在被搅乱了〉彼のその銃殺を待つ死刑囚のような心境はいま攪乱された．

［待勘］dàikān〔動〕(書)処分を待つ．

［待考］dàikǎo〔動〕考慮を要する．調査研究を待つ．〈这个还要～〉これはなお考慮を要する．

［待客］dài，kè〔動〕客をもてなす．〈这菜是预备～的〉この料理は客用に用意したものだ．〈老强，快摆出～的糖果来呀！〉老強、はやくお客様をもてなすキャンディーを出しなさい．〈去年大年初一那一天，我一没～，二没请友〉去年の正月元旦、私は客ももてなさず友達も呼ばなかった．［～厅］応接室．＝'会客室'

［待理不理］dài lǐ bù lǐ〔成〕ろくに取り合わない．鼻であしらう．相手にするようなしないような．木で鼻をくくる．冷淡な態度を取る．＝'待答不理'〈那些王府官们还～的〉宮中の役人たちは、なおもとりあうようすはなかった；（《三俠・17》）．〈宝钗～的说〉宝釵は気のないそぶりで言った；（《紅樓夢・115》）．

［待料］dàiliào〔動〕原料を待つ．〈停工～〉操業を停止して原料の入荷を待つ．

［待领］dàilǐng〔動〕受け取る．〈邮件留局～〉（郵便物の）局留め．

［待令］dàilìng〔動〕命令を待つ．〈～出发〉命令を待って出発する．

［待漏］dàilòu (書)〔名〕入朝する時刻．参内の時刻；昔、群臣が水時計の音を聞いて入朝したことから．〈每朝参～〉毎朝入朝の時刻に参内する；（《宋史・理宗紀》）．［～院］朝臣が朝参集する部屋．宮中の控えの間．例〈在～伺候早朝〉待漏院で朝見を待ちうけている；（《水滸・110》）．〔動〕時間になるのを待つ；'漏'は'漏刻'の意．

［待慢］dàimàn〔動〕(白)客に接するのに礼を失し、冷淡に振る舞う．（客を）粗末にする．＝'慢待'〈那来人本知是个诰命，也不敢～〉その（やってきた）人も、（相手が）爵位のある人だとわかっていますので、失礼な態度をとったりはしません；（《紅樓夢・118》）．〔応〕㋐（もてなしが）不行き届きですみません；多く重ねて用いる；(謙)．

［待命］dàimìng〔動〕命令を待つ．〈在密林中～行动〉密林の中で命令を待って行動する．

［待年］dàinián〔名〕(書)①女子の嫁入りのころ．②まだ婚約していない女性．＝'待字'〔動〕とどめて年をとるのを待つ．〈小者～于国〉小さい者は大きくなるまで国にとどめる；（《後漢書・曹皇后紀》）．

［待聘］dàipìn〔動〕(書)招聘を待つ．就職の機会を待つ．

［待阙］dàiquè (書)〔動〕官に任命されるのを待つ．〔名〕同上の人．〈凡有斜封～员外官，悉请停罢，可乎？〉売官により奥むきより推挙された待命の者や定員外の官があれば、すべてやめさせてしまうよう請い願います、いかがでしょうか；（《升平》）．

［待人］dài，rén〔動〕人をもてなす．〈～很客气〉丁寧に人に接する．〈诚心实意～〉誠心誠意人をもてなす．［～接物］〔成〕人に接する態度．人付き合い．世に処する；（司馬遷《報任少卿書》）．例〈要教育

孩子懂得一些如何～的普通常识〉どのように人に接するかという、一般的な常識がわかるように、子どもを教育しなければならない. 例〈差不多完全过着禁欲生活的父亲, ～的态度是十分严肃的, …〉ほとんど完全に禁欲的な生活をしてきた父親は、人に接する態度がとても厳正で、…. 例〈他原是个乖巧的人, ～, 十分克己〉彼はもともと利口な人で、人と付き合うのにたいそう自分を抑えておりました；(《醒世·15》).

[待霎] dài, shà 〔動〕(白) しばらく待つ. 〈五更敲, 待了霎老贼才来到〉5'更'(寅の刻)になってしばらくすると、ようやくあやつめがやってまいりました；(《散曲聊齋》).

[待霎子] dài shàzi 〔連〕(方) しばらく待つ. (転) しばらくすると；山東.

[待上] dàishàng 〔動〕(書) 上の者に対する. [～接下]〔成〕上の人に仕え、下の人に接する；(《初拍·12》).

[待时] dàishí 〔動〕(書) 時機を待つ. 〈还兵～〉兵を引き揚げて時機を待つ. [～而动]〔成〕機会を見て再び発動する. 時機を待って乗り出す. [～费](貿) 待機料；船舶. [～益尽]〔成〕余命が尽きてしまったことをいう. 〈弥留沉顿, ～〉病気は重くなるばかりで、終わりを待つばかりとなりました；(《枕中》).

[待说不说] dài shuō bù shuō 〔成〕思わせぶりなようすでなかなか言わない. 言おうとして言えない. 〈口里含含糊糊～的〉口をもぐもぐさせて、言おうとして言えないでいるの；(《紅樓夢·32》).

[待替] dàitì 〔動〕(白) 代替する. 代わる. ＝'代替'

[待晚] dài wǎn 〔連〕(白) まもなく暗くなりそうである. 暗くなろうとしている. 〈看看～〉やがて暗くなりそうだ；(《水滸·2》).

[待物] dàiwù 〔動〕(書) ① 人に接する. 人と交際する. ＝'待人接物' 〈容纳直言, 虚己～〉直言を受け入れて、己をむなしくして付き合ってきた；(《晉書·元帝紀》). ② 事を処理する. 対処する. 〈备制～〉法に備え事柄に対処する；(摯虞《寄公齊衰服議》).

[待下] dàixià 〔動〕(書) 下の者に対する.

[待霄草] dàixiāocǎo 〔名〕(植) マツヨイグサ. ツキミグサ.

[待卸通知] dàixiè tōngzhī 〔連〕(貿) 荷役準備完了通知書；船舶.

[待续] dàixù 〔動〕(書) 続く；文章が未完のとき.

[待要] dàiyào 〔副〕…しようとする. …するつもりである. 〈～回家, 可没有车费〉家に帰ろうにも交通費がない. 〈他～安慰他, 却又想不到用什么话才有效力〉彼は彼を慰めようとしたが、しかしどういう言い方をしたら効果があるのかわからなかった. 〈～说是客人, 没好衣服穿〉お客だと言おうと思っても、いい着物がない；(《金瓶梅·78》). 〈～别寻个事, 将这厮打死〉別のことにかこつけて、こいつを殺してしまおうとする；(《新編五代》). 〔接〕(白) もしも. ＝'要是' 〈～不收留他, 师兄如此千万嘱付, 不可推故〉もしも彼を引き取らなければ、兄弟子からこんなにくれぐれもと頼まれているのだから、断りにくい；(《水滸·6》).

[待业] dài, yè 〔動〕就職を待つ. 〈毕业后, 自然考不上大学, 便在家～了〉卒業後、当然ながら大学には不合格で、家で就職待ちとなった. [～青年]就職待ちの青年. 未就業青年. 失業青年. 例〈这都是～, 上海这种人可多了〉これはみな待業青年で、上海にはこんな人がほんとうに多くなった. [～人员]未就業者. 就職浪人.

[待用] dàiyòng 〔動〕差し迫って必要である. ＝'等用' 〈此货我用户～甚急〉本品は使用者側の需要が緊急であります.

[待于来日] dàiyú láirì 〔連〕将来に待つ.

[待余心肯日] dài yú xīn kěn rì 〔諺〕('是汝命通时'と続き)自分が承知する日がおまえの運命の通じる時である；相手の運命は自分の手の中にあること；(《輪府名談》).

[待欲] dàiyù 〔助動〕(白) …しようと思う. …しようとする. 〈本～睡, 忽听得栊门ㄦ低哑〉寝ようとしていたのに、ふと部屋の戸が低い音をたてるのを耳にした；(《董西廂·1》).

[待遇] dàiyù 〔動〕待遇する. 取り扱う. 〈从优～〉優遇する. 〔名〕待遇. 取り扱い. 〈周到的～〉行き届いた待遇. 〈冷淡的～〉冷淡な待遇. 〈政治～〉政治的な待遇. 〈平等～〉平等な待遇. 〈～优厚〉待遇が十分である. 〈受了相当的～〉相当の待遇を受けた. 〈我和别的仅仅从小学毕业的人受着同等的～〉私はほかの小学校を終えただけの人と同じ待遇を受けている.

[待运] dàiyùn 〔形〕運送待ち(の)；[不定]. 〔名〕(貿) 運送待機. 〈～中之物资〉運送待機中の貨物.

[待怎的] dài zěnde 〔連〕(白) どうするつもりなのか. ＝'要怎么的'

[待诏] dàizhào 〔名〕① 官名；唐代、詩文·経術·僧道·祈禱·手仕事などにたずさわる人で、政府機関に常雇いにされて、随時皇帝の命令を待っている者. 明清では翰林院に属した. [～公车]漢代、政府機関から首都に徴用された職人；'公车'は官庁用の車両を管理する役所で、朝廷から呼び出された者は公用車で迎えられ、この役所にとどまって皇帝の詔を待った. ② (方)(旧) 理髪師. 床屋；清朝のころ、天びん棒に詔をはっていた；[北京], [四川]. ③ (白)(宋代)職人に対する敬称；技芸が優秀で皇帝からも仕事を頼まれることを意味する. 〈兀那～, 有好钢铁么？〉おい、そこの親方、いい鋼があるか；(《水滸·4》). 〈崔～游春回来〉崔親方は春の野遊びから帰ってきた；(《京本·10》).

[待证] dàizhèng 〔動〕(書) 考証·証明を待つ. 考証·証明しなければならない.

[待制] dàizhì 〔名〕(旧) 官職名；唐代、文官六品以上のものが順番に詔勅を起草したり、政治向きの諮問に答えた. 宋代、殿閣の下に設けられ、位は学士·直学士の下で、侍従顧問の任にあたった. 〈仲广原是～学士出身, 极是风流文采的人〉仲広は元来待制学士出身で、特に文才がありさばけた人であった；(《二拍·7》).

[待质] dàizhì 〔動〕(法) 尋問を待つ.

[待终] dàizhōng 〔動〕(白) まもなく終わろうとする. 最後(には). 〈说的～把纪家门ㄦ的姥姥家都刨出来了〉話も尽きようとするころ、紀一族の母方まで遡って言及された；(《兒女·19》).

[待字] dàizì 〔動〕(書) 年ごろの娘が婚約前である. ＝'待年' [～闺中]〔成〕結婚前の女性.

[待罪] dàizuì 〔動〕(謙) ① (書) 役人を務める；昔の官吏は常に失職して罪に落とされるのを恐れていたことから. 〈臣无功窃宠, ～河东〉私は何の功績もないのに恩寵を受け、河東で役人となっております；(《史記·季布列傳》). ② 処罰されるのを待つ. 〈愈～于斯, 且半岁矣〉韓愈はここで処罰されるのを待って、まもなく半年になろうとしていた；(韓愈《送區册序》). [～边隅]〔成〕遠くの辺地に移り住む；'待罪'は居住していることを謙遜した言い方. 例〈幸邀宽宥, ～〉幸い寛大な処置を得て、辺地で罪を待つ身となりました；(《紅樓夢·93》). [～之身]〔成〕裁きを待つ身.

[待做不做] dài zuò bù zuò 〔成〕やろうとしてやらない. 思わせぶりだけでやらない.

[轪]

dài ① 車の轂にかぶせる鉄. ② 車輪.

[埭]

dài ① 土で築いた堤. 土手；おもに地名. 〈石～〉地名；安徽省. 〈～堰〉(-yàn)水をふさぐ堤防. ② 〔量〕(方) 回数·度数を表す. ＝'趟', '次'；(呉). 〈头一～到上海〉はじめて上海に来た. 〈好几～〉何度も. 何回も；(《負曝閒談·18》). ③ 〔量〕(方) 平屋の間数を数える；前後に並んだ；(呉). ④ 〔量〕(方) 列をなしたものを数える；(呉). 〈一～字〉一列の字. // dà ☞'汏'

[袋]

dài ① (～子·ㄦ) 〔名〕袋. ポケット. 〈衣～〉ポケット. 〈面～子〉コムギ粉の袋. 〈一只手插在学校服的～里捏着个东西〉片方の手は学生服のポケットに入れて物をつかんでいた. ② (～ㄦ) 〔量〕袋入りのものを数える. 〈两～ㄦ面〉コムギ粉2袋. ③ 〔量〕たばこをきせるに詰める回数. 〈抽一～烟〉一服のたばこを吸う. ④ 〔動〕(方) (ポケット·袋などに)入れる, しまう；(呉), 又(白). 〈～入里面〉中にしまい込む. 〈将梨花袋子～着了这钱, …〉巾着にこの金をしまいますと、…；(《清平·楊溫》). ⑤ 〔名〕姓.

[袋表] dàibiǎo 〔名〕(方) 懐中時計；(広).

[袋茶] dàichá 〔名〕袋入りの茶. ティーバッグ.

[袋虫] dàichóng 〔名〕(昆) ミノガ.

[袋袋] dàidai 〔名〕(方) 袋. ポケット；[西北], (呉). ＝'袋子'

[袋费] dàifèi 〔名〕(貿) 袋代. [～不计]袋代無料. [～另计]袋代別.

[袋腐] dàifǔ 〔名〕(建) うつろ. 虚；木材の内部に生じた腐朽による空洞. ＝'朽包'

[袋狼] dàiláng 〔名〕(動) フクロオオカミ.

[袋滤机] dàilǜjī 〔名〕(化)(機) 袋ろ過機. バグ·フィルター.

[袋鼠(ㄦ)] dàishǔ(r) 〔名〕(動) カンガルー. フクロネズミ.

[袋糖] dàitáng 〔名〕袋入りのキャンディー.

[袋装] dàizhuāng 〔名〕(貿) 袋詰め. 袋入り. [～免费]袋入無料. [单层新化学纤维～]新化繊一重袋詰め. 〔動〕袋で包装する.

[紿]

dài ① 〔量〕(紡) デニール；糸の太さの単位. デニール数が小さいほど糸は細い. ＝(訳)'但尼尔' ② [紿砝码](dàifǎmǎ) 〔名〕(機) 繊度分銅.

[逮㊀]

dài ① 至る. 到る. 及ぶ. ＝'到', '及' 〈～乎清季〉清末に至る. 〈力有未～〉力のまだ及ばないところがある. ② ＝'逮㊁'；'逮捕'の場合はこの音. ☞ [語素]. // ㊁ dǎi

[逮捕] dàibǔ 〔動〕逮捕する. 〈公安机关依法～了一个诈骗犯〉公安局では法によって詐欺犯をつかまえた. [～状][～证]逮捕状. 例〈示出～〉逮捕状を差し出す.

[逮下] dàixià 〔動〕(書) 恩恵が庶民に及ぶ. 〈樛木, 后妃～也, 言能～而无嫉妒之焉〉樛木は后妃の恩恵が庶民に及ぶことであり、その内容は庶民に恩恵を及ぼして、だれも嫉妬する者がいないという意味である；(《詩經·周南·樛木序》).

[逮夜] dàiyè 〔名〕(宗) 命日の前夜.

[逮于] dàiyú 〔動〕(書) …に至る；[不定]. 〈～汉朝〉漢朝に至る.

[逮治] dàizhì 〔動〕(書) つかまえて罪をただす. 〈～党与〉つかまえて仲間(の名)を問いただす；(《漢書·王莽傳》).

[曃]

dài [曖曃](àidài) 〔形〕ほの暗いさま.

[叇](靆)

dài [叆叇](àidài) ☞'叆'

[戴](大)

dài ① 〔動〕(頭·顔·くび·腕などに)着用する. 〈～眼镜〉眼鏡をかける. 〈～红领巾〉赤いネッカチーフを巻く. 〈～手套〉手袋をする. 〈～大红花〉大きな赤い花をつける. 〈～笼头〉おもがいをかける. ② (首長として)敬い仕える. 〈爱～〉喜んで上にいただく. 〈送花ㄦ来与娘们～〉奥様方の頭に挿していただくように花をよこされました；(《金瓶梅·10》). 〈～盖头〉かぶ

りものをかぶる；（«清平・快嘴»）．③〔名〕姓．
〔戴白〕dàibái〔名〕㊎老人．〈～之老,不见兵革〉白髪の老人になるまで、戦争に遭ったことがない；（«漢書・嚴助傳»）．
〔戴愁帽〕dài chóumào〔熟〕心配になる．
〔戴顶〕dàidǐng〔動〕㊀頭にかぶる．頭にのせる．
〔戴斗笠打伞〕dài dǒulì dǎ sǎn〔歇〕（'多此一举'と続き）笠をかぶって傘をさすのはむだなこと．
〔戴发含齿〕dài fà hán chǐ〔成〕頭には髪、口には歯がある；人のことをいう；（«列子・黃帝»）．
〔戴高帽(子・儿)〕dài gāomào(zi・r)〔熟〕①巧言で人をおだてる．お世辞を言って人の御機嫌をとる．〈给他～〉彼をおだててやる．〈这不是给你～〉これはあなたにお世辞を言っているのではない．〈请你别给我～,我的英语水平没那么高〉どうかおだてないでください、私の英語のレベルはそんなに高くありません．②㊀おだてに乗る．お調子に乗る．
〔戴花〕dài huā〔連〕飾りとして花を頭にのせる．
〔戴见〕dàijiàn〔動〕㊍①喜ぶ．好む．かわいがる．＝'待见'〈蒙您～,谢谢！〉お目をかけていただき、ありがとうございます．②尊敬する．
〔戴巾〕dàijīn〔動〕㊀頭巾をかぶる；文人・士大夫になることをいう．〈一字无闻却～〉一字も知らないけれども頭巾をかぶる；（«姻緣・4»）．〔～的〕読書人．知識人．官吏．役人．例〈只见里面三四个～从内而出,…〉中から頭巾をかぶった紳士が3、4人出てきて、…；（«醒世・3»）．
〔戴菊〕dàijú＝'戴菊莺'〔名〕㊇キクイタダキ．
〔戴利黄铜〕dàilì huángtóng〔連〕㊊ダイヤリー青銅．
〔戴笼头〕dài lóngtou〔熟〕管理を受ける．支配される．
〔戴绿帽(儿・子)〕dài lǜmào(r・zi)〔熟〕妻を寝とられる；また同上の亭主に対する呼称．☞'绿帽子'〈武大郎是个～的男人〉武大郎は妻を寝とられた男だ．▣«陔余叢考»に、明代、芸人は'绿头巾'〔緑の帽子〕をかぶり、その妻はよく売淫したとある．また、'绿头巾'は男性の性器とカメの頭に似ているところから出たという説もある．☞'王八'
〔戴洛陶瓷〕dàiluò táocí〔連〕㊊ダイヤロックス．
〔戴帽小学〕dàimào xiǎoxué〔連〕中学生のクラスを付設した小学校．
〔戴帽云〕dàimàoyún〔名〕㊝笠雲．
〔戴帽子〕dài màozi〔熟〕(人に)レッテルをはる．罪名や呼び名をつける．〈给人～〉同上．〈乱～〉むやみにレッテルをはる．〈文革期间,动不动就给人乱～〉文革中、何かというとむやみに人にレッテルをはりつけた．〔～没顶〕㊍根も葉もないことを言う；山東〔連〕帽子をかぶる．
〔戴面具〕dài miànjù〔熟〕仮面をかぶる；比喩的にも用いる．
〔戴目〕dàimù〔動〕㊎じっと上目遣いに見る．＝'戴眼'〈～而视〉同上；（«漢書・賈山傳»）．
〔戴木头眼镜〕dài mùtóu yǎnjìng〔熟〕木のレンズのめがねをかける．㊗目先がきかない．
〔戴纳密特炸药〕dàinàmìtè zhàyào〔連〕㊊ダイナマイト．
〔戴盆望天〕dài pén wàng tiān〔成〕盆を頭にのせたままで天を仰ぎ見ようとする；見えるわけがない．㊗行動と目的が反対である．ふたつのことは一度にしてはならないということのたとえ．〈仆以戴盆何以望天〉私の思うに盆を頭の上にのせてどうして天が見れましょうか；（司馬遷«報任少卿書»）．
〔戴纱帽〕dài shāmào〔熟〕'纱帽'〔官吏のかぶる帽子〕をかぶる．㊗お役人になる；封建時代の官吏は'纱帽'をかぶった．〈入了党就可以戴上纱帽当官做老爷〉入党すれば官途に就き、お役人さまにおさまりかえることができる．
〔戴胜〕dàishèng〔名〕㊇ヤツガシラ．〔～目〕ブッポウソウ目；鳥類の一目．例えばカワセミがこの目に属す．
〔戴氏合金〕dàishì héjīn〔連〕デバルダ合金．
〔戴首饰〕dài shǒushi〔連〕装身具を身につける．〔～也遮不住丑〕〔諺〕いくら身を飾っても醜さは隠し切れるものではない．
〔戴炭篓子〕dài tànlǒuzi〔熟〕㊀＝'戴高帽(子・儿)①'；'炭篓子'は木炭を入れるのに用いるかごで、細長く高い帽子に似ている．〈给他个炭篓子戴上,什么事他不应承？〉彼(宝玉)をおだてたら、なんだってほいほいと引き受けないことはありません；（«紅樓夢・61»）．
〔戴天〕dàitiān〔動〕㊎天を頂く．人の世に存在する．〔～履地〕〔成〕1)天地の間に立つ．2)いっさいを犠牲にする．例〈你我皆向蒙王恩,～,不能报其万一〉お互い王の御恩をこうむり、すべてを犠牲にしてもその万分の一にもおこたえできません；（«紅樓夢・78»）．
〔戴头识脸〕dài tóu shí liǎn〔成〕りっぱななりをしているさま．身分があり名が通っていること．メンツを重んじること．もっともらしくする．偉そうな格好をする．〈～的,也这般罗唣〉りっぱななりをしているのに、このように騒ぎたてて；（«水滸・16»）．
〔戴乌纱帽〕dài wūshāmào〔熟〕役人になる．偉くなる．〈你要是戴上了乌纱帽,可不要忘了我们这些朋友啊！〉きみは偉くなっても、我々友人を決して忘れてはならない．
〔戴孝〕dài, xiào＝'带孝'〈给她祖母～〉彼女のおばあさんの喪に服す．〔成服～〕〔成〕喪服を着る．喪に服する；（«警世・5»）．
〔戴星〕dàixīng〔動〕㊎早朝に家を出て、夜遅く帰る．〔～而出,～而入〕朝早く出かけて遅く帰ってくる；多忙なことをいう；（«呂氏春秋・察賢»）．
〔戴星草〕dàixīngcǎo〔名〕㊉タマバナソウ；キク科．
〔戴眼罩〕dài yǎnzhào〔熟〕㊍目かくしをする．㊗報復のため人をひどい目に遭わせる．めんどうなことで人に耐えがたい思いをさせる．
〔戴一个天〕dài yī ge tiān〔諺〕（'踏一个地'と続き）頭に天を頂き、足に地を踏んでいるだけの素寒貧．
〔戴圆履方〕dài yuán lǚ fāng〔成〕天地の間に立つこと．人間が世の中に生きていくこと；（«淮南子・本經»）．
〔戴月披星〕dài yuè pī xīng〔成〕月や星を頂く．朝早く出て夜遅く帰る．明け方から暗くなるまで働く．昼夜分かたず歩く．夜道を急ぐこと．＝'披星戴月'；（«荊釵記・赴任»）．〈真个是迎风冒雪,～〉それは風雪に耐え、夜を日についでの旅であった；（«西遊・44»）．
〔戴着斗笠亲嘴〕dàizhe dǒulì qīnzuǐ〔歇〕（'差着一帽子(～儿)'と続き）すげ笠をかぶったままキスをする．㊗帽子だけの間がある．だいぶ隔たりがある．〈我说二三百两银子,你就说二三十两,～〉私が2、3百'两'の銀と言うと、きみは2、30'两'と言う．すげ笠をかぶってのキスで、だいぶ隔たりがある；（«儒林・14»）．
〔戴着近视眼镜〕dàizhe jìnshì yǎnjìng〔熟〕近眼鏡をかけている．㊗見識が浅い．将来を見通せない．
〔戴着有色眼镜〕dàizhe yǒusè yǎnjìng〔熟〕色つき眼鏡をかけている．㊗色眼鏡で物を見る．主観的に物を見る．〈他是～来看我们的工作〉彼は我々の仕事を色目鏡で見ている．
〔戴椹〕dàizhēn〔名〕㊉オグルマ．
〔戴罪立功〕dài zuì lì gōng〔成〕罪をもちながら手柄をたてる．

〔襶〕
dài〔襶襶〕(nàidài)☞'襶'

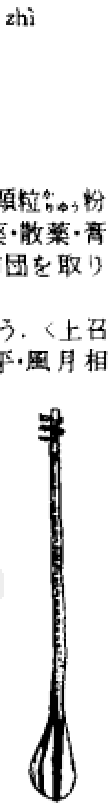
〔黛〕(黱)
dài ①まゆずみ．〈～眉〉まゆずみでかいたまゆ．〈粉～〉おしろいとまゆずみ．㊗婦人．②〔名〕姓．
〔黛蛾〕dài'é〔名〕㊎真っ黒にかいたまゆ；美女のたとえ．
〔黛鬟〕dàihuán〔名〕㊎女性の漆黒の潤いのある鬟の髪．
〔黛蓝〕dàilán〔形〕深いあい色である．〈～的山峰〉深いあい色に染まった峰．
〔黛绿〕dàilǜ〔名〕㊎濃い緑に少し黄色がかった色．〔～年华〕年ごろの女性のたとえ．
〔黛螺〕dàiluó〔名〕①画家が用いる深緑の顔料．②㊎女子のまゆずみを塗ったまゆと巻いたまげ．
〔黛眉〕dàiméi〔名〕☞〔字解〕①．
〔黛色〕dàisè〔名〕黒味がかった濃い緑色．〈～无际的崖石〉黒緑色のはてしない岩壁．
〔黛树〕dàishù〔名〕㊎まゆずみのように真っ黒な遠くの木．
〔黛郁〕dàiyù〔形〕㊎うっそうとしている．〈山下是一片～的森林〉山のふもとはうっそうとした森林である．
〔黛紫〕dàizǐ〔形〕濃い紫色である．〈远山～〉遠くの山が濃い紫色をしている．

〔廗〕(廗)
dài むしろ．アンペラ．

〔蹛(一)〕(蹛)
dài まわりをめぐる．とりまく．⇒(二) zhì

DAN ㄉㄢ

〔丹〕
dān ①赤色．朱色．②〔名〕中国医薬の一種；通常顆粒状・粉末状．大きい丸薬もある．〈丸散(sǎn)膏～〉丸薬・散薬・膏薬・丹薬；薬の総称．③〔動〕㊀＝'搀①'〈取出被来～好〉布団を取り出しきちんと並べた；（«醒世・18»）．④〔名〕姓．
〔丹陛〕dānbì〔名〕㊎御殿の朱塗りの階段；皇帝の御殿をいう．〈上召生人～〉皇帝は若者を召して御殿に入らせた；（«清平・風月相思»）．
〔丹不尔〕dānbù'ěr〔名〕㊇タンブラー；ウイグル族の用いる弦楽器．木製、ひさご型で五弦．



丹不尔

〔丹诚〕dānchéng＝'丹忱'〔名〕㊎真心．誠心．至誠．＝'赤忱'，'赤诚'〈再秉～,重修善果〉再び誠心をもって善果を修める；（«西遊・12»）．〈而～皎日,誓以周旋〉しかしながら白日に誓って真心をつらぬくつもりでおります；（«飛燕»）．〈但见～赤如血,…〉見たところ、その真心は血のように赤くても、…；（白居易«天可度»詩）．
〔丹墀〕dānchí〔名〕㊎①宮殿の庭．②宮殿正面の石段．きざはし；赤の色を用いて塗り飾ってあったことから．〈众小厮都在～侍立〉小者たちはみなきざはしの所に侍立しています；（«紅樓夢・7»）．〈侍御史引至～玉阶之下〉侍御史が宮殿前の石段の下に導いた；（«水滸・119»）．〈玄德具朝服拜于～〉玄德は朝服に威儀を正して、朱塗り

のきざはしに拝した；（《三國•20》）.

〔丹鼎〕dāndǐng〔名〕道家で丹薬を造る道具.

〔丹顶鹤〕dāndǐnghè〔名〕鳥 タンチョウヅル.

〔丹毒〕dāndú〔名〕医 丹毒. ＝'流火'

〔丹矾〕dānfán〔名〕化 胆ばん. 硫酸銅.

〔丹方〕dānfāng ＝'单方'

〔丹房〕dānfáng〔名〕神仙の住まう所；道士が丹薬を練ったことから. 〈或林中藏女道～,…〉あるいは林中に女道士の住まいが隠され、…；（《紅樓夢•17》）.

〔丹枫〕dānfēng〔名〕モミジの葉. 赤く染まったフウノキ.

〔丹凤〕dānfèng〔名〕書 丹鳳. 赤い鳳凰；一般に女性の細長いまゆや目の美しさを形容する. 〈那小姐年方十六, 生得肌如白雪, 脸似樱桃, 鬓若堆鸦, 眉横～〉その娘は年齢が16になったばかりで、生まれついて肌は雪のように白く、顔はさくらんぼ、鬢はカラスのぬれ羽色、まゆの下には丹鳳のような目が輝く；（《初拍•10》）.〔～眸〕(鳳凰のような)細長い目. 例〈他圆睁开～〉彼は細長い目をまるく見開いた；（《元曲外•單刀會•2》）.〔～眼〕〔～三角眼〕目じりがややつりあがっていること. つり目. 例〈一双～〉丹鳳のようにまなじりがつりあがった目；（《紅樓夢•3》）.

〔丹膏丸散〕dāngāo wánsǎn〔諺〕(‘真假难辨’と続き)薬にはいろいろあって、本物とにせものの区別がつきにくい；薬には、えたいの知れぬ物が多いこと.

〔丹毂〕dāngǔ〔名〕書 皇太子•諸侯らが乗る朱塗りの車.

〔丹桂〕dānguì〔名〕植 ①キンモクセイ. ＝'桂花'〔～黄花〕同上. ②ニッケイ；ニッキ.

〔丹桂移〕dānguìyí〔名〕植 フユノハナワラビ.

〔丹壑〕dānhè〔名〕書 赤土の谷. 〈杖藜雪后临～〉アカザの杖をつきながら雪の降ったあと、この赤い谷を前にしている；（杜甫《冬至》詩）.

〔丹华〕dānhuá〔名〕書 赤い花. 〈～灼烈烈〉赤い花は明るく咲きほこって、きらきら輝いている；（曹植《棄婦》詩）.

〔丹黄〕dānhuáng〔名〕①赤と黄色. 〈～的花卉〉赤や黄色の花. ②昔、書籍に句読をうったり、校正するのに用いた赤と黄色の顔料；ふつうは赤で書き込み、誤りを見つけると、黄色で訂正した. 転 校勘. 〈雅爱～〉文雅で、校勘を好む. 〈藏书万卷, ～皆遍〉蔵書は万巻あり、すべてに朱が付されている.

〔丹雘〕dānhuò〔名〕①丹塗りのもの. ②朱色の顔料となる鉱物の一種；また赤と青の顔料.

〔丹经〕dānjīng〔名〕道教の経文. 〈校雠～〉道教の経文を校訂する；（《宣和》）.

〔丹剧〕dānjù〔名〕江蘇省丹陽の伝統劇.

〔丹诀〕dānjué〔名〕道家が丹砂を焼き練る秘法.

〔丹荔〕dānlì〔名〕植 レイシ. ライチ. ＝'荔枝'

〔丹脸〕dānliǎn〔名〕白 赤く塗った顔. 美人の顔. 〈花生～, 水剪双眸〉花のかんばせ、輝くひとみ；（《警世•10》）.

〔丹瘤〕dānliú〔名〕中医 皮膚にできる丹を塗ったような赤いこぶ状の塊；熱毒によって起こる.

〔丹侣〕dānlǚ〔名〕書 道教の僧を指す.

〔丹马布〕dānmǎbù〔名〕ダマスク•クロース；テーブル•クロースなどに用いる.

〔丹麦〕Dānmài〔名〕欧 デンマーク. 〔～体操〕体 デンマーク体操. 〔～语〕デンマーク語.

〔丹尼耳电池〕Dānní'ěr diànchí〔連〕ダニエル電池；1836年、イギリスの化学者ジョン•ダニエルによって発明された一次電池.

〔丹鸟〕dānniǎo〔名〕書 ①鳳凰の別称. ②ホタルの別称.

〔丹宁〕dānníng〔名〕訳 化 タンニン. 〔～萃〕タンニンエキス. タンニン. 〔～酸〕タンニン酸. 鞣酸. 〔～细胞〕タンニン細胞. 〔～皂〕タンニン•ソープ.

〔丹盘〕dānpán〔名〕朱塗りの盆. 〈其花大如～〉その花は朱塗りの盆ほど大きかった；（《醒世•4》）.

〔丹皮〕dānpí〔名〕中薬 牡丹の根皮. 丹皮.

〔丹魄〕dānpò〔名〕書 ①赤誠. 真心. ②琥珀. ＝'丹珀'

〔丹铅〕dānqiān〔名〕白 ①文字の校訂に用いる赤い顔料. 丹鉛；丹砂と白鉛を混ぜ合わせる. 〈～事点勘〉丹鉛を手にして校勘にたずさわる；（韓愈《秋懐十一首其七》詩）. ②書物の校訂のたとえ. ＝'丹黄'

〔丹青〕dānqīng〔名〕書 赤と青(の絵の具•顔料). 〈一画出是君山〉赤と青の絵の具で描き出されるのは君山である；（李白《遊洞庭》詩）. 転 絵画. 〈善于～〉絵が上手である；（《姻緣•4》）. 〈平日心中喜怒哀乐, 都寓之于～〉平素の心の中の喜怒哀楽は、すべて絵の中にこめました；（《警世•26》）. 〈召巧手～〉腕のたつ絵師を招く；（《西遊•10》）. 〔～妙笔〕成 優れた絵. 絶妙の絵. 〔～帧〕画. 絵. 〔妙手～〕絵画の名手；（《三俠•6》）.

〔丹阙〕dānquè〔名〕書 赤く塗った宮門；仙人の住む宮殿のこと. 〈皎如飞镜临～〉真っ白に輝いて、空飛ぶ鏡が仙人の宮殿にさしかかったようだ；（李白《把酒問月》詩）.

〔丹色〕dānsè〔名〕朱色.

〔丹砂〕dānshā ＝'丹沙'〔名〕①＝'朱砂' ②仙薬の一種で赤い小粒；道教では長生不老の薬を求めたが、水銀•金銀•珠玉を練ってとり出した精華をいった. 〈葩吐～〉花が丹砂を吐いたかのように真っ赤である；（《紅樓夢•17》）. 〈或红如～,…〉あるものは丹砂のように真っ赤であり、…；（杜甫《北征》詩）. 〔～化为黄金〕成 道士が丹砂を焼き、化して長命の秘薬たる黄金をなす術をいう；（《史記•孝武本紀》）.

〔丹参〕dānshēn〔名〕①植 アキノタムラソウ. ②中薬 丹参；シソ科植物の根. 浄血•鎮痛•鎮静薬.

〔丹室〕dānshì〔名〕白 仙人が仙丹を練る部屋. 神仙•道士の居室. 〈兴洪水, 欲漂流其～〉洪水を起こして、その丹室を押し流さんとした；（《警世•40》）.

〔丹书〕dānshū〔名〕昔、功臣に授けたしるし. 〔～铁契〕紙の代わりに鉄に丹で書いたしるし；功臣に授けられ、子孫の代まで刑が免れる. 〔～铁券〕同上；（《水滸•52》）. 動 書 朱書きする. 〈墓碑～〉墓碑に朱書きする；（《清平•風月相思》）.

〔丹水砂〕dānshuǐshā 書＝'丹砂' 〈漆灰骨末～〉漆の灰のような黒点、骨の粉のような白点と、丹砂のような赤い色；（李賀《長平箭頭歌》詩）.

〔丹髓〕dānsuǐ〔名〕書 マツやにをいう. 〈肥松突～〉太いマツはやにがとび出している；（李賀《昌谷》詩）.

〔丹台〕dāntái〔名〕書 神仙のいる所. 〈则子之功德无量, 而名录～矣〉そちの功徳は計り知れず、名は'丹台'に記されるであろう；（《古今•13》）.

〔丹田〕dāntián〔名〕①丹田；道家でへそ下3'寸'の所をいう. 〈一点恨心自～直贯到头来〉ちょっとばかり怒りが丹田から頭に突き抜けました；（《二拍•12》）. 〈气阻～, 不能出声〉精気が丹田にふさがれて、声を出せなかった；（《西遊•41》）. ②中医 気功療法における意守法の部位；へその下のところを'下丹田'、みぞおちのところを'中丹田'、眉間を'上丹田'という. 〔～气〕丹田の気；下腹部にこめた力.

〔丹头〕dāntou〔名〕白 口実. 言い逃れ.

〔丹曦〕dānxī〔名〕書 日の出と日没の時の光.

〔丹虾〕dānxiā〔名〕動 イセエビ.

〔丹霞〕dānxiá〔名〕書 (日光に)赤く染まった霞や雲. 〈那花浑如万片～〉その花はすべて無数の赤い霞のようだった；（《醒世•29》）.

〔丹霄〕dānxiāo〔名〕書 ①赤く霞のかかった空；夕焼けや朝焼けなど. ②空.

〔丹心〕dānxīn〔名〕書 真心. 赤誠の心. ＝'赤心' 〈再驰驿使陈～〉再度使者を行かせ、真心を述べる；（《警世•34》）. 〔～照万古〕成 忠誠の心がいつまでも明らかである.

〔丹穴〕dānxué〔名〕丹砂の出る所.

〔丹崖青壁〕dān yá qīng bì〔成〕人品のすぐれて高いたとえ；（《書言故事》）.

〔丹诏〕dānzhào〔名〕書 (朱墨で書かれた)皇帝の詔勅. 詔. ＝'丹书' 〈侯蒙读罢～, 陈瓘及宋江等山呼万岁, 再拜谢恩已毕〉侯蒙が詔書を読み終えると、陳瓘•宋江らは万歳を斉唱し、再拝して聖恩を謝した；（《水滸•101》）.

〔丹旐〕dānzhào〔名〕不幸のあった家で死者の名前と肩書を書き込む旗.

〔丹之所藏者赤〕dān zhī suǒ cáng zhě chì〔諺〕赤土に入っているものは赤い；人は交わる友によって善とも悪ともなるたとえ；（《孔子家語•六本》）.

〔丹芝〕dānzhī〔名〕植 レイシ.

〔丹竹〕dānzhú〔名〕植 アカタケ.

〔丹渍〕dānzì〔名〕書 アシ(葦)の若芽のしっとりとぬれたような赤色.

〔单㊀〕(單)

dān ①簡単である. 複雑でない. 〈～纯〉☞語彙. ②〔副〕ただ. 単に. ＝'只', '光' 例〈做事～靠热情不够〉事をなすのにただ情熱のみに頼るのでは不十分である. 〈不提别的, ～说这件事〉ほかのことはさておき、この事だけ話す. 〈我从前～听他讲道理, 也胡涂过去〉私はこれまで彼が道徳を説くのをただぼんやりと聞き過ごしていた；（《魯•吶•狂》）. 〈两人双双而回, ～不见了丈夫〉二人はそろって帰って来たが、ただ夫だけが見えない；（《古今•40》）. ③〔形〕ただ一つ. 連れがない；不完. ↔'双' 〈～打一〉一騎打ちする. 一本調子となる. 一本調子にする. 一点に集中してやる. ④〔形〕奇数の；不完. 〈～日〉奇数日. 〈～数〉奇数. ⑤薄い. 弱い. 〈～薄〉☞語彙. ⑥(子•儿)•〔名〕ビラ. メモ. 書きつけ. 明細書. 〈～据〉証書. 契約書. 〈传～〉ビラ. 散らし. 〈帐～儿〉勘定書. 〈药～〉処方せん. ⑦〔形〕ひとえ(の)；不完；衣服や寝具などの. 〈～衣〉〈～裤〉☞語彙. ⑧(～子)•カバー. シーツ. 〈被～〉掛け布団のカバー. 〈床～〉ベッド•シーツ. ⑨〔副〕ただひたすら. もっぱら. 〈～等武大出门,…〉ひたすら武大がでかけるのを待って、…；（《金瓶梅•2》）. 〈～等贤臣挂紫袍〉ただひたすら賢臣が'紫袍'〔紫色の上着〕をまとわんことを待つ；（《清平•張子房》）. ⑩〔副〕特別に. 〈～拿一双老年四楞象牙镶金的筷子与刘姥姥〉劉ばあさんにだけは特別に金を象嵌した年代物の四角い象牙の箸を与えました；（《紅樓夢•40》）. ⑪〔数〕白 数量単位の後ろに用いて単位がとぶことを表す. ＝'零' 〈一百～八颗西珠〉108個の西域伝来の真珠；宋代では真珠は非常

な珍宝で、統治者は広州南部に真珠養殖場を設けていた；（《警世·16》）．〈共是一伯～八个魔君在里面〉合わせて108の魔王が中に封じ込められています；（《水滸·2》）．⑫〔名〕(白)旧時の占い用語で、3枚の硬貨を筒に入れて振りだした時、1枚が裏で、2枚が表であることをいう．〈拿起来又摇了一摇，倒出来说是～〉持ち上げてまたちょっと振り、振り出すと‘单’だと言いました；（《紅樓夢·102》）．/ ㊁ shàn，㊂ chán

[单袄] dān'ǎo〔名〕ひとえの裏地のない上着．

[单巴股ル] dānbagǔr〔形〕(方)多くの家族の生活を一人で支えているさま；[東北]．〈孩子三四个，老婆有病，～的日子〉3，4人の子どもと病気の妻を抱えて、孤軍奮闘している生活．

[单摆] dānbǎi〔名〕(物)単一振り子．

[单摆浮搁] dān bǎi fú gē〔成〕① 支えがなくあぶなっかしい．② 臨時的である．その場限りである．腰が定まっていない．腰かけ的である．③ (方)無雑作に置いておく；[天津]．〈就这么～哪行，一阵风就给刮跑了〉このまま無雑作に置いてはだめですよ、ひと吹きの風で吹きとばされるから．

[单班小学] dānbān xiǎoxué〔連〕一学年一クラスの小学校．

[单板] dānbǎn〔名〕ベニヤ板．単板．〔形〕(白)＝‘呆板’

[单板纲] dānbǎngāng〔名〕(動)単板類；軟体動物門に属する一類．

[单瓣] dānbàn〔名〕(植)ひとえ．単弁．〈～的花ル〉ひとえの花．[～雀舌花]ケンサキ．

[单帮] dānbāng〔名〕担ぎ屋．行商．〈跑～〉同上をする．

[单胞藻] dānbāozǎo〔名〕単細胞体の緑藻植物．

[单包装药] dānbāozhuāng yào〔連〕(軍)単装薬．

[单孢子] dānbāozǐ〔名〕(植)単胞子．

[单被] dānbèi〔名〕① (方)シーツ．布団カバー．＝‘被单’；[四]．② (白)ひとえの薄い掛け布団．

[单倍体] dānbèitǐ〔名〕(生)半数体．単相体；半数染色体(ゲノム)が一組しかない遺伝子．＝‘单元体’

[单倍性] dānbèixìng〔名〕(生)半数性．☞‘单倍体’

[单本位制] dānběnwèizhì〔名〕(経)(通貨)単本位制．

[单崩ル] dānbēngr＝‘单绷ル’，‘单绷个(ル)’〔形〕(方)ただ一つ．一人だけ；[北京]．〈一双筷子剩～的了〉はしが片方だけ残っている．〈怎么～啦？〉どうして独りぼっちになったのか．〈这个人很不合群ル，干什么事情都是～〉こいつはひどく付き合いが悪くて、何をするにも独りだ．〈是两人去，还是～去，咱都不在乎〉二人で行こうと一人で行こうと、おれはかまわない．■‘单弸ル’‘单蹦ル’とも書く．

[单比] dānbǐ〔名〕(数)単比．

[单比例] dānbǐlì〔名〕(数)単比例．

[单臂] dānbì〔名〕① 片手．片方の腕．〈～一扬，把刀就举了起来〉さっとひと振り、刀を高々と差し上げた．[～前手翻](体)片手前方転回．[～屈肘](体)片手ひじ曲げ．[～提铃](体)ワン・ハンド・デッド・リフト；重量挙げ．[～挺举](体)ワン・ハンド・クリーン・アンド・ジャーク；重量挙げ．[～悬垂](体)片腕立て懸垂；段違い平行棒．[～抓举](体)ワン・ハンド・スナッチ；重量挙げ．② (機)シングル・アーム．[～刨床]片開きプレーナー．[～铣床]片開きフライス盤．

[单边] dānbiān〔名〕① 片一方．片道．＝‘单面’[～出口](貿)片道輸出．[～带通信](通)単側波帯通信．[～进口](貿)片道輸入．[～卡钳](機)片パス．[～眼镜]片眼鏡．② 単辺؟；石器・骨器．

[单边戏] dānbiānxì〔名〕① 劇中で一人の人物だけがおもに活躍する芝居．② 歌あるいはしぐさだけに重点を置いている芝居．③ 男役か女役にだけ重点を置いている芝居．

[单鞭路] dānbiānlù〔名〕一本道．

[单变体系] dānbiàn tǐxì〔連〕化一変系．

[单表] dānbiǎo〔動〕ただ…だけを話す；講談などで‘按下…～’〔…はさておきまして、…の方をお話しします〕として用いる．☞‘单说’〈～到了初一这一日，…〉それはさておき、一日の当日になると、…；（《紅樓夢·29》）．〈～武大，…〉武大のことだけを申すと、…；（《金瓶梅·1》）．

[单兵] dānbīng〔名〕① (軍)一人の兵．[～独马]〔成〕1) 一人の兵と一匹のウマ；兵力の充実していないこと．2) 孤軍奮闘．[～动作]各個動作．＝‘单个动作’[～负荷]兵士一人分の装備．[～教练]各個教練．[～武器]個人操作兵器．② (喩)孤軍．孤立無援の軍隊．

[单柄] dānbǐng〔名〕(機)シングル・レバー．[～锯]一人用のこ．

[单薄] dānbó〔形〕① (勢力などが)弱い，充実していない．手薄である．ひよわである．〈兵力～〉兵力が手薄である．② (体が)やせて弱々しそうである．〈他的身子很～〉彼は体がとても弱い．③ (ものに)厚みがない．④ 地味がやせている．⑤ (着物などが)薄い．薄着をしている．〈他忘记了衣襟的～和古庙的寂静〉彼は衣服の薄さと古い寺の静けさを忘れていた．〈被ル～〉上掛けが薄い；（《醒世·10》）．〈衣袂～〉衣類がひとえで薄い；（《宣和》）．

[单步] dānbù〔動〕一人で歩く．単身でゆく．

[单布衫ル] dānbùshānr〔名〕ひとえの短い下着；木綿製で、上半身に着る．

[单彩] dāncǎi〔名〕一色をいう；‘多彩’に対し．

[单侧] dāncè〔名〕片側．

[单侧花] dāncèhuā〔名〕(植)イチリンワキバナ；イチヤクソウ科．

[单层] dāncéng〔名〕単一層．[～窗]一重窓．[～焊](機)単層溶接．[～林](林)単層林．[～炮管](軍)単肉砲身．[～绕组](機)単層巻．[～图钉]押しピン．画びょう．(例)〈按～〉同上をとめる．

[单产] dānchǎn〔名〕単位面積あたり収量；多く‘亩’を単位面積とする．〈～、总产都比去年提高〉単位あたり、および総生産量はともに去年を上回った．

[单车] dānchē〔名〕① (方)自転車．＝‘自行车’；[広]．② (白)一台の車；単身で旅をすることをいう．〈为何～赴任？〉どうして単身赴任されたのか；（《古今·17》）．〈～欲问边〉ただ一人で辺境を訪れようとしている；（王維《使至塞上》詩）．

[单称判断] dānchēng pànduàn〔連〕(論)単称判断．

[单程] dānchéng〔名〕① 片道．[～操作](機)単流操作．[～结汇](貿)片道決済．＝‘片面结汇’，‘单面结汇’[～结算](貿)片道決済．[～路](方)一方通行道路；[広]．[～票]片道切符．片道券．② (船)片道航路．〈租用一个～〉片道航路をチャーターする．

[单出] dānchū〔名〕(略)(貿)片道輸出．＝‘单边出口’（☞‘单边①’）

[单处理机] dānchǔlǐjī〔名〕(電)ユニ・プロセッサー．

[单传] dānchuán〔動〕① 何代も男の子が一人である；直系だけで、傍系のないこと．〈三代～〉三代にわたって直系のみで傍系がない；（《兒女·19》）．② 家伝でただ一子だけに伝える．ただ一人に伝え、また伝えられる．直伝である．〈三世～〉三代にわたりただ一子だけが伝授される．

[单吹] dānchuī〔名〕セットするだけの整髪．

[单纯] dānchún〔形〕単純である．単にそれだけである；日語．〈～的财政观点〉財政一点ばりの観点．〈历史～〉経歴が複雑でない．〈～军事观点〉軍事一点ばりの観点．〈我们的脑筋实在～〉我々の頭はまったく単純だ．〈吴荪甫看到了这消息时的心境却不是那么～〉呉蓀甫がこのニュースを見た時の気持ちはそんなに単純ではなかった．[～词](語)単純語．↔‘合成词’[～防御]単純防御．[～骨折](医)単純骨折．[～林]単純林．単一相林．＝‘纯林’[～疱诊](医)単純性疱疹．[～糖浆剂](薬)単シロップ．[～性]単純性(の)．[～甲状腺肿](医)単純性甲状腺腫．[～疱疹](医)単純性疱疹．(副)ただ単に．ただ…だけ．〈反对～追求数量〉ただ数量のみを追求することに反対する．〈～追求数量，粗制滥造〉数量に目をうばわれ粗製乱造する．〈红军的打仗，不是～地为了打仗而打仗〉赤軍の戦争は単に戦争のために戦争するのではない．

[单词] dāncí〔名〕(語)① 単純語．② 単語．[～本]単語帳．[～句]一語文．

[单辞] dāncí〔名〕一方だけの言い分で証拠にならない言葉．

[单打] dāndǎ〔名〕(体)シングルス．シングル．[～比赛]シングルス・ゲーム．[～球场]シングルス・コート．

[单打一] dān dǎ yī〔熟〕☞[字解]③．〈各方面需要综合平衡，不能～〉諸側面の総合的なバランスをとる必要があり、一面的であってはならない．

[单单] dāndān〔副〕ただ単に．ただ(一つ)だけ；‘单②’の強調語．〈别人都来了，～他没有来〉ほかの人はみな来たのに、彼一人だけが来ていない．〈你不能～骂女的〉あなたは女性ばかりののしれない．〈～作成他〉ただ彼だけをひいきにする；（《醒世·3》）．〈张千得病身死，～剩得李万〉張千は病にかかって死亡し、ただ李万だけになった；（《古今·40》）．〔名〕(方)メモ；[四川]．〈纸～〉紙きれ．〈菜～〉メニュー．

[单单(的)] dāndān(de)〔副〕(白)① ただただ．わずかに．〈～只剩得何观察〉ただただ何観察だけが残った；（《水滸·38》）．② 意外にも．事もあろうに．〈然则你又因何～自称十三妹呢？〉それなのに、あなたはどうして自分で十三妹などと称たりするのですか；（《兒女·19》）．

[单弹头] dāndàntóu〔名〕(軍)単一弾頭．単弾頭．

[单刀] dāndāo〔名〕① 柄の短い長刀．[～直入]〔成〕単刀直入．ずばりと言う．＝‘开门见山’；（《景德傳燈錄·12》）．(例)〈～问道〉単刀直入に尋ねる．(例)〈～地提出一个问题〉ずばりと質問する．(例)〈～地说出来〉話をストレートに切り出す．② (機)シングル・カッター．[～夹]シングル・カッター・ターナー．[～开关]単極開閉器．[～铣刀]フライス・カッター．③ (体)一刀流；武術の一つ．④ (白)一振りの刀．[～赴会]〔成〕刀一振り持って敵の宴に出る．(喩)度胸があること；（《醒世·3》）．[～匹马]〔成〕一振りの刀を持って一匹のウマに乗る．(喩)一人で勇敢に進むこと．

[单到付款] dāndào fùkuǎn〔連〕(貿)(船積)書類到着払い．

[单地址] dāndìzhǐ〔名〕(電)シングル・アドレス．[～电码]アドレス・コード．[～指令码]シングル・アドレス・オーダー・コード．

[单点] dāndiǎn〔形〕一つの点．ワンポイント．[～拾音器](機)ワン・ポイント・ピックアップ．[～雨量](気)地点雨量．

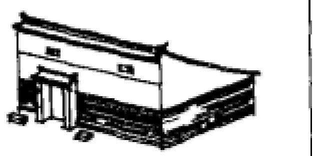
[单调(ル)] dāndiào(r)〔形〕単調である．単純である．変化がない．〈～的生活〉単調な生活．〈～萧杀〉単調で活気がない、単調で殺風景である．〈～刻板、机械划一的公式化、概念化倾向〉単調で型にはまった機械的・画一的な公式化概念化的傾向．〈色彩稍微～了〉色彩が少し単調である．〈只做一种游戏，未免～一些〉ただ一つの遊戯をす

るだけではどうも単調だ.〈就那么照着讲,比较～〉それをそのまま話すようではいささか芸がない.〈我们要好好地想,省得片面,～〉我々はよく考えて,一面的であったり一本調子になったりしないようにしなければならない.[～函数]㊇単調関数.[～音]㊂モノトニー.
[单吊儿] dāndiàor ＝'单掉儿' 動㊄独りになる.独りでやる.他人と協力しないで独りで行動する.(かってに)単独で行動する;北京.〈他爱～,不跟大伙儿玩儿〉彼は独りが好きで,皆と遊ばない.
[单吊西] dāndiàoxī 名㊄いっちょうらの洋服;㊓.
[单丁] dāndīng 名①㊊兄弟のない男の人.一人っ子.②㊅＝'单身①' 副㊅＝'单单'
[单动] dāndòng 形㊏単動;不完.[～泵]単動ポンプ.[～锻锤]シングル・アクチング・ハンマー.[～绞车]単動ウインチ.[～模]単動式ダイス.[～气泵]単動空気ポンプ.[～水压泵]単動水圧ポンプ.[～水压机]単動水圧プレス.[～压力机]単動プレス.[～压缩机]単動圧縮機.[～圆盘耙]単動ディスク・ハロー.
[单独] dāndú 形単独である.独自である.〈～负责几个村子〉一人でいくつかの村の責任を負う.副別々に.切り離して.〈～考虑〉別個に考慮する.〈如果农业不发展,工业也不可能～发展〉もし農業が発展しなければ,工業も単独で発展することはありえない.[～保单]㊔個別保険証券.特定保険契約;海上保険.[～犯]㊋単独犯.[～飞行]単独飛行.＝'单飞'[～媾和]単独講和.[～海损]㊔単独海損(ＰＡ).[～不赔险]分損不担保;ＦＰＡ.[～全赔]免責歩合不適用.単独海損全額賠償.[～控制]㊏単独制御.[～冒进]単独で暴進する.[～行动]単独行動.例〈采取～〉単独行動をとる.[～询价]㊔単独引き合い.[～制动阀]㊏単独制動弁.
[单堵墙] dāndǔqiáng 名㊄れんがを縦一列に並べただけの垣;㊓.
[单端] dānduān 名㊏シングル・エンド.[～扳子]片ロスパナー.[～放大器]シングル・アンプ.
[单对单] dān duì dān 連一対一.
[单对句] dānduìjù 名韻を踏まない対句.
[単耳刀(儿)] dān'ěrdāo(r) 名語ふしづくり;漢字偏旁の一つ;'卩'.
[单珥风,双珥雨] dān'ěr fēng, shuāng'ěr yǔ 諺太陽の両側に出る白光を日珥といい,これが一つの場合は風,二つの場合は雨の兆し.
[单发] dānfā 動(弾丸を)一発ずつ発射する.＝'点发' 名＝'单发射'
[单发射] dānfāshè 名単発射撃.
[单阀] dānfá 名㊏単弁.[～发动机]単弁機関.
[单方] dānfāng 名①㊥民間に伝わる処方.簡単な処方箋.略式の処方箋.↔'复方'〈愿心也许过了,～也吃过了〉願もかけたし,処方箋によって薬も飲んだ;(《魯・吶・明》).②一方.片方.＝'单方面'
[单方面] dānfāngmiàn 名一面.一方;又副・修.〈～的援助〉一方的な援助.〈～的贸易〉片道貿易.〈～地牺牲两国友好关系〉一方的に両国の友好関係を犠牲にする.
[单方向] dānfāngxiàng 名㊏単方向.一方向.
[单方造价] dānfāng zàojià 連㊔単位面積(m^2)あたりの建設費用.
[单房] dānfáng 名㊄シングルベッドの部屋;ホテルなどの;㊓.
[单放] dānfàng 名㊄河川の汽船につないだ木造の小型船.
[单分子层] dānfēnzǐcéng 名㊗一分子層.
[单峰驼] dānfēngtuó ＝'单峰骆驼' 名㊍ヒトコブラクダ;'双峰骆驼'に対し.
[单夫独妻] dānfū dúqī 連(家庭が)夫婦二人きり.
[单夫只妻] dān fū zhī qī 成一夫一婦;(《齊民要術》).
[单服] dānfú 名ひとえの衣服.＝'单衣'
[单幅] dānfú 名(布の)一幅,シングル幅.
[单腹胀] dānfùzhàng 名中医腹だけが膨れていることをいう.
[单陪人] dāngàirén 名㊄にんべん;㊓.
[单盖铁线蕨] dāngài tiěxiànjué 連㊕ハコネシダ.
[单干] dāngàn 動単独で(事を)やる.('合作社'や'人民公社'に入らず)単独で経営をする.〈～的富裕中农〉単独経営の富裕中農.名個人経営.[～户] 1)単独経営の農家.単独経営世帯.個人経営農.2)(人と共同しないで)単独で事をする人.3)まだ独り者の青年.[～风]同上の風潮.
[单缸] dāngāng 名㊏単気筒.シングル・シリンダー.[～泵]単式ポンプ.[～发动机]単動機関.[～式]単気筒式(の).[～发动机]シングル・シリンダー・エンジン.
[单杠] dāngàng 名㊖①(運動用の)鉄棒.〈练习～〉鉄棒の練習をする.②(体操種目の)鉄棒.[～比赛]鉄棒競技.[～倒立]単棒倒立.[～翻上]単棒逆上がり.
[单个动作] dāngè dòngzuò 連㊖単独技;体操.
[单个儿] dāngèr 名①単独.一人だけ;又副・修.〈说好了大家一齐去,他偏要～去〉みんなで一緒に行くとせっかく決めたのに,彼は一人で行こうとする.②組,または対の中の一つ.
[单个人] dāngè rén 連一人の人.〈～走过去,也得斜着身子〉一人の人が通るにも体を斜めにしなければならない.
[单根] dāngēn 名㊏単根.
[单根独苗] dāngēn dúmiáo 熟一人っ子を指す.
[单工] dāngōng 名㊏シンプレックス.[～电路]単信回路.単信回線.シンプレックス回路.[～电信]単信.[～方法]単体法.シンプレックス法.[～通信]単信通信.
[单拱儿] dāngǒngr 名㊅一輪車.〈二把手的小～〉かじ棒が二つある一輪車;(《兒女・21》).
[单鼓板] dāngǔbǎn 名'大鼓(儿)②'を一人でする芸;'大鼓'と'拍板'を用いる.
[单股线] dāngǔxiàn 名㊏ソリッド・ワイヤー.
[单挂号] dānguàhào 名普通書留郵便.
[单褂儿] dānguàr 名ひとえの長い上着.
[单关节] dānguānjié 名㊒単関節.
[单管] dānguǎn 形①㊏単管式(の);不完.[～锅炉]単管式ボイラー.[～密闭]㊆シングルパイプ・シール.[～压力计]単管式圧力計.②㊗単装(の);不完.[～火炮]単装砲.[～机枪]単装機銃.連(dān guǎn)…ばかりかまう.ひたすら…に関係すること.〈～嘴尖舌快的,…〉口ばかり達者で,…;(《金瓶梅・43》).〈～挑贩人口〉人身売買ばかりやっている;(《金瓶梅・7》).
[单冠白色来克亨鸡] dānguàn báisè láikèhēngjī 連㊈単冠白色レグホン.
[单光] dānguāng 形単光(の);不完.[～镜片]単光レンズ;焦点が一つのレンズ.[～轴晶体]㊏単光軸結晶.
[单轨] dānguǐ 名①単線.単線軌道.[～链滑车]㊏単軌鉄道.[～提升机]㊏単軌巻上機.②モノレール.[～车]同上.[～电车]モノレール式電車.[～火车]モノレール式汽車.[～起货机]モノレール・ホイスト.[～铁路]モノレール.モノレール鉄道.
[单跪] dānguì 動片ひざを地につけ,身をかがめる礼をする.名同上の礼.
[单果] dānguǒ 名一つの花から結実する果実;モモ・ナシなど.＝'单花果'
[单过] dānguò 動親から独立して生活する.単独で暮らす.〈儿子结了婚,已经分居～了〉息子は結婚して,すでに別居し独立している.
[单寒] dānhán 形①(着物が)薄くて寒そうである.衣服に事欠く.〈穿着太～,小心着凉〉あまりに薄着だから,風邪をひかないように.〈不该穿着这样～行头〉このような薄着をするべきでなかった;(《三侠・42》).〈身上～〉身につける衣服が十分でない;(《劉知遠》).②身寄りが少なく貧しい.〈出身～〉出身は貧しくて身寄りも少ない.
[单行] dānháng 名一列.〈排～〉一列に並ぶ.[～铆钉]㊏単列リベット.
[单号] dānhào 名奇数番号.↔'双号'[～门]奇数番号の入り口;中国では劇場・映画館などの座席番号は多く奇数と偶数に出入り口を分けている.[～席]奇数番号の席.
[单核细胞] dānhé xìbāo 連㊒単核大白血球.単核細胞.
[单户住宅] dānhù zhùzhái 連一戸建て住宅.
[单花] dānhuā 名茎の先に花が一つしかつかない植物.[～堇菜]㊕イチゲキスミレ.
[单花果] dānhuāguǒ ＝'单果'
[单铧犁] dānhuálí 名㊌一連プラウ.
[单环] dānhuán 名㊗モノサイクリック・リング.[～阀]㊏単輪形弁.[～烃]㊗単環炭化水素.
[单簧管] dānhuángguǎn 名㊂クラリネット.＝'黑管'
[单回路] dānhuílù 名㊐単一ループ.
[单讳] dānhuì 名㊅一字の諱.
[单汇率] dānhuìlǜ 名単一相場.
[单婚制] dānhūnzhì 名一夫一婦制.
[单机] dānjī 名①㊗単機.[～飞行]単機飛行.②単体機器.
[单机身飞机] dānjīshēn fēijī 連㊗単胴機.
[单击电铃] dānjī diànlíng 連片打電鈴.
[单极] dānjí 形㊐単極(の);不完.[～保险丝]単極カット・アウト.[～电位差]単極電位差.[～发电机]アサイクリック・ダイナモ.
[单级] dānjí 形㊏単段(の).シングル・ステージ;不完.[～泵]単段ポンプ.シングル・ステージ・ポンプ.[～固体火箭]㊗固体燃料一段ロケット.[～火箭]㊗一段式ロケット.[～燃气轮机]単段ガス・タービン.[～式]単段式(の).[～轮机][～透平]単段タービン.[～涡轮]シングル・ステージ・タービン.[～压缩机]単段圧縮機.[～液体火箭]㊗液体燃料一段ロケット.
[单级学校] dānjí xuéxiào 連㊋4年間の課程のみの小学校;高等科3年の課程をもたないものをいう.
[单棘躄鱼] dānjíbìyú 名㊈フサアンコウ.
[单季] dānjì 形㊌一毛作(の).単作(の);不完.[～稻]一毛作のイネ.[～稻产区]コメの単作地帯.[～耕作]一毛作.[～开花(的)]㊕一季咲き性(の).
[单记名] dānjìmíng 名単記.[～投票]単記投票.＝'单记投票'

〔单家独户〕 dānjiā dúhù〔熟〕一軒だけ. ただの一戸. 〈～无力抵抗疾病〉一軒だけでは病気を防ぐ力がない.
〔单价〕 dānjià〔名〕単価. 〔～染色体〕㊗一価染色体. 〔～特性〕㊗一価の特性. 〔～阳离子〕㊗一価陽イオン.
〔单架〕 dānjià〔名〕㊗単材フレーム.
〔单间(ㄦ)〕 dānjiān(r)〔名〕①一'间㊀⑤'だけの部屋; '套间'などをいう. 〔～铺面〕(間口)一'间'の店構え. ②(レストラン・旅館などの)個室;一人または数人用. 〔～船舱〕(船の)個室. 〔～公寓〕一室アパート.
〔单笺〕 dānjiān〔名〕ちょっとした用件などを書きつける便箋・メモ用紙の類.
〔单件〕 dānjiàn〔名〕㊗単一部品.
〔单舰〕 dānjiàn〔名〕㊗個艦. 〔～防御〕個艦防御.
〔单键〕 dānjiàn〔名〕㊗単結合.
〔单交种〕 dānjiāozhǒng〔名〕㊗単交雑. 単性雑種.
〔单脚〕 dānjiǎo〔名〕㊗片足. ワン・フット. 〔～八字形〕ワン・フット・エイト;フィギュア・スケート. 〔～结环形〕パラグラフ・ループ;フィギュア・スケート. 〔～括弧形〕パラグラフ・ブラケット;フィギュア・スケート. 〔～平衡〕片足平均立ち. 〔～起跳〕片足踏切り;体操. 〔～三字形〕パラグラフスリー;スケート. 〔～双三字形〕パラグラフダブルスリー;スケート. 〔～跳〕 1)ホップ. 2)けんけん跳び. 〔～图形〕ワンフット;フィギュア・スケート. 〔～旋转〕 1)ワン・フット・スピン;フィギュア・スケート. 2)片足ターン;体操. 〔～支撑〕片足支持;体操.
〔单结晶〕 dānjiéjīng〔名〕㊗シングル・クリスタル. 〔～体管〕ユニジャンクション・トランジスター.
〔单金属线〕 dānjīnshǔxiàn〔名〕㊗単金属線.
〔单进〕 dānjìn〔名〕㊗片道輸入. ＝'单边进口'
〔单晶〕 dānjīng〔名〕㊗単一結晶. モノクリスタル. 〔～刚玉〕単結晶アルミ. 単結晶アルミナ. 〔～硅〕単結晶ケイ素. 単結晶シリコン. 〔～颗粒〕単結晶粒子. 〔～炉〕㊗単結晶引きあげ炉. 引きあげ機. 単結晶炉. 〔～铝线〕㊗単結晶アルミ線. 〔～磨粒〕㊗単結晶砥料. 〔～体〕単結晶. 単結晶体. モノクリスタル. 〔～微粒〕単結晶粒子. 〔～锌〕㊗亜鉛単結晶.
〔单精度〕 dānjīngdù〔名〕㊗単精度.
〔单径〕 dānjìng〔名〕小道. 〔形〕㊖孤独である. 独りぼっちである.
〔单镜头〕 dānjìngtóu〔名〕一眼;カメラレンズの. 〔～反光机〕一眼レフレックス. 一眼レフ. 〔～拍摄〕㊗ワン・ショット.
〔单静〕 dānjìng ＝'单净'〔形〕(家の中が)人が少ない, がらんとしている. 〈这家人口～〉この家は人が少ない. 〈他们夫妻两口ㄦ过日子, 上无父母, 下无儿女, 别提有多么～〉彼ら夫婦は二人暮らしで, 両親もいなければ子どももいないので, どれだけ寂しいかは言わずもがなである.
〔单九〕 dānjiǔ〔名〕結婚式後9日目;この日に嫁の実家から食べ物などを持参して会いに来る風習がある.
〔单居〕 dānjū〔動〕単独で住む. 独立生活をする. ＝'单过'
〔单句〕 dānjù〔名〕㊗単文.
〔单据〕 dānjù〔名〕㊗(証拠となる)書き付け. 証票. 伝票. 書類. 証書. ビル. ＝'凭证'〈凭～付款〉(船積)書類引換(現金)払い. 〈凭～议付的L／C〉荷為替信用状; documentary L／C. 〈见～立即付款〉船積書類一覧後即時払い. 〈应附～种类〉添付船積書類の種類・内容. 〔～不符〕(信用状の)書類不一致, 書類相違. ＝'单证不符'〔～汇票〕荷為替手形. ＝'跟单汇票' ㊞〈凭～收取货款〉荷為替手形で貨物代金を受け取る. 〔～信用证〕荷為替信用状. ＝'押汇信用证'〔～总清单〕船積書類リスト. 船積書類明細書. 〔承兑后交付～〕(手形)引受(書類)渡し D／A. 〔出口～〕輸出船積書類. 〔付款后交付～〕(手形)支払(書類)渡し D／P. 〔附带～〕添付書類. 〔全套～〕船積書類一式. 船積書類全通. 〔随船～〕託送書類. 〔有关～〕関係(船積)書類. 〔原始～〕正本(船積)書類. 〔装船～〕〔装运～〕船積書類.
〔单卷〕 dānjuǎn〔名〕㊗単一ボリューム. 〔～图纸〕単巻図紙. 〔～文件〕シングル・ボリューム・ファイル.
〔单开〕 dānkāi〔動〕花が一重に咲く.
〔单孔类〕 dānkǒnglèi〔名〕㊗卵生哺乳類.
〔单孔目〕 dānkǒngmù〔名〕㊗一穴類. 単孔目;哺乳類の最も原始的なもの.
〔单口〕 dānkǒu〔名〕漫談. 〔～相声〕同上.
〔单口阀〕 dānkǒufá〔名〕㊗単孔弁.
〔单裤〕 dānkù〔名〕①ひとえのズボン. ②ひとえのズボン下.
〔单倈〕 dānlái〔名〕㊖㊗ろくでなし. おろかもの. ＝'混蛋'〈那～正昏睡〉あのばかものはちょうど眠っている;(《元曲・青衫泪・3》).
〔单理〕 dānlǐ〔名〕カットだけの整髪.
〔单利〕 dānlì〔名〕㊗単利;日語. ↔'复利'〈按～计算〉単利で計算する.
〔单粒结构〕 dānlì jiégòu〔連〕㊗単粒構造.
〔单立人(ㄦ)〕 dānlìrén(r)〔名〕㊗にんべん;漢字偏旁の一つ;'亻'.
〔单恋〕 dānliàn〔名〕片想い. ＝'单相思'
〔单梁起重机〕 dānliáng qǐzhòngjī〔連〕㊗単スパン梁クレーン.
〔单料(ㄦ)〕 dānliào(r)〔名〕金属器具の質の粗い材料. 薄い質の悪い原料. ↔'双料(ㄦ)'〔～铜煲〕〔歇〕㊄'单料'で作った銅製の深なべ. ㊞('易冷易热'と続き)熱しやすく冷めやすいたとえ. 一時恋慕の情をもやすたとえ;㊐.
〔单列〕 dānliè〔動〕単独に書き出す. 〈各自～一条〉それぞれ単独の条文をもうける. 〔名〕単列.
〔单另〕 dānlìng〔副〕㊄単独で, しかもほかとは別に;〔北京〕,〔四川〕. 〈～保存〉単独保存する. 〈～喂养〉ほかとは分けてえさをやる. 〈病号ㄦ饭～做〉病人食は別にそれだけ作る. 〈～来过〉ほかにも一人来た.
〔单流〕 dānliú〔名〕㊗単流. 〔～操作〕単流操作. 〔～传输〕単流式伝送. 〔～电键〕単流電鍵. 〔～式〕単流式(の). 〔～发动机〕単流機関.
〔单路〕 dānlù〔名〕㊗シングル・ライン. 〔～传输式〕単一チャンネル単位方式.
〔单轮〕 dānlún〔名〕①㊗単輪. 〔～滑车〕ジン・ブロック. 単滑車. ②㊗シングル・ラウンド;アーチェリー.
〔单马〕 dānmǎ〔名〕㊗単騎. 一騎. ＝'单骑'
〔单马超障碍赛〕 dānmǎ chāo zhàng'ài sài〔連〕㊗障害飛び越し個人;馬術.
〔单买〕 dānmǎi〔動〕一つ買いする. 〈买一套一角钱, ～二分钱一个〉一セット買いなら1'角', 一つ買いなら2'分'.
〔单脉冲〕 dānmàichōng〔名〕㊗シングル・パルス. 〔～雷达〕モノパルス・レーダー.
〔单脉大黄〕 dānmài dàihuáng〔連〕㊗カラダイオウ.
〔单帽〕 dānmào〔名〕('棉帽'などに対して)ひとえの帽子;人民帽や鳥打帽の類.
〔单门〕 dānmén〔名〕㊗身分・地位が低く貧しい家柄. 〈虽出自～, 而神情辨悟〉地位の低い家柄の出だが, 頭はよく切れる;(《續異記》).
〔单门独户〕 dānmén dúhù〔熟〕一戸建て. 独立した家屋.
〔单门ㄦ〕 dānménr ＝'特意'
〔单面〕 dānmiàn〔名〕片面. 片一方;多く〔形・䃼〕. 〔～锉〕㊗片切りやすり. 〔～点焊〕㊗シリーズ点溶接. 〔～光〕㊗半光沢. 〔～光纸〕片面コート紙. 〔～焊〕〔～焊接〕㊗片面溶接. 〔～交易〕㊗片道取引. 〔～砍砸器〕片面打欠器;石器・骨器. 〔～锣, 打不响〕〔諺〕片側だけでたたくどらはあまり響かない. ㊞片方だけが願い望んでいても事は成功しない. 〔～切削〕㊗片切り. 〔～铣刀〕㊗シングル・サイド・カッター. 〔～斜文布〕ギャバジン布地. 〔～胸墙〕㊗片面胸壁. 〔～信用证〕㊗シングル・クレジット. 〔～修理〕片面調整;石器・骨器. 〔～印花浴巾〕片面プリント・バスタオル. 〔～印刷〕㊗片面刷り. 〔～针织物〕㊗シングル・メリヤス.
〔单名〕 dānmíng〔名〕一字の名; '朱德'の'德'のような.
〔单名数〕 dānmíngshù〔名〕㊗一つの単位しか付いていない名数; '3尺''4.5丈'など.
〔单能〕 dānnéng〔形〕単能(の);〔不定〕. 〔～机〕㊗単能形工作機械. 単能工作機械. 〔～继电器〕㊗単一継電器.
〔单宁〕 dānníng〔名〕㊗①タンニン. 〔～酸〕タンニン酸. ②タンニンなめし.
〔单偶婚〕 dān'ǒuhūn〔名〕原始社会末期の一夫一婦制の一形式.
〔单排〕 dānpái〔名〕単列. 〔～八气缸〕㊗ストレート・エイト. 〔～扣〕(洋服の)シングル. ㊞〈～的男西服〉シングルの男物の洋服. 〔～气管〕㊗単排気管.
〔单牌〕 dānpái〔名〕㊖道端の5'里'ごとに置く標識;日本の一里塚の類. 〈五里～, 十里双牌, 逢州过县〉5'里'ごとに'单牌', 10'里'ごとに'双牌'(があり), 州や県をいくつも通った;(《水滸・12》).
〔单盘研磨〕 dānpán yánmó〔連〕㊗片面ラッピング.
〔单刨ㄦ〕 dānpáor〔名〕㊄片腕で水をかく泳法;〔北京〕.
〔单跑道赛〕 dān pǎodào sài〔連〕㊗シングル・トラック・レース;スケート.
〔单配偶动物〕 dānpèi'ǒu dòngwù〔連〕一雌一雄の動物.
〔单劈ㄦ〕 dānpīr〔名〕一本によったものをといた一筋. 〈～绳子〉ときほぐした一筋のひも.
〔单皮〕 dānpí ＝'单皮鼓'〔名〕㊗小太鼓に似た打楽器;片面にだけ皮が張ってあり, 劇の伴奏で他の楽器をリードする.
〔单匹ㄦ〕 dānpǐr ＝'单皮ㄦ'〔名〕より合わせていない縄やひもをいう.
〔单篇〕 dānpiān〔名〕一編一編の連続しない文章. 〈～论文〉個別の論文.
〔单片〕 dānpiàn〔形〕単片(の);〔不定〕. 〔～处理机〕㊗シングル・チップ・プロセッサー. 〔～卡鼻眼镜〕片眼鏡. 〔～眼镜〕モノクル. 片眼鏡.
〔单片ㄦ〕 dānpiànr〔名〕薄い1枚のもの;着物・書画など.
〔单票〕 dānpiào〔名〕㊄小銭;㊐.
〔单凭〕 dānpíng〔副〕ただ…によって. ただ…を根拠として.
〔单坡屋顶〕 dānpō wūdǐng〔連〕㊗片流れ屋根.
〔单骑〕 dānqí〔名〕単騎. ＝'单马'〈～前往〉単騎で行く.

D

[单企人] dānqǐrén ⑮ = '单立人(儿)'; 図.



单坡屋顶

[单汽缸] dānqìgāng [名] 機 ワン・シリンダー. [～透平]単シリンダー・タービン.

[单枪匹马] dān qiāng pǐ mǎ ='单枪独马' [成] 一人で奮闘する. 単身敵に当たる. 一人で行動する; (汪遵«烏江»詩). <他～地去外单位>彼は単独でよその部門に行った. <～冲入了敌阵>単身で敵陣に突入した. <他靠了自己的手艺, ～开了一家小饭馆>彼は自分の腕をたよりに、一人で頑張って小さな食堂を開いた.

[单亲家庭] dānqīn jiātíng [連] 片親の家庭.

[单亲生殖] dānqīn shēngzhí [連] 単性生殖.

[单茕] dānqióng [形] 書 孤独なようす. <佳人在远道, 妾身独～>夫は遠い旅に出ており、私のこの身は独りぼっち; (曹植«雑詩»詩).

[单曲柄] dānqūbǐng [名] 機 シングル・クランク.

[单曲拱] dānqūgǒng [名] 単方向アーチ.

[单圈] dānquān [名] ①(環状のものの)一重. <～的项链>一重のネックレス. ② 機 ワン・コイル. [～变压器]単線変圧器. ワン・コイル・トランス.

[单儿] dānr [動] ⑮ 薄着をする; 北京. <这大冷天, 你要什么～呢?>こんなに寒い日に、きみはずいぶん薄着をしているね.

[单人] dānrén [形] 一人(の); 不完. [～病房](病棟の)個室. [～床]シングル・ベッド. [～床单]シングルのシーツ. [～独车] [成] 一人で仕事をすること. 例 <你这么个～的, 就算个现代化?>あなたみたいに一人で仕事をするのが現代化といえるのかね. [～独马] [成](部下も引き連れず)単独でいること; 単独で事をすること. 一人でやること. ='单身匹马' 例 <这个战士～活捉了一个俘虏>この戦士は単身で捕虜を一人生けどりにした. 例 <～的光棍儿, 比拖家带口的更有力气>独りぼっちの独身者の方が、家族連れの者よりいっそう力を出す. [～房(间)]一人部屋. シングル・ルーム. [～飞机]単座の飛行機. [～锯]一人用のこぎり. [～旁] = '单立人儿' [～匹马] [成] 単独で事をすること. ='单枪匹马' 例 <谁能～的改造呢?>だれが一人の力で改革できよう. 例 <～的出门>単独で出かける; («二十年・2»). [～汽车]コンパクト・カー. [～沙发]ひじ掛けいす. [名] 体 ワン・マン. ソロ. シングル. [～花样][～滑][～滑冰]シングル・スケーティング. [～划艇]カナディアン・シングル; ローイング. [～拦网]ワンマン・ブロック; バレーボール. [～皮艇]カヤック・シングル; ローイング. [～赛艇]シングル; ローイング. [～双桨]シングル・スカル; ローイング. [～舞]ソロ・ダンス. ='独舞'

[单刃] dānrèn [名] 機 片刃. [～带锯]一枚刃帯のこ. [～刀具]単一刃物. [～斧]一枚刃おの.

[单日(子)] dānrì(zi) [名] 奇数日. ↔'双日' [～不着双日着] [諺] いつの日か、ものごとにはっきりと決着をつけてやる; («水滸・20»).

[单柔] dānróu [形] 白 弱々しい. ='单弱' <说我可怜见的, 生的～>私のことを不憫で弱々しいと言いました; («紅樓夢・37»).

[单蕊草] dānruǐcǎo [名] 植 フサガヤ.

[单弱] dānruò [形] 力がない. 弱々しい. 虚弱である. たくましくない. <他身子骨儿～, 气候一变就生病>彼は体が虚弱で、気候が変わると病気をする.

[单撒手儿] dānsāshǒur [名] 白 片手. <～提了起来>片手でひっ提げた; («兒女・4»).

[单散射] dānsǎnshè [名] 機 単散乱.

[单色] dānsè [名] ① 単色. 単彩. 一色; 多く 形・修. [～波] 機 単色波. [～电视]モノクローム・テレビジョン. 白黒テレビジョン. [～辐射] 機 単色放射. [～光]単色光. [～画]単色画. 単彩画. [～光镜][～器] 機 単色計. モノクロ・メーター. ② 繊 無地.

[单衫(儿)] dānshān(r) [名] 中国式のひとえのシャツ; 上半身に着る木綿の下着.

[单扇门] dānshànmén [名] 一枚戸. シングル・ドア.

[单身] dānshēn [名] ① 独り身. 独り者. <崔宁是个～, 却也痴心>崔寧は独り身であり、頭がぼうっとしてしまいました; («警世・8»). [～独自] 白 単身. 独身. 独りぼっち. [～寡佬][～寡仔] ⑮ 独身の男; 図. [～汉]男の独身者. 独り者. [～军官] 軍 独身幹部. [～母亲]一人で子どもを養う母親. [～人(儿)]独身者. 例 <我是个～儿>私は独り身です; («紅樓夢・100»). [～宿舍]独身者用宿舍. 例 <他住在工厂的～里>彼は工場の独身寮に住んでいる. ② 単身. 独り. 空身; 又 副・修. <～在外>外に独りで住む. <～离开故乡>独り故郷を離れる. <明日便可～回省, …>明日は空身で省城に戻って、…; («老殘・17»). <～奔亡>単身で逃亡する; («世說新語・任誕»). [～匹马] = '单枪匹马'

[单生] dānshēng [名] 白 一粒種. 一人(息子、娘など).

[单生花] dānshēnghuā [名] 植 茎や枝に花が一つしか咲かないもの; ボタンなど.

[单生子] dānshēngzǐ [名] 一人っ子.

[单声部] dānshēngbù [名] 音 単旋律.

[单食性] dānshíxìng [名] 動 単食性. [～动物]単食性動物.

[单式] dānshì [形] 単式(の); 不完. [～编制] 教 単式編成; 学級編制の一種. ↔'复式编制' [～簿记] 経 単式簿記. [～冲模] 機 単式板抜き型. [～集管] 機 単式管寄せ. [～喷嘴] 機 単式ノズル. [～透平] 機 単チェーン伝動. [～自动排字机] 印 モノタイプ.

[单是] dānshì [副] ただ. <他比先前并没有什么大改变, ～老了些>彼は以前と別になにも大きな変化はないが、ただ少し年とっていただけだ; («魯・彷・祝»).

[单手] dānshǒu [名] 体 ワン・ハンド. [～传球]ワン・ハンド・パス; バスケットボール. [～倒立]片手倒立. ワン・ハンド・スタンド; 体操. [～射门]ワン・ハンド・ショット; 水球. [～投篮]ワン・ハンド・ショット. ワン・ハンド・シュート; バスケットボール. [～托球]ワン・ハンド・トス; バレーボール.

[单手柄] dānshǒubǐng [名] 機 ワン・レバー. モノレバー. [～操作]ワン・タッチ操作. [～控制]ワン・レバー・コントロール.

[单瘦] dānshòu [形](体が)やせて弱々しい. <～的身体>やせ細った体. <迎面走来一个短小～的中年人>正面から小さくてやせぎすの中年の人がやってきた.

[单数] dānshù [名] ① 奇数. [～页]奇数ページ; 多く右側のページ. ② 語 単数.

[单双] dānshuāng [名] 奇数と偶数.

[单说] dānshuō [動] それはさておいて. ただ…だけについていう; 講釈師が語りだすときの常套語. ='只说' <～有一人, 姓金名孝, 年长未娶>さて、姓は金、名は孝という人がおり、いい年になっても嫁をもらっていなかった; («古今・2»).

[单丝] dānsī [名] ① 一本の糸. [～不成线, 独木不成林] [諺] 一本の生糸では糸にならぬ、一本の木では林にならぬ. 転 単独では事は成就しない. 一人の力では仕事がうまくできない. 片手で錐はもまれぬ; 後句は'孤掌岂能鸣'とすることもある; («紅樓夢・56»). [～不线, 孤掌难鸣] [諺] 一本の生糸では糸にならぬ、片方だけでは手を打ち鳴らせない. 転 片手で錐はもまれぬ; («水滸・47»). 例 <我欲下去与他混一混, 奈何'～'>おれが下りていって、まぜっかえしてやってもいいが、残念ながら一人芝居はうてぬ; («西遊・44»). ② 化 モノフィラメント.

[单思病] dānsībìng [名] 片思い. <害～>片思いをする.

[单思热病] dānsī rèbìng [連] ⑮ = '单思病'

[单穗] dānsuì [形] 単穂(の); 不完. [～石松] 植 スギカズラ. [～束尾草] 植 アイアシ. [～水蜈蚣] 植 オヒメクグ.

[单榫] dānsǔn [名] 一枚ほぞ.

[单态] dāntài [名] 機 一重項. 一重項状態.

[单瘫] dāntān [名] 医 上肢または下肢のうちの片方が不随になる病気.

[单糖] dāntáng [名] 化 単糖類; ブドウ糖、果糖の類. [～浆] 医 単シロップ.

[单套车] dāntàochē [名] 一頭だての車.

[单套阀] dāntàofá [名] 機 単筒形弁. 単スリーブ弁. シングル・スリーブ・バルブ.

[单蹄动物] dāntí dòngwù [連] 動 奇蹄類.

[单体] dāntǐ [名] ① 化 単量体. 単体. モノマー. [～车间]モノマー工程. [～反应率]単流変化率. [～合成]モノマー合成. [～结构式]単体構造式. [～式]単体式. [～碳]遊離炭. ② 細胞; 生物. [～涡旋] 気 細胞渦. ③ 一染色体性; 遺伝. [～生物]一染色体個体.

[单条(儿)] dāntiáo(r) [名] ①(書画の)掛け軸; 対になっていない. ='立轴' <说着, 一面看见中间挂着一幅～, …>そう言いながら中央に掛かっている掛け軸を見ますと、…; («紅樓夢・89»). [隶书～]隷書の掛け軸. ② 白 書き付け. ='单儿'

[单挑鞭] dān tiǎobiān [熟] 単独で事をする. 独力で事に当たる.

[单帖] dāntiě [名] 白 折らない書状. (折りたたみでなく)一枚でできている名刺・案内状の類. <小厮们早已预备下一张梅红～>小者たちはすでに(処方を書くための)薄紅色の紙を一枚用意していました; («紅樓夢・83»). <～通名>一枚の名刺を出して名を通ずる; («警世・3»).

[单筒] dāntǒng [形] 単筒の; 不完. [～单发枪]単身単発銃. [～绞车] 機 シングル・ドラム・ウインチ. [～连发枪]単身連発銃. [～猎枪]単身銃. [～枪]単銃身の鉄砲.

[单头] dāntóu [形] 機 片口(の). シングル・ヘッド; 不完. [～扳手][～扳子]やり形片口スパナ. [～锅炉]片面ボイラー. [～拉线机]単頭伸線機. [～量规]単ゲージ. [～螺纹]単条ねじ. [～塞规]片頭形プラグ・ゲージ.

[单透镜] dāntòujìng [名] 物 単レンズ.

[单腿] dāntuǐ [名] 片足; 又 副・修. [～半蹲] 体 片足半屈膝. [～起跳] 体 片足踏み切り. [～站立] 体 片足立ち. [～转](演劇で)片足でぐるっと回る動作.

[单微] dānwēi [形] 白 (人数などが)少ない. 手うすである. (力などが)弱い. <妇人家气力～, 如何劈得棺开?>女の非力で、どうして棺をたたき割ることができたのでしょう; («警世・2»).

[单位] dānwèi [名] ① 単位; 日語. [～变形] 機 単位変形. [～长度] 機 単位長さ. [～磁极] 機 単位磁極. [～电荷] 化 単位電荷. 単位

電気量. [～负荷] 化 比荷重. [～函数] 数 単位関数. [～价格]単価. ＝'单价' [～晶胞] 機 単位格子. [～晶格] 機 単位細胞. [～矩阵] 数 単位行列. [～灵敏度] 機 単位感度. [～流量曲线] 気 ユニット・ハイドログラフ. [～落差] 機 単位落差. [～马力] 機 単位馬力. [～面积]単位面積. [～产量]単位面積生産量. 単位面積あたり収量. [～能] 機 比エネルギー. [～能源]単位あたりエネルギー. [～时间] 機 ユニット・タイム. ユニット・アワー. 単位時間. [～矢量] 機 単位ベクトル. [～水头] 機 (水位の)単位落差. [～体积] 機 単位体積. [～误差] 機 単体誤差. [～响应] 機 ユニット・レスポンス. [～向量] 数 単位ベクトル. [～形式] 機 単位形式. [～应力] 機 単位応力. [～圆] 数 単位円. [～元素] 機 単位元. ユニット・エレメント. [～载荷] 機 比荷重. [～造价]単位原価. 単価. [～蒸发量] 機 単位蒸発量. [～质量] 機 単位質量. [～制] 物 単位制;物理学のそれぞれの単位. [～重量] 機 単位重量. [～阻力] 機 単位抵抗. ②組織. 機関. 団体. 部門;行政機関管下の事務・工作部門. 〈其他～〉他の組織. [～介绍信]'単位'の紹介状;他の'単位'への. [～用车]公用車両. [～证明]'単位'の発行する(身分)証明書. [附属～]付属の部門. [供应～]供給部門. [工作～]職場. [生产～]生産部門. [收货～] 商 荷受部門. 荷受人. [所在～]所属の'単位'. [用户～] 商 需要部門. 需要家側. [用货～] 商 需要部門. [直属～]直属の機関.

[单纹] dānwén [名] 機 単目. [～锉]単目鑢.

[单稳] dānwěn [形] 電 単安定(の). モノステーブル;[不定]. [～电路]モノステーブル回路. [～线路] 電 ワン・ショット・マルチバイブレーター.

[单烯烃] dānxītīng [名] 化 モノオレフィン.

[单洗] dānxǐ [名]洗髪だけの理容.

[单细] dānxì [形] 方 小さい. 細い. ちっぽけである. きゃしゃである. 〈～的身子〉ひょろっとした体つき. 〈这根扁担太～，挑不了这么重的分量〉この天びん棒はあまりに細いから、こんなに重いものは担げっこない.

[单细胞] dānxìbāo [名]単細胞;生物. [～动物]単細胞動物. [～生物]単細胞生物. [～植物]単細胞植物.

[单纤维] dānxiānwéi [名] 紡 単繊維.

[单衔] dānxián [動]公文書に単独で署名する.

[单弦(ㄦ)] dānxián(r) [名] ①俗曲の一種;蛇皮線と八角小太鼓の伴奏に合わせて歌う. [～牌子曲ㄦ]八角太鼓. ②一弦楽器.

[单线] dānxiàn [名] ①(鉄道の)単線. ② 機 シングル・ライン. [～拨号]電池ダイヤル. [～轨道]単線軌道. [～回路]単線回路. [～接地]片線アース. [～圈]モノコイル.

[单线(ㄦ)] dānxiàn(r) [名]地下工作者の組織の連絡形態の一つ;指定された(一人の)人とのみ連絡を取り、他の者とは関係をもたない. [～领导]同上の指導方法.

[单线ㄦ行] dānxiànrháng [名] 旧 方 靴屋. 靴職人;[北京].

[单相思] dānxiāngsī [名]片思い.

[单响] dānxiǎng [名]ぱんと一発だけの爆竹. [～枪]単発銃.

[单向] dānxiàng [形]単一方向の. 一方向の;[不定]. [～波导管] 交 アイソレーター. 騒音・振動絶縁装置. [～传输] 通 単向送信. [～导电] 電 単方向伝導. [～道]一方通行. [～电导率] 電 単方向伝導率. [～电路] 電 一方向回路. [～阀] 機 逆止弁. 単方弁. チェック弁. [～航行] 航 一方行航行. [～交通]一方通行. [～控制] 機 ユニコントロール. [～扩散] 化 一方拡散. [～水泵]手押式ポンプ. [～天线] 電 単指向性空中線. 指向性アンテナ. [～通道] 通 一方向チャンネル. [～行车] [～行驶]一方通行. [～阻抗] 電 単方向性インピーダンス.

[单相] dānxiàng [名] 電 単相(交流). [～变态]単相変態. [～变压器]単相変圧器. [～串激电动机]単相直巻電動機. [～电动机]単相電動機. [～电机]単相機. [～电流]単相電流. [～电路]単相回路. [～短路]単相短絡. [～发电机]単相発電機. [～感应电动机]単相誘導電動機. [～运转]単相運転. [～制动]単相制動.

[单项] dānxiàng [名] 体 各種目別. [～比赛]各種目別競技. [～冠军] 1)種目別選手権. 2)同上の優勝者. [～决赛]種目別選手権. [～奖]種目別選手権賞. [～赛]種目別競技. 種目別戦. [～体育组织]各種目別体育機構.

[单项工程] dānxiàng gōngchéng [連]単体施設. 単独項目.

[单项式] dānxiàngshì [名] 数 単項式.

[单像管] dānxiàngguǎn [名] 機 モノスコープ.

[单斜] dānxié [形]単斜(の);[不定]. [～层] 地 単斜層. [～齿轮] 機 単斜歯車. [～晶系] 化 単斜晶系. [～褶皱] 地 単斜褶.

[单鞋] dānxié [名]一重の靴. ↔'棉鞋'

[单心电缆] dānxīn diànlǎn [連] 機 単心ケーブル.

[单信道] dānxìndào [名] 通 単通信路.

[单行] dānxíng [動] ①単独行動する. 別々に実施する. [～法] 法 単行法. [～条例] 法 単行条例. ②一方通行する. [～道] [～路线] [～公路]一方通行の道路. [～线] 1)一方通行の道路. 2)(鉄道の)単線. ③一回きりで行う. 一回きり発生する. 〈祸不～〉災いは一回きりではすまない. [～犯]初犯;'单独犯'[単独犯]や'单一犯'[専門犯]とは異なる. ④単独で印刷発行する. [～本]単行本;日語. ⑤ 方 船が一隻だけで運行する;[四]. ⑥男が(女友達なしで)歩く;[四].

[单行程] dānxíngchéng [名] 機 ワン・ストローク.

[单性] dānxìng [形]単為(の). 単性(の);[不定]. [～花] 植 単性花. [～结实] 植 単為結果. [～生殖]単性生殖. 単為生殖. 処女生殖.

[单姓] dānxìng [名]漢字1字からなる姓.

[单循环节] dānxúnhuánjié [名] 数 循環小数で循環する数字.

[单芽] dānyá [名] 植 単芽. [～插]一芽挿し. [～狗脊蕨] 植 ハイコモチシダ.

[单颜色] dānyánsè [名]単色.

[单眼] dānyǎn [名] ①隻眼. 片目. [～瞎]片目. ②片目の人. [～虎]同上. ③ 生 単眼.

[单眼箍] dānyǎngū [名] 方 一重まぶた.

[单眼睛] dānyǎnjing ＝'单眼①②'

[单眼镜] dānyǎnjìng [名]モノグラス. 片眼鏡.

[单眼佬睇榜] dānyǎnlǎo dìbǎng [歇]('一眼见晒'と続き) 方 片目の人が見てすっかりわかる;一目見たらすべてわかるたとえ. ＝'亚单睇榜, 一眼见晒';[四].

[单眼皮(ㄦ)] dānyǎnpí(r) [名]一重まぶた.

[单眼檐] dānyǎnyán [名] 方 ＝'单眼皮(ㄦ)';[四].

[单养] dānyǎng [名] 漁 単一養殖.

[单页] dānyè [名]ビラ. ちらし. [～印刷品] 印 一枚刷り. [广告商品～]商品広告ビラ.

[单夜] dānyè [名] 旧 深夜. 〈女郎因何～来至此间?〉娘さん、あなたはなぜこんな真夜中にここにおいでになったのですか;(《變文・捜神記》).

[单叶] dānyè [名] 植 単葉. [～蔓荆] 1)ハマユウ. 2)ハマゴウ.

[单一] dānyī [形]単一(な);[不定]. 〈～的社会主义经济〉単一の社会主義経済. [～反应] 化 単位反応. [～国家]単一国. [～汇率] 経 単一為替レート. [～结构]単一構造. [～经济]単一経済. [～聚合物] 化 ストレート・ポリマー. [～燃烧室] 機 単一燃焼室. [～神教]一神教. [～税率] 経 単一税率. [～速度]単一速度. [～调节] 機 単一制御. 単一調整. [～烃] 化 単一炭化水素. [～银行制] 経 単一銀行制度;アメリカの銀行制度. [～种植制] 農 単式農法. 単作方式.

[单衣] dānyī ＝'单衣裳' [名]ひとえの着物.

[单翼] dānyì [名]単葉. [～飞机]単葉機.

[单音] dānyīn [名] ①語 単音. 単音節. フォーン. ② 音 単音.

[单音节] dānyīnjié [名] 語 単音節. [～语]単音節語.

[单音语] dānyīnyǔ ＝'单音词' [名] 語 単音節語;'人''走''好'など.

[单音字] dānyīnzì [名] ①単音の文字. ② 旧 ＝'单音语'

[单引擎] dānyǐnqíng [名]単発. [～飞机]単発機.

[单用] dānyòng [動]単用する. 〈'木'字不能～〉木という字は単独では用いられない.

[单窬墙] dānyúqiáng [名] 方 外側だけがれんがの塀;[四].

[单语时间] dānyǔ shíjiān [連] 劇 語時間.

[单元] dānyuán [名] ①単元;前後一貫一系統をなしているもの. 哲学、教材、家屋など. 量詞にも用いる;日語. [～教学]単元学習. [～论] 哲 単元論. [～式]単元式(の). [～楼房]団地式ビル. [～楼]同上. [～体] 化 単数体. ＝'单倍体' ② 機 電 素子. 機素. 原単位. エレメント. セル・ユニット. [～操作]単位操作. 単位過程. [～开关]単位スイッチ. [～系]一成分系. [～作业]単位工程.

[单元音] dānyuányīn [名] 語 単母音;a、i、eなど.

[单原子] dānyuánzǐ [名] 化 単原子. [～层]単原子層.

[单约] dānyuē [動] 旧 個人別に招待する.

[单月] dānyuè [名]奇数月.

[单杂交种] dānzájiāozhǒng [名]単性雑種.

[单载荷] dānzàihè [名] 機 単荷重.

[单造田] dānzàotián [名]一毛作の田畑.

[单则易折] dān zé yì zhé [諺]('众则难摧'と続き)一つだと折れやすいが、たくさんだと折れにくい. 団結すれば強い.

[单张(ㄦ)] dānzhāng(r) [名]とじてない、あるいは束ね重ねてない一枚一枚のもの.

[单张汇票] dānzhāng huìpiào [連] 経 単独為替手形. 単一手形.

[单张纸] dānzhāngzhǐ [名] 印 枚葉. [～凹印机]枚葉紙グラビア印刷機. [～胶印机]枚葉紙オフセット印刷機. [～印刷机]枚葉紙印刷機.

[单张子] dānzhāngzi [名] 旧 紙一枚のもの. 〈写着四首四言诗, 是个～〉四首の四言詩が書いてあって、一枚ものである;(《老殘・11》).

[单帐] dānzhàng [名] 旧 儀式などの目録. ＝'单子' 〈斋罢, 监寺打了～〉おときが終わると、監寺が'单帐'をつけた;(《水滸・4》).

[单针机] dānzhēnjī [名] 機 シングル・トリコット. シングル編機.

[单证] dānzhèng [名] 貿 (証明)書類. 証明書. [～不符]書類不一致. 書類相違;船積書類と信用状条項の不一致. '单'は'单据'、'证'は'信用证'をいう. ＝'单据不符'

[单只] dānzhī [形](一足になっているものの)片方(の);[不定]. [～鞋]片方の靴. ☞'单只 dānzhǐ'

D

[单值] dānzhí 〔名〕数 算 一意. [～函数]一意関数.
[单植果园] dānzhí guǒyuán 〔連〕園 単植園.
[单只] dānzhǐ 〔副〕ただ. わずかに. …だけ;多く数量詞を修飾する. 〈～一个人〉わずか一人. 〈～借款的利息就超过百万〉借款の利息だけで百万を超える. 〈小可～一身〉私はただ独り身です;(《醒世・3》). ☞'单只 dānzhī'
[单指虎] dānzhǐhǔ 〔名〕魚 オコゼ. [～鲉]ヒメオコゼ.
[单质] dānzhì 〔名〕化 単体. [～肥料]窒素・リン・カリウムのうちの一種しか含まれていない肥料. [～推进剂]一液噴進剤. [～游离]単体分離.
[单制服] dānzhìfú 〔名〕夏に着る制服;ひとえの夏の制服.
[单轴] dānzhóu 〔名〕① 機 単軸. シングル・スピンドル. [～发动机]単軸エンジン. [～回转仪]単軸ジャイロ. [～晶体] 物 単軸結晶. [～拉床]単軸ブローチ盤. [～汽轮机]一軸蒸気タービン. [～镗床]シングル・スピンドル・ボーリング・マシン. [～转向架]心向き台車. [～钻床]単軸ボール盤. ② 鉱 単軸.
[单株] dānzhū 〔名〕園 株. [～寄生] 林 同種寄生. [～选择] 林 個体選別. [～栽值]一本植.
[单住] dānzhù 〔動〕一人住まいする. 別居する.
[单注] dānzhù 白 ='注定' 〈这雪～着多收五谷〉この雪は豊作を告げている;(《元曲外・降桑椹・1》).
[单柱] dānzhù 〔名〕機 片開. 単柱. [～刨床]片開き平けずり盤. オープン・サイド・プレーナー. [～高架起重机]片足クレーン. [～桁架] 建 キングポストトラス. ='金字架' [～散热器]単柱放熱器. [～铣床]片持フライス盤.
[单幢] dānzhuàng 〔形〕方 (家屋の)離れ, 独立式, 一戸建て;〔不定〕; 例. 〈～楼房〉一戸建ての二階家.
[单子叶] dānzǐyè 〔名〕植 単子葉. [～类]単子葉類. [～植物]単子葉植物.
[单字(ㄦ)] dānzì(r) 〔名〕語 ① 漢字の一字. ② 単語. 〈记～〉単語を覚える. [～打印机] 電 シングル・アクション・プリンター.
[单子] dānzi 〔名〕① 表. 書き付け. 伝票. リスト. 〈开个～〉伝票を切る. 書き付けを書く. 勘定をする. リストを作る. [菜～]メニュー. ② ベッド・カバーの類. [床～]ベッド・カバー.
[单足跳] dānzútiào 〔名〕体 (三段跳びの)ホップ. ='第一跳'
[单作] dānzuò 〔名〕農 単作. 一毛作.
[单作用] dān zuòyòng 〔連〕機 単作用. 単動. [～锤]単動ハンマー. [～气缸]シングル・アクチング・シリンダー. [～叶片泵]一回転に一回の吸い込みをするベーン・ポンプ. [～油缸]単動シリンダー.
[单座] dānzuò 〔名〕機 単材フレーム. [～阀]シングル・シート弁. [～机] 空 単座機. [～式]単座式(の). [一透平]単室タービン. [一自行车]単座式自転車.

[担㊀](擔)

dān ① 〔動〕担う. 担ぐ. 肩にかけ担う. 〈～着两筐青菜〉二かごの野菜を担っている. 〈～起担子便走〉荷物を担ぎあげてすぐ出かけた;(《警世・37》). ② 〔動〕受け持つ. 引き受ける. 責任を持つ. 〈做事不怕～沉重ㄦ〉仕事で重責を担うことを恐れない. 〈你能～起来这件大事吗?〉きみはこの事件の責任が負えるか. 〈～罪名〉罪名を負う. ③ 〔動〕方 ='拿';医. // ㊁ dàn, dǎn ☞'掸'

[担保] dān, bǎo 〔動〕(他人の事を)保証する. 請け合う. 〈他拍着胸脯～了〉彼は胸をたたいて請け合った. 〈他的正直我可以～〉彼がまっとうなことは私が保証する. 〈你能不能担这个保?〉きみはこの保証ができるか. 〈你～以后不再发生这种事情!〉これからは二度とこのような事が起きないようにあなたが保証しなさい. 副 きっと. まちがいなく. 〈交给他办, ～错不了〉彼に任せておけば、間違いっこない. 〔名〕(dānbǎo) ① 商 担保. 保証. [～放款]担保融資. [～付款]支払い・債務を保証する. [～品]担保物件. [～人]保証人. [～物权]担保物権. [～信用状]担保信用状. ② 経 流通証券保証.
[担保信] dānbǎoxìn 〔名〕方 書留郵便. ='挂号信';匹.
[担不是] * dān búshi 〔連〕(間違いに対して)責任を負う. 罪を負う. 〈也不能让他一个人～〉彼一人に責任を負わすわけにもいかない. 〈回来你怕～, 所以拿这大题目来劝我〉戻って罪を負うのが心配なので、そんなたいそうなことを持ち出して私に意見するのだろう;(《紅樓夢・43》).
[担不起] dānbuqǐ ↔'担得起' 〔動〕① 引き受けかねる. 責任を持ちかねる. 〈他的能力～这样的重任〉彼の能力ではこのような重任を果たすことができない. 〈这话我～〉この話は私は引き受けられない. ② (好意などを)受けかねる、受けるだけの資格がない. ③ 耐えられない.
[担茶送饭] dān chá sòng fàn 〔成〕茶や食事をとどける. 差し入れする;(《初拍・20》).
[担沉重(ㄦ)] dān chénzhòng(r) 〔熟〕方 責任を負う. 職務・任務を負う;又白. 〈全由他～(ㄦ)〉すべて彼が責任を負う. 〈而且在路上又替你担了多少的惊怕沉重〉おまけに道中では、またおまえのせいでずいぶんと肝をつぶすような目に遭っている;(《紅樓夢・67》).
[担承] dānchéng 〔動〕引き受ける. 〈这个任务太重, 我～不了〉この任務は重すぎて、私には引き受けられない. 〈这个光荣任务, 我们要～起来〉この光栄な任務を、私たちは引き受けなければならない. 〈这笔债由我～〉この借金は私が引き受ける.
[担迟不担错] dān chí bù dān cuò 〔熟〕遅延した責任は負うが、誤った責任は負わない;少しくらい遅れても誤らなければ問題にしない. また、遅延することがあっても誤ることはない.
[担愁] dānchóu 〔動〕白 心配する.
[担错(ㄦ)] dān cuò(r) 〔連〕誤りの責任をとる. 誤りをかぶる.
[担待] dāndài(又)dāndai ='担戴' 〔動〕① 許す. とがめだてしない. 大目にみる. 了解する;俗語. 〈我说走嘴啦! 您多～!〉口がすべったんだ、かんべんしてください. 〈～小人吧〉私どもをお許しください;(《三俠・15》). 〈你老人家～他们一点子就完了〉あなたがあの娘たちを少し大目に見てあげたらそれですむのですわ;(《紅樓夢・20》). 〈这般炎热, 上下只得～一步〉この酷暑ですから、お役人、どうかゆっくり歩かせてください;(《水滸・8》). ② 責任を持つ、責任を負う. ='担当';俗語. 〈你放心吧, 一切有我～!〉心配しなくていいよ、すべては私がちゃんと責任を持つから. 〈一肩～〉いっさいの責任を負う. 全責任をとる.
[担带] dāndài 〔動〕白 引き受ける. 担当する. ='担当' 〈张君瑞病恹恹～不去〉張君瑞は病み疲れて引き受けられない;(《董西廂・5》).
[担担] dāndàn 〔動〕荷を担ぐ. [～手] 方 1)担ぎ人夫. 2)食糧などを担ぎ運ぶ人.
[担担子] dān dànzi 〔熟〕荷物を担ぐ. 喩 責任を負う. 事を引き受ける. 〈大家只管放心大胆地干, 出问题我愿意～〉みんなは安心して思う存分にやりさえすればいい、もし何か問題が生じたら私は喜んで責任を負おう.
[担当] dāndāng 〔動〕(きびしい仕事・重大な責任・リスクなどを)引き受ける, 担当する, 責任をもつ, 背負って立つ. 事に当たる. 〈～任务〉任務を引き受ける. 〈你～主角最合适〉主役はきみが最適だ. 〈那个罪名你～不起〉その罪をあなたは負い切れないだろう. 〈无论多么艰巨的工作, 他都敢于～〉たとえどんなに難しい仕事であろうとも、彼は勇敢に引き受ける. 〈～起组织群众生活的任务〉大衆の生活を組織する任務を引き受ける. 〈我～不住这么大的事〉私はこんな大きな事は引き受けられない. 〈你既有～给了我, …〉おまえが自分の責任で私にくれた以上、…;(《紅樓夢・62》). 〈一力～〉一人で引き受ける;(《古今・40》).
[担贩] dānfàn 〔動〕行商する.
[担肥] dān, féi 〔動〕こやしを担ぐ.
[担风] dānfēng 〔名〕喩 悪天候のたとえ.
[担风火] dān fēnghuǒ 〔熟〕方 ① 心配する. ='担心';図. 〈我真为你～〉私はほんとうにおまえのことが心配だ. ② ='担风险';図. 〈迭桩事体要担眼风火格〉この事には少し危険が伴う.
[担风险] dān fēngxiǎn 〔熟〕危険を伴う. 危険を負う.
[担风袖月] dān fēng xiù yuè 〔成〕肩に月を担い、袖に清風をしまいこむ. 喩 わが身一つで、気がかりなことが少しも無く、気楽で自由にふるまうこと. 風月を友とする. ='担月袖风';(《紅樓夢・2》).
[担夫] dānfū 〔名〕白 運搬人夫. ='挑夫'
[担扶] dānfú 〔動〕白 気にかけて助ける.
[担负] dānfù 〔動〕① (責任・仕事・費用などを)負担する, 担う, 引き受ける. 〈～责任〉責任を負う. 〈这件后事我一个人～不起〉この死後の後始末は自分一人では背負いきれない;(《二十年・2》). [～公徒] 白 刑罰を受ける. 例 〈这公事不比寻俗, 就中间～〉この公事は尋常ならざるもので、中にあって刑罰をうける;(《元曲・蝴蝶夢・2》). ② 書 背負う. 〈有女年四岁, 不能步涉, 又不可～〉4歳の娘がいたが、旅路を歩けないし、背負うわけにもいかない;(《異聞記》). ③ がまんする. 耐え忍ぶ. 許す. 大目に見る. 〈休言道是俺夫妻, 佛也应难～〉私たち夫婦はいわずもがな、仏でさえも耐えがたいであろう;(《劉知遠》). ④ 白 かばう. 許す. 肩を持つ. 加担する. 〈我们看宋押司日前交往之面, 权且～他些个〉おれたちは宋押司と日ごろ付き合っていた顔に免じて、ここはひとつ彼にてこ入れしてやろうじゃないか;(《水滸・22》).
[担干纪] dān gānjì 〔熟〕白 責任を負う;関係する. 手を貸す;(《醒世・7》).
[担干系] dān gānxì 白 ='担干纪' 〈便是不合老爷的心, 我也不至甚～〉たとえだんな様(賈政)の心にそわなくても、私(賈璉)もさほど責任を負わなくてすむ;(《紅樓夢・94》). 〈担一把干系〉事件などの片棒をかつぐ;(《初拍・20》). 〈我们休担这样干系〉我々はこんな責任を取るのはいやだ;(《醒世・15》).
[担隔夜忧] dān géyè yōu 〔熟〕先のことを心配する;(《醒世・36》).
[担阁] dānge(又)dāngé 〔動〕白 ① ='耽搁' 〈这等～怎了?〉こんなに遅れてどうしたのか;(《初拍・5》). 〈把店中生意都～了〉店の仕事をすっかりほうり出しておいた;(《醒世・10》). 〈事急难以～〉急を要するので猶予できません;(《水滸・33》). 〈君瑞哥哥, 为我吃～〉君瑞兄さん、私のために手間どらせてしまいましたわね;(《董西廂・4》). ② 誤る. 害する. 〈兀的不～了人性命〉どうして人の生命をあやめることにならないだろうか;(《王西廂・2・2》).
[担搁] dānge(又)dāngē 白 ='耽搁' 〈舍不得～生意〉商売をほうり出す

には惜しい；（《醒世・1》）．〈可惜～了新罗白鹇〉残念なことに新羅の白鷴でひまどってしまった；（《警世・19》）．
［担孤受寡］dān gū shòu guǎ〔成〕孤独な境遇になる．独りぼっちにされる；（《古今・1》）．
［担荷］dānhè〔動〕〔書〕①荷を肩に担ぐ．②責任を負う．〈～重大的责任〉重大な責任を負う．
［担饥忍饿］dān jī rěn è〔成〕ひもじい思いをする；（《警世・17》）．
［担饥受冻］dān jī shòu dòng〔成〕飢えたり、寒いめに遭ったりする；（《初拍・13》）．
［担架］dānjià〔名〕〔軍〕担架．［～兵］担架員．［～床］担架．［～队］担架隊．［～飞机］担送患者輸送機．＝‘伤员运输机’［～伤员］担送患者．〔動〕〔白〕＝‘支持’
［担肩］dānjiān〔名〕〔方〕（かごなどを）担ぐ横棒；〔四川〕．〔動〕〔白〕責任を負う．〈轻易不肯替人～〉軽々しく人に代わって責任を負うことはしない；（《文明小史・32》）．
［担肩胛］dān jiānjiǎ〔熟〕〔方〕責任を負う；〔閩〕．〈出了事体我来～〉事が起これば私が責任をとる．
［担惊］dān．jīng〔動〕びくびくする．怖がる．おどおどする．驚く．恐れる．驚かせる．びくびくさせる．〈你不必再～〉きみはもうびくびくする必要はない．〈她替你担过多少惊！〉彼女はきみのおかげでどれだけびくびくしたことか．〈公孙策焉有不～之理呢？〉どうして公孫策が驚かぬはずがございましょう；（《三俠・9》）．〈～不干小人每事〉驚かせたのは私どもには関係のないことです；（《宣和》）．［～害怕］［～忍怕］［～受怕］恐れてびくびくする．驚かされる．例〈叫人跟着～〉人々をびくびく怖がらせる．例〈那个化工厂已经迁走了，居民不再为遭受污染而～了〉あの化学工場がすでに移転したので、住民はもう汚染されることを恐れることはなくなった．例〈王氏自丈夫去后，～，惟恐猛虎伤人〉王氏は夫が行ってしまうと，驚き恐れ、ただ猛虎が夫を傷つけるのではないかと心配しました；（《三俠・2》）．
［担惊慌］dān jīnghuāng〔連〕＝‘担惊’〈他担着惊慌过日子〉彼はびくびくしながら暮らした．
［担渴担饥］dān kě dān jī〔成〕のどが渇いたりひもじい思いをしたりする；（《醒世・3》）．
［担空心］dān kōngxīn〔熟〕不必要な心配をする．むだな心配をする．
［担口舌］dān kǒushé〔熟〕非難やそしりを甘んじて受ける．〈将来宝玉活一日，我担一日的口舌〉この先、宝玉が一日生き延びればそれだけおれがあれこれ言われる；（《紅樓夢・34》）．
［担谅］dānliang ＝‘担量’〔動〕〔方〕とがめだてしない．容認する；〔東北〕．〈你得～〉あなたは許してあげなさい．〈我和姐姐关系极好，说深说浅她也能～〉私と姉の関係はきわめて良いので、あれこれ言っても、彼女もとがめだてしないであろう．
［担免］dānmiǎn〔白〕＝‘担负③’〈这回且～！〉今回はとりあえずお許しのほどを；（《董西廂・4》）．
［担名］dān．míng〔動〕（なんらかの）名分を担う．〈担罪名〉罪を負う．〈担虚名〉虚名を負う．［～不担利］〔諺〕名前ばかりで実利がない．
［担饶］dānráo〔白〕＝‘饶恕’，‘耽饶’
［担任］dānrèn〔動〕担任する．担当する．預かる；客語は多く具体的職名．〈～教研室主任〉研究室主任の職責を担う．〈～运输工作〉運送の仕事を担当する．〈～一年级的课程〉一年生の授業を受け持つ．〈～领导职务的工作人员〉指導的ポストにある人々．〈～本届大会的主席〉今総会の議長に就任した．
［担绳］dānshéng〔名〕負い縄．負いひも．
［担事］dānshì〔動〕〔白〕責任を負う．〈我不～〉私は責任をもたない；（《三俠・67》）．
［担手］dānshǒu〔動〕〔白〕手に持つ．手で担ぐ．〈却说邵氏取床头解手刀一把，欲要自刎，～不起〉さて邵氏はまくら元の匕首を取って、自害しようとしたが、手に持てなかった；（《警世・35》）．
［担受］dānshòu〔動〕引き受ける．担当する．事に当たる．〈～不起〉任に堪えない．身に余る．〈～风险〉危ない目に遭う．
［担水］dān shuǐ〔連〕水を担ぐ．［～保苗］（日照りで雨が降らない場合に）人力で苗畑に水を担ぎ灌漑をおこなう．［～(向)河头卖］［～向河里卖］〔諺〕水を担いで川のほとりへ売りに行く．〔喩〕その道の人の前で自分の腕をひけらかす．身の程をわきまえない．
［担汤担水］dān tāng dān shuǐ〔連〕湯水を運ぶ；（《初拍・16》）．
［担体］dāntǐ〔名〕〔化〕担体．キャリヤー．
［担挑的］dāntiāode〔名〕天びん棒で荷物を担いで行商する人．〈他不叫～剃头匠理发〉彼は流しの理髪師に理髪させない．
［担桶］dāntǒng〔名〕〔白〕担げるようになっている(木の)桶．〈那汉子口里唱着，走上冈子来，松林里头歇下～，坐地乘凉〉その男は歌いながら、丘を登ってくると、マツ林の中に桶を置き、座って涼んだ；（《水滸・16》）．
［担土挑水］dān tǔ tiāo shuǐ〔連〕土や水を担ぐ．〔喩〕苦しい仕事をする；（《警世・36》）．
［担误］dānwù〔白〕＝‘耽误’〈你去嫁了这官人，你终身不致～〉あなたがこのだんなに嫁いだら、一生身を誤らなくても済む；（《古今・35》）．
［担险］dān．xiǎn〔動〕危険を冒す．危ない目に遭う．〈～的事他不干〉危ない事は彼はやらない．
［担心］dānxīn〔動〕心配する．憂える．気にかかる．〈～考试〉試験を苦にする．〈～前途〉行く末を案じる．〈～祖国的将来〉祖国の将来を憂える．〈不必过于～生活〉生活についてあまり気遣わなくてもよい．〈叫父母～〉親に心配をかける．〈你的身体状况真使我～〉きみの健康状態が心配でならない．〈～选举的结果〉選挙の結果が気掛かりだ．〈～失败〉失敗しないかとひやひやする．〈～得要命〉心配でたまらない．〈请母亲莫～，请母亲回去〉母さん心配しないでください、母さん帰ってください．
［担虚名］dān xūmíng〔熟〕①名義だけで実際に仕事をしない．②虚名を負う．
［担雪填井］dān xuě tián jǐng〔成〕雪を担いで井戸を埋める．〔喩〕むだ骨をおる．骨おり損のくたびれもうけ．何の役にもたたないこと．〈正如～一般〉まさにむだである；（《水滸・83》）．
［担硬保］dān yìngbǎo〔熟〕〔方〕絶対だと保証する；〔四川〕．〈他要我们担个硬保〉彼は我々に絶対に保証してくれと言った．
［担忧］dānyōu〔動〕心配する．憂える．〈可是也使我们～今天的路程〉しかし、また我々に今日の道のりの事を心配させた．〈老大～〉とてもひどい心配事だ；（《醒世・7》）．
［担云填井］dān yún tián jǐng〔成〕雲で井戸をうずめる．〔喩〕不可能なこと．むだなこと．骨おり損のくたびれもうけ．＝‘担雪填井’；（《二拍・8》）．

［眈］ dān ①［眈眈］（dāndān）〔形〕〔書〕じっと見つめるさま．〈虎视～〉〈～虎视〉虎視眈々．〈觉慧～地望着剑云的带病容的瘦脸〉覚慧は剣雲の病みほおけたやせた顔をじっと見つめていた．②［眈天望地］（dān tiān wàng dì）〔成〕〔方〕あちこちきょろきょろ見る；〔広〕．

［耽］（①躭） dān ①遅れる．長びく．手間どる．ひまどる．時間を費やす．〈在那里～了几年〉そこで何年か時を費やした．②おぼれる．ふける．耽溺する．度を過ごして楽しむ．夢中になる．〈你本身做亭长～几盏酒，…〉あなた自身亭長となってからというもの、いささか酒におぼれ、…；（《朝野新聲太平樂府》）．③〔白〕びくびくする：‘担’の仮借．〈俺们这里人人都～着三分惊险，…〉ここの者たちはいくぶんびくびくしていますから、…；（《老残・6》）．④〔名〕姓．
［耽爱］dān'ài〔動〕夢中になる．非常に愛好する．〈～书画〉書画に夢中になる．
［耽病］dānbìng〔動〕〔白〕病気になる．
［耽不起］dānbuqǐ〔白〕＝‘担不起③’〈我要即时就死，又～吞金服毒的〉私はいますぐ死にたいの、生金や毒をのむなんて耐えられないわ；（《紅樓夢・106》）．
［耽不是］＊dān búshi〔熟〕〔白〕誤りを犯し、その責任を負う．＝‘担不是’〈这要～的〉こうなるとおとがめを受けることになってしまいます；（《紅樓夢・96》）．
［耽不住］dānbuzhù〔白〕＝‘担不起③’〈那炭气只怕～〉あの炭のガスは、おそらくお体に悪うございます；（《紅樓夢・97》）．
［耽迟］dānchí〔動〕〔白〕ひまどる．遅れる．〈说不得必须～几日工夫〉きっと数日ほど手間どり、遅れがあったかもしれません；（《三俠・99》）．〈兄弟已寻思下了，自有个所在，请哥哥便行，不可～〉私はすでに考えてあり、（身を寄せる）場所も決めてありますから、どうか兄貴、早く出発してください、ぐずぐずしてはおれません；（《水滸・46》）．［～不耽错］☞‘一手托两家’（☞‘一手②’）；（《兒女・17》）．
［耽待］dāndài〔動〕①大目に見る．寛容にする．許す．＝‘担待①’〈还得求姐姐原谅妹子个糊涂，～妹子个小〉さらにお姉さまに私の愚をお許しいただき、年が若いことを大目に見てくださるようお願いしなくてはなりません；（《兒女・26》）．〈～他们是粗笨可怜的人就完了〉あの者たちはがさつでかわいそうな人間なんだと大目に見てやればいいのです；（《紅樓夢・54》）．〈望哥～些便了！〉お兄さんごかんべんください；（《金瓶梅・78》）．②＝‘担待②’ ③世話をする；‘照顾’
［耽带］dāndài〔動〕〔白〕引き受ける．責任を持つ．
［耽耽］dāndān〔形〕＝‘眈眈’（☞‘眈①’）
［耽道］dāndào〔動〕〔書〕道術の研究に没頭する．〈至升之，颇～博雅〉昇之の代まで来たが，彼はすこぶる道術の研究に没頭し、また博識であった；（《古銘》）．
［耽得住］dāndezhù〔動〕〔白〕受け入れられる．引き受けられる．耐えられる．〔注〕次例は‘耽的住’と書く．〈老太太虽疼他，他那里～？〉大奥様はあの子をひどくかわいがっていらっしゃいますが、あの子の方ではかえってそれが重荷になるのではないでしょうか；（《紅樓夢・84》）．
［耽读］dāndú〔動〕〔書〕書物を読みふける．
［耽搁］dānge〔又〕dānge〔動〕①ひまどる．手間どる．遅延する．遅れる．滞る．延引する(させる)．長びかせる．＝‘耽误’，‘耽延’〈～时间〉時間をとる．〈～支付〉〈～付款〉支払いを遅らせる．支払遅延．〈事情忙，把回信给～了〉用事で忙しくて返事が遅くなった．〈因～而发生之费用，一概不赔〉遅延により生じた費用は、いっさい賠償しな

い.〈这事让他给～了两天就吹了〉彼が2日遅れたために事はだめになった.〈～了半晌〉長い間手間どった;(《古今·3》).②とどまる.滞在する.〈在上海多～了三天〉上海に3日余計滞在した.〈他做事非常明快,虽然在村子上～不久,却能迅速解决问题〉彼は事をなすのにとても決断力があったので,村にいつまでもとどまらず,すみやかに問題を解決することができた.〈可是这一去,他便在上海～住,再也不回杭州〉しかし,いったん行くと,彼は上海にとどまったまま,もう杭州には戻ろうとしなかった;(《二十年·2》).③㊖ほうっておく.＝'搁置'〈手里擎着烟袋,举了半天想不起抽来,一袋烟也～灭了〉きせるを持ったまま吸うのを忘れ,一服分むだにしてしまった;(《兒女·26》).

〔耽搁〕dānge ㊀＝'耽搁①'〈有好一歇ㄦ～〉だいぶ手間どりますよ;(《金瓶梅·4》).

〔耽惑〕dānhuò〔動〕㊔(酒や女に)おぼれる.

〔耽惊(ㄦ)〕dānjīng(r)〔動〕㊀驚かせる.びっくりする.＝'担惊'〈我不能只是替你～ㄦ〉おれはおまえのためだけにびくつくことはできないんだ;(《三俠·37》).〔～受怕〕おっかなびっくりする.こわくてびくびくする;(《金瓶梅·5》).

〔耽乐〕dānlè〔動〕㊔①楽しみにふける.歓楽におぼれる.〈从早到晚,～在花厅里〉朝から晩まで'花厅(ㄦ)'で歓楽にふけっている.②夢中になる.大好きである.〈～田猎〉狩りに夢中になる.

〔耽迷〕dānmí〔動〕酔いしれる.耽溺する.夢中になる.おぼれる.

〔耽湎〕dānmiǎn㊋dānmiàn〔動〕㊔酒や女におぼれて生活が荒れる.

〔耽溺〕dānnì〔動〕㊔ふける.おぼれる.〈～于幻想之中〉幻想の中にひたる.〈我只以为这是我们大哥～于腐化的生活而贻误了国家的大业〉私はただ長兄が腐敗した生活におぼれていて国家の大業を誤らせたとしか考えなかった.

〔耽饶〕dānráo〔動〕㊀大目に見る.寛容にする.

〔耽视〕dānshì〔動〕㊔欲しそうに見つめる.

〔耽思〕dānsī〔動〕㊔深く考えこむ.〈～经书〉経書についてじっくりと考える.

〔耽误〕dānwu〔動〕＝'耽搁①'〈～工作〉仕事に支障をきたす.〈～事业〉事業に支障をきたす.〈～时机〉時機を失する.〈～您的时间啦!〉あなたに時間をとらせました.お忙しいところお邪魔しました.〈时间是紧迫的,一天也不能～〉時間はおし迫っていて,一日も引き延ばせない.〈你快吃去吧,别～了正经事!〉早く向こうへ行って食べてきなさい,本命のことの妨げにならないように.〈你在这里～我们干活呢〉きみがここで,私たちの仕事を遅らせては困る.〈他才想起他把事情～了〉彼はやっと自分がこの事の処理を誤ったのに気づいた.〈～整整一代人的培养〉まるまる一世代の育成をおろそかにした.〈文化大革命～了一代人〉文化大革命は一世代の人をだいなしにした.〈任何时候都不应当～生产和工作〉いかなる場合にも生産や仕事に支障をきたしてはならない.〈请于接到此函后立即将信用证开出,以免～船期〉船積みに差し支えることのないよう,本書お受け取りのうえは,ただちに信用状を開いてください.〈不是我有心要～你〉私は何もわざとおまえの足を引っぱろうとするのではない;(《儒林·1》).

〔耽习〕dānxí〔動〕㊔わき目もふらずに勉強する.〈～不倦〉わき目もふらずに勉強し,飽きることもない;(《北史·于仲文傳》).

〔耽险〕dānxiǎn〔動〕㊀危険を冒す.危険を伴う.危険を負う.〈那园子里也须得他看着,灯烛花炮最是～的〉あちらの園内はやはり彼女に見てもらわないといけないのです,ろうそくや花火がいちばんあぶないものですから;(《紅樓夢·54》).

〔耽心〕dān,xīn〔動〕心配する.気にかける.＝'担心'〈老身日逐～不下〉私は毎日心配でたまらない;(《金瓶梅·3》).

〔耽延〕dānyán＝'耽搁①'〈～日期,影响装船〉期日に遅れて船積みに支障をきたす.〈怎么能又因为你而～〉どうしてきみのことで長びかされようか.〈这事就这么～着,他心里很着急〉この仕事はこんなに遅れているので,彼は心中焦っている.〈刘后惟恐～工夫,露了马脚,…〉劉妃はただ,遅れると事が露顕するかもしれないと思って,…;(《三俠·1》).

〔耽忧〕dānyōu〔動〕心配する.憂える.＝'耽心','担忧'〈心中～儿子生命的安全〉心の中で息子の生命の安全を心配した.〔名〕憂慮.心配.〈是惋惜?是同情?还是～?〉哀惜か,同情か,それとも心配か.

〔耽于〕dānyú〔動〕㊔…にふける;〔不定〕.〈～幻想〉幻想にふける.

〔耽着惊恐〕dānzhe jīngkǒng ㊀＝'耽惊受怕'(☞'耽惊(ㄦ)')

〔酖〕 dān＝'耽②'〈～迷酒色〉酒色におぼれる.　zhèn ☞'鸩'

〔聃〕(聸) dān ①人名用字.〔老聃〕(Lǎodān)老子;古代の哲学者.②〔名〕姓.

〔郸〕(鄲) dān ①〔郸城〕(Dānchéng)県名;河南省.②〔名〕姓.

〔殚〕(殫) dān 尽くす.尽きる.〈～力〉力を尽くす.〈～心〉心を尽くす.

〔殚残〕dāncán〔動〕㊔ことごとく損なう.根こそぎにする.〈～天下之圣法〉天下の聖法を根こそぎにする.

〔殚诚竭虑〕dān chéng jié lǜ〔成〕誠意と思慮を尽くすこと;(左宗棠《與逸叟書》).

〔殚见洽闻〕dān jiàn qià wén〔成〕見聞あまねし.見聞が広い;(班固《西都賦》).

〔殚竭〕dānjié〔動〕㊔尽くす.尽きる.〈国用～〉国庫が尽きる.〈储备～〉備蓄が尽きる.〔～其力〕〔成〕力を尽くす.力を使い果たす.

〔殚尽〕dānjìn〔動〕㊔病気のために死ぬ.

〔殚精竭力〕dān jīng jié lì〔成〕精力の限りを尽くす.〈他～,终于打败了世界乒坛名将〉彼は精力の限りを尽くして,ついに卓球の世界的名選手を倒した.

〔殚精竭虑〕dān jīng jié lǜ〔成〕精神と思慮を尽くす.精神を傾け徹底的に考える.精根の限りを尽くす.

〔殚力〕dānlì〔動〕㊔☞〔全解〕.

〔殚思极虑〕dān sī jí lǜ〔成〕思慮の限りを尽くす.考えに考える.

〔殚亡〕dānwáng〔動〕㊔全部なくなる.全滅する.

〔殚心〕dānxīn〔動〕㊔☞〔字解〕.〔～竭力〕〔成〕心力の限りを尽くす.㊞〈正当～图报之时,…〉心力の限りを尽くして御恩に報いんとしている今,…;(《紅樓夢·4》).

〔殚言〕dānyán〔動〕㊔言葉を尽くす.言い尽くす.〈奇秀深杳,不可～〉秀逸にして幽玄なさまは言い尽くせない;(《異聞集》).

〔殚智竭力〕dān zhì jié lì〔成〕知力と体力を傾ける.

〔瘅㊀〕(癉) dān〔瘅疟〕(dānnüè)〔名〕〔中医〕おこりの一種.//㊁ dàn

〔禅〕(襌) dān ひとえの着物.

〔箪〕(簞) dān タケで編んだひつ;飯を入れるのに用いる.

〔箪瓢〕dānpiáo〔名〕㊔飯を入れる器と酒や飲料を入れる器.〔～屡空〕〔成〕飯びつがよく空になる.㊥家計がしばしば不如意になる.非常に貧しく,常に飲食に事欠くこと.＝'饔飧不继'㊞〈争奈此人～,若待媒证求亲,俺父亲决然不肯〉いかんせんこの人はひどく貧しい暮らしむきで,たとえ仲人に縁談を持っていかせても,父は決して承知しないでしょう;(《警世·6》).

〔箪食〕dānshí㊀dānsì〔名〕㊔'箪'に盛った食べ物.〔～壶浆〕〔成〕同上とつぼに入れた飲み物;軍隊が人民に親しまれ,歓迎される形容;(《孟子·梁惠王下》).㊞〈这些地方的少数民族～地迎接了人民解放军〉これらの地方の少数民族は大喜びで人民解放軍を迎えねぎらった.㊞〈时操引得胜之兵,陈列于河上,有土人～以迎〉時に(曹)操は勝った兵を率いて黄河のほとりに陣を連ねていたが,土地の人々は食べ物や酒をもってきて陣中見舞をした;(《三國·31》).〔～瓢饮〕〔成〕貧乏で苦しい生活をいう;(《論語·雍也》).

〔箪笥〕dānsì〔名〕㊔①タケの箱.②食器;丸いものを'箪',四角なものを'笥'という.

〔箪竹〕dānzhú㊏＝'粉箪竹'

〔掸〕 dān〔動〕㊇(時間を)つぶす;㊣.〈～时间〉同上.

〔儋㊀〕 dān ①〔儋县〕(Dānxiàn)〔名〕県名;広東省.②〔儋州〕(Dānzhōu)〔名〕㊀今の広東省儋県付近の地.③＝'担';古語.//㊁ dàn

〔甔〕 dān かめ.びん.＝'瓶'

〔勯〕 dān ㊄①〔動〕過労で体がもたない;㊣.〈昨日开了一个夜车,到早晨,人～脱勯〉昨日は徹夜をしたので,今朝は体がだるくてたまらない.②〔動〕一生懸命やらない;㊣.〈老师稍为批评伊几句,伊就～脱勯,学习也呒没劲勯〉先生にちょっと注意されると,彼はすぐにやる気をなくし,勉強もいいかげんになった.

〔泹〕 dǎn〔動〕㊄野菜を煮てやわらかくする;㊃川.〈最好先～熟了再拌〉まずよく煮てからあえるのがいちばんです.

〔胆〕(膽) dǎn ①〔名〕〔生〕'胆囊'(たんのう)の通称.〈苦～〉同上.②(～子·ㄦ)〔名〕肝.胆力.勇気.〈～量〉☞〔語素〕.〈～ㄦ大〉肝っ玉が大きい.〈～子小〉肝っ玉が小さい.〈壮壮～ㄦ〉肝っ玉を大きくする.〈这一遭可把～来碎!〉こんどのことには肝をつぶした.③(～ㄦ)〔名〕器物の内側の層.〈球～〉皮ボールの中のゴム袋.④〔名〕姓.

〔胆八树〕dǎnbāshù〔名〕㊏モガシ.

〔胆包身体〕dǎn bāo shēntǐ〔熟〕㊀肝っ玉が太い.〈你这厮～〉おまえは肝っ玉が太い;(《水滸·69》).

〔胆怵〕dǎnchù＝'胆慑'〔形〕おじける.びくびくする.㊞〈这是一种令人～的怒火〉これは人を恐れさせる激しい怒りである.〈大点ㄦ胆子,别胆胆怵怵的!〉もう少し肝っ玉を大きくしなさい,びくびくしないで.

〔胆粗气壮〕dǎn cū qì zhuàng〔成〕肝っ玉が大きくて意気盛んなさま;(《兒女·11》).

〔胆大〕dǎndà〔形〕肝っ玉が大きい.大胆である.〈他很～〉彼は肝っ玉が大きい.〈老身～,…〉厚かましいですが,…;(《金瓶梅·3》).〔～包身〕〔～包天〕〔成〕肝っ玉が並はずれて大きい.大胆不敵なこと.胆斗のごとし.㊞〈这些歹徒真是～,竟敢劫持飞机!〉これらの悪党たちはまったく大胆不敵で,とうとうハイジャックをやってしまった.〔～骑龙骑虎,胆小骑猫屁股〕〔諺〕肝っ玉が大きければ

竜や虎に乗り、肝っ玉が小さければ猫の尻に乗る. 喩肝っ玉が大きいと大きな仕事ができる. [～如斗]〔成〕胆量のきわめて大きいこと. 度胸がよいこと;(《元曲外·單刀會·2》). [～妄为]〔成〕ふてぶてしくも没義道なことをする. なにはばかるところなく悪い事をする. 大胆にはばからずにする. 野太い. [～心细][～小心]〔成〕肝は大きく心は小さい. 勇敢かつ細心である. [～有官作]〔諺〕肝っ玉が大きいと役人になれる. [～于身]〔成〕全身これ肝っ玉. [～于天]〔成〕肝っ玉が天より大きい. 喩大胆不敵であること.

[胆导] dǎndǎo〔名〕中医 胆汁を直腸内に注入して大便を導く一つの治療方法.

[胆道] dǎndào〔名〕医 胆道. [～病]胆道病. [～蛔虫症]胆道回虫症. [～炎]胆管炎. 胆道炎.

[胆毒病] dǎndúbìng〔名〕医 胆毒症.

[胆矾] dǎnfán ＝'硫酸铜 2)'(☞'硫酸')[～试验]〔農〕胆ばん試験.

[胆敢] dǎngǎn〔副〕大胆不敵に. ずぶとく. ずうずうしく. 厚かましく. 大それたことに. あえて. 〈～做坏事〉なにはばかるところなく悪事を働く. 〈～做这样的事〉大胆にもこういうことをする.

[胆固醇] dǎngùchún〔名〕生 コレステロール. コレステリン.

[胆管] dǎnguǎn〔名〕生 輸胆管. 胆道. [～炎]胆管炎.

[胆寒] dǎnhán〔形〕びくびくする. 肝を冷やす. 〈倒不是灰心, 是～〉がっかりしているのでなく、びくびくしているのだ. 〈苏北的七战七捷, 敌人～〉蘇北の七戦七勝は敵を恐れさせた. 〈如今提起, 还是～〉今それについていうのも、やはり恐ろしいものでした;(《三俠·3》). 〈诸军众将见了张飞, 尽皆～〉諸軍の将は張飛を見ると、ことごとくみな肝を冷やした;(《三國·50》). 〔名〕中医 胆腑が寒邪を感受すること;夜寝られず頭がぼんやりして吐く、胸中が鬱悶するなどの症状がある.

[胆红素] dǎnhóngsù〔名〕化 ビリルビン.

[胆魂] dǎnhún〔名〕白 肝. 〈丧～〉(驚きなどで)肝をつぶす, 肝を冷やす;(《醒世·5》).

[胆碱] dǎnjiǎn〔名〕化 コリン;レシチンの成分. [～脂酶]薬 コリンエルテラーゼ.

[胆绞痛] dǎnjiǎotòng〔名〕胆道管のけいれんによって起こる腹痛;胆石や胆道回虫症に起因する.

[胆结石] dǎnjiéshí〔名〕医 胆のう結石. 胆石.

[胆酒] dǎnjiǔ〔名〕ある種の動物(ヘビなど)の胆汁を入れた酒;医療効果や滋養強壮作用がある.

[胆力] dǎnlì ＝'胆量(儿)'〈他又富于冒险的精神, 硬干的～〉彼はまた冒険精神と事をめげずに行う胆力にも富んでいる.

[胆量(儿)] dǎnliàng(r)〔名〕度胸. 肝っ玉. 胆力. (比喩としての)腹. 〈～很大〉肝っ玉が大きい. 肝が太い. 〈培养～〉胆力を養う. 〈个子大, 容易做错事;～小, 做了错事就想不出办法〉体が大きければ間違いを起こしやすい、度胸がなければ間違いを起こしても方法を考え出せない. 〈一时的～〉とっさの度胸;(《水滸·2》).

[胆裂魂飞] dǎn liè hún fēi〔成〕びっくり仰天するさま. 〈秦凤一闻此言, ～, …〉秦鳳はこの言葉を聞くと、びっくり仰天し、…;(《三俠·1》).

[胆绿素] dǎnlǜsù〔名〕化 ビリベルジン.

[胆绿质] dǎnlǜzhì ＝'胆绿素'

[胆略] dǎnlüè〔名〕胆力と知謀. 知勇. 勇敢で策がある. 〈～过人〉知勇 人に勝る.

[胆落] dǎnluò〔動〕書 肝をつぶす. びっくりする. ＝'破胆'

[胆囊] dǎnnáng〔名〕生 胆のう. [～癌]医 胆のうがん. [～管]医 胆のう管. [～炎]医 胆のう炎.

[胆瓶] dǎnpíng〔名〕細首胴太の花瓶. 〈桌上的小～颇好玩〉テーブルの上の小さな中ふくらみの花瓶はとてもおもしろい.

[胆魄] dǎnpò〔名〕胆力と気魄.

[胆破(了)] dǎnpò(le)〔動〕肝がつぶれる. たまげる. [～心寒]〔成〕びっくりして肝を冷やす. [～心惊]〔成〕びっくり仰天する.

[胆气] dǎnqì〔名〕度胸. 胆力. 〈壮壮～〉肝っ玉を大きくする. 〈老李恨自己没～抛弃这块污臭的地方〉老李は自分にこのようなきたならしい所を捨て去る度胸がないことを悔やんだ. 〈不给果子吃就偷, ～还是非常的壮〉菓子を食べさせないと盗んで食い、度胸も気力もまことに盛んである. 〈有什没～处〉度胸のないことがありましょうか;(《二拍·13》). [～生寒]〔成〕(恐怖や感動などで)肝っ玉にぞっと寒けが生ずる. 心の底までぞくぞくする. 例〈她那美晃得人～〉彼女の美しさはまぶしいくらいで、また人をぞくぞくさせるようなところがある. [～正]肝っ玉がすわっている. 性格が強い.

[胆怯] dǎnqiè〔形〕臆病である. 弱気である. びくびくしている. ひるむ. おじける. 〈她觉得～了〉彼女はびくびくした. 〈开头受到挫折, 有点～〉出ばなをくじかれて、いささかひるむ. 〈比赛场上最忌讳～〉勝負には弱気は禁物だ. 〈所以她还有些～, 她还害怕伸出手去〉だから彼女はまだ畏縮していたし、手を伸ばすのを怖がっていた. 〈我即刻～起来了〉私はすぐにおじけづいてしまった;(《魯·彷·祝》). [～心虚]〔成〕おびえて気もそぞろなさま;(《兒女·5》).

[胆儿突(的)] dǎnrtū(de) 方 ＝'胆儿突突(的)'／'胆突突(的)';〔東北〕. 〈大伙选我当主任我真是～〉みんなが私を主任に選ぶなんて、ほんとうにびくびくものだ.

[胆丧] dǎnsàng〔動〕白 肝をひやす. ＝'丧胆魂'[～心寒]〔成〕肝をひやす. 例〈唬得杨志～〉楊志は驚いて肝を冷やした;(《水滸·70》).

[胆色素] dǎnsèsù〔名〕化 胆汁色素.

[胆石] dǎnshí〔名〕医 胆石. [～病][～症]胆石. 胆石病. 胆石症.

[胆识] dǎnshí〔名〕度胸と見識·知識. 〈显示着又自得, 又有～的神气〉我が意を得たような、また度胸も見識もある顔をしている. 〈他没有特别超越的～〉彼には特別優れた度胸や見識はない. [～过人]〔成〕度胸や見識が人並み以上である.

[胆水] dǎnshuǐ〔名〕方 にがり. ＝'卤水';〔四川〕.

[胆素] dǎnsù〔名〕医 メチオニン;脂肪肝の予防·治療薬.

[胆酸] dǎnsuān〔名〕化 胆汁酸.

[胆突突(的)] dǎntūtū(de)〔形〕恐れるさま. おじけるさま. びくびくするさま. おびえるさま. 〈他吓得～的, 躲在旁边〉彼はびっくりしておどおどし、傍らに隠れた.

[胆烷] dǎnwán〔名〕化 コレイン. [～酸]コレイン酸.

[胆维他] dǎnwéitā〔名〕医 アネトールトリチオン.

[胆小] dǎnxiǎo〔形〕肝っ玉が小さい. 臆病である. 気が弱い. 〈他太～, 不敢做那样的事〉彼はとても臆病だから、そんなことをする度胸はない. 〈淑贞永远是一个～的孩子〉淑貞はいつでも臆病な子である. 〈～的人〉肝っ玉の小さい人;(《十二樓·合影樓》). [～鬼]臆病もの. 腰抜け. ひきょうもの. 例〈小李真是个～, 连这点儿小事都怕〉小李はほんとうに肝っ玉が小さいやつだ、こんなささいな事でも怖がる. [～怕事]〔成〕(何をするにも)小心で臆病である. [～如鼠]〔成〕ネズミのようにびくびくしている. 例〈气壮如牛, ～〉鼻息は荒いが、まるで意気地がない.

[胆虚] dǎnxū〔形〕(驚き恐れ)気が落ち着かない, びくびくしている, 気もそぞろである. 〈我真有点～呢〉私はほんとうにいささか肝が冷えたよ. 〈究竟有兵刀的气壮, 无家伙的～〉結局武器を持つものは気勢があがるけれども、素手の者はひるむものです;(《三俠·8》).

[胆要大, 心要小] dǎn yào dà, xīn yào xiǎo〔諺〕肝っ玉は大きくなければならないが、心遣いの方は細心でなければならない. 大胆しかも細心でなければならない.

[胆勇] dǎnyǒng〔名〕度胸と勇気. 〔形〕大胆で勇敢である.

[胆甾醇] dǎnzāichún〔名〕薬 コレステロール.

[胆甾烷醇] dǎnzāi wánchún〔連〕化 コレスタノール.

[胆战] dǎnzhàn〔動〕(おじけづいて)ぞっとする, ふるえる. ひやりとする. [～心惊][～心寒]〔成〕びくびくする. 恐れおののく. 心胆が寒くなる. ＝'胆颤心惊' 例〈使人～〉心胆を寒からしめる. 例〈他～地看了他的祖母一眼〉彼はびくびくしながら、彼の祖母をちらっと見た. 例〈唬得老龙王～〉老竜王は驚いて震えあがった;(《西遊·3》).

[胆胀瘟] dǎnzhàngwēn 方 ＝'牛瘟'

[胆汁] dǎnzhī〔名〕生 胆汁. [～绿]化 ビリルビン. ＝'胆红素'[～酸]化 胆汁酸. [～质]心 胆汁質.

[胆主决断] dǎn zhǔ juéduàn〔連〕中医 胆は決断をつかさどる;胆は中枢神経のいくつかの機能活動と関係があり、またなんらかの精神的刺激(驚愕·恐怖など)による悪影響を防御し消除する. これによって人体の気血の正常な運行を維持制御し、臓腑の機能の相互的協調を促進せしめることに対して重要な作用を持つ.

[胆壮] dǎnzhuàng〔形〕肝っ玉が大きい. 勇敢である. 度胸がある. 〈他见到有人支持他, 就更～了〉彼は彼を支持している人がいるのを見ると、ますます大胆になった.

[胆子] dǎnzi〔名〕度胸. 肝っ玉. 〈你还敢出来欺负人?好大的～!〉おまえはまだだれかをだまそうってのかい、大胆にも程があるよ.

[胆总管] dǎnzǒngguǎn〔名〕医 総胆管.

[疸]

dǎn ①おうだん. 〈黄～〉医 同上. ＝'黄病' ②植物の病名. 1)黄銹病;イネ科の植物の伝染病. ＝'黄疸病', '黄锈病' 2)黒穂病;コムギなどの伝染病. ＝'黑疸病', '黑穗病'

[掸㊀](撣、△担、撢)

dǎn ①〔動〕はたく. (ほこりを)払う. 〈～桌子〉テーブルにはたきをかける. 〈～衣服〉着物のほこりを払う. 〈～了～凳子〉腰かけをさっとふいた. 〈一面说, 一面用手去～〉そう言いながら、手でほこりを払います;(《紅樓夢·41》). ②〔動〕方 注ぎかける;〔北京〕. 〈先～点儿水再扫〉先にちょっと水をまいてから掃く. ③(～子)〔名〕はたき. ④〔動〕方(細長いもので)たたく;〔四川〕. 〈～耳巴子〉耳かき. ⑤〔動〕方 追い払う;〔四川〕. 〈～蚊子〉カ(蚊)を追い払う. ⑥〔動〕方 風が物を吹き払う;〔四川〕. ㊁ shàn, '担'又 dān, 又 dàn

[掸把子] dǎnbàzi〔名〕はたきの柄.

[掸笔] dǎnbǐ〔名〕白 ヒツジの毛で作った筆;本来ほこりを払うためのものだが、絵画では水を含ませ、色付けした部分をぼかすのに用いる. 注'担笔'とも書く. 〈～四支〉'掸笔'が4本;(《紅樓夢·42》).

[掸尘] dǎnchén〔名〕方 旧暦年末の大掃除. 〔動〕白 宴を設けて遠来の人を歓迎する. ＝'洗尘'〈略预备了一杯水酒～, …〉いささか薄酒

をととのえて歓迎の意を表したく存じますが、…；（《紅樓夢・16》）.

［掸瓶］dǎnpíng〔名〕はたき立ての瓶型のもの；多く陶器製で、首の部分が細く、胴の部分が太い.長テーブルの上に置いて装飾品にもなる.<他从～里拿出掸子, 掸了掸桌上的灰>彼ははたき立てからはたきを取って、テーブルの上のほこりをちょっとはたいた.

［掸软］dǎnruǎn〔動〕(白)四肢がしびれて体の自由がきかない. ＝‘瘫软’<手足～>手足がしびれて自由がきかない；（《醒世・6》）.

［掸甩子］dǎnshuǎizi〔名〕細長いはぎれで作ったはたき；木綿や皮で作る.

［掸鞋］dǎn xié〔連〕靴のほこりを払う.

［掸衣］dǎnyī〔動〕服のほこりをはたく.

［掸帚(子)］dǎnzhǒu(zi)〔名〕(方)はたき.羽ぼうき；(閩)など, 又(白).<鸡毛～>ニワトリの羽根で作ったはたき.<翠风, 你去给我把～子拿来, 我今天也要打人>翠風、はたきをもってきなさい、私は今日こそ人をたたくのです.<至于痰盒～, …>痰壺$^{たん}_{つぼ}$やはたきに至るまで、…；（《紅樓夢・14》）.

［燀㊁］(燀) dǎn 厚い.度を過ごす.極端になる.<～赫>(-hè) 気勢・威勢が盛んである. // ㊀ chǎn

［紞］dǎn ① 古代、帽子の両わきに垂らしたひも：‘瑱’をつける. ②〔擬〕太鼓を打つ音.

［赕］dǎn ささげる；タイ語.<～佛>仏にささげる.

［亶㊀］dǎn〔名〕姓. // ㊁ dàn

［黕］dǎn ① あか.汚れ. ② 黒い.

［石㊁］dàn〔量〕石^{こく}；容量の単位. 1‘石’は10‘斗’.古書では shí と読まれる. // ㊀ shí

［旦］dàn ① 朝.早朝.<～夕>☞〔語彙〕. ② 日.<～～>毎日.<一～发现问题, 立刻想法解决>ひとたび問題を見つけたなら、早速方法を考えて解決する. ③〔名〕女形$^{おや}_{ま}$；京劇の女役：‘青衣’‘花旦’‘武旦’‘刀马旦’‘老旦’などに分かれる. ④ まさに…しようとする.<火～尽>火が尽きようとしている. ⑤〔名〕姓.

［旦会］dànhuì〔名〕元旦の朝の集会.

［旦角(ル)］dànjué(r)〔名〕女形.

［旦徕］dànlái〔名〕(旧)元曲の中で女の子に扮^{ふん}する役.

［旦明］dànmíng〔名〕(書)夜明けがた.

［旦暮］dànmù〔名〕(書) ① 昼と晩. ② 時のたつのがはやいたとえ.短い時間.そのうち.いずれ近いうちに.早晩. ③ 朝晩.朝夕.明け暮れ.<其间～闻何物, 杜鹃啼血猿哀鸣>そこで朝から夕方まで聞こえるものといえば、血を吐いて鳴くホトトギスと悲しげに泣くサルの声ばかり；（白居易《琵琶行》詩）.

［旦气］dànqì〔名〕(書)夜明けがたの清い空気.

［旦日］dànrì〔名〕(書) ① 明日. ② 昼間.

［旦晚］dànwǎn〔名〕(書)早晩.そのうち.いずれ近いうちに. ＝‘早晚’<～奏过官里, 选日入宫>いずれ天子様に奏上し、日を選んでご参内いただきたい；（《醒世・13》）.

［旦夕］dànxī〔名〕(書) ① 朝夕.朝と晩.明け暮れ.<～一炷香>朝晩お香をたいた；（《水滸・4》）. ② 旦夕$^{たん}_{せき}$.短時間.短時間のうち.<成功在～耳>成功はすぐそこにある；（《古今・8》）.<悔恨成疾, 死在～>悔やんで病を得、死も目前に迫った；（《三國・85》）.［～祸福］〔成〕突然の不幸や幸運.突然運命が変わること.［～之间］つかの間.［～之危］〔成〕事の差し迫っていること.危険を目の前にひかえている；（《三國志・蜀志・孟光傳》）.［危在～］〔成〕危機が眼前に迫っている.

［但］dàn ①〔副〕ただ.単に.ひたすら.とにかく.かまわずに.いちずに. ＝‘只’,‘仅’,‘仅仅’<～愿如此>ただそう願うのみ.ただただそうあって欲しい.<～愿他明天能来>ただ彼が明日来れるようにと願うのみである.<在辽阔的原野上, ～见麦浪随风起伏>果てしなく広がる原野に、ただムギの波が風とともに起伏するのが見えるだけだ.<既然如此, 你～放心！>そういうことでしたら、お気になさらずご安心ください；（《紅樓夢・77》）.<你～放心, 都在我身上>あなたはかまわずご安心ください、すべて私が引き受けますから；（《元曲・魯齋郎・3》）.<那法聪呼从者你～随吾>かの法聡は従者を呼んで(言うには)、おまえはただ私についてこい；（《董西廂・2》）.<～得纸数幅、净水一盂, 便可游玩月宫矣>ただ紙数枚と浄水一瓶あれば、月宮に遊ぶことができるのです；（《宣和》）.<汝～去, 人事亦未可定>おまえはとにかく行け、世の中のことは万一ということがある；（《太平廣記・486》）.<若不要贱(奴)之时, ～将贱奴诸处卖却>もし奴婢$^{ぬ}_{ひ}$が要らないのなら、ここで売り払うしかない；（《變文・廬山》）. ②（‘不～’とし)接続詞に用いる.☞‘不但’ ③〔接〕しかし. ＝‘但是’；ただし‘但是’の後では息の停頓$^{てい}_{とん}$をおけるが、‘但’の後にはおけない.<问题已经提出, ～尚未加以解决>問題はすでに提起されたが、まだ解決をみていない.<这是一般规律, ～也不是没有例外>これは一般的法則であるが、例外がないわけではない.<工作虽然忙, ～一点也没放松学习>仕事は忙しい、しかし少しも学習をおろそかにしていない. ④〔接〕(白)…でありさえすれば.…しさえすれば.もし…ならば；現代語では‘～凡’‘～分’として用いられる. ＝‘只要’<汤里火里, 我～有法子, 必去就是了>湯の中火の中だろうと、私は手だてがありさえすれば必ず行きます；（《老殘・4》）.<～来告状的, 都是我衣食父母>訴えに来るものは、すべてわしのいいかもなんだ；（《元曲・竇娥冤・2》）.<～至曲头觅桂子即得矣>ただ横町のはずれに行き桂子を訪ねさえすればよろしい；（《小玉》）. ⑤〔副〕すぐに. ＝‘就’,‘便’<一生执意, 路见不平, ～要去相助>生まれついての意地っ張りで、通りすがりに人がひどい目に遭っているのを見ると、助けずにはいられません；（《水滸・44》）. ⑥〔副〕(白)しばらくの間.しばし.<～人, 有何所疑>しばしお入りなさい、何も迷うことはありません；（《變文・搜神記》）. ⑦(白)第一人称の前につける謙譲の接頭語；文言中の‘窃’にあたる.<～弟子东西不辩(辨), 南北岂知>私は右も左もわかりません；（《變文・廬山》）. ⑧〔名〕姓.

［但凡］dànfán〔副〕およそ.すべて.<～过路的人, 没有一个不在这ル打尖的>およそ通りかかる人でここで休息しないものはいない.<～客人, 来我店中吃了三碗的, 便醉了>どんなお客でも、私の店に来て3杯のんだら、すぐ酔ってしまいます；（《水滸・23》）.〔接〕(…で)ありさえすれば.(…し)さえすれば；本来実現しえない願望を指す.<～没事, 我也不来>用がないかぎり、私だって来やしない.<我～有这么个亲姐姐, 就是没了父母, 也没妨碍的>私にこのような姉さんがいたら、父母が亡くなってもかまわない；（《紅樓夢・32》）.

［但分(ル)］dànfēn(r)〔接〕(方)＝‘但凡’；(北京).<～能够有活路ル, 决不至于自杀>活路がありさえすれば、決して自殺するようなことはない.<～有办法, 也不来麻烦你了>方法がありさえすれば、きみにめんどうをかけなくてもよいのだが.<～ル有个亲的己的, 我不也就投奔到那ル去了吗？>親類縁者がいさえすれば、私だってそこに身を寄せていましたよ.

［但见］dànjiàn〔動〕(白)…だけが見える.…しか見えない.<动经五七里无人迹, 时～牧羊ル往来>ややもすると、5, 6‘里’を経ても人跡が見あたりません、時々ふと見るとヒツジ飼いの少年が往来しているだけです；（《宣和》）.

［但令］dànlìng〔接〕(書)ただ…しさえすれば.<～有瓶, 何患不得水？>かめがありさえすれば、どうして水を求められぬ心配をすることがあろうか；（《續齊諧記》）.

［但尼尔］dànní'ěr〔量〕(訳)デニール；糸の太さの単位.

［但且］dànqiě〔接〕(書)ともかく.<～自省躬>ともかくまず自分自身を省察してみることだ；（寒山《我見人轉經》詩）.

［但求无过］dàn qiú wú guò〔成〕ただ誤りのないことのみを願う.

［但若］dànruò〔接〕(白)もし…するといつも.…しさえすれば.<宋江～来时, 只把言语伤他>宋江が来ると、いつも当たり散らすばかり；（《水滸・20》）.

［但使］dànshǐ〔接〕＝‘但凡〔接〕’

［但是］dànshì〔接〕① しかし.しかしながら；逆接を示す.‘可是’より逆接の語気が重い. 1)複文の後節のはじめに用いる.前面には‘虽然’‘尽管’などが呼応して用いられ、また後節には‘却’‘也’‘还’‘仍然’などが並用されることが多い.<他想睡一会ル, ～睡不着>彼はちょっと寝ようとおもうのだが、寝つけなかった.<我学了三年汉语, ～听北京的相声还有困难>私は3年間中国語を勉強したが、北京の漫才を聞き取るのはまだ難しい.<尽管说法不同, ～基本思想是一致的>言い方は異なっているが、基本的な考え方は一致している.<这篇文章虽然字不多, ～内容却很深刻>この文章は短いが、内容はとても深い. 2)語・句もつなぐが、その多くはそれらが修飾語になっている場合である.<我喜欢素净～明朗的花色>私は、地味だが明るい色柄が好きだ.<他作一个简短～有说服力的发言>彼は短いが説得力のある発言をする. 3)文や段落をつなぐこともあるが、この場合は、前に‘虽然’を用いることはできない.<这里风景很好, 还有一些名胜古迹, 很值得看看. ～你们要早点ル回来, 进城的末班车是五点>ここは景色がよく、それに名所旧跡もあり、一見に値します、でも、早く戻ってこなくてはなりません、町へ行く終バスは5時ですから.〔閲〕‘但是’と‘然而’.意味、用法ともに基本的に同じであるが、‘然而’は書面語に用いる. ②(白)(ただ)…しさえすれば、…するならば.<～用酒用饭, 只管分付老汉就是>お酒や食事でしたら、何なりとこの私めに言いつけてくださいまし；（《古今・5》）.<～犯人, 徒流迁徙的, 都脸上刺字>犯人が流罪になれば、顔に入れ墨される；（《水滸・8》）. ③(白)…か、それとも…か；選択疑問文の下文に用いられる.<则(只)公一个病, ～诸人亦复如然>あなたひとりだけが病なのか、それとも人々もやはりそうなのか；（《變文・成道經》）.〔副〕① ただ.…だけ. ＝‘只是’<她接着～呜咽, 说不出成句的话来>彼女はそのあとただ泣きじゃくるばかりで、言葉が出てこなかった；（《魯・彷・祝》）.<～打骂, 不曾和他争涉>ただ打たれて文句を言われるだけで、一度も兄貴にたてついたことはない；（《水滸・17》）. ②(白)およそ.おしなべて.すべて.いっさい.<～人殓用的都买了>およそ納棺に必要なものはすべて買いました；（《金瓶梅・6》）.<～袁绍等门下, 杀其宗党而抄其家赀, 必得巨万>およそ袁紹等一門は、その一族をみな殺してしまい、それらの家の財産を調べ、没収すれば巨万の富が得られましょう；（《三國・6》）.<释迦圣主慈悲力, ～众生总怜惜>釈尊の慈悲力は、い

っさいの衆生がみな慕っている；(《變文·張義潮》).

[但书] dànshū [名]但し書き；日語.

[但添一斗] dàn tiān yī dǒu [諺](‘不添一口’と続き)たとえ臨時に1‘斗’(の食糧)を消費しても，家族が一人増えることは願わない；(《兒女·30》).

[但系] dànxì [方]＝‘但是[接]①’；[近].

[但须] dànxū [近]＝‘但凡[接]’〈～得玉杵臼捣之百日，方可就吞〉玉のきねとうすを手に入れ，これを百日の間搗ついてはじめて飲むことができるのです；(《清平·藍橋》).

[但要] dànyào [副][近]ただ…するだけ．〈～奉头鼠窜，将何面目见天下士乎？〉ただ頭をかかえてこそこそ逃げまわっているだけでは，何の面目あって天下の士にまみえることができようか；(《宣和》).

[但有的] dànyǒude [形][近]いっさいの．すべての；[不完]．＝‘所有的’〈～细软〉いっさいの宝石・貴金属などの金目のもの；(《醒世·14》).

[但愿] dànyuàn [動]ひたすら…を願う；[不完]．〈他曾忧虑地想：～是一个梦〉彼はまだ心配しながら，ひたすら夢であることを願うのみだと思った．〈～娘亲早痊济〉おしゅうとめさまが早く平復するようにひたすら願う；(《元曲·竇娥冤·2》)．〈～君子始终如一〉あなたさまが終始変わらずにいてくださることをただひたすら願っております；(《清平·風月相思》)．[～如此][成]ひたすらそうあって欲しいと願う．

[但之] dànzhī ＝‘但知’[接][近]…しさえすれば．〈锦帐已铺了，绣褥未曾收，刺史～下，双双宿紫楼〉錦のとばりはすでに張ってあり，絵絹の布団は敷いたままですから，刺史さまがウマからお下りになりさえすれば，二人ともこの紫の館におとまりになれます；(《變文·下女夫》).

[但知其一] dàn zhī qí yī [諺](‘不知其二’と続き)その一を知っているだけで，その二を知らない．[喩]情況の一部しか知っていない．

[但只] dànzhǐ [副]だけ．〈～恨〉残念に思うだけである．

[但仔] dànzǐ [接]…しさえすれば．〈～有一个好的，也还好过〉ましなやつが生まれてさえいれば，まだなんとか暮らしていけるのに．

[但自] dànzì [接][書]①ただ…でありさえすれば；‘自’は軽い助字で意味はない．〈～心无事〉ただ心が平穏でありさえすれば；(寒山《一生慵懶作》詩)．②しかし．＝‘但是’〈我们若赶上时，也把这个鸟知府杀了，～不知去向〉おれたちがもし追い付いたら，あのくそ知事を殺してやるのに，しかし行方が知れない；(《水滸·50》).

[担㊀](擔)

dàn ①[名]天びん棒．〈扁～〉同上．②(～子)[名]天びん棒の両はしにかけた荷．〈货郎～〉小間物行商人の荷．[喩]負っている責任．〈我挑起了会计这副～子〉私は会計という任務を引き受けた．③[量]普通百‘斤’を指す．④[量]荷*；天びん棒で担ぐものを数える．〈一～水〉水1荷．〈两～煤〉石炭2荷．〈一～担子〉一担ぎの荷物；(《警世·37》)．⑤[量]ピクル(picul)；東南アジアでコメ・砂糖などの取り引きに用いる度量衡．普通1ピクルは60kg．〈公～〉100kg．⑥[量]＝‘石 dàn’〈每年要收那么多～租谷〉毎年年貢はたくさん入ってくるんだ．⑦[量][方]土地面積の単位；1‘担’は10‘亩’に相当する．// ㊁ dān，㊂ dǎn ☞‘掸’

[担孢子] dànbāozi [名][植]子のう菌類．

[担笔] dànbǐ [近]＝‘掸笔’

[担担面] dàndanmiàn [名][方][食]タンタンメン；ひき肉・ネギ・ショウガ・ザーサイ・ゴマみそ・ラー油などを加えて辛みをきかせた麵料理；成都や重慶などで天びん棒を担いで売り歩いたのでいう；もと[四川].

[担竿] dàngān [名][方]天びん棒；[粤].

[担脚] dànjiǎo [名][近]＝‘担子’(☞[字解]②)〈当日便叫杨志一面打拴～，一面选拣军人〉その日のうちにすぐ楊志に荷づくりをさせる一方，兵士を選んだ；(《水滸·16》).

[担挑] dàntiāo [名][方]天びん棒；[粤].

[担杖] dànzhàng ＝‘担仗’[名]①[方]天びん棒；又[北]．②[近]荷物．〈把～都摆在厅前〉荷物を役所の前に置いた；(《水滸·16》).

[担子] dànzi [名]①☞[字解]②．〈谑得焦吉放了～道：…〉びっくりして焦吉が荷物をほうりだして言うには，…；(《警世·37》)．②心の負担．〈我的～也可以放下了〉私の心の重荷もおろすことができるようになった；(《魯·彷·孤》)．③(担っている)責任．〈～不轻〉負担が重い．〈这付～交给你了〉この責任はきみが持ってくれ．〈他活着只是为了挑起肩上的～〉彼は肩の荷を担ぐためだけに生きていた．④[近]天びん棒．⑤[粤]二人で担ぐかご．

[担子菌] dànzijūn [名][植]担子菌．[～地衣][植]担子地衣綱．

[诞㊀]

dàn だます．欺く．〈～谩〉(-mán)うそをついてだます．// ㊁ yí

[疍]

dàn [疍民](dànmín)[名]広東・福建・広西の沿海一帯や内河の水上生活者を指した；現在は‘水上居民’という．[注]‘蛋民’‘蛋户’‘蛋家’とも書いた．

[淡]

dàn ①[形]塩かげんが薄い．塩分が少ない．↔‘咸’〈菜太～〉料理が甘すぎる．②[形]淡い．色や味が薄い．(酒が)濃くない，弱い．(化粧が)薄い．[慣]↔‘浓’〈沏了两回水，茶味已经很～了〉2回出したから，もう茶が薄くなった．〈颜色～点儿好〉色は薄めの方がよい．〈～～的太阳〉淡くかすかな太陽の光．③[形](ひげなどが)うすい．[慣]〈两撇～～的八字胡〉うすい八の字ひげ．④[形]冷淡である．冷ややかである．[慣]〈他～～地说了一句话〉彼は味もそっけもなくひとこと話した．⑤[形]淡泊な．未練がない．〈你把世情看～点儿！〉きみは世の中のことをあっさり考えなさい．⑥[形]営業が振るわない．不景気である．〈～月〉〈～季〉☞[語彙]．〈生意～，货价就得低〉商売が振るわなければ，価格を下げねばならない．⑦[方]意味がない．役にもたたない．〈～话〉月並みな話．むだ話．〈扯～〉世間話をする．⑧[形][白]痩*せた．⑨[形][白]退屈である．(話などが)おもしろくない．〈你这两日怎么～了〉あなたはこの数日どうして退屈しているのか；(《警世·24》)．⑩[名]姓．

[淡巴菰] dànbāgū [名][訳]たばこ．

[淡巴嘴(儿)] dànbāzuǐ(r) [名][方]おかずなしで食べること；[天津]．〈我～儿，就能吃俩馒头〉私はおかずなしで‘馒头’二つ食べられる．

[淡白] dànbái [形][方]あっさりしている．[喩]粗末な食事を表す；[四川]．〈不知道是风水好呢？还是庄稼人吃得～〉方位が良いのだろうか，それとも農民の粗末な食べ物のためだろうか．

[淡泊] dànbó [形]①[書]功名利益に冷淡である．功名利益を追い求めない．心があっさりして無欲なこと；他人の貧乏を婉曲*にいった語．〈张家家事～〉張家の暮らし向きは貧しい；(《初拍·29》)．〈怎么能自甘～，久受这山村生活的辛苦呢？〉なぜ甘んじて功名も追い求めず，長い間こんな山村生活の苦しみを味わっているのだろうか．[～名利][成]名誉利益にむとんちゃくである．[～明志][成]高潔な一生を送る．②[白]色があせている；‘淡薄’の仮借．〈斋有余香金～〉うてなに香り残り，金色はあせたり；(《紅樓夢·38》).

[淡薄] dànbó [形]①(味・観念・欲望・態度・情・興味・色彩が)薄い，あっさりしている．〈味道～〉味が薄い．〈人情～〉人情が薄い．〈记忆～了〉記憶が薄らいだ．〈印象～了〉印象が風化した．〈～的回忆〉淡い思い出．〈朝雾渐渐地～了〉朝もやが次第に薄らいだ．〈他爱上了乒乓球，对象棋的兴趣逐渐～了〉彼は卓球が好きになって，将棋に対する興味がだんだん薄らいだ．〈时间隔得太久，这些印象都非常～了〉あまりにも時間が隔たっているので，それらの印象はとても薄くなった．〈可惜辣酱太～，…〉惜しいことにトウガラシみそは味がひどく薄く，…；(《魯·彷·酒》)．〈能甘～〉(食物の)淡泊なものでがまんできる；(《醒世·1》)．②[白](商売などが)閑散としている．(家が)貧乏である．〈代儒家道虽然～，倒也丰丰富富完了此事〉代儒の家の暮らし向きは苦しかったけれども，そのこと(葬式)は悠々と済ませました；(《紅樓夢·12》)．〈家计也就～起来〉財産も手薄になってきた；(《照世盃·4》)．〈不嫌家阁～〉むさくるしい家でもおいやでなかったら，…；(《初拍·11》)．〈生意～〉商売がひまである；(《醒世·3》)．[動]淡々と付き合う．〈他们和气一生，也～一生〉彼らは一生なごやかに，また淡々と付き合った．

[淡不次] *dànbucì ＝‘淡不次咧’[形][方]薄くて味がない；[北京]．〈不搁盐，～的怎么吃！〉塩を入れなくて，(こんなに)味のないものをどうやって食べるのだ．

[淡不唧(儿)] dànbujī(r) [形][方]①薄くて味がない．＝‘淡不唆’；[東北]．〈这菜～的，一点儿也不好吃〉この料理は味が薄くて，少しもおいしくない．②熱心でない．冷淡である；[東北]．〈吴永昌～地说〉呉永昌が冷淡に言った．[注]‘淡不济(儿)’とも書く．

[淡不刺] dànbula [形]薄くて水のようである．味気ない．〈呷了些～的白粥〉薄く水のような白かゆを飲んだ；(《元曲·擧案齊眉·3》).

[淡不唆] dànbusuō [方]＝‘淡不唧(儿)①’；[東北]．〈这酒咋～的？〉この酒はなぜ味が薄いのだろう．

[淡彩] dàncǎi [名][美]デッサンに薄く水彩を加えたもの．薄い彩り．

[淡菜] dàncài [名][食]乾燥した貽貝*．[喩]1)[書]粗末な料理．2)ハマグリの身．

[淡茶] dànchá [名]薄い茶．粗茶．

[淡扯] dànchě [動][近]臆面*もなくでたらめを言う．〈你恁骗口张舌的好～！〉かってにでたらめをでっちあげてよく言えるね；(《金瓶梅·7》).

[淡出] dànchū [名]①[劇]フェード・アウト．溶暗；画面がだんだんと暗くなること．＝‘渐隐’ ②[機]スニーク・アウト．

[淡淡] dàndàn [形][書]静かに水をたたえるさま．

[淡淡(的)] dàndàn(de) [形]①(色・味・香りなどが)薄いさま，淡いさま．〈～的浮云〉うっすらと浮かぶ雲．〈～的远山〉ぼんやりとかすむ遠山．〈随着和风飘来一股～的泥土味〉のどかな風とともに淡い土の香りがただよってきた．②冷淡なさま．あっさりしたさま．〈她只是～地笑了一笑〉彼女はただ冷たくちょっと笑っただけだった．〈我～说了他几句，他就冒火了〉私は彼に二言三言大ざっぱにお説教したら，彼はすぐ怒り出した．〈～的问了几句话〉冷淡に二言三言尋ねた；(《兒女·2》).

[淡荡] dàndàng [形][白]あわくかすかに揺れ動くさま．〈韶光～，…〉春の日がたゆたい，…；(《清平·洛陽》).

[淡屌] dàndiǎo ＝‘淡鸟’[形][白][卑]冷淡で無情である．薄情である．

[淡定] dàndìng [形][方]落ち着きはらっている；[粤].

[淡而不厌] dàn ér bù yàn [成]熱を入れないが，めんどうがっている わけでもない．〈就那么～的一天天的混〉惰性的にその日その日を過ごしていた．

[淡而不僭] dàn ér bù yàn [成][方]①軽々しくて力がない；[北京]．～

的说了他两句)力なく彼に二言三言いった.〈这号儿～的事可做可不做〉こんなことやってもやらなくてもいい. ②言いかけてやめるようす;北京.〈怎说～的,倒是说呀!〉どうして言いかけてやめたのか,話したらどうかね. 注 '淡而不厌' '啖而不咽' とも書く.

〔淡而无味〕dàn ér wú wèi〔成〕平凡で何の変哲もないこと.〈这真是几句～的话〉これはじつに平凡で変哲もない数言であった.

〔淡饭〕dànfàn〔名〕粗末な御飯. 簡単な食事. 粗食.〈一日与他三顿～〉一日に三度粗末な食事を与えよ;(《古今·20》).〔粗茶～〕粗末な飲食物.〔粗衣～〕粗衣粗食;(《醒世·4》).〔黄虀～〕粗食;(《清平·張子房》).

〔淡甘姜〕dàngānjiāng〔名〕植ショウガ.

〔淡甘菊〕dàngānjú〔名〕植イヌカミルレ.

〔淡刮刮〕dànguāguā〔形〕方①冷淡なさま;山西.〈保他娘～笑了一面,说〉保他娘は冷たく笑って言った. ②＝'淡挤挤';閩.

〔淡黑〕dànhēi〔形〕薄墨色である.〈～的起伏的连山〉薄墨色の起伏する連山;(《魯·彷·社》).

〔淡红〕dànhóng〔名〕①薄い赤.〔～色〕バラ色.〔～脚鸥〕鳥セグロカモメ;北.〔～洋蔷薇〕植ポンポンローズ.〔～银矿〕鉱淡紅銀鉱. ②生気のない赤色.

〔淡华华〕dànhuáhuá 方＝'淡挤挤';閩.

〔淡化〕dànhuà〔動〕①脱塩する. 淡水化する.〈海水～〉海水を脱塩する. ②(味·表現·対立した関係などを)やわらかくする,弱める,軟化させる.〈家庭～〉家庭の結びつきが希薄になる.〈～当官心理〉官僚主義を克服する.〈用浪漫手法将故事～〉ロマンチシズムによって物語をやわらかくする.

〔淡话〕dànhuà〔名〕方☞〔扯淡〕⑦;北京,東北,又冀.〈不扯这些～〉これらの無意味な話はしない.〈去找些坏朋友把～讲〉悪友たちのところへ行ってくだらない話をしゃべる.〈他每逢见到林玉生,总是不冷不热说上两句～〉彼は林玉生と顔を会わせるときまって無表情で二言三言くだらないことを言う.〈说这些～作什么!〉そんなくだらない話をして何になるんです;(《紅樓夢·20》).〈兄弟你也是个中人,怎学别人说～〉弟よ,おまえも内情がよくわかっているのに,どうしてほかの者のように通り一遍のことを言うのだ;(《初拍·25》).

〔淡黄〕dànhuáng＝'淡黄色'〔名〕たまご色. ムギワラ色. クリーム色.〈穿着～的衣服〉薄黄色の衣服を着ている.〔～多孔菌〕植アミナラタケ.〔～桂〕〔～木犀〕植ウスギモクセイ.

〔淡黄绿色〕dànhuánglǜsè〔名〕あさぎ色.

〔淡灰色〕dànhuīsè〔名〕ライトグレー.

〔淡积云〕dànjīyún〔名〕気綿雲. 扁平な積雲.

〔淡挤挤〕dànjǐjǐ〔形〕方塩かげんが薄い. (味が)あっさりしている;閩.

〔淡季〕dànjì〔名〕①オフ·シーズン. 閑散期. 閑散季. ②農端境期.

〔淡肩角蟾〕dànjiān jiǎochán〔連〕動ボエトガコノハガエル.

〔淡脚柳莺〕dànjiǎo liǔyīng〔連〕鳥エゾムシクイ.

〔淡金〕dànjīn〔名〕白質の悪い金.〈～盘二件〉'淡金'の大皿が2枚;(《紅樓夢·105》).

〔淡静〕dànjìng〔形〕文心安らかである. ＝'恬静'

〔淡酒〕dànjiǔ〔名〕①薄い酒. まずい酒. 粗酒. ②酒のさかなのない酒.

〔淡剋〕dànkè〔形〕方(栄養不良で)弱い.

〔淡兰色〕dànlánsè〔名〕ライトブルー. 水色.

〔淡硫酸〕dànliúsuān〔名〕化希硫酸.

〔淡绿〕dànlǜ〔名〕ライトグリーン.〔～色〕同上. 薄緑.〔形〕薄緑である.

〔淡茂茂〕dànmàomào＝'淡灭灭','淡谋谋'〔形〕方味が薄い. 塩味が足りない;四.

〔淡漠〕dànmò〔形〕①冷淡である. 熱意がない. むとんちゃくである.〈对金钱～〉金にあっさりしている.〈～地回答〉無愛想に返事する. ②(記憶·印象が)薄い. 薄くはっきりしない. 漠然としている.〈这件事在人们的记忆里已经～了〉この事件は人々の記憶の中ですでに薄れてしまった.〈我对他的作品印象,已经很～〉僕は彼の作品に対する印象がもうすでにだいぶん薄れていた.〈忽而感到一种～的孤寂和悲哀〉ふとある種の漠とした寂しさと悲哀を感じた;(《魯·彷·孤》). ③(人と)親しい間柄ではない.〈他们俩原来是好朋友,但因政见不同,逐渐～起来了〉彼らはもとは仲の良い友達同士であったが,政見を異にするため,次第に疎遠になっていった.

〔淡婆婆〕dànpópó〔名〕植タイセイ.

〔淡气〕dànqì〔名〕化窒素. ＝'氮';俗語.

〔淡青〕dànqīng〔名〕薄青色;わずかに緑がかった色.〈～色的窗帷〉薄青色のカーテン.〔形〕青白い.

〔淡清拉水(的)〕dànqīnglāshuǐ(de)〔形〕方(態度が)冷淡なさま,熱意のないさま,あっさりしたさま;東北.〈这里的人一个个～的,我们还呆着有什么意思,快走吧〉ここの人たちはみな無愛想で,私たちはここにいても何もおもしろくないから,早く行こう.

〔淡然〕dànrán〔形〕文あっさりしたさま. 平気なさま. 無関心なさま. 冷ややかなさま.〈还不是穷死的?他～的回答〉やはり貧乏のあまり死んだのではないだろうね,彼は冷ややかに答えた;(《魯·彷·祝》).〔～处之〕淡々と事にあたる.

〔淡溶液〕dànróngyè〔名〕化希薄溶液.

〔淡入〕dànrù〔名〕劇フェード·イン. スニーク·イン. 溶明;画面がだんだんと明るくなること. ＝'渐显'

〔淡弱〕dànruò〔形〕①(光線が)微弱である,かすかである.〈～的灯光〉ほの暗いあかり. ②(情感·興味などが)少ない.〈法纪观念十分～〉法規に対する理解がひどく欠乏している.〈丧子的悲痛随着时间的流逝而逐渐～了〉子を失った悲しみは時間の推移とともにだんだんと薄れた.

〔淡扫蛾眉〕dàn sǎo é méi〔成〕薄化粧をする;(張祜《集靈臺》詩).

〔淡色〕dànsè〔名〕淡色. 薄い色.〔～啤酒〕普通のビール.〔～土〕土淡色土.

〔淡食〕dànshí〔名〕食塩を入れていない料理.〈吃～〉同上を食べる.〔動〕食塩を入れていない料理を食べる.〈由于敌人的封锁,乡亲们～已经一个多月了〉敵の封鎖のために,村人たちはすでに1か月以上もの間,塩抜きの食事をしている.

〔淡事〕dànshì〔名〕方取るに足りぬこと,つまらぬこと. 無意味なこと. 大切ではないこと. 自分に関係のないこと.〈我忙得不可开交,哪有工夫管这些～?〉私は手が離せないほど忙しく,それらの取るに足りないことにかまっているひまなんかあるものか.

〔淡水〕dànshuǐ〔名〕淡水. 真水.〔～潮湿险〕保淡水および船内汗濡れ;海上保険.〔～沉积〕地淡水堆積物.〔～湖〕淡水湖.〔～交情〕〔成〕君子の交わり.〔～生态系统〕淡水生態系.〔～生态学〕淡水生態学.〔～生物学〕淡水生物学.〔～险〕淡水損害保険. 淡水濡れ損保険.〔～鱼〕淡水魚.〔～沼泽〕地淡水沼沢.

〔淡素〕dànsù〔形〕(色が)地味である.〈～的装束〉地味な身なり.〈～衣服〉地味な着物;(《二拍·3》).

〔淡退〕dàntuì〔形〕(色が)薄くなる,あせる.〈脸上的红晕开始～〉顔の赤みは引き始めた.

〔淡忘〕dànwàng〔動〕(印象が)薄れて忘れる,ぼける;客語をとれない.

〔淡味〕dànwei〔名〕薄味. あっさりした味.

〔淡雾〕dànwù〔名〕薄い霧.

〔淡下去〕dànxiaqu〔動〕薄れていく.〈红霞慢慢的～〉夕焼けが次第に薄れていく.

〔淡闲〕dànxián〔形〕閑散としている.

〔淡销〕dànxiāo〔形〕売れ行きが不振である.

〔淡心冷肠〕dànxīn lěngcháng〔連〕方冷淡なさま. 熱意がないさま. 無関心なさま;四川.〈过多地追求家庭现代化,就会对国家的现代化～〉家庭の近代化を追求しすぎると,国家の近代化に不熱心になる.

〔淡雅〕dànyǎ〔形〕褒(色や模様が)すっきりしている,あっさりして上品である,あか抜けしている.〔～梳粧〕(女の)身づくろいがあっさりして上品である;(《初拍·2》).

〔淡幽幽(的)〕dànyōuyōu(de)〔形〕光線の薄暗いさま.〈蜡烛快要着完了,屋子里～的〉ろうそくがまもなく尽きようとしており,部屋はぼんやりとしている.

〔淡悠悠(的)〕dànyōuyōu(de)〔形〕少しも意に介さないさま.

〔淡远〕dànyuǎn〔形〕(景色や詩画などの情緒が)淡雅で深遠である.〈墙上挂着一幅～的山水画〉壁には一枚の淡雅で奥深い山水画が掛かっている.

〔淡月〕dànyuè〔名〕(商売などの)閑散な月. (商売の)さびれる月. ↔'旺月'

〔淡云〕dànyún〔名〕気扁平雲.

〔淡竹〕dànzhú＝'淡竹茹'〔名〕植ハチク. クレタケ.

〔淡竹花〕dànzhúhuā〔名〕'竹黄'の別名.

〔淡竹叶〕dànzhúyè〔名〕植ササクサ;薬材. 解熱·利尿薬.

〔淡妆〕dànzhuāng〔動〕薄化粧する.〔～浓抹〕1)紅おしろいで化粧をこらす. 2)薄化粧と濃い化粧. 例〈若把西湖比西子,～两相宜〉西湖を西子に例えるならば,薄い化粧も濃いよそおいもどちらもよい;(蘇軾《飲湖上,初晴後雨》詩).〔～轻抹〕薄化粧する. 例〈只见那妇人从楼上下来,不敢十分穿重孝,只是～〉女が2階から降りて来たが,格別に喪服を着るわけでもなく,薄化粧さえしている;(《水滸·45》).〔名〕地味な身づくろい. 薄化粧.〈吴少奶奶～的影子〉呉少奶奶の地味な身なりの姿.

〔淡紫〕dànzǐ〔名〕ききょう色. 藤色.〔～色〕ライラック色. モーブ色. 藤色. 薄紫色.

〔淡嘴〕dànzuǐ〔名〕方＝'淡巴嘴(儿)';北.〔動〕冀口にまかせてでたらめを言う;'淡'は'扯淡'の略.〈好～,…!〉くだらないことばかり言って,…;(《金瓶梅·42》).

[啖](啗、噉)

dàn ①〔動〕食う. 食わす.〈～饭〉飯をくらう.〈他在浦东的东大农场觅得了一个小小的～饭地〉彼は浦東の東大農場にささやかな飯の口を見つけたのだ.〈～白饭〉(役たたずが)何もしないで飯だけ食らう. ＝'白吃饭';(《兒女·28》).〈一群饿虎～羊羔〉一群の飢えたトラが子ヒツジを食う;(《警世·28》).〈买凉瓜～〉冷たいウリでも買って食べなさい;(《水滸·102》).〈喜～果栗〉クリの実が好きであった;(《白

猿»). 〈饥必～芝草, 渴必饮玉浆〉おなかがすいたら必ず霊芝草を食べ、のどが渇いたら必ず玉漿を飲む; (《小說》). ② 利益でつる. 〈～以私利〉私利私欲で人をつる. ③〔量〕お茶や飯の一口を数える. ＝'口' 〈一～茶〉お茶一杯. 〈一～饭〉御飯一口. ④〔名〕姓.
〔啖狗屎〕dàngǒushǐ〔名〕㊫イヌの糞を食らうやつ. 下劣なやつ; (《舊唐書·高仙芝傳》).
〔啖食〕dànshí〔動〕㊫むさぼり食う.
〔啖腥逐臭〕dàn xīng zhú chòu〔成〕生臭を食べて、その臭みを追いまわす. ㊗いやしい女の尻を追いかけることのたとえ. 悪事を働き女を手に入れようとすること; (《兒女·27》).
〔啖指咬舌〕dàn zhǐ yǎo shé〔成〕(びくびくと恐れて)口をひかえるさま. 〈一个个都是～, 连忙退出〉だれもかれもがみな触らぬ神にたたりなしとばかりに、さっさと退出しました; (《紅樓夢·33》).
〔啖猪肠儿〕dànzhūchángr〔名〕㊫ブタの腸を食らうやつ. 下品なやつ.

[惔㊀] dàn 功名利益に冷淡である; '淡'に通じる. 〈恬～〉私欲がなく淡泊である. // ㊁ tán

[倓㊀] dàn ① ＝'饼' ② 食べる. 食う. 食わす. ＝'啖' ㊗人を誘惑する. // ㊁ tán

[蛋](*旦) dàn ①(～儿)〔名〕卵. 〈鸡～〉玉子. 鶏卵. 〈鸭～〉アヒルの卵. ②(～子·儿)〔名〕形が卵に似ているもの. 〈山药～〉ジャガイモ. ③㊄＝'蜑'; ㊂.
〔蛋氨酸〕dàn'ānsuān〔名〕㊊メチオニン.
〔蛋白〕dànbái〔名〕① 卵白. 〔～感光液〕㊞卵白感光液. 〔～平版〕㊞卵白平版. ② ㊊蛋白質. アルブミン. 〔～胨〕1) ペプトン. 2) ゼラチン. ＝'胨' 〔～胶〕蛋白接着剤. 〔～胶体〕蛋白コロイド. 〔～类〕窒素質有機物. 〔～酶〕蛋白消化酵素. プロテアーゼ. 〔～尿〕㊩蛋白尿. 〔～乳〕蛋白乳. 〔～石〕㊗オパール. 蛋白石. 〔～纤维〕㊌アゼロン. 〔～银〕蛋白銀. 〔～质〕蛋白質; 日語.
〔蛋炒饭〕dànchǎofàn〔名〕㊍卵チャーハン.
〔蛋粉〕dànfěn〔名〕㊍乾燥卵. 卵粉.
〔蛋糕〕dàngāo〔名〕カステラ·カステラ類の菓子. スポンジ·ケーキ. 〔～刀〕ケーキ用ナイフ.
〔蛋羹〕dàngēng〔名〕卵をとき、汁や調味料を加えて蒸した食品; 茶わん蒸しのようなもの.
〔蛋行〕dànháng〔名〕(ニワトリ·アヒルの卵を売る)たまご屋.
〔蛋户〕dànhù ＝'蜑民'
〔蛋花(儿)〕dànhuā(r)〔名〕㊍汁に浮かべて、ふんわりと半熟にしたとき卵. またフライパンの上で半熟に仕上げたとき卵も指す. 〔～汤〕とき卵のスープ. 卵とじ. かきたま.
〔蛋黄(儿)〕dànhuáng(r)〔名〕卵黄. 卵. 〔～浆〕〔～酱〕マヨネーズ. 〔～粒〕卵黄粉. 〔～油〕卵黄油.
〔蛋黄没干〕dàn huáng méi gān〔熟〕まだ乳くさい. 青二才である. ＝'乳臭未干'
〔蛋鸡〕dànjī〔名〕採卵用のニワトリ.
〔蛋家〕dànjiā ＝'蜑民'
〔蛋饺〕dànjiǎo〔名〕㊍卵を餡に使ったギョーザ.
〔蛋卷葱头〕dànjuǎn cōngtóu〔連〕㊍タマネギのオムレツ.
〔蛋卷雪糕〕dànjuǎn xuěgāo〔連〕ソフトクリーム.
〔蛋壳(儿)〕dànké(r)〔名〕卵の殻.
〔蛋类〕dànlèi〔名〕卵類. 〔～贸易〕卵の取り引き. 〔～收购〕卵の買い付け.
〔蛋民〕dànmín ＝'蜑民'
〔蛋皮丝〕dànpísī〔名〕金糸卵.
〔蛋品〕dànpǐn〔名〕卵で作った食品の総称.
〔蛋青(儿)〕dànqīng(r) ＝'鸭蛋青'(☞'鸭蛋')
〔蛋清(儿)〕dànqīng(r) ＝'蛋白①'; 俗語. 〔～饼干〕メレンゲ; 卵白に砂糖を加えて乾燥させた菓子. 中国では中にクリームを詰めることが多い.
〔蛋馓〕dànsǎn〔名〕㊄ ① 部屋を仕切る壁のようなもの. ＝'排叉'; ㊂. ② '排骨'を油で揚げたもの; ㊂. ③ '饽饽'の一種; ㊂.
〔蛋松〕dànsōng〔名〕卵を毛糸状あるいは粉末状にふんわりと加工した食品.
〔蛋挞〕dàntà〔名〕㊄㊍タルト; 西洋菓子の一種; ㊂.
〔蛋筒〕dàntǒng〔名〕㊄玉子巻き; ㊂.
〔蛋形〕dànxíng〔名〕卵形. 〔～升酸器〕㊐アシッド·エッグ.

[鴠] dàn ①〔鹖鴠〕(hàndàn)〔名〕鳥の名. ②〔鹖鴠〕(hédàn)〔名〕山鳥の一種.

[氮] dàn〔名〕㊊窒素; 元素名. ＝'淡气'
〔氮苯〕dànběn ＝'氮杂苯'
〔氮丙啶〕dànbǐngdìng〔名〕㊩アジリジン.
〔氮丙环〕dànbǐnghuán〔名〕㊊エチレン·イミン.
〔氮川〕dànchuān〔名〕㊊ニトリロ基.
〔氮醇酯酶〕dànchúnzhǐméi〔名〕㊩アゾール·エステラーゼ.
〔氮滴定法〕dàndīdìngfǎ〔名〕㊌アゾトメトリー. ＝'定氮法'
〔氮定量计〕dàndìngliàngjì ㊌＝'氮滴定法'
〔氮肥〕dànféi〔名〕㊋窒素肥料. 〔～厂〕窒素肥料工場.
〔氮化〕dànhuà〔名〕㊊窒化. 〔～法〕窒化法. 〔～钙〕石灰窒素. 〔～钢〕窒化鋼. ナイトラロイ. 〔～钾〕塩化カリウム. 〔～镁〕窒化マグネシウム. 〔～硼〕ボロン窒化物. 〔～物〕窒素化合物.
〔氮激动素〕dànjīdòngsù〔名〕㊩アザキネチン.
〔氮霉素〕dànméisù〔名〕㊌アゾマイシン.
〔氮萘染料〕dànnài rǎnliào〔連〕㊊キノリン染料.
〔氮气〕dànqì〔名〕㊐窒素ガス. 〔～瓶〕窒素ボンベ.
〔氮素〕dànsù〔名〕㊊窒素. 〔～代谢〕窒素代謝. 〔～计〕アゾトメーター. 〔～循环〕窒素循環.
〔氮胸苷〕dànxiōnggān〔名〕㊩アザチミジン.
〔氮氧化物〕dànyǎnghuàwù〔名〕㊊酸化窒素.
〔氮杂苯〕dànzáběn〔名〕㊊ピリジン. キノリン. ＝'氮苯'
〔氮质肥料〕dànzhì féiliào〔連〕㊋窒素肥料.
〔氮中毒〕dànzhòngdú〔名〕㊩窒素中毒.
〔氮族〕dànzú〔名〕㊊窒素族. 〔～元素〕窒素族元素.

[诞] dàn ① 偽り. でたらめ. 〈怪～〉同上. ② 誕生する. ③ 誕生日. 〔圣～〕クリスマス.
〔诞辰〕dànchén〔名〕㊞誕生日; 多くは尊敬する人に用いる. ＝'生日' 〈高老大爷的六十六岁～快到了〉高老大爺の66歳のお誕生日がまもなくやって来る.
〔诞放〕dànfàng〔形〕㊫かって気ままである.
〔诞谩〕dànmàn〔形〕㊫ ① 荒唐無稽である. 〈～无实〉でたらめで実がない. ② 放縦である. 放らつである.
〔诞日〕dànrì〔名〕㊫誕生日.
〔诞生〕dànshēng〔動〕誕生する. 〈是高尔基的童年时代, 我～了〉ゴーリキーの幼年時代に私は生まれた. 〔名〕誕生. 〈新人的～〉新人の誕生. 〈共和国的～〉共和国の誕生. 〔～地〕生まれ故郷.
〔诞圣〕dànshèng〔動〕㊫皇帝が生まれる; '圣'は皇帝. 〈～于八月五日〉8月5日に天子が生まれた; (《老父》).
〔诞育〕dànyù〔動〕㊫生み育てる.
〔诞子〕dànzǐ〔動〕㊫男の子が生まれる.

[僤](僤) dàn 大きい. 盛大である. 厚い.

[惮](憚) dàn ① 恐れる. はばかる. ＝'怕' 〈不～烦〉煩をいとわない. 〈过则勿～改!〉誤ったら、改めることをためらうな; (《論語·學而》). 〈宋自澶渊和虏, ～于用兵〉宋は澶淵の地より虜と和解したので、用兵を繰り出すのははばかられた; (《警世·21》). 〈兵已至此, 主公不可～劳〉兵はすでにここまで来ています, 君におかれては労をいとって(ぐずぐずして)おられてはなりません; (《三國·66》). ②〔名〕姓.
〔惮改〕dàngǎi〔動〕㊫(過失を)改めるのにはばかる; 《論語·学而》の「過てば則ち改むるに憚ること勿れ」から.
〔惮服〕dànfú〔動〕㊫恐れ従う.

[弹㊀](彈) dàn ①(～儿·子)*〔名〕弾力で発射される小さいたま. 弾丸. 〈～石〉☞〔弹丸〕. ②〔名〕爆破物を装てんしているもの. 〈枪～〉銃弾. 〈炮～〉砲弾. 〈炸～〉爆弾. 〈原子～〉原子爆弾. 〈导～〉ミサイル. ③＝'蛋' // ㊁ tán
〔弹仓〕dàncāng〔名〕㊗弾倉.
〔弹程〕dànchéng〔名〕㊐弾程.
〔弹打无名鸟〕dàn dǎ wúmíng niǎo〔諺〕('药治有缘人'と続き)鉄砲の弾はどんな鳥でも撃てるが、薬はその人にうまく合ったものしか効き目がない.
〔弹袋〕dàndài ＝'弹带'〔名〕㊗弾入れ; 弾丸を入れる長くてやや幅のある袋. 木綿や皮で作る.
〔弹带槽〕dàndàicáo〔名〕㊗弾帯溝.
〔弹道〕dàndào〔名〕① ㊐弾道. 〔～摆〕㊐弾道振子. 〔～学〕弾道学. ② ㊗弾道. 〔～靶道〕弾道径路. 〔～波〕弾道波. 〔～弹〕弾道弾. 〔～导弹〕弾道ミサイル. 〔～风〕弾道風. 〔～火箭〕弾道ロケット. 〔～降弧〕弾道の降弧. 〔～偏差〕弾道偏差. 〔～起点〕弾道原点. 〔～切线〕弾道接線. 〔～曲线〕弾道曲線. 〔～升弧〕弾道の昇弧. 〔～式〕弾道式(の). 〔一导弹〕弾道ミサイル. 〔一洲际导弹〕大陸間弾道弾. 〔～条件〕弾道条件. 〔～图〕弾道側視図. 〔～温度〕弾道気温. 〔～武器〕弾道兵器. 〔～系数〕弾道係数. 〔～限度〕弾道限界. 〔～性能〕弾道効率. 〔～要素〕弾道要素. 〔～诸元〕弾道諸元.
〔弹底〕dàndǐ〔名〕㊗弾底. 〔～引信〕弾底信管.
〔弹弓〕dàngōng〔名〕(小石などを飛ばす)パチンコ, 弾弓. 〈弹～〉弾弓で射る. パチンコで打つ. 〈一行人也有把水磨角靶～, 雁木鸟椿弩子〉一行の人々も水で磨いた角の弾弓や雁木鳥椿の石弓を持っていた; (《警世·19》). ☞'弹弓 tángōng'
〔弹痕〕dànhén〔名〕弾痕. 射撃のあと. 〈～累累〉弾痕が一面にある. 〈～遍地〉あたり一面に弾痕がある. 〔～分析〕弾痕分析.
〔弹夹〕dànjiā〔名〕㊗保弾板. 装弾子. 〔机枪～〕機関銃の装弾子.
〔弹界〕dànjiè〔名〕㊗着弾範囲.
〔弹尽粮绝〕dàn jìn liáng jué〔成〕弾丸は尽き食糧は絶える. 刀折れ矢尽きる. 〈现在已经是～〉今はもう弾薬も兵糧も尽きた.
〔弹尽援绝〕dàn jìn yuán jué〔成〕弾薬も尽き救援もとだえる. 弾薬尽き孤立無援である.
〔弹壳(儿)〕dànké(r)〔名〕㊗薬莢. 被甲; 爆弾の外殻. 〔～槽线〕薬

莢圧入溝. 〔～底部〕薬莢の底部. 〔～黄铜〕機 カートリッジ黄銅.

〔弹坑〕dànkēng 名 砲弾・爆弾であいた穴. 弾痕. ＝'弹痕' 〔～分析〕軍 弾痕解析.

〔弹库〕dànkù 名 機 弾倉.

〔弹粒〕dànlì 名 銃の弾.

〔弹链〕dànliàn 名 軍 保弾子ほだんし.

〔弹流〕dànliú 名 とぎれることなく撃ち出される銃弾や砲弾. 〈密集的～倾泻过来〉弾丸の雨あられがどんどん飛んでくる.

〔弹琉璃〕dànliúli 名 ビー玉.

〔弹幕〕dànmù 名 軍 弾幕.

〔弹盘〕dànpán 名 弾倉. 〔机关枪～〕機関銃の弾倉. 〔冲锋枪～〕自動銃の弾倉.

〔弹皮子〕dànpízi 名 砲・銃弾の外殻.

〔弹片(ル)〕dànpiàn(r) 名 弾丸の破片. 〈这两棵树也挨了～〉この2本の木も弾丸を受けた.

〔弹如雨下〕dàn rú yǔ xià 成 弾丸が雨あられのように降るさま.

〔弹上雷达〕dànshàng léidá 連 機 空輸レーダー.

〔弹石〕dànshí 名 石はじき.

〔弹膛〕dàntáng 名 薬室；銃や大砲の火薬を詰める部分.

〔弹体〕dàntǐ 名 軍 弾体；ミサイルの.

〔弹头〕dàntóu 名 軍 ① 弾頭. 〈装～〉同上をつける. 〔～威力〕弾頭威力. 〔～引信〕弾頭信管. 〔～助爆药〕弾頭ブースタ；ミサイルの. ② 弾丸. 銃弾.

〔弹丸〕dànwán 名 ① '弹弓' のたま. ② 軍 銃弾の弾頭. 弾丸. ＝'子弹' 〈一颗～〉一発の弾丸. ③ 土地の狭いたとえ. 〔～之地〕〔～黑子〕成 わずかな土地. 猫の額ほどの土地. 狭い所. ＝'方寸之地'；(《史記・平原君虞卿列傳》). 例〈量新野～, 何劳丞相大军？〉思いますに新野は弾丸のごとき小さな地, 丞相じょうしょうの大軍をわずらわせることがありましょうか；(《三國・35》).

〔弹无虚发〕dàn wú xū fā 成 むだ弾は撃たない. 百発百中.

〔弹匣〕dànxiá ＝'弹袋' 名 軍 弾入れ. 〔～盖〕弾倉板. 〔～卡笋〕弾倉止め金.

〔弹眼(ル)〕dànyǎn(r) 名 弾丸のうがった穴.

〔弹药〕dànyào 名 軍 弾薬. 〔～班〕弾薬分隊. 〔～保养〕弾薬整備. 〔～兵〕弾薬手. 〔～补给点〕弾薬補給点. 〔～舱〕弾薬庫. 弾庫. 〔～车〕弾薬車. 〔～储备〕弾薬備蓄. 〔～袋〕弾薬嚢のう. 〔～分配所〕弾薬交付所. 〔～供应船〕給弾艦. 〔～军官〕弾薬主任. 〔～卡车〕弾薬トラック. 〔～坑〕弾薬壕ごう. 〔～空投器(伞)〕弾薬落下傘. 〔～库〕弾薬庫. 〔～日常保养〕弾薬の日常整備. 〔～手〕弾薬手. ＝'运弹手' 〔～筒〕弾薬筒. 〔～箱〕弾薬箱. 〔～运输队〕弾薬補給隊.

〔弹雨〕dànyǔ 名 弾雨；戦争の激しさのたとえ. 〈他冒着～抢救伤员〉彼は弾丸の雨の中をついて, 負傷者を救助した. 〔～刀丛〕成 雨あられの弾丸と林立する刀. 弾の雨, 刀のふすま. 〔枪林～〕林立する銃と弾丸の雨.

〔弹珠〕dànzhū 名 ビー玉.

〔弹着〕dànzhuó 名 軍 弾着；銃弾・砲弾・爆弾などが当たる(落ちる)こと. またその場所. 〔～标定板〕弾着標定板. 〔～点〕着弾点. 〔～观察镜〕軍 監的スコープ；射撃. 〔～误差〕弾着誤差. 〔～线〕弾着線.

〔弹子〕dànzi(又)dànzǐ 名 ① 銃弾. 弾丸. ＝'子弹' ② '弹弓' で撃つ丸いたま. 弾丸. ③ ビー玉. ガラス玉. ④ 方 撞球どうきゅう. ビリヤード. ＝'台球①' 〔～房〕〔～间〕撞球室. 玉突き室. 〔～球台〕体 球台；ビリヤード. 〔～台〕球台；玉突きをする設備. ☞ '弹子 tánzi'

〔弹子盘〕dànzipán 名 機 軸受け. 軸承.

〔弹子锁〕dànzisuǒ ＝'弹子内锁' 名 (ドア・門の)ばね式錠.

［瘅㊀］（癉） dàn ① 疲労による病気. ② 恨む. 憎む. 嫌う. 〈彰善～恶〉善を顕彰し, 悪を憎悪する. // ㊁ dān

［萏］ dàn 〔菡萏〕(hàndàn) 名 ☞ '菡'

［窞］ dàn 深い穴.

［亶㊀］ dàn ① 誠に. ② '殚' '瘅' の仮借字として用いる. ③＝'但' // ㊁ dǎn

［儋㊁］ dàn 容量の単位；10'斗' を 1 '儋' という. また '担' とも書く. ＝'石 dàn' // ㊀ dān

［钽］ dàn 名 化 タンタル；金属元素の一つ.

［澹㊀］ dàn ① 安らかである. 静かである. 〈恬～〉恬澹恬淡として いる. ② '淡' の仮借字として用いる. // ㊁ tán

〔澹泊〕dànbó 書 ＝'淡泊' 〔～名利〕名利を求めない. 〔～自甘〕成 富と名声に無関心であることをみずからよしとする.

〔澹澹〕dàndàn 書 形 安らいださま. 静かなさま. 擬 水や波の揺れ動くさま. 〈～的海波〉ゆらゆらと揺れる波.

〔澹话〕dànhuà 白 ＝'淡话'

〔澹然〕dànrán 書 形 ＝'淡然' 副 静かで安らかな態度でいる.

〔澹妆〕dànzhuāng 名 書 薄化粧. ＝'淡妆' 〈～嫠妇〉薄化粧の寡婦；(《兒女・首回》).

［憺］ dàn ① 心安らか. 落ち着いている. 〈～然〉〈～～〉同上のさま. ② 人を怖がらせる. ぎょっとさせる；'惮' に通じる. ③ 動く. 震動する.

［禫］ dàn 喪を終えて喪服をとる昔の儀式. 〈～服〉(-fú) 父母の喪の明ける前の3か月に着用する喪服.

［赗］ dàn ① 手つけをうつ. ② 巻物の最初の部分. 書画の軸の上部のあやぎぬをはる所. ＝'玉池'

［髧］ dàn 髪の垂れ下がっているさま. 〈～彼两髦, 实维我仪〉下げ髪のあの人は, まことに私のつれあい；(《鄘風》).

［啗］ dàn ＝'啖'

［鄲］ dàn 〔鄲狐聚〕(Dànhújù) 名 古代の地名；今の河南省臨汝の西北.

［霮］ dàn 〔霮䨴〕(dànduì) 形 書 1) 雲が密集するさま. 2) 露が滴るさま.

［黮㊀］ dàn(又)dǎn 深い黒色. 真っ黒. 暗い. 書 〈～暗〉(-àn) 明らかでないさま. 〈～然〉黒いさま. // ㊁ shèn

DANG ㄉㄤ

［当㊀］（當、⑪噹） dāng ① 動 (…に)なる. (…の役・職を)務める, 受け持つ. 〈开会～主席〉会議で議長を務める. 〈人民～了主人〉人民が主人となった. ② 動 引き受ける. 受け入れる. 〈敢做敢～〉積極的にやり, 積極的に引き受ける. 〈我可～不起这样的夸奖〉私はこのような称賛には値しません. 〈大家开诚布公地, 有话大家说, 有祸大家～, …〉皆は誠意を披瀝ひれきし, 隠し事をせず, 話があれば皆が言い, 災いがあれば皆が引き受け, …. ③ 動 きりもりする. 〈～家〉世帯をきりもりする. ④ 介 事の起きた時点を示す. 1) '当…的时候' 型；中には節あるいは動詞句がくる. 主語の前に用いることが多く, 後に息の休みがはいる. 〈～樱花盛开的时候, 我访问了日本〉サクラが満開のころ, 私は日本を訪れた. 〈～我大学毕业的时候, 我的弟弟刚刚上小学〉私が大学を卒業した時, 弟は小学校に上がったばかりだった. 〈～听报告的时候, 他总是愿意坐在前排〉講演や報告をきくとき, 彼はいつも前列に席をとりたがる. a. '当' の前に '正' をつけると, '当' の後に述べられていることが, 起こりつつあることを表す. 〈正～后方欢庆丰收的时候, 又传来了前线胜利的捷报〉戦線後方地区で豊作を祝っている時, 前線勝利の知らせが伝わってきた(＝'当后方正在欢庆丰收的时候, …'). b. '当…的时候' は '当着…的时候' ということもできる('着' は音を配しているだけで, 具体的な意味はない). 中にくる節・句が長い場合に多く用いる. 〈～着人民被迫而不能不拿起武器的时候, 人民拿起武器是完全正确的〉人民が抑圧されて, 武器を手にせざるをえないときに, 人民が武器を手にすることはまったく正しいことである. 2) '当…以前(之前、以后、之后)' 型；中には節あるいは動詞句がくる. 〈～你出国留学以前, 应该把那个国家的情况了解清楚〉外国に留学するまえに, その国の情況をはっきり知っておかねばならない. 〈明年～春暖花开以后, 我一定去杭州重游西湖〉来年春暖かくなり花ひらくころになってから, ぜひとも杭州へ行って西湖にもう一度遊びたいと思う. 3) '当…那一年' 型；中にはいる節・句をうけて, 指示代詞のあとに数詞時間単位を表す語を続けたもので, 同じく時点を表す. 〈～我毕业那一年, 哥哥从美国回来了〉私が卒業した年に, 兄がアメリカから帰って来た. 〈～你在上海的这几个月, 我到云南去了一趟〉きみが上海にいたこの数か月の間に, 私は雲南に行って来ました. ⑤ 介 事の起きた場所を示す. 1) いくつかの単音節の名詞と組み合わさって, 場所・位置を示す. 〈～头一棒〉痛棒をくらわす. 〈～众表演〉大衆のまえで演ずる. 〈教练～场给我们做了示范动作〉コーチはその場で模範演技をしてみせてくれた. 2) '～着…' ；あとに人を示す語がきて, 「…の前で」「…を目の前にして」の意味を表す. '当着…的面' というのと同じ. 〈你要～着大伙ル说清楚〉みんなの前ではっきり言いなさい. 〈现在～着你们俩的面, 我把情况介绍一下〉いまからおふたりの前で, 情況を説明しましょう. 区 '当' と '在'. 1) 時間を示すとき, それだけで時間を表す語の前に '在' を用いることはできるが, '当' を用いることはできない. 〈在一九四九年, 我们推翻了帝国主义、官僚资本主义的反动统治, 建立了中华人民共和国〉1949年に, 我々は帝国主義と官僚資本主義の反動支配を打倒して, 中華人民共和国をうちたてた；(×'当一九四九年…'). 〈在以前, 我没有到过北京〉以前に, 北京へ行ったことはありません；(×'当以前…'). ただし, '当' の④の2)、3) の用法では, '当' '在' のいずれを用いてもよい. ('在' を用いるほうが多い). 2) 場所を示すとき, '当' はいくつかの単音節の名詞とのみ組み合わさり, 場所を表す語や名詞に方位詞がついたものとは組み合わさらないのに対して, '在' はまったくこれと逆になる. 〈当头泼冷水〉〈在头上泼冷水〉まっこうから水を浴びせる；(×'在头…', '×当头上…'). 〈当他的面讲〉〈在他的面前讲〉彼の目の前で話す；(×'在他的面…', ×'当他的面前…'). ⑥ 相当する. 対応する. ふさわしい. 匹敵する. 〈旗鼓相～〉勢力が伯仲する. 〈门～户对〉(結婚で)両家のつりあいがとれている. ⑦ 副 当然(…しなければ)ならない. (…す)べきだ. 〈～办就办〉やるべきことはすぐにやる. 〈不～

问的不问〉聞くべきでないことは聞かない. ⑧〔動〕面と向かう. 〈～着大家谈一谈〉みんなの前で話し合う. ⑨頂. 端. 〈瓜～〉ウリのへた. ＝'瓜蒂' 〈瓦～〉屋根の棟の端に置くかわら, 鬼がわら. ＝'猫头' ⑩(～儿・子)*〔名〕(時間・場所の)間. ⑪〔擬〕金属製の器物をたたく音. (畳)〈～的一声〉かんという音. 〈小锣敲得～～响〉小さいどらがじゃんじゃんと鳴る. ⑫早期白話でのいくつかの動詞の接辞. 〈向～〉かばう. えこひいきする. 〈问～〉尋ねる. 〈看～〉見る. 〈使作得似风魔, 说了依前又问～〉(張生は)風魔に魅入られたように前に言ったことをまた尋ねたりします; (《董西廂・1》). 〈维摩卧疾于方丈, 佛敕文殊专问～〉維摩詰が方丈で病に伏していると, 釈尊は文殊にもっぱら見舞わせた; (《變文・維摩詰》). ⑬あるいは. ＝'或许' 〈～识之乎〉たぶんこれを知っているでしょう. ⑭はじめ. 〈～娶于张, 已而又娶于韩〉初め張をめとり, 後にまた韓をめとった; (《異聞集》). 〈吾儿～去, 元(原)期三年, 何因六载不归?〉私の息子は当初出かけるとき, もともと3年を期限としていたのに, どうして6年たっても帰ってこないのだろう; (《變文・秋胡》). ⑮もしも. ＝'若' 〈～与秦相较, 或未易量〉もし秦と比べるならば, あるいは判断は容易でないかもしれない; (蘇洵《六國論》). 〈虽不便愈, 其～告人已愈也, 如此则必愈也〉たとえすぐ治らなくても, もし人にもう治ったと告げる, こうすれば必ず治るのである; (《太平廣記》). ⑯〔名〕(白)当時. その時. 〈～有银台司范镇上疏, 奏言青苗钱扰民不便〉そのとき銀台司の範鎮が上疏いたしまして, 青苗銭が民を苦しめている事を奏上いたします; (《宣和》). ⑰〔副〕(白)すぐに. 〈皇帝闻奏, ～知即是净能作法〉皇帝はその上奏を聞き, すぐにこれこそが(葉)浄能の方術だとわかった; (《變文・葉淨能》). ⑱〔名〕姓. // ㊁ dàng

[当案] dāng'àn 〔動〕(白)事件に当たる. 事件を担当する.

[当巴腰儿] dāngbayāor 〔名〕(方)真ん中. 中央. 間; 〔東北〕. 〈～敞着门一扇儿〉真ん中に門が一つあいている.

[当班] dāng, bān 〔動〕当直である. 当直する. 当番になる. 〈那天我正好不～〉その日, 私はちょうど当直ではなかった. 〈他下午～到七点〉彼は午後は7時まで当番である. 〈全班工人齐心协力, 使～产量比定额提高百分之十〉班の労働者全員が心を一つにし力を合わせて, 当番日の生産量を規定の10%増しにした.

[当办不办] dāng bàn bù bàn 〔成〕やらなければならないのにしない.

[当璧] dāngbì 〔名〕(書)国王になる兆し; 楚の共王が5人の子の中から後継者を選ぶのに璧を祖先の廟に置いた. いちばん下の子が乳母に連れられ璧の上に跪いて参拝し, 共王はこの幼子を後継者としたことから; (《左傳・昭公元年》).

[当边] dāngbiān 〔名〕(方)へり. ↔'中央'; 〔四川〕. 〈只限于～的一两块田, 没有发现什么蹊跷〉はじの一, 二の田に限れば, なんら怪しげなようすはなかった.

[当便] dāngbiàn 〔副〕(白)ただちに. すぐさま. 〈～安排行李, 即时归家去〉ただちに荷物をととのえ, 即時帰宅した; (《清平・簡貼》).

[当兵] dāng bīng 〔連〕①兵隊になる. [～的]兵隊. ②守備兵として勤める.

[当不当, 正不正] dāng bu dāng, zhèng bu zhèng 〔熟〕場所が悪く他人の行動のじゃまになる. 物の置き所が不適当である. 〈一辆抛锚的汽车～的正停在公路的拐角上〉えんこした自動車が具合の悪いことにちょうど道路の曲がり角にとめてある.

[当不得] dāngbude 〔動〕(白)耐えられない. たまらない. 〈～骡夫, 店家两下里七言八语, …〉馬方と宿の主人の両方からやいのやいのとせっつかれるのに耐えかねて, …; (《兒女・5》). 〈初时支吾两句, 看看～, 只得招道〉はじめは何かと逃げ口上を並べていたが, 逃げ切れぬと見て, 仕方なく白状します; (《二拍・25》). 〈～他嫂子聒絮〉あいつの女房の口うるさいのがたまらない; (《金瓶梅・56》). 〈口渴得～〉のどが渇いて我慢できない; (《水滸・43》). 〈～那油纸扇儿的柿漆臭〉あの渋紙の扇子の柿渋のにおいには我慢できない; (《水滸・102》).

[当不过] dāngbuguò (方)＝'当不得'; 又(白). 〈你这等瘦弱身子, ～拷打, …〉おまえのこのようなひ弱な体では拷問に耐えられない, …; (《元曲・竇娥冤・2》).

[当不了吃饭] dāngbuliǎo chīfàn 〔熟〕飯にならない; 実際的な価値がない. 役にたたない. 目の前の問題を何ら解決しない.

[当不起] dāngbuqǐ 〔動〕(能力がなく任に)堪えられない. 引き受けられない. ↔'当得起' 〈他不是好惹的, 激起他怒来, 你～〉彼は相手がわるい, 怒らせたらきみの手に負えない. 〔応〕(ほめられたりした場合に)恐れ入ります. 恐縮です.

[当才] dāngcái 〔形〕(白)人選が適当である. 〈自知为使不～, 怕带类(累)世尊不敢去〉自分でも使者の人選の不適切なのを知り, 釈尊を巻き添えにするのではないかと思い, 行くのがはばかれる; (《變文・維摩詰》).

[当槽儿的] dāngcáorde 〔名〕(白)酒屋などの給仕. ＝'酒保' 〈因为这～尽着拿眼瞟蒋玉菡, …〉この酒店の給仕がやたらと蒋玉菡に流し目をつかうので, …; (《紅樓夢・86》).

[当差] dāng, chāi 〔動〕(旧)①(下役・使用人などの)仕事をする. 〈立刻行文到管城县, 赵庆仍然在役～〉すぐに公文書が管城県に出され, 趙慶は今までどおり役所で小役人をしておりました; (《三俠・48》). ②役人の下働きをする. ③奉職する. ④(方)兵士になる; 香港では多く警官になることを指す; 〔広〕. 〔名〕(dāngchāi) (男の)下役. 家僕. 使用人; 多く'～的'とする.

[当差使] dāng chāishi 〔熟〕①(方)疱瘡がでる. 天然痘にかかる; 〔北京〕. ②(旧)使用人になる. 家僕になる.

[当产] dāngchǎn 〔動〕(書)産気づく. 子を生む. 〈妾～, 畏风, 应须帐〉側女が産気づいたので, 風にあたらないように, ただちにとばりを用いようとした; (《俗說》).

[当娼] dāngchāng 〔動〕売春婦になる.

[当场] dāngchǎng 〔名〕その場. 現場; 多く〔副・修〕. 〈～回答〉即座に返答する. 〈～死亡〉即死する. 〈～附和〉その場で合わせる. 〈不便～吵架〉その場で口論するのはまずい. 〈把小偷～捉住了〉どろぼうをその場で取り押さえた. 〈他～就把这种新的技术表演了一次〉彼はその場でこの新技術をやってみせた. [～出彩](その場で)秘密が露顕する, 正体を現す, 醜態をさらす. [～出丑]満座の中で恥をかく. (例)〈我劝你及早承认错误, 免得被人揭发, ～〉きみ, 早く過ちを認めなさいよ, 人にあばかれて, みんなの前で恥をかかないように. (例)〈小心～!〉その時に皆の前で恥をかかないように気をつけよう; (《兒女・33》). [～交货](商)現場渡し.

[当朝] dāngcháo (書)〔名〕①本朝. 現代の朝廷. その時の朝廷. ②現在その地位にある皇帝や宰相をいう. 〔動〕朝政を主宰する. ☞'当朝 dāngzhāo'

[当撑] dāngchēng 〔動〕(白)当直する. 交代で当番にあたる. (商売を)受け持つ. 〈他有五七个～的酒保〉6, 7人の店番をしている給仕がいた; (《水滸・29》).

[当承] dāngchéng 〔動〕担当する. 受け持つ. 〈自己做的事情自己～〉自分のやるべきことは自分でやる.

[当初] dāngchū 〔名〕①初め. 最初; 多く〔副・修〕. 〈～很难, 后来容易做了〉初めはとても難しかったが, 後にはたやすくやれるようになった. 〈～我不知道怎么办好〉初め私はどうしてよいかわからなかった. 〈要知道～…〉初めに…だとわかったていたら. 〈你道～这般呵, 谁着你嫁来?〉初めにこうであると言ったら, だれがおまえを嫁がせたろうか; (《元曲・救風塵・2》). 〈我～夫妻二人出来, 如今独自一身, 交我归去不得!〉わしらは初め夫婦二人で来たのに, それが今ではわし一人, 帰ろうにも帰られぬ; (《清平・楊溫》). 〈～结义之时, 誓在厄难相救〉最初義を結んだ時, 災難に遭ったなら救いあおうと誓った; (《宣和》). [～一日]初め. 最初. ②過去のある時. 〈冥狱试看刑法惨, 应知今日悔～〉あの世の獄, ちょっと見れば刑罰が残酷で, 今日となっては昔が悔やまれるのはもっともだ; (《古今・32》). 〈我～从你门前过, 见你在帘子下立地〉おれは以前おまえの家の門前を通りかかって, おまえが御簾の下に立っているのを見た; (《清平・簡貼》).

[当处] dāngchù 〔副〕(白)その場(で). 〈须达应时顺命, 更无低昂, ～对面平章, 立地便书文契〉須達(長者)はただちに命に従い, 少しもためらわず, その場でひざを交えて相談の上, すぐさま契約書を書いた; (《變文・降魔》).

[当粗坌] dāng cūbèn 〔熟〕(白)雑な仕事をする. 要領の悪い大ざっぱな仕事をする.

[当大事] dāng dàshì 〔熟〕喪中である.

[当代] dāngdài 〔名〕今の世. 当世. 現代. 〈小赵是～的圣人〉小趙は当代の聖人である. [～显性](遺)キセニア.

[当待] dāngdài (白)＝'对待'

[当当] dāngdang 〔名〕(方)(近)こと. 仕事. 〈弄宣传福利什么的～〉宣伝福祉とかいった事をする. 〔擬〕じゃんじゃん; どらなどをたたく音. (近)物事がスムーズにいくさま. 〈拿起书、报就～念〉本や新聞などは, すらすらと読める. ☞'当当 dàngdàng'

[当当儿] dāngdangr 〔名〕(方)①(ちょうどその)時; 〔北京〕. 〈就在这个～, 他来了〉まさにその時, 彼がやってきた. ②キーポイントのあるところ; 〔北京〕. 〈您这话正说在～上〉あなたのこの話はちょうど大事なところにきている.

[当道] dāngdào 〔動〕①(近)政権をとる. 政権の座にいる. 〈权奸～任恣睢, 果报原来总不虚〉権勢誇る奸臣が権力を握り好きかってしても, 果報はやはりちゃんと下されるものだ; (《古今・32》). 〈至今徽宗天子, 至圣至明, 不期致被奸臣～〉いまの徽宗皇帝は, きわめて聡明であるが, はからずも奸臣に権力を握られてしまった; (《水滸・120》). ②要職にある. 〔名〕①道の真ん中. 〈别在～站着!〉道の真ん中に立っているな. [～撅坑](白)生死を決する; (《元曲・黒旋風・1》). ②(旧)要職にある人. 〈恩主除非乘此便致书那边～, 支持一路舟车之费〉あなたもこの便を利用し, かの地の権力者に, 旅費を援助してくれるよう手紙を送る必要がある; (《二拍・32》). ③(植)オオバコ. ④(方)人通りの多い所; 〔四川〕.

[当倒] dāngdao 〔動〕(方)担当する; 〔雲南〕. 〈～公事〉公の仕事を担当する.

[当得] dāngdé (白)〔助動〕＝'应当' 〈～奉陪〉もちろんご一緒いたします; (《醒世・13》). 〔応〕同意, 承知, 承諾を表す. 〈捕人齐答应道: '～～'〉捕り方はそろって, かしこまりましたと返事をいたします; (《警世・15》). 〈众人道: '～, ～'〉皆は, それがよい, それがよいと言った; (《古今・27》). ☞〔次項〕

[当得] dāngde 〔動〕(方)＝'抵得上' [～盘子]自分の一存で決められる.

☞［前項］

［当得起］dāngdeqǐ 動（能力があり）負担しうる．任じうる．↔'当不起'〈～教师〉教師たりうる．〈你却乱话，官府闻知，传说到严府去，我是～他怪？〉それなのにおまえはでたらめを言って，おかみの耳に入り厳宅に伝えられたら，わしは彼のとがめに耐えきれるものか；（《古今·40》）．

［当得下］dāngdexià 動 担当できる．任に堪えられる．↔'当不下'〈～女班班长，可不那么简单〉女子クラスの級長が担当できるなんてそう簡単ではない(大したものだ)．

［当抵］dāngdǐ 動 白 防ぎ止める．もちこたえる．＝'抵挡'〈难以～〉とても防ぎ止められない．〈三合之中，～不住，败阵而走〉3回戦ううちに，もちこたえることができなくなって，敗れて逃げました；（《警世·40》）．〈无人可以～〉逆らうことのできる人はだれもいない；（《水滸·71》）．

［当地］dāngdì 名 ① 現地．現場．当地．〈～的人〉地元の人．〈～报纸〉地元の新聞．［～部队］［～驻军］軍 現地部隊．［～采购］軍 現地調達．＝'自行采购'［～队］体 地元チーム．［～肥料］農 局地的肥料．［～规则］体 ローカル・ルール．［～交货］＝'当场交货'．［～球队］体 ホーム・チーム．［～时间］現地時間．［～信用证］経 ローカル・クレジット．内地向け信用状．［～印刷］印 現地印刷．＝'野战印刷'［～制造］軍 現地制作．② 気 局地．③ 方 その場所．もとの場所；四川．〈站在～，垂着两手回说〉もとの場所に立ち，両手をたらして返事をした．④ 白 地べた．床[ゆか]；部屋の中で敷物などが置かれていないところ．〈当中是穿堂，～放着一个紫檀架子大理石的大插屏〉中央は'穿堂'（通り抜けできる部屋）になっていて，地べたにシタン製の台の付いた大理石の大きなついたてが置いてあります；（《紅樓夢·3》）．

［当地坊］dāngdìfāng 名 白 当地．この地．〈便唤～仵作行人并地厢、里正、邻佑一干人等，来到阎婆家〉すぐに当地の検視官や役人·代官·隣近所の人々などを閻婆の家に呼び寄せた；（《水滸·22》）．

［当调］dāngdiào 動 書 選ばれて官に任ずる．官職を転ずる．〈宙亦深悲恨，托以～，请赴京〉宙もまた非常に恨み悲しみ，転任にかこつけ，都に行くことを願い出た；（《離魂》）．

［当顶］dāngdǐng 動 ちょうど頭上にある．〈太阳都～了〉太陽はもうすっかり，頭の真上になった．〈从早上一直干到太阳～〉早朝から太陽が真上に来るまで働いた．

［当东］dāng, dōng 動 主人役をつとめる．

［当堵］dāngdǔ 動 防ぐ．阻止する．＝'抵挡' 注 次例は'当睹'と書いている．〈欲待拿捉难～〉捕まえようとするが防ぎ止めるのが困難；（《劉知遠》）．

［当断不断］dāng duàn bù duàn 成（'反受其乱'と続き）決断すべきことを決断しないと災いをうける；（《史記·春申君列傳》）．

［当厄之惠］dāng è zhī huì 成 困ったときに他人の恩恵をうける．地獄で仏．〈这却是～，就如那漂母待韩信一般的〉それこそ地獄で仏というやつで，ちょうど洗濯女に出会った韓信のようであった；（《姻緣·4》）．

［当耳旁风］dāng ěrpángfēng 熟 馬耳東風と聞き流す．

［当番］dāngfān 名 当番．当直．

［当方］dāngfāng ＝'当坊' 名 白 この地方．この場所．当地．自分の方．〈委～里甲，带仵作行人，…〉当地の村長[むらおさ]に命じ，検視役人をつれて，…；（《水滸·46》）．

［当风］dāngfēng 動 ① 風に向かう．［～扬粪］恥をさらす．みっともないまねをする．② 敵を迎え撃つ．

［当该］dānggāi 助動 方 ＝'应该' 動 白 ＝'值班'〈唤～仵作行人，委吏一员，把这一干人押到紫石街检验了妇人身尸〉当直の検視役人と監督役人一人に命じて，関係者一同を紫石街につれて行かせ，女の死体を調べさせた；（《水滸·27》）．〈～令史安在？〉当直の書記官はどこにいるか；（《元曲·救孝子·4》）．

［当更］dānggēng 動 白 夜勤に当たる．夜番をする．〈遇晚宿歇，亦有～之报〉夜眠る時まで寝ずの番をする；（《水滸·110》）．

［当公事］dāng gōngshì 熟 方 公務を執る；四川．

［当关］dāngguān 書 動 関所を守る．名 門番．関守[せきもり]．

［当官］dāngguān 動 方 ① おおっぴらにする．堂々とする．＝'公开'；閩．〈礼拜日大家～困晏觉〉日曜日はみんながおおっぴらに朝寝する．②(dāng，guān)＝'当官儿'；閩．

［当官(儿)］dāng，guān(r) 動 役人になる．役人を勤める；'当官儿'の場合は多く貶．〈读书～儿〉お役人になるために勉強する．［～的］役人．

［当归］dāngguī 名 植 トウキ；中国薬学ではカラトウキ·シラネセンキュウの根．浄血·鎮痛·補血·婦人病薬として用いる．［～油］化 アンゲリカ油．

［当锅］dāngguō 方 動 炊事をする．〈母亲～，他放牛〉母親が炊事をし，彼はウシを放牧する．名 コック．料理人．板前．

［当国］dāngguó 動 書 国政に携わる．国の政権を握る．〈参政～〉政治に参加し国事をつかさどる．国政に参与する；（《兒女·35》）．〈于是子罕～〉そこで子罕[しかん]が国政を握った；（《左傳·襄公2年》）．

［当行］dāngháng 動 ① 玄人である．ある種の事柄や仕事に精通している．洗練されている．〈所作诗篇，语语～〉作った詩編は一語一語が洗練されている．［～出色］熟 1)本職だけあって仕上がりが際立っている．餅[もち]は餅屋．ひときわ洗練されている．例〈语言～〉言葉がひときわ洗練されている．2)時代にあっている．② 旧（手工業者が）役所の命令に応じて，必要な物品の製作を引き受ける．☞'当行 dànghá ng'

［当行家］dānghángjiā 名 書 その道の人．玄人．ベテラン．＝'行家'〈黄鲁直间为小词，固高妙，然不似～语〉黄魯直はよく小詞を作り，それはもちろん優れていたが，その道の人の言葉には劣っていた；（宋·趙令畤《侯鯖錄》）．

［当合］dānghé 助動 白 当然…すべきである．…が当然である．〈那厮乱人伦～败〉あいつは人倫を乱したのだから身を滅ぼすのは当然である；（《元曲·竇娥冤·4》）．

［当吼班儿］dāng hǒubānr 連 方 芝居で旗持ちの儀仗[ぎじょう]兵を演ずる．転 わき役をする；四川．

［当伙］dānghuǒ 動 仲間になる．ひとかどの役にたつ．

［当机兵］dāngjībīng 名 方 その場に応じ事をうまく処理する人．

［当机立断］dāng jī lì duàn 成 その場に応じてただちに決断する．機を逃さず即断する．＝'应机立断'；（陳琳《答東阿王箋》）．〈他见那两个歹徒企图乘船逃跑，便～，炸掉了他们的橡皮船〉彼はその二人の悪党が船に乗って逃げようと企てているのを見て，すぐさま決断し，彼らのゴムボートを爆破した．〈在对方喘息的一瞬间，他～狠狠地打出了一拳〉相手があえいだ瞬間に，彼はすかさずこっぴどく一発くらわした．

［当即］dāngjí 副 書 ただちに．すぐ．さっそく．＝'立即'，'马上'〈～答复〉ただちに返事する．〈如认为适合需要时，我们～与贵公司联系〉もしもしかたに必要だとお考えならば，ただちにご連絡申し上げます．［～支付］経 即時払い．＝'即付'

［当家］dāng，jiā 動 ① 家をきりもりする．一家をとりしきる．〈她很会～〉彼女は家のきりもりがとても上手だ．〈穷苦人要学～〉貧しく苦しかった者も，(田畑の)経営管理を学ばねばならない．〈若得他会～时，…〉もしあれに家のきりもりができたら，…；（《金瓶梅·3》）．［～才知柴米价］諺 家をきりもりしてはじめて薪や米の値段を知る．転 ある事をしてはじめてその事の困難なことを知る；（《西遊·28》）．［～才知盐米贵，养子方知父母恩］諺 自分で世帯を持って初めて塩やコメの高いのがわかるし，自分で子どもを養ってみて親のありがたみがわかる．子を持って知る親の恩．［～的］1)家の主人．戸主．例〈方才老～将我叫到书房〉先ほど御当主(兄上)が私を書斎にお呼びになられた；（《三俠·2》）．2) 方 夫．主人．うちの人；北．例〈我们～不在，有事告诉我吧〉うちの主人は留守ですので，用事があったら私に言ってください．3)寺の住持．例〈你告诉～一声，出来招呼客呀！〉住職にお客さんの接待をするように声をかけて来てくれ；（《兒女·5》）．4)雇い人の主人に対しての呼称．ご主人．だんな様．5)集団の中の権力者．例〈团长是我们这一把子一个～〉団長は私たちこの集団の主人である．［～理纪］家事をきりもりする；（《姻緣·72》）．［～立计］白 家をきりもりし，家計をやりくりする；（《紅樓夢·107》）．［～立事］家をきりもりする．注 次例は異本には'当家立业'とある．例〈明日你自己～，…〉この先おまえが自分で家をきりもりするとき，…；（《紅樓夢·31》）．［～尼姑］方 庵主；閩．［～倪子］方 家をきりもりする息子；閩．［～人］戸主．主人．家をきりもりする人．例〈为什么要咱们来做～呢？〉どうして私たちが主人にならなければならないの．例〈死了～〉亭主に死なれた．［～人，恶(è)水缸］諺 家をきりもりする人には，台所の汚水を入れるかめのように大勢の人の苦情が集まる；度量を大きく持たねばならぬことをいったもの．例〈当家人是个恶水缸儿〉主人は汚水がめのように度量が大きい；（《金瓶梅·51》）．［～人是臭水缸］諺 一家の主人は汚水がめのようなものだ．家のことはどんな煩わしいことや厄介なことでもみな引き受けてやらねばならない．［～三年，狗也嫌］諺 家のきりもりを三年もしているとだれからも嫌われる；（《金瓶梅·75》）．［～三年，猫狗都招怨］諺 三年も家をとりしきっていると(いろいろ小言もいわねばならず)イヌやネコにまで恨まれるようになる．［～子的］夫．例〈我的～也把差事搁下了〉私の夫も仕事をくびになってしまった．② 自分の考えでとりしきる．〈我那个小问题，你还当不了家？〉わしのあんな小さな問題すら，きみはとりしきれないのか．［～作主］成 主人となり，きりもりする．例〈各族人民在党的领导下～〉各民族の人民は党の指導の下で主人公になる．③ 一定の範囲内で中心的かつ重要な位置を占める．〈～品种〉主要品種．［～菜］供給が多く，値が安い野菜．＝'大路菜'［～肥］農産物の生長·発育の上で重要な時に追肥する肥料；例えば綿花が開花·結実する時の追肥．名(dāngjiā) ① 主人．だんな．〈小～，你看！〉若だんな，ごらんなさい．② 方 夫．主人．(他人の)ご主人．③ 白 住職．住持．

［当家儿］dāngjiār 名 白 主役．☞'当家儿 dàngjiār'

［当驾官］dāngjiàguān 名 白 皇帝の近侍．

［当间儿］dāngjiànr 名 方 真ん中；北．〈堂屋～放着一张大方桌〉居間の真ん中には大きな四角な机が置いてある．〈埋在坑～水深的地方去〉穴の真ん中，水の深いところに埋める．

［当街］dāng，jiē 動 大通りに近い．大通りに面している．名(dāngjiē) 方 街頭．おもて．町中．通り．道路．道の真ん中．＝'街上'；

北, 又西. 〈～有卖报的〉街頭には新聞売りがいる. 〈老常喊着跳到～上〉老常が叫びながら道路にとび出した. 〈咱们俩上～说去！〉私たち二人はおもてに出て話をつけよう. 〈这位老爷～便被几位自卫团结果了〉このだんなは通りで何人かの自衛団員に殺されてしまった. 〈瞋着双眼到骂人起来, 又被刺史～发作了一场〉両目をいからせわめき出したが, 刺史に道の真ん中で怒られてしまった; (《古今·5》). 〈郓哥叫一声'你打'时, 把那手中篮儿丢出～上来〉鄆哥は, なぐりやがったなと叫ぶと, その手にあった籠を通りにほうり出しました; (《金瓶梅·5》). ■ 東北方言では多く dānggāi と発音する.

[当今] dāngjīn [名] ㊥ ① 現今. 今. 現在の時期. 当面. 〈你真是我们～的孔子〉あなたはまさに現代の孔子だ. 〈～之要, 在审事机爱日力为急务〉いま大事なことは事件のきっかけを審らかにすることで, これは時間を惜しみ努めるべき急務でございます; (《宣和》). 〈～又有闻奏〉今また奏上するのを聞く; (《新編五代》). [～, 钱做人] [諺] 当節は銭が人となり金が物言う世の中. [～人] 現代人. 例 〈难道在我们～的身上就没有封建的桎梏吗?〉まさか, われわれ当節の人の身には, もう封建的な桎梏がないというわけではありますまい. ② 今の天子. 今上. 〈坐在上头的就是～〉上座に座っておられるのが今上陛下である; (《官場·26》). 〈可见～的隆恩〉今上陛下の大きなご恩がわかります; (《紅樓夢·16》). 〈我且进城去见师父, 奏准～, …〉とにかく町へ行ってお師匠さまに会い, 皇帝陛下に報告し, …; (《西遊·30》).

[当紧] dāngjǐn [形] ㊄ たいせつである. 緊要である; 闽, 東北, 又㊥. ＝'要紧' 〈开～会〉重要な会議を開く. 〈要把精力用在最～的事情上〉精力をいちばんたいせつな事柄に用いなくてはならない. 〈～那边正和鸳鸯结下仇了〉問題なのはあちらが鴛鴦のことを恨んでいることです; (《紅樓夢·74》).

[当经] dāngjīng [副] ㊥ その時すでに.

[当境] dāngjìng [名] ㊥ 当地. その土地. この地方. 〈～土地神祠〉当地の土地神のほこら; (《水滸·92》).

[当局] dāngjú [動] 局面を受け持つ. その役を引き受ける. [～者迷, 局外人清] [～者迷, 旁观者清] [諺] 当局者は迷い, 局外者にははっきりしている. 岡目八目; (《金瓶梅·24》); 《塩鉄論》に'从旁议者易是, 其当局者则乱' [そばで議すことは容易だが, その局に当たると乱れる] とある. [名] その筋. 当局. 〈政府～〉政府当局.

[当句对] dāngjùduì [名] 対偶関係にある各一句がさらに対偶をなしている対句.

[当军] dāngjūn [動] ㊥ 兵士になる.

[当空] dāngkōng [名] ① 空(に). 天(に). 上空(に). 空中(に). 〈～有一朵云彩〉空に雲がひとつ浮いている. 〈明月升到了～〉明月が中天にかかった. ② すきま. 〈他跟他的同伴一起, 从睡着人的泥路的～, 一步一步跨过去〉彼は仲間とつれだって, 道路に眠りこんでいる人のすきまを一歩一歩またいで行った. [動] 天空にある. 〈皓月～〉明月が天にかかる. 〈太阳～照着〉太陽が空で照っている.

[当口(ㄦ)] dāngkou(r) [名] (ちょうどその)時. (タイムリーな)時, 場合. 瀬戸際; 不完; 俗語. 〈五点钟下班, 这～ㄦ准等得着他〉5時にひけるので, 待っているとその時にきっと彼に会える. 〈就在这样的～ㄦ, 厂方决定要抽调两个工人去支援内地建设〉折りも折り工場側は内陸地建設を支援するために二人の労働者を差し向けることに決めた. 〈就在这～出了事〉ちょうどこの時事故が起きた. 〈他嘴里叼一支只有在这个～方肯抽的好烟卷〉彼は口に, こんなときしか吸わない上等なたばこをくわえている.

[当块ㄦ] dāngkuàir [名] ㊄ 郷里. ＝'乡里'

[当来] dānglái [名] ㊥ 将来. 〈若～限尽之后, 一性既往, 四大狼籍〉もし将来寿命が尽きたのちは, 心はすでに黄泉へと行き, 身は地・水・火・風の四つに帰することになる; (《董西廂·2》). 〈坐下总须听此说, ～毕定免轮回〉座ってじっとこの説法を聞きなさい, 将来必ずや輪廻から脱却できますよ; (《變文·歡喜》).

[当阑] dānglán [動] ㊥ 遮る. 妨げる. ＝'拦挡'

[当啷] dānglāng ＝'当郎' [擬] 金属がふれ合って, あるいはぶつかって出す音. [動] ㊄ ① (又dānglang) ぶら下がる. 掛かる. 垂れ下がる. (植物の実が)なる. ＝'吊', '挂', '长 zhǎng'; 東北. 〈你裤带都不系好, 还在外边～着呢〉きみはズボンのベルトをきちんと締めないばかりか, その上だらりと垂れ下げている. ■ '啷当'ともいう. ② (又dānglang) (問題などを)解決しないままほうっておく; 東北. 〈那事ㄦ还～着呢, 不知啥时候能解决〉あの事はまだほうったままで, いつになったら解決できるかわからない. ③ (人が予測していない時に)いきなり大声で言う, 突然どなりつける; 東北. 〈他回来听到了, 便～一句 : …〉彼は帰ってきて耳にするや, いきなり…と一言どなりつけた.

[当牢] dāngláo [動] ㊥ 牢屋の番をする. 牢獄の当直になる. 〈我今夜却限～, 不得前来〉私は今夜はあいにく牢屋番なので, こちらに来ることはできない; (《水滸·45》).

[当老爷舅舅] dāng lǎoyé jiùjiu [熟] もっとも親しい親類になる.

[当立之年] dāng lì zhī nián [成] 30歳を指す. 而立. 《論語·為政》の'三十而立'にもとづく. 〈今汝将及～, 犹未纳室〉いま, そなたはもう30歳だというのに, いまだに妻をめとっておりませぬ; (《警世·29》).

[当量] dāngliàng [名] 化 当量. 相当量. 等価量. 等値量. [～点] 当量点. [～换位] (度量衡の)換算の単位. [～空速] 相当対気速度. [～浓度] 当量濃度. 規定度; 単位はNで表され, 例えば 1 ℓ 中に硫酸が49.04 g 含まれた場合, 1 当量濃度(1 N). [～溶液] 規定液. [～酸度] 当量酸度. [～直径] 相当直径. 当量直径.

[当令] dānglìng [動] ① 時節・季節に合う. 〈现在是伏天, 西瓜正～〉今は暑い盛りでスイカはちょうどしゅんだ. ② (dāng, lìng) 権力を握る. ＝'掌权' [名] ㊄ 権力を握っている者.

[当垆] dāng, lú [動] ㊥ 酒を売る; 漢代, 酒を売る店は土を積んで周りを囲み, 中に酒がめを置き, 売る人はそのそばに腰をおろしていた. 司馬相如と卓文君の故事から出た. ■ '当卢' '当炉' とも書く.

[当炉] dāng, lú [動] ① 料理番をする. ② 酒を売る. ＝'当垆' 〈如今不若开张酒肆, 妾自～〉今となっては酒屋を開いて, 私が酒の支度を受け持った方がよい; (《警世·6》). [名] ㊥ 酒屋. 〈觅～〉酒屋を探す; (《兒女·38》).

[当路] dānglù [動] ㊥ 政権を執っている. 要職にある. 〈奸臣～〉奸臣が政権を握る. [名] 道の真ん中. 通り道. 〈他站在～望了一会ㄦ〉彼は道の真ん中に立ってしばらく眺めた. 〈只见两条大汉, 推两辆车子, 放在～〉二人の大男が2台の車を押して来て, 道の真ん中に置いた; (《水滸·66》).

[当陆] dānglù [名] 植 ヤマゴボウ. ＝'商陆'

[当门] dāngmén [動] ① 門・入り口に正対する; 多く 副・修. 〈他～一站, 挡住了那人的去路〉彼は入り口に向かって立ち, その人の行く手を遮った. ② ㊄ 門番をする. 〈同县～的警察的服装是一个颜色〉県の役所で門番している警察の服と同じ色だ. [名] ① 門前. 〈～搭着彩牌楼, 显得花团锦簇, 富丽堂皇〉門前に'彩牌楼' [彩飾された柱廊] が組まれていて, 色とりどりに美しく, 華麗で堂々としている. ② ㊄ 目の前; 四川. 〈眼睛向～的田坝凝视了一会〉目は正面の田をしばらくじっと見つめていた.

[当门抵户] dāng mén dǐ hù [成] 家事に責任を持ち, 家のきりもりをする. 〈他两人没有娘娘, 只是盼奴～〉彼女たち二人には母さんがいなかったが, 盼奴が家の事をきりもりしていた; (《初拍·25》).

[当门对户] dāng mén duì hù ＝'门当户对'

[当门户] dāng ménhù [熟] ㊥ 家を支える. 家業を維持する. 〈二哥留下着～〉2番目の兄はひきとめておき, 家業を守らせる; (《元曲·蝴蝶夢·2》).

[当门面] dāng ménmiàn [熟] もったいぶる. 体裁をかざる. ＝'摆样子'

[当面(ㄦ)] dāngmiàn(r) [名] ① 面前. 〈罗虎大步走到大顺～〉羅虎は大またで大順の面前まで来た. ② ㊥ 犯人を取り調べるところ. 取り調べ官と容疑者が顔を合わせるところ. 〈将戴宗驱翻在～〉戴宗を取り調べ所に追い立て, 押し倒した; (《水滸·40》). [動] ① 面と向かう; 多く 副・修. 〈～不说〉面と向かって言わない. 〈～撒谎〉ぬけぬけとうそを言う. 〈～递交〉手交する. 〈有话讲在～〉話があったら面と向かって言うように. [～扯谎] [熟] わかりきったうそをつく. [～错过] [熟] 訪ねる人と顔を合わせていながら気づかずにやりすごす. 例 〈～, 可是一生恨事〉目の当たりにしながらすれちがってしまうのは一生の痛恨事である. [～开销] [熟] 相手のメンツや世間体を考えない. 例 〈他有事, ～不给人面子〉あの人は何かがあると面と向かって言ってきて, 人のメンツなどかまわない. [～立户] [成] 一家をなし父母から離れて自立して生活する. 例 〈有的妇女在娘家住, 没有～〉ある女性は親の世話になっていて, 自立した生活をしていない. [～锣, 对面鼓] [諺] 面と向かってどらをたたき, 太鼓を打つ. 転 目の前で事をただすこと. じか談判すること. 堂々と対応すること. 面と向かって争論する; '当面鼓, 对面锣' ともいう. 例 〈～, 冲着老人家敲敲, 就算定了〉面と向かって堂々と, おとしよりの前で話せば, それで決まったことになる. 例 〈～交换交换意见吧！〉直接堂々と意見を交換しましょう. 例 〈你俩的矛盾, 不妨～好好ㄦ谈谈〉きみたち二人の矛盾は, お互い面と向かってよく話し合ってみなさい. [～破脸皮] 直接人を困らせる. 面と向かって怒った顔をする. [～申斥] 間違いをした人に面と向かって間違いを指摘する. [～是人, 背后是鬼] [諺] 面と向かっては人, 背後では鬼. 転 表は菩薩のごとく, 裏は夜叉のごとし. 二重人格. [～银子对面钱] 金銭の受け渡しの際にはその場で確かめること. ② ㊥ 裁きをする. 接見する. 取り調べる; 役人と容疑者が顔を合わせる. ＝'过堂' 〈御史且教带在一边, 唤梁尚宾～〉御史はとりあえずそばに控えさせ, 梁尚賓を呼んで裁きをした; (《古今·2》). ③ ㊥ 裁判官さまの前であるぞ; 犯人が裁判官の前に出るとき, 下役のものが, 大声をあげて犯人を下座させるときの言葉; 元雑劇に見える.

[当乃] dāngnǎi [副] ㊥ すぐに. すぐさま. 〈鱼人闻唤, ～寻声, 芦中忽见一人, 便即摇船就岸〉漁師は呼び声を聞くと, すぐに声のする方を探した. するとアシの茂みの中に一人の人をみつけ, さっそく船をこいで岸につけた; (《變文·伍子胥》).

[当年] dāngnián [名] ① 当時. あのころ. 以前. 往年. 〈想～我离开家的时候ㄦ, 这里还没有火车〉昔, 私が家を離れたころ, ここにはまだ汽車がなかった. 〈李卜对于鄙郸的爱好, 是不减～的〉李卜が'鄙郸'

D

（☞'鄙'）を好きなのは昔と変わらない．［～河东，～河西，三穷三富遇到老］(諺)ある時は川の東，ある時は川の西，貧乏になったり裕福になったりして年をとってゆく；東北地方の遼河をたとえにし，川の流れが変化しやすく，農民の生活もその変化に翻弄されながら年をとってゆくことをいう．昨日の淵は今日の瀬．［～间］当時．(例)〈～他才十七八岁〉あのころ，彼はやっと17，8歳だった．［好汉不提～勇］(諺)好漢は往年の武勇を語らない．② 体力などがいちばん盛んなころ．働き盛り；多く30代．〈他正在～，干活一点也不觉累〉彼は働き盛りで，力仕事をしても全然疲れを感じない．③ (方)穀物や果物のなり年．当たり年．＝'大年' ☞'当年 dàngnián'

［当年鱼］dāngniányú〔名〕(魚)当歳魚．

［当宁］dāngníng (書)〔動〕門とついたての間に立つ；客などを入り口で迎える動作．〈转身西向，～而立〉身を西に向け，門とついたての間に立った；（«冥祥記»）．〔名〕天子を指す；天子は門とついたての間に立って，諸侯の朝見を受けたことから．

［当盘子］dāng pánzi〔熟〕(方)自分の考えで行う．〈完全当得下盘子〉完全に自分の考えでやることができる．

［当炮灰］dāng pàohuī〔熟〕弾丸よけになる．〈那些朴实、善良的农民被军阀抓去当了炮灰〉あの素朴で善良な農民たちは軍閥に捕らえられ弾丸よけにされた．

［当配角］dāng pèijué〔熟〕（芝居で）わき役を演じる．(転)補助的な仕事をする．

［当契地］dāngqìdì〔名〕契約書を交わして買い入れた土地．

［当前］dāngqián〔名〕目下．差し当たり．〈～的主要任务〉目下の主な任務．［～快意］一時気が晴れる．心にかなう．＝'快意当前'；（«韓詩外傳·5»）．〔動〕直面する．〈大敌～〉大敵を前にする．

［当枪使］dāng qiāng shǐ〔熟〕他人を攻撃する道具のたとえ．〈不要给人～〉人に非難される口実を与えてはならない．

［当枪头］dāng qiāngtóu〔熟〕人に利用されて先頭に立つ．

［当情］dāngqíng〔名〕(白)隠しごと．内緒ごと．人に言いたくない事実やわけ．＝'隐情'〈～道着莫生嫌〉秘めごとを言ってもいやがらない；（«變文·無常經»）．

［当取不取］dāng qǔ bù qǔ〔諺〕（'过后莫悔'と続き）取るべきものを取らずして，あとで悔いを残してはいけない；（«水滸·15»）．

［当权］dāngquán〔動〕権力を握る．実権を握る．〈社会主义国家是劳动人民～〉社会主義国では労働者が権力を握る．［～派］実権派；1963年の農村社会主義教育運動で，当面の目標として「共産党内で資本主義の道を歩む実権派」の打倒を明らかにし，また1966年8月の中国共産党中央委員会で，文化大革命の当面の敵を，資本主義の道を歩む実権派とした．［～人士］政権を握っている人物．［～者］実権者．権力者．［～做主］権力を握り，事を処理する．

［当儿］dāngr〔名〕①（事が発生したり行われている一区切りの）時；(不定)；俗語．〈这个～〉この時．ちょうどその時．〈他们正在争辩的～，老李从隔壁屋里过来了〉彼らがちょうど口論している時，老李が隣室からやってきた．〈就在我犹豫不决的～，收到了志宏的来信〉私がためらって決しかねている時に，志宏の手紙を受け取った．〈你来得正是～〉きみはちょうどよい時に来た．〈趁他高兴的～去找他，事情好办〉彼の機嫌がよい時に彼を訪ねると，事はうまく運ぶ．②（時間·場所の）間，間隔；(不定)．〈两张床中间留一尺宽的～〉二つのベッドの間に1'尺'の間隔をあける．☞'当儿 dàngr'（☞'当㊁⑨'）

［当然］dāngrán〔形〕当然である．あたりまえである；修飾語になることはまれ．述語になるときは，'是…的'の構文になるか，主語が'这''那'の指示詞であることが多い．また程度副詞の修飾をうけない．〈～代表〉当然なるべき人として選ばれた代表．〈你说应该早做准备，那～〉きみが早めに準備しろというのは，当然である．〈群众有不同的意见是～的〉大衆の間に異なった意見があるのは当たり前である．［～之理］〔成〕当然のことわり．［理所～］〔成〕理の当然である．〔副〕当然に．もちろん；肯定の語気を強め，疑う余地のないことを表す．1）多く主語の後に用いられるが，主語の前に用いてもよい．この場合，息の休みがはいることが多い．〈办法～很多〉方法はもちろんたくさんある．〈我们～会等你的〉我々は当然あなたを待っています．〈～成绩是主要的〉もちろん，成績はいちばん重要なものである．〈～，他也可以去试试！〉当然，彼がやってみてもよい．2）理由を述べたあと'当然'で受けていることが多く，時には'因为''既然'に呼応して用いられる．〈我在他背后，他～没看见我〉私は彼の後ろにいたから，彼は当然私を見ていない．〈不练习～学不会〉練習しなければ，身につくはずがない．〈因为当时是战争时期，物资～不可能很充足〉当時は戦争中であったから，物資は当然，そう豊富ではありえなかった．〈既然他们不去，我们～也不去〉彼らが行かないのなら，もちろん我々も行かない．3）問いなどに対する答えとして，単独でも用いられる．〈～！我一定请你〉もちろんですとも．きっとあなたをお招きします．〈你也去吗？——～！〉きみも行きますか．——もちろん．4）前に述べたことに対して，別の角度からの補足をするとき，挿入語として用いられる．省いてもいい．〈这件事很难办，～，想想办法也许是能够办成的〉この件はなかなか難しい．もちろん，やりかたによってはなんとかなるかも知れませんが．5）'～…，可是(就是)…'で，逆接関係の複文となる．'虽然…但是…'に近いが，語勢はやわらかい．〈茅台酒～好，可是买不到呀！〉茅台酒はいいにきまっているが，手に入りませんよ．〈我去～也可以，就是路不太熟〉私が行ってももちろんよいのだが，道をあまりよく知りません．

［当人］dāngrén〔名〕(白)商店や邸宅などで家事にあたる人．＝'当直'

［当人暴众］dāng rén bào zhòng〔成〕公衆の面前．〈那几个地主富农是躲在背后骂的，可你是～吐的话〉あの地主や富農たちは隠れて悪口を言うのに，おまえときたら大勢の前で言うんだから．

［当人一面］dāng rén yīmiàn〔熟〕（'背人一面'と続き）面前にいる時と陰にいる時とでは態度が違う．言行に裏表がある．

［当仁不让］dāng rén bù ràng〔成〕仁をなすべきときはためらわない．(転)当然なすべきことは進んでやること；（«論語·衛靈公»）．〈你们大家既然选我作主任，那我就～了，一定不辜负大家的信任〉皆さんが私を主任に選んだからには，私はなすべきことは進んでやり，けっして皆さんの信頼を裏切ったりはいたしません．〈不要客气了，～嘛！〉そう遠慮なさらないで，いいことは進んでやらなくては．

［当日］dāngrì〔名〕（過去の）その日，当日．〈～茶市方罢，相是日中〉その日，お茶市が終わるころには，すでに正午になっていた；（«清平·簡貼»）．〔動〕(白)当番にあたる．出番にあたる．当直する．〈只见一个～的酒保，便向俞良唱个喏〉その日の出番の手代が俞良に向かってあいさつをした；（«警世·7»）．☞'当日 dàngrì'

［当三钱］dāngsānqián〔名〕(白)宋代の貨幣の一種；1枚が普通の貨幣3枚分にあたる．

［当丧］dāngsāng〔名〕(書)喪に服する期間．〈如何～，锦被蒙上？〉どうして服喪の間に錦(にしき)の覆いをかぶったりするのだ；（«語林»）．

［当啥］dāngshá〔代〕(方)なぜ．どうして．＝'为什么'

［当梢顺］dāngshāoshùn〔名〕(白)順風．追い風．

［当身］dāngshēn〔名〕(白)自分．自分の体．当人自身．〈家里贫穷无钱物，所买(卖)～殡耶娘〉家が貧しくてお金や品物に事欠き，それゆえに我が身を売って父母を納棺した；（«變文·董永»）．

［当什么］dāngshénme〔代〕(白)どんな必要があるのか．自分にとってどんなよいことがあるのか．〈瞎闹了这些日子，～呢！〉この数日大騒ぎをさせられて，なんの役にもたちはしない；（«紅樓夢·101»）．

［当生当死］dāng shēng dāng sǐ〔成〕生死に直面する．生かすも殺すも先方のかって；（«古今·15»）．

［当时］dāngshí〔名〕（過去の）その時，当時．〈他这篇文章是一九三六年写成的，～并没有发表〉彼のこの文章は1936年に書きあげられたものだが，当時は発表されなかった．〈她回想～的经过〉彼女は当時のいきさつを回想した．〈～只说梅花似，细看梅花却不如〉当時，ウメの花だけが（彼女の美しさに）匹敵するといわれていたが，よく見るとウメの花もかなわない；（«清平·簡貼»）．〈～皇甫殿直正在前面校椅上坐地〉その時皇甫殿直はちょうど前のひじ掛けいすに座っていた；（«清平·簡貼»）．［～当地］その時その場で．(例)〈～就告诉他了〉その時その場で彼に告げた．〔動〕(白)時にあたる．ちょうどよい時である．盛りの時である．〈二八年纪正～〉年は16の花盛り；（«古今·10»）．☞'当时 dàngshí'

［当时候］dāngshíhòu〔名〕(方)＝'当时'；(閩)．

［当世］dāngshì〔名〕① この時代．当世．〈～之事〉当世の事．［～无双］〔成〕この世に比べるものがない．② (書)権勢のある人．高貴な人．権力者．〈不交～〉権力者と付き合わない．〔動〕(書)当世の政治を主宰する．

［当事］dāngshì〔動〕① 事にあたる．〈坏人～，好人倒霉〉悪人が事にあたると，善人がひどい目に遭う．② (書)ある事柄に直面する．〔名〕① 当事者．かかわりのある人．〈代～守业务上的秘密是当然的〉当事者のために業務上の秘密を守るのは当然だ．［～国］当事国．該当国．［～人］［～者］当事者．［一能力］(法)原告や被告になる，あるいは上告できる資格，能力．［～者迷，旁观者清］〔成〕局面に当たる者は情勢がはっきりせず，局外者の方がはっきりしている．岡目八目．② 権力を握っている人．③ (旧)その土地の官吏をいう．

［当势］dāngshì〔名〕(方)機会．時機．チャンス．＝'机会'；(閩)．〈今朝～蛮好，买着仔两条大鲫鱼〉今日はタイミングがとてもよかった，2尾の大きなフナが買えた．

［当手］dāngshǒu〔名〕(白)支配人．＝'挡手'〈那时店中有一位～，姓张，表字鼎臣〉その時店には一人の支配人がおり，姓を張，字(あざな)を鼎臣といった；（«官場·2»）．

［当手人］dāngshǒurén〔名〕(旧)主催者．責任をもって取りしきる人．

［当衰］dāngshuāi〔間〕(方)ざまをみろ．いい気味だ；(広)．

［当水］dāngshuǐ〔名〕(方)ぺてん．わな．トリック；(閩)．

［当岁驹］dāngsuìjū〔名〕当歳のウマ·ロバ．

［当堂］dāngtáng〔名〕① その場所(で)．ただちに；多く(副·修)．② (旧)法廷(で)；多く(副·修)．〈～作证〉法廷で立証(証言)する．〈～读了明断〉法廷で判決文を読んだ；（«醒世·13»）．［～画押］法廷で書き判をする；一般には'十'の字を書くこと．

［当逃兵］dāng táobīng〔連〕逃亡兵になる．(転)職場離脱者となる．困難などを恐れて自分の持ち場を捨てる．

［当讨人嫌］dāng tǎorénxián〔熟〕(方)人に嫌われる役をつとめる；(四川)．〈聪明人便不应该～！〉賢い人は嫌われ役などするべきではない．

［当天］dāngtiān〔名〕① ＝'当日'〈还是～买的？〉やはり当日に買ったのですか.〈～回来了〉その日に帰って来た.〈～就回了信〉当日手紙の返事を出した.［～发售］当日売りする. ② 中空.〈月亮已经升到了～〉月がすでに中空に昇った. ☞'当天 dàngtiān'

［当跳板］dāng tiàobǎn〔熟〕橋渡し役をする.

［当厅］dāngtīng〔名〕㊀ 当直者.〈～引林冲参見了州官大尹〉当直の役人が州の長官に林冲を会わせた；（«水滸・9»）.

［当庭］dāngtíng〔名〕法廷(で)；多く〔副・修〕.〈检察官～就认为这不能作为犯罪的证据〉検察官は法廷でこれは犯罪の証拠にならないとみなした.

［当头］dāngtóu〔副〕まっこうから.［～棒］［～棒喝］＝'当头一棒'［～雷无雨，卯前雷有雨］〔諺〕頭の真上で雷が鳴ると雨はさほど降らず、夜明け前に雷が鳴るとひどい雷雨になる.［～泼冷水］〔熟〕頭上から冷水をかける.［～对面］㊄ 面と向かう；〔四川〕，又㊀. 例〈～说个一清二白〉面と向かってはっきり言う. 例〈～，把这是非都对得明白了〉面と向かって、この是非をすっかり明らかにしましょう；（«水滸・46»）.［～炮］〔熟〕1) いきなり頭ごなしにやっつけること. 2) 先陣をうけたまわる. 先頭をきる.［～一棒］［～一棍］〔熟〕だしぬけの痛棒. 出会い頭の痛棒. 頭に一発. 頂門の一針. 例〈挨了～〉見事に一本やられた. 例〈这个坏消息太突然，简直是给了我～〉この悪い知らせはあまりにも突然でまったく頭ごなしだった. 例〈孔子好像受了～，亡魂失魄的坐着〉孔子は出会い頭に痛棒を受けたように魂が抜けたように座っていた；（«魯・故・出»）.［～棒］真正面からの攻撃.〔動〕① 目前に迫る. 直面する.〈那时候正是国难～，人人怀着救亡的决心〉当時はちょうど国難に直面しており、人々は国を救う決意を抱いていた.〈'怕'字～不想干〉恐ろしさが先に立ち、やりたくない. ② はち合わせする. 面と向かいあっている. ③ ㊀ 責任を持つ. 引き受ける. ☞'当头 dàngtóu'，'当头 dàngtou'

［当头人］dāngtóurén〔名〕亭主；旧時、妻が夫を指していった.

［当涂］dāngtú ＝'当途' ㊉ 政権を握る.［～者］［～之人］政権を握る人.

［当晚］dāngwǎn〔名〕(過去の)その晩. ☞'当晚 dàngwǎn'

［当碗ル］dāngwǎnr〔名〕㊄ 酒；〔四川〕.

［当王八的吃俩炒肉］dāng wángba de chī liǎ chǎoròu〔諺〕妻が不貞をしているのに、腼面皮もなく二人分のブタ肉いためを食べる. ㊇ 恥知らずである；'王八'は妻を寝とられた男. 一説には妻の不貞の相手から金を取るので二人分食べるのだというが、正確には不明.

［当尾巴］dāng wěiba〔熟〕①（自分の考えがなく）人の言うとおりになる、人に従って行動する. ② 後れをとる. 落伍する.

［当屋］dāngwū〔名〕屋内.〈贾母见元春这般有兴，自己越发喜乐，便命速作一架小巧精致围屏灯来，设于～〉賈母は元春がそれほど喜んでいるのを見て、自分でもますますうれしくなり、すぐに細工の細かい屏風で囲まれた形式の灯籠を急いで作らせ、部屋の中にしつらえさせました；（«紅楼夢・22»）.

［当乌龟］dāng wūguī〔熟〕妻を寝取られる. ＝'戴绿帽(子)'

［当吾者死］dāng wú zhě sǐ〔成〕（'避吾者生'と続き）かかってくる者は殺し、逃げる者は助けてやる. 寄らば切るぞ；（«水滸・18»）.

［当午］dāngwǔ〔名〕正午.

［当务之急］dāng wù zhī jí〔成〕当面の急務；（«孟子・盡心上»）.〈编好这本辞典是我们的～〉この辞典を作りあげるのは我々の当面の急務である.

［当夕］dāngxī ㊉〔動〕妻と側女が交替で床にはべる.〔名〕今夜.

［当下］dāngxià〔副〕ただちに. 時を移さず. すぐに. ちょうどその時に.〈不要～着手！〉すぐ着手するな.〈要～打发人去〉ただちに人をやるべきだ.〈～订合同〉その場で契約する.〈我一听这话～就愣住了〉それを聞いたとたん私はあっけにとられてしまった.〈～胡国光料来陆慕游未必在家〉その時、胡国光は陸慕游が家にいないかも知れないと思った.〈～商量定了〉すぐに相談がまとまった；（«二十年・4»）.〈～言明，即择日上馆〉すぐに話が決まり、吉日を選んで家に教えに来ることになりました；（«三俠・2»）.〈～开了箱ル，把东西逐件搬出〉さっそく箱をあけ、品物を一つ一つ取り出した；（«古今・1»）.〈～关胜等四将，飞马引军，杀到乌龙岭上〉ただちに関勝ら4人の将はウマをとばし軍を率いて、烏竜嶺におしかけて行った；（«水滸・118»）.〈～老刘酒醉〉その時、老劉は酒に酔っていた；（«清平・柳耆卿»）.

［当先］dāngxiān〔動〕① いちばん先に立つ. 先頭をきる.〈奋勇～〉勇躍して真っ先に立つ.［一马～，万马奔腾］〔成〕一匹のウマが先駆けすれば何万ものウマが跳びはねて後から続く. リーダーに導かれて大衆が勇躍前進するさま. ② 先にする.〔副〕まず第一に.〔名〕① 前の方の位置. ② ㊀ はじめ. もともと. 以前. 昔.〈～有个什么老爷〉昔、何とかいう名のだんな様がいらっしゃいました；（«紅楼夢・39»）.〈～与主人分散，躲在茅厕中，侥倖不曾被倭贼所掠〉はじめ主人と別れ別れになった時、かわやの中に隠れたので、幸いにも倭寇に捕まえられなかった；（«古今・18»）.

［当小］dāngxiǎo〔動〕側女にする(なる).〈卖给人家～〉側女として人に売り渡す.

［当心］dāng，xīn〔動〕気をつける. 注意する. 用心する.〈慢点ル走，～地上滑！〉地面が滑るから、気をつけてゆっくり歩きなさい.〈三少爷，～点，～点！〉三少爺、気をつけて、気をつけて.［～破碎］壊れ物用心.［平放～］平積み注意.〔名〕(dāngxīn) ㊄ 真ん中. 中心. 中央；又㊀.〈屋子～放着一张八仙桌〉部屋の真ん中に'八仙桌'が置いてある. ㊇ 真正面.〈把琴放在案上，坐在第五徽的地方ル，对着自己的～，两手方从容抬起〉琴を机の上に置き、5番目(中央)の琴柱が自分の真正面にくるように座ってから、両手をゆったりと上げます；（«紅楼夢・86»）.

［当熊］dāngxióng〔名〕㊉ 危機にも怖れず自分の生命を顧みない女性を指す；漢の元帝劉奭が侍女たちとクマを闘わせるのを見物していたところ、一頭のクマが逃げ出し元帝に襲いかかった. 侍女の馮倢伃が身を挺して元帝を救った故事による；（«漢書・馮昭儀傳»）.

［当墟］dāngxū〔動〕定期市の立つ日になる.〈今天～〉今日は市の立つ日だ.

［当选］dāngxuǎn〔動〕当選する.〈～为人民代表〉人民代表大会の代議員に当選する.〈现在袁广发同志再度～为边区劳动英雄〉現在袁広発さんは再度辺境地区の労働英雄に選ばれた.［～人］［～者］当選者.

［当眼］dāngyǎn〔動〕㊀ 見かけがいい. にあう. ものがよくて人の目をひく.〈没件好～的〉見栄えのするようないい着物がない；（«金瓶梅・40»）.

［当央(ル)］dāngyāng(r)〔名〕㊄ 真ん中. 中央；〔東北〕.〈堂屋～放张八仙桌〉中央の間の真ん中に'八仙桌'が置いてある.

［当阳］dāngyáng〔動〕㊉ 南向きに座る.〔名〕仏；仏は聖中の聖、王中の王で北を背にし南に向いている.［～佛］仏様. 例〈地惨天愁日无辉，～见也攒眉〉この世は憂いに満ちみちて日の光とてなく、仏様が御覧になっても眉をしかめる；（«劉知遠»）.

［当腰］dāngyāo〔名〕① 中間. 真ん中.〈两头细，～粗〉両端が細く中間が太い. ② ㊄ 途中. 中途；〔天津〕.〈听着，别在～拦人家话〉聞いていなさい、中途で人の話を遮るもんじゃない.

［当药］dāngyào〔名〕㊇ センブリ. トウヤク；薬用.［～龙胆］トウヤクリンドウ.

［当夜］dāngyè〔名〕㊉ 当夜. その夜.〈～无事〉その夜は格別のことはなかった；（«水滸・12»）.

［当一天和尚］dāng yī tiān héshang〔諺〕（'撞一天钟'と続き）一日和尚になり一日鐘をつく. ㊇ その日その場をごまかす. その任にある間はそれだけの務めを果たす；（«西遊・16»）.

［当意］dāngyì〔動〕意にかなう. 気に入る.

［当冤大头］dāng yuāndàtou〔連〕いいかもになる.

［当元］dāngyuán ＝'当原'，'当初'〔名〕㊀ 初め. 最初.

［当院］dāngyuàn ㊀ ＝'当院ル'〈然后又抬了许多雀笼来，在～中放了生〉そのあとまた鳥かごをたくさん運んできて、中庭で放生しました；（«紅楼夢・71»）.

［当院ル］dāngyuànr〔名〕㊄ 中庭(で). 中庭(内). 庭(内). ＝'院子里'；〔東北〕，又㊀.〈吃完晚饭，大家都在～乘凉〉晩御飯の後、みんなは中庭で涼をとる.〈他家～有棵葡萄树〉彼の家の中庭にブドウの木が一本ある.

［当朝］dāngzhāo〔名〕㊀ その日の朝. ☞'当朝 dāngcháo'

［当着不着］dāng zháo bù zháo〔熟〕㊀ 判断を誤り条理に適わないことをする.〈任是大圣大贤，也要～〉（ひとたび偏見を持てば）たとえ大聖者大賢人といえども、判断を誤り条理に適わないことをしてしまう；（«二拍・12»）.

［当着］dāngzhe〔介〕☞〔字解〕⑤ 2).〈～人不好意思啦！〉人の前ではまずいよ.〈～大家的面说出来〉面と向かって言いなさい.［～矮人别说矮话］〔諺〕背の低い人の前で低いというような話をするな. ㊇ 人の目の前で人の短所を暴くようなことを言うな. その人の痛い所をつく話はするな；（«紅楼夢・46»）. 注 '矮话'は'短话'ともする.

［当政］dāngzhèng〔動〕政務を担当する.

［当之无愧］dāng zhī wú kuì〔成〕その任に当たって恥ずかしくない.〈他所得到的地位和荣誉是～的〉彼の得た地位と栄誉は彼にふさわしいものだ.

［当值］dāngzhí ＝'当直'〔動〕当直する. 交代で当番にあたる.〈今天是礼拜，大学病院只剩着一位～的年青实习医生〉今日は日曜日、大学病院にはただ一人当直の若いインターンが残っているだけだ.〈若是污了粉壁，小人今日～，便折了这一日日事钱〉もし白壁を汚したら、今日は私が当番ですから、日当から差し引かれてしまいます；（«警世・6»）.〈替他轮流～〉やつのために順番に当番する；（«西遊・33»）.〈今日是阿谁～？〉今日はだれが当番だ；（«變文・韓擒虎»）.［～的］当番. 当直. 例〈叫～陪二位吃饭〉当番(の召使)にお二方の食事を準備させます；（«姻緣・5»）. 例〈叫那～都要打那大伯〉当直の者たちにそのおじさんを殴らせようとしました；（«古今・33»）.〔名〕㊀ 下男. 下僕. 使用人.〈许宣与～一同到家中，拜谢了克用，参见了老安人〉許宣と使用人は一緒に家へ行き、克用に礼を言い、老夫人にお目見えしました；（«警世・28»）.〈修一封书，叫～王吉来，…〉一通の手紙を書き、下男の王吉を呼び、…；（«清平・簡貼»）.

［当职事的］dāng zhíshì de〔連〕㊀ 一定の職責をつかさどる役人.

D

也曾有省、部、院里～来说他〉また省、部、院のお役人さまからも彼女に話(縁談)があった；(《京本·12》).

〔当中〕dāngzhōng 方＝'中间'〈他们走进～那间厅堂,便闻到一股雅片烟味〉彼らが真ん中の大広間に入ると、アヘンのにおいがしてきた.〔～横里〕方 1)中間.中央；同.2)途中.中途；同.〔～间儿〕真ん中.〔～人〕方 1)保証人；同.2)仲介人；同.

〔当众〕dāngzhòng〔名〕公衆の面前(で).大勢の人の前；副·趣.〈～出丑〉公衆の面前でぼろを出す.〈～枪决〉衆人環視のもとで銃殺する.〈～认错〉皆の前で誤りを認める.

〔当轴〕dāngzhóu〔名〕書 当局者.権力者.〈为～者所恨〉権力者に恨まれた；(《宋史·蘇軾傳》).〔～处中〕権要の官位にある.要職に就いている；(桓寬《鹽鐵論·雜議》).

〔当主角〕dāng zhǔjué〔熟〕(芝居で)主役を演じる.転 主要な仕事を受け持つ.＝'做主角','唱主角'

〔当住〕＊dǎng, zhù〔動〕白 防ぎとめる.＝'挡住'〈怎地当得他三个住〉3人をどうして防ぎとめられようか；(《水滸·34》).

〔当子〕dāngzi〔名〕方 間隔.すきま；(不定).〈不要留那么大的～,靠近一点〉そんなに大きな間隔をとらないで、もう少し近寄りなさい.

[㓥㊀](儅) dāng ＝'止' // ㊁ dàng

[珰](璫) dāng ① 耳飾り.② 漢代、兵務に携わる宦官の帽子飾り.転 宦官.③〔珰珰〕(dāngdāng)〔擬〕金属性の器物をたたく音.＝'当当','铛铛' 例〈～的一声锣响〉じゃんじゃんというどらの音.

[裆](襠) dāng ①〔名〕ズボンの股の部分.まち.〈裤～〉同上.〈横～〉ももまわり.〈直～〉股上.〈开～裤〉幼児用の、しゃがむと尻のところが割れるズボン.② 股.〈腿～〉股のつけ根.〈～劲〉白 ウマの胴を両足ではさみつけるときの力.

[铛㊀](鐺) dāng〔擬〕'当㊀⑪' // ㊁ chēng

〔铛铛〕dāngdāng〔擬〕金属性の器物のぶつかる音.＝'珰珰'〈铜锣敲得～响〉どらがたたかれてじゃんじゃんと鳴り響く.

〔铛锒〕dānglāng〔擬〕じゃらじゃら.かちゃんかちゃん；金属がぶつかり合って出す音.＝'当啷'〈向白傻子走去,脚下～作响〉白傻子に向かって歩いて行くと、足元でがちゃりがちゃりと音がした.

[蛸](蟷) dāng ☞'螳蛸'

[筜](簹) dāng〔筼筜〕(yúndāng)〔名〕水辺に生える太いタケの名.

[党](黨) dǎng ①〔名〕政党；中国では特に中国共産党を指す.② 個人が名利のために結託する.またその集団.〈结～营私〉徒党を組み私欲をはかる.③ 親族.〈父～〉父方の親類.〈母～〉母方の親類.〈妻～〉妻の方の親類.④ 仲間になる.ぐるになる.〈～豺为虐〉(オオカミは)ヤマイヌとぐるになって人に害を及ぼす.⑤〔名〕姓.

〔党八股〕dǎngbāgǔ〔名〕共産党内の'八股'；内容がなく無味乾燥な文章や形式主義的教条主義的指令や論文をいう.毛沢東は1941年「'党八股'に反対せよ」という文章を書いて、以下の8項目を戒めた.1)空言の羅列.2)虚勢を張って人を威圧すること.3)ひとりよがり.4)無味乾燥な言葉.5)単なる箇条書き.6)無責任な書きっぱなし.7)党を毒し革命を妨げること.8)国を誤った方向に導き、人民に害を及ぼすこと.

〔党办〕dǎngbàn〔名〕略 党委員会事務室.＝'党委办公室'

〔党报〕dǎngbào〔名〕党機関紙.

〔党部〕dǎngbù〔名〕政党本部と支部.

〔党代表〕dǎng dàibiǎo〔連〕第二次国内革命戦争の際に、中国共産党から、'红军'に配属された政治幹部.'政治委员'の前身.

〔党代会〕dǎngdàihuì〔名〕略 中国共産党代表大会.＝'中国共产党代表大会'

〔党阀〕dǎngfá〔名〕政党内の派閥.党閥.

〔党法〕dǎngfǎ〔名〕党則.

〔党费〕dǎngfèi〔名〕党費.〈缴～〉党費を納める.

〔党风〕dǎngfēng〔名〕党員の気風·態度.

〔党附〕dǎngfù〔動〕書 一党にくみする.〈一朝事故,～先遭,君可敬而远之〉ひとたび事が露見したら、くみしたものは先に難に遭うのだから、あなたは敬して遠ざけなさい；(《朝野僉載·3》).

〔党纲〕dǎnggāng〔名〕党の綱領·重要方針政策.

〔党锢〕dǎnggù〔名〕書 ある党派の人たちが官職に就くのを禁じること.〈十常侍用事,忠良～,谗谄横行〉10人の宦官が権力を握り、善良な人たちは官職につけず、讒言が横行していた；(《警世·40》).

〔党规〕dǎngguī〔名〕党規約.〔～党法〕党の規約と規則.例〈维护～〉党規党則を守る.

〔党棍〕dǎnggùn〔名〕ごろつき党員；権力にたより悪事を働く党員.〈某党的～〉某党の政治ごろ.〈主使的人一定是背叛民众的～和走狗〉主謀者はきっと民衆に背いて、権力をふるい、悪事をたくらむごろつき党員とその手先だ.

〔党祸〕dǎnghuò〔名〕党派、派閥争いによって生ずる害.

〔党籍〕dǎngjí〔名〕党籍.〈开除～〉党を除名する.

〔党纪〕dǎngjì〔名〕党の紀律.〔～国法〕党の紀律·国家の法規.

〔党际〕dǎngjì〔名〕党と党との間.〈～合作〉党相互間の協力.

〔党见〕dǎngjiàn〔名〕学派·政党などグループにおける主流の意見·見解.

〔党禁〕dǎngjìn ＝'党锢'

〔党刊〕dǎngkān〔名〕党の出版物.党の刊行物.

〔党课〕dǎngkè〔名〕党内の教育課程.〈健全～制度和民主生活制度〉党内教育と民主的党生活の制度を健全にする.

〔党魁〕dǎngkuí〔名〕書 党首.一派閥一党の首領、領袖.

〔党类〕dǎnglèi〔名〕書 仲間.同類.〈又捕采唯止其身,更无～〉また、(私たちを)捕らえたのは(白猿の精)本人に限られており、ほかには仲間はいない；(《白猿》).

〔党龄〕dǎnglíng〔名〕(年数による)党歴.〈有着二十多年的～〉20年余りの党歴がある.

〔党令〕dǎnglìng〔名〕党の命令.

〔党论〕dǎnglùn〔名〕① 書 公正な主張、言論、正論.〈里边也许没有宏言～〉中には偉大な正論はないかもしれない.② 一党の言論、主張.

〔党内〕dǎngnèi〔名〕党内.〈～党外在一起开会〉党員と非党員がいっしょに会議を開く.〔～和平论〕党内は平和たるべしとする考え方；劉少奇が提唱したという.文革中批判された.〔～信件〕党内書簡.

〔党派〕dǎngpài〔名〕① 政党.党派.派別.〔民主～〕民主党派.〔无～〕無党派.② 徒党.

〔党票〕dǎngpiào〔名〕党切符.転 党籍の意；中国では会議で許可すると本人を呼び宣誓させて入党させる.証明書のようなものは特別には発行しない；最初は共産党員の資格を手に入れる人に対し冗談めかして言われたが、次第に嘲笑や蔑視までこめられるようになった.〈我的～你们给不给？〉私の党籍をきみたちがくれるのか.

〔党旗〕dǎngqí〔名〕党旗.

〔党权〕dǎngquán〔名〕党内の指導権.

〔党群〕dǎngqún〔名〕党と大衆.党員と大衆.〔～之间〕党と大衆の間.〔～关系〕党と大衆との関係；中国ではその基本は大衆路線であるとする.

〔党人〕dǎngrén〔名〕① 党員；中国では中国共産党員.② 書 政治の上で結託して私利を謀る人.

〔党日〕dǎngrì〔名〕政党の基層組織が集団活動や団体生活を行う日.

〔党参〕dǎngshēn〔名〕植 山西省上党に産するニンジン；ヒカゲノツルニンジンの類.根は強壮薬.

〔党史〕dǎngshǐ〔名〕① 党史.② 中国では中国共産党史.

〔党太尉〕Dǎngtàiwèi〔名〕粗忽な人.あわてん坊.うっかり者；もと党進という名の太尉.〔～吃匾食〕〔歇〕党太尉がギョーザを食べる.転 ('学样' または '学人' と続き)(粗相をしないように)人のまねをする.手本どおりにやる.例〈～,他也学人,照样儿行事,欺负我〉党太尉がギョーザを食べる式に、あの人も人のまねをして、例のとおりに私をばかにする；(《金瓶梅·41》).

〔党同伐异〕dǎng tóng fá yì〔成〕見解·立場を同じくする者が一緒になって、見解·立場を異にする者を攻撃すること；もともと学派間の争い.現在は広く一般に用いる；(《後漢書·黨錮傳》).〈对同事应该一视同仁,不应该～〉同僚に対してはわけへだてなくすべきで、党派を作って相手を攻撃すべきではない.

〔党徒〕dǎngtú〔名〕一味.徒党.

〔党团〕dǎngtuán〔名〕略 ① 政党と団の略称；中国では共産党と共産主義青年団をいう.〔～活动〕中国共産党と中国共産主義青年団の活動.〔～组织〕中国共産党と中国共産主義青年団の組織.② ある政党に属する国会議員団.

〔党外〕dǎngwài〔名〕党の外.〈你还想在～游逛多久？〉おまえはまだ党外でどのくらいぶらぶらしようと思っているのか.〔～群众〕党員以外の大衆.〔～人士〕党外の人々.

〔党委〕dǎngwěi〔名〕略 党委員会.〔～会〕1)同上.2)党委員会委員会議.〔～书记〕中国共産党委員会の書記.〔～制〕党委員会制度；中国共産党の集団指導制度.

〔党卫军〕dǎngwèijūn〔名〕ナチス親衛隊.SS.

〔党务〕dǎngwù〔名〕党活動.党務.〈对～尽过力,有过相当的训练〉党務に対して力を尽くし相当の訓練を経ている.

〔党项〕Dǎngxiàng〔名〕タングート；古代西方の部族羌族の一支.北宋の時、西夏国を建立.

〔党小组〕dǎngxiǎozǔ〔名〕(ある任務をもった)党内の小さな集団、グループ、サークル；党の末端組織で、'党支部'の下部組織.

〔党校〕dǎngxiào〔名〕略 党学校；中国共産党幹部養成学校.＝'中国共产党培养训练干部的学校'

〔党性〕dǎngxìng〔名〕① 党派性.② 共産党員としての性格；プロレタリア階級の階級性の集中的な表現.党員の階級的自覚とその立場をはかる基準.〈～强的人〉'党性'のしっかりした人.〈我要用批评与自我批评提高我的～〉私は批判と自己批判によって自分の'党性'を高めなければならない.■ '党性'は '派性'〔派閥〕と対応する.

〔党义〕 dǎngyì〔名〕国民党の主義.

〔党与〕 dǎngyǔ〔名〕㊎同類. 徒党. 仲間. 〈他不会趋炎附势, 培植～〉彼が権力者におもねり, 徒党を育成するなんてありえない.

〔党羽〕 dǎngyǔ〔名〕㊎㊜一味. 徒党. 手先. 〈又有一班趋炎附势之人, 结成～〉さらに権門におもねる一派の人々がいて, 徒党を組んでいました；(《三侠·4》).

〔党员〕 dǎngyuán〔名〕党員；中国では中国共産党党員を指す. 〈他学会了打枪, 他做了一个忠实的～〉彼は銃の撃ち方を学び, 忠実な党員になった. 〔预备～〕入党前一年間の教育評価期間における入党希望者を指す.

〔党章〕 dǎngzhāng〔名〕① 党の規約. ② ㊕中国共産党の規約. ＝'中国共产党党的章程' ③ 党の徽章.

〔党争〕 dǎngzhēng〔名〕党派間の争い.

〔党证〕 dǎngzhèng〔名〕党員証. 〈中国国民党～〉中国国民党党員証.

〔党政〕 dǎngzhèng〔名〕政党政府；中国では中国共産党と政府. 〔～不分〕党務と政務の混同. 〔～官员〕政党, 政界の指導的地位にある人. 〔～干部〕党, 行政機関のスタッフ.

〔党政工团〕 dǎng zhèng gōng tuán〔連〕㊕中国共産党, 政府(行政府), 労働組合, 共産主義青年団.

〔党政军民学〕 dǎng zhèng jūn mín xué〔連〕㊕党, 政府, 軍隊, 人民大衆, 学校·学生.

〔党政民〕 dǎng zhèng mín〔連〕㊕党(中国共産党), 政府, 人民大衆.

〔党支部〕 dǎngzhībù〔名〕㊕党支部；中国では中国共産党の党支部. ＝'中国共产党支部委员会'

〔党支书〕 dǎngzhīshū〔名〕㊕党支部書記. ＝'党支部委员会书记'

〔党中央〕 dǎngzhōngyāng〔名〕㊕党中央. ＝'党中央委员会'

〔党中央委员会〕 dǎng zhōngyāng wěiyuánhuì〔連〕(中国共産党の)党中央委員会.

〔党总支〕 dǎngzǒngzhī〔名〕㊕(中国共産党の)党総支部. ＝'党总支部委员会'

〔党组〕 dǎngzǔ〔名〕㊕党グループ；国家機関·人民団体の指導部内に設けられる党組織. ＝'党小组'

〔党组织〕 dǎngzǔzhī〔名〕党の組織. 〈～很关心他的进步〉党の組織は彼の進歩にたいへん関心をもっている.

〔挡㊀〕(擋、攩)

dǎng ①〔動〕阻む. 遮る. 防ぐ. 覆う. 〈水来土～〉水が出れば土で防ぐ；客観的な方法で防止するたとえ. 〈挡风～住〉風を防ぎ止める. 〈拿芭蕉扇～着太阳〉バショウの葉のうちわで日をよける. 〈把一切的劝告都当作敌箭似地～开了〉すべての勧告を敵の矢と見なしたかのようにすべて阻んだ. 〈～住去路〉行く手を遮る. 〈山高～不住太阳〉山が高くても太陽を覆い隠せはしない. ②(～子·儿)*〔名〕覆い. 遮蔽物. 雨·光線よけ. 〈炉～〉ストーブの覆い. 〈窗户～儿〉窓の覆い·ひさし. ③〔名〕'排挡'〔変速ギヤ, 変速機〕の略称. ④〔動〕㊄(借金を)返す；四川. 〈我还要～他的钱, 都借了好久了〉私は彼に金を返さねばならない, ずいぶんと長く借りてしまった. ⑤〔量〕㊄種類を数える；㊇. ⇒㊁ dàng

〔挡碍〕 dǎng'ài〔動〕じゃまになる. 差し支える. 人のじゃまをする. 〈往后靠一靠, 别～！〉後ろにさがれ, じゃまをするな. 〈别～观众的视线！〉観衆の視線を遮るな. 圖東北方言では dànghài とも発音する.

〔挡板〕 dǎngbǎn〔名〕① 反らせ板. ② ㊗堰板. ③ バッフル. 防音板. シャッター. 隔壁板. 仕切り板. 邪魔板. 遮流板. 〔～塔〕㊋邪魔板塔. バッフル塔. ④(自動車などの)スカート.

〔挡布〕 dǎngbù〔名〕あてぎれ. パッチ.

〔挡不了〕 dǎngbuliǎo ＝'挡不住①'

〔挡不住〕 dǎngbuzhù〔動〕① 遮り止めておけぬ. ふせぎ切れない. ↔'挡得住'〈～的洪流〉遮り止められぬ大きな大きな流れ. ② ㊄避けられない. …せざるをえない. どうしても…してしまう；東北. 〈办这事, 谁也～出差错〉この事をすると, だれでも誤りを犯してしまうものだ. ③ ㊄＝'说不定'〈人家都这么说, ～是个真事〉みんながそう言っているのだから, 本当の事かもしれない.

〔挡潮闸〕 dǎngcháozhá〔名〕防潮用水門.

〔挡车〕 dǎngchē〔名〕㊛紡績機械整備. 〔～轭〕㊗スコッチ·ヨーク. 〔～工〕㊛台持ち工. 〔～器〕㊗止め枕ぎ.

〔挡道〕 dǎng, dào〔動〕邪魔をする. 道をふさぐ.

〔挡抵〕 dǎngdǐ〔動〕抵抗して防ぐ. 遮る.

〔挡舵〕 dǎngduò〔動〕㊄(船の)かじをとる. ＝'掌舵'；㊇.

〔挡饿〕 dǎng è〔連〕飢えをしのぐ. 〈他们挖野菜～〉彼らは山菜を掘って飢えをしのぐ.

〔挡风〕 dǎng fēng〔連〕風を防ぐ. ㊜(多くよくないことをしている人を)かばう, 隠す, 盾になる. 〈女的在一位外地女顾客右侧～, 男的迅即把右手伸进这位顾客的背包, 扒得一只钱包, 塞进了自己的内衣〉女が一人のよそから来た客の右側で壁を作り, 男がすばやくその客のリュックサックに手を伸ばし, さいふをすり取り自分の懐に押し込んだ. 〔～墙〕風よけの塀. ㊜保護してくれる人. 他人をかばう人を指す. 例〈有一个胡太印在, 可以先拿他当挡风的墙〉胡太印がいるのだから, まず彼を盾とすることができる. 〔名〕(dǎngfēng) 風防. 〔～玻璃〕自動車の風防ガラス. 風防盾. 例〈在方向盘前的～边上, 斜插着一朵火红的山茶花〉ハンドルの前の風防ガラスのふちに, 一輪の真っ赤なサザンカが斜めに挿してあった.

〔挡杆〕 dǎnggǎn〔名〕㊗バー. キャッチピン.

〔挡光〕 dǎngguāng〔動〕光を遮る. 光を防ぐ. 〈用硬纸低低地遮在眼前面～〉厚紙を低く目の前にあてて光を遮っている.

〔挡寒〕 dǎng, hán〔動〕寒さを防ぐ. 防寒する. 〈这种军衣穿上也不～〉この手の軍服では着ても寒さは防げない. 〈这个东西冬天～, …〉これは冬には寒さをしのぐし, …；(《児女·5》).

〔挡横儿〕 dǎnghèngr〔動〕他人が横暴な目に遭うことから守ってやる. 横暴な仕打ちをかばう.

〔挡回〕 dǎnghuí〔動〕(受けとめて)打ち返す. 〈用一只手把球～去〉片手で球を打ち返す. 〈～刺刀〉銃剣での攻撃を撃退する.

〔挡回来〕 dǎnghuilái〔動〕阻んで元に戻す.

〔挡饥〕 dǎng, jī〔動〕＝'挡饿'〈孩子饿了, 先给他两块点心, 挡挡饥〉子どもが腹をすかしているから, まずあの子におやつを少し与えて, 飢えをしのがせよう.

〔挡驾〕 dǎng, jià〔動〕① 来客を断る. 門前払いをする. 〈生客拜访, 一概～〉とくに御用のない方はすべて訪問お断り. 〈走到大门口, 便被挡了驾〉表玄関まで来ると訪問を断られた. 〈方才钟大人来拜会, 小的已经挡过驾了〉いましがた鐘様が会いにいらっしゃいましたが, 私はもう会うのをお断りしました；(《二十年·7》). 〈人家来道喜, 一齐～〉人がお祝いに来ても, すべてお引きとりをいただいた；(《官場·51》). ② 相手の訪問を遠慮してもらう.

〔挡箭牌〕 dǎngjiànpái〔名〕①(矢を防ぐ)盾. ＝'挡牌' ② 後ろ盾. 隠れみの. ③ 責任のがれの口実. 断るときの口実. 言い訳. 言い抜け. 〈把法律当成～干坏事的〉法律を盾にとって悪事をする. 〈随口说出这句当做～的谎话〉出まかせにこの言葉を口にして身を守る盾にした.

〔挡开〕 dǎngkāi〔動〕㊐① 押しのける. 〈双手～〉両の手で押しのける. ② 遮る. 〈鸾将生～, 唤明霞快请曹姨来同坐〉鸞は書生を遮って, 明霞に, 曹おばさんを早くお呼びして同席していただくようにと申しつける；(《醒世·34》).

〔挡口〕 dǎngkǒu〔形〕㊄① 味が濃い；北京. 〈这路甜瓜吃起来还～〉この手のマクワウリは食べてみるとなかなかうまい. ② 食いでがある. 腹もちがよい；北京. 〈这小包子可不～〉こんな'小包子'〔小さな中華まんじゅう〕ではそれこそ食いでがない. 〔名〕㊐＝'当口(儿)'〈趁这～, 我替你山西弄个差使〉この時機を利用して, あなたを山西で役人にとりたててあげよう；(《官場·35》).

〔挡块〕 dǎngkuài〔名〕㊗止め金. ストッパー. 当駒. 当金. 詰駒. 当て物.

〔挡亮儿〕 dǎng, liàngr〔動〕光を遮る. 〈你在前边站着就挡着亮儿了〉きみが前に立つと光を遮ってしまう.

〔挡流板〕 dǎngliúbǎn〔名〕㊗導流板. ＝'折流板'

〔挡路〕 dǎng, lù ＝'挡道'〔～石〕道を阻む石. 邪魔もの.

〔挡幪儿〕 dǎngménr 又 dǎngmor ＝'挡幕儿'〔名〕㊄① 遮るもの；風よけや目隠しなど；北京. 〈大太阳毒花花的晒着, 一点儿～也没有〉太陽がぎらぎらと照りつけて, 遮るものが何ひとつない. 〈冲着风口, 没个～〉風の通路に向かって遮るものとてない. ② 制限. おさえ. 〈他嘴没～〉彼の口には戸がたてられない.

〔挡泥板〕 dǎngníbǎn〔名〕① 泥よけ；自転車の. ② スカーテット·フェンダー. 裾付泥よけ. 衝立板. マット·ガード；自動車の.

〔挡起〕 dǎngqǐ〔動〕㊄遮る；四川.

〔挡墙〕 dǎngqiáng〔名〕㊗防壁. ＝'防栅'

〔挡戗〕 dǎng, qiàng〔動〕㊄(病気·空腹·寒さを)押さえるのに役にたつ. 効果がある；北京, 又㊐. 〈吃了这药不～〉この薬は飲んでも効き目がない. 〈吃米不～〉コメを食べても何の役にもたたない. 〈有这笔钱就很～〉この金があればとても助かる. 〈三九天穿薄棉儿可不～〉冬至から3番目の9日間(1年でいちばん寒い時期)に薄い綿入れを着るのでは役にたたない. 〈吃这点儿东西可挡不了什么戗〉これっぽっちのものを食べても何の足しにもならない. 〈再加上人参、天麻两样～的药〉それにチョウセンニンジンとオニノヤガラの2種類のよく効く薬を加えるのです；(《姻縁·2》).

〔挡球网〕 dǎngqiúwǎng〔名〕㊍① バック·ネット. ② アンラッキー·ネット；野球.

〔挡圈〕 dǎngquān〔名〕㊗① 止めリング. 止め輪. ② ランド.

〔挡人牌〕 dǎngrénpái〔名〕どんな事でも一人で引き受けて事に当たる人. 身をのり出して人に代わって困難な事や問題を引き受ける人.

〔挡三绊四〕 dǎng sān bàn sì〔成〕㊄＝'碍手碍脚'

〔挡事〕 dǎng, shì ＝'挡戗'

〔挡手〕 dǎngshǒu〔名〕㊄① 手すり. ＝'扶手'；㊇. ② ㊐商店の支配人. 番頭. 企業の責任者. ＝'当手'〈一直走到司前一片汇票号里, 找到～的倪二先生〉その足でまっすぐ役所の向かいの'票号'に行き, 支配人の倪二さんを訪ねた；(《官場·4》).

〔挡水板〕 dǎngshuǐbǎn〔名〕㊗水よけ.

〔挡锁〕 dǎngsuǒ〔名〕㊗ストッパー·ピン.

〔挡趟子〕 dǎng tàngzi〔熟〕㊄わなをしかけて野獣をとる；林の中に小さな狭い道を作り, そこの入り口に覆いをかぶせて, その下にわなをしかける；東北. 〈他早年～, 晚年给生产队莳弄菜园〉彼は以前獣

をとっていたが,晩年は生産隊のために野菜畑を管理した.
[挡堤] dǎngtí 動 堤防を守る.堤防を補強する.〈不去瓜园,就得去～〉ウリ畑へ行かないなら,堤防を補強しに行かなければならない.
[挡头阵] dǎng tóuzhèn 熟 体をはって最前線にたつ.先陣を承る.先頭に立つ.＝'打头阵'〈办法再好,～的还是政治思想工作〉やり方がいくらよくとも,いちばん先はやはり政治思想活動である.〈那一点儿不是奶奶～〉どのことをとってみても奥様が前面に立って防がなかったことがあるでしょうか;(《紅樓夢·101》).
[挡头] dǎngtou 名 邪魔になるもの.阻害するもの.☞'挡头 dàngtou'
[挡土墙] dǎngtǔqiáng 名 建 擁壁;土木工事で盛り土や切り取り箇所がくずれないように作った囲い壁.
[挡网] dǎngwǎng 名 ① 体 バック・ネット.② 体 フェンス;野球,アイス・ホッケー,テニス.③ たも網.
[挡围幕] dǎng wéimù 連 旧 幕を張って人の目を遮る.〈各处关防,～,…〉要所要所に幕を張って人の目を遮り,…;(《紅樓夢·17》).
[挡销] dǎngxiāo 名 機 ストップ・ピン.当てピン.
[挡烟板] dǎngyānbǎn 名 機 煙除板.
[挡眼] dǎng yǎn 動 目を遮る.〈没有东西～〉目を遮るものがない.
[挡阳] dǎngyáng 名 方 真ん中;圏.〈只见汪十五和一群挑伕蹲在牌楼下～地方,在商量什么〉汪十五と荷担ぎ人夫たちが牌楼の真下にしゃがみこんで,何か相談しているのが目に入った.
[挡一水] dǎng yī shuǐ 連 旧 ちょっと阻む.しばらく遮る.一回防ぐ;'水'は量詞.
[挡用] dǎngyòng 動 ① 使用に耐える.使って長持ちする.〈～的东西〉もちのいいもの.② 当座の用にする.〈～的钱〉当座の金.
[挡油] dǎng yóu 連 油を防ぐ.[～盖] 機 油よけ.[～环] 機 油切りリング.[～器] 機 油よけ.[～圈] 機 油止輪.
[挡雨] dǎng yǔ 連 雨を遮る.雨よけをする.[～板]雨よけ板.
[挡渣] dǎngzhā 名 機 垢搔き.[～筛网]垢取りスクリーン.[～芯]垢取り中子.
[挡住] dǎng, zhù 動 遮る.〈挡不住的洪流〉防ぎとめられない大きな流れ.〈～去路〉行く手を遮る.〈～了他的走路〉彼の行く手を遮る.〈为了保护孩子～暴汉〉子どもをかばって暴漢の前に立ちふさがる.〈～马车不许过去〉馬車を遮り行かせない.
[挡子] dǎngzi 名 ① ☞ 字解 ②.② 旧 窓のカーテン.

[谠](讜) dǎng 正言.直言.〈～论〉正論.
[谠辞] dǎngcí 名 書 正直な言葉.公正剛直な言葉.直言.
[谠论] dǎnglùn 名 書 ☞ 字解.
[谠言] dǎngyán 動 書 道理にあった正しい言葉.〈吾久不见班生,今日复闻～〉私は久しく班固に会わなかったが,今日再び彼の道理にかなったりっぱな言葉を聞いた;(《漢書·敍傳》).
[谠议] dǎngyì 名 書 正論.＝'谠论'

[㽙] dǎng 郷里.故郷.郷党;'党'に通じる.

[欓] dǎng ① ☞ '簕欓'(☞'簕')② [欓叉] (dǎngchā) 名 旧 さすまたに似た武器;'欓'は'镋 tǎng'の仮借.＝'镋钯'〈便差两个做公的,拿了～上岸来〉すぐに二人の捕り方を派遣して,さすまたを持たせて岸に上がらせた;(《水滸·19》).

[凼](氹) dàng 名 方 水だめ.野つぼ.貯水池;農業用に水や人糞尿・肥料などをためておく穴・くぼみ.〈水～〉水だめ.〈粪～〉野つぼ.
[凼凼] dàngdàng 名 方 くぼみ;四川.〈水～〉水たまり.〈前面有个大～〉前方に大きなくぼみがある.
[凼肥] dàngféi 名 方 中国の南方で,ごみ・木の葉・雑草・糞尿などを穴の中で堆肥にしたもの.＝'草塘泥'

[逿㊁](逷) dàng つまずき倒れる.// ㊀ táng,又 tàng ☞ '趟'

[惕㊁](愓) dàng 放埒である.不謹慎である.// ㊀ shāng

[当㊁](當) dàng ① ちょうどよい.〈处理得～〉処理が当を得ている.② 動 相当する.等しい.〈一个人～俩人用〉一人で二人分の働きをする.③ 動 (…と)する.(…に)する.＝'作为'〈安步～车〉車に乗る代わりにゆっくり歩いて行く.〈把有利于人民的事～自己的事〉人民に有利な仕事を自分の仕事とする.旧(旧dǎng)みなす.思い込む.＝'以为'〈你～我不知道吗?〉ぼくが知らないとでも思うのかね.〈我～是老虎真来了呢〉私はほんとうにトラが来たかと思った.④ 同じ時間内であることを示す.〈他～天就走了〉彼はその日のうちに出かけた.⑤ 動 質入れする.〈～衣服〉着物を質に入れる.〈妈,你又～了,卖了什么东西?〉お母さん,また質屋へ行って,何を売ったの.〈后来被太太看出苗头,晓得他要～～〉のちに奥さんにも彼が質屋で金を借りようとしていることを気づかれてしまった;(《官場·11》).〈何不将此件到城中寻个识古董人家,～他些米粮,且度一岁〉これを都へ持って行き骨董のわかる人を探し,これをかたにコメを借りて,とりあえず一年を過ごしてみてはどうですか;(《二拍·1》).⑥ 動 旧 抵当にする.〈把公事人～在这里〉犯人を人質に置いて行け;(《水滸·34》).⑦ 質草.〈当～〉☞ 語彙.〈赎～〉質草を請け出す.⑧ 質屋;屋号用.⑨(～儿) 量 ＝'项','件'〈今天,他应下～活来,不是搬家,而是出殡〉今日彼は仕事を一つ引き受けた,それは引っ越しではなくて,出棺であった.// ㊀ dāng
[当不得耍的] dàngbude shuǎ de 熟 方 遊びではない;四川.〈要是耽误了,前程与性命～〉もし遅れたら将来と生命が大変なことになる.
[当不了] dàngbuliǎo 動 旧 (…ということに)ならない.(…とは)いえない.↔'当得了'〈姐姐,叹气也～说话〉お姉さま,ため息をついたからといって,話をしたことにはなりません;(《兒女·26》).
[当菜吃老] dàng cài chī lǎo 諺 ('当瓢使嫩'と続き)どっちつかずで役にたたぬたとえ.帯に短し,襷に長し.
[当成] dàngchéng 動 (…と)見なす.(…と)する;不完.〈你把他～客人吗?〉きみは彼を客と見なすのか.〈～客人招待〉客としてもてなす.
[当当] dàngdàng 動 質に入れる.[～买藕吃——是窟窿] 歇 質入れをしてはレンコンを買って食う;レンコンには'窟窿'〔あな〕があり,'窟窿'はまた借金の意味.すなわち赤字だらけの生活をいう.名 質札.☞'当当 dāngdang'
[当当头] dàng dàngtou 連 方 質屋に質入れする;'当头'は質草.〈我现在在～过日脚〉私はいま質屋がよいをして暮らしている.
[当典] dàngdiǎn 名 旧 質屋.＝'当铺'〈先前不过几个强盗,打劫了两家～,钱庄〉以前何人かの強盗が質屋と'钱庄'を2軒襲っただけです;(《官場·17》).
[当店] dàngdiàn ＝'当铺'
[当顿] dàngdùn 動 方 (一日分の)御飯にあてる,御飯がわりとする;四川.〈张家一家人,吃糠～〉張一家の人は御飯がわりにおからを食べている.〈谈得热乎,话也不能～么!〉どんなに熱を入れて話し合ったとしても,話を御飯にあてることはできない.
[当耳边风] dàng ěrbiānfēng ＝'当耳旁风' 熟 どこ吹く風と受け流す.馬耳東風と聞き流す.
[当房] dàng, fáng 動 家を抵当に入れる.
[当个人] dàng ge rén 熟 旧 一目置く.重視する.〈又拿我～,投奔了我来,…〉私をひとかどの人間とみなして頼って来られたのだから,…;(《紅樓夢·6》).
[当光(了)] dàngguāng(le) 動 所持品すべてを質入れする.[～吃光]一物残さず質に入れ,きれいに食べてしまう;生活が困窮してどうにも方法がなくなること;(《官場·11》).[～卖绝]ある物すべてを質に入れて金に換えてしまう;(《官場·22》).
[当行] dàngháng 名 質屋.☞'当行 dāngháng'
[当户] dànghù 名 旧 質屋の客.
[当回事(儿)] dàng huíshì(r) 連 まじめに対応する.〈他看看我的脸色,不～地说〉彼は私の顔色をちょっと見て,まじめに対応せずに言った.☞'当事(儿) dàng, shì(r) ②'
[当家什户] dàngjiāshíhù ＝'当家子(～儿)'
[当家子(～儿)] dàngjiāzi(～r) 名 方 同姓(父方)の親族·一族に対する呼称.〈他是我们～〉彼は私たちの一族です.〈～地内有一水池,极深清妙〉その一族の土地に池が一つあり,きわめて深く,透き通っていて美しかった;(《變文·搜神記》).☞'当家儿 dāngjiār'
[当净(了)] dàngjìng(le) 旧 ＝'当光(了)'〈几件衣裳是～了〉いく枚かの着物は残らず質に入れてしまったのである;(《兒女·14》).
[当了皮袄买弦子] dàngle pí'ǎo mǎi xiánzi 歇 ('不冷不冷'と続き)毛皮の上着を質に入れて'三弦'を買い,'不冷不冷'〔ぺんぺん〕と鳴らす.寒くないの意.'三弦'の音と'不冷'とをかけて,熱中することであれば寒くない.
[当卖] dàngmài 動 質に入れたり売ったりする.骨〈～着过日子〉〈当当卖卖过日子〉質入れしたり売ったりして生活する.
[当年] dàngnián 名 その年(のうちに).同じ年(に).〈这个水库～修成,～就起了作用〉このダムはその年に完成し,同年にはもう役割を発揮した.[～结益] 経 当年決算利益金.[～生枝] 林 年枝 ☞'当年 dāngnián'
[当票(儿·子)] dàngpiào(r·zi) 名 旧 質札.〈你且回去把那～叫丫头送来!〉あなたはとりあえず引き返して,あの質札を小間使に届けさせてください;(《紅樓夢·57》).
[当铺(子)] dàngpu(zi) 名 旧 質屋.〈进～〉質屋へ通う.〈不想四五里地长街,南北一直,再没有一个～〉ところが4,5'里'にわたる大通り,南北にわたって一軒も質屋がありません;(《三俠·3》).[～主]質屋の主.[～的柜台] 歇 ('真高'と続き)質屋の帳場,ほんとうに高い.喩 1)のっぽである.2)たいした腕前.
[当钱] dàngqián 動 質入れして金にする.
[当戗] dàngqiàng(旧dǎngqiàng) 動 旧 役にたつ.使いものになる.＝'挡戗'〈倒是你此番远行带去,是件～的家伙〉それよりもむしろあなたが今度の長旅に持って行けば,それこそ役にたつ代物だ;(《兒女·17》).
[当日] dàngrì ＝'当天 dàngtiān'[～汇率] 経 現行率;為替の.[～有效]当日のみ有効.☞'当日 dāngrì'
[当时] dàngshí 名 即刻.即時.その時ただちに.〈他一听到这个消

息.～就跑来了〉彼はその知らせを聞くと、すぐにとんできた.〈～便叫身边一个知心腹的一个道人,唤做清一,分付道〉そこですぐに側に仕えの清一と申す気心の知れた寺男を呼んで申し付けます;(清平·五戒禪師》).〈夫妻～手指节节堕落,…〉夫婦はただちに手の指がひとふしひとふしと落ち,…;(《太平廣記·116》).☞'当时 dāngshí'

[当十] dàngshí〔名〕㊍ 10'文'をいう;10'文'銅貨の裏に'当十'〔10文に相当する〕としるされていたから.'十'は10'文'の'大钱'のこと.清末から民国初めに流通.[～大钱][～钱]同上.㊐〈从前京城里面本来是不用什么洋钱的,用的全是～〉以前、都では本来銀貨などは用いず、10'文'銭が用いられていた;(《官場·45》).

[当是] dàng shì〔連〕㊀(…だと)思い込む;㊍.〈我～谁,原来是你呀!〉だれかと思ったら、なんだきみだったのか.〈我还～顺顺当当地穿上工作服就拿工资呢〉私は順調に仕事着を着さえすれば賃金がとれると思っていた.■'是'は軽声に読むこともある.

[当事(～儿)] dàng, shì(r)〔動〕① 役にたつ.あてになる.〈这个不～了,得换个新的〉これは役にたたなくなった、新しいのと換えなくては.〈小孩子的话不～〉子どもの言うことはあてにならない.〈他娘怎么说也不～〉彼のお母さんが何と言ったってむだだ.② 問題にする.まじめに対応する.〈他根本不拿这个工作当回事儿〉彼はまったくこの仕事をいいかげんに考えている.

[当耍] dàngshuǎ〔動〕㊍ 冗談事とする.遊びと見なす.児戯とする.〈这事却不是～的〉これは笑って済まされる事ではない;(《兒女·23》).〈恁般病症,不是～〉このような病状は冗談ではないでしょう;(《古今·4》).

[当死(了)] dàngsǐ(le)〔動〕① 質が流れる.〈过期不赎,就算～了〉期限を過ぎても請け出さなければ、質流れしたものとする.② 請け出さないつもりで質入れする.

[当天] dàngtiān〔名〕(ちょうど)その日(に).同日.即日.当日.同じ日(に).〈他十二号来的,～就走了〉彼は12日に来て、その日に帰った.〈～的事～做完〉その日のことはその日にやってしまう.〈～回不来〉日帰りすることができない.〈～挣～花〉その日暮らし.〈吴科长说,这个校样很要紧,～就要的,…〉呉課長によれば、このゲラ刷りはとても重要だから、その日にやってくださいとのことですよ.☞'当天 dāngtiān'

[当头] dàngtóu ㊀＝'档头①';四川.☞'当头 dāngtóu',次項

[当头] dàngtou〔名〕① ㊍ 質草.抵当;俗語.〈家里连个～也找不出来〉家には質草の一つも見つからない.〈你们这会子别说一千两的～,就是现银子要三五千,只怕也难不倒〉あなたたち、今なら千'两'の質草はおろか、現金で4,5千要るとしても難しくないはず;(《紅樓夢·72》).〈那押的～,须不曾讨得去,在个捉头儿的黄胖哥手里〉その担保として入れた質草は請け出すことができず、元締めの黄胖哥のものになった;(《初拍·36》).〈你教我留些～,却将何物?〉あなたが私に抵当を置いていかせようにも、何がありましょう;(《西遊·42》).② ㊀＝'挡头 dàngtou'(☞'挡㊀');北京.③ ㊍ 人質を指す.〈徒弟啊,此意是留我做～哩〉弟子よ、これはわしを引きとめて人質にするつもりだよ;(《西遊·69》).☞'当头 dāngtóu',前項

[当晚] dàngwǎn〔名〕その日の晩.〈于是～又去围攻他的住家〉そこでその夜、また彼の住みかを包囲攻撃しに行った.〈他真是飞毛腿,～就赶回来了〉彼はほんとうに韋駄天だ、その日の晩にはもう急いで帰ってきた.☞'当晚 dāngwǎn'

[当下饭菜] dàng xiàfàncài〔熟〕㊀ 飯のおかずにする.転 人を好きかってにこき使う;四川.〈这女人是个泼妇,把老人公～〉この女はあばずれで、老人をかって気ままにこき使っている.

[当押] dàngyā〔動〕質入れする.〈～衣物〉衣類を質入れする.

[当夜] dàngyè〔名〕その日の夜.〈上午才住进医院,～就去世了〉午前中に入院したばかりなのに、その日の夜にはもう亡くなった.

[当与] dàngyǔ〔動〕㊍ 抵当にする.〈店家不肯～〉宿屋の方では抵当として取ろうとはしません;(《新編五代》).

[当月] dàngyuè〔名〕その月のうち(に).同月(に).〈他们九月接受的任务,～就完成了〉彼らは9月に任務を受け、その月のうちにもう任務を完遂した.

[当真] dàngzhēn〔形〕本当である.確かである.はたしてそうである.〈这话～?〉その話は本当か.〈～有那样的事吗?〉本当にそのようなことがあるか.〈你～认识字吗?〉おまえほんとに字を知っているのか.〈大哥,你～要把嫂嫂送出去?〉兄貴、本当に姉さんを送って行くかい.〈老娘从不说谎,～哩〉この私はこれまでうそをついたことがない、本当だよ;(《警世·32》).〔動〕本当にする.真に受ける.〈这是跟你闹着玩儿的,你别～!〉これは冗談ですよ、本気にしないで.〈不值得便～起来〉本気にするまでもない;(《金瓶梅·1》).

[当真假] dàng zhēnjiǎ〔熟〕㊍ 本当だと信じこむ.真に受ける.本気にする.〈休烦恼,吾当且是耍,斗卿来便～〉悩まないでくれ、私はたわむれを言ってみたまでだ、おまえをからかったら、(おまえは)真に受けたのだ;(《元曲·漢宮秋·1》).

[当庄土地,当庄灵] dàng zhuāng tǔdì, dàng zhuāng líng〔諺〕村の氏神様は村にいるからこそ御霊験がある.人間も自分の土地に居ればこそ威張っていられる.

[当子(～儿)] dàngzi(～r) ＝'档子(～儿)①'〈虽然过去了十五年,但这～事我却记忆犹新〉15年たったけれども、このことはまだ私の記憶に生々しい.

[当做] dàngzuò ＝'当作'〔動〕(…と)見なす.(…に)する;不完.〈不要把我的话～耳旁风!〉私の言うことをどこ吹く風と聞き流してはいけない.〈参军后,我把部队～自己的家〉入隊してから、私は部隊を自分の家と思っている.〈把它～对我们的攻击〉それを我々に対する攻撃と見なす.〈～一般的政治纲领来说〉一般的な政治綱領として述べる.[～一回事]重視する.重んじる.まじめにもてなす.㊐〈大家谁也没有把这个送花来的,蹲坐在一边的黑老汉～〉花を届けに来て、片隅にうずくまって座っているこの色黒の年寄りをだれ一人として相手にしなかった.

[当作没作] dàng zuò méi zuò〔成〕㊀ やってもやらなかったと同じ.せっかくやっても益がない.

[峼㊁](儅)

dàng 役にたたない.よくない.だめである.いけない.〈～房〉(·fáng)㊍ にせの夫婦.//㊀ dāng

[垱](壋)

dàng〔名〕㊀ 灌漑用の小さな堤.〈筑～挖塘〉土手を築き池を掘る.

[垱肥] dàngféi〔名〕㊀ 周囲を土手で囲った小さな田畑に野菜くずやわら·人糞などを入れ、水を加えて腐らせた肥料.水肥.

[挡㊁](擋)

dàng ①[摒挡](bìngdàng)〔動〕1)片づける.始末する.2)㊀ 手で物をとる.②[挡子](dàngzi)〔名〕1)商品の種類、級別.2)カーテン.目かくし.＝'档子①' ③[挡头](dàngtou)〔名〕㊀ 長方形の物の両端;また端に近いところ;北京など.〈被～〉掛け布団のえり当て布.〈床～〉ベッドの端;頭の部分と足の部分.〈他俩坐在长方桌的～〉彼ら二人は長方形のテーブルの端に座っている.〈～那间寝室灯火辉煌〉端っこにあるあの寝室はあかりが煌々と輝いている.■1)北京方言では多く'被挡头'を指す.2)'当头'とも書く.//㊀ dǎng

[档](檔)

dàng ① 書類保管用の仕切りのある戸棚.〈归～〉文書を棚に保管する.② 分類保管されている文書·資料など.〈查～〉一件書類を調べる.③(～子·儿)*〔量〕㊀ ☞[語素].④(～儿)〔名〕家具などの揺れ止めの板または棒.〈桌子的横～儿〉机の横木.⑤〔名〕㊀ ㊍ 就職.仕事;北京.〈找个～〉仕事を探す.⑥ ㊀ 露店;広.

[档案] dàng'àn〔名〕役所·企業などが分類保存する各種の文件や資料.保存書類.ファイル.[～袋]書類袋;個人の履歴などを記録したものを入れておくのにも用いる.[～馆]文書保存施設.[～管理]公文書管理.[～柜]書類戸棚.[～局]文書局.文書保管所.[～室]文庫.書類室.記録保管室.[～学]文献学.[～员]文書係.[健康～]健康診断の保存カルテ.[人事～]人事の記録·資料.[医疗～]カルテ.

[档册] dàngcè〔名〕公文書つづり.

[档次] dàngcì〔名〕商品の種類、等級;高級品、一般向けの製品など.〈这个厂生产的提包规格多,～全〉この工場で生産される手提げカバンは規格の種類が多く、(高級品から一般向けまで)等級がそろっている.〈把奖金的～拉大了〉賞与の等級の差を広げた.〈定期储蓄分一年,三年,五年三个～〉定期預金は1年もの、3年もの、5年ものの3種類がある.

[档级] dàngjí〔名〕(商品や製品の)等級.〈这批录音机～不高,销路不畅〉これらのテープ·レコーダーは高級品ではないので、売れ行きが悪い.

[档卷] dàngjuàn〔名〕官庁の保管文書.

[档口] dàngkǒu〔名〕㊀ ① 露店;広.② 時.時間のある一点.＝'时候';閩、又㊍.

[档期] dàngqī〔名〕映画の上映期間.上映日程.

[档头] dàngtóu〔名〕㊀ ① 尽きるところ.果て;四川.〈到～上那间草房里去了〉行きどまりのわらぶき家に行った.② 長方形のものの両端.＝'挡头'(☞'挡 dàng');北京.

[档子] dàngzi〔名〕①(又dǎngzi)㊀ カーテン.幕.＝'挡子';四川.〈～都没挂,演啥剧哟!〉幕すらがかかっていなくて、何の芝居をやるんだ.② ㊀ 種類.等級;閩,東北.〈伊不属于迭个～〉彼はこの等級に属さない.〈～拉得很大〉等級の差が大きく広がる.③ ㊍ 帳簿.〈先收在帐房里了,礼单都上上～了〉まず帳場に納め、頂き物のリストはすべて帳簿にのせておきました;(《紅樓夢·11》).

[档子(～儿)] dàngzi(～r)〔量〕㊀ ① 事に対する量詞;北京,東北.〈这～事不用你管!〉この事にきみは構わなくていい.〈他吃完早饭,又想起这～事来啦!〉彼は朝食をとり終わると、またこの事を思い出した.②(一)組.(一)団;組になった民間俗曲·芸能曲芸に用いる;北京.〈刚过去两～龙灯,又来了一～旱船〉二組の'龙灯'の舞が過ぎたかと思ったら、今度は'旱船'の組が来た.〈文武～按地盘儿上戏〉和事芸と荒事芸の一方を場所によって演じ分ける.③ 上演プログラム.上演の出し物;北京.〈他们俩那个～打头儿〉彼ら二人は、あの出しものを最初にもってくる.④ 縁日などの回;北京.〈今儿个庙上有几～会〉今日は廟で何回か縁日の興行がある.

[档子班] dàngzibān〔名〕① ㊍ 女性の歌い芸人の組織;曲名を扇子に

書き、その中から指定してもらって歌った. 用いた旋律を'档调'と称した. 清末から民国初年にかけて, 上海・天津・江西にこの種の芸人組織が多く見られた. ＝'戏班子' ② 白 妓院ぎ, 妓楼.

[宕] dàng ① 引き延ばす. 遅らす. 放置してそのままにしておく. 〈延～〉同上. ② 動 方 下げる. 下がる. ③ 形 方 (気持ちが)穏やかでない, 落ち着かない.
[宕户] dànghù 名 石切り人夫. 転 未払いのままになっている勘定.
[宕龙胆] dànglóngdǎn 名 植 コケリンドウ.
[宕延] dàngyán 動 延引する(させる). 遅延する(させる). ＝'耽搁' 本应早日汇寄, 惟因忙于他事以致～为歉>早々送金いたすべきはずのところ, 他事に追われ延引申し訳ありません.
[宕帐] dàngzhàng 名 支払いを引き延ばして未払いになっている勘定. 返済を引き延ばしている借金.
[宕子] dàngzǐ 名 放蕩者. ＝'荡子'

[菪] dàng 毒草の名. 〈莨～〉☞'莨'

[砀]（碭） dàng 〔砀山〕(Dàngshān) 名 県名 ; 安徽省.

[荡]（蕩、①－④⑭⑮盪） dàng ① すっかり除く. 一掃する. 〈倾家～产〉身代をすっかりなくす. ② 洗う. 〈冲～〉水をかけて洗う. ③ 動 揺れる. 揺れ動く. 〈～秋千〉☞ 語彙. ④ 動 ぶらぶら歩く. 〈～马路〉☞ 語彙. ⑤ ほしいままである. だらしがない. 行いにしまりがない. 〈淫～〉淫蕩である. ⑥ 名 浅い湖や沼 ; 地名にも用いる. ⑦ (～子)* 名 遊び人. 放蕩もの. ⑧ ＝'凼' ⑨ 動 方 ぶらりと垂れ下がる. ⑩ 動 方 (気持ちが)穏やかでない, 落ち着かない. ⑪ 動 方 (引いたり押したりして)刃を研ぐ ; 四川. 〈～着菜刀刃〉菜切り包丁を研いでいる. ⑫ 動 白 ぶつかる. 触れる. さわる. 〈只怕～了一下儿, 教你没处贴膏药, 九个眼子一齐流血!〉ちょっとさわっただけで, 膏薬をはるところもなくなり, 九つの穴から一度に血が吹き出すから気をつけろ ; (《西遊・22》). ⑬ 動 白 進む. 〈龙蛇塞路, 拔剑～前〉竜蛇が道を遮るので, 剣を抜いて前進した ; (《變文・伍子胥》). ⑭ 白 '挡㊀'の仮借. 〈胡乱只回三五碗与小人～寒〉適当に4, 5杯だけでも私に分けていただいて, 寒さしのぎをさせてもらえまいか ; (《水滸・10》). ⑮ 白 '烫'の仮借. 〈我自有伴当～酒〉私には酒のかんをしてくれる供の者がいる ; (《水滸・10》). ⑯ 名 姓.
[荡产] dàngchǎn 動 財産を使い果たす.
[荡除] dàngchú 動 一掃する. きれいに取り除く. 〈～积习〉長い間の陋習を一掃する.
[荡船] dàng chuán 連 船をこぐ. 名 (dàngchuán) 船型遊木.
[荡荡] dàngdàng 形 書 ① 広大である. 広々としている. 〈黄沙～, 一望无际〉黄砂は広々と続き, 一望しても果てが見えない. 〈大哉尧之为君也, …, ～乎民无能名焉〉偉大だなあ, 尭の君主ぶりは, …あまりに広大なので民は名前すら知らない ; (《論語・泰伯》). 〔～之勋〕成 きわめて偉大な功績をいう ; (《後漢書・鄧皇后紀》). ② 平坦である. 〈～大道被山洪冲得坑坑洼洼〉平坦な大きな道が山津波に襲われて穴ぼこだらけになった. 〈王道～〉王の歩く道は平坦である ; 偏りのない仁政を指す ; (《尚書・洪範》). ③ 法律の廃れくずれるさま. ④ (水が)揺れるさま, うねるさま, 激流するさま. (風が)そよぐさま. 〈水波～〉波がゆらゆらと立っている. 〈春风～〉春風がそよそよと吹いている.
[荡荡鼓] dàngdànggǔ 名 魚 ウチワザメ.
[荡荡悠悠] dàngdangyōuyōu 形 ゆらゆら揺れるさま ; ×'荡悠'.
[荡刀布] dàngdāobù 名 方 剃刀を研ぐ皮 ; 衣服など垢がついて光っているさまのたとえにも用いる.
[荡涤] dàngdí 動 書 洗い流す. 〈山光水色足以～胸襟〉自然美は心中を十分に清める. 〈～我心〉(景色のすばらしさに)心を洗われた思いがする.
[荡费] dàngfèi 動 浪費する. みだりに費やす.
[荡风] dàngfēng 動 白 風を物ともせず進む. 〈左伯桃冒雨～, 行了一日, 衣裳都沾湿了〉左伯桃は風雨をおして一日歩くと, 服はすっかりびしょぬれになってしまった ; (《古今・7》).
[荡妇] dàngfù 名 書 ① 浮気な女. 不貞な婦女. ② 妓女.
[荡寒] dànghán 動 寒気をふっとばす. 寒さを防ぐ. 〈也有买酒～的〉酒を買って寒さをしのぐ者もいた.
[荡毁] dànghuǐ 動 白 すべて破壊する. めちゃくちゃにする. 〈已命雷部于即日焚烧汝屋, ～你的家私〉すでに雷部に即日おまえの家を灰にし, おまえの財産をすべてめちゃくちゃにするよう命じた ; (《警世・15》).
[荡检逾闲] dàng jiǎn yú xián 熟 礼儀作法を無視する. 行為が放蕩である. 〈就不免在外眠花宿柳, ～〉どうしても外へ出て花柳街に泊まりがちになり, けじめがつかなくなってしまいます ; (《兒女・27》).
[荡桨] dàng jiǎng 連 櫓をこぐ. 〈行船时应～就帮同～, …〉船を進めるときはオールをこぐべきときにはいっしょにオールをこぎ, …. 〈这样, 我们就都帮助他～, 我们很快就到了堤边〉こうして我々は彼が櫓をこぐのを助け, じきに堤防へ着いた.
[荡脚牛] dàngjiǎoniú 名 黒色の大きな役牛 ; 長江南岸, 黄浦江以東に飼育される.
[荡街] dàng jiē 連 方 街をぶらつく ; 呉.
[荡尽] dàngjìn 動 蕩尽する. 少しも残さず, すっかりなくなる. 使い果たす. 〈～家财〉家の財産を湯水のように使い果たす. 〈内外屋上一时火起, 合宅～〉家の内外から一度に火の手が上がり, 家じゅう丸焼けになった ; (《述異記》).
[荡开] dàngkāi 動 ① 揺れ動く. ② 氷が解けて波がたつ. 〈河里的凌全～了〉川の氷がすっかり解けて波がたっている.
[荡口] dàngkǒu 動 方 うがいする. 口をすすぐ. ＝'漱口' ; 呉. 〈这药水是～用的〉この水薬はうがい用だ. 〔～杯〕方 うがい用コップ ; 呉.
[荡寇] dàngkòu 動 書 賊を征伐する.
[荡马路] dàng mǎlù 連 方 街をあてもなくぶらぶら歩く. 通りを遊び歩く. ＝'荡街' ; 呉.
[荡没] dàngmò 動 水没する.
[荡木] dàngmù 名 遊動円木.
[荡平] dàngpíng 動 平定する. 〈～叛乱〉反乱を平定する.
[荡气回肠] dàng qì huí cháng 成 (文章や音楽などが)人を感動させる. ＝'回肠荡气' ; (曹丕《大牆上蒿行》).
[荡秋千] dàng qiūqiān 連 ぶらんこをこぐ. ぶらんこに乗る.
[荡然] dàngrán 形 書 完全になくなるさま. 〔～无存〕成 すっかりなくなる. 跡を絶つ. 跡形もなくなる. 例〈革新和进取的活力已～〉革新と進取の活力はもうすっかりなくなってしまった. 例〈看看几年来的心血成果～, 他伤心落泪了〉数年来心血を注いだ成果が完全に失われたのをみて, 彼は心が痛み涙を流した. 〔～殆尽〕成 すっかりなくなる.
[荡失路] dàngshī lù 熟 方 道に迷う. ＝'迷路' ; 粤.
[荡思] dàngsī 名 書 みだらな思い. 〈…, 帝服之, ～愈不可制, …〉帝がこれを飲んだところ, みだらな思いはいよいよ抑えがたく, … ; (《迷樓》).
[荡田] dàngtián 名 周囲を土手で囲った湿地帯の肥沃な水田. ＝'湖田'
[荡头] dàngtóu 名 方 ＝'傻瓜', '疯子' ; 呉.
[荡析] dàngxī 動 書 ばらばらになる. 離散する. 散逸する. 〈资财衣物, ～一空〉財産や衣類が散失して何もなくなった. 〈转眼间弄到～沦亡, 困穷株守, 岂不可惜!〉見る間に没落離散の憂き目に遭い, 貧窮に陥りながら努力しないで幸運を待ってばかりいる, まったく残念なことではないか ; (《兒女・36》). 〔～离居〕成 離れ離れになる.
[荡胸回肠] dàng xiōng huí cháng ＝'荡气回肠'
[荡漾] dàngyàng 動 (水・歌声が)波打つ, 流れただよう, 揺れ動く. 〈～着他的嘹亮的歌声〉澄んでよくとおる彼の歌声が流れている. 〈清脆悦耳的声音在房子里～着〉清らかな快い音が家の中に流れていた. 〈湖水～〉湖水が波打つ. 〈好像有什么东西在她的眼睛里～〉何かが彼女の目の中で揺れ動いているようだった. 〈只见那城中喜气冲融, 祥光～〉城内には瑞気が漂い, 祥光がきらめく ; (《西遊・84》). 〈这贼秃淫心～〉この売僧には淫蕩な心が流れている ; (《水滸・45》).
[荡舟] dàngzhōu 動 書 船をこぐ. 〈在昆明湖～的那天, 我忍受不了爱的炙热, 羞怯地暗示起结合的事〉昆明湖で船をこいだ日, 私は燃えあがる愛の炎を抑えきれず, はじらいながら, 結婚のことを遠まわしにもちだした.
[荡子] dàngzi 名 ① 方 かみそりを研ぐ布製または皮製のベルト ; 北京. ② 白 ☞ 宕子 ⑦. 〈妾本贞姬, 君非～〉私はふしだらな女ではありませんし, あなた様も放蕩息子ではありません ; (《警世・34》).

[蕩]（盪） dàng ① 色彩と光沢のある金属. ② 金の別称.

[凼] dàng ① れんがを積みあげて作った井戸の壁. ② 大きな'盆'.

[趤] dàng 動 方 ぶらぶらする. 遊覧する ; 浙江. 〈～马路〉大通りをぶらつく. 〈～来～去〉あちらこちらぶらぶらする. あちこち遊びまわる.

DAO ㄉㄠ

[刀] dāo ① (～子・儿)* 名 刃物 ; 刀・ナイフ・包丁など. 〈一把～〉一本の刀. 一振りの刀. 〈菜～〉包丁. 〈单～〉一振りの刀 ; 単身で乗り込む意に用いる. 〈铅笔～儿〉鉛筆削り用のナイフ. 〈水果～〉果物ナイフ. ② 形が刀に似たもの. 〈冰～〉スケートのブレード. エッジ. ③ 量 紙の単位 ; 普通百枚をいう. ④ 古代の貨幣の一種. ⑤ 動 方 爪でひっかく ; 北京. 〈小心叫猫～着〉ネコに爪でひっかかれるから注意しろ. 〈～了一道印儿〉ひと筋爪でひっかいた. ⑥ 動 方 不意につかみ取る. かすめ取る ; 北京. 〈～着一把剪子〉突然はさみをひったくった. 〈～着什么就拿〉何かつかむとすぐ持っていく. 〈这几天没～着空儿〉この数日ひまがつくれない. ⑦ 動 方 ひっかきまわして調べる ; 北京. 〈把箱子里～得乱七八糟〉箱の中をめちゃく

ちゃにひっくり返して捜す.〈好好ㄦ翻,别～〉ちゃんとめくりなさい、でたらめにあちこちめくってはいけません. ⑧〔動〕㊄おおざっぱに髪をすく;〔北京〕.〈好歹～了几下子头〉いいかげんに何回か髪をすいた. ⑨〔動〕㊄手に提げる. 持つ;〔四川〕. ⑩〔名〕姓.

〔刀疤〕dāobā〔名〕刀の傷あと.

〔刀靶(ㄦ)〕dāobǎ(r)㊡dāobà(r)〔名〕① 刀のつか. ② 急所. 弱み.〈谁知越使钱越被人拿住了～,越发来讹〉金を遣えば遣うほど人に弱みを握られ、ますますたかられようとは、まったく思いもよらなかった;(《紅樓夢·68》).

〔刀把(ㄦ)〕dāobà(r)〔名〕① 刀のつか.〔～ㄦ递给外人〕刀のつかを他人に渡す. ㊥他人に口実を与える;(《紅樓夢·69》). ② 刃物の柄. ③ ㊣ツール・ホルダー.

〔刀把子〕dāobàzi〔名〕① 刀のつか. ㊥軍の統帥権;また生殺与奪の大権のたとえ.〈～在人民手里了〉軍の統帥権は人民の手に握られた. ② =‘把柄’

〔刀背(ㄦ)〕dāobèi(r)〔名〕① 刀のみね. ② 役にたたないことを指す.〈把钱花在～上〉金をむだなところに遣う. むだ金を遣う.

〔刀背ㄦ房〕dāobèirfáng〔名〕㊄‘正房’の両側に‘耳房’がひと並びになっている家屋をいう. ‘耳房’の付いている建物;〔北京〕.〈我们住的是～〉私たちが住んでいるのは、‘耳房’付きの家だ.

〔刀匕〕dāobǐ〔名〕㊀小刀とさじ;食器.〈非～是共〉小刀とさじを一緒にする(分不相応なことをする)ものではありません;(《禮記·檀弓下》).

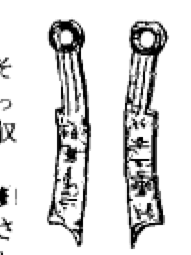
〔刀笔〕dāobǐ〔名〕㊀㊥文書(特に訴訟関係の)を作成すること. またその人.〈长于～〉書記の才を有する.〈他～精通〉彼は文書作成に精通している;(《水滸·18》).〈臣起自～小才,官以至贵〉私はつまらぬ記録係の役人から身をおこし、大官になりました;(《上書》).〔～老手〕訴状を書くベテラン.〔～吏〕文書の記録をつかさどる小吏. ㊎〈严律师真不愧是个～,说话一针见血〉厳弁護士はまことに文書作成がうまい人といわれるだけあって、言うことがずばり急所をつき容赦がない.〔～先生〕訴訟文を代筆する人. ㊎〈就在那里访一个有斟酌的～,…〉現地で有力な代書人を探し、…;(《紅樓夢·85》).

〔刀币〕dāobì =‘刀布’

〔刀兵〕dāobīng〔名〕㊀兵器. ㊥軍事. 戦争. 戦乱.〈动～〉軍事行動をとる. 兵を動かす.〈～丧国〉戦乱のために国を失う.〈必定有～他方战〉別な所に必ず戦争がある;(《紅樓夢·36》).〔～再起〕〔成〕干戈を再び交える.〔～之灾〕戦禍.

〔刀柄〕dāobǐng ㊀=‘刀把(ㄦ)’

〔刀布〕dāobù〔名〕昔の貨幣;刀の形をしていて、その目的は幅広く流通(分布流行)させることにあったので、‘刀布’と呼んだ.〈省～之敛〉貨幣の徴収を省く;(《荀子·王霸》).



刀布

〔刀不磨,要生锈〕dāo bù mó, yào shēng xiù〔諺〕(‘水不流,要发臭’と続き)刃物は研がないとさび、水は流れないと臭くなる. ㊥人は鍛えないとりっぱな人物にならない.

〔刀裁笔画〕dāo cái bǐ huà〔成〕刃物で裁ち筆で描く. ㊥きちんとそろっていること.〈菜畦好像～的,又平又齐〉野菜畑の畝が定規をあてたように平らできちんとそろっている.

〔刀槽〕dāocáo〔名〕㊣切刃溝.

〔刀叉〕dāochā〔名〕ナイフとフォーク.〔㊐〕

〔刀承〕dāochéng〔名〕㊣刃受.

〔刀尺〕dāochǐ〔名〕㊀はさみと物差し. ㊥裁縫.〈寒衣处处催～〉どの家庭でも冬服を大急ぎで作っている;(杜甫《秋興八首》詩). ☞〔次項〕

〔刀尺〕dāochi㊡dáochi〔動〕① ㊄おしゃれをする. 飾る. ②(古いものを)新しくみせる, 化粧なおしをする. 見た目をかえる. 飾りたてる. ☞〔前項〕

〔刀齿耙〕dāochǐbà〔名〕㊣アクメ・ハロー.

〔刀疮〕dāochuāng〔名〕刀きず.〈治～〉同上をなおす.〔～药〕(刃物による)切り傷の薬.〔～药虽好,不割为好〕〔諺〕‘刀疮药’はよく効くけれども、傷をつくらない方がよい. ㊥万一事故が起こってもそれに対処する方法はあるが、やはり事故を起こさないのがいちばんよい.

〔刀戳〕dāochuō〔動〕刃物で突き刺す.〈想起来便觉得身受～一样〉思い出すと刃物で突き刺されるようだ.

〔刀丛〕dāocóng〔名〕㊀剣の林;武力による威圧のたとえ. また白色テロの横行しているたとえにも.〈怒向～觅小诗〉怒りを言動に表し、武力の脅威のもとで短い詩を作る.〔～剑林〕=‘刀山火海’

〔刀锉〕dāocuò〔名〕㊣刀型のやすり.

〔刀刀见血〕dāo dāo jiàn xuè〔熟〕一言一言が辛辣なこと. 言動が徹底していて少しも容赦のないこと. 🅔‘血’は xiě とも読む.

〔刀刀客〕dāodāokè〔名〕㊄㊐土匪;〔四川〕.

〔刀刀ㄦ〕dāodaor〔名〕㊄小刀;〔四川〕.〈这把～这么小一点,好乖啊!〉この小刀はこんなに小さくて、とてもかわいらしい.

〔刀登〕dāodeng =‘叨登’

〔刀豆〕dāodòu〔名〕㊫① ナタマメ. ② ㊄=‘菜豆’ ③ ツルマメ.

〔刀豆三七〕dāodòu sānqī〔連〕㊫ヤマブキソウ.

〔刀对刀,枪对枪〕dāo duì dāo, qiāng duì qiāng〔熟〕容赦なく真っ向からぶつかる. 待ったなしに対決する. =‘针锋相对’

〔刀墩子〕dāodūnzi〔名〕㊥くたばりぞこない. 死にぞこない.

〔刀法〕dāofǎ〔名〕(剣術·刻印·包丁さばきなど)‘刀’を使う技法.〈～娴熟〉同上が熟練している.

〔刀锋〕dāofēng =‘刀口①’〈试一试～〉刃を試してみる.

〔刀斧手〕dāofǔshǒu〔名〕昔の死刑執行人. =‘刽子手’〈公大怒,喝令～推出新之〉公は大いに怒り、死刑執行人に大声で牢から出して切れと命令した;(《三國·74》).

〔刀杆〕dāogǎn〔名〕㊣① 刃物棒. ② アーバー.〔～支架〕アーバー支え. ③ カッター保持具. ④ バイト支持器. バイト・ホルダー. ⑤ ツール・バー.

〔刀割〕dāogē〔動〕刃物で切る.〈心里像～一般〉胸を刃物でえぐられるようだ.〈心里难受比～还厉害〉心のうちは刀で切られるよりもつらかった.

〔刀耕火种〕dāogēng huǒzhòng =‘刀耕火耨’〔連〕焼き畑耕作. =‘火耨刀耕’〈梁汉间～,民末耜为食〉梁漢の間(陝西省南部)では焼き畑農業により暮らしをたてている;(《唐書·嚴震傳》).

〔刀工〕dāogōng〔名〕刃物さばき.

〔刀功〕dāogōng〔名〕① =‘刀工’ ② 刀剣を使う修練.〈很有～〉刀を使う修練を積んでいる.

〔刀光剑影〕dāo guāng jiàn yǐng〔成〕刀の光と剣の影. ぶっそうなけはい・ようす.〈缓和的帷幕后面看到～〉緩和というカーテンの後ろに、ぶっそうなけはいがうかがえる.

〔刀圭〕dāoguī〔名〕㊀① 薬の量をはかるさじ;刀の形をし、末端がとがっていて、中間がくぼんでいる.〈量药用～〉薬をはかるには‘刀圭’を用いる;(庾信《至老子廟應制》詩). ② 薬物. 医術.〈吾等独不得沾～之赐乎?〉私たちだけが薬物を頂く恩恵を受けられないのか;(瞿佑《剪燈新話》).

〔刀痕〕dāohén〔名〕㊣スラッシュ.

〔刀护手〕dāohùshǒu〔名〕刀のつば.

〔刀鲚〕dāojì〔名〕㊄㊤チョウセンエツ;〔㊔〕.

〔刀夹〕dāojiā〔名〕㊣カッター保持具. カッター・ホルダー.

〔刀架〕dāojià〔名〕① 刀かけ. ② ㊣バイト台. ③ ㊣かんな台. ④ ㊣シレー. ⑤ ㊣ツール・ブロック.〔～滑座〕工具滑り台.

〔刀尖(ㄦ)〕dāojiān(r)〔名〕① 刀の切っ先. 刃物の切っ先.〈从～上脱过来〉(戦争などの)危険な場所から逃れる;(《醒世·6》). ② ㊍エッジの先;アイス・スケート.

〔刀剪〕dāojiǎn〔名〕刃物一般を指す.〔～铺〕刃物屋.〔～药〕㊫イブキトラノオ.

〔刀剑〕dāojiàn〔名〕刀剣.〔～匠〕刀鍛冶.

〔刀将〕dāojiàng〔名〕㊧名コック.

〔刀具〕dāojù〔名〕㊣刃物. 切削具. バイト・カッター.〔～材料〕工具材料.〔～吃刀量〕〔～进给量〕工具追込量.〔～角度〕バイトの角度.〔～耐用度〕工具寿命.〔～调整〕ツール・セッティング.〔～支架〕バイト支持器.

〔刀锯〕dāojù〔名〕㊀刀とのこぎり;刑罰用道具.

〔刀砍的不疼〕dāo kǎn de bù téng〔諺〕(‘针戳的疼’と続き)刀でがつんと切ったのが痛くなくて、針でちくりと刺したのが痛いことがある. ちょっとした打撃でも存外こたえることがある.

〔刀砍斧剁〕dāo kǎn fǔ duò〔成〕刀でたたき切り、斧でけずる. 刀や斧で切る.

〔刀客〕dāokè〔名〕㊄土匪.

〔刀口〕dāokǒu〔名〕① 刀の刃の部分. 刃口. ↔‘刀背’ ② いちばん有効な場所のたとえ. つぼ.〈钱要花在～上〉お金を最も有効に遣うべきである.〈把力量用在～上〉力をつぼに使う. ③ ㊣シャープ・エッジ.

〔刀口ㄦ〕dāokǒur〔名〕㊄ちょうどその時;また一般に‘时候’〔とき〕;〔天津〕. 🅔‘当口ㄦ’の訛音.〈早不来,晚不来,赶这个～他来了〉早くもなく遅くもなく、ちょうどその時に彼はやって来た.

〔刀口瘟〕dāokǒuwēn〔名〕㊧イネの白葉枯病.

〔刀来枪往〕dāo lái qiāng wǎng =‘刀来枪挡’〔成〕負けずにやり合う. 丁々発止とやる.

〔刀螂〕dāolang〔名〕㊄㊞カマキリ. =‘螳螂’;〔東北〕.

〔刀砺〕dāolì〔名〕㊀質の粗い砥石. 粗砥.

〔刀脸(ㄦ)〕dāoliǎn(r)〔名〕刀身.

〔刀脔〕dāoluán〔動〕㊀刀でばらばらに切り刻む.

〔刀麻ㄦ〕dāomár〔名〕㊒足;‘脚’の隠語.

〔刀马〕dāomǎ〔名〕㊀刀やウマ. ㊥武器.〈整制～〉武器をととのえる. 物の具の手入れをする;(《水滸·2》).〔～旦〕京劇において鎧かぶとをつけた女将軍に扮する役. 芝居の女傑の役.

〔刀矛〕dāomáo〔名〕刀と矛.

〔刀面〕dāomiàn〔名〕㊣バイト面.〔～角〕㊣切削角.

〔刀墨〕dāomò〔名〕㊀古代の入れ墨の刑;刀でこめかみに切り傷をつけて墨を塗るもの.〈有斧钺～之民〉斧で切られ、入れ墨を入れられた民がいる;(《國語·周語》).

〔刀牌手〕dāopáishǒu〔名〕㊀片手に刀を、もう一方の手に盾を持った

D

兵卒.〈五个好汉引一千步军, 尽是悍勇～〉5人の好漢が千人の歩兵を率いており、すべて刀と盾を手にし勇敢そうな兵卒だった;(«水滸·41»).

［刀盘］dāopán〔名〕(機) カッター・ヘッド. カッター頭.

［刀烹］dāopēng〔動〕(書) 刀で殺して煮る.

［刀皮］dāopí〔名〕革砥.＝'剃刀皮'

［刀片］dāopiàn〔名〕① (機) チップ. ② (印) 刃.

［刀片(ㄦ)］dāopiàn(r)〔名〕かみそりの刃.

［刀钱］dāoqián〔名〕刀銭.

［刀枪］dāoqiāng〔名〕刀と槍;武器をいう.［～剑戟］〔成〕古代の四種の武器;広く各種の兵器を指す;(«三國·87»).

［刀枪架ㄦ］dāoqiāng jiàr〔連〕(方) 武術の身構えの一種;〔北京〕.

［刀鞘］dāoqiào〔名〕刀のさや.［～豆］(植) ナタマメ.

［刀切斧剁］dāo qiē fǔ duò〔成〕刀で切り、斧でたたき割る. (転) 断崖絶壁の形容. ＝'斧劈刀削'

［刀ㄦ］dāor ＝'刀子';相対的に小さな刃物類.［～匠］(方) (旧) 屠畜業者;〔四川〕.［剃～］かみそり.［铅笔～］鉛筆削り用のナイフ.［小～］ナイフ. ☞'刀子 dāozi'

［刀刃(ㄦ)］dāorèn(r)〔名〕① (機) バイト.［～形状］刃形. ② 要所. 重要な場面.〈这项工作很艰巨, 我们应该把老李派去, 用在～上〉この仕事は容易ならざるものがあり、我々は老李を派遣して重要な場に使うべきである.

［刀杀］dāoshā〔動〕刀で殺す.

［刀山火海］dāo shān huǒ hǎi ＝'刀山剑树', '刀山剑林'〔成〕剣の山と火の海. (転) 1) 危険地帯.〈哪怕～, 也没啥可怕〉たとえ剣の山、火の海でも、恐ろしいものは何もない.〈就是～, 我也要去〉たとえどんなに危険なところでも、私は行かねばならない. 2) 残酷な刑罰. 酷刑.

［刀伤］dāoshāng〔名〕切り傷. 刀傷.［～药］刀や槍による傷をなおす薬. 切り傷の薬.［～易没(mò), 恶语难消］〔諺〕刀の傷はすぐなくなるが、悪口を言われて傷つけられた心の傷はなかなかなおらない.

［刀身］dāoshēn〔名〕刀身.

［刀手］dāoshǒu〔名〕(旧) 屠畜する人.

［刀术］dāoshù〔名〕(体) 刀術.

［刀穗］dāosuì〔名〕刀のふさ.

［刀条ㄦ］dāotiáor〔名〕(方) 細長いもの;顔や足をいう;〔北京〕,〔東北〕.〈脸瘦得～似的〉顔がほっそりとやせてしまった.〈脚裹成～了〉足が(布で)包んで細長くなった;旧時代、男性にも布を用いて纏足した者がいた.

［刀头］dāotóu〔名〕① 刀の刃先.［～肉］肉の切りくず.［～之蜜］危険を冒し求める利. ② (機) チップ. ③ (機) バイト. ④ (方) ブタの丸焼き;祭りの品;〔四川〕. ⑤ (方) 贈り物;〔四川〕.〈你就进个庙门, 也得端块～哪!〉お寺に行くのなら、やはり手みやげを持って行かなくてはならない.

［刀下留人］dāo xià liú rén〔成〕死刑の執行をしばし待つよう求めるときの言葉;(«元曲·燕青博魚·楔子»).

［刀削面］dāoxiāomiàn〔名〕① コムギ粉を練って、棒状あるいは塊状にしたものを削りとったもの. また、それを汁に入れた食べ物. もと山西省の食べ物. ＝'削面' ② 平面. 横断面.

［刀形锉］dāoxíngcuò〔名〕(機) 刀形やすり.

［刀形石器］dāoxíngshíqì〔名〕刀形の石器.

［刀印ㄦ］dāoyìnr〔名〕① 刃物の傷あと.〈切出～来〉刃物で傷をつける. ② 切り込み.〈划入一分深的～〉1'分'の深さの切り込みをつける.

［刀鱼］dāoyú〔名〕(魚) ① タチウオ. ＝'带鱼' ② エツ.

［刀鱼肚子］dāoyú dùzi〔熟〕(方) 飢えた胃. 空腹のたとえ;〔北京〕.〈～出来, 鲇鱼肚子回去〉空腹でやって来て、満腹で帰る.

［刀在石上磨］dāo zài shíshang mó〔諺〕('人在世上磨'と続き)刀は石の上で磨かれ、人間は世間でもまれて磨かれる.

［刀札］dāozhá〔名〕(書) 字を書くこと、また文章を指す;古代、刃物で木簡に文字を書いたところから.〈女不工～, 又耻无所报〉女は文をよくせず、また報いるところがないのを恥じた;(«太平廣記·152»).〈崔氏甚工～, 善属文〉崔氏は字も上手で文章もうまかった;(«鶯鶯»).

［刀斩斧齐］dāo zhǎn fǔ qí ＝'刀斩斧截'〔成〕隊列がことのほかきちんとそろっているさま;(«紅樓夢·13»).

［刀仗］dāozhàng ＝'刀杖'〔名〕(旧) 刀剣. 武器.〈朱贵当时引了林冲, 取了～行李下船〉朱貴はすぐさま林冲をうながして、刀や荷物を取って船に乗った;(«水滸·11»).

［刀折矢尽］dāo zhé shǐ jìn〔成〕刀は折れ矢は尽きる. 力が尽きて戦うすべのなくなったさま;(«後漢書·段熲傳»).

［刀砧板］dāozhēnbǎn〔名〕(方) まな板. ＝'砧板';〔呉〕.

［刀锥］dāozhuī〔名〕(書) わずかな利益のたとえ. ＝'刀锥之利'〈商贾竞～〉商いはわずかな利益を争う;(陳子昂«感遇»詩).

［刀子］dāozi〔名〕ナイフ. 刀. 刃物;'刀ㄦ'より相対的に大きい.〈用～修铅笔〉ナイフで鉛筆を削る.〈两把～〉2本の剣.［～匠］刀匠.［～嘴］言葉がとげとげしく、きつい口調の人. 辛辣な人. 口の悪い人. (例)〈你这个～, 真能挖苦人〉きみという辛辣な人は、ほんとうに人をあげつらうのにたけている.［～, 糍粑心］(方) 口は悪いが心は優しい;〔四川〕. (例)〈我这人真是～, 他呢? 糍粑嘴, 刀子心〉私は口は悪いが心は優しい、ところが彼ときたらまったく逆だ.［～, 豆腐心］〔成〕口は刀、心は豆腐;表面はきついが心は優しい. 口は悪いが腹はいい.［白～进去, 红～出来］〔成〕白い刀を持って入り、血で赤く染めて出て来る. (転) ただではすまず血を見ることになる. (例)〈不和我们说别的还可, 再说别的, 咱们～!〉そこでやめておいたらまだしも、これ以上何か言ったら血を見ることになるぞ;(«紅樓夢·7»).

［刀俎］dāozǔ〔名〕(書) 刀俎;包丁とまな板. 人を抑圧·搾取する者、または人に迫害を加える者のたとえ.〈如今人方为～, 我为鱼肉〉いま、きみは人を圧迫する側にたち、私は人に圧迫される側にいる;(«史記·項羽本紀»).

［刀纂］dāozuǎn〔名〕(方) 太刀の柄の端につける飾り;球状、雲形、形は一定でない. 一名'纂'.

［刀座］dāozuò〔名〕(機) バイト保持具.

［忉］

dāo ①［忉怛］(dāodá)〔動〕(書) 悼み、悲しむ.〈祇令人悲, 增～耳〉ただ人を悲しませ、ますます悲嘆にくれさせるだけだ;(李陵«答蘇武書»). ②［忉忉］(dāodāo)〔形〕(書) 心配するさま. ③［忉利天］(dāolìtiān)〔名〕(宗) 欲界諸天の一つ;帝釈天が住んでいる三十三天のこと. '忉利'はサンスクリットで三十三の意.

［叨(一)］

dāo ①〔動〕余計なおしゃべりをする.〈俺嫂子, 漫会唠, 我老实, 不会～〉うちの兄嫁はやたら口達者ですが、私は気まじめで、余計なおしゃべりはできません. ②〔動〕(方) はさむ;多く、口にくわえることをいう;〔東北〕.〈抓起筷子就～了一口〉はしをつかんで一口たべた. ∥ (二) tāo, (三) dáo

［叨扯］dāoche〔動〕(方) 話す. 雑談する. むだ話をする. ぐたぐたと話す. くどくど言う;〔北京〕.〈快睡吧, 别～了〉早く寝なさい、いつまでも話していないで.〈他俩一边抽着烟, 一边～起来〉彼ら二人はたばこを吸いながら、雑談を始めた.

［叨叨］dāodao〔動〕口数が多い. くどくどしゃべる. ぐずぐず言う;多く(貶).〈只他一个在～, 别人都插不上嘴!〉彼一人だけがぐずぐずしゃべっていて、ほかの者は口をはさむこともできない.〈他可～完了〉ああ、やっとくどい話が終わった;(«兒女·17»).〔形〕① くどくどしゃべるさま. ぐずぐず言うさま. ぶつぶつ言うさま. ②(多く'～地'となり)しゃべり続けるさま.〈李洪义～, 何曾住口〉李洪義は、くどくどとしゃべっていて、とんとやめることがなかった;(«劉知遠»).

［叨登］dāodeng ＝'叨蹬'〔動〕(方) ①(多くの物の中を)ひっかき回す. かき乱す、ごちゃごちゃにする;〔北京〕,〔東北〕, 又(白).〈把衣服～出来晒晒!〉服を出してきて干しなさい.〈东西～得很乱〉物がごちゃごちゃに散らばっている.〈如今厨房在里头, 保不住屋里的人不去～〉今のように台所が中にあると、部屋詰めの人たちがひっかき回さないとも限らない;(«紅樓夢·61»). (注) 東北方言では dáodeng とも発音する. ② 古いことを再び持ち出す. むし返す;〔北京〕, 又(白).〈事情已经过去了, 还～什么!〉済んでしまったことなのに、何をまたむし返すのだ.〈从前的事, 他总爱～它〉以前のことを彼はくどくど持ち出したがる.〈把些个陈谷子烂芝麻都给～出来了〉昔のごく些細な問題をむし返してきた.〈若把三年前的事ㄦ～出来, …〉もしも3年前の事をむし返されると、…;(«三俠·81»). ③ 繰り返し繰り返しする.〈这点工作他～没完了〉こんなわずかな仕事を彼はいつまでも繰り返し繰り返しやっていて終わらない. ④ 言いふらす. (内情を)吹聴する. 暴く;又(白).〈～人家私弊〉人の不正行為を暴く.〈可又～不好了〉また言いふらすことになってよくないわ;(«紅樓夢·60»).〔形〕(方) 散らかっていて片づけるのに忙しい;〔北京〕.〈这么乱翻, 真～人〉こんなにごったがえしていて、片づけるのにてんてこまいさせられる.

［叨动］dāodong ＝'叨登①'

［叨顿］dāodùn〔動〕(白) 巻き込む. 巻き添えにする.〈二来惟恐官府追问'因何陪罪', 又～出碧蟾之事〉二つには役人がどうしてあやまるのかと追求して、ために碧蟾の事にまで及ぶかもしれないと思ったからです;(«三俠·70»).

［叨唠］dāolao〔動〕(恨み·不満を)くどくど言う. (貶)〈别净～人家, 也想想自己!〉人をくどくど恨んでばかりいないで、自分のことも考えなさい.〈小坡自己～着〉小坡はぶつぶつ独りごとを言っている. (注) 書面語にはあまり用いない.

［叨念］dāonian 又 dāoniàn〔動〕(方) ① ぐずぐず言う. (貶) ② ぶつぶつ独りごとを言う. (貶)

［叨情］dāoqíng〔動〕(白) わびを入れる. 御機嫌をとる.〈庄大老爷又赶到船上向文七爷～〉荘大老爺はまた船まで行って文七爺にわびを入れた;(«官場·14»).

［扨］

dāo ［扨蹬］(dāodeng)〔動〕(方) ＝'叨登①'

［氘］

dāo〔名〕(化) デューテリウム. 重水素. 水素の同位元素の一つ. '氚'とも書く. ＝'重氢'

［氘钴原子弹］dāo gǔ yuánzǐdàn〔連〕重水素コバルト爆弾.

［氘核］dāohé〔名〕① (物) 三重陽子. 重陽子. デューテロン;陽子1個と

中性子２個から成る正の電荷を持つ粒子．② 動 イモリ．＝‘蝾螈’（⇒‘蛘’）

[舠] dāo 刀の形をした小船．〈漫理轻装唤小～〉気ままな軽装で、小さな刀形の船を呼んだ；（王孟亭《歸興》詩）．

[魛] dāo ［魛鱼］（dāoyú）〔名〕魚 1）タチウオ．＝‘带鱼’ 2）エツ．＝‘凤尾鱼’ 注 ‘刀鱼’とも書く．

[裯㊁] dāo ［祇裯］（dīdāo）〔名〕短い上着．∥㊀ chóu

[叨㊂] dáo ①［叨咕］（dáogu）〔動〕方 1）ぶつくさ言う．小声でしゃべる．＝‘叨唠 dāolao’ 貶 2）とりとめもなく話す．〈爷爷还是爱～〉おじいさんはやはりとりとめもなくおしゃべりをするのが好きだ． 3）話す．〈请你把昨天会议的内容给大家～一遍〉昨日の会議の内容をみなさんにひととおり話してください． 4）人に縁起の悪いことを言う．＝‘咒’ ②［叨使］（dáoshi）方 1）〔形〕あげ足をとり相手にしにくい；北．〈这个人～得厉害，谁都跟他合不来〉この人は細かすぎて、だれも彼とうまくいかない． 2）〔動〕あげ足をとる；北．〈你别瞎～啦〉あげ足とりはやめなよ．∥㊀ tāo，㊁ dāo

[捯] dáo ①〔動〕方 たぐる．両手あるいは両足を交互に動かす．（ひも・縄などを）手もとに引き寄せる．糸を巻く；北京，東北．〈右手～左手，左手～右手〉左右の手で交互に持ちかえる．〈～线〉糸をたぐる．〈把风筝～下来〉凧をたぐり寄せておろす．〈～纺车儿〉（実験用の白ネズミが）輪に足をかけて動かす．〈～绳子〉両手で縄をしっかりたぐる．〈把这子儿毛线给～上〉この毛糸玉を巻いてしまう．［～线板儿］糸巻き．喩 原因を追究する．糸口、根源、手掛かりを探す．〈这件事到今天还没～出头来呢！〉この事は今日まだ手掛かりがつかめていないんです．〈这案子已经～出点儿眉目来了〉この事件はすでにめどがついてきた．〈按家谱～老根儿〉家系図によって、家柄を調べる．注 ‘捣’ ‘倒’ ‘叨’とも書く．②〔動〕（㊀ dāo） 方（多くの物の中から）よりわけて捜す．かき回す．かき乱す．ごちゃごちゃにする；東北．〈慢慢拿，不要乱～！〉ゆっくり取りなさい、やたらとかき回してはいけません．

［捯不出手］dáobuchū shǒu〔連〕手をかえることができない．手をあける暇がない．（忙しくて）手がはなせない．〈这两天庄稼活儿忙，～来帮你盖房〉この２，３日畑仕事が忙しく、あなたが家を建てるのを手伝う暇のやりくりがつかない．

［捯肠子］dáochángzi〔名〕方 罵 大便；北京．

［捯嗤］dáochi ＝‘捯饬’，‘捯持’〔動〕方 ①くりかえしたぐる；北京．〈～了半绳子〉ロープを半分たぐった．〈把这点儿线好歹～上〉これっぽっちの糸はどっちみちたぐってしまう．〈～出个头绪来〉しきりとたぐって糸口が出てきた．②あわただしく髪をとかす；北京．〈紧着把头～上〉急いで髪をとかす．③化粧する．装う．飾る；北京，東北．〈她爱～〉彼女は化粧するのが好きだ．〈屋儿里～得花花绿绿的〉部屋の中は色とりどりに飾ってある．［～货］古い物や傷物を修理したり塗料を塗ったりして、新しい上等な品物に見せかけた品物．例〈这是～，外表好看〉これは‘捯嗤货’で、みかけはきれいだ．注 ‘掇饬’ ‘捣饬’ ‘刀尺’ ‘倒斥’ ‘倒扯’ ‘雕饰’とも書く．

［捯登］dáodeng 方＝‘叨登①’；東北．〈你瞎～什么，弄得满屋乱七八糟的！〉きみはなんでやたらとかき回しているんだ、部屋じゅうめちゃくちゃに散らかっているじゃないか．

［捯根儿］dáo，gēnr〔動〕方 追究する．根掘り葉掘り聞く．

［捯齁儿］dáo，hōur〔動〕方（ぜんそくなどで）ぜいぜいあえぐ；北京，東北．〈又捯上齁儿了〉またぜいぜいし始めた．〈您想让我～啊〉あなたは私に息もつけないようにしようと思っているのか．

［捯链］dáoliàn〔名〕手動式の起重機の一種；くさりと組み合わせ滑車・手動ブレーキからなる．チェーン・ブロック．くさり滑車．

［捯猛子］dáo měngzi〔連〕方 水にもぐる；㊐．

［捯磨］dáomó〔動〕方 気にかける；天津．〈过去的事，就别～了！〉過去の事は気にかけるのをやめなさい．

［捯气(儿)］dáo，qì(r)〔動〕方 ①死にぎわに呼吸が一時とだえる；北京など、又㊀．〈非等老人～的时候才哭，那不算孝子〉老人が最期の息を引きとらないと泣かないなんて、孝子とはいえない．②驚いて息をのむ．③荒い呼吸をする．ぜいぜいあえぐ．〈我回屋一屁股墩坐在床边直～〉私は帰宅してどかりとベッドのふちに腰を下ろすと、しきりに荒い呼吸をした．④ 転 息せききって話す．（息がきれるほど）せかせかと話す；北京．〈慢点儿不行？捯什么气儿！〉もう少し落ち着いたらどうだ、何でせかせか話すのか．〈他说得那么快，都捯不过气来了〉彼はあんなに早口で話すものだから、すっかり息がきれてしまった．

［捯饰］dáoshi〔動〕方 飾りたてる．おしゃれする．＝‘捯饬’，‘刀尺’

[导]（導） dǎo ①指導する．手引きする．連れて行く．案内する．〈教～〉教導する．〈指～〉指導する．〈～前〉先導する．〈以等～诸妃，出入一年〉多くの‘妃’（きさき）に琴を教えて１年になります；（《冥音》）．②伝える．伝わる．引き入れる．〈～电〉⇒〔語彙〕．〔動〕〈～淮入海〉淮河(わいが)を導いて海に入れる．③〔名〕姓．

［导坝］dǎobà〔名〕水 導流堤．

［导板］dǎobǎn〔名〕①＝‘倒板 dǎobǎn’ ② 機 滑り．③ 機 案内板．

［导爆索］dǎobàosuǒ〔名〕軍 導爆索．

［导爆线］dǎobàoxiàn〔名〕導爆線．

［导标］dǎobiāo〔名〕航路標識．

［导播］dǎobō〔動〕ばらまく．

［导波管］dǎobōguǎn〔名〕機 導波管．

［导步］dǎobù〔形〕非同期(の)；不定．［～缓冲器］電 非同期バッファー．［～输入］電 非同期インプット．［～移位寄存器］電 非同期シフト・レジスター．

［导槽］dǎocáo〔名〕機 滑り溝．

［导承架］dǎochéngjià ＝‘导承框’〔名〕機 ガイド・フレーム．

［导程角］dǎochéngjiǎo〔名〕機 リード角．進み角．

［导程误差］dǎochéng wùchā〔連〕機 進み誤差．

［导出］dǎochū〔動〕導き出す．〈从这点～这样的结论〉この点からこのような結論を導き出す．〔名〕誘導．［～单位］機 誘導単位．［～函数］数 導関数．

［导磁］dǎocí〔形〕電 誘磁(の)；不定．［～极］先導磁極．［～流］誘導率．［～率］誘磁率．［～体］電 マグネチザー．

［导从］dǎocóng〔動〕書 連れ従える．先導する．〈蛮子～者谁何？〉‘蛮子’〔南方の異民族〕が連れ従えるのはだれか；（白居易《蠻子朝》詩）．

［导带］dǎodài〔名〕物 伝導帯．コンダクション・バンド．

［导弹］dǎodàn〔名〕軍 ①誘導弾．ミサイル．誘導ミサイル．［～靶场观测船］ミサイル観測艦．［～靶区］［～靶场］ミサイル射場．［～部队］［～分队］ミサイル部隊．［～舱］ミサイル庫．［～舱口］ミサイル用ハッチ．［～发射］ミサイル発射．［～管］ミサイル発射筒．［～架］ミサイル発射機．［～系统］ミサイル・ランチャー・システム．［～飞机］ミサイル航空機．［～跟踪雷达］ミサイル追随レーダー．［～核武器］核弾頭積載誘導ミサイル．ミサイル核兵器．［～护航舰］誘導弾積載護衛艦．［～基地］ミサイル基地．［～舰艇］ミサイル艦．［～控制］ミサイル・コントロール．［～快艇］高速ミサイル艇．［～潜艇］誘導弾潜水艦．［～驱逐舰］誘導弾駆逐艦．ミサイル駆逐艦．［～试验船］ミサイル試験艦．［～体系］［～系统］ミサイル体系．［～突击］ミサイル攻撃．［～拖车］ガントリー．［～巡洋舰］誘導弾巡洋艦．ミサイル巡洋艦．［～运输车］ミサイル輸送車．［～运载飞机］ミサイル飛行機．［～运载机］誘導弾積載機．［～制导雷达］ミサイル誘導レーダー．［～姿态］ミサイル姿勢．［地对地～］地対地ミサイル．ＳＳＭ．［地对空～］地対空ミサイル．ＳＡＭ．［机载～］誘導ロケット．②誘導飛翔(ひしょう)体．③誘導兵器．

［导堤］dǎodī〔名〕建 導流堤．

［导电］dǎodiàn 物 電〔名〕電気伝導．［～材料］導電材料．［～弓(架)］パンタグラフ．［～接头］コンダクティブ・コンタクト．［～率］導電率．電導率．［～能力］導電力．［～树脂］電導性樹脂．［～体］伝導体．導電体．＝‘导体’［～铜管］コンダクト・チューブ．［～橡胶］電導性のゴム．電導ラテックス；ゴムの中に電導性の炭素・金属粉末などが混ぜてある．［～性］伝導率．電導性．導電率．〔動〕（dǎo，diàn）電気を伝える．

［导洞］dǎodòng ＝‘导坑’

［导阀］dǎofá〔名〕機 案内弁．先立弁．パイロットバルブ．

［导杆］dǎogān〔名〕機 ジグ．ガイドロッド．リード．［～规］はめこみゲージ．

［导管］dǎoguǎn〔名〕① 機 導管．輸送管．［～接头］導管継手(つぎて)．② 植 導管．［～植物］茎葉植物．維管束植物．

［导轨］dǎoguǐ〔名〕機 リード・レール．ガイド・ウェイ．滑り路．

［导辊］dǎogǔn〔名〕機 ガイド・ローラー．案内ロール．キャリヤー・ローラー．

［导函数］dǎohánshù〔名〕数 導関数．

［导航］dǎoháng〔動〕航海・航空を誘導する．〔名〕航法．［～灯］アプローチ・ライト．［～雷达］航海用レーダー．航法レーダー．［～机］誘導機．［～罗盘］コース整定コンパス．［～人员］［～员］誘導員．誘導者．［～设备］航法施設．誘導施設．［～台］ラジオ・ビーコン．［～卫星］衛星航法．航行衛星．［～仪］［～仪器］誘導機械．コース・ジレクター．［～装置］航法装置．［雷达～］レーダー・ビーコン．

［导河椽］dǎohéchuán〔名〕植 チョレイマイタケ．

［导环］dǎohuán〔名〕機 案内輪．

［导火管］dǎohuǒguǎn〔名〕機 導火管．

［导火索］dǎohuǒsuǒ ＝‘导火线①’

［导火线］dǎohuǒxiàn〔名〕①導火線．②（事件を引き起こす）きっかけ、ひきがね、導火線．〈第二次世界大战的～〉第二次世界大戦のひきがね．③ 機 ヒューズ．

［导火药］dǎohuǒyào〔名〕化 火道薬．

［导角］dǎojiǎo〔名〕機 切込み角．

［导精管］dǎojīngguǎn〔名〕医 輸精管．

［导坑］dǎokēng〔名〕鉱 導坑．ヒーディング．

［导块］dǎokuài〔名〕機 滑り金．滑り子．滑り駒(ごま)．

［导流］dǎoliú〔名〕導流．導水．［～堤］建 河口突堤．導流堤．

［导流板］dǎoliúbǎn〔名〕機 案内板．

［导路虫］dǎolùchóng〔名〕虫 ハンミョウ．

［导轮］dǎolún〔名〕機 案内車．ガイド・ホイール．案内調車．調整車．

先輪.
〔导论〕 dǎolùn〔名〕緒論. 序論.
〔导买〕 dǎomǎi〔動〕(商店で)客に商品を売り込む, 接客する.〔名〕(商店の)接客係.
〔导纳〕 dǎonà〔名〕電 機 アドミタンス.〔～参数〕アドミタンス・パラメーター.〔～电桥〕アドミタンス・ブリッジ.〔～矩阵〕アドミタンス行列.〔～图〕アドミタンス・チャート.
〔导尿〕 dǎo, niào〔動〕医 導尿する.〔～管〕カテーテル. 導尿管.〔～术〕導尿管挿入術.
〔导盘〕 dǎopán〔名〕機 案内円板.
〔导频〕 dǎopín〔名〕電 監視周波数. パイロット周波数.〔～电流〕監視電流.〔～控制〕パイロット制御.〔～信道〕パイロット通信路.
〔导气〕 dǎoqì〔名〕① 機 通気細管. ② 旧 気功;道家の養生術の一種. ＝'气功'〔～之术〕同上;(《紅樓夢·63》).
〔导前角〕 dǎoqiánjiǎo〔名〕機 進み角.
〔导曲线〕 dǎoqūxiàn〔名〕機 緩和曲線.
〔导热〕 dǎorè 物〔名〕熱伝導. ヒート・トランスファ.〔～度〕熱伝導度.〔～率〕熱伝導性.〔～体〕伝熱.〔～系数〕熱伝導率. 熱伝導係数.〔～性〕熱伝導性. 熱伝導率. 温度伝導性.〔動〕(dǎo, rè) 熱を伝える.
〔导入〕 dǎorù〔動〕引き入れる.〔～管〕機 引き入れ管.〔～口〕機 引き込み口.
〔导纱滚〕 dǎoshāgǔn ＝'导纱辊'〔名〕紡 ガイド・ロール. キャリヤー・ローラー.
〔导生制〕 dǎoshēngzhì〔名〕教 高学年生が低学年生を指導する集団教育方式の一種;俗に'小老师制'という;イギリスの教育者ランカスターの創案.
〔导绳〕 dǎoshéng〔名〕機 案内ロープ. ガイド・ロープ.
〔导师〕 dǎoshī〔名〕① 指導者. リーダー. 教師.〔革命～〕革命の指導者. ② 大学、研究所などで研究論文を指導する教員.〔～制〕教 教師が学生を指導する制度の一種.
〔导数〕 dǎoshù〔名〕数 導関数.〔～作用〕化 微分動作.〔～微商〕数 微分係数.
〔导水〕 dǎoshuǐ〔動〕水を導く.〔～沟〕下水溝.〔～路〕導水路.
〔导索〕 dǎosuǒ〔名〕機 ガイド・ロープ.
〔导体〕 dǎotǐ〔名〕電 導体. コンダクター. 伝導物. 伝導体.〔～材料〕導体材料.
〔导线〕 dǎoxiàn〔名〕① 電 導線. リード線.〔～测量〕トラバース測量.〔～束〕素線.〔～网〕導線網. ② 導火線. ③ 機 ワイヤー.
〔导向〕 dǎoxiàng〔動〕①(ある方面に)導く, 発展させる.〈这次会谈～两国关系的正常化〉今回の会談は両国関係の正常化につながる.〔～思考〕心 問題に直面し、その問題の性質に制御されつつ解決方法を求める思考. ②(地理的な方向に)導く, 誘導する.〈这种火箭的～性能良好〉この種のロケットの誘導性能は良好である.〈气垫火车也同普通火车一样, 是靠路轨来～的〉リニア・モーターカーも普通の汽車と同様に、レールの上を走るのだ.〔名〕機 ガイド. パイロット.〔～板〕ガイド板.〔～标记〕案内標識.〔～槽〕案内溝. ガイド溝.〔～尺〕ジグ.〔～电台〕猫局.〔～阀〕案内弁. 先立試弁.〔～飞弹〕軍 程度の制限なく誘導指揮を受け入れることのできるミサイル.〔～杆〕案内棒. パイロット・バー.〔～活塞〕ガイド・ピストン.〔～记号〕案内標識.〔～键〕案内キー.〔～角钢〕ガイド・アングル.〔～螺栓〕ガイド・ボルト.〔～皮带轮〕案内調車.〔～销〕ガイド・ピン.〔～楔〕案内楔.〔～叶片〕案内羽根.〔～轴〕案内軸. パイロット.〔～承〕案内軸受. スピゴット・ベアリング.〔～装置〕案内装置.
〔导销〕 dǎoxiāo〔名〕機 リンク・ピン. ガイド・ピン.
〔导言〕 dǎoyán〔名〕緒言. はしがき. 序言.
〔导演〕 dǎoyǎn 劇〔動〕(劇や映画などの)監督をする. 演出をする.〔名〕監督. 演出家.〔电影～〕映画監督.
〔导扬〕 dǎoyáng〔動〕(ある方向に)助長する. 発揚する.
〔导养〕 dǎoyǎng〔動〕旧 長命を保つ.
〔导叶〕 dǎoyè〔名〕機 案内羽根.
〔导音〕 dǎoyīn〔名〕音 音階の第7音. ＝'感音'
〔导引〕 dǎoyǐn〔名〕中医 体操·呼吸法·自己按摩を組み合わせた古代の体育療法. 道家の養生術. ＝'道引'〈古之仙者为～之事〉昔の仙人は導引術を行った;(《後漢書·華佗傳》).〔動〕①(計器によって)誘導する;航空物体の姿勢や軌道をコントロールする.〔～飞机〕誘導機.〔～系统〕誘導飛行機、ロケット、ミサイルなどを飛行させる機械系統. ② 道案内する. 導く. (人が人を)誘導する.〈我们由交通员～, 安全到达目的地〉私たちは連絡員の案内によって、無事に目的地に着いた.〈我二人情愿～〉私ども二人が喜んで道案内いたします;(《三俠·117》).〈果见乡中百姓绑缚一人, 用鼓乐～, 送于白虎神庙〉思ったとおり村人たちは一人をしばり、笛や太鼓を先頭に白虎神の廟につれていった;(《古今·13》).
〔导游〕 dǎoyóu〔動〕遊覧者を案内する. ガイドする.〔～图〕案内図.〔～者〕遊覧案内人. 遊覧ガイド.〔西湖～〕西湖遊覧ガイド;書名.〔名〕案内をする人. 遊覧ガイド.
〔导油孔〕 dǎoyóukǒng〔名〕機 油の導き穴.
〔导谀〕 dǎoyú〔名〕旧 追従する. おべっかを使う.
〔导语〕 dǎoyǔ〔名〕(新聞記事などの)前書き.
〔导源〕 dǎoyuán〔名〕源. 事の始まり.〔動〕ある物事から発展してくる;よく後に'于'を伴う;文語.〈认识～于实践〉認識は実践から来る.
〔导治〕 dǎozhì〔動〕(一定の方向に流れを導き)川を治める.〈～黄河〉黄河の流れを治める.〔～工程〕治水工事.
〔导致〕 dǎozhì〔動〕(ある結果を)導く, 招来する, 招く. もたらす.〈～意外的失败〉思わぬ失敗を招来する.〈～削弱集体经济〉集団経済を弱める結果を来たす.〈～通货膨胀〉インフレを招来する.〈这个问题势将～纠纷〉この問題はいきおい紛争をもたらすであろう.〈这迟早将会～一场帝国主义战争〉これは早晩帝国主義戦争を招来するであろう.
〔导轴〕 dǎozhóu〔名〕機 ガイド・スピンドル.〔～承〕パイロット・ベアリング.
〔导柱〕 dǎozhù〔名〕機 ガイド・ポスト.〔～铰刀〕パイロット・リーマー.
〔导奏〕 dǎozòu〔名〕音 楽曲の主要部分のプレリュード. ＝'前奏'

〔倒㊀〕 dǎo ①〔動〕倒れる. 横倒しになる.〈墙～了〉塀が倒れた.〈～在床上就睡着了〉ベッドに横になったかと思うとすぐ寝てしまった.〈重伤血出, ～于地下〉重傷で血を流し、地面に倒れた;(《清平·合同》). 転 倒産する.〈～闭〉☞ 語彙. ②〔動〕(旧劇の演者が)高い声が出せなくなる.〈他的嗓子～了〉彼ののどがつぶれた. ③〔動〕入れ替わる. 換える.〈～车〉乗り換える.〈～手〉〈～换〉☞ 語彙.〈把整块儿钱～成零票儿〉大きい額のお金を細かい金に両替する.〈两把椅子对～一下〉二つのいすをちょっと入れ換える. ④〔動〕移動する. 動かす.〈地方太小, ～不开身儿〉場所が狭くて身動きできない. ⑤〔動〕方 譲渡する. 手渡す. 転売する;北京.〈铺子～出去了〉店は人手に渡った.〈～过来一家书铺〉一軒の本屋を譲りうけた.〈把铺子～给别人了〉店を他人に転売した. ⑥〔動〕方(旧劇を演じたり曲芸を演じている時)発音を間違える;多くは声調の間違いを指す;北京.〈这个字～了〉この言葉の発音は間違えている.〈念～了〉読み間違えた. ⑦〔動〕方 発音のきまりによって変調する;第三声が二つ続くと、前の字は必ず第二声に変わるのはその例;北京. ⑧〔動〕方(田畑を'锄①'で)すく. (土を)ほぐす. (草を)取る;西.〈～地〉田畑を'锄'ですく. ∥㊁ dào
〔倒把〕 dǎobǎ〔動〕から取り引きをする. 投機売買をする.〔投机～〕同上.
〔倒把锄头〕 dǎo bǎ chútou〔熟〕敵側に寝返る. 裏切る.
〔倒班(儿)〕 dǎo, bān(r)〔動〕交代する.〈倒着班看青〉交代で畑番をする.〔名〕(dǎobān(r)) 交替勤務.〈十一个护士还要参加～〉11人の看護婦も三交替で仕事をしなければならない.
〔倒板〕 dǎobǎn〔名〕京劇の拍子の名. ＝'导板'
〔倒板儿〕 dǎobǎnr〔名〕方(話の途中の)停頓, 息つぎ;東北.〈就是连说三天三夜, 嘴也不带～的〉たとえ三日三晩話し続けても、少しも息をきらさない.
〔倒帮补〕 dǎobāngbǔ〔動〕方 反対に金銭的な援助をする;四川.〈儿子毕了业要结婚, 不但不能给我钱, 我还要～〉子どもが卒業して結婚ともなれば、銭がもらえないばかりか反対に金を出さねばならぬ.
〔倒包〕 dǎobāo〔動〕① 品物をすりかえる. ② 贈り物をたらい回しする. ③ 旧 私利のために不正をはたらく.
〔倒闭〕 dǎobì〔動〕(店などが)破産する, 倒産する.〈银行～了〉銀行がつぶれた.〈因经济危机～的工厂很多〉経済危機でつぶれた工場が多い.〈谁知这一家钱庄恰在这两天内～了〉なんとこの'钱庄'はちょうどこの2日の間に倒産してしまった;(《二十年·24》).
〔倒毙〕 dǎobì〔動〕倒れて死ぬ. 行き倒れになる.〈～街头〉街角で行き倒れになる.〈他父亲～在施粥场门前〉彼の父はおかゆを施しているところの門の前で倒れて死んだ.
〔倒边〕 dǎobiān〔動〕旧 一方に倒れる. 一方の肩を持つ.〈一味～〉一方の肩ばかり持つ;(《二拍·4》).
〔倒扁儿〕 dǎo, biǎnr〔動〕① 方 資金を回転する;北京.〈靠～做买卖〉資金繰りによって商売をする.〈我这程子有点倒不过扁儿来〉私はこのごろあまり資金繰りがよくない. ② 方 借金する. 別のところから金銭や品物を融通する;北京, 又旧.〈跟您倒个扁儿吧!〉あなたからお金をお借りしましょう.〈只好～去〉しかたなく融通してもらいに行く;(《紅樓夢·24》).
〔倒瘪〕 dǎobiě〔動〕ロバ·ウマ·ラバなどが死ぬ.
〔倒踣〕 dǎobó〔動〕旧 つまずき倒れる.〈普家将有凶祸, 则此像必先～〉(滕)普の家に災いが降りかかろうとするとき、この像が必ず先につまずき倒れた;(《冥祥記》).
〔倒不出手(儿)〕 dǎobuchū shǒu(r) 又 dàobuchū shǒu(r)〔熟〕方 時間がないことを指す. 手がはなせない;東北など.〈最近太忙, 实在～来把家里的活儿干完〉最近ひどく忙しくて、まったく家の仕事を片づけるひまがない.
〔倒不过来〕 dǎobuguòlai〔動〕① 金のやりくりがつかない. ② ＝'倒不出手(儿)'
〔倒不过麻来〕 dǎobuguò má lái〔熟〕方 ばたばたと忙しい. どうしよ

うもないほど忙しい；〔東北〕．〈活多人少，都有点～了〉仕事が多く人手が足りないので，いささか忙しくてならない．☞'倒过麻来'

[倒不开] dǎobukāi 〔動〕融通がつかない．やりくりできない．↔'倒得开'

[倒舱] dǎocāng 〔名〕㊄（船倉内）荷繰り．

[倒仓] dǎo，cāng 〔動〕①倉庫の穀物を全部外に出して乾燥させ，再び倉庫に入れる．②穀物の倉がえをする．③㊄役者が青年期になって声変わりする．

[倒仓库] dǎo cāngkù 〔熟〕倉庫の中の品物を移す．〈～，筛种子这些活儿，在两个勤快的十九岁的青年手里，真不算一回事儿〉倉庫の品物を移し，種をふるいにかけてより分けるといった仕事は，二人の勤勉な19歳の青年の手には，別に大したことではなかった．

[倒曹] dǎocáo 〔動〕①面目を失う．②㊆転売する．〈也只是转卖～〉転売するしかない；（《姻缘·32》）．③(dǎo，cáo)＝'倒槽'

[倒槽] dǎo，cáo 〔動〕（ウマやウシなどの）役畜が飼育不良や病気などですべて死ぬ；暮らしが立たないことのたとえ．

[倒茬] dǎochá 〔農〕〔名〕輪作．〔動〕(dǎo，chá) 輪作する．

[倒柴] dǎochái ㊆＝'倒架子 dǎo jiàzi'

[倒车] dǎo chē 〔連〕☞〔字解〕③．〈到广州就不用～了〉広州へ行くのに乗り換えなくてもよくなった．☞'倒车 dào chē'

[倒乘] dǎochéng 〔動〕乗り換える．

[倒池葱] dǎochícōng 〔名〕㊄春の終わりに植えるネギ．

[倒持] dǎochi 〔動〕着飾る；貶義を含む．＝'打扮'〈现在的青年人有几个不爱～的？〉いまの若い人で着飾るのを好まない人は何人いるでしょうか．

[倒斥] dǎochi(又) dáochi ＝'刀尺 dāochi (又)dáochi ②'〈把铺面儿～～〉店構えを新しくする．

[倒出空儿] dǎochū kòngr(又) dàochū kòngr 〔動〕㊄時間をあける．ひまを作る；〔東北〕．〈这几天实在忙，等～我一定去〉この数日まったく忙しいが，ひまができたら私は必ず行く．

[倒床] dǎochuáng 〔動〕㊄重病で起きられない；〔四川〕．〈几天不舒服，也不会就～〉数日気分が悪くても起きられないはずはない．

[倒蛋] dǎo，dàn 〔動〕①騒ぎたてる．ひっかき回す．混乱する．②わざと悶着を起こす．

[倒倒庙对斜斜神] dǎodǎo miào duì xiéxié shén 〔諺〕倒れた廟と倒れかかった神様；御霊験あらたかならず．

[倒地] dǎodì 〔動〕①㊆地上や床に倒れる．地上や床に伏す．〈金老～便拜〉金老人は床にひれ伏して(魯達に)拝礼した；（《水滸·4》）．〈辟然～〉ばったりと地上に倒れる；（《清平·楊溫》）．②㊆殺す．やっつける．〈你若要我～他，…〉あなたが私に彼をやっつけろというなら，…；（《水滸·62》）．③（dǎo，dì）㊄☞〔字解〕⑧；〔四〕．

[倒地葫芦儿] dǎodì húlur 〔連〕㊄倒れたヒョウタン．㊗酔いつぶれた人のたとえ；〔北京〕．〈喝得跟个～似的〉酒をのんで酔いつぶれてしまった．

[倒地铃] dǎodìlíng 〔名〕㊅フウセンカズラ．

[倒动] dǎodòng 〔動〕①移動する．移す．運ぶ．〈小毛驴不安地打起响鼻，轮换着～四只蹄子〉子ロバは落ち着かないようすで鼻を鳴らすと，かわるがわる四つのひづめの位置を変えた．〈民兵冒着炮火，抢着抄起弹药箱往山坡上～〉民兵は砲火をついて，弾薬入れを急いで取ると山の中腹に向かって移動した．②（(又)dáodong）㊄（仕入れた物を）販売する．＝'贩卖'；〔東北〕など．〈～粮食〉穀物を販売する．■'捣动'とも書く．

[倒断] dǎoduàn 〔動〕㊆①けりをつける．結末をつける．関係を断ち切る．〈说个～〉きっぱりと断る．〈不知他心腹怎么样了，也要与他说个～〉彼女の心づもりがどうなのかわからなくても，彼女と話して，けりをつけねばならぬ；（《二拍·6》）．②決断する．〈夫妻二人～不下〉夫婦二人は決めかねた；（《古今·33》）．

[倒二爷] dǎo'èryé 〔名〕㊄投機取り引きに従事する人；〔北京〕．

[倒房计] dǎofángjì 〔名〕㊆家を明け渡しさせる計略．

[倒风] dǎofēng 〔名〕倒産騒ぎ．破産騒ぎ．

[倒凤颠鸾] dǎo fèng diān luán 〔成〕男女がからみ合うさま．男女が交合すること；（《清平·風月瑞仙亭》）．

[倒伏] dǎofú 〔動〕〔農〕（作物が穂などの重みや，強風・豪雨などで）倒れる，倒伏する．

[倒戈] dǎo，gē 〔動〕反逆する．反乱を起こす．謀反を起こす．寝返る．〈目前是～流行的时代〉今は反乱の流行する時代だ．［～而走］敗走する．［～投敌］〔成〕武器を捨てて投降する．［～相向］〔成〕寝返りを打つ．［～卸甲］〔成〕武器を捨てて敵軍に降服すること；（《續傳燈錄·14·廣法法光禪師》）．〔例〕〈但川兵～者，并不许杀〉ただし四川の兵で我が軍に加わろうとするものは殺しはせぬ；（《三國·62》）．

[倒阁] dǎogé 〔動〕①政府を倒す．②政府が倒れる．

[倒个扁儿] dǎo ge biǎnr 〔熟〕（金につまって一時的に）借金する，金策しなければならなくなる．

[倒拐] dǎo，guǎi 〔動〕㊄①角を曲がる．方向を変える；〔四川〕．〈该～了〉そこを曲がるのです．〈忽然在大路的转弯处倒了拐，接着折向一片荒地去了〉突然通りの角で曲がり，その後方向を変えて荒れ地の方へ行った．②（思想·行為·言葉を）変える；〔四川〕．〈一天究竟要倒几个拐？〉いったい一日に何度言うことを変えるのか．

[倒光(了)] dǎoguāng(le) 〔動〕きれいに引き渡す．借金などの返済にあて，きれいになくなる．〈过年时候连家里剩下的百把斤口粮也被债主～了〉年越しのとき家の中に残っていた百'斤'ばかりの食いぶちすらも債権者にきれいに持って行かれてしまった．

[倒过麻来] dǎoguò má lái 〔熟〕㊄（ややこしい事柄などを）処理する，整理する，あしらう；〔東北〕．〈那么多乱糟糟的事，他都能～，真行！〉あんなに繁雑な事を，彼はすべて処理できるなんて，ほんとうにすごい．

[倒海翻江] dǎo hǎi fān jiāng 〔成〕①（軍事·大衆運動などの）勢いの壮大なさま；（陸游《夜宿陽山磯》詩）．②物がめちゃくちゃになるさま．〈夫妻俩打架，媳妇也真厉害，把东西都摔了，闹了个～〉夫婦げんかになると，若い嫁もひどくきつくて，物を何でもかんでも投げつけ，随分はでにやりあった．

[倒海震山] dǎo hǎi zhèn shān ㊆＝'倒海翻江①'；（《警世·40》）．

[倒行] dǎo，háng 〔動〕商店が破産する．☞'倒行 dàoháng'，'倒行 dàoxíng'

[倒横直竖] dǎo héng zhí shù 〔成〕運命の浮沈，定めなきことをいう；（《初拍·1》）．

[倒坏(了)] dǎohuài(le) 〔動〕倒壊する．

[倒换] dǎohuàn 〔動〕①順番に代わる．順番に交代する．〈几种作物～着种〉数種類の作物を代わりばんこに植える．②（順番を）取り替える．③（物を）取り替える．（名前を）改める．〈～过杀人姓名〉殺人者の名を改めた；（《水滸·3》）．〈更兼用村醪～御酒〉しかも田舎の酒を御酒と取り替えた；（《水滸·79》）．④㊆兌換する．両替する．換金する．〈取出些金带～的碎银两，把与酒保〉金の帯を売ってかえた粒銀をいくつか取り出して，給仕にわたした；（《水滸·57》）．⑤㊆書き換える．〈及至宝象国，～公文，那皇帝将公主画影图形，前后访问〉宝象国へ着いて関所手形を書き換えてもらおうとすると，国王は王女の絵姿をもって方々捜していた；（《西遊·30》）．☞'倒换 dàohuàn'

[倒唤] dǎohuàn ㊆＝'倒换④'〈将一对赤金莲花杯，在银匠家～〉一対のハスの花の彫ってある純金の杯を，飾り職人のところに持って行きお金に換えた；（《古今·21》）．

[倒回来] dǎohuílai 〔動〕買い戻す．〈现在还能不能从他手里把驴～呢？〉今まだ彼からロバを買い戻すことができるかな．☞'倒回来 dàohuilai'

[倒毁] dǎohuǐ 〔動〕倒れる．倒壊する．〈民房～〉民家が倒れた．

[倒汇] dǎohuì 〔名〕逆為替．

[倒价] dǎojià 〔名〕店舗の譲渡価格．

[倒架] dǎo，jià 〔動〕体面をけがす．醜態をさらす．ぼろを出す．みじめなことになる．〈这么着往下干，一定要～〉こんなふうにやっていくと，きっと醜態をさらす．

[倒架(儿)] dǎo，jià(r) 〔動〕㊄①（人が）死ぬ，倒れる，くたばる；〔東北〕．■動物について用いた場合は擬人的表現．〈现在这个老牛～了〉いま，この老いたウシがくたばった．②㊄（仕事や生活などが）だめになる，つぶれる，にっちもさっちもいかなくなる；〔東北〕など，又㊆．〈天教我这番倒了架也！〉天は私をして失敗させた；（《初拍·3》）．

[倒架子] dǎo jiàzi 〔熟〕偉ぶったり傲慢であったりした態度がなくなる．みずからを貶める．

[倒缴] dǎojiǎo 〔動〕㊆体を下にかがめる．〈用右手向下，把身～着，却把左手拔住上截，把腰只一趁，将那株绿杨树带根拔起〉右手を下にして，腰をかがめ，左手は上の方を抱えて，腰をぐいと伸ばすと，その緑のヤナギの木を根こそぎ引き抜いた；（《水滸·7》）．

[倒角] dǎojiǎo 〔名〕〔機〕面取り．かど取り．［～机］面取り機．［～铣刀］面取りカッター．

[倒脚(儿)] dǎojiǎo(r) 〔動〕①勢いを盛り返す．②両足にかわるがわる体重を移す．足の位置を移す．〈车厢里挤满了春节探亲的人，简直连个～的地方也没有〉客車は旧正月に里帰りする人でいっぱいで，まったく足のふみ場さえもない．

[倒嚼] dǎo，jiào ＝'倒噍'〔動〕㊄①（草食動物が）反芻する；〔北京〕．②旋回する．ぐるりと向きを変える．〈屋子小东西多，倒不过嚼来〉部屋は小さく，物が多いので，向きを変えることができない．〔名〕(dǎojiào)（草食動物の）反芻．☞'倒嚼 dàojiào'

[倒窖] dǎo，jiào ㊆＝'倒嚼〔動〕①'㊗食べ物に貪欲なことのたとえ．〈倒不过窖来〉欲張って口の中に食べ物を詰めこみすぎて，すぐにはのみこむことができない；（《兒女·37》）．

[倒街卧巷] dǎo jiē wò xiàng 〔成〕①帰る家がなく，街頭に露宿する；（《姻緣·71》）．②道ばたで死ぬ．野垂れ死にする．［～的横死贼］㊗貧乏なために，外で悲惨な死に方をする人．〔例〕〈这等～，也来上门上户欺负人！〉この野垂れ死にのすかんぴんが，よくものりこんできて人をばかにしたな；（《水滸·21》）．

[倒借] dǎojiè 〔動〕㊄借りる．〈我出去～～喀！〉おれが行ってちょっと借りて来よう．

[倒圈] dǎo，juàn 〔動〕（ブタ·ヒツジなどの）家畜が飼育不良や病気などのためにすべて死ぬ；ウマやウシについては'倒槽'という．

[倒口] dǎokǒu 〔動〕㊆趣旨がちがう．以前と異なる．

[倒扣针儿] dǎokòuzhēnr 〔名〕㊄縫い物の技術の一種；普通よりも目

が細かいのが特徴.

[倒篮] dǎolán 〔動〕(方)(果物・野菜などを)すっかり売りきる.

[倒了核桃车子] dǎole hétao chēzi 〔熟〕クルミの入った車をひっくり返す；がらがらと音がして止まらないところから、一気呵成にまくし立てて人に口をはさませないさまのたとえ.〈只听凤丫头的嘴，倒像～的，…〉鳳さんの話を聞いていると、まるでクルミの入った車をひっくり返したみたいですね、…；(《紅楼夢・36》).

[倒了油瓶儿不扶] dǎole yóupíngr bù fú 〔熟〕油の瓶が倒れても手を出さない. (喩) 1)横のものをたてにもしないこと. ものぐさ. 怠け者. 2)手助けせず知らん顔をしていること.

[倒棱] dǎoléng 〔名〕(機) 面取り. 返り取り. 〔～刀具〕チャンファリング・ツール. 〔～工具〕面取りバイト. 〔～滚刀〕面取りホブ. 〔～机〕面切り板.

[倒廪倾囷] dǎo lǐn qīng qūn 〔成〕倉を倒して、囲っておいた穀物を空にする. (喩) あらいざらい全部出してしまう；(韓愈《昌黎先生集・答竇秀才書》).

[倒炉子] dǎo lúzi 〔熟〕(方) だいなしにする. ぶちこわす；四川.〈安心倒这个炉子！〉これをだいなしにするつもりか.

[倒路死] dǎolù sǐ 〔熟〕(方)(旧) 野垂れ死にする.〈～猴儿〉このろくでなしめ；(《金瓶梅・50》).

[倒马] dǎomǎ 〔動〕(旧) 失敗する. しくじる. 失脚する.〈我又看得高俅那厮的气焰也不久了，不过四五年之间，必然～〉私はまた高俅の野郎の威勢も長くはなく、4、5年のうちに必ず失脚するにちがいないと見ている；(《蕩寇志・72》). 〔～毒〕(旧) サソリの尾にある毒ばり；ウマさえも倒すほどの猛毒だったところから.

[倒买倒卖] dǎomǎi dǎomài 〔熟〕安値で仕入れた物を高値で売って不法な暴利を貪る.〈～外汇〉外貨のやみ取引をする.

[倒买卖] dǎomǎimai 〔名〕口銭かせぎの商売. 〔連〕(dǎo mǎimai) 口銭かせぎの商売をする.〈荒了本村的地，到外边去～，那算什么多种经营？〉この村の土地を荒らしておいて、よそに行って小銭かせぎの商売をするなんて、多角経営といえるかね.

[倒卖] dǎomài 〔動〕①(投機的方法で)転売する. 〔～商〕転売人. 仲買人. ② 横流しをする.〈～粮食〉食糧を横流しする.〈～国家统购物资〉国の一括購入物資を横流しする. ☞'倒卖 dàomài'

[倒满] dǎomǎn (方)＝'倒霉〔形〕'；(粤). ☞'倒满 dàomǎn'

[倒霉] dǎoméi ＝'倒楣' 〔形〕運が悪い. くさる. いやになる. ひどい目に遭う.〈真～，又错过机会了！〉まったくついてない、またチャンスを逃してしまった.〈他们把她拉出来当了妇女主任，这在她看来，也很～〉彼らは彼女を引っぱり出して婦人会の主任にしたが、これも彼女から見れば非常に運が悪いことだ. 〔～蛋儿〕(方) よく不運な目に遭う人. 運の悪いやつ. 〔～瞌睡〕(方) 失意のさま. 元気がなくぼんやりしているさま. 〔～日脚〕(方) 凶日；(粤). 〔～运〕1)不運. 2)運が悪い. 〔動〕(dǎo, méi) ① 不運な目に遭う. ひどい目に遭う.〈倒了大霉〉さんざんな目に遭った.〈如果相信他的话，就会倒大霉〉彼の言葉を信じるとひどい目に遭う.〈没有一些儿慌张～的神气〉少しもあたふたしたり、ひどい目に遭ったというような感じはなかった.〈反抗一次，～一次〉反抗するたびにひどい目に遭う. ② 月経中である. 生理中である；俗語.〈她今天～〉彼女は今日は生理だ.

[倒米] dǎomǐ 〔動〕(方) へまをやり損をする. もうけ仕事をだいなしにする. ぼろを出す；(粤).

[倒弄] dǎonong 〔動〕① 移動する. 移す.〈他把犁杖扫帚都～到厢房里〉彼はすきやほうきをすべて'厢房'(☞'厢')に移した. ②(仕入れた物を)販売する.〈～粮食〉穀物を販売する. ③ もてあそぶ. 愚弄する.

[倒爬虫] dǎopáchóng 〔名〕(貶) 逆さにはう虫. (喩) 反動野郎.

[倒牌(子)] dǎo, pái(zi) 〔動〕(方)(商品が)信用を失う.

[倒篷] dǎopéng 〔動〕(旧) 帆を下ろす. (喩) 争いをやめる. ＝'收篷'〈会～是老江湖了〉争いをやめることができるのは世慣れた人ということになる；(《野叟曝言・23》).

[倒仆] dǎopū 〔動〕倒れる.〈他让石头绊了脚，猛地～在地上〉彼は石につまずいて、ばったりと倒れた.

[倒骑] dǎoqí 〔動〕(旧)(ウマやウシなどに)横乗りする.

[倒旗枪] dǎo qíqiāng 〔熟〕顔をつぶす. メンツを失う.

[倒起] dǎoqǐ 〔動〕(方) 動詞の後ろに用いて、持続を表す. ＝'着'；四川.〈坐～〉座っている.〈站～〉立っている.

[倒气(儿)] dǎo qì(r) 〔動〕(旧) 死ぬ間際に呼吸が乱れて荒い息遣いをする. ＝'捯气(儿) ③'〈也出不得一声儿，只有～的分儿了〉声もお出しになれず、ただなんとか息をついていらっしゃるあんばいです；(《紅楼夢・78》).

[倒钱] dǎo, qián 〔動〕(方) おつりを返す.〈一斤苹果八毛，一块钱倒给你两毛钱〉1'斤'のリンゴは8'毛'ですから、1'块'なら2'毛'のおつりをお渡しします.

[倒前倒地] dǎo qián dǎo dì ＝'倒前倒后'〔成〕(話などが)長々しいさま，くどくどしているさま.

[倒欠] dǎoqiàn 〔動〕(商店が)倒産し人に借金を作る. ☞'倒欠 dàoqiàn'

[倒让] dǎoràng 〔動〕譲る. 譲渡する.

[倒三颠四] dǎo sān diān sì 〔成〕＝'颠三倒四'〈我奶奶～〉うちの奥さまはめちゃくちゃだ；(《金瓶梅・85》).

[倒嗓] dǎo, sǎng 〔動〕声変わりする. 声が悪くなる；役者などがのどを痛めたり、声がつぶれたりする. 〔名〕(dǎosǎng) 声変わり. つぶれた声.

[倒臊儿] dǎo, sāor ＝'倒骚儿' 〔動〕(方) 不必要にひんぱんに移転したり、物を動かしたりする. ＝'倒腾包儿'；北京.

[倒筲] dǎoshāo 〔名〕井戸のろくろに用いられる桶.

[倒身] dǎoshēn 〔動〕① 体を横たえる. 横になる. ② 頭を下にする；多く〔副・俗〕.〈～颠下马来〉まっさかさまに落馬する；(《古今・21》). 〔～下拜〕身をひれ伏し、叩頭する. 平伏して拝む. 例〈美猴王一见，～，磕头不计其数〉美猴王は見るなりばったりひれ伏し、叩頭すること数知れず；(《西遊・1》). ③ 参加する. 加わる.

[倒手] dǎo, shǒu 〔動〕①(商品などが)他人の手に渡る. (物を)渡す.〈小贩们还一边交货一边说，东西一～他就不负责了〉行商人たちはさらに品物の引き渡しをしながら、物がいったん人の手に渡れば、自分は責任を負わないと言った. ② 手を持ち替える. ＝'捯手'〈武有光是村里出名的大力士，手提百十来斤的东西，十里地不～〉武有光は村で有名な力持ちで、手に百'斤'ばかりのものを提げ、10'里'の道を歩いても持ち替えない. ③ 人を替える.〈你不要～，要自始至终做到底！〉きみ、途中で人を替えてはいけません、始めから終わりまでやり通させなくては. ④(買ってきたものを)転売する.

[倒四颠三] dǎo sì diān sān ＝'颠三倒四'；(《金瓶梅・33》).

[倒损] dǎosǔn 〔動〕倒れて壊れる.

[倒塌] dǎotā 〔動〕①(家屋などが)倒れる，崩れる.〈几千年来的官威一时～下来〉数千年来の政府の権威が一度に崩れてしまった.〈前面立着一堵破墙，已经～了一段，…〉前に壊れた塀が立っていて、もう一部は崩れていて、…. ②(旧)(衣服などが)ぼろぼろになる.〈家中旧时有几件衣服儿，都～了〉家には以前、衣服が数着あったが、すべてぼろぼろになった；(《金瓶梅・78》).

[倒台] dǎo, tái 〔動〕失脚する. 崩壊する.〈这是'四人帮'～后对外贸易政策改革的第一步〉これは「四人組」が失脚した後の対外貿易政策改革の第一歩である.

[倒坍] dǎotān 〔動〕(建造物や塀などが)倒れる，崩れる. ＝'倒塌'〈她觉得这飞快地往后退走的高石崖摇摇地就像要～下来〉彼女は飛ぶようにうしろへ過ぎ去ってゆくこの高い岩壁が、ゆらりと倒れかかってきそうに感じた.

[倒腾] dǎoteng 〔動〕①(かき混ぜて)ひっくり返す；俗語. ② 運ぶ. 位置をかえる. 移し替える；俗語.〈把粪～到地里去〉糞を畑に運ぶ.〈财主家趁夜深人静，把细软都～出去了〉金持ちは人が寝静まっているうちに貴重な装飾品をよそに移した.〈这副对子挂颠倒了，～一下吧！〉この対聯はあべこべに掛けてある、掛け替えなさい. ③ 仕入れて売る. 商売する；俗語.〈韩长脖卖掉媳妇以后，平日～点破烂、贩卖点馃子〉韓長脖は妻を売ってから、ふだんは古物商をしたり、菓子を売ったりしている. ④ やりくりする；俗語.〈那边借了补这边儿，还可以有个～〉あちらで借りてこちらにまわし、まだやりくりができる. ⑤(又dāoteng)(ほかのものと)交換する. (代わりにして)とりもどす；俗語.

[倒替] dǎotì 〔動〕順番に代わる. 交代する.〈两个人～着看护病人〉二人が交代で看病する.〈同麝月两个～着醒了一夜〉麝月と二人で交替し一晩起きていました；(《紅楼夢・81》).

[倒贴梢] dǎo tiēshāo 〔熟〕(方) 元手をする；四川.〈还有的鸭儿死个精光，辛苦一年～〉さらにアヒルを一羽残らず死なせ、一年苦労して元手をすった家もあった.

[倒挺] dǎotǐng 〔動〕ひっくり返る.

[倒桶] dǎotǒng 〔動〕事故が起きる. (船が)ひっくり返る.

[倒头] dǎo, tóu 〔動〕①(方)(貶) 死ぬ. くたばる；又(旧).〈弟妇一倒了头，家里一个钱也没有，…〉弟の嫁が死んだら、家には一銭のお金もないし、…；(《儒林・20》).〈只要父亲一～，便思量摆布这庶母、幼弟〉父さえ死ねばと、この妾腹の母、幼い弟の処置に思いをめぐらせる；(《二拍・4》).〈你哥哥一倒了头，…〉お兄様があの世に行かれると、…；(《金瓶梅・9》). 〔～饭〕死者を祭る食物. 〔～经〕＝'倒头咒' 例〈请报恩寺十二众僧人，先念～〉報恩寺の12人の坊さんに頼んで、まず死者のためにお経をあげてもらう；(《金瓶梅・63》). 〔～钱纸〕(方)＝'纸钱'；四川. 例〈烧～〉同上を焼く. 〔～纸〕＝'纸钱'〔～咒〕(宗) 枕経. ② 頭を枕につける. 横になる.〈～就睡〉横になるとすぐに眠る.〈跑一天，回来～就睡〉一日じゅう走り回って、帰って来ると横になり、すぐ眠る.〈见了武松，～便拜〉武松に会うと土下座して拝んだ；(《金瓶梅・1》). 〔形〕(dǎotóu)(方) いまいましい語感を表す；不明.〈这个～的门，老是关不好！〉この戸はいやになっちゃう、いつもまともに閉まらなくて.

[倒头儿] dǎo, tóur 〔動〕(旧) 位置を変える.

[倒胃口] dǎo wèikou 〔熟〕① 食べあきて見るのもいやになる.〈这东西吃多了容易～〉これは食べ過ぎるとすぐあきてしまう. ② うんざりする. あきあきする.〈就那几句话，翻来覆去讲了好几遍，怎么不叫听的人～？〉あの話ばかり何度も繰り返して話されては、聞く方はうんざりする.〈最近刘惠惠见了他没有别的话讲，就是伸手要钱，

真叫人～>最近劉恵恵は彼に会うとほかのことは言わず、手を出して、金をくれと言うが、ほんとうにいやになる.
［倒甕傾盆］dǎo wèng qīng pén〔成〕どしゃぶりの形容. 大雨を形容する言葉. ＝'傾盆大雨'；(《警世·37》).
［倒卧］dǎowò〔動〕①伏す.〈～在地〉地面に伏す.〈整天～在床上〉終日床に伏したままである. ②方 行き倒れになる. ☞ 次項
［倒卧］dǎowo〔名〕方 行き倒れの人. 飢えや寒さのために、街角で死んでいる人.
［倒下］dǎoxià〔動〕①倒れる.〈大树被大风刮～了〉大きな木が大風で倒された. ②体 ダウンする. ③旧 発布する.〈府尹叠成文案, 奏过朝廷, 部覆申详, ～圣旨〉府尹が公文書を作成し、朝廷に奏聞すると、中央ではその公文書を審査判定した上、勅裁が下された；(《京本·15》). ☞'倒下 dàoxià'
［倒下了］dǎoxiàle〔動〕婉 亡くなる.
［倒向］dǎoxiàng〔動〕(…に)傾く.〈观众的同情～了李志田的一边〉観衆の同情は李志田の方に傾いた.
［倒向开关］dǎoxiàng kāiguān〔連〕機 可逆スイッチ.
［倒歇］dǎoxiē〔動〕倒産する. 破産する.
［倒邪霉］dǎo xiéméi〔熟〕めぐりあわせが特に悪い.〈当上这个破队长真是倒了邪霉〉こんなくだらない隊長になってほんとうに運が悪かった.
［倒血霉］dǎo xiěméi(又) dǎo xuèméi〔熟〕方 まったく運が悪い. 最悪の事態になる. ひどくばからしい. ひどい目に遭う；北京, 東北.〈真倒了血霉了〉まったくひどい目に遭った.〈我要跟这小子死在一块儿才倒了血霉〉私がもしこいつと一緒に死んだら、それこそばからしくてならない.
［倒心伏计］dǎo xīn fú jì〔成〕甘んじて従う. ＝'心甘情愿'；(《姻缘·88》).
［倒性］dǎo, xìng〔動〕方 (ホウレンソウなどが熱によって)やわらかくなる；北京.〈菠菜用热水一焯就～〉ホウレンソウは熱湯をくぐらすと、すぐにやわらかくなる.
［倒休］dǎoxiū〔名〕振り替え休日.〔動〕休日を振り替える. ＝'调休'〈宋宝琦的母亲是个售货员, 这天正为搬家～, 忙不迭地拾掇着屋子〉宋宝琦の母は店員で、この日ちょうど引っ越しのために休日を変更して休み、せわしそうに部屋を片づけている.
［倒旋］dǎoxuán 方 ＝'纠缠'
［倒牙］dǎo yá〔連〕方 ①歯が浮く.〈我最怕吃山楂, 一吃就～〉私はサンザシがいちばん嫌いだ、口に入れると歯が浮くから. ②不愉快になる. むしずが走る.〈别提他吧, 我听了～！〉彼の事を口にするな、聞くとむしずが走る.
［倒烊］dǎoyáng〔動〕方 腐る.〈禾苗～倒得更多了〉苗の腐る量はさらに多くなった.
［倒爷］dǎoyé〔名〕方 ブローカー. 投機的転売をする人.
［倒月］dǎo, yuè〔動〕方 月決めの仕事をする. 臨時の作男になる.
［倒运］dǎoyùn〔動〕①商品を移動させ利益をあげる. ②(dǎo, yùn) ひどい目に遭う. 不運に遭う.〈他妈的, 该咱～！〉くそっ、運が悪かったんだ.〈不管, 只顾打；打着谁, 谁算～〉かまわずにただ打ち続けろ、打たれる者はみな運が悪いんだ.〈到今日落得一贫如洗, 偏偏遇见～的屈申前来投宿〉とうとう今日ではすかんぴんとなってしまったが、折あしく、ひどいことに屈申が投宿にやってきた；(《三俠·24》).〈这趟买卖算你我倒了运了〉今度の仕事はおれたちには不運だった；(《兒女·4》).〔～医生看病头, 走运医生看病尾〕諺 左前になった医者は発病したばかりですぐには治りそうもない患者を引き受けるし、はやる医者ともなると病気の終わりでもともと治りかけている患者を診る.〔～的黄鼠狼, 被鸡咬死〕諺 不運なイタチはニワトリにかみ殺される.
［倒韵］dǎo, yùn〔動〕(詩の)韻律が合わない.〈只可惜诗上倒了韵〉ただ惜しむらくは詩の韻律が合っていないことである；(《官場·54》).
［倒赃］dǎozāng〔動〕旧 賄賂などを取り返す.
［倒灶］dǎo, zào〔動〕方 ①(事が)続かない、失敗する, 破産する, 破滅する. 店が倒産する；呉.〈一个队干部要是不设法培养一个好会计, 那算～了〉一人の生産隊の幹部がもしなんとかして一人のよい会計係を育てなければ、おしまいである.〈军政府开张不利, 要～！〉軍政府の店開きは順調にいかずに瓦解寸前だ.〈有人来告诉他盐号倒了灶〉彼に塩問屋が倒産したと告げに来た人がいた. ②ぶつぶつ不平を言う. ③＝'倒霉〔動〕①'；呉.〈碰输了, 算咱没本事, 碰赢了, 算他～〉やり合って負けたらおれたちに力がなかったということであり、やり合って勝ったらあいつの運が悪かったことになる.〈你遇着就该～, 干我甚事〉おまえがおれに会ったのが運のつき、別におれのせいじゃない；(《西遊·25》).〔～鬼〕方 災いをもって来る人. 疫病神.
［倒灶头］dǎo zàotou〔熟〕＝'倒霉〔動〕①'
［倒站驴子］dǎozhàn lǘzi〔連〕旧 宿継ぎのロバ；駅と駅の間を客を乗せて往復するロバ.
［倒帐］dǎozhàng〔動〕①貸し倒れになる. 商店が倒産する.〈吃～, 钱侩大遭殃〉倒産によって金融ブローカーはひどい目に遭う；(《二十年·7》). ②方 借金をふみ倒す；四川.〈因为我们信用昭著, 别人才不怕我们～〉私らの信用があるからこそ、他人はふみ倒しを心配しない.〔名〕①貸し倒れ. ②破算.
［倒着］dǎozhe〔動〕方 横になって休む；東北.〈好吃不过饺子, 舒服不过～〉ギョーザよりおいしいものはなく、横になって休むより気持ちのよいものはない.
［倒指］dǎozhǐ〔動〕旧 指折り数える. ＝'屈指'〈～试期, 几一月矣, 三两日定行〉科挙試験の時期を指折り数えてみると1か月たらずである、2、3日中に必ず出発しなければならない；(《董西廂·6》).
［倒(了)主儿］dǎo(le) zhǔr〔連〕主人がかわる. 主人をかえる.〈车厂子都倒了主儿了, 你们还不知道？〉車やどは主人がすっかりかわってしまったのに、おまえさんたちまだ知らないのかい.
［倒纻翻机］dǎo zhù fān jī〔成〕機を使って織る；(《元曲外·劉弘嫁婢·2》).
［倒桩］dǎo, zhuāng〔動〕方 ①武術の試合に敗れる；もとは武術用語；四川. ②重病で起きられない；四川.〈今天早上～了, 爬不起来了〉今朝、病気がひどくなり起きられなくなった.
［倒桩铺］dǎozhuāngpù〔名〕方 旧 雑貨店；北京.
［倒桩式］dǎozhuāngshì〔名〕(陶磁器の)上部が大きく下部を小さくした支え. ↔'笋桩式'
［倒字儿］dǎozìr〔動〕京劇で字音の調子を外す；陰平音は前後の陽平音より、陽平音は前後の陰平音より低く歌うことになっている.

［岛］(島、㠀)

dǎo ①〔名〕島.〈宝～〉実り豊かな島. すばらしい島.〈千～之国〉幾つもの島からなる国. ②〔名〕姓.
［岛邲］dǎobì〔名〕書 島の泉.〈细颈喧～〉細い首の鳥が島の泉でさえずっている；(李賀《昌谷》詩).
［岛国］dǎoguó〔名〕島国.
［岛海桐花］dǎohǎitónghuā〔名〕植 シマトベラ.
［岛弧］dǎohú〔名〕石 島弧.
［岛链］dǎoliàn〔名〕一列に並んだ島.
［岛脉］dǎomài〔名〕海峰.
［岛民］dǎomín〔名〕島民.
［岛瘦郊寒］dǎo shòu jiāo hán〔成〕詩風に賈島や孟郊のような枯れた物寂しい趣のあること；(《兒女·34》).
［岛夷］dǎoyí〔名〕書 未開の島に住む住民.〈城隅见～〉町のはずれで'島夷'を見た；(皇甫曾《送徐大夫》詩).
［岛屿］dǎoyǔ〔名〕島；大小の島の総称.〈台湾是我国最大的～〉台湾は我が国最大の島である.〔～防卫〕〔～防御〕軍 島嶼防衛.〔～性气候〕地 島嶼性気候.
［岛宇宙］dǎoyǔzhòu〔名〕天 島宇宙.
［岛子］dǎozi〔名〕方 島.

［捣］(搗、擣)

dǎo ①〔動〕搗つく；棒などの先端で.〈用胳膊肘～了他一下〉ひじで彼をちょっとついた.〈～得碓〉コメを搗ける；(《清平·快嘴》). 転 つつく, 攻める.〈直～敌巢〉直接敵の本拠地を攻めたてる. ②〔動〕たたく；棒やこぶしなどで.〈～衣〉服を(洗濯棒で)たたく. ③〔動〕かき乱す.〈～乱〉☞ 語素. ④〔動〕中医 薬物を加工する；薬物を破砕し、または搗いて泥のようにすること. ⑤〔動〕移動する. 順番に交代する.〈把香烟从左嘴角～到右嘴角〉たばこを左の口もとから右の口もとに移動する. ⑥〔動〕奸計などをめぐらす.〈～鬼〉☞ 語素.
［捣棒］dǎobàng〔名〕機 杵. スタンプ棒. タンパー.
［捣包］dǎobāo 白＝'倒包③'
［捣槽］dǎocáo 白＝'倒灶③'
［捣叉子］dǎo chāzi〔熟〕人の欠点を探して言いがかりをつける. 文句をつける. 事をかまえる. ＝'找岔子'〈这大圣正在前边发狠, ～乱说〉大聖(悟空)はちょうど先の方で腹をたて、いんねんをつけ、あることないこと言った；(《西遊·36》).
［捣饬］dǎochi 方＝'掇嗤③'〈长的越不怎么样的人越爱～〉どうってことのない人ほどおしゃれをしたがる.
［捣槌］dǎochuí〔名〕機 たこ；土木用具.
［捣锤］dǎochuí〔名〕機 砂つき. 平つき槌.
［捣大］dǎodà〔動〕白 ほらを吹く. でたらめを言う.
［捣蛋］dǎo, dàn＝'倒蛋①'〈明明白白是我们内部有人～〉我々の内部にわざと混乱を起こしている者がいることは明らかだ.〔～鬼〕1)わんぱく小僧. いたずら坊主. 2)陰謀家.〔调皮～〕いたずらやいやがらせをする. 騒ぎたてたり暴れたりする.〈当时有几个人就说他～, 还要捆他〉当時、彼が無理難題をふきかけて、騒ぎたてるのだと言い、彼を縛り上げようとする人もいた.
［捣动］dǎodòng〔動〕①突いてひっくり返す.〈用铁杈子～粪堆〉鉄のさすまたで下肥などの堆肥を突き返す. ②方 唆す. 扇動する. たきつける.〈背后～是非〉背後でいさかいをあおる. ③運ぶ. 運搬する. 移動する. ＝'倒动'〈夜儿下晚, 西门里狗咬, 有人往外～东西哩！〉昨晩、西の門あたりでイヌがほえたが、だれか外にものを運んだのだろうか. ④(仕入れた物を)販売する. ＝'倒动'
［捣碓］dǎoduì〔動〕白 コメを搗く.〈望空似～的一般, 只管磕头〉上を向いてコメ搗きバッタのようにぺこぺこするばかり；(《西遊·19》).
［捣翻锅］dǎofān guō〔熟〕方 突然態度を変える. ＝'翻脸'

［捣固］dǎogù 〔動〕〈建〉地固めする．〔名〕〈機〉つき固め．たこ突き．〔～机〕つき固め機．

［捣鼓］dǎogu 〔動〕①いじくりまわす．〈他把钟拆了又装、就这样他能～一天〉彼は時計を分解したり組み立てたり、こんなふうに一日じゅういじくりまわしている．②ぐずぐず言う．同じことを繰り返して言う．③処理する．とりさばく．〈村里的大事小情，都由他一个人～〉村のたいせつなこと・ささいなこと、すべて彼が一人でさばいている．

［捣鬼］dǎo，guǐ 〔動〕①陰謀を企てる．陰でこそこそする．陰口を言う．こっそり何かいたずらをする．陰で悪だくみをする．悪計を巡らす．妙なトリックを使う．〈从中～〉陰で悪だくみをする．〈他们从老早就～陷害我〉彼らは私を陥れようと前からたくらんでいた．〈在帐簿上～，偷税漏税〉帳簿上操作して税金をごまかす．〈她不会又来跟我～罢？〉彼女はまた私をからかいに来たのではないだろう．〈你不要～！〉おまえは陰謀を企ててはならない．〈这笔钱是他～赚的〉この金は彼がごまかしてもうけたものだ．〈本人面前捣什么鬼？〉本人の前でなんのいんちきをするのか；（《魯·故·奔》）．〈你还～哄俺每哩〉あなたはまだうまいことを言って私たちをだましている；（《金瓶梅·61》）．〔～吊白〕〔白〕1)ひそかに詭計を用いる．2)でまかせを言う．〔例〕〈你这小猴精，又～的〉このちびザルめ、またでたらめを言う；（《紅樓夢·61》）．②〔白〕祈って神にすがる．〈嘴里念佛，捣了些鬼，果然凤姐好些〉口の中で念仏を唱え、ぶつぶつと神様にすがる言葉をつぶやいていると、はたして鳳姐の容体はいくらか良くなりました；（《紅樓夢·113》）．

［捣换］dǎohuàn 〔動〕〔白〕交換する．（新しいものと）取り換える．〈别的～了合同〉残りは証文にした；（《金瓶梅·43》）．

［捣谎］dǎohuǎng 〔動〕〔白〕でたらめを言う．うそ八百をならべる．〈你休欲～哄我〉私にうそをついてだまさないでくれ；（《金瓶梅·82》）．〔～驾舌〕うそをつく．でたらめを言う．〔例〕〈原来咱家这大官儿，恁快～！〉さてはうちのだんなは、こんなうそつきだったのだ；（《金瓶梅·86》）．

［捣毁］dǎohuǐ 〔動〕たたき壊す．〈～匪巢〉匪賊の巣窟をたたき壊す．〈他们说那公园是赵尔丰、周孝怀辈的私产，便把它～得片瓦无存了〉彼らはあの公園は趙爾豊や周孝懐らの私有財産だと言い、あとかたもなく壊してしまった．

［捣脊梁骨］dǎo jǐlianggǔ 〔熟〕〈方〉陰で悪く言う．隠れて取りざたする；〔河南〕．〈有些人在背后还捣你脊梁骨，说些不三不四的话〉何人かの人が陰であなたのうわさをして、ろくでもない話をする．

［捣家］dǎojiā 〔名〕〔白〕手代．店の小僧．＝'伙计'

［捣椒］dǎo，jiāo 〔動〕〔白〕①トウガラシを搗く．〔～壁〕香りと暖を取るためにトウガラシ粉を塗りこめた壁；《水滸·1》には'捣椒红泥墙'とあり、《董西廂·1》には'捣椒泥红壁'とある．〔例〕〈蘸的这笔饱，就在这～上，写下四句诗〉この筆を十分に（墨に）ひたして、この'捣椒壁'に4行の詩を書きつける；（《元曲·薦福碑·2》）．②苦しみを訴える．泣き言を言う．〈独自一个在厨房里与老鸨儿～〉ひとり台所でやり手ばばに苦しみを訴えた；（《斬鬼傳·2》）．

［捣酒］dǎojiǔ 〔動〕拳をうって酒を飲む．

［捣矿机］dǎokuàngjī 〔名〕〈機〉スタンプ·ミル．

［捣烂(了)］dǎolàn(le) 〔動〕搗き砕く．（形がなくなるほどに）たたき壊す、めちゃくちゃにする．〈～白薯〉サツマイモをつきつぶす．

［捣乱］dǎo，luàn 〔動〕攪乱する．かき乱す．（平和·幸福を）乱す．（国を）混乱に陥れる．（安眠·休息を）妨げる．（話などの）邪魔をする．（秩序などを）乱す．（ことを）混ぜかえす．（わざと人と）めんどうをおこす．悶着をおこす．〈～治安〉治安を乱す．〈没事瞎～〉やたらに人の邪魔をする．〈没事别来～〉用事がなかったら騒ぎを起こしに来ないでくれ．〈敌人趁机来～〉敵が機会を利用して破壊しにくる．〈你这娘儿们，无缘无故地跟我捣什么乱呢？〉この女、わけもなしになぜ私にからんでくるのか．〈这是成心跟我～〉これはわざと私にいやがらせをしているのだ．〈去玩去，别在这儿～〉遊びに行け、ここでじゃまするな．〔～分子〕攪乱分子．〔～人物〕世間を騒がす人．攪乱分子．〔例〕〈不是做公子哥儿，就是做～〉世間知らずのぼんぼんになるか、世間を騒がすやからになるか、どちらかだ．

［捣麻烦］dǎo máfan 〔熟〕うるさくからむ．ごてる．ごねる；俗語．

［捣卖］dǎomài 〔動〕転売する．＝'倒卖'〈这人在学生时代就～过袁大头，有一种令人厌恶的市侩习气〉この人は学生時代に袁世凱の胸像のしるしのついた銀貨を転売したことがあり、人にいやがられる一種のブローカーの習性があった．

［捣米］dǎo mǐ 〔連〕コメを搗く．

［捣蘑菇］dǎo mógu 〔熟〕①手管を弄する．策を弄する．②事をめんどうにする．ごねる．

［捣磨］dǎomò 〔動〕石うすを引く．〔～机〕〈機〉つきうす．胴搗磨機械．

［捣弄］dǎonong 〔動〕①いじくる．もてあそぶ．＝'摆弄'〈他把纸牌拿到手里～了一阵〉彼はカルタを手に取ると、ひとしきりいじくった．〈他放下饭碗就～那些齿轮，轴承，一会儿也闲不住〉彼は茶わんを置くや、あれらの歯車や軸受けをいじくり、少しも休もうとしない．②＝'倒弄①②'

［捣骗］dǎopiàn 〔動〕〔白〕手管を弄して人をだます．

［捣塞］dǎosāi 〔名〕〈機〉穴込め．

［捣嗓子］dǎosǎngzi 〔名〕〈方〉大飯食らい；〔闽〕．

［捣砂器］dǎoshāqì 〔名〕〈機〉砂つき機．

［捣实］dǎoshí 〔名〕〈機〉つき固め．〔～棒〕突き棒．

［捣饰］＊dáoshi 〈方〉＝'捯拾'

［捣蒜］dǎo，suàn 〔動〕ニンニクを搗く．〔喩〕平身低頭する．〈磕头如～〉平身低頭する様はニンニクを搗きつぶすよう；（《紅樓夢·71》）．〈抱头似～一般〉ぺこぺこ頭を下げる様はニンニクを搗き砕くようだ；（《初拍·8》）．

［捣碎(了)］dǎo，suì(le) 〔動〕搗き砕く．〔～机〕〈機〉スタンピング·マシン．胴搗機械．

［捣腾］dǎoteng ＝'倒腾'

［捣土机］dǎotǔjī 〔名〕〈機〉ブルドーザー．

［捣虚］dǎoxū 〔動〕敵の弱いところを攻撃する．虚をつく．〔～批吭〕相手の虚に乗じて突入する；'吭'は'亢'に通じる；（無名氏《十様錦·3》雜劇）．

［捣衣］dǎoyī 〔動〕☞〔字解〕②．

［捣杂计］dǎo zájì 〔熟〕〈方〉よからぬたくらみをする．ひそひそ話をする；〔北京〕．〈俩人在避眼儿地方儿～〉二人は人目につかないところで、ひそひそ話をする．

［捣灶］dǎo，zào 〔動〕〔白〕策をめぐらす．よからぬことをたくらむ．

［捣枕捶床］dǎo zhěn chuí chuáng 〔成〕枕を打ちベッドを叩く；寝付けずに焦るさま．〈少可一万声长吁短叹，五千遍～〉少なくともしきりなるため息の声一万、枕を打ちベッドを叩く音五千回；（《王西廂·1·2》）．

［捣汁］dǎozhī 〔動〕すりつぶして汁にする．

［捣子］dǎozi 〔名〕〔白〕〔罵〕人を軽蔑して呼ぶ言葉．この野郎．こいつ．〈如今这～病得重，趁他狼狈，好下手〉いまこいつは重い病気にかかっているから、この苦境に乗じれば手を下しやすい；（《金瓶梅·5》）．〈杨二风平昔是个刁徒泼皮，耍钱～〉楊二風は昔からごろつきで、ばくち打ち野郎だ；（《金瓶梅·93》）．

［祷］（禱）

dǎo ①祈る．②〔敬〕切望する．〈为～〉お願い申し上げます．〈盼～〉切にお願い申し上げます．

［祷辞］dǎocí 〔名〕祈りの言葉．

［祷福］dǎofú 〔動〕福を授けてくれるよう天に祈る．〈享福人福深还～〉福を享けた人が福が大きくてもなおも福を祈る；（《紅樓夢·29》）．

［祷告］dǎogào 〔動〕祈りをささげる．祈る．祈願する．〈毛夫人曾～上苍〉毛夫人はかつて神に祈願したことがある．〈他～似地低声说：你保佑保佑海儿罢〉彼は祈るように低い声で、おまえは海児を守っておくれと言った．〈小坡还伸着脖子，心中这样～〉小坡はさらに首をのばして、心の中でこのように祈るのである．〈～菩萨大发慈悲〉菩薩に慈悲を賜るように祈りをささげた．〈～求雨〉雨ごいをする．〈我常常想，我甚至～〉わたしはしょっちゅう考えているし、祈ることさえある．〔名〕祈禱．

［祷念］dǎoniàn 〔動〕祈りの言葉を言う．祈りをささげる．

［祷求］dǎoqiú 〔動〕祈りを求める．祈願する．〈～保佑〉御加護を祈願する．

［祷祀］dǎosì 〔動〕〔書〕（寺で）お祈りをする．

［祷文］dǎowén 〔名〕祈りの文．祈禱文．

［祷祝］dǎozhù 〔動〕祈る．祈願する．〈～平安〉平安を祈る．〈他们一方面～，希望时间快些过去，让太阳早点升起来〉彼らは一方では時間がはやくすぎ、太陽が早く昇ることを祈った．〈来后花园里，仰面观天～道〉裏の花園へやって来て、天を仰いで祈り、申し上げました；（《警世·37》）．

［蹈］

dǎo 踏む．踏みつける．＝'踩'〈～白刃而不顾〉白刃を踏んでも平気である．〔転〕実行する．従う．〈循规～矩〉規矩に準拠する；もっぱら旧套に従う．

［蹈常袭故］dǎo cháng xí gù 〔成〕旧套に従って、融通性のないこと；（蘇軾《伊尹論》）．

［蹈赴汤火］dǎofù tānghuǒ 〔成〕熱湯や火も恐れず進む．危険をかえりみないこと．＝'赴汤蹈火'〈～，旁雪不辛，乃宝之志也〉たとえ火の中水の中でも、人の恨みをそそぐことこそ宝の志です；（《鶡冠》）．

［蹈歌］dǎogē 〔動〕歌をうたうときに、リズムに合わせて足踏みして拍子をとる．

［蹈海］dǎohǎi 〔動〕〔書〕海に身を投げる；節を屈するよりは死を選ぶ；《史記·魯仲連伝》の故事より．〔～自尽〕〔～而死〕海に身を投げて果てる．

［蹈虎尾］dǎo hǔwěi 〔熟〕トラの尾を踏む．〔喩〕危険なことをするたとえ．危ない橋を渡る．

［蹈藉］dǎojiè 〔動〕〔書〕踏みにじる．踏みつける．＝'践踏'〈羸兵为人马所～，…〉つかれきった兵は敵の軍隊に踏みにじられて、…；（《資治通鑑·赤壁之戰》）．

［蹈仁履义］dǎo rén lǚ yì 〔成〕仁義道徳に基づいて実践する．〈～，折规周矩〉道義をわきまえ、きまりからはずれたことをしない；（《兒女·36》）．

［蹈水火］dǎo shuǐhuǒ 〔熟〕①危険を冒す例え．②ひどい苦しみをなめる．苦境に落ちこむ．

［蹈死］dǎosǐ 〔動〕〔書〕死地に至る．

［蹈舞］dǎowǔ 動 書 ①手足を動かして踊る；たのしい気持ちを表す.〈审言～谢, 后令赋欢喜诗〉(杜)審言は足踏みして踊り、皇后(武后)にお礼を言うと、皇后は彼に歓喜の詩を作らせた；(《唐書·杜審言傳》). ②皇帝に朝見する折に特に慶賀の意を示す；特殊な跪拝の儀式の一つ.〈又再拜, ～称万岁者三〉さらに再拝して、踏舞して、何度も万歳を唱えた；(《升平》).

［蹈袭］dǎoxí 動 書 踏襲する. ＝'抄袭'〈亦不可～前人的套头, 填写几字搪塞耳目之文, …〉古人の旧套を踏襲し、何字か文字を埋めて耳目をふさぐだけの文章ではいけない、…；(《紅樓夢·78》).

［～覆辙］成 二の舞を演じる. 同じ失敗を重ねる.

［蹈义］dǎoyì 動 書 正道を守って死ぬ.〈遭变则以断～〉事変になったら、正道を守って死ぬことを決意する；(曹植《輔臣論》).

［垮］(壔)

dǎo ①城壁. 土で築いたとりで. ②高く盛った土. ③名 数 幾何学で各種の柱体を指す.〈圆～〉円柱.〈角～〉角柱.〈保～〉中国の古代数学で、各種の柱体を指す.

［到］

dào ①動(ある場所、時間、数量に)達する. 到達する.〈老王～北京了〉老王が北京に着いた.〈春天～了〉春になった.〈他今年二十岁都不～〉彼は今年二十歳にもなっていない.〈～八点再开会〉8時になったら、会議を始めます. 8時になったら、会議を再開します.〈产量分别提高了一成～四成〉生産量はそれぞれ1割から4割のびた.〈不只一日, 至蔡州, ～个去处〉一日とかからないうちに蔡州に至り、目的地に着いた；(《清平·陰騭》). ②動(ある場所に)行く.〈你～哪ㄦ去?〉あなたはどこへ行きますか.〈他是昨天～这ㄦ来的〉彼は昨日ここへ来たのです.〈～我那ㄦ谈吧!〉私のところへ行って話しましょう. ③動 他の動詞に複合して補語となり、ある結果がうまれることを表す；多く一単語として処理されている. 1)動作が目的を達すること、対象に到達することを表す.〈那本书找～了吗?〉例の本は見つかりましたか.〈他把伞塞～那青年人的手里〉彼は傘をその青年の手に握らせた.〈响声很大, 很远都能听～〉音がとても大きいので、遠くでもきこえる.〈我今天收～了一封信〉私は今日手紙を一通受け取りました. 2)動作によって、主語あるいは、客語の指すものがある場所に到達することを表す. 場所を表す語の後に'来''去'をつけることができる.〈他回～了家乡〉彼は故郷に戻った.〈他又回～家乡来了〉彼はまた故郷へ戻って来た.〈你把文件塞～哪ㄦ去了?〉きみは書類をどこへつっこんでしまったのか.〈走～哥嫂房门口高叫〉兄夫婦の部屋の入り口まで行って大声で叫んだ；(《清平·快嘴》). 3)(ある時点まで)動作が継続することを表す.〈大风刮～下午两点才停止〉大風が午後の2時まで吹きあれて、やっとやんだ.〈找～天亮还没有找到那个村子〉明け方まで探したが、その村はまだみつかっていない. 4)(ある数量·程度に)動作·状態が到達することを表す.〈这里的冬天可以冷～零下二十度〉ここの冬は零下20度まで冷えこむ.〈视力已经减退～零点一了〉視力がすでに0.1までおちた.〈事情已经发展～十分严重的地步〉事態はすでにきわめて重大なところまできている. 5)状態が到達している程度の説明をあとに引き出す. 多く構造助詞の'得'におきかえることができる.〈船上平稳～跟平地上差不多〉船上は穏やかで、平地の上とほとんど変わらない.〈有些生物小～连眼睛都看不见〉ある生物は肉眼では見えないほど小さい.〈他几乎欢喜～落泪了〉彼はうれしくなって涙が出そうだった. ④副 旧 ＝'倒㊁副'〈～也有十分颜色〉なかなかどうして結構おきれいです；(《醒世·15》).〈众人～也欢喜〉みんなは思いがけず喜んだ；(《古今·40》).〈怎么他～有, 我～无?〉どうして彼が持っているのに、私は持っていないのか；(《元曲·魯齋郎·楔子》). ⑤名 姓.

［到案］dào'àn 動 法廷に出る. 出廷する.

［到岸价格］dào'àn jiàgé 連 貿 運賃保険料込み価格. 運賃保険料込み値段. CIF.［～加兵险］運賃保険料および戦争保険料込み価格.［～加兑换费］運賃保険料および為替費用込み価格.［～加汇费价格］運賃保険料および外貨兌換の費用込み価格. CIFE.［～加利息价格］延滞利息込みCIF価格.［～加佣金价格］運賃保険料および手数料込み価格. CIFC.［～加战争保险价格］戦争保険付CIF価格.

［到岸重量］dào'àn zhòngliàng 連 貿 揚地重量. ↔'离岸重量'

［到巴］dàobā 方＝'到家'；例.

［到埠］dàobù 動 方(港、あるいは港をもった町や市に)到着する；四.

［到不到］dàobudào 動 至らない. 十分に行き届かない. ↔'到得到'〈～, 请多原谅〉行き届かない点がありましたらお許しください.〈过去我有个～的, 你可别往心里去!〉過去に私に不行き届きのことがありましたが、気にしないでください.

［到不的］dàobude 動 旧 順番がまわってこない. ＝'轮不到'〈～你这厮来放屁辣骚〉おまえみたいなやつががたがた騒ぎに出る幕じゃない；(《野叟曝言·25》).

［到不了］dàobuliǎo ↔'到得了' 動 ①到達しきれない. (そこまで)達しない.〈～底〉底まで届かない.〈他们派别不同, ～一块ㄦ〉彼らは派が違うので一緒になれるはずがない. ②到達するはずがない.〈无论多贵, 一斤白菜也～五毛钱〉どんなに高くてもハクサイ1'斤'が5'角'もするはずがない.

［到不去］dàobuqù 動 旧 そこまでにいたらない. ＝'算不上', '说不上'〈～美人〉美人とまではいかない；(《兒女·30》).

［到差］dàochāi 動 (官吏が)着任する. 就任する.〈～不满一个月〉職について1か月に満たない.〈除授京职, ～, 甚是华艳动人〉都勤めの職に任ぜられ、その着任のさまは、はなはだ堂々としており、人も羨むほどであった；(《京本·15》).

［到场］dào, chǎng 動 ①現場に行く. ②(会合に)出席する.

［到处］dàochù 名 いたるところ.〈花ㄦ～开放〉花がいたるところに咲く.〈～都是水〉いたるところ水である.〈～去找〉あちこちさがしまわる.〈堂屋内～都是女人说话声和唤人声〉母屋のいたるところで女たちの話し声や人を呼ぶ声がしている.〈树根蓬草间, ～有秋虫鸣叫〉木の根や生い茂った草の間、いたるところに秋の虫が鳴いている.〈有如行病鬼, ～降人灾〉あたかも疫病神がいたるところに災いを降らしたかのようである；(《清平·簡貼》).［～碰壁］成 八方塞がり.［～为家］一定の住居がないこと.

［到达］dàodá 動 到着する.〈直接～〉直接到着する.〈一直～广州〉まっすぐ広州に着く.〈如你之报价不能及时～, 恐将坐失良机〉貴社のオファーが遅れれば、好機を失する心配があります.〈游击队打前站的已经～了那里〉遊撃隊の先行部隊はすでにあちらに到着した.［～地交货］貿 仕向地渡し. FOB.［～港］貿 到着港.［～站］到着駅. 注 ある場所への到着の場合は客語は具体的な場所、ある段階への到達の場合は客語は一般に抽象的. 例〈～最高的境地〉最高の域に達する.

［到大］dàodà 旧＝'倒大'

［到底］dàodǐ 副 ①いったい；疑問文(反復疑問文、選択疑問文および疑問詞疑問文)に用いて、一歩ふみこんで問いただすことを表す. 主語が疑問代詞のときは、主語の前に、そのほかの場合はふつう主語の後に用いるが、主語の前に置かれることもある.〈你～同意不同意?〉きみはいったい賛成するのかしないのか.〈他～是谁?〉彼はいったいだれなのか.〈这～是怎么一回事?〉これはいったいどうしたことか.〈～谁去?〉いったいだれが行くのか.〈～哪一个好?〉いったいどれがいいのか.〈～事情怎么样了?〉いったいどうなったのか. ②ついに；平叙文に用いて、かなり長い過程のあと、とうとうある結果に達したことを表す.〈经过一番曲折, 事情～成功了〉曲折を経たが、ついに成功した.〈现在你们～来了!〉あなたたちはとうとう来たのね.〈他沉默了半天, ～开了口〉彼は長い間黙りこんでいたが、とうとう口をひらいた.〈新方法～试验成功了〉新しい方法はついに実験に成功した.〈可见做恶人的～吃亏, 做好人的～便宜〉悪人たるものは結局損をし、善人たるものは結局得をすることがわかる；(《古今·40》). ③さすがに. やはり；最も根本的な原因·条件を強調する. 1)述語の動詞·形容詞の前、あるいは、主語の前に用いる.〈他～有经验, 很快就解决了〉さすがに彼は経験があるだけあって、またたくまに解決した.〈～你有办法, 很快就把机器修好了〉さすがにきみは腕がいい、またたくまに機械を直してしまった. 2)'…～是…'型. 同じ名詞を前後におく. はじめの名詞は省くこともできる.〈(孩子)～是孩子, 这些道理他还不太懂〉子どもはやはり子どもだ、これらの道理がまだあまりわかっていない.〈(南方)～是南方, 四月就插秧了〉やはり南方だけあって、4月にはもう田植えだ. 動(dào, dǐ)(多く動詞の後について、その動作を最後まで、徹底的に行うことを表し)徹底する.〈反抗～!〉徹底的に反抗しよう.〈抗战～〉徹底的に抗戦する.〈说～〉結局のところ.〈负责～〉最後まで責任を持つ.〈希望你信赖我～〉どうか私を最後まで信頼してほしい.［～话］打ちあけた話では. 名 旧 奥行き.〈～五层〉奥行きが5棟ある；(《金瓶梅·7》).

［到地ㄦ］dàodìr 旧＝'到底 動'〈栽～〉この上なくぶざまな様を呈する；(《兒女·30》).

［到点］dàodiǎn 名 到着時間. 動(dào, diǎn) 予定の時刻になる.〈就要～了, 快走吧!〉もうすぐ予定の時刻になるから、急ごう.

［到电］dàodiàn 名 入電. 動 入電する.

［到顶］dào, dǐng 動 頂上·最高に達する. 極限に達する. 頭打ちになる.〈增产～〉増産が最高になる.〈他凭一个老经验, 凭一个老框框, 以为成绩～了, 再也不能前进了〉彼は古い経験と古いわくの中で、成績は頭打ちになり、もうこれ以上進めなくなったと思っている.［～论］天井をついてこれ以上どうにもならないという観点. 限界に達したという考え方.

［到发］dàofā 動 発着する. 名 発着.〈～旅客列车〉発着旅客列車.

［到付］dàofù 名 商 到着払い.［～条款］着払い条項.［诸费～］諸掛り先払い.

［到敢］dàogǎn 旧＝'倒敢 dàogǎn'〈若在家里, 三言两句, 盘倒那先生, ～有场好笑〉(私が)もし家にいたら、二言三言でその易者をやっつけて、お笑い草にしてやったかもしれないのに；(《水滸·61》).

［到个来］dàogelai 助 方 形容詞の後ろに用いて程度を強める；[呉].〈好～〉とてもよい.〈漂亮～〉とてもきれいだ.〈钞票多～〉お札がとても多い.

［到官］dàoguān 動 旧 (裁判などのために)役所へ行く. 出頭する.

［到(了)归齐］dào(le)guīqí 副 ＝'到底 副 ① ②'〈他虽然百般努力, 到了归齐, 仍然失败了〉彼はいろいろ努力はしたが、結局はやはり失敗した.

〔到喉唔到肺〕dào hóu ḿ dào fèi 〔熟〕(方) ① 腹いっぱいにならない；(広). ② 中途半端である；(広).

〔到会〕dào huì 〔連〕会に出席する.

〔到货〕dào huò 〔連〕入荷する. 〈预定明天〜〉あす入荷する予定です. 〔名〕(dàohuò) (商) 貨物到着. 着荷. 入荷. [〜港](貨物)到着港. [〜后销售]到着渡売買. [〜通知]着荷通知書. [〜站](貨物)到着駅.

〔到家〕dào, jiā 〔動〕極点に達する；多く補語用. 〈聪明〜〉この上なく聡明である. 〈防止噪音可说是做〜了〉騒音防止は考えられるだけのことはやりました. 〈就算万一治不好, 劲儿使〜, 我们也就不后悔了〉万一治すことができないとしても, 力は余すところなく出したのだから, 私たちは後悔しない. 〈他的耻辱算是到了家〉彼の恥辱はこの上もない. 〈这是〜的价儿〉これはぎりぎりの値段. 〈关于印度和日本, 我自己的研究没有〜, 不敢说〉インドや日本に関して, 私自身の研究は水準に達していないので, あえて言わない. 〈我还没有做〜〉私はまだその域に達していない. 〈骨头还剔得不〜〉骨のそぎ方がまだ十分でない. 〈他的外语学〜了〉彼の語学力は相当なハイレベルに達している. 〈我还以为未曾说得〜呢〉私はまだ意を十分に言いつくしていないと思う；(«二十年·79»). 〔連〕(dào jiā) ① 家へ着く. 家へ帰り着く. ② 故郷へ帰る.

〔到今〕dàojīn 〔副〕現在に至るまで. 〈比如, 〜还叫学生写什么毛笔大楷, 还划圈圈打杠杠〉たとえば今に至るまで, まだ学生に, 毛筆の大きな楷書などとかを書かせ, まだ丸印をつけたり傍線をひいたりしている.

〔到开〕dàokāi 〔名〕(交通機関の)到着と出発. [〜时间]到着出発時間.

〔到口〕dàokǒu 〔動〕(白) 口に入れる；食べる. 〈你也〜！〉おまえも食え；(«水滸·4»).

〔到来〕dàolái 〔動〕到来する；多く事物に用いる. 〈新时代〜了！〉新しい時代が到来した. 〈一九九×年即将〜, 我们希望新年会给你们带来繁荣和幸福〉199×年を迎えるにあたり, 新しい年が皆様にご繁栄とご幸福をもたらすよう祈ります. 〈倘若无常〜, …〉もし死がおとずれたなら, …；(«清平·張子房»). 〔名〕到来. 〈他只有等待灭亡的〜〉彼は滅亡の到来を待つしかなかった. 〈欢迎这个佳节的〜〉この佳節の到来を歓迎する. 〔副〕(白) かえって. 反対に；意外な気持ちを表す. '倒来'の仮借. 〈你这村鸟理会的甚么？〜只顾吃嘴, 全不晓得路途上的勾当艰难〉このくそったれどもめ, 何も分かっとらんのか, 飲み食いばかりに一生懸命で, 道中のことがたいへんなのがまったく分かっていない；(«水滸·16»).

〔到老(儿)〕dàolǎo(r) 〔副〕(方) 結局. とどのつまり；[東北]. 〈白费了半天力气, 〜还是过不去江！〉半日の努力が徒労に終わって, 結局川を渡ることができなかった.

〔到老归终〕dào lǎo guī zhōng 〔成〕(方) 年とって死ぬこと. 最期.

〔到了儿〕dàoliǎor (方) = '到底〔副〕②'；(北), 又(白). 〈〜他还是认了错儿〉最後には彼はやはり過ちを認めた. 〈和气〜, 才见得比人好〉最後まで仲良くしてこそ, 他人よりも親しいことになるのです；(«紅樓夢·28»).

〔到临〕dàolín 〔動〕到来する. やってくる. 〈我们要加紧工作, 迎接胜利的〜〉我々は仕事に力を入れ, 勝利の到来を迎えなければならない.

〔到末了〕dào mòliǎo 〔連〕結局は. 最後には. 〈起初比赛不相上下, 〜被他赢了〉初め試合は互角だったが, ついに彼に勝利を奪われてしまった.

〔到期〕dào, qī 〔動〕期限が来る. 期限になる. 満期になる. 〈〜归还〉期限が来たら返却する. 〈〜也可以续借〉期限になっても継続して借りることができます. 〈此报价于四月六日〜〉本オファー期限は4月6日までです. [〜日]満期日. [〜未付票据]期限切れ未払い手形. [汇票〜]手形が満期になる. 支払期日になる. (例)〈〜付款〉手形の満期日に支払う.

〔到齐(了)〕dào, qí(le) 〔動〕到着しそろう. みな到着する. 〈大家〜了〉みんなが到着しそろった.

〔到任〕dào, rèn 〔動〕着任する. 〈老爷即刻〜〉閣下はまもなく着任されます；(«三俠·5»).

〔到三不着两〕dào sān bù zháo liǎng 〔熟〕(白) 要領を得ない. 間が抜けている. = '倒三不着两', '着三不着两' 〈只是管的〜的〉ただ, しつけ方に抜けたところがあります；(«紅樓夢·45»).

〔到什么火候〕dào shénme huǒhou 〔諺〕('使什么锤'と続いて)火の具合に応じた槌を使う. (喩) 条件の熟した程度に応じてそれに対応する措置をとる.

〔到什么山上〕dào shénme shānshang 〔諺〕('唱什么歌'と続き)その山に行ったら, その山の歌を歌う. (喩) 実際の情況に応じて仕事をする.

〔到时候〕dào shíhou 〔熟〕機が熟す. 〈召集这样的会议, 现在还不〜〉このような会議を開くにはまだ時期尚早だ. 〔連〕その時になる. 〈〜你一定来啊！〉その時にはきっといらっしゃいよ.

〔到是〕dàoshì 〔副〕(白) = '倒是 dàoshì' 〈〜我去取瑟来, …〉それより私が瑟を取ってきますから, …；(«老残·9»). 〈却没分与儿子每受用, 〜别人家的？〉子どもたちにもまだ分け与えて楽しませていないのに, ほかの人にはね；(«初拍·1»).

〔到手〕dào, shǒu 〔動〕手に入れる. 獲得する. 〈眼看就要〜的粮食, 决不让洪水给冲走〉収穫一歩手前の穀物を, 洪水に押し流されるようなことは絶対にさせない. [〜为财, 落肚为食] 〔諺〕手に握ってみて初めて財産といえるし, 腹の中に入って初めて食物である.

〔到庭〕dào, tíng 〔動〕(法) 裁判所へ出頭する.

〔到头(儿)〕dào, tóu(r) 〔動〕終わり・極点まで達する. はしまで行きつく. 行きどまりになる. 〈好〜了〉この上なくよい. 〈这条路到这就〜了〉この道はここで行きどまりです. 〈顺着这条路走〜, 就是他家〉この道に沿って行きどまりまで行くと, そこが彼の家です. 〈到了头儿的价钱〉ぎりぎりの値段. 〈恩爱夫妻虽〜, …〉愛しあった夫婦の仲は終わったが, …；(«古今·1»). 〈服侍君王不〜〉最後までは君王に仕えない；(«清平·張子房»). 〈是你下牒言我, 共你〜〉あなたが私に訴え出たのであるからには, あなたと徹底的に相手になる；(«變文·鷰子賦»). 〔副〕(dàotóu(r)) 結局. ついに. 〈谁要光给自个儿打小算盘, 〜他就得吃亏〉自分のことだけを考えて目先のそろばんをはじくものは, 結局損をするにきまっている. 〈你费这么多苦心, 〜落个白专迷, 何苦呢？〉きみはこんなに苦心して, 結局'白专'になりさがるのがおちだろうから, 何もわざわざこうする必要があろうか. 〈夫人休出口, 怕旁人知道, 〜赢得自家羞〉夫人は口に出してはいけません, おそらく他人が知ったら, 結局自分が恥ずかしい思いをするのがおちでしょうから；(«董西廂·6»).

〔到头不到脑〕dào tóu bù dào nǎo 〔熟〕(方) やみくもなさま. やぶから棒なさま. = '没头没脑'；[東北].

〔到头来〕dàotóulái = '到头(儿)〔副〕' 〈〜都是一句空话〉結局のところは空言である. 〈俺一家辛辛苦苦干了一年, 〜落了个大年初一沿街讨饭〉わしの一家は汗水流して1年間せっせと働いたあげく, 正月の元旦に人の家の門に立って物請いをしなければならないというありさまであった. 〈不管〜如何不幸, 我们总不埋怨这命运〉結局いかなる不幸が来ても決して, 我々は運命を恨みはしない.

〔到脱来〕dàotuōlái (白) = '到头(儿)〔副〕'

〔到外婆家去了〕dào wàipó jiā qù le 〔熟〕(方)(婉) 死ぬ. 亡くなる.

〔到位〕dào, wèi 〔動〕予定の位置に到着する. 〈团长一直关注着突击排是不是按时到了位〉連隊長は突撃部隊が時間どおりに位置についたかどうかをひたすら気にしている. 〈由于传球不〜, 北京队失去了一次进球的机会〉パスが予定の位置に通らなかったので, 北京チームはシュートのチャンスを失った.

〔到先〕dàoxiān 〔副〕(白) まず先に(申し上げるなど).

〔到月儿〕dào, yuèr 〔動〕① (月決めの)期限になる. 〈定期存款〜了〉定期預金が満期になった. ② 臨月になる. 産み月になる.

〔到站〕dào zhàn 〔連〕駅に着く. 〈火车〜了〉汽車が駅に着いた. 〔名〕(dàozhàn) (貨物の)到着駅. 仕向駅. = '到货站' ↔ '发站' [〜名]到着駅名. あて先.

〔到职〕dàozhí 〔動〕着任する.

〔到终点〕dàozhōngdiǎn 〔名〕ゴールイン.

〔到注〕dàozhù 〔形〕(方) 動詞・形容詞の補語として用い, 動作の程度がはげしいこと, 状態が頂点に達することを表す. = '极', '狠'；[四川]. (俗) 〈打〜了〉ひどく殴る. 〈骂〜了〉罵倒する. 〈我遭吓得到到注注的〉私はびっくり仰天した. 〈今天把人热得到到注注的〉今日はとてつもなく暑い.

〔倒㊁〕 dào ① 〔動〕逆さまにする. 逆さまになる. 〈这面镜子挂〜了〉この鏡は逆さまにかけてある. 〈〜数第一行〉終わりから1行目. 〈灭火器不用时千万不要〜过来！〉消火器は使わないときには絶対に逆さまにしないように. 〈银幕上的画面〜了〉スクリーンの映像が逆さまだ. 〈邮票贴〜了〉切手が逆さにはってある. 〈这个铅字排〜了〉この活字は逆さに組んである. 〈把鞋穿〜了〉靴を左右あべこべに履いている. 〈那张纸〜贴着, 我就〜着看〉その紙は逆さにはってあるので, 私は逆から見た. 〈把姓名和地址写〜了〉名前と住所の順序を逆に書いた. ② 〔動〕あける. 注ぐ；容器を逆さにしたり, あるいは傾けて中のものを出す. 〈〜水〉水をあける. 水をつぐ. 〈把水〜掉〉水を捨てる. 〈〜垃圾〉ごみを(あけて)出す. 〈把水〜在缸里〉水をかめに入れる. 〈卡车把沙子〜在工地上〉トラックが砂を工事現場に下ろした. 〈把切好的菜〜在锅里〉切った野菜を(容器を傾け)なべに入れる. (転) 吐露する. 〈他把心里的话都〜出来了〉彼は胸にしまっておいたことを洗いざらいぶちまけた. ③ 〔動〕バックする. 元の方向に戻す. 〈〜退〉後退する. 〈〜车〉車をバックさせる. 〈把磁带〜回来再听一遍〉テープを巻き戻してもう一度聞く. ④ 〔副〕一般の道理に反していることを表す. '反而' '反倒'の語に換えることができる. 〈弟弟〜比哥哥高〉弟のほうが兄より高い. 〈没吃药, 这病〜好了〉薬を飲まないのに, この病気は治ってしまった. 〈我在学堂里坐着, 心里也闷；不如往他家放牛, 〜快活些〉僕は学校へ出かけて座っていても気がふさぐばかりだから, いっそあの家へ行ってウシでも飼う方が楽しいのです；(«儒林·1»). ⑤ 〔副〕予想外であることを表す. 意外感を表す；'反而' '反倒'に換えることができない. 〈有这样的事？我〜要听听〉そんなことがあるんですか, 聞かせてもらいたいもんだ. 〈哪儿没找遍, 你〜在这儿〉あちらこちら探しまわったんですが, ここにいたなんて. 〈这〜是要紧的事〉これは大事なことなのだ. ⑥ 〔副〕事実と異なることを表し, とがめるような語気をそえる. '说' '想' '看'などの動詞の後に構造助詞'得'をつけた構文で, '得'の後は'容

易'‘简单’‘轻松’などの形容詞になっている. 主語も第二人称, 第三人称に限られる. 〈他～说得好听〉あいつときたら口がうまいんだから. 〈你说得～简单, 你来试试看!〉きみは簡単に考えているが, それなら, きみがやってみたまえ. 〈你想得～容易, 事情哪儿有那么好办〉きみは安易に考えているが, そうは問屋がおろさないよ. ⑦〔副〕譲歩を表す. 前節に用い, 後節には‘就是’‘可是’‘但是’‘不过’などの副詞を用いて, 呼応させる. 〈东西～不坏, 就是价钱贵些〉品物は悪くないが, 値が高い. 〈那条路近～近点, 不过不怎么好走〉あの道は近いことは近いが, 歩きいいことはない. 〈去～想去, 就怕没有车〉行きたいことは行きたいが, 車がないだろう. ⑧〔副〕逆接を表す: 後ろには, 積極面を強調する語句が続き, 前節に‘虽然’を用いることもできる. 〈房间不大, 陈设～挺讲究〉部屋は小さいが, 家具はとても凝っている. 〈虽然把握不大, ～也可以试试〉自信はないが, やってみてもいい. ⑨〔副〕語勢をやわらげる. 〈养点儿金鱼, 种点儿花, ～很有意思〉金魚を飼ったり, 花を植えたりするのも, なかなか乙なものである. 〈他～不是故意的, 而是一时走了嘴〉彼は故意ではなく, ちょっと口をすべらせたのです. ⑩〔副〕催促したり, 問いつめるときに用いる. 〈你～快说呀, 真急人〉はやく言えよ, まったく気をもませる. 〈你～去不去呀?〉行くのか行かないのか. 〈～是谁的?〉いったいぜんたいどなたのものなの; (《紅樓夢・26》). ⑪〔動〕㊄鋳造する. 型に流しこんで作る; 四川. 〈～石膏像〉石膏(こう)の像を(型に流しこんで)作る. ∥ ㊀ dǎo

〔倒八字须〕dàobāzìxū〔名〕上方に反りかえって, 逆八の形になっているつけひげ; 武劇の道化役者がよく用いる.

〔倒包钱〕dàobāoqián〔名〕㊁ さいふの底のお金.

〔倒宝塔式写作〕dàobǎotǎshì xiězuò〔連〕新聞の書き方で, 事柄の精髄をいちばん前に置き, 次に重要なことをその後に書く. 順番によって類推すると, 最も重要でないことが末段にある.

〔倒背〕dàobēi〔動〕① 逆さに背負う. 〈～着枪走过来了〉銃を逆さに担いでやってきた. ② 手を背にする. 後ろ手を組む. 〈～手(儿)〉同上. 〈他～着双手, 慢慢腾腾地走着来了〉彼は後ろ手を組んでゆっくりと歩いてやって来た.

〔倒绷孩儿〕dào bēng hái ér〔成〕子どもを逆さまにくるむ; 熟練した事なのにかえって失敗することのたとえ. つまらない事で過ちを犯す; 北宋の苗振が科学の試験を受ける前に, 宰相の晏殊からよく復習しておくよう忠告されたが, 苗は産婆だって30年やっていれば失敗することはないと軽率に返事をした. 苗が試験に落ちたのを耳にした晏殊は, 苗は子どもを逆さまにくるんだと言って笑ったという故事より. 〈岂有三十年为老娘, 而～者乎?〉30年間産婆をやっていて失敗をするわけがない; (宋・魏泰《東軒筆錄》).

〔倒憋气〕dàobiēqì〔動〕(気体が呼吸器官に入り込んで)息が詰まる, 息ができなくなる. ㊗(人に言い返されて)ぐうの音も出なくなる. 〈小王这句话把李主任噎了个～〉小王のこの言葉は李主任をぐうの音も出なくした.

〔倒…不…〕dào…bù… ㊄間に形容詞・動詞・名詞を入れて, 性状・動作・物事の中間状態を表す成語形式の語をつくる; 四川. 〈～憨～痴的男子们, 老是呆立在那里〉愚かでもなさそうな男たちは, ずっとぼんやりと立っていた.

〔倒不得〕dàobude ㊁ = ‘到不得’

〔倒彩〕dàocǎi = ‘倒好儿’〈喝(hè)～〉やじる. やじをとばす.

〔倒插〕dàochā〔動〕詩文を作るときに常の順序にこだわらず, 先に述べるべきことを逆に後に補って挿入する. 〔～笔〕= ‘倒叙法’ (☞‘倒叙’)〔～法〕カイアズム.

〔倒插花〕dàochā huā〔熟〕㊁(性交で)男が下, 女が上の体位をとる.

〔倒插门(儿)〕dàochā mén(r)〔熟〕㊄ 婿養子になる. 婿入りする; 北京. = ‘倒揷门’〈上次的那个对象, 就因为不愿意～, 所以黄了〉前回のあの相手は入り婿がいやだというので, おじゃんになった.

〔倒茶〕dào chá〔連〕(きゅうす・ポットなどの中の)お茶をつぐ. 〔～拿烟〕〔熟〕お茶をついだり, たばこを勧めたりする.

〔倒踏门〕dàochǎ mén ㊁ = ‘倒插门(儿)’〈他见我有些武艺, 招我做了家长, 又唤做～〉彼女は私がいささか武芸をたしなみますのを見て, 私を迎えて亭主といたしました, まあ入り婿といってもよろしいのです; (《西遊・8》).

〔倒产〕dàochǎn〔動〕① 逆子(さかご)を生む. 逆産する. ② 破産する. 倒産する. 〔名〕逆子の出産.

〔倒裳索领〕dào cháng suǒ lǐng〔成〕衣を逆さに持って襟を探す. ㊗事を行うに要領を得ない.

〔倒车〕dào chē〔連〕車を後退させる. 〔开～〕1)車を後退させる. 2)時流に逆行する. ☞‘倒车 dǎo chē’

〔倒持干戈〕dào chí gān gē〔成〕武器を逆さまに持つ; 軽々しく権力を他に与え, その害を受ける.

〔倒持泰阿〕dào chí tài ē = ‘倒持太阿’〔成〕‘泰阿’〔宝剣の名〕を逆さに持つ. 宝剣の柄を相手の方に向ける. ㊗安易に権力を譲り渡し, そのためにかえってみずからが害を被る; ‘授之以柄’と続くことも. 〈～, 授楚其柄〉泰阿を逆に持ち, その柄を楚に授けた; (《漢書・梅福傳》).

〔倒抽噎气〕dàochōu yēqì〔連〕息をのみ込む.

〔倒抽一口气〕dàochōu yī kǒu qì = ‘倒抽一口凉气’〔熟〕驚いてはっと息をのむ. あるいは失笑するさま.

〔倒出〕dàochū〔動〕傾けて出す. あける. 〈把桶里的水都～来吧!〉おけの水を全部あけなさい.

〔倒穿〕dàochuān〔動〕(衣服を)前後あべこべに着る. 〈～毛衣〉セーターを前後あべこべに着る.

〔倒垂〕dàochuí〔動〕枝垂(しだ)れる. 物の上端が下に垂れる. 〈～的柳丝, 随风摆动〉枝垂れヤナギの枝が, 風に揺れる.

〔倒春寒〕dàochūnhán〔名〕寒の戻り; 花冷え・リラ冷えの類.

〔倒刺〕dàocì〔名〕(指の)ささくれ. さかむけ. 〈手指起～〉手の指にささくれができた. 〔動〕ささくれる.

〔倒错〕dàocuò〔動〕上下を転倒する. 〈水火寒暑, 无不～者焉〉水と火, 暑さ寒さは, 何もかも逆さまになって入り交じっている; (《列子・周穆王》).

〔倒打〕dàodǎ〔動〕手の甲でうつ. 〔～一耙〕〔～一瓦〕〔熟〕自分のやったことを棚にあげて人に責任をなすりつける. 逆ねじを食らわす. 例〈先生并没说什么呀, 你别先～!〉先生が何もおっしゃっていないのに, 何も人のせいにすることはないでしょう. 例〈杯子明明是老大打的, 他不但不认错, 反而～, 说老二把杯子放得不是地方〉コップは明らかに長男が壊したのだが, 彼は自分の非を認めないばかりか, 責任を転嫁して, 弟がコップをよくない所に置いたからだと言った.

〔倒打锣(儿)〕dàodǎluó(r)〔名〕㊄ ㊐清代女性の髪型の一種; 輪状に結んだまげが頭の前部にある.

〔倒大〕dàodà〔副〕㊁ 甚だ. たいへん. なんと; ‘倒大来’ともする. 〈此夜潜龙向心中～惊然〉この夜, 地中の竜(天子たるべき人)は, 心中甚だ驚いていた; (《劉知遠》). 〈火把临窗外, 一片地叫开门, ～惊骇〉たいまつが窓の外に近づき, どこもかしこも戸を開けろという叫びにすっかり驚いた; (《董西廂・6》).

〔倒挡〕dàodǎng〔名〕㊙ リバース・ギヤ.

〔倒档〕dàodàng〔動〕車を後退させる.

〔倒倒〕dàodao〔形〕㊄(もと老人の言動・態度が)みっともない. 顔をつぶす. 恥ずかしい; 北京. 〈这事做得多～〉これはなんと恥ずかしいことだろう. 〈别干那种～事!〉そんな恥ずかしいことはするな.

〔倒倒脚儿〕dàodao jiǎor〔連〕① ㊄(多く, 纏足(てんそく)をした女性について)かかとに体重をかけて歩く; その結果, 靴のかかとがつぶれることが多い; 北京, 東北. 〈这个人走路～, 太难看了〉この人は歩くのにかかとに体重をかけるので, ひどくみっともない. ② 後退する.

〔倒倒溜溜〕dàodaoliūliū〔形〕㊄(老人が)生活上ふしだらで, 人に軽べつされる. みっともない. 恥さらしである; 特に女性関係でだらしない; ×‘倒溜’; 北京. 〈那个老家伙～, 好干见不得人的事〉あの老いぼれ, 人に顔向けできないようなことをよくやる.

〔倒吊〕dàodiào〔動〕㊄ 逆さまに吊(つ)るす; 北京. 〔～荷包〕㊄ いいかも; 人に利用されて金を遣う人; 四.

〔倒斗脚儿〕dàodòujiǎor = ‘倒倒脚’, ‘倒搭脚’〔名〕㊄ 外側に傾きすぎている足; いつも靴の外側の側面およびかかとが押さえつけられて, しわになっている; 北京.

〔倒蹲儿〕dàodūnr〔動〕① どしんと腰を下ろす. ② ㊁ しりもちをつく. 〈和尚险些儿不曾坐个～〉和尚は危うくしりもちをつくところだった; (《兒女・6》).

〔倒躲〕dàoduǒ〔動〕㊁ 退いて身を隠す. 〈唬得我～〉おそれて私は退き身を隠す; (《王西廂・2・3》).

〔倒发〕dàofā〔副〕㊁ ますます. いよいよ. = ‘越发’〈～的威武了〉ますます堂々としていらっしゃいました; (《紅樓夢・45》).

〔倒番〕dàofān = ‘倒翻’〔動〕㊁ ひっくり返す. 逆さにする. あべこべにする.

〔倒翻天〕dàofān tiān〔熟〕事がすっかりあべこべになる.

〔倒反〕dàofǎn〔副〕㊄ かえって. 予期に反して. あべこべに. = ‘反倒’; 西, 東北. 〈他平日很会说话, 这时～一句话也说不出来〉彼はふだん口がとても達者なのに, この時はいつもとは逆にひと言も話さなかった. 〈自己～这样少〉自分のほうはかえってこんなに少ない. 〈春天快完了, 村上～来了狼, 谁料到〉春がすぐ終わるのに, 村にオオカミが現れるとは, だれが想像したろうか; (《魯・彷・祝》).

〔倒反天干〕dàofǎn tiāngān〔熟〕㊄ 事柄の順序を転倒させ, 常理に背くことのたとえ.

〔倒反帐(儿)〕dàofǎn zhàng(r)〔連〕決算後に計算のやり直しを求める. 〔熟〕① むしかえす. 古い事を持ち出す; ある事が終わってから, さらに事が起こること. ② ㊁ 胸がやける. = ‘翻胃’〈头里吃了大蒜, 这回子～儿恶泛泛起来了〉さっきニンニクを食べたので, 今度は胸やけがしてむかむかしてきた; (《金瓶梅・12》).

〔倒饭〕dào fàn〔連〕㊄ 御飯をひっくり返す; 四川. ㊗ 1)嘔吐(おうと)する. 嘔吐させる. 〈我说你还是少喝点, ～了可不好〉飲むのは控えめにしろよ, 吐いたらたいへんだからな. 2)程度が低い. 劣る. 〈他这个人太～, 做不好这件事的〉あいつはとても程度が低いからこの事をうまくやれない. 3)恥ずかしい. 〈这么大了, 不知道羞耻, 简直是在～!〉こんなに大きくなって恥を知らぬなんて, 全く面汚しだ.

〔倒放〕dàofàng〔動〕逆さまにおく.

〔倒飞〕dàofēi〔動〕背面飛行をする. 宙返りをする. 〔名〕背面飛行. 宙

返り.

【倒粪】dào, fèn〔動〕①積んでおいた糞や堆肥をまぜなおす. ②(方)くどくどと言う. 口うるさく言う；[北京]. 〈他在会议上最能～〉彼は会議でいちばんくどくどしゃべる. 〈又倒开了粪了〉またくどくど言いはじめた. 〈他说话老好～, 烦死人了〉彼はくどくどと同じことを繰り返し話すので, うるさくてたまらない. ③'评书'〔講談〕をやるとき, すでに話した部分を間違えて繰り返す.

【倒风】dàofēng〔動〕風が煙突の上から吹き込み, 煙が排出できない.

【倒缚兔】dàofùtù〔名〕逆さにくくってあるウサギ；人の両手を後ろ手に縛ってあるさま. 〈七手八脚把他捆成了个～〉寄ってたかって彼を後ろ手に縛り上げた.

【倒敢】dàogǎn〔副〕(白)あるいは(…かも知れない). ＝'到敢'〈～是花胳膊陆小乙的妻子？〉ひょっとしたら腕に入れ墨をした陸小乙の女房か；(《水浒·24》). 注 次例は'到敢'と書かれている. 〈～是梁山泊歹人, 假装做阴阳人, 来煽惑主人〉梁山泊の悪党が易者に化けて, 主人を惑わしているのかも知れません；(《水浒·61》).

【倒赶城】dào gǎn chéng〔熟〕旧時の城門は日没ごろに閉じられたので, 旅人は城門が閉じられる前に中に入らなければならず, 遅れると翌日まで待たなければならなかった. そのため, 朝はとりわけ早く起き, 夜半の3'更'(☞'更③')すぎに城門が開かれるとすぐに出かけ, 日没前に着くようにしたことをいう.

【倒个儿】dào, gèr〔動〕(方)転倒する. ひっくり返す.

【倒跟】dàogen〔動〕(方)靴の後ろ側を踏みつぶす；[北京]. 〈怎么走的, 靴都～！〉どんな歩き方をしているのだ, 靴の後ろ側がすっかり折れ曲がっているじゃないか.

【倒钩】dàogōu〔動〕くける. 〔～针〕くけ針.

【倒勾球】dàogōuqiú〔名〕(体)オーバー・ヘッド・キック；サッカー.

【倒刮】dàoguā〔動〕逆剃りする. 〈请不要～！〉どうか逆剃りしないでください. 〈～胡须〉ひげを逆剃りする.

【倒挂】dàoguà〔動〕①(上下)逆に掛ける. 〈他的左肩～着崭新的冲锋枪〉彼の左肩には真新しい自動小銃が逆さに掛かっている. 〈崖壁上古松～〉がけには古びたマツが逆さに生えている. 〔～海棠〕(植)ヒョウタンソウ. 〔～户〕(方)経営がうまく行かない単位あるいは個人. 〔～金钟〕(植)ヒョウタンソウ. ツリウキソウ. フクシャ；アカバナ科. ＝'吊钟海棠', '灯笼海棠', '吊钟花'〔～铁角蕨〕(植)ヌリトラノオ. ②商品の仕入れ価格が販売価格を上回る. 逆ざやになる. 〔～价格〕小売値が卸値より, 消費価格が生産価格より安い市価. 〔名〕(鳥)広西省に産し, オウムに似たやや小さい鳥；よく逆さまにぶらさがり鳴き声がきれいなので, この鳥を飼う人が多い.

【倒拐子】dàoguǎizi〔名〕(方)ひじ；[四川]. 〈用～一靠, 就把他挤在一边去了〉(私は)ひじでよりかかり, 彼を片方へ押しこんだ.

【倒灌】dàoguàn〔動〕①注ぎ込む. ②還流する. 逆流して流れこむ. 〈海水～〉海水が(川に)逆流する. 〈江水～市区〉川の水が市街地にあふれ出す.

【倒果为因】dào guǒ wéi yīn〔成〕結果を原因とする. 因果関係を逆にする. 〈这是一种～的说法〉これは因果関係を転倒した言い方です.

【倒过来】dàoguolai〔動〕①あべこべにする. 〈把书～看〉本を逆さにして見る. 〈～算〉逆算する. ②ひっくり返す. 〈把箱子～〉箱をひっくり返す.

【倒过门】dàoguò mén (方)＝'倒插门 dàochā mén'

【倒过儿】dào, guòr〔動〕(方)ひっくり返す. 逆さにする. ＝'使颠倒'〈这两个字写倒了过儿了〉この二字は逆になっている. 〈把号码～就对了〉番号をひっくり返したら正しくなる.

【倒旱田】dàohàntián〔名〕(方)秋は水びたしになり, 冬には干からびる水田をいう；[四川].

【倒行】dàoháng〔名〕終わりから数えた行. ☞'倒行 dàoxíng', '倒行 dǎo, háng'

【倒好(儿)】dàohǎo(r)〔名〕①(観劇でとばす)やじ；出演者が失敗したり, 演技がへたな時に, '好！'とか'好吗？'と声をかけてひやかすこと. 〈喊～〉〈喝(hè)～〉〈叫～〉(役者に)やじをとばす. ☞'叫好(儿)' ②明代中葉に流通した新規発行の貨幣；旧来の良貨である'好钱'に対して. 〔副〕(白)＝'只能'

【倒虹吸管】dàohóngxīguǎn ＝'倒虹管'〔名〕①(機)逆サイフォン. ②下方に湾曲している管・パイプ；例えば水道・ガスなどの地下管が谷や川・道路などと交差している場合に, その下に管を通すためのもの.

【倒滑】dàohuá〔名〕(体)バック・スケーティング；アイス・ホッケー, フィギュア・スケート. 〔～起跑〕バック・スタート；アイス・ホッケー.

【倒换】dàohuàn〔名〕(論)対偶. ☞'倒换 dǎohuàn'

【倒回来】dàohuilai〔動〕ひきかえす. Uターンする. 〈把车～〉車をひきかえす. ☞'倒回来 dǎohuílai'

【倒唧】dàoji〔動〕(方)すべてを話す. 表明する；[北京]. 〈你有理, ～～让大伙儿听听！〉きみに道理があるなら, はっきり言ってみんなに聞かせてやりなさい. 〈他一个劲儿的～自己的身份〉彼は懸命になって自分の身分をすべて明らかにした. 注'倒给'とも書き, dàogěiとも発音する.

【倒剪】dàojiǎn〔動〕両手を後ろ手に組む. 後ろ手に縛る. ＝'反剪'〈他～双手, 漫地理兜着圈子〉彼は両手を後ろ手に組んで, そこらじゅうをぐるぐると回っていた. 〈把他～了胳膊, 五花大绑牵了进来〉彼の腕を後ろ手にがんじがらめに縛って引き立てて入ってきた. 〈待要上手去擦, 两只手都～着〉手でぬぐい取ろうとしたが, 両手は後ろ手に縛られている；(《兒女·32》).

【倒将一军】dào jiāng yī jūn〔熟〕逆王手をかける；自分の急場を救うため, 相手を窮地に追いこむ.

【倒浇蜡烛】dàojiāo làzhú〔熟〕(白)性交の際, 女が上, 男が下の体位をとる；《金瓶梅·6》には'倒浇红腊烛'とある.

【倒脚】dào jiǎo〔連〕後ろへ下がる. 〈一～撞在人身上了〉後ろへ下がっていくと人とぶつかってしまった.

【倒嚼】dàojiào ＝'倒叫'〔動〕(方)①(心で思っていることが)もれて出る；[北京]. 〈一肚子花活都～出来〉悪だくみがすっかりもれてしまった. ②論争する. いい争う. 注'道叫'とも書く；[北京]. 〈～起来没个完〉論争し始めたらきりがない. ☞'倒嚼 dǎo, jiào'

【倒睫】dàojié〔名〕(医)逆さまつげ. 倒睫症.

【倒进】dàojìn〔動〕流し込む. 注入する. 入れる. 〈把水～桶里〉水をおけに入れる. 〈把米～袋里〉コメを袋に入れる.

【倒经】dàojīng〔名〕(医)毎月の生理の時に, 喀血や吐血を伴う病理現象. ＝'逆经'

【倒究】dàojiū〔副〕(方)結局. ついに. ＝'到底'；[闽]. 〈侬～来勿来？〉きみはいったい来るのか来ないのか.

【倒酒】dàojiǔ〔動〕(方)酒を飲みすぎて吐く；[天津].

【倒句】dàojù〔名〕(語)倒置文. ＝'倒装句'

【倒卷】dàojuǎn〔動〕巻き返す. 〔名〕(印)巻き返し. 〔～机〕巻き返し機.

【倒开花】dàokāihuā〔動〕(方)女性が閉経して後, また生理がある；[北京].

【倒空(了)】dàokōng(le)〔動〕あけて空にする. 〈～一个桶〉一つのおけをあけて空にする. 〔～吐净〕〔成〕腹の中をさらけ出す. 〔名〕(印)(dàokōng)げた. 伏せ字. 〔～排版〕同上. ＝'伏字'

【倒控】dàokòng〔動〕加害者が被害者を逆に告訴する.

【倒苦水】dào kǔshuǐ〔熟〕(過去に受けた苦しみを)ぶちまける；洗いざらい話す. 〈那个被地主打残废了的农民把苦水都倒了出来〉地主によって不具にされた農民は苦しみを洗いざらいぶちまけた.

【倒拉刺】dàolacì (方)＝'倒利刺'；[北京].

【倒来】dàolái〔副〕(白)かえって. 反対に. ＝'反而', '反倒'

【倒立】dàolì〔動〕逆立ちする. 逆さにする. 〈一个破茶杯～着, 做了临时烛台〉一つの割れた茶わんをひっくり返すと, 臨時のしょく台にした. 〔名〕倒立. 〔～架〕(体)倒立棒；体操. 〔～前滚翻〕(体)倒立前転；体操. 〔～屈伸起〕(体)倒立跳ね起き；体操.

【倒利刺】dàolìcì ＝'倒流刺', '倒柳刺', '倒里刺'〔名〕(手の指の)ささくれ.

【倒莲】dàolián ＝'卷丹 juàndān'

【倒量电路】dàoliàng diànlù〔連〕(電)逆回路.

【倒了】dàoliǎo (白)＝'到了儿'

【倒流】dàoliú〔動〕逆流する. 〈河水不能让它～！〉川の流れを逆流させてはいけない. 〔～刺〕手の指のさかむけ.

【倒流儿】dàoliúr (白)＝'酒掣子'

【倒流话】dàoliuhuà ＝'倒溜话'〔名〕(方)年がいもない話. 老人が話す年不相応な話；多く性的な話；[北京]. 〈那老头子净说～〉あの老人は年がいもないことばかり言う.

【倒卵】dàoluǎn〔形〕(植)倒卵(の)；[不完]. 〔～算盘子〕カンコノキ. 〔～形〕(葉の)倒卵形.

【倒轮闸】dàolúnzhá〔名〕(機)コースター・ブレーキ.

【倒卖】dàomài〔動〕(方)いいがかりをつけ反撃する. ☞'倒卖 dǎomài'

【倒满】dào, mǎn〔動〕(注いで)いっぱいにする. 満たす. 〈把酒杯～〉ワイングラスいっぱいに満たす. 〈把袋子～〉袋いっぱいになるくらい入れる. 〈倒得太满〉あふれるくらいに入れる. ☞'倒满 dǎomǎn'

【倒毛】dào, máo〔動〕(方)後ろ向きにでんぐり返る.

【倒眉吊眼】dào méi diào yǎn〔成〕凶悪な目つき.

【倒沫】dào, mò〔動〕(方)反すうする；[河南]. 〈牛吃饱了, 卧在地上嘴里直倒着沫〉ウシは腹いっぱい食べ, 地面に横になり, しきりに反すうしている.

【倒抹】dàomo〔動〕(白)時期を引きのばす.

【倒模】dàomú〔名〕(方)(機)ダイス；[図].

【倒拍】dàopāi〔名〕カット・バック；撮影の.

【倒赔】dàopéi〔動〕(白)'倒賠②'の仮借.

【倒赔】dàopéi〔動〕①弁償する. ②(もうからないばかりか)かえって損をする. 〈～了两万元〉2万'元'の欠損を出した.

【倒赔告】dào péigào〔連〕(白)反対に謝罪する. 本来わびる必要がないのにわびる. 〈牢里禁子只得～他〉牢屋番はしかたなく反対に彼にわびた；(《水浒·53》).

【倒片】dào piàn〔連〕フィルムを巻き戻す. 〔～机〕フィルム巻き戻し機.

【倒跂虫】dàoqíchóng〔名〕(動)ボウフラ.

【倒骑驴】dàoqílǘ〔名〕(方)三輪自転車の一種；後ろにかじ棒があり, 荷物は前に乗せる；[東北]など.

【倒钱】dàoqián〔動〕(白)(返品して)お金を返してもらう.

[倒欠] dàoqiàn 〔名〕(方) ささくれ；[四川]. 〈手上长了～、给我剪一下〉手にささくれができたので切ってください. ☞'倒欠 dǎoqiàn'

[倒ル蹲] dàordūn 〔名〕(方) しりもち. ＝'屁股蹲'；[北京]. 〈摔了个～〉しりもちをついてしまった.

[倒瓤] dàoráng 〔動〕(方) ウリ類の果肉が熟しすぎて質が落ちる；(北).

[倒三不着两] dào sān bù zháo liǎng 〔熟〕(白) 愚かしくて間が抜けている. 要領をえない. 〈那赵姨奶奶原有些～, …〉あの趙姨孏々はもともと間が抜けたところがあるけど、…；(«紅樓夢·55»).

[倒上树] dàoshàng shù 〔熟〕(方) 人情にはずれたことをする.

[倒是] dàoshì ☞ [字解] ④－⑩. 〈肥料上多了～长不好〉肥料を余計にやりすぎて、かえって育ちが悪い. 〈跑了一身汗, 病～好了〉走って全身汗まみれになったら、なんと病気がよくなった. 〈你说得～简单, 你试试看！〉きみは簡単に言うが、やってみなさい. 〈我跟他认识～认识, 但是不太熟〉彼とは顔見知りだが、そう親しくはない. 注 つぎの例文における'倒是'は副詞'倒'が'是…'を修飾しているものであって、副詞'倒是'ではない. 〈她的婆婆～精明强干的女人啊！〉ところが彼女のしゅうとめは頭のきれるやり手だった.

[倒熟] dàoshú 〔動〕(白) 言ったことをまた言う. くどくど言う. しつこく言う. [～话] 1)同上. 2)古い話をまたもち出す.

[倒数] dàoshǔ 〔動〕① 逆に数える. 逆算する. 〈～第一名〉最後の一人. 〈～第三行〉終わりから3行目. 〈～上去的二十年〉この20年間. 〈我在～上去的二十年中, …〉私が逆算した20年のうちに、…；(«魯·吶·社»). ② 秒読みをする. ☞[次項]

[倒数] dàoshù 〔名〕(数) 逆数. [～变换]逆数変換. [～差分]逆差分. ☞[前項]

[倒竖蜻蜓] dàoshù qīngtíng 〔熟〕倒立. 逆立ち；雑技の一種.

[倒溯] dàosù 〔動〕逆に数える. 逆算する. 〈从书的最后一篇, ～上去〉本の最後の一編から逆に数えていく.

[倒算] dàosuàn 〔動〕逆清算する；地主が農民から奪われた土地や財物を取り返す. 〔副〕(方) むしろ；[四川]. 〈我～已经沾了老王同志的光了〉私の方こそすでに老王同志のおかげをこうむっている.

[倒锁] dàosuǒ 〔動〕外から錠をかける；多く、人を中にとじこめることをいう. 〈孩子睡了, 妈妈～上门, 上街去买菜〉子どもが眠ったので、お母さんは外から戸にかぎをかけて、街に野菜を買いに行った.

[倒踏门(ル)] dào tà mén(r) ＝'倒踏' 〔熟〕婿をとる. 婿入りする. ＝'倒插门(ル)' 〈把蒋竹山～招进来, 成其夫妇〉蒋竹山を婿に迎えて夫婦にする；(«金瓶梅·17»). 〈你要肯, 便就教师父与那妇人做个亲家, 你就做个～的女婿〉おまえが承知すりゃあ、お師匠さまとあの婦人は親戚同士、おまえは入り婿ってわけだ；(«西遊·23»). 〔名〕(dàotàmén(r)) 入り婿. 婿養子.

[倒坛子] dào tánzi 〔熟〕(方) 陰で他人のことをとやかく言う；[四川].

[倒糖关刀] dào tángguāndāo 〔熟〕(方) しんこ細工を作る；'关刀'は半月形の長柄の大刀で、関羽が造ったと伝えられている；[四川]. 〈～的来了〉しんこ細工屋がやって来た.

[倒踢一脚] dàotī yī jiǎo ＝'倒打一耙' ☞'倒打'

[倒提壶] dàotíhú 〔名〕(植) オオルリソウ；ムラサキ科.

[倒貼(ル)] dàotiē(r) 〔動〕① 女が男に金を貢ぐ. 〈把我气死, 你好去～ル？〉私が憤死したら、金を貢ぎやすいな. 〈不要是～了底下人罢？〉下僕に貢いだんじゃないだろうな；(«官場·51»). ②(金·物などが)もとにもどる.

[倒貼门神] dàotiē ménshén 〔熟〕わざと異を唱える；'门神'〔入り口にはる神を描いた紙〕を逆さに貼ることから.

[倒厅] dàotīng 〔名〕(白) 母屋に向かいあった南側の部屋. また後ろの庭に門を開いた母屋の後ろの部分をいうこともある. ＝'倒座ル dàozuòr ①' 〈便叫小丫头到～上悄悄的打听打听, …〉小女を向かい部屋へやって、そっとようすをきかせ、…(«紅樓夢·6»).

[倒退] dàotuì 〔動〕後退する. 逆行する. 〈～几步〉数歩退く. 〈迎面一阵狂风把我刮得～了好几步〉正面から来た疾風で私は何歩も後ろに押し戻された. 〈～三十年, 我也是个壮小伙子〉30年前は、私も元気な若者だった. 〈妄图叫历史～〉みだりに歴史を後退させようと図る. 〔名〕後退. 逆行；[搞～]. 〈他要搞～〉彼は逆行しようとしている. 〈想把历史拉向～〉歴史を逆戻りさせようとしている. [～装置] (機) 後進装置.

[倒褪] dàotùn 〔動〕(方) 後退する. 後ずさりする；(北), 又(白). 〈阮三～几步, …〉阮三は数歩退くと、…；(«古今·4»). 〈但见个客人, 厌的～〉客に会うと、いやがって後ずさりする；(«王西廂·2·1»).

[倒脱靴] dào tuō xuē 〔熟〕(方) ぬけめのない人がだまされる. どんでん返しの手を打つ；(閩). 〔名〕(dàotuōxuē) (白) いんちき賭博の一種. [～势]囲碁用語；甲が乙の方を囲んだところ、乙が局面を打開して囲まれた石を生かして反攻に転じ、反対に甲の石を囲むこと. 例〈这叫做'～'〉これを称して'倒脱靴势'(どんでん返しの手)と申します；(«紅樓夢·87»).

[倒屣] dàoxǐ 〔動〕(書)(客を迎えるのを急ぐため)履き物を逆に履く. [～相迎] 〔成〕いそいそと客を迎えること. 喜んで客を迎えること；東漢末の大学者蔡邕は王粲の才気を高く評価していた. ある日、王が蔡を訪れ、蔡は喜びのあまり履物をあべこべに履いて出迎えたという故事より. ＝'倒屣趋迎', '倒屣而迎'；(«三國志·魏志·王粲傳»).

[倒下] dàoxià 〔動〕(白) 垂らす. 下げる. 〈几遍的～钩子去〉何度となく釣り針を垂らす；(«醒世·3»). ☞'倒下 dǎoxià'

[倒陷] dàoxiàn 〔動〕(病気が)内攻する. 〈痘疮～〉天然痘が内攻する.

[倒现] dàoxiàn 〔動〕① 逆さまに現れる. ② 現金を流用する.

[倒相] dàoxiàng 〔名〕(電) 位相反転. [～电路]位相反転回路. [～放大器]転倒型増幅器. [～器]位相反転器.

[倒像] dàoxiàng 〔名〕逆像. 反像. 倒立像.

[倒卸车] dàoxièchē 〔名〕(機) スキップ·カー.

[倒泻箩蟹] dàoxiè luóxiè 〔熟〕(方) かごに入れたカニを逆さまにして傾ける；カニが逃げて収拾がつかず、手の施しようがないさま；(粤).

[倒行] dàoxíng 〔動〕逆行する. 〔名〕逆行. [～路线]逆コース. [～逆施] 〔成〕道理にもとる行動をする. 無理を押し通す. 事をするのに常理に反していること. 反動的な行為. 時流に逆行する；(«史記·伍子胥列傳»). 例〈所有违背历史规律而～的反动派〉あらゆる歴史の規律に背いて時流に逆行する反動派. 例〈您是贪生怕死, ～, 成了这样的呢, 还是失掉地盘, 吃着板刀, 成了这样的呢？〉あなたは生を貪り死を恐れ、時流に逆行してこのようになったのか、それとも地盤を失い、だんびらを食らってこのようになったのか；(«魯·故·起»). ☞'倒行 dàoháng', '倒行 dǎo, háng'

[倒许] dàoxǔ 〔副〕もしかしたら. …かも知れない；'也许'より意外感が強い. 〈～有点希望〉少し望みがあるかもしれない. 〈别看他理科功课不好, 学文科～合适〉彼は理科はよくないが、文科を学習するのは合っているかもしれない. 〈告诉你, 跟警察可别犯横, 乖乖地承认错误～不受罚〉きみに言っとくがね、警察に絶対に逆らってはいけない、おとなしく誤りを認めれば、あるいは罪にならないかもしれない.

[倒叙] dàoxù 〔名〕倒叙法. [～法]同上. 〔動〕本来の順序に従わずに記載する. ＝'逆叙'

[倒宣传] dàoxuānchuán 〔名〕逆宣伝.

[倒悬] dàoxuán 〔動〕(書) 逆さづりにする. (喩) 生活が非常に苦しいたとえ. 〈解民～〉民衆を困苦から救う. 〈女仆的话解救了朗培的～〉下女の言葉は朗培の苦しい危機を救った. 〈齐楚不和, 交兵岁久, 民有～之患〉斉と楚は不仲で、長年いくさを続け、人々は非常に苦しんでおりました；(«古今·25»). 〈百姓有～之危〉民はまことに窮地に立たされています；(«三國·8»). [～之急]困苦の極み；(«後漢書·臧洪傳»).

[倒悬垂] dàoxuánchuí 〔名〕(体) 逆懸垂；体操.

[倒烟] dào yān 〔連〕煙が逆流する；煙突の方に流れないで内部に入ってくる.

[倒眼] dàoyǎn 〔名〕(方) 寄り目；(北).

[倒焰窑] dàoyànyáo ＝'倒焰式窑' 〔名〕倒炎式窯；窯内温度を平均にする効果がある.

[倒仰(ル)] dàoyǎng(r) 〔名〕(方) ① あお向けに倒れること；また、程度が甚だしいことを表す. ＝'大仰颏', '倒ル仰'；[東北] など, 又(白). 〈摔了个～〉あお向けにひっくり返った. 〈熏个～〉(においや毒気に)あたってあお向けに倒れる. 〈有时候能把大人堵个～〉時には大人をなんともやりきれなくさせた. 〈连司棋都气了个～〉司棋までが怒ってのけぞらんばかり；(«紅樓夢·62»). ② 一種の毛虫.

[倒咬一口] dào yǎo yī kǒu 〔熟〕あべこべに言いがかりをつけたり罪をなすりつけたりして他人を陥れる.

[倒易] dàoyì 〔形〕相反(の)；[不常]. [～定理] (物) 相反法則. 相反の定理. [～晶格] (化) 逆格子. [～律] (物) 相反則. 相反法則.

[倒阴] dàoyīn 〔動〕(方)(雨や曇りの日に、いったん晴れて)再び曇る.

[倒因为果] dào yīn wéi guǒ 〔成〕原因と結果を逆にする.

[倒影(ル)] dàoyǐng(r) 〔名〕逆さになった影. 水に映った影. 倒影. 〈这些映在缎子似的湖水里, 在桥和亭子的～上添加了光彩的装饰〉これらは緞子のような湖の水面に映って、そこに逆さに映っている橋やあずまやの影に色とりどりの装飾を添えている. 〈水池里的～美极了〉池に逆さに映った影がとても美しい.

[倒映] dàoyìng 〔動〕(物の姿が別のものに)逆さに映る. 〈晚霞～在江面上, 像一片飘浮的红色薄雾〉夕焼けが川面に逆さに映り、まるで赤いかすみが漂っているかのようである.

[倒栽葱] dàozāi cōng 〔熟〕頭から先に倒れること. 逆さまに転ぶこと. もんどり打って倒れること. 〈摔个～〉頭からひっくり返った. 〈老君赶上抓一把, 被他一摔, 摔了个～, 脱身走了〉老君は追いかけて、ぐっとつかまえはしたものの、彼にひと払いされると、頭からもんどり打って転がり、あたふたと逃げだした；(«西遊·7»).

[倒载干戈] dào zài gān gē 〔成〕武器を逆さに置く；天下太平のたとえ；(«禮記·樂記»).

[倒闸] dàozhá 〔動〕水門·堰で積み荷を積みかえる.

[倒择门ル] dàozhái ménr ＝'倒插门(ル) dàochā mén(r)'

[倒站门] dàozhàn mén (白)＝'倒插门(ル) dàochā mén(r)'

[倒找] dàozhǎo 〔名〕(方) 人民公社の時代、年末に行われた生産隊からの援助；[四川]. 〈吃手众, 做手少, 差不多年年都闹'～'〉食い手(扶養家族)は多いが働き手が少なく、ほとんど毎年食糧援助をもらっていた.

[倒着个ル] dàozhe gèr 〔連〕逆さまにする. 〈～拿着〉逆さまにして持

っている.

[倒置] dàozhì 〔動〕倒置する. 〔～法〕倒置法. 〔本末～〕〔成〕本末を転倒する. 〔轻重～〕〔成〕軽重を転倒する.

[倒抓三分理] dào zhuā sān fēn lǐ 〔慣〕あきらかに道理はないのはわかっているが、いくらかの道理を盾にとる.

[倒转] dàozhuǎn 〔副〕㊄かえって. ＝'反倒'；㊃. 〈你把事情做坏了, ～来怪我〉きみは自分で事を仕損じておいて、かえってぼくを悪く思っている. 〔動〕①逆さまに回す. 反転する. 〈拉历史车轮～〉歴史の歯車を逆さまに回す. 〈～念〉逆さまに読む；(《古今·15》). ②交換する. 〔名〕①反転. 〔～弯〕Uターン. 例〈禁止～〉Uターン禁止. ②機リバース. 逆回転. 〔～发动机〕逆転機. ③通アップサイド・ダウン.

[倒转干戈] dào zhuǎn gān gē 〔成〕戦争中に敵方に投降して、自分の側を攻撃する. ＝'倒戈'

[倒装] dàozhuāng 〔名〕語倒置. 〔～法〕倒句法. 倒置法. 〔～句〕倒置文.

[倒装门(儿)] dàozhuāngmén(r) 〔動〕㊄入り婿する.

[倒卓] dàozhuō 〔動〕㊉(頭部が)真下になる, 真っ逆さまになる, ひっくり返る. 〈王英两脚蹬空, 头盔～, 撞下马来〉王英は両足が空を踏み、かぶとが下に、(真っ逆さまに)ウマから転げ落ちた；(《水滸·98》).

[倒捽毛儿] dàozuómáor(又)dàozuōmáor 〔動〕㊄他人の髪の毛をつかんで下に引き、つまずき倒させる；〔北京〕. 〈一个～把他摔趴下了〉髪をつかんで投げ倒され、彼は腹ばいになってしまった.

[倒坐] dàozuò 〔動〕ひざを折って座る.

[倒座(儿)] dàozuò(r) 〔名〕①'正房'の向かい側の部屋；'四合房(儿)'の南側の建物. '南房'ともいう. 〈南边是～三间小小的抱厦厅, …〉南側には'倒座(儿)'で三間の差し掛けの小さな'抱厦厅'(☞'抱厦'), …；(《紅楼夢·3》). 〔～房〕同上. ②列車や船の進行方向の逆になる座席. ③(芝居小屋, 演芸場などで)'池座'の方を向いて並んでいる両側の座席；2階にある両側の前のすみの席. 観客は役者の側面しか見えないのでこの名称がついた.

[菿] dào ①(草が)大きい. ②草木が垂れ下がっているさま.

[悼] dào ①かなしむ. 悼む. 〈追～〉追悼する. ②〔名〕姓.

[悼惆] dàochóu 〔動〕㊉悲しみ悼む. 〈亚之以～过戚, 被病, 卧在翠微宫〉亜之は悲しみに心を痛めすぎたあまり、病気になって、翠微宮で床につく身となった；(《秦夢》).

[悼楚] dàochǔ 〔動〕㊉悲しみ悼む. 〈念卿父息之情, 同此～〉君の父子の情を思って、ともに悲しみ悼む；(《小説》).

[悼辞] dàocí ＝'悼词' 〔名〕弔辞. お悔やみの言葉. 〈致～〉弔辞を述べる. お悔やみを述べる.

[悼念] dàoniàn 〔動〕哀悼をささげる. 〈中国人民, 将永远～这位美国人民的优秀女儿和中国人民的忠实朋友〉中国人民は、永遠にこのアメリカ人民の優れた娘と中国人民の忠実な友に哀悼をささげるであろう.

[悼叹] dàotàn 〔動〕悼みなげく. 〈在他的尸首上落下～的眼泪〉彼の遺体に哀悼と悲嘆の涙を落とした.

[悼痛] dàotòng 〔動〕悼む. 悼み悲しむ.

[悼亡] dàowáng 〔動〕㊉①妻を亡くす. 〈更不幸而接着又赋～〉さらに不幸にも、つづけてまた妻を失うこととなった. ②亡くなった妻を悼む. 〔～诗〕妻の死を悼む詩.

[悼惜] dàoxī 〔動〕哀悼する. 人の死を悼み惜しむ. 〈～他, 想起他生前的美好的性格〉彼の死を悼み、生前のすばらしい性格を思い出した. 〈对他的不幸病逝, 人们深为～〉彼が不幸にも病死したことに対して、人々は深く悼んでいる.

[悼心失图] dào xīn shī tú 〔成〕悲しみのため、その考えがなくなる；(《左傳·昭公7年》).

[悼言] dàoyán 〔名〕弔辞.

[悼唁] dàoyàn 〔動〕㊉お悔やみを言う. 〈致电～〉電報を打ってお悔やみを述べる；弔電を打つ.

[盗](盜) dào ①盗む. 〈～卖〉盗んで売る. 転不正な方法によって入手する. 〈欺世～名〉世人を欺き、名声を盗む. ②どろぼう. 盗賊. 〈海～〉海賊. 〈～亦有道〉盗人社会にも仁義がある.

[盗案] dào'àn 〔名〕盗難事件.

[盗版] dàobǎn 〔名〕海賊版. ＝'盗印'

[盗辈] dàobèi 〔名〕㊉盗賊のやから.

[盗不过五女之门] dàobuguò wǔ nǚ zhī mén 〔諺〕①女の多い家は用心もよく、家の中も整頓されているので、どろぼうも寄りつかない. ②娘の多い家は何かと出費が多く貧しいので、どろぼうは寄りつかない.

[盗典盗卖] dào diǎn dào mài 〔成〕お上のものを抵当に入れたり、売り払ったりする；(《兒女·30》).

[盗洞] dào, dòng 〔動〕㊄穴をあける；〔東北〕. 〈耗子在墙脚盗了好几个洞〉ネズミが壁の下に穴をいくつもあけた.

[盗伐] dàofá 〔動〕(山から)樹木を違法に切り取る. 盗伐する. 〈～林木〉林木を盗伐する. 〈对～国家树木的坏人一定要狠狠打击〉国家の木材を盗伐する悪人には容赦なく打撃を与えねばならない.

[盗犯] dàofàn 〔名〕窃盗犯.

[盗匪] dàofěi 〔名〕盗賊. その土地の悪者.

[盗庚] dàogēng 〔名〕植オグルマ；俗に'盗更'とも書く.

[盗汗] dàohàn 〔名〕寝汗；病気のために出る. 〈出～〉寝汗をかく. 〔動〕寝汗をかく.

[盗毁] dàohuǐ 〔動〕盗んで壊す. ひそかに壊す. 〈～指示灯实在缺德〉パイロット・ランプをひそかに壊すなんてまったくけしからん.

[盗劫] dàojié 〔動〕㊉強盗を働く. 強盗略奪をする. 〈遭到～〉盗難に遭う. 〈肆意～被占领国的资财〉ほしいままに被占領国の資産を強奪する.

[盗掘] dàojué 〔動〕盗掘する. 〈严禁～古墓〉古墳を盗掘することを固く禁じる.

[盗寇] dàokòu 〔名〕強盗.

[盗魁] dàokuí 〔名〕盗賊の首領.

[盗垒] dàolěi 〔名〕体盗塁；野球.

[盗铃掩耳] dào líng yǎn ěr 〔成〕耳をふさいで鈴を盗む. 喩自分で自分を欺く. ＝'掩耳盗铃' 〈在邵氏一念之差, 盗铃尚思掩耳, …〉邵氏が少々考えが足りず、鈴を盗んで、なお耳をふさごうと思っていた(あいまいな解決法をとろうとした)のをいいことに、…；(《警世·35》).

[盗乱] dàoluàn 〔名〕㊉強盗騒ぎ. 兵乱.

[盗掠] dàolüè 〔動〕㊉略奪する.

[盗卖] dàomài 〔動〕物を盗んで売りとばす.

[盗名欺世] dào míng qī shì 〔成〕他人の名誉を盗んで世間を欺く.

[盗名窃誉] dào míng qiè yù 〔成〕他人の名声や名誉を盗用する.

[盗墓] dàomù 〔動〕墓を盗掘する. 墓荒らしをする.

[盗骗] dàopiàn 〔動〕だまし取る. 横領する. かすめ取る. 〈～国家财产〉国家の財産を横領する.

[盗窃] dàoqiè 〔動〕㊉盗む. 〈～机密〉機密を盗む. 〔名〕窃盗. 〈犯了～行为〉盗みをはたらいた. 〔～案〕窃盗事件. 〔～和提货不着险〕商盗難および不着保険. 〔～行贿〕窃盗贈賄. 〔～罪〕法窃盗罪.

[盗情] dàoqíng 〔名〕㊉窃盗の顛末. 窃盗事件.

[盗取] dàoqǔ 〔動〕窃取する. 盗み取る. 〈猪圈中～小猪〉ブタ小屋から小ブタを盗んだ.

[盗人功名] dào rén gōng míng 〔成〕人の功名を盗み取る.

[盗儒] dàorú 〔名〕㊉儒者の名をかたる者.

[盗诗] dàoshī 〔動〕㊉他人の詩を盗用する.

[盗薮] dàosǒu 〔名〕㊉盗賊の巣窟.

[盗虽小人] dào suī xiǎorén 〔諺〕('智过君子'と続き)どろぼうは取るに足らぬ人間だが、悪賢さは君子にまさっている.

[盗听] dàotīng 〔動〕盗み聞きする. 盗聴する. 〈这种电话的特点是可以防止～〉この機種の電話の長所は盗聴を防ぐことができることだ.

[盗亦有道] dào yì yǒu dào 〔成〕☞〔字解〕②；(《莊子·胠篋》).

[盗印] dàoyìn ＝'盗版'

[盗用] dàoyòng 〔動〕盗用する. 横領する. 〈～公款〉公金を横領する. 〈～名义〉名義を盗用する.

[盗竽] dàoyú 〔名〕㊉盗賊の首領.

[盗运] dàoyùn 〔動〕盗んで運ぶ. 盗んで持ち去る. 不法に運ぶ. 〈～珍贵文物〉貴重な文化遺産を盗み出した.

[盗贼] dàozéi 〔名〕盗賊. どろぼう. 〔～充斥〕〔成〕盗賊が各地に満ちあふれる. 例〈责备他不能保卫百姓, 以致～〉彼が民を保護できず、そのため盗賊があちこちに出没していることを責める；(《官場·51》). 〔～如毛〕〔成〕盗賊が数えきれないほど多い. 例〈怎奈兵荒马乱, ～〉いかんせん騒然たる世の中で盗賊がうじゃうじゃいる.

[盗憎主人] dào zēng zhǔ rén 〔成〕悪人が逆恨みすること；(《左傳·成公15年》).

[盗跖] dàozhí 〔名〕㊉どろぼう；もとは大盗賊の名、後に盗賊の代名詞. '跖'とは'柳下跖'のこと.

[盗钟掩耳] dào zhōng yǎn ěr ＝'盗铃掩耳'

[道](*辺) dào ①(～儿)〔名〕道. 道路；'～儿'は㊄. また一般には'路'を多く用いる. 〈火车～〉汽車の通る道. 鉄道. ②水路. 流れ. 〈水～〉水路. 〈黄河改～〉黄河が流れを変える. ③方向. 道筋. 〈志同～合〉志向するところが一致している. ④道理. 条理. 〈不～〉道に外れている. 〈头头是～〉すべて条理にかなっている. すべてもっともである. 〈讲～〉道を講ずる. 〈～不行〉道が行われていない. ⑤(～儿)〔名〕方法. やり方. 技術. 計略. わな. 〈医～〉医術. 〈照他的～儿办〉彼のやり方どおりにする. 〈～儿多〉いろいろな方法がある. 〈着了～〉計略にかかった. 〈老尼年逾五十, 也是半路出家的, 晓得些～〉老尼は50をこえ、また途中で出家したもので、少しばかりその道の心得があります；(《警世·11》). ⑥道徳. 〈～义〉道義. ⑦学術または宗教の思想体系. 〈传～〉伝道する. ⑧道家；中国古代の思想の一流派. 〈～家〉同上. ⑨道教；中国の主要宗教の一つ. 東漢のころに始まる. 〈～教〉同上. ⑩一部の宗教組織を指す. 〈一贯～〉一貫道；中国の宗教団体の名. ⑪ある種の反動的で迷信的な組織を指す. ⑫〔動〕言う. 話す. 〈说长～短〉他人の欠点を

あれこれとあげつらう．〈她向我～了早安〉彼女は私に朝のあいさつをした．〈常言～〉ことわざにいう．〈凡向人前，说成篇，～成溜〉人前に出さえすれば本が1，2冊できるほどしゃべる；（«清平・快嘴»）．〈若是他得了官时看他，交人～我趋时捧势〉もしも彼が官位を得てから彼に会いに行ったのでは，人に私はおべっか使いだと言われる；（«清平・風月瑞仙亭»）．⑬〔動〕言葉で気持ちを示す．〈～贺〉〈～喜〉お祝いを述べる．⑭言う；文語の'曰'に当たり会話文への導入に用いる；多く〔白〕．▣動詞の後に直接おき，…しながら言う，…して言う，ともなる．〈武松吃～：端的好酒〉武松は飲んで，誠によい酒だと言った；（«水滸・21»）．⑮〔動〕思う．＝'以为'，'认为'〈我～是谁打枪，原来是邻居放鞭炮！〉だれかが鉄砲を撃ったのかと思ったら，なんだ隣が爆竹を鳴らしているのか．〈我～是谁，原来是老驸馆长〉だれかと思ったら，駙館長さんでしたか；（«魯・故・出»）．〈向日那些旧朋友，都还～是昔日的晁大舍〉昔の友人たちはみな，昔と同じ晁大舎だと思っていた；（«姻緣・1»）．〈他～不利市〉彼は縁起が悪いと思った；（«水滸・6»）．▣ふつう時態助詞をとることはないが，呉方言ではよく用いる．☞'道仔' ⑯道をとる．〈从郾山下，～芷阳间行〉酈山のふもとから芷陽の小道を通って行く．⑰歴史上の行政区域．地方の一級行政単位；1)唐太宗の時に全国を十道に分けた．後に十五の道に増やす．漢代の州に相当．中央の監察区に属していた．北宋も唐制にならったが間もなく廃止し'路'に改めた．2)清代および民国初年に各省を幾つかの'道'に分けた．また，この'道'の長官をも指す．⑱（～子・儿）〔名〕筋・線．〈红～儿〉赤い線．〈铅笔～儿〉鉛筆の線．〈在笔记本上划～〉ノートに筋をひく．⑲〔量〕1)細長いもの・長い線状のものを数えるとき．〈一～河〉一本の川．〈冒出一～烟〉煙が一筋立ち昇る．〈划了一～口子〉一筋の傷がついた．〈两～眉毛〉両方のまゆ．〈十数～封皮〉十数枚の封印用の紙；（«水滸・1»）．〈交徐守真将一～灵符，将两枚大丁就花园门首地上，便钉将下去〉徐守真に1枚の護符をば，2本の大くぎにて花園の門口の地面にそのまま打ちつけさせます；（«清平・洛陽»）．2)出入り口，関門のような，遮る物を数えるとき．〈一～水闸〉一つの水門．〈过一～关〉一つ関門を越す．〈他进了一～月洞门，…〉彼は丸いくぐり穴を入ると，…．〈过好几～手〉何人もの手を経る．〈一～墙〉一つの塀．3)項目・段階に分かれているものを数えるとき；命令・題目など．〈一～命令〉一つの命令．〈来了一～公文〉1通の公文書が届いた．〈两～算术题〉二つの算数の問題．〈一～手续〉一つの手続き．4)⑮段階に分かれる，ある種の動作の回数を数えるとき；〔北京〕．〈洗了三，四～都没洗干净〉3，4回洗ったが，きれいになっていない．〈水已经换了两～了〉水はもう2回とりかえた．〈冤了他一～〉彼を一度だました．〈清漆还要上一～〉ニスをもう一度塗らなくてはならない．5)⑰種類；多く⑱；〔北京〕．〈你说的是哪～话？〉きみの言っているのはどういうことなのか．〈你这算是哪～做买卖的！〉きみのこれは，どういった商売なのだ．〈没见过这～号儿的〉この手のものは見たことがない．6)ミクロン；計量単位．⑳＝'导'〈～之以德〉これを導くに徳をもってす；（«論語・為政»）．㉑〔白〕＝'倒'，'却'〈你～是蜂媒蝶使从来惯〉あなたはなんと色事の仲立ちにもとから慣れている；（«元曲・望江亭・1»）．㉒〔白〕知覚動詞の後ろに用いられ，複音節語を形成する；唐代あたりから多く用いられるようになったが，現代語では'知道'など一部の語にのみ残っている．〈瞧～〉見る．見える．〈到半夜里，火一般发热起来，觉～心头胀闷难过〉真夜中になってから，火のように熱が出てきて，頭が痛くて耐えられない；（«醒世・29»）．〈料～斗林冲不过，掣枪回马，便往柳林中走〉林冲を負かせないと思うと，槍をとり，ウマを返して，ヤナギの林に逃げ込んだ；（«水滸・60»）．㉓明清時代，県と府の間においた監察区．㉔〔動〕〔白〕嫌う．いやがる．〈他～在你这里，故意说这话，教你不留我〉あの人は私があなたのところにいるのを嫌って，わざとそんなことを言ってあなたが私を追い出すように仕向けているのよ；（«京本・13»）．

〔道安置〕 dào ānzhì〔連〕〔白〕夜，別れのあいさつをする．おやすみなさいを言う；（«古今・36»）．

〔道罢〕 dàobà〔動〕〔白〕言い終わる．〈～起身，双手揪住崔宁，叫得一声，匹然倒地〉言い終わると立ち上がり，両手で崔寧をつかみ，あっと叫んでばったり倒れました；（«警世・8»）．

〔道白〕 dàobái〔名〕せりふ．'独白'〔動〕〔白〕＝'拆白道字'

〔道班〕 dàobān〔名〕鉄道や道路工事の労働者の組織；各班は一定区間の保線工事を請け負う．〔～工人〕保線工事の労働者．道路工事・管理の労働者．〔～房〕同上の集団宿舎．

〔道扮〕 dàobàn〔動〕〔白〕道士や道女に扮装する．▣次例は'道办'と書いている．〈也有神仙～，亦有孝子顺孙〉神仙のいでたちをしている者もいれば，孝子孝孫もいる；（«水滸・82»）．

〔道伴〕 dàobàn〔名〕〔方〕仲間．同志．連れ；〔陝〕．

〔道被飞潜〕 dào bèi fēi qián〔成〕帝王の徳政が飛ぶ鳥や水中の魚にも及んでいる；徳政が天下に行き届いていること；（«詩經・大雅・旱麓»孔穎達疏）．

〔道本〕 dàoběn〔名〕〔白〕得道のもととなる修行による成果．〈休迷却前生～〉前生に修行し得た善果を迷って失ってはいけない；（«元曲・劉行首・1»）．

〔道别〕 dào，bié〔動〕①（あいさつをして）別れる．別々になる．〈握手～〉握手をして別れる．〈过了十字路口，两人才～〉交差点を渡ってから，二人はやっと別れた．②（旅に出るときに）別れを告げる．〈他亲热地跟朋友道了别了〉彼は親しく友に別れを告げた．

〔道…不…〕 dào…bù…〔方〕意味の相反する単音形容詞を後におき，「…でもなければ…でもない」という意を表す成語・成語形式の語をつくる．〔～长～短〕長くもなければ短くもない．〔～高～矮〕高くもなければ低くもない．〔～大～小〕大きくもなければ小さくもない．

〔道不得〕 dàobude ＝'道不的'〔動〕〔白〕諺にいうように．世間ではよく…といわれている；成語や諺のような言葉を導き出す．〈～个'慌不择路'，连夜胡乱走到天色渐晓〉諺に「慌てれば道を選ばず」というように，夜通し空がようやく明るくなるまでむやみやたらに逃げた；（«警世・19»）．〈～个恭敬不如从命〉仰せに従うのは敬い以上と申すではありませんか；（«王西廂・2・3»）．〈～'瓜田不纳履，李下不整冠'〉諺にも「瓜田に履を納れず，李下に冠を正さず」という；（«京本・13»）．

〔道不离〕 dàobulí〔動〕〔白〕言うにすぎない．言うだけだ．＝'无非说'

〔道不了〕 dàobuliǎo〔動〕〔白〕話はまだ言い終わっていない．〈～，青衣捉过果桌〉話が言い終わるまでもなく，下女が'果桌'〔宴席用のテーブル〕を持ってやってきた；（«警世・19»）．

〔道不去〕 dàobuqù〔動〕理に合わない．〈那人作事，有些～的地方〉あの人のやることには少し理屈にあわないところがある．

〔道不拾遗〕 dào bù shí yí〔成〕道で落としものを拾わない；多く後に'夜不闭户'〔夜に戸を締めない〕と続く；世が太平なたとえ；（«戰國策・秦策»）．

〔道不是〕 dào búshi〔熟〕わびる．謝罪する．〈给他赔小心，～〉彼に気を遣い，わびを入れる．

〔道不同，不相为谋〕 dào bù tóng, bù xiāng wéi móu〔諺〕主張する道が違えば，ともに同じ仕事の相談はしない．和合の基は自制；（«論語・衛霊公»）．

〔道叉箱〕 dàochāxiāng〔名〕〔機〕スイッチ・ボックス．

〔道碴〕 dàochá〔名〕〔機〕バラスト．バラス．砂利．

〔道岔〕 dàochà〔名〕①〔交〕分岐．ポイント．②〔機〕転轍機．

〔道岔子〕 dàochàzi〔名〕〔交〕①道の交差点．②鉄道の踏切．

〔道场〕 dàochǎng〔名〕①法事．〈做～〉〈作～〉同上を行う．〈老太太死时，他办丧事做了七七四十九天～〉老太々が死んだ時，彼は葬儀を営み，法事を四十九日間行った．〈又起七昼夜～，追荐白氏一门老小〉加えて，七昼夜にわたる法事を執り行い，白氏一族の霊を弔った；（«醒世・19»）．〈七日七夜做～〉七日七夜の法事を行う；（«清平・快嘴»）．②法事をする場所．〈一面且做起～来等贾珍〉一方また，祭場を用意して賈珍を待ちます；（«紅樓夢・63»）．〈奴家是寡妇，全仗叔公过来主持～〉私は寡婦でございますから，おじさまにお越しいただいて，法事の場所できりもりしてくださるようお願いいたします；（«警世・35»）．③僧・道士が修業する場所．道場．④寺院．

〔道程〕 dàochéng〔名〕〔機〕道程．

〔道床〕 dàochuáng〔名〕〔交〕道床．

〔道次〕 dàocì〔名〕〔書〕途中．〈有童儿数百，各骑竹马，～迎拜〉子どもが数百人，それぞれ竹馬にのって道の途中であいさつをかわす；（«後漢書・郭伋傳»）．

〔道达〕 dàodá〔動〕〔白〕伝言する．伝える．〈～这两三年承他们服侍母亲支应门户的辛苦〉この2，3年の間，彼女の母のめんどうを見て，一家を支えてくれた彼らにその労をねぎらった；（«兒女・21»）．〈你再去～〉もう一度行って伝えておくれ；（«警世・2»）．

〔道大莫容〕 dào dà mò róng〔成〕道が大きすぎて世に受けいれられない；（«史記・孔子世家»）．

〔道道儿〕 dàodàor〔名〕〔方〕道士；〔四川〕．〈原来他是个～〉もと彼は道士であった．

〔道道(儿・子)〕 dàodao(r・zi)〔名〕〔方〕①線．筋．しわ；〔河南〕，〔四川〕．〈就这一张纸，画些黑～〉この紙に黒い線をかく．〈书上划满了红～〉本に赤い線がいっぱいひいてある．〈腮上有一道渗血的～〉ほおに血のにじんだ筋が1本ある．〈老师叫我们在重要的地方打上～〉先生はわれわれにたいせつな所に線をひかせた．②方法．やり方．計画．もくろみ．てだて；〔東北〕，〔河南〕，又〔白〕．〈想了好多年，还没有想出～来呢〉何年も考えたが，まだ方法を考え出せずにいる．〈想来想去，到底也想不出个～来〉あれこれ考えてみたが，結局うまい方法を考え出せなかった．〈何必闯那些没有把握的新～！〉確かでもない新しい方法で何も冒険しなくてもよかろうに．〈别看他是个乡下人，肚里的～多呢〉彼は田舎者だけれども，腹の中にたくさん策を持っている．〈你们念书的心里真有点子～！〉あなたがた学問をなさる人というのは，さすがに考えが深くていらっしゃる；（«兒女・15»）．③理由．わけ．道理．④結果．こと；〔山東〕．〈跟那些人往来，还有好～？〉あの連中とつきあって，いいことがあるだろうか．

〔道德〕 dàodé〔名〕①道徳．〈讲～〉道徳を重んじる．〈对于中国旧～全不讲究〉中国の旧道徳に対しては，まったく重んじない．〔～标准〕道徳的基準．〔～重整〕モラルを再び呼びおこそうとすること．〔～抵制〕道徳的な抵抗．〔～法庭〕法の抜け穴を利用する人に世論が批判を加えること．〔～观念〕道徳観念．〔～规范〕道徳的規範．〔～家〕道徳家．〔～教育〕道徳教育．〔～剧〕〔劇〕（ヨーロッパ中世に

演じられた)勧善懲悪の詩劇.［～品质］道徳的品性. ②㊀一種の法術.〈若是我无～, 已被杀了〉もし私に法術がなかったらもう殺されていた;(«水滸•53»).〔形〕道徳的である;多く修飾語を伴う.〈不～〉不道徳である.〈很～〉たいへん道徳的である.

［道地］dàodì〔形〕㊄①本場のものである. まぎれもない. 生粋のものである. かけ値なしの;多く〔形•條〕. ＝'地道';㊅, ㊆, ㊇〈～药材〉本場の薬材.〈道道地地的傻子〉根っからの愚かもの. ②(人との接し方、世渡りが)人情•道理にかなっている;㊈.

［道弟称兄］dào dì chēng xiōng〔成〕友達の間で、兄弟と呼び合う;関係が親密であることを表す.

［道店］dàodiàn〔名〕㊀客に飲食を供し、宿泊させる街道筋の小さな宿屋.

［道钉］dàodīng〔名〕①レールの犬くぎ. ②㊉スパイク.［～锤］スパイク•ハンマー. ③㊋キャッツ•アイ;夜間に通行する自動車の安全のために、中央分離帯や曲がり角に並べられ、車のサーチライトを反射する装置;多くプラスチック製で、夜光塗料が塗ってある. ＝'猫眼道钉'

［道耳頓定律］Dào'ěrdùn dìnglǜ ＝'道尔顿定律'〔連〕㊌ダルトンの法則.

［道乏］dào, fá〔動〕ご苦労さまとお礼を言う. 他人の労をねぎらう.〈他还要亲自来给你～呢!〉彼はなおあなたの労をねぎらいに自分でやって来ようとしています.〈大人如果不要见他, 叫人出去～就是了〉だんな様がもしお会いになりたくないのでしたら、人をやってお引き取り願わせたらいいのです;(«官場•11»).〈展爷回家后, 又出来与众人～〉展爺は家に帰ったあとも、また出て来てみんなの労をねぎらった;(«三俠•27»).〈说我少停亲自过来～〉私があとからお礼を言いに伺うと伝えなさい;(«兒女•24»).［～辞行］〔成〕(世話になった)お礼と別れのあいさつをする;(«兒女•40»).

［道法］dàofǎ〔名〕①(僧や道士の用いる)法術.〈～高强〉法術が優れている. ②㊍道理と法度.

［道烦恼］dào fánnǎo〔熟〕㊀お悔やみを言う;葬式の時などに. ＝'道恼'〈他来了都～〉彼がやって来たのはお悔やみのためであった;(«紅樓夢•63»).

［道夫］dàofū〔名〕㊎㊏ドッファ;英語 doffer.

［道高一尺］dào gāo yī chǐ〔成〕('魔高一丈'と続き)修行が進んだ分だけ外界の誘惑が強くなる. 仏盛んなれば魔盛る. 寸善尺魔;外部の誘惑に用心するよう戒める語;(«初拍•36»).

［道犞］dàogé〔名〕㊀㊎イヌ;英語 dog.

［道根］dàogēn〔名〕㊍道の本源. 道の根底.

［道沟］dàogōu〔名〕道の両側の溝.〈同志们趴在～里〉同志たちが道路両側の溝に伏している.

［道姑］dàogū〔名〕女の道士;尼僧とは異なる.〈看见惜春～打扮, 心里很不舒想〉惜春が女道士のいでたちをしているのを見ると、心中とても不愉快でした;(«紅樓夢•119»).〈遂依了夫人的话, 虽不就改妆, 却从此不剃发, 权扮作～模样了〉そこでついに夫人の言葉に従って、すぐ身なりを改めることはなかったものの、これ以後剃髪はせず、しばらく女道士のようないでたちとなった;(«初拍•27»).〈我如今容貌憔瘦, 又是～打扮, 料无人认〉私はいま容貌はやつれやせ細り、さらには女道士のなりをしているので、だれもわからないと思います;(«醒世•11»).

［道骨仙风］dào gǔ xiān fēng〔成〕修行者の風格がただならぬさま;(«元曲•鐵拐李•4»).

［道故］dàogù〔動〕㊍旧情を述べる.

［道冠(儿)］dàoguān(r)〔名〕道士が髪を束ねるのに用いる帽子状のかぶり物.

［道馆］dàoguǎn〔名〕道士が居住する廟.

［道观］dàoguàn〔名〕㊐道観. 道教の寺院.

［道光］dàoguāng〔名〕①㊍道徳の輝き. ②(Dàoguāng)清の宣宗の年号;西暦1821年～1850年.

［道号］dàohào〔名〕道士の号. 修行者の別名•号.

［道贺］dào, hè〔動〕お祝いを述べる.〈互相～〉お祝いを述べあう.〈人人都在～, 家家都在庆祝〉どの人もお祝いを述べ、どの家も祝っている.

［道行］dàohéng(又)dàoheng〔名〕①(宗教•迷信上の)法術, 手口, 腕前. 神力. 神威;俗語.〈这鬼有些～〉この幽霊はいささか術を持っている.〈这个散花菩萨来历根基不浅, ～非常〉この散華菩薩は来歴•素性浅からず、神力も並のものではありません;(«紅樓夢•101»). ②テクニック. 手腕.〈年纪轻, ～浅〉年が若く、腕前もない. ③㊄人の言行•教養•経験などをいう. ④㊀僧のおさめる修行. 僧の修業の期間. 修養の年期.〈他是个有～的姑子〉あの人は修行を積んだ尼だ;(«金瓶梅•50»).〈这些和尚, 只怕也有些～, 须得三厘〉これらの僧はいくらか修行をつんでいそうだから、3'厘'〔(ここでは薬の)重量の単位〕使わずばなるまい;(«西遊•73»).

［道话］dàohuà〔動〕㊀話をする. ＝'说话'〈你要便自和他～, 我却做不的这样的人〉あんたの方はあいつと話をしたいかしれないが、わたしの方はあんなやつはごめんだよ;(«水滸•24»).〈前厅上与公子～〉表の広間で若様と話していらっしゃいます;(«七國春秋平話•10»).

［道会司］dàohuìsī〔名〕明清時代に、県下の道教を管理した役所. ☞'道录司'

［道纪司］dàojìsī〔名〕明清時代に道教を管理した府の役所. ☞'道录司'

［道家］Dàojiā〔名〕①☞〔字解〕⑧. ②(dàojiā)㊀道士.

［道教］Dàojiào〔名〕☞〔字解〕⑨.［～徒］道教の信徒.

［道叫］dàojiao〔動〕大声で叫ぶ.

［道殣相望］dào jìn xiāng wàng〔成〕道に餓死者があふれている;'殣'とは餓死者をいう;(«左傳•昭公2年»).

［道经］dàojīng〔名〕①道教の経典. ②道士が読経して、死者を苦難から離脱させること.〔動〕㊀経過する.〈二人行过岐阳, ～梁山路〉二人は'岐阳'を過ぎ'梁山'を通った;(«古今•7»).

［道阱］dàojǐng〔名〕㊍路上の落とし穴.〈夜出便门, 马踣～〉夜に裏門から出発したが、ウマが道路の落とし穴につまずき倒れてしまった;(«老父»).

［道具］dàojù〔名〕(演劇で使う)道具, 小道具;日語.［～管理员］小道具方.［～室］道具部屋.［大～］大道具.［小～］小道具.

［道口］dàokǒu〔名〕(鉄道の)踏切.

［道口儿］dàokǒur〔名〕辻の入り口.

［道揆］dàokuí〔動〕㊍道理によって事物をはかり、範囲を設ける.〈上无～也, 下无法守也〉上には道理でものごとをはかることがなく、下々の者は法を守ろうということがない;(«孟子•離婁»).

［道拦］dàolán〔名〕㊉止め枕.

［道劳］dào, láo ＝'道乏'

［道里］dàolǐ〔名〕㊍①(道路の)里数. ㊑一般的な尺度.〈相去不可～计〉'里'で測ることができない;常識では計り知れないほど隔たっている. ②道路と村里. ③旅程. 行程.〈～辽远, 山川阻深〉旅路ははるかに遠く、山川は険しい;(«漢書•司馬相如傳»).

［道礼数］dào lǐshù〔連〕㊀あいさつをする. 礼をする.〈两个各道了礼数, …〉二人は互いにあいさつを交わし、…;(«金瓶梅•43»).

［道力］dàolì〔名〕道家の修錬. (宗教的な)自己修養力. 道士が修行の結果得た術の力. 法力.〈～高深〉法力が優れている.〈知县不妨到御前奏上, 宣扬～〉県知事さん、皇帝の前で(私の)法力を宣伝してくださって結構です;(«警世•36»).

［道理］dàoli〔名〕①方法. 法則. 考え.〈他跟大家讲深耕细作的～〉彼はみんなに深く耕して入念に農作するやり方について話す.〈着个什～谢他?〉どういう方法であの方にお礼いたしましょう;(«古今•33»).〈半晌没做～处〉しばらくどうしてよいかわからないでいた;(«水滸•6»).〈不妨, 我有～〉かまわない、私に考えがある;(«京本•14»). ②道理. 情理. 理由. 言い分. (物事や論点の是非得失の)根拠.〈摆事实, 讲～〉事実を並べ、道理を説く.〈明白～〉道理がわかる.〈你的话说得很有～〉あなたの言ったことはとても筋が通っている.〈说毫无～的话〉少しも道理がない話をする. 途方もないことを言う.〈你听二哥的大～〉二哥のもっともな道理を聞きなさい.〈先让张铁嘴起一卦, 再作～〉張鉄嘴に占ってもらい、それをよりどころにする.〈他觉得话满有～〉彼はもっともな話だと思った.〈那里有这个～!〉(そんな道理がどこにあるものか)とんでもない;(«金瓶梅•3»).〈不想那旧日夫妻～〉かの昔の夫婦の情を思わない;(«元曲•竇娥冤•2»).［～走四方］〔諺〕道理道を行く. ③㊀身のふり方. 身の処し方.〈权往柳荣卿寓所去, 再做～〉ひとまず柳栄卿の家へ行き、そのうえで身の振り方をつけよう;(«警世•32»).〈汝休得悲啼, 肯为我义女, 再作～〉おまえさんは悲しんで泣くことはない、私の養女になるのを承知し、それから方途をつけなさい;(«古今•27»).

［道林纸］dàolínzhǐ〔名〕㊒印刷紙の一種;もとアメリカ Dowling 社製.

［道流］dàoliú〔名〕道家. 道教の流派.〈崇奉～〉道教の流派を信奉する.

［道路］dàolù〔名〕①道路;抽象的な意味にも用いる.〈～好走〉道がよい.〈～平坦〉道が平らだ.〈坎坷不平的～〉でこぼこな道.〈曲折的～〉曲がりくねった道.〈走错人生的～〉人生の進路を誤る.［～安全防护栏］道路安全防護柵.［～传闻］街での噂.［～堵塞］㊓道路閉塞. ＝'道路阻绝'［～沥青］㊔ロード油. ロード•タール.［～密度］㊕道路密度.［～曲线］道路曲線.［～容量］道路容量.［～试验］㊖回路試験. ロード•テスト. ＝'电路测试'［～网］㊓道路網.［～相告］〔成〕道行く人もとりざたする.［～以目］〔成〕支配者をはばかって、あえて声を出してものを言わない. 道で会っても目で合図するだけで、言葉をかわさない;(«國語•周語上»).［～用地］道路用地.［～遮障］道路遮蔽物.［～状况］道路状況.［～阻绝］㊓道路閉塞. ＝'道路堵塞' ②通路. ③＝'路线①'〈两条～的斗争〉二つの路線の闘争. ④㊍方法. 手だて. ＝'门路'〈我若有～, 不做猢狲王〉私にもし手づるがあったら、おサルの大将(教師への蔑称)になんかならない. ⑤㊀行方.〈摸不着他的～〉彼の行方が知れない;(«紅樓夢•33»). ⑥㊀商売. 飯のたね. 生活の道.〈又绝不得广东的衣食～〉また広東での衣食の道(商売)を捨てるわけにはいかなかった;(«古今•1»).〈小人近日没什～〉私は近ごろなんの商売もなく、…;(«水滸•46»).〈打当了担儿, 自出去

做～〉担ぎ荷物を整えて商売に出て行った；(《水滸·24》).
〔道箓〕dàolù 〔名〕道教の予言書.
〔道录司〕dàolùsī 〔名〕明清時代の役所名；道教·道士を管理監督する最高機関あるいは役人；各省や府には'道纪司'、州には'道正司'、県には'道会司'が設けられた.
〔道侣〕dàolǚ 〔名〕道士.〈遭元时兵火，～流散，房垣倒塌〉元の時代、兵火に遭い、道士は散り散りになり、家や塀はくずれた；(《警世·27》).〈数日前有一～到此，索纸题诗〉数日前に一人の道士がここへ来て、紙を求めて詩を書きつけました；(《京本·14》).
〔道妈妈子〕dàomāmazi (白)＝'道婆'
〔道貌〕dàomào 〔名〕厳粛な面持ち.修養を積んだ人のようす.道学者ぶった容貌.〈老太爷生前的～就唤回到她眼前〉おじいさまの生前の厳粛な面持ちが彼女の目の前によみがえってきた.〔～岸然〕〔成〕犯しがたい容貌.傲岸なさま；多く皮肉·風刺の語感.↔'嬉皮笑脸' 例〈他是～的，长年袍褂不离身〉彼は傲岸で、年がら年じゅうよそ行きの長い服を身につけている.〔～堂堂〕〔成〕道士の風貌が堂々としている.例〈只见那个先生身长八尺，～生得古怪〉その道士は身の丈8'尺'、風貌が堂々として、いかにもくせ者らしい顔付きである.〔～俨然〕〔成〕表情態度が厳然としている；常に皮肉·風刺の意を含む.例〈他永远是那个～的样子〉彼はいつまでもあの傲然ととりすました態度だ.例〈爷爷以前原也是荒唐的人，他到后来才变为～的〉祖父は以前もともと放縦な人でしたが、後になって、やっと厳しくなりました.
〔道门〕dàomén 〔名〕旧時の宗教団体、秘密結社；例えば'一贯道' '先天道'など.
〔道末〕dàomò 〔名〕道士の自称.
〔道谋〕dàomóu 〔動〕(書)路傍の人と相談する；無関係な人に相談して、意見が一致せずに紛糾することを指す.〔筑室～〕〔成〕☞'筑室'
〔道木〕dàomù 〔名〕まくら木.＝'枕木'
〔道恼〕dào，nǎo 〔動〕お悔やみを述べる；多く(白).〈道了恼，叙了些闲话〉お悔やみを述べ、世間話をした；(《紅樓夢·111》).
〔道畔〕dàopàn 〔名〕(書)道の傍ら.〈见有妇人，牧羊于～〉婦人が道の傍らでヒツジを放牧しているのが目についた；(《異聞集》).
〔道旁苦李〕dào páng kǔ lǐ 〔成〕道の端の苦いスモモ.(喩)人にすてられるたとえ；(《晋書·王戎傳》).
〔道袍〕dàopáo 〔名〕①道士の着る服.〈方出寺来，见一个先生，穿着～，头戴道遥巾〉寺から出てまいりますと、ある道士が道士の服を着て頭には'道遥巾'をかぶっているのに出くわしました.②襟が広く、そでが大きく、まわりを縁取りしてある長着；宋代に非常に流行した.〈一面叫丫头拿～来穿〉一方で召使に'道袍'を持ってこさせて着た；(《姻緣·4》).〈秦重怕污了被窝，把自己的～袖子张开，罩在她嘴上〉秦重は布団を汚してはならぬと思い、自分の長着のそでをひろげて彼女の口の所にあてがった；(《醒世·3》).
〔道婆〕dàopó 〔名〕(白)①尼僧.＝'尼姑' ②尼寺で下働きをする年のいった女性.〈只见～收了上面的茶盏来〉すると下働きの女が先程の湯飲みをさげてきた；(《紅樓夢·41》).
〔道婆子〕dàopózi ＝'道婆②'
〔道破〕dàopò 〔動〕①説破する.〔～天机〕そのものずばり言う.〔一言～〕ひとことでずばり言う.②(白)暴露する.〈众人遂俱不～，随路分别上岸去了〉人々はそのことにはふれず、自分の行き先に合わせてそれぞれ船をおりた；(《初拍·14》).
〔道契〕dàoqì 〔動〕(書)道をもって交際を結ぶ.〈～不坠〉道で結ばれた仲は切れることがない；(袁宏《三國名臣序贊》).〔名〕(旧)租界における永久借地権の証明書；'海关道'〔税関長〕が発給した.
〔道歉〕dào，qiàn 〔動〕わびを言う.謝る.陳謝する.おわびする.遺憾の意を表する.〈表示～〉陳謝の意を表す.〈赔罪～〉謝罪してわびを言う.〈要求对方～〉相手に陳謝を求める.〈延迟之处，谨此～〉延引の儀、おわび申し上げます.〈快向他讲明情况，道个歉！〉早く彼に事情を説明しておわびを言いなさい.〈谁也没有向他～〉だれも彼に謝らなかった.〈经理亲自～〉支配人がみずからおわびをする.
〔道亲〕dàoqīn 〔名〕(白)同業者仲間.商売仲間.〈你老人家知道咱们～里头有位使弹弓子的吗？〉私たちの商売仲間に一人の弓の使い手がいるのをご存じですか；(《兒女·17》).
〔道情〕dàoqíng 〔名〕①道士のたしなむ道教故事の楽曲；後に民間の物語にもなった.＝'渔鼓'，'渔鼓道情'〈捻着渔鼓简板，口唱～，飘然而去〉'渔鼓简板'を打ち合わせ、道教の歌を唱えながら飄然と去ります；(《二拍·19》).②(書)道理ある情け.〈轩车乏～〉身分ある人々は情が薄い；(《夜怪》).
〔道琼斯指数〕Dào-Qióngsī zhǐshù 〔連〕(経)(株式の)ダウ·ジョーンズ指数.
〔道儿〕dàor 〔名〕①☞〔字解〕⑤.〈有十数个月不曾弄这个～儿〉十数か月この方法をやったことがない；(《水滸·104》).②計略.わな.策略.詭計.ぺてん.〈着了～〉わなにひっかかった；(《魯·吶·阿Q》).〈教这妇人着我一个～〉この女をわしの計略にかけてやる；(《警世·28》).〈你这般～，只好瞒魍魉〉あんたのこのような手は化け物をたぶらかすことしかできない；(《水滸·21》).〈倒着他～了〉なんと彼女の計にはまってしまった；(《元曲·救風塵·4》).
〔道儿道去〕dàordao qù 〔熟〕(方)複数の道を行く；いろんなことに首をつっこみたがるたとえ；〔東北〕.
〔道扰〕dào，rǎo 〔動〕(白)客が主人の家でもてなしを受け、帰るときにお礼を述べる；お世話になりましたの意.〈他二人道了扰，…〉二人はごちそうになりましたと言うと、…；(《紅樓夢·8》).
〔道喏〕dào，rě 〔動〕(白)あいさつする.〈宋江道了一个喏〉宋江はあいさつした；(《水滸·18》).
〔道人〕dàoren(又)dàorén 〔名〕①旧時、道士に対する尊称.②道人.僧侶.〈～见了连忙站起〉道人は見ると慌てて立ち上がりました；(《三俠·3》).③(方)寺男.寺廟の香や灯明をつかさどる人；又(白).＝'香火'〈只见～挑将经担到来〉ふと見ると寺男が経箱を担いできた；(《水滸·45》).
〔道三不着两〕dào sān bù zháo liǎng 〔熟〕あやふやなことを言う.本題から外れたことを言う.話しても効果がないこと.言動の軽重を失し、思慮が足りないこと.話をする際、言葉がしどろもどろなさま.＝'着三不着两'〈文杏又小，～，…〉文杏はまだ小さくて、話がとんちんかんで、…；(《紅樓夢·48》).〈那女孩儿前言不应后语，失张失志，～面上忽青忽红〉その娘は言葉が後先くいちがい、慌てふためいていて、しどろもどろに話し、顔も赤くなったり青くなったりしていた；(《警世·20》).
〔道森煤气〕Dàosēn méiqì 〔連〕(化)ドーソン·ガス.ダウソン·ガス.
〔道山〕dàoshān 〔名〕(書)①仙境；道士の住む所.(喩)死のたとえ.〈久归～〉永久に死の床につく.②優秀な人材の集まる所のたとえ.
〔道(儿)上〕dào(r)shàng 〔名〕途中.〈道儿上爷儿两个说起珍大奶奶那边的二位姨奶奶来〉道の途中で、お二人(賈璉と賈蓉)は珍様の奥様のところの二人の叔母様のお話をなさいました；(《紅樓夢·67》).
〔道生〕dàoshēng 〔名〕〔中医〕生命を保養するには一定の道に従って行わなければならないという、養生の道理のこと.
〔道是〕dàoshì 〔動〕(白)言ってみれば…である.〈周秀便理会得，～个使钱的勤儿〉周秀は、それが言わば金遣いの荒い遊び人であるとすぐにわかった；(《宣和》).
〔道士〕dàoshi(又)dàoshì 〔名〕(宗)道教の僧.道士.〈最初是几个～在大厅上敲锣打鼓，作法念咒〉最初は数人の道士が広間でどらや太鼓を鳴らし、じゅもんを唱えて法術を行った.〈分付～，小心看视〉道士に注意して見張るように言いつけました；(《警世·11》).〔～帽〕道士のかぶる帽子.〔～庙〕道教の寺院.
〔道疏〕dàoshū 〔名〕(白)神を祭るとき、道士が書く祈禱文.〈原来员外但遇初一、月半、本命生辰，须有～〉もともと員外はついたち·十五日·本命の誕生日にはいつも祈禱文をささげていた；(《京本·13》).
〔道书〕dàoshū 〔名〕(白)道書：道家の書、もしくは道家思想による文章.〈这些～禅机最能移性〉これら道書や禅機といったものは最も人の性格を変えやすいものです；(《紅樓夢·22》).
〔道术〕dàoshù (白)〔名〕①道中.路程.〈吾闻人相知于～，鱼相忘于江湖〉私は、人は旅すがら知りあい、魚は江湖で友を忘れてしまうと聞いている；(《變文·伍子胥》).②道術.法術.〈黄公有～，能以赤刀制虎〉黄公は術を心得ていて、赤い刀でトラを制するだけの腕があった；(《醒世·5》).
〔道树〕dàoshù 〔名〕(宗)菩提樹；釈迦がこの木の下で悟りを開いたので.
〔道数〕dàoshù 〔名〕(白)道理.〈刘公晓得这～〉劉公はこの道理がわかった；(《醒世·10》).
〔道俗〕dàosú 〔名〕(仏)出家と在家.〈境内～，咸被歼戮〉区域内の出家も在家も皆殺しにされた；(《宣驗記》).
〔道台〕dàotái 〔名〕①'道'(☞〔字解〕⑰2)の長.〈你放了～了，还说不阔？〉あなたは道知事様になられたのに、まだお金持ちじゃないと言うの；(《魯·吶·故》).②清代、省クラス以下府クラス以上の官吏を指した；'道员'の尊称.
〔道体〕dàotǐ 〔名〕(書)①道の本体.〈～无所不在〉道の本体はどこにでもある.②おからだ；人の体に対する敬称.＝'玉体'
〔道听途说〕dào tīng tú shuō ＝'道听涂说'〔成〕いいかげんな世間の受け売り話.根拠のないうわさ話.道聴塗説；(《論語·陽貨》).↔'实见明知'〈爱发挥些理论，把他那些学问、那些教条、那些～，全搬了出来〉理論をふりまわすのが好きで、学問や教養、聞きかじりのことをすべてもち込んで来た.〈我也该对他们负责，不能把～都写上〉私は彼らに責任をもたねばならず、根拠のないうわさなど書くことはできない.〈我不过～罢了〉私はただあてにならない聞き伝えを言っただけだ；(《二十年·30》).
〔道童〕dàotóng 〔名〕子どもの道士.
〔道统〕dàotǒng 〔名〕(書)(儒学の)聖賢の系統.道を伝える系統.〈圣经之旨不明，而～之传始晦〉経典の意味がわからなくなり、道を伝える系統がわからなくなった；(《宋史·朱熹傳》).
〔道头知尾〕dào tóu zhī wěi 〔成〕一を聞いて十を知る；賢い.聡明である.〈作事～〉何事につけても賢い；(《水滸·49》).
〔道途〕dàotú 〔名〕道.
〔道徒〕dàotú 〔名〕道教の信者.道教徒.
〔道味〕dàowèi 〔名〕(書)道徳の真意.〈性朴素，不求荣利，潜心～〉性質は素朴で、栄達や利益を求めず、心に道徳の真意をひそませている；(《晋書·成公簡傳》).

D

〔道喜〕dào, xǐ 〔動〕他人の喜びごとに対して、お祝いを述べる. 〈互相鞠躬～〉お辞儀をしてお祝いを述べあった. 〈我们得去～啊〉私たちはお祝いを言いに行かねばならないな. 〈向她和克明～〉彼女と克明に祝いの言葉を述べた. 〈我特来给你～来了〉私は特にあなたにお祝いを述べに来ました. 〈一个人见了, 未免就要～〉一人一人会うと、祝いの言葉を述べることとなった; (《三俠・22》).

〔道线〕dàoxiàn 〔名〕線路. 〈火车～〉汽車の線路.

〔道谢〕dào, xiè 〔動〕お礼を言う. 言葉で感謝の意を表す. 〈他亲自登门～〉彼はみずからお礼を言いにやってきた. 〈向大家～〉みんなにお礼を言った. 〈他还说了～的话〉彼はさらにお礼の言葉を述べた. 〈那女人又取了衣服, 道过谢, 出去了〉その女は服を手にすると、お礼を言って出て行った; (《魯・彷・祝》). 〈本道～天地, 来日将入城去卖, 有三五日粮食〉本道は天地に感謝しました、後日町へ売りに行けば、4, 5日分の食糧になるからです; (《警世・39》). [～道乏]他人の尽力に対してお礼を言う. ㊀〈我今日特来～〉今日、私はお礼に参りました; (《兒女・29》).

〔道心〕dàoxīn 〔名〕① (書)道義心. ② (宗)悟りを求める心; 仏教語. ③ (交)鉄道の軌道の中心.

〔道行〕dàoxíng 〔名〕(書)道徳的行為.

〔道叙〕dàoxù 〔動〕語る. 意のままに語り合う. 話し合う. 〈找几个人～～也成〉何人かとおおいに話し合うのもいい. 〈人们～着当年红军经过这里的事〉人々はその年紅軍がここを通ったときの事を話している.

〔道学〕dàoxué 〔名〕①程子・朱子などのとなえた性理学. またそれを研究・提唱した人. ＝'理学' [～家]道家. ②道教の学問. ③ (白)まじめな話. まっとうな話. かたい話. ④ (白)世事に暗く融通の利かない学者. 〈纵然～也迷魂, 任是真僧须破戒〉たとえ頑固な学者でも魂をうばわれ、たとえ本当の坊さんでも必ず戒律を破る; (《警世・24》). 〔形〕慎重すぎる. 小心翼々としている. 世事に暗く融通が利かない. 〈他那个～派头就叫人讨厌〉彼のあの融通の利かない気負った態度はほんとうにいやだ. 〈宁公是个～之人, 听了此言, 也就无可说了〉寧公は学者ばかでしたから、このことを聞くと、何も言えなくなりました; (《三俠・3》). [～气]固陋な気質. [～先生]頑迷固陋な学者. 古くさい学者.

〔道牙〕dàoyá 〔名〕大きな道路の路肩の部分にし状のれんがを並べた補強物.

〔道眼(儿)〕dàoyǎn(r) 〔名〕(方) ①道理. 〈这封信里的～, 比书里写的还高明〉この手紙に書かれている道理は、本に書かれていることよりも優れている. ②(又dàoyan(r)) 手法. 方法. 手だて. 考え. 勘所. こつ. 秘訣; 〔東北〕など. 〈他～多, 会办事〉彼はいろいろなこつを知っていて、処理がうまい. 〈他一眨巴眼就想出一个～来〉彼はちょっと目をぱちくりさせると、すぐにある方法を考え出した. ③含み. 〈话里头有～〉言葉に含みがある. ④人が踏み固めて自然に出来た小道; 〔北京〕. 〈大雪盖得看不见～了〉大雪が通りのありかがわからないくらい積もった. 〈顺着～找〉道沿いにさがす.

〔道要〕dàoyào 〔副〕ちょうど…しようとする. ＝'待要', '正要' 〈我才吃了些东西, ～干这个事儿哩〉私は少し物を食べたら、この事をしようとしていた; (《西遊・45》).

〔道爷〕dàoyé 〔名〕(白) '道' (☞〔字解〕㉓)の長官に対する呼称. 〈母亲见字, 快快托人求～去〉母上はこの手紙をお読みになったら、至急人に頼んで道の長官様にお願いください; (《紅樓夢・91》).

〔道业〕dàoyè 〔名〕(白)商売をする秘訣を知っている商売人. 〈我下番无事, 若不做些营生, 恐坐吃山空, 须得些个～来相助才好〉わしが非番で仕事がないときに、仕事をしなければ、座して食らえば山もむなしいということになりかねない、商売のこつを知っている人に助力してもらえばいいのだ; (《警世・20》).

〔道义〕dàoyì 〔名〕道義. 〈违背～〉道義に背く. 〈～上的支持〉道義上の支持. [～交]道義によって結ばれた付き合い.

〔道艺〕dàoyì 〔名〕(書)論語の'志于道' '游于艺'より転じて、平素の研究と嗜好を指す. 学問・技能・職業をも指す. 〈又问：～何为？〉どのようなお仕事でと、また尋ねました; (《警世・1》).

〔道尹〕dàoyǐn 〔名〕(旧)民国時代の官名で、一道の行政長官.

〔道引〕dàoyǐn 〔動〕導く. 誘導する. ＝'导引' 〔名〕道家の養生法. ＝'导引'

〔道犹未了〕dào yóu wèi liǎo 〔連〕(白)話がまだ終わっていない. 〈～, 迎儿打瞌睡〉言い終わらぬうちに迎児はうとうと居眠りしだします; (《警世・13》).

〔道由言讫〕dào yóu yánqì 〔連〕(白)言い終えたばかり. 言い終わるやいなや; '由'は'犹'. 〈～, 忽然不见〉言い終わるやいなや、忽然といなくなった; (《變文・韓擒虎》).

〔道友〕dàoyǒu 〔名〕①道士どうしの呼称. 道教を信じる仲間・友人. 〈及至长安, 与～陇西李助话, 亦感其诚而赋曰：…〉長安について、同じ道教を信じる友人、隴西の李助にこのことを話したところ、やはりその真心に感動して歌をつくっていうには、…; (《章武》). ②同じ道を志す友. 同志.

〔道员〕dàoyuán 〔名〕清代の官制で、布政・按察両使の下におかれる官; 各府県の政務を監察する職務と、各府県から全省に至る穀物・塩・関税・軍備をつかさどる職務がある. ＝'道台②'

〔道远知骥〕dào yuǎn zhī jì 〔成〕道のりが遠いと名馬であることがわかる. (転)人のよしあしは長い間つきあって初めてわかるものだ. ＝'路遥知马力'; (曹植《矯志》詩).

〔道院〕dàoyuàn 〔名〕①道教の寺院. 道観. ②(キリスト教の)修道院.

〔道在〕dàozài 〔名〕(書)道の傍ら. 〈鸟起马惊, 疾逸～〉鳥が飛び立ちウマが驚き、道の傍らにすばやく逃げた; (《異聞集》).

〔道在屎溺〕dào zài shǐ nì 〔成〕道は屎溺にあり; '屎'は大便、'溺'は小便. (転)道はどこにでもあることのたとえ; (《莊子・知北遊》).

〔道藏〕dàozàng 〔名〕道教経典の全集.

〔道砟〕dàozhǎ 〔名〕バラス. 砂利.

〔道长〕dàozhǎng 〔名〕①道士に対する敬称. ② (白) '道' (☞〔字解〕㉓)の長官. 〈胡～我是知道的〉胡道長は私は知っています; (《紅樓夢・92》).

〔道着〕dàozháo 〔動〕(白)(うまく)言い当てる. まぐれ当たりでうまいことを言う. 〈我的心事被你一口～了〉私が考えていたことをあなたにぴったりと当てられました; (《兒女・16》). 〈只两句～了伯牙的心事〉たった二言三言で伯牙の心情を言い当てました; (《警世・1》).

〔道者〕dàozhě 〔名〕(白)お寺で働く人. 寺男.

〔道真〕dàozhēn 〔名〕(書)道の真義. 〈何～之纯粹兮〉道の真義の何と純粋なことか; (《後漢書・張衡傳》).

〔道政齐刑〕dào zhèng qí xíng 〔成〕道徳で民衆を指導し、公正な刑罰で民衆を取り締まる; 《論語》の'道之以政, 齐之以刑'〔導くに政をもってし、斉えるに刑をもってする〕より.

〔道正司〕dàozhèngsī 〔名〕旧制で、州下の道教を管理する役人.

〔道之以德〕dào zhī yǐ dé 〔成〕☞〔字解〕⑳.

〔道众〕dàozhòng 〔名〕(白)僧侶と道士. 道教の僧.

〔道周〕dàozhōu 〔名〕(書)路傍. みちばた. 〈一夕, 弃于～〉ある晩みちばたに捨てた; (《李娃》).

〔道妆〕dàozhuāng 〔動〕(白)道士の身なりをする. 〈你为何～起来？〉あなたはどうして道士のいでたちになったのか; (明・梅鼎祚《玉合記・26》). 〈左边那个～打扮〉左側のあの人は道士のいでたちをしています; (《水滸・58》).

〔道装〕dàozhuāng 〔名〕道士の服装.

〔道字〕dàozì (白)＝'拆白道字'

〔道字号〕dào zìhao 〔連〕(方)けんかのとき、名乗りをあげる; 〔北京〕.

〔道子〕dàozi 〔名〕筋. 線.

〔道仔〕dàozi 〔動〕(方)思う. みなす. ＝'认为', '以为'; (呉). 〈我～倽人, 是洪老爷啘〉どなたかと思ったら、洪のだんな様でしたか; (《海上花・31》). 〈我～耐勿来格哉〉私はあなたは来ないのだと思いましたよ; (《九尾龜・62》).

〔道左〕dàozuǒ 〔名〕① (書)賢者あるいは貴賓を迎える所. ② (白)道の傍ら. 〈卓大惊, 慌忙下马拜于～〉(董)卓はたいへん驚き、慌ててウマから下りると道の傍らで(陳留王を)拝した; (《三國・3》).

[稻]

dào ①(～子) 〔名〕イネ; '水稻'〔水稲〕と'旱稻'〔陸稲〕; 普通は'水稻'を指す. 搗いたものは'大米'〔コメ〕. ◼'稻子'は俗語. ② 〔名〕姓.

〔稻苞虫〕dàobāochóng 〔名〕(農)イネツトムシ.

〔稻草〕dàocǎo 〔名〕イネのわら. わら. 〈土地的冷气透过那层薄薄的～和被单冒了上来〉土の冷たさがうすっぺらなわらやシーツを通り抜けてのぼってきた. 〈将～打绳〉わらで縄をなう; (《醒世・13》). [～灰] 1)(農)わら灰. 2)(鋳)灰. [～人]かかし. ＝'草人'

〔稻叉〕dàochā 〔名〕(方)(イネのわらを刺す)またぐわ, さすまた. イネしき. イネさし; (呉).

〔稻槎菜〕dàochácài 〔名〕(植)タビラコ.

〔稻茬子〕dàochází 〔名〕イネの切り株.

〔稻柴〕dàochái (方)＝'稻草'; (呉).

〔稻场〕dàocháng 〔名〕穀類を打つ広場.

〔稻床〕dàochuáng 〔名〕脱穀機.

〔稻地〕dàodì 〔名〕田んぼ. 〈他去～赶麻雀了〉彼は田んぼにスズメを追いに行った.

〔稻蹲〕dàodūn 〔名〕(農)イネのいもち病.

〔稻多, 打出米来〕dào duō, dǎchū mǐ lái 〔諺〕('人多, 讲出理来'と続き)イネが多いとコメがとれ、人が多いと道理を言い出して決める. (転)人が多いと人を納得させる考えを出す.

〔稻垛〕dàoduò ＝'稻堆' 〔名〕刈ったイネやわらを積んだ山. 稲叢. 〈堆～〉イネやわらを山積みする.

〔稻饭〕dàofàn 〔名〕(書)御飯. 〈卧觉晨～香〉目が覚めて朝炊く御飯は香ばしい; (蘇軾《連雨江漲》詩).

〔稻飞虱〕dàofēishī 〔名〕(農)セジロウンカ.

〔稻飞蚤〕dàofēizǎo 〔名〕(農)ブレットホム.

〔稻负泥虫〕dàofùníchóng 〔名〕(農)イネドロオイムシ.

〔稻杆(儿)〕dàogǎn(r) 〔名〕イネの茎.

〔稻稿〕dàogǎo 〔名〕イネのわら.

〔稻谷〕dàogǔ 〔名〕もみ. もみゴメ. あらしね. [～机动脱壳机]動力もみすり機. [～去壳机]もみゴメのもみがらを取る機械. [～脱壳

机〕もみすり機.
〔稻褐飞虱〕 dàohèfēishī 〔名〕農 トビイロウンカ.
〔稻蝗〕 dàohuáng 〔名〕農 イネにつくイナゴ類.
〔稻鸡〕 dàojī 〔名〕鳥 クイナの類.
〔稻架〕 dàojià 〔名〕イネを架けて干す木組み. 稲架.
〔稻脚瘟〕 dàojiǎowēn 〔名〕農 イネの紋枯れ病.
〔稻镢〕 dàojié 〔名〕方 かま. ＝'镰刀'；四.
〔稻糠〕 dàokāng 〔名〕コメのぬか.
〔稻壳〕 dàoké 〔名〕(イネの)もみがら.
〔稻浪〕 dàolàng 〔名〕穂波.
〔稻老要养〕 dào lǎo yào yǎng 〔諺〕('麦老要抢' と続き)イネが熟れたら田に何日かおいてもみの粒が大きくなるのを待つ, ムギが熟れたら粒が落ちるのですぐ取り入れなければならない.
〔稻麦绿肥轮流种〕 dàomài lǜféi lúnliú zhòng 〔諺〕('九成变成十成收' と続き)イネやムギは肥料をよくとる作物で, 連作すると地力が弱くなるので, 緑肥と輪作するとよく, 9割の収穫が10割に伸びる.
〔稻米〕 dàomǐ 〔名〕コメ. 粳稲の米.
〔稻苗〕 dàomiáo 〔名〕イネの苗.
〔稻螟虫〕 dàomíngchóng 〔名〕昆 メイチュウ. イネノズイムシ. ズイムシ.
〔稻螟蛉〕 dàomínglíng 〔名〕農 イネアオムシ.
〔稻皮子〕 dàopízi 〔名〕もみがら.
〔稻齐瘟〕 dàoqíwēn 〔名〕農 (イネの)白葉枯病.
〔稻曲病〕 dàoqūbìng 〔名〕農 イネこうじ病.
〔稻热病〕 dàorèbìng 〔名〕農 (イネの)いもち病.
〔稻人〕 dàorén 〔名〕昔の官名：稲作をつかさどる.
〔稻虱〕 dàoshī 方＝'稻飞虱'；四.
〔稻黍〕 dàoshǔ 〔名〕植 方 コーリャン.
〔稻树〕 dàoshù ＝'雪柳①'
〔稻穗〕 dàosuì 〔名〕稲穂. イネの穂. 〈拾～〉稲穂を拾う.
〔稻孙〕 dàosūn 〔名〕農 稲刈り後に再び生えたイネ.
〔稻田〕 dàotián 〔名〕稲田. 水田. たんぼ. 〔～二茬作物〕水田裏作.
〔稻筒〕 dàotǒng 〔名〕もみを入れるタケ筒.
〔稻瘟病〕 dàowēnbìng 〔名〕農 イネのいもち病.
〔稻瘟净〕 dàowēnjìng 〔名〕農 キタジン.
〔稻瘟素〕 dàowēnsù 〔名〕農 ブラストサイジンＳ.
〔稻乌龟〕 dàowūguī 〔名〕農 イネクロカメムシ.
〔稻香〕 dàoxiāng 〔名〕イネの香り.
〔稻象鼻虫〕 dàoxiàngbíchóng 〔名〕農 イネゾウムシ.
〔稻秀只怕风来摆〕 dào xiù zhǐ pà fēng lái bǎi 〔諺〕('麦秀只怕雨来淋' と続き)イネの穂は花粉が落ちるので風に揺れるのを恐れ, ムギの穂は雨にぬれるのを恐れる.
〔稻秧(子)〕 dàoyāng(zi) 〔名〕イネの苗. 早苗.
〔稻叶景天〕 dàoyè jǐngtiān 〔連〕植 タイトゴメ.
〔稻瘿蝇〕 dàoyǐngyíng 〔名〕農 イネのシントメタマバエ類.
〔稻种〕 dàozhǒng 〔名〕イネの種.
〔稻状游草〕 dàozhuàngyóucǎo 〔連〕植 サヤヌカグサ. エゾノサヤヌカグサ.
〔稻子孕穗, 肥要足〕 dàozi yùnsuì, féi yào zú 〔諺〕('施担人粪, 换担谷' と続き)水稲が穂をはらむときには肥料を十分にやらなければならぬ, 一荷の人糞をやると一荷の穀物に換えられる.
〔稻作〕 dàozuò 〔名〕稲作.

〔帱㊁〕(幬) dào 覆う. // ㊀ chóu

〔焘〕(燾) dào(又) tāo ＝'帱㊁' 〈坐床～伞, 形以华盖〉腰掛けは傘で覆われ, 華蓋に似た形をしている；(《冥祥記》).

〔翿〕(翿) dào ① 昔, 舞う者が手に持った羽根の扇. 〈君子陶陶, 左执～〉君子は心楽しく, 左手に羽根扇を持つ；(《詩經・王風・君子陽陽》). ② 古代の軍隊の大きな旗；羽毛で飾ってある. ＝'纛'

〔纛〕 dào 昔の軍隊の大きい旗. 大きな軍旗. 司令官旗. 〈沸腾着工农的欢呼, 叫啸着红色的大～〉労働者・農民の歓呼が沸き上がり, 赤い大きな旗がうなりをあげていた. 〈久闻丞相大～南征, 安得不知！〉丞相の大旗が南征したのをかねがね聞いておった, どうして知らないことがあろうか；(《三國・89》).
〔纛旗(儿)〕 dàoqí(r) 〔名〕昔の軍隊の司令旗. 〈他的这杆～儿, 看样子长不了了〉彼の司令官のいすは, 長く続かぬようだ. 〈瑜令捉至江边皂～下, 奠酒烧纸, 一刀斩了蔡和, …〉(周)瑜は川辺の黒い大旗のもとに引ったてて, 酒をそそぎ'纸钱'を焼いて, 一刀の下に蔡和を切り, …；(《三國・49》). 〔坐～儿〕〔作～儿〕責任者になる. 支配者になる. 指図する人になる.

DE ㄉㄜ

〔嘚㊀〕 dē 〔擬〕擬音語に用いる. 〈～～〉ウマのひづめの音. // ㊁ dēi

〔嘚吧〕 dēba ＝'嘚啵'
〔嘚啵〕 dēbo 〔動〕方 ① ながながとしゃべる. くどくど話す. ぺちゃくちゃしゃべり続ける. 口うるさく言う；北京, 天津, 東北. 〈瞎～〉べらべらと長談義をする. 〈现在快两点了, 别～了！〉もうすぐ2時ですよ, おしゃべりをやめなさい. 〈我妈就是爱～, ～起来没个完〉私の母親はぺちゃくちゃしゃべるのが好きで, しゃべり出したらきりがない. 〈～～且说呢〉くどくどいつまでもしゃべっているんですよ. 〈难道连你也要合我～～不成？〉まさかあなたまで私にくどくどと話そうというんじゃないでしょうね；(《兒女・25》). ② (他人の欠点などを)あげつらう, 取りざたする；北京. 〈她就好～别人〉彼女は他人のことを取りざたするのが好きだ.
〔嘚嘚〕 dēde 方＝'嘚啵'；北京, 天津, 東北. 〈嘴里不住地乱～〉しきりにぺちゃくちゃとおしゃべりしている.
〔嘚嘚嗖嗖〕 dēdesēsē 〔形〕方 (挙動が)重々しくないさま, 浮ついたさま；多く人前で自分をひけらかすことをいう；東北. ☞'嘚嗖'
〔嘚咕〕 dēgu 方＝'嘚啵①'；東北. 〈有啥好说的, 别～啦！〉何をごちゃごちゃ言っているんだ, うるさくするのはやめろ.
〔嘚嘞〕 dēle 方＝'嘚啵'；北京. 〔～嘴〕ぺちゃくちゃ休みなくしゃべるのが好きな人. 例〈那老太太是个～〉あのおばあさんはおしゃべり好きな人だ.
〔嘚嗖〕 dēse 〔動〕方 ① 口にする. 話す. 言う；東北. 〈你那点事不用别人说, 你自己就得～出来了〉きみはあの事をひとに言ってもらわないで, 自分で言いなさい. ② 取る. 持ち出す；多く貶；東北. ☞'嘚嘚嗖嗖'

〔得㊀〕 dé ① 〔動〕得る. 手に入れる；必ず客語を伴う. 〈这次考试, 我语文～了九十分〉こんどの試験で, 国語は90点をとった. 〈这次劳动竞赛, 他～了奖〉こんどの労働競争で彼は賞をとった. 〈生～书, 不胜欣喜〉生は手紙を手にし, 喜びに堪えなかった；(《清平・風月相思》). 転 出会う. (病気に)かかる. 〈～病〉病気になる. ② 〔動〕演算の結果をいうとき. 〈二三～六〉二三が六. 〈三加五～八〉3足す5は8. ③ 〔動〕適合する. 〈～当〉当を得る. ぴったりしている. 適当にかたがつく. 妥当にする. ④ 得意になる. 満足する. 〈扬扬自～〉意気揚々としている. ⑤ 〔動〕出来上がる；述語のほか, 補語としても用いる；俗語. 〈饭～了, 快来吃吧！〉御飯が出来ました, はやく食べにいらっしゃい. 〈这件衣服得(děi)一个星期才能～〉この着物は出来上がるのに1週間はかかります. 〈菜做～了没有？——还没做～呢〉お料理は出来上がりましたか. ——まだ出来ていません. 〈纺～纱〉(糸を)紡いで粗紡糸が出来る；(《清平・快嘴》). ⑥ 方 悪い事態になったとき, どうしようもないという気持ちを表す；口頭語で用いられるのみ；北京. 〈～, 这一次试验又失败了！〉ちぇっ, こんどのテストもまた失敗だ. 〈～, 这一张又画坏了！〉ちぇっ, この絵もまたしくじった. 〈～, 杯子碰了！〉あっ, しまった, コップを壊してしまった. 〈～！鸟飞了！〉しまった, 鳥が飛んでいってしまった. ⑦ 〔助動〕…することができる；動詞の前について許可を表す. 法令・公文書などで多く用いられる. 不許可は'不得…'とし, '不得不…'とすると(客観的な情況により)…せざるをえないことを表す；書面語. 〈符合以上条件者～优先录取〉以上の条件に合致するものは優先的に採用してよい. 〈不～随地吐痰！〉あたりかまわずたんを吐いてはいけない. 〈由于工作需要, 我们不～不暂时分手〉仕事の関係で, 我々はしばらく別れざるをえなかった. 〈分毫不～侵犯〉一すたりとも侵してはならない；(《水滸・73》). ⑧ 〔助動〕方 動詞の前に置き, 可能性を示す；多く'不～'として. 〈水渠昨天刚动手挖, 没有三天不～完〉水路は昨日掘りにかかったばかりだから, 3日なければ完工するはずがない. 〈你这阵不～走吧？〉きみはいま出かけられないでしょう. 〈不想～见母亲〉思いがけないことに母に会えた；(《元曲・魯齋郎・4》). 〈～欢悦, 且欢悦〉楽しめるときには, まあしばらく楽しめ；(《京本・14》). 注 1) '不～'はまたは禁止を表す. 2) 方言, たとえば広東語では「'唔'('不')＋動詞＋'得'」の形で不許可・不可能を表す；共通語の「動詞＋'不得'」〔…しては差しつかえがある. …することができない〕と同じく用いる. ⑨ 動詞の前におき「十分に…できる. 耐える」という意を表す. 〈～吃〉十分に食べられる. 〈～用〉十分に役だつ. ⑩ 方 (…するのに)便利である；北京. 〈还是柏油马路～走〉やはりアスファルトの道路は歩きやすい. 〈油灯底下不～瞅〉ランプの下は見えにくい. 〈下大雨不～来〉大雨が降ると来るのが不便だ. 〈人多～研究, ～商量〉人が多いと研究しやすく, 相談しやすい. ⑪ 〔動〕方 便利だと感じさせられる；北京. 〈这下子可～了他了〉今度は彼にうまくいくと感じさせる. 今度は彼に便利だと感じさせる. ☞'得 děi ⑥' ⑫ 〔形〕方 (又dē) 気持ちがいい；河南. 〈他一边扇一边说：怪～, 怪～〉彼はあおぎながら, ばかに気持ちがいい, いい気持ちだと言った. ⑬ …に至る；時間の経過を表す. 〈才～两年, 不幸儿夫亡化〉2年たったばかりで, 不幸にも私の夫は亡くなりました；(《元曲・竇娥冤・4》). 〈那时换了一个新任府尹, 才～半月, 正值升厅〉そのとき新任の府尹と交代し, やっと半月たったころだったが, ちょうど折から出廷中であった；(《京本・15》). ⑭ 〔副〕方 白 幸いにも. 幸いなことに. ＝'得亏', '幸亏'；四川, 又白. 〈全～那个老师briefly格力〉すべてあの先生が尽力してくださったおかげだ. 〈～他的本上的迟, 事情就倖当了〉幸いにも彼の上奏文の届くのが遅れたので, 事はうまく片づいた；(《金瓶梅・48》). 注 北京方言では děi と発音する. ⑮ 〔動〕方 文末に

おかれ、陳述の語気・持続を表す. 多く肯定文に用いられる；(四川). <灯亮起～>ランプは明るく輝いている. ⑯〔動〕(方)(粘り気のあるものが)くっつく, 付着する. ＝'粘'；(例). <～手>手にくっつく. <糖脱纸头～辣一道勒>飴が紙にぺったりついてしまった. ⑰〔形〕(方)粘着力がある. ねばねばしている；(例). <～来>とても粘り気が強い. <这瓶胶水邪气～>このゴムのりはたいへん粘着力が強い. ⑱〔助〕(白)完了・持続を表し'了''着'に近い働きをする. <去到～景阳冈上, 打了大虫>景陽山に行きつき、トラを退治した；(«水滸・32»). <我就地拖～这死大虫下冈子去>私はその場所からこの死んだトラをひきずって丘を下りて来た；(«水滸・23»). <耐去拿～来喤！>あなたは行って取って来なさいよ；(«海上花・13»). ⑲(白)…させる. <只是如何能勾～他上山来？>しかし、どうすれば彼を山に登って来させることができるだろうか；(«水滸・56»). <妇人决(节)列(烈)感山河, 大哭即～长城倒>婦人の貞節が山河を感応させ、激しい泣き声が長城を倒壊させた；(«變文・孟姜女»). ⑳(白)…に似ている. …のようだ. <叫遨(喊)似雷惊振动, 怒目～电光耀鹤(赫)>叫び声は雷鳴のごとくとどろき、怒り見開いた目は稲妻のごとく輝く；(«變文・大目乾連»). ㉑(白)…ではあるが, …だけれども. <～长何益, ～短何嫌>長くても何の役にもたたないし、短くてもいとう必要はない；(«變文・晏子»). ㉒(白)＝'到'<离小人店不～二十里路, …>私の店から20'里'も離れていない, …；(«水滸・61»). ㉓(白)＝'有'<这等一片锦城池, 却那～大虫来？>こんな繁華な土地に、どうしてトラなどいようか；(«水滸・12»). ㉔〔副〕(白)動詞の前に用いて完成・已然を表す. <他今日发迹, ～做殿帅府太尉>彼は今では出世して、殿帥府太尉になった；(«水滸・2»). ㉕〔名〕姓. ∥ ㊁ děi, ㊂ de

[得把口] débǎkǒu ＝'得把声'〔動〕(方)言うだけでやらない；(北).

[得白] débái〔動〕(白)(事情などが)明白になる, はっきりする.

[得报] débào〔動〕(白)報いを得る. 報われる. <施恩而～>恩を施して報いを得る；(«醒世・9»).

[得便(ㄦ)] dé, biàn(r)〔動〕都合がつく. ついでがある. ある機会を得る. …する都合がつく. <～再来！>都合がついたらまた来なさい. <～我给你探探他的口气>ついでがあったら、わしがきみに彼の口ぶりを探ってやる. <这几样东西, 请你～捎给他！>都合のよいとき、これらの品物を彼に言付けてください. <成日家我要偷着瞧瞧他们, 也没～>一日じゅう私はこっそりあの人たちをのぞいてやろうと思いながら、その機会に恵まれなかった；(«紅樓夢・75»).

[得标] dé, biāo〔動〕① 落札する. ＝'中标 zhòngbiāo' ② 優勝する.

[得病] dé, bìng〔動〕病気になる. 病気にかかる. <身体健壮, 从未～>体が強くて、今まで病気をしたことがない. <他得了重病>彼は重い病気になった. <～就要吃药>病気になったら薬を飲まねばならない. <有范光禄者, ～, 腹脚并肿>范光禄という者がいたが、病気になり、腹・足ともにはれた；(«齊諧記»). [～如墙倒, 好病如抽丝]〔諺〕病気にかかるときは、塀が倒れるように一度に重くなるが、病気のよくなるときは、絹糸を紡ぐときのようにゆっくりとしている. [～身亡]病気にかかって死ぬ. (例)<因大醉, 失脚落马, ～>酔って足を踏みはずして落馬し、それがもとで病死した；(«水滸・120»).

[得不偿失] dé bù cháng shī〔成〕損得償わない. 間尺に合わぬ. 得るところより失うところの方が多い；(蘇軾«和子由除日見寄»詩). <把作家放在行政岗位, 是～的>作家に行政の仕事をやらせると、損得が償わない. <即使收了若干租米来, 总还是～>たとえ小作米がいくらか入っても、やはりどうしても出ていくものに及ばない.

[得不得] débude〔動〕(白)切望する. 待ちきれない. 渇望する. ＝'得不的'<贾蓉～一声ㄦ, …>賈蓉はその声を待ちかねたと、…；(«紅樓夢・63»).

[得不的] débude (白)＝'巴不得' [～一声(ㄦ)]〔熟〕切望することしきりで、ちょっと(ある消息を)耳にしただけですぐ行動にうつすたとえ. (例)<伯爵～ㄦ, 即叫过李锦来, 分付>伯爵は願ってもない一言を得たとばかりに、さっそく李錦を呼びよせ、言いつけた；(«金瓶梅・45»).

[得不的风ㄦ] débude fēngr〔諺〕('就是雨ㄦ'と続き)風もないのに、もう雨と決めてかかる；せっかちなたとえ. また、早とちりなたとえ. ＝'听见风, 就是雨'；(«金瓶梅・43»).

[得不了] débuliǎo〔動〕(白)待ちきれない. 切望する. <小燕四儿都～一声, 二人忙命开了门, 分头去请>小燕と四児はともに待ってましたとばかりに、二人して急いで開き、手分けして案内しに行きました；(«紅樓夢・63»).

[得不着] débuzháo〔動〕(ないので)手に入らない, 得ることができない. …にあえない. <～顺风>順風にあえないでいる.

[得步进步] dé bù jìn bù〔成〕一歩を得れば、一歩すすめる. じりじりと進む. 一歩一歩手をひろげる. 一を得て二を望む；飽くことなくむさぼること. 欲望の限りないこと. <～, 喝鹿奶还不够了>どこまでも欲が深く、シカの乳を飲んでもまだ満足しない；(«魯・故・采»).

[得采] dé, cǎi〔動〕(旧) ① 勝利を得る. 優勝する. ② 好運に会う. <皆托大哥哥的福荫, 以此～>すべて兄貴のおかげで、運が向いてきた；(«水滸・20»). ③(ばくちで)勝つ, つきが回ってくる. <五郎～么？>五郎勝ったかね；(«水滸・15»).

[得彩] dé, cǎi〔動〕(旧)とばく・宝くじなどに当たる.

[得承] déchéng〔動〕(方)おかげをこうむる；(四川). <原先没吃没穿, 全～人民政府救济>初めは食べ物も着物もなかったが、すべて人民政府の救援のおかげである.

[得逞] dé, chěng〔動〕(悪巧み・陰謀などをほしいままに)遂げる, 遂げさせる, 実現させる. <这种反动目的是决不能～的>このような反動的な目的は決して遂げさせてはならないのだ. <使他们的侵略扩张政策不能～>彼らの侵略拡張政策をかって気ままにやることができないようにする. <阶级敌人的阴谋决不能～！>階級敵の陰謀を決してほしいままにさせてはならない.

[得宠] dé, chǒng〔動〕(書)寵愛(ちょうあい)を得る. かわいがられる. <虚造事实, 以便～>うそをでっちあげ、かわいがってもらおうとする. <自己好像是一个～的小孩似的>自分はかわいがられている子どものようだ.

[得出] dé, chū〔動〕(ある結果を)得る, 引き出す. <～结论>結論を得る. <从事实中～的结论>事実から引き出した結論. <得不出这样的结论>このような結論を得ることができない.

[得寸进尺] dé cùn jìn chǐ〔成〕＝'得步进步', '得陇望蜀'<受一个狂暴的帝国主义国家的不知满足的～的侵略>狂暴な帝国主義国家の飽くことを知らぬ貪欲(どんよく)きわまりない侵略を受けた. <我们对组织给予的照顾不能～, 应该知道满足>組織が与える配慮に対しては、おんぶにだっこはやめ、足るを知らねばならない.

[得寸则寸] dé cùn zé cùn〔成〕むさぼり求めることをやめ、ほどほどがたいせつである. ある結果で満足する.

[得当] dédàng〔動〕(☞字解③). <分配～>割り当てが適当である. <只要调度～, 这样的青年人很可以办点事>適切に指図しさえすれば、このような青年はかなりの事ができるのだ.

[得到] dédào〔動〕① 得る. 獲得する. できる. <～结论>結論を得る. <～一笔奖金>賞金を獲得する. <～优势>優勢に立つ. <～成功>成功を得る. <～教训>教訓を得る. <～鼓励>励ましを受ける. <～了他的同意>彼の同意を得た. <～改进>改善できた. <～意料不到的效果>予期しない効果を得る. <～人们的谅解>人々の了解を得る. <～广泛运用>広範に運用されるようになる. <～一个进修的机会>研修の機会を得る. <有的字还没～简化>まだ簡化されていない文字もある. <在双方共同努力之下, ～进一步开展>お互いの一致協力のもとに、いっそう発展させることができる. <知识同权力相比, 我愿意～知识, 放下权力>知識と権力を比べたら、私は権力をすて、知識をとりたい. <由训练～了好些习性>訓練によって多くの習慣を身につけた. 〔注〕1) 目的語は多く名詞か2音節以上の複合語・連語で行為名詞性のもの. 2) 抽象性の高い名詞を客語とした場合は、ある経過の後に、あるいは努力してという意味が加わり、そのような結果を得たことを示す. <～了增长>増加した. ② ある物が自分の所有に変わる.

[得道] dé, dào〔動〕①(宗)(道教・仏教で)修練を積み、道を得る. 修業して目的を達する. 悟りをひらく. ② 行いが正道に適っている. [～多助]〔成〕道を得れば助け多し. 人民の側に立つという筋道を立てれば擁護するものが多い；'失道寡助'と続けることが多い. 1970年毛沢東が用いてから一般に用いるようになった；(«孟子・公孫丑下»). ③(書)道路を探し当てる. <乃放老马而随之, 遂～>そこで老馬を放ってそれについて行くと、とうとう道がわかった；(«韓非子・說林»).

[得的] dédé〔副〕(方)ややもすれば. よく；(北). <～就活人>ややもすれば人を責める. <～就喊>ややもすればすぐに泣きわめく.

[得得] dédé〔副〕(書)わざわざ. ＝'特地'<万水千山～来>道のりが遠く険しくてもわざわざやって来る；(貫休«入蜀»詩). 〔形〕① 歩くさま. ②(白)(情趣などが)格別なさま. <蜡屐远来情～, 冷吟不尽兴悠悠>屐(げき)の音はるかに聞こえたれば情(じょう)はあふれ、冷ややかに(詩を)吟じて尽きず、興は果つるなし；(«紅樓夢・38»).

[得地] dé, dì〔動〕地位が高くなる. 地位を得る. 芽が出る. 出世する；もとは科挙に合格すること. <老朋友七八十又受冻, 又忍饥, 方法灵才叫他得了地>昔なじみは7, 80歳で寒さや飢えに耐えていたが、うまく立ち回ったおかげで、彼はようやくいい目を見ることができた. <他时～, 必然衔恨于我辈>いつか出世したら、きっと私たちに恨みを抱くでしょう；(«古今・40»). <原来是王伦当初不～之时, 与杜迁投奔柴进, …>もともと王倫は以前科挙に受からない時に、杜遷とともに柴進のところに身を寄せ、…；(«水滸・11»).

[得第] dédì〔動〕科挙の試験に及第する. 進士に合格する. ＝'中第'<这旧屋是倪太守未～时所居>この古屋は倪太守が進士になっていないころに住んでいたところだ；(«古今・10»).

[得睹芝颜] dé dǔ zhīyán〔熟〕お顔を拝見することができました. お会いすることができました.

[得而诛之] dé ér zhū zhī〔成〕① 懲罰を受けるのが当然. ② 懲罰を加えることができる.

[得发] défā〔動〕(方)運がついている. ＝'发达'；(呉). <在事业上愈来愈～>事業でますます運が向いてくる.

[得法] défǎ〔形〕① 適当である. 適切である. 方法にかなっている. <照料十分～>育て方が申し分なく適切である. <枪支披挂～>銃のつけ方は適切である. <经营～, 庄稼就长得好>手入れが適切なら

ば、作物はよく育つ. ② (方)(又dēfǎ) 気持ちがいい. 調子がいい; 〔河南〕. <我心里可真～！>私はほんとうに気持ちがいい. <东南风飕飕飕地刮, 眯缝着两眼真～>南東の風がそよそよと吹き、両目を細めているとほんとうに気持ちがいい. ③ (方) 得意である; 〔四川〕、又(白). <因此甚为～>このためにとても得意であった; (《官場·48》).

[得放手时须放手] dé fàng shǒu shí xū fàng shǒu 〔諺〕許せるときは許さねばならない; 度を超してはならない. 他人の事についてはあまり本気になる必要はない、かかわれない事が多い. あまりにまじめにすぎるな、ときには緊張をとくことは必要; '得饶人处且饶人'と続くこともある; (《元曲·竇娥冤·2》).

[得非] défēi 〔副〕…にちがいなかろう. きっと…であろう. ＝'莫不是' <～他不来了？>まさか彼は来るのをやめたのではないだろうか. <自车中问曰：～韩员外乎>車の中から韓'员外'にちがいなかろうと尋ねた; (《柳氏》).

[得分] dé fēn 〔連〕(試合などで)得点する. <客队中6号～最多>ビジターチームの6番の選手がいちばん多く得点した. 〔名〕(défēn) (学業·試合などの)得点, ポイント, カウント. <两队的～逐渐悬殊起来>両チームの得点がだんだん開いてきた. [～不算]ノーカウント. [～记录] (体) スコア; 野球. [～揭示板] (体) スコア·ボード; バレーボール、卓球など. [～率] (体) 得点率. [～区] (体) イン·ゴール.

[得风便转] dé fēng biàn zhuǎn 〔成〕風向きにより方向を変える; 情勢の変化に応じて態度を変えること. 臨機応変にすること. ＝'见风转舵'; (《兒女·16》).

[得夹夹] dégāgā 〔形〕(方) べとべとしている; 〔関〕. <身浪出了汗, 有眼～>汗をかき、体がべとべとする.

[得哥儿们] dé gērmen 〔熟〕① 人好きがする. ② なかなか乙である. なかなか気が利いている.

[得故子] dé gùzi 〔連〕(白) チャンスをつかむ. <八戒正行、忽然打个踕踵, ～把行者往前一掼, 扑的跌了一跤>八戒は歩きながら突然何か物につまずいたふりをして、機をみて、行者(悟空)を前に投げとばし、ばたっと倒した; (《西遊·49》).

[得官] dé, guān 〔動〕官吏になる. 官職を得る.

[得果] dé, guǒ 〔動〕① (書) 果実を収穫する. ② (宗) 仏徒が善果を修得する; 仏教語.

[得过] déguò 〔動〕(白) 暮らしが立つ. 生活が豊かである. <家道颇颇～>暮らし向きがかなりいい; (《醒世·3》). [～且过] 〔成〕場当たり的にする. その日暮らしをする. 行き当たりばったり. 〔例〕<一个人没有远大抱负, 工作不认真, ～, 永远不可能取得什么成就>人は遠大な抱負を持たず、仕事に不まじめで、その日暮らしをしていては、いつまでたっても大した成果をあげることはできない. 〔例〕<这年头, 谁能顾到将来呢？眼前～>こんな時勢にだれが将来のことなどにかまっていられよう、当面は場当たり的に過ごすまでだ. 〔注〕宋·元の諺語では、'得过时且自随缘过'〔暮らしが立つときはみずから縁に従って過ごす〕としても用いた; (《元曲·書齋郎·4》).

[得过身] déguòshēn 〔動〕(方) (生活を)していける. 暮らしがたつ.

[得好] déhǎo 〔動〕(白) (殊に病気が)よくなる. <自不～>さっぱりよくならない; (《金瓶梅·3》).

[得好休, 便好休] dé hǎo xiū, biàn hǎo xiū 〔諺〕うまく始末できるなら、うまく始末せよ. 荒れないうちに済ませられるなら早く済ませよ; (《王西廂·4·2》).

[得荷] déhè 〔動〕(方) 勢いを得る. 権力を得る. ＝'得势'; 〔関〕.

[得合] déhé 〔形〕(白) 人との折り合いがいい. お互い仲がよい. うまくいっている. <他原是个乖巧的人, 待人接物, 十分克己, 同役中甚是～>彼はもともと利口な人で、人と付き合うのにとても謙虚なので、役所じゅうの者とたいそううまくいっていました; (《警世·15》).

[得吓] déhe (方) ＝'顶撞'

[得回] déhuí 〔動〕取り戻す. <～本钱>元手を取り戻す.

[得会] déhuì 〔動〕会うことができる. <悟浄啊, 你又不知在那里寻他, 可能～？>悟浄よ、おまえはいったいどこで彼(八戒)を捜しているのだろう、会うことができたのだろうか; (《西遊·29》).

[得活] déhuó 〔動〕(白) 生きられる. 命が助かる. <莫想～！>とても命は助からない; (《西遊·41》).

[得疾] déjí 〔動〕(書) 病気にかかる. ＝'得病'

[得计] déjì 〔動〕(計画·計略が)うまくいく, 実現する. 都合がいい. うまく事が運ぶ. <自以为～>うまくいったと思う; (《警世·3》).

[得济] dé, jì 〔動〕息子や娘の助けを得る. 息子や娘にめんどうを見てもらう. 父母に孝養を尽くし、死後の供養を行う. <从来没指望得儿女的济>以前からずっと子どもの助けを望んだことはなかった. <辛辛苦苦把他养大, 不但不能～, 反而受连累>苦労して彼を大きくしたのに、助けを得られないばかりか、かえってめんどうに巻きこまれる. <从来父母生儿也要～, 生女也要～>もとより父母が子どもを生み育てるのも孝養·供養を願うから; (《兒女·19》). <生女儿不～, 还是别人家的人>女の子を生んで孝養を尽くしてくれなくても、結局はよそ様の人間になるのだ(から仕方がない); (《紅樓夢·81》).

[得兼] déjiān 〔動〕(書) 同時に二つを得る. <可是二者不可～>しかし二者は兼ねることができない.

[得见] déjiàn 〔動〕(方) 見る. 見える. 目にとまる; 〔四川〕. <我亲眼～>私はこの目でたしかに見ました. <这不是造谣, 是亲眼～的>これはデマではない、この目で見たんです.

[得间] déjiàn 〔動〕(書) ① すきに乗じて入りこむ機会を得る. また、広く機会を得ることをいう. <障塞不审, 不过八日, 而外贼～>とりでの見張りがよくなかったので、八日もしないうちに外敵が入り込む機会を得た; (《管子·幼民》). ② 誤り·遺漏などを見つける; 多くそれによって得るところがあること. [读书～]読書中に問題点を発見し、収穫を得る.

[得奖] dé, jiǎng 〔動〕① ほめられる. ② 賞状(金)を与えられる. 賞を得る. 〔名〕(déjiǎng) 入賞. [～者]受賞者. 〔例〕<体育比赛～>スポーツ競技の受賞者.

[得解] déjiě 〔動〕(書) ① 道理を悟る. ② 束縛を解かれる.

[得劲(儿)] déjìn(r) 〔形〕① 調子がよい. 順調である. 具合がいい. <用钢笔写比用毛笔写～>万年筆で書くほうが筆で書くより具合がいい. ② 好ましい. 気持ちがいい. 心地よい. <觉得很～>とても調子がよいと思う. <心中确是不大～>心中たしかにそれほどおもしろくなかった. <这几天身体不大～>このところ体の調子がよくない. ③ 役にたつ. [～人] 1) 役にたつ人. 2) 好きな人. 好ましい人. ④ (方) 有効である. 有力である. <我看最～的措施就是退, 退回到原来走的正路上>最も有効な措置は退くこと、もとの正しい道に退くことだと思う.

[得救] dé, jiù 〔動〕助かる. 救われる; 外部からの援助で危機を逃れる. <这可真～啦！>これでほんとうに助かった. <托您的福, ～了>おかげさまで助かりました. <十几个落水的人都～了>十数人の水に落ちた人はみな助かった. <大火被扑灭了, 这批珍贵的文物～了>大火が消されたおかげで、この貴重な文化遺産の山が救われた.

[得局] déjú (方) ＝'得意①'; 〔関〕. <伊格抢蛮～勒海>彼は近ごろ(なかなか)調子がよい.

[得军心] dé jūnxīn 〔連〕兵士の心を得ている. 兵士から支援されている. <他很～>彼は兵士からの信望がたいへんあつい.

[得看] dékàn 〔形〕見てくれがいい. 見た目にいい.

[得颏] déké 〔形〕(方) できる. してよい. ＝'行', '好'; 〔北京〕.

[得空(儿)] dé kòng(r) 〔連〕ひまを得る. ひまができる. ひまをとる. ひまがある. <～就在家里帮母亲做点儿活>ひまがあると家でお母さんの仕事を手伝う. <我是不～儿的, 还要复命相爷>私はひまがありません、まだ宰相様の命令を果たさねばならないことがあるのです; (《三俠·21》). <他那里～来？>あの方にどうしてこちらに伺うおひまなどありましょうか; (《紅樓夢·39》).

[得口] dékǒu 〔動〕(白) 口に入る. <从早至黑, 水也没～>朝から晩まで、水すら口にすることができなかった; (《警世·24》).

[得苦子] dé kǔzi(又) dǎi kǔzi 〔熟〕苦しみを受ける.

[得窥一斑] dé kuī yī bān ＝'窥豹一斑'

[得啦] déla ＝'得了 déle'

[得来全不费工夫] délái quán bù fèi gōngfu 〔連〕全く苦労せずに手に入れる; (《兒女·14》).

[得勒机] délèjī(又) dēlējī 〔名〕(方) (貶) 見栄え. 体裁; 名誉ある地位; 〔東北〕. <我比不上你, 没你那么大的～！>私はあなたとは比べものにならない、あなたのようにりっぱな地位がないから.

[得乐且乐] dé lè qiě lè 〔熟〕(白) 楽しめることがあれば楽しむ; '得笑且笑'〔笑えることがあれば笑う〕と続き、自然な感情に従い、世の中と争わないたとえ. 楽しく暮らし、思い煩わないたとえ; (《紅樓夢·74》).

[得了] déle 〔動〕もういい; 話にけりをつけるとき. 口頭語でしか用いない. <～, 我干吧>よし、おれがやろう. <～, 别再说了>もういい、それ以上言うな. <～, 进去歇会儿吧>それくらいにして、中に入ってひと休みしよう. <～吧, 我才不信呢>いいかげんにしてくれ、信じられるものか. 〔助〕平叙文の末尾に用いて、確信の語気をそえる; 軽くよむ. <你放心, 我明天一定去, 绝不让生产受影响～>安心なさい、明日必ず行って、生産に決して響かないようにしますから. <你走～, 家里的事不用你操心！>行きなさいよ、家のことは心配いらないから. 〔注〕'得了' '就是了'ともに肯定の語気を表すが、'得了'は時に不満の意を多少ふくむ. ☞'得了 déliǎo'

[得了把] * děle bǎ 〔熟〕(方) チャンスをつかんだ; 〔東北〕. <自从二雷当了队长, 他这才～>二雷が隊長になってからは、彼はやっとチャンスをつかんだ. 〔注〕一般に'得把'とはしない.

[得了美] déle měi 〔熟〕(方) 利益を得て喜ぶ; 〔北京〕. <这下儿他倒～了>今度は彼はもうけて喜んだ. [～卖乖] ＝'得(了)便宜卖乖'

[得了千官想万官] déle qiānguān xiǎng wànguān 〔諺〕('得了万官想江山'と続き)偉い役人になるとさらに偉い役人になりたいし、そうなると天下を取りたくなる. (喩) 欲望には限りがない.

[得了死所] déle sǐsuǒ 〔連〕(白) 死に場所を得る; 死にがいがあることをいう. ＝'死得其所' <他算～, …>あの娘は死に場所を得たということだろう、…; (《紅樓夢·111》).

[得了屋子想着炕] déle wūzi xiǎngzhe kàng 〔諺〕部屋を得るとオンドルが欲しくなる. (喩) 人の欲望には限りがない. ＝'得寸进尺', '得陇望蜀'

[得了喜帖子] déle xǐtiězi 〔連〕結婚式の招待状を手にした; うまいこ

とにぶつかった. 〈他像～, 高兴得脸上发光〉彼は結婚式への招待状をもらったように, 顔をかがやかせて喜んだ.

[得了颜色] déle yánsè 〔諺〕('就开染房'と続き)ちょっと色が手に入ると染物屋を始める;すぐいい気になること. 〈汉子在房子里睡了一夜, 得了些颜色儿, 就开起染房来了〉男は部屋でひと晩寝て, もういい気になっている;(《金瓶梅·58》).

[得理不让人] dé lǐ bù ràng rén 〔連〕自分に道理があると, 相手には譲らない.

[得力] dé, lì 〔動〕①おかげをこうむる. 人の助力·力添えを得る. 〈我得他的力很不小〉私は彼のおかげをこうむった点が多い. ②益を得る. 〈～于作者从现实生活中吸取的大众化的艺术语言〉作者が現実の生活の中から吸収した大衆化した芸術·言語があずかって力となっている. ③(délì) 力が入る. 力を入れる. 〈他的眼似乎不～地眨了几下〉彼の目は力なさそうに何回かまばたきをした. ④㊀精を出す. 力をつくす. 〈～管家〉家のきりもりに精を出す;(《警世·3》). 〔形〕(délì) ①効き目がある. 〈我吃这个药很～〉私にはこの薬はとても効き目がある. ②役にたつ. 腕がたつ. 能力がある. 仕事ができる. 有能である. 〈～助手〉腕ききの助手. 有能な助手. 〈她是她妈妈～的帮手〉彼女はお母さんの有能な助手である. 〈有几个办事～的人该怎么奖励〉よく働いた数人をどう表彰するか. 〈～干部〉やり手の幹部. 〈随童改名王兴, 做了身边一个～的家人〉随童は王興と名をあらため, そばに仕える有能な下僕になった;(《古今·18》). ③強固で力強い. 力のある. 力持ちの. 〈～庄客〉力持ちの小作人;(《水滸·2》). ④㊀(友人について)親しい. 〈～朋友〉親友;(《海上花·3》).

[得利] délì 〔形〕頼りになる. 〔動〕①(…の)ためになる. ②利を得る. 利益をあげる. もうける.

[得利利] délìli(又)délīlī ='得利' 〔応〕子どもが隠れんぼをして遊ぶときの用語で,「私はもうちゃんと隠れたから捜し始めていいよ」の意.

[得脸] dé, liǎn 〔動〕①寵愛を得る;俗語. 〈在兄弟几个中间, 他是～的一个〉兄弟たち数人の中で, 彼はかわいがられているうちの一人だ. 〈我若～呢, 你们在外头横行霸道, …〉私がもしお気に入りになったら, あなたたち(兄夫婦)は外で無道の限りを尽くし, …(《紅樓夢·46》). ②面目を施す. 顔がたつ;俗語. ③㊄なんとか名誉を得ようとする;〔北京〕. 〈他想～, 反而丢了面子〉彼はなんとか名誉を得たいと思っていたが, 反対にメンツをつぶしてしまった. 〈怕她～〉彼女が名誉を得るのではないかと恐れる.

[得了] déliǎo 〔動〕やりおおせる. 結末がつく;多く情況が厳しいことを表し, 反語あるいは否定文に用いる. 〈你看, 这日子怎么～?〉きみ, この暮らしでどうしてやりきれようか. 〈你只管教我在这里受苦, 却是几时～?〉あなたは私にここで苦労させるままにしていますが, いつになれば終わりをみるのでしょうか;(《警世·20》). ☞'得了 déle'

[得陇望蜀] dé Lǒng wàng Shǔ 〔成〕隴を得て蜀を望む. 喩 欲望にはきりがない;(《後漢書·岑彭傳》). 〈刚长了工资, 又想调换好的工种, 真是～!〉給料が上がったばかりなのに, さらによい仕事にかわりたいなんて, まったく欲が深い. 〈侵略者总以～的贪婪之心, 四处扩张〉侵略者はいつも隴を得て蜀を望むような貪欲さで四方八方に拡張を図るものだ. 〈真叫做人心不足, ～〉まことに人の心は隴を得て蜀を望むごとく, 飽くことを知らない;(《二拍·11》). 〈人苦不知足, 既得陇, 复望蜀耶?〉人ははなはだ足るということを知らず, 隴を得て, また蜀を望むのか;(《三國·67》).

[得美] déměi 〔動〕いい気になる. 図にのる. つけあがる. 得意になる.

[得米] démǐ 〔動〕㊄思いどおりになる. 目的を達する. うまくいく;若い人の言葉;㊣.

[得民] démín 〔動〕㊥民心を得る.

[得民心] dé mínxīn 〔連〕='得民' 〈他起初是很好的, 很～的〉彼は初めはとても好感をもたれ, 民衆の支持を得た.

[得名] dé, míng 〔動〕①名を得る. 名称が付けられる. 命名される. 〈胆瓶以形状略像胆而～〉'胆瓶'〔胴丸の細長い花瓶〕は形が少し胆嚢に似ているので名付けられた. ②名声を得る. 有名になる. 〈以通音律～〉音律に詳しいことで有名である.

[得命] démìng 〔動〕命拾いする. [～思财, 疮好忘痛] 〔諺〕命拾いすると財産のことを考え, 傷が治ると痛さを忘れる. 喩 のどもと過ぎれば熱さを忘れる;(《金瓶梅·14》).

[得年] dénián 〔名〕享年.

[得皮得肉] dé pí dé ròu 〔成〕師僧の教えを継承し, 身につける. 〈那些～的上人们, 一个个多化去了〉その教えを受け継いだ上人たちも, 次々に亡くなっていった;(《金瓶梅·57》).

[得便宜] dé piányi 〔連〕うまい汁を吸う. 利益を得る. 得をする. [～处, 失便宜] うまいことをしようとして, それを逃してしまう. うまいことをしようとして, かえって損をする;(《醒世·16》). [～, 翻做落便宜] 〔諺〕人からうまい汁を吸おうとして, かえって人にうまい汁を吸われる;(《元曲·望江亭·2》).

[得(了)便宜卖乖] dé(le) piányi mài guāi 〔熟〕㊄自分は利益を得たのに, さも利益などは好まないといったふうな耳あたりのよいことを言う. 地位を得て他人を下にみる. 金持ちになって言うことも横柄になる. 人よりよくなって利口さをひけらかす;〔北京〕. 〈你别～, 农村这么有作为, 那么有前途, 你干吗跑回城里来?〉きみ, いい格好をするな, 農村にはこんなにやることがあり, あんなに前途があるのに, きみはなんだって都会へ逃げ帰って来たんだい. 〈你名利双收, 别～!〉きみは名誉も富も兼ね備えたが, だからといって言うことが大きくなってはいかんよ.

[得戚] déqī 〔形〕㊄得意満面なさま;㊣.

[得其所哉] dé qí suǒ zāi 〔成〕安易·裕福に暮らす. その所を得る. しかるべき場所を手に入れる.

[得气] déqì 〔中医〕〔動〕鍼灸を刺して強い響きが感じられる. 鍼がつぼにあたり感応する. 〔名〕鍼感覚. つぼにあたった感覚.

[得钱卖放] dé qián mài fàng 〔連〕こっそり金をもらい罪人を釈放する.

[得窍] déqiào 〔動〕要領を得る. こつを心得る. 要点をつかむ.

[得趣] déqù 〔動〕㊀得意になる. 愉快になる. わが世の春をたたえる. 〈正在～, 只见一人进来, 将他二人按住, 也不则声〉ちょうど楽しくしていると, ある人が入ってきて, 彼ら二人を取り押さえ, 声もたてません;(《紅樓夢·15》). 〈正在～之时, 他若来了, …〉ちょうど楽しくやっているときに彼が来れば, …;(《醒世·29》).

[得全] déquán 〔動〕(危険などを脱して)無事でいる.

[得缺] déquē 〔動〕欠員をうめる. 欠員の官職を手に入れる. ポストにつく.

[得儿] dér 〔擬〕どうどう;ウマを御す声. 〔副〕㊄少しも;㊣. 〈我～不怕苦〉私は少しも苦しみを恐れない.

[得儿楞楞] dérléngléng(又)dērlēnglēng 〔擬〕金属がぶつかりあう音.

[得饶人处且饶人] dé ráo rén chù qiě ráo ren ㊀='得放手时须放手';(《紅樓夢·59》).

[得人] dé, rén 〔動〕㊥①その人を得る. 適材を得る. 役にたつ人材を得る. 〈办工首在～〉仕事をするにはまず人材を得ることだ. ②人を用いるのに当を得ている. ③(女が)いい人ができる, ふさわしい人に巡り合う. 〈只为未曾相处～, 不辨好歹, 恐误终身大事〉まだふさわしい人に巡り合ったこともなく, よしあしもわからないので, 一生の大事を誤ってはならないと思っていました;(《醒世·3》). 〔形〕(dérén) ㊄人に好かれる;〔天津〕. 〈他在厂里人人骂, 太不～〉彼は工場でだれもが悪く言っていて, ひどく人に嫌われている.

[得人惊] dé rén jīng 〔熟〕㊄恐ろしい. びっくりする;㊣.

[得人怕] dé rén pà ㊄='得人惊';㊣.

[得人钱财] dé rén qiáncái 〔諺〕('与人消灾'と続き)人から金銭をもらったら, その人のために災いを消す. 喩 人からよくしてもらったら, その人のために働く;(《元曲·灰闌記·2》).

[得人儿] dé rénr ㊄='得人心' 〈他到处～〉彼はどこでも人に好かれる.

[得人惜] dé rénxī 〔熟〕㊀他人の寵愛を受ける;かわいい. 〈宅里有个小官人, 叫做佛郎, 年方七岁, 直是～〉家には小さな男の子がいて, 名を仏郎といい, 年齢はようやく7歳で, とてもかわいらしかった;(《警世·20》).

[得人心] dé rénxīn 〔熟〕(多数の人に)好感を持たれる. 人うけがいい. 支持される. 〈哥哥是最不～的〉兄さんは人うけが全然よくない. 〈而且曹太太也规规矩矩的, ～〉そのうえ曹太々もきちんとしていて人受けがよかった.

[得人意(儿)] dé rényì(r) 〔熟〕人を喜ばせる. 人に気に入られる. 満足させる. 〈他还是小孩子家, 长的～儿, 大人偏疼他些也还罢了〉あちらはまだ子どもで, かわいい顔をしておいでだから, 大人たちが少々ちやほやするのはまだいいんです;(《紅樓夢·25》).

[得人者昌] dé rén zhě chāng 〔諺〕('失人者亡'と続き)人心を得れば栄え, 人心を失えば滅ぶ.

[得丧] désàng 〔名〕㊥得失. 〈～之理, 死生之情, 尽知之矣〉得失のことわり, 生と死の実情はすっかりわかりました;(《枕中》).

[得色] désè 〔名〕満足したようす. 得意げな顔色. 得意な表情. 〈面有～〉顔に得意げなようすが表れている. 〈庞太师见大家夸奖, …颇有～〉龐太師はみんながほめそやすのを見, …たいそう得意げでした;(《三俠·43》). 〈及入门, 有～〉門を入ってみると, 得意げな表情をしていた;(《唐國史補》).

[得神] déshén 〔動〕①さながら本物のようである. 真の姿を伝える. 生き写しだ. 〈这里素日有个小书房, 内曾挂着一轴美人, 极画的～〉こちらにはもとから小さな書斎があって, 中には美人画が一軸掛けてあり, とても生き生きとかけていた;(《紅樓夢·19》). ②㊄='得意';〔閩〕. 〈僚勿要～, 啥人输啥人赢还呒没一定〉きみたち得意になってはいけない, だれが勝つか, だれが負けるか, まだ決まっていないのだ. 〔形〕①〔中医〕目に光があり, 意識がはっきりしていて, 顔色がよく, 呼吸が正常で, 大小便の通じがよい;広く治療が容易な状態や治療後の経過が順調であることをいう. ②㊄愉快である. 楽しい. ='高兴', '愉快';〔閩〕. 〈吃得很～〉とても楽しく食事をする. 〈今朝白相来蛮～〉今日は楽しく遊んだ. ③㊄気持ちがよい. 心地よい. ='舒服';〔閩〕. 〈新丝绵被头困勒拉～得来〉新しい真綿の(掛け)布団はたいへん気持ちよく眠れる.

[得胜] dé, shèng 〔動〕①勝利を得る. 〈最后还是琴～了〉最後はやはり琴が勝った. [～的猫儿欢似虎] 〔諺〕勝ったネコはトラのように

元気がよい. 転 勝って有頂天になっている；（«西遊·61»）. [〜鼓]最後の勝利. 例〈到底〜是他的.〉結局最後の勝利は彼のものだ. [〜胡芦]〔熟〕達者な口. 能弁なこと. 例〈怎禁那〜说到有九千句〉いかんせんあの達者な口でぺらぺらとおぼえきれないほどしゃべった；（«元曲·救風塵·4»）. [〜回朝]〔成〕凱旋して皇帝に拝謁する. [旗开〜, 马到成功]〔成〕初戦を飾り速やかに勝利を収める. ②(奮闘して)成功する, 望みを達する.

[得胜头回] déshèng tóuhuí 〔連〕〔白〕講談の'入话'（まくら）の部分；本題に入る前に前置きとして話す短い話；'得胜'はめでたくお祝いする, '头回'は冒頭の第一回という意味で, 縁起をかついだ語. 〈在下先拣一个希罕些的, 说来做个〜〉私, まず珍しい話を一つ選んでお話しし, 話のまくらといたしましょう；（«初拍·35»）. 〈且先引下一个故事来, 权做个〜〉まずはある物語をひき, しばらくまくらといたします；（«京本·15»）.

[得圣旨] dé shèngzhǐ 〔熟〕天子のおぼしめしを得る. 転(上から)重用される, 信任をうける.

[得失] déshī 〔名〕得失. 損得. 利害. 成功と失敗. 〈〜相当〉得失相半ばする. 〈不计〜〉損得ぬきにする. 〈计较〜〉損得を考える. 損得を天びんにかける. 〈不计较个人的〜〉個人の得失を問題にしない. 〈要考虑到〜, 这项工作就没法做了〉損得を考えたらこの仕事はできない. 〈那时候我不再有什么利害〜的考虑了〉あのころ私は利害得失などという考えを持たぬことにしていた. 〈人们对个人的〜上, 总是希望太多〉人々は個人的な損得に対して, どうしても希望が多すぎる. 〈两种办法各有〜〉二つの方法ともそれぞれよしあしがある. 〈以人为镜, 可以明〜〉人を鏡とすれば, それによって得失を明らかにすることができる；（«隋唐嘉話»）. [〜参半]〔成〕利害半ばする. [〜枯巣]〔成〕栄枯盛衰をいう；（«初拍·33»）.

[得时] dé, shí 〔動〕㋐時を得る. 時期がいい. 運が向く. 運がいい. 幸運に巡り合う；回. 〈有的也〜〉中には運がいいのもいる.

[得实] déshí 〔動〕実情がわかる, 判明する. 実体をつかむ.

[得使] déshǐ 〔白〕= '得用' 〈周三那厮, 又在我家〜〉周三という者は私の家で役にたっている；（«警世·20»）.

[得势] dé, shì 〔動〕〔貶〕勢いを得る. 権力を得る. 有力な立場に立つ. 頭を持ち上げる. 〈去年暖水屯一解放, 这群人就更〜了〉去年暖水屯が解放されるや, このグループはますます力を握った. 〈这两只雄鸡中只有一只〜, 把那三只母鸡都占有了〉この2羽のオンドリのうち1羽だけが勢力を持ち, 3羽のメンドリをみな独占してしまった. 〈敌人进攻既然〜, 要阻挡他们也不容易〉敵の進攻が勢いを得たからには彼らを阻止することも簡単でない.

[得事] déshì 〔動〕〔書〕事が成就する. 〈当东南数千里外有异事, 是吾〜之秋也〉東南数千'里'の外に変事が起こったら, それが私の, 事を成就したときである；（«虬髯»）.

[得手] dé, shǒu 〔動〕① うまくいく. 都合よくいく. 順調にいく. らくらくとやれる. 順調に任務を完成する. 目的を果たす. 〈想了多少门路, 也没有一处〜〉いくつか手づるを考えてみたが, うまくいきそうな所は一つもない. 〈只因那日害了奶公, 未能〜, …〉あの日乳母の夫を殺したが, あとがうまくいかず, …；（«三俠·94»）. 〈我们同来, 到是你没本钱的, 先得了手也！〉われわれ一緒に来たなかで, あなたは資金がなかったが, かえって先に目的を果たした；（«初拍·1»）. 〈张大户每要收他, 只怕主家婆利害不〜〉張大戸はものにしようと思いながら, 奥方が恐ろしいので, うまくいきません；（«金瓶梅·1»）. ② 〔白〕手に入る. 手に入れる. 〔形〕(déshǒu) すらすらやれる. 順調である. 〈那件事办得〜〉そのことをらくらくやった.

[得数(儿)] déshù(r) 〔名〕〔数〕計算して出た数. 計算の答え. 〔連〕(dé shù(r)) 同上を得る.

[得肆其恶] dé sì qí'è 〔熟〕ほしいままに悪事をはたらく. 〈有等刻薄害人的, 倘教他处富贵之位, 〜〉冷酷で人にあだをなす者がいたら, (閻魔大王様は)そいつを富貴の地位にいさせ, 悪しき事をほしいままにさせている；（«古今·31»）.

[得随鞭镫] dé suí biān dèng 〔成〕部下として尽力する. 労をいとわず人に仕える. 〈今天假其便, 使唐某〜, …〉このたび天のおぼしめしで, 唐それがしを部下として尽力させ, …；（«水滸·94»）.

[得遂平生] dé suì píngshēng 〔熟〕一生の願いがかなえられる. 〈今番〜, 便死瞑目〉これで一生の願いがかなえられました, これで死んでもかまいません；（«古今·1»）.

[得所] désuǒ 〔動〕〔書〕妥当な地位を得る. 所を得て落ち着く. 安住する. それぞれ相応な処遇を得る. ☞ '各得其所' 〈适时各〜〉おのおのに適当な場所を得る；（韓愈«秋懐»詩）. 〈四海辐凑, 靡不〜〉天下の人が集まり, だれもが相応な処遇を得た；（«漢書·王莽傳»）.

[得他心肯日] dé tā xīn kěn rì 〔諺〕（'是我运通时'と続き）彼が納得してくれる日が自分の運が開けるとき；（«初拍·11»）.

[得体] détǐ 〔形〕（言語·行動·風格·態度などが）当を得ている, きちんと型にはまっている, 格好がよい, さまになっている. （身分に）ふさわしい. 〈他〜地接待客人〉彼は客を客らしく扱う. 〈对于碾坊中物件一一加以很〜的批评〉精米所にある物に対し一つ一つに当を得た批評を加えた. 〈她觉着, 自己这一番盘算, 非常的〜在理儿〉彼女は自分のこの見込みは非常に当を得て理にかなっていると思っていた. 〈质问得非常〜〉詰問がまことに当を得ていた. 〈那措辞的婉娩动人而且〜〉その言葉はおだやかに人の心を動かし, しかも当を得ていた.

[得天独厚] dé tiān dú hòu 〔成〕① 天を自分だけが独占する. （天分·環境·自然条件などに）特に恵まれる. 非常に恵まれていること. 〈小镇上的人似乎〜〉（この）小さな鎮の人びとは, 特別に天に恵まれているようである. 〈我能得到这样的帮助, 真是〜〉こんなに助けていただいて, ほんとうに恵まれています. 〈有的小桃树〜, 这样早就在一棵大柳树下面开花了〉小さなモモの木のうち恵まれたものはこんなに早くヤナギの木の下に花を咲かせた. 〈他的身体素质〜, 将来可以成为一名优秀的运动员〉彼の体は素質に非常に恵まれており, 将来優秀なスポーツマンになれるだろう. ② 天下の寵児になる.

[得头] détóu 〔動〕㋐ うなずく. = '答头'；回. 〈伊一边听, 一边〜〉彼はうなずきながら聞いた.

[得兔忘蹄] dé tù wàng tí 〔成〕ウサギを得たら, それを取ったわなを忘れる. 転 物事が成功したら, その原因となったものを忘れる；（«莊子·外物»）.

[得妥] détuǒ 〔形〕（処理のしかたが）妥当である, 適当である, 当を得ている. 〈应嘉因属意宝玉, 也不暇问及那包勇的〜〉応嘉は宝玉に気をとられていたので, あの包勇がうまくやっているかどうかを尋ねるどころではなかった；（«紅樓夢·114»）.

[得未曾有] dé wèi céng yǒu 〔成〕いまだかつてない. 未曾有である；（«楞嚴經·1»）.

[得无] déwú = '得毋' 〔副〕〔書〕① まさか…でないことはあるまい. …にちがいなかろう. 〈此君小异, 〜是乎？〉この方は少し異なっているが, この人でないことはあるまい；（«世說新語·識鑒»）. 〈往返途路, 〜劳止〉往復の道はさぞや疲れたことでしょう；（«靈應»）. ② …ではあるまいか. = '莫非②'

[得悉] déxī 〔動〕〔書〕〔翰〕承知する. 知る. = '得知'

[得喜] déxǐ 〔動〕㋐ 喜ぶ. うれしがる. = '高兴'；回. 〈伊今朝交关〜〉彼は今日たいへん喜んでいる.

[得喜帖子] dé xǐtiězi 〔熟〕喜び事に会う. 良い事にぶつかる.

[得暇] déxiá 〔白〕= '得闲' 〈今日如何〜？〉今日はどうしてお暇をとられたのですか；（«警世·22»）. 〈幸今夜〜, 等我温习温习〉さいわい今夜は暇だから, 少しさらってみようと思うのだ；（«西遊·36»）.

[得匣还珠] dé xiá huán zhū 〔成〕入れ物を得て中身を戻す；«韓非子·外儲説»の'得椟还珠'から出た.

[得闲(儿)] dé, xián(r) 〔動〕暇ができる. 暇をとる. = '得空(儿)' 〈不〜儿〉暇がない. 〈〜再讲〉暇ができてからのことにする. 〈我得了闲儿必常来看你〉私は暇を見つけてきっとたびたびあなたに会いに来るからね；（«紅樓夢·11»）.

[得项] déxiàng 〔名〕① もうけぐち. ② ㋐ 所得.

[得笑且笑] dé xiào qiě xiào 〔熟〕〔白〕☞ '得乐且乐'

[得新厌旧] dé xīn yàn jiù = '得新忘旧', '得新弃旧', '得新厌故' 〔成〕新しいものを得て古いものを嫌う；移り気なたとえ. 薄情なたとえ. = '喜新厌旧'

[得心应手] dé xīn yìng shǒu 〔成〕思いのままに手が動く. 思いどおり順調にいく. すらすらと進行する. よくかってを知っている；（«莊子·天道»）. 〈书读多了, 写起文章来, 自然能够〜, 下笔成文〉本をたくさん読んでいると, 文章を書くにも自然とすらすらと筆のままに文章が書ける. 〈必须先有诚意, 然后工作方能〜〉誠意があってはじめて仕事が思いどおり順調に進められるのだ. 〈半年来总算〜〉ここ半年来はどうやら思いどおりといえる.

[得信] déxìn 〔動〕〔書〕消息がわかる. 知らせを受ける.

[得行] déxíng 〔形〕㋐ よい. すばらしい；〔四川〕. 〈你们这些年轻人, 天不怕, 地不怕, 要当红军, 硬是〜〉きみたち若い者が何ものをも恐れず赤軍に入るとは, ほんとうに大したものだ. 〈他下象棋最〜了, 班上谁也赢不了他〉彼は将棋がいちばん上手で, クラスのだれも彼にはかなわない.

[得幸] déxìng 〔動〕〔書〕寵愛を得る. 皇帝の寵愛を受ける. 〈以柔媚〜, 交通宦官〉なまめかしい物腰で天子の寵愛を受け, 宦官にもわたりをつけておりました；（«古今·40»）.

[得雄] déxióng 〔動〕〔書〕男の子が授かる. 〈庆门诞瓦, 寒舍〜〉高貴な家に女の子が生まれ, 貧しい家に男の子が生まれる；（李禎«剪燈餘話»）.

[得烟儿抽] dé yānr chōu 〔熟〕㋐ 勢いを得る. 順調である. 羽振りがよい. いい目を見る；優遇され信任を受けることのたとえ. もとはアヘンのきせるがよく通っていてスムーズに吸えること. 〈在局长那儿他很〜〉局長に彼はとても気に入られている. 〈你们坏蛋不大〜〉おまえたち悪党がいい目を見ることはないんだ. 〈他的买卖〜〉彼の商売は景気がいい.

[得样儿] déyàngr 〔形〕㋐ 見栄えがよい. 見た目がよい. 見よい；〔北京〕. 〈小伙子长得挺〜〉若者はほんとうに格好がいい. 〈这双鞋做得可不〜〉この靴は見栄えがよくない.

[得也么] déyěme 〔動〕〔白〕もういいよ. もうたくさんだ. = '算了吧' 〈〜, 就来〉もういいんだ, すぐ来なさい；（«元曲外·黃花峪·3»）.

[得也摩] déyemo 〔動〕〔白〕どうですか. よいか；要求するのに用いる.

'麼'は'无'の仮借. 〈若要求闻微妙法, 随我山中～〉もし微妙の法を聞きたいのならば、私と一緒に山の中に行かないか;(《變文·妙法》).

[得一步进一步] dé yī bù jìn yī bù ＝'得一望二'

[得一片橘皮吃] dé yīpiàn júpí chī 〔諺〕('切莫忘了洞庭湖'と続き)橘皮を一切れ服用したら、その産地の洞庭湖を忘れるな;恩恵の出所を忘れるな;(《金瓶梅·3》).

[得一望二] dé yī wàng èr 〔成〕一を得て二を望む. 欲望の限りないこと.

[得一望十] dé yī wàng shí 〔諺〕('得十望百'と続き)一を得て十を望み、十を得て百を望む. 〔喩〕人の欲は限りない. 欲の皮がつっぱっている;(《古今·8》).

[得宜] déyí 〔形〕〔書〕当を得ている. 適切である. 〈措置～〉措置が適切である.

[得以] déyǐ 〔助動〕〔書〕(…することが)できる. 否定形はない. 〈必须发扬民主, 让群众意见～充分发表出来〉民主的な空気をもりあげ、大衆の意見が十分に発表できるようにしなくてはならない. 〈这些问题～顺利解决, 全靠大家的帮助〉これらの問題がなんなく解決できたのは、すべてみなさんの協力のおかげである.

[得意] dé, yì 〔動〕① 意を得る. 得意になる. 思いどおりになる. 心が意のままになる;多くは傲慢であることを表す. ＝'称心如意' 〈十分～地说〉とても得意げに話した. 〈正在不～〉ちょうど失意のときであった. 〈开始～地做他的美梦了〉得たりとばかり彼の楽しい夢を追いはじめた. 〈他自己也是暗暗～的〉彼自身も内心は得意げであった. 〈他最近很～〉彼は近ごろ調子がよい. 〈苦闷并不是由婚姻不～而来〉苦悶は、べつに婚姻が思うにまかせぬところから発するものではない. 〈他得了这个意, 所以更长起行市来了〉彼はそれが思いどおりになったので、いっそういい気になった. 〈人们中间也有少数～的人〉人々の中には少数の傲慢な人がいる. 〈～浓时休进步, 须防世事多番覆〉思いどおりになっている真っ最中にこそそのまま進みつづけてはいけない、世の中にはあてにならないことが多いのだから気を付けよ;(《古今·31》). [～不可再往] 〔諺〕思いどおりになったら調子づくな. 図にのるな;(《兒女·16》). [～忘形] 〔成〕得意で有頂天になる. 浅薄な人間がいささかの志を得てすぐ有頂天になり、自分を抑えることができない形容;(《晉書·阮籍傳》). 〔例〕〈高兴到～〉うれしくて有頂天になった. 〔例〕〈正当我～之际, …〉ちょうど私が有頂天になっていたとき、…. [～忘言] 〔成〕☞'得意③' [洋洋～][扬扬～][～洋洋][～扬扬] 〔成〕得意満面なさま. 〔例〕〈他～地走了〉彼はすっかり得意になって立ち去った. 〔例〕〈～地说〉意気揚々として言った. [～之事, 不可再作, 得便宜处, 不可再往]うまいことは二度とするな. 味をしめた所へは二度と行くな. うまくいったら手綱をしめろ;(《醒世·13》). ② 気に入る. 好きである. ＝'中意' 〈～的学生〉お気に入りの教え子. 〈高赞～了女婿, 况且妆奁久已完备, 并不推阻〉高贊は娘婿が気に入り、おまけに嫁入り仕度も早くからできていたので、反対などしようはずもなかった;(《醒世·7》). 〈可将生平～一首, 诵与朕听〉今まででいちばん気に入っている詩を、朕に聞かせてほしい;(《古今·12》). [～门生]内弟子. [～之作]会心の作. ③ 〔書〕相手の心がわかる. [～忘言] 〔成〕互いに心の中がわかっていて言葉で伝える必要がないこと. 〔喩〕得意になって言うことを忘れる. 有頂点になるたとえ;(《莊子·外物》). ④ 〔方〕愉快がる. おもしろい. 意味がある;〔呉〕, 又〔粤〕. 〈众人团团围坐, 猜拳行令, …, 十分～〉みんなは車座になって拳を打ち、余興をやり、…たいへん愉快だった. ⑤ 〔旧〕科挙の試験に合格する. ＝'得第' 〈马德称见了乡试录, 已知黄胜～, 必然到京〉馬徳称は郷試合格者名簿をみて、黄勝は合格していたので、まちがいなく北京にやってくるのを知っていた;(《警世·17》). 〈众朋友来问道:公必然～?〉多くの友人がやって来て、貴君はきっと合格だろうなと尋ねた;(《古今·11》). ⑥ 〔旧〕役人になる. 役人を務める. ＝'做官' 〈老伯大人从前一向那里～〉ご尊父は以前ずっとどこでお役人をしておられたのですか;(《官場·43》).

[得益] déyì 〔動〕〔書〕利益を得る. 得をする.

[得荫忘身] dé yìn wàng shēn 〔成〕ただ目の前の安逸のみを考え、あとに来る憂いを忘れること;(《莊子·山木》).

[得用] déyòng 〔形〕① 役にたつ. 使える. 力になる;信用·重用される. 〈这把剪子很～〉このはさみはとてもよく使える. 〈临行又将自己～的一个小厮名唤李才, 留下服侍包公〉出発の際、自分の役にたつ下男で、名を李才という者を残して包公の世話をさせました;(《三俠·7》). 〈我还听见是你和珍大爷～的人, …〉私はそれにあなたと珍大爺の重用される人とか耳にし、…;(《紅樓夢·88》). ② 腕がたつ. 〈很～的干部〉腕ききの幹部.

[得鱼忘筌] dé yú wàng quán 〔成〕魚を得て'筌'〔水中にしずめて、魚を捕まえるタケ製のかご〕を忘れる;成功してその大本を忘れてしまうこと. 事が成就すると恩を受けた人のことを忘れること;(《莊子·外物》).

[得孕] déyùn 〔動〕〔書〕身ごもる. 妊娠する. 〈～生子〉身ごもって子どもを生む;(《醒世·1》).

[得咱心肯日] dé zán xīn kěn rì 〔諺〕('是你运通时'と続き)自分が合点承知すれば、おまえの運は開ける;(《警世·17》).

[得沾余沥] dé zhān yú lì 〔成〕おこぼれにあずかる. 余りものにあずかる.

[得着风就是雨] dézhe fēng jiùshì yǔ 〔諺〕風が吹くとすぐに雨だと思う. 〔喩〕性急すぎて、ちょっとしたことで真実だと早合点する.

[得之无心耳] dé zhī wú xīn ěr 〔熟〕思いがけなく手に入れただけのことである;(《初拍·1》).

[得之已否] dé zhī yǐ fǒu 〔連〕〔白〕よいかどうか;求めたり、請求するのに用いる. 〈既不许念经, 不要高声, 默念, ～?〉お経を読むのは許していないのだから、声高に読んではならない、黙って読め、どうだ;(《變文·廬山》).

[得知] dézhī 〔動〕〔書〕知る. わかる;多く原因や手段が示される. 〈从信中～他的消息〉お手紙で彼の近況がわかりました. 〈他从当地的孩子那里～〉彼はそこの子どもから知らされた.

[得职] dézhí 〔動〕〔書〕① 官職を得る. ② それぞれが安定した生活をおくる.

[得志] dé, zhì 〔動〕〔書〕願いや志がかなう. 志をとげる、得る. 願いどおりになる. 希望が実現する. 〈不～的人〉失意の人. 〈眼角搭拉着, 很像个不大～的神仙〉まなじりをさげ、まるで志を得ぬ仙人のようである. 〈我总看见好人吃亏, 坏人～〉私は善人が損をし、悪人が志をとげるさまをいつも見ている. 〈仁兄少年～, 满腹经纶, 前途无量啊〉貴兄は若くして志をかなえ、豊富な経験で前途は限りありません. 〈小人～, 立刻改样, …〉小人は思いかなうと、すぐさま様変わりし、…;(《三俠·94》). 〈侥倖一朝～, 必当主持和议〉幸いにも願いがかないましたなら、必ずや和議をするようとりはからいます;(《古今·32》). 〈使我～, 我亦终身报公〉志がかなえられるようにしてくれたなら、一生あなたのことを恩にきましょう;(《滄山·上》).

[得中] dézhōng 〔形〕適当である. ちょうどいい. 〈长短～〉長さがちょうどいい. 〈秾纤～, 修短合度〉大きさが適当で、長さもちょうどいい. ☞'得中 dézhòng'

[得种] dé, zhǒng 〔動〕〔旧〕子どもができる. ＝'得子' 〈便是败家的也得个种也好〉たとえ道楽者で、子どもがいてもいい;(《初拍·35》).

[得中] dézhòng 〔動〕① (科挙の試験などに)合格する. 〈两次落榜, 都没～〉2回とも掲示板に名前がなく不合格だった. 〈～状元〉状元に合格する. 〈赵旭心中暗喜:我必然～也〉趙旭は、私は必ず合格するにちがいないと、心中ひそかに喜んだ;(《古今·11》). ② (宝くじなどに)あたる. 〈～头奖〉一等があたる. ☞'得中 dézhōng'

[得众] dézhòng 〔動〕〔書〕大衆の支持を得る.

[得罪] dé, zuì 〔動〕① 機嫌を損ねる. 失礼する. 人の気持ちを害する. 怒らせる. 感情を害する. 人の不快を買う. 恨みを買う. 〈怕～人〉恨みを買いはしないかと気にする. 〈～他〉〈得他的罪〉彼の気持ちを害する. 彼に失礼なことをする. 〈这下子我可把他～了〉今度私は彼の気分を害してしまった. 〈我什么事～了你?〉私は何かあなたに失礼をしましたか. 〈为朋友而～另一朋友, 不便〉ある友達のために、別の友達の気を悪くするのは具合が悪い. 〈～了他可了不得!〉あの人に恨まれていたらただではすまないよ. 〈待要～他几句, 又碍着主人〉彼に何かいやみを言ってやろうとしたが、主人の前なのではばかられた;(《兒女·39》). 〈宁可误了朝廷, 岂敢～宰相?〉朝廷を誤ろうとも宰相の気分を害するなどはもってのほかである;(《古今·40》). [～透了]非常に失礼にあたる. 機嫌をすっかり損ねる. 〔例〕〈只这一句才把他～〉このひとことで彼のご機嫌をすっかり損ねてしまった;(《兒女·32》). 〔例〕〈追诉頻切, 又～舅姑〉しばしば衷情を訴えたら、その上さらにしゅうとめの気分を害してしまった;(《異聞集》). 〔注〕書面語では'～于'とする. 〈自知～于他不得不服毒自尽〉彼の怒りに触れたことがわかった以上、毒をあおって自殺するしかない. ② 罪になる. 罪を得る. 罪を犯す. 〔応〕失礼する. すみません. ごめんどうですが. 〈～～!〉失礼しました. 〈～乞恕〉失礼の段お許しくだされ;(《清平·楊溫》).

[淂]

dé ① 水のさま. ② '得'の俗字.

[德](①—④悳、*惪)

dé ① 徳. よい品行. 〈～才兼备〉才徳兼備. 〈有一～〉一つの徳がある. 一つの長所がある. ② 道徳. 〈公～〉公徳. ③ 恩恵. 〈以～报怨〉恩恵で仇に報いる. ④ 気持ち. 信念. 〈一心一～〉一意専心. 〈离心离～〉てんでばらばらである. 息がそろわない. ⑤ 〔略〕'德意志国'〔ドイツ〕を指す. ⑥ 徳とする. 感銘する. 感激する. 感謝する. ありがたがる. 〈～之〉これに感激する. 〈甚～大夫〉たいへん大夫に感謝しております;(《秦夢》). ⑦ 徳を施す. ⑧ 〔名〕姓.

[德拜温度] débài wēndù 〔連〕〔物〕デバイ温度.

[德薄能鲜] dé bó néng xiǎn 〔成〕徳行が浅薄で、才能が足りない. 〈俾知小子修之～〉私は自分が徳浅く、才能が足りないことを知っている;(歐陽修《瀧岡阡表》).

[德不孤, 必有邻] dé bù gū, bì yǒu lín 〔成〕徳、孤ならず、必ず隣あり;人徳のある人は孤独であるはずがなく、必ず親しい人ができる;(《論語·里仁》).

[德布罗意波] débùluóyìbō ＝'德布洛利波' 〔名〕〔物〕ドブロイの波;ドブロイはフランスの物理学者.

[德才兼备] dé cái jiān bèi 〔成〕① ☞ 〔字解〕①. 〈～的领导干部〉徳と才

能を兼ね備えた指導幹部．② 政治思想の自覚と職務知識の両方面を兼ね備えている．

〔德操〕 décāo〔名〕(書) 徳操．徳行の堅固なこと．〈优美的～〉優れた徳操．

〔德恩〕 dé'ēn〔名〕(書) 朝廷の恩恵．

〔德耳塔〕 dé'ěrtǎ〔名〕(音) デルタ；ギリシャ文字Δの音訳．

〔德高量海〕 dé gāo liàng hǎi〔成〕徳が高尚で、度量が広い．

〔德高望重〕 dé gāo wàng zhòng ＝'德高望众'〔成〕徳が高く声望がある．徳が厚く名望が高い．↔'德薄能鲜'；（《晋書·簡文三子傳》）．〈～的人物〉同上の人．〈～的老同志〉徳望の高い古参同志．

〔德国〕 Déguó〔名〕ドイツ．〔～槐〕(植) ハリエンジュ．〔～黄铜〕(冶) ドイツ真鍮．トムバック．〔～可可药〕ドイツ褐色火薬．〔～语〕ドイツ語．＝'德语'〔～鸢尾〕(植) ムラサキイリス．

〔德厚流光〕 dé hòu liú guāng〔成〕徳が厚ければその恩沢がいつまでも続く．道徳·品性が高尚であればその影響ははかりしれない；（《穀梁傳·僖公15年》）．

〔德化〕 déhuà〔動〕(書) 徳化する．徳をもって感化する．徳によって民を善に導く；りっぱな皇帝·政治家·官吏は徳によって人民を感化した．〈传布～〉徳化を宣布する；（《兒女·40》）．

〔德惠〕 déhuì〔名〕(書) 恩恵．

〔德拉克马〕 Délākèmǎ〔名〕(音) ドラクマ；ギリシャの白銅貨で貨幣単位．1ドラクマは100レプタにあたる．

〔德林格尔现象〕 Délíngé'ěr xiànxiàng〔連〕(通) デリンジャー現象．

〔德隆望重〕 dé lóng wàng zhòng ＝'德隆望尊'／'德高望重'

〔德律风〕 délǜfēng〔名〕(音) テレフォン．電話．〈领事打～来，不但要賠东西，还要办人〉領事が電話をかけてきて、品物の賠償だけでなく、犯人の処置も求めてきた；（《官場·40》）．

〔德门〕 démén〔名〕(書) 徳のある家．よく徳行をなす一家．〈谢氏自晋以降，雅道相传，可谓～者矣〉謝氏は晋以来、風雅の道を代々伝え、徳のある家というべきものである；（《南史·謝晦傳》）．

〔德模定理〕 Démó dìnglǐ〔連〕(数) ド·モルガンの定理；集合論．

〔德谟克拉西〕 démókèlāxī〔名〕(音) デモクラシー．民主主義．

〔德能〕 dénéng〔名〕(書) 徳と才能．〈有何～〉何のお役にたちましょうか；（《二拍·9》）．

〔德配〕 dépèi〔名〕(書) ① 正妻．＝'大老婆' ② (敬) 奥様；相手の妻に対する敬称．

〔德配天地〕 dé pèi tiān dì〔成〕徳の大きなこと、天地にも匹敵する；（《莊子·田子方》）．

〔德气〕 déqì〔名〕(中医) 人が天地陰陽の気を得てはじめて造形されること．

〔德禽〕 déqín〔名〕(書) ニワトリの別名．

〔德容两全〕 dé róng liǎng quán ＝'德容兼美'〔成〕心も顔も共にりっぱである；（《初拍·20》）．

〔德容言功〕 dé róng yán gōng ＝'德言工貌'〔連〕封建時代に女が備えていなければならなかった四徳；一は婦徳、二は婦容、三は婦言、四は婦功(女の仕事；針仕事など)．〈模样又是著名出色的，真是～无不具足〉人となりも格別で、まことに徳·容·言·功備わざるなしです；（《二拍·11》）．

〔德色〕 désè〔名〕(書) 人に徳を施したという表情．恩を施し満足げな顔つき．〈面有～〉顔に徳を施したという表情が現れている．〈凯有～〉凱は徳を施したという表情があった；（《朝野僉載·1》）．

〔德胜头回〕 déshèngtóuhuí ＝'得胜头回'

〔德士〕 déshì〔名〕(書) ① 徳のある人．② 僧侶の別名．

〔德氏水牛〕 déshì shuǐniú〔連〕(動) テラードスイギュウ．

〔德斯金柱型〕 désījīn zhùxíng〔連〕(建) タスカニー式．

〔德望〕 déwàng〔名〕徳望．徳と人望．〈没有～〉徳望がない．〈他是一位有～的学者〉彼は徳も名望もある学者だ．

〔德文〕 Déwén〔名〕ドイツ語．〔～本〕ドイツ語の冊子．

〔德行〕 déxíng〔名〕徳行．道徳と品行．よいこと．〈没～的人〉人でなし．〈自夸学问如何，～如何〉学問はどうの、徳行はどうのと自慢する．〈这也是尊府上～〉これもお宅の徳行のたまものです；（《三俠·3》）．〈坐着一个有～的和尚〉一人の徳行のある和尚が座っていました；（《警世·28》）．〈可不违了菩萨的善果，坏了自己的～，…〉菩薩の善果にもとり、自分の徳行を損ない、…；（《西遊·40》）．〔～碑〕地方官の徳をたたえて建てた碑．〔形〕道徳と品行をあわせもっている．徳行がある．〈～的事〉徳行のあること．〈多办点～事〉善行をたくさん積みなさい．☞次項

〔德行〕 déxing ＝'德性'〔形〕(方) なんてざまだ．なんたる格好だ．いやな感じだ．ろくでなしだ．失礼しちゃうわ；他人の風采·挙止·態度·行為などをけなして、または憎々しく言う言葉；(東北)，(北京)．〈你看他那小样儿，真他妈～！〉あいつのあのざまはなんだ，ほんとうにいけすかん．〈你没有那个癮，交不上捐，你去坐牢，～！〉おまえさんは懲りないだろうよ，税が納められなくて監獄にぶち込まれりゃ，世話ないさ．☞前項

〔德性〕 déxìng〔名〕① 徳性．道徳に関する品性．道徳心．道義心．〈培养～〉徳性を養う．〈水的～为兼容并包〉水のよい性質は何でも包括することである．〈凡是一切绅士的坏～他都不曾缺少〉すべての紳士がもつ悪い性質は彼にも欠けることはなかった．② (方) 性格．くせ；(四川)．〈你怎么是这种怪～？〉おまえはどうしてこんなおかしなたちなんだ．☞次項

〔德性〕 déxing ＝'德行 déxing' ☞前項

〔德言工貌〕 dé yán gōng mào〔連〕旧時、嫁ぐ前に娘に教えた徳目；'妇德'〔婦徳〕、'妇言'〔婦人としての言葉遣い〕、'妇工'〔婦人としての仕事〕、'妇貌'〔婦人としての身だしなみ〕．＝'四行'

〔德言容功〕 dé yán róng gōng ＝'德言工貌'

〔德业〕 déyè〔名〕(書) 徳行．

〔德音〕 déyīn〔名〕(書) ① 徳のある人の言葉；後世では特に帝王の言葉を指した．＝'善言'〈陛下发～，下明诏〉陛下が徳のあるお言葉をおっしゃり、英明な詔をお下しになった；（《漢書·董仲舒傳》）．② (敬) あなたからのお知らせ．③ よい評判．〈～不瑕〉よい評判は欠点がない；（《詩經·豳風·狼跋》）．

〔德银〕 déyín〔名〕① (鉱) アルゲンタン．② (冶) ジャーマン·シルバー．洋白．

〔德輶如毛〕 dé yóu rú máo〔成〕徳行が毛のごとく軽い．(転) 身なりが品のないこと；（《詩經·大雅·烝民》）．

〔德宇〕 déyǔ〔名〕(書) ① 度量．〈今君之～何不宽裕也？〉今の君主の度量はなぜ狭いのか；（《國語·晉語》）．② 仁慈深い寛大さ．

〔德语〕 Déyǔ〔名〕ドイツ語．

〔德育〕 déyù〔名〕徳育；日語．

〔德泽〕 dézé〔名〕(書) 恩沢．恩恵．〈圣人～广大〉聖人の恩徳はあまねく広がっている；（《史記·三皇本紀》）．

〔德政〕 dézhèng〔名〕徳政．仁政．〈他的责任是替国家宣传～〉彼の任務は国家に代わって徳政を宣伝することだ．〈这倒是整顿风俗的～〉これはかえって風俗をとりしまる善政だ；（《二十年·9》）．〔～碑〕徳政をほめたたえた石碑．

〔德制不祥〕 dé zhì bù xiáng〔成〕有徳者は不吉な気を抑制することができる；（《漢書·藝文志》）．

〔德、智、体〕 dé、zhì、tǐ〔連〕徳育·知育·体育．〈培养～全面发展的人材〉徳育·知育·体育のいずれの面でも優れたものを養成する．〈大、中学校招生要～全面考核，择优录取〉大学および中等学校が学生を募集するとき、品性·知識·健康状態を全面的に審査し、優秀な者を入学させなければならない．〔～美〕徳育·知育·体育·美育．

〔锝〕 dé〔名〕(化) テクネチウム；放射性元素の一つ．

〔袳〕 dě 〔袳袳〕(děle) (方)〔形〕(衣服が大きすぎて)軽快そうに見えない；(北京)．〈人儿小穿件大褂子，～～的〉体は小さいのに大きな上着を着て，だぶだぶだ．〈太～了〉だぶだぶすぎる．〔動〕1)(大きすぎる衣服を)着る；(北京)．〈～着一件大褂子〉だぶだぶの上着を着ている．2)(よしあしにかかわらず手もとにある服を)着る；(北京)．〈这件先～着，有钱再换好的〉これをまず着ておいて，金があればいいのに替える．〈他倒不论，有件就～〉彼はおかまいなしに，あるものを着る．〔名〕(旧) そでなしの丈の短い上着．チョッキ；(北京)．

〔地㊁〕 de 又 di ①〔助〕単語あるいは連語の後に用いて〔副·修〕であることを示す．〈胜利～完成任务〉成功裡に任務を完遂する．〈天渐渐～冷了〉気候がだんだん寒くなった．〈合理～安排和使用劳动力〉労働力を合理的に配分し使用する．〈实事求是～处理问题〉実事求是の精神で問題を処理する．〈两个不三合，不两合，只一合～使〉二人は3本でもなく，2本でもなく，たったの1本で勝負をした；（《清平·楊溫》）．② (白) ＝'的㊂'〈东观西望，猛然听得远远～铃铎之声〉あちこちを見回していると，突然遠くから'铃铎'の音が聞こえた；（《水滸·5》）．■ 特に形容詞の重ね方(AABB型とABB型)などの描写性の語句が述語·補語·限定語となる場合，現代語では'的'を用いるが，旧白話では'地'と書かれることが多い．☞'的㊂④'〈酒保听得，慌忙上来看时，见鲁提辖气愤愤～〉給仕が聞きつけ，あわてて上がってきて見てみると，魯提轄がかんかんに怒っていた；（《水滸·3》）．// ㊀ dì, ㊂ di

〔地价〕 dejie〔助〕(白)＝〔字解〕①．〈那李克用正在醉中，鼻鼾齁齁～睡〉かの李克用ちょうど酔っぱらって，いびきをぐうぐうかいて寝ております；（《新編五代》）．☞'地价 dìjià'

〔底㊂〕 de ＝'的㊂①2)' // ㊀ dǐ

〔的㊂〕 de ①〔助〕ほかの語句(名詞、動詞、形容詞、擬声語、一部の副詞、一部の介詞句、節、四字の成語など)について句をつくり，名詞を修飾，限定する．1) 修飾関係を表す．〈群众～力量〉大衆の力．〈牛皮纸～信封〉ハトロン紙の封筒．〈前面～座位〉前の座席．〈走～人〉歩く人．〈研究～问题〉研究する問題．〈开往桂林～火车〉桂林行きの汽車．〈打电报～费用〉電報を打つ費用．〈下车～地点〉下車する所．〈聪明～人〉聡明な人．〈幸福～生活〉幸せな生活．〈普通～劳动者〉一般の労働者．〈历来～习惯〉従来の習慣．〈万一～机会〉めったにない機会．〈暂时～困难〉しばしの困難．〈对这个问题～看法〉この問題に対する見方．〈关于地震～知识〉地震に関する知識．〈哼哼～钟声〉かんかんという鐘の声．〈拍～一声〉ぱんという音がした．〈我在北京～时候〉私が北京にいたころ．〈工业发展～速度〉工業発展の速度．〈两全其美～办法〉両方がまるくおさまる方法．〈相识～翁三郎〉知り合いの翁三郎；（《清平·洛陽》）．2) 所属関係を表す．〈我～姐姐在那里工作〉私の姉はそこで働いています．〈应该重视群众

～意見〉大衆の意見を重視すべきである．〈国家～財产应该爱护〉国の財産はたいせつにしなければならない．〈我是你～亲妹妹〉私はあなたの実の妹です；（《清平・快嘴》）．3) 人を指す名詞・代詞と、職務や身分を表す名詞の間に'的'をおく場合は、その人がその職務を担当する、あるいはその身分を取得することを意味する．〈今天开会是老李～主席〉今日の会議は老李が議長だ．〈今天我～东，你们一定都要来〉今日は私がおごりますから、皆さんぜひ来てください．〈你～原告，你先说〉あなたは原告です、先に話してください．4) 人を指す名詞・代詞に'的'をつけた句か、動詞と客語よりなる句の間に挿入されている場合、その人がその動作の対象であることを表す．〈你可别开他～玩笑〉彼をからかうなよ．〈别生我～气〉私に腹をたてないでください．〈是不是要告我～状？〉きみは私を訴えようというのか．② 〔助〕ほかの語句について名詞に代替する句を構成する．1) 修飾される名詞が前に出ている人、物である場合．〈这架钢琴是新买～〉このピアノは最近買ったものだ．〈我的笔忘带了，借你～使使！〉ペンを忘れたので、ちょっときみのを貸してくれ．2) 修飾される名詞が前に示されていないが、なんであるかわかる場合．〈卖报～已经走了〉新聞売りはもう行ってしまった．〈我不喜欢吃辣～，喜欢吃甜～〉私は辛いものは嫌いで、甘いものが好きだ．〈我别替你娶一个好～〉私が別に、あなたによい嫁を探してやる；（《清平・快嘴》）．3) 主語と同じ人称代詞に'的'をつけたものが客語になると、ほかのことがその人と無関係、あるいはそのことがほかの人とは無関係であることを表す．〈你们讨论你们～，我不参加〉みなさん、私にかまわないで討論してください、私は参加しませんから．〈他睡他～，咱们干咱们～〉彼が寝たいなら寝させておきなさい、私たちは私たちでやりましょう．4) '的'の前後に同じ動詞・動詞句を用い、これと同じ構造の句を運用すると同一時間に、それぞれがそれぞれの活動をすることを表す．〈大家说～说，笑～笑，热闹非常〉みんな話しこむものあり、笑うものありで、にぎやかなことこの上もない．〈我们扫地～扫地，擦桌子～擦桌子，不一会儿就把宿舍收拾得干干净净〉私たちは、床を掃くものは床を掃き、机をふくものは机をふいて、またたくまに宿舎をきれいにした．5) '的'の前後に同じ形容詞を用い、これと同じ構造で、形容詞の意味が相反する句を運用すると、いずれも適当でないことを表す．〈这几双鞋，大～大，小～小，我穿都不合适〉この靴数足、いずれも大きすぎたり、小さすぎたりして、どれも足にあわない．〈这几篇文章，深～太深，浅～太浅，做二年级汉语教材都不合适〉この数編の文章とも、難しすぎたり、やさしすぎたりして、どれも二年生の中国語教材としては適当でない．③〔助〕文の述語の動詞と客語の間に'的'をおくと、すでに発生した動作の主体あるいは動作のなされた時間・場所・方法などを強調する．〈他昨天到～北京〉彼は昨日北京に着いたのです．〈谁买～戏票？〉だれが芝居の切符を買ったのか．〈我在上海买～皮鞋〉私は上海で皮靴を買ったのです．■以上の例文は'他是昨天到～北京' '是谁买～戏票？' '我是在上海买～皮鞋'と'是'をいれていうこともでき、説明的な語気が一段と明白になる．④〔助〕描写性の語句について句を構成し、状態を表して、述語になったり、状態補語になったりする．〈外边又敲锣又打鼓～，什么事？〉外でどらや太鼓を鳴らしているが、なにごとですか．〈街上静悄悄～，没有行人的声音〉通りはひっそりとしていて、道ゆく人のけはいもない．〈桌上乱七八糟～〉机の上が乱雑だ．〈他的脸晒得黑油油～〉彼の顔は真っ黒に日焼けしている．〈今天玩儿得痛痛快快～〉今日は思いきり遊んだ．〈必定手之舞之～〉きっと浮かれているにちがいない；（《清平・快嘴》）．⑤〔助〕文頭の句の後に用い、原因・条件・情況などを強調する；口語．〈大星期天～，你怎么不出去玩儿玩儿？〉たまの日曜日というのに、きみはどうして遊びに出かけないのか．〈走啊走～，天色可就黑了下来啦〉歩きづめに歩いているうちに、日はとっぷり暮れてきた．⑥〔助〕並列された語句の後に用い、…など、…等々の意味を表す．〈这屋子像个仓库，桌椅板凳～，什么都有〉この部屋はまるで倉庫みたいで、机やいす、腰かけなど、なんでもある．〈老乡们沏茶倒水～，热情极了〉村人たちはお茶を入れたりついだり、親切このうえもない．⑦〔助〕二つの数量詞の間に用いて、足し算または掛け算(面積、体積のみ)になることを表す；口語．〈一块两毛五～八毛二，两块零七〉1'元'2'角'5'分'に8'角'2'分'で、2'元'7'分'だ．〈两米～四米，是八平方米〉2m 掛ける 4m で、8㎡だ．〈六平方米～三米，合十八立方米〉6㎡の 3m で、18㎥だ．⑧〔助〕ほかの語句につけて句を構成し、動詞や形容詞などを修飾する．'地'と表記することが多いが、発音は'de'と軽声によむ．〈兴奋～说〉興奮して話す．〈雨不停～下〉雨がひっきりなしに降る．〈科学～论证〉科学的に論証する．〈自言自语～说〉独り言のように言う．〈认识一步一步～深入〉認識が一歩一歩深まる．〈好好～工作〉ちゃんと仕事をする．〈高高兴兴～走了〉喜び勇んで出かけた．⑨〔助〕文末に用いて、確認・断定の語気を表す．1) 肯定を表す．'的'を用いなくてもよいが、用いると肯定の語気が強まる．〈他要走～〉彼は出かける．〈我永远不会忘记你～〉私はいつまでもあなたを忘れたりしない．〈我问过老吴～〉私は老呉に尋ねたことがある．2) すでに発生したことを表す．〈我骑车去～〉私は自転車で行った(すでに行っている)．〈我们由西直门进城～〉我々は西直門から城内に入った(すでに入っている)．⑩〔方〕＝'在〔介〕'；〔北劇〕．〈站～地上〉地に立つ．〈靠～树上〉木にもたれかかる．■動詞と名詞の間にだけ用いる．'到'が変化したものといわれる．⑪〔白〕＝'得㊂'〈唬～群臣失色〉群臣たちは驚いて色を失います；（《宣和》）．■'的' '底' '地'はいずれも軽声によむ．用法に応じて書き分けることが多いが、'底'は五四運動のころより1930年代までに、所有関係などを表すのに用いられたもので、現在では用いられない．いまは動詞・形容詞を修飾するときは多く'地'を、その他の場合はすべて'的'と表記する．旧白話では'的' '得' '地'の区別はあいまいなので、それぞれの項を参照のこと．→ ㊀ dì，㊁ dí

［－的话］－dehuà 〔助〕仮定を表す節の末尾に用いる．1) 接続詞'如果' '假如' '要是'などとともに用いる．ただし、これらの接続詞を用いなくてもいい．また、仮定がはっきりしているとき、'的话'を省略することもできる．〈假如临时有事～，可以打个电话来〉もし急に用事ができたら、電話をかけてくれればいい．〈要是你对这个问题有兴趣～，欢迎你参加我们的讨论〉もしこの問題に興味があるなら、私たちの討論に参加してください．〈明天没事～，我一定去〉明日用事がなければ、きっと参ります．2) 前に述べていることをうけ、それと相反する条件を表す'否则' '不然' '要不然' '要不'または'不'の後に直接つけて、仮定を表す節をつくる．〈最好你去，否则～，只有叫老王去试试了〉きみがいくのがいちばんいいが、そうでないなら、老王にやらせてみるよりほかにない．〈你现在该出发了，要不～，就可能赶不上火车了〉きみはもう出かけなくてはなりません、でないと、汽車に乗りおくれるかも知れません．〈他同意当然好，不～，就得另找旁人〉彼が承知してくれるなら、もちろんよいが、そうでなければ、別にだれかを捜さねばならない．

［－的慌］－dehuang ＝'－得慌'〈女人有病，孩子闹～〉かみさんが病気なので、子どもがうるさくて仕方がない．

［的这］dezhe 〔間〕〔白〕襯字〔ちんじ〕；詞曲の中で、韻律にのっとった規定の字数以外に合い手として差し加えられた言葉．実義があるわけではなく、曲に変化をもたせ、趣をそえる．《元曲》に見える．

［得㊂］

de ①〔助〕動詞あるいは形容詞の後について、その状態(程度または結果)についての説明を後に導く．〈他汉字写～又快又好〉彼は漢字を書くのがはやくてきれいである．〈今天参观展览会的人比昨天多～多〉今日の展覧会の見学者は昨日よりずっと多い．〈这里离商店很近，买东西方便～很〉ここは商店に近く、買い物がとても便利である．〈孩子们听说要去公园，高兴～跳了起来〉子どもたちは公園に行くと聞いて、跳びあがって喜んだ．〈手提包丢了，急～他不知道怎么办了〉ボストンバッグがなくなり、彼は慌ててしまい、どうしていいかわからなくなってしまった．■1) 上掲例の'急～他不知道怎么办了'の型の文は、一般に'他急得不知道怎么办了' '把他急得不知道怎么办了'のように言いかえることができる．2) 動詞に客語が伴っている場合は、一般に動詞をくりかえして用いる．〈孩子们听故事听～不想回家〉子どもたちは物語を聞くのに夢中になって、家に帰ろうとしない．3) 客語を動詞の前におくこともでき、きわだたせるようになる．〈他生词念～很好，课文念～不太熟〉彼は新しい単語をちゃんと読んでいるが、本文はそう上手に読めない．4) 客語を文頭に出して主題とすることもできる．〈今天的练习他作～很认真〉今日の練習は、彼はとてもまじめにやった．〈汉字他写～相当漂亮〉漢字を書かせると、彼は大したものだ．5) 禁止を表すには、'别' '不要'を述語の動詞・形容詞の前に用いる．〈别搞～乱七八糟〉むちゃくちゃにするな．〈不要弄～太响〉あまり大きい音をたてるな．6) '得'で打ち切ると、'无法形容'〔形容のしようがない〕の意味になる．〈瞧你说～！〉なんという言いぐさですか．②〔助〕可能・許可を表す．1) 単音節の動詞の後につける．否定形は'不得'；この場合は2音節の動詞でもよい．〈这种蘑菇吃～；那种有毒，吃不～〉このきのこは食べられるが、あれは毒があって、食べられない．〈不该花的，一分钱也花不～〉遣うべきでないものには、一銭たりとも遣ってはいけない．〈这件事放松不～〉この件には気をゆるめられない．2) 動作とその結果・方向の関係になっている複合動詞の間に'得'をいれると可能を、'不'をいれると不可能を表す．〈这个箱子你搬～动吗？〉この箱がきみに運べるか．〈早上出发，晚上回～来回不来？〉朝出発すると、晩には戻ってこられるか．〈山那么高，我们能爬～上去吗？〉あんなに高い山を、登れるだろうか．■a. 1)の場合は、客語を伴えないが、2)の場合は、他動詞であれば、すべて客語を伴える．〈你搬～动这口大缸吗？〉きみはこの大がめを運べますか．b. 2)型の語のうち、あるものはすでに熟語化して、これらに対応する'得' '不'のない型は語として存在しない．あっても意味が異なる．〈对～起〉申しわけがたつ．〈对不起〉申しわけない．〈来～及〉間に合う．〈来不及〉間に合わない．〈这儿坐～下，那儿坐不下〉ここは座る余地があるが、あそこは座る余地がない．(ふつうの'坐下'〔座る、腰をおろす〕とは意味が異なる)．c. '记得' '认得' '晓得' '觉得' '显得' '值得' '省得' '免得'の'得'は、動詞についた助詞ではなく、単語の構成要素である．d. 旧白話で 1)の否定形が「'不'＋動詞＋'得'」、2)の否定形が「'不'＋間に'得'を挟んだ複合動詞」の形になることがある．またこの場合いずれも目的語をとることができる．〈他那三四个交头接耳说话，正不听～说什么〉彼らあの3，4人は耳打ちし合っていたが、何を言っているのか聞こえないでいた；（《水滸・17》）．〈若不打～开阵势，如何得他退军？〉もし陣をはることができなければ、どうして軍を退かせることができよう；（《水滸・88》）．e. 旧白話で 2)が客語をとる場合、客語は補語の前にくることがある．〈没酒时，如何使～手段出来〉酒がなければ、どうして腕を発揮することができよう；（《水滸・29》）．〈若是宋

江打不～祝家庄破，…>もし宋江が祝家荘を打ち破ることができなければ，…；（«水滸·48»）．③一定の動詞の後ろにつけ，動作がすでに完了していることを示す；'了'に相当するが言いきりにならない；多く白，または京．〈出～门来〉門を出てきた．〈府尹听～大惊道：…〉府尹は聞くと大いに驚いて…と言った；（«水滸·17»）．〈脱了衣服，上～床，将一条绵被裹得紧紧地，自睡了〉着物を脱ぎ，ベッドにあがり，一枚の綿の掛け布団にまるくくるまると，そのまま寝てしまった；（«清平·快嘴»）．④白動詞の後につけ，獲得や達成の意を表す．〈我从丈人家借办～几贯钱来养身活命〉私はしゅうと殿のところから身すぎ世すぎのためにと，何'貫'かの銭を借りて来たのだ；（«京本·15»）．〈须是禀～太师，方可面奏〉太師に申しあげておかなければ直接奏上できない；（«水滸·79»）．⑤白動詞の後に用いる；'着''了'に相当．〈等候～观察，不见回来〉観察を待っていましたが，お帰りにならない；（«水滸·56»）．// ㊀ dé，㊁ děi

[(動詞)得到] -dedào 〔接尾〕動作がある位置·程度まで到達し得る意を添える．↔'-不到'〈样样都做～〉あれもこれもやれる．〈什么地方都张罗～〉どんな点にも世話が行き届く．

[(動詞)得动] -dedòng ↔'-不动'〔接尾〕①位置を代える，動かせるだけの力があるという意を添える．〈不重，我一个人搬～〉重くない，私一人で運べる．②物理的に効果を及ぼせるだけの力があるという意味を添える．〈刀子很快，切～〉刃物がよく切れるから，切ることができる；刃物で切り込める．

[(動詞)得过] -deguò 〔接尾〕相手に勝るという意を添える．↔'-不过'〈说～他〉口では彼に負けない．〈打架就打～他〉けんかなら彼に負けない．

[(動詞)得过来] -deguòlai ↔'-不过来'〔接尾〕①ある所を経過して来ることができるという意を添える．〈那座桥过～过不过来？〉あの橋は渡れますか．②正常な状態に戻せる意を添える．〈他的毛病谁能改～呢？〉彼の欠点をだれが改めることができますか．③動作の結果，あるものが反転し得るという意を添える．〈那条胡同不窄，磨得过车来〉その横町は狭くないから，車を回せる．④動作が行き渡るという意を添える．〈客人不多，张罗～〉客が多くないので，世話が行き届く．

[(動詞)得过儿] -deguòr 〔接尾〕①(…するのに)ころ合いである，(…するのに)ちょうどよいときであるという意を添える．〈这件衣裳我买～〉この着物は私が買うのに手ごろだ．〈一点钟了，现在走～〉1時になった，今が出かけどきだ．②(ほぼ)十分にできる．〈你别看钱不多，车还可以，还骑～〉安いと思ってばかにしては困る，車はまあまあでちゃんと乗れるんだから．③方そうする価値がある；北京．〈这东西还吃～〉これはまだ食べる価値がある．〈拿骡子换轮带，换～吧？〉ラバをタイヤと換えるだけの価値があるか．〈这戏听～〉この芝居は見る価値がある．

[(形容詞，動詞)得很] -dehěn 〔接尾〕程度の甚だしいことを表す．〈好～〉とてもよい．

[(形容詞，動詞)得亨] -deheng ＝'(形容詞，動詞)得慌'；'亨'は'慌'が軽声であるので変音したもの．

[(形容詞，動詞)得欢] -dehuān ＝方'(形容詞，動詞)得欢势'〔接尾〕にぎやかさなどが甚だしいことを表す．〈比过年热闹～〉年越しよりもずっとにぎやかだ．

[(形容詞，動詞)得慌] -dehuang 〔接尾〕感覚上，ある程度を超していることを表す．〈饿～〉とてもひもじい．〈今天冷～〉今日はすごく寒い．

[(動詞)得及] -dejí 〔接尾〕時間的に余裕があり，できるという意を添える．↔'-不及'〈现在去就赶～〉いま行けば間に合う．〈来～〉間に合う．

[(動詞)得交关] -dejiāoguān 〔接尾〕方いやというほどである．たまらない，ひどい；呉．〈病得好交关〉病気でいやというほどひどいめに遭っている．

[(形容詞，動詞)得紧] -dejǐn 方＝'-得很'；閩，又白．〈却十分面善～，…〉ほんとうによく見覚えがあるのだが，…；（«紅楼夢·4»）．

[(動詞)得开] -dekāi ↔'-不开'〔接尾〕①事物を解放·拡散·分離し得る意を添える．〈这只箱子容易打～〉この箱はたやすく開く．〈不忙，分～身子〉忙しくないから，手が離せる．②場所の余裕があり，ある動作ができるという意を添える．〈这旅馆一百个人住～〉この旅館は百人泊まれる．〈这张床大一点，伸～腿〉このベッドは少し大きいから，足が伸ばせる．

[得来] delái 〔助〕方①動詞あるいは形容詞の後に用いられ補語を導く．＝'得'；閩，又白．〈面孔涨～通红〉顔が真っ赤になる．〈张生近间面颜瘦～实难看〉張生は近ごろ顔の肉が落ちまことに醜い；（«王西廂·3·2»）．②文末に用い，肯定の語気を強める；呉．〈要赚点外快～！〉副収入を少し稼がなくちゃ．〈比仔实梗个价钿，总要贵好几倍～！〉この値段よりも，何倍にも高騰するにちがいない．☞次項

[(形容詞，動詞)得来] -delái 方〔接尾〕程度の甚だしさを示す；呉．〈忙～〉とても忙しい．〈空～〉とてもひまだ．〈倪大小姐牵记～〉うちの上のお嬢様がひどく心配していらっしゃいます；（«九尾亀·63»）．☞前項，次項

[(動詞)得来] -delái ↔'-不来'〔接尾〕①動作の結果が話者の方へ近づくことができるという意を添える．〈当天回～回不来？〉当日帰って来れるか来れないか．〈且未知当～当不来〉いまのところ入質できるかどうかわからない；（«二拍·1»）．②経験·習得が十分で，あるいは慣習上 慣れていてできるという意を添える．〈中国菜我吃～〉中国料理は食べつけている．☞前項

[(動詞)得了] -deliǎo ↔'-不了'〔接尾〕①動作を最終的に完了·完結し得る意を添える．〈这样的事我一个人办～〉こんなことは私一人でさばききれる．〈五片面包我都吃～〉5切れのパンだって食べきれる．②そういうことになり得るという意を添える．〈哪儿能忘～您的好意呀？〉どうしてあなたの好意を忘れることがありましょうか．

[(動詞)得起] -deqǐ ↔'-不起'〔接尾〕①財的能力上できるという意を添える．〈价钱贵一点儿我也买～〉値段が少し高くても買うことができる．〈哪儿能坐～头等车呢？〉一等車になどどうして乗れましょうか．〈雇～〉雇うことができる；（«醒世·10»）．②力量上できるという意を添える．〈那件事我担～〉この件は私が引き受けられる．〈当～〉防ぎとめることができる；（«古今·40»）．③精神上耐えられるという意を添える．〈什么人我都对～〉だれにだって顔向けできる．

[(動詞)得去] -dequ ↔'-不去'〔接尾〕①動作の結果が話者から離れてゆき得る意を添える．〈那儿并不太远我送～〉そこは別に遠くないから届けられる．〈这不是死胡同，过～〉これは袋小路でないから抜けられる．②心中わだかまるところなく通じ得る意を添える．〈我对他过～〉私は彼に申しわけがたつ．

[(形容詞，動詞)得势] -deshì 〔接尾〕方程度の甚だしさを示す；粤．〈几日天冇碰头，牵记～〉何日か顔を合わせていないので，とても気がかりだ．

[(動詞)得下] -dexià ↔'-不下'〔接尾〕①十分な場所がありできるという意を添える．〈人不多，坐～〉人が多くないから座れる．②(…して)おける意を添える．〈定～坐儿〉座席を予約しておける．

[(動詞，形容詞)得异样] -deyìyàng ＝'(形容詞，動詞)得很'

[(形容詞)得远] -deyuǎn 〔接尾〕はるかに…である．〈这比他的父母买来的时候还小～〉これは彼の父母が買って来たときよりなおずっと小さい；（«魯·吶·兎»）．

[(動詞)得着] -dezháo ↔'-不着'〔接尾〕①動作が対象に達し得る意を添える．〈在日本吃～香蕉〉日本でバナナが食べられる．〈十万块钱也借～〉10万円だって借りられる．②動作が対象に及ぼすことが許されているという意を添える．〈别人的钱也花～吗？〉他人の金でも遣えるのですか．〈你这身分，可以见～他〉きみのこの身分なら彼に会うことができる．

[得这] dezhe 白＝'的这'

[(動詞)得住] -dezhù ↔'-不住'〔接尾〕動作·状態が安定·確立·静止·不動性を持ち，動きがゼロになる，また動きをゼロにする意を添える．〈纸里包～火吗？〉紙の中に火を包んでおけるか．〈有柱子就支持～〉柱があれば支えておける．

[膩] de ☞'肋膩'（☞'肋'）

DEI ㄉㄟ

[掃] dēi ①〔動〕方激しく打つ；北京．〈～了两榔头〉ハンマーで2度激しくたたいた．②〔動〕方投げつける；北京．〈用石头子儿～那个小鸟儿〉石ころをあの小鳥に投げつける．〈一块砖头正～到头上〉れんががちょうど頭に投げつけられた．

[掃掃] dēidei 〔動〕方震える．わなわな(がたがた·ぶるぶる)震える．＝'打跌子'；もと満州語；北京．〈冷得他直～〉寒くて彼はしきりに震えている．〈打了半天～〉長い時間がたがた震えた．

[掃捞] dēilāo 〔名〕方＝'打老'；北京．

[掃瞳] dēitāi 〔名〕方子どもの遊びの一つ；短い棒を地面に置いた短い棒に投げつけ，当たったら棒をとることができる；北京．

[嘚㊁] dēi ①(～儿) 〔擬〕方どうどう；家畜を移動させるときの掛け声．ときには舌やのどを震わせて言う；北京．〈～儿，～儿，小心啊〉どうどう，気を付けろよ．〈～哒倭呵〉〈～哒倭吁(yú)〉家畜に車を引かせるときの掛け声．〈他～的赶着车走了〉彼はどうどうと声を掛けながら車を御して行った．②(～儿)〔名〕方陰茎；北京．// ㊀ dē

[得㊂] děi ①〔動〕必要である．要る．(時間や金などが)かかる．＝'需要'〈这个工程～三个月才能完〉この工事は完工まで3か月かかる．〈况孩儿新娶媳妇，也～他拜见公公方是〉まして(私が)新しく嫁をもらったからには，彼女を父上にお目にかけねばならない；（«醒世·3»）．②〔助動〕(道理，事実，意志からいって)…しなくてはならない，ぜひとも…すべきである，…を必要とする，必要性を認定する．否定形は'不～'にならない；北方の口語．1)動詞·形容詞が後に続く．否定には'无须''不用''用不着'を用いる．〈干革命～有一股干劲〉革命をするには，気力がなくてはならない．〈遇事～跟大家商量〉なにかあったら，みんなと相談しなくてはならない．〈外边很冷，出去～把大衣穿上〉外は寒いから，外出にはコートを着用しなけ

ればならない．〈你～快点儿，要不然就晚了〉はやくしなければなりません，でないとおくれてしまいます．2)数量詞が後に続く．否定には'不需要' '用不了'を用いる．〈要完成这项工程～半年的时间〉この工程を仕上げるには半年かかる．〈这架机器～两天才能修好〉この機械は修理にどうしても二日かかる．〈买个新的，至少～五十块〉新しいのを買うには，すくなくとも50'元'かかる．3)節が後に続く．否定形は'不需要' '不用' '用不着'を用いる．〈别人去不行，～你亲自去〉ほかのものが行ったのではだめだ，きみ自身が行かなくてはならない．〈这件事～你来做〉この事はきみにやってもらわなくてはならない．③〔助動〕…となるであろう．…するはずである；必然性を推測する．否定形はない．〈天气很冷，要是不穿大衣，就～感冒〉寒いから，コートを着ないと，風邪をひくだろう．〈今晚开舞会，他俩准～来〉今晩のダンスパーティーには，彼ら二人はきっとやってくるだろう．④〔形〕(方)満足である．うれしい．楽しい．申し分ない；北京，東北，山東．〈挺～〉とても楽しい．〈小两口的日子过得(de)挺～〉若夫婦はとても円満に暮らしている．〈你可说了个挺～，就这么回去啦？〉きみは思う存分話すだけ話しておいて，このままさっさと帰るのか．〈他近来可～啦！〉彼は最近まったく得意になってしまった．⑤〔動〕(方)得意にさせる；北京．〈这下子可～了他了〉今度は彼を得意にさせてしまった．■'可得(dé)了他了'の場合〔彼にうまくいくと感じさせる〕あるいは〔彼に便利だと感じさせる〕となる．⑥〔形〕(方)美しい．さまになっている；北京．〈这套桌椅打得多～〉このテーブルセットはたいへん美しく作られている．〈这是挺～的款式〉これはまったくさまになっている．⑦〔副〕(方)どうして…のことがあろうか．＝'可得'；北京．〈～行啊！〉どうしていいことがあろうか．〈他～会呀！〉彼にどうしてできようか．⑧〔動〕(方)得をする；北京．〈你没去倒～了，去了都是受累带挨冻〉きみは行かなくてかえってよかった，行っても疲れてその上寒い思いをするばかりだった．⑨(方)(白)＝'得(děi)亏'；北京，又(白)．〈～了你来了，要不我真回不去了〉きみが来たからよかったものの，もしそうでなければ私はほんとうに帰れないところだった．〈后来～有了你，…〉後に，幸いにもおまえを得て，…；(《京本・15》)．■dé と発音する地方もある．⑩〔動〕(方)出会う．顔を会わせる．出くわす；東北〈这孩子没出息，～什么要什么〉この子は見所がない，見たものを欲しがる．〈好容易～着个对脾气的〉やっとのことで気の合う人と知り合いになった．■'逮'とも書くが，発音は děi．∥㊀ dé，㊁ de

〔得会儿(～子)〕 děi huìr(～zi) 〔連〕(方)まだかなり長い時間がかかる；北京．〈包子刚上屉，～才能得(dé)呢〉'包子'はせいろに入れたばかりなので，かなり長い時間がかかります．〈且得(qiědéi)～呢〉実際にひとしきり待たなくてはならない．

〔得亏〕 děikuī(又)dékuī 〔副〕(方)＝'幸亏'；東北，天津，又(白)．〈～我来得早，不然又见不着他了〉早く来たからよかったようなものの，でなければまた彼に会えないところだった．〈～带伞了，要不准挨浇〉うまいぐあいに傘を持っている，もしそうでなければきっとぬれるところだ．〈老爷那里嗔着大爷总不在跟前呢．～太太给遮掩过去了〉だんな様は若だんな様がいつもおそばにいらっしゃらないのをお怒りです．幸いにして奥様が取り繕っていらっしゃいます；(《兒女・33》)．

〔得密〕 děimì 〔動〕(方)得意になる．満足する．＝'狼儿密'，'得儿密'；北京．〈这下儿他可～了〉今度は彼はまったく満足した．

〔得弄〕 děinong(又)děilong 〔動〕(方)手に入れる；東北．〈我很喜欢香蕉，快给我～一提包〉私はバナナが大好きだから，早く私に手提げ一つ分だけ手に入れてくれ．

〔得烟儿抽〕 děi yānr chōu 〔熟〕(方)勢いを得る．羽振りがよくなる；東北．〈这下他可～了，儿子当了县长〉今度は彼はとても羽振りがよくなった，息子が県長になったのだから．

DEN ㄉㄣ

［哏㊁］ dén ①〔動〕(又děn) (方)軽くかむ；'咬'に比べて'哏'は愛情がこもっている；北京．〈这孩子～了我一口〉この子は私をちょっとかんだ．②〔動〕(方)食べる；北京．〈把这个馒头～了它〉この'馒头'を食べた．∥㊀ tǔn

［扽］(撴) dèn ①〔動〕(糸・縄・布・衣服などの両端を同時に，あるいは一方を固定させて他の一方を)力をこめて引っ張る．(魚が釣り糸を)ぴくりと引く．〈把绳子～一～〉ひもをぐいと引っ張る．〈绳子～直了〉縄がぴんと張ってまっすぐになった．〈把袖子～一～〉そでをきゅっと引っ張る．〈把刚晒干的被单儿～～平〉乾いたばかりのシーツを力いっぱい引っ張って平らにする．②〔動〕(方)しっかり引く；北京，東北．〈你～住了，不要松手！〉きみそのまま引っ張っていてくれ，手をゆるめないで．③〔動〕(方)手でしっかりつかむ．しっかりにぎって引っ張る；北京．〈把线头儿～出来〉糸口をつまみ引っ張り出す．④〔動〕(方)責め叱る；北京．〈～了他一顿〉彼をひとしきり叱った．〈臭～〉徹底的に叱る．■'顿' '撴' '蹬'とも書く．⑤〔動〕時間をひきのばす．ぐずぐずする．〈快点走吧，别～着啦！〉早く行きなさい，ぐずぐずせずに．⑥〔動〕(方)ものを上下に振り動かす；付着している，あるいは中に入っているものを振るようにして出す；(白)．

〔扽断〕 dèn，duàn 〔動〕(急に)ぴんと引っ張って切る．〈一着急，把线～了〉あせって糸を切ってしまった．〈这根绳子真结实，怎么扽也扽不断〉この縄はまったく丈夫だ，どんなに引っ張っても切れない．

〔扽抡扽抡〕 dènlūndènlūn(又)dēnlēndēnlēn 〔形〕(方)体に皮下脂肪・ぜい肉がよくついていて，垂れ下がりぶらぶら揺れているさまの形容；北京．〈他走起道儿来～的〉彼は歩くと肉がぶるんぶるんする．〈一身～的肥膘子〉体じゅうぶよぶよの脂肪．

〔扽气〕 dènqì 〔動〕(方)恨みを晴らす；(白)．

〔扽虾笼〕 dèn xiālóng 〔熟〕(方)財布の金を遣い果たす；(白)．

DENG ㄉㄥ

［灯］(燈) dēng ①〔名〕明かり．ともしび．発光・照明器具．〈一盏～〉一つの明かり．〈路～〉街灯．②〔名〕加熱器具．〈酒精～〉アルコールランプ．〈本生～〉ブンゼン灯．③〔名〕ラジオ・テレビなどの真空管；俗語．〈五～收音机〉5石のラジオ．

〔灯板〕 dēngbǎn 〔名〕(機)ランプ・パネル．

〔灯匾联〕 dēngbiǎnlián 〔名〕扁額や対聯の題字を紙製の灯籠に書いたもの．

〔灯标〕 dēngbiāo 〔名〕①灯標．標灯．標識灯．ビーコン．ライト・ビーコン．②(軍)ビーコン・ファイヤー．

〔灯玻璃〕 dēngbōli 〔名〕(機)ランプ・レンズ．

〔灯不拨不亮〕 dēng bù bō bù liàng 〔諺〕('理不辩不明'と続き)明かりはかきたてなければ明るくならない，道理は説明しないとわからない．(喩)はっきり話さなければ是非を分けることができない．

〔灯不亮，要人剔〕 dēng bù liàng, yào rén tī 〔諺〕('人不亮，要人提'と続き)明るくない明かりは灯心をかきたてなければならず，ぼんやりしている人は刺激を与えなければならない；'提'は'提醒'．

〔灯不明，要人拨〕 dēng bù míng, yào rén bō 〔諺〕('人不明，要人说'と続き)明かりが暗いとだれかが芯をあげ，物のわからぬ人にはだれかが言ってやらなければならない．

〔灯彩〕 dēngcǎi 〔名〕①飾りちょうちん；民間の工芸品．〈今晚上很热闹，到处扎好了～〉今晩はとてもにぎやかで，いたるところ飾りちょうちんがくくりつけてあった．〈堂屋里挂了～〉広間には'灯彩'が掛けてあった．②舞台道具用の飾りちょうちん．

〔灯草〕 dēngcǎo(又)dēngcao 〔名〕'蔺草' '灯心草'〔イグサ(トウシングサ)〕の茎の中心部；ランプの灯心にする．〈把～点燃〉灯心に火をつける．〔～当杖具〕灯心を杖にする．(喩)役にたたぬたとえ．〔～拐〕(白)トウシングサの杖．(喩)役たたず．頼りにならない．〔～拐杖〕〔歇〕'做不了主'または'做不得主'となり，人の言いなりになるだけで何ひとつ決めることができない．支えや頼りにならない．役にたたない．＝'灯草拐棒儿，拄不定'〔～拐扶不起人〕〔諺〕トウシングサで作った杖では人をたすけ起こすことはできない．(喩)頼りにならない．役にたたない；(《睹編奇聞・5》)．〔～绒〕(方)＝'灯心绒'；河南．

〔灯插口〕 dēngchākǒu 〔名〕(機)ランプ・ジャック．

〔灯掣〕 dēngchè 〔名〕(方)電灯のスイッチ；(白)．

〔灯船〕 dēngchuán 〔名〕①灯船．灯台船．灯明船．ライトシップ．②旧時，蘇州・無錫一帯での遊覧用の船；多く夏の避暑用に供せられた．

〔灯窗〕 dēngchuāng 〔動〕(書)明かりをともして窓辺で読書する；読書人が苦労して勉学する形容．〈单说一个官人，二十年～用心，苦志勤学〉さて，一人の男性が20年間苦労して勉強しておりました；(《警世・39》)．

〔灯胆〕 dēngdǎn 〔名〕(方)電球．＝'电灯胆'

〔灯蛾〕 dēng'é 〔名〕(虫)シャクガ．〈像一个～，四处乱闯地飞，在黑暗中找寻光明〉シャクガのようにあたりかまわず飛び，暗やみで光明をさがす．〔～扑火〕〔～扑火，惹焰烧身〕〔諺〕飛んで火に入る夏の虫．＝'飞蛾投火'；(《水滸・27》)．

〔灯浮标〕 dēngfúbiāo 〔名〕灯浮標．

〔灯钩〕 dēnggōu 〔名〕ねじくぎのついている鉤．

〔灯挂儿〕 dèngguàr 〔名〕吊り提灯．吊り下げ式の電灯．＝'吊灯'

〔灯光〕 dēngguāng 〔名〕①照明．明かり．〈红黄色的～便在那丰满的脸上跳跃着〉赤黄色の光がその豊満な顔の上でおどっている．〈他看见了房里的～〉彼は部屋の明かりを見た．〈几百个亮着～的窗洞像几百只怪眼睛〉何百個の明かりのともった窓は何百もの気味悪い目のようだ．〔～虽好，不及红日照空〕灯火は明るいとはいえ，空に輝く太陽には及ばない；いくらりっぱでも本物にはかなわない．〔～片〕3,200°K の照明光の光質に適用するカラー・フィルム．②(劇)照明設備．〔～调节室〕調光室；劇場の．〔～效果〕照明効果．〔～主任〕照明主任．③(機)ライト・ビーム．〔～标度〕ランプ尺度．〔～标志〕灯光標識．〔～反射镜〕灯火反射鏡．〔～信号〕ライト・シグナル．ランプ信号．

〔灯号〕 dēnghào ＝'灯语①'

〔灯盒〕 dēnghé 〔名〕ランプの箱．

〔灯黑〕 dēnghēi 〔名〕ランプ・ブラック．ランプ黒．油煙．

〔灯红酒绿〕 dēng hóng jiǔ lù 〔成〕花街での奢侈でただれた生活をい

う.ぜいたくざんまいな生活をいう.〈侧着头想了一会道：～好么？〉頭をかたむけてしばらく考えてから、花街で遊ぶのはどうだいと言った；（«二十年·33»）.

[灯虎(儿)] dēnghǔ(r) ＝'灯谜'〈打破了这个～，那饥荒才难打呢〉このなぞときをすっかり当てられてしまったら、押さえられない騒ぎになってしまう；（«紅楼夢·97»）.

[灯花(儿)] dēnghuā(r)〔名〕灯心の先端の燃えかすが花の形をしたもの；待ち人来たるなど、縁起がよいとされている.〈桌上瓦灯盏里灯草头上结了一个大～〉テーブルの上の素焼きの油皿の灯心の先に大きな花形が出来た.〈～忽报行人至〉'灯花'が突然人の来訪を知らせる；（«古今·18»）.〔～报〕(喩)遠くからお客が来る前兆.(例)〈昨夜～，今早喜鹊噪，不想却是贵兄来〉ゆうべは'灯花(儿)'の予兆、今朝はカササギの鳴き声(ともに吉兆)、なんと兄貴がいらっしゃった；（«水滸·22»）.〔～爆喜〕〔熟〕'灯花'がはじけ縁起がいい.〔～之喜〕〔成〕吉祥の兆し.おめでたいしるし.〔～今夜开，明朝喜事来〕〔諺〕今夜灯心の花が咲くと、明日はよいことがある.

[灯会] dēnghuì〔名〕元宵節の灯籠祭り.

[灯火] dēnghuǒ〔名〕①灯火.明かり；一般にともっている明かり、または、明かりをともすランプを指す.集合体を指すから'一盏～'とはしない.〈点～〉明かりをつける.〈闪着千百只小眼睛似的～〉何千もの小さな目のような明かりが輝いていた.〔～店〕(旧)旅館.〔～管制〕灯火管制.〔～辉煌〕灯火が輝くさま.〔～楼台〕明かりのついている高楼.〔～伪装〕(軍)照明偽装.〔～之费〕〔～之资〕明かり代.ろうそく代.(喩)生活費.〔万家～〕〔成〕市街の夜景の華やかなさま.(例)〈从旅馆出来，已经是～的时候了〉旅館から出て来たときは、すでに家々に明かりをつける時であった.②(方)菩薩を指す.③(喩)学問上の苦労.〈又恐冤屈了那满腹文章、十年～〉また、かの頭にあふれんほどに詰まっている学問と長い年月の苦労をむだにするのを心配する；（«照世盃·2»）.

[灯节(儿)] dēngjié(r)〔名〕元宵節；'灯'は'登'に通じ、穀物の豊作を意味する.＝'元宵节'(☞'元宵')

[灯尽油干] dēng jìn yóu gān〔成〕いよいよせっぱ詰まること；（«石點頭»）.

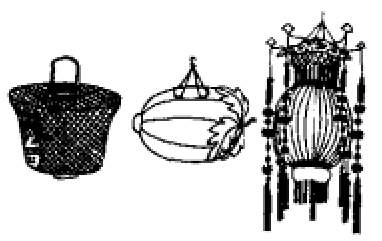
[灯具] dēngjù〔名〕照明用具.

[灯开关] dēngkāiguān〔名〕(機)ランプ・スイッチ.灯火開閉器.

[灯口] dēngkǒu〔名〕ソケット.＝'灯座'〈把灯泡插入～〉電球をソケットに差し込む.

[灯亮(儿)] dēngliàng(r)〔名〕ともしびの明かり.ともしびの光.〈没～儿，我睡不着〉明かりがないと寝られない.〈黢黑的夜晚，连个～也没有〉真っ暗な夜、明かり一つだにない.〈把窗台上的～挪到桌子上〉水垂れの上の明かりをテーブルの上に運ぶ.〈～一闪〉明かりがきらりと光る；（«兒女·31»）.

[灯笼] dēnglong〔名〕ちょうちん.灯籠.〈提～〉ちょうちんを手に提げる.〈点上～〉ちょうちんに火をともす；（«魯·吶·藥»）.〈许多白纸～此时已经点上火了〉たくさんの白い紙が張られた灯籠にはこの時すでに火がともされた.〔纸糊的～，里外亮〕〔歇〕紙張りのちょうちんは中も外も明るい.(喩)心の中のことがすぐ顔に出る.〔～草〕(植)ホオズキ.〔～果〕(植)1)スグリ.2)ブドウホオズキ.〔～海棠〕(植)＝'倒挂金种'〔～花〕(植)1)フウリンブッソウゲ.2)ヒトリシズカ.3)ゲンゲ.レンゲソウ.〔～椒〕(方)(植)ピーマン.＝'圆椒'；(旧).〔～裤(子)〕1)すそを足首にくくるだぶだぶのズボン.2)ゴルフズボン.ニッカーズ.〔～树〕(植)モクゲンジ.〔～鱼〕(魚)ハダカイワシ.チョウチンウオ.



灯笼

[灯篓风儿] dēngloufēngr〔名〕(方)ちょうちんのまわりの風.(喩)弱くて力のない体のたとえ；'灯篓'はちょうちんの体；(北京).〈他跟个～似的，一点儿劲儿都没有〉彼は微風のようで、ちょっとした気力もない.

[灯篓裤子] dēnglou kùzi〔連〕(方)①武術をやるときに着るズボンで、すそ口を縛るときたくし上げて緩みをもたせる；(北京).②ぼろぼろでだぶだぶのズボン；(北京).〈瞧我这条～还穿着呢！〉ほれ、おれのこのぼろぼろでだぶだぶのズボンだって、まだはいているんだぞ.

[灯篓子儿] dēnglouzǐr〔名〕(方)'蟛蜞'〔ベンケイガニ〕の別名；(北京).

[灯帽] dēngmào〔名〕電灯のかさ.

[灯煤] dēngméi〔名〕灯火のろうそくなどのすす.油ランプを燃やしつくしたときの余燼.〈男衫因打摺时被～落下，烧了领上一个孔〉男ものの服はたたむときに灯火の余燼が落ち、襟もとを焼いて穴があいた；（«警世·11»）.

[灯谜] dēngmí〔名〕ちょうちんの上になぞ解きの文章をはり付けておき、人に当てさせる遊び；元宵節に行われた.＝'灯虎(儿)'〈打～〉同上の遊びをする.〈猜～〉ちょうちんのなぞ当てをする.(注)旧白話では儿化することもある.〈娘娘差人送出一个～儿，命你们大家去猜〉貴妃様が人を遣わされて'灯谜'を一つ届けていらっしゃり、あなた方に当ててみよとご命じになられました；（«紅楼夢·22»）.

[灯苗(儿)] dēngmiáo(r)〔名〕ランプの炎.

[灯明(儿)] dēngmíng(r)〔名〕灯明.ともしびの明かり.〈黑夜中见有～〉暗い夜に明かりが見える.

[灯明火亮] dēng míng huǒ liàng〔成〕明かりがあかあかとともっている.〈我的房间～〉私の部屋の明かりがあかあかとともっている.(注)«紅楼夢·14»には'灯明火彩'とある.

[灯捻(儿·子)] dēngniǎn(r·zi)〔名〕灯心；イグサのしんやアサ・ワタの糸をよって用いる.〈挑了几次～〉何度か灯心をかきたてた.

[灯泡(儿)] dēngpào(r)〔名〕①電球.＝'电灯泡'；俗語.〔～厂(儿)〕電球工場.〔～头〕電球の口金.〔螺旋～〕らせんの口金をした電球.②(機)ランプ・バルブ.

[灯泡子] dēngpàozi ＝'灯泡(儿)①'

[灯棚] dēngpéng〔名〕宋代、元宵節に家の前にしつらえた五色の棚；この上にいろいろなちょうちんを掛けて、観賞した.〈临安府居民门首，扎缚～，悬挂花灯〉臨安府の住民の門口に灯籠棚が結びつけられ、飾り灯籠が掛けられていました；（«古今·38»）.

[灯期] dēngqī〔名〕灯火をかかげてにぎわうとき.

[灯檠] dēngqíng〔名〕灯火をのせる台.燭台.〈将～放于棺盖之上，…〉燭台を棺のふたの上に置き、…；（«警世·2»）.

[灯球] dēngqiú〔名〕①丸いちょうちん.円形の灯籠.〈太平时节元宵夜，千里～映月轮〉太平の元宵節の夜に、長く長くつづくちょうちんの光が月に映える；（«古今·23»）.②元宵節に女が頭の上に挿す大きさがナツメかクリくらいの小さな灯籠.

[灯人儿] dēngrénr〔名〕(喩)ちょうちんに描かれた影絵人形のような美しい女性；美女のたとえ.〈打扮起来，就是个～〉身ごしらえをしたら、影絵人形そっくりの美人です；（«金瓶梅·7»）.

[灯稔儿] dēngrěnr〔名〕灯心.

[灯伞] dēngsǎn〔名〕電灯やランプのかさ.

[灯山] dēngshān〔名〕飾りをつけた灯籠をかさねて山のようにしたもの；北宋の東京では元宵節に宣徳楼の前に各種の神話・伝説や滝・飛竜などを描いた'灯棚'をこしらえた.'鳌山''彩山'ともいう.

[灯闪] dēngshǎn〔名〕(機)ランプ・フラッシュ.

[灯市] dēngshì〔名〕旧暦1月15日の'元宵节'当日の市；花ちょうちんを飾りたてた.

[灯饰] dēngshì〔名〕イルミネーション.ランタン.

[灯示信号] dēngshì xìnhào〔連〕(機)ライト・シグナル.灯火信号.

[灯书] dēngshū〔名〕'茶馆'などでの講談；夜の部の最初の講談をこういった.

[灯丝] dēngsī〔名〕(電)フィラメント.ヒーター.線条.繊条.〔～变压器〕線条変圧器.〔～变阻器〕線条加減抵抗器.〔～电池〕〔～电池组〕線条電池.〔～电流〕線条電流.〔～电压〕〔～功率〕線条電圧.〔～电阻〕線条抵抗.

[灯塔] dēngtǎ〔名〕①灯台；比喩としても用いる.〈射出一条白光，好像海岸上的～〉一条の白い光を発して、まるで海岸の灯台のようだ.〈～里的微光在黑暗的水面上轻轻地颤抖〉灯台の弱い光がやみの水面にかすかに揺れている.〈他在彷徨迷乱中唯一的'～'〉彼の彷徨と混乱の中の唯一の「灯台」だ.〔～船〕ライトシップ.②(機)ビーコン.ターゲット・ランプ.

[灯台] dēngtái〔名〕①燭台.〔～无油点不光，世上无钱难为人〕〔諺〕ランプは油が無いと光らない、世の中も金が無ければ一人前に通用しない.②灯台.〔～草〕(植)トウダイグサ.〔～树〕＝'梾(lái)木'(☞'梾')〔～不照自己〕〔諺〕灯台は自分を照らさない.灯台もと暗し；（«姻緣·97»）.〔～不自照〕〔諺〕同上；（«元曲·李逵負荊·3»）.③とうろう.

[灯头] dēngtóu〔名〕①ランプのほや台；金属製.②電灯.〈～要离地六尺高〉電灯は地面から6'尺'の高さでなければならない.③電灯の差し込み.ソケット.〈螺丝口的～〉スクリューキャップ.④電灯の数.〈这间屋里有五个～〉この部屋には電灯が五つある.〈按～交费〉電球数で料金を払う.⑤(方)灯心のかしら.

[灯碗] dēngwǎn〔名〕灯の油を入れる碗；灯心をひたしてともしびとする.

[灯晚(儿)] dēngwǎn(r)〔名〕(方)①夜；明かりをつけてのち；(北京).〈他～才回来〉彼は明かりをつけるころになってやっと帰ってくる.〈说～〉夜講釈をする.②火ともしごろ；夕方、灯をともすころ.

[灯夕] dēngxī〔名〕元宵節の夜.＝'灯夜'

[灯下] dēngxià〔名〕灯下；夜間を指す.

[灯宵] dēngxiāo〔名〕元宵節の夜.＝'灯夕'〈奈何往来之人，应接不暇，便取约在～相会〉いかんせん往来の人で応待にいとまがないので、元宵節の夜に会う約束をした；（«警世·38»）.

[灯心] dēngxīn〔名〕(灯明・ランプの)灯心.〔～草〕(植)トウシングサ.イグサ.〔～布〕(紡)うね織の(浮き出し模様のある)綿織物.ピケ.〔～没支得石磨〕〔諺〕灯心では石うすを支えられない.〔～绒〕コールテン・うね織のビロードの類；'灯芯绒'とも書く.

[灯芯] dēngxīn ＝'灯心'〈抬起头望着灯盏上的～〉頭を上げ、ランプ

の灯心を見つめた.

[灯夜] dēngyè 名 元宵節の夜.

[灯影(儿)] dēngyǐng(r) 名 ① ともしびの明かり. 〈暗淡的～〉うす暗い灯明. ② ともしびによって出来る物影. 〈～里突然钻出了一个小姑娘〉ともしびの暗がりから突然若い娘さんが飛び出してきた. [～憧憧] (-chōngchōng) 明かりの影がゆらゆらするさま.

[灯影戏] dēngyǐngxì ＝'灯影子' 名 方 影絵芝居. ＝'影戏'; 四川. 〈蜀人谓牛皮影戏为～〉四川の人は'牛皮影戏'を'灯影戏'とよぶ.

[灯用] dēngyòng 形 灯用(の); 不定. [～酒精]ランプ用アルコール. [～煤气]灯用ガス. [～油]ソーラー油.

[灯油] dēngyóu 名 ① 灯油. ともし油. ランプ・オイル. ケロシン. [～火蜡] 方 灯油代; 紀. ② ＝'煤油'

[灯油钱] dēngyóuqián 名 白 牢番誌が囚人の家族に強要する金. 〈～也无, 冤苦钱也无〉牢番に差し出す'灯油钱'もなし, '冤苦钱'もない; (《元曲・蝴蝶夢・3》).

[灯语] dēngyǔ 名 ① 灯火信号. ＝'灯号' ② ＝'灯谜'

[灯月交辉] dēngyuè jiāohuī 連 (元宵節の)灯籠と月が共に輝く; (《二拍・5》).

[灯展] dēngzhǎn 名 旧暦1月15日の'元宵节'に行う'花灯'の展示会.

[灯盏] dēngzhǎn 名 ① 油ランプ; ほやのついていない. 〈把～端过来〉明かりを持ってくる. ② 灯の油皿. 灯盞銭. 灯心皿. 〈一把～〉一つの灯の油皿.

[灯盏火儿] dēngzhǎnhǔor 名 白 マッチ. ＝'火柴'

[灯罩(儿)] dēngzhào(r) 名 ① ランプのほや. ② 電灯のかさ. 〈装～〉かさ・ほやをつける. [～卡口] 機 かさどめ. [～座] 機 かさどめ.

[灯知道] dēng zhīdao 熟 白 (自分の思いをだれに語ることもなく)ただ明かりだけがそれを知っていてくれる. 〈又不好说与人, 惟有～罢了〉また人に語るわけにもまいらず, ただ明かりだけが知っているだけです; (《紅樓夢・34》).

[灯烛] dēngzhú 名 明かり. 灯火. ＝'灯火' 〈一盏～〉一つの明かり. [～辉煌]明かりがあかあかと輝いている. ＝'灯烛荧煌' 例〈房里～, 却没有一点喜悦的气象〉部屋の中は明かりがあかあかと輝いていたが, 喜ばしいようすなど少しもなかった. 例〈见东面一溜五间平台轩子, 俱是～〉すると東側は一続きの5部屋の平屋の軒並みで, すべてにあかあかと明かりがともっていました; (《三俠・53》).

[灯柱] dēngzhù 名 灯柱.

[灯炷] dēngzhù 名 灯心.

[灯桩] dēngzhuāng 名 灯標のくい. 灯柱.

[灯座(儿)] dēngzuò(r) 名 ① 電球のソケット. 電球受金具. [～接合器]ソケット・アダプター. ② 立式の大スタンド.

[登] dēng ① 動 上る. 登る; 直接場所を表す語を客語とすることができる. 〈～山〉山に登る. 〈～峰造极〉→ 語彙. ② 動 載せる. 登載する. 〈把这几项～在簿子上〉この数項を帳簿に載せる. ③ 穀物が実る. 〈五谷丰～〉五穀が豊かに実る. ④ 動 踏む. 足をかける. ＝'蹬' 〈～在窗台儿上擦窗户〉窓のかまちの上にのって窓をふく. 〈后腿～起许多的土〉後ろ足でひどいほこりをけりあげた. 転(ペダルのようなものを)踏む. 〈～自行车〉自転車のペダルを踏む. 自転車に乗る. 〈～水车〉水車を踏んで回す. ⑤ 動 方 (靴やズボンを)はく. ＝'穿'; 四川, 東北, 又 白. 〈～上鞋〉靴を履く. 〈脚～长靿(yào)皮靴〉足には長い胴の皮靴を履く. 〈～着草鞋〉わらじを履いている. 〈脚～一双黄皮衬底靴〉足にはイタチの皮を底に張った長靴を履いている; (《水滸・13》). 圓 '蹬'とも書く. ⑥ 動 満ちる. 達する. 至る. …になる. 〈年～十六, 生得身长力大〉年は16歳になり, 背も高く力も強い; (《醒世・5》). 〈卒不～三万〉ついには(銭)3万に満たなかった; (《任氏》). ⑦ 量 方 四角く一定の厚さのある物体を数える; 四川. 1)棟. 〈一～房子〉一軒の家. 2)固まり. 〈一～豆腐乳〉'豆腐乳'ひとつ. 3)重ねたもの. 〈一～书〉本ひと束. ⑧ 動 方 住む. 居住する; 呉. 〈倷～拉娘家窝里〉きみは親元に住んでいる. 〈啥你勿搭娘～在一起的?〉なぜきみはお母さんと一緒に住まないのか. ⑨ 動 方 とどまる. たたずむ. じっとしている. 逗留該する; 呉. 〈侬～拉弄堂口做啥?〉きみは横町の入り口につっ立って何をしているのだ. ⑩ 動 方 けりとばす. ほうり出す. 見捨てる. ⑪ 方 動詞の補語として用い, 程度が極限まで来ていることをいう; 四川. 〈你的戏瘾已经发～了〉きみの芝居狂いはなおしようがなくなっている. ⑫ 白 ＝'当' 〈亦且年甲也不相～〉それに年齢もつりあわない; (《水滸・14》). ⑬ 動 白 証詁を得る. 〈消灭罪恶, 早～善果〉罪悪を消滅し, 早く天国に行く証を得る; (《水滸・90》). ⑭ 名 姓.

[登岸] dēng àn 動 岸にあがる. 上陸する.

[登板] dēngbǎn 名 踏み板.

[登报] dēng bào 動 新聞に掲載する. 〈～声明〉新聞に掲載して発表する. 〈这件事都登了报了〉この事はすっかり記事に載ってしまった.

[登鼻子上脸] dēng bízi shàng liǎn 熟 方 欲望の限りないことのたとえ.

[登陛] dēngbì 動 書 きざはしに登る; '陛'は宮殿の階段.

[登册] dēng cè 動 登録する. 登記する.

[登场] dēng cháng 動 収穫した穀物を広場に運ぶ. 〈大豆～之后, 要马上晒〉ダイズを広場に運び, すぐ干さなくてはならない. → 次項

[登场] dēng chǎng 動 ① (劇中の人物が舞台に)登場する. [～人物]登場人物. ドラマチス・パーソニ. [粉墨～] 成 脂粉を施して登場する. 悪人が装いをこらして姿を現す. ② 劇が始まる. 〈现在又是陈涉、吴广草莽英雄的一幕～了〉いままた陳渉・呉広ら民衆の英雄の出る幕が始まったのである. ③ 出回る. ＝'上市' 副 方 その場で. ただちに. ＝'当场'; 又 白. 〈取尸首～检验了〉死体を取りその場で検屍詁した; (《水滸・22》). → 前項

[登朝] dēngchao 動 書 仕官する. 出仕する.

[登车] dēng chē 連 車に乗る. [～板]乗降踏板. 歩み板. [～揽辔] 成 車に乗り轡詁をとる. 転 高官になる. 長官になる.

[登程] dēngchéng 動 書 出発する. 旅に出る. 旅路につく. 〈引军～〉軍を率いて出立する; (《三國・39》). 〈别后～到京〉別れて旅途につき都に来た; (《京本・15》). 〈马儿～, 坐车儿归舍〉ウマは旅路に, 車は家路につく; (《董西廂・6》). 〈黄巢～后免不得饥餐渴饮〉黄巣は出発したあと, 飢えれば食らい, 渇すれば飲むといったことを免れません; (《新編五代》).

[登崇] dēngchóng 動 書 登用してあがめる.

[登出来] dēngchulai 動 掲載する. (新聞などに)載る. 発表される. 〈报上登出那个消息来了〉新聞にあのニュースが載った.

[登船] dēng chuán 連 乗船する.

[登春台] dēng chūntái 熟 太平な世に人民がむつび楽しむ.

[登答] dēngdá 動 白 その場で答える. 〈第一句公子就不好～〉はじめの言葉に若だんな様は返事に窮してすぐには答えづらくなった; (《兒女・12》).

[登当] dēngdàng 名 方 しばらくの間; 山西. 〈妈心上还清楚哩, ～可死不了〉お母さんは心の中では, しばらくは死ぬはずがないとはっきりわかっていた.

[登登] dēngdēng 擬 塀をつくるときなどに, 力を出す掛け声. 形 方 ① 足どりのしっかりしたさま; 東北. 〈别看他都快七十岁了, 走起路来还～的呢〉彼はもう70歳になろうとしているのに, 歩くとまだかくしゃくとしている. 圓 '噔噔'とも書く. ② (又 děngděng) たっぷりあるさま. 満ち満ちているさま. ぎっしりあるさま; 東北. 〈轱辘让淤泥糊得～的〉車輪に泥がいっぱい張り付いている.

[登第] dēng dì 書 ＝'登科' 〈明年, 举进士, ～〉翌年, 進士試験に推挙され合格した; (《枕中》).

[登殿] dēngdiàn 動 ① 寺に行く. ② 参内訟する.

[登东] dēng dōng ＝'登东厕' 動 俗 便所に行く; 旧時の建築では便所は東側にあることが多かったので, 便所を'东厕' '东司' '东圊'などと呼んだ. 〈他正在船头上～〉彼はちょうどそのとき船のへさきで用をたしていた; (《今古・4》). 〈我只登了个东, 被蛮子上前几步, 跟他不上〉私はただちょっとかわやへ行ったばかりに, やつに先に行かれ, 追い付くことができませんでした; (《古今・40》). 〈讨一张毛纸, 走去～〉ちり紙を一枚求めて, 出て行って便所へ入った; (《京本・14》).

[登对] dēngduì 動 方 つり合いがとれる; 粤.

[登峰造极] dēng fēng zào jí 成 ① 山頂を極める; (《世說新語・文學》). ② 学問・技能の蘊奥詁を究める. 最高の域に達する. 〈他在围棋上的成就可算～, 多次赢得世界冠军〉彼の囲碁での成果は蘊奥を究めていて, 何度も世界大会の1位を勝ちとっている. 〈他对于建筑学的知识, 本来已经～了〉彼の建築学に対する知識はもともとすでに最高の域に達している. ③ (悪事の凶暴さが)極みに達する. 〈对我军政治工作破坏之严重, 达到了～的地步〉わが軍の政治工作を踏みにじることその極に達した.

[登高] dēnggāo 動 ① 高い所に登る. [～必跌重] 諺 官位が高く財産が多いほど, いったん没落すると損失も大きいことのたとえ. ＝'上得越高, 摔得越重' 例〈又道是'～'〉また高い所に登るとつまずいたときには, ただでは済まないとも申します; (《紅樓夢・13》). [～一呼]影響力ある人が先頭に立ち提唱すること. [～远望]高所に登り, はるか遠くをながめる. [～自卑, 行远自迩] 諺 高い所に登るには低い所から, 遠くへ行くには近くから出発する; 手近なことから着手して次第に前進して行く. ② 屋根に登る; 屋根に登るとき, 隣家に対するあいさつとして, こう言いながら登ることがある. ③ 旧暦9月9日の'重阳节'に小高い所に登る.

[登高科] dēng gāokē 連 進士に及第する; 進士試験は科挙の中で最高級の試験である. 〈也有一班妒忌魏生少年～的, …〉また魏生が若年で進士に及第したことをねたむ者どもがおり, …; (《京本・15》).

[登高枝(儿)] dēng gāozhī(r) 熟 高い地位に上がる. 地位が上がる. 〈你这如今～, 身边儿也该有个帮衬的人了〉あなたはもう高い地位になったのだから, 身のまわりの世話をする人がいるはずだ.

[登革热] dēnggérè 名 医 デング熱.

[登鬼录] dēng guǐlù 熟 過去帳に登録する. 転 死ぬ運命になっていること.

[登黄甲] dēng huángjiǎ 連 白 科挙の最高の試験に合格する.

[登基] dēng jī 動 書 皇帝が位につく. 即位する; 現在は否定的な

人物が権力の座につく.〈自蒲殿後～以后,各派势力在暗中斗争了十天,…〉蒲殿後が政権の座についてから,各派勢力は内々で10日間争って,….〈秦吞六国汉～〉秦が六国を併呑し,漢(王)が即位した;(《警世·21》).〈这个王还做东宫太子,未曾～〉国王はまだ東宮であって,即位していなかった;(《西遊·71》).

[登机] dēngjī 〔動〕(飛行機に)搭乗する.[～牌]搭乗カード.搭乗券.[～证](飛行機の)搭乗証.

[登极] dēngjí 〔書〕=‘登基’〈肃宗皇帝～,清查文武官员〉粛宗皇帝が即位して,文武の官吏を調査した;(《醒世·5》).〈朕忆初～日,多辛苦无睡〉思い起こしてみるに,即位したばかりのころには苦労が多く眠ることなどほとんどなかった;(《迷樓》).

[登即] dēngjí 〔副〕〔方〕ただちに;〔四川〕.〈～拍电报到沙市查问〉ただちに沙市に電報を打って尋ねた.

[登记] dēng, jì 〔動〕①登記する.受け付ける.申し込む.手続きして記録してもらう.登録する;日語.〈登了一个记〉登記した.〈～结婚〉婚姻届けをする.〈～图书〉図書を登録する.〈没有～的刊物就不许在这里卖〉登録していない刊行物はここで売ってはならない.〈每一件公共财物,都要～〉公共の財物は一つ残らず登記せねばならぬ.②結婚の届けを出す.〈明儿就～,气死醋坛子娘们儿〉明日すぐ婚姻届けを出し,嫉妬深い女どもをかんかんに怒らせよう.〔名〕登録.[户口～]戸籍届け.[～表]登記表.[～簿]登記簿.[～处]登記所.[～纯吨位]登簿純トン数.[～吨](船の)登簿トン数.純トン数.[～净吨数]登録純トン数.[～卡]登録カード.[～马力]登録馬力.[～名单]エントリー・リスト.[～牌]搭乗券.[～商标]登録商標.[～相(xiàng)]身分証明書などに用いる写真.[～运动员]登録競技者.[～造册]登記簿.[～证]登録証.登録証明書.[～总吨数]登録総トン数.

[登技] dēngjì 〔名〕足わざ;曲芸での.=‘蹬技’

[登甲第] dēng jiǎdì 〔連〕進士に合格する;明清時代,進士を‘甲科’‘甲第’と称した.=‘登黄甲’〈他自～,在京师为官一载有余〉彼は進士に進み,都で官を得て一年余たちます;(《二拍·3》).

[登架] dēngjià 〔名〕足掛け.

[登开] dēngkāi 〔動〕〔方〕(騒ぎを起こして)飛び出す.

[登科] dēngkē 〔動〕〔旧〕科挙の試験に合格する.進士に及第する;(科挙の試験の合格者を)士を登用する.官途に就く.〈～作官〉科挙の試験に合格して役人になる.〈～及第,光耀门楣〉進士の試験に及第し,家の名誉を高める;(《醒世·9》).[～录]科挙試験合格者名簿.〔例〕〈贫僧准备买～〉拙僧は科挙合格者名簿を買おうと思う;(《王西廂·4·3》).[大～]‘小～’〔妻を娶ること〕に対して科挙の試験に合格すること.〔名〕新たに採用された進士の名簿.=‘登科记’〈姓名已在～内〉氏名はすでに合格者名簿に載っている;(《古今·11》).

[登坑] dēngkēng 〔動〕〔方〕便所へ行く.大便をする.=‘登东’;〔例〕又〔俗〕.

[登空] dēng, kōng 〔動〕たたらを踏む.=‘蹬空’〈他两脚登了空〉彼はたたらを踏んだ.

[登临] dēnglín 〔動〕〔書〕山に登り,水に臨む;物見遊山をいう.=‘登山临水’

[登龙] dēnglóng 〔動〕自分の地位を高める.高い地位を得る.成功する.=‘登龙门’[～有术]〔成〕出世の手口を心得ている.〔例〕〈他这个人～,很快就成了显贵人物〉あいつは出世の手口を心得ていてたちまち偉くなってしまった.

[登龙门] dēng lóngmén 〔熟〕①科挙の試験の‘殿試’に合格したり,高官に選ばれたりすること.官途に就き身分が上がること;‘龙门’は大禹が治水した所で,コイがここの急流をさかのぼると竜になるという伝説がある;(《漢書·李膺傳》).②地位の高い人や勢力のある人に引き立てられること;出世の第一段階.〈郭先生的画展得到名家赞助,真可谓～了〉郭さんの絵の展覧会が著名人の支持を受けたのは,まったく出世の糸口をつかんだといえる.〈一～,则声誉十倍〉地位の高い人に引き立てられると,名声は10倍になる;(李白《與韓荊州書》).

[登龙术] dēnglóngshù 〔名〕成功の秘訣.

[登楼] dēnglóu 〔動〕高楼へ登る.2階にあがる.

[登陆] dēng, lù 〔動〕上陸する;特に軍隊が敵地に上陸する.〈敌兵开始在西墅和墟沟车站～〉敵兵は西墅と墟溝駅から上陸し始めた.〈～海岛〉島に上陸する.〔名〕(dēnglù)①〔軍〕上陸.=‘上陆’[～波]上陸波.=‘登陆艇波’[～部队]上陸部隊.[～场]上陸地点.[～界线]海岸堡の前縁.[～地点]上陸地点.[～海岸]上陸海岸.[～舰]上陸作戦用輸送艦船.[～舰船]上陸用船舶.[～能力]揚陸能力.[～艇] 1)上陸用舟艇. 2)上陸用ボート.[～波]上陸波.=‘登陆波’[～突击]上陸戦闘.[～部队]上陸作戦攻撃部隊.[～舰]水陸両用艦.[～图解]上陸要領図.[～演习]訓練上陸演習.[～战斗][～作战]上陸戦闘.②〔貿〕陸揚げ.[～证明书]陸揚げ証明書.

[登录] dēnglù =‘登记’[～在案]資料中に記載されている;公文書用語.

[登骆驼] dēng luòtuo〔又〕dēng luòtou 〔熟〕〔方〕人ばしごを組んで,そこに登る;〔北京〕.

[登门] dēng, mén 〔動〕訪問する.参上する.訪れる.家まで行って訪ねる.〈～拜望〉参上する.〈～找他〉家に彼を訪ねる.〈～诊治〉患者の家に出かけ診察治療する.[～拜访]親しくお訪ねする.[～拜师]〔成〕出向いて弟子になる.出向いて教えを請う.[～拜谢]お宅を訪問してお礼を申し上げる.[～道谢]親しく訪れ謝意を表す.[～叩谢]お礼を言いに行く.〔例〕〈知名知姓我也好～!〉世に広く名を知られるようになったあかつきには,私もお礼に参上することができましょう.[～求教]〔成〕直接出向いて教えを請う.[～上户]〔成〕人の家を訪れる.

[登尼尔] dēngní'ěr 〔名〕〔外〕〔機〕デニール.[～砝码]繊度分銅.デニール分銅.[～检查器]デニール検査器.[～天平]デニールばかり.

[登攀] dēngpān 〔動〕登攀する.よじ登る.(山や木などを)登る.〈世上无难事,只要肯～〉世に難きことなし,ただあえて登攀を要するのみ.

[登郫] dēngpí 〔動〕〔書〕城の上に登る;城を守ること.

[登腔] dēngqiāng 〔形〕〔方〕形をなしている.さまになっている.=‘像样’;〔例〕.〈依做个事体一眼也勿～〉きみのする事は少しもさまになってない.

[登入] dēngrù 〔動〕記入する.〈～付方〉貸方に記入する.〈～收方〉借方に記入する.

[登山] dēng, shān 〔動〕山に登る.登山する.[～玩水]山に登り水辺に遊ぶ.[～涉岭]〔成〕山や峰を越す;旅路の険しいことをいう.〔名〕(dēngshān)〔体〕登山.[～报告]登山届.[～袋]ザック.[～短外衣]ヤッケ.[～队]登山隊.パーティ.[～家]登山家.マウンテニア.[～路线]登山ルート.[～帽]チロリアン・ハット.登山帽.[～铁路]登山鉄道.[～向导]強力.[～小屋]コッテージ.キャビン.ヒュッテ.[～小组]パーティ.[～运动]登山.登山術.[～员]登山家.マウンテニア.アルピニスト.[集体～]集団登山.[～杖]石突.ピッケル.[～主绳]命綱.

[登时] dēngshí 〔副〕すぐさま.ただちに.即座に.たちどころに.その場で;多く過去のことについて.=‘立刻’,‘马上’〈我～就去〉私はすぐ行きます.〈说干就干,大家～动起手来了〉やるといったらすぐにやるとばかり,みんなは早速行動を開始した.〈因为北平陷落而～没有饭吃〉北京が陥落したことにより,たちどころに食べる物にも事欠くようになった.〈～四肢五内一齐皆不自在起来〉たちまち四肢五臓すべて調子が狂いだした;(《紅樓夢·73》).〈～倒于地下〉たちまち地面に倒れた;(《警世·2》).〈～解了那汉〉すぐにその男をほどいた;(《水滸·14》).

[登市] dēngshì 〔動〕(季節的な商品が)市場に出回り始める.〈下月初,鲜桃即可～〉来月の初めにはモモの初物が出回り始めるだろう.

[登仕] dēngshì 〔動〕〔書〕仕官する.出仕する.官途に登る.官職を得る.

[登仕版] dēng shìbǎn =‘登仕籍’〔連〕官員台帳に名を載せる.〔転〕官吏として登用される.官途に就く.

[登数] dēngshù 〔動〕①数·量を登記する.〈回来一齐瞧着～〉戻って来て皆で立ち会い,数を登記しよう;(《紅樓夢·105》).②(ある)数に達する.

[登台] dēng, tái 〔動〕演壇に立つ.舞台に出る.登場する.〈初次～〉初出演.〈而且纵使能,她也不便～〉それにたとえ可能でも,彼女が舞台に出るのは具合が悪いのです.

[登坛] dēngtán 〔動〕①壇上(祭壇·演壇·舞台など)に登る.[～拜将]〔成〕将·帥を拝命する壇に登る.大将になる.②手腕を振ることのできる地位·立場に就く.③〔書〕帝位に就く.

[登堂] dēngtáng 〔動〕①〔方〕元気が出る;〔四川〕.〈于大雄力气却还正～〉于大雄の方はまさに力がわいてきていた.②(dēng, táng)〔書〕訪問する.参上する.=‘登门’[～奉祝]お宅に参上してお祝いを申し上げます.

[登堂入室] dēng táng rù shì 〔成〕造詣が深くなる;古く‘室’の前に‘堂’があった.=‘升堂入室’

[登梯] dēngtī 〔動〕階上にあがる.[～爬高(儿)]〔熟〕高い所へよじ登る.〔例〕〈这孩子净淘气,整天～的〉この子はまったくいたずらで,一日じゅう高い所へ上がっている.

[登天] dēngtiān 〔動〕天に昇る.昇天する.〔転〕きわめて困難なことのたとえ.〈想要完成这件事真比～还难〉この事をやり遂げようと思ったら,まったく天に昇るよりもまだ難しい.

[登跳] dēngtiào 〔動〕(舟から舟へ,舟から岸へ渡す)踏み板に足をかける.

[登途] dēngtú 〔動〕〔書〕旅に出発する.

[登徒子] dēngtúzi 〔名〕好色漢;もとは人の名,のちに好色な人物の代称となる.戦国時代に宋玉が作った《登徒子好色賦》から.〈～非好色者,是有凶行〉登徒子などは真の色好みではない,ただみだらな行為をしただけである;(《鶯鶯》).

[登腿] dēng, tuǐ 〔動〕①足を伸ばす.②死ぬ.〈那个人早就登了腿了〉あの人はとっくに死んだ.

[登位] dēng, wèi 〔動〕即位する.=‘登基’

[登闻鼓] dēngwéngǔ 〔名〕旧時,朝廷に備えられた太鼓;冤罪を被った人が上申したいときに打ち鳴らした.

[登席] dēngxí 〔動〕〔書〕席に着く.〈左手下设一绣墩,请解元～〉左手に腰掛けを一つしつらえ,解元殿におかけくださるよう勧めた;(《古今·34》).

[登遐] dēngxiá [動] 書 天子が崩御する.
[登仙] dēng, xiān [動] ① 神仙になる. 仙境に入る. 仙人となって仙界に登る. 〈必是他成了神或是登了仙去〉きっとあの人は神になったか仙人になったかにちがいない; (《紅樓夢·104》). 転 非常に楽しいことのたとえ. ② 死ぬ.
[登贤书] dēng xiánshū [熟] 科挙の試験で郷試に及第する. また同上の人.
[登写] dēngxiě [動] 書 書きつける.
[登样] dēngyàng [形] 方 ① 美しいさま; 体つき·容貌が整っている; 呉. ② さまになっている. 形をなしている. 見た目によい; また流行に合っていることをいう. ='像样'; 閩. 〈伊辯件衣裳老～〉彼のこの服はとてもさまになっている. 〈穿这件衣服不～〉この服を着ると不細工だ. 〈这是最～的绣花衬衫〉これは最新流行の刺しゅう入りシャツです.
[登印] dēngyìn ='登载'
[登瀛] dēng Yíng [連] 書 瀛州に登る. 喩 恩寵を受け、仙境にも登るがごときさまをいう.
[登硬] dēngyìng [形] 方 とても硬い; 東北. 〈～的马牙〉とても硬いウマの歯.
[登庸] dēngyōng [動] 書 ① 才能のある人を登用する. ② 抜擢される. 重用される. 〈年初弱冠即～〉弱冠の年になったばかりでもう重用された; (《變文·張淮深》).
[登舆] dēngyú [動] 書 かごや輿に乗る. 〈望夫人易换袍服, 即便～〉奥さまがお召し物を替えられ、すぐにも輿に乗られますようお願い致します; (《醒世·19》).
[登月] dēngyuè [動] 月に着陸する. [～车] 月面走行車. [～舱] [～艇] 月着陸船.
[登云履] dēngyúnlǚ [名] 白 法師が法術を行う時に履く靴. 〈踏着～, 手执牙笏, 便拜表请圣〉'登云履'をはき、手には象牙の笏を持ち、表を拝して聖者の降臨を請いました; (《紅樓夢·102》).
[登载] dēngzǎi [動] (ニュース·文章などを)掲載する; 日語. 〈后来又有了《京报》副刊, 常常～着一些名人的文章〉後に《京報》の'副刊'〔文芸·学術論文のページ〕が出来て、いつも著名な人物の文章を掲載していた.
[登帐] dēng, zhàng [動] 帳簿に載せる. 記帳する.
[登直(了)] dēngzhí(le) [動] 足を(地につけ)まっすぐに伸ばす.
[登陟] dēngzhì [動] 書 登る. 〈～峭崄, 饥疲绝粮〉険しいがけを登り、飢え疲れて食料は尽きた; (《冥祥記》).
[登坐] dēngzuò [動] 書 座に就く.
[登祚] dēngzuò [動] 書 即位する. 〈简文既～, 复入太微〉簡文帝が即位したのち、また(熒惑が)太微に入った; (《郭子》).

[蹬㊀] dēng ① ='登④' ② [動] 方 (談判·関係·感情などが)破れる, 壊れる; 北京. 〈他们俩的关系～了〉彼ら二人の関係は壊れてしまった. ③ [動] 方 けとばす; 人を虐げるたとえにも用いる. ='踢开'; 東北, 北京, 又 白. 〈兴把她儿子～喽〉彼女の息子をけとばして追い出すかもしれない. ④ ='登⑤' // ㊁ dèng
[蹬踹] dēngchuài(又) dèngchuai [動] (とんと·ぽんと·どんと)蹴る. 踏みつける. 〈把米口袋拿脚～到水里〉コメの袋を足で水の中に蹴り落とす.
[蹬打] dēngdǎ [動] 方 ① はでに金を浪費する. ='登打'; 四川. ② 生活設計をする; 四川. ③ ='施展' ④ ='蹬跶②'
[蹬跶] dēngda [動] 方 ① 力を入れて踏む. 踏みしめる; 北. 〈他爬山累得直喘气, 可是两条腿还是紧往前～〉彼は山を登って息がすっかり切れるほど疲れても、2本の足はまだしっかりと地面を踏みしめている. ② (苦痛などのために)足をばたばたさせる, もがく; 北. 〈那快死的小山羊, 躺在墙根旁边, 有时还～一下蹄子〉あの死にかけている子ヤギは、壁の土台のそばに横たわり、時々まだひづめをちょっとばたつかせている. ③ (広く)活動する, 展開する; 四川 など. 〈～不开〉(仕事などが)うまくやれない, すっきりいかない. 〈如果不让妇女参加, 各种行当就休想～得开〉もしも女性に参加させなければ、いろいろな商売がうまくこなせるはずがない. 〈那人拿着什么工作都～得开〉あの人はどんな仕事でもうまくこなせる.
[蹬道] dēngdào [名] 白 踏み段のついた坂道. 〈孔明令积土为～, …〉孔明は土を積んで階段をつくらせ、…; (《三國·90》).
[蹬蹬] dēngdeng [動] 方 死ぬ; 北京. 〈没几天他就～了〉何日もしないで彼は死んでしまった.
[蹬底儿] dēngdǐr [動] 方 詳しく知っている; 山西. 〈可是又一想, 觉得人生面不熟, 又怕不怎么～〉しかしまた考えてみると、初対面のようであり、あまり詳しく知っていないのではないかと思った.
[蹬技] dēngjì [名] 足芸.
[蹬开] dēngkāi [動] 白 蹴とばす. 〈家里财神不供养, 把他简慢又～, …〉家で福の神を世話せず、おろそかにし、さらに蹴って追い出した、….
[蹬踏] dēngta [動] 方 努力して勝ち取る.
[蹬腿] dēng, tuǐ [動] (蹴るようにして)足を伸ばす. 〈他一～坐起身〉彼は足を振り上げて(反動をつけて)身を起こした.
[蹬腿(儿)] dēng, tuǐ(r) [動] 喩 死ぬ. くたばる; 俗語.
[蹬脱] dēngtuō [動] 白 蹴とばす. 蹴りのける. 〈将俺那锦片也似前程～〉私の錦さながらの輝かしい未来をちりぢりにする; (《王西廂·2·3》).
[蹬心拳(头)] dēngxīnquán(tou) [熟] 白 心臓にひびくようなげんこつ. 喩 心をうつ言葉. 〈胡员外听了, 吃了一个～, 只得出来迎接〉胡員外は聞くと、ぎくりとして、いたしかたなく迎えに出て行った; (《平妖傳·16》).
[蹬子] dēngzi [名] 腰掛け.

[噔] dēng [擬] 太鼓やそれに類する音. 常 〈～～～地走上楼来〉とんとんと2階へ上がってくる. 〈～的一拳打在桌子上〉どんとこぶしでテーブルをたたいた. ☞'登登'
[噔咚扎咣] dēngdōngzhāguā [擬] 白 どんどんちゃんちゃん; 楽器の音の形容.

[膯] dēng 方 [名] 鳥類の嗉嚢; 閩. 〈鸡食～〉ニワトリの嗉囊. [形] 満腹している; 閩. 〈吃来～～叫〉(食べて)おなかがいっぱいである. [膯食] (dēngshí) [動] 方 食物が不消化で胃がもたれる. ='憕食'; 閩.

[毾] dēng [毾毾] (tàdēng) ☞'毾'

[簦] dēng ① 古代の柄のついた笠. ② 方 笠.

[丼](㵪) děng ① 小さな水たまり. ② 地名用字. ③ 井戸の中に物を投ずる音. ④ [名] 姓.

[等] děng ① [動] (程度や数量が)同じ, 等しい. 〈一加二～于三〉1たす2は3. 〈大小不～〉大きさが違う. 大小さまざま. ② [量] 等級. 〈特～英雄〉特等英雄. 〈共分三～〉全部で3段階に分ける. ③ [名] はかり. ='戥' 〈…大～秤进, 小～秤出〉…大きな秤で金を取り、小さな秤で金を貸す; (《初拍·22》). 〈便取出银子, 刚刚一块, 讨～来一称, …〉そこでたった一つきりの銀子を取り出して、秤を求めてかけてみますと、…; (《警世·22》). ④ [動] 待つ. 〈他还～着你呢, 你赶快回去吧!〉彼はまだきみを待っています, はやく帰りなさい. 〈我～了你两个小时〉私はきみを2時間待ちました. 〈我～他开收据呢, 你先走吧!〉私は彼が領収書を書くのを待っているのです, さきに行ってください. 〈～～我!〉ちょっと待っていてください. 〈～得不耐烦〉待ちくたびれる; (《古今·39》). 〈少借这里～个人〉しばらくここを借りて人を待つ; (《清平·簡貼》). ⑤ [動] 節の前に用い、後節に述べる動作の起こる時点を導く. 後節に副詞'再''才''就'などを呼応させることが多い. 〈～下了雨就追肥〉雨が降ってから追肥をほどこす. 〈～吃过饭再去〉食事を済ませてから出かける. 〈～老师讲完了, 你再提问题!〉先生の話が終わってから、質問しなさい. 〈～大家来齐了, 我们就出发〉みんながそろったら、出かけましょう. 〈～我走到老张床前的时候, 才发现他已经睡着了〉老張のベッドの前へ行って、はじめて彼がもう眠っているのがわかった. 〈～他街上回来买〉彼が町から帰って来てから買う; (《金瓶梅·2》). 〈今～夜净, 我送你去伏事长老〉今晩夜が更けたら、おまえを長老さまのところへお伽に連れてゆく; (《清平·五戒禪師》). ⑥ [動] 差し迫って入用である. '～…(用)'の連動式になって, 待ちかねていることを表す. 入用としているものが前に示されているときは、'～着(用)'のようにする. 〈我～本子用, 得立刻到商店去买一本〉ノートが今すぐ要るので、商店へ一冊買いに行かなくてはならない. 〈我得立刻到商店去买本子, 因为我～着用〉私は今すぐ商店へノートを買いに行かなくてはならない, いま要るものですから. 〈你赶快送去吧, 他～报看呢〉はやく持っていってやりなさい, 彼は新聞を見たがっています. 〈你赶快把报给他送去吧, 他～着看呢!〉はやく新聞を彼に持っていってください, 彼は見たがっているんです. ⑦ [助] …など. 1) 列挙すべきものが外にもまだあることを示す. 二つまたはそれ以上並列した後におく. 常 〈这次旅行是去南京, 苏州～地〉今度の旅行では南京や蘇州などへ行きます. 〈唐代著名诗人有李白, 杜甫, 白居易～〉唐代の有名な詩人には李白·杜甫·白居易などがいる. 2) 列挙したものをしめくくる. 後に前の各項の合計を示す数字がくることが多い. 〈我们访问了北京, 上海, 天津, 武汉～四大城市〉我々は北京·上海·天津·武漢など四つの大都市を訪問した. 〈这学期我们学了语文, 代数, 几何, 化学, 物理～五门课程〉今学期は国語·代数·幾何·化学·物理の5科目を勉強した. ⑧ 書面語で人称代詞または人を指す名詞の後につけ、複数を示す. 〈我～〉我ら. 私ども. 〈你～〉あなたがた. 〈我～皆是荆州之兵〉我らはみな荊州の兵; (《三國·83》). ⑨ '这''那'の後につけ'这样''这种''那样''那种'の意味に用いる. ⑩ 同じく. 同じように. 〈～死, 死国可乎〉同じように死ぬにしても, 国のために死んだらどうか; (《史記·陳渉世家》). ⑪ [動] 白 …させる; 使役を表す. 〈～他歇息〉彼女を休ませる(寝させる); (《元曲·倩女離魂·3》). 圏 ('～我…'として)ひとつ…してみよう. …させてもらいましょう. 〈怎么六十多岁还生产, 断乎是个假的, ～老孙去看来〉どうして60歳余りでなお子どもを生みますか, ぜったいににせものだ, ひとつこの孫さんが行ってみよう; (《西遊·27》). 〈～我分〉私が分けよう; (《清平·快嘴》). ⑫ [量] 白 種類. やから. ともがら. 〈如今世人有～悭吝的, 偏教他财积如山〉今, 世の人に業つくばりがいると, (閻魔大王様は)その人には山のような財産を持たせてやる; (《古今·31》). 〈如今五虫之内, 惟有三～名色, 不伏阎王老子所管〉この世のすべての生物のうち, 三種のものだけは閻魔大王様でもどうすることもできません; (《西遊·

1»). 〈有～蹈德守礼, 有～背义忘恩者〉徳を行い、礼を守る者もあり、義に背き恩を忘れる者もある；（«清平·風月瑞仙亭»）. ⑬〔名〕姓. ‖ děng ☞'戥'

[等班] děngbān〔動〕出番を待つ.

[等版时间] děngbǎn shíjiān〔連〕(印)待ち時間.

[等榜] děngbǎng〔動〕(旧)試験の成績発表を待つ；'榜'は掲示の意.

[等辈] děngbèi〔名〕(書)同輩. 仲間. 〈其一人羸病, ～轻之〉中の一人が病気になり、仲間はこれを軽んじた；（«冥祥記»）.

[等比] děngbǐ〔名〕等比. [～级数] (数)等比級数. [～容面] (気)等比容面. [～容线] (気)等比容線. [～数列] (数)等比数列. [～中项] (数)幾何平均. 相乗平均. 等比中項.

[等边] děngbiān〔名〕(数)等辺. [～角钢] (機)等辺山. 等辺山形鋼. 等山形. [～角铁] (機)等辺山形鉄棒. [～三角形] (数)等辺三角形. 正三角形；おのおのの角が60°. [～双曲线] (数)等辺双曲線.

[等变] děngbiàn〔形〕(気)等変化(の)；[不完]. [～高线]高度等変化線. [～温线]気温等変化線. [一图]気温等変化線図. [～压线]気圧等変化線. [一图]気圧等変化線図.

[等泊] děngbó〔名〕(商)(船の)沖待ち. ='等码头', '等浮筒'

[等泊位时间] děngbówèi shíjiān〔連〕(船の)バース待ち時間.

[等不到] děngbudào〔動〕待てない. 〈～黑了〉暗くなるまで待てない.

[等不得] děngbude〔動〕①(忍耐心がなく)待てない、待ちきれない. 〈说去立刻就得去, 一时也～〉行くと言ったらすぐさま行かねばならず、一時も待てない. [～好歹] (旧)少しも待てない. すぐに；（«西遊·66»）. (副)…する以前に. 〈～他说完, 爸爸就又发急了〉彼が言い終わらないうちに、父はまたいらいらしてしまった. ②待ってはいけない. 待つわけにはいかない.

[等不迭] děngbudié〔動〕待ちきれない. 〈不是～了, 自己上饭馆去了么？〉待ちきれなくなって、ひとりで料理屋へ行ったのではないのか；（«魯·故·奔»）.

[等不及] děngbují〔動〕(差し迫った事態や急ぎの必要上)待ちきれない. 間にあわない. 待っておれない. …し終わるのを待たないで. …するのもそこそこに. 〈他早就～了〉彼はとっくに待ちきれなくなっていた. 〈瘦老汉～, 上前去问胖同志〉やせた老人は待ちきれずに進み出て太った人に尋ねた. 〈群众～了, 自己来, 白手起家〉大衆は待ちきれなくなって、自分たちで元手もないところから成功にこぎつけた. 〈～解完〉小便が終わるのもそこそこに；（«古今·1»）.

[等不上] děngbushàng〔動〕(その時まで)待っていられない. 〈你是早晨必须得走, 想和他会面一定～〉きみは朝出かけなければならないのだから、彼に会おうとしてもきっとそれまで待っていられない.

[等差] děngchā〔名〕(数)①等差. [～级数]等差級数. [～数列]等差数列. [～中间项][～中项]算術平均. 等差中項. ②='等次'

[等潮] děngcháo〔名〕潮待ち；釣り.

[等潮差线] děngcháochāxiàn〔名〕(気)等潮差線.

[等成品] děngchéngpǐn〔名〕①未加工の原材料. ②半製品.

[等翅目] děngchìmù〔名〕(昆)等翅目；シロアリなど.

[等船难到] děng chuán nán dào〔諺〕船は待ってもなかなか来ない. (喩)待つ身は長い.

[等磁] děngcí〔形〕(電)等磁(の)；[不完]. [～位面]等磁位面. [～线]等磁気線.

[等次] děngcì〔名〕①等級. 等級の高低. 差別. 〈划分～〉等級を分ける. 〈他们把可以分的地计算出来, 列成～〉彼らは分けることのできる土地を計算して等級順に並べた. 〈～不同. 上等饭是八两, 中等饭是六两. 下…〉等級はいろいろあります. 上等の御飯は8'両'、真ん中のは6'両'、いちばん下のは…；（«三俠·33»）. ②(簡)等級. 品位. 水準. ='等级'

[等衰] děngcuī (書)='等次①'

[等待] děngdài〔動〕①待つ；'等'より書面語的. ='等候' 〈～时机〉時機を待つ. 〈请你也～着罢〉どうかあなたも待っていてください. 〈李麻子再不能～命令了〉李麻子はそれ以上命令を待っていられなくなった. 〈仆人在～新年的赏钱和娱乐〉下僕は新年の御祝儀と娯楽を待っていた. [～时间] 1)(電)回転待ち時間. 待ち時間. 2)(機)手持ち時間. [～状态] (電)ウエート状態. ②(旧)…するのを待って. …してからその上で. 〈～雨止, 跟着老妪便走〉雨が上がると、老婆について行ってしまった；（«醒世·10»）.

[等代载荷] děngdài zàihé〔連〕相当荷重.

[等当] děngdāng〔動〕(旧)待つ. ='等候'

[等到] děng, dào〔動〕①(…まで)待つ. 待って(…になる). (…に)なって. (…の時に)なって；時間·条件を表す. 〈～第三天才做好〉3日目になってやっと仕上がった. 〈～我们赶到, 游行的队伍已经出发了〉私たちがかけつけた時には、デモの隊列はすでに出発していた. 〈～鸡鸣, 李长者起来, …〉ニワトリが鳴くと、李長者は起きて、…；（«新編五代»）. ②(待っていた日などが)やってくる.

[等等] děngděng〔動〕☞[字解]⑦1). (注)'等'は口語ではふつう用いないが、'等等'は口語で用いる. また'等'の前に息の休みをおけないが、'等等'の前には休みをおくことができる. また、'等等, 等等'と重ねることもできる. 〈比赛项目有田径、体操、游泳、射击～〉競技種目には陸上·体操·水泳·射撃などがある. 〈这批货物品种不少, 包括布匹、呢绒、手表、收音机、电视机～, ～〉今回の荷は種類が多く、(綿)布·ウール·腕時計·ラジオ·テレビなどが含まれている.

[等等(ル)] děngděng(r) ='等一等(ル)'〔動〕しばらく待つ. ちょっと待つ. (転)しばらくして. 〈请你在此～！〉ここでしばらくお待ちください. 〈先～买笔吧！〉まずしばらくして筆を買おう.

[等地] děngdì〔名〕(旧)現地. 当地. ='当地' 〈我这北京有个卢员外, ～财主〉わが北京(ほっけい)には盧員外という当地の大金持ちがいる；（«水滸·62»）.

[等第] děngdì〔名〕序列. 等級；人に関し.

[等电离点] děngdiànlídiǎn ='等电点'〔名〕(物)(化)等電点.

[等电位] děngdiànwèi〔名〕(電)等電位.

[等而下之] děng ér xià zhī〔成〕次々に劣っていく. 後になるほど劣る. しだいに悪くなる.

[等烦(了)] děngfán(le)〔動〕待ちあぐむ. 〈等他～了〉彼を待ちあぐんだ.

[等方] děngfāng〔名〕(物)等軸晶系；結晶系の一つ.

[等分] děngfēn〔動〕(数)等分する. 〈将一米三～〉1 mを3等分する. [～标度] (機)等分目盛. [～刻度] (機)均等目盛. [～装药] (軍)総合装薬. ☞'等分(ル) děngfèn(r)

[等分子量] děngfēnzǐliàng〔名〕(化)等分子量.

[等分(ル)] děngfèn(r) ='等份(ル)'〔名〕等分したものの一つ. 等分. 等しい分量. 〈分成三～〉3等分する. 〈以～的水和酒相掺〉等量の水と酒と混ぜあわせる. ☞'等分 děngfēn'

[等份] děngfèn〔名〕①='等分(ル)' ②他の集合と同量であること. ③他の集合と成り立ちが同じであること.

[等风速线] děngfēngsùxiàn〔名〕(気)等風速線；等しい数値をもつ点を結んで得られる等値が描かれている風速線.

[等幅波] děngfúbō〔名〕(通)持続電波. ='连续波'

[等负载] děngfùzài〔名〕(機)均一負荷.

[等高] děnggāo〔形〕等高；[不完]. [～齿轮] (機)等高歯車. [～耕作] (農)傾斜面を農耕に利用するため平らにした畑. 棚田·段々畑や等高線に沿うように耕作をする方法. [～距] (地)等高線間隔. [～垄] (農)等高線うね. [～面天气图] (気)定高度面天気図. [～面图] (気)定高度図. [～畦] (農)等高線うね. [～气球] (気)定高度気球. [～线] (地)等高線. [一地图] (石)コンター·マップ. [一间隔]等高線間隔. [～栽培] (農)等高線栽培. [～种植] (農)等高線植え；山腹の同じ高さの所に農作物を植えること.

[等号] děnghào〔名〕(数)等号. イコールの符号；'='.

[等候] děnghòu〔動〕待つ；おもに具体的な対象を. ='等待' 〈准时～你〉定刻にあなたを待ちます. 〈～消息〉知らせを待つ. 〈～命令〉命令を待つ. 〈～通知〉通知を待ち受ける. 〈耐心～〉辛抱強く待つ. 〈～来临〉御出席をお待ちします. 〈二连留住王庄, ～大队到来！〉第2中隊は王荘村に残留し大隊の到着を待て. 〈胡国光独自在那里喝茶～〉胡国光は一人、そこで茶を飲んで待っていた. 〈我早就在这里～好消息了〉ずっと前からここでよい知らせを待っているんですよ. 〈那边四五个店员一字ル摆在柜台前, ～做买卖〉そこの4, 5人の店員はカウンターの前で一列に並んで商売をするのを待っていた. 〈在家～〉家で待つ；（«金瓶梅·3»）. 〈～得赴试日已至, …〉科挙試に赴く日が来るのを待って、…；（«新編五代»）. [～时间]遊び時間. 待ち時間. [～拾着银即来置业]〔諺〕銭を拾うのを待って不動産を買うことにする. (喩)甘い計算をする. 確実でないことを考える；とらぬタヌキの皮算用. [～室]待合室.

[等厚线] děnghòuxiàn〔名〕(機)等厚線.

[等会ル] děng huìr〔連〕しばらく待つ. (転)しばらくすると. 〈～什么都不见了〉しばらくすると、なにもかもなくなった.

[等积] děngjī〔名〕(機)等積. [～孔] (機)等値オリフィス. 等積孔. [～体] (数)等積体. [～投影] (地)等積投影法. [～形] (数)等積図形.

[等级] děngjí〔名〕①等級. 格付け；質量·程度·地位などの差によって作った区別. 〈～森严〉ランクがきびしく分かれている. 〈我和掌柜的～还很远呢！〉私と主人との地位はずっとかけはなれている. 〈按商品～规定价格〉商品の等級に基づいて価格を定める. [～表]等級表. [工资一]賃金等級表. [～差别] 1)身分上からくる差別. 身分制度. 2)(賃金の)等級差. [～差价] (商)同種の商品の価格差. ='品级差价' [～关系] (数)同一集合中で'反归性'〔いずれの要素も自分自身と等価である〕、'对称性'〔AとBが等価であればBとAとは等価である〕、'传递性'〔AとBとが等価であり、BとCとが等価であるなら、AとCとは等価である〕の三つの関係を備えていれば、こう呼ばれる. [～观念]身分意識. [～划分] (農)等級区分；選別の. [～赛] (体)1)技術水準や年齢などの近い選手やチームによって行われる試合. 2)入替戦. [～授职制]等級による職を授ける制度. 等級職掌制. [～运动员]国家から各等級の称号を授与されたスポーツ選手. [～制]等級制. [～制度]等級制度. ヒエラルキー. [职务～]職階. ②(機)段階. 順位. 品位. グレード. レベル. [～相关]順位相関.

[等急(了)] děngjí(le)〔動〕待ちかねて焦る. 〈他的动作太慢了, 我都～了〉彼のやることがあまりにのろいので、すっかりしびれが切れ

てしまった.

[等加速曲线] děngjiāsù qūxiàn 〔連〕 物 等加速曲線.

[等加速运动] děngjiāsù yùndòng 〔連〕 物 等加速運動.

[等价] děngjià 〔名〕 ① 経 等価. 同価. [～交换]等価交換. 例〈在社会主义条件下, 商品交换也必须贯彻～原则〉社会主義の条件のもとでは、商品交換も必ず等価交換の原則を貫徹すべきである. [～贸易]等価貿易. [不～]不等価貿易. [～物]等価物. ② 數 イワイバレンス. ③ 化 等価.

[等减速运动] děngjiǎnsù yùndòng 〔連〕 物 等減速運動.

[等角] děngjiǎo 〔形〕 数 等角(の); 不完. [～加速度] 物 等角加速度. [～螺线] 機 等角渦線ゼ. [～三角形]等角三角形. [～速度] 物 等角速度. [～投影] 機 等角射影. [～图]等角投象図. [～图] 数 等角図. [～铣刀] 機 等角フライス. [～线] 数 等角線; 頂角の二等分線. [～形] 数 等角形.

[等距] děngjù ＝'等距离' 〔形〕 等距離(の); 不完. [～方位投影] 地 正主距方位図法; すべての経線の各部分が正しい長さの割合で表される方位図法. [～投影] 地 等距離投影法.

[等觉] děngjué 〔名〕 宗 等覚ɛ̃; 仏教語.

[等刻度] děngkèdù 〔名〕 機 等分目盛.

[等雷] děngléi 〔動〕 方 望みがないのに待つ; 天津. 〈他们都走了, 你还在这ル～啊!〉彼らはみな出かけたのに、あんたはまだここで待っていてなにになるんだ.

[等雷雨线] děngléiyǔxiàn 〔名〕 気 等雷雨線.

[等类] děnglèi 〔動〕 …など. 〈铅笔、毛笔、钢笔、圆珠笔～〉鉛筆・筆・ペン・ボールペンなど.

[等离子] děnglízǐ 〔名〕 物 プラズマ. [～层] 気 プラズマ圏. [～火箭]プラズマ・ロケット. [～气体] 化 プラズマ・ガス. [～区] 気 プラズマ. ＝'等离子态' [～态] [～体] 物 プラズマ. [～显示] 電 プラズマ・ディスプレイ.

[等例] děnglì 〔名〕 白 等級. 〈愚人原不知, 无论神佛死人, 必要分出～, 各式各例的〉愚か者どもはもともと何もわからず、神仏であれ死人であれ、ことごとく等級を付けて、いろいろな形式を行おうとする; (《紅樓夢·58》).

[等力线] děnglìxiàn 〔名〕 物 等磁力線.

[等量] děngliàng 〔名〕 ① 物 化 当量. [～法]等量法. [～扭矩] 機 相当捩ɛりモーメント. ② 同等. [～齐观] 〔成〕 同等に見る. 同列に見る. 同一視する. 例〈这两个问题性质不同, 不能～〉この二つの問題は性質が異なっているから、同一視するわけにはいかない.

[等伦] děnglún 〔名〕 書 同輩.

[等轮子] děnglúnzi 〔動〕 方 整列する; 四川. 〈有的在～过秤〉ある者は整列してはかりにかけている.

[等门(ル)] děngmén(r) 〔動〕 家で人の帰りを待つ; 戸を開けてやるために.

[等米下锅] děng mǐ xià guō 〔成〕 コメを待ちうけて御飯を作る. 転 ゆとりのない生活. 貧乏暮らし. 〈不像那些～的〉あのような貧乏暮らしをしている連中とはわけがちがいますよ; (《紅樓夢·99》).

[等幂] děngmì 〔名〕 数 等冪ɛ̃. [～元] 機 等冪元. [～轴] 機 根軸.

[等面形] děngmiànxíng 〔名〕 数 面積の相等しい二つの平面形.

[等耐] děngnài 〔動〕 白 辛抱して待つ.

[等内] děngnèi 〔形〕 品質が等級の基準内にある; 不完. [～木材]規格をクリアーした木材.

[等能量谱] děngnéngliàngpǔ 〔名〕 機 等エネルギー・スペクトル.

[等能膨胀] děngnéng péngzhàng 〔連〕 機 等エネルギー膨張.

[等腻(了)] děngnì(le) 〔動〕 待ち兼ねる. 待ってあきあきする. 待ちくたびれる. 〈等了好久, 已经～了〉長い間待ってもう待ちくたびれた.

[等盼] děngpàn 〔動〕 待ち望む. 〈潘书记, 我们在大队～了快一天哩〉潘書記、われわれは大隊で一日近くお待ちしていました.

[等偏线] děngpiānxiàn 〔名〕 地 等偏角線.

[等倾线] děngqīngxiàn 〔名〕 機 等傾線. 等伏角線.

[等情] děngqíng 〔名〕 書 …などのこと. …の由; 公文用; 不完. 〈如再有偷料～, 可急速反映〉さらに資材取り込みなどのことがあれば早速その旨を伝えるべきだ. 〈有三亲六故争论～〉親戚ɛ̃・友人たちが言い争うことなどがある.

[等人] děngrén 〔名〕 書 同輩の人. 同僚. 〈谓～曰〉同僚に言った. 〔連〕 (děng rén) 〔動〕 人を待つ. 〈他在门口～〉彼は戸口で人を待っている. [～心急] [～性急]待つ身は気がせく.

[等日] děngrì 〔副〕 書 後日. いく日か後(に).

[等容] děngróng 〔名〕 機 等積. ＝'等积' [～气球] 気 テトルーン. [～燃气涡轮]等積燃焼ガス・タービン. [～线]等体積線. [～循环]等積サイクル.

[等色] děngsè 〔名〕 等色. [～线] 機 等色線.

[等熵] děngshāng 〔名〕 気 等温位. [～变化] 化 等エントロピー変化. [～混合] 気 等温位面混合. [～降低] 機 等エントロピー降下. [～面分析] 気 等温位解析. [～面天气图] 気 等温位面天気図. [～线] 機 等エントロピー線. [～效率] 機 等エントロピー効率.

[等身] děngshēn 〔動〕 書 本人の背丈や体重に等しい; 多く、たくさんあることを表す. 〈著作～〉著作が自分の背丈ほど多い. 〈一条杆棒～齐, 打四百座军州都姓赵〉1本の身の丈に等しい杖ɛで、4百もの州を平げ、すべて趙家のものとした; (《水滸·引》). [～金]自分の体重ほどもある多くの金. [～靠背] 1)身の丈ほどもある大きな背もたれ(のついた椅子ɛ). 2)白 のぼりの一種; 具体的には不明. 一説には武人の着る服の一種といい、一説には椅子の背もたれに掛ける布. [～书]背丈ほどもある多くの本. [～图]等身図. [～画像]等身像.

[等深线] děngshēnxiàn 〔名〕 地 等深線. 同深線. 水深曲線. [～图] 地 等深度線図.

[等甚] děngshén 〔動〕 白 何を待つのか. 転 …する以外に何がある. 〈不打死～〉殴り殺す以外に何がある; (《三國·1》).

[等时性] děngshíxìng 〔名〕 等時性.

[等式] děngshì 〔名〕 数 等式. ↔'不等式'

[等势] děngshì 〔名〕 等ポテンシャル. [～面] 機 等ポテンシャル面. [～线] 機 等電位線.

[等水在天] děng shuǐ zài tiān 〔諺〕 ('立水在地' と続き)三日月が横になってかかっていれば水はまだ天にあるので雨は降らないし、縦になっていれば水は地の方を向き間もなく雨が降り出す、という.

[等死] děng sǐ 〔連〕 死を待つ. 〈只好～了〉死を待つより仕方がなくなった.

[等速] děngsù 〔名〕 機 コンスタント・スピード. 定速度. [～传动]同速度伝動. [～度]等速度. [～干燥]恒率乾燥. [～切削] (qiēxiāo) 定速切削. [～运动]等速運動. 等速度運動.

[等同] děngtóng 〔動〕 同じと見なす. 同列に扱う. 等しいとする. 同様に見なす. 〈不能把这两件事～起来!〉この二つのことを同列に扱ってはいけない. 〈不能和这样的人～起来〉このような人と同等に見なせない. 〔名〕 論 アイデンティファイ.

[等头] děngtóu 〔名〕 白 両替用のはかり. ＝'戥' 〈～比别家不敢重〉(両替をする)はかりの分銅は、よその店より重くなどできましょうか; (《姻緣·1》).

[等外] děngwài 〔名〕 不合格品. 等外; 日語. [～材] 林 不合格材. 不良材. 等外製材品. [～品]等外品. 不合格品.

[等威] děngwēi 〔名〕 書 地位・身分にふさわしい威儀.

[等位] děngwèi 〔形〕 等位(の); 不完. [～基因] 生 相対形質. [～面] 機 等ポテンシャル面. 等位面. [～温度] 機 相当温位. [～线] 機 等電位線.

[等温] děngwēn 〔形〕 等温(の); 不完. [～变化] 機 等温変化. [～变态] 機 恒温変態. [～标度] 気 等温階級. [～操作] 機 等温操作. [～层] 1)気 等温層. 2)地 気 等温線. [～淬火] 機 恒温焼入れ. 等温焼入れ. [～反应] 化 等温反応. [～马力] 機 等温馬力. [～粘性大气] 気 等温粘性大気. [～膨胀] 機 等温膨張. [～热量计]等温熱量計. [～退火] 機 恒温焼鈍ɛ̃し. [～线] 地 等温線. [～图] 気 等温線ダイアグラム. [～效率] 機 等温効率. [～循环] 機 等温サイクル. [～压缩] 機 等温圧縮. [～正火] 機 恒温焼準ɛ̃し.

[等夏温线] děngxiàwēnxiàn 〔名〕 気 等暑線.

[等闲] děngxián 〔動〕 書 ありきたりにみる. 軽々しく扱う. なおざりにする. いいかげんにする. いいかげんである. かりそめである. 自由気ままである. ありふれている. 〈幸勿付之～〉等閑に付さぬよう望む. 〈红军不怕远征难, 万水千山只～〉赤軍は遠征の難ɛ̃きを恐れず、万水千山もただ閑に等し; 毛沢東の作. 〈我～也不把银两与你〉私はいいかげんに銀子をやるのではない; (《水滸·102》). 〈正叫做: 若将容易得, 便作～看〉まさに、苦労なしに手に入れたものは値打ちがない、とはこのことだ; (《西遊·22》). [～视之] 〔成〕 等閑視する. ないがしろにする. 軽く簡単にみる. それを当たり前の事と見なして、重視しない. 例〈四清运动刚开始就出现这样严重的政治事件, 不可～!〉四清運動が始まったばかりなのに、こんな重大な政治事件がおこっては等閑視することはできない. 例〈是事关全局, 事关路线的大事, 绝不能～〉事は全局に関係し、路線に関係する大事であり、絶対にないがしろにみてはいけない. 〔形〕 尋常の. なみの. 普通の. ありきたりの. 平凡な. ありふれている. 尋常である. 並である. 〈这表人物, 必不是～之人〉このような人物はきっと普通の人ではない; (《水滸·9》). 〈太子瑞应极祯祥, 不是寻常～事, 必作天上大法王〉太子の瑞応はきわめてすばらしい相をしておられ、尋常のありふれた相とは異なり、きっと天上の大法王となられるでしょう; (《變文·成道經》). 〔副〕 白 かってに. いいかげんに. 随意に. 気ままに. 軽々しく. わけもなく. 簡単に. あっさりと. なおざりに. ぞんざいに. むだ・意味なく; よく'不～'として'不轻易' 〔簡単に…しない〕という意味に用いる. 〈～不往他后边去〉わけもなく奥のあの人の所へ行ったりはしない; (《金瓶梅·58》). 〈那一个不～间罢手〉だれが簡単にやめようか; (《元曲·救風塵·2》). 〈～飞出广寒宫〉うかうかと広寒宮(月宮殿)を飛び出す; (《王西廂·1·3》). 〔名〕 ① 普通. 平常. ふだん. 常日ごろ. 通常. 平生. 〈便找到那里, 他也～不见外人〉尋ねて行ったとしても、その人は平生面識のない人には会わないのです; (《兒女·17》). 〈这雌ル～不出来〉この女は(毎日家にいても)めったに表に出てきません; (《金瓶梅·3》). ② 普通の人. 平民. 凡人. 〈禅机法语, ～如何省的!〉禅機や法語が凡人にどうして理解できるものか; (《水滸·90》). 〈则他这～怎得见我这容颜〉彼のような普通の人がどうして私のこの顔を見

られようか；（《元曲・望江亭・1》）.〔～的〕〔～人〕何のゆかりもない人.関係のない人.一般の人.普通の人.例〈～轻易不去傍他〉(普通の)人はめったに彼に近寄ろうとしない.例〈那妖精错认了定盘星,把孙大圣也当做个～〉その妖怪は星印を誤り、孫大聖(悟空)を一般の人間と間違えた；（《西遊・27》）.〔～之辈〕普通の人.人並みの徒.無用の徒.例〈司马懿非～,…〉司馬懿はただものではない、…；（《三國・95》）.

〔等相位区〕děngxiàngwèiqū〔名〕(機)等位相带.等位相带域.

〔等效〕děngxiào〔動〕等価である.〔名〕(機)(電)等価.〔～半径〕等価半径.〔～变形〕相当歪み.〔～常数〕等価定数.〔～导纳〕等価アドシタンス.〔～电抗〕等価リアクタンス.〔～电路〕複雑な電気回路を略化し、簡単な回路としたもの.〔～电纳〕等効サセプタンス.〔～电阻〕等価抵抗.〔～二极管〕等価二極管.〔～负载〕等価荷重.〔～恒量〕等価定数.〔～路程〕等価行程.〔～面积〕相当面積.〔～平衡〕等価平衡度.〔～容量〕等価容量.〔～网路〕等価回路網.〔～系数〕等価要素.〔～行程〕等価行程.〔～应力〕相当応力.〔～原理〕(物)重力と慣性力は同等で区別できないという原理.〔～质量〕等値質量.〔～阻抗〕等価インピーダンス.

〔等歇〕děng, xiē〔動〕(方)しばらく待つ.しばらくして；'歇'は'一会儿'の意、'等一歇'の'一'を省略したもの；(呉).〈等一歇我给你送去〉しばらくしてから届けます.〈等一歇我就来〉しばらくしたら私はすぐに来る.〈让伊～再来〉もうちょっとしてから彼を来させなさい.〈走回来等了一歇,摄开门闪身人去〉戻って来て、しばらく待ち、ドアを開け、身をさっと横にして入っていった；（《警世・20》）.〔～会〕〔応〕＝'再见'、'回见'

〔等信〕děngxìn〔動〕(白)便りを待つ.

〔等压〕děngyā〔名〕①(機)等圧.〔～变化〕等圧変化.〔～开关〕均圧開閉器.〔～力〕等圧力.〔～连接〕均圧接続.〔～面〕等圧面.〔～膨胀〕等圧膨脹.〔～图〕等圧図.〔～线〕均圧線.同圧線.②(気)等圧.〔～面〕等圧面.〔～线〕等圧線.

〔等腰〕děngyāo〔形〕二等辺(の)；[不完].〔～三角形〕(数)二等辺三角形.〔～梯形〕(数)等脚台形.

〔等夷〕děngyí〔形〕(書)互いに地位が等しい.

〔等因〕děngyīn〔名〕①(旧)(…の)趣,由.…などの事情；公文用.上級や同級の機関より公文を引用するとき、その末尾につけて用いる語.＝'等语'；[不完].〔～奉此〕〔成〕…などの趣承知した；もと公文用語で、'等因'は上文をしめくくる語〔…の趣〕、'奉此'は下文を起こす語〔よって…〕というところから、公文式の文章やくどい文章、あるいは固い文章を風刺する.例〈写文章要简洁明快,何必搞～这一套呢？〉文章を書くには簡潔明快でなければならず、…の趣承知いたし、よってという書き方をする必要がどこにありますか.②型のごとく行う公事や紋切り型の文章をいう.

〔等用〕děng, yòng〔動〕至急入用である.〈急等着用〉今すぐ必要だ.

〔等由〕děngyóu＝'等情'；下級から上級への公文に用いる.☞'等因'

〔等于〕děngyú〔動〕(…に)等しい.ほとんど…である.…と区別がない.…と違いがない；[不完].1)数学用語.数量が同じであることを表す.〈五加三～八〉5たす3は8.2)二つのことのほぼ同じであることを表す.〈你不说话就～默认〉なにも言わなければ、黙認したことになる.〈她知道再留在这里多说也～白说〉彼女はこれ以上ここにいて何をしゃべってもむだと知った.〈这条路就～破产〉このやり方は破産に等しい.〔～圈圈〕(方)ゼロに等しい.用をなさない；[四川].例〈你再想多少,讲多少,也～〉きみがいくら考え、いくらしゃべっても用をなさない.

〔等语〕děngyǔ＝'等因'

〔等雨量〕děngyǔliàng〔名〕(気)等雨量.〔～线〕等雨量線.〔～装置〕等雨量装置.

〔等雨线〕děngyǔxián〔名〕(気)等雨量線.

〔等云量线〕děngyúnliàngxiàn〔名〕(気)等雲量線.

〔等韵〕děngyùn〔名〕(語)等韻.等韻学.〔～图〕等韻図.

〔等载荷〕děngzàihé〔名〕(機)均一荷重.

〔等震线〕děngzhènxiàn〔名〕(地)等震線.〔～图〕等震線図.

〔等值〕děngzhí〔名〕①(化)同価.同値.〔～单摆〕(機)相当単振り子.〔～电路〕(電)等価回路.〔～价格〕(経)ある時期において市場における二つの財の交換比率が等しいこと.〔～曲线〕(機)等値曲線.〔～误差〕(機)定誤差.〔～线〕1)(気)等値線.2)(機)等値線.②(機)タンタマウント.

〔等质〕děngzhì〔名〕(化)均質.

〔等中子素〕děngzhōngzǐsù＝'等中子异位素'〔名〕(物)アイソトーン.同中性子核.

〔等轴〕děngzhóu〔形〕等軸(の)；[不完].〔～结晶〕(化)等軸結晶.〔～晶系〕1)(化)等軸晶系；結晶系の一つ.2)(地)等軸晶系.立方晶系.〔～双曲线〕(数)直角双曲線.

〔等子〕děngzi〔名〕①はかり；金などをはかる天平式の小型のもの.＝'戥子'②(白)おもり.はかりの分銅.〈向一个店家借过～〉ある店からはかりの分銅を借りて来た；（《古今・3》）.

〔等足类〕děngzúlèi〔名〕(動)等脚類.

〔等作〕děngzuò(白)＝'当做'

〔戥〕(△等)

děng ①(～子)*〔名〕小型の竿ばかり；金・銀・薬品などをはかる.2'两'くらいまでの重さをはかる.'大～子'は50'两'くらいまではかれる.〈～盘〉同上の皿.②〔動〕'戥子'ではかる.〈把这包药～一～！〉この薬をはかりなさい.〃'等'又 děng

〔戥秤〕děngchèng＝'戥子'（☞[字解]①）

〔戥盘〕děngpán〔名〕☞[字解]①.

〔戥头〕děngtóu〔名〕(方)平衡；(呉).

〔戥星〕děngxīng〔名〕竿ばかりの目盛り.

〔戥兴〕děngxìng〔動〕(方)にぎやかにする.景気をつける；(呉).

〔戥子〕děngzi〔名〕☞[字解]①.〈包公回头,叫包兴取～来〉包公は振り返ると包興に竿ばかりを持って来るように言いました；（《三俠・5》）.〈麝月便拿了一块银子,提起～来问宝玉〉麝月はそこで銀子を一塊取って、竿ばかりを持ち上げ、宝玉に尋ねました；（《紅樓夢・51》）.

〔邓〕(鄧)

dèng ①もてあそぶ.ひやかす.嘲笑する.〈杀剁,又不成红娘～我！〉ひどいやつだ、また紅娘にもてあそばれたのではないだろうなあ；（《董西廂・3》）.②〔邓县〕(Dèngxiàn)〔名〕県名；河南省.③〔名〕姓.

〔邓邓呆呆〕dèngdèngdāidāi〔形〕(白)まぬけなようす；'邓'は'钝'の仮借；（《西遊・91》）.

〔邓家铜山〕Dèng jiā Tóng shān〔成〕西漢の劉恒(文帝)が寵臣の鄧通に与えた蜀郡の銅山；自分で通貨を鋳造することを許したので、鄧通は莫大な富を得た.'邓通铜山'とも.〈一愿得～,二愿得郭家金穴〉一つには鄧通の銅山を望み、二つには郭況の金穴を望む；（《警世・50》）.

〔邓浆〕dèngjiāng〔名〕(白)ふるいにかけた後、雑物を取り除いたきわめて細かな粒の土.＝'澄浆'〈～砖〉白粘土のれんが；（《金瓶梅・61》）.

〔邓将军〕dèng jiāngjūn〔熟〕(白)太陽；山海経の故事による.〈～你敢早行么〉太陽よ、どうか早く沈んでくれ；（《董西廂・4》）.

〔邓虏伦敦〕dènglǔlúndūn〔名〕(方)＝'扽抡扽抡'；[北京].〈生得～着大胆,眼三角鼻大唇蓋〉まるまると太った太鼓腹、目は三角、鼻は大きく唇はぶ厚い；（《董西廂・2》）.

〔邓禄普〕dènglùpǔ〔名〕(方)(訳)タイヤ；イギリスのタイヤ・メーカーの名から.(転)面の皮が厚いたとえ；(呉).〈侬只面孔好同～比哉〉おまえは面の皮はタイヤ並みだ.

〔邓沙〕dèngshā(白)＝'豆沙'

〔隥〕

dèng ①山の傾斜した所.②(山の)石段.＝'磴'③〔名〕姓.

〔隥道〕dèngdào〔名〕(書)階段状に敷石をした山道.＝'磴道'

〔僜〕

dèng〔僜人〕(Dèngrén)〔名〕中国チベット自治区察隅県に居住する少数民族.

〔凳〕(櫈)

dèng (～子・儿)〔名〕腰掛け；腕木・背もたれのない上が板だけのもの；(口)では'子・儿'を必要としない.〈小～儿〉小さい腰掛け.〈有的坐的是矮～〉ある者は低い腰掛けに座っている.〔～套〕(-tào)腰掛けの上に置く敷物.

〔凳凳儿〕dèngdèngr〔名〕(方)小さな腰掛け；[四川].〈把～拿过来给明明坐〉小さな腰掛けを持って来て明明に座らせた.

〔凳头〕dèngtou＝'凳子'（☞[字解]）

〔凳仔〕dèngzǐ〔名〕(方)＝'小板凳'；(広).

〔澄㊁〕

dèng〔動〕澄ます.〈水～清了再喝〉水が澄んでから飲む.〃㊀ chéng

〔澄浆泥〕dèngjiāngní〔名〕陶土.白粘土.

〔澄浆盆〕dèngjiāngpén〔名〕雑物をろ過したきめの細かい泥で焼いた陶器.

〔澄清〕dèngqīng〔動〕(水などを)澄ませる.(水などが)澄む.〈这水太浑,～之后才能用〉この水はあまりにも濁っていて、澄んでからでなければ使えない.〔名〕(化)沈降.〔～罐〕(石)静置槽.〔～器〕(機)沈殿壺.☞'澄清 chéngqīng'

〔澄沙〕dèngshā(又)dèngsha〔名〕さらしあん.〔～包子〕さらしあんと砂糖・ゴマ・干し果物を入れたまんじゅう.

〔澄水箱〕dèngshuǐxiāng〔名〕沈殿槽.

〔嶝〕

dèng 坂道.登り道.

〔镫〕

dèng〔镫食〕(dèngshí)〔動〕(方)食べすぎで食もたれする；(呉).

〔磴〕

dèng ①〔名〕石段.②(～儿)〔量〕玄関または階上に上がる階段に用いる.〈他一～一～慢慢往上走〉彼は一段一段ゆっくり上がった.

〔磴道〕dèngdào〔名〕(書)階段状に敷石をした山道.

〔磴儿〕dèngr〔量〕☞[字解]②.〈一共二十五～〉あわせて25段.〔名〕(方)木の筋交い.机やいすの揺れ止め；[北京].〈窗户～〉窓の桟.〈椅子～〉いすの揺れ止めの桟.

〔瞪〕

dèng ①〔動〕目を大きくみはる.〈把眼一～〉目をかっと開く.〈嫂嫂～着眼睛看他〉兄嫁は眼をみはって彼を見る.②〔動〕目をみはってにらむ；不満の表情.〈～眼〉☞[語素].〈你～着我作什么？〉私をにらんでどうしようというのだ.〈他～了小姑娘一眼,嫌

姚多嘴>彼は娘のおしゃべりをきらい、娘をきっとにらんだ．〈顾顺说完了还拿眼～住他，他只好赶快溜了〉顧順は言い終えてもまだ彼をにらみつけていたので、彼は急いで逃げ出すほかなかった．
[瞪羚] dènglíng〔名〕動 ガゼル；アフリカ産のカモシカ．
[瞪神] dèngshén〔動〕ぼんやりする．ぽかんとする．
[瞪视] dèngshì〔動〕目をみはってにらむ．じっと見つめる．〈她～着他〉彼女は彼を目をみはってにらんでいる．〈战士目不转睛地～着前方的动静〉戦士は目をこらして前方のようすを見つめている．
[瞪眼] dèng, yǎn〔動〕①目をみはる．[～食]旧時、露天で売っている馬肉などを煮込んだ食べ物；貧乏な人が目の色を変えてがつがつと食べるので'瞪眼食'の名があるという．＝'马肉脯儿' [～说胡话]〔諺〕起きていて寝言を言う．でたらめを言う．②(怒って)にらむ，形相を変える．〈这一句话，吓得他瞪大眼睛不敢言声儿啦〉このひとことで彼はびっくりして目を大きくして黙ってしまった．
[瞪直] dèngzhí〔動〕目をすえる．〈～眼睛〉同上．

[镫] dèng ①鐙(あぶみ)．〈马～〉ウマの鐙．②＝'灯'〈以酥油和之为～，虽雨中～不灭〉乳で作った油をまぜて明かりを作ったら、雨の中でも消えなかった；(《幽明録》)．
[镫骨] dènggǔ〔名〕医 鐙(あぶみ)骨．[～神经]鐙骨神経．[～手术]鐙骨手術．
[镫筋] dèngjīn〔名〕建 あばら鉄筋．
[镫里藏身] dènglǐ cángshēn〔連〕馬術の一種；ウマを速く走らせているとき、突然身をウマの一方に隠す術(わざ)；(《水滸・13》)．
[镫中跌足] dèngzhōng diē zú〔熟〕白 ウマの鐙の上でじだんだ踏む；あせりと不安の形容．〈贾琏只在～〉賈璉もただ鐙の上でじだんだ踏むばかり；(《紅楼夢・69》)．
[镫子] dèngzi ＝[字解]①；俗語．〈出了大门，跳上战马，～一磕，飞奔而去〉表門を出ると、軍馬に飛び乗り、鐙を一当てすると、飛ぶように駆けて行った．

[蹬㊁] dèng ☞'蹭蹬' // ㊀ dēng

DI ㄉㄧ

[氐㊀] dī ①二十八宿の一つ．氐(とも)．②中国古代の西部の民族；チベット族に属する．// ㊁ dǐ
[低] dī ①〔形〕低い．↔'高' 1)背丈やものの高さが低い．〈这房子太～了〉この家は低すぎる．〈弟弟比哥哥～一头〉弟は兄より頭一つ低い．2)地勢が下の位置にある．〈～地〉低地．3)声・音が小さい．〈～声讲话〉低い声で話す．4)程度が劣る．〈政治水平～〉政治水準が低い．5)等級が下である．〈我比哥哥～一班〉私は兄より一学年下だ．〈～人一等〉☞[語素]．6)値段が安い．〈最～的价钱〉最低の値段．②〔動〕うつむく；多く'～着'とする．〈～头〉頭を下げる．うつむく．屈服する．③〔動〕(声などを)低くする；多く'～着'とする．〈～下一格〉ひとます下げる．〈～着声儿说〉声を低くして話す．
[低矮] dī'ǎi〔形〕低い．〈～的茅屋〉低いあばら屋．〈～的酸枣树〉低いサネブトナツメの木．
[低昂] dī'áng〔名〕①上がり下がり．[～音]機 震音．②上向きと下向き．[～不定](相場の)上向きと下向きが一定していない．〔動〕①高くなったり低くなったり．上下する．〈他让两个小外孙分坐在自己的左右腿上，～起来，使他们好像在骑马〉彼は二人の幼い外孫を別々に自分の左右の足に座らせ、(足を)上げ下げして、彼らがあたかもウマに乗っているかのようにした．②白 ためらう．〈须达应时顺命，更无～〉須達はいっさい命に従い、少しもためらわなかった；(《變文・降魔》)．〔形〕白 低くまた高く連なっている．でこぼこしている．〈高坟互～〉高い墳(はか)が低くまた高く連なるばかり；(陶潜《擬古九首》詩)．
[低半音] dībànyīn〔名〕音 低半音．
[低卑] dībēi〔形〕卑賤(ひせん)である．↔'高贵'〈地位～〉地位が卑賤である．
[低倍照相] dībèi zhàoxiàng〔連〕機 マクロ写真．
[低比重] dībǐzhòng〔名〕石 低比重．[～原油]低比重原油．
[低标号] dībiāohào〔名〕数字の小さい標号；一般の工業製品は標号が小さいほど品質が低い．
[低波] dībō 方〔名〕低速(ギヤ)；回．[～行驶]低速運転．〔形〕風格があがらない；回．
[低层] dīcéng〔名〕低層．[～大气]気 下層大気．[～电离层]下部電離圏．
[低产] dīchǎn〔形〕生産力が低い．[～地区]低収穫地区．低生産の．[～田]低生産の田畑．[～土壤]土 低位生産土壌．[～作物]農 低収作物．低生産の作物．低収穫作物．
[低唱] dīchàng〔動〕低い声で歌う．低音で歌う．[～浅斟]〔成〕酒を飲み、声低く歌うこと；(《元曲・望江亭》)．
[低潮] dīcháo〔名〕①引き潮．干潮．低潮．[～时]低潮期．[～线]地 干潮標．低潮水位標．②低調．沈滞状態．下向きの状態．〈处于～〉沈滞状態にある．
[低沉] dīchén〔形〕①(空が)どんより曇っている．②(声が)低い，沈んでいる．〈～却又有力的嗓音〉沈んだ、しかし力強い声．〈他用～的声音吩咐道：…〉彼は低い声で…と言い付けた．〈觉民立刻收起脸上的笑容，声音～地说：…〉覚民はすぐに笑みを押さえ、声を低くして…と言った．③(気持ちが)沈んでいる．〈～的气氛〉陰気な雰囲気．
[低成本] dīchéngběn〔名〕低原価．
[低抽球] dīchōuqiú〔名〕体 ローショット；テニス．
[低丑] dīchǒu〔形〕白 貶 低い．劣る；'丑'には意味がない．〈那厮本事～〉あいつは能力が劣る；(《水滸・102》)．
[低处] dīchù〔名〕低い所．〈水往～流〉水は低いところに流れる．
[低吹尘] dīchuīchén〔名〕気 風塵(ふうじん)．
[低吹雪] dīchuīxuě〔名〕気 (雪の)吹きよせ，吹きだまり．
[低垂] dīchuí〔動〕垂れる．下がる．〈～着头〉頭をうなだれている．〈柳枝～〉ヤナギの枝がしだれる．〈帘幕～〉カーテンがおりている．〈天色阴暗，乌云～〉空はどんよりと暗く，黒雲が垂れこめている．〈夜幕～〉夜のとばりが垂れこめる．[～虎颈]〔成〕勇士が頭を低く垂れる．たけだけしい面構えの首を垂れる．猛々しい連中がうなだれる．
[低次] dīcì〔形〕劣っている．粗悪である．
[低答] dīdá〔形〕白 無能である．役にたたない．
[低搭] dīda〔形〕方 ①身分が低い．卑賤(ひせん)である．下賤である；旧．〈咱们都是替大家办事，你不高贵，我也不～〉私たちは二人とも人様のために働いているのだから，どちらが高貴で，どちらが卑賤ということはない．②下劣である；旧．〈这个人很～〉こいつは卑しいやつだ．
[低单杠] dīdāngàng〔名〕体 低鉄棒；体操．
[低单翼机] dīdānyìjī〔名〕機 低翼機．低翼単葉機．
[低蛋白血症] dīdànbáixuèzhèng〔名〕医 低蛋白(たんぱく)血症．
[低档] dīdàng〔形〕低級(の)．三流(の)；日常生活用品などの商品に関して；[不定]．↔'高档'[～饭店]三流のホテル．[～商品]低廉な商品．安い品物．〔名〕機 ローレンジ．
[低荡] dīdàng〔名〕政 デタント．緊張緩和．和解政策；英語 detente．
[低等] dīděng〔形〕下等(な)；[不定]．↔'高等'[～动物]下等動物．[～植物]下等植物．
[低地] dīdì〔名〕低地．[～沼泽]低地沼沢．[～沼泽土]低地沼沢土．
[低低悄悄] dīdiqiāoqiāo〔形〕白 低い小さな声で．低い声でこっそりと．〈那青青～叫道〉かの青青は低い小声で呼び掛けました；(《警世・28》)．
[低电平] dīdiànpíng〔名〕電 低レベル．[～调制](-tiáozhì)低電力変調．
[低电位金属] dīdiànwèi jīnshǔ〔連〕機 低電位金属．
[低电压] dīdiànyā〔名〕電 低電圧．[～点火]断継式点火法．
[低调] dīdiào〔名〕①低い調子．②低調；高揚した調子に対し；日語．③おだやかな論調や、元気のない論調．
[低毒] dīdú〔形〕毒性が弱い．
[低度安全监狱] dīdù ānquán jiānyù〔連〕脱獄するおそれのない囚人を収容している刑務所．
[低额] dī'é〔名〕低額．
[低发热量] dīfārèliàng〔名〕機 低発熱量．
[低飞] dīfēi〔動〕低く飛ぶ．〈蚂蚁搬家，燕子～，要下雨〉アリが移動し、ツバメが低く飛ぶのは雨のさきぶれ．
[低分子量] dīfēnzǐliàng〔名〕化 低分子量．
[低峰] dīfēng〔名〕事物の発展過程の最も低落し停滞した状況．＝'低谷'↔'高峰'[～时间](商店などの)閑散時．[电～]電力消費の最も少ない状況．
[低杆] dīgǎn〔名〕低い突き；ビリヤード．
[低杆作物] dīgǎn zuòwù〔連〕農 短稈(たんかん)作物．
[低跟鞋] dīgēnxié＝'低跟'〔名〕ロー・ヒール．
[低工资] dīgōngzī〔名〕低賃金．〈～职工〉低賃金の従業員(職員と労働者)．
[低估] dīgū〔動〕①過小評価する．低く見積もる．みくびる．〈不容～〉過小評価してはならない．〈对敌人的残余不可～〉敵の残党をみくびってはならない．②安く評価する．安く値踏みする．〔名〕低い評価．過小評価．
[低谷] dīgǔ〔名〕事物の発展過程における低落し停滞した局面．(景気などの)底．〈厦门饮食业不景气，走向～〉アモイの飲食業は不景気で底に向かっている．
[低耗] dīhào〔名〕低率消耗．
[低合金钢] dīhéjīngāng〔名〕化 低合金鋼．
[低胡] dīhú〔名〕音 胡弓(こきゅう)の一種．
[低徊] dīhuái〔動〕白 ①あたりを行きつ戻りつする．②じゃれつく．〈旧犬喜我归，～入衣裾〉もと飼っていたイヌは私が帰って来たのを喜び、じゃれつきながら着物のすそに入ってくる；(杜甫《草堂》詩)．
[低鬟] dīhuán〔動〕白 頭を低くする；'鬟'は女性の束ねて輪にした髪．〈玉乃～微笑〉玉は頭を低くして微笑した；(《小玉》)．
[低缓] dīhuǎn〔形〕①(声が)低くてゆったりしている．〈他语调～，但口气很坚决〉彼は口調は穏やかだが，口ぶりはとても断固として

いる. ② 低くてなだらかである. 〈～的山丘〉低くてなだらかな丘.

[低回] dīhuí ＝'低徊' 〔動〕(書) ① 低徊する. ② 名残惜しがる. 去りがたい思いがする. 〈午后两点钟起还有检眼实习, 我没有在梦境中～的余裕〉午後2時からは検眼実習があるので、夢の国をさまよう余裕はなかった.

[低火度陶瓷] dīhuǒdù táocí 〔連〕(機) 低火度磁器.

[低货] dīhuò 〔名〕劣等品.

[低级] dījí 〔形〕① 低級な. 下級の. 低位の; 不完. 〈～职员〉下級の職員. [～程序] (機) 下位プログラム. [～干部]下級幹部. [～粘土] (機) 低級粘土. [～燃料] (機) 低級燃料. [～神经活动] (医) 末梢神経活動. [～烃] (化) 低級炭化水素. ② 低俗である. 下品である. 〈他的趣味很～〉彼の趣味はとても低俗だ. [～口味]低級下品なものの味をあじわってみたいと願っている欲望. [～趣味]低俗な趣味・志向. 俗っぽい趣味. 例〈那里是培养～的地方, …〉あそこは低俗な趣味を育てるところで, …. [～喜剧]どたばた喜劇. ③ (質・水準などが)低級な. 安物の; 不完. [～商品]安物の商品.

[低价] dījià 〔名〕安価. 安値. 最低値段. ベスト・プライス. 値安; 又 副・修. ＝'廉价'↔'高价' 〈～出售〉安値で売りさばく. 〈以～收购国外的原料〉安値で海外の原料を買い付ける.

[低减] dījiǎn 〔動〕引き下げる. 〈～成本〉原価を下げる.

[低贱] dījiàn 〔形〕① (身分などが)低い, 卑しい. 〈身分～〉身分が低い. 〈我倒不是说拉洋车就～〉私は何も車ひきが卑しいなどとは言っていない. ② (文体・言葉に)品がない. ③ (人間が)洗練されていない, 野卑である. ④ (心・行いが)下劣である, さもしい. ⑤ (値段が)安い.

[低脚狗] dī jiǎo gǒu 〔諺〕('敢食高桌物'と続き)足の短いイヌが高いテーブルの上に置いてある物を食べようとする. (転) 及ばぬ鯉の滝のぼり.

[低截球] dījiéqiú 〔名〕(体) ローボレー; テニス.

[低聚] dījù 〔形〕(化) 低重合(の); 不完. [～糖]オリゴ糖. [～体]オリゴマー. オリゴメリゼーション. [～物]低重合体.

[低卡值] dīkǎzhí 〔名〕(機) 低発熱量.

[低空] dīkōng 〔名〕低空. [～地对空导弹] (軍) 低空用地対空ミサイル. [～防御系统] (軍) 低高度航空防御システム. [～飞行]低空飛行. [～攻击能力] (軍) 低空侵入能力. [～轰炸] (軍) 低高度爆撃. 低空爆撃. [～机]低空爆撃機. [～系统]低高度爆撃方式. [～急流] (気) 下層ジェット. [～筋斗] (軍) 低空宙返り. [～扫射] (軍) 低空掃射. [～战斗机] (軍) 低空戦闘機.

[低栏] dīlán 〔名〕(体) ロー・ハードル. [～赛跑]ロー・ハードル・レース; 陸上競技.

[低利] dīlì 〔名〕低利. 低率の利息.

[低廉] dīlián 〔形〕安い. 低廉である. 〈造价～〉製造費が低廉である. 〈价目～〉価格が低廉である. 〈售价～〉売値が低廉である.

[低劣] dīliè 〔形〕① 劣っている. 低下している. 〈质量～〉質が劣っている. ② 下品である.

[低磷生铁] dīlín shēngtiě 〔連〕(機) 低リン銑鉄.

[低硫] dīliú 〔形〕(化) 硫黄分の低い; 不完. [～燃料]希硫燃料. [～生铁]低硫黄銑鉄. [～原油]低硫黄原油.

[低流动点] dīliúdòngdiǎn 〔名〕(化) 低流動点.

[低垄] dīlǒng 〔名〕(農) 低うね.

[低炉炼铁法] dīlú liàntiěfǎ 〔連〕(機) 低炉製銑法.

[低落] dīluò 〔動〕① (評価が)下がる, 低落する. 〈声望～了〉評判が落ちた. ② (力などが)下がる. 低下する. 〈四小姐的兴味却大大～〉四小姐の興味は逆にだいぶ薄れた. 〈伪军士气～, 兵变不断发生〉かいらい軍の士気は落ち、軍隊の反乱が絶えず発生する. 〈学生的读书能力一点也没有～〉学生の読書力はちっとも低下していない. [～差] (機) 低落差.

[低眉] dīméi (書) 〔名〕垂れ下がったまゆ. 〔動〕まゆを垂れる. 目を伏せる. うつむきかげんになる. 視線を下げる; 多く穏やかな態度や従順な態度を指す. 〈～默想〉目を伏せて黙想する. 〈～折腰〉視線を落とし腰を折る; へりくだるさま. 〈拱手～〉拱手きょうしゅして目を伏せる. 〈～信手续续弹〉伏し目がちに手の動くままに次々と弾きすすんで行く; (白居易《琵琶行》詩). [～耷拉眼] 〔熟〕まゆを下げ目を伏せる. 下目に見る; 人を軽蔑けいべつした表情をする. 例〈翘点小尾巴, ～看群众〉いささか得意になり大衆を見下す. [～敛眼] 〔成〕まゆを垂れて伏し目がちになる; うつむいて気分の重い状態の形容. 例〈和平日居民开会一样, 人们都～, 不说不笑, 全屋冷森森的〉いつもの居民会と同様、人々はみなうつむいてふさぎこみ、口をきかず笑いもせずに、部屋じゅうひんやりとしていた. [～下眼] 〔成〕うつむいて目を伏せる. 例〈妇人～, 那个在意?〉女はうつむいて目を伏せ、だれも気にかけない; (《京本・16》).

[低门户] dīménhù 〔名〕格式の低い家. ＝'低门小户'

[低锰钢] dīměnggāng 〔名〕(鉱) 低マンガン鋼.

[低迷] dīmí 〔形〕(書) ぼんやりしている. もうろうとしている. ものごとのはっきりしないようす. 〈云气～海气昏〉雲の層が低く、海面も暗くはっきりしない. 〈夜半而坐, 则～思寝〉夜中まで座っていると、頭がもうろうとして眠い. 〈～黄昏径〉ほの暗いたそがれの小道; (李賀《感諷五首》詩).

[低面鞋] dīmiànxié 〔名〕甲の低い中国式靴.

[低牟] dīmóu 〔名〕(書) かぶと. ＝'兜鍪'

[低能] dīnéng 〔形〕① 能力が低い. 能力に乏しい. [～儿]知能の低い子ども; 日語. [～儿童教育]知能の低い子どもの教育. ② ばかばかしい. 退屈である. 〈～的工作〉ばかばかしい仕事. 〔名〕① 低能; 日語. ② 低エネルギー. [～粒子] (物) 低エネルギー粒子. [～中子] (物) 低エネルギー中性子.

[低能级] dīnéngjí 〔名〕(機) 低準位.

[低年级] dīniánjí 〔名〕低学年.

[低抛靶房] dīpāo bǎfáng 〔連〕(体) ローハウス; 射撃.

[低频] dīpín 〔名〕(電) 低周波(数). [～变压器]低周波トランス. [～带]低周波バンド. [～电炉]低周波数炉. [～扼流圈]低周波チョーク. [～发电机]低周波発電機. [～放大]低周波増幅. [～器]低周波増幅器. [～率]低周波数. [～滤波器]低周波フィルター. [～脉动]低次脈動. [～振荡]低周波振動.

[低品位] dīpǐnwèi 〔名〕(鉱) 低品位. [～矿]鉱石に含まれる有用成分の低いもの.

[低平] dīpíng 〔形〕(地勢が)低くて平たんである. 〈地势～〉地勢が低くて平らである.

[低畦] dīqí 〔名〕(農) 低いうね.

[低泣] dīqì 〔動〕低い声で泣く. すすり泣く. 忍び泣く. 〔名〕すすり泣き. 〈他的咳嗽中间还夹杂着五婶的～〉彼の咳せきの間に五嬸のすすり泣きの音がまざっている.

[低气] dīqì 〔形〕① (地位・身分が)低い, 低級である. 〈他过去嫌当营业员～, 老想改行〉彼は昔、身分の低い営業員になったのがいやで、ずっと転職しようと思っていた. ② (白) 低姿勢である. へりくだっている. 〈所以这伙丐户, 小心～, 服着团头, 如奴一般, 不敢触犯〉そのためこの物請いたちは、下僕のようにぺこぺこして組頭に服従し、逆らおうとはしなかった; (《古今・27》).

[低气压] dīqìyā 〔名〕① (気) 低気圧. [～带]低気圧帯. [～区]低気圧地域. ② (機) 低気圧.

[低汽油] dīqìyóu 〔名〕(化) ベンジン.

[低钱] dīqián 〔名〕(白) 小銭. 価値の低い銭. 〈使下～任凭拣换〉小銭を遣っていましたら責任をもってお取り換え致します; (《姻縁・1》).

[低钱儿] dīqiánr 〔名〕(方) きわめて少ない金、あるいは値; '说得低钱儿不值'〔(当たり前のことなので)言う価値がない〕、'说得低钱儿没有'〔一銭もない〕として用いられる; 北京.

[低浅] dīqiǎn 〔形〕(程度・水準が)低い、浅い, 浅薄である. 〈文化水平～〉文化水準が低い.

[低趄] dīqiè 〔動〕(白) 酒に酔って足元がもつれる. 泥酔する. 〈席上正喧哗, 不觉玉人～〉宴席はまさににぎやかで、覚えず玉人は泥酔してしまいます; (《董西廂・3》).

[低球] dīqiú 〔名〕(体) ① アンダー・ボール. ② ローボール; 野球. ③ ローショット. ④ ドロップショット; バドミントン、テニス.

[低热] dīrè 〔名〕① (医) 微熱. 低熱. ② (機) 低熱. [～塞]低熱プラグ. [～水泥]低熱セメント. [～值]低位発熱量.

[低人一等] dī rén yī děng 〔成〕人より程度が低い.

[低柔] dīróu 〔形〕(声が)低く、柔らかい. 〈～的琴声〉低く柔らかな琴の音. 〈这声～的'祥子'把他的怒气打散了好些〉この「祥子」という低く柔らかな声が彼の怒りをだいぶ和らげた.

[低弱] dīruò 〔形〕① (声・音が)低くて微弱である、か細い、弱々しい. 〈远处的枪炮声～了〉遠くの銃声が小さくなった. ② 劣り衰弱している. 〈～的体质〉弱々しい体質.

[低三下四] dī sān xià sì 〔成〕① 必要以上にへりくだるさま. ぺこぺこするさま. 男を下げる. 頭を下げて頼むさま. 卑屈なさま. 平身低頭するさま. 〈～地巴结别人〉卑屈に人に取り入る. 〈我不是那种～的人!〉私はあのぺこぺこするようなやつではない. 〈在人家面前～的〉人の前でぺこぺこしている. 〈我们家的事, 少不得我～的求你了〉私たちの家のことは、私が頭を下げてあなたにお願いしないわけにはいきません; (《紅樓夢・101》). ② 身分が低いこと; (《儒林・40》).

[低色素贫血] dīsèsù pínxuè 〔連〕(医) 低色素性貧血.

[低烧] dīshāo 〔名〕微熱. 〈有～〉微熱がある. 〈～不退〉微熱が続く.

[低伸] dīshēn 〔形〕平射(の); 不完. [～弹道] (軍) 平射弾道. 低伸弾道. [～火力][～射击] (軍) 平射. 接地射撃. ＝'水平射击', '水平火力'

[低声] dīshēng 〔名〕低い声. 〔動〕(dī, shēng) 声を低くする. 〈～说道〉声を落として言う. 〈低着声说几句〉声を低くして幾言か話す. [～款语]小声でねんごろに話す. [～悄语]ささやく. 小声で話す. ひそひそ話をする. 例〈欧滁山～道〉欧滁山はささやいてこう言った; (《照世盃・2》). [～细语] 〔成〕ささやくさま. 声を低くする. 例〈～地说〉声を低くして話す. [～下气] 〔成〕作り声をしてへりくだるさま. (人に対し)謙遜けんそんで穏やかなさま. 平身低頭. 例〈一把拉住他的袖子, ～地劝了两句, …〉彼のそでをぎゅっとひっぱり、猫なで声で二言ばかり忠告し, …. 例〈他～地回答太太的问话〉彼は奥様の問いに丁寧に答えた. 例〈鲁英在旁, 见柳青出言无状, 苒平却～, 心甚不平〉魯英はそばで柳青がぞんざいな口のきき方をし、

D

蔣平がかえってぺこぺこしているのを見て、甚だ不満でした；(《三侠·111》). 〔～絮语〕〔成〕低い声で語り続ける. (例)〈她们～, 一夜好像没有睡觉〉彼女たちは低い声で休まずにしゃべり続け、一晩じゅう寝なかったようだ. 〔～唖气〕〔成〕声を低めて、ややへりくだるさま；(《醒世·10》).

〔低声波〕 dīshēngbō 〔名〕(物) 低音波. ロー·ウェーブ.

〔低湿〕 dīshī 〔形〕低くてじめじめしている. 〈～地带〉じめじめした地域. 〈窄小～的房间〉狭くてじめじめした部屋.

〔低石〕 dīshí 〔名〕品質の悪い宝石.

〔低首〕 dīshǒu 〔動〕うなだれる. 〔～躬身〕〔成〕頭を下げ、お辞儀をする. (例)〈李元再三推却, 不得已～, 坐于绣墩〉李元は何度も断りましたが、やむをえず頭を下げお辞儀して刺しゅうのある座布団に座りました；(《古今·34》). 〔～无言〕うなだれて何も言わない. 〔～下心〕服従しておとなしくするさま；'下'は下げること. '心'は態度·心構えのこと. 低姿勢·謙虚な態度をとること；(韓愈《祭鱷魚文》). (例)〈他～地站在老爷面前, 非常谦恭〉彼は非常に謙虚な態度で老爺の前に立っている. (例)〈即不然, 也该～先保全了太公〉たとえそうでないにしても、おとなしく言うとおりになってまず太公の身の安全をはかるべきである；(《兒女·首回》).

〔低手〕 dīshǒu 〔形〕(体) アンダーハンド；不完. 〔～传球〕アンダー·パス. 〔～发球〕トスでサービスを打ち込むこと. 〔～投法〕アンダー·スロー. 〔～投篮〕アンダーハンド·ショット；バスケットボール.

〔低手(ㄦ)〕 dīshǒu(r) 〔名〕能力や技術の劣る人. へぼ.

〔低输出范围〕 dīshūchū fànwéi 〔連〕(機) 低出力領域.

〔低水量〕 dīshuǐliàng 〔名〕(機) 低水量.

〔低水头〕 dīshuǐtóu 〔名〕(機) 低落差. ローヘッド.

〔低水位〕 dīshuǐwèi 〔名〕① (機) 干潮. ② 低水位.

〔低俗〕 dīsú 〔形〕俗っぽい. 低俗である. 〈言语～〉言葉が俗っぽい.

〔低诉〕 dīsù 〔動〕(相手に)低い声で話す.

〔低速〕 dīsù 〔形〕低速(の)；不完. 〔～层〕(石) 低速度層. 〔～柴油机〕(機) 低速ディーゼル機関. 〔～齿轮〕(機) 低速歯車. 〔～传动〕(機) 低速駆動. 〔～传真〕(電) 低速ファクシミリ. 〔～船〕低速船. 〔～大扭矩液压马达〕(機) 低速大トルク油圧モーター. 〔～发动机〕(機) 緩速機関. 低速機関. 〔～飞行〕低速飛行. 〔～回转〕(機) 低速回転. 〔～机〕低速エンジン. 〔～流体〕(機) 低速流体. 〔～轮船〕低速船. 〔～马达〕(機) ゼロ·モーター. 〔～喷流〕(機) 低速ジェット. 〔～喷嘴〕(機) スロー·ランニング. 〔～扫描〕(機) 低速度走査. 〔～摄影〕低速撮影. 〔～调节阀〕(機) 低速調整弁. 〔～透平〕〔～涡轮机〕(機) 低速タービン. 〔～巡行〕低速巡回. クルーズ；タクシーやパトカーの. 〔～压床〕〔～压力机〕(機) 低速プレス. 〔～叶轮〕(機) 低速羽根車. 〔～运转〕(機) 低速運動. 〔～闸〕〔～制动器〕(機) ロー·ブレーキ. 〔～轴〕(機) 低速度軸.

〔低碳〕 dītàn 〔形〕炭素含有量の少ない；不完. 〔～钢〕炭素含有量0.15～0.25%の炭素鋼. 〔～高硅钢〕フロインド鋼. 〔～生铁〕低炭素銑鉄.

〔低体重儿〕 dītǐzhòng'ér 〔名〕(医) 低体重児.

〔低通滤波器〕 dītōnglǜbōqì 〔連〕(機) 低域フィルター.

〔低铜生铁〕 dītóng shēngtiě 〔連〕低銅銑.

〔低头〕 dī, tóu 〔動〕① 頭を下げる. うなだれる. 〈～思考〉うつむき考える. 〔～不见, 抬头见〕〔諺〕(方) いつも一緒に顔をつき合わせている；天津. (例)〈一庄的爷们, ～〉村全体の男衆はいつも顔をつき合わせている. (例)〈做事别太绝了, ～的〉事はやりすぎてはいかん、いつも顔を合わせている仲なんだから. 〔～不语〕頭を垂れて黙っている. うつむいて黙ってしまう. 〔～忍气〕〔成〕頭を下げて命令をきく；あえて反抗しない. (例)〈他们不能～来挨你的骂〉彼らは反抗もせずに、きみののしりを受けることなどできない. 〔～认罪〕頭を下げて罪を認める. 〔～无语〕(白) 頭を垂れて沈黙する. 〔～谢罪〕〔成〕平蜘蛛のようにあやまる. ② 屈服する. 〈他在任何困难面前都不～〉彼はいかなる困難にも屈服しない. 〈这个少女丝毫没有～的表示〉この少女は少しも屈服するようすがなかった.

〔低头ㄦ斋〕 dītóurzhāi 〔名〕(方) ① 床屋；北京. ② 古靴を売っている屋台；北京. ③ 地面；北京. 〈～买的〉路上で買ったもの.

〔低拖网〕 dītuōwǎng 〔名〕(漁) 底引き網.

〔低洼〕 dīwā 〔形〕低地でくぼんでいる. (慣)〈道路～下去〉道路がくぼむ. 〈～地区必须及时采取防涝、排涝的措施〉地形の低い地帯は時を移さず冠水防止と冠水排除の措置を講じなければならない. 〔名〕くぼ地. 〔～地〕くぼ地. 低湿地. 〔～易涝地〕低湿地.

〔低微〕 dīwēi 〔形〕① (声が)かすかである, 小さい. 〈～的呻吟〉かすかなうめき声. 〈淑英在床上发出了一阵～的呻吟〉淑英はベッドの上で小さいうめき声をたてた. ② (身分が)低い. 〈身份～〉身分が低い. 〈出身～〉卑しい家の出身. ③ (方) いくじがない；(山西).

〔低纬度〕 dīwěidù 〔名〕(地) 低緯度.

〔低尾着陆〕 dīwěi zhuólù 〔連〕(軍) 尾部下げ着陸. ＝'三点着陆'

〔低位〕 dīwèi 〔名〕低位. 〔～泥炭〕(土) 低位泥炭. 〔～沼泽〕(土) 低位泥炭地.

〔低位数〕 dīwèishù 〔名〕(数) ロー·オーダー.

〔低温〕 dīwēn 〔名〕① 低温；又 副·修. 〈保持～〉低温に保つ. 要冷蔵. 〔～处理〕低温処理. 〔～多湿地带〕(気) 低温多湿地帯. 〔～固化〕(化) 低温硬化. 〔～聚合〕(化) 低温重合. 〔～冷却〕(気) サブ·クーリング. 〔～物理学〕低温物理学. 〔～障害〕(医) 低温障害. ② (機) 低温. 〔～泵〕クライオ·ポンプ. 〔～比热〕低温比熱. 〔～槽〕低温槽. 〔～冲击〕低温衝撃. 〔～淬火〕低温焼入れ. 〔～点火〕低温点火. 〔～干馏〕低温乾留. 〔～工程〕低温工学. 〔～龟裂〕低温亀裂. 〔～焊接〕低温溶接. 〔一法〕低温溶接法. 〔～黄油〕耐寒性グリース. 〔～回火〕低温焼戻し. 〔～计〕クリオメーター. 〔～加工〕低温加工. 〔～焦炭〕コーライト. 〔～焦油〕低乾タール. 〔～裂纹〕冷間亀裂. 冷間割れ. 〔～流动〕低温流れ. 〔～煤焦油〕低温コール·タール. 〔～切削〕低温切削. 〔～容器〕低温容器. 〔～润滑油〕耐寒性潤滑油. 〔～烧结〕低温焼結. 〔～室〕低温室. 〔～试验〕低温試験. 〔～水泥〕低温セメント. 〔～塑料〕コールド·プラスチック. 〔～碳化〕低温乾留. 〔～退火〕低温焼鈍し. 低温焼鈍. 〔～橡胶〕低温ゴム. 〔～液体〕低温液体. 〔～元件〕(電) 低温デバイス. 〔～蒸馏〕低温蒸留. 〔～中子〕低温中性子. 〔～贮罐〕(石) 低温タンク. ③ (医) 低体温. 〔～麻醉〕低温麻酔. 冬眠麻酔.

〔低钨高速钢〕 dīwū gāosùgāng 〔連〕(機) 低タングステン高速度鋼.

〔低雾〕 dīwù 〔名〕(気) 地霧.

〔低物件〕 dīwùjiàn 〔名〕(白) 人を害する物. 〈那疮是个治不好的～〉そのできものは治癒不可能の、悪性のものだ；(《姻縁·66》).

〔低息〕 dīxī 〔名〕低利；又 副·修. 〈～放款〉低利で貸し出す. 〔～借款〕(商) チープ·マネー.

〔低矽铁〕 dīxītiě 〔名〕ケイ素の含有度の低い鉄.

〔低下〕 dīxià 〔形〕(生産水準·社会的地位などが)一般水準以下である, 低い. 卑しい. 低級である. 〈他以前认为养猪是～的工作〉彼は以前ブタ飼いは低級な仕事だと考えていた. 〔名〕(白) 下. 下部. ＝'底下'

〔低陷〕 dīxiàn 〔動〕へこむ. くぼむ. 落ち込む. 〈他瘦得两颊都～下去了〉彼はやせて両のほおがすっかりこけてしまった. 〈在群山围绕中有一片～的盆地〉群山に囲まれた中にくぼんだ盆地がある.

〔低消耗〕 dīxiāohào 〔名〕低消費.

〔低效率〕 dīxiàolǜ 〔名〕低効率. 〔～爆炸〕(軍) 不完全爆発.

〔低心〕 dīxīn 〔名〕(白) 悪心. 良からぬ気持ち. 〈你不知安着什么～呢！〉どんなけしからぬ下心をいだいていることやら；(《姻縁》). 〔動〕① (白) へりくだる. 気を遣う. 〔～小胆ㄦ〕意地きたなく、小心翼々としている；(《兒女·32》). ② (書) 自分の心を抑える. 〈～逐时趋〉おのれの心を抑えて時勢を追いかけてみる；(韓愈《秋懐》詩).

〔低锌黄铜〕 dīxīn huángtóng 〔連〕(機) 低黄銅.

〔低羞笃速〕 dī xiū dǔ sù ＝'滴羞笃速'

〔低血糖〕 dīxuètáng 〔名〕低血糖. 〔～症〕(医) 低血糖症.

〔低血压〕 dīxuèyā 〔名〕(医) 低血圧. 〔～症〕低血圧症.

〔低压〕 dīyā 〔名〕① (物) 低圧；日語. 〔～气体〕低圧ガス. ② (機) 低圧. 〔～安全阀〕低圧安全弁. 〔～泵〕低圧ポンプ. 〔～成型〕低圧成形. 〔～抽头转换器〕低圧タップ切換器. 〔～磁铁〕低圧マグネット. 〔～点火〕低圧点火. 〔～电动机〕低圧電動機. 〔～电流〕低圧電流. 〔～电路〕低圧回路. 〔～缸〕低圧シリンダー. 〔～鼓风机〕低圧送風機. 〔～管〕低圧管. 〔～锅炉〕低圧罐. 低圧ボイラー. 〔～滑阀〕低圧滑り弁. 〔～混凝土〕低圧コンクリート. 〔～活塞〕低圧ピストン. 〔～火花塞〕低圧火花プラグ. 〔～给气〕低圧給気. 〔～计〕低圧計. 真空計. 〔～继电器〕低電圧継電器. 〔～进气〕低圧送入. 〔～精练锅〕低圧精練釜. 〔～离心泵〕低圧渦巻ポンプ. 〔～轮带〕低圧輪帯. 低圧バルーン·タイヤ. 〔～面积〕低圧面積. 〔～气缸〕＝'低压缸' 〔～区〕低圧区. 〔～软管〕低圧ホース. 〔～室〕低圧室. 〔～筒〕＝'低压缸' 〔～透平〕低圧タービン. 〔～线圈〕低圧巻線. 低圧コイル. 〔～液压缸〕〔～油缸〕＝'低压缸' 〔～蒸气〕低圧スチーム. 〔～铸造法〕低圧鋳造法. ③ (気) 低気圧. 低気圧地帯. 〔～槽〕気圧の谷. 低気圧帯；低気圧の中心から伸びている気圧の低い部分. 〔～带〕気圧の谷. 低気圧帯；二つの高気圧に挟まれた気圧の低い部分. 帯状に細長く伸びている. 〔～性〕低気圧性(の). 〔一旋转〕低気圧性回転.

〔低哑〕 dīyǎ 〔形〕(声や音が)低くかすれている, 低く潤いがない. 〈用～的声音回答〉低くかすれた声で答える. 〈他连日劳累, 说话的声音都～了〉彼は連日へとへとになるまで働いているので、話し声がすっかり低くかすれてしまった. 〈侦察机的声音～细长〉偵察機の音が低くかすれ、細く尾を引いている.

〔低亚〕 dīyà 〔形〕(書) 低く垂れているさま. 〈树枝～〉木の枝がしだれている.

〔低颜〕 dīyán 〔形〕(書) 謙遜するさま.

〔低言悄语〕 dī yán qiǎo yǔ 〔成〕ひそひそ話をする. 低い声でこそこそ話す. 〈他们～的不知在说什么〉彼らは何か知らないけど、低い声でこそこそ話をしている. 〈不饮金樽, ～〉酒を飲まず、ひそひそ話をする；(《劉知遠》).

〔低盐湖〕 dīyánhú 〔名〕(地) 塩分濃度の比較的低い湖.

〔低眼皮ㄦ〕 dī yǎnpír 〔連〕(白) 目を伏せる. 伏し目がちになる. うつむきがちになる.

〔低氧化物〕 dīyǎnghuàwù 〔名〕(化) 亜酸化物.

〔低音〕 dīyīn 〔名〕① 低音. 〔～噪音〕(機) サンプ. ② (音) 低音. 〔～巴松〕〔～大管〕コントラ·ファゴット. 〔～部〕低音部；合唱などで. 〔一记号〕低音部記号. 〔～长号〕バス·トロンボーン. 〔～大喇叭〕低

音サキソホン．［～大提琴］コントラバス．ダブルベース．［～单簧管］バス・クラリネット．［～古提琴］ビオラ・ダ・ガンバ．［～号］1)ヘリコン；大型ラッパ．2)チューバ．3)バス・トロンボーン．［～口琴］低音ハーモニカ．［～喇叭］ウーファー；（ラジオなどの）低域用高声器．［～提琴］［～琴］コントラバス．＝'倍大提琴'［～扬声器］低音拡声器．ウーファー．＝'低音喇叭'［～域］低音域．

［低音波］dīyīnbō〔名〕㊕低音波．

［低吟］dīyín〔動〕低い声で吟詠する．小声で吟ずる．〈～浅唱〉小声で吟じ歌う．

［低幽］dīyōu〔形〕話し声が低く弱い．

［低幼］dīyòu〔形〕幼い；小学校の低学年と幼稚園の子どもを指す；[不完]．［～读物］児童書．［～儿童］低学年の小学生と幼稚園児．

［低语］dīyǔ〔動〕低い声で話す．小声で話をする．〈～密谈〉小声で密談する．〈悄声～〉ひそひそと低い声で話す．〈他在老王耳边～了几句〉彼は老王の耳もとで数言ささやいた．〈而喳喳之声，是两人～的话音〉そしてひそひそという声は，2人が小声で話をする声だった．〔名〕低い声での話．ひそひそ話．［～声］低い話し声．

［低原］dīyuán〔名〕海面よりやや高い平野．低地にある平原．

［低元音］dīyuányīn〔名〕㊕低母音．

［低云］dīyún〔名〕㊕低雲；地上3 km以内．

［低值易耗品］dīzhí yìhàopǐn〔連〕㊕消耗品．

［低智］dīzhì〔形〕知恵の発達が遅れている；[不完]．［～儿童］同上の子ども．

［低质］dīzhì〔名〕低質．低品質．低品位．［～产品］粗悪品．［～优价］（商品の）品質が粗悪で，値段が高いこと．

［低质量］dīzhìliàng〔名〕㊕低品位．

［低周波］dīzhōubō ＝'低频'［～疗法］㊕低周波療法．

［低姿势］dīzīshì〔名〕①（級・能力・力などの）低い方の人．②㊕ロー・フォーム．

［羝］

dī ㊕雄ヒツジ．＝'公羊'〈～羊〉（·yáng）同上．〈～羊触藩〉雄ヒツジが垣根にぶつかる．㊕進退きわまること：'进退两难'〔進むことも退くこともできない〕と続くこともある；（《周易·大壮》）．

［啲］

dī(又)dí ㊕＝'些'，'点儿'；㊕．〈嗰～〉それら．＝'那些'〈好～〉少しいい．＝'好一点儿'

［啲嗒］dīdā〔名〕㊕①チャルメラ；㊕．②オルゴール；㊕．③チャルメラの音；㊕．

［啲嗒佬］dīdālǎo〔名〕㊕結婚式や葬式の時チャルメラを吹いたり太鼓をたたいたりする人；㊕．

［啲啲］dīdī〔副〕㊕①すべて（の）．＝'统统'，'一切'；㊕．②少し．わずか．＝'一丁点儿'；㊕．

［啲多］dīduō ①〔形〕㊕口数が多い．おしゃべりである；㊕．②＝'啲咁多'；㊕．

［啲咁多］dīgānduō〔形〕㊕少し．わずかばかり．＝'一点点儿'，'一丁点儿'；㊕．

［堤］（隄）

dī〔名〕堤．堤防；多く土・石を用いて築く．〈河～〉川の堤．堤防．〈修～〉堤防を築く．〈可是我们还是走了好一会，才走到～上〉しかしわれわれはなおしばらく歩いて，やっと堤防に着いた．

［堤岸］dī'àn〔名〕①堤防．堤．土手．〈修～〉同上を築く．②河岸．［～侵蚀］［～坍陷］㊕河岸浸食．③㊕バンク．

［堤坝］dībà〔名〕堤防．堰ᵴ．ダム．〈冲垮了～〉（水が）堤を決壊させた．［～护岸］堤防護岸．［～式水电站］ダム式発電所．

［堤备］dībèi〔動〕㊕防備する．

［堤边儿］dībiānr〔名〕堤．

［堤道］dīdào〔名〕①土堤ᵴ道．②㊕桟道．築堤道．＝'栈道'

［堤底］dīdǐ〔名〕㊕堤防敷．

［堤段］dīduàn〔名〕堤防．

［堤防］dīfáng〔名〕堤．堤防．〈培修～〉堤防を修築する．☞[次項]

［堤防］dīfang〔動〕用心する．防ぐ．気をつける．備える．警戒する．＝'提防 dīfang'〈雨季来到，要～洪水泛滥〉雨季が来ると，洪水の氾濫ᵴに気を付けなければならない．〈今晚上你们千万不可睡得像那个样子，应该随时～啊〉今夜けっしてあのように眠っちゃったらだめよ，いつでも注意していなけりゃあね．〈须要用心～〉用心警戒しなければならない；（《警世·21》）．〈你且听着，～墙上杏花摇〉あなたはよく耳をすましていなさい，塀のほとりのアンズの花が揺れるのに気をつけて；（《董西厢·5》）．☞[前項]

［堤埂(子)］dīgěngzi〔名〕堤防．堤．＝'堤'〈沿着一条～走了三里多地〉堤防に沿って3'里'余り歩いた．

［堤工］dīgōng〔名〕堤防工事．

［堤礁］dījiāo〔名〕㊕堡礁ᵴ．

［堤溃蚁穴］dī kuì yǐ xué〔成〕アリの穴から堤もくずれる．

［堤埝］dīniàn〔名〕土堤．堤防．堤．〈村子周围筑有约两米高的环形～〉村の周囲に2 mほどの高さの環状の土堤が築かれている．

［堤坡］dīpō〔名〕堤防の斜面．

［堤情］dīqíng〔名〕堤防の情況．〈普测～〉堤防の情況を全面的に測量する．

［堤头］dītóu〔名〕堤防．〈他站在～上〉彼は堤防の上に立っている．

［堤围］dīwéi〔名〕①堤防．堤．〈洪流冲破了～〉大奔流が堤防を突き破った．②堤防で囲まれた村落．

［堤堰］dīyàn〔名〕堰堤ᵴ．堤防．堤．ダム．〈整修～〉堰堤を補修する．

［堤垸］dīyuàn〔名〕堤防・ダム状の防水建築物．〈修复～〉同上を修復する．

［提㊀］

dī ①意味は'提 tí ①'と同じ．〈～在桌子上〉机の上に置く；（《金瓶梅·3》）．②㊕金・銀50'两'．＝'铤'；'挺'の仮借字．〈赐与金一～〉金50'两'を与えた；（《水浒·85》）．⇒㊀ tí

［提防］dīfang〔動〕用心する．心中警戒する．＝'防备'〈一边儿～着狼，…〉一方ではオオカミに用心しながら，…．〈你可仔细老爷今儿在家，～问你的书！〉だんな様が今日は家にいらっしゃいますから，あなたの勉強のことをお尋ねになられてもよいように気を付けなさいませ；（《红楼梦·8》）．〈若前途有荒僻旷野的所在，须是用心～〉もしこれから先，さびれた荒野みたいなところがあれば，あらかじめ用心しなければなりません；（《古今·40》）．〈他两个贪欢贪笑不～门外有人瞧！〉二人は快楽をむさぼり，外で人が見ているなど用心いたしません；（《清平·刎頸》）．

［提拉］dīla〔動〕㊕手で提げる．〈他～着夹袄往外跑〉彼はあわせの長上着を持って外に駆けていった．

［提溜］dīliu〔動〕①㊕手で提げる．手にぶら下げる；[東北]，[北京]．〈～着鸟笼子〉鳥かごを提げている．〈手里～着一条鱼〉手に一匹の魚を提げている．〈他一直～着，不敢放手〉彼はずっと手に提げたままで放そうとしない．〈一进村，就看见老保管正～着一口袋化肥往家走〉村へ入るとすぐに老いた保管係がちょうど一袋の化学肥料を手に提げて家の方へ歩いていくのが目に入った．〈唐明法一把～起他来说：走！〉唐明法はぐいっと彼をつかみ上げて，出て行けと言った．②持ち出す．取り出す．〈我反正不能随便从箱里～出一件就披在身上〉どっちみち私はかってに箱から一着持ち出して身につけることはできない．③㊕＝'提溜着心'；[東北]．〈拖拉一天咱们的心就得～一天〉1日遅れると，私たちの心は1日落ち着かない．

［提溜着心］dīliuzhe xīn〔慣〕びくびくする．安心ならない．はらはらする．気が落ち着かないさま．心配している．気にかけている．〈他老是～〉彼は常にびくびくしている．〈你一放学就快回家，别叫娘～！〉学校が終わったらすぐに家に帰りなさい，お母さんに心配かけてはいけませんよ．〈毛毛在家待业整一年了，整天在外边瞎混，没一天不叫大人～〉毛毛は丸一年職待ちしていて，ぶらぶらして暮らしており，毎日親をはらはらさせている．■一般に'提溜心'とはしない．

［提着心］dīzhe xīn ＝'提溜着心'

［䃅］（磾）

dī ①人名用字．［金日～］漢代の人．②絹織物を染めるのに用いる一種の黒い鉱物染料．③〔名〕姓．

［滴］（*渧）

dī ①〔名〕ぽとぽとと落ちる液体．したたり．しずく．一滴のしずく．〈汗～〉汗のしずく．②〔動〕液体がぽとぽとと落ちる．したたる．したたり落ちる．したたらせる．〈～上几滴油〉油を数滴たらす．〈～眼药〉目薬をさす．〈芭蕉叶上嗒嗒地～着水珠〉バショウの葉にはぽたぽたとしずくが落ちている．〈没有虫在叫，只有雨点～在石板上的声音，…〉鳴いている虫はいず，雨が石板にしたたり落ちる音だけが，…．〈泪珠～于杯中〉涙が杯の中に落ちる．〈泪珠儿～湿了香罗帕〉涙がしたたって絹のハンカチをぬらす；（《清平·快嘴》）．③〔量〕したたる液体を数える；滴．したたり．しずく．〈两～眼泪〉涙二しずく．

［滴鼻净］dībíjìng〔名〕㊕点鼻剤．

［滴虫］dīchóng〔名〕㊕原虫．原生動物．トリコモナス；人体に寄生する鞭毛虫ᵴ．＝'毛滴虫'［～类］㊕滴虫類．［～性阴道炎］㊕トリコモナス膣ᵴ炎．

［滴出］dī，chū〔動〕たらし出す．したたり出す；容器の中の液体を一滴一滴出すこと．〈酒壶里的酒喝完了，我倒了半天才～一点儿来〉とっくりの中の酒はきれいに飲んでしまって，私はしばらく傾けてやっと少したらし出した．

［滴翠］dīcuì〔形〕緑がしたたるさま．緑がつやのあるさま．緑が濃いさま．〈～的榕树〉緑したたるガジュマルの木．〈千山～，遍野葱绿〉山々が緑に萌ᵴえ，野は見渡すかぎり萌黄ᵴ色である．

［滴答］dīdā ＝'滴嗒'〔擬〕水のしたたる音．時計の振り子の音．ウマのひづめの音．＝'嘀嗒'㊕〈只有钟摆～～地响着〉ただ時計の振り子がかちかちと音をたてるだけだ．〈汗流～～地流〉汗がたらたら流れる．〈窗外滴滴答答，雨还没有停〉窓の外はぽたぽたと雨がまだやまない．〈屋里异常清静，只有钟摆～地响着〉家の中は異常に静かで，ただ時計の振り子だけがちくたく鳴っていた．☞[次項]

［滴答］dīda ＝'滴嗒'〔動〕しずくがしたたり落ちる．ぽたぽたと落ちる．㊕〈屋顶上的雪化了，～着水〉屋根の上の雪がとけて，しずくがぽたぽたと落ちている．☞[前項]

［滴溚］dīda〔形〕㊕まわりくどい．話が率直でない．くどくどしい；'溚'は'答'ともする．〈师父果有些～〉お師匠さま，やっぱり少しまわりくどいですよ；（《西遊·2》）．

［滴滴］dīdī〔擬〕①くりくり；大きくて丸い形容．〈～转的可爱的眼睛〉くりくりしたかわいい目．②汽笛などの鳴る音．〈汽笛～地响

起来了>汽笛がぼうっと鳴りひびいた．〔接尾〕しずくが続けざまに落ちる；形容詞の語尾．例えば'娇滴滴'〔甘ったれたさま〕．

〔滴滴邓邓〕dīdidèngdèng〔形〕(方)酒に酔ったさま．

〔滴滴挂挂〕dīdiguàguà〔形〕(方)(食べ物やスープなどを)だらだらこぼすさま．

〔滴滴金(ㄦ)〕dīdījīn(r)〔名〕①(植)オグルマソウ．②線香花火の一種．〈燃放～〉'滴滴金(ㄦ)'に火を付ける．

〔滴滴卖〕dīdīmài〔名〕(旧)酒屋ではかり売りすること；以前北京の酒屋でみられた張り紙の言葉．

〔滴滴声〕dīdīshēng〔名〕(方)時計の音；(如)．

〔滴滴涕〕dīdītì〔名〕(薬)(薬)DDT．

〔滴滴畏〕dīdīwèi＝'滴滴威'〔名〕(薬)DDVP；殺虫剤．

〔滴点〕dīdiǎn〔名〕①(化)滴点．滴下点．②水滴．しずく．したたり．〔動〕しずくがつく．しずくにぬれる．

〔滴定〕dīdìng(化)〔動〕滴下する．〔名〕滴定．ビュレット．〔～法〕滴定．滴下法．〔～分析〕滴定分析．〔～管〕ビュレット．ビュレット管．〔～试验〕滴下試験．〔～液〕滴定液．

〔滴粉搓酥〕dī fěn cuō sū〔成〕美人のえくぼのたとえ．

〔滴干〕dīgān〔名〕(機)ドレーニング．〔～板〕水切板．ドレーナー．

〔滴汞电极〕dīgǒng diànjí〔連〕水銀滴下電極．滴下水銀電極．

〔滴管〕dīguǎn〔名〕①点滴計．ピペット．②(万年筆の)スポイト．③(機)ドロッパー．ドリップ・チューブ．滴下管．

〔滴灌〕dīguàn〔名〕(農)点滴灌水．滴下灌漑．

〔滴滑〕dīhuá〔動〕(目を)きょろきょろさせる．

〔滴剂〕dījì〔名〕(医)点滴薬．滴剤．

〔滴酒不闻〕dī jiǔ bù wén〔成〕一滴の酒も飲まない．一滴も酒をたしなまない．〈他却从那日起～，…〉ところがその日からぴたっとお酒をやめてしまわれ、…；(《兒女·37》)．

〔滴酒不沾〕dī jiǔ bù zhān＝'滴酒不闻'〈几乎～的〉ほとんど一滴の酒も飲まない；(《二十年·12》)．

〔滴拉搭拉〕dīlādālā〔形〕(方)衣服がぼろぼろなさま；〔天津〕．

〔滴拉嘟噜〕＊dīladūlū〔形〕(方)①特別多いさま；〔東北〕．〈大豆结荚～密，亩产少说五百多〉ダイズに実のびっしりと詰まったさやがなり，1'亩'あたりの生産量は少なく見積もっても5百('斤')以上ある．②＝'滴里嘟噜①'；〔東北〕．〈他们说点什么，～的一句我也没听懂〉彼らは何を言っているのか、ぺらぺら言って私にも聞き取れない．

〔滴拉甩挂〕dīlāshuǎiguà〔形〕(方)衣服がだぶだぶで体に合わないさま；〔天津〕．

〔滴泪〕dīlèi〔動〕涙をぽろぽろと流す．〔～钱〕涙銭；犯人あるいはその家族から強要した金．(例)〈手执无情棒，怀揣～，…〉手に無情の棒をもち，懐には涙にぬれた金をしまいこみ、…；(《元曲·蝴蝶夢·3》)．

〔滴楞搭楞〕dīlengdālēng〔形〕(方)①枝もたわわに垂れ下がっているさま、あるいはゆらゆら揺れるさま；〔北京〕．〈～的谷穗子〉ゆらゆら揺れるアワの穂．〈满树果子～的〉木いっぱい実った果実がたわわに垂れ下がっている．②力なく頭を垂れ，ふらふらしているさま．〈饿得他～〉彼はくらくらするくらい腹をすかしている．〈困得～的〉眠くてふらふらする．

〔滴沥〕dīlì〔擬〕雨水のしたたり落ちる音．

〔滴里耷拉〕dīlidāla＝'滴里搭拉'〔形〕①(仕事などをするのに)だらだらしているさま．しょぼくれて精彩のないさま．②だらしなくぶら下がっているさま．〈袖肘露着～的破棉花套子〉袖のひじのところからはみ出したぼろ綿の詰め物がのぞいている．

〔滴里搭拉〕dīlidāla〔擬〕①ぽたぽたしきりにしたたり落ちるさま．(転)楽器あるいはその他の物のだす音の形容．②＝'滴里耷拉'③(白)次々と絶え間のないさま．

〔滴里当啷〕dīlidānglāng(方)＝'滴里耷拉①'；〔東北〕．〈你看，他困得～的〉ほら、彼は眠くてだらだらしているよ．

〔滴里嘟噜〕dīlidūlū〔形〕①(外国語などを)ぺらぺらしゃべるさま．＝'嘀里嘟噜'②(方)＝'滴拉嘟噜①'；〔東北〕．

〔滴零搭拉〕dīlíngdāla〔形〕(白)(衣服が)おんぼろなさま．大きさ、長さが不ぞろいできちんとしていないさま．〈又拿上一件～的破衣，与四爷穿上〉さらに不細工なぼろぼろ服を取り出し，四爺に着せました；(《三俠·10》)．

〔滴溜(ㄦ)〕dīliū(r)〔動〕①ころころ転がる．ぐるぐる回る．くるくる回る．流動する．(慣)〈～转〉ころころ転がる．ころころ回る．〈那个演员一只脚尖着地～转，活像个捻捻转ㄦ〉あの俳優は片方のつま先を地面につけてぐるぐると、まるでこまのように回る．〈忙得他在家里～转〉彼は忙しくて家でてんてこまいをしている．〈眼睛滴滴溜溜地转〉目がくりくり動く．〈两个眼珠像一对ㄦ皮球，～～的乱转〉二つの目玉が一対のまりのようにくるくる回った．〈看见那些小珠子ㄦ～～滚到大珠身边来，…〉見るとそれらの小さな玉がくるくると転がり、大きな玉の回りに集まって来て、…；(《紅樓夢·92》)．〔～嘟噜〕(白)(回転や·話が)非常に速いこと．(例)〈见他约有二旬年岁，生得甚是俏丽，两个眼睛～的乱转〉彼は年は二十歳ぐらいで、非常に美しく，目はぎょろぎょろとやたらに動いていた；(《三俠·21》)．〔～也似〕(白)逆巻く、あるいは流れる様を形容する．(例)〈那条河直通着黄河水，～紧，那里打捞尸首〉その川はまっすぐ黄河に通じており、流れが急で、どうして死体をひきあげることができましょう；(《警世·13》)．②くりくりしている；真ん丸い形容．〈两个眼睁得～圆〉両目を真ん丸に見開く．③(白)取り囲む．〔形〕①真ん丸い．②(白)悪賢い．

〔滴溜溜(的)〕dīliūliū(de)〔形〕①くるくる回るさま．ころころ転がるさま．〈他～地转动了一双大眼睛〉彼は大きな両目をくるっと動かした．〈她两颗漆黑的眼珠～地上下转动〉彼女の二つの黒いひとみはくるくると上下に動いた．〈那只船～在水面转〉その舟はぐるぐると水の上を回った；(《水滸·61》)．②水のしたたり落ちるさま．流動するさま．涙がはらはら落ちるさま．③(白)ひらひら舞い落ちるさま．〈虚空中～遣下一副纸〉空からひらひらと一枚の紙が地面に落ちて来た；(《宣和》)．④(方)関係がきわめて親密なことを形容する．

〔滴溜扑〕dīliūpū＝'滴流扑'〔形〕(白)転がり落ちるさま．とびはねるさま．

〔滴溜〕dīliu〔動〕①したたり落ちる．ぽたぽたと落ちる．〈一阵雨过去了，屋檐上的水还不断地～〉ひとしきりの雨が止んだが、のきの水はまだしきりにしたたり落ちている．②(白)手で持ち上げる．提げる．ぶら下げる．＝'提溜'〈考武举的头号石头，不够他一～的，…〉'武挙'の試験の最初に出てくる石など、彼女にとっては持ち上げるまでもないこと、…；(《兒女·31》)．

〔滴漏〕dīlòu＝'漏壶'

〔滴漏斗〕dīlòudǒu〔名〕滴下漏斗．＝'滴液漏斗'

〔滴楼〕dīlou〔名〕(方)だらりと垂れ下がったものがぶらぶらと揺れていること；'打～'として述語になる；〔東北〕．〈海棠果扯着树枝打～〉カイドウの実が枝をたわめ，ゆらゆらと揺れている．

〔滴滤法〕dīlǜfǎ〔名〕廃水を通気性のある礫石層や濾過材に散布して、その表面の生物膜にふれさせて、処理する方法．

〔滴落〕dīluò〔動〕したたり落ちる．〔～法〕(化)滴下法．

〔滴墨〕dīmò〔名〕(喩)少しばかりの学問や文才．〈腹中全无～〉全く学問がない；(《醒世·7》)．

〔滴瓶〕dīpíng〔名〕(化)滴びん．

〔滴水〕dīshuǐ〔名〕①(建)樋の部分にふく軒がわらの模様のある部分．〔～瓦〕軒がわら．②(建)軒下の雨水うけ．家屋の軒の間に排水するために残したすきま．〔～石〕(建)水きり石．③したたる水．しずく．〔～不漏〕〔～不透〕〔成〕1)一滴の水ももれない．2)(方)言行にそつがない．網も破らず，魚ももらさず．鉄桶も水をもらさず．芸が細かい．(例)〈他说话～〉彼は言うことにそつがない．3)非常に混んでいるさま．またアリのはい出るすきもないほど取り囲んでいるさま．(例)〈乡亲们围了个～，争着看变戏法的〉村人たちはびっしりと取り囲んで，我勝ちに手品師を見ている．〔～成冰〕〔成〕しずくが氷になる；厳しい寒さのたとえ．(例)〈这里严冬季节，经常是～，呵气凝霜〉ここでは厳冬の季節にはしょっちゅうしずくが氷になり、吐く息が白くなるほどの寒さである．〔～成沧海〕〔～成河〕〔成〕したたり積もりて淵となる．〔～成河，聚沙成塔〕〔諺〕しずくも集まれば川になるし，砂も集まれば塔になる．(転)ちりも積もれば山となる；'滴水凑成河，粒米凑成箩'〔一滴ずつの水も集まると川になるし、一粒ずつの米も集まるとかごいっぱいになる〕ともいう．〔～穿石〕〔成〕雨だれ石を穿つ．涓滴岩を穿つ．滴水石を穿つ；小さな努力の積み重ねが不可能と思われることを可能にする．何事も根気よく努力すれば必ず成功することのたとえ；ことわざでは'绳锯木头断，水滴石头穿'．＝'水滴石穿'(例)〈～之功〉こつこつと積み上げてきた成果．〔～灌溉〕根に水を垂らし，田畑を灌漑する方法．〔～难消〕(白)たとえ一滴の水であろうと受けることはできない；'消'は'消受'の意；(《元曲·殺狗勸夫·楔子》)．④(機)ドリップ．＝'滴水器'

〔滴水为誓〕dī shuǐ wéi shì〔成〕水をまいて誓いを立てる；(《兒女·23》)．

〔滴血〕dī xiě〔連〕①血がしたたる．②(白)死体に血をたらして肉親かどうかを判別する；肉親ならば血はその死体の骨に入り，肉親でないと入らないとされる．

〔滴屑屑〕dīxièxiè〔形〕(白)手足が震えるようす．

〔滴羞笃速〕dī xiū dǔ sù〔成〕手足がぶるぶる震えるさま．〈依柔乞煞手脚～战〉手足のやり場所がなくぶるぶる震えている；(《元曲·蝴蝶夢·3》)．

〔滴药〕dīyào〔名〕滴薬．〔動〕(dī，yào)薬をさす．

〔滴液电极〕dīyè diànjí〔連〕(機)滴下電極．

〔滴油〕dī yóu〔連〕油を垂らす．〔～器〕(機)滴下注油器(機)．〔～润滑〕(機)滴下給油．

〔滴圆〕dīyuán〔形〕(白)真ん丸い．〈北墙上嵌了两个～夜明珠，…〉北壁に真ん丸い夜明珠が二つはまっていて、…；(《老殘·10》)．

〔滴重计〕dīzhòngjì〔名〕(機)滴数計．

〔滴注〕dīzhù〔動〕たらしながら注入する．〔～供油〕(機)滴下給油．

〔滴状〕dīzhuàng〔形〕滴状(の)；〔不定〕．〔～化〕(化)滴状化．〔～冷凝〕(化)滴凝縮．

〔滴子〕dīzi〔名〕首飾りの最低部についているひときわ大きな玉、または飾り．

[嘀㈡] dī ①〔嘀嗒〕(dīda)＝'滴答〔擬〕' ②〔嘀里嘟噜〕(dīlidūlū)＝'滴里嘟噜①' ③〔嘀哩嘟噜〕(dīlidūlū)〔形〕(方)早口で言葉がはっきりしない;〔天津〕. // ㈡ dí

[樀] dī 〔樀樀〕(dīdī)〔擬〕(書)門をたたく音.

[镝㈠] dī ①〔名〕(化)ジスプロシウム;金属元素の一つ. ②〔镝镝〕(dīdī)〔擬〕小さく鳴るどらの音. // ㈡ dí

[鞮] dī ①皮靴. ②〔鞮鍪〕(dīmóu)〔名〕古代のかぶと. ③〔狄鞮〕(dídī)〔名〕古代の通訳.

[狄] dí ①中国古代に北方の民族を指していった. ②音訳用. ③〔代〕(方)これ. この. ＝'这'; '迭'と書くのが一般的;(呉). 〈依～格人真会管闲事!〉おまえというやつはほんとうにおせっかい焼きだなあ. ④〔名〕姓.

〔狄克推多〕díkètuīduō〔名〕(訳)ディクテーター. 独裁者.

〔狄良突卢〕dīliángtūlú〔形〕(旧)動きまわるさま;目がきょろきょろするさま. ＝'滴溜嘟噜';(《姻緣·21》).

〔狄那摩〕dínàmó〔形〕(訳)精力があふれている;ロシア語. サッカーのチームが常用する.

〔狄塞耳〕dísài'ěr＝'狄赛尔'〔名〕(訳)(機)ディーゼル. 〔～船〕ディーゼル船. 〔～发电机〕ディーゼル発電機. ディーゼル·エンジン. ＝'柴油机'〔～内燃机〕ディーゼル·モーター. 〔～循环〕ディーゼル·サイクル. 定圧サイクル. 燃焼サイクル;ディーゼル機関の理論熱サイクル. 〔～油〕ディーゼル·オイル. 〔～指数〕ディーゼル·インデクス.

〔狄氏剂〕díshìjì〔名〕(化)ディールドリン.

[奀㈡] dí〔形〕(方)小さい. // ㈠ ēn

[迪] dí ①教え導く. ②〔代〕(方)これ. この. ＝'这'; '迭'と書くのが一般的;(呉). 〈～种人〉このような人. ③〔名〕姓.

〔迪吉〕díjí〔動〕(書)(転)幸せに恵まれる.

〔迪能〕dínéng〔代〕(方)このような. このようである. このように. ＝'这样'; '迭能'と書くのが一般的;(呉). 〈只好～讲〉こう言うしかない.

〔迪斯科〕dísikē＝'迪斯寇'〔名〕(音)(訳)ディスコ:本来ディスコ·サウンドを指すが、またディスコ·ダンスを指すこともある. 〈跳～〉ディスコを踊る. 〔～舞〕ディスコ·ダンス.

〔迪斯尼〕Dísīní〔名〕(訳)ディズニー;多く'迪斯尼乐园'を指す. 〔～乐园〕〔～游乐场〕〔～游乐园〕ディズニー·ランド.

[籴](糴) dí ①〔動〕(穀物を)買う, 買いつける. (コメを)買い入れる, 購入する. ↔'粜' 〈～些米来〉コメを買い入れた;(《水滸·8》). ②〔名〕姓.

〔籴米〕dí, mǐ〔動〕(旧)コメを買う. 〈正～回来〉ちょうどコメを買って帰るところである;(《金瓶梅·9》).

[的㈡] dí 真実の. 実際の. 確かに. 確実に. きっと. 〈～不逾时〉きっと時を越すことはしない. 〈～确〉➡〔語彙〕. 〈若说反叛, 其情未～〉もし謀反を起こしたというにしても、その実情は定かではない;(《古今·39》). 〈新制～多, 满座渴咏〉新しい作品もきっと多いことでしょう、ここにいる一同はみな詩を聞きたがっています;(《夜怪》). // ㈠ dì, ㈢ de

〔的毕〕díbì〔副〕(旧)きっと. 必ず. 〈此席～欢矣〉この酒席はきっと楽しくなるでしょう;(《變文·葉浄能》).

〔的当〕dídàng〔形〕(書)的確妥当である. 妥当適切である. きちんと整っている. 確かで信用できる. 確実で頼りにできる. 〈这个评语十分～〉この評語は非常に的確妥当である. 〈等我穿～喽!〉私がきちんと着るのを待ってください. 〈您吃～啦?〉召し上がりましたか. 〈您用～喽!〉ちゃんと食べてください. 〈如今我们家里现有好几位太医老爷瞧着呢, 都不能～真切的这么说〉ただいま私どもの家には現に多くのお医者様がいらして診察なさっていらっしゃいますが、どなたもぴたりぴたりとこのようにおっしゃった方はいらっしゃいません;(《紅樓夢·10》). 〈差～人员〉確かな人を派遣しよう;(《水滸·39》). 〈…就着他办下东西～了〉…そこで彼に物もきちんと準備させた;(《王西廂·1·2》).

〔的的答答〕dídidādā(又)dīdidādā〔形〕(方)①＝'一点一滴' ②途絶えがちなさま.

〔的定〕dídìng〔副〕(旧)きっと. 必ず. 〈～妖邪化为尘〉必ずや妖邪は塵芥になるでしょう;(《變文·八相變》).

〔的刮〕díguā〔形〕(方)確かである. ＝'的确';(呉). (粤)

〔的耗〕díhào〔名〕(旧)確実な音信. 確かな便り.

〔的脚〕díjiǎo〔動〕(方)足をばたばたさせる. じだんだを踏む;〔四川〕. 〈气得他～!〉じだんだ踏むほど彼を怒らせた. 〔～绊爪〕足をばたばたさせ、両手で机をたたく怒りのさま. 例〈气得他～的〉彼は怒りのあまり足をばたつかせ、両手で机をたたいた.

〔的角四方〕díjiǎo sìfāng〔連〕(方)真四角である;(呉).

〔的据〕díjù〔名〕(旧)的確な証拠. 確実な証拠. 〈两家争个不歇, 叫中证问时, 各人为着一边, 也没个～〉両家の争いはやまず、証人喚問もめいめい片方をもって、的確な証拠はありません;(《二拍·12》).

〔的决〕díjué〔動〕(旧)処置決定する. 処断する.

〔的卡〕díkǎ〔名〕(方)①ダクロン;ポリエステル繊維の一種. ＝'的确良'; '涤卡'とも書く. ②同上の布で作った衣服.

〔的款〕díkuǎn〔名〕確実な現金残高.

〔的溜滚圆〕díliū gǔnyuán＝'的粒滚圆'〔連〕(方)真ん丸いさま;(呉).

〔的溜溜〕díliūliū〔形〕(旧)ごろごろ転がるさま. ＝'滴溜溜(的)' 〈一手揪住头发, 一手提定腰胯, ～丢上芦苇根头〉片手で髪の毛を引っつかみ、片手で腰をかかえて、ごろんとアシの(茂みの)根元に投げ倒した;(《水滸·78》).

〔的卢〕dílú〔名〕(書)ウマの名;額に白い斑点のあるウマ. 〈庾公乘马有～〉庾公が乗るウマに'的卢'がいた;(《語林》).

〔的鲁壶〕díluhú(又)dīluhú〔名〕(方)取っ手のある磁器のやかん.

〔的亲〕díqīn〔名〕(旧)親子·妻·兄弟などきわめて身近な関係の人. ＝'嫡亲' 〈～几口儿皆相逢〉親身の人何人かがみな出会った;(《劉知遠》).

〔的情〕díqíng〔名〕確かな情況. 〈所报俱系～, 并无虚夸〉報じられたことはすべて確かな情況であり、誇張はない.

〔的确〕díquè〔副〕確かに. ほんとうに;強く事実を認める. (語) 1)動詞、形容詞の前に用いる. 単音節の動詞は必ず他の要素を伴う. 〈他～来过, 我看见的〉彼は確かに来たことがある、私は見た. 〈这本书～好〉この本はほんとうにすばらしい. 〈那儿的形势～是很险要的〉そこの地形は確かに要害の地だ. 〈这种刻苦钻研的精神我～佩服〉このような労苦をいとわず研究する精神には、まったく敬服しています. 〈他的的确确为你跑了好几趟〉彼はほんとうにきみのため何度もかけずりまわった. 〈大约孔乙己～死了〉たぶん孔乙己は確かに死んだ;(《魯·吶·孔》). 〈你丈夫～未死〉あなたの夫は確かに死んでいません;(《古今·40》). 〔～如此〕たしかにそうです. まさにそのとおり. 2)文頭に用いて、語気を強める(後に息の休みをおく). 例〈～, 这个意见值得考虑〉確かに、この意見は考慮に値する. 〔形〕(旧)確かである. 〈特地教你探听, 怎么不问个～, 却来虚报?〉わざわざおまえにようすを探らせたのに、どうして本当のところを確かめずにうその報告をしたのですか;(《醒世·15》).

〔的确良〕díquèliáng＝'的确凉'〔名〕(訳)ダクロン;ポリエステル繊維の一つ. ＝'涤纶'

〔的然不爽〕dírán bùshuǎng〔連〕少しも間違いがない. 〈皇天报应, ～〉天の定める因果応報には、いささかの間違いもない;(《警世·5》).

〔的实〕díshí (旧)〔名〕真実. 真相. 〈帝曰:亦不记～〉皇帝がおっしゃるには、やはり真実は書かれていない;(《宣和》). 〔形〕真実である. 確実である. 確かである. ＝'确实' 〈不须愁烦, 且前进打听～如何?〉心配は無用です、しばらく先に行ってから実のところをうかがうのはいかがですか;(《古今·11》). 〈大王不信, 可验背疮, 便见～〉大王お信じなさらぬなら、背中の傷を調べてごらんになれば、真実であることがわかります;(《新編五代》).

〔的士〕díshì〔名〕(方)(訳)タクシー;英語 taxi より;もと(粤). 〈我们差一点跳上了～〉私たちはもう少しでタクシーにとび乗れるところだった.

〔的士高〕díshìgāo〔名〕(訳)ディスコ. ＝'迪斯科'〔～舞厅〕ディスコ·ホール.

〔的士够格〕díshìgòugé〔名〕(方)(訳)ディスコ;(粤).

〔的式〕díshì〔形〕(方)精緻である. 小器用にできている. あかぬけている. ＝'精致', '轻巧';(粤).

〔的是〕dí shì〔連〕(旧)確かに. ＝'的实' 〈看了模样, ～真僧〉格好を見ますと、確かに本当の和尚です;(《警世·28》).

〔的死〕dísǐ〔形〕(旧)ひたすらなさま. 命がけである. 〈惜春心里～定下一个出家的念头〉惜春は心の中でひたすら出家したいと心に決めておりました;(《紅樓夢·112》).

〔的系〕dí xì〔連〕(旧)確かに…である. 確かに…に属するものである. 〈鲜于太守当堂审明, ～自逃, 与蒯家无干〉鮮于太守は公廷で、確かに自分一人で逃げたのであって、蒯家とは関係がないことをはっきりさせました;(《警世·18》).

〔的细〕díxì〔形〕正確で詳細である.

〔的斜〕díxié〔名〕(方)綿ダクロン;(粤).

〔的信〕díxìn〔名〕(旧)確かな知らせ·情報.

〔的一确二〕dí yī què èr〔成〕確かであること;(《元曲·蝴蝶夢·1》).

〔的真〕dízhēn〔形〕真に迫っている. 迫真である. ＝'逼真' 〈这个角色她演得～〉この役柄を彼女は迫真の演技をしている.

〔的证〕dízhèng〔名〕確かな証拠.

[荻] dí ①〔名〕(植)1)オギ. 2)カワラハハコ. ②〔名〕姓.

〔荻笔〕díbǐ〔名〕灰の上に文字を書くのに用いるアシの茎.

〔荻花〕díhuā〔名〕(植)オギの穂.

〔荻芦竹〕dílúzhú〔名〕(植)ヨシタケ. ＝'芦竹'

[敌](敵) dí ①敵. 〈～我关系〉敵と味方の関係. ②匹敵する. 〈势均力～〉勢力伯仲する. ③対抗する. 〈寡不～众〉衆寡敵せず.

〔敌百虫〕díbǎichóng〔名〕(農)ディプテレックス.

〔敌稗〕díbài〔名〕(農)ヒエを除草するのに用いる除草薬の名;白色の固体で不溶性.

〔敌兵〕díbīng〔名〕①敵兵. ②敵の兵力.

[敌不过] díbuguò〔動〕対抗しきれぬ. かなわない. 敵対できない. ↔'敌得过' 〈我的酒量～你〉私の酒量はあなたにかなわない.
[敌草腈] dícǎojíng〔名〕薬 ジクロベニル.
[敌草隆] dícǎolóng〔名〕化 ディウロン.
[敌产] díchǎn〔名〕敵国政府あるいは民間の財産.
[敌巢] dícháo〔名〕敵の本拠. 敵の巣窟.
[敌挡] dídǎng〔動〕防ぎとめる.
[敌得过] dídeguò〔動〕敵対することができる. 相手になれる. ↔'敌不过'
[敌敌畏] dídíwèi〔名〕薬 DDVP；殺虫剤. ='滴滴畏'
[敌斗] dídòu 回='敌头'
[敌对] díduì〔動〕敵対する. 対峙する. 〈两军～〉両軍が対峙する. 〈祝家庄那厮要和俺山寨～〉祝家荘のやつらはおれたちの山のとりでに刃向かおうとしている；(《水滸・47》). [～国家]敵国. ='交战国' [～阶级]敵対階級. [～行动]敵対行動. [～行为]敵対行為. 敵性行為. [～者]敵対者.
[敌方] dífāng〔名〕敵方. 敵側.
[敌工人员] dígōng rényuán〔連〕略 敵陣の後方で工作する人員. 敵の内部に潜入する味方の工作人員. ='敌后工作人员'
[敌国] díguó〔名〕① 敵国. ② 敵性国. 〔動〕書 一国に匹敵する. 〈～的家私〉一国に匹敵する財産；(《初拍・13》).
[敌害] díhài〔名〕ほかの生物に危害を与える動物をいう. 〈刺猬遇到～时, 便把身体蜷曲成球形〉ハリネズミは敵に出会うと体を丸めて球状になる.
[敌寒] díhán〔動〕書 寒さを防ぐ.
[敌后] díhòu〔名〕敵陣の後方. 〈深入～〉敵の後方に深く入る. 〈建立～根据地〉敵の後方に根拠地を作る. 〈他所从事的是～工作〉彼が従事しているのは敵の後方に対する工作である. [～伏击]敵の後方で狙撃する. [～进攻]敵陣の後方を攻撃する. [～作战]ゲリラ戦.
[敌机] díjī〔名〕軍 敵機.
[敌舰] díjiàn〔名〕軍 敵艦.
[敌进我退] dí jìn wǒ tuì〔成〕('敌驻我扰, 敌疲我打, 敌退我追'と続いて)敵が進んでくれば我々は退き, 敵がとどまれば我々は攪乱し, 敵が疲れれば我々は戦いをいどみ, 敵が退けば我々は追撃する.
[敌境] díjìng〔名〕敵方の地域. 〈深入～〉敵地に深く入り込む.
[敌军] díjūn〔名〕敵軍. 〈把一营～打垮了〉敵軍の大隊を一つ丸ごと粉砕した.
[敌忾] díkài〔名〕書 敵に対する憎しみと怒り. 〈一切愤怒的～也交织在一起, …〉すべての怒りに満ちた敵に対する恨みも交錯し, …. [～同仇][同仇～]〔成〕共通の敵や国家・民族の敵に対して一致して激しい怒りを示す.
[敌寇] díkòu〔名〕敵；武装した侵略者に対して憎しみを込めていう.
[敌礼] dílǐ〔名〕書 ① 平等な礼. ② 敵対する者の顔合わせの式.
[敌楼] dílóu〔名〕城壁の上に築いた見張り用の楼閣. 城楼. 城の望楼.
[敌脑] dínǎo〔名〕旧 頭にはめる刑具；拷問の道具.
[敌耦] dí'ǒu〔動〕書 匹敵する.
[敌骑] díqí〔名〕書 敵の騎兵.
[敌前登陆] díqián dēnglù〔連〕軍 ① 敵前上陸. ② 逆上陸. ='反登陆'
[敌强我弱] dí qiáng wǒ ruò〔成〕敵が強く味方は弱い. 〈在当时～的情况下, 只能这么做〉敵が強く味方が弱い情況ではこうせざるを得ない.
[敌侨] díqiáo〔名〕敵国の居留民.
[敌情] díqíng〔名〕敵情. 敵の動向・ようす・動き. 〈了解～〉敵情を知る. 〈发现了～〉敵の動きが表れた. 〈在村头游动的时候发现了～〉村の外れを歩き回っていた時に敵の動きに気付いた. [～报告]敵情報告. [～观念]敵に対する警戒心. [一薄弱]敵に対する警戒心の欠如. [～判断]敵情判断.
[敌酋] díqiú〔名〕書 敵の首領. 敵の指導層.
[敌区] díqū〔名〕敵の占拠している地区.
[敌人] dírén〔名〕敵. 〈打倒～〉敵を打倒する. [～阵地]敵陣. ='敌阵'
[敌视] díshì〔動〕敵視する. 敵対する；日語. 〈采取～的态度〉敵対的態度をとる. 〈～中国的政策〉中国を敵視する政策. 〈然而四周那些～的眼睛又不肯把他放松〉しかし, まわりの敵視に満ちた視線は, 彼を見すえて放そうとはしなかった.
[敌势] díshì〔名〕敵の勢い.
[敌手] díshǒu〔名〕書 ① 敵. 相手. 競争者. ② 格好な相手. 優劣をつけがたい相手.
[敌台] dítái〔名〕① 敵国や敵側の放送局. ② 物見やぐら. 見張り台；城壁の上や要衝の地に建てられた敵の襲撃を見張り, 防御するための建物.
[敌探] dítàn〔名〕軍事スパイ.
[敌特] dítè〔名〕敵のスパイ.
[敌体] dítǐ〔名〕書 ① 敵. 敵としての相手. 〈冤仇不解成了～〉恨みが解けず敵となった. ② 互いに身分や地位が匹敵していること. 対等にして上下の区別をつけられない.
[敌头] dítou〔名〕かたき. 〈大恩人怎做～〉大恩人をどうしてかたきにしましょう；(《王西廂・4・2》). 〔動〕相当する. 匹敵する. 釣り合う. ='头抵' 〈一对儿佳人才子, 年纪又～〉一組の美女と才子, 年も相応；(《董西廂・6》).
[敌顽] díwán〔名〕① 書 敵. ② 抗日戦争時に日本の侵略者と, 抗日に消極的で反共に積極的な国民党の軍隊を指した.
[敌伪] díwěi〔名〕敵とそのかいらい勢力；抗日戦争時, 日本侵略軍とそのかいらい政権を指した. 〈～对法租界的压迫一天一天地厉害起来〉敵とそのかいらいどものフランス租界に対する圧迫は日増しにひどくなる. [～军]敵軍とかいらい政権の軍隊.
[敌我] díwǒ〔名〕敵と味方. [～不分]〔成〕敵と味方の区別をしない. [～倒置]敵味方の転倒. [～关系]敵と味方の関係. [～界限]敵味方の限界. [～矛盾]敵味方の間の矛盾. [～识别]敵と味方の識別. [一器天线]軍 識敵アンテナ. 味方識別アンテナ. [一系统]軍 味方識別装置. [～形势]敵味方の形勢.
[敌、我、友] dí、wǒ、yǒu〔連〕敵・味方・友人.
[敌穴] díxué〔名〕敵の巣窟；敵が大軍・精鋭軍を置いて防衛している地点. 〈捣毁～〉敵の巣窟をたたき壊滅させる.
[敌焰] díyàn〔名〕書 敵の気炎. 敵の鼻息. 〈～嚣张〉敵の気炎がすさまじい.
[敌意] díyì〔名〕敵意；又 〔副・形〕. 〈抱有～〉敵意を抱いている. 〈朱吟秋～地看了雷参谋一眼〉朱吟秋は敵意に満ちた目で雷参謀を見た.
[敌占区] dízhànqū〔名〕略 敵の占領地区. 被占領地区. ='敌人占领区'
[敌阵] dízhèn〔名〕軍 敵陣. ='敌人阵地' 〈闯进～〉敵陣に突入する. 〈攻下～〉敵陣を攻めおとす.
[敌挣] dízhēng 回='抵挡'
[敌中有友] dí zhōng yǒu yǒu〔成〕('友中有敌'と続き)敵に味方あり, 味方に敵あり.
[敌踪] dízōng〔名〕敵の足跡・行方. 敵の存在.

[涤](滌) dí ① 洗う. 〈荡～〉洗い流す. 〈～除旧习〉旧習を洗い除く. ②〔名〕姓.
[涤尘] díchén〔動〕ちりやほこりを落とす.
[涤除] díchú〔動〕洗いとる. 除去する. 追放する. 〈～污垢〉あかや汚れを洗い落とす. 〈～恶习〉悪習を除く. 〈接人以礼, 怨咎～〉人を迎えるのに礼をもってし, 恨みや過失を徹底的に取り除く；(《警世・40》).
[涤荡] dídàng〔動〕洗い流す. ='荡涤' 〔名〕(波などによる)浸食.
[涤烦子] dífánzǐ〔名〕茶の別称.
[涤釜洗碗] dí fǔ xǐ wǎn ='涤锅净碗'〔成〕釜や碗を洗いすすぐ；厨房の仕事を指す；(《警世・17》).
[涤垢] dígòu〔動〕書 ちりやほこりを落とす.
[涤净] dí jìng〔連〕回 洗い清める.
[涤虑] dílǜ〔動〕書 考えを改める. 〈洗心～〉心をいれかえる.
[涤纶] dílún〔名〕化 ダクロン. テリレンテロン；英語 terylene. ポリエステル繊維の一つ. ='的确良', '聚酯纤维' [～混纺布]ポリエステルと綿の混紡織物.
[涤棉] dímián〔名〕'涤纶'と綿紗の混紡で織った布. ='棉的(dí)确良' [～交织府绸]ポリエステルと綿の混じったポプリン.
[涤面] dímiàn〔動〕書 顔を洗う. 洗面する.
[涤器] díqì〔動〕書 茶碗や皿などを洗う. 〈此时已遂题桥志, 莫负当垆～人!〉その時橋の上での誓いの志を遂げても, この酒を売り皿を洗う私という人間を裏切らないでください；(《警世・6》).
[涤气器] díqìqì〔名〕① 機 空気清浄機. 空気洗浄器. ② 化 スクラッバー.
[涤瑕荡秽] dí xiá dàng huì〔成〕玉の表面の斑点を洗い落とし, 汚れを取り除く；悪習を一掃することのたとえ.

[笛] dí (～子・儿)〔名〕音 横笛；多くタケ製の. 〈一管～〉一本の横笛. 〈横～〉同上. 〈～子独奏〉横笛独奏. 回 鋭い音を出すもの. 〈警～〉警笛. サイレン. 〈锁呐和～子的声音〉チャルメラと笛の音.
[笛鲷] dídiāo〔名〕魚 フエダイ.
[笛阀] dífá〔名〕機 笛弁.
[笛管] díguǎn〔名〕機 笛管.
[笛簧] díhuáng〔名〕機 リード. [～继电器]リード・リレー. [～接点管]リード・スイッチ. [～接点元件]リード・ユニット.
[笛卡尔] Díkǎ'ěr ='笛卡儿'〔名〕デカルト；人名. [～空间]カルテシアン空間. [～直坐标]数 デカルト座標. 平行座標. [～座标]カルテシアン座標.
[笛膜(儿)] dímó(r)〔名〕笛の左から2番目の穴にはる薄い膜. リード；タケやアシの茎から作ったもの.
[笛塞尔] dísài'ěr〔名〕機 ディーゼル機関.
[笛乌] díwū〔名〕鳥 フエガラス.
[笛子] dízi〔名〕音 横笛. 〈吹～〉笛を吹く. 〈一管～〉一本の笛.

[頔] dí りっぱである. 麗しい. 美しい；多く人名に用いる.

[鬄] dí(又)dì [鬄鬄](dídí)〔名〕かもじ. かつら. かつらの束髪.

[嘀㊁]（啾） dí ①［嘀咕］(dígu)〔動〕(方)1)小声で言う．小声で話し合う．ささやく．(独り言を)つぶやく．ぶつぶつ言う；[北京]，[東北]．(慣)〈他们俩～什么呢？〉彼ら二人は何をひそひそ話しているのか．〈俩人～了半天了〉二人は長い間ひそひそ話をした．〈他不能去招大家在他背后嘀嘀咕咕〉彼はみんなに陰でひそひそうわさをされるようなことをするはずがない． 2)ためらう．びくびくする．不安でどきどきする．ためらって決しかねる．ぐずぐずして決断がつかない．気をもむ；[北京]．(慣)〈拿定主意别犯～！〉ちゃんと考えを決めてためらうな．〈心里一个劲ル～〉心中しきりにどきどきする．〈～半天也拿不定主意〉長い時間ためらい、それでも考えが出ない． 3)いじくりまわす．もてあそぶ．いじくる．かき乱す；[北京]．(慣)〈他要自己拾掇表，结果给～坏了〉彼は自分で時計を修理しようとしてついにいじくり壊してしまった． 4)しまう．ほうりこむ．位置を移動する；[北京]． 5)(目的を達するように)する．あれこれやる．手にとる；[北京]．〈别～来～去的〉あっちへ持って行ったりこっちへ持って来たりするな．〈什么功夫ル把我的东西给～走了！〉いつ私のものを持って行ってしまったのだ．■'啾咕''抵估''抵鼓''狄咕'とも書く． 6)猜疑ぎする；[東北]． ②［嘀里嘟噜］(dílidūlū)ぺちゃくちゃ早口でしゃべるさま．// ㊀ dī

[翟㊀] dí ①尾の長いキジ．②墨子の名．// ㊁ zhái

[鸐] dí (鳥)キジ．〈～雉〉(-zhì)(鳥)ヤマドリ．＝'山雉'

[适㊀]（適） dí ＝'嫡' // ㊁ shì，kuò ☞'遁'

［适士］díshì〔名〕(書)優れた人．
［适室］díshì〔名〕(書)母屋．
［适孙］dísūn〔名〕(書)嫡出の長孫．

[嫡] dí ①封建家族制度の正妻の称．(転)正妻が生んだ子．↔'庶'〈～嗣〉嫡子．②身内の．血統が最も近い．〈～亲哥哥〉実の兄．〈～堂兄弟〉父方のいとこ同士．〈～系〉直系．

［嫡出］díchū〔名〕正妻の子．正妻が生んだ息子．嫡子．↔'庶出'〈他弟兄三个，都是～〉彼ら兄弟は3人で、みんな正妻が生んだ子どもだった；(《二十年·32》)．
［嫡传］díchuán〔名〕直伝．直系．〈～弟子〉直伝の弟子．〈孟子是孔子的～徒孙〉孟子は孔子の直系の孫弟子である．〔動〕直系として伝わる．
［嫡嫡亲亲］dídiqīnqīn〔形〕肉親関係にある；'嫡亲'の変化形．
［嫡姐］díjiě〔名〕血縁の中で最も近親の姉．実の姉．〈周氏有～，嫁曹家，寡居而贫〉周氏には実の姉がおりまして、曹家へ嫁ぎましたが、独り住まいのうえ、貧乏でありました；(《警世·34》)．
［嫡母］dímǔ〔名〕(書)妾腹ばらの子が父の正妻を称していう．
［嫡女］dínǚ〔名〕(書)正妻の娘．実の娘．
［嫡派］dípài〔名〕直系．正統．嫡流．正系．
［嫡配］dípèi〔名〕(書)正妻．本妻．
［嫡妻］díqī (書)＝'嫡配'〈～封氏，情性贤淑，深明礼义〉正妻の封氏は、心根が賢明かつ貞淑で、深く礼義をわきまえております；(《紅樓夢·1》)．
［嫡亲］díqīn〔名〕父母を同じくしている親子関係、または正妻の姻戚いんせき．(転)一般に身内、親戚を指す．父系血族．肉親．血統の最も近い親族．(慣)〈他们是～弟兄，可一点ル也不像〉彼らは実の兄弟なのに少しも似ていない．〈她是吴少奶奶的～妹子〉彼女は呉少奶奶の実の妹である．〈他们是嫡嫡亲亲的兄弟〉彼らは実の兄弟です．〈我与你～的姑表，你倒反护他人！〉きみとぼくとはいとこ同士だというのに、妙に他人の肩をもつな；(《西遊·43》)．〈～三口ル家属〉肉親3人の家族；(《元曲·竇娥冤·楔子》)．［～姐姐］実の姉．(例)〈我是你～，你如何不认得？〉私はあなたの実の姉なのに、どうしてわからないの；(《三俠·26》)．［～女婿］＝'姑爷'［～同胞］父母を同じくしている兄弟姉妹の関係をいう．(例)〈有个～兄弟，名唤武松〉(これに)武松と呼ぶ同じ本妻腹の弟がいた；(《金瓶梅·1》)．
［嫡室］díshì〔名〕(書)嫡出の妻．
［嫡庶］díshù〔名〕(書)嫡庶ちゃくしょ．嫡子と妾腹ばらの子．
［嫡嗣］dísì〔名〕(書)嫡子．正妻の子．跡継ぎ．
［嫡堂］dítáng〔名〕(書)祖父を同じくする親族．同祖の親属．〈原来我这位婶娘，是我母亲的～妯娌〉もともと私のこの叔母は母の弟嫁だった；(《二十年·18》)．
［嫡系］díxì〔名〕直系の家筋．つながった派閥．直系．〈贾谊是荀子学派的～〉賈誼は荀子学派の直系だ．［～军队］直系の軍隊．［～部队］直系部隊．
［嫡血］díxuè〔名〕(書)正妻が生んだ嫡子．直系の子ども．〈决不是咱爹～，我断然不认他做兄弟〉絶対におやじの子ではない、おれは絶対にあいつを弟と認めない；(《古今·10》)．
［嫡裔］díyì〔名〕(書)直系子孫．
［嫡长］dízhǎng〔名〕(書)(本妻に生まれた)長男．
［嫡侄］dízhí〔名〕(書)正甥せい．
［嫡子］dízǐ〔名〕正妻が生んだ長子．正妻の男の子．嫡子．［～嫡派］［～嫡孙］直系の子孫．

[鬏] dí まげ．

［鬏髻］díjì〔名〕(白)束髪．かつら；うず巻き型にまとめた髪を絹のネットで覆ったまげ．〈西门庆与他带了～，…〉西門慶はこの女にまげをつけさせ、…；(《金瓶梅·9》)．〈梳着个霜雪般白～〉霜か雪かと思わせる白いまげを結ゆっている；(《元曲·竇娥冤·1》)．［～上着绿，阳蜡灌脑袋］〔歇〕海千山千であること．したたかで一筋縄ではいかないこと；(《金瓶梅·2》)．

[锟㊂] dí ＝'镝㊁' // ㊀ chí，㊁ shi

[镝㊁] dí 矢じり．＝'箭头'〈锋～〉刀のほこさきと矢じり．〈强人必在～前亡〉強盗は必ず矢に倒れる；(《水滸·104》)．// ㊀ dī

［镝衔］díxián〔名〕(ウマの口にくわえさせる)鉄製のくつわ．

[蹢㊀] dí ひづめ．＝'蹄子' // ㊁ zhí

[觌]（覿） dí 会う．

［觌面］dímiàn〔動〕面と向かう．顔を合わす．まみえる．〈偶尔～相逢，杜若总是瞅着薪怪样地笑〉時たま、顔を合わせると杜若はいつも薪を見ながら妙な笑い方をした．〈要亲身～行礼，还有寿礼面呈〉じかにお会いしてあいさつし、さらに誕生祝いを直接渡したいそうです；(《三俠·43》)．〈陈安抚虽是素知宋江等忠义，都无由与宋江～相会〉陳安撫はかねがね宋江らの忠義のほどを知りながらこれまで宋江らと顔を合わす機会がなかった；(《水滸·98》)．
［觌仪］díyí〔名〕(書)(子どもと)初対面のときにやる贈り物．

[篴] dí ＝'笛'；古語．

[氐㊁] dǐ 根本．// ㊀ dī

[邸] dǐ ①(高級官吏の)住宅、お屋敷；もとは王侯·官僚が皇帝に謁見するために上京した時の住居を指した．〈～宅〉邸宅．②〔名〕姓．

［邸报］dǐbào〔名〕旧時の官報．官庁が出した報道．公報；漢代に起こった中国で最も早い新聞．詔令·奏章·ニュースなどを含む．もとは'抄本'［写本］だったが、明代には木版印刷となり、明末には活字印刷になった．＝'邸钞'，'官门钞'，'阁钞'〈忙寻～看真确了〉急いで官報を捜して読み、確かなことだと知ります；(《紅樓夢·3》)．〈不两日，见了～〉2，3日もしないうちに、公報に発表された；(《姻緣·1》)．
［邸抄］dǐchāo (書)＝'邸钞'／'邸报'
［邸第］dǐdì〔名〕(書)王侯貴族や高級官僚の邸宅；もとは皇帝に謁見するために上京した時の住居を指した．
［邸店］dǐdiàn〔名〕(書)①宿屋．旅館．旅舎．〈江居亦告以游客贪路，错过～，特来借宿，来早奉谢〉江居はまた、道を急ぎすぎて宿をとりそこねた旅人で、何とか宿をお貸し願いたい、明朝にお礼はいたしますからと告げました；(《警世·4》)．〈清河君瑞，～权时住〉清河の(張)君瑞はしばらくの間宿屋に住みます；(《董西廂·5》)．②商店．
［邸阁］dǐgé〔名〕(書)兵糧を蔵する倉庫．糧食庫．〈张英领兵至牛渚，积粮十万于～〉張英は兵を率いて牛渚に行き、兵糧十万を倉庫に収めた；(《三國·15》)．
［邸舍］dǐshè〔名〕(書)①＝'邸第' ②駅伝の宿屋．旅籠はたご．旅館．〈行邯郸道中，息～〉邯鄲街道を行く途中、とある宿屋に休息した；(《枕中》)．
［邸宅］dǐzhái〔名〕(書)☞[字解]①．

[阺] dǐ ①山の傾斜面．＝'坻' ②がけの突き出たところ．

[底㊀] dǐ ①(～子·ル)*〔名〕底．底部．〈锅～〉なべの底．〈靴～ル〉靴底．(転)最後．末尾．〈月～〉月末．〈年～〉年末．②(～子·ル)*〔名〕土台．基礎．根拠として残すもの．控え．写し．草稿．原稿．草案．〈～稿(ル)〉☞[語彙]．〈那文件要留个～ル〉その文書は控えをとっておかなくてはならない．③(～ル·子)*〔名〕事柄の根源または内情．子細．内幕．〈摸～ル〉内情を探る．〈露了～ル了〉洗いざらいはっきりした．けつがわれた．④(～ル)*〔名〕(事前の)計画．もくろみ．〈打～〉同上をたてる．⑤(～ル·子)*〔名〕地じ．図案の下地．〈白～ル红花碗〉白地に赤い模様の碗わん．⑥(～子)*〔名〕残り．残りかす．〈货～子〉残品．⑦(～ル)*〔名〕どん底．下層．⑧至る．〈终～于成〉ついに完成をみるに至る．⑨(白)どのような．なに．＝'什么'〈～事〉どんなこと．〈～时〉いつ．＝'什么时候'〈～处〉どこ．〈今日繁花为～开？〉今日は何ゆえたくさんの花をつける；(《紅樓夢·94》)．⑩宋代，名詞·名詞句を修飾する場合の助詞として用いた．五四時代にこの用法を復活させようとしたが成功しなかった．＝'的'〈认得新来～那汉〉やってきたばかりのあの男を知っている；(《劉知遠》)．⑪(白)ほんとうに．＝'真的' ⑫(白)この．あの．＝'这个'，'那个' ⑬〔名〕姓．// ㊁ de

［底案］dǐ'àn〔名〕①事件の顛末てんまつを書いた書類．②前もって準備した対策．

［底巴(ㄦ)］dǐba(r)〔名〕①底. ②やり残し. ③食べ残し. ④果物の蒂(へた)のところ. 〈怎样桃子～上短了一口呢？〉なんということか、モモのへたのところが一口欠けているとは.

［底把ㄦ］dǐbǎr＝'底巴ㄦ'〔名〕(カキ(柿)などの)へた.

［底版］dǐbǎn〔名〕①印 原版；金属の平板. ②＝'底片'

［底板］dǐbǎn〔名〕①印 陰画. 原版. 〈修～〉原版を修正する. ②＝'底片' ③林 地板. ④建 上げ裏. ⑤機 マット. シャーシー. 台板. ソール・プレート. 基礎スラブ. 下盤. アンダー・プレート. ベース・プレート. 〔～衬里〕底張り. 〔～类〕マット類. ⑥(鉱山の坑道の床(ゆか)を形づくる)岩盤.

［底包］dǐbāo〔名〕旧時、劇団の平団員・駆け出し俳優を指した. 大部屋役者. ＝'班底'

［底本(ㄦ)］dǐběn(r)〔名〕底本. 原本. 稿本. 草稿. 原稿. 〈帐目～〉帳面の下書き；(《古今・1》).

［底边］dǐbiān〔名〕数 底辺.

［底部］dǐbù〔名〕底部. 底. 下部. 〔～割槽〕機 下透かし. 〔～工程〕機 下部工事. 〔～自卸车〕機 底開き土運び車.

［底材］dǐcái〔名〕化 基材. 基体. 基板. 生地(きじ).

［底财］dǐcái〔名〕土地・家屋などの不動産をいう.

［底舱］dǐcāng〔名〕船底の船室；三等船室.

［底册］dǐcè〔名〕元帳. 原簿. 台帳. 〈清抄两份, 一份上报, 一份留做～〉2部清書して、1部を上申し、1部を原簿として残しておく. 〔配给～〕配給台帳.

［底层］dǐcéng〔名〕①(階級・階層・段階になっている組織の)下層, 末端, 底辺. 〈～的贫民〉どん底の貧民. 〈社会的～〉社会のどん底. 社会の基層. 社会の底辺. 〔～价格〕経 ベース価格. 〔～保证〕ベース価格保証. 〔～限制〕ベース価格制限. 〔～结构〕機 下部構造. 〔～金属〕機 基本金属. 〔～雪崩〕気 底雪崩(そこなだれ). 〔最～〕最下層. どん底. 例〈在旧中国, 妇女被压迫在社会的～〉旧中国では婦女は圧迫されて社会の最下層にあった. ②建 グランド・フロアー；1階. 〈大楼的～是商店〉ビルの1階は商店になっている. ③下塗りの部分；ペンキや石灰を塗る場合. 〔～涂料〕化 アンダー・コーティング塗料. ④林 土台. ⑤土 下層土. 下部層. 〔～水〕下層水.

［底沉积物］dǐchénjīwù〔名〕石 水泥分.

［底衬里］dǐchènlǐ〔名〕機 底張り.

［底刺流网］dǐcìliúwǎng〔名〕漁 底流網.

［底刺网］dǐcìwǎng〔名〕漁 底刺し網.

［底刀］dǐdāo〔名〕機 ベッド・プレート.

［底底］dǐdǐ〔名〕方 ①物体の最下部；四川. 〈鞋子～〉靴の底. 〈锅ㄦ～〉なべの底. 〔～下〕最下面. 例〈我那本书放在书架～那一格的〉私はあの本を本棚のいちばん下の段に置いた. ②詳しい事情；四川. 〈刨根根, 问～〉根掘り葉掘り尋ねる. ③根拠. 把握；四川. 〈做啥子事, 心头都要有个～〉何をするにも心がまえが必要だ.

［底垫］dǐdiàn〔名〕①下地. 基礎. 転 元手. 資金. 〈拿出一部分现款作～〉現金の一部を出して元手にする. 〈既支援了铁路运输, 又能得到一些生产～, 这不是两全其美呀？〉鉄道運送に力を貸すとともに、生産の下地もできるんだから、これは一挙両得ではないか. ②後方の備え；蓄積された力あるいは金銭. 〈他们出去都是一条光杆, 没有一点～〉彼らは出ていったが, みな素寒貧だ, 少しの蓄えの金もない.

［底掉］dǐdiào〔動〕方 底が落ちる；問題を徹底的に明らかにすることのたとえ. ＝'水落石出'；北京. 〈问个～〉問い詰めてとことんまで明らかにする.

［底定］dǐdìng〔動〕書 乱を平定する. 世の中が安定する. 〈畿辅～〉畿内が安定する.

［底阀］dǐfá〔名〕機 ①足弁. フット弁. 底弁. ②地獄弁.

［底肥］dǐféi〔名〕①農 基肥(もとごえ). 〈上～〉同上をやる. 〔～看茬口, 浮粪看麦苗〕諺 基肥は前に何を作ったかを見なければならぬ, 追肥(おいごえ)はムギの生長状況を見てしなければならぬ. ②農 待ち肥.

［底分］dǐfēn〔名〕評価や計算の基本額.

［底粪］dǐfèn〔名〕農 基肥とする有機肥料.

［底稿(ㄦ)］dǐgǎo(r)〔名〕①草稿. 原稿. 〈假使我的～还保存着, 都还可以安慰一下, …〉もし私の草稿がまだ保存してあればまだ少しは慰められるが, …. 〈他马上拟好了广告的～〉彼はすぐに広告の草稿を作り上げた. 〈起～〉下書きを書く；(《二十年・2》). 〔电报～〕電報写し. ②構想.

［底根(ㄦ)］dǐgen(r)又 dìgen(r)〔名〕①方 根源. 内情. ②方 従来. もともと；又〔副・惯〕北京. 〈～就不认识他〉もとから彼を知らない. 〈我～就不同意他的意见〉私は以前は彼の意見に賛成しなかった. 〈我们～有些钱, 现在恒产没了〉私たちは以前は少し金を持っていたが, 今は財産(不動産)がなくなった. ③靴のかかと. ＝'底跟ㄦ' ④簿 控え. ＝'存根'〔发票～〕送り状控え. 〔副〕(否定文に用い)まったく. 〈～就没有鬼〉まったく亡霊はいない.

［底工］dǐgōng〔名〕(演技の)基本動作.

［底衡］dǐhéng〔名〕①底荷. バラスト. ②船首水槽と船尾水槽を指す.

［底灰］dǐhuī〔名〕下地；壁などの. 〈给墙壁上抹上～〉壁に下地を塗る.

［底火］dǐhuǒ〔名〕①火種. ②軍 雷管. 〔～后喷〕体 バック・ファイヤー；射撃. ③機 起爆薬.

［底货］dǐhuò〔名〕①(船の)底荷. 脚荷. バラスト. ②残品. 在庫品. 売れ残り品.

［底积层］dǐjīcéng〔名〕地 底積層.

［底极］dǐjí〔動〕書 極まる. 終極に至る. 〔无所～〕成 極まるところがない；(《後漢書・仲長統傳》).

［底价］dǐjià〔名〕底値. 最低価格. 最低値段. ＝'最低价'〈冲～〉底値をつく.

［底架］dǐjià〔名〕機 台枠. 底枠. シャーシー. アンダー・キャリッジ. アンダー・フレーム.

［底焦］dǐjiāo〔名〕機 コークス床. コークス・ヘッド. 仕込みコークス.

［底角］dǐjiǎo〔名〕①数 底角. ②機 底勾配(こうばい). ③＝'底襟(ㄦ)'

［底脚］dǐjiǎo〔名〕①建 基礎. 〔～螺钉〕ストーン・ボルト. ②下. 〈花生在篮子～〉ラッカセイはかごの下の方にある. 〈楼～有人在卖东西〉建物の下(一階)には商売をしている人がいる. ③旧 住所. 住まい. 場所. 地点. ＝'地脚'〈那人唤酒保问了～〉その人は酒屋の手代を呼んで住所を尋ねた；(《水滸・8》). 〔～里人ㄦ〕事情に詳しい人. 例〈有个～又告诉我〉事情を知る人がまた私に伝えてくれた；(《金瓶梅・69》).

［底襟(ㄦ)］dǐjīn(r)〔名〕中国服の下前おくみ. 〈拉起衫子的～揩了眼泪〉上着の'底襟(ㄦ)'をたくしあげて涙をふいた.

［底局子］dǐjúzi〔名〕方 旧 布靴の底を専門に作っている仕事場；北京.

［底开式］dǐkāishì〔形〕底開き式(の)；不定. 〔～车〕機 底開きホッパー車. 〔～挖掘船〕機 底開きドレッジャー.

［底靠］dǐkào 方＝'可靠'；東北. 〈那两个人～〉あの二人は信用できる.

［底裤］dǐkù〔名〕方 ①ズボン下；四. ②パンツ；四.

［底框］dǐkuàng〔名〕①台枠. ②機 台枠. アンダー・フレーム.

［底老］dǐlǎo〔名〕旧 妻. かかあ. 女房；'盖老'に対し；《通俗編》に'夫曰盖老, 妻曰～'〔夫を'盖老'、妻を'底老'という〕とある.

［底里］dǐlǐ＝'底理'〔名〕実情. 内情. 子細. 詳しい事情. いきさつ. ＝'底细'〈不知～〉実情・内情を知らない. 〈可以细细问个～才好〉その辺の事情を細かくうかがえたら結構ですが；(《紅樓夢・66》). 〔～的〕宿屋の使用人. 番頭. 〔～根由〕(奥深い)いわく, わけ.

［底梁］dǐliáng〔名〕建 カラー.

［底料］dǐliào〔名〕①体質. ②素地. 生地.

［底流］dǐliú〔名〕機 アンダー・フロー.

［底漏］dǐlòu〔動〕方 嫁が家のものを実家にこっそり持っていくこと；北.

［底码］dǐmǎ〔名〕①商 最低価格. 底値. ②旧 両替商・高利貸しの最低利率. ③いわく. いわれ. いきさつ. てんまつ；事の原因や経過をいう. また, 予定の計画や数字などをいうこともある. 〈摸清～, 才好大胆开展工作〉計画をはっきりさせてこそ, 仕事を大胆に行うことができる.

［底面］dǐmiàn〔名〕機 底面. 下面. 〔～滑动〕〔～滑流〕底面滑り.

［底面积］dǐmiànjī〔名〕①数 底面積. ②基底面積.

［底模］dǐmó〔名〕機 ダイ・ベッド.

［底牌］dǐpái〔名〕①(トランプのゲームでの)持ち札, 切り札. 転 最後に使う決め手. 〈摊～〉切り札を出す. 〈亮～〉手のうちをみせる. ②方 機密. 秘密. ③方 出身・経歴あるいは後ろ盾をいう；例.

［底盘］dǐpán〔名〕①車台. ②機 機台. 車台. シャーシー. アンダーパン. 〔～车架〕シャーシ・フレーム. 〔～框〕キャリヤー・フレーム. 〔～弹簧〕シャーシ発条. 〔～座〕サブ・ベース. ③裸値段. ④本当の考え. 本音. 〈先摸一下对方的～, 再想办法〉まず相手側の本当の考えをとらえて, それから対策を考えましょう. ⑤方 内部の情況；四川.

［底片］dǐpiàn〔名〕(写真の)ネガ. 〔～感光速度〕フィルムの感光度. 〔～盒〕印 カセット.

［底漆］dǐqī〔名〕①裏塗り. ②機 粗面塗. ③機 目止め剤. ④化 プライマー.

［底栖生物］dǐqī shēngwù〔連〕海底生物.

［底气］dǐqì〔名〕①話す時や歌う声の力・ボリューム. 〈～不足〉声に力が足りない. 〈有～的声音〉力強い声. 〈他～足, 唱起来嗓音洪亮〉彼は声にボリュームが十分なので, 歌うと声がよく透る. ②力. 底力. 潜在力. 気力. 気概. 〈给他增加了信心和～〉彼に信念と底力を強めてやった. 〈老没喝了, 乍一来, 没～！〉(酒を)ずっと飲まなかったのに, 急に飲むと(酔って)力がなくなった. 〈他们看到自己的工作受到领导的支持和重视, 做好工作的～更足了〉彼らは自分たちの仕事が指導部から後押しされ, 重視されているのを見ると, 仕事を成し遂げようという気概がますます高まった.

［底情］dǐqíng〔名〕内情. 実情. 〈我不了解～, 无法表示意见〉私は実情がわからないので, 意見の述べようがない.

［底缺］dǐquē〔名〕職位. 職務；制度上保証されている. 〈他出国后, 学校替他保留～一年〉彼が出国した後, 学校は彼のために職位を一年間保留した.

［底确］dǐquè〔名〕方 終局の確実性. 〈同志, 穷人过着日子, 老是没有

个～哩〉同志、貧乏人のこの生活はいつまでたってもはっきりした終わりがないのか．

〔底儿〕dǐr〔名〕①☞〔字解〕①．②☞〔字解〕②．〈英文我有点儿～〉英語に私は少し基礎があります．〔～薄〕基礎がしっかりしていない．〔旧鞋,～薄〕〔歇〕古い靴；'～薄'〔底が薄い〕は基礎がしっかりしていないに通じる．③☞〔字解〕③．④☞〔字解〕④．〈下个～〉事前の方法を立てる．根まわしする．⑤☞〔字解〕⑤．⑥☞〔字解〕⑦．

〔底儿掉〕dǐr diào〔熟〕①完全に失敗する．②〔方〕すっかり．残らず．徹底的に；〔北京〕．〈问了个～〉徹底的に尋ねる．〈说了个～〉すっかり話した．〈抄它一个～〉それを徹底的に捜査する．

〔底色〕dǐsè〔名〕①地色．〔～去除〕〔印〕下色除去．②〔化〕グラウンド．

〔底砂〕dǐshā〔名〕〔機〕底砂．

〔底衫〕dǐshān〔名〕〔方〕下着；〔圏〕．

〔底墒〕dǐshāng〔名〕〔農〕作物を植える前の土壌の湿度．〈蓄足～〉土壌の水けを十分に蓄える．

〔底时〕dǐshí〔代〕〔白〕いつ．

〔底实〕dǐshí〔名〕〔方〕詳しい事情．実情．＝'底细'；〔四川〕．〈必须先把这姓顾的～摸一个清楚方对〉まずこの顧という者の詳細をはっきりさせなければならない．

〔底事〕dǐshì〔名〕何事．どんな事．＝'何事'，'什么事'；多く〔白〕．〈～，疑心恼石郎〉どういうことか疑心が石郎を悩ませる；（《新編五代》）．

〔底视图〕dǐshìtú〔名〕下面図．

〔底数〕dǐshù〔名〕①〔数〕基数．②〔数〕基線．③（事の）真実，根源，内実．〈心里有～〉心中心得ている．④最低の数・額．

〔底水〕dǐshuǐ〔名〕種をまく前に注ぐ水．

〔底图〕dǐtú〔名〕①〔地〕（測量の）下図，下絵．②〔建〕原図．③基本図．④透き写し．

〔底涂〕dǐtú〔名〕〔機〕下塗り．〔～剂〕下地塗剤．〔～料〕粗面塗り．下塗り塗剤．〔動〕漆器、壁などで仕上げの上塗りをする前に下地を塗る．

〔底土〕dǐtǔ〔名〕〔農〕心土．下層土；表土の下の土層．平常の農法では耕さない．＝'心土'〔～层〕底土層．〔～深耕〕心土耕．

〔底托〕dǐtuō〔名〕①台．〔木～〕台木．②〔印〕版台．〔印版～〕同上．

〔底托儿〕dǐtuōr〔名〕〔白〕靴の底の部分．

〔底拖网〕dǐtuōwǎng〔名〕底引網．

〔底纹笔〕dǐwénbǐ〔名〕ペンキ用のはけの一種．

〔底物〕dǐwù〔名〕〔化〕基材．基質．基体．

〔底细〕dǐxi〔名〕①内情．いきさつ．詳しい事情．〈盘盘～〉探りを入れる．〈看出～来〉核心を見ぬく．〈摸到了～〉内情をつかんだ．〈被人识破～〉内懐を見すかされる．〈这一件事,越教我猜不出～〉この一件で、私はますます事の内情がわからなくなってしまった．〈大人既知他的～,…〉あなたさまは彼の詳しいことをご存じなのですから,…；（《紅樓夢·33》）．②素性．前歴．〈没有摸清他的～〉彼の素性がはっきりつかめない．〔形〕細心である．丁寧である．〈你这小小的年纪办事这么～,心眼这么多〉きみは年が若いのに、仕事は細心丁寧で考えが深い．

〔底下导坑〕dǐxià dǎokēng〔連〕底下導坑．

〔底下〕dǐxia〔名〕①下．下の部分．下の方．下の方にいる人．後の方．〈山～〉山の下．〈树～〉木の下．〈不再往～说〉後の文句を言わない．〈李宝堂将这个意见向群众说了,～也一片赞成〉李宝堂が群衆に向かってその意見を話すと、群衆も全面的に賛成であった．〈我为头看过,压在文卷～〉私は最初に見て文書の下に入れておいた；（《元曲·竇娥冤·4》）．〔～人〕〔旧〕召使．使用人．〔例〕〈吩咐～把一切都预备好〉召使にすべて手はずを整えるよう言い付ける．〔～头〕〔方〕1）下．＝'下面'；〔関〕．2）召使．使用人；〔関〕．②周囲．手～工作多〉手元に仕事がたくさんある．③動き．〈笔～不错〉筆がたつ．④以後．今後．その後．次．〈他们～说的话我就听不清了〉彼らがその後で何を言ったか、私ははっきり聞こえなかった．〈～是我想要讲的话〉次は私が話したいことです．

〔底弦〕dǐxián〔名〕〔楽〕下弦．

〔底衔〕dǐxián〔名〕〔旧〕もとの官位．

〔底线〕dǐxiàn〔名〕①〔体〕底線．ゴールライン．エンドライン．ベースライン；テニス．〔～球〕ロングボール．エンドショット．②〔機〕底線．③敵の中に忍びこんだ密偵．

〔底限〕dǐxiàn〔名〕下限．最低限度．

〔底薪〕dǐxīn〔名〕基本給；物価が不安定のとき、給料を計算する基の額．あるものはこの基本の額のほかに手当を加え、実際の賃金にする．

〔底岩〕dǐyán〔名〕岩盤．

〔底样〕dǐyàng〔名〕①下模様．下絵．②元型．木型．〔代〕〔方〕＝'怎样'；〔関〕．

〔底衣〕dǐyī〔名〕下着．

〔底釉〕dǐyòu〔名〕（陶磁器の）下薬．

〔底蕴〕dǐyùn〔名〕〔文〕詳細．委細．内実．〈不知其中～〉それにどんな委細があるかは知らない．〈知此中～〉その事の詳細を知る．〈一眼他便看明白事情的～〉一目見て彼は事のいきさつがわかった．〈此事臣妃尽知～,惟恐陛下不信〉これについて私めはすべてを知っていますが、ただ陛下はお信じになられないと存じます；（《三俠·18》）．

〔底载〕dǐzài〔名〕〔機〕死荷重．デッド・ロード．

〔底帐〕dǐzhàng〔名〕台帳．原簿．元帳；また原簿に記載された項目や金額・数量などをいう．〔订货～〕〔商〕注文控帳．

〔底止〕dǐzhǐ〔文〕〔名〕とどまるところ．〔不知～〕〔成〕とどまるところを知らぬ．底なしである．〔動〕止まる．落着する．結着する．〈你我流荡,将何～？〉おまえと私は流浪してどこへ落ち着くのだろうか；（《警世·32》）．

〔底质〕dǐzhì〔名〕①体質．②素地．

〔底注〕dǐzhù〔名〕①〔商〕（貸借対照表や損益計算書などの）脚注；簿記用語．②〔機〕むくり上がり．むくり揚げ．〔～浇口〕サイホン湯道．〔～铸造〕下注鋳造．

〔底铸〕dǐzhù〔名〕〔鋳〕アップ・ヒル鋳造．

〔底子〕dǐzi〔名〕①☞〔字解〕①．〈鞋～〉靴の底．②☞〔字解〕②．〈他的～不大好,可是学习很努力〉彼の素質はあまりよくないが、非常によく勉強する．〈留～〉控えを残す．〈还不是因为种了几年好地积下了～吗？〉またよい土地を数年耕すことによって、（土台としての）財産が蓄えられるではないか．〈画画儿要打个～〉絵を書くには下書きしなくてはならない．〔～薄〕基礎が弱い．土台が弱い．〔例〕〈我们穷,～我々は貧しく土台が弱い．〔例〕〈我们的国家～〉我々の国家は基礎が薄弱である．③終わり．④☞〔字解〕⑤．〈她穿一件白～小紫花的短衫〉彼女は白地に小さな紫色の花柄のブラウスを着ている．⑤☞〔字解〕③．〈把～摸清了〉事のいきさつを探ってはっきりさせた．⑥☞〔字解〕⑥．〈粮食～〉食糧の残り．〈白糖之下的～〉白砂糖ができたあとの残りかす．⑦〔化〕素地．⑧〔白〕出身．身分．〈本是个翰林～〉もともと翰林院の出身である；（《官場·46》）．⑨〔白〕体の体質．〔副〕〔方〕もともと．はじめ．＝'原来'，'本来'；〔関〕．

〔底子钱〕dǐziqián〔名〕リベート．

〔底座(儿)〕dǐzuò(r)〔名〕①台．台座；部分品や部材を置く台脚．旋盤のベース．〈磅秤的～〉台ばかりの台．〈柱子的～〉柱の台石．②〔機〕基盤．脚台．ケージ受け．シャーシー．サブ・パネル．＝'底板'

〔诋〕

dǐ そしる．けなす．〈～毁〉同上．〈丑～〉ののしる．面罵する．〈唐某不伏讲学,罔知圣贤道理,却～臣为不识字〉唐某は学を講じようともせず、聖賢の道も知らず、それなのに臣を字を知らぬとそしります；（《二拍·12》）．

〔诋斥〕dǐchì〔動〕叱責する．譴責する．〈～军阀〉軍閥を譴責する．

〔诋触〕dǐchù〔動〕〔方〕逆らう．対立する；〔四川〕．〈口口声声～娘〉ひと言ひと言母親に逆らう．

〔诋毁〕dǐhuǐ〔動〕〔文〕☞〔字解〕．

〔诋谰〕dǐlán〔動〕〔文〕大げさな言葉で、自己の過失を粉飾する．〔名〕根拠のない主張、弁証．

〔诋谩〕dǐmàn〔動〕〔文〕そしりあなどる．

〔诋辱〕dǐrǔ〔動〕〔文〕ののしり辱める．罵倒する．〈肆为～〉ほしいままに罵倒する．

〔诋訾〕dǐzǐ〔動〕〔文〕そしる．〈～孔子〉孔子をそしる．

〔坻㊁〕

dǐ ①〔宝坻〕（Bǎodǐ）県名；河北省．②〔名〕姓．// ㊀ chí，㊂ zhǐ

〔抵〕(②牴、觝)

dǐ ①〔動〕遮る．支える．つっぱる．つっかい棒をする．〈～住门别让风刮开〉風で押し開かれぬよう扉をしっかりと支える．〈他用手～着下巴颏儿〉彼は頬杖をついている．〔転〕ふせぐ．抗する．抵抗する．〈～抗〉☞〔語彙〕．②〔動〕（ウシ・ヒツジなど角のある獣が角で）つっぱったり、押したりする．③〔動〕代わりをする．(…に)あてる．抵当にする．引き当てにする．償う．〈用房屋做～〉家を抵当にする．〈收支相～〉収支が相償う．〈倘有疏虞,愿将身～〉もしも間違いがあれば身代わりになります；（《十二樓·萃雅樓》）．④〔動〕(…に)値する．相当する．代替しうる．匹敵する．つりあう．当たる．〈一个～两个〉一人で二人分に当たる．〈简直～得过一个男子〉まったく男にもひけをとらない．〈此钱一个～百个〉この金は一枚が百枚に相当する；（《初拍·1》）．⑤至る．着く．到着する．〈～京〉北京に着く．〈近～苗乡〉近く苗郷に至る．⑥（罪などを）犯す．（法などに）抵触する．⑦〔方〕当然である．＝'该'；〔関〕．〈～死〉死に損ない．⑧〔方〕…するだけの価値がある．＝'值得'；〔関〕．〈～买〉買うだけの価値がある．〈～食〉食べるだけのことがある．

〔抵岸价格〕dǐ'àn jiàgé〔貿〕＝'到岸价格'

〔抵补〕dǐbǔ〔動〕補塡する．引き当てにする．欠けた部分を補う．引き当てる．〈～损失〉損失を埋める．〈用这个月的收入～欠款〉今月の収入を借金に引き当てる．〈他用叙事～描写的缺陷〉彼は叙事で描写の欠陥を補う．

〔抵埠〕dǐbù〔動〕港・港町・都会に到着する．〔～报告〕〔貿〕着船報告．シップス・リポート．

〔抵埗〕dǐbù〔方〕＝'抵埠'；〔広〕．

〔抵不得〕dǐbude〔動〕（数や力が不足で）支えきれない．〈虽然～万马千军,也算得一个开路的先锋〉千軍万馬を防ぎきれなくても、一応頼りになる先導者をつとめることができる．

〔抵不过〕dǐbuguò〔動〕ある事と比べることができない．匹敵しえな

い. 劣る. ↔'抵得过'〈好像世界战争的价值也～生一个娃娃〉まるで世界戦争よりも赤ん坊が生まれる方が大事件だというかのようである.

〔抵不了〕dǐbuliǎo ↔'抵得了'〔動〕①とてもかなわない. 防ぎきれない. (償いとして)うめあわせできない. ②役にたつはずがない. 〈对于他, 你的劝告～什么〉彼に対してきみの忠告がなんの役にたつものですか.

〔抵不上〕dǐbushàng〔動〕(…に)かなわない. …に匹敵しえない. ↔'抵得上'〈他的力气～你〉彼の力はきみほどではない.

〔抵偿〕dǐcháng〔動〕賠償する. 弁償する. 償いをする. 償う. 〔～对命〕〔成〕命で償いをする. 殺人者にその命を以って罪をあがなわしめる. 〔名〕抵当. 〈以全部工资作为～〉全部の賃金をかたにする. 〔～贸易〕(商)補償貿易.

〔抵斥〕dǐchì〔動〕(書)①排斥する. ②名刺を手渡す. ③伝える. 送る. 配る.

〔抵冲〕dǐchōng (商)〔動〕相殺する. 引き当てる. 〔名〕相殺. 引き当て.

〔抵充〕dǐchōng〔動〕流用する；既に用途の決まっていた金や物を別の用途に振り向ける. 〈试验费不够用, 他们先拿出自己的生活费来～〉実験費が足りないので, 彼らはとりあえず自分たちの生活費を出して振り向けている.

〔抵触〕dǐchù〔動〕①抵触する. 食い違う. 矛盾する. ='牴触' ②違和感を覚える. 反発する. 〈思想～〉思想的に反発する. 〔～情绪〕違和感. 反発の気持ち. (例)〈不少人带着～〉少なからぬ者が反発の気持ちを抱いている. (例)〈对于社会主义改造这件事是有～〉社会主義改造というものに抵抗を感じていた.

〔抵锤〕dǐchuí〔名〕(機)スナップ・ハンマー. 当てハンマー.

〔抵达〕dǐdá〔動〕(書)到着する. 〈～北京〉北京に到着する. 〈～日期〉到着期日. 〈该轮未能按期～〉本船はスケジュールどおりに到着していません.

〔抵挡〕dǐdǎng〔動〕(圧力・外部からの力を)防ぎ止める. 抵抗する. 〈无可～〉抵抗できない. 〈～洪水〉洪水を防ぎ止める. 〈对方～不住, 终于败下阵来〉相手は防ぎようもなく, ついに敗れ去った. 〈一阵难以～的悲痛揉断了她的柔肠〉抗しがたい悲しみが彼女のはらわたを引き裂いた. 〈周如水却常常拿这件事做～他的嘲骂的武器, …〉周如水の方はいつもこの事を彼の嘲罵に抵抗する武器にしていて, ….

〔抵当〕dǐdàng〔動〕①抵当にする. 担保に入れる. 引き当てにする. 〈不免脱下布衫, ～几文钱的火烧来吃〉やむなく木綿布の着物を脱ぎ, 何文かの'火烧'の代価にあてて食べた；(《古今・40》). 〈这一担财帛可以～〉この荷物が替わりになります；(《水滸・11》). ②償う. 〈我想, 你不如及早～〉あんたは早いうちに償いをしておいた方がよいと私は思う；(《魯・彷・祝》). ③(旧)='抵挡'〈维摩神力不同常, 谁肯将心敢～〉維摩(詰)の神通力は常人とは異なっているから, だれが, 心から維摩詰に敵対しようと思うものか；(《變文・維摩詰》). 〔名〕かた. 担保. 抵当. 〔～物〕担保物件. 〔～权〕抵当権.

〔抵盗〕dǐdào〔動〕(方)盗む；(閩), 又(白). 〈把任道士囊箧中细软的本钱, 也～出大半花费了〉任道士の嚢中にあった大事な金銀宝石などの元手も, 盗み出しておおかた遣ってしまった；(《金瓶梅・94》).

〔抵到烂〕dǐdàolàn〔形〕(方)値段がひどく安い. すごいもうけだ；(広).

〔抵得过〕dǐdeguò〔動〕(…に)匹敵しうる. ↔'抵不过'〈～一个男子〉男にひけをとらない；(《魯・彷・祝》).

〔抵得上〕dǐdeshang〔動〕(…に)匹敵する, 相当する. ↔'抵不上'〈～医学校毕业的学生〉医学校を卒業した学生に匹敵する.

〔抵敌〕dǐdí〔動〕拒む. 抵抗する. 敵を防ぐ. 敵対する. 立ち向かう. 〈哥舒翰正值患病, ～不住, 开关纳降〉哥舒翰はちょうど病に伏せていた時なので, 抵抗しきれずに関を開いて投降した；(《醒世・5》). 〈怎地敢～官军！〉どうして官軍に刃向かえるものか；(《水滸・2》).

〔抵兑〕dǐduì〔動〕兌換する. 両替する.

〔抵对〕dǐduì〔動〕①反抗する. 立ち向かう. ②(白)受け答えする. 返事をする. 回答する. 応対する. 〈实事难以～〉ほんとうに受け答えができない；(《水滸・62》).

〔抵多少〕dǐ duōshǎo〔熟〕(白)いくらか勝っている. わずかに勝っている；(《元曲・老生兒・2》)

〔抵法〕dǐfǎ〔動〕(書)死罪に服する. 死刑になる.

〔抵港〕dǐgǎng〔動〕(書)①着港する. 入港する. ②香港に到着する.

〔抵过〕dǐguò〔動〕匹敵する. 〈两个人～三个人〉二人が三人に匹敵する.

〔抵还〕dǐhuán〔動〕価値の相当する別の品物を替わりに返済する. 引きあて返済する. 〈作价～〉値踏をして代替返済する.

〔抵换〕dǐhuàn(又)dǐhuan〔動〕①(価格相当のもので)賠償する, 補償する, 交換する. ②(白)ほかの物と本物をすりかえる. 〈如今八千岁的世子就是～的太子〉今の'八千岁'〔皇帝を'万岁'というのに対して皇太子をいう〕の世継ぎはすりかえられた太子である；(《三俠・1》). 〈头一番招安诏书上, 并无抚恤招谕之言, 更兼～了御酒〉前回の招安の詔書には宣撫のお言葉がなく, しかも御酒もすりかえられていました；(《水滸・81》).

〔抵回死〕dǐhuísǐ〔動〕(白)徹底的に抵抗する.

〔抵讳〕dǐhuì〔動〕(白)逆らう. 反抗的に言う. 言い逃れをして隠す. 〈～不得〉言い逃れて隠しきれない；(《古今・22》). 〈甚你却～, 问我儿安乐存亡, 划地道不知〉あんたはなぜ逆らい, 私の息子の安否を尋ねたのに, 白々しく知らないと言うのか；(《劉知遠》).

〔抵货〕dǐhuò〔動〕商品をボイコットする.

〔抵瘠疤骨〕dǐ jíbāgǔ〔熟〕(方)厳しい言葉で相手の痛いところをつく. ='抵背脊骨', '抵肋巴骨'；(四川)など. 〈句句言词抵娘瘠疤骨〉一言一言が母親の痛いところをついた.

〔抵家〕dǐjiā〔動〕(書)家に着く.

〔抵交〕dǐjiāo〔動〕納めるべき品物の代わりに別の物を納める. 〈股份资金可以用实物～〉共同出資金は実物で代納してもよい.

〔抵借〕dǐjiè〔動〕抵当に入れて借りる.

〔抵近〕dǐjìn〔動〕接近する. 近づく. 近い. 〔～射击〕(軍)直射. 水平射撃.

〔抵拒〕dǐjù〔動〕あらがう. 抵抗する. 手向かう. 拒む. 拒否する. 〈无法～〉拒みようがない. 〈难以～的力量〉あらがうことの難しい力.

〔抵抗〕dǐkàng〔動〕抵抗する. 対抗する；日語. 〈～外国侵略〉外国の侵略に抵抗する. 〔～到底〕徹底的に抵抗する. 〔名〕抵抗. 〈进行～〉抵抗する. 〈那八个厂二千多工人的决死的～〉あの八つの工場の2千人余りの労働者の決死の抵抗. 〔～巢〕(軍)抵抗巣. 〔～力〕〔～力量〕抵抗力. (例)〈使它完全失掉了～〉それをして完全に抵抗力をなくさせた. 〔～线〕(軍)抵抗線. 〔～阵地〕(軍)抵抗陣地.

〔抵块〕dǐkuài〔名〕(機)当て物.

〔抵赖〕dǐlài〔動〕(過失や犯罪行為を)否認する, 言い逃れをする. しらをきる. しらばくれる. (以前の言葉・行動などを言わない, やらないといって)ごまかす. 〈觉新连忙～道〉覚新は慌てて言い逃れをした. 〈少爷想要～, 又～不脱〉若だんなは言い逃れをしようとしたが, できるものではない；(《官場・47》). 〈初时～, 用其刑具, 方才一一吐实〉はじめはしらをきっていたが, 責め具を使うと, ようやく一つずつ本当のことを話した；(《醒世・20》). 〈现今你跟着一个男人, 同走, 却有何理说, ～得过〉あなたは男と一緒に逃げていながら, どんな言いわけの言葉があるのか, しらをきりとおすことはできない；(《京本・15》).

〔抵力〕dǐlì〔動〕(方)骨がおれる；(広).

〔抵临〕dǐlín〔動〕到達する. 到着する. 至る. 〈参观团～首都〉参観団体が首都に着いた.

〔抵拢〕dǐlǒng〔動〕(方)①(時刻・場所・つきあたりに)到達する；(四川). 〈你硬是要～六点才走嗦？〉6時になってから出かけようというのか. 〈再二十多里就～成都西门啦！〉あと10キロほどで成都の西門に着く. 〈～倒拐, 一问便知〉つきあたりを曲がって尋ねればすぐわかる. ②到来する. やって来る；(四川). 〈祸事～了〉災いがおとずれた.

〔抵冒〕dǐmào〔動〕(書)盾突く.

〔抵面〕dǐmiàn〔動〕(白)面と向かう；'觌面'が正字. 〈我～和他说〉私があの人に会って話す；(《金瓶梅・75》).

〔抵命〕dǐ, mìng〔動〕(自分の)命で償う. 〈柳洪便咬定牙说是颜生谋害的, 总要颜生～〉柳洪は歯をくいしばって, 顔生が殺害したのだから, 顔生が死んで償わなければならないと言った；(《三俠・36》). 〔杀人～〕〔成〕人を殺した罪を命で償う.

〔抵排〕dǐpái〔動〕(書)拒絶する. 排斥する. 〈～异端〉異端を排斥する.

〔抵炮眼儿〕dǐ pàoyǎnr〔熟〕(方)弾よけになる；(四川). 〈那时候当兵就是给国民党～〉あの時, 兵士になることは国民党の弾よけとなることだった.

〔抵配〕dǐpèi〔動〕①匹敵する. つり合う. ②(方)…するつもりである. …するのも顧みない. …するのもいとわない；(閩)など. ='抵桩'〈佢～勿来〉彼は来ないつもりだ. 〈～一死〉死んでもいい；(《隣女語・7》).

〔抵拼〕dǐpīn (方)='抵配②'；(閩).

〔抵钱〕dǐqián〔動〕(方)金目になる. 価値がある；(広).

〔抵任〕dǐrèn〔動〕(書)任地に赴き任に就く.

〔抵谂〕dǐ, rěn〔動〕(方)(損を覚悟で)じっとこらえる；(広). 〈抵得谂〉同上.

〔抵塞〕dǐsè〔動〕①責めふさぎをする. 言い逃れをする. いいかげんにお茶をにごす. 〈他怕挨说, 就编造了一些理由来～一下〉彼はとがめられるのを恐れて, 理由をでっち上げ, 言い逃れをしようとした. ②(意見などが)衝突する. 逆らう. 口答えをする. 反駁する. 〈他不但不接受意见, 反而冷冷地～人家〉彼は意見を受け入れないばかりか, かえって冷やかに逆らった.

〔抵事〕dǐ, shì〔動〕(方)役にたつ. 間に合う. 使い物になる；多く否定形で使う；(四川), (広). 〈谁说人少了不～！〉人数が少なかったら役にたたないなんてことがあるものか. 〈究竟抵不抵事, 试一试看！〉いったい役にたつのかどうか試してみよう.

〔抵饰〕dǐshì〔動〕非を飾る. 自分の非をごまかす. とりつくろう. 〈巧言～〉言葉巧みにとりつくろう；(《警世・2》).

〔抵手〕dǐshǒu〔形〕(方)能力がある. やり手である；(広).

〔抵数〕dǐshù〔動〕(役にたたない物・人で)数をそろえる. ='充数'

〔抵死〕dǐsǐ〔動〕死に至る；多く〔副・複〕. (副)死んでも. なんとしても.

どうしても．命をかけて．一生懸命に．あくまでも．〈～不改〉あくまで改めない．〈无才者～要做官〉才のない者が一生懸命に役人になろうとする；（《老残·6》）．〈～逃回本阵〉必死で本陣に逃げ帰った；（《水浒·95》）．〈甚不肯承当，～讳定，…〉なぜ承服する気にならず，いちずに隠しているのか，…；（《董西厢·6》）．〔～谩生〕〔成〕知恵をしぼる．例〈待阎王道俺无凭准，～断不定〉閻魔大王が私を信じないといっても，私は策を弄して決してそうはさせない．＝'抵死瞒生'；（《董西厢·5》）．〔～醉〕死ぬほど酔っぱらう．泥酔する．注 次例は異本には'抵似'とある．例〈休得要～了〉酒をお過ごしになってはなりません；（《水浒·5》）．〔形〕(方) ① (罵) くたばれ．恥知らず．＝'该死'；(呉)．② しまった．いやらしい．＝'糟糕'，'讨厌'；(呉)．

〔抵似〕dǐsì (白)＝'抵死〔動〕'

〔抵算〕dǐsuàn〔動〕(商品を原価に)引き当てて計算する．

〔抵搪〕dǐtáng〔動〕(白) 言い逃れする．対抗する．＝'抵挡'〈妇人说得句句有理，张千，李万～不过〉婦人が言うことはひと言ひと言理があり，張千と李万は歯がたたなかった；（《古今·40》）．

〔抵头〕dǐtóu〔名〕① 代償となるもの．担保物品．〈为什么偏要用自己作～〉どうしてことさら自分を代償となるものにするのか．

〔抵牾〕dǐwǔ〔動〕(書) 食い違う．抵触する．＝'牴牾'

〔抵瑕蹈隙〕dǐ xiá dào xì〔成〕人の欠点·短所をほじくる．人の弱みにつけこんで攻撃すること．

〔抵消〕dǐxiāo ＝'抵销'〔動〕相殺する．差し引きして帳消しにする．＝'抵冲'〈这两种药可别同时吃，否则药力就～了〉この2種類の薬を同時に飲んではいけない，さもないと薬の効き目が相殺される．〔名〕① 相殺．＝'抵冲'〔～错误〕(商)(簿記上の)相殺的誤謬．オフセッティング·エラー．〔～战略〕(軍) 相殺戦略．② (商) 償還．償却．

〔抵押〕dǐyā〔動〕抵当にする．担保に入れる．〈不还钱拿你媳妇儿作～，给宋府干活儿顶帐！〉金を返さないのなら，おまえの嫁を抵当にして宋家で働かして借金の返済にあてる．〈那旗人急了，只得在身边掏出一块手帕来～〉その八旗人はあわてて，体じゅうを手探りして，ハンカチを1枚とり出し抵当にするしかなかった；（《二十年·6》）．〔名〕抵当．質権．質入れ．質物．担保．〈以货作～〉商品を抵当にする．〔～保险〕抵当保険．〔～贷款〕担保付貸付．インベントリー·ファイナンス．〔～放款〕抵当貸．担保付貸付．〔～公债〕抵当証券．〔～品〕見返り品．担保品．〔～权〕(法) 抵当権．〔～人〕質権設定者．〔～透支〕(銀) 担保付手形貸付け．〔～银行〕抵当銀行．

〔抵牙儿〕dǐ，yár〔動〕(白) 頬杖をつく．〈我则索抵着牙儿慢慢的想〉私はただ頬杖をついてゆっくり考えるより仕方がない；（《王西厢·1·2》）．

〔抵用〕dǐ，yòng〔動〕役にたつ．〈她吓得心里发毛，腿也不～了〉彼女はびっくりして恐ろしくなり，足も役にたたなくなった．

〔抵御〕dǐyù〔動〕防ぐ．防御する．〈依靠集体力量，共同～疾病〉集団の力に頼って，ともに疾病を防ぐ．〈～风寒〉外での寒さを防ぐ．〈～和战胜外国侵略者〉外国の侵略者に抵抗し，打ち勝つ．

〔抵债〕dǐ，zhài ＝'抵帐'

〔抵掌而谈〕dǐ zhǎng ér tán〔成〕打ち解けて話す．談笑する．手をたたいておもしろく話す；（《戰國策·秦策》）．

〔抵帐〕dǐ，zhàng〔動〕(債務を他の物品·労力で)帳消しにする，支払いや勘定にあてる．借金のかたにあてる．〈用木器去～〉木製の家具で支払いにあてる．

〔抵针箍〕dǐzhēngū (方)＝'顶针(儿)'；(呉)．

〔抵制〕dǐzhì〔動〕防ぐ．排斥する．〈～劣货〉粗悪品を排斥する．〈～外货〉外国品を排斥する．〈～资本主义倾向〉資本主義への傾向を防ぐ．〈～修正主义路线的干扰〉修正主義路線の妨害を排除する．〈～坏思想的侵蚀〉悪い思想にむしばまれるのを防ぐ．〈想借来作为弹压旧军，～新军的工具〉その力を借りて旧軍を弾圧し，新軍を抑える道具にもしようと考えた．

〔抵住〕dǐ，zhù〔動〕① 相当する．匹敵する．〈我劳动一天～你劳动两天〉私が1日労働するのはきみが2日労働するのに匹敵する．② 防ぎとめる．〈～洪流〉大きな流れを防ぎとめる．〔～物〕(機) リティナー．

〔抵桩〕dǐzhuāng ＝'抵粧'〔動〕(方) ①＝'抵配②'；(呉)．②＝'以为'；(呉)．

〔抵自〕dǐzì (白)＝'抵死〔動〕'〈只要本官见喜，小衙内面上，～倍使〉ただただ知府に気に入られようと思って，坊ちゃんのことでひたすら惜しみなく金を遣った；（《水浒·51》）．

〔抵足〕dǐzú〔動〕(白) 友人同士が寝台を同じくして寝る．足をふれあう；'抵'とはふれるの意．〈聪与珙～〉法聡と張珙は寝台を同じくして眠ります；（《董西厢·8》）．〔～而眠〕〔成〕一つのベッドで寝る．足を並べて眠る．例〈当夜二人～，共话胸中学问，终夕不寐〉その夜二人は同じ寝台の上で，互いに胸中の学問を語り，一晩じゅう眠らなかった；（《古今·7》）．

〔抵罪〕dǐ，zuì〔動〕①(それ相応な)罰を受ける．罪を犯す．罪に問われる．② 罪の償いをする．贖罪する．

〔抵座〕dǐzuò〔名〕(機) 当て物．当て盤．

〔弤〕 dǐ ウルシを塗った弓．

〔柢〕 dǐ 樹木の根．〈根深～固〉根が深くしっかりと張っている；基礎が固い．

〔砥〕 dǐ(旧) zhǐ 目の細かい砥石．〈～石〉同上．＝'磨田'

〔砥墩〕dǐdūn〔名〕(建) 阻柱．

〔砥砺〕dǐlì (書)〔名〕砥石．〔動〕① 錬磨する．〈～革命意志〉革命の意志を練り鍛える．〔～廉隅〕(白) 清廉潔白．謹厳清廉；（《官場·46》）．② 励ます．〈互相～〉互いに励ましあう．

〔砥石〕dǐshí〔名〕☞〔字解〕．

〔砥实〕dǐshí〔動〕(方) しっかりしている．確かである．頼りになる．信用できる．＝'底靠'；〔東北〕．〈他做事～〉彼の仕事はしっかりしている．

〔砥太平花〕dǐtàipínghuā〔名〕(植) ウスババイカウツギ．

〔砥柱中流〕dǐ zhù zhōng liú ＝'中流砥柱'（☞'中流①'）；単に'砥柱'ともする．

〔骶〕 dǐ 腰部の下，尾骨の上の部分．〈～骨〉(-gǔ)(生) 尾骶骨．＝'骶椎'，'荐骨'

〔地㊀〕 dì ①〔名〕地球．〈天～〉天地．〈～心〉地球の中心．(転) 1) 土地·地面·田畑を指す；南方では多く'田'を用いる．〈～大物博〉☞〔語彙〕．〈草～〉草地．野原．〈两亩～〉2'亩'の田畑．〈下～〉野良に出る．2) 土台．基礎．〈洋灰～〉コンクリートの基礎．3) 床．土間．〈屋～〉家の土間．4) ある地区を指す．〈此～〉この地．ここ．5) 地点．〈目的～〉目的地．6) 道程を指す．道のり．〈三十里～〉30'里'．〈里把～〉1'里'ほどの道のり．〈一天走了二十公里～〉一日に20キロ歩いた．〈约行了十数里～，见个酒店〉ほぼ十数'里'の道のりを行くと，酒屋が見えた；（《水浒·51》）．〈行得～百里～，脚手疼痛，行不得〉百'里'の道を行くと，手足が痛くて，もう歩けない；（《祖堂集·16》）．7)(書籍の天地の)地．② 思想·行動の状況；特にその到達した段階を示す．〈见～〉見地．〈境～〉境地．③〔名〕地．下地．〈蓝～白花布〉青地に白い模様の布．〈粉～黑字的木牌〉白地に黒い字の看板．〈白～翠书〉白地に緑色で書く；（《醒世·29》）．④〔接尾〕動詞のあとに用いる接尾辞；'立地'〔立つ．立っている〕，'坐地'〔座る．座っている〕など一部の動詞に限られる．〈且请去里面坐～〉まずはどうぞ中に入ってお掛けください；（《水浒·27》）．⑤〔代〕(方)＝'这'；(閩)．注 '迭'と書くのが一般的．⑥〔名〕姓．// ㊁ de (又)di，㊂ di

〔地埃尘〕dì'āichén〔名〕(白) 地面；説唱曲詞によく用いられる常套詞．

〔地岸〕dì'àn〔名〕畑のへり．〈用大块石头砌～〉大きな石で畑のへりを築く．

〔地暗天昏〕dì àn tiān hūn〔成〕天地がぼんやり暗くなる．(転) 騒ぎたてて人の頭がぼんやりしてくるようす．〈任你吵得～，他只我行我法〉たとえ人がどう騒ぎたてても彼は自分の思うとおりにする；（《兒女·34》）．

〔地叭啦〕dìbālā〔名〕(植) シロネ．

〔地柏〕dìbǎi〔名〕(植) クラマゴケ．

〔地柏枝〕dìbǎizhī〔名〕(植) トラノオシダ．

〔地板〕dìbǎn〔名〕① 床．床板．〈铺～〉床板を敷く．〈睡～〉床で寝る．〈没有～的土地〉床板のない土間．〈揭开～一块，有个地道〉床板一枚をはがすと地下道があった；（《古今·40》）．〔～擦子〕モップ．〔～腊〕床を磨くワックス．床ワックス．〔～刷〕床を磨くブラシ．〔～油〕フロア油．② (方) 地面．土地．田畑；〔陕西〕．〈我的租是拿～换的〉私の小作料はあの土地とかえたのだ．

〔地磅〕dìbàng〔名〕路面と同じ高さに装置した車両の搭載物の重量を量るポンド秤．

〔地保〕dìbǎo〔名〕保長；清朝と民国初年の郷村における治安や調停などをつかさどった民間人．'保正''地甲'ともいった．

〔地堡〕dìbǎo〔名〕(軍) 地下陣地．地下要塞．トーチカ．

〔地宝兰〕dìbǎolán〔名〕(植) メオトラン；ラン科．

〔地被〕dìbèi〔名〕地被．〔～物〕(林) 地被物．

〔地背斜〕dìbèixié〔名〕(石) 地背斜．

〔地硼子〕dìbēngzi〔名〕(方) 広場で行う，収穫を祝う祭り；盆踊り風；〔北京〕．

〔地蹦子〕dìbèngzi〔名〕(昆) キボシマルトビムシ．

〔地边(儿)〕dìbiān(r)〔名〕田畑のへり．

〔地标〕dìbiāo〔名〕①(建) 境界線を示す指標．②(空) 地上の景観における際立った特徴·目印．

〔地表〕dìbiǎo〔名〕地表．〈山的～呈黑红色〉山の地はだが赤黒く見える．〔～层〕(土) 表面層．〔～灌溉〕(農) 地表面に水を流して配水する灌漑法．〔～流失〕(土) 表面流出．〔～面〕地表面．〔～水〕地表水；海·河川·湖·氷河·積雪·氷などの水．〔～温度〕地表温度．〔～植物〕地表植物．〔～作用〕地表作用．

〔地鳖〕dìbiē〔名〕(動) ワラジムシ．＝'䗪虫 zhèchóng'

〔地波〕dìbō〔名〕(通) 地上波．地表波．表面波．グラウンド·ウェーブ．＝'地面波'

〔地薄〕dìbó〔形〕地味がやせている．

〔地卜〕dìbǔ〔名〕(方) 入り口の敷居．＝'门槛(儿)'；(閩)．

[地鵏] dìbǔ [名] 鳥 ノガン. ＝'大鸨'
[地步] dìbù [名] ① 事情. 境地. 状態；おもに悪い状態. <事情已经到这个～>ことは(悪化して)すでにこのようなまでになった. <你怎么落到这个～了？>きみはどうしてこんな(惨めな)状態になったのか. ② 足がかり. 地位. <林先生以为他故意刁难, 无非是为提高利息作～>林さんは彼がわざと難くせをつけて利息をつりあげる足がかりを作っているに外ならないと思った. ③ 到達した程度. <他兴奋得到了不能入睡的～>彼は興奮して眠れないほどだった. <这一点, 表哥可说是已达到炉火纯青～>この一点ではいとこはすでに最高の点に達しているといえる. <贾政听了, 也就灰心, 自悔不该下毒手打到如此～>賈政もそれを聞くと意気消沈して, われながらこれほどこっぴどくたたくのではなかったと後悔しました；(«紅樓夢·33»). ④ (言行の)余地. <留～>余地を残す. <看来总是拉拢交情, 为借贷说项～>見たところ, どうも関係を持つのは, (将来)借金の瀬ぶみであるようだ；(«官場·17»). <不但好, 而且留了多少～与后人>(この句は)よいばかりか, 後の人(が連句を続けるの)にいくらか余地を残しています；(«紅樓夢·50»). ⑤ 方 土地. ＝'地皮'；閩. <伊解放前赅几化～>彼は解放前どれくらいの土地を持っていたか. ⑥ 旧 所. 場所. 位置. 場面. <连那～、身段、首饰、衣纹, 都是他勾出来, 我照着作起来的>その(絵の人物の)場面·体つき·装身具·いでたち, なにからなにまで全部その人が考えて, 私はそのとおりに仕上げたのです；(«兒女·29»). <里面都是合着～打就的床几椅案>中はすべてその場所(の寸法や方向)に合わせて作り付けになった床几しょうぎやいす·机ばかりです；(«紅樓夢·17»).
[地不长无名之草] dì bù zhǎng wúmíng zhī cǎo [諺] 地に生えている草は必ず名があり, 天は無禄ろくの人を生まない；(«元曲·看錢奴·1»).
[地财] dìcái [名] 方 個人が地下に埋めた財物. 地下埋蔵財物.
[地蚕] dìcán [名] ① 方＝'地老虎' ② 方 コガネムシの幼虫；ジムシ·ネキリムシなど. ③ 方 ミミズ. ＝'蚯蚓'；〔天津〕. ④ 植 チョロギ. ⑤ 植 シロネ.
[地藏] dìcáng 方 [動] 隠しておく. しまっておく；広. [名] へそくり；広. ☞'地藏 dìzàng'
[地槽] dìcáo [名] 地 地向斜. [～轮回]浸食輪廻りんね.
[地层] dìcéng [名] 地 地層. [～层序]層序. [～堆积]地層堆積. [～封堵]せり止め. [～水]地層水. [～学]層位学. 層序学. [～压力]地層圧力.
[地茶] dìchá [名] 植 ムシゴケ.
[地产] dìchǎn [名] 地所. 土地不動産. <出路是公债市场, 再不然, ～、市房>活路は公債相場だ, さもなければ土地·家屋だ. [～税]土地資産税. 地税. 地租.
[地铲] dìchǎn [名] スコップ.
[地颤] dìchàn [名] 地震.
[地场] dìcháng [名] 方 屋外の平たんな空地. 農家の庭；脱穀や穀物を干すのに用いる. ＝'场地 chángdì'
[地场(ㄦ)] dìchang(r) 方＝'地方 dìfang ①'；とくに何か行動·活動を行うところを指す；閩, 〔東北〕など. <村边大槐树下是歇凉的好～>村はずれの大きなエンジュの木の下は涼をとるのに絶好の場所だ. <来看～, 说是要在咱家给刘金贵接风哩>場所を見に来るんだ, うちで劉金貴の接待をしなくちゃならんそうだ.
[地潮] dìcháo [名] 天 月や太陽の引力によって起こる地球の固体部分の変形. ＝'固体潮'
[地车] dìchē [名] 荷車.
[地坼天崩] dì chè tiān bēng [成] 地が裂け, 天が崩れる；国家が大きく変化することのたとえ；(史可法«復多爾袞書»). <随着便是～价一声响亮>そのあとからすぐに地も裂けんばかりにすさまじい音が響きわたりました；(«兒女·首回»).
[地榇] dìchèn [名] 方 木製の大型つづら；〔東北〕.
[地承力] dìchénglì [名] 基礎地盤が受ける圧力強度.
[地秤] dìchèng [名] 大型台ばかり. 看貫ばかり.
[地丑德齐] dì chǒu dé qí [成] 優劣つけがたい；(«孟子·公孫丑下»).
[地出宝, 民获福] dì chū bǎo, mín huò fú [諺] 土地は宝物を出し, 土地の人民は福を得た；潮州府の南20'里'で古銅器が出た故事；(«駢字類編·珍寶門»).
[地处] dìchu(又) dìchù [名] 方 場所. ところ. ＝'地方 dìfang ①' <这一带的山坡上, 已经有不少～垒了梯田>この一帯の山腹にはすでに多くの場所に段々畑が作られている.
[地穿甲] dìchuānjiǎ [名] (小粒の)あられ.
[地磁] dìcí [名] ① 物 地磁気. [～变化]磁気変動. [～表]磁力計. [～场]地磁界. 磁場. [～法]地磁気法. [～计]磁力計. [～效应]地磁気効果. [～要素]磁気要素. [～仪]磁力計. マグネトメーター. ② 気 地磁気. [～暴]磁気嵐. [～变化]地磁気変化. [～赤道]磁気赤道. [～观测站]磁気観測所. [～极]地磁気極. 磁力極. [～记录图表]マグネトグラフ. [～图]磁気地図. [～图表]＝'地磁记录图表'
[地大物博] dì dà wù bó [成] 土地は広大で物産·資源が豊かである；おもに中国に関していう；(韓愈«平淮西碑»). <中国～, 人口众多>中国は土地が広大で物産が豊かであり, 人口が多い.
[地垯] dìda [名] 方 場所；〔四川〕. <这～凶险得很>ここはとても危険だ.
[地带] dìdài [名] 地帯. <草原～>草原地帯. <六区在桑干河北岸和洋河南岸的一块狭长三角～>六区は桑干河北岸·洋河南岸の狭くて長く続いている三角地帯に位置している. <我和惠如从社中出发, 到了北门的～, 便分成两路>私と恵如は社を出発して北門地区につくと二手に分かれた.
[地胆] dìdǎn [名] ① 虫 ツチハンミョウ；鞘翅しょうし目の昆虫. ② 方 ごろつきのボス；広. ③ 方 土地の事情をよく知っているその土地の人；広.
[地胆草] dìdǎncǎo [名] 植 ミスミギク.
[地蛋(ㄦ)] dìdàn(r) [名] 方 ジャガイモ. ＝'马铃薯'；〔北〕. <只拾起两个小干核桃似的～吃了>干しグルミのような二つの小さなジャガイモだけを拾って食べた.
[地导体] dìdǎotǐ [名] 交 アース線.
[地道] dìdào [名] ① 地下道. <挖掘～>地下道を掘る. <揭开地板一块, 有个～>床板一枚をはがすと地下道があった；(«古今·40»). [～火车] 方 地下鉄. [～战]地下道戦. 塹壕ざんごう戦. ② 白 土地柄. <～繁华>土地柄がにぎやかである. ☞ 次項
[地道] dìdao [形] 方 ① 本場のものである. 正真正銘である. 慣 <～药剂>本場の薬剤. <这是～的上海货>これは本物の上海品だ. ② 質がよい. しっかりしている. きちんと型にはまる. さまになる. 慣 <这个东西真～>この品物は本当に質がよい. <他干的活ㄦ真～>彼のやった仕事は実にしっかりしている. <说句～话>きちんとした話をする. <那人办事～>あの人はやる事がきちんとしている. <我看出来, 你们这帮人不～>私には, きみたち一味がまっとうでないということがわかった. ③ 純粋である. 慣 <她的北京话说得真～>彼女は生っ粋の北京語を話す. <地地道道的假话>まっかなうそ. <地地道道的坏人>根っからの悪人. 注 南方では'道地'とすることが多い. ☞ 前項
[地底下] dìdǐxià [名] 方 ① 地面；閩. ② 床；閩. ③ 地下；閩.
[地点] dìdiǎn [名] ① 地点. 場所. 位置. 所在地. スポット. <公司～是…>会社の所在地は…です. <在这里设个商场, ～倒还适中>ここにマーケットをつくれば, 場所がちょうどいい. <他便同觉民进去把条桌搬出来在适当的～放好了>彼はすぐに覚民と入って行き, 長テーブルを運び出してきて適切な所へ置いた. [集合～]集合場所. [开会～]会議開催場所. [使用～]使用場所. [赔款偿付～] [偿付～] 保 保険金支払場所. ② 電 ポジション.
[地电] dìdiàn [名] 地 地球電気. ＝'大地电'
[地电流] dìdiànliú [名] 電 自然電流.
[地电势] dìdiànshì [名] 電 アース·ポテンシャル.
[地电位] dìdiànwèi [名] 電 大地電位. 地電流.
[地调] dìdiào [名] 略 地質調査. ＝'地质调查'
[地丁] dìdīng [名] ① 植 ムラサキモメンヅル. [～草]ノジスミレ. ② 旧 地租と人頭税. [～钱粮]清朝時代, 州県が上半期下半期2回に分けて徴集した税金·現物税；現物税のうち, 穀物はその省の官吏·軍隊に支給, あるいは北京に送る.
[地东] dìdōng [名] 旧 小作人が地主をいう.
[地动] dìdòng [名] 地震. ＝'地震'；俗語. [～仪] 天 古代, 地震の方向を測定する道具. [動] 地震が起きる；俗語. [～山摇] [山摇～] [成] 震動の非常に大きい形容；立ちまわりなどの激しいさま. [～山摇, 叫化子抛瓢] [諺] 地が動き山が揺らぐ地震のあった年は, 豊作で物請いももらい物をいれるヒョウタンなどほうり投げて廃業してしまうほどである.
[地洞] dìdòng [名] 穴ぐら. 隠れるための穴. <打～>隠れ穴を掘る.
[地豆(ㄦ)] dìdòu(r) [名] 方 植 ジャガイモ. ＝'马铃薯'；〔東北〕.
[地段(ㄦ)] dìduàn(r) [名] 一区切りの土地. 区画された土地.
[地对地] dìduìdì [形] 軍 地対地の；〔不完〕. [～导弹]地対地ミサイル. [～火箭]地対地ロケット.
[地对舰导弹] dìduìjiàn dǎodàn [連] 軍 地対艦ミサイル.
[地对空] dìduìkōng [形] 軍 地対空(の)；〔不完〕. [～导弹]エリコン. 地対空ミサイル. [～防御导弹]地対空防御ミサイル.
[地遁] dìdùn [名] 地に潜って逃げる術.
[地盾] dìdùn [名] 建 構盾. シールド.
[地耳] dì'ěr [名] 植 ネンジュモの一種.
[地耳草] dì'ěrcǎo [名] 植 ヒメオトギリ.
[地返潮, 有雨到] dì fǎn cháo, yǒu yǔ dào [諺] 土に湿気が出ると雨がやって来る.
[地方] dìfāng [名] ① 地方；各級行政区画の総称. ↔'中央' <他在农村的时候, 常给～上的群众讲红军长征的故事>彼は農村にいたとき, よくその地方の大衆に赤軍の長征の物語を語って聞かせていた. [～报]地方紙. [～病]風土病. [～部队]地方部隊. [～财政补贴]地方財政補助；地方財政予算指標あるいは地方政府の承認を経て組み込まれる補助. [～菜]地方の料理. [～城市]地方都市. [～调] [～口音]地方なまり. 例 <他的话～很重>彼の言葉は地方なまりがひどい. [～订价]地方統一価格；省·地·市·県各クラスによって価格権限に基づきおのおのが決定する地方の統一価格. [～法]地方

法. [～法院]地方裁判所. [～方言]方言. 例〈要学点～〉少し方言を学ぶことが必要である. [～防御部队]地域防衛隊. [～分权]地方分権. [～风味]田舎の味わい. [～工业]地方工業. [～公债]経 地方債. [～官](県長・市長などの)地方長官. [～广播]ローカル放送. [～国营]地方管理で国営. [一企业]地方国営企業. [～航线机场]ローカル線の空港. [～机动财力]地方緊急予備費. [～锦标赛]体 ローカル・トーナメント. [～军]地方軍. [～民族主义]地方民族主義. [～偏见]ある地方の偏見. 例〈我的～过深〉私の地方の偏見は根が深い. [～品种]農 地方品種. [～气候]気 局地的な地形・植生・土壌の性質・建築群などの特殊性によって起こる特殊な気候; 例えば農地・都市・住宅地などの気候. ＝'小气候' [～色彩]郷土色. ローカル色. 地方色. [～时]天 地方時. [一正午]気 視正午. [～税]地方税. [～特产]特産品. [～铁路]地方鉄道. ローカル鉄道. [～团体]地方団体. [～委员会]地方(党)委員会; 中央の委員会に対し. [～武装]地方武装部隊. [～戏]地方劇. [～新闻] 1)ローカルニュース. 2)地方だけで発行・配布されている新聞. 地方紙. [～性]地方性. 地方的. [一的工业]地方工業. [一会议]地方会議. [一问题]地方の問題. [一植物]一定の地域または地方に分布する植物. [～银行]地方銀行. [～预算]地方予算. [～政府]国家の各行政区域の政府. ↔'中央政府' [～政权]地方政権. [～植被]自然植生. [～志]地方誌. [～主义]地方愛着. 地方主義. 地方分立主義. 地域主義. 郷党主義. [～自治]地方自治. ② 当地. その地. ③ 書 その土地のこと. 人民のこと. ④ 書 土地の面積. 〈江东虽小, ～千里〉江東は小さいけれども土地の面積は千'里'の広さがある. ⑤ 方 田畑; 四川. 〈还过剩三十来亩～了, 哪能够呢?〉30'亩'ほどの田畑が残ったにすぎずどうして足りようか. ⑥ 方 区域; 広, 又閩. ⑦ 方 目的地; 広. ⑧ 方 保長; 地方の治安維持にあたる小役人. ＝'地保', '保正'; 閩, 又閩. 〈～呈明石知县家财人口变卖都尽〉保長は石長官の家財も家族もすべて売却されたと報告した; (《醒世・1》). 〈你若真个不去, 叫起～, …〉おまえがもし行かないなら大声で治安係を呼び, …; (《京本・15》). [～人]同上. ☞ dìfang

[地方] dìfang 名 ① 場所. ところ. 〈中国百货公司在什么～?〉中国百貨店はどこですか. 〈你听, 飞机在什么～飞?〉聞いてごらん, 飛行機はいまどこを飛んでいるのだろうか. 〈全场里人都坐满了, 没有～了〉会場は満員で場所がない. 〈另外还有个名为'后江'的～, 住下无数公私不分的妓女, 很认真经营她们的业务〉そのほかにさらに「後江」という場所には公私の区別のないたくさんの妓女が住んでいて, たいへんまじめに自分たちの仕事に励んでいる. 〈～上的光棍〉その土地の無頼漢. 地回り. 〈人多～敞〉人は多いし場所はひろびろとしている. ② 部分. ところ. 点. 〈我这个～有点疼〉私はこのところが少し痛い. 〈这话有对的～, 也有不对的～〉その話には正しいところもあるし, 間違っているところもある. ☞ dìfāng

[地坊] dìfāng 名 白 ① ＝'地方 dìfāng ⑧' ② 地区. 地域. (その)場所. 〈便唤当～仵作行人, 并地厢, 里正, 邻佑一干人等, 来到阎婆家〉すぐに当地の検視役人や土地の町方役人・村長・近所の人たちなどを閻婆の家に呼び寄せた; (《水滸・22》).

[地分] dìfèn 名 ① 白 捕り方. 地役人. ＝'地保' 〈被那～捉将郭威去, 解赴黎县里打着官司〉かの地役人に郭威を捕らえさせ, 黎県に護送して裁判をうけさせる; (《新編五代》). ② 書 境界. 〈冥中各有～, 今于此别, 无日交会〉冥界にもそれぞれ境界があり, 今ここでお別れしたらお会いできる日はありません; (《蔡武》).

[地缝(ㄦ)] dìfèng(r) 名 地の割れ目. 地のすきま. 〈无～可入〉(恥ずかしさなどのために)穴があったら入りたいくらい; (《警世・6》).

[地肤] dìfū 名 植 ホウキグサ. ホウキギ. ニワクサ. ＝'扫帚菜' [～子(zǐ)] 薬 トンブリ. ホウキグサの実; 利尿薬.

[地浮] dìfú 方＝'地皮(ㄦ)'

[地府] dìfǔ 名 冥土. あの世. 〈张大哥在什么机关都有熟人, 除了在这个神秘得像～的地方, …〉張大哥はどこの機関であれ親しい人がいる, この神秘的なること冥府のような所を除いては, …. 〈惟有寇珠冤魂, ～不便收此游荡女鬼〉ただ寇珠の怨霊があり, 冥土ではこのような浮浪の女亡霊をおくわけにはいかない; (《三俠・19》). 〈阎君得旨, 便差无常小鬼, 将重湘勾到～〉閻魔はその旨をうけて無常小鬼たちを遣わし, 重湘をあの世に引っぱってこさせました; (《古今・31》). [～阴曹]冥土. あの世. 例〈他早入了～了吧〉彼はもう冥土に行っているだろう.

[地富] dìfù 名 略 地主富農. ＝'地主和富农' [～们]地主富農たち. [～子女]地主富農の子女.

[地、富、反、坏、右] dì, fù, fǎn, huài, yòu 連 略 地主・富農・反革命分子・悪質分子・ブルジョアジーの右派; 革命後, 闘争の対象になった分子.

[地覆天翻] dì fù tiān fān 成 形勢に根本的な変化が起こること. ＝'地坼天崩', '天翻地覆'; (《桃花扇・34》).

[地盖] dìgài 名 植 ヒトヨタケ. ＝'墨汁鬼伞'

[地缸] dìgāng 名 一か所において水をためておくかめ.

[地高辛] dìgāoxīn 名 薬 シゴキシン.

[地搁] dìgē 方＝'地搁板' ／ '地板①'; 閩.

[地阁] dìgé 白＝'地格①' 〈髭须～轻盈〉ひげは下あごにすんなりとはえている; (《水滸・18》).

[地格] dìgé ＝'地阁' 名 ① あご. [天庭饱满, ～方圆]ひたいは広くあごは福々しい; 福相の典型; 人相見の言葉. ② 原稿用紙の下の欄.

[地格子] dìgézi 名 虫 テンサイにつくノミハムシ類.

[地圪邻] dìgélín 名 方 土地と土地を隔てるうね・土塀; 河南. 〈忽而跳进地山沟或被～遮起来, 不见踪影〉ときには谷間に飛び込んだり, うねに遮られたりして, その形が見えない.

[地根ㄦ] dìgēnr 名 最初. 根本. 初め; 俗語. 多く否定文の前に用い 副・慣. 〈我～就不认识他〉私は初めから彼を知らない. 〈咱家有钱都置了地, ～没有过金子〉わしは金があったらすべて土地を買うのに遣い, いまだかつて金塊など持ったことはない.

[地埂(子)] dìgěng(zi) 名 田畑のあぜ. あぜ道. 〈那原是我们庄北沿～子上有一个小祠堂里供的, …〉それはもともと私どもの村の北側のあぜにある小さなほこらに祭ってある方で, …; (《紅樓夢・39》).

[地工] dìgōng 方＝'地基②'; 西北.

[地宫] dìgōng 名 ① 地下宮殿; 帝王の陵墓の地下に作られた, 棺を置くための建築物. 明の十三陵の一つ, 定陵のものが有名. 〈还要停放数日. 方入～, …〉さらに数日間とどめ置かれた上で, 地下宮殿に葬りますから, …; (《紅樓夢・58》). ② 仏寺で, 舎利や器物を置いておくための建物.

[地沟] dìgōu 名 地下溝. 地下通水溝. 地下用水路. 地下排水路. 〈但使用后的冷却水大部分流入～〉しかし使用済みの冷却水は大部分地下排水路に流れる.

[地狗] dìgǒu 名 動 ステップケナガイタチ. ＝'艾虎'

[地狗子] dìgǒuzi 名 反動勢力と結びついた無頼漢. 〈他们知道村中有了～〉彼らは村に無頼漢がいることを知っている.

[地购地销] dì gòu dì xiāo 成 その場で買ってその場で売る.

[地骨] dìgǔ 名 植 クララ. ＝'苦参'

[地骨皮] dìgǔpí 名 中薬 地骨皮; クコの根皮で強壮・解熱・血圧降下などに用いる.

[地古牛] dìgǔniú 名 植 シロネ. ＝'地瓜ㄦ苗'

[地瓜] dìguā 名 方 ① サツマイモ. ＝'甘薯', '红薯', '白薯', '番薯', '山芋', '红苕'; 東北. 〈街头有不少卖～的〉街にはサツマイモ売りが多い. [～干ㄦ]サツマイモの切り干し. [～茎线虫]サツマイモの線虫病. [～麦蛾]イモコガ. [～ㄦ苗]＝'地古牛' [～烧]サツマイモで作った蒸留酒. ② ジャガイモ. ③ クズイモ; 閩. ④ 植 チョロギ.

[地瓜花] dìguāhuā ＝'大丽花'

[地官] dìguān 名 道教の神; '天官' '水官'とともに'三官'という.

[地光] dìguāng 名 地震前に見られる光.

[地光钱草] dìguāngqiáncǎo 名 植 チドメグサ.

[地广人稀] dì guǎng rén xī 成 土地は広いが人口は少ない. ＝'地广民稀'; (《漢書・地理志下》). 〈新疆这个地方真是～〉この新疆という所はほんとうに土地は広いが人口は少ない.

[地广人众] dì guǎng rén zhòng 成 土地が広く人口が多い. ＝'地广人稠'

[地龟] dìguī 名 動 オナガヤマガメ.

[地桂] dìguì 名 植 ヤチツツジ; ツツジ科.

[地滚球] dìgǔnqiú 名 体 ① ゴロ; 野球, ソフトボール. ② ボーリング; またボーリングの球をいう. ＝'保龄球'

[地棍] dìgùn 名 地回り. 地づきの無頼; ある土地を根城にしているよた者.

[地果] dìguǒ 名 植 ナンキンマメ. ラッカセイ. ＝'落花生'

[地函] dìhán 名 地 マントル. ＝'地幔'

[地核] dìhé 名 地 地球核. 地核. 地球の中心部.

[地猴ㄦ] dìhóur 名 方 ネズミ. ＝'老鼠'

[地厚天高] dì hòu tiān gāo 成 天地に比すべき大恩をいう; (《醒世・10》).

[地胡椒] dìhújiāo 名 植 トキンソウ.

[地花菜] dìhuācài 名 植 ハクサンオミナエシ. ジョロウバナ.

[地华] dìhuá 名 気 ジェオコロナ.

[地滑] dìhuá 名 地滑り.

[地槐] dìhuái 名 植 クララ. ＝'苦参'

[地环秧] dìhuányāng 名 植 シロネ.

[地黄] dìhuáng 名 植 ジオウ. サオヒメ; 薬用.

[地黄病] dìhuángbìng 名 農 ラッカセイ線虫病.

[地黄蜡] dìhuánglà 名 石 オゾケライト・イエロー.

[地黄牛] dìhuángniú 名 タケ筒で作ったこま; ぶんぶんという音をたてる.

[地回路] dìhuílù 名 電 アース・リターン.

[地毁房塌] dì huǐ fáng tā 成 土地(畑)は崩れ家屋は倒れる. 〈洪水把大寨冲了个～〉洪水が大寨に流れこみ土地家屋をめちゃめちゃにした.

[地火] dìhuǒ 名 農 ① ワタのナミハダニ. ② イネのいもち病.

[地火龙] dìhuǒlóng 名 室内の地下を通っている暖房用のパイプ; 土

間の切り炉から熱気を送り込み、オンドルの下を通っている.

〔地货行〕dìhuòháng〔名〕方 旧 季節の特産品を扱う店；スイカ・野菜など；呉.

〔地积〕dìjī〔名〕土地面積.

〔地基〕dìjī〔名〕① 家の敷地.〈有～，就在郑家楼前一箭之地，有座书画楼〉敷地があります、鄭家楼のすぐ隣に書画楼があります；（《三俠・29》）. ② (建築物を建てる)基礎，土台，地盤.〈因雨，～松软〉雨で地盤がゆるむ.〈～下沉〉地盤が沈下する.〈～起码要打一米深〉土台の所は少なくとも 1 m の深さに地突きしなければならない.〔～板〕機 アンカー・プレート. 基礎板.〔～石〕方 土台石；呉.〔～图〕機 基礎図.〔～钻探〕建 建築土台の基礎を確立するために立地の地質を採掘し、そのサンプルの分析によって建物の負荷および沈降率を決めること.

〔地极〕dìjí〔名〕地 地球の南極と北極.

〔地籍〕dìjí〔名〕地籍.〔～测量〕土地台帳の整理と管理のために土地の所在・建物の位置・形・面積・さかいを測量し、製図する仕事.〔～图〕1)地 課税地測量図. 2)測 地籍図.〔～总归户〕土地登記簿.

〔地瘠山穷〕dì jí shān qióng〔成〕土地がやせて山が貧乏. 不毛の土地.

〔地脊〕dìjǐ〔名〕山脈.

〔地甲〕dìjiǎ ＝'地保'

〔地甲病〕dìjiǎbìng〔名〕医 地方性甲状腺腫病. ＝'地方性甲状腺病'

〔地岬〕dìjiǎ〔名〕山が平野にせり出している所.

〔地价〕dìjià〔名〕① 地価.〈提高～〉地価をあげる. ② 地代.〔～税〕地税. 地租. ☞'地价 dejia'

〔地槛〕dìjiàn〔名〕① 書 地下牢獄. ② 建 グラウンド・シル.

〔地椒〕dìjiāo〔名〕植 オオダイコンソウ.

〔地角〕dìjiǎo〔名〕①みさき. ② 両ほおの下部. あご.〈看那小厮时，生得天庭高耸，～方圆〉その子どもをみると、'天庭'〔ひたい〕が高く上がり、'地角'が方円の福相をしていた；（《初拍・28》）. ③ 地のはて. 遠いかなた.〔～天涯〕〔成〕地のはて、天のはて. ＝'海角天涯'；（徐陵《答族人梁東海太守長孺書》）. 例〈就是走遍～，我也要找到她〉たとえ天地のはてまで歩きまわっても、僕は彼女を捜しあてたい. ④ 田畑のかどの部分.〈地头～〉田畑のへりとかど.

〔地脚〕dìjiǎo〔名〕① 印 (書籍の天地の)地；ページの下の空白な所.〔～空白〕罫下.〔～切口〕切り落とし. ② 土台.〈打～〉土台を作る.〔～板〕機 ソール・プレート.〔～螺钉〕〔～螺丝〕〔～螺栓〕機 アンカーボルト. 土台ボルト. 基礎ボルト. 地行ボルト. 据付ボルト. 整脚ねじ. ☞ 次項

〔地脚〕dìjiao〔名〕方 土台. ☞ 前項

〔地脚粮〕dìjiǎoliáng〔名〕方 長年しまっておいた在庫食糧.

〔地脚米〕dìjiǎomǐ〔名〕方 長年しまっておいた在庫のコメ.

〔地脚泥〕dìjiǎoní〔名〕方 床のれんがにはりついている土；はがして肥料になる；呉.

〔地窖〕dìjiào〔名〕(貯蔵用の)穴ぐら，地下室.〈女眷们把紧要的东西都包扎起来，藏在～里面，或者藏在身边〉女たちは大事なものを包みにして穴ぐらに隠したり、身につけたりした.

〔地阶〕dìjiē〔名〕① 地面. ② 公開の場所. ③＝'地阶(子)'

〔地阶(子)〕dìjiē(zi)〔名〕土地の段になっている所. 田畑の段.

〔地界(子)〕dìjiè(zi)〔名〕① 土地・田畑の境界.〈去掉田塍～，增加耕地面积〉田畑のあぜや境界を取り除き、耕地面積を増大させる. ② 場所. ところ. ＝'地方 dìfang ①'〈这里是四乡农民赶集的～〉ここは四方近郷の農民が集まるところだ.〈今年打这么多粮食，简直没～放〉今年はこんなに多くの穀物を収穫したが、置いておくところがまったくない.

〔地界儿〕dìjièr 方＝'地界(子) ②'；天津.

〔地锦〕dìjǐn〔名〕植 ① ツタ. アマズラ. ＝'爬山虎' ② ニシキソウ. ＝'地锦草'

〔地锦槭〕dìjǐnqī〔名〕植 イタヤカエデ.

〔地尽其力〕dì jìn qí lì〔成〕土地がそのもっている力をすべて出し尽くす.〔～，物尽其用，人尽其才〕土地と物と人の力を十分に活用する.

〔地境〕dìjìng〔名〕白 地理環境.〈只是无人，不识～，得一个引领路道最好〉だれもいないし地理不案内である、だれか道案内がいた方がよい；（《水滸・59》）.

〔地久天长〕dì jiǔ tiān cháng ＝'天长地久'；（《元曲・玉壺春・4》）.〈博得个～，…〉夫婦，共白髪の幸せをつかんで、…；（《紅樓夢・5》）.〈我女儿与你成了夫妇，～，凡家中事务，望乞扶持〉私の娘はあなたと夫婦になり共白髪までの関係になりましたので、家のことはすべてなにとぞお力添えのほどをお願いします；（《警世・24》）.

〔地炕〕dìkàng〔名〕中国北方で、家の床下を火熱が通るように作った暖房設備のオンドル；廊下の床下に長方形の穴を掘って、そこに炉を築き、そこから熱気を引く. ＝'地炉炕'〈我已经打发人笼～去了，…〉私はもう人をやってオンドルに火を入れさせました、…；（《紅樓夢・49》）.

〔地坑铸型〕dìkēng zhùxíng〔連〕機 土間型.

〔地坑铸造〕dìkēng zhùzào〔連〕機 土間鋳込み.

〔地空导弹〕dìkōng dǎodàn〔名〕軍 地対空ミサイル. ＝'地对空导弹'

〔地孔〕dìkǒng〔名〕白 地面の穴.〈那里有～钻去〉どうしてもぐりこむ(逃れる)穴があろうか；（《警世・11》）.

〔地窟〕dìkū〔名〕地下室. 穴ぐら.

〔地块(儿)〕dìkuài(r)〔名〕①(ある特徴をもった)土地，田畑，地面；一般に面積が広く、周囲との境がわりあいはっきりしている土地をいう.〈地温高的壤土～宜于种棉花〉地温の高いローム性の土地は綿花を植えるのに適している.〔高产～〕高生産の土地・田畑. ② 土 土塊. ③ 地 地塊.

〔地旷人稀〕dì kuàng rén xī ＝'地广人稀'

〔地蜡〕dìlà〔名〕鉱 オゾケライト. 地蠟. ミネラル・ワックス.

〔地籁〕dìlài〔名〕樹木の音. 谷間や森から聞こえる音. ☞'万籁'

〔地赖子〕dìlàizi〔名〕方 ごろつき. ちんぴら；東北.〈这帮～你可少惹他们〉このごろつきたちを、おまえは決して怒らせるな.

〔地缆〕dìlǎn〔名〕地下に埋設された電信ケーブル.

〔地牢〕dìláo〔名〕① 地下牢.〈坐～〉地下牢に入れられる. ② 方 地下室. ＝'地下室'，'地窨'；四.〔～商场〕ブラック・マーケット. やみ市場. ＝'地下商场'

〔地老虎〕dìlǎohǔ〔名〕昆 ネキリムシ.

〔地老鼠〕dìlǎoshǔ〔名〕① 動 マイネズミ. ② 花火の一種.〈买了些'滴滴金''～'和'神书带箭'来燃放〉きくのはな、ねずみ、ロケットなどの花火を買ってあげた.

〔地老天荒〕dì lǎo tiān huāng〔成〕長い年月を経ていること；（李賀《致酒行》詩）.

〔地雷〕dìléi〔名〕① 地雷.〈触～〉地雷に触れる.〈踩～〉地雷を踏む.〈埋～〉地雷を埋める.〈～没响〉地雷が不発だった.〈炸～了〉地雷が破裂した.〔～部队〕地雷部隊.〔～战〕地雷戦.〔～侦察器〕地雷探知装置. ＝'探雷器' ② 前途に大きな挫折が待ちかまえていることのたとえ.〈脚底下全是～〉足もとは一面の地雷だ.

〔地垒〕dìlěi〔名〕地 地塁. ホルスト.

〔地塄〕dìléng〔名〕方 田畑のへりの勾配になっている部分. 田畑のあぜ.

〔地梨〕dìlí〔名〕植 ① オモダカ. ハナグワイ. ② 方 クワイ. ＝'荸荠'

〔地梨子〕dìlízi〔名〕方 植 クログワイ；東北.〈我们常去野外挖～吃〉私たちはよく郊外に出かけ、クログワイをとって食べる.

〔地里〕dìlǐ〔名〕書 ① 道程. 道のり；'里'で表される距離. ② 地理. ＝'地理①' ③ 区域. 区画.

〔地理〕dìlǐ〔名〕① 地理.〔～分布〕地理的分布.〔～环境〕地理環境.〔～景观〕景観.〔～决定论〕気候・土壌・雨量・地形およびその他の地理的要素が、人類の性情と文明の啓発に対してきわめて大きな影響があるという理論.〔～课〕1) 地理の授業. 2) 地理科.〔～熟〕地理に詳しい. 地理環境がよくわかる. 例〈因为～，一过铁路他就不再把敌人放在心上〉地理環境に詳しいから、線路を越えたら彼はもう敵のことを気にしなくなった.〔～图〕1) 地図. 2) その土地の状況に詳しい人.〔～位置〕地 絶対位置と相対位置とに分けられ、経緯度を基準として決められた位置を絶対位置、距離・時間・方位などで各地の相関位置を示すものを相対位置という.〔～系〕1) 地理学部. 2) 地理学科.〔～学〕地理学.〔～学者〕地理学者.〔～坐标〕測 地理座標.〔中国～〕中国の地理. ②＝'地脉①'〔～家〕地相を見る人.〔～先生〕地相や家相を占う人. 例〈又隔了两月，请个～，择地殡葬了王氏棺讫〉さらに 2 か月たって、占い師に頼んで占ってもらい、土地を選んで王氏のひつぎを埋葬した；（《初拍・16》）. ③ 地理学. ④ 地理の教科書.〈我在看～〉私は地理の教科書を見ています. ⑤ 旧 住所または原籍地・出身地.〔～脚色〕身元；住所・年齢・容貌・身分など. ＝'地理角色' 例〈便教人来行在取他丈人丈母，写了他～与来人〉そこで行宮へ人をやってしゅうとしゅうとめを迎えに行かせ、その住所・人相を書いてその人にわたした；（《京本・10》）. ⑥ 白 地形. 道筋.〈不知他～如何〉そこの地理がどうなっているのかわからない；（《水滸・41》）.

〔地力〕dìlì〔名〕① 地力. 土壌生産力.〈损耗～土壤变瘦〉地力を衰えさせ、土壌がやせる.〈提高～，增加粮食产量〉地力を高め食糧生産高を増やす.〔～保持〕地力保持. ②＝'地栗'

〔地利〕dìlì〔名〕① 地の利.〈吾故欲先取此，得～也〉私はだからまずこれを取って地の利を得たいと思う；（《三國・100》）.〔～不如人和〕〔成〕地の利は人の和に如かず；（《孟子・公孫丑下》）.〔～公享〕土地の生産より得られた自然の富を社会大衆が共有すること.〔～人和〕〔成〕土地は豊かで、人は和やかである；（《孟子・公孫丑下》）.〔天时～〕〔成〕天の時、地の利. ② 地力. 土地の条件.〈充分发挥～，适合种什么就种什么〉土地の条件を十分発揮させて、その土地に適した作物を植える. ③ 地中から得る利益.

〔地栗〕dìlì〔名〕植 方 クワイ. ミズクワイ. シナクログワイ. ＝'荸荠'；呉.

〔地栗子〕dìlìzi〔名〕植 ホド. ホドイモ.

〔地沥青〕dìlìqīng〔名〕① 鉱 アース・オイル. ② アスファルト. ＝'沥青'

〔地里的蚯蚓〕dìli de qiūyǐn〔歇〕田畑のミミズ. 喩（'土生土长'と続き）その土地で生まれその土地で成長する.

〔地里鬼〕dìliguǐ ＝'地头鬼'〔名〕① その土地に詳しい人. その土地の情況をよく知っている人.〈这贼猴真个是～〉この悪いサルは全

く土地のことをよく知っている；(《西遊·52》). ②(白)その土地の悪人. 匪贼ひぞくを手引きして自分の土地で悪事を働く無頼漢.

[地里活儿] dìlihuór 〔名〕野良仕事. 畑仕事.

[地里迫子] dìlipǎizi ＝'地里排子' 〔名〕(方)①背の低い人；〔北京〕. ②モグラ；〔北京〕.

[地里挑瓜] dìli tiāo guā 〔歇〕(方)畑でウリを選ぶ. (転)('挑得眼花'と続き)あまりにも多くてどれを選んだらよいかわからない；〔陝西〕. <到那里买牛, 是～>あそこにウシを買いに行けば、あまりにも数が多いので、どれを買ってよいかわからない.

[地梁] dìliáng 〔名〕(建)建物の安定性と安全性をますために、地下に埋めて主柱と連結させた横架材；一般的には鉄筋コンクリート製のものを用いる.

[地裂] dìliè 〔動〕(地震や極寒のために)地割れする、地面が裂ける. <山崩～>山が崩れ、地面が裂ける. <～泉涌>地面が裂けて泉がわく. 〔名〕①(気)地割れ. ②(軍)地隙ちげき.

[地邻] dìlín 〔動〕畑が隣接している. 隣同士になっている. 地続きである. 〔名〕①隣の田畑. 地続きの所. ②(白)隣近所の人.

[地灵] dìlíng 〔名〕(書)①地に神のましますこと；土地の霊験あらたかなことをいう. ②土地柄がよいこと. 土地の環境が優れていて、優秀な人材を輩出することをいう. [～人杰]〔成〕土地柄およびそこに住む人物が優れている. 優秀な人はすばらしい地に輩出する.

[地溜] díliu 〔名〕(方)田. 畑. ＝'田', '地'

[地龙] dìlóng 〔名〕①(方)(動)ミミズ. ②(中薬)ミミズ. 地竜；薬用名. 鎮痙ちんけい·鎮痛·解熱·鎮咳ちんがい·利尿·ぜんそく治療薬. ③＝'地弹簧'

[地垄] dìlǒng 〔名〕(耕地に作られた)うね.

[地漏] dìlòu 〔名〕(建)床下排水. 排水口.

[地炉(子)] dìlú(zi) 〔名〕土間の切り炉. [～炕](白)庭などの地下に作ったオンドル. (例)<打～>地下にオンドルを作る.

[地络] dìluò 〔名〕(書)地脈. <王莽分裂郡国, 断绝～>王莽が国を分裂させ、地脈を断絶させた；(《後漢書·隗囂傳》).

[地脉] dìmài 〔名〕①(迷信でいう)地形の相. [～龙神](方)土地神様. 氏神；〔四川〕. (例)<你莫把～得罪了>氏神様の機嫌をそこねるな. ②地層の筋道. ③地中を流れる水の通路.

[地幔] dìmàn 〔名〕①(地)マントル. 地球マントル. ②シマ；シアル殻の下にある層. ケイ素とマグネシウムから成る.

[地锚] dìmáo 〔名〕(機)アンカー·ブロック.

[地貌] dìmào 〔名〕(地)地形. [～成分]地形要素. [～系列]地形学的系列. [～学]地形学.

[地媒] dìméi 〔名〕(旧)土地ブローカー. 土地売買の仲介人.

[地霉素] dìméisù 〔名〕(薬)①テラマイシン. ②オキシテトラサイクリン.

[地面] dìmiàn 〔名〕①地面. 地上. <高出～五尺>地面より5'尺'高い. [～爆炸]地表爆発. 地面爆発. ＝'地爆' [～标志]地上標識. [～兵力]地上兵力. [～部队]地上部隊. [～承受力](軍)地耐力. [～电波](電)地上波. [～电台]人工衛星を中継局とする発信·受信施設. [～电源]地上電源. [～发射弹道导弹]陸上発射巡航ミサイル. [～反射](物)陸地反射. [一波]地面反射波. [～辐射](気)地面輻射ふくしゃ. [～负载](機)地上荷重. [～攻击](軍)対地射爆. [一机]地上攻撃機. ＝'强击机', '歼击轰炸机' [～观察]地上観察. [～观测所]地上観測所. [～管道](機)地表面ダクト. [～航行](気)地表航空. [～滑行](体)地上滑走；グライダー. [～基地]陸上基地. [～建设]地上建設. [～距离]地上距離. [～控制]地上制御. [一进场]地上誘導着陸. ＝'地面引导进场' [一着陆]地上管制進入. [～雷达]地上レーダー. [一基地]地上レーダー基地. [～零点](軍)核爆弾の爆心. [～目标]陸上目標. [～炮兵]地上砲兵. [～炮火]地上砲火. [～射击]地上射撃. [～收发站](衛星通信の)アース·ステーション. 地上ステーション. [～天气观测](気)地上のある一点における大気の状況の観測. [～天线](電)グラウンド·アンテナ. [～效应](軍)地上効果. [～信号弹](軍)地上信号弾. [～信号机]地上信号機. [～雪崩](気)全層雪崩. [～掩蔽部](軍)地上式掩蔽えんぺい部. [～遥测站](ロケットの)地上観測ステーション. [～引导截击](軍)迎撃管制. [～站]＝'地面收发站' [～战]地上戦. [～战斗]地上戦闘. ＝'陆战' [一部队]地上戦闘部隊. [～侦察]地上偵察. [～支援](軍)対地支援. [一飞机]地上戦支援機. [～制导导弹]地上誘導弾. [～作战] 1)地上作戦. 2)＝'地面战斗' [一部队]陸上戦闘部隊. ②(地)地表. 地面. [～边界层]地表境界層. [～波]地表波. [～地质]地表地質. [～反射日射]地表反射日射. [～风]地表風. [～灌溉]地面灌漑かんがい. [～浇灌]地表灌漑. [～裂缝]地面のき裂. [～起伏]地表起伏. [～倾斜]地面の傾斜. 地面の勾配. [～渗透]地表浸透. [～水]地表水. 表流水. [～温度]地表温度. 地面温度. [一表]地面温度計. ③(建)家屋内部およびその周囲のれんがやコンクリートを敷いた地面. [～工程]建築工事. [～排水]排水. ＝'土地排水' [瓷砖～]タイル張りの床. [水磨石～]テラゾーの地面. ④(行政管轄の)区域；俗語. <这里已经进入山东～>ここはすでに山東の区域に入る. <河北便是后唐李克用～>河北とは後唐の李克用の治める地域だった；(《古今·6》). <行到西河县管下～孟石村>西河県の管轄下にあります孟石村に着きます；(《新編五代》). ⑤＝'地盘(儿)' ⑥現地. 地元. 当地. <他在～上吃不开>彼は地元では相手にされない. <刘四爷看出～上的英雄已成了过去的事儿>劉四爺は現地の英雄はもう過去のことになったと見てとった. <拿起我这支笔来, 想写点我在这～上二十年所过的日子>私はペンを取り、私がこの土地で過ごした20年間の日々について、ちょっと書こうと思う. <家兄时常思念吾兄, 原要上常州～, 未得其便>兄もつねづね貴君を慕い、常州へおうかがいするつもりでいたのですが、その便がなかったのです；(《三俠·29》). ⑦世の中. 社会. 人間の生活. <把他们打走了, ～就太平了>彼らを負かして追い出せば、社会が平安になるのだ. ⑧(白)場所. 所. ＝'地', '地方' <前日行的须是好～>この前まで通ってきたのはもともと安全な所だったのだ；(《水滸·16》). <这里甚～了>ここはどこでしょうか；(《元曲·漢宮秋·3》).

[地面里] dìmiànli 〔名〕(白)故郷をいう.

[地面儿] dìmiànr 〔名〕当地. 地区；俗語. <他在～上很有威信>彼はその地で非常に威信がある. <走了三天来到了云南～>3日間歩いて雲南の地にたどりついた.

[地名] dìmíng 〔名〕地名. <～叫什么？>地名は何と言うか. [～辞典]地名辞典.

[地膜] dìmó 〔名〕(農)(繊)マルチフィルム；作物にかぶせて、苗を保護したり、寒気を防ぐのに用いる. [～覆盖栽培]マルチ農法.

[地陌生疏] dì mò shēng shū 〔成〕(方)土地不案内である；(閩).

[地母] dìmǔ 〔名〕地の神；険地·峠などに祭る.

[地亩] dìmǔ 〔名〕田畑；総称. ＝'田地' <丈量～>田畑を測量する. <～是搬不动的, 不用怕>心配するな、畑はもって行かれるものではない. <围着他的人, 一个个向他说明自己的～>彼をとりまいている人々は一人一人彼に自分の田畑のことを説明した. <只得暗暗差人下屯将～暂卖了数千金作为监中使费>やむなくこっそり人を田舎に遣わして、田畑をとりあえず数千金で売って、入牢中の費用にあてました；(《紅樓夢·106》). [～册子]田畑台帳.

[地木耳] dìmù'ěr 〔名〕(植)ネンジュモ.

[地目] dìmù 〔名〕土地を使用する類別；土地の性質用途によって細分する項目.

[地脑] dìnǎo 〔名〕(方)田畑の両端. <地头～>同上. <连地边、～都要种上作物>田畑の四周にさえも作物を植えなければならない.

[地鸟桃] dìniǎotáo 〔名〕(植)チョレイマイタケ. イノクソグサ＝'猪苓'

[地苶] dìniè 〔名〕(植)多年生草本植物の一つ；葉は逆卵形か楕円だえん形、花は赤紫色、実は球形の漿果しょうか. 全草が薬用になり、解熱·解毒作用がある. ＝'铺地锦', '地石榴'

[地牛] dìniú (方)＝'排子车'(☞'排㊂')

[地牛换肩] dìniú huàn jiān 〔諺〕地中に住む大きなウシが肩を入れ換えると地震が起こる.

[地爬车] dìpáchē ＝'排子车'(☞'排㊂')

[地牌] dìpái 〔名〕賭博とばくの牌パイ. [～吃天牌]地牌が天牌をやっつける. (転)事の是非を転倒しているたとえ.

[地排灯] dìpáidēng 〔名〕ローアーホリゾント·ライト.

[地排车] dìpǎichē ＝'地排子', '地排子车'／'排子车'(☞'排㊂')

[地盘] dìpán 〔名〕①場所. <中间留下的空～, 摆着炉子, 堆着煤, …>真ん中に残した空いた場所にはストーブを置き、石炭が積んである、…. ②敷地. 一区画になっている土地. ③(方)建築用地；(粤). ④(地)地盤. [～隆起]地盤隆起.

[地盘(儿)] dìpán(r) 〔名〕勢力範囲. なわばり. 地盤. <放弃～>勢力範囲を放棄する. <失掉～>地盤を失う. <争夺～>なわばりを争う. <稳定和扩大自己的～>自分の地盤を安定させ拡大する.

[地皮(儿)] dìpí(r) 〔名〕①地所. 地面. 土地. <租一块儿～>土地を借りる. <连福隆的～卖出去, 仅够还帐的>福隆の地所まで売り払って、やっと借金を返すのに足りたのである. ②土地の住民. <刮～>住民から搾りとる. ③地表. 地面. 大地. <下雨以后, ～还没有干>雨が降ってから地面がまだ乾いていない. <小燕子擦着～飞>ツバメが地面すれすれに飛ぶ. ④(方)空き地；(閩).

[地皮风] dìpífēng 〔名〕(方)耳目を驚かせ、人を呆然ぼうぜんとさせるデマのたとえ. 悪質なデマ；〔四川〕. <扯～>悪質なデマを流す. <想来一定是～>悪質なデマにちがいないと思った.

[地皮儿] dìpír 〔名〕経済状態. <～很紧>経済状態が非常に悪い.

[地皮色儿] dìpíshǎir 〔形〕(方)(衣服が)清潔でなくて黒ずんでいる；〔北京〕. <这件褂子都穿成～了>この上着はすっかり黒ずんでしまった.

[地痞] dìpǐ 〔名〕土地のよたもの. 地回り. [～流氓]なわばりをもつごろつきや無頼のやから. (例)<第一怎样联络～们>第一にどうやって地回りやならずものたちと連絡しようか.

[地癖] dìpǐ 〔名〕(書)土地·家屋を手に入れる道楽.

[地僻] dìpì 〔名〕(書)へんぴな土地. <浔阳～无音乐>潯陽はへんぴな土地なので音楽らしい音楽もない；(白居易《琵琶行》詩).

[地片] dìpiàn 〔名〕①田畑. ②居住地の区画.

[地平] dìpíng 〔名〕①(天)地平. [～经度](測)アジマス. [～面]地平面. [～圈]地平圏. [～线]地平線. [～坐标](地)水平座標. ②(白)地面. <将道袍轻轻脱下, 放在～之上>上着をそっと脱いで地べたの上においた；(《醒世·3》).

[地坪] dìpíng 〔名〕①露天に敷く板；慶事などのとき、人の出入りの

便をはかり. ②(方)(家屋の周囲の)広い空き地;(四)など. ③(方)(旧)1'尺'平方のれんが;(四).

[地铺] dìpù [名]ゆかにしつらえた寝床;多く台をおき、板をわたしたものを指す. 〈搭～〉、打～〉同上を作る. 〈大都是～, 可以多挤一些人〉ほとんどみな寝床であり、少しよけいにつめることができた. 〈倒在小学校的～上睡了〉小学校の地べたに作った寝床で眠った.

[地铺(子)] dìpù(zi) [名](白)空き地;一般には家を建てるための用地をいう.

[地祇] dìqí [名](書)地の神.

[地起] dìqǐ ＝'地根儿'

[地气] dìqì [名]① 土地の精気;迷信. 占い. 〈这地下有好水, 当年盖房就想打, 可怕捅漏了～, …〉この地下にはよい水がある、昔、家を建てた時に掘ろうと思ったのだが、地気を損ねるのがこわくて、…. ②陰気. ③ 地表の水蒸気. 〈不要趴在地上, 怕～太大着了凉〉地面にはいつくばってはいけない、湿気が多すぎて風邪をひいてはいけないから. ④ 地表の温度;また広く気温や気候·風土を指す. 〈～不同〉風土が違う. 〈～凉了, 苗出了土就怕冻〉気温が下がったので、苗が芽を出すと霜害が心配だ. 〈这新品种的棉花倒适合上海的～〉この新品種の綿花は案外上海の風土に適している.

[地契] dìqì [名]土地売り渡し証明. 田畑の売買契約書. 〈侯忠全不敢留～〉侯忠全は土地売買の証文を受け取ろうとしなかった.

[地钱] dìqián [名]①(植) ゼニゴケ. ② 縁日に店を出した商人から取る場所代.

[地钱儿] dìqiánr [名](植) カキドウシ.

[地堑] dìqiàn [名]①(地) 地溝. グラーベン. ②(林) 陥没地.

[地蔷薇] dìqiángwēi [名](植) インチンロウゲ.

[地抢子] dìqiǎngzi [名](方) 長白山に臨時に作った小さな粗末な小屋;地下を一定の深さまで掘って建てる簡粗な小屋で、わずかに地上に出ている;(東北).

[地壳] dìqiào [名]①(地) 地殼. [～变动]地殼変動. [～变形]地殼の変形. [～构造学]地殼構造学. [～均衡]地殼の平衡·均衡. [～翘曲]地殼の曲動. [～运动]地殼運動. ②(気) クラスト. ③(機) 地枠(じわく).

[地芩] dìqín [名](植) ヒトヨタケ. ＝'墨汁鬼伞'

[地勤] dìqín [名]航空関係での地上勤務. [～人员]地上勤務員.

[地情] dìqíng [名]耕地のようす.

[地秋把儿] dìqiūbǎr [名](方) 干し草.

[地球] dìqiú [名]①(地) 地球. [～磁场](物) 地球磁場. [～变化]地球の磁場変化. [～辐射]地球の放射. ＝'地面辐射' [～公转]地球の公転. [～观测卫星]地球観測衛星. [～化学]地球化学. [～勘探]地球化学探鉱. [～结构]地球の構造. [～进动](天)(地球)歳差運動. [～科学]地球科学. [～内部]地球の内部. [～日冕](気) ジェオコロナ. [～史]地史. [～卫星]地球衛星. [～物理]地球物理. [～年]地球観測年. [～系]地球物理学部. 地球物理学科. [～学]地球物理学. [～仪]地球儀. [～章动]地球の章動. [～植物学]植物を利用して鉱床を探す学問. [～自转]地球自転. ②(地) ボーリング. ボーリングの球.

[地区] dìqū [名]① 地区. 地域. ゾーン. 〈这里是缺乏劳动力的～〉ここは労動力の足りない地区である. [～霸权主义]ある大国の支持を受けて、世界のある地域で覇権をとなえる政策. [～布局]地区の産業配置. [～差价]地域の価格差. 地区別価格差. [～方言](語) 地域方言. [～防空](軍) 全般防空. ＝'地域防空' [～防御](軍) 広域防御. ＝'地域防空'、'区域防空' [～污染](化) 地域汚染. [～性]地域性. 地域的. (例)〈～组织〉地域的な組織. [～运动会]地区競技大会. [多山～](地) 山岳地帯. ② 地区;省、自治区に設けられた行政区画で、'市'や'县'を含むもの. [～价格](経) 地区価格;国家物価総局の承認を経て、各地方の条件に応じて決定される地域ごとの価格. [～司令部](軍) 地域司令部. [～责任制]地区における責任制. ③ 地域;国際上、国に対して植民地や信託領土をいう.

[地蛆] dìqū [名](昆) ウジ;ハエの幼虫.

[地圈现象] dìquān xiànxiàng [連](気) 地象.

[地权] dìquán [名]土地所有権. 〈平均～〉土地所有権を平均化する.

[地券] dìquàn [名]土地売り渡し証書. ＝'地契'

[地儿] dìr [名](方) ①土地. 田地. 畑. ②(布や紙などの)地. 〈都黑黄黯淡的看不出～来了〉すっかり色あせてすすけてしまって、もとの地色がわからなくなってしまった;(«兒女·34»). ③座席. 場所.

[地热] dìrè [名](地) 地熱. [～电站]地熱発電所. [～度]地熱温度. [～发电]地熱発電. [～田](地下水蒸気や熱水のために)地熱の高い地域. ＝'热田' [～学]地熱学.

[地软土肥] dì ruǎn tǔ féi [成]土地が肥沃(ひよく)なこと;(«初拍·1»).

[地色] dìsè [名](織) 地色.

[地煞] dìshā [名](旧) 地煞(ちさつ);'天罡'に対して.

[地上] dìshàng [名]① 地上. [～部](植) 植物の器官で地上にある部分;茎·枝·葉など. [～茎](植) 植物の茎の地上に出ている部分. 地上茎. [～权](法) 地上権. [～水]地上水;日語. [～天宫][成]生活環境のすばらしいこと;(袁褧«楓窗小牘·上»). ②(方) 田んぼ. 〈有时他拍拍我的肩, 讲起～工夫如何紧张〉ときどき彼は私の肩をたたいて、田んぼの仕事がどんなに忙しいか語り出した. ☞(浙江)

[地上] dìshang [名]地面. 地べた. 〈坐在～〉地べたに坐っている. ☞'天下' ☞(河南)

[地参] dìshēn [名](植) ハナスゲ.

[地声] dìshēng [名]地鳴り.

[地师] dìshī [名](旧) 地相を占う占い師. 墓や家相の占い師. ＝'地理先生' 〈我又不是～, 那晓寻什么地?〉おれは墓の占い師じゃないから土地なんかどうして探せる;(«初拍·13»).

[地石榴] dìshíliu ＝'地苍 dìniè'

[地史] dìshǐ [名](地) 地史. [～学]地史学. 地質年代学.

[地势] dìshì [名]① 地形. 〈～险要〉地形が険しい. 〈～平坦〉地形が平らである. 〈～陡洼〉地形は険しく低い. ②(方) 家や庭の面積;(天津).

[地是刮金板] dì shì guājīnbǎn [諺]('人勤地不懒'と続き)畑は金をこそぎとれる板のようなもので、人がこまめに働くと畑にも農作物がよくできる. ＝'地是刷金版, 人勤地不懒'

[地鼠] dìshǔ [名](動) ハタリス. ジネズミ.

[地刷(子)] dìshuā(zi) [名]床や甲板などを磨く長い柄のついたブラシ状の道具.

[地水层] dìshuǐcéng [名](地) 水圏. ＝'水圈'

[地水师卦] dì shuǐ shī guà [成]«周易»六十四卦(け)の一つ;'师'は坎(かん)と坤(こん)よりなり、坤は地を代表し、坎は水を代表するため出軍の象(しょう)とされる. 〈范揲蓍成象乃～〉(呂)范が蓍(めどぎ)を数えて卦を立てれば地水師の卦が出た;(«三國·76»).

[地税] dìshuì [名]土地保有税.

[地速] dìsù [名](機) 対地速度. [～计]対地速度計.

[地髓] dìsuǐ [名](植) ジオウ.

[地笋] dìsǔn [名](植) シロネ.

[地塌] dìtā (方)＝'地方 dìfang ①'

[地台] dìtái [名](地) 高台. 台地.

[地摊(儿)] dìtān(r) [名]①露店. 〈沿街都摆着～〉通り沿いには露店が並んでいる. 〈他们搬走以前, 差不多把东西都卖光了, 就在这个门口摆～卖了的〉彼らは引っ越す前にほとんど物を売りつくした、なんとこの入り口で露店を並べて売ったのですよ. ②＝'地座儿'

[地毯] dìtǎn [名]じゅうたん. 〈织～〉じゅうたんを織る. 〈铺～〉じゅうたんを敷く. [～草](植) ツルメヒシバ;イネ科. [～厂]じゅうたん工場. [～锦蛇](動) ジュウタンニシキヘビ. [～商店]じゅうたん専門店. [～式轰炸](軍) じゅうたん爆撃. ＝'面积轰炸'、'铺地式轰炸'

[地堂] dìtáng [名](方) 農家の家の前の脱穀場. 農作業の広場. 穀物干し場;(広). 〈那妇人把阿彩搀到～上, …〉その婦人は阿彩を穀物干し場へ連れて来て、….

[地棠] dìtáng [名](植) ヤマブキ. ＝'棣棠'

[地塘] dìtáng (方)＝'禾塘' (広).

[地铁] dìtiě [名](略) 地下鉄. ＝'地下铁道'、'地下铁路'

[地头] dìtóu [名]①野良. 田畑の一角. 田畑のへり. 〈～休息〉野良での休息. [～地角]田畑のへりとかど. [～地脑]畑の端. [～会]田畑の現場で開く会. [～批判会]田畑の現場で開く批判会. ②(方) 目的地. 〈快到～了, 你准备下车吧〉もうすぐ目的地に着きますから、車を降りる準備をしてください. 〈因初次到这边, 找不着～〉初めてこちらに来たので場所がわかりません(こちらは初めてなので不案内です);(«照世盃·3»). 〈到～便稍信来〉むこうに着いたらすぐ便りを出しなさい;(«清平·合同»). ③＝'地头儿①' [～鬼]地つきの無頼. ＝'地里鬼' [～龙]＝'地头蛇' [～人]その土地の人. [～蛇]地回りの無頼の徒. 土地のならずもの. その土地の首領. 小独立王国の主. (ある地域·部門で)権力を握っている人·ボス. (例)〈独霸一方的～〉一地方に君臨している顔役. (例)〈老～的曾沧海岂有不知道?〉老顔役の曾滄海がどうして知らないことがあるだろうか. (例)〈清朝末年, 他是常州一带有名的～〉清朝の末年、彼は常州一帯の有名なならずものであった. [好人不惹～][諺]よい人は地回りを相手にしない. 君子は災いになるものを遠ざける. [强龙不敌～][諺]竜もその土地のヘビに勝てない;地つきのならずものは抑えられない. [～文书铁箍桶][諺]地方を主管する役人はその土地の事物について絶対の権限を持ち、命令には違反できないこと;(«儒林·45»). [～无鬼不生灾][諺]地元に鬼がいなければ災いは起きない. (転)内部に悪人がいなければ事件は起きない. ④(方) 地点. 所. 場所;(四川). 〈我晓得那～〉私はその場所を知っている. ⑤(方) 住まい. いる場所. 居場所;(閩), 又(白). 〈不晓得他～住处〉彼の居場所や住まいがわからない;(«二拍·24»). [～脚寸][～脚跟] 1)住所. 2)地理交通. (例)〈我对此地格～勿大熟悉〉私はここの地理交通にあまり詳しくない.

[地头儿] dìtóur [名]① 当地. 本地. 地もと. 〈你～熟, 联系起来方便〉きみはこの土地に詳しいから(みんなと)連絡するのに都合がいい. ②＝'地脚 dìjiǎo ①' ③ 地方のボス.

[地头子] dìtóuzi [名](方) 田畑のへり. あぜ. 〈天天都是在那～上作歇马凉亭, …〉毎日あぜを休み場所として、…;(«紅樓夢·39»).

[地图] dìtú [名]地図. [～册]地図書. [～符号]地図の符号. [～集]地図帳. [～秘密代字](軍) 地図暗号. [～判读]地図判読. [～投影] 1)図形複写. 2)(地) 地図の投影図法. [～学]地図学. [～制作]地図

の製作.［～坐标系］地図の座標.［军事～］軍事上の地図.戦略地図.［中国分省～］中国各省別地図.

［地土］dìtǔ〔名〕① 地面の土. ② 場所.ところ.土地.地所.当地.その土地.［～蛇］=‘地头蛇’（☞‘地头③’）③ 目的地.〈到了～,不许露面,马上赶回来〉目的地についたら顔を見せないですぐ帰ってくるように.〈好容易到了～上了〉ようやく目的地についた；（«兒女·12»）. ④ 田畑.〈房产～〉家屋敷と田畑.〈～贫瘠〉土地がやせている.〈这里牲口羊群一年比一年多,～也一年比一年肥〉ここでは家畜のヒツジの群れが年々増えて,土地も年々肥えている.〈这里又有买卖～,家里又仍旧有房有地〉ここにも商売や田畑があるし,郷里にもまだ家も土地もあります；（«紅樓夢·45»）.

［地兔］dìtù〔名〕(動) コアシトビネズミ.

［地推子］dìtuīzi〔名〕手押し式のクリーナー；二つの車輪の間にモップ状の布を取り付け,床を磨く.比較的大きな建物(病院など)で用いる.

［地拖］dìtuō〔名〕(方) モップ. =‘拖把’,‘墩布’；(広).

［地陀罗儿］dìtuóluor〔名〕木製のべいごま.〈把眼前的这点儿差使～似的当了个风雨不透〉当面の用事もべいごまのようにくるくる動いてうまくさばいてしまった；（«兒女·40»）.

［地网］dìwǎng〔名〕(機) アース・スクリーン.容量接地.対地遮蔽.

［地网天罗］dì wǎng tiān luó〔成〕天地の間に張りめぐらされた包囲網；警戒が厳重なこと. =‘天罗地网’；（«元曲·謝金吾·2»）.

［地望］dìwàng〔名〕(書) ① 地位と名望. ② 地理.

［地委］dìwěi〔名〕(略) 中国共産党の地方委員会の略称；省委員会の下,県委員会の上. =‘中国共产党地区专区委员会’

［地位］dìwèi〔名〕① 地位.〈～高(低)〉地位が高い(低い).〈～平等〉地位が平等だ.〈他似乎处在有利的～〉彼は有利な地位にいるらしかった.〈他这绅士的～,始终没有动摇过〉彼のこの紳士という地位は終始動揺することはなかった.［国际～］国際的地位.［社会～］社会的地位. ②（人・物が）占める位置.〈那房子是沅陵住户～最好〉その家屋は沅陵の住宅で場所がいちばん良いところである.〈领我们到了侧面指出一个～来〉私たちをわきの方に案内し一つの場所を指定した；（«魯·吶·社»）.［～因素］(林) 立地条件.［～指数］(林) 地位指数. ③ (旧) 事態.状態.程度.〈如今既是把病耽误到这个～,也是应有此灾〉今ではこんな状態にまで病気をこじらせてしまったからには,こういう災難が起こるのも当然です；（«紅樓夢·10»）.〈事到这个～,你不必着恼〉事すでにここに至ってはお悩みになることはありません；（«照世盃·3»）.〈到此～,不由不顺从,不要愁烦,…〉このようなことになってはおとなしくいうことを聞かねばならない,悲しむべきでない,…；（«警世·11»）.

［地温］dìwēn〔名〕(気) 地温.地中温度.［～表］地中温度計.［～计］地質温度計.地中温度計.［～梯度］地温勾配.地下増温率.地中温度傾度.［～异常］地温の異常.［～增加率］地温増加率.

［地文学］dìwénxué〔名〕地文学.

［地纹芋螺］dìwén yùluó〔連〕(動) タニシ.

［地窝子］dìwōzi =‘地窝铺’〔名〕四角なオンドルを中心にして簡単に屋根をつけた住み家.

［地屋子］dìwūzi〔名〕(方) 住居用の洞穴；(東北).

［地无不载］dì wú bù zài〔成〕あらゆる物はみな大地の上にのっている；（«禮記·中庸»）.

［地五加］dìwǔjiā〔名〕(植) ヤブガラシ.

［地物］dìwù〔名〕地物.地上にある人工の,あるいは天然の造形物.〈利用地形～〉地形地物を利用する.［人工～］(軍) 人工地物.

［地席］dìxí〔名〕むしろ；多くわらで編んだもの.

［地虾］dìxiā〔名〕(動) ムカシエビ.

［地匣］dìxiá =‘地柙’〔名〕地牢.地下牢.〈有子有牢房～,有子有栏军夹画,…〉牢屋も地下牢もあるにはあるが,牢役人の拷問道具もあるにはあるが,…；‘子’は‘则’；（«董西廂·8»）.

［地峡］dìxiá〔名〕地峡.

［地下］dìxià〔名〕① 地下.［～爆炸］地下爆発.［～部］(植) 地下部.［～采矿］(鉱) 採鉱.坑内採鉱.［～储存］地下貯蔵.［～道］地下道.［～电缆］(電) 地下埋めケーブル.［～洞穴］地下の大洞窟.［～根］(植) 地下根.［～工厂］地下工場.［～宫殿］地下宮殿.［～管道］地下配管.排水渠.［～灌溉］地下灌漑.［～核爆炸］地下核爆発.［～火］地下の物質の自然発火による火災；例えば森林に埋蔵された泥炭や腐植物による山火事や,鉱山埋蔵炭の自然発火による火.［～建筑］地下建築.［～结实］(植) 地下結実.［～茎］(植) 地下茎.［～矿藏］地下鉱物.［～埋设］地中埋設.［～排水］地下排水.暗渠排水.［～沟］(土) 暗渠.［～喷水］地下水の噴出.［～气化］地下ガス化.［～侵水］地下浸食.［～室］地下室.サイロ. =‘地下’［～水］地下水；日語.［～电站］地下水力発電所.［～库］地下貯水槽.［～流量］地下水流量.［～水流］地下水流.［～水面］地下水面.［～水位］地下水位.［～天线］埋設アンテナ.埋設空中線.［～铁道］［～铁路］地下鉄道.地下鉄.［～通道］地下道.［～通信］地下通信.［～污染］地下汚染.［～线］(機) 地中線.［～岩系］(地) 地下の岩石層.地下の岩石構造.［～掩蔽部］(軍) 地下掩蔽部.［～增温率］(地) 地下増温率.地温上昇率.地温勾配.［～资源］地下資源. ② 地下活動(の).非合法活動(の).〈转入～〉地下にもぐる.［～包工队］非合法的に各種の工事の請負をする組織.［～党］地下党.秘密・非公開で活動する共産党の組織.［～党员］地下党員.［～工作］地下活動.［～火］長い間鬱積し,爆発しようとする革命の力.［～组织］地下組織. ③ 地.地上；‘天上’に対し.［～天上］〔成〕地と天.天と地の違い.(例)〈把你跟他比,那是～〉きみと彼と比べたら,そりゃあ天と地だ.［天上少有,～绝无］世に稀なこと・物・人.(例)〈不像你这样有才能的,真是～啊！〉あなたのような才気に富んだ方は本当に稀なのですよ. ④ あの世. ⑤ (方)（住所としての）一階,階下. =‘楼下’,‘一楼’,‘地板’；(広).〈住喺～〉一階に住んでいる.☞(次項)

［地下］dìxia〔名〕① 地面.↔‘天上’〈～一点灰尘都没有〉地面に少しのほこりもない.〈～打个滚〉地べたを転げる；（«醒世·6»）.〈～飞起土来〉地面から砂塵が舞い上がる；（«清平·洛陽»）. ② 床上.〈掉在～〉床に落ちる.☞(前項)

［地下头］dìxiàtou (方)=‘地下 dìxia’；(閩).

［地下修文］dì xià xiū wén〔成〕文人が早死にすることのたとえ；（«太平御覽·833»）.

［地仙］dìxiān〔名〕(植) クコ.

［地线］dìxiàn〔名〕(電) アース線.平衡用導線.接地線.［～棒］(交) アース・バー.［～铜棒］(機) アース棒.

［地线石］dìxiànshí〔名〕(方) 土台石. =‘地基石’；(閩).

［地陷］dìxiàn〔名〕(鉱) 鉱山の開発,石油の採取,一般的な地質の循環によって,地表が陥没を起こす現象.〔動〕地面・地層が陥没する.〈山崩～〉山が崩れ,地面が陥没する.［～东南］〔成〕東南の大地が沈下したことを指す；共工と顓頊が帝位を争い,怒った共工が不周山に頭をぶつけたため,天が傾き地が沈んだという；（«淮南子·天文訓»）.(例)〈当日～,…〉その昔,東南の地が落ちくぼみましたが,…；（«紅樓夢·1»）.

［地厢］dìxiāng〔名〕(旧) 土地の役人.その土地の‘厢官’；‘厢官’は人々の訴訟をつかさどり,民政を担当していた官吏.一説に‘地保’に同じ.〈便唤当地方仵作行人并～,里正,邻佑一干人等来到阎婆家〉すぐに当地の検視役人や土地の町方役人・村長・近所の人たちなどを閻婆の家に呼び寄せた；（«水滸·22»）.

［地象］dìxiàng〔名〕(気) 地象.［～学］地象学.

［地心］dìxīn〔名〕(地) 地球の中心.地核.ニフェ；地球の内部の鉄とニッケルからなる部分.［～吸力］［～引力］1) 地軸の引力. 2) 地球の引力.

［地心说］dìxīnshuō〔名〕(天) トレミー説.天動説；地球を宇宙の中心としてとらえ,不動のものとした.

［地心体系］dìxīn tǐxì〔連〕(天) トレミー体系；地球を中心とした天動説の体系.

［地星］dìxīng〔名〕(植) ヒメツチグリの類. =‘尖顶地星’

［地形］dìxíng〔名〕地形.〈沅陵就～言,自为内战时代必争之地〉沅陵は地形からいえば,おのずから内戦時代,必ず争う地となった.［～波］(気) 山岳波.［～测量］(地) 地形測量.［～地物］(軍) 地形地物.［～分析］(軍) 地形分析.［～校正］(石) 地形補正.［～模型］(地) 地型模型.［～判断］(軍) 地形見積り.地形評価.地形判断.［～气旋］(気) 地形性低気圧.［～抬升］(気) 地形上昇.［～条件］(軍) 地形条件.［～图］1) 地形図.起伏地図. 2) 模型地図.［～学］(地) 地形学.［～研究］(軍) 地形研究. =‘地形判断’［～雨］(気) 地形性降雨.［～障碍］(軍) 地形障害.

［地性］dìxìng〔名〕地質.

［地穴］dìxué〔名〕穴.〈挖一个～〉穴を掘る.

［地学］dìxué〔名〕地学.地球科学.

［地血］dìxuè〔名〕(植) スナビキソウ.

［地压］dìyā〔名〕(土) 地圧.

［地哑］dìyǎ〔名〕(旧) 性格が暗くて,口の重い人.〈他们倒是配就了的一对夫妻,一个天聋,一个～〉彼らは案外お似合いの夫婦です,一人は耳が聞こえず,一人は口がきけない(二人ともだんまり屋)ようですもの；（«紅樓夢·27»）.

［地堰］dìyàn〔名〕田畑の囲い堤.灌漑水路のへり.〈垒起了～〉田畑に囲いの堤を作った.

［地羊］dìyáng〔名〕(方) (動) モグラジネズミ. =‘鼢鼠’

［地羊角］dìyángjiao (方)=‘羊角葱’；(北京).

［地阳］dìyáng〔名〕(方) 床. =‘地① 〔転〕1)’；(閩).〈一本书落辣～浪〉本が1冊床に落ちている.

［地杨莓］dìyángméi〔名〕(植) イチゴの別名.

［地杨梅］dìyángméi〔名〕(植) スズメノヒエ.

［地业］dìyè〔名〕(書) 地位と事業.

［地曳网］dìyèwǎng〔名〕(漁) 地引き網.

［地衣］dìyī〔名〕(植) 地衣類.［～类］地衣類.［～植物门］地衣植物門；植物分類上の一つの門.［～酶］(化) リケナーゼ.

［地役权］dìyìquán〔名〕(法) 地役権.

［地隐］dìyǐn〔名〕(方) 物を貯蔵するほら穴；(山西).〈赶快下～！〉さっさとほら穴に入れ.

［地窨子］dìyìnzi〔名〕地下室.穴ぐら. =‘地窖子’,‘地洞子’；俗語.〈宋江从～里钻将出来〉宋江は地下室からはい出てきた；（«水滸·22»）.

［地影儿］dìyǐngr〔名〕地球の影.

[地湧金莲] dìyǒngjīnlián 〔名〕植 ザゼンソウ.

[地釉] dìyòu 〔名〕(陶磁器の)したぐすり.

[地鱼] dìyú 〔名〕魚 ヒラメ.

[地榆] dìyú 〔名〕① 植 ワレモコウ. ② 中薬 地楡な. ワレモコウの根；止血・やけど治療薬.

[地舆] dìyú 〔名〕大地. [～邦国] 〔成〕地域と国家；(«紅樓夢・1»).

[地腴人善] dì yú rén shàn 〔成〕土地が肥沃よくで人民が善良である. <青鲁～, 卿可出镇彭门！>青魯の地は土地も肥え人民も善良であるから、そなたは彭門を治めにまいれ；(«警世・10»).

[地域] dìyù 〔名〕① 地域. 区域. <属于同一时代、同一～>同じ時代・同じ郷土に属している. [～防空] 軍 地域防空. ＝'区域防空' [～交通管制] 軍 地域交通統制. [～小说] 文 ある地域に住む人々の奮闘や生活ぶりを描く小説；常に濃厚な写実主義、あるいは自然主義的色彩を伴う. [～效用] 経 農産品を甲の産地から乙の消費地へ送り、その用途を増大させたり、販売量を増加させたりすること. [～灾害控制] 軍 地域被害対策. [推销～] 商 売りさばき地域. ② 地方；出身地を指す. [～观念]郷土意識. ③ 体 ゾーン. [～防御]ゾーン・ディフェンス；バスケットボール.

[地狱] dìyù 〔名〕① 地獄. <下～>地獄におちる. <非打破～不可！可是想打破～的大有人在>地獄をぶち壊さなければだめだ、しかし地獄をぶち壊したいと思っている人はたくさんいる. <不管它是天堂或是～, …>それが極楽であろうと地獄であろうと、…. ② 暗く悲惨な生活環境のたとえ. <她仿佛逃出了～一般>彼女はあたかも地獄から逃げ出したようであった.

[地狱蓟] dìyùjì 〔名〕植 ハマアザミ.

[地缘政治学] dìyuán zhèngzhìxué 〔連〕自然環境と政治関係を論ずる学科.

[地源质子] dìyuán zhìzǐ 〔連〕気 地球起源陽子.

[地远时乖] dì yuǎn shí guāi 〔成〕遠く離れていて、そのうえ時期が適当でない；(«二拍・3»).

[地月交互作用] dìyuè jiāohù zuòyòng 〔連〕天 地球と月の交互作用.

[地载] dìzài 〔名〕書道で下の部分が上の部分をきちんとのせるようにすること；例えば'旦'の'一'が上の部分を完全にのせる.

[地藏] dìzàng 〔名〕宗 地蔵. 地蔵菩薩ぼさつ. 仏教語； [～菩萨] [～王] [～王菩萨]同上. ☞'地藏 dìcáng'

[地枣子] dìzǎozi 〔名〕植 ツルボ.

[地灶] dìzào 〔名〕方 (大なべをかける)れんが作りのかまど；呉.

[地造之才] dì zào zhī cái 〔成〕努力して得た才能. <他不是天生之才而是～>彼は生まれつきの才ではなく、努力して得た才だ.

[地窄人稠] dì zhǎi rén chóu 〔成〕土地が狭いのに人が多い.

[地窄搜邻] dì zhǎi sōu lín 〔成〕自分の土地が狭く隣家の土地を侵す.

[地毡] dìzhān 〔名〕カーペット.

[地照] dìzhào 〔名〕土地証書.

[地畛] dìzhěn 〔名〕あぜ道. 田畑の中の小道. <那～偏又长得奇怪>そのあぜ道はあいにくものすごく長かった.

[地震] dìzhèn 〔名〕地 地震. ＝'地动' [～波]地震波. [～速度]地震波速度. [～波浪]地震や津波によって生じる波浪. [～成因]地震の成因. [～地带] [～带]地震地帯. [～法]地震探査法. [～观测]地震観測. [～站]地震観測所. [～规模]地震そのものの大きさ. 地震の規模. [～海啸]地震による津波. [～活动]地震活動. [～级]震度. [～计]地震計. [～记录]地震記録. [～仪]地震探鉱機. [～检波器]地震デテクター. 地震検波器. [～阶级]地震級数. [～警报]地震警報. [～勘探] 鉱 弾性波探鉱. [～烈度]震度. [～棚]地震の際の避難用の簡粗な小屋・テントなど. [～破坏]地震による被害. [～剖面图]地震断面図. [～前兆]地震の前兆. [～强度]地震の強度. [～区]地震の起こる地域. 地震区域. [～台站]＝'地震观测站' [～探测] [～探查]地震探鉱. [～图]震動記象. [～学]地震学. [～仪]地震計. [～应力]地震応力. [～预报]地震予報. [～预测]地震の予測. [～征兆]＝'地震前兆' [～震级]マグニチュード. [～中心]震源地.

[地阵板] dìzhènbǎn 〔名〕方 床板；四川. <那主人有三个儿女睡在右手一间的～上>そこの主人は三人の子どもを右手の一間の床板に寝かせる.

[地政] dìzhèng 〔名〕土地行政. [～机关]国家が土地政策を遂行するために設けた各級の土地行政機関.

[地政学] dìzhèngxué 〔名〕地政学. ＝'地理政治学'

[地支] dìzhī 〔名〕十二支；'子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥'の総称；'天干'と組み合わせて年代や順位を表すのに用いる. ＝'十二支'

[地址] dìzhǐ 〔名〕① 所在地. 所番地. 住所. あて名. <写～>あて名を書く. <没有一个人晓得他的～>だれ一人として彼の住所を知らない. [～簿]あて名帳. [～不详]あて名不完全. [～错误]あての誤り. [～签]あて名カード. [～印机]あて名印刷機. [家庭～]家の住所・番地. [收件～]郵便物送り先. [通讯～]連絡先. ② 電 アドレス. [～表]アドレス・テーブル. [～代码]アドレス・コード. [～读出线]アドレス・リード・ワイヤ. [～符号]アドレス・マーク. [～改变]アドレス変更. [～格式]一つの命令で各記憶場所に番地をつけること；コンピューター用語. [～构形]アドレス・パターン. [～寄存器]アドレス・レジスター. [～计数器]アドレス計数器. [～检索]アドレス・サーチ. [～键]アドレス・キー. [～扫描]アドレス・スキャン. [～索引]＝'地址检索' [～系统]アドレス・システム. [～形式]アドレス・パターン. [～译码器]アドレス・デコーダー.

[地质] dìzhì 〔名〕地 地質；日語. [～储量] 石 原油埋蔵量. [～调查]地質調査. [～分析]地質分析. [～构造]地質の構造. 例 <～复杂多样>地質の構造は複雑多様である. [～勘察]地質実地調査. [～勘探]地質探査. [～力学]地質力学. [～年代]地質時代. [～普查]全国的な地質調査. [～时标] [～时间表]地質年代尺度. [～时代] [～时期]地質時代. [～图]地質図. [～土壤学]地質土壌学. [～系] 教 1) 地質学部. 2) 地質学科. [～学]地質学；日語. [～学院] 教 地質学院. [～作用]地質作用.

[地志] dìzhì 〔名〕地誌.

[地中海伞藻] Dìzhōnghǎi sǎnzǎo 〔連〕植 カサノリ.

[地中海仙客来] Dìzhōnghǎi xiānkèlái 〔連〕植 ツタバカガリビバナ.

[地中温度] dìzhōng wēndù 〔連〕気 地下温度.

[地钟花] dìzhōnghuā 〔名〕植 キツネノテブクロ.

[地轴] dìzhóu 〔名〕天 地軸. <从兹～天维转>それから大地の回転、天のまわることは幾度も変転した；(白居易«胡旋女»詩).

[地主] dìzhǔ 〔名〕① 地主. <乡下人收获的晚稻也早已被～们逼光>村人が収穫した晩稲もすでに地主たちによってすっかりとりたてられていた. [～的斗, 老虎的口] 諺 地主の升ますは大小を使いわけて小作人から搾取したので、トラの口のように恐ろしい. [～羔子]地主の息子. [～阶级]地主階級. [～经济]地主主導経済. 例 <～被消灭>地主主導経済は消滅した. [～老财]地主と金持ち；多く地主だけもいう. [～婆]地主の妻. ② 書 (旅人または他郷から来た人に対して)その土地の人. <略尽～之谊>いささか土地のものとしての友誼ゆうぎを尽くす. <而且声明他是～, 文博士是客>そのうえ彼は土地の者で、文博士はお客だと言った. <无论如何, 总赏小弟一个脸, 进去喝杯茶, 也是我～之谊>なにはともあれ、とにかく私の顔もたててくださって、中へ入ってお茶を飲んでいただくのも、この土地の義理というものです；(«官場・50»).

[地主儿] dìzhǔr 〔名〕方 土地の所有者；とくに(野外)演芸場を貸し出している人を指す；北京.

[地转风] dìzhuǎnfēng 〔名〕気 地転風.

[地桌] dìzhuō 〔名〕土を固め、平らな石にのせて作ったテーブルの代用物；農村などに見られる；'炕桌'に対していう. ＝'八仙桌'

[地啄木] dìzhuómù 〔名〕鳥 アリスイ.

[地子] dìzi 〔名〕模様や文字の書かれていない部分. 地じ. 下地. <白～>白地. <蓝～>青地. <先界出～后, 依本衣之纹来回织补>まず地を織り出してから、その着物の柄に合わせて織り継ぎます；(«紅樓夢・52»).

[地棕] dìzōng 〔名〕植 キンバイザキ.

[地租] dìzū 〔名〕小作料. 地代. <协议唯一的固定成本是～>唯一の固定コストが地代であることを協議する.

[地阻表] dìzǔbiǎo 〔名〕交 アース抵抗計. ＝'地阻测量器'

[地钻] dìzuàn 〔名〕機 グラウンド・ドリル.

[地嘴] dìzuǐ 〔名〕岬みさき.

[地座儿] dìzuòr 〔名〕敷物；腰を下ろすのに使う.

[弟]

dì ① 弟. 書 <胞～>実弟. <二～>2番目の弟. ② 同世代の親戚しんせきで年下の男子. <表～>母方のいとこ(従弟). <内～>妻の弟. 義弟. ③ 同世代で自分より年下の男子. <老～>きみ. あなた. <师～>弟でし. ④ 友人間の自称. <公长～十岁>あなたは私より10歳年上だ；(«古今・19»). ⑤ [名] 姓. ⑥ ＝'悌 tì' ⑦ ＝'第① ② ④'

[弟道] dìdào(又) tìdào 〔名〕書 弟としての道；よく兄に仕え兄弟むつまじくすること. <第一件对着父母先要尽子道, 对着弟兄总要尽了～>第一に父母に対してまず子の道を尽くさなくてはならず、兄弟に対して必ず弟の道を尽くさなくてはならない；(«二十年・15»).

[弟弟] dìdi 〔名〕弟；呼びかけにも用いる. <黄巢次早与朱全昱、朱存、朱温三个～相别>黄巣は次の朝早く朱全昱・朱存・朱温の3人の弟たちと別れた；(«新編五代»).

[弟妇] dìfù 〔名〕弟の妻. <我婶子知道～死了>私の叔母(王氏)は私の弟の嫁(薛蟠の妻の金桂)が亡くなったことを知りました；(«紅樓夢・103»). <唐宗乱伦于～>唐の太宗皇帝は弟の妻と近親相姦かんした；(«警世・21»).

[弟郎] dìláng 〔名〕白 弟.

[弟妹] dìmèi 〔名〕① 弟と妹. ② 弟の妻. 弟の嫁；俗語. <回家把～接来>家に帰って奥さんをつれてくる. <休得胡说, 这是你～小婶>いいかげんなこと言わんでくれ、これは私の妻だ；(«三俠・5»).

[弟男子侄] dìnánzǐzhí 〔名〕親族の中で自分より目下の男子全部のことをいう.

[弟嫂] dìsǎo 〔名〕方 弟の妻；書面語として用いる；匹.

[弟媳] dìxí 〔名〕弟の嫁. [～妇儿]弟の妻.

[弟兄] dìxiong 〔名〕① (男の)兄弟. <～俩>兄弟二人. 1) 本人を除外. <他没有～, 只有一个姐姐>彼は男兄弟がいない、ただ姉さんが一人いるだけだ. 2) 本人を含む. <他们是亲～>彼らは実の兄弟だ.

〈他(们)～三个〉彼らは兄弟3人だ．〈他就～一个〉彼は男兄弟は自分一人だ．〈都是生死～，谁对谁也没有什么过不去的事〉みな生死をともにするほどの兄弟であり、だれかに対して何かやりにくいことがあるといった人はいない．〈承你们～好意…〉きみたち兄弟の好意で…．〈此日～方才识面，恍如梦中相会〉この日兄弟がはじめて顔を会わせたが、夢で会ったかのようだった；（«古今·40»）．〈黄巣四个～出些气力〉黄巣たち4人の兄弟は力を出しあいます；（«新編五代»）．〔～亲如手足〕〔成〕兄弟は両手のごとし．〔～相狱〕〔成〕兄弟同士が訴える；（«呂氏春秋·高義»）．② 同志·親密な間の人を指す．〈农民～〉農民の仲間．〈他随时可以调动十来个～出手打架〉彼はいつでも10人あまりの仲間をかり出してけんかを売ることができる．③ 同輩の間の呼称．④ (旧) 軍隊で兵士間の呼称．⑤ (書) 時に兄だけを指す．

〔弟子〕dìzǐ〔名〕① 学生．弟子．〈又是一个李剑虹的～〉またまた李剣虹の弟子であった．〈把这种不守清规的法门～逐出境外〉この種の規則を守らない仏門修業の弟子を他地区に追放する．〔～礼〕旧時、弟子や学生が先生に対して守るべき礼節．② 下位の僧·道士が上位の僧·道士に対しての自称．〈是～玄奘到了〉仏弟子玄奘ただいま参着いたしました；（«西遊·98»）．〈～无功，怎敢受禄？〉私は功がないのですから禄を受けるわけにはまいりません；（«水滸·45»）．③ (古) 宋·元時代、妓女を称した；'弟'は'蹄'の借字．'蹄'は不潔なもの．一説には'梨园弟子'〔性別にかかわらず、俳優·楽人をいう〕から派生したとされる．'梨园'は唐代に宮中の楽人·歌舞者を養成·管理したところ．〈他原是个收心的～〉その女はもともと足を洗った妓女(妓女をやめて堅気になった女)だった；（«古今·4»）．〈这～敲谩儿哩〉この妓女は金があるのをひけらかしている；'谩'は'镘'で銭の裏側；（«元曲·救風塵·1»）．〔～孩儿〕(罵) 妓女の生んだ子；'小～''村～''丑～'などといっそうその軽蔑の感を強くしても用いる．(例)〈这个说谎的小～，我几曾见那文书来？〉このうそつきのくそったれ坊主、私がいつその文書を見たっていうの；（«初拍·33»）．(例)〈狗～，你敢伤你老爷！〉小僧、よくもおれさまに不愉快な思いをさせたな；（«水滸·104»）．(例)〈这个～无礼〉このどこの馬の骨かわからぬやつ、無礼な；（«元曲·魯齋郎·1»）．

〔弟族〕dìzú〔名〕(書) 私の一族．

[玓]

dì〔玓瓅〕(dìlì)(書)〔名〕珠の光．〔形〕珠が輝くさま．

[杕㊀]

dì 樹木が一本だけ立っているさま．// ㊁ duò

〔杕杜〕dìdù〔名〕(書) 独身で兄弟のないたとえ．

[旳]

dì はっきりしている．顕著である；'的'の古字．〈～～〉はっきりしているさま．

[的㊀]

dì ① 弓の的．〈中(zhòng)～〉的に当たる．〈目～〉目的．②〔的铃铃〕(dìlínglíng)〔擬〕ちりんちりん；電話などの音．③〔名〕姓．// ㊁ dí, ㊂ de

〔的的〕dìdì〔形〕(書) はっきり明らかなさま．〈见像在殿之东众小像中，～分明〉像は明らかに殿の東の多くの小さな像の中にあった；（«冥祥記»）．

〔的笃班〕dìdǔbān〔名〕(方) 越劇；広く劇を指す；(閩)．

〔的历〕dìlì ＝'的砾'〔形〕(書) 鮮明なさま．鮮やかなさま．

〔的卢〕dìlú〔名〕(書) 悪しきウマ．凶馬．

〔的球〕dìqiú〔名〕(体) ① 当球；ビリヤード．② 目的球．まとだま；卓球．

[钛㊀]

dì 古代の刑具；足かせの類．// ㊁ dài

[帝]

dì ① 天帝；宗教·神話における宇宙の創造·主宰者．② 君主．皇帝．帝王．〈上～〉上帝．〈三皇五～〉三皇五帝．③ 帝国主義の略称．〈美～〉米帝．アメリカ帝国主義．〈反～斗争〉反帝国主義闘争．

〔帝聪〕dìcōng〔名〕(書) 皇帝の耳に入ること．〈达～〉上聞に達する．

〔帝都〕dìdū〔名〕(書) 天子のいます所．京師．都．＝'帝京'〈似此佳人，名达～，信非虚也！〉この麗人のうわさは都にもとどいていたが、誠にうわさに違わぬ美しさだ；（«警世·10»）．

〔帝俄〕Dì'é〔名〕(略) 帝政ロシア．＝'沙俄'

〔帝弓〕dìgōng〔名〕(書) 虹の別称．＝'天弓'

〔帝宫〕dìgōng〔名〕皇帝の宮殿．〈～的生活，越发使他难以忍受了〉宮殿の生活は、ますます彼を耐えられなくした．

〔帝国〕dìguó〔名〕帝国．〔～特惠制〕(貿) イギリス帝国特恵関税制度．(例)〈英国在1932年建立了～〉イギリスは1932年にイギリス帝国特恵関税制度をしいた．〔～主义〕帝国主義．〔—分子〕帝国主義分子．〔—强盗〕帝国主義強盗．〔—侵略集团〕帝国主義侵略集団．〔—战争〕(軍) 帝国主義戦争．〔—阵营〕帝国主義陣営．〔—追随者〕帝国主義追随者．

〔帝号〕dìhào〔名〕帝号．帝王の称号．

〔帝虎〕dìhǔ〔名〕(書) 文字の形が似ていることから生じる誤り．〈谚曰：书三写，鱼成鲁，帝成虎〉俚諺に言っている、「書も3回書き写すと、魚が魯となり、帝が虎となる」と；（葛洪«抱朴子»）．☞'鲁鱼亥豕'

〔帝皇〕dìhuáng〔名〕皇帝．

〔帝阍〕dìhūn〔名〕(書) ① 天帝の宮門．② 天帝の代わりに門を守る人．

〔帝畿〕dìjī〔名〕(書) 帝都およびその付近．国都のある一帯の地域．〈扫荡残胡立～〉えびすの残党を掃討し、都を定めた；（«警世·32»）．

〔帝京〕dìjīng〔名〕(書) 首都．帝都．＝'帝都'〈望～迢递，犹在天际〉はるかに帝都を望めば、あたかも天の果てにあるようだ；（«警世·6»）．

〔帝君〕dìjūn〔名〕(書) 神に対する尊号．神．神様．

〔帝里〕dìlǐ〔名〕(書) 都．首都．〈若到～，～酒釅花秾〉もし京師においでになりましたら、京師はお酒も美味で、花も盛んに咲いておりましょう；（«董西廂·6»）．

〔帝力〕dìlì〔名〕(書) 帝王のなすところ．

〔帝辇〕dìniǎn〔名〕(書) 皇帝の乗り物．(転) 首都．帝都．〔～之下〕同上．(例)〈～怎容你这等胡行〉皇帝のおひざもとでどうしてこのような不らちな行為を容赦できようか；（«京本·15»）．

〔帝女〕dìnǚ〔名〕(書) ① 天帝の娘．② 天子の娘．王女．

〔帝阙〕dìquè〔名〕(書) 宮門．

〔帝室〕dìshì〔名〕(書) 皇室．

〔帝听〕dìtīng (書)＝'帝聪'

〔帝庭〕dìtíng ＝'帝廷'〔名〕(書) 天帝の庭園．帝庭．〈乃命于～〉そこで帝庭において命を受けた；（«尚書·金縢»）．

〔帝王〕dìwáng〔名〕帝王．〔～将相〕王侯将相．〔～切开〕(医) 帝王切開．

〔帝位〕dìwèi〔名〕帝位．

〔帝乡〕dìxiāng〔名〕(書) ① 天子の郷里．② 皇居のある都．帝城．

〔帝星〕dìxīng〔名〕帝座の星；北極星をいう．

〔帝、修、反〕dì、xiū、fǎn〔連〕(略) 帝国主義者·現代修正主義者·各国反動派の略称．

〔帝业〕dìyè〔名〕(書) 帝業；天子が天下を治める事業．

〔帝政〕dìzhèng〔名〕帝政．

〔帝制〕dìzhì〔名〕帝制．君主専制政体．〈推翻～〉帝制をくつがえす．

〔帝雉〕dìzhì〔名〕(鳥) 台湾などの高山の森林中に生息し、全身が深い青色で、両翼に白い横紋のある鳥の名．

〔帝子〕dìzǐ〔名〕(書) ① 帝王の子女．② 皇太子．

〔帝祚〕dìzuò〔名〕(書) 帝位．〈平定海内、卒践～〉全国を平定し、ついに帝位に就いた；（«史記·秦楚之際月表»）．

〔帝座〕dìzuò〔名〕(古) ① 玉座．〔～龙床〕同上．② 星の名；地上の帝王の位を象徴する星．

[递](遞)

dì ①〔動〕手渡す．伝える．〈投～〉郵便物を配達する．〈你把书～给我！〉私に本をとってください．〈～眼色〉目くばせする．〈他就把风雨灯～给黄妈〉彼はカンテラを黄媽に渡した．〈在一张信笺上飞快地写了几行字，回身～给屠维岳〉便せんにすばやく何行かの文字を書くと、ふりかえって屠維岳に手渡した．② 順を追って．〈～加〉☞〔語彙〕．③ (古)（'一～一…'として）かわるがわる．〈一～一声长吁气〉かわるがわる長嘆息する；（«王西廂·4·3»）．④〔名〕姓．

〔递包袱〕dì bāofu〔熟〕わいろを贈る．〈是呀，该贿赂的，我都～〉そうだよ、わいろを贈るべきところにはすべて贈る．〈他去敲诈老实人们，教他们～〉彼はまじめな人をだまし、彼らにわいろを贈らせた．

〔递杯〕dìbēi〔動〕(古) 杯を交わす；一緒に酒を飲むこと．〈不时间，又请差拨，牌头～〉たびたびまた看守や隊長に酒をごちそうした；（«水滸·37»）．

〔递变〕dìbiàn〔動〕順々に変化する．

〔递补〕dìbǔ〔動〕順次に補充する．〈候补委员～为正式委员〉候補委員を順次に補充して正式委員とする．

〔递春〕dì，chūn〔動〕(古) 隠語を使って互いに話をする；'春'は隠語をいう．

〔递次〕dìcì〔副〕(書) 順次．順を追って．〈对上述问题，～予以说明〉上に述べた問題について、順次説明を加える．

〔递达〕dìdá〔動〕送る．〈他晓得在公事～之前，瑞宣也许已经受了毒刑〉彼は公文書が送達される前に、瑞宣はすでに酷刑を受けているかもしれないことはわかっていた．

〔递达风〕dìdáfēng〔名〕(機)(訳) ディクターホン．

〔递代〕dìdài〔動〕(書) たがいに交代する．＝'更迭'

〔递递迢迢〕dìdìtiáotiáo〔形〕(古) はるかに遠いさま．〈自从别主来西域，～去路遥〉主と別れてより、西域まで来たが、行く手はまだまだはるばると遠い；（«西遊·86»）．

〔递点子〕dì diǎnzi〔熟〕(方) 暗示する；(四川)．〈太太用眼睛～〉奥さんは目で合図した．

〔递夫〕dìfū〔名〕(書) 駅夫．

〔递歌〕dìgē〔動〕(書) 順番に歌う．〈宴酣，令宫人～之〉宴会がたけなわになり、宮人にこれらを順番に歌わせた；（«冥音»）．

〔递给〕dìgei〔動〕(ものを)手渡す．〈把那茶碗～我吧！〉その茶わんを手渡してください．

〔递公呈〕dì gōngchéng〔連〕(古) 役所に文書を提出する．〈同乡要～到都察院里去告他〉同郷の者は文書を都察院へ提出して彼を告発しようとしている；（«官場·53»）．

〔递过〕dìguò〔動〕渡す．差し出す．〈～信〉手紙を渡す．

〔递和气(ル)〕 dì héqì(r) 〔連〕愛想よく人に接する．人に愛嬌を振りまく．

〔递换〕 dìhuàn 〔動〕次から次と取って代わる．

〔递加〕 dìjiā ＝'递增'

〔递价〕 dìjià 〔名〕指値．＝'递实价' 〔動〕指値する．＝'出价'，'递盘'，'提价'

〔递减〕 dìjiǎn 〔動〕逓減する．次第に減っていく．〈以下是两岁～的等差级数〉その下は2歳ずつ小さくなる等差級数だ．〈劳动生产率逐步提高，产品的成本也随着～〉労働生産の能率がだんだん高まり、製品のコストも逓減する．〔～传导〕生 減衰伝導．〔～函数〕数 減少関数．〔～律〕 スライディング・スケール．〔～数列〕〔～序列〕数 減少数列．

〔递件〕 dìjiàn 〔動〕 文書を提出する．

〔递降〕 dìjiàng 〔動〕順序をつけて下げる．逐次低下する．〈～级数〉一段ずつランクを下げる．

〔递交〕 dìjiāo 〔動〕手渡す．〈～本人〉本人に手渡す．〈～国书〉国書を手交する．

〔递解〕 dìjiè 〔動〕 犯人を次の地区へ、また次の地区へと順次護送する．〈～出境〉押送して領外へ追放する．護送追放する．〈有人说他是被～回到了湖北〉ある人は彼は湖北に送り返されたという．〈即行办理文书，将他～还乡〉すぐさま書類を作成し、彼を護送して国へ帰らせました；(《三侠·9》)．〈要～还乡〉国送りにしてやる；(《紅樓夢·7》)．〈我好着山神，土地～他起身〉私は山神と土地神に命じ、そいつをここから立ちのかせようと思うのです；(《西遊·32》)．

〔递进〕 dìjìn 〔動〕順々に前に進む．

〔递局〕 dìjú 〔動〕 消息を伝える．意図を示す．〈小珍哥走到门外与禁子～〉小珍は門外にやってきて、看守に消息を伝える；(《姻缘·43》)．

〔递开〕 dìkāi 〔動〕順次に開く．〔～阀〕 度合弁．〔～杆〕 度合棒．〔～顺序〕 アッセンディング・オーダー．

〔递口风〕 dì kǒufēng 〔連〕それとなく伝える．除に意向を含めて言う．口振りで伝える．

〔递拢〕 dìlǒng 〔動〕 送り届ける；四川．〈啥子都要～你手头才行！〉何でもみなおまえの手元に送り届けなければいけないんだ．

〔递年(家)〕 dìnián(jie) 〔副〕 年年．毎年．長い年月．〈我这洞里，～没个苍蝇〉私のこの洞の中には長い年月一匹のハエもいない；(《西遊·75》)．

〔递盘〕 dìpán ＝'递价'〔买方～〕指値．

〔递儿〕 dìr 〔名〕 ('给～' '使～'として)目くばせ．素振り．暗示；北京．〈给他个～〉彼に暗示してやる．〈使了一个～〉目くばせした．

〔递嬗〕 dìshàn 〔動〕 徐々に変遷·推移する．順次交代する．〈盛衰～〉盛衰が順次変遷する．〈春秋时代是新旧势力～的时代〉春秋時代は新旧勢力が順次交代した時代だった．

〔递升〕 dìshēng 〔動〕逐次上昇する．

〔递实价〕 dìshíjià 〔名〕 ファーム·ビッド．

〔递水辊〕 dìshuǐgǔn 〔名〕 水呼び出しローラー．

〔递丝鞭〕 dì sībiān 〔熟〕 婚約する．

〔递送〕 dìsòng 〔動〕①順々に送る．送付する．〈～时希来函告知为荷！〉ご発送の節はご通知ください．②公文·書簡を送る．③(郵便物を)逓送する．配達する．

〔递条子〕 dì tiáozi 〔連〕紙切れを次々に手渡す．〈上课时不许～〉授業中はメモをまわしてはいけない．〔熟〕職権や個人的関係を利用して便宜を図ってもらうよう手紙を出す．

〔递投〕 dìtóu 〔動〕(手紙などを)手渡しする．配達する．

〔递推公式〕 dìtuī gōngshì 〔連〕 漸化式．

〔递嘻和(ル)〕 dì xīhe(r) ＝'递嬉和(ル)'／'递和气(ル)'〈一旦自己成了大事，别人对我～，我也不答理！〉いったんこちらが大事をなすとほかの人は私に対して愛想よく話しかけるが、こっちは相手にしない．〈你们俩素来很要好，吵了几句嘴没什么关系，谁先递个嘻和儿就算了〉きみたち二人はふだんからとても仲がよく、少し口げんかをしてもどうということはなく、どちらかが先にほほえみかければそれまでとなる．

〔递唏嘚〕 dì xīliu 〔連〕 おかしなことをしゃべって人を笑わせる；北京．

〔递相〕 dìxiāng 〔副〕 互いに交替に．〈但有吉凶～救应〉しかし、なにか吉凶があると互いに助け合う；(《水滸·47》)．

〔递降表〕 dì xiángbiǎo 〔熟〕屈服し謝罪する；'降表'は投降を申し入れる文書．

〔递孝接孝〕 dìxiào jiēxiào 〔連〕葬儀の時、その子がお礼として客に白い布を送ることを'递孝'といい、それを受け取ることを'接孝'という．

〔递信〕 dì, xìn 〔動〕手紙を出す．通信する．

〔递延负债〕 dìyán fùzhài 〔連〕 据置負債．据置資産．

〔递延资产〕 dìyán zīchǎn 〔連〕 据置資産．

〔递演公式〕 dìyǎn gōngshì 〔連〕 漸化式．

〔递眼色〕 dì yǎnsè 〔連〕〔字解〕①．〈递了个眼色〉ちょっと目で合図した．〈他一面说，一面～给大妈〉彼は話しながら、おばさんに目くばせした．〈一面说，一面～与刘姥姥〉そう言いながら、劉おばあさんに目くばせしました；(《紅樓夢·6》)．

〔递与〕 dìyǔ 〔動〕 手渡す．〈沈衮就揭下二纸，双手折叠～贾石〉沈衮はすぐに2枚をはがしとり、両手でたたみ賈石に手渡した；(《古今·40》)．〈清一～长老〉清一は長老に差し出しました；(《清平·五戒禪師》)．

〔递增〕 dìzēng 〔動〕逐次追加する．逓増する．増加する．累増する．〈输出总额逐年～〉輸出総額は毎年累増する．〈平均每年～百分之八点七〉年平均8.7%の伸び率を示す．〔～函数〕数 増加関数．〔～数列〕〔～序列〕数 増加数列．増加列．〔～误差〕 漸進誤差．漸進的誤差．

〔递招儿〕 dì zhāor 〔熟〕 武術の手を使う；北京．〈来，～吧！〉さあ、腕を見せてくれ．

〔递纸〕 dìzhǐ 〔名〕 紙渡し．〔～滚筒〕1)渡し胴．2)紙の伸縮．

〔娣〕

dì ①昔、妻が夫の弟の妻を称した．↔'姒' ②昔、姉が妹を称した．注 次例は妹が兄にあてた手紙の冒頭の一文．〈～探谨奉〉妹、探(春)が謹んでお手紙差し上げます；(《紅樓夢·37》)．③妾．〈我湘中蛟宫之～也，谪而从君〉私は湘水の水底の竜宮の竜王の妾でしたが、人間世界に流されてあなたのお世話になっていました；(《湘中》)．

〔娣妇〕 dìfù 〔名〕 夫の弟の嫁を指す．

〔娣妹〕 dìmèi 〔名〕 弟の嫁．〈后值与～从后门出亲家，女最在后，因取之〉のちに弟の嫁と後門から親戚の家に出かけたとき、女がいちばん後ろにいたので、これをとらえた；(《述異記》)．

〔娣姒〕 dìsì 〔名〕 ①同母の姉と妹．②兄嫁と弟嫁．〈～比之兄弟，则疏薄矣〉兄嫁と弟嫁は兄弟に比べると疎遠である；(《顏氏家訓·兄弟》)．

〔埊〕

dì ＝'地㊀'；古語．

〔菂〕

dì ハスの実．＝'莲子'

〔第〕(*苐)

dì ①順序．②〔接頭〕整数の前において、順序を示す．〈～一天〉第一日．〈～三章〉第3章．注 時間、番号などのいくつかについては、'第'を省ける．〈二卷一期〉第2巻1期．〈三十八中〉第38中学．〈二叔〉2番めのおじ．〈二楼〉第2号棟．または2階．③科挙の試験に合格することを'及第'、不合格を'落第'といった．〈我却是不及～的秀才，…〉私は科挙の落第秀才でして、…；(《水滸·11》)．〈不得～〉(科挙の試験に)合格しない．落第する．転 志をえない．苦しい状態にある．例〈原来王伦当初～之时，…〉もともと王倫がはじめ志をえなかったころ、…；(《水滸·11》)．④昔の官僚貴族の屋敷．〈府～〉邸宅．〈宅～〉屋敷．⑤しかし．ただ．＝'特'，'但'，'只'，'止'〈运动有益于健康，～不宜过于剧烈〉運動は健康によいが、しかし激しすぎるのはよくない．〈～不知他有儿子否？〉ところで御子息はおありですか；(《警世·5》)．〈～进，无须问！〉ただお入りなされぱよい、よけいなことは聞いたりしてはいけません；(《周秦》)．⑥等級をつける．〈～其高下〉その優劣に等級をつける．⑦ これ．それ＝'这'；閩．〈～位〉この方．注 '迭'と書くのが一般的．⑧〔名〕姓．

〔第八〕 Dìbā 〔名〕複姓．

〔第八艺术〕 dì bā yìshù 〔連〕映画をいう；文学·音楽·絵画·戯曲·建築·彫刻·舞踏の次に起こったから．

〔第次〕 dìcì 〔名〕 次．この次．＝'第二次'；皖．

〔第搭〕 dìdā 〔代〕 ここ．＝'这儿'；閩．

〔第二〕 dì'èr 〔数〕①第二．〔～把手〕次長．次席のもの．二番目の人．二番目の実力者．例〈当～〉次席になる．転 第二バイオリンを弾く．〔～波〕 第二波．〔～产品〕主要な製品以外に生産している製品；例えば紡績工場で生産された衣類や、ミシン工場で生産された扇風機など．〔～产业〕第二次産業．〔～次大战〕〔～次世界大战〕第二次世界大戦．〔～次国内革命战争〕1927年～1937年、中国人民が中国共産党の指導の下で国民党の反動統治に反対した戦争．＝'土地革命战争'〔～大臼齿〕生 第二大臼歯．〔～代〕1)次の世代．次の世代の人たち；多く未成年の児童を指している．例〈我们要把希望寄托～〉我々は希望を次の世代に託さねばならない．2)第二世代．〔～计算机〕 第二世代コンピュータ．〔～中子〕 二次中性子．〔～挡齿轮〕 第二速ギヤ．〔～发球员〕 セカンドサーバー．〔～个〕 次男．例〈何不叫将～来〉どうして次男坊を呼ばないのか；(《金瓶梅·81》)．〔～个指〕 第二番目の指；人指し指をいう．現代語では'第二指''第二个指头'となる．＝'食指'〔～国际〕第二インター；第一インターの後を継ぐプロレタリア階級の国際組織で、1889年エンゲルスの指導のもとに成立．〔～级〕1)化 二段目．2)第2段階．第2級．〔～光谱〕 二次スペクタル．〔～量子化〕 第二量子化．〔～像差〕 第二段収差．〔～运算〕数 掛け算と割り算による計算．〔～季度〕第2·四半期．〔～阶段比赛〕第2ラウンドの試合．〔～科留馆〕 進士に合格した後、朝考を経て、翰林院に入って学び、満期の時に'散馆'試験を受けて、成績の優れていたものは翰林院にとどめて正式な官職につかせることを'留馆'といった．'第二科'とは'散馆'試験を指す．〔～课堂〕課外活動．〔～类物质〕国家計画·民生に関係の深い重要物資；ブタ·たま

ご・中国薬材・自転車・国産カラーテレビなど. [～类预备役] (軍)待機予備軍. [～流]二流. [～名] 1)(体)第二位. 2)(白)(人間について)第二番目の人. [～年头采种] (農)二年子採種. [～人称]第二人称. [～声] (語)'阳平声'のこと. [～世界]第二世界；超大国と発展途上国の中間に位置する経済的に発展した国家. 日本・フランス・カナダなど. [～梯队](革命)第二世代；社会主義現代化の建設を指導する年齢60歳ぐらいの党政指導者をいう. [～位]第二番目. [～文化]コンピューターを駆使できる能力；人間が文字を読み取り、書く能力を'第一文化'というのに対して. [～线]第二線；ときに相談役や顧問を指す. [～小臼齿] (生)第二小臼歯. [～信号系统] (生)第二信号系. [～性征] (医)第二次性徴. [～义] 1)第二義. 2)二番煎じ. 二流. (例)<若要随人脚踪走去, 纵使字句精工, 已落～, 究竟算不得好诗>もしも人の後についていく(まねをする)のならば、たとえ字句が精巧でも、もう二番煎じになってしまい、結局いい詩とは言えません；(《紅楼夢・64》). [～战争] (軍)第二戦線. [～职业]副業. 本業以外に余暇に行う仕事. [～指]第二指；人指し指をいう. ＝'食指'、'第二个指头' [～专业](学生の自分の専門科目にいちばん近い)関連科目. 副専攻. ② 次. [～年] 1)翌年. 次の年. 2) 2年目. [～审]二審. 控訴審. [～天]次の日. 翌日. [～朝] (方)翌日；特に新婚二日目を指すこともある；(四). ③ 2世. <麦克阿瑟～>マッカーサー2世. ④ (方)ほかの；(四). <～个人>別の人. ほかの人. [～日]＝'改天' ⑤ [名]複姓.

[第二三个] dì'èrsānge [名] (方)自分以外の人の総称；(四).

[第二手] dì'èrshǒu [形]間接(の)；[不完]. <～材料>間接的な材料. ↔ '第一手'

[第二性] dì'èrxìng [形]二次的な. 副次的な；[不完]. <意识是～的>意識は二次的なものである.

[第号] dìhào [代] (方)このような. こんな；(四). <～物事>こんな品物.

[第几] dìjǐ [代]第何番目. <你考试得了～？>きみは試験で何番だったか.

[第九] dìjiǔ [數]第九. (転) (方)(品質が)劣る. (人が)だらしない、将来の見込みがない；(四).

[第老的] dìlǎode [名]兄弟(あるいは姉妹)の中で末っ子. <我们当家的是～>うちのだんなは末っ子である.

[第六感] dìliùgǎn [名](心)勘. 第六感.

[第伦桃] dìlúntáo [名] (植)ビクモドキ.

[第末] dìmò (方)＝'第尾'；(四).

[第纳尔] dìnà'ěr [名] (経)ディナール；通貨単位. 1)旧ユーゴスラビアのアルミ貨. 2)イラクの紙幣；1ディナールは千フィル.

[第求足用] dì qiú zú yòng [成]何とか暮らしていけることだけを望むこと.

[第日] dìrì [名] (方)後日. 将来. 今後. ＝'改天'、'将来'、'以后'；(四).

[第三] dìsān [數]第三. [～板球] (体)第三球スマッシュ. [～版消息]三面記事. [～产业]第三次産業. [～次]第3次(の). [一浪潮]第3の波；漁撈ぎょろう・狩猟・採集による文明から農業文明への変化を第1の波とし、農業文明から工業文明への変化を第2の波とするのに対し、現代を工業文明から情報・サービス文明への変換期と考え、第3の波と呼ぶ. [一蔓] (農)孫づる. [～大臼齿] (生)第三大臼歯. [～代计算机] (電)第三世代コンピュータ. [～档速度] (機)第三速度. [～的] (白)1)三番目のもの. 2)三男. (例)<～叫做吕珍>三男は呂珍と呼ばれていた；(《警世・5》). [～等级]第三身分；歴史上の. [～帝国]ヒトラー独裁下のナチス・ドイツ帝国を指す. [～电极]ガード電極. [～电路] (電)三次回路. [～电刷] (電)サード・ブラシ. 第三ブラシ. [～电压] (電)三次電圧. [～房] (白)第三夫人. (例)<卓丢儿我也娶在家里做了～>卓丢児も家に入れて三番目にしている；(《金瓶梅・3》). [～个人]第三者. [～轨] (交)三番線. [～国]第三国. [一贸易]間接貿易. [～国际]第三インターナショナル. コミュンテルン. [～级]第3段階. 第3級. [一运算] (数)累乗 ($a^n=C$)と乗根($\sqrt[n]{C}=a$)による計算. [～纪] (石) (地)第三紀. [～类预备役] (軍)退役予備軍. [～名] (体)第三位. [～年头采种] (農)三年子採種. [～人称]第三人称. [～栅极] (機)抑制格子. [～声] (語)'上声'のこと. [～世界]第三世界；アジア・アフリカ・ラテンアメリカおよび他の地域の発展途上国の国家を指す. 中国も含まれる. [～势力]第三勢力. [～梯队] 1)(革命)第三世代；社会主義現代化を指導する後備の中心部隊をいう. 2)各職層やスポーツなどの将来を担う人. [～系] (地)第三地層. [～线]第三線；ときに完全に職場を離れた人または幹部. 退職者を指す. (例)<退居～>退職する. [～线圈] (機)三次コイル. [～宇宙速度]第三宇宙速度. [～者] 1)第三者. (例)<这摆明出来的好像是～的态度>この明らかに示されたものはまるで第三者の態度のようだ. 2)愛人. 浮気の相手；夫婦のうちの一方と愛人関係にある人. (例)<～插足>愛人ができる. [一加入通话] (通)第三者加入通話. [一责任保险] (経)第三者賠償責任保険.

[第时] dìshí [名] (方) ① 今後. 次回. 後ほど；(四). ② 将来. 以後；(四).

[第世] dìshì [名] (方)次の代. ＝'下辈子'；(四).

[第四] dìsì [數]第四. [～纪] (地)第四紀. [一冰期] (地)第四紀氷河期. [～声] (語)'去声'のこと. [～维]第四次元. [～系] (地)第四紀層.

[第尾] dìwěi [名] (方)最後. 後ろから数えて第一番. ＝'第末'；(四).

[第五] Dìwǔ [名]複姓.

[第五度音程] dìwǔdù yīnchéng [連] (音)クイント.

[第五纵队] dìwǔ zòngduì [連] (軍)第五列. 内通者. スパイ. 第五部隊.

[第歇] dìxiē [名] (方)今度. 今回. 今. ＝'这会儿'、'这时候'；(四). [～辰光]この時分. 今ごろ. (例)<～倌人才困来哚床浪>今時分は'倌人'〔妓女ぎじょに対する呼称〕はベッドの中で眠っている；(《海上花・2》).

[第一] dìyī [數] ① 第一. <他是报名入社的～个人>彼はいちばん初めに入社志願を出した人だ. <他的～个孩子>彼の初めての子ども. <克定～个主张用盛大的仪式庆祝这个日子>盛大な儀式でこの日を祝おうと克定が第一に主張した. [～把交椅]第一の位. 首席. 一番目の席. 指導者. (例)<坐～>一番目の席に座る. 指導的役割をする. (回)第一バイオリン. [～把手] 1)手はじめ(に). 第一の仕事(として). (例)<～抓计划生育工作>手はじめに計画出産に力を入れる. 2)第一人者. トップに立つ指導者. (例)<县革委成立了, ～就是田有信！>県革命委員会が成立し、そのトップになったのは田有信だった. [～版] (印)1)第一版. 2)第一面. [～波队] (軍)1)第一波. ＝'突击波' 2)第一上陸波. ＝'第一登陆波' [～波峰]第一ピーク. [～步加工]第一次加工. [～层] 1)第一項. 2)第一部分. 3)第一回. [～产业]第一次産業. [～次]はじめ(て). 最初. 第一回. (例)<～付邮>第一次郵便で送る. (例)<你是～来吗？>はじめてですか. (例)<他～感到了失望、幻灭、黑暗>彼は初めて失望・幻滅・暗黒を覚えた. [一登上] (体)初登頂. [一世界大战]第一次世界大戦. [一统计] (機)一次的統計. [～大臼齿] (生)第一大臼歯. [～代计算机] (電)第一世代コンピュータ. [～道菜]食事の始め、肉料理の前に出す前菜. [～发球员] (体)ファースト・サーバー. [～峰值]＝'第一波峰' [～辅助泵] (機)第一補助ポンプ. [～个好球] (体)ファースト・ストライク；卓球. [～国际]第一インターナショナル. [～号] 1)第一号. 2)第一番. [一击球员] (体)ファースト・バッター；野球. [～后臼齿] (生)第一大臼歯きゅう. [～级]第1級. 第1段階. [一电离] (機)一次電離. [一火箭]第一段ロケット. [一像差] (機)第一段収差. [一运算] (数)足し算と引き算による計算. [～纪]第一紀. [～季度]第1・四半期. [～腊八犹自可, 第二腊八急如火, 第三腊八无处躲] (諺)暮れの8日あたりはまだ何とかなるが、18日なると火のついたように追い立てられるし、28日ともなると身を隠す所もなくなる. 目は回り、首は回らぬ12月；南京の諺ことわざ. [～类物质]国家計画・民生に関係する重要物資；燃料・主要原材料・重要設備・穀物などをいう. ＝'统配物资' [～类预备役] (軍)緊急予備役. 緊急予備軍. [～流]☞[別項]. [～名] (体)栄冠. 第一人者. 一位. トップ. 優勝. [～炮]最初に行われ、大きな影響を与える行為. [～气缸] (機)第一シリンダー. [～前臼齿] (生)第一小臼歯. [～泉]泉の中で水質のもっともよいもの；お茶を入れるのに適している. [～人称]第一人称. [～声] (語)'阴平声'のこと. [～世界]第一世界；米・ソ両超大国を指した. [～梯队](革命)第一世代；社会主義現代化建設を指導する70歳以上の党政の指導者. [～现场](事件発生の)第一現場. (例)<假定这片草地是～, …>ここの草地が第一現場とすると、…. [～线] 1)第一線. 最前線. 現場；現役を指す. (例)<解脱～工作的繁重负担>第一線で働く重い負担から離脱する. (例)<生产～>生産の第一線. 2)(軍)最前線. 第一線. (例)<敌军将大部分兵力投入～, 造成后方空虚>敵軍は大部分の兵力を最前線に投入したので、後方が手うすになった. [一部队] (軍)第一線部隊. ＝'前线部队' [～小臼齿] (生)第一小臼歯. [～信号系统] (生)第一信号系. [～性]第一義. [～性征] (医)第一次性徴. [～义] 1)第一義. 根本の意義. 2)(宗)この上なく深妙な道理；仏教語. [～音]第一心音. [～宇宙速度]＝'宇宙速度' (☞'宇宙') [～站] (交)始発駅. [天字～]いの一番. ② 一番. トップ. 最も重要. <政治～>政治第一. <应该贯彻质量～的思想>質が一番重要だという考えを貫かなければならない.

[第一流] dìyīliú [形]第一流(の). 第一番(の). 最高級(の)；[不完]. <公社～的大队>公社で第一の生産大隊. <他在那方面是～权威>彼はその方面では第一番の権威者だ. <这些工厂都是世界上～的>これらの工場はすべて世界のトップメーカーだ. [～产品]一流品. [～厂家] [～制造厂]一流メーカー. (例)<与国内～订有特约>国内の一流メーカーと特約を結んでいる. [～作家]一流作家.

[第一手] dìyīshǒu [形]直接の. なまの. 直接に. 直接本人のところから. 最初の. 最初に；[不完]. <掌握～材料>直接資料を掌握する. なまの資料をつかむ. <～资料>初出の資料. [名]第一人者；もと碁・将棋などにおいて全国でもっとも優れた人を指した. <江湖上人称他～裁缝>世間の人は彼を天下第一の裁縫師だと呼んでいる；(《水滸・41》).

[第一性] dìyīxìng [形]主なる. 根本的な. 副次的でない；[不完]. <物质是～的>物質は根本的なものである.

[第宅] dìzhái [名]邸宅. お屋敷；上層階級の家をいう. ＝'宅第' <大官人～何处？>あなた様のお屋敷はどちらですか；(《古今・11》).

[第阵时] dìzhènshí (方)＝'第时'；(四).

[第主] dìzhǔ [名] (書)家主. 大家. <～自收>大家がひきとった；(《李娃》).

[娣] dì カメの甲羅を焼く木；古代、占いをするのにイバラを燃やしてカメの甲羅を焼いた.

[蒂]（蔕） dì ①〔名〕植 へた. 萼. 〈瓜熟～落〉ウリが熟れてへたが落ちる；事が十分に熟することのたとえ. 〈芥～〉わだかまり. ②〔名〕姓.

［蒂巴ル］* dībar ＝'柢巴ル'〔名〕方 ①果実などのへた；北京. ②まだ終わっていない結末；北京. 〈做事不留～〉仕事はやり残さない.

［蒂瓣］dìbàn〔名〕方 植（花の）萼；関.

［蒂蒂ル］dìdìr〔名〕方 果物の柄；四川. 〈莫把梨ル～拷落了〉ナシの柄を打ち落とすな.

［蒂腐病］dìfǔbìng〔名〕農 カンキツの黒点病.

［蒂根ル］dìgēnr〔副〕方 もともと；北京. 〈我～是住在西城〉私はもともと西城に住んでいた. 〈这ル～有棵大槐树来〉ここにはもともと大きなエンジュの木があった.

［蒂芥］dìjiè〔名〕書 わだかまり. しこり. 〈他绝不是对富善先生个人有什么～〉彼はけっして富善さん個人に対して何らかのしこりを持っているわけじゃない.

［蒂起］dìqǐ 方＝'蒂根ル'；'地起'とも書く；北京.

［蒂起根ル］dìqīgēnr 方＝'蒂根ル'；北京.

［蒂头］dìtóu〔名〕方 ①萼. へた；関. 〈花～〉花の萼. 〈瓜～〉ウリのへた. ②物の末尾、あるいは残った部分を指す；関. 〈香烟～〉たばこの吸いさし.

［蒂托］dìtuō〔名〕（ナス・トマトなどの）へた.

[棣] dì ①［唐棣］［棠棣］（tángdì）〔名〕植 ニワザクラ. ②［棣棠］（dìtáng）〔名〕植 ヤマブキ. ③弟；旧時多く 翰. 〈贤～〉賢弟. ④〔名〕姓.

［棣棣］dìdì〔形〕書 威儀のあるさま. 礼儀によく慣れているさま.

［棣鄂］dì'è〔名〕書 庭桜の花がいくつも集まり、外観が非常に美しいこと；兄弟相和し、愛情の美しさが外に現れることのたとえ.

［棣华］dìhuā〔名〕書 兄弟のたとえ.

［棣棠］dìtáng〔名〕☞〔注解〕②. ＝'地棠'，'黄碧棠'〔～草〕ヤマブキソウ. 〔～花〕ヤマブキの花.

［棣通］dìtōng〔動〕書 通る. 通じる.

[谛] dì ①事細かに（見る・聞く）. ②宗 意義. 道理；仏教語. 〈真～〉真諦.

［谛视］dìshì〔動〕書 じっと見る. こと細かに見る. 子細に見る. 〈凝神～〉精神を集中してじっと見る. 〈我久久地～着他沉思的面庞〉私は長いこと彼のじっと考えこんだ顔を細かに観察していた. 〈他只能用他那一双倦于～人生的眼睛来倾吐胸中的无限牢愁〉彼は人生を見るのに飽いたまなざしで、胸中のやるせない憂愁をぶちまけるしかなかった. 〈普净仰面～, 只见空中一人〉普浄は顔をあげてじっと見つめると、空中に一人の者が現れた；（«三國・77»）. 〈～之, 则人间珍宝, 毕尽于此〉子細に見ると、世の中の宝物はことごとくここに集められている；（«柳毅»）.

［谛思］dìsī〔動〕書 よく考える. 熟慮する.

［谛听］dìtīng〔動〕書 じっと聞く. よく聞く. 〈注意～〉注意してじっと聞く. 〈凝神地～〉精神を集中してじっと聞く. 〈倾耳～〉耳をこらして聞く. 〈屏息～〉息を殺してじっと聞く. 〈他深思地在～大家的发言〉彼はよく考えるようにしてみんなの発言を子細に聞いていた. 〈他常常停下手来～着孩子的话〉彼はときどき手を休めて子どもの話を詳しく聞いている. 圖 一般に時態助詞'过'をとらない.

［谛语］dìyǔ〔名〕仏教の道理が充満している言葉. 〈吾有～, 分付与汝, 劳心记着！〉私には悟りの言葉があるのだが, 汝に教えてあげよう, 注意してしっかりと覚えておくのだよ；（«警世・40»）.

[缔] dì 結ぶ.（契約などを）取り決める. ＝'订立'〈～交〉☞〔語素〕. 〈仿吾的那封介绍信不投交, 我的著译契约也不～订〉仿吾のその紹介状も送らなかったし, 私の著作翻訳の契約も結ばなかった. 〈～良姻〉良縁を結ぶ.

［缔构］dìgòu〔動〕書 国家を創る. 〈公据其宅, 乃为豪家, 得以助文皇～之资, 遂匡天下〉公はその屋敷に住んで, 大富豪となって, 文皇の創業の資金の援助をし, 天下をただした；（«虬髯»）.

［缔好］dìhǎo〔動〕書 友好関係を結ぶ. 仲良くする.

［缔合］dìhé〔名〕化 会合. アソシエーション. 〔～波〕合成波. 〔～律〕結合法則. 〔～热〕会合熱. 〔～液体〕会合性液体.

［缔婚］dìhūn〔動〕書 婚姻を結ぶ.

［缔建］dìjiàn〔動〕書 ①（大きな事業を）成し遂げる. ②（重要な関係を）結ぶ.

［缔交］dìjiāo〔動〕書 交わり・外交関係を結ぶ.

［缔结］dìjié〔動〕締結する. 〈～条约〉条約を締結する. 〈～邦交〉国交を結ぶ. 〔名〕締結.

［缔盟］dìméng〔動〕①盟約を結ぶ. 同盟を結ぶ. ②書 婚約する. 〈鄙其寒微, 不屑～〉私は微賤の身でありますので, 婚約することを潔しとしません.

［缔姻］dìyīn〔動〕書 婚姻を結ぶ. 姻戚関係になる. 〈尚未～〉まだ婚約していない；（«醒世・1»）.

［缔约］dìyuē〔動〕条約を結ぶ. 〔名〕締約. 〔～方面〕契約当事者. 〔～各方〕商 契約各当事者. 〔～国〕条約を締結した当事国. 〔～双方〕契約当事者の双方. 〔～一方〕契約当事者の一方.

［缔造］dìzào〔動〕書（偉大な事業を）成就する. 創設する. 創立する. 〈共产党～了人民解放军〉共産党は人民解放軍を創設した. 〈他们可以共同～出一座未来的美好花园〉二人で共同で未来の美しい花園を作ることができるだろう. 〔～者〕創設者. 創立者. 例〈列宁是布尔什维克党的～〉レーニンはボルシェビキ党の創立者である.

[揥㊀] dì 除く. 手放す. 捨てる. ∥㊁ tì

[渧] dì ①〔動〕方（液体が少しずつぽたぽたと）下に落ちる；浙江, 関. 〈汗水落渧～〉汗がぽたぽたとしたたる. ②［渧遥］（dìyáo）〔形〕書 はるかに遠い. ＝'遰遥'〈行经数月, 途程向尽, 归家～, 迅昔(瞬息)不停〉数か月行き, 旅程も終わりに近づき, 家に帰るにははるばる遠く, 一時としてとどまることなく進む；（«變文・王昭君»）.

[墆㊀]（墆） dì 隠す. 隠れる. 隠蔽する. 〈～翳〉（-yì）同上. ∥㊁ dié

[遰]（遰） dì ①［迢遰］（tiáodì）〔形〕はるかに遠い；また高いさま. ＝'迢递' ②行く.

[摕]（摕） dì かすめ取る. 略奪する.

[猅] dì イヌ.

[睇] dì ①横目で見る. 横目をつかう. 〈回眸一～, 即疾挥手令去〉ひとみをめぐらして少し流し目で見るなり、急いで手を振って帰らせようとする；（«白猿»）. ②〔動〕方 見る. ＝'看'；広. 〈～风景〉風景を見る. ③化 アンチモン化水素.

［睇白］dìbái〔動〕方（まだ結果が出ていないうちに）断定する；広.

［睇病］dìbìng〔動〕方 医者にかかる；広.

［睇法］dìfǎ〔名〕方 見方. 考え. 意見. ＝'看法'；広.

［睇化］dìhuà〔動〕方 すっかり世の中のことを見通して冷然たる態度をとる；広.

［睇嚟凑］dìlái còu〔熟〕方 具体的情況を見て定める；広.

［睇老婆］dì lǎopó〔連〕方 男の方が結婚の相手の女の品定めをする；広.

［睇脉］dìmài〔動〕方 ①（中国医学の医者が）病気を治す, 治療する；広. ②（一般に中国医学の）医者にかかる；広.

［睇门口］dì ménkǒu〔熟〕方 ①門番をする；広. ②家庭に薬を準備しておく；広.

［睇牛］dìniú〔動〕方 ウシを放牧する. ＝'放牛'，'牧牛'；広.

［睇视］dìshì〔動〕書 横目で見る. ぬすみ見る. 〈章秋柳悠悠然～这新发见, 竟忘记了说话〉章秋柳はのんびりとこの新発見を横目でみると, すっかり話すのを忘れてしまった.

［睇数］dìshù〔動〕方（飲食店などで食事の後に）会計をする；広.

［睇衰］dìshuāi〔動〕方 軽蔑する. あなどる. ＝'蔑视'，'小看'，'看不起'；広.

［睇水］dìshuǐ〔動〕方 見張る. 監視する. ＝'把风'，'放风'；広.

［睇死］dìsǐ〔動〕方 ①見きわめる. 見ぬく；広. ②（多く事の発生する前に）断定する；広.

［睇相］dìxiàng〔動〕方 人相を見る. ＝'相面'；広. 〔～佬〕人相見.

［睇小］dìxiǎo〔動〕方 軽蔑する. あなどる. ＝'小看'，'轻视'；広.

［睇医生］dì yīshēng〔熟〕方 医者にかかる. 病気を診てもらう. ＝'看病'；広.

［睇症］dìzhèng〔動〕方 診断する. 病人を診察する. ＝'睇脉'；広.

[禘] dì 古代の祭祀の一種.

[蔕]（蔕） dì ［蔕葪］（dìjiè）〔名〕（心を刺すような）とげ, わだかまり. ＝'蒂芥'

[碲] dì〔名〕化 テルル（テルリウム）；非金属元素の一つ.

［碲粉末］dìfěnmò〔名〕鉱 テロイ.

［碲金石］dìjīnshí〔名〕鉱 カラベライト.

［碲铅合金］dì qiān héjīn〔連〕鉱 テレジウム.

［碲青铜］dìqīngtóng〔名〕鉱 テルル青銅.

［碲酸］dìsuān〔名〕化 テルル酸.

［碲银矿］dìyínkuàng〔名〕鉱 テルル銀鉱.

[墬] dì ＝'地㊀'；古語.

[甋] dì ［瓴甋］（língdì）〔名〕れんが. 敷きがわら.

[蝃]（蝃、螮） dì ［蝃蝀］（dìdōng）〔名〕書 虹を指す.

[踶㊀] dì ける.（少し）踏む；獣類に用いる. ∥㊁ tí

[嚁] dì ［嚁囔］（dìnang）〔動〕方（不平不満で）ぶつぶつ言う. 独り言を言う；北京. 〈这孩子～起来真烦人〉この子がぶつぶつ言いはじめると本当に世話がやける.

[地㊂] di ＝'的㊂' ∥㊀ dì, ㊁ de(x) di

DIA ㄉㄧㄚ

[嗲] diǎ (方) ① 〔形〕甘えた声あるいは態度の形容；(呉)など．〈～声～气〉甘ったれ声を出す．〈～得很〉ひどく甘ったれている．〈发～〉甘える．② 〔形〕傲慢𝆺なさま．おごりたかぶったさま；(呉)．〈伊～得来，见了我连招呼也勿打一个〉彼はとても高慢で、私に会ってもあいさつ一つしない．③ 〔形〕優れている．よい；多く、称賛するのに用いる；(呉)．〈迭件衣裳那能？——瞎～〉この服どう．——すごくいかすよ．

[嗲的] diǎdi 〔名〕(方)(訳) ダディ．お父さん；(呉)．

[嗲嗲] diǎdiǎ 〔擬〕(方) じゃあじゃあ；水がどんどん流れ落ちる音；(呉)．〈～滴〉じゃあじゃあ流れ落ちる．

[嗲吊] diǎdiào ＝'嗲嗲吊' 〔形〕(方)(仕事をするのに)だらだらしていて責任を持たない；(呉)．

[嗲哩哩] diǎlīlī (方)＝'嗲悠悠'；(呉)．

[嗲悠悠] diǎyōuyōu 〔形〕(方) 甘えるさま；(呉)．

DIAN ㄉㄧㄢ

[攧] diān 〔攧掇〕(diānduo) 〔動〕(白)＝'掂掇②' 〈～人位，按席摆下〉人と席を斟酌しながら並べました；(《紅樓夢・40》)．

[掂] diān 〔動〕① 手のひらに物を載せて重さを量る．〈～着不轻〉手で量ってみて軽くない．〈～详了，纵六千来不到，半万来其高〉詳しく数えてみますと、6千には及ばずとも、5千以上であります；(《董西廂・2》)．② 〔動〕(方) 手に取る．＝'拿'；[河南]．〈他发起火来，～起拌草棍朝着驴打起来〉彼はかっとなって、かいばかきまぜ棒を取りあげ、ロバめがけて殴りはじめた．③ 〔動〕(方) 提げる．＝'提'；[河南]．〈老清又给驴～来半桶水，它又喝光了〉老清がまたロバに半おけの水を提げてきてやると、ロバは飲みほしてしまった．④ 〔動〕(方) 縦にする；(呉)．⑤ (方)＝'稳当'，'妥当' ⑥ (白) '踮'の仮借字．〈～起脚看那汉使棒〉つま先立ってその男が棒を扱うのを見た；(《水滸・102》)．〈我这里～脚舒腰拜〉私はこちらでつま先立ち腰を伸ばして拝する；(《元曲・鐵拐李・4》)．⑦ 〔動〕(白) 何回も繰り返し言う．蒸し返す．〈你这小蹄子，要～多少过子才罢〉この小女郎め、いったい何度蒸し返せば気がすむのかい；(《紅樓夢・55》)．

[掂对] diāndui 〔動〕(方) ① 斟酌する．考慮する；[東北]．〈大家～～，看怎么办好〉どうしたらよいかみんな適当に考えてくれ．[～着办]見はからってやる．(例)〈各位回到村里～就是了〉皆さん村へ帰って見はからってやればよいのだ．②(任務・勤務を)入れ替える．

[掂掇] diānduo ＝'踮夺' 〔動〕① 手にのせて重さを量る．② 斟酌する．〈你～着办吧，我没有什么意见〉きみが適当に考えてやってくれ、ぼくは何も意見がない．③ 見積もる．推量する．〈我～着这么办能行〉私の見込みではこうやってもだいじょうぶだ．

[掂分量] diān fènliang 〔熟〕(白) 人の能力や力量を試す．

[掂过(儿)] diān guò(r) 〔動〕何度もいやがらせに言う．

[掂斤播两] diān jīn bō liǎng ＝'掂斤掂两'，'掂斤簸两'，'掂斤掰两'，'掂斤估两' 〔成〕事の利害得失をあれこれと天びんにかけて考える．事の成り行きを細かく計算してみる．細かいことに気をかける．みみっちいやり方をする；(《王西廂・1・2》)．

[掂斤两] diān jīnliǎng (方)〔連〕物体の重さを量る；(呉)．〔熟〕(人の能力などを)試す．調べる；(呉)．〈掂一掂他的斤两〉彼の能力を試す．

[掂量] diānliang 〔動〕(方) ① 手のひらに載せ重さを量る；[東北]．〈他把戒指放在手里一～，就知道不是纯金的〉彼は指輪を手のひらに置いて重さを量ってみて、すぐに純金でないことがわかった．② 斟酌する．心積もりをする；[東北]．〈事情就是这些，各组回去～着办得了〉事はこれだけだ、各グループは戻ってから適当に見計らって処理したらよい．〈在～刚才那些话的斤两〉今し方のあれらの話の重みをはかっている．

[掂配] diānpèi 〔動〕(方) ① 量を考えて分ける．② 情勢を考慮して配分・配置する；[北京]．〈您给～几个菜〉料理を何品か案配してください．〈～了几个打下手的〉雑役する人間を何人か配置するよう考慮した．③ 添える．飾りつける；[天津]．〈晚上有客来，～俩菜〉晩に客が来るから、少し料理の数を多くしよう．

[掂人分两，放小菜碟儿] diān rén fènliang, fàng xiǎocàidiér 〔諺〕来客の身分や立場をよく判断して、出す料理を変える；人によって扱いを変える意．＝'看人下菜碟儿' 〈都三般两样～了〉さまざまに人の目方(身分などのたとえ)を量って料理の皿を出します；(《紅樓夢・60》)．

[掂梢折本] diān shāo zhé běn 〔成〕埋め合わせしたり、損をしたり；損をして金の手配に忙しい；'梢'は金銭の意．'掂'は'垫'の仮借字；(《元曲・對玉梳・2》)．

[掂蒜儿] diānsuànr 〔動〕(方)(子どもが)いたずらに興じる．つけあがる；[北京]．〈这孩子越说越～！〉この子は(他人が)言えば言うほどお調子にのって．

[掂算] diānsuan(又) diānsuàn ＝'掂掇' 〈～一下旅途费用，最少也得花八十元〉旅費をちょっと見積って見ると、少なくとも80'元'はかかる．

[掂提] diāntí 〔動〕(白) 言及する；'啮题'の仮借．〈他那里暗暗～〉彼はあちらでこっそり言っている；(《元曲外・東窗事犯・2》)．

[掂详] diānxiáng 〔動〕(白) 推定する．見通しをつける．よく考えてみる．推し量る．〈相公把拄杖～〉だんな様はつえを取って推し量る；(《元曲・牆頭馬上・3》)．

[掂札] diānzhá 〔動〕(白)(出発前などに、いろいろと)準備する；'札'は'扎'とすべき．〈张清等～马匹，辞别宋江去了〉張清らはウマを用意し、宋江にお別れに行った；(《水滸・95》)

[傎] diān ＝'颠⑤'

[滇] diān ① 滇池𝆺を指す．昆明の南方にある湖の名．＝'昆明池' ② 〔名〕雲南省の別称．〈～剧〉雲南省の芝居．③ 〔名〕姓．

[滇刺枣] diāncìzǎo 〔名〕(植) ナツメ．

[滇红] diānhóng 〔名〕滇紅；雲南省産の紅茶名．

[滇金丝猴] diānjīnsīhóu 〔名〕(動) ウンナンコバナテングザル．

[滇剧] diānjù 〔名〕☞ [字解] ②．

[滇苦菜] diānkǔcài 〔名〕(植) ノゲシ．

[滇兰] diānlán 〔名〕ヒメクリソラン；ラン科．

[滇瑞香] diānruìxiāng 〔名〕(植) ミツタマ．

[滇山茶] diānshānchá 〔名〕(植) トウツバキ．

[滇蛙] diānwā 〔名〕(動) アカトノサマガエル．

[滇螈] diānyuán 〔名〕(動) ヴォルターシュトルフイモリ．

[滇枣] diānzǎo ＝'滇刺枣'

[滇榛] diānzhēn 〔名〕(植) ハシバミの実．

[颠] diān ① 頭の頂．〈华～〉頭の頂が白髪まじりの頭．② 最高最上の部分．〈山～〉山頂．〈塔～〉塔のてっぺん．③ 始め．〈～末〉顚末𝆺．④ 〔動〕(上下に)震動する．〈车～得利害〉車ががたがたとひどく揺れる．〈往上～一～〉ゆすりあげる．〈一回头看见桌上那一包银子，拿在手～了一～，把舌头吐了一吐〉振り返ってテーブルの上のあの銀の包みを見て、手に取って上下に振り、驚いて舌をちょっと出した；(《二十年・11》)．⑤ 倒す．覆す．〈～扑不破〉倒してもたたいても破れない．理論が正しくて覆すことができないことのたとえ．⑥ 〔動〕歩く．走る．いなくなる；[北京]．(注) '趈'とも書く．〈他早～了〉彼はとっくに行ってしまった．〈咱们～吧〉私たちみんなで歩きましょう．⑦＝'癫' ⑧ 〔動〕(方) もたげる；[四川]．〈芝麻大点的事，都～起屁股去向护院请示〉ゴマ粒のように小さな事もしりをもたげて'护院'〔一省の行政長官が欠員の場合の代理人．多く財政・民政の長である藩代あるいは司法の長である臬台をもって充てた〕に指示をあおぎにゆく．⑨ 〔名〕姓．

[颠狈] diānbèi (書)＝'颠沛'

[颠播] diānbō ＝'颠簸' 〈谁知走到了第三天，忽然遇了大风，那船便～不定〉なんと三日目になって、突然嵐𝆺に遭い、その船は揺れ動いた；(《二十年・20》)．

[颠簸] diānbǒ ＝'颠波' 〔動〕揺れる．〈风大了，船身更加～起来〉風が強くなり船がいっそう揺れだした．〈车又在河里～着〉車はまた川に下りてがたがた揺れている．[～不破]揺り動かしても破れ壊れることがない．[～法] (医) ジョルト法．(喩) 苦しみ・挫折𝆺をうけ、静かな日がない．(例)〈他一生～，到老尚在海外〉彼は一生転変の激しい生活をし、老人になってもなお外国にいる．

[颠博儿] diānbor 〔動〕(方)(街頭の行商人が客と)銅貨を投げて賭博𝆺をする；[北京]．

[颠不刺] diānbulá 〔形〕(訳)(白) 風流である．束縛されない．いきである；'颠'は'颠狂'〔常軌を逸𝆺している〕，'不刺'は接辞；(蒙)．〈怕曲儿捻到风流处，教普天下～的浪儿每许〉もし曲が風流のところまで来たならば、天下のかのいきな若者たちの称賛を得るでしょう；(《董西廂・1》)．

[颠唇簸嘴] diān chún bǒ zuǐ ＝'颠唇簸舌' 〔成〕弁舌を弄𝆺する．とやかく文句をつける．批判し、議論する．＝'掉唇弄舌'；(《醒世・27》)．

[颠答] diāndá 〔動〕(白) ぼんやりする．頭の働きが鈍くなる．〈老的他～了〉年をとって彼は頭の働きが鈍くなった；(無名氏《南極登仙・1》雑劇)．

[颠达] diānda ＝'颠搭'，'颠嗒' 〔動〕①(体が)上下に揺れる．〈这人走路～～的〉この人はひょこひょこと歩く．〈他在汽车上～了一路，觉得胃有点不舒服〉彼は道中ずっと車に揺られていたので、胸が気持ち悪くなった．② (方) あくせくする．忙しくする．奔走する；[天津]など．〈他不分白天黑夜在野地里～，可够辛苦的〉彼は昼夜を分かたず野良で忙しく働いており、まったく苦労している．〈在外～七八年了，什么苦他都吃过〉外地で7、8年忙しく働き、あらゆる苦労をした．

[颠荡] diāndàng ＝'颠簸' 〈车身～，摇得身子颤颤巍巍的〉車が揺れるので、体もぶるぶる震えている．

[颠倒] diāndǎo 〔動〕① 逆さにする．ひっくり返す．転倒させる．(例)〈把这两个字～过来就顺了〉この2字を逆さにして入れかえるとす

っきりする.〈～了正常秩序〉正常の秩序を異常にした.〈说话～〉話が前後する.〈～敌我〉敵と味方を転倒する.〈～人妖〉人と非人間を転倒する.〈别放～了！〉逆さに置いてはいけない.〈劭乃趋步逐之, 不觉忽踏了苍苔, ～于地〉劭はそこで急いで追いかけたが, 思わずコケを踏んでしまい, つまづいて地面に倒れてしまった；(«古今·16»).［～黑白］［～是非］〔成〕黒白を転倒する. 是非善悪をあべこべにする. 鷺を烏と言いくるめる.［～乾坤］〔成〕天地を逆さまにする. 天地をくつがえすような大事変を指す；(«孽海花·12»).［～儿颠］(方)事実とはまったく反対である；〔北京〕. (例)〈让你给说了个～〉きみにまったく反対のことを言われた.［～阴阳］〔成〕白黒を逆にする；(«鏡花緣·2»).［不许～］天地無用. ＝'不许反倒' ②(〔又〕diāndao)錯乱する. 動転する. (喩)［神魂～］〔成〕気が転倒する. うつつをぬかす. ③(白)苦労する. ひどい目·不運な目に遭う. 失敗する.〈人人亦不知～〉一人として不運ということを知っていない；(«水滸·19»).〔副〕(白)①かえって. 逆に. ＝'反而'〈明日咱们～受他呕气〉あとでおれたちがかえってひどい目に遭わされる；(«古今·10»).〈你却不起来陪句话儿, ～使性〉あんたは起きてあやまるでもなく, かえって腹をたてる；(«水滸·21»).〈清平世界, 荡荡乾坤, 敢了二次, 不肯还钱, ～打我屋里〉この太平無事の世に, 二度も踏みたおし, 金を返すことを承知しないばかりか, 逆に家に乱暴をする；(«水滸·110»).〈分付你少则声, ～说出一篇来〉話をするのは控えめにとおまえに言っておいたのに, かえって長広舌をふるった；(«京本·15»). ②(白)繰り返し. 何度も. 反復して.〈果是件好东西, ～相来, 到底只是一个盖〉はたしていい品, 反復して品定めしますが, 結局はたかが一個のふた；(«二拍·3»).〈山中居住的人家, ～数过, 只有二十余家〉山中に住む人の家はいくら数えても20軒余りしかない；(«水滸·90»).

［颠颠］diāndiān〔形〕ずっしり重いさま；俗に'沉颠颠'という.

［颠颠(儿)］diāndiān(r)〔名〕(方)こずえ；〔四川〕.〈我吃的是槐树～上结的果果泡的茶〉私が飲んだのはエンジュの枝の先になった実をいれたお茶である.

［颠颠痴痴］diān diān chī chī〔成〕気がふれているさま. 正気を失っているさま；(«北史·齊文宣紀»).

［颠颠倒倒(的)］diāndiāndǎodǎo(de)〔形〕(方)めちゃくちゃなさま. いいかげんなさま；〔四川〕.〈父亲是平平常常的, 母亲是～的〉父は平々凡々, 母はちゃらんぽらん.

［颠东］diāndōng ＝'颠冬', '颠懂'〔形〕(方)もうろくしている；〔四川〕. (慣)〈我真是老～了〉わしは本当にもうろくしてしまった.〈母亲如此衰老, 竟至～了〉母はこんなに老衰して, ぼけてしまった.〈像他这样颠颠东东的, 咋行呢？〉あの人のようにもうろくしていて, どうしてだいじょうぶなのだ.

［颠东颠东］diāndōngdiāndōng〔形〕(白)ぶるぶる震えるさま.〈撑着杖头～地走进店来〉杖をつき, ぶるぶる震えながら宿に入って来た；(«鄰女語·4»).

［颠抖］diāndǒu〔動〕震える. 身震いする.

［颠顿］diāndùn〔動〕(書)事に支障が出る. 困難·挫折にあう.

［颠翻］diānfān〔動〕(白)ひっくり返る. ひっくり返す. 転ぶ. 転ばせる.〈那马见了鞭影, 飞也似的跑, 把他一交～〉そのウマはむちを見ると, 飛ぶように速く駆け出し, 彼をすてんと転ばせた；(«初拍·35»).〈尽从殿内奔将出来, 推倒～无数〉ことごとくお堂の中から飛び出してきて, 押し倒されたり, ひっくり返る者は数知れず；(«水滸·1»).

［颠贩］diānfàn〔動〕手練手管を弄する.

［颠峰］diānfēng〔名〕(書)頂点.

［颠复］diānfù〔名〕(体)ターン·オーバー.

［颠覆］diānfù〔動〕(組織などを)転覆する, 覆す.［～活动］(軍)転覆活動.

［颠(了)个儿］diān(le) gèr〔連〕形があべこべになった. ひっくり返った. 逆さになる.

［颠过来］diānguolai〔動〕(方)反対にする. (副)かえって；〔四川〕.〈不说退款的话, ～还要接收铁路公司〉借款の返済の話をせずに, 反対に鉄道会社を接収しようとした.

［颠憨］diānhān (方)＝'癫憨'；〔東北〕.〈你莫～！〉おまえはとぼけるな.

［颠棘］diānjí〔名〕(植)草の名；葉は細くて針のようなとげがある.

［颠蹶］diānjué〔動〕(書)ひっくり返る.〈言绝, ～而死〉言い終わると, ひっくり返って死んだ；(«列異傳»).

［颠磕］diānke〔動〕①がたがた揺れる. (畳)〈他走路颠颠磕磕的不大稳〉彼はよたよた歩きで足取りがしっかりしていない. ②(生活上)転変がある. (畳)

［颠狂］diānkuáng〔動〕ばか騒ぎする. 狂った遊び方をする.〈愚兄老～都不嫌她〉わしはばかなことが好きだから, 彼女にまんざらでもない.〈他半生花酒肆～, 对人前扯拽都是谎〉彼の半生は酒屋でふざけてすごし, 人前でやっているのはみんなでたらめだ；(«警世·38»).〔形〕狂っている. 気違いの.

［颠来倒去］diān lái dǎo qù〔成〕何回も繰り返す. 反復する.〈～地说〉何度も繰り返し言う.〈口内～念'任是无情也动人'〉口の中でくり返して, さもあらばあれ, 無情もまた人を動かすと言う；(«紅樓夢·63»).

［颠来覆去］diān lái fù qù〔成〕①よろよろよろめく. ②話の筋をころころ変える.

［颠连］diānlián〔動〕苦労する. 困苦する.〔副〕(書)つづいて絶えない.〈醺醺沉醉着的人唱着歌在大道上～横步〉ふらふらと酒にすっかり酔った人が歌いながら大通りを絶えまなく横切って行く.

［颠鸾倒凤］diān luán dào fèng〔成〕男女二人が上になり下になってからみあう. 男女の抱き合うさま.〈是夜贾琏同他～, 百般恩爱, 不消细说〉この夜, 賈璉は彼女とたわむれ, あれこれと情愛の限りを尽くしましたことは, 詳しく申し上げるまでもありません；(«紅樓夢·65»).〈～, 似水如鱼〉たわむれるさまは水における魚のごとくであった；(«金瓶梅·6»).

［颠毛］diānmáo〔名〕(書)頭髪.

［颠冥］diānmíng〔動〕(書)熱中する.〈～乎富贵之地〉富貴の世界を一生懸命に追求する.

［颠末］diānmò〔名〕(書)てんまつ. 一部始終.〈明确～〉てんまつを明らかにする.〈特记其～如此〉そのてんまつがかくのとおりであることを特に記しておく.

［颠跑］diānpǎo〔動〕奔走する. (畳)〈他～了半天也没个结果〉彼は長いことかけずり回ったが何の収穫もなかった.〈我见他颠颠跑跑很透着惊惶的样子不知有什么紧要事〉私は彼があたふたとして驚いたようすをしているのを目にしたが, 何か重大なことでもあるんでしょうか.

［颠沛］diānpèi〔動〕(書)困難に遭い落ちぶれている. 挫折する. 窮乏する.〈这是～的生活烫在她小小年纪上的深刻的烙印〉これは窮乏の生活が彼女の幼いころに焼きつけた消しがたい痕跡である.〈骨肉遭～〉親が難に遭う；(«警世·22»).［～流离］〔成〕落ちぶれて流浪する. ＝'流离颠沛' (例)〈～, 含辛茹苦地度过了大半生〉辛苦を重ね, 苦悩にあえぎ生涯の大半を過ごした.［～奔波］〔成〕苦労して走り回る. (例)〈他～整整一个月, 工作依然无着〉彼は苦心さんたん丸々1か月走り回ったが, 仕事は依然としてめどがつかなかった.

［颠扑不破］diān pū bù pò〔成〕☞〔字解〕⑤；(«朱子全書·性理三»).〈～的真理〉覆すことができない真理.〈～的实例〉動かぬ証拠；(«魯·吶·風»).

［颠茄］diānqié〔名〕①(薬)ベラドンナ.［～碱］(医)アトロピン.［～中毒］(医)ベラドンナ中毒. ②(植)ベラドンナ. キンギンナスビ.

［颠儿(了)］diānr(le)〔動〕(方)①出かける. あるところ(から)離れる, 去る, 姿を消す. ＝'去(了)'；〔北京〕, 〔東北〕.〈把东西掉～了〉物を落としてしまった.〈等你不来, 他先～了〉待ってもきみが来ないので彼は先に行ってしまった.〈离下班还有半个钟头他就～了〉退勤にはまだ30分あるのに彼は行ってしまった. ②逃げ去る. 逃走する. ずらかる；〔北京〕, 〔東北〕.〈听到叫他请客, 立刻就～了〉彼におごらせようということを耳にするや, さっさとずらかった.〈可别让那坏小子～喽！〉絶対にあのけしからんちんぴらを逃がしてはいかんぞ；'～鸭子'ともいう.［～核桃］〔熟〕逃げ去る. (例)〈干脆给他一个～〉あっさり彼に逃げられてしまった. (例)〈半夜他就颠儿了核桃了〉深夜彼は逃げた. ③歩く；〔北京〕.〈就这么几步路, 我们～着去吧！〉わずかな道のりですから, 歩いて行きましょう.

［颠儿颠儿的］diānrdiānrde〔形〕(方)①速く歩くさま. 小走りのさま；〔東北〕.〈他走得那么快, 我也得跟着他～跑〉彼があんなに速く歩くものだから, 私も彼について小走りで駆けなければならない. ②たいへんうれしがるさま；〔東北〕.〈难怪小黄乐得～〉道理で小黄はとても上機嫌だ.

［颠儿哼颠儿哼］diānrhengdiānrheng〔形〕(方)走ったりあえいだりするようすの形容；〔北京〕.〈他～满处跑〉彼はふうふういいながらあちこち走りまわる.

［颠三倒四］diān sān dǎo sì〔成〕(話すことやすることの)順序がめちゃくちゃなさま.〈这事托他办, 没想到给弄得～, 简直找不着头绪了〉この事は彼にやってもらったが思いがけずにめちゃくちゃにされ, まったく見当がつかなくなってしまった.

［颠扇］diānshān〔動〕揺り動かす.［摇晃～］同上.

［颠上簸下］diānshàng bǒxià〔連〕上下に揺れる.〈吴月坐在～的驴车上〉呉月は上下に揺れるロバの車に乗った.

［颠实］diānshí〔形〕(方)実際的である. ほんとうである. ＝'实在'；〔北京〕.

［颠矢］diānshi〔動〕(方)あてこする. そしる. ＝'讥讽'；〔北京〕.

［颠蒜］diānsuàn〔名〕忘れっぽい人のこと.

［颠算］diānsuàn〔動〕(方)思いめぐらす. いくども考える. 斟酌する. 見込みをつける. ＝'算计', '盘算', '衡量'〈～了七开八得, 他觉得高妈的话有理〉よくよく考えてみると, 彼は高媽の言うことは理にかなっていると思えた.

［颠头］diān, tóu〔動〕(白)喜んでうなずく.〈上皇听罢, 便～道：…〉皇帝は聞き終わって喜びうなずいて…と言った；(«水滸·120»).

［颠头耸脑］diān tóu sǒng nǎo〔成〕うれしくて伸び上がる；(«初拍·17»).

［颠危］diānwēi〔動〕(書)①(国家や局面が)不安定である, よろめく, ぐらつく, 傾く.〈国势～〉国力が傾く. ②不安定にさせる. よろめかせる. ぐらつかせる. 傾かせる.〈～社稷〉国を危うくする.

[颠痫] diānxián〔名〕医 癫痫症.
[颠险] diānxiǎn〔名〕㊀危険.〈自幼受了多少的～〉小さいころよりどれだけひどい目に遭ってきたことか;(《三侠·6》).〈多亏陈林经了多少～,方将太子抢出〉陳林は多くの危険を冒して太子をお救いした;(《三侠·18》).
[颠眴] diānxuàn〔動〕㊥①目まいがして倒れる.②狂い惑う.
[颠鸭子] diān yāzi〔熟〕㊉さっさと行ってしまう.逃げる.ずらかる;北京.〈他～了〉彼はさっさと行ってしまった.
[颠崖] diānyá〔名〕絶壁.〈背靠～,门临怪树,前后都是草堂〉後ろは絶壁で,前には異様な木があり,前後にはわらぶきの家がある;(《水浒·36》).
[颠饮] diānyǐn〔動〕㊥酒を多量に飲む.暴飲する.
[颠越] diānyuè〔動〕㊥落下する.ころがり落ちる.
[颠踬] diānzhì〔動〕㊥①倒れる.つまずき倒れる.よろめく.〈鲁妈立起,向书房～了两步〉魯媽は立ちあがると書斎に向かってよろよろと2,3歩歩いた.〈牲口在上面～地踏着碎步〉家畜はその上をつまずきぶつかって小走りに歩いていた.②挫折する.
[颠转] diānzhuǎn〔副〕㊉かえって.＝'反而';四川.〈人逢喜事精神爽,为啥你～那样地不自在?〉人は慶事にあえば,楽しくなるのに,きみはどうしてそんなにふさぎこむのか.[～来说]反対に言うと.裏を返すと.例〈决议开市开课,～,倒是加强了罢市罢课〉市場を開き授業を開始することを決めたことが,かえってストライキ・ボイコットを助長した.
[颠转屁股] diānzhuǎn pìgu〔連〕㊉体の向きをかえる.くるりと向きをかえる;四川.〈～便走了的〉くるりとむくなり立ち去った.
[颠子] diānzi〔名〕㊉良いところ.＝'尖儿';四川.〈只买～叶了〉いいところだけを買った.

[蹎] diān ①つまずき倒れる.②[蹎蹎](diāndiān)〔形〕㊥物腰が落ち着いてゆったりとしたさま.

[趚] diān ①つまずく.②〔動〕㊉＝'颠⑥';北京,又㊀.〈顺着街就～下去了〉街に沿ってこっそり抜け出します;(《紅樓夢·43》).

[巅] diān ①山頂.〈山～〉同上.②下に落ちる.③'颠'に通ずる.
[巅峰] diānfēng〔名〕山頂.転頂点.ピーク.クライマックス;最高に発展した段階.[～时期]ピーク時.[～值]化ハンプ.[～状态]クライマックスに来た状態.
[巅疾] diānjí〔名〕神経病の一種.＝'癫疾'
[巅间振幅值] diānjiàn zhènfúzhí＝'巅间幅值'〔連〕機ピーク.ピーク値.
[巅末] diānmò ㊥＝'颠末'
[巅越] diānyuè〔動〕㊥落ちる.＝'坠落'
[巅值] diānzhí〔名〕物波高値.尖頭値.ピーク値.[～点]ピーク・ポイント.[～负载]尖頭負荷.＝'巅负载'

[癫] diān ①気がふれる.〈疯～〉同上.〈总是又发～啦!〉きっとまた気がふれたのだ.②(～子)〔名〕㊉気が狂った人.③㊉動詞について程度が頂点に達したことを示す.必ず'了'をとる;四川.〈前几天听说你要回来,好些人都喜欢～了!〉数日前,きみが帰ると聞いて多くの人は気も狂わんばかりの喜びようだった.
[癫癫废废] diāndianfèifèi〔形〕㊉ばかげているさま.とんまなさま.＝'傻里傻气';四.
[癫哈蟆] diānhāma〔名〕動ガマ.ヒキガエル.
[癫憨] diānhān〔動〕㊉㊣そらとぼける;東北.
[癫狂] diānkuáng〔名〕ふうてん.〔形〕(話すことや振る舞いが)狂わしい.〔動〕のぼせあがる.迷って異常になる.[～酒色]酒色に血道をあげる.酒と女にのぼせる.＝'癫迷酒色'
[癫佬] diānlǎo〔名〕㊉気がおかしい人.＝'疯子';広.
[癫人] diānrén〔名〕㊉気がおかしい人.＝'疯子';広.
[癫痫(病)] diānxián(bìng)〔名〕医癫痫症.[～性]癫痫性(の).

[攧] diān ①〔動〕㊀どんと踏む.〈～脚〉☞語彙.②〔動〕㊀つまずく.つまずき転ぶ.つまずき転ばせる.〈正看里,被康,张二圣用手打一推,～将下峭壁岩崖里去〉ちょうど見ていると,康と張の二聖に押され,断崖絶壁に落ちていった;(《古今·15》).〈黄达扑通的～个脚梢天〉黄達はどたっともんどりうってひっくりかえった;(《水浒·103》).③〔動〕㊀(髪などが)乱れる.〈～得蓬松〉髪がざんばら髪に乱れる;(《初拍·5》).④〔動〕㊀つま先立つ.足踏みをする.＝'踮'〈端的是耳边风雨之声,脚不～地〉はたして耳元に風雨の音はするが,足が地につく音はしない;(《水浒·39》).⑤〔動〕㊀ころがる.＝'颠'〈～下来〉ころがり落ちてくる.
[攧唇簸嘴] diān chún bǒ zuǐ〔成〕弁舌を弄する.とやかく口うるさく文句をつける;(《醒世·27》).
[攧翻] diānfān〔動〕㊀つまずいてひっくりかえる.＝'颠番'〈被王庆就势扭捽定,只一交,把女子～〉王慶に腕をねじられて,さっと婦人は投げ飛ばされた;(《水浒·104》).
[攧脚] diān, jiǎo〔動〕㊀①足踏みする.じだんだ踏む.＝'顿脚'〈三转身,两～〉三たび体をひるがえし,二たび足を踏みならす;(《古今·15》).〈攧着脚道:…〉じだんだ踏んで…と言った;(《水浒·16》).②＝'踮脚儿'(☞'踮①')
[攧扑] diānpū ㊀〔動〕挫折する.不幸な目に遭う.〔名〕挫折.つまずき.〈不知这贵人直有许多～〉この方には多くのつまずきがあったのを知らないのです;(《古今·15》).
[攧钱] diānqián〔名〕㊀金をころがして裏・表で勝負をきめる賭博.〈～的在那里唤字叫背〉ばくちをしている連中は表だ裏だと叫んでいる;(《水浒·104》).
[攧入] diānrù〔動〕㊀突っこむ.〈枪～怀里〉槍を胸に突っこむ;(《水浒·2》).
[攧窨] diānyìn(x) diéyìn〔動〕㊀失望落胆する.恨めしく思う.＝'跌窨','迭噷'〈～不过〉ひどく失望落胆した.圓'攧窨'とも書く.

[刮㊀] diǎn〔動〕㊉(包丁・おのなどで)たたき切る,ぶつ切りにする.〈瘦肉细切粗～成泥〉赤身の肉がめちゃくちゃに切られてぐちゃぐちゃになった.//㊁diàn

[典] diǎn ①基準・規範となる書籍.〈～籍〉☞語彙.〈词～〉辞典.転基準.法則.〈据为～要〉基準とする.②式典.〈盛～〉盛大な式典.③典故.〈用～〉典故を引く.④主宰・主管する.〈～试〉古く試験をつかさどる職.〈～狱〉牢獄をあずかる職.⑤〔動〕抵当に入れる.抵当にとる.〈我说必是老奶奶拿去～了银子放头儿的〉思うにきっとばあやさんが持ち出して質入れして銀子をこしらえ,ばくち場を開いたのですわ;(《紅樓夢·73》).〈权～在我这里,目下拿些银子去用用,…〉ひとまず私のところに抵当として置いておき,今は金を持っていき遣いなさい,…;(《二拍·16》).〈衣衫都～尽了,料他没处设法〉着物はすべて抵当に入れ尽くし,彼が何もできないと予想しました;(《警世·32》).〈只得把你～与一个客人〉やむなくおまえをある客人に抵当にした;(《京本·15》).⑥質屋;おもに質屋の名前に使われた.＝'当铺'⑦〔名〕質草.〈赎～〉質草をうけだす.⑧守る.⑨〔名〕姓.
[典奥] diǎn'ào〔名〕㊥奥深いところ.奥義.精華.最も重要なところ.〈学穷～〉学問は奥義を極める.
[典宝] diǎnbǎo〔名〕㊥国宝のこと;もとは《逸周書》の編名.
[典兵] diǎnbīng〔動〕㊥軍事をつかさどる.
[典册] diǎncè〔名〕㊥①＝'典籍①'②策命.
[典常] diǎncháng〔名〕㊥人の常に守るべき道.
[典裳] diǎncháng〔動〕㊀服を質に入れる.〈那输了的,脱衣～〉その負けた者は服を脱いで質に入れた;(《水浒·104》).
[典当] diǎndàng〔動〕質に入れる.〔名〕質屋.[～库]質屋の倉庫.例〈昨夜周将仕～内,不见了四五千贯金珠细软物件〉昨夜,周将仕の質屋の倉庫の中から4,5千'贯'の金銀宝石や装身具などの貴重な品々がなくなってしまったんだ;(《警世·28》).[～铺]質屋.＝'当铺'[～业]質屋業.
[典范] diǎnfàn〔名〕①典範.②手本となる事物.典型.〈树立了～〉手本を作った.
[典房] diǎnfáng〔動〕㊀(金を貸して)家を抵当にとる.家を抵当にして(金を借りる).
[典坟] diǎnfén〔名〕㊥《三墳》と《五典》;古代伝説の中の書名.現在に残る《三墳書》は偽作.転古書.
[典干租] diǎn gānzū〔熟〕㊉小作料で生活する;雲南.〈顶好拿去～,包你们一年收他十多石谷子〉いちばんいいのは持っていって小作料で生活することだ,一年に10'石'あまりの穀物をもらえることうけあいだ.
[典诰] diǎngào〔名〕㊥典と誥;典は上古の史書で,のちに典章制度となる.誥はいましめの文章で,のちに皇帝の勅命となる.〈温雅与～同风〉温雅さは典や誥の文章とおもむきを同じくする;(《小說》).
[典故] diǎngù〔名〕①故事来歴.(あることにまつわる)物語.〈他们不知道这里在旧社会的苦辣～〉彼らは旧社会でのここのつらかった話を知らない.②典例故事.詩文に引用された古典のなかの故事や語句.〈他有一回吃屎,别人笑他,他又要举出越王勾践尝粪的～了〉彼はまたある時,糞を食い,人は彼を笑ったが,彼はまたぞろ越王の勾践が糞を食ったという物語を持ち出そうとした.〈包公见他举止端详,言语明晰,又问了些书籍～〉包公は彼の立ち居振る舞いが端正で,言葉が明晰なのを見て,さらに書籍や典故についても尋ねました;(《三侠·7》).☞次項
[典故] diǎngu〔名〕(あれこれの)要求,注文.〈那个人～太多了〉あの人は注文が多すぎる.〈净出～〉注文ばかり出す.☞前項
[典籍] diǎnjí〔名〕㊥①法制.②一般に古書.典籍.
[典校] diǎnjiào〔動〕㊥書籍の校勘をする.〈～在秘书〉書籍の校勘をしながら秘書省に勤めている;(白居易《常樂里閒居》詩).
[典借] diǎnjiè〔動〕抵当に入れて借りる.
[典据] diǎnjù ㊥〔名〕正しい証拠.典証.〈咸有～〉すべて正しい証拠がある.〔動〕つかさどる.占拠する.〈婚亲宾客,～州郡〉親戚や賓客たちに州郡を治めさせる;(《後漢書·張讓傳》).
[典客] diǎnkè〔名〕秦代の官名;諸侯の送迎や異民族の接待などをつかさどる.
[典礼] diǎnlǐ〔名〕儀式.〈举行～〉式を行う.[结婚～]結婚式.[开学～]開学式.[通车～]開通式.
[典吏] diǎnlì〔名〕①元代,各官署の属官.②清代,司・道・府・庁・州県の下級役人.〈又差～一员,护送他夫妇出境〉また役人一人をつけ

て、夫婦を県境まで送って行かせた；(«古今・1»).
〔典丽〕diǎnlì〔形〕㊟典雅で美しい.みやびである.〈文词～〉文句がみやびである.
〔典路〕diǎnlù〔名〕周代の官名；王および后の五つの車をつかさどる.
〔典卖〕diǎnmài〔動〕入質する.〈后来闹的实在无法,就将前面家伙等项～与人〉その後はまさにどうしようもない状態になり,手元にある家具などをすべて質に入れることとなった；(«三俠・24»).
〔典牧〕diǎnmù ㊟〔名〕①一州をつかさどる長官.州牧. ②古代の官名.牧畜の事をつかさどる.〔動〕治める.統治する.
〔典铺〕diǎnpù〔名〕①㊄質屋. ②㊟貸店舗.〈小弟有两个～〉私は貸店舗を2軒もっております；(«照世盃・2»).
〔典期〕diǎnqī〔名〕抵当期限.抵当期間.〈～快要满了〉抵当期限がもうすぐきれる.
〔典妻鬻子〕diǎn qī yù zǐ〔成〕妻を質に入れ子どもを売る；生活が困窮し一家離散の憂き目に遭うたとえ.
〔典契〕diǎnqì〔名〕㊟(土地や家屋の)抵当契約書.
〔典签〕diǎnqiān〔名〕昔、書類などをつかさどった官吏.
〔典权〕diǎnquán〔名〕人に金を貸してその期間相手の土地・不動産を占用する権利.
〔典三卖四〕diǎn sān mài sì〔熟〕家主が家を入質したら3か月、売却したら4か月、借家人は引き続き住める権利のこと.
〔典赡〕diǎnshàn〔動〕㊟側女を囲う.〈不合于前年秋间,～到阎婆惜为妾〉一昨年の秋に閻婆惜を買って側女とするべきではなかった；(«水滸・36»).
〔典身〕diǎnshēn〔動〕㊟身売りする.〈～因葬父〉身売りするのは父を葬るため；(«雨窗欹枕集・董永»).〔～卖命〕〔成〕からだを抵当にして借金し、がむしゃらに働かされること.自分の身を人に売りわたす；(«西遊・33»).〔～钱〕身を売った金.身の代金.
〔典史〕diǎnshǐ〔名〕①昔の官名；知事の属官・補佐官. ②地方の警察長官；清朝.
〔典试〕diǎnshì〔動〕㊟試験に関する事務をつかさどる.
〔典守〕diǎnshǒu〔動〕㊟主管する.保管する.責任を持って管理する.(囚人などを)収容する,看守する.〈～宗庙〉皇帝の祖廟を管理する.〔～者〕見守る番をする人.㊐〈你今日救了小娘子,～难辞其责〉おまえが今日,その娘さんを救うと,番をしている者はその責任を回避しにくい；(«警世・21»).
〔典寺〕diǎnsì〔動〕寺を管理する.〔～者〕住持.
〔典祀〕diǎnsì〔名〕①周代の官名；祭祀の事をつかさどる. ②規定にのっとって行われる祭祀.
〔典贴〕diǎntiē〔動〕㊟借金のかたとして奴隷となる.〈或因水旱不熟,或因公私债负,遂相～〉あるものは水害や日照りで作物がとれないために,あるものは公私の債務のために,とうとう奴隷となったのである；(«昌黎集・40»).
〔典息〕diǎnxī〔名〕抵当にいれる利息.
〔典下〕diǎnxià ㊟＝'典卖'
〔典刑〕diǎnxíng〔名〕㊟①一定不変の法刑.常刑.法律.刑罰.〈明正～〉死罪に処する.〈又三推六问,几年月日,才正得～〉また何度も取り調べられ,何年かたち,やっときまりの刑を得た；(«二拍・30»). ②古い規.古い手本.〈虽无老成人,尚有～〉老人がいなくても,古い手本がある；(«詩經・大雅・蕩»). ③＝'典型〔名〕①'〔動〕㊟法により刑を執行する；多く死刑.〈押付市曹～〉繁華街に護送し死刑を執行する；(«元曲・竇娥冤・2»).
〔典型〕diǎnxíng〔名〕①典型.モデル・ケース.〈用～示范的方法推广先进经验〉モデル・ケースで模範を示す方法によって先進的な経験を広める.〈蕙是一个过去时代的少女的～〉蕙は過去の時代の少女の典型である.〈画中的～的劣绅,可巧也是黄瘦脸〉絵の中の典型的な悪徳名士もうまいぐあいに黄色いやせた顔をしていた.〔～调查〕モデル・ケースの調査. ②㊥タイプ.〔～试验〕タイプ・テスト. ③㊟パターン；バレーボールなど.〔形〕典型的である；多く'不～''很～'とする.〈不～〉典型的でない.〈这件事很～,可以用来教育群众〉この事は非常に典型的だから大衆を教育するのに使える.〔～化〕典型化する.㊐〈使文学作品的形象～〉文学作品の形象を典型化する.〔～环境〕典型的環境.〔～经验〕典型的経験.〔～人物〕典型的人物.〔～示范〕全体のために典型的な模範を示す.〔～形式〕典型的形式.〔～形象〕典型的形象.〔～性〕典型性.㊐〈具有～〉典型性を有している.〔～性格〕典型的性格.
〔典学〕diǎnxué〔動〕㊟常に学問に従事する.
〔典押〕diǎnyā ＝'典当〔動〕'
〔典雅〕diǎnyǎ〔形〕㊟(詩・文章が)典雅である.(人の言動が)優雅である.上品である.〈～的举止〉優雅な振る舞い.〈用这个字倒显得～〉この字を用いた方が上品に感じられます.〔～和平〕〔成〕文雅で俗っぽくない.㊐〈自然是～的,…〉むろん典雅で穏やかな性格の方,…；(«紅樓夢・79»).
〔典要〕diǎnyào ㊟〔形〕典雅で簡要である.〔名〕一定の法.準則.〈不可据为～〉依拠する準則とはなりえない.
〔典业〕diǎnyè〔名〕質屋業.
〔典谒〕diǎnyè〔動〕㊟客の接待をつかさどり,連絡の事務を執る.
〔典仪〕diǎnyí〔名〕㊟①典制儀式. ②古代の官名；周官の司儀のことで,儀式をつかさどる.
〔典鬻〕diǎnyù〔動〕㊟質入れしたり売り払ったりする.質に入れる.抵当に入れる.〈～家当〉財産を質に入れる.
〔典狱官〕diǎnyùguān〔名〕看守員.獄卒.獄吏.典獄.＝'看守'
〔典狱长〕diǎnyùzhǎng〔名〕看守・典獄の長.
〔典藏〕diǎnzàng〔名〕重要な文化財(図書や器物)の保管事務.
〔典则〕diǎnzé〔名〕㊟法律.法.おきて.きまり.
〔典则俊雅〕diǎn zé jùn yǎ〔成〕典雅で重々しい.優美である；(«紅樓夢・14»).
〔典章〕diǎnzhāng〔名〕法令制度.〔文物～〕文物制度.礼楽・法律・制度の総称.〔元～〕元典章；書名.元の法令集.
〔典制〕diǎnzhì〔動〕つかさどる.〔名〕のり.おきて.典章・制度.〈～条例〉典章・制度と条例.
〔典质〕diǎnzhì ㊟＝'典当〔動〕'〈～净尽〉全部質に入れる.
〔典重〕diǎnzhòng〔形〕㊟典雅で荘重である.
〔典主〕diǎnzhǔ〔名〕㊄質入れ主；㊥.
〔典租〕diǎnzū〔名〕土地を抵当に入れた人が債権者に支払う地代.
〔典座〕diǎnzuò〔名〕㊫仏教徒の家で,厨房をつかさどるものをいう.

［点］(點)

diǎn ①〔名〕点.ポイント.ドット. 1)(～子・ル)＊点.粒.小さい痕跡あるいは物体.〈墨～ル〉インクのしみ.〈雨～ル〉雨つぶ.〈斑～〉斑点. 2)㊫点；二つの直線の交わる所.線の両端. 3)(～ル)＊小数点；432.5は'四三二点ル五'または'四百三十二点ル五'と読む. 4)(～ル)＊点.漢字の筆形の一つ；(、).〈三～水〉さんずい. 5)㊞ドット. ②〔量〕1)意見,希望,内容などを項目に分けて数えるとき.〈三～意见〉三つの意見.〈两～希望〉二つの希望.〈内容大致有四～〉内容はだいたい4点にわたっている.〈还有一～需要说明〉もう1点説明を要することがある. 2)'一～ル'あるいは'半～ル'となって,少量であることを表す. a. 客語になっている名詞の前に用いる.口頭語ではよく'一'を省略する.〈多做～ル工作〉仕事を少しよけいにする.〈去买～ル东西〉ちょっと買い物に行く.〈出了一～ル毛病〉ちょっと故障が生じた.〈有～ル事ル〉ちょっと用事がある.〈半～ル声音也没有〉少しも物音がしない. b. '一～ル'('一'は省略してもよい)を動詞,形容詞の後に用いると,程度・数量がわずかに増減することを表す.〈节省一～ル〉すこし節約しなさい.〈防备着～ル〉すこし用心しなさい.〈简单～ル〉すこし簡単にしなさい.〈声音大～ル〉声をすこし大きくしなさい.〈大声～ル〉すこし声を大きくしてください；'大点ル声'ともいえる.〈请小声～ル〉少し小声で願います；'请小～ル声'ともいえる.〈讲得快～ル〉すこしはやく話してください.〈烧退了一～ル〉熱が少しひいた.〈我的表快了～ル〉私の時計はちょっと進んでいる.〈毛衣肥了一～ル〉セーターがちょっとだぶだぶだ. c. '一～ル'を否定形の動詞・形容詞の前に用いると,すこしも…と,語勢を強める.〈一～ル不讲究〉まったくかえりみない.〈一～ル不能马虎〉すこしもいいかげんにできない.〈我的表一～ル也不快〉私の時計はすこしも進んでなんかいない. 3)時を示す.〈三～钟〉3時. 4)活字の字型の大きさの単位；約0.35㎜. ③位置.一定の場所あるいは限度.〈起～〉起点.〈地～〉地点.場所.ところ. ④事項.部分.〈优～〉優れている点.長所.〈重～〉重点.〈要～〉要点. ⑤〔動〕点を打つ.点を書き入れる.〈～句〉句読点をうつ.〈评～〉詩文などの妙所眼目に点を施す. ⑥〔動〕上げたり下げたりする.〈～头〉うなずく.〈蜻蜓～水〉トンボが尾で水をうつ.〈把头～了两点,摇了两摇〉2,3度うなずき,2,3度首を横に振った. ⑦〔動〕一粒・一滴ずつ落とす.たらす.〈～眼药〉目薬をさす.〈～种牛痘〉種痘をする.〈～花生〉ラッカセイをまく. ⑧〔動〕火をつける.燃やす.〈～灯〉明かりをつける.明かりをともす.〈～火〉点火する.〈～些蜡烛香花草〉灯明と香花をあげなさい；(«清平・快嘴»).〈天色将晚,～起灯烛〉日が暮れてきたので明かりをともした；(«清平・西湖»). ⑨〔動〕数量を一つずつ確かめる.〈清～货品〉商品の数をあたる. ⑩〔動〕指示する.指定する.選びだし注文する.〈～醒(了)〉〈～菜〉〈～戏〉☞〔語彙〕. ⑪装飾する.〈装～〉飾る.〈～染〉絵に背景を書いたり色をつけたりする. ⑫＝'踮 diǎn' ⑬鉄製のどらのような形をしたもの；つるしておいてたたき,時間を知らせたり人を集めたりした. ⑭旧時,夜間の計時に'更''点'を用いた；一夜は5'更'に,1'更'は5'点'に分かれる.〈三更三～〉真夜中の12時前後. ⑮現在は一日の24分の1の時間を'一点钟'とする. ⑯時刻.一定の時間.〈上班的钟～〉出勤の時刻. ⑯軽食.おやつ.＝'点心'〈茶～〉お茶うけ.〈早～〉軽い朝食. ⑰〔動〕㊄(冷たい水を少し沸騰した湯の中に)加える；〔北京〕.〈水开了,～上点ル凉的〉湯が沸騰したら冷たい水を少し加える. ⑱〔動〕注意する.〈你明着不好说,暗中也应该用话～～老头子〉あなたはあからさまには言いにくいにしても,こっそりとでもあのおいぼれにひとこと注意しておかなくては. ⑲〔動〕㊟指名し任ずる.選任する.(皇帝が)承認する.〈～了翰林〉翰林院に任ぜられる；(«兒女・28»).〈钱少宰老先新～了兵部〉銭少宰先生は新たに兵部の尚書(長官)をご命じくださいました；(«姻緣・4»). ⑳㊞ポイント活字. ㉑㊄＝'怎么','怎么样'；㊄. ㉒㊟＝'踢'〈那厮小肚上被俺一脚～翻了〉あいつの下腹を,おれはどんとけとばしてやった；(«水滸・17»). ㉓㊟＝'沏'；茶道や仏教界など一部の社会的地位にある人は現在でも用いている.〈～茶〉☞〔語彙〕. ㉔㊟'叠'の仮借

字．〈宋江～两个指头，说出这三件事来〉宋江は二本の指を折り(三本の指を立て)、その三つのことを話した；(《水滸·42》)．㉕汚す．けがす．傷つける．＝'玷' ㉖〔名〕姓．

[点兵] diǎn bīng〔連〕①兵を召集する．兵を点呼する．軍隊を検閲する．[～遣将]〔成〕兵を選び将を派遣する．仕事で人員を配置する．②(白)警護を言いつける．〈待小官出去点过了兵〉わたくしが警護を言いつけに行ってきますから；(《照世盃·3》)．

[点播] diǎnbō〔動〕①(農)点播(てんぱ)する．[～机]点播機．[～器]穴掘点播器．点播器．②(放送などで)希望曲などを指定する．リクエストする．〈听众～的音乐节目〉聴衆リクエストの音楽番組．[～节目]リクエスト番組．

[点拨] diǎnbō(又)diǎnbo〔動〕①指摘する．指弾する．＝'指点'；俗語．〈我有甚差误处，得你～，乃是正理，怎么怪你！〉私に何か間違いがあれば、あなたから指し示してもらうのは、ちゃんと筋の通ったこと、どうして恨んだりしましょうか；(《醒世·20》)．〈配军在那里～〉流刑囚がそこで教えていた；(《水滸·103》)．〈小人～他端正如何？〉私が正しく教示してあげましょうか；(《水滸·2》)．②けしかける．唆す；俗語．(白)〈～知府教审二位〉知府を唆して二人を殺させようとした；(《水滸·41》)．

[点拨传球] diǎnbō chuánqiú〔連〕(体)スラップ·パス；バスケットボール．

[点补] diǎnbu(又)diǎnba〔動〕間に合わせに少し食べる．腹の足しにする．(間食をして、あるいは少し食べて)腹ごしらえをする．〈多少～点儿〉ちょっと腹の足しにする．〈这里有干粮，谁饿可以先～～〉ここに乾燥食品があるから、おなかのすいた者は先にこれで腹の足しにしたらよい．〈只这一顿，就摄了三大碗儿小米子粥，还～了二十来个鸡子儿，…〉この一度の食事で粟粥(あわがゆ)をどんぶり3杯も食い、そのうえ玉子を20個ばかり腹がふくれるように飲みこんでも、…；(《兒女·39》)．〈姑娘们顽一回子还该～些小食儿〉姫さまがた、しばらくお遊びになり、やはり間食などをお食べになった方がよろしいのでは；(《紅樓夢·62》)．〔名〕腹の足しにするもの．

[点菜] diǎn cài〔連〕料理を選び注文する．〈～吃饭〉一品ずつ注文して食べる．〈点什么菜好呢？〉どんな料理を注文したらよいか．

[点茶] diǎn chá〔連〕お茶をたてる；唐·宋代の茶を出す方法で、湯を注ぎ茶を浮きあがらせる．〈命童～〉童子にお茶をいれさせた；(《今古·19》)．〈一面教香公去～〉その一方で寺男にお茶をたてるよう言いつけた；(《醒世·15》)．〈点两杯茶来我吃〉お茶を二ついれてくれ；(《金瓶梅·2》)．

[点唱] diǎn chàng〔連〕歌の題名をリクエストする．

[点衬] diǎnchèn〔動〕(白)飾る．あしらう．〈院中～几块山石〉庭の中にはいくつかの山石があしらわれていました；(《紅樓夢·17》)．

[点豉油] diǎn chǐyóu〔連〕(方)しょうゆをつける．＝'蘸酱油'；(広)．

[点翅朱雀] diǎnchì zhūquè〔連〕(鳥)バラスジマシコ．

[点抽样] diǎnchōuyàng〔名〕(気)点抽出法．

[点出] diǎnchū〔動〕(指名して)選び出す．〈～几个人〉なん人かを指名する．

[点穿(了)] diǎnchuān(le) ＝'点破(了)'

[点刺] diǎncì〔名〕(中医)'三棱针'〔はばり〕を皮膚の下の毛細血管にすばやく刺してすぐ抜き、数滴の血液をしぼり出す治療方法．

[点窜] diǎncuàn〔動〕文を添削する．〈经他一～，这篇文章就好多了〉彼が朱筆を入れたらこの文章はずっとよくなった．

[点翠] diǎncuì〔名〕①クジャクの羽根で線条細工したもの．②旧時、金または銀製の女性の装飾品に緑色の焼き物や緑の宝石などをはめこんだもの．〔動〕緑色で彩る．

[点单] diǎndān〔名〕(白)訟訴関係者の姓名を書きつらねた名簿．〈～上张大纯就是他〉名簿にある張大純というのが、彼なのです；(《官場·23》)．

[点灯] diǎn dēng〔連〕明かりをつける．明かりをともす．〈～的时候儿〉黄昏(たそがれ)どき．〈无事闲坐则个，不觉早～，交当直安排宿歇，来日早行〉さて用事もなきまま、ちとくつろごうと思いましたが、もう寝間に灯がはいりましたので、別当に片づけて休むがよい、明日は早立ちゆえと命じました；(《清平·陰騭》)．[～机构](機)点灯機構．

[点滴] diǎndī〔名〕①点滴．しずく．[～分析](化)点滴分析．[～管](医)点滴管．[～器](化)ドロッパー．[～式]点滴式の．[～充电](機)細流充電．[～试验](土)点滴試験．滴下試験．②わずかなたとえ．(書)〈～经验〉些細(ささい)な経験．わずかな経験．〈～时间〉わずかな時間．〈点点滴滴的泪水〉ぽたぽた落ちる涙．[～不漏]少しも漏らさない．(副)〈～地讲述一遍〉つぶさにひととおり話した．

[点地] diǎn dì〔連〕①地面にちょっと接触する．〈脚皮破损，～不得〉足の皮が破れて足を地につけることができない；(《水滸·62》)．②地をちょっと突く．〈用棍子～〉棒で地をつつく．

[点地梅] diǎndìméi〔名〕(植)①リュウキュウコザクラ．②チシマザクラ；サクラソウ科．(注)①②ともに薬用で、全葉を解熱·解毒·消炎·痛み止めに用いる．

[点点] diǎndiǎn〔名〕(方)①液体の小さな粒；[四川]．〈雨～又下来了〉雨がまた降ってきた．②点状のあと；[四川]．〈衣服上满是油～〉服は油のしみでいっぱいだ．③考え．方法；[四川]．〈这是他出的鬼～〉これは彼の考えた妙な方法だ．④理由．道理；[四川]．〈今天不说个～来，我这脸皮不要了！〉今日わけを言わなければ、私の顔がたたなくなりそうです．⑤キーポイント．たいせつなところ；[四川]．☞[次項]

[点点] diǎndian〔名〕点．まる．〈点了几个～〉幾つかの点を打った．☞[前項]

[点点(儿)] diǎndiǎn(r)〔量〕わずかな数量を示す．また取るに足りないことを表す．＝'丁丁儿'〈我只要一～儿，够打湿就行了〉私は少しあれば湿らせることができ、それだけでいい．〈他个～大的娃娃，懂得个啥哟！〉あの若僧になにがわかるというんだ；(注)数詞は'一'とだけ結び、儿化することが多い．

[点点叉叉] diǎndianchāchā〔動〕点を打ったりばつ印をつけたりする；×'点叉'．

[点点搐搐] diǎndiǎnchùchù ＝'点点触触'，'点点戳戳'〔動〕(方)陰で人の悪口を言う．陰であげつらう．後ろ指を指す；(閩)，又(白)．〈邻居～，兄弟面孔铁板〉隣近所の人たちがあれこれ陰口をたたくので、弟は顔がこわばっている．〈街坊上人～，都晓得是莫翁之种〉町の人は後ろ指を指し、みな莫翁の子種(こだね)であることは知っています；(《二拍·10》)．

[点点入地] diǎndiǎn rùdì〔連〕一滴一滴と大地にしみこむ．

[点点搠搠] diǎndiǎnshuòshuò〔動〕(白)背後からいろいろ言う．後ろ指を指す．陰口をたたく．＝'点点搐搐'〈免不得～，背后讥诮〉どうしても白い目でみられ、皮肉を言われた◆(《古今·4》)．

[点点头] diǎndiǎntóu〔名〕ちょっとうなずいてあいさつする程度の間柄の知人．(転)プライベートな付き合い．コネ．〈现在是'圆圆头'不及'～'〉いまは判こはコネにはかなわない．〔連〕(diǎndian tóu)ちょっとうなずく．

[点电荷] diǎndiànhè〔名〕(物)点電荷．

[点定] diǎndìng〔動〕①(書)文字·文章を直す．批点を加える．＝'批点'〈操笔而成，无所～〉筆を取るやたちまちできあがり、改めるところがない．〈此乃小儿王雱窗课，相烦～〉これは私の息子王雱の文章です、よろしく批点を加えてください；(《醒世·11》)．②(幾つかの中から)指定する，注文する．指定·注文がきまる．〈～了三种菜〉三品の料理を注文した．

[点动] diǎndòng〔動〕(電灯、星の光が)明るくなったり暗くなったり変化する．明滅する．〈灯有时也～着，颤抖着〉灯(ともしび)が時にはまた明滅したり、揺れたりしている．

[点豆腐] diǎn dòufu〔連〕煮た豆乳の中に適量の苦汁(にがり)をばらまいて固まらせると、たくさんの小さい粒となって集まる．そののち圧縮して豆腐を作る．この過程を'点豆腐'という．

[点厾] diǎndū〔動〕(美)画家が思いどおりに画面へこまごまとかき加えたり色づけしたりする．

[点对] diǎnduì〔動〕点検する．〈逐一～交割〉逐一点検して受け渡しをする．

[点垛] diǎnduò〔動〕(白)人の肉を削りとり、それを焼いて明かりとする；けずりとった肉を積んだものを'一垛'といい、それを燃すことを'点垛'といった；残酷な刑の一つ．〈这番若拿住那贼，只把刮了～，方趁我心〉こんどあの賊をつかまえたら、肉をそいでその肉で明かりをつけてやらなくちゃ(火あぶりにしてやらなければ)腹の虫がおさまらない；(《西遊·52》)．

[点额] diǎn'é〔名〕(喩)①科挙の試験に落第することのたとえ；竜門を登った魚は竜となるが、登ることができなければ額を石にぶつけて帰るという《水経注·河水》の故事による．②君位に就くという夢のお告げ；三国時代、呉の孫権は、人に筆で額に点を打たれて、血が流れ出したという夢を見た、これを聞いて占い師は必ず呉の君主となるであろうといったという《呉祚国統》の故事による．

[点发] diǎnfā〔名〕(軍)＝'点射'〔動〕内容を指定して刊行物への寄稿を依頼する．＝'点戦'

[点凡成圣] diǎn fán chéng shèng〔成〕凡人を聖人の域に入らせる；(《海錄砕事·道釋》)．

[点放] diǎnfàng〔動〕(花火に)火をつけて打ち上げる．

[点腐蚀] diǎnfǔshí〔名〕(機)浸孔作用．

[点钢枪] diǎngāngqiāng〔名〕(白)焼き入れした鉄で作ったやり．〈手中挺着浑铁～〉手にはあら金を打った鉄のやりが伸びていた；(《水滸·13》)．

[点根香，怕出烟儿] diǎn gēn xiāng, pà chū yānr〔諺〕('放把火，烧也罢了'と続き)①線香1本に火を付けると、煙が出るのが心配だが、(たいまつで)火を付ければ、焼けてそれまでだ．(転)びくびくしているよりも、いっそのこと大きいことをやってしまうことのたとえ．小事にうるさく注文をつけながら、大事を放任しておくこと．

[点工] diǎngōng〔名〕①(旧)日割り計算での仕事；'包工'〔請負仕事〕に対し．②(方)同一の職種；[四川]．〈工人做的多半是～〉労働者のやるのはほとんどが同一の職種である．

[点估计] diǎngūjì〔名〕(数)点推定．

[点鼓升堂] diǎn gǔ shēng táng〔連〕鼓をうって政庁に入場する．

[点光源] diǎnguāngyuán〔名〕(印)点光源．

[点鬼簿] diǎnguǐbù〔名〕唐代の詩人、楊炯(ようけい)は文章によく古人の姓名

を入れたので、人々はこれをそしって'点鬼簿'といった.

〔点鬼火〕diǎn guǐhuǒ〔熟〕鬼火をつける. あやしげな火をつける. ㊞陰謀をめぐらす. 暗にあおる. こっそりたくらみをする. ひそかに問題を起こす準備をする. ひそかに挑発して事件を起こさせる.

〔点焊〕diǎnhàn ㊞〔名〕点溶接. スポット溶接. ドット溶接. 〔～电极〕点溶接用電極. 〔～缝〕点溶接部. 〔～机〕点溶接機. スポット溶接機. 〔動〕点溶接をする.

〔点号〕diǎnhào〔名〕語 コンマ；(,).

〔点呼〕diǎnhū〔動〕点呼する. 〈晚上, ～就寝后, …〉夜, 点呼就寝の後, ….

〔点弧〕diǎnhú〔名〕㊞点弧. 〔～电流〕点弧電流. 〔～电压〕点弧電圧. 〔～极〕点弧極. 〔～角〕制御角. 〔～器〕点弧子. 〔～装置〕点弧装置.

〔点花〕diǎn huā〔連〕花火に点火する.

〔点化〕diǎnhuà〔動〕仙人が法術を使って物を変化させる；道教の伝説. 〈把施舜华上次～的那些情节儿全都细细一说〉施舜華がこの前に法術を使ってみせたようすをこと細かに話した. 〈西方路上多有妖怪邪魔, 善能～庄宅〉この天竺への道にはにせの家を造ることがうまい妖怪が多くいるのです；(《西遊・50》). ㊞教化する. 〈幸亏观音～, 他就未嫁而逝, …〉幸いにも観音菩薩のお導きにより嫁にも行かずに死んだ, …；(《紅楼夢・85》). 〈万望吾师明彰～〉どうぞ明らかに道理をお説きくださいませ；(《水滸・90》).

〔点画〕diǎnhuà〔動〕①輪郭をかく. ②図取りする. ③＝'点缀〔動〕①' 〈满天的红云把天空～得绚丽多彩〉満天の赤い雲が空を彩り鮮やかに飾っている. ④手で指し示す. 身振り手振りで示す. ＝'点划' 〈他～着小李说：…〉彼は小李を指さして言った, …. 〔名〕①点線. ＝'虚线' ②点描法. ③漢字の点・横棒・縦棒・はねなどの筆画.

〔点划〕diǎnhua〔動〕①差し示す. 指図する. ㊞〔～线〕㊞鎖線. ②＝'点画〔動〕④'

〔点火〕diǎn, huǒ〔動〕①点火する. 火をつける. 〔～药〕1)起爆剤. 2)㊞点火薬. 〔一包〕㊞点火薬包. 〔一筒〕㊞点火薬筒. ②㊄人を唆して騒ぎを引き起こさせる. たきつける. ③㊄ほんのしばらくとどまる. 〔名〕(diǎnhuǒ) ㊞点火. 火入れ. ライティング. 〔～爆震〕点火衝音. 〔～冲程〕点火ストローク. 〔～次序〕点火順序. 〔～电路〕点火回路. 〔～定时〕点火調時. 〔～干扰〕点火線圏. 〔～杆〕点火レバー. 〔～管〕イグナイトロン. 〔～火花〕点火火花. 〔～开关〕点火スイッチ. イグニション・スイッチ. 〔～口〕火口. 〔～炉〕㊞点火炉. 〔～配电器〕点火配電器. 〔～器〕1)㊞ライター. イグナイター. 2)㊞発火管. 発火具. 〔～时间〕点火時間. 〔～调速器〕イグニション・ガバナー. 〔～温度〕着火温度. 〔～系统〕1)イグニション・システム. 2)点火系統. 点火装置. 〔～线〕点火線. 〔一圈〕イグニション・コイル. 〔～蓄电池〕点火蓄電池. 〔～延迟〕点火遅れ. 〔～引信〕点火信管. ＝'导火管' 〔～整步器〕シンクロ・スコープ. 〔～滞后〕点火遅れ.

〔点货〕diǎn, huò〔動〕①品物を調べる. 貨物の数を調べる. 〔～方法〕㊞検数方法. 検数手順. 〔～员〕㊞検数人. ②商品の棚卸しをする.

〔点饥〕diǎnjī〔動〕少し食べて飢えをしのぐ. 腹のたしにする.

〔点加热〕diǎnjiārè〔名〕㊞点加熱.

〔点检〕diǎnjiǎn〔動〕㊞(数を)点検する. 一つ一つ照合する. 〈谁知忙中多有错, 一时失于～, 两幅词笺都封了去〉何としたことか, せいては事をしそんじるというが, ふと点検をおこたり, 2枚の詞箋を一つに封してしまった；(《古今・12》). 〈～共夺得六百余匹好马〉調べてみると全部で6百頭余りの良馬を奪ってきた；(《水滸・20》).

〔点见〕diǎnjiàn〔動〕㊞点検する. 検査する. 調べる. 〈老军都～了堆数, 又引林冲到草厅上〉老兵(囚人)は〔まぐさの〕山の数をすべて点検してから, また林冲をまぐさ小屋に連れて行った；(《水滸・10》).

〔点将〕diǎnjiàng〔動〕劇で主将が将官を点呼し, 任務の分担を決める. ㊞指名して任務を与える. 選んで任務につける.

〔点交〕diǎnjiāo〔動〕点検して引き渡す. 一項目ずつ引き継ぐ. 一つずつ引き渡す. 〈对于商检及～甚为方便〉商品検査や点検引き渡しに至便である.

〔点脚(儿)〕diǎn, jiǎo(r) ㊄＝'踮脚儿'（☞'踮①'）；北京, 又㊞. ▣'攧脚儿' '踮脚儿'とも書く.

〔点接〕diǎnjiē〔動〕一つ一つ調べて受けとる.

〔点解〕diǎnjiě〔代〕㊄なぜ. ＝'为什么', '怎么'；㊞.

〔点金成铁〕diǎn jīn chéng tiě〔成〕金を鉄に変える. ㊞りっぱなものをいじくってつまらないものにする. ↔'点铁成金'

〔点睛〕diǎnjīng〔動〕㊞①＝'画龙点睛' 〈～之笔〉画竜点睛の筆；絵や文章力がとりわけ優れていること. ②要点, ポイントをはっきり出す.

〔点景儿〕diǎn, jǐngr〔動〕景物を配する.

〔点径〕diǎnjìng〔名〕㊞スポット径.

〔点开〕diǎnkāi〔動〕ついてはなす. 〈我们已经～船…〉私たちはすでにさおで船を(岸から)はなし…；(《魯・吶・社》).

〔点勘〕diǎnkān〔動〕㊞一つ一つつぶさに調べる.

〔点看〕diǎnkàn〔動〕㊞(一つ一つ)点検する. 〈至次日早饭后, 郡王～什物, 上轿〉翌日朝食がすむと, 郡王は品物の点検をし, かごに乗った；(《警世・7》).

〔点喇嘛〕diǎn lǎma〔熟〕㊄役所の点呼のとき, 人に頼んで代わりに返事をしてもらう；北京. 〈我真没空, 找人点个喇嘛算了〉私はまったくひまがない, だれかに代返してもらえばそれでいい.

〔点腊〕diǎn là〔連〕ろうそくをともす.

〔点粮〕diǎnliáng〔名〕旧時, 官庁が徴収した穀物.

〔点亮(了)〕diǎnliàng(le)〔動〕ともして明るくする. 〈～了油灯〉油のともしびに火をつけ明るくした.

〔点码子〕diǎn mǎzi〔熟〕㊄金を与える；天津.

〔点卯〕diǎn, mǎo〔動〕①㊞(役所で属官を集合させて)点呼する. ㊞出勤簿に出勤のしるしを打つ；卯'の刻に出欠点呼をしたところから. 現在では各種の行事に参加したしるしを付けることをいう場合が多い. 〈打发个孩子点了卯〉子どもを参加のしるしを付けにやった；子どもを代わりに参加させた. 〈接差的头一天, 照例要～〉引き継ぎの第一日に, 型どおりに点呼が行われる；(《官場・30》). 〈每年献贡, 四时～〉年々貢ぎ物を献じ, 四季折々の点呼を受けることになった；(《西遊・3》). 〈恐他躲懒, 我们去点他一卯就来〉なまけるといけないので, 一度点呼をとって来ます；(《西遊・44》). 〔～应名〕〔成〕役人が点呼をうける；(《文献通考・銭幣考》). ②㊄(表面をつくろうため)しばらくとどまる. 出勤してちょっと顔を見せてずらかる.

〔点面结合〕diǎnmiàn jiéhé〔熟〕ある地点の経験成果を全面的に広げること.

〔点描〕diǎnmiáo〔名〕㊞点描.

〔点灭〕diǎnmiè〔名〕㊞点滅.

〔点名〕diǎn, míng〔動〕①点呼する. ②指名する. 〈他要求派人支援, ～要你去〉彼は支援のため人を派遣するよう要請し, きみが行くよう指名した. 〔～簿〕出席簿. 出欠簿. 名簿. 〔～册〕名簿. ③㊞形式的にする. いいかげんにする. なおざりにする. 〈只在家中读些～的书籍〉ただ家でなおざりの読書をしている；(《二拍・22》).

〔点明〕diǎnmíng〔動〕指摘し明らかにする. 〈～学习的目的〉学習の目的を指摘してわからせる.

〔点命脉〕diǎn mìngmài〔熟〕㊄急所に命中する；四川. 〈你老人家这个话倒点到汪主任的命脉上了〉あなたのお話は汪主任の痛いところをついた.

〔点拍〕diǎnpāi〔名〕㊞リズムの旧称.

〔点派〕diǎnpài〔動〕指名し派遣する. 指名し割り当てる. ＝'指派' 〈上级～他到外单位取经〉上役は彼を名指しでよその部門に経験を学びに派遣した.

〔点炮〕diǎn, pào〔動〕花火や爆薬に点火する.

〔点品〕diǎnpǐn〔動〕㊄指定する；㊞.

〔点评〕diǎnpíng〔名〕批判的評論文.

〔点屏成蝇〕diǎn píng chéng yíng〔成〕絵をかく技術の高く優れていること；(《歴代名畫記》).

〔点破(了)〕diǎnpò(le)〔動〕①(先のとがったもので)つつき破る. 〈被毛延寿将美人图～, 送入冷宫〉毛延寿に美人の図を傷つけられ, 冷遇された；(《元曲・漢宮秋・3》). ②指摘する. 暴く. 痛いところをつく. すっぱ抜く. 〈四虎子～了来意〉四虎子は来意を見抜いた. 〈开头我也没有留神, 倒是我屋里人给我～的〉はじめ私も気をつけていなかったところ, 妻が指摘してくれたのだ. 〈我一桩一桩的～了给你听〉私が一つ一つあなたの痛いところを言ってみましょう.

〔点漆〕diǎn qī〔連〕ウルシをつける. ウルシをたらす；真っ黒い形容. 〈眼如～〉目はウルシをつけたように黒い.

〔点钱〕diǎn qián〔連〕金を改める. 〔当面～不为薄〕〔諺〕人の前で金を改めても不人情ではない. 金はその場で改めた方がお互いのため.

〔点清(了)〕diǎnqīng(le)〔動〕(一つ一つ)はっきり調べる. 〈～了帐目〉帳簿をはっきり調べた.

〔点球〕diǎnqiú〔名〕㊞①ペナルティー・キック；サッカー, ラクビー. ②ペナルティー・ストローク；ホッケー.

〔点儿〕diǎnr〔量〕少量を指す. ＝'一点儿' 〈多吃～〉少し多く食べる. ▣動詞(動詞のとる客語があるときはその前)・形容詞の後におき, 漠然とそれ以上であることを表す. 〈读～书吧！〉もっと勉強しなさい. ☞字解②2). 〔名〕①はね. (小さな)しみ, 痕跡. 〔泥～〕泥はね. ②めぐりあわせ；もとさいころ賭博の用語. 〈～背〉〈～低〉めぐりあわせが悪い. 運が悪い. ③☞字解①3)4).

〔点儿上〕diǎnrshang〔名〕㊄要所. ポイント. 大切な時；多くよくない事柄に用いる；北京. 〈碰在～了〉ポイントに当たった. 〈即使不幸赶到～, 他必定有办法〉たとえ不幸にして大事な時に立ち至っても, 彼は必ずいい方法があると信じていた. 〈今儿头一天实行新交通法规就让警察把车给扣了, 赶～了, 认倒霉吧！〉今日は新しい交通法規が実施される最初の日で警察に車をおさえられてしまった, 折りも折り不運だとあきらめよう.

〔点燃〕diǎnrán〔動〕(マッチなどで)火をつける, 燃やす. 〈～了熊熊烈火〉燃え上がって激しい炎になった. 〈～火把〉たいまつを燃やす. 〈～一枝香烟〉一本のたばこに火をつける. 〈擦根火柴～了它〉

マッチをすってそれをともした.〈一个一个的字像火星一样地～了他们弟兄的热情〉一つ一つの字が火花のように彼ら兄弟の熱情を燃え上がらせた.(喩)怒らせる.〈这一下又把阿炳子老婆～了〉今度また阿炳子の女房を怒らせてしまった.

[点染] diǎnrǎn〔動〕① 絵に景物を配し、あるいは色彩をつける.彩る.飾りつける.〈到节下了,挂点ㄦ什么～～〉節句時分になったら、何かをかけて飾りつけよう.② 文章を潤飾する.③ (白) 金を遣ってわたりをつける.〈此人姓白,刚才上衙门口,略一～,就是一百两呀!〉その者は白といい、いましがた役所の門のところまで来て、ちょっとわいろを遣ったかと思いきや、なんと百'两'もの金だったのだ;(«三俠·37»).

[点辱] diǎnrǔ〔動〕(書) 傷つけ辱める.='玷辱'

[点散] diǎnsàn〔動〕散らばる.散在する.

[点上] diǎnshang〔名〕一定期間とどまるか、もしくは力を集中している場所.☞'点ㄦ上'〈杨书记最近是在～,还是在机关?〉楊書記は最近どこかの要になる場所にいるのか、それとも役所にいるのか.〔動〕(diǎnshàng) 火がつく.火をつける.〈～了烟卷ㄦ〉たばこに火をつけた.

[点射] diǎnshè〔名〕(軍) 固定射.

[点施] diǎnshī (劇)='穴施'

[点石成金] diǎn shí chéng jīn〔成〕(仙人が石を指させばたちまち金に変わるという伝説から)つまらないものを価値あるものにすること;改作·添削し、詩文をりっぱに書き直す.='点铁成金';(«列仙傳»).

[点蚀] diǎnshí〔名〕(化) 点食.孔食.

[点视] diǎnshì〔動〕(白) 検分する.取り調べる.〈不伏俺～〉おれが検分するのが不服である;(«水滸·2»).[～厅]囚人の取り調べ室.(例)〈王庆随了军汉,来到～上磕了头〉王慶は軍卒についていき、取り調べ室にいって叩頭した;(«水滸·103»).

[点收] diǎnshōu〔動〕いちいち調べて受け取る.査収する.〈按清单～〉清算書に基づいて査収する.

[点首] diǎn,shǒu ='点头(ㄦ)'〈庞吉听了,连连～〉龐吉は聞くと続けさまにうなずきました;(«三俠·44»).

[点手(ㄦ)] diǎn,shǒu(r)〔動〕(方) 手招きする;又(白).〈～呼唤〉手招きして呼ぶ.〈掀起帘子～ㄦ〉みすをめくり上げて手招きしました;(«紅樓夢·88»).〈～ㄦ叫过玳安〉手招きして玳安を呼ぶ;(«金瓶梅·42»).〈那大汉便～叫道:你这贼行者,出来,和你说话〉その大男は手招きしながら、くそ坊主、出てこい、おまえに話をつけてやると言った;(«水滸·32»).

[点数] diǎnshù〔名〕(体) 点数.

[点数(ㄦ)] diǎnshù(r)〔名〕='点数'〔連〕(diǎn shù(r))数をあたる.

[点水] diǎn shuǐ〔連〕① 水にちょっと接触する.② 水をたらす.〈点一滴水〉水を一滴たらす.[～不漏]一滴たりと漏らさない;少しの遺漏もない.(例)〈百样事,她心到手到,～〉もろもろの事を、彼女は周到に考え時宜にかなってやり、少しの遺漏もなかった.③ (方) 密告する;[四川].〈前年遭到抓兵,是他点的水〉一昨年兵隊に捕まったのは、やつが密告したのだ.

[点酥] diǎnsū〔名〕(書) 柔らかくて美しいことのたとえ.

[点塔七层] diǎn tǎ qī céng〔諺〕('不如暗处一灯'と続き)七重の塔にかかげた灯よりも暗いところに点じた灯の方が優れている.(転) たくさんある所のあり余ったものよりも、本当に必要なところにあるわずかなものの方が尊い.

[点苔] diǎntái〔名〕(美) 山水を描くときに、石のすきまにこまかい点を加えて、小さい草、遠い木などとすること.

[点题] diǎntí〔動〕(文章の中心的意味を)要約し出す.レジュメをつくる.ポイントをおさえて要領よく話す.〈觉民便增加了自己的勇气,对觉新说出上面的鼓励的,～的话〉覚民は勇気をふるって覚新に次のような激励の、的を射た話をした.

[点天灯] diǎn tiāndēng〔熟〕人をつりさげて火あぶりにする;刑罰の一種.〈把她吊在槐树上～〉彼女をエンジュの木につるし、火あぶりにした.='点垛'

[点铁成金] diǎn tiě chéng jīn〔成〕鉄を金に変える.(転) へたな文章をりっぱな文章に作りかえる.↔'点金成铁';(黄庭堅«答洪駒父書»).〈华安笔不停挥,真有～手段〉華安の筆はとまることなく、さながら鉄を金にかえてしまう能力があるようです;(«警世·26»).

[点铜锡] diǎntóngxī ='点铜'〔名〕(方) 上質の錫(すず).

[点头(ㄦ)] diǎn tóu(r)〔連〕うなずく.〈不肯～〉首をたてに振ろうとしない.〈点了一下头〉こっくりとうなずいた.〈频频～〉しきりにうなずく.〈听他说得有理,不由得连连～〉彼の言うことに筋が通っているので、思わず知らず続けざまにうなずいた.[～躬腰][～哈腰]〔成〕腰を低くするさま.へいへいするさま.(例)〈人们都只向他～的敬而远之〉人々はみなただ彼にぺこぺこして敬して遠ざけるばかりだった.(例)〈对上～,对下横眉竖目的〉(あいつは)上司に対してはぺこぺこしていて、部下に対してはまるで鬼のようだ.[～会意]〔成〕反応が鋭い.ちょっと見ればわかる;(«水滸·72»).(例)〈他是个～的人,晓得渔船上生理淡薄〉その子はちょっと見ればわかるという賢い子だったので、漁船での生活は貧しいことがわかっていた;(«初拍·19»).[～磕脑]〔成〕(方) しきりにうなずく;[四川].(例)〈一面吹叶子烟,一面～说:…〉葉たばこを吸いながらしきりにうなずいて言うには、….[～朋友] (方) 顔みしりだが、深い付き合いのない友達.[～应允]〔成〕うなずいてその希望をかなえてやること;(«紅樓夢·58»).[～咂嘴]〔成〕聞いていて深い味を感じているようす.[～之交]〔成〕上べの交わり;会う時にうなずいてあいさつするだけで、深い交際ではないことから.[～啄脑]〔成〕(方)='点头磕脑';[四川].(例)〈说得好些农民～,不断叫好〉話すと多くの農民はしきりにうなずき、すばらしい、すばらしいと言った.

[点头病] diǎntóubìng〔名〕(医) 頭部振顫(しんせん).

[点头虎耳草] diǎntóu hǔ'ěrcǎo〔連〕(植) ムカゴユキノシタ.

[点透(了)] diǎntòu(le)〔動〕① 突き通す.② 暴き出す.徹底的につつき出す.〈这一句话把他的秘密～了〉この言葉が彼の秘密を暴き出した.

[点污] diǎnwū (書)〔名〕汚点.傷;特に不貞を指すこともある.〈我不曾有半些ㄦ～,如何把我休了〉私は少しもけがされていないのに、どうして私を離縁するのですか;(«水滸·8»).〔動〕よごす.けがす.汚点をつける.〈如何肯把父母遗体来～了?〉どうして両親の遺体をけがすことができようか;(«水滸·3»).〈～了小姐清白〉お嬢さんの潔白をけがした;(«王西廂·4·1»).

[点悟] diǎnwù〔動〕(白)(禅師などが)指摘·教化によって悟らせる.〈宋江正欲我师指数,听其～愚迷,安忍便去〉(私こと)宋江はわが師(羅真人)の御指導をいただき、愚昧(ぐまい)な心を悟らせていただきたいのです、どうしてこのままむざむざと立ち去れましょうか;(«水滸·85»).

[点犀盉] diǎnxīqiáo〔名〕サイの角で作った飲器;'盉'は碗(わん)類の食器.

[点戏] diǎn xì〔連〕芝居で演目を指定する.

[点线] diǎnxiàn〔名〕点線.破線.='虚线①'〔動〕(diǎn,xiàn) 点線を引く.

[点香] diǎn,xiāng〔動〕線香をたく.

[点心] diǎnxin〔名〕① 軽食;おやつになるようなもの.菓子.〈晚上厨子在厨房里做～,做年糕〉晩、料理人が台所で菓子を作り、正月もちを作る.〈未牌时分回寨来,邀宋江吃～〉未(ひつじ)の刻ごろにとりでに帰ってきて、宋江を招して軽食をごちそうした;(«水滸·33»).[～匙]菓子スプーン.[～店] (方) 菓子店;(奥).[～妹] (方) '茶馆'の女性の給仕;[広西].(例)〈生了女孩,不待成人,就要卖到县城为娼,为婢,当养女,当～〉女の子が生まれると大人になるのを待たず、県都に娼妓(しょうぎ)·下働き·養女·'茶馆'の給仕として売ろうとする.[～模子]菓子の型.[～盆]菓子皿.[～铺]菓子屋.② (方)='早点';[天津],又(白).〈你们四更起来烧汤,安排～〉おまえたちは4'更'〔夜中の2時前後〕に起きてお湯をわかし、朝食の準備をしなさい;(«水滸·56»).〈世俗例以早晨小食为～,自唐时就有此语〉世俗では以前から早朝の軽食を'点心'というが、唐代からもうこの言葉はあった;(呉曾«能改齋漫錄·2»).③ (方) 昼食.昼御飯.='午饭';(奥).④ (方) 中食.間食;三食の中間で食べる食事;(奥).⑤ (白) 特に酒食の時に添える'糕'や'面食'を指す.〔動〕間に合わせに少し食べる.〈吃点ㄦ饼干～～!〉ビスケットでも食べて腹をふさいでおいてください.

[点醒(了)] diǎnxǐng(le)〔動〕(方) ① 指摘して目覚めさせる.〈琴还以为觉民没有听懂她的话,她又～一句〉琴はやはり覚民は自分の話を理解しなかったのだと思ってまた一言指摘した.〈在旁边～她说〉わきから彼女に気づかせるように言った.②(diǎn,xǐng) 啓発されて目覚める.

[点绣女] diǎn xiùnǚ〔連〕(旧) 民間から宮中で侍女·召使を選ぶ.宮女を選ぶ.〈朝廷要到浙江各处～〉朝廷が浙江各地にやってきて宮女を募集しようとしている;(«初拍·10»).

[点穴] diǎn,xué〔動〕① 拳法(けんぽう)で急所をうつ.② (白) 墓の方位を定める.墓相をみる.〈因此,安老爷请他来给何协戎夫妇～,…〉このようなわけで安老爺はその人を頼んで何協戎夫妻のために墓の方位を定めてもらい、…;(«兒女·23»).〈只得又和时觉说了,就在尤三姐之上点了一个穴,破土埋葬〉しかたなくまた時覚に話して、尤三姐(の墓)のそばに墓を定め、土を掘って埋葬してもらいました;(«紅樓夢·70»).

[点穴道] diǎn xuédào〔熟〕(方) ① 拳法で急所を打つ;[四川].〈像遭人点了穴道一样,睁着眼,哆着嘴,说不出话来〉急所をつかれたように目をみひらき、口をふるわせ、しゃべれなかった.② 相手の痛いところをつく;[四川].〈着你点了穴道了〉痛いところをつかれ、こりゃまいった.

[点烟器] diǎnyānqì〔名〕シガーライター.

[点眼] diǎn,yǎn〔動〕①(肝心なときに)要点をついた助言をする.〈我正在左右为难无法解决的时候,他给我点了一下眼,我就想出办法来了〉私が板ばさみになって解決のすべがなく困っているときに、彼が要点をついた助言を与えてくれたので、解決の方法を思いついた.② (方) 故意に人の目を引くことをする;[北京],又(白).〈在哪ㄦ不能哭,偏上人多的地方ㄦ来～?〉どこででも泣くというわけにはいかないのか、わざと人の多いところにきて目立とうというのか;どこででも泣けるのに、どうしてわざわざ人前で泣くのか.〈外头多少哭不得,又跑了这里来～〉外でいくらでも泣けないことが

ありましょうか、なのにまたこちらにいらして(泣いて)目立つことをなさるなんて；(《紅樓夢·69》).③(囲碁や中国将棋で)地歩を固める,ポイントに打ちこむ.
〔点验〕diǎnyàn〔動〕点検する.検査する.
〔点样〕diǎnyàng〔代〕㊄どのようであるか.＝'怎样'、'怎么样'；㊐.
〔点药〕diǎn yào〔連〕(目薬を)たらす,さす.
〔点一点二〕diǎn yī diǎn èr〔成〕一二を争う；(《元曲·東堂老·楔子》).
〔点阴极〕diǎnyīnjí〔名〕㊎点陰極.
〔点源〕diǎnyuán〔名〕㊎点源.点光源.
〔点阅〕diǎnyuè〔動〕①一つずつ調べる.②圏点を打ちながら読む.〈～古籍〉古書に圏点を打ちながら読む.
〔点载〕diǎnzǎi＝'点发〔動〕'
〔点札〕diǎnzhá〔動〕㊀指揮する.指図する.〈至次日,～风伯、雷公、云童、电母,直至长安城九霄空上〉翌日,(竜王は)風伯·雷公·雲童·電母に勢ぞろいさせると,長安城のはるか空の上にやってきた；(《西遊·9》).〈哥哥莫扯架子,他怎么伏你～?〉兄貴,そう威張るなよ,兄貴の呼び出しなんかに従うもんかい；(《西遊·21》).
〔点闸〕diǎnzhá〔動〕㊀(出し抜けに)調査する.〈每日差厅头去～两次〉毎日責任者を派遣して(予告なしに)二度調べさせた；(《古今·6》).〈差人下束牢里～〉牢らに人を派遣して調べる；(《水滸·30》).
〔点着〕diǎn,zháo〔動〕(火が)つく.〈火柴点不着〉マッチがつかない.〈火已经～了〉火がもうついた.
〔点照〕diǎnzhào〔動〕㊀(僧や尼が)夜,お経をあげる.
〔点阵〕diǎnzhèn〔名〕㊎ラチス.(結晶)格子；'空间点阵'を指す.〔～常数〕㊎格子定数.〔～函数〕㊎格子関数.〔～结构〕㊍格子構造.〔～取代〕㊎格子置換.〔～缺损〕㊎格子欠陥.〔～印刷机〕㊐ドット·マトリックス·プリンター.〔～置换〕＝'点阵取代'
〔点脂敷粉〕diǎnzhī fūfěn〔連〕㊀紅とおしろいをつける.化粧をする.
〔点纸〕diǎnzhǐ〔名〕㊀元代の習俗で,契約書·告訴状·犯人の自白などの重要な文書に署名捺印のほかに,正面にいくつかの墨点をし,背面に暗号を書いたものをいう.〔～画字〕〔～节〕同上.
〔点痣〕diǎnzhì〔動〕皮膚にあるあざを薬で消してなくす.
〔点制〕diǎnzhì〔名〕㊞ポイント制.
〔点钟〕diǎnzhōng〔名〕㊄時間；㊐.〈等了三～〉3時間待った.
〔点种〕diǎn,zhǒng〔動〕㊑点播する.☞〔次項〕
〔点种〕diǎnzhòng〔名〕㊑点播.☞〔前項〕
〔点烛〕diǎn,zhú〔動〕ろうそくをつける.〈学程点了烛,引着道统,…〉学程はろうそくをつけると道統を案内して,…；(《魯·彷·肥》).
〔点主〕diǎnzhǔ〔動〕㊀(父母の葬儀で)出棺の前日に,位牌に書かれた「…神王」の「王」の字に,文人に頼んで点を加えてもらい「主」の字にする；喪主の中指を切って出した血を筆につけて点をうつ.
〔点缀〕diǎnzhuì〔又〕diǎnzhui〔動〕①彩る.飾りつける.飾りを添える.はなやかにする.〈～风景〉景色を彩る.〈摆上几块石头～～吧!〉石を幾つか並べあしらいましょう.〈新绿中～着红白色的花朵〉新緑中に赤と白の色の花がまじりはなやいでいる.〈山坡上处处～着如同星星一般的村庄〉山の傾斜地のいたるところに星のような村落が点在している.〈这些都～了这年长的一代人的生活〉これらはこの年長の一代の人の生活に彩りをそえている.〈这算是个什么～哩!〉これは何という飾りつけだ.〈阳光射入薄云里,东一块西一块的给天上～了一些锦霞〉日の光は薄雲の中にさし込み,あっちこっちで天上に美しい霞を飾った.〈正好发落这班儿人世,作一场儿女英雄公案,成一篇人情天理文章,～太平盛世〉この者たちをとりはからって人の世に送りこみ,一場の児女英雄の事跡を残させ,天理人情の物語と成さしめ,太平の繁栄した世を飾るのにちょうどよい；(《兒女·首回》).〔～品〕飾り.②体裁をつける.形をつくる.その場を飾る.〈明天是端午节,你也应该买点儿粽子～～〉明日は端午の節句だから,きみもちまきを買って形をつけなくては.〔名〕添えられた飾り.〈流眼泪和吃打骂已经成了她的平凡生活里的～〉涙を流し,殴られののしられることはもうすでに彼女のいつもの生活を彩るものになってしまった.
〔点字〕diǎnzì〔名〕点字.＝'盲字'
〔点子〕diǎnzi〔量〕㊄少量を指す；〔北京〕,〔東北〕,〔四川〕,又㊀.〈吃了～凉的〉冷たいものを少し食べた.〈花了～钱〉少しお金を遣った.〈这个病抓～药吃就好了〉この病気は薬を少し買ってきて飲んだらすぐ治る.〈多喝～也无妨〉少し飲み過ぎてもかまわない；(《紅樓夢·41》).〔名〕①しずく.〔雨～〕雨だれ.②小さな痕跡.斑点.〈被枝叶遮去了一部分,只剩下一些大的白～〉枝葉に一部を遮られ,少しばかりの大きな白い斑点だけが残っている.〔油～〕油のしみ.③打楽器の拍子.〔鼓～〕太鼓の拍子.④㊄方法.考え.もくろみ.意見.構想；〔河南〕,〔東北〕.〈想～〉方法を考える.〈出了不少～〉多くの意見が出た.〈他～多〉彼は構想が多い.〈给他递个～〉彼に考えを伝える.〈净是花花～〉いつも悪いもくろみばかりだ.〈他看到这个机会,就又想出了个坏～〉彼はこの機会を見て,すぐまた悪い考えを出した.〈～多的人〉アイデアマン.〈谁给你出的～?〉だれにそんなことを吹きこまれたんだ.〈修水库的时候,他们又出了～〉ダムを造るとき彼らはまた考えを出した.⑤㊄ようす.〈一看～不对,就逃跑了〉ようすがおかしいと見てすぐ逃げた.⑥㊄暗示.意味.隠語；〔北京〕.〈听不懂他们那～〉彼らのあの隠語は(聞いて)わからない.〈他挥手想叫她回去,可是她不懂这个～〉彼は手を振って彼女を帰らせようとしたが,彼女はその意味がわからなかった.〔打～〕隠語をいう.⑦要点.つぼ.ポイント.〈说到～上〉うがったことを言う.〈那么多的重要材料,在他们手里用不到～上〉あんなにたくさんのたいせつな資料が彼らの手では生かされていない.〈现在的工会工作真正抓到～上了〉今の労働組合の活動は本当につぼを押さえるようになった.〈话要说到～上,才解决问题〉核心を話してこそ問題の解決になる.⑧㊄縁起のよくない時刻；〔北京〕.〈正碰到～上〉ちょうど縁起悪い時刻にぶつかってしまった.

〔痶〕

diǎn〔痶脚(儿)〕(diǎnjiǎo(r))〔動〕足をひきずるようにして歩く.＝'点脚(儿)'

〔碘〕

diǎn〔名〕㊍ヨウ素；非金属元素の一つ.
〔碘苯呋酮〕diǎnběnfūtóng〔名〕㊩アンブリビックス.
〔碘苯腈〕diǎnběnjīng〔名〕㊩アイオキシニル.
〔碘滴定法〕diǎndīdìngfǎ〔名〕㊍ヨードメトリー.
〔碘酊〕diǎndīng＝'碘酒'
〔碘仿〕diǎnfǎng〔名〕㊫ヨードホルム.
〔碘化〕diǎnhuà〔動〕㊍ヨウ化する.〔～铵〕ヨウ化アンモニウム.〔～钡〕ヨウ化バリウム.〔～汞〕ヨウ化水銀.〔～钾〕ヨード·カリウム.ヨウ化カリウム.〔～酶〕㊩イオジナーゼ.〔～钠〕ヨウ化ナトリウム.〔～氢〕ヨウ化水素.〔～物〕ヨウ化物.〔～锌〕ヨウ化亜鉛.〔～亚汞〕ヨウ化第一水銀.〔～乙汞〕ヨウ化エチル水銀.〔～银〕ヨウ化銀.ヨウ素酸銀.
〔碘甲烷〕diǎnjiǎwán〔名〕㊍ヨウ化メチル.
〔碘价〕diǎnjià〔名〕㊍ヨウ素価.
〔碘酒〕diǎnjiǔ〔名〕㊫ヨードチンキ.
〔碘菌素〕diǎnjūnsù〔名〕㊩イオジニン.
〔碘溶液〕diǎnróngyè〔名〕㊍ヨウ素溶液.
〔碘麝香草脑〕diǎnshèxiāngcǎonǎo〔名〕㊩アリストール.
〔碘司特〕diǎnsītè〔名〕㊩ダイオドラスト.
〔碘酸〕diǎnsuān〔名〕㊍ヨウ素酸.〔～钾〕ヨウ素酸カリウム.〔～盐〕ヨウ素酸塩.アイオダイト.
〔碘钨灯〕diǎnwūdēng〔名〕タングステン線をフィラメントとした電球にヨウ素を入れたもの.
〔碘乙酸〕diǎnyǐsuān〔名〕㊍ヨード酢酸.
〔碘乙烷〕diǎnyǐwán〔名〕㊍ヨードエタン.
〔碘蒸气灯〕diǎnzhēngqìdēng〔名〕㊎ヨウ素ランプ.
〔碘值〕diǎnzhí〔名〕㊎ヨウ素価.
〔碘中毒〕diǎnzhòngdú〔名〕㊩ヨード中毒.

〔蒧〕

diǎn'点'に通じる；多く人名に用いる.

〔踮〕(△跕)

diǎn ①〔動〕(足が不自由であるために)つま先を地につけるようにして歩く.〈～脚儿〉同上.②〔動〕つま先で立つ.〈～着脚向前看〉つま先立って前を見る.〈～着脚尖儿〉つま先立ちしている.〈我这里～脚舒腰拜〉私はここでつま先を立て腰を伸ばして拝みます；(《元曲·鐵拐李·4》).#'跕'又diē
〔踮脚(儿)〕diǎn,jiǎo(r)〔動〕①㊄☞〔平脚〕①；〔北京〕,〔四〕,〔東北〕など.②つま先で立つ.

〔电〕(電)

diàn ①〔名〕電気.②〔名〕稲妻.＝'闪'〔～闪雷鸣〕稲妻が走り雷鳴とどろく.③〔動〕感電する.〈电门有毛病,～了我一下〉スイッチが故障していて,ぴりっと感電した.④〔名〕電報の略.〈急～〉至急電報.〈平～〉普通電報.〈通～〉公開電報.同上を打つ.⑤電報を打つ.〈即～上级请示〉すぐに上級に電報をして指示を請う.⑥〔名〕姓.
〔电按摩法〕diànànmófǎ〔名〕㊩電気マッサージ法.
〔电霸〕diànbà〔名〕横暴な電力供給機関；権力を利用して使用者に物を要求するなど,難題を言う電力供給機関やその従業員をいう.
〔电版〕diànbǎn〔名〕(印刷の)エレクトロタイプ.〔～术〕㊞エレクトログラフィー.
〔电棒(儿)〕diànbàng(r)〔名〕㊄懐中電灯.＝'手电筒'；〔東北〕.〈夜里走路,有个～就方便了〉夜道を歩くときには懐中電灯があると便利である.〔手～〕懐中電灯.
〔电报〕diànbào〔名〕㊜電報.電信.テレグラム.〈打～〉電報を打つ.〈请由～示复〉電報でご返事ください.〈价格当由～通知〉値段は電報でお知らせします.〔～抄本〕＝'电报底'〔～单〕電信紙.頼信紙.＝'发电报纸'〔～底〕電報写し.〔～订货〕電報注文.＝'电订'〔～费〕電報料金.〔～符号〕モールス符号.〔～稿纸〕＝'电报单'〔～挂号〕コード·アドレス.ケーブル·アドレス.電信略語.電略.＝'电挂'〔～机〕電信機.電報機.テレグラム.〔～继电器〕電報継電器.〔～简码〕電信略号文字.電信暗号.暗語文字.〔～局〕電報局.電信局.〔～联系〕電報連絡.〔～密码〕電信暗号.電信符号.〔～书〕電信暗号帳.〔～索汇条款〕電信為替条項.〔有～的信用证〕電信為替条

項付信用状. [～线]電信線. [～用打字机]電信用タイプライター. [～证实]電報確認. [～书]電報確認書. [～纸]=‘电报单’[～纸条]テレグラフ・テープ. [～字数]電報の字数. [暗码～]秘語電報. [传真～]写真電報. ファクシミリ. [电话收发～]電話受付通知電報. [分送～]同文電報. [跟转～]追尾電報. [国际～]海外電報. [国内～]国内電報. [加急～]至急電報. [校对～]照校電報. ムニ電. [留局待领～]局留電報. [密码～]暗号電報. [密语～]隠語電報. [明码～]普通電報. =‘明电’[确认～]確認電報. [送妥报知～]受信報知電報. [邮局转递～]局配電報. [预付回报费～]返信料前納電報. [政务～]官報.

[电爆管] diànbàoguǎn [名] (軍) 点火管. =‘电气导火管’

[电奔] diànbēn [動] (文) 稲妻が走る. 〈～而云腾〉稲妻が走り、雲がわき起こる.

[电笔] diànbǐ [名] ① (電) ライトペン. ② (電) テスター. =‘试电笔’

[电表] diànbiǎo [名] ① (電) 電気メーター. 電力計. =‘电度表’[～管] (機) 電位計用真空管. [～仪器厂]電気メーター製造所. ② 電気時計.

[电冰箱] diànbīngxiāng =‘电冰柜’[名]電気冷蔵庫.

[电波] diànbō [名] (電) ウエーブ. 電波. =‘电磁波’; 日語. [～波长计]電波波長計. [～强度]電波強度. [～速度]電波速度. [～阻抗]電波インピーダンス.

[电彩] diàncǎi [名]イルミネーション.

[电操纵] diàncāozòng [名] (機) 電気操作.

[电槽] diàncáo [名]蓄電池.

[电测] diàncè [名] (電) 電気測定. [～程仪]電気測程器. [～功率计]電気動力計. [～井]電気検層. [～热量计]電気熱量計. [～湿度表]電気湿度計. [～温度表]電気温度計.

[电插头] diànchātóu =‘电插销’[名]プラグ. 差し込みプラグ. (電球の)ソケット. コンセント. =‘插塞’,‘插头’

[电茶壶] diàncháhú [名]電気湯わかし器.

[电察] diànchá (文) [動]明察する. [名] (敬) 御高覧.

[电铲] diànchǎn [名] (機) 電気ショベル. 動力ショベル. [～式平路机]エレベーティング・グレーダー.

[电厂] diànchǎng [名]電気機械工場.

[电场] diànchǎng [名] (電) ① 電位. ② 電界. 電場. [～大小][～强度][～值]電界強度. 電界の大きさ. [～发射]電界放出. [～能量]電界エネルギー. [～偏转]電界偏向. [～矢量]電気ベクトル. [～效应]電界効果.

[电唱机] diànchàngjī [名]電気蓄音機. 電蓄. レコード・プレーヤー. エレクトローラ.

[电唱头] diànchàngtóu [名]ピックアップ. [～臂]アーム.

[电车] diànchē [名]電車; 日語. [～道]電車軌道. [～电线][～线]トロリー線. [～票]乗車券. [～司机]電車運転手. [～站]電車・トロリーバスの停車場. 停留場. [无轨～]トロリー・バス. [有轨～]路面電車.

[电掣星驰] diàn chè xīng chí =‘电掣风驰’[成]電光石火. 非常にはやいさま. =‘风驰电掣’〈霎时间～, 不见踪影〉電光石火の早わざであっというまに姿が見えなくなった; (《児女・10》).

[电陈] diànchén [動] (文) (電報で)述べる. 〈～事情经过〉電報でことのてん末を述べる.

[电池] diànchí [名] ① (電) 電池. バッテリー. [～槽]電瓶. [～测试]セル・テスト. [～常数]セル定数. [～充电器]電池充電器. [～极性]電池極性. [～接线柱]電池接続子. [～开关]電池スイッチ. [～脉冲]電池インパルス. [～群]電池列. [～三极管]電池三極管. [～输出]電池出力. [～损耗]電池損. [～组]バッテリー. 蓄電池. ② (電) エレメント.

[电除尘器] diànchúchénqì [名] (電) 電気集塵器.

[电处理] diànchǔlǐ [名]電気処理.

[电触点] diànchùdiǎn [名] (機) 電気接点.

[电船] diànchuán [名] (方) 汽艇. ランチ; ガソリンを動力に用いるモーターボート; 〔口〕.

[电传] diànchuán [動]電送する. 〈～信用证〉信用状を電送する. [～打字]テレタイプ. [～电报机]テレプリンター. [～机]テレプリンター. テレタイプ. 電動タイプライター. 印刷電信機. [～码]テレタイプ・コード. [～网络]テレタイプ・ネットワーク. [～机]テレックス. テレタイプ. [～排版]テレタイプ・セッター. [～数据]データ電送. [～印刷机]テレプリンター. [～影][～相片][～照片]電送写真. [～照相] 1)写真を電送する. 2)電送写真. 無線電送写真. [～照象] (電) テレフォトグラフ. [～真] (電) 模写電送. =‘电传影’[～铸排机]=‘电传排版’[名] ① テレプリンター. ② テレプリンターによる電信.

[电吹风] diànchuīfēng [名]電気ドライヤー; 理髪用.

[电锤] diànchuí [名] (機) 電気ハンマー.

[电磁] diàncí [名] (電) (機) 電磁. 電磁気. [～安全阀]電磁安全弁. [～泵]電磁ポンプ. [～波] (物) 電磁波. [～场] (物) 電磁界. 電磁場. [～单位]電磁単位. [～点火]電磁点火. [～动量]電磁的運動量. [～阀]ソレノイド・バルブ. 電磁弁. [～辐射]電磁放射. [～感应]電磁感応. 電磁誘導. [～加压焊接机]電磁加圧式溶接機. [～接手]電磁継手. [～开关]電磁スイッチ. ソレノイド開閉器. [～控制器]電磁制御器. [～喇叭]電磁ラッパ. [～离合器]磁気クラッチ. [～力]電磁気力. [～脉冲]電磁パルス. [～能]電磁エネルギー. [～耦合]電磁カップリング. 電磁結合. [～瓶]磁気碍子. インシュレーター. [～起重机]電磁クレーン. [～气闸]電磁空気ブレーキ. [～刹车]電磁ブレーキ. [～石]電磁石. [～拾音器]電磁ピックアップ. [～式]電磁式(の). [～话筒]電磁送話器. [～受话器]電磁受話器. [～体]=‘电磁石’[～铁]電気磁石. [～微音器]電磁マイクロホン. [～吸盘]磁気チャック. [～线圈]電磁コイル. [～学]電磁気学. [～闸]電磁ブレーキ. [～振荡] (物) 電磁振動. [～制动]電磁制動. 電磁ブレーキ. [～阻尼器]電磁ダンパー.

[电瓷] diàncí [名] ① セラミックス. ② (機) 碍子. [～瓶]磁器碍子.

[电淬火炉] diàncuì huǒlú [連] (機) 電気焼入炉.

[电大] diàndà [名] (略) テレビによる通信教育大学. =‘广播电视大学’

[电单车] diàndānchē [名] (方) 自動二輪車. モーターバイク. =‘摩托车’; 〔口〕.

[电刀] diàndāo [名] (医) 電気メス.

[电导] diàndǎo [名] (電) コンダクタンス. [～滴定] (化) 導電率滴定. [～法] (化) 導電法. [～计]導電率計. [～率] 1)電導率. 電気伝導率. 電気伝導度. コンダクティビティ. =‘导电性’ 2)(物) 比伝導率. [～耦合]導電結合.

[电道] diàndào [名] (方) 大通り. 電車通り; 〔画〕, 〔東北〕.

[电灯] diàndēng [名] ① 電灯. 〈三三两两的～在树荫间闪烁〉あっちで二つこっちで三つと電灯が木陰で光っている. 〈～还没有亮〉電灯はまだついていない. [～胆] (方) 1)電球; 〔口〕. 2)他人の身になって考えられない人; 〔口〕. [～吊线] (機) コード・ペンダント. [～房]発電所; ‘发电厂’‘发电站’の初期の呼び方. もっぱら電灯の明かりをともすための発電を行ったところから. [～杆]電柱. [～光]電灯の光. [～花] (植) ツルコベア. [～匠]電気修理屋さん. [～泡(儿・子)] 1)電球. =‘灯泡’ (例)〈他望着五十支烛光的～, 慢慢地嘘了一口气〉彼は50ワットの電球を見ながら、ゆっくりとため息をついた. 2)(方) 禿頭のたとえ. [～配件]電灯器具. [～杉] (方) 電柱; 〔口〕. [～线]ランプ・コード. [～线路]電灯回路. [～效率]ランプ効率. [～照明] (略) 電照. ② (方) 懐中電灯. =‘手电灯’; 〔河南〕.

[电笛] diàndí [名] (機) 電動サイレン. 電気笛.

[电底] diàndǐ [名]電報のひかえ. 電報の原文.

[电点火] diàndiǎnhuǒ [名] (電) 電気点火. エレクトリック・イグニション. [～内燃机]電気点火機関. [～器]電気点火器.

[电吊] diàndiào [名]電動クレーン. 電気クレーン.

[电订] diàndìng [動] (文) 電報で注文する. =‘电报订货’

[电动] diàndòng [名] (電) (機) 電動. [～扳手]スピナー. [～泵]電動ポンプ. [～裁判器] (体) 電気審判器; フェンシング. [～车]電気バス. 電動車. [～车辆]電気車両. [～传声器]ダイナミック・マイクロホン. [～打字机]エレクトリック・タイプライター. 電動タイプライター. [～发电机]ダイナモーター. 電動発電機. [～阀]電動弁. [～缝纫机]電動ミシン. 電気ミシン. [～扶梯]エスカレーター. [～刮脸刀]電気かみそり. [～滑车]電動ホイスト. [～机]電気モーター. 電動機. [～电路]動力回路. [～负载]電動機負荷. [～控制]電動機制御. [～输出]モーター・アウトプット. [～座]モーター台座. [～机车]電気機関車. [～挤奶器] (牧) 電気搾乳器. [～计算机]エレクトリック・カルキュレーター. エレクトリック・コンピューター. [～计算器]電気計算器. [～加压式焊接机]電動加圧式溶接機. [～搅拌器]電気攪拌器. [～警报器]電気警報器. [～锯]動力鋸. =‘电锯’[～聚尘机]=‘电动吸尘机’[～客车]電気乗用自動車. 電気乗用車. [～力]電気動力. 電動力. [～力学] (物) 電気力学. [～量仪]電気マイクロメーター. [～留声机]電気蓄音機. [～楼梯]エスカレーター. [～螺浆]電気プロペラ. [～起重机]電気起重機. 電気クレーン. [～汽车]電気自動車. [～桥式吊车]天井クレーン. [～砂轮机]電気グラインダー. [～式]電動式(の). [～电表]ダイナミック・メーター. [～势]起電力. 動電力. [～水车]電動揚水車. [～送话器]=‘电动传声器’[～剃须刀]電気ひげそり器. 電気かみそり. [～拖拉机]電動トラクター. [～玩具]電動のおもちゃ. [～吸尘机][～吸尘器]電気掃除機. 電気吸塵器. [～洗衣机]電気洗濯機. [～小车]電動台車. [～遥测表] (物) 遠隔電気計器. [～印字机]電動プリンター. [～鱼雷] (軍) 電気推進魚雷. [～重剑] (体) エレクトリックエペ; フェンシング. [～凿岩机]電気さく岩機. [～自动门]自動ドア.

[电度表] diàndùbiǎo [名]電力量計. ワット・アワー・メーター. =‘瓦时计’

[电镀] diàndù [動]電気めっきする. [名]電気めっき. [～版] (印) 電気ステロ版. [～槽]めっき槽. [～车间]電気めっき部門工場. [～工]電気めっき工. [～术]電気めっき法. [～铜版] (印) 電気版. [～锌]電気亜鉛めっき. [～液]めっき浴. [～控制]浴管理.

[电法] diànfǎ [名] (地) 電気法. [～勘探]電気探鉱.

[电发] diànfà [名] (方) パーマネント. =‘烫发’〔口〕.

[电饭煲] diànfànbāo =‘电饭锅’[名]電気がま. 電気炊飯器. ■もと広東方言.

〔电费〕diànfèi〔名〕電気代.
〔电分解〕diànfēnjiě〔名〕㊐電離.
〔电分析〕diànfēnxī〔名〕㊐電気分析.
〔电分选机〕diànfēnxuǎnjī〔名〕㊙電気選別機.
〔电风〕diànfēng〔名〕㊙電気風.〔～扇〕扇風機. ＝'电扇'
〔电孵〕diànfū〔名〕電熱孵化器.〔動〕電熱で孵化する.
〔电赴〕diànfù〔動〕㊕間髪を容れず赴く.
〔电复〕diànfù〔動〕㊕電報で返事する.〈立即～〉折り返し返電する.
〔电杆(子)〕diàngān(zi)〔名〕電柱.〈一根～〉一本の電柱.〈竖～〉電柱をたてる.〔～附件〕㊙電柱装具.〔～木〕㊍電柱;㊢.
〔电干扰〕diàngānrǎo〔名〕㊐電波雑音. ＝'干扰'
〔电干燥〕diàngānzào〔名〕㊙電気乾燥.
〔电感〕diàngǎn〔名〕㊐インダクタンス.〔～测量〕感電測量.インダクタンス測定.〔～电桥〕インダクタンス・ブリッジ.〔～计〕可変誘導器.〔～量〕インダクタンス.〔～耦合〕誘導結合.〔～器〕インダクター.〔～性〕電感性(の).〔～电路〕誘導回路.
〔电杆架〕diàngǎnjià〔名〕㊐パンタグラフ.
〔电高炉〕diàngāolú〔名〕㊐電気高炉.
〔电镐〕diàngǎo〔名〕㊙①電動さく岩機.②電気ショベル. ＝'铲土机'
〔电稿〕diàngǎo〔名〕電文の原稿.電文案.
〔电告〕diàngào〔動〕㊕電報で通知する.〈祈从速～是所至盼〉電報で至急ご通知くださるようお願い申し上げます.〈请预先～为盼〉どうかまえもって電報でお知らせください.〈请速～出口许可证号码及装船期〉輸出承認証番号および船積期を電報にて至急お知らせください.
〔电工〕diàngōng〔名〕①電気工.電工.〔～钢〕㊙電気鋼.電気用鋼.〔一片〕電気鉄板.〔～钳〕電気機械工の用いるペンチ.②電気工学.〔～学〕同上.
〔电功〕diàngōng〔名〕㊐電力.〔～率〕同上.
〔电共振〕diàngòngzhèn〔名〕㊐電子共鳴.
〔电购〕diàngòu〔動〕㊕電報で注文購入する.
〔电刮胡刀〕diànguāhúdāo〔名〕電気かみそり.電気ひげそり器.
〔电挂〕diànguà〔名〕㊕電信略号. ＝'电报挂号'
〔电管风琴〕diànguǎn fēngqín〔連〕㊕ハモンド・オルガン.
〔电管局〕diànguǎnjú〔名〕㊕電気事業管理局. ＝'电业管理局'
〔电灌〕diànguàn〔名〕㊐電力灌漑.〔～站〕電気灌漑揚水ポンプ場.電力灌漑ステーション.
〔电光〕diànguāng〔名〕電光.稲妻.〔～笔〕㊐ライトペン.〔～疗法〕㊑電光療法.〔～纽〕㊒有機ガラス製のボタン;㊢.〔～石火〕〔成〕1)きわめて短い時間のたとえ.㊇〈便是厮守百年,也不过～〉百年守り続けたとしても,あっというまのことでしかない;(«兒女·23»).2)動作が非常に速いことの形容;(«五燈會元·保福從展禪師»).〔～治疗〕電光治療. ＝'光疗'
〔电滚子〕diàngǔnzi〔名〕㊍①モーター. ＝'电动机'②発電機.ダイナモ. ＝'发电机';〔東北〕.
〔电锅〕diànguō〔名〕電気炊飯器.電気なべ.電気がま. ＝'电饭锅'〔～炉〕同上.
〔电焊〕diànhàn㊐㊙〔動〕電気溶接する.〔名〕電気溶接.〔～地线〕アース.〔～钢管〕電縫管.溶接鋼管.電気溶接鋼管.〔～工〕電気溶接工.〔～管〕電気溶接チューブ.〔～机〕電気溶接機.〔～夹具〕電溶ジグ.〔～条〕電気溶接棒.電極棒.
〔电耗〕diànhào〔名〕電力消費.
〔电荷〕diànhè〔名〕㊐電荷.荷電.〔～介子〕電荷中間子.〔～灵敏度〕電荷感度.〔～密度〕電荷密度.〔电子～〕電荷.荷電.〔负～〕負電荷.
〔电贺〕diànhè〔動〕㊕祝電を打つ.電報で祝う.〈欣逢我国建国四十周年纪念,遥承～,特此致谢〉わが国の建国40周年記念にあたり,ご祝電をいただき,感謝申し上げます.〔名〕祝電.
〔电烘箱〕diànhōngxiāng〔名〕電気オーブン.電気乾燥炉.
〔电弧〕diànhú〔名〕㊐㊓アーク.電気火花.電弧.〔～波导〕アーク・ガイド.〔～长度〕アーク長さ.〔～灯〕アーク灯.〔～等离子区〕アーク・プラズマ.〔～电流〕㊐アーク電流.〔～电位〕アーク・ポテンシャル.〔～电压〕アーク電圧.〔～发射机〕アーク式送信機.アーク・トランスミッター.〔～放电〕アーク・ディスチャージ.〔～分解法〕㊓電弧分解法.〔～干扰〕アーク・ノイズ.〔～隔板〕アーク遮壁.〔～光〕㊑アーク・ライト.〔～光源〕アーク光源.〔～焊〕〔～焊接〕電気溶接.アーク溶接.〔一工具〕アーク溶接具.〔一机〕アーク溶接機.〔一炬〕アーク・トーチ.〔一条〕アーク溶接棒.〔～换流器〕アーク・コンバーター.〔～火焰〕＝'电弧外火焰'〔～继电器〕アーク継電器.〔～加热〕アーク発熱.〔～炉〕アーク炉.電気アーク炉.〔一炼钢〕アーク炉製鋼.〔～能〕アーク・エネルギー.〔～屏蔽〕アーク除け.〔～气割〕アーク・エア切断.〔～钎焊〕アーク鑞接合.〔～强度〕アーク・スティフネス.〔～切断〕〔～切割〕アーク切断.〔～熔化炉〕アーク・メルト炉.〔～闪击〕アーク・ストライク. ＝'弧光放电'〔～室〕アーク室. ＝'弧箱'〔～损耗〕アーク損.〔～外火焰〕アーク外炎.〔～压降〕アーク降下.〔～噪声〕アーク・ノイズ.〔～振荡器〕アーク式発振器.アーク・ジェネレーター. ＝'弧光发生器'
〔电胡刀〕diànhúdāo〔名〕電気かみそり.
〔电葫芦〕diànhúlu〔名〕㊙電気ホイスト.モーター・ホイスト;電動機・巻き上げ・減速器・運搬用器具が一体になっている小型の起重設備.
〔电花〕diànhuā〔名〕㊐スパーク. ＝'电气火花'
〔电话〕diànhuà〔名〕電話.〈打～〉電話をかける.〈打国际长途～〉国際電話をかける.〈接到他的～〉彼から電話をもらう.〈拨～〉ダイヤルをまわす.電話をかける.〈～串线〉電話が混線している.〔～簿〕電話番号簿.〔～册〕電話番号帳.〔～传输〕電話伝送.〔～电缆〕電話ケーブル.〔～费〕電話料金.〔～分机〕増設電話機.〔～杆〕電柱.〔～号码〕電話番号.㊇〈谨将合并后的地址、～等奉告如下〉合併後の住所、電話番号などを次のとおりお知らせします.〔一本〕〔一簿〕電話番号帳.電話番号簿.〔一盘〕電話のダイヤル.〔～会议〕電話会議.〔～机〕電話機.テレフォン.〔～继电器〕電話継電器.〔～间〕電話室.〔～交换机〕電話交換機.〔～交换室〕通信室.〔～交换台〕電話交換局.〔～接线员〕電話交換手.〔～局〕電話局.〔～联系〕電話での連絡.〔～铃〕電話のベル.〔～设备〕電話施設.〔～室〕電話室.〔～收发电报〕電話受付通知電報.〔～听筒〕受話器.〔～亭〕電話ボックス.〔～网〕電話網.〔～线〕電話線.〔～业务〕電話サービス.〔～用户〕電話加入者.電話使用者.〔～员〕＝'电话接线员'〔～增音器〕電話中継器.〔～站〕電話ステーション.〔～总机〕1)電話交換台.2)代表電話.〔传呼～〕呼び出し電話.〔叫人～〕指名電話.〔叫号～〕番号通話.
〔电化〕diànhuà〔動〕電化する.〔名〕①電化.〔～教学〕〔～教育〕㊑AV教育.視聴覚教育;LLなどによる.②電気化学.〔～当量〕電気化学当量.〔～过程〕電気化学的製法.〔～序〕電気化学列.電解序列.〔～氧化〕電解酸化.
〔电化学〕diànhuàxué〔名〕電気化学.〔～加工〕電気化学加工.
〔电辉放大器〕diànhuī fàngdàqì〔連〕㊙グロー増幅器.
〔电汇〕diànhuì〔名〕電信為替.電報為替.〈凭装船单据收～〉船積書類と引き換えに電信為替を受け取る.〈拍电开证银行嘱以～付款〉発行銀行に電信送金で決済するよう打電する.〔～偿付〕電信為替決済.電信送金決済.〔～方式〕電信為替レート.㊇〈向银行按～议付货款〉銀行で電信為替レートで商品代金を流通する.〔～汇价〕〔～行市〕電信為替相場.〔～汇率〕電信為替レート;外国為替レートの一種で,電信為替送金の際の外貨の売値(セーリングレート).〔～条款〕電信送金条件.㊇〈带～的信用证〉電信送金条件付信用状.〔银行～〕銀行電信為替. ＝'信汇'
〔电火〕diànhuǒ〔名〕①㊐火花放電.電火.電気スパーク.スパーク.電気火花.エレクトリック・スパーク. ＝'电火花'〔～车头〕電気機関車.②㊍(電灯用の)電気;㊢.③㊍電灯;㊢.〈把～开开〉電灯をつけろ.
〔电火花〕diànhuǒhuā ＝'电火①'〔～发生器〕スパーカー.〔～加工〕放電加工.〔一机床〕放電加工機械.〔～线圈〕スパーク・コイル.
〔电击〕diànjī〔名〕電撃.〈像是突然一下～,老人顿时麻木了〉急に電撃をうけたように老人はたちまち麻痺した.〈他被这突然来临的事震动了,以致就像～一般,精神处在半痴半呆的状态之中〉彼はこの突然の出来事にショックをうけ,まるで電流にうたれたように,なかば放心状態になってしまった.〔～焊接〕㊙電撃溶接.〔～疗法〕㊑電撃療法.
〔电机〕diànjī〔名〕電気機械.〔～厂〕電気機械工場.モーター・メーカー.〔～工业〕電気工業.〔～井〕電気動力井戸.〔～驱动〕モーター・ドライブ.〔～调节器〕レギュレックス.〔～系〕電気機械学科・学部.〔～油〕ダイナモ油.
〔电极〕diànjí〔名〕㊐電極.エレクトロード.エレメント.〔～沉积〕電着.〔～电位〕電極電位.〔～反应〕電極反応.〔～糊〕カーボン・ペースト.〔～化〕分極.〔一率〕電気感受率.〔～温度〕電極温度.〔～效率〕電極効率.〔～渣〕電極くず.〔～直径〕電極直径.〔～总行程〕電極全ストローク.
〔电集尘〕diànjíchén〔名〕電気集塵装置.電気塵埃取り.
〔电记分牌〕diànjìfēnpái〔名〕㊕電光得点掲示板.
〔电记时钟〕diànjìshízhōng〔名〕㊕時間測定係.タイム・キーパー.
〔电加工〕diànjiāgōng〔名〕㊐放電加工.エレクトリック・スパーク・マシーニング.
〔电加热〕diànjiārè〔名〕電気加熱.〔～板〕㊙電気七輪.〔～模〕㊙電気加熱ダイス. ＝'电热模'
〔电价〕diànjià〔名〕①㊎電力料金.②㊓化電気原子価.原子価. ＝'电性价'〔～键〕イオン結合.
〔电剪子〕diànjiǎnzi〔名〕電気ばさみ.
〔电键〕diànjiàn〔名〕①㊐タッパー.電鍵.ボタン.キー.見出し.〔～板〕キーボード.電鍵板.〔～电路〕ゲート回路.〔～开关〕キー・スイッチ.〔～箱〕転換器.〔～座〕キー・シート.②㊊マニピュレーター.
〔电角〕diànjiǎo〔名〕㊐電気角.
〔电搅拌器〕diànjiǎobànqì〔名〕電気あわ立て器.
〔电教〕diànjiào〔名〕㊑電化教育. ＝'电化教育'〔～馆〕電化教育館.〔～片〕電化教学を進めるのに使用するフィルム.〔～室〕電化教育

研究室. [～站]電化教育工作所.

[电接点] diànjiēdiǎn [名] 電 電気接点.

[电接电路] diànjiēdiànlù [名] 算 インターフェース.

[电解] diànjiě [名] 電 化 電気分解. 電解. [～槽][～池]電解槽. エレクトロ・ライザー. [～常数]解離定数. [～除油]電解脱脂. [～淬火]電解焼入れ. [～电导]電解質の電気伝導. [～电容器]電解コンデンサー. [～度]電離度. [～阀]電解弁. [～法]電解法. [～分析]電解分析. [～粉末]電解粉. [～腐蚀]電解腐食. [～还原]電解還元. [～机床]電解工作機械. [～加工]電解加工. [～碱]電解アルカリ. [～精炼]電気精錬. 電解精錬. [～净化]電解洗浄. [～炉]電解炉. [～磨床]電解研削機. [～镍板]シート・ニッケル. [～抛光]電解研磨. 研磨腐食. [～漂白]電解漂白. [～清洗]電解洗浄. [～蚀刻]電解エッチング. [～酸洗]電解酸洗い. [～提炼][～提取]電解抽出. [～铁]電解鉄. [～铜]電解銅. [～锌]電解亜鉛. [～研磨]=‘电解抛光’ [～冶金]電解採取. [～液]電解液. 電解溶液. 電解浴. [～硬化]電解硬化. [～质]電解質. エレクトロ・ライト. [—电容器]電解質コンデンサー.

[电介] diànjiè [名] 電 誘電. [～器]誘導電動機. [～物]誘導電動機物. [～体][～质]誘電体. 誘電子. [～质变形]誘電分極. [～质极化]電媒分極. 誘電分極.

[电晶体] diànjīngtǐ [名] トランジスター. [～收音机]トランジスター・ラジオ.

[电井] diànjǐng [名] 電動ポンプ. モーターポンプ.

[电镜] diànjìng [名] 電子顕微鏡.

[电矩] diànjǔ [名] 物 電気モーメント.

[电锯] diànjù [名] 電気のこぎり. 動力のこぎり. 電動のこぎり. パワー・ソー. チェーン・ソー. 伐採用携帯電動鎖のこぎり.

[电卷风驰] diàn juǎn fēng chí [成] 電光石火のごとく速い. =‘电掣星驰’ 〈飞电马, 追风马, 跨上时, ～〉飛電の馬に追風の馬, 一鞭あてれば稲妻のごとく駆けぬけます: (《兒女・首回》).

[电决] diànjué [動] 電気いすで死刑にする. [名] 電気いすでの死刑.

[电绝缘] diànjuéyuán [名] 化 電気的絶縁. [～处理]電気絶縁処理.

[电卡计] diànkǎjì [名] 電気熱量計.

[电开关] diànkāiguān [名] 電気のスイッチ.

[电抗] diànkàng [名] 電 電気抵抗. リアクタンス. [～电流]無効電流. [～电压降]リアクタンス・ドロップ. [～定理]リアクタンス定理. [～分量]リアクタンス分. [～管]リアクタンス管. [～继电器]リアクタンス継電器. [～接地]リアクタンス接地. [～耦合]リアクタンス結合. [～器]リアクトル. リアクタンス. リアクター. [～衰减器]リアクタンス減衰器. [～同步法]リアクタンス同期化法. [～图]リアクタンス・ダイヤグラム. [～线圈]リアクトル.

[电烤炉] diànkǎolú [名] 電熱オーブン. 電気天火. 電気七輪.

[电烤箱] diànkǎoxiāng [名] オーブン・トースター.

[电刻器] diànkèqì [名] エレクトロ・グラフ.

[电空控制器] diànkōng kòngzhìqì [連] 交 電空制御器.

[电空制动] diànkōng zhìdòng [連] 交 電空制動. 電気ブレーキ.

[电控] diànkòng [名] 電 電気コントロール. [～阀]電気制御弁. [～运货车]電気式制御トラック.

[电控制器] diànkòngzhìqì [名] 機 電気式調節計. 電気調整機.

[电扣] diànkòu [名] 電気ベルの押しボタン.

[电喇叭] diànlǎba [名] 拡声器.

[电缆] diànlǎn [名] 電 機 電信ケーブル. ジー・アイ・ケーブル. [～暗渠]ケーブル・トラフ. [～编接]ケーブル接続. [～槽]ケーブル・タンク. [～导管]ケーブル・ガイド. [～电容]ケーブル・キャパシタンス. [～吊架]ケーブル吊り. [～端]端子かん. [～房]陸揚室. [～分线盒]ケーブル・ボックス. [～分线箱]ケーブル配線箱. [～敷设]ケーブル布設. [—船] 軍 電纜敷布設艦. [～沟]ケーブル・ダクト. [～管道]ケーブル管路. 線渠. [～继电器]ケーブル・リレー. [～夹]ケーブルつかみ. [～架]ケーブル架. ケーブル受金物. [～校正]ケーブル修正. [～接头]ケーブル継手. [～接续箱]ケーブル・ボックス. [～卷筒]ケーブル巻枠. ケーブルドラム. [～扣]ケーブル・グリップ. ケーブルつかみ. [～连接器]ケーブル・ボンド. [～盘]ケーブル・リール. [～心]線心. [—径比]コアー・レーショ. [—线]心線. [～油脂]ケーブル・グリース. [～终端]ターミナル・ラグ.

[电老虎] diànlǎohǔ [名] ① 消費電力の大きい設備や職場. ② =‘电鳝’

[电烙铁] diànlàotiě [名] 電気はんだごて. 電気アイロン.

[电雷管] diànléiguǎn [名] 軍 電気雷管.

[电冷钟] diànlěngzhōng [名] 方 電気ベル. =‘电铃’: 広.

[电离] diànlí [名] 電 化 電離. イオン化. [～层] 気 電離圏. 電離層. イオン層. [～常数]解離定数. 電離定数. 解離恒数. [～电流]イオン化電流. [～电势][～电位]イオン化電位. イオン化ポテンシャル. [～电压]イオン化電圧. [～度]電離度. [～概率][～几率]電離確率. [～粒子]電離性粒子. [～能]電離能. イオン化エネルギー. [～圈] 気 電離層. [～势]イオン化電位. イオン化電圧. [～室] 物 電離箱: 放射線測定装置の一種. [～图解] 気 イオノグラム. [～位] 気 電離ポテンシャル. [～压力计][～压强计]アイオニゼーション・ゲージ. 電離真空計. [～原子]イオン化原子. [～真空计]=‘电离压强计’ [～质]電解質. [～作用]イオニゼーション. イオン化.

[电犁] diànlí [名] 農 電気プラウ. 動力プラウ.

[电力] diànlì [名] 電力. [～保险丝]電力ヒューズ. [～爆破]電気爆破. [～泵]電力ポンプ. [～变压器]パワートランス. [～表]電力計. [～测试器]電力テスター. [～传动]電力伝動. [～电缆]電力ケーブル. [～电路]動力回路. [～电容器]電力用コンデンサー. 進相用コンデンサー. [～调度员]配給係. [～纺]電動織り: 多く羽二重などの薄い絹織物をいう. [～负荷]電力負荷. [～耕地] 農 電力耕地. [～工业]電力工業. [～供求预报]電力需給予測. [～供应]電力の供給. [～灌溉站]電力灌漑センター. [～缓冲装置]電気緩衝装置. =‘电缓冲装置’ [～机车]電気機関車. [～机械]電気機械. [～继电器]電力継電器. [～绞车]電気ウインチ. [～绞盘]電気キャプスタン. [～内燃机车]電気式ディーゼル機関車. [～排水站]電力排水ステーション. [～起动]電気始動. [～起重机]電動クレーン. [～牵引]電力牽引. [～驱动]電気駆動. [～输送]パワー・トランス・ミッション. [～提升机]電動巻揚機. [～拖动]電気駆動. 電力伝動. [～脱谷机] 農 電力脱穀機. [～网]電力系統. 電力網. 動力回線. 動力線. 電力回路. =‘电系’ [高压—]高圧電力系統. [中心—]中心電力系統. [～系] 教 1)電力学部. 2)電力学科. [～系统]=‘电力网’ [～线] 1)電力線. [—载波电话]電力搬送電話. 2)誘電線. [～消耗量]電力消費量. [～需用时限]電力需用時限. [～运货车] 交 電気トラック. [～制动][～制动器]電気ブレーキ. [～转速表]電力回転計. [～转向]電気舵取り. [～自动同步机]パワー・セルシン.

[电联动机] diànliándòngjī [名] 機 電気連動機.

[电量] diànliàng [名] 電 電気量. 〈量～〉電気量をはかる. [～表]クーロン・メーター. [～分析]電量分析. [～计]電量計. 電気メーター.

[电疗] diànliáo 医 [名] 電気治療. 電気療法: (做～). =‘烤电’ [～法]電気治療法. 電気療法. [動] 電気治療する.

[电料] diànliào [名] 電気器材. [～行]電気材料店.

[电铃] diànlíng [名] 電気ベル. 〈开车的～响了〉発車のベルが鳴りました. 〈按～〉ベルを押す. [～变压器]電鈴変圧器.

[电令] diànlìng [動] 電報で命令を出す. 〈～驻军火速开拔〉電報で駐留軍にすみやかに移動するよう命令した. [名] 電報による命令.

[电留声机] diànliúshēngjī [名] 電気蓄音機. 電蓄.

[电流] diànliú [名] 電 電流: 日語. [～比]交流比. [～表]電流計. 検流計. アンペア・メーター. ガルバノ・メーター. ゾオメーター. =‘安培计’, ‘检流计’ [～波]電流波. [～常数]電流定数. [～秤]電流天びん. 電流秤. [～电路]電流回路. [～端子]電流端子. [～断路器]電流遮断器. [～放大率]電流増幅度. [～放大系数]電流増幅度. [～分布]電流分布. [～分配]電流分配. [～计]=‘电流比’ [～记录图] 気 ガルバノグラフ. [～继电器]電流継電器. [～检测器]電流検出器. [～密度]電流密度. [～强度]電流の強さ. [～容量]電流容量. [～同步指示器]カレント用シンクロスコープ. [～稳定系数]電流安定系数. [～线圈]電流線輪. 電流コイル. [～效率]電流効率.

[电流子] diànliúzi [名] 機 ベルトコンベヤ.

[电炉] diànlú [名] ① 電気炉. [～钢]電炉鋼. [～炼钢]電気製鉄. [～生铁]電気炉銑. [～丝]電熱器の加熱うずまき線. ② 電気ストーブ. 電気コンロ. 電気天火.

[电路] diànlù [名] 電 回路. 回線. [～参数]回路パラメーター. [～常数]回路定数. [～方程式]回路方程式. [～检测器]回路検出器. [～检验器]テスター. [～开关]線路開閉器. [～控制器]サーキット・コントローラー. [～设计]サーキット・デザイン. [～图]サーキット. =‘线路图’ [—设计] 算 レイアウト・デザイン. [～元件]回路素子.

[电驴子] diànlǘzi [名] 方 モーター・バイク. オートバイ. =‘机器脚踏车’: 北京, 東北. 〈下了班就骑着～带女朋友兜风〉退勤するとすぐにオートバイにのって女友達をつれて納涼にいく. 〈他自从买了～, 上哪儿都方便了〉彼はオートバイを買ってからどこに行くにも便利になった.

[电麻仪] diànmáyí [名] 医 電気麻酔器.

[电码(儿)] diànmǎ(r) [名] ① 電信符号. 電信暗号. [～变换器] 機 コード・コンバーター. [～符] 機 レーベル. [～梗] 機 コード・バー. [～器]符号器. コーダー. [莫尔斯～]モールス符号. ② 電報コード. ③ 漢字電報を打つとき, 漢字に代替する数字: 四桁からなる. [～本][～簿]同上の数字と漢字の対照表.

[电迈] diànmài [動] 書 稲妻が走る: 速いことのたとえ. 〈铁骑连群, 风驱～〉えりぬきの騎兵が連なり群れをなして, 風が吹き稲妻が走るがごとき勢いである.

[电鳗] diànmán [名] 魚 デンキウナギ.

[电铆] diànmǎo [名] 機 電気リベット. [～焊]アーク・スポット溶接. [～机]電気鋲締め機.

[电门] diànmén [名] 電気のスイッチ.

[电磨] diànmò [名] 電気ミル. 電気磨粉機.

[电母] diànmǔ [名] 雷神;稲妻を発する雷神. '雷公'[雷鳴を発する神]と対になる.

[电木] diànmù [名] (化) ①フェノール樹脂. ②ベークライト.

[电纳] diànnà [名] (電) サセプタンス.

[电脑] diànnǎo [名] (電算) 電子計算機. コンピュータ. <人脑毕竟比~聪明得多>人間の頭脳は結局電子頭脳よりもずっと賢い. [~操作员]コンピュータ・オペレーター.

[电能] diànnéng [名] (電) 電気エネルギー. 電力量. [~值]電力量価値.

[电碾] diànniǎn [名] 電動ローラー.

[电钮] diànniǔ [名] 電気スイッチ. 調節つまみ. <按~>スイッチを押す.

[电暖] diànnuǎn ＝'电暖设备' [名] 電気暖房.

[电暖锅] diànnuǎnguō [名] 電熱なべ;底に電熱器が取り付けてあり、食品を煮炊きできる.

[电耦合] diàn'ǒuhé [名] (機) 電気カップリング.

[电扒] diànpá [名] (方) 小汽船. ＝'小汽船';(四).

[电排站] diànpáizhàn [名] 電力灌漑排水ステーション.

[电抛光] diànpāoguāng [名] (冶) 電気研磨.

[电泡] diànpào [名] 電球.

[电皮] diànpí [名] (方) 懐中電灯の外枠;(北京).

[电平] diànpíng [名] (電) レベル. 電力レベル. 電圧レベル. 準位. [~表]レベル計. [~记录仪]レベル記録計. レベル・レコーダー. [~指示器]レベル指示器.

[电平衡] diànpínghéng [名] (電) 電気平衡.

[电瓶] diànpíng [名] 蓄電池. 電瓶. バッテリー. ＝'蓄电池':俗語. [~车] 1)蓄電池車. 電気自動車. 2)電気トロッコ. [~开动]バッテリー動力.

[电气] diànqì [名] 電気. [~泵]電気ポンプ. [~表]物体の電位差を測るメーター. [~部件]電気組立品. [~测量]電気測量. [~传真]電送写真. [~电路]電気器具回路. [~防腐]電気防食. [~孵卵器]電気育雛器. [~工程]電気工学. [~师]電気技師. [~规程]電気法規. [~化] 1)電化する. 2)電化. [~汽车]電化自動車. [~化学]電気化学. [~火车][~机车]電気機関車. [~警笛][~喇叭]クラクション. [~控制]電気コントロール. [~冷柜]電気冷蔵庫. [~力学]電気力学. [~炉]電気炉. [~器具]電気器具. [~设备]電気設備. [~工程]電気設備工事. [~石] (鉱) 電気石. [~铁道] (交) 電気鉄道. [~铜版] (印) 電気を応用して鋳た印刷の銅版. [~仪表] (機) 電気計器. [~用品]電気用品. [~转辙器] (交) 電気転轍器. [~装置]電気装置.

[电器] diànqì [名] 電気器具. [~婚]結婚8周年目.

[电洽] diànqià [動] (商) (電報で)連絡, 照会, 折衝する. <如贵公司有需要、请即~为荷>ご入用なれば、ただちに電報連絡願います. [名] 電報連絡.

[电桥] diànqiáo [名] (電) ブリッジ.

[电亲和力] diànqīnhélì [名] (化) 電気親和力.

[电请] diànqǐng [動] (商) 電報でお願いする. <屡次~催开信用证>信用状のご開設方をたびたび電報でお願いしています.

[电扰] diànrǎo [名] (機) 電気外乱.

[电热] diànrè [名] (電) 電熱. [~杯]杯を大きくした形の加熱具;底に電熱器が取り付けてあり、流動食や半流動食を加熱する. [~厂]熱供給発電所. ＝'热电厂' [~当量]電熱当量. [~法]電熱法. [~锅炉]電気ボイラー. [~合金丝]合金発熱体. [~恒温器]電気サーモスタット. [~计]エレクトロカロリーメーター. [~暖房]電熱暖房. [~器]電熱器. ヒーター. 電気加熱器. 電気こんろ. [~褥]電気毛布. 電気敷き布団. [~水器]電気温水器. [~丝]電熱線. [~毯]電気毛布. 電気敷き布団. ＝'电热褥' [~钢焊]電気ろう付け. [~温床]電熱温床. [~学]電熱工学.

[电容] diànróng [名] (電) (機) 電気容量. キャパシティー. キャパシタンス. [~变压器]容量変圧器. [~测量]キャパシタンス測定. [~测试器]キャパシティー・メーター. [~成分]容量分. [~传声器]キャパシター・マイクロホン. [~单位] (物) 静電容量の単位. [~电桥]容量ブリッジ. [~分 (fēn) 压器]容量分圧器. [~分 (fèn) 量]容量分. [~负载]進相負荷. [~回授]キャパシタンス・リアクション. [~机]＝'电容器' [~接地]容量接地. [~率]誘電率. ＝'介电常数', '介电恒量' [~耦合]容量結合. キャパシティー・カップリング. [~器]コンデンサー. 蓄電器. [~器放电]コンデンサー放電. [~器油]コンデンサー油. [~湿度计]電気容量湿度計. [~式]電容式(の). [~测微计]容量形マイクロメーター. [~继电器]容量リレー. [~应变计]容量型歪み計. [~微音器]キャパシター・マイクロホン. [~系数]容量係数. [~箱]コンデンサー箱. [~性]電容性(の). [~电纳]容量サセプタンス. 容量性サセプタンス. [~反应]キャパシタンス・リアクション. [~失衡]容量不平衡. [~天线]容量空中線. [~纸]コンデンサー・ペーパー.

[电熔炉] diànrónglú [名] (機) 電気融解炉.

[电刹车] diànshāchē [名] (機) 電磁ブレーキ.

[电闪] diànshǎn [名] (電) 電光.

[电扇] diànshàn [名] 扇風機. モーター・ファン.

[电渗透] diànshèntòu [名] (化) 電気浸透.

[电声学] diànshēngxué [名] 電気音響学.

[电石] diànshí [名] ① (化) カーバイト. 炭化カルシウム. [~灯]カーバイト灯. アセチレンランプ. [~罐]カーバイト充填器. [~气]アセチレン. ＝'乙炔' [~渣]カーバイト鋼滓. ② トルマリン. 電気石. ③ライターの石.

[电蚀] diànshí [名] ① (化) 電食. ② (機) ガルバニック腐食.

[电示] diànshì [動] (商) 電報で通知・指示する. <函到望即~>本状貴着次第ご返電願います. [名] 電信での返事.

[电势] diànshì [名] (電) 電位. ポテンシャル. ＝'电位' [~表]ポテンシオ・メーター. [~差 (-chā)]電位差. [~滴定]電位滴定. [~陡度]電位の傾き. [~计]電位差計. ＝'电位计'

[电饰] diànshì [名] イルミネーション. 電飾.

[电视] diànshì [名] テレビ. [~报告]テレビニュース. [~辩论]テレビ討論. [~标准]テレビ標準規格. [~波道]テレビチャンネル. [~播放]テレビ放映. [~播送室]テレビスタジオ. [~播送站]テレビ放送局. [~唱片]ビデオディスク. [~车]テレビカー. [~传输]テレビ放送. [~传真电报]ウルトラ・ファクス. [~大学]テレビ講座大学. ＝(略) '电大' [~电话]テレビ電話. [~电影] 1)テレビ映画. 2)テレビ映画上映装置. [~发射机]テレビジョン送信機. [~发射塔]テレビ塔. テレビ・タワー. [~放影机]テレビ映写機. [~观众]テレビ視聴者. [~广播]＝'电视传输' [~剧]テレビ・ドラマ. [~广播台]テレビ局. [~广播业务]ビジュアル・ブロードキャスト・サービス. [~机]テレビ受像機. テレビ. [~机柜]テレビ台. [~记者]テレビ記者. [~教学][~教育]テレビ教育. [~接收机]テレビジョン・セット. ＝'电视机' [~节目]テレビ番組. [~剧]テレビ・ドラマ. [~作家]テレビ劇作家. [~课程]放送講座. [~雷达导航系统] (軍) テレラン装置. [~连续剧]連続テレビドラマ. 帯ドラマ. ＝'连续剧' [~录相][~录像]映像の録画. [~磁带]ビデオ・テープ. [~片]テレビ局の放送用に提供したフィルム;多くは人物紹介や地域紹介のフィルム. [~频道]テレビのチャンネル. [~屏幕]テレビ・スクリーン. ブラウン管. [~扫描] (通) テレビジョン走査. [~摄像管]テレビの撮像管. [~摄像员]テレビカメラマン. [~摄影机]テレビカメラ. [~实况摄像] (機) リモート・ピックアップ. [~实况转播]テレビ実況中継. テレメンタリー. [~示波器]テレビ用オシロスコープ. [~塔]＝'电视发射塔' [~台]テレビ局. [~谈话]テレビ・インタビュー. [~天线塔]テレビ・アンテナ塔. [~投影器]＝'电视放影机' [~网]テレビジョン中継回線網. [~文字多重播放]テレビ文字多重放送. [~系列片]テレビのシリーズ番組. ＝'系列片' [~显像管示波器] (機) キネ・オシロスコープ. [~新闻]テレビ・ニュース. [~信道]＝'电视频道' [~兴奋症]テレビを見て過度に興奮・感動したために中枢神経に強い刺激を受けて起こる頭痛・不眠・高血圧・心臓血管異常などの病気;老人に多い. [~修理部]テレビ修理サービス店. [~学校]テレビ学校. [~眼病]テレビの見過ぎによる眼病. [~演播室]テレビ・スタジオ. [~演员]テレビ俳優. テレビ・タレント. [~影片]＝'电视电影' [~侦察] (軍) テレビ偵察. [~制导系统] (軍) テレビ誘導方式. [~转播]テレビ中継放送. [~车]テレビ中継車. [~室]テレビ中継室. [~台]テレビ中継局. [~卫星]テレビ中継衛星. [~装置] (機) 電視装置.

[电手] diànshǒu [名] (機) エレクトリック・ハンド.

[电手锤] diànshǒuchuí [名] (機) 電気手ハンマー.

[电手术刀] diànshǒushùdāo [名] (医) 電気メス.

[电手筒] diànshǒutǒng [名] 懐中電灯.

[电枢] diànshū [名] ① (電) 電機子. 電動子. アーマチュア. [~电抗] (交) アーマチュア・リアクタンス. [~电流]電機子電流. [~反应]電機子反作用. [~负载]電気装荷. [~控制]電機子制御. [~绕线法]電機子巻線法. [~绕组]電機子巻線. [~束带]電機子縛帯. [~铁心]アーマチュア・コア. [~铜耗]電機子銅損. [~线圈]＝'电枢绕组' [~轴]アーマチュア・シャフト. ② (化) アンカー.

[电刷] diànshuā [名] 電気ブラシ.

[电水壶] diànshuǐhú [名] 電気湯わかし器.

[电死] diànsǐ [動] 感電死する. [~者]感電死した人.

[电算机] diànsuànjī [名] (略) 電子計算機. コンピュータ. ＝'电子计算机'

[电损耗] diànsǔnhào [名] (電) 電気損.

[电锁闭] diànsuǒbì [名] (電) 電気鎖錠.

[电台] diàntái [名] 無線電信局. 放送局. [广播~]放送局. [~广播员]放送局のアナウンサー.

[电烫] diàntàng [動] パーマネントをかける. [名] パーマ. パーマネント. ＝'电烫发'

[电梯] diàntī [名] エレベーター. 電力エレへーター. 乗用エレベーター. 電気昇降機. ＝'升降机' [~轨]エレベーターの誘導装置. [~间]エレベーター空間. エレベーター広間. [~井]エレベーターの井戸穴. [~司机]エレベーター係. [~厅]エレベーター・ホール. エレベーター・ロビー. エレベーター広間. [~组]エレベーター・バンク.

[电剃刀] diàntìdāo [名] 電気かみそり.

[电调节器] diàntiáojiéqì 〔名〕(機)電気式調節計.
[电通] diàntōng ＝'电通量' 〔名〕(機)電束. 電力束.
[电筒] diàntǒng 〔名〕(方)懐中電灯. ＝'手电筒'；[河南]、(広).
[电头] diàntóu 〔名〕(新聞・電報などの)日付線.
[电图] diàntú 〔名〕エレクトロ・グラフ.
[电推子] diàntuīzi 〔名〕電気バリカン.
[电脱水] diàntuōshuǐ 〔名〕(石)電気脱水.
[电陀螺仪] diàntuóluóyí 〔名〕(機)電気ジャイロ.
[电网] diànwǎng 〔名〕①電気を通した鉄条網. ②発電・送電のネットワーク. 電力網.
[电位] diànwèi 〔名〕(電)(化)電位. [～测量]電位測定. [～差]電位差. [～滴定]電位滴定. [～分析]電位差分析. [～计]電位計. 電位差計. ポテンシオメーター. [～降]電位降下. [～平衡式]電位平衡式. [～器]分圧計. [～梯度]電位勾配こう. 電位の傾き. [～移]電気変位. [负～]負電位.
[电温度计] diànwēndùjì 〔名〕(機)電気寒暖計.
[电文] diànwén 〔名〕電文. [～不明]電文不明. [～错乱] (軍)誤電.
[电务段] diànwùduàn 〔名〕(交)電気区. 信号通信区.
[电物理学] diànwùlǐxué 〔名〕電気物理学.
[电吸尘器] diànxīchénqì 〔名〕電気掃除機.
[电匣子] diànxiázi 〔名〕(方)ラジオ；[北京]、[東北]. <桌子上放个～, 天下大事都知道>机の上にラジオを置いているので、世の中の重要な事件はすべてわかる.
[电线] diànxiàn 〔名〕電線. コード. ワイヤ. <接～>電線をつなぐ. <截断～>電線を切断する. <这条马路的～炸断了>この通りの電線が爆撃されて切れた. [～槽] (機)ワイヤ・ウェー. [～厂]電線工場. [～电缆厂]電線ケーブル線製造工場. [～杆][～杆子]電柱. [～杆撑架] (機)筋違い根かせ. [～杆间距] (機)径間. [～杆子绑鸡毛] (歇)電柱にニワトリの毛をつける. (転)大した度胸. [～管道] (機)ワイヤ・ダクト. [～铠装] (機)組配線. [～木][～木头] (方)電柱. ＝'电杆木'；(西).
[电像] diànxiàng 〔名〕電気影像.
[电效率] diànxiàolǜ 〔名〕電気効率.
[电谐振] diànxiézhèn 〔名〕(物)電子共鳴.
[电谢] diànxiè 〔動〕(書)電報で謝意を表す.
[电心] diànxīn ＝'电芯' 〔名〕(方)電池. 乾電池. ＝'电池', '干电池'；(広).
[电信] diànxìn 〔名〕電信. 電気通信. [～工兵]通信兵. [～管]電気雷管. [～号]電気信号. 電気的信号. [～号码]電信番号. [～机]電信機. [～继电器]電信継電器. [～局]電信局.
[电刑] diànxíng 〔名〕①電気いすによる死刑. ＝'电决' ②電気を使った拷問.
[电性价] diànxìngjià 〔名〕(物)電子原子価. ＝'电价'
[电性能] diànxìngnéng 〔名〕(電)電気的性質.
[电修] diànxiū 〔名〕電気器具の修理.
[电休克疗法] diànxiūkè liáofǎ 〔連〕(医)電気ショック療法.
[电须刀] diànxūdāo 〔名〕(略)電気かみそり. ＝'电动剃须刀'
[电须刨] diànxūbào 〔名〕(方)電気かみそり. ＝'电动刮脸刀'；(広).
[电学] diànxué 〔名〕(略)電気学. ＝'电气工学'
[电询] diànxún 〔動〕電報で照会する.
[电讯] diànxùn 〔名〕①電報通信. 電信. 電報. [～稿]電報の原稿. [确认～]確認電報. ②電気通信. [～器材]電気通信機材. ③電報・電話によるニュース.
[电压] diànyā 〔名〕(電)電圧. ＝'电位差' [～倍加器]電圧増倍器. [～比]電圧比. [～变动率]電圧変動率. [～表]電圧計. ボルト・メーター. ＝'伏特计' [～测量]電圧測定. [～测试]電圧試験. [～差]電圧差. [～常数]電圧定数. [～电流两用表]電圧電流計. [～电路]電圧回路. [～电平]ボルテージ・レベル. [～端子]電圧端子. [～放大]電圧増幅. [一率]電圧増幅率. 電圧増幅度. [一器]電圧増幅器. [～互感器]電圧相互誘導器. [～计]＝'电压表' [～继电器]電圧継電器. [～检验器]検圧器. [～降]電圧降下. [～接头]電圧端子. [～控制]電圧制御. [～模拟]電圧相似. [～试验]＝'电压测试' [～损耗]電圧損失. [～特性]電圧特性. [～梯度]電圧勾配. [～调节]電圧調整. [～系数]電圧係数. [～线圈]電圧コイル. [～谐振]電圧共振. [～稳定器]電圧調整器. [～增长率]電圧上昇率.
[电衙门] diànyámen 〔名〕官僚主義的な電力供給機関.
[电盐] diànyán 〔名〕(化)アンモニア.
[电延迟线] diànyánchíxiàn 〔名〕(測)エレクトリック・ディレー・ライン.
[电眼] diànyǎn 〔名〕(電)①フォートフィニッシュ. 写真判定. ②(ラジオなどの)マジック・アイ.
[电唁] diànyàn 〔動〕(書)弔電を打つ.
[电邀] diànyāo 〔動〕(書)電報で招請する. <～来京>電報で招請して北京に来ていただく.
[电鳐] diànyáo 〔名〕(魚)シビレエイ.
[电窑] diànyáo 〔名〕(機)電気窯.
[电冶] diànyě ＝'电冶金' 〔名〕電気冶金きん. 電熱製錬.
[电业] diànyè 〔名〕電気事業.
[电移效应] diànyí xiàoyìng 〔連〕(化)エレクトロメリー効果.
[电椅(子)] diànyǐ(zi) 〔名〕電気いす. <判处他坐～>彼を電気いすで処刑するという判決をする.
[电驿控制] diànyì kòngzhì 〔連〕(機)リレー制御.
[电阴性] diànyīnxìng 〔名〕(物)電気陰性度. ＝'电负性'
[电引信] diànyǐnxìn 〔名〕電気導火線.
[电影(ル)] diànyǐng(r) 〔名〕映画. <看～>映画を見る. <拍～>映画を撮影する. [～插曲]映画主題歌. [～创作剧本]オリジナル・シナリオ. [～导演]映画監督. [～放映队]巡回映写班. [～放映机]映写機. [～放映网]映画の映写網. [～工作者]映画人. 映画作家；おもに監督を指す. [～广告]映画広告. [～黄牛] (方)映画の切符を扱うダフ屋；もと(黒). [～回顾展]過去の映画を集めて一定の期間内に放映する催し. [～机]映画撮影機. [～胶片]映画フィルム. [～脚本]シナリオ. [一作家]シナリオライター. [～节]映画祭. [～界]映画界. [～剧]シネマ・ドラマ. [～剧本]映画シナリオ. [～剧作家]シナリオライター. [～录音设备]フィルム・グラフ. [～迷]映画ファン. [～明星]映画スター. [～片(子)]映画のフィルム；また映画を指す. ＝'影片' [～票]映画の切符. [～评选会]映画コンクール. [～软片]映画フィルム. [～摄影]映画撮影. [一机]映画撮影機. シネ・カメラ. キネマ・カメラ. [一师]映画カメラマン. [～式投影仪]シネ・プロジェクター. [～说明书]映画のプログラム. [～学]映画学. [～演员]映画俳優. フォト・プレーヤー. [～业]映画製作業. [～艺术]映画芸術. [一家]シネアスト. [～音乐]映画音楽. スクリーン・ミュージック. [～院]映画館. [～杂志]映画雑誌. [～展览]映画の展覧(会). [～制片厂]映画のスタジオ. 映画撮影所. 映画制作所. [～周]映画週間. 映画祭. [～著名演员]映画のスター. 人気俳優.
[电泳] diànyǒng 〔名〕(電)電気泳動. [～电镀]電気泳動鍍金きん. [～涂胶]コロイド電着.
[电油] diànyóu 〔名〕(方)ガソリン. ＝'汽油'；(広).
[电玉] diànyù 〔名〕ユリア樹脂.
[电谕] diànyù 〔名〕(書)電報による指示・命令. <刚才我听见说, 督署已接了～, 将他定了军罪了>いま私が聞いたところでは、監督署はもう電報命令を受け取って、彼を軍罪に処そうとしているそうだ；(《二十年・16》). 〔動〕電報で指示・命令する.
[电源] diànyuán 〔名〕(電)電源. エレクトリック・パワー・サプライ. 動力源. [～板]電源パネル. 電力盤. [～保险丝]電力ヒューズ. [～变换器]電源変換器. [～变压器]電源変圧器. 電源トランス. [～插头]アタッチング・プラグ. [～插座]アウトレット. (電気の)コンセント. [～底盘]電源シャーシ. [～电路]動力回路. [～电压]電源電圧. [～回路]電力回路. [～开关]パワー・スイッチ. [～软线]電源コード. [～设备]パワー・ユニット. [～同步式]電源同期式. [～线]コード. [～异步式]電源非同期式.
[电晕] diànyùn 〔名〕(電)コロナ. [～电压]コロナ電圧. [～放电]コロナ放電. [～光]グロー・コロナ. [～环]コロナ・リング. [～损耗]コロナ損. [～效应]コロナ効果.
[电熨斗] diànyùndǒu 〔名〕電気アイロン. ＝'电烙铁'
[电载流子] diànzàiliúzǐ 〔名〕(機)電気の運び手.
[电灶] diànzào 〔名〕電子レンジ.
[电噪声] diànzàoshēng 〔名〕(電)(電気的)雑音.
[电渣焊] diànzhāhàn 〔名〕スラグ溶液.
[电闸] diànzhá 〔名〕①スイッチ；強電用の大型. ＝'电闸门' [～油]スイッチ油. ②電気式ブレーキ. 電気制動機.
[电站] diànzhàn 〔名〕発電所. [～船] (船)発電船.
[电照] diànzhào 〔名〕(機)電光. 〔動〕(書)①稲妻のように光る. <～风行, 声驰海外>稲妻が光り、風が吹くように、名声が海外に伝わる. ②電報で照会する.
[电照明] diànzhàomíng 〔名〕電気照明.
[电真] diànzhēn 〔名〕電送写真.
[电针] diànzhēn 〔名〕(中医)電気針. [～疗法]電気針治療法. [～麻醉]電気針麻酔. [～术]電気針を用いた麻酔術.
[电震] diànzhèn 〔名〕(機)電撃.
[电政] diànzhèng 〔名〕電報を管理する行政事務.
[电知] diànzhī 〔動〕(書)電信で知らせる.
[电钟] diànzhōng 〔名〕①電気時計；大型の. ②(方)電気ベル. ＝'电铃'；(広).
[电轴] diànzhóu 〔名〕(機)電気軸.
[电帚] diànzhǒu 〔名〕電気掃除機；俗語. ＝'吸尘器'
[电珠] diànzhū 〔名〕豆電球. 懐中電灯の電球.
[电铸] diànzhù 〔名〕(鋳)電気鋳造. 電鋳. [～版]電鋳版. 電気版. ガラ版. [～法]電気鋳造法. [～模]電型. [～塑]電型プラスチック. [～铜模]電鋳母型. [～制版法]電鋳. 〔動〕電気鋳造する.
[电转(ル)] diànzhuàn(r) 〔名〕(方)①＝'电唱机'；[北京]. ②電蓄のターン・テーブル；[北京].
[电转速计] diànzhuànsùjì 〔名〕(機)電気式回転速度計.
[电子] diànzǐ 〔名〕(物)(電)(機)電子. [～斑伤]イオン焼け. [～倍增管]電子増倍管. [～表] 1)電子時計. 電気時計. 2)光熱や電気量を測る計器. [～波]電子波. 電磁波. ビーム. ＝'波束', '射束' [一管]

電子波管．[～部件]電子組立部品．[～裁判] (体) コンピュータによる判定．[～测微计]電子マイクロメーター．[～测微仪]電気マイクロメーター．[～次层]電子副殻．[～打火机]電子ライター．[～单位]電子単位．[～导纳]電子アドミタンス．[～导引系统]電子誘導装置．[～电荷]電子電荷．[～电路]電子回路．[～电视]電子式テレビジョン．[～对]電子対㌫．ダブレット．[～对抗] (軍) 電子妨害対策．[～发射]電子放出．[～翻译机]電子翻訳機．[～反干扰] (軍) 対電波妨害．対電子対策．[～放射]電子放出．[～分离]電子脱離．[～分析器]電子アナライザー．[～风琴]＝'电子琴' [～伏特]電子ボルト．[～复写机]電子コピー機．[～复制]電子複写．[～干扰] 1)デリンジャー現象． 2)(軍) 電子妨害． 3)(軍) 電子対策．電子兵器対策．[一飞机] (軍) 電子戦対策機．[～工业]電子工業．[～管]電子管．真空管．ダイオード．二極管．[一玻璃]電子管ガラス．[一常数]真空管定数．[一电路]真空管回路．[一电压表]バルブ・ボルトメーター．電子管電圧計．[一继电器]真空管継電器．[一检波器]真空管検波器．[一静电表] (電) バキューム・チューブ・エレクトロメーター．[一脉冲发生器]真空管パルス発生器．[一内阻]陽極内部インピーダンス．[一试验器]真空管試験器．[一效率]ランプ効率．[一稳定器]電子管スタビライザー．[一噪音]真空管雑音．[～光学]電子光学．[～轨道]電子軌道．[～极]電子極．[～计测]電子計測．[～计算机][～计算器]電子計算機．エレクトロニック・カリキュレーター．電卓．コンピュータ．[一圆珠笔]電卓付きボールペン．[～继电器]電子スイッチ．[～加速器]電子加速器．[～价]電子価．[～间谍飞机] (軍) 電子探知偵察機．電子探知スパイ機．[～交换]電子交換．[～结构]電子構造．[～抗干扰]＝'电子反干扰' [～开关]電子スイッチ．[～刻版机]電子製版機．[～跨导]電子変換コンダクタンス．[～冷冻]電子冷凍．[～离散率]離群率．[～流]電子流．[～论]電子論．[～密度]電子密度．[～脑]人工頭脳．[～偶]電子対．[一键]電子対結合．[～耦合]電子結合．[～排版]電算植字．電子植字．[～配置]電子配置．[～屏蔽]電子遮蔽㌫．[～欺骗] (軍) 電子欺騙㌔．[～气]電子ガス．[～器件]電子素子．[～器械]電子機器．[～枪]電子銃．[～琴] 1)電子オルガン． 2)鍵盤式の電気楽器の通称；電子オルガン・電子ピアノ・電子アコーディオンなど．[～情报] (軍) 電子情報．[～绕射]電子回折．[～散射]電子の散乱．[～扫描]電子走査．[～射线]電子線．[～生成] (化) 電子生成．[～石英手表]クオーツ腕時計．[～示波器]電子オシログラフ．[～式]電子式(の)．[一印字机]電子式印字機．[一自动电话交换机]電子式自動電話交換機．[～手表]電子腕時計．[～书写]電子式表示．[～束]電子ビーム．電子線．[一笔]ライトペン．[一干燥]電子ビーム乾燥．[一管]ブラウン管．[一焊] 1)電子ビーム式溶接． 2)電子ビーム溶接機．[一焊接]電子線溶接．ビーム溶接．[一炉]電子ビーム炉．[～数据处理设备] (電) エレクトロニック・データ処理装置．[～数据处理系统] (電) エレクトロニック・データ処理システム．[～数据处理中心] (電) エレクトロニック・データ処理センター．[～搜索] (軍) 電子捜索．[～台灯]リモートコントロールできる電気スタンド．[～态]電子状態．[～调谐]電子同調．[～通信设施] (軍) 通信電子施設．[～透镜]電子レンズ．電磁レンズ．[～望远镜]電子望遠鏡．[～温度]電子温度．[～物理学]電子物理学．[～吸收]電子吸収．[～系] 1)電子学部． 2)電子学科．[～显微镜]電子顕微鏡．[～学]電子工学．電子学．エレクトロニクス．[～音乐] 1)電子合成音楽． 2)電子楽器を使った音楽．[～印刷机] (電) 電子プリンター．[～元件]電子素子．[～元器件工业]電子素子工業．[～乐器]電子楽器． ＝'电子琴' [～云]電子雲．[～战] (軍) 電子戦．[一飞机]電子戦機．[一能力]電子戦能力．[一任务]電子戦任務．[一武器]電子戦用兵器．電子兵器． ＝'电子武器' [～照相]電子写真．[一法]エレクトロファクス法．[～侦察] (軍) 電子偵察．[一卫星]電子情報衛星．[～真空管]電子管．[～振荡]電子振動．電磁振動．[一器]電子発振器．[～制版]エレクトロニクス製版．[～钟] (電) エレクトロニック・クロック．電子時計．[～注]電子ビーム．[～注射器]電子注射器．[～装置]電子装置．[～自旋]電子スピン．[～组态]電子配置．[～阻抗]電子インピーダンス．

[电阻] diànzǔ [名] (電) 抵抗．電気抵抗．[～板负荷]抵抗板負荷．[～比]抵抗比．[～避雷器]抵抗避雷器．[～测定][～测量]抵抗測定．[～点焊]抵抗スポット溶接．[～电桥]レジスタンス・ブリッジ．[～定碳仪]カーボオーム．[～对焊]アプセット溶接．[～法]電気抵抗法．[～分压器]抵抗分圧器．[～高温计]抵抗高温計．[～焊]電気抵抗溶接．抵抗溶接．[一机]抵抗溶接機．[～焊接]抵抗溶接．[～合金]電気抵抗合金．[～计]抵抗計．電気抵抗計．[～件]抵抗子．[～开关]抵抗スイッチ．[～控制]抵抗制御．[～炉]抵抗炉．レジスタンス炉．[～率]抵抗率．電気抵抗率．固有抵抗．[～耦合]抵抗結合．レジスタンス・カプリング．[～器]抵抗器．レジスタンス・ユニット．レジスター．[～钎焊]抵抗ろう付け．[～热]電気抵抗率．[～试验]抵抗試験．[～衰减]抵抗減衰．[～丝]抵抗線．電気抵抗線．[～损耗]抵抗損．[～调节]抵抗調整．[～网络]抵抗回路網．[～温度计]抵抗温度計．レジスタンス・サーモメーター．[～系数]抵抗係数． ＝'电子率' [～线圈]抵抗コイル．[～箱]抵抗箱．抵抗器．レジスタンス・ボックス．[～元件]抵抗素子．レジスタンス・ユニット．[～值]抵抗値．[～制动]電気抵抗制動．

[电钻] diànzuàn [名] (機) 電気ドリル．サーキット・ドリル．電気ボール．

[电嘴(子)] diànzuǐ(zi) [名] (方) (電) イグニション・プラグ．スパーク・プラグ．点火プラグ；(東北)．〈摩托车上的～子太老了，应该换一个新的〉オートバイの点火プラグは古すぎるので、新しいものと取り替えなければならない．

[佃㊀]

diàn ①小作をする． ②[名]姓． // ㊁ tián

[佃东] diàndōng [名] (旧) 小作人が地主を指していう．

[佃耕地] diàngēngdì [名]小作地．

[佃户] diànhù [名]小作人．〈他看见了田地、也看见了～〉彼は田地を見、小作人を見た．〈被冯云卿盘剥成倾家荡产，做了冯宅的～〉馮雲卿に搾取されて家産をすっかり失い、馮家の小作人となった．

[佃客] diànkè [名] ① 古代、豪族に従属していた農民． ②＝'佃户' 〈我们都是～〉私たちはみな小作人だ．

[佃农] diànnóng [名]小作農．

[佃权] diànquán [名]小作権．

[佃种] diànzhòng [動] 他人の土地を借りて耕作する．小作する．

[佃主] diànzhǔ [名]地主．

[佃租] diànzū [名]小作料．〈缴～〉同上を納める．

[甸]

diàn ① 古代、郊外にあたる所を称した． ②(～子) [名] (方) 放牧する草原；また地名用．

[甸服] diànfú [名] ① 夏の制度で王城の周囲５百'里'以内の地． ② 周の制度で王城の周囲５百'里'以内の地を'侯服'、'侯服'の外側の周囲５百'里'以内の地を'甸服'という．

[甸侯] diànhóu [名] (書) '甸服'の区域内に封じられた諸侯．

[甸ㄦ] diànr [名] (白) 婦人の髪型の一種；髪の根元を束ねて頭髪をまとめる． ＝'垫根ㄦ'

[甸匣] diànxiá [名] (方) 宝石箱；装身具などを入れておく箱． ＝'钿盒'

[甸役] diànyì [名] (書) 狩猟．

[刮㊁]

diàn ＝'玷' // ㊀ diǎn

[阽]

diàn (又) yán 危うい．危険な．〈～危〉(-wēi) 同上．〈天下的局面十分～危〉天下の情勢はたいへん危うい．

[店]

diàn ①店．商店．店舗．〈书～〉書店．〈零售～〉小売店． ②[名]宿屋．旧式の旅館．はたご．〈住～〉宿に泊まる． ③[名]姓．

[店簿] diànbù [名]宿帳．〈登记～〉宿帳をつける．

[店底] diàndǐ [名]店の商品のストック．

[店东] diàndōng [名] ① 宿屋の主人． ② 店の主人．〈～无奈，走到上房，向公孙策说道〉店の主人は仕方なく上の部屋へやってきて、公孫策に言いました：(《三侠・7》)．

[店都知] diàndūzhī [名] (古) 旅館・酒屋の番頭・手代．店員． ＝'店小二' 〈～见贵人许多日不曾见得符令公，…〉店の者は貴人が何日も符令公に会うことができないのを見て、…；(《古今・15》)．

[店房] diànfáng [名] ① (旧) 旅館の部屋．〈找到一座～〉一軒の旅館をさがしあてた． ② (白) 店．〈果然市井萧条，～稀少〉なるほど街はひっそりとしていて店も少ない；(《警世・4》)．[～也有个主人，庙里也有个住持] [諺]店にも主人がいるし、寺院にも住持がいる． (転) どんなところにも主管する人がいるから、何事もその人に報告しなければならない；(《紅楼夢・48》)．

[店风] diànfēng [名](商店・旅館・ホテルなどの)使用人の気風と経営のやり方．

[店服] diànfú [名]店の制服．〈规定每个人一进饭店必须换上～〉だれでもホテルに入ると必ず制服に着替えなければならないように決まっている．

[店官] diànguān ＝'店倌' [名] (方) 店員．店の手代．宿屋の番頭；(呉) など，又(白)．

[店号] diànhào [名]商号．

[店伙] diànhuǒ [名] (旧) 店員．店の使用人．

[店家] diànjiā [名] ① 旧時の宿屋・料理屋・飲み屋の主人あるいは番頭．〈那么，明天怎么对付～呢？〉それなら明日どのように店の人に対応するか；(《魯・吶・端》)．〈酒～去里面切出二斤熟牛肉，做一大盘子将来，放在武松面前〉酒屋のあるじは奥に行き牛肉の煮物を２'斤'切って、大皿いっぱいに盛り付けて持ってきて、武松の前に置いた；(《水滸・23》)．〈叫～来〉はたごやの者を呼べ；(《元曲・救風塵・3》)．〈～为官司行下缉捉奸细〉宿屋の番頭はお上の下で密偵を捕まえる役目をしております；(《新編五代》)． ② (方) 店舗．商店；(呉)．

[店靠巧人开] diàn kào qiǎorén kāi [諺]やりてでなければ店が持てない．店は頭の働きのいい人によって始めよ；旧時、商業界でのことわざ．

[店客] diànkè [名]旅館の宿泊客．

[店楼] diànlóu [名] (白) 二階建ての旅館・はたご．

[店门] diànmén [名] (白) ① 商店．〈轻易不出～的〉軽々しく店を出ない． ② 宿屋の門．

[店面] diànmiàn [名]店さき．店頭．店構え．店の表．店の取り引きす

る所. 表の間. <将～关好>店さきの戸じまりをきちんとする;(«醒世·10»). <且将这些钱去收拾～>まあこれだけの金を持っていって店出しをしなさい;(«京本·15»). [～隔壁的房子]店の間を壁で仕切った部屋;南方語では'房子'が部屋の意味に使われる.

[店民] diànmín [名]商店と住民.

[店铺] diànpù [名]店舗. 商店. <听说是镇上的～十家有九家没法过年关>聞くところによると町の店で10軒のうち9軒は年を越せないそうです. <～都贴着减价的条子>商店にはみな減価の札がはってある;(«魯·故·非»).

[店钱] diànqián [名]宿賃·宿泊料.

[店儿] diànr [名]旅館. はたご.

[店容] diànróng [名]店の外観. 店のようす. <～整洁>店のようすはこざっぱりしている. [～店貌]店の全体の雰囲気.

[店舍] diànshè [名]㊐旅館. はたご.

[店肆] diànsì [名]㊊店舗;時に旅館の意がある. <计算还了房钱, 出离～, 投东便走>宿賃を清算すると、はたごを出て、東の方へ立ち去った;(«水滸·56»). <到俺～中避避>私たちの店へ避けて来た;(«元曲·看錢奴·2»).

[店堂] diàntáng [名](商店の)売場. 店. 店舗. <～的款式要改变>売場の模様替えをしなくてはならない. <～里一片熙攘, 糖果柜里更是终日拥挤的地方>店舗の中は一面の喧噪で、キャンデー売り場はなおさら一日じゅう込み合うところだった.

[店娃] diànwá [名]㊊旅館の女主人. <～三娘子者不知从何来, 寡居>はたごのおかみ三娘というもの、どこから来たのかわからないが、独りで生活していた;(«太平廣記·286»).

[店王] diànwáng [名]㊄大金持ち·資本家·地主·富農·私営商工業の主人などの総称;㊃.

[店小儿] diànxiǎo'ér ㊐=‘店小二’ <～指道:那隔落头房里便是>宿の使用人が、あの一番目の部屋がそうですと言った;(«水滸·74»).

[店小二] diànxiǎo'èr [名]㊐飲み屋や料理屋·宿屋などの小僧. 手代. 使用人. <包兴将马接过来, 交与～喂好>包興はウマを受け取り、旅館の者に渡してちゃんと世話させました;(«三俠·3»). <当日黄昏时候, ～却待关门, 只见这三个人撞将人来>その日のたそがれ時、宿屋の若い衆が戸を締めようとしていると、この三人が飛び込んで来た;(«水滸·46»).

[店业] diànyè [名]㊐①店·宿屋の業務. 店·宿屋の仕事. ②店·宿屋としての財産. <承受～>店の財産を受け継ぐ;(«醒世·3»).

[店用车脚] diànyòng chējiǎo [連]㊐宿泊代と車代;宿泊料と荷担ぎ人夫の手間賃. <花费些～>同上のお金をいくらか(余計に)遣う;(«兒女·17»).

[店友] diànyǒu =‘店员’

[店有店规] diàn yǒu diànguī [諺](‘铺有铺规’と続き)宿には宿の、店には店のきまりがある.

[店员] diànyuán [名]店員.

[店帐] diànzhàng [名]㊐宿屋の勘定. <天未明时即将～算清楚, …>夜が明けないうちに宿屋の勘定をきれいに済ませて、…;(«老殘·4»).

[店招] diànzhāo [名]㊄店·宿屋の看板.

[店主] diànzhǔ =‘店主人’ [名]店·宿屋の主人. <～的母亲, 老发奶奶, 倒也还在>店主の母親、老髪のおばあさんもまだ生きていた;(«魯·彷·酒»). <申阳公变作～, 坐在店中>申陽公は宿屋の主人にばけて、中で腰をかけておりました;(«清平·陳巡檢»).

[店子] diànzi [名]㊄店. 店舗. =‘店①’;又㊐. <把你这鸟～倒翻转来!>おまえのこのくそ店をひっくり返してやるぞ;(«水滸·23»).

[坫]

diàn ①昔、室内に食物·酒器などを置いた土の台. ②びょうぶやついたての類.

[玷]

diàn ①白玉のきず. ㊢欠点. ②傷つける. けがす. <～污>☞[語彙].

[玷秽] diànhuì [動]㊊けがす. <重造讹言, 以～亡灵>(韓)重はでたらめを言って、死者の霊をけがした;(«錄異傳»).

[玷名] diànmíng [動]㊊名をけがす. 名誉を傷つける.

[玷辱] diànrǔ [動]けがす. 辱める. <～了革命事业>革命事業をけがした. <荣国府贾府中, 可也～了先生的门楣么?>栄国邸ですよ、賈家の、(あそこなら先生の親戚筋と言っても)決して先生の家門をけがすことにはならないでしょう;(«紅樓夢·2»). <果然怕～门户, 只推说病在床上遮掩着外人了>やっぱり家名をけがすのがいやで、病気ということにして寝こみ、よその者を避けているのだ;(«初拍·23»). <待经官呵, ～家门>役所の手を煩わすとすれば家門を傷つける;(«王西廂·4·2»). <久后必被败坏门风, ～上祖>長い間に必ず家風を損ね、祖先を辱められる;(«清平·快嘴»). [～门庭][成]家名を辱める;(«兒女·25»). [～宗风][成]仏門の名誉をけがす. 例<休得安着可常在寺中, ～>可常を寺にとどめておいてはいけない、仏門の名誉をけがすことになる;(«京本·11»). [～祖先][成]祖先をけがす. 位牌をけがす.

[玷污] diànwū [動](潔白なものを)汚す. けがす. <～名誉>名誉をけがす. <～光荣称号>光栄ある称号をけがす. <不要～了学校的名誉>学校の名誉をけがしてはいけない. <～妇女, 造孽多端>婦女子に乱暴を働き、悪事を働くことあまた;(«三俠·67»).

[玷宗辱祖] diàn zōng rǔ zǔ [成]先祖を辱める.

[垫](墊)

diàn ①[動]間にものを敷く. 下にあてがう. 上に敷く. <～桌子>テーブルの下にものをあてがう. <～猪圈>ブタ小屋にわらなどを敷く. <给孩子～块尿布>子どもにおしめをあてる. <熨衣服最好在上面～块布>服にアイロンをあてるときは、できれば上に一枚の布を敷くのがよい. <～了脚跟>かかとに敷く;(«十二樓·拂雲樓»). ②(～子·儿)*[名]下に敷くもの. 下にあてるもの. <草～子>草やわらで編んだ敷物. <鞋～儿>靴の敷皮. <椅～子>いすのクッション. ③[動]あきをふさぐ. 穴うめする. <正戏还没开演, 先～一出小戏>予定の芝居がまだ始まらないので、先に簡単な芝居で穴をふさぐ. ④[動]金銭を立て替える. <～款>☞[語彙]. <输了, 我给你～着!>負けたら私が立て替えてあげます. <钱由他一个人先～出来>お金はまず彼一人に立て替えておいてもらいましょう. ⑤㊄垂れ下がったために傷つく. 突起のあるものにぶつかって、壊れたり傷ついたりする;[北京]. <摔个趴虎儿, ～了下巴了>つんのめってあごをけがしてしまった. <把腰～了下子>(しりもちをついて)腰をけがしてしまった. <～过她一下子的板凳>彼女がちょっとぶつかって壊れた'板凳'. ⑥[動]㊄飼いならしたハトを放ち、空を飛んでいるハトを導きおろす;[北京]. ⑦㊐沈下する.

[垫隘] diàn'ài [形]㊊①地が下湿で狭隘ｷｮｳｱｲである. ②疲れ苦しむ.

[垫巴] diànba ㊄=‘垫补①③④’;[北京], [東北].

[垫板] diànbǎn [名]㊔①敷き板. 底板. 下盤. ②あて板. あて金.

[垫板(儿)] diànbǎn(r) [名]①下敷き. <纸太薄, 请垫上～写吧!>紙が薄いから下敷きをしいて書きなさい. ②㊄銭湯で人の全身を洗う仕事をしている人;[北京].

[垫版] diànbǎn [名]㊞むら取り. [～时间]むら取り時間. [～纸]むら取り紙.

[垫办] diànban [動]①(不足分を)立て替える, 補う. ②他人の金や別の用途の金をしばらく流用·借用する. =‘垫补’ <有一部分存款也渐渐～完了>一部の貯金もだんだん流用して底をついた. ③代理で処理する. <我出差期间, 这些事就由你～了>私が出張の間、これらの仕事はきみが代行することになった.

[垫办儿] diànbanr [名]㊄立て替えた金;[北京].

[垫背] diànbèi [名]①死の道づれ;臨終の折、病人の背の下にあてるもの. [～钱]死の道づれ用の金;年齢の数だけ用意されている. ②㊄巻き添え. 身代わり. そばづえをくう人;㊃. <找个～>身代わりを探す. [動]①(diàn, bèi)身代わりになる. 罪をなすりつける. 過ちをなすりつける. 巻き添えにする. 巻き添えになる. =‘顶缸’;㊃, [東北]など. <她不是真正的罪犯, 只不过是个～的>彼女はほんとうの犯人ではなく、ただの身代わりにすぎない. <他说就是死也要找个～的>彼は死ぬ時だって関係ない人を巻き添えにしてやると言う. <他捅了娄子, 别人给他～>彼が悪いことをしたのに、他人が彼のために罪を受けた. ②㊄つきそわせる. 足がかりにする;[四川]. <不要拿人家～嘛!>人を踏み台にしないでくれ. ③=‘垫脊背②’

[垫备] diànbèi [動]補充する. [名]補充;[徽～].

[垫被] diànbèi [名]①㊄敷き布団;㊃. ②=‘垫背①’

[垫本] diàn, běn [動]元手に加える. 元手の足しにする. 資本を増す. 増資する.

[垫饼] diànbǐng [名]①磁器を焼くとき、下に敷くもの. ②現代考古学で'匣钵'のことをいう. 明代には'泥饼'、清代には'渣饼'といった.

[垫拨] diànbō [動]㊄①指示する. 指摘する. =‘点拨①’ ②考えを出す. 案を出す. =‘出主意’

[垫步] diàn, bù [動]片足でうさぎ跳びする.

[垫补] diànbu ㊄[動]①不足分を立て替える. 補助する. 不足を補う;[北京], ㊃など. <挣点儿外块～着花>少しの臨時収入をかせいで、生活費を補足しながら生活する. ■北京では diànba とも発音する. ②=‘垫底(儿·子)④⑤’;又㊐. <少不得拿钱去～, …>仕方がないので銭でもってかたをつけようとしたが、……;(«紅樓夢·68»). ③しばらく他人の金や別の用途の金を流用したり借用したりする;[北京]. <先拿这笔钱～上, 过后再还>まずこの金を流用しておいて、あとでまた返す. ■北京では diànba とも発音する. ④少し食べて空腹を満たす. 腹の足しにする;㊃, [東北]など. <先吃眼物事～～再走>まず少しものを食べて腹ごしらえしてから出かけよう. ■東北方言では diànba とも発音し、'垫巴'とも書く. [名]腹の足しにするもの;[天津].

[垫舱物料] diàncāng wùliào [連]㊘荷敷き. =‘垫料’

[垫场] diàn, chǎng [動]芝居で出し物が遅れる時に、ほかの役者が別の出し物を演じて場をもたせること.

[垫踹儿] diànchuàir [動]①人のために労力や金銭をむだにする. 人のためにむだな心配をする. 人の犠牲になり罪をうける. 身代わりになる. ②八つ当たりする. 人に怒りをぶつける. 怒りを人のせいにして当たり散らす. <拿他～>彼に八つ当たりする. <他哪儿生了气, 找这人们～来了>彼はどこかで憤慨して、この人たちのところへ八つ当たりに来た.

〔垫踹窝〕 diàn chuàiwō ＝'垫踹儿①'〈为了几个钱，被人收买去～，是自作自受〉わずかな金のために買収され身代わりになるのは，自業自得というものだ．〈又是那里垫了踹窝来了〉またどこで踏みつけにされてきたんだい；（《紅樓夢·20》）．

〔垫喘儿〕 diànchuǎnr ㊄＝'垫踹儿②'；又㊐．〈他在外边不痛快，回来拿我们～〉彼は外でおもしろくない目に遭ったので，帰って来ると私たちに八つ当たりした．〈何苦来拿我们这些没要紧的～呢？〉何もわざわざ私たちのような取るに足らぬ者に八つ当たりすることはないでしょう；（《紅樓夢·113》）．

〔垫低〕 diàndī 〔動〕低地を埋める．

〔垫底（儿·子）〕 diàn，dǐ(r·zi) 〔動〕① 底に敷く．底にほかの物を置く．〈鱼缸里是用细沙～的〉キンギョばちには細かい砂が底に敷かれている．②（料理などで）主材料にする．台にする．〈白菜～〉白菜を主にする．③ 空腹を満たす．腹ごしらえする．〈这是先给送碗粥，喝了垫垫底子〉これはまずおかゆを一杯さしあげ，腹の足しとするものです．④ 前もって手をうつ．伏線をはる．⑤（事に）底入れする．準備する．根まわしする．〈有了你以前的工作～，今后我的工作就好开展了〉きみが以前の仕事で根まわしをしてくれたおかげで，今後の私の仕事がはかどりやすい．

〔垫垫儿〕 diàndianr 〔動〕腹の足しにする．〔名〕腹の足しにするもの．

〔垫发〕 diànfā 〔動〕立て替え払いをする．穴埋めに支出する．〈～货款〉商品代金を立て替え払いする．

〔垫房〕 diàn，fáng 〔動〕㊄ 後妻をめとる．＝'续娶'，'填房'；㊥．北方語では'填房'を用いる．

〔垫付〕 diànfù 〔動〕金を立て替える．〈让人～旅费〉人に旅費を立て替えてもらう．〈由我公司～〉弊社で立て替える．〈替朋友～房租〉友人に家賃を立て替える．〈替朋友～买书的钱〉友達に本の代金を立て替えてやる．〔～金额〕立替金額．

〔垫杆〕 diàngǎn 〔名〕㊓ ライニング·バー．

〔垫高〕 diàngāo 〔動〕ものを下において高くする．〈中间是一段～的方形石板的过道〉中間は一段高くなった長方形のスレートの通路である．

〔垫根儿〕 diàngēnr ㊐＝'甸儿'

〔垫规〕 diànguī 〔名〕㊓ 間隔ゲージ．

〔垫话（儿）〕 diàn，huà(r) 〔動〕① 漫才で立て役と受け役の間で引き立て役をし話を進める．② 人に代わり，重ねて言葉を伝える．③ ㊄ あらかじめ通知する．事前にある問題や事柄を通知したり配慮する．根回しをする；北京．〈先跟你们垫个话儿〉あらかじめきみたちに知らせておく．〈你这事没问题，上头早垫了话儿了〉きみのことは，問題がないので，上部はとっくに通知してしまった．〈再说，宋师傅也给垫过话儿〉それにね，宋親方にも事前に話して根まわししておく．〔名〕(diànhuà(r)) ㊄（講談や漫才などの）まくら；北京．

〔垫环〕 diànhuán 〔名〕㊓ リム．

〔垫击〕 diànjī ＝'垫球'

〔垫饥〕 diànjī 〔動〕飢えを満たす．〈既可～，又可解渴〉飢えを満たすことができ，また渇きをいやすこともできる．

〔垫脊背〕 diàn jǐbèi 〔熟〕① 人の代わりに怒られたり，悪く言われたりすること．身代わりになる．〈在俺村一直是坏人上树，好人～〉おれの村では悪人が地位を得，よい人が代わりに悪く言われている．② 死ぬ前に相当の代価を得る．死の道連れにする．〈豁出我这条老命来了！死也抓个～的〉この老いた命を投げ出して死んでもこいつをやっつけてやる．

〔垫肩〕 diànjiān 〔名〕肩あて．パット．

〔垫缴〕 diànjiǎo 〔動〕立て替え払いする．

〔垫脚凳〕 diànjiǎodèng 〔名〕踏み台．

〔垫脚石〕 diànjiǎoshí 〔名〕足がかり．踏み台．踏み石．〈他讨好科长，是想把他当～，自己往上爬〉彼が課長にごきげんをとるのは，彼を足がかりに出世しようと考えているからだ．

〔垫脚土〕 diànjiǎotǔ 〔名〕家畜小屋で糞便の上にかぶせ，肥料として取りやすくする土．

〔垫脚〕 diànjiao 〔名〕家畜小屋の敷き草やわら；木の葉や泥土なども用いる；肥料用．

〔垫厩〕 diànjiù 〔動〕家畜の寝わらを敷く．

〔垫圈〕 diàn，juàn 〔動〕家畜舎にわらや草·土を敷く．☞'垫圈 diànquān'

〔垫块〕 diànkuài 〔名〕①＝'垫肩' ② ㊓座．

〔垫款〕 diànkuǎn 〔名〕① 立替金．〈索回～〉立替金の返済を求める．② 一時借入金．〈还清～〉借入金を皆済する．〔動〕(diàn，kuǎn) 金を立て替える．

〔垫栏〕 diànlán 〔動〕肥料ができるように家畜の囲いの中へ土をいれる．

〔垫膫儿〕 diàn，liáor 〔動〕㊄ 去勢する；北京．

〔垫料〕 diànliào 〔名〕①＝'垫脚' ②＝'填料'

〔垫没〕 diànmò 〔動〕㊢ 低下沈没する．〈投之则委靡～，及底而后止〉それを投げ入れると，力なく沈み，底に達してやっととまる；（柳宗元《柳先生集·愚溪對》）．

〔垫木〕 diànmù 〔名〕① まくら木．② ㊓当て木．

〔垫片〕 diànpiàn 〔名〕① ㊓座金．詰切れ．② ㊓敷金．間隔片．パッド．③ 下駄．

〔垫平（了）〕 diànpíng(le) 〔動〕① 平らにならす．② 詰め物をして平らにする．

〔垫钱〕 diàn qián 〔連〕金を立て替える．

〔垫球〕 diànqiú 〔名〕㊔ 組み手レシーブ．アンダーパス．アンダートス．組み手パス；バレーボール．

〔垫圈〕 diànquān 〔名〕㊓ 座金．ガスケット．〔～冲头〕座金ポンチ．〔开口～〕スナップ式座金．☞'垫圈 diàn，juàn'

〔垫褥〕 diànrù 〔名〕①（寝台の）マットレス．〈铺～〉同上を敷く．②（いすの）クッション．

〔垫砂〕 diànshā 〔名〕㊓ 敷砂；陶器·れんがなどを焼くときに用いる．

〔垫上〕 diànshàng 〔動〕① 立て替える．〈那笔钱我给～吧！〉あの金は私が立て替えよう．② 下にあてる．上に敷く．〈把褥子～吧！〉敷物を敷きなさい．〈路面～点土〉路面に土を少し敷く．

〔垫上运动〕 diànshàng yùndòng 〔連〕㊔ マット運動．マット·ワーク．

〔垫舌根〕 diàn shégēn ＝'垫舌头' 〔熟〕人からとやかく言われる．人に粗探しされ取りざたされる．あれこれあげつらう．やたらに人のうわさをする．〈我是不消说的，只与人家～，谁和他有什么大闲事，宁可他不来我这里还好〉私が言うまでもないことだが，人からだれがあの人とどんなくだらないことをしたとか口ぎたなく取りざたされるより，むしろあの人が私の所に来ない方がいい；（《金瓶梅·44》）．〔～板子〕〔熟〕舌禍の因をつくる．言質を残す．

〔垫套〕 diàntào 〔名〕クッション·カバー．

〔垫铁〕 diàntiě 〔名〕① ㊓当て物．② ㊓海砂．

〔垫头〕 diàntóu 〔名〕頭金．

〔垫窝儿〕 diàn，wōr 〔動〕㊄（家畜などの）一度のお産でいちばん最後に生まれ出る；北京．〈那个梨花儿猫～〉あの白黒ぶちのネコがいちばん遅く生まれた．〈这是～的小狗儿〉これは最も遅く生まれ出た子イヌだ．〔～的〕一腹の子で最も小さいもの．

〔垫戏〕 diàn，xì 〔動〕穴のあいた芝居を埋める．芝居で代役をする．〔名〕(diànxì) 同上の芝居．

〔垫写板〕 diànxiěbǎn 〔名〕㊄ 下敷き．＝'垫板'；㊥．

〔垫牙〕 diàn，yá 〔動〕㊄（ある食物が）かみ砕きにくく，歯にくっついて，上下の歯がかみ合わせられない；北京．〈这种麦牙糖～〉この種の麦牙糖は歯にくっつく．

〔垫牙词儿〕 diànyácír 〔名〕㊄（悪口などの）話題，話のねた；東北．〈给那些爱扯闲话的人找着了～〉あのうわさ話の好きな人たちに話の種を提供することになった．

〔垫腰〕 diànyāo 〔動〕（人の）てこ入れをする．後ろ盾になる．〈甘心给他～〉甘んじて彼にてこ入れする．

〔垫用〕 diànyòng ＝'垫办① ②'〈那笔款我拿去～一下，年底再还〉あのお金は私が持って行ってちょっと借用し，年末に返す．〈那批存款都一笔一笔地～完了〉あの貯金は一口一口と徐々に流用してなくなった．

〔垫辕窝〕 diàn yuánwō 〔熟〕車輪がへこました穴を平らにする．㊙ 1) 他人を犠牲にする．〈拿他～〉彼を犠牲にする．2) 人の穴埋めに使う．

〔垫债〕 diàn，zhài ＝'垫帐'

〔垫帐〕 diàn，zhàng 〔動〕立て替え勘定をする．〔名〕(diànzhàng) 立て替え勘定．

〔垫支〕 diànzhī 〔動〕（不足額を）立て替え支出する．補充支出する．〈严禁用公款为职工～购买高档消费品〉公金を職員·労働者のために立て替え支出して高級消費財を購入することを厳禁とする．

〔垫柱〕 diànzhù 〔名〕陶磁器を焼くとき，下に敷き支えるもの．

〔垫子〕 diànzi 〔名〕クッション．マット．〔草～〕わらのクッション．〔蹭鞋～〕ドアー·マット．〔茶杯～〕茶托．〔褥～〕敷き布団用マットレス．〔弹簧～〕スプリング·マットレス．〔体操～〕ジム·マット．〔椅～〕いすクッション．

〔垫座〕 diànzuò 〔名〕㊓ 受け台．

〔钿㊀〕 diàn 金属·宝石などを器物に象眼して装飾する．〈宝～〉同上の象眼をしたかんざし．〈螺～〉螺鈿．∥ ㊁ tián

〔钿车〕 diànchē 〔名〕金の花で飾った車．

〔钿尺〕 diànchǐ 〔名〕小粒の金をはめこんだ物指．

〔钿带〕 diàndài 〔名〕黄金をちりばめた帯．

〔钿朵〕 diànduǒ 〔名〕古代の婦女の首飾り．

〔钿盒〕 diànhé ＝'钿合' 〔名〕㊢ 金銀珠宝をはめこんで作った箱．螺鈿の箱．〈定情之夜，授金钗～以固之〉契りを結んだ夜には，金のかんざしと螺鈿の小箱を与えて情愛を確かなものとした；（《長恨》）．

〔钿窠〕 diànkē 〔名〕衣服の装飾品．

〔钿粟〕 diànsù 〔名〕器物の上にはめこんだ金粉．

〔钿窝〕 diànwō ＝'钿窠'

〔钿筝〕 diànzhēng 〔名〕金をはめこんで飾った琴．

〔淀〕（②澱） diàn ① 浅い湖；おもに地名．〈白洋～〉湖名；河北省．② おり．かす．沈でん物．〈～粉〉☞ 語素．③〔名〕姓．

〔淀粉〕 diànfěn 〔名〕デンプン．〔～薄膜〕オブラート．〔～分解〕㊖ ア

ミロリシス．[～核]化ピレノイド．[～糊精]医アミロデキストリン．[～胶]デンプン接着剤．[～菌]化糖化菌．[～麦芽糖]医アミロマルトース．[～酶]医化アミラーゼ．ジアスターゼ．[～水解]化デンプンの加水分解．[～糖化酶]＝'淀粉酶'[～样蛋白][～样的]医アミロイド．[～蔗糖酶]医アミロスクラーゼ．[～质]化デンプン質．[～状朊]化アミロイド．

[淀积] diànjī [名]堆積．[～层]土集積層．[～砂]土推積土砂．[～物]化沈積物．

[淀浆性] diànjiāngxìng [名]土粒が水中で沈降しやすく緻密になって孔隙の少ない土壌の性質．

[淀渣] diànzhā [名]機スラム．

[惦] **diàn** [動]気にかける．心にかける．心配する．〈心里老～着工作〉いつも仕事のことを気にかけている．〈还～着家里〉まだ家のことを心配している．〈不知怎样～呢！〉どれだけ気をもんでいることだろうか；(«兒女·27»)．〈太太那里又～着你〉奥様(宝玉の母、王氏)があちらでまたあなたのことを心配していらっしゃいますよ；(«紅樓夢·11»)．■単独使用のときは'～着'とする．

[惦挂] diànguà ＝'惦记(着)'〈她总～着孩子〉彼女はいつも子どものことを気にかけている．

[惦合] diànhe [動]方①手で重さをはかる；北京．②(処理するのに)条件·事情を考える．

[惦记(着)] diànji(zhe)又diànjì(zhe) [動]気にかける．心にかける．心配する．〈父母很～着你〉両親はとてもあなたのことを心配している．〈～着也没有用〉くよくよしても仕方がない．〈～着明天的事情，睡不着〉明日のことが気になって寝つけない．〈～着功课〉授業のことを気にかけていた．〈心里一直～着家〉心の中ではずっと家のことを気にかけている．

[惦念] diànniàn ＝'惦记(着)'〈～着家属〉家族に心を残している．〈她一心～着儿子〉彼女は一心に子どもの事を気遣った．〈他为得是～到岸上一个长眉毛白脸庞小女人〉彼は岸にいる一人のまゆ毛が長く白い顔の少女を気にしていたのである．〈不知你的近况如何，十分～〉近況いかがですか，とても案じています．

[惦心] diàn, xīn 方＝'惦记(着)'；天津．東北．■東北方言では diànxin．〈～秋后分配〉秋の取り入れの後の分配を心にかける．

[啮] **diàn** [動]言う．話す．しゃべる．〈信口～〉口まかせにしゃべる；(«元曲·蕭淑蘭·1»)．

[啮唇挂齿] diàn chún guà chǐ [成]おしゃべりをする；(«元曲·兒女團圓·4»)．

[啮哨] diànshào [動]白からかう．〈衙门外，打牙打令评，匹似闲～〉役所の外ではあれやこれやと，全くひまにまかせて(自分を)からかっている；(«董西廂·8»)．

[啮题] diàntí [動]白言い出す．口にする．〈我挂口儿并不曾～〉私は一言の言及も口にしなかった；(«元曲·殺狗勸夫·2»)．

[啮详] diànxiáng [動]白子細に考える．推し量る；'掂详'の仮借．〈我这里～罢〉私はここでよく考えてみよう；(«元曲·後庭花·3»)．

[啮约] diànyuē [動]白口約束する．口頭で約束する．

[奠] **diàn** ①死者に対し供物を供えて礼を尽くす．神仏に供物を供える．神仏を祭る．〈～酒〉☞語素．〈把酒一面浇～了，…〉お神酒を注ぎながら，…；(«金瓶梅·9»)．②(基礎などを)定める，築く，据える．〈～定〉☞語素．③[名]姓．

[奠安] diàn'ān [動]白(国家などが)定まる，安定する．

[奠茶] diàn, chá [動]茶を地面に注いで死者を祭る．〈当下和尚工课已完，奠过晚茶，…〉やがて坊さんのお勤めも済み，夕方の茶もささげたので，…；(«紅樓夢·15»)．

[奠醊] diànchuò [動]書祭祀を行う．＝'奠酒'〈致～以千数〉祭祀にあずかる者は千単位で数えるほどいる；(«後漢書·王渙傳»)．

[奠地] diàndì [動]書酒を地に注いで誓う．＝'酹(lèi)地'〈宋江取酒～〉宋江は酒を地に注いで誓った；(«水滸·70»)．

[奠定] diàndìng [動]定める．安定する．〈～了统一的业基〉統一の事業の基礎を定めた．〈于是方由林子冲最后一声的'静些'，～了会场的秩序〉そこでやっと林子冲の最後の「静かに」の一声で，会場の秩序が安定した．

[奠都] diàndū [動]書都を定める．建都する．〈～北京〉北京に都を定める．

[奠基] diànjī [動]基礎を定める．礎を据える．〈人民英雄纪念碑是一九四九年十月一日～的〉人民英雄記念碑は1949年10月1日に定礎された．[～典礼]最初に石をおく儀式．[～礼]定礎式．地鎮祭．[～人]基礎を固めた人．土台を築いた人．創始者．例〈他们是幸福的～〉彼らは幸福の礎を作った人だ．[～石]礎石．

[奠祭] diànjì [動]ささげ物として地面に酒を注ぐ．死者を祭り追悼する．

[奠茧] diànjiǎn [名]古代，宮廷で養蚕が終わるとき，繭を君主にささげる儀式．

[奠金] diànjīn [名]香典．

[奠敬] diànjìng ＝'奠金'

[奠酒] diànjiǔ [動]白地面に酒をまく；昔，祭りで行った儀式の一つ．〈一面～，那眼泪早扑簌簌流下来了，…〉酒で死者を祭りながらも，その目から早くもぽたぽたと涙が流れ落ちました，…；(«紅樓夢·111»)．〈孔明教设祭物于灵前，亲自～〉孔明は霊前に供物を献じ，親しくみずから酒を供えた；(«三國·57»)．[名]死者を祭るときの酒．

[奠居] diànjū [動]書居を定める．

[奠立] diànlì [動]書(基礎を)定める．〈～了坚强的基础〉強固な基礎を定めた．

[奠飨] diànxiǎng [動]書神仏に供物を供えて祭る．

[奠雁] diànyàn [動]2羽のガチョウを父母にささげる；旧俗の婚礼で婿が嫁の家へ出向くとき，2羽のガチョウを贈り物にし，嫁の父母に会った；古人が雁をお目通りの贈り物にしたことに由来する．〈娶葛家女子～过门〉葛家の嫁を娶るため，雁を贈って迎えに行く；(«金瓶梅·97»)．〈当下两边俱说允了，少不得行财纳礼，～已毕，花烛成亲〉ただちに双方が承諾して，おきまりどおりの結納のやり取りを行い，雁の納入もすみ，華燭の典をあげた；(«京本·13»)．[名]婚礼の儀に花婿より贈られる雁．

[奠仪] diànyí [名]香典．〈又补送我父亲的一分～，我叩谢了，回了母亲〉また私の父の香典にあててくれたので，私はねんごろに礼を述べ，母にまわした；(«二十年·23»)．〈贾母帮了几十两银子，外又另备～，…〉賈母は何十'両'かの銀子を出してくださったほか，別に香典を用意され，…；(«紅樓夢·17»)．

[奠枕] diànzhěn [動]書まくらをさだめる．転安定する．落ち着く．〈～于京〉首都に落ち着く；(«法言·寡見»)．

[奠馔] diànzhuàn [動]書供え物をする．〈男女叫号，人吏～〉男や女は泣き叫び，役人は霊前に供え物をした；(«南柯»)．

[殿] **diàn** ①高大な家屋；特に封建君主の政庁，また神仏殿．〈太和～〉太和殿．〈佛～〉仏殿．〈又有一位天使从～中出来，…〉また一人の天使が宮居から出てきて，…．②最後．しんがり．③[名]姓．

[殿版(儿)] diànbǎn(r) [名]清朝の初期，武英殿で彫刻·印刷した本．

[殿本(儿)] diànběn(r) ＝'殿版(儿)'

[殿陛] diànbì [名]書'殿'は帝王の堂，'陛'は宮殿の高い階段．転宮殿．

[殿阁] diàngé [名]書①宮殿楼閣．高大な建物．②宰相．

[殿后] diànhòu [動]書しんがりをつとめる．〈不怕牺牲，沉着～〉(みずからの)生命の危険をかえりみず，沈着にしんがりをつとめる．〈我先下，三槐～〉僕は先に降りる，三槐はいちばん最後だ．〈鲁肃，休惜～〉魯肅，後方の防ぎを怠るな；(«元曲外·單刀會·4»)．[～人]体(リレーの)アンカー．

[殿军] diànjūn [名]①行軍のしんがり．〈他要来做最后的～，保护退出村的百姓〉彼はしんがりになって，村を立ち退く民衆を保護した．〈本来站门口的杜竹斋的保镖就作了最后的～〉門の所に立っていた杜竹斎の護衛役がしんがりをつとめた．②試合で入賞した最後の順位．③スポーツ·遊戯の最後の一名．びり．

[殿屎] diànshǐ [動]書うめく．〈民之方～〉民衆は苦しみうめいている；(«詩經·大雅·板»)．

[殿试] diànshì [名]①殿試；科挙制度における最高の試験で，宮殿で行われ皇帝がみずから試みる．会試に合格した'贡士'が受け，合格者に'进士'の称号が与えられる．☞'科举'〈于是各人更要加紧准备功课，静等～〉そこでおのおのやっきになって勉強の準備をし，静かに殿試を待った．[～策]白＝'策⑤'；殿試では策題ただ一種しか試験をしなかったので，こう呼ばれる．またその書式を指し，'大卷子'とも呼ばれ，厚い紙が用いられた．②宋·元時代，読書人に対する敬称．

[殿堂] diàntáng [名]①殿堂．御殿；宮殿·寺院などの大きな建物．②宮殿·寺院などの大広間．〈寺院内～焕然一新〉お寺のお堂は輝くばかりに一新した．

[殿头官] diàntóuguān [名]宮廷の侍従官．〈命～传旨，教宋江等各换御赐锦袍见帝〉侍従官に命じて，宋江らにそれぞれ下賜された錦の長着に着替えて皇帝に拝謁するよう伝えさせた；(«水滸·82»)．

[殿下] diànxià [名]①殿下．〈好一个仁德的～！〉なんて仁徳のある殿下なんでしょう；(«三俠·1»)．②書皇太子の称．③白諸侯·王に対する呼称．もと臣の諸侯に対する敬称；唐代とくに臣が皇太子·皇后に対し敬称するのに用いた．

[殿压] diànyā [動]しんがりをつとめて監督·保護の役目を果たす．〈～后面的是老杨〉後ろの方を監督するのは老楊である．

[殿楹] diànyíng [名]書仏堂；もとは広間の前柱を指す．〈荆公正欲瞻礼，尚未跨进～，只见朱壁外面粘着一幅黄纸，…〉荊公はちょうど礼拝をしようとして，まだ仏堂の中に入らない先にふと見ると，朱壁の外に一枚の黄色い紙がはりつけてあり，…；(«京本·14»)．

[殿宇] diànyǔ [名]宮殿．寺院．殿堂．御殿．〈宏伟的～〉雄大な御殿．〈看见在高高的～下面点着几盏长明灯〉高々とそびえる大寺院の下に，いくつかの常夜灯がともっているのが見えた．〈钟楼倒塌，～崩摧〉鐘楼は倒壊し，お堂は崩れ落ちた；(«水滸·6»)．

[殿直] diànzhí [名]殿直；宋代の官名で，宮廷に侍直する武官を指す．〈奴家是白三班白～之妹〉わたくしは宮中の殿直をつとめている白侍従の妹です；(«警世·28»)．

[殿主] diànzhǔ [名]白寺院で本堂を管理する僧侶．〈还有那管藏的唤做藏主，管殿的唤做～〉それから，あの蔵を管理する者を蔵主

ᵛと呼び、本堂を管理する者を殿主ᵛᵃと呼ぶ；(《水滸・6》).
〔殿最〕diànzuì 〔名〕㊥官吏登用試験の成績のしんがりと最高得点者.

［靛］ diàn ①インジゴ：'蓼蓝'〔アイ〕の葉で作る染料.〈～蓝〉同上. ②藍色ᵃᵃと紫色の混ざった色.〈～青〉同上.
〔靛白〕diànbái 〔名〕インジゴホワイト；染料.
〔靛甙〕diàndài 〔名〕インジカン. ＝'靛素'
〔靛粉〕diànfěn 〔名〕粉末の人造藍染料.
〔靛缸〕diàngāng 〔名〕藍がめ.〈台基上～一溜…〉土台石の上には藍がめがずらりと…；(《金瓶梅・7》).〔～里拉不出白布来〕〔諺〕藍がめから白い布はひき出せぬ. 瓜ᵃのつるには茄子ᵃはならぬ. 悪い環境の中では純潔を保つことは難しい；'靛缸里捞不出白布'ともいう.〔掉在～里〕辱めを受ける.
〔靛红〕diànhóng 〔名〕㊥イサチン.
〔靛花〕diànhuā 〔名〕藍がめの液の表面に浮かぶ滓ᵃをすくいあげて乾燥させたもの；旧時には外用薬およびまゆ墨として使用. ＝'青黛'
〔靛颏儿〕diànkér 〔名〕㊥コマドリ；'红靛颏儿'〔ノゴマ〕と'蓝靛颏儿'〔オガワコマドリ〕の総称；俗語.
〔靛蓝〕diànlán 〔名〕☞〔字解〕①.〔～母〕㊥インジカン.〔～纸〕藍紙ᵃᵃ.
〔靛兰染色〕diànlán rǎnsè 〔連〕正紺染.
〔靛青〕diànqīng 〔名〕①☞〔字解〕②.〔～电气石〕㊥藍電気石. ②㊐＝'靛蓝' ③㊐真っ黒.〈这裤子配着松花色袄儿、石青靴子, 越显出这～的头, 雪白的脸来了〉このズボンは深緑色の上着や紫色の長靴によく合い、この漆黒の頭や真っ白な顔をますます引き立てますわね；(《紅樓夢・78》).
〔靛染料〕diànrǎnliào 〔名〕インジゴイド染料.
〔靛素〕diànsù ＝'靛甙'
〔靛铜蓝〕diàntónglán 〔名〕㊥銅藍.
〔靛油〕diànyóu 〔名〕泥状藍ᵃ.

［癜］ diàn ㊥なまず. 白斑；普通には'白癜风'〔しろなまず〕をいう. ＝'白斑'
〔癜痕疙瘩〕diànhén gēda 〔連〕ケロイド.

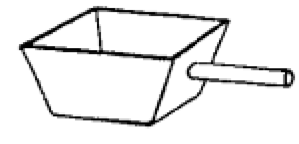
［簟］ diàn （～子）〔名〕㊐タケ製のむしろ.
〔簟簟〕diàndiàn 〔形〕㊥平らできちんと整ったさま.
〔簟茀〕diànfú 〔名〕㊥車を覆うのに用いるむしろ.
〔簟竹〕diànzhú 〔名〕㊥大きいタケ；ふしの長さは1'丈'ある.

DIANG　ㄉㄧㄤ

［嗲］ diāng ①〔嗲嗲儿〕(diāngdiangr)〔名〕㊐1)口数が多く、その上けじめがない人. 2)＝'怯嗲嗲儿' 3)㊐灯油を売り歩く人が打つ真ちゅうのどら；〔北京〕. ②〔嗲嗲儿车〕(diāngdiangrchē)〔名〕㊐電車；〔北京〕.

DIAO　ㄉㄧㄠ

［刁］ diāo ①〔形〕ずるい. たちが悪い.〈这个人真～！〉この人はまったくずるい.〈放～〉無理難題をふっかける.〈你的嘴真～！〉きみの言い方はまったくずるい. ②〔動〕困らせる. いやがらせをする. 難くせをつける. まといつく. つきまとう.〈不～卡用户〉ユーザーを身動きできなくなるような無理な注文はつけない.〈不是你今天～, 明天～, 我会闹到这样子么？〉あなたが今日もつきまとい、明日もつきまとうのでなかったら、私はこんなふうになったりはしなかった. ③〔形〕㊐㊥あれこれえり好みする；〔四川〕.〈这人～得很, 这也不要, 那也不要, 半天也没选到合适的〉この人はえり好みがはげしく、これもいや、あれもいやだとなかなか合うのを選ばなかった. ④〔形〕㊐(飲食物の)えり好みをする. 好き嫌いがある；〔㊥〕.〈迭样勿吃, 伊样勿吃, 嘴巴～来！〉これも食べない、あれも食べないと、好き嫌いが激しい. ⑤〔動〕㊐他人の物を強奪する. 無理やり取り上げる.〈不许～人家一草一木〉人さまの物は一草一木たりとも奪ってはならない. ⑥〔動〕㊐口にくわえる；'叼'の仮借字.〈～着一根小烟袋儿, …〉小さいきせるを一本口にくわえて、…；(《兒女・4》). ⑦〔動〕㊐婦女を誘拐する. ⑧〔名〕姓.
〔刁蛋〕diāodàn ㊐＝'倒蛋'
〔刁镫〕diāodèng 〔動〕㊐難くせをつける. 困らす. いじわるをする. 邪魔をする. てこずらせる.〈～得人来成病体〉難くせをつけて人を病気にした；(《董西廂・5》)
〔刁瞪〕diāodèng ㊐＝'刁镫'〈两番三次～老娘〉何度も私を困らせる；(《金瓶梅・91》).
〔刁蹬〕diāodèng 〔動〕㊐①＝'刁镫'〈你若是将我～, 休道我不敢撒腾〉あんたがもし私を困らせるなら、私は平気で大声をあげて皆に知らせる；(《元曲・陳州糶米・1》). ②唆す. ＝'唆使'〈～着汉子请太医看〉亭主を唆して医者を呼んで見てもらう；(《金瓶梅・58》).
〔刁登〕diāodeng 〔動〕㊐困らせる. てこずらせる；〔北京〕.〈那个犯人把老爷～怕了〉あの犯人は裁判官をどうしようもないように困らせてしまった；裁判官もお手上げだ.
〔刁刁〕diāodiāo 〔形〕揺れ動くさま.
〔刁刁(的)〕diāodiāo(de) 〔形〕㊐(酒を飲むとき)ちびりちびりとやるさま.〈我偏教你吃这一大钟, 那小钟子, ～不耐烦〉私は何としてもこの大きな杯で飲んでもらいたいの、あんな小さいのじゃ、ちびちびとやることになってめんどうくさいから；(《金瓶梅・33》).
〔刁斗〕diāodǒu ㊥〔名〕昔の行軍用の道具；鍋ᵃとして炊事に使い、夜間はたたいて時間を知らせたり警報のかわりに使用したりした. 容量が1'斗'あった.〔動〕警戒する.〔～森严〕警備の厳重なさま.



刁斗

〔刁顿〕diāodùn 〔動〕㊐長びかせる；〔四川〕.〈紧倒把我～倒〉急いだためかえって長びいた.
〔刁恶〕diāo'è 〔形〕ずる賢い. たちが悪い.〈～之徒〉たちの悪い連中.
〔刁风〕diāofēng 〔名〕悪風. 良くない風習.
〔刁风拐月〕diāo fēng guǎi yuè 〔成〕婦女を誘拐する；(《元曲・百花亭・2》).
〔刁妇〕diāofù 〔名〕あばずれ女.
〔刁乖〕diāoguāi 〔形〕悪賢い.
〔刁拐〕diāoguǎi 〔動〕㊐婦女を誘拐する.
〔刁怪〕diāoguài 〔形〕ずる賢くて風変わりである.
〔刁棍〕diāogùn 〔名〕ならず者. 海千山千のやつ.
〔刁悍〕diāohàn 〔形〕狡猾ᵃᵃで凶暴である.〈李氏虽是～, 他也难以施展〉李氏は狡猾にして凶暴であったけれども、手出しできません；(《三俠・1》).
〔刁横〕diāohèng 〔形〕かってきままである. 横着である. 悪賢くて横暴である.〈～的匪徒〉悪賢くて横暴な悪党.
〔刁猴〕diāohóu ＝'刁横'
〔刁滑〕diāohuá 〔形〕悪賢い. 狡猾である. ずるい. 抜け目がない.〈他是个异常～的资本家〉あいつはたいへん狡猾な資本家だ.〈她打算用点手段从这～小伙子的心里挖出真话来〉彼女は手段を弄ᵃしてこのずるい若者の心から本当の事を探り出すつもりだ.
〔刁话〕diāohuà 〔名〕抜け目のない話. ずるい話.
〔刁棘〕diāojí 〔形〕好き嫌いが激しい.
〔刁奸〕diāojiān 〔動〕㊥ひとをだまして姦淫ᵃᵃする.〈～, 杖一百〉'刁奸'する者は百叩ᵃきの刑に処す.
〔刁狡〕diāojiǎo 〔形〕狡猾である.〈就中一个样子～, 自以为是老军务, 什么都懂, 瞒不了他〉その中の一人は外見がいかにもずる賢そうで、自分では古参兵で、何でもわかっており、彼をだませはしないと思っていた.
〔刁决〕diāojué ㊐＝'刁厥'〔～古憋〕〔成〕屈強でくじけない.〔例〕〈我丑则丑, ～〉私はなるほど醜いが、屈強でくじけない；(《元曲・望江亭・3》).
〔刁厥〕diāojué 〔形〕㊐狡猾で屈強である. ＝'刁决'〈他性儿也有些～些儿〉彼は性格もいささか強情である；(《金瓶梅・97》).〈见法聪生得挡搜相, ～精神, 跷蹊模样〉見れば法聡は屈強な顔つきで、勇猛な精神をもち、まったく鬼をもひしぐ体つきであります；(《董西廂・2》).
〔刁空〕diāo, kòng 〔動〕㊐①すきに乗じる；〔山西〕.〈我前边走, 后边～就来了〉私が前を歩いていたら、後からすきを見てやってきた. ②＝'抽空(儿)'
〔刁赖〕diāolài 〔動〕①ごねる. 因縁をつける. いやがらせをする. ②ずるく言いのがれる.〈大局如此, 没有办法, 非是我们～〉大局がこうで、なんとも仕方がありません、私たちが責任のがれをしているわけではないのです.〔形〕腹黒くて横暴である.〈别看他年轻, 为人～得很〉彼は若いけれども、人となりはとても腹黒くて横暴だ.
〔刁零古怪〕diāo líng gǔ guài 〔成〕うす気味悪いほど異様である.
〔刁买〕diāomǎi 〔動〕㊐だまして買う.〈诉穷汉暂掌别人钱, 看财奴～冤家主〉貧しさを訴える男はしばらく他人の金を預り、財を守る男は因縁の相手をだまして買う；(《初拍・35》).
〔刁蛮〕diāomán 〔形〕①頑固である. 強情である. しつこい. 荒々しい.〈百姓～不？〉人々は荒々しいか；(《咀華・2》). ②㊐(態度が)横暴である. 道理をわきまえない；〔㊥〕など.〈看你这副～样子, 只会骂人！〉おまえの横暴な態度といったら、人をののしってばかりいる.
〔刁民〕diāomín 〔名〕悪人. 狡猾な者. 悪賢い者.
〔刁难〕diāonàn 〔動〕いやがらせをする. 難くせをつける.〈对他们进行百般～阻挠〉彼らにあらゆる難くせをつけ、邪魔だてする.〈故意～的问题〉意地の悪い問題.〈林先生以为他故意～, 无非是为提高利息作地步〉林さんは彼がわざと難くせをつけて、利息をつりあげる足がかりを作っているにほかならないと思った.
〔刁皮〕diāopí 〔名〕悪賢いやつ.〔形〕＝'刁猾'
〔刁脾〕diāopí 〔形〕いたずらである. わんぱくである.
〔刁泼〕diāopō 〔形〕①悪賢い. 抜け目がない. したたかである.〈反倚～, 展赖小妇人〉逆にあくどさにたのんで、私に言いがかりをつけるのです；(《警世・24》).〈那段二、段五最～的〉あの段二と段五は

ひどい悪党だ；（《水滸·104》）．②向こうみずである．〈她并不～，非常认真〉彼女は向こうみずではない、非常にまじめだ．

［刁侨扭拧］diāo qiáo niǔ nìng ＝'刁桥扭拧'〔成〕㊄（あれこれ注文ばかり多くて）めんどうを見きれない．わんぱくで言うことをきかない；㊈．

［刁巧］diāoqiǎo〔形〕ずるい．こすい．ずる賢い；ずるく立ち回ってうまい汁を吸う人の形容．

［刁人］diāorén〔名〕ずる賢い人．［～赚笨人的钱，笨人买～的田］〔諺〕ずるいやつはばかなものから銭をもうけるが、ばかな者はずるいやつの田を買った．㊙相手をばかにしてうまくしてやったりと思っていたところが、かえってこっちが相手にすっかりやられた．キツネとタヌキのばかし合い．

［刁骚］diāosāo〔形〕㊀髪の毛が短くて乱れている．短い頭髪がぼさぼさしているさま．〈白发～两鬓侵〉白髪が乱れて両のびんのところまで来ている；（《元曲·鴛鴦被·楔子》）．

［刁书吏］diāoshūlì〔名〕ペーパーナイフ．

［刁唆］diāosuō〔動〕㊄唆す．＝'调唆'；四川．〈准是受了那两个婆娘的～〉きっとあの二人の女に唆されたんだ．

［刁徒］diāotú〔名〕㊀悪辣な人．ならず者．反徒．〈嘟！大胆～〉控えおれ、大胆な悪党め．〈何九自来惧西门庆是个～〉何九はかねてから西門慶の悪辣さに恐れをなしている；（《金瓶梅·6》）．［～泼皮］狡猾で凶悪なごろつき．㊎〈那厮是个～〉あいつは悪党だ；（《水滸·26》）．

［刁歪］diāowāi〔動〕㊄①悪ふざけする．②あれこれとうるさくねだる．からまる．

［刁顽］diāowán ＝'刁泼'

［刁羊］diāoyáng〔名〕カザフ族·キルギス族·タジク族·ウイグル族などの少数民族の伝統的馬術競技；多く祝祭日に行なわれ、ウマに乗り追いかけ合い、頭を切り取ったヤギを奪い合い、奪い取って指定された場所に持ってきた人が勝者となる．'叼羊'とも書く．

［刁住］diāozhù〔動〕㊀しっかりとくわえて放さない；'叼住'の仮借．〈～不松嘴了〉しっかりくわえて（口から）放そうとしない；（《兒女·30》）．

［刁钻］diāozuān〔形〕抜け目がない．ずる賢い．腹黒い．狡猾な．悪賢い．〈发球～〉サーブがひねくれている．〈同时有几句～的话正待说出来〉同時にちょっとずる賢い言葉を言おうとしていた．〈说话来的～〉言うことがずる賢くて抜け目がない；（《兒女·26》）．〈眼尖口快，举动～〉見る目はたしかで、弁もたち、世渡りがうまい；（《照世盃·2》）．〈你家儿子～异常，他日渐渐长大，好不利害〉あんたんとこの息子はとてつもなく悪賢い、そのうち大きくなったら手がつけられんだろう；（《初拍·17》）．［～古怪］〔成〕1）（性質が）腹黒く、人とひどくちがっている．2）ずるく偏屈である；（《紅樓夢·27》）．㊎〈她要在两分钟内猜出一个～的谜语〉彼女は2分間のうちに、ひねくれた意地の悪いなぞなぞをあてなければならない．㊎〈那个～的婆婆，我实在不能忍受〉あの狡猾でぬけめがないしゅうとめにはもう我慢ができない．㊎〈老张的脾气有些～，不好相处〉老張の気質はちょっと偏屈なので扱いにくい．㊎〈也没见这浪淫妇，～〉こんな淫らな女は見たことがない、ずる賢くて得体が知れない；（《金瓶梅·91》）．［～货］抜け目のないやつ．したたか者．煮ても焼いても食えぬやつ．

［刁赚］diāozuàn ＝'刁钻'

［刁嘴］diāozuǐ〔形〕㊄（幼くて）口がよく回らない；㊈．

［刁罪］diāozui ㊄＝'难为 nánwei'

［汈］ diāo ［汈汊］（Diāochà）〔名〕湖の名；湖北省．

［叼］ diāo ①〔動〕くわえる；俗語．〈～着烟卷〉たばこをくわえている．〈黄鼠狼～走一只小鸡〉イタチがひよこを一羽くわえていった．〈那只鞋给狗～走了〉その靴はイヌにくわえて持って行かれた．〈～着一根小烟袋儿，…〉一本の小さなキセルを口にくわえて、…；（《兒女·4》）．②〔動〕㊄どもる；㊈．〈伊讲闲话有眼～格〉彼は話すとき少しどもる．

［叼口空白］diāokǒu kōngbái〔連〕印くわえしろ．

［叼羊］diāoyáng〔名〕＝'刁羊'

［叼纸牙］diāozhǐyá〔名〕印くわえづめ．

［叼嘴］diāozuǐ〔名〕㊄話す時、吃音する人；㊈．〈侬又勿是～，那能讲勿清爽〉きみは'叼嘴'でもないのに、どうしてはっきり言えないのだ．

［凋］ diāo ①しぼむ．衰える．〈～谢〉☞語素．②〔名〕姓．

［凋敝］diāobì〔形〕㊕疲弊している．（生活が）苦しい．（事業が）振るわない．衰微している．落ちぶれる．〈民生～〉人民の生活が疲弊している．〈世界产业～〉世界の産業は疲弊している．〈市场～〉市場が低調である．〔動〕衰微する．衰微させる．〈～百姓之财力〉人民の資財を疲弊させる；（《三國·105》）．

［凋兵］diāobīng〔名〕㊕疲れた兵士．

［凋残］diāocán〔形〕㊕①ぼろぼろである．荒れはてている．＝'残破'〈～的古庙〉荒れはてた古い廟．②（草木などが）むざんにしぼんでいる、しおれている、枯れている．〈百花～〉多くの花がしおれている．③㊕＝'凋敝'〈百姓～〉人民が疲弊している．

［凋瘁］diāocuì〔動〕㊕（人民などが）疲弊する．

［凋耗］diāohào〔動〕㊕消耗してしまう．金などを遣いきる．

［凋换］diāohuàn〔動〕㊕しぼみかわる．衰え移り変わる．〈天地无～，容颜有变更〉天地は衰微交替することがない．しかし人の容貌には変わりがある；（李白《對酒行》詩）．

［凋枯］diāokū ＝'凋萎'

［凋零］diāolíng〔形〕①（体力·才能などが）衰えている．衰微している．力つきる．②（草木が）しおれている．枯れる．〈秋霜过后，草木～〉霜が降りると、草木が枯れる．③身代が傾く．（事業が）衰えている．落ちぶれる．零落する．〈百业～〉あらゆる事業が振るわない．〈商业～〉商業が衰えている．〈所以在他的一代，家业也就很～了〉そこで彼の一代で家業もだめになってしまった．〈迄今门户～，家人星散〉今では家門は衰え、家人は四散しております；（《紅樓夢·93》）．〈似你有出气，无进气，家事日渐～〉おまえのように、使うばかりで何も入れてくれないと暮らしむきは日ましに悪くなる一方だ；（《醒世·5》）．［～残破］落ちぶれたようすをいう．④多くの知人が死んで残り少なくなることをいう．〈亲友～〉親戚や友人が死んで残り少ない．〈老辈～〉老人たちが死んでいく．

［凋落］diāoluò〔動〕①＝'凋谢①'　②（事業が）衰える．落ちぶれる．〈工业那么幼稚，那样～〉工業は幼稚だし衰微している．〈道侣流散，房垣倒塌，左右民居，亦皆～〉道士·僧侶は離散し、家屋や塀はくずれ、側近の者は野に下りましたが、みな落ちぶれてしまいました；（《警世·27》）．

［凋丧］diāosàng〔動〕㊕①がっかりして意気消沈する．しょぼくれる．②（人が）死ぬ．〈～殆尽〉ほとんど死に絶える．

［凋伤］diāoshāng〔動〕㊕しぼみ傷つく．〈玉露～枫树林〉玉のような露はカエデの林をしぼませ傷つけている；（杜甫《秋興》詩）．

［凋萎］diāowěi〔動〕枯れしぼむ．〈花儿～了〉花がしぼんだ．〈树叶～〉木の葉が枯れしぼむ．［～病］㊢ワタの萎凋病．

［凋谢］diāoxiè〔動〕①（草木が）枯れる．（花が）しおれる．〈～的玫瑰〉枯れたバラ．②（人が）老衰して死ぬ．

［蛁］ diāo ㊀セミ．

［貂］（鼦、*猺） diāo ①〔名〕㊗テン；中国では東北が特産．②〔名〕テンの毛皮．＝'貂皮'　③〔名〕姓．

［貂不足，狗尾续］diāo bù zú, gǒu wěi xù〔諺〕官に封ぜられる者の数があまりに多く、帽子飾りに用いるテンの毛皮が足りず、イヌの尾で間に合わせる．㊙1）粗悪品で良質のものにかえるため、前後不つり合いである．2）優れた者が足りないため、つまらぬ者が後を継ぐ；（《晋書·趙王倫傳》）．

［貂蝉］diāochán〔名〕'貂'（テン）の尾と'蝉'（セミ）の羽根の飾り；昔、高級武官が用いた冠の飾りもの．㊙高官の代称．〈车马填门，～满座〉車馬が門を埋め、高官座に満つ；（《紅樓夢·85》）．［～冠］'貂蝉'の付いた冠．㊎〈宫门内有两人出迎，皆头顶～〉宮門の中で二人が出迎え、両方とも頭に貂蟬の冠をかぶっていました；（《古今·34》）．

貂蝉冠

［貂珰］diāodāng〔名〕①漢代の中常侍の冠．②㊕宦官をいう．

［貂珥］diāo'ěr〔名〕㊕身分の高い者．

［貂狐］diāohú〔名〕㊕テンとキツネ；テンやキツネの皮はともに珍重された服の材料だった．

［貂颏］diāoké〔名〕テンの下あごの毛皮．［～满襟暖袄］テンの下あごの毛皮で作った襟の大きなガウン；（《紅樓夢·51》）．

［貂皮］diāopí〔名〕テンの毛皮．［～大衣］テン毛皮のオーバー．

［貂裘］diāoqiú〔名〕㊕テンの皮衣．〈永夜揽～〉長い夜に毛皮の外套をひきよせる；（杜甫《江上》詩）．［～换酒］〔成〕身分の高い人の豪放で拘束されないことのたとえ；（《晋書·阮孚傳》）．［～锦袄］テンの皮衣に錦の上着；（《古今·13》）．

［貂扇］diāoshàn〔名〕テンの尾で作った扇子．

［貂鼠］diāoshǔ〔名〕㊗テン．

［貂寺］diāosì〔名〕㊕宦官．太監．〈弄权之～，素为天下之所共恶〉権力を弄する宦官は平素より天下の嫌われ者である；（《宋史·趙景緯傳》）．

［貂熊］diāoxióng ＝'狼獾'

［貂羽］diāoyǔ〔名〕テンの毛皮．［～大衣］同上でできたオーバー．

［碉］ diāo ①［碉堡］（diāobǎo）〔名〕トーチカ．②［碉楼］（diāolóu）〔名〕（防御用を兼ねた）望楼．〈那里有古时～，用四方石头筑成〉そこには昔の望楼があり、四角い石で作られていた．③［碉房］（diāofáng）〔名〕㊄一種の望楼．

［锎］ diāo 彫る．飾りたてる．＝'雕'

［雕］（①鵰、②③④彫、②③琱） diāo ①㊢ワシ．〈老～〉同上．②〔動〕彫刻する．〈木～泥塑〉木や土で作った人形；愚鈍な人のたとえ．

难道你们脸上～着走狗两个字吗？〉まさかきみたちの顔には走狗という二文字が刻んであるのではないでしょうね．〈～版〉版木を彫る．彫刻用の板．(印刷用に彫った)版木．③彩色して飾りたてる．〈～弓〉彩色した弓．〈～墙〉彩色を施した塀．④＝'凋'　⑤〔名〕姓．

[雕鞍] diāo'ān 〔名〕彫刻のある鞍．

[雕白粉] diāobáifěn 〔名〕(化)ロンガリット．

[雕版] diāobǎn 〔動〕〔名〕☞〔字解〕②．[～机]型彫機．[～书]原刻本．[～印刷]木版印刷；中国ではこの技術を唐代に開発した．

[雕敝] diāobì (書)＝'凋敝'

[雕冰画脂] diāo bīng huà zhī 〔成〕氷に彫刻し、脂にかく；むだに力を費やす．労して功なし．＝'画脂镂冰'

[雕玻璃] diāobōli 〔名〕カット・グラス．

[雕残] diāocán 〔動〕(書)衰微する．凋落する．＝'凋残'〈内抚～、外鸠离散〉内部は衰微し、外部は離散した．

[雕车] diāochē 〔名〕(書)精緻な彫刻をした馬車．

[雕虫] diāochóng 〔名〕(書)とるに足らない小細工；文章の枝葉末節を飾り立てること．〈近似～，不足称道〉とるに足らないようなもので、口にするほどのものではない．〈若夫小人之儒，惟务～，专工翰墨〉つまらぬ儒者は文章の枝葉末節をいじくり飾り立てるもの；(《三國・43》)．[～小技]〔成〕(文章や技能が)取るに足らぬこと．文を作るのに字句の末節にとらわれ、それのみを飾ること；'虫'は'虫书'のこと；(《北史・李渾傳》)．[～篆刻]〔成〕＝'雕虫小技'；(揚雄《法言・吾子》)．

[雕虫篆] diāochóngzhuàn 〔名〕字体の名；曲がりくねっていて虫の形に似ているのでこの名がついた．

[雕刺] diāocì 〔動〕(白)①もんちゃくを起こす．他人を巻き込む．＝'调刺'[闲～]口先だけでうまいことを言う．でたらめを言う．②(顔に)入れ墨をする；刑罰の一つ．〈你这短命贼，怎将我来胡～？〉このくたばり野郎、どうして私にやたらに入れ墨をするのか；(《元曲・瀟湘雨・2》)．

[雕刀] diāodāo 〔名〕彫刻刀．

[雕蹾靴] diāodūnxuē (白)＝'吊墩靴'

[雕鹗] diāo'è 〔名〕(書)ワシとミサゴ．(転)才に優れ、強健な者をいう．

[雕佛眼儿] diāo fó yǎnr 〔熟〕あら探しをする；(《金瓶梅・24》)．

[雕肝琢肾] diāo gān zhuó shèn 〔成〕肝に彫し腎に刻す；心にしみこむこと．

[雕戈] diāogē 〔名〕模様の彫刻のある矛．

[雕工] diāogōng 〔名〕①彫刻師．②彫刻の技術．

[雕弓] diāogōng 〔名〕模様彫り、あるいは透かし彫りのある弓．

[雕蚶镂蛤] diāo hān lòu gé 〔成〕ぜいたくな食事．贅をつくした食事．〈～，饮酒享乐〉贅をつくした食事を並べ、酒を飲んで享楽にふける．

[雕悍] diāohàn 〔形〕(書)クマタカのように目を怒らすさま．獰猛である．

[雕胡米] diāohúmǐ 〔名〕(植)マコモの実．

[雕花] diāo huā 〔連〕模様を彫る．[～匠]彫刻師．[～作]彫刻作品．〔名〕(diāohuā) 彫った模様；工芸の一種で、屋内の仕切りや窓などの表面に施した彫刻の図案．〈月亮把天井里翠竹和珠兰的影子映在糊着白色宣纸的～格子窗上〉月明かりで中庭のミドリタケとチャランの影が白い宣紙をはり付けた、模様を彫ってある格子窓に映し出されていた．[～玻璃]カット・グラス．切子ガラス．[～瓶]カットグラスの細口びん．

[雕画] diāohuà 〔動〕彫刻し描く．〈柱头上～得很华丽〉柱にはとても美しい彫刻が施されている．

[雕绘] diāohuì ＝'雕画'

[雕剿] diāojiǎo 〔動〕(書)猛烈に攻撃する．

[雕金] diāojīn 〔名〕模様を彫り、金をはめこんだ磁器．〔動〕彫金する．[～工]彫金工．[～师]彫金師．

[雕镌] diāojuān (書)＝'雕刻'

[雕刻] diāokè 〔名〕彫刻．[～凹版](印)彫刻凹版．アクアチント．[～版]彫刻板．[～材]彫刻材．[～刀] 1)彫刻刀．2)(印)ビュラン．ツール．[～画](美)エングレービング．[～机](機)カービング・マシン．刻み機械．[～家]彫刻家．[～品]彫刻品．[～器]彫刻器．[～青铜]彫刻用青銅．[～室]彫刻アトリエ．[～网屏](印)彫刻スクリーン．[～象牙]象牙の彫刻．[～艺术]彫刻芸術．[～针]彫刻針．〔動〕彫刻する．

[雕栏玉砌] diāolán yùqì 〔連〕彫刻した欄干と玉で築いた石段；豪壮な邸宅をいう．

[雕励] diāolì 〔動〕(書)飾る．〈任性而行，不自～〉性にまかせて行い、みずからうわべをつくろうようなことはしない；(《三國志・魏志・陳思王曹植傳》)．

[雕梁] diāoliáng 〔名〕彫り物のある梁；豪華な住まいを指す．〈蛛丝儿结满～，…〉くもの巣は彫り物のある梁に張りめぐらされ、…；(《紅樓夢・1》)．[～画栋]〔成〕梁に彫刻、棟木に絵画がある；建物が華麗である．りっぱな建築物を指す．(例)〈极其华丽；～，碧瓦金砖，光辉耀日〉華麗をきわめ装飾を施した細部、青い瓦に金の磚、光輝き日にまぶしい；(《三國・105》)．

[雕鹩] diāoliáo 〔名〕(書)(鳥)ヨシキリ．〈～剖苇〉ヨシキリはアシの皮をはぐ；(《爾雅・釋鳥》)．

[雕翎] diāolíng 〔名〕(体)タカの羽根を付けてある矢．ワシの羽根；弓道．

[雕零] diāolíng ＝'凋零'〈他家还未如此～的时候〉彼の家がいまほど落ちぶれていないころ．

[雕龙] diāo lóng 〔連〕竜を彫刻する．(転)弁舌がうまい．雄弁である．〔名〕(diāolóng) 彫刻した竜．

[雕笼] diāolóng 〔名〕彫刻のあるかご．

[雕镂] diāolòu 〔動〕(書)透かし彫りする．彫刻する．〈那白垩房顶上精工～的葡萄花纹〉その白亜の屋根に精巧に彫られたブドウの模様．

[雕甍] diāoméng 〔名〕浮き彫りのある甍．〈两边飞楼插空，～绣槛，皆隐于山坳树杪之间〉両側には高楼がそそり立ち、浮き彫りのある甍や美しい彩りの欄干は、すべて山のくぼみや木のこずえに隠れています；(《紅樓夢・17》)．

[雕模] diāomó 〔名〕型彫り．[～机](機)型彫りフライス盤．

[雕漆] diāoqī 〔名〕彫刻のある漆器．堆朱彫り．＝'剔红'[～艺人]漆器を作る人．[～制品]彫刻のある漆器．

[雕砌] diāoqì 〔動〕(書)辞句を練って飾る．

[雕墙] diāoqiáng 〔名〕絵をかいて飾った壁．

[雕青] diāoqīng (書)〔名〕入れ墨．〔動〕入れ墨をする．〈遍体～〉からだじゅうに入れ墨をする；(《宣和》)．

[雕丧] diāosàng 〔動〕(書)①意気沮喪する．生気がおとろえてなくなる．衰退する．＝'凋丧'　②傷つき亡くなる．

[雕扇] diāoshàn 〔名〕ワシの羽根製のうちわ．

[雕蚀] diāoshí (書)〔動〕欠ける．浸食する．蝕む．〔名〕浸食．〈经历了千百年岁月的～，…〉長い年月にわたる浸食を経て、…．

[雕饰] diāoshì 〔動〕①彫刻し飾る．〈精心～〉丹念に彫刻し飾る．〈柱子上的盘龙～得很生动〉柱の竜はとてもいきいきと彫られている．②過度に飾りたてる．〈她表演适度，不加～，显得很自然〉彼女は演技に無理がなく、オーバーな演技をせず、とても自然だ．

[雕塑] diāosù 〔名〕①彫刻と塑像．②彫塑．[～家]彫刻家．[～品]彫刻品．[～像]彫像．〔動〕彫塑する．〈他挺直地立着，显得非常有力，好像是一座名家～的像〉彼はぴんとまっすぐ立っていてとても力強く見え、まるで著名な彫刻家の手による肖像のようであった．

[雕题] diāotí 〔動〕(書)額に入れ墨をする；古代の少数民族の風俗．〈～黑齿〉入れ墨をした額と黒く塗った歯；(《管子・小匡》)．

[雕填漆器] diāotián qīqì 〔連〕彫刻と黒金象眼をした漆器．

[雕文吐字] diāo wén tǔ zì 〔成〕文を練ること．文を飾ること．

[雕像] diāoxiàng 〔名〕(美)(多く人の)彫像．[～底样]絵様．[～式立姿](体)彫像のような立っている姿；バレエ．〔動〕像を彫刻する．

[雕鸮] diāoxiāo 〔名〕(書)ふざけてする恐ろしい顔を指す．

[雕心雁爪] diāo xīn yàn zhuǎ 〔成〕ワシの心、ガンの爪；悪辣なたとえ．残忍なたとえ．

[雕楹] diāoyíng 〔名〕(書)雕刻の施された柱．〈彩槛～，华木珍果，列植于庭下〉彩色した欄干や彫刻を施した柱、花が咲いている木、珍しい果物の樹木が庭に並べて植えてある；(《南柯》)．

[雕玉双联] diāo yù shuāng lián 〔成〕文章や対句が見事に書かれていること．

[雕云] diāoyún 〔名〕(書)めでたいときに現れる雲．瑞雲．

[雕章琢句] diāo zhāng zhuó jù ＝'雕章镂句'〔成〕文章・字句を(苦心して)飾りたてて、きらびやかにする．

[雕琢] diāozhuó 〔動〕①(玉石を)彫る．みがく．〈用整块翡翠～成的西瓜〉一塊のヒスイをみがきあげて造ったスイカ．〈我曾看见经过巧匠～的碧玉和玛瑙〉私は、かつて名匠の手になったサファイアとメノウを見たことがある．②(字句を)飾りたてる．〈世间上的通病，不美的妇人总爱搽一脸的胭脂水粉，不通的文章总爱镂心刻骨的～〉世間の通弊で、美しくない女性は口紅やおしろいを顔に塗るのがすきだし、通じない文章はやたら飾りたててあるものだ．③(人間・技術を)練成する．

[雕俎] diāozǔ 〔名〕(書)彫りものを施した供え物用の器．〈八珍盈～〉山海の珍味が彫りものをしてある大器に盛られている；(鮑照《數詩》)．

[雕钻] diāozuān (白)＝'刁钻'

[鲷]

diāo 〔名〕(魚)タイ；通常は'真鲷'[マダイ]を指す．〈～鱼〉同上．

[屌]

diǎo (～儿)〔名〕男性の生殖器．陰茎；俗語．■よく罵語に用いる．旧白話では'鸟'とも書く．☞ 次項

[鸟㊁](鳥)

diǎo ＝'屌'；《水滸》などで罵語として用いている．〈那个～百姓敢讨勤自励的老婆！〉いったいどこの馬の骨が図々しく勤自励の女房をめとりやがったんだ；(《醒世・5》)．〈怕甚么～！且只顾上岗去，看有甚大虫〉なにくそ．このままのぼっていって、どんなトラがいるか見てやる；(《金瓶梅・1》)．〈不曾触犯豹尾，缘没横罹～灾〉不吉な星を刺激したおぼえはないのに、なんでこんなひどいめに遭わなければならないのだろう；(《變文・鷰子》)．☞ ㊀ niǎo

[鸟吊儿] diǎodiàor 〔名〕(白)門を閉める鍵．＝'了吊'

[鸟晦气] diǎo huìqì 〔連〕(白)(怒りや軽蔑の語気を含めて)運が悪い．縁起が悪い．不吉である．くそいまいましい．〈那厮却不是～！〉あ

いつも胸くそがわるかろう；（«水滸・6»）．

〔鸟乱〕 diǎoluàn〔動〕㊥くそ騒ぎをする．〈没事又来～！〉何もないのにくそ騒ぎをしやがって；（«水滸・16»）．

〔鸟蛮子〕 diǎománzǐ〔名〕㊥どこの馬の骨．どろぼう野郎．〈你是那里走来的～！〉おまえはどこから来たどろぼう野郎だ；（«照世盃・2»）．

〔鸟气〕 diǎoqì〔名〕㊥怒り．恨み；くそいまいましい気持ちでの．〈洒家又一肚皮～，正没处发落〉くそいまいましい，胸につかえたこの怒りをどこにぶつけてやろうか；（«水滸・6»）．

〔鸟位〕 diǎowèi〔名〕㊥くだらない地位．◼次例は皇帝の地位を怒り軽蔑の語気をこめていっている．〈杀去东京，夺了～〉東京に切り込んでいって皇帝の地位を奪う；（«水滸・41»）．

〔鸟嘴〕 diǎozuǐ〔名〕㊥くそいまいましい口．〈闭了～！〉ほざくな；（«水滸・2»）．☞'鸟嘴 niǎozuǐ'

〔扚〕

diǎo（又）dì〔動〕㊄指で強くつねる；㊇．

〔吊〕（弔）

diào ①〔動〕かける．つるす．〈房梁上～着四盏大红灯〉梁に大きな赤ちょうちんが四つつるしてある．②〔動〕つり上げる．つり下げる．〈把和好的水泥～上去〉こねあがったセメントをつり上げる．〈把空桶～下来〉空のおけをつり下げる．③〔動〕毛皮を服地の裏に縫いつける．裏打ちする．〈～皮袄〉毛皮の裏をつけて上着を作る．④（発行した証書などを）取り上げる，無効にする．〈～销执照〉免許証を取り消す．⑤〔量〕もと'制钱'〔穴あき銭〕千枚あるいはそれに相当する銅貨の数量を'吊'といったが，のち，例えば北京では'制钱'百枚または'铜元'〔銅貨〕10枚を1'吊'とし，統一を欠いた；〈昨天刚拿了两～钱去，今天又要〉きのう2'吊'持っていったばかりですが，今日また必要なんです．〈前儿我恍惚听见有人抱怨，说短了一～钱，是什么原故〉先日，私はだれかが恨みがましく，1'吊'のお金が足りなくなったと言っているのを聞いたような気がするけど，どういうわけなの；（«紅樓夢・36»）．⑥〔動〕弔う．弔問する．〈～丧〉同上．〈且说贾政命他三人各～一首〉ところで賈政は三人に各自挽歌を一首を作らせます；（«紅樓夢・78»）．㊂不幸な境遇の人を慰める．あわれむ．〈～民伐罪〉☞〔語素〕．⑦〔動〕落ちる．落とす．＝'掉'；多く㊥．〈～在德胜门里头〉徳勝門の内側に落ちた．〈往别处～两眼泪就是了〉よそへ行って両目から涙を流すだけのことですわ；（«姻緣・2»）．〈女儿扑簌簌～下泪来，低头不语〉娘はぽたぽたと涙を落とし，うつむいたまま何も言わない；（«古今・4»）．⑧〔動〕なくす．落ちる．＝'掉'；多く㊥．〈～下了时，休埋怨〉もし，なくしても恨んではいけない；（«清平・風月相思»）．⑨〔動〕首をつる．首をくくって死ぬ．〈～死〉☞〔語素〕．〈只因一～，到吊出许多妙事来〉ただの首つり死が多くの奇妙な事を招来することになった；（«二拍・35»）．〈悬梁高～〉梁にぶらさがって首つり自殺をする；（«初拍・2»）．⑩〔動〕㊄誘い込む；山東，又㊥．〈他把陈参政家小姐，七月十五日，～在地藏庵儿里〉あいつは陳参政のお嬢さんを，7月15日に地蔵庵へ誘い込んだ；（«金瓶梅・51»）．⑪〔動〕㊄尾行する；四川．〈也不要张牙舞爪地对付他们，暗里～紧点就是！〉彼らと力づくで真っ向からわたりあってはだめで，ひそかにしっかり尾行すればよいのだ．⑫〔動〕㊄醸造する．⑬〔動〕㊥移動集中する．＝'调'，'调集'〈又要～起军马，扫荡山寨〉一方では軍馬を移動集中して，とりでを掃討しようとした；（«水滸・58»）．⑭㊥取り出す．引き出す．〈～出〉☞〔語素〕．⑮〔量〕㊥糸のようなものを通して一つにしたものを数える．＝'串'〈几～珠子〉何連かの真珠．

〔吊案〕 diào'àn ＝'调案'

〔吊八秋〕 diàobāqiū〔形〕㊄（衣服などが）寸づまりである．つんつるてんである；㊇．

〔吊拔〕 diàobá〔動〕ぶらさげて上げる．引き上げる．〈把死尸～上来〉死体をぶらさげるように引き上げた．

〔吊板〕 diàobǎn〔名〕①（汽車・汽船などの）寝台．②（物をのせる）つり板．

〔吊膀(子)〕 diào bǎng(zi)〔熟〕㊄（異性を）誘惑する，ひっかける，からかう．色目を使って誘惑する．＝'调情'，'眉目传情'；㊇，四川，天津．〈原来还不是想～〉もともとは誘惑しようとしたのではない．〈我们没吊洋人的膀子〉われわれは，外国人をひっかけることはしなかった．

〔吊棒〕 diàobàng〔動〕㊄男女がふざける；下品な言葉．〈按照虎妞的想法'来～！好不要脸！'〉虎娘の考え方によれば，下品なふざけ方をするので，まったく恥知らずだ．

〔吊包〕 diàobāo〔名〕㊫㊬起重機取鍋．〔～起重机〕鋳鍋クレーン．〔動〕(diào，bāo)㊄仲をとりもつ．＝'撮合'〈是他有意无意吊的包，牵的线〉彼がそれとなく仲をとりもち，わたりをつけたのである．

〔吊泵〕 diàobèng〔名〕㊫掘り下げポンプ．シンキング・ポンプ．

〔吊鼻子〕 diàobízi ㊄＝'鼻疽'

〔吊臂〕 diàobì〔名〕㊫起重機の上臂．

〔吊臂悬垂〕 diàobì xuánchuí〔連〕㊭背面懸垂；体操．

〔吊舱〕 diàocāng〔名〕㊮ゴンドラ；飛行船・気球の．

〔吊查〕 diàochá〔動〕㊥調査する．（事件などの書類を）取り出させて調べる；'吊'は'调'の借字．

〔吊铲〕 diàochǎn〔名〕㊫引綱式土掘機．

〔吊场子〕 diào chǎngzi〔熟〕㊄家畜を放して，家の周りの空き地で運動させる．

〔吊车〕 diàochē〔名〕㊫クレーン．起重機．〔～工〕クレーン・マン．〔～衡〕クレーン秤．

〔吊秤〕 diàochèng〔名〕㊫釣秤．

〔吊出〕 diàochū〔動〕㊥引き出す．〈于狱中～秋公，立时释放〉獄中から秋公を引き出し，すぐに釈放する；（«醒世・4»）．

〔吊窗〕 diàochuāng〔名〕つり窓．〔～链〕サッシ・チェーン．

〔吊床〕 diàochuáng〔名〕つりベッド．ハンモック．〈吊起～〉ハンモックをつる．

〔吊锤〕 diàochuí〔名〕㊫ドロップ・ハンマー．撞込機．

〔吊打〕 diàodǎ〔動〕（人や動物を）ぶらさげておいて打つ．（拷問のために）つるして打つ．〈～勒索〉つるして打ち，強要する．〈地保～乡民〉地回りが村人をつるして打つ．

〔吊带〕 diàodài〔名〕①ズボンつり．（ズボンやスカートの）サスペンダー．②靴下留め．ガーター．③㊫吊索．

〔吊蛋〕 diàodàn〔名〕㊇言うことをきかないやつ．手に負えないやつ．〔形〕手に負えない．扱いづらい．言うことをきかない．〈这个人真～〉こいつはほんとうに手に負えない．

〔吊灯〕 diàodēng〔名〕つるようになっているともしび．ちょうちん．つり電灯．コード・ペンダント・ランプ．天井ランプ．つりランプ．つり灯ろう．〈屋檐上挂～〉軒につり灯ろうをさげる．〔～花〕㊯フウリンブッソウゲ．〔～树〕㊯チョウズメノキ；ノウゼンカズラ科．〔～用器具〕スポットつり器具．

〔吊奠〕 diàodiàn〔名〕香奠．香典．

〔吊吊〕 diàodiao（又）diàodiào〔名〕㊄①門環．〔门～〕同上．②穂のかたちをしたつり下がっている物；四川．〈天花板上的阳尘都起～了〉天井板のほこりが穂のようにつり下がった．③穂；四川．〈麦子～〉ムギの穂．

〔吊顶〕 diàodǐng〔名〕つり天井．〔～灯〕つり下げた天井灯．〔～龙骨〕天井の梁．

〔吊兜〕 diàodōu〔名〕上端部だけ衣服に縫い付けてあるポケット；上から下まで縫い付けてあるポケットを'贴兜'というのに対して．

〔吊斗〕 diàodǒu〔名〕①㊫（起重機の）クラブ，つかみ．〔～式提升机〕スキップ・ホイスト．②㊰（立て坑の）巻揚台．③㊫エレベーター・バスケット．

〔吊墩靴〕 diàodūnxuē〔名〕㊥つま先のとがった長靴．〈脚穿一对～〉足には'吊墩靴'をはいている；（«水滸・2»）．

〔吊儿郎当〕 diào'erlángdāng〔形〕ちゃらんぽらんである．だらしない．しまりがない；'郎'は'浪'・'啷'，'儿'は'尔'とも書く；俗語．〈～的人〉ルーズな人．〈小王的工作一向是自由散漫，～的〉小王の仕事はいつも気ままで散漫で，ちゃらんぽらんだ．〈他，人是好人，就是有点儿～的〉彼は人はいいが，ただ少しうわついて落ち着きがない．〈他不习惯这样的～〉彼はこのようなちゃらんぽらんになれていない．〈村干部说他们不好好生产，～〉村の幹部は彼らが生産に励まないし，だらしないと言う．

〔吊二话〕 diào èrhuà〔動〕㊄①雑談をする；四川．〈那些中央军们，仍是像苍蝇叮臭肉似的跟在后面～〉その中央軍の人たちは相変わらずハエが腐った肉にたかるかのように後について雑談をしている．②筋の通らないことを言う．理不尽なことを言う；多くはぐち・不平不満など；四川．〈只知发牢骚，～而不干实际工作〉不平不満をもらし，ぐちを言うばかりで，実際の仕事をしない．

〔吊伐〕 diàofá〔動〕㊂＝'吊民伐罪'

〔吊杆〕 diàogān〔名〕①クレーンのアーム．②㊱吊し棒．③㊫突張り(棒)．④㊫リンク引き手．リンク引棒．⑤㊫吊索．⑥はねつるべ；俗語．＝'桔槔'〈用～打水〉はねつるべで水をくむ．〔～井〕はねつるべの付いた井戸．

〔吊高球〕 diàogāoqiú〔名〕㊱ロブ；テニス，卓球．

〔吊钩〕 diàogōu〔名〕①㊱吊手環．②㊫フック．吊り金物．釣り下げフック．③㊫掛け鉤．揚げ鉤．④ハンガー．

〔吊古〕 diàogǔ〔動〕（古跡を見て）古跡をしのぶ．旧事に感じてとぶらう．昔の事に感慨を寄せる．往事をしのぶ．〈～寻幽〉古跡をとむらい名勝を訪れる；（«古今・30»）．〔～战场〕古戦場で死者を悼む．

〔吊挂〕 diàoguà〔動〕ぶらさげる．つるす．かかげる．かかる．〈屋角～着蛛网〉部屋のすみにクモの巣が掛かっている．〔名〕①㊫ハンギング．軸釣り．②㊄廟の中に掛かっている書画；北京．③㊄吉祥を表す図案や文字がかかれ，かもいの上にはり付ける紙．＝'吊钱儿'④㊥壁掛け；金・銀・宝石などを用い，竜・鳳の絵模様がついている．多く客間に掛ける．

〔吊拐〕 diào，guǎi〔動〕㊥①（男女が）ふざける，いちゃつく．②（異性を）誘惑する，ひっかける．〈四公子与他吊个拐，倒也好〉四公子が彼女とくっつくのも，案外いいではないか；（無名氏«蘇九淫奔・3»）．

〔吊管架〕 diàoguǎnjià〔名〕㊫パイプハンガー．管つり．

〔吊罐〕 diàoguàn ＝'罐笼'

〔吊诡〕 diàoguǐ〔形〕㊂（言行が）奇異である，かわっている．

〔吊猴(儿)〕 diàohóu(r) ＝㊥'吊喉'〔動〕①㊄やんちゃでいたずらば

かりする. 言うことをきかない；[北京], [天津]. ② (白) 弁舌を弄ろうする. ずる賢くて油断ならない. ＝‘掉猴(ㇽ)’, ‘调猴(ㇽ)’ [～的] 同上の人. 例<他们底下的伙伴ㇽ们没个～>彼らのところの仲間には一人だってずる賢くて油断ならないような人はいやしません；(«兒女·33»).

[吊虎离山] diào hǔ lí shān (白)＝‘调虎离山’；(«照世盃·1»).

[吊环] diàohuán [名] ① (体) つり輪. <抓住～>つり輪につかまる. ② (機) 巻上げリング. [～螺母]アイナット. 吊りナット. [～螺栓]釣ボルト.

[吊谎] diàohuǎng [動] (白) うそを言う. うそをつく. ＝‘掉谎’ <我何曾～？>私がいつうそなど申したでしょうか；(«初拍·9»).

[吊货] diào huò [連] 荷をつるす. [～杆] (機) つりリンク. [～机] (機) 揚貨機. 荷役ウインチ. [～索] (船) 荷役綱. ＝‘吊货钢丝’ [～网兜] カーゴ·ネット.

[吊机] diàojī [名] ① クレーン. つり機. ② 編み機の一種；上部に横棒があり、そこからつり下げるようにしてかぎ針で編む.

[吊祭] diàojì [動] 弔う. 祭祠さいしする. 喪家へ行って弔意を表す. <不但是出了钱, 他还亲自去～或庆贺>金を出すだけでなく、彼みずから、葬式や祝いに行った. <爸给亲友贺喜或～去, 只是为吃>パパが親戚しんせきや友人の家に祝いに出かけたり、弔意を表しに行くのは、ただ食べるためである. <上面尚有冥路二字, 方才明白是～用过>上には冥路めいろの二文字があり、ようやくお供えに用いたものだとわかりました；(«三俠·3»). [～银] (白) 香典の銀銭；次例は異本には‘打祭银’とある. 例<有江南甄家送来～五百两, 未曾交到库上去>江南の甄という家からお香典として銀5百‘两’を届けてきましたが、まだ蔵方には渡しておりません；(«紅樓夢·64»).

[吊夹] diàojiā [名] (機) 懸垂クランプ.

[吊架] diàojià [名] ① (機) 軸釣り. 吊手つりて. サスペンション. ② 絞首台.

[吊角眉] diàojiǎoméi [名] つり上がった眉まゆ.

[吊角ㇽ] diàojiǎor [動] 向きを変える. ななめに向きを変える. <天河～>天の川が向きを変える.

[吊脚楼] diàojiǎolóu (方)＝‘吊楼①’

[吊脚ㇽ] diàojiáor [形] (方) 遠くてへんぴである；[北京]. <住的地方ㇽ太～>住んでいるところがあまりにも遠くてへんぴだ. <那个～地方ㇽ>あの遠くてへんぴなところ. [～事]よそごと. 余計なこと. 自分と関係のないこと. ＝‘闲事’ 注 ‘寫角ㇽ’ ‘遠角ㇽ’とも書く.

[吊睛] diàojīng (白) [動] 目をつり上げる. [名] つり目. <一只～白额黑虎>目がつり上がり、ひたいに白い毛の生えた黒いトラ；(«兒女·18»). <扑地跳出一个～白额锦毛大虫来>突然目のつり上がったひたいの白い美しい紋様のトラが飛び出してきた；(«水滸·1»).

[吊景] diàojǐng [名] ホリゾント幕.

[吊颈] diào, jǐng [動] (方) 首をつる. ＝‘上吊’；[四川], [広]. <我看他～也没有绳>彼が首つりをしようとしても縄がないのではないかと思う.

[吊具] diàojù [名] 重い物をつり上げる道具. 起重機の類.

[吊卷棒] diàojuǎnbàng [名] (体) リスト·ローラー；重量挙げ.

[吊卷] diàojuàn [動] ①＝‘调卷 diàojuàn’ ② (白) 官庁で事件を取りあげる.

[吊坎ㇽ] diào, kǎnr [動] (方) ① 隠語を使う. ＝‘调侃ㇽ’；[北京]. ② 婉曲えんきょくな言葉でからかう；[北京]. <你老老实实地谈吧, 别～了！>冗談を言ってないでまじめに話しなさい.

[吊拷] diàokǎo [動] (白) つるして拷問する. 拷問にかけて調べる. [～绷扒]つりさげて拷問にかけて打ち、裸にして人前にさらす；刑罰の一種. ‘绷扒’は‘拼扒’ ‘绑把’ ‘绑扒’などとも書く. ＝‘绷扒吊拷’ 例<他将你孩儿拖到官中, 受尽三推六问, ～>あの人はあなたの娘(私)をお役所に引き立て、たびかさなる取り調べとむごい拷問をなめ尽くさせた；(«元曲·竇娥冤·4»).

[吊客] diàokè [名] ① 弔問客. 墓参客. <引进新来的～>新しく来た弔問客を案内する. <也不向～招呼, 径自往家里走>弔問客に挨拶あいさつもせず、まっすぐ家の中に入った；(«魯·彷·孤»). ② (白) 占星術でいう凶神. 凶星；災難のたとえ. <丧门～已临身>死に神たちがすでにその身に迫っている；‘丧门’も凶神の名；(«水滸·52»).

[吊客眉] diàokeméi [名] (方) 八の字形の眉. 下がり眉でしりが少し上がり気味の眉；[北京].

[吊扣] diàokòu [動] (発行済みの証明書を)回収し、差し押さえる, 取り上げる, 無効にする. <违者～驾驶执照>違反者は運転免許証を取り上げる. [名] (白)＝‘屈戌’

[吊诓] diàokuáng [動] (白) うそをつく. ＝‘吊谎’ <你都是～, 我却不信>おまえはみなうそを言っているから、私は信じない；(«金瓶梅·56»).

[吊拉窗] diàolāchuāng [名] (2枚の窓枠が上下する)上げ下げ窓.

[吊兰] diàolán [名] (植) オリズルラン. ＝‘挂兰’

[吊缆] diàolǎn [名] (機) ハンガー·ロープ.

[吊泪] diào lèi [連] (白) 涙を流す. ＝‘掉泪’

[吊礼] diàolǐ [名] 弔いに贈る物. 葬礼.

[吊里] diàolǐ [動] (白) 裏打ちする. 裏につける. 裏にあてる. <蓝布～的>青い木綿の布で裏打ちしたもの；(«醒世·13»).

[吊脸打胯] diào liǎn dǎ kuà [成] 服の裁断が体にあっていないことの形容. <～的, 就给老的们穿么？>体にあわないものをお年寄り方に着せるのか；(«聊齋俚曲集·牆頭記·3»).

[吊恋] diàoliàn [動] (方) 慕う. 思いをかける. ＝‘想念’；[粤].

[吊链] diàoliàn [名] (機) 掛け鎖. 吊つり鎖.

[吊楼] diàolóu [名] (方) ① 水上家屋. ＝‘吊脚楼’ ② 山地に見られる高床式家屋をいう；木またはタケで造られ、はしご·階段で上り下りする. 床下は木の柱で支える.

[吊炉] diàolú [名] つぼ焼き窯の一種.

[吊蚂螂] diàomālang [名] (方) (昆) トンボの一種；とまって休んでいる時、頭を上に向けて木の枝にぶら下がっている；[北京].

[吊毛(ㇽ)] diàomáo(r) [名] (演劇での)とんぼ返り；前方に回転し、背中から着地する動作. また、突然ひっくり返る動作.

[吊眉] diàoméi [名] 眉じりがつり上がった眉. ＝‘吊梢眉’

[吊民伐罪] diào mín fá zuì [成] 罪のある支配者を討伐して民を安んずる；(魏·曹叡«棹歌行»詩). <丞相兴仁义之兵, ～, 官渡一战, 破袁绍百万之众>丞相じょうしょうは仁義の兵を興し、人々のために悪人をほろぼし、官渡の一戦で袁紹百万の兵を破られた；(«三國·31»).

[吊命] diàomìng [動] (方) (薬や強心剤で)命をつなぐ；[広].

[吊那老母] diào na lǎomǔ [熟] (罵) こん畜生. くそったれ；[広西].

[吊泥芯] diàoníxīn [名] (機) 吊中子つりなかご.

[吊牌] diàopái [名] (方) つり看板；[四川]. <那时候, ～没有这么长, 楼房没有这么多>あのころ、看板はこんなに長くなく二階屋もこんなに多くなかった.

[吊盘] diàopán [動] (立て坑に出入りするためにつり下げられた鉱山の)作業台, 巻揚台.

[吊皮袄] diào pí'ǎo [連] ☞ [字解] ③.

[吊铺] diàopù [名] (汽車などの)寝台, つり床.

[吊旗] diàoqí [名] 弔旗. <挂～>弔旗をかかげる.

[吊起] diàoqǐ [動] (白) 首をつる. <妇人短见, 走到房中, 一索～>女は浅慮を起こし、部屋に行き一本の縄で首をつった；(«二拍·18»).

[吊气] diàoqì [動] (方) 栄養を保つ.

[吊钱ㇽ] diàoqianr (方)＝‘吊挂 [名] ③’

[吊桥] diàoqiáo [名] ① つり橋. ② 城の堀にかけてある橋. <走入城中, 拽起～, 坚闭城门>城中に逃げ込み、つり橋をひき上げて城門をかたく閉じた；(«三國·15»).

[吊球] diàoqiú [名] (体) ① フェイント攻撃. [～战术]フェイント戦法；バレーボール. ② ロブ；テニス. ③ ドロップボール. ドロップショット；バドミントン. ④ パンチング·ボール；ボクシング.

[吊圈] diàoquān [名] つり革. <左手抓住车顶上的～>左手で天井のつり革につかまる.

[吊裙] diàoqún [名] スリップ；婦人用下着.

[吊三] diàosān [名] (魚) イトヨリダイ.

[吊丧] diào, sāng [動] 弔問する. 喪を弔う. <她到友人家里去～去了>彼女は友人の家へ弔問に行った. <亮当以～为由, 往江东走一遭, 就寻贤士佐主公>(私こと)亮は弔問を理由に江東に行き、殿の補佐をするべき賢士を尋ねましょう；(«三國·57»).

[吊嗓子] diào sǎngzi [熟] 役者が楽器の伴奏に合わせて発声練習をする. のど慣らしをする.

[吊杀] diàoshā [動] (方) ①＝‘吊死’ [粤], 又 (白). [～鬼] (方)＝‘吊死鬼(ㇽ)’ ② 縊死いしさせる.

[吊砂煲] diàoshābāo [動] (方) 飯の食いあげになる. 米びつの底が見える；[広].

[吊砂钩] diàoshāgōu [名] (鋳) いんばん. アンカー.

[吊扇] diàoshàn [名] 天井からつり下げた扇風機.

[吊稍] diào, shāo [動] (白) お金を遣い果たす；‘稍’は‘稍物’の意.

[吊稍眉] diàoshāoméi ＝‘吊眉’

[吊审] diàoshěn [動] (白) (事件などの書類を)取り出して審理する. 尋問する. <事有可疑, 你明日再行～>疑わしい点があるので、おまえが明日再び尋問せよ；(«古今·18»).

[吊绳] diàoshéng [名] ① つるべ縄. ② (機) つりて. ③ (体) つり縄.

[吊石苣苔] diàoshíjùtái [名] (植) シシンラン；イワタバコ科.

[吊式] diàoshì [形] つり下げ式(の)；[不完]. [～滑轮] (機) 吊車つりぐるま. [～输送机] (機) 架空コンベアー. トロリー·コンベアー. [～照相机] (印) 懸垂カメラ.

[吊水] diào, shuǐ [動] 井戸から水を引きあげる. [～桶]井戸の水をくみ上げるおけ. つるべおけ.

[吊死] diàosǐ [動] 首をくくって死ぬ. [～鬼]首つりで死んだ人の亡霊. [～搽粉] [歇] 首つりの幽霊がおしろいを塗る. (喩) 死んでも体面を装う. ‘死要脸’ [どこまでも体面を気にする]ということ. ＝‘吊死鬼搽粉——死都爱面子’

[吊死鬼(ㇽ)] diàosiguǐ(r) ＝‘吊丝鬼(ㇽ)’ [名] (方) 糸を吐いて木の枝から下りてくる一種の青虫. シャクトリムシ；[北京], [天津].

[吊索] diàosuǒ ＝‘吊锁’ [名] (船) (重い物を持ち上げるときに用いる)つり索(鎖). ＝‘吊链’, ‘钩索’ [～损]釣り損. スリング·ロス. [～险]スリング危険.

[吊台式升降机] diàotáishì shēngjiàngjī [連] つり下げ台エレベーター.

〔吊汤〕 diàotāng 〔動〕(方)肉料理をする前に、ちょっとスープを作る；〔北京〕.
〔吊梯〕 diàotī 〔名〕つりばしご.
〔吊田〕 diào，tián 〔動〕(方)小作人から土地をとり戻す；〔福建〕.(匹).〈他就～不许种〉彼はすぐ土地をとり返し畑をつくることを禁じた.〈把田都吊了、老白一家人只好上山砍柴烧炭过活〉土地をとりあげられたので、老白一家は山にはいって薪をとったり炭焼きしたりして生活するほかない.
〔吊艇机〕 diàotǐngjī 〔名〕(軍)短艇クレーン.
〔吊桶〕 diàotǒng 〔名〕①(方)つるべおけ.水くみ用の手おけ.ばけつ；(閩).〈正如十五个～打水七上八落〉ちょうど15杯のつるべの水をかけられたように心がぞっとして不安なさま；(《初拍·3》).〔～底〕(白)(食)一種の円い大きな'烧饼'.＝'大饼'〔～井〕つるべ井戸.〔～落在井里〕〔諺〕つるべが井戸の中に落ちた.(転)1)よくあることで怪しむに足りない.2)事はすでにどうにもならなくなっているたとえ.困難を自分ではどうすることもできない.人の思うがままに動かされる.(例)〈吊桶已自落在他井里〉もう彼の思うがままで、自分ではどうすることもできない；(《醒世·3》).②(北)バケット.
〔吊头〕 diào，tóu 〔動〕(白)女子が15歳になると髪を上に結びまげを載せる.〈吊起头去〉髪を結い上げる；(《金瓶梅·7》).
〔吊袜带〕 diàowàdài 〔名〕靴下どめ；サスペンダー式またはガーター式の.
〔吊歪〕 diàowāi 〔動〕(方)故意に騒ぐ.からまる.＝'掉歪'；〔北〕.〈这个孩子真～〉この子はほんとうに悪ふざけする.〔形〕おとなしくない.いたずらである.
〔吊尾〕 diàowěi 〔動〕(方)尾行する.後をつける；(匹).
〔吊味〕 diàowèi 〔動〕(方)味付けする.味を調える.＝'调味'；(広).
〔吊慰〕 diàowèi 〔動〕弔問する.〈烈士死后，大家都来～〉烈士が世を去り、人々は弔問に訪れた.〔名〕弔問.〈表示深切的～〉深い弔意を述べる.
〔吊胃口〕 diào wèikou 〔熟〕(方)①興味をそそる.興味をわかせる；(閩).〈吊吊他的胃口〉彼に興味をわかせる.②相手に調子を合わせる.相手の好みに同調する.③遠まわしに人に話す.ほのめかす.
〔吊文〕 diàowén 〔名〕弔詞.弔文.死者への弔いの文；読みあげてから焼く.〔動〕(方)難しい言葉を遣って学のあることをひけらかす；(閩).〈他很爱～〉彼はよく難しい言葉を遣って学のあることをひけらかす.
〔吊问〕 diàowèn 〔動〕弔問する.〈当下贾家众人齐来～〉さっそく賈家の人々がそろって弔問にやってきました；(《紅樓夢·12》).〈不能前来～〉弔問に来られない；(《水滸·56》).
〔吊下〕 diàoxià 〔動〕(白)①おちる.おとす.＝'掉下' ②(男女が)情を誘う.誘惑する.異性を引きつける.
〔吊线〕 diàoxiàn 〔名〕建築測量用のつり糸.吊線.吊ワイヤー.
〔吊线儿〕 diàoxiànr ＝'吊线子'〔動〕(方)尾行する；〔四川〕.〈有人在后头～！〉だれか(後ろで)尾行してるぞ.(囲)'钓线'とも書く.
〔吊销〕 diàoxiāo 〔動〕取り消す.無効にする.〈～字据〉証文を反古にする.
〔吊孝〕 diào，xiào ＝'吊丧'；俗語.〈何必再来烧纸～，白费些钱？〉どうして、'纸钱'を焼いて弔問したりして、金をむだにすることがあろうか.〈府县官员都在～〉府県の官吏はみな喪に服していた；(《古今·40》).〈～相送〉喪を弔い、悔やみを言って送る；(《金瓶梅·6》).
〔吊靴鬼〕 diàoxuēguǐ 〔名〕(方)①母親の腰ぎんちゃく；(匹).②好きな人のそばをいつも離れない人；(匹).
〔吊炎〕 diàoyán 〔動〕〔中医〕からしなど刺激のある薬剤を病人の皮膚にはりつけ、刺激を与え、病気を体から追い出す.
〔吊盐水〕 diào yánshuǐ 〔連〕(方)点滴する；(閩).
〔吊眼〕 diàoyǎn 〔名〕つり目.
〔吊眼皮〕 diàoyǎnpí 〔名〕たれまぶた.
〔吊眼梢〕 diào yǎnshāo 〔連〕まなじりを決する；男は勇武を、女は嫉妬を示す.
〔吊唁〕 diàoyàn ＝'吊言'〔動〕哀悼の意を表す.哀悼する.悔やみを言う.死者を祭る.死者の冥福を祈る.〈承蒙来电～，无任感荷〉ご弔電を賜り、ありがたくお礼申し上げます.〈有失～，望乞恕罪〉お悔やみも申さず、どうかおゆるしください；(《三俠·108》).〈且说王臣这些亲戚晓得，都来～，…〉さて王臣の親類縁者がその事を知りますと、みな弔いにかけつけ、お悔やみの言葉を述べ、…；(《醒世·6》).〈诣冢～〉墓に行き死者を祭って冥福を祈る；(《捜神記》).〔～信〕悔やみ状.
〔吊羊〕 diàoyáng 〔動〕(方)(旧)(土匪が)人さらいをする，誘拐する.
〔吊腰撒跨〕 diào yāo sā kuà 〔成〕もじもじするさま；(《元曲外·村楽堂·3》).
〔吊腰子〕 diào yāozi 〔熟〕悪だくみをする.手練手管を弄する.＝'掉腰子'〈从那以后，他改邪归正，再没吊过腰子〉それ以来、彼は悪事から足を洗って、二度と悪だくみをしなかった.
〔吊瘾〕 diàoyǐn 〔動〕(方)もの足りない.食い足りない.(欲望を)満足させられない；(匹).
〔吊影〕 diàoyǐng 〔形〕(書)独りほそぼそと暮らすさま.寂しい、独りぼっちのさま.〈客路一身真～〉一人旅は本当に寂しいものだ.
〔吊运〕 diàoyùn 〔動〕機械でつり上げて運ぶ.〈～物品〉物をつり上げて運ぶ.
〔吊在面糊盆内〕 diàozai miànhùpénnèi 〔諺〕'面糊'〔練り粉〕を作る器の中に落っこちる.(転)愚かでぼんやりしていることをいう；'吊'は'掉'の仮借字；(《金瓶梅·19》).
〔吊在奶奶滴滴亲〕 diàozai nǎinai dīdī qīn 〔諺〕('长大来淡淡亲、娶了老婆起黑心'と続き)乳房にぶらさがっている赤ん坊のころには親に親しむが、大きくなると次第に冷淡になり、嫁をもらってしまうと、悪い考えを起こしたりするものである.
〔吊帐〕 diàozhàng 〔動〕貸し倒れになる.〈大半终归～〉ほとんどがついに貸し倒れになった.
〔吊着拐子刷井〕 diàozhe guǎizi shuā jǐng 〔諺〕足のくるぶしをつるし、体を逆さにして井戸を掃除する.(転)非常に苦しい仕事をするたとえ.
〔吊着锅子底〕 diàozhe guōzidǐ 〔諺〕貧乏で食べるものもないこと；なべを使わないとき、底を上に向けて置くことから；(《姻縁·45》).
〔吊纸〕 diàozhǐ 〔動〕(白)死者の霊前で'纸钱'を焼いて弔う.〈宝玉去～〉宝玉は弔問に行きました；(《紅樓夢·17》).
〔吊钟〕 diàozhōng 〔名〕(方)①のどちんこ.のどひこ；(匹).②(植)花の名；花粉が赤色で形が時計に似ている；(閩).
〔吊钟草〕 diàozhōngcǎo 〔名〕(植)ツリガネソウ.ヒキヨモギ.
〔吊钟虫〕 diàozhōngchóng 〔名〕(昆)ツリガネムシ.
〔吊钟海棠〕 diàozhōng hǎitáng 〔連〕(植)ヒョウタンソウ.＝'倒挂金钟'
〔吊钟花〕 diàozhōnghuā 〔名〕(植)①ドウダンツツジ；鐘の形をしている.②ツリガネニンジン.③ヒョウタンソウ.ツリウキソウ.＝'倒挂金钟'
〔吊轴承〕 diàozhóuchéng 〔名〕(機)吊軸受.
〔吊竹梅〕 diàozhúméi 〔名〕(植)シマムラサキツユクサ.
〔吊柱〕 diàozhù 〔名〕(船)ダビット.＝'吊艇杆'
〔吊爪链〕 diàozhuǎliàn 〔名〕(機)爪付き鎖.
〔吊装〕 diàozhuāng 〔動〕(建)あらかじめ切り込んである材料をクレーンなどで組み立てる.
〔吊子曰〕 diào zǐyuē 〔熟〕(白)つべこべ言う.あれこれしゃべる；'吊'は'掉'で'子曰'〔《論語》の文の冒頭のことば〕をもてあそぶというところから.
〔吊子〕 diàozi 〔名〕①土瓶.たんぽ.つぼ状の湯沸かし.＝'铫子'〈宝玉命把煎药的银～找了出来，就命在火盆上煎〉宝玉は薬を煎じる銀の湯沸かしをみつけ出して、火ばちで煎じるように命じました；(《紅樓夢·51》).②(白)対聯.
〔吊子虫〕 diàozichóng 〔名〕(虫)柑橘類につくチャミノガ.
〔吊嘴〕 diàozuǐ 〔動〕(白)からかう.＝'掉嘴'
〔吊座〕 diàozuò 〔名〕(機)吊座.

〔掉〕

diào ①〔動〕落ちる.落とす.〈～眼泪〉涙をこぼす.〈敌机～在海里〉敵機が海に落ちた.〈头发～光了〉髪の毛がすっかり抜け落ちた.②〔動〕減る.低くなる.〈～价儿〉値下がりする.③〔動〕減ってなくなる.消えてなくなる.〈～色〉色があせる.〈魂灵也被他～了去〉魂も彼女に奪われてしまった；(《二拍·8》).④〔動〕(方)なくす.失う.脱落する.＝'丢'〈东西～了〉物がなくなった.〈这篇文章里～了几个字〉この文章は字が幾つか抜けている.⑤〔動〕向きを変える.〈～头〉ふりむく.〈～过来〉向きを(こちらに)変える.〈把脸～开〉顔をそむける.〈苗忠～了自去〉苗忠はぐるりと向きを変えて立ち去った；(《警世·37》).⑥振る.振り回す.〈尾大不～〉尾が大きくて振れない；部下の勢力が強くて、指揮掌握ができないことのたとえ.⑦〔動〕(方)取り替える.取り換える.交換する；(閩).〈把英镑～成美元〉ポンドをドルに両替する.〈～(一个)个儿〉入れ替える.あべこべにする.〈卖出东西不～〉お買い上げ品の取り替えはご遠慮願います.〈你当时没有说～，现在是不能～了〉あなたがあの時取り換えると言わなかったのだから、今はもう取り換えられなくなった.⑧〔動〕(方)(船のかいなどを)あやつる，こぐ.＝'棹'；〔閩〕.又(白).〈～船〉船をあやつる.〈驾起一叶快船，径取小港，～到军前寒山寺上岸〉一隻の快船に乗って、一路小さな入り江に進み、やがて寒山寺の軍前にこぎつけて岸に上がった；(《水滸·113》).⑨〔動〕(方)残る.余る.＝'剩下'；〔河南〕.〈瘦得就～一架骨头了〉やせて骨だけになった.〈还～两块烙馍，拿去吃了上学去吧！〉まだ'烙馍'が二つ残っているからもって行って食べて学校へ行きなさい.⑩〔動〕(方)1)目減りする.＝'掉秤'；〔北京〕.〈～了三斤肉(的秤)〉3'斤'の肉が目減りした.⑪〔動〕(方)肉がおちる.＝'掉膘'；〔北京〕.〈这场病，他～了十斤(膘儿)〉今度の病気で彼は10'斤'やせてしまった.⑫〔動〕(方)流産する；〔北京〕.〈她又～了一个〉彼女はまた流産してしまった.〈那马～了一个驹子〉あのウマは流産してしまった.⑬〔動〕(方)もてあそぶ.＝'耍'；〔閩〕.〈～舌头〉口説をもてあそぶ.〈～文〉文章をもてあそぶ.⑭動詞の後につけ、動作の結果その対象物がなくなる、あるいはなくすことを表す；もと〔閩〕.〈丢～〉なくしてしまう.〈扔～〉捨ててしまう.〈改～坏习惯〉悪い習慣を改めてなくす.〈把手上的墨擦～〉手についた墨をぬぐい落とす.〈这点钱全输～了〉これだけの金が全部負けてなくなってしまった.〈怕嫁不～吗？〉嫁にいけないと恐れているのか.〈现在逃不～了！〉

もう逃げられない. <你不一定就跑得〜>あなたは逃げられるとはかぎらない. <开放女禁的事也给打仗打〜了>女性に開放することだって戦争でだめになってしまった. ⑮〔動〕(白)揺れ動く. 揺れる. <走不过一里, 被朔风一〜, 随着那山涧边倒了>1'里'もいかぬうちに、北風にあおられて、谷川のふちに倒れた；(«水滸·10»). ⑯〔動〕(白)手に取る. 持つ. ='操' <〜刀>☞〔詰棄〕. <〜枪上马>やりを持ってウマに乗る；(«水滸·33»). ⑰(白)かい. オール. ='棹' <〜穿波底月, 船压水中天>かいは波の下の月を貫き、船は水中の天を圧する；(«水滸·61»). ⑱(白)よい. すばらしい. 美しい. <那些ル鹘鸰, 那些ル〜>(目は)黒く澄んでおりかくも美しい；(«董西廂·1»).

[掉八法ル] diào bāfǎr〔熟〕(方)いろいろな方法をとりつくす；〔北京〕. <〜把它搞好>いろいろな方法を尽くして、それを申し分なくやる.

[掉板] diàobān〔名〕(方)中国式ベッドの前に置く踏み台. ='踔板'；〔粤〕.

[掉包(ル)] diào, bāo(r)〔動〕(悪いものをいいものと、偽物を本物と)ひそかにすり替える, こっそり取り替える, すり替えをする. <这件事只有一个〜的法子>この件は、品物をすり替える手でいくしかありません；(«紅楼夢·96»).

[掉包袱] diào bāofu〔熟〕(方)性的素行が悪い. 淫らな行いをする；〔江西〕. <他们笑话他, 叫他姓刘的是个〜的！>彼らは劉のやつは女ぐせが悪いと言って、彼をあざ笑った.

[掉背脸(ル)] diàobèi liǎn(r)〔連〕(方)顔をそむける；〔北京〕, 又(白). <他〜冲外坐着>彼は顔をそむけ外に向かって座っている. <这里袭人已〜往回里去了>一方、襲人ははや顔をそむけて奥へ入ってしまいました；(«紅楼夢·85»).

[掉臂] diàobì〔動〕(書)①手を振る；拒否や意見が合わないことを示す動作. <〜莫肯酬>手を振って応じようとしない. [〜不顾]腕を振り切り相手にしない；振り向きもしないで、行ってしまうこと. [〜而去] 1)ひじを振って去る. 見て見ぬふりをして去る. 2)(よく場所を知っていて)大手を振って行く. ②大手を振る；悠々としているさま. <若逢真正豪杰, 偏能〜于中>もし真の豪傑に出会ったら、中で大手を振っていける；(«二拍·27»). [〜挥拳]〔成〕ひじを振るい、拳を振るう. (転)悠々と闊歩する. 威張って歩く；(«警世·37»).

[掉边ル] diào, biānr〔動〕(方)相互に位置を入れ替える. 互いに場所を換える；〔北京〕. <咱俩掉个边ル, 让我站外头>位置を入れ替わり、私を外側に立たせてください.

[掉膘] diào, biāo〔動〕(家畜などが)肉がおちる. 減耗する. <别让牲口〜！>ウシやウマをやせさせてはならない.

[掉不了猴] diàobuliǎo hóu〔熟〕逃げられない. ='掉不了歪' <就是剩下他一个人, 守着那挺机关枪, 敌人也〜>たとえ彼ひとりだけになっても、あの機関銃を守っていれば、敵も逃げられない.

[掉不下] diàobuxià〔動〕(白)①落とせない. ②気になって忘れられない. <〜的事>念頭から離れない事；(«二拍·7»).

[掉车头] diào chētóu〔熟〕機関車の向きを変える. (転)方向転換する.

[掉秤] diào, chèng〔動〕(方)目減りがする. ='折(shé)秤'；〔東北〕. <这桔子掉了五斤秤>このミカンは5'斤'目減りした. 注'掉称'とも書くが発音は同じ.

[掉杵] diào, chǔ〔動〕(方)ぺてんにかかって、むだ金を遣う；〔北京〕.

[掉船] diào chuán〔連〕☞〔下解〕⑥. [〜的]船頭.

[掉蛋] diào, dàn〔動〕(方)①(わざと相手が嫌がることをしたり、反対したりして)ふざける, からかう, 悪ふざけする. ②むちゃをする. いたずらをする. いやがらせをする. <这孩子老跟这ル的人〜>この子はいつもここの人たちにいたずらをする. <这些孩子们实在〜>子どもたちはほんとうによく悪ふざけをする. ③(たびたびやり方をかえたり反対のことを言ったりして)人にいやけを起こさせる. <一会ル这么着, 一会ル又那么着, 这不是成心〜么？>しばらくはこうやり、またしばらくはああやり、これはわざといやけを起こさせているのではないか.

[掉刀] diàodāo〔名〕昔の刀；剣首は両刃で、上が広く、下が狭いもの. 〔連〕(diào dāo)(白)刀を振るう. <申徒泰即便〜上马>申徒泰はすぐさま刀を振るいウマに乗った；(«古今·6»).

[掉底ル] diào dǐr〔連〕底が抜ける. 〔動〕(diào, dǐr) ①失敗する. けつを割る. ②(方)徹底する. 極限になる；多く補語に用いる. ='到底'；〔北京〕, 〔東北〕. <他翻来复去地问我, 都把我给问〜了>彼は次から次に質問をして、私を問いつめた. <这回他可输〜了>今回彼は完敗だった.

[掉点ル] diào, diǎnr〔動〕雨がぱらぱらと降り始める. 雨がぽつぽつ降る；俗語. <掉大点ル了>大粒の雨になった. <〜了, 快去收衣服吧！>雨がぱらぱら降ってきた、早く着物(洗濯物)をとりこみにゆきなさい.

[掉豆子] diào dòuzi〔熟〕(方)涙を流す. ='掉金豆(子)'、'掉蒿子'；〔北京〕.

[掉队] diào, duì〔動〕落伍する. <接连三天的急行军中, 没有一个〜的同志>連続3日間の行軍中で落伍した者は一人もいなかった. <只有加紧学习才不致〜>学習に力を入れてはじめて落伍するようなことにならない. <自己身上有病, 思想决不能〜>自分の体は病んでいるが、思想が人より遅れるようではいけない.

[掉饭碗] diào fànwǎn〔熟〕飯の種をなくす. 失業する. ='打破饭碗'

[掉份子] diào fènzi〔熟〕体面を失う. 面目を失う. 評判をおとす.

[掉风寒] diào fēnghán〔熟〕(白)冷たい風に吹かれる；(«金瓶梅·33»).

[掉个ル] diào, gèr〔動〕(方)①体の向きを変える；〔東北〕. ②寝返りをうつ；〔東北〕. <他一宿没睡着, 来回〜>彼は一晩眠れなくて、寝返りをうってばかりいた. ③場所を交換する. <你应该设身处地为我想想, 〜你又将为何？>ぼくの身にもなってみてよ、もしきみだったらどうする.

[掉鬼] diàoguǐ (白)='捣鬼' <这里是什么地方ル, 你敢来〜！>ここをどこだと思っているのだ、ずうずうしくもだましに来ようとは；(«紅楼夢·96»).

[掉过ル] diào, guòr〔動〕①場所を入れ替える. 向きを変える. <这两盆花〜放才好看>この二つの植木鉢は向きを変えなければきれいに見えない. <你跟他掉个过ル, 你就看得见台上的人了>きみは彼と場所を替われば壇上の人が見える. ②(白)逆さまにする. あべこべにする. <掉了个过ル说>逆さまに言う. あべこべに言う；(«児女·5»).

[掉过来] diàoguolai〔動〕向きを変える. 手前の方へ向きを変える. ぐるっと向く. <我打算还由原道ル回去, 你把车〜>私はやはりもとの道から帰ろうと思うから、車の方向を戻しなさい.

[掉过去] diàoguoqu〔動〕(白)①引っぱって行く. しょっぴいて行く. <掉过屋梁去>梁の方へしょっぴいて行く. ②ぶら下がる. <看着一株大桑树上, 掉将过去, 道：…>一株の大きなクワの木を見ていたが、ぶら下がろうとして言うには、…. («警世·37»).

[掉蒿子] diào hāozi〔熟〕(方)涙を流す. ='掉豆子'、'掉金豆(子)'；〔北京〕. <听说她妈要走, 她掉了半天蒿子了>母親が行ってしまうと聞いて、彼女は長い間涙を流していた.

[掉花枪] diào huāqiāng〔熟〕(方)手口を変える. 手管を弄する；〔閩〕. <他这个人经常〜, 不可靠>あいつはしょっちゅう手口を変えたりするから信頼できない.

[掉环ル] diào, huánr〔動〕脱臼する. あごをはずす. あごがはずれる. 〔名〕(diàohuánr) 顎骨の脱臼.

[掉换] diàohuàn〔動〕交換する. 取り替える. ='调换' <咱们俩〜一下, 你上午值班, 我下午值班！>私たち二人は交替しましょう、あなたが午前中に当直し、私が午後当直するように. <这个我嫌小, 那个你嫌大, 不如我们〜了吧>これは小さいから嫌いだ, あれは大きいのできみは好まない、いっそ私たちは交換してしまおうか.

[掉谎] diào, huǎng〔動〕うそをつく. でたらめを言う. <分明是他叫你拿的, 你却〜！>明らかにあの方がおまえに持たせたもの、おまえはでたらめを言っているね；(«二拍·9»). <舍人小小年纪, 倒会〜>坊ちゃんはまだ幼いのですが、なかなかのうそつきです；(«二拍·17»).

[掉魂(ル)] diào, hún(r)〔動〕①魂を失う. ふぬけになる. <他像是掉了魂, 什么也不顾了>彼は魂が抜けたように、どうでもよくなった. ②びっくりする. たまげる. <我最怕的是长虫, 一见了它就吓得〜>私がいちばん恐ろしいのはヘビで、それをみると気が動転する.

[掉价(ル)] diào, jià(r)〔動〕①値段が下がる. <菠菜〜了>ホウレンソウが値下がりした. <我这台电视机还是〜以前买的, 大概有五六年了>私のところのテレビはまだ値下がりする前に買ったもので、もう5, 6年になるでしょう. ②身分·地位·評価などが下がる. <你认为大学生打扫楼道、洗刷厕所就〜了吗？>きみは大学生が廊下や便所を掃除すると格好が悪いと思っているのか.

[掉架ル] diào, jiàr〔動〕(方)(以前の)勢いを失う. 落ちぶれる. 羽振りが悪くなる. 権勢を失う；〔北京〕. <老皇上一死, 他就〜了>老皇帝が死んでから、彼はすぐに羽振りが悪くなってしまった.

[掉脚] diàojiǎo〔動〕左右の靴を履きかえる.

[掉角ル] diàojiǎor〔動〕(方)方向を変える；〔北京〕. [天河一〜, 穿棉裤棉袄ル]〔諺〕天の川が方向を変えると、綿入れのズボンをはき、綿入れの上着を着る.

[掉金豆(子)] diào jīndòu(zi)〔熟〕(方)涙を流す. ='掉豆子'、'掉蒿子'；〔北京〕.

[掉净(了)] diàojing(le)〔動〕(あかなどが)きれいに落ちてしまう.

[掉开] diàokāi〔動〕(舟などが)向きをかえて出帆する. <〜了船>同上；(«初拍·8»).

[掉坑ル] diàokēngr〔動〕(疲れなどで)目がくぼむ. <一夜没睡, 他的眼都〜了>一晩じゅう眠らなかったので、彼の目はすっかりくぼんでしまった.

[掉脸] diào, liǎn〔動〕①首をかしげる. 首を横にする. ②ふり向く. 顔の向きをかえる. 顔をそむける. ='转脸' <有的人立起来掉过脸去>ある人は立ちあがって顔をそむけた. ③(方)怒る；〔北京〕. <他听了之后不乐意了, 掉下脸来>それを聞くと彼は不機嫌になり怒り出した.

[掉龙尾ル] diàolóngwěir〔名〕(方)かくれんぼ.

[掉门子] diào ménzi〔熟〕(方)①='掉蛋③'；〔北京〕. ②互いに意見が合わない. 仲たがいする. いやがらせをする. 対立する；〔北京〕. <这火真〜, 一到做饭就不上来了>この火はまったくいやがらせをして、

ごはんを作るときになると消えてしまう.
[掉脑袋] diào nǎodai〔熟〕首が落ちる. 首がとぶ. 殺される.
[掉弄花唇] diào nòng huā chún〔成〕言葉たくみにまくしたてる.
[掉牌] diàopái〔名〕㊐ かい. オール. ＝'桨'〈李俊见朴刀搠将来, 拿定～, 一个背抛筋斗, 扑同的翻下水去了〉李俊は'朴刀'〔細身の長刀〕で切りつけられると, かいを握り, 後ろに宙返りを打ち, どぶんと水中に飛び込んだ;(《水滸·61》).
[掉期] diào, qī〔動〕(期限を)延長する. 猶予する.〈叙明原委与银行商量请求～〉理由を述べて銀行に期限猶予を申し出る.
[掉枪花] diào qiānghuā〔熟〕㊄ 手練手管を弄する. 小細工を弄する. ごまかしの手を使う. からくりをする. 人を煙にまく. ＝'耍花招';㊐.
[掉俏] diàoqiào〔動〕㊐ しゃれたところを見せる. 粋なところをこれ見よがしにひけらかす.〈宣教虽然见了一见, 并不曾说得一句～的说话〉宣教は一目見ましたが, しゃれた言葉の一つも出ません;(《二拍·14》).
[掉肉] diào ròu〔連〕肉がおちる. やせる.
[掉三寸舌] diào sān cùn shé〔熟〕巧みな弁舌を弄する.
[掉砂] diàoshā〔名〕㊊ 押壊し.
[掉色] diào, shǎi〔動〕(衣服を干したり洗ったりした後)色があせる. (すれたりして)色が落ちる. ＝'脱色', '退色'〈不会～, 耐洗耐穿〉色がさめることがなく, 洗っても着ても丈夫です.
[掉梢眉] diàoshāoméi〔名〕㊐ 下がりまゆ.
[掉舌] diàoshé〔動〕㊎ 弁舌を弄する. しゃべりまくる. 口さきだけでうまいことを言う. へらずロをたたく. 口達者にしゃべる. ㊙ 遊説する.
[掉舌头] diào shétou〔熟〕＝'掉舌'〈这个人能言善辩长于～〉この人は口達者で舌がよくまわる.〈你又在～, 我们没工夫跟你辩论〉きみはまたへらず口をたたいているが, 我々にはきみと議論する暇がない.
[掉身] diàoshēn〔動〕体の向きを変える.〈说完, 老寿～就走了〉言い終わると, 老寿は体の向きを変えて出て行った.
[掉事] diào shì〔連〕仕事を失う.〈掉了事而又去拉散座〉職を失うとまた客を待って車を引いた.
[掉手] diào shǒu〔連〕手をかえる. 持ちかえる.
[掉书袋] diào shūdài〔熟〕好んで典故を引いたり難しい話をして学のあるところをひけらかす;(《南唐書·彭利用傳》).〈有话平铺直叙地说出来, 人人易懂, 何必咬文嚼舌, ～呢?〉話があるなら簡潔明瞭に話せば, だれにでもわかりやすいのに, 言葉を難しくこねまわしたり, 古い言葉を並べたりする必要がどこにあろうか.
[掉胎] diào, tāi〔動〕堕胎する.
[掉铁嘴] diào tiězuǐ〔熟〕あれこれとうまい話をする. へらず口をたたく. 口がうまくて人を信用させる;旧時, 易者のことを'铁嘴'といった.
[掉头] diào, tóu〔動〕① 振り向く.〈说完～就走了〉言い終わると後ろを向いてそのまま行ってしまった.〈把杯子递给她, 然后～去给自己也倒了一杯〉カップを彼女に手渡し, それから向きなおって自分にも一杯ついだ. ② 向きを変える.〈其余的敌人慌忙～向西方逃去了〉そのほかの敵は慌てて向きを変え西の方に逃げた.〔～不顾〕そっぽを向いて知らん顔をする. ③(船·車などが)引き返す, 向きを変える. ④ ㊄ 超過支払い, あるいは不足額がある. 遣いすぎる;㊗.〈花～一百多元〉余分に百'元'余り遣いすぎる.〈算下来有些～〉計算してみると, 超過支払い(遣いすぎ)がある.
[掉歪] diàowāi〔動〕㊄ ①(自分の才を恃んで)わざと人を困らせる, からかう, 意地悪をする. 悪ふざけをする. ② いたずらをする. 反抗する. ＝'调皮';㊗. ㊇'调歪' '吊歪'とも書く.
[掉歪歪] diàowāiwāi〔形〕㊄(上司あるいは, 先輩に対して)従順でない. 反抗的である;㊗.〈那孩子净～〉あの子は上の者にたてついてばかりいる.
[掉尾] diàowěi〔動〕尾をあげる.
[掉文] diào, wén〔動〕(文語文のような)難しい言葉を遣う. しかつめらしい言葉を遣う. 長々ともってまわった話をする. わざと過度にせんさくして話をする;学のあるところをみせる.〈掉个啥子文哟!〉なんというもってまわった難しい言い方をするんだ.〈施藩台文理虽不甚精通, 然而极爱～〉施藩台は文章にはあまり通じていないが, 難しい文語を遣って学をてらうのが大好きであった;(《官場·47》).〔～舞墨〕〔成〕わざと学をひけらかすような文を書く. きらびやかな文章を書く.
[掉下] diàoxià〔動〕① おとす. おちる. ＝'落下'〈～石头〉石がおちる. ② し残す.〈～不管〉ほったらかしにする. ③ 置き忘れる. ④ 落伍ﾗｸｺﾞする.〈好, 他不管我的事, 我要是～来, 就死吃他一口!〉よし, 彼が私の事をめんどうみてくれないで, 私がもし後れをとってしまったら, いつまでも彼にへばりついてやる.
[掉馅饼] diào xiànbǐng〔熟〕労せずして欲しいものを得ること. 棚からぼたもち. ＝'掉馒头';多く'天上'〔天上〕に続いて用いる.〈老想天上～, 哪有这么便宜的事呢?〉いつも棚からぼたもちをあてにしているが, どこにそんなうまいことがあるものか.
[掉向] diào, xiàng〔動〕① 向きを変える. ぐるりと方向を変える. ② ㊄ 方向を見失う;㊗.〈你一时糊涂掉了向了〉あんたはふと魔がさして方向を誤ってしまった.
[掉眩] diàoxuán〔名〕中医 目まいがしてぐらついたりする症状をいう.
[掉牙] diào yá〔連〕歯が抜ける.〈掉了一颗牙〉歯が1本抜けた.
[掉眼色] diào yǎnsè〔熟〕目配せする. 目で合図する. ＝'调眼色'
[掉匾子] diào yǎnzi〔熟〕手段を弄して目的を達する;(《元曲·金錢記·3》).
[掉样儿] diào, yàngr〔動〕㊐ 趣向を変える.〈回来又掉着样儿弄两样可吃的家常菜他吃, …〉帰ってまいりますと今度は趣向を変えて口に合った二品を彼女にたべさせようと作りまして, …;(《兒女·24》).
[掉腰子] diào yāozi〔熟〕① 手口を使う. 悪だくみをする. ＝'吊腰子'〈掉什么腰子!〉何という手口を使ったのだ. ② ㊄(イヌが)理由なくやたらにほえる;㊗.〈没是没非它净～〉わけもなくイヌがほえてばかりいる. ③ ㊄(ブタが)腰椎をけがして, 後足をひきずる;脱臼ﾀﾞｯｷｭｳする;㊗.〈它让人用砖头砍得～了〉ブタが人にれんがを投げつけられ, 脱臼して後足をひきずっている.
[掉叶] diào, yè〔動〕ページが抜けおちる. 落丁ﾗｸﾁｮｳになる.〈这书里有～的地方〉この本には落丁がある.〔名〕(diàoyè) 落丁.
[掉以轻心] diào yǐ qīng xīn〔成〕軽率なかりそめな態度で事に当たる;(柳宗元《河東先生集·答韋中立論師道書》).〈决不可～〉決して軽々しく扱ってはならない.
[掉在地上摔三截儿] diàozai dìshang shuāi sān jiér〔諺〕(声·音が)軽快で, 歯切れよいたとえ;(《兒女·4》).
[掉在地下砸个坑儿] diàozài dìxià zá ge kēngr〔諺〕地面に落として穴があく. ㊙ はっきりしている. 確かである. 確実である.〈不问人家一个牙白口清还得～〉人にきちんと問いたださないでおいて, なおはっきりさせようとする;(《兒女·19》).
[掉盏子] diào zhǎnzi〔連〕㊐'茶馆'〔中国式の喫茶店〕で茶わんを洗うなどの雑役をする. 茶わんをならべたり, 洗ったりすること;茶を売ること.〈自从小时绾着角儿, 便在万员外家中～〉幼いころから髪の毛を輪結びしており, 万員外の家で茶を売っていました;(《警世·37》).
[掉转] diàozhuǎn〔動〕方向を反対にする. ぐるりと向きを変える.〈～身〉体の向きを変える. ふりかえる.〈要是看风色不对的时候, 就得～船头〉もしも風向きがおかしいと思ったら, へさきの向きを変えなくてはならない.
[掉子曰] diào zǐyuē ＝'吊子曰'
[掉字] diàozì〔名〕脱字.〔連〕(diào zì) 字を(書き)おとす.
[掉嘴] diàozuǐ〔動〕① 口論する.〔～弄舌〕〔成〕口げんかをする. ② でまかせを言う. 減らず口をたたく.〈不要～了, 说正经的吧!〉減らず口をたたかないで, まともな話をしなさい.
[掉嘴吃] diào zuǐ chī〔熟〕㊐ 主人が食べ残した酒肴ｼｭｺｳを食べること;(《金瓶梅·12》).
[掉嘴口] diào zuǐkǒu〔熟〕㊐＝'掉嘴②'〈龙王道: 有、有、有!但是一个～、讨春的先生〉いた, いたとも, いたとも. だがべらべらまくしたてる占いの先生でなと, 竜王が言った;(《西遊·9》).

[钓]

diào ①〔動〕(魚を)釣る.〈～鱼〉魚を釣る. ㊙ 手練手管で手に入れる.〈沽名～誉〉もっともらしいやり方で名誉をかすめ取る. ②〔量〕古い重量単位. 30'斤'を1'钓'とする. ③〔名〕姓.

[钓鳌] diào'áo〔名〕㊎ 豪快な振る舞い, 堂々たる挙止のたとえ.〔～客〕気宇壮大で拘束されない人.〔～人〕大きな海ガメを釣る人. ㊙ たいした腕前の人をいう. ㊐〈本是个～, 到做了扶犁叟!〉もともとたいした腕のある人が, なんと犁ｽｷをもつ老人になったのか;(《元曲外·單刀會·2》).
[钓船] diàochuán〔名〕① 釣り船. ② 浙江省·福建省一帯で用いられた貨物船;船体が魚の形をしている.
[钓大鱼] diào dàyú〔熟〕大きな成果を得ること.〈他做了那么多工作, 也没钓到大鱼, 这使他觉得很扫兴〉彼はあれほどたくさんの仕事をしたが, 大きな成果も得られなかったので, がっかりした.
[钓饵] diào'ěr〔名〕㊎ ① 釣りのえさ. ②(人を誘う)えさ.〈以利为～〉利益をえさにする.
[钓竿(儿)] diàogān(r)〔名〕釣りざお.
[钓钩(儿)] diàogōu(r)〔名〕① 釣り針.〈系～〉釣り針をつける. ② 人をひっかけるもののたとえ.
[钓具] diàojù〔名〕釣り道具.
[钓兰] diàolán〔名〕㊏ オリズルラン.
[钓纶] diàolún〔名〕釣り糸.
[钓名] diào, míng〔動〕㊎ 名誉を求める.〔～沽誉〕〔成〕名誉を求める. ＝'沽名钓誉' ㊐〈好好的一个清净洁白的女儿, 也学的～, …〉せっかく清浄潔白な女の子でありながら, 名誉を求めることを覚え, …;(《紅樓夢·36》).
[钓诗钩] diàoshīgōu〔名〕㊎ 酒の別称;酒が詩想を誘うことから.
[钓丝] diàosī〔名〕釣り糸.〈蜻蜓立～〉トンボが釣り糸にとまっている;(杜甫《重過何氏》詩).
[钓索] diàosuǒ〔名〕道糸ﾐﾁｲﾄ;釣り.
[钓台] diàotái〔名〕釣りの足場.

[钓徒] diàotú [名] (書) 釣りをする人. 太公望.
[钓线] diàoxiàn [名] 釣り糸.
[钓游] diàoyóu [動] (スポーツとしての)釣りをする. [～旧地]ふるさとをいう.
[钓鱼] diào yú [連] ① 魚を釣る. [～竿]釣りざお. [～钩儿]釣り針. [～郎] (鳥) カワセミ. ＝'翠鸟' [～迷]釣りマニア. [～鸥] (鳥) ユリカモメ; (北). [～丝]釣り糸. (例)〈垂下～〉釣り糸をたれる. [～台]魚釣りをする水ぎわの高台. [～翁(郎)]魚を釣る人. 釣りをする人. 太公望. [～线]釣り糸. [～业]釣り漁業. [～用肠线]釣り糸用のてぐす. [～用具]釣り道具. [～竹] (植) ジチク. ② 手練手管で手に入れる. [～工程]国家の利益を顧みず、不正な手段で資金を調達し、盲目的に行う建設工事.
[钓樟] diàozhāng [名] (植) クロモジ.
[钓爪] diàozhǎo [名] (機) ナックル.
[钓子] diàozi [名] (白) 魚釣り用のえさ;人を誘う事物の比喩. 〈得贵小厮老实, 我且用心下～〉得貴のやつはまじめでおとなしいから、ひとつえさをまいてやろう; (《警世・35》).

[诳(二)]
diào 慌ただしい. // (一) tiǎo

[莜](蓧)
diào 古代の除草用の農具.

[铫(一)]
diào (～子・儿)* ① [名] やかん. 土瓶;つぼ型の湯沸かし;やや背が高く、口は大きくふたつきで、横に柄がある. 陶器または金属製;湯沸かしや薬を煎じる. 〈沙～儿〉陶器の片手なべ. 〈一面洗药～, 切生姜〉薬を煎じるなべを洗い、ショウガをきざんだ; (《姻緣・2》). ② [名] 水さし. // (二) yáo
[铫铛] diàochēng [名] (白) なべ.
[铫子] diàozi [名] ① 大型のつぼ状の容器. ② 深いなべ;炊具. ③ 素焼きなべ.

[调(二)]
diào ① [動] 移す. 移動する. 〈～到省里工作〉省に転任になる. ② 調査する. 〈～查〉☞ [語彙]. ③ (～儿・子)* [名] 言葉の調子. なまり. 〈这人说话的～儿有点特别〉あの人の言葉の調子はちょっと変わっている. ④ (～子)* [名] 調子. リズム. メロディー. 〈这个～子很好听〉この曲は美しい. ⑤ [名] (語) 声調. ⑥ [名] 音階. 〈C～〉ハ調. ⑦＝'掉⑤⑦' ⑧ (～儿) [名] (白) 態度. ようす. // (一) tiáo
[调案] diào'àn [動] 文書を取り出す. 〈为了弄清事实真相, 必须查卷～〉事の真相を明らかにするためには、保存してある書類を取り出して調べなければならない.
[调百戏] diàobǎixì [名] (白) 大道や客席でやる曲芸や講釈・謡物. 〈门前叫了～货郎儿〉門前から芸人や小間物屋を呼んできた; (《金瓶梅・88》).
[调班] diào, bān [動] ① クラスを変える. ② (勤務を)交替する.
[调包(儿)] diàobāo(r) ＝'掉包(儿)'
[调变波] diàobiànbō [名] (電) 変調波.
[调变器] diàobiànqì [名] (電) 変調器. モジュレーター.
[调兵] diào, bīng [動] 兵を移動させる. [～遣将] (～ qiǎn jiàng) [成] 1) 兵を移動したり将を遣わしたりする. (例)〈谈判破裂、双方都在～, 战争一触即发〉交渉が決裂し、双方が軍を派遣して戦争が一触即発の状態である. 2) 人員を移動配置する.
[调拨] diàobō [動] (人・物資・資金などを)配分する, 割り当てる. 分属する. 派遣する. 分配調整する. 調達する. 〈把～搞好〉配分割当の改善のため努力する. 〈～劳动力〉労働力を配分する. 〈对于主要生产资料, 国家实行统一～, 不准自由买卖〉主要な生産手段については、国家が統一的に分配調整し、自由売買を許さない. [～供给]配分供給. (例)〈商品～〉商品の配分供給. [～计划]配分計画. 調達計画. [～价格]調達価格. 内部取引価格. [～战略] (軍) 振り向け戦略. ☞'调拨 tiáobō'
[调补] diàobǔ [動] 転補する. 人事移動により欠員を補う.
[调茬] diàochá [動] 輪作する. ＝'轮作' [名] 輪作.
[调查] diàochá [動] 調査する. 〈～人口〉人口を調査する. 〈～方言〉方言を調査する. 〈事情还没有～清楚〉事のいきさつはまだはっきりとはわかっていない. 〈经向厂商方面多予～〉各業者方面へいろいろ調査しました. [名] 調査; (慣～). 〈没有～研究, 就没有发言权〉調査研究がなければ発言権がない. [～表]アンケート. 調査表. [～采访]ルポ. [～船]調査船. [～卡片]アンケート用カード. [～数据]調査データ. [～团]状況を知るため視察する団体. [～员]調査員. [资信～] (商) 信用調査(情報).
[调车] diào chē [連] 操車する. [～场]操車場. [～线] (交) 車両入替線. [～站]貨車列車を入れ替え、仕立てる駅.
[调撤] diàochè [動] (約束などを)取り消す. (法律案を)撤回する. (告訴を)取り下げる.
[调档] diàodàng [動] 書類を取り寄せる;入学試験や就職試験の際に、一定成績をあげた受験者の内申書・身上書・関係部門の人物評価書などを取り寄せて合否の資料とすること. [～线] [～最低成绩]書類審査に残るための最低得点; '分数点' [合格ライン]よりも低めに設定し、募集人数よりもやや多くの人を残す.
[调调(儿)] diàodiao(r) [名] ① 調子. ＝'调子' ② 論調. ③ 不愉快な態度・ようす. 〈你看看他那～!〉彼のあのざまをごらん. 〈流字号～〉ならずものの風体. ④ 自分の特に好む習慣的なこと. 〈我就喜欢喝酒这个～〉私は酒を一杯やるこの道楽が大好きだ.
[调动] diàodòng [動] ① (人員を)移動させる, 配置する. 〈～军队进行镇压〉軍隊を鎮圧に向かわせる. 〈扰乱和～对方〉相手を攪乱し移動させる. 〈～兵力〉兵力を配置転換する. 〈～工作〉配置替えする. 転勤させる. ② 動員する. (ある方向に向けて)有効に用いる. 集めてある働きをさせる. (動かして)発揮させる. 〈～积极因素〉積極的要素を出させる. 〈～积极性〉積極性をひきだす. 意欲を燃え上がらせる. 〈把无产阶级的精神～起来!〉プロレタリア階級の精神を発揮させよ. 〈～了学生的学习主动性〉学生の学習の自主性を促し発揮させる. 〈他随时可以～十来个弟兄出手打架〉彼はいつでも10人ほどの仲間をかり出してけんかを売ることができる. 〈有了仆人, 她会～不会?〉下男をつけても、彼女はうまく使いこなせるだろうか. ③ 動かす. 〈～下这口酒去〉この一口の酒を飲み下す. [名] ① 人事移動. 配置転換. 〈当夜～已定〉その夜に配置が決まった. ② (電) スワッピング.
[调度] diàodù [動] ① ほどよく配置する. よくあんばいする. 指図する. 取り替える. (必要度によって)振り向ける. 〈～时间〉時間を振り替える. 〈火车～作业〉汽車の入れ替え作業. 〈加强对市场的物质供应和～〉市場における物質の供給と配分に対する関与を強める. 〈这会子又汤儿粥儿的～, 未免惹人厌烦〉こんどはまたスープだのおかゆだのと指図したのでは、人に嫌がられないわけにはいかないでしょう; (《紅樓夢・87》). 〈且听令去, 看他如何～!〉しばらくは命令に従って行き、彼がどんな指揮をするものやら拝見しよう; (《三國・39》). [～程序] (電) スケジューラー・プログラム. [～电话]航海・航空の動きを知らせるための電話. [～工作]指揮作業. [～过程] (電) スケジューリング・プロセス. [～会]人員・車両などの移動・配置などを協議する会. [～楼] (空) 指令塔. [～室] (仕事・人力・車両などの手配を指令する)作業配置室. 指令室. [～算法] (電) スケジューリング・アルゴリズム. [～员]業務指導員. 業務配置係員. 操車係. [～指挥]指令作業. (例)〈加强～〉指令作業を合理化する. [～作业] (電) スケジューリング・ジョブ. ② はかる. 画策する. ＝'规划', '策划' 〈他会～〉彼ははかりごとがうまい. [名] ① 指示. 指図. 配置. 〈当夜～已定〉その夜に配置が決まった. 〈你只依我们～, 包管停当〉われらの指図に従っていれば、うまくいくことは疑いなしだ; (《二拍・10》). ② 指示係. 指図者. 運転操作係. 〈公共汽车公司的～〉バス会社の配車係.
[调防] diàofáng [動] 移駐する. ＝'换防' 〈部队遵照命令～了〉部隊は命令どおり移駐した.
[调赴] diàofù [動] 派遣し赴かせる. 移動させる. 〈～前线〉前線に派遣する.
[调干学员] diàogàn xuéyuán ＝(略) '调干生' [連] 幹部身分のまま給与が支給され、大学などに派遣された学生・研修生.
[调鬼] diàoguǐ [動] (白) 意地悪をする. 悪計をめぐらす; '调'は'掉'の仮借.
[调过儿] diào, guòr [動] (方) ① ひっくり返す. 逆にする. ＝'掉过儿'; (北京). 〈可调个过儿想想, 也是, 谁的心尖子谁不知道疼?〉立場をかえてみれば、なるほどそうだ、たいせつなものはだれでも惜しいんだからね. ② 取り替える; (北京).
[调过来, 翻过去] diàoguolai, fānguoqu [熟] あれこれひっくり返してみる. 〈他调过来想, 翻过去想, 脑子里乱哄哄的〉彼はあれこれ表を考え裏を考え、頭の中は乱れきっている.
[调好缺] diào hǎoquē [連] (白) 良い職へ配置する. 身入りのよいポストに配置する. 〈阎二先生又趁空求～〉閻二先生もまたこのすきに乗じて、もっと良い職への配置替えを要求します; (《官場・35》).
[调号(儿)] diàohào(r) [名] ① (語) 中国語発音の四声を示す符号; '—' '/' '∨' '\'. ② (音) 調号; 嬰記号(♯)と変記号(♭)を楽譜の左端にまとめて付けた記号.
[调喉] diàohóu ＝'调喉嗓', '调喉舌' [動] (白) でたらめを言う. 弁舌を弄する. ふざけたことを言う. (言葉で)からかう, 皮肉る, あてつける. おべんちゃらを言う. 偽りのご機嫌とりをする; '调'は'掉'とも. 〈又来～, 那里得有个鬼?〉またふざけたことを言って、幽霊なんかどこにいるもんか; (《初拍・32》).
[调喉嗓] diào hóusǎng [熟] (白) ＝'调喉' 〈便同路人, 要你管我怎的, 来调甚么喉嗓〉いわば道連れ、私にどうしろと言うのか、なんやかやとおべんちゃらを言って; (《二拍・6》).
[调猴儿] diàohóur [動] ① 奇計を用いる. ② (方) からかう. いたずらをする. ＝'吊猴(儿)'; (北京). 〈别跟我～, 说正经的!〉私をからかうな、まっとうな話をしよう. ③ (方) ごねる. やっかいなまねをする. 無理難題をふきかけ騒ぎたてる. ＝'调 (tiáo) 皮捣蛋'; (北京). 〈把他交给我好了, 我不怕他～〉彼を私に渡せばいい、私は彼がどんなに難物でも怖くない. [形] いたずらである. やんちゃである. 〈这个孩子真～〉この子は本当にわんぱくだ. [名] ① 想像もつかない計略. 奇計. ② (方) (旧) さいころを振る一種の遊び; 賭博にも使われる; (北京).
[调虎离山] diào hǔ lí shān [成] トラをおびきだし山から離れさせる; 相手をおびきだすことのたとえ. 〈不好, 中了贼人～之计了〉まずい、賊の陽動作戦にひっかかってしまった; (《三俠・13》). 〈我

是个～计，哄你出来争战，却着我师弟取水了＞おびきだしの計で、おまえをだまして戦いに引っぱり出し、わが弟分が水を取れるようにしたのだ；（《西遊·53》）．［～计策］おびきだし計略．

［调花腔］diào huāqiāng〔熟〕(方)ぺてんを使う．手練手管を弄する．小細工をする．＝'耍花招'

［调换］diàohuàn〔動〕交換する．＝'掉换'〈～时间〉時間をさし替える．〈～房间〉部屋を交換する．〈她把身子微微动一下、准备跟淑华～座位〉彼女は体を少し動かして、淑華と席を交換しようとした．

［调谎］diàohuǎng〔動〕うそをつく．＝'掉谎'，'撒谎'〈小孩子不可以～！〉子どもはうそをついてはいけません．

［调回］diàohuí〔動〕撤回する．よび戻す．かえす．（もとの職場に）戻る．〈从前线～军队〉前線から軍隊をよび戻す．〈把军队～到原来的阵地上〉軍隊をもとの陣地に帰す．〈堤出了将我～的申请〉私を転勤で帰してくれるように申請をした．

［调集］diàojí〔動〕①移動集中する．一か所に集める．〈～军队〉軍隊を移動集中する．〈～防汛器材〉洪水防御の器材を一か所に集める．②(書)徴発する．〈～兵食〉兵糧を集める．

［调卷］diào，juàn〔動〕(保管中の)書類を移す，書類を取り出す．

［调开］diàokāi〔動〕転勤させる．〈别把我～呀！〉わたしを転勤させないで．

［调坎儿］diàokǎnr〔動〕(方)業者が隠語で話す．

［调类］diàolèi〔名〕(語)声調の分類をいう．

［调离］diàolí〔動〕職場を移る．もとの職場から移動する．（関係機関に）転出する．〈他已～该厂〉彼はすでにその工場から転任した．〈他工作不力，被～到其他单位去了〉彼は精いっぱい仕事をしないので、ほかの職場に移されてしまった．〈一九七五年八月省委五七干校学员～登记卡〉1975年8月、共産党省一級委員会五七幹部学校の学員移動登記カード．

［调练］diàoliàn〔動〕訓練する．〈操立于将台之上，观看～，心中大喜，以为必胜之法〉(曹)操は指揮台の上に立って、訓練をみていたが、心中大いに喜び、必勝の法だと思った；（《三國·48》）

［调令］diàolìng〔名〕転勤または転任の指令．

［调门(儿)］diàomén(r)〔名〕①(音·声の高低の)調子；俗語．〈我今天嗓子不好，～定低点儿行不行？〉今日はのどが悪いから調子を少し下げてもいいですか．〈提高了支持阿拉伯人民的～〉アラブ人民を支持するという声の調子を高めた．〈我虽然会唱一百多种～，不过那是老一套〉私は百余りの調子を歌えるけれども、それはいつも一本調子であった．②調子．基準．方式．言葉つき．論調．ものの言い方．話の内容；俗語．〈这个想法全合～〉この考え方は少しもずれていない．〈他依然还是那种劝说的～〉彼はやはりあの説得の調子だった．〈一会儿赞成，一会～变了，又不赞成了！〉賛成したかと思うと急に変わって不賛成になったなんて．〈程伯皋是下川东的～，开口么子，闭口么子，很容易分辨〉程伯皋は下川東のなまりで、なにかというとよく'么子''么子'〔'什么'の方言；四川方言〕と言うのですぐわかる．

［调免］diàomiǎn〔動〕転任させたり免職したりする．

［调名］diàomíng〔名〕(語)中国語の声調名；現代中国語では'阴声·上平声''阳声·下平声''上声''去声'．

［调排］diàopái (方)＝'调遣'；(旧)．☞'调排 tiáopái'

［调派］diàopài〔動〕(力などを)ふり向ける．(人を)派遣する．〈～劳动力〉労働力を振り向ける．〈～干部支援农业〉幹部を農業支援に派遣する．

［调配］diàopèi〔動〕(人員などを)移動し配置する，割り当てる．調節あんばいする．〈劳动力和工具～得合理，工作进行就顺利〉労働力と道具の割り当てが合理的なら、仕事は順調にはかどる．〔名〕移転配置．割り当て．指図．分配．〈服服贴贴地听从～〉おとなしく指図どおりに動く．☞'调配 tiáopèi'

［调迁］diàoqiān〔動〕(官吏が)転任·転勤する．更迭する．〔名〕転任．転勤．更迭．

［调遣］diàoqiǎn〔動〕①(地位·職場をかえ)派遣する．〈～人员〉人員を派遣する．②(命令や力で)動かす，指図する．〈听别人～〉人の指図に従う．〈岂能听从洪水的～？〉洪水のなすがままになっていられるものか．

［调枪花］diào qiānghuā (方)＝'掉枪花'；(旧)．

［调取］diàoqǔ〔動〕(白)(人を)呼び出す，命令して来させる．召喚する．〈现今抄没家私，～进京治罪〉このたび家財没収のうえ、都に召喚して罪に問われた；（《紅樓夢·75》）．

［调人］diào，rén〔動〕①人を派遣する．人を遣わす．転勤させる．②人を替える．交替させる．☞'调人 tiáorén'

［调任］diàorèn〔動〕転任させる．〔名〕転任．

［调入］diàorù〔動〕外から調達する．移入する．〈积极扶持～粮食的省、自治区发展粮食生产〉食糧を外から調達している省·自治区の食糧生産を積極的に助成する．

［调赛］diàosài〔名〕多くのチームを呼び集めて行われる試合の大会．〈全国优秀少年足球队～日前结束〉全国優秀少年サッカーチーム招待試合の大会が先日終わった．

［调舌］diàoshé (白)＝'调喉'

［调式］diàoshì〔名〕(音)調．調子．

［调书袋］diào shūdài〔熟〕(白)(文語文のような)難しい言葉を遣う．しかつめらしい言葉を遣う；学問のあることをひけらかす．＝'掉文'

［调书带儿］diào shūdàir (白)＝'调书担儿'／'调书袋'

［调头］diào，tóu〔動〕①向きを変える．＝'掉头'〈这是在～预备回上海〉これは向きを変えて上海に戻る準備をしているのだ．［～车］(バスなどで客の量に応じて)終点まで行かないで途中で折り返すバス．②(方)(旧)妓女が妓楼を移る；(旧)．③(方)(一時的に)借金をする；(旧)．☞(次項)

［调头］diàotou〔名〕(方)①＝'调子①' ②語気．☞(前項)

［调头寸］diào tóucùn〔熟〕金の融通をする；もと呉方言．

［调歪］diàowāi (方)〔動〕(才をたのんで)人をいじめる，人に意地悪をする，人を困らせる，故意に騒ぎたてる，からむ．＝'掉歪'；(旧)．〔形〕①扱いにくい．しつけに服さない．おとなしくない．やんちゃである；(旧)，又(白)．〈况且有本事的人，未免就有些～〉まして才能のある者はとかく扱いにくいものです；（《紅樓夢·78》）．②悪賢い．ずる賢い；(東北)．

［调胃口］diào wèikǒu＝'调味口'〔熟〕(方)①食欲をそそる．興味をひく；(例)．〈这顿饭很能使大家～〉この食事はみんなの食欲をそそらせることができる．〈今天调调胃口，吃罗宋大菜，不晓得合不合大家的胃口〉今日は料理をかえて、ロシア料理にしました，皆さんのお口に合うかどうかわかりませんが．②(わざと言葉や話などを肝心なところで切って聞き手などを)じらす；(例)．〈不要～了，快说吧！〉じらさないで、早く言ってください．

［调休］diàoxiū〔動〕あらかじめ決まっている休憩時間·休日を振り替える．代休にする．＝'倒休'〈可以～两个小时〉代わりの休憩時間を2時間とれる．〈他～来倒小秦家探望小秦〉彼は代休をとって小秦の家に小秦を訪ねてきた．

［调选］diàoxuǎn〔動〕(書)転任する．転任させる．

［调训］diàoxùn〔動〕人を集めて訓練する．〈～干部〉幹部を集めて訓練する．☞'调训 tiáoxùn'

［调研］diàoyán (略)〔動〕(書)調査研究する．＝'调查研究'〔名〕調査研究；(例)．〈深人实际，进行～〉実際(の情況)に深く入り込み、調査研究する．

［调演］diàoyǎn〔動〕①移動公演する．②各地から一か所に集まり公演する．ある地域·文芸団体などから俳優を選抜して合同で公演する．〔名〕合同公演．〈全省戏剧～〉全省演劇合同公演．〈北京市业余戏剧～〉北京市アマチュア演劇合同公演．

［调眼线］diào yǎnxiàn〔熟〕後をつけて監視する．消息を探る．

［调罨子］diào yǎnzi〔熟〕(白)＝'掉包(儿)'

［调验］diàoyàn〔動〕①調査し実際にためす．②取りよせて検査する．

［调用］diàoyòng〔動〕(軍·人材·物資を)移動し用いる，転用する．流用する．転任させる．〈～物资〉物資を転用する．〈不允许无偿～〉無償で転用することを許さない．〈～干部〉幹部を配置転換する．

［调阅］diàoyuè〔動〕(保管中の書類·資料などを)取りよせて読む，閲読のため取りよせる．

［调运］diàoyùn〔動〕振り向け運送する．他所から他所へ運ぶ．〈～工业品下乡〉工業製品を農村に振り向けて運送する．〈从外地～矿石炼铁〉よその土地から鉱石を運んできて鉄を作る．［～机构］(中)集荷併合機関．

［调值］diàozhí〔名〕(語)調値．

［调职］diàozhí〔動〕転任させる．転任する．配置転換する．〈她的手提包里还放着～通知书〉彼女のかばんの中には、まだ配置転換の通知が入っている．〔名〕転任．

［调转］diàozhuǎn〔動〕①転任する．転勤する．(職を)変える．〈他的～手续已经办好了〉彼の転任手続きはすでに処理した．②＝'掉转' ③改める．変える．〈他看出了这一点，极力～空气〉彼はそのことに気付いて、極力雰囲気を変えようとした．〈他急忙～了话题〉彼はあわてて話題を変えた．

［调转头］diàozhuǎn tóu〔連〕(方)①身を転じる；(旧)．②振り向く；(旧)．③さかさまにする；(旧)．

［调子］diàozi〔名〕①調子．リズム．メロディー．〈东风奏着柔媚的～〉東風は穏やかなメロディーを奏でている．〈实在不大好听，～也古怪难于记忆〉実に聞きづらく，調子もおかしく覚えにくい．②言葉の調子．なまり；話をするときに帯びる感情．〈她笑了一下，依旧用坚决的～说：…〉彼女はちょっと笑うと，依然としてきっぱり…と言った．〈淑华的声音里并没有一点感伤的～〉淑華の声には少しの感傷的な響きもなかった．③論調．主旨．

［调子曰(儿)］diào zǐyuē(r)〔熟〕(白)＝'吊子曰'

［调走］diàozǒu〔動〕転任して去る．転勤する．(ある職場へ)移っていく．〈他～了〉彼は転勤になって去った．

［调嘴］diàozuǐ〔動〕(白)よくしゃべる．口げんかをする．［～调舌］口強情い．役にもたたぬことをよくしゃべる．(例)〈谁知你那等～的〉思いがけなくもあなたはこんなに口強い；（《金瓶梅·48》）．☞'调嘴 tiáozuǐ'

［窎］

diào 奥深い．はるかに遠い．遼隔な．〈～远〉同上．

［窎角］diàojiǎo〔名〕(方)①へんぴなところ；(旧)．②はす向かい；(旧)．

［寫桥］ diàoqiáo 〔名〕〈書〉つり橋．＝'吊桥'
［寫窕］ diàotiǎo 〔形〕〈書〉深遠である．
［寫远］ diàoyuǎn 〔形〕〈書〉☞〔字解〕．〈住得离城～〉住んでいる所は町からあまりにも遠すぎる；（《兒女·35》）．〈乐和不敢十分逼近，又不舍得十分～〉楽和はあまり近くへはよう行かないが，あまり遠くへも行きづらかった；（《警世·23》）．

［铞］ diào ①（～子）〔名〕〈白〉＝'铫子'（☞'铫㊀①'）〈沸的一声，～子倒了〉じゅっという音をたてて，やかんが倒れました；（《紅楼夢·84》）．②☞'钉铞ㄦ'

［盄］ diào （～子）〔名〕〈白〉＝'铫子'（☞'铫㊀①'）〈茶～子〉茶瓶．急須．やかん；'茶吊子''茶铫子'とも書く．〈沏了一～子女儿茶，已经吃过两碗了〉女児茶（お茶の品種）をひと急須いれて，すでにもう2杯飲んでいました；（《紅楼夢·63》）．

［藋］ diào 草の一種；古書に見える．〈蔏～〉☞'蔏藋'

DIE ㄉㄧㄝ

［爹］ diē ①〔名〕お父さん．父さん；俗語．〈旧〉〈希望～记得从前允许我的话！〉お父さん以前私に許可したことを覚えていてほしいわ．〈等你～回来再吃晚饭吧！〉お父ちゃんが帰って来たら晩御飯にしましょう．②老人あるいは年長者に対する尊称．〈老～〉おじいさん．あなた．③〔名〕〈方〉1）おじさん；父の弟；〈北京〉．④〈名〉〈方〉おばさん；父の姉妹；〈北京〉．⑤〔名〕〈白〉（召使·そばめなどの）主人に対する尊称．また，一般人の役人に対する尊称．
［爹哋］ diēdǐ 〔名〕〈方〉〈粤〉ダディ；英語 daddy；〈広〉．
［爹爹］ diēdie 〔名〕①〈方〉父親．お父さん；〈東北〉，〈閩〉など，又〈白〉．〈孩儿告着～〉子どもが父親に告げる；（《新編五代》）．②〈方〉祖父；〈湘〉．■①②ともに呼びかけにも．③〈白〉役人に対する尊称．
［爹妈］ diēmā 〔名〕父ちゃん·母ちゃん．両親．〈翠莲走到～面前，…〉翠蓮は両親の前にまかり出て，…；（《清平·快嘴》）．
［爹娘］ diēniáng ＝'爹妈'〈告～，休把儿悬念！〉お父様，お母様に申し上げます，どうか私のことなど心配なさらないでください；（《紅楼夢·5》）．〈你～来时，盘缠无一文〉両親が来た時は路銀が一文もなかった；（《清平·合同》）．
［爹亲娘亲］ diē qīn niáng qīn 〔諺〕（'不如钱亲'と続き）〈諷〉父母よりも金の方に親しさをもつ．金にかけては親子も他人．
［爹死，妈出门］ diē sǐ, mā chūmén 〔歇〕〈方〉父親が死ねば，母親は再婚する．〈転〉人のことなどかまっちゃおれない．'个人顾个人'〔自分は自分のことしか考えない〕と続く；〈河北〉．〈这是什么时候？～〉いまどんな時勢だ，おっとうが死ねばおっかあは家を出るというように人のことなどかまっちゃおれないんだ．
［爹死，娘嫁人］ diē sǐ, niáng jiàrén 〔歇〕（'各人顾各人'と続き）父が死んで母が人に嫁ぐ．それぞれがかってなことをする．＝'爹死妈出门，个人顾个人'〈～，我是泥菩萨过海，自身难保了〉かってな振る舞いをされたのでは，おれは泥の菩薩ぼさつが海を渡るようなもの，とてももたん．

［跕］ diē〈旧〉dié〈又〉diǎn ①転ぶ．落ちる．〈～～〉落ちるさま．〈仰视飞鸢～～堕水中〉飛んでいるトビが水中に落ちていくのを仰いで見る；（《後漢書·馬援傳》）．②＝'跕' // diǎn ☞'跕'

［跌］ diē ①〔動〕転ぶ．つまずく．〈～了一跤〉すてんと転んだ．②〔動〕（物体が）落下する．③〔動〕（物価が）下落する．低下する．〈公债又～了！〉公債がまた下がった．〈这东西现在很多，～得厉害〉このような品はいま，いっぱいでまわっていてひどく値が下がっている．④〔動〕〈方〉降りる．＝'落'；〈山西〉．⑤〔動〕〈方〉'跌份ㄦ'の略〈北京〉．〈拿了奖金不请客，多～啊！〉賞金を得たのにおごらないなんて，なんて面目ないのだろう．⑥〔動〕〈方〉こぶしで体を軽くたたいて凝りをほぐす；〈閩〉，又〈呉〉．⑦〔動〕〈方〉近道をする．歩く．⑧〈白〉足で踏みつける．〈一脚～开房门，揪了老婆头发便打〉どすんと部屋の戸を足で踏みつけ女房の髪をつかんで殴った；（《古今·2》）．⑨〔動〕〈方〉失う．なくす；〈広〉．

［跌膘］ diēbiāo 〔動〕（家畜について）やせる，肉がおちる．
［跌打损伤］ diēdǎ sǔnshāng 〔連〕打ち身·ねんざ·打撲傷などのけが．
［跌荡］ diēdàng 〔形〕〈書〉①性格が洒脱しゃだつで物事にとらわれない．放埒ほうらつである．②音曲や文章に抑揚がきいていて，一本調子でないさま．③足もとが定まらずふらふらする．〈宾客皆～不得住〉食客はみな足もとがふらふらし，じっとしていられなかった；（《世說新語·雅量》）．
［跌宕］ diēdàng 〔形〕＝'跌荡①②'〔動〕〈書〉かって気ままにする．〈招徕豪杰，～江淮〉豪傑を招き，江淮を思いのままにする；（《古今·39》）．
［跌倒(了)］ diēdǎo(le) 〔動〕つまずき倒れる．足をとられて転ぶ．〈步急苔滑，一交～〉足ばやでコケがすべるので，どんと転がった；（《醒世·4》）．〈险些ㄦ不～〉あやうくつまずき倒れるところであった；（《金瓶梅·5》）．〔～地下捞一把泥〕〔諺〕転倒したら地面から泥を一つかみ取る；転んでもただでは起きぬ．
［跌跌铳铳］ diēdiechòngchòng ＝'跌跌冲冲'〔形〕〈方〉ふらふらして今にも転びそうなさま．足もとがふらついているさま．千鳥足のさま；×'跌铳'；〈閩〉．
［跌跌穿穿］ diēdiechuānchuān 〔形〕〈方〉慌てて歩くさま；〈四川〉．〈她～的往锅炉房撵〉彼女は慌てて炊事場の方へ追いかけていった．
［跌跌扑扑］ diēdiepūpū 〔形〕ふらふらして歩くさま．〈～的走过来〉ふらふらと歩みよって来る．
［跌跌跄跄］ diēdieqiàngqiàng ＝'跌跌铳铳'
［跌肚］ diēdu 〔名〕〈方〉脱肛だっこう；〈北京〉．〈～回上去〉脱肛が治った．〔掉～〕脱肛．■'迭肚''迭嘟'とも書く．
［跌断(了)］ diēduàn(le) 〔動〕（足を）転んで折る．〈～了腿〉転んで足を折った．
［跌翻］ diēfān 〔動〕〈白〉つまずき倒れる；'翻'は'番'とも書く．〈武二一交～在席子上坐的〉武二はつまずき倒れてうすべりの上に座りなおした；（《金瓶梅·9》）．
［跌份ㄦ］ diē, fènr 〔動〕〈方〉沽券こけんにかかわる．顔をつぶす．面目を失する．顔がつぶれる；〈北京〉．〈打不过他可～〉彼に負けたら，まったく面目ない．〈你瞧那小子，兴致大了，穿着补丁裤子逛大街，装什么艰苦朴素，真给北京人～〉あの小僧をごらん，おもしろいね．つぎのあたったズボンをはき，大通りをぶらぶらして，生活に困って質素にしているふりをしたりして，ほんとに北京人の沽券にかかわる．
［跌风］ diēfēng 〔名〕（物価や相場の）下落の傾向，下落ぎみの情勢．
［跌幅］ diēfú 〔名〕（価格などの）下落幅．〈香港股市出现今年以来最大的～〉香港の株式市場は今年最大の下落幅に見舞われた．
［跌跟头］ diē gēntou 〔熟〕＝'跌跤'■旧白話では'跌根头'とも書く．〈唬得清风脚软～，明月腰酥打骸垢〉驚いて清風は足なえもんどり打ち，明月は体の力がぬけ，わなわな震えてしまった；（《西遊·25》）．〔～打把式〕〈方〉苦労に苦労を重ねる；〈東北〉．〔～马爬〕〔熟〕〈方〉はい転がりながら．はったり転がったりして．〈例〉〈贼～的受擒了〉どろぼうははい転がりながら捕らえられた．
［跌价］ diē, jià 〔動〕値下がりする．〔名〕（diējià）値下がり．
［跌跤］ diē, jiāo ＝'跌交'〔動〕①つまずく．転ぶ．〈小孩ㄦ学走路免不了要～〉子どもが歩行を覚えるには，どうしても転びそうになるものだ．〈孙少爷，不要跑，看～的〉坊ちゃま走ってはいけません，転びますよ．②しくじる．失敗する．〈我不能睁着眼睛看你去～〉私はきみがしくじるのをみすみす見すごすわけにはいかん．
［跌脚(ㄦ)］ diē, jiǎo(r) 〔動〕じだんだを踏む．〈尹先生听了，先跌一跌脚，说道〉尹先生は聞くなり，じだんだ踏んで言った；（《兒女·17》）．〈高氏～叫苦〉高氏はじだんだ踏んで苦しみを訴えた；（《警世·33》）．〈～笑道〉足をばたばたさせて笑い出していう；（《金瓶梅·2》）．〈転〉くやしがるさま．〈月娘听了，暗中～〉月娘は聞いて，ひそかにくやしがった；（《金瓶梅·87》）．
［跌脚绊手］ diē jiǎo bàn shǒu 〔成〕邪魔になる．足手まといになる．
［跌磕］ diēkē 〈白〉〔動〕失敗する．へまをする．〔名〕失敗．挫折ざせつ．
［跌来横去］ diē lái héng qù 〔成〕からみついて離れない．＝'死乞白赖'
［跌落］ diēluò 〔動〕①（ものが）落ちる．〈～人孔〉マンホール．②（生産高や物価が）落ちる，下落する．③〈方〉紛失する．遺失する；〈閩〉．④〈白〉落ちぶれる．〈～下来，…〉落ちぶれてしまい，…；（《金瓶梅·10》）．
［跌破］ diēpò 〔動〕割る；相場が下落してある値段以下になること．
［跌扑(了)］ diēpū(le) ＝'跌倒(了)'
［跌蹼］ diēpǔ 〔名〕〈白〉挫折．災い．苦難．〈人口不安遭～〉人は安んぜず苦難に遭う；（《水滸·102》）．
［跌伤］ diēshāng 〔動〕つまずいてけがをする．〈～了脚〉つまずいて足をけがした．〔名〕転んでできたけが．
［跌水］ diēshuǐ 〔名〕①急に低くなった水流．②井堰いせき．せき．
［跌四平］ diē sìpíng 〔熟〕〈白〉大の字に転ぶ．〈跌了个四平〉大の字に転ぶ．
［跌蹄］ diētí 〔動〕〈書〉速く行く．疾走する．〈墨子～而趋千里〉墨子は疾走して千'里'を駆けた；（《淮南子·脩務》）．
［跌勿倒］ diēwùdǎo 〔名〕〈方〉起き上がり小法師．＝'不倒翁'；〈閩〉．
［跌销］ diēxiāo 〔動〕売れ行きが悪くなる．販路が細る．
［跌一参］ diē yīcān 〔連〕〈劇〉役者が舞台の上で転んだり，ふっとんだりすること．
［跌窨］ diēyìn 〔動〕〈白〉じだんだ踏んで恨めしく思う．苦しい思いをする．悲しみもだえる．〈怒时节把一个书生来～〉怒ったときは一人の書生に苦しい思いをさせる；（《王西廂·3·4》）．■'迭噷''撅窨''铁窨'とも書く．
［跌撞］ diēzhuàng 〔動〕①つまずきぶつかる．つんのめったりぶつかったりする．〈畳〉〈跌跌撞撞走进一个人来〉つんのめりながら一人入って来た．〈他～似的到了朱三太旁边〉彼はつまずきぶつかるようにして朱三太のそばに行った．②足元がふらつく，千鳥足で歩く．〈畳〉〈他跌跌撞撞地走回去了〉彼はよろよろしながら歩いて帰って行った．
［跌足］ diēzú 〔動〕足を踏みならす．じだんだ踏む．〈不觉欣然～笑道〉思わずうれしくて足を踏みならし笑いながら言いました；（《紅楼

夢·28»). 〈公～叹曰：…〉(関)公じだんだ踏んで嘆き、…と言った；(«三國·28»).

[跌嘴拌舌] diē zuǐ bàn shé [成] しどろもどろなさま. 舌がまわらないさま.

[跌坐] diēzuò [動] 倒れかかるようにして座る. 〈他～在转椅上〉彼は倒れかかるように回転椅子に座った.

[迭] dié ① かわるがわる. 〈～为宾主〉互いに客となり主となりあう. ② 引き続いて. しばしば. 〈近年来, 地下文物～有发现〉近年来、地下の文化財が続々と発見される. 〈～承惠询并告发价, 甚为感谢〉たびたびお引き合いをいただき、また指し値申し付けられ、ありがたく存じます. ③ 及ぶ. 間に合う. ＝'及' 〈忙不～〉忙しくてたまらぬ. 〈后悔不～〉後悔しても間に合わない. 〈那里关得城门～？〉どうして城門を閉める間などあろうか；(«水滸·111»). 〈你看那香车宝马～千万〉ほらごらん、高級な車馬が千万に及ぶ；(«元曲·曲江池·1»). ④ (～子)* [量] 重ねてあるものを数える. 〈一～文件〉一重ねの書類. ⑤ ＝'叠' ⑥ [代] (方) これ. ＝'这'；'迪' '地' '第' とも表記；[呉]. 〈～几个名家我也晓得〉この数人の名士たちは私も知っている. ⑦ [助] (白) ＝'的㊂' 〈为甚～〉なぜ. どうして. ⑧ (白) 発語の助詞；意義なし. 〈～办〉☞[語彙]. ⑨ [名] 姓.

[迭班] diébān (方) ＝'这些'；[呉]. 〈倪～老百姓实在穷得苦煞哉〉おれたち庶民はほんとうに暮らしがひどく苦しくなった.

[迭办] diébàn [動] (白) ① 処理する. 〈道与你教坊司要～〉教坊司のあなたに処理をするように言う；(«元曲·梧桐雨·2»). ② 工面する. 手だてを考える. 〈只为俺衣食难～, …〉うちの衣食を工面できないばかりに、…；(«元曲外·存孝打虎·2»).

[迭并] diébìng [動] (白) 勇敢に戦う；'迭'は'叠'の仮借. 〈我也曾战官军～数千场〉私は官軍と数千回にわたって勇猛に戦ったこともあるのだ；(明·無名氏«大劫牢·1»雑劇).

[迭不得] diébude ＝'迭不的' [動] (白) ① 及ばない. 匹敵しない. かなわない. 〈原来吕方本事～曾涂〉もともと呂方の腕は曾塗には及ばない；(«水滸·68»). ② 間に合わない. ＝'来不及' [注] 次例では'迭不的'と書く. 〈你知我～相迎〉おまえは私がお迎えに上がるのに間に合わないのを知っている；(«元曲外·三奪槊·2»).

[迭次] diécì [副] (書) しばしば. たびたび. 〈～会商〉たびたび会合して相談をかさねる. 〈～出现〉しばしば現れる.

[迭搭(里)] diédā(li) [代] (方) こちら. こちらの方；[呉]. 〈～是啥场化？〉ここはどこですか.

[迭荡骄纵] dié dàng jiāo zòng [成] おごりたかぶり、したい放題のわがままをする. 〈当玄宗天宝改元以后, 把个杨贵妃宠得～, …〉玄宗が天宝に改元して以後、楊貴妃を寵愛したため、したい放題のわがままをさせ、…；(«兒女·首回»).

[迭迭铺] diédiépù [名] (方) 二段ベッド；[呉].

[迭个] diége (方) ＝'迭格'／'这个'；[呉]. 〈～哪能好意思呢？〉これでどうして平気なものか. [～辰光] この時.

[迭刮] diéguā [動] (方) 要求する；[山西]. 〈利钱少不了, 最后该～你什么还是什么〉利子が足りないということは許されず、最後に必要なだけ要求するはずである.

[迭号] diéhào [代] (方) このような. ＝'这种'；[呉]. 〈侬阿晓得～物事勒浪啥地方卖格？〉きみはこのような品物はどこで売っているか知っていますか.

[迭经] diéjīng [副] (書) しばしば(…した結果). 〈～调查, 真相大明〉しばしば調査した結果、真相がすっかり明らかになった.

[迭快] diékuài [形] (白) さわやかである. すっきりしている. ＝'爽快'

[迭连] diélián [動] うち続く. 連続する；又[副·修]. 〈这几年～不幸的打击, 使他变得苍老了〉この数年不幸が続けざまに襲ったので、彼はすっかりふけてしまった. 〈一年内小王～立了两次功〉一年の間に小王は続けて2度手柄をたてた.

[迭料] diéliào [形] (白) 筋骨たくましい. 〈遇着大汉身材～, 遍体雕青〉大男で、筋骨たくましく、全身に入れ墨をした者にあいました；(«宣和»).

[迭忙] diémáng [副] さっそく. 急いで. 〈他听到门外有人喊他, 就～出去了〉彼は戸外でだれかが彼を呼ぶのを耳にすると、急いで出て行った.

[迭能] diénéng [代] (方) このようである. ＝'这样'；[呉]. 〈原来是～格道理〉なんだ、そういうわけだったのか.

[迭排] diépái (方) ＝'这些'；[呉]. 〈僚～穷鬼！〉この貧乏人どもめ.

[迭配] diépèi [動] (白) 流罪として労役地に赴任させる. 流罪になる；'迭'は'递'の仮借. 〈～出界发放〉流罪にし国境外に追放する；(«水滸·2»). 〈今来～江州〉今は江州に流罪となった；(«水滸·37»). 〈脊杖了六十, ～江州牢城军营〉棒で背中を60回たたかれ、江州の牢城の軍営に流人として送られた；(«元曲·燕青博魚»).

[迭起] diéqǐ [動] (書) しばしば起きる. 〈抢购黄金风潮～〉金を買いあさる風潮がしばしば起きる.

[迭枪] diéqiāng ＝'迭抢' [代] (方) この数日. ここしばらくの間. ＝'这些日子'；[呉].

[迭鞘石斛] diéqiàoshíhú [名] [植] 迭鞘石斛. デンドロビューム・デンニナム.

[迭声] diéshēng [動] (白) 続けざまに声を出す. しきりに声を出す. 〈两军～喝采〉両軍はさかんに喝采した；(«水滸·95»).

[迭头] diétóu [副] (白) (多くの人が)続けざまに、引き続いて. 〈～呐喊〉続けて叫んだ；(«水滸·57»).

[迭歇] diéxiē [代] (方) (過去の)この時. その時. ＝'这时候'；[呉].

[迭兴] diéxīng [動] (書) 次々と起きる. 〈天变～〉天災が次々に起こりました；(«警世·4»).

[迭样] diéyàng [代] (方) このような. このようである. ＝'这样'；[呉]. 〈～货色蛮好〉このような品物はとてもよい.

[迭噷] diéyìn (白) ＝'跌窨'

[迭子] diézi [量] 重ね. ＝'沓子' 〈一～文艺书籍〉一重ねの文芸書. 〈一～报纸〉一重ねの新聞紙.

[咥㊁] dié ① かむ. くいつく. 〈履虎尾, 不～人〉トラの尾を踏んでも人をかまない. ② 笑う. // ㊀ xì

[垤] dié 小さい土の山. 〈丘～〉同上. 〈蚁～〉アリ塚.

[绖] dié ① 古代のアサで作った喪中にかぶる帽子や帯；頭に頂くのを'首绖'、腰につけるのを'腰绖'という. ② [名] 姓.

[昳㊀] dié 太陽が正午を過ぎて西に傾く. // ㊁ yì

[柣㊁] dié [桔柣] (jiédié) [名] 春秋時代鄭国の門の名. // ㊀ zhí

[眣] dié 目が正しくない. やぶにらみ.

[瓞] dié 小さなウリ. 〈绵绵瓜～〉連綿と続くさま；子孫が絶えぬことをいう.

[㲲] dié 薄く切った肉.

[谍] dié ① スパイする. 〈～报〉諜報. ② スパイ. 〈间～〉同上.

[谍报] diébào [動] (敵の)ようすを探って、(味方に)知らせる. [名] ☞[字解]. [～员] [～人员] 情報員. ＝'情报人员'

[谍间] diéjiàn [動] (書) 挑発する. 間をさく. 離間する. 〈汝于中取便, ～他父子反颜, 令布杀卓, 以绝大恶〉おまえはその間で父子が反目し合うようにしむけ、(呂)布に(董)卓を殺させることでこの大悪の根を絶つのだ；(«三國·8»).

[堞] dié [動] 銃眼つき胸壁. 狭間胸壁；城壁上の凸凹状の低い胸壁. 〈～口〉(-kǒu) [建] 石落とし. 〈～形墙顶〉(-xíngqiángdǐng) [建] カステレーション. 〈～眼〉(-yǎn) ＝'堞口'

[惵] dié 恐れる. 怖がる.

[惵息] diéxī [動] (書) 恐れて息をころす. 〈自是宫房～〉それからは宮中の女官たちは恐れて息をころした；(«後漢書·竇皇后紀»).

[惵惵] diédié [形] (書) 恐れるさま.

[揲㊀] dié 折り畳む. // ㊁ shé

[喋㊀] dié ☞[語彙]. // ㊁ zhá

[喋喋] diédié [動] (書) ぺちゃくちゃしゃべる. [～不休] ぺちゃくちゃしゃべり続ける. がちゃがちゃ言い立てる. くどくどいって話が終わらない. 例〈同屋的几位正～地品评人物〉同室の数人は、ちょうどぺちゃくちゃと人のうわさをしているところだった.

[喋嗫] diéniè [動] (書) ささやく. ひそひそ話をする. 〈二人～不休〉ふたりはしきりにひそひそと話している.

[喋呷] diéxiā [動] (書) カモやカリが群がってえさをついばむ.

[喋泄] diéxie [動] (方) ① 好んで人にみせびらかす. 好んで人の目をひく；[東北]. ② (言動が)重々しくない. 軽はずみである；[東北].

[喋血] diéxuè [動] (書) (多くの人が殺され)あたり一面血の海になる. [名] (多くの人が殺された意味の)流血.

[喋语] diéyǔ [名] (白) おしゃべり. しゃべる言葉.

[啑㊁] dié 踏みつける；'喋'に通じる. 〈～血〉(-xuè) ☞'喋血' // ㊀ shà

[牒] dié ① 公文書. 〈最后通～〉最後通牒. 〈度～〉昔、僧尼に役所から渡した免許状. 〈～送善女湫神〉文書を善女池の神のもとへ送った；(«靈應»). ② [名] 姓.

[牒报] diébào (書) [動] 文書で報告する. [名] スパイ報告書. 軍事諜報.

[牒呈] diéchéng [名] (書) 公文書.

[牒发] diéfā [動] (白) 公文書をつけて人を送る. 〈～你城隍祠内〉公文書をつけてあんたを'城隍祠' [鎮守の神を祭ったやしろ] へ送る；(«元曲·竇娥冤·4»).

[牒籍] diéjí [名] (書) 典籍. 古書. 〈～散乱, 无人整理〉典籍が散乱し、だれも整理するものがいない.

[牒文] diéwén [名] (書) 公文書. 〈押一道～〉書類に書き判する；(«水滸·8»). 〈次日, 接得青州太守龚景～〉次の日、青州の太守龔景の文書がとどいた；(«三國·1»).

[牒状] diézhuàng [名] (書) 告訴状. 訴訟の文書.

[楪㊀] dié (～子) [名] 小皿. ＝'碟' 〈取个朱红～子, …〉朱焼きの皿を取り出して、…；(«警世·5»). // ㊁ yè

[殜] dié 〔殗殜〕(yèdié)〔形〕(書)病状がそれほど重くないようす.

[墆](墆) dié とどめる. たくわえる. 〈～积〉(-jī) たくわえる. 貯蔵しておく. ∥⇒ dì

[嵽](嵽) dié 〔嵽嵲〕(diéniè)〔形〕(書)山の高いさま.

[耋] dié 7、80歳くらいの年齢;一般に老年を指す. 〈耆～〉老年; '耆'は6, 70歳をいう. 〈耄～之年〉老年. 老齢. 〈年已～耄〉すでに年老いている. 〈～艾〉(-ài) 老年と少年.

[跮] dié 〔跮踱〕(diéduó)〔動〕歩いてはふと止まり、ふと進む.

[叠](疊、疉) dié ①〔動〕積み重ねる. 積み重なる. 〈～床架屋〉屋上屋を架す. 〈～假山〉築山を造る. ② 重なる. 〈层见～出〉それからそれへと現れる. ③〔動〕折り畳む. 〈～衣服〉着物を畳む. 〈铺床～被〉床をのべたり布団を畳んだりする仕事. 〈她便把被褥～好〉彼女は布団を畳んだ. ④〔量〕(旧)(音)同じ形式の繰り返しの楽章を1'叠'という. (転)同じ文辞の重複する一章をいう. 〈濡墨挥毫, 赋成四～〉墨にひたして筆をふるい、4連の詩を作りました; (《紅樓夢·87》). ⑤〔動〕(白)指を折る. 〈～指算〉指を折って数える. ⑥〔名〕姓.

[叠板轧制] diébǎnyàzhì〔名〕(機)葉板圧延.

[叠暴] diébào〔動〕ふくれあがる. 突起する. 突出する. 〈筋都～了〉筋がすっかりあらわになった. (注)次例は異本には'暴'とある. 〈我原说错了, 这有什么要紧, 筋都～起来, 急的一脸汗!〉もともと私が失言したのですけれども、それがそんなにたいしたことですか、青筋まで立てて、顔じゅう汗だらけにして怒るなんて; (《紅樓夢·32》).

[叠层玻璃] diécéng bōli〔連〕合わせガラス.

[叠层石] diécéngshí〔名〕(地)ストロマトライト;ラン藻類などの石灰藻の分泌する石灰質がシェール状に堆積して塊状をなしたもの. カンブリア紀にすでに存在し、細かな美しい条紋があるので建築物の装飾材となる.

[叠成] diéchéng〔動〕(書)(文書を)作成する. 〈府尹～文案, 奏过朝廷〉府尹は文書を作成し、朝廷に奏上した; (《京本·15》).

[叠床架屋] dié chuáng jià wū〔成〕☞(字解)①.

[叠次] diécì〔副〕(旧)しばしば. たびたび. ＝'迭次'

[叠促连催] dié cù lián cuī〔成〕たえず催促すること; (《花月痕·12》).

[叠翠] diécuì〔形〕(書)緑が重なりあっているさま. 草木が青々と茂っているさま. 〈峰峦～〉連峰が青々としている. 〈层林～〉(木々が)いく重にも重なった林がうっそうと茂っている. 〈只见万山～, 草木蒙茸〉ふと見ると、山という山はうっそうたる緑で草木が盛んに生い茂っている; (《古今·8》).

[叠氮化] diédànhuà〔形〕(化)アジ化の;(不完). 〔～钠〕(薬)アジ化ナトリウム. 〔～铅〕(薬)アジ化鉛. 〔～氢〕アゾイミド.

[叠氮青霉素] diédàn qīngméisù〔連〕(薬)アジドシリン.

[叠放] diéfàng〔動〕重ねて置く.

[叠鼓] diégǔ〔動〕(書)太鼓を小きざみに軽く打つ. 太鼓を打ちならす.

[叠合] diéhé〔名〕(機)重ね合わせ. 〔～催化剂〕(石)重合触媒.

[叠积定律] diéjī dìnglǜ〔連〕(地)地層累重の法則;相重なる二つの地層のうち、元来下位にあった地層は上位の地層より古い.

[叠积分] diéjīfēn〔名〕(機)累次積分.

[叠加] diéjiā〔名〕(機)重ね合わせ. 〔～时间〕重なり時間. 〔～原理〕重ねの理. 重ね合わせの原理.

[叠接] diéjiē〔名〕(機)重ね接続. 〔～法〕圧鍛法.

[叠句] diéjù〔名〕(語)重句. 畳句.

[叠卡机] diékǎjī ＝'叠卡片机'〔名〕(算)カード・スタッカー.

[叠连] diélián〔動〕重なり続く. 連続する. 打ち続く;又(副·旧). ＝'迭连'〈那巧姐儿回头把贾芸一瞧, 又哭起来, ～几次〉ところが巧姐は振り返って賈芸をちらっと見ると、また泣き出し、それを何度も繰り返します; (《紅樓夢·88》). 〈看见轿子四五乘～而来〉かごが4, 5台つぎつぎにやって来るのを見た; (《二拍·5》).

[叠罗汉] diéluóhàn〔名〕(体)① タンブリング. ② ピラミッドビルディング.

[叠片链] diépiànliàn〔名〕(機)重ね板連鎖.

[叠扑] diépū〔動〕(白)表面に現す. 露呈する. ＝'扑堆'、'铺堆'〈则见他人丛里～个鬼脸儿〉すると彼は人の群れの中で神妙そうな顔つきをしているのが見えた; (《元曲·風光好·4》).

[叠骑] diéqí〔動〕ウマを並べて行く. ＝'并骑'

[叠起] diéqǐ〔動〕折る. 折り畳む. ＝'折起'

[叠起来] diéqilai〔動〕①(紙などを)折る. (きちんと)畳む. 〈把报纸～〉新聞紙を畳む. 〈把东西～〉品物を積み重ねる. ②(方)(旧)(とばく場が)休業する、あるいは(とばくを)中止する;(北京). ③(方)(個人企業が)休業する;(北京). 〈那个小山货铺～了〉あの小さな土産物屋は休業してしまった. ④(方)骨組みをつくる. 見えをはる. お高くとまる;(北京).

[叠砌] diéqì〔動〕(れんが·石などを)積み重ねる. 〈用石头～墙〉石を積み重ねて塀を造る.

[叠绕组] diéràozǔ〔名〕(機)重ね巻.

[叠色法] diésèfǎ〔名〕(印)テクニカラー捺染プリント仕上げ法.

[叠上] diéshang〔動〕(あるべき形に、あるいは状態にまで)畳む. 〈～被子〉掛け布団を畳む.

[叠烧] diéshāo〔動〕磁器を焼くとき積み重ねて焼く; '仰烧'〔上向き焼〕、'覆烧'〔伏せ焼〕とともに窯に入れて焼く方法の一つ.

[叠生] diéshēng〔形〕階段状(の). 多層(の);(不完). 〔～构造〕(地)階段状構造. 〔～排列〕(上)多層配列.

[叠胜] diéshèng〔名〕(旧)重なり合った'方胜'形の飾り. 〈系一条碧鞓钉就～狮蛮带〉青緑色の皮帯をびょうで止めた獅子頭を'方胜'形に飾り付けた帯を締めている; (《水滸·67》).

[叠膝] diéxī〔動〕(書)ひざを重ねる. 〔～而坐〕〔成〕ひざを組んで座る. (例)〈在蒲团上头坐着一位老道, ～…〉円座の上に一人の老道士がひざ組みしていて、….

[叠席] diéxí〔名〕畳.

[叠箱] diéxiāng〔形〕積み重ねの;(不完). 〔～造型〕(機)積み重ね型. 〔～机〕スタック・モールディング・マシン. 〔～铸模〕(機)スタック・モールド. 〔～铸造〕(機)アップヒル鋳造.

[叠椅] diéyǐ〔名〕いすをピラミッドのように重ねてその上で演ずる曲芸. 〔～倒立〕積み重ねたいすの上での逆立ち;曲芸の一種. また同上の曲芸をする.

[叠印] diéyìn〔名〕(印)ダブル・プリンティング. トラッピング. だぶり.

[叠影] diéyǐng〔名〕(電)ゴースト・イメージ;テレビ. 〔～复制〕上ばり;画像を重ねて合成する技術.

[叠晕] diéyùn〔名〕(建)繧繝彩色.

[叠韵] diéyùn〔名〕①(語)畳韻;複音語が共通の韻母を持っていること; '阑干'が-ān の韻母を共有するように. 〈他的根据是公谷双声, 羊梁～, 同为卜商的音变〉彼の根拠は公と穀とは'双声'〔声母を同じくしている〕、'羊 yáng'と'梁 liáng'とは畳韻で、ともに卜商の語音の変化したものだとするところにある. ②(文)前韻に重ねて詩を作ること. 同じ韻で詩を作ること.

[叠嶂] diézhàng〔名〕(書)連山. 〔～层峦〕〔成〕幾重にも重なった山々.

[叠着精神] diézhe jīngshen〔連〕(白)元気を出して. 元気をふるって. 〈张姑娘是～要张罗这个姐姐〉張姑娘は元気を出して姉さんの世話をしようとした; (《兒女·32》).

[叠纸] diézhǐ〔名〕折り紙.

[叠指头] dié zhǐtou〔連〕(白)指を折る. 〈～算〉指を折って数える; (《二拍·3》).

[叠字] dié, zì〔語〕〔動〕字を重ねる. 畳語を作る. 〔名〕(diézì) 畳語; '爸爸' '人人' '明明白白'のようなものまで含む. 〔～法〕畳字法. 〔～符号〕踊り字. 繰り返し符号. 〔～诗〕しりとり歌.

[碟] dié ①(～子·儿)〔名〕小皿; '盘子'〔大皿〕より小さい. '～子'は'～儿'よりも相対的に大きい. 〈吴仁民又叫了三～冷菜〉呉仁民はさらに前菜を三品注文した. 〈这晚上的夜饭, 林大娘在家常的一荤二素以外, 特又添上一个～子〉この夜の夕食に林の奥さんは、ありふれた肉の一皿、野菜の二皿のほかに、特別にもう一皿つけたした. ②〔名〕(方)大皿;(広).

[碟靶] diébǎ〔名〕(体)クレービジョン. クレーターゲット;射撃.

[碟槽] diécáo〔名〕(白)皿を入れて置くおけ. 〈却见槅子上～空着〉飾り棚の皿を入れて置くおけは、空になっています; (《紅樓夢·37》).

[碟大碗小] dié dà wǎn xiǎo〔諺〕('磕着碰着'と続き)皿が大きく碗が小さく、ぶつかり合って音をたてる. (転)人が多いとよく争いが起きる. 〈谁家没个～的呢?〉どなたの家でも皿が大きく、碗が小さけりゃ、欠けたり割れたりでないところがございましょうか; (《紅樓夢·83》).

[碟碟儿] diédier〔名〕(方)小皿;(四川). 〈拿过一个～来, 倒了点酱油、醋, 好蘸饺子吃〉ギョーザにつけて食べるために、小皿を持って来てしょうゆと酢を少したらした.

[碟饭] diéfàn〔名〕(方)皿に盛った御飯の上に具をのせた料理;(広).

[碟犁] diélí〔名〕(農)円盤型犁.

[碟儿金] diérjīn〔名〕小皿に入れた金色の顔料.

[碟头饭] diétóufàn (方)＝'碟饭';(広).

[碟仔] diézǐ〔名〕(方)小皿;(広).

[蝶](蜨) dié (昆)チョウ. 〈蝴～〉同上; '粉蝶'〔モンシロチョウ〕、'蛱蝶'〔アゲハチョウ〕、'黄蝶'〔キチョウ〕など種類が多い.

[蝶豆] diédòu〔名〕(植)チョウマメ;マメ科.

[蝶阀] diéfá〔名〕(機)バルブ;水流を制する.

[蝶粉] diéfěn〔名〕① チョウの羽の粉. ② 処女のたとえ. 〔～蜂黄〕処女.

[蝶骨] diégǔ〔名〕(生)蝶形骨.

[蝶化] diéhuà〔名〕(書)夢を指す.

[蝶铰关节] diéjiǎo guānjié〔連〕(生)蝶番関節.

[蝶兰] diélán〔名〕(植)コチョウラン;ラン科.

[蝶梦] diémèng (書)〔動〕眠りにつき夢を見る. 〔名〕自分と他人の区別を忘れる境地を指す.

[蝶蜻蛉] diéqīnglíng〔名〕(昆)チョウトンボ.

〔蝶式〕diéshì 体＝'蝶泳'
〔蝶形〕diéxíng〔形〕蝶形型の；〔不完〕.〔～瓣〕機ポンプの吸い込み弁と吐き出し弁.〔～阀〕機蝶形弁.バタフライ弁.〔～花(冠)〕植チョウの形をした花；エンドウマメやソラマメの花がこれに属する.〔～颗粒〕化平円形粒子.〔～螺帽〕機つまみナット.〔～螺母〕機ぎざ付ナット.〔～炸弹〕軍蝶型爆弾.
〔蝶须〕diéxū〔名〕植エゾノチチコグサ；キク科.
〔蝶衣〕diéyī〔名〕虫チョウの羽.
〔蝶蝇〕diéyíng〔名〕虫チョウバエ.
〔蝶泳〕diéyǒng〔名〕体バタフライ；水泳.
〔蝶装〕diézhuāng〔名〕(書籍の)蝴蝶装とじ. ＝'蝴蝶装'

［蹀］ dié ☞〔語素〕.

〔蹀蹀〕diédié〔形〕文①小走りに進むさま. ②ちらばるさま.
〔蹀里蹀斜〕diélidiéxié〔形〕白よろよろするさま.千鳥足なさま.〈奴家见他拿东拿西,～,也不靠他〉あいつはあちこちうろうろして足もとはよたよた,私はたよりにしてもいません；(《金瓶梅・1》).
〔蹀躞〕diéxiè〔動〕文①小走りに歩く.小またに歩く. ②徘徊する.よろよろ歩く.行ったり来たりうろつく.〈我拿着明信片在手里,不住地便在房中～〉私は手にはがきを持って,しきりに部屋の中を行ったり来たりした.〔～不下〕心がどきどきして落ち着かないさま；(《古今・26》).
〔蹀足〕diézú〔動〕文じだんだを踏む.

［鰈］ dié 魚カレイ；'星鲽'〔ホシガレイ〕,'高眼鲽'〔メダカガレイ〕などがある.〈～鱼〉(-yú) 魚カレイ.〈～鹣〉(-jiān) カレイと比翼の鳥. 喩仲むつまじい夫婦の形容.おしどり夫婦.〈～形目〉(-xíngmù) カレイ目. ＝'比目鱼目'

［螲㊀］ dié 〔螲蟷〕(diédāng)〔名〕動ジグモ.ツチグモ. ＝'土蜘蛛' ∥㊁ zhì

［氎］ dié 綿布.目の細かい毛織物.〈～布〉(-bù) 同上.

DING ㄉㄧㄥ

［丁㊀］ dīng ①〔名〕丁.ひのと；十干の第四,よく順序の第四に用いられる. ②成年の男子.〈壮～〉壮丁. 転1)家族の数.〈添～〉男が生まれる. 2)旧時,ある種の労働に従事する人を指した.〈园～〉園丁.〈门～〉門番. ③あたる.〈～兹盛世〉この盛んな世にめぐり合わす. ④(～儿)〔名〕小さな塊；賽の目に切ったもの.〈肉～儿〉賽の目切りの肉.〈咸菜～儿〉賽の目切りの漬物. ⑤＝'玎④' ⑥〔動〕方(その時に)なる,至る. ＝'顶⑪'；〔北京〕.〈～半夜才回家〉深夜になってやっと家に帰る.〈～九月就凉快了〉9月になったら涼しくなった. ⑦〔動〕方相当する.匹敵する. ＝'顶⑦'；〔北京〕.〈他一个能～仨人〉彼一人で3人分に相当する. ⑧〔動〕方担当する.引き受ける. ＝'顶⑦ 転'；〔北京〕.〈怕他～不下来〉彼には担いきれないのではないかと思う. ⑨白＝'叮②'〈扑头扑脑乱～〉顔や頭をむやみやたらに刺す；(《警世・40》). ⑩〔名〕姓. ∥㊁ zhēng
〔丁氨二酸〕dīng'ān'èrsuān〔名〕化アスパラギン・アシド.
〔丁胺〕dīng'àn〔名〕化ブチルアミン.
〔丁八〕dīngbā〔動〕白角つき合わせる.不仲である.しっくりいっていない.いがみ合う.〈和他～着好一向了,这日只散走哩〉彼女といがみ合ってずいぶんになり,このごろあまり会っていない；(《金瓶梅・32》).
〔丁巴儿〕dīngbār〔副〕方ずっと.一貫して.いつも；〔東北〕.〈这几天～在这儿〉この数日の間,ずっとここにいた.
〔丁坝〕dīngbà〔名〕建丁出し.
〔丁苯橡胶〕dīngběn xiàngjiāo〔連〕化ジー・アール・エス(GR－S).ブタジエンスチレンゴム.
〔丁部〕dīngbù〔名〕書籍の分類の一部門；経史子集の四部書の集部(詩文集)に当たる.
〔丁册〕dīngcè〔名〕旧戸籍簿.
〔丁醇〕dīngchún〔名〕化ブタノール.ブチル・アルコール.
〔丁村期〕dīngcūnqī〔名〕地丁村期.
〔丁村人〕Dīngcūnrén〔名〕丁村人；古代人類の一種で旧石器時代の初期に生活していた.1954年に山西省襄汾県丁村で化石が発見された.
〔丁当〕dīngdāng ＝'丁当'〔擬〕ちりん.じゃらん.がらん；金属や瀬戸物のふれあう音. ＝'叮当','叮噹','玎珰'〈铁马～〉風鈴がちりんちりんと鳴る.〈碟子碗碰得丁丁当当的〉皿と茶わんがぶつかりあってがちゃがちゃ音をたてている.〈丁丁当当响的老婆〉気丈な女；(《元曲・燕青博魚・3》).〔名〕僧侶が仏事を行うときに用いる一種の打楽器；形はどらのようで,木の取っ手があり,丁字形の細い棒で打つ.
〔丁倒〕dīngdǎo〔名〕虫ボウフラ. ＝'钉倒'〔動〕方逆にする.あべこべにする. ＝'颠倒'；〔閩〕.〈～走路〉逆方向に歩く.〔副〕方逆に.あべこべに.かえって.予期に反して.反対に；〔閩〕.
〔丁等〕dīngděng〔名〕丁級.4級.4等.
〔丁点儿〕dīngdiǎnr 方〔量〕ほんのわずか.少しばかり；'(一)点儿'より少ない感じ；〔北京〕,〔東北〕,〔四川〕.〈做了～好事〉よい事をちょっとした.〈一～毛病也没有〉毛ほどの欠点もない.〈这一～事何必放在心上？〉こんなちっぽけなことを気にすることがあろうか.〈就那么～就够〉そんなところで十分だ.〈～也不疼〉ちっとも痛くない.〈～大的孩子〉ちょっと大きな子ども.〈～力气全没费〉少しの力もつかわない.〔副〕完全に.すっかり.まったく.〈老支书的话～不错〉老支部書記の話はまったく正しい.
〔丁丁〕dīngdīng〔擬〕文ぴしゃぴしゃ；水のしたたる音.また,水時計の音や,雨が窓に当たる音など. ☞'丁丁 zhēngzhēng'
〔丁丁猫儿〕dīngdīngmāor〔名〕方トンボ；〔四川〕.〈娃儿们在水塘边逮～〉子どもたちは水辺でトンボをつかまえた.
〔丁丁人木〕dīngding rùmù〔熟〕方(言葉や分析が)きちんとしている.適切である.疑いの余地がない.
〔丁丁星星〕dīngdingxīngxīng〔形〕方ばらばらなさま.わずかなさま；×'丁星'.
〔丁东〕dīngdōng ＝'丁冬'〔擬〕ころん.からん；玉石が触れ合う音.〔閩〕
〔丁对〕dīngduì(又)dīngdui〔形〕方都合がよい.間がよい.適当である.〈吃得不～〉食事(食べ物)がよくない.〈你来了,他也来了,真～！〉きみが来たら,彼も来た,ほんとうにタイミングがいい.
〔丁对丁,铁对铁〕dīng duì dīng, tiě duì tiě〔熟〕白真っ向から対決する；'丁'は'钉'の仮借；(《姻縁・95》).
〔丁二醇〕dīng'èrchún〔名〕化ブタンジオール.
〔丁二炔〕dīng'èrquē〔名〕化ジアセチレン.
〔丁二酸〕dīng'èrsuān〔名〕化コハク酸.
〔丁二酮〕dīng'èrtóng〔名〕化ブタンジオン.
〔丁二肟〕dīng'èrwò〔名〕化ジメチルグリオキシム.
〔丁二烯〕dīng'èrxī〔名〕化ブタジエン.
〔丁方〕dīngfāng ＝'丁房'〔名〕(正方形の)平方. ＝'见方','正方'〈～十公尺〉10m平方；100㎡.〈房间很小,～不到一丈〉部屋がとても小さく,1'丈'平方にみたない.
〔丁賦〕dīngfù〔名〕旧昔の人頭税；一般には男子壮丁を対象とし,使役の代わりとした；'丁税''丁钱''丁算''丁银''丁税钱''身丁钱'ともいう.
〔丁公〕dīnggōng〔名〕魚ヒメコトヒキ.
〔丁公藤〕dīnggōngténg〔名〕植ホルトカズラ；ヒルガオ科.
〔丁公凿井〕dīng gōng záo jǐng〔成〕話が伝わるうちに内容が違ってくること.誤って伝えられること；春秋時代,宋国の丁氏が井戸を掘り,水を運ぶ一人分の労働力が省けるという意で'吾穿井得一人'と言ったところ,人には「井戸から人を掘り出した」と誤って伝えられたという故事より；(《呂氏春秋・察傳》).
〔丁户〕dīnghù〔名〕旧門番.僕役.
〔丁几〕dīngjī〔名〕薬化チンキ；日語.
〔丁基〕dīngjī〔名〕化ブチル基.〔～醚〕ジブチルエーテル.〔～纤维素〕ブチル・セルロース.〔～橡胶〕ブチル・ゴム.ブチル合成ゴム.
〔丁祭〕dīngjì〔名〕孔子の祭り；丁は月の4日.陰暦の2月と8月の4日に孔子を祭った.
〔丁价(儿)〕dīngjià(r)〔副〕方ずっと休みなく.絶え間なく.ひたすら. ＝'丁坑儿','丁门儿 dīngmēnr'；〔東北〕.〈打那以后,他一点点的进步了,～上班〉それ以来,彼は少しずつ進歩し,毎日出勤している. 圓'钉架(儿)'とも書く.
〔丁艰〕dīng, jiān 文＝'丁忧'〈后～,还寿阳,复见鬼〉のち親の喪に遭って,寿陽に帰ったところ,また幽霊に会った；(《任氏》).〔～起服〕白両親の喪があけて務めにもどること；(《官場・29》).
〔丁匠〕dīngjiàng〔名〕旧官府に属する手芸職人.
〔丁劲〕dīngjìn〔形〕方①効果があがる.ききめがある；〔北京〕.〈还是这种药～〉やはりこの薬はよく効く.〈他比我～〉彼は私よりずっと役にたつ. ②支える.持ちこたえる.それだけの力がある；〔北京〕.〈就怕这根柱子丁不住劲〉ただこの柱が持ちこたえられないことを恐れる.
〔丁腈橡胶〕dīngjīng xiàngjiāo〔連〕化ジー・アール・エヌ(GR－N).ブタジエン・アクリロニトリルゴム.ブナN. ＝'布纳N'
〔丁坑儿〕dīngkēngr 方＝'丁价儿'；〔東北〕.〈给你一点就行了呗,怎么还～要呢？〉きみに少しあげればいいだろう,どうしてまだやたらとほしがるのだ.
〔丁口〕dīngkǒu〔名〕①旧成年男子. ②世帯人数.〔～册〕旧戸籍簿. ③文人口.人民.〈国家～连四海〉国家の人民たちは地のはてまでみちあふれている；(韓愈《寄盧仝》詩).
〔丁葵草〕dīngkuícǎo〔名〕植スナジマメ.
〔丁郎儿眼睛〕dīnglángr yǎnjing〔熟〕きょろきょろものを探す目つきをいう.
〔丁老〕dīnglǎo〔名〕旧壮年と老年；唐代の制度で,21歳は'丁'になって,60歳は'老'になる.'丁'年は服役しなければいけないが,'老年'は服役が免除される.
〔丁灵〕dīnglíng〔名〕昔の北方の種族の名；後に匈奴の属国になった；'丁零''丁令''钉灵'とも書く.
〔丁零〕dīnglíng(又)dīngling ＝'丁令'〔擬〕ちりん.ちゃりん；鈴や小

さな金属製品が触れ合う音．〈塔上铜铃～～地直响〉塔の上にある銅鈴がちりんちりんと鳴り続けている．［～当郎］〔擬〕ちゃらんちゃらん；金属類や磁器類が続けざまに触れ合う音．

［丁零零(的)］dīnglínglíng(de)〈又〉dīnglīnglīng(de) ＝'丁铃铃(的)'，'丁令令(的)'〔擬〕ちりりん．ちりんちりん；鈴やベルなどの音．

［丁螺］dīngluó〔名〕〔貝〕タマキビの類．

［丁门儿］dīngménr〔方〕＝'丁价儿'；〔東北〕．〈你～瞅我干啥！〉おまえはなんでおれをいつまでも見ているのだ．

［丁钠橡胶］dīngnà xiàngjiāo〔連〕ブナ合成ゴム．

［丁男］dīngnán〔名〕〔書〕成年に達した男子．＝'丁夫'，'壮丁'〈发天下～，以守河北〉天下の壮年の男を召集して，黄河の北方の地を守る；（《史記・主父偃列傳》）．［～丁女］成年になった男女．

［丁内忧］dīng nèiyōu ＝'丁内艰'〔熟〕母の死にあう．母の喪に服す．☞'丁忧'

［丁年］dīngnián〔名〕〔書〕丁年．成年．

［丁娘十索］dīng niáng shí suǒ〔歇〕隋代の妓女（ぎじょ）丁六娘が作った十索詩．〈喩〉（'从郎索衣带'〔男から帯をもらう〕，'从郎索花烛'〔男から模様のあるろうそくをもらう〕などと続き）妓女が遊客に心付けを争い求めることを指す．

［丁宁］dīngníng〔動〕よく言いつける．言い含める．ねんごろに頼む．＝'叮咛'〈他娘千～万嘱咐，叫他去看看老康同志〉彼の母は彼が老康に会いに行くよう，何度も念を入れて言いつけた．〔形〕〔書〕くどい．〈便教莺语太～〉ウグイスのおしゃべりをああくどくさせたのではたまらない；（杜甫《絕句漫興九首》詩）．〔名〕〔書〕ねんごろな心持ち．〈浪凭青鸟通～〉むなしく'青鸟'を使いとして，ねんごろな心持ちを通わそうとする；'青鸟'はもと西王母の使者で，広く一般の消息を伝える使者を指した；（韓愈《華山女》詩）．

［丁奴］dīngnú〔名〕〔書〕壮年になった奴僕（ぬぼく）．

［丁女］dīngnǚ〔名〕〔書〕①壮年になった女の奴僕．②火をいう；丁は五行の火に当る．③成年の女子．

［丁钱］dīngqián ＝'丁赋'，'丁银'

［丁强］dīngqiáng〔形〕〔書〕若くて元気がよい．

［丁醛］dīngquán〔名〕〔化〕ブチル・アルデヒド．［～糖］〔医〕アルドテトロース．

［丁炔］dīngquē〔名〕〔化〕ブチン．［～二醇］ブチンジオール．

［丁三醇］dīngsānchún〔名〕〔化〕ブタントリオール．

［丁三确四］dīng sān què sì〔熟〕はっきりした．明確な．

［丁是丁，卯是卯］dīng shì dīng, mǎo shì mǎo〔熟〕①物事に対して真剣で少しもおろそかにしないこと．言葉遣いや振る舞いがきちんとしていること．くそまじめで融通が利かないこと．〈明儿有了事，我也～的〉この先何かあったら，私も情実ぬきできっちりやってやります；（《紅樓夢・43》）．②けじめがはっきりついていること．節度がある．〈他工作一贯是这样，～，你交给他工作，尽管放心〉彼の仕事は常にこのようにきちんとけじめがついているので，彼に仕事をまかせておけば，少しの心配もない．

［丁事儿］dīng, shìr〔動〕〔方〕役にたつ．事のたしになる；'顶事儿'の訛音（かおん）；〔北京〕．〈吃这么少，不～〉こんなにちょっぴり食べたのでは役にたたない．

［丁树］dīngshù〔名〕〔旧〕小さな切り株．〈我家那身不满尺的～，三分似人，七分似鬼〉うちの，あの一尺にも足りないちんちくりんは人三化七だよ；（《金瓶梅・1》）．

［丁税］dīngshuì〔名〕〔旧〕人頭税．

［丁酸］dīngsuān〔名〕〔化〕酪酸．［～丁酯］酪酸ブチル．［～(正)戊酯］酪酸アミル．

［丁算］dīngsuàn〔動〕〔方〕…とする．…とみなす；〔北京〕．〈你就～是我的妹妹〉きみは私の妹としておく．

［丁酮］dīngtóng〔名〕〔化〕①ブタノン．［～二酸］オキザル酢酸．②メチル・エチル・ケトン．

［丁头］dīngtóu〔名〕油壺（あぶらつぼ）．

丁头

［丁外忧］dīng wàiyōu ＝'丁外艰'〔熟〕父の死にあう．父の喪に服す．☞'丁忧'

［丁烷］dīngwán〔名〕〔化〕ブタン．プロパン．

［丁戊］dīngwù〔名〕〔書〕丁戊（ていぼ）の位置；西南の方角．〈分宅占～〉別の居所をかまえて丁戊の位置を占めている；（韓愈《南山》詩）．

［丁烯］dīngxī〔名〕〔化〕ブチレン．ブテン．［～二醇］ブテンジオール．［～醛］クロトン・アルデヒド．［～酸］クロトン酸．

［丁香］dīngxiāng ＝'丁香花'〔名〕①〔植〕リラ．ライラック．ハシドイ；モクセイ科．＝'紫丁香'，'华北丁香'②〔植〕チョウジ．［～酚］〔医〕イオゲノール．［～结］チョウジのつぼみ；薬用．［～蓼］チョウジタデ；アカバナ科．［～萝卜］ニンジン．［～醛］〔化〕シリンガ・アルデヒド．［～柿］マメガキ．［～酸］〔化〕シリンガ酸．［～树］チョウジ．［～油］チョウジ油．③〔中医〕丁香（ちょうこう）；チョウジのつぼみの干したもの．健胃・強壮薬．④〔書〕唇の間からのぞく舌のたとえ．〈向人微露～颗〉チョウジのつぼみのような舌をかすかに見せる；（李煜《一斛珠》詩）．

［丁香头］dīngxiāngtóu〔名〕〔美〕墨絵のタケをかくときの名称で，枝に葉を生ずる所を指す；ほかに三つの枝が一緒になる所を'雀爪'と称し，枝が一本出ていることを'钗股'と称する．

［丁鞋］dīngxié ＝'钉鞋①'〈火把起夜色，～明齿痕〉たいまつは夜にあかあかと，びょうをうった靴は歯跡をはっきりと残している；（葉適《送呂子陽》詩）．

［丁徭］dīngyáo〔名〕〔旧〕公用のため壮年者を徴用して当たらせた仕事・労役；またその壮年者を指す．＝'丁役'

［丁夜］dīngyè〔名〕〔書〕午前2時ごろの時刻を指す．＝'四更时'〈自昏至于～，流星二十余，纵横出没〉たそがれから午前2時ごろまで流れ星が20余り，縦横に現れては消えた；（《唐書・天文志》）．

［丁一卯二］dīng yī mǎo èr〔成〕①確かであること．はっきりしていること．〈相公说得～道〉大臣は，はっきりと言った；（《二拍・36》）．②揺るぎない．がっしりしている．しっかりしている．堅固である．頼りになる．＝'牢靠'

［丁一确二］dīng yī què èr ＝'丁一卯二①'

［丁役］dīngyì ＝'丁徭'

［丁银］dīngyín〔名〕人頭税．＝'丁钱'

［丁忧］dīng, yōu〔動〕〔書〕父母の死にあう．父母の喪に服す．＝'丁艰'；父の喪を'丁外忧''丁父忧'，母の喪を'丁内忧''丁母忧'という．この間官吏は3年休職し家で喪に服し，読書人は科挙の試験を受けることができず，また一般人も婚礼などの祝い事を取りやめた．〈唐二乱子二十一岁上丁父忧，三年服满，又在家里享了一年福〉唐二乱子は21歳の時父を亡くし，3年の服喪があけてからもまた，家で一年ばかり気楽にすごしておりました；（《官場・55》）．〈却是丁了母忧去，到任不得了〉しかし母に不幸があったので，赴任に不都合が起きた；（《二拍・22》）．〈济宁府东门内，有个冯主事～在家〉済寧府の東門内に馮主事という方がいて，家で喪に服しておられる；（《古今・40》）．〈他老爷儿死了，～家去了〉その人の父親が死んで，喪に服して家に帰った；（《金瓶梅・90》）．

［丁种维生素］dīngzhǒng wéishēngsù〔連〕ビタミンD．

［丁壮］dīngzhuàng〔書〕〔形〕(体が)丈夫である，健強である．〔名〕若くてよく働ける人；また成年男子をいう．壮丁．

［丁子香］dīngzǐxiāng〔名〕〔植〕チョウジ．［～酚］〔化〕オイゲール．［～油］チョウジ油．

［丁字］dīngzì〔名〕丁字形を表す．［～布］飛行場で，飛行機に着陸の方向と地点を指示するために用いる白い布；2枚の布を丁字形に組み合わせる．［～步］左右両足を斜め前後にした形．［～尺］T字定規．T形定規．［～带］丁字帯．［～斧］丁字形のつるはし．［～钢］［～型钢］〔冶〕T字鋼．［～镐］つるはし．［～规］T定規．［～画］〔方〕かぎざき．［～脚］〔旧〕1)立ち姿勢の一つで，両足を丁の字にして立つ；こうすると安定し，倒れにくい．〔例〕〈却便～站定，执着棒，高叫道〉そこで丁の字立ちに足を定めて，棒をとり，大声で言った；（《西遊・20》）．2)三方面．三角形．＝'丁字儿'〔例〕〈三个头领，～围定〉3人の頭領は3方面から取り囲んだ；（《水滸・61》）．［～街(儿)］［～节］丁字路．［～梁］〔建〕丁型梁（はり）．［～路］［～路口］丁字路．［～(形)铁］〔機〕丁字鉄．T形鉄．丁形棒．チョウジ．［～样］〔旧〕丁字形．三つどもえ．〔例〕〈床榻是～铺下的〉ベッドは丁字形に置かれてあった；（《古今・1》）．［～轴］〔機〕前輪取付短軸．前輪軸．

［丁字儿］dīngzìr〔名〕〔旧〕三角形．三方面．＝'丁字脚'〈三匹马～摆开，在阵前厮杀〉3頭のウマが三方に広がり，陣頭で切り合った；（《水滸・92》）．

［丁嘴铁舌］dīng zuǐ tiě shé ＝'钉嘴铁舌'

［丁座草］dīngzuòcǎo〔名〕〔植〕シマオニク；ハマウツボ科．

［仃］

dīng（～儿）〔方〕＝'弟兄'

［叮］（*丁）

dīng ①懇ろに言いきかす．②〔動〕カ(蚊)などが刺す．〈被蚊子～了一口〉カ(蚊)にちくりと刺された．〈一个蚊子～上她的手〉一匹のカ(蚊)が彼女の手を刺す．③〔動〕問いただす．詰問する．〈又～了他一句〉彼にまたひとこと問いただした．④＝'玎'

［叮当］dīngdāng ＝'叮儿当儿'／'丁当'〈有几位夹在刀叉的～声中谈着天气〉数名がナイフやフォークのがちゃがちゃする音の中で世間話をしている．［～响］1)ちんちんと鳴る．〔例〕〈兜里的铜钱～〉ポケットの銅貨がじゃらじゃら鳴る．2)すっからかんなさまをいう．〔例〕〈穷得～〉すかんぴんである．

［叮噹］dīngdāng〔擬〕＝'丁当'〔書〕［叮叮噹噹响的婆娘］気丈な女；（《金瓶梅・2》）．［～五四］〔方〕1)事をやるときの物音；〔北京〕．〔例〕〈～地把窗户打开〉がたがたと窓をあける．2)動作がてきぱきしているようす；〔北京〕，〔天津〕．3)激しく殴る，あるいは，せっかんするさま；〔北京〕．〔例〕〈～打了一大通儿〉続けざまにこっぴどく殴った．〔例〕〈给了他～一顿胖揍〉彼をこっぴどく殴ってやった．［～甩挂］〔方〕衣服がぼろぼろなさま；〔天津〕．〔動〕〔方〕言い争う．(言葉で)やり合う．けんかをする．＝'争吵'；〔河南〕．〈白费是白费，总不免还要～几句话〉むだなことはむだだが，やはり少しがたがた言わないわけにはいかない．〈他们两个人～起来了〉彼ら二人はけんかをしはじめた．〔名〕〔旧〕僧侶（そうりょ）が仏事を行うときに用いる一種の打楽器；形はどらのようで，木の取っ手があり，T字形の細い棒で打つ．〔転〕おもちゃのどら．［～会］〔方〕法事；〔四川〕．〔例〕〈一年一次～〉一年に一度の法事．

［叮咚］dīngdōng〔擬〕金属の器具がぶつかる音．小川や泉の水の流れる音．〔喩〕〈叮叮咚咚地跑起来了〉とことこと走りだした．〈你们在楼上做啥子，叮叮咚咚的〉きみたち二階でどんどんと何しているんだい．
［叮咚担］dīngdōngdān〔名〕〔方〕小間物行商人；でんでん太鼓を打って行商するから、'叮咚'はその擬音．＝'货郎担'；〔閩〕．
［叮狗虫］dīnggǒuchóng〔方〕＝'狗蝇'
［叮咛］dīngníng ＝'丁宁〔動〕'〈贾大少爷又再三～了几句，方才进来〉賈坊ちゃんはまた再三ねんごろに頼んで、やっと中へ入って来た；（《官場·26》）．〈未行数日之前，预先～老婆有十来次〉出発の数日前に、あらかじめ細君に、何度も言い含めておいた；（《醒世·1》）．〈叔叔～，特遇江南人，倩教传个音信〉叔父は繰り返し，ゆくりなくも江南の人に出会ったら，かわって消息を伝えてもらうよう言い含めました；（《古今·24》）．
［叮问］dīngwèn〔動〕〔方〕①問いただす．問い詰める．＝'丁问'〈就这一点，曾～过他们〉この点について、彼らに問いただしたことがある．②（比喩的に）くぎをさす．だめおしする．念をおす．〈委婉地～〉やんわりとくぎをさす．〈再～一下出发的时间〉出発時間をもう一度だめおしする．〈关于那一点我～了一下〉その点については一本くぎをさした．
［叮嘱］dīngzhǔ〔動〕丁寧に頼み込む．よく話しておく．ねんごろに頼む．ていねいに依頼する．〈母亲～他冷暖要当心，饮食要注意〉母親は暑さ寒さに気をつけ，食べ物に注意するよう，彼に繰り返し言い聞かせた．〈～再三，然后回来〉再三言い聞かせて，それから帰ってきた；（《二十年·4》）．

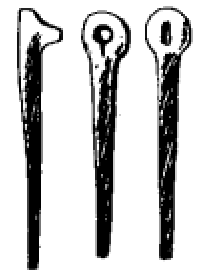
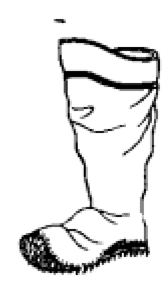
［饤㊀］ dīng〔動〕〔方〕消化不良をおこす；〔四川〕．〈吃～倒了，这几天肚子都不舒服〉消化不良をおこして、ここ数日腹の具合が悪い．■'钉'とも書く．//㊁ dìng

［玎］ dīng ①［玎珰］（dīngdāng）〔擬〕＝'丁当' ②［玎玲］（dīnglíng）〔擬〕ちりん；玉などの触れ合う音．

［疔］ dīng 疔ちょう．吹き出物．〈～毒〉（-dú）〈～疮〉（-chuāng）同上；一般に'疔毒'の方がより症状が重い．〈我若吃酒呵，害～疮〉私がもし酒をのんだら吹き出物が出る；（《元曲·望江亭·3》）．〈生碗来大～疮〉お碗ほどもある大きいはれ物が出来る；（《金瓶梅·8》）．

［盯］（*丁） dīng〔動〕見つめる；'钉'とも書く．〈大家眼睛～着他〉みんなの目は彼にくぎづけになっている．
［盯白眼］dīng báiyǎn〔熟〕〔方〕軽蔑の目で見る．
［盯倒］dīngdǎo〔動〕〔方〕目につく．見える；〔湘〕．＝'看见'
［盯盯儿］dīngdīngr〔形〕〔方〕目をこらすさま．じっと見るさま；多く〔副·修〕；〔東北〕．〈老杨～地瞅着厂长〉老楊はじっと工場長を見つめている．
［盯牢］dīngláo〔方〕＝'钉牢'；〔閩〕．〈今朝被那两个财星～了〉今日あの二人のはすっぱ女にまといつかれた．
［盯人］dīngrén〔体〕〔名〕マーク．マーキング；バスケット．〔動〕（相手選手を）マークする．
［盯梢］dīngshāo ＝'钉梢'
［盯视］dīngshì〔動〕じっと見つめる．目をこらして見つめる．まばたきもせずに注目する．〈母亲～着女儿的笑脸〉母親は娘の笑顔をじっと見ている．
［盯着点儿］dīngzhe diǎnr〔方〕〔熟〕①代わって見張っている．代わって番をする．〈我回家吃饭去了，你在这里～！〉私は食事に家に帰るから、きみはここで番をしていなさい．②（言うことを聞かないなら）後でろくな目に遭わないぞ．おぼえていろ；おどかしの言葉；〔天津〕．〈你再不听话，我要打你，～！〉今度言うことを聞かなければ，なぐってやるから．おぼえていろ．

［町㊀］ dīng［畹町］（Wǎndīng）〔名〕鎮の名；雲南省．//㊁ tǐng

［钉㊀］（*丁） dīng ①（～子·儿）〔名〕くぎ．〈一根～子〉一本のくぎ．〈螺丝～儿〉ねじくぎ．②〔動〕相手の動きにぴったりと着いて，気を緩めない．〈～住对方的前锋〉相手の前衛をマークする．③〔動〕督促する．催促する．〈你要经常～着一点儿，免得他忘了！〉彼が忘れないよう、きみしょっちゅう催促してくれ．④＝'盯' ⑤〔動〕〔方〕責任を負う；〔北京〕．〈万一厂长追查起来，有我～着呢〉万一工場長が追及されたら，私が責任を引き受けるよ．⑥☞'饤㊀' //㊁ dìng
［钉帮铁牢］dīng bāng tiě láo〔成〕〔方〕話がきっぱりとしているさま．態度がゆるぎないようす；〔東北〕．〈他说得～，看样子不会变了〉彼は話がきっぱりとしており，どうも変わりそうにない．
［钉不住］dīngbuzhù〔動〕〔口〕もちこたえられない．＝'顶不住'〈渐渐的话有些～〉だんだんとやりこめられてゆく；（《兒女·25》）．
［钉齿耙］dīngchǐbà〔名〕〔農〕スパイク·ハロー．ツース·ハロー．
［钉锤(儿)］dīngchuí(r)〔名〕金づち．くぎ打ちハンマー．
［钉倒］dīngdǎo〔名〕〔虫〕ボウフラ．＝'丁倒'
［钉点(儿)］dīngdiǎn(r) ＝'丁点儿'〈～好处也没有〉つめのあかほどのよいこともない．
［钉钉铆铆(儿)］dīngdīngmǎomǎo(r)〔形〕〔方〕話が終始詳細で、根拠のあるさま．きっぱりしているさま．＝'根根铆铆(儿)'；〔東北〕．〈要～地说〉きっぱりと言わなければならない．
［钉钉儿］dīngdīngr〔名〕〔方〕小さなくぎ；〔四川〕．〈那种小～拿来补靴最合式〉あの小さいくぎは靴の修繕にぴったりだ．
［钉合铆钉］dīnghé mǎodīng〔連〕〔機〕閉合わせリベット．
［钉架(儿)］dīngjià(r)〔副〕〔方〕絶え間なく；〔東北〕．〈他～干了三天三夜，总算干完了〉彼は三日三晩ぶっ続けでやり、やっとやり終えた．■'丁价(儿)'とも書く．
［钉疽］dīngjū ＝'疔疮'（☞'疔'）
［钉坑儿］dīng，kēngr〔動〕①じっと同じ状態を長く続ける．連続して止まらない．一定して変わらない；〔副·修〕．〈你～看看我做什么？〉きみはじっとぼくを見ているがどうしたのか．〈多么结实的东西也架不住钉着坑儿使！〉どんなに丈夫なものでも続けざまに使ってはもたない．②一つの事に集中し融通変化がない；〔副·修〕．〈他钉着坑儿地想着〉彼はじっと思い詰めている．③〔方〕力を入れて．少しもゆるめないで；〔副·修〕；〔北京〕．〈他家雇了老妈子～使〉彼の家では女中を雇い，こき使った．〈铁鞋也架不住这么～穿〉こんなにむちゃくちゃに履いたら鉄の靴だってかなわないわよ．
［钉炉］dīnglú〔名〕馬蹄釘ていの型．

钉炉
［钉牢］dīngláo〔動〕〔方〕①まとわりつく．からみつく；〔閩〕．〈为啥～我一个人？〉どうして私一人にまとわりつくのだ．②ぴったり後について目を離さない；〔閩〕．〈～伊，勿要拔伊跑脱〉彼から目を離すな，逃げられてはならないぞ．③じっと見つめる．注視する；〔閩〕．〈伊～我看仔半日哉〉彼はもうずいぶん長いこと私を見続けている．
［钉螺］dīngluó〔名〕〔貝〕ミヤイリガイの類．マキガイ．
［钉帽］dīngmào〔名〕くぎの頭．
［钉耙］dīngpá〔名〕〔農〕まぐわ．熊手くま．ハロー．
［钉屁虫］dīngpìchóng〔名〕腰ぎんちゃく．
［钉梢］dīng，shāo〔動〕尾行する．後をつける．〈焉知身后没有人钉他的梢呢？〉どうして彼の後をつけている人がいないなどとわかろうか．
［钉是钉，铆是铆］dīng shì dīng, mǎo shì mǎo ＝'丁是丁，卯是卯'
［钉头］dīngtóu〔名〕くぎの先．［～碰铁头］〔熟〕双方相譲らないこと．［～凿末儿］（-záomòr）〔熟〕〔方〕むりに人のあらを探す；〔天津〕．☞〔次項〕
［钉头］dīngtou〔名〕〔方〕くぎ；〔閩〕．☞〔前項〕
［钉头果］dīngtóuguǒ〔名〕〔植〕フウセントウワタ；ガガイモ科．
［钉陀螺］dīngtuóluó〔名〕釘独楽ごま；遊戯．
［钉问］dīngwèn〔動〕〔方〕問い詰める．＝'叮问'
［钉楔］dīngxiē〔名〕〔建〕わりくさび．＝'加楔'
［钉鞋］dīngxié〔名〕〔方〕①裏にびょうを打った雨天用の靴．②〔体〕スパイク·シューズ．＝'跑鞋'
［钉心］dīng，xīn〔動〕〔方〕（言葉や行為が度を越しており）人を悲しませる．＝'顶心'；〔四川〕．〈他说的话，做的事，钉不钉人的心？〉彼の言葉や行為が人を悲しませるのか．
［钉形球座］dīngxíng qiúzuò〔連〕〔体〕ペッグ·ティー；ゴルフ．

钉鞋
［钉糟木烂］dīng zāo mù làn〔成〕釘が腐り木が腐る．〔喩〕長い期間を経過しても物事が変わらないことのたとえ．＝'海枯石烂'〈就是～，我的话也不能改变〉たとえ釘が腐り，木が朽ちはてようとも，私の言葉は変わることはない．
［钉子］dīngzi〔名〕①くぎ．〈钉（dìng）～〉くぎを打つ．［～户］1）戦争中，敵の強行分子のことをいった；抹殺しなければならないもの．2）建設現場において，法律や取り決めで移転を義務づけられているにもかかわらず，それに従わずに，国家の建設機関に無理難題を要求する住人．3）法規を無視して，かってに国家の利益を損ない，自分のものにしようとする機関や人のことをいう．［～尖］くぎの先．［～精神］☞'雷锋'［～屁股］くぎの頭．［～鞋］〔体〕スパイクシューズ．［～眼儿］くぎ目．②〔機〕綴鋲びょう．③配置されている秘密特務．〈因为每个船队，每条渔轮都是安有保安机构的～的啊！〉というのは，どの船団にも，どの漁船にもすべて保安機構の秘密特務が配置されているのだから．④邪魔者；特に頑固な人を指す．
［钉钻］dīngzuàn〔名〕ねじ回し．
［钉嘴铁舌］dīng zuǐ tiě shé〔成〕もの言いが強硬で，人に譲ろうとしないこと；（《金瓶梅·30》）．

［耵］ dīng［耵聍］（dīngníng）〔名〕〔生〕耳くそ．＝'耳垢'，'耳屎'［～腺］耳道腺せん．

［酊㊀］ dīng〔化〕チンキ．チンキ剤．'酊剂'の略称．〈碘～〉ヨードチンキ．//㊁ dǐng

［靪］（*丁） dīng〔動〕靴の底を繕う．■東北方言では広く「縫う」意でも用いる；'钉 dìng'の変音．

［艼］ dǐng［艼荧］（dǐngyíng）〔名〕〔植〕草の名．②［茗艼］（míngdǐng）〔形〕〔書〕酩酊ていしているさま．＝'酩酊'

[顶] **dǐng** ①(～儿)* [名]頂. 頂上. てっぺん. 〈头～〉頭のてっぺん. 〈房～〉屋根. ② [動]頭で受け支える. 〈用头～东西〉頭でものを受ける. 〈朝鲜老大娘～着罐子给志愿军送水〉朝鮮のおばあさんがかめを頭にのせて義勇軍に水を届けてくれた. 〈～天立地〉頭で天を受け足は地を踏んばる；好漢の堂々たる気概のたとえ. [転] 1)頭からぶつかる. 〈这头牛时常～人〉このウシはよく人につっかかる. 2)下から持ち上げる. 〈嫩芽把土～起来了〉若芽が土を持ち上げた. 3)ものを支える. 〈用门杠把门～上〉しんばり棒で戸につっかいをする. 4)冒す. 衝く. 〈～着雨走了〉雨をついて出かけた. 5)現れる. 出てくる. 〈～出一些红瓣儿来〉赤い花びらがいくつか出てくる. ③ [動]たてつく. つっぱねる. 言いかえす. 〈'你来试试看'他～了一句〉おまえがやってみろよ, と彼が言い返した. 〈～了他两句〉彼に二言三言たてついた. ④ [動]逆らう. 真っ向から受ける. 〈～风〉☞[語彙]. ⑤ [副]最も；程度が最も高いことを表す； '最'の用法にほぼ同じ. もと北方の口語. 〈我们三个当中他～小〉我々3人の中で, 彼がいちばん歳が若い. 〈其中一个～年青的, 打扮得像个玩家, …〉その中のいちばん若いのが, 遊び人のように着飾って, …. 〈他还算走得～迟〉彼はいちばん最後に行ったうちにはいる. 〈我～喜欢听音乐〉私は音楽がいちばん好きである. 〈她是个～有出息的姑娘〉彼女はとても見込みのある娘である. 〈～多再有半个钟头, 会议就能结束〉どんなに長くてもあと30分間で会議は終わるだろう. 〈～上头〉いちばん上. 〈～东头儿〉東のいちばん端. [注] '先' '后' '前' '末了儿' '新式' '老式'などの前にはふつう'最'を用い, '顶'を用いない. ⑥ [動]代わりをする. 〈冒名～替〉他人の名をかたって替え玉になる. 〈～窝儿〉☞[語彙]. ⑦ [動]相当する. 匹敵する. 耐える. 〈一个人～两个人工作〉一人で二人分の仕事をする. 〈一句～万句〉一句は万句に相当する. [転]担当する. 役にたつ. 責任をとる. 〈我出去几天, 这儿的事儿您给～着点儿！〉私は数日留守にしていないので, ここのことはあなたがめんどうみてください. 〈惹出祸来我～着〉いざこざが起きたときには, 私が責任をとる. 〈他一个人去不～事〉彼一人行ったのでは物の役にたたない. 〈活儿重, 两个人～不下来〉たいへんな仕事だから二人では引き受けきれない. 〈这么个破东西, 一点儿也不～事〉こんながらくたは何の役にもたたない. ⑧ [動]経営権や家の賃貸権を譲ったり取得したりする. 〈～出去〉権利を譲る. 〈～进来〉権利を譲りうける. 〈在上海～人家一片丝厂〉上海で, ある生糸工場を譲り受ける；(«官場·50»). ⑨ [動] 方 頑張る. がまんする. 耐える. 続ける. 持ち続ける；[北京]. 〈天这么热, 真叫人～不住〉天気がこう暑くては, まったくやりきれない. 〈早晨就吃这么点儿, 能～到中午吗？〉朝これしか食べないで, 昼までもつのか. 〈能～着干八个小时的工作〉仕事を8時間頑張ってやれる. 〈这么～着干, 可真够劲儿的！〉このように続けてやれば, もう充分だ. ⑩ [動] 方 (その時に)なる, 至る；[東北], [北京]. 〈昨天～十二点才到家〉昨日は12時になってやっと家に着いた. 〈～下午两点他就能回来了〉午後2時になれば, 彼は帰ってこられる. ⑪ [量]てっぺんのあるものを数える. 〈两～帽子〉帽子二つ. 〈一～帐子〉蚊帳一張り. 〈头上裹一～高样大桶子头巾〉頭の上に山高の筒状のずきんを巻いていた；(«清平·簡貼»). 〈大官人一～轿子娶到家去, …〉だんなが駕籠でお家に迎えてしまえば, …；(«金瓶梅·5»). ⑫ [名] 体 突き当たり；囲碁. ⑬ [名] 鋳 押し抜き. ⑭ [名] 機 頂点. トップ. アペックス. アクメ. ⑮ [名] 機 リッド. クレスト. コーピング. ⑯ [名] 旧 ＝'顶珠(儿)' ⑰ [名]姓.

[顶把] dǐngbǎ [名] 機 当て盤.

[顶拜] dǐngbài [動](地に)ひれ伏して拝む. 叩頭礼する；最敬礼. ＝'顶礼'

[顶班] dǐng, bān [動] ① 正式メンバーとして労働する. 規定の時間をフルに働く. 〈～劳动〉フルに働く. 〈刚～时, 我业务生, …〉正式に任務についたばかりのころ, 私は業務に熟練しておらず, …. 〈从今天起, 各分局长要天天顶夜班〉今日から, 各分局長は毎日夜の当番をしなければならぬ. ② 代わって出勤する. 代理出勤する. 〈车间有人病了, 他就去～了〉職場に病人が出たので, 彼が代勤に出た.

[顶板] dǐngbǎn [名] ① 鉱 坑道の天井岩. ② 機 かんむり板. 天井板. ハンギング. ルーフ. リッド. トップ·プレート. ルーフ·パネル. (はかりの)かさ板. ③ 鋳 押出プレート. [動] 方 言い争いをする. 互いに固執して譲ろうとせず, 衝突する. 〈他俩一说话就～〉彼ら二人は話すたびに言い争う. 〈两人谈话常常～, 癞子却老是对他嘻嘻笑〉二人が話をするとしょっちゅう言い争いになり, 癩子の方がいつも彼のことをくすくす笑うのだった.

[顶包] dǐngbāo [動] ①(工事などを)請け負う. ② 方 名をかたる. 替え玉になる. ＝'掉包(儿)'；広.

[顶绷] dǐngbēng 方 ＝'顶撞'

[顶泵] dǐngbèng [名] 機 空気ジャッキ.

[顶冰花] dǐngbīnghuā [名] 植 ① キバナノアマナ；ユリ科. ② 植 フクジュソウ. ＝'侧金盏花'

[顶部] dǐngbù [名] 機 トップ. ルーフ. ＝'顶板', '顶盖' [～盖水油罐]頂水タンク. [～后面]上部逃げ面. [～滑板]トップ·スライド.

[顶不上] dǐngbushàng [動]役にたたない. 対応できない. ↔'顶得上' 〈越来越感觉到技术～使了〉ますます技術が間に合わないと感じるようになった.

[顶不住] dǐngbuzhù [動] ① かなわない. 対応できない. ↔'顶得住' 〈这种牙膏实在～那种老牌子的好〉このねり歯みがきはほんとうにあのブランドものにはかなわない. ② がまんできない. 支えきれない. 持ちこたえられない. ☞[字解]⑨.

[顶层] dǐngcéng [名] 建 アチック. 天井さじき. アティカ. [～柱式]アチック·オーダー.

[顶车器] dǐngchēqì [名] 機 扛車器.

[顶撑] dǐngchēng [名] 機 天井控え.

[顶承] dǐngchéng [動] ① 引き受ける. 担当する. (工事などを)請け負う. 〈出了什么乱子, 由他去～〉何かトラブルが起こると, 彼が引き受ける. ② 受け取る. 継承する. 〈那笔遗产全部由他～了去〉あの遺産はすべて彼が相続する.

[顶城门] dǐng chéngmén [連] 旧 早朝, 城門のそばで待っていて, 門があくとすぐに外に出ること；往時の城門は朝開き, 夜閉めることになっていた.

[顶吃] dǐngchī [動]食べる足しになる. 〈穿那么鲜亮的衣服, 是～, 还是顶喝？〉そんなぱっとした着物を着て, 食べる足しになるのか, それとも飲む足しになるのか.

[顶充] dǐngchōng [動]かわりにあてる. 替え玉になる.

[顶出] dǐngchū [動]突き出す. 押し出す. [～杆] 機 突出棒. [～滑块] 機 突出棒スライド. [～缸] 鋳 押出シリンダー. [～机构] 鋳 押出機. [～框] 機 エジェクター·ボックス. [～力] 鋳 押出力. [～器] 機 突出し. [～行程] 鋳 押出ストローク. [～柱塞] 鋳 押出ラム. [～装置] 機 突出装置. シェダー.

[顶出去] dǐngchūqu [動] ① 押しやる. ② 譲渡する. 〈顶出房屋去〉家屋を譲渡する.

[顶吹] dǐngchuī [名] 鋳 トップ·ブロー. [～(式)转炉]酸素吹上げ転炉. [～(氧)法]上吹法.

[顶搭(子)] dǐngdā(zi) 方 ＝'辫子'；又 旧.

[顶打] dǐngdǎ [動] 方 力を比べる. はり合う；[東北]. 〈我们留在这里, 和敌人～～, 敌人就会更相信我们并没有撤退〉われわれがここに残って, 敵とはり合ったら, 敵は我々が撤退しなかったことをもっと信じるはずだ.

[顶戴] dǐngdài [動] ① かぶる. 〈这帽子我～不起呀！〉この帽子は私にはもったいなくてかぶれない. ② 書 敬礼する. 〈举家～不尽〉家をあげて敬礼してやみません；(«二拍·21»). [名] 旧 ＝'顶珠(儿)' 〈桂花带了土老儿到京城里去, 居然同他捐了一个二品～的道台〉桂花は田舎者を都に連れていき, なんと彼に二等級の'道台'の官位を買ってやった；(«二十年·3»).

[顶带] dǐngdài [名] ① 花布. ② ＝'顶珠(儿)'

[顶带荣身] dǐng dài róng shēn [成]服装·帽子などで全身を着飾る. 〈这个翰林只能算做'～'〉この翰林は服装がきらびやかなだけにすぎない；(«官場·58»).

[顶当] dǐngdāng [動] ① 他人の名をかたりその代わりをする. ② 責任をもってあたる. 〈这样事由我～〉この事は私が責任をもってあたる.

[顶挡] dǐngdǎng [動] ① 遮る. 防ぎ止める. 〈这里虽然只有一个排的兵力, 也能～一阵子〉ここには一個小隊の兵力しかないが, それでもしばらくの間は防ぐことができる. ② 担当する. 引き受ける. 〈天大的事由我来～, 别人不用管〉どでかい仕事は私が引き受けるから, ほかの者は手を出さなくていい.

[顶档] dǐngdàng [動] 方 ① 数をみたす. 金額に充てる；広. ② 身代わりにする；広.

[顶导坑] dǐngdǎokēng [名] 建 頂設導坑.

[顶到] dǐngdào [動](…までに)至る. (…に)達する. (…のときに)なる. ＝'等到' 〈～十点钟他没睡着〉10時になっても彼は寝つかなかった. 〈～这个时候又重新上学〉この時になってまた改めて学校に入った. 〈～明天, 您好好儿地想一想, 也可能想起来〉明日になって, あなたがよく考えてみたら思い出すかも知れない.

[顶倒立] dǐngdàolì 方 [動]逆立ちする；呉. [名]倒立；呉.

[顶到爬] dǐngdàopá [動] 方 逆立ちして歩く；呉.

[顶得住] dǐngdezhù [動]支えきれる. 持ちこたえられる. ↔'顶不住'

[顶灯] dǐngdēng [名] ① 天井の電灯. ドームライト. [～光] 電 サスペンション·ライト. ② 旧 恐妻家のこと. [動] 方 妻からこらしめられる：恐妻家が頭に明かりをのせ, ひざまずいて許しを請うことから；[北京]. 〈他可不敢, 怕回家～去〉でも彼は, やろうとはしない, 家に帰って奥さんにこらしめられるのではないかと思って. 〈回来叫他～吃苦头, 是对他不住的〉帰ってから彼が頭に明かりをのせ, ひざまずいて許しを請うようなひどい目にあうのでは申し訳ない；(«官場·24»).

[顶颠] dǐngdiān ＝'顶巅' [名]頂上. 最高点. 〈他好不容易才爬到了～〉彼はやっとのことで頂上に登り着いた. 〈浪潮的～〉波の頂点.

[顶点] dǐngdiǎn [名] ①(三角形の)頂点. ② 最高点. 極点. ピーク. 〈萧条的～〉不景気の頂点. 〈这就是我的悲剧的～了〉これがつまりぼくの悲劇のクライマックスだった. [～距离] 機 頂点距離.

[顶丁] dǐngdīng [動] 旧 金銭財物を納めて徴用を逃れる.

[顶顶] dǐngdǐng [名] 方 てっぺん. 頂上. 脳天；[四川].

[顶顶大名] dǐng dǐng dà míng [成]名声が高い. 天下にひびく名声.

＝‘鼎鼎大名’

［顶肚］dǐng, dù〔動〕㊄飢えを満たす．腹の足しにする．＝‘充饥’，‘解饿’；㊫．〈顶吓肚〉間に合わせに少し食べる；‘吓’は‘下’の広東語表記．

［顶端］dǐngduān〔名〕①てっぺん．いただき．［～优势］㊐頂部(芽)優勢．［～生长］㊐先端生長．②㊂トップ・エンド．［～洋火］一端焼き入れ．③㊆梢端せうたん．こずえ．

［顶对］dǐng, duì〔動〕①㊄＝‘顶撞’；〔天津〕，〔東北〕．②㊇元手と同じ利をあげる．〈有些竟还利大于本，一年就有一个～的〉あるものは，利が元手よりも多くて，一年で元手と同じ利がある者もいる；(《官場・51》)．

［顶多］dǐngduō〔副〕せいぜい．多くても．(…が)関の山である．↔‘顶少’〈～不过二十岁〉せいぜい二十歳ぐらいだ．〈～挨顿批评〉せいぜいのところ，しかられるくらいのものだ．〈这条小渡船一次～能摆渡二十人〉この渡し船は1回には20人を渡すのが関の山だ．

［顶阀］dǐngfá〔名〕㊂頭弁ずべん．頭上弁．

［顶费］dǐngfèi〔名〕(賃借の)権利金．

［顶风］dǐngfēng〔名〕①向かい風．逆風．［～船］逆風を受けている船．㊙〈敢开～〉大胆に風に逆らって船を出す．時流に逆らって事を始める．②㊆ヘッド・ウインド；自動車，ヨット．〔連〕(dǐng fēng)風に逆らう．〈～骑车去，真费劲〉風に逆らって自転車で行くのは，本当にほねがおれる．［～冒雪］〔成〕風雪をつく．［～冒雨］〔成〕風雨を冒す．［～上］いい気になる．つけあがる．［～臭十里］［～臭四十里］〔諺〕悪名高い．評判がとても悪い．風上にも置けない．㊙〈他这个人呀，～，没有一个人不讨厌他〉彼という人は悪名千里に知れ渡っていて，一人として彼を好きなものはいない．

［顶峰］dǐngfēng〔名〕①(山の)頂上．㊕物事が達した最高峰．絶頂．〈攀登科学的～〉科学の最高峰を極める．〈达到了～〉最高峰に達した．②㊆ピーク；登山．③㊂ピーク．

［顶盖］dǐnggài〔名〕①覆い．［～灯］自動車の室内灯．②㊂ルーフ．トップ・キャップ．トップ・カバー．頂冠．

［顶竿竿］dǐng gāngān〔熟〕㊄(重任を)引き受ける；〔四川〕．

［顶杆］dǐnggǎn〔名〕㊂押出ピン．押棒．［～板］押出プレート．

［顶缸(儿)］dǐng, gāng(r)〔動〕①代わって責任を負う．人の罪をかぶる．人にだしに使われる；俗語．〈他闯了祸总拿我～儿〉彼はやっかいなことを引き起こすたびに，いつも私に責任を負わす．〈你竟是个平白无辜之人，拿你来～〉あなたは後ろめたいことなどしていない人なのに，あなたに濡衣ぬれぎぬを着せたというわけね；(《紅樓夢・61》)．〈怎知这里又有这个悔气星照命的和尚来，顶了缸，坐牢受苦〉何とここに不運な星まわりの和尚さんがいまして，今は人の罪を肩代わりして牢ろうの中で苦しんでいるのです；(《二拍・36》)．〈不知被甚人骗了，却把我来～！〉いったいだれのぺてんにかかったのか，このおれを身代わりにするとは；(《醒世・16》)．〈…，却不苦了我们三个～〉…，私たち3人が迷惑を被り身代わりにひどい目に遭うではありませんか；(《西遊・27》)．［～受气］㊄人に替わっていろいろ恨まれる；〔北京〕．②㊄相殺する．帳消しにする；〔東北〕．〈你给了那么多的东西，你借的钱我也不要了，算～了〉あなたからあのようにたくさんの品をいただいたのだから，貸した金はいりません，それで帳消しといたしましょう．〔名〕(dǐnggāng(r))㊄代わりに人の罪をかぶった人；㊫．

［顶岗］dǐnggǎng ㊄＝‘顶班’〈～劳动〉(正式メンバーとして)フルに働く．

［顶杠］dǐng, gàng ＝‘顶缸(儿)〔動〕①’〈儿子犯法，总不能拿老子～〉息子が法を犯しても，親を身代わりにするようなことがあってはならない．

［顶杠(子)］dǐng, gàng(zi)〔動〕争って譲らない．意地をはる．いがみ合う．〈我住的房子在伙房隔壁，因此就常有机会听他们～〉私の部屋は炊事場の隣なので，彼らが争うのがいつも聞こえる．

［顶格］dǐnggé ㊇＝‘顶槅〔名〕’；‘顶棚’ともいう．

［顶槅］dǐnggé〔名〕紙張りの天井．〔動〕名前をかたる．

［顶个儿］dǐng, gèr〔動〕①相当する．あるものに匹敵する．②役にたつ．

［顶工］dǐnggōng〔動〕ほかの仕事をして，本来の仕事の分にあてる．仕事の穴埋めをする．

［顶箍儿］dǐnggūr〔名〕裁縫の指抜き．

［顶骨］dǐnggǔ〔名〕㊓頭頂骨．

［顶呱呱(的)］dǐngguāguā(de) ＝‘顶刮刮’，‘顶瓜瓜’，‘顶括括’〔形〕㊄最高にいい．とびきり上等である．とてもすばらしい．〈可是三十年前，吴老太爷却还是～的维新党〉しかし30年前は呉の大だんなもばりばりの維新党だったのである．〈他的国文成绩是全班～的〉彼の国語の成績は全クラスでいちばん良い．〈咱们组的产品质量向来～〉われわれの組(チーム)の製品の品質は前からずっとたいへんよかった．〈这瓶药水～啰〉この水薬はとてもよいのだよ；(《二十年・55》)．

［顶瓜皮］dǐngguāpí ㊇＝‘顶花皮’

［顶柜］dǐngguì〔名〕大戸棚の上に置く戸棚．〈定是为开～收放东西，…〉きっといちばん上の衣装櫃ひつを開けて物を出し入れするためで，…；(《紅樓夢・40》)．

［顶锅盖］dǐng guōgài〔熟〕㊄氷の穴に落ち込む；〔北京〕．〈只听咔嚓一声儿，他顶了锅盖了〉かちゃっという音が聞こえただけで，彼は氷の穴に落ちてしまった．

［顶果］dǐngguǒ〔名〕㊐頂果．

［顶好］dǐng hǎo〔連〕最もよい．〈这法子～〉このやり方はとてもよい．㊝(…が)いちばんである．(…に)こしたことはない．また(多く‘也’と呼応し)いちばんよくても．〈～也不过这么样吧！〉よくてもせいぜいのところこんなものだろう．〈～别惊动他，就让他睡下去吧！〉起こさないようにして，そのまま寝かせておくのにこしたことはない．

［顶后门］dǐng hòumén〔熟〕㊄①姉妹の中で一人だけ残って結婚しない；＝‘顶门’；〔北京〕．〈人家都出了门子，她～〉ひとさまはみんな嫁に行ったのに，彼女だけは残っている．②(家事の項事ことを処理し)一家を支える．家庭を守る．＝‘顶门’，‘顶门户’；〔北京〕．

［顶花］dǐnghuā〔名〕㊐頂花．

［顶花皮］dǐnghuāpí〔名〕㊇頭の皮．＝‘顶瓜皮’〈两双手揪在大虫～，使力只一按〉両手でトラの頭の皮をつかみ，力をこめて押さえつけた；(《金瓶梅・1》)．

［顶换］dǐnghuàn〔動〕取り替える．交換する．〈他拿自己的旧书包～了别人的新书包，…〉彼は自分の古いかばんを人の新しいかばんと交換し，…．

［顶回去］dǐnghuíqu〔動〕突き返す．言い返す．やりこめる．おしもどす．〈把他的话顶了回去〉彼の言葉を一蹴いっしゅうした．〈不示弱地～〉負けずに言い返す．

［顶火］dǐnghuǒ ＝‘顶门火’

［顶技］dǐngjì〔名〕中国古典曲芸の出し物の一種で，頭に物をのせる芸；例えば，碗・かめ・さおなどをのせる．

［顶夹］dǐngjiā〔名〕㊄ヘアピン．＝‘头夹’；㊫．

［顶家］dǐngjiā〔動〕㊄家をとりしきる．家を切り盛りする．＝‘当家’〈～过日子〉家を切り盛りして生活する．

［顶价］dǐngjià〔名〕①最高値さいたかね．〈这个商店次西红柿竟以～出售〉この商店は質の悪いトマトをなんと最高値で売り出している．②㊄㊇土地・家屋を賃貸する際の保証金．＝‘押租’

［顶架］dǐng, jià〔動〕角つのつき合わせる．受けて立つ．〈又好像心里有两头小牛犊儿在～，烦恼极了〉また心中2頭の小ウシが角つきあわせて闘っているように，悩み苦しんだ．

［顶尖］dǐngjiān〔名〕㊂センター．［～车床］センター・レース．センター旋盤．［～活］センター・ワーク．［～孔］センター穴．センター・ホール．［～套］心押し台スリーブ．［～作业］センター作業．センター仕事．〔動〕＝‘顶心’

［顶尖(儿)］dǐngjiān(r)〔名〕頂上．てっぺん．一番高い部分．〈白塔～高耸入云〉白い塔のてっぺんが高くそびえて雲間に届いている．〈打掉棉花～〉綿花のしんを摘む．

［顶件杆］dǐngjiàngǎn〔名〕㊂突出棒．

［顶交］dǐngjiāo〔名〕㊍トップ交雑；父系または母系の純粋種とその雑種との交配．

［顶角］dǐngjiǎo〔名〕①㊋頂角．②㊇子どもが頭上につくる小さいあげまき．

［顶结节］dǐngjiéjié〔名〕㊓頭頂結節．

［顶界线］dǐngjièxiàn〔名〕㊌頂界線．

［顶劲］dǐng, jìn ㊄＝‘顶事(儿)’

［顶颈］dǐngjǐng〔動〕㊄①＝‘顶嘴’；㊫．②口げんかをする；㊫．

［顶具名］dǐng jùmíng〔熟〕(他人に)悪い評判をたてられる．

［顶㧟］dǐng, kàn〔動〕㊄＝‘到头’；〔湖南〕．〈两个人都顶了㧟，都找不到更合适的人物了〉二人とも結局のところ，もっと適当な人物をみつけられなかった．

［顶抗］dǐngkàng〔動〕逆らい抵抗する．たてつく．〈对上～〉上司に逆らう．

［顶壳儿］dǐng, kér〔動〕㊄役にたつ．任に耐える．有能である；〔東北〕．〈挺大个小伙子一点儿也不～〉でかい図体をした若者が少しも役にたたない．

［顶克］dǐng, kè〔動〕㊄役にたつ．任に耐える．

［顶酷暑］dǐng kùshǔ〔連〕厳しい暑さに耐え忍ぶ．

［顶垮(了)］dǐng, kuǎ(le)〔動〕(相手に)圧倒される．抵抗して破る．相手にしてやっつける．対抗して負かす．〈这些支歌全叫流行歌～了〉これらの歌は流行歌にすっかり圧倒されてしまった．

［顶盔登靴］dǐng kuī dēng xuē〔成〕かぶとをつけ，靴をはく；戦や仕事の身支度をする．

［顶浪］dǐng làng〔連〕波に逆らう．［不顶千里浪，哪来千斤鱼］〔諺〕千‘里’の波に逆らわなければ，千‘斤’の魚はとてもとれない；あぶない所に上がらねば熟柿じゅくしは食えぬ．

［顶老］dǐnglǎo〔名〕㊇①俳優の別称．②宋・元代，妓女ぎじょを指した；隠語．〈告公公，我不是瘵桌儿的～〉だんな，私は歌姫女郎なんぞではありません；(《古今・36》)．〈原是西瓦子里唱说诸般宫调的～〉もともと西の色街でさまざまな小唄こうたを歌っていた妓女である；(《水滸・29》)．

［顶肋巴骨］dǐng lèibagǔ〔熟〕㊄痛いところをつく；〔四川〕．〈那个抱孩子的女人，又顶开了肋巴骨〉あの子どもを抱いた婦人がまた痛いと

ころをついた.

[顶了石臼做戏] dǐngle shíjiù zuò xì 〔諺〕('吃力不讨好'と続き)石うすを頭にのせて芝居をする;苦労してやっても受けない.骨おり損のくたびれもうけ.あまり見当はずれなことをやると骨がおれるだけで所期の効果は得られない.

[顶楞] dǐng,lèng(又)dīng,lèng 〔動〕(方)役にたつ.使いものになる;'楞'はおそらく'用'の変音;〔東北〕.

[顶礼] dǐnglǐ 〔名〕ひざまずいて、ひたいを受礼者の足につけるようにして行う最敬礼.〔動〕(同上の方法で)最敬礼する.<市民～皇帝>市民が皇帝に最敬礼をする.<小娥再三～念诵,流涕而去>小娥は何度も'顶礼'してお経を口ずさみ、涙を流しながら立ち去った;(《初拍・19》).<林冲～道:…>林冲は叩頭[こうとう]して言った、…;(《水滸・10》).[～膜拜]〔成〕もと、インド古代の最敬礼.(転)(権威・神権などの前に)ひれ伏す;否定的に用いる.(例)<对金钱～>金銭の前にひれ伏す.

[顶梁骨] dǐngliánggǔ 〔名〕(方)頭蓋[ずがい]骨.[～走了真魂]〔諺〕びっくり仰天する.びっくりして魂が飛ぶ.(例)<鲍二家的听了这句,～>鮑二の女房はそれを聞いて脳天から魂が飛び散ったよう;(《紅楼夢・68》).

[顶梁立户] dǐng liáng lì hù 〔成〕(方)家庭の生計を維持する(人).大黒柱;〔北京〕.<好在全院～的人大都在东西南北城上班>幸いにも隣近所のご主人たちはたいていどこからでも町に出勤する.

[顶梁柱] dǐngliángzhù 〔名〕①梁[はり]を支える柱.②大黒柱.大きな重要な支柱.中心的な勢力.中核になっている人.大黒柱的存在の人.<一号运动员是中国女排的～,每场比赛她都得分最多>背番号1番の選手は中国女子バレーの大黒柱で、毎試合彼女の得点が最も多い.<他是我们家的～,一切都依靠着他>彼は我が家の大黒柱で、すべて彼に頼っている.

[顶灵] dǐnglíng ＝'顶丧'

[顶凌] dǐnglíng 〔動〕厳しい寒さ、凍りつく寒さをものともしない;地面の氷がまだ十分に溶けきっていないうちに耕作をすることをいう.<～耙地>氷の溶けきらないうちに土をほぐす.

[顶流] dǐngliú 〔動〕流れに逆らう.

[顶笼] dǐnglóng ＝'顶栊'〔形〕(方)①満員になる;〔広〕.②なんでもそろっている;〔広〕.

[顶楼] dǐnglóu 〔名〕①屋根裏部屋.②(建)屋階.ガレット.アチック.

[顶唔住] dǐngḿjiā 〔動〕(方)たまらない.がまんしきれない;〔広〕.

[顶唔顺] dǐngḿshùn (方)'顶唔住';〔広〕.

[顶马] dǐngmǎ 〔名〕(旧)①高官が外出するとき轎[かご]の前に立つ騎馬の役人.②同上の役人の乗ったウマ.<十匹～>10頭の先払いのウマ.〔動〕(方)ウマに乗って道案内あるいは先払いをする;〔閩〕.[～花轿](旧)結婚式のときのウマや花轎.

[顶门(儿)] dǐngmén(r) 〔名〕頭のてっぺん.頭の上部.頭蓋[ずがい].<～儿上的头发已经脱光了>頭のてっぺんはすっかりはげてしまった.<外边雷声愈急,不离～>外の雷の音はいよいよ激しくなり、頭上から去りません;(《三侠・2》).<～上不见了三魂,脚底下荡散了七魄>頭のてっぺんから、三分の魂がぬけ、足の下からは七分の魄[はく]がぬけていった;(《古今・4》).[～一针]〔成〕頂門の一針.人の痛い所をおさえていましめること.ずばり指摘して人を覚醒させる手段.[～上针]〔成〕同上.[～心](生)ひよめき.[～鬃儿](方)1)ウマの額に垂れ下がった長い毛.2)女性や子どもが額の前に切りそろえて垂らした短い髪;〔北京〕.〔連〕(dǐng mén(r))①戸を支える.戸につっかい棒をする.[～叉][～棍儿]つっかい棒.[～杠]〔熟〕戸を支えるつっかい棒.(転)1)上司の指示・命令に抵抗する指導幹部.2)(方)骨幹、主力となるもの.[～杠子的话]〔熟〕あらかじめ来客の来意を知っていて相手が言い出す前に話をすりかえ、相手が話を切り出せないようにする.②一家を支える.[～立户]〔成〕一家を維持する.[～主顾](旧)古くからのお得意さん.顧客.[～壮户]〔成〕＝'顶门立户' (例)<日后也替你大哥哥～>これから先、おまえの兄さんに代わって家門を栄えさせてくれる;(《紅楼夢・88》).③(方)＝'顶后门①';〔北京〕.

[顶门拜会] dǐng mén bàihuì 〔熟〕同じ位の役人同士が会うとき、等しく'中门'〔正門〕から出入りすることをいう;下の位の者が上官を訪問するときは左の門から出入りした;(《官場・60》).

[顶门蛋] dǐngméndàn 〔名〕(方)生みたての卵;〔北京〕.

[顶门户] dǐng ménhù 〔熟〕＝'顶后门②'

[顶门火] dǐngménhuǒ 〔名〕銃の弾倉にこめられた弾.<掏出上好～的驳壳枪>銃弾をちゃんとこめてあるモーゼル銃を探り出した.

[顶门儿] dǐngménr 〔名〕(方)朝、戸を開けたばかりのころ;〔天津〕.<找他得～去晚了他不在>彼を訪ねるなら戸を開けるか開けないうちに行くべきであり、おそくなったら彼はいない.

[顶门真] dǐngménzhēn 〔形〕(方)正確この上もない.正真正銘である.

[顶门子(儿)] dǐngménzǐ(r) 〔名〕(方)銃の弾倉にこめた弾.＝'顶门火';〔東北〕.<只要敌人一露头,我就给他个～>敵が頭を出しさえすれば、銃弾をくれてやる.

[顶门子] dǐngménzi 〔副〕(白)ただちに.すぐさま.<～出去了>ただちに出て行った;(《姻緣・53》).

[顶名(儿)] dǐng,míng(r) 〔動〕①名をかたる.(ある人物に)なりすます.[～假冒]〔成〕名をかたって本人のふりをする.偽称して本人になりすます.[～冒姓]〔成〕他人の姓名を当ててごまかすこと.②名義だけに用いる.偽りの名目をかかげる.<～是个互助组,其实还是各干各各的单干户>互助組合だと称してはいるが、実はやはり各個人ごとの独立経営農家だ.

[顶命] dǐng,mìng 〔動〕(自分の)命で償う.＝'抵命'<逞凶杀人要～>凶暴をほしいままにして人を殺した者は命で償わねばならない.

[顶牛儿] dǐng,niúr 〔動〕両者がぶつかる.角[つの]つきあわす.対抗する.敵対する.衝突する.意地をはる.(言葉で)人につっかかる.故意に人の意に逆らう.自説を譲らない;俗語.<跟我拧着劲儿,顶着牛儿>私にへそをまげていて逆らっている.<他们俩人一谈就顶起牛儿来了>あの二人は口をきいたかと思ったら、いがみあいになった.<这两节课排得～了>この二つの授業は時間割りがぶつかっている.<自行车和汽车～了>自転車と自動車がぶつかった.〔名〕(dǐngniú(r))①トランプの七並べに似たドミノ式の遊び.＝'接龙' ②指相撲.

[顶盘(儿)] dǐngpán(r) 〔動〕倒産した工場や商店を譲りうけ、引き続き経営する.

[顶棚] dǐngpéng 〔名〕①天井.家の屋根組.<镶～>天井をはめる.<糊～>天井に紙をはる.<进身小,可是顶子高,因为没有～>奥行きは浅いが、しかし天井は高い、というのは天井板がないからだ.[～灯]天井灯.[～线脚]軒蛇腹[のきじゃばら].②(方)アンペラ製日よけ.よしず張りの日よけ;〔閩〕.

[顶篷] dǐngpéng 〔名〕①(機)(自動車の)屋根ほろ.②(方)庭園などの雨よけや日よけのみす.③(機)板天井.

[顶碰] dǐngpèng 〔動〕①(増水した水が)どっと押し寄せる.<长江和它的支流同时涨水,洪峰～,泛滥成灾>長江とその支流が同時に増水し、大水が押し寄せて氾濫[はんらん]し、災害を起こした.②口答えする.たてつく.逆らう.＝'顶撞'<老张会上和他～,弄得他很不痛快>老張は会議で彼にたてつき、彼を不愉快な目に遭わせた.

[顶批] dǐngpī 〔名〕文章の上欄に書く評語.

[顶破天] dǐngpòtiān 〔副〕(方)多くても;〔四川〕.<～只能给你挤到三分之一>せいぜいが3分の1入れられるだけだ.

[顶起来] dǐngqilai 〔動〕頭で押し上げる.支える.<一棵嫩芽也能把土～>一本の若芽も土を押し上げることができる.

[顶钱] dǐng,qián 〔動〕(お金に換算して)値打ちがある.☞〔次項〕

[顶钱] dǐngqian ＝'顶费'☞〔前項〕

[顶戗] dǐngqiàng 〔動〕(難題を解決する)役にたつ,力がある.<机电局闲着的干部不少,但～的不多>機電局に暇な幹部が少なくないが、しかし役にたつ者は多くない.

[顶球] dǐngqiú (体)〔名〕(サッカーの)ヘディング.ヘッド.[～射门]ヘディング・ショット.[～入门]ヘッド・イン.〔動〕ヘディングする.

[顶拳头] dǐng quántou 〔連〕(方)腕の力を比べる遊びで、こぶしとこぶしを押し比べする.

[顶缺] dǐng,quē 〔動〕①欠員にあてる.後がまにする.<他顶了这个缺>彼はこの後がまになった.②(白)罪を代わりにかぶる.<拿这个人来～>この人を替え玉にする;(《金瓶梅・9》).

[顶儿] dǐngr 〔名〕極限.てっぺん.頂点.限界.最上.頂.<到了～啦!>ぎりぎりのところまできてしまった.[～尖儿]最上等.最先端[さいせんたん].

[顶让] dǐngràng 〔動〕(方)譲渡する;〔広〕.<～屋企>家屋を譲渡する.

[顶人] dǐng,rén 〔動〕①(頭で)人を突く.頭から人にぶつかる.②人に逆らう.

[顶人受过] dǐng rén shòu guò 〔成〕人の罪をかぶる.人の過ちのしりぬぐいをする.

[顶丧] dǐngsāng 〔動〕子が親の柩[ひつぎ]の前について旗を持ち送葬する.[～驾灵]葬式のとき、遺族が旗を持って棺側につき従って行くことをいう.

[顶嗓] dǐngsǎng ＝'顶颡'〔動〕(白)食べた物がのどにつかえる;腹いっぱいであること.＝'到了嗓子眼上'<伯爵与希大二人整吃了一日,～吃不下去>伯爵と希大の二人はまる一日食べつづけたので、もうのどにつかえて食べられなくなった;(《金瓶梅・46》).

[顶上] dǐngshàng 〔名〕①てっぺん.<怎么肯～一刀?>どうしてあたまのてっぺんに一太刀加えようとするものか.②最高.最上.③(白)泰山を指す.☞〔次項〕

[顶上] dǐngshang 〔動〕支える.<把门～>入り口の扉を支える.☞〔前項〕

[顶上五台山] dǐng shàng Wǔtáishān 〔熟〕(白)出棺の際に喪主となる子が霊前で先頭に立って野辺送りをする;五台山は仏教の聖地で墓地のたとえ.<难道将来只有宝兄弟顶了你老人家上五台山不成?>まさか先々宝兄弟(宝玉)だけがあなた様の喪主となって五台山にお送りするというわけではありますまいに;(《紅楼夢・22》).☞'顶丧'

[顶生] dǐngshēng 〔動〕(植)(花などが)枝の先端に咲く.[～孢子]頂生胞子.

[顶事(儿)] dǐng,shì(r) 〔動〕役にたつ.効き目がある.効果がある.

使いものになる.〈这剂药真～〉この薬は本当に効く.〈别看他年轻,干起活来可～呢!〉彼は若いからといって見くびってはいけない、仕事をやらせたら大したもんだ.〈一句话说到家,比说十句八句还更～〉ひとことで余すところなく言った方が,あれこれ言うよりさらに有効である.

[顶视图] dǐngshìtú [名] 俯瞰ふかん図.

[顶收] dǐngshōu [動] ① ⑱ 前任者が赤字にした公金を後任者が穴埋めする. ② ⑮ ＝'顶首[動]' [名] ⑱ 同上①の金.

[顶首] dǐngshǒu [動] ⑱ (金を出して)他人の職業または財産を買い受ける. 賄賂わいろを使って官職を手にいれる.〈京师权要之吏,～皆数千金〉首都の権力のある官吏(になるために)は,みな数千の金を出してその職を買い取る;(黄宗羲《明夷待訪録》). [名] ⑱ ① 官職を買うための費用.〈出了十数两～〉官職を買うための十数'两'の金をはらう;(《水滸·91》). ② ⑮ ＝'顶收[名]'

[顶手] dǐngshǒu [動] ① 替え玉になる. 肩代わりする ② ⑰ 売り出しに出た工場や店を買い取る. ＝'顶盘(儿)';⑫. ③ ⑮ ＝'顶首②' [名] 代理人. 替え玉.

[顶数] dǐngshǔ [動] いちばん…である;[不定].〈咱们这些人里边,又～你学习差〉私たちの中では,あなたがいちばん学習が劣っている.〈家里～姐姐厉害〉家では姉がいちばんきつい.

[顶闩] dǐngshuān [動] かんぬきをかける. つっかい棒をする.〈～上锁〉かんぬきをかけ錠をかける.

[顶水] dǐng, shuǐ [動] ① 流れに逆らう. ＝'顶流' ②(dǐngshuǐ) 頭の上に水を入れたおけをのせて運ぶ;少数民族が行う.

[顶嗉儿] dǐngsùr [動] ① のどにつかえる;たくさん食べて. ② 賄賂などをしこたま取り込む.

[顶索] dǐngsuǒ [名] ⑳ 吊り揚げ索さく.

[顶汤] dǐngtāng [名] 上等のスープ.

[顶膛火] dǐngtánghuǒ [名] ⑰ もうすぐ爆発しようとしている怒りの炎. 爆発寸前の怒り;[北京].〈硬把～给压下去了〉無理に爆発寸前の怒りの炎を抑えつけてしまった.

[顶趟(儿)] dǐng, tàng(r) [動] 十分に代行できる.(多く仕事の能力や速度が)ほかの人と同等にできる.〈他五十来岁了,干活不～了〉彼は50歳ごろになると,仕事についていけなくなった.〈老伴做家务,儿子闺女～干活〉老妻が家事をやり,息子や娘が代わりに働く.

[顶替] dǐngtì [動] ① 身代わりにする. 替え玉に使う. とって代わらせる. 代役をする.〈烧掉的原油用煤～出来〉燃やし尽くした原油を石炭にとって代わらせる.〈他～了我的角色〉彼が私の役にとって代わった.〈胡国光～了王泰记店东这件事,自然不会没有人知道的〉胡国光が店主王泰記の替え玉になったということを当然だれも知らないはずはないだろう. [冒名～] [成]☞[字解] ⑥. ② 親などが退職した職場に,子どもなどの身内の者が代わりに就職する. ＝'顶职' [名] ⑮ 代わり(となる人).〈那潘忠因班中装生的哑了喉咙,正要寻个～〉その潘忠は一座の男役がのどをつぶしてしまったので,ちょうど代わりをさがしているところだった;(《醒世·20》).

[顶天(儿)] dǐng, tiān(r) [動] 最も高い. 極めて高い. 極点に達する.〈这块地打一百五十斤粮食就～了〉この畑は150'斤'の穀物がとれれば御の字だ.〈这个价儿就算～儿了〉この値段では最高のものだ. [～岭] 最高峰. 極めて高い峰.

[顶天立地] dǐng tiān lì dì [成]☞[字解] ②;(《元曲·趙氏孤兒·1》).〈～的男子汉〉堂々たる男.〈不在乎钱多少,这点劲儿是～的劲儿〉お金の多い少ないという問題ではなく,これが一本立ちということだ.〈两扇大门开在里面,门上各站了一位手执大刀～的彩色门神〉この2枚の大門は内側に開かれ,門にはそれぞれ太刀を手にした,堂々たる彩色門神が一人ずつ立っていた.〈赵某是～的男子,一生正直,并无邪佞〉趙なにがしは,天を支え地を踏んばる男で,一生公正剛直で,決してよこしまなところはない;(《警世·4》).〈武松是个～的好汉〉武松は堂々たる気概をもった好漢だ;(《水滸·30》).

[顶头] dǐngtóu [名] ① 頂上. ② 突きあたり.〈到～处就向右拐〉突きあたったら右に曲がる. [副] 向こう(から). 真正面(から). 直接(に).〈～碰见〉ばったりと出会う.〈只见林黛玉～来了〉出会い頭に林黛玉がやってきました;(《紅樓夢·28》).〈原来江湖中除了～大逆风,往来都使得篷〉もともと川や湖をわたるときは,正面からのひどい逆風をのぞき,行き来には帆を使った;(《警世·11》). [～波浪] 向かい波. [～风] 向かい風. [～浪] 逆波. 向かい波. [～上司] 直属の上司. 例〈在连长帐篷前,遇到了他的～〉中隊長のテントの前で,彼の直属の上司に出会った. [動] 向き合う.

[顶头货] dǐngtóuhuò [名] ⑰ 頑強な相手. 凶悪な相手;⑮.

[顶头雷] dǐngtóuléi [名] ⑰ 雷落. 大きな雷鳴. ＝'霹雷';⑮.

[顶头门儿] dǐngtóuménr 横町の突きあたりの門.

[顶头儿] dǐngtour [名] ⑰ 抵当として渡す金や品;[東北].〈连个～都没有,还赌呢〉賭かけるものが一つもないのに,まだ賭ける.

[顶头阵] dǐng tóuzhèn [連] ⑰ 先陣を承る;⑫.

[顶托] dǐngtuō [動] ① 受け止める. 支える.〈～柱子〉柱を受け止める. ② 海水や湖·川が増水し,流入する河川の水を遮り,流れなくする.

[顶拖] dǐngtuō [動] 拒みぐずぐずと引き延ばす.〈人民迫切需要办的事,不能～不办〉人々がやってほしいと切に望んでいる事は,ぐずぐずと引き延ばしてやろうとしないのはいけない.

[顶脱] dǐngtuō [形] ⑰ きわめてよい. まったくすばらしい;これ以上よいものはない;⑮.

[顶碗] dǐngwǎn [名] 曲芸の一種;頭の上に碗わんを載せて演じる. 茶碗のせ. ＝'顶技'

[顶窝儿] dǐng, wōr [動] ①(実子が死んだため)養子を迎えて家を継がせる. ② ⑰ 他人にとってかわる. 後を埋める;[北京], 又⑮.〈人家工作得好好的,他造谣生事把人家打倒,顶了人家的窝儿了〉人がちゃんと仕事をしていたのに,あいつときたらデマを飛ばして騒ぎをでかくして,あげくに人を引きずりおろして自分が後がまにおさまった.〈没了李瓶儿,他就顶了窝儿〉李瓶児がいなくなったので,彼女が代わりになった;(《金瓶梅·72》).

[顶下去] dǐngxiàqù [動] (相手を)けおとす. 排斥する. 抑えつける.〈等到手里充实了以后,他应当去直接地运动日本人,把那人～〉手元に相当な蓄えができたら,彼は直接日本人に運動してその人をけおとさねばならない.

[顶线] dǐngxiàn [名] ①(軸の)上部のひも.〈持着挽联的～,…〉'挽联'[死者を哀悼する対句]の軸の上部にあるひもを持ち,…. ② ⑱ 凧たこにつなぐ3本のひも.

[顶箱] dǐngxiāng [名] ⑰ 戸棚·たんす類の上に置く物入れの箱.

[顶香儿的] dǐng xiāngr de [連] ⑰ (男女を問わず)巫み,祈禱きとう師,みこ;[東北].〈解放前她就是个～〉解放前は彼女はみこをしていた.

[顶心] dǐngxīn [名] ① 物を支える心棒. ② ⑭ ひよめき. [動] (綿花などの)しんを摘む,先端を摘み取って生長を止める. ＝'顶尖'

[顶心顶肺] dǐngxīn dǐngfèi [連] ⑰ 人に気分を害され,心中むしゃくしゃする;⑫.

[顶型缸] dǐngxínggāng [名] 鋳 鋳型抜き.

[顶凶] dǐng xiōng [連] 甚だひどい.〈这个人～了〉この人はひどいったらない.〈～,又批斗嘛!〉たまったものじゃない,また批判闘争なのだから. [動](dǐng, xiōng) 犯人から金をもらって替わりに罰を受ける. 凶行者の替え玉になる.〈他花了不少钱找人～〉彼は替え玉の犯人をつくるのにかなりの金を遣った.

[顶选] dǐngxuǎn [動] ⑱ '候选'[任命待ち]の官員が,たまたま官職に空席ができて,その補充の番になる.〈山东营州知州出缺,轮到他～,就此选了出来〉山東の営州知事に空席ができて,彼がその補充の番にまわっており,そこでそのポストに選ばれた;(《官場·6》).

[顶压辊] dǐngyāgǔn [名] 印 後押し胴.

[顶芽] dǐngyá [名] 植 頂生芽. 頂芽.

[顶阳骨] dǐngyánggǔ [名] ⑱ 頭蓋ずがい骨.〈正如分开八片顶阳骨,倾下半桶冰雪水〉(びっくりして)頭蓋骨が八つに分かれ,おけ半分の氷水を浴びせられたかのよう;(《水滸·31》).

[顶药] dǐngyào [名] ⑰ 応急用の薬;[天津].

[顶叶] dǐngyè [名] ① 植 頂生葉. ② ⑭ 頭頂葉.

[顶银] dǐngyín [名] 質の劣る銀貨;'元宝'が最良,ついで'松江银子',さらにそのつぎが'顶银'.

[顶硬] dǐngyìng(又) dǐngyìng ⑰＝'顶用','顶事';[東北].〈这两个徒工平常干活可～啦!〉この二人の見習い工はふだん仕事をなかなかよくやる.〈留一两块～地以防不测〉不測に備えて使える畑1,2枚残す.

[顶用] dǐng, yòng [動] 使いものになる. 役にたつ.〈小牛再养上一年就～了〉子ウシはあと1年も育てれば役にたつようになる.〈这件事非你去不行,我去不～〉この件はどうしてもきみが行かねばだめだ,私が行っても役にたたない.〈这种说法,顶什么用?〉このような言い方がなんの役にたつものか.〈那个人虽然年轻,却很～〉あの男は年は若いがなかなか役にたつ.〈可是谁能给我写出～的状子呢?〉しかし,いったいだれが私のために役にたつ訴状を書けるというのですか.

[顶债] dǐngzhài [動] 人を助けるため借金する.〈阿英不愿秦妈妈再为她～〉阿英は秦媽々が自分を助けるために借金するのを望まなかった.

[顶帐] dǐng, zhàng [動] (ほかの物や労働などで,借金を)帳消しにする,相殺する,勘定にあてる. ＝'抵帐'〈我拿这件衣物顶了帐吧!〉私はこの着物で勘定にあてましょう.〈不还钱,拿你媳妇儿做抵押,给宋府干活儿～!〉借金を返さないのならおまえの嫁を抵当にして,宋家で働かせて借金の勘定にあてることにする.

[顶着鹅毛不知轻] dǐngzhe émáo bùzhī qīng [諺]('压着磨盘不知重'と続き) ⑰ ガチョウの毛を頭にのせたり,引きうすを手でおさえたりしても,軽重がわからない. 喩 事の軽重がわからない;[山西].

[顶着屎头巾走] dǐngzhe shǐtóujīn zǒu [熟] ⑰ 悪名を頭にして歩きまわる. 悪名を世間に流す. ＝'顶着臭名儿'

[顶着一面墙] dǐngzhe yī miàn qiáng [熟] かべ塀を支えている. 喩 独力で働く. 独り立ちするだけの力·能力がある.〈他是个能手,～,走了他,就是像搬了这里的一根柱子〉彼はやり手で一人で支えているんだから,彼がいなくなってはここの柱をとってしまったようなもんだ.

[顶真] dǐngzhēn [形] ⑰ 真剣である. まじめである. ＝'认真';⑮.

〈大事小事他都很～〉彼は大きなことでも小さなことでもみんなとてもまじめだ.〈我是开玩笑, 你怎么～起来了?〉私はふざけ半分だったのに, きみはどうしてまじめにとったのか.〈兄弟若不是办的～, 都像这样东挪西借起来, 那里还能撑得起这个局面〉あなたがもしまじめにやらなかったら, このようにあちこちから借りくるようになり, この局面をささえることができなくなりますよ; (《官場·34》). 〖副〗㊍非常に. たいへん; 匠川.〈不～明白〉あまりはっきりしない. 〖動〗㊍修辞法の一つで, 前の句の結びの語句を後の句の最初の語句として用いる; 例えば李白の《白雲歌送劉十六帰山》詩中の'楚山秦山皆白云, 白云处处长随君'〔楚山も秦山もともに白雲に覆われ, 白雲はいたるところどこでもいつでもあなたに従いよる〕で, '白云'を前句の末尾と後句の冒頭に用いている方法. 圖'顶针'とも書く. 〔～续麻〕同上の遊びで, できなかった人は酒杯の罰を受ける; 宋代に流行した文字遊戯. 例〈～急口令, 说不过来, 吃酒〉しりとり式の言葉遊びや早口言葉の遊びができなかったら, 酒を飲む; (《金瓶梅·60》). 例〈俺孩儿拆白道字, ～, 无般不晓〉私の娘は文字を用いての謎遊び, しりとり式の言葉遊び, 何でも知っています; (《元曲·救風塵·1》).

〔顶针〕dǐngzhēn ＝'顶真'〖動〗〈十八公亦概然不辞道: 我却是～字起〉十八公もまた辞さずに, 私はしりとりから始めますと言った; (《西遊·64》). 〔～挨住〕〖成〗次々と順番が来るのを待つ. 例〈这个县丞, 乃是数一数二的美缺～〉この県丞という職は, 一, 二を争う身入りのよい割のあう官職で次々とその順序が来るのを待っていた; (《醒世·20》).

〔顶针(儿)〕dǐngzhen(r)〖名〗① 裁縫の指抜き. ＝'顶箍儿' ② 機(旋盤の)センター. 〔～箍〕同上. 〔～架〕センター台. 〔～轴〕センター軸. 〔～座〕旋盤の押し台.

〔顶证〕dǐngzhèng〖動〗㊍① 証明する. 証言する.〈她答应替你～〉彼女はきみのために証言してくれることを承知した. ② 対質する; 匠.

〔顶职〕dǐngzhí〖動〗職を受け継ぐ; 親などが退職したあと, その子どもなど身内の者がその職場に就職すること. ＝'顶替'〈后来她～进了刺绣厂, 当了美术设计师〉後に, 彼女が職を受け継いで刺しゅう工場に就職し, 美術設計師になった.

〔顶趾鞋〕dǐngzhǐxié〖名〗㊍夫を怒らせるあばずれの妻. 性格のきつい女房; 匠.

〔顶置阀〕dǐngzhìfá〖名〗機 かしら弁.

〔顶踵〕dǐngzhǒng〖名〗㊎いただきとかかと. 頭と足.

〔顶重器〕dǐngzhòngqì〖名〗機 ジャッキ.

〔顶珠(儿)〕dǐngzhū(r)〖名〗清朝の官吏の制帽の上端につけた等級を示す珠; 一品は'红宝石'〔ルビー〕, 二品は'红珊瑚'〔アカサンゴ〕, 三品は'蓝宝石'〔サファイヤ〕, 四品は'青金石'〔青金石〕, 五品は'水晶'〔水晶〕, 六品は'砗磲'〔シャコガイ〕, 七·八·九品は金を用いた.

〔顶住〕dǐng, zhù〖動〗抵抗する. 押さえつける. しかと受けとめる.〈我不惧难险, ～了狂风恶浪〉私は困難や危険を恐れず荒れ狂う風や波と闘った.〈我便一头～那婆子〉おいらは(頭で)あのばばあを押さえつける; (《金瓶梅·5》). 〖名〗(dǐngzhù) 機 頂柱.

〔顶住鼻子〕dǐngzhù bízi〖熟〗㊍① 鼻がつかえる; 部屋や家がせまく横にもなれない. ② 面と向かって叱責するさま.

〔顶住脸〕dǐngzhù liǎn〖熟〗㊍つらの皮をあつくして, むりに自然な表情や態度をよそおう.〈所有的人都已经到了跟前, 躲也没有法了, 只得～打招呼〉すべての人がみんなすでに目の前まで来ているので避ける方法もなくなってしまい, やむなく無理して自然な態度をよそおってあいさつした.

〔顶柱〕dǐngzhù〖名〗機 支柱.

〔顶铸〕dǐngzhù〖名〗鋳 上注ぎ. 上注ぎ鋳造. 〔～法〕上注ぎ法. 〔～钢锭〕上注ぎ鋼塊.

〔顶砖头〕dǐng zhuāntóu〖熟〗①(相手の言葉をうけて)やりかえす. 口論する. ② 訴訟をおこす. ＝'打官司' ③ ひざまずいて誓いを立てる; 迷信の方式.

〔顶撞〕dǐngzhuàng〖動〗(目上の人などに対し)口答えする. 逆らう. つっかかる. たてつく. 意地をはってぶつかる. 言い争う.〈小孩子可不能～老人呀!〉子どもは年寄りに口答えしてはいかん.〈～老师〉教師にたてつく.〈刘满急了就吵了起来, ～了他们几句〉劉満は, いらいらしてわめき始め, 彼らに食ってかかった.〈真说圣上用人不当, 一味～言语, 公孙策焉有不担惊之理呢?〉率直にお上の人事の不当さを述べており, やたらお上にたてつくような言葉ばかりで, どうして公孫策が驚かぬ道理がございましょう; (《三俠·9》).

〔顶子〕dǐngzi〖名〗①(あずまや·塔·かごなどの)いちばん上にある飾りの部分. ②＝'顶珠(儿)'〈等到～红了, 胡子也白了〉帽珠が赤になったころには, ひげも白くなる; (《官場·58》). ③ 屋根.〈挑～〉屋根をふきかえる. ④ 記章. バッジ.

〔顶走〕dǐngzǒu〖動〗①(後のものが先のものを)追い出す. ② 他を圧倒して追い出す. ③(きついことを言ってその場から)追い払う. ところ払いをする.

〔顶租〕dǐng, zū〖動〗品物や労働によって小作料を支払う. 〖名〗㊍土地·家屋を賃貸する際の保証金.

〔顶嘴〕dǐng, zuǐ〖動〗口答えする. たてつく. 口論する; 俗語.〈和父母～〉父母にたてつく.〈他们又顶起嘴来了〉彼らはまた口論をはじめた.〈有时候顶一两句嘴, 也不很认真〉一言二言口答えをすることがあっても, あまり本気ではない.〈你敢跟我～?〉私に口答えしようと言うのか.〈他又得到了一个同科长～的机会〉彼はまた課長と口論をする機会を得た.〈师父传你道法, 如何不学, 却与师父～?〉お師匠さまがおまえに法を説いても, どうにも学ぼうとせず, 逆らうのか; (《西遊·2》). 〔～抬杠〕〖成〗自分の意見を主張して口論する.

〔顶罪〕dǐng, zuì〖動〗ひとの代わりに罪を引き受ける.

〔酊㊁〕

dǐng ☞'酩酊'(☞'酩') // ㊀ dīng

〔鼎〕

dǐng ①〖名〗かなえ. 喩 1)三者が並び立つ.〈三国～立〉三国が鼎立する. 2)大きい. 偈〈～～大名〉☞〖誹〗. ②〖名〗㊍なべ. ＝'锅'〈～间〉(-jiān) 台所. ③ まさに. ちょうど…である. ＝'正当', '正在'〈～盛〉真っ盛りである. ④〖名〗姓.

〔鼎臣〕dǐngchén〖名〗㊎大臣.〈上帝震怒, 贬黜～〉上帝が激怒して大臣をしりぞける; (《後漢書·李膺傳》).

〔鼎铛有耳〕dǐng chēng yǒu ěr〖成〗'鼎'や'铛'にさえ耳がある(のに, おまえには耳がないのか); 相手が人の言葉を聞こうとしないのをなじる言葉. '鼎'も'铛'も古代の炊飯器で, 二つの耳(取っ手)がある; (《續資治通鑑長編·宋太祖開寶元年》).

〔鼎鼎〕dǐngdǐng〖形〗㊎名声が響き渡っているさま. 盛大なさま.〈自己无论如何是～望族〉自分はいずれにしても名の通っている大した家柄だ. 〔～大名〕〖成〗盛名. 高名. 例〈他就是～的张翼谋〉彼こそ天下に名声の響き渡っている張翼謀です. 例〈～的郁达夫先生在未出名时也受过这样的冷遇〉世に高名な郁達夫先生がまだ名が出ていない時やはりこのような冷遇を受けたことがあった.

〔鼎沸〕dǐngfèi〖動〗㊎鼎が沸きたつ. 喩 議論が沸く. がやがやする. 沸きたつ.〈会场上人声～〉会場が喧々囂々としている.〈这使全家上下都～了〉このことは一家をあげてたいへんな騒ぎとなった.〈大家一见, 便更～起来〉みんなは見るなり, がやがや騒ぎ始めました; (《三俠·14》).〈约有数里, 只听得江边～〉数里ほど行くと, 川岸でわいわい騒ぐ声が聞こえた; (《警世·5》).〈城中一时～起来〉城内はたちまち混乱しはじめた; (《水滸·100》).

〔鼎分三足〕dǐng fēn sān zú〖諺〗('缺一不可'と続き)鼎は三つの足に分かれ, 一つでも欠けたら成りたたない; (《水滸·20》).

〔鼎辅〕dǐngfǔ〖名〗㊎三公となって天子を補佐する人. 大臣.

〔鼎革〕dǐnggé〖動〗㊎革新する.

〔鼎罐〕dǐngguàn〖名〗土なべの一種; 筒状をしていて, お湯を沸かしたり, 飯を炊いたりするのに用いる.

〔鼎锅〕dǐngguō〖名〗飯を炊いたり湯を沸かしたりするのに用いるなべ·かまの類.〈～里的水热了〉なべの湯が熱くなった.

〔鼎镬〕dǐnghuò〖名〗㊎①'鼎'と'镬'; '镬'は'鼎'より大きく足がない. 煮炊きに用いた器. ② 昔の酷刑; かまゆでの刑. 〔～刀锯〕古代の4種類の人を殺す武器; '鼎'と'镬'は人間を煮るための大なべ, '刀'と'锯'は人間をばらばらに切り離す道具. 例〈若见此奸贼, 必手刃其头, 剜其心肝而食之, 虽赴～, 亦无恨矣〉もしもあの悪党に出会ったら, きっと手ずからやつの頭を切り, そのはらわたをえぐりとって食べてしまう, たとえ釜ゆで, 八つ裂きにされても, 思い残すことはない; (《京本·14》).

〔鼎甲〕dǐngjiǎ〖名〗① 昔, 一族の中で格が最も高い家をいう. ② 科挙の試験合格者中の最優秀の3名; '状元' '榜眼' '探花'をいう.

〔鼎力〕dǐnglì〖名〗㊎お力. ご尽力; 依頼や感謝するときに使う.〈多蒙～协助, 无任感谢!〉何かとお力添えをいただき感謝に堪えません.〈请查收后～推销为荷!〉お受け取りのうえ販売にご尽力ください. 〖動〗尽力する.

〔鼎立〕dǐnglì〖動〗㊎三つの勢力が並びたつ.〈三国～的局面〉三国鼎立の局面.

〔鼎炉〕dǐnglú〖名〗薬を煎じるなべと炉.〈～之剩药犹存, 襟泪之余痕尚渍〉'鼎炉'の剰り薬なお存し, 襟涙の痕なおぬれる; (《紅樓夢·78》).

〔鼎鼐〕dǐngnài〖名〗㊎① 宰相の地位のたとえ. ② 味つけ.〈调和～〉味をつける.

〔鼎盛〕dǐngshèng〖形〗㊎☞〖鼎〗③.〈将来不但复旧, 必是比先前更要～起来〉将来は, 元のとおりになるどころか必ずや以前にもまして繁盛してくるでしょう; (《紅樓夢·115》). 〔春秋～〕まさに壮年期にある. 〔～时期〕全盛期.

〔鼎食〕dǐngshí〖動〗㊎鼎を並べて食事をする; 裕福な家の食事をいう. 〔～之家〕身分の高い裕福な家.

〔鼎士〕dǐngshì〖名〗㊎鼎を持ちあげるほどの力のある力士.

〔鼎属〕dǐngshǔ〖名〗㊎鼎属.

〔鼎位〕dǐngwèi〖名〗㊎宰相という重要な地位.

〔鼎新〕dǐngxīn〖動〗㊎革新する. 更新する. 〔革故～〕〖成〗古きを捨て去って新しくする; (《周易·雜卦》).

〔鼎言〕dǐngyán〖名〗㊎重みのある言葉.

〔鼎彝〕dǐngyí〖名〗㊎古い彝器; 上に功績のあった人の文字が刻ま

れている.〈功铭～〉功績を'鼎彝'に刻む.〈月台上设着青绿古铜～等器〉月台には青緑の古銅の鼎や彝などの器が置いてあります;(《紅樓夢·53》).

〔鼎元〕dǐngyuán ＝'状元'

〔鼎运〕dǐngyùn〔名〕㊥国運.

〔鼎折足〕dǐng zhé zú〔熟〕㊥鼎の足が折れる.㊗大臣がその任に堪えられないで国家をだめにしてしまう.

〔鼎峙〕dǐngzhì〔動〕㊥鼎立する. ＝'鼎立'

〔鼎钟〕dǐngzhōng〔名〕㊥帝王·諸侯の祖廟きょうに備える鼎とつりがね.〈功名著于～〉手柄と名は祖廟に備えている鼎とつりがねにつける;(《三國志·魏志·陳思王植傳》).

〔鼎助〕dǐngzhù〔名〕㊥㊗多大な御援助·御協力.〈感谢～之恩〉多大な御援助を頂いた御恩に感謝いたします.

〔鼎足〕dǐngzú〔動〕㊥三方の力が伯仲している.〈与曹操,孙权三分～〉曹操や孫権と三つに分かれ対立するようになる;(《古今·31》).〔～而居〕〔成〕三つの勢力が鼎立する;(《史記·淮陰侯列傳》). ＝'鼎立而三', '鼎足而立' 例〈三国时代,魏,吴,蜀三国～〉三国時代,魏·呉·蜀の三国が鼎立していた.〔～三分〕〔成〕天下がいくつにも分かれる.〔～之势〕鼎の足のように三つに対立した局面.例〈吾欲屯兵濮阳,以成～〉それがしは兵を濮陽に駐屯させて,鼎足の陣形としたいのだ;(《三國·11》).〔势成～〕〔成〕鼎立の勢いになる.

〔鼎族〕dǐngzú〔名〕大きな一族.栄えている一族.

〔鼎祚〕dǐngzuò〔名〕㊥国家の運命.帝王の位.国運. ＝'鼎运'〈永固洪基,克隆～〉帝王の王位を永遠に固めて,国家の運命を盛んにする.

〔鼒〕 **dǐng**　〔鼒𧈫〕(dǐngdǒng)〔名〕㊥ヒメガマ.アブラガヤ;'𧈫'は'董'とも書く.

〔定〕 **dìng** ①一定の.不変の.〈～律〉定律.〈～论〉定論.定説.②〔副〕きっと.必ず;後に来る動詞·形容詞は一音節語. ＝'必定', '一定'〈～能成功〉必ず成功できる.〈～有原因〉必ず原因がある.〈明日～来相会〉明日必ず会いに参ります.〈你～有夫人在家,今日捎书来也〉あなたは家に奥さんがおり,手紙をことづけてきたにちがいない;(《元曲·望江亭·3》).③〔動〕定める.決める.決定する.確定させる.〈～胜负〉勝負を決める.〈～章程〉規程を定める.〈开会时间～在明天上午〉会議の時間は明日の午前に決めた.〈～主意〉考えを決める.④〔動〕定まる.安定する;多く局面·形勢について.〈大局已～〉大局はすでに安定した.⑤〔動〕静まる.落ち着く.平静にする;多く感情について.〈心神不～〉気持ちが落ち着かない.〈～～神再说〉気を落ち着けてから話す.〈你什么要紧!咱且～～!〉何を慌てているんです,しばらく少し気を落ち着かせましょう.〈让我～了一～再说!〉一呼吸入れてから話そう;(《兒女·12》).⑥〔動〕注文する.予約する.〈～报〉新聞の購読を予約する.〈～做〉☞〔订做〕.⑦〔動〕㊍固まる.固める.凝固する.凝結する;氷が凍るときにはこの言葉は使えない;〔北京〕.〈肉汤ル～成冻ル了〉肉スープが凝固して(煮こごりになって)しまった.〈墨～在砚台上了〉墨がすずりの上で固まってしまった.〈～上〉凝固してしまう.〈血～了〉血が凝固した.⑧動詞の後について,結果を表す補語となる. 1)決定,確定を表す;否定形は'没有…'となる.〈我跟他说～了,明天动身〉彼と約束しました,明日出発します.〈我这次下～决心了,无论遇到什么困难,我都要坚持学下去〉こんどは決心を固めました,どんな困難にぶつかろうとも,私はがんばって学習をつづけてゆく決意です.〈我们死～了!〉ぼくたちはもう助からない.〈究竟是去还是不去,我没有拿～主意〉行くか行かないか,まだ考えがきまっていません. 2)固定して動かないことを表す;否定形は'没有…'となる.〈他到北京住～以后,马上给爱人写了信〉彼は北京に落ち着いたあと,すぐ妻に手紙を書いた.〈汽车还没站～,他就要下车〉バスがまだとまらぬうちに,彼は下車しようとした.〈嫂嫂把得家～〉嫂々,家庭をしっかり守ってください;(《水滸·24》).〈门户不曾关～〉戸はしかと閉じていなかった;(《劉知遠》). 3)意志が固く,変わらないことを表す;ふつう否定形はない.〈不管怎么说,我是走～了〉どのように言われようとも,私は行く.〈我就当教师,当～了〉私は教師になることに決めている.⑨〔動〕動かないようにする.〈～眼睛〉目を凝らす.⑩結局.〈人言汝胜我,～不如我〉人はあなたは私に勝ると言うが,結局私以下なのだ;(《世說新語·方正》).⑪〔動〕㊥(痛みなどが)おさまる.〈肚疼～了〉腹の痛みがおさまった;(《醒世·34》).〈即时热～,至晚并愈〉すぐに熱はおさまり,晩にはみな治ってしまった;(《古鏡》).⑫〔動〕㊥婚約する.〈家中小女有人家～了,…〉家の娘に婿が決まり,…;(《金瓶梅·3》).⑬約定.協定.⑭㊥(約束などの)しるし;結婚の際には結納.〈先以约指之物为～〉まず指輪を約束のしるしにする;(《二拍·9》).⑮(～ル)〔名〕㊍臀部でんを指す;現代語の北方方言で'腚'と書くものに通じる.

〔定案〕dìng'àn〔名〕結末のついた案件.決まった計画·方策·議案.〔動〕(dìng, àn)事件.案件·方策に最終決定を下す.〈问不出口供来怎么能～呢?〉自供をえられないのに事件を確定できますか.〈证据确凿,可以～〉証拠が確実であれば,事件を処決できる.〈此系祥符地面之事,由县解府,按劫掠杀命～〉これは祥符県区域の事件で,県から府に護送し,強盗殺人をとりしらべ裁きをつけました;(《三俠·8》).〈李氏一个妇人,又是人作鬼语,如何做得杀人～?〉李氏は婦人であり,また人でありながら化け物の言葉を話しており,どうして殺人の判決を下せようか;(《初拍·14》).

〔定板〕dìng, bǎn〔動〕主宰者が決定を出す.〈都拿眼瞅着厂长和书记,等着一二把手～〉みな工場長と書記を見て,第一責任者と第二責任者が決定をするのを待っていた.

〔定本〕dìngběn〔名〕定本.

〔定比定律〕dìngbǐ dìnglǜ〔連〕㊋定比例の法則.

〔定比例〕dìngbǐlì〔名〕㊋一定の割合.

〔定编〕dìngbiān〔動〕(人数などの)編成を確定する.〈～定员〉定員を定める.

〔定标〕dìngbiāo〔名〕①㊥キャリブレーション.キャリブレイト.〔～曲线〕キャリブレーション·カーブ.②㊥スケーリング.〔～器〕スケーラー.

〔定标尺〕dìng biāochǐ〔連〕照尺を固定する.

〔定卜〕dìngbǔ〔動〕拝察する.

〔定不得〕dìngbude〔動〕①決めることができない.決められない.〈～日子〉日を決められない;(《醒世·3》).②㊥…とは限らない.…かもしれない.〈如今听起大奶奶这个来,～还是喜呢〉今,奥様のその話をうかがいましたところ,やはりおめでたかもしれません;(《紅樓夢·10》).〈如今有了这个因由,恐怕又造出些没天理的话也～〉今度はこんな理由ができたものだから,おそらくまた筋の通らないことをでっちあげるかもしれないわ;(《紅樓夢·74》).

〔定策〕dìngcè〔動〕㊥①天子の後継者を定める.〔～元勋〕天子の後継者を選ぶ元老.②はかりごとを決める.画策する.

〔定产〕dìng, chǎn〔動〕生産量を決める.〔名〕(dìngchǎn)(田畑の)基準生産量.

〔定常〕dìngcháng〔形〕恒常の;〔不定〕.〔～气候〕㊍恒常気候.〔～性〕㊍定常性.

〔定场白〕dìngchǎngbái〔名〕芝居の中で俳優が初めて舞台に現れたときにする自己紹介の独白.プロローグ.

〔定场诗〕dìngchǎngshī〔名〕京劇などで俳優が初めて舞台に現れたときに歌う四句の詩.

〔定成〕dìngchéng〔動〕①凝固して(…に)なる.〈熔化的金属～块〉溶けた金属は固まりになる.②(…に)定める.定めて(…と)する.〈～纲领〉綱領に定める.定めて綱領とする.

〔定程杆〕dìngchénggǎn〔名〕㊥ストッパー·ロッド.

〔定程器〕dìngchéngqì〔名〕㊥ストッパー.

〔定程租船〕dìngchéng zūchuán〔連〕㊥定航海傭船ようせん.

〔定尺寸〕dìngchǐcun〔名〕サイジング.〔～机〕㊥定寸機.〔連〕(dìng chǐcun)サイズを決める.

〔定出〕dìngchū〔動〕打ち出す.具体的に定める.〈～斗争策略〉闘争戦術を打ち出す.

〔定瓷〕dìngcí〔名〕定磁.

〔定寸〕dìngcùn〔形〕サイジング;〔不定〕.〔～机〕㊥定寸機.〔～装置〕㊥サイジング機構.

〔定单〕dìngdān〔名〕注文状.発注書.注文書. ＝'定货单', '订单'〈获得～〉注文書を受け取る.〈发出～〉注文書を出す.

〔定氮酶〕dìngdànméi〔名〕㊥アゾターゼ.

〔定当〕dìngdāng〔形〕㊍①(物事が)滞りない,順調である,落着している;多くの動詞の後に補語としてつく;㊖,㊍.㊥〈商量～〉相談がまとまる.〈安排～〉手配がきちんとする.〈等～了再说吧!〉事が落ち着いてからのことにしよう.②安定している.動揺しない.落ち着いている. ＝'稳重';㊍.〔動〕㊍決める.決定する;㊖.〈依动身个日子～拉味?〉あなたが出発する日取りは決まりましたか.〔副〕㊥きっと.必ず.〈我这封亲笔书去,少刻～放还,兄弟相见〉私のあの手ずから書いた手紙が届けば,まもなくきっと帰してくれ,兄弟が会うことになるでしょう;(《水滸·47》).〈他人睹之,～乱意〉他人がこれを見ればきっと動揺するだろう;(《變文·維摩詰》).

〔定等〕dìngděng〔名〕等級;学校の程度.

〔定点〕dìngdiǎn〔名〕①㊥定点.〈定～〉定点を定める.②㊥固定小数点.〔～表示法〕固定小数点表示.③㊋スポット.〔動〕①静止軌道にのせる.〈～成功〉静止軌道にのせることに成功する.②位置·地点を指定する.〔～厂〕指定工場;経済活動実験地域の中で特に指定されたモデル工場.〔～供应〕地域指定供給;特定の地域で生産された穀物は特定の店にしか卸せないという制度.自由供給は'不定点供应'という.〔～着陆〕指定地着陸;落下傘.

〔定点子〕dìng diǎnzi〔熟〕㊗処理方法·対策を決定する.

〔定电压〕dìngdiànyā〔名〕㊥定電圧.〔～电路〕定電圧回路.〔～发电机〕定電圧発電機.〔～源〕定電圧電源.

〔定电阻放电〕dìngdiànzǔ fàngdiàn〔連〕㊥定抵抗放電.

〔定调〕dìng, diào〔動〕①調子を決める;規格を統一する.②方向をつける.向きを決める.〈关于这次运动的性质和目的,领导方面已经定了调了〉今度の(政治)運動の性質とねらいについて,指導部の方ではすでに方向が定まっている.

〔定调子〕dìng diàozi〔熟〕言論や行動の方向·範囲を定める;多く㊖.

〔定鼎〕dìngdǐng〔動〕㊥天下をとる;新しい王朝が国を建て都を定め

る.〈吾家自国朝～以来,…〉わが家は国朝が建てられてより、…;(《紅樓夢·5》).〈～应天〉南京に国都を定める;(《儒林·1》).〈当先洪武爷扫荡胡尘,～金陵,是为南京〉先に洪武さまがえびすのやからを討ち、金陵に都をお建てなさいましたが、これが南京であります;(《警世·32》).

〔定定然然〕dìngdìngránrán〔形〕㊄断定的である;四川.〈说得～的,咋个变卦啰!〉きっぱりと言いきったのに、どうして心変わりをしましょう.

〔定都〕dìng,dū〔動〕都を定める.

〔定夺〕dìngduó〔動〕㊥可否を決定する.決着をつける.決裁する.〈等讨论后再行～〉討議のうえ可否を決定する.〈我们复旨去,再候～〉我々は覆奏して、それから御指示を仰ぎその上でどうするか決定しよう;(《紅樓夢·105》).〈那时另行～〉その時にあらためて決定する;(《水滸·41》).〈孔明曰:吾意已有～了〉孔明が言った、わが意はすでに決まっている;(《三國·73》).

〔定额〕dìng'é〔名〕定額.ノルマ.基準作業量.定量.定員.定格.目標額.〈降低～〉ノルマを下方修正する.〈本期新生～是五百名〉今期新入生の定員は5百名である.〈许多活计的工分～还好办,就是割稻子的工分～难〉たいていの仕事の労働点数を決めるのはまだやりやすいが、稲刈りの点数を決めるのは難しい.〔～包工〕ノルマに従い生産任務を完成させること.〔～保险〕定額保険.〔～补给量〕㊊配当数量.＝'分配数量'〔～贷款〕㊎定額貸付.〔～管理〕ノルマ管理.定額割当管理.〔～流动资金〕㊎定額流動資金.〔进口～〕輸入割当額.〔生产～〕生産ノルマ.生産目標(割当)額.〔装卸～〕(一日の)荷役数量;船の.〔動〕(dìng,é)ノルマ·定員·点数を決める.

〔定法〕dìngfǎ〔名〕約束して定めた方法.〔～不是法〕定まった法は法ではない.あらかじめ決めておいた方法は融通性をもっている;(《兒女·16》).

〔定房〕dìngfáng〔動〕㊀縁談をきめる.

〔定分〕dìng,fēn〔動〕①持ち分や取り分を定める.②点数を定める;労働点数などを.

〔定风〕dìngfēng〔動〕(中医)滋養·鎮静の薬を使って'肝风'を止める.

〔定风计〕dìngfēngjì〔名〕風向計.

〔定风针〕dìngfēngzhēn〔名〕風見鶏.

〔定缝销钉〕dìngféng xiāodīng〔連〕㊓合釘.ダウエル·ピン.

〔定幅〕dìngfú〔名〕㊒幅出し.テンターリング.〔～曲线〕㊓定幅曲線.

〔定岗〕dìnggǎng〔動〕党政機関·民衆団体·事業機関などにおいて、職務責任制を確立する;俗語.

〔定稿〕dìnggǎo〔名〕定稿.最終稿.〈年内可把～交出版社〉年内には定稿を出版社に渡せる.〔動〕定稿にする.最終稿にする.〈全书由主编～〉全編を編集責任者が定稿にする.

〔定格〕dìnggé〔名〕㊥一定の規準、規則.

〔定个输赢〕dìng ge shū yíng〔諺〕('见个胜败'と続き)勝ち負けをはっきりさせる;(《水滸·57》).

〔定更〕dìnggēng〔名〕㊀初'更';夜の7時から9時ごろ.〔～鼓〕初'更'を告げる鼓;旧時、初'更'の始まりを鼓を打って知らせた.㊑〈～刚刚敲过,…〉初'更'の鼓が鳴ったばかりのころ、….〔～天〕午後7時.

〔定工〕dìnggōng〔名〕労働点数.

〔定购〕dìnggòu〔動〕注文する.＝'订购'〈大批～〉大量の注文.

〔定鼓〕dìnggǔ〔名〕㊔ティンパニー.

〔定冠词〕dìngguàncí〔名〕㊖定冠詞.

〔定光油儿〕dìngguāngyóur〔熟〕㊀おしりが磨かれてつやが出る;長く座っていること;'定'は'腚'〔おしり〕.〈坐个～不去〉座りこんだまま立ち去らない;(《金瓶梅·77》).

〔定归〕dìngguī〔副〕㊄＝'定规〔副〕';㊂.〔動〕㊀片づく.決着する.〈等到忙～了,…〉慌ただしく片づけると、…;(《老殘·8》).

〔定规〕dìngguī〔名〕取り決め.決まり.おきて.〈如今都有～,以后那一行乱了,只和那一行说话〉今こうして何事にも決まりができたからには、今後決まりを乱した連中がいたら、その連中とだけ話を付けましょう;(《紅樓夢·14》).〈那强人出入聚散,原无～〉その強盗たちの集合離散にはもともと一定の規則がない;(《警世·21》).〔副〕㊄必ず.きっと;多く主観的意志を表す場合;㊂,東北,四川.〈叫他不要去,他～要去〉彼に行かせないようにしても,彼はどうしても行こうとする.〈俚～勿去哉〉彼はきっと行くのをやめる.〈谁知这位太爷一根针也不肯放松,～不答应〉ところがこのだんなは全く容赦なくきっぱりと断った;(《官場·44》).☞区項

〔定规〕dìnggui〔動〕㊄①取り決める.＝'决定'〈买发电机的事明天再～吧!〉発電機購入の件は明日決めよう.〈这婚事阿金原是预备今晚上就～的〉この縁談を阿金はもともと今晩取り決めるつもりでいた.〈～得真细啊!〉ほんとうに細かく決めたのですね.〈今日凑着欧阳兄智贤弟在此,就把女儿大事～了〉今日、欧陽さんと智くんがここにおいでになり、娘の大事〔結婚のこと〕を決めました;(《三俠·99》).〈他二位自然也惦着要来,且等事体～了再说这话!〉あのお二人も当然気になって来たがるだろうが、事が一段落してから会ってお話しすることにしよう;(《兒女·16》).②約束する;天津.〈～好了,明儿晚上见〉ちゃんと約束したよ、明晩会おう.☞区項

〔定滚汤〕dìnggǔntāng〔名〕㊄煮立ってまださめない湯;薬を入れるのに適当なぐらいの.

〔定害〕dìnghài〔動〕㊀累を及ぼす.迷惑をかける.騒がせる.〈况且吃了这几年安逸茶饭,～俺中,心中过意不去〉さらに、何年も安逸な飯を食ってきて、おまけに俺らに累を及ぼし、心中すまないと思っていた;(《警世·11》).〈我每日～姑姑,多承雅意!〉私は毎日おばさまのご厄介になり、ご厚意にあずかっています;(《元曲·望江亭·1》).

〔定户〕dìnghù＝'订户'

〔定滑轮〕dìnghuálún〔名〕㊓固定滑車.定滑車.

〔定昏〕dìnghūn〔動〕㊀(親に)夜のあいさつをする.〈到晚间,众人都在贾母前,～之余,大家娘儿姊妹等说笑时,…〉夜になって、皆が賈母の前で夜のあいさつをしたあと、母娘姉妹(女たち)ら皆が談笑しているときに、…;(《紅樓夢·22》).

〔定婚〕dìnghūn＝'订婚'

〔定活〕dìnghuó〔名〕①＝'订活〔名〕'②(預金の)定期と当座.〔～两便储蓄〕㊎定期不定期兼用貯蓄;中国の貯蓄預金の一種.一定の預け入れ期限を定めず、随時預け入れ、引き落とし可能で利率は預け入れ期間の長短により自動的に上下する.〔連〕(dìng huó)＝'订活〔連〕'

〔定货〕dìnghuò〔名〕＝'订货〔名〕'〈取消～〉注文を取り消す.〔～单〕注文書.注文状.＝'定单'〔連〕(dìng huò)＝'订货〔連〕'〈小额～,请将货款汇与我方在香港之代理商!〉小額のご注文は、商品代金を当方の香港代理店宛にご送金ください.

〔定积分〕dìngjīfēn〔名〕㊕定積分.〔～上限〕定積分の上極限.〔～下限〕定積分の下極限.

〔定基物价指数〕dìngjī wùjià zhǐshù〔連〕㊎おのおのの時期の商品価格をある決まった時期の価格に対比させ、それに基づいて編成した指数.

〔定级〕dìngjí〔動〕(給与·技能などの)等級を定める.

〔定计〕dìng,jì〔動〕予定する.手はずを整える.計略を定める.計略をたてる.〈～锄奸〉悪人を誅滅する手はずを整える.〈暗暗铺谋～,要害李妃〉ひそかにたくらんで李妃を亡き者にしようとする;(《三俠·1》).〈次后见了宿太尉,又和戴宗～〉次に宿太尉に会ったら戴宗と計略をたてる;(《水滸·82》).〔副〕(dìngjì)＝'定规〔副〕'

〔定价〕dìngjià〔名〕①定価.名目値段.〔～不二〕かけひきなし.定価にかけ値なし.〔～单〕定価表.〔一上价格〕定価表値段.〔～销售〕定価販売.②㊎為替相場.〔间接～〕受取勘定(外貨)建.〔直接～〕支払勘定建.〔動〕(dìng,jià)①価を定める.値段を決める.②㊥評価を定める.〈龙蟠凤逸之士,皆欲收名～于君侯〉優れた賢士たちはだれもが君主王侯に認められ名声を得たいと思っている;(李白《與韓荊州書》).

〔定坚〕dìngjiān〔副〕㊄きっと.必ず.＝'一定';㊂.

〔定检〕dìngjiǎn〔動〕定期検査をする.〔名〕定期検査.

〔定见〕dìngjiàn〔名〕①定見.きまった考え.意見.〈他心里没有～〉彼には定見がない.〈有～而后有定力〉一定の主張があってから俗念に動かされない力ができる.〈知州也没有～,只得勉从其言〉知事にも確たる考えがなく、その言葉に従うより仕方ございませんでした;(《古今·40》).②㊀目下.現在.〈此时更若修行,来世胜于～〉いま修行しておけば、来世では現在よりも優れた人物となるだろう;(《變文·醜女緣起》).〔副〕㊄＝'定坚';㊂.

〔定降严谴〕dìng jiàng yánqiǎn〔連〕㊀必ず厳しい処分が下る;(《官場·23》).

〔定交〕dìngjiāo〔動〕㊥交わりを結び、友となる.

〔定金〕dìngjīn〔名〕手付金.内金.手金.＝'定(订)银','订款','定钱'〈付给～〉手付け金を払う.〈先付一部分～,余数俟交货时交付〉とりあえず手金を打ち、残額は受け渡しの際支払う.

〔定睛〕dìngjīng〔動〕目を凝らす.ひとみを凝らして見る.〈～细看〉目を凝らしてじっと見詰める.〈～再看〉目を凝らしてもう一度見る.〈～凝视〉目を凝らして一点を見る.〈一～,只见孩子还是挂着眼泪〉瞳を凝らしてみると、子どもはまだ涙を流していた;(《魯·彷·幸》).〈及至～一看时,原来都不是外人〉よくよく目を凝らして見ると、なんとみんな身内であった;(《二十年·19》).〈申徒泰～看时,那女子正是岳云楼中所见〉申徒泰がじっと見ると、その女はまさしく岳雲楼で見た人だった;(《古今·6》).〈踮着脚尖儿仔细～〉つま立ちをして目をすえてよくよく見る;(《王西廂·1·3》).

〔定径〕dìngjìng〔名〕㊓サイジング.〔～轧辊〕定径ロール.

〔定镜水准仪〕dìngjìng shuǐzhǔnyí〔連〕㊓ダンピ·レベル.

〔定居〕dìngjū〔動〕居を定める.〈～农村〉農村に定住する.〈到这里～下来〉ここに来て住みついてしまった.〈在这里～已经十年〉ここに居ついてすでに10年になった.〈在北京～〉北京に居を定める.〔～点〕牧畜民の定住点.

〔定局〕dìng,jú〔動〕局面が決まる.情勢が落ち着く.〈事情还没～,明天可以再研究〉事はまだ最終的に決定していないから、明日またもう一度検討しよう.〈第三天就～〉三日目に本決まりになった;(《魯·彷·祝》).〔名〕(dìngjú)動かぬ局面.〈今年丰收已成～〉今年の豊作はもう確定的な情勢だ.

［定据］dìngjù 〔名〕(白)一定のよりどころ.［造化小儿无～］幸福・幸運と子どもはじっとしていない. 幸福は人から人へ移ることをいう；(《初拍・1》).

［定礼］dìnglǐ 〔名〕(旧)婚約のしるしに贈る結納. 〈就将巨阙湛卢二剑彼此换了, 作为～〉巨闕と湛盧の太刀をとり交わし, 婚約のしるしとした；(《三俠・31》). 〈一面说, 一面带着～去, …〉話もさせ, 結納も持たせていき, …；(《紅樓夢・72》). 〈两下说成了, 下了～, 都无别事〉双方話がまとまり, 結納をとり交わしたほかは, 別にとりたててありません；(《醒世・14》). 〈下些～〉結納を与える；(《清平・合同》).

［定理］dìnglǐ 〔名〕定理.［几何～］幾何の定理.

［定例］dìnglì 〔名〕常例. 定例. 定まった決まり. 〈这差不多成了～了〉これはもうほとんど常例になっている. 〈在历史已成～的先乱后治的四川, 自辛亥革命以来可说是又得到一个近例〉歴史においてすでに定例となっている, まず乱れ, 後に治まる四川は, 辛亥革命以来, また一つの近例を得たと言うことができる. 〈便是朝廷宫里, 也有个～〉たとえ朝廷や宮中でさえも決まりというものはある；(《紅樓夢・19》).［～生息］当時の朝廷の法律・法例に定められた利率に従って利息をとる. 例〈其在～的同房地文书尽行给还〉法例どおりに利息をとりたてるものは, 建物や土地の権利証とともに, ことごとく返す；(《紅樓夢・106》).

［定立］dìnglì 〔動〕(契約を)定める. 〈～合同〉契約を定める.

［定力］dìnglì 〔名〕(宗)仏教で, 外界の誘惑や騒ぎに影響されぬ強い信念をいう. 精神集中により発生する力. 思想を集中して心を固める能力. 禅を固く守って俗念に動かされない力. ゆるがない忍耐心.

［定量］dìngliàng 〔動〕① (化)定量する；物質が含む元素の量を量る.［～分析］定量分析. ② 量を決める. 〔名〕① 一定量. 定額.［～泵］メータリング・ポンプ. 定容量型ポンプ. 定吐出量ポンプ.［～分配］定量分配.［～数据］定量データ. ② 食糧の割当量, 配給量.

［定流］dìngliú 〔名〕(電)定流.［～充电］定電流充電.

［定律］dìnglǜ 〔名〕(科学上の)法則；客観的事物の主観における反映. 注 '规律' も法則と訳されるが, これは客観存在における事物の内部関係をいう.［阿基米德～］アルキメデスの法則.［居里～］キュリーの法則.［牛顿～］ニュートンの法則.

［定率］dìnglǜ 〔動〕① 公定価格を決める. ② 賃金・割引率を固定する. 〔名〕① 公定価格. ② 賃金・割引などの率.

［定论］dìnglùn 〔名〕定論. 定説. 〈不作～〉定説としない. 〈推翻～〉定説を覆す. 〈我的见解也渐渐要成为～了〉私の見解もしだいに定論となってこようとしていた. 〔動〕(dìng, lùn) 論を定める.

［定门主顾］dìngmén zhǔgù 〔連〕(白)決まった客. お得意様.

［定苗］dìng, miáo 〔動〕(農)苗の最終的な間引きをする.

［定名］dìng, míng 〔動〕名づける. 命名する. 注 人には用いない. 〈这个公社～为红旗人民公社〉この人民公社は紅旗人民公社と命名された.

［定命宝］dìngmìngbǎo 〔名〕(白)一種の宝物.

［定牧］dìngmù 〔動〕定住して牧畜に従事する. 〈在适当的条件下, 可使游牧逐渐变为～〉適当な条件のもとでは, 遊牧を徐々に定住牧畜に変えることができる.

［定南针］dìngnánzhēn 〔名〕羅針盤；俗語. ＝'指南针'

［定虐］dìngnüè 〔動〕(白)うるさくする. 邪魔する.

［定盘］dìngpán 〔名〕一定した相場. 確定値段. 確定価格. 〔動〕(dìng, pán) 相場を決める.

［定盘(ㄦ)］dìng, pán(r) 〔動〕事が落ち着く. 考えや事を決める. 〈这件事定了盘ㄦ了〉このことは結着がついた.

［定盘星］dìngpánxīng ＝'定盘心' 〔名〕① さおばかりや小ばかりの零位の星じるし. ② 定見. しっかりした考え・主張；おもに否定文・疑問文に用いる. 〈他做事没有～, 今天决定的, 明天可能就变〉彼は物事をやるのに定見がない, 今日決めたことも明日には変わるかもしれない. 〈女ㄦ家拿不定～, 也要走差了道ㄦ〉女もしっかりとした考えをもたないと, 道を踏み誤ってしまう；(《古今・4》).［错认了～］〔熟〕人を見違える. 例〈那妖精～, 把孙大圣也当做个等闲的, …〉その妖怪めは人を見違って孫大聖(悟空)を並のものと思い, …；(《西遊・27》). ③ (白)標準.

［定盘子］dìng pánzi 〔熟〕考えを決める. 決定する； '盘子' は相場. 〈我的意见都发表完了, 就等你～了〉私の意見はみな発表し終わり, あなたの決定を待つだけになりました.

［定聘］dìngpìn 〔動〕婚約を決める.

［定评］dìngpíng 〔名〕① 定評. 確定した評価. 〈这部作品早有～〉この作品には早くから定評があった. ② (白)文章などに筋が一貫していること. 〈文有～〉文に筋が通っている；(《兒女・1》).

［定谱ㄦ］dìngpǔr 〔名〕(方)固定している(決まりきった)やり方あるいは計画；(北京). 〈有了～了〉計画が決まった. 〈不能死守着～〉固定した方法を死守しきれない.

［定期］dìng, qī 〔動〕期日・期限を定める. 〈～召开大会〉期日を定め総会を開く.［～班轮］定期船.［～保付支票］先付(先日付)小切手.［～保险］期間保険.［一单］定期保険証券.［～保养］(車)定期整備.［～充电］(電)定期的充電.［～储蓄］定期貯蓄.［～船］定期船.［～存款］定期預金.［～放款］定期貸付.［～飞行］定期飛行.［～付］定期払い.［～付款］定期支払い. 確定日払い.［～公债］定期公債.［～航海保单］定航保険証券.［～航线］定期航路.［～航行客船］定期船.［～汇票］定期払手形；期限付為替手形.［出票后一］日付後定期払手形.［见票后一］一覧後定期払手形. ＝'即期汇票'［～检查］定期検査. 定期点検.［～检修］(機器類の)定期点検.［～交易］定期売買. 定期取引.［～金］定期の金.［～刊物］定期刊行物.［～考试］定期試験.［～客船］定期客船.［～列车］定期列車.［～轮换］輪作.［～试验］定期試験.［～调整］定期調整.［～租船］定期(期間)傭船契.［一契约］定期傭船契約. ＝'定程租船'［～作业］定期作業. 〔名〕定まった時期. 一定の時期. 定期. 〈候有～, 小妹当来相报〉期日が決まったら, 私は当然知らせに来ます；(《警世・32》).

［定气］dìng, qì 〔動〕息遣いを落ち着かせる. 〈工作要细心, 必须沉下心去, 定下气来〉仕事を綿密に行おうと思えば, 心を静め, 気を落ち着かせなければならない.

［定器］dìngqì 〔名〕(白) '定窑' 製の磁器. 〈尽用～, 摆一春台〉すべて '定器' を用い, 食卓いっぱいに並べられた；(《水滸・72》).

［定钱］dìngqián 〔名〕手付金. 予約金. 〈定～〉手付けを打つ. 〈袍兜里的钱票一束, 就为的是预备下～作聘礼用的东西〉長い衣服のポケットの中のお金の束は, 結納に使う結納金としての準備のためのものであった. 〈卑职只好怪他没有留～, 所以被别人买了去〉私は仕方なく, 手付金をおいていかなかったからほかの人に買われてしまったのだと, 彼を責めました；(《官場・42》).

［定亲］dìng, qīn 〔動〕縁談を決める. 婚約する；親の間で. 〈女儿十八了, 该～了〉娘が18になったから, 縁談をまとめるべきである. 〈他不高兴我给他～？〉彼は, 私が彼の縁談をまとめあげたのがうれしくないのですか. 〈原来大哥定了亲了, 还瞒着我们呢！〉兄さんは婚約しておきながら, 我々に隠していたのか；(《三俠・39》).

［定倾高指示表］dìngqīnggāo zhǐshìbiǎo 〔連〕(船)メタセントリック・ハイト・メーター.

［定倾中心］dìngqīng zhōngxīn 〔連〕(機)傾心. 傾き中心.

［定情］dìngqíng 〔動〕結婚の契りを結ぶ；男女が誓いの品物を取り交わしてお互いの気持ちを伝えあうこと. 〈台湾旧俗, 男女恋人～, 互相折齿为赠〉台湾の古い習俗では, 恋人同士が愛を誓うと, たがいに歯を折って贈りあった.［～诗］結婚の際に詠む詩.［～之夕］床入りの晩；(《古今・37》).

［定曲调］dìngqǔdiào 〔名〕(音)カンタス・ファーマス.

［定然］dìngrán 〔副〕(書)必ずや. きっと. 〈～会成功的〉きっと成功するだろう. 〈不出一月, ～还清〉ひと月とたたぬうちに, きっと清算する；(《魯・吶・孔》). 〈再要扭性, 我回来～不饶！〉もし我を張りとおすなら, もどってきて, きっとただでは捨ておかぬぞ；(《三俠・12》). 〈若一句支吾, ～活活打死〉もし, ひとことでもごまかせば, 必ずたたき殺してやるからな；(《醒世・17》). 〔形〕きっぱりしている. 断定的である. (畳) ☞'定定然然'

［定日子］dìng rìzi 〔連〕期日を決める. 〈～就要起程〉日取りを決め, すぐに出発しようとする.

［定容］dìngróng 〔名〕(機)等容. 定容積.［～泵］固定容積型ポンプ. 固定容積ポンプ.［～比热］定容比熱.［～变化］等積変化.［～量热器］定容熱量計.［～膨胀］定容膨脹.［～燃烧］定容燃焼.［～循环］定等積サイクル.

［定烧］dìngshāo 〔動〕(陶器を)注文で焼く.

［定身法］dìngshēnfǎ 〔名〕旧時の迷信で, 人をのろうことで身動きできなくする術. (喩)人の行動を阻止する手段.

［定神(ㄦ)］dìng, shén(r) 〔動〕① 気を落ち着ける. 気を静める. 〈他刚吓了一跳, 先让他定定神ㄦ！〉彼はびっくりしたところなんだ, まず気を落ち着かせよう. 〈努力定了定神〉懸命に気持ちを落ち着かせた. 〈她定了定神, 推着旁边的张素素, 轻声问道〉彼女は気を落ち着けて, 傍らの張素素を押しながら, 小声で尋ねた. 〈那大汉定了定神, 方说道：…〉その大男は気を落ちつかせてから, やっと言いました, …；(《三俠・63》). 〈～一看, …〉落ち着いて見ると, …；(《兒女・38》).［～丸］鎮静用の丸薬. 例〈给自己吃一颗～〉自分の気持ちをぐっと落ち着かせる. ② ぼかんとする. 〈他吓得定了神ㄦ, 一句话也讲不出来〉彼は驚いてぼかんとし, ひとことも口がきけない. ③ 注意力を集中する. 目を凝らす. 〈听见有人叫我, ～一看原来是小李〉だれかが私を呼んだので, よく注意してみると小李だった.

［定时］dìngshí 〔名〕定時間. 定限時. 〈他们像一些候鸟, 来去都有～〉彼らは渡り鳥のように, 行ったり来たりするのに, 決まった時間があった.［～标灯］(機)タイミング・ランプ.［～齿轮］(機)タイミング・ギヤ. 調時歯車.［～带］(機)タイミング・テープ.［～电动机］(機)時限電動機.［～阀］(機)調時弁. タイミング弁.［～继电器］(機)限時継電器. タイミング・リレー. 定時継電器.［～链］(機)タイミング・チェーン.［～脉冲］(電)タイミング・パルス.［～器］(機)タイマー. キーヤー. 記秒時計.［～射击］(軍)時限射撃.［～手柄］(機)調時ハンドル.［～信管］［～引信］(軍)時限信管. タイムヒューズ.［一炮弹］時限信管付き砲弾.［～信号］(機)記時波.［～元件］(機)時限素子.［～炸弹］1)(軍)時限爆弾. 2)隠れた危険人物.［～制］定時制.［～钟］前もって決めた時刻になると信号音を発する時計；暗室での作業や, 医療・体育運動などで用いるもの.［～装置］(機)時限

装置. 〔～自动开关〕〔～开关〕タイム・スイッチ. 定時開閉器. 自動タイム・スイッチ. 〖動〗時間を決める. 〖副〗㊀きっと. 必ず. 〈再过几时, ～有个亨通的日子〉もうしばらくしたら必ず運がひらける日があります; (《京本·15》).

〔定是〕dìngshì 〖副〗きっと. 必ず. ＝'一定' 〈～他说的〉きっと彼が言ったのだ. 〈这个～他娘寻将来了〉これはきっとあの人のお母さんが, 訪ねてきたにちがいない; (《西遊·27》). 〈试不中, ～不归〉試験に合格しなければ絶対に帰らない; (《清平·簡貼》). 〈如今各自随缘业, ～相逢后回(会)难〉今, それぞれが運命のままに従っていれば, 将来きっと困難なめに遭うだろう; (《變文·大目乾連》).

〔定数〕dìngshù 〖名〗①定まった運命. ＝'天数', '天命' 〈什么事都有一个～〉何事にも定めというものがある. 〈但～实留不住的时候, 也并不十分悲痛〉しかし, 運命の定めによって引きとめておくことができないときは, それほど悲しいと思わない. 〈～所关, 天也无从为力〉運命の定めるところであって, 天も与えしようがない; (《兒女·3》). 〈这么说起来, 人都有个～的了〉こうしてみると, 人間はみな定まった運命があることになります; (《紅樓夢·114》). 〈就如你我相会, 也是个～〉たとえば2人がこうして出会ったのも, 定めというものです; (《醒世·18》). 〔～难逃〕〖諺〗運命というものはのがれがたいものだ. ②規定数量. 定員. 定額. 決まった数量. 〈不够～〉同上に足りない. 〈这台机车的牵引～, 由原来拉一千多吨提高到两千三百吨〉この機関車の牽引能力は, もともと千トン余りだったのが, 2千3百トンに向上した. ③㊫定数. 〖動〗(dìng, shù) 数量を規定する. 〈今天的任务已经分下去了, 每个人都定了数〉今日の任務はすでに振り分けられ, 各人それぞれノルマが決められた.

〔定说〕dìngshuō 〖動〗断固として言う. 確信して言う. きっぱりと言う. 断言する. 決めつける. 〈他～这些碗碟是孩子们打碎的〉彼はこのおわんや皿は子どもたちが割ったのだと断言した. 〖名〗定説. 〈这种病的起因尚无～〉この種の病気の原因にはまだ定説がない.

〔定死〕dìngsǐ 〖副〗㊀必ず. きっと. どうあろうと. なんとしても. ひたすら. 必死に. 〈～要问燕青来历〉燕青の来歴をなんとしても尋ねようとする; (《水滸·62》).

〔定速〕dìngsù 〖名〗㊫定速度. 〔～传动〕定速度伝動. 〔～电动机〕定速度電動機. 〔～螺桨〕定回転プロペラ. 〔～切削〕定速切削. 〔～调速器〕定速調速器. 〔～运送器〕クリーパー.

〔定算〕dìngsuàn 〖名〗㊀きまった目算. 定めた計画. 〈皆因弟等与家母已有～, 故此多有亵渎〉私たちと母でちゃんと手はずがととのっていたので, まことにご無礼をしました; (《三俠·31》).

〔定所〕dìngsuǒ 〖名〗㊀定まった所. 一定の所.

〔定态响应〕dìngtài xiǎngyìng 〖連〗㊫定常応答.

〔定头货〕dìngtóuhuò 〖名〗㊉(志が固く, 目的が確立していて)揺らぐところがない人のたとえ; すでに注文が決まり動かせない品物という意味から; ㊃.

〔定头钿〕dìngtóutián ㊉＝'定钱'; ㊃.

〔定砣(儿)〕dìng, tuó(r) 〖動〗㊉考えを決める; 〈北京〉, 〈東北〉. 〈对那件事还没～呢〉あのことについてはまだ考えが決まっていない. 〈王科长微笑着定了砣儿〉王科長はほほえみを浮かべて決断した.

〔定妥(了)〕dìngtuǒ(le) 〖動〗①きちんと決める. 落ち着かせる. 〈～订货〉注文を取り決める. ②注文ずみになっている.

〔定为〕dìngwéi 〖動〗(…と・に)定める; 〈不完〉. 〈～劳动日〉労働日と定める.

〔定位〕dìng, wèi 〖動〗位置を定める. 持ち場を決める. 〖名〗(dìngwèi) ①㊫位置ぎめ. 据え付け. 定位. ローカティング. ロケーティング. 〔～板〕ゲージ・プレート. ロケーション・プレート. 〔～标志〕案内標識. 〔～传动键〕位置決めキー. 〔～杆〕ストップ・レバー. 〔～缸〕位置決めシリンダー. 〔～规〕取付ゲージ. 〔～焊接〕ポジション溶接. 〔～环〕止めリング. 止め輪. 〔～孔〕ゲージ穴. 〔～控制〕定位制御. 位置決め制御. 〔～螺钉〕固定ねじ. 止ねじ. 〔～螺栓〕セット・ボルト. 〔～面〕取付面. 〔～配管〕定置配管. 〔～器〕保持器. リティナー. ローカライザー. ゲージ・プレート. 〔～销〕案内ピン. 安全ピン. ロケーション・ピン. 〔～楔〕案内楔. 〔～心轴〕スポッティング・スピンドル. 〔～运动〕位置決め運動. 〔～炸弹〕自動方位装置付き爆弾. ②㊫ロケーション. ポジショニング. 〔～时间〕ポジショニング・タイム.

〔定温〕dìngwēn 〖名〗定温. 恒温. 〔～动物〕定温動物. 〔～器〕孵卵器.

〔定物〕dìngwù 〖名〗結納. 結納となるべき品物. 結納の品物. 〈夫人取出～来, 教王婆看〉夫人は贈り物を取り出して王婆に見せた; (《古今·15》). 〈知远沉吟, 不得已把～收了〉知遠はためらったが, やむなく結納をおさめた; (《劉知遠》).

〔定息〕dìngxī 〖名〗①公私合営で民族資本家が企業を国家に引き渡した場合, その企業の資本価格の評価に対し国家が支払った毎年一定の利益(年利5分)の利息をいう. ②一定の利息. ③一定の配当.

〔定席〕dìngxí 〖動〗席を定める. 席が決まる. 〈～安位〉(宴会などでそれぞれの)席に着く; (《醒世·7》).

〔定下〕dìngxià 〖動〗取り決めておく. 予約しておく. 決定しておく. 〈～座儿〉座席を予約しておく. 〈～日子〉日取りを相談して決める. 〈早都给别人～了〉みなとっくに予約ずみであった; (《魯·吶·社》). 〈～一条计策〉一つの計略を決めておく; (《古今·36》).

〔定弦(儿)〕dìng, xián(r) 〖動〗①弦楽器の調子を合わせる. 調律する. 〈演奏前先要～〉演奏の前には弦の調子を合わせる必要がある. ②㊉(手はずを)しかと定める. (事の進行をみていてある時点で)腹づもりをする, 決断する, 考えを決める, 結論を出す. ＝'定砣(儿)'; 〈東北〉. 〈你先别追问我, 我还没～呢!〉まあ私をそう問いつめないでくれよ, 私はまだ考えを決めていないのだから. 〈究竟学什么专业, 我现在还没～呢!〉いったいどんな専門を学ぶのか, 私は今まだ決めていない.

〔定线〕dìngxiàn 〖名〗㊫路線選定.

〔定限〕dìngxiàn 〖名〗①一定の数量や程度. 〈饮酒有～〉酒を飲むには程度というものがある. 〔～继电器〕㊫限界継電器. ②規定された期限. 〈上缴公粮, 例有～〉供出穀物を納めるには, 法例で期限が定められている. 〖動〗(dìng, xiàn) ①期限をきる. 期限を定める. 〈圣上却暗暗传旨与包公, 务必要题诗杀命之人, ～严拿〉しかしお上はひそかに包公に聖旨を伝え, 必ず殺人の詩を書いた者を期限を決めてひっとらえるように言い付けました; (《三俠·44》). 〈不获时, ～吃拷〉捕まえられなかったら, 決めた期日にたたかれる; (《金瓶梅·1》). ②限度を決める.

〔定相〕dìngxiàng 〖名〗①㊫定着. ②㊫＝'定向〖名〗①'

〔定像〕dìngxiàng 〖動〗定着する. 〔～斑〕〔～痕〕㊫定着. 〔～液〕〔～剂〕㊫定着液.

〔定向〕dìngxiàng 〖名〗①一定の方向. 決まった方角. 〔～爆破〕定方向爆破. 〔～变异〕㊫定向進化. 定向変異. 定向進行. 〔～发射〕㊫指向送信. 〔～广播〕特定の国や地域にのみ流す放送. 〔～培养〕学校において, ある特定の職場や地域の要求にそった人材を育成すること. 〖例〗〈～所需的人才〉特定の職場に向けて, 必要とされる人材を養成する. 〔～培育〕一定の生活環境を利用して, 動植物の遺伝性を一定の方向に変える. 〔～器〕㊫方向器. 〔～天线〕㊫指向性アンテナ. ビーム・アンテナ. ＝'窄波束天线' 〔～通信〕㊫ビーム通信. 〔～武器〕㊫遠隔操縦武器. 〔～仪〕㊫コンパス. 羅針儀. 方向探知機. 方位測定儀. 〔～引导火箭〕自航式ロケット. 〔～招生〕一部の'高等学校'が特定の地域や部門から学生を募集すること. ②㊫配向. ガイディング. 〔～极化〕配向分極. 配合分極. 〔～结构〕配向構造. 〔～轴〕㊫案内軸受. 〖動〗(dìng, xiàng) ①方向を決める. 〈要在思想上～〉考えの方向を決めなければならない. ②方向を測定する. 〔～台〕電波台の発信方向を測定できるように, 特殊な受信装置を備えた無線電波台.

〔定销〕dìngxiāo 〖動〗定量販売をする. 〖名〗定量販売.

〔定心〕dìng, xīn 〖動〗気を落ち着ける. 根性をすえる. 心を静める. 〈他稍微～了一点〉彼の心はすこし平静になってきた. 〈他近来情绪不好, 工作时也不～〉彼は近ごろ情緒不安定で, 仕事をしている時も落ち着きがない. 〈他在箱子底下找到了这笔钱才定了心〉彼は箱の底からこのお金をみつけて, やっとほっとした. 〔～骨(儿)〕＝'主心骨(儿)' 〔～汤〕産後に飲む黒砂糖湯. 〔～丸〕(丸薬の)鎮静剤; 考えや気持ちを安定させる言葉や行動のたとえにも用いる. 〖例〗〈心里像吃了～, 一块石头落了地〉鎮静剤を飲んだように胸の騒ぎが収まった. 〖例〗〈宝钗也不理他, 暗叫袭人快把～给他吃了, 慢慢的开导他〉宝釵も彼にかまおうとせず, こっそりと襲人に言い付けて, さっそく彼に鎮静剤を飲ませ, ゆっくりと彼をさとしました; (《紅樓夢·100》). 〖名〗(dìngxīn) ㊫心出し. 心取り. 〔～棒〕心出しアーム. 〔～操作〕心出し作業. 〔～衬套〕心合わせブシュ. 〔～带〕㊫定心部. 〔～规〕心ゲージ. 心出しゲージ. センター・ゲージ. 〔～机〕定心機. 〔～角尺〕心出し定規. 〔～块〕センター・ブリッジ. 〔～显微镜〕心出し顕微鏡.

〔定形〕dìngxíng 〖動〗①形を決める. 〔～轰炸〕㊫じゅうたん爆撃. パターン爆撃. 〔～砂轮〕㊫固形砥石. ②㊫セッティングする. 〖名〗㊫セッティング.

〔定型〕dìngxíng 〖動〗型を決める. 定型化する; 事物の特点を徐々に固定させる. 〖名〗定型. 規格化. 〈～的方案〉型にはまった方式. 〔～住宅〕㊫規格住宅.

〔定省〕dìngxǐng 〖動〗㊀朝晩両親の御機嫌を伺いあいさつする. 〈昏～〉朝夕両親にあいさつをする. 〈当下李纨、迎、探等姐妹们亦来～毕, 各自归房无话〉その時, 李紈や迎(春)・探(春)ら姉妹たちもやってきてあいさつをし終え, 各自それぞれの部屋に帰り, 特に言うべき話はございません; (《紅樓夢·7》).

〔定醒〕dìngxǐng 〖動〗㊀(興奮などしていたのが)気分が落ち着いて我にかえる. 気が落ち着く. 〈良久～〉しばらくして我にかえった; (《醒世·14》).

〔定性〕dìngxìng 〖名〗㊫定性. 〔～处理〕定性処理. 〔～分析〕定性分析. 定質分析. 〔～试验〕定性試験. 〖動〗(dìng, xìng) ㊀＝'定醒' 〈且看他怎生应验? 嗤嗤的, 还定着性想那光景〉かつまたどうして予言と結果が合おうか, あざけり笑いながらも心を静めてその光景を考えます; (《二拍·19》).

〔定序器〕dìngxùqì 〖名〗㊫シーケンサー.

〔定压〕dìngyā 〖名〗㊫定圧. 〔～比热〕定圧比熱. 〔～充电〕㊫定電圧充電. 〔～发电机〕㊫定圧発電機. 〔～过程〕定圧過程. 〔～面〕㊫

気圧値の等しい平面.［～燃气透平］機 定圧ガス・タービン.［～燃烧］機 定圧燃焼.［～送电］電 定電圧送電.［～循环］機 定圧サイクル.

［定芽］dìngyá〔名〕植 定芽.

［定谳］dìngyàn〔動〕書（裁いて）判決する.

［定洋］dìngyáng 白＝'定钱'，'定银'

［定洋洋］dìngyángyáng〔形〕茫ぼんやりしたさま；囲.

［定窑］dìngyáo〔名〕美 定州焼き；宋代定州（今の河北省定県）にあった磁器の窯. またそこで製作された磁器.〈那四十八个碟子, 皆是一色白粉～的〉あの48枚の皿はすべて白い色の定州焼きだけだ；（《紅樓夢·63》）.

［定要］dìng yào〔連〕（将来）きっと. 必ず.〈看这天气～下雨〉この空模様ではきっと雨だ.〈否则伊～栽一个大斤斗〉そうでなかったら彼女はきっとひっくり返っていただろう；（《魯·吶·一》）.〈～韦德作伴同去〉どうしても韋徳を連れにして一緒に行かなければならない；（《醒世·5》）.〈～三分一尺〉1'尺'（の代金）が必ず3'分'でなければならない；（《金瓶梅·7》）.

［定业］dìngyè〔名〕働 前世からの定められた報い.

［定义］dìngyì〔名〕定義.〈下～〉定義する.［～语句］電 定義ステートメント.［～域］数 変域.

［定意］dìngyì〔動〕意を決める. 決心する.

［定议］dìngyì〔動〕書 相談して決める.

［定音］dìngyīn〔動〕音を定める.

［定音鼓］dìngyīngǔ〔名〕音 ティンパニー；半球形の銅鼓に皮を張った太鼓.

［定银］dìngyín〔名〕手付け. 内金. ＝'定钱'〈放～〉手付けを打つ.〈先付～〉手付金を前払いする. 内金払い.〈作为～而支付〉内金として支払う.〈～收清之后, …〉手付金をちゃんと受け取ってから, …；（《官場·52》）.

［定应］dìngyīng〔副〕白 きっと. 必ず.〈～不得离尘埃〉きっと塵芥から脱却することはできないだろう；（《變文·維摩詰》）.

［定影］dìngyǐng 北〔動〕定着する.［～剂］定着剤.［～液］定着液.〔名〕定着.［～处理］定着処理.［～辊］機 定着円筒.

［定油］dìngyóu〔名〕化 スタンド・オイル.

［定于］dìngyú〔動〕書 ①（…に）定める, 予定する；不完.〈～十号开会〉10日開会の予定. ②（…によって）定める, 定まる；不完.［～一］一つに団結する.［～一尊］成 最高の権威者を唯一の目標·基準にする. 例〈在封建专制的文坛上, 只有他个人的思想、著作被～, 强迫人们去接受〉封建専制の文壇で, 彼一人の考え方や著作だけが最も権威のあるものとされ, 人々にそれを受け入れるよう迫った.

［定语］dìngyǔ〔名〕語 形容詞性修飾語. 限定語.

［定域］dìngyù〔名〕機 ローカリゼーション.［～能级］局在準位.

［定员］dìngyuán〔名〕定員.

［定约］dìng，yuē ＝'订约①'

［定阅］dìngyuè〔動〕購読を予約する. ＝'订阅'

［定在］dìngzài〔名〕書 一定の場所.〈衰荣无～〉衰退と栄華は一定の場所に長くとどまることはない；（陶潜《飲酒》詩）.

［定载］dìngzài〔動〕經 船腹を予約する.〈向船公司～〉船会社に船腹を予約する.

［定造］dìngzào〔動〕注文して造る.〈～机器〉機械を注文して造らせる.

［定则］dìngzé〔名〕事物間の相互関係を表し, 定説として認められた規定や法則.［右手～］物 右手の法則.［左手～］物 左手の法則.

［定责］dìngzé〔動〕責任範囲を規定する.

［定章］dìngzhāng〔名〕（改変できない）規則, 規約. きまり. 定め. おきて.〈照～办理〉規約どおりに処理する.〈同时脑里也制出了决不再问的～〉同時にもう尋ねないというきまりをも脳裏につくった；（《魯·吶·社》）.

［定着］dìngzhāo〔名〕白 確実なやりかた, 方策.〈郎君亦曾计议有～否？〉あなたははっきりした方法でもお考えになったことがありますか；（《醒世·32》）.

［定值］dìngzhí 経〔動〕価格を決める.［～保险单］評価済保険証券. 確定保険証券.〔名〕レート.

［定植］dìngzhí 農〔動〕定植する.〔名〕定植.［～期］定植期.［～穴］植え穴.

［定址］dìngzhǐ〔名〕① 確定した住所.〈他成年东跑西颠, 没有个～〉彼は年じゅうあちこち駆けずり回っているので, 決まった住所がない. ② 保 番地指定.

［定志］dìngzhì〔動〕中医 鎮静剤を用いて精神不安定者を正常に復させる.

［定制］dìngzhì〔名〕確立した制度.〈职工年老退休, 已成～〉職員や労働者が年をとると退職するのは, すでに制度化している.〔動〕① 制定する. ② 注文して作る.

［定质］dìngzhì〔名〕① 固体. ② 書 一定の風格や形式.〈作文如行云流水, 初无～〉文を作るのは漂う雲や流れる川の水のようなもので, 初めから一定の風格や形式があるわけではない；（《宋史·蘇軾傳》）.

［定置网］dìngzhìwǎng〔名〕漁 定置網.

［定中］dìngzhōng〔名〕白 禅定だ；'入定之中'の略；仏僧が無念無想の境に入るのを'入定'といい, この境地にあることをいう.

［定准］dìngzhǔn〔副〕きっと. 必ず.〈你看见了～满意〉あなたは見たらきっと満足する.〈日本人不～就喜欢吃鱼〉日本人が必ずしも魚が好きだとは限らない.〔動〕きちんと定める. 既定で変えることをしない. 確定する.〈～的时间〉きちんと決めた時間.〈我顾不上回来找你们当当参谋再～〉私はもどってあなたたちを相談役にしてから決めるだけの余裕がなかった.〈单凭你吐一句话～了〉きみがひとこと話すだけで決まる.

［定准(儿)］dìngzhǔn(r)〔名〕決められた基準. ちゃんとしたきまり.〈工作要有个～, 不能各行其是〉仕事にはきまった基準があるべきで, めいめいかってにしてはいけない.〈每年他们东去西来, 没个～, 想来你是不能送终的了〉毎年あの方たち（襲人の親）は東に西にとあちこち行き, （どこに行くか）はっきりした基準もありませんから, たぶんあなた（襲人）は死に水をとってあげることはできないでしょう；（《紅樓夢·54》）.

［定桌子］dìng zhuōzi〔連〕（料理店の）テーブルを予約する.

［定子］dìngzi〔名〕① 電 固定子. ステーター.［～架］固定子枠.［～绕组］固定子巻線.［～输入］固定入力.［～铁心］ステーター・コア. ② 機 カムリング.［～曲线］カムリング曲線. ③ 白 指標. 標識. ＝'标志'

［定踪］dìngzōng〔名〕一定の住所. 決まった居場所.〈没个～〉一定の住所がない；（《二拍·6》）.

［定罪］dìng，zuì〔動〕罪を定める. 処罰する.

［定座］dìngzuò〔動〕座席を予約する.〈张顺, 给华泰打电～！〉張順, 華泰に電話して席を予約してくれ.

［定做］dìngzuò ＝'定作'〔動〕注文して作る. あつらえる.〈～西装〉洋服をあつらえる.

［订］

dìng ①〔動〕（著作の中の間違いを）改める. 校正する.〈考～〉考訂する. ②〔動〕（条約·契約·計画·規則を）研究·検討の上決める. 取り決める. ③〔動〕前もって決める. 契約する.〈预～〉予約する.〈～报〉新聞の購読を予約する.〈飞机票已经～好了〉飛行機の切符はもう予約した.〈～一瓶牛奶〉牛乳を1本とる. ④〔動〕とじる. 糸·針金などで本のページをとじる.〈用纸～成一个本子〉紙をとじて一冊のノートにする.

［订餐桌］dìng cānzhuō〔連〕料理店のテーブルの予約をする.

［订舱］dìng，cāng〔動〕船腹を契（予）約する. ＝'洽订舱位'〈待我方一有～机会时, 即函告贵方〉当方船腹を予約次第手紙でご通知します.

［订出］dìngchū〔動〕（定めて）作り出す. 制定する. 具体的に作り出す.〈～规律〉法則を作る.

［订单］dìngdān〔名〕注文書. ＝'定(货)单'〈请依照另附～从速搜集为感！〉同封注文書どおり至急集荷願います.〈尚希与猪皮同时考虑, 惠我～为荷！〉ブタ皮と併せご検討のうえ, 注文書をお寄せください.

［订到］dìngdào〔動〕買い付ける.〈已由别国～规格类似的商品〉ほかの国から規格類似品買付済みです.

［订定］dìngdìng〔動〕① 取り決める.〈～会议日程〉会議の日程を取り決める. ② 注文する. 約定する.〈去电～〉電報で注文する.［确实～］貿 確定申し込み. ③（契約を）取り結ぶ.〈与香港著名商号～特约〉香港の有名商社と特約を結ぶ.

［订房间］dìng fángjiān〔連〕ホテルの部屋を予約する.

［订费］dìngfèi〔名〕① 注文代金. ② 手付金.

［订付］dìngfù〔名〕保 付保契約.

［订购］dìnggòu〔動〕発注する. 予約購入する. 注文する.〈～全集〉全集を予約する.〈我公司除本月一日所订数量之外, 兹拟补加～30公吨〉本月1日の注文数量のほか, 30M／Tを追加注文いたしたく存じます.〔名〕注文. 発注.〈争取～〉注文をとりつける.［～单］注文書.［～货］注文品. 買付品. 例〈发送～〉注文品を発送する.

［订合同］dìng hétong〔連〕契約を決める. 契約を結ぶ. ＝'定合同'

［订户］dìnghù〔名〕注文者. 予約者.（新聞·雑誌などの）月決め購読者. 定期予約購読者.〈～的数目又有了新的增加〉予約者の数は, また新たに増加した.

［订婚］dìng，hūn〔動〕婚約する.〈我自己本来在十岁以前就订了婚〉私自身はもともと10歳前に婚約していた.［～戒指］エンゲージ·リング.

［订活］dìng huó〔連〕仕事を注文する.〔名〕（dìnghuó）請負仕事. 受注仕事. ＝'定活'

［订货］dìng huò〔連〕品物を注文する.〔名〕（dìnghuò）① 注文品.〈装出～〉注文品を積み出す.〈办妥～〉注文品をすっかり手当てする. ② 注文.〈接受～〉注文を受ける.〈催促～〉注文方を督促する.〈撤销～〉注文を取り消す.〈定妥～〉注文を取り決める.〈更改～〉注文を変更する.〈拒绝～〉注文を断る.〈考虑～〉注文方を検討する.〈完毕～〉注文を完了する.〈应允～〉注文に応じる.〈诱引～〉注文を勧誘する.〈如蒙～, 无任欣幸〉ご注文いただければ幸甚です.［～簿］注文帳.［～单］注文書.［～底帐］注文控帳. ＝'订货簿'［～发出簿］注文品発送帳.［～管理］オーダーコントロール.［～号码］注文番号. ＝'订货号数'［～合同］発注契約. 受注契約.［～会

议]物資発注会議.［～卡片］注文カード.〈例〉〈编制～〉注文カードを作成する.［～确认书］注文確認書.［～生产］応需生産.［～数量］注文数量.〈例〉〈～有限〉注文数量がわずかである.［～要求］注文要求.［初(二)次～］初(再)注文.［从新～］新規注文.［大批～］大口注文.［带有限期之～］期限付注文.［电报～］電信注文.［反对～］反対注文.［分批～］分割注文.［估价～］見計らい注文.［口头～］口頭注文.［凭(指)样～］見本(による)注文.［确定～］確定注文.［入手～］手元受入注文.［试办～］試買注文. ＝'试购'［随价～］成り行き値段注文.［随时～］成り行き注文.［现金～］現金注文.［小额～］小口注文.［邮递～］郵便注文.［指定价格～］指値注文. ＝'指价定货'［正式～］正式注文.［追(增)加～］追加注文. ③積荷契約;船の.

［订价］dìngjià［名］経 価格.［～程序］価格制定の順序;価格制定の順序は一般に,生産,コスト,産物,収益.［～原则］価格制定の原則. 1)経済発展,供給保障の方針. 2)物価安定. 3)計画を主とし市場調節を補とする. 4)コスト回収,一定利潤. 5)品質に応じた価格などの原則をいう.

［订交］dìngjiāo［動］①交わりを結ぶ. ②国交を結ぶ.

［订金］dìngjīn［名］(分割払いの)頭金.手付金.手金.証拠金.保証金.

［订进］dìngjìn［動］買い入れる.〈低价～〉安値で買い入れる.

［订口］dìngkǒu［名］印 足;製本.

［订口边］dìngkǒubiān［名］印 のど. ＝'中缝'

［订礼］dìnglǐ［名］婚約が成立したとき男の家から女の家へ渡す贈り物.

［订立］dìnglì［動］(契約などを)取り決める.締結する.〈～条约〉条約を結ぶ.〈～攻守同盟〉攻守同盟を締結する.〈～了贸易协定〉貿易協定を結んだ.〈～暂行合约〉仮契約を取り結ぶ.

［订盟］dìngméng［動］①同盟する. ②(恋人同士が)誓いをたてる.［～之物］男女が盟を誓うときに贈る品物.

［订明］dìngmíng［動］取り決める.確定する.〈合约～装船期系一、二月份〉契約書には船積期が1、2月と取り決めてあります.

［订票］dìng piào［連］切符を予約する.席を予約する.［～处］切符を予約する所.［名］(dìngpiào) 切符の予約.

［订期］dìngqī［動］期限・期を定める. ＝'定期'

［订亲］dìng, qīn ＝'订婚'

［订售］dìngshòu［動］売却契約する.売約する.〈卖方将～买方之货物,竟擅自他售,不予装运〉売り手は,買い手に売約した貨物をなんとかってによそへ売り渡して,積み出さない.

［订书］dìng shū［連］①本を予約する.［～单］本の注文書. ②製本する. ＝'钉书'［～机］1)ホッチキス. 2)製本機.［～钉］製本用のピン.［～纸］コート紙.コーテッド・ペーパー.

［订妥(了)］dìngtuǒ(le)［動］注文済みである.(注文・買付・船腹などを)きちんと取り決める.〈已另向他方～〉すでに他方面より買い付けました.

［订银］dìngyín［名］手(付)金.内金. ＝'定金','定银'〈先交十元作为～〉手付金として10'元'を先渡しする.

［订于］dìngyú［動］書 …することになっている;[不変].〈兹～本月五日下午三时在前门饭店举行结婚典礼,届时光临为荷〉今月の5日午後3時より,前門飯店で結婚式を行いますので,どうぞご出席ください.

［订约］dìng, yuē［動］①(婚約・交わりなどを)結ぶ. ②協定・契約に署名する.契約する.約定する.〈我却打主意正式拜师～〉私は正式に入門の取り決めをしたいのです.［～单］契約(約定)書.［～日期］契約月日(日付).［～国］締結国;条約の.

［订阅］dìngyuè［動］(新聞・雑誌などを月決めなどで)とる,予約購読する.［～处］新聞・雑誌の予約購読取扱所.［～单］(新聞・雑誌の)予約購読注文書.［～者］(新聞・雑誌の)予約購読者.

［订正］dìngzhèng［動］訂正する.〈～预报〉予報を訂正する.〈来稿看过,觉得构思新颖,但错字多些,希～后寄来〉原稿を読むと構想は目新しいのですが,誤字が多いので,訂正してからお送りください.［名］測 更正.訂正.［～地磁座标］補正地磁気座標.［～气压］補正気圧.［～图］訂正図.［～系数］更正係数.補正率.［～因数］低減率.

［订制］dìngzhì［動］注文して作る.〈～家具〉家具を注文でつくる.

［订装］dìngzhuāng［動］方 装丁する;[四].

［订租］dìngzū［名］賃貸約定.［～单据］船腹契約書類.

［订座］dìngzuò［動］座席を予約する.

［饤㊀］dìng ［饤饾］(dìngdòu)＝'饾饤'［名］(山のように盛り付けた)お飾り食品;食べられない. 喩 飾りの多い文章の形容.［動］料理を山のように盛る. →㊁ dīng

［钉㊁］(*丁) dìng ①［動］(くぎ,あるいはくさびを)打ち込む.(くぎやねじくぎで)固定させる,一つにまとめる.〈～钉子〉くぎを打つ.〈墙上～着木橛〉塀にくいが打ってある.〈门上～上两个合叶〉ドアに2枚ちょうつがいをつける.〈他用几块木板～了个箱子〉彼は何枚かの板で箱を作った.〈你可以在门口～一个牌子〉入り口に看板を取り付ければいい. ②［動］縫いつける.とじあわせる.〈～扣子〉〈～钮子〉ボタンを縫いつける. ③［名］旧 ＝'矴'〈歇了橹,抛了～,…〉櫓'を置き,いかりをおろして,…;(《水滸・37》). →㊀ dīng

［钉钉机］dìngdīngjī［名］くぎ打ち機.

［钉钉挂挂］dìngdingguàguà［形］方 ①掛けてあるものが多いさま. ②婦人の飾りつけが多いさま.ごてごてと装飾品を身に付けているさま.

［钉封］dìngfēng［動］くぎ付けにして密封する.［～文书］旧 これよりで封をした囚人の処罰決定の重要文書.〈例〉〈这是我的～到了〉これはまさに私の地獄からのおさそい状が来たのである;(《官場・9》).

［钉符号］dìng fúhào［連］印になるものをくぎのようなもので打ちつける,また糸や針金で結びつける.

［钉蹶子］dìng juézi［連］蹄鉄を打つ.

［钉坑儿］dìngkēngr［動］しつこく食い下がる.いつまでも問い詰める.

［钉扣机］dìngkòujī［名］ボタンをつけるミシン.

［钉马掌］dìng mǎzhǎng［連］＝'钉掌'

［钉钮子］dìng niǔzi［連］方 ＝[字解]②;[鄂].

［钉劈(了)］dìngpī(le)［動］問いつめられて返答できなくなる.弁明につまるまで問いただされる.

［钉上］dìngshàng［動］くぎ付けにする.くぎ付けの状態にする.〈把箱子～了〉箱をくぎ付けにした.

［钉书］dìng shū［連］本を綴じる.製本する.［～机］1)製本機. 2)ホッチキス.［～器］ホッチキス.［～针］ホッチキスの針.

［钉死(了)］dìng, sǐ(le)［動］くぎでしっかりととめる.くぎ付けにして動かなくする.〈把窗户～了〉窓をくぎ付けにした.

［钉一板］dìng yī bǎn［熟］①念をおす.だめをおす.〈给他～〉彼にだめおしをする. ②話にとどめをさす.話に決着をつける.二の句を継げぬようにする.

［钉掌］dìng, zhǎng［動］蹄鉄をつける.

［钉住］dìng, zhù［動］くぎ付けにする.(くぎ・ねじを)しかと打ちこむ.〈把木板～〉板をくぎ付けにする.〈美元集团～于美元〉米ドルグループは米ドルにくぎ付けにされている.［汇价～］経 為替相場くぎ付け.

［啶］ dìng →'嘧啶'(→'嘧')

［埞］ dìng［名］方 場所;[四].

［掟］ dìng［動］方 (石や固いものを)ほうり投げる;[四],[四川].〈刚好～倒我的脑壳〉ちょうど私の頭にあたった.

［掟煲］dìngbāo［動］方 男女間の愛情が破綻する;[四].

［掟子］dìngzi［名］方 こぶし. ＝'拃子';[四川].〈警察一共才十来个人,怎禁得七八十个人～〉警察は全部で十数人,どうして7,80人のこぶしに耐えられようか.

［腚］ dìng［名］方 しり. ＝'屁股','臀部';[北].〈光～〉しりを丸出しにする.〈照照～,白天拉屎黑下净〉おしりを明るいところで見せてちょうだい,昼間にうんちして夜は静かに寝てね;旧時,産婆さんがうたったうた.

［腚巴骨］dìngbāgǔ［名］方 しり;[東北].〈我的～摔碎了〉僕は転んでしりを打った.

［腚蹾(儿)］dìngdūn(r) ＝'腚蹲(儿)'［名］方 しりもち;[東北].〈差点闹个～!〉あやうくしりもちをつくところだった.〈一个～摔了我的胯骨轴〉転んでしりもちをつき,骨盤を打ってしまった.

［碇］(椗、矴) dìng［名］船のいかり用の石.〈下～〉いかりをおろす.停船する.〈起～〉いかりをあげる.出航する.

［碇泊］dìngbó［動］(船が)いかりをおろして停泊する.［～区］交 船舶が安全に停泊できる水域.

［碇石］dìngshí［名］旧 船のいかり用の石.〈至操寨边,瑜命下了～,楼船上鼓乐齐奏〉(曹)操の要塞のあたりに着くと,(周)瑜は石をおろして船をとめ,楼船上で鼓楽を奏させた;(《三國・45》).

［碇手］dìngshǒu［形］方 手に重い;手の上に置いて重く感じる.〈这块矿石很～〉この鉱石はとても重い.

［锭］ dìng ①(～子)*［名］紡錘.〈纱～〉紡錘.〈二十万～的纱厂〉20万錘の紡績工場. ②(～子・儿)*［名］塊状の金属あるいは薬物.塊鉄.鋳塊.〈钢～〉鋼塊.インゴット.〈金～儿〉金塊. ③［量］塊になったものを数える.〈一～墨〉墨一つ.〈一～元宝〉'元宝'(舟型をした純銀や金の塊)一つ. ④［量］一定の重さの標準で鋳造した銀貨.鋳造して貨幣として流通している金銀.〈昨夜晚,做一梦,拾一～,…〉昨晩,金を拾う夢を見ました,…. ⑤［量］旧 昔の金・銀貨幣の重量単位;10'两'あるいは5'两'を1'锭'とした.〈你去取一～白银下来〉白銀をひと塊取りに行っておいで;(《警世・28》). ⑥古代の蒸し器の一種;すでに調理した食器を入れる足の付いた器物.

［锭钢］dìnggāng［名］①鋳溶製鋼.インゴット・スチール.

［锭剂］dìngjì［名］薬 ①ひし型錠剤.錠剤. ②座薬. ＝'栓剂'

［锭模］dìngmú［名］鋳 インゴット鋳型.インゴット・ケース.鋳塊鋳型.

［锭器］dìngqì［名］旧 '定窑'［定州窯］製の器物;'定器'の仮借.〈白雪～盏内〉真っ白な定州窯製の杯の中;(《水滸・45》).

〔锭儿粉〕 dìngrfěn 〔名〕塊になっているおしろい.
〔锭速〕 dìngsù 〔名〕紡 紡錘の回転速度.
〔锭铁〕 dìngtiě 〔名〕鋳 インゴット・アイアン. 溶製鉄.
〔锭子〕 dìngzi 〔名〕① 機 スピンドル. 錘(つむ). 紡錘. 〈看、王升庭家的纺得最快, 她的～上的线团最大〉見てごらん、王升庭の妻は織るのがいちばん早い、彼女の紡錘の上の糸のたまがいちばん大きい. 〔～油〕スピンドル油;紡錘などに用いる潤滑油. ② '元宝' に次ぐ銀貨;20'两'、10'两'、5'两' がある. ③ (方) こぶしを指す. げんこつ;〔四川〕. 〈哪个要钱, 到他～上来取〉金を要求するものは、彼のこぶしがだまっちゃいない.
〔锭子药〕 dìngziyào 〔名〕(旧) 錠剤;いろいろな形に作る. ＝'药银子' 〈两个～〉錠剤2個; (《紅楼夢・28》).

〔铤㊁〕 dìng あら金. 地金. // ㊀ tǐng

DIU　ㄉㄧㄡ

〔丢〕 diū ①〔動〕失う. なくす. 〈～了一枝钢笔〉ペンを1本なくした. ②〔動〕投げる. ＝'扔' 〈他把手里的白菜叶～给小兔吃〉彼は手に持ったハクサイの葉を小ウサギに投げ与えた. 〈乱～果皮〉果実の皮やくずをちらかす. 〈他把那件衣服～了出去〉彼はその服を投げ出した. ③〔動〕ほうりだす. うっちゃらかす. 〈这件事可以～开不管〉この事はうっちゃっておいてかまわない. 〈只有这件事～不开〉この件だけはほうっておけない. 〈难道怪我上学去～的你们冷清了不成？〉まさか私が講学所へ行き、おまえたちをほったらかして寂しい思いをさせていると責めているのかい; (《紅楼夢・9》). ④〔動〕捨てる. 落とす. 〈不要随地～果皮〉ところかまわず果物の皮を捨てないように. 〈吓得我～了绳索, 放开脚步飞奔〉驚いて私は縄を捨て、韋駄天(いだてん)走りに逃走した; (《元曲・竇娥冤・2》). 〈甚人家将这个孩儿～在此间？〉だれがこの子をここに捨てて行ったのか; (《清平・五戒禪師》). ⑤〔動〕(方) 性行為をする;〔広〕. ⑥ (旧) 為す. する. 行う;技や手段などについて. 〈那魔王～开架子便打, 这悟空钻进去相撞相迎〉かの魔王が身構えるなり打ってかかると、悟空は胸元にもぐりこんでこれを迎え撃つ; (《西遊・2》).
〔丢包(儿)〕 diū bāo(r) ＝'掉包(儿)' 〔～术〕こっそりと人の持ち物を取り換える.
〔丢包袱〕 diū bāofu 〔熟〕① 重い物を捨てる. ② 負担を取り去る. 肩の荷をおろす. 心中のわだかまりを消す. ③ 悪い思想を取り去る.
〔丢不下〕 diūbuxià 〔動〕(旧) 捨て去ることができない. 捨てきれない. ↔'丢得下'
〔丢财惹气〕 diū cái rě qì 〔成〕むだ金を遣った上にいやな思いをする. 骨おり損をする.
〔丢差〕 diū, chāi 〔動〕(役人が)職を失う.
〔丢丑〕 diū, chǒu 〔動〕恥をさらす. 面目を失う. 醜態をさらす. 体面を失う. 面を汚す. みそをつける. 人前で恥をかく. ＝'丢脸' 〈在人前～〉人前で恥をかく. 〈老太太爱面子, 怕五爷～, 以后见不得人〉老太々は体面をたいせつにし、五爺が面目を失い、以後人に顔向けができなくなるのではないかと心配した. 〈他不希望自己真能作诗或作画, 而只求知道一点术语和诗人画家的姓名与派别, 好不至于在名人面前～〉彼は自分が本当に詩を作ったり、絵をかいたりできるということを望んではおらず、ただ有名人の面前で面目を失うことにならないように、少しの術語と詩人・画家の姓名や流派を知っていることを求めるだけである.
〔丢村〕 diū, cūn 〔動〕(方) 口ぎたない言葉で人をののしる;〔北京〕.
〔丢达〕 diūdá 〔動〕(方) 下に置く. そのままにしておく;〔四川〕. 〈唯有这件事让人～不开〉このことだけはそっとしておけない.
〔丢搭〕 diūda 〔動〕(方) ほったらかしておく;又(旧). 〈如今～的破零二落〉今ではほったらかされてめちゃくちゃだ; (《金瓶梅・96》).
〔丢当〕 diūdang 〔動〕(方) 空中にだらりと掛かってぶらぶら揺れる;〔東北〕. 〈其中一个军人左胳膊的衣袖空空的, 在～着〉そのうちの一人の軍人は左腕のそでが空っぽ(腕がない)で、垂れ下がってぶらぶら揺れている.
〔丢倒头〕 diūdǎo tóu 〔熟〕(旧) ごろりと横になって寝る; (《金瓶梅・79》).
〔丢得冰洋〕 diūde bīngyáng 〔熟〕(旧) 忘れてしまってほうっておく. ほったらかしにしてかまわない; '冰洋'は、きわめて遠いことをいう.
〔丢底〕 diūdǐ 〔動〕ぼろを出す. 赤恥をかく.
〔丢掉(了)〕 diū, diào(le) 〔動〕① 落としてしまう. なくしてしまう. なくす. 〈～信心〉信念を失う. 〈～缺点〉欠点をなくす. ② 捨て去る. 捨てる. 〈～幻想〉幻想を捨て去る. 〈然而他～了荷马的自然流畅〉しかし彼はホーマーの自然な流暢(りゅうちょう)さを捨ててしまった.
〔丢丢〕 diūdiū 〔形〕(旧) きわめて小さい、あるいはわずかなさま. 〈这～小房子藏隐不得〉ちっぽけな家で隠れることができない; (《水滸後傳・21》).
〔丢丢心心〕 diūdiuxīnxīn 〔形〕(方) (すっかり)安心したさま. ＝'放心';〔四川〕. 〈你～的上课, 我把孩子看好〉あなたは安心して授業に出なさい、私が子どものめんどうを見ますから.
〔丢丢秀秀〕 diūdiuxiùxiù 〔形〕(旧) 優しく愛らしいさま. 甘ったれたさま.
〔丢盹儿〕 diū, dǔnr 〔動〕居眠りをする. ＝'打盹儿'
〔丢番〕 diūfān (旧)＝'丢翻' 〈向前搂住～, …〉向かって行き抱きついて押し倒し、…; (《王西廂・3・3》).
〔丢翻〕 diū, fān 〔動〕(方) 押し倒す. 殺す. 打倒する;〔四川〕. 〈每一次战阵, ～的有好几十, 带花的数不清〉戦いのたびに死んだ者数十人、負傷者は数えきれない.
〔丢饭碗〕 diū fànwǎn 〔熟〕飯(めし)の種を失う. 職業を失うこと.
〔丢份儿〕 diū, fènr 〔動〕(方) 恥をかく. 顔をつぶす;〔北京〕. 〈干这事多～！〉こんなことをやるなんて、なんて恥さらしな. 〈依我看, 打架这不叫有份儿, 只能说是～〉私から見れば、殴り合いのけんかは格好のいいことではなく、まったくもって恥ずかしいことだ.
〔丢风撒脚〕 diū fēng sā jiǎo 〔成〕かって気ままにする. 〈要是～, 妄作妄为, …〉もしかって気ままで、しほうだいなら、…; (《姻緣・2》).
〔丢官〕 diū, guān 〔動〕官職を失う.
〔丢光(了)〕 diūguāng(le) 〔動〕きれいに失う. 失って何もない. なくして無一物になる. 〈什么东西都～了〉何もかもみなきれいに失った.
〔丢过〕 diūguò 〔動〕(旧) 問題にしない. 捨て去る. 〈这话～一边, …〉この話はさておいて、…; (《初拍・16》). 〈～那三日不题, …〉それから3日間のことはさておいて、…; (《醒世・3》).
〔丢海誓〕 diū hǎishì 〔熟〕(方) 誓いをたてる. ＝'赌咒';〔四川〕.
〔丢憨〕 diūhān 〔動〕(方) 気を失わせる. 殴り殺す;〔四川〕. 〈～了不少〉ずいぶん殴り殺した.
〔丢荒〕 diū, huāng 〔動〕田畑を耕さず、荒れるままにまかせる. 〈由于水源断绝, 这一片地～了〉水源が枯渇したので、このあたり一帯の田畑は荒れ果てた.
〔丢魂(儿)〕 diū, hún(r) 〔動〕① 魂を失う. 魂が抜ける. 〈我可不照像, 照一回丢一回魂儿〉私は写真なんか絶対に撮らないよ、撮るたびに魂がなくなるんだ. ② たまげる. びっくりする. 〔～落魄〕(-luò pò) 〔～丧胆〕(-sàng dǎn) 〔～失魄〕〔成〕びっくり仰天する. 驚き慌てて恐れる. 例〈土改运动把他闹得～, 像个要死的人〉土地改革運動は彼をびっくり仰天させ、今にも死にそうな人のようにしてしまった. 例〈看着他～的样子, 盘青青越发觉得爱怜〉彼が驚き慌てているさまを見ると、盤青青はますますいとおしく思った. ③ 夢中になる.
〔丢架〕 diūjià 〔動〕(方) 恥をさらす. 面目を失う. ＝'丢脸';〔広〕.
〔丢架子〕 diū jiàzi (旧)＝'丢门户'
〔丢尽(了)〕 diū, jìn(le) 〔動〕すっかりなくす. 〈～了良心〉良心をすっかり失う.
〔丢车保帅〕 diū jū bǎo shuài〔又〕diū chē bǎo shuài 〔熟〕(中国将棋で) '车' を捨てて '帅' 〔王〕を保つ. 喩 大のため小を捨てる. いちばんたいせつなものを守るため、それほどたいせつでないものを犠牲にする.
〔丢蹶子〕 diū juēzi 〔熟〕ロバが走っていて急に前足を曲げて倒れること.
〔丢开(了)〕 diū, kāi(le) 〔動〕① なげうつ. ほうりだす. 手を引いてかまわない. 捨て去る. やめる. とりやめる. 〈你把这件事～吧〉きみはこのことをほうっておきなさい. 〈把会上布置的工作彻底～〉会議で手配りした仕事をすっかり投げ出す. 〔～不管〕うち捨てておく. ほうっておいてかまわない. ② (旧) する. 行う. くり広げる. 〈小龙接了刀, 就留心, 在那酒席前, 上三下四, 左五右六, ～了花刀法〉小竜は刀をとるや、注意深くその酒の席の前で、上に三太刀(みたち)、下に四太刀、左に五太刀、右に六太刀と、'花刀法' をくり広げた; (《西遊・30》).
〔丢开手〕 diūkāi shǒu 〔連〕① ほったらかす. (あることから)手を引く. 〈他～不干了〉彼はするのをやめてほったらかしてしまった. 注 次例は異本には '撂开手' とある. 〈我劝你两个看宝兄弟分上, 都～罢！〉あなた方二人とも宝兄弟(宝玉)の顔に免じて、手をお引きなさいよ; (《紅楼夢・21》). ② 手放しにする. 思いきり;多く〔劇・旧〕. 〈你不要有太多的顾虑, ～干吧！〉きみはあれこれ考えていないで思いきりやりなさい.
〔丢口〕 diū, kǒu 〔動〕(方) (主張・意見などが)軟化する;〔四川〕.
〔丢盔撩甲〕 diū kuī liāo jiǎ ＝'丢盔卸甲' 〈～的跑到京里〉あたふたと取るものも取りあえず、都へ逃げた; (《姻緣・85》).
〔丢盔撂甲〕 diū kuī liào jiǎ (方)＝'丢盔卸甲';〔四川〕. 〈只一个回合就把他打得～的, 竟是张久洪〉わずか一回の手合わせで彼を大敗させたのは、なんと張久洪だった.
〔丢盔卸甲〕 diū kuī xiè jiǎ ＝'丢盔弃甲' 〔成〕鎧兜を投げ捨てる. 敗戦で慌てふためき逃げるさま; (《元曲外・東窗事犯・1》). 〈赤壁之战, 曹操人马被打得～, 狼狈而逃〉赤壁の戦いで、曹操の軍隊はさんざんに打ち負かされ、慌てふためいて逃げた.
〔丢了西瓜〕 diūle xīguā 〔諺〕('拣了芝麻' と続き)スイカを捨て、ゴマを拾う. 喩 目先の小さな利に汲々(きゅうきゅう)として、あとで大きな利を失うたとえ. 一文惜しみの百知らず.
〔丢连扯〕 diū liánchě 〔連〕続けざまにとんぼを切る.
〔丢脸〕 diū, liǎn ＝'丢面子'／'丢丑' 〈怕～么？〉メンツをなくすの

が怖いのか. <丢男人的脸>男としての面目を失う. 男がすたる. <这也不是~的事>これは恥ずかしいことでもない. <要是从我们家里翻出来, 我可丢不起这份脸>もしも探してわしの家から出てきたら、わしはとても恥ずかしくて顔向けできん. <他的行为给全家~>彼の行為は一家の面汚しだ. <没想到他做了那么件~的事!>彼がそんな恥をさらすような事をしたなんて思ってもみなかったことだ. <顾涌觉得不该把什么都说出来, 多~呵!>顧涌は何もかも言ってしまっては、なんと恥ずかしいことだと感じた. [~话]みっともない話.

[丢脸皮] diū liǎnpí 〔熟〕面目を失う. 面目がなくなる.

[丢灵] diūlíng 〔形〕(白)動きが軽快である. 機敏である. <圆睛决尾性~, 辟剥之声堪听>丸い目にぴんと立った尾羽、根っから軽快で、(木をつつく)こつこつという音は耳に心地よい;悟空が術で変身したキツツキの形容; (《西遊·32》).

[丢轮扯炮] diūlún chěpào 〔熟〕(白) ① 慌てふためくさま; (《洞玄昇仙·1》). ② でたらめを言う. 口からでまかせに言う.

[丢眉弄色] diū méi nòng sè 〔成〕目くばせすること. 色目を使う; (《元曲·黑旋風·楔子》).

[丢眯仰盹] diūmǐ yǎngdùn 〔熟〕(方)居眠りするさま. うとうとするさま; 〔山西〕. <想着想着, 一股心昏, 也就~打起呼噜来>考えているうちに頭がぼんやりし、うとうとしているうちにいびきもかきだした.

[丢面子] diū miànzi 〔熟〕= '丢丑' <徒去白~>むだ足をして、むざむざ面目を失う. <我不怕~, 我去跟他借钱>たとえ恥をかいてでも、私は彼にお金を借りに行く.

[丢抹] diūmǒ 〔動〕(白)からかう. 恥ずかしい思いをさせる. = '抹丢' <他酩子里~娘一句, 怎人模人样, 做出这等不君子, 待何如?>彼はひそかに彼女をからかって、人の姿をしていながらこんな紳士らしからぬことをして、一体どうしようとするのか; (《元曲·秋胡戲妻·3》). 注《元曲》などでは '抹颩' '颩抹' ともなっている.

[丢那妈] diū nà mā 〔熟〕(方)畜生め. 人でなし. 恥知らず. = '他妈的'; 〔広〕.

[丢孬] diū, nǎo (方) = '丢丑'

[丢撇] diūpiě 〔動〕(白)捨て去る. うっちゃる. (同行者などを)まく. <周得在人丛中~了两个弟兄>周得は人ごみの中で二人の兄弟をまいた; (《古今·38》).

[丢弃] diūqì 〔動〕投げ捨てる. 放棄する. かなぐり捨てる. 捨てる. <~友谊>友情をかなぐり捨てる. <他没有~你>彼はきみを捨てなかった. <我什么东西都~了>私はなにからなにまで投げ捨てた. <工房里的人跑去跑来, 纬管~遍地, …>仕事場の人は行ったり来たりして、横糸の軸がいたるところにほうり出してあり、….

[丢钱] diū qián 〔連〕① 金を落とす. ②(遺ったり盗まれたりして)金がなくなる. ③(こじきなどに)投げ銭をする.

[丢巧术] diū qiǎoshù 〔連〕得意な技を使う.

[丢巧针] diū qiǎozhēn 〔熟〕7月7日の '乞巧节' (☞'乞巧')の日に娘たちがたらいの中に針を浮かせて底に映る影の形で占って、針仕事の上達を祈る.

[丢俏眼] diū qiàoyǎn 〔熟〕(方)(女性が)色目を使う. = '做媚眼'; 〔粤〕.

[丢人] diū, rén = '丢丑' <没给娘家丢了人>実家の顔をつぶすようなことはなかった. <不能做那~的事!>顔のつぶれるようなことはするな. <领着土豆丈夫去见作官的父亲? ~!>地味で風采のあがらない亭主を連れて役人の父親に会うだって、面目まるつぶれだ. <我这次考试成绩非常不好, 真~!>私は今回のテストの成績がとても悪くて、本当に恥ずかしい. <要不是您, 今天肉案子就开不了台, 丢透了人!>もしあなたがおられなかったら、今日、肉屋を開けず、恥をかくとこだった. <你怕~你走开, 我不怕丢我的人>おまえがみっともなくていやならおまえが立ち去れ, 私は恥をかくのはなんでもない. [~败兴] 〔成〕面目をなくし、不愉快である. 例<谁家愿意~要那几个卖闺女的钱呢!>どこの家が、面目をなくし不愉快な思いをしてでも娘を売って金をもらいたいと思うものか. [~现眼] 〔成〕恥をかく. 顔をつぶす. 業晒しなことになる. 面目を失う. 例<我决不会给你们~>私はあなたたちに恥をかかせるようなことは決してしない. 例<小兔崽子! 你又给我~去了!>この役立たずめ、おまえはまたわしに面目をなくさせた. 例<我不讲~的事了>面目をなくすようなことは言いません.

[丢入爪哇国里] diūrù Zhǎowāguó li 〔熟〕(白)すっかり忘れてしまう; '爪哇国' はたいへん遠い所のたとえ; (《文明小史·52》).

[丢三落四] diū sān là sì = '丢三忘四', '丢三拉四' 〔成〕忘れっぽい. 仕事に落ち度が多い. 記憶力が悪くてよくもの忘れする. これを忘れ、またあれを忘れる. <我是一准要说的, 就怕一着急~的>私はきっと言うつもりですが、ただ焦るとやたらと忘れてしまうのが心配です. <血压高, 头一晕, ~>血圧が高くて、頭がくらくらして物忘れをする. <他年纪老了, ~是难免的, 你年纪轻轻, 怎么也~的?>彼は年をとってしまったので、仕事に落ち度が多いのは避けがたいが、きみは若いのにまたどうして忘れっぽいんだね. <我如今竟糊涂了! ~, 惹人抱怨>私も近ごろぼけてしまったな、物忘れがひどくて、人から恨まれる; (《紅樓夢·72》).

[丢沙包] diū shābāo 〔連〕'沙包' をする; '沙包' は細かい砂を入れたお手玉式のもので、相手にぶつけて遊ぶ.

[丢纱帽] diū shāmào 〔熟〕官職を失う; '纱帽' は官吏がかぶる帽子.

[丢身分] diū shēnfen 〔連〕品位を落とす.

[丢身子] diū shēnzi 〔連〕① (方)射精する. = '出身子'; 〔北京〕. ② (白)(性交の際)クライマックスに達する, 絶頂に達する.

[丢生] diūshēng 〔動〕(方)なおざりにする;学業などについて; 〔呉〕.

[丢失] diūshī 〔動〕遺失する. 紛失する. なくす. <书包~了>かばんをなくしてしまった. <~重要文件>重要書類を紛失する.

[丢尸] diūshī 〔動〕死体を遺棄する. <~海中了>海の中に死体を投げ捨てた; (《初拍·14》).

[丢手] diū, shǒu 〔動〕手を緩める. ほうりだす. 手をひく. 手をはなす. <搬到了放的地方轻轻…~就又跑了>置く場所に運んでそっと手をはなすとまた駆け出した. [~不管]手をひいて知らん顔をする. [~撒脱] 〔成〕(方)なにもせず、かかわらない; 〔四川〕. 例<我现在~的在家里当老太爷>私はいま何もせず、家ではご隠居さまです. ☞'丢开手'

[丢手绢] diūshǒujuàn 〔名〕ハンカチ落とし;子どもの遊戯の一種.

[丢疏] diūshū (方) = '丢生'; 〔呉〕.

[丢死耗子] diū sǐhàozi 〔連〕(方)死んだネズミを捨てる. 転 人に翻弄されされ捨てられる; 〔四川〕.

[丢胎] diūtāi 〔動〕流産する.

[丢体面] diū tǐmiàn 〔連〕体面をけがす.

[丢铁(了)] diūtiě(le) 〔動〕(方)完全に失う. 失うにきまっている. <北平城是~了?>北京城は陥落するのにきまっているのか.

[丢头] diūtóu 〔名〕(方)捨てる部分; 〔四川〕. <~少点, 吃起香点, 营养多点>捨てるところは少なく、食べるとおいしいし、栄養も高い.

[丢头落尾] diūtóu luòwěi = '丢头落尾巴' 〔熟〕慌てふためくさま. 事をするのにそそっかしいさま. 事を成すのに周到さ·配慮を欠くこと. <这个人做事总是~粗心大意>この人の仕事ぶりはいつもそそっかしくておおざっぱである.

[丢下] diūxià 〔動〕① 落としておく. なくしたままになっている. <~的钱>落としたままの金. [~耙儿弄扫帚] 〔諺〕熊手を置くとほうきで掃く. 転 一つの仕事が終わると、すぐ次の仕事に取りかかる; '丢下笆儿弄扫帚' とも; (《紅樓夢·47》). [~块砖儿, 一个个也要着地] [~瓦砖儿, 一个个也要着地] [~砖头瓦儿, 一个个也要着地] 〔諺〕投げたれんがや瓦はみな地面にもどる. 転 話し手は確かな根拠がなくてはならぬことのたとえ;多く、人がでたらめを言うのを責めるのに用いる; (《水滸·24》). 例<你休胡言乱语! 一句句都要下落, ~>でまかせをお言いでないよ、話にいちいち納まりがつくんだろうが、瓦をほうり投げても一つ一つ地に落ちるのだからね; (《金瓶梅·2》). [~西瓜捡芝麻] 〔諺〕スイカを捨ててゴマを拾う. 一文惜しみの百知らず. ②(権利などを)放棄する. ③(妻子などを)遺棄する, 見捨てる, かまわない, ほうっておく. <说着便~他走了>言うとすぐに彼をほったらかして行ってしまった. <她~孩子, 只顾着和人说话>彼女は子どもにかまわず、話に熱中している. ④(事を)怠る, ほったらかしておく. ⑤ 残す. <我先妻~个女孩儿, …>おいらの先妻がひとり娘を残したが、…; (《金瓶梅·5》).

[丢鞋甩袜] diū xié shuǎi wà 〔成〕靴や靴下が脱げたり、ずれたりする;子どもがよちよち走り回るさま.

[丢心] diū, xīn 〔動〕(方)安心する. 気持ちを広くする. 心を和やかにする. = '放心', '宽心'; 〔四川〕. [~落肠] [~落意] 〔成〕同上; 〔四川〕. 例<他便可以~钻进九顶山老林去打柴, 烧桴炭>彼は安心して九頂山の林に入り込み、薪を刈り炭を焼くことができる.

[丢信] diū, xìn 〔動〕(方)言いおきする; 〔四川〕. <如果你要~, 请上隔壁去>もしあなたが言いおきしたいのなら、隣に行ってください.

[丢逊] diūxùn 〔動〕(方)恥をかく; 〔山西〕.

[丢眼角] diū yǎnjiǎo 〔熟〕(方)色目を使う. 流し目を送る. = '送秋波', '使眼色儿'; 〔広〕.

[丢眼色] diū yǎnsè 〔熟〕目くばせする. 目で他人に自分の気持ちをひそかに示す. <说着, 丢了一个眼色, 要使那孩子快去的光景>話しながら、目くばせをして、その子どもを早く帰させようというようすだった; (《二十年·6》). <唐卿趁着他说话, 就把眼色丢他, 他有时含羞敛避, 有时正颜拒却>唐卿は彼女が話をするのを幸いに流し目をすると、時には恥ずかしそうに顔をそらすが、時には厳しい顔つきで拒絶した; (《初拍·32》). <闻氏觑个空, 向丈夫丢了个眼色>妻の聞はすきを見て夫に目くばせした; (《古今·40》). <连忙丢了个眼色与妇人, …>急いで女に目くばせすると、…; (《金瓶梅·6》). <你快去递了茶, 对你师父丢个眼色, 着他进来. 我有要紧的话说>おまえ早くお茶を持って行って、師匠に目くばせし、ここに来てもらってくれ、大事な話があるから; (《西遊·73》).

[丢油撒水] diūyóu sǎshuǐ 〔熟〕(白)道を歩くとき、ふらふらして歩くさま. <至于走路, 都是~竟像害痨病一般>道を歩くときはいつもふらふらして肺病にかかっているかのようである; (《斬鬼傳·3》).

[丢在脖子后头] diūzai bózi hòutou 〔熟〕(白)かまわず打ち捨てる. すっかり忘れる. ぜんぜんかかわらない. まったく念頭におかない. <也不过三夜五夕, 也~了, …>三晩かそこらもすると、うっちゃって知らん顔で、…; (《紅樓夢·57》).

〔丢在脑后〕 diūzai nǎohòu ＝'丢在脖子后头'〈把过去的事～〉過去のことをさっぱりと忘れる.

〔丢在爪哇国〕 diūzai Zhǎowāguó〔熟〕興味などが天外に吹っとんでしまうこと；'爪哇国'は明代では最も遠い所の形容に用いられた；(《初拍・2》).

〔丢帐〕 diū, zhàng〔動〕㊀貸し倒れになる.

〔丢置〕 diūzhì〔動〕ほったらかす.打ち捨てる.無視する.〈这些钢管长期～不用,已经锈了〉これらの鋼管は長い間ほったらかしにされて使われなかったので,すでにさびてしまった.

〔丢砖料瓦〕 diū zhuān liào wǎ〔成〕あちらこちらで人をどなり散らすこと；'料'は'撂'の仮借字；(《西遊・18》).

〔丢转〕 diūzhuàn〔名〕㊍回転遅れ.

〔丢卒保车〕 diū zú bǎo jū〔熟〕(中国将棋の)'卒'を捨てて'车'を保つ.歩を犠牲にして飛車を守る.㊉小の虫を殺し大の虫を生かす.〈新新公司资金困难,只好～,关掉两个小厂,以保证总厂能正常开工〉新新公司は資金繰りが困難になり,小の虫を殺すしかなく,小さな工場を二つ閉鎖して,本工場が正常な作業ができるように確保した.

［铥］ diū〔名〕㊋ツリウム；金属元素の一つ.

［彫］ diū(又) biāo ①投げ捨てる.＝'丢' ②〔彫抹〕(diūmǒ)〔名〕㊀優美な風情.幽雅な姿態.

DONG ㄉㄨㄥ

［东］(東) dōng ①〔名〕東；〔不定〕.〈～海〉東海；長江以南台湾に至るまでの海.〈往～走〉東へ行く.②あるじ.主人；昔,主人は東,客は西に座った.〈房～〉家主.おおや.〈股～〉株主.③(～ル)〔名〕招待主.主人役.〈我做～ル,请你们吃饭！〉私が払いをもって,きみたちを食事に招待しよう.〈他曾作过一次～,邀请那位绍酒博士,和另一位在沪的日本大实业家〉彼が一度,一席設け,その紹興酒の博士と,もう一人上海在住の日本の大実業家とを招いたことがあった.〈张爷要做～请咱们〉張だんな様が私たちにごちそうをしてくれる(おごってくれる).〈人家特意的做了这个～,咱们不去不合适〉あちらがせっかく一席もうけたのだから,私たちが行かないのは具合が悪い.〈今日是我的～〉今日は私が主人役ですよ；(《兒女・31》).④〔動〕㊄＝'冬④'；㊐.⑤〔介〕㊄＝'冬⑤'；㊐.〈眼睛生～额角头〉目がこめかみについている.⑥〔名〕姓.

〔东挨西撞〕 dōng āi xī zhuàng〔成〕あちこちで不都合な目にあう；(《初拍・1》).

〔东岸〕 dōng'àn〔名〕東側の岸.

〔东扒西扒〕 dōng bā xī bā〔成〕あちこちへはいまわる.〈～,再扒不起来〉あちこちはいずりのたうちまわって,どうしても起きあがれなかった；(《照世盃・4》).

〔东半片〕 dōngbànpán〔名〕㊄東側；㊐.

〔东半球〕 dōngbànqiú〔名〕東半球.

〔东北〕 dōngběi〔名〕①東北.〔～风〕北東の風.東北風.〔一,雨祖宗〕〔諺〕北方の冷たい空気は黄海に出て,南に向かって広がり,長江流域に至り,前からある暖かく湿った空気に持ち上げられて雨となる.多くは春夏に東北風となって吹き,これが雨のさきぶれとなる.〔一紧,雪来临〕〔諺〕冬には東北の風が強く,気温が降下し雪が降るようになる.〔～角〕東北角.〔～乌云,下大雨〕〔諺〕梅雨のころ,冷たい気流と暖かい気流とが長江の中下流一帯で遭遇し,この時東北の風が吹くと,冷たい空気が東北の海面から吹いて来て,雨がひどくなる.②(Dōngběi)中国東北地区；遼寧省・吉林省・黒竜江省および内モンゴル自治区の東部.〔～白皮〕㊇東北産の白皮種ニンニク.〔～鹿草〕㊇ツルアブラガヤ.〔～大鼓〕東北地区で流布している謡物演芸；普通,一人がカスタネットのような楽器をたたいて歌うが,二人で歌うものや,大勢で歌うものもある.伴奏は三弦や'四胡'〔4弦の胡弓〕で行う.＝'辽宁大鼓'〔～鼢鼠〕㊆バイカルモグラネズミ.〔～红豆杉〕㊇イチイ.〔～虎〕㊆トウホクトラ.シベリアトラ.〔～黄耆〕㊇タイツリオウギ.〔～金发藓〕㊇オオバニワスギゴケ.〔～堇菜〕㊇スミレ.〔～麇〕㊆マンシュウワピチ.〔～蕤核〕㊇グミモドキ.〔～杉松〕㊇イチョウ.〔～鼠兔〕㊆ナキウサギ.キタナキウサギ.〔～蹄盖蕨〕㊇メシダ.〔～兔〕㊆マンシュウウサギ.アムールノウサギ.〔～瓦松〕㊇チャボツメレンゲ.〔～细辛〕㊇ウスバサイシン.〔～小鲵〕㊆チョウセンサンショウウオ.〔～延胡索〕㊇エゾエンゴサク.〔～岩蕨〕㊇フクロシダ.〔～雨蛙〕㊆トウホクアマガエル.〔～珍珠梅〕㊇エゾホザキナナカマド.〔～紫皮〕㊇東北産の紫皮種ニンニク.

〔东奔西跑〕 dōng bēn xī pǎo ＝'东奔西走'〔成〕東奔西走する.あちこち奔走する.〈此时～,处处去找事情〉その間,東奔西走し,いたるところに職探しに行った.〈小李为寻找一个比较合适的工作而～〉小李は自分により向いた仕事を探すためにかけずりまわった.

〔东奔西逃〕 dōng bēn xī táo〔成〕あちこち逃げまわる.あたふたと逃げまわる.

〔东奔西突〕 dōng bēn xī tū〔成〕やたらに突進・突入する；'奔'は〔急いで走る.逃げまわる〕,'突'は〔急いで突進する,ぶつかる〕.〈其中最活跃的是有几位没穿制服的外国巡捕,两手都握着手枪,鹰瞵鹗视地～〉そのうち最も活躍していたのが,何人かの制服を着用していない外国人巡査で,両手にピストルを持って,'鷹'の目'鶚'の目ですきをうかがいながら,あちこちやたらに突進していた.

〔东边(ル)〕 dōngbian(r)〔名〕東.東側.東の方.〔一日出,西边下雨〕〔諺〕おのおのが自分の考えでやり,互いに関係がない；(《西洋記・4》).

〔东编西控〕 dōng biān xī dòu〔成〕㊄あちこちからよせ集める；〔四川〕.〈～的才把发言稿写完了〉あちこちからよせ集め,やっと発言の稿を書き上げた.

〔东并西凑〕 dōng bìng xī còu ＝'东拼西凑'〔成〕あちこちからよせ集める.のりとはさみで作りあげる.

〔东部〕 dōngbù〔名〕東部.

〔东不成,西不成〕 dōng bù chéng, xī bù chéng ＝'东不成,西不就'〔成〕どれもこれもだめなこと.あれもこれもうまくゆかない.どこでも仕事をやりっぱなしである.

〔东不拉〕 dōngbùlā ＝'冬不拉'

〔东不着边〕 dōng bù zháobiān〔熟〕('西不着际'と続き)どっちにも,どこへも行けなくて同じ場所をうろうろしているさま；(《二拍・22》).

〔东厕〕 dōngcè〔名〕㊄便所；又㊀.〈因为上～,挂在壁间,失下了的〉便所に入ったとき壁に掛けたので,なくしてしまった；(《初拍・21》).〈还有那管塔的塔头,管饭的饭头,管茶的茶头,管～的净头〉そのほかに塔をあずかる'塔头',食事係の'饭头',茶係の'茶头',ご不浄係の'净头'がいる；(《水滸・6》).

〔东拆西补〕 dong chāi xī bǔ〔成〕東の塀をくずして西の塀を補強する.㊉やりくり算段しその場をしのぐ.実質的問題を解決できない.

〔东昌纸〕 dōngchāngzhǐ〔名〕窓紙用の紙類.

〔东厂〕 dōngchǎng〔名〕明代,権力を握っている宦官総の官署；謀反・大悪などの犯罪者を捕らえることをつかさどり,'锦衣卫'と同じような権勢を有した.

〔东抄西凑〕 dōng chāo xī còu〔成〕あちこちから抜き書きして集める.のりとはさみで作りあげる.

〔东抄西袭〕 dōng chāo xī xí〔成〕かってに他人の文章を写し自分のものにする；(《文明小史》).

〔东朝〕 dōngcháo〔名〕㊁①太后をいう；漢代の'长乐宫'.太后が常にここに居たところから.②太子をいう.

〔东扯葫芦〕 dōng chě húlu〔熟〕('西扯瓢'と続き)あっちからこっちからヒョウタンを引っ張る.㊉とりとめのない話をする.＝'东一榔头,西一棒'

〔东扯西拉〕 dōng chě xī lā ＝'东拉西扯'〈工人们无可奈何,分成一堆堆,～,闹一阵散伙了〉職工たちはどうしようもなく,一群一群に分かれて,口から出まかせにあれこれしゃべり,ひとしきり騒いで解散した.㊂東北方言では'东扯西拉拉 dōngchě xīlāla'とも.〈你别在这ル～了！〉おまえはここでべらべらしゃべっているな.

〔东扯西拽〕 dōng chě xī yè〔成〕あちこち引っぱる.㊉話に筋道がなくて,あれこれ話してまとまりのないさま；(《醒世・8》).

〔东趁西奔〕 dōng chèn xī bēn〔成〕東奔西走する.＝'东奔西走'；(《古今・8》).

〔东成西就〕 dōng chéng xī jiù〔成〕万事うまくゆく.これもよしあれもよし.

〔东冲西闯〕 dōng chōng xī chuǎng〔成〕あっちに突き当ったりこっちにぶち当たったりする.あたりかまわず暴れ回る.

〔东瞅西看〕 dōng chǒu xī kàn〔成〕きょろきょろ眺める.あっちこっち眺める.＝'东撒西看'〈～,她两只眼睛不够使唤〉彼女はきょろきょろ眺めて,二つの目では足りないようだ.

〔东穿西走〕 dōng chuān xī zǒu〔成〕あっちへ横切ったりこっちへ歩いたりする；(《醒世・29》).

〔东串西串〕 dōng chuàn xī chuàn〔成〕あちこち人の家を訪れること.あちらの家こちらの家を回って歩く.〈黑天墨地的,不上床睡觉,还出去～的？〉(空は)真っ暗になっているのに,床に入って眠りもせずに,まだ出かけて回って歩くのか.

〔东窗事发〕 dōng chuāng shì fā〔成〕罪行を暴露し事件を確定すること.事が露見し一味が検挙されること.隠事の露見するたとえ；秦檜がその妻とひそかに東窓の下で,岳飛謀殺の計を練った故事による；(田汝成《西湖遊覧志餘》).〈莫是～？若是这事走漏,须教我吃官司,如何计结？〉恐らく謀殺の計が発覚したのではないか.もしそのことがばれれば,きっとわしは裁判にかけられ処刑される,どうしたもんだろう；(《警世・20》).

〔东窗事犯〕 dōng chuāng shì fàn ＝'东窗事发'

〔东床〕 dōngchuáng〔名〕㊁娘婿；'西宾'に対して.晋代に太尉の郗鑒が丞相㊀王導の家へ婿選びに人を遣わした時,王家の子弟はみなかしこまっていたが,ひとり王羲之だけは東の長いすに腹ばいになって食事をしていた.郗鑒は彼に名士のおもむきがあると認め,彼を選んだことから.〈将他招为～驸马〉彼をまねいて公主の夫とする.〈戴世昌自从做了总督～,一来自己年纪轻,阅历少,二来有

了这个靠山，自不免有些趾高气扬〉戴世昌は総督の娘婿となってからというもの、一つには年が若く世の中の経験不足のため、二つにはこの後ろ盾が出来たので、どうしてもいささか高慢になります；（《官場·38》）．〈将来之～如何呢？〉将来のお婿さんはどのようでしょうか；（《紅樓夢·2》）．〈堪作～之选〉女婿の選に入れるに堪える；（《古今·27》）．〈愿领兵出洞征战的，正是～驸马主爵都尉柯引〉兵を率いて洞外に討って出たいと願い出たものは、ほかならぬ女婿の主爵都尉の柯引であった；（《水滸·119》）．［～娇客］〔成〕娘のよい婿．［～快婿］心にかなった女婿．りっぱな婿；（《晉書·王羲之傳》）．［～坦腹］〔成〕＝'坦腹东床'（☞'坦腹'）

［东闯西荡］dōng chuǎng xī dàng〔成〕所定めず放浪する．あちこち渡り歩く．

［东窜西撞］dōng cuàn xī zhuàng〔成〕あちこちにもぐり込んだりぶつかったりする．＝'东扑西撞'

［东村女］dōngcūnnǚ〔名〕東施；人名．＝'东施'（☞'东施效颦'）

［东村西俏］dōng cūn xī qiào〔諺〕（'南富北贫'と続き）往時の広州市の住民の民住区のことをいったもので、市街の東部は質素でひなびた所であり、西部は華麗、南部は富裕、北部は貧困であった．

［东丹］dōngdān〔名〕'铅丹'〔鉛丹〕の通称．

［东荡西驰］dōng dàng xī chí〔成〕あちらこちらへと四方八方駆けずりまわる．（戦いで）東奔西走する．＝'东奔西走'；（《兒女·首回》）．

［东倒吃羊头］dōng dǎo chī yángtóu〔諺〕（'西倒吃猪头'と続き）東に倒れてはヒツジの肉を、西に倒れてはブタ肉を食べる．喩風の吹く方になびくこと．＝'墙头草两面倒'

［东倒西歪］dōng dǎo xī wāi〔成〕①倒れたりゆがんだりしているさま．いぎたないさま．形が崩れたさま．〈他们个个喝得～〉彼らはだれもが飲んでいぎたなく転がっていた．②人の歩くようすが安定していないさま．よたよたしていて、あちこちと揺れ動いているさま．あちこちふらつくさま．〈见他醉醺醺～的，…〉やつが酔っぱらって、あちらへ倒れ、こちらへこけているのを見ると、…；（《照世盃·3》）．③㊐落ちぶれたさま．敗残のさま．

［东道］dōngdào〔名〕①主人役．ホスト．〈做～〉主人役をつとめる．〈化上头两块钱，便算请过了他，尽了～之谊〉少しばかりの金を遣えば、それで彼をもてなし、主人としての友誼は尽くしたことになるのであろう；（《官場·18》）．〈今日二钟来，你替我将几两碎银做个～〉今日鐘兄弟がやって来たら、私の代わりにこの銀数'两'で胴元をやってくれ；（《古今·21》）．［～国］招請国．招待国．主催国．［～主］［～主人］1）集会や宿泊の世話をする主人．2）宴会の主人役．来客のもてなしや宴会を行う主人．（人といっしょに飲んだり食べたりするときの）おごり役；《左伝·僖公30年》に見える鄭の国が秦国の東にあって秦国の便宜を図ったことから．②おごり．客を招く費用．おごりのたか．酒食で客をもてなすこと．席を設けて客を招待すること．〈随便会几个茶饭～，…〉自由にちょっと食べ物をおごってやれば、…；（《老殘·7》）．〈丁惜惜撒娇撒痴了一会，免不得摆上～来〉丁惜惜にしばし甘えられねだられては、一席設けざるを得ません；（《二拍·14》）．〈这是我们的～，可叫主人来同酌！〉これはおれたちのおごりだ、主人も来て一緒に飲むように言え；（《初拍·3》）．〈你只做个～，我吃三杯，…〉おごってくれよ、おいらが酒を2，3杯飲んだら、…；（《金瓶梅·5》）．⑩1）おごりに要する費用．例〈只要得十两敲丝．其他～，不在其内〉10'两'いただくだけです．その他の宴席代や雑費は含んでいません；（《醒世·3》）．2）宴会の主人役．③㊐贈り物；賄賂も指す．〈送些～，他便混帐开上去〉贈り物を贈ると、彼はうまくごまかしてやってくれます；（《警世·15》）．〈公差得了善继的～，放他回家去讫〉役人は善継の賄賂を受け取ると、彼を放免して家に帰らせ一件落着とした；（《古今·10》）．

［东佃］dōngdiàn〔名〕㊐地主と小作農の総称．

［东丁］dōngdīng〔擬〕㊐①水のしたたる音．②衣帯の玉飾りなど、玉や石が互いにぶつかって出る音．〈玉佩～〉玉佩がちゃらちゃらと音をたてる．

［东东西西］dōngdōngxīxī〔名〕㊐こんな品物．品物なんか；'东西'の重ね型で、取るに足らない物の意を表す．〈我这里有机会，少不得打发人去叫你，没有事也没法儿，不在乎这些～上的〉私の所に（職を得る）機会があれば、人をやってあんたを呼びに行かせないではおかないのだけれど、仕事がないのでどうしようもないの、こんな品物がどうだからというわけではないのよ；（《紅樓夢·88》）．

［东都］dōngdū〔名〕㊐唐代、洛陽を指した．〈到任旬日，求假往～观亲〉赴任して、十日ばかりたつと、休暇をとり東都に行き親に会った；（《小玉》）．

［东堵西截］dōng dǔ xī jié〔成〕あっちで道をふさがれたり、こっちで通せんぼうされたり．

［东渡］dōngdù〔動〕㊐日本へ渡る．

［东发闪(儿)］dōng fā shǎn(r)〔連〕東の空に太陽が昇りかけている．

［东翻西找］dōng fān xī zhǎo〔成〕あちこちひっくり返して捜す．手あたりしだいにひっかきまわす．

［东方］dōngfāng〔名〕①東方．東の方．東の空．〈～红，太阳升〉東の空がしらみ、太陽がさし昇る．［～不亮西方亮，黑了南方有北方］〔諺〕東は暗いが西は明るく、南は日暮れても北は昼．東が夜明けとならなかったら、西が明ける．南が暮れたら北がある；こちらがだめだったら、あちらがある．こちらを失っても、まだあちらがある；希望の光が残っているたとえ．②東洋．アジア（伝統的にはエジプトも含む）を指す．［～狗脊蕨］植コモチシダ．［～红腿］鳥アカアシシギ．［～荚果蕨］植イヌガンソク．［～珩］医アレッポ腫．［～宽嘴转鸟］鳥ブッポウソウ．［～狼星］魚オオカミウオ．［～蓼］植オオケタデ．＝'红蓼'［～铃蟾］動スズガエル．［～墨鱼］魚シタクチウオ．［～旗鱼］魚バショウカジキ．［～蝾螈］動ニシチュウゴクイモリ．［～式握拍］体イースタン・グリップ；テニス．［～田鼠］動ヨシハタネズミ．［～鲀］魚フグ．［～学］東方諸国の歴史·経済·言語·文化などに関する学術研究の総称．［～家］東洋学者．［～正教］宗ギリシャ正教．東方オーソドックス教．［～紫水晶］鉱オリエンタル·アメジスト．③(Dōngfāng) 複姓．

［东方千骑］dōng fāng qiān qí〔成〕儀仗のりっぱなさま．喩女子がりっぱな婿を得ること．

［东吠西叫］dōng fèi xī jiào〔成〕あちこちでほえる．〈猎狗在～〉猟犬があちこちでほえている．

［东风］dōngfēng〔名〕①東風．［～波］気偏東風波．［～菜］植シラヤマギク．［～吹马耳］［～马耳］〔成〕我関せずのさま．馬耳東風．［～带］気偏東風．偏東風帯．［～低压槽］気偏東風の谷．［～过耳］〔成〕（忠告が）顧みられない、気にとめられない、注意されない．どこ吹く風．［～急备蓑笠］〔諺〕長江の中·下流地帯では春よく東風が吹くと雨が降るので、外へ行くには蓑笠を持って行かねばならない．［～解冻］〔諺〕早春になって東風が吹き始めると氷がとけ始める．［～西倒，西风东倒］〔諺〕洞が峠をきめこむ．②社会主義陣営の勢い．［～压倒西风］〔成〕東風が西風を圧倒する：社会主義陣営の勢いが資本主義のそれを圧倒する；1950年代から文革時代にかけての言葉．③有利な情勢·条件．〈革命的强劲～给它增添了新的动力〉革命の強い東風がそれに新しい原動力を加えた．

［东风头］dōngfēngtou〔名〕方①東風；閩．②東寄りに風向きが変わった風；閩．

［东扶西倒］dōng fú xī dǎo〔成〕こちらを支えればあちらが倒れる．あちこちに差し支えができ、応接にいとまがない；（楊萬里《過南蕩》詩）．

［东阁］dōnggé〔名〕㊐①東向きの小さい門；漢代、公孫弘が宰相を担当した時、'东阁'を開いて賢人を招く故に宰相が賢人を招く所を'东阁'と称する．＝'东阁'②明清の時、大学士に授与する官職の肩書きの一つ；'东阁大学士'と称する．③古代の地名；今の四川省簡陽県の東にあった．

［东宫］dōnggōng〔名〕①㊐皇太子の住む所．皇太子の御殿．皇太子の住居．②㊐皇太子．太子．〈帝凭妃肩，说～时事〉皇帝は妃の肩にもたれて、皇太子であったころのことを話した；（《隋遺·下》）．〈会稽赵文诏，为～扶持〉会稽の趙文詔は皇太子の扶持となっていた；（《續齊諧記》）．③清代では皇太后、または皇太后の御殿．④(Dōnggōng) 複姓．

［东古菜］dōnggǔcài〔名〕植サジオモダカ．

［东瓜］dōngguā(又)dōnggua ＝'冬瓜'［～茄子］トウガンとナス．喩重要でない、つまらないことのたとえ；（《兒女·17》）．

［东拐西拐］dōng guǎi xī guǎi ＝'东拐西弯'〔成〕あちこちやたらに曲がるさま．

［东关］dōngguān〔名〕①昔の郡·県の首都の名．②(Dōngguān) 複姓．

［东关桥水］dōngguānqiáo shuǐ〔諺〕（'总要往西关桥下过'と続き）東関橋の下を流れている水はどうしても西関橋の下も流れて行く．喩いくらじたばたしてもなるようにしかならない；物事の必然性をいった江蘇省宜興地方の諺．

［东观西望］dōng guān xī wàng〔成〕あちこちを見まわす．〈～做寻人〉あちこちを見まわして人を捜す振りをした；（《水滸·18》）．

［东逛西溜］dōng guàng xī liū〔成〕あちこち遊び歩く．あてどなくほっつき歩く．

［东郭］Dōngguō〔名〕複姓．［～先生］悪人や恩知らずの人に慈悲を施す人．喩本を読むだけで応用がきかず、是非善悪の区別や敵味方の区別がはっきりできないことのたとえ；宋の謝良《中山狼伝》による．

［东国］dōngguó〔名〕㊐東部地帯；'国'は地区·地域の意．〈周公辞了相位，避居～，心怀恐惧〉周公は宰相の位を辞任し、東国に隠居したが、心には恐れをいだいていた；（《京本·14》）．

［东海］Dōnghǎi〔名〕①☞字解①．［～扬尘］〔成〕海が陸にかわること．喩時の移り変わることをいう．時勢の移り変わりをいう；（《神仙傳》）．②(dōnghǎi) 魚トビウオ．③(dōnghǎi) 方㊐東側；閩．

［东河里没水］dōnghélǐ méi shuǐ〔諺〕（'西河里走'と続き）東の川に水がなければ、西の川を行く．喩この道が通れなければ別の道を行く．こっちがだめならあっちでやる．

［东横头］dōnghéngtou〔名〕方東側；閩．

［东红玛瑙］dōnghóng mǎnǎo〔連〕鉱アカシマメノウ．

［东虹日头］dōng hóng rìtou〔諺〕（'西虹雨'と続き）天気は西から東へ

移動し、東の虹は雨がすでに東に移ったので後は晴れ、西の虹はこれから雨になる.
[东胡搂, 西抓弄] dōng húlou, xī zhuānong〔熟〕各種各様の方法を用いる. あちこちから集める. 〈我~, 弄了几个钱上英国来了〉私はいろいろな方法でいくらかの金を集め英国へ来ました.
[东皇] dōnghuáng〔名〕㊥春の神. 春神.
[东伙] dōnghuǒ〔名〕主人と店員. 主人と雇い人. 店主と店員. 〈~关系〉同上の関係. 〈我们~十几年〉僕たちは十数年の店主と店員の関係だ. [~一场]主人と使用人の関係であったこと. 例〈咱们~, 我才这样劝你〉僕たちは雇い主と雇い人の関係があったからこそ、こうやってきみに忠告しているのだ. [老东老伙]長い間の主人と雇い人の間柄.
[东家] dōngjiā〔名〕東隣の家. [~长, 西家短]他人の長短是非を議論すること. [~的老寡妇, 西家的老绝户]〔歇〕東の家の老いた寡婦、西の家の老いた跡取りのない人;身よりのない者、困っているものがいてもだれも手をさしのべない. [~效颦]='东施效颦' [~走走, 西家串串]〔熟〕あちこちの家を行ったり来たりする. あちこち人の家を回って食べる. ☞ 次項
[东家] dōngjia〔名〕⑪ ①地主さま;小作人が称した. 〈他的右手因小时放牛, 挨了~的打, 到现在还有些毛病〉彼の右手は小さい時にウシ飼いをして地主に殴られ、今になっても少し調子が悪い. 〈我只望~加我点工钱, 已经是大运气了, 那里还敢望做官!〉私はだんな様が給料を上げてくださるよう望むだけで大満足で、その上どうして役人になることを望みましょう; (《二十年·3》). 〈你们~住于何处?〉きみたちのあるじはどこに住んでいるのか; (《三侠·28》). ②だんな様;使用人や招聘されたりしている者が主人をこう呼んだ. 出資者. 資本家; '西家'〔経営者〕に対していう. ='东人' 〈工厂的~都是有钱人〉工場のだんな方はみな金持ちだ. 〈先生和~不和是常有的事〉先生とその雇い主とがもめることは、日常茶飯事である. [少~]若だんな. ③㊥主人役. ホスト役. ='东道' 〈快商议作诗! 我听听是谁的~?〉早く詩を作る相談をしましょうよ、どなたが主人役でしたかしら; (《紅樓夢·49》). ☞ 前項
[东驾] dōngjià ㊥='东宫' 〈这端王乃是神宗天子第十一子, 哲宗皇帝御弟, 见掌~, 排号九大王〉この端王というお方は神宗帝の第11子で、哲宗皇帝の弟君、今では皇太子にあらせられ、兄弟順の呼び名では九大王とおっしゃる; (《水滸·2》).
[东间] dōngjiān〔名〕東側の部屋.
[东郊] dōngjiāo〔名〕東の郊外.
[东阶] dōngjiē〔名〕㊥東側の階段. 〈即出, 下~〉すぐに出て来て、東側の階段を下りた; (《語林》).
[东借西掇] dōng jiè xī duō〔成〕やりくり算段するたとえ.
[东尽头] dōngjìntóu〔名〕㊍最も東寄り. 東の端; ㊋.
[东经] dōngjīng〔名〕㊝東経.
[东京] Dōngjīng〔名〕宋が汴京(開封)に建てた都をいう. 〈原是~人氏, 造得好鲜鱼羹, 京中最是有名的〉もともと東京出身の人で、おいしい魚のあつものをつくるのでは、都においてもっとも有名でした; (《古今·39》).
[东井] dōngjǐng〔名〕㊥井宿の異称; 《史記·天官書》に見える.
[东净] dōngjìng〔名〕便所. ='厕所', '东圊'; 多く㊥. 〈~里砖头儿, 又臭又硬〉便所の敷き石は臭くて硬い; (《金瓶梅·25》).
[东菊] dōngjú〔名〕㊒アズマギク.
[东君] dōngjūn〔名〕①春の神. 〈桃红柳绿莺梭织, 都是~造化成〉モモは紅、ヤナギは緑で、ウグイスが飛び交っているが、みな春の神の造化だ; (《金瓶梅·48》). 〈不做~造化, 金针刺绣群芳样〉春の神の技ではなくて、黄金の針で花々の模様の刺しゅうをする; (《京本·10》). 〈~爱惜与先春〉春の神が偏愛してさきに春を与える; (成孝雄《柳枝》詞). ②太陽の神.
[东看看, 西望望] dōng kànkan, xī wàngwang〔熟〕きょろきょろあたりを見る.
[东看西看] dōng kàn xī kàn〔成〕あっちこっちを見まわること. きょろきょろあたりを見る. ='东观西望'; (《古今·10》).
[东拉西扯] dōng lā xī chě〔成〕①あちこちから引っぱってくる. ②口から出まかせにしゃべる. とりとめもない話をする. 話·文章に中心がないさま. 〈~地编了一个故事讲给她听〉口からでまかせにお話を一つ作り上げて、彼女に話して聞かせてやった. 〈她们两个人在这儿~没完没了, 好像连吃饭都忘了〉彼女たち二人のここでのむだ話にはきりがなく、食事さえ忘れてしまったようだ. ③無理算段する.
[东来的和尚] dōng lái de héshang〔歇〕('一伙强盗' と続き)人を強盗だとののしるときの言葉. 〈你的故人, 原是~, 十分凶狠〉あなたの古い友人はもともと強盗の一味で、たいへん凶暴であった; (《西遊·25》).
[东郎大戟] dōngláng dàjǐ〔連〕㊒ハマタイゲキ.
[东莨菪] dōnglàngdàng〔名〕㊒ハシリドコロ.
[东篱] dōnglí〔名〕①東のまがき. 〈采菊~下, 悠然见南山〉東のまがきの辺のキクの花を採っていると、ゆったりと南山が目に映った; (陶潛《飲酒》詩). ㊗キクの花. ②(Dōnglí) 元代の散曲の名作家馬致遠の別号.
[东邻] dōnglín〔名〕㊥東施をいう;東施は西施がまゆをひそめたのをまねた隣の醜女. 〈~一见还羞死〉醜女の東施などはちょっと見ただけでも恥ずかしくて、死んでしまうだろう; (《幼玉》).
[东邻西舍] dōng lín xī shè〔成〕隣近所. 隣近所の人. ='左邻右舍'
[东鳞西爪] dōng lín xī zhǎo〔成〕まとまっていなく断片的なこと. つながりがなく. あれやこれや. ='一鳞半爪' 〈~地记叙了一些北京风物〉北京の風物をあれやこれやと断片的に記述した.
[东陵冷杉] dōnglíng lěngshān〔連〕㊒イチョウ.
[东陵石] dōnglíngshí〔名〕㊝砂金石.
[东零西乱] dōng líng xī luàn〔成〕あたり一面散乱している. 散り散りばらばらになっているさま.
[东零西碎] dōng líng xī suì〔成〕(土地などが)あちこちに分散しているさま.
[东溜溜, 西看看] dōng liūliu, xī kànkan〔熟〕あちこちをきょろきょろ眺めまわすさま.
[东流] dōngliú〔名〕㊥川. 河;中国の川は多く東へ流れるので川の意となる. ㊗('付~'として)自然の成り行き. 〈此事便付~〉この事はこれで自然の成り行きにまかせる; (《古今·1》). [付诸~]〔成〕成り行きにまかせる. 〔動〕東に流れる.
[东椤椤, 西摸摸] dōng luóluó, xī mōmō〔熟〕あちらこちら探しまわる; (《孽海花·15》).
[东门] Dōngmén〔名〕①複姓;春秋の時、魯国に大夫東門遂という人がいた. ②(dōngmén) 東の門. 〈出其~, 有女如云〉その東方の門を出ると、雲のように大勢の娘がいる; (《詩經·鄭風·出其東門》). [~失条扁担, 西门说是造反]〔諺〕東の門で天びん棒がなくなったら、西の門では謀反だと言う. ㊗誤りが次々と広がる.
[东面] dōngmiàn〔動〕㊥東の方に向く. 東面する. 〈~而坐〉東を向いて座る.
[东面(儿)] dōngmiàn(r)〔名〕東. 東側.
[东庙里烧香] dōngmiàoli shāo xiāng〔諺〕('西庙里许愿' と続き)東の寺で香をたき、西の寺で願をかける. ㊗いたるところで人を買収しようとする; (《賭騙奇聞·1》).
[东庙烧香] dōngmiào shāo xiāng〔諺〕('西庙祷告' と続き)東の寺では焼香し、西の寺ではお祈りをする. ㊗一つのことをあちこち頼み回る.
[东溟] dōngmíng〔名〕㊥東の海. 〈黄河走~〉黄河は東の海へ向かって流れる; (李白《古風》詩).
[东摸西摸] dōng mō xī mō〔成〕あちこち手探りでさがす.
[东拿西凑] dōng ná xī còu〔成〕あちこちから手あたりしだいにかき集める.
[东南] dōngnán〔名〕①東南. [~方]東南方. [~风]南東の風. 東南風. [~角]東南角. [~西北] 1)東西南北. 2)方角. [~亚]東南アジア. [~国家联盟]東南アジア諸国連合. アセアン;ASEAN. [~阵雨]東南の方向からの雷雨. [~之宝]〔成〕東南地方の宝物;人物評に使われる言葉. [~之美]〔成〕東南地方の優れた人物;人物評に使われる. ②(Dōngnán) 中国の東南沿海地区;江蘇·浙江·福建·台湾各省を含む.
[东扭西捏] dōng niǔ xī niē〔成〕(相手の言に対して)難くせをつけてのらりくらりと逃げること; (《警世·31》).
[东挪西借] dōng nuó xī jiè ='东挪西凑'〔成〕あっちで流用、こっちで借りる. ㊗やりくり算段する. ところかまわず流用したり借金したりする.
[东爿爿] dōngpánpán〔名〕㊍㊥東側; ㊋.
[东跑西窜] dōng pǎo xī cuàn〔成〕①慌ててあちこちかけ回る. ②くもの子を散らすように逃げる.
[东跑西颠(儿)] dōng pǎo xī diān(r)〔成〕あっちこっちをかけずり回る. あっちこっち苦労し奔走する. ='到处奔波' 〈连着几天, 她~, 为大伙提的意见奔忙〉何日も続けて彼女がかけずり回っているのは、みんなが出した意見のために奔走しているのだ. 〈现在工作太多, ~, 说开会就开会, 还不该有自行车呀!〉今は仕事がとても多くて、かけずり回っており、会議だと言ったらすぐ会議なんで、それでいて自転車を持ってはいけないのかね.
[东飘西荡] dōng piāo xī dàng〔成〕(船が)水面を波にまかせて揺れ動く.
[东拼西补] dōng pīn xī bǔ〔成〕あちこち工面して、つじつまを合わせる. 〈待老身~的来, …〉私があっちこっち工面をして来るから、…; (《金瓶梅·3》).
[东拼西凑] dōng pīn xī còu〔成〕あちこち工面してよせ集める. あちこちからかき集める. 〈~的论文〉つぎはぎの論文. 〈妈妈~, 才给他凑足了八块银元〉お母さんがあちこちかき集めて、やっと彼に8'元'の銀子を用意してやった.
[东坡巾] dōngpōjīn〔名〕宋の蘇東坡が愛用したといわれる四角いかぶりもの.
[东坡肉] dōngpōròu〔名〕㊍ブタの骨·皮付き肉のぶつ切りをしょうゆで煮こんだもの;蘇東坡が杭州にいた時、考案したと伝えられる; ㊋, ㊋.
[东坡椅儿] dōngpōyǐr〔名〕㊥背もたれのある低い籐椅子.
[东扑西撞] dōng pū xī zhuàng〔成〕①あちこちぶつかる. ②あちこ

ちで苦労する.
[东瞧西望] dōng qiáo xī wàng ＝'东张西望'；(«紅樓夢·6»).
[东圊] dōngqīng〔名〕㊎厠ぎ；大半が家の東の角にあったところから. ＝'东净'〈但刮西风，有一股秽气，就是淘～也不似这般恶臭〉西風が吹こうものなら，その臭いこと，厠のくみとりだって，あんなに臭くはありません；(«西遊·67»).
[东人] dōngrén〔名〕(使用人からいって)主人，雇い主；'西家'〔経営者〕に対して. 時には寄寓先の主人のこと. ＝'东家 dōngjia'〈～，你去说说看！〉主人，言ってみてくれ；(«三俠·7»).〈～有名榜在此，欲见解元，未敢擅便〉主人は名刺をここにもたせました，あなた様にお会いしたく思いながら，ご都合をはかりかねているのです；(«古今·34»).〈受～使令，賫送两般玉玩器来〉主人の言い付けで，王の細工物二品をおとどけに参りました；(«水滸·2»).〈今日崔宁的～郡王，听得说刘两府恁地孤寒，也差人送一项钱与他〉今日，崔寧の主人の郡王は，劉両府がこれほどまでに窮乏していると聞き，やはり人をやって金一封をおくった；(«京本·10»).
[东认西认] dōng rèn xī rèn〔成〕方角がはっきりわからずうろうろする；(«初拍·6»).
[东三府] Dōngsānfǔ〔名〕㊐山東省の登州·萊州·青州の三府をいう.〈先上～，大约不上一月，就可到得胶州〉まず東三府に行くから，だいたい1か月たらずで膠州に着けるでしょう；(«官場·6»)
[东三省] Dōngsānshěng〔名〕清代，遼寧·吉林·黒竜江の三省を称した.〔～钱没(mò)腰〕〔諺〕旧満州の遼寧·吉林·黒竜江の三省は腰までつかるぐらいに金がもうかる景気のよい土地である.
[东三西四] dōng sān xī sì〔成〕東に三つ，西に四つ.㊗1)物をあちこちに少しずつ預ける；(«古今·10»). 2)あれこれと話す；(«醒世·7»).
[东山的老虎吃人] dōngshān de lǎohǔ chī rén〔諺〕('西山的老虎也(要)吃人'と続き)東の山のトラは人を食い，西の山のトラも人を食う. どこのトラも人をたべる；悪いやつはどこでも人を食いものにするものだ. 悪いやつの本性はみな同じものだ.
[东山高卧] dōng shān gāo wò〔成〕隠居して出仕しないこと；(«世說新語»).
[东山再起] dōng shān zài qǐ〔成〕昔の勢力を盛り返す. 再び権力の座に返り咲く. 失敗し再起を図る；(«晋書·謝安傳»).〈这位政治家失败了五年之后，现在又～了〉この政治家は失脚して5年後，今また再起した.
[东山之游] dōng shān zhī yóu〔成〕東山の遊び；東晋の政治家，謝安が浙江省の東山に隠居して，朝廷からの出仕の誘いも断った故事を指す.〈与昔日～，又何别乎？〉昔の東山の遊びとどのような違いがありましょうか；(«金瓶梅·49»).
[东闪西挪] dōng shǎn xī nuó〔成〕こっちへよけたりあっちへ動かしたりする. その都度，適当に身をかわして処す；(«兒女·40»).
[东施效颦] Dōngshī xiào pín〔成〕東施が西施の顰ひそみに倣う；猿まねをする. 身の程をわきまえず人のまねをする. 鵜ᵘのまねする烏ᵏᵃʳᵃˢᵘ；東施は西施の東隣に住む醜女. 美女の西施が持病の痛みに顔をしかめていたのをまねて，苦しげに顔をしかめてみたが，ますます醜くなったという故事から；(«莊子·天運»).〈若真也葬花，可谓～，不但不新特，且更可厌了〉もしもほんとうに花を葬るのなら，自分を知らずに猿まねするというものだし，新奇でないばかりか，ますますいやらしい；(«紅樓夢·30»).
[东食西宿] dōng shí xī sù〔成〕東では食わしてもらい，西では泊まらせてもらう. ㊗貪欲どんよくあくないこと. 自分の利のみをはかる. 貪欲者が利をむさぼるたとえ. ただ欲張って利益にのみはしることのたとえ；(«藝文類聚·4»).
[东市朝衣] dōng shì cháo yī〔成〕大臣が処刑されるたとえ；漢の鼂錯ちょうそが朝衣を着て東市に切られた故事より；(«史記·吳王濞列傳»).
[东首] dōngshǒu〔名〕㊄東側. 東の方. 東の端.〈西首是长城，～是海〉西側は万里の長城で，東側は海.
[东说西说] dōng shuō xī shuō〔成〕①あちこちで言いふらす. ②言い方を変えあれこれ言う. ③こちら側もあちら側も説得して仲裁する.〈经调人～，…〉調停人は両方に言って仲直りさせたら，….
[东司] dōngsī〔名〕㊎①便所；昔の家屋建築は，便所は家屋の東側にあるのが多かったので.〈～上，不可与汝说佛〉便所できみに仏理を説いてやるわけにはいかない；(釋道原«景德傳燈錄»). ②㊐＝'藩司'，'藩台'〈现在这位护院，那时还在～任上〉今のこの巡撫じゅんぶ代理は，当時はまだ'东司'であった；(«官場·11»).
[东厮] dōngsī ＝'东司①'
[东逃西窜] dōng táo xī cuàn〔成〕あちらに逃げたりこちらにもぐり込んだり. 慌ててところかまわず逃げまわる；(«醒世·3»).
[东逃西散] dōng táo xī sàn〔成〕くもの子を散らすように逃げる.
[东疼西痒] dōng téng xī yǎng〔成〕あちこち痛かったり，かゆかったりする；(«醒世·9»).
[东头(儿)] dōngtóu(r)〔名〕東詰め. 東の端.
[东涂西抹] dōng tú xī mǒ〔成〕むやみにかきちらす. あちこちかきなぐる. ところかまわずかきなぐる.
[东土] dōngtǔ〔名〕㊎東方；多く中国を指す.
[东文] Dōngwén〔名〕㊐日本文. 日本語.
[东问西问] dōng wèn xī wèn〔成〕あれこれ尋ねる. あちこち尋ねまわる.〈别～的啦！〉あれこれ尋ねなさんな.
[东翁] dōngwēng〔名〕①＝'东家 dōngjia ①'〈先生忙忙还礼不迭，连忙一手扶起了方必开，一面嘴里说：～，有话好讲，这从那里说起！〉先生はお辞儀を返す間もなく，あわてさっと手をやって方必開を助け起こしながら，御主人，何かあるなら落ち着いてお話くだされはよいのに，これはどうしたことですかと言った；(«官場·1»). ②'东家 dōngjia ②'に対する敬称.
[东曦] dōngxī〔名〕㊎東から昇る朝の太陽.
[东西] dōngxī〔名〕①東西.〈～都有树林〉東西どちらにも林がある.〈～乱窜〉あちこちへ逃げまわる.〔～对话〕1)東西の対話；国際社会における緊張緩和. デタント. 2)中国における東部の沿海地帯·政府中央と西部内陸の経済的に立ち後れた地域との対話·協力関係をいう.〔～南北〕東西南北.〔一人〕住居の一定しない人. 流浪人；(«禮記·檀弓上»).〔～张望〕四方を見る. 圏〈觉彗昂着头～，心里异常轻快〉覚彗は頭を上げ，四方を見回すと，心はとても軽快だった. ②東西；距離.〈这个城～三里，南北五里〉この町は東西が3'里'，南北が5'里'だ.〔～下里〕東西の間隔；(«兒女·33»).〔動〕㊎東や西にあちこちと奔走する. 一か所にとどまっていない.〈复被彼夫～，不时会遇〉またあの人は東や西にあちこちするものだから，会う機会がない；(«蔡武»). ☞ 医項
[东西] dōngxi〔名〕①物. 品物.〈买～〉買い物をする.〈雾很大，十几步以外的～就看不见了〉霧がとても深く十数歩先のものは何も見えなくなった.〈他用一个蓝布包袱包零碎～〉彼は青色の布のふろしきでこまごましたものを包んだ.〈病人吃～了没有？〉病人は何か食べるようになりましたか.〈语言这～，不是随便可以学好的〉言葉というものはいいかげんにやって習得できるものではない.〈咱们写～要用普通话〉私たちがものを書くのに共通語を使わなくてはならない.〈寻常交关钱物～，何尝推许多日？〉いつも金·品物を取り引きするのに，こんなに長い間引き延ばしたことがあったか；(«清平·簡貼»).〈咱待去为人雇佣，挑担～，胡乱糊口度日〉私は人に雇われて，荷物を担ぎ，その日その日を口を糊しております；(«新編五代»). ②やつ；好悪いずれの語感をもつ.〈老～〉年寄り.〈笨～〉のろまなやつ.〈这小～真可爱！〉このちびっ子はとてもかわいい.〈你是什么～！〉おまえはどこの馬の骨か.〈哼！这些家伙可活动得厉害呢，小学校里那个教员，也不是个好～〉ふん，この人たちはえらく上手に立ち回っているな，小学校のあの教員も，あれもいいやつじゃない；(«混帳»)ばかもの；(«琱華·續»). ☞ 医項
[东…西…] dōng…xī… あちこちの意を示す成語·熟語をつくる.〈年已及笄，父母议亲，东也不成，西也不就〉もう年ごろとなりましたので，両親は縁談を持ち出すのですが，あれやこれやでまとまりません；(«清平·刎頸»).〔～奔～跑〕☞ 医項.〔～帐～望〕☞ 医項.〔～拼～凑〕☞ 医項.〔～倒～歪〕☞ 医項.
[东徙西迁] dōng xǐ xī qiān〔成〕あちこち居所を変える.
[东虾] dōngxiā〔名〕㊂タイショウエビ.
[东乡] Dōngxiāng ＝'东乡族'〔名〕トンシャン族；中国少数民族の一つ. ☞付表同上.
[东乡草] dōngxiāngcǎo ＝'东乡矶松'〔名〕㊥トウゴウソウ.
[东厢房] dōngxiāngfáng〔名〕'四合房(儿)'の中東側の家屋；'西厢房'の方が上位.
[东向] dōngxiàng〔動〕㊎東を向く. 東に向きをとる；'东向'を尊しとした.〈～而朝军吏〉東を向いて座し，軍吏を接見した；(«列女傳»).
[东行西走] dōng xíng xī zǒu〔成〕①あっちこっちを行ったり来たりする. あちこち歩き回る. 右往左往する. ②人々の往来が頻繁である. 人通りの多いさま；(«古今·1»).
[东寻西觅] dōng xún xī mì〔成〕あちこち捜しまわる.
[东亚] dōngyà〔名〕東洋. 東アジア.〔～飞蝗〕㊂トノサマバッタ.〔～金发藓〕㊥カギバニワスギゴケ.〔～唐棣〕㊥ザイフリボク.〔～唐松草〕㊥アキカラマツ.〔～紫金牛〕㊥モクタチバナ.
[东掩西遮] dōng yǎn xī zhē〔成〕あれこれと隠しだてする；(«醒世·7»).
[东央西告] dōng yāng xī gào〔成〕あっちに頼みこっちに頼む. 方々へ頼みまわる.〈依旧又往外边～，…〉やはり外に行ってあっちこっち頼みこんだが，…；(«警世·32»).
[东阳] Dōngyáng〔名〕①㊐梁の沈約の別称；彼が多病であったところから，のち文人の脆弱ぜいじゃくさ，不健康さを表した. ②複姓.
[东洋] Dōngyáng〔名〕㊐日本.〈前往～考察学务〉日本に赴いて教育方面の情況を視察した；(«官場·9»).〔～车〕人力車.〔～房子〕日本式家屋.〔～货〕日本商品. 日本製品.〔～剑〕日本の剣道.〔～鲈〕㊃アラ.〔～人〕日本人.〔～参〕㊥チョウセンニンジンの一種で色は白い；日本に産する.
[东洋大海] dōng yáng dà hǎi〔成〕はるかかなた. きわめて遠い所.〈丢在～去了〉すっかり忘れてしまう；(«二拍·11»).〈如今为官做吏的人，贪爱的是钱财，奉承的是富贵，把那正直公平四字撇却～〉いまどきの役人は貪るものは金，へつらうのは富と高い地位で，公正ということなどははるかかなたに投げ捨てている；(«初拍·11»).

〔东摇西摆〕 dōng yáo xī bǎi〔成〕歩きぶりがよちよちとしたさま. 足もとが定まらないさま.

〔东摇西晃〕 dōng yáo xī huàng〔形〕(曲線的に)あちこちに揺れ動くさま.

〔东野〕 Dōngyě〔名〕複姓.

〔东掖〕 dōngyè〔名〕東宮. 〈特屈乘舆, 俯临～, 久侍宴私, 再承幸御〉わざわざお乗り物の道すじをまげて, この東宮に御高臨の上, しばらくくつろいでいただき, またお情けをちょうだいすることになりました; (《飛燕》).

〔东一斧子, 西一榔头〕 dōng yī fǔzi, xī yī lángtou ＝'东一榔头, 西一棒槌' (☞'东一榔头')

〔东一个, 西一个〕 dōng yī ge, xī yī ge〔熟〕あちらに一つこちらに一つ. あっちこっちで寝ころがっているさま. あちこちに散らばっているさま.

〔东一句, 西一句〕 dōng yī jù, xī yī jù〔熟〕話の順序がなっていないさま. 言葉が切れ切れでまとまりがないこと. ああ言ったりこう言ったり. 〈～乱说了一阵〉支離滅裂にしゃべりまくった.

〔东一榔头〕 dōng yī lángtou〔熟〕('西一棒槌'あるいは'西一棒(子)'あるいは'西一杠子'と続き)東の方を槌でたたき, 西の方を棒でたたく. 喩 1)(話や仕事などで)周囲の人たちにあたりちらす. 2)話の本題がなく, あちらの事を話したりこちらの事を話したりする. とりとめのない話をする. 〈他在演说时, ～, 好像根本没有事先准备〉彼は演説の時, 主題もなくでたらめなことを言っており, まるで事前の準備はまったくしていないようである. 〈你这是打哪儿说起呀? ～的?〉あんたそれは何を言おうとしているのかね, あっちのことを言いこっちのことを言って. 3)事をするのに計画性がなく手当たりしだいなこと. あっちに手を出したりこっちに手を出したりすること.

〔东一拳, 西一脚〕 dōng yī quán, xī yī jiǎo〔熟〕あちこちを殴ったりけったりすること.

〔东一头, 西一头〕 dōng yī tóu, xī yī tóu〔熟〕東に行ったり, 西に行ったりすること. じっと腰を落ち着けていないこと. あっちこっち動きまわること. 〈～地借〉あっちこっち借り回る. 〈～地问〉あっちこっち尋ね回る. 〈～地瞎跑〉あっちこっちとやたらに走り回る. 〈～地像个掐了脑袋的苍蝇〉あっちへ行ったり, こっちへ来たりして, まるで頭のないハエみたい(にじっとできない).

〔东瀛〕 Dōngyíng〔名〕㊄ ①東海. 東の海; 長江以南台湾に至る海. ②日本を指す. ＝'东洋'

〔东游西逛〕 dōng yóu xī guàng〔成〕あちこちぶらつく. あっちこっち遊び歩く.

〔东隅〕 dōngyú〔名〕㊄ 東のすみ. 〈校园～的月牙湖畔, 飞花弄晚, 残雨笼晴〉校庭の東のすみの月牙湖のほとりには, 舞い飛ぶ花びらが遅くまで散り, 残り雨には晴れるけはいがこもっていた.

〔东岳〕 Dōngyuè〔名〕① 泰山を指す. ② 泰山に祭られている東岳の神. 〈我这两个业种, 是～求来的, 不争被阎君勾去了, ～敢不知道?〉私のあの二人の子種は, 東岳様から授けていただいたものなのに, 事もあろうに閻魔王にさらわれてしまったのを, 東岳様がまさかご存じでないとは; (《初拍·35》). 〔～大帝〕東岳(山東省泰山)の神; 道教の霊魂を管理する神.

〔东造〕 dōngzào〔名〕㊄ 主人. 〈老残当时上去, 见了～〉老残はすぐ歩を運び, 主人に面会した; (《老殘·6》).

〔东摘西借〕 dōng zhāi xī jiè〔成〕方々から金を借り集める. あちこちで借金する. あちこちで金の工面をする.

〔东瞻西望〕 dōng zhān xī wàng ＝'东张西望'

〔东张西望〕 dōng zhāng xī wàng〔成〕東を見たり, 西を見たりする. 喩 あちこち見る. あっちを見たりこっちを見たり, きょろきょろと見回す. 〈觉英一进门来就用他那流动的眼光～〉覚英は入ってくるなり, 落ち着きのないまなざしであちこちを見回した. 〈我们这群同去的人都不会客气, ～的〉我々といっしょに行った人は遠慮なく, あっちこっちきょろきょろと見回していた. 〈大家都在看戏, 他却～, 不知在找谁?〉みんなが芝居を見ているのに, 彼はきょろきょろして, だれを探しているのだろう. 〈每家公馆门前站了四五个人, 或者伸长颈项只顾～, 或者在谈论时事〉どの邸門前にも 4, 5人立ち, あるいは首を長くしてあちこち見まわしたり, あるいは時局を談じていた.

〔东找西借〕 dōng zhǎo xī jiè〔成〕あちこちから借金する.

〔东征西战〕 dōng zhēng xī zhàn〔成〕各地を転戦する; (《二拍·6》).

〔东正教〕 Dōngzhèngjiào〔名〕ギリシャ正教. 〔～会〕ギリシャ正教会.

〔东支西吾〕 dōng zhī xī wú〔成〕あれこれと理由をつけて言い逃れをする. あちこちいいかげんにごまかしておく. 〈问他哥哥上哪里去了, 他～的不说实话〉兄さんはどこへ行ったのか彼にきいたが, あいまいな返事で本当のことは言わない.

〔东珠〕 dōngzhū〔名〕東北の混同江·烏拉河·寧古塔などの川から産する珠玉; 清代, 王公らの冠飾に用い, 珠の多少によって等秩を分けた.

〔东抓西抓〕 dōng zhuā xī zhuā〔成〕手当たり次第に物をつかむ. 何にでも手を出す.

〔东撞西撞〕 dōng zhuàng xī zhuàng〔成〕① あちこちぶつかる. (慌てて)ばたばた走りまわる. ②(道に迷って)やたらに走りまわる; (《古今·38》).

〔东走西走〕 dōng zǒu xī zǒu〔成〕あちこち歩き回る; (《警世·6》).

〔东作〕 dōngzuò〔動〕㊄ 春の耕作をする. 〈辨秩～〉秩序を弁別して春の耕作をする; (《書史子》). 〈暨春～, 自曝于日〉春になり農作が始まると, 日光にさらされる; (《列子·楊朱》).

〔冬〕(②鼕)

dōng ①〔名〕冬; 〔不完〕. 〈过～〉冬を越す. 〈隆～〉厳冬. ②〔擬〕太鼓を打ったり, ドアをノックしたりする音. ㊄ ③〔助〕㊄＝'着㊃'; 〔和興〕. 〈你勿要去哉, 难得一日天, 你给我坐～〉おまえ, いかないでおくれ, めったにない日なんだから, 私のために座って(家にいて)おくれ. ④〔助〕㊄＝'了㊂'; 〔例〕. 〈伊大概总要来～哉〉彼はたぶんどうせ来ることになるだろう. ⑤〔介〕㊄ 場所を示す. ＝'在'; 〔例〕. 〈陈先生是死～林子文门口〉陳さんは林子文の家の門前で死んだ. 注 ③④⑤は'东''咚'とも書く. ⑥〔名〕姓.

〔冬巴鼓〕 dōngbāgǔ〔名〕ウシの皮を張った鉄わくの太鼓.

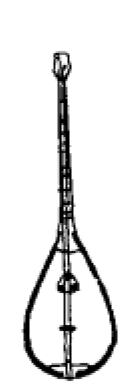
〔冬冰可折〕 dōng bīng kě zhé〔成〕水は軟らかであるが, 氷となればたやすく割ることができる. 喩 (機会は)得難く, また失いやすいたとえ; (《文子·上徳》).

〔冬播〕 dōngbō〔名〕㊄ 冬まき.

〔冬不凋草〕 dōngbùdiāocǎo〔名〕㊄ オモト.

〔冬不借衣〕 dōng bù jiè yī〔諺〕('夏不借扇'と続き)冬は衣類を, 夏は扇を人から借りるな. その時期にだれでもが必要なものを借りるのは, 人の迷惑になるから慎まなければならない.

〔冬不拉〕 dōngbùlā〔名〕㊄ カザフ族の弦楽器; 2弦と4弦とがある. '东不拉'とも書く.



冬不拉

〔冬不挪衣〕 dōng bù nuó yī〔諺〕('夏不挪食'と続き)冬は衣類は常に用いるものであるから, みだりに置き場所をかえるな. 夏は食べ物の腐りやすい時であるから, やたらに置き場所をかえるな.

〔冬菜〕 dōngcài〔名〕① ハカラシナ·ハクサイの大きなもので, 株の部分が薄く, 筋が細く, 糖分の含有量が多い. 表皮にクルミの皮状の模様がある. ② 同上に塩·ニンニクなどを入れた漬物; 北京や滄州などの地区で作る. ＝'京冬菜' ③冬季野菜; ハクサイ·ニンジンなど.

〔冬藏〕 dōngcáng〔名〕冬に備える食物の蓄え. 冬の間の食物の蓄え.

〔冬草〕 dōngcǎo〔名〕冬草.

〔冬吃萝卜, 夏吃姜〕 dōng chī luóbo, xià chī jiāng〔諺〕('不劳大夫开药方'と続き)冬にダイコン, 夏にショウガを食べれば医者の処方箋はいらない.

〔冬舂米〕 dōngchōngmǐ〔名〕陰暦の12月についたコメ; 長期の保存に耐えるという.

〔冬虫夏草〕 dōngchóngxiàcǎo ＝'冬虫草'〔名〕〔中薬〕冬虫夏草; 冬は虫, 夏は草の姿をしているもの; 特殊な菌類が昆虫の幼虫に寄生してできた接合体. 強壮剤·祛痰剤として用いられる. 標高3千m以上の高山の草原にみられる. 四川·チベット·雲南·青海などに産する. 例えば, フユムシナツクサタケおよびその寄生した昆虫など.

〔冬储〕 dōngchǔ〔名〕冬の貯蔵. 冬の食料を蓄え. 冬の間の食物の蓄え. ＝'冬藏'〔動〕冬期用に貯蔵する. 〈他～了三千多斤葡萄〉彼は冬用に3千'斤'余りのブドウを貯蔵した.

〔冬葱〕 dōngcōng〔名〕㊄ ワケギの別名. ＝'分葱'

〔冬存〕 dōngcún〔動〕① 農民から取り立てた穀物を冬貯蔵しておく. ② 冬に備え蓄える.

〔冬大衣〕 dōngdàyī〔名〕冬の外套. オーバー·コート.

〔冬底〕 dōngdǐ〔名〕㊄ 冬の末. 年末.

〔冬冬〕 dōngdōng〔擬〕どんどん. とんとん; 太鼓などの音. ＝'咚咚' 〈大鼓～响〉太鼓がどんどんと鳴る. 〈在外面也早听到～的响〉外でも早くもどんどんという音が耳に入った; (《魯·吶·社》). 〔～鼓〕唐代, 街角に掛けて, 夜に打って盗賊を防ぐのに用いた太鼓. 〔～喤喤〕どんどんがんがん; 太鼓とどらの混じった音. 例〈我耳朵只在～的响〉私の耳はただただ, どんどんがんがん鳴っている; (《魯·吶·社》).

〔冬防〕 dōngfáng〔名〕㊄ 冬期における盗賊に対する警戒. 冬期の治安維持. 冬期の賊難に対する備え.

〔冬肥〕 dōngféi〔名〕㊄ 寒肥.

〔冬耕〕 dōnggēng〔名〕冬期耕作; 熱の保存·防虫·地味の育成のために, 冬に土地を耕しておき, 春の種まきに備えること. 〔～深又早, 庄稼百样好〕〔諺〕冬なるべく早く深く耕すと, 掘り起こした土塊が凍ってもろくなり, 通気がよくなって, 蓄水能力が高まり, 除草と害虫駆除の働きがあり, どの農作物にとってもいろいろとよい点が多い. 〔～要深, 春耕要平〕〔諺〕冬耕は深くして土の状態をよくしたり虫害の予防をしたりしなければならないが, 春耕は深くすると土が慣れるだけの時間がなく, また水分が逃げるため浅く平らにしなければならない.

〔冬宫〕 Dōnggōng〔名〕冬宮. クレムリン宮.

[冬菇] dōnggū〔名〕植 冬にとれるシイタケ．＝‘香菇’、‘香蕈’〔～菜心〕1）シイタケと‘青菜’の煮込み．2）ハクサイとキノコの料理．〔～冬笋〕シイタケとタケノコの煮込み・炒めもの．

[冬瓜] dōngguā 又 dōnggua〔名〕植 トウガン．〔～花南瓜花，各人养各人爱〕諺 トウガンの花だろうとカボチャの花だろうと，自分で作ったものはみなかわいい．〔～皮〕中薬 トウガンの果皮；利尿薬．〔～虽大仍是菜〕諺 トウガンは大きくてもやっぱり野菜だ．喩 能力がなかったら大きな仕事はできない；広東の諺．〔～虽大做小菜食，胡椒细细，穿州过县〕諺 トウガンはいくら大きくてもおかずにして食うだけだが，コショウは小さくても他の州県にまで売り出される．〔～汤〕トウガンスープ．〔～条(儿)〕食 トウガンを短冊に切って砂糖漬けにしたもの．〔～有毛，茄子有刺，丈夫有钱，内人有势〕諺 トウガンには毛，ナスにはとげがある，亭主が金持ちなら女房も威張る．〔～做不得甑子〕諺 トウガンは蒸し器にはできない．喩 形は似ていても，その代わりにすることはできない．

[冬官] dōngguān〔名〕周代，六官の一つ；土木工作の事をつかさどる．唐代から‘工部’と改称．

[冬灌] dōngguàn〔名〕農 冬期灌漑．

[冬寒] dōnghán〔名〕冬の寒さ．〈松柏耐～〉マツやコノテガシワは冬の寒さに強い．〔～菜〕植 1)＝‘冬葵’ 2)オカノリ．

[冬寒时冷] dōng hán shí lěng〔成〕（冬の寒さが）いてつく，冷え冷えとする，寒々とする．〈～的，真叫我在槐树底下冻一夜吗？〉冷え冷えと寒いのに，私をエンジュの木の下で凍えさせるのか．

[冬寒天] dōnghántiān〔名〕方 冬．冬の気候；四川．〈都是～了，街上还卖冰棒棒〉すっかり冬だが，街ではまだアイスキャンデーを売っている．

[冬烘] dōnghōng〔形〕書 明晰でない．暗愚である；考え方が古く事理にうとい人をそしる言葉；唐代の鄭薫が試験官をやっていて，顔標を顔魯公(真卿)の子孫とまちがえて，状元にとりたてた故事より．〔～先生〕同上の知識人．考えが愚かしく，知識も浅薄な人；よく村塾の教師を風刺していう．〔～秀才〕学者ぶる人．似而非学者．

[冬候鸟] dōnghòuniǎo〔名〕渡り鳥の冬鳥．

[冬花] dōnghuā〔名〕①中薬 冬花．②植 フキの一種．＝‘款冬’

[冬鸡] dōngjī〔名〕鳥 オオバン；鷭．

[冬积一担肥] dōng jī yī dàn féi〔諺〕（‘秋收一担粮’と続き）冬に一荷分の堆肥などを作っておくと，秋に一荷の穀物の収穫がある．

[冬季] dōngjì〔名〕冬季．〔～清除田边草，来年肥多害虫少〕諺 冬季に田のふちの草を全部取って堆肥などに使うと，害虫や病原菌が絶滅でき，翌年の害虫がなくなり，肥料が増えることになる．〔～施肥〕農 冬肥．寒肥．〔～天儿〕冬期．〔～鞋〕ウインター・シューズ．〔～修剪〕林 冬期剪定法．〔～运动〕冬のスポーツ．ウインター・スポーツ．〔～作物〕秋と冬に種をまき，翌年の春あるいは夏に収穫する農作物を指す；例えばムギ類・アブラナ・エンドウ・ソラマメなど．

[冬浇] dōngjiāo〔動〕冬期に田畑に水を流し入れる．〈～保墒〉同上の作業をして田畑に水分を保つ．

[冬节] dōngjié〔名〕書 冬至．

[冬景天(儿)] dōngjingtiān(r)〔名〕方 冬．＝‘冬季天儿’；又⑪．〈到了～，西北风一刮，一早一晚儿那才叫难受哪〉冬になって西北の風が吹くと，朝晩はそれこそつらくてたまらない．

[冬葵] dōngkuí〔名〕植 フユアオイ．アオイ．

[冬里] dōnglǐ〔名〕冬季．〈～忙吧？〉冬は忙しいのでしょう．

[冬练三九] dōng liàn sānjiǔ〔諺〕（‘夏练三伏’と続き）冬は‘三九’〔冬至の後3番目の9日間〕のいちばん寒い時，夏は‘三伏’〔夏の土用の30日間で10日ごとに‘初伏’、‘中伏’、‘末伏’と呼ぶ〕の期間のいちばん暑い時に体を鍛えるとよい．

[冬凌] dōnglíng〔名〕⑪ 氷；元明時代の俗語．

[冬令] dōnglìng〔名〕①冬季．②冬季の気候．③書 冬期に行う政令．

[冬绿] dōnglǜ〔名〕植 イチヤクソウ．

[冬绿油] dōnglǜyóu〔名〕緑油．アントラセン油．

[冬麦] dōngmài ＝‘冬小麦’

[冬忙] dōngmáng〔名〕冬の農繁期；過去には‘冬闲’〔冬の農閑期〕だけだったが，現在は冬も農業基本建設などで働くのでこの言葉が出来た．

[冬猫] dōngmāo〔名〕方 冬の農閑期；東北．

[冬梅] dōngméi 植＝‘腊梅’

[冬眠] dōngmián〔動〕冬眠する．〔名〕冬眠．〔～动物〕冬眠動物．

[冬牛的食] dōng niú de shí〔諺〕（‘春牛的力’と続き）耕牛は冬に小屋の中で飼うとき，少し力のつく飼料をやって弱くならないようにすると，春耕のとき元気で力を出すことができる．

[冬暖夏凉] dōng nuǎn xià liáng ＝‘冬温夏凊’

[冬培] dōngpéi〔名〕冬期栽培．〔～工作〕冬期に栽培し春の移植に備える仕事．

[冬片] dōngpiàn〔名〕食 ‘冬笋’〔フユタケノコ〕の乾燥品．

[冬期用油] dōngqīyòngyóu〔名〕化 ウインター・オイル．

[冬青] dōngqīng〔名〕植 ①ソヨゴ．＝‘万年枝’②クウネズミモチ．③ナナシノキ．④モチノキ．

[冬青茶] dōngqīngchá〔名〕パラグアイ茶．

[冬青树] dōngqīngshù〔名〕植 モチノキ．

[冬青卫矛] dōngqīngwèimáo ＝‘冬青卫茅’〔名〕植 マサキ．

[冬青油] dōngqīngyóu〔名〕化 サリチル酸メチル．ウインターグリーン油．冬緑油．

[冬晴] dōngqíng〔名〕冬のよく晴れた日．〈他似乎没见过这样可爱的～〉彼はこんなにすばらしい冬の晴天は見たことがないようだった．

[冬裘夏葛] dōng qiú xià gé〔成〕冬にはかわごろもを着，夏にはクズの衣を着る．

[冬日] dōngrì〔名〕①冬．〈即使是～，他也是天刚亮就起床〉たとえ冬でも，彼は夜が明けるとすぐに起きる．〔～的天气，妇人的心里〕諺 冬の天気と婦人の心；どちらも変わりやすい．女心と秋の空．〔～晒伤〕医 冬の日焼け．②気 氷日．＝‘冰日’③書 冬の太陽．〈～融融〉冬の太陽がうららかである．〔～可爱〕成 冬の日光は穏やかで愛すべきもの；人の温和で慈恵なるたとえ．穏やかで慈愛にあふれていること；（《左傳・文公7年》）．

[冬日子] dōngrìzi〔名〕旧暦11月の日をいう．

[冬珊瑚] dōngshānhú〔名〕植 タマサンゴ．フユサンゴ．

[冬扇夏炉] dōng shàn xià lú〔成〕冬の扇と夏の火鉢；無益なもの・無用の長物のたとえ．

[冬事] dōngshì〔名〕冬の用意．冬の支度；綿入れを作ったり，防寒用品を買い整えたりすること．〈家中～未办，…〉家の冬支度はできておらず，…；（《紅樓夢・6》）．

[冬笋] dōngsǔn〔名〕植 フユタケノコ；冬に掘ったモウソウチクの地下茎．美味であり珍重される；‘春笋’〔ハルタケノコ〕に対して．〔～炒肉丝〕ブタ肉の細切りとタケノコの料理．

[冬桃] dōngtáo〔名〕植 モモの一種；冬期に熟すのでこの名がある．

[冬天] dōngtiān ＝‘冬季’〔～划破皮，胜过春天耕一犁〕諺 冬に土の表面を掻く程度に浅く耕しても，春にすきで耕すのより効果がある．〔～压麦泥，胜过一条被〕諺 冬に低温になったとき，麦田の排水溝の泥をあげてムギの根元に盛ると根が凍るのが防げ，一枚の掛け布団よりも効果がある．

[冬腿] dōngtuǐ〔名〕冬期に作ったハム．

[冬瘟] dōngwēn〔名〕中医 冬期の急性伝染病．冬に流行する熱病；流感など．

[冬温夏凊] dōng wēn xià qìng〔成〕冬は温かにして，夏は涼しくする；冬は親たちの掛け布団と敷き布団を暖かにして，夏は父母のむしろを涼しくすること．喩 親に孝行すること．親に孝養を尽くすこと．

[冬窝子] dōngwōzi〔名〕家畜の冬ごもりする小屋．

[冬乌] dōngwū〔名〕動 カミナリイカ．

[冬夏长青] dōng xià cháng qīng〔成〕冬も夏もともに青い；長寿のたとえ．

[冬闲] dōngxián〔名〕冬の農閑期．冬の畑仕事のない時期．〈利用～季节，兴修水利〉冬の農閑期の季節を利用して，水利工事を起こす．〈变～为冬忙〉冬の農閑期を農繁期にする．

[冬苋菜] dōngxiàncài ＝‘冬葵’

[冬小麦] dōngxiǎomài〔名〕秋まきコムギ．

[冬心] dōngxīn〔名〕書 物寂しい気持ち．〈寂寥抱～〉ひとりぼっちで物寂しい心を抱く；（崔國輔《子夜冬歌》）．

[冬修] dōngxiū〔名〕冬の農閑期の農具修理．

[冬学] dōngxué〔名〕冬の農閑期に農民に対して行われる識字・常識教育．またその学校．

[冬雪是麦被] dōng xuě shì mài bèi〔諺〕（‘春雪是麦害’と続き）冬の雪はムギの掛け布団のようになって，凍るのを防ぎ，春の雪は抵抗力のなくなったムギに害を与える．

[冬训] dōngxùn〔名〕冬季訓練．

[冬汛] dōngxùn〔名〕冬の増水．

[冬芽] dōngyá〔名〕冬芽．

[冬衣] dōngyī〔名〕冬の服装．冬の防寒衣．冬着．〈她不该当着他的面为孩子的～犯愁！〉彼女は彼の目の前で，子どもの冬着のために心配すべきではなかった．

[冬泳] dōngyǒng〔名〕体 寒中水泳．〈坚持～〉寒中水泳を(毎年)続ける．

[冬月] dōngyuè〔名〕陰暦11月．農暦11月．〈正是～将残，腊月就到的时候〉ちょうど11月も残り少なく，12月になろうとする時．

[冬运会] dōngyùnhuì〔名〕略 冬季運動会．＝‘冬季运动会’

[冬蛰] dōngzhé〔名〕冬眠．＝‘冬眠’

[冬赈] dōngzhèn〔名〕毎年冬季に行う貧民の救済活動．

[冬止鱼生] dōng zhǐ yúshēng〔諺〕（‘夏止狗肉’と続き）冬は冷えるから魚の生身を食わないし，夏は汗になって発散してしまうので，イヌの肉は食っても効果がないとされている．

[冬至] dōngzhì〔名〕冬至；12月21日～23日．〔～点〕冬至点．冬至．〔～梅〕植 ハヤザキウメ．〔～线〕冬至線．南回帰線．

[冬庄] dōngzhuāng〔名〕鳥 チュウダイサギ．

[冬装] dōngzhuāng〔名〕冬の服装．冬着．冬服．

[冬子月] dōngziyuè 方＝‘冬月’

[冬走十里不明] dōng zǒu shí lǐ bù míng〔諺〕（‘夏走十里不黑’と続

き)冬は夜の明けるのが遅くて、十'里'歩いてもまだ夜が明けず、夏は日没が遅くて、十'里'歩いてもまだ日が暮れない.

〔冬作〕dōngzuò〔名〕農 冬作物.

[咚] dōng ①〔擬〕＝'冬②'〈～～嚓〉1)太鼓とどらの音. 2)嫁入り・結婚式の楽隊のはやし. 転 結婚を意味する.〈你怎么不能呢,眼看着就～啦！〉どうしてできないことがあろう、もうすぐどんどんぴいぴいじゃないか. ②〔動〕方＝'着㊥'；紹興.〈你给我坐～,我会待你好的〉きみは私のために座っていて(ここにいて)くれ、悪いようにはしないよ. ③〔介〕方 場所を表す. ＝'在'；紹興.〈羊毛出～羊身上〉ヒツジの毛はヒツジの体に生える. ④〔咚大〕(dōngdà)〔形〕方 非常に大きいことの形容；四川.〈～一双手！〉なんとでっかい両手なんだ.〈～的声音！〉なんと大きな声だ. ⑤〔咚咚〕(dōngdōng)〔擬〕とんとん. どんどん；重いものが落ちる音. 床などを踏む音. ⑥〔咚嘡〕(dōngtāng)〔擬〕どらと太鼓の音.

[苳] dōng 古書に見える草の名.

[氡](氭) dōng〔名〕旧 化 ニトン；ラドンの旧称. ＝'氡'

[氡] dōng〔名〕化 ラドン；放射性元素の一つ. ＝'镭射气'

[岽](崬) dōng 〔岽罗〕(Dōngluó) 地名；広西チワン族自治区.

[涷](凍) dōng(又)dòng ①にわか雨. 豪雨.〈使～雨兮洒尘〉にわか雨にほこりを掃除させる；(《楚辞・九歌・大司命》). ②川の名；山西省長子県鳩山から出て、黄河に注ぐ.

[鸫](鶇) dōng(又)dòng 鳥 ツグミ. チョウマ.

[蝀](蝀) dōng(又)dòng ☞'蝃蝀'(☞'蝃')

[董] dǒng ①監督する.〈～理〉監督する. ②理事. 取締役.〈校～〉学校の理事. ③〔動〕方 怒ったとき口をとがらす；四川.〈将嘴唇～起上翘〉唇をとがらせてつき出す(鼻の方にそらす). ④〔名〕姓.

〔董鸡〕dǒngjī〔名〕鳥 キセキレイ.

〔董理〕dǒnglǐ〔動〕☞〔董①〕①.

〔董事〕dǒngshì〔名〕理事. 取締役.〈他又是我们公司的常务～〉彼はまた私たちの会社の常務理事でもある.〔～会〕理事会. 役員会. 重役会. 取締役会議. 重役会議.〔～长〕理事長. 代表取締役. 取締役会長. 重役会・評議会・役員会の司会者.

〔董正〕dǒngzhèng〔動〕書 正す. 取り締まる. 正しくする.〈慨然有～天下之志〉憤激して天下を正しくする志を抱く；(《後漢書・岑晊傳》).

[懂] dǒng ①〔動〕わかる. 理解する.〈一看就～〉見ればすぐわかる.〈～俄语〉ロシア語がわかる.〈～礼貌〉エチケットを心得ている.〈我说的你～不～？〉私の言っている事があなたはわかりますか. ②〔動〕方 できる. わかる. ＝'会'；四川.〈他不～跳舞〉彼は踊りができない.〈他不～游泳〉彼は泳ぎができない. ③〔名〕姓.

〔懂得〕dǒngde〔動〕(意義ややり方などを)理解する, 知っている.〈～业务〉業務に通じる.〈～那个意思〉その意味を理解している.〈～窍门儿〉こつをのみこむ.〈～世路人情〉世の人情を知る.〈又可以～如何修理它？〉また、それをどのように修理するか知ることができるか.〈你～他这句话的用意吗？〉あなたは彼のこの言葉のねらいがわかりますか.〈～人生的酸甜苦辣〉世の中の酸いも甘いも知っている.〈他渐渐～要领了〉彼はだんだん要領を覚えた.〈你我都很年轻,都还不～生活〉おまえもぼくも若く、人生がどんなものかまだわからないんだ.

〔懂个屁〕dǒng ge pì〔熟〕何も知らない. 何がわかっているか.

〔懂行〕dǒngháng〔名〕方 玄人. 通.〔動〕玄人である. 通暁している.

〔懂交情〕dǒng jiāoqing〔連〕友情を知っている. 交際ということを心得ている.〈再提就好像不大～了〉これ以上言ったら友情を心得ていないかのようになる.

〔懂经〕dǒng, jīng〔動〕方(言行が)世間のきまりに合っている.

〔懂局〕dǒngjú〔動〕内情をよく知っている. 事に通暁している. ＝'懂行'〈他这句话说在点子上了,是个～的！〉彼のこの言葉は要点をついている、(彼は)玄人なんだな.

〔懂门儿〕dǒng, ménr〔動〕方 ①事に通暁している. ＝'懂行 dǒngháng'〈他对骡马不～〉彼はラバやウマについて詳しくない. ②こつを心得ている.

〔懂窍〕dǒng, qiào 方＝'懂事'

〔懂事〕dǒngshì〔動〕世事をわきまえる. 世事がわかる.〈自从～以来没听过那种事〉そんな話は物心がついてからこのかた聞いたことがない.〈～明理〉世事・道理をよくわきまえている.〈我～后,就再也没去过〉僕はものがわかるようになってから、それっきりでもう行ったことはなかった.〔形〕分別がある. ものわかりがいい.〈这孩子很～〉この子は聞きわけがよい.〈没想到一个～的人会干出那样的事来〉分別のある人があんなことをするとは思いもよらなかった.〈你女人家不～,不要多嘴！〉おまえのような女たちには何もわからない、余計なことを言うな.

〔懂事理〕dǒng shìlǐ〔連〕ものわかりがよい.〈锡花是一个很～的姑娘〉錫花はものわかりのよい娘だ.

〔懂眼〕dǒngyǎn 方〔名〕玄人. 品物に目が利く人. ＝'懂行 dǒngháng'〔形〕目が利く. 目が高い. その道に明るい.〈你很～,能看出这幅画是赝品〉この絵がにせ物だと見破るなんて、あなたは目が高い.〈你常买东西,又～〉きみはよく品物を買い、しかもその道に明るい. 注 一部の方言では離合動詞として用いるところもある.

[动](動) dòng ①〔動〕(位置が)動く. (位置を)動かす. ↔'静'〈站住,别～！〉止まれ, 動くな.〈销售价格不～〉販売価格は据え置く. 転 1)動けるもの.〈～物〉動物. 2)動かしうるもの.〈～产〉☞〔語素〕. ②〔動〕(人が)動く, 行動する.〈只要大家～起来,什么事都能办〉みんなが行動しさえすれば、なんでもできる. ③〔動〕働かす. 使用する.〈～刀〉刀を振り回す. ④〔動〕(心を)動かす. 感動する. 感動させる.〈～心〉同上.〈～人〉人を感動させる.〈～公愤〉公憤を起こさせる.〈至诚能～物〉至誠は(血の通わない)物でも感動させることができる；(《醒世・4》).〈开言作对～人情〉話し出せば機知に富んだ話で人を感じ入らせる；(《清平・快嘴》). ⑤〔動〕動作をおこす.〈～工〉仕事を始める. 着工する. ☞〔語素〕. ⑥〔動〕方 食べる；おもに否定文に使う.〈这病不宜～荤腥〉この病気は生臭物を食べてはいけない.〈他向来不～牛肉〉彼は昔から牛肉を食べない. ⑦しょっちゅう. いつも. ややもすると. 往々にして.〈观众～以万计〉観衆はいつも数万にのぼる.〈挟天子以征四方,～以朝廷为辞〉天子をたててあちこちを討伐し、ややもすると朝廷の名をかたる；(《資治通鑑・赤壁之戰》).〈立士～及百尺〉立っている士は往々にして百'尺'にもなる；(沈括《夢溪筆談》). ⑧動詞の後に置いて力が十分で動かしうる, あるいは効果が及ぶことを表す.〈拿得～〉動かせる. 持てる.〈搬不～〉動かせない. 運べない；力不足で. ⑨〔動〕方 ねばりけのある液体をかき回す；四川.〈拿棒棒～一下〉棒でちょっとかき回す. ⑩〔動〕旧(ある了見・考えなどを)起こす.〈～一个恶念〉悪い了見を起こす；(《古今・27》). ⑪〔動〕旧(手で)触れる, さわる.〈～裤〉ズボンに触れる；(《十二樓・萃雅樓》). ⑫〔動〕旧 楽器を演奏する.〈～着鼓乐,前来迎接〉鼓楽を奏でながら、進み寄り、出迎えた；(《水滸・62》). ⑬〔名〕姓.

〔动本〕dòng, běn〔動〕上奏文を送る. 上奏文を作成する. ＝'奏本'〈少不得动了一本,不上半月已到汴京,奏章早达天听〉上奏文を奉らないわけにはいきません, 半月もたたぬ間に開封の都に届き、早くも帝の耳に入ります；(《初拍・20》).

〔动笔〕dòng bǐ〔連〕筆を執る. (文章や絵画を)書く. ＝'落笔'〈好久没～了〉長い間筆を執っていなかった.〈～之前,先要想一想〉筆を執る前に、まず考えなければならない.

〔动臂起重机〕dòngbì qǐzhòngjī〔連〕機 合掌クレーン.

〔动变〕dòngbiàn〔名〕書 異変.〈皇灵大～〉天帝は大異変を起こした；(曹植《怨歌行》詩).

〔动兵〕dòng bīng〔連〕出兵する. 戦いを始める.

〔动步〕dòngbù〔動〕歩く. 足を動かす.

〔动不得秤〕dòngbude chèng〔熟〕旧 はかりの竿が平衡になり、動きがない. 転 方法がない. どうしようもない.〈他是把持官府的人,遂～了〉彼は役所を操っている人なので、どうにもならない；(《金瓶梅・7》).

〔动不动(儿)〕dòngbudòng(r)〔副〕いつも. ややもすると. 何かというと；嫌悪の意を含む. よく'就'と連用する.〈～就感冒〉ともすれば風邪をひく.〈～就打架〉けんかっぱやい.〈～身体就闹病〉とかく病気がちだ.〈～就发脾气〉何かというとすぐかんしゃくをおこす.〈你看,你～就掉眼泪,我看见过多少次了！〉あなたったら、どうかするとすぐ涙をこぼすのだから, 何度も見たわよ.〈工作正紧张,我哪能～就请假呢？〉仕事が忙しい最中に, どうしてそうやたらに休暇をとれるものですか.〈常见大人家强梁僮仆,每每借着势力,～欺打小民〉勢力のある者の横暴な使用人が、いつも力をかさにきて、ややもすると弱い者をいじめるのをよく見かける；(《初拍・11》).

〔动操〕dòngcāo〔動〕(琴などを)弾く, 弾き始める.

〔动产〕dòngchǎn〔名〕動産；日語.〔～银行〕経 動産銀行；日本では信託銀行に当たる. ＝'证券银行'

〔动颤〕dòngchan 方＝'动弹 dòngtan ①'；東北.〈她这番话就是石头人心眼也能～一下〉彼の今度の話はたとえ石部金吉の心でも動かすことができる.

〔动称〕dòngchēng〔動〕旧 よく…だと言う. いつも…を持ち出す.〈只是到了他那～三代起来,却真也令人不好合他共事〉ところが彼がいつものことながら夏・殷・周三代の事跡を言い出すようになると、全くもって人は一緒に仕事をしようという気をそがれてしまいます；(《兒女・36》).

〔动程〕dòngchéng〔名〕動きの幅.

〔动秤儿〕dòngchèngr〔動〕方 行動しはじめる. ＝'动劲儿'；北京.〈那个计划还没～呢！〉あの計画はまだ動き出していないよ.〔～的〕旧 実際に仕事をする者. 例〈我这里一大堆的事没个～,…〉こっちは山のような仕事があるのに実際に仕事をする者はいないし、…；(《紅樓夢・101》).

〔动词〕dòngcí〔名〕語 動詞.

〔动磁石〕dòngcíshí 〔名〕㊕ ムービング・マグネット.
〔动磁铁式仪表〕dòngcítiěshì yíbiǎo 〔連〕㊕ 可動磁石計器.
〔动粗(ㄦ)〕dòng,cū(r) 〔動〕㊄ 粗暴なことをする.手荒いことをする.暴力をふるう.腕ずくに出る.腕力をふるう. ＝'动武','动手' 〈你敢～,放手!〉おまえは手荒なまねをする気か,手を放せ;(《鲁・故・起》).
〔动大刑〕dòng dàxíng 〔熟〕㊄ 大いに刑具を用いる.ひどい拷問をする.㊙大げさにする;四川.〈为点小事就～〉ささいなことを大げさに言う.
〔动掸〕dòngdǎn(又)dòngdan ＝'动弹' 〔動〕㊇ 動く.体を動かす.行動する.活動する.仕事をする. ＝'动弹 dòngtan' 〈紧紧按定在椅上,～不得〉ぴったりといすに押しつけられて,身動きできない;(《古今・1》). ■ 次例は'动惮'と書いている.〈那官司一处处～,便害百姓〉役人はあちこちで動きまわり,百姓をいじめている;(《水滸・15》).
〔动旦〕dòngdàn ㊇ ＝'动掸' 〈未晚便回家,歇了担ㄦ,先便去除了帘子,关上大门,却来屋里～〉暮れぬうちに家に帰り,荷物を降ろすと,まずは簾をはずし,表戸をしめると,それから家の中で仕事をしておりました;(《金瓶梅・2》).
〔动但〕dòngdàn ㊇ ＝'动掸' 〈雷炯、计稷惊得麻木了,～不得〉雷炯と計稷は驚いて体がしびれ,動けなかった;(《水滸・118》).
〔动弹〕dòngdàn ㊇ ＝'动掸' 〈惊得浑身麻木,半晌价～不得〉驚いて全身がしびれ,しばらく動けなかった;(《水滸・109》).
〔动惮〕dòngdàn ㊇ ＝'动掸' 〈不思量茶饭,怕见～〉茶も飯も欲しくなく,動くのもいやである;(《王西廂・3・2》).
〔动荡〕dòngdàng 〔動〕(水面・局面・情勢・状況などが)起伏する,不安定である,動揺する,落ち着かない.〈一生～不定〉一生動揺してやまない.〈整个世界激烈～〉世界全体が激しく揺れ動く.〈～的国际局势〉揺れ動く国際情勢.〈湖水～〉湖水が波打つ.〈有说话的声音在他耳边～〉話し声が耳元でざわざわと聞こえた.〈现在经过二十多年的～,社会情况不一样了,读者的变化也很大〉現在20年あまりの動揺を経て,社会情況も同じではなく,読者の変化も大きい.〈团团的圆月在水面上浮沉,时而被微微在～的水波弄成椭圆形〉丸い月影が水面上で浮かんだり沈んだりする,時にはかすかに揺れる小波でだ円形になった.〔～不安〕動揺して不安定である.㊐〈～的局面〉同上の局面.〔～不稳〕動揺し安定していない.安定を欠いている.
〔动刀动枪〕dòng dāo dòng qiāng 〔成〕刃傷沙汰に及ぶ.刀ややりを使う.武力を用いる;(《西遊・4》).〈虽说没有～,实际上比那个还厉害〉刃傷沙汰にはならなかったが,実際はそれにもましてひどかった.
〔动电〕dòngdiàn 〔名〕㊕ 動電気.ガルバニ電気;電気が導体中に移動するため,その作用を外部に及ぼすもの.↔'静电'
〔动电势〕dòngdiànshì 〔名〕㊕ 電位.
〔动定〕dòngdìng 〔名〕㊇ 起居.日常の生活.
〔动动〕dòngdong 〔副〕㊄ ややもすると.しょっちゅう. ＝'动不动','常常' ■ 東北方言では'动动ㄦ dòngdòngr'とも.〈你～就哭〉きみは何かというとすぐに泣く.
〔动愤〕dòngfèn 〔動〕憤る.憤慨する.
〔动负载〕dòngfùzài 〔名〕㊕ 動荷重.ライブ・セット.
〔动干戈〕dòng gāngē 〔熟〕盾と矛を動かす.武器を取る.戦争をする.兵を動かす.武力に訴える.
〔动肝火〕dòng gānhuǒ 〔熟〕かんしゃくを起こす.かっとなる.怒り出す.〈好～的人〉怒りっぽい人.〈你的脾气得改一改,有什么生气的事要冷静,不要大～!〉きみの気性は少し改める必要がある,どんなに腹のたつことがあっても冷静になるべきであり,かんしゃくを起こしてはならない.〈若是别人跟前,断不能动这肝火,只是…〉もしこれが人前でのことなら,断じてこんなに腹立たしくはならなかったのですが,…;(《紅楼夢・29》).
〔动感情〕dòng gǎnqíng 〔連〕感情を動かす.感情的になる.
〔动工〕dòng,gōng 〔動〕① 起工する.着工する.〈明年一开春就～〉来春早々着工する.〈～不到三个月,就完成了全部工程的一半〉着工してから3か月足らずで全工事の半分を完成した.〈近来商场虽在～重建中,只是我早已辞去职务〉近ごろ市場は復旧工事を始めているが,ただ私はもうとっくに辞職した.② 施工する.〈这里正在～,车辆不能通过〉ここはいま工事中だから,車は通れない.
〔动关节〕dòngguānjié 〔名〕㊓ 動関節;骨の関節の一種.
〔动辊〕dònggǔn 〔名〕㊕ アクション・ローラー.
〔动撼〕dònghàn 〔動〕揺るがす.〈～全世界〉全世界を揺るがす.☞次項
〔动撼〕dònghan 〔動〕動かす.〈你把它稍微～～!〉きみ,それをちょっと動かしなさい.☞前項
〔动毫毛〕dòng háomáo 〔熟〕① ちょっと触れる.わずかに動かす.② わずかな損をする.
〔动荷载〕dònghèzài 〔名〕㊕ 動荷重.
〔动狠〕dònghěn 〔動〕むごい手段を用いる.薄情な仕打ちをする.
〔动滑轮〕dònghuálún 〔名〕㊕ 動滑車. ＝'移动滑轮'
〔动画〕dònghuà 〔名〕㊕ 漫画映画.〔～绘制人〕アニメーター.〔～片〕〔～片ㄦ〕漫画映画.動画映画.動画.アニメーション.アニメ.
〔动换〕dònghuan 〔動〕①(あるところから)移す.場所を取り替える.② 体を動かす.活動する.〈照像了,别～!〉写真を撮るよ,動かないで.
〔动荤〕dònghūn 〔動〕生臭いものに箸をつける.
〔动火〕dòng,huǒ 〔動〕㊇ ① あおりたてる.〈又有一等痴心的子弟,晓得小娘心肠不对他,偏要娶他回去,拼着一主大钱,动了妈ㄦ的火〉また,のぼせあがった客が,芸妓に気がないことを知っておりながら,どうしても請け出そうとし,大金をはたいて,妓楼のかあさんの心をあおりたてた;(《醒世・3》).② 欲が起こる.欲を出す.欲心を出す.心が動く;'火'は情欲のこと.〈徐公子听得～〉徐の若様は聞いていて欲が出てきた;(《照世盃・4》).〈陆五汉见说有银子,动了火,问道〉陸五漢は銀子があると聞いて,欲心を起こし,尋ねて言った;(《醒世・16》).〈看见搬上许多箱笼囊箧,心中早有七分～〉たくさんの荷物・長持・つづら・こうりが運ばれてくるのを見て,心にもう七分ばかりの欲望がわきあがってまいります;(《警世・11》).〈见了这般黄白之物,如何不～?〉これだけの黄金・白金を見て,どうして心を動かさないことがあろうか;(《古今・1》).
〔动火(ㄦ)〕dòng huǒ(r) 〔連〕かっと怒る.腹をたてる;俗語.〈他脾气不好,容易～〉彼は気性が荒くて,よく怒る.
〔动货〕dòng huò 〔連〕荷動きする.商品を動かす.
〔动机〕dòngjī 〔名〕動機;日語.〈提供～〉動機を与える.〈产生了编写这套书的～〉この本を編纂する動機が生まれた.〈我写《家》的～也就在这里〉私が《家》を書いた動機もここにある.〈他们觉得这是被逼迫着的一个良善的～〉彼らはこれはやむをえずやった一つの良い動機なのだと感じた.〈～虽然好,但方法不对,也可以把事情办坏〉動機はいいが方法が正しくないと,やはり物事をぶちこわす.〔～论〕(倫理学でいう)動機論;行為の善悪是非を判断するとき,その人の動機がどうであるかによって結論を出すこと.↔'结果论'
〔动悸〕dòngjì 〔名〕㊩ 動悸.心悸亢進.
〔动极思静〕dòng jí sī jìng 〔成〕動く状態が続き限界に達すると静かにしていたいと思う.動きすぎて静かにしていたい.激しい動作から静かに考えるようになる;(《兒女・21》).
〔动家〕dòng,jiā 〔動〕㊇ 家産を没収する;婉曲的な言い方.〈咱们动过家的,若开出好的来,反担罪名〉私たち没収を受けた家で,もしりっぱな品を書き出したのでは,かえって罪名を負う;(《紅楼夢・112》).
〔动驾〕dòngjià 〔動〕㊇ お出ましになる.お出ましいただく.〈～得很〉お出まし願って恐縮です;(《咀華・2》).
〔动劲ㄦ〕dòng jìnr 〔連〕㊄ ① 力を入れる.力を用いる.② ＝'动弹';天津.
〔动静(ㄦ)〕dòngjing(r) 〔名〕① 動静.ようす.動き.消息.情況.〈瞭望～〉遠くからようすを眺める.〈观察一下他们的～〉彼らの動きをしばらく観察する.〈老子毫无～的坐着〉老子は少しも動かずに座っていた;(《鲁・故・出》).〈心中暗想,莫非办什么喜事,然而上半天何以不见～?〉心ひそかに,なにかお祝い事をしているのであろうか,午前にはどうしてその気配が見えなかったのであろうかと思った;(《二十年・11》).〈媳妇们看见了些～,对丈夫道〉嫁たちはこの動きを見て夫に告げた;(《初拍・16》).〈拜毕,相问～了〉礼をし終えると,その後のようすを尋ねた;(《古今・15》).〈逊大喜,遂引兵自来观看～〉陸遜は大いに喜んで,兵を率いてみずから状況を視察に来た;(《三國・84》).〈起居～,可知之矣〉平素の生活のようすを知ることができる;(《清平・風月相思》).② 物音.動いたり,話をしたりする音.〈屋里静悄悄的,一点～也没有〉部屋の中はひっそりとして何の物音もしない.〈里面并没有什么～,他们也就攻打进去〉中は何の物音もしないので,彼らも攻めこんで行った.〈过了一会ㄦ,湖滨没有一点～,众人还伸着颈项望着那看不透的黑暗出神〉しばらくすると,湖畔では少しも物音がしなかったが,皆はそれでも首を伸ばして,見通しのきかない暗やみをながめてぼんやりしていた.〈许多时没有～〉長い間物音ひとつしない;(《鲁・吶・阿》).③ 変化.変動.変わったこと.〈老黑,你没见什么～,咱家怎生回复圣旨?〉老黒(包公のこと)よ,おまえさん何も変わったことを見なかったんだろ,おれたち戻って上様にどう返事するんだい;(《三俠・6》).〈邵氏将此药做四次吃了,腹中未见～〉邵氏はこの薬を4度に分けて飲みましたが,おなかはいまだに何の変化もありません;(《警世・35》).〔動〕動く.行動する.〈快～啊,不要卖呆了!〉早く行動しなさい,ぼんやりしていないで.
〔动口〕dòng,kǒu 〔動〕① 話をする.〔君子～不动手〕〔諺〕君子は手を動かさず(暴力を振るわず),口を動かす(言論で説得する).〈哪个领导开言一不先说:形势大好,越来越好〉どの指導者も口を開けば,形勢は大いによろしい,ますますよろしいと言う.②(dòngkǒu)㊇ 食べる.口にする.〈他不容分说,一嘴把个罐子拱倒,就要～〉彼は有無を言わさず,口でかめをつき倒し,すぐ食べようとする;(《西遊・27》).
〔动筷子〕dòng kuàizi 〔連〕食べ物に箸をつける.
〔动劳〕dòngláo 〔動〕㊇ ㊙ …に骨折りいただく;広く相手の行為に対する敬意をこめた言い方.〈～都监相公降临敝地,满饮此杯〉都監閣

下に御足労をおかけし、このような所までおいでいただきかたじけない、どうかこの杯を存分にお干しください；(«水滸·33»).
[动老火] dòng lǎohuǒ [熟] ひどく怒る. かっかと怒る.
[动力] dònglì [名] ① 原動力. <革命～>革命的原動力. ② 動力；日語. [～高压] (気) 動高気圧. [～荷载] (建) 動的荷重. [～积云] (気) 動積雲. [～矩] (気) カイネチックモメント. [～论] (物) 速度論. [～数] (物) 動力数；日語. [～学] (物) 動力学；日語. [～站]原動所. ③ (機) 動力. パワー. [～苯]モーター・ベンゾール. [～泵]動力ポンプ. [～比]動力比. [～部件]パワーユニット. [～操舵装置] (船) 動力操舵装置. [～铲]パワー・ショベル. [～厂]動力プラント. [～齿轮]動力歯車. [～冲程]パワー・ストローク. [～传递]動力伝送. [～锤]動力ハンマー. [～电路]動力回路. [～反应堆]動力炉. [～费]動力費；日語. [～缸]起動円筒. 作動シリンダー. ＝'作动筒', '工作油缸' [～估计]動力見積. [～滑翔机]動力グライダー. [～活塞]パワー・ピストン. [～机]発動機. [～基地]エネルギー供給基地. [～绞车]動力ウインチ. [～进给]動力送り. [～锯]動力鋸；日語. [～卡盘]パワー・チャック. [～链]動力連鎖. [～煤气]パワー・ガス. [～粘度]絶対粘度. [～喷嘴]パワー・ジェット. [～平衡]ダイナミック・バランス. [～汽缸]操作シリンダー. [～气体]動力ガス. [～汽油]自動車ガソリン. [～曲线]動力曲線. [～润滑]ダイナミック・ルブリケーション. [～设备]動力設備；日語. [～失速]動力失速；日語. [～头]動力ヘッド. [～凸轮]動力カム. [～系数]動力系数；日語. [～系统] (電) 動力系統；日語. [～线路]動力回線. [～源][～元件]動力源. [～闸][～制动]パワー・ブレーキ. [～转向]パワー・ステアリング. [～装置]動力装置. 推進装置. パワー・アセンブリー. [～钻]動力錐.
[动量] dòngliàng [名] ① (物) 動量. 運動量. [～定理][～定律]運動量の法則. [～矩] (物) 1)運動量モーメント. 2)角運動量. [～守恒]運動量の保存. [～阴力] (機) モーメンタム・ドラグ. ② (語) 行為・動作の回数・時間など. [～词]同上を示す単語；'回''下''番'など.
[动令] dònglìng [名] (軍) 遂行命令. 動令.
[动鲁] dònglǔ [動] 暴力に訴える. 手荒なことをする. 粗野なふるまいをする.
[动履] dònglǚ [動] (書) 足を運ぶ. <既然尊意决要会面, 小子还同舍亲奉拜, 不敢烦尊驾～>ぜひお会いしたいというご意向であられますからには、私どもが親戚のものともどもお伺い致します、ご足労願うなどとんでもございません；(«醒世·7»).
[动乱] dòngluàn [動] (社会全体にわたり)揺れ動く, 乱れる. <世界更加～, 形势越来越不好>世界はさらに乱れ、形勢はますますよくない. [名] (社会全体を巻き込むような)動乱, 騒ぎ, 紛争. <出现了～>動乱が起きた. [十年～]10年の動乱；文化大革命時期を指す.
[动轮] dònglún [名] (機) ドライビング・ホイール. [～轴](車両の)動輪軸.
[动脉] dòngmài [名] (生) 動脈；日語. [～搏记图] (医) アーテリオグラム. ＝'动脉造影图' [～穿刺] (医) 動脈穿刺. [～干]動脈幹. [～弓]大動脈弓. [～管]動脈管. [～瘤] (医) 動脈瘤. [～输血] (医) 動脈輸血. [～系统]動脈系統. [～性出血] (医) 動脈性出血. [～血]動脈血. [～血管硬化] (医) 動脈硬化. [～血压][～压]動脈血圧. [～炎] (医) 動脈炎. [～硬化] (医) 動脈硬化. [～圆锥] (医) 動脈円錐. [～粥样硬化] (医) (動脈)粥状硬化症. ＝'粥样硬化' [～注射] (医) 動脈注射.
[动美] dòngměi [名] (美) 動態の美. 動きの美；'静美'[静態の美]に対する.
[动密封] dòngmìfēng [名] (機) ダイナミック・シール. ムービング・シール.
[动摩擦] dòngmócā [名] (物) 動摩擦.
[动目] dòng, mù [動] (書) 人の注意をひく. 人の目をひく. <艳丽～>はっとするほど艶麗である.
[动脑筋] dòng nǎojīn [熟] 考える. 頭を働かす. 知恵をしぼる. 工夫する. 思案する. <在技术革新上～>技術の革新に知恵をしぼる. <他很会～>彼はよく頭を働かす. <在这个问题上动了不少脑筋>この問題ではかなり苦心した.
[动能] dòngnéng [名] ① (物) 運動エネルギー. ② (機) 動力学的エネルギー. 速度エネルギー.
[动念] dòngniàn [動] (欲望・愛慕などの)念を生じる. 心を動かす. ＝'动意', '动情' <钱财堆如山, 他也不～>お金を山のように積まれても、彼は心を動かさない. <谁知颜生却毫不～>思いがけないことに顔生は少しも心を動かさなかった；(«三俠·38»). <许宣平生是个老实之人, 见了此等如花似玉的美妇人, 旁边又是个俊俏美女样的丫鬟, 也不免～>許宣は平素まじめな人ではありましたが、このような花にも玉にも似た美人を見、しかもそのそばに美しい小間使がいては、愛慕の念を禁じられません；(«警世·28»). [名] 考え. 気持ち. 思い. <他脑子里突然出现一个奇怪的～>彼の脳裏に突然奇妙な考えが現れた.
[动念头] dòng niàntou [熟] 考えが浮かぶ. 食指を動かす.
[动怒] dòngnù [動] 腹をたてる. 怒る. ＝'发怒' <忍不住～>思わず怒る. <忽然抬头看见我那封信, 还是端端正正的插在一个壁架子上, 心中不觉暗暗～>ふと顔をあげると、私のあの手紙がやはりきちんと壁掛けにささっていて、思わずひそかに怒りがこみあげた；(«二十年·5»). <包公一见, 不由的～>包公は見るなり、思わず怒りました；(«三俠·4»).
[动脾气] dòng píqi [熟] (白) 腹をたてる. 怒る. かんしゃくを起こす. <这又动了姑奶奶脾气了！>これはこれは、また姑孃々を怒らせてしまいましたわい；(«兒女·16»).
[动平衡] dòngpínghéng [名] (機) 動的つりあい.
[动魄惊心] dòng pò jīng xīn [成] 心中驚き落ち着かないさま. びっくりしておどおどするさま.
[动气] dòng, qì [動] 怒る. ＝'生气', '动怒', '动火'；俗語. <觉新并不～>覚新は別に怒らなかった. <他动了大气>彼は大いに怒った. <她也许是一时～, 过两天, 多半会后悔的>その時はかっとなっても、二日もすればたいてい後悔しましょう. <老太太在～的工夫手段也颇厉害>老太々が腹をたてているときは、やり方もすこぶるひどい. <伯父到底为了什么事情～？>伯父はいったい何で怒ったのだろう；(«二十年·18»). <且看他将簪子如何送回, 千万再不要～了！>ひとまずやつがどのようにしてかんざしを戻すのか見てよう、決してもう腹をたててはいけないぞ；(«三俠·115»). <这事不消动这等大气！>こんな事でそんなにお怒りになりませんように；(«兒女·31»).
[动迁] dòngqiān [動] 転居させる. 立ちのきさせる. <～了近三百户居民>3百戸近い住民を立ちのかせた. [～户]徴用された土地から別の所へ移らなければならない家族. 立ちのきの家.
[动情] dòng, qíng [動] ① 気持ちを高ぶらせる. ② 恋心を感じる. 愛情がわく. 愛慕の感情を生じる. <她又朝我～地一笑>彼女はまた私の方に愛情をこめてほほえんだ. <捏了话机, 用着～的亲昵调子, …>受話器を握ると、いとおしく親しみをこめた調子で、…. <见生容貌皎洁, 仪度闲雅, 愈觉～>(張)生の容貌が清らかで、態度が優雅なのを見て、いよいよ気持ちがひかれてゆきました；(«古今·23»). ③ 情念を動かす. 情に動かされる. <你便是铁石人, 铁石人也～>あなたはまさに無情な人、無情な人でも情にほだされる；(«王西廂·1·3»). [名](dòngqíng) (生) 発情. [～期]同上. [～周期] (動) 発情時.
[动请] dòngqǐng [動] 煩わす. 頼む. <没办法开交, 只好～亲友说和>仲裁する方法がないから、親戚・友人に仲直りを頼むよりしかたがない.
[动圈] dòngquān [名] (機) ムービング・コイル. [～电枢]回転線輪発電子. [～式]ムービング・コイル・タイプ. [～电流计]可動コイル電流計. 可動形電流計. [～话筒]可動コイル・マイクロホン. [～继电器]可動コイル継電器. [～检流计]可動コイル検流計. [～拾振器]可動コイル形振動ピック・アップ. [～示波器]可動コイル・オシログラフ. [～扬声器]可動コイル拡声器. [～仪表]可動コイル計器.
[动热] dòngrè [動] (方) のぼせる. <却是吃多了也最～>しかし飲み過ぎてもひどくのぼせます；(«紅樓夢·60»).
[动人] dòngrén [動] 人を感動させる. <～场面>人を感動させる場面. [形] 感動的である.
[动人心弦] dòng rén xīn xián ＝'动人心脾' [成] 人の心にふれる. いたく人の心を動かす. 人を心から感動・感激させる. <～的歌唱>人の胸をうつ歌. <发生过许多～的故事>人を感動させる多くの物語が生まれた.
[动容] dòngróng [動] (書) (感動し)表情を動かす.
[动蕊花] dòngruǐhuā [名] (植) キランソウ；シソ科.
[动身] dòng, shēn [動] ① 出発する. 出かける. 旅立つ. <望马上～>すぐ出発することを希望します. <我巴不得今天晚上就～呢！>私は今晩にも出発したいのですよ. <行李都打好了, 明天早上就～>荷物は準備ができた、明日の朝に出発だ. <什么时候～去上海？>いつ上海へ出発しますか. ② 身を動かす. 身動きする. <被他缠住身子不好～>彼にからみつかれて身動きがとれない；(«古今·2»).
[动声] dòngshēng [名] 動きと音や声. 物音. 動静. <屋里停止了～好长一阵儿>部屋の中はずいぶん長い間物音がやんでいた.
[动牲口] dòng shēngkǒu [熟] (方) (ウマ・ロバなどの)家畜を使用する. <动了牲口去的>家畜に乗って行ったのです；(«兒女·4»).
[动使] dòngshǐ [名] (旧) 道具. 器具. 家具. ＝'动事' <宋四公取出蹊跷作怪的～, 一挂挂在屋檐上>宋四公は奇妙な道具を取り出し、ぱっと軒にひっかけました；(«古今·36»). <尹知县令司吏辨认酒桶是谁人家～>尹知県は役人に酒おけがだれの用具なのか調べさせます；(«宣和»). [動] 使う. 使用する. <其余家常～家伙, 都留于沈公日用>そのほか日常使う家財道具はすべて、沈公が日常使うようにと残しました；(«古今·40»).
[动势] dòngshì [名] ① (美) 動く勢い. 動き. <汉字能表现各种～>漢字は各種の動きを表すことができる. ② (機) 動力学的ポテンシャル.
[动事] dòngshì [名] (旧) ＝'动使[名]' <又打了一回鼓钹～, …>(和尚たちは)またしばらく太鼓や鐃鈸などの道具をたたいて(法事を行い)、…；(«水滸·45»). [家生～]家財道具. 所帯道具；(«夢粱錄·13»).
[动手(儿)] dòng, shǒu(r) [動] ① (仕事を)始める, やり始める, する. (仕事に)とりかかる, 着手する. <早点儿～早点儿完>早く始め

たら早く終わる．〈大家一齐～〉みんな一斉にとりかかる．〈～干吧！〉やり始めよう．とりかかりましょう．〈想好了再～〉よく考えてから着手する．〈我因为没钱请用人，一切家中的杂务是自己在～〉私は小間使を雇う金がなかったので、あらゆる家の中の雑用は自分でやっていた．〈奴便～！〉あたしがすぐやります；（《金瓶梅·3》）．②手を触れる．手で触れる．さわる．〈展品只许看，不许～！〉展示品は見るだけでさわってはいけない．〈民兵们四周监视着，不让他们～〉民兵たちはまわりで監視しており，彼らに手を触れさせようとしなかった．③手出しする．手を出す．殴る．腕力をふるう．〈～打架〉腕力に訴えてけんかする．〈不要～打人！〉腕力に訴え人を殴ってはいけない．〈所以他才领着工人动的手吗？〉だから彼はそれではじめて労働者を引きつれて手を出したのか．〈众人不～，都退去！〉皆の者、手出しせずに、下がりおれ；（《清平·楊温》）．

〔动手动脚〕dòng shǒu dòng jiǎo〔成〕①騒ぎたてるさま．②腕力に訴え騒ぐさま．③相手に手を触れたり、さわったりするさま．やたらにふざけるさま．やたらにからかうさま．〈有话好说，不要～！〉話があれば話しなさい、むやみにふざけたりしないで．〈～干什么？人家还要演出嘛！〉人をやたらにからかってどうするの．私はまだ芝居をしなくちゃ．

〔动手脚〕dòng shǒujiǎo〔熟〕(白)①行動をとる．〈但是徐用在船上，徐能要～，往往被兄弟阻住〉しかし徐用は船の上にいますので、徐能がいざやろうとしても、よく弟にじゃまされました；（《警世·11》）．②＝'动手②③'

〔动手脑〕dòng shǒunǎo〔熟〕手と頭を働かす．

〔动手派〕dòngshǒupài〔名〕自力更生を旨とする人．人に頼らず自らの手で事をする人；'伸手派'〔他力本願の人〕に対し．

〔动手术〕dòng shǒushù〔連〕手術する．

〔动数计〕dòngshùjì〔名〕(機)動数計．

〔动态〕dòngtài〔名〕①動作．動きぶり．動態；日語．〈那庄严的眼神、那威武的～都是多么的动人哪！〉あの冒しがたい目つき、あの勇ましい動き、いずれもなんと人の心をうつことか．②（事柄の）変化発展の状況·動き．動態．〈从这些图片里可以看出我国建设的～〉これらの写真でわが国の建設の動きがわかる．〈注意～，随时报告民兵连！〉動きに注意し、すぐに民兵中隊に報告せよ．〔～情报〕(軍)動態情報．応急情報．＝'紧急情报'〔形〕(電)ダイナミック；[不完]．〔～电流〕機流．〔～电路〕ダイナミック回路．〔～电容〕振動コンデンサー．〔～电阻〕動作抵抗．〔～调度〕(算)ダイナミック·スケジューリング．〔～覆盖〕(算)ダイナミック·オーバーレイ．〔～规划〕(機)ダイナミック·プログラム．〔～寄存器〕(機)ダイナミック·レジスタ．〔～检查〕(機)ダイナミック·チェック．〔～链路〕(算)ダイナミック·リンク．〔～灵敏度〕(機)動作感度．〔～摩擦〕(物)動摩擦．〔～偏差〕(機)動的偏差．〔～平衡〕(機)動的釣り合い．〔～误差〕(機)動誤差．〔～元件〕(機)ダイナミック·エレメント．〔～阻抗〕(機)動インピーダンス．

〔动态度〕dòng tàidù〔熟〕（怒りなどで）態度を変える，強硬な態度をとる，きつい態度を示す．〈他承认昨天说话有点～，表示歉意〉彼はきのう言ったことが少々大人げなかったことを認め、わびを述べた．

〔动弹〕dòngtan〔動〕①身動きする．体を動かす．（人·動物または回転するものが）動く．〈别～！〉動くな．〈浑身～不得〉全身動かしようがない．〈车里挤满了人，～不得〉車は満員で身動きできない．〈风车不～了〉風車が回らなくなった．〈他觉得他的身子被压得不能够～了〉彼は体が圧迫されて、動くことができなくなったと思った．〈在他们走到我身边的时候，我依然睡在神祠右侧的田圃上不能～〉彼らが私のところまで歩いてきた時、私はほこらの右にある田んぼで寝ていて動けなかった．〈果见尸首拳手拳脚～，真是苏醒了〉見るとたしかに死体の手足が動いており、本当に生き返ったのだ；（《三俠·25》）．〈至次日起来，晴雯果觉有些鼻塞声重，懒怠～〉次の日になって起きますと、晴雯は果たしていささか鼻が詰まり声がかすれ、動くのがおっくうでした；（《紅樓夢·51》）．〈那大虫眼里、口里、鼻子里、耳朵里都迸出鲜血来，更～不得〉そのトラの目·口·鼻·耳から鮮血がほとばしり出て、まったく動けなくなった；（《水滸·21》）．②(方)働く．活動する．＝'干'，'劳动'　③(白)（神通力などを）施す，利かせる．〈泼天的神通再也～不得〉とてもすごい神通力ももう利かすことができない；（《醒世·13》）．

〔动帑〕dòngtǎng〔動〕(書)国庫金を支出する．〔～兴修〕公金を使って修復工事を始める；（《兒女·2》）．

〔动特性〕dòngtèxìng〔名〕(機)動特性．

〔动铁式仪表〕dòngtiěshì yíbiǎo〔連〕(電)可動鉄片計器．

〔动听〕dòngtīng〔形〕①耳に快い；歌声などがいい．〔～悦目〕〔成〕耳目を喜ばせる．②傾聴させる；話が人の心を動かす、あるいは引きつける．〈极平常的事儿，让他说起来就很～〉ごく普通のありふれたことでも、彼が話すととても人をひきつける．

〔动头(儿)〕dòngtóu(r)〔動〕事を始める．＝'起头儿'〈事情还没～〉事はまだ始まらない．

〔动土〕dòng，tǔ〔動〕①（工事や埋葬のときに）土を掘る．〈越是恶人越要在他的头上～，越要把他压下去，为什么吃柿子要拣软的？〉悪人であればあるほどそいつの頭の上の土を掘らなくてはならないのに（敢えて逆うべきなのに）、なぜカキ（柿）を食うのに軟らかいのを選んで食うみたいに弱い者を選んでいじめるんだ．②工事を始める．建築工事を始める．起工する．〔太岁头上～〕→'太岁'　③(方)埋葬する；'葬'の語を避けていう；(婉)．

〔动问〕dòngwèn〔応〕(白)お尋ねします；人に尋ねるときに発する言葉．〈～和尚，法海禅师曾来上刹也未？〉お坊さまにお尋ねしますが、法海禅師はかつてここの寺へいらっしゃいましたか；（《警世·28》）．〔動〕①問いかける．尋ねる．問う．〈不敢～，你可是过往神灵？〉失礼ですが、あなたはここを通りかかられた神さまでしょうか；（《兒女·6》）．〈我有句话～你〉おまえさんに聞きたいことがある；（《照世盃·3》）．〈吴山～道：娘子高姓？〉呉山は、お名前をおきかせくださいと尋ねた；（《古今·3》）．〈何劳先生～？〉わざわざあなたがお尋ねになることはありません；（《王西廂·1·2》）．〈卓员外～姓名〉卓だんなが姓名を尋ねた；（《清平·風月瑞仙亭》）．②(白)安否を問う．あいさつする．御機嫌を伺う．〈我去～，送药方儿去〉私は御機嫌を伺いに行き、処方箋を届けます；（《王西廂·3·4》）．

〔动窝(儿)〕dòng，wō(r)〔動〕①引っ越す．〈我在这住了十年，没动过窝儿〉私はここに10年住み、よそに移ったことがない．〈他一开口就要两套房，否则坚决不～儿〉彼は事あるごとに、二寝室の部屋を要求し、そうでなければ絶対引っ越さない．②その場を離れる．もといた所から移動する．（ある所から）動く，移る．〈今天没～〉今日はどこへも行かず、家に閉じこもっていた．〈他坐那儿老不～〉彼はあそこに座ってずっと動かない．〈她自己动不了窝，便派小福子七趟八趟的去买东西〉彼女自身は動くことができないので、小福子を何回となく買い物に行かせた．〈你在这儿等着，别～！〉ここで待っていなさいよ，ここを離れてはいけません．

〔动武〕dòng，wǔ〔動〕武力·腕力に訴える．腕力に及ぶ．武力を行使する．

〔动物〕dòngwù〔名〕動物．〔～病毒〕動物ウイルス．〔～病理学〕動物病理学．〔～残体〕(土)動物遺体．〔～崇拜〕動物崇拝．〔～地理区〕動物地理区．〔～淀粉〕(生)グリコーゲン．〔～房〕動物飼育室．〔～肥料〕(農)動物質肥料．〔～分类学〕(動)動物分類学．〔～粪尿〕(農)動物糞尿肥料．〔～化石〕動物化石．動物の化石．化石動物．〔～胶〕(化)ゼラチン．グリュー．動物性にかわ．動物性接着剤．〔～界〕動物界．〔～群〕動物個体群．〔～群落〕動物群集．〔～生理学〕(動)動物生理学．〔～生态学〕動物生態学．〔～树脂〕(化)アニマル樹脂．〔～饲料〕(牧)動物飼料．〔～炭〕(土)動物炭．〔～纹〕動物文様．〔～纤维〕動物繊維；繭糸·羊毛の類だ．〔～学〕動物学．〔～学者〕動物学者．〔～油〕動物油脂．動物性油．〔～油脂〕(機)アニマル·ファット．〔～园〕動物園．〔～脂〕グリース．〔稀有～〕珍獣．〔野生～〕野生動物．〔動〕(書)物を動かす．〈隔壁闻三娘子悉窣，若～之声〉壁を隔てて三娘子が物を動かすような、がさがさという音をたてるのを耳にした；（《太平廣記·286》）．

〔动息〕dòngxī〔名〕(白)動静．ようす．〈老汉久居于此，～都知〉わしは久しくここに住んでいるから、ようすはすべてわかっている；（《警世·21》）．〈小官何以知其微行～？〉小官がどうして天子微行のようすを知りましょう；（《宣和》）．

〔动响〕dòngxiǎng ＝'响动(儿)'

〔动向〕dòngxiàng〔名〕（活動あるいは発展の）動向．〈思想～〉思想の動き·傾向．〈时局～〉時の動き．〈政局～〉政局の動向．〈侦察敌人的～〉敵の動きを偵察する．〈稍稍留心近代文化～的人，前几年曾发生过的保存运动，大约是还留在记忆里的〉数年前その保存運動が始められたことは、少しでも近代文化の動向に注意する人であれば、たぶんまだ記憶に残っているだろう．

〔动象〕dòngxiàng〔名〕(方)活動の形跡；[四川]．〈没有一点～〉少しの形跡もない．

〔动销〕dòngxiāo〔動〕販売する．売る．〈在春末夏初才开始～〉暮春から初夏にかけて、やっと販売を開始する．

〔动心〕dòng，xīn〔動〕①心が動く．②心を動かす．〈我见他这死也不认错，又～的样子，就故意缓缓口气〉私は彼がなんとしても誤りを認めないが、一方心中動揺しているのをみて、わざと語気を緩めてみた．〈侯兴老婆看见了，～起来〉侯興のかみさんは見ると、心を動かされました；（《古今·36》）．〈及见玉楼，便觉～〉玉楼に会って、心が揺れるのを覚えた；（《金瓶梅·91》）．〔～动肝〕〔成〕心を動かす．

〔动心思〕dòng xīnsi〔熟〕①分別する．②心が動く．心をひかれる．

〔动星儿〕dòngxīngr〔名〕(方)行動しはじめた形跡．動くけはい；[北京]．〈还没见有什么～〉まだ何か動きはじめた形跡があるようには見えない．

〔动刑〕dòng，xíng〔動〕刑具を用いる．拷問する．

〔动兴〕dòngxìng〔動〕(白)①気持ちを高ぶらせる．恋心を持つ．〈放着家里这般标致的，早暮在眼前，好不～！〉家の中にそのような美しい人がいて、朝晩目にしていれば、それはもう気になってしかたがない；（《警世·35》）．②興味を起こさせる．

〔动性〕dòngxìng〔動〕(白)人を感動させる．興味を引く．〈稍能～者，偶一读之，…〉少しは感動させるものには、たまたま目を通しました

が、…；（«紅樓夢・73»）.

[动凶] dòngxiōng 〔動〕①凶暴なことをする．横暴に振る舞う．②人をあやめる．

[动循轨辙] dòng xún guǐ zhé 〔成〕行動が軌道にしたがって乱れない．行為が規範にはずれることがない．<～，攻城犒士，为己所长>（ウマは）行いが規範からはずれることがなく，城を攻めるときには士卒をねぎらうのを，自分のとりえとしている；（«夜怪»）.

[动压] dòngyā 〔名〕動圧．[～力]〔機〕動圧力．

[动言] dòngyán 〔名〕〔書〕動作と言葉．言動．<君有～直笔书>天子の言動は筆を曲げずに正直に記す；（白居易«紫毫筆»詩）.

[动颜色] dòng yánsè 〔熟〕〔白〕（喜怒の情が）顔に出る．<见丈夫回家，喜～>夫が帰ってくるのを見ると，喜んで顔がほころんだ；（«照世盃・3»）.

[动眼肌] dòngyǎnjī 〔名〕〔生〕外眼筋；眼球を動かして自由に回転させる筋肉．＝'眼球肌'

[动眼神经] dòngyǎn shénjīng 〔連〕〔生〕外眼筋神経．

[动摇] dòngyáo 〔動〕揺らぐ．動揺する．動揺させる．〔喩〕<～了基盘>基盤を揺るがす．<坚决走和平道路，绝不～>断固として平和の道を歩み，絶対に動揺しない．<始终没有～过>終始動揺することはなかった．<而在根本上使我～了的，尤其是对于学校本身的不满>そして根本から私を動揺させたものは，とりわけ学校自体に対する不満だった．<环境再艰苦也～不了这批青年征服自然的决心>環境がどんなに苦しくても，これらの青年の自然を克服する決意を動揺させることはできない．<这纯白的影子在海水里～>この純白な影が海水の中で揺らいでいた；（«魯・故・補»）．〔名〕動揺．[～性]動揺性．

[动一动] dòngyidòng 〔副〕＝'动不动(ㄦ)'〔連〕(dòng yī dòng) ちょっと動く．ひと動きする．

[动以万计] dòng yǐ wàn jì 〔成〕ややもすると万という数で数える．<观众～>観衆はよく万という数になる．

[动议] dòngyì 〔名〕動議；会議中の提言．<在同志会的部署大体就绪之后，又是一个临时～>同志会の部署がだいたい緒につくと，また臨時動議が出された．[紧急～]緊急動議．〔動〕動議を出す．

[动意] dòngyì 〔動〕①心・気持ちを動かす．＝'动情' ②気を悪くする．腹をたてる．<你若动动意ㄦ，他怎的禁得起？>あなたが怒ったら，あいつはとてもたまらないだろう；（«金瓶梅・72»）.

[动因] dòngyīn 〔名〕動因．

[动用] dòngyòng 〔動〕①流用する．（準備・保留分の費用・物資を）用いる．手をつける．<～公款>公金を流用する．<～库存>在庫を使用にあてる．<今年连我也～起老本来了，何况他？>今年は私でさえも元手に手をつけたんだから，ましてや彼など．<提这一万钱来存在庄上，永远不能～本息>この1万'元'を引き出して'钱庄'に預け，元金と利息にはいつまでも手をつけてはならない．②〔白〕用いる．使用する．＝'动使' [～的]日常使用するもの．〔例〕<若说～，他屋里已经满了>日用の品ならば，彼の部屋はもういっぱいです；（«紅樓夢・98»）．[～之物]日常使用するもの．身の回りの物．〔例〕<将宝玉～都搬到我那里去，…>宝玉の身の回りの物をすべて私のところに運んでくるように，…；（«紅樓夢・95»）．〔名〕〔白〕道具．家具．<各自归家，收拾～>それぞれ家に帰り，（旅の）支度を整えた；（«水滸・39»）.

[动员] dòng，yuán 〔動〕①（緊急な場合は迅速に大規模な行動を）起こさせる．動員する．<～群众参加战争>大衆を動員し戦争に参加させる．②（ある目的に向かうように，あることをするように）勧める，説得する，教育する，しむける，促す．<～农民群众增产农作物>農作物を増産するよう農民大衆に働きかける．<～一切积极因素>あらゆる積極的な要素を発揮するようにする．<～居民迁移>住民に立ち退くように働きかける．<队长正挨门～省吃节用呢>（生産）隊長はちょうど一軒一軒に生活を切り詰めるよう働きかけているところだ．<领导上～她多次，她只是回了一封勉励的信>指導者たちは何回も彼女に勧めたが，彼女はただ一通の励ましの手紙を返しただけだった．<几次～他下车回去，他硬是不走>何度も彼に車から降りて帰るように促したが，彼はいっこうに行こうとしなかった．<哥哥～他两个晚上，他才答应让我当教师>兄は彼を二晩説得したので，彼はやっと私が教師になることを承知した．<每次开会，他都～我们多看些书>会があるたびに彼は私たちにもっと本を読むように勧めた．〔名〕動員．働きかけ．[～报告]動員報告．[～计划]動員計画．[～令]動員令．〔例〕<下～>動員令を下す．[～能力]動員能力．

[动乐] dòngyuè 〔動〕〔書〕音楽を奏する．

[动载荷] dòngzàihè 〔名〕〔機〕活荷重．

[动辄] dòngzhé 〔書〕＝'动不动(ㄦ)' <～训人>よく人に説教する．ともすれば人をしかる．<～得罪人>しょっちゅう人に失礼なことをする．<～就做出愁眉苦脸的样子>ややもすると憂いに沈んだ表情をみせる．<一次结婚～就花费数千元>一回の結婚に数千'元'を使うことがよくある．<他近几年来境遇不好，所以～生悲>彼はここ数年境遇が悪いので，沈みがちです．<～不是给他加上个难膺民社，就是给他加上个不甚相宜，轻轻的就端掉了>何かというと国政にあずかること難しであるとか，さもなくば任にあまりふさわしくないとか言って，ぽいとほうりだしてしまう；（«兒女・1»）．<如有藏匿不责出者依军法，～杀害，刑及无辜>もし隠匿して出さないものがおれば軍法により，何かにつけ殺害され，刑は罪なきものにも及んだ；（«宣和»）．[～得咎]〔成〕何かにつけてとがめられる；一つの動きが人にとがめられたり災いのもとになること；（韓愈«昌黎先生集・進學解»）.

[动针] dòng，zhēn 〔動〕針仕事をする．

[动真格(ㄦ)的] dòng zhēngé(r)de 〔連〕＝'动真章ㄦ' ①本当のことをする．本当のことを言う．②〔方〕まじめになる．真剣になる．本気になる；〔東北〕．<他是开玩笑，你不必～！>彼は冗談を言っているのだから，まじめに受けとめることはない．③〔方〕いざという時になる；〔東北〕．<你别看他嘴硬，其实他最怕～>彼は口達者だけれども，いざという時になるとからっきしだ．

[动支] dòngzhī 〔動〕金を出す．金を支出する．払い出す．支出する．<～公款>公金を支出する．<～赶办>金を支出して至急に処理する；（«兒女・2»）．<因～钱粮，雇齐民夫>金や食糧を出して，民夫を雇いととのえた；（«儒林»）．<～买马>金を支出してウマを買う；（黃六鴻«福惠全書・莅任»）.

[动止] dòngzhǐ 〔名〕〔書〕①振る舞い．<使～应规，进退中律>立ち居振る舞いをおきてに合わせ，進退を法にかなうようにする；（«宋書・建平王宏傳»）．[～恍惚]挙動が落ち着かない．〔例〕<却说张飞在帐中，神思昏乱，～，乃问部将曰：…>さて張飛は幕中にあって，思いは乱れ，落ち着かず，そこで部将に…と問うた；（«三國・81»）．②商代，監獄の異称．〔動〕身動きする．動く．行動する．<我卧病在床，～不得，难以相见>私は病気で寝ており，動くこともできず，お会いできません；（«水滸・48»）．<小弟欲来，奈小疾偶作，不能～>小生は来ようとしましたが，いかんせんたまたまちょっとした病気にかかり，動けません；（«王西廂・2・楔子»）.

[动众] dòng，zhòng 〔動〕〔白〕大衆を刺激して立ち上がらせる．<领事见动了众，自然害怕>領事は大衆が立ち上がるのを見て，当然恐れました；（«官場・57»）.

[动转] dòngzhuǎn 〔動〕（体を）動かす．<没有钱简直不能～>金がなくてまったく動きがとれない．<只要能～一天，就要干一天活>体が動く限り，働かなければならない．<伤好了，就能～了>傷がよくなると，すぐに動けるようになった．<岂知连日饮食不进，身子那能～？>なにせ数日来飲食物をとっていないものですから，どうして体を動かすことができましょうか；（«紅樓夢・98»）.

[动子] dòngzǐ 〔名〕〔機〕ランナー．

[动阻力] dòngzǔlì 〔名〕〔機〕動抵抗．

[动嘴] dòng，zuǐ 〔動〕口を動かす．口をひらく．話す．<别光～，快干活！>口ばかり動かしていないで，早く働きなさい．

[动作] dòngzuò 〔名〕①動作．行動．活動．<这一节操有四个～>この部分の体操には四つの動作がある．<～敏捷>動作が敏捷(びんしょう)である．<～缓慢>動作が緩慢である．<从小洞里去窥探里面的～>小さな穴から中の動きをひそかにうかがった．<除了脸色、咳嗽和一些～外，别人不会知道他在害病>顔色や咳(せき)，それに一部の動作のほかは，他人は彼が病気なのを知るよしもなかった．[～电位]〔生〕動作電位．②〔機〕動作．作動．[～阀]作用弁．[～顺序]動線．[～压力]作動圧力．[～指标]動作指数．〔動〕動作する．行動する．<弹钢琴要十个指头都～>ピアノを弾くには10本の指をみな動かさなければいけない．<看他如何～>彼がどう行動するかを見る．

[冻]（凍）

dòng ①〔動〕凍る．<地都～上了，不能耕啦！>畑がすっかり凍りついてしまって，耕せなくなってしまった．<把肉～起来就不会腐烂了>肉を凍らせれば腐ることはないでしょう．<～得很实在>凍ってたいへん固くなる．②（～子・ㄦ）〔名〕煮こごり．<肉～ㄦ>肉の煮こごり．<鱼～ㄦ>魚の煮こごり．<果子～ㄦ>ゼリー．③〔動〕こごえる．冷える．<我的脚～了>私の足はこごえてしまった．<外面很冷，真～得慌！>外は寒くて，いやに冷えこむ．<小心别～着！>冷えこまぬよう気をつけなさい．④〔形〕〔方〕冷たい．＝'冷'，'凉'〔呉〕．<～水>冷水．<～滚水>湯ざまし．⑤〔名〕姓．

[冻毙] dòngbì 〔動〕凍死する．<路上有很多～的人>道に多くの凍死者がある．

[冻冰] dòng，bīng 〔動〕凍る．結氷する．氷がはる．<冻一层冰>一枚氷がはる．

[冻冰冰(的)] dòngbīngbīng(de) 〔形〕〔方〕氷のように冷たい．ひやっと冷たい．＝'冷冰冰(的)'

[冻剥剥(的)] dòngbōbō(de) 〔形〕寒くてぶるぶる震えるさま．

[冻不死葱] dòngbùsǐ cōng 〔諺〕（'饿不死僧'と続き）ネギは寒さで枯れることはないし，坊さんは飢え死にすることはない；'葱'と'僧'が韻を踏んでいる．

[冻不着] dòngbuzháo 〔動〕寒さに苦しむようなことがない．<～，饿不着，没灾没病>寒さに苦しむことなく，飢えにさいなまれることなく，無病息災である．

[冻藏] dòngcáng 〔動〕冷凍貯蔵する．<～蔬菜>野菜を冷凍貯蔵する．

[冻雏鸡] dòngchújī 〔名〕〔食〕冷凍ひな．

[冻疮] dòngchuāng 〔名〕しもやけ．凍瘡(とうそう)．凍傷．<脚上长了～>足にしもやけができた．<妈，你怎么今年生～了？>おかあさん，どうして今年はしもやけが出来たの．[～药]しもやけの薬．

[冻葱] dòngcōng 〔名〕〔植〕ワケギの別名．＝'分葱'

[冻蛋] dòngdàn 〔名〕〔食〕冷凍卵．

〔冻地〕 dòngdì 〔名〕㊥ 凍結地.
〔冻点〕 dòngdiǎn 〔名〕凝固点.
〔冻冻晒晒身体强〕 dòngdòngshàishài shēntǐ qiáng 〔諺〕('捂捂盖盖脸发黄'と続き)寒い風にあたり暑い日に照らされて体を鍛えると体は強くなるが、寒いからといって厚着したり布団をたくさんかけたりしていると、体は鍛えられず青白い元気のない顔となる.
〔冻豆腐〕 dòngdòufu 〔名〕豆腐を凍らせたもの. 氷豆腐. 〔歇〕やりようがない. 処理のしようがない; '没法拌啦'〔まぜようがない〕の'拌'と'办'の音をかけたもの. 〈要是没有这笔钱, 那可是～, 办(拌)不开〉もしこの金がなければ、それは'冻豆腐'でお手あげだ.
〔冻饿〕 dòng'è 〔名〕寒さと飢え.
〔冻房〕 dòngfáng 〔名〕㊄ 冷凍庫; ㊊.
〔冻粉〕 dòngfěn 〔名〕㊫ 寒天.
〔冻干〕 dònggān 〔名〕㊓ 凍結乾燥.
〔冻滚水〕 dònggǔnshuǐ 〔名〕㊄ 湯冷まし. ＝'凉开水'; ㊊.
〔冻害〕 dònghài 〔名〕㊏ 凍害. 寒害.
〔冻红(了)〕 dònghóng(le) 〔動〕寒さのために赤くなる. 〈脸都～了〉顔が寒さですっかり赤くなった.
〔冻坏(了)〕 dòng, huài(le) 〔動〕凍ってだめになる. 〈白菜都～了〉ハクサイがすっかり凍って食べられなくなった.
〔冻货〕 dònghuò 〔名〕冷凍貨物.
〔冻鸡蛋黄〕 dòngjīdànhuáng 〔名〕㊫ 冷凍鶏卵黄.
〔冻僵(了)〕 dòngjiāng(le) ＝'冻僵巴'〔動〕かじかむ. こごえる. 冷たくてこわばる. 〈手都～了〉手がすっかりかじかんだ.
〔冻胶〕 dòngjiāo 〔名〕㊓ ゲル.
〔冻结〕 dòngjié 〔動〕① (川・海などが)凍る. (液体が)冷えて凝固する. 〈冰霜是严烈的, 但不能～你的肺腑〉氷と霜はきびしいが, きみの肺を凍らせることはできない. 〔～法〕㊥ 凍結法. 〔～核〕㊖ 凍結核; 空気中の水蒸気が固体微粒子の周囲に集まり凝結する場合に, 核となる固体微粒子をいう. 〔～深度〕㊥ 凍結深度. 〔～温度〕㊖ 凍結温度. ② 凍結する. 流れや変動(人員・資金など)を阻止するたとえ. 〈～现状〉現状を凍結する. 〈～建筑工程〉建築工事を凍結する. 〈～了物价〉物価を凍結した. 〔名〕㊝ 凍結. 封鎖. 〔～存款〕現金凍結. 支払い停止. 〔～货币〕凍結貨幣. 〔～资产〕凍結資産. 資産凍結. 〔～资金〕 1) 凍結資金. 資金凍結. 2)㊤(為替取引禁止による)封鎖資金. ブロックド・ファンド. 〔工资～〕賃金の凍結.
〔冻菌〕 dòngjùn 〔名〕㊩ エノキタケ. ＝'冬菇'
〔冻醪〕 dòngláo 〔名〕冬に醸造する酒; '醪'は酒の異称.
〔冻冷〕 dònglěng 〔形〕こごえるように寒い.
〔冻梨〕 dònglí 〔名〕老人の肌にできるナシのようなしみ.
〔冻裂(了)〕 dòngliè(le) 〔動〕凍ってひびが入る. 〈手脚～了〉手足にひびがきれる.
〔冻凌〕 dònglíng 〔名〕① 凍りばなの棱状の細氷. ② ㊄ 氷; ㊊.
〔冻铃铛〕 dònglíngdang 〔名〕つらら; 俗語.
〔冻绿〕 dònglǜ 〔名〕㊪ シーボルトノキ.
〔冻麻(了)〕 dòngmá(le) 〔動〕こごえて感覚がなくなる. 〈～了的腿脚, 使她们行动起来连瘸带拐〉こごえた足のため, 彼女たちの歩行がよたよたになった.
〔冻米〕 dòngmǐ 〔名〕㊄ コメやトウモロコシをあぶり, 花のようにはぜた菓子. ＝'爆米花(儿)'; ㊊. 〔～糖〕同上に砂糖をからめて固め, ぶつ切りにしたもの.
〔冻木(了)〕 dòngmù(le) 〔動〕こごえて動かなくなる. こごえて感覚がなくなる. 寒くて麻痺する. 〈手都～了〉手がすっかりこごえて動かなくなった. 〈冰冷的寒气扫尽了袍子里仅存的一点温暖, 我的半个身子～了〉凍った寒気が長衣にわずかに残ったぬくもりを取ってしまったので, 私の半身はこごえて麻痺してしまった.
〔冻馁〕 dòngněi ㊦〔名〕飢えと寒さ. 〈虽不宽余, 也还不愁～〉豊かとは言えないが, 寒さと飢えの心配はない; (《兒女・23》). 〈结末迫于～, 瞒着丈人, 要引浑家去投靠人家为奴〉あげくの果てには, 寒さと飢えに, やむなく舅をだまして妻を伴っての他人の家に身を寄せ, 下使人になろうとした; (《醒世・1》). 〈～固缠己〉こごえと飢えがいつも私にまとわりついている; (陶潛《飲酒》詩). 〔動〕こごえ飢える.
〔冻泥〕 dòngní 〔名〕㊙ 凍結パトル.
〔冻凝〕 dòngníng 〔動〕凍りつく. 凍結する. 〈～的腊肉〉凍りついた干し肉. 〈在风雪之夜写这封信, 不但手冷, 心思也几乎～了〉風雪の夜, この手紙を書いていると, 手が冷たいだけでなく, 心の中も凍りつきそうだ.
〔冻破(了)〕 dòng, pò(le) 〔動〕① 寒さで破れる. ② 寒さでひびがきれる.
〔冻浦〕 dòngpǔ 〔名〕㊦ 凍結した川. 〈寒山已失翠, ～不闻湖〉寒山すでに緑を失い, 凍れる川に流れの音は聞こえず; (《紅樓夢・50》).
〔冻钦钦(的)〕 dòngqīnqīn(de) 〔形〕㊤ 寒くてぶるぶる震えるさま.
〔冻青树〕 dòngqīngshù 〔名〕㊪ クウネズミモチ.
〔冻肉〕 dòngròu 〔名〕① 冷凍肉. ② 凍らせた肉; 一度凍らせ保存できるようにした肉.
〔冻杀〕 dòngshā 〔動〕㊤ ① 凍死する. ＝'冻死'〈你不是～, 须饿死〉おまえは凍死しなければ, きっと餓死する; (《劉知遠》). ② 凍死させる. 〈脱下唯一的棉袄来～自己〉たった一枚の綿入れの上着を脱ぎ, みずから凍死する.
〔冻沙菜〕 dòngshācài 〔名〕㊬ カギイバラノリ.
〔冻伤〕 dòngshāng 〔名〕㊩ 凍傷. しもやけ. 〈受了～了〉凍傷にかかった. 〔動〕凍傷にかかる.
〔冻上(了)〕 dòngshang(le) 〔動〕凍りつく. 結氷する. 〈河都～了〉川はすっかり凍りついた.
〔冻石〕 dòngshí 〔名〕㊗ ろう石.
〔冻实(了)〕 dòngshí(le) 〔動〕かちかちに凍る. すきまなく凍る. 〈他的心好像～了的小湖上忽然来了一阵春风〉彼の心はまるですっかり凍った湖の上を突然一陣の春風が吹いて来たようだった.
〔冻柿子〕 dòngshìzi 〔名〕カキ(柿)を寒さにあててしぶを抜いたもの; 冬に食べる.
〔冻手冻脚〕 dòng shǒu dòng jiǎo 〔成〕手足がこごえるさま; 寒さが厳しいさま.
〔冻瘦(了)〕 dòngshòu(le) 〔動〕(家畜などが)寒さでやせる.
〔冻水〕 dòngshuǐ 〔名〕㊄ ① 煮こごったスープ; ㊊. ② 生水. ＝'冷水', '凉水'; ㊊. ③ 冷や水; (比喩的に用いて)予想外の打撃を受ける, 希望が不意に打ち砕かれること; ㊊.
〔冻死(了)〕 dòng, sǐ(le) 〔動〕① 凍死する. こごえ死ぬ. 〈不是～, 便是饿死〉こごえ死ぬか, さもなくば餓死する; (《清平・五戒禪師》). 〔～不烘佛前灯, 饿死不吃猫儿饭〕〔諺〕こごえ死にしそうになってももったいなくて仏前の明かりで暖を取るわけにはいかないし, いくら腹が減ってもネコの飯は食べない. ㊎ 気のとがめることはできないものである. 〔～迎风站, 饿死打饱嗝〕〔諺〕こごえ死んでも風に向かって立っており, 飢え死にしてもげっぷを出している. ㊎ 貧乏に負けずしっかりした気骨を持っていること. ② 凍死させる. 〔名〕(dòngsǐ) 凍死.
〔冻天行症候〕 dòngtiānxíng zhènghòu ＝'冻天行证候', '冻天行病证'〔熟〕㊤ 腸チフス. 〈染了一场冻天行的症候〉腸チフスにかかった; (《元曲・合汗衫・1》).
〔冻填鸭〕 dòngtiányā 〔名〕㊫ 冷凍北京ダック.
〔冻土〕 dòngtǔ 〔名〕凍土. 氷土. 〔～带〕〔～地带〕ツンドラ地帯. ツンドラ. 〔～区〕ツンドラ地区.
〔冻醒〕 dòngxǐng 〔動〕寒くて目が覚める. 〈每一宿要～几次〉夜ごとに何回か寒くて目が覚める.
〔冻硬(了)〕 dòngyìng(le) 〔動〕かたく凍る. 凍って固くなる. 〈饺子～了〉ギョーザが凍って固くなった.
〔冻鱼〕 dòngyú 〔名〕冷凍魚.
〔冻雨〕 dòngyǔ 〔名〕㊖ ① 0℃以下に冷却された冷たい雨が地面に落ちるなり氷に変わる特殊な気象現象. ② 凍雨. みぞれ. 氷雨.
〔冻原〕 dòngyuán 〔名〕ツンドラ. 凍土帯. 凍原. ＝'苔原', '冻土带' 〔～植被〕㊪ ツンドラ植生.
〔冻灾〕 dòngzāi 〔名〕冷害. 〈遭受～〉冷害に遭う.
〔冻着〕 dòngzháo 〔動〕風邪をひく. 冷えこむ. 〈又让你给吵起来, 非～不可!〉またきみががあがあ言うから起きたが, 風邪をひかなければもうけもんだ.
〔冻肿(了)〕 dòngzhǒng(le) 〔動〕寒さで腫れる. しもやけになる.
〔冻瘃〕 dòngzhú ㊄＝'冻疮'; ㊊.
〔冻住(了)〕 dòng, zhù(le) 〔動〕凍りつく. 〈脚～了, 不能动弹了〉足が凍りついて動けなくなった.
〔冻紫(了)〕 dòngzǐ(le) 〔動〕こごえて紫色になる. 〈手都～了〉手がこごえて紫色になった.
〔冻子〕 dòngzi 〔名〕肉の煮こごり.

〔栋〕(棟)

dòng ① 古く家屋の'脊檁'〔棟木〕を指した. ② 〔量〕家屋を数える. 〈一～房子〉家屋一棟. ③ 〔名〕姓.

〔栋号〕 dònghào 〔名〕独立して使用する機能を持った最終製品としての建築物をいう; 例えば住宅・商店・映画館など.
〔栋梁〕 dòngliáng 〔名〕㊦ 棟梁. 国家の重鎮. 国家などを支える重任にある人. 大黒柱. 〈国家的～〉国家の重任を担う人. 〈社会的～〉社会の大黒柱. 〔～之材〕重責を負い得る人材; (《世說新語・賞譽》).
〔栋树〕 dòngshù 〔名〕㊪ センダン.
〔栋头〕 dòngtóu 〔名〕㊥ 棟木.
〔栋宇〕 dòngyǔ 〔名〕㊦ 家の棟木と軒. ㊎ 家屋. 建物. 〈～相连延〉家々が軒を連ねている; (白居易《傷宅》詩).
〔栋折榱崩〕 dòng zhé cuī bēng 〔成〕棟木が折れ, 垂木が崩れる. ㊎ 1) 国が衰えることのたとえ. 2) 上官が失敗すれば下役の者もそれにつれて権勢を失うたとえ.
〔栋柱〕 dòngzhù 〔名〕㊄ 柱. ＝'柱子'; ㊊.

〔胨〕(腖)

dòng 〔名〕㊓ '蛋白胨'〔ペプトン〕の略称.

〔侗㊀〕

dòng 〔侗族〕(Dòngzú) 〔名〕トン族; 中国少数民族の一つ. ☞付表 ∥ ㊁ tóng, ㊂ tǒng

〔洞〕

dòng ① (～子・～儿)* 〔名〕穴. ほら穴. 洞窟; 一般に奥の深い横穴を指す. 〈山～〉山のほら穴. 〈防空～〉防空壕. 〈老鼠～儿〉ネズミの穴. 〈爬出～来〉穴からはい出る. 〈衣服破了一个～

ㄦ>服が破れて穴が一つあいた. ② すみずみまで. 奥深いさま. はっきりしているさま. 〈～鉴〉見通す. 見抜く. 〈～悉〉知りぬく. すっかり洞察する. 見透かす. 〈～若观火〉火を見るより明らかである. ③〔名〕数字をよむとき零を指すのに用いる. ④ 洞穴を作る. 〈一狼～其中〉一匹のオオカミがその中に穴を作った；(《聊齋志異》). ⑤ 通じる. 通暁する. 〈～世故〉世故に通じている；(《二十年·86》). ⑥ 貫く. 穿つ. ⑦〔名〕姓.

〔洞察〕dòngchá〔動〕㊟ 洞察する. (はっきりと)見抜く, 見通す. 〈～其本质〉その本質を見抜く. [～其奸]〔成〕よこしまな心を見抜く. [～力]洞察力. [～胸肊]胸に思っていることを洞察する. [～下情]しもじものようすを見通す. [～是非]事の是非を洞察する.

〔洞彻〕dòngchè = '洞澈'〔動〕㊟ ① 十分理解する. 知り抜く. よくわかっている. 明らかに知る. 〈～事理〉物事の道理を余すところなく知っている. 〈～一切〉すべてを知り抜く. ② 貫通する.

〔洞穿〕dòngchuān〔動〕① 通す. 貫く. 貫通する. 〈子弹～胸部〉弾丸が胸部を貫通する. ② 完全に理解する. (はっきりと)見抜く, 見通す. 〈～众恶的根源〉諸悪の根源を見抜く.

〔洞达〕dòngdá〔動〕㊟ 十分に通じている. 十分にわかっている. 十分に了解している. 奥底まで了解する. 〈～事理〉物事の道理がよくわかっている. 〈～人情世故〉義理人情をよくわきまえる. 〈每访辨论, 皆～玄微〉訪問し議論するごとに、みな玄妙な奥義を十分に了解した；(《章武》).

〔洞洞〕dòngdòng〔形〕㊟ 礼儀正しい. 〈～乎其敬也〉控えめで礼儀正しい；(《禮記·禮器》). 〔名〕㊟ 穴. 孔；四川. 〈衣服烂了一个～〉服は古くなって穴があいた. 〈不知钻到啥～里去了〉どこにもぐり込んでしまったのかわからない.

〔洞洞眼〕dòngdòngyǎn〔名〕㊟ 穴；㊟.

〔洞房〕dòngfáng〔名〕① 新婚夫婦の部屋. 〈他们进了～以后, '撤帐'的典礼又开始了〉彼らが新婚夫婦の部屋に入ってから、'撤帐'の儀式がまた始まった. 〈来到了～, 拿过了合卺酒〉新婚夫婦の閨房にやって来て、夫婦のかための献杯に使う酒を取り出した. 〈行礼毕, 送入～〉拝礼が終わり、新婚夫婦用の寝室に送りこむ；(《紅樓夢·97》). 〈神女仙郎入～〉新郎新婦が寝室に入った；(《清平·快嘴》). [入～]床入りする. 例〈交拜过后是～〉礼を交わすと床入りである. [～花烛][花烛～]新婚の夜；旧時、新婚の夜には寝室に赤いろうそくをともしたところから. 例〈天下喜事, 先说～夜, 最为热闹〉世のお祝い事、まずは新婚の夜が最もにぎやかです；(《二拍·24》). 例〈不能成就, 干折了性命, 反作成别人～〉結ばれることができないばかりか、むざむざと命を断ち、逆に他人の新婚初夜を成就させる；(《警世·30》). [～之夜]結婚の初夜. ② 山中の洞穴. ③ ㊟ 奥深い部屋；多く寝室を指す.

〔洞府〕dòngfǔ〔名〕仙人の住むところ. 天上界にあって神仙の住居といわれる天上界の仙境.

〔洞肛〕dònggāng ㊟ = '胴肛'；㊟.

〔洞宫〕dònggōng〔名〕唐代の人が道教の僧侶が住む寺を指していった.

〔洞贯〕dòngguàn〔動〕① 貫き通す. 貫通する. うがつ. 〈～坚甲〉堅いよろいを貫く. ② 完全に理解する. 見通す. 見抜く. 〈方书医理, 无不～〉'方书'〔道士の法術書、また医書〕や医学理論は、知らないことはない.

〔洞黑〕dònghēi〔形〕真っ暗である. 奥深くて暗い. 〈～的峡谷〉奥深くて暗い峡谷.

〔洞户〕dònghù〔名〕㊟ 建物の連絡口；婦人の部屋の入り口. 〈西厢下有～, 东向, 阖其门〉西の離れに入り口があり、東向きになっていて、門が閉められていた；(《長恨》).

〔洞见〕dòngjiàn ㊟〔名〕遠見. 洞察. 〔動〕見抜く. 見破る. [～症结]隠れている問題点を見抜く. ことのしこりを明らかに見通す；(《史記·扁鵲倉公列傳》).

〔洞鉴〕dòngjiàn〔動〕㊟ 明察する. 洞察する. すっかり見通す. 〈～积弊〉積弊を洞察する. 〈～衷曲〉胸の内を察する. 〈仆事, 谅均～〉わたくしの事は、すべてお察しの事と思います；(《二十年·8》).

〔洞究〕dòngjiū〔動〕㊟ 深く研究する. 究明する. 究める. 〈～历法〉暦法を究める.

〔洞开〕dòngkāi〔動〕(窓や門·戸などが)ぎいっと開く. 大きく開く. 〈门户～〉門が大きく開く. 〈忽然石门～〉突然石門が大きく開いた；(《古今·13》). [～心臆]はっと悟るたとえ. 例〈宝玉听了, 不觉～〉宝玉はそれを聞いて、はたと悟りました；(《紅樓夢·17》).

〔洞孔〕dòngkǒng〔名〕穴.

〔洞口〕dòngkǒu〔名〕穴の口. 洞穴.

〔洞窟〕dòngkū〔名〕洞窟. ほら穴. 〈幽深的～〉奥深いほら穴. 〈小船最先泊在岩壁下～边〉小船はまず岩壁の下の洞窟のそばにつながれた.

〔洞库〕dòngkù〔名〕地下や山腹に掘って作った物をしまう深い穴. [弹药～]同上の弾薬庫. [飞机～]山腹を掘って作った格納庫.

〔洞里人〕dònglirén〔名〕㊟ 山の中の人. 山里の人. 山地の人；湖南. 〈恩士婶婶是南边～〉恩士嬸々は南の山里の人だ.

〔洞里之长春〕dònglǐ zhī chángchūn〔熟〕神仏が練って作った不老長寿の薬をいう；(《元曲外·單刀會·4》).

〔洞明〕dòngmíng〔動〕㊟ (はっきり)見抜く, 見通す. よく通じる. 〈～世事〉世の中のことがよくわかっている. 〈～底细〉内情を見抜く. 〈世事～〉世事に明るい；(《紅樓夢·5》). 〈～易道, 藏往知来〉易の道に明るく、過去未来に通じている；(《古鏡》).

〔洞启〕dòngqǐ = '洞开'

〔洞然〕dòngrán〔形〕㊟ ① 空洞なさま. がらんとしたさま. 〈～无物〉がらんとして物がない. ② 明るいさま. 〈阳光射入, 殿中～〉陽光が差し込んで、殿中は明るい. ③ (理解·分析が)透徹しているさま. (物事が)明らかなさま. はっきりしているさま. 〈事之本末, ～可知〉事のてん末がはっきりしていてよくわかる. 〈况你心迹已自～, 女家两相情愿, 有何嫌疑？〉加うるにおまえの気持ちもすでにはっきり定まり、相手方も望んでいるのだから、なんの顧慮があるのか；(《醒世·7》). ④ 真っ赤に焼けたさま. 〈铁床铜柱, 烧之～〉鉄の床、銅の柱が真っ赤に焼けている；(《冥祥記》).

〔洞若观火〕dòng ruò guān huǒ〔成〕☞〔字解〕②. = '明若观火'

〔洞身〕dòngshēn〔名〕① 洞穴の中. ② 坑道. 注 '洞口'に対して.

〔洞识〕dòngshí〔動〕完全に理解する. (すっかり)洞察する. 見抜く, 見通す. 〈～其奸〉その奸佞ぶりをすっかり見抜く.

〔洞视〕dòngshì〔動〕はっきりと見る. 見通す. 〈～内脏〉内臓を見通す；内臓の状態をはっきりと診断する.

〔洞天〕dòngtiān〔名〕① 仙人の住むところ. 神仙のいる所. 仙界. = '洞府' 〈那太白金星与美猴王, 同出了～深处, 一齐驾云而起〉かの太白金星といっしょに仙界の奥深き所より出て、美猴王と雲に乗り飛びたった；(《西遊·4》). 〈～群仙, 每得此宝, 皆为光荣〉天界の仙人たちもこの宝物を手に入れると、みな光栄だと思うのです；(《章武》). [～福地]〔成〕仙境. = '名山胜境' ② 人をうっとりとさせる境地のたとえ. [别有～] 1)俗界を離れた境地にいる. 2)一風変わった心境を持っている. 3)別天地の佳境である.

〔洞天红〕dòngtiānhóng〔名〕㊟ 太湖の洞庭山に産するミカンの名；(《初拍·1》).

〔洞庭湖里水漂漂〕Dòngtínghúli shuǐ piāopiāo〔諺〕('好夫好妻命里招' と続き)世間には洞庭湖の水のように、男も女も地にあふれるほどいるが、互いによき夫となり、よき妻となるのは初めから運命で定まったことである；湖南の諺.

〔洞悉〕dòngxī〔動〕㊟ ☞〔字解〕②. 〈～一切〉すべてを知りぬく. 〈但弟子愚浊, 不能～明白〉しかし私は愚鈍ですので、はっきりと理解することはできません；(《紅樓夢·1》).

〔洞仙〕dòngxiān〔名〕仙人. 神仙. 〈香风引到大罗天, 月地云阶拜～〉かぐわしい風に引きつれられて天上界にやって来た、月世界の雲のきざはしで神仙にあいさつする；(《周秦》).

〔洞箫〕dòngxiāo〔名〕㊟ 簫. 尺八式の管楽器；6 個の穴があり、そのうち一つは裏側にある. 底を封じていないので、この名がついた. 〈觉新拿了他带来的一管～吹着〉覚新は彼が持ってきた'洞箫'を手に取り、吹いた.

〔洞晓〕dòngxiǎo〔動〕㊟ 通暁する. 〈～其中利弊〉その中の利益と弊害に通暁している.

〔洞泻〕dòngxiè〔名〕中医 寒湿によって引き起こされた寒瀉の一つで、すぐに下痢しやすく大便がアヒルの便のように青黒くなり、腹が痛みごろごろ鳴る症状をいう.

〔洞心〕dòngxīn〔名〕中医 心中が空洞で何物もないような感覚をいう. うつろな感覚.

〔洞熊〕dòngxióng〔名〕㊟ アナグマ.

〔洞穴〕dòngxué〔名〕① 洞穴. ほら穴. 洞窟. [～祭]洞穴祭. ② = '洞眼①' 〈脸颊上皮贴着骨头做成的两个小～〉ほおの皮膚が骨にはりついて二つの小さなくぼみをつくっていた.

〔洞眼〕dòngyǎn〔名〕① 穴；小さな穴を指す場合が多い. 〈口袋上有三个被扎透的～〉袋に突き刺された穴が三つあいている. 〈这么小的～, 线穿不过去〉こんなに小さな穴なんて、糸は通せるものじゃないよ. ② ㊟ 目配り.

〔洞眼ㄦ〕dòngyǎnr〔名〕穴；長く深い、あるいはつきぬけている. 〈从～里流出一股清清的泉水来〉穴から清らかな泉が流れ出る.

〔洞隐烛微〕dòng yǐn zhú wēi = '洞幽烛微'〔成〕鋭い洞察力で奥深い精微な道理をとらえる.

〔洞烛〕dòngzhú ㊟〔名〕明るく輝くろうそく. 〔動〕(陰謀·詭計を)見通す、見抜く, 見すかす. 〈～敌人的阴谋〉敵の陰謀を見抜く. 〈经过了这样的驳斥, 举国的人都～了敌人的奸计, …〉このような反駁の結果、全国の人はみな敵の奸計を見抜き、…. [～其奸]〔成〕相手の陰謀·よこしまな心を見抜く.

〔洞子〕dòngzi〔名〕温室. [～货]温室もの；冬、温室で栽培する草花や野菜. [花ㄦ～]花を栽培する温室.

[恫] dòng(又)tōng 脅かす. / tōng ☞ '痌'

〔恫瘝〕dòngguān〔形〕㊟ 病気で苦しむ. 病気であちこち痛む. = '痌瘝 tōngguān'

〔恫吓〕dònghè〔動〕(勢いで)脅かす、おどす、脅迫する、恫喝する；'吓唬'より硬い. 〈那不过是～虚声〉あれは脅しに過ぎない. 〈简直是对我～〉全く私に対する脅迫だ. 〈邱太太以离婚～他〉邱太々は離婚で彼を脅している. 〈他把地狱的刑罚来～你〉彼は地獄の刑罰で

あなたを脅かす.［～手段］恫喝手段.［～信］脅迫状.

［恫喝］dònghè 動 恫喝
する.

［恫胁］dòngxié 動 書 恫喝する.

［恫言］dòngyán 名 書 脅しの言葉.

［垌(一)］ dòng ①田畑.〈田～〉(tián-) 田地.〈～田〉(-tián) 方 川沿いの広く平坦な田;谷地中流水田. ②広東·広西などの地名用字.［合伞垌］(Hésǎndòng) 名 地名;貴州省. ☞ (二) tóng

［挏(一)］ dòng 押したり引いたりする.力を入れ混ぜ合わせる. ☞ (二) tǒng

［峒(一)］ dòng ①山の洞.山のほら穴.石洞;おもに地名.［吉峒坪］(Jídòngpíng) 名 地名;湖南省. ②'苗''瑶'などの少数民族が居住する所.〈瑶～〉ヤオ族の住居.〈黎～〉リー族の住居. ☞ (二) tóng

［峒室］dòngshì 名 坑井で,機械設備を設置し,鉱石を置き,その他の補助的作業を行うための坑道.

［戙］ dòng 動 方 ロープを結びつける船上のくい;粤.

［戙笃企］dòngdǔqǐ 動 方 (棒などを)まっすぐ立てる.(筆などを)直角に持つ;粤.

［戙企］dòngqǐ 方＝'戙笃企';粤.［～水鱼］太って背の低い人をいう.

［戙起床板］dòngqǐ chuángbǎn 熟 方 夜ふかしする.徹夜する;粤.

［胴］ dòng ①胴.胴体.〈～体〉胴体.体;特に解体したした畜類のうち,頭·尾·四肢·内臓などを取り去った残りの部分を指すことが多い. ②大腸.

［胴腐病］dòngfǔbìng 名 農 リンゴの胴腐病.

［胴肛］dònggāng 名 方 肛門;粤.

［胴体］dòngtǐ 名 ☞ 胴 ①.

［硐］ dòng (～子) 名 ほら穴.洞窟または鉱山の坑.鉱坑.

［湩］ dòng ①乳.〈具牛羊之～,以洗天子之足〉ウシとヒツジの乳を準備して,天子の足を洗う;(《穆天子傳·4》). ②つづみの音.〈～然击鼓,士忿怒〉つづみを打つと,その音で戦士が腹をたてた;(《管子·輕重甲》).

［働］ dòng '劳动'の'动'を'働'とも書く.

DOU　ㄉㄡ

［都(二)］ dōu ① 副 みな.ことごとく;ある範囲のものすべてが統括されることを表す. 1)複数のもの·ことを示す語句が'都'の前におかれる.〈大家～同意了〉全員が賛成した.〈这几个星期他～不在家〉この数週間,彼はまったく家にいなかった.〈一天工夫把这些事～办完了〉一日でこれらをすべて片づけてしまった.〈众亲～去了〉親戚一同みな帰っていった;(《清平·快嘴》).〈杀人放火～认了〉殺人も放火もすべて認めた;(《清平·簡貼》).〈诸般事儿～不理〉(家事)もろもろの事いっさい構わない;(《清平·快嘴》).〈家财～是我掌管〉財産はみな私があずかる;(《清平·快嘴》).〈倾城～去这园里赏玩〉都じゅうこぞって,この園へ遊びに来る;(《清平·洛陽》). 注 '都'が統括する対象は一つとは限らない.〈这几天我们～很忙〉この数日われわれはみな忙しかった;特にそのうちの一つを統括の対象とすることもあり,上例の場合,'这几天'を強く発音すれば,［この数日ずっと］と,'这几天'を統括し,'我们'を強く発音すれば,［われわれみんな］と,おもに'我们'を統括する. 2)統括される対象を,疑問代詞で示し,'都'でこれに呼応させる.〈给谁～行〉だれにやってもかまわない.〈怎么办～可以〉どのようにしてもいい.〈我什么～不要〉私はなんにもいらない. 3)統括される対象を示すものの前に'不论''无论''不管'を用い,'都'でこれに呼応させる.〈工作不论大小,～要做好〉仕事は大小にかかわらず,りっぱに仕上げなくてはならない.〈无论干什么事情,他～非常认真〉なにをするにも,彼はたいへんまじめである.〈不管刮风还是下雨,我～坚持练习游泳〉風が吹こうが雨が降ろうが,私は水泳の練習を怠らない. 4)疑問文では統括される対象(疑問代詞)が'都'の後におかれる.〈你～去过哪儿?〉きみはどことどこへ行ったことがありますか.〈商店里～有些什么东西?〉商店にはなにとなにがありますか.〈昨天～有谁参加了招待会?〉昨日はだれとだれが招宴に出ましたか. 5)'是'とともに用いて,理由を説明する.〈～是你老催我,把要送他的东西忘在家里了〉きみがずっとせかしたものだから,彼に贈るはずのものを家に忘れてきたのだ.〈～是他不好,你就没一点责任吗?〉みんな彼が悪くて,きみにはなんにも責任がないというのか. ② 副 甚だしいことに;程度がある範囲をこえていることを強調する.この場合'都'は軽くよむ. 1)'都'の前に示されているものまでに広がっている·及んでいることを示す.〈海边儿上～盖上了大楼〉海岸にまでビルが建ち並んでいる.〈把他～吵醒了〉彼までも騒いで起こしてしまった. 2)'都'の後に述べる事態にまでなっていることを示す.〈我～不知道你会来〉きみが来るようになろうとはまるで知らなかった.〈真抱歉,我～忘了你的名字了〉まことにすみません,あなたのお名前をすっかり忘れてしまいまして.〈他高兴得～跳起来了〉彼はとびあがって喜んだ.〈数日山路转深,～无人迹〉数日たつと山道はますます深くなり,まったく人跡がなかった;(《太平廣記·29》).〈流连数日,珍食甘果,～不欲归〉数日居つづけ,美味な食事と果物ですっかり帰る気がなかった;(《太平廣記·65》). 3)'连'と呼応して用いる.〈连这么重要的事你～不告诉我一声〉こんなに重要なことさえ,きみは私にひとことも言わないんだから.〈他走得真快,连个影子～看不见了〉彼は歩くのがほんとうに早くて,影も見えなくなってしまった. 4)'都'の前後に同じ動詞を用いる;前は肯定形,後は否定形.〈我(连)动～没动〉私は身じろぎ一つしなかった.〈你怎么问～不问我一声?〉きみはどうして私にひとことも尋ねてくれないのか. 5)'一'と呼応して用いる;後に続く動詞は否定形.〈一口～没喝〉一口も飲んでいない.〈一个人～不见〉一人も見えない.〈一声～不吭〉ひとことも言わない.〈自从小年夫妻,～无一个亲戚来去〉幼いころからの夫婦でありまして,付き合いのある親戚は一人もございません;(《清平·簡貼》). 6)譲歩を表す節に'都'を用いて,主節を導く.〈为了保卫祖国,死～不怕,苦点儿累点儿算什么?〉祖国を守るためには,死をも恐れぬのに,少しぐらいつらかったり,疲れることぐらい何だというのだ.〈你～搬不动,我更不行了〉きみでさえ運べないのに,私ではなおさらだめだ. ③ 副 すでに;文末に'了'を用いて,事態がそれまで及んでいることを表す.緊迫感·意外感をみなぎらせる.この場合'都'は軽くよむ.〈～十二点了,怎么还不回来?〉もう12時なのに,どうして帰ってこないのだろう.〈～快到站了,我们准备下车吧!〉もう間もなく駅に着きます,下車の用意をしましょう.〈天～黑了,我们赶快回去吧!〉日はもう暮れました,はやく帰りましょう. ④ 副 方 二つの同じ動詞の間におき,すでに行われたことを表す.後に必ず'了'を伴う;四川.〈吃～吃了〉たしかに食べ終えた.〈走～走到这里了〉ここまでやってきた. ⑤ 副 方 まあどちらかと言うと;粤.〈～好〉まあいい方だ. ⑥ 副 方 …もまた.＝'也';粤.〈我～去〉私も行く. ⑦ 副 白 たぶん.おそらく.たいてい.どうやら.〈我想这个魔王～只在石碑底下〉思うにその魔王はどうやら石碑の下にいるらしい;(《水滸·1》). ☞ (一) dū

［都管］dōuguǎn 副 白 たぶん.たいてい.〈～只走在这庙里〉たぶんこの廟に逃げこんだのだろう;(《水滸·42》). ☞ '都管 dūguǎn'

［都皆］dōujiē 副 白 すべて.みな.〈两家人～完聚〉両家の人はみな元のように一緒になった;(《元曲·魯齋郎·4》).

［都来］dōulái 副 白 ①すべて.全部で.〈～十五帝,播乱五十秋〉全部で15人の天子,乱れに乱れて50年;(《水滸·引》).〈算来天下人烦恼,～撮在我心头〉考えてみれば天下の人の悩みは,すべて私の心に集まったようだ;(《宣和》).〈经说比丘之众,其数～多少?〉経には比丘衆のことが書かれていますが,その数あわせていかほどでしょう;(《變文·阿彌陀》). ②ただ…だけ.＝'只是'〈如来乞食巡三匝,～檀越不开门〉釈尊は3度托鉢に回られましたが,ただこの施主だけは門をあけません;(《變文·阿彌陀》).

［都是］dōushì 動 どこにでもある.いっぱいにある.〈像这样的人现在到处～〉こんな人は今は珍しくない.

［都休］dōu xiū 連 白 全部だめになってしまう.万事休す.〈只因撞着虞姬戚氏,豪杰～〉ただ偶然に項籍(項羽)は虞姫に会い,劉季(劉邦)は戚夫人に出会ったために,あたら豪傑の身を破滅に帰してしまった;(《金瓶梅·1》).

［都则］dōuzé＝'都只' 副 白 すべて.ただ…ばかり.＝'都'〈一连两夜,～衣不解带,不解其故〉二晩続けて,着物の帯も解こうとしなかったが,そのわけがわからなかった;(《醒世·7》).〈～是香烟人气〉ただただ線香の煙と人の吐く息だけである;(《王西廂·1·3》).

［都做了官］dōu zuòle guān 諺 ('谁抬轿呢?'と続き)皆が皆役人になったのでは,その役人の乗る'轿'［かご］をだれが担ぐのか;上のものだけでは事はやれない.

［哣］ dōu 擬 人をどなりつける,あるいは脅したりして人の行為を制止する声;多く白.〈～,快将进去!〉こら,早くとり下げよ;(《水滸·9》).

［兜］(兠) dōu ①(～子·儿)* 名 ポケット·袋状のもの.〈网～儿〉網袋.〈裤～儿〉ズボンのポケット. ② 動 袋のような形にして物を囲い包む.(旧中国服の)着物のすそなどをたくし上げてくるむ.ふくれあがったように包む.ふんわり包む.〈用手巾～着〉手ぬぐいでくるむ.〈船帆～风〉舟の帆が風をはらむ.〈他们～起衣襟在拾起地上的玉兰花片〉彼らは襟をまるくして地面に落ちているビャクレンの花びらを拾っている.〈～在大襟里〉上着の下に隠した;(《魯·吶·阿》).〈连忙脱了衣服,把被匹头～了〉急いで服を脱ぐと,すっぽり頭から,掛け布団をかぶった;'匹'は'劈'の意;(《醒世·14》). 転 一手に引き受ける.責任をとる.自分の手に取り込む.〈～生意〉〈～买卖〉商売を一手に引き受ける.〈没关系,有问题我～着〉だいじょうぶだ,何かあったら私が責任をとる.〈你只是做主人陪他吃酒,又不要你先去～他〉おまえはただ主人役をつとめ,彼の酒の相手をしていればいいだけで,彼を一人で相手にすることはない;(《二拍·28》). ③ 動 囲む.取り巻く.〈～抄〉☞ 語彙. ④ 動 一回りする.くるりと回る.〈～圈子〉☞ 語彙.〈一～～将回来〉さっと回って戻って来た;(《水滸·21》). ⑤秘密を暴く.〈～底(儿·子)〉☞

〔語素〕. ⑥＝'兜' ⑦〔動〕㊍収集する. 捜し集める. まとめる；〔天津〕. ⑧〔動〕㊍(料理を)盛りつける, つぐ；㊐. 〈～饭〉御飯をつぐ. ⑨〔動〕㊍(火を)つける；㊐. 〈～个火〉ちょっと火をつける. ⑩〔動〕㊍話す. 語る. 語り合う；〔東北〕. 〈我们还像上个礼拜似的把这一周来小组的情况～～～〉私たちはまた先週のように、この一週間来の班の情況を話し合おう. ⑪〔動〕㊍押しのける. かき分ける. はじく. ＝'扒拉'；㊐. ⑫〔動〕㊎(ひしゃくなどで)くむ, すくう. 〈众军谢了, 先～两瓢, 叫老都管吃一瓢, 杨提辖吃一瓢〉兵士たちは礼を言うと, まずひしゃくに2杯くんで, 老都管に1杯勧め, 楊提轄にも1杯勧めた；(《水滸・16》). ⑬〔動〕㊎(袋詰めして)背負う. 担ぐ. 〈急令差遣前部军兵, 各人～土块入城, 一面填塞陷坑, 一面鏖战厮杀〉急いで命令を下して先駆けの兵を派遣して、それぞれに土くれを担いで城門の中に入らせ、一方で落とし穴を埋めつつ、一方では猛攻を加えた；(《水滸・118》). ⑭かぶと. 〈～鍪〉同上. ⑮〔動〕㊎ひっかける. (ウマなどをロープで)つなぎとめる. (ウマの手綱を)ぐいと引く. 〈将汗巾～在梁上〉腰帯をはりに引っ掛ける；(《古今・1》). 〈霍地把马一～, 那马便转身望正厅上走回来〉さっとウマ(の手綱)をぐいと引くと、そのウマは馬首を返して(演武庁の)正面めがけて引き返してきた；(《水滸・13》). ⑯〔動〕㊎足どめする. 〈今晚～得他住〉今夜は彼を足どめしておける；(《水滸・21》).

〔兜被兰〕dōubèilán〔名〕㊖ミヤマモジズリ；ラン科.

〔兜捕〕dōubǔ〔動〕包囲して捕らえる. 〈警察四面～, 很快就把逃犯逮住了〉警察は四方から包囲して、すばやく逃亡犯を捕まえた. 〈五六个巡捕从车上跳下来, 就要～那攒集在新新公司门前的那些人〉5, 6人の巡査が車から飛び降りて、新新公司の入り口の前に集まっていたその人々を包囲し捕らえようとした.

〔兜不住〕dōubuzhù ↔'兜得住'〔動〕①対応しきれない. どうにもならない. 〈照这个吃法, 这点面～啊！〉この食べ方じゃ、これだけのうどんではとても足りそうもないね. ②㊍隠しきれない；〔北京〕. 〈严厉打击刑事犯罪的运动不断深入, 他知道自己的问题～了, 主动去投了案〉刑事犯罪を厳しくする運動がたえず深まっているので、彼は自分の問題を隠しきれないことを知り、みずからすすんで自首した.

〔兜不转〕dōubuzhuǎn ↔'兜得转'〔動〕㊍①やりくりがつかない. ②交際がうまくいかない. 人との間がうまくいかない；㊐.

〔兜抄〕dōuchāo〔動〕①取り囲む. 包囲攻撃する. ②回り道する. 〈～小路前来〉裏道を通ってやって来る.

〔兜达〕dōudá〔動〕㊎うちとける. 〈他好不～的性ル〉あの人は何とも気難しい性格だ；(《金瓶梅・79》).

〔兜搭〕dōuda㊋dōudā〔動〕①(人に)近づく. 関係をつける. (人を)誘い込む. まるめこむ. 私通する. なれあう. ぐるになる. つきまとう. まとわりつく. 〈他们净往一块ル～〉彼らはいつもぐるになっている. 〈又～上了〉またくっついてしまった. 〈彼此～勾结做了些坏事〉互いに結託して悪事を働いた. 〈及至唐卿看了别处不来～了, 却又说句把冷话, 背地里忍笑〉唐卿が別な所に目をそらしまとわりつかなくなると、また冷やかしを言っては陰の方で笑いをこらえる；(《初拍・32》). ②話しかける. 話し込む. ㊕相手になる. うけ答えをする. とりあう. うちとける. 親密にする. (知らない人と)話し友達になる. (妓女などと)心安くなる. 〈他们一边走路, 一边～着〉彼らは歩きながら、話し込んでいる. 〈他见没人～他, 就讪讪地走了〉彼はだれも相手にしてくれないので、きまり悪そうに立ち去った. 〈那两个也仿佛是乡下人, 渐渐和他～起来〉その二人も田舎の人らしかったが、だんだん彼と話し友達になりはじめた；(《魯・吶・阿》). 〈宝玉原要和那姑子说话, 见宝钗似乎厌恶这些, 也不好～〉宝玉はもともとその尼たちと話をしたかったのですが、宝釵がこの種の人たちを嫌っているようなので、自分から親しく話しかけるわけにはいきません；(《紅樓夢・115》). ③男女が関係をつける. 男女がくっつき合う. (男女の仲などについて)とてもうちとける, 親しくする. ㊇〔形〕煩わしい. ひっかかりがある；多く㊎. 〈往常这厮不是这等～, 今日缘何恁地？〉ふだん、こいつはこんなに厄介ではないのに、今日はどうしてこうなのだろう；(《水滸・47》). 〔～性子〕わがままな性質. 強情.

〔兜答〕dōuda㊋dōudá〔形〕㊎①性質がひねくれている. 性格がうるさい. ②めんどうである. 煩わしい. (事がからみ合っていて)始末が悪い. 解決しにくい. ③道が険しくて歩きにくい. 〈路～, 人寂寞〉道は険しく人は稀；(《元曲・黄粱夢・4》). ④(人が)迷っていて対応しにくい. 〈这老ル可有些～难说话〉この老人はどうも迷っていて話がしにくい；(《元曲・東堂老・1》). ⑤ぐずぐずする. もたもたする. 〈哥哥, 你也这般～〉兄貴, あんたともあろう人がこのようにぐずぐずして；(《水滸・46》). 〔名〕もんちゃく. めんどう. 〈倘有些～, 恐不方便〉もしなにかめんどうがあると、おそらくはまずいだろう；(《水滸・8》).

〔兜胆〕dōudǎn〔形〕㊎大胆. ずぶとい；'兜'は'斗'の仮借.

〔兜裆〕dōudāng〔名〕㊎またぐら. 〈于是～又是两脚〉そこでまたぐらのところにまた二つばかり足げりをした；(《金瓶梅・9》).

〔兜挡〕dōudǎng〔動〕㊍承知する. 引き受ける. 対処する. 〈万一有个啥, 我可～不了呀！〉万一何かがあっても、私は引き受けられませんよ.

〔兜的〕dōude〔副〕突然. 急に. ＝'突然'；多く㊎. 〈他刚一出门, ～想起一件事来〉彼は家を出るなり、突然あることを思い出した. 〈…, 就觉得像有一桩无限伤心的大事, ～堆上心来〉…, とても悲しくてつらい事が突然胸中を去来するかのように感じられる；(《兒女・18》). 〈人到乐极了, ～上心来, 都有这番伤感〉人はだれしも楽しみが極まるとぐっと胸に迫ってきて、こうした感傷にひたるものです；(《兒女・35》).

〔兜得转〕dōudezhuǎn ↔'兜不转'〔動〕㊍①人との交際が円滑にいく. とりもちがうまい. だれとでも丸く交際できる. 歓迎される. 顔がきく；㊐. 〈我在学校可～〉おれは学校では顔がきくよ. ②やりくりがつく；㊐.

〔兜底〕dōudǐ ㊎＝'陡的'

〔兜底(ル・子)〕dōu, dǐ(r・zi)〔動〕(秘密や内情を)全部暴き出す, さらけ出す, 洗いざらいはっきりさせる；俗語. 〈～说出了背后的宗教本质〉背後の宗教的本質を洗いざらい話してしまった. 〈兜着底ル问了个水落石出〉全部暴き出してききき, 真相が徹底的に明らかになった.

〔兜底翻〕dōudǐ fān〔熟〕(調べたり捜したりするのに)洗いざらいひっくり返す. 徹底的にひっくり返る. 〈把仓库物资来个～！〉倉庫の物資を洗いざらい調べてみよう. 〈有些事情, 就要靠～〉事柄によっては、徹底的に調べてみなければならない.

〔兜地〕dōudi ㊎＝'兜的'〈行不到书窗直下, ～回来又说些ル话〉書斎の窓の下に行かないうちに急にまた帰ってきて話をする；(《董西廂・6》).

〔兜顶〕dōudǐng〔副〕㊍頭から. 頭めがけて；㊐. 〈～浇半瓢冷水〉頭から冷水をかける.

〔兜兜〕dōudōu〔名〕㊍衣服のポケット；〔四川〕. 〈手帕子放在衣服～头的〉ハンカチを服のポケットに入れた. ☞〔次項〕

〔兜兜〕dōudou＝'兜肚'；俗語. ☞〔前項〕

〔兜兜裤ル〕dōudoukùr〔名〕子どもの胸あて式になっている半ズボン.

〔兜兜嘴ル〕dōudouzuǐr〔名〕(子ども用の)腹掛け. 幅のやや細いよだれかけ.

〔兜肚〕dōudu〔名〕腹掛け；ひし形をしており、ひもで首から下げ、左右の角から出ているひもで、さらに背中でくくり固定させるもの. また、胴巻き状に腰につける金入れも指す. 〈当下叫他吃饱了, 却又在～内摸出半锭银子来〉すぐさま彼を腹いっぱいにさせてやろうと、胴巻きから半'锭'の銀子を取り出しました；(《三俠・47》). 〈原来是个白绫红里的～, …〉なんと白い綸子に赤い裏地をつけた腹掛けで、…；(《紅樓夢・36》). 〈你的一个～落在此了！〉あなたのきんちゃくがここに落ちていましたよ；(《醒世・18》). 〔～断了带子, 没得绊了〕〔歇〕腹掛けのひもが切れてまといようがなくなった；'绊'はからむ・まつわりつくの意で、この場合、西門慶が戻ってこないことがわかって、からみようがないこと；(《金瓶梅・39》).

兜肚

〔兜肚嘴〕dōuduzuǐ ㊍＝'兜肚'

〔兜翻〕dōufan〔動〕㊍①(古くからしまっておいたものを)ひっくり返す, 持ち出す. 〈老太太又在开箱子, ～她那点ル绣花的活计〉おばあさんはまた箱を開けて、彼女のあの刺しゅうの針仕事を持ち出した. ②古いことを持ち出す. 〈过去的那些事别～了！〉過ぎてしまったあれらの事はもうむし返すのをやめなさい. ③本のページをめくり調べる. 〈～古书〉古書を繙き調べる. ④(秘密や内情を)暴く. 〈～老底〉(おとしめるために)過去を暴く. 〈他把我的事情, 都给～出来〉彼は私の事をすっかり暴き出してくれた.

〔兜份〕dōu, fèn〔動〕㊍自分(の能力・地位・財産など)をひけらかす.

〔兜风〕dōu, fēng〔動〕①風をはらむ. 風を受ける. 〔破帆兜不住风〕〔諺〕破れた帆では風をはらめない. ②㊍夏に乗り物にのり、風にあたって涼をとる. (車やウマやヨットなどで)ぐるぐる回って楽しんだり、涼をとったりする；〔四川〕, 〔東北〕, ㊐. 〈坐汽车出去～〉車に乗ってドライブに出かける. 〈有许多西洋人坐着汽车～〉西洋人が大勢車に乗って涼をとっている. 〈车中两对时髦的男女, 他们坐汽车在马路上～〉車には二組のモダンな男女がいて、彼らは自動車で大通りをドライブしているのだった.

〔兜(个)火〕dōu (ge) huǒ ㊍〔連〕☞〔字解⑨〕. ㊕人に火を借りてつける；㊐. 〈让我～！〉ちょっと火を貸して. 〔熟〕時間の短いたとえ. ほんのわずかな間；㊐.

〔兜跟头〕dōu gēntou〔熟〕(足に物がからまり)転ぶ. 〈叫绳兜了一个跟头〉縄にからまり転んだ.

〔兜回〕dōuhuí〔動〕ぐるりとまわって戻って来る.

〔兜击〕dōujī〔動〕包囲攻撃する. 〈三面～〉三面から包囲攻撃する.

〔兜脚〕dōujiǎo〔動〕㊍足を脚半で包む；〔四川〕, 又㊎.

〔兜剿〕dōujiǎo〔動〕包囲討伐する. 〈～残匪〉匪賊の残党を包囲討伐する.

〔兜轿〕dōujiào〔名〕㊍タケや籐のかご；いすを2本のタケざおにく

くりつけて作る；又㊐. ＝‘兜子’，‘篼子’，‘兜笼’，‘篼轿’〈讨一乘～抬了，小厮寿童打伞跟随〉かごを一台たのみ乗り込むと、召使の寿童が日傘をさして後に続いた；（《古今・3》）.〈将一乘～抬了武松〉かごをもってきて武松を担いだ；（《水滸・23》）.

〔兜截〕dōujié〔動〕(回り道をしたり、包囲したりして)退路を断つ.

〔兜巾〕dōujīn〔名〕ずきんの一種；後ろにポケット状のものが付いている.〈一面戴上～，披了斗篷〉(…しながらも)一方では‘兜巾’をかぶり、マントをはおりました；（《紅樓夢・76》）.

〔兜客〕dōu, kè〔動〕客を引く.客をとる.

〔兜揽〕dōulǎn〔動〕①客を呼び集める.客引きをする.〈他亲自～这位意想中的顾客了〉彼はみずからこの意中の客を引き受けた.〈只是开了价钱，具了手折，到处～，未免太不像样了！〉だが値段を書き出し、上に出す文書を作り、いたるところ客引きして、まあまったくさまになっていない；（《二十年・5》）.〔～活计〕商売で顧客を呼ぶ.お得意をとる.②一手に引き受ける.請け負う.自分の手にとりこむ.〈难道我们好意～这事不成！〉まさか私たちが好き好んでこんな事を引き受けたりするものですか；（《紅樓夢・61》）.〈这些事情都是他替我～来的〉これらのことは彼が私に代わって引き受けたのだ.〈若是他不来～答应时，此事便休了〉もしあの女が引き受けて承知しないようなら、このことはおしまいです；（《金瓶梅・3》）.③㊐相手にする.気にとめる.取り合う.〈见薛蝌似非无情，又不甚～〉すると、薛蝌はまんざら気のないこともなさそうですが、あまり乗ってもきません；（《紅樓夢・91》）.〈只把头来低了，却不来～〉ただ頭を低くして、取り合いません；（《金瓶梅・1》）.〈全不～些个〉まったく相手にしない；（《水滸・20》）.④㊐籠絡する.〈也不是我坏良心来～你〉別に良心にそむいてまで、おまえをまるめこもうとするわけじゃない；（《兒女・4》）.

〔兜烂肉〕dōu lànròu〔熟〕(悪人と)関係を持ち、手助けする.悪を助ける.

〔兜老底〕dōu lǎodǐ〔熟〕昔の過失を暴き出す.

〔兜脸〕dōu, liǎn〔副〕面と向かって.顔をねらって.真っ向から.〈一根棍子～打来〉1本の棒が真っ向から打ちつけてきた.〈秋纹听了，～啐了一口，…〉秋紋はそれを聞くと、顔をねらって、ぺっとつばを浴びせ、…；（《紅樓夢・24》）.

〔兜拢〕dōulǒng＝‘兜笼’〔動〕①合わさる.一つにする.(うまく)まとめる.おさめる.＝‘合拢’〈谈了好几次，好容易～了，两个人和好如初〉何回も話し合って、やっと(意見が)まとまり、二人は元どおり仲よくなった.②言いくるめる.＝‘笼络’

〔兜娄婆香〕dōulóupóxiāng〔名〕植 カワミドリ.

〔兜罗〕dōuluó ㊐ ①＝‘兜拢②’〈甜句儿将我紧～〉甘い言葉で私をしきりに言いくるめる；（《元曲・對玉梳・2》）.②☞‘兜罗锦’

〔兜罗锦〕dōuluójǐn〔名〕㊐雲南などの西南地方に産する織物；‘兜罗’は木の名で柳絮のような綿を出す.

〔兜鍪〕dōumóu〔名〕かぶと.鉄かぶとの類；‘鍪’は古代の一種の鍋.〈操观良久，掷～于地曰：…〉(曹)操はしばらく見ていたが、かぶとを地に投げつけて言った、…；（《三國・59》）.

〔兜拿〕dōuná〔動〕包囲して捕らえる.待ち伏せして捕える.

〔兜篷〕dōupéng〔名〕㊄マント.＝‘斗篷’；㊢.

〔兜起〕dōuqǐ〔動〕①両手でたくし上げる.〈～裤子〉ズボンを両手でたくし上げる.②㊄引き受ける；四川.〈你说，我给你～〉きみが言えば私は引き受けるよ.

〔兜圈子〕dōu quānzi〔熟〕①ぐるぐる回る.〈飞机在树林子上头兜了两个圈子就飞走了〉飛行機が林の上を2度旋回してすぐ飛び去った.〈每人捧了一支燃着的香，口里念着佛号，不住地在堂屋和天井里～〉どの人も火のついたお香を1本持ち、口の中で念仏をとなえ、絶えず堂屋と中庭をぐるぐる回っている.②くどくど言う.回りくどく話す.〈别跟我～，有话直截了当地说吧！〉私に回りくどいことを言わずに、話があるならざっくばらんに言いなさいよ.〈有什么话你就直说吧，别跟我～了！〉あなたは話があるならざっくばらんに言いなさいよ，私にくどくど言うのはよしなさい.③遠回しに事をする.婉曲に事をする.〈你为什么要这样～办？〉なぜあなたはこんなに回りくどくしなければならないのか.④㊄散歩にあたりをぶらつく；㊢.〈我们到外面去兜个圈子，散散心！〉私たちは気晴らしに外へぶらつきに行こう.

〔兜蕊兰〕dōuruǐlán〔名〕植 ミスズラン；ラン科.

〔兜纱〕dōushā〔名〕結婚式のときの新婦のかぶるベール.

〔兜上方巾〕dōushang fāngjīn〔熟〕㊐女性が結婚すること；旧時、結婚するとき、新婦は頭を大きな赤い布でおおった；（《今古・28》）.

〔兜生意〕dōu shēngyi〔熟〕㊄商品の売れ行きをはかる.お客を呼びこむ.広く買い手を求める；㊢.〈裤子卖不掉，只好挂起牌子～〉ズボンが売りつくせないので、やむなく看板を掛けてお客を呼ぶ.

〔兜绳(儿)〕dōu shéng(r)〔連〕①縄がもつれる.②(子どもなどがふざけて)縄で人を縛る.

〔兜售〕dōushòu〔動〕①一手販売する.売り込む.＝‘兜揽出售’〈为国外厂商～商品〉海外の業者のために製品を一手に販売する.②(否定的なものを)押しつける.広げる.〈～群众落后论〉大衆落伍論をひたすら押しつける.〈～亚安体系〉アジア安保体制を売り込む.〔名〕㊐一手販売.

〔兜率〕dōushuài〔名〕㊐仏教の欲界六天のうちの第四天.弥勒菩薩の居るところ；サンスクリットの tusita の音訳.‘兜率’は知足・喜足・妙足の意.のち人が死後昇る天界を指すようになる.＝‘兜率天’〈常翘心注想，愿生～〉いつも待ち望んで、兜率天に生きたいと願った；（《宣驗記》）.

〔兜率国〕dōushuàiguó ㊐＝‘兜率天①’，‘兜率’〈撒手便归～〉さらばとばかり、たちまち兜率天に帰って行く；（《京本・11》）.

〔兜率天〕dōushuàitiān〔名〕宗 ①兜率天；サンスクリットの tusita の音訳.＝‘睹史多天’；仏教語.〈更候一千年，方登～〉さらに一千年待って、そこで兜率天に登る；（《開河》）.②太上老君の住む所；道教語.

〔兜头〕dōu, tóu〔動〕頭からすっぽり(かぶせる).布団などで頭を包む；多く〔副〕・㊢.〈朝昏倒的人～淋泼下去〉昏倒した人に頭から水をぶっかけた.〈给喜形于色的人们，～泼了一瓢冷水〉喜びを顔にあらわしている人々に向かって、頭から冷水を浴びせた.〈这竟是～一桶冷水，使两个人同时打了一个寒噤〉これは結局頭からの一桶の冷水であったので、二人は同時にぶるっと震えた；（《魯・故・采》）.〈～睡着〉(布団を)頭からかぶって眠っている；（《初拍・2》）.〔～盖脸〕〔～盖脑〕〔～扑面〕真っ向から.顔と頭をめがけて.例〈他拿起擀面杖，对他～一顿打〉彼はめん棒を持つと、彼の顔と頭をめがけて殴りつけた.〔～一棒〕真っ向からの棒；だし抜けでびっくりすることのたとえ.やぶから棒.〔～一杓冰水〕〔熟〕㊐(頭から冷水をあびせられたように)意外な出来事で驚く.例〈石秀听罢，～〉石秀はそれを聞き終わると、頭から冷水をあびせられたように驚いた；（《水滸・62》）.

〔兜拕〕dōutuō＝‘兜驮’〔動〕㊐昔、罪人の背をむちで打つ刑罰を行う際、執行人が犯人の背にまたがり手足を押さえる；‘拕’はまた‘拖’.〈那～的，背将起来！〉執行人、手足を取り押さえよ；（《水滸・28》）.

〔兜销〕dōuxiāo＝‘兜售①’〈～综合经济基础论〉総合経済基礎論を売り込む.

〔兜胸〕dōuxiōng〔名〕腹あて.

〔兜音〕dōuyīn〔動〕㊄反響する；(室内の構造の)音響効果がよい；北京.〈这戏院～，唱起来瓮声瓮气的〉この劇場はエコーが出せるので、歌うと低い反響音が出る.

〔兜着点(儿)〕dōuzhe diǎn(r)〔熟〕かばう.めんどうをみる；次例のように多く依頼や命令の文に用いる.〈我放心不下，有什么事，您可得给我～！〉私は安心できません、何かありましたら私のめんどうをみてください.

〔兜着豆子寻锅〕dōuzhe dòuzi xún guō＝‘兜着豆子’〔歇〕マメをかかえてなべを捜す.喩(‘要炒’あるいは‘寻炒’と続き)人と口げんかをすること；‘炒’〔いためる〕と‘吵’〔口げんかをする〕が同音；（《姻緣・8》）.

〔兜转来〕dōuzhuǎnlái〔動〕ぶらついて戻ってくる.

〔兜子〕dōuzi〔名〕①(袋式の)財布，ポケット.〔车～〕自転車についているバッグ.〔裤～〕ズボンのポケット.②＝‘篼子’③㊄ブラジャー類.④㊄男性の防寒用の胸あて、あるいは腹あて.

〔兜嘴〕dōuzuǐ ㊄〔名〕①口籠.くつご.おもがい.②よだれかけ.＝‘围嘴儿’③ふくれ顔.〔動〕①(dōu, zuǐ)家畜に口籠をはめる.②客引きのためしゃべる.③おしゃべりする.自慢話をする.〈他没叫你做，你何必～揽做？〉彼はきみにやれとは言っていないのだから、何も一人でやると大口をたたくことはない.④口を開きにくく感じる；北京.〈这话有点儿～，不好说〉この話はいささか口を開きにくい感じで、言いにくい.

〔蔸〕(槐)

dōu ㊄①(～子)〔名〕植物の株；㊢.〈禾～〉稲株.〈树～脑〉木の切り株.〈坐～〉イネの苗が黄色くなって、育ちが悪くなること.〈～距〉(-jù)作物の株間距離.(ムギ・イネなどの)株の間隔.〈什么～子长什么苗〉ウリのつるにナスビはならぬ.②〔量〕‘丛’〔むれ〕あるいは‘棵’〔株〕；多く野菜を数える；㊢，四川.〈一～草〉一むれの草.〈两～白菜〉ハクサイ2株.〈买了一～白菜〉ハクサイ1株買った.

〔篼〕

dōu ①(～子)*〔名〕山かご；山道を行くのに乗るタケ製のかご・輿の類.〈领一～子人，谓仙客曰：…〉一挺のタケの輿を従えて入ってくると、仙客に言った、…；（《無雙》）.②〔名〕物を盛るタケ・籐・ヤナギの枝などで編んだ器具.〈背～〉しょいかご.③(～子)〔名〕タケで作ったトランク状の容器.

〔篼篼〕dōudōu〔名〕㊄手さげかご；四川.〈看守突然进来，把一个竹～放在地上〉監視人が急に入ってきて、タケかごを地面に置いた.

篼篼

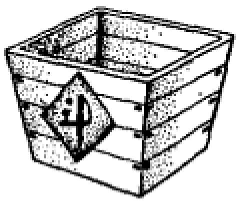
〔篼轿〕dōujiào〔名〕㊐かご；乗り物の一種.‘篼’はタケや籐のかごで、いすを2本のタケざおにくくりつけてある.＝‘篼子’，‘篼笼’；また‘兜轿’とも書く.〔紫藤～〕籐製のかごで座席だけあって箱型にはなっていないかご；（《古今・34》）.

〔篼笼〕dōulóng＝‘篼子’（☞字解①）

[拽] dōu ①[拽揽](dōulǎn)[動]⑮＝'兜'〈～答应〉相手になって受け答えする；(《金瓶梅・3》). ②[拽手](cōushǒu)[動]⑪引き受ける. 担当する.

[哕] dōu [哕哆](dōuduō)[形]⑯口数が多いさま. ぐだぐだ言うさま. ＝'叨叨'〈莫怪小男女～语！〉若い男女たちがペちゃくちゃしゃべっていてもとがめるな；(《變文・張義潮》).

[斗㊀] dǒu ①[量]斗ᵗ；容量の単位；1'斗'は10'升'. ☞付表②[名]1斗ます. ⑱1)小さいものを大きく表現.〈～量〉1斗ますではかるほどたくさんある. 2)大きなものを小さく表現.〈～城〉1斗ますほどの小さい城壁で囲まれた町. ③ますのような形をしたもの.〈漏～〉じょうご.〈风～儿〉通風窓.〈烟～〉パイプ. ④[名]うずまき模様の指紋. ⑤[天]ひつき；二十八宿の一つ. ＝'南斗' ⑥'北斗星'[北斗星]の略称. ⑦(～子)*[名]ざる・おけ状の容器. ⑧[名]㊄引き出し. ＝'抽屉' ⑨昔の酒器.〈太宰持～而御户右〉太宰は酒器を持って門の右側に伺候する；(《青史子》).〈公取酒一～〉公は酒を1杯とりよせた；(《虬髯》). // ㊁ dòu


斗

[斗杓] dǒubiāo ⑱＝'斗柄①'

[斗柄] dǒubǐng [名]①[天]北斗七星の五から七の星. 北斗七星中の玉衡・開陽・揺光の三星をいう.〈伯牙命童子将帘捲起, 步出舱门, 立于船头之上, 仰观～〉伯牙は童子にすだれを巻き上げさせ、船室を出ると舳先ᵗᵗに立って、北斗の三星を仰ぎ見ました；(《警世・1》). ②北斗七星全体を指す.

[斗车] dǒuchē [名]トロッコ.

[斗城] dǒuchéng [名]☞[字解]②⑱2).

[斗秤] dǒuchèng [名]①はかり. ②ますとはかり.〈～公平〉量目に不正がない.

[斗大] dǒudà [形]ますほど大きい.〈～的字〉大きく書いた字.〈他～的字也不认识〉彼は簡単な字すら読めない.[～的荸荠还有些土气][諺]ますくらいの大きさになった'荸荠'〔ミズクワイ〕でもやはり泥臭い. ⑱ずいぶんりっぱになったようだが、やはりどこかあか抜けがしない. 生来の性質は残るもの.[～的馒头没处下口]ますほどもある大きな'馒头'だと、口のつけようがない. ⑱よいものでもあまり大きすぎると手に負えなくなる.[～的手卷——画长][歇]ますほどの大きさの巻物——絵が長い；'手卷'は横がきの書画、手で広げやすいので'手卷'という. ⑱('画'と'话'が同音なので)話が長い.

[斗胆] dǒudǎn [形]ずぶとい. 大胆である；おもに⑱.〈我～说一句, 这件事情您做错了〉私ははばからずにひとこと申しますと、この件はあなたが間違えております.〈孩儿说一句～的话：母亲这么欢喜, 何不把这位妹妹拜在膝下做个干女儿呢？〉私はひとことあえて申します、母がこんなに好きなのですから、この妹さまをひざ元に置いて娘としたらどうでしょうか；(《二十年・23》).〈只因仰慕卢兄行侠尚义, 故此～前来, 殊觉冒昧〉盧兄が義侠ᵍᵏʸᵒに厚いと仰ぎ慕っておりましたので、失礼をも顧みず、こうしてはばからずやってまいりました；(《三侠・40》).〈此～恃爱〉こうして厚かましくご愛顧におすがりいたします；(《金瓶梅・75》).[～轻造]はばからず軽々しく参上する；人を訪問する意の謙譲語；(《醒世・7》).[動](dǒu, dǎn)肝っ玉を太くする.

[斗的] dǒude ⑮＝'陡的'

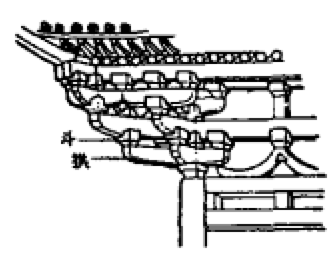
[斗店] dǒudiàn [名]㊄穀物店. 米屋. ＝'粮店'；[天津].

[斗顿] dǒudùn ⑮＝'陡顿'

[斗方] dǒufāng [形]大きくて四角い.[～戒指]指輪の一種の設計様式；指輪の上の一つのダイヤ形のもの、'斗方'は一種の方円形(四角と円形).

[斗方(儿)] dǒufāng(r) [名]色紙ˢʰⁱᵏⁱ；50㎝平方前後の書画用の紙. また、そこにかかれた書画.〈前儿在一处看见二爷写的～, …〉先日ある所で二爺がお書きになった方尺大の書を拝見しましたが、…；(《紅樓夢・8》).[～名士][成]無学無能なのに才能をひけらかし、風流人きどりの文人. ⑲〈那一班～, 结识了两个报馆主笔, 天天弄些诗去登报〉その風流人きどりたちは、新聞社の主幹二人と交わりを結んで、毎日詩を作っては新聞に載せてもらっているんです；(《二十年・9》).

[斗拱] dǒugǒng [名][建]ときょう. 組物；梁ʰᵃʳⁱや棟を支える柱の上の弓形の角材；中国特有の建築構造.



斗拱

[斗行] dǒuháng ＝[名]㊄食糧を買いつけ運搬する業者. ＝'粮商'；[天津].

[斗耗] dǒuhào [名]はかり減り.

[斛] dǒuhú [名]ます.〈～大〉ますが大きい. ⑱買い手に有利である；(《醒世・35》).

[斗箕] dǒuji ＝'斗记'、'斗迹'[名]指紋.〈按～〉指紋を押す；右の親指を使う.〈真不用按～呀？〉ほんとうに指紋は押さなくてよいのか.〈有的写上自己的名字, 下面还印上一个～〉あるものは自分の名を書き、下に一つの指紋を押した. [動]指紋を押す.

[斗脚] dǒujiǎo [形]㊄けちである. ＝'吝啬'；[閩].

[斗酒] dǒujiǔ [名]⑱1'斗'(☞[字解]⑨)の酒；量の多いことを指す.[～学士]酒量が多い文人や有名役人をいう；(《書書・王績傳》).[～只鸡][成]1'斗'の酒と1羽のニワトリ；亡友を追悼する言葉；(曹操《祀故太尉橋玄文》).[～之资]敬語で相手にさしあげる酒代.

[斗酒百篇] dǒu jiǔ bǎi piān ＝'斗酒诗百篇'[成]大いに酒を飲んで、よく詩を作ること. ⑱文筆の才能があり、また筆のはやいこと；(杜甫《飲中八仙歌》).

[斗绝] dǒujué [動]⑱かけはなれている. 飛び抜けている.

[斗口] dǒukǒu ⑱大きな口. ☞'斗口 dòukǒu'

[斗筐] dǒukuāng [名]タケで編んだかご；口の部分は直径3'尺'ほど. 両側に取っ手がついている.〈雾未散尽, 一个小～大的太阳便红冬冬地跳了出来〉霧がまだ消えぬとき、小さな'斗筐'ほどの大きさの深紅の太陽が顔を出した.

[斗笠] dǒulì [名]①タケの皮や葉で作った笠ᵏᵃˢᵃ. 編み笠.〈小丫头忙捧过～来, …〉小間使が急いで笠をもってきたので、…；(《紅樓夢・8》).[～碗]笠型に作られた碗ʷᵃⁿ. ②タケを編んで作った帽子.

[斗量] dǒuliáng [動]⑮ますではかる.[～金]ますではかるほどの大金.[海水不可～][諺]海水はますでははかれない；大人物は普通の尺度でははかれない.

[斗门] dǒumén [名]用水路の末端の水門；灌漑ᵏᵃⁿᵍᵃⁱ用水路のうち、いちばん細い水路にある水門.

[斗米不成包] dǒumǐ bù chéng bāo [諺]1'斗'ぐらいのわずかなコメでは、コメ俵を作るわけにもいかない.

[斗南一人] dǒu nán yī rén [成]北斗星より南、すなわち天下にただ一人の人；天下第一の賢才. 天下の第一人者.

[斗牛] dǒuniú [名]北斗星と牽牛星ᵏᵉⁿᵍʸᵘˢᵉⁱ；'斗'は斗宿、また北斗. '牛'は牛宿で斗宿と隣り合っている.〈一道寒光, 直钻透～边〉一筋の鋭い光が、北斗・牽牛星のあたりまでまっすぐ突きぬけていく；(《金瓶梅・42》). ☞'斗牛 dòuniú'

[斗篷] dǒupeng(又)dǒupéng ＝'斗蓬'[名]①マント. そでなしマント.〈披上～〉マントをはおる.〈正说着, 只见他屋里的小丫头子送了猩猩毡～来〉ちょうど話しているところへ、彼の部屋付きの小間使が真っ赤なフェルトのマントを持ってきました；(《紅樓夢・49》).[～装]マントスタイルの服装；上は狭く、下は広い. ②㊄＝'斗笠①'；[閩].

[斗蓬草] dǒupéngcǎo [名][植]ハゴロモグサ.

[斗球] dǒuqiú [植]＝'绣花'

[斗渠] dǒuqú [名][農]小側線水路. 灌漑用疎水道；構渠ᵏᵒᵘᵏʸᵒの支流から取り入れるための.

[斗入地] dǒurùdì [名]三方が他の区画に囲まれた土地；多く行政区画の場合.

[斗山] dǒushān [名]⑱①北斗と泰山. ②名声の高い人. その道での大家.

[斗筲] dǒushāo [名]度量が小さくて才識が浅い. 器量の小さいこと. 才能・酒量などが大したものでないこと.[～之才][成]取るに足らぬ才.[～之量][成]大して多くない酒量のこと. ⑲〈坐中若有杜十娘, ～饮千觞〉お座敷では杜十娘がおれば、大して酒が飲めなくても千杯でも飲んでしまう；(《警世・32》).[～之器]人の器量の小さいこと.[～之人]凡庸な人. 度量と見識の狭い人. ⑲〈～, 何足算也？〉器量の小さい人間を、なんで問題にする必要があろうか；(《論語・子路》).

[斗升之水] dǒu shēng zhī shuǐ [成]少しばかりの援助；(《莊子・外物》).

[斗食] dǒushí [名]⑱小役人.

[斗式] dǒushì [形][機]バケット(の)；[不定].[～输送机]バケット・コンベヤ.[～提升机]バケット・エレベーター. バケット・コンベヤ.[～挖土机]バケット掘削機.[～装载机]バケット・ローダ.

[斗室] dǒushì [名]①[書]狭い部屋.〈我除了整天在这不明亮的～中冥思苦想之外, 还能做什么呢？〉私は一日じゅうこの暗い狭い部屋で思案するほかに、まだ何ができるというのか. ②キャビン. 小部屋. 小さな部屋.

[斗擻] dǒusǒu [書]＝'抖擻'

[斗粟尺布] dǒu sù chǐ bù [成]兄弟不和のたとえ；漢の文帝とその弟の淮南王の不和を人びとは、わずかなクリでも分けて共に食べられるし、わずかな布でも分けて共に着ることができるのにと諷したことから；(《史記・淮南衡山列傳》).

[斗碗] dǒuwǎn [名]㊄大碗ᵈᵃⁱʷᵃⁿ；[四川].

[斗纹] dǒuwén [名]①指紋. ②指紋の形状の一種；渦状、楕円ᵈᵃᵉⁿあるいは環状の形を指す. またそれに類似する渦巻き状の図案をいう.

[斗香] dǒuxiāng [名]⑮多くの香を積み上げ塔状にしたものをいう；また、目の粗い絹をのりで張ってますの形にし、中に各種の香を入れ、焼いて神に供えるものともある. ＝'香斗'〈嘉荫堂前月台上, 焚着～, …〉嘉蔭堂の前の月台には香がたかれており、…；(《紅樓

夢·75》).

[斗宿] dǒuxiù〔名〕①☞〔字解〕⑤. ②〔天〕大熊座.

[斗烟丝] dǒuyānsī ＝'烟斗丝'(☞'烟头')

[斗斋] dǒuzhāi〔名〕〔旧〕'斗'〔ひつき;星座名〕が三八庚申と甲子に降りた時,精進料理を食べて仏に仕えること.

[斗帐] dǒuzhàng〔名〕〔書〕小さなとばり;形がますをひっくり返したようなので'斗帐'という.〈楞蒲君遣婢迎僧,坐～中〉楞蒲君は小間使に(因)僧を迎えに行かせ,小さなとばりの中に座っていた;(《述異記》).

[斗折蛇行] dǒu zhé shé xíng〔成〕北斗星のごとく折れ曲がり,ヘビのごとくうねり行く;(柳宗元《小石潭記》).

[斗转参横] dǒu zhuǎn shēn héng〔成〕北斗星がぐるりと回って'参星'〔常には見られない西方の星で東方の商星に対している〕が斜めになるころ.〔転〕夜が明けそめるころ.空がようやく明るみかけた時刻.〈直吃到～,才得席散〉夜も明けそめるころに至ってやっとおひらきになります;(《二拍·19》).

[斗子] dǒuzi〔名〕①(ヤナギの枝やタケで編んだ)ざる·おけ状のもの.〔种子～〕種まきのとき,種を入れ肩に掛けて用いるざる.②道具などを入れておく箱.③炭坑で用いる石炭を入れる器具.バケット.④家庭用の石炭を入れるバケツ.⑤〔旧〕官倉の中でコメを量る役人.

[抖]

dǒu ①〔動〕振るう.振り動かす.〈～床单〉シーツを振るう.〈～空竹〉唐ごまを回す.〈～身上的雪〉体の雪を払う.〈两双手提住包袱角向空一～〉両手でふろしきのすみを握って上に向かってうち振るった;(《警世·37》).〈将那药～在盏子里,…〉お薬を杯に入れて,…;(《金瓶梅·5》).〈李吉解那搭膊,望地下只一～,那封回书和银子都～出来〉李吉がそのきんちゃくの口を解いて,下に向けて振ると,あの返書と銀子がともに出てきた;(《水滸·2》).②〔動〕(寒さ·恐れなどのために)震える,身震いする.〈浑身直～〉全身の震えが止まらない.③〔動〕暴く.暴露する.ばらす;'～出来'を伴う.④〔動〕奮い起こす.(元気を)出す.〈～精神〉元気を奮い起こす.⑤〔動〕金持ちになる.金回りがよくなる.運が向いてくる.芽が出てくる.羽振りがよくなる;'～起来'を伴う.〈梁有才从这ル就算～起来了〉梁有才はそれ以後羽振りがよくなったというわけだ.⑥〔動〕〔方〕衣服に凝る;〔四川〕.〈小王～起来了,一身穿得好漂亮〉小王は服に凝り出し,上から下までとてもきれいだ.⑦〔動〕〔方〕殴る;〔四川〕.⑧〔動〕〔方〕蹴"る;〔四川〕.⑨〔動〕〔方〕休む.休息する.＝'休息';〔広〕.〈～大气〉☞〔語彙〕.〔方〕⑩〔動〕呼吸する.＝'呼吸';〔広〕.⑪〔副〕〔旧〕'陡'〔急に〕の俗字体.〈从不见他手脚有甚毛病,如何～然生起盗心?〉今まで彼に何ら手くせの悪いところはなかったのに,どうして急に盗心がわいたのだろうか;(《警世·15》).

[抖包] dǒu bāo〔動〕〔旧〕包みをひっくり返す.〔転〕徹底的に捜す.

[抖包包] dǒu bāobāo〔熟〕〔方〕ポケットをひっくり返す.〔転〕つつみ隠さずに言う;〔四川〕.〈～说完了呀!〉なにもかも洗いざらい言いつくしました.

[抖包袱] dǒu bāofu〔熟〕(漫才で)笑いのねたを用いる.〔転〕事の真相·隠されていることを暴き出す.ねたがわれる.

[抖不圆] dǒubùyuán〔動〕〔方〕話がはっきりしない.呂律がまわらない;〔四川〕.〈浑身筛糠,话也～〉全身ががたがた震え,話もはっきりしない.

[抖颤] dǒuchàn〔動〕震える.〈浑身～〉全身震える.

[抖肠搜肺] dǒu cháng sōu fèi〔成〕腸や肺がひきつけを起こしたかのように激しく震える;(《紅樓夢·57》).☞'抖搜'

[抖出来] dǒuchulai ＝'抖下'〈茶博士抖那钱出来〉茶店のボーイが(タケの筒などから)その金を振り出した;(《清平·楊溫》).

[抖大气] dǒu dàqì〔連〕〔方〕(大きく)はあっとため息をつく;〔広〕.

[抖胆] dǒudǎn〔動〕肝っ玉を大きくする.勇気を出す.

[抖底ル] dǒu dǐr〔動〕①徹底的にする.底をはたく.〈～大甩卖〉蔵払い大売出し.②＝'兜底(ル·子)'

[抖动] dǒudòng〔動〕①震える.②振り動かす.〈他～着身子,想对一切表示反抗〉彼は体を震わせながら,すべてのことに反抗を示そうとした.〈夜风～着树叶,李子俊的心也怦怦的跳着〉夜の風が木の葉を揺り動かすと,李子俊の心臓もどきんどきんと高鳴った.

[抖抖病] dǒudǒubìng〔方〕〔動〕全身ががたがたと震える;〔閩〕.〔名〕マラリア;〔閩〕.

[抖抖簌簌] dǒudousùsù〔形〕ぶるぶる震えるさま.がたがた震えるさま.

[抖抖索索] dǒudousuǒsuǒ〔形〕わなわな震えるさま.(こわくて)震えるさま;'抖索'の変化形.〈真不料莫干丞却～说出了这么一句话〉全く思いがけず,莫幹丞はぶるぶる震えながらこんな言葉を言い出した.〈他～看着那封证明信,心里在说:我这是为的什么?〉彼は体をぶるぶる震わせて,この証明書を読み,心の中で,これは何のためだと言った.

[抖抖歪歪] dǒudouwāiwāi〔形〕〔方〕ぶるぶる震えるさま;〔東北〕.

[抖抖嗡] dǒudǒuwēng〔名〕〔方〕＝'空竹'

[抖翻] dǒufān〔動〕①ひっくり返す.ひっくり返して調べる.②とんぼ返りを打つ.③以前のことを持ち出す.古いことをぶちまける.＝'兜翻'〈你那老底ル都叫人家～出来了〉あなたのあの古傷は洗いざらい他人に暴き出されてしまった.〈连你那拉青屎的根子都叫人家～出来了,别的还有什么怕说的!〉あなたが粗相したことまで残らず人さまにしゃべられてしまったのだから,今さら何を言われようとこわくはないでしょう;(《兒女·20》).

[抖机灵] dǒu jīling〔熟〕〔方〕①びっくりしてぶるぶる震える;〔北京〕.〈他一～把词ル都忘了〉彼は驚いてぶるぶる震え,言葉をすっかり忘れてしまった.②機知をひけらかす.機転をきかす;〔北京〕.〈别跟这ル抖你的机灵!〉ここできみの機知をひけらかすな.③死の直前に一時的に元気になること;〔北京〕.〈他大概不行了,～了〉彼はたぶんだめだろう,死の前の元気が出てきたから.

[抖积伶ル] dǒu jīlingr ＝'抖机伶ル'〔熟〕たいしたものだろうと自分をひけらかす.(気に入られようと)こまめに働く,機転を利かせる.〈大不了是那点ル玩艺ル,抖什么积伶ル呀!〉せいぜいそれぐらいのもので,何を自慢するところがあるのか.〈华忠～拿了把绸掸子来给老爷掸衣裳上的土〉華忠は機転を利かせて,絹のはたきでだんな様の衣服のほこりを払った;(《兒女·15》).

[抖架子] dǒu jiàzi〔熟〕〔方〕威張る.お高くとまる;〔四川〕.

[抖劲(ル)] dǒujìn(r)〔動〕羽振りを利かす.威勢がよい.得意然とする.威張る;多く〔貶〕.〈你看人家高翔,多么～!〉きみ,高翔を見てみろ,なんて威張っているんだろう.〈他穿上礼服,带上手杖,觉得挺～〉彼は礼服を着て,つえを持つと,とても威厳があるような気がした.

[抖精神] dǒu jīngshen〔連〕元気を奮い起こす.

[抖净] dǒujìng〔動〕きれいに振るう.きれいに振るい落とす.〈～了土〉ほこりをきれいに振るい落とす.

[抖空钟] dǒu kōngzhong ＝'抖空竹'〔連〕☞〔字解〕①.〔名〕(dǒukōngzhong)唐こま回し.

[抖晾] dǒuliàng〔動〕風にあてて乾かす.

[抖搂] dǒulou〔動〕〔方〕①振るう.振って広げる.振って落とす.(衣服などを)振り動かして,ついているものを落とす;〔北京〕,〔東北〕.〈～衣裳〉衣服を振って(ごみを)落とす.〈～～雪〉雪をちょっと振るい落とす.〈～衣裳上的灰〉服の上の灰を振るい落とす.〈把衣服上的雪～干净〉服の上の雪をきれいに振るい落とす.〈轻轻地把毛毯～开铺在床单上面〉毛布を軽く振って広げ,シーツの上に敷いた.②暴露する.暴き出す;多く'～出来'を伴う;〔北京〕,〔東北〕,又〔旧〕.〈都～出来了〉みんなばれてしまった.〈你把人家的秘密都给～出来了〉よそさまの秘密をあなたがすべてさらけ出した.〈～亮〉すっかり暴露する.暴く;(《兒女·5》).〈我要不起根发脚把你我从能仁寺见面起的情由都给你当着人～出来,…〉さもなければ私たちが能仁寺で会ってからの事の次第をはじめから全部人前でぶちまけ,…;(《兒女·25》).③金をやたらに遣う.金を浪費する;〔北京〕,〔東北〕.〈别赌～钱〉むやみに金を浪費するな.〈再大家业也架不住这么～〉いくら大金持ちでも,こんな浪費には間に合わない.〈别把钱～光了!〉お金を浪費して遣い果たしてはいけない.④振り回す.⑤(薄着をしたり,体に掛けている布団がずれたりして)寒くなる,冷える;〔北京〕.〈别～了,瞧回头着凉〉薄着するな,あとで風邪をひくぞ.⑥(気温が一定しないので)いつも衣服を脱いでいるため,病気になりやすい;〔北京〕,〔東北〕,又〔旧〕.〈这天真～人,说冷就热的〉このごろの気候は本当に風邪をひきやすい,寒いと思えばすぐに暑くなる.■次例は異本には'抖搜'ともする.〈姑娘的身上不大好,起来又要～着了!〉お嬢様は体の具合があまりよろしくないのに,起き上がってはまた冷えてお風邪をお召しになりますよ;(《紅樓夢·97》).⑦〔旧〕人に迷惑をかける.人をないがしろにする.■①～③,⑤～⑥は'抖露''抖落'とも書く.

[抖搂酸] dǒulou suān〔熟〕〔旧〕いかにも学問のあるところを見せる;(《兒女·39》).

[抖露] dǒulou(又)dǒulu〔方〕＝'抖①～③,⑤～⑥';〔北京〕,〔東北〕.〈用了多少方式方法,才～出来〉いろいろな方式や方法を使って,やっと暴き出した.〈把他们的原形全给～出来了〉彼らの正体をすっかり暴いてやった.〈好就好,不好就～出这事来〉よくしてくださればよし,よくしてくださらなければこの事をぶちまけますわよ;(《紅樓夢·21》).

[抖乱] dǒuluàn〔方〕〔形〕そそっかしい.軽率である.うかつである.大ざっぱである;〔閩〕.〈迭个人～来〉この人はとてもそそっかしい.〔名〕そそっかしい人.うっかり屋;〔閩〕.

[抖落] dǒuluo〔方〕〔動〕①(古いことなどを)ぶちまける,持ち出す,暴きたてる.(事を)はっきりさせる.白日の下におく.〈是青是白～～看!〉黒か白かはっきりさせてみよう.〈你～陈谷子烂芝麻有什么用?〉きみは古くさいことを持ち出してなんの役にたつか.〈你有什么坏思想,撒开～吧!〉きみはどんな悪い考えを持っているのか,思いきりぶちまけなさい.②振るって落とす.振るい落とす.振るう.〈把土～～〉ほこりを振るい落とす.〈把老道的蒲团给提了起来,把土～～,自己给夹着〉その道士の円座を提げて,ほこりを払い落として,わきにはさんだ.③(金銭·財産を)むやみに遣う,浪費する.＝'挥霍'

[抖毛ル] dǒumáor〔動〕〔旧〕毛を逆立てる.〔転〕威張る.威を示す.〈你见你主子与了你好脸ル,就～,打起老娘来了!〉あなたはご主人がいい顔を見せると,威張ってこの私をたたくのだ;(《金瓶梅·

76》).

[抖弄] dǒunòng 〔動〕(方) 震える;[天津]. 〈他一喊, 吓我一～〉彼が大声で叫んだので、私はびっくりしてぶるっと震えた.

[抖排场] dǒu páichang 〔熟〕(方) 体裁をつくろう. 見えを張る;[山西]. 〈可咱抖不起那排场, 撑不起那租啊〉しかしおれたちは金がないのであんなに見えを張ることもできないし、金持ちのふりをすることもできない.

[抖气] dǒu, qì 〔動〕(白) 大きく息をする. ため息をつく. 〈好像一桶雪水对头一淋, 气也不敢抖了〉あたかも冷水を一おけ頭からかぶったかのように、息もできなくなった;(《初拍・3》). 〈看何九叔面色青黄, 不敢～〉見ると何九叔の顔色は青ざめて、ため息もつけない;(《水滸・26》).

[抖起来] dǒuqilai 〔動〕☞ [字解] ⑤. 〈行, 你算是走对了路了, ～啦!〉よし、きみはうまく行きあたって、運が向いてきたんだ. 〈听说承志调回省里以后～了, 还不是靠了老子的势力?〉承志は転任になって省に戻ってきてから得意になっているそうだが、やはりおやじの勢力にたよっているではないか.

[抖ル擞ル的] dǒursǒurde 〔形〕(方) ぴょんぴょんはねるさま;[北京]. 〈好好ル走, 别～!〉ちゃんと歩きなさい、ぴょんぴょんはねたりしないで.

[抖然] dǒurán 〔副〕(白) 突然. だしぬけに. ＝'陡然' 〈他今日～要回, 未知真假〉彼はいま突然帰るというが、真偽のほどはわからない;(《警世・32》).

[抖瑟] dǒuse 〔動〕震える. 震わす.

[抖伸] dǒu, shēn 〔動〕(方) ① 振ってのばす;[四川]. ② はっきり言う;[四川]. 〈这个问题他自己还弄不清楚, 咋个抖得伸?〉この問題は彼自身もよくわからないのに、どうしてきちんと説明できるか.

[抖神(ル)] dǒu, shén(r) 〔動〕(方) ① 元気を出す. ② 威張る. 得意になる. 大きな顔をする. 得意然とする;[東北]. 〈你别在我面前～ル, 没什么了不起的〉私の前で威張るな、たいしたこともないのに. 〈他不仅在街上～, 后来又把示威的阵势摆到会场上去了啦!〉彼は街で大きな顔をしているだけでなく、後には居丈高な勢いを会場まで持ち込んでいった. 〈买一头破牲口有什么了不起, 抖的什么神?〉くたばりそこないのウマ1頭買って何がたいしたことか、何を威張りくさっているのか.

[抖手] dǒu, shǒu 〔動〕ほったらかす. ほうっておく. 投げ出してかまわない. 〈一～就走了〉ほったらかして出ていった. 〈决没想到会这么～就走〉こんなにほったらかして行ってしまうとはまったく予想もできなかった.

[抖擞] dǒusōu 〔動〕(白) ① 奮い立つ. 気を引きたたせる. (元気を)出す. ＝'抖擻' 〈～精神〉元気を出す;(《水滸・77》). ② 振り動かす. ③ ＝'抖搂⑤ ⑥'

[抖擻] dǒusǒu(又)dǒusou 〔動〕① 奮い起こす. 〈精神～〉元気がみなぎる. 〈～精神〉気力を奮い立たせる. 〈他西装笔挺, 一身整洁, 精神～〉彼は洋服がぱりっとしていて、身ぎれいであり、元気に満ちていた. 〈～着精神, 堆起满脸的笑容〉彼は元気を奮い起こし、満面笑みをたたえた. 〈他却～精神, 预先走了〉しかし彼は元気を奮い起こし、一足さきに逃げてしまった;(《西遊・27》). ② ふるう. 振り動かす. 震える. (俗) 〈同志们～～身子〉同志たちはちょっと体を震わせた. 〈那种吸血的凄光, 令我也～了一下〉その血を吸うむごたらしい光景は、私を身震いさせた. ③ 一つに積み上げてあるものを散らしたり、いじりまわしたりする. ☞ [次項]

[抖擻] dǒusou 〔動〕(方) 羽振りを利かす. 自分を誇示する;[東北]. 〈穿着貉绒马褂在街上穷～吧!〉ムジナの毛皮の'马褂(ル)'を着て、街でばっちりきめようぜ. ☞ [前項]

[抖索] dǒusuo ＝'抖嗦', '抖缩' 〔動〕① 振り動かす. ＝'抖动' ② ぶるぶる震わせる. わなわな震える. ＝'颤抖'(俗) 〈拿着介绍信的手～起来了〉紹介状を持った手がぶるぶる震えだした. 〈他～着嘴唇, 一句话也说不出〉彼は唇を震わせ、一言も口に出せなかった. 〈她冻得浑身直～〉彼女はこごえて全身がしきりにぶるぶる震えている.

[抖威风] dǒu wēifēng 〔熟〕羽振りを利かせる. 威張りくさる. 偉そうにする. 強がる. 〈抖了几个月的威风, 一下子丢光了〉何か月か利かせていた羽振りが、一度にどこかへ行ってしまった. 〈不叫汉奸地主～〉漢奸禁や地主に威張りくさるようなことをさせない.

[抖下] dǒuxià 〔動〕(白) (袋の中のものなどを)振るい出す. 〈～五十来钱〉銭を50枚ばかり振るい出した;(《古今・35》).

[抖战] dǒuzhàn 〔動〕ぶるぶる震える. 〈浑身～〉全身ぶるぶる震える. 〈四肢不住地～着〉手足がしきりにぶるぶる震えている.

[枓]

dǒu 〔枓拱〕〔枓栱〕(dǒugǒng) ＝'斗拱'

[钭]

dǒu 〔名〕姓.

[陡](阧、*斗)

dǒu ① 〔形〕傾斜が強い. 〈这个山坡太～〉この坂は甚だ急だ. ② 急に. 突然. 〈气候～变〉気候が急変する. 〈～恁地精神偏出跳〉急に気持ちがいきいきとしてくる;(《董西廂・6》). ③ 〔形〕(白) ひどい. 甚だしい. 〈每遍犹闲, 这番最～〉そのたびごとにまだ軽かったが、今回はもっともひどい;(《王西廂・5・1》). ④ 〔名〕姓.

[陡隘] dǒu'ài 〔形〕(書) 切り立ったがけに挟まれて狭い. 〈～的山路〉同上の山道.

[陡岸] (書)dǒu'àn 〔名〕険しい岸. 〈刀一样直切下来的～〉刃物で切りさいたような険しい岸.

[陡壁] dǒubì 〔名〕絶壁. 切り立ったがけや岸. 〈～悬崖〉切り立ったがけ. 〈山顶四面～, 只有两条通路〉山頂は四面絶壁で、2本の通り道があるだけである.

[陡变] dǒubiàn 〔動〕急変する. 突然変化する. 〈面色～〉顔色が一変する. [～点] (化) 急変点.

[陡槽] dǒucáo 〔名〕(水) 急勾配[こうばい]水路.

[陡的] dǒude ＝'陡地' 〔副〕にわかに. 突然;元曲にも用いられている. 〈她～有了一种奇怪的感觉, 她不懂得它为的是什么?〉彼女は突然変な感じにおそわれたが、それが何のためなのかわからなかった. 〈他～坐了起来〉彼はさっと(寝ている姿勢から)身を起こした. 〈我不禁～热血沸腾〉私はにわかに熱い血がたぎるのを抑えることができなかった. 〈他～打了个寒噤〉彼は突然身震いした. 〈精神～振作起来〉精神がにわかに奮い立った.

[陡度] dǒudù 〔名〕傾度.

[陡顿] dǒudùn 〔副〕(白) 突然. 〈甚～肌肤消瘦添憔悴?〉急に体がやせ、それにやつれてしまったの;(《董西廂・5》).

[陡锋] dǒufēng 〔名〕(気) はっきりした前線.

[陡化感应] dǒuhuà gǎnyìng 〔連〕(電) ピーク・インダクション.

[陡健] dǒujiàn 〔形〕(白) 敏捷[びんしょう]である. 〈那身十分～〉身を動かすことすこぶる敏捷です;'那'は'挪'に同じ;(《董西廂・2》).

[陡降] dǒujiàng 〔動〕急激に落ちる. 急に下降する. 〈经济增长率～〉経済成長率が急激に落ち込む.

[陡绝] dǒujué 〔形〕(書) (山や地勢が)高く険しい, 切り立っている.

[陡峻] dǒujùn 〔形〕(書) 切り立っていて険しい. (地勢が)高く険しい. 〈～的山崖〉険しい山のがけ.

[陡棱棱(的)] dǒulēnglēng(de) 〔形〕切り立ったさま. 高く険しいさま. 〈～的山坡〉切り立った山腹.

[陡立] dǒulì 〔動〕(書) (山や建物が)そそり立つ.

[陡坡] dǒupō 〔名〕① 急な坂. ② (地) 断裂斜面. 急斜面. アブラプト・スロープ. [～剖面]急斜面断面. ③ (建) 急勾配.

[陡坡子] dǒupōzi ＝'陡坡①'

[陡起] dǒuqǐ 〔動〕突然発生する. にわかに起こる. 〈怒火～〉怒りがにわかにこみ上げてくる.

[陡起陡落] dǒu qǐ dǒu luò 〔成〕まっすぐ上がり、まっすぐ落ちる;振幅の大きいことの形容. 〈那女同志竟蹲在地上呜呜哭起来, 肩胛～〉その女性同志はなんと床にうずくまって嗚咽[おえつ]しはじめ、肩をはげしく上下に震わせた.

[陡峭] dǒuqiào 〔形〕(書) (地勢が)険しい, 険阻である. 〈～的岩壁〉切り立った岩壁. 〈这个～的山峰连山羊也上不去〉この険しい山の峰はヤギでさえも登れない.

[陡然] dǒurán 〔副〕(書) にわかに. 突然に. 〈他的兴趣～增高了〉彼の興味は急に増大した. 〈您的到来, 使我们这小小茅舍～生辉〉あなたにおいでいただいて、私たちのこのあばら屋が急に輝きを増しました. 〈母亲的话～涌上心头〉母親の言葉が急に心にうかんだ. 〈把刚才十六块钱～忘记放在那里去了〉ふとさっきの16'元'をどこへやったか忘れてしまった;(《官場・45》).

[陡然间] dǒuránjiān (白) ＝'陡然' 〈那江水～壁立千仞〉その長江の水は突然高く上がった;(《二十年・16》). 〈～, 就狐假虎威, 红须倒竖血发朝天, 眼睛迸裂〉急にキツネがトラの威を借るて、(虚勢をはって)赤ひげを逆立て、頭髪は天を突き、目はかっと見開かれた;(《西遊・28》).

[陡升陡降] dǒushēng dǒujiàng 〔連〕急に上下する. 急に勢いづいたりしぼんだりする. 〈避免经济建设～〉経済建設が急に勢いづいたりしぼんだりするのを避ける.

[陡擞] dǒusōu (白) ＝'抖擻' 〈才吃下去, 便觉精神～起来〉食べると精神が奮い立ってくるように感じます;(《二拍・18》).

[陡险] dǒuxiǎn 〔形〕切り立って険しい. 険阻である. 〈～的山峰〉峻険[しゅんけん]な峰. 〈山势异常～〉山が非常に険阻である.

[陡斜] dǒuxié 〔形〕傾斜がきつい. 〈他顺着～的草坡溜了下去〉彼は傾斜のきつい草の生えた斜面に沿ってすべりおりてきた.

[陡削] dǒuxuē 〔形〕切り立っている. 〈～的山崖〉切り立ったがけ・峰.

[陡崖] dǒuyá 〔名〕切り立ったがけ・峰. 〈～峭壁〉切り立ったがけと絶壁.

[陡涨] dǒuzhǎng 〔動〕① 急に値上がりする. 〈粮价～〉食糧(穀物)価格が急に上がる. ② にわかに水位が上がる. 〈水位～七八尺〉水位は急に7, 8'尺'上がった.

[陡帐垂丝] dǒuzhàng chuísī 〔連〕(書) 高くかけられたとばりに飾りひもが垂れていることをいう. 〈～, 清风射牖〉高くかけられたとばりには五色の飾りひもが垂れ、清らかな風が窓に吹きわたる;(《懲歌》).

[陡直] dǒuzhí 〔形〕急で切り立っている. 勾配が険しい. 〈～的山崖〉切り立ったがけ・峰.

[蚪]

dǒu ☞ '蝌蚪' (☞ '蝌')

[斗㆔]（鬥、鬬、鬦） dòu ①〔動〕闘争する．争う．闘う；直接客語をとれる．〈～地主〉地主と闘争する．②〔動〕勝敗を競う．〈～智〉知恵比べする．〈～力〉力を競う．③〔動〕動物を闘わす．〈～蛐蛐ㄦ〉コオロギを闘わせて勝負を決める．④〔動〕㊄合わせる．近づける．〈那条桌子腿还没有～榫(sǔn)〉あのテーブルの足はまだほぞを合わせていない．〈用碎布～成一个口袋〉端切れを縫い合わせて袋を作る．⑤〔動〕㊄ぶつかる；四川．〈与她的那双水澄澄的眼光，正正～着〉彼女の澄んだまなざしとちょうど出あった．⑥〔動〕（まゆを）つりあげる，しかめる．〈说着，便把那眉尖ㄦ一～，眼神ㄦ一足，…〉そう言うと，さっとまゆをつりあげ，きっと見すえて，…；（《兒女·26》）．⑦〔動〕集める．寄せ集める．〈我们～分银子，与你作贺〉私たちは銀子を集め，あなたにお祝いをいたしましょう；（《古今·3》）．⑧〔名〕姓．⇒㊀ dǒu

[斗鹌鹑] dòu'ānchún〔名〕ウズラを闘わせて勝負を決める遊び．〔連〕(dòu ānchún) ウズラを闘わせる．

[斗百草] dòubǎicǎo ＝'斗草'

[斗败] dòubài〔動〕①闘争して負かす．②闘争して負ける．

[斗别气] dòu bièqì〔熟〕㊄負けん気になって立ち向う．かんしゃくを起こして相手になる．＝'负气'；㊥，又㊄．

[斗彩] dòucǎi〔名〕磁器の図案の一種；染付磁器にさらに五彩を施したもの．

[斗草] dòucǎo〔名〕①２本の草をひっかけて両方から引っぱり，どちらの草が切れないで強いかを競う遊び；切れた方が負け．②いろいろな草を用いて勝負を決めるゲームの名．端午の節句に百草の美しさをくらべる競争．花くらべ．〈才在这里几个人～的，这会子不见了〉たった今までこちらで何人かで花くらべをしていましたが，今はいなくなりました；（《紅樓夢·62》）．

[斗茶] dòuchá〔名〕唐·宋代に，文人の間に流行した茶をたしなむための遊び；茶の色·香り·味あるいは水の質を論じた．〈后上与妃～〉のち帝は妃と'斗茶'の遊びを楽しまれたことがある；（《梅妃》）．

[斗臭] dòuchòu〔動〕（闘争して）人前に出られぬようにする，こてんぱんにやっつける．

[斗出] dòuchū〔動〕①（マージャンやカード遊びで）牌(パイ)やカードを捨てる，また出す．②他人のものを巧みに持ち出す．

[斗出公分] dòuchū gōng fèn〔連〕少しずつ金を出しあう．〈多承列位亲邻～，替小人赛神〉親戚縁者や隣近所が金を出しあってくれて，わしのためにお礼参りをしているんです；（《古今·10》）．

[斗促织] dòucùzhī〔名〕コオロギを闘わせて勝負を決める遊び．〔連〕(dòu cùzhī) 同上の遊びをする．＝'斗蟋蟀'

[斗倒] dòu，dǎo〔動〕（闘争によって）打ち倒す，打倒する．〈～恶霸地主〉悪質地主を打ち倒す．〈～反动势力〉反動的勢力を打ち倒す．〈把地主～〉地主を打ち倒す．

[斗敌] dòudí〔動〕相手になる．対敵する．〈他们自来与官军～〉彼らはずっと官軍と対敵した；（《水滸·100》）．

[斗叠] dòudié〔動〕㊂挑発する．ひっかきまわす．〈日多时夫妻，有甚亏负你，却信人～我两人不和！〉長年夫婦でいて，何を背いたことがあるというの，よその人に私たち夫婦は仲が悪いとひっかき回されるわよ；（《警世·39》）．

[斗动] dòudòng〔動〕㊂自分で処理する．みずから処理する．〈你两个都头都不要～，权退一步〉あなたたちお二人の都頭は自分で手を出さなくてよいのですから，しばらくさがっていてください；（《水滸·3》）．

[斗斗脚ㄦ] dòudoujiǎor〔名〕㊄足先が内側を向いている足．内また；北京．

[斗赌] dòudǔ〔動〕ばくちを打つ．〈终日游荡～〉一日じゅう，ばくちにうつつをぬかしている；（《醒世·1》）．

[斗而铸兵] dòu ér zhù bīng〔成〕戦いに臨んで武器を準備する；時機をすでに逸しているたとえ．＝'临渴掘井'

[斗法] dòu，fǎ〔動〕①法術を闘わす．法術を用いて戦う．〈和老赵～〉老趙と法術を闘わす．〈我与他～〉私はやつと法術比べをしよう；（《警世·39》）．②はかりごとをめぐらし暗闘する．〔名〕(dòufǎ) 闘争の方法．

[斗份子] dòu fènzi〔熟〕㊄お金を集めて何かをする．慶弔金を出し合う；又㊂．■次例は'斗分子'と書く．〈众邻舍～来与武松人情〉近所の人たちはお金を集めて武松に贈った；（《水滸·24》）．

[斗风] dòufēng〔名〕㊂逆風．〈不遇这～，此时已到家了〉この逆風に遭わなければ，この時（ウマは）もう家に到着していた；（《水滸後傳·16》）．

[斗缝] dòuféng ＝'斗榫'

[斗富] dòufù〔動〕財力を比べる．財力比べをする．他人とどちらが裕富かを比べ，自分の裕富さをほこる．〈徒弟，莫要与人～，你我是单身在外，只恐有错〉弟子よ，他人と宝比べなどしてはいけない，お互い身ひとつの旅の空，間違いでもあっては困る；（《西遊·16》）．

[斗负气] dòufùqì〔連〕㊄むっとする．怒る．＝'闹别扭'，'赌气'；㊥．

[斗哏(ㄦ)] dòu，gén(r) ＝'逗哏(ㄦ)'

[斗公份] dòu gōngfèn ＝'斗份子'

[斗拱] dòugǒng ＝'斗拱 dǒugǒng'

[斗官不斗吏] dòu guān bù dòu lì〔諺〕上役人となら争っても話がわかるが，下役人には逆らうな，損をするだけである．

[斗狠] dòuhěn〔動〕①力で勝負を決める．②激しく争う．

[斗话] dòu，huà〔動〕①言葉で受け答えする．②㊄口先でうまいことを言う．＝'耍嘴皮子'

[斗鸡] dòujī〔名〕①闘鶏．〔～戏〕㊒闘鶏の遊び．㊀〈玄宗在藩邸时，乐民间清明节～〉玄宗がまだ藩王としてその屋敷にいたころ，民間の清明節のおりの闘鶏の遊びをお楽しみになった；（《老父》）．②㊔シャモ．〔～脚〕内またの足．〔～眉〕中央に寄っているまゆ．〔～眼〕斜視．＝'斗眼'〔～眉毛，吊客眼睛〕〔熟〕シャモのつりあがっているまゆ毛に弔問客の目；上り眉に下り目．陰険そうな人相をいう．③㊄子どもの遊びの一種；片方の足を手で持ち，片足でとびはねながら闘う．〈玩～〉同上をする．〔連〕(dòu jī) ニワトリを闘わす．〔～走狗〕〔成〕ニワトリを闘わせたり，イヌを走らせたりする；遊び人のやること．遊び人のつまらぬ道楽を指す．㊀〈正是～，问柳评花的一干游荡纨裤〉それこそ闘鶏走狗(とうけいそうく)を楽しみ，花柳の巷(ちまた)に遊ぶ，遊蕩三昧(ざんまい)で日を送る貴族の子弟たち；（《紅樓夢·75》）．〔～走马〕〔成〕ニワトリを闘わせたりウマを走らせたりする；貴族の子弟が正業に努めず，放蕩三昧の生活を送ること．（闘鶏だの競馬だのと）仕事をせずに遊びまわる．㊀〈终日惟有～，…〉毎日ただもうニワトリを闘わせたり，ウマを駆ったりするばかりで，…；（《紅樓夢·4》）．㊀〈那王庆从小浮浪，到十六七岁，生得身雄力大，不去读书，专好～，使枪抡棒〉この王慶は小さいときから遊びまわり，16，7になると，体も大きく力も強くなったが，学問をしようとはせず，遊びと武術にうつつを抜かしていた；（《水滸·101》）．

[斗架] dòu，jià〔動〕けんかをする．＝'打架'

[斗剑] dòujiàn〔動〕剣で決闘する．

[斗舰] dòujiàn〔名〕㊂大型の戦艦．

[斗脚(ㄦ)] dòujiǎo(r)〔名〕内また．

[斗劲] dòu，jìn〔動〕①力を比べる．②ファイトを出す．頑張る．③意地をはる．

[斗经纪] dòu jīngji〔熟〕①気勢だけをあげて実行しない．②㊄けんかを仕掛ける．言い掛かりをつけて怒らせる．じらす；㊥．〈你既然分居另过，何必跟他再～？〉きみは別居したのだから，もう彼と争う必要があろうか．

[斗绝(了)] dòujué(le)〔動〕とことんまで闘う．ぎりぎりのところまで闘争する．徹底的にやっつける．

[斗阚] dòukàn〔動〕㊂象嵌(ぞうがん)する．はめこむ．〈～车渠光琮(璨)烂〉車輪に象嵌すると，きらきらと輝いている；（《變文·維摩詰》）．

[斗口] dòukǒu〔動〕口論する．無駄口を利く．へらず口をたたく．冗談めいたことを言う．口げんかをする．言い争いをする．〈就是张表方和赵尔丰～的第二天〉それは張表方と趙爾豊の口論の翌日だった．〈谁与你～〉だれがおまえなんかと無駄口を利くものか；（《三俠·54》）．〈那女子也不合他～〉その女は彼とは無駄口も利こうとしなかった；（《兒女·6》）．〈天天～，也叫人笑话，失了体统〉毎日けんかをしていたのでは，人から笑われ，体面を失います；（《紅樓夢·59》）．〈正和门公在那里～〉ちょうどそこで門番と口げんかをしていた；（《古今·40》）．〈娘子在庙中和人～〉奥さんは廟(びょう)で人と口論しています；（《水滸·7》）．☞'斗口 dǒukǒu'

[斗口齿] dòu kǒuchǐ〔熟〕㊄＝'斗嘴(ㄦ)'；又㊂．☞'斗口 dòukǒu'

[斗垮(了)] dòu，kuǎ(le)〔動〕闘争してやっつける．〈～对方〉相手と闘争してやっつける．

[斗力] dòu，lì〔動〕☞〔注解〕②．〔～不如斗智〕〔諺〕力で闘うより，知恵で闘う方がよい；《史記·項羽本紀》の'吾宁斗智，不能斗力'から出た．

[斗眉眼] dòu méiyǎn〔熟〕目くばせする．

[斗闷子] dòu mènzi〔熟〕①人の気をいらだたせる．②暗闘する．ひそかに攻撃をかける．③からかう．冗談を言う．＝'逗闷子'

[斗木] dòumù〔動〕㊄木で器物を作る仕事をする；㊥．

[斗牛] dòuniú〔名〕闘牛．〔～场〕闘牛場．〔～士〕闘牛士．〔連〕(dòu niú) ウシを闘わす．☞'斗牛 dǒuniú'

[斗弄] dòunong ＝'逗弄'〈那样天真烂漫的～着〉あのように天真らんまんにふざけているのだ．

[斗殴] dòu'ōu〔動〕殴り合う．けんかする．〈相互～〉互いに殴り合う．〈寻衅～〉難くせをつけてけんかをふっかける．〈不良少年常发生～事件〉不良少年がよく暴力ざたを起こしている．〈在嘉定中学又遭了斥退，是因为在会馆里看戏学生和营防～〉嘉定中学で退学になったのは，会館で芝居を見ていた学生と軍隊が殴り合いをしたからである．

[斗牌] dòu pái〔連〕㊄牌(パイ)で勝負して遊ぶ．トランプ·かるた遊びをする．＝'打牌'；㊥，北京，又㊂．〈贾母犹欲同那几个老管家嬷嬷～解闷，…〉賈母はまた家事を任されているばあやたちとかるた遊びをして気晴らしをしようとしたが，…；（《紅樓夢·20》）．

[斗盆ㄦ] dòupénr〔名〕コオロギを闘わせるのに用いる器．＝'斗罐ㄦ'

[斗、批、改] dòu、pī、gǎi〔連〕文化大革命の過程で強調された言葉で，'斗'とは党内の資本主義指向の実権派とその代理人に対する

闘争、'批'とはあらゆる反革命的修正主義、反動的思想、反動的芸術·技術の権威などに対する批判、'改'とは教育·文学·芸術·その他非社会主義イデオロギーなどを改革すること.

[斗气(儿)] dòu qì(r) 〔連〕意地をはってやりあう. 意地のために争う. 意地をたたかわせる. けんかを仕掛ける. 〈斗闲气儿〉わけもなく意地をはって争う. 〈那天吃饭的时候, 谁和妹妹~拌嘴来着?〉あの日、御飯の時、だれが妹とむきになって言い合いをしたっていうんだ. 〈还以为也许两父女吵了嘴, 老的~走了〉またもしかしたら父と娘が言い争いをして、父の方が意地をはって出ていってしまったのかもしれないと思った. 〈可是你有心~, 我也愿意暗地帮助你!〉だけどきみも意地をはってやりあう気があるのなら、私だってこっそりときみを助けてやってもいいと思っている. 〈大嫂休~, 你果然拿了, 与我一看何妨?〉大嫂、意地をはるのはやめてください、あなたは確かに持っていかれたのですから、私にちょっと見せてくださってもかまわないでしょ; (《初拍·33》). 〈怎的好和人~〉どうして人とけんかなんぞできるものか; (《金瓶梅·3》).

[斗巧] dòuqiǎo 〔動〕技巧·知力を比べる. 〈争奇~〉奇抜さや技巧を競う. 〔形〕間がよい. 都合よい. ='凑巧' 〈你来得不~, 他刚出门〉きみは間の悪い時に来た、彼にたったいま出かけたところだ. 〈可煞事有~, …〉まことに事がうまくできていて、…; (《京本·10》).

[斗驱] dòuqū 〔動〕(方)殴り合いをする.

[斗趣儿] dòuqùr 〔動〕人をおもしろがらせる. ='逗趣儿' 〈说相声的是特意~引人好笑〉漫才はとくにおもしろがらせて笑わせる.

[斗杀] dòushā 〔動〕殴り合って殺す. 撲殺する. けんかして殴り殺す. 〈尔兄自认~, …〉なんじの兄は自分で殴り殺したことを認め、…; (《紅樓夢·86》). [~律] (旧)人を撲殺した犯人を裁く刑法.

[斗伤] dòushāng 〔動〕殴り合って傷つける.

[斗胜] dòushèng 〔動〕勝負を争う.

[斗士] dòushì 〔名〕闘士. 勇猛に闘う人. [~骁将]闘士と勇将.

[斗耍] dòushuǎ 〔動〕冗談を言う. ふざける.

[斗霜傲雪] dòu shuāng ào xuě 〔成〕霜や雪にめげず立ち向かう; 断固として勇敢に敵と闘争することのたとえ. 〈唐久远就像一株高洁的青松, 顶天立地, ~〉唐久遠はちょうど一本の高潔な松柏のようで、大いなる気概を持ち、断固として勇敢に敵と闘った.

[斗私] dòusī 〔動〕利己心と闘う. [~批修]私心·エゴと闘い修正主義を批判する; 文革時代に提唱されたスローガン. 例〈先是带头'~'站过去, 接着当一阵'路线斗争'的积极分子〉まず先頭に立って「エゴと闘い修正主義を批判する」立場に立ってやり、続けて一時期「路線闘争」の積極分子になった.

[斗榫] dòu, sǔn 〔動〕ほぞを合わせる.

[斗蟋蟀] dòuxīshuài 〔名〕コオロギを闘わせて勝敗を決める遊び. ='斗促织' 〔連〕(dòu xīshuài) コオロギを闘わせる.

[斗闲气(儿)] dòu xiánqì(r) 〔連〕つまらないことで争いをする. わけもなく意地をはって争う.

[斗笑儿] dòuxiàor 〔動〕(方)人を笑わせる. 〈脑袋上可扛着顶纬帽, 怪~的〉垂れ緒のある帽子なんかのっけて、全くお笑い草だよ; (《児女·34》).

[斗心工儿] dòu xīngōngr 〔熟〕知力を比べる.

[斗心路] dòu xīnlù 〔熟〕心の中でいろいろ策略をめぐらす. 術策を思いめぐらす. 〈只讲~而不敢真枪的去干〉心の中であれこれ術策をめぐらしているだけで、あえて真剣に(刀や小銃を取って)動くことはしない.

[斗心思] dòu xīnsi 〔熟〕計を用い、考えの優劣を比べる. 知恵を比べる.

[斗心眼儿(~子)] dòu xīnyǎnr(~zi) 〔熟〕心中いがみあう. 内心火花を散らす. 策略を闘わす. 頭を働かせて互いに闘う. だまし合いをする. 〈不懂什么暗示与~!〉いかなるあてこすりも、内心火花を散らしていることもわからない. 〈张鸿渐听赵扒皮笑, 他掉脸往上瞧了瞧, 也微微一阵冷笑, 不过没敢笑出声音来, 这是两个在~〉張鴻漸は趙扒皮が笑うのを聞いて、首をねじって下からのぞき込むようにして見て、薄笑いさえ浮かべたが、笑いを声には出せなかった. これは心中二人は火花を散らし合っていたのだ.

[斗鸭] dòuyā 〔名〕アヒルを闘わせて勝負する遊び.

[斗牙拌齿] dòu yá bàn chǐ ='斗牙嗑嘴' 〔成〕冗談を言う. 〈便也不好十分~, 说了几句正经话〉からかったり冗談を言うこともはばかられるので、まじめなことを話した; (《姻緣·1》).

[斗牙钳子] dòu yáqiánzi 〔熟〕口げんかをする.

[斗妍] dòuyán (書)='斗艳'

[斗眼(儿)] dòuyǎn(r) 〔名〕斜視; 俗語.

[斗艳] dòuyàn 〔動〕(書)妍を競う. 美しさを競う. あでやかさを競う. 〈争奇~〉同上. 〈群芳~〉多くの花々が妍を競っている.

[斗叶(儿)] dòuyè(r) 〔動〕(白)かるたを闘わせる; 明清時代、かるたを'叶子'、かるた賭博を'斗叶子' '斗牌' '斗纸牌'といった. 〈公然~掷骰, 放头开局, 夜赌起来〉おおっぴらにかるたを取り、さいころを振り、胴元を置いて賭場を開き、夜は賭を始めた; '掷骰'は茶碗にさいころを投げる、'放头'はてら銭をとる、'开局'は賭場を開く; (《紅樓夢·75》). 〈和王潮~儿〉王潮と紙かるたをやる; (《金瓶梅·86》).

[斗引] dòuyǐn (早)='逗引'

[斗迎] dòuyíng 〔動〕(白)① 迎え撃つ. 争う. 戦う. 〈我和他~〉私は彼を迎え撃つ; (《元曲·黒旋風·1》).

[斗鱼] dòuyú 〔名〕(魚)① チョウセンブナ. ② トウギョ. ベタ.

[斗着海底眼] dòuzhe hǎidǐyǎn 〔熟〕(方)ぴったりと符合する; '海底眼'は内情·いきさつ·根源などのたとえ; (劇), 又(白).

[斗阵] dòuzhèn 〔動〕(方)けんかをする. ='吵架'

[斗争] dòuzhēng 〔名〕闘争; (熟~). 〈跟修正主义作坚决的~〉修正主義と断固として闘う. [~方式]闘争方式. [~性]闘争性. 闘争精神. 例〈充满~的作品〉闘争精神に満ちあふれた作品. [阶级~]階級闘争. [思想~]思想闘争. 〔動〕① 闘争する. 〈几种矛盾的思想在他的脑子里~〉いくつかの矛盾した思想が、彼の頭の中でせめぎあった. ② 大衆が道理に基づき摘発したり告発したりして、敵対分子や悪質分子に打撃を加える. つるしあげる. 〈~恶霸〉悪いボスをつるしあげる. 〈走! 我们~他去〉行こう、私たちは彼をつるしあげに行こう. ③ 奮闘努力する. 〈为完成社会主义建设而~〉社会主義建設を完遂するために奮闘する. ④ 騒ぎたてる. けんかをする.

[斗争、批判、改革] dòuzhēng、pīpàn、gǎigé ='斗、批、改'

[斗志] dòuzhì 〔名〕〔名〕① 闘志. 戦意. 〈松懈~〉闘志をゆるめる. 〈磨炼~〉闘志を錬磨する. 〈两军都充满了~〉両軍とも闘魂をみなぎらせている. [~昂扬]〔成〕闘志満々. 例〈~、意气风发〉闘志をみなぎらせ、意気揚々としている. ② (体)ファイト.

[斗智] dòuzhì 〔動〕① ☞〔斗嘴〕②. ② 知力で闘う. [~斗力]知力と武力で競争する. 知恵を比べ、力を競う.

[斗族] dòuzú 〔名〕親族間の武闘. 〈眼前的事是人家和我们~〉目の前の出来事は、あいつらとおれたちとの闘いだ.

[斗嘴(儿)] dòu, zuǐ(r) =(方)'斗嘴皮子' 〔動〕① 口論する. 口げんかをする; 又(白). 〈~呕气〉口げんかをしてむっとする. ② へらず口をたたく. 冗談を言い合う; 又(早). 〈他们又在~, 屋子里充满了欢乐的气氛〉彼らはまた冗談を言い合い、部屋の中は楽しい空気でいっぱいになった. 〈你也学会~啦!〉おまえもへらず口をたたくようになったな. 〈你看, 二表哥跟三表妹~真有趣!〉みてごらん、二表哥と三表妹の冗談の言い合いは本当におもしろいよ. 〈两个人斗了回嘴, 每人罚了一钟〉二人はへらず口をたたき合ってから、それぞれ罰杯を一杯ずつ飲まされた; (《金瓶梅·60》).

[斗嘴劲] dòu zuǐjìng 〔熟〕(方)言い争う; 四川. 〈你们不好好回答人家, 却在一边~〉おまえたちは人にろくに返事もせず、むこうで言い争っていた.

[斗作] dòuzuò 〔動〕(早)からかう. もてあそぶ.

[豆](①荳)

dòu ①(~儿·子)* 〔名〕マメ. ②(~儿·子)* 〔名〕豆粒のような形をしているもの. 〈花生~儿〉ラッカセイのむきみ. 〈土~儿〉(方)ジャガイモ. ③ たかつき; 古代の祭器. ④〔名〕姓.

[豆板酱] dòubǎnjiàng 〔名〕(方)(食)ダイズみそ. ダイズ·ソラマメを発酵させて作るトウガラシみそ; (粤).

[豆瓣(儿)] dòubàn(r) 〔名〕ダイズ·ソラマメを水に浸して芽のでかかったもの; またマメ類の子葉を指す; 料理材料. [~菜] (植)オランダガラシ. [~酱] (食)ダイズのみそで、マメの粒が見えるくらいのもの; 長江流域の各地で多く作られ、安慶のものは特に有名. [~辣酱]ソラマメで作ったみそ. トウバンラージャン; トウガラシが入っている.

[豆包] dòubāo 〔名〕(植)コツブタケ. [~菌]同上.

[豆包(儿)] dòubao(r) 〔名〕① マメのこしあんの入った'包子'. ='豆沙包' ② かぶと型で耳覆いがついているフェルトの帽子.

[豆包儿布] dòubāorbù 〔名〕皮や綿入れの裏あてにする薄い布.

[豆饼] dòubǐng 〔名〕ダイズかす; ダイズの絞りかすを'饼'状に固めたもので、飼料·肥料用.

[豆菜] dòucài ='豆角(儿)'

[豆菜底] dòucài dǐ 〔熟〕マメモヤシを使ったうどんなどの具. (喩)見せかけの嵩ばかりあってもあまり腹のたしにはならない; 内容の粗末なもの、素性の卑しいものの意味に用いられる. '扁食底'に対して.

[豆茬的麦] dòuchá de mài 〔諺〕('请到的客'と続き)マメ科の作物のあとにムギをまくと、地味が豊かなのでよく育つ.

[豆茬儿] dòuchár 〔名〕マメの刈り残し.

[豆茶决明] dòuchá juémíng 〔連〕(植)カワラケツメイ.

[豆馇(儿·子)] dòuchǎ(r·zi) 〔名〕(方)マメをよく煮てすりつぶしペースト状にして、砂糖を加えたもの; アズキやエンドウを用いる. あんにするが普通のあんよりざらつきがある; 北京. [~糕]同上を入れた蒸し菓子で、モチゴメの粉でねる.

[豆豉] dòuchǐ 〔名〕(食)ダイズ·クロマメを水につけ、蒸すかまたは煮て、それを発酵させて納豆のようにして乾かしたもの. 干し納豆の類. ☞'豆黄'

[豆锄三遍] dòu chú sān biàn 〔諺〕('荚结成串'と続き)マメ畑を3度すくと、マメの生長を促し、マメのさやが鈴なりになる.

[豆豆] dòudou 〔名〕① マメ; 幼児言葉. ② やせた子どもの形容.

[豆豆苗] dòudòumiáo 〔名〕(植)① ツルフジバカマ. ② オオバメドハギ.

[豆豆儿] dòudòur 〔名〕(方) マメ；四川.〈今年收成好，啥子～都多〉今年の収穫は良好で、どのマメも多い.

[豆粉] dòufěn 〔名〕(方) カタクリ粉；(広).

[豆腐] dòufu 〔名〕(食) 豆腐.〈五块～〉豆腐5丁.〔～煲〕(方) 豆腐のなべ料理. ＝‘砂锅豆腐’；(広).〔～柴〕(植) ハマクサギ；クマツヅラ科.〔～厂〕豆腐工場.〔～店里一朝，不及肉庄上一刀〕元手の少ない豆腐屋が朝早くからあくせく働いた儲けは、元手の大きい肉屋が包丁を一振りするだけの儲けにも及ばない.〔～掉在灰里头，吹也不能吹，拍也不能拍〕(諺) 豆腐を灰の中に落としたように、吹いても吹き飛ばせないし、はたき落とそうにもはたき落とせない. (喩) 箸にも棒にもかからぬ.〔～多了一包水，空话多了无人信〕(諺) 豆腐が多いと水がたくさん出るし、むだ話が多いと信用するものがない. (喩) 口で言うだけで何もしないと人が信用しない.〔～耳朵〕(熟) 他人の言葉を簡単に信用する人.〔～饭〕粗末な食事.〔～坊〕豆腐屋.〔～干(儿)〕(食) 1) 凍り豆腐. 2) 豆腐をマッチ箱半分くらいの大きさに切り、布にくるみ香料を加えて煮てから、乾燥あるいは薫製にしたもの；‘五香豆腐干’‘香干’などの種類がある. 3) 道化役を指す；おしろいを鼻に真っ白く塗るので. 4) 版面の小さな文章.〔～行(-háng)〕豆腐屋.〔～花〕(方) 1) ダイズをつぶした汁に凝固剤を加えてざっと固まらせたもの；豆腐と‘豆腐脑儿’の中間の食物；豆腐よりやや柔らかい. 2) ＝‘豆腐脑儿’；(広). 3) ‘豆腐脑(儿)’にそのほかのものを組み合わせて作った食品；(閩).〔～架子〕(熟) (方) 豆腐を仕切っておく枠. (喩) 人に目立つように振る舞う人.〔～肩胛〕(方) 無責任なたとえ. また、責任を負いきれないたとえ. (例)〈伊是～，靠勿住〉彼は無責任で、頼りにできない.〔～浆〕豆乳. ＝‘豆浆’〔～老虎〕表面は強大で狂暴であるが、内面にはなんの力もない人・団体のたとえ. ＝‘纸老虎’〔～里挑不出骨头来〕(諺) 豆腐の中から骨は探し出せない. (喩) あらを探し出すことができない.〔～脑(儿)〕ダイズ汁を煮つめて半固形にし調味料をかけて食べる食品；豆乳ににがりを入れて固めた柔らかい豆腐.〔～蔫儿〕(植) ホオズキ.〔～拧子〕(方) カラスウリ；北京.〔～泡儿〕(食) 豆腐の揚げもの.〔～皮(儿)〕 1) ゆば. (例)〈有一碟子～的包子〉ゆばで作った‘包子’が1皿あります；(《紅樓夢・8》). 2) (方) ＝‘千张儿②’；(閩).〔～皮子〕(方) 南方人；特に江南人を指す. ‘豆皮子’と簡略化することもある；北京.〔～气〕豆腐特有のくさみ.〔～乳〕小さな豆腐を納豆菌で発酵させ、塩やその他のものとともにかめに詰めてつくる食品. ＝‘腐乳’，‘酱豆腐’〔～润〕(方) 豆腐を乾かしたもの. ＝‘豆腐干(儿)’；(広).〔～心〕やさしい心の人を指す.〔～衣〕(方) ＝‘豆腐皮(儿)’；(閩).〔～渣〕豆腐かす. おから. うのはな.〔～帐〕些細な取るに足りないこと. (例)〈算～〉さしてたいせつでもない計算をする. つまらぬ欠点などを取り上げる.〔～嘴，刀子心〕(諺) 言葉は優しいが心はむごい. 言葉は穏やかだが腹の中に一物持っている.

[豆萁闹] dòugénao 〔名〕(方) マメがら. くだいたマメがら；北京. (注) ‘豆秸秧’とも書く.

[豆羹] dòugēng 〔名〕① たかつきに盛ったあつもの. (喩) 少量のたとえ. ② (食) マメで作ったポタージュ式のスープ.

[豆姑娘] dòugūniang 〔名〕(旧) 幼い娘；‘豆’は小さいことのたとえ.

[豆姑蔫儿] dògūnianr 〔名〕(植) ノイチゴ. ＝‘姑蔫儿’，‘红姑娘’

[豆行] dòuháng 〔名〕鎮江・蕪湖産のマメ類を扱う店.

[豆花(儿)] dòuhuā(r) 〔名〕(方) (食) ダイズ汁を煮つめ、にがりで半ば固めたもの；‘豆腐脑(儿)’より固い.

[豆槐] dòuhuái 〔名〕(植) エンジュ.

[豆黄] dòuhuáng 〔名〕(食) ダイズを発酵させた食品；納豆状のもの. 乾かしたものは‘豆豉’.

[豆寄生] dòujìshēng 〔名〕(植) ハマネナシカズラ.

[豆荚] dòujiá 〔名〕マメのさや.〔～螟〕(農) シロイチモンジマダラメイガ.

[豆浆] dòujiāng 〔名〕(食) 豆乳；にがりを加えない豆腐汁. ＝‘豆腐浆’，‘豆乳’

[豆酱] dòujiàng 〔名〕(食) 黒みそ.

[豆角] dòujiǎo 〔名〕(植) ① ゴガツササゲ. インゲンマメ. ＝‘菜豆’ ② ササゲ.

[豆角(儿)] dòujiǎo(r) 〔名〕マメのさや；インゲンやササゲなど野菜として食べられるもの；俗語.

[豆角眼] dòujiǎoyǎn 〔名〕(方) マメのさやのように細い目；四川.〈黑油油圆脸上生了一双随时带着笑意的～〉真っ黒な丸顔には、いつも笑みをうかべた細いすじのような目があった.

[豆秸] dòujiē 〔名〕マメがら.

[豆筋] dòujīn 〔名〕(方) 筒の形をしたマメ製品. ＝‘豆笋’；四川.〈成都市的人把豆笋叫～，是我们新宁的特产〉成都の人は‘豆笋’を‘豆筋’と呼ぶが、これは私たち新寧の特産品だ.

[豆金柑] dòujīngān 〔名〕(植) マメキンカン.

[豆科] dòukē 〔名〕(植) マメ科.〔～牧草〕マメ科牧草.〔～作物〕マメ科作物.

[豆棵(儿)] dòukē(r) 〔名〕マメの株.〈高粱地里～下面…〉コーリャン畑の中のマメの株の下に….

[豆蔻] dòukòu 〔名〕(植) ニクズク；熱帯地方に産し薬用になる. 乙女のたとえにも用いる.〔～年华〕(成) 花も恥じらう年ごろの乙女；13,4歳をいう.〔～油〕ニクズク油.

[豆类] dòulèi 〔名〕マメ類.

[豆梨] dòulí 〔名〕(植) マメナシ.

[豆列当] dòulièdàng 〔名〕(植) マメハマウツボ；ハマウツボ科.

[豆绿] dòulǜ 〔名〕(青いマメのような)緑色.〈～的嫩芽〉グリーンピース色の若芽.〈摆上经年不用的～茶碗十二个〉長い間使っていなかった緑色の茶わん12個を並べている.〔～宫绦〕(旧) 皇室専用の淡緑色の組ひも；‘绦’は絹糸で編んだ縁飾り、あるいは平たく編んだひもで、衣服の装飾に使う. (例)〈裙边系着～，…〉裳には淡緑色の宮中用組ひもを結び、…；(《紅樓夢・3》).

[豆面] dòumiàn 〔名〕① リョクトウの粉. ② ダイズの粉.〔～丸子〕(食) ダイズ粉団子を油で揚げたもの.

[豆面儿糕] dòumiànrgāo 〔名〕(食) コメの粉を水でこねて蒸し、砂糖・きな粉をまぶした菓子. ＝‘驴打滚儿’

[豆苗] dòumiáo 〔名〕エンドウマメの新芽.〔～银耳汤〕(食) ダイズの若芽と白いハラタケのスープ.

[豆奶] dòunǎi 〔名〕(食) 豆乳.

[豆泥] dòuní 〔形〕(方) ① 質が悪い. 品質が劣っている；(広). ② みっともない；(広). ③ ＝‘倒霉’；(広).

[豆娘(子)] dòuniáng(zi) 〔名〕(昆) ① イトトンボ. ② (方) 小さなトンボによく似た緑色の昆虫；北京.〔～鱼〕(魚) スズメダイ.

[豆牛] dòuniú 〔名〕(昆) コフキゾウムシ.

[豆棚瓜架] dòu péng guā jià 〔成〕大衆が納涼し、世間話をする所；(王士禛《聊齋志異題辭》).

[豆棚闲话] dòupéng xiánhuà 〔熟〕(旧) 小屋の中での世間話；つまらない世間話；‘豆’は小さいの意.

[豆皮] dòupí 〔名〕(方) ① 木綿豆腐を作る過程で、力を加えて水切りし、薄く伸ばしたものに、香料を加えて蒸した食品；ゆばに似る. ＝‘千张(儿)②’ ② ダイズやリョクトウの豆乳にたまごを加えて薄く伸ばし、中にモチゴメの御飯や煮た肉やタケノコを賽の目に切ったものを挟んで、フライパンなどで焼いた食品.

[豆皮子] dòupízi (方) ＝‘豆腐皮子’(☞‘豆腐’)；北京.

[豆剖瓜分] dòu pōu guā fēn 〔成〕国土が分裂すること. 国が分割されること. ＝‘瓜剖豆分’

[豆萁] dòuqí 〔名〕(方) マメがら；燃料. ＝‘豆秸’；(閩).〔煮豆燃～〕〔成〕マメを煮るのにマメがらを燃やす. (喩) 同士討ちをする. 仲間割れをして互いに攻撃する.

[豆青] dòuqīng 〔名〕黄色がかった緑色. ＝‘豆绿’

[豆儿] dòur 〔名〕① マメ.〔～大〕(方) 本当に小さい. ちっぽけな. マメ粒くらいの大きさ. きわめて小さい；北京. (例)〈～的孩子懂什么！〉小さな子どもに何がわかるものか.〔～纸〕(方) 手工業で作った目のあらい一種の再生紙で、黒っぽい灰色を呈しており、一般には物を包んだり、落とし紙として用いる；北京.〔～粥〕マメがゆ. アズキやリョクトウを入れたかゆ. ② (方) 肩章の星印.

[豆蓉] dòuróng 〔名〕(食) ① マメあん. ② (方) キマメ. ＝‘木豆’

[豆乳] dòurǔ 〔名〕① ＝‘豆浆’ ② (方) ＝‘酱豆腐’

[豆润] dòurùn (方) ＝‘豆腐润’(☞‘豆腐’)；(広).

[豆沙] dòushā 〔名〕(食) アズキのこしあん.〔～包〕(食) アズキのこしあんを詰めたパン.〔～饼〕(食) インゲンマメのあんを詰めた菓子.〔～色〕灰赤紫. アズキ色.〔～馅〕 1) マメのこしあん. 2) (農) リンゴのモモシンクイガ.

[豆沙喉] dòushāhóu 〔名〕(方) しわがれ声. ＝‘沙嗓儿(～子)’；(広).

[豆糁儿] dòushēnr 〔名〕くだきマメ.

[豆菽] dòushū 〔名〕マメ類.

[豆薯] dòushǔ 〔名〕(植) ヤムビーン. クズイモ.

[豆鼠] dòushǔ 〔名〕(動) アカネズミ.

[豆鼠子] dòushǔzi 〔名〕(方) (動) 野ネズミ. ＝‘田鼠’

[豆笋] dòusǔn (方) ＝‘豆筋’；四川.〈黄豆熬成豆浆，舀成豆皮，再卷成筒筒，就成了～〉ダイズから豆乳にして、これをすくって‘豆皮’を作り、さらに巻いて筒状にして‘豆笋’をつくる.

[豆田年年调] dòutián niánnián diào 〔諺〕(‘豆子年年好’と続き)マメ類、特にエンドウを連作すると地味が悪くなるので、毎年マメの植える場所を変えると、よく育つ.

[豆条] dòutiáo 〔名〕(方) やや太い針金. ＝‘洋条’；北京.

[豆粞] dòuxī 〔名〕砕けマメ.

[豆馅] dòuxiàn 〔名〕(食) マメのあん.

[豆象] dòuxiàng 〔名〕(昆) マメゾウムシ.

[豆须] dòuxū 〔名〕マメのつる.

[豆芽(儿)] dòuyá(r) 〔名〕① モヤシ. マメモヤシ；多くリョクトウのモヤシを指す. ② マメの芽.

[豆芽菜] dòuyácài ＝‘豆芽(儿)’〔～儿——有什么捆儿〕〔歇〕はっきりしていないので、しかと言えない；‘捆儿’は魯豫方言で、(言葉の)確かさ、(ものごとの)けじめの意；(《金瓶梅・65》).

[豆芽科] dòuyákē 〔名〕(方) 音符の授業；モヤシに似ているため. (喩) 重要でない学科；四川.〈把它作为可有可无的～，打入冷宫〉あってもなくてもよい学科とし冷遇した.

[豆芽上楼梯] dòuyáshàng lóutī 〔熟〕(方) 五線譜；(広).〈他翻看几面，上面有～，也有简谱〉彼が数ページ開いてみると、そこには五線譜が

あり、略符もあった.

〔豆雁〕 dòuyàn 〔名〕(鳥) ヒシクイ.

〔豆秧〕 dòuyāng 〔名〕マメ類の植物の苗株.

〔豆油〕 dòuyóu 〔名〕① ダイズ油. ② (化) マメ油.

〔豆渣〕 dòuzhā 〔名〕豆腐かす. マメの搾りかす. 〔～脑壳〕(方) 考えがはっきりしない人. 考えがあやふやな人. おろかもの; 四川.

〔豆汁(ル)〕 dòuzhī(r) 〔名〕(食) ① リョクトウからハルサメあるいはカタクリ粉に類したものをとった後に、トウモロコシの粉をまぜ発酵させたもの; 酸味や辛味をつけ、おかゆに入れてスープにしたものを'～粥'という. ② (方) = '豆浆'

〔豆纸〕 dòuzhǐ 〔名〕質の悪い落とし紙.

〔豆质〕 dòuzhì 〔名〕植物性たんぱく質.

〔豆制品〕 dòuzhìpǐn 〔名〕マメ製品. マメ・コムギ粉の加工食品. 〔～店〕豆腐店.

〔豆重榆瞑〕 dòu zhòng yú míng 〔成〕マメを食べすぎると体が重く感じられ、ニレの実を食べすぎると頭が重くなり、眠くなる. (喩) 服や食物が適切でないと、体に有害であること; (嵇康《養生論》).

〔豆粥〕 dòuzhōu 〔名〕(食) マメ入りおかゆ. ＝'豆ル粥'

〔豆猪〕 dòuzhū 〔名〕体内に嚢虫が寄生したブタ; 嚢虫がダイズほどの大きさの嚢胞を作るのでいう.

〔豆子〕 dòuzi 〔名〕① マメ. ② マメに似たもの. 〔狗～〕(虫) イヌにつくダニ. ③ (方) (旧) 博徒が自分で作った鉛のさいころ; 北京.

〔豆嘴ル〕 dòuzuǐr ＝'豆瓣(ル)'

〔逗〕(①－④鬥、鬦、鬭)

dòu ① 〔動〕からかう. ちょっかいをかける. じゃらす. 気をひく. <～猫>ネコをじゃらす. <他正拿着一枝红花～着孩子玩>彼は赤い花を持って子どもをからかって遊んでいる. (注) 貶義に用いると、だます、愚弄する、おちょくる意. <你这话是真的还是～我?>おまえのその話はほんとうなのか、それともおれをばかにしているのか. ② 〔動〕引き起こす. 招く. <～笑>笑いを招く. 人を笑わせる. <这孩子两只灵活的大眼睛很～人喜欢>この子のくりくりした二つの大きなひとみは本当にかわいらしい. ③ 〔形〕(方) おもしろい. <这话真～>この話はまったくおもしろい. ④ 〔動〕(方) おもしろいことを言って笑わせる. おしゃべりをする. 冗談を言う; 北京, 東北 など. <她是一个爱说爱～的姑娘>彼女はおしゃべりでおちゃめな娘さんだ. <石峰叔真能～!>石峰叔はほんとうに冗談がうまい. ⑤ とどまる. <～留>☞〔語素〕. ⑥ ＝'读㊁' ⑦ 〔動〕(方) ひく; (広). <～了大黑狗, 跟着上山去了>大きな黒イヌを引っぱって、一緒に山に入って行った. ⑧ 〔形〕(方) けちである; 四川. <未免有些～>どうしてもかなりのけちということになる. ⑨ 〔動〕(方) 手に入れる. 得る; 東北. <各自承包忙不休, 头一年钱都没少～>それぞれ請け負いの仕事で忙しく休みなく働き、最初の年はみんなお金をたくさんもうけた; '没少～'はたくさん得た場合と、規定どおりに不足なく得た場合の二義あり. ⑩ 〔名〕姓.

〔逗宝〕 dòu, bǎo (方) ＝'开玩笑'

〔逗宕〕 dòudàng 〔動〕滞留する. 停滞する. 遅れる.

〔逗得〕 dòude ＝'引得' <他的话逼真动人, ～我忍不住地哈哈大笑>彼の話は真にせまっていたので、私は思わずあははと大笑いしてしまった.

〔逗点〕 dòudiǎn ＝'逗号'

〔逗动〕 dòudòng 〔動〕(ある種の感情を)引き起こす, 誘う. <～小孩ル的好奇心>子どもの好奇心を呼び起こす.

〔逗耳朵〕 dòu ěrduo 〔連〕(方) ひそひそ話をする; 四川. <许多人都逗着耳朵在说>多くの人がひそひそ話をしている.

〔逗哏(ル)〕 dòu, gén(r) 〔動〕(おもに漫才師などが)おもしろおかしい話で人を笑わせる. <别～了, 该干事了!>ふざけていないで、さあ仕事だ.

〔逗狗油子〕 dòu gǒuyóuzi (方) ＝'逗油子'; 北京.

〔逗哈哈〕 dòu hāha 〔熟〕(方) ＝'逗笑' <你这个人真会～!>きみという人はほんとうに冗談がうまいなあ.

〔逗号〕 dòuhào 〔名〕(語) コンマ. 句読点.

〔逗猴ル〕 dòu, hóur 〔動〕(方) 軽薄に冗談を言う; 多くは男女関係についての冗談; 北京. <吃饱了撑得净跟人～>腹いっぱい食べて(何の憂いもなく)人をからかってばかりいる.

〔逗话〕 dòu, huà 〔動〕役にもたたぬ話をする. 〔名〕(dòuhuà) 漫才のつっこみ.

〔逗谎〕 dòu, huǎng (方) ＝'说谎'

〔逗火〕 dòu, huǒ 〔動〕人を怒らせる. <你说话呀! 成心逗人家的火是怎么着?>なんとか言いなさいよ、わざと人を怒らせてどうしようというのかね.

〔逗价〕 dòu, jià 〔動〕(方) 値段を上げる; (広). <阿狮见生意好了, 就逗起价来>阿獅は商売がよくなるとみるや値段を上げる.

〔逗咳嗽〕 dòu késou 〔熟〕(方) ちょっとからかう. ふざける. 冗談を言って楽しむ; 北京, 天津. <大家正忙着, 别上这ル～来>みんなちょうど忙しくしているのだから、ここへ冗談を言いに来るな. <没功夫ル跟你～>きみと冗談を言っているひまはない.

〔逗哭〕 dòukū 〔動〕からかって泣かせる. <把孩子～了>子どもをからかって泣かせた.

〔逗乐ル〕 dòu, lèr ＝'逗乐子' (方) 〔動〕(おかしなことを言って人を)笑わせる、おかしがらせる. 冗談を言う. あいきょうを振りまく; 北京, 東北. <他这一句话把大家～了>彼のこの言葉でみんながどっとわいた. <猴ル是逗人乐ル的动物>サルはあいきょうものだ. 〔形〕おかしい. おもしろい. 抱腹ものである; 東北. <他说话挺～的>彼は言うことがとてもおもしろい.

〔逗哩拉〕 dòulǐlā 〔形〕(方) (子どもが)病気がちである; 四川. <细娃ル带贱点好, 不是的话, ～>子どもは少し腕白なくらいがよく、そうでなければ病気がちだ.

〔逗留〕 dòuliú 〔動〕滞在する. 逗留する. しばらくとどまる. <～费用>滞在費. <今年春节在家乡～了两个星期>今年の春節は故郷に2週間滞在した. <准备～到什么时候?>いつまで滞在のご予定ですか. <为什么你到现在还～在后方?>なぜあなたは今でもまだ後方にとどまっているのですか. 〔～期间〕滞在期間.

〔逗闷子〕 dòu mènzi 〔連〕(方) (やることがなくて)冗談を言い合ってふざける. おかしいことを言う. からかう. ＝'斗闷子'; 天津, 東北. <俩人净爱～玩ル>二人はいつも冗談ばかり言っている. <别在这ル～了, 说正文ル吧!>ここでふざけていないで、本題のことを話しなさい. <别～了, 快说正经的吧!>ふざけ合っていないで、ちゃんとした話をしなさい.

〔逗闹〕 dòunào 〔動〕冗談を言い合ってふざける.

〔逗腻ル〕 dòunìr 〔動〕(方) (従う気がなく)ぐずぐず引き延ばす. もたもたする. 行動を緩慢にする; 消極的に抵抗する場合; 北京. <他干什么没个痛快劲ル, 老这么～>彼は何をやっても爽快さがない、いつもこんなにもたもたしている.

〔逗弄〕 dòunong (又) dòunòng 〔動〕① からかう. ふざける. ちゃかす. かき回す. なぶる. <不肯一口吞下, 而想～着玩>一口にのみ下そうとしないで、遊びふざけようとしているのだ. ② おびきだす. さそいこむ.

〔逗气〕 dòu, qì 〔動〕(白) ＝'逗气ル' <林黛玉听了, 不觉气怔在门外, 待要高声问他, 逗起气来>林黛玉はそれを聞くと、思わず門の外で怒りのあまりぼう然としてしまいましたが、声を荒だてて彼女を問い詰め、けんかをふっかけてやろうとしました; (《紅樓夢・26》).

〔逗气ル〕 dòu qìr 〔連〕① (方) わざと意地をはる; 北京. <前面有一辆车挡着路, 你越着急他越慢, 成心～似的>前に車が1台道をふさいでいるが、きみがいらいらすればするほど彼はますますのんびりとし、わざと意地をはっているようだ. ② (方) 怒らせる. しゃくにさわるようにする. <你真～!>おまえはほんとうにしゃくにさわるやつだ. ③ ふざけ半分にいさかいを起こす.

〔逗情〕 dòu, qíng 〔動〕(男女間で)気を引く, 誘いをかける. <逗她的情>彼女の気を引く.

〔逗趣(ル)〕 dòu, qù(r) 〔動〕(方) ①(話しぶりや動作がおかしくて人を)笑わせる, おもしろがらせる; 東北. <这话很～ル>この話はおもしろい. <他最会～了, 跟他在一块, 什么愁事都忘啦>彼は人を笑わせるのがとてもうまいので、彼と一緒にいるとどんな心配事でも忘れてしまう. ② からかう. <我～地说: 先礼后兵吗?>勝負にも礼儀ありと僕はからかって言った.

〔逗惹〕 dòurě 〔動〕① からかう. 気をひく. ②(子どもを)なぶる. ③ 相手の感情を乱す.

〔逗人(ル)〕 dòu, rén(r) 〔動〕人を引き付ける. かわいいという感じを持たせる; 多く笑わせたり、好感を持たせる. <～乐>人を楽しませる. <～发笑>人を笑わせる. <憨态～>飾り気がなくて好感が持てる. <这个小妞长得真～!>この娘はほんとうに魅力的だなあ.

〔逗事〕 dòushi 〔動〕(方) (人を)からかって喜ぶ; 東北. <这孩子爱哭, 你少～他!>この子は泣き虫だから、きみは彼をからかうな.

〔逗耍方〕 dòu shuǎfāng (方) ＝'开玩笑'

〔逗榫〕 dòu, sǔn 〔動〕(方) ほぞをほぞ穴に打ち込む. <我们在～, 你莫来>我々はほぞ打ちをしているので、きみは来ないでくれ. (喩) ぴったりあう. ＝'合适'; 四川. <时候算得刚～>時間はちょうどぴったりといえる.

〔逗五逗六〕 dòu wǔ dòu liù 〔成〕いたずらに騒ぎたてる. ばたばたするだけで何も成果がない.

〔逗笑(ル)〕 dòu, xiào(r) 〔動〕(方) 笑わせる. おもしろがらせる. <你不要相信这些～的话>あなたはこれらの冗談を真に受けてはいけない.

〔逗牙签子〕 dòu yáqiānzi 〔熟〕(方) 無意味な論争をする. ＝'斗牙钳子'; 北京. <没什么大事, 他们就是老爱逗这牙签子>何もたいしたことはない、彼らはいつもこんなつまらない論争をするのだ.

〔逗秧子〕 dòu yāngzi 〔熟〕(方) 言いまかしておもしろがる; 北京. <他就爱跟人耍嘴皮子～>彼は人とおしゃべりをして言いまかしておもしろがっている.

〔逗药〕 dòuyào 〔動〕(中医) 投薬をする.

〔逗音〕 dòuyīn 〔名〕(音) 笛の吹奏法の一種.

〔逗引〕 dòuyǐn 〔動〕① 気をひく. からかう. 言葉・行動で相手をからかい、楽しむ. <～小孩ル玩>子どもをからかって遊ぶ. <他为了～弟妹们发笑, 便拣了这个绰号>彼は弟妹たちをからかい笑わせるためにこのあだ名を選んだのだった. ② (白) 悪い事に誘う. 誘惑する.

〔逗硬〕 dòuyìng 〔形〕(方) 万能である. ＝'过硬'; 四川. <那是何等～

呀！>あれはなんと優秀なのだろう．
〔逗油儿〕dòu yóur〔熟〕あざけったりくだらぬことを言ったりして相手の気分を悪くする．〈说这些闲言碎语干什么，这不是～吗？〉こんなにくだらないことを言ってどうするんだい，人の気分を悪くしようっていうのかね．
〔逗油子〕dòu yóuzi〔熟〕㊄つまらない冗談を言う；㊗．〈闲着没事～玩〉ひまでやることがないので，つまらない冗談を言って遊ぶ．
〔逗着玩〕dòuzhe wán〔熟〕人をからかって楽しむ．〈祥子，逗着你玩呢！〉祥子 からかっただけじゃないか．
〔逗嘴〕dòuzuǐ〔動〕冗談を言ってふざける．〔～逗牙〕〔成〕くだらぬ話をする．つまらぬおしゃべりをする．へらず口をたたく．㊞〈你不用跟我～的！〉私にへらず口をたたくのはよせ．
〔逗嘴皮子〕dòu zuǐpízi〔熟〕①くだらぬおしゃべりをする．②㊄一言一言やりあって口げんかする．からかい半分に話しかける；㊗．〈售货员和顾客～的现象时有发生〉店員とお客が言い合いをする場面がおこるときもある．
〔逗嘴儿〕dòu，zuǐr〔動〕㊄①口げんかする．＝'打嘴仗'；㊗．〈两人一见面就～，谁也不让谁〉二人は顔を合わせると口げんかして，どちらも譲らない．②接吻する．キスをする．口づけする；㊗．〈来，跟妈妈逗个嘴儿〉おいで，お母さんにキスをしておくれ．

［读㊁］（讀）dòu 読．＝'逗 dòu ⑥'；読みに短い休止をおくところ．〈句～〉句読．∥㊀ dú

［投］dòu ㊄①〔動〕集める；㊃．〈还是我们先～～情况吧〉やはり私たちがまず情報を集めてみましょう．②〔動〕折れた物を元にもどす；㊃．〈小木马的腿儿断了，我们用胶水把它～起了〉小木馬の脚が折れたので，私たちはゴムのりでくっつけた．

［脰］dòu 首．うなじ．

［梪］dòu ①古代の礼器の名．たかつき．＝'豆'　②古代の容量の単位；4'升'を1'梪'という．

［窦］dòu 〔西窦〕（Xīdòu）〔名〕地名；広西チワン族自治区．∥又 ☞'窦'

［痘］dòu ①病気の名．1)水ぼうそう．〈水～〉同上．2)天然痘．〈～疮〉同上．＝'天花'　②天然痘，または種痘による豆状の疱疹．③＝'痘苗'〈种～〉種痘をする．
〔痘疤〕dòubā ＝'痘痕'
〔痘瘢〕dòubān〔名〕痘瘡のあと．
〔痘疮〕dòuchuāng〔名〕㊩天然痘．痘瘡．
〔痘痕〕dòuhén〔名〕痘瘡・天然痘の小さなあと．痘痕．
〔痘花〕dòuhuā〔名〕㊄㊩天然痘．
〔痘痂〕dòujiā〔名〕痘瘡のかさぶた．
〔痘浆〕dòujiāng〔名〕㊩牛痘．痘漿．
〔痘苗〕dòumiáo〔名〕㊩痘苗．ワクチン．
〔痘母〕dòumǔ〔名〕天然痘を治す女神．
〔痘皮〕dòupí〔名〕㊄痘痕．＝'麻子'；㊗．
〔痘神娘娘〕dòushén niángniang ㊄＝'痘疹娘娘'；㊗．
〔痘疹娘娘〕dòuzhěn niángniang〔連〕疱瘡を治す女神；子どもの疱瘡はこの神の所管といわれる．病中，その画像を室内にかけて加護を祈り，快復すると画像を燃やして神を送る．〈一面打扫房屋供奉～，…〉一方で部屋を掃除して，疱瘡神をまつり，…；（《紅楼夢・21》）．
〔痘种〕dòuzhǒng〔名〕痘苗．
〔痘子〕dòuzi〔名〕天然痘のできもの．＝'痘疮'，'天花'

［饾］dòu ①〔饾板〕（dòubǎn）〔名〕木版印刷の旧称．②〔饾饤〕（dòudìng）〔名〕1)お飾りの食べ物．2)字句を飾りたてる形容．

［窦］（竇、△䆴）dòu ①穴．孔．〈狗～〉イヌの出入り口．〈疑～〉疑心．疑惑．②㊒洞．人体のくぼんだ部分．③青銅の食器．④㊄巣．＝'窝'；㊗．⑤〔名〕姓．∥'䆴'又 dòu
〔窦尔敦〕dòu'ěrdūn〔名〕㊄しりもちをつくこと；もと清代の匪賊の巨頭の名．京劇「連環套」はこの人物を主役にしている．＝'倒儿蹲'；㊗．〈摔了个～〉落ちてしりもちをついた．
〔窦房结〕dòufángjié〔名〕㊩洞房結節．
〔窦口〕dòukǒu〔名〕㊄①根城；活動の根拠地；㊗．②居住地；㊗．③楽しい家庭．マイホーム．＝'安乐窝'；㊗．
〔窦炎〕dòuyán〔名〕㊩副鼻腔炎．

［钍］dòu〔名〕㊥トリウム．

DU　ㄉㄨ

［厾］（①㧻）dū ①〔動〕指・棒などで軽くついたり触ったりする．〈～一个点儿〉点を一つうつ．〈点～〉（画家が無造作に）潤色する．②〔動〕㊄ほうる．投げ捨てる．＝'丢'，'扔'；㊗．〈～到啥场化？〉どこに捨てたのだ．③〔量〕㊄しずく．滴；したたる液体を数える．＝'滴'；㊗．〈一～眼泪〉一粒の涙．④〔接尾〕㊄＝'们'；㊗．〈你～两个老人家〉あなた方お二人のご老人；（《綴白裘・荊釵記・說親》）．注②～④は'笃'とも書く．
〔厾篮球〕dū lánqiú〔連〕㊄㊥バスケットボールをする；㊗．
〔厾铅球〕dū qiānqiú〔連〕㊄砲丸投げをする；㊗．
〔厾子〕dūzi〔量〕㊄ねばったものを数える；㊗．〈一～糨子〉ひと塊ののり．〈两～烂泥〉二か所のべとべとの泥．

［都㊀］dū ①首都．〈建～〉都を建てる．②大都市．〈通～大邑〉道が四通八達している都会．〈鞍山是我国的钢～〉鞍山はわが国の鋼鉄の都だ．③みやびやか．（態度・動作などが）美しい，上品である．〈～丽〉☞〔語彙〕．〈态度甚～，复以冶容自喜〉ものごしもたいそう上品だし，また美しい顔立ちをみずから誇ってもいた；（《楊娼》）．④古代の行政区画の一つ．⑤㊄＝'多'　⑥㊄宋代の軍隊編制で百人を'都'とする．⑦〔名〕姓．∥㊁ dōu
〔都把势〕dūbǎshì〔名〕㊄親分．親方．
〔都鄙〕dūbǐ〔名〕古代，王の子弟および卿大夫が領有した土地．
〔都伯〕dūbó〔名〕昔，死刑執行人を指した．
〔都察院〕dūcháyuàn〔名〕明清時代，監察・弾劾をつかさどる政府の最高機関．〈写了一纸状子，次日便往～喊了冤〉訴状を1枚書くと，翌日都察院に行き，無実を訴えました；（《紅楼夢・68》）．〈世藩大喜，即分付～便差路楷巡按宣大〉世藩は喜んで，すぐに都察院に命じて路楷を派遣して宣大の巡軍検察にあたらせました；（《古今・40》）．
〔都场〕dūchǎng〔名〕㊄人の集まる所．〈其西则有平乐～〉その西には平楽という，人の集まる所がある；（張衡《東京賦》）．
〔都城〕dūchéng〔名〕㊄首都．都；一般に歴史上の．〈就这样的到了～〉このようにして都に着いた；（《魯・故・非》）．
〔都督〕dūdu〔名〕古く州の軍事長官・都督；民国初年，各省に置かれ民政を兼ねた．〈王恺乃密货帐下～〉王愷はそこで軍中の都督にこっそり賄賂を贈った；（《語林》）．〔動〕㊄統率する．
〔都凡〕dūfán〔副〕㊄すべて．全部．〈每册～四百幅图画〉各冊みな4百幅の図がある．
〔都府〕dūfǔ〔名〕㊄広く中央に所属する'部'や'府'と名付けられた役所の長官をいった．〈二十九日便是阁下～督镇及诰命等〉29日には閣下・都府・督鎮など（を招待）です；（《紅楼夢・71》）．
〔都根主儿〕dūgēnzhǔr〔名〕㊄唯一の主．〈你老人家就是个～〉あなたさまこそ，この家の主です；（《金瓶梅・79》）．
〔都公〕dūgōng〔名〕㊄講経の際の主宰者．＝'都讲'
〔都管〕dūguǎn〔名〕㊄（王・高官・金持ちの家などの）使用人の頭，執事．〈俺姓张，在郑爷家做～〉私は張といいまして，鄭爺の家で使用人の頭をしています；（《初拍・21》）．〈府里老～也来看衙内病证〉屋敷の年とった執事が若様の病気を見舞いにきた；（《水滸・7》）．〈我自与府中钱原～有奸〉私はお屋敷の執事の銭原とねんごろになった；（《京本・11》）．☞'都管 dōuguǎn'
〔都管草〕dūguǎncǎo〔名〕㊩アシダソウ；根は薬に用いる．
〔都鬼〕dūguǐ〔名〕㊄幽鬼の首領．〈传灯照亡，参阎君，拘～〉灯明をともして亡者を照らし，閻魔様に参謁して，幽鬼の頭を捕まえてもらう；（《紅楼夢・14》）．
〔都护〕dūhù〔名〕昔の官名；もと辺境を治める武官．〈诏以征夷大总管麻叔谋为开河～，…〉詔して征夷大総管の麻叔謀を開河都護とし，…；（《開河》）．
〔都会〕dūhuì ＝'都市'
〔都家〕dūjiā ＝'都鄙'
〔都将〕dūjiàng〔名〕昔の軍隊を統御する武官．
〔都居〕dūjū〔動〕㊄集まって住む．
〔都拉铭〕dūlāmíng〔名〕㊥㊄ジュラルミン．
〔都老爷〕dūlǎoye〔名〕㊄清代，都察院の給事中や監察御史に対する尊称．〈我间壁住的徐～，就是这位藩台大人的同乡〉私の隣に住んでいる徐御史さまはこの藩台さまの同郷の方なんです；（《官場・3》）．
〔都丽〕dūlì〔形〕㊄美しく，気品がある．〔～菊〕㊩ナガサワソウ；キク科．
〔都梁香〕dūliángxiāng〔名〕㊩サワヒヨドリ．
〔都料匠〕dūliàojiàng〔名〕㊄大工．
〔都渌〕dūlù〔動〕㊄震える．＝'渌都'
〔都噜〕dūlu〔動〕ぶつぶつ言う．〈只管～说什么？〉何をぶつぶつ言ってばかりいるんだ．
〔都门〕dūmén〔名〕㊄都の城門．㊄都．首都．〈凯旋～〉都に凱旋する．〈神仙昨日降～〉神仙がきのう都に降りた；（《紅楼夢・37》）．
〔都摸〕dūmo ＝'都抹'，'都磨'〔動〕㊄決しかねてためらう．ぐずぐずする．㊄〈狄希陈都都摸摸的怕见去，他娘又催他两遍〉狄希陳はぐずぐずして会いに行くのをいやがり，彼のお母さんは2回も行くことを勧めた；（《姻緣・45》）．
〔都辇〕dūniǎn〔名〕㊄都．〈逆旅～，所见甚多〉都での旅ずまいで，御覧になるものが多い；（《意歌》）．
〔都排〕dūpái〔名〕㊄'都'（☞〔字解〕⑥）の隊長．
〔都判官〕dūpànguān〔名〕㊄伝説で，閻魔大王の手下で，人の生死を記した帳簿を管理している役人の長．〈～听了，先就唬慌起来〉（幽鬼の）裁判長はそれを聞くと真っ先にうろたえだしました；（《紅

樓夢·16》).

〔都舍〕 dūshè 〔名〕(書)大きな家. 大邸宅.

〔都市〕 dūshì 〔名〕都会. 都市. 大都会. 〈他素来厌弃～文明, 赞扬自然美, …〉彼はかねがね都市文明を嫌い、自然美を褒めたたえていて、…. [～化]都市化する. [～计划][～设计]都市計画. [～圈]都市圏. [～瓦斯]都市ガス. [～银行]都市銀行.

〔都司〕 dūsī 〔名〕(旧)昔の官名;総兵官. ＝'都指挥使司' 〈汪秀才一日到省下来, 有一个～向承勋是他的相好朋友〉汪秀才はある日、省に来ました、'都司'の向承勳は彼の親しい友です;(《二拍·27》).

〔都寺〕 dūsì 〔名〕(白)寺院の財物一切を管理する和尚. 〈到得寺前, 早有寺中～, 监寺都出来迎接〉寺の前に着くと、とっくに寺の総管理や監寺が出て迎えていた;(《水滸·4》).

〔都堂〕 dūtáng 〔名〕①政事を議論する所. 尚書省総事務室. 尚書省の広間;宋代、宰相が政務を執り行った場所. 〈自那日归宫之后, 便与总管～郭槐暗暗铺谋定计, 要害李妃〉その日皇宮に戻ってより、尚書省総監の郭槐とひそかにたくらんで、李妃を亡き者にしようとしました;(《三俠·1》). 〈太宗知不可留, 特赐御宴于～〉太宗はひきとめることができないと知って特に'都堂'で宴席を設けられた;(《古今·14》). 〈今日饮宴之处, 不可谈国政, 来日向～公论未迟〉今は宴席であります、国政を談ずべきではない、明日'都堂'にて議論しても遅くはありますまい;(《三國·3》). ②明代、都御史·副都御史·僉都御史をみな等しく'都堂'と呼ぶ. 〈就是钱吏部孙～, …〉とくに銭吏部·孫'都堂'、…;(《姻緣·4》).

〔都提辖〕 dūtíxiá 〔名〕宋代の武官職;一州あるいは一省以上の軍務を管轄した. ＝'都钤辖', '兵马钤辖' 〈韩公遂用冯忠翊为军中～, …〉韓公はかくて馮忠翊を軍中都提轄に任じ、…;(《京本·16》).

〔都统〕 dūtǒng 〔名〕官名;清代、八旗の各旗ごとに一人ずつ置かれた. 副都統二人を従え、旗ごとの人口·生産·教育ならびに軍事訓練に関することを職掌とした.

〔都统司〕 dūtǒngsī 〔名〕旧時、近衛兵の長官を指した. 〈～领着水军, 乘战舰, 于水面往来〉近衛兵の司令長官は水軍を率いて、戦艦に乗り、(銭塘江の)川面を往き来しておりました;(《警世·23》).

〔都统制〕 dūtǒngzhì 〔名〕(白)官名;軍を指揮統括する武官. ＝'诸军都统制' 〈冯公累官至～, 领兵在封州镇守〉馮公は累進して都統制となり、封州の兵を預かって鎮台となった;(《京本·16》).

〔都头〕 dūtóu 〔名〕①宋代の軍隊編制で百人を'都'といい、'都'の中の長を称した. (転)州や県の捕吏·捕り方·捕り手のかしら. 〈引着两个～, 带着三四百士兵, 围住庄院〉二人の捕り手のかしらと、3,4百人の兵士を引きつれて屋敷を取り囲んだ;(《水滸·2》). ②頭目. 〈徐能是个贪财好色的～, 不觉心窝发痒, 眼睛里迸出火来〉徐能は財をむさぼり色を好む頭目で、おもわず心がむずむずし、目をぎらつかせておりました;(《警世·11》).

〔都头领〕 dūtóulǐng 〔名〕(白)総頭目. 〈见今做了梁山泊主～, 吴学究做了军师〉今ここで梁山泊の主人、総頭目とし、呉学究を軍師とした;(《水滸·20》).

〔都土地〕 dūtǔdì 〔名〕(白)その地域全体を管轄する土地神. 〈封为梁山泊～〉梁山泊の総土地神に封ずる;(《水滸·100》).

〔都尉〕 dūwèi 〔名〕①昔の官名;将軍に比べやや低い武官. ②(Dūwèi)複姓.

〔都下〕 dūxià 〔名〕(白)都. 首都. 〈做了这只鹧鸪天流传直到～〉そこでこの鷓鴣天の詞を作ったのが、都にまで伝わったのです;(《警世·8》).

〔都雅〕 dūyǎ 〔形〕(書)優雅である. 〈容貌～〉容貌が優雅である. 〈仪貌～〉儀容が優雅である.

〔都邑〕 dūyì 〔名〕(書)首都のおかれている都市. 都.

〔都俞吁咈〕 dū yú xū fú ＝'吁咈都俞' 〔成〕君臣間の談話がなごやかであること;'都俞'は賛成、'吁咈'は反対の気持ちを表す;(清·昭槤《嘯亭雜錄·9》).

〔都元帅〕 dūyuánshuài 〔名〕元代の官名. (転)(白)首領を指す.

〔都知〕 dūzhī 〔名〕(白)明代、俳優に対する尊称.

〔都指挥〕 dūzhǐhuī ＝'都指挥使' 〔名〕都指揮;昔の官名で、唐代の方鎮に所属していた. 〈勤自励以两次军功, 那时已做到～之职〉勤自励は2度の軍功によって、そのときはもう都指揮の職に就いていた;(《醒世·5》).

〔都子〕 dūzi 〔名〕(白)物請い;(《元曲·老生兒·2》).

〔都总管〕 dūzǒngguǎn 〔名〕①昔の官名;兵を率いて討伐に向かう将軍. 〈天子降敕, 封宋江为平南～, …〉天子は勅命を下して、宋江を平南都総管に任ぜられ、…;(《水滸·110》). ②(白)旧時、官僚·貴族の家の財産や日常の事柄を管理する地位の高い使用人をいう. 執事頭. 〈话说宁国府中～来升闻得里面委请了凤姐, …〉さて寧国府の執事頭であります来昇は奥で鳳姐にお願いしたことを聞きつけ、…;(《紅樓夢·14》).

〔都作头〕 dūzuòtóu 〔名〕(白)現場の労働者を取り締まる人. 職工長. 職人頭. 〈便叫取酒食衣服, 赏了叶春, 就着他监造战船～〉そこで酒食や衣服を葉春に褒美として与え、彼を軍船建造を監督する職人頭にした;(《水滸·80》).

[嘟]（*都）

dū ①〔擬〕ぶう. (慣)〈喇叭～～响〉らっぱがぶうぶうと鳴る. ②〔動〕(口を)とがらす, 前に突き出す. 〈～起嘴巴说:…〉口をとがらせて…と言った. 〈～起了嘴, 一言不发〉口をとがらして、ひとこともしゃべらない. 〈她皱着眉～着嘴口里咕噜着〉彼女は眉間にしわをよせ、口をとがらし、口の中でぶつくさ言っている. ③〔擬〕裁判官が犯人尋問の際、驚木をたたくと同時に口で'嘟'と言って法廷の威厳を保つ. 〈～! 大胆刁徒, 竟敢隐藏人头不报〉控えおれ、大胆狡猾な不逞の輩め、人間の頭を隠すようなことをしでかしておきながら届けないとは.

〔嘟嘟〕 dūdū 〔擬〕らっぱの音. ☞[次項]

〔嘟嘟〕 dūdu 〔動〕①(うらみごとを)ぶつぶつ言う. 〈他小声地但却是很愤懑地～说:…〉彼は小声でしかしたいへん憤ってぶつぶつ…と言った. ②(方)着ている衣服のある部分が寄り集まって広がらない;[北京]. 〈怎么老～着裤腰, 不系上?〉どうしていつもウエストをだぶつかせて、きちんとしめないのか. 〈大衿当间儿一～, 才显得肋脦呢〉おくみの真ん中をだぶつかせていると、本当にだらしがなく見える. ☞[前項]

〔嘟嘟车〕 dūduchē 〔名〕(方)オートバイ;[北京].

〔嘟嘟癞癞(的)〕 dūdūlàilài(de) 〔形〕(方)でこぼこしているさま. 平らでないさま. なめらかでないさま;×'嘟癞';[東北]. 〈你脸上长点子什么～的〉きみの顔には何かが少しできて、でこぼこしている.

〔嘟嘟囔囔〕 dūdunāngnāng 〔形〕①(方)着ている衣服の一部分が、もこもこしている;[北京]. 〈怎么～的, 里头小褂儿没抻舒坦吧?〉どうしてもこもこしているのだ、中の下着を伸ばしていないのではないか. 〈他穿什么都那么～, 不俐落〉彼は何を着てもあのようにもこもこしていて垢抜けない. ②☞'嘟囔'

〔嘟二嚷三〕 dū èr rǎng sān 〔熟〕(方)ぶつぶつ言う.

〔嘟拉脸子〕 dūla liǎnzi 〔熟〕(方)(怒って)ふきげんな顔をする, 顔をこわばらせる, 真顔になる;[東北]. 〈就为这事儿我妹妹天天跟我～, 仨月俩月不理我〉まさしくこのことのために、私の妹は毎日私に怖い顔をして、2, 3か月の間相手にしてくれない.

〔嘟勒儿〕 dūler 〔擬〕舌を連続的に振動させて発する音. 〈打～〉同上を出す.

〔嘟噜〕 dūlu 〔量〕束やふさになった物を数える;俗語. 〈一～葡萄〉一房のブドウ. 〈一～钥匙〉一束のかぎ. 〈现在正大～小挂结着又长又胖的香蕉〉いまちょうど大きなふさや小さなふさに長くて太いバナナがなっている. 〈这马蜂最可恶的, 一～上只咬破三两个儿, 那破的水滴到好的上头, 连这一～都是要烂的〉このハチという虫が一番憎たらしいやつで、一房(のブドウ)のうち、2, 3粒を食い破っただけで、その食い破られたものの汁が(ほかの)いいものの上にしたたり落ちて、一房丸ごと腐ってしまうのです;(《紅樓夢·67》). [劁猪的一大～]ブタを去勢する人の腰には(ナイフ·ハサミ·カギ·針·糸の包みなど)たくさんの道具がかかっている;垂れ下がっているものが非常に多いことの比喩として使う. 〔名〕(⊗dūlur)舌·のどびこを震わせて出す声. 〈打～〉同上を出す. 〈说话打～儿〉言葉がはっきりしない. 〈带～儿〉舌先を震わせる. 〔動〕①束やふさになってぶらさがる. 垂れ下がる. 〈老太太～着腮帮子〉おばあさんはほおが垂れ下がっている. 〈兜儿里～着好些花生〉ポケットの中がたくさんのラッカセイで垂れ下がっている. ②不器用に身につける、あるいは引き連れる. 〈到哪儿去都～着个孩子〉どこへ行くにもいつも子どもを連れ歩いている. ③不機嫌なので口をとがらせる. 〈他低头向胸前一看, 小嘴一～, 脚步也慢了许多〉彼は前かがみになって、口をとがらせると、歩みもたいそうゆっくりになった. ■'朵落''嘟碌'とも書く.

〔嘟噜嘴〕 dūluzuǐ 〔動〕ぶつぶつ独り言を言う. 〈你有什么不如意的事, 这样～?〉きみはおもしろくないことでもあるのかね、こんなにぶつぶつ独り言を言って. 〈他又向着天在那里～了〉彼はまた天に向かってぶつぶつ独り言を言い始めた.

〔嘟囔〕 dūnang ＝'嘟哝' (慣)〈要那样～的话, 随你的便吧!〉そんなにごてるなら、かってにしろ. 〈他们都～着, 好像是背书〉彼らはみなぶつぶつ言っていたが、まるで書物を暗唱しているようだ. 〈只得放下钱来, 口内～说:…〉やむなく銭を置いたものの、口の中ではぶつぶつ…と独り言を申します;(《紅樓夢·20》).

〔嘟念〕 dūniàn 〔動〕(方)(怒って)ぶつぶつ言う. 独り言をいう. 小声でぶつぶつ言う. ひそひそ話す. (慣)〈他坐在地上～着〉彼は地べたに座ってぶつぶつ言っている.

〔嘟哝〕 dūnong 〔動〕(不平不満で)ぶつぶつ言う, 独り言を言う. ごてる;もと擬声語. (慣)〈他小声的～着〉彼は小さな声でぶつぶつ言っている.

〔嘟嚷〕 dūrǎng 〔動〕大声でぶつぶつ言う. はっきりしない声でがなりたてる.

〔嘟嘴〕 dū, zuǐ 〔動〕口をとがらす.

[阇㊁]

dū 城門の上の台. 物見. // ㊀ shé

[屌]（尻）

dū [屌子(～儿)] (dūzi(～r)) 〔名〕(方)①しり. ＝'屁股' ②ハチやサソリなどの尾部、特に毒針.

[督]

dū ①〔動〕(方)監督する. 取り締まる. 見張る;[北京]. 〈～师〉大軍を率いて戦う. 〈～导〉監督指導する. 〈这孩子非得我～着才肯写作业〉この子どもは私が目を光らせていないと宿題をやる

気にならない. ②〔動〕(方)激怒する；〔北京〕.〈几句话就～上他火儿来了〉二言三言の言葉で彼は激怒してしまった. ③(方)惹起する；〔北京〕.〈要是～上我的火儿来, 我可不客气！〉もし私をかっかとさせるようなら、私は容赦しない. ④〔名〕姓.

[督办] dūbàn〔動〕監督して処理する. 処理を催促する.〈～粮秣〉糧秣の処理を監督する.〔名〕①旧時の官名；軍政監督官. ②監督. 総裁.

[督标] dūbiāo〔名〕清朝の軍制は八旗兵の外に、緑営兵があった. この緑営兵のうち総督に所属するものを称した.〈后来为了一件公事, 传～各营将官来辕谕话〉のちに公務のために総督所属の緑営兵の将兵に訓示を垂れることがあった；(«官場·38»).

[督并] dūbìng〔動〕(白)督促する.〈山寨广施钱财, ～干办〉山寨では大金をつぎ込んで、手配を急がせた；(«水滸·71»).

[督察] dūchá〔動〕監査する. 監督査察する.

[督饬] dūchì〔動〕(書)監督指揮する. 監督命令する. 監督し戒める.

[督促] dūcù〔動〕督促する. 促す.(監督し)催促する；多く具体的なことを.〈～他抓紧时间〉彼に時間をきりつめてやるよう促す.〈～提早完成〉繰り上げて完成するよう督促する.〈他不自觉, 你要多～点〉彼は自分ではわかっていないようだから、きみから促してくれ.〈已经布置了的工作, 应当认真～检查〉すでに手配した仕事は、真剣に督促点検しなければならない.〈请～厂方迅将货物装运〉貨物を至急積み出すようメーカーにご督促ください.〔名〕督促. 催促；〔催～〕.

[督催] dūcuī〔動〕督促する.〈他们～着我, 鼓励着我, …〉彼らは私に催促し、私を励まし、….

[督导] dūdǎo〔動〕(書)☞〔字解〕①.〈莅临～〉御来臨のうえ、御監督御指導ください.

[督抚] dūfǔ〔名〕'总督'〔総督〕と'巡抚'〔巡撫〕；明清代、最高級の地方長官.

[督工] dūgōng〔動〕工事を監督する.

[督管] dūguǎn〔動〕監督する. 監督し治める.〔名〕総監督.

[督过] dūguò〔動〕(書)(過失を)責める, しかる.〈出家人无可接见, 幸勿～〉(私は)出家の身で接見する(の礼としてもてなし、贈り物をする)ことはできませんが、どうかおとがめくださいますな；(«水滸·85»).〈闻大王有意～之〉大王が故意に責めるのを聞いた；(«史記·項羽本紀»).

[督护] dūhù〔名〕昔の官名；武職の役人.〈陶于坐作诗, 随得三五句, 后坐参军～随写取〉陶は宴席で詩を作り、そぞろに5句ばかりできると、後座の'参軍督护'がそのたびに書き取った；(«俗説»).

[督教] dūjiào〔動〕監督し教え導く.

[督军] dūjūn〔名〕督軍；民国初期の各省の最高軍事長官.

[督课] dūkè〔動〕(書)学事を監督する.

[督理] dūlǐ〔動〕(書)監督し処理する.〈～军务〉軍務の処理を監督する.

[督励] dūlì〔動〕(書)促し励ます. 督励する.〈～将士〉将兵を督励する.

[督脉] dūmài〔名〕(医)督脈.

[督取] dūqu〔動〕(書)督促して取りあげる.

[督迫] dūpò〔動〕促し迫まる. …せざるをえなくする.〈～就道〉出発を促す.

[督师] dūshī〔動〕(書)軍隊を率いて戦う.〈亲赴前线～〉みずから前線に赴き軍を指揮する.

[督率] dūshuài ＝'督帥'〔動〕(書)戦いを督励する.(部下を)引き連れる. 監督し率いる.〈～将士〉将兵を引き連れる.〈～民工抢修堤坝〉'民工'を率いて堤防を応急修理する.〈他又要～校役布置会场〉彼はまた学校の用務員を連れて、会場を準備しなければならない.

[督同] dūtóng〔動〕(書)監督引率する.

[督学] dūxué〔名〕(旧)督学官；学校の活動を監視する役人.

[督邮] dūyóu〔名〕漢代の官名；訴訟·犯罪者逮捕·監獄の管理を任とする.

[督辕] dūyuán〔名〕(書)総督の官庁.〈忽见有两名～的亲兵, 叱喝而来〉急に二人の官庁の護衛兵が大声でしかりながらやって来るのが見えた；(«二十年·13»).

[督造] dūzào〔動〕監督し製造する.〈～兵器〉武器の製造を監督する.

[督责] dūzé〔動〕(書)①ただし責める. 促し責める. 責任を厳しく問う. 戒飭する. 戒める.〈痛自～〉ひどく自身を責める.〈～大臣〉大臣を戒飭する.〈这几句话听去, 未免觉得在儿子跟前有些～过严〉聞けばこの戒めは息子に対してはいささか厳格にすぎるようである；(«児女·33»). ②(一定の標準に到達するよう)促し要求する, 勧告する.〈～甚切〉甚だねんごろに勧告する.〈良友不时～, 进步较快〉よい友人がたえず勧告してくれると、進歩がわりあい速い. ③促し、責任をもって達成させる.〈～诸军克日进兵〉諸軍を促して期限までに出兵を達成させる.

[督战] dūzhàn〔動〕督戦する. 戦闘を監督する.〈亲临～〉みずから戦闘の監督に臨む.

[督阵] dūzhèn〔動〕前線に出て戦争を指揮する. 戦場で作戦を監督する.

[督镇] dūzhèn〔名〕(旧)清代、'督抚'や'总兵'〔司令官〕など、省の最高級の役人に対する総称.

[毒] dú ①〔名〕毒.〈中(zhòng)～〉中毒する.〈消～〉消毒する. (転)思想や品性に有毒なもの.〈洗刷旧社会的污～〉旧社会の汚物や害毒を洗い落とす. ②〔動〕毒で殺す.〈买药～老鼠〉薬を買ってネズミを殺す. ③〔形〕悪辣である. 凶悪である. ひどい. 鋭い. 甚だしい.〈～打〉ひどく殴る.〈心～〉性格が残忍である.〈他的心肠真～〉彼の根性は実に悪辣だ.〈太阳正～, 晒得汗珠往下直滚〉日ざしがきつく、汗がぽたぽた落ちる.〈你的眼睛真～, 一眼就认准了他〉あなたの目はほんとうに鋭い、一目で彼だと分かったのだから. ④ひどく恨む. 苦しみとする. 注 呉方言や旧白話では独立して動詞に用いる.〈心中～得什么似的, 恨不得一口将他吞入肚内〉心中どれだけ恨んだことか、一口で彼を腹の中にのみ込んでやりたくてならない.〈又气又苦, 越想越～〉腹はたつは、苦しいは、考えれば考えるほど憎らしい；(«警世·24»).〈若～之乎？〉あなたはこのことを恨むのか；(柳宗元«捕蛇者説»).

[毒八角] dúbājiǎo〔名〕(植)シキミ.〔～茴香〕同上. ＝'莽草'

[毒暴暴(的)] dúbàobào(de)〔形〕太陽がぎらぎら照りつけるさま.

[毒毙] dúbì〔動〕(書)①毒殺する. ②毒で死ぬ. 毒死する.

[毒不过] dúbuguò〔形〕①毒性が甚だしい. ②この上なくむごい. 残忍きわまりない. ③熱がひどく高く耐えられない.

[毒草] dúcǎo〔名〕①毒草. ②否定的な文芸作品；1956年から1957年上半期にかけて、中国共産党は整風運動を行い、党外から党·党員を批判させ、広範な民族民主統一戦線の結成をねらったが、1957年6月反右派闘争に転じ、共産党を批判したものを'毒草'と称した. ③一般に有害な文芸作品·映画. ↔'香花'

[毒草安] dúcǎo'ān〔名〕除草剤：水田やダイズ·綿花·トウモロコシ畑などに用いる.

[毒策] dúcè〔名〕悪計. 悪辣な策略.

[毒常春藤] dú chángchūnténg〔連〕(植)ツタウルシ.

[毒赤褶菇] dú chìzhěgū〔連〕(植)イッポンシメジタケ.

[毒虫(子)] dúchóng(zi)〔名〕毒虫；ヘビ·サソリなど.

[毒疮] dúchuāng〔名〕(医)①壊疽になった傷. ②悪性の膿瘍.

[毒刺] dúcì〔名〕昆虫やミツバチなどの毒針. 毒をもった植物のとげ.

[毒打] dúdǎ〔動〕☞〔字解〕③.〈挨了一顿～〉ひとしきりこっぴどく殴られた.〈遭到～〉ひどい殴打に遭った.〈爹爹只有一子, 怎生如此～？〉お父さまには男の子はたった一人ですのに、どうしてこのようにひどくたたくのですか；(«醒世·17»).

[毒豆] dúdòu〔名〕(植)キングサリ；マメ科.

[毒度] dúdù〔名〕(旧)毒性.

[毒短] dúduǎn〔形〕(方)あくどい. むごい. 悪辣である. ＝'狠毒'；〔北〕.

[毒蛾] dú'é〔名〕(虫)毒蛾.〔～膏〕(植)タマゴテングタケ.

[毒恶] dú'è〔形〕悪辣である. あくどい.

[毒饵] dú'ěr〔名〕毒えさ；害虫を殺す有害飼料.

[毒发发] dúfāfā〔形〕(方)陽光が照りつけるさま；〔呉〕.〈日头～〉太陽がぎらぎらしている.

[毒根儿] dúgēnr ＝'野葛'

[毒谷] dúgǔ〔名〕アワ·ダイズ·トウモロコシの粒に農薬を塗ったもの；種まきのとき一緒にまき、害虫·ネズミ·害鳥などを殺す.

[毒瓜] dúguā〔名〕(植)オキナワスズメウリ；ウリ科.

[毒刮] dúguā〔形〕残忍である. むごい. 薄情である.

[毒管] dúguǎn〔名〕毒管.

[毒害] dúhài〔名〕害毒. 人に害毒を及ぼす物. 毒物.〈受了～〉害毒を受けた.〔～作用〕毒害作用.〔動〕毒する. むしばむ. 残忍なことをする. あくどい、むごいことで人をあやめる.〈～少年儿童的身心健康〉少年·児童の心身をむしばむ.〈他的思想还在继续～着人们〉彼の思想はなお人々を毒し続けている.〔形〕あくどい. 毒々しい. 悪辣である. 凶悪である. 薄情である. むごい.〈万员外忒恁地～！〉万員外はなんというむごい人なんだ；(«警世·37»).〈你忒～〉あなたはあまりにひどい；(«水滸·12»).〈夫人好～, 道：…〉夫人は情け容赦なくも…と言う；(«董西廂·6»).

[毒狠] dúhěn〔形〕あくどい. むごい.〈用心～〉魂胆があくどい.〈他多～, 多可恶啊！〉彼はなんとむごく憎々しいのだろう.

[毒红菇] dúhónggū〔名〕(植)毒ベニタケ.

[毒花花(的)] dúhuāhuā(de)〔形〕(方)太陽がぎらぎらと照りつけるさま；〔北京〕.〈～的太阳, 把路上的黑土晒得滚热〉ぎらぎらと照りつける太陽は路上の黒土をことに熱く照りつけた.

[毒化] dúhuà〔動〕①(アヘンなどで)他国の人民を毒する. ②反動派が教育·文学·芸術などで人民を毒する. ③(関係·雰囲気などを)悪化させる.〈～社会风气〉社会の気風を悪化する.

[毒黄檀] dúhuángtán〔名〕(植)アカギツネノキ.

[毒虺] dúhuǐ〔名〕(動)マムシの一種；色は土色で猛毒.

[毒卉] dúhuì〔名〕①毒のある花と草の総称. ②ケシの花；美しいが劇毒がある.

[毒火] dúhuǒ〔名〕〔中医〕身体中にひそみ、症状として現れる毒.

[毒计] dújì〔名〕悪辣な計画や策略. 奸計.〈中～〉奸計にかかる.〈设下～〉策略を設ける.〈你们要谨防他使一网打尽的～！〉彼が一網打尽の悪辣なたくらみをめぐらすことをきみたちはよく注意

すべきだ.
[毒剂] dújì ＝'毒药'
[毒箭] dújiàn〔名〕毒矢.〈放～〉毒矢を放つ.
[毒尽斑回] dújìn bānhuí〔連〕(白)天然痘が治り、体に現れた斑点が消える；(《紅樓夢·21》).
[毒酒] dújiǔ〔名〕毒の入った酒.
[毒菌] dújūn〔名〕毒菌.
[毒空木] dúkōngmù〔名〕(植)ドクウツギ.
[毒辣] dúlà〔形〕悪辣である. あくどい. 残酷である.〈秦先生这个报复手段真是～〉秦先生のこのような報復手段は真に悪辣なものであった.[阴险～]陰険で悪辣である.
[毒理学] dúlǐxué〔名〕(医)毒物学.
[毒力] dúlì〔名〕①毒力. ②(林)殺菌力.
[毒疠] dúlì〔名〕(書)疫病.〈目今以后, ～岁多〉これから先は疫病のはやる年が多い；(《冥祥記》).
[毒烈] dúliè〔形〕(日ざしが)ひどくきつい, ひどく暑い.〈夏天的骄阳, ～无比〉夏の太陽は比類なく強烈である.
[毒瘤] dúliú〔名〕(医)悪性はれもの. がん. 悪性の腫瘍.
[毒骂] dúmà〔動〕ひどくののしる. 毒づく. 悪罵する.〈怕他众人面前～, 不好看相, …〉彼がみなの前で悪罵したらみっともないと恐れ, …；(《古今·40》).
[毒麦] dúmài〔名〕(植)ドクムギ.
[毒毛] dúmáo〔名〕(昆)毒毛.
[毒蘑菇] dúmógu〔名〕(植)毒キノコ.
[毒谋] dúmóu〔名〕悪辣な計略. 悪巧み.
[毒品] dúpǐn〔名〕毒物；麻薬類をいう.
[毒痡] dúpū〔名〕(白)害毒；(政治などの)弊害.
[毒气] dúqì〔名〕①有毒な気体. 毒ガス. ＝'毒瓦斯'[～弹](-dàn)(軍)毒ガス弾. ガスシェル.[一攻击]ガス弾攻撃.[一袭击]ガス弾砲撃. ガス弾射撃.[～攻击](軍)ガス攻撃.[～警报]ガス警報.[～漏孔](軍)ガス漏孔.[～面罩]ガスマスク.[～炮弹]＝'毒气弹'[～器材](軍)ガス資材.[～情报]ガス情報.[～室]ガス室. ＝'毒剂室'[～手榴弹](軍)ガス手榴弾.[～筒](軍)ガス筒.[～炸弹](軍)(毒)ガス爆弾. ガスボム.[～战](軍)ガス戦.[～战术](軍)ガス戦術. ②毒気.〈喷了一口～〉ぷっと毒気を噴きかけた.〈让这个女人住在客厅里, 不仅侮辱了这个尊严的地方, 而且会在这公馆里散布淫乱的～, 败坏高家的家风〉この女を客間に住まわせるのは、この尊厳な場所を侮辱するだけでなく、この公邸に淫乱な毒気をふりまいて高家の家風を破ることになる.〈他若～发时, …〉彼がもし体に毒がまわったら, …；(《金瓶梅·5》).
[毒芹] dúqín〔名〕(植)ドクゼリ. オオゼリ；セリ科.
[毒蛆草] dúqūcǎo〔名〕(植)ハエドクソウ.
[毒热] dúrè〔形〕(日ざしが)ひどく暑い.〈三伏天他冒着中午～的太阳赶路〉'三伏天'に彼は真昼のぎらぎら照りつける太陽の下で道を急いだ.
[毒日] dúrì〔名〕猛烈に照りつける太陽. ぎらぎら光る太陽. 盛夏の強い日ざし.
[毒日头] dúrìtou ＝'毒日'〈这么热天～地下, …〉こんなに強い日ざしのもとに, …；(《紅樓夢·30》).
[毒砂] dúshā〔名〕(鉱)毒砂. 硫ヒ鉄鉱. ＝'砷黄铁矿'
[毒杀] dúshā〔動〕毒殺する.〈～害虫〉害虫を毒殺する.〈被人～了〉人に毒殺された.
[毒杀芬] dúshāfēn〔名〕(薬)(化)トキサフェン. ＝'技术级氯代莰烯'
[毒舌] dúshé〔名〕毒舌. 悪どい言葉；中傷など.
[毒蛇] dúshé〔名〕毒ヘビ.[～口中吐莲花]〔諺〕毒ヘビが口からハスの花を吐く. (喩)陰険凶悪な人が善良そうに振る舞う, また優しい言葉を吐くふうを装う.[～猛兽]毒ヘビと猛獣. (喩)強大な悪勢力.[～咬伤](医)毒蛇咬傷.
[毒参] dúshēn〔名〕(植)ドクニンジン；セリ科.
[毒手] dúshǒu〔名〕毒手. ひどいやり方. 残酷なしうち. 人を害する悪人の手. 凶手.〈下～〉毒手を下す.〈险遭～〉もう少しで毒手にかかるところだった.〈～是必须下的〉毒手を下さなければならないのだ.〈故此下这样～〉そこでこういうひどいことをした；(《醒世·20》).〈我若来迟, 你定入他套子, 遭他～〉私がもし遅れて来たら, あなたはきっと彼のわなにはまり, 彼の毒手にかかる；(《西遊·27》).[～摧残]〔成〕ひどいやり方で人を害する；(《晋書·石勒載記》).[～尊拳]〔成〕ひどく殴打すること. (喩)陰で策謀すること；(《新五代史·李襲吉傳》).
[毒鼠碱] dúshǔjiǎn〔名〕(薬)ストリキニーネ.
[毒死] dúsǐ〔動〕①毒殺する. 毒殺される. ②毒で死ぬ. 毒に当たって死ぬ.
[毒素] dúsù〔名〕①(生)毒素. ②腐食作用を持つ言論などの要素.[封建～]封建的な毒素.
[毒头] dútou〔名〕(方)＝'傻子'；(罵).
[毒蛙] dúwā〔名〕(動)ドクガエル.
[毒瓦斯] dúwǎsī〔名〕軍事用の毒ガス；'毒气'の旧称.[～进攻]毒ガス攻撃.
[毒物] dúwù〔名〕①毒物.〈～很大〉同上がはげしい.〈他为鸦片这个～所毁坏〉彼はアヘンという毒物に害されている. ②(化)ポイズン. 毒物質.[～浓度]毒物濃度.
[毒雾] dúwù〔名〕①スモッグ. ＝'烟雾' ②(軍)ガス雲.
[毒蜥] dúxī〔名〕(動)ドクトカゲ.
[毒腺] dúxiàn〔名〕(動)毒腺.
[毒效] dúxiào〔名〕(林)毒性値.
[毒心] dúxīn〔名〕むごい心. 悪心.
[毒刑] dúxíng〔名〕厳しい刑罰. むごい刑罰. 酷刑. 残酷な刑罰. 厳刑.〈～拷打〉残酷な拷問.〈受～〉酷刑を受ける.
[毒性] dúxìng〔名〕毒性.[～反应](医)毒性反応.
[毒血症] dúxuèzhèng〔名〕(医)毒血症；有害物質(細菌·毒素など)が血液中に侵入して引き起こす中毒症.
[毒蕈] dúxùn〔名〕(植)毒キノコ.
[毒牙] dúyá〔名〕①毒ヘビの歯. ②毒牙.
[毒言恶语] dú yán è yǔ〔成〕悪辣な言葉.〈我似乎突然明白了他那些～的含意〉私は急に彼のあの悪辣な言葉の意味がわかったようだ.
[毒焰] dúyàn〔名〕①激しい炎.〈村舍被～吞没〉田舎の家が猛火にのみ込まれた. ②あくどい気炎. 悪人勢力の気炎.〈革命战争是一种抗毒素, 它不但将排除敌人的～, 也将清洗自己的污浊〉革命戦争は抗毒素のようなものであり, 敵のあくどい気炎を消し去るだけでなく, 我々自身の汚い部分を洗い清めるだろう.
[毒阳] dúyáng〔名〕強い日ざし.
[毒咬] dúyǎo〔動〕ひどくかむ.[～一口]〔熟〕(人に)ひどくかみつく. (相手を)ひどい目に遭わせる. 例〈不觉伸起头来, 父亲便将小的～咬落耳朵〉思わず頭を上げたところ, 父が私に急にかみつきまして, 耳をかみ切りました；(《初拍·13》).
[毒药] dúyào〔名〕毒薬. 毒剤. 有毒剤.
[毒液] dúyè〔名〕毒液.〈毒蛇头部的毒腺分泌～〉毒ヘビの頭部の毒腺は毒液を分泌する.
[毒叶藤] dúyèténg〔名〕(植)ツタウルシ.
[毒意] dúyì〔名〕悪意. 憎む気持ち.〈混合着仇恨和～的眼光〉強い憎しみと悪意をこめた目つき.
[毒蝇蕈] dúyíngxùn〔名〕(植)ベニテングダケ.
[毒月] dúyuè〔名〕(俗)旧暦5月を指す.
[毒瘴] dúzhàng〔名〕毒のある瘴気. 人を病気にする瘴気.
[毒着儿] dúzhāor ＝'毒招儿'〔名〕悪辣な計略. 陰険悪辣な手段. むごい手段. 残忍な手段.〈办事不够心狠手辣, 打架不会下～〉事をやっても冷酷残忍というほどでなく, けんかをしても悪辣な手段をとれない.
[毒蜇蜇(的)] dúzhēzhē(de)(又)dúshìshì(de)〔形〕陰険悪劣なさま.
[毒汁] dúzhī〔名〕毒汁.〈喷溅出了多少戕害青少年的～啊!〉どれほど青少年を害する毒汁が噴出していたことか.
[毒质] dúzhì〔名〕毒質. 毒の成分. 有毒な性質.
[毒重石] dúzhòngshí〔名〕(鉱)毒重土石. ＝'碳酸钡矿'

[独](獨)

dú ①ただ一つ. それ一つしかない.〈～坐〉たった独りで腰かけている.〈～木不成林〉一本の木では林にはならない；一個人あるいは一単位では微力で大事はなしえない. 援助者や協力者がなければ事は成就しないことのたとえ. ②独りぼっち.〈～立〉☞[語素]. ③独り者. 寄るべなき老人.〈鳏寡孤～〉孤独で寄るべのない人びと. ④〔副〕ただ(…だけ). (書)〈大伙都齐了, ～有他还没来〉みんなそろったのに彼だけはまだ来ない.〈是～姐姐你没看见呢?〉お姉さまひとりだけが見えなかったのでしょうか；(《兒女·26》). ⑤よりによって；多く, あとに否定詞を伴い反語を表す.〈且鄙人虽愚, ～不知夫狼乎〉それに, わたくしは愚か者ですが, よりによってあの人間の狼藉のことを知らないことなどあるわけがございません. ⑥〔名〕姓.

[独霸] dúbà〔動〕独り覇をとなえる. 独占する. 独り占めする. 一人天下にする. (暴力で)君臨する.〈～一方〉一つの地方に君臨する.〈他是个～一方的地头蛇〉彼は一地方に君臨している地回りだ.[～乾坤]〔成〕大権を独占する. 一人で情勢を把握する.[～全球]世界制覇. 例〈出于～的目的〉世界制覇の目的から出る.[～中夏]〔成〕中国を制覇する. 例〈样板戏以～的势焰, 充斥在各个方面〉'样板戏'は中国を制覇する勢いで各方面に満ちみちている.
[独白] dúbái〔名〕独白. モノローグ.
[独豹] dúbào〔名〕(鳥)ノガン.
[独步] dúbù〔動〕(書)①独りで歩く. ただ独りで道を歩く. 独歩する.〈乘着月色～花丛中〉月明かりの中で, 花壇の中を独り歩いていた；(《醒世·4》). ②非常に優れて天下に並ぶものがない. 人の及ばないぬきんでた才能がある. 最も優れている. 第一である. 特に目立った. 他に類をみない.〈～文坛〉文壇で最も優れている.〈真个是词家～〉まさしく無双の詞の大家であった；(《古今·12》).[～天下]〔成〕この世に及ぶものなし；(《後漢書·戴良傳》). 例〈他的武艺高超, ～〉彼の武芸は非常に優れていて, 天下に並ぶものはない.[～一时]〔成〕ある時代に二つとなく優れている. 一時代に独歩する. 独立独歩. 当代に一人ぬきんでている. 際立っている.
[独裁] dúcái〔名〕専制. 独裁；(摘～)；日語.[～恐怖统治]独裁テロ支配.[～权力]専制権力.[～统治]専制政治.[～政府]専制政府.

〔～者〕独裁者．〔～制度〕独裁制度．〔動〕独裁する．注 '专制' と異なり．

［独唱］dúchàng 〔音〕〔名〕独唱．ソロ．〔～曲〕ソロ曲．〔～者〕独唱者．〔動〕独唱する．

［独吃自痾］dú chī zì kē ＝'独吃自疴'，'独吃自呵' 〔成〕独り飯を食い、自分で大便をする；利益を独り占めにすることを形容したもの：'痾'は'痾'〔呉語で大便をする〕に通ずる．〈何故苦苦贪私，思量～！〉なぜあくせくと私利を貪り、利の独り占めを考えましょうか；（《二拍・4》）．注 次例は'独吃自呵'と書く．〈干娘，不要～，也把些汁水与我呷一呷〉義母さん、独り占めせずに、おれにも少し汁をすすらせてくれよ；（《水滸・24》）．

［独持异议］dú chí yìyì 〔連〕独り異なる意見をもつ．

［独出］dúchū 〔名〕〔白〕一人っ子．〈我也和你似的～，…〉私もあなたと同じく一人っ子で、…；（《紅楼夢・28》）．

［独出心裁］dú chū xīn cái 〔成〕独創的な考えを出す．独特な方法を生み出す．〈～的问题〉ひねった問題．〈大家作了很多谜语，唯有小王作的～，别有新意〉みんながたくさんの謎々を作ったが、ただ小王の作ったのだけはひねってあって新鮮味があった．

［独处］dúchǔ 〔動〕独りでいる．独居する．

［独闯］dúchuǎng 〔動〕独自の境地を開く．

［独创］dúchuàng 〔名〕独創．創意性．〈自己的～〉自己の創意性．〔～精神〕独創精神．〔～性〕独創性．〔動〕独創的に事を行う．〔～一格〕〔成〕独創的なものを打ち出す．〔形〕独創的である．〈而且常常提出～的意见〉そのうえいつも独創的な意見を出す；（《魯・吶・端》）．

［独此一家］dú cǐ yī jiā 〔成〕本家本元．

［独存］dúcún 〔動〕生き残る．

［独胆］dúdǎn 〔名〕きわだった勇敢さ；一人で多くの敵と渡り合うことができること．〈发扬机动灵活、～作战的精神〉臨機応変かつ勇敢無比に戦う精神を発揚する．〔～英雄〕〔成〕きわだって大胆果敢な人．勇敢無比な人．

［独当一面］dú dāng yī miàn 〔成〕単独で一部の仕事の責務を担う権力をもち、一つのことに自由にあたる．一人である方面の仕事をするだけの能力がある；（《史記・留侯世家》）．〈这位女同志很有魄力，工作能够～〉この女性は気力にあふれ、一人で仕事をやることができる．〈二十三岁就派到国外～〉23歳でもう外国へ派遣されて、独立してある面の仕事を担当する．〈并未见他办过实事，怎么就好叫他～，去办这个大事呢？〉しかも彼は実際の職務をしたことがないのに、どうして彼に一人で仕事にあたらせ、この大事をやらせるのか；（《二十年・16》）．

［独到］dúdào 〔形〕（いい意味での）独特の．ほかとは違った、ほかの人よりいちだんと高い（見解）；〔不定〕．〈～的见解〉独創的な見解．〈他看问题尖锐，又有～的见解〉彼は問題の見方が鋭く、また独特なところがある．〈讲出一套油田地质的～理论〉油田地質についての、他にぬきんでた理論を言い出す．〔～之处〕独特なところ．独創的なところ．〔～之见〕独創的な見解．

［独钓］dúdiào 〔動〕〔書〕独りで釣りをする；隠遁的生活のたとえ．〈～寒江雪〉川に雪が降り、寒々としているところで、独り釣りをしている；（柳宗元《江雪》詩）．

［独丁丁］dúdīngdīng ＝'独丁ㄦ' 〔名〕〔方〕（男女を問わず）一人っ子；昔は一人息子を指した．＝'独根根'，'独苗苗'；〔四川〕．〈玲玲是我们家的～〉玲玲はわが家の一人っ子だ．

［独独］dúdú 〔副〕〔方〕ただ…だけ．ただ一人；〔四川〕．〈那朱自冶为什么～要到阊门石路去呢？〉あの朱自冶はどうして一人で閶門石路に行くのだろうか．〈大家都报了名，～他不报〉みな志願したのに、ひとり彼だけが志願しない．〈因此每每聚谈饮酒之间，赵虎～与蒋平不对〉そのため集まって歓談したり酒を飲んだりするときはいつも、趙虎はただ蒋平とだけは差し向かいになろうとはしませんでした；（《三侠・49》）．〔名〕〔方〕底部；〔四川〕．〈这个坛子～烂了，漏水了〉このかめの底にひびが入り、水が漏れた．〔形〕〔白〕独立したさま．〈一个～小院角门进去〉一つの離れた小さい庭に囲まれた建物の正門の横の小門から入るところであった；（《金瓶梅・9》）．

［独独煎］dúdújiān ＝'独独滚'〔形〕〔方〕煮えたぎるさま；〔呉〕．〈水～〉湯がぐらぐらたぎっている．

［独断］dúduàn 〔動〕自分の意見・考えだけで決定する．独断する．〔～独行〕〔～专行〕〔成〕独断専行する．事を行うのに他人の意見をいれない．例〈他向来是～，谁的意见也不听〉彼は以前から独断専行で、だれの意見も聞かない．例〈由欲乏知识的高干～〉知識が不足している高級幹部が独断専行する．〔慈禧太后听政——～独行〕〔歇〕西太后の政治——独断専行．〔名〕独断．〈又怎样地用～的手腕来处置和指挥一切？〉さらにどのように独りの手腕ですべてを処置し指揮したか．

［独儿］dú'ér 〔名〕〔方〕一人っ子；〔四川〕．〈～不孝，独狗爬灶〉一人っ子は親をたいせつにせず、かわいがられたイヌはかまどによじ登る．〈正是爱子娇痴，～得惜〉まさしく猫かわいがりされ、甘やかされ、一人っ子のため愛惜されたものでした；（《警世・30》）．

［独耳］dú'ěr 〔名〕（ウサギ・ウマなどの）片耳．

［独份ㄦ］dúfènr 〔名〕唯一のもの．＝'独一份ㄦ'〈可是绣中国字的总得算新奇的～〉けれど中国文字を縫いとったものは目新しい唯一のものといえる．

［独峰驼］dúfēngtuó 〔名〕〔動〕ヒトコブラクダ．

［独夫］dúfū 〔名〕〔書〕①（男）一人．②国民に見離された支配者・暴君．〔～民贼〕〔成〕無道な支配者．人民の敵．

［独幅］dúfú 〔形〕〔方〕①身がってである．利己的である；〔呉〕．②（性質が）ひんまがっている．人との折り合いが悪い．仲間に入らない；〔呉〕．

［独幅布］dúfúbù 〔名〕シングル幅の布．

［独腹心思］dúfù xīnsi 〔熟〕〔方〕性格・考え方が変わっている．

［独干子］dúgànzi 〔名〕〔方〕①独身．独り身；多く〔副・修〕；〔閩〕．〈我是～人〉私は独身です．②一人．単独；多く〔副・修〕；〔閩〕．〈让伊～去做〉彼に一人で行ってやらせろ．

［独个（ㄦ）］dúgè(r) 〔名〕一人．単独；多く〔副・修〕．〈～做成功了〉一人でなしとげた．〈他～住在一间屋子里〉彼は一人で一間の部屋に住んでいる．〈一定是你在商朝的时候～走到这地方，…〉きっとあんたは商朝のときに一人でここに歩いて来て、…；（《魯・故・起》）．

［独个子］dúgèzi 〔名〕〔方〕①独身．独り身；〔呉〕．②＝'独干子②'；〔閩〕．

［独根（ㄦ）］dúgēn(r) ＝'独根苗'，〔方〕'独根苗苗'〔名〕一人っ子；一家族あるいは一族中で一人っきりの後継者．＝'独苗'〔～独苗〕同上．例〈～的一个女孩子〉一人っ子の女の子．〔～孤种〕一人っ子．ただ一人の後継者．一人息子．例〈寡母又怜他是个～…〉未亡人も彼が一人息子であることをいとおしんで、…；（《紅楼夢・4》）．

［独根根］dúgēngen 〔方〕＝'独丁丁'；〔四川〕．

［独孤］Dúgū 〔名〕複姓．

［独沽一味］dú gū yī wèi 〔熟〕〔方〕①一種類の品物しか取り扱わない；もとは一種類の薬だけしか売らないこと；〔粤〕．②一つのことだけしかしない；〔粤〕．

［独罟］dúgǔ 〔動〕〔白〕独占する．独り占めにする．〈～家私，心满意足〉財産を独占し、すっかり満足していた；（《古今・10》）．

［独轨车］dúguǐchē 〔名〕モノレール．

［独害］dúhai 〔形〕〔方〕性格が暗い．偏屈である．人とのつき合いが悪い、しみったれである；〔北京〕．〈他跟谁都合不来，才～呢！〉彼はだれとも全然合わない、彼こそまったく偏屈なのだ．

［独害星］dúhàixīng 〔名〕偏屈者．暗い人．

［独户］dúhù 〔名〕①頼る人のいない家庭．②〔建〕一軒家．〔～住宅〕〔建〕一戸建て．

［独活］dúhuó 〔名〕①〔植〕シシウド．ノダケ．アンジェリカ；セリ科．＝'土当归' ②〔植〕ウド；ウコギ科．〔中薬〕独活；シシウド・ウドの類の根茎．祛風薬・鎮痛薬．

［独吉］Dújí 〔名〕複姓．

［独家］dújiā 〔名〕①自家独特．〔～货品〕自家独特の品．②一軒だけ．一軒．一手．唯一の家．〈既然如今时兴了'饮食专业户'，不再是国营大食堂～生意了〉個人経営の食堂が盛んになったからには、もはや国営大食堂一軒だけの商売ではなくなった．〔～代理〕一手販売店．総代理店．〔～经理〕総代理人．〔～经售〕〔～经销〕〔～经营〕一手販売．独占販売．〔～新闻〕独占情報；一人だけが知っている情報．

［独家村］dújiācūn 〔名〕〔方〕他人と交際のない人；〔粤〕．

［独家头］dújiātóu 〔名〕〔方〕一人．単独；〔呉〕．〈侬～去〉きみ一人で行きなさい．〈屋里向只有我～〉家には私だけしかいない．

［独间］dújiān 〔名〕独立している部屋．離れ．

［独角］dújiǎo 〔名〕一本角．〔～鲸〕〔動〕イッカク．ウニコール．〔～莲膏〕〔中薬〕膏薬の一種；毒ヘビ、毒虫などの傷につける．＝'独角莲'〔～犀〕〔動〕インドサイ．〔～仙〕〔虫〕カブトムシ．サイカチムシ．

［独角戏］dújiǎoxì ＝'独脚戏'

［独脚］dújiǎo 〔名〕一本足．〔～金〕〔植〕マエガミ；ゴマノハグサ科．〔～金鸡〕〔植〕フユノハナワラビ．〔～莲〕〔植〕ヤグルマソウ．＝'鬼灯檠'〔～腿〕〔白〕孤立無援．〔～蟹爬不快〕〔諺〕一本足のカニは速くはうことができない．転 助けてくれるものがいないと、よい仕事ができない．〔～圆桌〕一本足の小型の円卓．

［独脚戏］dújiǎoxì 〔名〕①〔劇〕独り芝居．独り狂言．モノドラマ．ワンマンショー．〈～不如搭班子好〉独り芝居より一座を組んだ方がよい．②〔劇〕＝'滑稽〔名〕' ③独りですべて取りもつこと．独り相撲；孤立無援のたとえ．〈唱～〉独り相撲をとる．〈干工作，办事情，总唱～是不成的〉仕事をするにも事をやるにも一人だけではだめだ．

［独居］dújū 〔動〕独り住まいする．独居する．一人暮らしする．〈只留丽人～，难保无踰墙钻穴之事〉貴兄が美しい人をとどめて独り住まいをさせたら、ひそかに誘惑するということがないとは保証できません；（《警世・32》）．

［独居石］dújūshí 〔名〕〔鉱〕モナズ石．

［独具高眼］dú jù gāo yǎn ＝'独具高见'／'独具只眼'

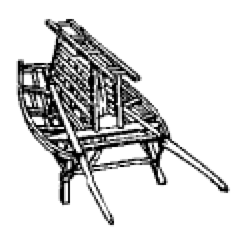
［独具慧眼］dú jù huì yǎn ＝'独具只眼'

［独具匠心］dú jù jiàng xīn 〔成〕独自の創造性を備える．独特の優れた考えを持っている．〈～的艺术品〉同上の芸術品．〈在这用天然石雕刻方面～〉この天然の玉石を用いる彫刻の方面で独自の創造性を持っている．

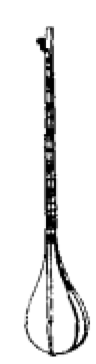
［独具一格］dú jù yī gé 〔成〕独自の風格を備えている．

［独具只眼］dú jù zhī yǎn 〔成〕独自の見識を持っている．一見識を備えている．卓越した見解を持っている．一隻眼を備えている．＝

'别具只眼'、'独具高眼'
[独据一面] dújù yīmiàn [連] 独力である仕事を担当する、あるいは指導する.
[独觉] dújué [名] 宗 師の教えなしでただ独りで目覚めること；仏教語.
[独卡子] dúkǎzi [名] 方 一本道；四川. <前面三十里就是青竹关，一条～路>前方30'里'は青竹関で、一本道だ.
[独来独往] dú lái dúwǎng [成] 自由自在に行動すること. 自由自在にふるまう. <过惯了～的生活>独りでの自由な生活に慣れている. 転 自分だけが清高であると思う. 独善的である. <王副教授向来是～、不爱理人>王助教授はこれまで自分だけがりっぱな人間だと考え、他の人のことはかまいたがらない.
[独揽] dúlǎn [動] 独占する. 一手に握る. <～经济大权>経済大権を独占する. <～权力>権力を独占する.
[独力] dúlì [名] 独力；又 副・修. <～扶持>独力で支える. <他能～开车外出了>彼は独りで車を運転して外出できるようになった. [～经营]独力で経営する.
[独立] dúlì [名] ① 独立. <宣布～>独立を宣言する. [～成分] 語 文の独立成分. [～处理机] 電 インデペンデント・プロセッサー. [～岛]独立した島. [～工商业者] 商 自営商工業者. [～国]独立国. [～核算] [～核算制] 経 独立採算制. [～劳动者]独立勤労者. [～器官] 生 独自な諸器官. 例 <～的运动>独自な諸器官の運動. [～日]独立記念日. [～哨] [～哨所] 軍 独立哨所. [～性]独立性. 独立的. [～应用] 電 独立ユーティリティー. [～闸阀] 機 単独ブレーキ弁. [～战争]独立戦争. [～制动阀] 機 単独制動弁. [～自主]自主独立. 例 <～地领导人民胜利实现了革命的目标>独自に人民を指導して成功裡に革命の目標を実現した. [～作战] 軍 独立作戦. ② 軍 軍隊編制上トップ直属であること. [～部队]独立部隊. [～连]独立中隊. [～旅]独立旅団. [～团]独立連隊. [～小分队]独立班. [～营]独立大隊. [動] ① 単独で立つ. 一人で立つ. <～山巅的苍松>山頂に一本だけで立っている青マツ. ② 独立する. 一本立ちする. 独力でする. 人に頼らない. <我能够～生活, 又不要你在经济上帮助我>私は一人で生活できるし、それに経済的にもあなたから助けてもらわなくていい. [～负责]独自に責任をもつ. 例 <积极主动地～地协调一致地工作>積極的かつ主動的に独自に責任をもって一致協力して活動する. [～工作]一人だけで仕事をする. 独立して仕事をする. [～思考] [～思索]自分自身で考える. 自分の頭で考える. ③ 個人主義的にする. 独立独歩する. [～王国]ある地区・部門の党委員会が党中央の指導に従わず、つくりあげた勢力圏. ④ 国家や政権が別の国家の統治を受けない.
[独丽花] dúlìhuā [名] 植 イチゲイチヤクソウ.
[独梁] dúliáng [名] 丸木橋.
[独龙族] Dúlóngzú [名] トールン族；中国少数民族の一つ. ☞付表
[独轮] dúlún [形] 一輪(の)；不定. [～车] [～手推车] [～小车] 一輪の手押し車.


独轮车

[独茅] dúmáo [名] 植 キンバイザサ.
[独闷儿] dúmēnr [動] 一人じめする. 自分のふところに入れる. <这笔钱让他～啦！>この金は彼がふところに入れてしまった.
[独门] dúmén [名] 旧 各派がそれぞれ独自にもっている技能や秘訣など. <我这方乃是～奇方>私のこの処方はすなわち独自のどこにもない処方なのだ；(《三侠・8》).
[独门车] dúménchē [名] クーペ；運転台のみの自動車.
[独门独院] dúmén dúyuàn ＝'独门独户' [熟] 独立した一戸建ての家. 独立家屋. 一軒屋；(《兒女・17》).
[独门儿] dúménr [名] ① ただの一軒. ② 秘伝. 特技. お家芸；特殊の技能や秘訣を有すること. <老中医把～处方献出来了>老中国医は秘伝の処方を(国家に)献じた. [蝎子的屁股——毒门儿(独门儿)] [歇] サソリのしり——毒の出口；'毒'を'独'に掛け、特技、独特なやり方の意味.
[独苗] dúmiáo ＝'独苗苗'、方 '独苗子' [名] 一人っ子. ＝'孤苗'、'独根(儿)' <正好范村有个～叫范洪信>ちょうど范村に范洪信という一人っ子がいた. <他还是郑家的一根～啊？>彼はそれでも鄭家の一人息子なのでしょう.
[独馍儿] dúmór [名] 方 独りぼっちでとる食事；北京. <他爱吃～>彼は独りぼっちで食べるのが好きだ. <爱的是～>好きなのは独りでとる食事だ；たとえば私が結婚しないのは独りで食事するのが好きだからだの意.
[独木] dúmù [名] 一本の木. 孤木. [～不成林] [諺] ☞字解 ①；'单丝不成线'に続くこともある；(崔駰《達旨》). [～船]丸木舟. [～难行] [成] (一本の木のような)細い道は歩きにくい. 例 <～的道路>一本の木のような歩きにくい道. [～难支] [成] 一人の力で大きなことは支えきれない. [～桥]丸木橋. [～舟] 1)丸木舟. 2)体 カヌー.
[独幕剧] dúmùjù ＝'独幕戏' [名] 劇 一幕物. 一幕劇.
[独幕喜剧] dúmù xǐjù [連] 劇 コメディエッタ.
[独女(儿)] dúnǚ(r) [名] 一人娘. ＝'独生女' <小丽是～>小麗は一人娘だ.
[独辟蹊径] dú pì xī jìng [成] 自分で道を切り開く. 新しい風格や新しい方法を作り出す. 独りでみずから新しい道を開く. 独創的な新しい方法.
[独清独醒] dú qīng dú xǐng [成] 孤独を好み、さめた頭で世俗になじまない. 節を高く持して世俗に左右されない；(《史記・屈原列傳》).
[独拳难打虎] dúquán nán dǎ hǔ [諺] ひとつのこぶしでは、トラを退治することはできない. 転 一人の力は小さく、大きな仕事はできない.
[独人] dúrén [名] 方 独身；四川. <我一辈子都是一个～>私は生涯独り者です.
[独山] dúshān [名] 小丘.
[独善] dúshàn 書 [動] ひたすら自己の身を修める. [～其身] [成] 自分の修養だけに心掛けて人のめんどうを見ない. 転 ただ自分だけを顧みて他を顧みない. 自分だけよければよい. 独善的である；もと褒、現在では貶；(《孟子・盡心上》). 例 <我们的教育是一种～的！>私たちの教育は独善的である. [形] 独善的である.
[独擅] dúshàn [動] 独壇場である. 独りとび抜けて優れている. 一人だけが専有している. <～此技>この技術に独り優れている. [～其利] 1)その利益を独占する. 2)独り有利な立場にある.
[独扇门] dúshànmén [名] 片開きの戸. 一枚とびらの門.
[独身] dúshēn [名] ① 単身；又 副・修. <十几年～在外>十数年間一人で外地に居た. ② 独身. 独り身. 結婚していない人. <过～生活>独身生活をする. [～汉]独り者；男性の. [～主义]独身主義. 例 <她问我有没有爱人、抱不抱～>彼女は、私に配偶者がいるのかどうか、独身主義を考えているかなど尋ねた.
[独参汤] dúshēntāng [名] 旧 疲労回復・精力増強に効く薬；朝鮮ニンジンだけを用いる. <因后来吃～，…>後には'独参汤'を飲ませましたが、…；(《紅樓夢・12》).
[独生] dúshēng [形] (兄弟のいない)一人だけ(の)；不定. [～儿子]一人息子. [～女]一人娘. [～娃]一人っ子. [～子]＝'独子' [～子女]一人っ子. [～补贴]一人っ子手当. [～政策]一人っ子政策. [動] 独りで生きていく. <誓共存亡，义不～>生死をともにしようと誓ったのだから、道義として独りで生きていくことはしない.
[独食] dúshí [名] ('吃～' '吞～'として)利益を独り占めする；不定. <而且是有福同享，不吃～>しかも幸福はともにわかち、独り占めしない.
[独食窝儿] dúshíwōr 方 ＝'争嘴窝儿'；北京.
[独食罂] dúshíyīng [名] 方 ぼんのくぼ. ＝'后颈窝'；粤.
[独市] dúshì [名] 方 一手販売またその品物・高い価格；粤. [～生意]独占している商売.
[独守] dúshǒu [動] 旧 独身を守る.
[独抒己见] dú shū jǐ jiàn [成] 自分の見解を発表する. <在一个问题上，～是好的>ひとつの問題について、自分の見解を発表するのはいいことだ.
[独树一帜] dú shù yī zhì [成] 独自に一派をうちたてる. 一方の旗頭になる. 別に一家をなす. ＝'别树一帜'
[独睡] dúshuì [名] ① 方 シングルベッド. ＝'单人床'；粤. ② 旧 独り寝. [動] 旧 独りで寝る.
[独睡丸] dúshuìwán [名] 独り寝すること；女性と同衾しないこと.
[独宿] dúsù 旧 ＝'独睡'
[独蒜] dúsuàn [名] 方 房が一つしかないニンニク. ＝'独头蒜'；四川. <'～'去两头剥壳，用猪油炒一下>'独蒜'の両端を取り皮をむき、ラードでいためる.
[独蒜兰] dúsuànlán [名] 植 タイリンキソウ. ドクサンラン.
[独穗飘拂草] dúsuì piāofúcǎo [連] 植 ヤリテンツキ.
[独他尔] dútā'ěr [名] 音 ウイグル族の弦楽器；木製で2弦. 指でつまびく.


独他尔

[独特] dútè [形] 独特である. 特殊である. 独自性がある. <～风格>独特の風格. <～见解>独自の見解. <是他～的文体>彼一流の文体である. <这不是一个～的现象>これは独特の現象ではない. <串演过传统京剧折子戏，颇有～的台风>伝統京劇の名場面を演じたことがあり、かなり特有の役者の風格があった. [～性]独特さ. 独特性.
[独体] dútǐ ＝'独体字' [名] 単独の要素でできている漢字；複数の要素からなる文字(例えば会意・形声文字)を'合体'というのに対し、象形・指事文字をいう. 例えば'中' '文'など.
[独挑儿] dútiǎor [動] 一人だけで受け持つ. 一人でやる. <这件事他自各儿～，够忙的啦！>このことを彼は一人で引き受けて、それこそ忙しくしている.
[独头] dútóu [名] ① 単独のもの. [～蒜] 1)房が一つしかないニンニク. 2)鼻もちならぬほどもったいぶること、またその人. ② 方 孤独な人；粤. [～茧] 1)孤独な立場・境遇を指す. 自分一人で閉じこもって、世の中と隔絶することのたとえ. 例 <你实在亲手造了～、将自己裹在里面了>あなたは自分で孤独な境遇をつくり、自分

をその中におしこめてしまっている；（«魯·彷·孤»）．2)カイコのまゆ．㊍孤立している人．孤高な人．偏屈で人と交際しない人．＝'蚕茧'，'茧子' ③偏屈な人；㊑．④愚かな人．ばかな人．＝'傻子'；㊥．

［独头顶独户］dútóu dǐng dúhù 〔熟〕㊍ 一人息子が一家を支える．家に息子が一人しかいない；〔安徽〕．〈没有什么～，也没有什么病不病，凡是合年纪的全都碰碰运气〉一人息子だとか，病気であるかどうかといったことに関係なく，ある年齢に達した者はすべて運を試してみる．

［独头汉］dútóuhàn〔名〕㊍ やもめ；〔安徽〕．〈一个满面浮肿，不住干咳着的～〉顔じゅうむくみで，ひっきりなしにから咳するやもめ．

［独吞］dútūn〔動〕独り占めにする．独占する．自分の懐に入れる．〈～利益〉利益を独り占めする．〈～巨款〉巨額のお金を独り占めする．〈～胜利果实〉勝利の果実を独り占めする．〈这点钱也不能我一个人～了〉この金も私一人で懐に入れることはできない．〈～家业〉財産を独り占めする；（«醒世·20»）．

［独往独来］dú wǎng dú lái〔成〕思うままに行動する．ただ一人で自由自在に漫遊して，その行いには邪魔になるものがないこと．〈～，独出独入〉ただ一人で自由自在に出たり入ったり漫遊する；（«列子·力命»）．

［独桅］dúwéi〔名〕一本マスト．［～帆船］㊕キャット·ボート；ヨット．

［独尾草］dúwěicǎo〔名〕㊗キツネオラン；ユリ科．

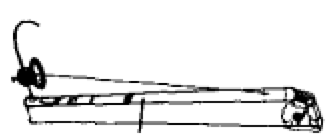
［独无聊赖］dú wú liáo lài ＝'百无聊赖'（☞'百无'）；（«晉書·慕容德載記»）．

［独舞］dúwǔ〔名〕ソロ·ダンス．1)一人で演じられる舞踊．2)集団で舞踊·ミュージカル中のソロ．＝'单人舞'

［独系］dúxì〔副〕㊍ただ．わずかに．＝'只是'，'只有'；㊃．

［独弦哀歌］dú xián āi gē〔成〕一般の気風に流れないでみずから清高の士をもって任じて，売名的なことをして個人の名声を博する；（«莊子·天地»）．

［独弦琴］dúxiánqín〔名〕㊝一弦琴．



独弦琴

［独享］dúxiǎng〔動〕㊎ ①ほしいままにする．〈～权利〉特権をほしいままにする．②独り占めする．〈～其成〉もうけを独り占めする．〈这些田房奴婢，都是公共之物，吾岂可一人～！〉この田畑·屋敷·召使たちはみな共同のもので，私が独り占めしてはならないのだ；（«醒世·2»）．

［独行］dúxíng〔動〕①一人で行く．〈踽踽～〉寂しく一人行く．②独断で行う．［～其是］〔成〕自分が正しいと思ったことをして人の意見にかまわない．自分の考えで事を行う．［独断～］〔成〕独断専行する．③㊎志と節操を高く持して，世俗に浮き沈みしない．またその行為をいう．〈其特立～，有如此者〉独立独行するという，そういう者がいる；（«禮記·儒行»）．

［独行菜］dúxíngcài〔名〕㊗コショウソウ．

［独姓］dúxìng〔名〕同姓の人が多い中での一人だけの異姓．〈～的人是姓常的〉一人ほかと違っている姓の人は常という．

［独秀］dúxiù ㊎〔名〕その時代に最も秀でた人(もの)．〈一枝～〉一世に秀でている．〔形〕その当時いちばん秀でている．〈松柏挺然～者也〉マツとコノテガシワの木が直立して高くそびえているように特に秀でている；（«宋史·胡安國傳»）．

［独眼］dúyǎn〔名〕隻眼．片目．［～龙］独眼竜；片目の人を諷していう．［～灶］㊍小鍋1個用の小さなかまど；㊑．

［独演］dúyǎn〔名〕独演．

［独养囡］dúyǎngnān〔名〕㊍一人娘．

［独养伲子］dúyǎng nízi〔連〕㊍一人っ子．＝'独生子'；㊥．

［独养女(儿)］dúyǎng nǚ(ér)〔連〕一人娘．〈况且我头个太太又是她的～〉まして私の前の家内は彼女の一人娘でもあるし．

［独一］dúyī〔形〕唯一(の)．ただ一つである；〔江淮〕．［～处］［～份(儿)］［～分儿］(-fènr)㊍独特なもの．特殊なものの一つ．唯一無二．二つとない．唯一の．［～无二］〔成〕ただ一つである．唯一無二である．二つとない．類のない．㊞〈～的事件〉類のない事件．㊞〈梅兰芳在京剧的创新和艺术成就上，是～的〉梅蘭芳は京劇に新機軸を出したことと芸術上の成果の面において，匹敵する者がいない．

［独一份儿］dúyīfènr ＝'独份儿'

［独异］dúyì〔形〕独特である．特異である．特殊である．〈性情～〉性格が一風変わっている．

［独饮］dúyǐn〔動〕㊎一人で酒を飲む．独酌で飲む．

［独营］dúyíng〔動〕単独で経営する；個人あるいは単独の機関·組織で経営すること．〔名〕単独経営．個人経営．↔'联营'

［独有］dúyǒu〔副〕ただ…だけ．〈～这一件小事，却总是浮在我眼前〉ただこの小さな事だけがいつも私の眼前に浮かぶ；（«魯·吶·一»）．〔形〕特有である．〈被森林～的、新鲜而清香的空气冲洗得干干净净〉森林特有の新鮮さとすがすがしい空気によって，きれいさっぱり洗い流された．

［独有一家］dú yǒu yī jiā〔熟〕ただ一軒しかない；私の店だけで売っているという宣伝用語．

［独有一手］dú yǒu yī shǒu〔熟〕特別な腕を持っている．独特な方策をもっている．

［独语］dúyǔ〔名〕独り言．〈祥林嫂看了天空，叹息着，～似的说〉祥林嫂は天を見てため息をつきながら，独り言のように言った；（«魯·彷·祝»）．

［独院(儿)］dúyuàn(r)〔名〕独立した家屋．離れ．〈他的脚步声消失在～里面〉彼の足音が庭の中に消えていった．〈～的小小的黑漆大门常常掩着〉離れの小さな黒塗りの正門はいつも閉ざされていた．

［独占］dúzhàn〔動〕独占する．独り占めする．一人で占有する．占拠する．〈这笔钱她有时～自己花用，有时和官平分〉この金を彼女はときには独占して遣い，ときには役人と等分するのであった．［～鳌头］〔成〕科挙の試験で'状元'に合格すること；現在では首位·第1位になること；（«元曲·陳州糶米·楔子»）．〔名〕独占．［～资本］㊕独占資本．

［独斟独酌］dú zhēn dú zhuó〔成〕手酌で飲む．〈老汉～，喝了一通闷酒〉老人は手酌で，やけ酒を飲んだ．

［独止］dúzhǐ〔副〕㊎…だけ．たった．ただ一つ．〈～一个人〉ただ一人．

［独种］dúzhǒng〔名〕(子どもの)一粒種．

［独酌］dúzhuó ㊎〔名〕独酌．〔動〕独酌する．一人で酒を飲む．〈一日，～小轩之中〉ある日，小さな家で一人酒を酌んでいました；（«古今·32»）．

［独资］dúzī〔名〕個人資本．単独資本；一人あるいは一企業体による単独の投資．㊟多く修飾語に用い，独立して用いることはまれ．〈～经营〉個人経営．個人商店．［～企业］単独投資による企業．

［独子］dúzǐ〔名〕一人っ子．＝'独生子'〈他以为～的严重的病症一定会使父亲虚心地考虑旁人的意见〉彼は一人息子が重病であるからには，父親は必ず素直に他人の意見を聞き入れるにちがいないと思っていた．

［独自］dúzì〔副〕①独りで．自分一人で．〈～想一想，可想不出什么来〉独りで考えてみたが何も考え出せなかった．〈～地发出这样的感叹〉独りこのように感嘆の声を発した．〈工友也不来，正好～静坐一会儿〉給仕も来ておらず，独りで静かにしばらく座っているのに都合よかった．〈～在房里坐〉独りで部屋に座っている．〈公输般～喝着酒，…〉公輸般は独りで酒を飲んでいた，…；（«魯·故·非»）．〈是什么样犯人，却放他～行走〉どのような犯人なんだか知っているだろうに，それなのに一人で自由に歩かせて；（«古今·40»）．〈我当初夫妻二人出来，如今～一身，…〉わしらは初め夫婦二人で来たのにそれが今ではわし一人，…；（«清平·楊溫»）．〈守着窗儿，～怎生得黑〉窓のところにじっとして，一人でどうして日暮れまでおれようか；（李清照«聲聲慢»詞）．②ひとりでに．〈雪白的银子～落腰包〉真っ白な銀貨がひとりでにポケットに入った．

［独自个(儿)］dúzìgě(r)〔副〕㊍一人で；〔北京〕，又㊥．〈没有人陪伴，就是我～去的〉付き添う人がだれもなく，ただ私一人で行ったのです．〈大伙儿也就让她～在屋里〉皆は彼女一人を部屋に居させた．〈～在屋里面壁呢〉お一人で部屋で壁に向かって(座禅を組んで)いらっしゃいますよ；（«紅樓夢·64»）．

［独奏］dúzòu ㊝〔名〕独奏．ソロ．［～会］独奏会．リサイタル．［～曲］独奏曲．［～者］独奏者．〔動〕独奏する．

［独坐］dúzuò〔動〕①一人でいる．②一人で腰をおろす．［～穷山，引虎自卫］〔成〕出口のない山に一人座し，トラを引き入れてみずから守る；みずから災いを求めること；（«三國·63»）．

［顿㊁］

dú ☞'冒顿'（☞'冒㊁'）// ㊀ dùn

［读㊀］（讀）

dú〔動〕(声を出して)読む．〈～报〉☞〔話劇〕．〈朗～〉朗読する．〈他正～着《复活》里的句子〉彼はちょうど《復活》の文章を読んでいるところだった．〈宇文绶接得书，展开看，～了词〉宇文綬は手紙を受け取って，広げて目を通し，声をあげて詞をよんだ；（«清平·簡貼»）．㊐ 1)読む．見る．閲覧する．〈值得一～〉一読に値する．2)学ぶ．(…で)勉強する，学問する．〈～历史〉歴史を学ぶ．〈～大学〉大学で学ぶ．〈他～完高中，就参加了工作〉彼は'高中'を終えると仕事に就いた．// ㊁ dòu

［读白］dúbái〔動〕音が似ていて誤読する．

［读呗］dúbài〔動〕㊎読経する．〈食毕，礼佛～〉食事が終わると，仏を拝んで読経した；（«冥祥記»）．

［读报］dú bào〔連〕①新聞を読む；一般に声を出して読む．'看报'と区別する．②人に新聞を読み聞かせる．［～员］新聞を読む係；農村などで文字の読めない人に新聞を読んで聞かせる人．［～组］新聞による学習グループ．［地头～组］田畑で休みの時間に行う新聞による学習サークル．

［读钡头］dúbèitóu〔名〕㊕リトポン．

［读本］dúběn〔名〕読本；日語．

［读出］dúchū ㊕〔名〕リーディング．［～穿孔］リード·パンチ．［～传感器］ピック·アップ．［～电路］検知回路．［～电子枪］解読ガン．［～电子束］解読ビーム．［～放大器］リード·アンプ．［～检查］リード·チェック．［～能力］判読率．［～器］読み取り機．センサー．リーダー·ユニット．［～台］リード·ステーション．［～位］センス·ビッ

ト.［～误差］リード·アウト·エラー.［～装置］解読装置.【動】読み出す.

［读带机］dúdàijī【名】【算】紙テープ·リーダー. マイクロ·リーダー. ＝'纸带输入机'

［读法］dúfǎ【名】① 文を読むときの句読の切り方；中国の古典は句読点がついていないので、読者は意味を推測しながら句読を切る. ② 読み方. 読み.〈这个字怎么～？〉この字はどう読むのか.〈查这个字的～〉この字の読みを調べる.

［读后感］dúhòugǎn【名】読後感.

［读画］dúhuà【動】【書】絵を鑑賞して品評する.

［读会］dúhuì【名】読会；議会の議案の審査討議方法.

［读经］dú, jīng【動】① 儒家の経典五経または十三経を読んだりそらんじたりする. ② 昔の古い本を読む.〈鼓动人们教子～, 反对社会主义新风尚〉人々に子どもの教育に古い本を読むよう働きかけ、社会主義の新しい風潮に反対させる.

［读竟］dújìng【動】【書】読み終わる.〈～, 乃叹曰〉読み終わると嘆じて言った；（«語林»）.

［读鞫］dújú【動】【書】判決を下す.

［读卡机］dúkǎjī【名】【算】カード読み取り機. マイクロ·リーダー.

［读口黄］dú kǒu huáng【熟】【方】すらすら読める；【四】.

［读破］dúpò【名】【語】同一漢字が意味の違いによって、二つ以上の異なった読み方をする場合、基本的な読み方以外の読み方をいう；'喜好'の'好'は'hǎo'と読まず'hào'と読むように.

［读破句］dúpò jù【連】句切りを間違えて読む.

［读破字胆］dúpò zìdǎn【連】【方】漢字を読み違える；【四】.

［读若］dúruò【動】【語】読若；発音を示す方法で同音字またはそれに近い音の文字をあてる.

［读书］dú, shū【動】① 読書する. 勉強する. 勉学する. 学問をおさめる.〈他～很用功〉彼はとても勉強する.〈读一个钟头的书〉1時間勉強する.〈他想着这真是～的胜地呵！〉彼はここはほんとうに勉強によい景勝地だと思っていた.〈在京师太学～〉都の大学で勉強する；（«清平·陰騭»）.［～百遍, 其义自见］［～百遍, 自见其义］【諺】読書百遍、意おのずから通ず. 読書は何遍も繰り返せば意味が自然にわかってくる.［～班］理論学習班.［～笔记］読書ノート.［～不在多, 在会用］【諺】読書はたくさん読むことよりも、その内容を活用することがたいせつである.［～得间］読書のとき文字面だけでなく行間の含義に注意する；'间'は行間のこと.［～读得多, 料字写成科］【諺】書物はたくさん読んだはずなのだが、料の字を科と書いてしまった；上手の手から水が漏れる.［～高］読書はほかのことより高尚である.【例】〈老人把庄稼看得重, 可也有那种'～'的思想〉老人は農作業を重視したが、しかしあの「読書人の才能はほかの人よりも高い」という考え方も持っていた.［～破万卷］【成】読んだ書物が数えきれない. 万巻の書物を読破する；（杜甫«奉贈韋左丞丈二十二韻»詩）.［～求名］勉学するという手段によって有名になり頭角を現すことをさがし求める.［～人］【旧】学者·読書人·インテリ；旧時の中国における知識人とは四書や五経などの書物を読む人にほかならなかった.［～认字］本を読み字を習う.【例】〈她教我～〉彼女は私に読み書きを教えてくださいました.［～三到, 眼到、口到、心到］【諺】読書には三つの徹底しなければいけないことがある. 目を十分に配ってよく見、口を十分に使ってよく読み、心を十分に配ってよく理解することである.［～亡羊］【諺】書物を読んでヒツジを失う；学問はしたが世事には疎い. 読書人の家は田が三段荒れる.［～札记］読書ノート.［～知礼］【成】書を読み礼を知る.【例】〈一家人～, 事事如意〉一家の人は人としての徳をそなえ、すべてが順調にすすんでゆく.［～种（zhǒng）子］読書人の子弟；代々読書人の家柄のある人をいう. 学問好きの血筋.［～做官论］個人の栄達·利益のために学問をするという考え. ② ＝'读经'

［读熟］dú, shú【動】勉強して覚える. 暗唱する.

［读数］dúshù【名】① 目盛り. ②【算】リーディング·カウント.［～策动器］リード·ドライバー.［～程序］リード·ルーチン.［～脉冲（chōng）］リード·パルス.［～器］数字読み取り器. トランス·クライバー.［～驱动器］リード·ドライバー.［～头］リーディング·ヘッド.［～望远镜］読み取り望遠鏡.［～误差］リーディング·エラー.［～信号］リード信号.［～员］リーダー.［～装置］リーダー·ユニット.

［读耍耍书］dú shuǎshuǎshū【熟】【方】勉強を遊びと考える；【四川】.〈张小勇从来都是～, 差不多门门不及格〉張小勇は今まで勉強を遊びと考え、ほとんど全科目落第していた.

［读死书］dú sǐshū【熟】① 棒暗記する. ② 本筋を忘れて重箱のすみをつっつくような勉強をする.

［读帖］dú, tiè【動】'帖'〔書道の手本〕を読む；書道を学習する方法の一つで、手本の字を見ながら、書き方を考える.

［读头］dútóu【名】【算】読み取りヘッド.

［读头(ㄦ)］dútou(r)【名】読みがい. 読みごたえ.〈有～的作品〉読みごたえのある作品.

［读为］dúwéi【動】【書】【語】類似した音の字で発音を示すと同時に意味も示す. 読んで…となす；注釈法の一つ. その字を借用してほかの同音異義の語を表す. '读曰'ともいう.〈～逊, 孙〉'逊'という字は'孙'のように読む.

［读物］dúwù【名】読み物；日語.［儿童～］子どもの読み物.［通俗～］やさしい読み物.

［读写速度］dúxiě sùdù【連】【算】読み書き速度.

［读音］dúyīn【名】① 読音. 読書音；文言音をいうことが多い. 例えば'百'の'bó'. ② 読み方. 発音.〈他把这个字的～忘了〉彼はこの字の読み方を忘れた.

［读曰］dúyuē【動】【書】＝'读为'

［读者］dúzhě【名】① 読者.〈又有了新的～〉また新しい読者ができた.［～来信组］読者便り担当組. ② 書店の客.［～止步］お客さんはここより中へ入らないでください；書店にみられる掲示.

［读祝］dúzhù【動】【書】祭祀のときに祭文を読みあげる.

［渎］（瀆、①凟） dú ① けがす. 侮る. 無礼である.〈亵～〉けがす. 侮る. ② 溝. 水路.〈沟～〉同上.

［渎犯］dúfàn【動】【書】① 不敬にわたる. 礼を欠いて相手を怒らせる. ② 犯す. けがす.

［渎凫］dúfú【名】【鳥】アカツクシガモ.

［渎神罪］dúshénzuì【名】神に対する不敬罪.〈犯了～〉神に対する不敬罪を犯した.

［渎职］dúzhí【動】【書】役人が職をけがす.［～现象］汚職行為.［～罪］汚職の罪.

［渎宗］dúzōng【名】【書】四つの大河の中、いちばん主要な川；黄河を指す.

［椟］（櫝） dú ① 櫃. たんす. 戸棚. ＝'柜子' ② 箱. ＝'匣子'〈买～还珠〉楚の人がモクレンの箱を作り珠玉で飾りを施し、その中に玉を入れて鄭の人に送ったところ、箱だけとって玉を返したという故事. 取捨に当をえていないこと；（«韓非子·外儲說左上»）.

［犊］（犢） dú ①（～子·ㄦ）【名】子ウシ.〈初生之～不怕虎〉生まれたばかりの子ウシはトラを怖がらない；物事を知らない者はその恐ろしさがわからない. 無知なために物おじせず、向こうみずなことをするたとえ. ②【名】姓.

［犊鼻］dúbí【名】①【中医】人体の経絡の名；膝蓋骨の下にある；'膝眼'とも俗称する. ②【書】＝'犊鼻裈'〈脱去其衣, 惟留～〉着物をはぎとって、ただ犢鼻褌だけ残した；（«開河»）.［～裈］すその短いズボン. 半ズボン. 下着の類.【例】〈有一鬼, 细长黑色, 袒着～〉ほっそりと背が高く黒色で、はだぬぎに犢鼻褌をはいた幽霊がいた；（«述異記»）.

［犊车］dúchē【名】【書】牛車.

［犊子］dúzi【名】① ☞ 字解 ①. ② 妻の連れ子. ③ 私生児.

［牍］（牘） dú 木簡.【転】1）官庁の公文書.〈文～〉〈案～〉同上. 2）書簡. 書状.〈尺～〉同上.〈～尾〉（-wěi）文書の余白. 文書の末尾.

［殰］（殰） dú 流産する.

［䐁］ dú ①【動】【方】しょうゆを加えて（ナスを）煮る；【北京】. ②【動】【方】とろ火でゆっくり煮て、調味料を材料にしみこませる；【北京】.

［韥］（韣） dú ① 弓矢を入れる筒. ② 古代の占い用のめどぎを入れる筒.

［讟］（讟） dú 不平. 恨み言. 誹謗.

［碡］ dú ［碡碌ㄦ］（dúlur）【名】【方】腹がふくれた素焼きのつぼ；【北京】.〈酒～〉酒つぼ.〈醋～〉酢のつぼ.【注】'独鲁ㄦ''瑇瑈ㄦ''髑髅ㄦ'とも書く.

［黩］（黷） dú ① けがす. 辱める. ② ほしいままである. 軽々しい. 軽率である.

［黩黑］dúhēi【動】【書】けがす.

［黩武］dúwǔ【動】【書】好戦的で殺戮を好む. みだりに兵を用いて武徳をけがす. 武力を乱用する.〈中国的抗战决不是～喜杀〉中国の抵抗戦はけっして好戦的殺戮を好むものではない.〈儒者虽言其'～', 然蛮夷畏惧, 称为强汉〉儒者はその「武力乱用」を言うけれど、夷狄はこれを恐れて強漢と称している；（«警世·21»）.［～主义］軍国主義. 好戦主義.［～者］軍国主義者.［穷兵～］【成】兵力を乱用して武を乱す；（«三國志·呉志·陸抗傳»）.

［黩职］dúzhí【動】【書】職をけがす. 汚職する.

［髑］ dú ①［髑髅］（dúlóu）【名】1）死人の頭骨. どくろ. されこうべ.〈枯～〉乾いたされこうべ. ＝'骷髅' 2）頭. ② ☞ '碡碌ㄦ'（☞ '碡'）

［肚㊁］ dǔ （～子·ㄦ）【名】食用にする動物の胃.〈猪～子〉ブタの胃.〈羊～ㄦ〉ヒツジの胃. ⇒ ㊀ dù

［肚板ㄦ］dǔbǎnr【名】① ヒツジの腸で'散子'について軟らかいところ. ②【方】反芻動物の胃の第一室；【北京】.

［肚档］dǔdāng【名】【方】ブタの胃；【四】.

［肚档ㄦ］dǔdāngr【名】【方】魚の腹の部分の肉；【北京】.

［肚尖ㄦ］dǔjiānr【名】【方】ブタの胃の噴門付近の肉の厚いところ；【北京】.

[肚领儿] dǔlǐngr 名 ㊄家畜の胃の中のひだ, またその厚い部分；食用；北京.

[肚囊儿] dǔnángr 名 ㊄ブタ・ヒツジなど食用動物の内臓；北京. 〈买点儿～〉ブタの内臓を少し買う. ☞'肚囊儿 dùnángr'

[肚片] dǔpiàn 名 (ブタの)胃の薄切り.

[肚仁儿] dǔrénr 名 ①ブタやヒツジの胃の脂のある部分. ②㊄外皮を取り除いた内臓. きれいに洗った内臓；北京.

[肚丝儿] dǔsīr 名 (ブタ・ヒツジの)胃を千切りにしたもの.

[笃] dǔ ①真心がこもる. 誠実な. 誠心誠意. 忠実な. 〈～行而不倦〉倦'まずたゆまずまじめに努力する. 〈情爱甚～〉情愛が深い. ②病気が重い. 危篤である. 〈病～〉同上. ③動 ㊄立てる；㊁. 〈～筷〉箸を立てる. ④動 ㊄ほうる. 投げ捨てる；㊁. 〈～砖头〉れんがを投げ捨てる. ⑤動 ㊄たたく. ＝'敲' ⑥助 ㊄1)語気助詞. ＝'呢'；㊁. 2)構造助詞. ＝'的'；㊁. ⑦量 ㊄液体のしたたり・しずくを数える. ＝'滴'；㊁. 〈一～血〉一滴の血. ⑧接尾 ㊄＝'们'；㊁. 〈人～〉人々. ⑨㊄先頭. 先の部分. ＝'头儿'；㊁. ⑩一意専心にする. ひたすらにする. 真心をこめる. 〈～夫妇之爱, 而忘手足之情, 吾不忍也〉夫婦の愛にかまけて, 兄弟の情を忘れるなどということは私にはできません；《醒世・2》.

[笃爱] dǔ'ài 動 ㊤深く愛する.

[笃底] dǔdǐ 名 ㊄終末. 終わり. はて. 末端. いちばん奥の所. いちばん下の所. ＝'尽头'；㊁.

[笃定] dǔdìng ㊄形 落ち着いている. すこしも慌てない；㊁. 〈你也太～了！〉おまえはよくも落ち着きはらっているね. 〈她很～, 稳稳地坐在那里〉彼女は非常に落ち着いてそこに座っている. [～如泰山] 成 心によりどころがあり動揺しない. 安心しきる. まくらを高くしてもいいほど自信がついている. 悠然としている. 例〈事情到了这个地步, 我就～了〉事はここまで順調に運んできたのなら, 僕もすっかり自信がついてきている. 副 かならず. きっと. ＝'必定'；㊁. 〈明朝～天好〉明日はきっと晴れる.

[笃笃(的)] dǔdǔ(de) 擬 ㊓①ぶるぶる. がたがた(震える). 〈颤～的〉がたがたと震える；《初拍・2》. ②ぶつぶつ(言う). 〈烦恼身心怎按纳, 诵～地骷子里骂〉悩める身も心もどうして耐えられよう, 酔ってぶつぶつと怒鳴っております；《董西厢・3》.

[笃笃喃喃] dǔdunánnán 形 ㊓くどくどと言うさま；×'笃喃'. 〈你看这呆厮口里只管～的说着许多说话〉見てごらん, こやつは口の中でただくどくどといろいろ言っているだけだ；《元曲・黑旋風・3》.

[笃厚] dǔhòu ㊤＝'笃实①' 〈惟长子曹丕, ～恭谨, 可继我业〉ただ長男の曹丕は温厚で誠実, わが業を継がせることができる；《三國・78》.

[笃疾] dǔjí 形 ㊤危篤である.

[笃剧] dǔjù 形 ㊤危篤である. 病気がひどい.

[笃老] dǔlǎo 形 ㊤(甚だ)年をとっている. (とても)年老いている. 〈拄杖偻步, ～之极〉杖をついて腰をかがめて歩いて, たいへんに年老いていた；《幽明錄》.

[笃脸] dǔliǎn 名 ㊄顔. 体面. メンツ；多く㊅. ＝'脸'；㊁. 〈勿要～〉恥知らず.

[笃论] dǔlùn 名 ㊤的確で妥当な評論.

[笃麽] dǔmó ㊓＝'笃磨' 〈坐不定一地里～〉じっとしておれずにぶらぶら歩きまわった；《董西廂・3》.

[笃磨] dǔmó 動 ㊓①徘徊する. ぶらぶら歩く. ②ぐるぐる回る. ごろごろ転がる. ㊗ 圓'独磨''笃麼''独磨''突磨''笃末'とも書く. 〈着两条担打得来～〉2本の天びん棒で打たれてぐるぐる逃げ回る；《劉知遠》.

[笃末] dǔmò ㊓＝'笃磨'㊗ 〈笃笃末末身如翻饼〉ごろりごろりと寝返りばかりうつ；《元曲・神奴兒・2》.

[笃情] dǔqíng 名 ㊤真摯な感情. 誠実な思いやり. 真心.

[笃实] dǔshí 形 ①㊤篤実である. しっかりしていて軽薄なところがない. 誠実である. 忠誠で実直である. 〈包公听卢方直言无隐, 便知此人忠厚～〉包公は盧方が直言してはばからないので, この人が忠実で温厚, また誠実であることを知りました；《三俠・45》. 〈自从嫁与任珪, 见他～本分, 只是心中不乐〉任珪に嫁いでより, 彼が本分に忠実なのを見て, 心中うれしくありませんでした；《古今・38》. [～敦厚] 実直で情が厚い. ②充実している. 〈他的学问很～〉彼の学問は非常にしっかりしている. ③㊄体ががっちりしている. たくましい；㊁㊂. ㊗〈小伙子长得～！〉若者は体ががっちりしている. 〈笃笃实实的一条大汉〉がっちりした一人の大男.

[笃守] dǔshǒu 動 ㊤忠実に順守する. 〈～遗教〉遺教を忠実に順守する.

[笃斯越橘] dǔsī yuèjú 連 ㊌クロマメノキ.

[笃速速] dǔsùsù ＝'笃簌簌' 形 ㊓ぶるぶる震えるさま.

[笃唷] dǔwā ㊄＝'哚唷'；㊁.

[笃信] dǔxìn 動 ①㊤衷心から信じる. 深く信じて疑わない. 〈死心塌地～孔子〉ひたむきに孔子を心から信じた. [～好(hào)学] 成 篤く信じて学を好む. 信心深くて学問好き. ②㊓宗教を心から信じる. 信仰にあつい.

[笃行] dǔxíng㊞dǔxìng 形 ㊤品行がよい. [～有学]品行がよく学がある. 例〈那时明帝即位, 下诏求贤, 令有司访问～之士, 登门礼聘〉そのとき, 明帝が即位され, みことのりを下して賢者を求めたまい, 役人に学徳すぐれた人物を探してその家を訪れ, 礼をつくして迎えるよう命じられた；《醒世・2》.

[笃学] dǔxué 形 ㊤学問に熱心である.

[笃悠悠] dǔyōuyōu ㊄＝'笃幽幽(的)'；㊁など. 〈伊做生活总是慢吞吞, ～〉彼の仕事ぶりはいつもぐずぐずのろのろしている.

[笃幽幽(的)] dǔyōuyōu(de) 形 ゆっくりしたさま. のろのろしたさま. のそっとしたさま. 〈水牛～地走着〉スイギュウがのろのろと歩いている.

[笃志] dǔzhì ㊤名 堅固な意志. あつい志. 動 しっかりと志を立てる. 志をあつくする. もっぱら志を傾ける. 一心不乱である. 〈～学习, 孜孜不倦〉一心不乱に勉強し, うまずたゆまず励む. 〈～修行〉志をあつくして修行する；《醒世・4》. 〈孩儿此回～用心读书〉わたくしは, このたび, 専心学問いたします；《警世・24》.

[笃挚] dǔzhì 形 ㊤忠実で誠実である. 親密で真摯である. 真心がある. 〈友谊～〉友情が誠実である. 〈这种结拜的风气在小学生中很盛行, 但是交谊的～却没有人赶得上我们〉このような義兄弟の契りを結ぶという風潮は, 小学生の間で盛んであったが, 友情の誠実さはだれも我々にはかなわなかった.

[笃终] dǔzhōng 形 ㊤最後まで忠実である.

[笃子] dǔzi 名 ㊄舌が長すぎて発音のはっきりしない人；㊁. [～念三] 熟 でたらめを言う. 例〈侬勿要～！〉でたらめを言うな.

[笃嘴笃舌] dǔ zuǐ dǔ shé 熟 ㊄口がうまく回らない. 話しべたである；㊁.

[陼㊀] dǔ ＝'堵' 圓語彙は'堵'の項を参照のこと. ⇒㊁ zhǔ

[堵] dǔ ①動 ふさぐ. ふさがる. 阻む. 遮る. 〈水沟～住了〉溝が詰まった. 〈～老鼠洞〉ネズミの穴をふさぐ. 〈别～着站着！〉立ちはだかるな. 〈一律不能去～〉すべて禁止してはならない. ㊅気がふさぐ. 〈悲痛得心里～得慌〉悲しみでひどく気がふさいでしようがない. ②塀. 垣. 壁. 〈观者如～〉見物人がぎっしりだ. ③量 塀や壁を数える. 〈一～墙〉一つの塀. 〈一～壁子〉一枚の壁；《警世・6》. ④名 姓.

[堵版] dǔbǎn 名 印 埋まり.

[堵被窝儿] dǔ bèiwōr 熟 ㊄寝込みを襲う；北京. 〈这时候去, 不是～吗？别讨人嫌！〉今行ったら, まだ布団の中じゃないか, いやがられることはよそうよ. 〈还不起, 一会儿客人就来～来了！〉まだ起きないのかね, じきに客が来るのに, 布団の中でいいのか. 〈咱们堵他被窝去！〉みんなで彼の寝込みを襲ってやろうよ.

[堵当] dǔdāng ㊓＝'抵挡' 〈一时间怎～？〉わずかの間もどうして防げましょうや；《董西廂・2》.

[堵挡] dǔdǎng 動 阻む. 防ぐ. 遮る. 〈～敌人〉敵を防ぐ. 〈水流太急, ～不住〉水流があまりに急なので, 防ぎ止めることができない.

[堵得慌] dǔdehuang 動 気持ちが晴れない. おもしろくない. やりきれない. 〈而这官样的娃娃偏叫他, 真使人～〉この官人風の子どもは彼ばかりに呼びかけて, 全く, くそおもしろくない. 〈他觉得～〉彼はやりきれないと感じた.

[堵耳不听] dǔ'ěr bù tīng 熟 人の話に耳をふさぐ. 〈～人家的话〉ほかの人の言葉に耳をふさぐ.

[堵后门] dǔ hòumén 熟 裏口取引を取り締まる. 〈新领导到任以后, 已经召开了三次会议, 研究～的办法〉新しい指導者が着任して以後, すでに3回会議を召集し, 裏口取引の取り締まりの方法を研究した.

[堵击] dǔjī 動 (敵の)退路をふさぎ攻撃する. 〈分兵～〉兵を分けて挟み撃ちにする.

[堵剿] dǔjiǎo 動 退路をふさぎ討伐する.

[堵截] dǔjié 動 (進路・退路を)遮断する. 遮る；多く, 正面に立ちはだかって行く手を阻むこと. 〈围追～〉包囲追撃し退路を絶つ. 〈～敌机〉敵機を迎撃する. 〈三连接到命令～敌人的退路〉第3中隊は敵の退路を絶つよう命令を受けた.

[堵口] dǔ, kǒu 動 ①入り口や出口をふさぐ. ②破れた所をふさぐ. ③＝'堵嘴③' 〈这话她觉得～, 不愿说〉この話は彼女はあきれられてしまいそうな気がして, 言いたくなかった. 〈你别拿大话来～！〉おまえはあきれるような大ぼらを吹くな.

[堵窟窿] dǔ kūlong 熟 (借金の)穴埋めをする.

[堵漏垫] dǔlòudiàn 名 ㊕(横穴など応急修理のための)補布.

[堵漏洞] dǔ lòudòng 連 水漏れしている穴をふさぐ. 熟 ①汚職や盗みを防ぐ. ②間違いを防ぎ, 欠点を補う. 不十分なところを補う. ぼろを隠す. 至らなかったところを補う.

[堵漏子] dǔ lòuzi 連 漏れる所をふさぐ. ㊅へまをかばう. 〈我在工作上捅了漏子, 你马上就替我去～〉私が仕事の上でへまをやると, あなたはすぐにそのへまをかばってくれる.

[堵门(儿)] dǔ, mén(r) 動 入り口をふさぐ. 入り口をふさぎ, 出入りさせない. [～要债] 成 居催促で借金の取り立てをする.

[堵闷] dǔmèn 動 気がふさぐ. 名 窒息. 息詰まり. ＝'憋气'

[堵墨] dǔmò 名 印 つぼ上り.

[堵墙] dǔqiáng 名 垣. 塀.

[堵塞] dǔsāi 動 (壁などにペンキを塗る前に)漆喰などを詰めて穴をふさぐ.〔～杆〕機 栓止棒. ☞'堵塞 dǔsè'

[堵丧] dǔsang ＝'堵搡' 動 (言葉で)相手に何も言えなくさせる,言葉に窮するようにする,絶句させる,ぎゃふんと言わせる.言い負かす.〈甭拿这话～我！反正我不能出去办！〉そんなこと言って私を抑えつけないでおくれ.どのみち,私は勤めに出られないよ.〈孩子怎么能～大人呢？〉子どもがどうして大人を言い負かすことができようか.〈你怎么逮谁跟谁～呢？〉きみはどうしてだれにでもがみがみ言うのか.

[堵塞] dǔsè 動 ①ふさぐ.詰まる.ふさがる.(通り道を)ふさいで通さない.〈公路被塌下来的山石～了〉自動車道路は山崩れの石でふさがれた.〈盥洗室的管子～了〉洗面所のパイプが詰まった.〈口岸～〉(荷物が山積みして)岸壁がふさがる.〈好像有什么东西～了他的咽喉〉何かが彼ののどに詰まったようだ.〈张正典更～他的渠路使他难堪〉張正典はその上彼の水路をふさいでしまって彼を困らせた.②(不足・欠点を)補う,かばう.〈～工作中的漏洞〉仕事の中の欠陥を補う. ☞'堵塞 dǔsāi'

[堵死(了)] dǔ, sǐ(le) 動 ①ぎっしり詰める.ぎゅうぎゅうに詰める.②ぴったりふさぐ.〈～门〉入り口をしっかりふさぐ.③詰まって通じない.ふさいで動きをとめる.〈管子～了〉パイプがすっかり詰まってしまった.

[堵头] dǔtóu 名 方 棺おけの両端の板. ☞ 次項

[堵头] dǔtou 名 ①詰めるもの.パッキング.密閉するもの.閉鎖物.〈锅漏了一个窟窿,找个～堵上才好〉なべに穴があいたので詰めるものを探してふさがなければ.②行き止まり.〈道路网仍没有形成,而且卡口～多〉道路網はいぜんとして完成しておらず,行き止まりになった場所が多い. ☞ 前項

[堵窝(儿)] dǔ, wō(r) 動 寝込みを襲う.家へ押しかける.家の前に立ちふさがる.〔～掏〕居催促して取り立てる.せっちん詰めに遭わす. 例〈先别惊动他,到夜里咱们来个～！〉まず彼を驚かすことはやめておいて,夜になったら寝込みを襲ってやろう.

[堵心] dǔxīn 又 dǔxin 動 心がふさぐ.気がふさぐ.気持ちがくじける.くさくさする.憂鬱になる.不愉快である.気がめいる.〈瞧着怪～的,把它扔了得啦！〉みていると気がふさいでしようがないから,それを捨ててしまったらよい.〈想起这事儿就～〉このことを思い出すとうんざりする.

[堵眼机] dǔyǎnjī 名 機 マットガン.

[堵噎] dǔyē ＝'堵丧'〈你去～他几句,杀杀他的威风〉きみは彼に二言三言逆ねじをくらわせて,彼の鼻をへし折ってやれ. 注 次例は異本には'堵'とする.〈你不能为我解烦恼,反来拿这个话～我〉あなたは私の悩みを解いてくださらないばかりか,かえってそんなことを言って私をへこまそうとしていらっしゃる;(《紅楼夢・29》).

[堵住] dǔ, zhù 動 ①ふさぎ止める.(しっかりと)ふさぐ.〈～嘴不说〉口をふさいで話さない.〈～门口干吗？〉入り口をふさいでどうするの.〈～了耳门,…〉横の入り口をふさいで,…;(《兒女・6》).②詰めきる.しっかり詰める.詰めふさぐ.

[堵转] dǔzhuàn 動 回転をとどめる.〔～电流〕電 拘束電流.〔～试验〕電 拘束試験.

[堵嘴] dǔ zuǐ 連 ①口をふさぐ.②口止めする.(利を与え)他言しないように口を封じる.〈他想用金钱堵我的嘴,办不到！〉彼が金で私の口を封じようとしても,それはむだなことだ.〈把他的嘴堵住了〉彼の口をふさいでしまった.③(言葉に窮し)口をつぐませる,あいた口がふさがらなくさせる,絶句させる.あきれさせる.

[睹](覩)

dǔ 見る.見かける.＝'看见'〈耳闻目～〉この目で見,この耳で聞く.〈有目共～〉みんなが見て知っている.〈先～为快〉(おもに文学作品について)待望久しい.

[睹见] dǔjiàn 動 白 見る.〈亲豫此集,目所～〉みずからこの集まりに参加して,その目で見たことだ;(《冥祥記》).

[睹面] dǔ, miàn 動 白 顔を見る.会う.〈蚤已是十年多不睹爹爹面〉もうすでに十年あまりも父の顔を見ていない;(《元曲・竇娥冤・3》).

[赌气斗智] dǔ qì dòu zhì 成 発奮して計略を用いて仕返しをする;(《兒女・首回》).(此条应放在P775右"赌"字栏内)

[睹物伤情] dǔ wù shāng qíng 成 死者の遺品や人の残した物を見て,悲しみの気持ちがわいてくる.〈且说李氏一见了莲花,～,复又大哭起来〉さて李氏はハスの花を見ると,目に触れるものすべて感傷をもよおすようで,またまた大声で泣きだしました;(《三俠・72》).

[睹物思人] dǔ wù sī rén 成 人の残した物を見て,その人を思い出す.物を見て人を懐かしむ;(《紅楼夢・44》).〈静生看到淑君生前用过的手帕,不禁～,十分悲痛〉静生は淑君が生前に使っていたハンカチを見て,思わずおもかげを追い,悲しみに沈んだ.

[赌]

dǔ ①動 かけ事をする.〈爱～〉かけ事が好きである.〈～输赢〉勝敗をかける.〈听说他们三个在外头吃喝嫖～,无所不为〉聞くところによればその3人は,飲む・食う・女買い・かけ事と,やりたい放題をやっているとか.〈～些什么？〉何をかけたのか;(《金瓶梅・11》).②勝敗を争う.〈～力气〉語義.〈二将相交,各～平生本事〉二将は互いに対戦し,それぞれ日ごろの腕を競った;(《水滸・13》).③(～儿) 名 かけ;(不定).〈打个～儿〉かけをする.

[赌本] dǔběn 名 ①賭博などの資金.②冒険をするときに頼りにする力のたとえ.

[赌鳖] dǔbiē 白 ＝'赌气(子)'

[赌鳖气] dǔbiēqì 動 白 腹をたてる;'鳖'は'别 biè'の仮借字.〈你休使性儿～！〉あなたはわがままを言って怒っていてはいけない;(《金瓶梅・85》).

[赌博] dǔbó 名 賭博など.〔～场中无父子〕諺 ばくち場では親も子もない;ばくちの金には情け容赦はない.〔～光棍〕財産がなく,毎日正業に就くこともなく,もっぱら飲み,食い,ばくちをする人.〔～家财尽,囊空自然休〕諺 賭博は家財を売り尽くし,懐中無一文のすってんてんになると自然にやむものである;無いが意見の総じまい.〔動〕賭博をする.

[赌不信] dǔ bùxìn 熟 白 賭博をするときの言葉で,'我敢打赌'〔やるぞ.よし賭けるぞ〕の意.

[赌采] dǔcǎi 名 かけ事でのもうけ.

[赌彩] dǔ, cǎi 動 富くじ・宝くじにかける.

[赌场] dǔchǎng 名 賭博場.〈又到～上去看那些乡下人一只手抖抖的下注,替别人担一阵心〉また,賭博場でいく人かの田舎の人たちが片手を振り上げて金をはっているのを見て,しばし他人のことを心配した.

[赌城] dǔchéng 名 アメリカのネバダ州のラスベガスを指す;この町はばくちが非常に盛んであるためこの名がある.

[赌荡花消] dǔdàng huāxiāo 熟 かけ事で金を遣う.〈～,把一分家业都弄干净了〉かけ事に金を遣い,財をすっかりなくしてしまった;(《咀華・續》).

[赌东] dǔ, dōng 白 ＝'赌东道'〈晚间或抹抹骨牌,赌个酒东而已,至后渐次至钱〉夜には'骨牌'をすることもあり,酒をおごるかけをしていただけでしたが,後にはだんだんお金をかけるようになりました;(《紅樓夢・75》).

[赌东道] dǔ dōngdào 熟 負けた方がおごるかけをする.飲食をかける.ふるまいかけをする.〈你不信,咱们赌个东道〉うそだと思うならかけよう.

[赌对] dǔduì 動 白 かける.ばくちをする.〈大郎有采时,进去～一局〉大郎,かける金があるなら,入って一つやってみないか;(《古今・21》).

[赌犯] dǔfàn 名 賭博犯.

[赌坊] dǔfáng 白 ＝'赌房'〈高俅无计奈何,只得来淮西临淮州投奔一个开～的闲汉柳大郎,名唤柳世叔〉高俅はどうしようもないので,しかたなく淮西郡の臨淮州に来て,賭場を開いている柳大郎,名を柳世叔という遊び人のもとに身を寄せた;(《水滸・2》).

[赌房] dǔfáng 名 白 賭博場.土場など.〈～里来寻〉賭博場に探しに来い;(《元曲・救風塵・3》).

[赌风] dǔfēng 名 賭博の風潮.

[赌鬼] dǔguǐ 名 博徒.ばくち打ち;ばくちに溺れている人.

[赌棍] dǔgùn 名 ばくち打ちのならず者.ばくちを業としているもの.博徒.〈他同～通了气,专代他们作引线〉彼はばくち打ちのならず者と通じており,もっぱら彼らのために手引きしていた;(《二十年・21》).

[赌狠] dǔhěn 動 力で争う. 注 次例は異本には'赌利害'とする.〈我好意瞒着他来问,你倒～！〉私は好意であの方の目をくらましてあなたにお尋ねしているのに,あなたは力ずくで(奪い取ろう)だなんて;(《紅樓夢・21》).

[赌脚] dǔjiǎo 名 白 ばくち場の主人・親方.

[赌局] dǔjú 名 ①賭博.②賭博場.

[赌具] dǔjù 名 賭博の道具;さいころなど.〈没收～〉賭博の道具を没収する.

[赌客] dǔkè 名 ばくち場の常客.賭博をするもの.

[赌口齿] dǔ kǒuchǐ 熟 白 弁舌の才を競う.口のうまさを比べる;口論する.〈再要～,十个会说话的男人也说他不过〉しかも口論でもなさろうものなら,10人の口達者な男たちでもあの方を言い負かすことはできません;(《紅樓夢・6》).

[赌窟] dǔkū 名 賭博場.

[赌利害] dǔ lìhai 白 ＝'赌狠'

[赌力气] dǔ lìqi 連 力,強さを競う.

[赌灵性儿] dǔ língxìngr 連 聡明さ,伶俐さを比べる.〈要～,也和宝丫头不差什么,…〉聡明さを比べても宝釵と大して差はなく,…;(《紅樓夢・84》).

[赌牌] dǔ, pái 動 方 トランプ・マージャンなどのゲームでかける;(例).

[赌痞] dǔpǐ 名 ばくち常習のならず者.

[赌品] dǔpǐn 名 (ばくちの)かけっぷり.〈这家伙～太差〉こいつのかけっぷりはひどい.

[赌气儿] dǔ, qìr 動 弱気にならず発奮する.弱みを見せない;体面を保つために.〈他为了～,苦练了三年,果然夺得了冠军〉彼は体面を保つためくじけず発奮して,3年間苦しい練習を積み,ついに優勝した.

[赌气(子)] dǔ, qì(zi) 動 (不満やしかられて腹をたて)意地を張

る、意地になる、いこじになる、むっとする、身勝手な行動をとる．〈他一～就走了〉彼はむっとして行ってしまった．〈跟人家吵了两句，就～不吃饭〉人とちょっと言い合っただけで、いこじになって食事もとらない．〈不过，为和小赵～，登时答应了〉だが小趙に意地をみせるためにも、すぐに承知した．〈吃完粉笔头，～子坐在讲桌上，不住的叨唠〉チョークの切れっ端をのみ込んでしまうと、むかっ腹をたてて教卓に座り、しきりにぶつぶつ言う．〈这位太太～子坐在一边儿，也不搭理她〉その奥様はいこじになって片すみに座って、彼女のことを相手にもしなかった．〈反将媳妇踢了几脚，端起元宝，～走了未回〉かえって嫁を数回足蹴にして、'元宝'〔馬蹄銀〕をしまいこみ、むっとして出ていったまままだ帰って来ません；（《三俠・8》）．

［賭气囊腮］dǔqì nángsāi〔熟〕(方) へそをまげて、ほおをふくらます；とても怒っているさま；(東北)．〈我～回到家〉私は頭にきて、家に戻った．〈他～地连抽了好几口烟〉彼はぷりぷりして続けざまにすぱすぱとたばこを吸った．

［賭钱］dǔ qián〔連〕ばくちをする．金をかける．〈那么你为什么要去～？〉それでは、なぜあなたはばくちに行くのですか．〈他常邀些人来～，抽头钱给她，有时他把头钱也拿了〉彼はいつも人を集めてばくちをし、てら銭をぬいて彼女に与えたが、ときには彼もてら銭をとった．〈婆留闲时，也常在他家～住宿〉婆留も暇なときにはよく彼のところでばくちをして泊まった；（《古今・21》）．［～厂］(旧)賭博場．土場．例〈成日在外嫖賭，不理生业，家私花尽，父亲撵他出来，现在～存身〉一日じゅう女遊びとばくちにあけくれ、生業に励まず、家財を遣い果たして、父親に追い出され、今では土場に身を寄せています；（《紅樓夢・68》）．

［賭賽］dǔsài〔動〕かけて勝負を争う．〈我今日与你～一阵，才晓得我的本事〉私は今日おまえとかけの試合をやれば、はじめて私の本領がわかるだろう；（《警世・40》）．〈要和你打个～．如若斗得过我，饶你师徒，…〉おまえとひと勝負しようと思ったのだ．もしおまえがおれに勝つことができれば、師と弟子を許し、…；（《西遊・65》）．

［賭色］dǔshǎi〔動〕さいをふる．〈恰好婆留正在他场中铺牌～〉ちょうど(銭)婆留は賭場でさいころをふっているところだった；（《古今・21》）．

［賭身发誓］dǔ shēn fā shì ＝'賭身立誓'〔成〕自分の命をかけて誓う．注 次例は異本には'賭神发誓'とも．〈早已急的乱跳，～的分辩〉たちまち腹をたててじだんだ踏み、命にかけて誓って弁解します；（《紅樓夢・34》）．

［賭身发咒］dǔ shēn fā zhòu〔成〕自分の命にかけて誓う．〈来家他说我那里养老婆，和我嚷骂我这一日，急的我～〉家に帰ると彼女は私があそこで女郎買いをしたと言って、私を一日じゅう(長い間)、がみがみとののしるものだから、私はせっぱつまって命にかけて誓った；（《金瓶梅・51》）．

［賭神发誓］dǔ shén fā shì ＝'賭神起誓'〔成〕神にかけて誓う．☞'賭身发誓'

［賭神发咒］dǔ shén fā zhòu (方)＝'賭神发誓'；(四川)．〈赵长生～地说〉趙長生は神にかけ誓って言った．

［賭神罚咒］dǔ shén fá zhòu (方)＝'賭神发誓'；(呉)．

［賭誓］dǔshì〔動〕① 誓う．誓いをたてる．誓約する．約束する．〈跟着，他就这么一～，…〉ついで、彼はこのように誓うと、…．〈我向您～，再也不和那种人来往了〉私は誓って、もうあんな人とつきあわないように致します．〈咱们～，以后谁也不许这样了〉約束しよう、これからはこういうことをしないように．注 方言や旧白話では離合動詞として用いることもある．〈就当面賭个誓与你〉ここで面と向かってあなたに誓います；（《元曲・竇娥冤・1》）．② わびる．〈我都向他～了，怎么还不依不饶的？〉私はもうわびを入れたのに、またどうして彼は聞き入れてくれないのだろうか．

［賭书］dǔshū〔動〕(書) 書道の優劣を競う．

［賭输(了)］dǔshū(le)〔動〕金をかけて負ける．

［賭术］dǔshù〔名〕賭博の技術・腕．〈他～很高〉彼はかけ事の腕がとてもいい．

［賭摊］dǔtān〔名〕賭場𛁈．

［賭头］dǔtou〔名〕かけるもの．

［賭头儿］dǔtóur〔名〕賭博の胴元・貸元．

［賭头状］dǔtóuzhuàng〔名〕(白) 首を切ることをかけた命令書．

［賭徒］dǔtú〔名〕博徒．ばくちうち．

［賭玩］dǔwán〔動〕かけ事をして遊ぶ．〈～石子〉石ころのかけをして遊ぶ．

［賭窩］dǔwō〔名〕賭場．土場．

［賭心］dǔ, xīn (方)＝'窩心'

［賭眼力］dǔ yǎnlì〔連〕だれに見る目があるか競う．

［賭友(儿)］dǔyǒu(r)〔名〕かけ事の友達．賭博仲間．＝'賭伙'

［賭运气］dǔ yùnqi〔連〕運にまかせる．運をためす．

［賭債］dǔzhài〔名〕賭博での借金．

［賭直］dǔzhí〔動〕(白) 賭博できたない手を使わない．まっとうな賭けをする．〈李逵从来～〉李逵はこれまできれいなばくちをしてきた；（《水滸・38》）．

［賭咒］dǔ, zhòu〔動〕誓いをたてる．(神などに)かけて誓う．〈众小丫头慌了，都跪下～发誓〉侍女見習いたちはうろたえて、みなひざまずいて誓いを立てました；（《紅樓夢・74》）．〈我不去！我决不去跟人．我向你～！〉私は行かない．私は他人と決して行かない．私はあなたに誓います．〈李氏便～道：…〉李氏はすぐさま誓いをたてて言うには、…；（《初拍・35》）．〈既是真情，你朝天～〉本心から言うならば、天に向かって誓いをたてろ；（《西遊・49》）．

［賭注］dǔzhù〔名〕かけたもの．賭博にかけた金．〈以自己的命运为～〉自分の運命をかける．〈他把希望的～押在秋天〉彼は希望を秋にかけた．

［賭資］dǔzī〔名〕賭博の元手．賭博にかける金．かけ金．

［芏］

dù 古代の草の名．

［杜］(②𣪘)

dù ①(植) ヤマナシ；木材は天びん棒や印材などにする．② 防ぐ．防ぎ止める．〈以～流弊〉よって流弊を防ぐ．〈～门谢客〉門を閉めて客を断る．③(方) その土地産の；(呉)．〈～米〉その土地産のコメ．④ ひそかな．ひそかに．かってに．〈未便～做主张〉一存で決めるわけにはいかない．⑤ 自家製の．家庭で作る．〈～布〉☞〔語彙〕．〈～做布鞋〉自家製の木綿の靴を作る．注 ④ ⑤は呉方言で多く用いられる．⑥〔名〕姓．

［杜弊］dùbì〔動〕(書) 弊害を防ぐ．

［杜布］dùbù〔名〕(方) 家庭のはた織機で織った木綿の布；(呉)．

［杜断］dùduàn〔動〕途絶する．絶つ．断ち切る．〈交通～〉交通が途絶する．

［杜尔蓝］dù'ěrlán〔名〕(色) ターンブル青．

［杜父鱼］dùfùyú〔名〕(魚) カジカ．カワカジカ．

［杜狗］dùgǒu〔名〕(昆) ケラの異称．

［杜合金］dùhéjīn〔名〕ダウ・メタル．ドウ・メタル．

［杜衡］dùhéng〔名〕(植) ① カンアオイ；根茎は薬用．② ウスバサイシン．

［杜虹花］dùhónghuā〔名〕(植) ホウライムラサキ．

［杜家村］dùjiācūn〔名〕(方) 腹を指す．

［杜谏］dùjiàn〔動〕(書) いさめる．

［杜渐］dùjiàn〔動〕(書) 事を未然に防ぐ．［～防萌］［～防微］〔成〕芽生えのときに防ぎ、大きな災いにならないようにする．事を未然に防ぐ．＝'防微杜渐'

［杜茎山］dùjīngshān〔名〕(植) イズセンリョウ．

［杜酒］dùjiǔ〔名〕(書) 酒の別名．

［杜鹃］dùjuān〔名〕①(鳥) ホトトギス．＝'布谷鸟'〈～啼血猿哀鸣〉ホトトギスは血を吐いて鳴き、サルは悲しげに鳴く；（白居易《琵琶行》詩）．②(植) ツツジ．＝(方)'映山红'，'满山红'，'照山红' ③(植) サツキツツジ．［～花］(植) 1) ツツジの花．2) アザレア．アゼーリア．3) マルバサツキ．［～花酸］(化) 1) アゼライン酸．2) ノナンジオイン酸．［～兰］(植) サイハイラン；ラン科．［～苑］(植) サツキ．

［杜绝］dùjué〔動〕①(よくない事を)絶やす．根絶する．徹底的に制止する．〈～错误做法〉誤ったやり方を絶やす．〈～贪污和浪费〉汚職と浪費を根絶する．〈～漏洞〉抜け穴をふさぐ．手落ちをなくする．〈～浪费〉浪費をふせぎなくす．〈不可能～极少数剥削分子的产生〉ごく少数の搾取分子の発生を根絶することは不可能である．〈我因想起一个法子，可以～景翼索回财礼〉私は、ある方法がうかんだので、景翼が結納の金品を返してほしいという要求を止めることができる；（《二十年・35》）．［～后患］将来の災いをふさぎ断つ．［～言路］進言をふさぎ断つ；（陳琳《為袁紹檄豫州文》）．② 旧時、不動産売買契約書に取り戻せないと明記する言葉．③(関係・交際・往来などを)絶つ．〈不但将亲戚朋友一概～了，…〉親戚𛀁・友人といっさい交際を絶ったばかりでなく、…；（《紅樓夢・36》）．〈黄胜巴不得～马家，正中其怀〉黄勝は馬家ときっぱり縁を切りたがっていましたので、まさに思惑どおりでございます；（《警世・17》）．

［杜康］Dùkāng〔名〕伝説上の人名；酒造技術を発明したと伝えられる人．(転) 後に酒を指す．

［杜口］dùkǒu〔動〕(書) 口をつぐむ．［～不言］口をとざして何も言わない．［～裹足］〔成〕口をつぐみ、あとずさりする．［～结舌］〔成〕口をつぐむこと．

［杜拉铝］dùlālǚ〔名〕(機) アルミニウム・ジュラルミン合金．

［杜拉纳黄铜］dùlānà huángtóng〔連〕(機) ジュラナ・メタル．

［杜拉镍合金］dùlāniè héjīn〔連〕(機) ジュラニッケル．

［杜兰］dùlán〔名〕(植) デンドロビューム．

［杜梨］dùlí〔名〕(植) ① ヤマナシ．② 同上の実．＝'棠梨'

［杜丽雀］dùlìquè〔名〕(鳥) ムクドリ．

［杜洛考合金］dùluòkǎo héjīn〔連〕(機) ジュルコ．

［杜洛克］dùluòkè〔名〕(外) トランプ・ゲームの一種；(呉)．〈打～〉同上をする．

［杜茅柴］dùmáochái〔名〕(白) 自家製の質の悪い酒；'茅柴'は質の悪い酒．

［杜门］dùmén〔動〕(書) 門を閉める．閉じこもって外出しない．〈～不出〉閉じこもったきり外出しない．〈员外满面羞惭，不肯认女，但～不见宾客而已〉員外は恥ずかしさに顔じゅう赤らめ、娘であると認めようとせず、ただただ門を閉ざして客にも面会しなかった；（《警世・6》）．〈从今为始，即当～绝客以待〉今からすぐに門を閉め

客をとらずにお待ちしております；（《古今·12》）．［～却扫］門を閉ざし客を断り、閑居する；（《北史·李謐傳》）．［～谢客］成 ☞ 字解 ②；（《啸談切錄》）．

[杜米] dùmǐ 名 ① 書 自家づき米．② ☞ 字解 ④．

[杜若] dùruò 名 植 ヤブミョウガの別名；ツユクサ科の多年草．〈那香的是～蘅芜〉あのかぐわしいのはヤブミョウガと'蘅芜'〔香草の名〕です；（《紅樓夢·17》）．〈洲香～抽心短〉中洲はよい香りがし、ヤブミョウガも短い新芽を出した；（白居易《昆明春》詩）．

[杜塞] dùsāi ＝'堵塞 dǔsè'〈～漏洞〉欠陥を補う．〈～言路〉進言の道を閉ざす；政府に意見をいう方法をなくすこと．

[杜十娘怒沉百宝箱] Dùshíniáng nù chén bǎibǎoxiāng 歇（'人財両空'と続き）杜十娘が怒って百宝の箱を沈め、みずからも川に身を投じたという物語から、人も財物も無に帰すということ；（《警世·32》）．

[杜氏合金] dùshì héjīn 連 冶 ジュラナ·メタル．

[杜氏棱鳀] dùshì léngtí 連 魚 オオタレクチ．

[杜树] dùshù 名 植 ヤマナシの木．

[杜松] dùsōng 名 植 ① ネズ．ネズミサシ．＝'刺松'［～子］ジン．［～酒］ジン酒；ネズの実·種子で香りをつけた蒸留酒の一種．② アブラスギ．＝'油杉'

[杜棠梨] dùtánglí 名 植 ヤマナシの実．

[杜瓦瓶] dùwǎpíng 名 ① 化 ジュワー瓶．② 機 真空水筒．

[杜烯] dùxī 名 化 デュレン．

[杜香] dùxiāng 名 植 イソツツジ．

[杜荚] dùyīng 名 植 モガシ．ズクノキ．ホルトノキ．

[杜宇] dùyǔ 書 ＝'杜鹃①'〈拜月亭前，懒对东风听～〉拝月亭の前で春の風にけだるくホトトギスの鳴き声を聞く；（《警世·34》）．

[杜酝] dùyùn 名 自家製の酒．地酒．〈桃花发，～又熟〉モモも咲いたし、酒も飲みごろ；（《警世·14》）．

[杜造] dùzào 動 方 でっちあげる．＝'杜撰'；閩，又 白．〈小弟须是～不出〉私、決してでっちあげているのではございません；（《今古·34》）．

[杜仲] dùzhòng 名 植 トチュウ．トチュウの樹皮；中薬．強壮·鎮痛·降圧薬用．［～胶］化 グタペルカ．グタペルカゴム．

[杜撰] dùzhuàn 動 書 ① 捏造ねつする．② いいかげんにやる．

[杜撰(儿)] dùzhuàn(r) 名 ① 虚構．作り事．根拠のないでたらめ．いいかげんなこと．〈原是我的～，因为一时找不到适当的形容词〉もともとは私の捏造である、なぜならとっさには適当な形容詞がさがし出せなかったからである．〈这个故事写的是真人真事，不是～儿的〉この物語に書かれていることは、実在の人物と実際にあったことで虚構ではない．〈只恐又是你的～〉どうせまたあなたのでたらめなんでしょ；（《紅樓夢·3》）．② 変わった思いつき．

[杜做主张] dù zuò zhǔzhāng 連 方 自分の考えで決める．一存で決める．かってに決める；閩．〈小囡勿好～〉子どもはかってに決めるわけにはいかない．

[肚]

dù ①（～子）* 名 腹．〈吃了这一～寡气〉腹いっぱい不愉快な目に遭う；（《古今·40》）．②（～儿）名 器物の胴部．〈炉～儿〉ストーブの胴．③（～子·儿）* 名 腹のように丸くふくれているもの．〈腿～子〉ふくらはぎ．〈手指头～儿〉指のはら．☞ dǔ

[肚包] dùbāo 名 旧 腰に腹巻状に巻きつけた巾着袋；体の前にあるものを'肚包'といい、後にあるものを'腰包'という．〈背了包裹、腰包、～，藏了书信，辞了长老并众僧人，离了五台山〉袋と'腰包'と'肚包'を背中にかつぎ、手紙をしまうと、長老と僧たちに別れを告げ、五台山を立ち去った；（《水滸·5》）．

[肚才] dùcái 名 ① 書 学問．才能．② 考え．腹案．〈有～〉腹案がある．〈出～〉考えを出す．③ 方（外には現さない）才知；閩．

[肚肠(儿·子)] dùcháng(r·zi) 名 ① 腸．腹わた．また広く胃腸·おなかを指す．〈饿～〉おなかをへらす．〈喝口热汤暖～〉熱いスープを一口飲んでおなかを暖める．② 心根．考え．考え方．心づもり．気持ち．腹の中．もくろみ．〈热心热～〉温かい情のある心．〈虽一条～放在门内，那一只饿眼却远远射在门外〉気は門の中にあるが、飢えた目は門の外に注がれている；（《照世盃·1》）．〈且等他把这一点要摆佈你的～放宽了，…〉ひとまず、あの人があなたを片づけてしまいたいという考えをゆるめてから、…；（《初拍·38》）．〈小小年纪，这等有～！〉まだ若いのに、こんなに腹づもりができているなんて；（《醒世·3》）．〈您孩儿～是驴马的见识〉おまえの子の考えはロバかウマの見識だ；（《元曲·救風塵·3》）．

[肚肠根] dùchánggēn 名 方 腸．腹わた；多く比喩的に用いる；閩．〈依迭句闲话阿要笑断人家～〉きみのこの話は全く腹わたがちぎれるくらいおかしい．［～痒］＝'肚肠痒'

[肚肠痒] dùcháng yǎng 熟 方 やきもきすること．耐えられず、いらいらする．じれったくてたまらない．＝'急不可耐'；閩．〈他做事慢吞吞，叫人～〉彼は仕事をするのにもたもたしているので、じれったくてたまらない．

[肚大腰圆] dù dà yāo yuán 成 腹が出ており腰の肉付きがいい；（男性の）恰幅かっぷくのいいさま．

[肚带] dùdài 名（ウマの）腹帯；車や鞍くらなどの．〈悄悄的牵来，束紧了～，…〉こっそりと引いてきて、しっかりとウマの腹帯をしめ、…；（《西遊·77》）．

[肚兜(儿)] dùdōu(r) 又 dùdou(r) 名 方 腹あて；'肚兜'は閩．〈他从～里掏出一个手巾包来递给了林先生〉彼は腹あての中から手ぬぐいの包みを一つ取り出して林先生に渡した．

[肚兜兜] dùdōudōu 名 男の子の腹掛け．

[肚肚] dùdù 名 方 瓶·かめの容積；四川．〈这种坛坛的～还小了点，装不倒好多东西〉このかめの容積は小さすぎて、たくさんは入れられない．

[肚痾] dù'ē 動 方 下痢をする．腹を下す．＝'泻肚子'，'闹肚子'，'拉稀'，'腹泻'；湘．

[肚分儿] dùfenr 名 胃腸の調子．〈我～不好，正闹痢疾〉私は胃腸の調子がおかしく、下痢をしています．

[肚腹] dùfù 名 ① 腹．② 腹わた．

[肚饥] dùjī 動 飢える．腹がすく．腹が減る．［～不怕债大，屎急不怕雨大］諺 腹が減ったときはたとえ借金がかさんでも食わずにはいられないし、糞ふんをしたくてたまらなくなると、外は雨がひどくても濡れることもかまわずに便所へ飛んでいかなければならない．［～莫与饱人言］諺 腹が減っているときは満腹しているものと話をするな；人間は立場境遇が違うと話が合わずにしゃくにさわることが多い．

[肚角痈] dùjiǎoyōng 名 方 虫垂炎．盲腸炎．＝'阑尾炎'；粤．

[肚里] dùli 名 ① 腹の中．胸の中．〈～有数〉腹の中ではわかっている．〈～明白〉1)腹の中でわかっている．2)腹の中がきれいである；（《醒世·35》）．〈我看你～莫是要嫁个老公〉私はおまえがひょっとして心の中でどこかに嫁入りしたいのではないかと思っている；（《警世·13》）．〈看些巧样儿在～也好〉りっぱなものを見ると気持ちがよいものです；（《古今·1》）．［～(的)蛔虫］腹の中の回虫；その人のすべて、おもに考えていることを知っているというたとえ．否定に用いるのが多い．例〈我不是他～，我不知道〉私は彼の腹の中の回虫ではないから、彼の考えなんか知りませんよ．［～坏］生来の悪．［～泪落］［～泪下］成 ひそかに涙を流す．［～没病，死不了人］諺 腹の中に病気がなければ人は死なない．転 心にやましい事がなければ恐れるものはない．［～没冷病，不怕吃西瓜］諺 腹に冷える病気がなかったら、スイカを食べるのを恐れない．転 過ちを犯していなければ、人の批判を恐れることはない．［～有货］熟 何かの知識·技能がある．腕前·才能をもっている．例〈话虽不多，～〉口数は多くなかったけれど、知識や才能があった．［～有墨水儿］熟 知識·教養のあることの形容．② 考え．頭の働き．

[肚量] dùliàng 名 ① 度量．度胸．風格．気量．腹．〈～大〉同上が大きい．〈这点～没有还行吗？〉これっぽっちの度胸もなくてそれでいいのか．〈没个办大事情的～〉大きなことをする腹がない．② 食べる量．＝'饭量'〈～既大，而且得吃口管事儿的〉食べる量が多い上に腹もちのよいものを食べなければならない．

[肚满肠肥] dù mǎn cháng féi 成 働かずに美食して、いやらしく太っているさま．

[肚腩] dùnǎn 方 ＝'肚皮(子)'；粤．

[肚囊皮] dùnāngpí ＝'肚膪皮' 名 方 ブタの腹の肉；四川．〈你买些～来做啥子？〉きみはブタのばら肉なんて買ってどうするんだい．

[肚囊(儿·子)] dùnáng(r·zi) 名 ① ヒツジ·ウシ·ウマ·ブタなどの腹部．〈白～〉同上の白い腹．② 方 ブタなどのバラ肉；北京，東北．③ 方 度量．胸の中；北京．〈～宽〉度量が広い．〈瞧人家多大～！〉あの方はなんと度量が大きいのでしょう．④ ＝'肚皮(子)'；太った人の腹を指す．〈挺着个～摇摇摆摆走过来〉大きな腹をつき出して、のっしのっしとやって来た．☞ '肚囊儿 dǔnángr'

[肚内] dùnèi ＝'肚里'

[肚皮(子)] dùpí(zi) 名 方 腹の皮．転 腹部．腹；東北など；'肚皮'は閩．〈饿～〉腹を減らす．〈气破～〉むかっ腹をたてる．〈她的～一天一天地大起来〉彼女のおなかは一日一日大きくなった．〈少吃点儿，看撑破了～！〉少しひかえめにしないと、おなかがパンクしてしまいますよ．〈满～的疑惑〉腹いっぱいの疑惑；（《照世盃·4》）．〈丢在～外面〉腹の外に放り出す；全然気にかけなくなる；（《十二樓·三與樓》）．〈一～的鸟气〉腹いっぱいのいまいましさ；（《初拍·15》）．〈替我到下处医了～再来〉私が宿に行って腹の手当てをして(飯を食って)から来るようにさせてくれ；（《古今·40》）．〈这一会儿～里有些饥上来了〉そろそろおなかがへってきた；（《元曲·㑳梅香·2》）．［在～里打主意］ひそかに思案する．心の中でもくろむ．例〈张国柱也没有说什么，但～〉張国柱は何も言わなかったが、心の中では考えるところがあった；（《官場·52》）．［～里怀鬼胎］熟 腹によからぬ計をもつ．心の中に人に言うに言われぬことがある．例〈盒子里藏的是储君，我肚皮里怀的是鬼胎〉箱の中にかくしているのは世継ぎの君、自分の心の中にあるのは人に言うに言われぬこと；（《元曲·抱粧盒·2》）．［～惹］方 下痢をする；閩．［～贴到脊骨上］熟 腹が後へ寄ってくる；空腹のたとえ．

[肚皮痛] dùpítòng 名 方 腹痛；閩．連(dùpí tòng) 腹が痛む．

[肚皮外的话] dùpí wài de huà 熟 心にもない言葉．〈他支书大伯，俺李秋兰跟谁都没有～〉支部書記、私李秋蘭はだれにも心にもない

言葉は言わない.

[肚皮眼] dùpíyǎn 〔方〕＝'肚脐眼(儿・子)'；〔晋〕.

[肚脐(儿)] dùqí(r) 〔名〕へそ. へその穴.

[肚脐眼(儿・子)] dùqiyan(r・zi) 〔名〕へその穴. 〈平时吃～大的钟子, …〉いつもはへそほどの杯で飲み, …；(《照世盃・1》). [～里放屁] 〔歇〕'没有这回事'となり, へそが屁を放つ；そんなことがあるものか. [～儿贴福字儿] 〔歇〕へそに福の字をはる. 〔転〕('大酒坛子'〔大きな酒がめ〕と続き)いくらでも入る大酒のみ；中国では毎年正月前になると, 酒がめや水がめに赤い紙に大きく福の字を書いてはり付けるところから. [～子冒汗] 〔熟〕〔方〕年が若い；〔湖南〕. 〔例〕〈来的又是～的主席〉来たのはまた年の若い主席であった.

[肚气] dùqì 〔白〕＝'賭气(子)'

[肚儿] dùr 〔名〕① 腹. ② 〔方〕瓜などの胴体；〔北京〕.

[肚儿里有勾当] dùrli yǒu gòudang 〔熟〕〔白〕学問があることをいう.

[肚儿圆] dùryuán 〔名〕腹がふくれるほどに腹いっぱい食べること. 〈肯卖膀子力气本来可以混个～〉力を惜しまず働けば腹いっぱいの飯にありつける.

[肚脸] dùrèn 〔形〕〔方〕腹の調子が悪い；下痢をしそうな感じ；〔湖〕.

[肚实] dùshí 〔名〕〔方〕食用のニワトリ・アヒル・魚などの内臓；〔粤〕. 〈鸡～〉ニワトリの内臓.

[肚痛] dùtòng 〔名〕腹痛. 〔動〕① 腹が痛む. ② 惜しがる. 手放すのに心が痛む；俗語. 〈用这笔钱, 可让他～了！〉この金を遣うとなると, 彼は惜しくて惜しくてたまらないんだ.

[肚泻] dùxiè 〔名〕下痢.

[肚胀] dùzhàng 〔動〕腹がはる.

[肚中] dùzhōng 〔名〕腹の中. 心の中. [～打稿] 〔成〕心の中でひそかに考える. 〔例〕〈一路走, 一路地～, …〉歩きながらひそかに考えた, …；(《古今・7》).

[肚转肠鸣] dù zhuàn cháng míng 〔熟〕空腹で腹の虫がぐうぐう鳴る；(《初拍・6》).

[肚子] dùzi 〔名〕① 腹. 腹部. 〈～里燥数儿〉腹の中ではよくわかっている. 〈我的水甜又美, 喝下去～不闹鬼〉うちの水は甘くておいしいし, 腹に入っても腹をこわさない. 〈他满～计划, 喜攸攸地回家来〉彼はたくさんの計画を立てて, 喜んで家に帰って来た. 〈一～气〉腹いっぱいたまった怒り. 〈～肥〉 1)美食している. 2)金ができて恰幅がよくなる. [～里撑得开船] 〔諺〕腹の中で船がこげる；度量の大きいこと, 太っ腹なたとえ. [～里推开了磨] 〔諺〕腹の中でひきうすをひき始める；心の中であれこれ考える. 心の中でそろばんをはじき始める. 〔例〕〈他则是眯着眼, ～〉彼はただ目を細め, 心の中でそろばんをはじき始めた. ② 物の腹部. ③ 度量. 見識. 〈没有～的人〉度量のない人；(《醒世・10》).

[肚子饿] dùzi è 〔連〕腹がへっている.

[肚子痛] dùzitòng 〔名〕腹痛. 〔連〕(dùzi tòng) 腹が痛む.

[妒](妬)

dù ねたむ. そねむ. 嫉妬する. やきもちをやく. 〈～忌〉☞〔語彙〕. 〈嫉～〉ねたみ, うらやむ.

[妒夫娼妻] dù fū chāng qī 〔成〕ねたみ深い夫婦のこと；(《論衡》).

[妒妇] dùfù 〔名〕〔書〕嫉妬深い女.

[妒富愧贫] dù fù kuì pín 〔成〕金持ちをねたみ, 自分の貧しさを恥じる；(《紅樓夢・53》).

[妒害] dùhài 〔動〕〔白〕嫉妬のために傷つけたり, 殺したりする. 〈因被吕后～, 心甚不安〉呂后に憎まれていたので, 心中甚だ不安でした；(《金瓶梅・1》).

[妒悍] dùhàn 〔形〕嫉妬深くて気が荒い；(《古今・22》).

[妒恨] dùhèn 〔動〕ねたむ. 恨む. 〈招人家～〉人々のねたみを買う. 〈看出仇虎眼里的～〉仇虎の目から恨みがわかる.

[妒火] dùhuǒ 〔名〕嫉妬の炎. 〈宣泄了一下～〉嫉妬の炎を現した. 〈～中烧〉嫉妬の炎が心の内に燃えあがる.

[妒忌] dùjì ＝'妒嫉' 〔動〕ねたむ. 嫉妬する. そねむ. 〈她再不顾同事们的讥笑和～〉彼女はもはや同僚たちのあざけりとねたみを気にしていない. 〔注〕'忌妒'と語形を変えても同じ. ただし, やや書面語的.

[妒色] dùsè 〔名〕〔書〕嫉妬. やきもち.

[妒恶] dùwù 〔動〕ねたむ. 〈把～别人的怨怒变成一些可以洗手不管的明哲〉他人をねたむ恨みがましい気持ちを, かかわらずにいる保身術に変化させた.

[妒贤嫉能] dù xián jí néng 〔成〕賢人をねたみ, 能ある人を憎む. 徳や能力が自分より優れている人を嫉妬する；(《史記・高祖本紀》). 〈他这人～, 不能团结人, 怎么能当领导干部？〉あいつは自分より優れている人をねたんで, 人を団結させることができないのだから, どうして指導的幹部になれようか.

[妒羡] dùxiàn 〔動〕うらやむ. ひがむ. ねたむ. 〈令人～〉人をうらやませる. 〈但也很～, 说他挣得许多钱〉しかしたいへんうらやんで, 彼はたくさん金をもうけたとも言った；(《魯・彷・孤》).

[妒意] dùyì 〔名〕ねたむ気持ち. ねたみの心. 嫉妬の気持ち. 〈他有点心酸, 顿时起了～〉彼はちょっと悲しい思いがし, 突然嫉妬心をいだいた.

[度]㊀

dù ① 長さを測る器具, あるいは単位. 〈～量衡〉度量衡. ② 数で測れる割合. 〈硬～〉硬度. 〈温～〉温度. ③ 〔量〕数で測れる割合の目盛り. 1)角度の単位；1度は60分. 2)経度・緯度の単位；地球の円周の360分の1. 〈北纬三十八～〉北緯38度. 3)〔電〕キロワット時の通称. 〈二十～电〉20キロワット時の電力. 4)温度の単位. 5)眼鏡の強さ(度)の単位. ④ 〔名〕〔数〕次元；空間を形作る要素・線・面・立体をいう. 〈长～〉一次元. 長さ. 〈宽～〉二次元. はば. 〈厚～〉三次元. 厚さ. 〈三～空间〉三次元空間. ⑤ 物事の基準・標準にすべきもの. 1)規則. 法則. 基準. 〈制～〉制度. 2)ほど. 程度. 限度. 〈过～〉過度. 〈适～〉適度. ⑥ 度量. 〈气～〉気概. 〈大～包容〉太っ腹で寛容である. ⑦ 意に介す. 気にする. 〈置之～外〉度外視する. ⑧ 〔動〕(時間・日などを)過ごす. 過ぎる. 〈～过〉☞〔語彙〕. ⑨ 〔量〕回. 〈一～〉一度. 一回. 〈再～〉再度. ⑩ 〔動〕① 仏門で受戒する. 済度する. 出家する. 〈有一个道士三言两语把一个人～了去了〉一人の道士が二言三言で一人の人を得度させて連れていきました；(《紅樓夢・67》). 〈汝有道骨, 特遣我来～汝的〉おまえは道教の心があるゆえ, 特に私を派遣し出家させるために来たのだ；(《二拍・19》). 〈有恩有义的老爷！我等无缘, 不肯～我们也！〉恩義あるお師匠様, われらに縁なく, (あなたは)われらを済度して(弟子にして)くださいません；(《西遊・64》). ⑪ 〔副〕〔方〕だいたい. ほぼ. ＝'大约'；〔広〕. ⑫ 渡る. 越える. 行く. ＝'渡' 〈不～是非关〉とやかく言われやすい場所に行かない. 醜聞やあらぬ噂をたてられないようにする；(《十二樓・合影樓》). ⑬ 渡す. 〈～与浑家看〉女房に渡して見せる；(《古今・35》). 〈那新官取出中书省更替文书, ～与府尹〉その新任官は中書省の交替の辞令を取り出して, 府尹さんに渡した；(《水滸・20》). ⑭ 〔量〕'度尺'(☞〔語彙〕)を指す；清代の'营造尺'でいうと8'寸'1'分'に相当する. 〈洋呢三十～, 毕叽二十三～, …〉ネルが30'度'に, セルが23'度', …；(《紅樓夢・105》). ⑮ 指揮. 指図. 〈进退有期, 随鞭指低昂, 不失昌～〉その進退は時期にかない, 鞭の合図に従って上下し, 昌の指図からはずれることはなかった；(《老父》). ⑯ 〔名〕姓. ↗ ㊁ duó

[度牒] dùdié 〔名〕度牒. 僧や尼の受戒の証書；古く官庁から僧尼に与えた出家証明書. これがあると税金や兵役が免ぜられ, 各地の寺院で食を請い, 宿泊することができた. 〈每～一张, 要费得千贯钱财方得到手〉度牒一枚につき1千'贯'ものお金をつぎ込まなければ手に入れることができない；(《醒世・12》). 〈把你们都追了～, 刺配远恶军州受苦〉おまえたちから度牒を取り上げ, へんぴな地へ流して苦しめてやる；(《水滸・1》).

[度度] dùdù 〔名〕〔方〕至る所. どこでも；'度'は場所を表す. ＝'处处', '到处'；〔広〕.

[度发] dùfā 〔動〕派遣する. 行かせる.

[度过] dùguò 〔動〕(時間を)過ごす. 〈～愉快的时间〉楽しい時間を過ごす. 〈～日子〉日を過ごす. 〈～美好的童年〉すばらしい幼年時代を過ごす. 〈～幸福的晚年〉幸福な晩年を過ごす. 〈～了这难忘的几天, …〉この忘れがたい幾日かを過ごして, …. 〈这短短的时期也并不是白白～的〉この短い間もむだに過ごしてきたわけではない.

[度荒] dùhuāng 〔動〕凶作の年, 飢饉の年をのりきる. 〈～吃的家常便饭〉凶作をきりぬけ耐えた家の日常の食事.

[度活] dùhuó 〔動〕生活する. 暮らす.

[度假] dùjià 〔動〕休暇を過ごす. [～村]休暇村；景勝地などに作られた, 宿泊・食事・遊戯施設などを備えた地域.

[度冷丁] dùlěngdīng 〔名〕〔薬〕(塩酸塩としての)ペチジン；モルヒネに似た合成麻薬で, 白色粉末. 鎮痛剤として用いる.

[度量] dùliàng 〔名〕① 度量. 胸の中；人に寛容になれる限度. 〈他～大, 能容人〉彼は度量が大きくよく人を容れる. 〈～小的人〉狭量な人. 〈～狭小〉心が狭い. 〈有～〉腹ができている. 〈～汪洋〉度量が広い；(《醒世・4》). 〈此诗是说钱王～狭窄, 所以不能恢廓霸图〉この詩は銭王が度量が狭く, それゆえ領地を広げることができなかったことを述べている；(《古今・21》). 〈～不敢窥涯涘〉人を受けいれる腹の大きさは果てしがない；(韓愈《寄盧仝》詩). ② 度量. [～衡]度量衡. ③ 〔機〕測定. [～抽样]計量抜取. [～据]計量値. [～空间]距離空間. [～起点]測度零. [～矢量]尺度ベクトル. ☞'度量 duóliáng'

[度街] dùjiē 〔動〕〔方〕街をぶらつく；〔広〕.

[度口] dùkǒu 〔動〕(食べ物を)口に入れる. 口すぎする. 生活を維持する. 食べていく. 〈三日送饮食一餐, 与这龙婆～〉三日に一回飲食物を与え, この竜の妻に食べさせてやる；(《西遊・63》).

[度箓] dùlù 〔動〕願をかける. 祈禱する.

[度命] dùmìng 〔動〕命をつなぐ. どうにか暮らしをたてる. 〈全家人都指望它～呢〉一家の者は命をつなぐのにそれをあてにしているのです.

[度盘] dùpán 〔名〕ダイヤル. [～操纵] 〔機〕ダイヤル操作. [～灯] 〔機〕パイロット・ランプ. [～座] 〔機〕ダイヤル・シート.

[度气] dùqì 〔名〕度量.

[度蹺] dùqiāo ＝'度窍' 〔動〕〔方〕要領を心得る. うまくやるようにする. うまい方法・計略を考える. ＝'想计谋', '找窍门'；〔皖〕.

[度曲] dùqǔ 〔動〕〔書〕① 作曲する. ② 曲につれて歌う.

[度人] dùrén 〔動〕人を救う. 人を済度する. ☞〔字解〕⑩.

[度日] dùrì 〔動〕〔書〕日を送る. 生活する. 暮らす；多くは貧困な境遇など逆境にある場合. 〈～艰难〉生活が苦しい. 〈于是他在爱情里～, 高志元却在秘密工作中生活〉そこで彼は, 愛情のなかで暮らし, 高

志元の方は秘密工作のなかで生活した．〈娘儿两个将就～，并无仆妇下人〉母子二人なんとか暮らして，下働きの者をおいておりませんでした；（《三侠·10》）．〈早晚勤谨，可以～〉朝晩まじめにやれば，なんとか食いつないでいけるよ；（《警世·24》）．〈老来双目不明，止靠两个儿子～〉年老いてから両目が失明し，ただ二人の息子に頼って暮らしておりました；（《古今·26》）．〈难以～〉暮らしがたたない；（《清平·風月瑞仙亭》）．［～不过］日を過ごすことができない．生計が立たない．例〈做娘的因～，…〉母親は暮らしがたたないので，…；（《金瓶梅·1》）．［～如年］［成］（心中に不愉快なこと·恐怖·不安·あせりなどがあって）一日が一年のように長く感じられる；暮らしが苦しいたとえ．〈浩神悲意惨，～〉（張）浩は，とても悲しく一日千秋の思いであった；（《警世·29》）．例〈一生被曹操欺侮，胆战魂惊，坐卧不安，～〉一生，曹操に虐げられ，いつもびくびくして，起きていても寝ていても不安で一日を一年の思いで暮らすことになる；（《古今·31》）．［～如岁］［成＝'度日如年'　例〈企望回銮，～〉お帰りの車を待ち焦がれて一日が一年の思いで過ごしております；（《瑩歌》）．

［度舌头］dùshétou 方＝'大舌头'；罵．

［度世］dùshì［動］① 宗 世俗を超脱して仙人となる．② 世を済度する．［～法］宗 仏教の世の中の人を救済する方法．③ 天上の神などが降臨になること．

［度叔］dùshū［名］方 勘定高い人．けちな人；罵．

［度数］dùshù［名］方 確かさ．見込み．確定．＝'谱儿'，'准儿'；罵．☞ 欣赏

［度数］dùshu［名］① 度数．回数．〈房主人来催的～更频繁了〉大家が来て催促する回数がぐっと多くなった．② 気 度盛り．☞ 前項

［度水］dùshuǐ［動］方 金をもらう．金を要求する；ややふざけた言い方；広．

［度宿］dùsù［動］一晩過ごす．一宿する．一泊する．＝'度夜'

［度岁］dùsuì［動］過 越年する．年を越す．年越しをする．（旧）正月を迎える．〈总共得了四百块钱回乡～〉合計４百'元'もらって国に帰って正月を迎える；（《官場·17》）．

［度脱］dùtuō［動］宗 人間にふりかかる生·老·病·死からくる種々の苦しみを超越して解脱させる；仏教語で'济度解脱'の略．＝'超度'〈你我也去下世～几个〉我々も下界におりて何人かを済度してやろう；（《紅楼夢·1》）．

［度外］dùwài［名］例 むとんちゃくなこと．気にとめないこと．関心の外．意識の外．数に入れないこと．心にとめないこと．のけもの．〈置在～〉無視する．関心の外におく．〈思想为官一场，功名已付之～〉役人になれば，功名などもはや心に置いていなかった；（《警世·36》）．〈今亲殁服除，岂可置恩人于～乎？〉今は父も亡くなり喪も明けたので，どうして恩人をほったらかしにしておいてよいだろうか；（《古今·8》）．［置之～］［成］度外視する．無視する；（《後漢書·隗囂傳》）．

［度险］dùxiǎn［動］旧（山道などの）険しい所を通過する．

［度夜］dùyè＝'度宿'

［度与］dùyǔ［動］白 渡し与える．手渡す．〈陈太尉于诏书匣内取出诏书～肃让〉陳太尉は詔書箱から詔書を取り出して粛譲に渡した；（《水滸·75》）．

［度越］dùyuè［動］① 動 しのぐ．上をいく．上回る．勝る．〈～前人〉前人を上回る．②＝'渡越'

［度朝昏］dù zhāohūn［連］書 朝晩を過ごす．暮らす．＝'度日'

［度支］dùzhī［名］① 書 財政の収入と支出．② 官名；国家の財政をつかさどった．魏に始まり，清末まで続く．［～使］同上．例〈窦某自御史中丞，历～，户部，盐铁三使，至宰相〉竇は御史中丞から，度支使，戸部使，塩鉄使をへて，宰相にまでなった；（《上清》）．

［度种］dùzhǒng［名］書 跡取りがあって家が絶えないこと．〈生儿～〉子どもを生んで跡が絶えない．

［度嘴］dùzuǐ［動］方 生活を保つ．口すぎする．口を糊する．＝'糊口'，'渡日'；又白．

［璳］dù '玉'の名．〈～玉〉玉の一種．

［渡］dù ①［動］渡る．舟で水面を横切る．〈～河〉川（多く黄河を指す）を渡る．〈～江〉江（多く長江を指す）を渡る．〈飞～太平洋〉太平洋を飛行機で渡る．〈回首～襄川〉故郷に帰る途中，襄川を渡る；（《清平·藍橋記》）．転 過ごす．過ぎる．困難な時を過ごす．通り抜ける．〈～过难关〉難関を切り抜ける．〈～一日是一日〉その日暮らしの苦しい毎日を送る．〈过～时期〉過渡期．② 渡す．③ 渡し．渡し場；おもに地名用．〈茅津～〉山西省と河南省の間にある黄河の渡し場．

［渡板］dùbǎn［名］機 渡り板．

［渡槽］dùcáo［名］（用水路の）水道橋．水路橋．

［渡场］dùchǎng［名］① 川を渡る所．渡し場．桟橋．船つき場．＝'渡口'② 軍 渡河点．渡河地域．

［渡船］dùchuán［名］渡し船．フェリー·ボート．〈搭了～进城去了〉渡し船に乗って都へ行った．

［渡筏］dùfá［名］渡しのいかだ．〈那些～的印象，十年后还在我的记忆里，极其鲜明占据了一个位置〉それらの渡しのいかだの印象は，10年後の今でも私の記憶の中に鮮明に一つの位置を占めていた．

［渡过］dùguò［動］越す．渡す．〈～了灾荒〉凶作を乗りきった．〈～了长江〉長江を渡った．〈～困难局面〉難局を乗りきる．［～苦海］人生の苦しみや悲しみから逃れる．

［渡河］dùhé［動］☞ 字解 ①．〈公无～，归去来！〉あなたは川を渡ってはいけない，家へ帰りなさい；（李白《横江詞》）．［名］渡河．［～地点］軍 渡河地点．＝'渡场'，'渡口'［～进攻］軍 渡河攻撃．＝'强渡江河'［～器材］軍 渡河器材．［～正面］渡河正面．［～作战］軍 渡河作戦．

［渡化］dùhuà［動］済度する．善道に導く．修練を通じて仙人になる．〈～他脱离风尘〉彼を済度し，俗塵から解脱させる．〈我准能够把你～着，让你也成仙啦！〉私はきっときみに修練を積ませて，仙人にすることができます．

［渡荒］dùhuāng［動］飢饉をなんとか生き抜く．

［渡货］dù, huò［動］（対岸に）品物を渡す．

［渡假］dùjià［動］休暇を過ごす．〈我在这里是～〉私はここで休暇を過ごすのです．

［渡江］dùjiāng［動］☞ 字解 ①．［～亡楫］［成］江を渡ろうとして櫂がない．転 事をなさんとして必要なよりどころがない；（《漢書·賈誼傳》）．

［渡节］dùjié［動］旧正月を過ごす．

［渡津］dùjīn［名］書 渡し場．

［渡口］dùkǒu［名］渡し場．渡しの船つき場．桟橋．船の発着所．＝'渡头'

［渡轮］dùlún［名］渡し船．フェリー·ボート．

［渡南］dùnán［動］書 南岸に渡る．南に渡る．〈涛既近，未可～〉大波が近づいてきたので，南に渡ることはできない；（《古鏡》）．

［渡钱］dùqián［名］渡し賃．

［渡桥］dùqiáo［名］河川上に臨時に架けられた橋．〈架设～〉同上を架ける．

［渡岁］dùsuì［動］書 年を越す．

［渡头］dùtóu＝'渡口'

［渡乌］dùwū［名］鳥 ワタリガラス．

［渡溪］dùxī［動］渓流を渡る．

［渡鸦］dùyā＝'渡乌'

［渡洋］dùyáng［動］① 大海を渡る．［～作战］軍 渡洋作戦．② 渡航する；船·飛行機で．

［渡越］dùyuè［動］越える．渡る．過ぎる．〈～险阻〉険阻な所を越える．

［渡子］dùzi［名］渡し守．渡船夫．渡しの船頭．〈～未回舟，立傍沙头树〉船頭がまだ舟をよこさないので，そばの砂浜の木のところに立っている；（高啓《待渡》詩）．

［镀］dù［動］めっきする．〈～银〉銀めっきする．〈电～〉電気めっき．

［镀层］dùcéng［名］機 コート．着せ金．［～抛光］鍍金仕上．

［镀瓷］dù, cí［動］ほうろう質のめっきをする．

［镀覆］dùfù［名］機 ライニング．

［镀铬］dùgè［名］クロムめっき．［～钢］クロムめっき．スチール．クロムめっき鋼．［連］（dù gè）クロムめっきをする．

［镀黑色镍］dù hēisèniè［連］黒ニッケルめっきをする．

［镀货］dùhuò［名］金めっき，銀めっきのもの．

［镀金］dù jīn［連］金めっきする．鍍金する．転 はくをつける．〈去美国～〉アメリカに行ってはくをつける．〈他入党是为了～，是为了给自己谋私利〉彼が入党したのははくをつけるためであり，私利を求めるためである．［名］（dùjīn）金めっき．金付け．［～合金］合金金めっき．［～件］1）機 テンプラ；金めっき，あるいはつや出し加工された部品をいう．2）外国留学をしてはくをつけて帰ってきた学生．また博士号などのりっぱな肩書きは持っているが，内容はたいしたことのない学生や研究者．［～首饰］金めっきした装飾品．

［镀铑］dùlǎo［名］ロジウムめっき．

［镀铝］dùlǚ［名］化 アルミナイズ．［～钢］アルミニウム被覆鋼．［連］（dù lǚ）アルミめっきをする．

［镀镍］dùniè［名］ニッケルめっき．［連］（dù niè）ニッケルめっきをする．

［镀铅］dùqiān［名］鉛着せ．鉛めっき．［連］（dù qiān）鉛めっきをする．

［镀铜］dùtóng［名］銅めっき．［連］（dù tóng）銅めっきをする．

［镀钍钨］dùtǔwū［名］機 トリエーテッド·タングステン．

［镀锡］dùxī［名］錫めっき．錫引き．［～板］ブリキ板．［～铜片］錫めっき銅板．［～镍］錫ニッケルめっき．［一合金］錫ニッケル合金めっき．［～铁］ブリキ．＝'马口铁'，'洋铁'［一皮］ブリキ板．錫掛葉鉄．［一丝］錫掛鉄線．［～铜］錫銅めっき．［～锌］錫亜鉛めっき．［連］（dù xī）錫めっきをする．

［镀锌］dù xīn［連］亜鉛めっきをする．［名］（dùxīn）亜鉛めっき．［～板］トタン板．［～槽］亜鉛めっき槽．［～车间］亜鉛めっき部門工場．［～钢板］亜鉛めっき鋼板．［～镉］亜鉛カドミウムめっき．［～工厂］亜鉛めっき工場．［～管］亜鉛引きガス管．［～钛］亜鉛チタンめっき．［～铁］トタン板．＝'铅铁'，'白铁'［一板］亜鉛引き鉄

板．[－皮][－片]亜鉛引き鉄板．[－丝]亜鉛引き鉄線．

[镀银] dù yín [連]銀めっきをする．[名](dùyín) 銀めっき．銀付け．[～玻璃]シルバード・ガラス．[～合金]銀合金めっき．[～铜板]シェフィールド・プレート．[～浴]銀めっき浴．[～云母]シルバード・マイカ．

[斁㊁](斁) dù 損なう．傷つける．だめにする．〈耗～下土，宁丁我躬〉(神は)天下を荒廃させるほどの災害(ひでり)を，どうして私の身にふりかけたのか；(《詩經・大雅・雲漢》)．㊀ yì

[蠹](蝳、蠧) dù ①器物を食う虫．〈木～〉キクイムシ．〈书～〉シミ．〈～众而木折，隙大而墙坏〉キクイムシが多いと木は折れ，すきまが大きくなると塀は倒れる；小さな誤りや手ぬかりが大禍となる；(《商君書・修權》)．②むしばむ．虫が食う．〈～蚀〉☞[語彙]．③人民を食い物にする悪徳の役人．〈除了一～〉ごくつぶしを取り除いた；(《水滸・94》)．

[蠹虫] dùchóng [名]①器物を食う虫．シミ．②悪者．悪党．不良．③毒虫．

[蠹国] dùguó [動]㊖国家をむしばむ；キクイムシが物を食っていくように．[～害民][成]国を損ない，民を害する．㊫〈行青苗等新法，～，怨气腾天〉青苗法などの新法を行って国を損ない民を害しており，怨嗟は天にまでとどいております；(《警世・4》)．㊫〈昭因黄皓～，令武士押出市曹，凌迟处死〉(司馬)昭は，黄皓が国をむしばみ民を害するので，兵に市につれていかせ，五体をばらばらにして殺した；(《三國・119》)．

[蠹害] dùhài [動]㊖危害を加える．損害を与える．むしばむ．損なう．〈～人民〉人民を害する．

[蠹毁] dùhuǐ [動]㊖虫に食い破られる．〈文字古奇，编次～，不能解〉文字は古めかしく不思議な形をしており，文の並べ具合などは虫に食い破られ理解することができない；(《古獄》)．

[蠹简] dùjiǎn [名]㊖むしばまれた書物．

[蠹吏] dùlì [名]㊖公金を利用して私腹をこやす官吏．

[蠹贫] dùpín [動]㊖搾取され貧乏する．

[蠹蚀] dùshí [動]㊖むしばむ．財物を着服する．

[蠹鱼] dùyú [名]㊣シミ．

[蠹政] dùzhèng [名]㊖悪政．民衆に害を与える政治．

[蠹蛀] dùzhù [動](害虫が)むしばむ．〈竹简已遭～，字迹漫漶〉竹簡がすでにむしばまれて，筆跡がはっきりしない．

DUAN ㄉㄨㄢ

[端](耑) duān ①きちんとしている．まっすぐで偏らない．端正な．〈五官～正〉目鼻だちが整っている．㊕行いがまっすぐで正しい．〈品行～正〉品行が方正である．②物の端．〈两～〉両端．〈笔～〉筆先．㊕1)事のはじめ．〈开～〉発端．2)項目．点．〈不只一～〉ただ一つだけではない．〈举其大～〉その大きなものを例にあげる．③[動]両手を胸の前に平らにして物を持つ；(わん・料理などを)持つ，運ぶ．〈～碗〉わんを両手で持つ．㊕(話を)持ち出す．〈有问题最好都～出来〉質問があったらすべて出すことだ．④[動]㊄(すべて)消滅する；[北京]．〈把全城敌人给～了〉全市の敵を絶滅させてしまった．〈满～〉すっかり消滅する．〈连窝儿～〉巣窟をひっくり返して滅ぼす．⑤[動]㊄あばく．暴露する；[北京]．〈给他～出来〉彼に暴露されてしまった．〈给他往外～〉彼に外部にもらされてしまった．⑥[動]㊄大きく構える．威張る．もったいぶる；[北京]．〈别～了〉もったいぶるな．〈老～着〉いつももったいぶっている．〈～架子〉☞[語彙]．㊟天津・東北などの方言では多く'～上了''～起来'として用いる．〈能耐并不大，他倒～上了〉才能もたいしたことないのに，彼はいい気になっている．⑦[形]㊄まっすぐである．↔'曲'；[四川]．㊫〈～走莫倒弯，就到城门口〉曲がらずにまっすぐ行けば城門に着く．〈从这儿～～走〉ここからまっすぐ行く．⑧[形]㊄傾いていない；[四川]．〈把倾斜的房顶撑～〉傾いた家をまっすぐに支える．⑨[形]㊄間違がっていない．='对'，'好'；[四川]．〈搞～了，一天能打三、四百斤〉きちんとやれば一日に3，4百'斤'近くはとれる．⑩[量]昔の布の長さをはかる単位；1'端'の長さは'六丈''二丈''一丈八尺''一丈六尺'などいくつかの説がある．〈彩缎四～，金玉杯四个，…〉色物の緞子が4'端'，金玉の杯が四つ，…；(《紅樓夢・71》)．〈蜀锦二～，吴绫四～，聊充润笔之敬〉蜀の錦織2'端'と呉の綾織物4'端'を揮毫のお礼にしたいと思います；(《古今・12》)．〈月日间卖遂大售，～至一金〉わずかな間に大いに売って，1'端'が1'金'にもなった；(《語林》)．⑪[量]㊖事件・事柄を数える．〈这～事都是你个贱人〉この事はすべてげすのおまえのためだ；(《王西廂・4・2》)．〈百～〉いろいろな事柄．百般．⑫㊖='端的[副]'⑬[名]姓．㊟'耑'又zhuān ☞'专'

[端本澄源] duān běn chéng yuán [成]='正本清源'；(《舊唐書・五行志》)．

[端部] duānbù [名]㊣末端．[～负荷]末端荷重．[～裂纹]端部割れ．[～线圈]端コイル．

[端菜] duān cài [連](両手を胸の前に平らにして)料理を運ぶ．

[端茶] duān chá [連](両手を胸の前に平らにして)茶を持つ，茶を運ぶ．茶を人に出す．[～捧水]いつも人をもてなすときにする一般の雑事．[～送客]役人が部下と会ったとき，湯飲みを持ち上げれば，話はそれで終わりということを表し，客はその場を去ってもよいことになっていたこと．㊫〈制台马上～，区奉仁方才把心放下〉閣下はすぐに湯飲みを持ち上げて退出の合図をしたので，区奉仁はやっと安心した；(《官場・43》)．

[端词] duāncí [名]㊣単語の修飾構造の被修飾語の位置にあるもの；'小草'〔小さい草〕の'草'，'落花'〔落ちた花〕の'花'．

[端底] duāndǐ [動]人の秘密をあばく．[副]='端的[副]'〈～像啥呢？〉いったい何に似ているのか．[名]='端的[名]'〈要知事情～，需从往事说起〉事のいわれを知りたければ，昔の事から話し始めなければならない．

[端的] duāndì [副]①案にたがわず．はたして．確かに．ほんとうに；'端底'とも書かれた；多く㊖．〈彼时他好，过后儿还是不相干，～吃了亏才罢了〉その時はあの子(宝玉)もまじめにやっているのだけれども，時がたつとやっぱりおかまいなしで，ほんとうにひどい目に遭わなければどうにもならないのだわ；(《紅樓夢・34》)．〈武松读了印信榜文，方知～有虎〉武松は役所の告示を読んではじめてトラがほんとうに居るのを知った；(《水滸・23》)．〈～是景物佳〉確かに風景はいい；(《元曲・金錢記・1》)．〈～忽然知去处，将身愿入法王家〉確かに忽然と場所がわかり，法王の家に身を処したいと願う；(《變文・維摩詰》)．②いったい．結局のところ．〈这人～是谁？〉この人はいったいだれですか．〈大哥～为着何事？〉兄貴はいったいどうされたんだい；(《三俠・58》)．〈那生～是何等之人？〉その方はいったいどのようなお方でいらっしゃるのですか；(《醒世・16》)．〈～有什妙计？〉結局どんな妙案なのか；(《金瓶梅・3》)．〈～从那条路上来？〉いったいどの道を通って来るのか；(《水滸・15》)．[名](㊀duāndi)事の成り行き．わけ．いわれ．委細．詳しい事情．一部始終．いきさつ．事の次第．内実．〈我一问起方知～〉尋ねてみるとすぐにそのわけがわかった．〈找他问个～〉彼に詳しいいきさつを尋ねる．〈走到公子房中要问个～〉若だんなさまの部屋へ行って一部始終を聞こうとする；(《兒女・5》)．〈众人忙问～〉みな急いでわけを尋ねます；(《紅樓夢・2》)．〈一问便知～〉尋ねれば詳しい事情がわかる；(《水滸・18》)．〈席上教云英出来行礼，便知～〉席上，雲英に礼に出て来させれば，内実がわかる；(《元曲・梧桐葉・4》)．[動]㊖真相を知る．〈音书千里相疏隔，见了方～〉便りでは千'里'を隔てているのでよくわからぬが，実際会うことによりはじめてようすがわかる；(《京本・12》)．

[端的个] duāndìge ㊞='端的[副]②'〈～有谁问，有谁偢？〉いったいだれが言葉をかけ，だれが目をくれようか；(《元曲・竇娥冤・1》)．

[端点] duāndiǎn [名]①㊥端点．='极值点'②㊢ターミナル．③㊣端点．④㊡終点．

[端电压] duāndiànyā [名]㊣極電圧．

[端掉] duāndiào [動]㊞='搞掉'〈动辄不是给他加他个'难膺民社'，就是给他加上个'不甚相宜'，轻轻的就～了〉何かというと「国政にあずかること難し」であるとか，さもなくば「任にあたわず」とか言って，ぽいとほうり出してしまう；(《兒女・1》)．

[端斗(儿)] duān, dǒu(r) [動]㊄他人のあごを軽く持ち上げるようにつまむ；軽薄な行為；[北京]．

[端度器] duāndùqì [名]㊣端度器．

[端端的] duānduānde [副]㊞①ほんとうに．〈心中早已明白，是为南侠，不是～为胡奇〉心中とうの昔に，南侠のためであって，ほんとうは胡奇のためでないことはわかっていました；(《三俠・55》)．②きちんと．ちゃんと．

[端端楷楷] duānduankǎikǎi [形]㊞きちんとしている．〈廖天成又～，缮写已毕〉廖天成はきちんと浄書し終えました；(《三俠・43》)．

[端饭] duān fàn [連](容器に入れた)飯を(両手を胸の前に平らにして)持つ．飯を出す．〈～来！〉飯を持ってこい．〈～的事我不干〉御飯を運ぶということは，私はしません．

[端方] duānfāng [形]㊖きちんと整っている．品行方正である．端正である．㊫〈我看那女子举止～，决不是村庄的气度，果然不错〉わしにあの女性の立ち居振る舞いがちゃんとして，絶対に村の者の気品でないと思っとったが，やはり間違いなかった；(《三俠・99》)．〈年岁虽大不多，然品格～，容貌丰美〉年はさほどいっていないけれども，品格はりっぱで，容貌も美しい；(《紅樓夢・5》)．〈为人宽仁厚德，作事～〉人となりは寛大で徳に厚く，仕事ぶりはきちんとしている；(《水滸・84》)．

[端盖] duāngài [名]㊣側板．

[端公] duāngōng [名]①小役人に対する尊称；もとは唐代，侍御史の異称；多く㊞．〈适里来到奉符县牢城营，～交割了〉ようやく奉符県の牢獄へ来て，その管理者に手続きしました；(《警世・36》)．〈只叫请～便来〉ただ役人を呼んでこいと言われたのだ；(《水滸・8》)．②㊄四川・湖南・湖北・広西・貴州などの山間地帯で祈禱師をいう；又㊀．〈请了巫师～到家里来捉鬼〉祈禱師に家に来てもらい化け物を捕らえさせる．[～送祟]巫師に紙銭などを焼いてもらって災いを除くこと．㊫〈有的说请～的，…〉巫師におはらいをして

もらうといいと言う者もあれば、…；（《紅樓夢·25》）．

〔端公盆〕 duān gōngpén 〔熟〕（'说公理' と続き）正しい理を主張すること．〈咱们到大街上，人多的地方，冲着老天爷讲良心话，～〉おれたちは大通りの人のたくさんいるところに出て，お日さまの見ているところで，どっちの言い分が理に合っているか話そう．

〔端盒〕 duānhé 〔名〕⑥贈り物を入れる小箱；手に乗る小箱の意．〈手里捧着一个～〉手に一つの小箱をささげている；（《儒林·6》）．

〔端环〕 duānhuán 〔名〕〔機〕端環．端絡環．

〔端架子〕 duān jiàzi 〔熟〕㊁もったいぶる．格好をつける．さまをつける．姿勢をきちんとする．横柄に構える．見えを張る．威張る；〔東北〕など．＝'拿架子'，'摆架子'〈你端起臭架子来了，可是没你我们照样干！〉あなたは威張っているが，あなたがいなくても我々は平常どおりにできるんだ．〈在那一直～〉あそこでずっと格好をつけている．

〔端肩膀〕 duānjiānbǎng 〔名〕いかり肩．〔連〕（duān jiānbǎng）肩を怒らす．〈端着肩膀〉肩がいかっている．〈端着肩膀走路〉肩をそびやかして歩く．

〔端肩儿〕 duān，jiānr 〔動〕㊁①肩をいからす；〔北京〕．〈他把俩手一摊，一～〉彼は両手を広げながら肩をいからす．②首が短く，そのうえ肩がいかっている；〔北京〕．〈他有点儿～〉彼はちょっと首が短く肩がいかっている．

〔端键〕 duānjiàn 〔名〕〔化〕末端結合．

〔端接〕 duānjiē 〔名〕〔電〕ターミネート．〔～螺钉〕〔機〕端子用ねじ．

〔端节〕 duānjié ＝'端午'

〔端洁〕 duānjié 〔形〕（振る舞いなどが）きちんとして非のうちようがない．端正である．

〔端谨〕 duānjǐn 〔形〕〔書〕端正で慎み深い．

〔端静〕 duānjìng 〔形〕（態度·物腰が）荘重で物静かである，きちんとしていて静粛である，落ち着きがある．〈一副～自重的外表〉落ち着いた重々しい外見．

〔端径修整〕 duānjìng xiūzhěng 〔連〕〔機〕端径調整．

〔端居〕 duānjū 〔書〕〔名〕平素の生活．＝'平居'〔動〕安穏に生活する．心静かに生活する．何もしないで家にいる．のんきな生活をする．〈固请不疑，但～相待！〉どうか決して疑ったりなさらず，心静かに待っていてください；（《小玉》）．

〔端据〕 duānjù 〔名〕⑥理由．わけ．〈无～〉理由もなく．わけもなく．

〔端聚合物〕 duānjùhéwù 〔名〕〔化〕ポプコーン重合体．

〔端楷〕 duānkǎi 〔名〕きちんとした楷書体．端楷．＝'正楷'〈字画～〉字はきちんとした楷書．

〔端老营〕 duān lǎoyíng ＝'端老窝儿'〔熟〕古巣·もとからの拠点を消滅させる．大本を除く．土台を取り払う；相手が長期に自分の（生活などの）根拠としてきたものを徹底的にひっくり返すこと．

〔端立〕 duānlì 〔動〕〔書〕姿勢正しく立つ．

〔端丽〕 duānlì 〔形〕きちんとしていて美しい．〈字体～〉字体がきちんとしていて美しい．〈姿容～〉みめ麗しい．〈风仪～，眉目如画〉行儀正しく，みめ形が美しくて，まゆと目はかいたようにきれいだ．〈雄新受寄一婢，颇甚～，…〉雄は新しくある小間使をあずかったが，彼女は行儀正しく美人であり，…；（《古鏡》）．

〔端量〕 duānliáng 〔動〕子細に見る．観察する．調べるように見る．しげしげと見る．念入りにながめる．〈见她穿了条花裙子，他～了一番说：啊，真漂亮！〉彼女が柄物のスカートをはいているのを見ると，彼はしげしげとながめて，ああ，とてもきれいだと言った．☞〔次項〕

〔端量〕 duānliang 〔動〕㊁見通しをつける．推定する．見積もる．値ぶみする．評価する．＝'估计'，'打量'；〔東北〕．〈～庄稼日子好歹〉農作物や暮らしのよしあしを推し量る．〔横～竖～〕あれこれと値ぶみする．☞〔前項〕

〔端门〕 duānmén 〔名〕宮殿の正門．宮城の正門．宮城の南門．

〔端面(儿)〕 duānmiàn(r) 〔名〕①端面．側面．②〔機〕軸直角平面．〔～板〕鏡板．〔～车床〕ティー·レース．T旋盤．〔～车刀〕端面バイト．〔～齿距〕正面ピッチ．〔～齿轮〕かんむり歯車．〔～卡盘〕正面チャック．〔～量具〕端度器．〔～切削〕正面削り．〔～镗床〕正面中刳盤．〔～跳动〕端面の振れ．〔～凸轮〕側面カム．〔～铣刀〕枚数カッター．〔～铣削〕正面フライス削り．〔～阻力〕正面抵抗．③〔鉱〕鉱物の結晶体の上下両端の結晶面．

〔端摩〕 duānmo 〔動〕㊁しげしげとながめる．つぶさに観察する．＝'端相'〈～了半天〉しばらくしげしげとながめた．

〔端木〕 Duānmù 〔名〕複姓．

〔端倪〕 duānní 〔名〕〔書〕糸口．手がかり．端緒．兆し．〈它已露出了～〉その兆しが現れている．〔～可察〕〔成〕察知すべき糸口．〔～已见〕兆しがすでに現れている．〔不知～〕〔成〕手がかりもわからない；（《荘子·大宗師》）．〔略有～〕手がかりが少しある．

〔端凝〕 duānníng 〔形〕〔書〕荘重である．重々しい．端正で重厚である．品がある．〈风度～〉態度が荘重である．

〔端平〕 duānpíng 〔形〕公平である．公正である．〔動〕①公平·公正にする．〈～法度〉法律を公正にする．②平らに持つ．傾かないように持つ．〈把一碗水～〉1杯の水を平らに持つ．

〔端起来〕 duānqilai 〔動〕①片手または両手で平らに持ち上げる．〈聂政端起酒杯来一饮而尽〉聶政は一杯の酒を持ち上げ，ひと口で全部飲んだ．②威張りだす．大様に構えだす．

〔端枪〕 duān qiāng 〔連〕銃を構える；号令にも用いる．

〔端切〕 duānqiè 〔形〕⑥詳しい．詳細である．〈怎得知道这等～的？〉どうしてこんなに詳しく知っているんですか；（《金瓶梅·69》）．

〔端区〕 duānqū 〔名〕〔体〕エンドゾーン；アイス·ホッケー．

〔端然〕 duānrán 〔形〕端然としている．端正である．きちんとしている．〈～不动〉端然として微動だにしない．〈虽然穿着便服，却是～正坐，旁边连雨墨也不伺候〉私服を着ているものの，きちんと正座して，そばには雨墨さえついておりませんでした；（《三俠·106》）．〔副〕⑥なんと．あろうことか．意外にも．思いがけず；結果が予想外であることを表す．〈将息至一月之后，～好了〉ひと月も養生いたしますと，なんとよくなりました；（《醒世·13》）．

〔端人〕 duānrén 〔名〕〔書〕品行方正な人．正直な人．心の正しい人．正義の士．

〔端人碗〕 duān rén wǎn 〔諺〕（'归人管' と続き）人の物を食べたらその人の言いなりになる；'端人碗受人管，吃人饽饽受人啰嗦'〔人に飯を食わしてもらっているとその人の支配に服さなければならないし，人に'饽饽'をごちそうになると文句の一つも聞かなければならない〕ともいう．＝'吃人家碗饭，被人家使唤'

〔端日〕 duānrì 〔名〕〔書〕正月元日．元旦．

〔端梢〕 duānshāo 〔名〕末端．先端．はし．〈树木的～〉木の先端；こずえ．〈村镇的～有个水塘〉村はずれに池が一つある．

〔端石〕 duānshí 〔名〕広東省端渓産の石；すずりを作る．☞'端砚'

〔端实〕 duānshí 〔形〕⑥確かである．確実である．＝'确实'〈恰才见了～英雄〉さっきお目にかかったが，確かに英雄でした；（無名氏《單刀劈四寇·楔子》）．

〔端士〕 duānshì 〔名〕〔書〕正しい人．品行方正な君子．＝'端人'〈若能如执盈，如临深，则皆为～淑女矣〉もし満ち足りた分を守りながら，深い淵に臨むようにおそれつつ沈めば，人はすべて君子と淑女になってしまう；（《飛烟》）．

〔端视〕 duānshì 〔動〕〔書〕子細に見る．しげしげと見る．念入りに見る．〈～良久〉長い間じっくりと見た．

〔端肃〕 duānsù 〔形〕〔書〕謹直である．慎む．〈～书奉〉慎んで手紙を差し上げる；（《清平·風月相思》）．

〔端特〕 duāntè 〔形〕〔書〕端正で優れている．〈小娥厚貌深辞，聪敏～〉小娥は真心のこもったやさしい顔つきで，言葉遣いにも奥深いものがあり，頭が良く端正でことのほか優れている；（《小娥》）．

〔端头〕 duāntou 〔名〕原因．わけ．事の起こり．

〔端委〕 duānwěi 〔名〕〔書〕（事の）始末．次第．〈不知～〉事のわけを知らない．

〔端午〕 duānwǔ ＝'端五(日)'〔名〕旧暦5月5日；端午の節句；古代の詩人屈原がこの日に汨羅江へ身投げしたと伝えられていて，彼を記念し，この日を祝日とした．〈～是多么热闹的节令〉端午の節句はなんとも熱気あふれた節句である．〈不觉乌飞兔走才过～，又是六月初旬〉はからずも光陰がまたたく間に過ぎて，端午の節句も過ぎ，また6月初旬になりました；（《警世·28》）．〔～节〕端午の節句．〔～锦〕〔植〕＝'蜀葵'〔～景〕5月5日の風物．〔～老虎〕㊁女性·子どもが端午の節句に髪につける飾り；〔関〕．

〔端膝〕 duānxī 〔動〕〔書〕膝をそろえて座る．正座する．

〔端铣刀〕 duānxǐdāo 〔名〕〔機〕正面ピッチ．正面カッター．

〔端线〕 duānxiàn 〔名〕〔体〕①エンド·ライン．②ベース·ライン．③ゴール·ライン．

〔端详〕 duānxiáng 〔名〕子細．詳細．〈听～〉詳しい事情を聞く．〈说～〉詳細に話す．〔形〕物腰が静かで落ち着きがある．上品である．優雅である．端正で落ち着いている．＝'端庄'〈见他有三旬以上，形容枯瘦，举止～，不像个作恶之人〉みると彼は30歳あまりでやせこけており，上品そうで悪人のようには見えなかった；（《三俠·21》）．〈只是一件，他终是宦家出身，举止～〉ただ，彼女は結局のところは官吏の家庭出身だから，端正で物腰が落ち着いている；（《古今·17》）．〔容止～〕同上．☞〔次項〕

〔端详〕 duānxiang ＝'端相'〈把珍珠拿在手里仔细～〉真珠を手にとって，ためつすがめつ見る．〈王九妈～了一番，把头点了两点，摇了两摇〉王九媽はじっくり見てから，2，3度うなずき，2，3度頭を横に振った；（《魯·吶·明》）．〈区奉仁拿他～了一回〉区奉仁は彼をひとしきりしげしげとながめた；（《官場·43》）．〈一面说，一面细细～了半日〉そう言いながら，長い間じっくりとながめた；（《紅樓夢·41》）．〈重复～一次〉再び見直した；（《照世盃·4》）．〈这西门庆仔细～那妇人，比初见时越发标致〉西門慶はしげしげと彼女をながめると，初めて見たときよりますます美しくなった；（《金瓶梅·4》）．☞〔前項〕

〔端相〕 duānxiang 〔動〕念入りに見る．しげしげと見る．子細に見る．くわしく見る．見つめる．＝'端详'〈～了半天，也没认出是谁〉長い間じっと見たんだが，やっぱりだれなのかわからない．〈整理已毕，～了～，…〉整え終わると，しげしげと眺めて，…；（《紅樓夢·8》）．〈古生～，且笑且喜云：…〉古生はしげしげと見ていたが，笑いをうかべまた喜んで…と言った；（《無雙》）．

〔端行〕 duānxíng 〔動〕〔書〕体をまっすぐにして歩む．

D

〔端秀〕 duānxiù 〔形〕端正できりっと美しい. 〈她～的脸被通红的炉火映得格外美丽〉彼女の端正できりっとした顔は真っ赤な炉の火に照らされて, とりわけ美しい. 〈其子赵象, ～有文学〉その子の趙象は端正できりっと美しく学問があった; («警世·38»).

〔端绪〕 duānxù 〔名〕(事件などの)糸口. 手掛かり. 端緒. 〈谈了半天, 仍然毫无～〉長い間話したが, 依然として少しの糸口もない.

〔端血盆〕 duān xuèpén 〔熟〕(方)犯罪の手助けをする; 〔四川〕.

〔端雅〕 duānyǎ 〔形〕端正で優雅である. 荘重で上品である. 〈字体～〉字体が整っていて雅(みや)やかである. 〈风度～〉物腰が荘重で上品である. 〈因薛姨妈看见邢岫烟生得～稳重, …〉薛姨媽は邢岫烟が端正上品で落ち着きがあるのを見て, …; («紅樓夢·57»).

〔端严〕 duānyán 〔形〕(書)荘厳である. 厳かである. 厳粛である. 〈容止～〉物腰が厳かである. 〈方年四岁, 生得～美貌〉たった4歳だが, 威厳があり, 美しい顔だちである; («水滸·51»). 〈见一人长大～, 居正位〉背が高く厳かで, 上座に座っている方が目に入った; («南柯»).

〔端妍〕 duānyán 〔形〕(書)容貌(かお)が整っていて美しい. 端麗である. 〈尔后虽有产女～者, 而七窍四肢多不完具〉そのうち美貌の女を産むことはあっても, たいがい五体のどこかに不完全なところがあった; («綠珠»). 〔～绝伦〕及ぶものがないほど物腰が端正で麗しい. (例)〈幼女倩娘, ～〉下の娘の倩娘は, 物腰が端正で麗しく, 及ぶものとていなかった; («離魂»). 〔～少貌〕若く端正で美しい. (例)〈若逼令他, 必定寻死, 却不可惜了这等～之人?〉もし彼女にあくまでも迫れば, きっと死を求めるだろうし, そうなるとあたらこんな若くて美しい女を失うことになってしまうではないか; («古今·20»).

〔端砚〕 duānyàn 〔名〕端渓産のすずり; '湖笔' '宣纸' '徽墨' とともに '文房四宝'.

〔端阳〕 duānyáng = '端阳节' / '端午' 〈一日将近～佳节〉端午の節句に近いある日のことである; («金瓶梅·6»).

〔端由〕 duānyóu 〔名〕原因. いわれ. 〈他把事情的～说了一遍〉彼は事の起こりをひととおり話した.

〔端月〕 duānyuè 〔名〕(書)農暦の正月の別称; 秦の始皇帝の名は '政' で, '正' と同音のゆえに, 忌み避けるために正月を '端月' に改めた.

〔端着金碗〕 duānzhe jīnwǎn 〔諺〕('讨饭吃' と続き)金の碗(わん)を差し出してものごいをする; あたらりっぱなものをむなしく用いる.

〔端整〕 duānzhěng 〔形〕① 端正である. 荘重である. 重々しい. 端正で上品である. 〈容貌～〉容貌が端正である. ② 整然としている. ゆがんでいない. 秩序だっている. きちんとしている. そろっている. 〔動〕きちんと整える. 整然とさせる. 片付ける. そろえる. 〈他回到家, 妻子已经～下热腾腾的饭菜〉彼が家に帰ると, 妻がすでにほかほかの食事を用意していた.

〔端正〕 duānzhèng 〔形〕① 端正である. きちんとしている. 整然としている. (畳)〈字要写得端端正正〉字はきちんと書かなければならぬ. 〈在这张桌上除了老大爷外, 大家端端正正地坐着〉このテーブルでは, おじいさま以外はみなきちんと座っていた. 〈高忠垂着双手～地立着, 半晌不作声, …〉高忠は両手をきちんと垂れて立ち, しばらく声を出さず, …. 〈路线～了, 经验就能开花结果〉路線が正しければ, 経験は花が咲き実を結ぶ. 〈端端正正道个万福〉(女が)きちんと挨拶(あいさつ)する; («醒世·13»). 〈各各带了器械, 暗藏在身上, 结束得～, 却来赴席〉それぞれ武器を持ち, ひそかにふところにしのばせ, 身支度をきちんと整えてから, (宴)席に向かおうとした; («水滸·19»). 〔五官～〕顔かたちなどが整っている. ② 品行が正しい. 〔品行～〕品行方正である. ③ (女性について)美しい, 器量がよい. 〈他的女儿长的～〉彼の娘は美しく育った. 〈那么样～而又秀丽〉あんなに端正で秀麗である. ④ 物体がゆがんでいない. 物体の各部分があるべき平衡状態を保っている. 〔動〕① (態度·姿勢·方向·思想などを)正す. 〈～思想〉思想を正しくする. 〈～姿势〉居ずまいを正す. 〈～学习态度〉学習に対する心構えを正す. 〈～了教育的方向〉教育の方向を正した. 〈～观点〉観点を正しくする. 〈～方向〉方向を正す. 〔～党风〕党風刷新. ② (方)準備する. 用意する. = '准备'; 〔呉〕, 又(白). 〈～四盆干点心〉干菓子(ひがし)4皿を準備する. 〈武大自去央了间壁王婆, 安排～〉武大は隣の王婆に頼んで用意してもらった; («水滸·24»).

〔端直〕 duānzhí 〔形〕① 正直である. (性格などが)まっすぐである, 公正剛直である. 〈品行～〉品行方正である. ② 曲がっていない. (道などの線状のものが)まっすぐである. 〈这条街～走去, 通向天安门〉この通りはまっすぐに歩いていくと, 天安門に通じている.

〔端重〕 duānzhòng = '端庄' 〈举止～〉立ち居振る舞いが端正荘重である. 〈态度～〉態度が端然として荘重である.

〔端柱〕 duānzhù 〔名〕(機)端柱.

〔端庄〕 duānzhuāng 〔形〕(物腰や表情などが)端正荘重である, 端正で重厚である, 端正で品がある, かりそめでない. 〈仪态～〉態度や動作が端正荘重である. 〈但是脸上还带了～的表情〉しかしそれでも顔には固苦しい表情が表れていた. 〈真是生的～美貌, 赛画似的〉まさしく端正かつ厳か, 美しくて, 絵にもかけないほどです; («三俠·52»). 〔～俏丽〕(白)荘厳で麗しい.

〔端子〕 duānzǐ 〔名〕(電)端子. 〔～板〕端子板. 〔～标记〕〔～代号〕〔～符号〕端子記号. 〔～电压〕端子電圧. 〔～数〕端子数. ☞〔次項〕

〔端子〕 duānzi 〔名〕(方)タケ製の容器; ひさご形, 柄がついている. ☞〔前項〕

〔端自〕 duānzì 〔動〕(書)(…から)始まる. 〈致平～贤哲〉太平の時代をもたらすのは賢哲に親しむことから始まる; («宣和»).

〔端坐〕 duānzuò 〔動〕端座する. 姿勢正しく座る. 正座する. きちんと腰を下ろす. 〈～读书〉正座して本を読む. 〈她不发命令, 而～在炕沿上叨唠〉彼女は人に命令なんかしないが, オンドルのふちにきちんと座っていてぶつぶつ小言を言っている. 〈～而化〉端座したまま往生する; («醒世·3»). 〈经月, 少卿～, 便见弘来〉ひと月ほどたち, 少卿が端座していると, 弘がやって来るのに気がついた; («冤魂志»).

〔短〕 **duǎn** ① 〔形〕短い. ↔ '长' 1)空間について. 〈～距离〉短距離. 〈～视〉☞〔語彙〕. 2)時間について. 〈天长夜～〉日が長く夜が短い. ② 〔動〕(あるべきものが)欠けている, 不足している. 足りない. 〈理～〉理屈が通らない. 〈别人都来了, 就～他一个人了〉ほかの人はみな来て, 欠けているのは彼一人だけになった. 〈刚才～了一句话〉さきほどはひとこと足りなかった; («金瓶梅·46»). (転)借りている. 〈～你三块钱〉きみから3'元'借りている. ③ (～儿)* 〔名〕短所. 欠点. 〈护～〉欠点をかばう. 〈取长补～〉長所をとって短所を補う. 〈张家长, 李家～〉人をやたらとあげつらう. ④ 〔形〕(方)背が低い. = '矮'; 〔閩〕. ⑤ 〔動〕(方)途中で遮る. 阻止する; 〔四川〕. 〈～路的〉追いはぎ. 〈即刻～他的话头〉直ちに彼の話を遮った. ⑥ 〔動〕(方)停止する; 〔四川〕. 〈你的摆子～倒了没有?〉きみの瘧(おこり)はやんだかね. ⑦ 〔動〕(白)強奪する. 奪い取る. ⑧ (…に)劣る. (…が)不得意である. 〈长火器而～技击〉弓矢や鉄砲が得意で, 武術は不得意だ.

〔短袄〕 duǎn'ǎo 〔名〕腰のあたりまでの長さの裏付きの上着; '袄' は普通ひざの少し上までの長さなので区別する.

〔短把〕 duǎnbǎ 〔名〕(方)痛いところ. 泣きどころ. (人に)ゆすられるねた. 〈被人抓住～〉人に痛いところをつかまえられた.

〔短版活〕 duǎnbǎnhuó 〔名〕(印)少部数印刷.

〔短半径〕 duǎnbànjìng 〔名〕(機)短半径.

〔短本儿〕 duǎnběnr 〔名〕資本不足. 〔連〕(duǎn běnr) 資本が不足する.

〔短兵〕 duǎnbīng 〔名〕① 刀や剣のような武器; 弓矢などは '长兵'. ② 近距離の作戦方式. 〔～相接〕〔成〕1)白兵戦. 肉薄戦. つばぜりあいをすること. (例)〈老婊子～似的说〉老妓女(あま)はつばぜりあいをするように言った. 2)つばぜりあいの闘争をいう; («楚辭·九歌·國殤»).

〔短柄〕 duǎnbǐng 〔名〕短柄(の); 〔不完〕. 〔～草〕(植)ヤマカモシグサ. 〔～堇菜〕(植)ウスゲスミレ. 〔～马头〕(植)ハナトリカブト.

〔短波〕 duǎnbō 〔名〕(通)短波; 日語. 〔～变频器〕短波コンバーター. 〔～波段〕短波波長. 〔～槽〕(気)ショート·ウェーブ·トラフ. 〔～长〕短波長. 〔～电疗法〕(医)短波療法. 〔～电疗机〕(医)短波治療器. 〔～电疗器〕(医)短波透熱電治療器. 〔～发射机〕ショート·ウェーブ·トランスミッター. 〔～接收机〕短波受信機. 〔～频率计〕短波周波数計. 〔～天线〕短波受信アンテナ.

〔短拨〕 duǎnbō 〔動〕(白)① 軽装する. ② (荷物などを)軽くする.

〔短不了〕 duǎnbuliǎo 〔動〕なくてはならない. 欠くことができない. ↔ '短得了' 〈人一天～水〉人間は一日でも水を欠かすことができない. (副)きっとある. 免れない. 〈住在一个院子里, 每天出来进去, ～要点个头, 说句话〉同じ'院子'に住んでいて, 毎日出たり入ったりするのだから, あいさつしたり話を交わしたりすることがないはずはない.

〔短才〕 duǎncái 〔名〕(謙)非才. つたない才.

〔短长〕 duǎncháng 〔名〕① 短所と長所. 優劣. = '长短' 〈较～〉優劣を比べる. 〈识其～而量方使用〉その(人の)優劣を知り, 能力を考慮して使う. ② 異変. 変わったこと. 万一の事; 死亡など. 〈他们有了什么～吗?〉彼らに何か異変があったのか. 〈如妈有个～, 请即来电〉もしお母さんに異変があったら, どうかすぐに電報をください. 〈万一机事不密, 我有个～, 母亲无人养赡〉もしはかりごとが漏れて, 私に万一の事があれば母を扶養する者がいなくなってしまう; («兒女·8»). ③ 善悪. 是非. 〈不要争一时之～〉一時の是非を争ってはならない. 〈议论别人的～〉他人をあれこれあげつらう. (注)次例は同意と不同意を指している. 〈随他女儿～也不在他心上〉彼女の娘が承知しようとしまいと, 彼女はおかまいなし; («二拍·7»).

〔短趁〕 duǎnchèn 〔動〕(白)臨時雇いの仕事をする. 〈你何不投与他家了? 省得～〉きみはどうしてあそこへ身を寄せ(て働か)ないのか, そうすれば臨時働きをしなくてすむぞ; («二拍·19»).

〔短程〕 duǎnchéng 〔名〕短い道のり. 短い距離. 〔～弹道火箭〕(軍)短距離弾道ミサイル. 〔～导航设备〕(機)短距離航行援助施設. 〔～力〕(機)近距離力. 近達力. 〔～战术导弹〕(軍)短距離戦術用ミサイル.

〔短秤〕 duǎnchèng 〔動〕量目不足である. 目方が足りない. = '亏秤'

〔短吃短穿〕 duǎn chī duǎn chuān 〔成〕衣食に事欠く.

〔短尺少秤〕 duǎn chǐ shǎo chèng 〔熟〕長さや重さが不足する; 長さや重さをごまかして売ること.

〔短冲程〕 duǎnchōngchéng 〔名〕(機)ショート·ストローク. 〔～发动机〕短行程発動機. ショート·ストローク·エンジン.

〔短筹〕 duǎn, chóu 〔動〕(白)数取り棒を減らす; '筹' は後で金に代え

る数取り棒、怠けたりした者に'筹'をやらないこと.〈失了更短了筹〉拍子木を打ちそこなったら金に引き換える数取りはやらないぞ;(《警世·24》).

[短绌] duǎnchù 動 資金などの融通に詰まる;不足する.足りない.少ない.〈劳力～〉労働力が不足している.〈现在资金～,很难办全〉今は資本金が足りないので、全部をやるのはちょっと無理です.

[短处] duǎnchu ='短儿'

[短传] duǎnchuán 体 名 ショート・パス;サッカー、バスケットボール.[～打法][～进攻]ショート・パス・プレー;アイス・ホッケー.[～快攻]ショート・セット・クイック・アタック;バレーボール.動 ショート・パスをする.

[短粗] duǎncū 形 ①短くて太い.〈～的脖子〉太くて短い首.〈～的身材〉ずんぐりした体.[～个] 方 ずんぐりした体つき、またそのような人;河南.例〈他～,大嘴巴,…〉彼はずんぐりした体つき、大口で,….[～胖儿]体が短く太い.例〈那个孩子长得～〉あの子の体つきは短く太い.②短く切迫していて、荒々しい.〈～的呼吸〉荒い呼吸.

[短促] duǎncù 形 時間的に余裕がない.切迫している.〈时间～〉時間が迫って余裕がない.〈人生是怎样～的哟!〉人生はなんと慌ただしいことか.〈在这样～的时间里,…〉このように切迫した時に,….[～突击]短距離強襲.

[短打(儿)] duǎndǎ(r) 名 ①身軽ないでたちでする立ち回り.空拳あるいは短小な武器を使っての立ち回り.俳優が短い衣服をつけて戦うこと.[～武生]同上を演じる役者.②軽装.身軽ないでたち;労働着·旅装など.〈穿一身～〉全身身軽な服装を着る.動 方 軽装になる.労働着をきる.

[短打扮(儿)] duǎndǎbàn(r) 又 duǎndǎban(r) 名 軽装.身軽ないでたち;仕事着姿など. ='短装';俗語.

[短大衣] duǎndàyī 名 トップコート.ハーフコート.

[短刀] duǎndāo 名 短刀.

[短道儿] duǎndàor 名 旧 陰謀.奸計.トリック.ぺてん.

[短笛] duǎndí 名 音 ピッコロ.

[短递] duǎndì 動 旧 短行程のウマなどの交通手段を用いて、一駅ごとに受け渡して目的地に送り届ける.

[短点] duǎndiǎn 名 ①短所.欠点.不足なところ.②電 点.ドット.[～频率]短点周波数.

[短吊] duǎndiào 名 体 ドロップ·ストローク.ドロップ·ショット;バドミントン.

[短短] duǎnduǎn 形 ごく短い.〈在～三个月里,全国各地四万多个青年寄信给《中国青年》〉わずか3か月のうちに、全国各地の4万有余の青年が《中国青年》に便りをよこした.

[短吨] duǎndūn 名 ショートトン.米トン. ='美吨' 量 同上.

[短耳] duǎn'ěr 形 短い耳(の);不定.[～猫头鹰][～鸮] 鳥 コミミズク.[～沙鼠] 動 コミミスナネズミ.[～兔] 動 チュウゴクノウサギ.

[短发] duǎnfà 名 ショートヘア.

[短梗胡枝子] duǎngěng húzhīzi 連 植 マルバハギ.

[短绠汲深] duǎn gěng jí shēn 成 短い縄で深い井戸の水をくむ.喩 能力が不足している. ='汲深绠短'、'绠短汲深';(《荀子·栄辱》).

[短工(儿)] duǎngōng(r) 名 ①臨時の作男.〈打～〉同上の仕事をする.②臨時工.

[短骨] duǎngǔ 名 生 短骨.

[短古取] duǎngǔqǔ 形 旧 時間的に差し迫っているさま.〈好轻乞列薄命,热忽剌姻缘,～恩情!〉なんとはかない命、熱い縁だが、短い間の愛情だったことでしょう;(《元曲外·調風月·3》).

[短褂儿] duǎnguàr 名 短い単衣どの上着.

[短管阀] duǎnguǎnfá 名 機 スプール弁.

[短果枝] duǎnguǒzhī 名 農 短果枝.

[短汉] duǎnhàn 名 小人.

[短号] duǎnhào 名 音 コルネット;楽器の一種.

[短褐] duǎnhè 名 書 貧乏人の服.粗末な服.粗布の粗末な短い着物.〈衣～,乘青驹〉粗布の粗末な短い着物を着て、黒い毛の子ウマに乗っていた;(《枕中》).[～不完]貧乏人で着物は短く破れていること;(《韓非子·五蠹》).

[短横] duǎnhéng 名 短いアンダーライン.

[短划] duǎnhuá 名 ①ハイフン.②体 ショートストローク.

[短话长说] duǎnhuà chángshuō 連 短い話で済むのに長談議する;(《児女·5》).

[短火] duǎnhuǒ 名 方 '短枪'〔ピストル〕の別名;四川.

[短肌] duǎnjī 名 中医 筋肉が短縮すること.

[短计] duǎnjì 名 書 浅はかな計画.軽率な考え·手段·処置.〈穷途悔～〉困窮した境遇において初めて浅はかな術策を悔やむ;(鮑照《升天行》楽府).

[短价] duǎnjià 動 旧 実際より安い値段で売買する.値引きする. ='减价'

[短简] duǎnjiǎn 形 短く簡単である.〈才接到他的一封～的信〉やっと彼女の短く簡単な手紙を受け取った.名 ①短い手紙.〈写了一封～〉短い手紙を1通したためた.②旧 謙 わたくしの手紙. ='短札'

[短柬] duǎnjiǎn ='短笺'/'短简 名'

[短见] duǎnjiàn 名 ①浅見.浅慮.短気.短慮.〈有一个人因为～退出了〉ひとりの人が短気を起こして、退出した.〈小生～,假如你们怨恨打鱼不得,去那里撞筹,却不是好〉私の浅見では,もしあなた方が魚をとれないのを恨みに思うなら,あそこへ行って仲間になったらいいのではないか;(《水滸·15》).[～薄识] 成 見識が狭く、知識も浅薄.例〈多了几年年纪,蹉跎不遇,就怠慢他,这是～之辈〉余分に年をとって運をみのがし、不遇をかこっているからといって彼をあなどるのは、目先のきかない考えの浅はかなやからである;(《警世·18》).[～寡闻] 成 見聞が狭い.②自殺を指す.〈这里凤姐又恐惜春～,又打发了丰儿过去安慰〉こちら、鳳姐の方は、惜春が短気を起こしたりしないかと、また案じて豊児をやって慰めさせました;(《紅楼夢·112》).〈清白后生,为何做此～勾当?〉お若い人がなぜ自殺などという事をしようとなさる;(《二拍·15》).[寻～][自寻～]浅はかな了見を起こす;自殺する.

[短剑] duǎnjiàn 名 短剣.短刀.

[短豇豆] duǎnjiāngdòu 名 植 ササゲ.

[短交] duǎnjiāo 動 売り渡す商品の数量が不足する.名 商 受渡品不足.不足配達.〈请于下批交货时,将此～的一定补偿该公司为荷!〉次回分荷渡しの際、右不足分1定量を同社へ補充くださるようお願いします.

[短角果] duǎnjiǎoguǒ 名 農 短角果.

[短接] duǎnjiē 動 短絡する.名 短絡.

[短截电缆] duǎnjié diànlǎn 連 電 スタブ·ケーブル.

[短斤缺两] duǎn jīn quē liǎng ='短斤少两'、'短斤欠两' 成 量目不足.売り出した品物の分量が十分でないこと.〈杜绝～现象〉分量不足の現象をなくす.

[短径] duǎnjìng 名 化 短径.

[短局] duǎnjú 名 ①短期的な局面.長く続かない局面.②旧 臨時の仕事.短期間の仕事.

[短句] duǎnjù 名 ①短い句.②短文.

[短剧] duǎnjù 名 寸劇.〈演～〉同上をする.

[短距] duǎnjù 形 短距離(の);不定.[～起飞] 軍 短距離離陸.[～起降][～起落] 軍 短距離離着陸. ='短滑跑起降'

[短距离] duǎnjùlí 名 短距離.[～赛] 体 スプリントレース;自転車.[～项目] 体 短距離種目.

[短撅撅(的)] duǎnjuējuē(de) 形 (衣服などが)つんつるてんなさま.短いさま.〈～的小袄儿〉つんつるてんの'小袄儿'〔短い綿入れ·あわせ〕.〈都穿上大褂,谁～的进来,把谁踢出去!〉みんな'大褂'を着て来るんだ,貧弱なかっこうで来たらけとばして追い出してやる.

[短炕] duǎnkàng 名 寸法の短いオンドル.

[短裤] duǎnkù 名 ①ショートパンツ.半ズボン.②方 パンツ.パンティ;四.

[短、跨、投] duǎn、kuà、tóu 連 略 短距離競走·ハードル·投てき;'短跑、跨栏、投掷'の略.

[短款] duǎnkuǎn 名 帳簿の不足金·使途不明金;結算の際、現金が帳簿よりも少ない額.

[短礼] duǎn lǐ 動 礼を欠く.欠礼する.

[短量] duǎnliàng 動 量目が不足である.名 不足.量目不足.斤量不足.欠斤.減量.〈迄今尚未产生过任何因～而索赔事故〉今日までいかなる欠斤によるクレームも発生したことはありません.[～险]減量危険.

[短路] duǎnlù 名 ①電 ショート.短絡.ショート·アウト.[～比]短絡比.[～电流]ショート·サーキット·カレント.[～电压]インピーダンス電圧.[～发电机]短絡発電機.[～阀]短絡弁.[～环]隈取りコイル.ショート·リング.[～键]短絡電鍵.[～开关]短絡スイッチ.[～绕组]短絡巻線.[～试验]短絡試験.[～系数]短絡比.[～线圈]短絡巻線.[～装置]短絡装置.[～阻抗]短絡インピーダンス.②方 ='短见②';四川.[寻～]自殺する.動 ①(電気が)ショートする.〈电灯～了〉ショートして電気が消えた.〈～的时候,保险丝断了〉ショートしたとき、ヒューズが切れた.②方 道を遮り、追いはぎをする;四川、又.[～的]追いはぎ.例〈那伙人不是好人,却是～〉その一群れの人は、善人ではなく追いはぎだった;(《警世·24》).

[短麻纺] duǎnmáfǎng 名 紡 短纖維紡績.

[短码] duǎnmǎ 名 通 短点;トン·ツーのトン.↔'长码'

[短毛] duǎnmáo 名 短毛.[～独活] 植 ハナウド.

[短梅草] duǎnméicǎo 名 植 ヤマカモジクサ.

[短命] duǎnmìng 形 ①短命である.〈那个朝代～〉その王朝は短命である.〈我断定它们很可能是～的〉私はそれらが必ずや短命であろうと断定する.[～鬼儿]早死にした人.転 罵 くたばれ.[～王鸾儿] 旧 男性生殖器に対する隠語.[～夭折][～死]短命に終わる.夭折する.[～植物] 植 短命植物.[～种子] 植 短命種子.②方 せっかちである;四川.[～种]性急な人.せっかちな人;軽いののしり言葉に用いる.名 つかの間の命.転 罵 くたばりそこない.

ろくでなし.〈～的,你待往那里去?〉くたばりぞこないめ、どこへ行こうというのか;(《警世·24》).〈这～!等得我苦也!〉この死にぞこない、ずいぶん私を待たせたね;(《水浒·21》).〈恁地孤恩～〉この恩知らずのくたばりぞこないめが;(《董西厢·5》).

〔短内裤〕duǎnnèikù〔名〕ブリーフ.また下の短いパンツ.

〔短嫩颠〕duǎnnèndiān〔名〕〈方〉人の若死にを呪咀する言葉;〈四川〉.〈～的,挨炮子的〉若死にする者,大砲にやられる者.

〔短年〕duǎnnián〈方〉='短工'

〔短盘〕duǎnpán〔名〕①短距離運搬.②〈旧〉短距離運搬の車馬;馬方の食費や宿泊費を心配しなくてよいので,比較的安くてすむ.〔～驴〕一駅間(一宿場)だけ通うロバ.③遠くへ旅行するとき,同上の車馬を利用すること;一駅ごとに車馬を乗り換える.〈此去～至北京,费用亦不多〉これより北京まで車馬を乗り換えて行けば,費用もあまりいらない;(《警世·17》).

〔短胖〕duǎnpàng〔形〕背が低く太ったさま.〈比她～的身子好看多了〉彼女の背が低くて太った体よりもずっと美しい.

〔短跑〕duǎnpǎo〔名〕〈体〉短距離競走.〔～家〕短距離走者.スプリンター.〔～跑法〕短距離走法.〔～运动员〕スピード·ランナー.

〔短篇〕duǎnpiān〔名〕短編.〔～小说〕短編小説.

〔短片儿〕duǎnpiānr ='短片(duǎnpiàn)'〔名〕短編映画.↔'长片儿';俗語.

〔短票〕duǎnpiào〔名〕〈旧〉天引き済みの借用証.〈情愿七扣的～,借一千两银子〉どうか7掛けの借用証で1千'两'の銀子を貸してください;実際には7百'两'借りて額面は1千'两';(《儒林·52》).

〔短评〕duǎnpíng〔名〕(新聞·雑誌などの)短評.簡潔な評論.〈毛病就出在～上〉問題は評論にあった.〔～栏〕コラム.〔时事～〕時事短評.

〔短平快〕duǎnpíngkuài〔名〕①〈体〉Bクイック;バレーボール.②回転の速い技術·商品;科学技術の革新によって新製品が次々に生産され,市場に出るとすぐに売れる商品やその技術をいう.ただしハイテク製品は含まない.〔～技术〕同上の技術.③男女が知り合ってまもなく,たいした交際もせずに結婚し,すぐに離婚するパターンをいう.

〔短期〕duǎnqī〔名〕①短期.短い期間;'～地'とし,又〈副·修〉.〈～地有条件地到工农兵群众中去〉短期間条件をもって労農兵大衆の中に入る.〔～放款〕短期貸し.短期貸付.〔～公债〕期限の短い公債;だいたい5年以内.='流通公债'〔～汇票〕短期手形.↔'长期汇票'〔～轮作〕〈農〉短期輪作.〔～内〕短い期間に.短期間に.〔～通融资金〕コール.〔～外汇贷款〕短期外貨貸付.〔～债券〕短期債券.〔～证券〕短期証券.〔～贮藏〕〈商〉仮貯蔵.〔～作物〕〈農〉短期作物.②一瞬.〈极～的踌躇〉ほんの一瞬のためらい;(《鲁·彷·祝》).

〔短鳍〕duǎnqí〔名〕短いひれ.〔～红娘鱼〕〈魚〉カナガシラ.〔～斜齿鲨〕〈魚〉トガリアンコウザメ.〔～鲫〕〈魚〉クロコバン.

〔短气〕duǎn,qì〔動〕自信を失う.がっかりする.元気をなくす.気を落とす.失意し興を失う.落胆する.〈你躲在房里越躲越～!〉きみは部屋にこもっているとますます気がめいるよ.〈儿女伤心英雄～〉子女が心をいため英雄が落胆する;(《兒女·27》).

〔短浅〕duǎnqiǎn〔形〕①(見識が)せまい.(考えが)浅い,近視眼的である.〈目光～〉目先が利かない.浅見短慮.②〈書〉(時間について)短い.〈韶光～〉春のよい時季は短い;(《初拍·13》).

〔短欠〕duǎnqiàn〔動〕①不足する.欠けている.②借りている.借りる.〈小老儿虽然～银两,慢慢的必要还清,分文不敢少的〉私は銀子をお借りはしましたけれども,ぼつぼつときっと全部お返しし,びた一文たりとも足りないというようなことはいたしません;(《三侠·59》).

〔短枪〕duǎnqiāng〔名〕短銃.

〔短峭〕duǎnqiào〔形〕短く小さい.

〔短切切〕duǎnqièqiè〔形〕〈方〉たいへん短いさま.短くて形をなしていないさま;〈呉〉.

〔短檠灯〕duǎnqíngdēng〔名〕足の短い燭台.

〔短球〕duǎnqiú〔名〕〈体〉ドロップ·ショット.ショート·ショット;卓球.〈打～〉同上する.〔～荚蒾〕〈植〉シマガマズミ.

〔短曲〕duǎnqǔ〔名〕〈劇〉スケッチ.

〔短拳〕duǎnquán〔名〕接近戦·密集戦に効果のある,短距離の突きを速射砲的に繰り出す拳法;'长拳'に対して.

〔短缺〕duǎnquē〔動〕欠乏する.不足する.品不足である.〈物资～〉物資が欠乏する.〈物品～,黑市猖獗〉品物が不足し,やみ市が盛んである.〔名〕欠乏.不足.〈补发～〉不足分を補充送付する.〈弥补粮食～〉食糧の不足を補う.〈卖方应负在运输途中所发生的～责任〉売り手は輸送途中に生じた減量の責任を負わねばならない.〔～船货〕〈貿〉不足荷.

〔短裙〕duǎnqún〔名〕ショート·スカート.

〔短儿〕duǎnr〔名〕①欠点.落ち度.②痛いところ.〈抓住他的～〉彼の痛いところをつかむ.〈今儿我听了他的～,一时人急造反,狗急跳墙,不但生事,而且我还没趣〉今日私が彼女の弱みを聞いたとなると,窮鼠かえって猫をかむというように,もめ事が起こるばかりか,私まで不愉快な思いをすることになるわ;(《紅樓夢·27》).

〔短日〕duǎnrì〔名〕〈天〉短日.

〔短日照〕duǎnrìzhào〔名〕〈植〉短日性;日照時間が短いこと.〔～植物〕短日性植物.

〔短衫〕duǎnshān〔名〕①(腰の線までの)短い上着;労働着.②ブラウス.

〔短上衣〕duǎnshàngyī〔名〕ジャケット.

〔短少〕duǎnshǎo〔動〕(定額に満たず)足りない.不足する.欠けている.借りになる.〈才具～〉才能が足りない.〈还～一百元〉まだ百'元'不足だ.〈忽然～了两个,是谁拿去了?〉突然二つ足りなくなったが,だれが持っていったのか.〈他的精神～,饮食懒进,还有点午后发烧〉彼女は元気がなく食事も進まず,それに午後に少し熱が出た;(《三侠·8》).〈今年纸札香料～,明年必是贵的〉今年は'纸札'〔紙製の冥器〕が不足しているから,来年はきっと高くなる;(《紅樓夢·48》).〔名〕〈貿〉不足.〔～险〕不足危険.不足保険.〔件内装货～〕(包装の)中身不足.〔斤量～〕目方不足.欠斤.〔整件～〕梱包ごとの不足.

〔短生植物〕duǎnshēng zhíwù〔連〕短命植物.

〔短什〕duǎnshí〔名〕〈書〉短編の詩.〈见此～能无恻惻乎〉この短い詩を見たら悲しまずにおれようか;(白居易《商山路有感拜序》詩).

〔短时〕duǎnshí〔名〕短時間.〔～定额〕〔～功率〕〈機〉短時間定格.

〔短时间〕duǎn shíjiān〔連〕短時間.〔～内〕短時間に.すぐに.間もなく.

〔短视〕duǎnshì〔名〕近視.近視眼.〔形〕目先が利かない.〈～的功利主义〉近視眼的な功利主義.〈～的观点〉近視眼的な観点.

〔短寿〕duǎnshòu〔形〕短命である.↔'长寿'〔名〕短命.〔～命〕〈機〉ショート·ライフ.〔～种子〕〈植〉短命種子.

〔短瘦〕duǎnshòu〔形〕小柄でやせている.

〔短书〕duǎnshū〔名〕〈書〉①小説や雑文などの本をいう.②手紙.

〔短数〕duǎnshù〔形〕数が足りない.金額が足りない.〈这笔钱～,想不起来怎么花去了〉この金は足りないが,どのようにして遣ったのか思い出せない.〔名〕〈機〉ショート·ナンバー.

〔短损〕duǎnsǔn〔名〕〈商〉不足.〔～赔偿〕不足損害賠償要求.〔货物一部分～〕1荷口中の1個あるいは数個の不足.〔货物全部～〕1荷口全部の不足.

〔短缩〕duǎnsuō〔名〕①縮み.収縮.②〈貿〉(蒸発·乾燥などによる)減量(損).

〔短叹长吁〕duǎn tàn cháng xū〔成〕青息吐息.しきりに嘆息する.嘆きのため息をつくさま.〈不见时准备着千言万语,得相逢都变做～〉会わない時は胸に積もる話を用意していたが,会ってみるとすべて嘆きのため息に変わる;(《王西廂·5·4》).

〔短亭〕duǎntíng〔名〕〈旧〉主要幹線道路5'里'ごとに置かれたあずまや;もとは旅行者の休憩用.後に,賓客や役人をそこまで送っていった.'十里长亭'に対して.〈五里～,只见高,杨二太尉为首,率领众官,先在那里等候〉5'里'のあずまやには,高と楊二人の太尉をはじめとして,諸官を従え,先にそこで待っていた;(《水浒·76》).

〔短筒苣苔〕duǎntǒng jùtái〔連〕〈植〉タンドウイワタバコ;イワタバコ科.

〔短统裤〕duǎntǒngkù〈方〉='短裤';〈閩〉.

〔短统袜〕duǎntǒngwà〔名〕①婦人の半靴下.②ハイソックス.

〔短头〕duǎntóu〔形〕〈旧〉浅はかである.浅慮である.〈我本是没行止的,只因家贫无钱葬母,做出这个～的事头〉おれはもともと品行が悪く,家が貧しく母を葬る金がなかったので,こんな浅はかなことをしてしまった;(《初拍·35》).

〔短头弹〕duǎntóudàn〔名〕〈軍〉短い弾.

〔短头话〕duǎntóuhuà〔名〕〈方〉縁起でもない話;〈北〉.

〔短途〕duǎntú〔形〕短距離(の).近距離(の);〈不定〉.〔～赛跑〕短距離競走.〔～运价〕短距離輸送運賃.〔～运输〕短距離輸送.

〔短腿裤子〕duǎntuǐ kùzi〔連〕ショートパンツ.

〔短腿蛸〕duǎntuǐxiāo〔名〕〈動〉イイダコ.='短蛸'

〔短袜(子)〕duǎnwà(zi)〔名〕婦人の半靴下.ソックス.

〔短外套〕duǎnwàitào〔名〕ジャケット.

〔短外衣〕duǎnwàiyī〔名〕短い上着.トップコート.

〔短尾〕duǎnwěi〔名〕短い尾.〔～鲼〕〈魚〉カワヒラ.〔～鲌鱼〕〈魚〉ツマリカワヒラ.='麻连鱼','麻连子'〔～猴〕〈動〉ベニガオザル.〔～鼩〕〈動〉モグラジネズミ.ウロコアシジネズミ.〔～线莲〕〈植〉コボタンヅル.〔～真鲨〕〈魚〉ドタブカ.

〔短文〕duǎnwén〔名〕①短文.短い文章.②(新聞の)小記事.

〔短吻〕duǎnwěn〔形〕短いくちさき(の);〈不定〉.〔～鳄〕〈動〉アリゲーター.〔～角鲨〕〈魚〉ツマリツノザメ.ツノザメ.='短角鲛'

〔短息抬肩〕duǎnxī táijiān〔連〕〈中医〉哮喘症中によく現れる症状;呼吸の気息が短く,両肩を引き起こして呼吸を助けなければならない症状をいう.

〔短仙人棒〕duǎn xiānrénbàng〔連〕〈植〉ボウサボテン.

〔短纤维〕duǎnxiānwéi〔名〕〈化〉短繊維.

〔短线〕duǎnxiàn〔名〕品不足;需要が供給を上回っていること.売れ筋.↔'长线'〈增加～品种〉品不足の品種が増える.〈增加～钢材的生产〉売れ筋の鋼材の生産を増やす.〔～产品〕供給過少の生産物.品不足の製品.需要が供給を上回っている製品.生産能力不足で,

生産能力を高める必要のある製品．［～专业］不足している学科．人気のある学科．例〈扩大文科、经济管理等～的招生规模〉文科や経済管理などの人気のある学科の学生募集の枠を拡大する．

［短箫铙歌］duǎnxiāo náogē〔連〕音 後漢の明帝が音楽を４種類に分けたうちの一つ；凱旋歌の時に天地と祖先の祭りに用いる音楽．

［短小］duǎnxiǎo〔形〕短くて小さい．小柄である．(体つきが)背が低くて小さい．〈篇幅～〉紙幅が狭い．〈～的序幕〉ちょっとしたプロローグ；大事件の前に短期間に起こった小さな出来事．〈衣衫～〉着物が小さい．〈身材～〉体が小さい．［～精悍］〔成〕1）小柄で精悍である；(《史記·遊侠列傳》)．2）(文章や演劇で)短いが力強い．例〈～的文章〉簡潔の中にも力のある文章．例〈创作一段～的快板诗〉短いが内容のあるテンポのはやい'快板'詩を創作する．

［短卸］duǎnxiè〔名〕貿 揚残り．↔'少装'

［短信］duǎnxìn〔名〕短い手紙．

［短行］duǎnxíng〔形〕白 行いが卑しい．下品である．〈他干了那件～之事，怎有胆气见他？〉彼はあんな下品な行為をして，彼に会う勇気なんかどうしてあろうか；(《二拍·7》)．

［短行程］duǎnxíngchéng〔名〕機 ショート・ストローク．

［短袖］duǎnxiù〔名〕① 半そで．［～汗衫］1）半そでシャツ．2）半そでブラウス．［～毛衣］半そでセーター．［～男衬衣］半そでの男物シャツ．［～衫儿］半そでシャツ．［～针织衫］Ｔシャツ．② 短いそで．

［短靴］duǎnxuē〔名〕半長靴．深靴．

［短讯］duǎnxùn〔名〕簡単な報道．フラッシュ・ニュース．

［短训班］duǎnxùnbān〔名〕略 短期訓練班．＝'短期训练班'

［短押］duǎnyā〔名〕簡単な証文．略式の証文；'押'は質草など抵当物件を預かった事を明記して先方に渡す証文．

［短眼光］duǎnyǎnguāng〔名〕遠くを見ることのできない目．狭い了見．

［短鳐］duǎnyáo〔名〕魚 ドブカベス．

［短靿袜子］duǎnyào wàzi〔連〕ソックス．

［短叶］duǎnyè〔名〕植 短葉．［～赤松］アカマツ．［～柳杉］ヨレスギ．［～土杉］ラカンマキ．

［短衣帮］duǎnyībāng〔名〕仕事着を着た仲間；肉体労働に従事する者．

［短溢］duǎnyì〔名〕貿（積み荷の）過不足．

［短音］duǎnyīn〔名〕語 短音．

［短音阶］duǎnyīnjiē〔名〕音 短音階．マイナー・スケール．

［短鲫］duǎnyìn〔名〕魚 ナガコバン．

［短颖草］duǎnyǐngcǎo〔名〕植 コウヤザサ；イネ科．

［短泳比赛］duǎnyǒng bǐsài〔連〕体 短距離競泳．

［短语］duǎnyǔ〔名〕語 連語．フレーズ．

［短垣］duǎnyuán〔名〕文 低い垣根．［～自逾］〔成〕自分で作った規則を自分が守らないこと；(《國語·呉語》)．

［短元音］duǎnyuányīn〔名〕語 短母音．

［短愿］duǎnyuàn〔名〕文 小さな願い．わずかな願い．〈妾有～，欲辄指陈〉私には小さな願いがありますので，ここで申し上げておきたいと思います；(《小玉》)．

［短暂］duǎnzàn〔形〕(時間的に)短い．しばしの間(の)．暫時(の)；↔'永久'．〈～的一瞬〉ほんの一瞬．〈～的一生〉短い一生．〈作～停留〉短時間の滞在をする．〈一九三六年的～谈话中，…〉1936年の短い時間の談話の中で，….

［短渣］duǎnzhā〔名〕機 ショート・スラグ．

［短札］duǎnzhá ＝'短简〔名〕'

［短爪章］duǎnzhǎozhāng〔名〕動 イイダコ．

［短折］duǎnzhé〔動〕文 若死にする．＝'夭折'

［短针］duǎnzhēn〔名〕(時計の)短針．

［短振］duǎnzhèn〔形〕短振(の)；↔'长振'．［～后上］体 短振背面蹴"上がり；体操．［～屈伸上］体 短振蹴上がり；体操．

［短枝］duǎnzhī〔名〕植 小枝．

［短肢畸形］duǎnzhī jīxíng〔連〕医 アザラシ肢症．

［短趾沙百灵］duǎnzhǐ shābǎilíng〔連〕鳥 ヒメコウテンシ．

［短至］duǎnzhì〔名〕文 冬至．

［短中抽长］duǎn zhōng chōu cháng〔成〕悪いものの中から比較的良いものを選び取る．

［短轴］duǎnzhóu〔名〕数 短軸．

［短住(了)］duǎnzhu(le)〔動〕旧（金がなくて）困る．往生する．＝'难住'〈今儿外头也～了，…〉今では表の方でも急の用に困りきって，…；(《紅樓夢·72》)．

［短装］duǎnzhuāng〔名〕① 身軽ないでたち；上着とズボンの．② 貿 積込不足．箱詰不足．詰めおとし．包装不足．〈交货数量的～和溢装的限度，应明确规定〉引渡数量の積込過不足の限度は明確に規定しなければならない．［～货］積込不足貨物．〔動〕貿 少なく積み込む．積み込みに不足がある．

［短桩桩］duǎnzhuāngzhuāng〔形〕方 短くそろっている；四川．〈抹抹他头顶上的～头发〉頭のてっぺんの短くそろった髪をなでる．

［短卒律］duǎnzúlǜ〔形〕白 時間的にきわめて短く，差し迫っているさま．はかないさま．〈怎想他～命在颜(岩)渊〉はからずも命は顔回のようにはかなく，岩淵にかかっている；'颜渊'は孔子の弟子の顔回(字は子淵)を指す．短命であった．それと'岩渊'が同音であるため，掛け言葉として用いられている．'他'は反語に用いられ，動詞の後ろに置き，具体的な人を指さない；(《元曲·青衫淚·2》)．

［短嘴老鹳草］duǎnzuǐ lǎoguàncǎo〔連〕植 ゲンノショウコ．ミコシグサ．

［段］

duàn ①(～子·儿)*〔量〕事物や時間の一区切りを数える．1）長いものを幾つかに分けた部分を数える．〈两～木头〉材木２本．〈一～铁路〉線路の一区間．〈此～因施工禁止通行〉この区間は工事中につき通行禁止．〈砍你作两～！〉おまえを真っ二つにするぞ；(《醒世·14》)．2）一定の時間の長さをいう．〈一～时间〉一区切りの時間．3）物の一部分．〈一～话〉一くだりの話．〈一～文章〉文章の一区切り．〈这～话文〉この一くさりの話の文；(《醒世·4》)．4）ある種の抽象的な性質·能力などを指す．〈有这～儿聪明，…〉こんな才があり，…；(《金瓶梅·6》)．②〔量〕(囲碁などの)段．〈～位〉段位．〈九～国手〉９段の全国一の名手；囲碁では９段が最高位．③〔名〕旧 緞子(どんす)．＝'缎'〈道袍油粉～〉'道袍'も油でぎらぎらしている緞子である；(《姻緣·4》)．④〔名〕姓．

［段标］duànbiāo〔名〕算 セグメント·マーク．

［段长度］duàn chángdù〔連〕算 セグメント·サイズ．

［段干］Duàngān〔名〕複姓．

［段结构］duàn jiégòu〔連〕算 セグメント·ストラクチュア．

［段落］duànluò〔名〕① 段落．パラグラフ．〈这篇文章～清楚，文字流畅〉この文章は段落がはっきりしていて，字句がなめらかだ．〈就此告一～〉これでひととおり済んだ．〈给这篇文章分～〉この文章に段落をつける．〈把工作告一～〉仕事に一区切りをつける．〈工作到此，告一～吧！〉仕事はここで区切りにしよう．〈蕙的事情算是告了一个～〉蕙の一件は一段落ついたといえる．② 印 節．

［段名］duànmíng〔名〕算 セグメント·ネーム．

［段末］duànmò〔名〕段末．［～注］段末の注．

［段匹］duànpǐ 旧＝'缎匹'〈当日正见他赏赐得许多～，…〉この日ちょうど彼がたくさんの緞子を祝儀にもらったのを見て，…；(《水滸·44》)．

［段铺］duànpù〔名〕旧 呉服屋；'段'は→'缎'

［段丘］duànqiū〔名〕地 段丘．

［段儿］duànr 旧 緞子．＝'缎子'

［段式］duànshì〔名〕算 セグメンテーション．

［段数］duànshù〔名〕化 級数．

［段头］duàntou 旧 緞子．＝'缎子'

［段位］duànwèi〔名〕(囲碁などの)段位；９段に分かれる．〈一般地说，～越高，棋艺的水平越高〉一般的に言って，段位が上がれば上がるほど，碁の技術水準もますます高くなる．

［段阳］Duànyáng〔名〕複姓．

［段长］duànzhǎng〔名〕交 管区長．

［段子］duànzi〔量〕① → 伴奏 ④．②(講談や芝居の)一区切りになった出しものを数える．〔名〕旧 緞子．＝'段头'〈忽一日，张管营又叫他买两匹～〉ある日，張管営はまた彼に緞子を２'匹'買ってくるよう言い付けた；(《水滸·103》)．

［断］(斷)

duàn ①〔動〕(長いものが中間で)切れる．〈棍子～了〉棒が折れた．〈风筝线～了〉たこの糸が切れた．〈把绳子剪～了〉ひもをはさみで切った．〈～浮桥〉浮き橋をはずす．②〔動〕切れる．断絶する．つながりがなくなる．つながりを切る．〈～水〉断水する．〈～奶〉→ 離乳．〈音讯～了〉音信が途絶える．〈～来往〉交際を絶つ；慶弔のあいさつもしない．〈气～身忘死〉息絶えこの身が死せる；(《清平·張子房》)．転（酒·たばこを）やめる．絶つ．〈～酒〉酒をやめる．〈～烟〉たばこをやめる．③〔動〕判断する．決定する．判定する．〈诊～〉診断する．〈请您～～这事，可行不可行〉どうかこのことを判断してください，実行していいかどうかを．〈请你～个是非〉どうか事の是非を判断してください．〈当机立～〉機を失せず即座に決定を下す．④〔副〕必ず．きっと．絶対に；否定の形で用いる．例〈～无此理〉絶対にこんな道理はない．とんでもない．〈～不同意〉断じて同意しない．〈今天下水船是～来不及了，明天动身罢！〉今日の下りの船は絶対間にあわないから，明日出発しなさい；(《二十年·17》)．〈快早说来！这一恼发我的性子，～不饶你！〉早く言え，こんどおれのかんにさわったら，絶対許さんぞ；(《西遊·31》)．⑤〔動〕旧 裁きをつける．判決を言い渡す．処分する．〈薛家有的是钱，老爷～一千也可，五百也可，与冯家作烧埋之费〉薛家にはお金はいくらでもあるのですから，だんなは千でも五百でもいいから，馮家に葬式代として渡すよう裁きなさいませ；(《紅樓夢·4》)．〈我…如此如此～了〉わしは…かくかくしかじかと裁いた；(《古今·1》)．〈你使官府的人，便拿我去做贼～〉あんたは役所の人間に私を連れて行かせて盗っ人だと裁かせなさい；(《水滸·21》)．〈小夫人去房里自吊身死，官司没决撤，把我～了〉小夫人は部屋で首をくくって自殺し，お上は形がつかないので，わしを処分した；(《京本·13》)．⑥〔動〕旧（処罰として）打つ．たたく．仕置き棒を加える．〈将杨志带出厅前，除了长枷，～了二十脊杖，…〉楊志を公廷に引き出し，大枷をはずして，背中を仕置き棒で20回たたき，…；(《水滸·12》)．⑦〔動〕方（…に）よる．(…を）単位にする．基準にする；後に量詞を伴う．＝'论'；粤．〈～个卖〉一個売りす

る. ⑧ 名 姓.

［断垵］ duàn, ǎn ＝'断按' 動 農 筋播＊きしたアワやトウモロコシなどの間引きに、手ぐわで畝を切り苗を一筋にする. 畝をたて作物を'培土'する.

［断案］ duàn, àn 動 事件に判断を下す. 事件の裁きをつける. 名(duàn'àn) ① 論 三段論法中の結論. ② 以前推論を提出した判断. ＝'结论' 〈这个～一提出之后, 在国内国外都引起了很大的反响〉この結論がひとたび提出されると、国内国外で大きな反響をひきおこした.

［断棒］ duànbàng 動 白 棒たたきの刑に処する. 〈行到山顶上, 侧着耳朵听时, 空谷传声, 听得林子里面～响〉山頂まで来て、耳をそばだてて聞いていると、人気のない谷に声がして、林の中から棒たたきの刑を執行している音が聞こえてきた; (《警世·14》). 〈原来武松吃～之时, …〉もともと武松が棒でたたかれたとき, …; (《水滸·30》).

［断笔字］ duànbǐzì 名 滅字. 欠字.

［断壁］ duànbì 名 ① 部分的に崩れた壁. ［～残垣］［～颓垣］ 成 崩れた壁や垣; 荒廃したさま. 例〈只看见一大片砖瓦堆, 和三三两两, 摇摇欲坠的焦黑的～〉ただ大きなれんがやかわらが山積みになっているのや, 点々と今にも崩れそうな黒焦げの塀や壁が見えるだけだった. ［～危楼］ 成 建物が崩れ倒れているようす. ② 絶壁. ［～绝崖］断崖絶壁.

［断编残简］ duàn biān cán jiǎn 成 欠けて不完全な書籍や文章. 残編断簡; (《宋史·歐陽修傳》).

［断不］ duànbù 副 決して…ない. 絶対…ない. 断じて…しない. 〈～同意〉断じて同意しない. 〈～放松〉断じて手を緩めない.

［断不得］ duànbude 動 断じて…ない. 決して…ない. 〈我料定除了你家～有第二家, 除了你也～有第二个〉私は(その人こそ)絶対にあなた本人に間違いないと思った; (《兒女·19》).

［断不了］ duànbuliǎo 動 絶えることがありえない. 転 絶えず. しょっちゅう. ひっきりなしに. 〈寻乐求欢的人～溜达到这里〉楽しみを求める人が絶えずここにぶらりとやってくる. 〈老二和她～见面, 两个和和气气的〉次男と彼女はしょっちゅう顔を合わせており、二人はとても仲むつまじい.

［断不透］ duànbutòu 動 はっきり判断がつかない. 決定的な決断がつかない. 〈这件案子口供都不相符, ～是怎样一段情节〉この事件は供述がまちまちで, どのような事情か判断がつきかねる. 〈就连我们开店的, 只管什么人都经见过, 直～这个人来〉宿屋をやっている私どもは, いろいろな人を見てきましたが, なんとこの人が来るまでは見当がつかなかった; (《兒女·5》). 〈凤姐看着, 也～他是明白是糊涂, …〉鳳姐はそれを見ていたが, 彼が正気なのか, おかしいのかそこまで判断がつかず, …; (《紅樓夢·97》).

［断层］ duàncéng 名 地 断層. ［～带］断層帯. ［～地震］構造地震. 断層地震. ［～谷］断層谷. ［～湖］断層湖. ［～面］断層面. ［～泥］石 パッグ. ［～圈闭］石 断層トラップ. ［～山］断層山地. ［～山脉］断層山脈. ［～摄影］医 断層写真. ［～崖］断崖.

［断碴儿］ duànchár 名 方 切断した部分; すでにつないだもの、あるいはまだつないでいないもの; 北京. 〈这锹把儿有～〉このシャベルには折れたあとがある.

［断产］ duànchǎn 名 中医 薬物あるいはその他の方法をつかって中絶すること.

［断偿］ duàncháng 動 白 賠償を申し渡す. 弁償するように判決を下す.

［断肠］ duàncháng 動 書 断腸の思いをする; 悲しみや憂いが極点に達することの形容. 〈啊! 这里面不知埋葬了多少令人伤心～的痛史! 〉ああ, この中にどれだけ人の心を悲しませる痛ましい歴史が埋葬されていることだろう. 〈见此二侄, 能不～! 〉この二人の甥をみて, 断腸の思いにかられぬことができようか; (《三國·81》). 〈云雨巫山枉～〉雲雨巫山の夢はむなしく, はらわたのちぎれる思いをしただけだった; (李白《清平調》詞). ［～消魂］ 成 身も世もなく悲しむさま.

［断肠草］ duànchángcǎo 名 植 ハマスゲ.

［断长续短］ duàn cháng xù duǎn 成 長いところを切り短いところにつぎたす; 長所をもって短所を補う.

［断场］ duànchǎng 名 白 狩り場.

［断除］ duànchú 動 (障害·悪い習慣などを)断ち切って取り除く. (妖怪などを)退治する.

［断处］ duànchù 名 切れている所. 切り口.

［断炊］ duàn, chuī 動 (生活に困って)飯が炊けない, 食べるものがない. 食事に事欠く. かまどに煙が立たない. ＝'断顿' 〈他们家里已经～三天了〉彼らの家はもう三日も食事をしていない.

［断错］ duàncuò 動 白 判決を誤る. 間違って判決を下す. 誤審する. 誤って断定する.

［断代］ duàndài 動 時代を区分する. 〈历史的～研究〉歴史の時代区分研究. ［～史］断代史.

［断档］ duàndàng ＝'断挡' 動 ①(ある品物が)売り切れる. 品切れになる. ＝'脱销', '缺货' 〈这些小百货早就～了〉これらの小間物はとっくに売り切れた. 注 方言では離合動詞として用いることもある. ②(財産や物について)使い終わる, なくなる, きれる. 〈家里的煤球快要～了, 你快抽空去买一点儿吧! 〉うちのたどんがきれそうだから, 早く暇をみつけて少し買いにいきなさい.

［断道］ duàndào 動 方 ① 追いはぎをする. ② 道路をふさぐ. 〈这条路常在雨季塌方～〉この道路はしょっちゅう雨季に土砂崩れで通行止めになる.

［断点］ duàndiǎn 名 機 休止点. 区切り点. ブレーク·ポイント.

［断电］ duàn, diàn 動 停電する. 名(duàndiàn) 停電. (電球·機械などの)故障, 機能休止. ［～器］機 レオトーム.

［断定］ duàn, dìng 動 断定する. 断言する. 結論を下す. 〈我～他们是不得安宁的〉私は彼らが安泰ではありえないと断言する. 〈也不能～是绝望了〉絶望とも言い切れない. 〈难以～〉断定が難しい. 〈我可以～三爸不会做这种傻事情〉三爸はこんなばかなことはするはずがないさ. 〈怎么断得定货色的好坏呢〉どうして品物のよしあしを断定できようか; (《魯·彷·肥》). 名(duàndìng) 断定. 結論. 〈下～〉断定を下す.

［断脰决腹］ duàn dòu jué fù 成 頭を切り腹を割く; 壮烈な死にざま; (《戰國策·趙策》).

［断断］ duànduàn 副 絶対に. 断じて. 決して; 否定の形で. 〈～使不得〉絶対に使ってはいけない. 絶対にいけない. 〈～难恕! 〉断じて許すことができません. 〈外间案上那一瓶, ～动不得的! 〉応接間の卓にある一瓶には断じて手をつけてはいけないぞ; (《三俠·12》). 〈我窃以为～不可〉愚考するに, 決して良くないと思います; (《兒女·25》). 〈你～不许在老太太跟前说起半个字〉あなたは決して大奥様の前で一言も口にしてはいけません; (《紅樓夢·4》).

［断断乎］ duànduànhū 白 ＝'断断' 〈这个～不敢当的〉これは絶対に受け取れません; (《官場·43》).

［断断连连］ duànduànliánlián 形 白 とぎれたり続いたりするさま. とぎれとぎれに続くさま. 〈那泪珠儿～, 早已湿透了罗帕〉その涙の粒がぽつりぽつりと続き, とっくに薄絹のハンカチをぐっしょりとぬらしていました; (《紅樓夢·89》).

［断顿(儿)］ duàn, dùn(r) 動 ① 食事に事欠く. 三度の食事も満足にとれない. 貧しくて食事ができない. 食物がなくなる. ＝'断炊' 〈穷得经常～〉貧しくてたびたび食事も満足にできない. 〈人家吃肉, 咱～〉人さまは肉を食べるのに, おれたちには炊くコメがない. 〈怎的周流列国的时候, 半道儿会断了顿儿, …〉列国を巡ったときに, なぜ途中で食事にも事欠くようになり, …; (《兒女·33》). ② 飯を抜く. ③ 工場の原料·材料の供給が追いつかない.

［断恩绝义］ duàn ēn jué yì 成 恩義を絶つ; (《十二樓·合影樓》).

［断罚］ duànfá 動 処罰を命じる. 処罰の決定をする.

［断法］ duànfǎ 名 断定の方法. 判定の方法.

［断发文身］ duàn fà wén shēn ＝'断发纹身' 成 髪を短く切り, 体に入れ墨をする; 古代, 呉·越などの風俗; (《左傳·哀公7年》).

［断港绝潢］ duàn gǎng jué huáng 成 通じる道がない. 身を寄せるところがない; (韓愈《送王秀才序》).

［断根(儿)］ duàn, gēn(r) 動 ①(物事の)根本を断つ. 根本が絶える. 根絶する. 原因となった事由がすっかりなくなる. ［～绝命］ 成 命をおとす. 命をとられる. 例〈重则～, 轻则也要荡产倾家〉重ければ命をとられ, 軽ければ財産を失い家を傾けることになろう; (《照世盃·3》). ②(病気が)根治する. 〈他的老年气管炎～了〉彼の老人性気管支炎が完治した. ③ 後継者が絶える. 〈你绝了种, 他也断了根〉あなたは跡継ぎが絶え, 彼も跡取りが絶えてしまう. ④(植物の)根を断ち切る. 断根する. ［～虫］動 ネキリムシ類. 名(duàngēn) 園 ① 断根. ② 根回し.

［断梗］ duàngěng 名 書 根を切られたイバラ; ふらふらして定まらないこと. ［～飘蓬］［～飘萍］ 成 茎の切れたヨモギが風に漂うように変転きわまりないさま. 世の中を放浪して歩くこと. ＝'四海为家'

［断公道］ duàn gōngdào 連 方 公平な判断を下す; 四川. 〈我们请大哥哥断个公道〉私らは兄貴に公平な判断をしてもらいたい.

［断估］ duàngū 動 方 やたらに推測する. あてずっぽうに推測する. ＝'瞎猜'; 上海.

［断箍］ duàngū 動 品物を束ねておいた輪が切れる; 運送上の乱夷をいう.

［断谷］ duàn, gǔ 動 穀物を食べない. 絶食する.

［断合］ duànhé 白 名 裁断. 裁決. 〈凭总官～〉総裁の裁断にまかせる; (《二拍·2》). 動 結婚の断を下す. 〈本县给郎勤学颜百花～! 〉本官が郎勤学と顔百花のために結婚の取り決めをすることにしよう; (《咀華·續》).

［断喝］ duànhè 動 怒鳴る. 怒鳴りつける. 〈一声～〉一声怒鳴りつける. 大喝一語. 〈他一声～, 狗不再叫了〉彼が一喝すると, イヌはもうほえなくなった.

［断鹤续凫］ duàn hè xù fú 成 ツルの長い足を切りとって, ノガモの短い足に継ぎ足す; 木にタケをつぐ. 自然に逆らっても事はうまくいかない; (《莊子·駢拇》).

［断黑(儿)］ duànhēi(r) 動 とっぷり日が暮れる. 暗くなる. 〈一～就少人走了〉暗くなると人の行き来が少なくなった. 〈快～了, 回家吧! 〉もう日が暮れるころですから, そろそろ帰りましょう. 〈天气

已经～，街上警察灯已经点燃〉空はすでに暗くなりだし、街の防犯灯もともされた. 〔名〕晚. 夜. 〈从天亮忙到～〉朝から晩までばたばたと忙しくする.

[断鸿] duànhóng 〔名〕書 孤雁；群れを離れた雁.

[断后] duàn，hòu 〔動〕①(軍隊の撤退に)後衛部隊を出し援護する. 〈却将睦州带来的三万军马，与罗平～〉睦州からつれてきた3万の軍は後衛部隊として羅平に与えた；(《古今·21》). 〈尽数退军，马超亲自～〉ことごとく軍を退くよう命じ、馬超はみずから後詰めをした；(《三國·58》). ②退路を断つ. (追いかけて来られないように)後方を遮断する. ③跡継ぎが絶える. 子孫が絶える. 家系が断絶する.

[断乎] duànhū 〔副〕絶対に. 断じて；否定の形で. 〈～不可〉絶対にだめだ. 〈这，～不会〉それは絶対にありえない. 〈我们也～不能答应他的〉私たちも絶対に承知できない；(《官場·10》). 〈如若懈怠，我是～不依的〉もしも怠けたら、私は断じてそのままにはしておかないぞ；(《紅樓夢·82》). 注 旧白話では肯定文にも用いられる. 〈幸得那山凹里有楼台房舍，～是庄户人家〉さいわいあの山あいに建物が見える、きっと人家だ；(《西遊·50》).

[断花再接] duàn huā zài jiē 〔諺〕('缺月重圆'と続き)折れた花が再びつながり、欠けた月がまたもとのように満ちる. 喩 男女の仲がもとの鞘におさまることのたとえ；(《古今·12》).

[断还] duànhuán 〔動〕白 返還するように判決を下す.

[断黄金] duàn huángjīn 〔熟〕黄金を断つ. 断金；友情のきわめて堅いこと. 〈古人交谊～，心若同时谊亦深〉古人の付き合いは金をも断つほどのもので、心が一つになれば友情は深まる；(《水滸·20》).

[断荤] duàn，hūn 〔動〕二度となまぐさ料理を食べない. なまぐさものを断つ. ＝'吃素'，'吃斋' 〈我早已断了荤了〉私はもうとっくに、なまぐさを断っているんですよ；(《紅樓夢·116》).

[断魂] duànhún 〔動〕非常な感動·悲しみ·喜び·衝撃を受けて魂も体を離れてしまう. ＝'销魂'

[断机] duànjī 書＝'断织'

[断齑画粥] duàn jī huà zhōu 〔成〕貧窮で清廉な生活をいう；范仲淹の故事に基づく；(宋·釋文瑩《湘山野錄》).

[断吉凶] duàn jíxiōng 〔連〕占って吉凶を判断する.

[断季] duàn，jì 〔動〕季節をはずす. 旬をはずす. 〈等断了季再上市，价钱自然就高〉旬が過ぎて市に出せば、値段も自然に高くなる.

[断间] duànjiān 〔名〕方 大きな部屋を仕切って作った部屋. 間仕切りした部屋；天津.

[断简] duànjiǎn 〔名〕切れぎれの文章. 断片的な文. 短文. [～残编] [～残篇] 〔成〕欠落があって不十分な書籍. ＝'断编残简' 例〈则这～孔圣书，常则是养蠹鱼〉ただこのぼろぼろになった孔子の聖なる書物は、常にシミを養うにすぎない. 喩 不十分な書籍の知識.

[断交] duàn，jiāo 〔動〕絶交する. 断交する. 国交·交際を絶つ. 〈跟某国断了交了〉某国と断交した.

[断结] duànjié 〔動〕白 判決を下す. 結審する. 〈重新提审的案件，一百起当中，倒有九十九起不能～〉再審の案件は100件中99までが判決できない；(《官場·22》). 〈因在牢里六十日限满～，解上济州〉そのため牢での60日の拘留期限が満了すると結審して、済州へ送ることにした；(《水滸·51》).

[断节莎草] duànjié suōcǎo 〔連〕植 ムツオレガヤツリ；カヤツリグサ科.

[断金] duànjīn 〔動〕金を断つ；どんな硬い物でも断ち切ることのできるたとえ. 喩 心を一つにして、協力する力の大きいことのたとえ. 友情のきわめて堅いこと；(《周易·繫辭上》). 〈朱易两姓，情既～，家皆种玉〉朱と易は心において一つ、両家はともに婚姻を結んだ；(《二拍·30》). [～亭(子)] 白 心を一つにして協力し合う者たちが集まるあずまや. 例〈～前，摆七十二位世间豪杰〉'断金亭'の前に72人の世の豪傑が居並ぶ；(《水滸·19》). [二人同心，其利～] ふたりが心を合わせれば、その鋭さは金鉄をも断ち切ることができる；(《周易·繫辭上》).

[断井颓垣] duàn jǐng tuí yuán 〔成〕荒れはてた家のさま；(湯顯祖《牡丹亭·10》).

[断句] duàn，jù 〔動〕中国の古書を読むとき、意味に基づいて区切る、または区切りに丸印をつける.

[断决] duànjué 〔動〕白 決断する. 〈哥哥平生最会～，量这些小事，有何难哉？〉兄貴は平常決断がよくできる、これらの小さい事は何の難しいことがありましょう；(《水滸·62》).

[断绝] duànjué 〔動〕①断ち切る. 断絶する. 〈～后患〉後の災いを断ち切る. 災いのもとを摘み取る. 〈～关系〉関係を断ち切る. 手をきる. 〈～经济上的联系〉経済上のつながりを断ち切る. 〈～了他们的出路〉彼らの前途を断ち切った. 〈～敌人逃跑的后路〉敵が逃げる後路を断つ. 〈～人的活路〉人の活路を断つ. 〈明明～我了〉明らかに自分と手をきったんだ；(《醒世·16》). 〈～了利锁名韁，逼绰了酒色财气〉名利のきずなを断ち切り、酒色金銭欲から解脱させた；(《元曲外·昇仙夢·1》). ②なくなる. きれる. 〈肥皂～了一个多月〉せっけんは一月以上もきれていた.

[断开] duàn，kāi 〔動〕①切る. 切り放す. ②電(回路を)切る，遮断する. 〔名〕(duànkāi) 電 オフ. スイッチ·オフ. カット·オフ. 断線. 遮断. 釈放. 開放. [～持续时间]遮断時間. [～电门]スイッチ·オフ. [～机构]引き外し装置. ＝'释放装置'，'解扣装置' [～距离]遮断距離. [～容量]遮断容量. [～时间]ターン·オフ時間. [～速度]開放速度.

[断口] duànkǒu 〔名〕①鉱 割れ目. ②冶 折れ口. ③機 断口. 破壊面. ④ものを切断したあとの割れ目. 切り口. 〈我一看就明白了，树苗～是新的〉私はちょっと見てすぐわかった、木の苗の切り口は新しいことが.

[断块山] duànkuàishān 〔名〕地 断層山地.

[断烂朝报] duàn làn cháo bào 〔成〕残欠が甚だしく、参考の資料にならない；(《宋史·王安石傳》).

[断离] duànlí 〔動〕(関係などを)断つ. 縁を切る. 離縁する.

[断理不断亲] duàn lǐ bù duàn qīn 〔諺〕物事は道理によって判断し、親疎の別をもって不公平な判断をしてはならない.

[断梁儿胡子] duànliángr húzi 〔連〕方 鼻溝を中心に左右に分けて生やしているひげ；北京.

[断粮] duàn，liáng 〔動〕①食糧が尽きる. [～绝草] 〔成〕食糧飼料が尽きる. ②食糧を断つ.

[断料] duànliào 〔名〕冶 切屑. 切端.

[断裂] duànliè 〔動〕裂ける. 割れる. 断裂する. 〈船身～〉船体が割れる. 〈地层～〉地層が裂ける. 〔名〕①機 裂断. 開裂. [～变形]破壊歪. [～反应]解裂反応. [～荷重]破壊荷重. [～力矩]破壊モーメント. [～强度]破壊応力. ②地 断層作用. 断層. 地割れ. 〈金沙江流域～纵横〉金沙江流域には断層があちこちに走っている. ③亀裂. 〈人与人之间，细小的裂痕却有可能造成情感的～〉人と人との間では小さなひびでも感情の亀裂をもたらすことがある.

[断流] duànliú 〔動〕①(流れ·電流を)遮断する. ②川の水がかれる. 〈长期干旱，小河都～了〉日照り続きで、小川がすっかり干上がった. 〔名〕機 締切. 遮断. [～板]カット·アウト盤. [～阀]遮断弁. 締切弁. 停止弁. [～龙头]カット·アウト·コック. [～器]電 インタラプター. [～熔丝]カット·アウト·ヒューズ. [～栓]カット·アウト·プラグ. [～旋塞]締切コック.

[断溜] duàn，liù 〔動〕方 途絶える. 断絶する. 連続しなくなる. ＝'断'，'停' 〈一个跟一个别断了溜〉一人ずつ続いて途切れないように.

[断垄] duànlǒng 〔動〕農 (土壌が不良·虫害·播種の方法のまずさなど)畝の一部に作物が発芽しない，芽が出ても育たない.

[断路] duàn，lù 〔動〕①辻で強盗を働く. 追いはぎをする. ＝'劫路'，'劫道' 〈～劫财〉辻強盗をして金品を強奪する. 〈独个儿走到这地方，却遇着了～强盗，…〉一人でここまで歩いてきたところが、追いはぎ強盗に出会い、…；(《魯·故·起》). ②往来を断つ. ③生活の道を絶つ. ④前途の希望を絶つ. 〔名〕(duànlù) ①電 開回路. [～电流]遮断電流. [～继电器]カット·アウト·リレー. [～开关]回路遮断器. [～器]遮断器. 回路切. 解放器. 断路器. チョッパー. [～容量]遮断容量. [～时间]ターン·オフ時間. [～指令]クリアランス·オーダー. [～装置]トリッパー. ②白 行き止まりの道. [～小巷]袋小路. 〈我家后门头是一条～〉私の家の裏手は行き止まりの袋小路になっている；(《水滸·44》).

[断梅] duàn，méi 〔動〕梅雨が明ける. ＝'出梅' 〔名〕(duànméi) 気 梅雨の時期の霧.

[断门绝路] duàn mén jué lù 〔成〕方途が完全に断えている. どうすることもできない. 方法·手だてがない. 〈这头亲事是～的〉この縁談はまとめる手だてが全くない；(《十二樓·拂雲樓》).

[断面] duànmiàn 〔名〕①地 断面. 縦断面. [～图]断面図. [～系数]断面係数. ②機 断面. プロファイル. [～尺寸]断面サイズ. [～图]見通し図. [～中心]断面の核.

[断面积] duànmiànjī 〔名〕断面積.

[断明] duànmíng 〔動〕明白に断定する. 判決があって事件が明らかになる.

[断命] duànmìng 〔動〕命を奪う. 喩 ひどい. 閉口する. いやになる；多く罵. 〈还不起～的阎王帐〉くそいまいましい高利貸し野郎の借金を返せない. 〈～老头子，吓了我一跳〉くたばりぞこないのおいぼれめ、びっくりさせやがって. 〈这～布告贴得好大〉このくそ掲示め、でかく貼りやがって.

[断墨残楮] duàn mò cán chǔ 〔成〕不完全な書物と原稿.

[断奶] duàn nǎi 〔連〕①乳があがる. 〈我那时身体不好，没多久就断了奶〉私はそのとき体が悪く、ほどなく乳があがってしまった. ②離乳する. 離乳させる. 〔名〕(duànnǎi) 離乳.

[断难] duànnán 〔副〕どうあっても…しがたい. 〈～从命〉断じて命に従いません；(《三俠·50》).

[断捻儿] duàn，niǎnr 〔動〕方 途絶える. 断絶する. 途切れる. ＝'绝'，'断'；北京，東北など. 〈热烈鼓掌，不～〉熱烈な拍手がやまない.

[断念] duàn，niàn 〔動〕断念する. 思いきる. あきらめる. 〈他一切都～了〉彼は何もかもあきらめた；絶望した. 〈要是无论如何也没希望不如现在就～〉どうせ希望がないなら今のうちに思いきった方がよい.

[断配] duànpèi 〔動〕白 流罪の判決を下す. 〈亦且当初有过犯来，被开

D

封府～出境的人〉しかも以前に犯罪を犯し、開封府から流罪の判決を受けて所払いとなった人；（《水滸・2》）.

〔断片〕duànpiàn〔名〕断片．＝'片段'〔動〕(duàn, piàn) 映写中のフィルムが切れる．映画の上映中に一時中断する．

〔断七〕duànqī〔名〕四十九日忌；旧時の宗教的儀礼の一つ．人が死んだ後の七日ごとを'七'といい、七回の'七'、すなわち四十九日がたった時を'断七'という．よく僧侶や道士を頼んで経を読んでもらい、霊を済度する．〈她的娘～以后，由阿眉的舅父姑父出面讲定〉彼女の母親の四十九日の後、阿眉のおじたちが顔を出して相談して決めた．〈如今军门过了世，还没有～，他们就一个个变了样子〉軍門が亡くなってまだ四十九日が過ぎぬというのに、彼女たちはどれもこれも手のひらをかえしたようだ；（《官場・49》）．〈～过了这一向，又早百日来〉四十九日が過ぎたと思ったら、もう早くも百か日だ；（《金瓶梅・73》）．〈再两日，便是～〉あと二日で四十九日です；（《水滸・26》）.

〔断气(儿)〕duàn, qì(r)〔動〕息が絶える．息をひきとる．死ぬ；多く㊟．〈不多久，两人前后都断了气〉ほどなく二人は前後して息をひきとった．〈一个人既断了气，如何还能出出气呢？〉人間いったん息が切れてしまったら、うっぷんなんて晴らせるものじゃあない；（《三俠・28》）.

〔断遣〕duànqiǎn〔動〕①指図する．②㊀処分する．断罪し、処置する．〈下官问了情由，合行申禀老经略相公知道，方敢～〉本官が情状を調べたうえで、すべからく経略相公様にお知らせ申し上げてから、処分いたします；（《水滸・3》）．〔名〕㊀処分．〈这厮不服～〉こいつは処分に服さない；（《水滸・8》）.

〔断纤〕duàn, qiàn〔動〕㊉糸を断つ．㊌中断する．停止する．とぎれる；多く否定に用いる；四川．〈东边村野，敌人的炮火还是不～〉東の方の村や野原では、敵の砲火がまた中断していない．〈这几天客人不～，你也累够了〉この数日お客がひきもきらず、きみもたいへんお疲れでしょう.

〔断抢〕duànqiǎng〔動〕㊉急ぐ．率先する．先を争う；㊋．〈大家做乜都～嗽〉みんなは何をするにも率先してやる.

〔断球〕duànqiú㊖〔名〕カット；卓球．〔動〕(duàn, qiú) カットする.

〔断然〕duànrán〔形〕断固としたさま．はっきりしているさま．〈采取～措施〉断固とした措置をとる．〈～加以拒绝〉きっぱりと拒絶する．〈病染沉疴，～难活〉重い病気にかかり、死は明らか；（《王西廂・2・3》）．〔副〕＝'断乎'〈～不可〉断じてよろしくない．〈～忌烟了〉ぷっつりたばこをやめた．〈～拒绝〉はっきり断る．断固拒絶する．〈～没有的事〉決してありえないことだ；（《紅樓夢・43》）．〈贤侄，此事～不可〉おまえ、そのことは絶対にできないよ；（《警世・21》）．〈月香～不肯〉月香はきっぱりと断った；（《醒世・1》）．〈这荊州～不可取〉この荊州は断じて取ってはいけない；（《元曲外・單刀會・1》）.

〔断人〕duàn, rén〔動〕①人の往来がとぎれる．②人がいなくなる．人が足りなくなる．〈不过可以灵活掌握，只要不～就行〉しかし素早く取り仕切り、人がいなくなることのないようにしさえすればよい.

〔断乳〕duàn, rǔ〔動〕＝'断奶〔連〕'〔名〕(duànrǔ) ＝'断奶〔名〕'

〔断生〕duànshēng〔動〕㊉①女性が子どもを生む能力を失う；㊈．②よく煮る．煮こむ；四川.

〔断生断死〕duànshēng duànsǐ〔熟〕生死の程、いつ生まれいつ死ぬかを易などで断定する.

〔断市〕duànshì〔動〕㊉売り切れる．品切れになる．＝'脱销'；㊋.

〔断事〕duànshì〔動〕事件を裁く．〔～如神〕〔成〕神のように事件の裁きをつける．事件に公正な裁きをつける．㊣〈因此人人皆知包公～，各处传扬〉そのため人々は包公が神のごとき裁きをつけるのを知り、各地に伝えひろめました；（《三俠・5》）.

〔断手再植〕duànshǒu zàizhí〔連〕㊫切断された手に移植手術を施すこと.

〔断送〕duànsòng〔動〕①失う．葬りさる．捨てさる．断つ；生命・前途などを．〈～前途〉前途を葬り去る．〈～民族的前途〉民族の前途を無にする．〈～了他的威信〉彼の威信を台なしにした．〈…的前途就只能被～〉…の前途は失われるほかないであろう．〈谁知道曾有一个生命～在这里呢！〉はからずも一つの生命がここで落とされていたのである；（《魯・吶・兎》）．〈如今，庙里的这般强盗都被我～了〉たった今、この寺の強盗どもはきれいに私が片づけた；（《兒女・6》）．〈聊用微物，都～了性命〉ちょっとした些細なものでも、生命が奪われる；（《古今・25》）．〈～了堂堂六尺之躯〉みごとな6'尺'の体(男を指す)を亡くしてしまう；（《金瓶梅・1》）．〈苦也！～了这三个人！〉しまった、この3人を死なせてしまった；（《水滸・108》）．〈这妇人眼见～两人性命了〉この女、みすみす二人の命を損なったのであります；（《清平・刎頸》）．〔～一生惟有酒〕〔諺〕人の一生を台なしにするのは酒を除いてない；（韓愈《遺興》詩）．②㊀(結婚の際の化粧道具・嫁入り道具や葬儀用の副葬品を)贈る、与える．〈倾克中间，烧钱～〉またたくまに紙銭を焼き、死者のはなむけとした；（《變文・不知名》）．③㊀葬式をする．野辺の送りをする．〈我女儿死在床上，怎地～？〉私の娘は寝台の上で死んでいますが、どのように葬儀を出しましょうか；（《水滸・21》）．〈忽一日岁寿终，谁来～你？〉ある日ぽっくり逝ったら、だれがあなたの葬式を挙げてくれるのでしょう；（《雨窗欹枕集・花燈轎》）．④㊀(広く)送る、送り出す．〈谁想今日被高俅这贼坑陷了我这一场，文了面，直～到这里〉なんと今では高俅のやつに陥れられ、顔に入れ墨を入れられ、ここに流された；（《水滸・11》）．〈～莺莺与他为妻〉鶯鶯を彼の妻として差し出す；（《王西廂・2・1》）．⑤㊀気をひく．挑む．心をひく．〈迤逗得肠荒，～得眼乱，引惹得心忙〉気をひかれて胸が落ち着かず、挑まれて目が定まらず、ひきつけられて心せわしい；（《王西廂・1・2》）．〔名〕㊀①死者に着せる衣服や棺など死者の弔いに要する品物、また結婚の際の嫁入り道具を指す．②葬式．葬送．野辺送り．〈临终还得个好～〉あの世行きのときもりっぱな葬式があげられますよ；（《古今・10》）.

〔断索〕duànsuǒ〔動〕①ロープが切れる．②絶えてしまう．供給がとだえる．〈供应～〉供給が絶える.

〔断头〕duàn, tóu〔動〕①頭を切り落とす．〔～将军〕〔成〕徹底的に抵抗し、死すとも屈しない将軍；（《三國志・蜀志・張飛傳》）．〔～食〕死刑執行の前に食べるごちそう．〔～台〕断頭台．ギロチン．②連続しているものが途中で切れる．(糸などが)切れる．〈～一个接一个〉(糸が)切れるとすぐそれをつなぐ．〈～一多，皮辊花就出得多〉糸切れが多いと、くず綿がたくさん出る．〈这微弱的声音老是不～〉この弱々しい音はいつまでも途切れない．〔～率〕㊫断糸率．断綿率．③永別する．しまいになる．〔～话〕1)別れ話．決裂の言葉．縁切りの言葉．㊣〈岂敢有负恩私，夫人乃说此～？〉どうしてご恩に背くようなことをしましょう．どうしてこんな永別の話をするのですか；（《二拍・37》）．2)㊉臨終の言葉；四川，又㊀．㊣〈肖大爷死的前几天，天天都在说～！〉肖大爺が死ぬ前の何日か、毎日別れの言葉を言っていた．㊣〈张氏见丈夫说这许多～，不觉放声大哭〉張氏は夫が話すこのたくさんの臨終の言葉を聞き、声を出して泣いた；（《石點頭・3》）．〔～路〕行きづまりの道．㊣〈前面又是大江拦截住，～了〉前は大川にはばまれ、行きづまった；（《水滸・40》）．〔～香〕1)端折れ線香；離散のたとえ．神仏に折れた線香を供えると、肉親が離ればなれになったり、子どもができなかったりすると信じられていた．㊣〈真个的我前世烧了～了〉前世で折れたお線香をお供えしたにちがいないんだわ；本当のところ、私は前世から子どもは授かれないものと定められているのよ；（《兒女・22》）．㊣〈莫不是曾烧着什么～？〉何かわけでもあって、別れ別れになったのではあるまいか；（《元曲・看錢奴・3》）．2)決心が強く、生死を共にすることを誓うこと.

〔断屠〕duàntú㊐〔名〕屠畜禁止；旧時、雨ごいのため、役所が短期間屠畜禁止令を出した．〔動〕屠畜を一時禁止する.

〔断瓦颓垣〕duàn wǎ tuí yuán〔成〕建物などがくずれ、荒れはてているようす．〈现在依旧是那些～〉今も相変わらずそれは荒れはてていた.

〔断弯弯道理〕duàn wānwāndàolǐ〔熟〕㊉公正な理由によらず、判決を下す；四川．〈你咋个断些弯弯道理哟！〉おまえはどうして公正な理由によらず紛糾するような判決を下すのか.

〔断尾〕duànwěi〔動〕㊉(病気が再発しないよう)徹底的に治す，根治する；㊋.

〔断尾巴牛〕duàn wěiba niú〔熟〕㊉㊢跡取りなし；四川．〈再歪你也是一条～〉もっと悪いことにおまえには跡取りがいない.

〔断尾巴蜻蜓〕duàn wěiba qīngtíng〔熟〕①半分に欠けたもののたとえ．②完成まで行かず途中でやめるたとえ．尻切れトンボ.

〔断纹〕duànwén〔名〕㊀漆器・琴などのひびや割れ目のような模様；ウシの毛のようなひびの入った琴は上等とされた．〈你看这～不是牛旄似的么，所以音韵也还清越〉ほら、このひびはウシの毛のように細かいではないですか、ですから音色もいっそう澄み渡っていますわ；（《紅樓夢・89》）.

〔断无〕duànwú〔副〕絶対に…ない．断じて…がない．〈～此理〉このような理屈は絶対にない．まったくとんでもない.

〔断弦〕duàn, xián〔動〕①琴の弦が切れる．②妻を失う．妻に先立たれる．〈他是上年八月～，…〉彼は去年8月妻を亡くし、…；（《官場・38》）．〈且说，权翰林自从断了弦，告病回家，一年有余，尚未续娶〉さて、権翰林は妻に先立たれて、病気を申し立てて家に帰り一年余になりますが、いまだに後妻をめとりません；（《二拍・3》）．〔～重续〕後妻をめとる；（《警世・38》）.

〔断线〕duàn, xiàn〔動〕①糸状のものが切れる．〈放的风筝断了线啦！〉揚げていた凧の糸が切れた．〔～风筝〕〔熟〕糸の切れた凧；行ってしまって戻らない人や、行ったまま音信を絶ったたとえ．なしのつぶて．鉄砲玉．㊣〈小波离家出走以后，像～一样，毫无音信〉小波は家を出てから、まるで糸の切れた凧のように、まったく何の便りもない．㊣〈那支探险队在途中遇到暴风雪，和总部失掉了联系，一时成了～〉あの探険隊は途中吹雪に遭い、本部との連絡が絶え、一時音信不通になった．〔～偶戏〕〔熟〕糸の切れたあやつり人形の芝居；体の自由のきかないことのたとえ．〔～鹞子〕〔熟〕糸の切れた凧；行ってしまって戻らないこと．②事柄が中断するたとえ．〈那时候不少学科后继乏人，个别学科面临～危险〉あのころは多くの学科が後継者不足で、一部の学科は中断の危機に直面していた．〔名〕㊪断線．断路．〔～率〕(電球・機械などの)故障，機能休止.

〔断香火(ル)〕 duàn xiānghuǒ(r) 〔熟〕㊄ 跡継ぎが絶える. ＝'绝后'；〔北京〕,〔東北〕など.

〔断想〕 duànxiǎng 〔名〕断片的な考え. 短い考え. 雑感. 〈看完电影写了篇～的小文〉映画を見終わって, 雑感の小文を1編書いた.

〔断屑槽〕 duànxiècáo 〔名〕㊆ チップ・ブレーカー.

〔断心〕 duàn, xīn 〔動〕断念する.

〔断行〕 duànxíng 〔動〕断行する. 断固として実行する. 〈～有效措施〉断固として有効な措置をとる.

〔断袖〕 duànxiù 〔名〕男が男を寵愛すること. ホモセクシュアル. 同性愛；もとは漢の哀帝と董賢の同性愛をいう. 〔～余桃〕〔成〕男色にふける；漢の哀帝が朝起きるときに臣下の董賢を起こさないよう, 衣のそでを切ったという故事から；(《児女・首回》). 〔～之癖〕〔成〕男色の癖.

〔断续〕 duànxù 〔動〕断続する. ㊇ 〈断断续续的歌声〉途絶えがちな歌声. 〈断断续续地听到歌声〉歌声が絶えだえに聞こえる. 〈剪刀声和丝丝的引线声, ～地响起〉はさみの音とすっすっという糸をしごく音が断続的に耳に入った. 〈他支吾了半晌, ～地说出几个含糊的字〉彼はしばらくの間お茶を濁していたが, きれぎれにあいまいなことを言った. 〔名〕㊆ 断続. 〔～波〕不連続波. 〔～淬火〕中断焼入れ. 〔～地气〕断続地気. 〔～电弧〕断続アーク. 〔～电流〕断続電流. 〔～控制〕断続制御. 〔～器〕バイブレーター. 自動遮断器. 〔～射击〕㊊ 間歇的な射撃. 〔～时效〕中断時効. 〔～弹簧〕断続ばね. 〔～信号〕〔～振铃〕断続信号.

〔断绪〕 duànxù 〔名〕〔中医〕女性が結婚後に出産したことはあるが, 病気をしてその後は妊娠しなくなることをいう.

〔断押〕 duànyā 〔動〕判決して禁錮とする. 拘禁の判決を下す.

〔断崖〕 duànyá 〔名〕断崖. 〈～绝壁〉断崖絶壁.

〔断烟〕 duàn, yān 〔動〕☞〔字解〕②.

〔断言〕 duànyán 〔名〕断言. 〔動〕断言する. 〈可以～, 必定会胜利〉必ず勝利すると断言できる. 〈就是妈妈也不敢～雪是白的, 还是红的〉たとえ母さんでも雪は白いかそれとも赤いかを断言することなんてできやしない.

〔断雁〕 duànyàn 〔名〕㊈ 群れから離れたガン. 〈失群～落沙屿〉群れを離れたガンが砂の島に落ちた.

〔断妖〕 duànyāo 〔動〕㊈ 妖怪を退治する.

〔断幺绝六〕 duàn yāo jué liù 〔成〕全部やっつけて一つも残っていないことのたとえ；'幺'は'么 yāo'とも書く；(《西遊・85》).

〔断要绝脊〕 duàn yāo jué jǐ 〔成〕惨敗すること；'要'は腰, '脊'は背中.

〔断瘾〕 duànyǐn 〔動〕中毒症状をなくす. 禁断する.

〔断由〕 duànyóu 〔名〕㊈ 判決理由.

〔断油〕 duànyóu 〔名〕㊆ 油切れ.

〔断有罪〕 duàn yǒuzuì 〔連〕有罪を宣告する. 有罪の判決をする.

〔断语〕 duànyǔ 〔名〕断定. 決めつけ. 結論. 断定の語. 〈请老人不要太快的下～〉ご老人どうかあまりに性急に結論を下さないでください.

〔断狱〕 duànyù 〔動〕訴訟事件を裁く. 裁判し判決を下す. 〈做官的切不可率意～, …〉役人たる者は決して軽率に裁判を行ってはいけない, …；(《京本・15》). 〔～如神〕神のような裁き. 〔老吏～〕老吏の裁き；非常に熟練し通達しているたとえ.

〔断冤〕 duànyuān 〔動〕冤罪を審理する. 〈三現身包龙图～〉三たび身を現し, 包竜図冤罪を審理する；(《警世・13》).

〔断缘〕 duàn, yuán 〔動〕縁を切る. 〈他决心和文学～, 专攻医学〉彼は文学と縁を切り, 医学を専攻しようと決心した.

〔断垣残壁〕 duàn yuán cán bì 〔成〕崩れ落ち, 荒れはてた家屋敷. 廃墟. 人家の荒れ果てたさま.

〔断宰〕 duànzǎi 〔動〕㊈ 殺生を禁制する.

〔断章取义〕 duàn zhāng qǔ yì ＝'断章取意' 〔成〕一部分を抜き取って使う. 文章の中から一, 二句とって用いる. 文脈をはなれて孤立的に意味をとる. 文の前後を考えず一段落一句をとって用い, 原義と合わない. 自分に都合のよいように, その原義を無視して, 文章の一部を利用する. 断章取義；(《左傳・襄公28年》). 〈这几句～, 却好像很伤了自己的心〉この数語は断片的な原義と合わないものではあるが, 自分の心をたいへん傷つけたようであった；(《魯・故・采》). 〈碰巧他这老贤甥听话也只听一半, 竟是～, 以为是老母舅保举他〉ちょうどいいことに賢明なる甥も話は半分しか聞かなかったのであるが, 意外にもその半分の意味だけをとって, 伯父が彼を推挙しようとしていたのだと思ったのである；(《官場・59》).

〔断章取意〕 duàn zhāng qǔ yì ＝'断章取义' 〈如今只～, …〉いまは断章取意でやっただけで, …；(《紅樓夢・56》).

〔断朝〕 duànzhāo 〔動〕㊄(多くの旬物の)品物がなくなる, 品切れになる；㊇. 〈今朝西瓜～〉今日はスイカが切れている.

〔断折〕 duànzhé 〔動〕(長い物が)切れる. 〈路轨～〉レールがはずれる.

〔断症〕 duànzhèng 〔動〕病気の診断をする. 〈～断得准〉病気の診断が正確である.

〔断织〕 duànzhī 〔動〕機織りの布を断つ. ㊗ 学問を途中でやめるたとえ；後漢の楽羊子の妻が機織りの布を切って学問を途中でやめるのをいさめたことから；(《後漢書・列女傳》).

〔断肢〕 duànzhī 〔名〕折れた手や足. 切断肢. 〔～再植〕㊩ 切断された肢体に移植手術を施す. 切断肢再接合.

〔断纸〕 duànzhǐ 〔名〕㊞ 紙の断ちくず. 紙切れ.

〔断指〕 duànzhǐ 〔名〕道教修行の一法で, 指を切断すること.

〔断趾〕 duànzhǐ 〔名〕古代の刑罰の一つ；左右の足の指を切る.

〔断制〕 duànzhì 〔動〕㊈(事を)裁断する. 決断する. 判断する. 〈～谨严〉判断が慎重でおろそかにしない.

〔断治〕 duànzhì 〔動〕断罪する. 裁判にかけて罪を決める. 〈把崔宁解去临安府～〉崔寧を臨安府へ送りとどけて裁きをつける；(《京本・10》).

〔断种〕 duàn, zhǒng 〔動〕① 種が絶える. 種がつきる. 種がなくなる. 原因がなくなる. 〈穷没绝根, 苦不～〉貧乏は根絶やしになっていないし, 苦しみは種が絶えない. 〈这类事情就绝不了根, 断不了种〉このようなことは根が絶えることはないし, 種がなくなることがない. ② 跡継ぎが絶える. 子孫が絶える. 子どもが生まれなくなる. 〈只要有人懂, 就不怕断了种〉理解する人がありさえすれば, もう子孫が絶えてもかまわない. 〈怕断了老婆种, …〉女房に子ができなくなるのを案じて, …；(《古今・2》).

〔断庄〕 duàn, zhuāng 〔動〕㊄ ①(商品・品物が)すっかりなくなる；〔四川〕. 〈纸烟, 场上已经卖～了〉紙たばこは市場ではもう売り切れてしまった. ②(品物の)供給源がなくなる. 〈纸烟不会～的〉紙たばこは供給源がなくなりっこない.

〔断桩〕 duàn, zhuāng 〔動〕㊄ ① 失伝する. 後世に伝わらなくなる；〔北京〕. 〈这门儿手艺不能让它～〉この技術は失伝させることはできない. 〈这断不了桩〉これが失伝することはありえない. ② しばらく品切れになる. ＝'断档', '断庄'；〔北京〕. 〈卖～了〉売り切れてしまった.

〔断子绝孙〕 duàn zǐ jué sūn 〔成〕跡取りがない. 子孫が絶える. ㊗ ㊌ 罰当たり. 〈这～的阿Q！〉跡取りなしの阿Q；(《魯・吶・阿》).

〔断奏〕 duànzòu 〔名〕㊉ スタッカート. 断奏.

〔断罪〕 duànzuì 〔動〕㊂ 裁判にかけて罪を決める. 〈自从解你去临安府～, 把我捉入后花园〉あなたが臨安府へ送られて裁かれた後, 私を裏の庭へ引き立てました；(《警世・8》).

[塅]

duàn 〔名〕㊄ 比較的広い平坦な地. 〔田心塅〕(Tiánxīn-duàn) 地名；湖南省.

[煅]

duàn ① ＝'锻' ②〔動〕火で焼き, 薬の激しさを弱める；中国伝統薬の製法の一つ. 〈～石膏〉石膏を焼く.

〔煅炼〕 duànliàn 〔動〕㊂ いためつける. 〈千般～〉いろいろといためつける(《初拍・11》).

〔煅烧〕 duànshāo 〔名〕㊆ 火焼き. 煆焼. カルシネーション. 焼成. 軽焼き. 〔～白云石〕焼成ドロマイト. 〔～(的)粘土〕煆焼粘土. 〔～苦土〕煆焼くど. 〔～炉〕煆焼炉. 〔～石膏〕煆焼石膏.

〔煅石膏〕 duànshígāo 〔名〕焼石膏. 〔連〕(duàn shígāo) ☞〔字解〕.

〔煅石灰〕 duànshíhuī 〔名〕消石灰.

〔煅缩〕 duànsuō 〔動〕長さを延ばすため細く鍛える.

[椴]

duàn ㊐ ムクゲ.

〔椴木〕 duànmù 〔名〕① ㊐ マンシュウボダイジュ. ② ムクゲの木材.

〔椴树〕 duànshù 〔名〕㊐ ① ムクゲ. ② マンシュウボダイジュ. 〔～韧皮〕㊑ シナノキの内皮.

〔椴松〕 duànsōng 〔名〕㊐ トドマツ.

〔椴杨〕 duànyáng ＝'河北杨'(☞'河北')

[腶]

duàn 〔腶修〕(duànxiū)〔名〕㊌ たたいて, ショウガとニッケイを加えた干し肉.

[锻](*煅)

duàn 〔動〕鍛える. 金属を火中で熱した後ハンマーでたたく. 〈～件(儿)〉鍛造品. 打ち物.

〔锻锤〕 duànchuí 〔名〕㊆ 鍛造ハンマー. 落下槌.

〔锻打〕 duàndǎ 〔動〕① 金づち・ハンマーなどで繰り返したたく. 鍛造する. 〈～牙轮〉歯車を鍛造する. ② 鍛錬する. 鍛える. 錬磨する. (技術などを)磨く. 〈革命者就是钢铁, ～得越多, 就越纯净越坚硬〉革命家は鋼鉄である, 何度も打てば打つほど, 純化し堅固になる. 〔名〕㊆ スタンピング.

〔锻钢〕 duàngāng 〔名〕㊆ 錬鋼. 鍛鋼. ロート・スチール. 〔～轧辊〕鍛鋼ロール.

〔锻工〕 duàngōng 〔名〕① 鍛冶. 鍛造. 〔～场〕鍛冶場. 〔～车间〕1) 鍛冶場. 2) 鉄工場. 〔～工具〕鍛冶工具. 鍛造用工具. ② 鍛冶労働者. 鍛冶工. 〔～夹钳〕かじやバイス.

〔锻焊〕 duànhàn ㊆ 〔動〕鍛接する. ハンマーで打って溶接する. 〔名〕鍛接. 槌打溶接. 沸かし接ぎ. 沸かし付け. 〔～焊缝〕鍛接継手. 〔～机〕沸かし接機. 槌打溶接機.

〔锻机〕 duànjī 〔名〕㊆ 鍛工機.

〔锻件(儿)〕 duànjiàn(r) 〔名〕☞〔字解〕. 〔～厂〕鍛造工場.

〔锻接〕 duànjiē 〔動〕㊆ 鍛造溶接する. ＝'锻工焊接' 〔名〕㊆ 鍛接. 〔～管〕鍛接管.

〔锻炼〕 duànliàn 〔動〕① 体を鍛える. 鍛錬する. 〈～身体, 保卫祖国〉体を鍛えて祖国を守る. ② 生産労働・政治闘争・仕事の実践などを通して政治的自覚や活動能力を向上させる. ③(案などを)ねる.

〈～出一条军事路线〉軍事路線をねりあげた.〔名〕鍛錬. 試錬;〔鍛～〕.
【锻料】duànliào〔名〕鍛造材.
【锻裂】duànliè〔名〕鍛造割れ.〔動〕鍛造割れする.
【锻炉】duànlú〔名〕溶鉄炉. 鍛冶炉.〔～风箱〕鍛冶用ふいご. 送風機関.
【锻模】duànmú〔名〕鋳 ダイス. ダイス型. 鍛造ダイス. 叩きダイス. 鍛造型. 押型.〔～钢〕鍛造型用鋼.
【锻坯】duànpī〔名〕鍛造粗材.
【锻烧】duànshāo〔名〕化 カルシネーション.
【锻石】duànshí〔名〕鉱 石灰.
【锻矢】duànshǐ〔名〕書 鋭い矢.
【锻铁】duàntiě〔名〕機 鍛錬. 鍛錬銑鉄.〔～厂〕鍛冶場.
【锻屑】duànxiè〔名〕機 スラグ.
【锻压】duànyā〔名〕機 鍛冶と圧延. 鍛造プレス.〔～机〕鍛造プレス機. 鍛造機. 鍛圧機. 鍛圧プレス.〔～机械〕鍛圧機械.〔～设备〕鍛冶と圧延の設備.〔～试验〕鍛錬試験.
【锻冶】duànyě〔動〕① 鍛冶[か]する. 鍛造溶錬する.〔～厂〕鍛冶工場. 鍛冶場. ② 鍛錬する. 鍛える; 多く生産労働・政治闘争・実践などによって, 政治的自覚・労働能力などを高めることをいう.〈投身革命的洪流, 把心灵～得纯净坚韧〉革命の奔流に身を投じ, 精神を鍛えて純化させ, 強靱[じん]にする.
【锻造】duànzào 機〔名〕鍛造. 鍛冶.〔～车间〕鍛造工場. 鍛冶職場.〔～齿轮〕鍛造歯車.〔～冲击〕鍛造衝撃.〔～磁铁〕鍛造磁石.〔～淬火〕鍛造焼入.〔～钢〕鍛造鋼.〔～钢材〕鍛鋼材.〔～工厂〕鍛工場. 鍛造工場.〔～合金〕鍛錬合金. 鍛冶合金.〔～机〕鍛造機. 鍛圧機. 鍛造プレス.〔～卡规〕鍛造形はさみゲージ.〔～裂纹〕鍛造割れ.〔～铝合金〕リフレクタル.〔～螺栓〕黒ボルト. 圧造ボルト.〔～毛坯〕荒地[じ].〔～模〕鍛造打型.〔～品〕打物.〔～水压机〕水圧鍛錬機.〔～台〕鍛造テーブル.〔～温度〕鍛造温度.〔～压力机〕ハンマ・プレス.〔～用吊车〕鍛造クレーン.〔～用夹叉〕立型万力.〔～制品〕鍛造品.〔～钻头〕鍛造ドリル.〔動〕鍛造する.
【锻制品】duànzhìpǐn〔名〕機 鍛錬品.
【锻罪】duànzuì〔動〕旧 罪名をでっち上げる.〈流到后来, 奸胥舞文, 酷吏～, …〉後になって, ずるい官吏が法を曲げ罪名をでっち上げ, …;(《二拍・1》).

[碫]

duàn 荒砥[と].

[缎]

duàn (～子)〔名〕緞子[す]. しゅす. サテン.〈绸～〉うす絹とあつ絹; 絹物の総称.〈锦～〉にしき織りの緞子.〈素～〉無地の緞子.
【缎带】duàndài〔名〕緞子の帯. (装飾用の)リボン.〔～花〕リボンで作った花.
【缎面麻纱】duànmiàn máshā〔連〕紡 イタリアン・カット.
【缎木】duànmù〔名〕植 サテンノキ.
【缎匹】duànpǐ〔名〕緞子の総称. 呉服物; '匹'は'缎子'に対する量詞.〈又无羊酒～, 又无花红财礼〉(結婚の話のとりきめに男の方から贈る)ヒツジ・酒・緞子類もなければ, 赤い頭飾りの結納もない;(《元曲・竇娥冤・1》).
【缎铺】duànpù〔名〕旧 しゅす・緞子の店. 呉服屋.
【缎头】duàntou〔名〕旧 緞子.
【缎纹】duànwén〔名〕紡 紋しゅすの一種. しゅす織. ジャカール機で織って, 経[たて]しゅすの地に緯[よこ]しゅすの模様を表したもの. 表面は滑らかで光沢がある.〔～布〕サテン.〔～织锦〕緞子; 杭州産.
【缎箱】duànxiāng〔名〕旧 しゅす・緞子などを入れる大箱.
【缎镶】duànxiāng〔動〕旧 しゅす・緞子で縁取りする.
【缎鞋】duànxié〔名〕しゅす製の中国婦人靴.
【缎子】duànzi〔名〕☞〔注解〕.〈～鞋〉しゅすの靴.

[簖](籪)

duàn えり; 水中にさして魚やエビ・カニをとらえるためのタケの柵[さく]. 梁[やな].〈鱼～〉魚をとらえるための魞[えり].

DUI ㄉㄨㄟ

[𨂿]

duī ①〔動〕方 引く. 引っぱる. 引き裂く. ='拉', '扯'; 四.〈～线〉(-xiàn) 糸を引っぱる. ② ☞'捭②'

[堆㊀]

duī ①(～子・儿)*〔名〕山盛りにしたもの. 山積み.〈论～儿卖〉ひと山売りをする. ②〔動〕積み上げる. 山盛りにする. 積み重ねる.〈～了一桌子书〉机いっぱいに本を積み上げた.〈～假山〉築山をつくる.〈～雪人〉雪だるまをつくる.〈上面是灰色的天空, 下面是～着雪的石板地〉上は灰色の空, 下は雪におおわれた石だたみの道路.〈～成垛〉山のように積みあげる;(《醒世・3》).〈～个土灶〉土製のかまどをつくる;(《古今・10》). ③ 小山; おもに地名用.〔滟滪～〕巨岩名; 四川省の長江の中にあった.〔双～集〕地名; 安徽[き]省. ④〔量〕積み上げたものや多くのものをまとめたものを数える. (人などの)群れ.〈一～黄土〉黄土ひと山.〈一～理由〉ひとつにまとめた理由. ひとくさりの理由.〈一大～人〉かなり多数の人の群れ;(《二十年・2》). ⑤〔動〕いっぱいたまっている. 充満している. 満ちあふれている.〈他的眼角常～着笑意〉彼の目じりには, いつも笑みが満ちている.〈满脸～欢〉満面に笑みをたたえる;(《兒女・28》). ⑥〔動〕方 崩れ落ちて山盛りになる; '颓 tuí'の変音;〔北京〕.〈～下雨, 那道墙～了〉雨が降って, あの壁が崩れて山になった.〈～下来了〉崩れ落ちた. ⑦〔動〕方(おびえて)足の力が抜ける;〔北京〕,〔東北〕.〈把他吓得～在地上了〉彼を驚かし, 腰を抜かさせた. 転(精神的に)腰を抜かす, 肝を冷やす.〈他彻底～了〉彼はすっかり腰を抜かした. // ㊁ zuī
【堆鬓】duībìn〔動〕旧 鬢[びん]を結う.
【堆仓费】duīcāngfèi〔名〕貿 倉敷料.
【堆场】duīchǎng〔名〕荷物集積場.〈矿石～〉鉱石の集積場.
【堆成】duī, chéng〔動〕積み重なって(…に)なる. 積み重ねて(…に)する;〔不完〕.〈～几座山〉重なって幾つもの山になる.
【堆存】duīcún〔動〕山積みにしておく.〈～货物〉品物を山積みにしておく.
【堆叠】duīdié〔動〕積み重ねる. うず高く積む.〈桌上～着大批新书〉テーブルの上にたくさんの新刊書が積み重ねてある.
【堆堆】duīduī〔名〕方 ① 山盛り;〔四川〕.〈柴～〉柴の山.〔～菜〕積まれた投げ売り用の野菜. 例〈每天都在吃～〉毎日たたき売りの野菜を食べる. ② 体のスタイル;〔四川〕.〈那么大个～〉あんなに大きな体格.
【堆堆拉拉】duīduīlālā〔形〕方 山盛りのさま. 非常に多いさま;〔東北〕.〈四周的垃圾～, 脏水窖子臭臭轰轰〉周りのごみは山盛りで, 汚水だめは悪臭がぷんぷんにおう.
【堆垛】duī, duò〔動〕①(山のように)積み上げる. (ものを一定の形に)積み重ねる.〈场上～着麦秸, 豆秸, 高粱秸〉(脱穀用の)庭にはムギわらやマメがら, コーリャンがらが積み上げてある.〈打一看时, 只见屋山头～着一便价十万贯小钱〉見てみると軒先に10万'貫'の金が積み上げてありました;(《古今・33》).〈宋江叫小喽啰, 各各拕了沙土布袋并芦柴, 就城边～了〉宋江は手下の者たちに, それぞれ土嚢[のう]とアシの粗朶[そだ]を引きずって, 城壁のそばに積み上げさせた;(《水滸・41》).〔～机〕機 パイラー. ②(証拠などを)積み重ねる.〔～尸〕喩 故事来歴をたくさん用いて作った文章.〔～死尸〕成 文を書くのに典故をやたらと使うこと;(《皇朝類苑・詩歌賦詠》). ③(財産などを)蓄積する.
【堆垛(儿)】duīduò(r)〔名〕積み上げられたもの.〈村子前后到处是粮食～〉村では前後いたるところ穀物の山である.
【堆垛儿】duīduor〔名〕方 体積;〔北京〕. 又旧. ■ 次例は異本では'盘堆'とする.〈且都做的小巧, 不显～〉しかもすべて小ぶりに作られていて, 見たところそれほど大きくない;(《紅樓夢・41》).
【堆发】duīfà〔動〕旧(女が)髪を高々と結う.〈绿云～〉緑の黒髪を高々と結った;(《清平・西湖》).
【堆放】duīfàng〔動〕(うず高く)積んでおく. 積み上げて置く.〈桌子上～着许多教材〉テーブルの上にたくさんの教材が積んである.〈那里～着干柴〉そこには乾いたまきがうず高く積んである.〈不许在人行道上～建筑材料〉歩道に建築資材を積み置いてはならない.〔～场〕='堆场'
【堆房】duīfang〔名〕① 物置小屋.〈和这间屋子联着的是三间～, 永远锁着〉この部屋に続いているのが三間の物置小屋でいつも鍵がかかっている. ② 建 上屋[うわや].
【堆肥】duīféi 農〔名〕堆肥[たいひ].〔～场〕堆肥場.〔～鬼伞〕植 ヒトヨタケの類[るい]; '粪鬼伞'の別名.〔動〕(duī, féi)堆肥をつくる.
【堆焊】duīhàn〔名〕機 肉盛溶接. サーフェシング.
【堆红】duīhóng〔名〕美 堆朱[ついしゅ]. 堆紅[ついこう]; 工芸品の一種で, 漆器にしっくいで模様を描き, その上にさらに赤うるしを塗ったもの.
【堆花(儿)】duīhuā(r)〔名〕押し絵; 端切れを重ねていろいろな模様を作ったもの.
【堆灰场】duīhuīchǎng〔名〕機 灰置き場.
【堆合】* duīhuo〔動〕方(おびえて)足の力が抜ける; '颓合'の変音;〔北京〕.〈把他吓～了〉彼はびっくりして足腰の力が抜けてしまった.
【堆货场】duīhuòchǎng〔名〕石 貯蔵場.
【堆积】duījī〔動〕積み重ねる. 積み上げる. 山と積む.〈～果子的地方〉果物を積み上げている所.〈～在地皮儿上〉地面に積もる.〔～如山〕成 山のように積んである.〔～焙烧法〕機 堆積焙焼[ばいしょう].〔～房〕物置部屋.〔～费〕林 積材費.〔～机〕機 パイラー.〔～酶〕医 アキュムラーゼ.〔～密度〕化 詰込み密度.〔～云〕むら雲.〔名〕地 堆積[たいせき].〔～层〕堆積層. 集積層.〔～岛〕堆積孤丘.〔～地形〕堆積地形.〔～谷〕堆積谷.〔～面〕堆積面. 堆積土.〔～平原〕堆積平原.〔～山〕堆積山岳.〔～台地〕堆積台地.〔～土〕堆積土.
【堆集】duījí〔動〕集積する. 積み上げる. 積み重ねる.〈～原料〉原料を集積する.〈案头～着画轴〉テーブルに巻き物の絵が積み上げてある.〔～机〕機 パイラー.〔垃圾～站〕ごみ集積場.〔～所〕集積所.
【堆金积玉】duī jīn jī yù〔成〕金と硬玉を積む. 金や玉を山のように積み蓄える; 金持ちであること. 非常に富んでいるたとえ;(李賀《昌谷集・嘲少年》詩).〈博个～〉大金を得る;(《古今・1》).
【堆绢】duījuàn〔名〕色絹で人物・鳥獣などを作り, 屏風[びょうぶ]などに縫い

付けた押し絵.

〔堆垒〕duīlěi 動 積み重ねる.〈～石头〉石を積み重ねる.

〔堆摞〕duīluò 動 積み重ねる.〈床上～着被卧〉ベッドに布団が積み重ねてある.

〔堆码〕duīmǎ 動 きちんと積み上げる.〈货架上的商品～得整整齐齐〉商品棚の商品は整然と積み上げられている.

〔堆满〕duīmǎn 動 ①積み上げていっぱいにする.山積みになっている.〈粮食～仓〉倉は穀物でいっぱいである.②満ちあふれる.〈脸上～笑容〉顔に笑みがあふれている.

〔堆煤场〕duīméichǎng 名 石炭置き場.

〔堆墨〕duīmò 名 印 パイリング.

〔堆埝〕duīniàn 名 土を積み固めた堤防.

〔堆弄〕duīnong 動 積み重ねる.うず高く積む.〈～书〉本を積み重ねる.

〔堆砌〕duīqì 動 ①喩 文章に余計な言葉を多く用いる.(内容のない文や言葉を)寄せ集める.文章を書くとき、多くの華麗でむだな言葉を遣う.〈词句的～〉言葉の積み重ね.言葉の羅列.〈～华丽的词藻〉華美な言葉をつづり重ね(て不自然な文章をつく)る.〈长诗自然也应该有,但要有真切的情感和魄力,不然大抵出于～,会没落于文字的游戏〉長詩も当然有るべきだが,ただしはっきりとした情感と迫力を要する,さもないと余計な言葉の羅列から文字の遊戯に陥るに違いない.②れんがなどを積んで石灰で固める.

〔堆卡〕duīqiǎ 名 旧 街の治安を取り締まる兵の住む小さな建物.

〔堆青叠翠〕duī qīng dié cuì 成 草花が一面に植えてある.植物が重なるように茂っている.

〔堆儿拉的〕duīrlāde 形 方 非常に多いさま.山とあるさま;東北.〈自由市场卖的东西～,应有尽有〉自由市場では売っているものが山とあり,あるべきものはすべてそろっている.

〔堆纱〕duīshā 動 旧 (造花のかんざしを作るために)薄絹に押し絵をする.〔～花〕同上のかんざし;(《紅楼夢·7》).

〔堆山积海〕duī shān jī hǎi 成 山のように積みあげたさま;財物を積みあげその多いことをいう.物が多量であることの形容;(《紅楼夢·16》).

〔堆山塞海〕duī shān sāi hǎi 白 =‘堆山积海’ 注 次例は異本には‘堆山积海’とする.〈别讲银子成了土泥,凭是世上所有的,没有不是～的,…〉銀子が土や泥のように山と積まれているのはもちろんのこと,この世に存在するありとあらゆる物が,すべて山と積み海を塞ぐほどに積み上げられていて,…;(《紅楼夢·16》).

〔堆石〕duīshí 名 建 岩組み.〔～坝〕水 ロック·フィル·ダム.

〔堆遂〕duīsui 形 方 元気がない.意気が上がらない;北京.〈她这两天显得有点儿～〉彼女はこの2,3日ちょっと元気がないようだ.

〔堆碎〕duīsui(又)duīsuì ＝‘堆随’ 動 方 (恐ろしくて,あるいは寒くて)縮こまる,身震いする;東北.〈真要跟他算清,就吓～啦!〉本当に彼と決着をつけようとすれば,きっと恐ろしくて縮こまってしまう.〈冻得打～〉寒さのあまり身震いをする.

〔堆缩〕duīsuō 動 白 一つに縮こまる.(恐れあるいは寒さで)縮こまる.〈包兴吓了一跳,门栓已然落地,浑身乱抖,～在一处〉包興はびっくり仰天,かんぬきはとっくにとりおとし,全身ががたがた震えながら,そこへ縮こまっていました;(《三俠·3》).

〔堆摊沥滤〕duītānlìlǜ 名 機 堆積浸出.

〔堆头〕duītou 名 方 ①(食品などを多くみせるための)あんこ.あげ底の類.②体.背たけ.ずうたい.＝‘块头’;四川.〈衣服又很宽展,他的～,看来更庞大了〉服はだぶだぶで彼の体は,いっそうふくれて見えた.

〔堆土〕duītǔ 名 鉱 盛り土.〔～法〕盛り土法.動 土を盛りあげる.〈～作堤〉土を盛りあげて土手を作る;(《醒世·4》).〔～机〕ブルドーザー.

〔堆囤〕duītún 動 集積する.

〔堆委〕duīwei ＝‘堆合’

〔堆莴苣〕duīwōjù 名 植 ムラサキニガナ.

〔堆笑〕duī xiào 動 笑みをたたえる.〈堆上笑〉笑みをうかべた.〈他满脸～地说〉彼は顔いっぱいに笑みをたたえて話した.〈喜孜孜堆下笑来〉にこにこと顔に笑みをたたえた;(《醒世·13》).

〔堆心菊〕duīxīnjú 名 植 マツバハルシャギク;キク科.

〔堆绣〕duīxiù 名 美 押し絵;工芸品の一種で,いろいろな色の彩絹を切り張りして絵を作り,中に羊毛や綿を入れて,画面に立体感を持たせたもの.

〔堆雪〕duīxuě 名 白 積み上げた雪.〈头如～〉頭は雪のように白い;(《清平·花燈轎》).〔連〕(duī xuě) 雪を積みあげる.雪だるまをつくる.

〔堆鸦〕duīyā 名 白 一群のカラス.〈鬓如～〉両鬢の黒いたとえ;(《初拍·10》).

〔堆盈〕duīyíng 動 白 うず高く積もっている.〈头上珠翠～〉頭には真珠や翡翠がうず高く飾ってある;(《金瓶梅·7》).

〔堆栈〕duīzhàn 名 (臨時の)商品置き場.〔～交货〕商 倉庫渡し.

〔堆纸台〕duīzhǐtái 名 印 紙載せ台.パイルデリバリー.

〔堆子〕duīzi 名 ① ☞ 注解 ①.〈柴火～〉まきの山.〈草～〉草·わらの山.② 旧 ＝‘堆卡’

〔饱〕 duī 古代の一種の蒸しだんご.〈老夫有个外甥女,嫁在彼处万寿街卖～赵三郎家〉私のめいが,そこの万寿街にある蒸しだんご売りの趙三郎という家に嫁に行っております;(《古今·5》).

〔碓〕 duī (強い勢い·力で)ぶつかる,ぶつける.

〔捊〕(𢯱) duì 方 ①動 (こぶしや棒などで)打つ.力を込めて殴る;北京.〈他～了我一拳头〉彼は私を一発思いっきり殴った.②無理に突っこむ.無理に突っつく.力を入れて押す;北京,東北.〈～搡〉力を入れて押す.〈把东西～在我怀里了〉物を私の懐に無理に押し込んだ.〈～进去〉無理に突っこむ.③動 口答えする;北京.〈他～得我一句话也说不出来〉彼に口答えされて一言も言えなかった.注 ‘𢫬’とも書く.

〔捊搭〕duìda 動 方 強硬な態度をとる.野卑な言葉を吐く;多く人にたてつくこと;東北.〈～两句〉二言三言くってかかる.

〔捊咕〕duìgu 動 方 ①つめ込む.入れる.埋めふさぐ;北京,東北.〈把脱下来的衣裳往床底下一～〉脱いだ衣服をベッドの下にさっとつめ込んだ.〈这包里～点啥东西,鼓鼓囊囊的?〉この包みの中に何をつめたのか,ぱんぱんにふくらんでいるぞ.②突っつく.突く.どんと押す;東北.〈老太太连推带搡地～他由后院跳出去,走了〉老婦人はぐいぐいと彼を押して裏庭から飛び出し,立ち去った.③(…するように)そそのかす,たきつける;東北.〈整天在家～爹〉一日じゅう家で父親をそそのかしている.注 ‘搡咕’とも書く.

〔捊搡〕duìsǎng 動 方 ☞ 字解 ②;東北.〈你轻点～!〉きみ,もっとそっと押せ.

〔侢〕 duǐ 動 方 命を投げ出す.必死になる;北京.〈跟他～了〉彼と一緒に必死になった.

〔对〕(對) duì ①動 答える.応答する.返事する.〈无词可～〉答える言葉がない.②動 向かい合う.相対する.向く.対面する.〈～着镜子刮脸〉鏡に向かってひげをそる.〈枪口～着敌人〉銃口が敵に向いている.〈～了门槛坐着〉敷居に向かって座っている;(《魯·吶·孔》).〈与气味不投者～,慢开口!〉気の合わない人に対しては口をきくのを控えなさい;(《児女·29》).③動 対する.敵対する.相手になる.匹敵する.〈刀～刀,枪～枪〉刀には刀で,槍には槍で.〈长幼不可比肩,如何～我和尚!〉年も違うのに,なんで私の和尚にかなうものか;(《變文·降魔》).④動 互いに向きあう.〈～立〉対立する.⑤介 …に向かって.…に対して;動作の向かう対象を示す.〈他～我笑了笑〉彼は私ににっこり笑いかけた.〈他～你说了些什么?〉彼はきみにどんなことを言ったか.〈～众人道:…〉大勢の人に向かって言うには,…;(《初拍·1》).〈～徐守真说了一遍〉徐守真にひとくさり話しました;(《清平·洛陽》).注 ‘对’は常に一方に向けてなされることを表し,‘跟’とは異なる.〈你去跟他说说这件事〉彼とこの事を話しあってみなさい.〈你去～他说说这件事〉彼にこの事を話してみなさい.⑥介 …に対し;行為·状態の関連する対象を示す.〈大家～我都很热情〉みんなは私に親切である.〈我们～你完全信任〉我々はきみを全面的に信頼している.〈我～老张有一点意见〉私は老張にちょっと意見がある.〈大家～这个问题都很感兴趣〉みんなはこの問題にとても興味をもっている.〈他的经验～我们的工作很有帮助〉彼の経験は我々の仕事にとても役だつ.〈他～这里的情况还不太了解〉彼はここの情況をまだそうわかっていない.注 この用法の‘对’はほぼ‘对于’と同じであるが,‘对于’はすべて‘对’におきかえられるのに対して,‘对’は‘对于’におきかえられないときがある.1)人間関係を表すときは‘对’を用い,‘对于’を用いない.上例でいえば,前3例は‘对于’にかえることができない(後3例は‘对于’にかえることができる).2)‘对’は助動詞·副詞の前後どちらにも用いてよく,主語の前に用いてもよい.例えば‘大家都～这个问题很感兴趣’‘大家～这个问题都很感兴趣’‘～这个问题,大家都很感兴趣’.しかし,‘对于’は助動詞·副詞の後に用いることができない(前例でいえば,第2·3例の位置でのみ用いる).⑦介 ‘～…来说’は〔…にとってみれば〕ある立場,角度からみることを表す.‘～…说来’ともいう.〈～我们刚学中文的人来说,用这种字典比较好〉我々中国語を習いはじめたばかりのものからいうと,この字典のほうがいい.〈～我们的战士说来,没有克服不了的困难〉我々の兵士にとっては,克服できない困難などない.⑧動 応対する.もてなす.対処する.扱う.〈他～我很客气〉彼は私を扱うのにとても遠慮深い.〈～得起〉〈～得住〉☞ 語彙.⑨二つのものを合わせる.〈把门～上〉両開きの門をぴったり閉める.〈～(个)火(儿)〉(人から)たばこの火を借りる.⑩動 突き合わせて調べる.〈～相片〉写真と突き合わせる.〈～笔迹〉筆跡をあたる.〈看起来,莫不要阴司中～这件事么?〉これを見ると冥土の役人がこの件の証拠合わせをしたことになるのではないか;(《二拍·16》).⑪動 (おもに液体を)混ぜ合わせる.〈朱砂里～上一点雌黄〉朱(辰砂)に雌黄を少し混ぜる.⑫動 合う.適合する.仲がいい.〈～心眼儿〉気が合う.〈～症下药〉病症によって薬を決める;客観情勢をよく見て問題を解決することのたとえ.〈晓得小娘心肠不～他,偏要娶他回去〉‘小娘’〔妓女に対する呼称〕の気持ちが彼にないのは知っていながら,あくまで彼女を請け出そうとする;(《醒世·3》).⑬動 合わせる.調節する.〈拿日晷～一～〉日時計で時間を合わせる.〈～好望远镜的距离〉望遠鏡の距離を合わせる.〈拿胡琴来～～弦〉胡弓を持ってきて弦の調子を合わせる.⑭動

(…に)つける、あてがう、あてる.〈～着瓶口灌了一气〉瓶の口に口をあてて一気に流し込んだ. ⑱〔形〕正しい. 合っている；〔形・体〕には用いない. 〈这话很～〉この話はもっともである. 〈应该赶快给梅姐办后事才～〉早く梅姐の葬儀をすべきよ. ⑯〔応〕返答に用いて同意を示す. 〈～, 你说的不错！〉そうです, きみの言うとおりです. ⑰ 対になっているもの. 〈配～〉対にする. ⑱(～子・ル)*〔名〕対聯ついれん；旧詩で意味と平仄ひょうそくが互いに対照になっている二句. ⑲ 等分. 半分. 〈～开(ル)〉☞〔語彙〕. ⑳(～ル)〔名〕配偶. 配偶者. 〈择～〉配偶者を選ぶ. ㉑〔動〕〔方〕(一定の標準で金や物を)出す. (ひきあてに金や物を)出す；〔河南〕. 〈入伙时, 他～的东西少, 我～的多〉仲間に入ったとき、彼が出したものは少なく、私が出したものは多い. ㉒〔副〕〔方〕一緒に；競って；〔北京〕. 〈俩孩子～哭〉二人の子どもが一緒に泣く. 〈几个人～嚷嚷, 一个比一个声ル大〉何人かの人が一緒にわめきたて、それぞれがだれにも負けないような大声だ. ㉓〔動〕〔方〕斜視する；〔四川〕. 〈他的眼睛是～的〉彼の目は斜視だ. ㉔〔動〕〔方〕(一定期間を)満たす；〔四川〕. 〈腊月三十天, 刚刚～一年〉12月30日、間もなく一年になろうとしている. ㉕〔副〕〔方〕やっと. …したばかり. たった今. ＝'才', '刚'；温嶺方言. 〈早界走出, 晏界～走到〉朝出かけて、夜になってやっと到着した. ㉖〔動〕〔旧〕保証する. 〈把这个～给他〉これを彼に保証してやる；(《児女・3》). ㉗〔名〕〔旧〕相手. 敵手. ＝'对头' 〈几年没～〉数年間相手がいなかった；(《清平・楊温》). ㉘〔動〕〔旧〕刺しゅうする；'剟'とも書く. 〈珊瑚窗下, ～凤凰而误绣鸳鸯〉サンゴをはめた窓の近くで、鳳凰ほうおうを刺しゅうしたつもりがオシドリになってしまった；(《變文・秋吟》). ㉙(～ル)*〔量〕対になっているものを数えるとき. 1)ふつう性別・左右・正反などの関係で二つ一組. 〈他俩是一～好夫妻〉彼ら二人はいい夫婦だ. 〈我买了两～枕头, 一～花瓶〉私はまくらを二組、花瓶を一対買った. 〈这～鸽子是朋友送给我的〉このつがいのハトは友達がくれたものです. 2)時には同類で二つ一組. ☞'双' 〈一～电池〉電池一組. 〈他俩是一～ル活宝〉あの二人はお笑い二人組だ. 〈一～金环坠耳下〉一対の金のイヤリングを耳につける；(《清平・快嘴》). 3)〔旧〕衣服を数える；現代語の'套'に相当する. 〈衣裳～～是绫罗〉衣装は一着一着すべて綸子りんずや絽ろである；(《變文・妙法》). ㉚〔名〕姓.

〔对氨基酚〕duì'ānjīfēn〔名〕〔化〕パラアミフェノール.

〔对氨水杨酸〕duì'ān shuǐyángsuān〔連〕〔薬〕パラアミノサリチル酸.

〔对岸〕duì'àn〔名〕対岸.

〔对案〕duì'àn〔名〕対案.

〔对把〕duì, bǎ ㋱＝'对劲(ル) ③'

〔对白〕duìbái〔名〕(演劇・映画の)対話の部分. 対話のせりふ.

〔对拜〕duìbài〔名〕向かいあって拝する.

〔对半(ル)〕duìbàn(r)〔名〕① 半分(ずつ). 折半. ② 倍. 〔～ル利〕倍の利益. ③〔旧〕半分. なかば. 〈平儿一来时已明白了～, …〉平児はやって来た時すぐになかば察しをつけましたが、…；(《紅樓夢・55》). 〔動〕折半する. 半分ずつ均等に分ける. 〈水果我们～ル分〉果物は半分ずつにしよう. 〈不是四六折就是～ル撅〉四分六分に分けないのなら、半分ずつに分ける. 〈家事～分开〉家の財産を二つに分ける；(《二拍・6》). 〔～开〕二つ折りにする. 〔～拦腰截〕〔旧〕四分の一；(《活地獄・26》).

〔对伴〕duìbàn〔動〕〔旧〕二人連れだつ. ＝'结伴'

〔对保〕duìbǎo〔動〕保証人に保証を確かめる.

〔对杯〕duìbēi〔動〕杯を持って向かい合う. (二人で)杯を酌み交わす. 〈～痛饮〉杯を酌み交わして心ゆくまで飲む.

〔对背信用证〕duìbèi xìnyòngzhèng〔連〕〔経〕裏付信用状. 見返信用状.

〔对本〕duìběn〔名〕元金と同額の利息あるいは利潤. 〈不过弄得好才有～利〉うまくやっても元金と同じだけの利子ができるだけにすぎない；(《官場・50》). 〔～对利〕元金と同じ額の利息.

〔对苯二胺〕duìběn'èr'àn〔名〕〔化〕パラミン.

〔对苯二酚〕duìběn'èrfēn〔名〕〔化〕ハイドロキノン.

〔对比〕duìbǐ〔動〕対比する. 対照する. 〈加以～〉同上. 〈跟过去～一下〉過去と比べてみる. 〔古今～〕昔と今を比べる. 〔新旧～〕新しいもの(社会)と古いもの(社会)を比べる. 〔名〕① 対比. 対照. 比較. コントラスト；〔慣一〕. 〈加以核算及～〉比較計算する. 〈改变双方力量～〉双方の力関係を改める. 〈构成了鲜明的～〉鮮やかな対比を成している. 〔～度〕スクリーン上の画像の各部分間の明暗の比率. コントラスト. 〔～法〕対比法. 〔～光度计〕対比光度計. 〔～率〕〔機〕コントラスト. ＝'对比度' 〔～色〕〔～色彩〕対照色彩. 反対色. 〔～试验〕対比実験. 対照試験. 〔～温度〕〔化〕対応温度. 当換温度. 〔～压〕対応圧力. ② 比率. 比重. 〈新同志和老同志的人数～是一对四〉新しい同志と古い同志の人数の比は1対4である. 〈各个国家间力量的～发生了巨大的变化〉各国家の間で力の比重に大きな変化が生じた.

〔对笔〕duìbǐ〔名〕ペンとボールペンあるいは鉛筆を各一本ずつ組みあわせたもの；多く進物用.

〔对笔记〕duì bǐjì〔連〕筆記したのを合わせる. 講演や講義などをきいて自分の記録したものと他人の記録したものと照合する.

〔对笔迹〕duì bǐjì〔連〕筆跡を照合する. 〈对一对笔迹就知道是谁写的了〉筆跡を照合してみれば、だれが書いたのかすぐわかる.

〔对边〕duìbiān〔名〕〔数〕相対する面. 対辺. 〔～长度〕〔～距离〕〔機〕対辺距離.

〔对表〕duì biǎo〔連〕(時計を)合わせる.

〔对拔〕duìbō〔動〕〔旧〕派遣する. 〈叫东京～来的军健杨志〉東京とうけいから派遣されて来た軍卒の楊志を呼べ；(《水滸・12》). 〔注〕上例については異説があり、'对'は'才'〔やっと. …したばかり〕に当たる副詞ではないかともいう. ☞〔字解〕㉕.

〔对簿〕duìbù〔動〕〔書〕取り調べを受ける. 〔～公堂〕〔～公庭〕公廷で取り調べを受ける. 原告と被告が法廷で裁判を受ける.

〔对不过〕duìbùguò〔動〕① 敵し得ぬ. かなわぬ. ② すまなく思う. ↔'对得过' 〈员外心中虽乐, 然而想起从前情事, ～安人〉員外は心中喜びはしたものの、以前のことを思い出し、夫人にすまなく思った；(《三俠・2》).

〔对不起〕duìbuqǐ〔動〕相すまない. 顔向けならない. ↔'对得起' 〈我～别人, 我还～自己〉私は他人に顔向けならないし、自分にも申し訳ない. 〈我在这ル～我们那天看见过的几位女同胞, 要把这个隐语解说一下！〉私はあの日見かけた幾人かの女性同胞に相すまないので、この隠語をちょっと解説しておこう. 〔応〕すみません. ごめんなさい. 〈～, 我现在没有时间！〉すみません、私はいま時間がありません. 〈～, 现在缺货！〉おあいにくさま、ただ今品切れです.

〔对不上号〕duìbushàng hào ＝'对不上码口'〔熟〕番号が一致しない. 〔喩〕二つの情況が一致しない；多く理論と実際・理想と現実が符合しないことを指す. 〈他说的和做的根本～〉彼は言っていることとやっていることが全く矛盾している. 〈书本上报纸上说得那么好听, 到社会上一瞧, 嘻, 压根ル～！〉本や新聞ではあんなにきれいなことをいっているが、世の中へ出てちょっと見れば、ああ、まったく理論と実際が一致していないのだ.

〔对不是〕* duì búshi〔連〕〔旧〕各人の誤りを突き合わせて調べる.

〔对不住〕duìbuzhù ㋱＝'对不起'

〔对策〕duìcè〔名〕①〔旧〕昔の官吏登用試験の方法の一つ；政治教化、経義あるいは経済方面の問題について見解を書かせる. 明清代には'殿试'で行われた. ② 対策. 〈采取～〉対策をとる. 〈制定～〉対策を立てる. 〈搞错了～〉対策を誤った. 〈拿不出任何有效的～〉効果的な対策を何も打ち出せない. 〈根据不同的人下不同的～〉人それぞれに応じて対策を講じる. ③ 文体名. ④〔軍〕ゲーム. 〔～论〕ゲームの理論.

〔对碴ル〕duì, chár ＝'对茬ル', '对茬口'〔動〕㋱ 物事が相符合する. 一致する. つじつまがあう；〔東北〕, 〔北〕. 〈这事情很不～, 应该对证一下〉このことにはあまりにも違いがあるから証拠を調べるべきだ. 〈他们两个人说的话对不上碴ル〉彼ら二人の言ったことはつじつまが合わない.

〔对唱〕duìchàng〔音〕〔名〕デュエット. 〔動〕同上で歌う.

〔对称〕duìchèn〔名〕① 対称. 〔～背斜〕〔地〕対称背斜褶曲はいしゃしゅうきょく. 〔～变换〕〔数〕対称変換. 〔～多项式〕〔数〕対称多項式. 〔～律〕対称律. 〔～面〕〔数〕対称面. 〔～向斜〕〔地〕対称向斜. 〔～轴〕〔数〕対称軸. ②〔機〕対称. 対形. シンメトリー. 〔～波〕対称波. 〔～部分〕対称分. 〔～点〕対称点. 〔～定律〕対称の法則. 〔～构架〕対称骨組. 〔～函数〕対称関数. 〔～核〕対称核. 〔～积〕対称積. 〔～犁〕対称プラウ. 〔～排列〕対称配列. 〔～偏向〕〔～偏转〕対称偏向. 〔～平面〕対称平面. 〔～群〕対称群. 〔～弹簧〕対称発条. 〔～天线〕ダブレット・アンテナ. 〔～陀螺〕対称独楽こま. 〔～形〕対形. 〔～要素〕対称要素. 〔～原理〕対形の原理. 〔～运动〕対称運動. 〔～张量〕対称テンソル. 〔～轴线〕対形の軸線. 〔～转子〕対称回転子. 〔形〕対称的である. 〔動〕対称の形をとる.

〔对成ル〕duìchéngr〔名〕半分. 半々.

〔对吃〕duìchī〔動〕差し向かいで食べる、飲む.

〔对瞅〕duìchǒu〔動〕(二人が)向かい合って見る. 〈两个人只～着笑〉二人はただ顔を見合わせて笑う；(《児女・38》).

〔对穿〕duìchuān〔動〕つきぬけている. (穴などが双方から)通っている. 〔～对过〕㋱ 通り抜ける；〔四川〕. 例〈弄个～, 露出一个大窟窿〉つきぬけて、大きな穴ができた. 〔～洞〕うがった穴. 例〈一铁耙把地球勘一个～也容易〉一本の鉄のまぐわで地球をすいて、一つの穴をうがつことさえも簡単だ.

〔对床夜雨〕duì chuáng yè yǔ〔成〕風雨の夜に二人が向かいあった寝台に寝て語り合う；兄弟が同居していること. また親友や兄弟が久しぶりに会って心から話し合う楽しさをいう. ＝'夜雨对床'；(唐・韋應物《示元真兄弟》詩).

〔对床之情〕duì chuáng zhī qíng〔成〕向かいあった寝台に寝る気持ち；親愛の情；(《二拍・10》).

〔对词(ル)〕duì, cí(r)〔動〕①〔劇〕せりふあわせをする. 本読みをする. ②〔旧〕裁判で双方が顔を合わせて証言すること. 対質する. 法廷で対決する. 〈他若告了你, 你就和他～去〉やつがおまえを訴えたら、おまえはやつと対決しなさい；(《紅樓夢・68》).

〔对刺〕duìcì〔動〕〔旧〕交差する. 重なる. 入り乱れる. 〈后面只见旗幡～〉後方に旗が入り乱れている；(《水滸・64》).

〔对错〕duìcuò〔名〕正しいか誤っているか. 是非. 〈他听了光笑, 也不说～〉彼は聞いてただ笑うだけで、是非を言わない.

〔对答〕duìdá〔動〕(質問に)答える. 回答する. 受け答えをする. 返事をする. 〈～不上来〉答えられない. 〈电话的～要准确〉電話の受け

答えは正確に. 〈李元半晌不能～〉李元はしばらく答えることができませんでした; (《古今·34》). [～如流] 〔成〕答えが水の流れるように速い. 反応が敏捷で弁舌も達者である. よく問いを待つ者は鐘をつくがごとし. ＝'应答如流'; (《北史·李伯傳》). 例〈金公盘问了多少书籍, 施俊一一～, 把个金辉乐的了不得〉金公はいろいろ本のことを尋ねましたが, 施俊は一つ一つ流れるように答え, 金輝をたいへん喜ばせました; (《三俠·88》). 例〈伯牙听见他～, 犹恐是记问之学〉伯牙は彼の受け答えが立て板に水であるのを聞いても, まだ耳学問ではないかと思っていました; (《警世·1》).

[对打] duìdǎ 〔動〕一対一で殴り合う.

[对待] duìdài 〔動〕① 向かい合う. 対応する. 〈高山与平地～, 不见高山, 哪见平地?〉高山と平地は相対するものであって, 高山がなければ, どうして平地がわかろう. ②(事に)対処する. (人に)応対する. あしらう. 〈为什么大家这样～他!〉なぜみんなは彼をこのようにあしらうのだろう. 〈以正确的态度～升学和就业问题〉正しい態度で進学と就職との問題に対処する. 〈他不知道～人的方法〉彼は人を遇する道を知らない. 〈她平日～觉民弟兄采取放任的态度〉彼女は平素, 覚民兄弟に対して放任の態度をとった.

[对弹道导弹防御] duì dàndào dǎodàn fángyù 〔連〕(軍) 対弾道弾防御.

[对当] duìdāng 〔動〕① 対抗する. 向こうをはる. 〈打～〉競争する. ② (白) 答える; '当'は接尾辞で特に意味はない. 〈一句句～〉一言一言答える; (《元曲·東坡夢·4》). ③ (白) 取りあわせる. 〈上下撒花波～〉上下に花を散らせ, 波とコントラストをなしている; (《變文·捉季布》). 〔名〕(白) 敵. 勢力の拮抗する相手. 〈横行天下无～〉天下にはばかることなく, 向かうところ敵なしである; (《變文·伍子胥》).

[对导弹防御] duì dǎodàn fángyù 〔連〕(軍) 対ミサイル防御.

[对得起] duìdeqǐ ＝'对得住' 〔動〕① 申し訳が立つ. 顔向けができる; 多く疑問や反語の文に用いる. ↔'对不起' 〈这样你还～父母吗?〉こんなふうでそれでも父母に相すむと思うのか. 〈如果不好好工作, 怎么～人民呢?〉もし, よく仕事をしなければどうして人民に相すみましょうか. 〈你倒以为～他们么?〉きみはそれで彼らに申し訳がたつと思うかね. ② (白) 相手になれる. 敵対することができる. かなう. 〈怎对得宅上起〉どうしてお宅につりあいましょうか; (《二拍·6》).

[对戥] duì, děng 〔動〕はかりを確かめる.

[对等] duìděng 〔形〕対等である. 同等である. [～货样] (貿) 対こ見本. 引受見本. 例〈将～寄交买方, 争取成交〉対見本を買い手に送付して成約をとりつける. [～赛] (体) スクラッチレース: 自転車. [～物] 1) 対価. 2)(数) 対等. 3)(化) 当量.

[对敌] duìdí 〔名〕対敵. [～斗争]対敵闘争. [～观察]敵情監視. ＝'敌情观察' [～喊话]敵に対する呼びかけ. [～行动]対敵行動. 〔動〕敵対する. 対抗する. 〈共同～〉ともに敵に当たる. 〈若说这条支国人马, 怎生与他～?〉もしその'条支国'〔漢代, 西域にあった国. シリア王国ではないかといわれる〕の軍隊ならばどうして対抗しえようか; (《古今·37》). 〈离城三十里外, 与宋江～, 各自摆开阵势〉城外30'里'のところで宋江軍とぶつかり, (両軍)それぞれ陣を敷いた; (《水滸·84》).

[对抵] duìdǐ (貿) 〔動〕相殺する. 差引勘定する. 〔名〕相殺. 差引勘定. ＝'冲抵', '抵冲', '抵销'

[对地] duìdì 〔形〕対地(の); 〔不完〕. [～电容] (交) アース·キャパシティー. [～电压] (機) 対地電圧. [～攻击] (軍) 対地攻撃. ＝'对地面', '目标攻击', '地面攻击' [～速度] (軍) 対地速度. ＝'地速' [～袭击] (軍) 対地襲撃. ＝'对地扫射'

[对点子] duì diǎnzi 〔熟〕①(偶然に)一致する. ② 要点に合致する. つぼにはまる.

[对调] duìdiào 〔動〕(位置·任務·仕事などを)交換する. 入れ替える. 〈～工作〉仕事をさし替える. 〈把你们两个的座位～一下!〉あなたたち二人の座席を交替しなさい.

[对顶角] duìdǐngjiǎo 〔名〕(数) 対頂角.

[对顶锥] duìdǐngzhuī 〔名〕(機) ダブル·コーン.

[对毒气防御] duì dúqì fángyù 〔連〕(軍) ガス防御. ＝'防毒'

[对锻接] duìduànjiē 〔名〕(機) 突合せ鍛接.

[对对] duìdui 〔応〕(方) すみません. あしからず: '对不起对不起' '得罪得罪'の略; 〔閩〕. 〈～, 木三点头说〉すみませんすみませんと木三はうなずいて言った; (《魯·彷·離》).

[对对儿] duìduìr 〔名〕(方) ペア. 対になっているもの; 〔四川〕. 〈花瓶配成～, 多好呢!〉花瓶は対になっているのがいいな. 〔連〕(duì duìr) 対句をつくる; 上下二句から成り, 対偶, 平仄に一定の決まりがある. 〈有的也会对个对儿, …〉対句の一つも作れるのもいるし, …; (《官場·1》).

[对对眼儿] duìduìyǎnr 〔名〕(方) 斜視の目; 〔四川〕. 〈他是～〉彼は斜視だ.

[对对子] duì duìzi ＝'对对儿'

[对对双双] duìduishuāngshuāng 〔形〕対になっているさま. カップルになっているさま. 〔量〕(対のもの)すべて; ×'对双'.

[对额] duì'é 〔名〕(白) 対聯と扁額. 〈大观园试才题～〉大観園に才を試して対額に題す; (《紅樓夢·17》).

[对二甲苯] duì'èrjiǎběn 〔名〕(化) パラキシレン.

[对二氯苯] duì'èrlǜběn 〔名〕(化) パラジクロベンゾール.

[对番] duì, fān (白) ＝'对翻' 〈若还～了, 就那里舒着脖子受你板斧〉もし対質して事実とわかれば, その場で喜んであなたに首を切られます; (《水滸·73》).

[对翻] duì, fān 〔動〕(白) 対質して真実と分かる. 〈如若对不翻, 你这厮没上下, 当得何罪?〉もし対質して事実であることが分からなければ, おまえの上下をわきまえぬその罪は許さんぞ; (《水滸·73》).

[对方] duìfāng 〔名〕先方. 相手側. 〈老王结婚了, ～是公社里的保育员〉老王は結婚したが, その相手は人民公社の保育係だ. 〈抓住～的弱点来进攻〉相手の弱みにつけこんで攻める. 〈尊重～的意见〉先方の意見を尊重する. 〈～付〉相手支払い. (国際電話などの)コレクト·コール. 〈给与～以一切便利条件〉相手方にいっさいの便宜を与える. [～信号] (通) 相手局信号. [～用户] (通) 相手加入者. [～站] 1)(通) 相手局. 2)(交) 相手駅. 相手停車場.

[对分] duìfēn 〔形〕対分(の); 〔不完〕. [～检索] (算) バイナリー·サーチ. [～线] (数) 二等分線. 〔動〕二つに分ける.

[对缝] duìfèng 〔名〕合わせ目. 〔動〕(duì, fèng)(二つの物体を)合わせる. すきまが合わさる. 〈桌子和桌子～的地方〉テーブルとテーブルの合わせ目. 〈两扇门做得～, 关起来才能严紧〉2枚の戸が合わさるように作らなければ閉めてぴったりにならない.

[对付] duìfu ＝(方)'对数' 〔動〕① あしらう. 対処する. ＝'应付①' (慣)〈不好～的人〉扱いにくい人. 食えない人. 〈他学了几个月的文化, 看信也能～了〉彼は数か月の基礎教育を受けて, 手紙もなんとか読めるようになった. 〈为什么要这样～我们!〉なぜこのようにわれわれを扱うのか. 〈这匹马除了主人谁也～不了〉このウマは主人以外だれもあしらいきれない. 〈～严重的局面〉重大な局面に対処する. 〈敌人很难～〉敵はたいへんてごわい. 〈把他～走〉彼を行くように仕向ける. 〈她的喋喋不休令人无法～〉彼女のおしゃべりにはまったく閉口だ. ②(多く'～着'として)間に合わせる. うまく…する. どうにか切り抜ける. 辛抱する. (慣)〈就～着点儿吧!〉まあ, 何とかうまくやりなさいよ. 〈我一般吃一片面包～～〉私は普通パン一切れですます. 〈老李只好点头, 表示可以～〉老李はうなずいて, まあそれでよいということを示すよりほか仕方なかった. 〈旧衣服也可以修修补补～着穿〉古い服でもつぎはぎをしてまだなんとか着られる. 〈这支笔虽然不太好, 对对付付也能用〉この筆はあまりよくないが, どうにかこうにか使える. ③ いいかげんにすませる. (慣)〈他做事很认真, 从不～〉彼は仕事にまじめで, いいかげんにしない. ④ (方) 仲がしっくりいく. 馬が合う. (感情的に)溶け合っている; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈俩人最近有点不～〉最近二人はちょっとうまくいっていない. 〈听说他们俩还算～〉彼ら二人は, しっくりいっている方だそうだ. 〈赵孙两家一向不～, 这回因为分地又发生了冲突〉趙·孫両家は昔から仲が悪く, 今度は土地を分けることでまた衝突した. ⑤ (方) 他のものと照合·合致する. ぴったり合う; 多く否定に用いられる; 〔北京〕. 〈吃得不～, 肚子里不舒服〉食べ合わせがよくなかったので, 腹が気持ち悪い. ⑥ (方) 逆らう. 口答えする. くってかかる. たてつく. 〈我说话你不听, 还跟我～!〉私の言うことをおまえはきかないどころか, 私にたてついている. ⑦ (白) 解決する. 片づける. 始末する. 〈林冲今番直吃我们～〉林冲は今度こそ我々によって片づけられた; (《水滸·10》). ⑧ (白) 供給する. 給与する. 〈今来要～十数尾金鲤鱼〉今, 十数匹の金色のコイをやろう; (《水滸·16》). ⑨ (白) 連れ合いにする. 〈我家下有十万贯家财, 须着个有十万房奁的亲来～我〉うちには10万'貫'の財産があるゆえ, ぜひとも10万'貫'の仕度付きの相手を私の連れ合いとすべきだ; (《京本·13》). ⑩ (白) 準備する. 手配する. 〈原来这贼秃为这个妇人特地～下这等有力气的好酒〉もともとこのくそ坊主はこの女のためにわざわざこのような強い上酒を用意していたのだった; (《水滸·45》). ⑪ (白) 工面する. 手に入れる. 工面して買う. 〈教授远来, 我们也～十来个重五六斤的相送〉先生が遠くからいらっしゃったのだから, おれたちも5, 6'斤'の(コイ)を10匹ぐらいは手に入れて差し上げよう; (《水滸·15》).

[对副] duìfu 〔動〕(白) ①＝'对付①' 〈我且看他, 如何～我〉おれはあいつがどんなふうに出るか, しばらく見ていてやろう; (《古今·36》). ② 始末する. 殺す. ＝'对付⑦' 〈若先～了宋江, 他若得知, 必变了事, 到惹出一场不好〉もし先に宋江を始末して, やつ(盧俊義)が知ったら, きっと大事を引き起こして, かえってまずいことになる; (《水滸·120》).

[对该] duìgāi ＝'兑该'

[对港] duìgǎng 〔名〕(白) 対岸. 〈朱贵把水亭上窗子开了, 觑着～败芦折苇里面, 射将出〉朱貴は水亭の窓をあけ, 枯れ折れたアシの中をうかがい, 弓を射た; (《水滸·11》).

[对歌] duì, gē 〔動〕一問一答の形式で歌う. 〔名〕(duìgē)同上の歌.

[对工(儿)] duìgōng(r) 〔形〕(方) 適合する. 具合がいい. 適当である. 当を得ている. 妥当である. 〈你说得～〉あなたの話は当を得ている. 〈他演这出戏～〉彼のこの芝居の演技ぶりは堂に入ったものである.

[对攻] duìgōng 〔名〕(体) ラリー; 卓球, バレーボールなど.

[对鼓心] duì gǔxīn 〔熟〕(方) 気にいる. 満足する; 〔呉〕. 〈好啊, 这回～

了！〉よし、今度は気にいった.

[对光(ㄦ)] duì, guāng(r) 〔動〕①(カメラの)ピント・しぼり・時間を合わせる. ②眼鏡の度を合わせる. ③視線が合う. 目と目を合わせる. みつめあう. 互いに面と向きあう. 〈两个人彼此都不由得要对对光ㄦ, …〉二人は思わず目と目が合いそうになり、…；(《兒女・28》).

[对光ㄦ] duìguāngr 〔動〕対質する. つき合わせる；'打～'として用いる. 〈让他们打个～, 就知道谁是谁非了〉彼らを対質させたら、どちらが正しいかどちらが正しくないかすぐわかる.

[对辊机] duìgǔnjī 〔名〕(機) クラッシング・ロール. ＝'对辊破碎机'

[对过(ㄦ)] duìguò(r) 〔名〕(方) 向かい側. 向かい；(閩), 又(白). 〈我家～就是邮局〉私の家の向かいが郵便局だ. 〈银行在车站～〉銀行は駅の向かいにある. 〈～去请坐吧！〉向かいの部屋に行っておかけください. 〈伊住勒我家～〉彼は私の家の向かいに住んでいる. 〈没多时, 只见～芦苇泊里, 摇着一只快船过来〉まもなく向こう岸のアシの中に一隻の快速船がこいでやって来るのが見えた；(《水滸・11》).

[对海警戒雷达] duìhǎi jǐngjiè léidá 〔連〕(軍) 沿岸監視レーダー. 対水上レーダー. ＝'海防雷达', '对海搜索雷达'

[对焊] duìhàn 〔名〕(機) 突合せ溶接. [～机]突合せ溶接機. [～接头]突合せ溶接継手.

[对壕] duìháo 〔名〕(軍) 対壕.

[对号] duì, hào 〔動〕① 番号に合わせる. [～牌]合札. [～票]座席指定券. [～入座]番号で指定されている席につく. (転)読者が文章(多く文学作品)の登場人物と自分を重ね合わせること. [～锁]文字合わせ錠. [～席][～座]指定席. ② 条件に合う. 適格である. 〈碰上的第一个人对上了号〉出会った最初の人が条件に合った. ③(二つのものが)ちょうど合う. 適合する. 〈产品和农村的需要对不上号〉製品が農村の需要にマッチしない. 〈备用零件对不上号〉予備の部品が合わない.

[对号(ㄦ)] duìhào(r) 〔名〕チェックマーク.

[对号头] duì hàotóu 〔連〕(座席などについて)番号を確認する.

[对合] duìhé 〔名〕① (機) 合わせ. ＝'组合', '接合' ② (方)＝'对本'；(閩), 又(白). [～利钱]元値と同じ利益. 倍の利益. (例)〈下等的无金无字画, 将就卖几十钱, 也有～〉下等の品物は金も書画もなく、まげて数十'钱'で売っても、元値と同じもうけがある；(《初拍・1》). 〔動〕(白) 符合する. 適合する. 合致する. ぴったり一致する. 〈这时候倒都～〉その時刻がどれもぴったりと一致しました；(《紅樓夢・76》).

[对合子] duìhézi 〔名〕① 売り値の半分の利益. 元値と同じ利益. 〈弄的好, 巧了还是个～的利ㄦ呢！〉うまくやれば、これは倍になるほどのもうけなんだよ；(《兒女・2》). [～利] (方) 元金と等しい利息；(北京). ② 中庭を共有した家.

[对红] duì, hóng 〔動〕校正する. ＝'校对'

[对红心] duìhóngxīn 〔名〕(方) 技芸のすぐれた人；(四川). 〈兄弟伙多, 武艺又好, 是泸州的～〉仲間が多く、武芸も巧みで、瀘州の実力者である.

[对虎] duìhǔ 〔名〕(白) にらめっこ；また、二人が向かい合い顔をこわばらせた怒りの表情をいう. 〈将衣袂掣开, 气忿忿地～一般坐下〉たもとをふりほどき、ぷんぷんと怒った顔をして座りました；(《古今・40》).

[对乎] duìhu 〔動〕(…に)合う. 適合する；(不定). 〔形〕そのとおりである. ぴったりである. 誤っていない.

[对花] duìhuā 〔動〕(方)(酒の中に)水をまぜる；(北京).

[对话] duìhuà 〔名〕対話. 会話. ダイアローグ. 〈没有深意的简单～〉深い意味のない簡単な対話. 〈在急溜的～中, …〉非常に興奮した会話の中で、…. 〈中国的'乒乓外交', 促进了中美两国的～〉中国の「ピンポン外交」は、中国とアメリカ両国の対話を促進した. [～期间] (電) セション. [～体] (語) 対話体；文体の一種. [～语言] (電) 対話方式言語. [～者]対話者. [～字幕]スポークン・タイトル. 〔動〕① 対話する. 〈用英文～〉英語で対話する. ② 思想感情を交流する. ③ 国際上、両国あるいは数か国間で接触談判する. 会談する. ④ (白) 面と向かって問いただす. 〈如今俺娘要和你～哩〉いま私の母があなたに面と向かって問いただします；(《金瓶梅・51》).

[对还] duìhuán 〔動〕(白) 元金と同じ利息をつけて返す. 倍返しする. 〈曾借了他二十两银子, 到今本利该～他四十两〉以前に彼に20'两'借りたから、今では元利ともに40'两'返すべきだ；(《元曲・竇娥冤・楔子》).

[对换] duìhuàn 〔動〕相互に交換する. 〈和他～房间〉彼と部屋を交換する. 〈我跟你～一下, 你用我这支钢笔〉私はあなたと交換しよう、あなたは私のこのペンを使いなさい.

[对会] duìhuì 〔動〕(白) 裁判で対決する. ＝'对质'

[对火] duì, huǒ 〔動〕(たばこの)火を借りる, 火を移す；火のついているたばこに別のたばこをくっつけて火を移す. 〈同志, 对个火〉すみません、火を貸してください. 〈他们利用～的一瞬间交换了一下眼色〉彼らは火を移す瞬間を利用して、目くばせをし合った.

[对家] duìjiā 〔名〕相手. ＝'对方' 〈该～出牌了〉相手側が'牌'〔カード・札・牌〕を出す番だ. 〈本家叔父给他提亲, ～劳力强, 人品好〉一族の叔父が彼に縁談を持ってきたが、相手は働き者で人柄もよい.

[对甲酚] duìjiǎfēn 〔名〕(化) パラクレゾール.

[对江] duìjiāng 〔名〕(白) '江'の対岸. 〈都弃了船只, 逃过～〉みな船を捨てて、対岸へ逃げた；(《水滸・118》).

[对讲机] duìjiǎngjī 〔名〕① インターホン. ② 近距離相互で消息を通信する器具；有線・無線の二種類あり. トランシーバー.

[对交] duìjiāo 〔動〕相互に引き渡す. 同時交換する. 直接交換する.

[对焦] duìjiāo 〔名〕(機) 焦点合わせ. 焦点合致. ピント合わせ. [～镜筒]焦点合わせゲージ. [～装置]焦点調整装置.

[对角] duìjiǎo 〔名〕(数) 対角. [～比]対角比. [～方阵] (数) 対角線行列. [～矩阵] (数) 対角型行列. [～距离] (機) 対角距離. [～拉条] (機) 筋違. 筋違扣. [～面]対角面. [～失真] (機) 袈裟斬り歪み. [～素] (数) 対角線要素. [～线]対角線. [—传球] (体) クロス・パス；バスケットボール. [—阵] (機) 対角行列. ＝'对角线矩阵' [—球] (体) クロス・ボール；卓球, テニス. 〔動〕(duì, jiǎo) (白) 割り字を合わせる. 〈你且站在门外, 待我将进去与你对对角看, 接你进去〉あなたは外にいてください、私がなかに持って行って割った字を合わせてから入ってもらいます；(《初拍・33》).

[对校] duìjiào 〔動〕(書) ひき合わせて調べる. 帳合をする. 〈有数百局吏, ～文书〉数百局の吏員がいて文書のひき合わせをしている；(《冥祥記》).

[对接] duìjiē 〔動〕① 二つの物体の横断面が互いに連接する. ② 二つの物体の前後が互いに連接する. 〔名〕① (機) 突合せ接合. 芋継ぎ. [～端子]突合せ接続子. [～锻焊]衝合鍛接. [～缝]相対継目. [～焊缝]芋継ぎ. [～接头]手抜継手. 突合せ継手. ＝'对接焊接头' [～铆]突合せリベット. ② (空)(ロケット・人工衛星などの)ドッキング.

[对结] duìjié 〔動〕(方) 対立する. 敵対する. たてつく；(閩). 〈伊总是同领导～〉彼はいつも上司と衝突している.

[对节草] duìjiécǎo 〔名〕(植) ツルドクダミ.

[对节刺] duìjiécì 〔名〕(植) ムカイフシトゲ；アカザ科.

[对襟(ㄦ)] duìjīn(r) ＝'对衿(ㄦ)' 〔名〕中国服の前ボタン式の上着. 向かい襟の衣服；左右を中央で合わせ、布で作った中国式のボタンでとめる. 〈他满脸通红, 只穿了一件～的白短褂〉彼は顔を真っ赤にして、ただ前ボタン式の短い上着を一枚着ているだけだった. [～褂子]向かい襟の上着. [～毛衣]前ボタン式のセーター.

[对劲(ㄦ)] duì, jìn(r) 〔動〕①(事物が)ぴったりする. 適合する. 〈这个机器使着很～〉この機械は使ってみて具合がいい. 〈她也觉得有点不～〉彼女も少し具合が悪い感じがする. 〈如若～ㄦ, 咱倒批下些, 岂不便宜呢？〉もし手ごろならば、少しばかり買っておけば得ではないか；(《三俠・24》). 〈托孙亲家那边有～的提一提〉似合いの方があったら取り持ってくれぬかと孫の家にも頼んでいる；(《紅樓夢・84》). ② 好みに合う. 気に入る. 心にかなう. 〈这不对他的劲ㄦ〉これは彼の気にいらない. 〈唱的整本的《施公案》倒对我的劲ㄦ〉出し物は全幕通しの《施公案》で、全くわしのお気に入りじゃ；(《兒女・32》). ③ 気が合う. 意気投合する. 〈他们俩一向很～〉彼ら二人はずっと仲がいい. 〈他和杜新箨更不～〉彼は杜新箨といっそう気が合わない. 〈她越跟我好, 我越帮忙, 这不就越来越～ㄦ了吗？〉彼女が私によくしてくれるほど、私は(彼女の)手助けをしてやる、これでますます仲がよくなってきたんじゃないか. 〈一来五弟与我不～, 我要露了面, 反为不美〉一つには五弟と私はそりが合わず、もし私が顔を出せばかえってまずい；(《三俠・55》).

[对景] duì, jǐng 〔動〕① 時宜にかなう. 時節に向く. 〈这戏唱得～〉この芝居はまさにこの場にふさわしい；(《兒女・15》). ② (方) 気持ちにぴったりする. 気に入る. ＝'对劲(ㄦ) ②' (閩), 又(白). 〈好像蛮～〉至極気に入ったようだった；(《海上花・34》). 〈即便向前施礼, ～忘怀〉さっそく前に進み出て礼をし、とけ合う思いに我を忘れた；(《醒世・13》). ③ (方)(味が)口に合う. 嗜好に合う；(閩), 又(白). 〈格只小菜我蛮～〉このおかずは私の口にとてもよく合う. (転) 思い当たる. 話にぴんとくる. 〈你舅母这个笑话ㄦ说对了景了〉あなたのおばさんはこの笑い話に思いあたるところがあるのです；(《兒女・33》). 〈袭人听了这两件事都～, …〉襲人はそれを聞くと二つとも思い当たることがあったので、…；(《紅樓夢・33》).

[对景伤情] duì jǐng shāng qíng 〔成〕景色を見て感傷にふける. 景色を見て悲しむ；親しい人が死んだときなど.

[对酒当歌] duì jiǔ dāng gē 〔成〕酒を飲みながら歌う. (転) 人は生きているうちに楽しむべし. 〈～, 人生几何？〉人、世にありて酒を酌み、歌う楽しい時間いくばくぞ；(曹操《短歌行》詩).

[对局] duì, jú 〔動〕対局する. 対戦する；碁や球技類の試合で. 〔名〕(duìjú)対局. 対戦.

[对句] duìjù 〔名〕対句.

[对开] duìkāi 〔動〕①(船やバス・汽車などが)同じ時間に出て途中で行きちがう. [～车]対向車. ② 双方で書類を作る. (信用状を双方)同時に開設する. 〈合约签订后信用证～〉契約締結の後、信用状を同時に開く. [～信用证] (商) 同時開設信用状. 相互信用状；'相互信用证'ともいう. [～生效条款] (経) 相互開設有効条項. ③ 二つ折りにする. [～材] (林) 大割. [～大幕]引き割り緞帳. [～管] (機) 割り管. [～接合] (建) 相欠き接ぎ. [～蕨] (植) コタニワタリ.

〔～螺母〕機割りナット.〔～枕木〕林半円形枕木まくら.〔～纸〕半紙.〔～轴承〕機割り軸受. ④方＝'对打'；東北.〈有魄力～〉一対一で殴り合う度胸がある.〔名〕①(～儿)二つ折りの大きさ. ②旧50銭銀貨.

〔对勘〕duìkān〔動〕書類を対照する.

〔对坎儿〕duì, kǎnr 方＝'对槛儿'；北京, 又白.〈今日对了坎儿, 这丫头想必就是他了〉今日いちいち状況の合うところからすると、その侍女はきっとあの子だね；(《紅樓夢·74》).

〔对槛儿〕duì, kǎnr〔動〕方場にぴったり合う.情況に符合する.条件がぴったりしている.間がいい.うまい具合である. ＝'对榫(子)'；北京.〈找对象找个～的〉条件がぴったりの結婚相手を探す.〈不大～〉条件があまり合っていない.〈我本来不想说, 现在对了槛儿了, 就说说吧〉私はもともと話したくないのですが、いい機会に巡りあいましたので話しましょう.

〔对看〕duìkàn〔動〕白ひき合わせて見る.対照して見る.

〔对抗〕duìkàng〔動〕①反抗する.対抗する.抗争する.向こうを張る.〈玩弄～的词句〉反抗的な言辞を弄ろうする.〈跟父母～〉親に反抗する.〈这算不算～机械化？〉これは機械化に刃向かうものではないか. ②抵抗する.〔名〕①反抗.抗争.〔～赛〕対抗試合.〔～性〕敵対性.〔一矛盾〕敵対矛盾.〔～演习〕軍機動演習.〔～者〕反抗者.敵対者. ②抵抗.〔～作用〕1)拮抗きっこう作用. 2)医抵抗作用.

〔对课〕duìkè〔名〕旧時、塾で学生に作詩を練習させる方法；'雨'といったら'风'、'柳绿'といったら'桃红'というように. ＝'对对子'

〔对客挥毫〕duì kè huī háo〔成〕文章を書くのが早いこと；(黄庭堅《病起荊江亭即事》詩).

〔对空〕duìkōng〔形〕軍対空(の)；天元.〔～测向器〕航空方位探知機.〔～导弹〕対空ミサイル.〔～防御〕対空防御. ＝'防空'〔～观察〕空中観測. ＝'空中观测'〔～火力〕対空火力. ＝'对空射击'〔～火炮〕対空砲. ＝'防空火炮'、'高射炮'〔～火器〕対空火器. ＝'防空火器'〔～火网〕対空弾幕. ＝'对空拦阻射击'〔～监视〕対空監視.〔一雷达〕対空監視用レーダー.〔一哨〕対空監視哨しょう. ＝'对空观察员'、'地面观察哨'〔一组〕対空監視班. ＝'地面观察组'〔～警戒〕対空警戒.〔一网〕防空警戒網.〔～控制〕軍対空管制.〔～射击〕対空射撃. ＝'对空火力'、'高射炮火'〔～搜索〕空中捜索. ＝'对空探测'、'空中搜索'〔一雷达〕空中見張レーダー.〔～探照灯〕対空探照灯.〔～战斗〕対空戦闘. ＝'防空作战'

〔对抠〕duìkōu〔動〕方二つのものを半々に混ぜ合わせる；山.

〔对口〕duì, kǒu〔動〕①口に合う. ＝'对口味' ②双方の希望条件が一致する. ＝'对口径'〈～安排〉それぞれ向きによって配置する.〈～训练〉当該専門に合った訓練.〈～会谈〉当該専門部門による会談.〔～领导〕関係・関連がある上級が下級を指導する.またその指導.〔～支援〕工作任務が互いに一致している二つの職場で進める支援工作. ③白口げんかする.〈见了他们对了口, …〉彼女たちが口げんかを始めるのを見ると、…；(《紅樓夢·60》).〔名〕(duìkǒu)①漫才や山歌(山区の民謡)で二人がやりとりをしながら演じ歌う形式.〔～词〕韻を踏んだ対話.掛けあい；二人でするもの.二人以上でするものを'群口词'または'多口词'という.一般に楽器の伴奏はない.〔～快板儿〕二人で、掛けあいでする'快板儿①'.〔～山歌〕(二人でやりとりしながら歌う)山歌.〔～相声〕(二人で演ずる)掛けあい漫才. ②＝'对口疮'

〔对口疮〕duìkǒuchuāng〔名〕中医うなじ(口の後ろあたり)にできるはれもの.

〔对口供〕duì kǒugòng〔連〕(法廷で自供者の)証人に立つ.

〔对口儿〕duì kǒur〔熟〕方湯などの温度が飲むのにちょうどよい；天津.

〔对口味〕duì kǒuwèi(又)duì kǒuwei〔連〕(食べ物が)口に合う. ＝'对口'〔熟〕①自分の愛好や興趣に合う. ②方意気投合する. ＝'对劲(儿)③'

〔对口无言〕duì kǒu wú yán〔成〕応答の言葉がない；(《二拍·5》).

〔对口印〕duìkǒuyìn〔名〕割り印.

〔对扣〕duìkòu〔動〕白二分の一引きにする.半値にする.

〔对赖〕duìlài〔動〕白皆自分がしたとは認めず、相手のせいにする.〈几个丫头～〉小間使たちの間で罪のなすり合いをする；(《紅樓夢·61》).

〔对了〕duìle〔応〕①そうです.そのとおりです.合っています.〈你要的是这个吗？——～, 是那个〉きみの欲しいのはこれですか.——そうです、それです. ②急に何かを思い出した時に用いる.〈～！明天有《骆驼祥子》电影, 你快去买三张予购票来〉そうだ、あすは《駱駝祥子》という映画がありますから、はやく前売券を3枚求めてください.

〔对垒〕duìlěi〔動〕対峙たいじする.対陣する.〈有两大派别～着〉二つの大党派が対峙する.〈不跟敌人～, 而在敌后打游击〉敵と対峙せず、敵の後方で遊撃戦を行う.〈好小子！拿着厮杀～当热闹儿〉なんて小僧だ、両軍対峙し殺し合おうというのをたんなる騒ぎくらいにしか考えておらんとは；(《三俠·87》).〈我今围贼在此, 贼弟张梁、张宝在颖川, 与皇甫嵩、朱俊～〉わしは今ここで賊を包囲しているが、賊弟の張梁・張宝が潁川で、皇甫嵩・朱儁と対陣している；(《三國·1》).

〔对愣〕duìlèng〔動〕向かい合ってぼんやりしている.〈宾主～着〉客と主人が向かい合って手持ちぶさたでいる.

〔对理〕duìlǐ〔動〕白裁判で容疑者・証人を対面させて尋問する.対質審理する. ＝'对质'〈只是你家里有杀人的公事, 你须回去～〉ただあんたの家に人殺しの事件があったのだから、帰って役所で対質審理を受けねばならない；(《醒世·33》).〈这件事不明白, 难以～〉この件ははっきりしないのだから、対質審理に付すのは難しい；(《水滸·26》).

〔对立〕duìlì〔動〕対立する；二つの事柄、あるいは一つの事物の二つの側面の間に起こる排斥・矛盾・闘争など.〈俩人很～〉二人はとても対立している.〈不要把工作和学习～起来看！〉活動と学習を対立させて考えてはいけない.〈他是一出马便和革命派～的〉彼はみずから乗り出すや、革命派と対立したのだ.〔名〕対立.〈搞好团结, 不闹～〉しっかりと団結し、対立しない.〔～的统一〕対立面の統一.〔～面〕対立面.〔～体〕〔～物〕哲対立物.〔～统一规律〕哲対立物統一の法則；弁証法上の考え方.

〔对联(儿)〕duìlián(r)〔名〕①紙や布に書いたりあるいは木や竹に刻んだ対句；よく門の左右にはって飾る.'春联'〔正月祝い用〕、'婚联'〔結婚祝い用〕、'寿联'〔誕生祝い用〕、'挽联'〔哀悼用〕、'贺喜联'〔出産・転居祝い用〕、'楹联'〔寺廟じょうなどに掛けるもの〕などがある. ②対句を巻き物にしたもの.〈打开了一副～在念〉対の掛け軸をひろげて声を出して読んでいた.

〔对脸(儿)〕duì liǎn(r)〔連〕顔を合わせる.向き合う.顔と顔をつき合わせる.〈跟人家～〉他人と顔を合わせる.〔名〕(duìliǎn(r))向かい側.〈～坐着一个工人〉向かいに労働者が一人座っている.〈他和老张走了个～儿〉彼と老張は反対側に歩いていった.

〔对量〕duìliáng〔動〕白匹敵する.肩を並べる.同等に見る.〈龟慈(兹)不易～他〉亀茲きじ(楽)はこれ(この曲)と肩を並べるのは容易でない；(《變文·維摩詰》).

〔对邻〕duìlín〔名〕白家の向かいと隣.隣近所.〈～子弟〉隣近所の若者；(《古今·4》).

〔对流〕duìliú 物〔名〕(熱・電気の)対流.還流.逆流.向い流れ.〔～层〕対流圏.〔一波〕対流圏波.〔一传播〕対流圏伝播ぱ.〔一顶〕気対流圏界面.圏界面.対流上面.〔～抽提〕向流抽出.〔～传热〕対流伝熱.〔～电流〕対流電流.〔～干燥〕機向流乾燥.〔～平衡〕対流平衡.〔～热传递〕対流熱伝達.〔～式〕向流式.〔一锅炉〕機対流形ボイラー.〔一加热器〕機対流加熱器.〔～性波道〕通移流性ダクト.〔～雨〕対流雨.〔～折射〕対流屈折.〔動〕対流する.

〔对硫磷〕duìliúlín〔名〕農パラチオン；農薬.

〔对笼〕duì, lóng〔動〕方鳥を入れたかごを一か所に集めて、多くの鳥が入り乱れて鳴くのを聞く；北京.

〔对楼〕duìlóu〔名〕向かいの二階.

〔对路(子)〕duì, lù(zi)〔動〕①用途に向く.需要に見合う.〈这种货运到山区可是不～〉このような商品は山村地区に送っても需要に合わない.〈这种产品在市场上很～, 销售很快〉この種の製品は市場でたいへん需要に見合っており、売れ行きがよい. ②好みに合う.気に入る. ＝'对劲(儿)②'〈分了家, 各干各的还～〉分家をして、それぞれ自分のことをやればまあまあ性に合う.

〔对驴弹琴〕duì lǘ tán qín ＝'对驴(子)抚琴'／'对牛弹琴'

〔对唔住〕duìm̀zhù 方＝'对不起'；広.

〔对骂〕duìmà〔動〕ののしり合う.悪口の言い合いをする.互いに面と向かってののしる.

〔对门〕duìmén〔動〕旧夫婦の家柄がつり合っている. ＝'门当户对'

〔对门(儿)〕duìmén(r)〔動〕正門が向かい合っている.〈他们两人～居住着〉彼ら二人は向かい合って住んでいる.〔名〕向かい.家の並びの向かい.〈别看他俩住～, 平常可很少见面〉彼らは向かい同士なことは確かだが、ふだん顔を合わせることはめったにない.〈～黄公舂糕米〉向かいの黄じいさんがコメの粉をつく；(《清平·快嘴》).〔～对户〕家が向かい合っている.〔～间壁〕家の向かいと隣.〔～实户〕方向かいあっている家；四川.例〈～儿的, 平常少不了要打交道的〉向かい側の家なので、いつもおつきあいは欠かせない.

〔对门儿〕duìménr〔名〕家の門の左右両方の扉.

〔对门子〕duìménzi 方＝'对门(儿)〔名〕'；四川.

〔对面(儿)〕duìmiàn(r)〔名〕①向かい.向かい側.〈～就是邮局〉向かい側は郵便局です.〈他家就在我家～〉彼の家は私の家の向かい側にある.〈梅在～看见这个情形, 心里感到一阵酸痛〉梅は向かい側でこのようすを眺め、つらい思いをした. ②真向かい.正面.真ん前.〈～来了一个人〉真向かいから人が一人来た.〔動〕面と向かい合う.顔を突き合わす.真正面を向いている.〈～危机〉危機に直面する.〈这事儿得他们本人～儿谈〉この事は彼ら本人同士が面と向かい合って話し合わなければならない.〈两个人打了个～〉二人はばったり顔を合わせた.〔～不见人的〕〔～不相识〕〔～不相逢〕互いに心を知り合わなければ、毎日顔を合わせていても見ず知らずと同じだ.〔～论心〕面と向かって腹の中をぶちまける；(《醒世·13》).〔～相持〕向かい合って互いに(頑張って)譲らない；(《児女·6》).〔～传球〕体対面パス；ハンドボール.〔～炕〕向かい合って設けられた二つのオンドル.

［对命］ duìmìng 動 方 ① 命をかける. 必死になる. 命がけで闘う. ＝'拼命'. 我跟他～ 私は彼ととことんまでやる. 〈你这是和谁～？〉あなたはだれと張り合っているのか. ② 命で償う. ＝'抵命', '偿命'; 又白. 〈拿他进来, 与我虎先锋～〉やつをここへ引きずり込み, わが虎先鋒のために命がけで闘ってやる; (《西遊·21》).

［对内］ duìnèi 形 対内(の); 不完. ［～贸易］ 商 国内における交易. ［～政策］対内政策.

［对哝］ duìneng 動 方 論争する; 北京. 〈她总爱跟她妈～起来没完〉彼女はいつも自分の母親と口げんかし, しはじめるときりがない.

［对年］ duìnián 名 方 丸一年; 四川, 広など. 〈哪一家不是几十缸米吃～？〉どの家だってかめ数十のコメで丸一年を食いつないでいくのだ.

［对牛弹琴］ duì niú tán qín 成 牛を相手に琴をかなでる. 猫に小判. 馬の耳に念仏; 現在は相手を考えずに話をする愚かさをいうのにも用いる; ときには'～, 不入牛耳'としても用いる. ＝'对驴弹琴'; (《五燈會元》). 〈二姐, 你不要理他, 你跟他说话简直是～〉姉さん, あんな子はほっときなさいよ, 何を言ったって馬の耳に念仏なんだから.

［对偶］ duì'ǒu 名 ① 語 対偶. 対句; 修辞法の一つで, 字句を対にして効果を強める. ［～句］対句. ② 対偶. 相対. ［～婚］原始社会において, 群婚から一夫一婦制に向かう過渡的婚姻形式; 多く男女一人ずつが婚姻し, 男が女の所に住むが, 結び付きは弱く, 子の親権は母親のみが有する. ［～基因］ 生 アレール. ［～卡片］ 機 デュアル·カード. ［～系统］ 機 デュアル·システム. ［～性］相対性. ［～元件］ 機 対偶素. ［～原理］ 機 双対の原理.

［对牌］ duìpái 名 ① 木札の引換証. 証拠とする木札. 割り符; 木またはタケの札で上に文字を書き, これを二分し, 双方が片方ずつ持ち, 品物の引き換えなどのときに双方をつきあわせて確かめるのに用いた. 〈贾珍便忙向袖中取了宁国府～出来, …〉賈珍は急いでそでから寧国府の割り符を取り出して, …; (《紅樓夢·13》).

［对炮兵战］ duìpàobīngzhàn 名 軍 対砲撃. 対砲兵戦.

［对脾胃］ duì píwèi ＝'对脾味' 熟 馬が合う. 気が合う. 気に入る.

［对票］ duìpiào 名 合い札. 連 (duì piào) 手形·伝票·切符などを照合する.

［对撇子］ duì piězi 熟 方 ① 方向が正しい. 適当である; 東北. 〈砧木苗矮, 接口低, 离地皮才二寸, 蹲着不得劲, 跪着不～〉(接ぎ木の)台木の苗が小さくて, 接ぎ口が低く, 地面から2'寸'しかないので, しゃがんでもうまくいかず, ひざまずいてもぴったりしない. ② ＝'对脾胃'; 東北. 〈他们俩平时挺～〉彼ら二人は日ごろからとても気が合う. 〈对你的撇子吗？〉お気に召したでしょうか.

［对平］ duìpíng 名 天びん秤. 動 高低·長短なくぴったりと合わせる.

［对枰］ duìpíng 動 碁を囲む. 碁を打つ.

［对泣］ duìqì 動 白 向きあって泣く. ［牛衣～］貧しい夫婦が向き合って泣く; 夜具がないので, 暖をとるのに'牛衣'(ウシが暖をとるのに用いる蓑の類)を用いた.

［对巧］ duìqiǎo 形 うまい具合である. 双方の都合がよい.

［对亲］ duìqīn 方 動 ① 結婚の取り決めをする. 縁組みをする; 閩, 又白. 〈与颜家～几年了？〉顔家と結婚の取り決めをして何年になる; (《咀華·續》). 〈我女儿怕没大户人家～, 却许着他〉うちの娘には縁組みをしてくれるような金持ちの家などなかろうと, それでその男にめあわせることにしたのか; (《醒世·14》). ② 見合いをする. 名 縁組み. 配偶; 閩, 又白.

［对儿］ duìr 名 ① ☞ 字解 ⑱. ② ☞ 字解 ⑳. ③ 白 一対から成っているものの片方の一つ. 量 ☞ 字解 ㉙.

［对日照］ duìrìzhào 名 天 対日光; 太陽と反対側の天空にみえる微光.

［对赛］ duìsài 動 競争する. 試合をする.

［对色］ duìsè 動 ① 色を配す. ② 気が合う. 馬が合う. うってつけである; 俗語.

［对设］ duìshè 動 対にして向かいあわせて設ける. 反対の側に位置する.

［对射］ duìshè 名 数 相関関数.

［对审］ duìshěn 動 法 原告と被告とを向かい合わせて尋問する.

［对生］ duìshēng 形 植 対生(の). 双子(の); 不完. ［～叶］対生葉.

［对诗］ duì shī 動 詩で応酬する. 〈儿子同媳妇对了诗〉息子と嫁は詩で応酬した.

［对识］ duìshí 動 方 紹介する; 四川. 〈我给你～一下〉ご紹介しましょう.

［对时］ duìshí 名 方 きっちり24時間をいう; 四川, 広. 〈我的情形是很轻的, 只是普通的拘留一个～〉私の情況は軽いもので, 普通の拘留24時間だけだった.

［对时对景］ duì shí duì jǐng ＝'对时景' 成 時宜や情況にぴったり合う; (《紅樓夢·54》).

［对时善育］ duì shí shàn yù 成 季節の気候変化に応じて体をたいせつにすることをいう. 〈千万～, …！〉どうか時節柄くれぐれもお体たいせつに, …; (《意歌》).

［对石佛谈禅］ duì shífó tán chán 諺 石の仏に禅を語る. 馬の耳に念仏. ＝'对牛弹琴'; (《兒女·25》).

［对式(儿)］ duìshì(r) 動 方 ① 適合する. ぴったりである. 満足できる. 〈彼此～〉お互いにぴったりといく. 〈～的房子〉手ごろな家. 〈有～儿的人, 您给介绍一下〉いい人がいらっしゃいましたら, ご紹介ください. ② 気持ちが解け合う. 気が合う. 馬が合う. 〈他俩可～儿啦, 简直像亲兄弟〉彼ら二人はとても仲がよく, まったく実の兄弟のようだ.

［对视］ duìshì 動 見つめ合う. 視線を合わせる. 〈两位女士嘴边带着笑影, 互相～〉二人の婦人は口元にはほほえみをうかべ, 互いに見つめ合った. 〈团长说着和张德标～一下, 就不再言语〉団長は言いながら, 張德標とちょっと視線を合わせると, もう口をきかなかった.

［对事儿］ duìshìr 動 ① 適合する. ② いいチャンスにめぐり合う. 形 うまい具合である.

［对手］ duìshǒu 名 ① (試合の)相手. 〈我们的～是个素负盛名的球队〉我々の相手はもとから評判の高いチームだ. 〈这个拙于应酬的孩子自然不是那些交际场中的前辈的～〉この人づきあいの下手な子は当然それら社交場の先輩たちの相手ではなかった. ② 好敵手. 〈讲拳术, 他不是你的～〉拳法についていうならば, 彼はきみの相手じゃない. ③ 拳を打つとき双方の指の数が同じであること. ④ 白 結婚相手. 配偶者. 動 ぴったり呼吸が合う. 〈俩人合作非常～〉二人の協力はとても馬が合っている.

［对数］ duìshù 名 数 対数. ［～标度］対数目盛. ［～表］対数表. ［～乘法器］対数乗算器. ［～底］(対数の)底. ［～法］対数モード. ［～方程］対数方程式. ［～放大器］ 機 対数増幅器. ［～函数］対数関数. ［～级数］対数級数. ［～律］対数法則. ［～率］数の常用対数を記載した率. ［～螺线］対数渦巻線. 対数のら線. ［～曲线］対数曲線. ［～应变］ 機 対数歪ᵍ.

［对斯脚儿］ duì sījiǎor 連 白 足と足を向かい合わせる. 〈上炕和傅伙计两个～睡下〉オンドルに上がり番頭の傅と二人で足を向かい合わせにして眠った; (《金瓶梅·64》).

［对诉］ duìsù 名 法 反訴.

［对岁］ duìsuì 名 方 満1歳. 満の年齢. ＝'周岁'; 広.

［对穗草］ duìsuìcǎo 名 植 アオシバ; イネ科.

［对榫(子)］ duì, sǔn(zi) 方 ＝'对槛儿'.

［对台戏］ duìtáixì 名 旧時, 二つの劇団が一つの芝居を対抗して演じたこと. 転 張り合い. せり合い; 真っ向こうから, あるいは反対の行動をとり, やっつけること. ［唱～］張り合う. 向こうを張る. 対抗する. 例〈他同孔子唱了对台戏〉彼は孔子の向こうを張った. ［演～］(負けてたまるかと)張り合う. 例〈这不是成心跟我～吗？〉これは下心あって私にたてついているのではないか.

［对酞酸］ duìtàisuān 名 化 テレフタル酸. ［～盐］テレフタレート.

［对谈］ duìtán 動 対談する. 面と向かって話をする. 〈正房西间内灯烛明亮, 有人～〉母屋の西の間では明かりが煌々と輝き, だれか話し合っています; (《三俠·63》).

［对题］ duìtí 動 題に合う. ［文不～］ 成 文章の内容と題が違う.

［对天发誓］ duì tiān fā shì ＝'对天罚誓' 成 天地神明に誓う; '罚'は'发'の誤り; (《二拍·11》).

［对挑］ duìtiāo 名 白 もみあげにつける飾り.

［对条(儿)］ duìtiáo(r) 名 引換証.

［对头］ duì, tóu 動 ① 正しくする. ぴったり合わせる. 〈方法对了头, 效率就高〉方法が合えば効率が高い. 〈路线对了头, 一步一层楼〉路線が正しければ一歩一歩向上する. ② 気心が合う; 否定の形で. 〈两个人脾气不～, 处不好〉二人は気性が合わなくて, しっくりいかない. ③ 顔を合わせる. 〈俩人走了个～〉二人はばったりと出会った. ④ 向き合う. ［～喷嘴］ 機 対向ノズル. ［～碰撞］ 機 正面衝突. 形 (duìtóu) ① 正しい. 適当である. 〈解释得不～〉解釈が的外れである. 〈学算术不能只求数字～〉算術を学ぶのにただ数字が合うことだけに力をいれてはいけない. 〈数字都～, 但是不能给满分〉数はみな合っているが満点をやることはできない. ② 正常である; 多く否定の形で. 〈有点儿不～〉どうもおかしい. 〈他的脸色不～, 恐怕是病了〉彼の顔色がおかしいが, 恐らく病気なのだろう. ☞ 次項

［对头］ duìtou 名 ① かたき. 仇敵ᵗᵉᵏⁱ. ＝'仇敌'. 〈这伙土匪是山里人民的死～〉こいつら盗賊は山の人びとの仇敵だ. 〈尊大人犯了～, 决无保全之理〉お父上は相手の意に逆らったのですから決して安全なわけはありません; (《古今·40》). ［～冤家］かたき. 仇敵; (《紅樓夢·84》). ② 相手. 先方. 相手方. ③ 釣り合いのとれた結婚相手·配偶者. 似合いの夫婦. 〈我原知不是～, 无奈大老爷已说定了, 教我也没法〉私はもとから似合いの夫婦ではないことはわかっていたが, いかんせん大だんな様(兄の賈赦)がすでに縁談をまとめていらしたので, 私にもどうすることもできなかったのだ; (《紅樓夢·81》). 〈莫若趁此青年美貌, 寻个好～〉若くて美しいうちに, いい人をさがすのがいちばんです; (《古今·1》). ［～亲］家柄の対等な婚儀. 例〈若说是～, 不该这样相看〉もし(家柄の)対等な婚儀なら, あんな下見の仕方をするはずがない; (《紅樓夢·118》). ④ 白 証人. ☞ 前項

［对推］duìtuī〔動〕〈白〉審査して決定する．〈请王～〉どうか王様，厳正なお裁きを；（《變文·鷰子》）．

［对外］duìwài〔形〕対外的(な)．対外(の)；〔不完〕．［～比赛］対外競技．対外試合．［～关系］対外関係．［～广播］対外放送．外国向け放送．国際放送．［～开放］外国人に開放する．〔例〕〈这个城市是上边准备～的，所以必须把'门脸儿'搞得富丽堂皇〉この町は上部が外国人に開放するつもりであるので，「外見」をはでで堂々としたものにしなければならない．［～扩张政策］対外拡張政策．［～贸管局］〔略〕対外貿易管理局．＝'対外贸易管理局'［～贸易］対外貿易．外国貿易．［～垄断］対外貿易の独占．［～区］外国貿易地帯．［～专业公司］外国貿易につき，特定の商品，または業務を専門に取り扱う'公司'〔会社〕をいう．［～专营制］対外貿易独占制．［～销路］対外販路．［～援助］対外援助．［～支出］対外援助支出．［～政策］対外政策．

［对网］duìwǎng〔名〕〈漁〉袋網．パッチ網．

［对位］duìwèi〔名〕①〈化〉パラ位．②〈音〉対位法．［～法］同上．

［对胃口(儿)］duì wèikou(r)〔熟〕①（料理が）口に合う，好みに合う．〈他做的菜很对我的胃口〉彼の作った料理は私の口にとても合う．②（広く，事物や活動が）気持ちにしっくりする，性に合う．馬が合う．〈他俩谈得很～〉彼ら二人はとても和気あいあいと話している．〈昨天的晚会开得真～〉きのうのパーティーはほんとうに楽しかった．

［对味儿］duì，wèir〔動〕①味に合う．口に合う．〈这菜你吃着准～〉この料理はきっときみの口に合う．②しっくりする．（衣服などが）似つかわしい．気持ちが合う．〈话很别扭，很不～〉言葉に抵抗があり，しっくりしない．〈我总觉得你今天讲的话不～〉私はどうしても今日のきみの話には同意できない．

［对卫星防御］duìwèixīng fángyù〔連〕〈軍〉対人工衛星防御．

［对文］duìwén〔名〕対の文句．

［对问］duìwèn〔動〕（原告と被告，被疑者と証人などの）訴訟関係者を対面させて問いただす．対質する．＝'对质'〈可以去拿宋江来～便有下落〉宋江を捕らえて来て，対面して問いただしたらよい，そうしたら決着がつきます；（《水滸·22》）．

［对舞者］duìwǔzhě〔名〕（ダンスの）相手，パートナー．

［对勿起］duìwùqǐ〔応〕〈方〉＝'对不起'；〔関〕．

［对勿住］duìwùzhù〔応〕〈方〉＝'对不起'；〔関〕．

［对物帐］duìwùzhàng〔名〕物的勘定．

［对膝］duìxī〔動〕〈書〉ひざをつき合わせる．きわめて近い位置に向かいあって座る．〈相与举觞～〉互いに杯を取り，ひざをつきあわせて座る．

［对席］duìxí〔名〕向かい側の席．〈他坐在～〉彼は向かいの席に座っている．

［对虾］duìxiā〔名〕〈動〉クルマエビ．

［对下］duìxià〔動〕〈白〉（碁などの）相手をする．（碁などを）相手をして打つ．

［对象］duìxiàng〔名〕①対象；日語．〈革命的～〉革命の対象．〈研究的～〉研究の対象．②結婚·恋愛の相手．恋人．〈找～〉結婚相手を求める．〈他有～了〉彼には交際相手(恋人)ができた．〔動〕(duì，xiàng)結婚·恋愛の相手を決める．〈二黑他哥大黑也自由对上了象，结了婚，…〉二黒の兄の大黒も自由恋愛の末に結婚したが，….〈小青年别光眼气人，也该对个象啦〉若い人はただ他人をうらやんでばかりいないで，恋人をつくらなくてはならない．

［对向性］duìxiàngxìng〔名〕対向性．

［对销］duìxiāo＝'对消'〔動〕相殺する．

［对心(儿)］duì，xīn(r)〔動〕気に入る．心にかなう．気が合う．〈不～〉気に入らない．〈这件上衣挺对他的心〉この上着を彼はとても気に入った．〈约了几个～儿的老头，打算赶上大车到二地上拉几遭土〉数人の気のあった老人たちを誘って，家畜の引く荷馬車で現場まで土を何回かひいていくつもりだった．［～事］心にかなうこと．

［对心思］duì xīnsi〔連〕〈方〉(自分の)気持ちにかなう；〔北京〕，〔東北〕．〈人家姑娘哪一点不对你的心思？〉あの娘さんのどこが気に入らないのか．

［对心眼(儿)］duì xīnyǎn(r)〔連〕自分の心や性格に適合する．気に入る．〈你遇着～的人〉あなたは気心の合う人に出会いました．

［对袖口］duì xiùkǒu〔連〕商人が値段を話し合うとき，そでの中で指を握って示す．

［对汛］duìxùn〔名〕両国または両地域の境界へ双方から派兵して巡視すること．

［对研］duìyán〔名〕〈機〉摺り合わせ．［～平板］摺合わせ定盤．

［对眼］duì，yǎn〔動〕目にかなう．気に入る．めがねにかなう．満足する；俗語．〈俩人～就行，别人别管〉二人が気に入ればそれでいいんで，他人は口出し無用だ．〈不～的〉気に入らぬやつ；（《兒女·4》）．

［对眼(儿)］duìyǎn(r)〔名〕斜視；俗語．

［对验］duìyàn〔動〕つき合わせて調べる．

［对扬］duìyáng〔動〕〈白〉試合をする．〈今日～，我定将失〉今日試合をすれば，私はきっと負けるだろう；（《變文·阿彌陀》）．

［对样］duì，yàng〔動〕①似合う．ふさわしい．②格好がつく．さまになる．形がつく．

［对页］duìyè〔名〕同一丁付けの左右2ページ；貸し方·借り方を相対して記入する．

［对叶兰］duìyèlán〔名〕〈植〉フタバラン；ラン科．

［对叶莲］duìyèlián〔名〕〈植〉エゾミソハギ．

［对弈］duìyì＝'对奕'〔動〕（将棋·碁で）対局する，手合わせする．碁を打つ．〈他们～了两场〉彼らは2度対局した．〈二人放下棋枰，～多时〉二人は碁盤を置くと，長いこと対局しました；（《三俠·68》）．〔名〕対局．手合わせ．

［对易］duìyì〔形〕交換(の)；〔不完〕．［～法则］〈數〉交換法則．［～算子］〈數〉交換演算子．

［对姻］duìyīn〔動〕〈白〉婚姻を結ぶ．結婚する．〈凤从幼育于外家，就与表兄～〉鳳は幼いころから母方の家で育てられ，いとこと結婚しておりました；（《警世·34》）．

［对阴极］duìyīnjí〔名〕〈電〉対陰極．

［对饮］duìyǐn〔動〕〈書〉差しで飲む．向かいあって飲む．〈两人～〉同上．

［对应］duìyìng〔動〕対応する．〔名〕対応．［～角］対応角．［～流量］対応流量．［～水位］対応水位．［～速度］対応速度．［～态］対応状態．［～温度］対応温度．［～压力］対応圧力．［～原理］対応原理．［～直径］相当直径．

［对于］duìyú〔介〕…に対して；動作·状態の関連する対象を示す．主語の前後どちらにおいてもよい．主語の前におく場合，述語の動詞の後に代詞を用いて，動作の対象となっているものを両指示することができる．1)動作の対象を表す．〈我们～任何问题都要具体分析〉我々はいかなる問題に対しても，具体的に分析しなくてはならない．〈～虚词的用法，我还没有完全掌握〉虚詞の用法については，私はまだ完全にはつかんでいない．〈～热爱祖国的人，我们是热烈欢迎他们的〉祖国を愛する人びとを，私たちは心から歓迎するものである．〈～这件事，他业已成竹在胸〉このことに対しては彼はすでに内心成算がある．〈～头发似乎也还看轻〉頭髪に対してもまだ軽視していたかのようだ；（《魯·吶·頭》）．2)影響の及ぶさきを表す．〈这种气体～人体有害〉この種の気体は人体に有害である．〈这样做，～解决问题起不了多大作用〉このようにしては，問題の解決にさほど役だたない．3)'～…'に'的'をつけて句を構成し，名詞を修飾することができる．〈～改进工作的建议〉仕事の改善についての提案．〈～那件事的看法〉あの件に対する見かた．■'对于'と'对'との用法の異同．☞〔字解〕⑥．

［对语］duìyǔ〔名〕〈白〉対談．会話．

［对圆］duìyuán〔動〕対陣する．

［对月］duìyuè〔名〕〈白〉①結婚して1か月後，新婦が里に帰って何日間か泊まってくること．〈因他没个娘家，没处住～，…〉彼女には実家というものがなかったので，里帰りするところがありませんでした；（《兒女·32》）．②丸1か月．〈～领了文凭〉まるまる1か月して証書を受け取った；（《姻緣·1》）．

［对月草］duìyuècǎo〔名〕〈植〉キセワタ．

［对月莲］duìyuèlián〔名〕〈植〉ツキヌキオトギリ．

［对仗］duìzhàng〔名〕詩文の対偶．詩賦の対句；字音の平仄や字義の虚実にあわせて対句をつくる．〈你看这四首诗，炼字炼句及那～，看着虽像是小品，然而非真正作手作不出来〉この四首の詩の字句の推敲のぐあいや対句を見ると，小作品であるようだが，本当の作り手でなければ作ることができない；（《二十年·25》）．

［对帐］duì，zhàng〈會〉〔動〕帳簿を合わせる．帳じりを合わせる．〔名〕(duìzhàng)帳じりあわせ．［～单］収支一覧表．勘定書．計算書．［每日～］日次計算書．［～回单］勘定照合書．

［对照］duìzhào〔動〕対照する．対比する．つき合わせる．〈把译文～原文加以修改〉原文に照らし合わせて訳文に手を加える．［难以～］照合困難．〔名〕対照．対比；日語．〈形成了鲜明的～〉鮮明な対照をなした．〈跟这个作为～的是旁边那个少妇的充满活力的健康〉これと対照的なのはそばにいる若奥さんのその生き生きとした健康そうな姿であった．［～表］対照表．［～井］〈土〉マンホール．［～频率］〈電〉比較周波数．

［对照子］duìzhàozi〔名〕〈方〉大邸宅の建築方式の名称；'大厅'の前に建てるやや低い接客用の家．

［对折］duìzhé〔名〕半値．〔動〕半値にする．

［对折机］duìzhéjī〔名〕〈機〉半折機．

［对辙儿］duì，zhér〔動〕〈方〉気持ちがぴったりする．心が合う．馬が合う．

［对着干］duìzhe gàn〔熟〕①対して事をやる．反対の方法でやる．真正面から取り組む；多く修正主義に対決して事を行う場合に用いた．〈我看，潘美人是一心想着跟杨书记～哩，…〉私が思うに，潘美人は楊書記と真っ向から対立することばかり考えて，….②競って事をやる；相手と同じようにやる．☞'顺着干'

［对针］duìzhēn〔動〕〈白〉照応する．一つにそろう．〈'不足畏'是使人料得定，方与'焉知'的'知'字～〉「畏るるに足らず」とは先が知れているということを言っているのであり，それでこそ「いずくんぞ知らん」の「知る」の字と相照応する；（《紅樓夢·82》）．

［对阵］duìzhèn〔動〕対決する．戦を交える．対局する．〈两军～〉両軍

が対峙する．〈这次比赛和他～〉今度の試合では彼と対戦する．〈盖因山险水急，难以～，急切不能打透关隘〉どうも山が険しく川の流れが急で，戦いにくく，早急に要害を打ち破ることができない状態です；（《水滸・117》）．〈言未尽，有长沙太守孙坚，引军出马，与吕布～〉言い終わらないうちに，長沙の太守孫堅が，軍を率いて出兵し，呂布と陣を構えた；（《三國志平話・上》）．〔名〕(白)相手の陣．敵陣．〈番身复杀人～去了〉身を翻すと再び敵陣に切り込んでいった；（《古今・6》）．

［对正(了)］duìzhèng(le)〔動〕① ぴったり合わせる．合わせてぴったりさせる．〈两块板儿没～〉2枚の板がぴったり合わさっていない．② 照合する．

［对证］duìzhèng〔動〕① 照合する．(証拠を)突き合わせる．あたって確かめる．(事実かどうか)確かめる．〈～笔迹〉筆跡を照合する．〈和事实～一下，看看是不是有不符合的地方〉一致しない点があるかどうか事実と照合してみる．〈想办法把这个传说～清楚〉なんとかしてこの風聞を事実と突き合わせてはっきりさせたい．〈他又遇到了干部，就又～这件事情〉彼はまた幹部に会ったので，すぐまたこの事を直接確かめた．〈与事实～，材料确有不符之处〉事実と照らして確かめたところ，資料に不適当な所が確かにある．〈刘后更觉恼怒，便召陈林当面～，也无异词〉劉妃はいよいよ怒り，陳林を呼び，目の前で吟味しましたが，別に違いございません；（《三俠・1》）．〈有那个看见的，须叫他来～〉見た者がいたら呼んで来て，確かめるべきです；（《醒世・20》）．② 対決する．対質する．〈让当事人来～〉当事者を呼び対決させる．〈这老货已经问了罪，决不好叫他来～〉その老いぼれめはすでに罪に問われた身ですので，やつを呼んできて対質させるわけにはまいりません；（《紅樓夢・81》）．〈等那厮来，你和他两个～〉あいつが来てから，あなたと彼二人は対決しなさい；（《王西廂・5・4》）．〔名〕① 照合．突き合わせ；(画)～．② (白)照合しうる証拠．〈现在没有～〉今ではもう証拠がない；（《紅樓夢・93》）．

［对症］duìzhèng〔形〕症状にあう．対症的である．〈～的良药〉症状にあった良薬．［～治疗］対症治療．症状に応じて治療する．［～疗法］(医)対症療法．［～下药］［～发药］〔成〕症状に応じて投薬する．(転)状況に応じて処置をとる．客観情勢をよく見て問題を解決する．人を見て法を説く；'症'は'证'とも書く．(例)〈首先要搞好调查研究，了解情况，只有～，才能解决问题〉まずよく調査研究して，情況を把握し，情況にあった処理をしてこそ，問題を解決することができる．(例)〈女人家肚痛得那么利害，怕不是生产，这正是对症发药呢〉ご婦人があれほどひどく腹痛を訴えるのはおそらく出産ではないかと思った，これこそ状況に応じた処置である；（《二十年・25》）．

［对直］duìzhí〔形〕(方) ① まっすぐなさま；(四川)，(呉)，(粤)〈把汽车～开去，将他们压死〉車をまっすぐに走らせ，彼らをひき殺した．〈路上招呼他，他都不答应，对对直直地走各人的〉道で彼にあいさつしたが，まったく答えず，おかまいなしに歩いていた．② 直接的である；(四川)．〈要考时，～去考就是了〉試験を受けるなら直接受ければいい．〈你可以～去找他〉あなた直接彼に会いに行ってもかまいません．③ てきぱきとしている；(四川)．〈既这样，倒不如～把这桩事情对妈说了罢〉こんなことならきっぱりとこの事をお母さんに言うのがいちばんだ．

［对值］duìzhí〔名〕(書)配偶者．連れ合い．

［对蹠点］duìzhídiǎn〔名〕① 地球の直径の両端．地球の中心から見て正反対の2点を互いにいう．＝'对踵点'② (機)対蹠点．

［对峙］duìzhì〔動〕対峙する．相対して立っている．〈敌我～〉敵と味方が対峙する．〈两山～〉二つの山が向き合って立つ．〈两军～〉両軍が対峙する．〈宝殿共琼楼～〉宝殿と瓊楼(りっぱな建物)が相対して立っています；（《古今・33》）．［武装～］武力対峙．

［对质］duìzhì〔動〕① 裁判で訴訟関係者が互いに問いただす．対質する．〈花了一千二百两银子，还得姑娘上堂～〉1,200'两'の銀貨を遣い，さらに娘を法廷にやって問いたださねばならない．〈他乃贞烈之妇，不必当堂～！〉彼女は貞淑な烈女でござるので，公廷で対質することはございません；（《三俠・14》）．② 関係のある双方の者が面と向かって対決する．双方を突き合わせて尋問する．〈日本人马上教她和招弟～〉日本人はすぐに彼女と招弟を対決させた．

［对置］duìzhì〔動〕対置する．〔名〕(機)対向．［～活塞］対向ピストン．

［对盅］duìzhōng〔名〕対の小さな杯，または茶わん．〔動〕(方)二人で向かい合って酒を飲む．＝'对杯'

［对踵点］duìzhǒngdiǎn＝'对蹠点①'

［对轴］duìzhóu〔名〕(機)カウンター・シャフト．レイ・シャフト．

［对拽］duìzhuài〔動〕向き合って引っぱる；綱引きのような引き方．

［对装甲防御］duìzhuāngjiǎ fángyù〔連〕(軍)対機甲防御．

［对状］duìzhuàng〔動〕(書)(法)原告の口頭弁論を訴状と照合する．

［对准］duìzhǔn〔名〕(機)整とん線．アジャスト．アラインメント．［～标记］(交)アライメント・マーク．

［对准(了)］duì，zhǔn(le)〔動〕① 正確に合わせる．合わせて正確にする．〈～了表〉時計を合わせた．〈～目标〉目標にぴったり合わせる．〈～焦点〉焦点に正しく合わせる．② ねらいをつける．〈把枪口～敌人〉敵に照準を合わせる

［对酌］duìzhuó〔動〕差し向かいで杯を酌み交わす．向かいあって酒を酌みあう．＝'对饮'〈不一时，将出酒肴，无非鱼肉之类，二人～〉まもなくして，魚や肉ばかりの(豪華な)酒肴が出され，二人は差し向かいで飲んでいた；（《醒世・18》）．〈两人～山花开，一杯一杯复一杯〉山に花が咲いた時，二人が向きあって互いに酒を飲み交わして一杯一杯また一杯と飲む；（李白《山中與幽人對酌》詩）．

［对字］duìzì＝'对课'

［对字锁］duìzìsuǒ〔名〕文字合わせ錠．

［对子］duìzi〔名〕① 対句．〈对～〉対句を合わせる．〈你不能够送这样的～〉こんな対句を贈ることはできない．② 対聯．〈写～〉対聯を書く．③ (方)ペア．お似合いの人；(四川)，又(白)．〈组成民歌对唱的～〉民謡デュエットのペアを組む．〈如今有了个～〉今ではいい相方ができましたね；（《紅樓夢・56》）．④ (白)相手．好敵手．＝'对手'〈你一般也遇见～了〉あなたも同じように好敵手に出会われましたわね；（《紅樓夢・19》）．

［对嘴］duì，zuǐ〔動〕(方)口論する．口げんかする．口答えする．互いに言い争う．＝'顶嘴'，'吵嘴'；(湖南)，(呉)，又(白)．〈你和老子～！〉おまえはおれさまに口答えしようというのか．〈你们听他说的这话，还等我和他～去不成？〉おまえたち，あれの言葉聞いたかい，このうえ，私をあれと言い争わさないと済まないの；（《紅樓夢・74》）．［～对舌］〔成〕互いに言い争う．(例)〈谁和他去～的？〉だれがその人と言い争いするもんですか；（《紅樓夢・59》）．

［对嘴子］duìzuǐzi〔名〕(方)反駁の言葉；真っ向から対決する言葉．しのぎをけずる言葉；(北京)．〈给了他个～〉彼に反駁してやった．

［对坐］duìzuò〔動〕対座する．向きあって座る．〈～同饮〉差し向かいで酒を飲む；（《海上花・1》）．

［队］(隊)

duì ①〔名〕行列．〈站～〉整列する．〈排～〉列を作る．②〔名〕隊．チーム．大衆団体．〈少年先锋～〉少年先鋒隊．ピオニール．〈篮球～〉バスケットボールチーム．③〔名〕(略)ピオニール．＝'少年先锋队' ④〔名〕(略)人民公社制度があった時代の'生产大队'，'生产队'(☞'生产')を一括して指した．⑤〔量〕隊．〈一～人马〉一隊の人馬．⑥ (白)'对'の仮借字．〈～额角涂一道明戗〉額に1本の筋を塗り付ける；（《水滸・82》）．

［队部］duìbù〔名〕(略)① 部隊の本部．② 人民公社の生産隊の本部．

［队风］duìfēng〔名〕チーム・カラー．

［队服］duìfú〔名〕少年先鋒隊の制服．ピオニールの制服．

［队副］duìfù〔名〕副隊長；工作隊，部隊などの．

［队徽］duìhuī〔名〕(体)チーム・マーク．

［队礼］duìlǐ〔名〕ピオニールの敬礼．

［队列］duìliè〔名〕① 隊列．行列．［～舞］(体)列舞．② (電)キュー．

［队旗］duìqí〔名〕隊旗．ペナント；特にピオニールの旗．

［队球］duìqiú〔名〕バレーボール．＝'排球'

［队日］duìrì〔名〕ピオニールの活動日．

［队色］duìsè〔名〕(体)チーム・カラー．

［队商］duìshāng〔名〕隊商；日語．

［队委］duìwěi〔名〕(略)人民公社の生産隊の党委員．［～会］生産隊管理委員会．

［队尾监操员］duìwěi jiāncāoyuán〔連〕(軍)後尾監督者．

［队伍］duìwu〔名〕① 隊列．隊伍．〈整理～〉隊列を整とんする．〈建设理论～〉理論陣を構築する．〈游行～〉デモの隊列．〈～正在一天天地壮大〉隊列は日をおって壮大になりつつある．［革命～］革命隊列．② 部隊．軍隊．〈如今又想为非作歹，想回家去拉～〉今また悪をなそうとして，部隊を組織しに故郷にもどろうとしている．③ 組織．［人民武装～］人民武装組織．

［队小罚］duìxiǎofá〔名〕(体)ベンチ・ペナルティー；アイスホッケー．

［队校］duìxiào〔名〕人民公社制があった時代，人民公社の生産大隊と学校．［～挂钩］生産大隊と学校とが連係する．

［队形］duìxíng〔名〕① 隊形．〈战斗～〉戦闘隊形．〈～扰乱〉隊形が乱れる．〈～猛然一乱，就都停住了〉隊形が突如乱れ，みな立ちどまった．〈大雁在高空排成人字～〉カリが高い空で人字の隊列を組んでいる．② 光景．ようす．〈这是一个奇怪的～〉これは不思議な光景である．

［队友］duìyǒu〔名〕同じ隊列あるいは組織にいる友．スポーツチームメンバー間の呼称語．チーム・メイト．［～关系］(体)パートナー・シップ．

［队员］duìyuán〔名〕① 隊員．② (体)(スポーツチームの)メンバー．選手．［～犯规］プレーヤー・ファウル；バスケットボール．［～兼领队］プレーイング・マネージャー．［～权利］［～资格］メンバー・シップ．［～席］ベンチ；アイスホッケー，野球．③ (人民公社の生産隊の)構成員，生産隊員．④ '少年先锋队'〔ピオニール〕の隊員．

［队长］duìzhǎng〔名〕① 隊長．② チームの主将．キャプテン．チーフ・リーダー；登山．［～球］(体)キャプテンボール；遊戯．③ (人民公社の)生産隊長．④ ピオニールの隊長．

［队主］duìzhǔ〔名〕(書)軍隊の頭．

［兑］

duì ①〔動〕取り替える．交換する．両替する．〈汇～〉為替．〈～现〉☞(語彙)．〈把支票～成现款〉小切手を現金に引き換える．〈这庄票，费神～了钞票给我罢！〉この手形，お手数ですが紙幣に変えてもらえませんか．〈到库上～了五十两银子〉金庫へ行って50'两'の銀に両替した；（《醒世・1》）．〈做这老性命不着，与你～了

罢！〉この老いぼれの命とおまえの命を取り換えよう；（《京本・15》）．② 動 使い古した金銀の装飾品を'银楼'〔金銀細工店〕で新しいのに取り替える．③〔名〕八卦の一つ．④ 支払う．〈～帐〉☞語彙．⑤〔動〕（おもに液体を）混ぜ合わせる，割る．液体を加える．液体を別の器に入れる．＝'对兑'〈红茶里～牛奶〉紅茶にミルクを混ぜる．〈水太凉，再～点热水〉水がひどく冷たいから，もう少しお湯を足す．〈发面时～上一点儿碱〉（'馒头'や'包子'などの）生地をふくらます時は少し'碱'〔炭酸ソーダ・梘水〕を混ぜる．〈研碎了～上香料制的〉砕いて粉にしたのに香料を混ぜ合わせて作る；（《紅樓夢・44》）．⑥ 旧 天びんにかけて金銀をはかる．〈借天平～银〉天びんを借りて銀をはかる；（《醒世・3》）．⑦〔名〕姓．

［兑地］duìdì〔動〕土地を抵当にして貸し付ける．

［兑坊］duìfāng〔名〕旧 両替屋；昔，官許を得て営んだ小規模の質屋兼両替屋で質受けの期間も短く，利子も高かったという．〈有二三十处赌坊～〉2,30軒の賭博場や両替屋がある；（《水滸・29》）．

［兑付］duìfù〔動〕①（手形を）支払う．〈以美元～〉（手形・小切手などで）米ドルで支払う．〈拒绝～〉（手形の）支払いを拒絶する．〈～汇票〉手形代金を支払う．［～人］手形支払人．② 旧 返済する．支払う．〈我数次索取这银两，他～不起〉私は何度もこの銀子をとり立てましたが彼は返済できなかった；（《元曲・竇娥冤・1》）．

［兑该］duìgāi〔動〕旧 元金と利息が同じになる．〈他少俺银子，本利～二十两，…〉彼は私に借金しており元金利息が同額で20'两'になっていますので，…；（《元曲・竇娥冤・1》）．

［兑给］duìgei〔動〕① 支払う．両替してやる．② 旧 差し上げる．与える．譲り渡す．〈把庄头佃户～本宅的少爷〉（土地の）小作人頭と小作人を本宅の若だんな様に譲り渡した；（《兒女・2》）．

［兑勾］duìgòu ＝'兑足'

［兑花］duì, huā〔動〕酒に水を混ぜる；俗語．

［兑还］duìhuán〔動〕払い戻す．借金などを返済する．

［兑换］duìhuàn〔動〕兌換する．現金に換える．両替する．取り替える．交換する．〈～外汇〉外貨を兌換する．〈～现款〉現金に引き換える．現金にする．〈把中国的丝织品和匈奴的牛羊～〉中国の絹織物を匈奴のウシやヒツジと交換する．〈他一直也没有敢去～金钏，…〉彼はずっと金の腕輪を現金に換えに行く勇気がなかった，…．〈我和你这淫妇～了罢，要这命做甚么？〉私はこの淫婦と命のやりとりをしてやる，こんな命を惜しんでなんになる；（《金瓶梅・92》）．〔名〕① 兌換．［～表］兌換表．［～处］兌換所．［～价］交換レート．［～率］為替相場．［～券］1）兌換券；外貨との交換が保証されている紙幣．一般に外国人が中国国内の指定された商店・ホテルなどで使用する紙幣を指す．＝'外汇兑换券' 2）旧 旧時，地方政府や紙幣の発行権のない銀行・民間の銀行・両替店・大商店などが発行した硬貨や紙幣との交換を保証した金券．［～水单］兌換メモ．（外国為替）交換計算書．［～损益］為替損益．［～所］両替所．［～纸币］兌換紙幣．［～准备金］兌換準備金．［边境～］国境両替．［可～货币］交換可能通貨．② 交換性．〈英镑的～〉ポンド・スターリングの交換性．

［兑客］duìkè〔名〕旧 取り引きの相手の客人．

［兑款］duì, kuǎn〔動〕兌換する．（手形などを）現金に替える．

［兑命］duìmìng〔動〕命で保証する．命をかける．命をやりとりする．〈你要不信，我敢～！〉きみがもし信用しないなら，私は命をかけてもよい．

［兑挪］duìnuó〔動〕方 借りる；四川．〈向你～十元钱，行不？〉きみに10'元'借りたいがかまわないか．

［兑票］duìpiào〔名〕兌換紙幣．

［兑钱］duìqián〔動〕① 金に換える．② 金を支払う．③ 為替で送金する．〈男人月月～回来，吃是吃，穿是穿，…〉夫が月々お金を送って来て，食べるものは食べ，着るものは着て，…．

［兑入］duìrù〔動〕（外国為替を）買い入れる．〈向政府或银行～进口外汇〉政府または銀行から輸入為替を買い入れる．

［兑色］duìsè〔名〕書 白色．

［兑税］duìshuì〔動〕納税する．

［兑条(儿)］duìtiáo(r)〔名〕金銭引換証．

［兑头］duìtóu〔名〕① 兌換の率．レート．② 銀をはかる時，少し足りない端数．

［兑现］duìxiàn〔動〕① 現金に替える．換価する．〈这张支票不能～〉この小切手は現金に換えられない．〈将期票折扣～〉手形を割引する．〈不过当时发行钞票过多，每天～时必有二三小孩子同妇人被践踏死去〉しかし，当時は紙幣の発行が多すぎて，毎日現金にかえる時は，必ず2，3人の子どもと婦人が踏まれて死んでいった．［～纸币］兌換紙幣．②（口約束を）実現する，実行に移す，現実のものにする．〈诺言不～就导致对它不信任〉口約束を実行しなければ，それに対する不信を招く．〈我们党说话是算数的，政策是～的〉我が党は言ったことは実行するし，政策は実現させる．〔名〕現金兌換．

［兑银］duìyín〔動〕① 両替をする．② 旧 通貨としての銀塊をはかる．〈借天平～〉天びんを借りて銀をはかる；（《醒世・3》）．

［兑运］duìyùn〔動〕書（民間人と軍が）交替で輸送する．

［兑帐］duì, zhàng〔動〕勘定や借金を支払う．〔名〕（duìzhàng）原簿．元帳．台帳．

［兑转］duìzhuǎn〔動〕旧 交換する．〈至晚，将妻子～，各还其旧〉そして夜になると，妻を交換し，それぞれ元の状態に戻しました；（《警世・12》）．

［兑准］duìzhǔn〔動〕① 旧 天びんにかけて金銀を正確にはかる．〈分付库吏，把银子～回复〉倉庫係の役人に命じ，銀をはかり報告させた；（《古今・2》）．② 兌換する．換金する．

［兑足］duìzú〔動〕旧（貨幣としての銀塊などを）たっぷりとはかる．〈～十两，…〉たっぷりと10'两'はかって，…；（《醒世・3》）．

［祋］

duì ① 古代の兵器の一つ．＝'殳' ②〔名〕姓．

［薱］（薱）

duì ☞'蓌薱'（☞'蓌'）

［怼］（懟）

duì 恨み．恨む．

［镦㊀］（鐓）

duì ① いしづき；矛・槍・長刀などの柄の端を包んだ金具．② 去勢する．// ㊁ chún

［镦粗］duìcū〔名〕機 据込．据込加工．［～次数］据込回数．［～工序］据込工程．［～机］アプセッター．［～试验］アプエンディング試験．＝'可镦锻性试验'

［镦锻］duìduàn〔形〕機 据込(の)；工芸．［～比］据込比．［～长度］据込長さ．［～冲头］据込ポンチ．据込棒．［～锤头］据込ハンマー．［～次数］据込回数．［～杆］据込棒．［～工具］据込工具．［～滑块］据込スライド．［～机］据込プレス．頭造機．据込機．［～机械］据込機械．［～加工］据込加工．［～件］据込部品．［～距离］据込距離．［～容积］据込容積．［～速度］据込速度．［～体积］据込容積．［～位置］据込位置．［～销］据込ピン．［～压力］据込圧力．［～阴模］据込ダイス．

［镦鸡］duìjī〔名〕方 去勢したオンドリ．＝'阉鸡'；閩．

［镦牛］duìniú 方〔名〕去勢したウシ；閩．［連］（duì niú）ウシを去勢する；閩．

［镦头］duìtóu〔名〕機 ヒーディング．［～机］頭造機．

［敦㊁］（敦）

duì 古代にキビを盛った器具．// ㊀ dūn

［敦槃］duìpán〔名〕古代に諸侯が会盟に用いた器；'敦'は食物を盛り，'槃'は血を盛る．

［碓］

duì ① 唐臼；コメをつく道具．きね．② 同上でコメをつく．③〔名〕姓．

［碓房］duìfáng〔名〕（唐臼を使う）精米所．コメつき場．〈后来开张～〉後にコメつき場を開いた；（《水滸・13》）．

［碓坊］duìfang〔名〕方 旧 賃づきの精米場；のちには食糧を売るのも兼ねた；北京．

［碓臼］duìjiù〔名〕唐臼．

［碓米］duìmǐ〔動〕旧 きねでコメをつく．〈彼时惠能在厨房～，…〉その時，恵能は厨房でコメをついていましたが，…；（《紅樓夢・22》）．

［碓搡］duìsǎng 又 duìsang〔動〕方 強く押す；閩．

［碓梃］duìtǐng〔名〕旧 コメをつく時に用いる棒・きね．

［碓头］duìtóu〔名〕きね．

［碓窝］duìwō〔名〕方 臼；四川．〈没有舂不穿的铁～〉ついても穴のあかない鉄の臼はない．

［碓栅］duìzhà〔名〕書 コメをつくきね．〈见箭著一～〉矢がきねに当たっているのを見た；（《幽明錄》）．

［碓嘴］duìzuǐ〔名〕旧 小鳥．

［譈］

duì 恨む．憎悪する．＝'憝'

［憞㊀］

duì 恨み憎む．憎悪する．恨み．憎しみ．＝'憝' // ㊁ dùn

［憝］

duì ① 恨む．憎む．② よくない．悪い．

DUN ㄉㄨㄣ

［吨］（噸）

dūn 訳 ①〔量〕トン；重さの単位．メートル法1トンは1000 kg．英トン（ロングトン）では2240ポンド，1016.05 kg．米トン（ショートトン）は2000ポンド，907.18 kg．注 語彙は日語より．②〔量〕'登记吨'〔登簿トン〕を指す；船の容積を測る単位で，1トンは2.83 m³（100立方フィート）．③ トン；船舶運輸で貨物の体積で運賃を計算する単位．1.133 m³（40立方フィート）を1トンとしたり，貨物の種類によって体積計算の規準が決まったりしている．④ 船 トン数．＝'吨位'〈登记～〉登簿トン数．〈货物～〉積荷トン数．〈净～〉載貨重量トン数．⑤〔名〕姓．

［吨公里］dūngōnglǐ〔量〕トンキロ；貨物運輸の計量単位で，1トンの貨物を1キロメートル運ぶことを1'吨公里'という．

［吨海里］dūnhǎilǐ〔量〕海 トン海里．＝'吨浬'

［吨级］dūnjí〔名〕トン数．〈扩大油罐～〉オイル・リザーバーのトン数を大きくする．

［吨浬］dūnlǐ〔量〕＝'吨海里'

〔吨数〕 dūnshù 〔名〕トン数. トンネイジ.
〔吨税〕 dūnshuì 〔名〕トン税:本国あるいは外国の船が港に入った時に積み込んだ貨物のトン数を勘定して徴収する税金. ='船钞'
〔吨位〕 dūnwèi 〔名〕① 制限重量. 積載量. トン数. 〔～计〕荷重計. 〔净～〕登簿純トン数. 〔毛～〕登簿総トン数. 〔实～〕載貨重量トン数. 〔注册～〕登簿トン数. ② 船舶の排水量. ③ 船腹. スペース. ='舱位' <向船公司申请预定～>船会社にスペース予約を申し込む. <合理使用船舶装货～>船舶の載貨スペースを合理的に使用する. <～不够受载>積付スペース不足.

[惇](愔)

dūn ① 情け深くて手厚い. 誠実で人情に厚い. (書)<～～归诸宽厚>情け深くて手厚いことは思いやりに基づく;(«後漢書・第五倫傳論»). ② 〔形〕(* shún) (方) 臆病(おくびょう)である; '熊' '松'で表記される場合が多い;〔北京〕. <这个脓包子多～, 怕这怕那的!>この役たたずはなんて臆病なんだ、何でもかんでも怖がって.
〔惇史〕 dūnshǐ 〔名〕(書) 誠実で優良な史官.

[敦㊀](敦)

dūn ① 手厚い. むつまじい. <～睦邦交>国交を親密にする. ② 心から. <～请>懇請する. ③ 〔動〕(白) たたく. <口未落便拳～>話が終わらないのに拳(こぶし)で殴る;(«元曲外・哭存孝・2»). ④ 〔名〕姓. // ㊁ duì
〔敦促〕 dūncù (書)〔動〕丁重に催促する. 何度も催促する. <请～各地代表按时出席!>各地の代表に時間どおりに出席されるようご催促願います. <一面拖她的膀子, 一面～道:…>彼女の腕をひきながら、重ねて…とねんごろに催促した. 〔名〕丁重な催促;〔瞰～〕. 〔～书〕催促状.
〔敦打〕 dūndǎ 〔動〕(旧) ① 殴る. ② 言葉で人をやっつける. 人を耐え難くさせる.
〔敦笃〕 dūndǔ 〔形〕(方) 体ががっちりしている;〔四川〕. (慣) <大姑娘身体长得结实～>長女は体が丈夫でがっちりしている. <这时, 来了一个敦敦笃笃的小伙子>この時、がっちりとした体つきの若者がやって来た. 注 '墩笃'とも書く.
〔敦厚〕 dūnhòu 〔形〕(書) 心厚い. 実直温厚である. <北京人民风～>北京の人は性格が純朴温厚である. 〔温柔～〕やさしくて心温かい.
〔敦伦〕 dūnlún (書)〔動〕仲むつまじくする. 情誼(じょうぎ)を厚くする. 〔名〕夫婦間の性交をいう.
〔敦睦〕 dūnmù 〔動〕(書) むつまじくする. ねんごろな間柄にする. <～邦交>☞〔字解〕①.
〔敦庞〕 dūnpáng 〔形〕(書) 風俗が軽薄でない.
〔敦聘〕 dūnpìn 〔動〕(書) 丁重に招聘(しょうへい)する.
〔敦朴〕 dūnpǔ 〔形〕(書) 純朴である;心温かくて実直である.
〔敦亲睦邻〕 dūn qīn mù lín 〔成〕肉親や近隣の者と仲よくする.
〔敦请〕 dūnqǐng 〔動〕(書) ① ☞〔字解〕②. <～政治部主任邓演达>政治部主任の鄧演達に懇請する. <弟要～展兄到敝庄盘桓几日, 不知肯光顾否?>是非とも拙宅におこし願い数日御滞在していただきたいと存じますが、ご来駕(らいが)願えるでしょうか;(«三俠・30»). ② 丁重に招く. 手厚く招請する. <现在经何校长再三～, 竟惠然肯来, …>今何校長が再三にわたり丁重に招請した結果、思いがけずもありがたいことにおいでくださり、…;(«魯・彷・高»). <再三～, 李意方行>再三招請したので、李意はようやく行くことにした;(«三國・81»).
〔敦劝〕 dūnquàn 〔動〕(書) ねんごろに勧める. 誠意を持って勧める.
〔敦世厉俗〕 dūn shì lì sú 〔成〕人々が親切や誠実を尊ぶようにし、世の興隆をはかる.
〔敦实〕 dūnshi 〔形〕① しっかりして丈夫である. 固太りである. 太く短くがっしりしている. 小さくてたくましい. 背は低いががっちりしている. (慣) <这人长得很～>この人はがっしりした体つきである. <他粗眉大眼敦敦实实的中等个儿>彼は太いまゆ、大きな目で固太りの中肉中背の体つきである. <这个坛子真～>このかめは本当にがっちりしている. ② 凹凸なくしまっている. (慣) ③ (袋などに)いっぱい詰まっている. (慣) ④ ='敦厚' (慣)
〔敦受〕 dūnshòu 〔動〕(書) 慎んで受けとる. <生～教命>彼は慎んで命令を受けた;(«南柯»).
〔敦摔〕 dūnshuāi ='敦搠'
〔敦搠〕 dūnshuò 〔動〕(白) さかんに寝返りを打ち、まくらやベッドをたたく. 身もだえする; '敦'は'撴'〔どしんとおく〕、'搠'は'掼'〔投げる〕の意. <自埋怨, 自失笑, 自解叹, 自～>ひとり恨みごとを言い、思わず笑い、嘆きを晴らし、身もだえする;(«董西廂・4»).
〔敦蹄刷脚〕 dūn tí shuā jiǎo 〔成〕ウマがためらって前へ進まないさま. (喩) ためらうようす. いやいやながら;(«姻緣・33»).
〔敦相〕 dūnxiàng ='敦样'
〔敦样〕 dūnyàng 〔形〕(方) (配置・陳列が)さまをなしている. (衣服などが)釣り合っている.
〔敦着屁股〕 dūnzhe pìgu 〔諺〕('噇血条子'と続き)しりをたたいて出た血をくらう. (喩) ひどく怠け者で、ふがいないこと;(«姻緣・84»).
〔敦壮〕 dūnzhuàng 〔形〕たくましい. 丈夫で強い.
〔敦坐〕 dūnzuò 〔動〕(白) しりもちをつくように座る. ='打塔敦' <这厮推我一个～>こやつは私を押してしりもちをつかせた;(«元曲・賺蒯通・3»).

[墩](*敦)

dūn ① 〔名〕土を小高く盛り上げた山. <土～>同上. ② (～子・ル)* 〔名〕台座;分厚くて大きい木や石など. <门～ル>入り口のそばに置いてある台. <桥～>橋の礎石. <树～>木の切り株. ③ 〔量〕数株が一緒になっている植物を数える. <一～谷子>数株が一つになっているアワ. ④ 〔動〕(方) (スイカを)放置する;〔北京〕. <这些西瓜～几天再吃>これらのスイカは数日間置いてから食べる. <～熟的不甜>放置しておいて熟したものは甘くない. ⑤ 〔動〕(方) (モップで)ふく;〔北京〕. <拿墩布把地板～～>モップで床をちょっとふいてみる. ⑥ 〔動〕(方) うずくまる. ='蹲';〔四〕, 又(白). <～在柑子篮边, …>ミカンかごの所にうずくまって、…;(«二拍・14»). <一摸, 摸着一个人, 做一堆ル～在水坑里>ひと探りすると、水たまりの中でうずくまっている人を探りあてた;(«水滸・54»). ⑦ 〔動〕(方) 顔や上体などを突き出す;〔四〕. <两手撑在饭桌边ル上, ～出了他那秃顶的油光光的头>両手を食卓の端につき、彼のあのはげあがってかてかの頭を突き出した. ⑧ 〔動〕(白) たたく. 殴る. ='敦③' ⑨ 〔動〕(白) ののしる. 厳しい口調で責める. <我～了他两句>私はあの人をちょっとののしってやった;(«金瓶梅・58»). ⑩ 〔動〕(白) 節度なく飲食する. <你是佛家子弟, 如何～得烂醉了上山来?>おまえは仏弟子でありながら、むちゃ飲みして酔っぱらって山へ上って来たのか;(«水滸・4»). ⑪ 〔動〕(白) 力いっぱい投げ出す. ほうり出す. ='蹾' <～葫芦, 摔马杓>☞〔語彙〕. ⑫ 〔名〕姓.
〔墩膘(ル)〕 dūnbiāo(r) 〔動〕(方) 食べるばかりで運動せず太る. 動かなかったり、仕事をしなかったりするために脂肪がつく;〔北京〕, 又(白). <任么ル不干, 吃饱了, 竟～, 还给钱ル!>このように何もせず、たらふく食えて、なんと太らせてもらい、金までもらえるなんて;(«三俠・80»).
〔墩布〕 dūnbù 〔名〕モップ. 棒ぞうきん. ='拖把'
〔墩打〕 dūndǎ 〔動〕(白) ① 殴る. ② 責める. とがめる. 人を耐えがたくさせる. ='敦打'
〔墩墩个ル〕 dūndungèr 〔名〕ずんぐりした体格、また人.
〔墩墩葫芦ル〕 dūndunhúlur 〔名〕(方) 〔植〕フクベ;ヒョウタンの類;〔北京〕.
〔墩轱辘子〕 * dūngulǔzi ='墩轱轮子' 〔名〕(方) 丸い腰掛け用の扁平(へんぺい)な石、あるいは石のローラー;〔北京〕. 注 '囤咕噜子'とも書く.
〔墩棵ル树〕 dūnkērshù 〔名〕(方) 低木. 灌木(かんぼく);〔北京〕.
〔墩葫芦, 摔马杓〕 dūn húlu, shuāi mǎsháo 〔熟〕(白) ひしゃくやしゃくしを投げ付ける. (喩) 八つ当たりする. あら探しをする. <～, 长吁短气>八つ当たりしてなげき怒り不平を言いあった;(«姻緣・3»).
〔墩ル上的〕 dūnr shàng de 〔熟〕(方) 野菜を切る係のコック;〔天津〕.
〔墩实〕 dūnshi (方)='敦实① ②'
〔墩锁〕 dūnsuǒ 〔動〕(白) 手足を縛りあげる.
〔墩台〕 dūntái 〔名〕のろし台. <长城的～>万里の長城ののろし台.
〔墩头〕 dūntou 〔名〕① 丸太を切った腰掛け台. ② (方) 木の切り株で作ったまな板. ='墩子②';〔粤〕. 〔肉～〕肉を切るのに用いる同上のもの. ③ (方) 盛り上がった土の塊;〔呉〕. 〔坟～〕墓の上に土を盛り上げてつくった塚. 土墳. 土まんじゅう. ④ (方) ムギわらなどを編んで作った座具.
〔墩椅〕 dūnyǐ 〔名〕円筒型のいす. 凳(とう).
〔墩子〕 dūnzi 〔名〕① ☞〔字解〕②. <坐在石～上>石の腰掛けにかける. ② 木の切り株をそのまま用いたまな板. 〔压油～〕油しぼりのまな板;(«兒女・4»). 〔菜～〕(太い丸太を輪切りにした)まな板;板状のものは'案板' '菜板' '砧板' '切菜板'という. ③ 金敷.
〔墩子个(ル)〕 dūnzigè(r) 〔名〕ずんぐりした体つきの人. ='墩墩个ル'
〔墩嘴〕 dūnzuǐ 〔動〕(方) ほらをふく. 大きな話をする.

[撴]

dūn 〔動〕(方) 引き止める;ひっつかむようにして. ='揪住'
〔撴摔〕 dūnshuāi 〔動〕① (怒って)手当たり次第に物をほうり投げる, 物を投げ、その音で人を驚かす. <时常里～打骂, 还算小事>よく物を投げて人を驚かし、打ったりののしったりすることはまだ小さなことだ. ② (白)='敦搠'

[礅](*敦)

dūn 〔名〕分厚くて大きい石. <石～>石の腰掛け.

[蹾](撉、*敦)

dūn ① 〔動〕(方) (地べたに)どしんと置く、たたきつける, ばたんと強く置く;手荒に. 投げだすように;〔北京〕, 〔東北〕. <篓子里是水果, 别～!>かごの中は果物だから、どしんと置いてはいけない. <他一生气就摔葫芦～瓢的>彼は怒るとすぐ手当たり次第に物を地面にたたきつける. <这箱仪器～了>この計測器具は手荒に置いたので傷ついてしまった. 注 1) '撉' '蹲'とも書く. 2) 東北方言では dún とも発音する. ② 〔動〕(方) 揺れて体がぶつかる;〔北京〕. <道ル不平, 骑车～屁股>道が平らでないので自転車に乗ると揺れてしりを打つ. ③ 〔動〕(方) 落ちて(手足などを)くじく;〔北京〕. <跳高ル不小心, ～腿了>走り高跳びで気をつけなかったので足をくじいてしまった. <～了后腰>落ちて腰の関節を痛めてしまった.
〔蹾粗机〕 dūncūjī 〔名〕(交) アプセッター.
〔蹾打〕 dūndǎ 〔動〕(方) 強くぐいと引く. どんと置く;〔天津〕.

〔蹾搭〕dūnda〔動〕㊄(がたがたと上下に)揺らす；東北．〈这路太难走，坐汽车把我～够呛〉この道は路面がひどく荒れていて，車に乗っているとたまらないほどがたがたと揺れる．

〔蹾锻机〕dūnduànjī ＝'镦粗机'

〔蹾摔〕dūnshuāi〔動〕㊀じだんだを踏んで，荒々しく物をたたきつける．㊋八つ当たりする．くってかかる．怒りをぶつける．〈你倒会扭头暴筋瞪着眼～娘〉あんたは頭を振って青筋をたて目をむいて母さんに物を投げつけるじゃないの；(《紅樓夢・60》)．

［骟］ dūn〔動〕㊄去勢する；㊉．〈～牛〉ウシを去勢する．去勢したウシ．

［蹲㊀］（*跓） dūn ①〔動〕うずくまる．しゃがむ．かがみこむ．〈～着念〉しゃがみこんで読む．〈大家都～下〉みんなしゃがんだ．〈两个人都老了，都～不稳，都坐在地下了〉二人とも年老いて，しゃがんでいられないので，地面に腰を下ろした．②〔動〕働かずにぶらぶらする．ぼんやりと何もしないで(家で)じっとしている．〈不能再～在家里了〉これ以上家でぶらぶらしているわけにはいかなくなった．③〔動〕一定の場所にとどまる．とじこもる．〈～点〉☞語彙．〈一直～在办公室，没去过农村〉ずっと事務室にいて農村へ行ったことはない．〈你～家里做甚？〉あなたは家にとじこもって何をしているのか；(《老残・1》)．④〔動〕㊄飯をしばらく蒸す；天津．∥㊁ cún

〔蹲笆篱子〕dūn bālízi〔熟〕牢屋に入る；俗語．〈他被捕去蹲了三个月的笆篱子〉彼は捕らえられて3か月牢に入れられた．

〔蹲班〕dūn，bān〔動〕原級にとどまる．留年する．〈全班学生没有一个～的〉クラスで一人の学生も留年しなかった．〈他去年蹲了一班，没有毕业〉彼は去年1学年留年したので，卒業しなかった．

〔蹲班房〕dūn bānfáng〔熟〕入獄する．牢に入る；俗語．

〔蹲班靠点儿〕dūnbān kàodiǎnr〔熟〕㊄時間どおりに出勤・退勤する．

〔蹲膘儿〕dūn，biāor〔動〕①(動物が)えさをたっぷり食って運動せず，よく肥える．②㊋(人が)たらふく食って楽をして，肥え太る．＝'墩膘儿'

〔蹲大狱〕dūn dàyù〔連〕入獄し，服役する．☞'蹲狱'〈妈妈已经让人整死了，爸爸还在秦城～〉母はすでにつるしあげられて死に，父はまだ秦城で収監されていた．〈蹲过八年大狱〉8年間入獄服役した．

〔蹲裆骑马式〕dūndāng qímǎshì〔連〕武術の構えの一種；両またを開いた馬乗りの姿勢をいう．

〔蹲点〕dūn，diǎn〔動〕①文革前，社会主義教育運動が行われたとき，工作隊が生産大隊に入り貧農の家に泊まり彼らの生活の実情を聞くとともに，貧農を指導教育した．その工作隊が生産大隊に一定の期間とどまることをいった．〈他在那个村蹲过点〉彼はその村にとどまった．②幹部が一定期間生産現場にとどまり労働しながら教育を受け，また具体的な問題を実践によって解決する．〔～跑面〕指導幹部が'点'〔基層の職場〕に行って，その経験を総括し，'面'〔全局〕に向かって推し進めること．

〔蹲肚〕dūn，dù〔動〕㊄しぶり腹になる．下痢をする；天津．

〔蹲风眼〕dūn fēngyǎn〔熟〕①非難される場にいる．②㊄㊙拘置所・留置所や土牢などにとじこめられる；東北．〈该打，该崩，该～，该送县大狱，都随众〉打つべきか，銃殺するべきか，拘留すべきか，それとも県の牢獄に送るべきか，すべて民衆しだいである．

〔蹲伏〕dūnfú〔動〕伏してうずくまる．しゃがんで隠れる．身を低くする．〈他～在草丛里窥视敌人的动静〉彼は草むらに身を伏せて，敵の動静を探っている．

〔蹲黑房〕dūn hēifáng〔熟〕㊄牢に入る；山西．〈结果怎么样？还不是去～？〉その結果どうなった．やっぱり牢に入ったんだろ．

〔蹲踞〕dūnjù〔動〕体を前に傾けてしゃがむ．ひざをつける．ひざまずく．〈他们～在田埂上〉彼らはあぜにしゃがみ込んでいる．〔～步〕㊒膝屈げ歩き．〔～式起跑〕㊒クラウチング・スタート；陸上．〔～式跳水〕㊒だるま跳び；水泳．〔～跳〕㊒うさぎ跳び．

〔蹲坑〕dūn，kēng〔動〕㊄(野菜の種をまく時に)穴を掘る；㊉．

〔蹲坑(儿)〕dūn，kēng(r)〔動〕便つぼの上にしゃがむ．大便をする．〔～式厕所〕同式の便所．

〔蹲立〕dūnlì〔名〕㊒しゃがみ立ち；体操．

〔蹲门雕〕dūnméndiāo〔名〕㊄㊙出入りを守る警察；北京．

〔蹲猛子〕dūn měngzi〔熟〕㊄①水に潜る；北京．〈他会～，一蹲就是半天〉彼は水に潜ることが上手で，ひとたび潜ると長い時間もぐっている．②避けて人の前に現れない．人の目を避ける；北京．〈这些日子他净跟咱们～〉最近彼は我々を避けてばかりいる．

〔蹲苗〕dūn，miáo〔動〕農作物の発芽後一定期間内，施肥と灌水を少なくして中耕を行い，根を押さえて固め，苗の発育に備える．

〔蹲拍子〕dūn pāizi〔熟〕商店の軒下に身を寄せる；身を置くところがないことをいう．＝'趴拍子'；北京．☞'拍子'

〔蹲桥候〕dūnqiáohóu〔名〕こじき．

〔蹲儿猛子〕dūnr měngzi〔熟〕さっと身を隠す．

〔蹲身〕dūnshēn〔動〕しゃがむ．〈～一看，照例是黄澄澄的细砂〉しゃがんで見ていると，例によって鮮やかな黄色い砂であった；(《魯・吶・白》)．

〔蹲石〕dūnshí〔名〕㊎ずっしりとした石．

〔蹲兽〕dūnshòu〔名〕屋根のかわらの先端につけた飾りの獣；もと魔よけにつけた．

〔蹲跳〕dūntiào〔名〕㊒しゃがみ跳び．

〔蹲腿儿〕dūn，tuǐr〔動〕①足を曲げてしゃがむ．②勢いよく跳び上がった際に足を傷める．〈他蹲了腿儿啦！〉彼は足を傷めた．③㊉＝'打千儿'

〔蹲窝(儿)〕dūn，wō(r)〔動〕①(鳥獣などが)巣の中で腹ばいになる．②(人が)家でじっとしている．

〔蹲下〕dūnxià〔動〕しゃがんだままでいる．しゃがみこむ．〈他～不动〉彼はしゃがんで動かない．

〔蹲小号〕dūn xiǎohào〔熟〕㊄監禁する．閉じこめる．＝'禁闭'

〔蹲狱〕dūn，yù〔動〕牢に入る．☞'蹲大狱'

〔蹲坐〕dūnzuò〔動〕しゃがむ．

［不㊁］ dǔn ㊄①(～子)〔名〕＝'墩子①' ②(～子)〔名〕れんが状の陶土の塊；磁器の原料．∥㊀ niè

［盹］ dǔn ①(～儿)〔名〕短時間の眠り．居眠り．うたたね；不完．〈打～儿〉居眠りをする．〈醒～儿〉居眠りから覚める．②〔動〕㊀まどろむ．〈一夜家无眠，白日～〉一晩じゅう眠らず，昼はまどろむ；(《董西廂・7》)．

〔盹睡〕dǔnshuì〔動〕居眠りする．うたたねする．〈戏唱到午夜后，小孩多已就神坛前～〉芝居は夜中まで演じられ，子どもの多くは祭壇の下でうたたねをしている．〈就歪在床上～着了〉そのままベッドの上にねそべってまどろんでしまった；(《金瓶梅・8》)．〈陈处士清高，结就茆庵来～〉陳処士は清高にして，粗末な庵を結びうたたねする；(《水滸・59》)．

［趸］（蠆） dǔn ①数量的にまとまっている．〈～卖〉まとめて売る．まとめて卸売りする．②〔動〕まとめて買い入れる．まとめて仕入れる．〈～货〉商品をまとめて仕入れる．〈现～现卖〉その場でまとめて仕入れてその場で売る．㊋いま聞いた話をすぐ人に受け売りする．③㊄単音節の動詞の後に用い，程度が頂点に達することを表す；後に必ず'了'を伴う；四川．〈吃～了〉腹いっぱい食べた．④㊄目的語の前に置き，強調を表す；四川．〈伤了～心〉非常に心が痛む．〈挨了一顿结实的～打〉ひどく容赦なくぶたれた．

〔趸菜〕dǔncài〔動〕まとめて野菜を仕入れる．〈推车到种菜园的村庄～〉車を押して野菜を作っている村へまとめて仕入れに行く．

〔趸船〕dǔnchuán〔名〕埠頭に設置した浮き橋状の船．浮き桟橋．浮き埠頭．ハルク；大船はその外側に停泊して旅客の乗り降り，荷物の積みおろしに用いる．〈标下听见轮船上放气，赶紧跑到～上去看，… 〉私は汽船の汽笛の音を聞きまして，急いで浮き桟橋用の船の所まで見に行きました，…；(《官場・31》)．

〔趸当〕dǔndàng〔形〕㊄大口の．一まとまりの．一括した；不完；㊉．

〔趸发〕dǔnfā〔動〕卸売りする．

〔趸户〕dǔnhù〔名〕問屋．

〔趸话〕dǔnhuà〔名〕㊀まとめての一言．〈我只告诉你一句～！〉私はおまえにまとめて一言告げておこう；(《紅樓夢・57》)．

〔趸货〕dǔn，huò〔動〕☞字解②．

〔趸价〕dǔnjià〔名〕①卸値．大口の値段．②仕入れ値．

〔趸卖〕dǔnmài〔動〕☞字解①．

〔趸批〕dǔnpī〔名〕大口；又副・㊉．〈～买进〉大口に買い入れる．〈～出卖〉大口で売り出す．〔動〕卸売りする．

〔趸起〕dǔnqǐ〔動〕㊄まとめる．集める；四川．〈～吃〉まとめて食べる．

〔趸售〕dǔnshòu〔動〕まとめて卸売りする．〔名〕卸売り．〔～市价〕卸売相場．

〔趸数〕dǔnshù〔名〕㊄まとまった数．整数；四川．〈凑成了一笔～〉集めてまとまった額の金にした．

［沌㊀］ dùn ☞'混沌'∥㊁ zhuàn

［囤㊀］ dùn ①〔名〕割りタケやつるなどで作った，アンペラやすだれなどで囲った穀物入れ．穀物囲い．〈米～〉コメ囲い．〈大～满，小～流〉(穀物などが)大きな囲いはいっぱい，小さな囲いはあふれるほどである；豊作をいう．②〔名〕姓．∥㊁ tún

米囤

〔囤底(儿)〕dùndǐ(r)〔名〕①穀物囲いの底の部分．〔～儿上打算盘〕〔諺〕穀物囲いの中身が減ってきて底をついてから，やっとそろばんをはじき始める．㊋懐具合が寂しくなって初めて真剣にやり方を考えるようになる．②下に少し残った穀物．

〔囤尖儿上〕dùnjiānr shang〔諺〕('不打算盘'と続き)穀物囲いの中がいっぱいで，上まで詰まっている間は，その囲いの上でそろばんをはじいたりはしないものである．㊋物が十分にある間は後々のことを考えて確実な計画を立てるのはなかなかできないことである．

〔囤子〕dùnzi〔名〕①㊄＝'囤①'；四川．〈房子又过窄，连放～的地方都没有〉家が狭すぎて，穀物囲いを置く所さえない．②㊀悪人の隠れ家，巣窟．

［炖］（燉） dùn ①〔動〕食品をとろ火でゆっくり煮て柔らかくする．煮込む．〈清～鸡〉とり肉を水炊きし柔らかく煮たもの．〈～肉〉とろ火でブタ肉をよく煮る．また，その肉．

②〔動〕（方）温める．燗をする；茶・酒などをわんに入れ、そのわんを湯にひたす；（呉）．③〔動〕（方）（食物を）なべやせいろう・蒸し器の中に入れて蒸す；（呉）．〈菜冷脱勒，去～一～再吃〉料理がさめてしまったから、蒸してから食べる．

［炖钵］dùnbō〔名〕（方）取っ手のない土なべ；（呉）．

［炖菜］dùncài〔名〕（食）シチュー．

［炖蛋］dùndàn（方）〔名〕茶わん蒸し；（呉）．〔連〕(dùn dàn) とき卵に水を加えて蒸す．茶わん蒸しを作る；（呉）．

［炖吊子］dùndiàozi〔名〕ブタの肝・心臓・肺などを煮る壺；一般に煮物用の壺型の素焼きの容器．

［炖豆腐］dùndòufu〔名〕（食）豆腐の煮込み．

［炖酒］dùn jiǔ〔連〕（方）酒の燗をする；［浙江］．

［炖烂］dùnlàn〔動〕柔らかくなるまでゆっくり煮る．

［炖牛肉］dùnniúròu〔名〕（食）ビーフシチュー．［～汤］同上．

［炖牛舌］dùnniúshé〔名〕（食）タンシチュー．

［炖暖］dùnnuǎn〔動〕（方）温める．（酒の）燗をする；（呉）．

［炖肉］dùnròu〔名〕（食）ブタ肉の煮込み；肉を大きく切って煮たもの．〈谁掉眼泪，谁吃～，我都知道〉だれが悲しみ、だれがブタ肉の煮込みを食べ(よい思いをし)ているかを私はみな知っている．〔連〕(dùn ròu) ブタ肉を煮込む．

［炖羊肉］dùnyángròu〔名〕（食）コショウをきかせて、ヒツジの肉・野菜を煮込んだ一種のシチュー．

［炖药］dùn yào〔連〕薬を煎じる．

［炖盅］dùnzhōng〔名〕（方）湯煎用の壺；（粤）．

［砘］ dùn ①（～子）〔名〕種まき車で種をまいたあと、土をならすのに用いる石製の農具．②〔動〕種をまいたあと‘砘子’で土を押さえる．

［钝］ dùn ①〔形〕刃物の切れ味が悪い．鋭くない．↔‘快’，‘利’，‘锐’〈这把刀真～〉このナイフは本当に切れない．〈镰刀～了〉かまが切れなくなった．②〔形〕(頭の働き・動作が)鈍い．のろい．〈但我们的嗅觉真～，连革命党的革字的气味都不曾嗅到〉しかし、我々の嗅覚は全く鈍く、革命党の革の字のにおいさえかぎつけることができなかった．〈～汉〉☞［語彙］．③〔動〕（方）いやみで人を悪く言う．風刺する；（呉）．〈～他几句〉彼にちょっといやみを言う．④〔動〕（方）反駁する；（呉）．⑤〔形〕（白）不吉である．〈～话〉縁起でもない話．

［钝兵］dùnbīng〔名〕（書）①鋭利でない兵器．〈敝甲～〉軍備の弱いこと；（《戰國策・楚策》）．②士気のあがらない兵隊．［～挫锐］軍隊が疲弊し、士気があがらないさま；（《孫子・作戰篇》）．

［钝齿冬青］dùnchǐdōngqīng〔名〕（植）イヌツゲ．

［钝刀(子)］dùndāo(zi)〔名〕なまくら刀．［～慢剐］〔成〕なまくら刀でゆっくり切り刻む．（喩）じわじわと迫害する．じわじわと責めさいなむ．もたもたしている．ぐずぐずしている．（例）〈要命就干脆拿了去，不要这么～呀〉生命がほしけりゃあさっさと持って行け、そんなにぐずぐずするな．（例）〈要把他～，方消心头之恨〉彼をなまくら刀でゆっくり切り刻んで、はじめて心中の恨みをはらすことができる．

［钝杠］dùngàng（方）＝‘钝头’；（呉）．

［钝根］dùngēn〔名〕（宗）人の目・耳・鼻・口・心・知という六つの根が鈍くて仏道に堪えないこと．生まれつき愚鈍であること．↔‘利根’

［钝果寄生］dùnguǒ jìshēng〔連〕（植）マツグミ；マツグミ科．

［钝汉］dùnhàn〔名〕のろま．間抜け．

［钝化］dùnhuà〔名〕（化）鈍化．失活．潰れ．〔動〕鈍化する．

［钝角］dùnjiǎo〔名〕（数）鈍角：90度以上の角をいう．［～三角形］鈍角三角形．

［钝乱］dùnluàn（方）〔形〕偏屈である．頑固である．かたくなである；（呉）．〈～脾气〉かたくなな気性．〔動〕叱責する．しかる；（呉）．〈迭个小囡骂人，拨伊爷～了一顿〉この子は人をののしったので、父さんにひとしきりしかられた．

［钝乳节藻］dùnrǔjiézǎo〔名〕（植）フクレガラガラ．

［钝涩］dùnsè〔形〕遅鈍である．鈍感である．鈍い．すらすらいかない．滞りがある．〈～的眼睛〉とろんとした目．

［钝伤］dùnshāng〔名〕鈍い刃物での切り傷．

［钝态］dùntài〔名〕（物）受動態．不動態．［～抵抗］無為抵抗．

［钝痛］dùntòng〔名〕鈍痛．

［钝头］dùntóu〔名〕（方）そしり．皮肉．嘲笑；（呉）．〈吃～〉そしりを受ける．

［钝响］dùnxiǎng〔名〕ずしんと響く音．鈍い響き．〈一块大石头由高处落下来，发生了一种～〉大きな石が高い所から落ち、ずしんという音が響いた．〈接着一声～，是送灶的爆竹〉続いての鈍い響きは、かまどの神を天に送る爆竹である；（《魯・彷・祝》）．

［钝叶］dùnyè〔名〕（植）先端が丸みを帯びた葉．［～草］ツノキビ；イネ科．［～蓑藓］ミノゴケ．［～瓦松］シベリヤイワレンゲ．

［钝愚］dùnyú〔形〕（白）愚鈍である．〈这样～，还参禅呢？〉そんな鈍い頭で、まだ参禅するの；（《紅樓夢・22》）．

［钝錾子］dùnzànzi〔名〕（機）彫のみ．

［钝滞］dùnzhì〔形〕①鋭敏さに欠ける．生気がない．停滞している．〈～的眼光〉とろんとしたまなざし．②(刃物などが)鋭さに欠ける．鈍い．〈变～为锋利〉鈍いものを鋭くする．

［钝重］dùnzhòng〔形〕(声・音が)太くてよく響く．〈～的炮声〉ずしんと響く砲撃の音．

［钝拙］dùnzhuō〔形〕拙い．もたついている．下手である．＝‘笨拙’〈言语～〉言葉がもたもたしている．

［顿㊀］ dùn ①〔動〕短時間停止する．ちょっと休む．〈念到这个地方应该～一下〉ここまで読んだところで少し息を入れなければならない．〈他～了一下，又接着讲下去〉彼はちょっと休んで引き続き話した．②〔動〕書き方で、筆を紙につけたまましばらく力を入れて動かさない．〈一横的两头都要～一～〉一の字は両端ともに筆先を止めなければならない．③にわかに．ただちに．たちまち．すぐに．突然．急に；ただ過去の事を述べるのにだけ用いる．＝‘立刻’，‘忽然’〈～时〉同上．〈～悟〉はっと気づく．すぐ呑み込む．④(床に頭を)ぶつける．〈～首〉☞［語彙］．⑤〔動〕足でとんとん踏む．〈～足〉じだんだ踏む．〈她把脚拼命在地上～〉彼女は懸命にじだんだを踏んだ．⑥〔動〕処置する．安置する．〈把人员～好了〉人員を配置し終えた．〈四妈出一间幽静的好房，～下美娘行李〉四媽は静かな部屋を都合して、美娘の荷物をそこに置いた；（《醒世・3》）．⑦〔量〕ある動作の回数を数える．1)食事の回数．〈星期天我们往往一天只吃两～饭〉日曜日はよく一日に2回しか食事をしない．〈这～饭吃了五块六毛二〉いまの食事で、5‘块’6‘毛’2‘分’遣った．〈一日与他三～淡饭〉一日に3度の粗末な飯を彼にくれてやれ；（《清平・陳巡檢》）．2)叱責、忠告、殴打、罵倒などの動作の回数；これらの動作を表す語を‘顿’の後において、‘挨’‘受’などの客語にすることもできる．〈彼此吵了一～，闹得不欢而散〉口論したあげく、お互いに気まずい思いで別れた．〈小偷被人抓住，打了一～〉かっぱらいは捕まえられて、ぶん殴られた．〈我教训了他一～〉私は彼に説教してやった．〈小孩挨了他爸爸一～打〉子どもは父親にぶん殴られた．〈他受了一～批评〉彼は手きびしく批判された．〈他还挨了两～骂〉彼はそのうえこっぴどくののしられた．〈他便就打我四百～，…〉(たとえ)彼女に4百遍ぶたれるとして、…；（《金瓶梅・3》）．⑧疲れる．へたばる．〈劳～〉同上．⑨〔動〕（方）うずくまる．とどまる．＝‘蹲’；［四川］．又（白）．〈～在家里〉家にくすぶっている．〈吐出一个猕猴，～在面前〉サルを1匹吐き出し、(そのサルは)目の前にうずくまっている；（《大唐三藏取經詩話・6》）．⑩〔名〕（方）停頓；［四川］．〈对你们真优待，～都不打一个〉あなた方への歓待ぶりはひっきりなしだ．⑪〔動〕（方）(火や湯で)温める．＝‘炖③’；（北）．〈冷小菜～～热再吃〉さめたおかずを(蒸して)温めてから食べる．⑫（白）沸かす．酒のかんをする．＝‘炖②’〈你等我进去替你～口好茶来〉私が中で上等のお茶を沸かしてあげるから待ってなさい；（《紅樓夢・60》）．⑬〔動〕（白）長く煮る．＝‘炖①’〈那妇人～羹～饭〉その婦人はスープや御飯を作る；（《水滸・24》）．⑭休息所．駐屯・宿泊する場所．〈至～，上命宰臣坐〉休息所につくと、帝は宰相大臣たちに命じて座らせた；（《升平》）．⑮〔名〕姓．// ㊁ dú

［顿把黄铜］dùnbà huángtóng〔連〕（冶）トンバック；合金の一種．

［顿笔］dùnbǐ〔動〕字を書いたり、文章を作ったりしていて、力を込めるべき所でちょっと筆をとめる．

［顿兵不动］dùn bīng bù dòng〔成〕兵をとどめて動かさない．〈我且～〉私はしばらく兵を動かしません；（《水滸・69》）．

［顿踣］dùnbó〔動〕（書）疲れて地に倒れる．〈饥渴而～〉飢え渇きそして疲れて地上に倒れる；（柳宗元《捕蛇者説》）．

［顿萃］dùncuì ＝‘顿悴’〔動〕（書）苦しむ．〈劳苦～而愈无功〉労して苦しんでもますます功がない；（《荀子・富國》）．

［顿挫］dùncuò〔動〕(語調・音律などが)停頓する．転換する．〈没有一点～，一口气说了这么多话〉つっかえることなく、一気にたくさんのことを話した．［～疗法］（医）病気治療の方法の一つで、発病当初、大量に投薬し病気をおさえてから普通の薬量で治療を施す．

［顿宕］dùndàng〔動〕(文章・物語などの展開が)変化起伏する．

［顿当］dùndàng（方）＝‘趸当’；（呉）．

［顿地］dùndì〔動〕(地・床を)どんどんと踏む．じだんだ踏む．〈拦住出路，双足～，放声大哭，…〉行く手をさえぎりじだんだ踏み、大声をあげて泣き、…；（《古今・40》）．

［顿伏］dùnfú〔動〕（書）突然倒れる．〈与奴并～，俱死〉しもべとともに突然倒れ、どちらも死んだ；（《幽明錄》）．

［顿改前非］dùn gǎi qiánfēi〔連〕前非を急に改める．

［顿号］dùnhào〔名〕（語）句読点の一つで、文中で並列された語・語句間の停頓を表す：‘、’．

［顿即］dùnjí〔副〕（書）すぐさま．ただちに．即刻．〈戏一开演，剧场里～鸦雀无声〉芝居が始まるなり、劇場の中はとたんに静まり返った．

［顿脚］dùn∥jiǎo〔動〕じだんだ踏む．〈觉慧激动地自语道，一面不住地～〉覚慧は興奮して独り言を言い、一方ではしきりにじだんだ踏んだ．

［顿绝］dùnjué〔動〕（書）突然断る．〈但小妾千里相从，义难～〉しかし私は長い道程を従ってまいりましたので、義理としても突然お断りすることができません；（《警世・32》）．

［顿觉］dùnjué〔動〕（書）たちまち…と感じる．急に感じる．〈他心里～甜苦寒暖大不相同〉彼女はこれまでの浮き世の辛酸やしがらみとは全く違ったものを急に感じるようになった；（《兒女・20》）．

［顿开］dùnkāi〔動〕（白）ぱっと開く．ぱっと開ける．〈～喉音便唱〉声を張り上げて歌いだした；（《水滸・38》）．［～茅塞］〔成〕たちどころ

に道理がわかる. はっと事の理を悟る. 考えが突然開け, 道理がはっきりする. ＝'茅塞顿开' 例〈老兄之言, 使我～〉あなたのお言葉で, 目から鱗が落ちる思いです. 例〈听见妹妹讲究的叫人～, …〉あのこ(林黛玉)の講釈するのを聞くと, たちまち目の前が開けたみたいになり, …; (《紅樓夢·86》). 例〈闻兄大教, ～〉貴兄のよい教えを聞いて, すぐさま悩みが解けました; (《警世·32》).

[顿咳] dùnké [名] 中医 百日ぜき. ＝'百日咳'

[顿刻] dùnkè [名] ⓐ しばらくの間. ごく短い時間. ＝'顿时'

[顿口无言] dùn kǒu wú yán [成] すぐに答える言葉がなくなる. あっと驚き言葉が出ない. 理につまり, ひとことも言えなくなる. ＝'闭口无言', '哑口无言' 〈说得贾芸等～〉言われて, 賈芸たちは言葉につまり何も言えません; (《紅樓夢·119》). 〈那妖精唬得～〉その妖怪は驚き, 口をつぐんで言わなくなった; (《西遊·27》).

[顿碌] dùnlù [動] ⑭ 口答えする. ＝'顿捽'

[顿频] dùnpín [名] 機 バーティカル周波数.

[顿起] dùnqǐ [動] ⓐ にわかに起きる. 突然起きる. 〈狂风～〉つむじ風がにわかに起こる; (《警世·40》).

[顿儿] dùnr 又 dǔnr ㋕ [動] 食べる; 北京. 〈一顿都给～了〉(本当は 2, 3 食分作ったのに) 1 回の食事で全部食べてしまった. 〈～光了〉食べ尽くしてしまった. [名] 停頓; 言葉の言いよどみなどを指す. ＝'停顿', '嗙儿'

[顿然] dùnrán [副] ⓐ 突然. 急に. にわかに. すぐに. 〈～色变〉突然顔色がかわる. 〈反而～失去了奋斗的目标〉逆に闘う目標をにわかに失った. 〈一阵风吹过, ～雨住天晴〉一陣の風が吹くと, すぐに雨がやんで空が晴れた. 〈我心里又～感觉着一种别样的不安〉私は突然別の不安を感じた.

[顿颡] dùnsǎng [動] ⓐ うなずく; '颡'は額のこと. 〈于是奋髯扬眉, 扼腕～而登〉やがてひげを振り立て, まゆをつりあげ, 得意そうに腕をまくり上げてうなずきながら登った; (《李娃》).

[顿身] dùnshēn [動] ⓐ 一時身を寄せる. しばらく滞在する. 〈租了人家半间楼面, 一夫一妻, 暂时～〉他人の狭い部屋を借りて, 夫婦してしばらく住んでいた; (《官場·11》).

[顿时] dùnshí ＝'顿时间' [副] ⓐ ☞ 臣解 ③. 〈大家～安静下来〉みんなはすぐ静かになった. 〈情形就～恶化〉情況はただちに悪化した. 〈这几句话对她成了一个启示, 眼前～明亮了〉この数句は彼女にとって啓示となり, 目の前はすぐに明るくなった. 〈李之祥觉得找到了一个可以商量的人, 心里～觉得轻松了一点〉李之祥は相談できる人を見つけたように思えて, 心が急に少し軽やかになったようだった.

[顿首] dùnshǒu ⓐ [動] 頭を地にこすりつける; 旧時の敬礼の一つ. 多く書簡文で発信人の記名の後に書き添えるのに用いた. 〈以后还拜了父母宾客, 磕了无数的三跪九叩, 稽首～〉それからまた父母や来賓にあいさつをし, ありとあらゆる礼式のおじぎをした. 〈信末写着'门生张超～'六个字〉手紙の終わりに「学生張超頓首」と 6 字書かれていた; (《二十年·15》). 〈奉～拜谢〉楊奉は頭を地につけて謝し奉った; (《三國·105》). [名] ① 頭を地にこすりつける礼. ② 道士の行う礼.

[顿头] dùntóu [名] ㋕ 食事をする時間; 四川. 〈在～上, 不要说气话!〉食事の時は腹のたつ話をするな.

[顿卧] dùnwò [動] ⓐ にわかに倒れる. 〈远无所言, 俄而～〉(袁)遠は言葉も発せず, にわかに倒れた; (《冥祥記》).

[顿悟] dùnwù [動] ⓐ ☞ 臣解 ③; もと仏教語で, 雑念を払って真理を悟ること.

[顿息] dùnxī [動] ⑭ 突然終息する. 〈祭毕, 狂风～, 愁云四散〉祭りが終わると, 狂風も突然静まり, 暗雲も四散した; (《三國·116》).

[顿歇] dùnxiē [動] ⓐ しばらく停止する. 停頓する. 間を置く.

[顿止] dùnzhǐ [動] ⓐ 突然やむ. 〈祝赞已毕, 哭声～〉祈りがすむと, 泣き声は突然にやみました; (《三俠·1》).

[顿踬] dùnzhì [動] ⓐ つまずいて倒れる. ⓑ 逆境にある. 境遇が困窮しているさま. 〈顷流离道路, 闻其～〉このごろ街頭に流浪し, 窮困の境遇におかれているそうである; (《晉書·杜夷傳》).

[顿足] dùnzú [動] ⓐ じだんだ踏む. 〈雨墨暗暗～〉雨墨はひそかにじだんだ踏んだ; (《三俠·34》). [～捶胸] [成] じだんだ踏み, 胸をばたばたたたいて悔しがる. ＝'捶胸顿足' 例〈懊悔得～〉じだんだ踏んで悔しがる.

[顿足不前] dùn zú bù qián [成] 足を止めて前に進まない.

[顿捽] dùnzuó [動] ⑭ 口答えする. ＝'顿碌'

[䄪]

dùn [䄪子] (dùnzi) [名] ㋕ チョッキ; 北京.

[盾]

dùn ① [名] 盾. 〈一块～〉一つの盾. 〈后～〉後ろ盾. 〈其实他拿它们来掩饰自己的弱点, 来做避箭的～〉本当はそれらでもって自分の弱点をごまかし, 矢を避ける盾としているのだ. ② 盾形のもの. 〈金～〉金の盾. ③ [量] ギルダー. フロリン; オランダの本位貨幣. ④ [量] ルピア; インドネシアの本位貨幣.

[盾苞藤] dùnbāoténg [名] 植 タテホウカズラ; ヒルガオ科.

[盾鼻] dùnbí [名] 盾の持つところ.

[盾盖小皮伞] dùngài xiǎopísǎn [名] 植 オチバタケ.

[盾构法] dùngòufǎ [連] 建 シールド工法. ＝'护盾掘进法'

[盾果草] dùnguǒcǎo [名] 植 ハゴナウグイス; ムラサキ科.

[盾牌] dùnpái [名] ① 盾. ② 物事を断る, あるいは人をかばう口実のたとえ.

[盾皮鱼类] dùnpíyúlèi [名] 板皮魚類.

[盾叶莓] dùnyèméi [名] 植 ハスノハイチゴ.

[盾叶秋海棠] dùnyè qiūhǎitáng [連] 植 ワタゲベゴニア.

[盾状] dùnzhuàng [形] 盾状の; 不定. [～茅膏菜] 植 イシモチソウ. [～芽接] 植 たて芽つぎ.

[遁] (遯)

dùn 逃げる. 逃走する. ＝'逃走' 〈夜～〉夜逃げする. 〈远～〉遠くへ逃げる. 〈东吴危矣, 何不～去?〉東呉は危ない, なぜ逃げないのか; (《三國·120》).

[遁北] dùnběi [動] ⓐ 敗北する. 敗走する.

[遁藏] dùncáng [動] ⓐ 逃げ隠れる. 〈～在草丛中〉草むらの中に逃げ込んで隠れる.

[遁词] dùncí ＝'遁辞' [名] 逃げ口上. 〈他似乎用它们做～〉彼はそう言って逃げてしまおうとしているようだ.

[遁化] dùnhuà [動] 宗 死ぬ; 道教の用語.

[遁迹] dùnjì [動] ⓐ 跡をくらます. 逃亡して影も形もない. [～山林] 山村に隠遁する.

[遁甲] dùnjiǎ [名] 身を隠す術; '术数' [陰陽·五行の理に基づいて吉凶を占う法] の一つ. [～奇门] 吉凶禍福を占った方士の術の一種.

[遁去] dùnqù [動] ⓐ 逃走する. 逃れ隠れる. 〈见操兵少, 疑操～, 俱引兵入险击之〉曹操の兵の少ないのを見て, 逃げたものと思い, ともに兵を率いて山あいの道に入り攻めた; (《三國·18》).

[遁人] dùnrén [名] ⓐ 心に疑い恐れることの多い人.

[遁入空门] dùnrù kōngmén [連] (俗世を避け) 出家する. 現実から逃れる. 〈那个老和尚早年是个大商人, 后来因为生意破产才～的〉あの老僧侶は若いころ大商人であったが, その後商売に失敗し俗世を避け出家したのである. 〈如果他要～, 妄解诸般烦恼, 我是不会奇怪的〉もしも彼が出家して, いろいろな煩悩を解き放とうとするなら, 私はふしぎには思わない.

[遁世] dùnshì [動] ⓐ 世を避ける. 遁世する. 隠遁する. 世をしのぶ. 世間から逃れる. 世を捨てて隠居する. [～不见知] [成] 世を逃れ隠居し, 名が世間に聞こえない; (《禮記·中庸》). 例〈古圣贤有～的〉いにしえの聖賢の中にも世を逃れて世に知られないお方がいらした; (《紅樓夢·82》). [～离群] 世を逃れ, 人々から遠ざかる; (《紅樓夢·118》). [～无闷] [成] 世を避けて隠棲するにも煩わしいことはない. 世間から逃れ隠れて憂いを抱かない; (《周易·乾卦》).

[遁逝] dùnshì [動] ⓐ 消失する. 〈回来的时候, 太白星～, 天色大亮〉もどって来た時, 金星は消えうせ, 空はたいへん明るかった.

[遁逃] dùntáo [動] ⓐ 逃避する. ずらかる. 〈仓皇～〉あわを食って逃げる. 〈～山中〉山の中に逃げ込む. 〈在那时他们一面～, 一面喊出惊呼求救的声音〉その時彼らは逃げながら, 大声で助けを求めた.

[遁心] dùnxīn [名] ⓐ 法の網を逃れようとする心. 〈则民有～〉そして民衆は法の網を逃れようとする心がある; (《禮記·緇衣》).

[遁形] dùnxíng [動] ⓐ 姿をくらます. 身を隠す.

[遁逸] dùnyì [動] ⓐ 逃走する. 〈时后遂得～〉あとでついに逃走することができた; (《冥祥記》).

[遁踪空山] dùnzōng kōngshān [連] 人気のない山奥へ入って身を隠す; (《兒女·18》).

[遁走] dùnzǒu [動] ⓐ 逃走する. 逃げる. 〈不知变了个甚么物件, 潜踪～〉どんなものに化けたのかわからず, 跡をくらまし逃走した; (《警世·40》).

[楯 ⊖]

dùn ＝'盾①②' ∥ ⊜ shǔn

[憞 ⊖]

dùn [憞溷] (dùnhùn) [動] 嫌い憎み, 心が乱れる. ∥ ⊜ duì

DUO ㄉㄨㄛ

[多]

duō ① [形] 1) 数が多い. a. 名詞を修飾する. 前に必ず修飾語を伴う. '很'が多く用いられ, 後に'的'を用いても用いなくてもいい. 〈很～人〉たくさんの人. 〈好～地方〉たくさんの所. 〈那么～朋友〉あんなに多くの友人. 〈这么～(的)书〉こんなにたくさんの本. b. 述語および動詞の状態補語になる. 〈人～力量大〉人が多いと力も大きい. 〈女工～, 男工少〉女子労働者が多くて, 男子労働者が少ない. 〈老舍的著作很～〉老舎の著作は多い. 〈这个图书馆藏书最～了〉この図書館は蔵書が最も多い. 〈我们这儿新鲜事儿～着呢〉我々のところは, 目新しいことがいっぱいある. 〈他钱花得太～了〉彼は金の遣いかたが荒すぎる. 〈时间到了, 可是人来得不～〉時間になったというのに, 来た者が少ない. 〈媳妇虽是话儿～, …〉嫁御は文句は多いけれども, …; (《清平·快嘴》). c. 動詞を修飾する. 一部のあいさつ語では, かさね型を用いてもよい. 〈我很想～了解中国的情况〉私は中国の情況をたくさん知りたい. 〈时间紧迫, 不容你～考虑〉時間がさし迫っているから, ゆっくり考えている余裕はない. 〈～有恨恶这天主教的〉この天主教を憎んでいる人はたくさんいる. 〈照顾不周的地方,

請～～包涵〉ゆきとどかぬところは、どうぞお許しください．〈以后請你～～幇助〉今後ともどうぞよろしくお願いします．〈～～相扰，理甚不当〉いろいろ迷惑をかけ、恐縮です；（《水滸・14》）．〈～做些功德救度我〉たんと功徳をつんで私を済度してください；（《清平・洛陽》）．2)（もとの数より）多い．a．動詞を修飾する．動詞の後に数量詞がくる．〈～吃了一碗〉一杯よけいに食べた．〈比平时～睡了两个小时〉いつもより2時間多く眠った．〈～花一文〉（銅銭を）もう一枚奮発する；（《魯・吶・孔》）．〈～活了几年〉余計に何年か生きのびた；（《警世・4》）．b．動詞と複合して、動作の結果を表す．文末に'了'を用いなくてはならない．〈售货员同志，钱找～了〉店員さん、おつりが多すぎます．〈酒喝～了，对身体有害〉酒は飲みすぎると、体に毒だ．3)ずうっと…．随分と．非常に．形容詞の後に直接に、または'得'を介して用い、差が大きいことを表す．〈大得～〉ずうっと大きい．〈这篇文章修改以后好～了〉この文章は直してからずうっとよくなった．〈他写汉字比以前快～了〉彼は漢字を書くのが、前よりずうっと速くなった．〈他的贡献比我们大得～〉彼の貢献は我々よりずうっと大きい．4)余っている．〈只预备五份，没有～的〉5部しか準備してなく、余分がない．②〔副〕1)疑問文に用いる．単音節で、'大''远''深''厚''高''长''宽'（'小''近''浅''薄''低''短''窄'ではなく）などの積極的意味を表す形容詞の前に用いて、その程度や量を尋ねる．述語になるとき、ふつう'多'の前に'有'をおく．〈这座山有～高？〉この山の高さはどれくらいですか．〈从这ㄦ到车站有～远？〉ここから駅までどれくらいありますか．〈这条河(有)～长？〉この川は長さがどれくらいですか．〈这块钢板有～厚？〉この鋼板の厚さはどれくらいですか．〈你女儿有～大了？〉あなたの娘さんはいくつになりましたか．〈你准备住～久？〉どれくらい滞在されますか．2)無制限、任意の程度を表す．〈无论工作～忙，他总要抽时间来看看我们〉仕事がどんなに忙しくても、彼は時間をさいて我々に会いにくる．〈不管遇到～大的困难，我们都要坚持下去〉いかなる困難にぶつかろうとも、我々は頑張りぬいてゆかなくてはならない．〈～复杂的算术题他都能作出来〉どんなに複雑な算数の問題でも彼は解ける．〈建设社会主义有～大力量就贡献～大力量〉社会主義の建設にあるだけの力をささげる．〈能拉～长就拉～长〉ひっぱって伸ばせるだけ伸ばす．3)感嘆文に用いる．程度の高いことを、感情をこめて強調する．〈～好的学生啊！〉なんとすばらしい学生だろう．〈这ㄦ的景致～美呀！〉ここの景色はなんと美しいのだろう．〈他要是知道了，该～伤心哪！〉彼が知ったら、どんなに悲しむことだろう．〈我～不愿意离开你们啊！〉ほんとうに皆さんのもとを去りたくありません．〈～不懂事！〉まったくわからずやだ．〈～艳丽，更清姝〉なんとも色っぽくて、その上清楚でうるわしい；（《清平・簡貼》）．4)「'没'＋'多'＋形容詞」、「動詞＋'不'＋'多'＋形容詞」の形は、いずれもある程度までにならないことを表す．〈小桥没～宽，只能走一个人〉小さな橋は幅がいくらもないので、一人しか渡れない．〈他参加工作没～久，就熟悉了业务〉彼は仕事をするようになっていくらもたたないのに、もう仕事を覚えてしまった．〈走不～远他又回来了〉そう遠くまで行かないで、彼はまた帰って来た．〈桃花开不～久就都谢了〉モモの花は咲いていくらもたたぬうちに、散ってしまった．5)たいてい．ほとんど．多分；多く'～是'として用いる．〈那片树林～是杨树〉あの林はほとんどカワヤナギである．〈近来夜间～下雨〉近ごろ夜はたいてい雨だ．〈～已定死罪〉おそらく死刑になるでしょう；（《金瓶梅・10》）．6)〔方〕'都 dōu'〔すべて〕と同じ；〔南〕，又〔白〕．〈一个一个～关不住心猿意马〉一人一人俗念のわき出るのをおさえようがない；（《金瓶梅・8》）．③〔数〕数詞の後、量詞の前または後において、さらに余分の数があることを表す．1)「数詞＋'多'＋量詞(＋名詞)」の型．数詞は10、20とか100など、一の位から以上が0になる整数になり、この場合'多'はその位に満たない端数を表す．〈十～封信〉十数通の手紙．〈一百～个人〉百人あまり．〈两千～斤大米〉2千'斤'あまりの米．〔注〕量詞が度量衡の単位か容器を単位としているものであれば、名詞との間に'的'をいれてもよい．〈买了三十～尺的蓝布〉あい色の木綿30'尺'あまりを買った．〈托运了二十～箱的图书资料〉図書資料を二十数箱託送した．2)「数詞＋量詞＋'多'＋(名詞)」の型．数詞は一けたの数または二けた以上でも一の位が1から9までの整数で、量詞はおもに度量衡・容器・時間の単位あるいは'倍'．この場合、'多'は一けた未満の端数を表す．〈一斤～糖〉1'斤'あまりの砂糖．〈四尺～布〉4'尺'あまりの布．〈八块～钱〉8'元'あまり．〈七点～钟〉7時ちょっとすぎ．〈一个～月〉1か月あまり．〈功效提高了一倍～〉効率は倍以上にあがった．〔注〕a．'多'と名詞との間に'的'をいれてもよい．〈买了三斤～的牛肉〉3'斤'あまり牛肉を買った．〈装了两口袋～的苹果〉リンゴを2袋あまり詰めた．〈用了两天～的时间〉2日あまりの時間を費やした．b．'小时''月'などは'个'で数えるが、この間に'的'をいれることはできない．〈三个～小时〉3時間あまり．〈两个～星期〉2週間あまり．c．数詞が'十'で助数詞が度量衡単位である場合．'多'を量詞の前におくか後におくかで、意味が大きく異なる．〈十～尺布〉十数'尺'の布．〈十尺～布〉10'尺'あまりの布(10'尺'よりは多いが、11'尺'にはならない)．④数が2以上であることを表す．〈～年生草〉多年生草．⑤〔動〕ふえる．もとの数、あるいはあるべき数量や限度を越えることを表す．1)後に数量詞や数量詞に名詞を加えたものが伴う．〈班上～了三个新同学〉クラスに新しいクラスメートが3人ふえた．〈产量比上月～了一倍〉生産量が先月より倍ふえた．〈～一个人，就～一分力量〉一人ふえれば、それだけ力が大きくなる．〈我原要的是五十个，他送来的是六十个，～着的是十个〉私が入用だったのは50個だったが、彼が届けて来たのは60個で、10個余計だ．2)後に'事''话''嘴''心'などの名詞を客語に伴い、限度を越えていることを表す．熟語的に用いる．〈你干嘛又～事？〉どうしてまた余計なことをするのか．〈你别～心，他是无意的！〉気をまわすな、彼に他意はないんだから．〈都怪我～嘴〉（それというのも）みんな私のおしゃべりがすぎたせいです．3)後に自然現象などを指す名詞を客語として伴い、それらを主語とする構造と同じ意味を表す．〈北京春天～风，夏天～雨〉〈北京春天风～，夏天雨～〉北京の春は風の日が多く、夏は雨が多い．〈尼泊尔境内～山，有山国之称〉ネパールは国内に山が多く、山国として知られている；'境内～山'は'境内山多'に同じ．⑥称賛する．多とする．よいとみなす．〈虽为娼，差足～乎〉たとえその身が妓女であるとはいえ、なお、称賛するに値することではなかろうか；（《楊娼》）．⑦〔副〕〔白〕たぶん．おそらく．きっと．〈这早晚～是在那里下手，那厮敢是死了〉今ごろはたぶんあそこで手を下され、あいつはひょっとしたら死んでいるかもしれない；（《水滸・31》）．⑧〔名〕姓．

[多般] duōbān〔形〕種々の．諸般の；〔不完〕．

[多半(ㄦ)] duōbàn(r)〔名〕大半．大多数．〈同学～到操场上去了，只有少数还在教室里〉学生の大多数は運動場に行って、少数の人だけがまだ教室に残っている．〈学生～是从地方来的〉学生はおもに地方から出ている．〔副〕おおかた．大抵．たぶん．＝'大概'〈他～在家〉彼はたぶん在宅です．〈他这会ㄦ还不来，～不来了〉今になっても彼はまだ来ない、おおかた来るのをやめたのだろう．〈你的话～靠不住〉あなたの話は大半は信用できない．〈今天车子少，到前面～雇得到〉今日は車が少ないから、先へ行けばたぶんつかまえられるでしょう．

[多半年] duō bànnián〔連〕〔方〕半年あまり．半年以上；〔四川〕．〈这～，都不见来了，究竟为啥啦？〉この半年あまりちっともお見えにならなかったが、どういうことだったんですか．

[多半天] duō bàntiān〔連〕〔方〕だいぶ長い間；〔四川〕．〈等了他～，都不见他来〉彼をだいぶ待ったが来なかった．

[多瓣] duōbàn〔形〕〔植〕多弁(の)；〔不完〕．〔～木〕チョウノスケソウ．

[多宝橱] duōbǎochú〔白〕＝'多宝槅(ㄦ)'〈椅子两旁却是一对～，…〉いすの両側には一対の陳列棚があって、…；（《老殘二集・1》）．

[多宝槅(ㄦ)] duōbǎogér ＝'多宝橱'，'多宝架'〔名〕骨董や器物を陳列する棚；ガラス戸がついている．＝'博古架'

[多倍] duōbèi〔形〕倍数の；〔不完〕．〔～体〕〔生〕倍数体．＝'多元体'〔～植物〕倍数体植物．〔～性〕倍数性．

[多苯乙烯] duōběn yǐxī〔連〕〔化〕ポリスチレン．

[多臂机] duōbìjī〔名〕〔紡〕ドビー．ドビー機．ドビー開口装置．

[多边] duōbiān〔形〕多角(の)．多辺(の)．多国間(の)；〔不完〕．〔～安排〕多角的配置．〔～会谈〕多角会談．〔～贸易〕多角貿易．多国間貿易．＝'双边贸易'，'三边贸易'〔～清算〕〔商〕多角清算．＝'双边清算'，'三边清算'〔～套汇〕〔商〕裁定為替．〔一率〕裁定相場．〔～条约〕多角条約．多辺条約．多国間条約．〔～外交〕多角外交．〔～外汇协定〕〔経〕多角外貨協定；2種類以上の貨幣を含む相互間の外貨兌換協定．＝'套汇协定'〔～协定〕多角協定．外国間協定．〔～形〕〔数〕多辺形．多角形．＝'多角形'〔～主义〕多角主義．多方位主義．

[多变] duōbiàn〔形〕変化が多い．めまぐるしく変化する．〔～分析〕〔機〕多変量分析．多変量解析．〔～量〕〔機〕多変量．〔～曲线〕〔機〕ポリトロープ．〔风云～〕〔成〕風雲変化めまぐるしい．情勢の変転がめまぐるしい．

[多病] duōbìng〔形〕病気がちである．多病である．〔～多痛〕病気がちなこと．〔例〕〈你们奶奶又～，…〉あなたたちの若奥さまもご病気がちで、…；（《紅樓夢・56》）．〔～多灾〕多病で災難が多い．〔例〕〈前日太太见彩霞大了，二则又～的，…〉先日奥方様は、彩霞が年もいった上、多病でご難つづきなので、…；（《紅樓夢・72》）．〔～方知健是仙〕〔諺〕病気がちになって、はじめて健康のありがたみがわかるものである．

[多步控制] duōbù kòngzhì〔連〕〔機〕マルチ・ステップ・コントロール．

[多才] duōcái〔形〕多才である．多芸である．才能が豊かである．〔～多艺〕多芸多才．八人芸．↔'碌碌无能'；（《尚書・金縢》）．〔～之士〕多種の才能を備えている人．〔例〕〈他果算个～〉彼は本当に多種の才能を備えた人といえる．〔名〕〔白〕①多才な人．②男女が親しんで相手を呼ぶ時の称呼．

[多财善贾] duō cái shàn gǔ〔成〕財多ければ商売がしやすい．能力や拠るところがあれば事がやりやすい；（《韓非子・五蠹》）．

[多采多姿] duō cǎi duō zi ＝'多彩多姿'〔成〕バラエティーに富んでいる．〈大学生活并不如想象的那么～〉大学の生活はご想像のようにバラエティーに富んでいない．

[多藏厚亡] duō cáng hòu wáng〔成〕積み蓄えれば、蓄えるほど損失も大きくなる．あまりたくさん欲ばるなと人を戒める意；（《老子・44》）．

[多层] duōcéng〔形〕多層(の)．高層(の)；〔不完〕．〔～板〕〔林〕多層板．〔～玻璃〕〔機〕結合ガラス．〔～薄膜〕〔機〕多層フィルム．〔～带〕〔機〕サンドウィッチ・テープ．〔～镀法〕〔機〕多層鍍金．〔～海流〕〔気〕

多重海流. 〔～焊〕機 多層溶接. 〔～环密封〕機 多層リング・シール. 〔～建筑〕1)高層建築. 2)高層建築物. 〔～结构〕多層構造. 多重構造. ＝'层状结构' 〔～平板〕印 多層平板. 〔～天线〕機 積重ね空中線. 〔～铁丝网〕軍 数線鉄条網. 〔～组织〕多層組織.
〔多曾〕duōcéng 〔副〕旧 (過去において)いつもいつも, たびたび. 〈见山东, 河北做私商的, ～来投奔哥哥〉以前に山東や河北の密売商人が, たびたび兄貴を頼って来たのを見ています; (《水滸・14》).
〔多茬栽培〕duōchá zāipéi 〔連〕農 多毛作.
〔多产〕duōchǎn 〔名〕多産. 〔～系〕多産系. 〔動〕多く産する. 〔～多分, 多收多吃〕多く生産し多く分配し多く収穫してたくさん食べる; 文革中, 劉少奇の反動謬論として批判された.
〔多成分合金〕duōchéngfèn héjīn 〔連〕機 多成分合金.
〔多吃多占〕duōchī duōzhàn 〔連〕自分の取り分以上のものを取る; 欲深く取りこむ.
〔多吃坏肚皮〕duō chī huài dùpí 〔諺〕食べすぎると腹をこわす; (《元典章》).
〔多吃少滋味〕duō chī shǎo zīwèi 〔諺〕料理は食べ過ぎるとうま味が少なくなる. 喩 話は余りしゃべらない方が味がある. 言葉多きは品少なし.
〔多齿蛇鲻〕duōchǐ shézī 〔連〕魚 エソ.
〔多重〕duōchóng 〔形〕多重(の). 重なりあった; 不完. 〔～编制程序〕電 多重プログラミング. 〔～变调〕〔～调制〕機 多段変調. 〔～程序〕機 マルチ・プログラム. 〔～抽样〕数 多標本. 重複抜取り. 〔～处理机〕電 多重プロセッサー. 〔～国籍〕多国籍. 〔～回声〕機 多重エコー. 〔～接地〕機 多重接地. 〔～刻度〕機 多重目盛. 〔～人格〕二重人格. 複雑な人格の持ち主. 〔～声源〕機 多重音源. 〔～矢量〕機 多重ベクトル. 〔～性〕機 多重性. 多重度. 〔～性格〕二重三重の性格.
〔多愁多病〕duō chóu duō bìng 〔成〕心配ごとが多いと病気が多くなる. 心配すればするほど病気になる; 後に'越愁越病'とも続く; (宋・柳永《傾杯》詞).
〔多愁善感〕duō chóu shàn gǎn 〔成〕多情多感である. 感情的でもろいこと. 〈～的性格〉多情多感な性格. 〈本来我生性就是～的〉本来私は生まれつき多情多感なのです. 〈其实我也并不是～的人〉実は私もセンチメンタルな人間ではない. 〈一会觉得章秋柳是一个～的神经质的女子〉しばらくしてから, 章秋柳は多情で多感な神経質な女性であると感じた.
〔多词(ㄦ)〕duōcí(r) 〔形〕① 口数が多い. おしゃべりである. ② 理由が十分である. ③ 口をはさむ.
〔多此一举〕duō cǐ yī jǔ 〔成〕余計なことである. 余計なことをする. 一つ余計である. 石に布団をきせられぬ. 豆腐に鎹. 〈何必～?〉何もこんな余計な事をしなくても. 〈真是～〉本当に余計な事である. 〈那也不必～了!〉それなら余計な事をする必要もない.
〔多次〕duōcì 〔数量〕なん回(となく). なん度(か). 繰り返し. 〈～试过了, 可没有效果〉なん回となく試したが効果がなかった. 〔～抽样检查〕機 多回抜取検査. 〔～淬火〕冶 繰返し焼入れ. 〔～反射〕建 重複反射. 繰り返し反射. 〔～回波〕機 多重エコー. 〔～回火〕冶 繰返し焼戻し. 〔～体〕語 多回体. 例〈～动词〉多回体動詞. 〔～信号〕機 多重信号.
〔多刺〕duōcì 〔形〕① (木・幹などに)とげがある. ② (事件・問題が)手のつけられないほどやっかいである. ③ (人・性格が)とげとげしい, 気難しい.
〔多大〕duō dà 〔連〕① どのくらい大きいか. 〈有～劲ㄦ就掏出～劲ㄦ〉あるだけの力を出す. 〈～岁数ㄦ?〉なん歳か. ② なんと大きいことか. 〈他的力气～呀!〉彼は力がなんと強いこと. ③ 大した. どえらい. 〈～的官〉大した役人だ; (《警世・9》).
〔多大小〕duōdàxiǎo 白＝'多么〔副〕①' 〈若夫人知道, ～出丑〉もし夫人に知られたら, なんと恥さらしなことか; (《董西廂・4》).
〔多弹头〕duōdàntóu 〔形〕軍 多弾頭(の); 不完. 〔～导弹〕多核弾頭ミサイル. 複数目標弾頭. 〔～洲际导弹〕複数目標弾頭大陸間ミサイル.
〔多刀〕duōdāo 〔名〕機 マルチ・カッター. 〔～车床〕連刃旋盤. 多数バイト旋盤. 〔～刀杆〕マルチプル・カッター・ヘッド. 〔～刀架〕多刃刃物台. 〔～切削〕多刃削り. 〔一法〕刃物台に数個の刃物を取り付け, 同時に材料を切断あるいは削る方法.
〔多道〕duōdào 〔形〕多重(の); 不完. 〔～程序设计〕電 多重プログラミング. マルチ・プログラミング. 〔～处理〕電 マルチ・プロセシング. 〔～作业〕電 マルチ・ジョブ. 多重ジョブ. ＝'多重工作'
〔多道散说〕duō dào sǎn shuō 〔成〕ぶつぶつ言ってやめない. 〈任你～, 只是不听〉かってにぶつぶつ言ったらよい, ただ聞かないだけだ; (《石點頭・5》).
〔多得〕duōdé 〔副〕＝'多亏' 〈当初在东京时, ～林冲看顾〉昔, 東京にいたころ, 幸い林冲が面倒を見てくれた; (《水滸・10》). 〔動〕多く得る. 〔～不如现得〕諺 多く手に入れるより, いま手に入れる方がよい. 喩 明日の百より今日の五十. 〔～不如少得〕諺 多く得るより少なく得た方がよい. 喩 欲は抑えた方がよい; (《西洋記・4》).
〔多点ㄦ〕duō diǎnr 〔連〕方 ① なんと少ない; 批判. 〈这才～东西〉これこそほんのわずかなものです. ② なんと小さい; 北京. 〈～的一个孩子〉ほんの小さな子ども. 〔～大〕〔～小〕本当に小さい.
〔多调性〕duōdiàoxìng 〔名〕音 多調性.
〔多定〕duōdìng 〔副〕白 たいがい. たぶん. きっと. ＝'多分' 〈～只是陷在那里了〉たぶんそこに落ちこんだのであろう; (《水滸・86》).
〔多斗挖泥机〕duōdǒu wānìjī 〔連〕機 バケット浚渫機. ドレッジャー. 浚渫船.
〔多端〕duōduān 書 〔形〕多方面である. 〈变化～〉変化が多い. 〈诡计～〉あれこれ悪巧みをたてる. 〈作恶～〉ありとあらゆる悪事を働く. 〔名〕多方面. 多端. 多様. 種々. 色々(と). 〔～寡要〕〔成〕書き出しが多くて要領を得ない. 事の糸口が多く整理できないたとえ; (《三國志・魏志・郭嘉傳》).
〔多多益善〕duō duō yì shàn 〔成〕多ければ多いほどよい. ＝'越多越好'; (《史記・淮陰侯列傳》). 〈辞典中的例句～〉辞典中の例文は多ければ多いほどよい.
〔多恩无罚〕duō ēn wú fá 〔成〕恩恵ばかりを与えて, 処罰しない. (下働きの者などに)優しい, 甘い; (《紅樓夢・55》).
〔多儿多累〕duō ér duō lèi 〔諺〕子どもが多いと煩わしいことが多い.
〔多耳麻鞋〕duō'ěr máxié 〔連〕白 ひもを通す輪がたくさんついている麻布製の靴. 〈白肉脚衬着～〉肉付きのいい白い足には'多耳麻鞋'をはいている; (《水滸・15》).
〔多发病〕duōfābìng 〔名〕多発性の病気. 多発病.
〔多发性〕duōfāxìng 〔形〕医 多発性(の); 不完. 〔～肌炎〕多発性筋炎. 〔～硬化〕多発性硬化症. 〔～主动脉炎〕多発性大動脈炎.
〔多方〕duōfāng ＝'多方面' 〔名〕多方面; 又〔副・書〕. 〈～设法〉多方面にわたっていろいろ(手を尽くす). いろいろ方法を講ずる. 〈～劝慰〉八方手を尽くしてなだめる. 〈～照料〉いろいろと世話をやく. 〈～限制它们的行动〉いろいろと(手を尽くし)それらの行動を制限した. 〈秦王～搜求韩非的著作〉秦王は四方八方(手を尽くして)韓非子の著作を探し求めた. 〈他们在那里～努力〉彼らはあそこでいろいろな面で努力している. 〈～觅药〉手を尽くして薬を探し求める; (《初拍・13》).
〔多分子〕duōfēnzǐ 〔形〕化 多分子(の); 不完. 〔～层〕多分子層. 〔～反应〕多分子反応.
〔多分〕duōfèn 方＝'多半(ㄦ)'; 又白. 〈～两个都要成的〉おそらく両方ともうまくいく; (《醒世・1》). 〈～有些不起解, 不知怎的好〉大方は見込みがないだろう, どうしたらよいかわからぬよ; (《金瓶梅・1》).
〔多夫〕duōfū 〔名〕① 植 多雄蕊. ② 一妻多夫. 重婚. 〔～制〕一妻多夫制. 〔～主义〕一妻多夫主義.
〔多福多寿〕duō fú duō shòu 〔成〕たいへん幸福で寿命が長い; 祝賀の用語. '多富''多寿''多男子'は'三多'といった; (《莊子・天地》).
〔多感〕duōgǎn 〔応〕白 ありがとうございます. 感謝する. ＝'多谢' 〈饮馔好了, ～～!〉ごちそうを十分いただき, ありがとうございました; (《警世・28》). 〈～官人厚意〉だんな様の御厚意, ありがとうございます; (《水滸・24》).
〔多敢〕duōgǎn 〔副〕白 きっと. たぶん. おそらく. たぶん…だろう. ＝'多分' 〈我今夜～是不归〉私は今夜はたぶん帰らないでしょう; (《水滸・18》).
〔多缸〕duōgāng 〔名〕機 多シリンダー. 〔～发动机〕多シリンダー発動機. 〔～内燃机〕多気筒内燃機関. 〔～式〕多筒式(の). 〔一柱塞泵〕多筒式プランジャ・ポンプ.
〔多哥子〕duōgēzi 〔名〕足手まといなもの. やっかいもの. 余計なもの. わずらわしいことのたね; 俗語.
〔多个朋友〕duō ge péngyǒu 〔諺〕('多条路'と続き)一人友達が多いと一つコネ(手づる)が多くなり, 援助を多く受けられる. 〈我是经商的, 就要～〉私は商売人だから, 一人友達が多いと一つコネが多くなるといったことが必要だ.
〔多个香炉多个鬼〕duō ge xiānglú duō ge guǐ 〔諺〕('没有香炉就没有鬼'と続き)香炉をふやしたら亡霊も余計に出たが, 香炉をなくしたら亡霊も出なくなった. 喩 何でも数さえ多ければよいというものではなく, 無い方がかえってよいものもある.
〔多根硬皮马勃〕duōgēn yìngpí mǎbó 〔連〕植 ニセショウロの類.
〔多工〕duōgōng 〔名〕通 多重. ＝'多路传输' 〔～传送〕多重伝送. 〔～电信〕多重電信. 〔～控制〕多重制御. 〔～制〕多重方式.
〔多功能〕duōgōngnéng 〔形〕多目的. 多機能; 不完. 〈还设有可供会议和演出使用的～大厅〉さらに, 会議や公演に使える多目的ホールもある.
〔多股线〕duōgǔxiàn 〔名〕機 結束線. ＝'绞合线'
〔多蛊多妒〕duō gǔ duō dù 〔成〕猜疑心や嫉妬心が強い. 〈若是糊涂～的, 我也不肯, …〉もしも愚かでうたぐり深く嫉妬深い人でしたら, 私もしたりしません, …; (《紅樓夢・56》).
〔多故〕duōgù 〔形〕書 めんどうなどが多い. 憂いと苦しみが多い. 多難である. 〈国家～〉国に事件・犯罪が多い.
〔多寡〕duōguǎ 〔名〕(数量の)多少. 多い少ない. 〈～不等〉多い少ないがあり, 等しくない; 量にばらつきがある. 〈不拘～〉多少にかかわらず. 〈礼有轻重, 拜的次数也要分～〉儀礼には軽重があって, お辞

D

儀の回数さえも多い少ないを区別しなくてはならない. 〈我,品评一个学校的高下是以外国教习的有无～为标准〉私は学校の上下を評価するのに,外国人教員の有無多少を標準にしていたのだ. 〈不限～〉分量がきまっていない;(《紅楼夢・2》). 〔～不计〕〔成〕多少にこだわらないこと.

〔多管〕duōguǎn〔動〕余計な世話をする. いらぬかかわりをもつ. 〔～闲事〕〔成〕余計なおせっかいをする. 〔副〕〔白〕たぶん. おおかた. きっと. おそらくは;多く〔白〕. ＝'多敢','多分''多管是' 〈～是生辰纲的事〉おそらく誕生祝いの贈り物の事であろう;(《水滸・17》). 〈～是春秋高,筋力短〉おそらくは年老いて,気力衰えたのであろう;(《元曲・漢宮秋・4》). 〈～是冤家不自由〉たぶん好きな人の体の調子がよくないのだろう;(《王西廂・4・1》). 〔形〕〔機〕多管(の);〔不定〕. 〔～高射武器〕〔軍〕多連装高射器. 〔～换热器〕〔機〕多管式熱交換器. 〔～火箭炮〕〔軍〕多連装ロケット砲.

〔多光谱照片〕duōguāngpǔ zhàopiàn〔連〕〔空〕マルチ・スペクトリウム写真.

〔多硅酸〕duōguīsuān〔名〕〔化〕多ケイ酸.

〔多辊式轧机〕duōgǔnshì zhájī〔連〕〔機〕クラスター・ロール.

〔多滚珠轴承〕duōgǔnzhū zhóuchéng〔連〕〔機〕総玉軸受.

〔多国公司〕duōguó gōngsī〔連〕多国籍企業. ＝'跨国公司'

〔多国军队〕duōguó jūnduì〔連〕多国籍軍.

〔多汗症〕duōhànzhèng〔名〕〔医〕多汗症.

〔多行铆钉〕duōháng mǎodīng〔連〕〔機〕多列リベット.

〔多呵〕duōhē〔方〕＝'多花②'

〔多核〕duōhé〔形〕〔化〕多核(の);〔不定〕. 〔～白血球〕〔生〕多核白血球. 〔～弹头导弹〕〔軍〕多核弾頭誘導ミサイル. 〔～化合物〕多核化合物.

〔多花〕duōhuā〔形〕①花が多い;〔不定〕. 〔～百日草〕〔植〕マンサクヒャクニチソウ. 〔～酢浆草〕〔植〕ムラサキカタバミ. 〔～繁缕〕〔植〕オオバツメクサ. 〔～黑麦草〕〔植〕ネズミムギ. 〔～胡颓子〕〔植〕ナツグミ. 〔～胡枝子〕〔植〕トウクサハギ. 〔～泡花树〕〔植〕アワブキ. 〔～蔷薇〕〔植〕ノイバラ. ノバラ. 〔～山竹子〕〔植〕タイワンフクギ. 〔～水苋〕〔～水苋菜〕〔植〕ヒメミソハギ. ヤマモモソウ. 〔～紫藤〕〔植〕ノダフジ. ②〔方〕多くの. たくさんの;〔謂〕;〔不定〕. 〈有～物事〉たくさんのものがある.

〔多话〕duōhuà〔動〕余計な話をする. おしゃべりをする. 〈此外也无须～了〉このほかに余計に話をするに及ばない. 〈小人问一声,也不～〉私がちょっと尋ねてもあまり話しませんでした;(《水滸・38》).

〔多环〕duōhuán〔名〕〔化〕多重ループ. 〔～芳烃〕多環芳香族. 〔～化合物〕多環化合物. 〔～烃〕多環炭化水素. 〔～氧化物〕ポリエポキシド.

〔多环节〕duōhuánjié〔形〕中継ぎ段階の多い. 〈改革封闭的少渠道～的商品流通体系〉閉鎖的でチャンネルが少なく中継ぎ段階が多すぎる商品の流通体系を改革する.

〔多回〕duōhuí〔名〕〔白〕長い間. 〈等了～,方见他从山窟内穿出〉長い間待ってようやく彼が山の穴の中から抜けでてまいりました;(《三俠・49》).

〔多会儿〕duōhuir〔代〕いつ;北方の口語. 1)疑問文に用いる. 〈你～动身?〉あなたはいつ出発しますか. 〈你～到北京的?〉きみはいつ北京へ着いたのか. 〈咱们～一起去旅行?〉私たちはいつ一緒に旅行に行きますか. 2)平叙文に用い,任意不定の時間を表す. 〈～我休假,就回来看你们〉休暇のときは,きみたちに会いに帰ってくるよ. 〈不管多么累,他～也没叫过苦〉どんなに疲れようとも,彼は一度だって弱音を吐いたことがない. 〈～有空～来〉暇があれば,いつだってやってくる. 3)'没'のあと'多会儿'または動詞+'多会儿'を用いると,時間の短いことを表す. 〈没～,他就走了〉まもなく,彼は出ていった. 〈没坐～,他就走了〉ちょっといただけで,まもなく彼は出ていった. 〔注〕'不多会儿'は'不多一会儿'(程なく)のことであって,'多会儿'を'不'で否定したものではない.

〔多级〕duōjí〔形〕①〔機〕多段(の);〔不定〕. 〔～泵〕ステージ・ポンプ. 多段ポンプ. 〔～齿轮泵〕多段ギヤ・ポンプ. 〔～抽提〕〔～萃取〕多段抽出. 〔～弹道火箭〕〔軍〕多段式弾道ロケット. 〔～反力透平〕多段反動タービン. 〔～放大器〕マルチ・アンプ. 〔～管〕多段管. 〔～过滤〕多段濾過. 〔～火箭〕〔軍〕多段式ロケット. ＝'多节火箭' 〔～拉深〕多段絞り. 〔～膨胀〕多段膨張. 〔～燃气透平〕多段ガス・タービン. 〔～透平〕〔～涡轮〕ステージ・タービン. 〔～压缩〕多段圧縮. 〔～叶轮机〕多段タービン. 〔～油缸〕多重多段シリンダー. 〔～洲际弹道导弹〕〔軍〕多段大陸間弾道ミサイル. ②数次の. 〔～选举制〕数次選挙制.

〔多极〕duōjí〔形〕〔電〕多重極(の);〔不定〕. 〔～点焊〕多極点溶接. 〔～发电机〕多極発電機. 〔～辐射〕〔物〕多重極放射. 〔～管〕多極管.

〔多计〕duōjì〔形〕〔方〕(子どもが)頭がよく働く. はしっこい;〔謂〕.

〔多计算机〕duōjìsuànjī〔名〕〔算〕マルチ・コンピューター.

〔多加〕duōjiā〔副〕多く…(する). 十分に…(する);後に2音節語が来る. 〈～小心〉くれぐれも注意する. 〈～注意〉十分に注意する.

〔多价碱〕duōjiàjiǎn〔名〕〔化〕多酸塩基.

〔多见广识〕duō jiàn guǎng shí〔成〕識見が広く高いこと;(《水滸・74》).

〔多见树木少见人〕duō jiàn shùmù shǎo jiànrén〔諺〕見聞の狭いことをいう.

〔多交〕duōjiāo〔名〕〔植〕過量引渡し. ↔'少交' 〔～或少交〕過不足引渡し.

〔多娇〕duōjiāo〔名〕〔白〕①美人. ②愛人. 情婦. 〈猛然相起～〉急に愛人を思い出した;(《醒世・24》).

〔多角〕duōjiǎo〔名〕〔数〕多角. 〔～测量〕〔機〕トラバース測量. 〔～数〕多角数. 〔～外交〕多角外交. 〔例〕〈日本是搞～〉日本は多角外交を行っている. 〔～形〕多角形. 多辺形.

〔多脚架〕duōjiǎojià〔名〕〔機〕スパイダー.

〔多结晶〕duōjiéjīng〔名〕〔機〕多結晶.

〔多晶〕duōjīng〔形〕〔化〕多結晶(の);〔不定〕. 〔～硅〕〔化〕多結晶シリコン. 〔～试样〕〔機〕多結晶金属. 〔～体〕〔鉱〕多結晶体. 〔～钨〕〔機〕多結晶タングステン.

〔多经多见〕duō jīng duō jiàn〔成〕経験・識見が豊かである.

〔多茎女娄菜〕duōjīng nǚlóucài〔連〕〔植〕ヒメキョウシグロ.

〔多久〕duōjiǔ〔代〕(時間を指し)どのくらい. 〈火车在这里停～?〉汽車はここでどのくらい停車しますか. 〈不知道～才到京中〉いつになったら都へ着けるかわからない;(《三俠・3》). 〈孽龙～遁去,真仙须急忙追赶〉悪竜は久しい間逃げていたので,真仙は大急ぎで追いかけねばならなかった;(《警世・40》).

〔多拘〕duōjū〔副〕〔方〕なんと…であろう;〔白〕,又〔白〕. 〈咱去罢,～远哩!〉行きましょう,なんて遠いんだろう;(《聊斎俚曲集・牆頭記・3》).

〔多聚糖〕duōjùtáng〔名〕〔化〕多糖類.

〔多看田头〕duō kàn tiántóu〔諺〕('少看街头'と続き)田畑の見回りはできるだけ多くし,町へはできるだけ行くな.

〔多空砖〕duōkōngzhuān〔名〕多孔れんが.

〔多孔〕duōkǒng〔形〕多孔(の);〔不定〕. 〔～板〕〔機〕篩板. 穴板. 〔～搭〕多孔板搭. 〔～玻璃〕〔機〕シンタード・ガラス. 〔～冲模〕〔機〕多孔ダイス. 〔～磁心〕〔機〕トランス・フラクサー. 〔～电极〕〔機〕穴明き電極. 〔～镀铬〕〔機〕多孔性クロム鍍金. 〔～反应堆〕〔機〕多孔性原子炉. 〔～隔板〕〔機〕多孔性障壁. 〔～管〕〔機〕多孔管. 〔～环〕〔機〕多孔リング. 〔～混凝土〕多孔コンクリート. 〔～金属板〕〔機〕エキスパンデッド・メタル. 〔～菌〕多孔菌. 〔～喷枪〕〔機〕多孔ガン. 〔～塑料〕〔化〕エキスパンデッド・プラスチック. 海綿状プラスチック. 泡立ち樹脂. 泡状プラスチック. 〔～蕈〕〔植〕キノコ類で,かさの下に無数の管孔のあるもの;例えばマンネンタケ. 〔～质〕〔化〕多孔質. 〔～砖〕〔建〕穴れんが. 多孔れんが. 穴あきれんが.

〔多控制台〕duōkòngzhìtái〔名〕〔算〕マルチ・コンソール.

〔多口〕duōkǒu〔動〕〔白〕余計なことを口に出す. 口数が多い. 口出しする. 口をさしはさむ. 〈有句话儿,本不当小婿～〉一言お話ししたいことがあります,本来婿である私が口をさしはさむべきことではないのですが;(《醒世・20》). 〈老僧只是不敢～,恐防贼人知得〉拙僧は賊どもに知られるのを恐れて,ただ余計な口出しをするのをはばかっておりました;(《水滸・118》). 〈今晚～劝官人一句〉今夜は余計なさし出口ですが,だんな様にひと言申し上げます;(《清平・陳巡檢》). 〈又是什么～报知了?〉どこのおしゃべりがしゃべったのだろう;(《水滸・7》). 〔～人〕おしゃべり好きな人.

〔多口词〕duōkǒucí〔名〕二人以上でやる掛けあい.

〔多口相声〕duōkǒu xiàngshēng〔連〕3人あるいはそれ以上の人数でする漫才.

〔多跨梁〕duōkuàliáng〔名〕〔建〕多スパン梁.

〔多快〕duō kuài〔連〕①どれくらいの速さ. ②なんと速い. ＝'多么快' ③多くて速い. 〔～好省〕(-hǎo shěng)〔成〕革命後,社会主義建設のやり方をいったもので「多く,速く,りっぱに,むだなく」ということ. ↔'少慢差费' 〔例〕〈～地建设社会主义社会〉多く,速く,りっぱに,むだなく社会主義社会を建設する.

〔多款〕duōkuǎn〔形〕多様な. 多くの形式(の);〔不定〕. 〈我们商店最近组织～花盆应市〉当商店では最近多様な植木鉢をとりそろえて市場の要求に合うよう供給しております.

〔多亏(了)〕duōkuī(le)〔動〕…のおかげである. 幸いにも. おかげさまで;他人の援助または有利な条件に恵まれて,不幸な事態を免れたり,好運を得ることになったことを表す. 必ず客語を伴い,否定形はない. 〈～了你,要不他准摔倒〉きみのおかげだ,でなければ彼はまちがいなく転ぶところだった. 〈～没去,去了就赶不回来了〉行かなくてよかった,行ったら時間までに帰ってこれないところだった. 〈～你带了雨伞,不然我们非得挨淋不可〉きみが傘を持っていたおかげだ,なかったら私たちは雨にぬれるところだった. 〈～你来了,否则我们要迷路的〉幸いなことにあなたが来てくれた,さもなければ私たちは道に迷うところだった. 〈这几年日子过得满好,～闺女出力呀!〉この数年暮らしがとてもいいのは,娘がよく働いてくれたおかげです. 〈～爹这里可怜见〉幸いだんなさまがかわいそうだとおぼしめしてくださった;(《金瓶梅・52》). 〈～张学究看养到今〉幸いにも今まで張師匠に育てられてまいりました;(《清平・合同》).

〔多来大〕duōlái dà〔連〕〔白〕どのくらい大きいか;修辞上疑問に用いて,たいへん大きいことを示すこともある. 〈夫贵妻荣,～福〉夫婦

ともに栄達し、その福はいかほどか(とても大きい)；(《元曲·金安壽·3》).

[多览多读] duōlǎn duōdú [連] たくさん見てたくさん読む.

[多劳多得] duō láo duō dé ＝'多劳多收' [熟] 多労働多収入. 働きが多ければそれだけ報酬が多い. 余計働いた者が余計に分配を受ける. ＝'按劳取酬' 〈～, 少劳少得原則〉多く働けば多くを得、少なく働けば得るのは少ないという原則.

[多了不是财] duōle bù shì cái [諺] [方] 財が多いと財にはならない. 財が多いと問題が起きる.

[多了去] duōlequ [形] [方] たいへん多い. 特に多い. すごく多い；[北京]. 〈这种事不足为奇, 真～啦！〉このような事は珍しくなく、ほんとうに多い.

[多冷多晴] duō lěng duō qíng [諺] ('多暖多雨'と続き)冬に、寒気団が強く安定していると晴れの日が多く、暖かく湿った空気が北上して寒気団とぶつかると雨の日が続く.

[多礼] duōlǐ [形] 丁重すぎる. 〈您太～了！〉あなたは丁重すぎます. [～性] ㊉とても礼儀正しい. 例〈庆山这孩子～〉この慶山という子はとても礼儀正しい.

[多里亚式] duōlǐyàshì [名] [建] ドーリア式.

[多里] duōli [名] ('往'を伴い；[副]·[補]用)多い方. 〈往～添〉増やす.

[多联单] duōliándān [名] [印] 連続伝票.

[多两] duōliǎng [副] ㊉もう一度. さらに；「動詞＋'多两'＋動詞」の形をとり、普通話の「'再'＋動詞＋'一下'」に相当する；[粤].

[多量] duōliàng [名] 多量；又[副]·[補]. 〈～出卖〉多量に売り出す.

[多量程] duōliàngchéng [名] [機] 多重範囲. [～仪表]多重範囲計器.

[多裂凤尾蕨] duōliè fèngwěijué [連] [植] イノモトソウ.

[多磷酸盐] duōlínsuānyán [名] [化] ポリリン酸塩.

[多鳞鱚] duōlínxǐ [名] [魚] キス.

[多龄林] duōlínglín [名] [林] 異齢林.

[多流] duōliú [形] 多流(の)；[不定]. [～式]多流式(の). [～加热器] [機] 多流式加熱器.

[多硫化合物] duōliú huàhéwù [連] [化] 多硫化合物. ポリサルファイド樹脂. ＝'聚硫树脂'

[多硫化钠] duōliúhuànà [名] [化] ソディウム·ポリサルファイド.

[多路] duōlù [名] [通] 多重チャンネル. [～传输]マルチプレックス. 多重伝送. [～磁记录器]マルチ·チャンネル磁気記録装置. [～磁心]マルチ·パス·コア. [～存取] [算] マルチ·アクセス. [～电话]多重電話. [～接收]多重受信. [～通信]多重伝送. マルチフル·アクセス. 多重通信. [～运动通信] [軍] 復伝令. [形] ㊉道のりがある. 遠い. 〈到东门不～〉東門までは遠くない；(《古今·40》).

[多虑] duōlǜ [動] 余計な心配をする. 考えすぎる. 気にかけすぎる. 〈何必～呢？〉何も余計な心配することもないでしょう. 〈贤弟不必～〉弟よ、あんまり考えぬように；(《三侠·23》).

[多罗罗] duōluóluó [形] ㊉たいへん多いさま；多く[副]；[旧].

[多罗麻] duōluómá [名] カーキ色のアサ布の一種.

[多罗树] duōluóshù [名] [植] タラジュ. タラノキ.

[多落] duōluò ㊉＝'抖落' 〈半点儿也没～在地〉少しも地面に落ちない；(《金瓶梅·4》).

[多脉柴胡] duōmài cháihú [連] [植] トウゴクサイコ.

[多慢] duōmàn [応] ㊉(人の接待について)行き届かないこと. 何も十分なことができませず. 何のおもてなしもせず. ＝'慢待' 〈答言～〉行き届きませんでしたと答える；(《醒世·7》).

[多忙少闲] duō máng shǎo xián [成] 忙しい. 多忙である；(《水滸·67》).

[多毛] duōmáo [形] 多毛(の)；[不定]. [～稠李] [植] ケラワシズ. [～纲] [動] 多毛虫綱. [～症] [医] 多毛症.

[多么] duōme [代] どのくらい. 〈洛阳离这里有～远？〉洛陽はここからどのくらい離れていますか. [副] ①なんと；感嘆文に用いる. 〈国家培养一个人才是～不容易呀！〉国が一人の人材を養成するのはなんと容易ならぬことだろう. 〈打过几班儿呀, 人就软得像棉花！～要命！〉なんべんか発作がくると、体が綿みたいにくたくたになる. なんて苦しいんだろう. 〈我的心跳得～厉害！〉私の心はどんなに激しくときめいたことだろう. 〈阿唷, 这可～可惜呀！〉あれまあ、これはなんと惜しいこと；(《鲁·故·采》). ②どんなに(…でも). 〈不管风里, 雨里, ～冷, ～热, 他老是不停地奔忙〉風が吹いても雨が降ってもどんなに寒くても暑くても、彼はいつも忙しく奔走している. [注] '多么'の用法は'多④'に同じである. '多么'は主として感嘆文に用いる；'多④'の方が用法の幅が広い.

[多酶片] duōméipiàn [名] [薬] ジアスターゼ·パンクレチアチーク·ペプシン. D.P.P.

[多们] duōmen [方] ＝'多么[副]①'；又㊉. 〈你瞧, 你～酸呀！〉なあおまえ、おまえはなんて疑い深いんだ；(《老残·20》).

[多锰症] duōměngzhèng [名] [医] マンガン過剰症.

[多米诺] duōmǐnuò [名] [外] ドミノ. [～骨牌]同上. 例〈如果不马上加绕, 就会像～那样起连锁反应, 不久就会叭, 叭, 叭, 叭地连其它四股也拉断的〉もしもすぐさまロープを加えなければ、ドミノ賭博ⓓの骨牌ⓓのように連鎖反応がおこって、ぱっぱっぱっぱっと続けてほかの4本もひきちぎられるにきまっている.

[多面] duōmiàn [形] 多面(の)；[不定]. [～堡] [軍] 多面堡ⓓ. [～角] [数] 多面角；一つの共同の頂点に三つ以上の平面によって囲まれた角をいう. '舌体角'ともいう. [～手]万能な人. 万能選手. オールラウンダー. [～体] [数] 多面体；空間中において、四つ以上の平面多角形で囲まれた立体. [～铣床] [機] 多面フライス盤.

[多民族] duōmínzú [形] 多民族(の)；[不定]. [～国家]多民族国家.

[多谋善断] duō móu shàn duàn [成] 知謀に富み、正しく判断する.

[多姆拉琴] duōmǔlāqín [名] [音] ドムラ；ロシアの楽器.

[多幕剧] duōmùjù ＝'多幕戏' [名] 数幕からなる劇；'独幕剧'[一幕もの]に対し.

[多男多女] duō nán duō nǚ [成] 子女がたいへん多い.

[多难] duōnàn [形] 多難である. [～兴邦] [成] 国が多難なれば人民は奮起して国を興すということ；(《左傳·昭公4年》).

[多囊肾] duōnángshèn [名] [医] 多嚢腎ⓓ.

[多能] duōnéng [形] ㊉才能が多い. いろいろなことができる.

[多能互补] duō néng hùbǔ [連] できるだけ多く互いに補完しあう.

[多年] duōnián [名] 何年間も. 長い間. 〈～以来〉同上. 〈～以前〉何年も前. 〈奋斗～〉長年奮闘する. 〈～的友谊〉何年間にもわたる友誼ⓓ. 〈～不见了！〉長い間会いませんでしたね. 〈～没有音信〉長年にわたって便りがない. [～的寡妇] [歇] 長い年月のやもめ；'老守'[長い間、節を守っている]は'老手'[ベテラン]に音通. [～的道儿踩成河, ～的媳妇儿熬成婆] [諺] 長い年月が経つと道も川になってしまうことがあるし、嫁も長年の苦労に耐えている間にしゅうとめになってしまう；長い間苦労に耐える. [～邻居, 结成亲] [諺] 長年近所に住んでいると親戚ⓓのような親しい関係になるものである.

[多年生] duōniánshēng [形] [植] 多年生(の)；[不定]. [～菌]多年生菌. [～落叶灌木]多年生落葉低木. [～牧草]多年生草本. [～亚麻]シュリコンアマ. [～杂草]多年生雑草. [～植物]多年生植物. [～作物]永年作物. 多年生作物.

[多粘杆菌] duōnián gǎnjūn [連] [医] バチルス·ポリミクサ；桿菌ⓓの一種.

[多粘菌素] duōnián jūnsù [連] [薬] ポリミキシン；'多粘杆菌'から抽出される抗生物質の一種で赤痢桿菌緑膿ⓓ菌に有効. 多用しすぎると腎ⓓ機能障害を引き起こす.

[多尿] duōniào [名] [医] 多尿. [～症]多尿症.

[多偶制] duō'ǒuzhì [名] 一夫多妻制. 一妻多夫制.

[多排] duōpái [名] [機] 多列. [～冲孔]同時穴抜き. [～风口]多段羽口. [～刻度]多重目盛.

[多胚] duōpēi [形] [生] 多胎(の)；[不定]. [～生殖]多胎生殖；ある種の動植物の受精卵が幾つかの胚ⓓになる生殖方式. [～現象]多胎現象.

[多配偶动物] duōpèi'ǒu dòngwù [連] [動] 多婚性の動物.

[多喷口] duōpēnkǒu [名] [機] 多射.

[多喷嘴气化器] duōpēnzuǐ qìhuàqì [連] [機] 多口霧吹気化器.

[多片] duōpiàn [形] [機] 多板(の). ラメラー；[不定]. [～离合器]多板クラッチ. [～式制动器]多板型制動機. 多板ブレーキ.

[多频道电视] duōpíndào diànshì [連] [電] マルチチャンネル·テレビジョン.

[多频发电机] duōpín fādiànjī [連] [機] 多周波発電機.

[多普勒] Duōpǔlè [名] [外] ドップラー；人名. [～雷达]ドップラー·レーダー. [～无线] [軍] フェンス·アンテナ. [～声纳] [航] ドップラー·ソナー. [～效应] [物] ドップラー効果.

[多妻] duōqī [形] 多妻(の). 一夫多妻(の)；[不定]. [～婚]多妻婚. [～制]一夫多妻制. [～主义]一夫多妻主義.

[多妻无可眠] duō qī wú kě mián [諺] 妻が多いと安眠できない；周囲の人が多いと問題が起きて安心していられない.

[多歧亡羊] duō qí wáng yáng [成] 逃げたヒツジを追ったが、分かれ道が多かったのでヒツジをとり逃がした；求める道が多方面で本当のものを求めにくい. 気が多いとたいせつなものを逃がすことになるということ；(《列子·説符》).

[多钱善贾] duō qián shàn gǔ [成] 資力の多いものは商いをなす. すべて資財に富む者は、事を成しやすいというたとえ；(《韓非子·五蠹》).

[多情] duōqíng [形] ①多情である. ほれっぽい. 気が多い. 〈史湘云是个正在为他害相思病的～女人〉史湘雲はまさに彼のために恋の病にかかっている多情な女だ. 〈又叫做我也是～公子〉また私も多情公子と呼んだ；(《二十年·35》). ②愛してやまない. 思いやりがある. 情が深い. 〈做人极是温存～〉人となりはきわめて思いやりがあり、情が深い；(《醒世·16》). ③情感に富む. [～善感] [成] 感傷的である. 多感である. 例〈你要丢掉那种～的想法〉そんな感傷的な考えはすてなさい. [～种子] [熟] 感情の豊富な人. ④[書] 風情に富む. 〈映叶～隐羞面〉葉かげに映るようすは風情に富み、まるで女性がはにかんで顔を隠すようだ；(白居易《牡丹芳》詩).

[多儿] duōr [代] ①㊉いくつ. いくら；数量を問う；[北]. [注] '多少'と異なり、'有～'のように独立して用いない. 〈～钱？〉いくらか. 〈他无论有～钱都不够花〉彼はいくらお金を持っていても、遣う分にまったく足りない. ②いつ；時間を問う. ＝'什么时候'；[北]. 〜

去？〉いつ行くか．〈您～来的？〉あなたはいついらっしゃったのですか．〔形〕㊀多い．〈我也硬不～，只战个手平〉私の方が格別強いとも言えません，まず五分五分の戦いです；（«西遊・17»）．

［多扰］duōrǎo〔応〕㊞ごちそうになりました．おさわがせしました．〈～，～！我要回屋子睡觉去了〉どうもごちそうさまでした，部屋にもどって寝ることに致します；（«老残・13»）．

［多人］duōrén〔名〕㊞多くの人．〈～说道：他是个没头神〉多くの人が彼は行き先が定まらない人ですと言った；（«水滸・39»）．

［多任务］duōrènwù〔名〕㊗マルチタスク．［～作战飞机］㊝多目的戦闘機．＝'多用途战斗机'

［多刃］duōrèn〔形〕刃が多い；〔不定〕．［～车刀］㊞多刃ばバイト．［～刀片］㊞スロー・アウェイ．

［多日］duōrì〔名〕なん日(も)．多くの日数．長い間．〈等候～〉何日も待つ．〈～不见〉なん日も会っていない．〈～使人相请〉何日も人を遣わしてお招きした；（«水滸・21»）．

［多肉植物］duōròu zhíwù〔連〕㊞多肉植物．

［多如牛毛］duō rú niú máo〔成〕ウシの毛よりも多い．おびただしい〈苛捐杂税～〉苛酷な雑多な税金は実におびただしい．

［多蕊木］duōruǐmù〔名〕㊞インドヤツデ．

［多三多四］duō sān duō sì〔熟〕㊄つまらぬことによくかかわること．

［多色］duōsè〔名〕異色(の)．多色(の)；〔不定〕．［～凹印］㊞多色グラビア印刷．［～测光］㊞異色測光．［～光］㊞多色光．［～环］［～晕］多色性ハロー．［～胶版印刷机］［～胶印机］㊞多色オフセット印刷機．［～凸版轮转机］㊞多色凸版輪転機．［～印版］多色版．［～印刷机］㊞多色印刷機．

［多上粪，庄稼好］duō shàng fèn, zhuāngjia hǎo〔諺〕（'还看巧不巧'と続き）肥料を多くやると農作物はよく出来るが，土質・作物の種類，肥料の力などが適当に合っているかどうかを考えなければならぬ．

［多少］duōshǎo〔名〕（数量の）多少．㊞〈～不等，长短不齐〉数の多少が同じでなく，長さがふぞろいだ．〔副〕1)いくらかでも．多かれ少なかれ．〈历史上每一次农民起义，都～推动了社会生产力的发展〉歴史上の農民蜂起はみな多かれ少なかれ社会の生産力の発展を促した．〈多多少少受了影响〉多かれ少なかれ影響を受けた．2)（多く'～有点儿'となり）いくらか．いささか．少しばかり．〈一立秋，天气～有点凉意了〉立秋になると気候はいくらか涼しさを感じるようになる．〈～有点日本的味儿〉いささか日本の風味がある．〈生活上～有点问题〉生活の面に多少の問題がある．☞〔次項〕

［多少］duōshao〔代〕①幾つ．どのくらい．〈这一班有～人？〉このクラスは何人いるか．〈今年收了～粮食？〉今年はどのくらい穀物を収穫したか．②不定数を示す．どれだけか．〈我知道～说～〉私は知っているだけ話す．〈有～人，准备～工具〉いる人の数だけ道具をそろえる．〈他一回来，有～付～〉彼が帰って来たら，あるだけみな払います．〈～残生事〉残された人生にどれほどの出来事があっても；（杜甫«客亭»詩）．［～年来］（これまで・それまでの）何年かの間．〔副〕㊄＝'多么〔副〕'；㊞，又㊀．〈这封信写得～好〉この手紙はなんて上手に書けてるんだ．〈～是好〉なんとよいことでしょう；（«水滸・2»）．〔形〕㊀多い．多くの．㊞〈～人家〉たいていの人；（«古今・10»）．〈哄动多多少少人〉多くの人をたぶらかす；（«古今・1»）．☞〔前項〕

［多神教］duōshénjiào〔名〕㊞多神教．

［多神主义］duōshén zhǔyì〔連〕多神教主義．

［多时］duōshí〔名〕①長い間．〈～未见面〉長い間会っていない．〈～未曾相见〉長いことお目にかかりませんでしたね；（«古今・38»）．②㊀＝'不多时'〈～汤滚，捧面汤上去〉まもなくお湯が沸いたので，顔を洗うお湯をささげ持って（2階に）上がって行った；（«水滸・56»）．

［多石地］duōshídì〔名〕小石の多い畑．

［多食性］duōshíxìng〔形〕㊞多食性(の)；〔不完〕．［～虫］多食性虫．［～动物］雑食性動物．

［多士］duōshì〔名〕①㊞多数の人才．あまたの士；百官を指す．〈自古～，岂有如此举动〉いにしえより百官にこうした振る舞いがあったでしょうか；（«語林»）．②㊄㊞トースト；英語 toast；㊞．［～炉］トースター．

［多是］duōshì〔副〕①㊄すべて．まったく．＝'都是'；㊞，又㊀．②たぶん．おそらく；㊀に多い．〈～这厮走入村中树林里去了〉たぶんこやつは村の林の中に逃げ入ったのだろう；（«水滸・42»）．

［多事(儿)］duōshì(r)〔名〕余計なこと．〔形〕多事である．〈你老人家～〉お年寄りは余計なことをされるね；（«古今・1»）．［～之秋］〔成〕多事のとき．うるさい事が多い時期．事変が多いとき．世の中が穏やかでないとき；（«北夢瑣言・12»）．［～之人］1)仕事をする人．2)こせこせした人．多忙な人．〔動〕（duō, shì(r)）余計なことをする．おせっかいする．余計なことに口を出す．〈不找他，他也会来的，你不必多那个事了〉彼は探さなくてもやってくる，きみが余計なことをすることはない．〈丈夫有些方面很怕她，当她如母亲，不敢～〉夫はある面では彼女を怖がり，母親のようにみなし，あえて余計なことはしなかった．〈这与你无干，不要～〉これはきみとは関係がないのだから，余計なおせっかいをするな．〈既多了这件事，便在我身上〉この事におせっかいした以上は自分が責任をもつ；（«兒女・5»）．［～逞才］余計なことに首をつっこんで才能をひけらかす；（«紅樓夢・65»）．［～的人］おせっかい屋．

［多收款项］duōshōu kuǎnxiàng〔連〕余分に受け取った金．

［多手］duōshǒu〔動〕余計な手出しをする．〈这个事情我们办，你别～！〉この事は私たちがやるからきみは手出しをするな．［～多脚］〔成〕よけいな手出しをする．おせっかいをやきすぎること．［～抓个刺猬——扔扔不了，放放不下］〔歇〕㊄よけいなことをしてハリネズミをつかむ——ほうり投げることもできないし，置くこともできない；どうしたらよいかわからなくて，にっちもさっちもいかない．

［多数］duōshù〔名〕①多数；又〔副・修〕．この場合，助詞'地''的'を用いなくてもよい．〈少数服从～〉少数は多数に従う．〈～是蒙古族，少数是汉族〉多くはモンゴル族で，漢民族は少数である．〈他永远是随着～的〉彼はいつでも多数に従う人間だ．［～党］多数党．［～决］多数決．［～人］多数の人．㊞〈那是少数人走的路，～是不赞成的〉それは少数の人がたどっている道で多数の人は賛成していない．［绝大～］絶対多数．②㊄大部分；㊞．〔副〕㊄たぶん．たいがい；可能性が大きいことを示す；㊞．

［多数据通道］duōshùjù tōngdào〔連〕㊗マルチプル・データ・チャンネル．

［多水沼泽］duōshuǐ zhǎozé〔連〕多湿沼沢地．

［多说］duō shuō〔連〕余計に言う．おしゃべりする．〈～一句〉ひとこと余計に言う．〔動〕（duōshuō）①余計なことを言う．〈别～了！〉余計なことを言うな．［～多道］〔成〕口数が多い．よくしゃべる．㊞〈平素不爱～〉ふだんおしゃべりを好まない．［～多话］〔成〕口数が多い．余計なことをしゃべる；（«海上花・2»）．②よく…という．〈北京～您〉北京ではよく'您'という．

［多思多虑］duō sī duō lǜ〔成〕いろいろ気を配る．くよくよといらぬ心配をする．

［多祀］duōsì〔名〕㊞多年．長年．〈妾以寓郊园，绵历～〉私は郊外に住んで，長い年月が経過いたしました；（«鸞聰»）．

［多速电动机］duōsù diàndòngjī〔連〕㊞多速度電動機．

［多速自动机］duōsù zìdòngjī〔連〕㊞マルチ・スピード・モーター．

［多算多谋］duō suàn duō móu〔成〕はかりごとが多い．手管を弄する；（«十二樓・奪錦樓»）．

［多穗草］duōsuìcǎo〔名〕㊞トラノオスズカケ．

［多梭］duōsuō〔形〕㊀光ってじっとしていない．〈～的一双眼睛〉光ってじっとしていない目；（«姻緣・88»）．

［多胎］duōtāi〔名〕㊞多胎．

［多肽］duōtài〔名〕㊞ポリペプチド．

［多探针］duōtànzhēn〔名〕㊞マルチプローブ．

［多糖］duōtáng〔名〕㊞多糖類．＝'多聚糖'，'多醣类'

［多头］duōtóu〔名〕㊞①先物買い．から買い．〈杀～〉から買いをおさえる．②多くの首領・頭目．〔形〕①首領・頭目・指導者が多い．〈领导～〉指導の上で口を出す人が多い；多く貶義で，指導系統がはっきりしていないことをいう．［～政治］集団指導政治．②㊀手がかり・糸口が多い；用件などの多い形容．〈初归之际，事体～，也就搁过一边〉家に帰ったばかりで，ごたごたしていたのでそのままになってしまった；（«醒世・1»）．③多頭(の)；〔不定〕．［～冲模］㊞ギャング・ダイス．［～攻丝(机)］㊞タッピング・ユニット．［～滚刀］㊞多条ホブ．［～焊机］㊞多ヘッド溶接機．［～化］多極化する．［～苦荬］㊞ノニガナ．［～螺纹］㊞多条螺子山．［～蜗杆］㊞多口ウォーム．④多方面(の)．多角的．［～收费］いろいろな名目で費用を受けること．

［多头儿］duōtour〔名〕余り．

［多退少补］duō tuì shǎo bǔ〔成〕余れば返し，足りなければ補う．

［多洼马鞍菌］duōwā mǎ'ānjūn〔連〕㊞クロアミガサタケ．

［多歪多妒］duō wāi duō dù〔成〕憎み嫉妬する．〈若是糊涂～的，…〉もしばかで憎み嫉妬するのであれば，…；（«紅樓夢・56»）．

［多晚儿］duōwǎnr 又 duōwanr〔代〕㊄いつ．＝'什么时候'；〔東北〕．〈我～得罪您啦？您跟我生这么大的气〉私がいつあなたに申し訳ないことをしたのですか．あなたが私にこんなにお腹立ちになるなんて．

［多维］duōwéi〔名〕㊞複合ビタミン．

［多位数］duōwèishù〔名〕㊞二桁以上の数．

［多闻］duōwén〔動〕見聞が広い．知識が多い．〈博学～〉博学で見識が広い．［～多见］〔成〕博学なこと．見聞が広いこと．［～多杂］〔成〕学問はあまり広く手をひろげるとちみつでなくなること；（何晏«景福殿賦»）．［～阙疑］〔成〕たくさんの事を聞いて疑わしいことを保留にして慎重を期すること．

［多务］duōwù〔名〕㊞多事である．〈今乘北方～，剿除黄祖，…〉いま，北方の多事に乗じて，黄祖を討ち，…；（«三國・29»）．

［多误差］duōwùchā〔名〕㊞多重誤り．

［多烯］duōxī〔名〕㊞ポリエン．

［多细胞］duōxìbāo〔形〕多細胞(の)；〔不定〕．［～动物］多細胞動物．［～生物］多細胞生物．

［多仙传道］duōxiān chuándào〔連〕次々とポンプで水を高い所に上げ

る方法.

〔多线螺纹〕 duōxiàn luówén 〔連〕機 八重螺子.

〔多嫌〕 duōxian〈又〉duōxián 〔動〕方 いやな顔をする. 嫌って近づかない. 毛嫌いする. 邪魔者扱いする. いとわしく思う. 余計である. 余分である;嫌悪の語気で;河南, 又白. 〈你别胡思乱想, 哪能～你一个?〉きみはあれやこれやとくだらぬことを考えるな、きみだけを邪魔者扱いにするはずがないじゃないか. 〈我知道你的心里～我们娘ル两个, …〉わかってますわ、あなたは母さんと私がいとわしくて、…;(《紅樓夢·35》).

〔多向〕 duōxiàng 〔形〕多方向(の);不完. 〔～变化〕機 多方変化. 多向変化. 〔～防御战略〕軍 全方位戦略. 〔～色晕圈〕機 多色性ハロー.

〔多相〕 duōxiàng 〔形〕電 多相(の);不完. 〔～抽样法〕統 多相抽出法. 〔～电动机〕多相電動機. 〔～电力〕多相電力. 〔～发电机〕多相発電機. 〔～感应电动机〕多相誘導電動機. 〔～体系〕化 不均質系. 〔～系〕化 不均一系.

〔多项〕 duōxiàng 〔名〕多項(の);不完. 〔～分布〕機 多項分布. 〔～式〕数 多項式. 〔～函数〕多項式関数. 〔～码〕通 多項式符号.

〔多效〕 duōxiào 〔名〕化 マルチプル・エフェクト. 〔～冷冻机〕〔～冷却器〕機 多効冷却機. 〔～润滑脂〕機 万能グリース. 〔～添加剂〕化 多機能添加剤.

〔多谐振荡器〕 duōxié zhèndàngqì 〔連〕機 多調波発振器. マルチ・バイブレーター. ＝'多谐荡器'

〔多卸〕 duōxiè 〔名〕鉱 掲げ過ぎ. ↔'多装'

〔多谢〕 duōxiè 〔応〕ありがとう. 感謝する. 〈～～!〉どうもありがとう. 〈～盛意!〉ご好意ありがとう. 〈～, 我不客气啦!〉ありがとうございます, 遠慮なくいたします. 〈～指教〉教えていただいてどうもありがとうございます;(《醒世·3》).

〔多心〕 duōxīn 〔動〕疑い深くする. 気を回す. 心配する. 余計なことを考える. いらぬ心配をする. 気苦労する. 〈你也太～了〉あなたも気の回しすぎですよ. 〈我快走吧, 别叫他～〉私は早く立ち去りましょう、彼に疑われてはいけない. 〈小赵说什么, 丁二爷都点头, 我干吗再～呢?〉小趙が何かというと、丁二爺も一緒になってうなずくので、私にどうしてそれ以上疑えましょうか. 〈你别～, 我没有什么用意!〉気を回しなさんな, 私は何も下心はありません. 〈潘金莲在旁听着～〉潘金蓮がそばで聞いていて疑っている;(《金瓶梅·78》). 〈夫人不要～〉奥よ, 気を回してはいけない;(《元曲·望江亭·2》). 〔～多月亮〕〔諺〕⑦ 疑う. 完全には信じない;安徽. 例〈不是我～, 是我要对你们说明白〉私が信じていないということではなく、あなた方にはっきり説明したいのだ. 〔～怪异〕(心がせまく)疑い深いこと. 〔形〕心文の部分が多い;不完. 〔～电缆〕機 マルチ・コア・ケーブル. 〔～导线〕機 ケーブル.

〔多信道〕 duōxìndào 〔名〕機 多重通信路. 多重チャンネル. 〔～电视〕多重チャンネル・テレビジョン.

〔多形〕 duōxíng 〔形〕多形(の);不完. 〔～姬苗〕植 アナエ. 〔～丝膜菌〕植 マンジュウカサ. 〔～转变〕機 多形変体.

〔多行不义〕 duōxíng bùyì 〔連〕('必自毙'と続き)悪行を続けると、みずから墓穴を掘る;(《左傳·隱公元年》).

〔多型性〕 duōxíngxìng 〔名〕生 多形.

〔多凶少吉〕 duō xiōng shǎo jí 〔成〕悪いことばかり多くていいことは少ない. 事態が絶望的だ;物事の先行きについての予測に多くいう. 〈那宝玉听见贾政吩咐他'不许动', 早知～, …〉宝玉は賈政から「動くな」と言われて、早くも事態が絶望的だと感じ、…;(《紅樓夢·33》). 〈来日此会, ～, 云自引五百军保护〉明日のこの会は凶多く吉少なし、私(趙雲)は兵五百を率いてお守りします;(《三國·54》).

〔多许〕 duōxǔ 〔名〕白 おおよそ;「数量+'多'、数量詞+'许'」の単用から'多许'と重複したもの. 〈足足容得二斤～〉たっぷりと2'斤'ぐらいは入る;(《照世盃·1》).

〔多血〕 duōxuè 〔名〕医 多血症. 〔～质〕心 多血質.

〔多言〕 duōyán 〔動〕多言する. 余計なことをしゃべる. ＝'多嘴' 〈他自己出来后也没有～〉彼自身出て来た後も多くは語らなかった. 〔～多败〕〔成〕言多ければ必ず失敗すること. ＝'多言数穷';(《孔子家語·觀周》). 〔～多语〕〔成〕よくしゃべる. 口数が多い. 〔～众所忌〕多言すれば皆に嫌われる. おしゃべりものは皆から鼻つまみにされる;(《清平·快嘴》).

〔多焰焊枪〕 duōyàn hànqiāng ＝'多焰喷嘴' 〔連〕機 多炎トーチ.

〔多样〕 duōyàng 〔形〕多様である. 〈多种～〉多種多様である. 〔～化〕多様化する. 例〈使食堂里的菜～〉食堂の料理の品数を豊富にする. 〔～性〕多様性. 例〈事物性质的～〉事物の質の多様性.

〔多样时〕 duōyàngshí 〔連〕白 だいぶたってから. 久しくして. 随分しばらくして;相当に長い間. 〈～, 童子点上灯来〉しばらくすると童子が来て、明かりをつけた;(《水滸·90》).

〔多耶〕 duōyē 〔名〕トン族の民間歌舞;男女の若者が2列に分かれ、手をつないで二重の輪を作り、男子がアシ笛を吹き、一人あるいは数人が中心になって歌い、その他の人が周りを回りながら歌い踊る.

〔多叶〕 duōyè 〔形〕① 多翼(の);不完. 〔～通风机〕多翼ファン. 〔～旋转泵〕機 多葉回転ポンプ. ② 多葉(の);不完. 〔～蓍〕植 セイヨウノコギリソウ. 〔～郁李〕植 ニワザクラ.

〔多叶片〕 duōyèpiàn 〔名〕機 多羽根. 〔～鼓风机〕〔～送风机〕多羽根送風機. 〔～扩散器〕多羽根ディフューザー. 〔～通风机〕多羽根通風機.

〔多一半〕 duōyībàn 〔名〕＝'多半(ル)' 〔連〕(duō yībàn)半分だけ多い.

〔多一事〕 duō yīshì 〔諺〕('不如少一事'と続き)一事を余計にするより一事を控えた方がよい. 余計なことには手を出すな. 事は控えめがよい. 仕事が少なければめんどうなことも少なくなる. 用事を多くするより一つでもへらした方がよい. 転 好事も無きに如かず. 触らぬ神に祟りなし;'少'はまた'省'ともする. 〈你才说的也是, ～〉あなたが今しがたおっしゃったこともそのとおりでして、一事を多くするは一事を省くに如かずです;(《紅樓夢·45》).

〔多一位神道〕 duō yī wèi shéndào 〔諺〕('多一个香炉'と続き)神様が一人増えたら香炉も一つ増える. 転 人が一人多くなったらそれだけ費用がかかるようになる.

〔多疑〕 duōyí ＝'多心〔動〕' 〈这是很好的机会, 何必～!〉これはたいへんよい機会だ, 何も疑うことはない.

〔多义〕 duōyì 〔名〕語 多義. 〔～词〕多義語. 〔～性〕多義性.

〔多翼〕 duōyì 〔形〕多翼(の);不完. 〔～飞机〕〔～机〕機 多葉飛行機. 〔～风扇〕機 多翼送風機. 多翼ファン.

〔多音节〕 duōyīnjié 〔名〕語 多音節.

〔多应〕 duōyīng ＝'多应是' 〔副〕白 たぶん. おそらく. おおかた. ＝'多分' 〈～这厮走入村中树林里去了〉あいつは村の林の中に逃げこんだかも知れない;(《水滸·42》). 〈你若不闷死, ～是害死〉あなたが憂いのあまり死なないなら、たぶん恋の病で死ぬだろう;(《王西廂·2·4》). 〈这雨～必瞧乖〉この雨はおおかたひどく害を及ぼすに違いない;(《劉知遠》). 〈空不支那有, ～在五天〉「空」の悟りは中国にはない、たぶん五天にあるのだろう;(《變文·維摩詰》).

〔多用〕 duōyòng 〔形〕多用する. 多く用いる. 〔～兵不如巧用计〕〔諺〕兵を多く使うよりも巧みに計略を使う方がよい. 〔～电键〕機 結合電鍵.

〔多疣猪屎豆〕 duōyóu zhūshǐdòu 〔連〕植 オオバタヌキマメ.

〔多于〕 duōyú 〔形〕書 …より多い. …よりずっと多い;不完. 〈娃娃～大人〉子どもが大人よりずっと多い.

〔多余〕 duōyú 〔形〕余計である. 余っている. 〈～操心〉余計な気をもむ. 〈～的话〉余計な言葉. 〈这种顾虑真是～的〉この心配は本当に取り越し苦労である. 〈把～的粮食卖给国家〉余った穀物を国に売り渡す. 〈慎重一点ル不为～〉もっと慎重でもむだではない. 〈这些见解都是跟实际很接近的, 没有～的空话, 也没有无谓的争论〉これらの意見はどれもみな実際的で、不要の空論や無意味な論争はなかった. 〈不消～交代〉余分の話をするまでもない;(《兒女·6》). 〔～电子〕電 過剰電子. 〔～构件〕機 余り組子. 余り材. 〔～码〕通 冗長符号. 〔～物质〕余剰物資.

〔多语言系统〕 duōyǔyán xìtǒng 〔連〕通 マルチ・ランゲージ・システム.

〔多元〕 duōyuán 〔名〕多元(の);不完. 〔～测量〕機 多元測定. 〔～常数〕気 多方定数. 〔～醇〕化 多価アルコール. ポリオール. 〔～大气〕気 多方大気. 〔～方程〕数 多元方程式. 〔～分析〕統 多変量解析. 多変量分析. 〔～广播〕機 多元放送. 〔～过程〕気 多方過程. 〔～碱〕化 多酸塩基. 〔～聚合物〕化 多元ポリマー. 〔～控制〕機 総括制御. 〔～冷却器〕機 多元冷却器. 〔～论〕哲 多元論. 〔～者〕多元論者. 〔～酸〕化 多塩基酸. 多元的な酸. 〔～体〕生 倍数体. ＝'多倍体'

〔多原素〕 duōyuánsù 〔名〕物 多原素.

〔多原子分子〕 duōyuánzǐ fēnzǐ 〔連〕化 多原子分子.

〔多圆投影〕 duōyuán tóuyǐng 〔連〕地 多円錐図法.

〔多云〕 duōyún 〔形〕気 略(天気予報で)雲多し. ＝'多云彩' 〔～间晴〕雲多く時々晴れ. 〔～区〕曇域. 〔～天〕曇天. 〔～转晴〕初め雲多く後晴れ.

〔多灾多难〕 duō zāi duō nàn 〔成〕災難が多い. 多災多難.

〔多攒〕 duōzǎn 白＝'多咱' 〈暗暗打听老爷～起身时, 叫你们一同随去〉ひそかにだんな様がいつおたちになるかを聞いて、おまえたちを同道させる;(《三俠·9》).

〔多咱〕 duōzan〈又〉duōzán ＝'多暂'、'多早'、'多昝'、'多阵'、'多攒' 方〔代〕いつ. いつか. どんな時;用法は'多会ル'と同じ. '多早晚(ル)'の縮音;北京, 東北, 四川, 又白. 1)疑問文に用いる. 〈咱们～走?〉私たちはいつ行きますか. 〈～办喜事啊?〉いつお祝い事をするんだね. 〈你要老这么插嘴, 我～才能说完哪?〉おまえがいつまでもこんな風に口をはさんでくると、わしはいつになったら言い終えられるんだ. 〈见鬼! 我～看见过他?〉変なことを言うな, おれがいつ彼に会ったことがあるのか. 〈他～来了?〉あの人はいつ来たのか;(《金瓶梅·42》). 2)平叙文に用い、任意不定の時間を表す. 〈～有便人去, 我就把东西捎给你们〉いつかついでに行く人がいたら、あなたたちに言い付けます. 〈他～也不到我这屋里来〉彼はどんな時でも僕の部屋へ来ない. 〈～矛盾自己能统一了, 就好办了〉くい違いがいつか一致すれば、やりやすくなる. 〈～又被那两个光棍弄掉了〉そのうちまたあの二人の無頼にやられてしまう;(《元曲·東堂老·2》).

〔多遭〕 duōzāo 〔数量〕白 何回も. 何度も;'遭'は回の意.

[多早] duōzao (白) = '多咱' 〈不知～才来〉いつになったら来るのかわからない；(《紅樓夢·66》).

[多早晚(儿)] duōzaowǎn(r) = '多咱' 〈他说～再来呀？〉彼はいつごろ来ると言ったのか. 〈他每天都是～了才回来〉彼は毎日帰るのが遅い. 〈我～闹着要去了？〉私がいつ出て行きたいと言って騒いだというのです；(《紅樓夢·31》).

[多蚤晚] duōzaowǎn (白) = '多早晚(儿)'

[多则半月] duōzé bànyuè 〔諺〕('少則十天'と続き)たいして日がかからないこと；せいぜい半月か10日；(《英烈傳·41》).

[多则是] duōzéshì 〔副〕(白) いつも…である. 〈这里～卖茅柴酒〉ここはいつも'茅柴酒'を売っている；(《京本·12》).

[多站] duōzhàn 〔名〕(電) マルチ·ステーション.

[多找少补] duōzhǎo shǎobǔ 〔熟〕多ければ払い戻し、不足ならば補う. 過不足について精算する. = '保费'

[多者] duōzhě 〔名〕多い場合. (転) 多くて；'少者'と呼応する. 〈～三五天、少者两三天〉多くて4、5日、少なくて2、3日.

[多阵] duōzhèn 〔名〕(方) かなりの時間；〔四川〕. 〈坐了～了〉だいぶ長い間座っていた. ☞'多咱'

[多汁] duōzhī 〔形〕(植) 多汁質(の)；〔不完〕. [～乳菇] (植) チチタケ. [～饲料]多汁質飼料. [～植物] (植) 多肉植物.

[多知] duōzhī 〔名〕(書) 知識の豊かな人. [～多懂] 〔成〕物事をよくわきまえている. 博識であること.

[多枝] duōzhī 〔形〕枝の多い；〔不完〕. [～扁莎] (植) イガカヤツリ. [～大戟] (植) ホロジノニシキソウ. [～柳叶菜] (植) エダウチアカバナ. [～烛台]枝つき燭台.

[多脂] duōzhī 〔形〕脂分の多い；〔不完〕. [～鳞伞] (植) ヌメリスギタケ. [～银鳕] (魚) アブラボウズ. アブラコ.

[多支管] duōzhīguǎn 〔名〕(化) 多岐管.

[多中心论] duōzhōngxīnlùn 〔名〕一種の'山头主义'〔なわ張り主義〕. 多極論；文革中、ブルジョア階級のなわ張り主義、個人主義の反動的理論として排斥された.

[多种] duōzhǒng 〔数量〕多種(の). [～多样]多種多様(な). さまざま(な). (例)〈斗争的形式是～的〉闘争の形式はさまざまである. [～汇价] (貿) 複数為替相場. [～经营] (経) 多角経営. [～用途飞机] (軍) 多目的(飛行)機.

[多种多收] duōzhòng duōshōu 〔連〕より多く播き、より多く収穫する.

[多轴] duōzhóu 〔形〕(機) 多軸(の)；〔不完〕. [～穿孔机]多軸ボール盤. [～拉床]多軸ブローチ盤. [～镗床][～铣床]多軸中刳盤. 多軸フライス盤. [～钻床]多軸ボール盤. 多軸ドリル.

[多助] duōzhù 〔動〕援助してくれる人が多い. 多くの人の助けを受ける. 〈得道～、失道寡助〉道にのっとっていれば助けてくれる人が多いが、道にはずれると助けてくれる人は少ない.

[多装] duōzhuāng 〔名〕(貿) 積み過ぎ.

[多姿] duōzī 〔形〕(書) 鮮やかなさま. 〈点缀得越发～了〉彩られてますます鮮やかになった. 〈婀娜～〉なまめかしくて鮮やかである. [～多采][～多彩] 〔成〕姿態や彩りが華やかでバラエティーに富んでいる.

[多子多福] duō zǐ duō fú 〔成〕子が多ければ幸せも多い. 子は宝. 子福者である.

[多子多累] duō zǐ duō lěi 〔成〕男の子が多いと苦労が多い. 子を生めば苦を生む. 子は三界の首枷.

[多子多孙] duō zǐ duō sūn 〔成〕子や孫が多い. 一家が繁栄していること.

[多足] duōzú 〔形〕多足(の)；〔不完〕. [～动物] (動) 多足類の動物. [～蕨] (植) エゾデシダ. [～类] (動) 多足類.

[多嘴(儿)] duō, zuǐ(r) 〔動〕余計なことに口出しをする. 言うべきでないのに言う. 〈用不着你～〉おまえのさし出る幕ではない. 〈你不了解情况, 别～！〉きみは事情を知らないのだから、余計なことを口に出すな. 〈谁像你那样～！〉おまえみたいなおしゃべりはいない. 〈你这娘们再～, 我可揍扁了你！〉女のおまえがこれ以上口出しすると、ただでは済まないぞ. 〈嫂嫂嫌我～, 回来我一句话也不说了〉おかみさんが私の余計なおしゃべりをお嫌いなら、帰ってから私はひと言たりともしゃべりません；(《三俠·109》). 〈多了句嘴〉余計なことを口に出す；(《兒女·17》). 〈不知什么～的人对他说〉どんなおしゃべり屋があの人に言ったのやら；(《金瓶梅·74》). [～擦舌] 〔成〕おしゃべりな. 口数が多い；(《醒世·35》). [～多舌] 〔成〕口数が多い. よくへらず口をたたく. (例)〈～招惹是非〉口数が多くてよくしゃべるから問題をひき起こした.

[多座阀] duōzuòfá 〔名〕(機) 多数座弁.

[哆]

duō ①〔助〕(方) 陳述語気を表す；ほかのことは別にして当面する問題をまず解決してからという気持ち；〔四川〕. 〈把话说好了～！〉話をまずきちんとつけてしまおう. ② ☞'剟■'

[哆楞] duōleng (方) = '晃(二)', '摇'

[哆罗哆罗(的)] duōluóduōluó(de) 〔形〕貧乏ゆすりをするさま、また体が震えるさま.

[哆啰哆嗦(的)] duōluóduōsuō(de) 〔形〕体が震えているさま. 〈吓得～, 说不出一句话来〉彼女は驚いて体が震えて、ひとことも言うことができない.

[哆罗呢] duōluoní 〔名〕(旧) 大幅な羅紗織り. 〈独李纨穿一件青～对襟褂子, …〉李紈だけは黒の大幅な羅紗の対襟の上着を着て、…；(《紅樓夢·49》).

[哆嘆壶] * duōmōhú 〔名〕(方) 二重構造になっている酒徳利；内側に酒を注ぎ、その外側に熱湯を入れて燗をする. '哆嘆'は満州語で'内'の意；〔北京〕.

[哆嗦] duōsuǒ (又) duōsuo 〔動〕わなわな震える. ぶるっと震える. 【常】〈～腿儿〉貧乏ゆすりをする. 〈吓了一～〉びっくりしてぶるぶるっと震えた. 〈冷得打～〉寒くてぶるぶる震える. 〈好叫他们看见我就打～！〉やつらがおれを見ると震えるようにさせておくんだ. 〈吓得他哆里～的, 话也说不出来了〉彼は驚いてぶるぶる震え言葉も出なくなった. 〈何常喜吓的～作一团〉何常喜はびっくりしてぶるぶる震え、小さくなっていました；(《三俠·41》). 〔名〕(方)(旧) 婦人の礼節の一つ；両こぶしを重ね、腹のところで軽く、上下に震わせる；〔北京〕. 〈三十六拜, 就差一～了〉〔熟〕すでに非常に大きな努力をはらったが、ただあと少し最後の努力が足りない.

[哆子] duōzi 〔量〕濃い液体状のものの滴を数える. 〈一～泥〉ひと滴の泥.

[咄]

duō ① しかる. どやしつける. ②〔間〕こら；人をしかるとき用いる.

[咄咄] duōduō 〔間〕(書) (驚き·いぶかるときの)なんとまあ. おやおや. これはこれは. 〈心中只是～不乐〉心の中ではただぶつぶつとおもしろくない；(《水滸·24》). 〈～俗中愚〉おやおや、俗世間の愚人たちはまあ；(陶潛《飲酒二十首》詩). [～逼人] 〔成〕気勢激しく迫るさま. 剣幕がすごいさま；(《世說新語·排調》). (例)〈他说话的口气～, 令人十分难堪〉彼の話しぶりはすごい剣幕だから、とてもたまったものではない. (例)〈他这一道命令真是～〉彼のこの命令はすごい剣幕であった. [～怪事] 〔成〕はてさておかしなことだ. ふしぎでおかしなこと；(《世說新語·黜免》). (例)〈岂非～？〉何とおかしなことではないか.

[咄嗟] duōjiē 〔動〕(書) 声をかける. (転) 瞬間. たちどころ. とっさ；きわめて短い時間をいう. 〈为客作豆粥, ～便办〉客のために豆粥を作ると、たちどころに出来上がった；(《語林》). [～而办][～立办] 〔成〕元来は、主人が言いつけると側仕えの者がすぐにそれをやってしまうの意. 現在ではすぐに処理してしまうこと. たちどころにとりさばくこと；(《醒世·7》).

[咄唶] duōjiē 〔間〕(書) ああ；悲痛な嘆きの声. 〈自顾非金石, ～令心悲〉自分の身が金石でないことを思うと、ああ、悲しくてならない；(曹植《贈白馬王彪》詩).

[咄呐] duōnè 〔動〕(方) ぶつぶつ言う. くどくど言う. 〈他又～开了, 别理他〉彼はまたぶつくさ言いだした、彼にかまうな. 〈老伴～得他抬不起头来〉つれあいがくどくど(文句を)言うので、彼は顔をあげられなかった.

[咄念] duōniàn 〔動〕(方) ぶつぶつ言う. くどくど言う. 〈她一天穷～, 闹得大家心烦得很〉彼女が一日じゅうぶつくさ言ってばかりいるので、みんな煩わしくてならない.

[咄喏] duōnuò 〔動〕(白) 二つ返事で事を行う. 〈顷刻之间, ～而办〉またたく間に言い付けに答えて用意した；(《警世·19》).

[剟]

duō ①削る. 削除する. 〈～刊〉(-kān) 同上. ②〔動〕(方) 刺す. 打つ. 突き刺す；〔北京〕. 〈使针～了几个小眼儿〉針で突き刺して小さな穴をいくつかあけた. ③〔動〕(方) 投げる. ほうる；〔北京〕. 〈拿石头子儿～家雀儿〉石ころをスズメに投げる. 注 ② ③ は'哆''掇'とも書く.

[剟穷] duōqióng = '剟针儿' 〔動〕(方)(旧) くず拾いをする；小さな針をとりつけた棒で、廃物を拾い集めることから；〔北京〕. [～的]くず拾いの仕事を生業としている人.

[掇]

duō ① 拾う. 拾い取る. 〈～盆脸水, …〉洗面の水を一杯用意して、…；(《初拍·2》). ②〔動〕(方) (いす·腰掛けなどを)両手で持つ. 両手で平らに持つ. 移動する. 引きよせる. ずらせる. 運んで来る；〔西〕, 又(白). 〈自令人～了一个绣墩倚栏杆坐着, …〉みずから人に命じて腰掛けを運ばせて、欄干に寄りかかって座り、…；(《紅樓夢·38》). 〈杨太医将椅子向床前～了一～〉楊太医はいすをベッドのところに動かした；(《姻緣·2》). 〈～条凳子〉腰掛けを持って来る；(《水滸·4》). ③ つみとる. 選びとる. ④〔量〕(白) 斗；'斗'は10'升'. 〈一～酒〉酒一斗. ⑤(～儿)〔名〕(方) 小さい酒がめ；〔西〕. ⑥(白) 合格する. 〈连～高魁〉(科挙の試験の各段階で)続けざまによい成績で合格する；(《十二樓·拂雲樓》). ⑦(方)(肩を)すくめる、そびやかす；温嶺方言、又(白). 〈肩膀头～着起〉肩をすくめる. 〈又行不到三五十步, ～着肩气喘〉また4、50歩も行かないうちに肩を上げて、はあはあえぎだした；(《水滸·1》). ⑧(白) ゆっくりと歩く；'踱'の仮借字. 〈大宽转～出前面廊下来〉大回りをして、ゆっくりと歩いて前の廊下に出てきた；(《水滸·22》). ⑨ ☞'剟■'

[掇长掇短] duō cháng duō duǎn 〔成〕これをやったり、あれをやったり、いろいろのことをやる；(《初拍·19》).

[掇地] duōdì 〔動〕(白) じだんだを踏む. 足を踏みならす；'跺地'の仮借. 〈问燕何山鸟, ～作音声〉ツバメにどこの山の鳥かと尋ね、足を踏みならして声をあげる；(《變文·燕子》).

[掇乖弄俏] duō guāi nòng qiào 〔成〕粋なところをこれ見よがしにひけらかす；（《捉鬼傳・7》）.
[掇锅ル] duō guōr (白)＝'掇热锅ル'
[掇过] duōguò 〔動〕(白) もとの場所からほかの方へ寄せる. 〈～一边〉片方へ片づける；（《古今・21》）.
[掇近] duōjìn (白)＝'掇上' 〈便把椅ル～了, …〉そこでいすをずりよせて、…；（《古今・1》）.
[掇开] duōkāi 〔動〕(白) ①(品物などを)よそに移す, どける. ② 足で(ドアなどを)けって開ける；'掇'は'踩 duò'の意. 〈～一堵壁子, 钻将人去〉一か所の壁をこじあけて、中にもぐり込んだ；（《水滸・14》）.
[掇弄] duōnòng(又) duónòng 〔動〕(方) ①片づける. 整理する. 始末する. 修理する. 修繕する. ＝'收拾'；〔天津〕. 〈机器坏了, 经他一～就好啦〉機械が壊れたが、彼がちょっと直したらすぐよくなった. 〈我不会～自行车〉私は自転車の修理ができない. 〈鱼还没～好〉魚はまだ料理されていない. ② もてあそぶ. いじくる. 思うようにする. ＝'播弄'；〔北京〕, 又(白). 〈～照相匣子玩ル〉カメラをいじくる. 〈净～人〉人をもてあそんでばかりいる. 〈叫人～〉人にそそのかされる. 〈由人～过去了〉人の言うがままにあしらわれます；（《紅樓夢・98》）. 〈从他没了, 随着丫鬟～〉彼女がいなくなってから、小間使がやるのにまかせている；（《金瓶梅・65》）. [粪叉子下河 ——～鱼] 〔歇〕(肥料用あるいは畜舎の敷きわらをとるのに用いる)フォークを川に入れる——(フォークでは大きすぎて魚の機敏な動きについていけず、突き刺せないので)いたずらに魚をもてあそぶ. (転)役にたたないというしゃれ.
[掇骗] duōpiàn 〔動〕(白) だまし陥れる. 〈列公, 你大家却莫把那假尹先生真安老爷说的这段话, 认作个～十三妹的文章！〉皆様、皆様におかれましてはにせ尹先生、つまり安老爺が話しましたことを、十三妹をだまし陥れる話だとお思いになりませんように；（《兒女・18》）.
[掇ル] duōr (白)＝'酒壶'
[掇热锅ル] duō règuōr 〔熟〕(白)(人が作った料理を出来上がったら、なべごと持って行くことから)他人の利益を横取りすること.
[掇上] duōshang 〔動〕(白)(いすなどを)ずりよせる. 運びよせる. 〈把椅ル～一步, …〉いすを一歩ずりよせて、…；（《醒世・3》）.
[掇拾] duōshí(又) duóshí ＝'拾掇'
[掇梭] duōsuō 〔形〕(白) 跳びはねているさま.
[掇臀捧屁] duō tún pěng pì 〔成〕(方) 尻をなで屁をかぐ. (転)(醜いまでに)こびへつらう. 御機嫌をとる. 他人に追従するさま；(方), 又(白). 〈市井无赖少年, 多来倚草附木, 献技呈能, ～〉街の無頼少年の多くは手づるを頼って来て、技能を披露して、御機嫌をとりむすびます；（《二拍・22》）.
[掇巍科] duō wēikē 〔連〕(白) 首席で合格する；'巍科'は科挙の最高の進士の試験. 〈大丈夫不能～, …〉男たるもの、首席で合格できなかったら、…；（《古今・8》）.
[掇箱子] duō xiāngzi 〔熟〕(白) おかまをほる. ＝'狗交'
[掇着兽头] duōzhe shòutóu 〔歇〕('城以里掠' と続き)獣の仮面を取って城(壁)内にほうりこむ. (転)'丢丑' 〔恥をさらす〕と続く；（《金瓶梅・42》）.
[掇转] duōzhuǎn 〔動〕(方)(体や馬首などの)向きをさっとかえる；(方), 又(白). 〈伊～屁股就跑〉彼はさっと(体の向きをかえて)尻を向けるや駆け出した. 〈他～身来…〉彼は体の向きをかえて…；（《初拍・13》）. [～风头] 〔成〕風向きをかえる. (転) 洞ヶ峠を決めこむ. ようすを見て風向きのいい方につく. ＝'看风使舵' (例)〈后来听到抚院一番夸奖, 不禁转怒为喜, 连忙～忙说〉あとで巡撫が褒めるのを聞くと、思わず怒りが喜びになり、あわてて風向きをかえて、急いで申し上げた；（《官場・7》）.
[掇赚] duōzuàn 〔動〕(白) 誘惑しだます. だぶらかす；'掇'はまた'啜'ともする. 〈两个骡夫回来到底怎生～安公子？〉二人の馬方が帰ってきたら、いったいどのようにして安若だんな様をだますか；（《兒女・4》）. 〈如何敢来～将军？〉どうしてよくも将軍をだまし誘い込みに来おったのか；（《水滸・60》）.

[塓] duō 地名用字. [塘塓] (tángduō) 池名；広東省.

[毲] duō 古代の西南の少数民族が織る毛織物.

[敠] duō(又) duó ① ☞'敁敠 diānduo' (☞'敁') ② (白)＝'度(三)' 〈袭人～其道路〉襲人は(彼女の歩いた)道順を推測してみた；（《紅樓夢・41》）.

[裰] duō ① 着物の破れをつづる. 繕う. 〈补～〉ほころびを繕う. ② 直裰；僧や道士の着る衣服. 〈直～〉同上.

[夺](奪、敚) duó ① 〔動〕奪う. むりやり取る. 奪い取る. ひったくる. 〈把敌人的枪～过来〉敵の銃を奪い取る. 〈巧取豪～〉だまし取ったり無理やり力で奪ったりする. 〈他把我的爱人～去了！〉やつはぼくの恋人を奪ったんだ. 〈～过一根棒来, …〉棒を一本ひったくって、…；（《醒世・6》）. 〈有心要～汉朝天〉漢朝の天下を奪おうという気持ちがある；（《清平・張子房》）. ② 〔動〕勝ち取る. 〈～丰收〉豊作を勝ち取る. 〈～锦标〉優勝旗を取る. 〈争名～利〉名を争い利を奪いあう；（《清平・張子房》）. ③ 〔動〕(職位などを)奪う. 〈剥～〉剝奪する. 〈褫～〉同上. ④ 決定する；旧時の公文用語. 〈定～〉同上. 〈裁～〉同上. ⑤(文字が)脱漏する. 〈讹～〉文字の間違い脱漏. ⑥ 改める. 志を奪う. 迫って気持ちを変えさせる. 〈仙客之志, 死而不～〉仙客の志は死んでも変わらなかった；（《無雙》）. 〈今将～我此志〉いま私のこの気持ちを変えさせようとする；（《離魂》）. ⑦ 〔名〕姓.
[夺标] duó, biāo 〔動〕① 優勝旗を争う. ② 優勝する. 優勝旗を獲得する；'标'は'锦标'〔優勝旗〕のこと. ③ 合格する. ④ 落札する.
[夺彩] duó, cǎi ＝'夺标'
[夺得] duódé 〔動〕①(努力して)入手する, 目的を達する, 奪取する. 〈～了粮烟双丰收〉食糧・タバコともども豊作を収めた. 〈～冠军〉優勝を勝ち取る. [～锦标归] 〔成〕勝利を得て帰ること；（《摭言》）. ② (白) 奪って手に入れる. 奪取する. 〈大王新近～一个妇女〉親分がこのごろ一人の女を奪って手に入れた；（《清平・楊溫》）.
[夺嫡] duódí ＝'夺适' 〔動〕(書) 側女の生んだ子が正妻の生んだ長子の位を奪って後を継ぐ.
[夺掉(了)] duó, diào(le) 〔動〕奪いとる. 〈一把～了他的手枪〉さっと彼のピストルを奪いとった.
[夺冠军] duó guànjūn ＝'夺冠' 〔熟〕優勝を勝ち取る. 1位になる. 〈该队在大赛中接连～〉このチームは大きな大会で続けざまに優勝している.
[夺回] duóhuí 〔動〕奪回する. 〈～锦标〉優勝旗を奪回する. 〈～他们失去的天堂〉彼らが失った極楽世界を奪い返す.
[夺获] duóhuò 〔動〕(多く武力で)奪い取る. 〈～了大批战利品〉大量の戦利品を奪い取った.
[夺锦] duójǐn ＝'夺锦标'／'夺标'
[夺爵] duójué 〔動〕(書) 爵位を剝奪し除籍する；秦漢時代に、爵位にある罪人の爵位を剝奪し、兵卒に任じ、あわせて官職から除籍する制度.
[夺眶而出] duó kuàng ér chū 〔成〕(涙が)せきを切ったように出る, 目からあふれ出る. 〈热泪不禁～〉熱い涙が思わずせきを切ったように流れでた.
[夺魁] duókuí 〔動〕(書) 首席を占める. 一位になる. 優勝する. 〈像个～的穷儒〉首席を占めた貧しい学者のようだ. 〈这个厂的电视机在全国评比中～〉この工場のテレビは全国品評会で一位になった. 〈在这次篮球锦标赛中, 我队再次～〉今回のバスケットボールの選手権大会で、うちのチームが再び優勝した. [～之争]優勝決定戦.
[夺利] duólì 〔動〕(書) 利をとる. 利をむさぼる. [～争名] 〔成〕名利をむさぼる；正道に基づかず名利を求めること.
[夺路] duó, lù 〔動〕道をつき破る. 血路を開く.
[夺门] duómén 〔動〕戸口から勢いよく出る. 〈～跳车逃跑〉ドアからとび出し、汽車から飛びおりて逃げた. [～而入](急いで慌ただしく)戸・門をかってに開けて入る. [～而去]われ先に無理にドアから出ていく. (例)〈新皱起眉毛苦笑了一下, 便～〉新はまゆをしかめて、ちょっと苦笑いすると、すごい勢いで立ち去った.
[夺名] duó, míng 〔動〕(白) 似ているものにその本来の名を付けて呼ぶ. 名前を間違えて言う.
[夺目] duómù 〔動〕(書)(光や色が)目を奪う, まばゆい, まぶしい. 〈艳丽～〉まぶしいほど鮮やかで美しい. 〈一大树花, 灿烂～〉木にいっぱい咲いている花は鮮やかでまばゆい. 〈花园里蔷薇花盛开, 鲜色～〉花園はバラの花が咲き乱れ、あざやかさが目を奪うばかりだ. 〈光彩～〉あでやかさに目もくらむ；（《醒世・13》）.
[夺魄] duópò 〔動〕(書) ① 失神する. ＝'夺魂' ② しおれかえって生気がない.
[夺旗] duóqí 〔動〕優勝旗をとる. 〈我们班今天是决心～的〉我々の班は今日は優勝すると心に決めた.
[夺气] duóqì 〔動〕(書) 脅かされてびくつく. けおされる. 呑まれる. 勇気を失わせる. 〈魏人望之～〉魏人は見て恐れをなし、勇気を失った；（《梁書・曹景宗傳》）.
[夺情] duóqíng 〔動〕① (書) 人の恋人を奪う. ② (旧) 朝廷が、父母の喪事に遭った高官に出てこさせて仕事をさせる；旧時の役人は親が死んだときはいったん職を辞して原籍地に帰り、喪に服す必要があるが、重要な職務にある者は必要なときには必ずしも職を辞すとは限らず、喪があける前に復職させることがあった. 〈因丁忧回籍, 圣旨～起用, 特赐驰驿赴任〉父母の喪事に遭って故郷に帰ったが、天子の命によって再任用されたので、特別の世話を受けて赴任した；（《警世・35》）. [～起复] 〔成〕＝'夺情②'
[夺取] duóqǔ 〔動〕①(大きな努力をして)獲得する, みずからの手に納める, 奪取する, 戦い取る. (力で)勝ち取る. 奪いかえす. 〈～革命的新胜利〉革命の新しい勝利を戦い取る. 〈～主动〉主導権を奪い取る. 〈秦攻韩, ～了成皋〉秦は韓を攻め成皋を奪った. 〈胡景伊却巧妙地～了他的江山〉胡景伊が巧妙に彼の領地を奪い取ってしまったのである. ②(貨物を)押収する. (船を)拿捕する.
[夺权] duó, quán 〔動〕奪権する. 権力を奪う. 〈想夺我的权〉私から権力を奪おうとする. 〈～和反～的斗争〉奪権と反奪権の闘争. [～斗争]奪権闘争.

〔夺却〕duóquè〔動〕〈白〉奪い取る.〈腰间金印他～〉腰の金印を彼は奪った；（《劉知遠》）.

〔夺人心目〕duó rén xīn mù〔成〕人の耳目を奪う.相手の注意を引きつける.

〔夺神〕duóshén〔名〕〈書〉精神をぼんやりさせる.うっとりとさせる.放心させる.〈彩色缤纷,眩目～〉色とりどりにはなやかで,目がくらみうっとりとするほどである.

〔夺食抢肉〕duó shí qiǎng ròu〔成〕野獣がえさを奪い合う.〈喩〉利益追求のすさまじい争い.

〔夺手〕duóshǒu〔動〕(握られた手を)振り放す,振りほどく.

〔夺算〕duó, suàn〔動〕〈白〉寿命を縮める.天が寿命を奪う.〈张委损花害人,花神奏闻上帝,已夺其算〉張委は花を捨て,人を害したので,花神が上帝に申し上げて,すでにその寿命を縮めました；（《醒世·4》）.

〔夺胎换骨〕duó tāi huàn gǔ〔成〕換骨奪胎；もと道教で,他人の胎児を奪って転生し,'凡骨'〔凡人の骨〕を取り換えて仙人になること.後に先人の著作の含意や技巧をまねて,新しい境地を開くこと.現在ではまた,立場思想を改め,新しい人間になること.

〔夺头筹〕duó tóuchóu〔熟〕〈白〉一等をとる.

〔夺新郎〕duóxīnláng〔名〕〈白〉さいころ遊びの一種.

〔夺休〕duó, xiū〔動〕〈白〉(妻の側から)離縁状を求める；封建社会においては,離縁を求めるのは,もともと男性側の一方的な権利であったので,女性の側から離縁を要求することを'夺'とか'讨'とか称した.〈便和浑家商量,和这厮官司一场,夺了休,却不妨得〉それで女房と相談して,こやつを裁判にかけ,離縁を求めても何らかまわないということになった；（《警世·20》）.

〔夺占〕duózhàn〔動〕① 奪い取る.〈～炮台〉砲台を奪い取る.② かすめとる.

〔夺职〕duózhí〔動〕免職させる.職を奪う.〈他终于被～了〉彼はついに免職させられた.

〔夺志〕duózhì〔動〕〈書〉志を変えさせる.〈匹夫不可～也〉匹夫といえどもその志を奪うことはできない；（《論語·子罕》）.

［铎］(鐸) duó ① 大きな鈴；古代に政教法令を宣布するのに鳴らしたもの.〈木～〉木鐸.〈铃～〉鈴鐸.〈有长髯者拥～而进〉長いひげの男が大きい鈴をかかえて進み出た；（《李娃》）.② 〔動〕〈白〉口舌をもって人を傷つけ,刺すことをいう.＝'戳','啄'〈你还把热舌头～我！〉おまえはまだ不快なことを言ってわしを傷つけるのか；（《西遊·94》）.

〔铎叔〕duóshū〔名〕〈方〉けちんぼう；〈四〉.

〔铎呫〕duóyá〔名〕〈方〉〈粤〉(船の)ドック.＝'船坞'；英語 dockyard；〈広〉.

［度㊀］ duó はかる.推測する.計算する.予想する.考える.推定する.〈忖～〉〈揣～〉同上.〈～德量力〉☞〖語彙〗.〈以己～人〉自分の考え方で人を推し量る.〈他意中～二将同去,赚入城内杀之未迟〉彼はひそかに二将をともに,城内にだまし入れて切ろうともくろんでいた；（《三國·92》）.〈自～死日不久,不知此镜当入谁手？〉自分はもうあまり長くないように思う,この鏡はいったいだれの手に渡るのだろうか；（《古鏡》）.∥㊀ dù

〔度长絜大〕duó cháng xié dà〔成〕長短大小を比べること；'絜'は縄で筒の大きさをはかること；（漢·賈誼《過秦論》）.

〔度德量力〕duó dé liáng lì〔成〕自分の徳と力量を推し量る.自分の徳と力をはかって事を処理する.人柄·力量を考慮する.〈无奈平时酒色过度,气力是一点没有的,…便自已～,退了下来〉いかんせん平時にあって酒色度を過ごしておりますので,少しの気力もございません,…自分は自らの徳と力量を推し量って,ひきさがります；（《官場·31》）.

〔度空儿〕duókòngr〔動〕〈白〉暇を見計らう.〈该添什么,他就～告诉他们添了〉何か足さねばならないと,あれは暇を見計らってはあの人たちに告げて足してくれます；（《紅樓夢·47》）.

〔度量〕duóliáng〔動〕〈白〉見計らう.推し量る.推測する.忖度する.〈不拘听见个什么话儿,都要～个三日五夜才罢〉どんなことにしろ一度耳にしたが最後,3,4日はあれこれと考え込まないではすまない；（《紅樓夢·10》）.☞'度量 dùliàng'

〔度时〕duóshí〔動〕〈白〉時をはかる.折を見計らう.〈园中姊妹处也要～闲话一回,…〉園内の姉妹たちの所でも折を見計らって世間話をしなければならず,…；（《紅樓夢·45》）.

［剫］ duó 木を切る；木材に適するように整え,加工する.

［喥］ duó 〔喥头〕(duótóu)〔名〕〈方〉うすのろ.ばかもの.＝'傻子'；〈四〉.▣'踱头'とも書く.

［踱］ duó〔動〕ゆっくり歩く.大またで歩く.〈～步〉同上.〈～来～去〉ゆっくり行ったり来たりする.〈他～进了校门〉彼はゆっくりと校門を入って行った.〈从里面～将出来〉中からゆっくり出て来た；（《古今·40》）.

〔踱步〕duóbù〔動〕☞〖字解〗.

〔踱蹀〕duódié〔動〕ゆっくり歩く.〈到村头的大柳树下～着〉村はずれの大きなヤナギの木の下をゆっくり歩いている.

〔踱方步〕duó fāngbù〔連〕ゆったりと大またで歩く.〈吸着香烟,～〉たばこを吸いながらゆったり歩く.〈熟〉(事をするのに)ゆっくりしている,こせこせしない.

〔踱拉〕duólā〔形〕〈白〉のろのろ歩くさま.〈你那～～的,～到儋时候才到喂！〉おまえののろい歩みではいつ着くことやら；（《兒女·21》）.

〔踱来踱去〕duó lái duó qù〔熟〕☞〖字解〗.〈她好像有心事,常见她在房内～〉彼女は心配事があるらしく,よく部屋の中を行ったり来たりしている.

〔踱头〕duótóu〔名〕〈方〉うすのろ.ばかもの.＝'傻子'；〈四〉.▣'喥头'とも書く.

〔踱头踱脑〕duó tóu duó nǎo〔成〕〈方〉まがぬけたさま.ぼんやりしたさま.＝'傻头傻脑'；〈四〉.〈伊有眼～,侬勿要去睬伊〉彼は少々ぼんくらだから,彼にかまうな.

［铎］ duó〔名〕姓.

［朵］(朶) duǒ ①(～儿)〔名〕植物の花,あるいはつぼみ.＝'花朵'〈这菊花儿叶子很茂盛,可是～儿少〉このキクは葉はよく茂っているが,花(つぼみ)が少ない.②(～子)〔名〕〈鳥〉ハイタカ；〈晋〉.③(～儿)〔量〕花や雲,あるいはそれらに似たものを数える.〈三～花〉三輪の花.〈两～云彩〉二かたまりの雲.〈两～桃花焙晓日〉ふたひらの桃の花,暁紅に照らさる；（《清平·柳耆卿》）.④(～儿)〔量〕〈方〉トンボを数える；〈北京〉.〈一～儿红蓁椒儿〉一匹の赤トンボ.〈一～儿蚂螂〉一匹のトンボ.⑤〔名〕姓.

〔朵殿〕duǒdiàn〔名〕〈書〉殿の東西をいう.

〔朵朵香〕duǒduǒxiāng〔名〕〈植〉シュンラン.

〔朵颐〕duǒyí〔動〕〈書〉① あごを動かして物を食べる.〈～大嚼〉口を開いて大いに食べること.〔大快～〕食べ物がおいしくて,満足げに食べるさま.② 強国が弱国を併合する.

〔朵云〕duǒyún〔名〕①〈書〉〈喩〉貴簡.〈顷接～〉ただいま貴簡をいただきました.② 低く垂れている雲.

〔朵子提儿〕duǒzitír〔名〕〈方〉友人；漢族が回族を指して用いることがある；〈北京〉.

［哚］ duǒ ①〔助〕〈方〉＝'呢㊀'；〈四〉.〈说倒会说得野～〉よくも下品なことが言えるものですね；（《海上花·1》）.②〈方〉場所を示す；普通話の'那里'にあたる；〈四〉.1)名詞の後ろに用いる.〈蒋月琴～〉蒋月琴のところ.2)'拉''来'など(普通話の'在'にあたる)と複合する.〈耐一干子住来～客栈里〉あなたは一人で宿屋に泊まっている；（《海上花·1》）.③〔接尾〕〈方〉＝'们'；〈四〉.〈俚～〉彼ら.彼女たち.〈老太太～〉年配の奥様方；（《負曝·17》）.

〔哚啘〕duǒwan〔助〕〈方〉文末に用いて,いぶかりや皮肉な気持ちを示す；〈四〉.〈俚倒开心～！〉彼女が楽しがっているなんて；（《海上花·23》）.

［垛㊀］(垜) duǒ ①(～子)〔名〕泥やれんがなどで凸状に築いた掩蔽物.壁などの一部が外あるいは上に突出している部分.また凸凹部分全体をいう.〈门～子〉門柱の凸出している所.☞'垛子 duòzi' ②〔量〕門や戸·窓·壁などを数える.〈砌了一～墙〉塀を一つ築いた.∥㊁ duò

〔垛堞〕duǒdié ＝'垛口'

〔垛口〕duǒkǒu〔名〕城壁上に築かれた凸凹状の低い壁.〈城墙～〉同上.

［痑㊀］ duǒ ウマが疲れたさま.∥㊁ chǐ

［埵］ duǒ ① 硬い土.② 土の堰堤.ダム.③ 冶金で,炉のふいごの鉄管.

〔埵防〕duǒfáng〔名〕〈書〉高い所の堤.

〔埵块〕duǒkuài〔名〕〈書〉盛り上げた土.

［躲］(躱、趓) duǒ〔動〕隠れる.避ける.よける.逃避する.〈～雨〉雨をよける.〈快～起来,别让他看见你！〉早く身を隠しなさい,彼に見つかりますよ.〈此时太阳忽然～起来了〉この時太陽が突然隠れはじめた.〈借着养病的由子～了〉病気治療を理由にして逃げた.〈～了(liǎo)今儿～不了明儿〉今日を避けることができても明日を避けることはできない.〈你会～在屋里头咒人〉あなたは部屋に隠れて人をのろっているのであろう.〈却～在这里！〉こんな所に隠れてしまって(だめじゃないか)；（《金瓶梅·11》）.〈假饶千里外,难～一时灾〉たとえ千里の外であっても,一時の災いは逃れがたい；（《清平·楊溫》）.▣北京方言音では tuǒ と発音する.

〔躲避〕duǒbì〔動〕よける.避ける.回避する.〈僧〉〈～困难〉困難を避ける.〈～打击〉打撃をかわす.〈～风雨〉風雨をしのぐ.〈这几天他好像有意～我〉この2,3日彼はわざと私を避けているようだ.〈从那以后就～起来不露面了〉それきり人前を避けて表面に出なくなった.〈由于那汽车开得太快,～不及〉その自動車があまり速く走るのでよけきれない.〈连莫稽也随着众朋友～〉莫稽すらも多くの友について身を隠した；（《古今·27》）.〔～不迭〕避けきれない.〔～球〕〈体〉ドッジボール.

〔躲藏〕duǒcáng〔動〕隠れる.身を隠す.〈僧〉〈～在家里〉家に隠れる.〈觉民～得很好〉覚民はうまく身を隠した.

〔躲道儿〕duǒ dàor〔連〕道をゆずる.〈你快～让他先走吧！〉はやく道

をゆずって彼を先に行かせなさい.

[躲得] duǒde [動] (白)逃げることができる. 避けることができる. <倘若无常到来, 如何～？>もし死がおとずれたなら、どうやって逃れることができるでしょう；(«清平・張子房»). [～和尚, 躲不得寺] [諺] 坊さんは避けられても、寺は避けることができぬ：動かぬ証拠がある. ＝'跑了和尚跑不了庙'；(«儒林・54»).

[躲得了初一] duǒdeliǎo chū yī [諺] ('躲不了十五'と続き) 1日はよけて逃げることができても、15日は逃げられない. (喩)おそかれはやかれ逃げることはできぬ、きっと捕まる.

[躲风] duǒ, fēng [動] 風をよける. 風から避難する. (転)人に責められて逃げる. ほとぼりを冷ます. <这个家伙走投无路, 只好跑到乡下姐夫家～>こいつは逃げ場がなくなって、しかたなく田舎の姉婿の家に逃げ込んでほとぼりを冷ました.

[躲干净ル] duǒgānjìngr [動] 責任逃れをする.

[躲过了风暴] duǒguòle fēngbào [諺] ('又遭了雨'と続き) 台風を避けたらまた雨になる. (喩)一難去ってまた一難. ＝'躲了雷公, 遇了霹雳', '躲一棒槌, 挨一榔头'；(«紅樓夢・107»).

[躲过了光棍] duǒguòle guānggùn [諺] ('又遇着擂槌'と続き) (方)一難去ってまた一難；(西). <这回糟糕！～, 一个样>今度もしくじった、一難去ってまた一難で元のもくあみだ.

[躲滑(ル)] * tuǒhuá(r) [動] (方)怠ける. ずるける. 安逸をむさぼる；[北京]. <不兴借碴ル～！>何のかのといって怠けてはいけない. <干活向不～>仕事をずっとまじめにしている.

[躲猾ル] duǒhuár (白)＝'躲滑(ル)' <俺每都在这定菜盒, 忙的了不得, 落得他在屋里, 是全～, 悄静ル, 俺们也饶不过他>私たちはみなここで料理を注文するのに忙しくてたまらないのに、彼女(潘金蓮)は部屋にいてずるけてのんびりしている、私たちは彼女を許すことはできない；(«金瓶梅・76»).

[躲开] duǒ, kai [動] (身を)よける, 避ける. <～点ル吧！>すこしよけなさい. <巧妙地～质问>詰問を巧みにかわす. <躲不开>よけられない.

[躲空ル(～子)] duǒ, kòngr(～zi) [動] ①座をはずす. ②(暇をぬすんで)怠ける. ③すきをみて逃げる.

[躲懒(ル)] duǒ, lǎn(r) [動] ずるける. さぼる. 怠ける. <今晚上大家都～>今夜はみなさぼっているのだな. <若叫老太太回来看见, 又该说我们～, …>もしも大奥様が帰っていらして見つかったら、また私たちが怠けているとか、…とか言われるにきまってますわ；(«紅樓夢・64»). <那周三直是勤力, 却不～>かの周三は、全くの働き者で、怠けたりはしない；(«警世・20»).

[躲了雷公] duǒle léigōng [諺] ('遇了霹雳'と続き) こちらの災難を逃れたかと思うと、あちらの災難に出くわす. 一つの災難は免れても、もう一つの災難からは逃れられない；(«警世・18»).

[躲猫猫] duǒmāomao [名] (方)かくれんぼ. ＝'捉迷藏' <有人在和他们玩'～'>だれかが彼らと「かくれんぼ」をしている.

[躲眊] duǒmáo [動] (方)(子どもに)いないいないをする.

[躲门户] duǒ ménhù [熟] (白)夜逃げ；明代の支配階級は兵役、過酷な税の取り立て、田税などで農民を圧迫したため、当時大量の逃亡者が出た. <想是～的, 恐怕里长晓得, 却就连夜搬了>きっと夜逃げだぞ、庄屋に知られちゃまずいんで、夜のうちに引っ越しちまったんだ；(«西遊・21»).

[躲迷藏] duǒ mícáng [熟] 鬼ごっこをする. [名](duǒmícáng) 鬼ごっこ.

[躲难] duǒnàn [動] (戦争・天災などの)難を避ける.

[躲匿] duǒnì [動] (身を)隠す.

[躲年] duǒnián [動] (旧)大みそかに返す借金が返せないので一時的に逃げる.

[躲清静ル] duǒ qīngjìngr [熟] (方)仕事をさぼる. 責任を逃れる；[東北]. <他这回可～了>彼は今度はまったく無責任なことをした.

[躲穷] duǒqióng [動] (方)生活に困ってよそへ行く. <她带着孩子到娘家～去了>彼女は生活に困り、子どもを連れて実家へ行った.

[躲让] duǒràng [動] (道などを)譲る, よける. <一辆救护车急驰而来, 人们纷纷往两边～>救急車がフルスピードで走ってきたので、人々は次々と両側によけた.

[躲热] duǒrè [動] 暑さを避ける. 避暑する.

[躲煞] duǒshà [動] 死人を迎えに来た霊を避けるため家人が外出する；恐れる人物を避けることもいう.

[躲闪] duǒshǎn [動] 避ける. 身をかわす. 言を左右にする. 言い逃れをする. すばやくよける. (慣) <小王～不及, 和他撞了个满怀>小王は身をかわしきれず、彼と真っ向からぶつかった. <他躲躲闪闪地不肯老实讲>彼は言を左右にして本当のことを言おうとしない. <你何必～！>きみ、ごまかすなよ. <他不肯谈要害问题总是躲躲闪闪>彼は核心にふれることは話そうとしないで、いつも言葉を濁す. <他并不把他的泪痕狼藉的面孔～开>彼は涙でくしゃくしゃになった顔を少しもそむけようとしない.

[躲闪ル] duǒshǎnr [名] ①隠れ場所. ②含み. 余地. 逃げ道. <留个～>含みを残す.

[躲身] duǒ, shēn [動] 避ける. 身をかわす.

[躲逃] duǒtáo [動] (白)逃げ隠れる. <那里～, 柴进因见武松是一条好汉>そこ(柴進の屋敷)に武松が逃げて身を隠したのは、柴進が武松をひとかどの人物と見たからです；(«金瓶梅・1»).

[躲羞] duǒ, xiū [動] (白)羞恥のために人に会うのがいやで、よそへ身を避ける. 恥さらしなことを隠す. <赚钱也罢, 不赚钱也罢, 且躲躲羞去！>金がもうかろうともうかるまいと、とにかく恥さらしなことを隠そう；(«紅樓夢・48»).

[躲一棒槌] duǒ yī bàngchuí [諺] ('挨一榔头'と続き) 一つのきぬたで打たれるのをかわしたら、一つの金づちで打たれる. (喩)一難去ってまた一難. («三俠・119»).

[躲一枪, 挨一刀] duǒ yī qiāng, ái yī dāo [諺] 槍を避けたら刀が来る. 一難去ってまた一難.

[躲雨] duǒ yǔ [連] ☞[字解]. [～变为屋主] [諺] 雨宿りが家主になる. 軒を貸して母屋をとられる. 庇を貸して母屋を取られる.

[躲债] duǒ, zhài [動] 借金取りを避ける.

[躲帐] duǒ, zhàng ＝'躲债'

[軃](嚲、亸)

duǒ ①(中医)筋脈が緩んで頭や体が下に垂れ下がる一種の症状. ②垂れ下がる. 下に垂れる. 垂らす. ■四川方言などや旧白話では独立して動詞に用いる. 四川方言では tuǒ と発音する. <站立时, 手要～下, 脚要併拢！>直立する時は手は下へ、足はそろえるのだ. <丰肩愞体, 鬟低鬓～, …>豊かな肩つきにきゃしゃな体、まげは低く、鬢は垂れ、…；(«紅樓夢・97»). <～香袖以无言>かぐわしい袖を垂らしたまま黙っている；'香袖'は若い女性の手を指す；(«王西廂・1・3»). ③(白)＝'躲'

[軃避] duǒbì (白)＝'躲避'；'軃'は'躲'の借字. <数在其间, 终是～不过>運命がそういうものであったのか、とうとう避けることができなかった；(«新編五代»).

[軃免] duǒmiǎn (白)＝'躲避'

[軃神] duǒshén [名] (方)不良少年. 定職をもたぬ遊び人；両手を垂らしいつもぶらぶらしているところから. <如果碰到军人或者～那才遭殃！>もし軍人や職なしの遊び人に出会ったらそれこそ災難だ. <学做成都的所谓'～', 总是要坐在戏场中的第一排, 对于自己所捧的旦角怪声叫好>成都のいわゆる「遊び人」のまねをして、いつも劇場の最前列に座り、ひいきの女形に奇声をあげては喝采を送っていた.

[軃眼皮] duǒ yǎnpí [熟] (方)まぶたが垂れ下がる. (喩)関心をもたない. かかわろうとしない；[四川]. <只要軃你的眼皮, 你哭的日子还在后头呢！>きみが自分には関係がないというなら、きみの泣く日はまだ後に控えている.

[鬌]

duǒ ①赤ん坊の髪の切り残してある部分. ②☞'鬈鬌'(☞'鬈')

[杕(二)]

duò ＝'舵' // (一) dì

[驮(二)]

duò ①(～子) [名] ウマ・ラバなどに乗せた荷物や荷役用のウマ・ラバなど. <把～子卸下来>荷駄を降ろす. <～马>駄馬. <顶头来了一群～>向こうから駄馬の一群がやってきた；(«紅樓夢・66»). ②(～子) [量] 役畜に乗せた荷物を数える. <来了三～货>商品が3頭分来た. // (一) tuó

[驮打] duòdǎ [形] (方)(老年になり)もの忘れがひどく、話がくどい；[天津].

[驮担] duòdān [名] (白)荷物；贈り物を入れた荷箱のこと. <送礼物～>贈り物の荷箱を運ぶ；(«金瓶梅・8»).

[驮垛] duòduò [名] (白)家畜につけた荷物.

[驮架] duòjià [名] ウマなどの背につける荷物をのせるわく；多く木製.

[驮兽] duòshòu [名] 駄獣；荷ウマ・荷ウシなど.

[驮载榴弹炮] duòzài liúdànpào [連] (軍)分解式榴弾砲.

[剁](刴)

duò [動] (刃物で)たたくようにして切る, 切りたたく, 切りつぶす, 切りくだく. <～碎>細かく切る. みじん切りにする. <～饺子馅>ギョーザのあんをたたく. <他把柳条～成了三段>彼はヤナギの枝を三つに(たたき)切った.

[剁白菜] duòbáicài [名] 左足で片足立ちしながら、ひざの所に左手で右足をかかえ、右手で左足のひざに近いもものところを切る格好をする遊戯；長く立っていた方が勝ち. [連](duò báicài) ①同上の遊びをする. ②ハクサイを細かく切る.

[剁搭] duòdā [動] (白)たたき切る；'搭'は接尾辞. <叫我～一顿！>私に一度たたき切らせてくれ；(«姻緣・86»).

[剁刀] duòdāo [名] (機)たがね.

[剁墩ル] duòdūnr [名] (方)肉店の肉切り助手；[北京].

[剁斧石] duòfǔshí [名] (建)人造石の一種；建築物の表面に塗ったモルタル風のものを、おので切り石のような目をつける. ＝'剁假石', '斩假石'

[剁烂] duòlàn [動] (原形をとどめないほどに)たたき切る, みじん切りにする, たたきつぶす. <～鸡肉>鶏肉をミンチにする.

[剁肉] duò ròu [連] 肉をこま切れにする.

[剁碎(了)] duò, suì(le) [動] たたき切って細かくする. 切り刻む. <～萝卜>ダイコンを切り刻む.

[剁馅(ル)] duòxiàn(r) [名] 刃物で細かくたたいた肉入りの餡；

'饺子'などに入れる. 連|(duò xiàn(r)) 餡を刃物で細かくたたく.
[剁铡] duòzhá |動|⑪ 刀で切る. <用刀背～>刀の峰で切る; (《清平·楊温》).
[剁子] duòzi |名|方 鉄で作った菓子の型; 北京.

[陏] duò しだれる. 垂れ下がる.

[陊] duò 墜落する. 落ちこぼれる. 失敗する.

[沲] duò [淡沲] (dànduò) |形|書 春の風光の明るくすがすがしいさま.

[饳] duò ☞'馉饳' (☞'馉')

[垛㊁](垜、稞) duò ①|名|農作物·れんが·かわらなどを積み上げた山. (一山二山と)積み上げたもの. <麦～>ムギを積んだ山. <柴火～>たきぎの山. <一把麦秸不顶事, 一堆麦～就顶事了>ひとつかみのムギわらじゃ何にもならないが, ムギわらの山なら役にたつようになる. <堆成～>積み上げて山にする; (《警世·32》). ②|動|きちんと積み上げる. 積み重ねる. 盛り上げる. <柴火～得比房还高>まきが家よりも高いくらいに積み上げられている. <顺墙根～着一垛瓦>塀に沿ってかわらが一山積み上げられている. <～起垛来>積み重ね山をつくる. <几册书, 有谁～?>なん冊かの本をだれが積み重ねるか; (《董西廂·6》). ③|量|きちんと積み上げたものを数える. <一～砖>一積みのれんが. <只隔得一～墙, …>ただ一枚の塀をへだてて, …; (《二拍·9》). <把这十五贯钱一～儿堆在刘官人脚后边>この15'貫'の金を劉だんなの足の後ろに一山にして積んだ; (《警世·32》). // ㊀ duǒ
[垛叠] duòdié |動|積み重ねる. ='堆叠'
[垛料] duòliào |名|山積みにされた資材.
[垛泥儿匠] duònírjiàng |名|方 左官; 北京.
[垛窝儿] duòwōr |動|⑪ 一回に二子を生む. <不养就不养, 养起来是～的>生まないときは生まないし, 生むとなると一遍に二子を生むのだ; (《兒女·39》).
[垛指儿] duòzhǐr |動|長い間窮屈な靴を履いていたため, 足の第二指が親指の上に重なる. |名|同上の状態の指.
[垛趾儿] duòzhir |名|方 ='垛指儿'; 北京.
[垛子] duòzi |名|きちんと積み上げられたもの. <麦秸～>きちんと積み上げられたムギわらの山. ☞'垛子 duǒzi' (☞'垛㊀①')

[㙐] duò ☞'渣㙐' (☞'渣')

[柮] duò ☞'榾柮' (☞'榾')

[跺](跥) duò ①|動|(力を入れて)足踏みする. 足を踏み鳴らす. 力をこめて踏みつける. 足をばたばたさせる. じだんだを踏む. <～脚>同上. ②|動|足踏みをして付いたものを落とす.
[跺达] duòda ='跺跶' |動|力を入れて踏む. 踏んばる. <用脚～着地>足で地面(畑)を踏みしめる. <他～着皮鞋走道>彼は皮靴を踏みしめながら道を歩いている.
[跺脚] duò, jiǎo |動|☞[跺]①. <他急得直～>彼は焦ってじだんだを踏んだ. <他一边走出房门去, 一边叹气～>彼はため息をつき, じだんだを踏みながら部屋を出ていった. [捶胸～] |成|胸をたたきじだんだを踏む; 悔しがるさま. [～一走]きっぱりと離れて行く. 例<最好是～>いちばんいいのはきっぱりと離れて遠くへ行くことだ.
[跺土] duò, tǔ |動|足をばたばたさせ, 土やほこりを落とす.
[跺指儿] duòzhǐr ⑪ ='垛指儿'

[舵] duò |名|かじ. <掌～>舵をとる. <～手>☞|語素|. 舵 飛行機などの方向制御装置. <升降～>昇降舵. <方向～>方向舵.
[舵把] duòbǎ |名|舵の握り. 舵柄. 舵幹.
[舵把子] duòbàzi |名|方 ⑪ 首領. かしら; 四川, 雲南. <有点像哥老会中～>ちょっと'哥老会'の首領になんとなく似ている. 圖'柁把子'とも書く.
[舵板] duòbǎn |名|機 舵板.
[舵柄] duòbǐng |名|舵の握り.
[舵舱] duòcāng |名|コックピット; ヨット.
[舵车] duòchē |名|舵輪.
[舵杆] duògǎn ='舵把'
[舵工] duògōng ='舵公' |名|船頭. 舵手.
[舵后生风] duò hòu shēng fēng |成|事業が順調にいくこと.
[舵机] duòjī |名|(船の)舵機. サーボ.
[舵鲣] duòjiān |名|魚 ソウダガツオ.
[舵链] duòliàn |名|機 舵取りチェーン.
[舵令] duòlìng |名|舵をきる時の口頭の命令.
[舵楼] duòlóu |名|① 船尾楼. 操舵室. <～上面, 一个外国人在那里走来走去>船尾楼の上で, 一人の外国人がそこを行ったり来たりしていた; (《二十年·17》). ② トラックの運転席.
[舵橹] duòlǔ |名|⑩ 船尾の櫓.
[舵轮] duòlún |名| ①(自動車の)ハンドル. ②(船の)舵輪. ステアリング·ホイール. 舵取りハンドル.
[舵盘] duòpán ='舵轮' <手握～, 破浪前进>手に舵輪を握り, 波をけたてて進む.
[舵绳] duòshéng |名|機 舵取り綱.
[舵师] duòshī 敬 ='舵工'
[舵手] duòshǒu |名|① 舵取り. 舵手. ② 指導者のたとえ. <中国共产党是中国革命的～>中国共産党は中国革命の舵取りである.
[舵位] duòwèi |名|舵手が舵をとる位置.
[舵爷] duòyé 方 敬 ='舵把子'; 四川.
[舵柱] duòzhù |名|機 舵取り柱. 舵柱. ステアリング·コラム.

[柁㊁] duò ='舵' <船尾～橹, 已自被拽下水底去了>船尾の櫓はすでに奪われて水底に引きずりこまれていた; (《水滸·55》). // ㊀ tuó

[堕](墮) duò ① 落ちる. 落とす. <～地>地に落ちる. <～入海中>海の中へ落ちる. ② ⑪ 怠ける. <～了家传行业>家伝の商売を怠ける; (《初拍·8》). ③ 堕落する. ④ 陥る. 受ける. <不料反～奸计, 败兵折将>計らずもかえって奸計にはまり, 将兵を失った; (《三國·3》). ⑤ |名|姓.
[堕败] duòdù |動|書 堕落してだめになる. 腐敗する. 損なう. <不得其人, 则大职～>適当な人を得ない故に, 天下の政治が腐敗する; (《漢書·薛宣傳》).
[堕负] duòfù |動|⑪ 敗北する. 負ける. <～誓不相恨>敗れても決して恨んだりはしない; (《變文·阿彌陀》).
[堕高堙庳] duògāo yīnbēi |連|高地を削り低地を埋め立てる.
[堕毁] duòhuǐ |動|(城壁などを)壊す. <把县城～了>県の都の城壁を壊してしまった.
[堕角] duòjiǎo |形|方 へんぴである. ='偏僻'; 四.
[堕井下石] duò jǐng xià shí |成|傷ついた者をさらにむち打つ. ='落井下石'
[堕驹子] duò jūzi |連|方 家畜に堕胎させる; 北京.
[堕泪] duòlèi |動|書 涙をおとす. 落涙する.
[堕落] duòluò |動|① 落ちぶれる. ②(思想や行動が)堕落する. <他～起来了>彼はぐれだした. <绅士太太就骂绅士, 以为真是一个～的老无耻>紳士の奥方は紳士をまさに堕落した恥知らずだとののしった. <我自幼没人管, 可是我始终没有～>僕は小さい時にめんどうをみてくれる人もなかったけれど, これまでずっと堕落することもなくきた. <～烟花罗网中>花柳のちまたの網の中に落ちこむ; (《醒世·3》). ③(政治が)腐敗する. [腐化～]腐敗堕落する. ④ ⑪ 流産する. 流産させる. <～他的身孕>彼女に堕胎させる; (《古今·22》).
[堕马] duòmǎ |動|書 落馬する.
[堕民] duòmín |名|書 賤業に従事する貧しい人; 葬式の音楽をやったり人のいやがる仕事をしたりする. 紹興ではこの人たちは明の遺臣で清朝が庶民の下に位置づけ世襲とし, 一般の家では彼らと縁組みをしなかった; 渕.
[堕谋] duòmóu |動|書 はかりごとにかかる. 策略に陥る.
[堕其术中] duò qí shù zhōng |成|相手の術中に陥る.
[堕却] duòquè |動|書 ① 落ちる. ② 堕落してしまう.
[堕入] duòrù |動|書 落ち込む. 陥る. <～空想和盲动的深坑>空想や盲動の泥沼にはまり込む. <使他有时候竟完全～悲哀的深渊>時には彼を完全に悲哀の深淵に陥れてしまうのであった. [～五里雾中] |成|五里霧中に落ち込む.
[堕胎] duò, tāi |動|堕胎する. [～药] 薬 堕胎薬.
[堕于] duòyú |動|書 (…に)落ちる, 陥る; 不完. <～破产状态>破産状態に陥る.
[堕云雾中] duò yún wù zhōng |成|雲と霧の中に陥る; 頭がぼうっとして正しい判断ができないたとえ. <他迷惑恍惚, 如～>彼は五里霧中の状態に陥ったかのように頭がぼうっとして判断ができなかった.
[堕甑不顾] duò zèng bù gù |成|こしきが落ちても顧みない; すでに過ぎたことにくよくよしないこと; (《郭林宗別傳》).
[堕志] duòzhì |動|⑪ 志をだめにする. 堕落する.

[惰] duò 怠ける. おこたる.
[惰虫] duòchóng |名|方 怠け者; 四. <糊糊涂涂, 真～>ぼんやりしていて, まったくの怠け者だ.
[惰辊] duògǔn |名|機 遊びロール. アイドル·ローラー.
[惰轮] duòlún |名|機 間車. 遊び車. 遊び手. アイドラー. アイドル·ホイール.
[惰慢] duòmàn |動|⑪ たるむ. 怠ける. <～军心>士気をたるませる; (《三國·1》).
[惰速] duòsù |名|機 ダミー.
[惰行运转] duòxíng yùnzhuǎn |連|惰行運転. 惰力運転.
[惰性] duòxìng |名|① 化 不活性. [～辊] 機 アイドル·ロール. [～矿物]不活性鉱物. [～气体]不活性ガス. 希ガス. 不活性気体. 不働気体. ノーブルガス. [～溶剂]不活性溶媒. [～物质]不活性物質. [～元素]不活性元素. ② 物 惰性. ③ ずるける性質. 怠ける心. 怠

惰な性質. 惰性. 惰気. 〈扫除～〉惰気を一掃する. 〈～十足〉惰性のかたまり.

［惰窳］ duòyǔ［形］㊥おこたり怠けている. 〈手足～〉手足は遊ばせていたので力がない.

［隋］ duò 狭くて長く続いている山.

［嫷㊁］ duò '惰'に通じる. ∥㊀ tuǒ

［柂㊁］（^柂） duò ①＝'舵'〈～工〉(-gōng) 船頭. 〈船官行船, 使为～工〉船役人は船を出し, かじ取りとして使った;(«冥祥記»). ②通じさせる. 通じる. (ある目標に)導く. ∥㊀ yí, '杝'又 yí, 又 lí

E さ

［阿㊁］ ē ①おもねる. えこひいきする. 〈～其所好〉相手の好みにおもねる. 〈守正不～〉正道をふんでへつらわない. ②山東省東阿県を指す. 〈～胶〉☞［語彙］. ③［名］姓. ∥㊀ ā, ㊂ à

［阿保之功］ ē bǎo zhī gōng［成］守り育てた手柄;(«漢書・宣帝紀»).

［阿鼻］ ēbí［名］㊇㊓阿鼻;八大地獄の一つ. いちばん苦しい所で, 極悪な人はここに落ちるという;梵語 Avici. 〈坠落～要出难〉阿鼻という地獄に落ちればいかにしても救われない;(«清平・五戒禪師»). ［～地狱］阿鼻地獄. 例〈我若负心, 教我堕～, 万劫不得人身〉私がもしそむけば, 私は阿鼻地獄に落とされ, 永久に人に生まれることはないでしょう;(«古今・38»).

［阿谄］ ēchǎn［動］㊥へつらい迎合する. 〈论不～〉その言論はへつらい迎合することをしない;(«後漢書・袁紹傳»).

［阿党］ ēdǎng［動］㊥おもねりくみする. 〈不～〉おもねりくみしない.

［阿堵］ ēdǔ［代］㊥これ. このもの;六朝・晋代の俗語. 〈理亦应在～上〉道理はこれにあるべきだ;(«世說新語・文學»). 〈明公何用壁后置～辈?〉賢明なあなたが, どうして壁の後ろにこいつらを置く必要があるのですか;(«晋書・謝安傳»). 転1)金銭の異称. 〈任是亲儿女, 还随～移〉実の子女も金に従い変わる;(«二拍・26»). ［～物］例のもの;金銭を指す. 例〈见钱阂之, 令婢举～〉金が妨げているのを見て, 小間使にそれを取り除かせた;(«郭子»). 2)目の異称. 〈传神～〉精神を伝える目;(«晉書・顧愷之傳»).

［阿奉］ ēfèng［動］㊥へつらう. 阿諛追従する. 〈因他生性伉直, 不肯～上官〉生まれつき剛直なので上官にへつらうことを承知しない;(«古今・40»).

［阿附］ ēfù［動］㊥おもねる. 迎合する. 〈孙荣、廖天成～庞吉结成党类, …〉孫栄・廖天成は龐吉におもねり, 一味を組み, …;(«三俠・48»). 〈忠臣不怕死! 吾等死作汉鬼, 强似你～国贼!〉忠臣は死をおそれず, 我らは死んで漢の亡霊となる, おまえら迎合野郎の国賊とはわけがちがう;(«三國・20»). ［～权贵］勢力のあるものや身分の高い人にへつらう.

［阿缟］ ēgǎo［名］㊥上等の絹. 〈～之衣〉同上で作った着物.

［阿好］ ēhào［動］㊥好みに投じる. 人の好みに迎合する. 〈～之言〉人の好みに迎合する言葉.

［阿吽］ ēhōng［名］①呼吸. ②＝'阿訇 āhōng' ③あうん;'阿'は口を広くして発声し, '吽'は口をすぼめて発声する. いっさいの言葉の音声はみな, この二つの字に属するとする.

［阿呼地狱］ ēhū dìyù［連］㊓阿鼻地獄;衆生が残虐な刑罰を受けて苦しいうめき声をあげるとき, '阿呼, 阿呼'という声を出すというところから;仏教語.

［阿护］ ēhù［動］㊥庇護する. 〈暗中～〉陰ながら力となり庇護する;(«兒女・36»).

［阿迦色］ ējiāsè［名］㊓有形の物質と無形の空界を指す;仏教語.

［阿胶］ ējiāo［名］ロバの皮からとったにかわ;出血・やけどに効く. 山東省東阿県産.

［阿金溺银］ ē jīn niào yín［成］金の便をし銀の尿をする;財産を増やす意; '阿'は'屙'が正しい.

［阿兰若］ ēlánruò［名］㊓閑寂な所をいう. 寺院の総称;仏教語. ＝略'兰若'

［阿媚］ ēmèi［動］㊥こびへつらう.

［阿弥陀佛］ Ēmítuófó［名］仏教で, 極楽浄土での最高の仏を指す; '无量寿佛'あるいは'无量光佛'とも訳す;この言葉を唱え, 祈ったり神霊に感謝したりする意を表す. 南無阿弥陀仏. 転1)ありがたい;しめたと思って. 〈～! 全仗嫂子方便了〉南無阿弥陀仏. 何もかも嫂さんのお世話になります;(«紅樓夢・6»). 2)くわばらくわばら;驚き怖れて. 3)ばちあたりな;非難して.

［阿棉花屎］ ē miánhuāshǐ［熟］時間を引き延ばす. ぐずぐず引き延ばしてはっきりしない; '阿'は'屙'の仮借. 〈要装就装, 只管～怎的?〉盛り込むんだったらはやく盛り込んで, 時間を引き延ばしてばかりいて;(«西遊・33»).

［阿那律］ ēnàlù［名］㊓阿那律;仏教語.

［阿旁］ ēpáng［名］㊓阿傍;地獄の中の獄卒. 牛頭で人間の手をしている. ＝'牛头阿旁'

［阿其所好］ ē qí suǒ hào［成］その人の喜びそうなことに迎合する. 人の好みに迎合する;(«孟子・公孫丑上»).

［阿伽陀］ ēqiétuó［名］㊓飲めば永久に死なないという仙薬;仏教語.

［阿屎］ ē, shǐ㊊＝'屙屎'(☞'屙①');四川, 図など, 又㊀. 〈他破了腹要～哩!〉彼はおなかをこわして, いまにもちびりそうだ;(«元曲・殊砂擔・1»).

［阿顺］ ēshùn［動］㊥おもねり従う.

［阿私］ ēsī［動］㊥えこひいきする. 私情に走る.

［阿魏］ ēwèi［名］①植アギ;薬用. ②㊥殺虫剤の名. 〈新罗～, 福建干姜〉新羅の阿魏と, 福建の乾姜;(«變文・維摩詰»).

［阿舄］ ēxì［名］㊥はそぎぬ.

［阿徇不公］ ē xùn bù gōng［成］上におもねり, 私に偏し, 不公平な取り扱いをする.

［阿谀］ ēyú［動］㊥貶人におもねり, おせじを言う. こびへつらう. 追随する. 〈我不是那样～权势的假诗人!〉私はあんな権勢におもねるにせ詩人ではない. 〈这人虽读书, 却是～谄佞之徒〉この人は学問をおさめているが, 阿諛佞の徒である;(«水滸・39»). ［～逢迎］［～奉承］［成］へつらい迎合する. こびへつらう. 太鼓をたたく. 味噌をする. 胡麻をする. 驥尾の塵を払う. 例〈他对领导一贯～〉彼は指導者に一貫しておべっかを使っている. ［～取容］［成］おもねりへつらい, いいかげんに迎合する.

［阿者］ ēzhě［名］㊥㊇母親;女真語. 〈～, 你这般没乱荒张到得那里?〉お母さん, あなたはこのように慌て取り乱してどこに行くんですか;(«元曲・拜月亭・1»).

［屙］ ē ①［動］㊊便をする. 大小便をする. 便所に行く;四川, 図など, 又㊀. 〈～屎〉大便をする. 〈不知甚虫蚁～在我头巾上〉なんの虫か知らないが, 自分の頭巾の上に糞をした;(«古今・36»). 注'痾''窝'とも書く. ②［名］糞便. 〈她是一天不骂人, 比吃～还难过〉彼女が一日人をののしらないのは, 糞便を食べるよりもつらいのだ.

［屙到人头上］ ēdào réntóu shang［諺］('拿尿浇'と続き)㊊頭の上に大便をして, その上から小便をかける;表向きは一歩譲ったようだが, 実際にはもっとひどく侮辱する;山西. 〈这简直是～哩嘛!〉これは表向きは譲って実際にはもっと侮辱しているではないか.

［屙肚］ ēdù［動］㊊下痢をする. ＝'腹泻';図.

［屙肚子］ ē dùzi［熟］㊊下痢をする;四川. 〈吃多了点, 在～〉食べすぎて下痢をしている.

［屙粪］ ē, fèn［動］㊊糞便を排泄する. 〈牲畜还能～〉家畜だって糞をすることができるのだ.

［屙痢］ ēlì［動］㊊下痢をする.

［屙棉花屎］ ē miánhuāshǐ［熟］ぐずぐずしていること. 骨がおれること. さっぱりと割り切れないさま. くどいさま. ずるずるとひきのばすさま. ＝'阿棉花屎'〈无论做事, 还是说话, 都要简洁明快, 不能～, 急死人〉仕事であろうと話であろうとてきぱきとしていなければならず, ぐずぐずして, 人をやきもきさせてはいけない.

［屙尿］ ē, niào［動］㊊小便をする.

［屙秋痢］ ē qiūlì［熟］㊊秋の下痢にかかる. 転人の金や食べ物を取ったら, ろくなことはないと人をののしるときの言葉;四川.

［屙屎］ ē, shǐ［動］㊊☞'屙'解①. ［～掷着鲤鱼头］［諺］㊊大便をしたらたまたまコイの頭に当たってコイをつかまえた;コイが大便を食べようと集まってきたので. 喩思いがけない利益を得る. 棚からぼたもち;図. 例〈这真是～了〉これは本当に棚からぼたもちだ.

［屙血事］ ēxiěshì［名］㊊良心に恥じる事;河南. 〈大年下你作了一件～〉春節の時におまえは良心に恥じる事を一つ行った.

［婀］ ē ①［婀娜］(ēnuó㊥ěnuǒ)［形］㊥(女性について)ふくよかで美しい. しなやかで美しい. たおやかである. 〈～的少女〉たおやかな乙女. 〈～多姿〉容姿が優雅である. 〈一个女子的～的背影正在椅衡中间徘徊〉一人の美しい女性の後ろ姿が, ちょうどいすの間を行ったり来たりしている. ②［名］姓.

［哦㊁］ ē［間］はっと思ったようなときに発する声. ∥㊀ ó, ㊂ ò, ㊃ é, ㊄ ǒ

［痾］ ē ①やまい. 病気. ②［名］㊊＝'屙';四川, 又㊀. 〈连～屎他都管到了〉大も小も彼がみなめんどうをみた.

［讹］（^①譌） é ①間違い. 誤り. 〈以～传～〉誤りを誤りのまま伝える. 〈～字〉誤字. ②ゆする. たかる. だまし取る. 〈～诈〉☞［語彙］. ③［名］姓.

［讹绷］ ébēng［動］人の金銭と財貨をだまして持ち逃げする.

［讹骗］ ébiàn［動］だます. 詐欺にかける. ［～集团］詐欺グループ.

［讹病］ ébìng［名］㊥仮病.

［讹传］ échuán［名］㊥誤伝. 誤ったニュース. ［動］誤伝する. 〈朝中～金虏败盟, …〉朝廷に金虜が盟約に背いたと誤って伝えられ, …;(«古今・39»). 〈～先主死于军中〉先主は軍中に死すと誤り伝えられた;(«三國・84»).

［讹舛］ échuǎn［名］㊥(文字の)間違い.

［讹词儿］ é, cír［動］因縁をつける. 他人に罪をなすりつける. 口実を作る. 〈他做错了事, 倒责备我们, 真会～!〉彼は自分でやりそこなったのに, かえって私たちを責めるなんて, ほんとうに言いがかり

をつけるのがうまいんだから．〔名（écír）〕㊗（人に言いがかりをつける）文句，口実；㊗北京．

〔讹错〕éćuò〔名〕誤り．間違い．

〔讹夺〕éduó〔名〕㊔誤りと遺漏．

〔讹火〕éhuǒ〔名〕野火．

〔讹搅〕éjiǎo〔動〕㊗口実を設けてつきまとい，金銭をだまし取る；㊗北京．〈那流氓净满处儿～去〉あのならずものはいたるところでいいがかりをつけて金をだまし取ってばかりいる．〔～赖〕不誠実である；多くは子どもの遊びの中で，うそをついて人をだますことを指す．

〔讹赖〕élài〔動〕㊗＝'讹诈〔動〕②'；㊗北京，㊗東北．〈这人真～〉この人の行為はまったくゆするようなものだ．〈才叫～呢〉これこそゆすりしだ．〈那笔帐他们想～掉〉あの金を彼らがだまし取ろうとしている．

〔讹谬〕émiù〔名〕誤謬ごびゅう．誤り．〈订正～〉誤りを訂正する．〈指出理论的～〉理論の誤謬を指摘する．

〔讹钱〕é，qián〔動〕あざむきや恐喝などの手段で金や財産をだまし取る．

〔讹人〕érén〔動〕㊗①人に罪をなすりつける．災いを転嫁する．（善人に）無実の罪をきせる；㊗北京．〈这个家伙还想抵赖，口里叫着'你们～'〉こいつはまだ言いのがれをしようとして，あんたたちがきせた冤罪だと叫んでいる．②だましたり言いがかりをつけたりして財物をゆすりとる；㊗北京．〈我们国营商业不能做～的买卖〉私たち国営商業は，人をだますような商売はやりません．〈咋赔三千元，他简直是～！〉どうして3千'元'弁償するの，彼はまるでさぎだ．〈明明～罢哩！〉ぬけぬけと人をだましてそれでおしまいというのか；（《官場·44》）．

〔讹索〕ésuǒ〔動〕言いがかりをつけて金銭などをゆすりとる．詐取する．

〔讹头(儿)〕étou(r)〔名〕㊗言いがかり；㊗北京．〈找个～儿〉言いがかりをさがす．〈想出～儿来讹人〉言いがかりを考え出して人をだます．〈他一定来找～儿生事〉彼はきっと言いがかりをさがしてもめ事を起こすだろう．〔拿～〕口実を使って脅す．

〔讹脱〕étuō〔名〕㊔（文字の）間違いや遺漏．

〔讹诬〕éwū〔動〕㊔偽り謗いる．

〔讹误〕éwù〔名〕㊔（文字·記載の）誤り．

〔讹言〕éyán〔名〕①㊔偽りのうわさ．謡言ようげん．〈你想外头的～，家里的疑心，恰碰在一处，可奇不奇！〉考えてもごらんなさい，外のうわさと家での疑心がたまたまちょうど一度に重なったにしても，なんとも不思議ではありませんか；（《紅樓夢·86》）．〈他家中有～的，恐带累他〉彼の家じゅうにデマを流すものがいて，彼のそばづえをくうのを恐れる；（《宣和》）．②いいかげんな話．でたらめな話．でまかせ．はったり；多く㊗．〈燕青只怕他口出～〉燕青は彼がでたらめな話をするのではないかと心配した；（《水滸·72》）．〔～讹语〕真実でなく当てにならない話．

〔讹音〕éyīn〔名〕訛音かおん．不正確な発音．なまった音．

〔讹诈〕ézhà〔動〕①脅かす．〈前次有个人赠银与他，后来被他丈夫～，…〉先日あるものが彼女に銀を送ったが，その後，彼女の亭主に脅されて，…；（《三俠·20》）．②言いがかりをつけ金品をだましとる．ゆする．〈～银钱〉金銭をだましとる．〈坏人～良善〉悪人が善良な人をだます．〈只是一时被他们知道了，又要来～〉ただふとしたことで彼らに知られて，またゆすりに来たら；（《二十年·18》）．〔名〕脅かし．〈进行了无耻的～〉恥知らずな脅かしをした．〔核～〕核による脅かし．〔经济～〕経済的な恫喝どうかつ．

〔讹字〕ézì〔名〕㊔誤字．

〔吪〕

é ①動く．②変える．変わる．

〔囮〕

é ①（～子）〔名〕おとりの鳥．＝'圝子 yóuzi' ②〔動〕㊔言いがかりをつける．人の財物をかたりとる．詐取する．＝'讹'〈被几个喇子～着，…〉何人かのならず者にかたり取られて，…；（《儒林·12》）．

〔囮诈〕ézhà ＝'讹诈'

〔钷〕

é〔名〕㊗腕輪．＝'镯子'；㊗．

〔俄〕

é ①にわかに．たちまち．瞬間．不意に．②〔名〕'俄罗斯'〔ロシア〕の略称．③〔名〕姓．

〔俄不觉(的)〕ébùjué(de)〔副〕㊔あっという間に．〈～天色渐晚〉あっという間に空は暮れなずんでゆきます；（《宣和》）．

〔俄大鼻子〕É dàbízi〔熟〕旧時，ツアー·ロシアの侵略者を指した．

〔俄得克〕édekè〔名〕㊥ウオッカ．

〔俄而〕é'ér ＝'俄尔'〔副〕㊔①やがて．まもなく．久しからず；時間がとても短いさま．〈～手又一动〉やがてまた手が動いた．〈～雨过天晴〉まもなく雨がやみ，空が晴れた．〈～，曹仁、李典、夏侯惇…等都至〉まもなく曹仁·李典·夏侯惇…らみなやってきた；（《三國·42》）．〈～外通：刘豫州备来〉まもなくして劉豫州備が来たと外から知らせがあった；（《語林》）．②にわかに．突然．〈～雪骤〉にわかに雪がひどくなった；（《世說新語》）．〈～苏活〉にわかに正気づく；（《冥祥記》）．

〔俄国〕Éguó〔名〕㊥ロシア．〔～羔皮〕アストラカン．〔～话〕ロシア語．〔～佬〕ロシア人に対する蔑称べっしょう．〔～烧酒〕ウオッカ．＝'俄得克'

〔俄忽〕éhū ㊔＝'俄顷①'〈谓枕内历年载，而实～之间矣〉まくらの中で長い年月経たと思っていたのに，実はほんのしばらくの間だった；（《幽明錄》）．

〔俄见〕éjiàn〔副〕㊔ふとみると．〈～皂衣二吏，至前揖道〉急に黒衣の二人の役人が現れ，前にやってきてあいさつして言いました；（《古今·32》）．

〔俄刻〕ékè ㊔＝'俄顷'

〔俄罗斯族〕Éluósīzú〔名〕①オロス族；中国少数民族の一つ．☞付表

〔俄顷〕éqǐng〔名〕㊔①たちまち．ちょっとの間．〈于是，～之间运动便遍及于全省〉それでたちまち運動は全省に広がった．〈～门开，夜叉数辈突出，将欲擒迪〉すぐに門が開き，夜叉やしゃが数匹突然飛び出してきて迪をつかまえようといたします；（《古今·32》）．②しばらく．〈～舟却出于湖畔〉しばらくして舟は湖畔に出た；（《太平廣記·152》）．〈～风定云墨色〉しばらくすると風は静まり雲は墨のように黒くなった；（杜甫《茅屋爲秋風所破歌》詩）．

〔俄然〕érán〔形〕㊔にわかなさま．にわかに．〈～消失〉突然消失する．

〔俄式〕Éshì〔形〕ロシア式の；㊗．〔～茶壶〕サモワール．〔～衬衫〕ルバシカ．〔～建筑〕ロシア式の建物．㊀〈哈尔滨有不少～〉ハルビンにはロシア式の建物が多い．〔～小吃〕㊔ザクスカ；ロシア料理の前菜．

〔俄斯克〕ésīkè〔名〕㊥ウオッカ．＝'俄得克'

〔俄文〕Éwén〔名〕ロシア文．ロシア語．〔～版〕ロシア語版．〔～本〕ロシア語版．〔～字母〕ロシア文字．

〔俄歇效应〕éxiē xiàoyìng〔連〕㊔二次光電効果．

〔俄延〕éyán〔動〕暇どる．遅れる．時間をのばす．引きのばす．手間取る．ゆっくりする．㊔〈他～了片刻，才开始回答我的问题〉彼は少し間をおいてから，私の質問に答え始めた．〈他～了一会儿，只好走了〉彼はしばらくの間ぐずぐずしていたが，しかたなく立ち去った．〈他又～了半晌才低声慢语的说道〉彼はしばらく手間取っていたがそのうちやっと声をひそめておもむろに言った；（《兒女·8》）．〈有话早说，休得～！〉話があれば早く言え，ぐずぐずするな；（《水滸·63》）．〈您则与我半句儿～着唱！〉おまえたち，私のために半句なりともゆっくり歌ってくれ；（《元曲·漢宮秋·3》）．

〔俄语〕Éyǔ〔名〕ロシア語．＝'俄文'

〔涐〕

é 古代の川の名；今の大渡河を指す．

〔莪〕

é ㊑セリ．〈～蒿〉同上．

〔莪蒿〕éhāo〔名〕☞字解．

〔莪术〕éshù〔名〕㊑ガジュツ；根は薬用で'郁金'〔うこん〕と呼ばれる．植物学上のウコンとは別物．

〔哦〕四

é ①口ずさむ．低い声で歌う．〈吟～〉吟詠する．∥㊀ó，㊁ò，㊂ē，㊃ǒ

〔哦唓〕éliàn〔名〕しみ．汚れ；もと満州語 oori〔精液〕から．〈看这桌单子～半片的，得洗洗了〉このテーブルクロスいっぱいの染みあとを見ると洗わなければならないぞ．〈这个～洗不掉〉この汚れは洗っても落ちない．〔大哦套小哦儿的〕大きな染みあと，小さな染みあとがつながって一面になる．

〔哦唓管儿〕éliànguǎnr〔名〕②食道；㊗北京．

〔哦诗〕éshī〔動〕㊔詩を吟じる．

〔峨〕（峩）

é ①高い．㊔〈～冠〉☞語彙．〈巍～〉巍峨ぎが．山の高くそびえるさま．②〔名〕姓．

〔峨峨〕é'é〔形〕㊔①山の高くそびえるさま．〈南山～〉南山が高くそびえている．②儀容のいかめしいさま．③体がうごくさま．④美しいさま．

〔峨冠〕éguān〔名〕㊔高い冠．〈又最厌～礼服贺吊往还等事，…〉また衣冠を整えて慶弔の往来をすることなどいちばん嫌いで，…；（《紅樓夢·36》）．〔～博带〕高い冠に広い帯；士大夫の着る着物を指す．㊀〈～，整衣端坐〉高い冠と幅広の帯に威儀を正して座に着いていた；（《三國·43》）．

〔峨眉〕Éméi〔名〕①峨嵋がび山；中国四川省にある山の名．〔～宝光〕㊔ブロッケンの怪物．ブロッケンの妖怪ようかい．グローリー．〔～角蟾〕㊍オメイザンコノハガエル．〔～髭蟾〕㊍ボーリングヒゲガエル．②(éméi)＝'娥眉'

〔峨冕〕émiǎn ㊔＝'峨冠'

〔峨屏草〕épíngcǎo〔名〕㊑イワユキノシタ；ユキノシタ科．

〔峨然〕érán〔形〕㊔（高い山や建物などが）そびえたつさま．〔～巍然〕ものが高大で雄大なさま．

〔峨山掌突蟾〕éshān zhǎngtūchán〔連〕㊍オシャンウデナガガエル．

〔峨参〕éshēn〔名〕㊑シャク；セリ科．

〔峨特式〕étèshì〔名〕㊥ゴシック風．

〔娥〕

é ①美しい；女性の姿態が．②美女．〈宫～〉女官．〈～眉〉☞語彙．〈文官子配武官～〉文官の子が武官の美女とむすば

れる；（『醒世·34』）．③〔名〕姓．
【娥娥】é'é〔形〕〈書〉愛らしいさま．
【娥皇】Éhuáng〔名〕伝説上の尭の娘；'女英'とともに舜の皇后となった．
【娥轮】élún〔名〕〈書〉月を指す；'嫦娥'が月にいる女神の名であるところから．
【娥眉】éméi〔名〕①弓形の美人の眉．細長く湾曲した眉．三日月眉．②美人．美女．＝'蛾眉'〈宛转～马前死〉あでやかな美女も兵士のウマの前にそのしかばねをさらすことになった；（『長恨』）．③三日月．〔～月〕三日月．新月．＝'月牙儿'
【娥妆】ézhuāng〔名〕〈書〉おしゃれな美人．〈风娇小叶学～〉風は小さな葉にしなだれかかり、まるでおしゃれな美人のようだ；（李賀『三月過行宮』詩）．

[睋]

é ①望み見る．②やがて．まもなく．ちょっとしたら；'俄'に通じる．

[蛾㊀]

é ①（～子·儿）〔名〕ガ（蛾）．〈灯～〉明かりに集まるガ（蛾）．〈蚕～〉カイコガ．〈飞～投火〉飛んで火に入る夏の虫．②〔名〕姓．⇒㊁yǐ
【蛾翠】écuì〈書〉＝'蛾绿①'
【蛾黛】édài〈書〉＝'蛾绿①'
【蛾蛾】é'é〔形〕〈書〉①大きい．②敗れ乱れるさま．
【蛾儿】é'ér〔名〕〈書〉宋代の婦女の髪飾りの一種；'闹蛾'ともいう．
【蛾喉】éhóu〔名〕〈方〉扁桃腺のはれ．＝'乳蛾'；㊁．
【蛾口疮】ékǒujiǎn〔名〕くず繭．
【蛾脸】éliǎn〔名〕〈書〉目もと．目のあたり．〈然而～不舒，巾袖无光〉しかし、目もとは晴れやかではなく、愁いをおびて着物にもつやがない；（『柳毅』）．
【蛾绿】élǜ〔名〕〈書〉①眉墨．また美女の眉．②緑したたる山．
【蛾眉】éméi＝'娥眉'〈岂为～失虎臣？〉どうして美人のために猛将を失おうか；（『古今·6』）．〈～淡拂春山〉美しき眉は淡く春の山を払う；（『京本·10』）．〔～刺〕兵器の名；鉛筆のような形．＝'双刺'〔～倒竖〕柳眉を逆立てる；怒ったときの表情の形容．〈果然气的～，…〉果たせるかな怒りで柳眉を逆立て、…；（『紅樓夢·52』）．〔～豆〕〈植〉フジマメ．インゲンマメ．〔～蕨〕〈植〉ミヤマシケシダ；メシダ科．〔～曼睩〕長く細い眉、切れ長な目．〔～颦笑〕愁いと喜びが眉目の間に現れる；'颦'は眉をしかめる．愁えるさま．〔～月〕三日月；ガ（蛾）の触角が細長く曲がっているところから．
【蛾扬】éyáng〔動〕〈書〉眉をあげる；美女の喜ぶ笑顔をいう．
【蛾子】ézǐ〔名〕〈農〉ガ（蛾）の卵．☞〔次項〕
【蛾子】ézi〔名〕☞〔字解〕①．☞〔前項〕

[锇]

é〔名〕〈化〉オスミウム；金属元素の一つ．
【锇丝灯】ésīdēng〔名〕〈電〉オスミウス電球．
【锇酸盐】ésuānyán〔名〕〈化〉オスミン酸塩．

[鹅]（鵞、䳘）

é ①〔名〕〈鳥〉ガチョウ．〈一只～〉ガチョウ一羽．②〔形〕〈方〉のろまである．うすのろである．まぬけである．＝'傻'，'笨'；㊁．〈伊交关～〉彼はとてものろまだ．
【鹅抱】ébào〔名〕〈植〉ツルクサの一種；薬用にもなる．
【鹅抱蛋】ébàodàn〔名〕〈植〉ビャクレン．
【鹅步】ébù〔名〕①〈体〉グース·ステップ；舞踏．②得意そうに歩く格好．〈迈着神气十足的～，领我去参观他们新办的养猪场〉得意満面の格好で歩き、私を彼らが新たに作った養豚場の見学につれて行った．
【鹅不食草】ébùshícǎo〔名〕〈植〉ノミノツヅリ．チドメグサ．トキンソウ．
【鹅肠菜】échángcài〔名〕〈植〉ハハノリ．ウシハコベ；ナデシコ科．
【鹅肠草】échángcǎo〔名〕〈植〉ハコベ．
【鹅肠繁缕】écháng fánlǚ〔連〕〈植〉ミドリハコベ．
【鹅存礼废】é cún lǐ fèi〔成〕'奠雁'〔古代の婚礼で新郎が嫁を迎えに行くとき、ガン一対を贈りものとした．後にガンをガチョウに代えた〕というガチョウを贈る習慣だけが残り、礼本来の意味が失われていること；形式だけが残り実質が失われていること．形骸化していること；（『児女·27』）．
【鹅蛋】édàn〔名〕ガチョウの卵．〔～黄〕ガチョウ卵黄．〔～脸〕卵形の顔．上が丸く下がやや細くなっている顔；ほど良い顔かたち．〔～石〕卵形の石．〔～形〕楕円形．卵形；俗語．〈鹅～脸〉卵型の顔．
【鹅儿肠】é'ércháng〔名〕〈植〉ウシハコベ．ツルムラサキ．
【鹅耳枥】é'ěrlì〔名〕〈植〉イワシデ．クマシデ；カバノキ科．
【鹅峰】éfēng〔名〕ガチョウの額にある突起．〈転〉できもの．こぶ．〈头上添了一个～〉頭の上にこぶができた．
【鹅肝】égān〔名〕〈食〉ガチョウの肝臓．
【鹅观草】éguàncǎo＝'鹅冠草'〔名〕〈植〉カモジグサ．
【鹅喉羚】éhóulíng〔名〕〈動〉コウジョウセンガゼル．
【鹅黄】éhuáng〔名〕淡黄色；ガチョウの羽毛のような色をいう．〈两场春风过后，大地已呈现出一片～，它告诉人们春天已经来到了〉2回目の春風が通り過ぎた後、大地は一面すでに淡い黄色と化し、それは人々に春の到来を告げている．〔～笺〕淡黄色のラベル；皇帝へ献上する品物だけにはられた．〈～上写着'木樨清露'，…〉淡黄色のラベルには'木樨清露'と書かれ、…；（『紅樓夢·34』）．
【鹅肌肽】éjītài〔名〕〈医〉アンセリン．
【鹅骄】éjiāo〔形〕ガチョウがおごっているかのようである．おごり高ぶり不遜である；昔の人はガチョウの首がとても高いので、まるでおごっているかのようだと考えた．〈～不逊〉同上；（『今古·6』）．
【鹅脚板】éjiǎobǎn〔名〕〈植〉ミツバグサ．
【鹅颈管】éjǐngguǎn〔名〕〈建〉鮟鱇．呼び樋；軒樋の水を竪樋に引き込む部分の管．
【鹅颈懒凳】éjǐng lǎndèng〔連〕〈白〉ガチョウの首の形をしたいす．
【鹅口疮】ékǒuchuāng〔名〕〈医〉鵞口瘡．＝'雪口'
【鹅梨角儿】élíjiǎor〔名〕〈白〉高くて丸いまげ．〈又将胶水刷了头发绾个～〉髪の毛を膠ですき、くわい頭に結い上げる；（『水滸·40』）．
【鹅嗹】élian＝'哦嗹'〈衣服上沾了菜汤，起了一片～〉衣服にスープが着いて、しみになった．
【鹅翎】élíng〔名〕ガチョウの羽毛．〔～笔〕羽ペン．〔～扇〕ガチョウの羽根でつくった扇．
【鹅笼酒海】é lóng jiǔ hǎi〔成〕昔の婚礼の風俗で結納の金品をいう；古く婚礼に一対のカリを贈った．
【鹅卵石】éluǎnshí〔名〕丸い小石．卵石；天然の建築材料．〈脚下是～铺的路〉足元は玉砂利が敷かれた道だった．
【鹅毛】émáo〔名〕ガチョウの羽毛．〔～被〕羽根掛けぶとん．〔～扇〕ガチョウ羽根の扇子．〔～玉凤花〕〈植〉サギソウ．〈転〉1）軽いもののたとえ．〔～大雪〕鵝毛のような雪．ぼたん雪．〔～片〕〔～雪〕綿雪．ぼたん雪．〈例〉〈下了一场～〉ひとしきりぼたん雪が降った．2）わずかなもののたとえ．〔千里送～，礼轻人意重〕〔成〕はるかかなたからささいな贈り物、物は軽いが志は重い．
【鹅莓】éméi〔名〕〈植〉セイヨウスグリ．グーズベリー．
【鹅呛鸭嘴】é qiāng yā zuǐ〔成〕ガチョウやアヒルのようにがあがあとわめきたてること；（『孽海花·19』）．
【鹅绒】éróng〔名〕ガチョウの細羽毛．〔～藤〕〈植〉イケマ；ガガイモ科．〔～委陵菜〕〈植〉エゾツルキンバイ．
【鹅头】étóu〔名〕①ガチョウの頭のこぶ．②ひたいにできたこぶ．③〈方〉ガチョウ．＝'鹅'；㊁．④〈方〉ばかもの．うすのろ．まぬけ．＝'傻瓜'，'笨蛋'；㊁．⑤〈方〉気の違った人．＝'疯子'；㊁．〔形〕〈方〉ばかである．まぬけである．＝'傻'，'笨'；㊁．〈依介～，会上伊鬼当〉きみはこんなにとろいから、彼のぺてんにかかるだろう．〔～鹅脑〕〔成〕頭の働きが鈍いさま．事理をわきまえないさま．〈例〉〈这个人有眼～，一眼勿懂礼貌〉この人は少々ぬけているところがあって、少しも礼儀をわきまえていない．
【鹅喜】éxǐ〔名〕〈方〉ひながかえる前のガチョウの卵；殻を割ると中にひながいる．〈杭州人喜欢吃的～，鸭喜大量上市〉杭州の人の好物である'鹅喜'と'鸭喜'〔ひながかえる前のアヒルの卵〕は大量に市場に出ている．
【鹅项椅】éxiàngyǐ〔名〕〈白〉背もたれがガチョウの首のように長い腰掛け．〈坐在～凳上寻思〉安楽いすにかけながら考える；（『水滸·4』）．
【鹅行鸭步】é xíng yā bù〔成〕よちよち歩き、のろのろ歩くさま．歩くのがおそいさま．〈你两个闲常在镇上抬轿时，只是～，如今却怎地这等走得快？〉おまえたち二人はふだん町でかごを担ぐときは、のらりくらりと歩いているのに、今はなんでこんなに早く歩くのか；（『水滸·32』）．
【鹅胰宫皂】éyí gōngzào〔連〕高級化粧石けん；ガチョウの脂で作った石けんで一般に王宮内にしか使われていなかった高級なもの．豚の脂で作った石けんを'豚胰子'という．
【鹅沾】ézhān〔名〕しみ．汚れ；衣服にこぼしたジュースなどの．
【鹅掌】ézhǎng〔名〕ガチョウの足；地につく部分．料理にも使われる．〔～风〕1）〈中医〉手のひらにできる疥癬；手の皮膚が固くかさかさになる．皮膚病の一種．2）＝'昆布'〔～柴〕〈植〉フカノキ．〔～金星草〕〈植〉ミツデウラボシ．〔～楸〕〈植〉ハンテンボク．ユリノキ．シナユリノキ．
【鹅脂】ézhī〔名〕①昔の上等の洗顔石けん；ガチョウの脂で作ったといわれる．②白くて潤いのあるもののたとえ．〈腮凝新荔，鼻腻～〉ほおは新鮮なレイシのようで、鼻はガチョウの脂で作った石けんのようにつやつやとしている；（『紅樓夢·3』）．
【鹅肫】ézhūn〔名〕〈食〉ガチョウの砂嚢．
【鹅准】ézhǔn〔名〕ガチョウのとさか．

[额]

é〔额额〕（é'é）〔形〕〈書〉休まないさま．⇒é☞'额'

[额]（^額）

é ①ひたい．＝'脑门子'②額．横額．〈匾～〉字を書いた木の横額．〈横～〉横額．③定められた数量．〈超～完成任务〉規定量以上に任務を完成する．〈名～〉定員．〈空～〉不足額．欠員．④〔名〕姓．⇒'额'又é
【额顶】édǐng〔名〕ひたいのてっぺん．
【额定】édìng〔形〕数量的に規定された．定額の．正規の；〈～的人数〉規定の人数．〈～的工资〉規定の賃金．〈有～的数目〉定めた数．〔～吃水〕〈機〉型喫水．＝'额定吃水深度'〔～尺付〕〈化〉ノミナル·サイズ．〔～电流〕〈電〉定格電流．〔～电压〕〈電〉定格電圧．〔～负

荷〕㊐基本負荷容量.〔～功率〕㊐定格動力.定格馬力.キャパシティ.〔～工作温度〕㊐公称動作温度.〔～工作压力〕㊐定格動作圧力.〔～流量〕㊐規定流れ.正規流量.定格流量.レーテッド・フロー.〔～落差〕㊐定格落差.〔～马力〕㊐正規馬力.定格馬力.〔～输出〕㊐定格出力.基準出力.公称出力.〔～水头〕㊐定格落差.〔～速度〕規定速度.極まり速度.〔～压力〕㊐定格圧力.〔～载荷〕㊐極まり荷重.定格荷重.〔～转矩〕㊐定格トルク.〔～转数〕㊐定格回転数.〔～转速〕㊐定格速度.定格回転速度.〔～资本〕授権資本.

〔额窦〕édòu〔名〕㊐前頭洞.

〔额发〕éfà〔名〕前髪.〈留～〉前髪を垂らす.〈口袋被各种野果塞满了,～被汗水打湿了〉ポケットはいろいろな野生の果物でいっぱいにふさがり,額に乱れて垂れた髪の毛は汗でぬれていた.

〔额枋〕éfāng〔名〕㊐額枋;中国式建築物で斗拱を支えている梁をいう.

〔额驸〕éfù〔名〕㊐帝王の女婿.王女の夫.＝'驸马';満州語.

〔额骨〕égǔ〔名〕㊐前頭骨.

〔额骨头高〕égǔtou gāo〔熟〕前頭骨が高い;運がよい人相といわれる.

〔额黄〕éhuáng〔名〕六朝から唐代にかけて女性が額に塗った黄色い化粧品.

〔额肌〕éjī〔名〕㊐前頭筋.

〔额际〕éjì〔名〕額の部分.〈稀疏的头发和光亮的～,使他显得尊严〉うすくなった髪とぴかぴか光る額は,彼をいかめしくみせた.

〔额角〕éjiǎo〔名〕こめかみ.〈冷汗从～上渗出来〉冷や汗がこめかみからにじみ出た.

〔额角头〕éjiǎotóu ㊐〔名〕①額.＝'额头';㊐.②運.＝'运气','命运';㊐.〈～高〉運がいい.〔形〕幸運である;㊐.〈你今朝～〉きみは今日は幸運だ.

〔额疽〕éjū〔名〕㊥額にできたできもの.

〔额楼〕élóu〔名〕㊐額;四川.〈～皮打起皱皱了〉額にしわがよった.

〔额颅〕élú〔名〕㊐額.頭;又㊐.〈见宝玉憋的脸上紫胀,便咬着牙用指头狠命的在他～上戳了一下〉宝玉の思いつめた顔が紫色になるのを見ると,歯をくいしばり,指に力をこめてぐいと彼の額を突っつきました;(«紅楼夢·30»).

〔额马突〕émǎtū〔名〕㊐アマトール.

〔额满〕émǎn〔動〕定員に達する.定額に達する.満額になる.満員になる.

〔额门〕émén〔名〕額.おでこ.〈宽阔突出的～〉広くて突き出たおでこ.〈他急得～冒汗〉彼は焦って額に汗が吹き出した.

〔额面〕émiàn〔名〕額面.＝'票面','面额'

〔额脑〕énǎo ㊐＝'额楼';四川.

〔额内〕énèi〔名〕割当て額内.限度内.

〔额娘〕éniang 又 èníng〔名〕㊐㊐①満州人の母,特に父親の側女に対する呼称;北京.〔皇～〕帝王の妻;皇后以外の.②満州人の母親,年輩の人に対する呼称;北京.〔亲家～〕〔亲～〕姻戚の間で嫁と婿の親同士相互間の称呼;母親の場合.〔嬷嬷～〕乳母.㊟もと満州語.'厄涅''阿娘'とも書く.

〔额片〕épiàn〔名〕㊐昆虫類の両眼の間にある小さな平らで薄い物.

〔额手〕éshǒu〔動〕㊐手を額にあてる;敬意や祝福の気持ちを述べる時の動作.〈边帐光生,武夫～〉辺境の軍営に光が生じ,武士たちは手を額にあてて(御着任の祝意を表して)おります;(«紅楼夢·99»).〔～称庆〕〔成〕手を額にあてて,敬意や祝福の気持ちを表す;(«宋史·司馬光傳»).

〔额数(儿)〕éshù(r)〔名〕①固定した数.一定の数.〈炭也欠着～〉炭も定数を欠いている;(«紅楼夢·62»).②ノルマ.定額.

〔额水老鹳草〕éshuǐ lǎoguàncǎo〔連〕㊐チシマフウロ.

〔额头〕étóu〔名〕額.＝'脑门子(～儿)'〈宽宽的～〉広い額.

〔额外〕éwài〔形〕規定額以上の.定額外の.定数外の.ノルマ外の.余分の.特別増しの.臨時の;不定.〈～的要求〉規定額以上の要求.度外れな要求.〈林先生的～支出四百元指望在这时候弄来〉林さんの臨時出費4百'元'もこの時とり戻すことを望まれていた.〈赵庆也着他回去,～赏银十两〉趙慶も彼を帰らせ,法外のほうび銀10'两'を与えました;(«三俠·48»).〔～补助〕超過勤務手当.〔～费用〕臨時費用.規定外の費用.〔～负担〕超過負担.特別負担.〔～工作〕臨時の仕事.(時間外の)余分の仕事.〔～雇工〕臨時雇い.〔～红利〕㊐特別配当金.〔～津贴〕㊐1)臨時手当.貸与金.加俸.＝'加薪' 2)割戻金.割増金.〔～开支〕予定額以上の支出.〔～利润〕超過利潤.剰余利潤.〔～量〕㊐オーバーヘッド.〔～时间〕㊐オーバー・ヘッド・タイム.〔～收入〕余得.役得.臨時の収入.予定外の収入.〔～运费〕割増運賃.

〔额外之人〕éwài zhī rén〔熟〕㊐俗世を超越した非凡な人.〈他是～,四方显化,极是灵验〉彼は俗世を超越した非凡なお方なので,至るところで神通力を表し,たいへん霊験あらたかでした;(«水滸·1»).

〔额外主事〕éwài zhǔshì〔連〕清代,翰林院に登用されず,各部に配属された主事;成績のきわめて良い者はまず翰林院に登用された.この主事を3年つとめると正式の主事に任命された.〈这查三蛋现在居官刑部～,京城前后混了二十多年〉この査三蛋は現在官の刑部の額外主事でございまして,都に前後二十数年住んでおります;(«官場·35»).㊟次例は異本には単に'主事'ともする.〈又将这政老爷赐了个～职衔,叫他人部习学〉しかもこの(賈)政老爺に額外主事のお役目をお授けになり,役所に入れて見習いをさせました;(«紅楼夢·2»).

〔额纹〕éwén〔名〕額のしわ.〈～有点深了〉額のしわが深くなった.

〔额缘〕éyuán〔名〕枠.窓枠.額縁.

〔额征〕ézhēng〔名〕㊐定額の租税.

〔额支〕ézhī〔名〕㊐経常支出;平年に支出する一定の額を定めた経費.

〔额子〕ézi〔名〕㊐①額.定額.定まった数字;四川.〈～有限〉額には一定の限度がある.〈你的～是多少钱?〉きみの給料はいくらですか.〈超出规定的～〉規定の額を超える.②定員;㊐,又㊐.〈三年级还三个～多辣海〉3年生の定員はあと3人あきがある.〈叫他们把手下的～都招招齐〉彼らに部下の定員をすべてそろえるように命じた;(«官場·6»).③'门楣'(門のわくの上部の横木)に相当するもの;四川.〈灶～着熏得漆黑〉かまどの横木はいぶされて真っ黒だ.④対聯の横額;四川.〈这副对子缺个～〉この対聯には横額がない.⑤㊐髪飾りの一種;髪を束ねるのに用い,表面にはいろいろな図案が縫い付けてあり,珠玉などの飾りが付いている.＝'抹额'〈把宝兄弟的袍子穿上,靴子也穿上,～也勒上〉宝玉の長着を身に付け,靴もはき,'额子'も付けました;(«紅楼夢·31»).

〔恶㊂〕(惡、噁)

ě ①〔動〕㊐いぶす;㊐.〈把～的蚊香草摘了几下使烟子起大一点〉いぶしている蚊取りの草を数回あおいで煙を多くする.②☞〔語素〕.⇒㊀ è,㊁ wù,㊃ wū

〔恶烦〕ěfán〔動〕胸くそが悪い.〈你却便引的人来心～〉おまえはかえって人の胸くそを悪くさせた.

〔恶泛泛(的)〕ěfànfàn(de)〔形〕胸くそが悪く吐き気がするさま.〈我这回好头疼,心口内有些～的上来〉私はいま頭がとても痛くて,胸くそも悪くて吐き気がしてきた.

〔恶拉拉〕ělālā ㊐＝'恶没没'〈我才睡起来,心里～懒待吃〉私は起きたばかりで気分が悪いので,食べるのが億劫だ;(«金瓶梅·34»).☞'恶拉拉 ělālā'

〔恶拉扒心〕ělabāxīn ＝'恶拉巴心'〔形〕㊐嘔吐しそうな感じがある;北京,東北.〈我觉得～的不好受〉吐きそうな感じでつらい.〈这地方～的,还坐呢!〉ここは吐き気がするのに,まだ座っているのか.

〔恶没没〕ěmòmò〔形〕㊐胃がむかつくさま.吐き気がするさま.〈心口内有些～的上来〉少しばかり吐き気がしてきた;(«金瓶梅·75»).

〔恶心〕ěxin〔動〕①吐き気がする.吐き気を覚える.吐き気をもよおす.胸がむかむかする.㊐嫌悪感を持つ.胸くそが悪い;俗語.〈特～〉いやらしいったらありゃしない.〈看了这事真～〉この事を見たらほんとうにむしずが走る.〈琴听见沈氏的话不觉起了一阵～〉琴は沈氏の話をきくと思わず胸がむかついてきた.〈别叫我～了〉私をむかつかせるようなことは言わないで;(«紅楼夢·72»).〔～烦〕㊐悩む.㊐〈休教我丢望的～〉私を待ち焦がれさせ悩ませてくれるな;(«元曲·楚昭公·1»).〔～劲儿〕いやらしさ.②㊐いやな思いをさせる.反感を持たせることをする.不愉快にさせる;北京.〈那样子多～人〉あのようすではたいてい人にいやがられる.〈故意～他〉わざと彼の不興を買う.③㊐劣っている.拙劣である;北京.〈他的棋下得可～〉彼の'棋'(碁・将棋)はひどくへただ.〔名〕吐き気.☞'恶心 ěxīn'

〔恶影影〕ěyǐngyǐng ㊐＝'恶没没'

〔恶呹〕ěyìng ㊐＝'恶心 ěxin';北京.

〔恶唑〕ězuò〔名〕㊐オキサゾール.

〔恶作〕ězuo〔動〕㊐つわりで気持ちが悪い;北京.〈她犯～,许是有了〉彼女は吐き気がある,もしかしたら妊娠したのかもしれない.

〔厄〕(戹、②③△阨)

è ①災難.災厄.〈～运〉☞〔語素〕.〈何不回奏主上,商量投拜为上,且解一国之～〉陛下に奏上し,投降を相談するのが上策で,そうすれば国の災難は救われましょう;(«水滸·117»).②ふさぐ.③要害の地.〈险～〉同上.④難に遭う.〈海船～于风涛〉外洋船が荒波に見舞われた.⇒'阨'又 ài

〔厄格〕ègé〔量〕㊐エルグ;エネルギー,仕事の単位.

〔厄会〕èhuì〔名〕㊐災いの巡りあわせ.

〔厄境〕èjìng〔名〕㊐逆境.苦難に満ちた境遇.〈迭遭～〉たびたび逆境に陥る.

〔厄难〕ènàn〔名〕不幸.災難.苦難.

〔厄娘〕èniáng 又 éniang〔名〕㊐㊐母親;もと満州語;東北.

〔厄穷〕èqióng〔動〕㊐災いに遭い苦しむ.運が悪くて行き詰まる.

〔厄闰〕èrùn〔名〕㊐厄年と閏年;困難な境遇のたとえ.逆境.悪い時期.

〔厄塞〕èsài ㊐〔動〕阻止する.ふさぐ.〈用一队精兵～住敌人的前进之路〉精鋭部隊で敵の行く手をふさぐ.〔名〕要塞地.険要の所.

〔厄运〕èyùn〔名〕不運.災い.〈屡逢～〉不運が続く.〈～当头〉災いに直面する.〈他想这是～〉彼はこれは災いだと考えた.

[讹] è 方 うそで人をだます；⑬.

[扼](搤) è ① とりひしぐ．手で押さえて絞める．〈～杀〉☞ 語素．〈力能～虎〉力はトラをとりひしぐことができる．② 守る．おさえる．〈～守〉要地にたてこもって守り、敵を防ぐ．〈～制〉☞ 語素．③ 動 方 (値段を)下げる．下げさせる．

[扼关] èguān 動 書 関門を押さえる．

[扼吭] èháng 動 書 ① のどを押さえる．喩 急所を押さえる．② 怒りがこみ上げる．

[扼吭拊背] è háng fǔ bèi 成 急所を押さえて死命を制する．敵の要害を制する．

[扼喉抚背] è hóu fǔ bèi ＝'扼吭拊背'；'抚'は'拊'の仮借；〈盧思道《為北齊檄陳文》〉．

[扼虎] èhǔ 動 書 トラをとりひしぐ．〈力～射命中〉力でトラをとりひしぎ、目当ての所に矢を射あてる；〈《漢書·李陵傳》〉．

[扼据] èjù 動 書 死命を制する位置を占めている．〈～地中海的国家〉地中海を扼している国．

[扼流] èliú 名 電 スロットリング．[～电阻]チョーク抵抗．[～圈]チョーク·コイル．スロットル．塞流コイル．

[扼杀] èshā 動 ① 扼殺する．絞め殺す．〈～人民〉人民を扼殺する．②(抽象的なものの)息の根をとめる．要所をおさえて発展をとめる．〈处心积虑地要～革命〉革命の息の根をとめようと腐心する．〈被～的农村剧团又在逐渐复兴起来〉抹殺された農村の劇団はまた徐々に復活しはじめた．

[扼守] èshǒu 動 書 ☞ 字解 ②．

[扼束] èshù 動 書 束縛する．〈终以人事～〉ついに人情をもって束縛した；〈《柳毅》〉．

[扼死] èsǐ 動 書 扼殺する．絞め殺す．〈～在摇篮里〉ゆりかごの中で絞め殺す；成長しないうちにその生命を断つ．

[扼腕] èwàn 動 書 扼腕する．片方の手でもう一方の腕を握りしめる；得意·失意のさま．思案投げ首のさまもいう．怒りあるいは口惜しい心情を表す．〈宋江听得折了燕顺、马麟，～痛哭不尽〉宋江は燕順と馬麟を失ったことを聞いて残念がり、大声でしきりに泣いた；〈《水滸·117》〉．〈于是奋髯扬眉，～顿颡而登〉やがてひげを振りたて、まゆをつりあげ、得意そうに腕をまくりあげてうなずきながら(寝台に)上がった；〈《李娃》〉．[～太息]腕を握り、ため息をつく；失意のさま．

[扼险] èxiǎn 動 書 険要なところを守る．

[扼要] èyào 形 (文章や談話が)要領を得ている．〈她的话不多，可是很～〉彼女は言葉数は少ないが、要領を得た話をする．〈～地介绍了一下〉要領よく紹介した．名 要領．まとめ．ダイジェスト．

[扼制] èzhì 動 制する．制御する．おさえる．抑止する．制圧する．〈～心里的怒火〉心中の怒りの炎を抑える．〈～通往内河的航道〉内陸の河川に通じる航路を制圧する．名 抑制．抑止．〈受到～〉抑止される．

[扼住] è, zhù 動 ① 締めつける．(手で)のどを締めつける．〈～咽喉〉のどを締めつける．喩 急所·要害を押さえる．〈用双手～〉両手で締めつける．② 守る．

[扼阻] èzǔ 動 書 守り阻む．〈～要塞〉要塞を守り敵を阻む．

[苊] è 名 化 アセナフチレン；有機化合物．

[苊醌] èkūn 名 化 アセナフテン·キノン．

[苊烯] èxī 名 化 アセナフチレン．

[呃] è ①[呃逆](ènì) 動 しゃっくりをする．げっぷをする．＝'打嗝儿' 名 しゃっくり．吃逆．②[呃呃](è'è) 擬 ひっくひっく；しゃっくりの音．〈打～〉しゃっくりをする．

[呝] è ①＝'呃' ② 鳥の鳴き声．③＝'扼'

[咢] è ① 論争する．論争．② 素手で太鼓を打つ．③[咢咢](è'è) 形 書 1)冠の高いさま．2)少しもはばかることなく言い争うさま．直言するさま．

[恶㊀](惡) è ① 悪い．よくない．〈～感〉悪感情．② たけだけしい．激しい．凶悪である．〈～狗〉猛犬．〈～战〉苦戦する．苦戦．激しい戦い．激戦．③ 悪事．悪い行為．〈无～不作〉悪事の限りを尽くす．〈他一生又没有做过～〉彼は一生の間悪いことはしたこともなかった．④ 形 極端である．(程度が)過ぎている．■ 東北などの方言では、補語·状語に用いることができる．〈农作物长得～〉農作物がたいへんな育ちようだ．〈他干活干得～〉彼は仕事ぶりがすごい．〈嗓子眼里～苦～苦的〉のどがひどくいがらっぽい．⑤ 白 (山が)険しい．きりたっている．〈这座山生得形势怪～〉この山は地勢がひどく険しい；〈《水滸·41》〉．// ㊁ wù, ㊂ ě, ㊃ wū

[恶巴巴(的)] èbābā(de) 形 憎々しげなさま．〈～地争吵起来〉憎々しげにけんかを始めた．〈～的模样〉凶悪な顔つき．

[恶霸] èbà 名 悪辣なボス．[～地主]悪徳地主．

[恶薄] èbáo 形 書 凶悪で人情が薄い．

[恶报] èbào 名 悪い報い．悪い応報．〈恶人得～〉悪人が報いを受ける．〈不知前生作何罪业，受此～！〉前世でどんな罪業を作ったのか、こんなひどい報いを受けるなんて；〈《警世·36》〉．

[恶变] èbiàn 動 医 (良性の腫瘍などが)悪性に変わる．悪性化する．

[恶病质] èbìngzhì 名 医 悪液質．

[恶补] èbǔ 名 略 つめこみ式の補習．＝'恶性补修'

[恶草灵] ècǎolín 名 薬 オキサジアゾン．

[恶草莳萝] ècǎo shíluó 連 安物の野菜類とウイキョウ；'莳萝'は俗に'小茴香'ともいう．

[恶叉] èchā ＝'恶喳' 名 方 凶悪非情で粗暴な人；北京．[～婆儿] 方 同上；多くは荒っぽい子どもを指す；北京．[～白赖] 白 無頼漢．ごろつき．

[恶茶白赖] èchábáilài 白＝'恶叉白赖'(☞'恶叉')

[恶臭] èchòu 名 悪臭．〈发出～〉悪臭を放つ．〈沟里一股～扑上来〉どぶから悪臭が立ち上る．〈～难闻〉悪臭がどうにも耐えがたい．[～发源地]悪臭発生源．[～公害]悪臭公害．[～物质]悪臭物質．形 悪臭を放つ．とても臭い．〈这里垃圾成堆，空气～不堪〉ここはごみが山積みになっていて、空気が臭くてたまらない．

[恶疮] èchuāng 名 悪性のできもの．かさ．

[恶歹子] èdǎizi 形 方 (人に嫌悪感をもたせるくらい)ひどい．度外れである；北京．〈这个臭味儿，～熏人〉この臭気はひどいものでとてもたまらない．〈水烟袋里的水～难闻〉水きせるの中の水は鼻をつくようないやな臭いだ．〈亲家太太那根烟袋实在又辣又臭，～，难抽〉奥さまのそのきせるはまったくきつくて臭くて、とても吸えたものではありませんでした；〈《兒女·25》〉．[～臭]たまらないほどに臭い．

[恶道] èdào 名 ① 宗 地獄·餓鬼·畜生をいう；仏教では、輪廻転生する場を六つに分け、天上·人間·修羅·地獄·餓鬼·畜生の六道とした．そのうち後の三つを三悪道という．〈覆辙相寻，轮回～〉前車の轍をふんで悪道に輪廻する；〈《夜怪》〉．② 邪道．誤った方途；また飲み食い·放埒などの悪癖．＝'邪路'〈他写诗好用典故，堕入掉书袋的～〉彼は詩を作るのにしょっちゅう典故を用い、'掉书袋'(学をひけらかす)の邪道に陥っている．

[恶德] èdé 名 悪徳．悪い品行．

[恶盯] èdīng 動 憎々しげにじっと見る．

[恶斗] èdòu 名 苦闘．激戦．猛烈な争い．〈在一场～中，他被打得鼻青脸肿〉激しい殴り合いの中で、彼は殴られて青あざを作り、顔をはらした．動 苦闘する．激しく戦う．

[恶毒] èdú 形 (計画·やり口·言葉が)悪どい．むごい．〈～诽谤〉悪どくひぼうする．〈～的攻击〉悪辣な攻撃．〈～污蔑〉悪どく中傷する．〈这种残酷是比一切屠戮都更～，更需要毁灭的〉この種の残酷は、すべての虐殺行為に比べて悪どく、壊滅させる必要がある．

[恶端] èduān 名 ① 悪事の糸口．端緒．② 悪行．悪事．〈访他～〉彼の悪事の糸口を探しだす；〈《醒世·29》〉．

[恶恶生生] è'eshēngshēng ＝'恶狠狠(的)①'；×'恶生'．〈～地望着焦氏，…〉憎々しげに焦氏を見ながら、….

[恶恶实实(的)] è'eshíshí(de) 方 ＝'恶狠狠(的)①'；×'恶实'；北京．〈～地骂了一顿〉憎々しげにののしった．〈毒花花的太阳～的晒了一整天〉ぎらぎらの太陽が容赦なく一日じゅう照りつけた．〈～坑了他一大笔〉悪どく彼の大金をだまし取ってやった．〈只抬起眼皮儿来～的瞪了人家一眼〉ただ上目遣いに憎らしげにぐっとにらみつけるばかりだった；〈《兒女·26》〉．

[恶恶札札] è'ezházhá 形 白 憎々しげなさま．＝'恶狠狠(的)'；×'恶札'．

[恶发] èfā 動 ① 罪悪が露見する．② 白 不機嫌になる．不愉快になる．怒る．〈资政～也，请众客放下荔枝！〉資政が怒っていますので、お客の皆さんレイシをおいてください；〈《老學庵筆記·8》〉．〈忽然处在贫穷，还似梦中～〉急に貧乏にな(ってむしゃくしゃしてい)るのもやはり夢の中で腹をたてるようなものだ；〈《變文·妙法》〉．

[恶䀹] èfàn 形 方 (子どもの)眠りが浅い．落ち着いて寝ない；⑫．

[恶风] èfēng 名 ① 悪い風俗．＝'恶俗' ② 中医 病状の名；体が風を嫌う．

[恶妇] èfù 名 ① 悪女．② しっと深い妻．〈～破家〉しっと深い妻は家庭を破壊する．

[恶感] ègǎn 名 悪感情．敵対感．〈何必生此～？〉なにもこのような敵対感を持たなくてもいいでしょう．〈挑拨民众对政府的～〉民衆の政府に対する悪感情を挑発する．〈他并没有想到他的辩护只会增加母亲对树生的～〉彼は、彼の弁護がただ母親の樹生に対する不満をいっそうつのらせるだろうとは考えもしなかった．

[恶根] ègēn 名 悪の根．悪の根源．〈肃清～〉悪の根を一掃する．

[恶攻] ègōng 名 略 悪どい攻撃．＝'恶毒攻击'[～罪]政府·共産党に悪辣な攻撃を加えた罪；1957年、反右派闘争のころからよく用いられた．

[恶狗] ègǒu 名 猛犬．凶暴なイヌ；多く(部下の)悪人を指す．[～当路] 成 悪人が政権をとっている；〈《韓詩外傳》〉．[～怕揍，恶人怕斗] 諺 凶暴なイヌは殴られるのを恐れ、悪人は大衆と戦うのを恐れる．喩 悪人に対してはみんなが立ちあがって戦うしかない．[～咬人不露牙] 諺 方 悪いイヌが人をかむときには歯を見せない．喩 悪人は陰険だ；河北．

[恶怪] èguài ＝'恶物'

[恶贯满盈] è guàn mǎn yíng 〔成〕穴あき銭を通して銭さしの縄がいっぱいになっているように悪が満ち満ちている. (転)罪悪のきわめて大きいこと. 悪業に満ち満ちている. 悪の限りを尽くす. 悪行が頂点に達する: '满'はまた'将'ともする; (《尚書·泰誓上》). 〈～的家伙〉悪の権化のようなやつ. 〈～的'四人帮'集团〉悪の限りを尽くした「四人組」集団.

[恶鬼] èguǐ 〔名〕①悪鬼亡霊; たたりをする幽鬼. ②(罵)悪人. 悪党. 〈你这～, 把我的牛牵到哪里去?〉この悪党め, おれのウシをどこに引いていく気だ.

[恶棍] ègùn 〔名〕①悪党. ごろつき. 無頼のやから. 極道者. ②(軍)ラスカラ; アメリカの誘導弾.

[恶果] èguǒ 〔名〕悪い結果. 悪い報い. 悪影響によるもの. 〈造成了严重的～〉重大な悪結果をもたらした.

[恶汉] èhàn 〔名〕悪漢. 悪いやつ. 〈那～又来寻衅了〉あの悪い男がまたけんかをしかけにきた. [～冒险小说] (文)悪漢小説. ピカレスク小説.

[恶耗] èhào 〔名〕①悪い知らせ. 凶報. ②訃報. ＝'噩耗'

[恶狠] èhěn 〔形〕凶悪である. むごい. 非情である. 〈他不管表面上装得多和气, 心里总是～的〉彼は表面上はいくら穏やかに装っていようと, 心の中はどのみち凶悪なのだ.

[恶狠狠(的)] èhěnhěn(de) (又)èhēnhēn(de) ＝(白)'恶哏哏' 〔形〕①憎々しげなさま. ひどくすごみをきかしたさま. 容赦のないさま. こっぴどく攻撃するさま. 非常に凶悪なさま. 〈～地瞪了他一眼〉憎々しげに彼をじろっとにらんだ. 〈～雄赳赳, 雷吼风呼, …〉凶悪で勇ましく, 声は大きく, …; (《水滸·17》). ②(食い意地がはって)がつがつしたさま. 〈拿起点心来, 一嘴一块, ～的吃〉'点心'(軽食の類)をとり上げるとぱくりと口に放りこみ, がつがつとむさぼり食べた.

[恶亨亨] èhēnghēng (方)＝'恶狠狠(的)①'; (図).

[恶噷噷] èhmhm (白)＝'恶歆歆'／'恶狠狠(的)①'

[恶虎] èhǔ 〔名〕猛虎. [～难斗肚里蛇] (諺)凶暴なトラも腹の中のヘビと戦うのは難しい. (喩)凶暴なものも内部にもぐり込んでいる敵は扱いにくい.

[恶化] èhuà 〔動〕悪化する. 悪化させる. 劣化する. 〈病势又～了〉病気がまた悪化した. 〈形势～〉形勢が悪化する. 〈情况～下去〉情況が悪化しつづける. 〈情形就顿时～〉情況はたちまち悪化した.

[恶话] èhuà 〔名〕(白)悪口. ひどい話. 悪意のある話. むごい話. 悪辣な言葉. 耳を刺激する言葉. ＝'恶语' 〈荆公听了前番许多～, 不耐烦, 巴不得走路〉荆公はさいぜんからたくさんの悪口を聞いて, いらいらし, 早く出発したいと願った; (《警世·4》).

[恶鸡婆] èjīpó 〔名〕(方)気性の強いめんどり; 気の強い女. 〈这个～一会双手叉腰, 一会又顿足, 拍腿〉この気の強い女は両手を腰にあて, すぐにじだんだを踏んで, ももを手でぱたぱたたたいた.

[恶疾] èjí 〔名〕悪疾. 治りにくい病気. 難病. たちの悪い病. 〈～不除, 危及生命〉難病を除かなければ, 生命に危険が及ぶ.

[恶计] èjì 〔名〕悪計.

[恶迹] èjì 〔名〕(過去の)悪事. 悪業. 旧悪. 罪悪の事実. 〈～败露〉旧悪が露顕する. 〈～昭昭〉旧悪がはっきりしている. 〈遂劾奏严世蕃凭借父势, 卖官鬻爵, 许多～, 宜加显戮〉そこで厳世蕃が父の権勢をかさに官位や爵位を売るなど, あまたの悪事を働いているので, 公にすべきだと弾劾上奏いたしました; (《古今·40》).

[恶觉] èjiào (又)àojiào 〔形〕(方)睡眠不足で元気がなく, 機嫌が悪い; (北京). 〈他横是～了, 净闹脾气〉彼はたぶん睡眠不足で機嫌が悪いのだろう, かんしゃくを起こしてばかりいる.

[恶客] èkè 〔名〕①(書)没義道な客. 好ましくない客. 俗悪な客. 下等な客. ＝'恶宾' 〈请贵客不来, ～不请自来〉身分の高い客は招いても来ないが, いやな客は招かなくても向こうから来る. ②(植)チョウセンアサガオ. ＝'曼陀罗华'

[恶口] èkǒu 〔名〕悪辣な言葉. 〈他竟然～伤人〉彼は揚げ句の果てに口ぎたない言葉で人を中傷した.

[恶魁] èkuí 〔名〕(白)主犯. 〈惟是～, 尚逃法网〉ただ主犯は, なお法の網を逃れている; (《警世·35》).

[恶拉拉] èlālā 〔形〕残忍なさま. 凶暴なさま. ☞'恶拉拉 ělālā'

[恶拉歹子] èladǎizi 〔形〕(方)①＝'恶歹子'; (北京). ②人をうんざりさせるほど長ったらしい; (北京). 〈这戏太长了, ～没个完〉この芝居は長すぎる, だらだらと終わりやしない.

[恶辣] èlà 〔形〕悪辣である. 〈手段很～〉やり口が悪辣である.

[恶赖] èlài 〔形〕①不良である. ②俗悪である. 卑劣である. 〈你只知朱楼画栋, ～富丽为佳, …〉おまえは朱楼画棟, 俗悪な豪勢さをりっぱだと考えるだけで, …; (《紅樓夢·17》).

[恶狼] èláng 〔名〕凶悪なオオカミ; 非情·凶悪なもののたとえ. [～吃人你舔血] (諺)悪いオオカミが人を食い, おまえは血をなめる. (喩)悪人の手助けして悪い事をする.

[恶浪] èlàng 〔名〕①荒波. 〈狂风～〉暴風と荒波. 〈～掀天〉荒波がたけり狂う. 〈舵手躲避石头, ～与伏流〉かじ取りは岩や荒波や裂罅の水を避ける. ②邪悪な勢力のたとえ.

[恶詈] èlì 〔動〕(書)がみがみののしる.

[恶怜] èlián 〔動〕(書)度を超してかわいがる. ねこかわいがりをする.

[～人]同上.

[恶劣] èliè 〔形〕下劣である. 悪質である. あくどい. 〈条件～〉条件が劣悪である. 〈行为～〉行いが下劣である. 〈作风～〉態度が下劣である. 〈品质～〉品質が粗悪である. 〈～倾向〉悪質な傾向. 〈影响～, 贻害至今〉影響がひどく今日まで害を残している. 〈高利贷的手法是～的〉高利貸しのやり方はあくどい. 〈我写《雨》的前三章时心情十分～〉私が《雨》の前の3章を書いた時は気分がとても悪かった. [～气候]悪天候. 荒天. (例)〈遭遇～〉悪天候に遭う.

[恶灵利] èlínglì 〔名〕たたりをなす死人の魂.

[恶流] èliú 〔名〕邪悪な潮流. 一連の罪悪. 〈反党、反社会主义的～〉反党·反社会主義のあしき潮流.

[恶龙] èlóng 〔名〕たけだけしい竜. [～不斗地头蛇] (諺)悪い竜も地元にいるヘビとは戦っても負けるので戦わない. 他所から来た強いものでもその土地の無頼漢には手出しをしない. ＝'恶龙斗不过地头蛇'; (《醒世·7》).

[恶路] èlù (白)〔名〕大小便の排泄される通り道. 陰部.

[恶露] èlù 〔名〕①(中医)悪露. ②(宗)体の不潔な津液; うみ·血·尿·くそなど. 仏教語.

[恶马恶人骑] èmǎ èrén qí (諺)悪馬には悪人が乗る. 悪人には悪人同士. 鬼の女房に鬼女.

[恶骂] èmà 〔動〕あしざまにののしる. 〈互相～〉互いにあしざまにののしり合う. 〔名〕悪罵. 〈他们在社会的冷笑、～、迫害、倾陷里过了一生〉彼らは社会の冷笑·悪罵·迫害·足すくいの中で一生を送る; (《魯·吶·頭》).

[恶眉恶眼] è méi è yǎn 〔成〕顔付きの凶悪なさま.

[恶梦] èmèng 〔名〕悪夢. ＝'噩梦' 〈做～〉悪夢を見る. 〈又做了一大串～〉また長い長い一続きの悪夢をみた; (《魯·彷·祝》). [～说四方, 好梦莫声张] (諺)悪い夢ならあたりに言いふらしても, よい夢なら大きな声で言いふらすな; よい夢は口外すると夢に終わってしまうという.

[恶名(儿)] èmíng(r) 〔名〕悪い評判. 悪名. 悪評. 〈怕担～〉評判を落とすのを恐れる. 〈～昭彰〉悪名高い.

[恶魔] èmó 〔名〕①悪魔. サタン; 仏法およびすべての善事をはばむ悪神·悪鬼を称する. 〈像遇到了～一样〉悪魔に出くわしたようだ. ②極悪人のたとえ.

[恶模恶样] è mó è yàng 〔成〕顔付きの凶悪なさま.

[恶逆] ènì 〔名〕十悪の罪の一つ; 昔の刑律. 父母を殴り, 謀殺するなどの罪. ☞'恶逆 wùnì'

[恶念] èniàn 〔名〕(白)よこしまな心. よくない考え. 悪い了見. 悪い考え. 〈动～〉悪い了見を起こす; (《古今·27》).

[恶奴] ènú 〔名〕悪い使用人. 悪い手下.

[恶癖] èpǐ 〔名〕病癖. 悪癖. 〈沾染～〉悪癖に染まる. 〈他有吸鸦片烟的～〉彼はアヘンを吸う悪い癖がある.

[恶气] èqì 〔名〕①凶悪なようす; 怒りが外に表れたものをいう. 怒気. 〈他瞪了她一眼, 恶声～地说: 你这个死鬼, 站在这儿干什么?〉彼は彼女をじろりとにらみつけて, 声を荒立て憎々しげに, この死にぞこないめ, なんでこんな所に突っ立っているのだと言った. [～狠狠]すさまじい形相. ②(心中の)うっぷん, 恨み, しゃくな気持ち. 〈出～〉抑えきれない恨みを爆発させる. 〈他的公正评判, 替我们出了一口～〉彼の公正な判定は, 私たちのうっぷんを晴らしてくれた. 〈总算已经出了一口～〉やっとうっぷんを晴らした; (《魯·彷·離》). 〈出这口～〉この恨みを晴らす; (《醒世·20》). ③(人から受けた)侮辱, さげすみ, 虐げ, 抑圧. 〈见他回家闷闷不乐, 许是在外面受了谁的～了〉彼は家に帰ってふさぎ込んでいるところを見ると, ひょっとしたら外でだれかにいじめられたのかもしれない. ④悪臭. 〈垃圾堆不时散发出一股～〉ごみの山がいつも悪臭を放っている.

[恶掐] èqiā 〔形〕(方)①悪辣である. 悪どい; (閩). 〈伊对人家蛮～〉彼は人に対してひどく悪辣だ. ②憎たらしい. いまわしい; (閩). 〈疮生勒浪肚脐眼里, 格末真叫生得～〉できものがへその中にできるなんて, これぞ全くいまいましい.

[恶钱] èqián 〔名〕(書)質の悪い銭.

[恶情] èqíng 〔動〕(書)怒る. 腹をたてる. 〈上非弃妃, 诚恐太真～耳〉帝はお妃さまをお捨てになったわけではありません, 太真さまがお腹だちになるのをただただ恐れているだけのことです; (《梅妃》).

[恶趣] èqù 〔名〕①悪趣味. 〈此等描述, 流于～〉これらの描写は悪趣味に陥っている. ②(宗)悪行をした衆生の落ちる苦しい世界; 地獄·畜生·餓鬼をいう. ＝'恶道'; 仏教語.

[恶拳] èquán 〔名〕(白)強烈なげんこつ. 〈你若不去时, 教你吃顿～〉もしおまえが行かなければ, こっぴどくげんこつをお見舞いしてやる; (《古今·15》).

[恶犬] èquǎn 〔名〕(白)凶暴なイヌ. 猛犬. ＝'恶狗' (喩)無頼の若者. 〈壮士须防～欺〉壮士はすべからく防ぐべし悪犬の欺くを; (《紅樓夢·51》).

[恶人] èrén 〔名〕悪人. [～先告状] (諺)悪人ほど先に訴え出る; 悪人のずるさをいう. [～自有～磨] (諺)悪人にはそれなりに悪人の魔がある. 悪人の上に悪人あり, 悪人の悪には限度がない; (《醒世·

34》).〔～自有～磨, 蜈蚣碰见蜒蚰螺〕〔諺〕悪人はさらにそれ以上の悪人にいじめられるし,ムカデはナメクジにぶつかる. ㊗上には上がある.

〔悪人ル〕èrénr〔名〕(軽い意味での)悪者, 悪人. 〈替他做～〉彼のかわりに悪者になる.

〔悪杀〕èshā〔名〕㊀①激しいわたり合い. 〈两个在流沙河边, 这一场～, 真个惊人〉二人の流沙河のほとりでの激しいわたり合いは, まことに驚くほどだ;(《西遊・8》). ②悪神. 悪魔;昔, 死刑執行の時に首切り役人が'～都来'と呼ぶのが常であった.

〔悪煞〕èshà〔名〕厄神. 悪魔. ㊗凶悪残忍な人のたとえ. 〔凶神～〕〔成〕☞'凶神'

〔悪山〕èshān〔名〕㊀険しい山. きりたった山. 〈四面都是～〉四面がすべてきりたった山に囲まれている;(《水滸・85》).

〔悪讪〕èshàn〔動〕㊀あざける. 悪口を言う.

〔悪少〕èshào〔名〕㊀不良少年. あくたれ. 品行の悪い若者. 〈专一交结～〉もっぱら不良少年とつきあっていた;(《水滸・91》).

〔悪声〕èshēng〔名〕①(怒りをこめた)野卑な言葉, 粗い言葉, ののしり, 悪口. 〈君子绝交, 不出～〉紳士たるものは絶交するときには口ぎたない言葉を吐かない. 〔～粗气〕〔成〕声を荒だてるさま. 〔～对骂〕1)口ぎたなくののしり合う. 2)面と向かって口ぎたなくののしる. 〔～恶气〕〔成〕怒りをこめて口ぎたなく, あるいは厳しく言うさま. 声と言葉の中に悪意が満ちているさま. 〔～狂吠〕あたりかまわず悪口雑言する. 例〈反～起来〉かえってあたりかまわず悪口雑言を吐き始めた;(《照世盃・2》). ②㊗低級な楽曲. 悪趣味な楽曲. ③㊗悪評. 悪名. 悪い評判.

〔悪实〕èshí〔名〕㊗ゴボウ.

〔悪识〕èshí〔動〕㊀怒らせる. 人の気持ちを害する. 〈你这歪狗才, 不要～他便好了!〉この野郎, あいつを怒らせてはいけないのだ;(《金瓶梅・61》).

〔悪食〕èshí〔名〕㊗粗末な食物.

〔悪使三天〕è shǐ sān tiān〔諺〕('善使一辈子'と続き)使用人は雇い入れた当座は酷使し, あとは一生上手に使え. ㊗何事も最初が肝心.

〔悪事〕èshì〔名〕㊗悪事. まともでないこと. 〔～传千里〕〔諺〕悪事千里を走る;(《北夢瑣言・6》).

〔悪誓〕èshì〔名〕㊀縁起の悪い誓い;死ぬと誓うなど.

〔悪势力〕èshìlì〔名〕悪い勢力. 〈不向～屈服〉悪い勢力に屈しない.

〔悪水〕èshuǐ〔名〕①飲用に不適な水. ②㊄台所などの汚水;〔河南〕, 又㊀. 〈倒～〉汚水を捨てる. 〈我与人家担好水换～〉私は人さまにきれいな水を担いでいって台所の汚水ととりかえてあげる;(《元曲・秋胡戯妻・2》). ③㊄コメのとぎ汁;〔山東〕,〔河南〕, 又㊀. 〔～缸(ル)〕㊀コメのとぎ汁を入れるかめ. ㊗人々の非難を受ける対象のたとえ. 例〈当家人是个～ル〉主人はコメのとぎ汁を入れるかめみたいなものだ;(《金瓶梅・51》). 〔～泼人〕〔成〕人を傷つける;(《景徳傳燈録》). 例〈不可～〉相手を傷つけてはいけない.

〔悪睡〕èshuì(又)àoshuì〔動〕㊄寝過ぎる. ='懊睡', '熬睡';〔北京〕. 〈他这些日子净～, 横是身体不合适了〉彼は近ごろ寝過ぎだ, たぶん体がおかしくなったのだろう.

〔悪说〕èshuō〔名〕㊗悪い言説;口だけで無用の論議をすること;仏教語.

〔悪死〕èsǐ〔形〕㊄①凶悪である. むごい;㊁. ②付き合いにくい. わざと邪魔する;㊁. ③ふざけたがる. ばか騒ぎする;㊁. 〔動〕㊀非業の死をとげる. 〈～见报〉報いを受けて非業の死をとげる;(《古今・40》). 〔～鬼〕非業の死をとげた死者.

〔悪死能登〕èsǐnéngdēng ㊄='恶狠狠(的)';㊁.

〔悪讼师〕èsòngshī〔名〕三百代言.

〔悪俗〕èsú〔名〕粗野な風習. 悪い風習. 悪い習慣. 〔形〕卑俗である. 俗っぽい. 下品である. 低俗である. 〈～趣味〉低俗な趣味. 〈这样摆设, 才觉得高雅而不～〉このように飾り付けてこそ高雅で俗っぽくなく感じる. 〈都是平凡～〉すべて平凡で俗悪である.

〔悪岁〕èsuì〔名〕㊗飢きんの年. 凶年.

〔悪头ル〕ètóur〔名〕㊀悪人.

〔悪徒〕ètú〔名〕悪徒. 悪者. 無頼の徒. 悪人の仲間.

〔悪插插〕ètūntūn〔形〕㊄凶悪なさま. たけだけしいさま;㊁.

〔悪味险〕èwèixiǎn〔名〕㊗悪臭危険.

〔悪物〕èwù〔名〕㊀怪物. 化け物. 凶悪な物. 〈这个～, 如茶盘大, 看不甚明白〉この凶悪な物は, お盆ぐらいの大きさで, あまりはっきり見えない;(《古今・19》). 〔～事〕='恶物';また悪人, しぶといやつ.

〔悪习〕èxí〔名〕悪癖. 悪習;多く女色や賭博など. 〈破除～〉悪習を除く. 〈染上～〉悪習に染まる. 〈中饱的～差不多是这个社会的胃癌〉着服する悪習はほとんどこの社会の胃癌である. 〔形〕㊄悪賢い. ずるい. あこぎである. 過酷である;㊁. 〈这个人邪气～〉こいつはひどくえげつない.

〔悪习气〕èxíqì〔名〕悪い習性. 悪い癖. 〈并没有看不起人的～〉人を見下す悪い癖はまったく持っていない.

〔悪戏〕èxì〔名〕よくないいたずら. 悪さ.

〔悪限〕èxiàn〔名〕㊀不運の時期. 運の悪い巡りあわせの時;また悪い運勢を指す. 〈正交～〉不運の時期にあたっている;(《水滸・61》). 〈再休想吉祥如意, 多管是你～临逼〉もう運がよくて何もかも順調とは思うな, たぶんおまえの不運の時期が迫っている;(《元曲・賺蒯通・2》).

〔悪相〕èxiàng〔名〕悪い人相. 凶悪そうな顔だち. 凶相. 〈一脸～〉凶悪そのものの顔だち.

〔悪向胆边生〕è xiàng dǎnbian shēng〔熟〕むらむらと憎しみがこみあげて来る;(《警世・28》).

〔悪斜斜〕èxiéxié〔形〕㊄憎たらしいさま;〔河南〕. 〈再配上硬硬的小胡子, 简直可以说是～的〉それに硬いちょびひげをたくわえており, まったく憎たらしい感じだ.

〔悪心〕èxīn〔名〕悪心. よくない考え. 〔～恶气〕〔成〕(声や素振りが)憎々しげなさま. 〔～钱(ル)〕㊀悪銭. 不正なお金. 例〈赚那～ル〉その悪銭をかせぐ;(《水滸・104》). ☞'恶心 ěxin'

〔悪行〕èxíng〔名〕㊗悪い行為. 〔～劣迹〕同上.

〔悪形〕èxíng ㊄='凶相'

〔悪形悪状〕èxíng èzhuàng ='恶形三四'〔熟〕㊄①見るにたえないもの. 胸の悪くなるもの. ②行為が理不尽である. 言行が粗野である. 体面をかまわない. 不人情である;㊁. 〈这个人闲话讲得～〉この人の話は薄情だ. 〈勿要做～格事体!〉理不尽なことをしてはいけない. ③服装・いでたちが奇抜である;多く㊗;㊁. 〈这个人打扮得～〉この人は風がわりな格好をしている. ④(料理などが)臭い;㊁. 〈这种味道那亨闻起来介～〉このにおいはなんでこんなに臭いんだ.

〔悪性〕èxìng〔形〕悪性(の). 悪質(の);⇔〔不良〕. 〈滥发新钞, 可以引起货币的～膨胀〉新紙幣の濫発は悪性のインフレーションを引き起こす. 〈～言论〉悪質な言論. 〔～案件〕悪質犯罪. 〔～病〕悪性の病気. 〔～补习〕学生の健康を損ねるような過激な補習. 〔～差错〕結果がきわめて重大な誤り. 〔～恶状〕〔成〕言語行動が粗野なさま. 〔～淋巴瘤〕㊩リンパ組織の悪性腫瘍;リンパ腺および脾臓がはれあがるのを主な特徴とする. 〔～瘤〕〔～肿瘤〕㊩悪性腫瘍. ='毒瘤'〔～疟疾〕㊩熱帯熱マラリア. 〔～贫血〕㊩悪性貧血. 〔～事故〕悪性事故. 〔～通货膨胀〕㊎悪性通貨膨脹. ハイパー・インフレーション. 〔～循环〕㊎悪循環. 悪性循環.

〔悪凶凶(的)〕èxiōngxiōng(de)〔形〕憎々しいさま. 凶悪なさま. すごみのあるさま. 〈～的敌人〉凶悪な敵. 〈他临走时还～地对大家发一阵脾气〉彼は立ち去る時になって, まだ憎々しげにみんなにひとしきりかんしゃくをぶつけた.

〔悪谑〕èxuè〔名〕㊗悪意のこもったあざけり・からかい.

〔悪循环〕èxúnhuán〔名〕悪循環. 〈这是多么可怕的～!〉これはなんとおそろしい悪循環だろうか.

〔悪言〕èyán〔名〕㊗粗野な言葉. 悪口. 毒舌. 口ぎたなくののしる言葉. あくどい言葉. 〈口出～〉野卑な言葉を吐く;ののしる. 〈～伤人〉野卑な言葉で人を傷つける. 〔～恶语〕〔成〕かんで吐き出すように言うさま.

〔悪痒悪痛〕è yǎng è tòng〔成〕かゆい痛いでたいへんなさま;四川方言. 〈着毛虫戳得～的!〉毛虫に刺されてかゆいのと痛いのでたいへんだ.

〔悪爷〕èyé ㊄〔名〕不良少年;性質の粗暴な少年;㊁. 〔形〕凶悪である. ='凶恶', '霸道';㊁.

〔悪爷头〕èyétou ㊄='恶爷〔名〕';㊁.

〔悪业〕èyè〔名〕㊗身・口・意の三つから出る理にさからう行為;仏教語.

〔悪衣〕èyī〔名〕㊗粗末な衣服. ぼろぼろの服. 〔～恶食〕〔成〕粗末な衣服と粗末な食べ物. 衣食におごらず, つましいこと;(《論語・里仁》). 〔～蔬食〕同上. 例〈汉世有人年老无子, 家富, 性俭啬, ～〉漢の世に子の無い老人がいて, 金持ちだが, つつましく, ぼろぼろの服を着て粗末な食事をしていた;(《笑林》).

〔悪意〕èyì〔名〕悪意. 〈～攻击〉悪意の攻撃. 〈他的微笑好像是～的〉彼の微笑には悪意がこめられているようだ. 〈这不一定含得有～〉それに悪意が含まれているとは限らない. 〈我是一片好心, 反做～, …〉私は全くの好意なのに悪意にとって, …;(《水滸・21》). 〔～缺量〕㊎悪意的減量. ☞'自然缺量'

〔悪因〕èyīn〔名〕㊗悪因;悪い結果を導く原因.

〔悪姻缘〕èyīnyuán〔名〕悪姻縁;仲の悪い夫婦を指す.

〔悪影〕èyǐng〔動〕①胸が悪くなる. ②ひどく嫌う. 嫌悪する.

〔悪有恶报〕è yǒu è bào〔成〕悪事を働けば悪い報いがある. 悪事の果ての業さらし.

〔悪有恶果〕è yǒu è guǒ〔成〕悪には悪い結果がある;曲がれる枝には曲がれる影あり.

〔悪语〕èyǔ〔名〕悪どい言葉. 口ぎたない言葉. 悪口雑言. 悪罵など. ='恶话'〔～伤人〕〔～中伤〕〔成〕悪しざまに中傷する. 口ぎたない言葉で人を中傷する. 例〈任何～都无损于我的一根毫毛〉どんなにひどく中傷されても私には少しもこたえない. 〔～交加〕〔成〕悪罵を投げ合う.

〔悪月〕èyuè〔名〕㊗旧暦の5月;5月は禁忌が多いので'恶月'と称する;《史記・孟嘗君列伝》に5月生まれの子はその父母のためにならないとある. 〈胡广以～生, 父母恶之〉胡広は5月に生まれたので, 父母はこれを憎んだ;(《小説》).

E

[恶运] èyùn 〔名〕不運. 悪い運勢. 〈交了～〉運に見放された; 不運が巡ってきた.
[恶赃皮] èzāngpí 〔名〕㊀賄賂をむさぼる悪い役人.
[恶躁] èzào 〔形〕㊀猛烈である. 〈这雪住一住可也好, 越下的～了〉この雪がやむといいのだが, ますます猛烈に降ってくる; (《元曲・黄粱夢・3》).
[恶贼] èzéi 〔名〕悪漢. 賊徒.
[恶札] èzhá 〔名〕下手な手紙; 自分の手紙を謙遜していう.
[恶战] èzhàn 〔動〕〔名〕☞〔字解〕②. 〈经过一场～, 敌人溃退了〉激戦の末に敵は壊走した. 〈女排两支强队展开了一场～〉女子バレーボールの二つの強いチームが激戦を繰り広げた. 〔～苦斗〕悪戦苦闘.
[恶仗] èzhàng 〔名〕激戦. 激しい戦い. 〈有了这样的军队, 什么～都能打〉このような軍隊ができたからには, どのような激戦でも戦える.
[恶障] èzhàng 〔名〕㊁悪業・罪障など, 人の世の貪欲や殺害などの罪; 仏教語. 〈将来申先生庶几不至于搅到这两重～里去〉この先, 申さんはこの二重の罪にかき乱されないように願いたい; (《老残・11》).
[恶兆] èzhào 〔名〕凶兆. よくない前兆. 〈他觉得花木的萎败是家道衰落的～〉彼は花や木がしおれたのは家が没落する凶兆だと思った.
[恶症] èzhèng 〔名〕㊇たちの悪い病気. 悪性の病気.
[恶支杀] èzhīshā ＝'恶支煞', '恶支沙' 〔形〕㊀醜くて凶悪なさま. 憎たらしいさま. ＝'恶狠狠(的)'
[恶终] èzhōng 〔動〕㊇災禍にあって死ぬ.
[恶浊] èzhuó 〔形〕汚れている. けがれている. きたなく濁っている. 〈空气～〉空気が汚れている.
[恶子] èzǐ 〔名〕㊀悪逆な子.
[恶阻] èzǔ 〔名〕㊃つわり. 悪阻. 〔動〕① 食欲をなくす. ② つわりがおこる.
[恶左子] èzuǒzi 〔名〕㊄性情が偏屈で, その上残忍な人; 〔北京〕.
[恶作] èzuò 〔形〕㊄やりにくい. 処理しにくい. ＝'难办', '难处理'; 〔四〕.
[恶作剧] èzuòjù 〔名〕悪さ. 悪ふざけ; 〔俗〕. 〈这简直是～〉これはまったく悪ふざけだ. 〔動〕悪ふざけをする. 〈为什么我要这样～? 这完全是无意识和无知的顽皮〉なぜ私はこのような悪ふざけをしたのだろう, これは完全に無意識と無知ないたずらではないか.

[垩](堊) è ① 白土; 石灰石など, 広く塗装に使える土. 〈～土〉(-tǔ) 同上. ② 〔動〕白土で壁を塗る. ③ 〔動〕㊄堆肥などを発酵させる. ＝'沤 òu' 〈～垃圾〉ごみを発酵させる. ④ 〔動〕㊄肥料をやる. 施肥する; 〔四〕. 〈这块田～几斤肥田粉〉この畑には数'斤'の粉末化学肥料をやった.
[垩白] èbái 〔動〕白く塗る. 〈～的壁〉白く塗られた壁. 〈～的房顶〉白く塗られた天井.
[垩粉] èfěn 〔名〕(建築物などの装飾用の)白土.
[垩料] èliào 〔名〕㊄肥料. 堆肥; 〔四〕.
[垩室] èshì 〔名〕㊇飾りつけのない家; 喪に服する者の粗末な居室.
[垩壅] èyōng 〔名〕㊄肥料. 堆肥; 〔四〕.
[垩帚] èzhǒu 〔名〕(左官が壁を塗る)はけ.

[轭] è くびき; 車に牛馬をつけるとき首にあてる曲がった木. 〈～头〉同上.
[轭簧] èhuáng 〔名〕㊈ヨーク・スプリング.
[轭套] ètào ＝'轭头' (☞〔字解〕)
[轭铁] ètiě 〔名〕㊈継鉄.
[轭头] ètóu 〔名〕☞〔字解〕.
[轭销] èxiāo 〔名〕㊈ヨーク・ピン.

[遏] è ① さえぎる. 止める. 阻止する. 断ち切る. 〈怒不可～〉憤りを抑えられない. 〈欲渡河北, 必将～吾之后也〉川の北を渡って, わが背後を断とうとしているのです; (《三國・58》). ② 〔名〕姓.
[遏恶扬善] è è yáng shàn 〔成〕人の欠点をあげつらうことなく, 人の良い所をほめる. 悪をおさえ善を高揚する. ＝'隐恶扬善' ↔ '疾恶如仇'
[遏后] èhòu 〔動〕㊇後ろを断つ. 背面で阻止する. 〈令吕布引精兵～〉呂布に精兵を率いて背後を固めさせた; (《三國・6》).
[遏绝] èjué 〔動〕㊇断ち切る. 根絶やしにする.
[遏蓝菜] èláncài ＝'遏兰菜' 〔名〕㊈グンバイナズナ.
[遏勒] èlè 〔動〕㊇おしとどめる. 〈他们绝未料到会遭～〉彼らはとめられるとは思ってもみなかった.
[遏乱] èluàn 〔動〕㊇乱れを抑える.
[遏密八音] èmì bāyīn 〔連〕(天子などの死を悼み)鳴りものをやめて静かにする. 音曲停止.
[遏声器] èshēngqì 〔名〕消音器. ＝'消声器'
[遏抑] èyì 〔動〕㊇抑圧する. 抑えつける. 〈激动的心情无法～〉高鳴る胸は抑えようもない. 〈这只是一种不可～的无名的憧憬〉これはただ一種の抑制することのできないわけもないあこがれにすぎなかった.
[遏欲] èyù 〔動〕㊇欲念を抑える.
[遏云] èyún 〔形〕㊇歌声の優れているさま; 無心の雲も立ち止まるということから.
[遏止] èzhǐ 〔名〕阻止する. ふせぎ止める. 〈～物价的上涨〉物価の上昇をくいとめる. 〈长江大河的流行, 无法～〉長江大河の流れは抑え止めるすべがない. 〈有一种不能～的力量〉一種の抑え止めることができない力がある. 〔～体制〕抑止体制. 封じこめ体制.
[遏制] èzhì 〔動〕㊇抑え付ける. 制止する. 〈～中国的企图已遭破产〉中国封じ込めのたくらみはすでに破綻した. 〈这种错误思想必须～〉このような誤った思想は抑えなければならない.
[遏阻] èzǔ 〔動〕㊇阻止する.

[频] è 鼻柱. 鼻筋. ＝'鼻梁'

[噩] è (恐ろしさや悲しみで)人を驚かす. 〈～梦〉☞〔語彙〕. 〈～运〉不運.
[噩耗] èhào 〔名〕訃報. 悪い, 不吉な知らせ. 〈我到山西之后, 陈明才把这一～告诉我〉私が山西に行ったあと, 陳明はこの訃報を私に告げた. 〈无端天外飞鸿到, 传得家庭～来〉思いがけず意外なところからヒシクイが飛んで来て, 家族の敬愛する人の死を知らせる; (《二十年・22》).
[噩梦] èmèng 〔名〕恐ろしい夢. 悪夢. 〈心里便想到刚才那～一般的经过〉心の中でさきほどのあの悪夢のようなひとときを思った. 〈程仁突然像从～中惊醒〉程仁は突然悪夢から目覚めたような気がした.
[噩运] èyùn 〔名〕☞〔字解〕. ＝'恶运'
[噩兆] èzhào ＝'恶兆'

[饿] è ① 〔形〕ひもじい. 腹がすいている. ↔ '饱' 〈肚子～了〉腹がへった. 〈不～么?〉腹がすかないか. ② 〔動〕何も食べていない. 〈我们一天～着, 带在车上吃吧!〉私たちは一日何も食べていない, 車に持っていってそこで食べよう. ③ 〔動〕腹をすかさせる. ひもじい目にあわす. 飢えさせる. 〈牲口多拉几趟不要紧, 可别～着它!〉役畜は余計に働かせることは構わないが, ひもじい目にあわせてはいけない.
[饿扁(了)] èbiǎn(le) 〔動〕腹がぺこぺこになる. 〈～了肚子〉腹ぺこになった. 〈我的肚子快～了〉私は腹ぺこになりそうだ.
[饿瘪(了)] èbiě(le) 〔動〕(飢えて)日干しになる. 〈险些ㄦ～了〉もう少しで日干しになるところだった.
[饿不起] èbuqǐ 〔動〕腹がへってたまらぬ.
[饿不死] èbusǐ 〔熟〕('冻不杀的'と続き) ㊇死にそこないめ. 〈你这打脊～乞丐〉この死にそこないのこじきめ; (《水滸・44》).
[饿叉叉(的)] èchāchā(de) 〔形〕㊄㊇がつがつしている; 〔四川〕. 〈你～的, 像八辈子没吃过饭的样子〉おまえってやつはがつがつとして, 今まで一度も飯を食べたことがないみたいだ.
[饿答] èdá 〔形〕㊀ひもじいさま.
[饿倒ㄦ] èdǎor 〔名〕路傍の餓死者. 〈道路上没有～〉道端に餓死者はいない.
[饿肚] èdù 〔動〕ひもじい思いをする.
[饿肚子] è dùzi 〔連〕腹をすかせる. 〈不能叫大家～〉みんなにひもじい思いをさせるわけにはいかない.
[饿翻] èfān 〔動〕飢えて倒れる. 餓死する.
[饿饭] èfàn 〔動〕㊄飢える. ひもじい思いをする. ＝'挨饥'
[饿嗝] ègé ＝'饿膈' 〔形〕㊄いくら食べても食い足りない. 食い意地がはっている; 〔北京〕. 〈得了～了〉むやみに食べたがるようになった.
[饿狗] ègǒu 〔名〕飢えたイヌ. 〔～抢屎〕〔熟〕㊄つまずいて転ぶ; 〔四川〕. 例〈摔了个～〉同上.
[饿鬼] èguǐ 〔名〕① ㊇食い意地のきたないやつ. 欲の皮がつっぱったやつ. がつがつした人. 〈简直像个～〉まったく餓鬼のようにがつがつしている. ② ㊁餓鬼; 仏教語.
[饿过(了)] èguò(le) ＝'饿过性' 〔動〕㊄腹がすきすぎて空腹感がなくなる; 〔四川〕. 〈～了, 不想吃〉あまりの空腹感で, 食べようという気にならない.
[饿过饥] èguòjī ㊄＝'饿过(了)'; 〔四〕.
[饿汉] èhàn 〔名〕飢えた人間. 腹をすかせた者. 〔饱汉不知～饥〕〔諺〕飽食している人間は飢えている者の苦しみがわからない.
[饿虎扑食] è hǔ pū shí ＝'饿虎扑羊' 〔成〕飢えたトラが獲物に飛びかかる; 動作の敏捷で, で猛烈なさま; (《西遊・51》).
[饿虎攒羊] è hǔ zǎn yáng 〔成〕飢えたトラがヒツジを捕まえる. ㊧焦って, 待っていられないことのたとえ; (《醒世姻・2》).
[饿坏(了)] èhuài(le) 〔動〕腹がへってどうにもならない. 〈一天没吃什么, ～了〉一日じゅうなにも食べず, 腹がへってどうにもならなくなった.
[饿火中烧] è huǒ zhōng shāo 〔成〕餓鬼が腹の中をかけ回る.
[饿鸡不怕打] èjī bù pà dǎ 〔諺〕飢えたニワトリは打たれるのを恐れない. ㊧困窮している者は危険を冒すことを恐れない. 飢えたる犬は棒を恐れず.
[饿急了] èjíle 〔動〕腹がへっていらいらする.
[饿饥嗝] èjīgé ㊄＝'饿嗝'; 〔北京〕.
[饿劲] èjìn 〔名〕腹がへった感じ. 空腹感. 〈张鸿渐的～突然又上来〉張鴻漸はまた急に空腹感を覚えた.
[饿酒] èjiǔ 〔動〕㊀食事もせず酒ばかり飲む. 〈每日吃两碗～, 烂醉了

归店中安歇:毎日何杯かの酒を飲むばかりで、泥酔しては宿屋へ帰って休んだ;(«警世•6»).
[饿狼] èláng [名]腹をすかせたオオカミ.《金や女に》強欲な人のたとえ.[～饕]方暴食する人;〔北京〕.例〈瞧他这个吃手儿,真跟～似的〉彼のこの食べ方ったら、まったく腹をすかせたオオカミのようだ.
[饿痨] èláo 方[形]='饿嗝';〔北京〕,〔四川〕.[～饿吁]がつがつ食べるさま;〔四川〕.例〈坐席要讲礼,不要～的!〉席についたら礼儀を正し、がつがつ食べてはいけない.[名]飢えた人;〔北京〕.〈瞧这个～,吃起来多下作!〉こいつめ、がつがつと、(食べ方が)なんと下品なんだろう.
[饿獠] èliáo [名]旧罵餓鬼畜生.
[饿马营] èmǎyíng [名]植タンキリマメ.
[饿皮脸] è píliǎn [熟]旧飢えて顔の肉が落ち、皮だけのさま.〈家里～也,揭了锅儿底也〉家の中は餓死寸前のありさまで、米びつも底をついています;(«元曲•救風塵•1»).
[饿殍] èpiǎo ='饿莩'[名]書餓死者.〈旧社会～载道〉旧社会では餓死者が道にあふれていた.〈足下骨法全改,非复向日～之相〉あなた様の骨相はすっかり変わって、もはや以前の餓死の相ではなくなりました;(«古今•9»).■次例は'莩'と表記する例.[～遍野][成]いたるところで餓死者が見られる.餓死者が野にあふれる;(«孟子•梁惠王上»).例〈是岁大荒,百姓皆食枣菜,～〉この年は大飢饉で、人々はみなナツメや草を食べたが、餓死した人たちが野に満ちていた;(«三國•13»).
[饿杀] èshā [動]旧①餓死させる.餓死する.〈你不是冻杀,须～〉おまえは凍死しなければきっと餓死する;(«劉知遠»).②ひもじくてたまらない.='饿煞','饿死'〈家中老母必～!〉家で母がきっとひどくおなかをすかせているであろう;(«水滸•43»).
[饿瘦] èshòu [動]飢えてやせる.飢えてやせさせる.〈他总不吃饭,～了〉彼はずっと飯を食べてないので、飢えてやせこけてしまった.
[饿死(了)] èsǐ(le) [動]①餓死する.餓死させる.〈不是冻死,便是～〉こごえ死ぬか、さもなくばおなかをすかせて死んでしまう;(«清平•陳巡檢»).[～别做贼,屈死不告状][諺]飢え死にしてもどろぼうになるな、無実の罪で死んでも裁判をするな;昔の裁判は金がなくてはやっていけないので、貧乏人は訴訟できなかった.[～鬼] 1)餓死者. 2)飢えてがつがつしているやつ.[～事小,失节事大][諺]餓死することは小さなことで、貞節を失うことは大きなことだ;女子は餓死しても貞節を失ってはならない.現在は正義を堅持して死んでも気概を失わない意;(«黄綉球•23»).②ひもじくてたまらない.〈～人了〉同上.
[饿怂] èsōng [形]方体裁を考えずにがつがつ食べるさま;〔四川〕.〈你那么～,八辈子没吃过?〉おまえ、そんなにがつがつと急いでいるが、全然(先祖代々)食べていないのか.
[饿酸] èsuān [形]旧素寒貧である;書生に対するあざけりの言葉.
[饿损] èsǔn [動]旧飢えて体をこわす.腹をすかせて体を損なわせる.〈与些酒饭,将养身体,休教～了他,…〉酒や食物を与え体を養生させ、彼を飢えで病気にしないように、…;(«水滸•50»).
[饿膛了] ètángle [動]方腹がすく.ぺこぺこに腹がへる;〔北京〕.
[饿纹] èwén ='饿文'[名]旧口の両端のしわ;顔のしわが口元まで広がっている餓死の相.〈满脸都是～〉顔じゅうしわだらけである;(«水滸•9»).
[饿细(了)] èxì(le) [形]ひもじくて腹がぺしゃんこになる.〈肠子都～了〉ひもじくて腹がぺしゃんこになった.
[饿相] èxiàng [名]方食べ物に飢えたさま.がつがつしているさま;〔四川〕.〈看你那副～,像从牢房里放出来的犯人一样〉食べ物に飢えたおまえを見ると牢屋から釈放された犯人みたいだ.
[饿眼见瓜皮] è yǎnjiàn guāpí [諺]空腹ではウリの皮でも食べたくなる;何でもかまわずに欲しがることのたとえ.〈～,甚么行货子?〉何にでも手を出して、何というやつだ;(«金瓶梅•67»).
[饿鹰捉兔] è yīng zhuō tù [成]勢いが凶悪なようす;またがさつなさま.荒々しいさま.〈那只右手像～似的把酒盅拿起来〉その右手はがさつに杯をとりあげた.

[阏㊀] è ①遮る.ふさぐ.②(水門の)せき板.='阏板' // ㊁ yān, ㊂ yù
[阏伽] èqié [名]宗①水を入れる器を指す.②水または香花をいれた水をいう;仏教語.

[谔] è 直言するさま.(書)

[鄂] è ①[名]湖北省の別称.②[名]姓.
[鄂报春] èbàochūn [名]植サクラソウ.
[鄂博] èbó [名]オボ;朝鮮・中国東北・モンゴル・新疆・チベットなどに広く分布する建造物で、石を積み重ねて造ったもの.
[鄂鄂] è'è [形]書直言するさま.='谔谔'〈君子出言以～〉君子はけんけんがくがくと意見を述べる;(«大戴禮記•曾子立事»).
[鄂伦春族] Èlúnchūnzú [名]オロチョン族;中国少数民族の一つ.☞付表
[鄂温克族] Èwēnkèzú [名]エベンキ族;中国少数民族の一つ.☞付表

[馀] è ①[馀馀](è'è)[擬]げっぷの音.②方げっぷをする;〔四川〕.〈吃仔汽水要～气格〉サイダーを飲むとげっぷが出る.

[愕] è 驚く.びっくりする.驚いて慌てる.〈惊～〉驚愕する.〈～然〉☞語彙.
[愕愕] è'è [形]書①言葉を飾らず直言するさま.='谔谔'②驚くさま.
[愕愕睁睁] è'èzhēngzhēng [形]旧ぼんやりしたさま.びっくりしてねぼけた目で見るさま.
[愕然] èrán [形]がく然とするさま.びっくりするさま.驚くさま.〈听到这个消息,大家都为之～〉この消息を聞いてみんなはがく然とした.〈在上海一个报摊上见到的一幅广告却使我～〉上海のある露店の新聞売店で見かけた広告は私をがく然とさせた.〈方太太见了这少见的义愤,倒有些～了〉方奥さんはこのまれに見る義憤を見ると、かえっていささかがく然となった;(«魯•吶•端»).〈包公听至此,不觉～〉包公はそこまで聞くと思わずがく然とした;(«三俠•38»).〈钱万选～道〉銭万選は驚き不思議そうに言った;(«醒世•7»).〈忽见鸟语,～不敢进〉突然鳥がしゃべるのを聞いたものだから、びっくりして中に入ろうとはしなかった;(«小玉»).
[愕视] èshì [動]書驚いて見つめる.
[愕眙] èyí [動]書驚き目を大きく開く.〈石氏父见之～〉石氏の父は見て驚き呆然とした;(«幽明錄»).
[愕异] èyì [動]書びっくり仰天する.がく然とする.
[愕子] èzi [名]方マラリア.瘧.='疟疾';〔四川〕.〈发～〉マラリアにかかる.

[遌](逜) è 出会う.遭遇する.

[崿] è がけ.山のきりたったところ.

[崮] è [崮彩](ècǎi)[名]古代の婦人の髪飾り.

[堨㊁] è 水流をせき止めるための土の堤.// ㊀ ài

[搹] è 握る.

[腭] è [名]生口蓋;前の方は'硬腭'〔硬口蓋〕、後の方は'软腭'〔軟口蓋〕.
[腭骨] ègǔ [名]生腭骨.
[腭化] èhuà [名]語腭化.硬口蓋化.
[腭口虫] èkǒuchóng [名]虫ガクコウチュウ.
[腭裂] èliè [名]医口蓋破裂.
[腭音] èyīn [名]語腭音.硬口蓋音.

[萼](蕚) è 花の萼.〈花～〉同上.〈～片〉☞語彙.
[萼距花] èjùhuā [名]植タバコソウ;ミソハギ科.
[萼裂] èliè [名]植がく割れ.
[萼片] èpiàn [名]植うてな.萼.がく片.
[萼薯] èshǔ [名]植ナガバアサガオ;ヒルガオ科.
[萼筒] ètǒng [名]植がく筒.
[萼洼] èwā [名]植がくあ.

[锷] è 刀剣の刃のついている部分.刃.

[颚] è ①顎;一部の昆虫の食物を摂取する器官.②='腭'
[颚骨] ègǔ ='腭骨'
[颚下腺] èxiàxiàn [名]生唾液腺.
[颚针鱼] èzhēnyú [名]魚ダツ.

[鹗] è ①[名]鳥ミサゴ.='鱼鹰'②[名]鳥オスプリ.
[鹗荐] èjiàn [動]書推薦する.='保荐'
[鹗视] èshì [動]書鶚視.ミサゴのようにつかみかからんばかりの鋭い目つきで見る.

[㦍] è 驚きいぶかしく思う.あきれる.どきどきする.ぼんやりする.びっくりする.='愕'

[鳄](鱷) è ☞語彙.
[鳄齿鱼] èchǐyú [名]魚ワニギス.
[鳄龟] èguī [名]動ワニガメ.
[鳄鲛] èjiāo [名]魚フカ.ワニザメ.
[鳄类] èlèi [名]動ワニ類.
[鳄梨] èlí [名]①植ワニナシ.②ワニナシの実.
[鳄蜥] èxī [名]動鰐蜥.ワニトカゲ.大トカゲ.
[鳄鱼] èyú [名]①動ワニ;俗語.〈～的眼泪〉〈～流泪〉ワニの目に涙;'假装慈悲'〔慈悲を装う〕と続く.[～吊孝][歇]ワニがおくやみする.転('假慈悲'と続き)みせかけだけの情.[～皮]ワニ皮.[～皮靴]ワニ革製靴.②方凶悪残忍な人のたとえ;〔四川〕.[～头]凶悪横暴なボス.

[齶] è ='颚'

Ê せ

[欸㊁](誒) ê 〔間〕呼びかけを表す．〈～，你快来！〉おい、早く来なさい．∥㊀ āi，㊂ é，㊃ ě，㊄ è，㊅ ǎi

[欸㊂](誒) é〔又〕éi〔間〕いぶかりを表す．〈～，他怎么走了？〉おや、彼はどうして行ってしまったのだろう．∥㊀ āi，㊁ ē，㊃ ě，㊄ è，㊅ ǎi

[欸㊃](誒) ě〔又〕ěi〔間〕そうは思えないという気持ちを表す．〈～，你这话可不对呀！〉いいや、きみの言うことは違う．∥㊀ āi，㊁ ē，㊂ é，㊄ è，㊅ ǎi

[欸㊄](誒) è〔又〕èi〔間〕返事または賛成を表す．〈～，我这就来！〉ええ、今すぐ参ります．〈～，就这么办！〉ええ、そうしよう．∥㊀ āi，㊁ ē，㊂ é，㊃ ě，㊅ ǎi

[欸欸] è'ê〔間〕返事や呼びかけを表す．

[欸嘿] èhēi〔間〕①驚きやひやかしを表す．②力仕事のときの掛け声．

[欸唷] èyō〔間〕驚きなどを表す．

EI ㄟ

[唉] éi〔間〕いぶかり、あるいは突然思い出すことを表す．〈～，他怎么病了！〉えっ、彼はどうして病気になったの．

[欸㊂](誒) éi '欸㊂ é'の又音．

[欸㊃](誒) ěi '欸㊃ ě'の又音．

[欸㊄](誒) èi '欸㊄ è'の又音．

EN ㄣ

[奀㊀] ēn〔形〕㊄やせて小さい；多く人名にも用いる；㊥．∥㊁ dí

[奀雌雌] ēncící〔形〕㊄やせさらばえたさま；㊥．

[奀裊鬼命] ēnniǎo guǐmìng〔熟〕㊄(多く婦人について)やせていて弱々しいさま；㊥．

[奀裊裊] ēnniǎoniǎo〔形〕㊄やせて背の高いさま；㊥．

[恩] ēn ①恩．恵み．親切．〈忘～负义〉恩義にそむく．〈报～〉恩返しする．〈我从来没有报答过她的～〉私はこれまで彼女の恩に報いたことがない．②㊄愛情が深い；旧時、多く妓女が用いた；㊥．〈～客〉☞〔語彙〕．③㊀恩を受けた人に、感謝の意を表す．〈～叔〉☞〔語彙〕．〈连忙拜倒在地，口称"～"〉慌てて地にひれ伏し「ご恩に感謝いたします」と言った；(《古今·40》)．④〔名〕姓．

[恩爱] ēn'ài〔形〕仲むつまじい．いつくしむ心がある．相愛する；主として夫婦間に用いられる．㊥〈～夫妻〉仲むつまじい夫婦．〈小两口恩恩爱爱，没红过脸〉若夫婦は仲むつまじく，腹をたてたことがない．〔～夫妻不到头〕〔諺〕仲むつまじい夫婦はそいとげられないもの．〔～如山〕愛情こまやかなこと．〔名〕男女間の愛情．

[恩榜] ēnbǎng〔名〕㊀科挙は一定の年に行われたが，朝廷にお祝いごとがあると，特に臨時に試験を行った．その試験を指した．☞'恩科'

[恩便] ēnbiàn〔形〕㊀(あることをしてもらえば、自分にとって)都合がよい，ありがたい，ありがたいしあわせである．

[恩波] ēnbō〔名〕㊥①恩恵．恩沢．＝'恩光'〈束帛仍赐衣，～涨沧流〉一束の帛のほかに衣まで頂き，あなたさまの恩恵はあふれる流れのようです；(岑参《送許拾遺》詩)．②めぐみの水．〈诏开八水注～〉詔によって八つの川を開き，めぐみの水を注ぎ入れた；(白居易《昆明春》詩)．

[恩不放债] ēn bù fàng zhài〔成〕他人に恩恵を与えても，決して金を借してはいけない；金の催促をすると必ず互いに争いとなり，先の恩恵も相手は忘れてしまう．

[恩宠] ēnchǒng ㊥〔動〕目をかける．寵愛する．〔名〕恩寵．寵愛．〈人们一旦知道秦江是谁，会给我特殊的～〉人々はいったん秦江がだれかを知れば，きっと私のために特別な寵愛を与えるだろう．〈是时沙吒利～殊等〉当時，沙吒利は天子のおぼえがなみなみならぬものがあった；(《柳氏》)．

[恩仇] ēnchóu〔名〕恩讐．；恩と恨み．〈～分明〉恩讐がはっきりしている；恩を受けた者には恩を返し，仇を受けた者には仇を返す．

[恩出自上] ēn chū zì shàng〔成〕恩典が天子から出る．〈放缺不放缺，～〉実職につけるつけないはお上の恩典によるものである；(《官場·27》)．

[恩慈] ēncí〔名〕㊥父母を指す．〔～间阻〕〔成〕父母と別離して会うことができないこと；'间阻'は別れていて会えない．㊥〈向今五年，～〉今まで5年の間，親とは離れたままです；(《離魂》)．

[恩赐] ēncì〔動〕①上の者が下の者に与える．②恩きせがましくする．恵んでやるという態度で与える．〈以～的观点为工农兵写作〉上から恵み与えるという観点で労農兵のために文章を書く．〔～观点〕恩恵を与えるのだとする態度．自分を大衆よりいちだん高い所に置き，大衆には若干の利益を与えさえすればよいという考え方．〔名〕㊥賜りもの．〈丰收是大自然的～〉豊作は大自然の賜りものだ．

[恩待] ēndài〔動〕厚遇する．恵みをかける．情をかける．〈您这样～我们，我们怎么感激您哪？〉あなたが私たちにこのように恵みをかけてくださって，私たちはどう感謝していいものやら．

[恩德] ēndé〔名〕恩恵．恵徳．めぐみ．〔～如山〕山のごとく高い恩；恩恵に感謝する語；(《初拍·6》)．

[恩典] ēndiǎn〔名〕恩恵．恩；もとは帝王の臣民に対する恩恵．後に広く恩恵を指す．〈受～〉恩を受ける．〈今年蒙总办的～，做了委员〉今年，総裁のおかげで委員になりました；(《二十年·30》)．〈到二十岁上，又蒙主子的～，许你捐个前程在身上〉20歳になると，さらに御主人様の御恩をいただき，おまえに役人になる資格を買ってくださった；(《紅樓夢·45》)．〈一日，遇着朝廷南郊礼成，大赉～〉ある日，朝廷の南郊の礼儀が終了しての大恩典に浴しました；(《二拍·32》)．〔動〕恩恵を与える．情のある取り扱いをする．〈请你饶我，对我～一下吧〉どうかお許しください，お情けをおかけください．〈请区长～～就过去了〉どうか区長さんお許しください，そうすれば事はそれで済みます．〈主子～，放你出来〉御主人様がお情けをかけてくださり，おまえを自由の身にしてくださった；(《紅樓夢·45》)．

[恩断义绝] ēn duàn yì jué〔成〕夫婦間の愛情が消えて他人となること．一般に無関係になった人をいう．縁が切れる；(《古今·1》)．〈我俩已～〉私たちはとっくに縁も切れている．

[恩抚] ēnfǔ〔名〕㊥(反徒などに対して)恩を施して宣撫する．

[恩抚金] ēnfǔjīn〔名〕国家が戦死した軍人の遺族に与える弔慰金．＝'身抚金'

[恩格尔定律] Ēngé'ěr dìnglǜ〔連〕経エンゲルスの法則．

[恩公] ēngōng〔名〕㊥①恩人に対する敬称．〈道人见了，连忙站起，只称'～请坐'〉道人は見ると，あわてて立ち上がり，ただ「御恩人，どうかおかけください」としきりに言いました；(《三俠·3》)．②主君．

[恩公两便] ēn gōng liǎng biàn〔成〕公私共に都合よし．

[恩贡] ēngòng〔名〕㊀明清時代の制度で，毎年，府州県学の学生を選んで首都の国子監へ送り公費で勉強させることを'岁贡'と称した．慶典に際し，特に恩詔を下してその年の'岁贡'を'恩贡'とし，次の'贡'を昇格させて'岁贡'とした．

[恩顾] ēngù〔名〕㊥恩恵．ご恩；恩恵を受けめんどうをみてもらうこと．〈蒙～〉ご恩を受ける；(《三國·21》)．

[恩官] ēnguān〔名〕㊀①官吏に対する尊称．〈告～〉(役人に向かって)申し上げます；(《警世·6》)．②恩人．

[恩光] ēnguāng〔名〕㊥恵みの光．〈宵人重～〉卑しい者が恵みの光をこうむる；(江淹《雑體詩》)．

[恩好] ēnhǎo〔名〕夫婦の間のよしみ．

[恩厚] ēnhòu〔形〕恩情が厚い．〈平日待他们～〉日ごろ何くれとなく彼らに厚い恩情をかけている；(《兒女·21》)．

[恩化] ēnhuà〔動〕㊥あたたかい心で人民を教化する．〈吏民思均～〉官吏も民衆もみな(守)均のあたたかい心で教化したことをしのぶ；(《後漢書·宋均傳》)．

[恩环] ēnhuán〔名〕㊀恩恵．

[恩会] ēnhuì〔名〕㊥恩沢．恩恵；'会'は'惠'の仮借．＝'恩惠'〈如斯～最多，争忍抛离出外〉こんなに(親の)恩恵が多いのに，どうして(親を)捨てて出て行くことができようか；(《變文·父母》)．

[恩惠] ēnhuì〔名〕恵み．恩恵．恩沢．〈受～〉同上をうける．〈施予～〉恩恵を施す．〈这意外的～把他的寂寞的心全搅乱了〉この意外な恩恵が彼のさみしい心をすっかりひっかきまわしてしまった．〔～期日〕法契約の期日をさらに特別に延長した期日．〔～日〕簡恩恵日．支払猶予期間．例〈期限一满后，付款人必须履行付款责任，但一般习惯上是有三天～的〉満期日には，支払人は支払いの責任を果たさねばならないが，一般の慣習では3日間の支払猶予期間がある．〔形〕㊀慈しむ．恵み深い．〈公公待我如待亲身女儿一般～，…〉舅様は私を実の娘のように慈しんでくださいまして，…；(《老殘·16》)．

[恩纪] ēnjì〔名〕㊥人に対して思いやりがあるけれども法を曲げないこと．〈抚士卒甚有～〉兵士にとても思いやりがあるが法を曲げようとしない；(《南史·蒯恩傳》)．

[恩监] ēnjiān〔名〕恩詔により国子監に入れて勉強させる生員．

[恩将仇报] ēn jiāng chóu bào〔成〕恩を仇で返す．〈东郭先生救了中山狼，狼～，反而要吃东郭先生〉東郭先生は中山オオカミを救ったのにオオカミは恩を仇で返し，逆に東郭先生を食おうとした．〈岂不又害了难女，～？〉窮地に立った女を陥れることになり，恩を仇で返すことになるではないか；(《三俠·75》)．〈一宗～事〉恩を仇で報いし件；(《古今·31》)．

[恩将恩报] ēn jiāng ēn bào〔成〕恩を受ければ恩で報いる．

[恩奖] ēnjiǎng〔名〕㊥報奨として皇帝が与える恩恵·恩沢·恩賞．〈无论僧尼乞丐与女妇人等，有一事可嘉，即行汇送履历至礼部备请～〉

僧・尼・物請い・婦人たるを問わず、一つでも嘉すべき事があれば、すぐに恩賞を請う資料とするために履歴書を礼部に送る；（《紅樓夢・78》）.

〔恩矜〕ēnjīn〔動〕(書)慈しみ哀れむ.〈足下～、延罪讫今〉あなたは慈しみ哀れんで、今まで処罰するのを延ばしてくださいました；（《小説》）.

〔恩旧〕ēnjiù〔名〕(書)古いよしみ.〈直绳則亏丧～〉のりをただせば古いよしみを失う；（《後漢書・朱祜傳》）.

〔恩眷〕ēnjuàn〔名〕(書)（目上の人の）恵み，恩寵，恩恵.〈绸缪～〉よく行き届いている恩恵.〈只愿儿子们托老太太的福，过了些时都邀了～〉わたくしどもも大奥様の福にあやかり、しばらく時がたちましたならば、みな皇恩にあずかりたいと願っております；（《紅樓夢・107》）.

〔恩科〕ēnkē〔名〕(旧)朝廷に慶典のある場合、恩詔によって特に行われた官吏登用試験；科挙の試験の郷試と会試は３年に１度行うたてまえであってこれを正科と呼び、この外に国家の戦勝、太后、皇帝の誕生日、皇太子の出生などの慶事があった時には臨時に恩典として試験を行った．宋代に始まり明清時代も引き続き行われた．＝'恩榜'〈叫我打个条陈折底儿，请开～〉私に恩科を行っていただくようにと箇条書きにした陳述書をしたためるようにとのこと；（《三俠・22》）.

〔恩客〕ēnkè〔名〕(方)妓女のなじみ客；(関)，又(白).

〔恩克彗星〕Ēnkè huìxīng〔連〕(天)エンケ彗星.

〔恩宽〕ēnkuān〔形〕(白)度量が大きい.〈皇上算是～、…〉皇帝は度量が大きい方で、…；（《三俠・16》）.

〔恩赉〕ēnlài〔名〕(書)御下賜品.

〔恩梨〕ēnlí〔名〕山東省恩県原産のナシ.

〔恩礼〕ēnlǐ〔名〕(書)優遇.〈自是～愈笃〉その時からますます厚く優遇した；（《後漢書・隗囂傳》）.〔～有加〕皇帝がますます臣下を厚く用いる．きわめて厚く部下を遇すること.

〔恩力蛋〕ēnlìdàn〔名〕(俗)オムレツ.

〔恩临〕ēnlín〔動〕親切にする．慈愛の心で待する．情のあるはからいをする.〈那老父～厚，不将我似世人看待，直做个亲女收留〉あのおじいさんに親切にされ、私を世の他人と見ないで、まるでほんとの娘のようにひきとってくれた；（《元曲・瀟湘雨・１》）.

〔恩露〕ēnlù〔名〕(書)皇帝の恩沢・恵み.

〔恩门〕ēnmén〔名〕(書)恩のある方；弟子が先生を、あるいは重用してくれる人を指していう.

〔恩命〕ēnmìng〔名〕(書)ありがたい言葉；皇帝の勅諚．勅旨.

〔恩念〕ēnniàn〔名〕(書)恩情．情あるとりはからい．大恩のほど.〈提辖～、杀身难报〉提轄の恩情には身を殺しても報いがたい；（《水滸・４》）.

〔恩卿〕ēnqīng〔名〕(旧)夫が妻を愛情をこめて呼ぶ語.

〔恩情〕ēnqíng〔名〕①恩.〈不要忘了我的～！〉おれの恩を忘れるな；おれをありがたく思え.〈您的～永不忘记〉あなたの恩情は永く忘れません．②男女間の愛情.〔～似漆，心意如胶〕(諺)愛情はうるしのごとく、にかわのごとく；きわめて親愛なこと．仲むつまじいたとえ；（《水滸・24》）.

〔恩人〕ēnrén〔名〕恩人；またそれに対する呼び掛けの語.〈京娘请～在上〉京娘は恩人を上座に招いた；（《警世・21》）.〔～相见，分外眼明；仇人相见，分外眼睁〕(諺)恩人にあうと特に目がはっきりとし、かたきにあうと特に目が大きくなる．(喩)恩人にあうと特に懐しく感じ、かたきにあうと非常に怒る；（《琵琶記・17》）.〔救命～〕命の恩人.

〔恩荣〕ēnróng〔名〕(書)君恩に浴する身の光栄．皇帝の恩寵と我が身の栄達.〈旷世～〉世に比類のない恩栄.〈端午被～〉端午の節に君の恩栄をこうむる；（杜甫《端午日賜衣》詩）.〔～宴〕(旧)清代、殿試の後、試験官・進士を招いて行う宴．＝'琼林宴'

〔恩赏〕ēnshǎng〔名〕恩賞；君主が臣下に位階・金品などを与えた.〈咱们春祭的～可领了不曾？〉うちの正月の祭祀用として下賜される恩賞は受け取ったか；（《紅樓夢・53》）.〔～地〕清朝初期、首都付近の州県にある牧場地を八旗に分配して'八旗马厂'としたが、後に遠いために廃棄し、土地を測量して民衆に分配し耕作させた土地.

〔恩上加恩〕ēn shàng jiā ēn〔成〕恩を受けているのに、さらにまた恩を受ける；（《二拍・11》）.

〔恩赦〕ēnshè〔名〕特赦．恩赦.〈前日遇～〉先日天子の特赦を受けた.

〔恩深义重〕ēn shēn yì zhòng〔成〕①お互いに仲むつまじく、義理固い．義理人情が厚い．②男女が互いに深く愛しあうこと．深い仲；（《古今・１》）.

〔恩甚怨生〕ēn shèn yuàn shēng〔成〕恩情をかけすぎるとかえって恨みを生む.

〔恩师〕ēnshī〔名〕(書)恩師.

〔恩实〕ēnshí〔形〕(白)忠実温厚である.〈好个～妈妈儿〉ほんとに忠実で温厚ないいおばさん.

〔恩释〕ēnshì〔動〕恩赦で釈放される.〈得到～，回到了家〉恩赦で釈放され家へもどった.

〔恩氏粘度计〕ēnshì niándùjì〔連〕(機)エングラー粘度計.

〔恩叔〕ēnshū〔名〕(白)恩のある叔父．恩人の叔父；父より年下の人に対して.

〔恩私〕ēnsī〔名〕(白)恩沢．恩恵.〈令身与妻子，即合永为奴仆，以谢～〉私（張令）と妻子とは永遠にしもべとなってあなたのご厚意にお礼をしなければなりません；（《變文・葉浄能》）.

〔恩台〕ēntái〔名〕(白)閣下；庶民が地方の長官を呼ぶときの敬称．＝'恩相'〈但凭～明断〉ただ長官さまのお裁きのとおりにいたします；（《古今・10》）.

〔恩田〕ēntián〔名〕(宗)父母や先生の恩に報いること；'三福田'の一つ．'报恩田'ともいう；仏教語.

〔恩同罔极〕ēn tóng wǎng jí〔成〕大恩で極まるところがない；（親などの）非常な大恩をいう；'罔极'は天で恩が窮まるところがない大空と同じ；（《姻緣・引》）.

〔恩同再造〕ēn tóng zài zào〔成〕恩は再生の父母に同じ．命の親．恩恵がこの上なく大きいこと.〈小人主人待小人如同骨肉，实在是～〉私の主人は私のことをまるで肉親と同じように考えてくださり、まさにその恩は両親と同じです；（《三俠・11》）.

〔恩王〕ēnwáng〔名〕(白)屬僚の郡王に対する尊称.〈～，是侍者做的〉郡王さま、私が作ったものでございます；（《京本・11》）.

〔恩威并举〕ēn wēi bìng jǔ ＝'恩威并用'，'恩威并行'〔成〕あめとむちの両刀を使う．（人を遇するに）愛情がある一面、厳しい面がある．ときには情け深く、ときには厳しくする.

〔恩物〕ēnwù〔名〕①宝のようなもの．ためになる物．②下賜品．③教育上用いる子どもの玩具．(喩)広く大好きなもののたとえ．おもちゃ・置物・アクセサリーなど.〈美术电影片是孩子们的～〉アニメ映画は子どもたちの人気の的だ.

〔恩相好〕ēnxiānghǎo〔名〕(方)（妓女からみた）なじみの客．（客からみた）なじみの妓女；(呉).

〔恩饷〕ēnxiǎng〔名〕(旧)軍隊を解散するときに、軍人に加給する金．戦争が終わり、除隊時に軍人に支払う規定額以上の給料.

〔恩相〕ēnxiàng〔名〕(白)閣下；'知县'〔県知事〕など、長官に対する敬称．後にある程度の社会的地位のある人を総称する．＝'恩台'〈小人得蒙～抬举，安敢推辞！〉私めは閣下のお引き立てをいただきました、どうしてお断りなどいたしましょう；（《金瓶梅・２》）.

〔恩星〕ēnxīng〔名〕①恩情・愛情をつかさどる星．②恩人.

〔恩幸〕ēnxìng〔名〕(白)①君主の寵愛．天子の特別な寵愛.〈欲求～立边功〉君主の寵愛を求めて国境で手柄を立てようとする；（白居易《新豐折臂翁》詩）．②寵臣.

〔恩兄〕ēnxiōng〔名〕恩人に対する呼称；一般に年長者に対する尊称.

〔恩恤〕ēnxù〔名〕(書)恩典と世話や補償.〈使者具言各家安好，吕蒙报其～，并将书信传送各将〉使者が家々はみな無事で、呂蒙が恩情に答えたことをつぶさに語り、また手紙を各将に手渡した；（《三國・76》）.

〔恩养〕ēnyǎng〔動〕情をこめて育てる.〔名〕(白)他人から養育されたことを感謝して言う語.〔～钱〕1)子どもの養育金．2)子どもを売った代金.

〔恩义〕ēnyì〔名〕(書)恩恵と義理．恩義.〈～已绝〉恩義はすでに絶えた.〈进奴思想前夫～，暗暗偷泪，一夜不曾合眼〉進奴は前夫の恩義を思って、ひそかに涙を流し、一晩まんじりともしませんでした；（《警世・12》）.

〔恩意〕ēnyì〔名〕(書)恵みの心.〈宣布天子～〉天子の恵みの心を公表する；（《唐書・李靖傳》）.

〔恩荫〕ēnyìn (書)〔名〕①父や祖父の功績によって、その子や孫が天子から授かる地位、官職などの特権.〈还搞世袭、～、…〉さらに世襲、特権の授与などがはびこって、…．②おぼしめし．余禄．おこぼれ．恩恵.〈是朝廷的～〉上からのおぼしめしだ；（《咀華・續》）.

〔恩遇〕ēnyù〔名〕(書)特別待遇．他人から受けた恩恵や知遇．与えられる恩徳、待遇.〈～甚厚〉特別の深い恩をもって待遇される.〈德感大王～，安敢萌异志？〉徳は大王の恩を受けております、どうして異心を起こしましょう；（《三國・74》）.〈吾过蒙～，受任南夏〉私は過分に恩恵や知遇をこうむり、任を南中国に受けた；（《語林》）.

〔恩怨〕ēnyuàn〔名〕(書)恩恵と恨み；多く恨みの方を指す.〈不计较个人～〉私的な恨みを問題にしない.〈从前的～，过了几十年，又何必再提呢？〉むかしの恨みを、何十年もたってまたもち出すことはなかろう.〔～分明〕〔成〕恩と仇がはっきりしている．恩を受けた者には恩を報い、仇には仇を報いることをはっきりすること；（《呂氏童蒙訓》）.

〔恩泽〕ēnzé〔名〕(書)（天子または官吏が下に与えた）恩恵，恩情.〈得被容赦的～〉お許しの願いがいれられるという恩恵を受けた.〈祖若父两代侍郎，皇家的～不可谓不厚〉祖父および父の２代は侍郎で皇室の恩恵が厚くないとはいえなかった.〈无意中受了朝廷～的不知多少〉気がつかぬうちに朝廷の恩恵を受けた者はどれだけいたかわかりません；（《古今・39》）.〈今日个俱蒙～〉今日はすべて皇帝の恩恵をこうむりました；（《元曲・魯齋郎・４》）.〔～侯〕功労によらず君主の恩恵によって爵を受けた者.

〔恩沾〕ēnzhān〔名〕(書)恩恵.〈何不就把这赏给，散与众人去，也显相公～？〉ひとつこの褒美をみなの者に分け与え、だんな様の恩恵をお示しになられたらいかがでしょうか；（《金瓶梅・１》）.

［恩诏］ēnzhào〔名〕〈書〉皇帝の特別のみことのり．皇帝からの特別の配慮の詔勅．〈伏闻～〉陛下の特別のみことのりを謹んできく．〈料想不日就有～〉おそらくまもなく特別な配慮の詔勅がございましょう；（《官場·28》）．
［恩正并科］ēn zhèng bìng kē〔熟〕〈旧〉'恩科'と'正科'があわせて行われること．
［恩旨］ēnzhǐ〔名〕皇帝のありがたい御命令；皇帝が恩賞を与える命令．〈昨日因又奉～，着察核前代以来应加褒奖而遗落未经请奏各项人等，…〉きのうまた，先帝の御代以来，当然表彰すべきでありながら，それにもれて，いまだ奏上して恩賞を請うていない各種の人々などを調査して，…という御沙汰をいただいたので，…；（《紅楼夢·78》）．
［恩重如山］ēn zhòng rú shān〔成〕恩恵や義理がきわめて深い．
［恩主］ēnzhǔ〔名〕①恩人．②〈旧〉主人に対する呼称．
［恩准］ēnzhǔn〔動〕〈書〉(天子や大官が)特別のおぼしめしで許す．〈～你们暂时出门〉おまえたちがしばし外出することを特別にお許しになった．〈～贾妃省亲〉かしこきおぼしめしにより賈妃のお宿下がりをお許しになった；（《紅楼夢·17》）．

［蒽］ēn〔名〕〈化〉アントラセン；有機化合物の一つ．＝'绿油脑'
［蒽饼］ēnbǐng＝'蒽饼坯'〔名〕〈機〉アントラセン・ケーキ．
［蒽酚］ēnfēn〔名〕〈化〉アトラノール．
［蒽褐］ēnhè〔名〕〈機〉アントラセン・ブラウン．
［蒽糊］ēnhù〔名〕〈機〉アントラセン・ペースト．
［蒽环］ēnhuán〔名〕〈化〉アントラセン・リング．
［蒽基］ēnjī〔名〕〈医〉アントリル基．
［蒽醌］ēnkūn〔名〕〈化〉アントラキノン．［～染料］アントラキノン染料．
［蒽林］ēnlín〔名〕〈医〉アントラリン．
［蒽罗彬］ēnluóbīn〔名〕〈医〉アントラロビン．
［蒽酮］ēntóng〔名〕〈化〉アントロン．
［蒽油］ēnyóu〔名〕〈化〉アントラセン油．グリーン・オイル．＝'绿油'

［嗯］ēn［嗯哪］(ēnna)〔間〕〈方〉ええ．よろしい；同意を表す返事の言葉；〈東北〉．

［摁］èn ①〔動〕手指で押す．押さえる．〈～电铃〉ベルを押す．②〔動〕自分の気持ちを抑える．
［摁钉儿］èndīngr〔名〕〈方〉画びょう．押しピン．＝'图钉'；〈北〉．
［摁坑儿］ènkēngr〔動〕〈方〉その場を動こうとしない．その場にへばりつく；〈東北〉．〈看来他是真饿了，～吃了三大碗〉見たところ彼はほんとうにおなかがすいていたようだ，その場にへばりついて，どんぶり3杯を食べた．
［摁扣儿］ènkòur〔名〕〈方〉スナップ．(押し)ホック．＝'子母扣儿'；〈北〉．〈钉了～〉スナップをつけた．
［摁扣子］ènkòuzi〈方〉＝'摁扣儿'；〈東北〉．〈掉的～回家叫你妈钉上〉とれたホックは家に帰ってお母さんにつけてもらいなさい．
［摁窝儿］ènwōr〔副〕〈方〉(その場から)すぐに．

ENG ㄥ

［鞥］ēng ウマの手綱．

ER ㄦ

［儿］(△兒) ér ①子ども．〈小～科〉小児科．②若者；多く青年男子を指す．〈男～〉男児．〈健～〉健児．③(～子)*〔名〕息子．男の子．〈他有一～一女〉彼には一男一女がある．〈可怜伯伯年老，无～无女！〉おじは年老いて息子も娘もおりませんので，哀れみください；（《清平·合同》）．〈伏愿大王乞个～！〉どうか大王さまに男の子をひとりお授けください；（《變文·成道經》）．④雄．〈～马〉雄ウマ．④〔接尾〕前の音と合わさって一つの捲舌韻音になる．☞'儿化' 1)小さいことを示す．〈小孩～〉子ども．〈胖手～〉ふっくらとしたかわいい手．〈短裙～〉短いスカート．2)動詞·形容詞などを名詞化する．〈没救～〉救いがない．〈拐弯～〉かどを曲がる．曲がりかど．〈挡着亮～〉光を遮っている．〈叫好～〉(大むこうから)'好'と掛け声をかける．3)具体的な事物の抽象化を示す．〈门～〉方法．秘訣．つて．〈根～〉基礎．後援者．〈油水～〉うまみ．利益．4)違った事物を指す．〈白面～〉ヘロイン；'白面'はコムギ粉．〈老家～〉両親と家の中の世代の上の人たち；'老家'は故郷·実家．5)ごく少数の動詞の接尾語．〈玩～〉遊ぶ．〈火～〉かっとなる．興奮する．6)動詞の重ね型につく．〈你与我告一告～！〉私に代わっておわびしてください；（《元曲·金線池·4》）．⑤〔名〕親の子に対する呼称．⑥〔名〕子の親する自称．⑦〈旧〉婦人の自称；唐·五代ごろ用いた．〈～夫〉☞〔語彙〕．〈玉环一枚，是～婴年所弄，…〉玉の環一つ，これは幼い時から手にしていたもので，…；（《鶯鶯》）．#'兒'又 ní
［儿百合］érbǎihé〔名〕〈植〉チゴユリ．
［儿拜］érbài〔名〕子が父母に対して行う拝礼．〈婕妤事后，常为～〉'婕妤'（漢代の女官名）が后に仕えるとき，よく子が父母に対してするような拝礼をする；（漢·伶玄《飛燕外傳》）．
［儿胞］érbāo〔名〕〈生〉胎盤．
［儿辈］érbèi〔名〕子の代．次代；またその人．〈～们比我们都强，真是一代胜似一代啊！〉次代の人々は私たちより優れている，後代になるほどよくなるとは，よく言ったものだ．
［儿不嫌母丑］ér bù xián mǔ chǒu〔諺〕息子は母の醜いのをいやがらない．子どもは母親の醜いのを気にしない．子はその母親が醜くても気にかけない．〈喩〉1)母子の愛情は美醜などを超えている．2)親しいものの間では，お互いに嫌うということはない．3)大本を忘れてはいけない；多く'狗不嫌家贫'（イヌは飼い主の貧乏なのを嫌わない）と続く；（《殺狗記·16》）．
［儿曹］ércáo〔名〕〈旧〉①児童．子どもたち．若い世代の人間．〈生已沽名炫气豪，死犹虚伪惑～〉生きている時はさかんに名誉を求めて自分を売り込んでいたが，死んでからもなお虚偽をもって若い者たちを惑わすであろう；（《警世·4》）．②子どもら．若造；年上の人が後輩を称する言葉．軽視するような意味が含まれる．〈小～乃有大意哉〉若造め，なんとまあ遠大な考えをもっていることよ；（《後漢書·耿弇傳》）．
［儿草］ércǎo〔名〕〈植〉'知母'（チモ）の異称．
［儿茶］érchá〔名〕①〈植〉アカシア．②〈植〉ペグノキ．③〈植〉アセンヤク．④〈薬〉阿仙薬；アカシアの樹液の凝結液；止血·染料·なめし用．［～酚］〈化〉カテコール．
［儿成双，女成对］ér chéng shuāng, nǚ chéng duì〔諺〕('一生大事已完'と続き)息子が嫁をもらい，娘が嫁に行ってしまえば，人間一生の大仕事はすべておしまい．
［儿齿］érchǐ〔名〕落ちてさらに生えた新しい老人の歯．〈黄发～〉(老人の)黄色に変じた髪と落ちてさらに生えた新しい歯；（《詩經·魯頌·閟宮》）．
［儿大不由爷］ér dà bù yóu yé〔諺〕〈方〉子どもが大きくなると親の言うことを聞かなくなる；多くは結婚の場合；〈北〉．〈～，老子当然管不着！〉子どもは大きくなってしまったら，親の言うことをきかないもんだ，わしはもちろん口出しできんよ．［～，女大不由娘］〔諺〕息子は大きくなると父親の手に負えなくなるし，娘も大きくなると母親の言うままにはならなくなる．
［儿多母瘦］ér duō mǔ shòu〔諺〕子どもが多ければ，母親がやせてしまう．子宝すねが細る．
［儿夫］érfū〔名〕〈旧〉私の夫；婦女が自分の夫を称する言葉；また'我的～''你的～'などとしても用いた；多く〈白〉．〈不幸当年～亡化〉不幸にもその年に私の夫は他界しました；（《元曲·竇娥冤·4》）．〈归来恐被～怪〉帰ってきて自分の夫にとがめられたら困る；（《月令廣義》）．
［儿妇］érfù〔名〕息子の嫁．〈女衫把与～穿去了〉女物の服は嫁に着せてやってしまった；（《警世·11》）．
［儿歌］érgē〔名〕童謡．〈她扎了一根小歪辫子，向我们唱～〉彼女はちょっとゆがんだおさげをして，我々に童謡を歌った．
［儿狗］érgǒu〔名〕雄イヌ．
［儿好要靠娘］ér hǎo yào kào niáng〔諺〕('稻好要靠秧'と続き)子どものよいのは母親しだいだし，稲のよいのは苗しだいである．
［儿花女花］érhuā nǚhuā〔連〕〈白〉男の子と女の子．息子と娘．〈老爹身边～没有〉だんな様には息子も娘もいない；（《金瓶梅·91》）．
［儿化］érhuà〔名〕〈語〉儿化；中国の共通語と一部の方言に見られる語音現象の一つ．'儿'が単独で音節をなさず，前の音節について末尾が捲舌韻化する．例えば，'花儿'の発音は huār であって，huā'ér ではない．☞〔字解〕④．
［儿皇帝］érhuángdì〔名〕傀儡(かいらい)皇帝．
［儿婚女嫁］ér hūn nǚ jià〔成〕息子は嫁をとり，娘は嫁に行くものだ．
［儿家］érjiā〔名〕〈白〉①〈旧〉女性の自称．〈～本住南阳县〉私はもともと南陽県に住んでおりました；（《變文·伍子胥》）．〈赖值～有小小篇咏〉私にもすこしばかり詩を作ることができて幸いでした；（《飛烟》）．②私の家；女性用語．〈～与处士相近〉私の家はあなた様の家と近い；（《醒世·4》）．③あなた．おまえ．＝'你'〈一代倾城逐浪花，吴宫空自忆～〉希代の美女は波とともに逝き，呉の宮殿でひとり空しくあなたのことを思っている；（《紅楼夢·64》）．〈只'无邪'两字，付与～〉ただ'無邪'の2字だけをおまえ(詩経)に付す；（《牡丹亭·7》）．
［儿科］érkē〔名〕〈医〉小児科．［～大夫］［～医生］小児科医．［～学］小児医学．
［儿郎］érláng〔名〕〈旧〉①(男について)若者．②息子．〈里中富家～，…〉村の金持ちの息子たちは，…；（《警世·17》）．③兵卒；将軍が兵卒に，盗賊の親分が手下に対していう語．〈三千～〉3千の兵卒．〈～重把绣旗摇〉兵卒は再び縫いとりのしてある旗を振った；（《劉知遠》）．
［儿流］érliú〔名〕〈旧〉子どもたち．
［儿马］érmǎ〔名〕☞〔字解〕③〈口〉；俗語．＝'公马'
［儿男］érnán〔名〕①男．男子；多くたくましい男をいう．男だて．＝'男子汉'〈我们是革命的好～〉私たちは革命に尽くす男だてだ．②

男の子.

［儿女］ érnǚ 〔名〕 ① 息子と娘. 子ども. 子女. 〈年轻～存在〉若い息子と娘がいる. 〈把～抚养成人〉子女を大人に育てる. 〈奴是好人家～〉自分は良家の子女である；(《醒世・3》). ［～夫妻］(白) 最初に結婚した夫婦. 若い時に結婚して長く続いている夫婦. 二世を誓った仲. 筒井筒の夫婦. 例〈好也啰, 你背地里有奸夫, 伤了我背膊也. 我和你是～, 你这般做下的〉なんてことだ、おまえはこっそりと間男を作り、(そいつが)私の腕に傷を負わせた. おれとおまえは二世を誓った仲なのに、こんなことをやらかすなんて；(《元曲・争報恩・2》). ［～乃是眼前欢］〔諺〕子どもというものはいま目の前だけの楽しみだけで、将来大きくなると果たしてどんなものになるやら知れたものではない. 子どもは膝の上. ［～亲家］双方の家の子女が結婚した場合、その親同士の関係をいう. ［～态］女々しい態度. 例〈伏后亦大哭. 操怒曰：犹作～耶〉伏后はまた声をはりあげて泣いた. (曹)操は怒って、この期に及んで、何を女々しいと言った；(《三國・24》). ［～相］子どものように内気である；'相'は'像'ともする. 例〈你要教人干事, 不要这等～〉人に仕事を頼むなら、そんなにもじもじするな；(《水滸・28》). ［～債］子どもの養育費や結婚費. ② 男女. 〈一对薄命～〉一組の薄命の若い男女；(《紅樓夢・4》). 〈在～头上不十分留意〉男女のことにあまり関心を持たない；(《古今・6》). ［～情长］〔成〕多く男女間で情におぼれることを指す. ［～私情］〔成〕男女間にからまる恋情をいう；(《紅樓夢・109》).

［儿女子］ érnǚzǐ 〔名〕婦人と子ども. 〈此非～所知〉これは女・子どもにわかるものではない；(《史記・高帝本紀》).

［儿气］ érqì 〔名〕子どもらしさ. 稚気.

［儿时］ érshí 〔名〕子どものころ. 子ども時代. 〈谈及～故乡的景物, 如在眼前〉子どものころの故郷の景物に話が及び、目の前にあるかのように話した.

［儿是冤家］ ér shì yuānjia 〔諺〕('女是債'と続き)男の子を持てば仇を持ったように苦しみが多くなるし、女の子を持てば嫁にやることなどを考えると借金を背負いこんだようなものだ.

［儿孙］ érsūn 〔名〕① 子や孫. ② 子孫. ［～满堂］子や孫が大勢いるたとえ. ［～自有～福］〔諺〕子や孫たちにはおのずと自分たちの幸福があるものだ；(《宋詩紀事》). ［～, 莫为～作马牛］〔諺〕子孫のために美田を買わず. 子孫たちはそれぞれ生活の道があるので、父母は彼らのためにウシやウマのように尽くしてやる必要はない；'莫为'は'何必为' '莫与'とも；(《元曲・漁樵記・3》).

［儿啼］ értí 〔動〕(書) ① 小児が泣く. ［～女哭］(白) 女・子どもが泣き叫ぶ；(《醒世・29》). ② 小児のように声を出して泣く. 〈老人～〉老人が子どものように声を出して泣く；(《史記・循吏列傳》).

［儿天儿地］ ér tiān ér dì 〔熟〕(白) 天にも地にもかけがえのない子どもよ；いなくなった子どもを探し呼ぶ、または子どもの死を悲しんで叫ぶ言葉；(《初拍・12》).

［儿童］ értóng 〔名〕児童. ［～保健所］児童保健所. ［～波尔卡舞］〔体〕キンダー・ポルカ. ［～车］ 1) 子ども用自転車. 2) 児童専用車. ［～床］子ども用ベッド. ［～福利］児童福祉. ［～法］児童福祉法. ［～中心］児童福祉センター. ［～服装］子ども服. ［～宫］児童館. ［～画］児童画. ［～家庭补助］児童手当. ［～教育］児童教育. ［～节］子どもの日；6月1日. ＝'国际儿童节', '六一儿童节' ［～节目］(テレビなどの)子ども向けの番組. ［～剧］児童劇. ［～乐园］1) 児童の楽園. 2) 児童遊園地. ［～爬高梯］ジャングル・ジム. ［～片］児童映画. 子ども映画. ［～汽车］子どもの自動車；遊園地などの. ［～权利宣言］(国連における)児童の権利の宣言. ［～软帽］ボンネットの下にかぶる子どもの帽子. ［～三轮车］児童用の三輪車. ［～室］ 1) 子ども部屋. 2) 育児室. ［～提琴］児童用の4分の3型バイオリン. ［～图书馆］児童図書館. ［～团］革命前、中国共産党が各地の革命根拠地において指導結成した少年児童組織. ［～文学］児童文学. ［～作家］児童文学作家. ［～午餐］学校給食. ［～舞蹈］児童舞踊. ［～戏］＝'儿戏' ［～心理学］児童心理学. ［～学］児童学. ［～学会］児童学会. ［～牙科学］児童歯科学. ［～谣］わらべ歌. 童謡. ［～医院］小児科病院. 児童病院. ［～用品商店］子ども用品店. ベビー用品店. ［～游戏场］子どもの遊び場. ［～中心教育］児童の需要・興味と目的を中心として行う教育活動. ［～专场］(映画館の)子どもの時間.

［儿娃子］ érwázǐ 〔名〕(方) ① 男の子；(四川). 〈他身边只有一个十几岁的～〉彼には十幾つかの男の子がいるだけだ. ② 息子；(四川). ③ 若い男；(四川).

［儿嬉］ érxī ＝'儿戏'

［儿媳］ érxí 〔名〕① ＝'儿媳妇(儿)' ② (白) 息子と嫁.

［儿媳妇(儿)］ érxífu(r) 〔名〕息子の嫁. 〈要小生女儿做他～〉私の娘を彼の息子の嫁に欲しがっている；(《元曲・竇娥冤・1》).

［儿戏］ érxì 〔名〕児戯. 重要な事柄に対し不まじめであることのたとえにも用いる. 子どもだまし. 〈等于～〉児戯に等しい. 〈不能拿工作任务当～〉仕事を子どもの遊戯だと思ってはいけない. 〈岂可把终身大事视同～？〉一生の大事をどうして子どもの遊びごとと考えられようか. 〈这不是堂堂正正的作战, 而是～〉これは正々堂々とした戦いではなく、子どもだましだ. 〈我岂有拿着你两家若干条性命当～的〉私がご両家の方々の命をもてあそんだりするはずがないでしょう；(《兒女・10》). 〈休说人命关天, 岂同～〉人命にかかわる事件は重大で、子どもの遊びでないことは言うまでもない；(《古今・26》). ［～行为］児戯に類した行い.

［儿行千里母担忧］ ér xíng qiānlǐ mǔ dānyōu 〔諺〕子どもが遠くへ行くと母親は心配する.

［儿婿］ érxù 〔名〕(白) 夫. 〈妻见～怨烦, 不免再三盘问〉妻は夫が悩んでいるのをみると、再三問いたださないではいられなかった；(《變文・醜女緣起》).

［儿要自养］ ér yào zì yǎng 〔諺〕('谷要自种'と続き)子どもは自分で育てるもの、穀物は自分で植えるもの.

［儿一声, 肉一声］ éryīshēng, ròuyīshēng 〔熟〕(白) 泣きわめきながら、私の娘よ、私のいとしい娘よ、と叫ぶ. 〈便～的要讨人命〉泣きわめきながら、私のいとしい娘よ、あの娘の命を返せ、と叫んだ；(《紅樓夢・103》).

［儿艺］ éryì 〔名〕(略) 児童芸術劇場. ＝'儿童艺术剧院'

［儿子］ érzi 〔名〕息子. 男の子. 〈～只有三岁〉息子はまだ3歳である. 〈老子生病了, ～来代替〉おやじが病気になったら、息子が代わりに来る. 〈～像爷, 女儿像母〉息子は父親に似て、娘は母親に似る；(《十二樓・奪錦樓》). ［～媳妇儿］息子の嫁. ［～做官回, 不如丈夫讨饭归］〔諺〕息子が役人に出世して帰って来るよりも、落ちぶれてこじきになっても亭主が帰って来る方がよい. ［大～］長男. ［干～］義理の息子. ［亲～］実の息子. ［小～］末っ子.

［儿子气］ érziqì 〔名〕子どもっぽい. ＝'孩子气' 〈当时喜文章, 各有～〉そのころは、文章が好きで、それぞれ子どもっぽさがあった；(黄庭堅《贈別李端叔》詩).

［儿作儿当］ ér zuò ér dāng 〔諺〕('爷作爷当'と続き)子のしたことは子が責任をもち、父のしたことは父が始末をつける.

［而］

ér ① 〔接〕古代語の虚詞で、現代でも書面語で用いられる. 単語と単語(ふつう動詞と形容詞で、名詞をつなぐことはできない)、句と句、あるいは節と節をつないで、並列・逆接・順接などの関係にむすぶ. 1) 互いに補完しあうことを表す. a. 形容詞をつなぐ. 〈这座山, 高～陡〉この山は高くて険しい. 〈他是个诚实～勇敢的青年〉彼は誠実で勇敢な青年である. 〈他们正在紧张～愉快地工作着〉彼らははりつめてそして楽しく働いています. b. 動詞句・節をつなぐ；前をうけて、さらに一歩進める関係になることが多い. 〈久～不去〉長い間立ち去らなかった. 〈时～献焉〉その時期になると、それを献上した. 〈战～胜之〉戦って勝つ. 〈取～代之〉取って代わる. 〈凡是原来有基础～又有发展前途的手工业, 一定要继续发展〉もともと基礎があり、将来性のある手工業は、すべて引き続き発展させなくてはならない. 〈各组都取得了良好的成绩, ～以三组的成绩最为突出〉各組とも良い成績をおさめたが、第3組の成績がずば抜けている. 〈想～又想〉考えに考える；(《魯・吶・阿》). 2) 逆接を表す；強調・対比の意味をもつことが多い. a. 形容詞・動詞をつなぐ；'而'の前後で意味が対立し、後の部分が前を修正・補足する関係になる. 〈这种苹果大～不甜〉この種のリンゴは大きいが、甘くない. 〈这是对那些不肯下苦功学习～又想获得科学知识的懒汉的深刻嘲弄〉これは、かの勉強に精を出そうとせずに科学知識を得たいと思っている怠け者を、痛烈に嘲弄したものである. b. 節をつなぐ；二つの事が対照的あるいは対立的な関係であることを表す. 〈发展轻工业, 投资少, ～收益大〉軽工業を発展させると、投資が少ないわりに大きな収益が得られる. 〈现在北方还很冷, ～南方已经是春暖花开了〉いま北方ではまだ寒いが、南方はもう春暖かく花ひらく季節である. 〈我们都睡觉了, ～他还在灯下看书〉私たちはみな寝てしまったのに、彼はまだ明かりのもとで本を読んでいる. c. '而'の前後の部分が、一方は肯定、一方は否定になっていて、この対比をとおして説明する. 〈不应当把理论当作教条, ～应当看作行动的指南〉理論を教条とすべきではなく、行動の指針とみるべきである. 〈这里的气候有利于种小麦, ～不利于种水稻〉ここの気候はコムギを植えるには有利だが、水稲を植えるには不利である. d. 意味的には対立しているが、形式的には主語と述語に似た関係の二つの部分の間に置いて、仮定関係を表す；後に結論を示す別の節が続く. 〈作家～不为人民写作, 那算什么样的作家呢？〉作家でありながら、人民のために書くことをしないなんて、作家といえようか. 〈民族解放战争～不依靠广大人民群众, 那是不能取得胜利的〉民族解放戦争で広範な人民大衆に依拠しないのなら、勝利をおさめられるはずはない. 3) 目的・原因・根拠・方式・状態を示す語句を動詞につなぐ. a. 前に'为了' '为' '因为' '由于' '通过'などの語を置く. 〈为建设社会主义～刻苦学习〉社会主義建設のため骨身を惜しまず勉強する. 〈大家为你取得的成就～高兴〉きみが成果を収めたので、みな喜んでいる. 〈我们决不能因为取得了一些成绩～骄傲自满起来〉我々は少々成績を収めたぐらいでおごりたかぶってはならない. 〈通过实践～发现真理, 又通过实践来检验真理〉実践によって真理を発見し、また実践をとおして真理を検証する. b. 前に'随' '依' '因' '就' '对'などの語を置いたときは、ふつう後には単音節の動詞がくる. 〈工作不能完全随个人的兴趣～定〉仕事は個人の興味のみによって決めることはできない. 〈这种药的效果常因人～异, 并非绝对有效〉この薬の効き目はしばしば人によって異なり、絶対に効くというものではない. 〈农活的安排需要依季节～定〉農作業の段取りは季節によって決めることが必要だ. 〈就我们小组～

E

言, 任务完成得还不够理想〉我々のグループについていうなら、任務の遂行はまだ十分満足のいくところまでいっていない.〈在人民内部, 民主是对集中～言, 自由是对纪律～言〉人民内部では、民主は集中に対して、自由は紀律に対していう. c. 前に動詞・形容詞をおいて、方式・状態を表す.〈拍案～起〉机をたたいて立ちあがる.〈顺流～下〉流れに沿って下る.〈匆匆～去〉慌ただしく去る.〈水是由氢和氧化合～成的〉水は水素と酸素が化合してできたものである. 4) 名詞をつないで、ある段階(状態)から別の段階(状態)へ移向することを表す;前に'由' '从'が呼応して用いられる.〈从上～下〉上から下まで.〈一～十〉一から十まで.〈由春～夏, 由秋～冬〉春から夏へ、秋から冬へ.〈这里地势由西～东, 逐渐平缓〉ここは地勢が西から東へ傾斜がだんだんと緩やかになっている. ② 古代中国語の接尾語.〈已～, 已～!〉おしまいだ、もうおしまいだ. ③ (白) …と. ='与', '跟'〈观瞻～镜面无殊, 体莹～瑠璃不异〉見てみると鏡と変わらず、光沢はガラスと同じである;(《變文・維摩詰》). ④ (白) ='则'〈不挥停(榜)～难已(以)行舟〉櫓をこがなければ、船を進められない;(《變文・維摩詰》). ⑤ ごとし. ='如'〈军惊～坏都舍〉士卒は驚き、その声は大きな家が崩れるようであった;(《呂氏春秋》). ⑥ おまえの.〈～翁〉おまえのお父さん. ⑦〔名〕姓.

[而夫] érfū〔名〕普通の人. 凡人.〈如～者〉凡人のようになる;(《荘子・列禦寇》).

[而何] érhé〔代〕(書) どうであるか. ='如何'

[而后] érhòu〔接〕以後. その後に. それから. その後. 爾後じ. ='然后'〈他的文章所以写得这么快, 是因为酝酿好了腹稿～下笔的〉彼が文章をこんなにも速く書けるのは、まず腹案を十分に温めてそれから書きだすからです.〈在院中跟卫大嫂说了几句话, ～一同进来〉中庭で衛大嫂とちょっと言葉を交わし、それから一緒に入って来る.〈他先夸奖天安门大会开得很好, ～称赞大会的成绩〉彼はまず、天安門大会はりっぱに行われたことを褒めたたえてから、大会の成果を称賛した. (注) '而后'と'以后'. '以后'は単独でも使用され、現在時点より後を表す. '而后'は単独使用することはできない.

[而家] érjiā〔名〕(方) 現在. 今;'而今'は訛音かん. ='现在';(広).〈～十点钟度〉今、だいたい10時ごろです. (注) '依家'とも書く. 広東語では'而'と'依'は声調が異なるだけで同音.

[而今] érjīn〔名〕現在. 今. ='如今'〈为见～世界, 不是修文时节〉今の世界をみるに、文を修める時節ではございません;(《新編五代》).〈若不与后, ～没这本话说〉もし(寺への逗留とうりゅうを)許されなければ、今この話の筋だてもないのでございます;(《董西廂・1》).

[而况] érkuàng〔接〕(書) いわんや. まして. しかも. その上;文の後節の初めに用い、それどころか、さらにの意味を強調する. '～又'としても.〈行政工作非其所长, ～他又有病, 还是另选别人吧〉行政の仕事は彼の得意とするところではないし、まして病気中であるから、やはり別の人を選んだほうがいい.〈看戏是有味的, ～在北京呢〉芝居見物には興味がある、まして北京なのだから;(《魯・吶・社》).〈几乎吹完了呼吸, 流完了汗, ～又头昏〉ほとんど息は絶え、汗は流し尽くし、そのうえ気が遠くなっていた;(《魯・故・補》). (注) '而况'と'何况'. 用法は基本的には同じ. ただし、'何况'の前には'更' '又'を置いてもよいが、'而况'の前には置けない.

[而来] érlái〔名〕(書) その後. 以来.〈自古之及今, 生民～未尝有也〉昔から今に及ぶまで、人類始まって以来、こんな事はまだない;(《墨子・兼愛・下》).

[而立] érlì〔名〕(書) 30歳をいう;《論語・為政》の'三十而立'〔30歳になって学業を完成させた〕から.〈年近～〉年が30歳に近い.［～之年］同上. (例)〈谁知道他将到～, 竟被小尼姑害得飘飘然了〉はからずも彼が30歳になろうとするころになって、若い尼さんにふらふらっとよろめいてしまった;(《魯・吶・阿》).

[而且] érqiě〔接〕そのうえ. かつ. 1) 並列された形容詞・動詞・副詞をつなぐ.〈表面柔软～光滑〉表面は軟らかで、そのうえ滑らかである.〈我们可以～必须完成这项指标〉我々はこの目標を達成できるし、またどうしても達成しなくてはならない.〈这些机器我们都能开, ～还能修理〉これらの機械を私たちは操作できるし、かつ修理することもできる.〈脸上黑～瘦〉顔は黒ずみ、やせこけている;(《魯・吶・孔》). 2) 節をつなぐ;ふつう後に'还' '也' '又' '更'などの副詞を併用する.〈组里不少人是我的老同学, ～有的还是好朋友〉グループの多くの人が私の昔からの同学であり、しかも何人かは親友である.〈从陆路可以去, 从水路也可以去, ～更近一些〉陸路からも行けるが、水路からも行けて、しかもそのほうが近い. 3) '不但'あるいは'不仅' '不单' '不只' '不光'を前節に、'而且'を後節に用いて、…のみならず、そのうえ…ということを強調する.〈鲁迅不但是伟大的文学家, ～是伟大的思想家和革命家〉魯迅は偉大な文学者であるばかりでなく、偉大な思想家・革命家である.〈他不仅非常聪明, ～还很用功〉彼は非常に聡明そうめいであるばかりでなく、そのうえよく勉強する.〈他的话, 即使是诨话、野话, 也莫不各有出处, ～妙趣百出〉彼の話はたとえ冗談や粗野な言葉遣いであっても、それぞれ出所があり、そしておもしろさが百出する. 4) 文と文をつなぐこともできる. 後の文が長いときは、'而且'の後に息の休みをおける.〈在沙漠里行军是很困难的, 那里风沙大, 又缺水, ～因为沙地松软, 人们走路都十分费力〉砂漠での行軍はまことに困難である、砂塵さじんがひどく、水もない、そのうえ、砂地はふかふかしていて、歩くのにたいへん骨がおれる.

[而上] érshàng〔名〕以上. ='以上'

[而外] érwài〔名〕以外;比べるときに用いる.〈除此～, 都不值得一看〉これ以外は見るに値しない.〈他除了自修英语～, 还学习哲学和历史〉彼は独学で英語を身に付けたほかに、さらに哲学と歴史も勉強している.

[而下] érxià〔名〕以下. それから. ='以下'〈两汉～〉両漢から以後.

[而已] éryǐ〔助〕(書) 平叙文の文末に用い、それだけのことにすぎないと、事を小さめにいう気持ちをこめる;ふつう'不过' '无非' '只' '仅仅'などと呼応する. 口頭語では'罢了'や'就是了'を用いる.〈我不过说说～, 没有别的意思〉私はちょっと言ってみただけで、他意はない.〈以上只是几个例子～, 类似的情况还很多〉以上はいくつかの例にすぎず、類似した状況はもっと多い.〈万一给他们晓得了, 也不过挨两句骂～〉もしも彼らに知られたって、お小言の二言三言も聞けば相済みさ.〈**那又有什么用呢, 不过自误误人～!**〉**それはまた**何の得があるのか、自分が誤って他人にまで害を与えただけなのだ.〈他对于这个年轻部长的访问, 也只看成多一番麻烦～〉彼はこの若い部長の訪問も、一回の余計な迷惑と見なしただけだった.

[而又] éryòu〔接〕それからまた. しかもまた. だがまた.〈曲艺是广大群众喜闻乐见～容易普及推广的艺术形式〉民間芸能は広範な大衆に喜ばれ、しかもまた広く普及するのに容易な芸術形式である.〈陌生～熟悉的人们〉面識はないが、しかしよく知っている人たち.〈看起来是一件平凡～平凡的小事, 但做起来很不容易〉一見平凡きわまりないことだけれども、いざやってみるとそう簡単にはいかない.

[洏]
ér ☞'涟洏'(☞'涟')

[耏]
ér ① ほおひげ.〈冒～之类〉西域人のようなほおひげの多い類;(《後漢書・章帝紀》). ②〔名〕姓.

[栭]
ér ① ますがた. 斗拱ときょう.〈绣～云楣〉美しく飾ったますがたに雲のかかったような高いうつばり;(張衡《西京賦》). ② 枯木に生える菌類植物. ③ (植) ササグリ. シバグリ. ='木栭'

[栭栎] érlì〔名〕(植) カシワの一種. ='白栎'

[胹]
ér 煮る. 軟らかく煮る.〈～熊蹯〉クマの手のひらを煮る.

[輀](轜、輭)
ér ひつぎ車.〈岂可越仙～而进也?〉まさか故人の霊車を追い越して進むことが許されましょうか;(《紅樓夢・15》).〈见一～车当路, 而余人不见〉喪車が一台道を遮っていたが、だれも見当たらなかった;(《幽明錄》).

[陑]
ér 調和をとる.

[聏]
ér ='陑'

[鲕]
ér ① 小さい魚.〈鲲～〉魚の卵と稚魚. ② 魚の卵. ③ 魚の名.

[鲕石] érshí〔名〕(鉱) '鲕状体'が凝結して出来た石.

[鲕状体] érzhuàngtǐ〔名〕魚の卵のように小さな鉱物結核;よく見られるものは石灰質・アルミニウム質・鉄質などによるもの.

[唲㊀]
ér ① ☞'嚅唲'(☞'嚅') ② ☞'呕唲'(☞'呕') // ㊁ wā

[鸸]
ér [鸸鹋](érmiáo)〔名〕(鳥) エミュー;ヒクイドリに似た鳥、オーストラリアに産する.

[臑㊁]
ér ='胹' // ㊀ nào

[尔](爾)
ěr ① なんじ. なんじの.〈～辈〉なんじら.〈～父〉なんじの父.〈出～反～〉なんじに出づるものはなんじにかえる;自業自得という意であるが、今は多く口に出して言った本人自身がそれを後悔し取り消すことを指す.〈吾不畏～〉私はあなたのことが怖くない;(《醒世・4》). ② かくかくしかじか. このとおり. (慣)〈果～〉はたしてこうである.〈偶～〉たまたまこうである.〈不过～～〉せいぜいこれくらいのものである. ③ その. あの;時間を指す.〈～时〉その時. この時.〈～后〉その後. ④ ='耳④' ⑤ 文言接尾辞;'地' '然'の字にあたる.〈卓～〉高くぬきんでたさま. 優れているさま.〈铿～〉(kēng-) 金属の触れ合う音の形容;からんからんと美しく澄んだ音色をいう. ⑥ …だけである. …にすぎない. ='而已'

[尔辈] ěrbèi〔代〕(書) なんじら. おまえたち. きみたち. ='你们'〈不然, 非～所知〉だめです、おまえたちの知るところではありません;(《古今・37》).

[尔曹] ěrcáo〔代〕(書) ① おまえ. きみ. ② きみたち. おまえたち. ='你们'〈～无正人〉おまえたちの中にはまっとうな人はいない;(《玄怪錄》).

[尔代节] ěrdàijié〔名〕イスラム教の祝日.〈～, 又称开斋节, …〉'尔代节'はまたの名を'开斋节'という、….

[尔等] ěrděng〔代〕(書) おまえたち. きみたち. みなさん. ='你们'〈～千万不可多事〉みなさんもくれぐれもよけいなことはしないよ

うに；（«官場・57»）．〈左右，～立刻到伽蓝殿，将伽蓝神好好抬来〉おいおまえたち、ただちに伽藍殿へ行き伽藍神をちゃんと運んでこい；（«三俠・39»）．〈～将士，協力尽忠〉おまえたち将兵は力を合わせ忠義を尽くしてくれた；（«水滸・101»）．

［尔尔］ ěr'ěr 〔代〕(書) かくのごとし．

［尔耳］ ěr'ěr 〔代〕(書) かくのみ．これだけ．〈不过～〉これだけにすぎない．［聊复～］まずまずこんなものである．せいぜいこんなところである．

［尔俸尔禄］ ěr fèng ěr lù 〔成〕（'民膏民脂'と続き）おまえの俸禄は人民の膏血．俸禄は人民の汗と脂の結晶である．

［尔格］ ěrgé 〔量〕(物) エルグ；エネルギーの単位．

［尔个］ ěrgè 〔名〕(方) このごろ；[西北]．

［尔后］ ěrhòu 〔接〕(書) ＝'而后' 〈～愈演愈烈〉その後、押し広めれば押し広めるほど厳しい．

［尔刻］ ěrkè 〔名〕(方) 現在．今；[西北]．〈～他努力学习，进步很快〉現在彼は一生懸命勉強しているので、進歩が早い．

［尔来］ ěrlái 〔名〕(書) ① ＝'迩来'（☞'迩①'） ② その後．それ以来．〈～绝书信十七八岁矣〉それ以来17，8年間も音信を断っております；（«南柯»）．〈～二十有一年矣〉それ以来、21年になりました；（諸葛亮«前出師表»）．

［尔日］ ěrrì 〔名〕(書) この日．〈～即还家〉この日のうちに家へ帰った；（«幽明錄»）．

［尔汝］ ěrrǔ 〔名〕(書) 貴様 おまえと呼び合える親密な間柄で、遠慮がないこと．［～交］おれ おまえの仲．(例)〈祢正平年少，与孔文举作～〉禰正平は若くして、孔文挙とおれ おまえの仲になった；（«小說»）．［相为～］〔成〕互いに遠慮のない仲である．

［尔时］ ěrshí 〔名〕(書) ☞ [主解] ③．〈～三伏中，傍摇扇视事〉その時は三伏の時期で、そばで扇をゆり動かして事務を執っていた；（«裴子語林»）．

［尔我］ ěrwǒ 〔名〕なんじとわれ．あなたと私．

［尔夕］ ěrxī 〔名〕(書) 今夕．〈～三更〉今夜の真夜中；（«南史・豫章王子恪傳»）．〈～，阴风晦黑，至五更，寂然无闻〉その夜は陰気な風が吹き真っ暗であったが、5 '更'〔夜明け前〕になるとひっそりと何の音もしなくなった；（«白猿»）．

［尔馨］ ěrxīn 〔代〕(書) かくのごとき；六朝時代の言葉．＝'宁馨' 〈正是～〉まさにかくのごとき；（«世說新語・品藻»）．

［尔许］ ěrxǔ 〔代〕(書) かくばかり．これくらい．これほど．このように．＝'如此' 〈～高〉こんなに高い．〈～长〉こんなに長い．〈～闲暇〉こんなに暇である．〈且若非如来，焉能灭～多烦恼〉そもそも如来でなければ、こんなに多くの煩悩を滅却することができようか；（«變文・八相變»）．〈此鼠子自知不能保～地也〉かくのごとき小人に、これだけの土地を守れないことが、自分でもよくわかる；（«三國志・吳志・孫權傳»）．

［尔雅］ ěryǎ 〔形〕(書) 精練されて優雅である．〈文章～〉文章が優雅で巧みである．〈雍容～〉ゆったりと構えて優雅である．〈他是个温文～的人〉彼は穏やかで上品な人だ．〔名〕（Ěryǎ）爾雅；書名．中国最古の字書．

［尔夜］ ěryè 〔名〕(書) この夜．こよい．〈～风恬月朗〉こよいは風が静かで月が輝いている；（«世說新語・賞譽下»）．

［尔虞我诈］ ěr yú wǒ zhà 〔成〕お互いにかけひきし、だまし合う．キツネとタヌキのだまし合い；（«左傳・宣公15年»）．〈同事之间要以诚相待，不能～〉同僚の間では誠意をもって接し、互いにだまし合ってはならない．〈资本主义社会里，到处都是～〉資本主義社会では、どこもかしこもだまし合いばかりだ．

［尔诈我虞］ ěr zhà wǒ yú ＝'尔虞我诈'

［尔朱］ Ěrzhū 〔名〕複姓；たとえば北斉の'尔朱文畅'．

［耳］

ěr ① 耳．＝'耳朵' 〈～聋〉耳が聞こえない．〈～熟〉聞き慣れている．↔'耳生' ② 耳状のもの．1）形を示す．〈木～〉(植) キクラゲ．〈银～〉(植) 四川産の白色キクラゲ．2）両わきに位置しているものを指す．〈～房〉'正房'〔門の正面にある建物〕の両側にある小棟、また'厢房'〔'正房'の前方の左右にある建物〕の両わきにある小さな建物を指すこともある．主人の衣装室あるいは主人付きの使用人の居間．③（～子）*〔名〕器物の取っ手．みみ．わらじのひも．④（…に）すぎない．それだけのことである．＝'而已' 〈前言戏之～〉先程の言は戯れただけである；（«論語・陽貨»）．⑤〔名〕姓．

［耳巴］ ěrbā 〔名〕(方) 防寒帽の耳を覆う部分．＝'帽耳'，'耳扇'

［耳巴(子)］ ěrbā(zi) 〔名〕(方) 耳の後ろ．横つら．びんた．＝'耳光'；[四川]など．〈打了他一个～〉彼にびんたを一発張ってやった．〈她真恨不得给他一个～〉彼女は彼の横つらをたたけないのが残念に思う．

［耳鲍］ ěrbào 〔名〕(貝) ミミガイ．アワビ．

［耳报神］ ěrbàoshén 〔名〕(方) ① こっそりと知らせを持ってくる人．密告者．たれこみ屋；[四川]．〈遍地又都是他的～〉いたるところに彼女に消息をもらす人がいる；（«兒女・40»）．② ニュースを人より早くキャッチする人．早耳の人；又(白)．〈又不知是来作～的，也不知是来作探子的〉早耳にでもなったのか、物見にでもなったのか；（«紅樓夢・47»）．

［耳杯］ ěrbēi 〔名〕質のある杯．耳杯．

［耳背］ ěrbèi 〔形〕耳がよく聞こえない．耳が遠い．〈婆婆，他说那十三年前的话，我有～，你听着〉ばあさんや、あの人があの13年前の話をしているが、わしは耳が遠いので、あんたが聞いておくれ；（«元曲・兒女團圓・2»）．

［耳鼻喉科］ ěrbíhóukē 〔名〕耳鼻咽喉科．［～医生］耳鼻咽喉科の医者．

［耳鼻喉医院］ ěrbíhóu yīyuàn 〔連〕耳鼻咽喉科病院．

［耳闭］ ěrbì 〔形〕(白) 耳が聞こえない．〈悟空，你想有些～〉悟空、おまえの耳は少しどうかしてるんじゃないか；（«西遊・14»）．

［耳边］ ěrbiān 〔名〕耳元．［～风］〔熟〕1）どこ吹く風．聞き流すこと．馬耳東風．馬の耳に念仏．＝'耳旁风' (例)〈当做～〉どこ吹く風と受け流す．(例)〈玉姐听说，只当耳边之风〉玉姐は聞いても馬耳東風と聞き流しております；（«警世・24»）．(例)〈只当～过去便了，切莫搅事〉ただ馬耳東風と聞き流せばよい、ゆめゆめとりあうでないぞ；（«京本・14»）．2）つかみどころのないこと．その場だけで残らぬことや言葉．

［耳鬓交接］ ěr bìn jiāo jiē ＝'耳鬓厮磨' 〈不能与他～〉彼と親しく付き合うことができない；（«紅樓夢・7»）．

［耳鬓厮磨］ ěr bìn sī mó ＝'耳鬓撕摩'，'耳鬓相磨' 〔成〕親しいさま．仲むつまじいさま．（男女が）仲よくいっしょに生活する形容；多く子どもについていう；（«紅樓夢・29»）．〈青梅竹马，～〉青ウメを摘み、'竹马'〔タケをウマに見立てて、またがって遊ぶ子どもの遊び〕にまたがり、鬢の毛が触れ合う；幼なじみが仲よく遊ぶさま．竹馬の友．筒井筒．〈白窗纸上，映现着他们那～的身影〉白い窓紙には、彼らの仲よくいっしょにいる影が映じていた．〈贾宝玉与林黛玉从小～，一起长大〉賈宝玉と林黛玉は小さいときからとても仲がよくて、一緒に大きくなった．〈老弟兄们，～的在一块子，这一散也怪没趣的〉皆の衆が一つにまとまって仲良くしてきたのに、ここで散り散りになるのは残念でしかたがない；（«兒女・21»）．

［耳病］ ěrbìng 〔名〕耳の病気．耳病．〈害～〉耳の病気を患う．［～学］耳科学．

［耳脖子］ ěrbózi 〔名〕耳のつけ根．首筋の耳に近い部分．

［耳卜］ ěrbǔ 〔動〕（大みそかの夜に）ほかの人の話を聞いて吉凶を占う．

［耳不忍闻］ ěr bù rěn wén 〔成〕耳にするに堪えない．

［耳不听，心不烦］ ěr bù tīng, xīn bù fán ＝'耳不听，心不闷' 〔諺〕聞かなければ心を煩わすこともない．気に入らないことを聞かなかったら悩むこともない．聞けば気の毒 見れば目の毒．知らぬが仏．

［耳残］ ěrcán 〔名〕(方) 耳あか．耳くそ．＝'耳垢'；[東北]．〈抠～〉耳あかをほじくる．

［耳草］ ěrcǎo 〔名〕(植) フタバムグラ；アカネ科．

［耳喳］ ěrchā 〔名〕耳元でのささやき．〈打～〉耳元でささやく．

［耳蝉］ ěrchán (方) ＝'耳残'；[東北]．

［耳沉］ ěrchén 〔形〕(方) 耳がよく聞こえない．耳が遠い．＝'耳朵沉'

［耳承］ ěrchéng 〔名〕イヤー・ピース．

［耳匙菌］ ěrchíjūn 〔名〕(植) マツイサタケ．

［耳垂(ㄦ)］ ěrchuí(r) 〔名〕耳たぶ．＝'耳朵垂ㄦ'

［耳唇(ㄦ)］ ěrchún(r) 〔名〕(方) 耳たぶ．＝'耳朵唇ㄦ'，'耳垂(ㄦ)' 〈阴阳眼，大～，无论在哪ㄦ也是个富泰的人〉片方が大きく片方が小さい目、大きな耳たぶ、どこもかしこもふくよかな人だ．

［耳聪］ ěrcōng 〔名〕耳が異常に敏感になり、普通の人には聞こえないものまで聞こえる病気．〈仲堪父尝患～，闻床下蚁动，谓之牛斗〉（殷）仲堪の父親は以前'耳聡'を患い床下でアリが動いているのを聞いて、それをウシが闘っていると言った；（«晉書・殷仲堪傳»）．

［耳聪目明］ ěr cōng mù míng 〔成〕① 耳も目もよく利く．② 非常に利発である．

［耳掸子］ ěrdǎnzi 〔名〕耳をそうじするのに使うはけ．

［耳珰］ ěrdāng 〔名〕① 女性の耳飾り．＝'耳珠' ② (植) ミミナグサの異名．

［耳刀(ㄦ)］ ěrdāo(r) ＝'耳刀旁' 〔名〕(語) わりふ．ふしづくり；漢字偏旁の一つ；'卩''㔾'．

［耳底］ ěrdǐ 〔名〕① (書) 耳の内部．耳の奥．耳の底；ふつう、鼓膜を指す．② 中耳炎．

［耳东耳西］ ěr dōng ěr xī 〔成〕(方) 印象が深くない．＝'恍惚'

［耳朵］ ěrduo 〔名〕① 耳．〈～长〉〈～灵〉〈～尖〉耳が早い．耳ざとい；時に(貶)．〈～聋〉〈～背〉耳が遠い．〈伸长了～在那里站着〉耳をそばだててそこに立っていた．〈耸起～〉きき耳を立てる；（«魯・吶・藥»）．〈偏你这狗材～尖，听的见〉あいにく、ろくでなしのおまえが耳ざとく聞いてしまった；（«金瓶梅・61»）．〈那大虫眼里、口里、鼻子里、～里都迸出鲜血来，更动弹不得〉そのトラの目・口・鼻・耳から鮮血がほとばしり出て、まったく動かなくなった；（«水滸・21»）．［～沉］(方) 耳が遠い；[東北]．(例)〈他～，你得大声喊〉彼は耳が遠いので、大きな声で言わなくちゃ．［～垂ㄦ］＝'耳垂(ㄦ)'［～唇(ㄦ)］(方)＝'耳垂(ㄦ)'［～底子］(方) 中耳炎；[北京]など．［～洞］(方) 耳の穴；(閩)．［～根(ㄦ・子)］耳の付け根．(例)〈张秃子往小坡这边凑了凑，挨着小坡的～说〉張禿子は小坡のそばへ近づき、小坡の耳に口を寄せて言った．［～根子软］しっかりした考えもないので、だれの話でも聞く．しっかりした考えがなく、人の話で容易に自分の考えを変

えてしまうこと. 例〈哼, ～, 你媳妇的毒都传给你了〉ふん、おまえのように定見のないやつは、女房の毒がみなおまえにうつってしまったのだ. [～话]耳うち. [～环](方)イヤリング. 耳輪;(北). [～里冒出脚来](白)誇張する. 大げさにする. 尾ひれをつける;(《姻緣・85》). [～帽(儿)]毛皮で作った二つの耳おおい;防寒用. [～软]人の話を信用したがる. (おせじやそそのかしを)軽々しく真にうける. 例〈他～, 架不住三句好话, 他就相信了〉あいつはおだてにのりやすいから、二言三言うまい話をしようものなら、すぐに本気にしてしまう. 例〈王主任是个好干部, 但有个缺点, 有点儿～〉王主任はすばらしい幹部ではあるが、欠点があり、少々人の話を軽々しく真にうけるところがある. 例〈耳朵又软, 心里又没有计算〉人の言うことをすぐに真に受けるし、心の中にしっかりした考えもありません;(《紅樓夢・60》). [～塞驴毛][諺](方)聞こえない. 耳をかさない;(北). 例〈告诉你好几遍了, 你～了〉あなたに何回も言ったんだが、あなたは耳をかさなかった. [～套](方)耳あて;(北). [～眼(儿)] 1)耳の穴. 2)耳輪をするのに耳たぶにあけた穴. [～眼子]耳の穴. 例〈一～土地〉ネコの額ほどの土地. [～硬]人の話を容易に信用しない. 人の言うことを聞かない. 人の言葉に簡単に承服しない. [～原是棉花做的][諺]すぐに人の言いなりになること. 例〈刘公～, 就依着老婆〉劉公はすぐに人の言いなりになり、女房に従います;(《醒世・8》). [～长茧][熟]聞く回数がたいへん多いことのたとえ. 耳にたこができる. 例〈你像得了什么病症, 张口钢铁, 闭口钢铁, 说得我们耳朵都长茧了〉あなたはまるで何か病気にかかったように、口を開けば鋼鉄のことばかり言うので、私たちは耳にたこができてしまうほどだった. [～膛子](方)中耳炎;(北京). ②(白)草鞋の両側のひもを通す所. 〈～并索儿却是麻编的〉(草鞋の)耳とひもはアサで作られている;(《水滸・8》).

[耳朵儿] ěrduor (白)=‘耳朵’〈侧着～听琴〉耳を傾けて琴を聞く;(《王西廂・3・4》).

[耳耳] ěr'ěr [形](書)① きわめて盛んなさま. 多いさま. 〈六辔～〉(車を引く4頭のウマに付けた)6本の手綱がきわめて多い;(《詩經・魯頌・閟宮》). ② そびえるさま. 〈长刀刻峰碧～〉長い刀で山の峰を削ったように山は青くてそびえている;(梅堯臣《宛陵集・37》詩).

[耳房] ěrfáng [名] ☞ 字解 ② 2). 〈好容易拜完了, 又退回到对面的～〉やっと礼が終わり、また向かいの‘耳房’に戻ってきた. 〈他为自家贫未娶, 只在府厅～内楼止〉彼は家が貧しく妻をもらっていないので、屋敷の小部屋に住んでいた;(《古今・6》). 〈吕方、郭盛于聚义厅两边～安歇〉呂方と郭盛は聚義庁の両側の‘耳房’で休んだ;(《水滸・44》).

[耳粪] ěrfèn [名](方)耳くそ. 耳あか. =‘耳垢’

[耳风] ěrfēng [名](方)風評. うわさ話;(閩). 〈～长〉早耳である.

[耳福] ěrfú [名]耳の正月. 〈大饱～〉大いに耳を楽しませる. 〈听了这出戏真是饱了～〉この芝居はほんとうに十分耳を楽しませてくれた.

[耳根] ěrgēn [名] ① 耳のつけ根. 耳元. 〈虎妞堵着爸爸的～吹嘘〉虎妞が父親の耳元で小声で話す. 〈两颊连～都热起来〉両ほほは耳元までも熱くなりはじめた;(《魯・故・奔》). 〈～通红〉耳のつけ根まで真っ赤である;(《初拍・12》). 〈董平急躲, 那石子抹～上擦过去了〉董平が急いで身をかわすと、その石は耳元をかすめて飛んで行った;(《水滸・70》). [～发烧][熟]耳のつけ根がほてる;たいへん恥ずかしいことの形容. 例〈叫我～, 臊得我闭上了眼睛〉私は耳元が熱くなり、恥ずかしくて目を閉じた. [～干净](白)耳もとが清らかである. やかましくない. 煩わしいことがない;(《照世盃・2》). [～前]耳元. =‘耳根底下’ 例〈老是在～叨念这个, 叨念那个, 你真是婆婆妈妈〉いつでも耳元であれこれとぐずぐず言って、おまえはほんとにくどいよ. [～清净][熟]耳元が清らかである. 生活になんの煩わしいことがない. 耳元で騒がしい音が聞こえないこと. やかましく騒ぐものがおらず、心休まること;(《元曲・灰闌記・1》). 例〈当日打发罗童回去, 且得～〉その日、羅童を追い返して、ひとまず落ち着いた;(《古今・20》). 例〈把梯子上去拆了, 也得～〉はしごで上っていって(木の上のカラスの巣を)取っ払ったら、静かになる;(《水滸・7》). [～台子](方)耳の後ろの頭蓋骨が突き出た部分;(北京). 例〈抓了个小枕头儿支着～躺下〉小さな枕をとると耳の下にあてがって横になった;(《兒女・40》). ② 聴覚.

[耳根子] ěrgēnzi (方)=‘耳根①’;(四川). 〈从脸上红到～〉顔から耳のつけ根まで赤くなった.

[耳根子(～儿)] ěrgēnzi(～r) [名](方)耳. 〈风吹弄她的长头发, 毛茸茸地刺着韩孟翔的～〉風が彼女の長い髪を吹き払い、韓孟翔の耳をもそもぞ刺激する. [～软]人のへつらいに弱い. 人の言に簡単に従う. 人の言葉を簡単に信用する;誹謗や挑発の言葉に容易にのる.

[耳垢] ěrgòu [名]耳あか. 耳くそ. =‘耵聍’〈掏～〉耳くそをほじる.

[耳鼓] ěrgǔ [名](生)耳の鼓膜. 〈刺激人的～〉鼓膜を刺激する.

[耳瓜子] ěrguāzi (方)=‘耳光(子)’

[耳刮子] ěrguāzi =(白)‘耳括子’, (白)‘耳聒子’/ ‘耳光(子)’〈那巡捕脸上早被大帅打了一个～〉その巡捕はとっくに閣下からびんたを一つくらっていた;(《官場・53》). 〈向他腮颊上, 尽力打了个～〉その人のほほを思いきり打った;(《金瓶梅・78》). 〈吃得～〉びんたをくらう;(《水滸・24》).

[耳掴子] ěrguāizi (方)=‘耳光(子)’;(閩).

[耳管] ěrguǎn [名] ①(生)耳管. 〈随后是轰轰的声音充满了他的～〉すぐ、どかん、どかんという音が彼の耳をふさいだ. [～狭窄症](医)耳管狭窄症. ②(方)耳の中.

[耳光(子)] ěrguāng(zi) [名]耳の後ろの部分. 耳の後ろ側;びんたの意に用いられる;又(白). 〈打～〉横っ面を殴る. びんたをはる. 〈扇～〉平手打ちをくわす. 〈吃～〉びんたをくらう. 〈挨～〉びんたをはられる. 〈再闹, 我要打～了〉これ以上騒ぐと、おまえにびんたをくらわすぞ. 〈一个～打得他歪歪斜斜〉びんたをくらって、彼は体をぐらつかせた. 〈娘给她的孩子一个老大的～〉母親は子どもにひどいびんたをくらわせた. 〈把他骂了一顿, 连打几个～子〉その女をひとしきり叱りつけると、続けざまに横っ面をはった. (《古今・1》). 〈白秀英再赶入去, 老大～只顾打〉白秀英はさらに踏み込んで、思いきり横っ面をはった;(《水滸・51》).

[耳郭] ěrguō [名](生)耳殻. 耳介.

[耳锅] ěrguō [名]両側に左右対称のつまみ・取っ手が付いたなべ.

[耳毫] ěrháo [名]古い劇、あるいは絵で粗野な人を表現するとき、よく耳のあたりに立てた毛を飾る、これを‘耳毫’と称する.

[耳号] ěrhào [名](牧)イアマーク. 耳印. 耳につける番号札;所有名を明示するために家畜の耳につける印.

[耳后生风] ěr hòu shēng fēng [成]耳の後ろに風を生ず;勢いのきわめて盛んな形容.

[耳乎] ěrhu (方)[形]知っているかのようである. 聞きおぼえがある. (どうやら…)耳にしたようである;(北京). 〈我～听谁说过〉私はだれかが言ったのを聞いたことがあるような気がする. [動]気が付く. わかる;(北京), (東北). 〈他说什么我没～〉彼が何を言ったか私は気がつかなかった. 〈只要你不吵吵, 谁～?〉きみが騒ぎたてさえしなければ、だれが気付くものか.

[耳环] ěrhuán [名]イヤリング. 耳輪.

[耳机(子)] ěrjī(zi) [名] ① 受話器. 〈抓～〉受話機をとる. ② イヤホーン. イヤ・ピース. =‘听筒’〈摘下～〉イヤホーンをはずす. ③ 受話口. ④(機)レシーバー.

[耳级] ěrjí [名](旧)首級の左耳をいう;首級の代わりとした.

[耳际] ěrjì [名] ① 耳元. 身近で声が届く範囲. 〈他的话在我～萦绕〉彼の言葉が私の耳元にこびりついている. ② 耳のまわり. 〈一片红晕漫在他的～, 他那长长的耳垂也通红起来〉一面の赤みが彼の耳のまわりに広がり、彼の長い耳たぶも赤くなりはじめた.

[耳尖] ěrjiān [形]耳ざとい. 耳が早い. 〈妈妈很～〉お母さんはたいへん耳ざとい.

[耳件] ěrjiàn [名]イヤホーン.

[耳鉴] ěrjiàn [動](書)耳をもって目とする;鑑賞する能力の低い人を皮肉る言葉.

[耳界] ěrjiè [名]音の聞こえる範囲.

[耳镜] ěrjìng [名](医)耳鏡.

[耳蕨] ěrjué [名](植)イノデ;オシダ科.

[耳科] ěrkē [名](医)耳科. [～学]耳科学. [～医生]耳科医.

[耳孔] ěrkǒng [名](生)外耳孔.

[耳快] ěrkuài =‘耳尖’

[耳廓] ěrkuò [名](生)耳介. 外耳.

[耳雷子] ěrléizi [名](方)=‘耳光(子)’;(北京), (東北). 〈给他一个～〉彼の横っ面をぶん殴ってやる.

[耳力] ěrlì [名]聴力.

[耳聋] ěrlóng [形]耳が聞こえない. [～眼花][成]耳は遠く、目はかすむ. [～眼瞎][成]耳は聞こえず目は見えない;(《十二樓・拂雲樓》).

[耳漏] ěrlòu [名](医)耳漏. 耳垂れ;耳の病気.

[耳轮] ěrlún [名] ①(生)耳輪;また耳そのもの. ② 耳たぶ. 〈你这名儿从你抓周儿那日就在我～中听得不耐烦了〉あなたの名前は‘抓周’のその日以来、耳にたこができるほど聞いてきましたよ;(《兒女・19》).

[耳马] ěrmǎ [名](方)耳くそ. 耳あか;(粤).

[耳满鼻满] ěr mǎn bí mǎn [成]よく聞いて耳慣れていることのたとえ. 〈你在南京时, 人说你周舍名字, 说的我～的〉あなたが南京にいるとき、周舎というあなたの名を人が言っているのを、耳にたこができるほど聞いている;(《元曲・救風塵・3》).

[耳毛] ěrmáo [名]耳の中に生える毛.

[耳帽(儿)] ěrmào(r) [名]耳かくし. 耳を覆う防寒具. 耳の上にかぶせて、寒さを防ぐ物. 〈耳朵上戴着一对破～〉耳には一対のぼろぼろの防寒用の耳当てをしている.

[耳门] ěrmén [名] ①(方)わき門. 側門;(東北), 又(白). ②(白)耳の入り口.

[耳门子] ěrménzi (方)=‘耳朵’

[耳蒙蒙(的)] ěrmēngmēng(de) [形](方)(耳に)はっきりしていないさま. 聞いてもぼんやりしているさま;(東北). 〈～地听见小宝喊了我两声〉かすかに小宝が私に二言三言声を掛けたのが聞こえた.

[耳鸣] ěrmíng [名]耳鳴り. [動]耳鳴りがする. 〈这个病人心跳～〉こ

の患者は動悸がし耳鳴りがします．<还有，时常觉得头昏～>ほかにはよく目まいがして、耳鳴りがします．

〔耳膜〕 ěrmó 〔名〕〔生〕鼓膜．<她的～好像被震破了似的>彼女の鼓膜はまるで破られたみたいだ．<他终于明白了，又是一阵大笑，震得我～都嗡嗡发麻>彼はとうとうはっきりわかって、またひとしきり、私の鼓膜が震えて、ぶんぶんと(耳鳴りがして)麻痺するほど、大笑いをした．〔～炎〕〔医〕鼓膜炎．

〔耳末〕 ěrmò 〔名〕〔方〕耳くそ．耳あか；〔圏〕．

〔耳目〕 ěrmù 〔名〕① 耳と目．〔～不雅〕〔白〕世間の目がうるさい；(《初拍・6》)．〔～长〕〔白〕耳と目が長い．〔転〕情報通である．教えてくれる人が多い．情報ネットが広い．〔例〕<他的～，你切莫讥笑他>あの人には告げ手が多く、決してあなどってはいけません；(《照世盃・3》)．〔～聪明〕耳目ともによく働く．〔転〕情報通である．頭の反応が早いこと．〔～之欲〕聞きたい見たいと思う耳と目の欲望．② 耳目となって働く人．情報提供者．手先となってようすを探る者．スパイ．密偵．<你们要当好党的～>きみたちはりっぱに党の耳と目の役を果たさなければならない．<那个家伙是特务机关的～，要注意点儿！>あいつは特務機関のスパイだから、注意しなければならない．<钱文贵总派得有～，看谁和他不对，他就治谁>銭文貴は必ずニュースを探る人をもぐらせていて、だれが彼に反対しているかを知れば、すぐに始末する．<又因王善保家的是邢夫人的～，…>また王善保の妻女というのが奥方の邢氏の腹心となって、…；(《紅樓夢・74》)．<小人是王头领手下～>私は王頭領の部下の見張り役です；(《水滸・11》)．〔～众多〕〔熟〕手先の多いこと．③ (働きとしての)耳．〔～灵通〕耳がよく利く．④ 見聞．<～所及>見聞の及ぶところ．<～不广>見聞が狭い．<说说吧，给我们开开～吧！>話しなさいよ、私たちに見聞を広げさせてくださいよ．<我的～不广，不知道那儿的风俗>私の見聞は広くないので、そこの風俗を知りません．⑤ 人の耳目．人目．<遮掩～>人の耳目をごまかす．人目をごまかす．〔人多～多〕人が多いと目につきやすい．〔～一新〕〔成〕(以前より良くなり)すっかり様相が変わること．これまで耳にしたことも目にしたこともないことを見聞すること．〔例〕<虽不是什么心旷神怡的事情，可以算得～的了>それほどこころさわやかというわけではないが、すっかり耳目一新したといっていいだろう；(《二十年・16》)．

〔耳撚子〕 ěrniǎnzi 〔名〕〔方〕情報が商抜けの人．＝'消息子'；〔北京〕．

〔耳脓〕 ěrnóng 〔名〕〔中医〕化膿性中耳炎．

〔耳畔〕 ěrpàn 〔名〕〔書〕耳元．<继而，弟弟的话又响在～>続いて弟の言葉がまた耳のそばで響いた．<～闻风雨之声>耳元で風と雨の音を聞く；(《古今・34》)．<那婆子向他～低言>ばあさんは彼の耳元に口を寄せ、小声で話す；(《金瓶梅・8》)．

〔耳旁〕 ěrpáng 〔名〕耳元．〔～风〕〔熟〕＝'耳边风' 〔例〕<把他的话当做(作)～>彼の言葉を馬耳東風と聞き流す．〔例〕<爹常常骂他，他也不在乎，就当作～一样>お父さんがしょっちゅう怒っても、彼の方は意に介せず、聞き流している．〔例〕<你千万不要当做～！>決して馬耳東風と聞き流さないようにしなさい；(《官場・53》)．<我平日和你说的，全当～>私が日ごろおまえに言ったことは、すべてどこ吹く風だ；(《紅樓夢・8》)．

〔耳剽〕 ěrpiāo 〔動〕聞きおぼえがある．

〔耳撇子〕 ěrpiězi 〔方〕＝'耳光(子)'

〔耳屏〕 ěrpíng 〔名〕〔生〕(外耳の)耳珠．

〔耳钳子〕 ěrqiánzi 〔名〕〔方〕イヤリング；〔北京〕，〔東北〕．<一对～>一対のイヤリング．

〔耳壳〕 ěrqiào 〔名〕〔生〕耳殻．耳．＝'耳翼'〔～藻〕〔植〕エツキイワノカワ．

〔耳茄子〕 ěrqiézi 〔名〕耳の後ろの部分；びんたの意に用いられる．＝'耳光(子)' <气得我上去搧了他一个～>怒って私は進み出て彼にびんたを一発くらわした．

〔耳热〕 ěrrè 〔形〕耳が熱い；興奮することを形容する言葉．<酒后～>酒を飲んで耳が熱くなる．<他有点脸红～，心跳也急起来>彼は少々顔が赤らみ、耳が熱くなり、胸の鼓動も激しくなった．〔～心跳〕〔成〕耳は熱くなり胸はどきどきする；焦ったり、驚いたりして．〔例〕<听见他的声音，我就～>彼の声を聞いて、私は耳がほてり、胸がどきどきした．〔～眼跳〕〔成〕耳がほてり、まぶたがぴりぴりする；凶事を知らせる兆候．悪い事の起こる前ぶれ；(《警世・38》)．

〔耳濡目染〕 ěr rú mù rǎn 〔成〕① 聞いたり見たりして影響を受ける．耳や目から覚えている．何度も見たり聞いたりして、知らず知らず影響を受ける；(韓愈《清河郡公房公墓碣銘》)．<她单凭～，也认得一些字，而且能够暗诵得好些唐诗>彼女は見たり聞いたりしているうちに、いくらか字も覚え、その上たくさんの唐詩も暗唱できた．〔～，不学以能〕〔諺〕門前の小僧 習わぬ経を読む．② 耳になじみ、目になじむ．耳目に慣れ、異としない．

〔耳软〕 ěrruǎn 〔形〕定見なく、人の話を信じやすい．<张老就是～，容易受人拉拢>老張は軟弱で、人に丸め込まれやすい．<唐僧果然～，又信了他，随复念起(紧箍儿咒)>唐僧(三蔵)はまったく定見なしで、今度もまた彼の言葉を信じ込み、そこでふたたび呪文を唱えだした；(《西遊・27》)．〔～心活〕〔成〕人のいいなりになり、定見のないこと．人の話を聞いてすぐ気が変わること．〔例〕<～的人，容易受人摆布>軟弱な人間は人に振り回されやすい．〔例〕<只是迎春语言迟慢，～，是不能作主的>ですが迎春は言葉が遅く(口べたで)、すぐ人の言いなりになり、自分の考えで事を進めることができない人間です；(《紅樓夢・77》)．

〔耳塞〕 ěrsāi 〔名〕① イヤホーン．<装上～收听>イヤホーンをつけて聞きとる．〔～机〕イヤホーン．〔～听筒〕〔電〕豆受話機．② 耳栓；水泳のとき用いる．☞〔次項〕

〔耳塞〕 ěrsai 〔名〕耳あか；俗語．＝'耳垢' ☞〔前項〕

〔耳塞子(～儿)〕 ěrsāizi(～r) 〔名〕耳あか．

〔耳扇(儿)〕 ěrshàn(r) 〔名〕① 防寒帽の両耳を覆う部分．② ＝'耳郭'；特に耳殻の上端と頭骨の接する部分を指す．<纸烟夹在～上>紙巻きたばこを耳に挟む．

〔耳梢〕 ěrshāo〔又〕ěrshao 〔名〕耳たぶの末端．

〔耳勺(子・儿)〕 ěrsháo(zi・r) 〔名〕① 耳かき．② 耳の後ろの部分；びんたの意に用いられる．＝'耳光(子)' <罚站，打～，都不是教育孩子的好办法>罰として立たせることや殴ることは、いずれも子どもを教育するのによい方法ではない．

〔耳生〕 ěrshēng 〔形〕耳慣れない．聞き慣れない．<老师这个字也听着～，而且可怕>先生というこの言葉も耳慣れないものであり、しかも恐ろしかった．

〔耳食〕 ěrshí 〔動〕〔書〕人の言うことをうのみにする．〔～之谈〕〔～之言〕〔成〕同上の話．〔～之徒〕〔成〕他人の説を聞いて、是非を判せず、みだりにこれを信ずる人．

〔耳屎〕 ěrshǐ ＝'耳垢'；俗語．<挖～>同上をとる．

〔耳识〕 * ěrshì 〔名〕〔仏〕六識の一つ；耳が声塵に対して生ずる識を指す；仏教語．

〔耳饰〕 ěrshì 〔名〕イヤリング．耳飾り．

〔耳视目听〕 ěr shì mù tīng 〔成〕自然の道を会得したこと；(《列子・仲尼》)．

〔耳熟〕 ěrshú 〔形〕☞〔字解〕①．<这人的声音很～>この人の声は聞き慣れている．〔～能详〕〔成〕聞き慣れていて、詳しく話すことができる．よく耳にしているので、詳しく知っている；(歐陽修《瀧岡阡表》)．

〔耳刷子〕 ěrshuāzi 〔名〕耳掃除に使うはけ；タケを細くした先に毛がついている．

〔耳顺〕 ěrshùn ＝'耳顺之年'〔名〕〔書〕60歳をいう；《論語・為政》の'六十而耳順'〔60歳になって、人の言っている微妙な意味がわかるようになった〕に基づく．<年近～>年齢が60歳に近い．<年过～，笃业不衰>60歳をすぎても、仕事にいそしんで衰えなかった；(《冥祥記》)．〔形〕(言葉が)耳あたりがいい，意にかなっている．＝'顺耳' <这个唱腔我听着倒还～>この節回しは私が聞いていて、まあまあ耳に心地よい．

〔耳孙〕 ěrsūn 〔名〕八代目の孫．やしゃごのひ孫．<立梁孝王玄孙之～音为王>梁孝王の八代目の孫の音を王位につける；(《漢書・平帝紀》)．

〔耳台子〕 ěrtáizi 〔方〕＝'耳根'；〔東北〕．<他突然绰起木棒，重重地抡在狗的～上>彼は突然木の棒をつかみ上げて、イヌの耳元にこっぴどくぶつけた．

〔耳套(儿)〕 ěrtào(r) 〔名〕防寒用の耳あて．

〔耳提面命〕 ěr tí miàn mìng 〔成〕① 懇切丁寧に教えること．面と向かって親切に指導する．② 礼儀をわきまえずに、高圧的に教えること；《詩経・大雅・抑》の中の'匪面命之，言提其耳'〔面と向かって言うばかりでなく、耳を引き寄せて告げてやる〕から出た．<对知识分子要尊重，不能～>インテリに対しては丁重にし、居丈高に教えてはならない．

〔耳貼子〕 ěrtiēzi 〔方〕＝'耳光(子)'

〔耳听〕 ěrtīng 〔動〕耳で聞く．<～好消息>よい知らせを耳にする；(《清平・藍橋記》)．〔～是虚，眼见是实〕〔～为虚，眼见为实〕〔～虚，眼见实〕〔諺〕聞くは虚、見るはまこと．耳で聞いたのはうそ、目で見たのは本当．百聞は一見にしかず．〔眼观六路，～八方〕〔熟〕両耳で同時に四方八方の声を聞き、目は同時にあたりの変化を敏感にとらえる．目と耳をさとく働かせること．目は千里眼、耳は地獄耳；武芸の達人の目・耳がさといことをいう．

〔耳筒〕 ěrtǒng 〔名〕〔方〕① 受話器；〔口〕．② 聴診器；〔口〕．

〔耳头底子〕 ěrtoudǐzi 〔名〕〔方〕中耳炎；〔北京〕．

〔耳挖(子)〕 ěrwā(zi) 〔名〕① 耳かき．② 〔白〕女性の髪飾りの一種で、耳かきにもなり、つまようじにもなる．<只见凤姐蹬着门槛子拿～子剔牙，…>鳳姐が入り口の敷居に足をかけて'耳挖(子)'で歯をほじくっており、…；(《紅樓夢・28》)．

〔耳挖草〕 ěrwācǎo 〔名〕〔植〕① ミミカキグサ．② タツナミソウ．

〔耳挖勺(儿)〕 ěrwāsháo(r) 〔方〕＝'耳挖(子)'〔～炒芝麻，小鼓捣油〕〔諺〕耳かきでゴマを煎ってわずかの油をかき回す．〔転〕小さな元手で細々とした商売をする．

〔耳闻〕 ěrwén 〔動〕うわさに聞く．耳にする．耳に入る．＝'听见' <此事早有～>この事はとっくに耳に入っていた．<这事略有～，详细情况不很清楚>この事は少し耳にしたが、詳しい情況はあまりはっきりしていない．<我在外头做的事，他大概有个～>私が外でやったことは、彼はたぶん耳にしている．〔～不如目见〕〔～不如目睹〕〔～不

如眼见］〔諺〕聞くは見るにしかず. 耳聞は目見にしかず. 伝聞は親しく見るにしかず. 百聞は一見にしかず. ＝'百闻不如一见'；(《說苑·政理》). ［～目睹］〔成〕自分の耳で聞き、自分の目で見る. 耳で聞き、目で見る. この耳で聞き、この目で見る. ＝'耳闻目击' 例〈他～了许多可歌可泣的英雄事迹〉彼は多くの称賛感動するにたる英雄の事跡を実際に見聞きした. 例〈其间～的所谓国家大事算起来也很不少〉その間、自分の目で見、自分の耳で聞いた国家の大事なるものは、数えてみても決して少なくない；(《魯·吶·一》). ［～一遍, 不如手过一遍］〔諺〕耳で一度聞くより手で一度試せ. 聞くよりやってみることがたいせつ.

［耳蜗］ěrwō〔名〕㊄蝸牛殻(かぎゅうかく)らせん管.

［耳屋］ěrwū ㊄＝'耳房'

［耳习目染］ěr xí mù rǎn〔成〕ふだんよく耳にし、目にする. 〈～地和旗籍人学了许多规矩礼路〉ふだんよく耳にし、目にしているうちに、満州旗人にたくさんのきまりや礼儀作法を学んだ.

［耳下腺］ěrxiàxiàn〔名〕㊄耳下腺.

［耳闲］ěrxián ㊄＝'耳蘉'

［耳销］ěrxiāo〔名〕㊄撞木栓.

［耳性］ěrxing〔名〕記憶力. 人の言ったことを心に留め置く能力；同じ間違いを何度も繰り返す人に対していう. 〈怎么你们这样没有～呀！〉どうしてあんたたちはこんなに記憶力が弱いの. 〈没～, 再不许说了〉聞くはしから忘れるなんて、二度と言ってはならないぞ；(《紅樓夢·28》).

［耳须厮磨］ěr xū sī mó ＝'耳鬢厮磨'

［耳穴］ěrxué〔名〕耳の穴.

［耳学］ěrxué〔名〕㊄耳学問. 〈皆～之过也〉すべて耳で聞き覚えて知った学問の誤りである；(《顏氏家訓·勉學》).

［耳熏目染］ěr xūn mù rǎn〔成〕耳や目から覚えていく. ＝'耳濡目染', '耳习目染' 〈浄凭～, 也可以得到许多见识〉ただ耳にし目にふれるものからだけでも、たいへん多くの見識が得られる.

［耳丫子］ěryāzi〔名〕㊄耳. ＝'耳朵'；〔東北〕. 〈火狐皮帽的耳扇往两边翘起, 露出半截～〉アカギツネ皮の帽子の耳カバーが両側にはね上がって、耳が半分出ている.

［耳咽管］ěryānguǎn〔名〕㊄エウスタキ管. 耳管.

［耳炎］ěryán〔名〕〔医〕耳炎.

［耳簷儿］ěryánr〔名〕㊄防寒用の耳あて. ［～当不的胡帽］耳あてはフェルトの防寒帽にはならない. ㊙小さい物は大きい物には使えない；(《元曲·漁樵記·2》).

［耳掖儿］ěryèr〔名〕㊄耳のわき、そば. 〈这匹小驴是个白～〉このロバは耳のわきが白い.

［耳衣］ěryī〔名〕㊄耳あての類. 〈锦缝～寒〉錦で作った耳あては寒さに弱い；(李郢《送振武將軍》詩).

［耳溢］ěryì〔名〕〔医〕耳漏. 耳垂れ. ＝'耳流脓'

［耳音］ěryīn〔名〕聴きとる力. 聴力. 〈～达不到〉聴力が及ばない. 〈瞧你这～, 连我的声音也听不出来了〉あなたの聴力といったら、私の声も聞き取れないのだから.

［耳喑］ěryīn〔動〕㊄耳元でささやく. ＝'耳氐'

［耳硬化症］ěryìnghuàzhèng〔名〕〔医〕耳硬化症.

［耳语］ěryǔ〔名〕耳語. ひそひそ話. 耳うち. 〔動〕耳語する. 私語する. ささやく. 他人の耳の近くで、小さな声で話をする. 〈他向我～〉彼は私にささやいた. 〈俩人在互相～〉二人はささやき合っている. 〈她们两人的谈话声愈来愈低, 后来成了更低微的～, …〉彼女たち二人の話し声はますます低くなり、後にさらにかすかな耳うちになり、…. 〈又叫他到一旁～了一番〉なお彼をそばへ呼んでしばらくひそひそ話をした；(《兒女·16》).

［耳羽岩蕨］ěryǔyánjué〔名〕㊄イワデンダ. エゾイワデンダ.

［耳针］ěrzhēn〔名〕〔中医〕耳鍼；人体の各部分は耳殻上にそれぞれの対応点(つぼ)を持ち、その対応点に鍼を刺し、人体各部の疾病を治療する. ［～疗法］耳に鍼をする療法. ［～诊疗］耳鍼診療；耳の周囲を利用して全身診断と治療をする.

［耳镇］ěrzhèn〔名〕㊄外耳門の前の突起、すなわち耳珠；〔北京〕.

［耳轴］ěrzhóu〔名〕㊄リスト. 耳付軸. つぼ金. 撞木栓. ［～销］ガジェオン·ピン.

［耳属］ěrzhǔ〔動〕㊄耳をそばだてる. 傾聴する.

［耳坠(子·儿)］ěrzhuì(zi·r)〔名〕イヤリング. 耳飾り. 耳輪；垂れ下がった飾りのあるもの；俗語.

［耳仔］ězǐ〔名〕㊄耳. ＝'耳朵'；〔広〕. ［～窿］耳の穴. ＝'耳朵眼儿', '耳孔'

［耳子］ěrzǐ〔名〕㊄キクラゲの類；'木耳'の別名. ☞〔次項〕

［耳子］ěrzi〔名〕①みみ. 器物のつまみ. 取っ手；器物の縁についている半円形の取っ手で、一般にはふたつ(一対)あり、器物を持ち上げたり、つり下げたりするのに用いる. 〈钟的铜～〉鐘の銅のみみ. ［～筐］みみのついているかご；よく豆炭を入れるのに用いる. ②㊄わらじのみみ. 鼻緒. ＝'耳绊子'；〔四川〕. 〈麻～草鞋〉アサの鼻緒のぞうり. ☞〔前項〕

［苶］(薾) ěr 花が盛んに咲いているさま.

［洱］ěr ［洱海］(Ěrhǎi)〔名〕湖の名；雲南省.

［駬］ěr ［騄駬］(lù'ěr)＝'騄耳'(☞'騄')

［珥］ěr 真珠あるいは玉で作った耳輪. 宝石製のイヤリング. 〈～珰〉(-dāng) 耳飾り.

［饵］ěr ①コメの粉·コムギ粉を主材にした食品. 〈香～〉香ばしいもち菓子. ②(～子)〔名〕魚の餌(え). 〈～料〉養殖用の魚の餌. ③利益で人をつる. おびき出す. 〈以此～敌〉これで敵をおびき寄せる. 〈～以重利〉大きな利益でつる. 〈李傕贪而无谋, 今兵散心怯, 可以重爵～之〉李傕は貪欲で無能なやつですので、いま兵も散じおびえておりますので、重爵をえさになさればよろしい；(《三國·13》). ④飲む. 食べる. ＝'吃' 〈～药〉薬を飲む. 〈～此花英, 可延年却老〉この花を召しあがれば命も延び、若返ります；(《醒世·4》).

［饵兵］ěrbīng〔名〕㊄利で誘う兵. 〈～勿食, 归师勿遏〉利で誘う兵は攻撃せず、退却する軍隊を阻止しない；(《孫子·軍爭》).

［饵敌］ěrdí〔動〕㊄はかりごとを設けて敵を誘う.

［饵钓］ěrdiào〔動〕㊄えさで魚をつる.

［饵口］ěrkǒu〔動〕㊄食事をする. 生計をたてる. どうにか暮らしをたてる. 〈无以饵其口〉食べていくすべがない；(《戰國策·秦策》).

［饵魁巴巴］ěrkuíbāba〔名〕㊄'年糕'に似た昆明地方の食べ物；〔雲南〕.

［饵料］ěrliào〔名〕①☞〔字解〕②. ㊙広く飼料を指す. ［～生物］飼料生物. ②㊄オケラなどの害虫を殺すための毒薬を混ぜた食べ物.

［饵禄］ěrlù〔動〕㊄俸禄で誘う. 俸禄でつる.

［饵名钓禄］ěr míng diào lù〔成〕名利を求める. 〈不过作后人～之阶〉後世の人の名利を得んがための手段にしかならぬ；(《紅樓夢·73》).

［饵食］ěrshí〔名〕魚のえさ. 〈～丰富, 鱼群爱到那里产卵〉えさが豊富なので、魚の群れはそこで産卵することを好む.

［饵丝］ěrsī〔名〕雲南省大理などの食品の一種；上質のコメをひいて粉状にし、糸状に加工したもの. 煮るかいためて食べる.

［饵药］ěryào〔動〕㊄☞〔字解〕④.

［铒］ěr〔名〕〔化〕エルビウム；金属元素の一つ.

［毦］ěr ①羽毛で作った装飾品. ②芳香のある草.

［衈］ěr 古代、家畜などのいけにえの血を器物に塗りつけ、祭祀を行う. またその祭り. 血祭り.

［迩］(邇) ěr ①近い. 〈遐～闻名〉遠近に名が聞こえている. 〈～来〉近ごろ. 〈今岁旦在～, 使备悒快不已〉いま新年も目の前、それがし(劉備)も悲しみに耐えぬ；(《三國·55》). ②〔名〕姓.

［迩后］ěrhòu〔名〕㊄その後. ほどなく. 〈～尝梦父告曰〉その後、父が夢の中に現れて話しかけてきた；(《小娥》).

［迩刻］ěrkè〔名〕㊄現在. 今；〔陝西〕.

［迩来］ěrlái〔名〕㊄☞〔字解〕①. 〈故～夜间总不与宝玉同房〉そのため近ごろは夜間いつも宝玉とは別の部屋で休みます；(《紅樓夢·77》). 〈～边庭多敬〉近ごろ辺境は多事である；(《水滸·101》).

［迩言］ěryán〔名〕㊄通俗的な言葉. 平易で、わかりやすい言葉.

［二］èr ①〔数〕数字の二. 〈十～个〉12個. 〈两丈～尺〉2'丈'2'尺'. 圖'二'と'两'の用法の違い. ☞'两' ②第二. 次のもの. 〈～等货〉二等品. ③ふたとおり. 〈不要三心～意！〉あれこれ気移りしてはいけない. 〈不～价〉掛け値なし. ④㊄そしる意味、軽視の意味を表す；〔四川〕. 〈农～哥〉〈农～〉農民. 〈炊～哥〉炊事員. 〈解～哥〉解放軍. 〈扒～哥〉すり. 〈转～哥〉退役軍人. ⑤〔名〕姓.

［二八］èrbā〔名〕2掛ける8、すなわち16. ㊙1)少女の16歳. 女子の16歳. 〈娇痴～初〉あどけない16歳になったばかりの少女；(白居易《秦中吟》詩). ［～佳人］〔熟〕16歳の娘ざかり. ［～青春］〔熟〕女子の16歳をいう；娘ざかりの年ごろ. 2)古文では16人を指す. 3)古詩文では陰暦の16日. 4)〔宗〕密教で16の数を円満無尽を表すので'二八'と称する.

［二八月］èrbāyuè〔名〕㊄2月と8月；北方の農閑期. ㊙生粋の農夫ではないこと；〔東北〕など. ［～庄稼人］生粋の農夫でない人. 仕事ぎらいでぶらぶらしている人. 農民なのに農作業のできない人をいう.

［二把刀］èr bǎ dāo〔熟〕㊄知識や技術が未熟であること. 生かじり. 生半可；〔北京〕,〔東北〕. 〈对做买卖这行儿咱可～〉売り買いのこの職業(この商売)については、私はまったく不慣れだ. 〈修理汽车他才～呢〉車を修理することでは、彼は未熟ですよ. ［～的大夫——杀人不见血啊］〔歇〕半玄人の医者——人を殺すのに刃物はいらない. ㊙手段が陰険悪劣で人を殺しても痕跡をとどめない；支配者の偽装的な搾取抑圧の手段を表すのにかける. 〔名〕(èrbǎdāo) ①料理人の弟子. ②未熟な人. 仕事に不慣れな人. 技術の低い人. しろうと；〔北京〕,〔東北〕. 〈盖房子舅舅是～, 爸爸是内行〉家を建てることにかけてはおじさんは未熟だが、父は玄人である. 〈看他开汽车的样子, 就知道他是个～, 开车的时间不长〉彼の車を運転しているようすを見ると、技術が未熟で運転時間も長くないことがわかる.

［二把手］èrbǎshǒu〔名〕①二番手. 〈～有十五名女干部〉二番手に15

名の女性幹部がいる. ② 手伝いをする人. 仕事の下働きをする人. ③ 一輪の手押し車. [～车子] [～小车] (旧) 同上. (例)〈天未明, 即将店帐算清楚, 雇了一辆～就出城去了〉空がまだ明けきらないうちに、すぐに帳簿をすませて、一台の一輪車をやとって町へ出かけていった; («老残・4»). ④ 二番目の責任者. 〈一把手送～, 竟然自己扛着行李卷去挤公共汽车!〉最高責任者が二番目の責任者を見送って、なんとみずから、布団を巻き綱をかけた荷物をかついで、ぎゅうぎゅうのバスに乗り込むなんて. ⑤ (方) (旧) かごかきの呼び名; ほかに'一把手' '三把手' などがある; [四川].

[二把手儿] èrbǎshǒur (方)＝'二把手③'; [北京].

[二霸王] èrbàwang 〔名〕(方) コムギ粉とトウモロコシの粉、あるいはマメの粉を混ぜて作った生うどん; [北京].

[二百二] èrbǎi'èr ＝'二百二十' 〔名〕(薬) マーキュロ. 赤チン; 俗語. ＝'红汞', '红药水'

[二百方针] èrbǎi fāngzhēn 〔連〕(略) '百花齐放, 百家争鸣' (☞'百花齐放')の方針を指す. ＝'双百方针', '两百方针'

[二百千] èrbǎiqiān 〔數〕(旧) 20万. 〈有了～之数〉20万の数ほどあった; («二拍・2»).

[二百五] èrbǎi wǔ 〔熟〕① 薄のろ. ぼんやりもの. (頭脳が)少し足りない者. 頭の鈍い人; 銀 5 百'两'を 1 '封' とし、'二百五'はその'半封'であることから、'半疯'に掛けたもの; 俗語. 〈他真～, 净说点子没有分寸的话〉彼は全く薄のろで、分別のない話ばかりする. 〈他～, 你别跟他一般见识!〉彼は薄のろだから、彼にとりあってはならない. 〈你瞧这个～又胡说八道了〉このあほうを見ろよ、またでたらめを言ったぞ. ② 素人くさい. 無器用である. ③ 充実していない. 空虚である. ④ (方) 半可通. 生半可. 半人前. 半可通の人. ものわかりの悪い人. ＝'半瓶醋', '半吊子' 〔連〕250.

[二般儿的] èrbānrde 〔名〕(方) 一般の人を指す; ある種の特殊な人に話が及んだとき、その人とは違った人を指して; [北京]. 〈这号儿坏事, 除了他这号儿人, ～都做不出来〉こんなに悪いこと、彼みたいなやつ以外、だれもできはしない.

[二半潮子] èrbàncháozi 〔名〕(方)＝'二百五①'; [東北]. 〈这个人真是个～, 什么都不懂〉こいつはほんとうに薄のろで、何もわかっていない.

[二半破子] èrbànpòzi 〔名〕(方) ある種の知識に対して、生かじりの人. 半可通な人; [北京]. 〈学要精, 别当～〉学ぶには詳しくなくてはならない、生かじりの人間になるな.

[二棒骨] èrbànggǔ 〔名〕(方) 足の 2 本の骨のうち、前側の骨; [北京].

[二孢蘑菇] èrbāo mógu 〔連〕(植) ツクリタケ.

[二宝花] èrbǎohuā 〔名〕(植) スイカヅラ.

[二倍] èr bèi 〔連〕二倍. ダブル. [～精度] (機) 二倍精度. [～器] (機) ダブラー. [～体] (生) 二倍体. [一植物]複相植物.

[二辈子] èrbèizi 〔名〕(方) 来世; [四川]. 〈要是欺负这样的人, 真是作孽, ～都要背时!〉もしこんな人をだましたら、ほんとうに罪深く、来世もまったく運から見離される.

[二苯] èrběn 〔名〕(化) ジフェニル. [～胺]ジフェニルアミン. [～胍]ジフェニルグアンジン. ジフェニル・ガニジン. [～基]ジフェニル. [～甲酮]ベンジル・フェノン. ブンゾフェノン. [～酸]ジフェニルアミン.

[二便] èrbiàn 〔名〕大便と小便.

[二柄] èrbǐng 〔名〕① 賞と罰の二つの権力. ② 文と武の二つの権力.

[二丙酮醇] èrbǐng tóngchún 〔連〕(化) ダイアセトン・アルコール.

[二簸簸粮户] èrbǒbǒ liánghù 〔熟〕(方) (旧) 小地主; [四川].

[二部] èrbù 〔形〕二部(の); [不定]. [～合唱]二部合唱. [～制] (学校などの)二部制.

[二步法] èrbùfǎ 〔名〕(化) 二段法.

[二步坎儿] èrbukanr 〔名〕(方) ① (途中の)障害, 困難; [北京]. 〈刚干了没几天就碰上了这～〉やって何日もしないうちに、この困難に遭ってしまった. ② めちゃくちゃな状態. 進退きわまった状態; [北京]. 〈没干完, 闹了个～〉やり終わらないうちに、めちゃくちゃな騒ぎになってしまった.

[二不挂五] èrbùguàwǔ 〔形〕(方) 服装がだらしないさま; [四川]. 〈上身两件单衫, 既旧且脏, 又得～〉上の 2 枚のひとえの下着は、古くて汚れていて、しかも着かたがだらしない.

[二不愣] * èrbulēng (方) 〔名〕愚か者. そこつ者. そそっかしい人; [北京], [東北]. 〈这个～, 又捅了马蜂窝!〉このおっちょこちょい、またそうどうを起こしてしまった. 〔形〕そそっかしい. そこつである. (情況を考えないで)でしゃばりである, がむしゃらである; [北京]. 〈这孩子有点～, 说话没点儿忖量〉この子はちょっとそそっかしくて、話にちっとも分別がない. ■ '二不楞' とも書く.

[二不愣登] èrbùlēngdēng ＝'二不棱登' 〔形〕① そこつなさま. がさつなさま. おっちょこちょいなさま. 〈今天是丈母娘相女婿, 非同一般, 你别那么～的, 多点头, 少说话!〉今日は(妻の)お母さんが娘婿の品定めをなさる日で、いつもとは違います、あなたはそんなにがさがさしないで、せいぜいうなずいて口数を少なくしなさい. ② 間抜けである. 〈一个～的妇人〉ひとりの間の抜けた女; («姻緣・62»).

[二不愣怔] èrbulēngzhēng 〔形〕(方) どうしていいのかわからないようす. 呆然としたさま. ＝'闷不愣怔'; [山西]. 〈素华倒没觉什么, 这可把观音保弄了个～〉素華は別になんとも思わなかったので、観音保はどうしてよいかわからなくなった.

[二不溜(的)] èrbuliū(de) 〔形〕(方) 大きくもなく小さくもない. 良くもなく悪くもない; [東北]. 〈咱不要那顶好的, 也不要顶坏的, 弄个～的就行〉私はあのいちばん良いものはいらない、いちばん悪いものもいらない、まあまあのものが手に入ればよい.

[二不隆冬] èrbulōngdōng 〔形〕(方) いささか間が抜けている; やることがそそっかしい人を諷していう; [北京].

[二不破妈妈头主子] èrbù pòmāmatóu zhǔzi 〔熟〕(旧) わずかな金をもっているうだつのあがらないおとなしい人; '二不破'は貧乏でもないし金持ちでもない意; («姻緣・42»).

[二蚕] èrcán 〔名〕夏のカイコ; 春のカイコを'头蚕'という.

[二仓] èrcāng 〔名〕(方) 半分固く半分柔らかいオニバスの実; [北京].

[二层] èr céng 〔連〕二階. [～楼]二階建ての建物. 二階建て. [一座]二階正面さじき. [～箱] (機) 二階タンク.

[二叉脉] èrchāmài 〔名〕(植) 叉状の葉脈.

[二茬(儿)] èrchá(r) ＝'二楂(儿)', '二碴(儿)' 〔名〕① 二番収穫. 二度目の収穫. 〈～韭菜〉二番収穫のニラ. 〈～庄稼〉二番作の作物. [～稻]再生稲. ＝'二抽稻' ② 二番せんじ. ③ 切り株から出る芽. 剃った後に生えてくる毛. 刈り取った後に生えてくるもの. 〈～羊皮袍〉刈り取った後にまた生えてきたヒツジの毛を裏にして作った、外側に着る長い着物.

[二喳] èrchá 〔名〕二番せんじ.

[二长岩] èrchángyán 〔名〕(鉱) モンゾニ岩.

[二场] èrchǎng 〔名〕科挙の 2 回目の試験; '三场' まであった.

[二嘲扣] èrcháokòu 〔名〕(方) ぼんくら. 薄のろ. 間抜け. 愚か者; [東北].

[二朝廷] èrcháotíng 〔名〕外国や反動勢力下の独立王国. 傀儡政府.

[二车] èrchē 〔名〕(交) 二等機関士.

[二陈] èrchén 〔名〕(中薬) 熟成させた'陈皮'と'陈半夏'; 生薬として用いる. [～汤]同上のものを調合して煎じた薬; 酔いざましに効く. (例)〈押司必然伤酒, 且请一盏醒酒～〉押司はきっと二日酔いをなさったのでしょうから、まずはどうぞ酔いざましの'二陈汤'を 1 杯お飲みなさいませ; («水滸・21»).

[二乘] èrchéng 〔名〕(宗) ① 仏教の大乗と小乗. ② 声聞乗と縁覚乗; 仏教語.

[二乘方] èrchéngfāng 〔名〕(数) 二乗冪.

[二持] èrchí 〔名〕① 仏教で、止持(身・口・意を制止して悪行をさせず、戒体を保持すること)と作持(身・口・意を策励して善業を造作させ、戒体を保持すること)をいう. ② '命尽死' と '外缘死'; 前者は天命を全うする死、後者は自殺あるいは他殺の不慮の死.

[二尺半] èrchǐbàn 〔名〕① 軍服の別名; 俗語. 〈换上～了, 真像个大兵了〉軍服に替えたので兵士らしくなった. ② (方) 歩兵銃.

[二尺五] èrchǐwǔ 〔名〕(方) 軍服を指す. (転) 国民党官兵に対する蔑称.

[二重] èrchóng 〔形〕二重(の); [不定]. [～标度] (機) 二重目盛. [～唱] (音) 二重唱. [～放大镜] (機) タブレット・マグニファイヤー. [～国籍]二重国籍. [～积] (機) 二重積. [～积分]二重積分. [～级数] (機) 二重級数. [～接] (機) 二重つぎ. [～精炼] (冶) 二重精錬. [～人格]二重人格. [～系统] (電) デュアル・システム. [～性]二重性. 二面性. [～元素] (機) 二重要素. [～奏] (音) 二重奏. デュエット; 日語.

[二抽] èrchōu 〔形〕再出穂(の); [不定]. [～稻]再生稲; 収穫後の切り株の、茎節の休眠中の萌芽を生長させ、二番穂の収穫をする水稲. 同上の栽培方法. この栽培方法によれば、耕起や整地、播種または移苗を必要としないばかりでなく、生育期間も比較的短く、一般には60日から70日で収穫が可能であり、収量は一般には最初の収量の約 3 分の 1 ないし 2 分の 1 なので、二期作に不適当な地域での水稲増産方法の一つとされている. 四川・湖南・湖北の諸省の一部に分布しているが、二期作の普及につれて次第に減少している. ＝'二茬稻' [～烟] [～烟篜]再生タバコ; 葉を収穫した後のタバコの主幹の地上 4、5 cmのあたりから再生した分枝を生長させて、2 度目の収穫をするタバコ. 同上の栽培方法. ＝'二茬烟', '二茬烟篜'

[二传] èrchuán 〔形〕中間に入り伝える; [不定]. [～球] (体) トス; バレーボール. [～手] (体) セッター. トサー; バレーボール. (転) 全体の仕事の上で、協調・組織化・潤滑油の働きをする人や事物のたとえ. (例)〈在经济区内和经济区外分层次地进行技术转移, 当好传播、转移新技术的～〉経済地区内と経済地区外で段階に分けて技術移転を行い、新技術の伝播および移転をスムーズにする潤滑油とする. [～调整] (体) 二段トス; バレーボール.

[二串子] èrchuànzi 〔名〕(方) かけあわせた家畜や家禽.

[二窗小车] èrchuāng xiǎochē 〔連〕ベルリン型自動車.

[二醇] èrchún 〔名〕(化) グリコール. [～类]同上.

[二次] èrcì 〔形〕二次(の). 二次的; [不定]. [～焙烧] (冶) 後焼き. [～变电所] (電) 二次変電所. [～采油] (石) 二次採油. 二次回収. [～常数] (数) 二次常数. [～充电] (機) 再充電. リチャージ. [～吹氧]気吹き. [～淬火] (冶) 二次焼入れ. [～电池] (化) セカンダリー・セル. [～电流] (電) 二次電流. [～电子] (化) 二次電子. [～发射] (化) 二次電子放出. [～反应] (化) 二次反応. [一堆]二次原子炉. [～方] (数)

二乗．[～方程][～方程式] 数 二次方程式．[～方电] 電 二次放電．[～负戦] 機 二次負担．[～革命论]二段階革命論；第一次国内革命戦争(1924年～1927年)の右寄りの誤った理論で，陳独秀がその代表．ブルジョア民主革命はブルジョアジーの指導によるべきで，プロレタリアートはただ消極的な援助の地位に立って，ブルジョア国家の成立を助け，資本主義経済が発展してからブルジョア共和国を打倒してプロレタリア独裁を打ちたてるというもの．プロレタリアートの民主主義革命に対する指導権を否定，新民主主義革命の思想と対立した．[～根] 1)機 二重根． 2)数 平方根．[～公害]二次公害．[～果] 農 二番なり．[～函数] 数 二次関数．[～花] 園 返り咲き．[～回火] 機 ダブル・テンパリング．[～回路] 電 二次回路．[～活塞] 機 二次ピストン．[～激磁] 機 二次励磁．[～积分] 数 二次積率．[～加工] 印 二次加工．[～加热器] 石 再熱器．[～检波] 機 第二検波．[～结构] 機 二次構造．[～结晶] 機 二次結晶．[～开花] 園 返り咲き．[～雷达]二次レーダー．[～冷却器] 医 アフター・クーラー．[～离子] 化 二次イオン．[～粒子] 化 二次集合体．[～裂解] 化 再分解．[～能源]二次エネルギー．[～屏蔽] 軍 二次防護壁．[～球] 体 ワン・パス・アタック．ワン・ツー・アタック；バレーボール．[～曲面] 数 クワドリック．二次曲面．[～曲线][～曲线系] 数 円錐曲線．二次曲線． ＝‘圆锥曲线’[～燃烧] 1)石 二次燃焼．後燃え． 2)機 後燃え．後期燃焼．アフター・バーニング．[～溶剂] 化 二次溶剤．[～生长] 園 二次生長．[～收获] 園 二番はり．[～送风] 鋳 (転炉の)後吹き．[～输入]二次入力．[～退火] 鋳 白焼鈍し．[～蔓] 園 子づる．[～污染]二次汚染．[～谐波] 機 第二調波．[～仪表] 化 二次計器．[～枝] 園 二番枝．

[二粗丝] èrcūsī [名] 方 太くも細くもないちょうどよい太さの意；野菜などを切るときの目安；〔四川〕．<猪瘦肉切成～>ブタの赤身をちょうどの太さに切る．

[二醋精] èrcùjīng [名] 化 ジアセチン．

[二鞑子吃螺蛳] èrdázi chī luósi [歇] モンゴル人がタニシをたべる．喩 (‘绕这么大弯儿’と続いて)ひどく遠まわしに言うことを指す．<我宁可输了都使得，实在不能跟着～，绕这么大弯儿>おれはむしろまけてもかまわないが，そんなに遠まわしに言われては，ほんとうにたまらない；(《児女・33》)

[二大] èrdà [名] ① 方 叔父；〔西北〕．② 略 中国共産党第2次全国代表大会． ＝‘中国共产党第二次全国代表大会’

[二大哈] èrdàhā [形] 方 いいかげんである．なおざりである；〔北〕．

[二大流] èrdàliú ＝‘二流子’

[二大棉袄] èrdà mián'ǎo [連] 方 ひざまである綿入れの上着．

[二代] èrdài [名] 化 セカンダリー．

[二旦] èrdàn [名] ‘旦’〔女形に扮する俳優〕と‘老旦’〔女形の老け役に扮する俳優〕．

[二蛋] èrdàn [名] 方 頭の鈍い人．少し足りない人．間の抜けた人；〔河南〕．

[二氮杂菲] èrdànzáfēi [名] 化 フェナントロリン．

[二挡] èrdǎng [名] 機 セカンド・ギヤ．

[二刀肉] èrdāoròu [名] ブタののどの下の部分の肉；ラードをとる．‘二刀’はブタを殺すのに第一刀はのどの下から心臓に刃物を入れ，第二刀で首を落とすことから．

[二道] èrdào [名] 宗 仏道修行の二つの道． 1)無間道(正しく惑をたつ知恵)と解脱道(正しく理を証する知恵)． 2)難行道(難行を修して悟りを得る法)と易行道(易行を修して仏果を得る法)．

[二道販子] èrdào fànzi [連] 取り次ぎ仕入れをする商人；国営と自由市場の差異を利用し，売買して利をむさぼる商人；多く貶．

[二道毛] èrdàomáo [名] 遊び人．ごろつき．

[二道毛子] èrdào máozi [連] 方 ① 西洋人の手先；〔河南〕．② 昼は野良仕事をし，夜に活動する土匪．また土匪の手先；〔河南〕．<所有的～都带领着成群的贫穷农民，…>すべての土匪の手先は群れをなした貧乏百姓を率いて，….

[二道眉] èrdàoméi [名] 植 北京地方で栽培されている根カラシナ．

[二道门] èrdàomén [名] 責任のない立場．<出了问题上推下卸，躲在～内转发一下原则号令>問題がおこっても責任を上の指導者におしつけたり，下の大衆や下級の者になすりつけたりして，実際の責任のない立場にかくれて，原則的な号令を間に立ってちょっと伝達する．

[二道幕] èrdàomù [名] 劇 中割幕．

[二等] èr děng [連] 二等．<大使馆～秘书>大使館二等書記官．[～舱]二等船室．[～货]二流品．[～炮手] 軍 二級砲手．[～品]二級品．[～射手] 軍 二級射手． ＝‘二等机枪手’

[二等分] èrděngfēn [名] 数 二等分；〔～〕．

[二低] èrdī [名] 低消費と低収益を指す．

[二滴水门楼] èrdīshuǐ ménlóu [連] 旧 二階建ての‘门楼’；‘滴水’は軒のこと．

[二谛] èrdì [名] 宗 真諦と俗諦；真諦は聖人が認めた深妙な理性で，俗諦は世俗の知っている道理；仏教語．

[二地主] èrdìzhǔ [名] 又貸し地主；他人の土地を借りうけ，それを又貸ししている人．

[二碘喹啉] èrdiǎn kuílín [連] 医 ダイオドキン．

[二吊五] èrdiàowǔ [名] 方 囚人；二つの大きな鉄環が五つの小鉄輪でつながれるところから；〔四川〕．

[二叠纪] èrdiéjì ＝‘二迭纪’[名] 地 二畳紀．ペルム紀．

[二叠系] èrdiéxì [名] 地 二畳系．ペルム系．

[二冬] èrdōng [名] ① ‘冬笋’〔冬に掘り出したタケノコ〕と‘冬菜’〔ハクサイあるいはカラシナに香料を加えて漬けたもの〕をいう．② 中薬 ‘天门冬’と‘麦门冬’を指す．

[二队] èrduì [名] 体 第二チーム．二軍．

[二噁烷] èr'èwán [名] 化 ダイオキサン．

[二恩] èr'ēn [名] ① 父母の恩．② 師と親の恩．

[二儿子] èr'érzi [名] 次男．

[二二忽忽] èr'èrhūhū ＝‘二二乎乎’[形] ① 態度がはっきりせず，どっちつかずである；俗語．<每次征求他的意见，他都是～的，即不肯定，不否定>彼の意見を求めるたびに，彼はいつもどっちつかずで，肯定もしなければ否定もしない．<看他那样子～的，似乎还没有决定做不做>彼のためらって決しかねるさまを見ると，彼はまだやるかどうかを決めていないらしい．<你别心里～，信我话>きみはためらわずに，私の言うことを信じなさい．② 方 意識がはっきりしないさま；〔東北〕．<他病得～，哪还能放猪呢！>彼は病気でもうろうとしているのに，どうしてブタ追いができるものですか．

[二二三] èr'èrsān [名] 薬 DDT．

[二二丝丝(的)] èr'èrsīsī(de) [形] 方 心中ちゅうちょするさま．ためらうさま．考えが決まらないさま；〔閩〕；‘疑疑思思’の南方人の訛音による表記．<他总是～地拿不定主意>彼はいつもためらって，考えを決められない．

[二返脚] èr fǎn jiǎo [熟] 方 行ってまた戻る．

[二房] èrfáng [名] ① 家族中‘排行’が二番目の系統．兄弟の中で次男の家族をいう．② 側女．<不给老头子要个～>だんなに側女を持たせることをしない．<要那娇杏作～>あの嬌杏を側室にしたい；(《紅楼夢・2》)．③ 方 奥の部屋；〔閩〕．

[二房东] èrfángdōng [名] 又貸しの家主；他人の家屋を借りうけ，それを又貸ししている人．

[二分] èrfēn [名] 春分と秋分．[～点] 天 分点．[～圈] 天 二分経線．

[二分法] èrfēnfǎ [名] 論 二分法．

[二分音符] èrfēn yīnfú [連] 音 二分音符．ミニム．

[二佛] èrfó [名] 釈迦如来と弥勒菩薩．

[二缶钟惑] èr fǒu zhōng huò [成] ‘缶’〔4‘斗’のます〕と‘钟’〔8‘斗’のます〕を使って，人に多い少ないの判断を迷わせること．喩 是か非かわからないこと；(《荘子・天地》)．

[二夫人] èrfūrén [名] 旧 第二夫人のこと．<甫能得官，便娶了～>官位を得たと思ったら，すぐ第二夫人を持った；(《京本・15》)．

[二伏] èrfú [名] 土用のいちばん暑いとき；夏の土用の30日間の第2‘伏’．最初の10日を‘初伏’，中の10日を2‘伏’(‘中伏’)，あとの10日を3‘伏’(‘下伏’)．夏至のあとの第4のかのえの日を‘中伏’とも称する． ＝‘中伏’

[二府] èrfǔ [名] 旧 副知事；明朝制度における‘知府’〔府の知事〕補佐役で‘同知’の別称．

[二父] èrfù [名] ① 嫁の父と婿の父をいう．② 父の叔父をいう．

[二副] èrfù ＝‘二付’[名] 二等航海士．船のパーサー．☞‘大副’

[二腹肌] èrfùjī [名] 生 二腹筋．

[二钙] èrgài [名] 化 ジカルシウム．[～硅酸盐]ケイ酸二石灰塩．

[二甘醇] èrgānchún [名] 薬 ジエチレン・グリコーゲン．

[二杆子] èrgǎnzi 又 èrgānzi ＝‘二秆子’[名] 方 まぬけ．慌て者で粗暴な人．そそっかしい人；〔東北〕，〔四川〕．注 また，同上の性質を指す場合もある．[～脾气]慌て者で粗暴な性質．<他那～现在也改不了>彼の粗雑で乱暴な性格は現在でも改めることはできない．

[二缸汤] èrgāngtāng [名] 旧 再婚した女性．

[二高地] èrgāodì [名] 緩傾斜耕地．

[二哥] èrgē [名] ① 二番目の兄．② 旧 店の小僧．番頭． ＝‘小二哥’；店の主人は‘大哥’と呼んだ．<正疑惑之际，～推户>ちょうど迷っておりますとき，店の小僧が戸を開きます；(《董西廂・1》)．③ 旧 山東道で強盗をいうときの隠語．<尊家是那一路的～？>あなた様は，どちらの兄さんで；(《鄭孜語・6》)．

[二歌] èrgē 旧 ＝‘二哥②’

[二根] èrgēn [名] 宗 ① 意根(意識を生ずるもの)と身根(身識を生ずるもの)；仏教語．② 利根(仏道を修する根生の鋭利なもの)と鈍根(その鈍弱なもの)；仏教語．③ 扶根(目・耳・鼻・舌・身の五根の外形に現れているもの，すなわち我々の肉体)と正根(扶根をよりどころとし，認識のはたらきをするもの，すなわち神経)；仏教語．④ 男根(男子の身中の色欲を起こすところ)と女根(女子の身中の色欲を起こすところ)；仏教語．

[二更] èrgēng [名] 午後10時ごろ．<空堂欲～>人気のないひっそりとした座敷はもう夜の10時に近い；(王維《秋夜獨坐》詩)．

[二姑娘] èrgūniang [名] 二番目の娘．次女．[～玩老雕——架不住] [歇] 次女がタカを使う——腕に力がなくタカを止まらせておけない．喩 ‘架不住’〔耐えきれない〕という意味をかけたもの；(《三侠・112》)．

[二股筋疼] èrgǔjīn téng [熟] (方) 頭が痛い.
[二管轮] èrguǎnlún [名] (船舶の)二等機関士.
[二管三改] èr guǎn sān gǎi [連] 井戸水と糞尿の二つの管理と、かまど・窓・環境衛生の三つの改良を指す;農村の病気予防方針.
[二闺女] èrguīnǚ [名] (未婚の)次女.
[二鬼子] èrguǐzi ＝'伪军'
[二柜] èrguì [名] (旧) ① 二番番頭. ② 支店.
[二锅饭] èrguōfàn [名] 班を作って請け負いをするとき、その中に平均主義の悪い面を残していること; '大锅饭' から来た言葉.
[二锅头] èrguōtóu ＝'二锅头酒' [名] 焼酎の一種;北京の地酒の名. アルコール分60～70%.
[二哈] èrhǎ [形] あほうである. 鈍である.
[二憨子] èrhānzi [名] (方) ぼんやりした男. ぼさっとした男の子; 東北. <我就爱上了他那～劲ル>私は彼のぼんやりかげんなところが好きになってしまった.
[二汉] èrhàn [名] (旧) 雇い人. 手代. <后面带着一个～>後ろにひとりの雇い人を連れている; (《儒林·42》).
[二旱一水] èr hàn yī shuǐ [熟] 畑作二期、水稲一期の三毛作;三毛作の方式の一つ. 通常コムギ・トウモロコシ・水稲の方式が多い.
[二号电池] èrhào diànchí [連] 単二の電池. ☞'一号电池', '五号电池'
[二号文件] èrhào wénjiàn [熟] 地方の党・政府機関などが発布した、中央の方針に抵触する方針. ＝'土政策'
[二合二面] èr hé èr miàn [成] (方) 四方八方; 四川.
[二合水] èrhéshuǐ [名] (方) 雑種; 東北. <这种跟日本狼狗配出来的～>この種(のイヌ)は日本のシェパード犬とかけ合わせてできた雑種です.
[二合土] èrhétǔ [名] (土) ローム. ＝'壤土'
[二河水] èrhéshuǐ [名] (俗) 再婚した婦人.
[二红] èrhóng [名] 淡紅色と淡赤色.
[二胡] èrhú [名] (音) 楽器の名. 二胡;北京二胡は大きく、胴は木を用いて作り、前端がやや大きく、ヘビの皮をはり、弦が2本で音は低くまろやかである. ＝'南胡' <拉～>二胡をひく. <胡立功拉着～, 他就唱起梆子来了>胡立功が二胡を弾いて、彼は芝居の曲を歌いはじめた.
[二虎] èrhǔ (又) èrhu [形] ① (方) 間が抜けている. 薄のろである. そそっかしい. 気が利かない; 東北. [～巴登] [～巴叽] [～八咭(的)] [～巴咭(的)] [～不精(的)] 同上のさま. (例) <这事再传出去, 没法出门不说, 要落个～的名>このことは外に言いふらしたら、家から出られなくなるばかりでなく、ばかだという風評を広めることになる. [～话] 間の抜けた話. [～劲ル] 間抜けさ. 薄のろぶり. ② 始末におえぬやつ.
[二虎头] èrhǔtóu [名] ① 愚か者. ② そこつ者. ③ 鮑の一種.
[二虎相争] èr hǔ xiāng zhēng ＝'二虎相斗' [諺] ('必有一伤' と続き) 二虎争えば必ず一頭は傷つく. 両雄並び立たず.
[二乎] èrhu ＝'二忽' [形] (方) ① 畏縮している. 恐れている; 東北. <他缺乏勇气, 一有困难, 心里就有点～>彼は勇気がなく、いったん困難に遭うと内心畏縮する. ② 思い惑っている. 決断がつかない; 東北. <你越说越把我弄～了>きみが話せば話すほどぼくはわからなくなってしまう. ③ あまり見込みがない. <我看这件事～了, 你说呢？>私はこのことはあまり見込みがないと思うけど、きみはどう思うかね. ④ いいかげんである. ぞんざいである. ＝'马虎'; 東北. <一丁点～不得！>いささかなりともおろそかにはできない. ⑤＝'二虎'; 東北. <看你这～！>このぼんくらめ.
[二花脸] èrhuāliǎn ＝'二花面' [名] ① 京劇における役名;奸漢・賊将・悪党などに扮し、しぐさを主とする. 唱を主とする '大花脸' に対しての名称. 張飛や魯智深、曹操などを演じる. ＝'架子花' '副净' ② (方) 義を見て助太刀する人をいう;もと越劇で同上の役をいった; 広.
[二话] èrhuà [名] ① 二の句. 続ける言葉. 次の言葉. ほかの言葉. 違う考え;後悔・恨み・必要とされる条件などを指し、多く否定文に用いられる. <～不说, 一棒子打去>そのまま何も言わず、棒でさっと殴りつけた. <～不说答应了>一も二もなく承知した. <您尽管吩咐吧, 我决没有～！>何でもお申しつけください、決してつべこべ言いませんから. ② 他人から聞いた話.
[二化螟] èrhuàmíng [名] (昆) ニカメイガ. ニカメイチュウ.
[二锾] èrhuán [名] (書) 二つの銭の輪;銅銭1千枚(1 '贯文')をひもに通して輪のようにしたもの二つ. <乃命从者视囊中, 得～, 与之>召使に命じて袋の中をのぞかせたところ、銭2 '贯文' あったので、これをやった; (《三夢記》).
[二荒地] èrhuāngdì [名] (方) 耕作をやめた荒れ地. 半ば荒れて雑草のはびこった田畑. 耕作放棄地;耕作を放棄し、荒地化した土地; 東北.
[二黄] èrhuáng ＝'二簧' [名] 旧劇の曲調の名で、戯曲の '腔调' [ふしまわし]の一つ;胡琴で伴奏する. '西皮' と併せて '皮黄' といい、清代中期以後、京劇の主体となった. <哼哼几句～> '二黄' の数句を口ずさむ.
[二黄篾] èrhuángmiè [名] (方) タケを薄く割いた二層目をいう;第一層の '青篾' に対して; 四川.
[二恍恍] èrhuǎnghuǎng [名] (方) そそっかしく不注意な人; 四川. <～张老九跑来, 二话不说, 把牛牵起就走>そそっかし屋の張老九は走ってくると、あれこれ言わずウシを引いて出かけた.
[二回(子)] èrhuí(zi) [名] (方) 次回; 四川. <我～再不敢了！>私はもう二度といたしません.
[二婚(ル)] èrhūn(r) ＝'二婚头' [名] (旧) 再婚の女性. <他既是富家, 怕不要～的>その方がお金持ちなら、再婚の女はいやがるのじゃないかしら; (《古今·1》).
[二婚妇] èrhūnfù [名] (方) 再婚した女性. ＝'二过头'; (閩).
[二荤铺(ル)] èrhūnpù(r) [名] ① 肉類を主とし、兼ねて茶や菓子を売る店. ② (方) 値段の安い食べ物を供する一種の食堂; 北京, 又(旧).
[二婚亲] èrhūnqīn [名] (方) 女性の再婚; 四川. <在那个社会, ～总是受气的>その社会では、女性の再婚はどうしても白い目で見られた.
[二婚嫂] èrhūnsǎo [名] (方) (貶) 再婚した女性; 四川. <我是～, 我头一嫁姓蔡>私は再婚の女で、最初の嫁ぎ先は蔡といいます.
[二婚头] èrhūntóu [名] ① (貶) 再婚した女性. ＝'二婚(ル)' <那一个听说还是人家的一个～, 不知怎样, 冒得官同他相与上好>聞くところによれば、その一人は人の後妻だということだが、どういうわけか冒得官は彼女とできてしまった; (《官場·30》). <天祥没有儿女, 杨氏是个～>天祥には子どもがなく、楊氏は再婚である; (《初拍·33》). ② (方) 再婚した男; (閩).
[二混屁] èrhùnpì (方)＝'二混子②'; 東北.
[二混子] èrhùnzi [名] ① (貶) 毒にも薬にもならぬやつ. 中途半端なやつ. ② (方) ちんぴら. こもの. ごろつき. ぶらぶらして正業についていない人. ＝'二流子'; 東北. ③ (方) 雑種. 交配した品種; 北京. ④＝'半剌架ル'
[二和] èrhuò [名] 二番せんじ. <晴雯服了药, 至晚间又服了～>晴雯は薬を飲んで、夜になるとまた二番せんじ(の薬)を飲んだ; (《紅樓夢·20》). [～茶] 二番せんじのお茶. [～药] 二番せんじの薬;中国薬では2回に分けてせんじるものがあり、最初を '头和'、2回目を '二和' という. ＝'二煎药' (例) <一时杂使的老婆子煎了～来>やがて下働きのばあさんが二番せんじの薬をせんじて持ってきました; (《紅樓夢·20》).
[二惑] èrhuò [名] (宗) 二つの惑い;見惑(邪に推度して起こす迷い)と思惑(凡夫が事物に対して起こす惑い)をいう;仏教語. [形] (方) 疑いためらう; 山西. (畳) <听年轻人这么一说, 老全心上就有些二二惑惑>若い人たちがそういうのを聞いて、老全は心に少し疑いを抱いた. [～二信] [成] 半信半疑なさま. 信じかねるさま.
[二极] èrjí [名] ① 南極と北極. 両極. ② 二つの至極の道. 忠と孝または君と親.
[二极管] èrjíguǎn [名] (電) 二極真空管. ダイオード. 二極管. [～放大器] ダイオード・アンプ. [～计数器] ダイオード・カウンター. [～检波] 二極管検波. [～矩阵] ダイオード・マトリクス. [～开关] ダイオード・スイッチ. [～莱塞] ダイオード・レーザー.
[二极检波器] èrjí jiǎnbōqì [連] 二極検波器.
[二极体] èrjítǐ [名] (電) ダイオード. 二極管. [～变阻体] ダイオード・バリスター. [～解调器] ダイオード・デモジュレーター. [～矩阵] ダイオード・マトリクス. [～调变器] ダイオード・モジュレーター.
[二级] èr jí [連] 二級の. 二段の. [～变速装置] (機) 二段速度仕掛. 二段速度装置. [～点火] (機) 二段点火. [～风] 風力2の風. そよ風. 軽風. ＝'轻风' [～环流] (気) 副環流. 二次循環. [～火箭] 二段ロケット. [～减速] (機) 二段減速. [～膨胀] (機) 二段膨脹. [～品] (機) 二級品. [～企业] (経) 第二級工業企業;軽工業の意. 国・公営工業企業の賃金の等級別格差や基礎等級賃金額は、重工業と軽工業とでは異なっているが、建国初期、東北地区で施行された等級別賃金表では、重工業を '一级企业'、軽工業を '二级企业' として表示. [～退火] (冶) 二段焼鈍し. [～维修] (軍) 第二段階整備. ＝'二级保养'
[二季] èrjì [名] ① 二つの季節;春と秋、または夏と冬. [～稻] 二期作水稲;同一の圃場で一年間に2回、栽植し収穫する水稲. 同上の水稲耕作制度. [～栽培] 二期栽培;同上の圃場で一年間に同一作物を二度続けて栽培し収穫すること. 同上の栽培制度. ② 夏・殷の二代を指す.
[二纪] èrjì [名] (書) ① 日と月. ② 24年;12年を '一纪' とする. <升平～, 实卿所赖>ここ二十余年の太平は、まことにそなたの力に頼むところであった; (《枕中》).
[二夹脖子] èrjiābózi [名] (方) 老人と子どもの同時扶養. 両方面での負担; 北京. <又是老又是小的, 这～就够他受的>老人と幼子、この両面での負担はこれだけでもたいへんなものだ.
[二家花] èrjiāhuā [名] (植) 雌雄異株.
[二甲] èrjiǎ [名] (旧) 明清時代、科挙の制度において殿試の後に進士を三 '甲' に分け、'一甲' 3名には進士及第、'二甲' には進士出身、'三甲' にも等しく進士出身の称号が与えられた. <心里暗想, 便是取在第十名, 也还在～里>ひそかに思うに、第10位で合格したとしても、やはり '二甲' の中に入る; (《児女·36》).
[二甲胺] èrjiǎ'àn [名] (化) ジメチル・アミン.
[二甲苯] èrjiǎběn [名] (化) キシレン. [～酚] キシレノール. [～基] キ

シリル. [～酸]キシレノール.
[二甲吡啶] èrjiǎbǐdìng [名] 化 ルチジン.
[二甲酚] èrjiǎfēn [名] 化 キシレノール.
[二甲硅醚] èrjiǎguīmí [名] 化 ジシロキサン.
[二甲基苯胺] èrjiǎjī běn'àn [連] 化 ジメチル•アニリン.
[二甲子] èrjiǎzi [名] 方 3年もののコウライニンジン; 東北.
[二价] èrjià [名] ① 掛け値. [言无～] [熟] 掛け値なし. ② 化 二価. [～金属]二価金属. [～离子]二価イオン. [～染色体] [～体]二価染色体. [～酸]＝'二元酸' (☞'二元') [～碳]カービン. [～铁] 冶 第一鉄.
[二驾] èrjià [名] 方 盗賊の副首領; 河南. <除张明才跟着～做小侠子之外, …>張明才が土匪の副首領にくっついていってちんぴらになったほか, ….
[二煎] èr jiān [連] 二番せんじ. [～药]二番せんじの薬. ＝'二和药'
[二尖瓣] èrjiānbàn [名] 医 (心臓の)二尖弁. 左房室弁. 僧帽弁. [～狭窄]僧帽弁狭窄.
[二将军] èrjiāngjun [名] 方 イノシシを指す; 白山にいてトラにつぐ猛獣とされる; 東北.
[二郊] èrjiāo [名] 書 天の神を祭る二つの場所. 南郊と北郊.
[二脚规] èrjiǎoguī [名] 玉尺.
[二角菱] èrjiǎolíng [名] 植 ヒシ.
[二校] èrjiào [名] 印 再校. ＝'第二校'; 做～.
[二教] èrjiào [名] ① 老子の教えと仏教の教え. ② 顕教と密教.
[二姐] èrjiě [名] 2番目の姉. <与卓～却相交得好>卓二姐との仲がいい; (《金瓶梅•3》).
[二斤半] èr jīn bàn [熟] ①＝'二百五 [熟] ①' ② 方 頭; 東北.
[二进] èrjìn [形] 数 二進(の); 不完. [～法]二進法. [～计数器] 電 二進計数器. 二進カウンター. [～加法]二進加算. [～数字法]二進法. [～位电路] 電 二進回路. [～位法]二進法. ＝'二进位制' [～位数字]二進数字. [～制]二進法. [一记数法]二進法. [一计数器] 電 バイナリー•スケーラー. [一计算机] 電 バイナリー•コンピューター. [一数字]二進数字. [一位] 電 バイナリー•ビット. [一运算]二進法運算.
[二进宫] èrjìngōng [名] ① 明代の宮廷の物語をテーマにした劇の名. ② 再犯; 2度以上の拘留や刑務所入りを指す. <他那样～的流氓不能收>彼のような再犯者のごろつきは受け入れられない. <他们当中有不少是有前科和～的货色>彼らの中には多くの前科者や再犯者がいる. ③ 再入院. <她九月份出院十几天又进院了, 对于自己～感到非常不安>彼女は9月に退院して十数日でまた入院したが, 自分の再入院にひどく不安を感じている.
[二进院] èrjìnyuàn [名] 中庭が二つある家屋.
[二经] èrjīng [名] ① 孝経と春秋. ② 書経と春秋. ③ 易経の上経と下経.
[二精] èrjīng [名] ① 玉と帛. ② 陰•陽の精.
[二警察] èrjǐngchá [名] 方 蔑 勤労奉仕の交通巡査. 交通巡査の子分•手先; 四川. <注意, ～来了!>おい, 交通巡査の手先が来たぜ.
[二九] èrjiǔ [名] 白 18歳のこと. <岂知～灾星到>思いがけなかった, 18歳のときに災厄に巡り合おうとは; (《警世•34》).
[二聚] èrjù [形] 化 二量(の). 二つの分子が重合した; 不完. [～甘油]ジグリセロール. [～酸]二量体酸. [～体]二量体. ダイマー. [～物]二重合物.
[二口虫] èrkǒuchóng [名] 動 ジストマ; 吸虫類.
[二苦] èrkǔ [名] 宗 内苦と外苦; 身体の苦しみと心の苦しみを併せて内苦といい, 悪賊虎狼などの害と風雨寒熱などの災い6種を併せて外苦という; 仏教語.
[二拉八当] èrla bādàng ＝'二拉八挡', '二栏八挡', '二郎八旦' [熟] 方 ① 事の中途で決心がふらつくさま. 気変わりしてぐずぐずしているさま. ためらって決しかねる; 北京. <想去可又怕去, 有点儿～的>行きたいけれど, また行くのは怖くて, ちょっとふんぎりがつかない. ② 物事が半分できている状態の形容; 北京. <干得～的, 不能算定>半分やったのでは, やりあげたことにはならない. <做得～的事儿>やり方がいいかげんなこと.
[二来来] èrláilái [名] 再婚した妻.
[二赖子] èrlàizi [名] ぶらぶら遊んでばかりいて, 正業に就かない人. よたもの. <这家伙是个～, 别理他>こいつはよたものだから, こいつにかまうな. <过去的～今天变成了勤劳致富的'冒尖户'>以前の遊び人は, 今日では勤勉で豊かな, にわか成金になった.
[二蓝] èrlán [名] 鉄紫; 色彩名. 濃藍色に次ぐ, 紫色を帯びた紺色.
[二郎神] Èrlángshén [名] 神話伝説中の人物; 姓は'杨', 名は'戬'. 《西遊記》《封神演義》に見える. 目が三つあり, 横に長い二つの目のほかに, 前額に縦に, はるか遠くのものや変幻極まりない妖怪変化も見ることができる'慧眼'があったという. ＝'二郎爷' [～的兵器] [歇] ☞'两面三刀' ('两面') [～的慧眼——有远见] [歇] 二郎神の慧眼——遠くを見る目がある.
[二郎腿] èrlángtuǐ [名] 方 腰をかけるときの足を組んだ姿勢; 片方の足をもう一方の足に掛けるようにして座る; 四川. <跷起～>足を組む. <走到炕床前, 在那上面翘起～坐了>オンドルの前まで行くと, その上に腰をおろして足を組んだ.
[二郎爷的狗] Èrlángyé de gǒu [歇] '二郎神'のイヌ. 喩 ('不认识好坏人'と続き)善人悪人を知らない; 二郎神のイヌは'天狗'といい凶暴でだれにでもかみついた.

二郎腿

[二劳改] èrláogǎi [名] 方 労働改造の後に就職した人を指す.
[二老] èrlǎo [名] ① (老いた)父母をいう. <～都快八十岁了, 非常精神>父母はともにまもなく80歳になりますが, たいへん元気です. [～双亲]両親. ② 二人の聖賢または長老をいう. 1) 伯夷と太公望. 2) 老子と老萊子. 3) 伯夷と叔斉.
[二老者] èrlǎozhě [名] 方 兄弟の序列が二番目の者; 四川. <有他～撑住, 或者不会坐大蜡>あの次男が応援してくれるのなら, つらい目に遭うことはないだろう.
[二垒] èrlěi [名] 体 セカンド. セカンド•ベース; 野球. [～打]ツー•バッガー. ツー•ベース(ヒット). 二塁打; 野球. [～手]セカンド. 二塁手; 野球.
[二类] èrlèi [形] 二類(の); 不完. [～禾] 農 第2級の苗; 生育状態がやや見劣りする第2級程度の穀類作物. 主として稲またはその苗. [～商品] 経 第2類商品; 国家の経済や国民の生活にとって比較的重要な商品, または生産地や生産量が集中していて需要地域が広いもの, 生産地や生産量が分散していて重点的な供給や輸出量を確保せねばならぬ重要商品. [～物资] 経 第2類物資; 当該物資を生産, 販売する企業自体が管理し取り扱う物資. ＝'物资供销企业经管物资'
[二棱大麦] èrléng dàmài [連] 植 ヤバネオオムギ.
[二楞子] èrlèngzi [名] そそっかしい人. そこつもの. 粗野な人. [動] ＝'二愣'
[二愣] èrleng ＝'二楞' [動] ① びくびくする. 恐れる. どぎまぎする. <虽上刀山下火海也决不～>刀の山に登ろうと, 火の海に入ろうと, 決して恐れない. ② ためらう. ちゅうちょする. <他一听这话, 有点～, 半晌说不出话来>彼はこの言葉を聞くと, 少々ためらい, しばらく何も言えなかった.
[二立] èrlì [名] 書 徳と功を立てること.
[二利] èrlì [名] 宗 自利と他利; 仏教語.
[二两棉花] èr liǎng mián huā [歇] 2'两'の綿. 喩 ('弹不上' [打てない]と続き)話にならない; '弹不上'は'谈不上' [話にならない]と音通.
[二裂叉叶兰] èrliè chāyèlán [連] 植 ギンバイソウ.
[二龄] èrlíng [形] 年度を越した. 越冬した; 不完. <～螃蟹>2年もののカニ.
[二流] èrliú [形] 二流(の); 不完. <他们的水平是～的>彼らの水準は二流だ. [～角色]わき役. [～作家]二流の作家.
[二流大挂] èrliú dàguà (又) èrliū dàguà [熟] 方 ぶらぶら遊んでいて正業に就かない; 北. <～的家伙>同上の人間.
[二流呼他] èrliú hūtā [熟] 方 ＝'不三不四'; 西北.
[二流芡] èrliúqiàn [名] 方 のり状になったカタクリ粉; 四川. <菜熟时, 随即下水豆粉, 勾成～>具がよくやわらかくなったら, カタクリ粉を水で溶かし, とろみをつける.
[二流子] èrliúzi (又) èrliūzi [名] ぶらぶらして正業に就かない者. のらくら者. ごろつき. 遊び人. <他是个～, 你以后别跟这样的人来往!>あいつは遊び人だから, きみは今後あんなやつと付き合ってはいけない.
[二硫化] èrliúhuà [名] 化 二硫化. [～二砷]ルビー硫黄. ルビーヒ素. [～炭]二硫化炭素.
[二六板] èrliùbǎn [名] 京劇中の曲調名.
[二六屁] èrliùpì [名] 方 貶 でたらめな話; 北京. <甭听他那～>彼のあんなでたらめな話は聞くには及ばない.
[二龙相斗] èr lóng xiāng dòu [諺] ('鱼鳖虾蟹受伤'と続き) 2匹の竜がけんかをしたため, 池の中の魚•スッポン•エビ•カニまで傷ついた. 喩 二大勢力が激突したので, 周囲の弱小勢力はみな大打撃を被った.
[二楼] èr lóu [連] 二階. <房间在～>部屋は二階にある.
[二路货] èrlù huò [連] 二級品. 二流品. 中等品. [～样品]中等品見本. [名] (èrlùhuò) 方 再婚の女性. <妈妈倒不管人家说不说～, …>お母さんはその人が再婚であるかどうかは問題にしないが, ….
[二路角儿] èrlùjuér [名] 芝居のわき役のうち, いちばん主な役を演じる役者.
[二路儿] èrlùr [名] 第二流のもの. 二等品. <这种～货还卖这么贵!>この手の二流の品物をこんな高い値段で売るなんて.
[二路纵队] èrlù zòngduì [連] 二列縦隊.
[二绿] èrlǜ [名] 美 中国画に用いる淡い緑色の顔料; 緑青より, やや薄い.
[二氯] èrlǜ [名] 化 二塩化. [～(代)苯]ジクロベンゼン. [～化物]二塩化物. [～化乙烯]二塩化エチレン. [～甲烷]二塩化メチレン. [～乙烷]二塩化エタン.
[二律背反] èrlǜ bèifǎn [連] 二律背反. 二重背反; 互いに対立し矛盾する二つの命題が, 同じ権利をもって主張されることをいう.

[二轮] èrlún 〔形〕二輪(の)；不定. [～草] (植)ニリンソウ. [～车]二輪車.

[二轮电影院] èr lún diànyǐngyuàn ＝'二轮戏院'〔連〕セカンドラン. 第二週上映館；'首轮'〔封切館〕に対して.

[二马天堂] èrmǎtiāntáng 〔形〕(方)ぼんやりしているさま. 道理がわからないさま；東北. <丁福海～地跟着他走>丁福海はわけもわからず彼についていった.

[二马一虎] èr mǎ yī hǔ 〔成〕(方)いいかげんである；東北. <自家兄弟之间, ～算啦！>自分の兄弟の間だから、いいかげんでいいでしょう.

[二麦] èrmài 〔名〕オオムギとコムギ.

[二满三平] èr mǎn sān píng 〔成〕平安に過ぎていくこと. ＝'三平二满'；(宋・黄庭堅《四休居士詩序》).

[二蔓子] èrmànzi 〔名〕(方)余分のもの. 不必要なもの.

[二毛] èrmáo 〔名〕① (喩)ひげも髪も真っ白な人. ② (書)白髪まじりの老人；中年の人の白い毛と黒い毛をいう. ③ (書)ごましお頭. 白黒まじりの髪. ④ (方)上質のヒツジの皮；'西口货''北口货'といわれるものでキツネの皮に次ぐもの. [～剪髗][～剪碴]毛が粗く皮の厚い衣料用のヒツジの皮.

[二毛皮] èrmáopí 〔名〕生後1か月前後の小ヒツジの毛皮. 幼羊皮；一般の羊皮に比べて皮質が薄く柔軟で、毛も細く長く、羊皮のなかの貴重品. 灘羊(寧夏回族自治区および甘粛省、黄河沿いの地帯に生産)のものが有名.

[二毛子] èrmáozi 〔名〕(旧)① 外国人の手下；清朝末に義和団団員が、教会や中国人のキリスト教信者や外国関係の仕事をする中国人など、外国人の手先を皮肉っていった. ② 外国かぶれの人. 西洋かぶれしたやつ. ③ (方) 2歳になるヒツジ；黒竜江方言.

[二煤] èrméi 〔名〕(白)一度火にくべた石炭；燃焼しきっておらず、まだ使用可能.

[二霉素] èrméisù 〔名〕(薬)アンボマイシン.

[二门] èrmén 〔名〕(比較的大きな屋敷の)表門の内側にある二番目の門. (正門を入って)次の門. <自己插不下手去, 便越性走出来到～前, …>自分は手を出せないので、ままよとばかり出てきて二の門の前まで来て、…；(《紅樓夢・33》). [～上的门神]〔熟〕(白)一段低い地位. 二番目のクラス. 例<夫妻到底是夫妻, 我到底是～>夫婦は結局夫婦で、私は結局二番目だ；(《姻緣・2》).

[二米(子)饭] èrmǐ(zi)fàn 〔名〕(方)コメとアワを混ぜて炊いた飯.

[二米禁线] èrmǐ jìnxiàn 〔連〕(体) 2 m ライン；水泳.

[二眠] èrmián 〔名〕カイコの二眠.

[二面黄] èrmiànhuáng 〔名〕(方)両面をきつね色にあぶった'糕饼'〔蒸し菓子と焼菓子の総称〕などの食品；四川. <将糕烤出～的纸锅巴, 确乎香甜诱人>'糕'をきつね色にあぶってできたうすいおこげは、ほんとうにおいしそうで、食欲をそそる.

[二面角] èrmiànjiǎo 〔名〕(数)二面角；二つの平面が相交わり、はさんだ角をいう.

[二面馍] èrmiànmó 〔名〕(方)コムギ粉とトウモロコシの粉で作った'馒头'；山西.

[二明] èrmíng 〔名〕(書)日と月をいう.

[二溟] èrmíng 〔名〕南にある大海と北にある大海.

[二名法] èrmíngfǎ 〔名〕二名法.

[二末] èrmò 〔名〕仏教と道教とを卑しめていう.

[二拇弟] èrmudì 〔名〕人差し指；'大拇哥'〔親指〕に対し；俗語.

[二拇哥] èrmugē (方)＝'二拇弟'；北京.

[二拇指] èrmuzhǐ ＝'二拇指头'〔名〕人差し指；俗語.

[二奶奶] èrnǎinai 〔名〕(方)主人の妾室しょうに対する尊称；(円).

[二南] èrnán 〔名〕(書)《詩経》国風の周南と召南をいう. <妃年九岁, 能诵～>妃は9歳の時に周南と召南の詩をそらんじることができた；(《梅妃》).

[二难] èrnán 〔名〕(書)① 二つの得がたいものとしての賢主と嘉賓ひん. ②賢い兄弟. ③ 二つの成しがたい事. ④ (白) ② の意味より転じて二人の兄弟が共に劣悪・下劣であることを指す. <妙在古人中有'～', 你两个也可以称'～'了>いみじくも古人の中に「二難」というのがあるが、おまえたちも「二難」と言ってもよいだろう；(《紅樓夢・75》). ⑤ (白)疑い. 懐疑；'二'は'疑'の仮借；古代音は似ている. <吾乃终无恶意, 不须疑虑, 莫作～>私には決して悪意はございませんので、疑ってはなりません；(《變文・伍子胥》).

[二能] èrnéng 〔名〕(宗)煩悩障と智障ちしょうのことをいう；仏教語.

[二年] èrnián 〔名〕① 二年；'两年'の書面語的言い方. ② 次の年；'第二年'のこと.

[二年根] èrniángēn 〔名〕(植)二年生根.

[二年生] èrniánshēng 〔名〕(植)二年生植物. [～植物]同上. [～作物]二年生作物.

[二娘子] èrniángzi 〔名〕(白)側女そばめ. <要娶一个～>側女を一人持ちたい；(《警世・33》).

[二牛抬工] èrniú táigōng 〔連〕1本の棍棒こんぼうで、2頭のウシの肩をつなぎ、犂すきで耕すチベットの古い耕作法.

[二女儿] èrnǚ'ér 〔名〕次女.

[二拍子] èr pāizi 〔連〕(音)二拍子.

[二排议员] èrpái yìyuán 〔連〕第二線議員；第一線の指導的職務を引退して顧問などを務める老齢幹部.

[二皮脸] èrpíliǎn (方)〔名〕面の皮が厚い人. 恥知らずな人. 鉄面皮；北京, 東北. <他是个～>彼は恥知らずな人間だ. <对那种～, 真没办法！>ああいう面の皮の厚いやつにはまったくうつ手がない. 〔形〕面の皮が厚く、恥知らずである；北京. <整天死赖在那里, 多～！>一日じゅう、そこでごねている、何と恥知らずな. <杨威可不是那号～的人, 见了姑娘总是低头而过>楊威は絶対にあの手の恥知らずな人間ではない、娘さんに会うといつもうつむいて通り過ぎる.

[二品] èrpǐn 〔名〕①(官職の等級の)二品；一品から九品まであった. '二品'は'一品''头品'につぐ高級. ② (方)めがね；湖南. <我们庄户人就没有戴～的>我々農民にはめがねをかけた者はいない.

[二七] èrqī 〔名〕人が死んで14日目をいう. ☞'七中'

[二起脚] èrqǐjiǎo (方)＝'二踢脚'

[二起儿楼子] èrqǐrlóuzi 〔名〕(方) ① 二重；北京. <～的床>二段ベッド. ② 八重咲き；北京. <～的牡丹>八重咲きボタン. <～晚香玉>八重咲きナツズイセン. ③ 廟びょうの中にある仏座；北京.

[二气] èrqì 〔名〕(書)陰と陽. 陰気と陽気. [～交感]陰陽の気が交わること；結婚などをいう.

[二千里外故人心] èr qiānlǐ wài gùrén xīn 〔連〕('三五夜中新月色'に続き)月に対して遠方の友を思う心；(白居易《八月十五夜, 禁中獨直, 對月憶元九》詩).

[二千石] èrqiānshí 〔名〕漢代太守は俸禄ほうろく2千'石'を受けた. 後に'知府'〔府知事〕を'二千石'と称する.

[二乔] èrqiáo 〔名〕(白)三国時代、呉の孫策と周瑜しゅうゆの妻となった美人姉妹のこと.

[二亲] èrqīn 〔名〕父母をいう.

[二嗪] èrqín 〔名〕(化)ジアジン. ダイアジン.

[二嗪农] èrqínnóng 〔名〕(化)ジアジノン. ダイアジノン；農薬に用いられる.

[二氢] èrqīng 〔名〕(化)二水素. [～呋喃]ジヒドロフラン. [～噻唑]チアゾリン.

[二青皮] èrqīngpí 〔名〕こなまいきなやつ.

[二醛] èrquán 〔名〕(化)ダイアル.

[二全音符] èrquán yīnfú 〔連〕(音)クオドレート. ブリーブ.

[二染儿] èrrǎnr 〔名〕(方)二度染めした衣服；北京.

[二人] èrrén 〔名〕(書)① 二人. ② 父母をいう.

[二人出局] èrrén chūjú 〔連〕(体)ツー・アウト. ツー・ダウン；野球.

[二人凳] èrréndèng 〔名〕二人掛けの腰掛け・ベンチ.

[二人夺] èrrénduó 〔名〕仕込みづえ.

[二人三足] èrrénsānzú 〔名〕二人三脚. [～竞走]二人三脚競走.

[二人台] èrréntái 〔名〕① 内モンゴル民間芸能の一種；'笛、四胡、扬琴'などの伴奏を伴い、二人が対になり歌い舞う. ② '二人台'から発展した新しい劇の種類. 二人芝居.

[二人同心, 其利断金] èrrén tóngxīn, qí lì duàn jīn 〔諺〕二人が心を合わせれば、金属でも断ち切れる；二人が提携協力して生ずる力の強いこと. 団結すれば力が出る；(《周易・繫辭上》).

[二人转] èrrénzhuàn 〔名〕① 吉林省・遼寧省一帯に行われる民間俗曲芸能；'板胡'や'唢呐'で伴奏し、二人が交互に歌い踊る. ② '二人转'から発展した新しい劇.

[二日本] èrRìběn 〔名〕第二の日本人；日中戦争期(1937～1945年)、極悪な民族の裏切り者にたいして、華北地区の民衆がつけた呼称. 侵略者日本人と同じように凶悪であり民族の敵であるという意味. また日本のために通訳にあたった旧日本植民地の人を指す.

[二三] èrsān 〔形〕(書)移りやすい. 変わりやすい. 一貫しない. ためらうようす. <不必～, 取了来就是>迷うことはない、取ってくればそれでよい；(《二拍・1》). <岂敢辄有～？>どうして心変わりすることなどありましょうか；(《小玉》). [～其德]〔成〕あれこれためらって意を決めかねているさま. 心を専一にしない. 一定の考えや主張がない. ＝'三心二意'↔'一心一德'；(《詩經・衛風・氓》). 例<他最恨那些～的人>彼は優柔不断な人間をいちばん嫌っていた.

[二三月] èrsānyuè 〔名〕(書)春たけなわのころ. 例<咸阳～>咸陽の都、春たけなわのころ；(李白《古風》詩).

[二三子] èrsānzǐ 〔名〕(書)数人に対する呼びかけの語. おまえたち. 数人のもの；《論語・述而》の言葉による. もとは孔子の弟子たちを指した. <与～游于千福寺>数人のものと千福寺に遊びにいった；(《任氏》).

[二嫂] èrsǎo 〔名〕次男の嫁；呼称にも用いる.

[二色] èrsè 〔名〕① (書)黒と白の二色. (喩)白髪交じりであることをいう. ② (書)喜びと怒りの表情. ③ (書)二種類. [～金] (白)深浅二色の金糸. 例<穿一件～百蝶穿花大红箭袖, …>深浅二色の金糸で蝶ちょうの群れが花に戯れる図柄を刺しゅうした緋色ひいろの細そでの長衣を着け、…；(《紅樓夢・3》). ④ (白)そばめ. また愛人を指す.

[二色花山黑豆] èrsè huāshān hēidòu 〔連〕(植)タイワンノササゲ.

[二色云杉] èrsè yúnshān 〔連〕(植)イラモミ. マツハダ.

[二舍] èrshè 〔名〕(白)二番目の若様. 御次男；'舍'は'舍人'〔もと官名、後に良家の子弟をいう〕を指す. <贾～偷娶尤二姨>賈の御次男

（賈璉)がひそかに尤の次女を側女にした；（《紅樓夢·65》）.

[二身] èrshēn 〔名〕仏 法身と生身；仏教語.

[二神] èrshén 〔名〕① 陰と陽の二神. ② 方 巫女の雑用をするもの；〔東北〕.

[二生豆] èrshēngdòu 〔名〕植 インゲンマメ.

[二实] èrshí 〔名〕古 コメと絹；いずれもそれ自身が実際の価値を有するのでそういう.

[二蚀] èrshí 〔名〕日食と月食.

[二十八调] èrshi bā diào 〔連〕音 '宫' '商' '角' '羽'それぞれにみられる七つの調子の総称.

[二十八叠] èrshibādié 〔名〕古 唐代の楽曲は、おおむね小曲の反復演奏で一つの大曲を構成した. 反復一回を1'叠'といい、28回のくり返しによって構成される曲. 〈曲有迎君乐(正商调～)〉迎春楽(正商曲二十八畳)という曲があった；（《冥音》）.

[二十八星瓢虫] èrshi bā xīng piáochóng 〔連〕虫 ニジュウヤホシテントウ. テントウムシダマシ.

[二十八宿] èrshi bā xiù 〔連〕天 二十八宿；東洋および中世の天文学二十八宿の宿. 〈旁设～并马、赵、温、周四大将, …〉傍らには二十八宿ならびに馬、趙、温、周の四大将を並べ、…；（《紅樓夢·102》）.

[二十进制编码法] èrshí jìnzhì biānmǎfǎ 〔連〕数 二進化十進法.

[二十两] èrshí liǎng 〔熟〕方 近視眼を指す；20'两'は旧制で計算すると1'斤'4'两'、略して'斤四'となる. '斤四'は'近视'と音が似ているのでしゃれて言ったもの.

[二十面体] èrshímiàntǐ 〔名〕数 二十面体.

[二十三条] èrshi sān tiáo 〔連〕1964年末から1965年1月にかけて毛沢東の指導のもとに作成された綱領的文献；'四清运动'（☞'四清'）のために規定された方針·政策で、左の顔をして右を実行するというブルジョア反動路線を徹底的に批判し、党内にひそむ資本主義の道を歩む実権派の打倒を呼びかけ、大衆路線を強調.

[二十四] èrshi sì 〔熟〕白 怒り；'二十四气'〔二十四節気〕より、'气'〔怒り〕のしゃれ言葉. 〈莫不是我昨夜去了, 大娘有些～么？〉昨夜私が帰ったから、大娘はおかんむりとでもいうのですか；（《金瓶梅·53》）.

[二十四个月养下来的] èrshi sì ge yuè yǎngxiàlái de 〔諺〕24か月で生まれたもの. 普通の人と違うたとえ. 〈谁又是～的！〉だれがまた24か月もかかって生まれたというのです；（《紅樓夢·55》）.

[二十四剂] èrshi sì jì 〔連〕中薬 宜·通·補·泄·軽·重·湿·滑·燥·渋·調·和·解·利·寒·温·暑·火·平·奪·安·緩·淡·清の24剤.

[二十四节气] èrshi sì jiéqì ＝'二十四气' 〔連〕二十四節気. ☞付表 〔熟〕怒る；'节气'の'气'に'生气'〔怒る〕の'气'を掛けるところから. ＝'二十四'

[二十四开] èrshi sì kāi 〔連〕① 24カラット. 純金. ② 印 24分の1.

[二十四史] èrshi sì shǐ 〔連〕二十四史；《史記》以下《明史》に至る二十四の正史；《新元史》を加えたものは'二十五史'.

[二十五里骂知县] èrshi wǔ lǐ mà zhīxiàn 〔諺〕25'里'行く間、県知事の悪口を言う. 喩 背後で不平を言いつづける.

[二十五两] èrshi wǔ liǎng 〔熟〕半狂人；銀一封は50'两'、25'两'は'半封'で'半疯'と音通.

[二十五人] èrshi wǔ rén 〔連〕中医 人体を五音によって分類したもので、上角·太角·左角·鈦角·判角·質徴·少徴·右徴·質徴·上徴·上宮·大宮·少宮·加宮·左宮·上商·鈦商·右商·左商·少商·上羽·大羽·少羽·桎羽·衆羽に分けている.

[二十响] èrshixiǎng 〔名〕紙巻きたばこを指す；ふつう一箱に20本. もと20連発のピストルを指したところから. 〈我身上又揣上了～, 求人办事, 便先掏一根敬给对方〉私は20連発をふところに入れて、人に用事を頼むときに、まず1本取り出して相手に献上する.

[二矢量] èrshǐliàng 〔名〕機 二重ベクトル.

[二氏] èrshì 〔名〕古 仏教と道教. 〈幼习儒书, 通古今之蕴, 旁通～〉幼いころから儒教の本を読んで、古今の学術に広く通じ、ほかに仏教や道教にも通じている；（《醒世·12》）.

[二士入桃源] èrshì rù táoyuán 〔熟〕漢代、劉晨と阮肇の二人が天台山で仙女と会ったという伝説. 喩 白 さいころの目が、2が二つと4が二つ出ること；（《紅樓夢·108》）.

[二世祖] èrshìzǔ 〔名〕方 先祖のおかげでぶらぶら生活しているもの；もと三国時代の蜀の劉禅を指した. ＝'阿斗'；〔広〕.

[二手] èrshǒu 〔名〕方 交替の人；人の仕事を引き継いでやる人；〔広〕.

[二手(儿)] èrshǒu(r) 〔名〕助手. 手伝ってくれる人. 〈我给你当～怎样？〉私がきみの助手になってやろうか. 〔形〕二次的(な). 中古(の). 間接(の)；別の人の手を経たものを指す. [～货]セコハンのもの. 中古品. [～资料]他人の作成した資料を引用したもの. 孫引きの資料.

[二叔] èrshū 〔名〕① 方 父親側の二番目の叔父；〔広〕. ② 方 警官に対する呼称；ふざけた語気；〔広〕. ③ 古 管叔鮮と蔡叔度の二人. 〈～反流言〉管と蔡のため、かえってデマをとばされた；（曹植《怨歌行》詩）.

[二疏有言] èr shū yǒu yán 〔成〕疏広は前漢の人、甥の疏受とともに役人をしていたが、疏受に「私は足るを知れば辱められず、止まるを知れば殆うからずと聞いている. 功をとげたら身を退くのは天の道である」と言い、二人は官を辞して家に帰った故事を指す；（《醒世·2》）.

[二数] èrshù 〔名〕白 2千'两'の'银子'. 〈如今老爷主持了～, 这是极便宜的了〉もしだんな様が2千'两'というのでしたら、これはきわめてたやすいことでございます；（《姻緣·5》）.

[二数字组] èrshùzìzǔ 〔名〕機 二数字代表番号.

[二竖为虐] èr shù wéi nüè 〔成〕病気に苦しめられること；（《左傳·成公10年》）.

[二竖之灾] èr shù zhī zāi 〔成〕病魔のこと；（《左傳·成公10年》）.

[二水] èrshuǐ 〔名〕古 二つの川. 注 次例では長江の支流である秦水と淮水が南京付近の白鷺洲で二分された流れをいう. 〈～中分白鹭洲〉ふた手に分かれた川の水は白鷺洲を中にはさんでいる；（李白《登金陵鳳凰臺》詩）.

[二水货] èrshuǐhuò 〔名〕① 方 中古品. 半分新しいもの；兄や姉のおさがりのものなど. ② 商 次選品. セコンド·セレクション. ③ 方 再婚の女性；軽蔑の意を含む.

[二水儿] èrshuǐr 〔形〕一度使った；やや大きなものについていう；〔不定〕. 〈～皮箱〉中古トランク.

[二水一旱] èr shuǐ yī hàn 〔成〕水稲2期、畑作1期の三毛作；三毛作の方式の一つで通常、水稲·コムギ、または水稲·アブラナの方式が多い.

[二丝] èrsī 〔名〕黒白2種類の糸.

[二四] èrsì 〔名〕ごろつき. 無頼漢.

[二四不同二六对] èrsì bùtóng èrliù duì 〔熟〕絶句·律詩で2字目と4字目とは、かならず平仄を異にする、また2字目と6字目とは必ず平仄を同じくする方式.

[二四滴] èrsìdī 〔名〕2·4-D；農薬名.

[二四先生] èrsì xiānshēng 〔連〕旧 清末時の留日学生；彼らは日本の宏文学院で、8か月(2×4)学んだだけだが、帰国後は傲慢で浅薄なものが多かったのでこのように称された；〔四川〕.

[二羧酸] èrsuōsuān 〔名〕化 ジカルボン酸.

[二太太] èrtàitai 〔名〕① 二号夫人. そばめ. ② 兄弟の序列が第2になる人の夫人.

[二太爷] èrtàiyé 〔名〕白 金持ちの家の使用人に対する尊称. 〈～, 你们这会子瞧我穷, 回来我得了银子, 就是财主了, 别这么待理不理的〉おじさん、皆さんはいま私が貧乏だと思っているが、今後私は金を得てすぐ金持ちになるはずだ、だからこんなふうにろくに取り合わないことをしないでください；（《紅樓夢·99》）.

[二炭] èrtàn 〔名〕方 燃え残りの石炭；〔四川〕. 〈他把炉子里的～拣出来〉彼はストーブの燃え残りの石炭を拾い出した.

[二碳化钙] èrtànhuà gài 〔連〕化 炭化カルシウム；俗称はカーバイト. ＝'电石'

[二汤] èrtāng 〔名〕二番出しのスープ.

[二堂] èrtáng 〔名〕旧時、役所の中の裁判をする部屋を指す.

[二糖] èrtáng 〔名〕化 二糖類. [～醛酸] 医 アルドビオン酸.

[二桃杀三士] èr táo shā sān shì 〔成〕斉の晏子がすぐれた公孫接·田開疆·古冶子という三人の下臣を計略にかけ追い出そうと、彼らに二つのモモを与え、論功行賞によって分けさせたが、三人ともモモを取らずに自殺してしまったという故事による. 奇計をめぐらして勇士を殺すこと；（諸葛亮《梁甫吟》詩）.

[二踢脚] èrtījiǎo ＝'二梯角' 〔名〕方 爆竹の一種で2回音がするもの；形は細く長い. 地上で1発、空中で1発鳴る. ＝'双响(儿)'、'二起脚'；〔東北〕. 〈大街上不兴放～！〉大通りでは'二踢脚'をやってはいけない.

[二体] èrtǐ 〔名〕① 編年体と紀伝体. ② 文·武の舞をいう.

[二体人] èrtǐrén ＝'二形人'

[二天] èrtiān 〔名〕① 次の日. 翌日. ＝'第二天' ② 方 後日；〔貴州〕, 〔四川〕. 〈他～也有遭殃的一天！〉彼も後日ひどい目に遭う日が来る. 〈我～不敢来了〉次から私はもう来られませんわ. ③ 白 二番目の夫に嫁ぐこと. 〈六娭以死自誓, 决不～〉六娭は決して再婚しないことを、死をかけて誓った；（《警世·17》）.

[二铁角] èrtiějiǎo 方＝'二踢脚'

[二停(儿)] èrtíng(r) 〔名〕字の構造をいう；一つの字は左右あるいは上下に分けられること、たとえば龍·雲などの字を'二停'と称する. 〔連〕(èr tíng(r)) 十分の二.

[二通阀] èrtōngfá 〔名〕機 ツー·ウェイ·バルブ.

[二头臂肌] èrtóu bìjī 〔連〕生 上腕二頭筋.

[二头股肌] èrtóu gǔjī 〔連〕生 大腿二頭筋.

[二头肌] èrtóujī 〔名〕生 二頭筋.

[二晚黑] èrwǎnhēi 〔名〕方 翌日の夜；〔四川〕. 〈没有听从大家的劝阻, ～就跑着登台〉皆の忠告も聞かず、翌日の夜、舞台にあがった.

[二维] èrwéi 〔名〕数 二次元. [～电路]二次回路. [～流] 電 二次元流れ. [～切削] 機 二次元切削. [～问题] 機 二次元問題.

[二尾兰] èrwěilán 〔名〕植 ミソボシラン；ラン科.

[二位阀] èrwèifá 〔名〕機 ツー·ポジション·バルブ. 二位置弁.

[二味架] èrwèijià 〔名〕油·酢などの瓶を入れる薬味立て. カスターセット.

[二屋里] èrwūli 〔名〕ほかの部屋. 別の場所. 喩 別な方面. わき道；意

見がくい違うことや、事を仕損じることのたとえにも. 说的好好儿的, 这又说到～去了>話は順調だったのに、またわき道にそれた；(《兒女·33》).

〔二屋儿〕 èrwūr〔名〕㊄ ① 袖やズボンの左右を間違えて、手や足を入れたり、表地と裏地の間に手や足を入れること；〔北京〕. <你这只胳膊伸到～去了！>おまえのこの腕は、左右反対に入ってしまったぞ. ② 言い間違えた別の事柄；〔北京〕. <别往～插！>(入れるべきでないところに)口ばしを入れるな. <这就扯到～去了>これでは別の話題になってしまう.

〔二乌眼〕 èrwūyǎn ＝'二五眼'〔名〕㊄ 間抜け. のろま. 鈍なやつ.

〔二五〕 èrwǔ〔名〕陰陽と五行.

〔二五八〕 èrwǔbā〔形〕＝'二五眼〔形〕①'〔名〕①＝'二五眼〔名〕①' ② ㊄ だいたいの内情；〔北京〕. <对那档子事, 我只知道个～>そのことについて、私はおおよその内情を知っているだけだ.

〔二五二六〕 èr wǔ èr liù〔熟〕㊄ 険しい顔つきになる；〔四川〕. <我还没说完, 他就～的>私がまだ言い終わらぬうちに、彼は険しい顔になった.

〔二五更〕 èrwǔgēng〔名〕㊄ 2'更'〔深夜〕と5'更'〔夜方け前〕；朝早く起き、夜遅く寝るという忙しい状態；〔北京〕. <我天天儿是～, 两头儿顶星星儿>私は毎日朝から晩まで忙しく、朝暗いうちから晩暗くなるまで、というありさまです.

〔二五眼〕 èrwuyǎn(ヌ) èrwǔyǎn ㊄〔形〕① のろまである. 満足にできない. (仕事が)不器用である. なまかじりである. 物事に対して識別能力に欠け、目が利かない. 能力が劣る. いいかげんである；〔北京〕, 〔東北〕. <对这行儿买卖, 我可～>この商売について、私は全くわからない. <他的英语～, 作翻译恐怕不行>彼の英語はいいかげんだから、通訳にはおそらくだめだろう. ②(物の)質が悪い, できが悪い；〔北京〕, 〔東北〕. <那大立柜打的才～呢>あのたんすはつくりが悪い. ③ 重要でない. ④ 視力が劣る.〔名〕① のろま. なまかじりな人. 不器用な人. 素人くさい人. 未熟な人. 能力の劣る人；〔北京〕, 〔東北〕. <您那点家事也不是个～能了得了的>あなたのやっている家事という仕事も、ぼんくらのできる仕事じゃない. <我是个～>私は素人だ. ② 粗悪品. ③ ㊍ 一種の菓子で、コムギ粉と砂糖とゴマを炒ってすりつぶしたものを使って作る；現在では'双眼儿酥'あるいは'双卷儿酥'と呼んでいる；〔北京〕.

〔二五子〕 èrwǔzi〔名〕㊄ 半可通な人. まったく才能のない人. 作業能力の劣る人；〔東北〕. <到年底～下棋准能造个足(卒)>年末になったら、へぼな将棋で、きっと十分にものをそろえることができるだろう；'卒'〔将棋の最も弱い駒. 日本の歩にあたる〕と'足'〔満ち足りる〕をかけたしゃれ.

〔二烯〕 èrxī〔名〕㊋ ジエン. 〔～合成〕ジエン合成. 〔～类〕ジエン類. 〔～属〕〔～系〕ジオレフィン. 〔～烃聚合〕ジエン重合. 〔～值〕ジエン価.

〔二喜〕 èrxǐ〔名〕拳を打つ場合の二を表す.

〔二细子布〕 èrxìzibù〔名〕綿平織の布地.

〔二弦〕 èrxián〔名〕① 二の糸；弦楽器に用いる中間の太さの弦. ② 二弦琴；胡弓の一種で'河南坠子'(☞'河南')に用いる楽器. 普通は2本の弦が張ってあるが、三弦の小さなものを指すこともある.

〔二线〕 èrxiàn〔名〕(第一線級に対する)第二線級. 1)㊌ 管理·供給販売·後方勤務などに従事する人々やその部門；工場の生産業務を'一线'というのに対して. 2)実際の指導的地位を退いて、顧問·相談役となった人. <原区委副书记徐若冰、常委甄桢两位老同志提出了退居～当顾问的请求>元区委員会副書記徐若氷·常任委員甄楨は第二線に退いて顧問になるという要望を出した. 3)㊎ 戦略的前線と戦略的後方の中間に位置する地域.

〔二线制〕 èrxiànzhì〔名〕㊏ 二線式.

〔二相〕 èrxiàng〔形〕㊐ 二相(の)；〔不完〕. 〔～抽样〕㊑ 二相抽出法. 〔～电动机〕二相電動機. 〔～电流〕二相電流. 〔～发电机〕二相発電機. 〔～加热〕二相加熱. 〔～交流〕二相交流. 〔～制〕二相式.

〔二项〕 èrxiàng〔形〕㊒ 二項(の)；〔不完〕. 〔～级数〕二項級数. 〔～式〕二項方程式. 二項式. 〔～定理〕二項定理. 〔～系数〕二項係数. 〔～运算〕二項演算. 〔～展开式〕二項展開式.

〔二象〕 èrxiàng〔名〕乾と坤の二つの姿.

〔二象二象〕 èrxiàng'èrxiàng〔形〕㊄ ものになっていない. あやふやである；〔四川〕. <你今天不是都学的～了么？>きみは今日学んだことがよくわかっていないのではないか.

〔二像性〕 èrxiàngxìng〔名〕㊋ ㊏ 二元性. 双対性.

〔二硝基〕 èrxiāojī〔名〕㊋ ジニトロ. 〔～苯〕ジニトロベンゼン. 〔～甘油〕ジニトログリセリン. 〔～甲苯〕ジニトロトルエン.

〔二小〕 èrxiǎo〔名〕㊄ もののわからない子ども.

〔二心〕 èrxīn〔名〕① ふたごころ. 二心. <没～>ふたごころがない. <主忧臣辱, 主辱臣死, 敢怀～乎？>主憂うれば臣辱められ、主辱めらるれば臣死す、どうして二心などあろうか；(《三國·114》). 〔～不定〕どちらにすべきか迷っているさま. 〔～的夫妻——早晚散伙〕〔歇〕ふたごころをもった夫婦——そのうちお別れになる；'散伙'は団体·組織などが解散するという意味にかける. 〔～两意〕〔成〕心が定まらないさま. ② 真心(真如を知る浄心)と妄心(真心が惑に覆われている心). ③ 定心(禅定の心)と散心(散乱の心).

〔二星〕 èrxīng〔名〕㊓ 牽牛星(わし座の星アルタイル)と織女星(こと座のヴェガ).

〔二形人〕 èrxíngrén〔名〕㊄ ふたなり；男女両方の性器官をもつ人. ＝'二性子①', '二体人', '二尾子'

〔二行子〕 èrxíngzi ㊔ ＝'二性子①'

〔二姓〕 èrxìng〔名〕㊕ ①(婚姻を結ぶ男女の)両家. 〔～之好〕〔成〕両家が婚姻により結ばれること. ② 二つの王朝の君主. ③ 夫の家と妻の家の姓.

〔二性霉素〕 èrxìng méisù〔連〕㊖ アンホテリシン；抗生物質の一種.

〔二性土〕 èrxìngtǔ〔名〕㊗ ローム. 壌土. ＝'壤土'

〔二性子〕 èrxìngzi〔名〕① ㊄ ふたなり；〔北京〕. ② ㊄ 異種の動物の間に生まれた子. 混血種；〔北京〕. 〔～狗〕混血犬. ③ 甘くて辛いもの. ④ 混血児. ⑤ のろま.

〔二醺醺〕 èrxūnxūn〔形〕㊄ ほろ酔い気分のさま；'二醺二醺'ともいう；〔四川〕. <工段长酒喝得～, 得意地说>工区長はほろ酔い気分で、得意気に言った.

〔二旬〕 èrxún〔名〕㊕ 20歳のこと. <方及～, 一举成名>わずか20歳にして、一度で科挙に合格した；(《京本·14》).

〔二言〕 èryán ＝'二话'

〔二眼〕 èryǎn〔名〕㊄ 視力の弱い人.

〔二洋人〕 èryángrén〔名〕西洋人に雇われた人、また中国人が自国人のクリスチャンをののしる言葉.

〔二氧化〕 èryǎnghuà〔名〕㊋ 二酸化. 〔～氮〕二酸化窒素. 過酸化窒素. 〔～硅〕〔～矽〕二酸化ケイ素. シリカ. ＝'白炭黑'〔～硅砂〕珪石. ＝'硅石'〔～硫〕無水亜硫酸. 二酸化硫黄. ＝'亚硫酐'〔～氯〕二酸化塩素. 〔～锰〕二酸化マンガン. 酸化マンガン. 〔～氢〕過酸化水素. 〔～铅〕過酸化鉛. 〔～钛〕酸化チタン. 二酸化チタン. 〔～碳〕炭酸ガス. 無水炭酸. 二酸化炭素. ＝'碳酐', '碳酸气'〔～中毒〕㊘ 二酸化炭素中毒. 〔～物〕二酸化物. 〔～硒〕二酸化セレン. 〔～锡〕錫白. 〔～锗〕二酸化ゲルマニウム.

〔二样〕 èryàng〔形〕㊕ 同じでない. 違う. <毫无～>少しも違わない；(《二拍·2》).

〔二曜〕 èryào〔名〕㊕ 日と月.

〔二药藻〕 èryàozǎo〔名〕㊙ ウミジグサ；イトクズモ科.

〔二爷〕 èryé〔名〕① ㊄ 身辺に付き添い、世話をする使用人；〔粤〕. <有～出来挡驾>使用人が出て来て門前払いをした；(《海上花·5》). ② ㊚ 昔、官吏の従者に対する尊称. おつきのもの. しもべ. 属吏. 下級役人.

〔二叶〕 èryè〔形〕㊙ 二枚葉(の)；〔不完〕. 〔～灯心草〕ニイタカイトイ. 〔～红薯〕グンバイヒルガオ. 〔～葎〕フタバムグラ. 〔～萩〕ナンテンハギ.

〔二一添作五〕 èr yī tiān zuò wǔ〔連〕二一添作の五；もともと珠算の除法の九九で、1÷2＝0.5の意. ㊛ 1)二人で半分に分けること. 双方平均に分配すること. 折半すること. 真半分にする. 山分けする. <那笔钱, 李明和张立来了个～, 装进了自己的腰包>そのお金は李明と張立が二人で山分けして、自分のふところにしまった. <好好儿的～的家当, 如今弄成'三一三十一'了>ちょうど二人で半分ずつだった財産が、今や3人で3分の1ずつになってしまった；(《三俠·2》). 2)公平である. 3)さっぱりと.

〔二一样〕 èr yī yàng〔連〕㊄ 第二の一類. 二つめ；〔東北〕. <头一样你说了, 那～呢？>一つめはあなたが言ったが、じゃあ、二つめは.

〔二仪〕 èryí〔名〕㊕ 天と地、または陰と陽.

〔二乙酰吗啡〕 èryǐxiān mǎfēi〔連〕㊖ ヘロイン. アセト·モルフィン. ＝'海洛因'

〔二乙(基)锌〕 èryǐ(jī)xīn〔名〕㊋ 亜鉛エチル.

〔二尾子〕 èryǐzi〔名〕① ㊄＝'二性子①'；〔東北〕など, 又㊚. <倒像个～>ふたなりみたいだ；(《金瓶梅·96》). 注 '二异子'とも書くが、発音は èryǐzi. ② しっぽを振ってついてくるやつ. おべっかつかい.

〔二翼〕 èryì〔名〕左翼と右翼の部隊をいう.

〔二意〕 èryì〔名〕ふたごころ. 二心. <终无～>最後まで心変わりしなかった. 〔三心～〕あれこれと心迷うこと. ああでもない、こうでもないと考えること；(《元曲·救風塵·1》). ☞〔次項〕

〔二意〕 èryi〔動〕ためらう；俗語. ☞〔前項〕

〔二意忽忽(的)〕 èryìhūhū(de)〔形〕ためらうさま. ちゅうちょするさま. ぐずぐずと決心しかねるさま. 落ち着かないさま. そわそわしているさま；俗語. <姑娘这些天, 总～的, 怕要出事吧？>娘さんはここ数日来いつもそわそわしているが、問題が起こることを心配しているんでしょう.

〔二意思思〕 èryìsīsī〔形〕㊄ ためらって決まらない. 意を決しかねてぐずぐずしているさま；〔北京〕, 〔東北〕. <干脆点儿, 别～的>あっさりと決めろ、ためらうな. <我正～买还是不买, 他就把我拉回家啦！>私がちょうど買おうか買うまいか決心がつかずぐずぐずしていると、彼が私を引っぱって家に帰った.

〔二忆三查〕 èr yì sān chá〔成〕革命前の社会における圧迫·迫害を思い出し、工作·闘志·動揺状態を点検する；1963年ころ以降、文革中に叫ばれたスローガン.

〔二阴〕 èryīn〔名〕㊜ 外生殖器と肛門.

〔二尹〕 èryǐn 〔名〕県丞の別称；明清代では知府の下の'同知'を指す．〈初任是福建同安县～〉初任のところは、福建同安県の県丞であった；(《警世·31》)．

〔二影没差〕 èryǐng méi chà ＝'二影不差' 〔熟〕方 まったく違いがない．何から何までそっくりである；東北．〈他的眼睛像他爹～〉彼の目は父親にそっくりだ．

〔二有〕 èryǒu 〔名〕支出には証憑、予算には計画があるべきことを注意した言葉．

〔二酉〕 èryǒu 〔名〕大酉山と小酉山を指し、唐代、両山の洞中に書籍千巻が蔵されていたという．〈书通～〉広く読書している；(《古今·4》)．

〔二元〕 èryuán 〔名〕二次元．双対性．〔～醇〕化 二価アルコール．〔～方程式〕数 二元方程式．〔～酚〕化 ビスフェノール．二価フェノール．〔～分类〕機 二元分類．〔～分组〕機 二元配置法．〔～合金〕機 二元合金．〔～化合物〕化 バイナリー・コンパウンド．〔～混合物〕機 二成分混合物．〔～论〕哲 二元論；世界には互いに独立した、性質の異なる二つの本源·実体があると主張する哲学学説．〔～论者〕二元論者．〔～酸〕化 二塩基酸．〔～体〕生 二倍体．

〔二月〕 èryuè 〔名〕2月．〔～二〕旧暦2月2日；竜が頭を上げる伝説があり、その日をめでたい祝日とする．〔～干一干，三月宽一宽〕諺 冬から春にかけての季節の移り変わりを指す；旧暦の2月はなお北方の冷たい空気があって雨が少ないが、3月になって南方の暖かい湿った空気が活発になり、冷たい空気と接触して雨となる．〔～兰菲〕植 ハナダイコン．〔～卖新丝〕〔成〕2月は蚕桑の時で、まだカイコの糸のない時に、まず糸を売る；農家の貧苦のさまをいう．〔～逆流〕1967年2月、文化大革命による権力奪取によって各地に混乱が起こったが、北京においても、特に国務院最高幹部のあいだに激しい抵抗があり、権力の奪回を策動したという事件．〔～提纲〕1966年2月12日付けで中国共産党中央から批准、通達された当面の学術討論に関する文化革命五人小組の報告綱領のこと．

〔二则〕 èrzé 〔接〕もう一方では．第二に；よく'一则'と呼応して用いる．〈～曾沧海舅父也可以赶到了〉第二に、曾滄海おじさまもまにあうだろう．

〔二闸〕 èrzhá 〔名〕① 機 第二ギヤ．② 2番目の堰．

〔二闸打锣〕 èrzhá dǎ luó 〔歇〕('粮(凉)来了'と続き)'二闸'〔2番目の堰〕で銅どらを鳴らしているのは糧食米が着いたのだ．転 '粮'を'凉'にかけて、涼が来た、涼しい気候になったの意味となる．

〔二掌柜的〕 èrzhǎngguìde 〔名〕方 旧時、地主の家の取り締まりに当たる人に対する敬称．

〔二者〕 èrzhě 〔名〕二者．両者．〈～不可偏废〉二者どちらかをやめることができない．〈～不可兼得〉両者は兼ねることができない．〈～兼顾，不能只顾一头〉双方に気を配るべきで、一方だけに気を配るのであってはならない．〔～必居其一〕〔成〕二つに一つ．そのどちらかである．二者択一．二つは二者択一である；(《孟子·公孫丑下》)．例〈是赞成还是反对，～〉賛成か反対か二者択一である．〔～不可得兼〕二つの物を同時に手に入れることはできない．二方面の事を同時に気配りすることはできない；(《孟子·告子上》)．〔～不可缺一〕〔成〕二者その一つを欠くことができない．〔～取其一〕〔成〕二者択一．二つに一つ．

〔二浙〕 èrzhè 〔名〕宋代の行政区分である浙江東路と浙江西路の総称．

〔二指〕 èrzhǐ 〔名〕① 人差し指．② 2本の指．〈～宽〉2本の指を合わせたくらいの幅．

〔二至〕 èrzhì 〔名〕夏至と冬至の二節．〔～点〕天 二至点；夏至点と冬至点とをいう．〔～圈〕天 二至経線；夏至点·冬至点を通る経線のこと．

〔二致〕 èrzhì 〔名〕書 違い．〈有何～？〉いかなる違いがあるのか．〈实质上却并无～〉実質的には違いはない．

〔二主〕 èrzhǔ 〔名〕原告と被告．

〔二篆〕 èrzhuàn 〔名〕大篆と小篆．

〔二仔底〕 èrzǐdǐ 〔名〕方 基礎がなく、実力がない人．なまはんかな人．見かけ倒しのもの·人；もと賭博用の牌の名称から出た；広．

〔二宗〕 èrzōng 〔名〕儒教と道教．

〔二足尊〕 èrzúzūn 〔名〕宗 仏をいう；仏教語．

〔二尊〕 èrzūn 〔名〕釈迦と弥陀．

〔二座〕 èrzuò 〔名〕旧 第二の位置；妾の地位をいう．

〔弍〕
èr '二'の大字．

〔刵〕
èr 耳を切りとる昔の酷刑．

〔佴㊀〕
èr ① 副．助け．② 並ぶ．置く．とどまる．③〔名〕姓．∥㊁ nài

〔贰〕
èr ①〔数〕'二'の旧大字．② 変節する．反逆する．〈～臣〉☞ 語彙．③〔名〕姓．

〔贰臣〕 èrchén 〔名〕二君に仕える臣．〈而从旧式的观点来说，他算是已经做了～〉しかし古い見方をすれば、彼は二君に仕える臣となってしまったということになる．

〔贰记〕 èrjì 〔名〕二人で経営している屋号．

〔贰车〕 èrjū 〔名〕そえぐるま．副車．

〔贰心〕 èrxīn ＝'二心'

〔贰言〕 èryán 〔名〕異議．

〔樲〕
èr 植 サネブトナツメ．＝'酸枣树'〈～棘〉(-jí) 同上．

FA ㄈㄚ

〔发㊀〕(發)
fā ①〔動〕交付する．送りだす．給与する．↔'收'〈～工资〉給料を払う．〈～选民证〉選挙権·被選挙権資格証明書を交付する．〈～工作服〉仕事着を給与する．〈信已经～了〉手紙はすでに出した．②〔動〕表明する．言い出す．〈～命令〉命令を下す．〈今君恳，吾方敢～〉いま、あなたのねんごろな言葉を聞いた上は、思いきって言ってみることにいたしましょう；(《意歌》)．③〔動〕発射する．放つ．〈～炮〉発砲する．〈～光〉光を出す．④〔量〕弾·砲弾を数える．〈五十～子弹〉50発の弾．⑤〔動〕発散する．散らす．〈蒸～〉蒸発する．〈挥～〉揮発する．⑥〔動〕広がる．大きくなる．伸びる．〈～海带〉コンブを水でもどす．〈～木耳〉乾かしたキクラゲを水·湯につけてもどす．〈面～了〉コムギ粉が発酵して膨れた．⑦〔動〕成り上がる．一財産作る．金持ちになる．富む．〈～家〉☞ 語彙．〈暴～户〉成り上がり者．成金．〈屯子里家家都～啦！〉村のどの家もみな豊かになった．⑧〔動〕明るみに出す．暴く．〈揭～〉(陰謀などを)暴く．〈此事必然要～〉この事はきっと露見する；(《水滸·26》)．〈姐姐，事～了也〉お嬢さん、事が露見しました．(《王西廂·4·1》)．⑨〔動〕現れる．1)目立つ(ようになる)．〈脸上～黄〉顔が黄色くなる．〈～潮〉湿気を帯びる．しける．湿る．2)生じる．出る．〈～芽〉発芽する．〈～病〉発病する．3)感じるようになる；おもに不愉快な状態を指す．〈～烧〉ほてる．熱がでる．4)感情を表面に出す．〈～怒〉怒る．腹をたてる．〈～笑〉笑う．⑩ 始める．動き始める．〈～端〉☞ 語彙．〈朝～夕至〉朝出発して夕方に着く．⑪〔動〕事が発生する．〈～大水〉洪水が起こる．⑫〔動〕発掘する．〈而～其冢，永绝汝之根本〉その墓を暴き、おまえのもとを絶やしてしまうぞ；(《古今·7》)．⑬〔動〕処分する．始末をつける．(罰として)遠隔地へ流す．〈将新荷杖八十，～钱塘县转～宁家，追原钱一千贯还郡王府〉新荷は笞80に処し、銭塘県に引き渡して家に返し、身代金1千'貫'を郡王の屋敷に返させた；(《警世·7》)．⑭〔動〕旧 離縁される．〈～回娘家〉離縁されて実家にもどった；(《古今·3》)．⑮〔動〕方 (風が)吹く．＝'刮'；閩、又旧．〈风也很利害，几乎天天～，…〉風もたいへんひどくほとんど毎日吹いて、….⑯ 開く．あける．〈～盆〉はちのふたをあける．〈又与陈安抚计议，～仓廪，帐济各处遭兵被火的居民〉また陳安撫と相談し穀物倉のものを放出して、兵火にあった各地の住民を救済した；(《水滸·100》)．⑰〔動〕方 湿気や熱で使えなくなる；四川．〈烟～了，吃不得了〉たばこがしけて、吸えなくなった．⑱〔動〕方 (動植物の)発育がよくなる；冀．〈张拴这块田是块好田，种啥～啥〉張拴のこの畑はいい畑で、なにを植えてもよく育つ．⑲〔動〕方 (ある種の食物について)人を過敏にさせる，傷やはれものなどを悪化させる；冀．⑳〔動〕旧 科挙の試験に合格する．㉑〔名〕姓．∥㊁ fà

〔发暗〕 fā'àn 〔動〕暗くなる．暗さがでる．〈他脸色～，两眼发直，想了想说〉彼は顔をくもらせ、両眼の動きを止めて考えて言った．

〔发案〕 fā，àn 〔動〕事件が発生する．〈到～地点进行调查〉事件の発生した所に行って調査する．〈～的时候，我正在人保组值班〉事件が発生した時、私はちょうど人事保衛組の当直だった．〔～率〕事件発生率．例〈全地区～迅速下降，…〉全地区の事件発生率が急速にさがり、….

〔发白〕 fābái 〔動〕① 白っぽくなる．白くなる．白む．〈稍微～的上衣〉白っぽい上着．〈天刚刚～〉空が白んだばかり．〈东方渐渐～，…〉東の方がだんだん白み、….②(顔が)蒼白になる．③ 白くあわ立つ．④ 色があせる．〈衣服洗得～了〉洗濯して着物の色があせてしまった．〔名〕化 白化．

〔发摆子〕 fā bǎizi 方＝'发脾寒'

〔发板〕 fābǎn 〔動〕固くなる．かちかちになる．〈咱老家那地，不耕的时候～〉わしの故郷の畑は耕さないときは、かちかちになってしまう．

〔发榜〕 fā，bǎng 〔動〕① 合格者が発表になる．試験の結果を発表する．合格者を発表する．② 旧 告示を発する．告示を張り出す．〈及刘焉～招军时，玄德年已二十八岁〉劉焉が兵士募集の高札を立てたとき、(劉)玄徳はすでに28歳であった；(《三國·1》)．

〔发包〕 fābāo 〔動〕(土木·加工·集荷などを)請け負わせる．一括発注する．〔～单位〕発注部門．〔～工〕下請け労働．

〔发饱〕 fābǎo 〔動〕腹いっぱいになった感じがする．〈我刚才吃了点儿点心，到现在还～呢〉私はさっき菓子を食べたばかりで、今まだ腹いっぱいの感じです．

〔发报〕 fābào 〔動〕電信を打つ．打電する．発信する．電報を打つ．〔～地址〕発信地．〔～机〕送信機．発信機．トランスミッター．〔～局〕発信局．〔～人〕発信人．〔～速度〕通信速度．〔～协调员〕軍 発信調整者．〔名〕① 発信．〔～日期〕発信年月日．発信日付．② 機 トランスミット．

〔发爆管〕 fābàoguǎn 〔名〕信管．

［发爆器］fābàoqì〔名〕爆破器．発破器．

［发背］fābèi (方)〔名〕中医 背にできる疔ﾁｮｳ．背中にできるはれ物．＝‘背疽’；(閩)．〔動〕(fā，bèi) ①できものができる；(閩)．②聴力が衰える；[東北]．〈你耳朵～了吗？刚才喊你没听见〉きみは耳が遠くなったのか、さっききみを呼んだのに聞こえないなんて．

［发本］fāběn〔動〕(旧)(官庁などの)文書を発送する．

［发变］fābiàn(又)fābian〔動〕(方)(ますます)りっぱに成長する．(人が)美しく育つ；[北京]．〈她越来越～了〉彼女はますます美しくなった．〈～得跟水葱ㄦ似的〉(ギョウジャニンニクのように)すこやかに育っている．

［发标］fā，biāo〔動〕(方)(おどしをかけて)怒る．かんしゃくを起こす．むっとした表情をする．横柄に構える．＝‘发脾气’，‘发标劲’；(呉)，又(旧)．〈今ㄦ怎么发起标来？〉今日はどうしてかんしゃくを起こしたのか；(«負曝·29»)．〈只是回家来对着老婆孩子～，在外边绝不敢发半句话〉ただ家に帰った時だけ女房や子どもにあたり散らして、外ではほんのわずかも口を開けない；(«老残·9»)．

［发标劲］fā biāojìn〔熟〕①(おどしをかけて)怒る．②横柄な態度に出る．

［发表］fābiǎo〔関〕①発表する．公にする．公表する．宣言する．〈～战果〉戦果を発表する．〈～谈话〉談話を発表する．〈～声明〉声明を発表する．〈～意见〉意見を(公然と)述べる．考え·意向を表明する．意見を公表する．〈～反动演说〉反動的な演説をする．②雑誌などに載せる．〈～论文〉論文を載せる．〔名〕発表．宣言．表明．公表．［～会］製品の評価を公表する会．見解を公表する活動．(例)〈作品～〉作品発表会．(例)〈政见～〉政見報告会．

［发殡］fā，bìn〔動〕出棺する．

［发兵］fā bīng〔連〕出兵する．兵を派遣する．

［发病］fā，bìng〔動〕☞[字解]⑨2)．［～率］発病率．［～原理］発病原理．

［发布］fābù〔動〕①(命令·指示などを)公布する．②(ニュースなどを)発表する．

［发财］fā，cái〔動〕金持ちになる．財を成す．金をもうける．富む．身代を作る．富を蓄積する．〈发大财〉おおもうけする．〈发猛财〉にわかもうけをする．〈～有钱〉金持ちになり、金がたくさんたまる．〈恭喜～〉おめでとうございます；(商人の)新年のあいさつ．〈指着女儿～是混帐话〉娘を目あてに財をため込もうとするのは道理に合わない話である．［～致富］〔成〕金をもうけて財産家になる．産を成す．

［发策］fācè〔動〕科挙の試験で文章を書く．〔名〕(書)テーマを与えられる試験；後には回答に対する問題も‘发策’と呼んだ．

［发柴］fāchái〔動〕かすかすになる．すが入る．〈肉～了〉肉がかすかすになった．〈萝卜～了〉ダイコンにすが入った．

［发馋］fāchán〔動〕うらやましがる．欲しがる．〈那双～的眼睛〉うらやましそうなあの目．

［发颤］fāchàn〔動〕(体·手·声などが)細かく震える．(物体や光などが)揺らめく．＝‘颤动’〈声音～〉声が震える．☞‘发颤 fāzhàn’

［发长球］fāchángqiú〔名〕体 ロング·サーブ；卓球．

［发潮］fā，cháo〔動〕☞[字解]⑨1)．

［发车］fā，chē〔動〕発車する．〈按时～〉定時に発車する．〈明天上午七点在集合地点～〉明日午前7時に集合地点から車が出ます．［～站］始発駅．

［发沉］fāchén〔動〕重たく感じる．重く感じる．〈觉得头～〉頭が重たく感じる．［～感］重苦しい感じ．

［发程］fāchéng〔動〕(書)旅程に上る．出発する．〈高太尉连日整顿衣甲，制造旌旗，未及～〉高太尉は連日よろいを整え、旗を作ったが、まだ出発には至っていなかった；(«水滸·78»)．

［发痴］fā，chī〔動〕(方)①ぼんやりする．ぽかんとする．力を落とす．＝‘发呆’；[東北]，(閩)．〈别～啦，人家把你给蹬啦，另找一个吧！〉力を落とすな、相手はあなたをふったんだから、ほかのを探しなさい．②気がふれる．狂気じみる．精神に異常を生じる．気が狂う．＝‘发疯’；(呉)．③異常に興奮する；(閩)．④妄想する．ばかな考えを起こす；(閩)．〈侬～勒，癞蛤蚆想吃天鹅肉〉身の程知らずだよ、ヒキガエルがハクチョウの肉を食べたがるようなものだ．⑤ばかなことをする．理屈に合わないことをする；多く損を承知でする場合に用いる；(閩)．

［发愁］fā，chóu〔動〕①心配する．心配を顔に出す．顔をくもらせる．〈他们为这个问题～〉彼らはこの問題で悩んでいる．［～作难］心配して苦しい思いをする．(例)〈犯不上为这件事情～！〉この事で心配して苦しむには及ばない．②(よい考えや方法がなくて)頭が痛い．いやになる．気がふさぐ．〈真叫人～〉ほんとうに頭が痛い．〈媳妇们果然也爱这个，要是给分一件多好，今年过年就不～了〉若い嫁たちもやっぱりそれが気に入っているから、もしも1枚わけてあげたならどんなによいか、そうしたら今年の旧正月のお祝いもゆううつにならずに済むのに．

［发臭］fāchòu〔動〕臭くなる．いやなにおいがする．〈这鱼～了〉この魚はいやなにおいがする．

［发出］fāchū〔動〕①発行する．出す．(郵便物·注文などを)出す．(命令·指示を)発布する．発表する．〈～报刊〉新聞刊行物を発行する．〈～命令〉命令を発する．〈再度～订货〉再注文を出す．〈我只好～退却的命令〉私はやむをえず退却命令を出した．②交付する．〈～资金〉資金を交付する．③(電報を)打つ．〈～装船通知电报〉船積通知電報を打つ．④(原稿·手紙などを)発送する．〈希尽速将货～〉できるだけ速やかにご出荷願います．⑤(音·疑問などを)発する，生じる．〈她和周如水虽是初见，却很大方地对他～不少的问话〉彼女は周如水とは初対面ではあったが、しかしおうように彼にたくさん質問した．

［发怵］fā，chù＝‘发憷’〔動〕(方)おびえる．気後れする．ちぢこまる．あがる．かたくなる；[東北]など．〈新演员初上场总有点～〉新人の俳優が初めて舞台に立つときは、どうしても幾分かたくなるものだ．〈浪大，游泳有点ㄦ～〉波が荒いと泳ぐのに気後れがする．〈一个地方能有这么多的孩子，这使他～〉一つ所にこんなに多くの子どもが集まっているということが、彼に気後れを感じさせた．

［发膗］fāchuài〔動〕(方)太っておなかが出っぱる；[東北]．〈她～得不行啦，走道都难啦！〉彼女はおなかが出っぱってだめなんです、歩くことさえ困難になっているんです．

［发喘］fāchuǎn〔動〕あえぐ．息せききる．

［发春］fāchūn〔動〕春になる．〔名〕春のはじまり；陰暦正月の異名．

［发蹙］fācù〔動〕(書)ためらう．悩む．気後れする．びくびくする．＝‘发怵’〈他最～的就是数学〉彼が最も恐れているのは数学である．

［发村］fā，cūn〔動〕(旧)あばずれて悪口雑言を吐く．〈讪筋～，使狠，…〉引っこみがつかなくなると怒り、あばずれての悪口雑言、非人情な振る舞い、…；(«王西廂·5·3»)．

［发皴］fācūn〔動〕赤ぎれができる．

［发达］fādá〔動〕①発達する．発展する．盛況になる．〈交通～了〉交通が発達した．〈肌肉～〉筋肉が発達する．〈上海工商业很～〉上海は商工業が盛んだ．〈这买卖从这ㄦ～起来了〉この商売はこのときから盛んになりはじめた．〈一起诗社时是秋天，就不应～〉詩の会を始めたのが秋では、発展するはずがありません；(«紅樓夢·70»)．［～国家］先進国．［不～国家］発展途上国．②時運に恵まれる．時流にのる．③(方)出世する．栄達する；[四川]，又(旧)．〈可见～不在于迟早〉栄達をきわめるのに早さは関係ありません；(«警世·18»)．〈小人只会使些枪棒，别无甚本事，如何能勾～快乐？〉私は槍ﾔﾘや棒が少しばかりできるだけで、ほかには何の技能もありませんから、どうして出世して楽しく暮らすことなどできるものですか；(«水滸·44»)．④(方)財産を作る．もうける．＝‘发财’；(粤)．⑤(旧)挙人あるいは進士に合格する．〈到了下一科，便是他～的那年，…〉次の試験、つまり彼が合格したその年、…；(«官場·54»)．〈诗词一道，不是学不得的，只要～了以后，再学还不迟呢？〉詩詞の道は学んではいけないというものではありませんが、科挙に合格してから学んでも遅くはございません；(«紅樓夢·81»)．

［发大水］fā dàshuǐ〔連〕(雨·大水で)水につかる．(雨で)大水が出る．

［发呆］fā，dāi＝‘发獃’〔動〕①ぼんやりする．呆然ﾎﾞｳｾﾞﾝとする．ぽかんとする．つくねんとする．あっけにとられる．〈他坐在那ㄦ～〉彼はそこに腰をおろして呆然としている．②(方)じっと、ものを考える．③こちこちになる．〈紧张得～了〉緊張してこちこちになる．

［发单］fādān〔名〕①送り状．＝‘发票’②(貿)送り状．インボイス．

［发嘀咕］fā dígu〔熟〕びくびくして不安がる．びくびくして不安である．

［发嗲］fā，diǎ〔動〕(方)あまえる．＝‘撒娇’；(呉)．〈迭个小囡看见大人来就～〉この子は大人を見るとすぐ甘える．

［发癫］fādiān〔動〕(方)気がおかしくなる．＝‘发疯’；(粤)．

［发电］fā，diàn〔動〕①発電する．［～厂］発電所．［一容量］発電所容量．［～机］発電機．ダイナモ．［一电枢］発電子．［一组］発電機ユニット．ジェネレーター·セット．［～量］発電量．(例)〈水电站的～〉水力発電所の発電量．［～设备］発電設備．［～用水库］発電用ダム．［～站］発電所；おもに火力発電所について．［～制动］発電ブレーキ．［～装机］発電ユニット．発電設備．［一容量］発電ユニット容量．発電設備容量．②打電する．〈～更正装船时间〉船積期間の変更を打電する．

［发定］fādìng (方)＝‘发直②’；(呉)．〈眼睛～了〉目がすわっている．

［发动］fādòng〔動〕①始める．発動する．開始させる．〈～攻势〉攻勢に出る．〈～了全面的进攻〉全面的な進攻を起こした．〈～侵略战争〉侵略戦争を起こす．〈立即～了全面的攻势〉ただちに全面的な攻勢をかけた．〈～广泛的进攻〉広範な進攻を開始させる．②発揮させる．盛り上げる．〈～工人的积极性〉労働者の積極性を発揮させる．③(人の意識に働きかけ)自発的に事をさせる，立ち上がらせる，行動させる．動員する．〈～群众〉大衆を動員する．〈领导他们～了斗争〉彼らに働きかけ闘争に立ち上がらせる．〈～群众来参加这个工作〉大衆に働きかけ、この活動に参加させる．〈要想方法，～落后〉なんとかして後れているものに行動させる．④(エンジンなどを)かける，始動させる．機械を運転させる．発動する．〈天气太冷，柴油机不容易～〉寒いので(ディーゼル)エンジンがなかなかかからない．〈打开油门，脚一蹬，汽车～起来〉エンジンをかけ、アクセルを踏むと、自動車は動き始めた．［～机］(機)エンジン．発動機．モーター．機関．＝‘动力机’［一房］機械室．［一副件］機関取り付け具．機関取り付け物．［一架］機関フレーム．機関架構．［一开关］

モーター・スイッチ.［一起动］機関始動.［一起动电机］機関始動電動機.［一起重机］エンジン・ホイスト.［一润滑脂］モーター・グリース.［一油］エンジン・オイル. モビール油.［一罩］ボンネット.(自動車の)エンジンの覆い. エンジン・フード.［一转矩］機関トルク.［一组］クラスター・エンジン.［一座］機関台. ⑤㊍夜があける.

［发兜］fā, dōu〔動〕㊌分蘖ぶんけつする；四川.〈种得早的都～了〉早く植えたものはみな分蘖した.

［发抖］fā, dǒu〔動〕(悪寒・寒さのため)ぞくぞく身震いする.(感動のため)身震いする.(恐ろしさのため)戦慄せんりつする.〈冷得～〉寒くてしきりに震える.〈冻得～〉凍えて震える.〈气得～〉怒りに震える.〈全身～〉全身が震える.〈一切的资产家都在～〉すべての資産家が震えている.〈声音也发着抖〉声も震えている；(《魯・彷・弟》).

［发豆芽］fādòuyá〔名〕マメもやし.

［发堵］fādǔ〔動〕①(不愉快で)むかつく.〈他心里一阵～, 说不出话来〉彼は心中ひとしきりむかっとして、言葉が出なかった. ②胸につかえを感じる. 胸がむかっとする. 胸がふさがるように感じる. 気が重くなる.〈胸口～〉胸がむかっとする.〈一想起来, 他心中就觉得～〉思い出すと、彼はたちまち気が重くなるのを覚えた.

［发端］fāduān〔名〕発端. 始まり.〈这是一个很好的～〉これはさい先のよいスタートだ.〔動〕(fā, duān) 発端となる. 原因となる. 端を発する；'～于'ともする.〈你能不能带个头, 发个端, 来提倡这种事业？〉あなたが率先して口火をきって、この事業を行うよう提唱してくれませんか.〈又知道了日本维新是大半～于西方医学的事实〉また日本の維新は大半は西洋医学に端を発したという事実を知った；(《魯・吶・自》).

［发短球］fāduǎnqiú〔名〕㊖ショート・サービス；卓球、バドミントン.

［发兑］fāduì〔動〕貴重な品物を発売する.

［发愕］fā'è〔動〕びっくりする.

［发凡］fāfán〔名〕はしがき. 要旨.〔動〕はしがきを作る.［～起例］要旨を述べ、体例を定める.

［发烦］fāfán〔動〕煩わしくていらいらする. めんどうな気持ちになる. 煩わしくなる.〈看到这一堆烂帐, 心里就～〉このこげついた勘定の山を見ると、心中煩わしく思えた.〈自然免不了要～〉当然どうしても煩わしい気持ちになる；(《魯・彷・孤》).

［发反手球］fā fǎnshǒuqiú〔連〕㊖バック・ハンド・サービス；卓球.

［发反旋球］fā fǎnxuánqiú〔連〕㊖リバース・サービス；テニス.

［发房］fāfáng〔動〕㊍係へ事件をまわす；'房'はここでは役所の係.

［发放］fāfàng〔動〕①(政府や機関が資金を)支給する.(物資を)放出する.(政府・機関が)金あるいは物質を人々に支給する.〈～工费〉賃金を支給する.〈～救济粮〉救済食糧を支給する.〈～投资货款〉投資金融を行う.〈～预购定金〉予約買い付けに対する予約金支給.〈～生活物资〉生活品を放出する.〈钱的支票是领来的了, 可是…不～〉銭の支払小切手は受け取って来たが、…発給しない；(《魯・吶・端》).〈为～年例正忙〉年末の手当てを出すのに忙しい；(《紅樓夢・49》). ②払い下げる. ③処理する. 処置する. 始末する. 処分する.〈凤姐且不～这人, 却先问：…〉鳳姐はとりあえずこの者の処分は置いておいて、まず先に…と尋ねました；(《紅樓夢・14》).〈凭你这小蹄子～去罢！〉この娘(あま)っ子の顔をたてて、処理を任せよう；(《紅樓夢・61》).〈是日蒯公～诸生事毕, 回衙闷闷不悦, 不在话下〉この日蒯公は仕事をやる手はずを整えると、役所にかえり悶々鬱として悦びませんが、その話はここまでとします；(《警世・18》).〈老爷厅上～事〉だんな様は広間で事を処理している；(《金瓶梅・94》).〈本官～一早晨事务, 倦怠了, 少歇〉私は朝の仕事をすべて片づけて、疲れたので、しばらく休む；(《水滸・18》). ④㊍部署につかせる. 配属してやらせる.〈卢先锋～已了, 各各自去守备〉盧先鋒は部署割りの手配が終わると、それぞれ守備についた；(《水滸・118》). ⑤㊍追放する.〈出界～〉よそに追放される；(《水滸・2》). ⑥㊍行かせる. つかわす.(その場から)去らせる. ＝'打发'〈三巧儿分付关了楼门, ～他先睡〉三巧児は戸を閉めるように言いつけ、彼女たちをその場から去らせ先にやすませた；(《古今・1》). ⑦㊍釈放する.〈～各回家〉釈放して一同を家へ帰す；(《清平・洛陽》). ⑧㊍言う. 言葉に出す.〈原来那扮太尉的小喽啰, 虽然模样相似, 却语言～不得〉そもそもその太尉に化けた手下の者は、姿はよく似ていたけれども、話をするわけにはいかなかった；(《水滸・59》). ⑨㊍言いつける. 命令する. 話を伝える.〈知府～道：既是凶身获着斩首, 可将棺木烧化〉知事は犯人が捕らえられ首を切られた以上、棺を燃してもかまわぬと申し伝えました；(《古今・26》).

［发废］fāfèi〔動〕㊌子どもがいたずらする.

［发粉］fāfěn〔名〕ふくらし粉. ＝'焙粉'

［发奋］fāfèn〔動〕①奮い立つ. 発奮する.〈更加～读书〉さらに発奮して勉強する.〈我又为哪个人～努力？〉私はまただれのために発奮努力するんですか.［～图强］〔成〕気力をふるって向上を求める.［～有为］〔成〕発奮してりっぱなことをなす. ②㊍立身出世する. 芽が出る.〈昔有相师算奴家, 合～, 得为正宫〉昔、占い師が私は出世して皇后になれる運であると占った；(《劉知遠》).

［发忿］fāfèn〔動〕憤慨する.

［发愤］fāfèn〔動〕発奮する.〈鲁公子承受了他的家私, ～攻书〉魯の若君はその財を受け継ぎ、発奮して学問に励んだ；(《古今・2》).［～图强］〔成〕意気込んで向上を求める. 例〈日本人民那种～的精神, 是值得钦佩的〉日本人民のあの気力をふるって向上しようとする精神は敬服に値する.［～忘食］〔成〕発奮して食を忘れる. 憤りを発して食を忘る. 食事を忘れて勉強に精を出す. 勉強に励んで食べることを忘れる；(《論語・述而》). 例〈他决心报考北京大学, 因此最近～, 准备功课〉彼は北京大学を受験する決心をして、そのために最近は発奮して食事も忘れるほど学科の勉強をしている.

［发风］fā fēng〔連〕㊌風が吹く. 風が出る；四, 又㊍.〈迭欧外面正勒拉发大风, 勿要出去〉いま、外は大風が吹いているから出かけるな.〈次日, 仍又发起风来〉翌日、また風が吹きはじめた；(《古今・19》).〔名〕(fāfēng)㊌ハンセン病. ＝'麻风病'；㊢.〔動〕㊍(fāfēng)気が狂う. ＝'发疯'〈这孩儿～了！做皇帝的是你父王, 你问怎的？〉おまえは気が違ったのだ、皇帝たるものはおまえの父君、おまえは何を言うんだ；(《西遊・38》).［～骂坐］㊍酒の勢いで気が狂ったようになり、一座の人をののしる. 例〈酒后又要狂言乱叫, ～〉酒を飲むとわけのわからぬことを大声で言って、狂ったようにわめきちらした；(《古今・5》).

［发疯］fā, fēng〔動〕①気がふれる. 気が狂う. 頭がへんになる. 発狂する.〈你是不是要～了？〉きみは気でもふれたのか.〈用旧眼光看新事呀, 是有点儿像～〉古い目で新しい事を見たら、それはどこか気がふれているようだ.〈简直是发了疯了〉まるで気が狂ったようだ；(《魯・吶・薬》). ②(物事・振る舞いに)常軌を逸する. もの狂わしくなる.〈你～啦, 这么大热天, 还穿棉袄！〉きみは頭がへんになったのかい、こんな暑い日に綿入れなんか着て.

［发奉］fāfèng〔動〕(商店などが顧客に品物を)発送する.

［发福］fā, fú〔動〕福々しくなる. お太りになる. かっぷくがよくなる. 福相が出る；中年以上の人に対して用いられる常套じょう語. 相手が肥え太ったことを話題にする時のきまり文句.〈几年不见您, 就发了福啦！〉何年もお会いしませんでしたが、ご壮健のごようすで.〈哥儿越发～了〉お坊ちゃまはますます福々しくおなりですね；(《紅樓夢・29》).

［发付］fāfù〔動〕①㊍あしらう. 待遇する. ＝'发落'〈她想了一会儿, 决不定怎样～这位没有经验的女性〉彼女はしばらく考えたが、この無経験な女性をどうあしらったらよいか決めかねた.〈你如何～这姓包的呢？〉あなたはどんなふうに包という人を扱ったのですか；(《官場・26》).〈你看我今番自去, 他怎生～我？〉私がこれから出かけて行ったら、あちらはどうあしらうかしら；(《醒世・7》).〈今日荐个人来, 便恁推却～他去？〉今日この人を推薦してきたのに、そのように断って追い出すのですか；(《水滸・11》).〈不争你要睡啊, 那里～那生？〉困ったことに、あなたが眠りたいとおっしゃるのなら、あの方はどちらに行ってもらったらよろしいのですか；(《王西廂・4・楔子》). ②支給する.〈～工资〉給料を支給する. ③㊍人をつかわす. 派遣する. 使いを出す. ＝'打发'〈鞋便对着了, 你却怎么～那生？〉靴はうまく見つかりましたが、ではどうやってその方へ使いを出すのですか；(《醒世・16》).〈俺明日清早来～你两个起身〉私は明日の早朝あなたたち二人を出発させるようにする；(《水滸・3》).〈操大喜, ～使者先回〉(曹)操は大いに喜んで、使者を先に帰らせた；(《三國・73》). ④㊍釈明する. 申し分けをする. 納得させる；返す言葉.〈我怎么～他呢？〉私はあの人をどう納得させたらいいのですか；(《老殘二集・3》).

［发覆］fāfù〔動〕真相を暴露する.

［发干］fāgān〔動〕かわく.〈嘴里～〉口が渇く.〈嗓子～了〉のどがからからになった.〈地皮～了〉地面が乾燥した.〈口里～, 那是上火啦！〉口が渇くのは、のぼせたからですよ.

［发干急］fā gānjí〔連〕いたずらに焦る.

［发绀］fāgàn㊢〔名〕チアノーゼ. 青色症.〔動〕同上にかかる.

［发糕］fāgāo〔名〕㊍コメの粉やコムギ粉を発酵させ糖分を加えて作った'糕'；主食にする一種の蒸しパン.

［发高吊球］fāgāodiàoqiú〔名〕㊖天井サーブ；バレーボール.

［发高烧］fā gāoshāo〔熟〕高熱を出す. ㊤妄想する. できもしないことをやろうとする.

［发稿］fā, gǎo〔動〕原稿を印刷所に出す. 出稿する. 原稿を送る.〈刚刚发刊第一期, 文艺栏迟了三天才～〉ちょうど第一期を発刊し、文芸欄は三日遅れて原稿を送った.［～期］原稿を送る時期. 例〈周报的～是星期三早晨〉週報の原稿を出すのは水曜日の早朝だった.

［发格］fā, gé〔動〕㊌①(言行が)常軌を外れる. 常軌を逸する. ＝'出格', '越轨'；四.〈伊今朝讲格闲话又～拉里〉彼の今日話したことはまた常軌を逸している. ②かんしゃくを起こす.(人に)あたる. 威張ってがみがみ言う. ＝'发脾气', '发威'；㊢.

［发个儿］fā, gèr〔動〕(体が)がっしりと大きくなる.

［发给］fāgěi〔動〕①分かち与える. 分配・配当・配布・支給・配給・発給・発行する.〈～护照〉旅券を発給する. ②(仕事・役割を)割り当てる. ③(トランプ・びらなどを)配る.

［发根］fāgēn〔名〕㊢発根.［～力］発根力.

［发哽］fāgěng〔動〕のどがふさがる.〈说话的嗓音有些～〉話している声が、いささかなめらかでない.

[发梗] fāgěng [動]頑固になる. かたくなになる.

[发光] fā, guāng [動]①(日・火などの発光体が)光を放つ. 光を発する. ②つやが出る. 明るくなる. 光沢が増す. 輝く. きらめく. ＝'发亮' <擦得～>こすって光らせる. <闪闪～>きらきら輝く. <乌黑～的头发>黒くてつやのある髪. [名](fāguāng) 物(熱を伴わない)発光. ルミネッセンス. [～度]光度. 発光度. 発光率. 明度. ＝'发光强度' [～反应]発光反応. [～分析]発光分析. [～光谱]発光スペクトル. [～剂]発光剤. [～率]発光率. 輝度. 視感度. ＝'亮度' [～漆]発光塗料. [～器]発光器. [～器官] 生 発光器. [～强度]発光率. 光度. 明度. [～生物]発光生物. [～苔] 植 ヒカリゴケ. [～搪瓷]発光ほうろう. [～体] 1)発光体. 2)イリューミネーター. [～涂料]夜光塗料. [～效率]発光効率. [～信号]発光信号. [～焰] 化 輝炎. [～油漆]夜光塗料.

[发鬼火] fā guǐhuǒ [熟] 方 かんしゃくを起こす. 怒る; [四川]. <总不会专在我身上～!>どうしたって私だけにかんしゃくを起こすはずがない.

[发滚] fāgǔn [動] 方 震える; [福建]. <一听这话, 浑身～>この話を聞くと、体じゅうが震える.

[发馃] fāguǒ ＝'发糕'

[发函] fāhán [動] 書 手紙を出す.

[发寒] fā, hán [動]寒さを覚える. 寒けがする.

[发寒热] fā hánrè [連] 方 ①発熱する. 熱が出る. ＝'发烧'; [呉]. ②マラリアにかかる; [呉].

[发寒热头] fā hánrètóu 方 ＝'发寒热②'; [呉].

[发喊] fāhǎn [動] 白 叫び声を発する. <正言间, 百姓～, 又撞出一枝军来>ちょうど話している時、人々が叫び声をあげ、また一軍が突進してきた; (《三國・41》).

[发汗] fā, hàn [動]①(薬物で)発汗させる. <发些汗, 明日便起得来>汗を少し出せば、明日からもう起きられる; (《金瓶梅・5》). [～剂]発汗剤. [～疗法]発汗療法. [～药]発汗薬. ②汗が出る. [～冷却] 機 スウェート冷却法. [～量] 生 発汗量. [～中枢] 生 発汗中枢.

[发行] fāháng [動]卸売りをする. (仲買人に)品物を渡す. ＝'批发' <我如今就是这样～去卖, 有人认出, 反为不美>今このまま仲買人に渡して売ってもらえば、気づく者もいるので、かえってまずい; (《初拍・8》). ☞'发行 fāxíng'

[发号] fāhào [動]①号令をかける. ②らっぱを吹く. <要～开船, 只见李氏慌忙对杨公说>らっぱを吹いて船を出そうとすると、李氏が慌てて楊公に言った; (《古今・19》).

[发号施令] fā hào shī lìng [成]命令を出したり指示したりする. 命令で人を動かそうとする. 人の上に立って権柄ずくであれこれ指図する; (《尚書・冏命》). <不能对委员会搞什么～>委員会にあれこれ指図はできない. <党不是向群众～的权力组织>党は大衆に指示や命令を出す権力組織ではない. <点聚群妖, ～, …>もろもろの妖怪たちに集合を命じて、号令をかけ指図し、…; (《西遊・71》).

[发河] fā, hé [動] 方 河川が急に増水する; [北京].

[发鹤子] fā hèzi 方 ＝'发疟子'; [呉].

[发黑] fā, hēi [動]①暗くなる. ②黒ずむ. <眼圈～了>目のふちに隈ができた. <渐渐～>だんだん黒ずむ; (《魯・吶・風》). [～处理] 機 黒染法. 黒色仕上げ. ③目がくらむ.

[发狠] fā, hěn [動]①(よしとばかり)意を決する, むきになる. 決心する. いっさいを顧みない. <妈要我～读书>母さんはぼくが一大決心で勉強するようにさせた. <他一～, 用了一个星期天就把这本书看完了>彼はこうと決めると、日曜日一日でこの本を読み終えた. <你以后要～读书, 做出大事情来>きみはこれから一心不乱に勉強して、すごいことをやるんだよ. <后来发了一个狠儿, 便上幽斋而来>その後、意を決して幽斎にやってきた; (《三俠・35》). ②むごい気持ちを出す. 意地悪くする. <他～地追问了>彼はむごく追究した. ③むっとする. 怒る. かんしゃくをおこす. <他忽然～>彼は突然腹がたった. ④ 方 努力する. 奮発する. 発奮する; [四川]. 又(白). <也常～, 学个三拳两腿, 以图自强>常に発奮して、打つことや蹴ることを学び、自分を強くしようとする.

[发恨] fā, hèn [動]①恨みをもつ. 恨む. ②憎む. いまいましく思う. 腹だたしく思う. <一看到儿子这样不争气, 就有点～>息子がこんなに意気地がないのを見ると、少々腹だたしかった.

[发横] fāhèng [動]①強硬な態度を示す. 強気に出る. つっかかっていく. ②情を捨てる. 非情な心になる.

[发横财] fā hèngcái [連]ぼろもうけをする. 不正当な金をもうける. <没有～机会的工农与小市民经常对生活没有安全感>ぼろもうけをする機会のない労働者・農民そして小市民はいつも生活に安らぎ感を持てない.

[发红] fā, hóng [動]赤くなる. 赤みがさす. <羞得脸都～了>恥ずかしくて顔じゅうが赤くなった. <东边儿发了红了>東の空が明るくなった.

[发洪] fāhóng [動]洪水になる.

[发喉急] fā hóují [熟] 白 せきこむ. 焦る. <王小四发个喉急便道: …>王小四がせきこんで言うには、…; (《古今・22》).

[发弧] fāhú [名] 機 アーキング. [～光]同上.

[发胡涂] fā hútu [熟]ぼける. わけがわからなくなる. ぼんやりする. 寝ぼける.

[发花] fā, huā [動](目が)かすむ, ちらちらする, ちらつく. <饿得两眼～>おなかがすいて目がくらむ.

[发花癫] fā huādiān [熟] 方 恋の病にかかる; [広].

[发猾] fāhuá [動]悪賢くする. 小利口さを出す.

[发滑] fāhuá [動]つるつるする. すべすべになる.

[发话] fā, huà [動]①話しだす. 発言する. 言い出す. 話をする. (態度・意見・指示など)表明する. <四铭正想～, 但一回头, …>四銘はちょうど言おうとしたが、振りかえると、…; (《魯・彷・肥》). <店家娘在厨下～>宿屋のおかみさんが台所から口を出した; (《警世・21》). [～器]送話器. [～人]電話の通話申込者. ②ぷんぷん怒って話す. 怒ってしゃべる. 怒りを含んで話す. (面と向かって)粗暴な言葉を吐く. <队长～说: 这简直是冒险!>隊長はかんかんに怒って、これは全くの冒険だと言った. <王大猛然回头一看, ～道: …>王大は急に振り向いて見るや、かっとなって言いました; (《三俠・80》). <店家被他～不过, 一连又筛了三碗>宿場の亭主は彼に言いまくられて、つづけて3碗ついだ; (《水滸・21》). ③上の者が下の者に話を伝える. <厂长～啦, 每人发奖金五十元>工場長は言ったんだ、一人50'元'の奨励金を支給すると. <既然丁总指挥～请我, 我岂能不来?>丁総指揮官が私を招くとおっしゃったからには、来ずにはいられようか.

[发坏] fā, huài [動]①(物が)腐りかかる, 傷みが出る. ② 方 悪巧みをする. 悪心をもつ. 人に損害を与える行為をする.

[发欢] fāhuān [動] 方 ふざける. はしゃぐ.

[发还] fāhuán [動](上の者が下に対して)返還する, 返却する. <～借款>借款を返す. <～全额>全額を払い戻す. <你们的报告已批阅, 现～, 希查收!>あなたたちの報告はすでに見ましたので、いま返却しますから、受け取ってください.

[发慌] fā, huāng [動]慌てる. うろたえる. 度を失う. <心里～>心中うろたえる. <可是一到台上他就～>しかし、ひとたび台の上に出ると、彼はすっかり度を失ってしまった. <他觉得众人的眼光集中在他的脸上, 他更～了>彼は皆の視線が自分の顔に集まっているのを感じると、さらにうろたえた.

[发皇] fāhuáng [形] 書 盛大である. 盛大なさま. <事业～>事業が盛大だ. <只这前八行便有个才气～气象>この書き出しの8行ほどを見ただけでも才気煥発の風があります; (《兒女・34》). [動]① 書 開化する. ひらける. <～耳目>耳目を開く. ②(fā, huáng) 方 ＝'发疯①'

[发黄] fā, huáng [動]黄ばむ. 黄変する.

[发挥] fāhuī [動]①(力・精神などを)発揮する. (十分に)働かせる, 作用させる. (考えや論を)発展させる, 十分に述べる, 詳述する. 内在する性質または能力を表す. <～实力>実力を発揮する. <～特性>特性をのばす. <～效力>効力を発揮する. <～集体的力量>集団の力を発揮する. <～积极性>積極性を発揮する. <～炮兵的威力>砲兵の威力を発揮する. <～题意>題意を十分に尽くす. <他着重～了这个论点>彼は重点的にこの論点を詳述した. <充分地～才干>才能を十分に働かす. <～了重要作用>重要な役割を発揮する. <他不能够解决大的问题, 只有在小处随便～一下>彼は大きな問題を解決することはできず、ただ小さなところで自分の考えを適当に述べるだけであった. ②自分の感情・考えをぶつける. [借题～] [成]事にかこつけ自分の意見を述べる. 八つ当たりして自分の感情をぶつける. [名]発揮. 発展. 解明. <积极性得不到～>積極性が発揮できない. <聪明才智得到～>聡明な才知を発揮することができる.

[发回] fāhuí [動]返す. 返還する. <此件用毕请～!>これは使い終わったらお返しください.

[发汇] fā, huì [動] 商 為替を振り出す.

[发昏] fāhūn [動]①気を失う. 気が遠くなる. 正気を失う. <武大几遍只是气得～>武大は幾度となく怒りのため気が遠くなるほどであった; (《金瓶梅・5》). <哭得～>泣いて気を失った; (《水滸・60》). ②頭がおかしくなる. 頭がぼんやりする. <热得～>暑くてぼうっとする. <你们纵然自己～, 也不该拿爷爷的性命开玩笑>たとえ、あなた方自身の頭がおかしくなっても、おじいさんの命を戯談ごとにすべきではありません. <总是我老～不小心, 对不起主顾>なにもかも私がもうろくして気がつかなかったために、お得意様に迷惑をかけてしまいました; (《魯・彷・祝》). [～章第十一] [成]気を失ったり、ぼんやりしたりすることをいう. ひどく頭がくらくらすること. すっかり気が遠くなること. 頭がおかしくなることを諷する言葉: 昔の書籍では、篇や章の順序を示すのに、往々にして「某某章第一」「某某章第二」と書かれた. 後に小説でこのような形式をまねて、ふざけて用い、'发昏'を'发昏章第十一'と言った. 例 <哭得个～>気が狂ったように泣いた; (《古今・18》). 例 <跌得个～>転んで、すっかり気が遠くなった; (《水滸・26》).

[发浑] fāhún [動]濁る. 濁りがでる.

[发火] fā, huǒ [動]①弾を発射する. (弾などが)発火する. <打了一枪, 没有～>一発撃ったが不発だった. ②発火する. 燃焼しはじめる. <他眼睛干燥得像要～>彼は目が火をふいたように乾ききった. ③ 方 火事になる. ＝'起火' ④ 白 火を放つ. <前前后后, 一齐

～把个黑风洞烧做个红风洞>あたりに突然火を放つと、真紅の炎は天を焦がし、黒風洞は紅風洞ともいわんばかりとなった；(《西遊・18》). 〔形〕(fāhuǒ) (方) ①〔かまどの〕火つきがよい.(かまどに)火をつけると、火は盛んに燃える；(閩). ② まきの火力が十分である；(閩). 〔名〕(fāhuǒ) 発火. 点火. [～次序]点火順序. [～点] 1)発火点. 2)(機) イグニション・ポイント. [～管]導火管. [～合金] (機) アウワー・メタル. [～机] (軍) 撃発体. ＝'击发装置' [～器] (機) イグナイター. ＝'点火器' [～温度]引火温度. ＝'闪光温度' [～线圈] (機) スパーク・コイル. [～药]雷管. [～装置]発火装置.

[发火(ㄦ)] fā, huǒ(r) 〔動〕かっとなる. かんしゃくを起こす. 腹をたてる. 怒り出す. <他有几分～地说>彼はいささかかっとして言った. <老朋友, 你不要～嘛！>あなたかっとなることはないでしょう. <看他那老实样ㄦ, 发起火来, 天不顾地不顾的, 吓死人啦！>彼はおとなしそうだが、怒り出すとこわいもの知らずで、まったくびっくりしてしまう.

[发火花] fāhuǒhuā 〔名〕(機) スパーク. スパーキング. 〔連〕(fā huǒhuā) 火花を飛ばす.

[发货] fā huò 〔連〕商品を発送する. 出荷する. 積み出す. ＝'出货' <大船停在砖瓦厂, 人家不～>大きな船はれんが工場に停泊したが、そこの人は品物を渡さなかった. <催请～>出荷方を督促する. 〔名〕(fāhuò) 出貨. 出荷. 積み出し. [～单]送り状. インボイス. 仕切り状. ＝'发货价目清单', '发单', '发票' [～票]送り状. インボイス. [临时一]仮送り状. [～契约单]出荷申込書. [～人]荷主. 発送人. 荷送人. 出荷人. [～通知(书)] (荷送人から荷受人への)船積み通知(状). シッピング・アドバイス. ＝'装运通知(书)' [～站]出荷駅. 積み出し駅. [～栈]山西省の砂糖を扱う問屋で、旅館業と倉庫業と仲買人を兼ねる.

[发积] fājī 〔動〕(白) 出世する. ＝'发迹' <后来～时, 大大报你的情罢！>あとで出世したら、あなたにうんと恩返しをするよ；(《今古・16》).

[发激] fājī 〔動〕(白) 激する. いら立つ.

[发鸡盲] fā jīmáng 〔連〕(方) ① 夜盲症を患う. 鳥目になる；(広). ② (罵) 畜生め；(広).

[发急] fā, jí 〔動〕焦る. やきもきする. 気をもむ. いらいらする. 急ぐ. <他～了, 嘴更不听他指挥, …>彼はいらいらした、口はさらに彼の思いどおりにいかず、…. <这次他可真～了>今度こそ彼はほんとうに焦り出した. <还早哪, 发什么急呀！>まだ早いですよ、なにを急ぐことがありますか. <妇人更～道：你这忘八日的！>婦人はいっそう焦って言った、この恥知らずめと；(《三俠・26》). <你且莫着恼, 也不用着这等～>あなたそんなにお怒りにならないで、こんなに心を乱すこともないでしょう；(《兒女・23》).

[发极] fājí (方)＝'发急'；(閩). <耐勠～喔>焦るなよ.

[发吉兆] fā jízhào 〔熟〕(方) 吉を求めるための縁起のいい言葉を用いる.

[发迹] fā, jì 〔動〕① 出世する. 立身する. 志を得る. (貧乏人・下の者が)金持ち・勢力家になる. 金や力を持つようになる. 金運・出世運が開ける；官吏になることにも用いた. 古く官途に就くことは出世であったから. <～得快>出世が早い. <他一辈子也发不了迹>彼は一生浮かばれっこない. <将来必有～>将来必ず立身出世する；(《三俠・34》). <这鲍二原因妻子～的, …>この鮑二というのは、もともと女房のおかげでここまで成り上がれたもので、…；(《紅樓夢・65》). <也是合该～, 时来福凑>金持ちになるべき時が来たのだろうか、運が向いてきた；(《初拍・1》). <近来～有钱>近ごろは運が向いて、金を持っている；(《金瓶梅・2》). <把三个未～小秀士生扭做吃勘问死囚徒>3人のまだ官途に就いていない若い優れた知識人を、むりやりに尋問し、死刑囚にした；(《元曲・蝴蝶夢・2》). <这厮将来有～的分也>こやつは将来きっと出世する運をもっている；(《新編五代》). [～变泰] 〔成〕出世して安楽になる. 金運・出世運が開けること；(《古今・15》). (例)<自他未曾～的时节, 也就是个铁铮铮的好汉>彼がまだ運が開けていないころでも、れっきとした好漢であった；(《警世・21》). ② (白) (男女が)思いを遂げる. <因此四人心中虽有情意, 只未～>そのため4人は心のうちに恋心を持っていましたが、思いを遂げてはいませんでした；(《紅樓夢・9》).

[发悸] fājì 〔動〕① (書) 胸がどきどきする. ② (書) 胸騒ぎする. <及晓, 独居思之, 恍恍～>夜が明けて独りで考えこんでいると、何やら胸騒ぎがする；(《古鏡》). ③ (方) 恐れる. びくびくする. <心里～>心中びくびくする.

[发家] fā, jiā 〔動〕家を盛んにする. 家を興す. 家を富ます. <有人～, 就得有人败家>だれかが家を興せば、きまってだれかが家を没落させる. <图个人～>自分だけ豊かになろうとする. [～史]家の発展の歴史. [～致富] 1)農家の一戸一戸が豊かになる. 2)家が栄えて金持ちになる. 家を富ませること. (例)<据说, 粉条表示家道长远, 馒头则表示～> '粉条' 〔太いハルサメ〕は家運長久を、マントウは家が富むことを表す.

[发甲] fājiǎ 〔動〕科挙で進士の試験に合格する.

[发价] fājià (貿) 〔動〕オファーする. 売り申し込みをする. ＝'发盘', '报价', '讨价' <用电报～>電報でオファーする. <用报价单～>コウテーションでオファーする. 〔名〕売り申し込み. セーリング・オファー. <迭承嘱～, 甚为感谢>たびたびオファー方申し付けられ、深謝いたします. <撤回～>オファーを撤回する. <考虑可否接受～>オファー引き受けの可否を考慮する. <借～>オファーを借りつなぐ. バロー・オファー. <更始～>申し込みを更新する. リニュー・オファー. <买方看货后定～>買い手が品物を見た後オファーを決める. 点検売買申し込み. [还～]修正申し込み. 対申し込み. ＝'还价' [联合～]抱き合わせオファー. コンバインド・オファー. ＝'联盘发价' [卖方确认后有效～]売り手確認条件申し込み. [期限内有效～]確定売り申し込み. ファーム・オファー. ＝'稳固发价', '稳价' [有权先售～]不確定売り申し込み. 先着確認条件. 売り違い御免. 先売り御免. ＝'未售时有效', '不受约束发价'

[发嫁] fājià 〔動〕(白) 嫁入りさせる. 嫁に出す. <正欲进京～, …>上京して嫁入りさせようとしていたところへ、…；(《紅樓夢・49》).

[发尖] fājiān 〔動〕かん高くなる. <声音有些～>声がいくらかかん高い.

[发监] fājiān 〔動〕(旧) ① 監獄に護送する. <将这八人与我一总～, 明日本院自备文书, 送到操院衙门去>この8人を一緒に監獄まで護送しろ、明日、本院が文書を用意して'操院'〔河川を管轄する役所〕の役所に届けるから；(《警世・11》). ② 監禁する. 投獄する.

[发奸] fājiān 〔動〕邪悪を暴く.

[发奸擿伏] fā jiān tì fú 〔成〕悪人や悪事を摘発すること. 秘密の犯罪を摘発する. 隠れた邪悪を暴き白日の下にさらす；官吏の政治の明らかなことを称賛する；(《漢書・趙廣漢傳》).

[发检] fājiǎn 〔動〕(白) 墓を暴いて死体をとり出して検死する.

[发贱] fājiàn 〔動〕(方) (貶) 媚を売る. 愛想を振りまく；ある種の態度(多く、人を笑わせること)をして人の歓心を買う；[東北]. <少跟我～！>おれにべたべたするな.

[发僵] fājiāng 〔動〕① こわばる. 硬直する. <手指冻得～了>冷たくて指がかじかんでしまった. ② 固苦しく感じる. 窮屈さを感じる. <立在那里又怪～>そこに窮屈な気持ちで立っている.

[发奖] fā, jiǎng 〔動〕賞を与える. [～仪式]授賞式.

[发犟] fājiàng 〔動〕(方) 強情をはる. 意地をはる. ＝'发僵', '僵硬'

[发交] fājiāo 〔動〕発行して交付する. <簿本已～学生>ノートをすでに学生に発給した. <宁国府第～居住>寧国府の屋敷は居住するように下げ渡す；(《紅樓夢・119》).

[发焦] fājiāo 〔動〕① 焦げ茶色になる. ② 心中焦る. <刘后心内～>劉妃は内心いらいらしておりました；(《三俠・1》). ③ 乾ききる. 焦げる.

[发娇] fā, jiāo 〔動〕甘ったれる. なよなよする. 甘やかされた癖がでる.

[发蛟] fājiāo 〔動〕大水が出る.

[发脚] fājiǎo 〔動〕① (方) 一歩踏み出す. 足をあげる. すぐに腰をあげる. 歩き出す. 出発する. 出かける. ＝'抬脚', '抬腿'；(広), (閩), 又(白). <李君宜却不敢～追>李君宜はしかしすぐに追いかけることができない. <～就走>すぐに出発する. <～往门外就跑>足をあげると門の外へ駆け出した. <站起来～就往院子里跑>立ちあがるなりすぐ庭へかけて出た；(《兒女・35》). ② (方) 旅へ出る際の宴会をひらく. 旅に出る人を送別するために食事を出す. はなむけの宴を開く；[東北], 又(白). <临走给你发发脚>出発前にあなたのためにはなむけの宴を開いてあげるよ. <卯时俱到教场中取齐～>卯の刻にみなそろって教場へ行き、狩猟の前祝いをした；(《姻緣・1》). ☞'发脚 fājiǎo'

[发角球] fājiǎoqiú 〔名〕(体) コーナー・キック；サッカー.

[发轿] fājiào 〔動〕旧式の婚礼で新郎側が花かごを出して新婦を迎える.

[发酵] fā, jiào 〔動〕発酵させる. 発酵する. 〔名〕(fājiào) 発酵. [～反应]発酵反応. [～粉] 1)ふくらし粉. 2)酵母菌. [～工程] [～工艺]発酵工学. [～菌]発酵菌. [～酪乳]ヨーグルト. [～酶]酵素. [～乳]発酵乳. [～饲料]発酵飼料. 発酵させた飼料. [～细菌]発酵細菌. [～性细菌]発酵性細菌. [～学]発酵学.

[发借] fājiè 〔動〕(方) 借り出す. 貸し出す；[湖南]. <李三爹的家里也有谷子～>李三爹の家には貸し出す穀物がある.

[发解] fājiè 〔動〕① (書) 唐・宋時代、科挙の試験に合格した者が、住んでいる州や県から会試を受けに、都へ送られて行く. ② (旧) 明清時代、挙人に合格すること. ③ (白) 犯人などの護送に出発する. 護送する. <且莫细谈, 明早老将军起身～时, …>こまかい話はあとだ、明日、老将軍が護送するとき、…；(《古今・18》). 〔名〕(旧) 明清時代には'挙人'を指した.

[发界外球] fā jièwàiqiú 〔連〕(体) スローイン；バスケットボール.

[发紧] fājǐn 〔動〕① 引き締まる. ぴんとする. はる. <腿肚子～了>ふくらはぎがつった. ② (胸部が)重苦しく感じる. <胸口～>胸が苦しい. ③ (精神的に)緊張する, 不安を感じる、硬くなる. <事后心里一阵～>事が終わってから、心中ひとしきり不安を感じた.

[发噤] fājìn 〔動〕(白) 身震いする. 寒さや恐れで急に体がぞくぞくする. <被风一吹, 只觉身上～起来>風に吹かれて、急に体がぞくぞくしてきました；(《紅樓夢・101》).

[发尽桃花水] fā jìn táohuāshuǐ 〔諺〕('必是旱黄梅'と続き)長江の下流では清明節前後のモモの花の咲くころ、雨がよく降ると必ず空

梅雨になる、あるいは梅雨が遅れる.

[发警报] fā jǐngbào 〔連〕警報を鳴らす.

[发窘] fājiǒng 〔動〕当惑する. 困惑する. 困惑を感じる. 〈～的样子〉当惑したようす. 〈不要使人～〉人をどぎまぎさせるな. 〈令人～的场合〉人を困らせる場合. 〈他们不再像刚才那样——由于自己犯了花房的规矩而不安和～了〉彼らはもう先程のあのような——自分が温室の規則を破ったことによる不安と困惑を感じなくなった.

[发酒疯(儿)] fā jiǔfēng(r) 〔連〕酒乱に及ぶ. 〈除了偶尔～, 把他妻子打得青一块, 紫一块, 还不算个坏丈夫〉たまに酒乱に及び、彼の妻をあちこちにあざができるほど殴ることを除いては、まあ悪い夫とはいえない.

[发旧] fājiù 〔動〕古くなる.

[发拘] fājū 〔動〕気兼ねする. 固くなる. 気後れする. 〈在这里觉得～〉ここにいるのは気詰まりだ.

[发锯] fā, jù 〔動〕のこぎりの目を立てる. のこぎりを研ぐ.

[发觉] fājué 〔動〕(隠れていた事や今まで気づかなかった事に)気づく. みつける. わかる. 〈原来是被～了〉さては悟られていたか. 〈走在路上, 他忽然～头上没有戴帽子〉道を歩いていて、彼はふと帽子をかぶっていないことに気づいた. 〈一经～就会改正〉気が付いたらすぐ改めるであろう. 〈谎言被～了〉うそが知れる. 〈过后才～上当了〉後になってはじめて、ぺてんにかかったことを知った. 〈及至～了手绢在手中, 便问人家：昨天下雨来着没有？〉手にハンカチがあるのに気がつくと、きのうは雨が降っていたかしら、と尋ねた. 〈回到家里, 才～丢了东西〉家に帰ってはじめて物を落としたことに気がついた.

[发掘] fājué 〔動〕発掘する. 掘り出す. 掘りかえす. 捜し出す. 物色する. 〈～宝藏〉地下資源を掘り出す. 〈～潜力〉潜在力を掘り起こす. 〈～人材〉人材を発掘する. 〈平常人只会看表面, 你们还要～人心〉普通の人はうわべだけしか見ることができませんが、あなた方は人の心を掘り起こそうとします. [～工作]発掘の仕事. [～之自由]ニュース・ソースからニュースを獲得する権利.

[发厥] fājué 〔動〕(白) 気絶する. 目がくらむ. 卒倒する. 〈当时姨太太便气得几乎～〉その時、姨太々は腹立ちのあまりほとんど卒倒せんばかりであった；（«官場・22»).

[发开] fākāi 〔動〕(白) ①(人などを)追い払う. 所払いする；'打发离开'の意. 〈唐孺人听见丈夫说子母都～, 十分像意了〉唐夫人は夫が母子とも追い払ったと言うのを聞いて、たいへん機嫌がよかった；（«古今・22»). ② 墓などを暴き開ける.

[发开口梦] fā kāikǒu mèng 〔熟〕(方) たわけたことを言う. 寝言のようなことを言う. ＝'说梦话'；(呉).

[发刊] fākān 〔動〕発刊する. 〈～杂志〉雑誌を発刊する. [～词]発刊の辞.

[发棵] fā, kē 〔動〕(方) イネ・ムギなどが分蘖(ぶんけつ)する；(呉).

[发科] fākē 〔動〕① (方) 人を笑わせる. ② (白) (登場人物が)さまざまなおかしなしぐさをする；元曲などでト書のところに用いられている. 〈那文豹便～诨道：…〉かの文豹はそこでおどけたしぐさをして言います、…；（«紅樓夢・53»). ③ (白) (打ち合わせや指図によって)行動させる. しかける. 働きかける. 行動をおこさせる. 〈却才见押司努嘴过来, 叫你～〉今し方だんながおまえに動けと口をとがらせて指図したのを見た；（«水滸・21»). ④ (白) 挙人の試験に合格する. [～发甲] 〔成〕科挙の試験に合格する. 進士に合格する；'发甲'は科挙の試験のこと. (例)〈最是那痴呆懵懂, 生来有福分的, 随他文学低浅, 也会～〉どんなに愚かでぼんやりしていても、生まれつき運がよければ文才や学問がそれほどなくても、進士に合格できる；（«初拍・1»).

[发科分] fā kēfèn 〔熟〕(白) (不当な利得などの)分け前を得ようとする.

[发渴] fākě 〔動〕のどが渇く. 渇きを覚える.

[发客] fākè 〔動〕商品を売り出す.

[发课] fākè 〔動〕(白) (吉凶などを)占う. 〈这个像～的筒子响, 倒好～〉こいつは占い筒みたいな音をたてるから、占うのにいい；（«西遊・35»).

[发空] fākōng 〔動〕からになる. うつろになる. 〈肚中～〉おなかがからっぽになる.

[发口] fākǒu (方) 〔形〕ぼんやりしている. 間が抜けている；(呉). 〔動〕(fā, kǒu) (子どもが)甘える；[四川].

[发苦] fākǔ 〔形〕苦い味がする. 苦みが出る. 〈药～〉薬が苦い味がする. 〈嘴里～〉口の中が苦くなる.

[发款] fā, kuǎn 〔動〕金を支出する. 支払う. 〔名〕(fākuǎn) 支払金.

[发狂] fākuáng ＝'发疯①' 〈志元, 那不行！吴仁民～似地说〉志元、それはだめだ、呉仁民は狂ったように言った.

[发魁] fākuí 〔動〕(白) 科挙の試験で5番以内に合格すること.

[发愧] fākuì 〔動〕恥ずかしくなる. 恥じる.

[发溃] fākuì 〔動〕(体の一部が)ただれる.

[发聩] fākuì 〔動〕耳が聞こえなくなる. [～振聋] 〔成〕＝'发聋振聩'

[发困] fākùn 〔動〕眠くなる. 眠気が出る. 〈吃得很饱, 真～〉たらふく食べてまぶたがたるむ. 〈今天起得过早, 午饭后有点儿～〉今日は朝早く起きすぎたので、昼食のあと少々眠くなった.

[发辣] fālà 〔動〕① しみる. ぴりぴりする. ② 辛さを感じる. 辛みが出る. ③(心が)つらくなる, くやしい. 〔形〕(方) (多く女性の仕事ぶりが)雑である, いいかげんである；(呉). 〈格个姑娘做生活忒～, 一眼勿细心〉この娘は仕事をするのにとても雑で、少しも注意深くない.

[发赖] fālài 〔動〕(方) あまえてごねる. だだをこねる；[東北] など. 〈这孩子一见到妈妈就爱～〉この子はお母さんを見るとすぐわがままを言いたがる. 〈他病了, 所以这几天有点～〉彼は病気になったので、ここ数日少しぐずぐず言っている.

[发癞] fālài 〔動〕(方) 気が狂う. ＝'发疯'；(呉).

[发蓝] fālán 〔動〕① (機) (鋼鉄を)青焼きする. ② 青みがかる.

[发懒] fālǎn 〔動〕① けだるくなる. 力が抜ける. だらける. 〈天气热, 身子～〉暑さで体がだらける. ② いや気がさす. おっくうになる. ものうくなる.

[发懒筋] fā lǎnjīn 〔熟〕(方) 怠ける；[湖南]. 〈这一定又是儿子发了懒筋〉これはきっとまた息子が怠けたからだろう.

[发啷厉] fā lǎnglì 〔熟〕(方) 突然かんしゃく玉を破裂させる；(広).

[发牢骚] fā láosao (又) fā láosāo 〔熟〕不満をぶつくさ言う. こぼす. ぼやく. 不平を言う. 〈经常在～〉いつもこぼしてばかりいる.

[发擂] fāléi 〔動〕① 鐘や鼓を打ち鳴らし始める. ② 夜回りの太鼓を打つ.

[发冷] fā, lěng 〔動〕① 寒けがする. 〈浑身～〉全身寒けがする. 〈他栗然的发了大冷, …〉彼はぞっとしてひどく寒けがし、…；（«魯・吶・白»). ② (方) ＝'发凉①' ③ (方) (マラリアで)震えが起きる. ＝'打摆子'；(広).

[发冷头] fā lěngtou 〔連〕(方) 寒波が来る. 寒流が近づく；(呉).

[发冷汛] fā lěngxùn ＝'发冷头'

[发愣] fā, lèng ＝'发楞' 〔動〕① どぎまぎする. 当惑する. まごつく；俗語. ② ぼんやりする. ぽかんとする；俗語. 〈你一定有心事, 不然怎么会～呢？〉きみはきっと人に言えないことがあるにちがいない、でなかったらどうしてぼんやりしているんだ. 〈觉民看见觉新～的样子, 便惊惶地问道〉覚民は覚新のぼんやりしたようすを見ると、びっくりして尋ねた. ③ あきれる. あきれかえる；俗語. 〈也得叫朋友们～〉友達だってあきれかえるにきまっている.

[发利市] fā lìshì 〔連〕(方) ① (旧) (商店で)縁起祝いをする, 商売繁盛を図る；開店初日の商売をすることをいう. 多くの場合、損をしてでも安く売り、サービスする；又(白). 〈拿去算发个利市如何？〉これを持って行って縁起ものとしたらいかがでしょうか；（«児女・11»). ② 商売が繁盛する. もうかる. 〈这家生意大～〉この店は商売がたいへん繁盛している. ③ 初めからうまくいく. 事を始めて最初に良いことに出会う. 〈你倒先来～了〉あなたは先に来たので、もうけものをした. 〈我管保你发大利市, 净得大鱼〉私はあなたがうまくいって、大きな魚を得ることを請け合いますよ.

[发凉] fāliáng 〔動〕① 冷たくなる. ② ひやっとする. 〈感到后脊背～〉背中がひやっとした.

[发亮] fāliàng 〔動〕明るくなる. つやがでる. 輝く. (表面が)光っている. 〈皮肤～〉皮膚につやがでる. 〈东方～〉東方が明るくなる. 〈他脸上～〉彼は顔が輝いている. 〈家具擦得～〉家具は磨きこんである. 〈～的浅色衣裳〉光沢のある薄い色の服. 〈好几个人听了这句话, 眼睛都～了〉何人かの人はこの話を聞き目を輝かせた. 〈洁白～的雪〉真っ白く光る雪.

[发裂] fāliè 〔名〕① 糸傷. ② (鋼) 糸割れ. 〔動〕糸傷ができる.

[发令] fā, lìng 〔動〕命令を出す. 発令する. ＝'下达命令', '颁布命令' 〈～开火〉開戦の命令を出す. [～部队] (軍) 発令部隊. [～裁判] (体) チーフ・レフリー. [～枪] (体) (スタートの際用いる)ピストル. [～员] (体) スタート係. スターター. [～者] (軍) 発令者. 〔名〕(fā-lìng) 鼻の筋.

[发聋振聩] fā lóng zhèn kuì 〔成〕耳の遠い人にも聞こえるほどの大きな音を出す. 大声をあげて耳の遠い人にも聞こえるようにする. (転) 言葉や文字で是非のわからぬ人を啓蒙(けいもう)すること；（«儒林・44»).

[发漏] fālòu 〔動〕漏るようになる. 漏れ出す.

[发露] fālù 〔動〕表面に現れる. 表面に現す. 〈他一饮酒就～出本性来〉彼は酒を飲むと本性を現す. 〈然感愤不平之意, 时时～, 不能自禁于怀也〉しかし憤り不平の気持ちを抱くと、いつも表に現し、自分の胸にしまうという我慢ができませんでした；（«古今・32»). 〈便是～到官, 也只该个徒流之罪, 不道得害了性命〉たとえ見つかって役所に連れていかれたところで、流罪にしかならず、命を落とすはめにはならない；（«水滸・35»).

[发绿] fālǜ 〔動〕青みをおびる. 緑色になる. 緑がかる. 〈积水～了〉たまり水が緑色になった. 〈一到春天, 草木就～〉春になると草木が青みをおびる. 〈春天到了, 树叶又～了〉春になり、木の葉がまた緑色になった. 〈古铜器的颜色有些～〉古い銅器の色は緑色がかっている.

[发乱] fāluàn 〔動〕乱れが出る. 混乱する. 騒がしくなる. 乱れる.

[发落] fāluò 〔動〕① 処理する. 処置する. 処分する. 裁きをつける. 始末をつける. 事を落着させる. 事件の結末をつける. 処罰する；多く(白). 〈从轻～〉軽く処分する. 〈分别～〉別々に処理する. 〈小聚还站

在那里，没有～哩！>小聚はまだそこに立ったままで処置をしていないではないか．<老哥一定不肯赏脸，兄弟也无可奈何，只好听凭制军的～了>あなたさまはどうしても私の顔をたててくださろうとしないので，私もどうしていいかわからなくなってしまい，やむを得ずもう制台の処置にまかせるしかありません；（«二十年·8»）．<太太要打骂，只管～，…>奥様にはぶつなりしかるなり，どんなお仕置きでもなさってくださいませ，…；（«紅樓夢·30»）．<人犯已拘齐了，请爷～>犯人はすでに漏らさず検挙しておりますので，どうか閣下，お裁きをつけてください；（«古今·31»）．<随即～了一干人等>すぐ関係者の始末をつけた；（«水滸·46»）．<暂且囚下，待朕报仇回时～>とりあえず獄に送り，わしが報復して帰った時に罰するとしよう；（«三國·81»）．② (白) 公布する．公にする．<～出来，高高取中一名知县>試験の結果が発表されると，堂々とある知県にとりたてられていた；（«姻緣·1»）．③ (白) 帰らせる．去らしめる．<只是此言未可走洩，望大人主张，～去了这一干人>ただこの事は漏れてはいけません，どうかこの連中を引き取らせてください；（«二拍·13»）．④ (白) 事件が決定し，それを部下に文書作成をさせる．<详允～>上呈して処理を請うた；（«金瓶梅·10»）．⑤ (白) 発散する．<洒家又一肚皮鸟气，正没处～>おれは胸につかえた怒りを発散させようがない；（«水滸·6»）．

[发麻] fāmá [動] ① しびれを覚える．しびれる．感覚が麻痺する．＝'发木' <手指～>指がしびれる．<手脚～>手足がしびれる．<～的手指>しびれた手の指．<坐得两腿～>座って両足がしびれた．<坐了半天的车，把身子震得～>半日も車に乗ったので，体が震動でしびれた．② (方) 恐ろしくなり，おびえる；[四川]．<一听这个事，心里就～！>聞くなり，心中恐ろしくなった．[名] しびれること．蟻走感．＝'麻木感'

[发卖] fāmài [動] 売り出す．発売する．＝'发兑' (転) 販売する．売る．取り扱う．<这家书店主要～科技书籍>この書店は主に科学技術関係の書籍を扱っている．<主仆三人，日夜作些针线～，帮着父亲用度>主従3人で日夜針仕事をして売り，父親の出費の足しにします；（«紅樓夢·1»）．注 次例は日ごろ鍛えた腕を振るってけんかを売ることをいう．<今日幸然逢此机会，不就这里～，更待何时！>今日幸いにこの機会を得たからには，ここで売らなかったら，いつのことになるか；（«水滸·61»）．

[发蛮] fāmán [動] 乱暴する．暴力を振るう．

[发猫毛疯] fā māomáofēng (方) ＝'发猫儿毛'；[四川]．<你啥子猫毛疯发了？>何を怒っているんだ．

[发猫儿毛] fā māormáo [熟] (方) かっとなる．頭にくる；[四川]．<队里那头水牯牛～，打死不肯下田>隊のスイギュウは怒って，いくらたたいても，どうしても田に出ようとしない．

[发矛] fāmáo [動] (方)（衝動で）かっとなる；[広]．

[发毛] fā, máo [動] ① 恐れる．慌てる．おじけづく；俗語．<使人心上会～>人の心をおびやかす．<禁不住又有些～了>思わずまた驚き慌てた．<走夜道儿使人～>夜道を歩くと怖い．夜道は恐ろしい．<蛇这种东西，人人害怕，一见就发了毛>ヘビというやつは，だれもが恐れ，ちょっと目にふれただけで怖がる．<包兴心中有些～，急急在灯上烧了，忙忙的下了台>包興は内心少しどきっとしましたが，慌てて明かりの火で燃やし，そそくさと座を離れました；（«三俠·4»）．<那妇人见这样子便有些～>その女はこのようすを見ると，少し怖くなってきた；（«兒女·7»）．② (方) 怒る．腹をたてる．＝'发脾气'；[四川]，[呉]．<侬勿要惹伊～>きみは彼を怒らせてはいけない．<要是发了毛，连父母都不认的>腹をたてたら，親でさえ見境がないんだ．[連]（fā máo）(方) かびが生える．＝'发霉'；[広]．

[发毛咕] fā máogu [熟] おじけづく．怖くなる．びくびくする．臆する．気後れする．恐れる；俗語．<把人家的后影都看得～>人（私）の後ろ姿をじろじろ見るので，気色が悪い．

[发霉] fā, méi [動] ① かびが生える．かびる．② (方) 時代の潮流に合わなくなる．古ぼける；[呉]．<迭个人思想交关封建，讲出来格闲话是～格>この人の考え方はとても封建的で，話す内容はかびが生えている．[名]（fāméi）(林) うどんこ病．

[发闷] fāmēn [動] ① 天気がうっとうしくなる．<天气～，可能要下雨了>うっとうしい天気なので，どうやら一雨降りそうだ．②（声が）くぐもる．<河滩上传来一种～的声音，像是老牛的哞叫>川原からくぐもった声が聞こえてきたが，どうやら年老いたウシの鳴き声のようだ．☞ [次項]

[发闷] fāmèn [動] うんざりする．いやけがさす．退屈する．ふさぐ．<成天在家～何不到外边散逛散逛去？>一日じゅう家で退屈しているなら外へ散歩にでも行ってきたらどうです．<他碰了钉子，回到屋子里～>彼は出鼻をくじかれたので，部屋に帰ってふさぎ込んでいる．<黛玉听了，心中～>黛玉はそれを聞くと，心中うんざりしました；（«紅樓夢·34»）．☞ [前項]

[发蒙] fāmēng [動] わけがわからなくなる．ぼける．頭がぼんやりする．☞ [次項]

[发蒙] fā, méng [動] 旧時，子どもに読み書きを教えはじめる．<我自己是四岁半发的蒙，我的～是出于自己的要求>私自身読み書きを始めたのは4歳半の時であった，私の読み書きはみずからの要求によるものであった．[～振落] [成] 覆いをとることと落ちそうな葉を振り落とすこと．頭巾きんを取ったり，木を揺すって葉を落としたりする．(転) 事をするのに何の苦もないこと．力を用いず簡単にやれること；（«史記·汲鄭列傳»）．☞ [前項]

[发猛] fāměng [動] (白) 全力を尽くす．懸命にやる．

[发懵] fāměng [動] (方) ① ぼんやりする．あっけにとられる．はっきりしない．わけがわからなくなる；[四川]，[広]．<他～了>彼はぼうっとした．<心里更加有点～了>心中いっそう混乱してきた．② ものの道理がわからない；[広]．

[发梦] fāmèng [動] (方) ① 夢を見る；[広]．② 寝言を言う；[広]．

[发梦冲] fā mèngchòng [熟] (方) 夢を見る．夢でうなされる．うわごとを言う．夢遊する；[四川]．

[发梦癫] fā mèngdiān ＝'发梦颠'，'发梦冲' [熟] (方) 夢を見る．夢でうなされる．夢を見てうわごとを言う；[四川]．<他午觉没睡醒，～了么？>彼は昼寝してまだ覚めず，うわごとを言ったのではないのか．

[发迷] fāmí [動] 迷いがでる．<心里～>心中迷いがでる．

[发迷糊] fā míhu [連] ① (方)（頭が）ぼんやりする．ぼうっとなる；[東北]．<自打她叫流氓劫了以后，一直有些～>彼女はちんぴらに乱暴されてから，ずっとぼうっとなっている．② あいまいになる．

[发面] fāmiàn [名] 発酵して膨れたコムギ粉．[～包子]無能な人．[～饼]発酵したコムギ粉を蒸したり焼いたりして作った'饼'．[動]（fā, miàn）コムギ粉を発酵させる．

[发苗] fā, miáo [形] (方)（人に対して）粗野で，自分かってである；[北京]．<说话太～，没法儿听>話すことが粗野すぎて，聞けたものじゃない．

[发明] fāmíng [動] ① 発明する．発見する；日語．<～新的制造法>新しい製造法を発明した．<他～了新机器>彼は新しい機械を発明した．② (書) 解明する；考えや道理を述べる．＝'发挥' <本书对«老子»的哲理颇多～>本書は«老子»の哲理をなかなかよく明らかにしている．③（空が）明るくなる．夜が明ける．[名] 発明．創案．<这是工人们的～>これは労働者たちの創案だ．[～家]発明家．[～权]新案特許．パテント．[～人]発明者．[新～]新発明．

[发沫] fā, mò [動] 泡がでる．[名]（fāmò）(医) 泡立ち．

[发瘼] fāmò [名] (農) イネのいもち病．

[发墨] fā, mò [動]（すずりの材質がよく）墨が濃くなりやすい，粒子の細かい良質の墨がすれる．<这种砚石细腻如玉，～快>この種のすずりは玉のようにきめ細かくなめらかで，墨の濃くなるのが早い．

[发墓] fāmù [動] (書) 墓を暴く；盗掘する．

[发木] fāmù [動] 感覚がなくなる．<手～了>手の感覚がなくなった；手がしびれる．

[发木独] fāmùdú (方) ＝'发吽哣'；[広]．

[发暮乱] fā mùluàn [熟] (方) 煩わしくて気がもめる．

[发奶] fā, nǎi [動]（食べ物や薬で）乳の出をよくする．

[发难] fānàn [動] ① うるさい問題を起こす．② 革命や反抗運動を起こす．反抗したり，反乱を起こしたりする．<1911年10月10日，革命党人在武昌～，反抗清朝>1911年10月10日，革命党は武昌で蜂起ほうし，清朝に反抗した．<最没办法的是牛老者这次首先～>最もいかんともし得ないことは，牛じいさんがこの度は真っ先に反抗したことである．<暴动的中心是新津，这儿是先～的地方>暴動の中心は新津県で，ここは最初に反乱が起きた場所である．

[发齉] fānàng [動] 鼻が詰まる．<他伤风了，鼻子～了>彼は風邪をひいて，鼻を詰まらせている．

[发恼] fā, nǎo [動] (方) 怒る．憤る．恨む．むっとする．

[发闹] fānào [動] (白) 気分が悪くなる．胸がむかつく．<袭人只觉肋下疼的心里～，…>襲人はわき腹が痛く胸がむかついて，…；（«紅樓夢·30»）．

[发腻] fānì [動] ① しつこく感じさせる．<甜得～>甘ったるい．② あきあきする．うんざりする．うんざりさせる．<我听得～>私は聞くのもいやになった．<让人打心眼里～>人を心からうんざりさせる．<一想到那～的小旅店，就不打算多呆下去了>あのむなくその悪い小さな旅館のことを考えると，長く居続けようとは思わない．

[发蔫] fāniān [動] ① しおれる．<几天没浇水，海棠花有些～了>数日間水をやっていないので，カイドウの花が少ししおれた．② 元気をなくす．へなへなとなる．<到会场去的时候挺精神，回来就～>会場に行くときはとても元気だが，帰りには元気がない．<他这两天有点～，不像往日爱说爱笑>彼はこのところ少し元気がなく，以前のようによくしゃべったり笑ったりしなくなった．

[发粘] fānián [動] ① べとべとする．ねばつく．② ねばりけが出る．湿ったねばりけが出る．<肉一～就坏了>肉はねばりが出たら腐っている．

[发涅] fāniè(又) fānié ＝'发茶' [動] (方) 目がとろんとする．目がぼんやりする．元気がない．気力がなくなる；[東北]．<他这两天有点～，准是有心事>彼はこの数日少し元気がないが，きっと心配事があるのだ．<小琴这阵子时常～，出啥事啦？>小琴はこのごろしばしば元気がないが，なにかあったのかね．

[发泞] fānìng [動]（道が）ぬかる．<道路～，很不好走>道がぬかって，とても歩きにくい．

[发吽哣] fā niúdòu [熟] (方) ぼんやりする．＝'发愣'，'发呆'；[広]．

[发怒] fā, nù [動] 怒る．怒りが爆発する；言動に表して．<阿Q便全

疤通红的发起怒来〉阿Qは傷あとを真っ赤にして怒り出す；(《魯・吶・阿》).

[发呕] fā'ǒu 動 吐き気を催す．胸くそが悪い；嫌悪する．憎たらしい事に対して非常に不快を感じる．〈那些卑下的奉承话使他～〉それらの低級なおべっかは、彼に吐き気を催させた．〈不想俺婆婆偶然～，…〉はからずも私のしゅうとめはたまたま吐き気を催し、…；(《元曲・竇娥冤・4》).

[发排] fāpái 動 印(原稿を)製版・植字に回す．

[发牌] fāpái 名 トランプの札の分配． 動 旧 官吏が旅へ出る時に前もって通知する；'牌'〔鑑札〕を発行し、行き先に知らせた；宋代では'开先牌'といい、明清代では'起马牌'といった．〈便～按临赣州〉早速、贛州(かんしゅう)府へ出発する旨を通知した；(《古今・2》).

[发派] fāpài 動 割り当てる．〈～活路〉仕事を割り当てる．

[发盘] fā, pán 貿 動 オファーを出す．売り申し込みをする．＝'发价'〈关于宽幅漂布，承贵公司多次～，深表感谢〉広幅さらし木綿につき、たびたびオファーいただき、深謝いたします． 名(fāpán) 売り申し込み．〈如果贵公司能同意，请即来电，我方即可考虑给贵公司优惠的～〉ご同意くださるならただちに架電願いたく、ベスト・オファー考慮いたします．[卖方～]売り申し込み．セーリング・オファー．

[发胖] fāpàng 動 ① 太ったのが目立つ．太る．肥える；自分についていう．子どもを除き、他人に対してはあまりいわない．〈但问题是如何保持不再～〉しかし問題はいかにしてこれ以上太らないように保つかである．② 福々しくなる．金持ちらしくなる．

[发泡] fāpào 名 機 泡立ち．[～膏] 薬 発泡膏．[～剂]発泡剤．[～胶] 化 発泡スチロール．＝'泡沫塑料'；広． 動(fā, pào) ① 泡が出る．〈发香之后就～〉香りが出た後すぐ泡が出る；(《魯・故・采》)．② 方 はれあがる；四川．〈眼睛都～了〉目がはれあがった．

[发炮] fā, pào 動 ① 発砲する．②(怒りなどを)爆発させる．激怒する．

[发配] fāpèi 動 ① 旧 流刑にする．遠地にやられて服従する；多く 白．② 旧 奴婢を結婚させる；強制的なやり方で．〈虽有几个应该～的，奈各人皆有原故，…〉結婚させてよい者は何人かいますが、いかんせんそれぞれみなわけがあり、…；(《紅樓夢・70》).

[发脾寒] fā píhán 連 マラリアがでる．おこりがでる．〈侯兴一个儿子十来岁，叫做伴哥，～〉侯興に一人息子がおり、十そこらで名を伴哥といい、おこりにかかっていました；(《古今・36》).

[发脾气] fā píqi 連 (事柄が不如意のため)怒る，かんしゃくを起こす．(人に)あたる．事情が思いのままにいかないので、騒いだり、人をののしったりする．〈你为什么向我～？你骂我又有什么用处？〉きみはなぜ僕に当たり散らすのですか．僕をののしってまた何の役にたつのですか．

[发飘球] fāpiāoqiú 名 体 パンチ・サーブ；バレーボール．

[发票] fāpiào 名 ① 貿 インボイス．ビル．送り状．仕切書．＝'发单'，'发货票'，'发货单'，'清单'，'送货单'，'帐单'[～存根]送り状控え．＝'发票底根'[～副本]インボイス・コピー．[～号码]インボイス番号．[～价格]送り状価格．インボイス・プライス．[～明细单]送り状明細書．インボイス・スペセフィケーション．[～原价]インボイス原価．[～总值]インボイス額面金額．インボイス・アマウント．＝'发票价值'，'发票金额'，'发票总额'[保证～]保証済送り状．[出口～]輸出インボイス．エキスポート・インボイス．[附单据～]書類添付インボイス．[估价～]見積インボイス．試算インボイス．プロフォーマ・インボイス．＝'假定发票'，'形式发票'[官用～]公用インボイス．オフィシャル・インボイス．[海关～]税関インボイス．カスタムス・インボイス．[货样～]サンプル・インボイス．[寄售～]委託販売インボイス．コンサインメント・インボイス．＝'委托销售发票'[临时～]仮インボイス．プロビショナル・インボイス．[领事证明～]領事インボイス．カンスラー・インボイス．＝'领事签证发票'，'签证发票'[落地价格～]持込売約送り状．[确定～]確定送り状．＝'确定送货单'[商业～]商用インボイス．コマーシャル・インボイス．[提要～][摘要～]略式送り状．抜粋送り状．アブストラクト・インボイス．[委购货物～]委託買付インボイス．[修正～]訂正送り状．[银行～]銀行インボイス．バンク・インボイス．[原～](最初に商品を仕入れたときの)正インボイス．本インボイス．オリジナル・インボイス．＝'原始发票'[装船～]船積インボイス；積送品インボイス．シッピング・インボイス．＝'装货发票'，'装运发票' ② レシート．領収書．計算書．(証明的性質をもった)書付通知書．伝票の類．〈开～〉〈写～〉レシートを作る．領収書を書く．〈检验费用的～〉検査費用の書付． 動(fā, piào) 手形を振り出す．[～人](手形などの)振出人．[被～]手形名宛人．手形支払人．

[发泼] fā, pō 動 荒々しくする．(言動が)荒れる．泣きわめく．騒ぎたてる．＝'撒泼'；又白．〈她发起泼来，一头倒在床上，哭着骂着〉彼女はかんしゃくを起こして、頭からベッドに倒れ込んで、泣きわめいている．〈你那嘴干净点，这不是你～的地方〉口をつつしめ、ここはおまえがよたをとばすところではない．〈金桂意谓一不作，二不休，越发～喊起来了〉金桂は毒を食らわば皿までとばかり、ますます騒ぎたて怒鳴りはじめました；(《紅樓夢・80》).

[发起] fāqǐ 動 ① 提唱する．発起する．＝'倡议'〈共产党～的民族统一战线〉共産党が提唱した民族統一戦線．〈这也是由王氏、沈氏们～的〉これも王氏や沈氏らが思いついたことである．[～书]趣意書．[～者][～人]発起人．創始者．計画者．②(戦役・進攻などを)起こす，発動する．(動作が)始まる．＝'发动①'〈～冲锋〉突撃に出る．〈～反攻〉反攻に出る．〈我们的总攻击还没～〉私たちの総攻撃はまだ発動していない．[～冲击] 軍 突撃発起．

[发气] fā, qì 動 方 ① 怒り出す．怒る．＝'生气'；四川．〈人家在～，你惹他干啥？〉人が怒ってるのに、からかってどうするんだ．〈从来没有像今天这件事使他～过〉いまだかつて今日のこの事ほど彼を怒らせたことはない．〈你在发谁的气？〉きみはだれに腹をたてているのだ．② 怒りを発散する．うっぷんを晴らす．八つ当たりをする．腹いせをする．〈你挨了批评为什么拿我来～？〉きみは批判されたからといって、どうしてわたしに八つ当たりするのだ．

[发签] fāqiān 動 ① 官庁から(召喚の)札を出す．召喚状を出す；'签'は札の意．〈正要～时，只见案边立的一个门子使眼色儿〉ちょうど召喚状を出そうとしていると、机のそばに立っていた一人の門番が目くばせをしました；(《紅樓夢・4》).

[发钱寒] fā qiánhán 熟 方 金に目がない；呉．

[发遣] fāqiǎn 動 書 ① 追いやる．追放する．放逐する．送還する．送り帰す．〈每人是照原薪支给三个月，～回籍的〉各人3か月間は従来どおりの俸給を支給されて、郷里に戻されることになっていた．〈当下～了陶铁僧〉すぐさま陶鉄僧を追いやった；(《警世・37》)．〈以此～他不动，只得安他在门首小房里歇〉そのために彼女を追い出すことができず、やむなく入り口の近くの小部屋に置いて休ませた；(《水滸・65》)．② 流罪に付す．〈俱候凶党刘青等到后～〉ともに一味の劉青たちが着くのを待って流罪に付す；(《古今・39》).

[发枪信号] fāqiāng xìnhào 連 体 ピストルの合図；陸上競技．

[发怯] fāqiè 動 物おじする．あがる．臆する．びくびくする．ひるむ．おびえる．〈我不是害怕，我是心里有点～〉私は怖くはないが、内心少しびくびくしている；(《三俠・70》).

[发青] fāqīng 動 青くなる．黒ずむ；濃い緑色あるいは紫色に近い．〈草～了〉草が青くなった．〈手冻得～〉手が凍えて紫色になる．〈气得脸色～〉怒って顔が青くなった．

[发青光] fāqīngguāng 名 方 青そこひ；広．

[发情] fāqíng 動 発情する．[～期]発情期．[～周期]発情周期．

[发球] fā qiú 体 連 (卓球やテニスなどで)サーブをする． 名(fāqiú) ①(卓球、テニスなどの)サーブ．サービス．[～裁判]サービス・ジャッジ；バドミントン．[～得分]サーブ・ポイント；バレーボール．[～队员]サーバー；バレーボール．[～多变]変化にとんだサーブ．[～犯规]サービス・フォルト；テニス．[～机会]サーブ・チャンス；卓球．[～器]ロボット・マシン；卓球．[～抢攻]第三球スマッシュ；卓球．[～区]サービス・エリア；バレーボール．[～线]サービス・ライン；卓球、テニス．[～权]サーブ権；バドミントンなど．[～人]サーバー．[～失误]サーブでミスをする．サービス・ミス．[～顺序]サービング・オーダー；バレーボール．[～位置]サービス・ポジション；バドミントン．[～线]サービス・ライン；テニス．[～延误]デイレーイング・ザ・ゲーム；バレーボール、バスケットボール、アイス・ホッケー．[～员]サーブする人．サーバー．[～占先]アドバンテージ・イン；テニス．② キック・オフ；サッカー．＝'开球'

[发去] fāqù 動 発送する．〈～大米两包〉コメ2包みを発送する．

[发热] fā, rè 動 ① 方＝'发烧 動 ②'；閩．〈两颊也发了热，自己觉得无所谓了〉両ほおもほてり、みずから味気なさを覚えた；(《魯・故・補》)．② 物体が熱を発する．発熱する．〈恒星本身发光～〉恒星はみずから光と熱を発する．③ かっとなる．〈心里～〉かっとする．〈脑子容易～〉よく頭にかっとくる． 名(fārè) 発熱．[～反应] 化 発熱反応．[～剂] 化 発熱剤．[～量] 化 カロリー量．発熱量．[～疗法] 医 発熱療法．[～器] 1)機 暖房機．2)機 加熱器．[～体] 化 発熱体．[～影响] 軍 (射撃の)温暖効果．[～元件] 化 発熱体．[～症状] 医 発熱症状． 形 方 のぼせやすい；閩．〈长生果蛮～，勿好多吃〉ラッカセイはとてものぼせやすいので、たくさんは食べられない．

[发热昏] fā rèhūn 熟 方 でたらめなことを言う．不合理なことをする；呉．

[发人家] fā rénjiā 熟 白 家を興す．家が栄える．

[发人深思] fā rén shēn sī 成 人に深く考えさせる．〈～的问题〉人に深く考えさせる問題．

[发人深醒] fā rén shēn xǐng ＝'发人深省' 成 人を大いに目覚めさせる．深く考えて悟らせる．深く考えさせられる；(杜甫〈遊龍門奉先寺〉詩)．〈这样的错误倾向，岂不是可以～的吗？〉このような誤った傾向は、人を大いに目覚めさせうるのではなかろうか．

[发轫] fārèn 動 書 車輪を止めてある木をとり、発車させる．〈～乎沧城〉車を滄城に向けて発車させる；(《紅樓夢・78》)．転 新しい事業の開始のたとえ．〈中国立宪运动的具体的表现大约是～于戊戌政变〉中国の立憲運動が具体的にあらわれたのは、おそらく戊戌(ぼじゅつ)の政変からだろう．

[发荣] fāróng 動 ① 繁栄する．栄える．盛んになる．② 書(草木が)

繁茂する．［～滋长］成 芽を出し、花を開き、生長して結実する．喩 物事が逐次発展し、盛んになっていくこと．

［发软］fāruǎn 動 ①柔らかくなる．②力が抜ける．ぐったりする．へなへなとなる．〈全身～〉体じゅうから力が抜ける．

［发蕊］fāruǐ 動 蕾を付ける．

［发散］fāsǎn 動 まとまらずばらばらになる．☞次項

［发散］fāsàn 動 ①(光線やにおいなどを)四方に発散する．漂わす．〈～香水的香味儿〉香水の香りを漂わす．〈陈真感到一阵温暖，好像有什么东西正从他的心里不住地往外面～〉陳真はひとしきり温かみを感じた、まるで何かがちょうど彼の胸の中からたえず外へ発散しているかのように．〈若热吃下去，～的就快〉(酒は)もし熱くして飲んだら散る(覚める)のが早い；(《紅樓夢·8》)．［～光束］物 拡散光束．［～镜］凸面鏡．［～透镜］物 凹レンズ．発散レンズ．②中医 中国医学で発汗剤で体内の熱を散らして病気を治すことをいう．〈吃点退烧药～一下〉解熱剤を少々飲んで熱を散らす．［～药］発汗下熱剤．☞前項

［发丧］fā，sāng 動 ①死亡通知を出す；人が死んだ時に喪家が親戚・友人に死亡したことを告げる．〈吾死之后，不可～〉わが死後、喪を発してはならぬ；(《三國·104》)．②(又fāsang) 方 葬儀を行う．葬儀を出す．葬儀を執り行う；北京，天津，又白．〈不过说些黛玉之母如何得病，如何请医服药，如何送死～，不免贾母又伤感起来〉黛玉の母がどうして病気になり、どのように医者を呼んで薬を飲み、どのように葬式を挙げたかを話しただけで、賈の大奥様はまた胸がいっぱいになりました；(《紅樓夢·3》)．

［发骚］fāsāo 動 方 ①発情する；四．②なまめかしい態度をする．色っぽいしぐさをする；四．

［发涩］fāsè 動 ①渋くなる．渋さが出る．〈没熟的柿子～〉熟していないカキ(柿)は渋い．②(機能が)落ちる．鈍くなる．滑らかでなくなる．〈觉得眼～〉目がしょぼしょぼしてきた．③脂気がなくぱさぱさかさかさになる．ざらざらする．〈舌头～〉舌がざらざらする．

［发色剂］fāsèjì 名 化 発色剤．

［发色团］fāsètuán 名 化 色原体．発色団．

［发痧］fā，shā 動 ①方 暑気にあたる．＝'中暑'；東北，湖など．〈快给他抹上点清凉油，他是～了〉早く彼に清涼油を塗ってあげなさい、彼は暑気あたりだから．②激しい下痢をおこす．

［发杀嘴］fāshāzī(又fāshāzuǐ) 名 虫 媚薬虫の一種．〈见相思子二，叩头虫一，～一〉トウアズキが二つ、コメツキバッタが一匹、'发杀嘴'が一つあった；(《小玉》)．

［发疝］fāshān 動 白 おこりになる．〈浑身～儿的缩抖〉全身おこりにかかったように震えた；(《照世盃·1》)．

［发闪］fāshǎn 動 (光が)ひらめく．〈眼光也越加～了〉目もますます光り輝いた；(《魯·彷·長》)．

［发讪］fā，shàn 動 白 恥ずかしがる．はにかむ．〈开谈啷！怎么发起讪来了呢？〉何かおっしゃいなさいよ．何を恥ずかしがっているの；(《兒女·28》)．

［发上旋球］fā shàngxuánqiú 連 体 ドライブ・サービス；卓球．

［发烧］fāshāo 名 (病気による)発熱．動 (fā，shāo) ①(病気のために)熱がでる．発熱する；もと北．②(恥じて)顔がほてる．〈脸也发起烧来〉顔がほてりだした．

［发烧友］fāshāoyǒu 名 方 ファン．熱狂者；四．

［发哨］fāshào 動 白 風が木の枝に吹きつけて鋭い音をたてる．〈只听唿的一声风过，吹的那树枝上落叶满园中唰喇喇的作响，梢上吱喽喽～，…〉するとひゅっという風が吹き過ぎ、風にあおられた木の枝から葉が庭じゅうに落ち、ざわざわという音をたて、こずえのところでひゅるるると鋭い音をたて、…；(《紅樓夢·101》)．

［发射］fāshè 動 (銃弾・砲弾・ロケット・電波・人工衛星などを)発射する．〈～火箭〉ロケットを発射する．〈在它的途中，它也曾～出种种的火花，这里面有爱，有恨，有欢乐，也有痛苦〉その途中にそれはかつていろいろな火花を放射した、その中には愛があり、恨みがあり、喜びがあり、苦痛もあった．名 ①軍 (銃弾・砲弾・ミサイルなどの)発射．［～场］発射場．［～场地］ロケット打ち上げ施設．［～导轨］(ミサイルの)発射レール．［～点］発射点．［～方式］発射方式．［～管］発射管．［～基地］(ミサイルの)発射基地．［～架］［～台］(爆弾の)発射台．発射架．［～角］発射角．［～控制室］発射制御室．［～试验］発射テスト．［～速度］発射速度．＝'射击速度'，'射速'［～位置］発射位置．［～药］発射薬．［～重量］(ミサイルなどの)離昇重量．［～装置］発射装置．②物 通 (電波などの)放射．伝送．送波．送信．トランスミッション．［～功率］放射度．［～管］送信管．［～光谱］発光スペクトル．輝線スペクトル．［～机］送信機．トランスミッター．［～极］エミッター．［～角］射出角．［～率］放射率．［～能力］放射強度．［～频率］出周波数．［～器］発信機．投波器．エキスペラー．エジェクター．［～台］送信局．［～天线］放射器．

［发身］fāshēn 動 ①身を起こす．②(思春期になり体がだんだん)大人に変わる兆候が現れる．③方 発育する；四．

［发身赌誓］fā shēn dǔ shì 成 命にかけて誓う．〈彩云见如此，急的～，至于哭了〉彩雲はそれを見ると、慌てて命をかけて誓い、しまいには泣き出しました；(《紅樓夢·62》)．

［发神经］fā shénjīng 連 気が狂う．気がおかしくなる．気がふれる．喩 常軌を逸した言動をする．言行が正常でなく、まったく常識はずれに振る舞う；人を責めるときに用い、行為や仕事が日常と異なることをいう．〈他有时酒后大～〉彼は時には酒を飲んで大いにはめをはずす．〈你怎么这样看我，敢不是发了神经？〉きみはどうしてそんなにぼくを見つめるのだ、ひょっとして気でも狂ったか．

［发审］fāshěn 白 動 吟味する．［～局］督撫の役所での第四審裁判で予審を担当する部署．［～委员］'发审局'の委員．例〈明日早堂在花厅问案，是个～〉翌日午前の取り調べは広間で行われ、吟味役が調べる；(《老殘·20》)．名 ①裁判所にあたる機構．②同上の役人．

［发渗］fā，shèn 白＝'发瘆'〈越躺着越发起渗来，因叫平儿秋桐过来作伴〉身を横たえると、ますます恐ろしくてぞっとしてきますので、平児と秋桐を呼んできて、おとぎをさせる；(《紅樓夢·88》)．

［发瘆］fā，shèn 動 怖くてぞっとする．おじけづく．おびえる．(身の毛が)よだつ．総毛だつ；恐怖のために皮膚が収縮する感覚をいう．〈深夜路上没有一个行人，他心里一阵阵发紧，头皮～〉深夜の路上には一人の通行人もいないので、彼は心中びくびくと不安で、総毛だった．

［发生］fāshēng 動 ①発生する．出来する．芽ばえる．起きる．起こる．〈～意外〉意外なことが発生する．〈～问题〉問題が発生する．〈～效力〉効力がでる．〈～影响〉影響がでる．〈～事故〉事故が起こる．〈～关系〉関係が生まれる．〈这个村庄～了巨大的变化〉この村に大きな変化が生じた．〈对音乐～兴趣〉音楽に興味がわく．②方 勝手がわからなくなる；東北．〈孩子没出过门，到城里处处～，你给照应着点儿！〉この子は出かけたことがなく、城内のどこに行っても勝手がわかりませんので、どうかお世話願います．③方 おずおずする；東北．名 (生物の)発生．［～机］発火器．［～炉］化 発生炉．［～煤气］［～瓦斯］発生炉ガス．［～率］発生率．［～器］化 (ガス・蒸気などの)発生機．ジェネレーター．炭焼窯．［～学］発生学．

［发声］fā，shēng 動 ①声を出す．発声する．②音を出す．③うなる．名 (fāshēng) 発声．〈练习～〉発声の練習をする．〈～不佳〉発声が悪い．［～法］発声法．［～练习］発声運動．［～器］生 発声の器官．

［发湿］fāshī 動 湿り気が出る．湿る．

［发实］fāshí 動 ①(蒸したものなどが)やわらかに、ふかふかしている．②ぐんぐん育つ；多く北．☞次項

［发实］fāshi 形 方 大きくてがっしりしている．太くて頑丈である．りっぱでたくましい．丈夫である．〈两条～的绳子〉2本の太くて頑丈なロープ．〈他们用的家伙都～吗？〉彼らが使っている道具はみな丈夫か．［～个子］がっしりした体つき．☞前項

［发矢］fāshǐ 動 矢を射る．矢を放つ．弓を射る．

［发市］fāshì 名 一日の最初の取り引き．動 売買で最初のお客に巡り合う．また、最初の取り引きが成立すること．〈我先给你～〉私がまずあなたに一番客に会わせてやるよ．〈二三日不曾～，怎么过？〉2，3日、客が来ないとくれば、どうやって日を送れるんだ；(《警世·24》)．〈直到如今不～〉いままでずっと客が付かなかった；(《水滸·24》)．

［发事］fā，shì 動 ①事を起こす．事件や事故などが起こる．〈～地点〉事件現場．事故現場．②事が露見する．③事を暴く．

［发誓］fā，shì 動 ①(神などに)かけて誓う．誓いをたてる．＝'发咒'〈我敢对天～，绝对没有此事！〉私は天に誓ってもいい、絶対にそんなことはない．②誓う．固く約束する．誓約する．〈他们～要为烈士报仇〉彼らは烈士のため仇を討つことを誓う．〈朕已～舍身〉余はすでに出家すると誓った；(《古今·37》)．

［发势］fāshi 形 方 ①ふっくらと発酵する；北京．〈这大白馒头蒸得多～！〉この大きな白い'馒头'はなんてふっくらと蒸し上がっているのだろう．②発育がよい．(子どもが)大きい；東北．〈这孩子～的，大手大脚大骨架〉この子は発育がよく、手も足も骨格も大きい．

［发售］fāshòu 動 発売する．売り出す．

［发抒］fāshū ＝'发舒'動 (意見・感情を)表す，述べる．〈～己见〉自分の考えを表す．〈～怀古之情〉懐古の情を吐露する．

［发数］fāshù 名 弾丸または矢の数．

［发水］fā，shuǐ 動 ①大水が出る．②方 水で浸す．水をかける；四川．③方 (紙・布などが)水がしみて質がよくない；四川．④白 お金を強奪する；やくざの世界の隠語．

［发私意］fā sīyì 連 白 秘密をうちあける．秘密を暴く．〈迎春听见这媳妇发邢夫人之私意，忙止道：…〉迎春はこの妻女が邢夫人のないしょ事を暴きたてるのを耳にしたので、あわてて遮って…と言いました；(《紅樓夢·73》)．

［发松］fāsōng 動 方 おもしろく感じる．滑稽である．おかしくなる；四．〈听两句～闲话〉おもしろい話をちょっと聞いた．

［发送］fāsòng 動 ①電 発信する．②(手紙などを)出す．発送する．［～文件清单］郵送先名簿．③捨て去る．④白 見送る．送り出す．〈小生～李都管下山，便来也〉私は李執事を送って下山し、すぐに帰ってまいります；(《水滸·62》)．名 通 送信．トランスミッション．デリバリー．［～机］発信機．［～命令］センド・コマンド．［～频率］サンプリング周波数．［～器］トランスミッター．ジェネレータ

一. [～装置]センダー・ユニット. ☞ 次項

[发送] fāsong (動) 葬儀を行う. 弔いをする;特に殯(ひん)を行う. 死人に装束を着せたり入棺したりして埋葬する. 霊柩(れいきゅう)を送って、埋葬する. 〈～老人〉親の葬式を出す. 〈我～了一个姑爷〉私は一人のおじの葬式をしてやった. 〈孤老头子, 死了也没人给～〉孤独な老人で、死後弔いをしてくれる人もいない. 〈回去～他妈去了〉母の葬式をしに帰っていった. 〈不过多赏他几两银子～他, …〉何'两'かの銀子を多く下さって彼女を弔ってやるだけで、…; (《紅樓夢・32》). 〈便是前日卜志道兄弟死了, 咱在他家帮着乱了几日, ～他出门〉つまりは、先だって卜志道の兄弟が死んだので、私らはあれの家で数日ばたばたと手伝って、殯に送り出したのでさあ; (《金瓶梅・1》). 〈取了一具棺材, 回家～了当〉棺おけ一式を手に入れ、家に帰ってきちんと野辺送りをすませた; (《水滸・21》). (名) (白) ① 葬式代. 葬式の費用. 〈许了二百两～才罢〉2百'两'の葬式代を出すことでやっと結着しました; (《紅樓夢・44》). ② 葬式の格式. 〈又得了好名声, 又得了好～〉またりっぱな名声を得て、その上またりっぱなお弔いをしていただいて; (《紅樓夢・111》). 〈俺每内官家到明日死, 还没有这等～哩〉私たち宦官(かんがん)は将来死んでも、とてもこのようなお弔いはしてもらえない; (《金瓶梅・64》). ■ 北京口語では fá-song とも発音される. ☞ 前項

[发馊] fāsōu (動) (発酵して)すっぱくなる.

[发酸] fāsuān (動) ① 酸っぱくなる. 〈碱放少了, 馒头～〉炭酸ソーダの入れぐあいが足りなかったので、'馒头'が酸っぱくなった. ② 酸っぱいにおいがする. 〈我吃的鱼有点儿～, 莫非是坏了吗?〉私の食べた魚はどうも酸っぱい味がしたが、まさか腐ってたんじゃあるまいな. ③ もの悲しくなる. つらい思いになる. 〈心里有点～〉心中なんとなく悲しくなった. 〈少奶奶也想起丈夫与婆婆来, 心中一阵～, 可是没敢哭出来〉若奥さんも夫としゅうとめを思い出して、心中つらくなったが、あえて泣き出さなかった. ④ (体が)だるくなる. けだるさを感じる. だるく感じる. 〈走了一天的路, 两腿直～〉一日じゅう歩いたので、両足がすっかりだるくなった. ⑤ (体が)うずく. にぶいいたみを感じる. ⑥ 悲しみのために涙腺(るいせん)が刺激されて、鼻や目がすっぱいような感覚に襲われることをいう. 〈鼻子～〉鼻がつんと刺される思いがする. 〈她觉得两眼～, 泪水止不住流了下来〉彼は両目がつんとして、涙が止めどなく流れ落ちた. (名) (化) 酸性化.

[发态度] fā tàidu (熟) 横柄な態度をとる. 横暴な態度をとる. 偉そうにする. 当たり散らす. =‘要态度’

[发烫] fātàng (動) (方) ほてる. 熱くなる. かっと熱くなる; (粤). 〈面孔～〉顔がほてる. 〈抓住他那～的粗手大掌〉彼のほてっている大きな手をつかんだ. 〈羞得耳根～〉恥ずかしくて耳のつけ根がかっと熱くなった.

[发疼] fāténg (動) 痛む. 痛みを感じる.

[发体] fā, tǐ (動) (方) 太る. 肥満体になる. =‘发胖’; 四川.

[发擿] fātì (動) (書) =‘发奸擿伏’

[发天阴] fā tiānyīn (熟) (白) 曇った日に発病する.

[发甜] fātián (動) 甘みがでる. 甘みがでてくる. 甘くなる.

[发条] fātiáo (名) ばね. (時計の)ぜんまい, スプリング. 〈上～〉ぜんまいを巻く. [～玩具]ばね付きの玩具(おもちゃ). [～效能] (機) スプリング・エフェクト.

[发贴] fātiē (動) 掲示する文書をはり出す.

[发痛] fātòng =‘发疼’

[发头] fātóu (名) (白) はじめ. 最初. =‘开头’, ‘最初’ 〈这恶物就不似～飞得急捷了〉この凶悪な物は、はじめのようにはやく飛ぶことができなくなった; (《古今・19》).

[发秃] fātū (動) ① はげる. ② (筆の先が)ちびる. ③ 座がしらける. ④ 物足りなく感じる.

[发脱] fātuō (動) (白) ① (品物が)さばける, はける. 〈存下几百疋布, 不曾～〉数百'疋'の布地がまだ売れていない; (《古今・2》). ② (怒りなどを)表に出す, 爆発させる. =‘发泄’ 〈刘妈妈因玉郎走了, 又不舍得女儿, 难为一肚子气, 正没～〉劉媽媽は玉郎が行ってしまったので、ますます娘が不憫(ふびん)に思え、つのりにつのった悔しくつらい思いが今にもはり裂けんとしていた; (《醒世・8》). ③ 追い出す. 〈且喜借他先可～二姐, …〉ここはこの女をうまく利用して'二姐'を追い出し、…; (《紅樓夢・69》). ④ 脱出させる. 逃がす.

[发脱口齿] fā tuō kǒu chǐ (成) ① 口ではっきり言うこと. ② 芝居の歌での発声法. 〈不过听我们一个～, …〉せめて私たちの歌いっぷりをお聞きくだされ、…; (《紅樓夢・54》).

[发往] fāwǎng (動) ① (罪人を…へ)流す. 流罪にして…へ送る. 〈～西北边疆〉西北の辺疆(へんきょう)へ流した. ② (品物を…へ)送る. 仕向ける.

[发往地] fāwǎngdì (名) (貿) 仕向け地. =‘输往地点’

[发往港] fāwǎnggǎng (名) (貿) 仕向け港.

[发旺] fāwàng (動) ① 盛んになる. 活気が出る. 〈秧插得过深, 不～〉苗の植え方が深すぎると、ひょろっとした苗になる. 〈他安家以后, 日子像一盆子火似的～起来〉彼は所帯を持ってからは、暮らしぶりが(燃え盛る)火鉢(ひばち)の火のようによくなった. ② (方) 太る. 〈你～了, 身体比先时好多了〉きみはふっくらしてきた、体が以前よりずっとよくなったのだ.

[发威] fā, wēi (動) 威風を誇示する. 威張る. 威力を示す. 〈他～, 我就死顶他〉彼が威張ったら、私は彼にどこまでも抵抗する. 〈你们的本领也不一样, 而一样的～〉あなたたちの力量は同じでもないのに、威張るのはみな同じように威張る.

[发瘟] fāwēn (動) (方) 精神が異常になる. =‘发疯’; (広).

[发文] fā, wén (動) 公文書を発信する. [～簿]発信簿. (名) (fāwén) 発送した公文書.

[发文件] fā wénjiàn (連) 文書を配布する.

[发问] fāwèn (動) 質問する. 問いを発する. 問いを出す. 尋ねる. 〈觉慧第一个～道〉覚慧が最初に質問した. 〈那英文是什么意思呢? 又是京官的～〉あの英語はどういう意味だい. またしても判事の質問だ. (名) 質問. 〈回答教员的随时的～〉教師のその都度の質問に答える.

[发污] fā, wū (動) (方) ① (透明な物体に)にごりが出る; 北京. ② 汚れやすい. 曇りが出る; 北京. 〈铅锅容易～〉鉛のなべは汚れやすい. 〈玻璃都～了, 该擦了〉ガラスがすっかり曇ってしまったので、ふかなければならない.

[发物] fāwù (又) fāwu (名) ① (医) アレルゲン; アレルギー抗原. ② (方) 病気に禁物の食べ物. ③ (方) 油断できない狡猾(こうかつ)な人. ④ 温めた食べ物や飲み物.

[发恶] fāwù (動) (白) 憎しみをもつ. 憎む.

[发寤] fāwù (動) (書) 目をさます. 〈生遂～如初〉生はそこで目をさまし我にかえった; (《南柯》).

[发息] fā, xī (動) 利息を支払う.

[发西风] fā xīfēng (連) (方) 西北風が吹く; 冬の寒さがくる; (粤).

[发噏风] fā xīfēng (熟) (方) でたらめを言う. 口から出まかせをいう; (広).

[发下旋球] fāxiàxuánqiú (名) (体) ① アンダー・カット・サービス. アンダー・スピン・サービス. 下回転サービス; 卓球、テニス. ② バック・サービス; 卓球.

[发下坠球] fāxiàzhuìqiú (名) (体) ドロップ・サービス; バレーボール.

[发见] fāxiàn =‘发现’ 〈经理忽然～了他, 对他客气地说〉経理は突然彼に気がつき、遠慮がちに彼に言った. 〈他无意间～了这个秘密〉彼はなにげなく、この秘密をみつけた.

[发现] fāxiàn (動) (…を)発見する. (…に・と)気がつく. みつける; もとからあって知らなかった事物や道理を見いだす. 〈～了新的油田〉新しい油田を発見した. 〈～被埋没的人材〉隠れた人材を見いだす. 〈我～他好像有什么心事〉彼には何か心配事がありそうだと気がついた. 〈很快～了这是个人材〉これは人材だとすぐ気がついた. 〈～线索〉手がかりをつかむ. 〈运到后, ～损耗〉着荷後、損傷を発見しました. 〈最近～了一种动物〉最近一種の動物をみつけた. 〈那女人～站在身前的是张裕民〉その女は前に立っているのが、張裕民だと気がついた. 〈经检验后, ～品质有缺陷〉検査の結果、品質に欠陥を発見しました. [～枯心苗, 齐根来剪掉] (諺) 芯(しん)が枯れているイネの苗を見たら、これはサンカメイチュウが茎を食っているのであるから、根元をそろえて切り落として焼く. (名) 発見. 〈重大的～〉重要な発見. [～教学法]啓発式教育法. [～目标] (軍) 目標発見.

[发香] fā, xiāng (動) いい香りがする. いい香りを発散する. 香りが出る. 〈～之后就发泡〉香りが出た後すぐ泡が出る; (《魯・故・采》). [～团] (化) 発香団.

[发祥] fāxiáng (動) (書) ① めでたいことが起こる. めでたい前兆が現れる. ② 発祥する. 〈新文化运动～的地方〉新文化運動発祥の地. 〈据说泰西文化～于希腊〉ヨーロッパ文化はギリシアに発祥するといわれている. [～地]発祥地; 古くは帝王の祖先が興った所を指し、現在は民族・革命・文化などの興った場所を指すのに用いる. (例) 〈古代文明的～〉古代文明の発祥地. (例) 〈广东是革命的～〉広東は革命の発祥地である. ③ 起こす. 生ずる. 〈他们起初是由小资本家～, 渐渐吞并较小的资本家, …〉彼らは最初は小資本家から出発して、次第により小さな資本家を併呑(へいどん)し、….

[发饷] fā, xiǎng (動) 俸給を支払う; 多く軍人や警察官に対して.

[发响] fāxiǎng (動) 響く. 〈此后许多天还在耳中～〉その後何日もなお耳の中で響いていた; (《魯・彷・傷》). [～玩具]鳴り物の玩具.

[发硝] fāxiāo (動) (方) (干しガキ(柿)・乾燥イモなどが)白い粉をふく; (匹).

[发削球] fāxiāoqiú (名) (体) ① スライス・サーブ. スライス・サービス; テニス. ② カッティング・サービス. カット・サービス; 卓球.

[发晓] fāxiǎo (動) (白) 夜が明ける. 〈此时天已～, 李氏便合张立商议, 说…〉そのころ夜がすでに明け、李氏は張立に相談して…と申します; (《三俠・91》).

[发笑] fāxiào (動) 笑いだす. 笑う. ふきだす. 〈他还能够为这个少女的愚蠢行为～吗?〉彼がこの少女の愚かな行為を笑えるのだろうか. 〈他为了逗引弟妹们～, 便拣了这个绰号〉彼は弟妹たちをからかい笑わせるために、このあだ名を選んだのだった. [引人～]人を笑わせる.

[发邪脾气] fā xiépíqi (熟) 訳がわからないで、かんしゃくを起こす. 〈因穷而～〉貧乏のため、かんしゃくを起こした.

[发泄] fāxiè (動) (怒り・不満などを)もらす. 発散する. 〈～不满〉不

F

満をもらす.〈～对工作的不满〉仕事に対する不満をもらす.〈他～着无名的怒气〉彼は訳のわからない怒りをぶつけている.〈把他在祖父那里受到的气向觉新～〉彼が祖父のところで感じた怒りを覚新にぶつけた.

[发心] fāxīn 〔動〕① 発心する.決意する.一念発起する.〈从此～,用功读书〉これから発心して懸命に学問をする.〈只要～去学,定会学成的〉学ぼうとする意欲さえあれば,きっと学業を達成できる.〈因此～只是投二龙山落草避难〉それゆえ二竜山に身を寄せ,盗賊に身をやつして難を避けるしかないと決心したのです;(《水滸·32》).② 白 (神仏に)願をかける,祈願する.③ 宗 無上菩薩になりたいという気を起こす.願をかける.発起する.〈他立下宏愿～潜道,升天成佛〉彼は発起して,仏道を深く修め,天に昇り仏になるという大願をたてた.

[发心头] fā xīntóu 〔熟〕白 気勢をあげる.

[发薪] fā, xīn 〔動〕給料を出す.給料が出る.〈每月～那天总是来买少量的糖果带回家去〉毎月給料日にいつも少量のキャンデーを買いに来て,家へ持って帰る.

[发信] fā, xìn 〔動〕手紙を出す. ＝'寄信'〈去邮局～去〉郵便局へ手紙を出しに行く.[～人]差出人.〔名〕(fāxìn) 通 発信.[～电流]送信電流.[～机]トランスミッター.送信機.[～局]送信局.送信所.[～器]センダー·ユニット.[～速度]電信速度.[～装置]発信装置.

[发行] fāxíng 〔動〕① 発行する.〈～选集〉選集を発行する.[～处]発行所.[～货币银行]発券銀行.[～基金]貨幣発行基金;人民銀行が国家に代わって保管している,発行に備えた人民幣.[～库存]手持ち通貨の放出.[～量]発行数.発行部数.[～权]出版権.[～人]発行者.[～所]発行所.[～银行]発行銀行.発券銀行;中央銀行を指す.[～员](書類の)発送係.[～者]発行者.② (出版と区別して)発売する.〈禁止～〉発売禁止.③ 白 出発する.☞'发行 fāháng'

[发硎] fāxíng 〔名〕新しく砥石にかけた刀.研いだばかりの刀.〔動〕書 刀を研ぐ;'硎'は刀などを研ぐ石.〈恶闻～之说而去耳〉(あの'庖丁'が)刀を研いだという話を聞いて気にかけて出て行ったのでしょう;(《夜怪》).

[发饧] fā, xíng 〔形〕方 ① 目つきがとろんとしていて,その上まぶたを上げることができない;北京.② (混ぜ合わせた粉が)軟らかすぎる;北京.〈这面～,包饺子爱破〉この(粉を混ぜ合わせた)たねが軟らかすぎて,ギョーザを包むと破れやすい.

[发兴] fāxìng 〔動〕白 おもしろく遊ぶ.おもしろがる.興味が出る.

[发性] fā, xìng 〔動〕① 性欲が起こる.〈他确是急了,像一条～的野牛那样着急〉彼は確かに焦り,まるで発情した野牛のようにいらいらしていた.② 白 かんしゃくを起こす.〈朱世远是本分之人,见浑家～,拦他不住,洋洋的躲开去了〉朱世遠はおとなしい男だったので細君がかんしゃくを起こしても押さえることができず,元気なくその場を離れて行った;(《醒世·9》).

[发性子] fā xìngzi 〔熟〕かんしゃくを起こす.

[发凶] fā, xiōng 〔動〕① ひどくなる.きつくなる.〈我这个病近来越来越～了〉私のこの病気は近ごろますますひどくなった.② すごみをきかす.③ あばれる.たけり狂う.〈狮子～〉ライオンがたけり狂う.

[发虚] fāxū 〔動〕① 臆する.怖くなる.自信がもてなくなる.びくびくする.〈做了坏事之后往往心里～〉悪事をはたらいた後は,心中びくびくするものだ.〈心里有点～,也怀疑起自己的决定了〉心が定まらず,また自分の決定にも疑いをもち始めた.注 四川方言などでは離合動詞.② 体力がなくなる.ふらふらする.力が抜ける.〈他病刚好,身子有些～〉彼は病み上がりで,体が少々ふらふらしている.

[发癣] fāxuǎn 〔動〕皮癬が出る.

[发噱] fāxué 〔形〕方 笑いを誘う.おかしがらせる.こっけいである.おかしい;呉.〈伊讲几句话交关～〉彼がふたことみこと話すと,とてもおかしい.

[发芽] fā, yá 植 〔動〕発芽する.〔名〕(fāyá) 発芽.[～迟延]発芽遅延.[～处理]発芽促進.[～床]発芽床.[～豆] 1)マメもやし.芽の出かかったマメ. 2)方 ソラマメのもやし;呉.[～力][～能力]発芽力.[～量]発芽量.[～率]発芽率.[～期]発芽期.[～势]種子の発芽期当初の数日間の発芽率.発芽勢.[～试验]発芽試験.[～温度]発芽温度.

[发哑] fāyǎ 〔動〕(声が)かすれる,かれる.〈声音～了〉声がかすれた.

[发烟] fā yān 〔連〕煙が出る.[～弹]発煙弾.[～火箭]発煙ロケット弾. ＝'烟幕火箭'[～剂]発煙剤.[～硫酸]発煙硫酸.オリウム.[～器]発煙機.[～手榴弹]発煙手榴弾.[～硝酸]発煙硝酸.

[发言] fāyán 〔名〕(会議などでの)発言.〈他的～很中肯〉彼の発言はなかなか的を射ている.[～稿]発言の原稿.[～权]発言権.[～人] 1)代弁者.スポークスマン. 2)演説者.弁士.[～提纲]発言のレジュメ.〔動〕(fā, yán) ① 発言する.〈他发了言了〉彼は発言した.〈他已经发过言了〉彼はすでに発言した.〈王公每～,众人竞赞之〉王公が発言するたびに,人々は競って彼を褒めた;(《世説新語·賞誉》).② 白 話をする.〈老夫只恐大限一至,不能～〉わたくしは死期が来たら,物が言えなくなることが気がかりです;(《警世·4》).[～发语]ぶつぶつと人を煩わしくさせる話をする.例〈只是被张三和这婆子在厅上～〉ただ張三と,この婆さんが役所でぶつぶつと話して煩わしくさせるだけだ;(《水滸·22》).

[发炎] fā, yán 医 〔動〕炎症を起こす.(傷が)炎症する.〔名〕(fāyán) 炎症.

[发眼花] fā yǎnhuā 〔熟〕目がかすむ.

[发扬] fāyáng 〔動〕発揚する.意気があがる.(ある基礎に立ち)いちだんと高める.〈～民意〉民意を発揚する.〈～优点〉優れた点を伸ばす.〈～成绩〉成績を伸ばす.〈～民主〉民主主義を発揚する.〈～作风〉'作風'を発揚する.〈～传统〉伝統を伸ばす.〈～火力〉火力を十分に活用する.〈～革命传统〉革命の伝統を発揚する.〈你～了中国人民传统的美德,勤劳和勇敢〉あなたは中国人民の伝統的な美徳·勤労と勇敢さを発展提唱した.[～踔厉][～蹈厉] 成 活気に満ち意気軒昂なさま.発奮して意気があがるさま;(《禮記·樂記》).[～光大] 成 いっそうの輝かしさを加える;よいやり方や,よい伝統を絶えず発展向上させること.例〈处处想群众,密切联系群众,是我们的优良传统,一定要～〉何かにつけて民衆のことを考え,密接に接触するのは,我々の優れた伝統であり,必ずや発展向上させなければならない.例〈中国人民解放军的优良传统将更加～,并获得更大的成就〉中国人民解放軍の優れた伝統はますます輝かしさを増し,より大きな成果を上げるであろう.

[发洋财] fā yángcái 〔熟〕ぼろいもうけをする.不当なもうけをする.思いがけない金もうけをする.金持ちになる.大量の財貨を手に入れて隆盛になること;本来は外国あるいは外人相手に金をもうけること. ＝'发大财'〈仗让他们打,我们中国可以大～〉彼らに交戦させれば,私たち中国人はぼろもうけできる.

[发羊吊] fā yángdiào 方 〔熟〕てんかんを起こす;粤.〔名〕(fāyángdiào) てんかん;粤.

[发痒] fā, yǎng 〔動〕① かゆくなる.かゆみを覚える.② 気持ちがうずうずする.

[发疟子] fā yàozi 〔連〕マラリアにかかる.マラリアに感染する. ＝'发脾寒'

[发叶] fāyè 〔動〕草木が葉を出す.

[发业] fāyè 〔動〕書 たたりをする.事を起こす.

[发议论] fā yìlùn 〔連〕議論をする.文句をつける.

[发呓怔] fā yìzheng 〔連〕方 寝言を言う;河南.〈你不用大睁眼～!〉あんたは大きく目を開いたまま寝言を言っては困る.

[发音] fā, yīn 〔動〕声を出す.発音する.〔名〕(fāyīn) 語 発音.〈他的～很准确〉彼の発音は非常に正確だ.〈琴在改正她的错误的～〉琴は彼女の誤った発音を直していた.[～部位]調音基底.調音点.調音域.[～方法]発音方法.[～符号]発音符号.[～器官] 生 発音器官.[～学]音声学.

[发淫] fāyín 〔動〕さかりがつく.

[发银] fāyín 〔動〕金銭を支払う.

[发引] fāyǐn 〔動〕出棺の時ひつぎを担ぎ出す.葬式のとき柩車の綱を引く.出棺する.送葬する.〈七日～,…〉七日目に出棺し,…;(《紅樓夢·12》).〈学生十月十二日才～〉小生は10月12日にようやく出棺です;(《金瓶梅·65》).〈生哀恸～〉悲しみ嘆きのうちにひつぎは出発した;(《南柯》).

[发瘾] fāyǐn 〔動〕① 中毒症状が出る.② やみつきになる.

[发荫] fāyìn 〔動〕気がめいる.

[发迎] fāyíng 〔動〕白 婚礼の式次で,男の家から新婦の家へ新婦を迎えに行く.

[发硬] fāyìng 〔動〕硬くなる.〈皮儿～〉皮が硬くなった.〈关节～〉関節が硬くなった.〈面包～了〉パンが硬くなった.〈这块橡皮～,一擦纸就破了〉この消しゴムは硬くなったので,こすると紙が破れる.

[发与] fāyǔ 〔動〕商 (…宛)積み出す;不宛.〈以××记号作为今后～贵方货物之唛头〉××の記号を,今後貴社宛積み出し貨物の荷印とします.

[发语词] fāyǔcí 〔名〕語 発語の言葉.

[发育] fāyù 〔名〕発育.〈孩子的～很快〉子どもの成育がはやい.[～不良]発育不良.[～不全]低形成.[～刺激] 生 発育刺激.[～阶段] 1)発育段階. 2)農 発育相.[～率] 牧 発育率.[～年龄] 生 生理的年齢.[～期]発育期.[～速度]発達速度.[～条件]発育条件.[～枝] 農 発育枝.〔動〕発育する.成育する.〈秧子～〉苗が育つ.〈孩子～得非常快〉子どもは成長が非常にはやい.

[发源] fāyuán 〔名〕水源.起源.[～地]発源地.水源地.発生地.発祥地;生命·悪·富などの本源·原点.〔動〕源を発する.('～于'として,…に)源を発する.〈淮河～于桐柏山〉淮河は桐柏山に源を発する.

[发远球] fāyuǎnqiú 〔名〕体 ロング·サービス;バドミントン.

[发愿] fā, yuàn 〔動〕誓いをたてる.願をかける.願いをかける.誓う.念願や願望を表明する.(神仏に)誓いをたてる.〈我曾经～终身不离开你〉私はかつて生涯あなたと別れないと誓ったことがあります.〈其妻刘氏～,就土星观出家〉彼の妻,劉氏は誓いをたて,土星観で出家しました;(《古今·24》).〈天井内焚香,对天～〉中庭で香をたき,天に向かって願をかけた;(《金瓶梅·79》).〈他问斩之时曾～道:…〉彼女は斬刑にされるときに…と願をかけた;

（《元曲·竇娥冤·4》）.［起誓～］〔成〕誓いをたてて願かけする.

［发哕］fā, yuě〔動〕〔方〕胸がむかつく.吐きたくても吐けない；〔四川〕.〈她在墙角角头～，看样子有喜啦！〉彼女は塀の隅で吐き気を催した、どうやらおめでたらしい.

［发越］fāyuè〔動〕〔方〕栄える.繁栄する. ＝'兴旺'〈只要发狠做，你们会有～的〉意を決して行いさえすれば、あなたたちに運が向いてくるはずだ.

［发岳子］fā yuèzi〔熟〕〔方〕マラリアにかかる. ＝'发鹤子'，'发疟子'；〔呉〕.

［发晕］fā, yūn〔動〕①めまいがする.ふらふらする.〈睡不好就～〉よく眠れなかったので、めまいがする.〈他又冷又饿，一阵儿～〉彼は寒いうえにおなかがすいて、ひとしきりめまいがした. ②〔方〕気絶する.失神する. ＝'晕厥'☞〔次項〕

［发晕］fā, yùn〔動〕（車·船などに）酔う.〈每逢坐船，头就～〉船に乗るたびに船酔いする.☞〔前項〕

［发运］fāyùn〔動〕積み出す.運び出す.（貨物などを）発送する.〈尽速～〉できるだけ早く積み出す.〈订的货已～，不日即可收到〉御注文の品はすでに積み出しましたので、近日中に届くでしょう.

［发早］fāzǎo〔動〕〔白〕出世が早い.早く立身する.〈甘罗～，子牙迟〉甘羅は出世が早かったが、子牙は遅かった；（《水滸·61》）.

［发躁］fāzào〔動〕①いらいらする.心中焦る.〈天气热得使人～〉いらいらするほど暑い.〈我说话好～，失礼的地方恐怕很多〉私は話をするとよくいらいらしますので、失礼の点が多いと思います.〈心里～〉心中あせりをおぼえる.〈你在这里干～，又有什么用呢？〉きみはここでやたらいらいらしているが、いったいそれが何の役にたつんだ.〈周瑞家的～向司棋道：…〉周瑞の女房はいらいらして司棋に向かって…と言いました；（《紅樓夢·77》）. ②熱くて乾いた感じがする.

［发贼横］fā zéihèng〔熟〕粗暴に振る舞う.野蛮にする.

［发乍］fāzhà ＝'发炸'〔動〕身の毛がよだつ.総毛だつ：恐怖のために毛穴が開く感じがすることをいう.〈外面凄厉的叫声，听来叫人毛孔～〉外からすさまじい叫び声が聞こえてきて、身の毛がよだった.〈头发根子有点～〉少しばかり身の毛がよだった.

［发展］fāzhǎn〔動〕発展する.発達する.（組織·規模などを）拡大する.伸びる.増える.発展させる.増大させる.〈～会员〉会員を拡大する.〈～记录〉記録を伸ばす.〈～成绩〉成績を伸ばす.〈～重工业〉重工業を発展させる.〈～经济，保障供给〉経済を発展させ、供給を保障する.〈～教育事业〉教育事業を振興する.〈～文化〉文化を発展させる.〈按比例～〉均衡発展する.〈矛盾也～了〉矛盾も拡大した.〈在工人中大力～党员〉労働者の中において極力党員をふやす.〈～数学的才能〉数学の才能を伸ばす.〈～对外贸易〉対外貿易を発展させる.〈～业务关系〉取引関係を発展させる.〈这些看法是错误的，有害的，～下去是很危险的〉これらの考え方は誤った有害なもので、このまま広がっていけば危険なものである.〈原来只有四百左右学生，现在已经～到七八百人了〉もともと4百人ばかりの学生だったが、現在はもう7、8百人にも伸びた.〈一场最严重的经济危机，正在美国继续～和深化〉最も重大な経済危機が、アメリカで引き続き広まり深刻化している.〈行贿等现象也～起来〉贈賄などの現象も広く見られるようになった.〈自从村上有了党以后，不久，张裕民就把他～进来了〉村に党ができて間もなく、張裕民は彼を入党させた.［～中的国家］［～中国家］発展途上国.〔名〕発展.発達.拡大.増加.伸び.増大.（情勢の）進展，動向.〈有利于双方业务～〉双方の取り引きの発展に役だつ.〈贸易大见～〉貿易にめざましい伸びが現れる.〈两国人民来往有了～〉両国人民の往来は拡大した.〈预计今后贵我间之业务必有更进一步之～〉今後貴社との取り引きは必ずよりいっそう発展することと存じます.〈各种微生物肥料～也很快，已在广大农村试验推广〉各種微生物肥料の開発も早く、すでに広範な農村で実験普及している.［～规律］発展の法則.［～过程］発展の過程.［～阶段］発達段階.［～速度］発展の速度.［～头］発展の前途·希望·可能性.〔例〕〈没有什么～〉なんの発展する前途もない.〔例〕〈城市人路道宽，～大〉都市の人のつながりがひろく発展する可能性が大きい.

［发站］fāzhàn〔名〕出荷駅.〈从～直接运到对方国家的到站〉出荷駅から相手国の仕向駅まで直送する.

［发颤］fāzhàn ＝'发战'〔動〕①（悪寒·寒さのため）身震いする. ②（感動や怒りのため）身震いする.〈气得～〉怒りのあまりわなわな身震いする.〈他激动得浑身～〉彼は感動のあまり全身が震えている. ③（恐れのために）震える、わななく.戦慄する.☞'发颤 fāchàn'

［发长］fāzhǎng〔動〕発育する.成長する.〈他已经是这么高大，而觉得还正在～〉彼はすでにこんなに大きいのに、まだ現在も成長している気がする.

［发胀］fāzhàng〔動〕はる.ふくれる.ふくらむ.ふくらみが出る.はれぼったくなる.〈肚子～〉腹がはる.〔名〕はる感じ.

［发涨］fāzhàng〔動〕血がのぼる.

［发照］fāzhào〔動〕（許可証などを）発行する.

［发疹］fāzhěn〔名〕〔医〕発疹.

［发疹子］fā zhěnzi〔連〕疱瘡·風疹·はしかにかかって発疹が出る.

［发赈］fāzhèn〔動〕災害救済に食糧·金銭を出す.

［发震］fāzhèn〔動〕震動する.震え出す.

［发整］fāzhěng〔形〕〔方〕活発でない.生き生きしていない；〔北京〕.〈李太太不难看，脸上挺干净，有点～〉李太々は醜くはなく、顔は清潔であるが、少し生気がない.

［发证］fāzhèng〔動〕〔貿〕信用状を発行する.信用状を開設する. ＝'开证'［～银行］信用状発行銀行.信用状開設銀行.オープニング·バンク.イッシング·バンク；信用証書を発行する銀行. ＝'开证银行'

［发怔］fāzhèng〔動〕①ぼんやりする.ぽかんとする、あっけにとられる. ＝'发愣'〔旧〕旧白話では離合する.〈她坐在那里～〉彼女はそこに座ったままぽかんとしている.〈别在那里～了，出去玩儿玩儿吧〉そんな所でぼんやりしていないで、外に遊びに行きなさい.〈只见坐不移时，发了回怔，连那壶也未吃完，便匆匆会了钱钞而去〉すると座ってまもなく、しばらくあっけにとられ、その銚子の酒さえ飲み終えず、そそくさと料金を払って立ち去りました；（《三俠·5》）.〈口里答应着，只是～〉返事をしているが、心ここにあらずである；（《兒女·3》）.〈话说宝玉自～，…〉さて宝玉がぽかんとし、…；（《紅樓夢·29》）. ②元気のないさま.〈打得病以后，老～〉病気になってから、いつも元気がない.

［发直］fāzhí〔動〕①動きがなくなる. ②（目が）すわる.〈眼睛～〉同上.〈两眼～〉両目が動きをとめる.きょとんとした目つきをする.

［发滞］fāzhì〔動〕①鈍くなる.動かなくなる.鈍化する.〈脑筋～〉頭が鈍くなる. ②目がとろんとする.（眼光が）活発でない、生気がない.〈他的眼光有点～〉彼の眼光は少し生気がない.

［发志］fāzhì〔動〕〔書〕発奮する.志を立てる.〈公子急回书房，心中回转，～勤学〉貴公子は急いで書斎に戻り、気持ちを変えて、まじめに学問する志を立てた；（《警世·24》）.

［发置］fāzhì〔動〕〔古〕裁判の時、証拠物件などを持ち出して台の上に置く.

［发肿］fāzhǒng〔動〕はれる.ふくれる.〈手～〉手がはれる.〈眼眶～〉目がはれる.〈～的脸〉はれた顔.

［发冢］fāzhǒng〔動〕〔書〕墳墓を発掘する.墓を暴く.〈～露尸〉墓を暴いて、死体をあらわにした.〈灵帝时，有贼盗～〉霊帝の時、盗賊が墓を暴いた；（《列異傳》）.

［发舟］fāzhōu〔動〕〔書〕舟を出す.

［发㑇］fā, zhòu〔動〕〔方〕意地を張る.強情をはる.へそを曲げる；〔北京〕.〈这人脾气～，不听劝〉この人は（気性が）意地っ張りだから、忠告を聞かない.〔注〕'发皱'とも書く.

［发皱］fā, zhòu〔動〕〔方〕皮膚がこわばる.〔転〕（体が）だるい；体がこわばる感じがして、のびやかな気持ちになれない；〔北京〕. 横是感冒了，身上～〉たぶん風邪をひいたのだろう、体が重い.

［发㤘］fā, zhòu〔動〕〔方〕思い煩う.悩む；〔北京〕.〈心里～〉心で悩む.〔注〕'发㑇'とも書く.

［发咒］fā, zhòu〔動〕（神仏に）願をかける、かけて誓う、誓いをたてる.

［发咒愿］fā zhòuyuàn〔熟〕呪文をとなえて願をかける.

［发烛］fāzhú〔名〕〔古〕引火に用いるもの；マツの木の小片にイオウを塗って付け木とする.

［发庄］fāzhuāng〔動〕売却する、あるいは卸売りする.〔名〕卸売りの商店.

［发妆］fāzhuāng〔動〕嫁入り道具を男の家に運んで行く.

［发紫］fāzǐ〔動〕①紫色になる.紫色に見える.黒ずむ.〈嘴唇～了〉唇が紫色になった.〈摔了的肘部～了〉転んで打ったひじのところが黒ずんだ. ②（怒り·恥で）ひどく赤くなる.

［发自］fāzì〔動〕〔書〕（…）から発する.〈～衷心的话〉衷心からの言葉.

［发字头（儿）］fāzitóu(r)〔名〕〔語〕はつがしら；漢字偏旁の一つ；'癶'.

［发踪指示］fā zōng zhǐ shì ＝'发纵指使'〔成〕野獣の足跡を見つけて、猟犬に追わせる.〔転〕背後から指揮操縦すること；（《史記·蕭相國世家》）.

［发作］fāzuò〔又〕fāzuo〔動〕①働きが表面に出る.作用する.（隠れていたことが）突然起こる.発作を起こす.効力を発揮する.〔帯〕〈酒性～〉酔いが回ってくる.〈药性～〉薬が効いてきた.〈神经病～了〉神経病が起きた.〈道统的响亮的笑声突然～了〉道統のよくひびく笑い声が突然起こった；（《魯·彷·肥》）.〈二人晓得是外国信～之故，自然高兴的了不得〉二人は外国人の手紙が効力を発揮したことを知り、もちろんたいへん喜んだ；（《官場·56》）. ②怒りを表す.怒る.（言動に）怒気を表す.かんしゃくを起こす.立腹する.腹をたてる. ＝'发怒'〔帯〕〈他有些生气，但当着大家的面不好～〉彼は少し腹がたっているが、みんなの前で表に出すわけにはいかない.〈他一～起来，便把那斑竹打在我们的头上〉彼は腹をたてると、その斑竹でぼくの頭を殴った.〈白玉堂闻听，气冲斗牛，不好向卢方～〉白玉堂はそれを聞いてたいそう腹をたてましたが、盧方に対して怒りをぶちまけるわけにはいきません；（《三俠·57》）.〈凤姐听了，一腔火都～起来，喝命：…〉鳳姐はそれを聞いて、怒りが爆発し、声を荒だてて…と命じました；（《紅樓夢·67》）.〈瞋着双眼到骂人起来，又被刺史当街～了一场〉両目をいからせわめき出したが、刺史

に道の真ん中で怒られてしまった；（«古今・5»）．〈这个人被叉杆打在头上，便立住了脚，待要～时，…〉この人物、掛け竿で頭を打たれて足をとめ、まさに怒ろうとしたとき、…；（«金瓶梅・2»）．〈李逵听得，正待要～〉李逵はそれを聞いてかんしゃくを起こしそうになった；（«水滸・61»）．③ 暴露する．発覚する．〈这件案子终于～了〉この事件はついに露見した．〈原来是打死杨朗生那件事情～了〉楊朗生を殺した事件が問題になったのだ．〈听见说二奶奶叫，先唬了一跳，却也想不到是这件事～了，连忙跟着旺儿进来〉二の奥様(鳳姐)がお呼びだと聞いてびっくりしましたが、この件が露見したのだとは思いもよらず、慌てて旺児のあとについて入ってきました；（«紅樓夢・67»）．④ 動作を始める．⑤ (白) しかりつける．厳しく戒告する．がみがみ言う．(…に)怒りをぶつける；後に直接に客語をとる．〈欲待～薛蝌，却是舍不得〉薛蝌に怒鳴りつけてやろうかとも思いましたが、未練が残ります；（«紅樓夢・100»）．〈怎到反来请我？敢怕要～我么？〉どういうわけで私を招待することになったのか、たぶんお説教するつもりだろう；（«二拍・35»）．〈前日便悄悄直到我家厨下来听消耗，被我们～出门〉この前にはこっそりうちの台所に入りこみ聞き耳を立てていたものですから、私たちにしかられて出て行きました；（«醒世・15»）．[名](病気の)発作．

[酦㊁](醱)　fā　[酦酵](fājiào)[動]＝'发酵'　// ㊀ pō

[乏]　fá ① 不足する．欠ける．〈不～其人〉人材に不足しない．② [動] 疲れる．〈人困马～〉人馬ともに疲労する．〈跑了一天，身上有点～〉一日駆けずり回ったので、体が少々疲れている．〈有什么话，坐下说不好，只是站着，怪～的！〉話があるのなら腰を下ろして話したらどうだ、立っていたのでは疲れてかなわん；（«兒女・26»）．〈走的～了，且歇一歇咱〉歩いて疲れたので、まず休もう；（«元曲・蝴蝶夢・1»）．③ [形] (方) 力がない．効力がない．能力がない．役にたたない；[東北]，[西]など．〈～角儿〉☞ [語彙]．〈茶叶沏～了〉茶の葉が出がらしになった．〈贴～了的膏药〉はって効き目のなくなった膏薬．〈二哥～透了，啥活也别指望他！〉二哥は役にたたないから、どんな仕事も彼にさせてはだめだ．④ 弱々しい．意気地がない．〈没有这样～〉そんなに弱々しくはない；（«魯・吶・阿»）．〈又瘦又～〉やせっぽちでひよわである；（«魯・吶・阿»）．⑤ [形] 貧乏たらしい．⑥ [形] (書画など)傷みがひどい．⑦ [形] (方) 劣っている．下品である；[北京]．〈这字儿写得真～〉この字は全く下手だ．⑧ ☞ '垡④ ⑤'

[乏地] fádì [名] (方) やせ地．(連作のために疲弊して)地力のない土地．やせて肥沃でない田畑．〈像这一毛不长的～，白送我也不要〉こんな草一本生えないやせ地、ただでくれても私はもらわない．

[乏东西] fádōngxi ＝'乏货②'

[乏顿] fádùn [動] (書) 疲れる．

[乏孩子] fáháizi [名] ① 意気地のない子．② 体の弱い子．③ か弱く無能力な子．④ できのよくない子．

[乏话] fáhuà [名] ① 迫力のない言葉．だれた話．② 弱音．意気地のない言葉．③ (方) つまらぬ話．内容のない話．無味乾燥な話；[北]．

[乏货] fáhuò [名] ① 品質の悪い品物．② (方) 役たたず．ろくでなし．だめな人間．能なし．＝'乏人'；[東北]．〈你真是个～！干活都不如你家老娘们〉あなたは実に役たたずだ、仕事も家の女たちに及ばない．〈～！连这么个简单的问题也答不上！〉役たたずめ、こんな簡単な問題さえも答えられないなんて．

[乏劲] fájìn [名] 疲れた感じ．〈老汉觉得方才那阵的～不知忽然间上哪儿去了〉老人はさいぜんのあの疲れた感じが、いつのまにやら急にどこかへ行ってしまったのを感じた．

[乏倦] fájuàn [動] 疲れる．倦む．だるくなる．〈登上山顶，大家都～了，坐下来休息一会儿〉山頂に登り着くと、みんなは疲れたので、座ってしばらく休んだ．〈且说贾母因觉身上～，便命王夫人和迎春姊妹陪了薛姨妈去吃酒，自己便往稻香村来歇息〉さて賈の大奥様は体がだるく感じたので、王夫人と迎春たち姉妹に薛のおば様のお相手をしてお酒を飲んでいるように命じると、自分は稲香村へ休みに行きます；（«紅樓夢・41»）．

[乏角儿] fájuér [名] ① 大根役者．芸のへたな俳優・役者．〈这些都是～，不用去听他〉これらはみな大根役者だから、見に行くまでもない；（«負曝・8»）．② 端役を演じる役者．③ 役たたずの人間．

[乏困] fákùn [動] ① 疲れる．〈旅途～〉旅路に疲れる．〈虽然熬了几夜未能安眠，到了此时，各各精神焕发，把～俱各忘在九霄云外了〉ここ数日徹夜続きでろくろく眠ってもいなかったが、みな非常に元気いっぱいで、疲労もいつしか雲居のはてへと吹きとんでしまった；（«三俠・21»）．② 疲れて眠くなる．

[乏累] fálèi [動] 疲れる．疲労する．〈让他休息一会儿吧，他太～了〉彼をしばらく休ませてあげなさいよ、ずいぶん疲れているから．

[乏力] fálì [形] ① (肉体・精神力が)衰えている．気力がない．〈午后低烧，夜间盗汗，咳嗽～，头晕目眩〉午後には微熱があり、夜中には寝汗をかき、せきをして力がぬけ、頭がぐらぐらして目まいがした．② (それだけの)力に乏しい．③ (方) 苦しい．つらい．骨がおれる．しんどい．＝'吃力'；[西]．〈走路走来蛮～〉歩き回ってとてもしんどい．[動](fá，lì) (方) 力がなくなる；[西]．〈连两条臂膊也都乏了力〉二本の腕すらもすっかり力が抜けた；（«魯・故・補»）．

[乏骆驼] fá luòtuo [熟] (方) 力もなく、やる気もない人．甲斐性なし．向上を求めない人；[北京]．〈这个～，一不看书，二不看报，整天玩儿〉この向上心のないやつは、本も読まず新聞も読まないで、一日じゅう遊んでいる．

[乏煤] fáméi [名] ① 石炭の燃えさし．② 火力のない石炭．

[乏聘] fápìn [動] (古) 結納に事欠く．〈但我家贫～，如何是好？〉しかし私の家は貧しくて結納に事欠くが、どうしたものだろうか；（«古今・27»）．

[乏气] fáqì [名] ① だれた気分．② 疲れ．

[乏汽] fáqì [名] 蒸気機関から排出される使用済み蒸気．

[乏趣] fáqù [形] おもしろみがない．味気ない．

[乏儿] fár [名] 疲れ．〈下班回到家洗洗澡很解～〉仕事が終わり家に帰って風呂に入ると、疲れがよくとれる．

[乏人] fárén [名] ① ＝'乏货②'〈你是个～，没出息！〉きみは役たたずで、見込みがないよ．② (白) 平凡な人．[動](fá，rén) ① 人材に乏しい．② 味気ない．

[乏手] fáshǒu [形] (古) 手元不如意である．

[乏嗣] fásì [動] 子孫、跡継ぎがいない．〈圣上半世～，好容易李妃产生太子〉お上はいままでお世継ぎに恵まれずにいらして、ようやく李妃さまが太子をお生みになられた；（«三俠・1»）．

[乏桶] fátǒng ＝'乏货②'

[乏透(了)] fátòu(le) [動] 疲れきる．〈走了一天～了〉一日じゅう歩いて疲れきった．

[乏味] fáwèi [形] ① 味がない．うまみがない．② (においが)抜けている．③ (色が)あせている．④ (文体・言葉などが)無味乾燥である．〈语言～〉言葉遣いが味気ない．〈他讲得太～了〉彼の話は味もそっけもない．〈这桩事做得～得很〉このことのやり方は味気ないこと甚だしい．⑤ 興味がない．おもしろくない．〈大家都觉得～〉みんな興ざめてしまった．みんなしらけてしまった．〈两人行令～得很，我们还是谈谈说说罢〉二人で酒令のあそびをするのはまったくつまらないから、我々はやはり世間話をしましょう；（«二十年・15»）．

[乏戏] fáxì [名] 見るに堪えない下手な芝居．へっぽこ芝居．

[乏氧症] fáyǎngzhèng [名] (医) 無酸素症．

[乏样子] fáyàngzi [名] (方) ① 意気地のないようす．② しょぼくれたようす．頼りにならないようす．消耗したようす．醜いようす・容貌．〈我想昭君娘娘跟那西施娘娘难道都是这种～吗？〉'昭君娘娘'〔王昭君を祭る像〕も'西施娘娘'〔西施を祭る像〕もまさかこんなにみっともないはずがないと私は思いますわ；（«老殘・13»）．

[乏月] fáyuè [名] (書) 陰暦の4月．

[乏云] fáyún [名] (方) 雨のあとの大きな残り雲；[北京]．

[乏纸] fázhǐ [名] 粗末な弱い紙．質の悪い紙．

[乏种] fázhǒng ＝'乏货②'

[乏字纸] fázìzhǐ [名] 質の悪い紙．〈～决写不出好字来〉質の悪い紙ではいい字が書けない．

[伐]　fá ① 切る．＝'砍'〈～树〉木を切る．② 討つ．反逆者を征討する．〈征～〉征伐する．③ 自慢する．〈～善〉美点を誇る．〈不衿不～〉威張ったり自慢したりしない．④ [名] 姓．

[伐冰之家] fá bīng zhī jiā [成] 卿大夫以上の貴い家；昔、卿大夫以上は葬祭に氷を用いる資格があった；（«禮記・大學»）．

[伐采量] fácǎiliàng [名] (林) 伐採量．

[伐倒] fádǎo [動] 木を切り倒す．〈把树～了〉木を切り倒した．

[伐高] fágāo [名] (林) 伐採高．

[伐鼓] fágǔ [動] (書) 鼓・太鼓を打つ．

[伐后更新] fáhòu gēngxīn [連] (林) 後伐更新．

[伐柯] fákē [動] 斧の柄にするための木を伐採する．斧で樹木を切り、斧の柄を作る．〈不防那边树上有一樵夫正在～〉ふと見ると、そこでは木の上できこりがちょうど木を切っていた；（«三俠・23»）．(喩) 仲をとりもって婚姻の媒酌をすることのたとえ；（«詩經・豳風・伐柯»）．〈这几件东西，奉与姨娘为～之敬〉この品物は叔母さんがとりもちしてくださったお礼です；（«醒世・3»）．

[伐毛洗髓] fá máo xǐ suǐ [成] 汚物を洗い落とし、身心を清める．生まれかわってりっぱになる；（郭憲«洞冥記»）．

[伐木] fámù [動] 木を切る．樹木を伐採する．〈上山～〉山に登って木を切る．[～道]伐採路．[～斧]片刃斧．[～工] 1) 伐木夫．2) 木挽．[～工人]伐木労働者．伐木夫．[～工作]伐木作業．[～机]伐木機械．[～锯]伐採のこ．[～联合机]伐採コンバイン．[～区]伐木区域．[～顺序]伐採順序．[～业]森林伐採業．伐木業．[～益土] (中医) 木を切り、土を補う．(転) (内臓を五行にあてはめると、肝臓が木にあたり、脾臓が土にあたることから)肝臓の機能過多を抑制し、脾臓の機能不足を補う．[～制材]伐木製材．[～作业]伐木作業．

[伐期龄] fáqīlíng [名] (林) 伐期齢．

[伐区] fáqū [名] (林) 伐採区域．伐区．伐採区．[～清除]伐区掃除．[～清理]林地整理．

[伐善] fáshàn [動] (書) 自分の才能を誇る．

[伐社] fáshè [動] (書) 土地神の廟を壊す；'社'は土地廟や土地神を祭る所．〈此人～，杀人，罪应来此〉この人は土地神の廟を壊し、人を殺しましたから、その罪はここ(地獄)へ来て当然だ；（«冥祥

記》).
〔伐生〕fáshēng〔動〕生命を損なう.
〔伐树〕fá, shù〔動〕樹木を伐採する.
〔伐性之斧〕fá xìng zhī fǔ ＝'伐心斧','伐性斧'〔成〕いのちをたちきる斧;身心を害するもののたとえ.また女色のたとえ;(《呂氏春秋》).
〔伐折罗〕fázhéluó〔名〕㊟金剛;梵語 vajra.
〔伐罪〕fázuì〔動〕㊖罪あるものを討つ;多く統治者を討つこと.〈孤近承帝命,奉词～,…〉われら近ごろ勅命を拝して,賊徒を討つに,…;(《三國·43》).〔～吊民〕〔吊民～〕〔成〕罪ある者を討ち,人民を救う;(《孟子·滕文公下》).

[垡](*伐) fá ㊄①〔動〕耕す.土を掘り返す;掘り返された土の塊も指す.〈秋～地〉秋耕.〈晒～〉掘り返した土を日にあてる.②〔量〕回.度.＝'次','番' ③地名用字.〔榆～〕地名;河北省.④(～儿·子)〔量〕ひとくぎりの時間;〔北京〕.〈这～儿净是闹时令的〉この間はずっと季節病にかかっていました.⑤(～儿·子)〔量〕ひとまとまりの人;〔北京〕.〈人走了好几～儿了〉たくさんの人が歩いて行った.注④⑤は'乏儿''茷儿'とも書く.

[茷㊀] fá 草や葉が盛んに茂るさま.// ㊁ pèi

[疺] fá 疲れる.だるい.＝'乏'

[筏](*栰) fá ①(～子)〔名〕いかだ;タケや木材などを平らに並べて結びあわせて作ったもの.〈皮～〉ウシやヒツジの皮で作ったいかだ.②〔量〕㊄＝'泡';〔四川〕.〈睡在半夜窝～屎〉夜中に粗相をした.③〔動〕㊄食物の外皮を取り去る.脱穀する.④☞'垡④⑤'
〔筏道〕fádào〔名〕㊔流筏路.
〔筏桥〕fáqiáo〔名〕いかだ橋.
〔筏式养殖〕fáshì yǎngzhí〔連〕㊕いかだ式養殖.

[阀](*伐) fá ①家柄;権勢のある家の社会的地位を指した.〈门～〉門閥.②ある勢力が特殊な地位を作り上げた個人や集団.〈军～〉軍閥.〈财～〉財閥.③〔名〕㊟㊔バルブ.＝'活门'〈气～〉エアバルブ.〈水～〉液体用バルブ.
〔阀板〕fábǎn〔名〕㊔弁板.
〔阀瓣油〕fábànyóu〔名〕㊔バルブ油.
〔阀盖〕fágài〔名〕㊔弁覆い.バルブ·カバー.
〔阀杆〕fágǎn〔名〕㊔バルブ·レバー.〔～销〕バルブ·レバー·ピン.
〔阀簧〕fáhuáng〔名〕㊔バルブ·スプリング.
〔阀接头〕fájiētóu〔名〕㊔バルブ継手.
〔阀门〕fámén〔名〕①㊔コック·ゲート.②バルブ.
〔阀式泵〕fáshìbèng〔名〕㊔バルブ·ポンプ.
〔阀栓〕fáshuān〔名〕㊔水栓.
〔阀套〕fátào〔名〕①㊔バルブ·ポケット.②㊓弁嚢.
〔阀体〕fátǐ〔名〕㊔バルブ·ボディー.バルブ胴体.
〔阀箱〕fáxiāng〔名〕㊔バルブ·チャンバー.
〔阀销〕fáxiāo〔名〕㊔バルブ·ピン.
〔阀心〕fáxīn〔名〕㊔虫弁.
〔阀阅〕fáyuè ㊖〔動〕功績を書いた手紙を門にかける.＝'伐阅'〔名〕㊖功績のあった旧家.権門勢家.名門の家柄.名家.〈一个是衣冠末裔,一个是～名姝〉一人は衣冠の末裔,一人は名家の美女;(《京本·16》).
〔阀轴〕fázhóu〔名〕㊔バルブ·スピンドル.バルブ·シャフト.
〔阀座〕fázuò〔名〕㊔バルブ·シート.弁座.

[哦] fá ㊄①〔助〕平叙文の後ろに付いて,疑問を表す.＝'吗';〔閩〕.〈有～?〉あるか.〈你懂～?〉わかりますか.②〔助〕＝'吧㊁②'
〔哦啦〕fála〔助〕㊄平叙文の後ろに付いて疑問を表す:'哦'よりも語気がさらに強い;〔閩〕.〈依去～?〉きみは行きますか.〈依想发财～?〉あなたは金持ちになりたいか.

[罚](罸) fá ①〔動〕罰する.処罰する.罰として…させる.〈～他喝一杯〉彼に罰杯を一杯飲ませる.〈有赏有～〉賞罰をはっきりさせる.〈～在外厢读书三个月〉罰として3か月の間離れで勉強させる;(《醒世·11》).②〔名〕姓.
〔罚不当罪〕fá bù dāng zuì〔成〕罰が罪とふつりあいである;不当な処罰をいう;(《荀子·正論》).
〔罚钞〕fáchāo ㊀〔名〕罰金.〔動〕罰金を科する.
〔罚出场〕fáchūchǎng ㊕〔名〕ファウル·アウト.〔連〕(fá chūchǎng)同上を宣する.
〔罚点球〕fádiǎnqiú〔名〕㊕ペナルティー·キック;サッカー,ラクビー.〈～决定胜负〉ペナルティー·キックによって勝負を決める.
〔罚俸〕fá, fèng〔動〕①㊖減俸処分にする.②㊀俸禄に対し罰を加える.〈庞吉～三年,不准抵销〉龐吉は,3年間俸禄の換金を許さず,という処罰を受けました;(《三俠·44》).〔名〕(fáfèng)罰俸.
〔罚规〕fáguī〔名〕罰則.
〔罚跪〕fá, guì〔動〕罰としてひざまずかせる.〈～在床前〉ベッドの前に罰としてひざまずく.
〔罚棍〕fágùn〔名〕笞刑.
〔罚锾〕fáhuán ㊖〔動〕罰金を納める.〔名〕罰金.
〔罚祸〕fáhuò〔動〕㊖(天が)災いを下し罰する.
〔罚金〕fájīn〔名〕罰金.違約金.＝'罚款'〈支付～〉罰金を支払う.〔動〕罰金をとる.
〔罚酒〕fájiǔ〔名〕罰杯.宴会·飲酒時の罰杯酒.〔動〕(fá, jiǔ)罰として酒杯をほす.
〔罚爵〕fájué〔名〕罰杯;酒宴で酒令をするときに,負けた者は罰杯を飲まされる.
〔罚款〕fákuǎn〔名〕＝'罚金'〈～和鼓励〉罰金と鼓舞激励(奨励).〈立了～的章程〉罰金の規則を定めた.〈同意承担百分之十～〉10%の罰金負担を承知する.〔～条款〕違約条項.ペナルティー·クローズ.〔～总值〕罰金総額.〔迟交～〕荷渡遅延の罰金.〔违章～〕(法規に違反して払う)罰金.〔動〕(fá, kuǎn)罰金をとる.
〔罚例〕fálì〔名〕刑罰に科す罰則.
〔罚钱〕fáqián〔名〕罰金.〔動〕(fá, qián)罰金をとる.
〔罚球〕fáqiú〔名〕㊕①ペナルティー·キック.フリー·キック;ラクビー,サッカーなど.〔～点〕ペナルティー·キック·ポイント.ペナルティー·キック·マーク.ペナルティー·スポット.〔～区〕ペナルティー·エリア.②フリースロー;バスケットボールなど.〔～点〕ペナルティー·ポイント.ペナルティー·マーク;ハンドボール.〔～区〕キー·ホール.フリー·スロー·レーン;バスケットボール.〔～圈〕フリー·スロー·サークル;バスケットボール.〔～线〕ペナルティー·ライン.フリー·スロー·ライン;バスケットボール.③ペナルティー·ボール.〔動〕(fá, qiú)ペナルティー·キック,フリースローを許す.〈罚了两个球〉ペナルティーとして2回のフリースローを許す.
〔罚薪〕fáxīn〔動〕罰俸する.〔名〕罰俸.
〔罚役〕fáyì〔動〕懲罰として労役に服させる.
〔罚约〕fáyuē〔名〕㊀①甘んじて罰を受けるという約束.②罰則.〈以后错了,也要立个～才好〉これから間違ったときのために,罰則を設けなくてはいけませんね;(《紅樓夢·37》).
〔罚则〕fázé〔名〕罰則.ペナルティー.
〔罚站〕fá, zhàn〔動〕罰として立たせる;先生が生徒に体罰として外に立たせ,部屋に入ることを許さない.〈三多昨儿没背上书来,在门口儿～,脑袋晒得直流油儿〉三多はきのう本を暗記してこなかったので,入り口のところに立たされ,頭が日に照らされて汗がにじみ出ていた.
〔罚治〕fázhì〔名〕㊀刑罰.〈薄加～〉軽く罰する;(《警世·18》).
〔罚咒〕fázhòu ㊄〔動〕(神にかけて)誓う;〔閩〕.〈我向你～,以后再勿赌钱个哉〉私はきみに誓うよ,これからはもうかけごとはしない.〔副〕きっと.必ず;〔閩〕.〈伊今朝～勿会来〉彼は今日は絶対に来るはずがない.

[法](灋、㳒) fǎ ①〔名〕法.法律.おきて.制度.〈犯～〉法を犯す.〈守～〉法を守る.②(～子·儿)〔名〕方法.やり方.手だて.＝'办法'〈写～〉書き方.〈没～儿办了〉なすべき手立てがなくなった.〈他不愿意去,我有什么～儿?〉彼は行きたがらないし,私はどうしたらいいだろう.〈生出～来〉方法を考えだす;(《十二樓·合影樓》).③倣う.まねる.手本とする.〈效～先烈的革命精神〉烈士の革命精神を見習う.〈横径一尺五寸,～满月之数也〉さしわたし1'尺'5'寸'で,満月の数にのっとったのである;(《古鏡》).④標準.模範.倣うべきもの.〈～书〉手本書き;他人の書に対する敬称.〈～绘〉絵の手本;他人の絵に対する敬称.〈取～〉範とする.⑤〔名〕仏法.〈现身说～〉自分の経歴で人に説くたとえ.〈和尚岂以自虚远客,非我～中而见鄙之乎?〉和尚様は自虚が遠くより来た旅人であり,仏教の徒でないからといって,さげすみになられるのでしょうか;(《夜怪》).⑥〔名〕道教にいう法術·秘術;妖怪を捕らえるなど.〈作起～来〉法術を使う.〈这和尚必是有～的〉この坊主はきっと秘術をもっているにちがいない;(《古今·19》).⑦㊟法国〔フランス〕の略.⑧㊀宗教の法理·教理.⑨〔接尾〕㊄形容詞·動詞の後につき,その程度の甚だしいことを指す.形容詞·動詞の前にはよく'这样''那样''这么''那么''如此'などが置かれる;〔四川〕.〈臭～〉たいへん臭い.〈老爷这样红～,恐怕不久就要升官了〉だんなはこのようにたいへんもてはやされているのですから,間もなく昇進なさるでしょう.⑩〔接尾〕㊄動詞の後ろにつき,その動作を強調する;〔閩〕.〈迭桩事体哪能做～?〉この事はどのようにするか.〈迭只菜要迭能吃～〉この料理はこのように食べなければいけない.⑪〔量〕㊕＝'法拉' ⑫〔名〕姓.
〔法案〕fǎ'àn〔名〕法案.
〔法岸〕fǎ'àn〔名〕仏門に入る境.
〔法办〕fǎbàn〔動〕法によって罰する.法により処罰する.〈实行～〉法的制裁を加える.
〔法半夏〕fǎbànxià〔名〕中薬'半夏'〔植物名;ハンゲ.スズメノヒシャク〕を冷水に浸し,さらにミョウバン·カンゾウ·石灰などを混ぜた湯の中に浸し,陰干ししたもの.
〔法宝〕fǎbǎo〔名〕①僧の持つ衣鉢·錫杖など.②神通力を持つ宝物.道教の神話伝説中の悪魔を抑えるという宝物.道教神話の中にいう妖怪や魔物を退治したり殺傷したりできる宝物.幽鬼を鎮める法器.〈恶道,看我的～取你!〉悪道士,わが奥の手でおまえを退

治してやる；（《三俠・8》）. ③ 身辺で使用し重宝なもの. [随身～]同上. ④ 不可欠のもの. 貴重なもの. 奥の手. 非常に有効な道具・方法あるいは経験のたとえ. 〈～不必一次全部使用, 手里还要留一把〉切り札は一度に全部出さないで、手もとに残しておかなければならない. 〈他就准备这个～, 挨家去求, 求得平安的渡过这个难关〉彼はその切り札を持って、一軒一軒家を回って、無事にこの難関を乗りこえられるようにお願いするつもりでいた.

[法笔] fǎbǐ 名 白 他人の書いた絵、または筆さばきを尊敬していった語. 〈当面领教你的～〉じかに筆さばきを教わりたい；（《二十年・37》）.

[法币] fǎbì 名 ① 1935年以後、国民党政府が発行した紙幣. [～政策]法幣政策；1935年11月、国民党政府の公布した幣制改革. ② 法定貨幣. 法貨. ＝'法偿货币', '法货'

[法部] fǎbù 名 ① 略 唐代、宮廷内の俳優養成所. ＝'梨园法部' ② 官署の名；清末に刑部を改めて法部とした. もっぱら司法をつかさどる. 民国初めに'司法部'と改称した.

[法不传六耳] fǎ bù chuán liù ěr 諺 方法は第三者には伝えない；'六耳'は三人になるから第三番目にあたる. 転 ほかの人には伝えない. 三人目に知らせてはいけない. きわめて秘密なこと. ＝'六目不传道'；（《兒女・4》）. 〈这话只是你我知道, 可～〉この話はきみとぼくだけのことだ、絶対に第三者に知られてはいけない.

[法不枉断] fǎ bù wǎng duàn 成 法に従い無実の罪をつくらない.

[法曹] fǎcáo 名 ① 古 司法官を指す. ② 漢代、郵逓・駅伝制度をつかさどった官署.

[法曹掾] fǎcáoyuàn 名 白 唐・宋代、地方司法機関を'法曹'といい、'掾'は官吏の通称. 〈果然过得五日, 刘官人得调滁州～归到家里〉はたせるかな五日後、劉氏は滁州の法官に転勤になり家に帰ってきました；（《二拍・32》）.

[法场] fǎchǎng 名 刑場. 処刑場；旧時、死刑を執行する所. 〈登时绑到～〉ただちに刑場までぐるぐるまきにして連れてゆく. 〈大伙儿到～上去拚一拚〉みんなで刑場へ行って命がけでやり合ってやろうじゃないか；（《紅樓夢・100》）. 〈当时来到牛皮街, 围住～〉そのとき牛皮街にやってきて、刑場をすっかり取り囲みました；（《古今・38》）. 〈只见～南边一伙挑担的脚夫〉処刑場の南側に荷を担いだ人夫が現れた；（《水滸・40》）.

[法程] fǎchéng 名 手本となる方式.

[法船] fǎchuán 名 ① 陰暦７月15日に、霊魂を済度するために仏教徒が焼く、紙で作った船. ② 仏法；衆生のおぼれるのを救うところから.

[法刀] fǎdāo 名 白 犯人を処刑するのに用いる刀. 〈行刑之人执定～在手〉死刑執行人が首切り刀を手に取った；（《水滸・40》）.

[法道] fǎdào 名 方 もと僧侶の法力を指したが、広く才能を指す.

[法灯] fǎdēng 名 宗 法灯；仏法が迷いや執着を打ち破ること. 灯明が暗闇を照らすかのようであるのでいう；仏教語.

[法典] fǎdiǎn 名 法典；民典・刑法典の類.

[法定] fǎdìng 形 法定(の). 公認(の). 公定(の)；不定. 〈～的手续〉法定手続き. [～贬值] 経 (本位貨の)平価切下げ. ディバリュエーション. [～标准]法定の基準. [～传染病] 医 法定伝染病. [～代理] 法 法律の規定による代理. ↔'委任代理' [～人]法定代理人. [～单位] 機 レガル・ユニット. [～公积] '公司法' [会社法]の規定によって毎年の黒字から10%を取る共同積立金. [～黄金价格] 経 公定金価格. [～汇兑平价] 経 為替法定平価. ミント・パー. [～汇价] 経 公定相場. オフィシャル・レート. ＝'法定汇率', '官价' [～汇率]法定為替レート；一国の政府の規定する本国貨幣の外国貨幣に対する比価. 通常、両貨幣の金含有量に基づいて定められる. [～货币]法定貨幣. [～继承人]法定相続人. ↔'指定继承人' [～节日]法定の祝祭日. [～净重] 経 法定重量. 公認重量. リーガル・ウエイト. [～劳役]懲役刑を受けた囚人がする労役. [～利率]法定利率. [～利息]法定利息. [～牌价]公定価格. [～皮重] 経 法定風袋. 公認風袋. リーガル・テア. [～平价]法定平価；政府の定める国家間の貨幣価値の比価. 単に'比价' [比価]ともいう. [～人数]法定人数. 定数. [～刑]法定刑. ↔'宣告刑' [～药] 医 法定薬. [～债务]法律上、強制的に責任を負わすことのできる債務. [～准备] 経 法定準備. 法定準備金. [～率] 経 法定準備率. [～滋息] [～孳息] 法 法令によって得る借料・利息などの利益. ↔'天然滋息' 動 法律で決める.

[法度] fǎdù 名 ① 法律. 法度. 〈～上不许可〉法律上許さない. 〈又兼精兵马壮, 强横无比, 不顾～, …〉また兼ねて精兵と強いウマを持ち、横暴無比で、法律など顧みず、…；（《初拍・30》）. 〈只是汉时～甚妙〉ところが漢代の法律はまことにうまく出来ていた；（《醒世・2》）. 〈我们虽是金枝玉叶, 争奈～极严〉私どもは皇族の出といえども、法律の厳しさにはなんともしようがありませぬ；（《警世・30》）. 〈你知～否？〉きみは法度を知らないか；（《水滸・7》）. 〈其兵始集, ～精专, …〉その兵が集まった最初は軍紀もひきしまっており、…；（《三國・84》）. ② 行動の基準. 準則. 〈那王吉是个晓～的人, 自道身是男人, 不敢在帷中走〉この王吉というのはよくきまりを心得た者で、自分は男だからと引き幕の中を行こうとしません；（《二拍・5》）. 〈婆留坐石上指挥, 一进一退都有～〉（《呉王銭》）婆留は石の上に座って指揮をとり、一進一退のすべてが理にかなっていた；（《古今・21》）. ③ 方 仕方. やり方；[福建、又白]. 〈我教你下药的～〉私があなたに(毒)薬の盛り方を教えてあげます；（《水滸・25》）. 〈司马懿见了木牛流马, 必然仿我～, 一样制造〉司馬懿は'木牛流马'を見ると、必ず我がやり方をまねて同じように作る；（《三國・102》）.

[法服] fǎfú 名 ① 書 法制で定められた服装. 〈非先王之～, 不敢服〉先王の定められた服装でなければ着ようとしない；（《孝經・卿大夫》）. ② 袈裟.

[法符] fǎfú 名 道家の鬼神を追い払う文書. (寺などの)札. 〈太尉不知, 此殿中当初是祖老天师洞玄真人传下～, 嘱付道：…〉太尉は御存知ないでしょうが、この社殿ではその昔、開祖の洞玄真人がお札を下して、…とお言い付けになったのでございます；（《水滸・2》）.

[法宫] fǎgōng 名 正殿.

[法古] fǎgǔ 動 古法を手本にする.

[法鼓] fǎgǔ 名 ① 仏教の寺で打つ太鼓. 和尚が仏事を行うとき用いる太鼓. 〈早有前面～金铙, …〉早くも前方では'法鼓'や'金铙'[銅製で円形の楽器]を鳴らし、…；（《紅樓夢・15》）. ② 仏の教えが太鼓のように衆生を戒めることをいう.

[法官] fǎguān 名 ① 裁判官. 判事. 司法官. ② 白 道士で職位を有する者、また職位ある道士に対する尊称；法力があり、妖怪を捕らえることができるとされた. 〈早有张～执香披衣, …〉早くも張法官が香を持ち衣をまとって、…；（《紅樓夢・29》）. 〈相公出豁不得, 却来与夫人商量, 教请～〉宰相は解決できないので、妻と相談し、法官を招くことにした；（《警世・19》）. 〈请将～来〉法官に来てもらう；（《水滸・73》）.

[法冠] fǎguān 名 ① 旧時の司法官のかぶりもの. ② 僧侶のかぶりもの.

[法规] fǎguī 名 法規. [～防治]法令により害虫駆除を支援する方法.

[法国] Fǎguó 名 フランス. [～冬青] 植 サンゴジュ. [～法郎]フランス・フラン. フラン法貨；スイス・フラン、ベルギー・フランに対し. [～区]フラン法貨地域. [～号] 音 フレンチ・ホルン. [～面包] 食 フランスパン. [～浓汤] 食 フランス風ポタージュ. [～人]フランス人. [～沙司] 食 フレンチドレッシング. [～手鼓舞] 体 タンバリン；ダンス. [～娃娃]フランス人形. [～梧桐] 植 プラタナス. スズカケノキ. ＝'悬铃木' [～小帽]ベレー帽. [～绉纱] 紡 クレープデシン.

[法海] fǎhǎi 名 宗 仏法が広大で測りがたいことのたとえ；仏教語.

[法号] fǎhào 名 宗 法号. 法名；仏教徒が受戒の時に師から受ける名. 出家して僧尼や道士になる時に本名と別につける名. ＝'法名', '戒名' 〈惊动庙中方丈, 乃得道高僧俗家复姓诸葛名遂, ～了然〉廟の住職を起こしてしまいました、その人は得道した高僧で、俗姓を諸葛、名を遂、法名を了然といいました；（《三俠・6》）. 〈仙师仙名～？〉仙師様の御仙名御法名は何と申されますか；（《紅樓夢・66》）. 〈就用他表字可常, 为佛门中～〉彼の字の可常をそのまま使って仏門の法号とした；（《警世・7》）. 〈意以小娥为～, 不忘本也〉ついに本名の小娥を法名とした、もともとの心を忘れないとのことからそうしたのであった；（《小娥》）.

[法华] fǎhuá 名 宗 ① 法華経. ② 仏教の精髄.

[法化] fǎhuà 名 仏の教化. 〈宣扬～〉仏の教えを宣伝する.

[法环] fǎhuán 名 道士が手に持って振る鈴で降魔のために用いるものであるといわれる. 降魔道士が用いた'串铃' [多くの鈴を１本のひもにつけたもの]. 〈恰好一个法师, 手中拿着～摇将过来, 朝着打个问讯〉ちょうど、一人の法師が手に'法环'を持って、振りながらやってきて(こちらに)向かってあいさつした；（《警世・27》）. 〈手里擎着～〉手には鈴を持っている；（《水滸・47》）.

[法会] fǎhuì 名 宗 法会；仏事または仏法を説くための集会. 仏教・道教の加持祈祷の会. 各種儀式を行う集会.

[法绘] fǎhuì 名 絵の手本；他人の絵の尊称. その絵が法則にのっとっていることをいう. 〈求大人～〉閣下の絵を頂きたい；（《官場・42》）.

[法讳] fǎhuì 名 白 法名；僧侶や道士の出家後の名前. 〈～唤做什么？〉御法名は何と申されますか；（《水滸・7》）.

[法货] fǎhuò 名 法貨. 法定貨幣. ＝'法币'

[法集] fǎjí 名 仏会；信者を集めて仏法を講ずる集会. ＝'法会'

[法籍] fǎjí 名 法律に関する書籍.

[法纪] fǎjì 名 法律と紀律. 法紀. 〈遵守～〉法紀を守る. [目无～] 成 法紀を無視する.

[法家] fǎjiā 名 ① 法家；中国古代思想の一派. ② 漢代後、儒家に対し天命を否定した人. ③ 白 法律家. 転 代書人. ④ 白 ある種の技芸、たとえば書や絵の玄人に対する敬称.

[法家弼士] fǎjiā bìshì 連 法度を守る世臣や君王を輔ける賢士.

[法驾] fǎjià 名 天子のかご・馬車.

[法界] fǎjiè 名 ① 司法界の略称. ② 宗 法界；衆生の本性を指していう；仏教語. [～宗]華厳宗.

[法禁] fǎjìn 名 法律で禁じていること. 〈～未立〉まだ法律で禁止さ

れていなかった；（《古今·24》）.

[法警] fǎjǐng〔名〕司法警察職員.

[法酒] fǎjiǔ〔名〕①法定成分によって醸造した酒. ＝'官醖' ②古式にのっとり醸造した美酒. ③朝廷での正式の宴会.

[法科] fǎkē〔名〕①〔教〕法科. ②法律を指す.

[法拉] fǎlā〔量〕〔電〕ファラッド；電気容量. [～计]ファラッド·メーター.

[法拉第] fǎlādì〔量〕〔訳〕〔電〕ファラデー；電気分解に用いられる電気量の単位；96,500クーローンに相当. [～电解定律]ファラデーの電気分解の法則. [～定律]ファラデーの法則.

[法蓝] fǎlán ＝'珐蓝'（☞'珐①'）

[法兰管] fǎlánguǎn〔名〕〔機〕つばつき管.

[法兰克族] Fǎlánkèzú〔名〕フランク族；ゲルマン族の一支族.

[法兰盘] fǎlánpán〔名〕〔機〕フランジ. 曲縁. 突縁.

[法兰绒] fǎlánróng〔名〕〔紡〕フラノ. フランネル；表裏両面が毛ばだった毛織物. 生地は柔らかで、合着に使える. 〈～浴衣〉フランネルのガウン.

[法兰西] Fǎlánxī〔名〕〔訳〕フランス. [～革命]フランス革命. [～菊]〔植〕フランスギク. [～帽]ベレー帽.

[法郎] fǎláng〔量〕〔訳〕フラン；フランスやスイスなどの貨幣単位. [～区]フランス·フラン·ブロック. [比利时～]ベルギー·フラン. [法国～]フラン法貨. フランス·フラン. [瑞士～]スイス·フラン.

[法琅] fǎláng ＝'珐琅'〔名〕①エナメル. ②七宝焼.

[法朗] fǎlǎng ＝'法郎'

[法老] Fǎlǎo〔名〕〔訳〕ファラオ；古代エジプトの王.

[法理] fǎlǐ〔名〕法理. [～学]法理学.

[法力] fǎlì〔名〕仏法の力. 法力. 神通力；各種の超人的な能力·神奇の力も指す. 〈大展～〉大いに法力を発揮する. 〈真君乃大显～, 奔往长蛇精阵中〉真君は大いに法力を顕示し、長いヘビの精の陣の中へ突進して行った；（《警世·40》）. 〈莫言语, 且看～〉しゃべるでない、しばらく仏法の力量を見よ；（《西遊·42》）.

[法吏] fǎlì〔名〕〔旧〕獄吏.

[法例] fǎlì〔名〕〔法〕法例；法律全体に適用される通則.

[法利赛] fǎlìsài〔名〕〔訳〕〔宗〕パリサイ；ユダヤ教の一分派. モーゼの律法の厳格な遵守を主張. キリストによって偽善的だと批判された. [～人]パリサイの徒. [～主义]ファリセーイズム. 形式主義. 〔転〕偽善.

[法令] fǎlìng〔名〕①法令. 〈～从宽〉法令が緩やかである；（《兒女·40》）. ②全国人民代表大会常務委員会制定の法律文件.

[法箓符水] fǎlù fúshuǐ〔連〕〔白〕祈禱やまじないの術；'法箓'は法術の秘文、'符水'は祈禱の際などのいわゆるお水.

[法侣] fǎlǚ〔名〕僧侶.

[法律] fǎlǜ〔名〕①法律；日語. 〈～解决〉法律による解決. 〈经过～的手续〉法の手続きを経る. [～案]法律の草案. ＝'法案' [～不溯既往原则]法律の効力は施行前の行為に対して適用できないという原則. [～承认]新しい国家·政府に与える正式な承認. [～程序]法的手続きの順序. 訴訟手続き. [～从事]提訴など、法律にのっとり解決をはかること. [～顾问]法律顧問. 司法顧問. [～关系]法律関係. [～竞合]法の競合. [～漏洞]法律条文の不備. [～社会学]法律社会学. [～系]〔教〕法律学部. 法律学科. [～效力]法的効力. [～行为]法律行為. [～学]法律学. [～用语]法律用語. [～制裁]法律制裁. [～治光棍, 恶狗治横人]〔諺〕法律は悪者を治め、猛犬は無法者を防ぐ. [～咨询]法律相談. ②法；（宗教上の）おきて, 戒律.

[法轮] fǎlún〔名〕〔宗〕仏の教え. 仏法. 法輪；仏教語. 〈转～〉教えを説く. 教えが普及する；また説かれた教え. 〈那一个扬威耀武欺天律, 这一个御暴除灾转～〉かの一人は意気盛んにも、天の掟を欺き、こちらの一人は暴を防ぎ、災いを除く転法輪である；（《警世·40》）. [～宝藏]仏教経典をしまう蔵. またそこにしまわれている宝物としての経典を指す. 〔例〕〈廊下有～〉脇殿には法輪宝蔵がある；（《水滸·84》）. 〈则～将转, 彻于灵途〉法輪はまさに転じようとして、神霊の通る道にとどく；（《宣驗記》）.

[法螺] fǎluó〔名〕①〔貝〕ホラガイ. ②〔宗〕ほら貝.

[法罗鱼] fǎluóyú〔名〕〔魚〕トガリヒラウオ.

[法码] fǎmǎ ＝'法马'〔名〕天びんや台秤の分銅·おもり. ＝'砝码'

[法盲] fǎmáng〔名〕法律を知らない人. 法律にうとい人.

[法门] fǎmén〔名〕①仏道に入る門. 修行者の道に入る入り口. 仏門. 〈佛教的～最大, 只怕二哥不能人得去〉仏教の法門は非常に大きなものではありますが、二哥(宝玉)には入れませんよ；（《紅樓夢·116》）. 〈千乞垂慈, 饶我性命！再不敢恃恶, 愿入～戒行也〉どうぞお慈悲で命をお助けください、この上は悪事にたのむことはいたしません、願わくば仏の弟子となり修行いたします；（《西遊·42》）. ②各種の法術. ③こつ. 要領. 方法. 順序. やり方. 奥の手. 〈取巧图便的～〉要領よく如才のない方法. 〈他把这个～叫抓小辫〉彼はこのやり方を'抓小辫'（弱みを握る）という. 〈何尝不知道武装下乡收租这～？〉武装して田舎へ行き、小作料を取るというこの方法をどうして知らないことがあろうか. 〈至于别的～, 一时亦说不尽〉ほかの秘訣にいたっては、一時に話しつくせません；（《官場·40》）. [不二～]〔成〕不二の教え. 唯一の方法.

[法名] fǎmíng〔名〕僧の名を指す；出家して僧尼や道士となり、別につけられた名. 法名. 法号. 戒名. ＝'法号', '戒名' 〈僧人～叫法本〉拙僧、法名を法本と申します；（《三俠·3》）.

[法葡萄酒] fǎpútaojiǔ〔名〕ブランデー.

[法器] fǎqì〔名〕〔宗〕①法器. 仏具の類. 道士が伝道読経に使う器具；和尚·道士が宗教儀式を行うときに用いる楽器など. 〈中国的和尚庙奏起～, 沉远悠扬的好听〉中国の仏寺で奏でられる法器の音は、ゆったりとしてとても心地よい. 〈这是他们各人传道的～, …〉これは彼らの伝道の法器でして、…；（《紅樓夢·29》）. ②寺で使う道具. ③神通力を持つ宝物. 〈他紧紧地握着降妖精的～〉彼は妖怪を退治する宝物をしっかりと握っている.

[法曲] fǎqǔ〔名〕①道観で演奏する楽曲. ②〔旧〕宮廷制定の標準楽曲. 朝廷の音楽. 〈～～歌大定〉朝廷の音楽として大定楽が歌われた；（白居易《法曲》詩）.

[法权] fǎquán〔名〕権利；特権を指す. [～关系]特権関係. [～思想]特権思想. [～体系]特権機構. [～意识]特権意識. [～渊源]特権の根源. [资产阶级～]ブルジョア階級の権利·特権.

[法儿] fǎr〔名〕☞〔字解〕②. 〈回客～〉（妓女が顔を見せず)客を帰らせる方法；（《醒世·3》）. 〈我教你下药的～〉私が(毒)薬の盛り方を教えてあげます；（《金瓶梅·5》）.

[法人] fǎrén〔名〕法人；'自然人'に対して；日語. [～团体]法人団体.

[法绒] fǎróng〔名〕〔紡〕フランネル.

[法乳] fǎrǔ〔名〕〔宗〕法乳. 仏法をいう；仏法によって弟子を教え導き進歩させることが、母乳の嬰児を育てるのに似ているのでいう；仏教語.

[法身] fǎshēn〔名〕〔宗〕①仏の真の姿. 仏の本性をいう. 仏の真身. 〔転〕1)高僧の体. 2)〔白〕仏像の体. 〈祥光护～〉祥光が仏像の体を包んでいる；（《西遊·12》）. 〈没头罗汉, 这～也受灾殃, 折臂金刚, 有神通如何施展？〉頭のない羅漢像はその法身にも災いを受け、腕の折れた金剛像は神通力があってもどう振るいようがあろうか；（《水滸·6》）. ②〔白〕道服. 〈换了～, …〉道服に着がえて、…；（《十二樓·歸正樓》）.

[法绳] fǎshéng〔名〕司法警察官などが犯人を縛るのに用いる縄. 捕縄.

[法师] fǎshī〔名〕①法師；もと仏典に精通し、説法に優れた人をいったが、のち広く僧侶の尊称となる. また、道士に対しても用いられるようになった. 〈宝刹何方？～大号？〉お寺はどちらで、法師様の御法号は何と申されますか；（《紅樓夢·115》）. 〈此病凶多吉少, 快些请个～, 替我禳解则个！〉この病は絶望的である、早く法師をお呼びして私のために厄払いをしてくれ；（《初拍·32》）. 〈听契玄～讲观音经〉契玄法師が観音経を講釈するのを聞いた；（《南柯》）. ②道を説く人.

[法施] fǎshī〔名〕〔宗〕人に仏の教えを説き聞かせること；仏教語.

[法式] fǎshì〔名〕法式. [营造～]建造法式.

[法事] fǎshì〔名〕①（祈り·祈願·祈禱などの)法事. ＝'佛事' 〈做开路～的道士请来了〉法事の先導をつとめる道士に来てもらった. 〈这家～完了, 又转到另外一家去〉この一軒の法事が終わったら、また別の家に行く. 〈请和尚做～〉和尚に頼んで法事をする；（《魯·彷·孤》）. 〈一面收拾打扫, 专等来做～〉一方では片づけものをしたり掃除をしたりして、法事をするのに備えた；（《初拍·17》）. ②仏教や道教の儀式.

[法氏眼子草] fǎshì yǎnzicǎo〔連〕〔植〕ヒルムシロ.

[法守] fǎshǒu〔動〕法で自分の職を守る.

[法书] fǎshū〔名〕①書道の模範とすべき優れた字. 習字手本. ②〔書〕御書；相手の字への敬語.

[法术] fǎshù〔名〕①魔術. 秘術. 法術. 魔法. まじない. 神仙の術. 〈学会点了～〉少しばかり法術を会得する. ②〔白〕（主として道教の）魔法, 魔術.

[法数] fǎshù〔名〕〔数〕加減乗除を行う数；'实数'に対して、例えば20÷5の場合、20が'实数'で5が'法数'.

[法水] fǎshuǐ〔名〕①〔宗〕（祈禱の際などの）お水. 汚れを清める水；衆生の心の塵や芥を洗浄するので仏法のことをいう；仏教語. ②道士が病気を治すのに使う水. ③〔方〕唾；けがらわしいものにかけてやるの意から.

[法司] fǎsī〔名〕〔白〕司法機関. 司直の機関. 〈道君皇帝敕下～〉道君皇帝は司直に詔を下した；（《水滸·101》）.

[法嗣] fǎsì〔名〕仏教宗派の法を伝える継承者；隋唐以後の仏教宗派では、師徒の伝承関係を父子の関係のようにみなし、それぞれの系譜をつくった. 〈五祖欲求～, …〉五祖は'法嗣'を求めようと、…；（《紅樓夢·22》）.

[法台] fǎtái〔名〕僧侶や道士の加持·祈禱用の祭壇.

[法坛] fǎtán〔名〕道士が宗教生活を送ったり、祈禱·法事を行ったりする場所. 〈铁生以礼请至建忏悔～, 以祈佛力保佑〉鉄生は礼を尽くして招き、懺悔の法壇を建てて、仏に祈ることによって、身を守ってもらおうとした；（《初拍·32》）. ■旧白話では仏法を説く壇

を指すこともある. 〈三藏结立～一所, 焚起香来, …〉三藏法師は法壇を一つ置いて、香をたき、…; (《初拍・7》).

〔法堂〕fǎtáng〔名〕①仏法を説くお堂. 仏教の寺の本堂. 〈长老会集众僧于～上〉長老は僧侶たちを'法堂'に集めた; (《水滸・90》). ②法廷の旧称. 役所の中で裁判を審理する所. ＝'法庭'

〔法套〕fǎtào〔名〕法術.

〔法条〕fǎtiáo〔名〕法令の条文の総称.

〔法帖〕fǎtiě〔名〕僧侶や道士が出す文書・書簡のこと. 住持が書いた書類. 〈师兄多时不曾有～来〉兄は長い間、'法帖'をもってこなかった; (《水滸・6》). ☞ 次項

〔法帖〕fǎtiè〔名〕有名書家の拓本や印本. 有名な書家の習字手本. 書道の手本. 〈案上磊着各种名人～, …〉机には各種の名人の'法帖'を積み重ね、…; (《紅樓夢・40》). ☞ 前項

〔法厅〕fǎtīng〔名〕法廷.

〔法廷〕fǎtíng ＝'法庭①'

〔法庭〕fǎtíng〔名〕①裁判所. 法廷. 〈打官司上～〉訴訟を起こして法廷へ行く. 〔～辩论〕法廷弁論. ②(神の)裁きの庭. ③(世論の)批判の場所.

〔法统〕fǎtǒng〔名〕①法的正統性. ②憲法と法律の伝統;支配階級の立場から.

〔法徒〕fǎtú〔名〕信者;僧侶など.

〔法团〕fǎtuán〔名〕㊔旧時、政治公認団体の通称; 四川. 〈机关～的首脑人物〉機関団体の首脳.

〔法外施仁〕fǎ wài shī rén〔成〕法外の寛大な許しを与える.

〔法王〕fǎwáng〔名〕㊕①法王;仏法の王. 仏に対する旧称. ②ローマ教皇をいう. ③元・明時代、ラマ教の教主に与えた封号.

〔法网〕fǎwǎng〔名〕法の網:法律の厳しいたとえ. 法律を張りめぐらした網に例えていう. 〈逃不出人民的～〉人民の法の網を逃れられない. 〈惟是恶魁, 尚逃～〉ただ主犯はなお法の網を逃れようとした; (《警世・35》).

〔法文〕Fǎwén〔名〕フランス語. ＝'法国文'〔～本〕フランス語版.

〔法无三日严〕fǎ wú sān rì yán〔諺〕法令は三日たつと厳しくなくなる. 法の厳しさは三日と続かない;旧時、役人が事務をとるのに大抵は竜頭蛇尾に終わるのが常で、手をつけた当座はなかなか厳格だが、2, 3日するとなおざりになってしまうこと; '草是年年长'〔草は年々のびる〕と続くこともある. ＝'官无三日紧'; (《兒女・40》).

〔法物〕fǎwù〔名〕①帝王の儀仗隊の持つ器物や、宗廟で用いられる楽器をいう. ②㊥法力を持ったもの;悪魔払いするもの. 祈禱・まじないなどに用いる品物;例えばブタやイヌの血など. 〈必然是个妖人, 教人取些～来〉きっと妖怪に違いない、悪魔払いするものを持ってこい; (《水滸・53》).

〔法西斯〕fǎxīsī〔名〕㊛ファシスト. 〔～蒂〕同上. 〔～化〕ファッショ化する. 例〈使～〉ファッショ化させる. 〔～主义〕ファシズム. 〔～专制〕ファシストの独裁政治.

〔法喜〕fǎxǐ〔名〕㊕法喜. 法悦;仏教語.

〔法系〕fǎxì〔名〕法系;法律の系統.

〔法夏〕fǎxià ㊖＝'法半夏'

〔法线〕fǎxiàn〔名〕①㊝法線. ②㊞法線. 〔～矢量〕ノーマル・ベクトル. 〔～速度〕法線速度. ③㊟直角線.

〔法相〕fǎxiàng〔名〕①漢代の妃嬪選考の際の基準. ②㊕法相;一切の現象の姿;仏教語. 〔～宗〕1)法相宗;仏教宗派の名. 2)慈恩宗;大乗八宗の一つ. ＝'慈恩宗' ③＝'法像'〈～庄严〉仏像がおごそかである.

〔法像〕fǎxiàng〔名〕仏像;偶像に限らず、仏や菩薩が姿を変えてこの世に現れた姿をいう. 〈这海灯, 便是菩萨现身～, 昼夜不敢息的〉この灯明は菩薩様の現身の姿でございますので、昼夜消すわけにはまいりません; (《紅樓夢・25》).

〔法效〕fǎxiào〔動〕㊕まねる. 模倣する.

〔法新〕fǎxīn〔名〕㊛ファージング;イギリスの最小の貨幣名; 4分の1ペニーの銅貨. 1961年に廃止.

〔法性〕fǎxìng〔名〕㊕諸法の本性. 真理; '法相'に対していう;仏教語. ＝'成相', '真如'〔～宗〕法性宗.

〔法兄〕fǎxiōng〔名〕㊥仏門の先輩弟子に対する尊称.

〔法学〕fǎxué〔名〕法学. 〔～家〕法学者. 〔～士〕1)法学士. 2)法学者. 〔～院〕1)法学部. 2)法律単科大学.

〔法言〕fǎyán〔名〕法言;のっとるべき言葉.

〔法筵〕fǎyán〔名〕㊕仏会で説法をする座席をいう;仏教語.

〔法眼〕fǎyǎn〔名〕①㊕衆生を済度することができるという菩薩の目;仏家では肉眼・天眼・慧眼・法眼・仏眼を五眼という. 〔～宗〕禅宗の一派. ②正しい眼識. 文章を見る目が確かなこと. 相手の眼力を敬っていう. 高眼. 慧眼. 眼識. 〈这对烟壶倒亏润翁～挑看的〉このたばこ壺を選ばれたとは、さすがにお目が高い; (《官場・25》). 〈想是才学画几笔, 难人老师的～〉どうも絵は描き始めたばかりですから、とても先生のお目がねにかなうことは難しいでしょう; (《儒林・1》).

〔法衣〕fǎyī〔名〕和尚・道士などの宗教儀式用の衣服;袈裟・僧衣・法衣. 〈戴黑僧帽, 穿着蓝～〉黒い僧帽をかぶり、藍色の法衣を身につけていた. 〈穿了一件奇怪的～、手里拿着松香〉奇妙な法衣を着て、手にはマツやにを持っていた. 〈长老又赐～袈裟, 教智深穿了〉長老はさらに法衣や袈裟を与え、智深に着させた; (《水滸・4》).

〔法医〕fǎyī〔名〕法医学者. 監察医. 〔～学〕法医学. 〔一人〕法医学鑑定人. 〔一书〕法医学鑑定書.

〔法益〕fǎyì〔名〕㊗法益;法律により保護される利益.

〔法意〕fǎyì〔名〕法律の精義. 立法の精神.

〔法语〕Fǎyǔ〔名〕①フランス語. 〔～国家〕フランス語国家. ②(fǎyǔ)正道を告げる言葉. ③(fǎyǔ)㊕仏教を説く文章. 仏教を宣揚する言葉. ④(fǎyǔ)㊥有徳の僧や道士の言葉. 〈休得只顾猜疑, 师父～, 过后方知〉疑ってばかりいてはいけない、お師匠様のお言葉(の意味)はいずれわかる; (《水滸・85》).

〔法雨〕fǎyǔ〔名〕㊕時雨の恵みのように、仏法が人を教化すること;仏教語.

〔法源〕fǎyuán〔名〕㊗法律の本源. 法律の根源.

〔法缘〕fǎyuán〔名〕㊕仏縁;仏教語.

〔法院〕fǎyuàn〔名〕裁判所. 〔～组织法〕㊗裁判所の組織と権限を規定する法律. 〔最高人民～〕最高裁判所.

〔法云〕fǎyún〔名〕㊕法雲;仏法が一切を覆い潤すたとえ;仏教語.

〔法在诛心〕fǎ zài zhū xīn〔成〕法は心を誅するにあり、罪はその心にあるとの意; (《兒女・首回》).

〔法藏〕fǎzàng〔名〕㊕法蔵;仏の説いた教え;仏教語.

〔法则〕fǎzé〔名〕①法. 法律. ②宗教上のおきて. 戒律. ③(自然・物理学などの)法則, 規則;日語. ④㊟レール. ⑤㊔方法. やり方; 四, 又㊥. 〈我教你一个～, 唤做'负荆请罪'〉私があなたに「みずからイバラの刑杖を背負って謝罪をする」と呼ばれている方法を教えてあげましょう; (《水滸・73》). 〔接尾〕㊔動詞の後ろに用いて、その動作を強調する; 四. 〈这只菜哪能烧～?〉この料理はどのように熱するのか.

〔法仗〕fǎzhàng〔名〕①(司教などの)杖. ②仏教僧侶の錫杖.

〔法杖〕fǎzhàng〔名〕㊕犯罪人に自白するよう加える杖刑.

〔法政〕fǎzhèng〔名〕㊥法律と政治の合称. 〈几个从日本学习～回国的年轻人成了积极的活动分子〉日本から法律・政治を学んで帰国した青年は積極活動分子になった.

〔法正林〕fǎzhènglín〔名〕㊠法正林.

〔法旨〕fǎzhǐ〔名〕①天の意思. 神の意図. 〈既承～, 敢不铭心, 倘违所言, 九死无悔!〉ご意図を承った以上、きっと心に刻み、もし違えることがあれば、どんな目に遭っても悔いはありません; (《二拍・37》). ②㊥(仏教・道教の先達・師匠の)命令, 言いつけ, 教えの主意. 〈师父～, 弟子安敢不听?〉お師匠さまのお言葉を弟子が聞かないはずはない; (《水滸・85》).

〔法治〕fǎzhì〔名〕法治.

〔法制〕fǎzhì〔名〕法制. 法律と制度. 法体系. 法秩序. 〈～建设〉法体系の整備. 〔～观念〕法観念. 〔～局〕民国時代の役所名;国務院の下にあり、法律・条例などの草案を作る. 〔動〕㊥伝統的方法に従って作る. ㊣標準の. 本場の. 〈麝月又捧过一小碟～紫姜来, …〉麝月はまた伝統の製法で漬けたショウガの漬物を入れた小皿をささげて来て、…; (《紅樓夢・52》).

〔法主〕fǎzhǔ〔名〕法主. 法師. ＝'法师'〈一日, 请到一僧, 法名大圆, 乃是北京大名府在城龙华寺～〉ある日、一人の法師を招いたが、法名を大円といい、北京大名府城内の竜華寺の法師である; (《水滸・60》).

〔法锥〕fǎzhuī〔名〕㊟垂直円錐.

〔法子〕fǎzi〔名〕☞ 字解②. 〈这～真灵〉この方法は実に効きめがある. 〈还有什么～?〉ほかにどんな方法があるのか. 〈应当想～帮助他〉手だてを考えて彼を助けなければならない. 〈有困难就得想～〉困難があれば手だてを考えなければならない. 〈他没有～, 走回家去〉彼は仕方なく、家へ帰った. 〈任务不管多重, 我们也要想～完成〉任務は重くたくさんあるが、我々はなんとかやりとげなければならない. 〈没有～想〉よい思案は浮かばない; (《魯・吶・社》). 〔接尾〕㊔動詞の後ろにつけて、程度を強める; 四. 〈他不是去死, 这么哭～做啥?〉彼は死んだわけではないのに、どうしてそんなに泣くんだ.

〔法座〕fǎzuò〔名〕①㊕君主が政務をきく所. ＝'法坐' ②仏教の教義を講ずる席. 法座. 仏教を説く座席.

〔砝〕 fǎ 〔砝码〕(fǎmǎ)〔名〕(はかりの)分銅, おもり. ＝'法马'〈加上些～〉おもりを少しのせる.

〔发㊁〕(髮) fà〔名〕頭髪. 〈毛～〉毛髪. 〈白～〉白髪. // ㊀ fā

〔发辫(儿)〕fàbiàn(r)〔名〕①おさげ. ②辮髪;量詞は'条'.

〔发鬓〕fàbìn〔名〕びん. 〈理～〉びんを整える. 〈琴轻轻地拢了拢～, …〉琴はそっとびんをかきあげると、…. 〈伸手把右边垂下来的～挑了上去〉手を伸ばし右側に垂れたびんをかきあげた.

〔发菜〕fàcài〔名〕㊡四川・陝西・山西・青海などの山間の谷に生ずる水草;スープなどに入れる. オゴノリ. ウゴノリ. ウゴ. ＝'头发菜', '羊栖菜'

〔发草〕fàcǎo〔名〕㊡ミヤマユメスキ. コメススキ;イネ科.

〔发搭〕fàdā〔名〕㊥垂らした髪. 〈人人衣襟左掩, 个个～齐眉〉人々は

みな襟を左前にし、髪をまゆのところまで垂らしている；（《水滸・84》）.

〔发带(ル)〕 fàdài(r)〔名〕(髪を結ぶ)リボン. ヘア・バンド. 〈系上～〉リボンをつける.

〔发顶〕 fàdǐng〔名〕髪を束ねた根元. 〈乌黑～〉黒々とした辮髪の付け根；（《魯・吶・風》）.

〔发短心长〕 fà duǎn xīn cháng〔成〕年老いて知謀にたけていること.

〔发匪〕 fàfěi〔名〕太平天国軍を指す.

〔发膏〕 fàgāo〔名〕ポマード. 〈擦～〉同上をつける.

〔发箍〕 fàgū〔名〕カチューシャ；半円形の髪どめの一種. 多くプラスチック・有機ガラス製.

〔发冠卷尾〕 fàguānjuǎnwěi〔名〕〈鳥〉カンムリオーチュウ.

〔发孩ル〕 fàháir〔名〕㋕ 幼なじみ；〔北京〕.

〔发际〕 fàjì〔名〕髪の生えぎわ；方言では'发际子'とも. 〈她把一朵花插在～〉彼女は一輪の花を髪の生えぎわに挿した. 〔前～〕額の髪の生えぎわ. 〔后～〕うなじの髪の生えぎわ.

〔发髻〕 fàjì〔名〕まげ. 頭上あるいは頭の後ろに上げた巻髪. 〈梳～〉まげを結う. 〈辫子改成了～〉おさげをまげにかえた.

〔发夹(子)〕 fàjiā(zi)〔名〕ヘアピン.

〔发浆〕 fàjiāng〔名〕ヘアクリーム. 〈擦～〉同上を塗る.

〔发脚〕 fàjiǎo〔名〕①長くなった髪の先の部分. 〈…, 要他们剪掉～, 修饰发型〉…、彼らは長くなった髪を切り、髪型を整えるよう命じた. ②㋕ 首の後ろから両鬢にかけての髪の生えぎわ；〔四〕. ☞'发脚 fājiǎo'

〔发晶〕 fàjīng〔名〕散らした髪のように紋様が縦横に入った水晶.

〔发蜡〕 fàlà〔名〕コスメチック・ポマード. チック. 〈头上抹着～〉頭にポマードをつけている. 〔～条〕固型の男性用整髪油；熱して使う.

〔发廊〕 fàláng〔名〕㋕ 理髪店. 〈开了个～, 成了大老板〉理髪店を開いて大だんなになった.

〔发裂〕 fàliè〔名〕〈医〉毛割れ.

〔发绺〕 fàliǔ〔名〕㊀ 一か所にまとめて、頭の後ろに垂らした髪の毛. 〈他左手揪住～, 右手托定腿洼, 两足踏水〉彼は左手でもとどりをつかみ、右手で股をしっかりと抱え、両足で水をかきました；（《三俠・57》）.

〔发妻〕 fàqī〔名〕㊀ 正式の妻. 正妻. 本妻.

〔发卡〕 fàqiǎ〔名〕ヘアピン. 髪どめ.

〔发乳〕 fàrǔ〔名〕①ヘアトニック. ②ヘアクリーム. ＝'发浆'

〔发盛〕 fàsheng〔形〕㋕ 盛んである. 景気がよい；〔北京〕. 〈买卖挺～〉商売がとても繁盛している.

〔发式〕 fàshì〔名〕髪の結い方. 髪型. ヘアスタイル. ＝'发型'

〔发饰〕 fàshì〔名〕髪飾り.

〔发刷〕 fàshuā〔名〕ヘアブラシ.

〔发丝〕 fàsī〔名〕頭髪. 〈梳理～〉髪をとかす.

〔发套〕 fàtào〔名〕①かつら. ②ヘアネット.

〔发网〕 fàwǎng〔名〕ヘアネット.

〔发为血之余〕 fà wéi xuè zhī yú〔熟〕〈中医〉頭髪は血の余りからなる；頭髪の栄養は血を来源とする. 若くて血気の盛んなときには、頭髪は色が黒くて艶があり、年をとって肝血が不足し腎気が虚となると、頭髪は白髪が増え脱毛しやすくなることより.

〔发纹〕 fàwén〔名〕タレージング. ひび.

〔发屋〕 fàwū〔名〕＝'发廊' 〈办起了～〉理髪店を開店した.

〔发香〕 fàxiāng〔名〕髪から発散される香り. 〈耿志依旧搂着真真, 像是在嗅着孩子的～〉耿志は相変わらず真真を抱きかかえ、まるで子どもの髪のにおいをかいでいるようだった.

〔发小ル〕 fàxiǎor〔名〕①幼なじみ. 〔～兄弟〕㋕ 幼いときから仲のよい友人；男性の場合；〔天津〕. ②㋕ 幼年期. 子どものころ；〔北京〕. 〈他～就跟我在一块ル〉彼は子どものころから私と一緒だった.

〔发型〕 fàxíng〔名〕ヘアスタイル. 髪型. ＝'发式' 〈设计～〉髪型をデザインする. 〈我理中国的～〉中国式の髪型にしてください. 〔～厅〕㋕ 美容院；〔四〕. 〔～样本〕髪型の見本.

〔发旋〕 fàxuán〔名〕つむじ.

〔发癣〕 fàxuǎn〔名〕〈医〉しらくも. 白癬. 頭部白癬.

〔发引千钧〕 fà yǐn qiān jūn〔成〕一本の髪で千鈞の重さのものをつるす；危険きわまりない. 危険が直ちに来る. ＝'一发千钧'；（《列子・仲尼》）.

〔发油〕 fàyóu〔名〕①ヘアローション. 髪油. ヘアオイル. ヘアトニック. ②ポマード.

〔发针〕 fàzhēn〔名〕(長い)ヘアピン；量詞は'根'.

〔发指〕 fàzhǐ〔動〕㊀ 髪が逆立つ. ㊁ 激怒する. 〔令人～〕〔成〕激怒させる. 〔～眦裂〕〔成〕激怒して形相を変えたさま.

〔发状裂纹〕 fàzhuàng lièwén〔連〕〈化〉毛細亀裂.

〔珐〕（琺） fà ①〔珐蓝〕(fàlán)〔名〕七宝焼. ②〔珐琅〕(fàláng)〔名〕エナメル. ほうろう. (陶器の)釉薬. 〈～釉〉(·yòu) 釉薬. 〈～质〉(·zhì) ほうろう質. エナメル質. 歯のほうろう質.

FAN ㄈㄢ

〔帆〕 fān〔名〕帆. 〈一～风顺〉順風に帆を揚げる. 物事が順調に運ぶたとえ. 〈～布〉ズック. キャンバス；綿糸あるいはアマなどで織った分厚い布.

〔帆板〕 fānbǎn〔名〕〈体〉ウィンド・サーフィン用の帆の付いたサーフボード；またウィンド・サーフィンを指す. 〔～运动〕ウィンド・サーフィン.

〔帆布〕 fānbù〔名〕☞〔字解〕. 〔～床〕折り畳みのベッド. ＝'行军床' 〔～带〕ズック製のベルト. 〔～袋〕ズックの袋. 〔～登山鞋〕〈体〉キャラバン・シューズ. 〔～凳(子)〕㋕ ズックをはった腰かけ；〔四〕. 〔～接头〕〈機〉ズック・ジョイント. 〔～皮带〕〈機〉カンバス・ベルト. 〔～手套〕アマ布の手袋. 〔～睡椅〕デッキ・チェア. 〔～躺椅〕(甲板・庭園・海岸で用いるズック張りの)折り畳みいす. デッキ・チェア. 〔～鞋〕ズック靴. 〔～椅〕㋕ 帆木綿張りのいす；〔四〕.

〔帆船〕 fānchuán〔名〕①帆かけ船. 帆船. ②ヨット. 〔～比赛〕〈体〉ヨット・レース. 〔～码头〕〈体〉ヨット・ハーバー. 〔～运动〕〈体〉(スポーツの種類としての)ヨット. ③〈軍〉帆走艦.

〔帆耳〕 fān'ěr〔名〕〈体〉クルー；ヨット.

〔帆风饱满〕 fān fēng bǎo mǎn〔成〕帆が風をいっぱいにはらむ；船が順調に進むこと；（陸游《入蜀記》）.

〔帆桁〕 fānhéng〔名〕〈体〉帆げた；ヨット.

〔帆具〕 fānjù〔名〕〈船〉帆具.

〔帆篷〕 fānpéng〔名〕船の帆. 帆.

〔帆樯〕 fānqiáng〔名〕帆柱.

〔帆索〕 fānsuǒ〔名〕①〈体〉帆綱；ヨット. ②帆脚索.

〔帆叶〕 fānyè〔名〕㊀ 帆. 〈当时三人便将～落小, …〉そこで3人は帆をおろして小さくし、…；（《老殘・1》）.

〔帆柱〕 fānzhù〔名〕〈体〉帆柱.

〔番㊀〕 fān ①〔量〕1)動作の回数を数える. '遍' '次' '回' に近いが、ふつう数詞'一'と組み合わさり、時間や労力をかなり必要とし、一定のプロセスをもつ動作に用いる. 〈他们去调查研究了一～, 才把问题弄清〉彼らはかなり時間をかけて調査研究し、やっと問題点を明らかにした. 〈诗人认真推敲了一～, 最后才决定用哪个词〉詩人は真剣にあれこれ推敲したあげく、やっとどの語を用いるかを決めた. 〈他打量了我一～, 似乎有点不认识了〉彼はしばし私をじろじろ見ていたが、どうも顔を忘れてしまっているようだった. 2)心情・言語行為・ことの経緯などを数える；数詞は'一' '几'のみ. 〈这～话〉この話. 〈那是他的一～好意〉それは彼の好意なのだ. 〈听了他讲的这一道理, 我们都很受感动〉彼の説くこの道理をきいて、我々はみな感動した. 〈费了几～周折, 终于把他的工作问题解决了〉いくつかの曲折を経て、とうとう彼の仕事の問題を解決した. 〈经过几～风雨, 他锻练得更加坚强了〉幾度かの試練を経て、彼は鍛えられて、いっそうしっかりしてきた. ■旧白話では現代語よりも幅広く、開放性を持っている. 〈前～〉前回. この前. 〈今～〉今回. 今. 〈洒家因两～酒后, 闹了僧堂〉おれは2度にわたって酒に酔ったあげく、寺を騒がせた；（《水滸・5》）. 3)景観・味などを数えるとき. 〈别有一～天地〉別世界の趣がある. 〈四川菜跟广东菜不同, 另有一～风味〉四川料理は広東料理とも違い、独特の風味がある. 4)動詞'翻'の後に用いて、倍数を示す. 〈钢铁产量翻了一～〉鉄鋼の生産が倍になった. 〈两年内学生人数翻了两～〉2年間に学生が4倍になった. ■'翻一～'は$2^1=2$. '翻两～'は$2^2=4$. '翻三～'は$2^3=8$. したがって'一百翻三～'は$100\times2^3=800$となる. このような本来の用法のほか、現在はある数を掛けるという意味でも用いられ、この用法であると、'一百翻三～'は$100\times3=300$となる. ②外国・他民族のものをいう. 〈～茄〉トマト. ③㊀＝'番饼' ④㊀ 官庁の最下級の役人. 〈叫两个当直的轿～抬一顶轿子〉当直のおかご番二人を呼びだし、一挺のかごを担がせた；（《京本・10》）. 〈当日就差押～去临安府僧录司讨一道度牒〉その日さっそく供まわりの者を臨安府奉行所の僧録司に遣わし、度牒を1枚求めた；（《京本・11》）. ⑤〔動〕㊀ ひっくり返す. 向きを変える. (本などを)めくる. ＝'翻' 〈不期一脚踢～坐兀子, 娘ル两个跌做一团〉何としたことか、足で腰掛けをけ倒して母と娘は一緒になって倒れた；（《古今・1》）. 〈那同年偶～桌上书帖〉その同期生は何気なく卓上の手紙をめくった；（《京本・15》）. 〈～身入房, 取了十五贯钱〉体の向きを変えて部屋に戻ると、15'貫'銭をとった；（《京本・15》）. ⑥〔動〕㊀ 綿入れの掛け布団を作るのに綿や真綿を布団皮に縫い込む. ＝'翻' 〈我套绵子, 把我～在里头了〉私は綿入れの布団を縫っていたら、自分をその中に縫い込んでしまった；（《元曲・救風塵・2》）. ⑦〔動〕㊀＝'翻⑦' 〈公子一看老人家这神情是～了, …〉若だんな様は父親の表情が厳しくなったのを見ると、…；（《兒女・40》）. ⑧㊀＝'翻⑯' ⑨〔名〕姓. // ㊁ pān, ㊂ pó

〔番邦〕 fānbāng〔名〕㊀ 外国；また異民族・異邦人を指す. 〈却被～笑耻〉異国から物笑いにされる；（《警世・9》）.

〔番本〕 fān, běn〔動〕㊀ 負けた元手を後で取り戻す；'翻本'の仮借. 〈到得～到手, 又望多少赢些, 那里肯住？〉元手を取り戻したら、またもう少し勝ちたいと望み、きりがない；（《二拍・8》）.

F

[番兵] fānbīng 〔名〕(旧)旧時、西方辺境の各族の兵をいった.
[番饼] fānbǐng 〔名〕清末・民国初期に中国に流入した外国の銀貨.
[番饽饽] fānbōbo 〔名〕① うまい役目. 役得. 結構な事柄. ② かわいい人. 人気者.
[番菜] fāncài 〔名〕(旧)西洋料理. ＝'西餐' 〈明天请章豹臣在金林春吃～〉あすは章豹臣を招待して金林春で西洋料理を食べることになっている；(«官場・29»). [～馆] (旧)西洋料理店.
[番茨粉] fāncífěn 〔名〕サツマイモからとったデンプン.
[番地] fāndì 〔名〕(書)異域. 異国.
[番番是福] fān fān shì fú 〔成〕何でも出会うことがすべて幸運である. どのことをとってみても実にめでたい； '番'は'翻'の仮借. 〈不是没规矩, 此叫做～〉行儀が悪いのではありません、これはかえすがえすもめでたいというものです；(«西遊・26»).
[番佛] fānfó 〔名〕(旧)外国銀貨の別名.
[番复] fānfù 〔動〕(白)繰り返す. 反復する； '番'は'翻'の仮借.
[番覆] fānfù (白)＝'翻覆'； '番'は'翻'の仮借. 〈得意浓时休进步, 须防世事多～〉思いどおりになっている真最中のときこそ、そのまま進み続けてはいけない、世の中の事は、一変することが多いので、気をつけねばならない；(«古今・31»).
[番弓] fāngōng 〔名〕鳥を捕まえる鉄のはさみ.
[番狗] fāngǒu 〔名〕洋犬.
[番瓜] fānguā 〔名〕(方)(植)カボチャ、またその実. ＝'南瓜', '番南瓜', '(老)倭瓜', '北瓜'；(広).
[番瓜树] fānguāshù 〔名〕(植)パンカシュ.
[番鬼] fānguǐ ＝'番鬼佬' 〔名〕(方)外国人に対する蔑称；(広). [～荔枝] (植)バンレイシ. カスタードアップル；表面にこぶ状の突起物があり、灰緑色をした、形は小さなパイナップルに似た果物.
[番国] fānguó 〔名〕(旧)外国. 異国.
[番汉] fānhàn 〔名〕(旧)外国人の男性.
[番号] fānhào 〔名〕① 番号；日語. ② 部隊番号. 軍隊の部隊名.
[番红花] fānhónghuā 〔名〕(植)ベンガラ. ベニカラ. クロッカス. サフラン. ＝'藏红花'
[番悔] fānhuǐ 〔動〕(白)悔い改める. (後悔し)前言を取り消す； '翻悔'の仮借. ＝'反悔' 〈钱原许妾供养, 妾亦怕他～, 已拿了他上直朱红牌一面为信〉銭原がめんどうを見ると約束したけれども、彼が心変わりするのを恐れて、宿直のときの赤い札を１枚証拠にとってあります；(«警世・7»). 〈你若又～, 我出首与夫人〉あなたがまたもしも後悔し前言を取り消すなら、私は自分から奥さまに訴えます；(«王西廂・4・楔子»).
[番枧] fānjiǎn 〔名〕(方)石けん. 洗濯石けん. ＝'肥皂'；(広).
[番姜] fānjiāng 〔名〕(方)トウガラシ. ＝'辣椒'；(閩).
[番椒] fānjiāo 〔名〕(植)トウガラシ.
[番客] fānkè 〔名〕(旧)外国人. 異邦人.
[番来复去] fān lái fù qù ＝'番来覆去' 〔成〕何度も重複することの形容. ＝'翻来复去', '翻来覆去' 〈李慕事接在手中, ～〉李慕事は手に受け取って、何度もひっくり返しております；(«警世・28»).
[番荔枝] fānlìzhī ＝'番鬼荔枝' (☞'番鬼')
[番脸(子)] fān, liǎn(zi) 〔動〕(白)人に対する態度が急に悪く変わる. 冷然とした顔をする. そっぽをむく； '翻脸(子)'の仮借. 〈你一日无钱, 他番了脸来, 就不认得你〉あなたがお金を持っていないとわかった日には、あの人は態度を変え、あなたをないがしろにするわよ；(«警世・24»). 〈武二番过脸来, …〉武二の顔付きが急に変わって、…；(«金瓶梅・9»).
[番蛮子] fānmánzi 〔名〕(方)(旧)チベット人の蔑称；(四川).
[番面皮] fān miànpí 〔熟〕(白)＝'翻脸' 〈只恐他番了面皮〉彼女が怒るといけません；(«王西廂・2・4»).
[番茉莉] fānmòlì 〔名〕(植)バンマツリ；ナス科.
[番木鳖] fānmùbiē 〔名〕(植)マチン. [～碱] (薬)ストリキニーネ.
[番木瓜] fānmùguā 〔名〕(植)① パパイア. ② パパイアの果実. ＝'木瓜'
[番南瓜] fānnánguā 〔名〕(植)カボチャ.
[番奴] fānnú 〔名〕(白)異民族の使用人.
[番茄] fānqié 〔名〕(植)(方)☞[字解]②. ＝'西红柿'；(閩)、(広)など. [～大虾] (食)クルマエビのケチャップ炒め. [～红素] (化)リコピン. [～猴]アンモドキゾウムシ. [～浆] (食)トマトジュース. [～酱] (食)1)トマトケチャップ. 2)トマトソース. [～清汤] (食)トマトの薄切りを入れたコンソメスープ. [～沙拉] (食)トマトのサラダ. [～汤] (食)トマトのスープ. [～剔汀] (化)トマオジン. [～鱼丸] (食)クネル(魚肉のつみれ風の練りもの)にトマトソースをかけたもの. [～汁] (食)1)トマトジュース. 2)トマトソース. 3)トマトケチャップ.
[番犬伏窝之计] fānquǎn fúwō zhī jì 〔諺〕野獣を上手に捕らえるイヌは、野獣が巣から出ると、そこに隠れ、もどったところを捕らえる、これと同様な戦術をいう；(«水滸・68»).
[番人] fānrén 〔名〕(旧)漢族以外の四川・甘粛・雲南・貴州などの地に住んでいた少数民族に対する呼称. えびす. 〈百万～, 只如等闲, 如今却被他们逐罔〉百万のえびすどもは、ものの数ではなかったが、今は何とやつらにばかにされる；(«京本・10»).

[番僧] fānsēng 〔名〕(旧)外国の僧侶. 〈当时有一～, 法名浑寿罗〉当時、ある外国の僧侶がいて、法名を渾寿羅と申しました；(«警世・28»).
[番山丹] fānshāndān 〔名〕(植)シラタマユリ.
[番身] fān, shēn 〔動〕(白)＝'翻脸'
[番石榴] fānshíliú 〔名〕(植)① ザクロ. ② バンジロー. ③ グアバ；上海では'鸡屎果'という.
[番使] fānshǐ 〔名〕(旧)外国の使節. 〈忽一日, 有～赍国书到〉ある日、異国の使者が国書を携えてやってきた；(«警世・9»).
[番柿] fānshì 〔名〕(植)ケガキ.
[番薯] fānshǔ 〔名〕(植)(方)サツマイモ. ＝'甘薯', '红薯', '白薯', '山芋', '地瓜', '红苕', '绍薯'；(閩)、(広)など. [～糖]サツマイモの砂糖漬け；(広). [～藤]サツマイモのつる.
[番戍] fānshù 〔動〕(書)交代で見張りする.
[番司] fānsī 〔名〕(方)顔. 容貌. ＝'脸', '相貌'；(閩). ■ 英語 face の音訳.
[番摊] fāntān 〔名〕(方)賭博の一種；(広). [～馆]同上の賭博場.
[番桃] fāntáo 〔名〕(植)ザクロ.
[番泻] fānxiè 〔名〕(植)センナ；カッシア属の植物の総称. 中国には２種類ある. [～叶] 1)同上. 2)(薬)同上の葉. センナ；下剤.
[番杏] fānxìng 〔名〕(植)ツルナ. ＝'白番杏', '滨莴苣'
[番鸭] fānyā 〔名〕(方)陸にすむアヒル. ＝'旱鸭'；(広).
[番役] fānyì 〔名〕(白)① 捕り方の下役人. 犯人逮捕や取り調べにあたる役人. ＝'番子' 〈我自使～务必探访回来〉わしが探索方に命じて必ず探し出してみせる；(«紅樓夢・2»). ② 広く下役人を指す. 〈将～仵作人等叫了几名来, …〉下役人や検死の役人を数名呼んで、…；(«紅樓夢・44»).
[番樱桃] fānyīngtáo 〔名〕(植)フトモモ；フトモモ科.
[番油菜] fānyóucài 〔名〕(植)アブラナ.
[番芋] fānyù 〔名〕(方)(植)サツマイモ. ＝'甘薯'；(呉).
[番子] fānzǐ 〔名〕① (旧)外人. 外国人. 異民族. 野蛮人. 〈像个回子模样的～〉どうやら回教徒のような風体の外国人；(«兒女・34»). ② 明代に地方で盗賊を捕らえる任に当たった兵士. 捕り手. 捕り方. ＝'土番' 〈吃～拿在巡检司拶打〉捕り手につかまって巡検司に連れて行かれ、たたかれた；(«金瓶梅・95»). [～手]明代にもっぱら盗賊を捕らえる役人； '小番子'ともいう.

[蕃㊁]

fān ①＝'番②' ② (中医)頬の側を指す. // ㊀ fán ㊂ pí

[蕃坊] fānfāng 〔名〕宋代に、外国人の居留地を呼んだ.
[蕃荷菜] fānhécài 〔名〕(植)ハクカ.
[蕃将] fānjiàng 〔名〕(書)異民族の将軍；また辺境の少数民族の投降してきた首領で将軍になった者. 〈有～沙吒利者〉異民族出身の将軍の沙吒利という者がいた；(«柳氏»).
[蕃茄] fānqié ＝'番茄'
[蕃人] Fānrén (又) Bōrén 〔名〕'吐蕃' 〔チベット族の先祖が唐代に建てた国〕人. 〈杨国忠与～谋叛！〉楊国忠は吐蕃人と謀反を起こしたぞ；(«太眞・下»).
[蕃薯树] fānshǔshù 〔名〕(植)キャッサバ.
[蕃杏] fānxìng ＝'番杏'
[蕃枣] fānzǎo 〔名〕(植)ナツメヤシ.

[幡]（旛）

fān ①〔名〕のぼり；さおの先に付けて垂らすように掛ける細長い形の旗. もと梵語. 〈门前挂起一个～〉門前にのぼりを掲げている. 〈长～二首〉長幡２面；(«醒世・13»). ② (～儿)〔名〕出棺の際、喪主が手に持つ旗；多く白い紙を切って作る. ③ (白)翻る； '翻'に通じる.

[幡幢] fānchuáng (書)＝'幢幡' 〈见西方有如来真形, 及宝盖～, 蔽映天汉〉西方に如来の真像と宝玉で飾った天蓋や旗が空一面に映えているのが見えた；(«冥祥記»).
[幡竿] fāngān 〔名〕葬式のある家で門前に立て、旗を掛ける赤色のウルシを塗った棒.
[幡杠] fāngàng 〔名〕出棺の際に喪主が手に持つ旗さしものと棺おけを担ぐのに用いる棒；広く出棺の道具を指す. 〈于是连夜分派各项执事人役, 并预备一切应用～等物〉そこでその夜のうちにそれぞれの仕事を担当する人を割り振り、いっさいの葬儀用具を準備しました；(«紅樓夢・64»).
[幡然] fānrán (書)＝'翻然' 〈～改悔〉翻然として悔い改める. 〈即于八月上旬～返抵国门〉８月上旬に翻然と辺境へ帰着する. 〈幸喜彼亦自觉前非, 怨艾日深, ～迁改〉幸いにもまた彼は過去の自分の非に気づき、それを憎む気持ちが日ごとに強くなり、翻然と悔い改めた；(«醒世・17»). [～改图]翻然としてもとの計画を改めること；(«孟子・萬章上»).
[幡帧] fānzhèng 〔名〕(書)旗と絵絹. 〈经像～, 俨然如故〉経典・仏像・旗・絵絹は、おごそかにもとのままだった；(«冥祥記»).
[幡状云] fānzhuàngyún 〔名〕(気)尾流雲.
[幡子] fānzi (方)＝'幡儿' (☞[字解]②)

[轓]

fān 車の両側のほこりや泥をよける覆いのような部分.

[藩] fān まがき．垣根．＝'篱笆' ⑱周りの守りになるもの；封建時代の属国・属領．

[藩蔽] fānbì〔動〕⑱抑える．ふせぐ．〈渊深通韬略，善晓兵机，曹操倚之为西凉～〉(夏侯)渊は兵書に通暁し，用兵の機微に明るく，曹操もこれを倚(たの)みとして西涼の抑えとした；(《三國・70》)．

[藩邸] fāndǐ〔名〕⑱藩王の屋敷．〈玄宗在～时，乐民间清明节斗鸡戏〉玄宗がまだ藩主としてその屋敷にいたころ，民間の清明節の折の闘鶏の遊びをお楽しみになった；(《老父》)．

[藩方] fānfāng〔名〕⑱封建王朝の属国や属地．〈社稷安危悬卒伍，朝廷轻重系～〉社稷(しゃしょく)の安寧は軍隊次第であり，朝廷の軽重は諸侯にかかっている；(《古今・15》)．

[藩国] fānguó〔名〕⑱属国．衛星国．

[藩翰] fānhàn〔名〕⑱地方を鎮定して国家の平安の助けとなるもの．〈出拥～，入赞雍熙〉出ては地方をしずめる守護をなし，入っては天下の太平を導いてくれた；(《枕中》)．

[藩郡] fānjùn〔名〕⑲郡王に対する雅称．〈赖～余祯，果如是言，亦荫生辈之幸矣〉郡王様のおかげによりまして，はたしてお言葉のとおりになりましたならば，それもまた，てまえども幸せであります；(《紅樓夢・15》)．

[藩库] fānkù ⑲＝'藩司库'（☞'藩司'）〈现在带来银两早使没有了，～俸银尚早，该打发京里取去〉今では持参した銀子はとうに遣い果たしたが，お上からの俸金はまだ先のことだから，都に人をやって取りに行かせなければならない；(《紅樓夢・99》)．

[藩篱] fānlí〔名〕⑱まがき．垣根．⑱わく．かせ．締めつけ．〈冲破旧～〉古い締めつけをつき破る．〈从别人的～解脱出来〉他人のわくから逃れ出る．

[藩落] fānluò〔名〕⑱まがき．

[藩屏] fānpíng〔名〕⑱王室を守る諸侯．

[藩属] fānshǔ〔名〕封建時代の属地・属国．

[藩司] fānsī〔名〕明清時代，省の財政責任者．＝'承宣布政使'〔～库〕省の財政責任者所属の金庫．＝'省库'

[藩台] fāntái〔名〕⑲'藩司'に対する尊称．

[藩宪] fānxiàn〔名〕⑲'藩司'に対する尊称．〈且说王慕善自经～一番奖励，…〉さて王慕善は'藩司'より奨励されると，…；(《官場・33》)．

[藩垣] fānyuán〔名〕⑱①垣根．〈无寓人于室，毁伤其～林木，必缮治墙宇，以俟还〉他人をその部屋に住まわせることなく，その垣根や林木が傷み壊れていたら，必ず建物や壁を修理して帰還を待て；(《小說》)．②国のかなめとなる重臣．

[藩镇] fānzhèn〔名〕唐代に辺境地区に設けた節度使；唐朝中期に辺境や重要な地区に節度使を設け，当地の軍政を管理させた．後に民政・財政をも兼ねて管理させた．〈～割据〉藩鎮割拠．群雄割拠．〈唐初府兵最盛，后变为～〉唐初は府兵が最も盛んであったが，後に'藩镇'に変わった；(《警世・21》)．

[藩主] fānzhǔ〔名〕藩侯．

[翻] fān ①〔動〕ひっくり返る．〈车～了〉車がひっくり返った．〈胃里一～，一下子吐出来了〉吐き気がして，どっと吐き出した．〈船被浪头掀～了〉船が波をうけてひっくり返された．〈这酒若～在别个身上，…〉この酒がもし外の人の体にひっくり返っていたら，…；(《醒世・4》)．〈两拳打～两个小喽啰〉二殴りで二人の小者を殴り倒した；(《水滸・5》)．②〔動〕1)ひっくり返す．(ページを)めくる．(上下・内外の)位置を変える．〈把口袋～过来〉ポケットの内側をひっくり返して外に出す．〈这件衣服一～还能穿〉この服は裏返して縫いなおせばまだ着られる．〈把桌上的书都～乱了〉机の上の本を全部めちゃめちゃにひっくり返した．〈你轻点ル～，别撕了〉破らないようにそっとめくりなさい．〈～开书〉本をめくってあける．〈那本书只～了～，没仔细看〉その本はぺらぺらめくっただけで，詳しくは読んでいない．2)(何かを探すために)ひっくり返す．〈把红薯～出来〉(たき火の中から)サツマイモをかき出す．〈～字典〉辞書を調べる．〈别随便～别人的东西〉人の物をかってにさわって見ないように．〈～遍了抽屉也没找到〉引き出しの中をひっかきまわして探したが見つからなかった．③〔動〕翻す．元のものを変える．〈～案〉☞〔語彙〕．〈恩爱～成雠根〉夫婦仲のよさが憎しみに変わる；(《警世・2》)．④〔動〕越える．〈～山越岭〉山また山を越える．〈～过墙去〉塀を乗り越えて行く．⑤〔動〕数量が倍増する；量詞は'番'．〈生产～一番〉生産が倍になる．☞'番㊀①4)'　⑥〔動〕翻訳する．訳す．〈把马克思的著作～出来〉マルクスの著作を翻訳する．〈～不过来〉訳せない．〈把中文～成日文〉中国語を日本語に訳す．〈～了一本日本小说〉日本の小説を一冊訳した．⑦(～ル)*〔動〕㊂むっとする．そっぽを向く．耐えきれずに怒る．(態度を)がらりと変える．仲たがいする．突然怒り出す．＝'翻脸'；〔北京〕，〔東北〕，又⑲．〈闹～了〉仲たがいする．〈又～了〉また腹をたてた．〈跟你简直是说不上话ル，一说就～〉まったくきみには何も言えない，言うとすぐに怒り出すなんて．〈心里越想越气，才待要～，又转念一想：…〉考えれば考えるほど腹がたってきて，ぷいっとそっぽを向こうとしましたが，そこでふと考え直してみますのに，…；(《兒女・25》)．〈你们参禅参～了，…〉あなた方が参禅したり，そっぽを向いたりしても結構ですが，…；(《紅樓夢・92》)．⑧〔動〕㊂わからない言葉や方言を話す；〔北京〕．〈他会～日本话〉彼は日本語がしゃべれる．〈不知道～的什么话〉何語をしゃべっているのかわからない．⑨〔形〕㊂胸がむかつく；〔四川〕．〈闻到油腥味ル，心头好～啊！〉油くさいにおいをかいで，ひどくむかむかする．⑩〔動〕㊂口答えする．＝'回嘴'〈混帐东西，你还要～！〉この役立たず，まだ口答えするつもりか．⑪〔動〕㊂綿を入れる；〔呉〕，又⑲．〈～棉袄〉綿入れに綿を入れる．⑫〔動〕㊂帰る．＝'回'，'返'；〔呉〕．⑬〔動〕⑲負けた銭を後で勝って取り返す．〈算来，除～过来，到反赢了，心中只是兴头起来〉勘定してみると，差し引きして逆に勝ちになっているので，心中うれしくなってきた；(《紅樓夢・75》)．⑭〔動〕⑲(以前の事などを)むしかえす．〈～前事〉前の事をむしかえす；(《海上花・25》)．⑮補語として動詞の後ろに用いる．1)ひっくり返る．2)⑲物事を徹底的にやる．やりまくる．きつくする．しっかりとする．〈那知府喝令左右，把武松一索捆～〉その府知事は左右の者に命じて，武松をきりきりと縛り上げさせた；(《水滸・30》)．〈撑～〉さんざん舟をこぎまくる；(《元曲・金錢記・1》)．⑯かえって．反対に．ついに．＝'反'〈有老婆的～没了老婆，没老婆的～得了老婆〉妻のある者がついに妻を亡くし，妻のない者がついに妻をもらう；(《古今・2》)．■'番'と表記されることもある．〈～思安乐窝中老〉かえって安楽な住居で老いて死にたいと思う；(《京本・14》)．⑰飛ぶ．

[翻案] fān，àn〔動〕①判定や判決を覆す．②決まったことをひっくり返す．復権させる．定説を覆す．評価をひっくり返す．〈翻历史的案〉史実をひっくり返す．〈一有机会就企图替自己～〉機会があれば自分のために(さきの決定を)どんでん返ししようと企てる．〈为曹操～〉曹操を復権させる．〈对历史的故事作了新的解释或～〉歴史的故事について，新しい解釈を加えたり，定説を覆したりした．〔～风〕事件をひっくり返したり，決定された判決を覆す風潮．〔～运动〕原判決を覆す運動；粛清・処分されたもの，あるいはその関係者による判決を覆す運動(巻き返しの運動)．

[翻把] fānbǎ〔動〕①㊂盛り返す；〔東北〕．〈不让地主～〉地主に勢力を盛り返させない．〈这一来，地主又该～了〉こうなると地主がまた反撃してくるぞ．②自分の言ったことを認めない．しらをきる．自分の罪を認めない．(約束や承諾を)翻す，否認する．③かじ棒の手がはずれて，車をひっくり返す．〈这个洋车夫翻了把了〉その人力車夫は車をひっくり返してしまった．

[翻把恩人当仇人] fān bǎ ēnrén dāng chóurén〔連〕あべこべに恩人をかたきとする；(《元曲・魯齋郎・3》)．

[翻白] fānbái〔動〕目をむく．〈～大眼珠子〉大きく目をむく．

[翻白草] fānbáicǎo〔名〕①〔植〕ツチグリ；バラ科．②〔中薬〕翻白草(ほんぱくそう)；ツチグリの根，または根つき全草．止血・下痢止めの薬．

[翻白ル] fān，báir〔動〕㊂①(死んだ魚などが)腹を見せて浮かぶ；〔北京〕．②＝'翻白'；〔北京〕．〈他俩眼真～〉彼ら二人はほんとうに白目をむく．

[翻白眼(ル)] fān báiyǎn(r)〔熟〕①白目をむく；軽視・失望したときや憤まんやるかたないときの表情．〈对他～〉彼を侮蔑(ぶべつ)する．〈翻着白眼在想〉白い目をむいてじっと考えている．②目をひきつける；危篤状態になる．③㊂おかずなしの食事でのどが通りにくいさま；〔四川〕．〈不管家里人吃饭～哪！〉家の者が食事がのどを通らなくてもおかまいなしだ．④㊂死ぬことのたとえ；〔東北〕；又⑲．〈他没病没灾的，咋冷丁就翻了白眼ル呢？〉彼は無事息災だったのに，どうして突然死んでしまったのか．〈执灯转身出来，见那男女已然翻了白眼〉明かりを取り，振り返って見ますと，その男と女はすでに白目をむいて死んでおりました；(《三俠・118》)．

[翻版] fān，bǎn〔印〕〔動〕①重印する．リプリントする．②焼き直す．二番せんじをする．〔名〕(fānbǎn)①重印．リプリント．〔～书〕翻刻した書物．②焼き直し．〈旧著的～〉旧著の焼き直し．

[翻板] fānbǎn〔名〕落とし穴．

[翻包] fānbāo〔動〕⑲(ギョーザなどに)いろいろと(具を)包む．

[翻本(ル)] fān，běn(r)〔動〕①賭博(とばく)で負けた金を取り返す．〈没有明天～的希望〉明日負けを取り返す望みはない．〈我输了几个钱，也不～ル了，睡去了〉私はいくらか負けているが，元を取り返すのはやめにして，寝るとしよう；(《紅樓夢・111》)．〔～透赢〕先に賭博で負けた金をそれ以上勝って取り返す．②元を取り返す．③失敗の穴を埋める．

[翻边] fān，biān〔動〕①へりをかえす．②立場をかえる．解放された立場に立つ．③口をとがらす．〈嘴ル～，…〉唇をとがらせ，…．

[翻变] fānbiàn〔動〕⑲態度を変える．裏切る；約束を破ることや反乱を起こすことをいう．〈若还与了他，必然～〉もしやつに返したら，きっと前言を翻すにちがいありません；(《水滸・68》)．〈倘或城中～起来，将何解救？〉もしも城内で反乱を起こしたら，どうやって平定しましょうか(平定のしようがない)；(《水滸・83》)．

[翻遍] fānbiàn〔動〕①かきまわして探す．かきまわしてくまなく探す．〈～整个书架〉書架をくまなく探す．②読み終わる．〈把整本书都～了〉本をすべて読み終わった．

[翻饼] fānbǐng〔動〕①ごろごろ転がる．②寝返りをうつ．〈他躺在被窝里，身子～，心里炒豆子，睡不着〉彼は寝床に横になったが，体は寝返りをうち，心の中は乱れ，寝つけなかった．

[翻病] fānbìng〔動〕病気になる；病気がぶり返す．

〔翻波打滚(ル)〕 fān bō dǎ gǔn(r) 〔成〕転げ回って暴れるさま.
〔翻不了身〕 fānbuliǎo shēn 〔熟〕うだつが上がらぬ. ☞'翻身②'
〔翻仓〕 fān, cāng 〔動〕倉庫を徹底的に探す.
〔翻舱〕 fāncāng 〔名〕(貿)(船倉内)荷繰り. シフティング. 〔〜费用〕荷繰費.
〔翻草〕 fāncǎo 〔動〕(方)反芻はんすうする;(広).
〔翻查〕 fānchá 〔動〕①めくって調べる. 〈〜字典〉字典をめくって調べる. ②かきまわして調べる. 〈〜行李〉旅行荷物をかきまわして調べる.
〔翻茬〕 fān, chá 〔動〕(方)取り入れ後、畑を浅く耕す. 浅く耕し作物の切り株をすきかえす.
〔翻汊子〕 fān chàzi 〔連〕(車が)分かれ道から引き返す. 分かれ道でターンする.
〔翻诧〕 fāncha 〔動〕(方)①言い争う;[北京]. 〈甭跟这ル瞎〜!〉ここでやたらに言い争いをするな. ②わからない言葉や方言を話す. ='翻';[北京].
〔翻场〕 fān, cháng 〔動〕庭に広げられた穀物をひっくり返す;乾燥を早め、脱穀しやすくするために行う. ☞'翻场 fān, chǎng'
〔翻肠倒肚〕 fān cháng dǎo dù 〔成〕おなかの中がひっくり返るようである. 〈〜地痛〉おなかの中がひっくり返るように痛い.
〔翻肠搅肚〕 fān cháng jiǎo dù 〔成〕胸をかきむしられるような思いである.
〔翻场〕 fān, chǎng 〔動〕(劇)共演者の間違いをわざと観客に暴露する. ☞'翻场 fān, cháng'
〔翻抄〕 fānchāo 〔動〕(方)作りなおす. おしゃれにし、作りなおす;(広).
〔翻炒〕 fānchǎo 〔動〕かき混ぜていためる;料理.
〔翻车〕 fān chē 〔連〕車が転覆する. 〈火车〜了〉汽車が転覆した. 〈发生〜事故〉車の転覆事故が起こる. 〔〜跌脚〕〔熟〕人生につまずくことのたとえ. (例)〈叫他在正道上走, 不要〜〉彼に正道を歩ませ、つまずかせてはならない. 〔動〕(fān, chē) ①しまったことになる. (仕事などが)失敗する, 挫折ざっする, しくじる. 〈翻了车了!〉しまった. ②(方)感情を害する. 意見·感情が合わずぶつかる. かっとなって争いになる. ='翻脸';[北京]. 〈这下子翻了车了〉今度は意見がぶつかりあった. 〈今天我跟他〜了〉今日、私は彼と衝突した. ③(方)(元来の計画·決定·許可などを)ひっくり返す;[北京]. 〈答应了就别〜!〉承知したら変えてはいけない. 〔名〕(fānchē) (方)水車.
〔翻车滚笼〕 fānchē gǔnlóng 〔連〕ダンピング·ローラー.
〔翻车机〕 fānchējī 〔名〕①ダンプ·カー. ダンプ. ②覆車機;鉱山機械.
〔翻车器〕 fānchēqì 〔名〕(機)トリップ.
〔翻车鱼〕 fānchēyú 〔名〕(魚)マンボウ.
〔翻陈出新〕 fān chén chū xīn 〔成〕古いものを新しくする. 古いものの中から新しいものを出す.
〔翻陈帐〕 fān chénzhàng 〔熟〕(方)昔のことを持ち出す. ='翻旧帐';[天津].
〔翻嗤〕 fānchi 〔動〕(方)めちゃくちゃにひっくり返す;[北京]. 〈〜箱子〉箱をひっかきまわす.
〔翻穿〕 fānchuān 〔動〕着物を裏返しに着る.
〔翻船〕 fān, chuán 〔動〕船が転覆する. (転)事が敗れる. 失敗する. しくじる. つぶれる. 災いを引き起こす. 〈险些〜〉あやうくしくじるところだった.
〔翻唇兰〕 fānchúnlán 〔名〕(植)ヒメノヤガラ;ラン科.
〔翻唇弄舌〕 fān chún nòng shé 〔成〕口舌を弄する. 口達者である. 口八丁である;(《醒世·30》).
〔翻错(了)〕 fān, cuò(le) 〔動〕誤訳する. 通訳を誤る.
〔翻打一耙〕 fāndǎ yī pá 〔熟〕(白)自分の不利になることを言う相手に、反対にかみつくこと. 逆ねじを食わせる. ='倒打一耙'〈且翻打他一耙, 倒问他!〉彼の言うなりになってばかりいないで逆手をとって、こちらから聞いてやるわ;(《児女·18》).
〔翻捣〕 fāndǎo 〔名〕(農)(堆肥などを)切り返しする.
〔翻倒(了)〕 fāndǎo(le) 〔動〕①ひっくり返す. でんぐり返る. 〈把桌子〜了〉テーブルをひっくり返した. ②(書)胸中波打つ. 胸がどきどきする. 〈喜心〜极, 呜咽泪沾巾〉うれしさに胸中波打ちとどまるところなく、泣けて涙がハンカチをぬらす;(杜甫《喜達行在所》詩). 〔名〕①(機)ターン·オーバー. ②(体)転倒;馬術.
〔翻叨〕 fāndao 〔動〕(方)くどくどとしかる. がみがみ言う. 責めたてる. 〈姚大娘端饭拿菜, 门里门外〜他〉姚大娘は御飯や料理を運びながら、門の中でも外でも彼をしかりつけている.
〔翻地〕 fān, dì 〔動〕(田畑の)地起こしをする. 田打ちする.
〔翻调〕 fāndiào 〔副〕(白)いずれにしても. どのみち. 〈〜也只你两个〉やはりいずれにしてもきみたち二人だ;(《姻縁·95》).
〔翻吊毛〕 fān diàomáo 〔連〕とんぼ返りをうつ.
〔翻锭机〕 fāndìngjī 〔名〕(機)鋼塊転倒機. 鋼塊転覆機.
〔翻动〕 fān, dòng 〔動〕動かす. かきまわす. ひっくり返す. めくる. 〈〜纸张〉紙をめくる. 〈〜抽屉〉引き出しの中をかきまわす. 〈用铲子〜粮食〉シャベルで穀物をひっくり返す. 〈要把干草〜一下〉干し草をちょっと切り返ししなければならない. 〈他的心在〜〉彼は気が動転している.
〔翻斗〕 fāndǒu 〔名〕(車に据え付けられた)返しバケット, 投出箱;ダンプ·カーの荷台. 〔〜车〕 1)放下車. ダンプ·カー. ダンパー. ティッパー. ダンプ車. ダンプ·ワゴン. 2)スキップ. スキップ·カー;鉱山機械. 〔〜卡车〕ダンプ·カー. ダンプ自動車. ダンプ·トラック. 〔〜汽车〕='翻斗卡车'
〔翻读〕 fāndú 〔動〕(ぱらぱら)めくって読む.
〔翻番〕 fān, fān 〔動〕倍になる;'翻一番'のこと. 〈播种面积〜了〉まきつけ面積が倍になった. 〈翻两番〉4倍になる.
〔翻翻〕 fānfan 〔動〕(方)口論する. やかましく言う. (負けるのを嫌って)どこまでも言い訳する;[北京], [東北], [天津]. 〈俩人〜一上午了〉二人は午前中ずっと言い争った. 〈明明她错了, 嘴里还直〜〉彼女が間違ったのがはっきりしているのに、まだいつまでも弁解している. 〈婆媳俩〜, 刚给她们团弄好, 今早上又〜上啦!〉しゅうとめと嫁がやかましく言い争い、二人をうまくおさめたと思ったら、今朝また口論を始めた.
〔翻飞〕 fānfēi 〔動〕①(鳥やチョウなどが)上下しながら飛ぶ. 〈远处一群鸽子在蓝天下〜〉遠くでハトの群れが青空のもとを飛んでいる. ②(旗などが)はためく. 〈噗啦噗啦地旗子在上面〜〉ばたばたと旗が上ではためく.
〔翻肥〕 fānféi 〔形〕(方)ひどく脂がのっている;[東北]. 〈〜的肥肉〉ぎとぎとの脂身.
〔翻风〕 fānfēng 〔動〕(方)風が吹く. ='刮风';(広).
〔翻覆〕 fānfù 〔動〕①転覆する. ひっくり返る. (書)〈车辆〜〉車が転覆する. (転)大きな変化がおこる. 〈天地〜〉天地がひっくり返る. ②寝返りをうつ. 展転する. 〈夜间〜不能成眠〉夜に展転として寝返りをうち、寝つけない. ③(書)もとの状態に逆戻りする. (話などを)むしかえす. (病気が)ぶりかえす. (書) ④(白)繰り返す. 反覆する. (書)〈〜认看〉くりかえしながめすかして見る. しげしげと見る;(《古今·1》).
〔翻改〕 fāngǎi 〔動〕古い衣服をほどいて仕立て直す. 〈〜大衣〉オーバーを仕立て直す.
〔翻盖〕 fāngài 〔動〕(家を)建て直す, 改築する. 〈〜破旧房〉古いぼろ家を建てかえる.
〔翻钢〕 fāngāng 〔動〕(方)決定を覆す;[北京]. 〈通过了不许〜〉成立したら覆すことは許されない.
〔翻杠〕 fān, gàng (方)='翻悔'
〔翻杠子〕 fān gàngzi (体)〔連〕平行棒·段違い平行棒をする. 〔名〕(fāngàngzi) 平行棒. 段違い平行棒.
〔翻个(ル)〕 fān gè(r) 〔連〕①あべこべになる. ひっくり返る. 〈叫人翻个个ル〉人にひっくり返される. 〈天与地翻了个ル〉天と地がひっくり返った. 〈这个〜的根本原因就是人民夺取了政权〉このどんでん返しの根本的な原因は人民が政権を奪取したことだ. 〈老头子和篮子一齐来了个大〜〉老人とかごが一緒にでんとひっくり返った. ②まったく様変わりする. すっかり改変·変化する. 〈这里完全翻了个个ル, 变了个样ル〉ここはすっかり新しくなり、ようすが変わった. 〈形势翻了个ル〉形勢がひっくり返った. 〈明天就要〜〉明日には様相が一変する. ③身を翻す. ④倍増する. 〈物价一天一个〜〉物価が一日に倍になる. ⑤はっと気がつく. 気がつく. ⑥裏返す. (俗)俗語.
〔翻根〕 fān, gēn 〔動〕根が地上に出る.
〔翻跟头〕 fān gēntou ='翻跟斗'〔連〕①とんぼ返りをうつ. ②でんぐり返る. ③苦い経験をする. つまずく;また大きな挫折ざっのあとで悟りをえることを指す. ④一瞬にして変わる. ⑤(方)倍増する;多く値段をつり上げること. ='加倍'〈你有票吗? 有票退给我, 翻几个跟头也行〉切符を持っていたら、僕に返してくれ、何倍にしてもいいから. 〈岳母要女婿每月贴付的钱翻一个跟头〉しゅうとめは娘婿に毎月のお手当てを倍にするよう要求した. 〔名〕(fāngēntou) (体)宙返り.
〔翻耕〕 fāngēng 〔動〕(土地を)耕す. 〈〜菜地〉野菜畑を耕す. 〔〜深度〕(土)耕起深度.
〔翻工〕 fān, gōng 〔動〕(方)①='返工' ②出勤する. ='上班';(広).
〔翻供〕 fān, gòng 〔動〕供述を否認する. もとの供述を翻す. 〈冯相如哪知道县官的主意呀, 不敢〜哇〉馮相如は県の長官の思わくなど知るよしもなく、あえて供述を翻そうとはしなかった. 〈能够〜得好, 便可得生了〉当方に有利に供述を翻すことができたら、死罪は免れることもできる;(《紅樓夢·85》).
〔翻古〕 fān, gǔ 〔動〕①昔の事を話す. 古い話を持ち出す. 〈听老人〜〉老人の昔話を聞く. ②話す. しゃべる. ='说'
〔翻股〕 fāngǔ 〔名〕あやとり. ='翻花鼓'
〔翻滚〕 fāngǔn 〔動〕①沸き立つ. 沸き返る. 逆巻く. (書)〈波浪〜〉波が逆巻く. 〈乌云〜〉黒雲がわき立つ. 〈他心里翻翻滚滚地不安生〉彼は心が乱れに乱れて落ち着かない. 〈水一开, 就〜起来〉お湯が沸くと、ぐらぐら煮え立つ. ②むやみに寝返りをうつ. 転げ回る. (書)〈他肚子疼得在床上直〜〉彼は腹が痛くてベッドの上でのたうち回っている. 〔〜不落架ル〕〔熟〕鳥がばたばたして、とまり木にとまらない. (転)強情で人のいうことをきかない. 争い騒ぎ続ける.
〔翻锅〕 fān, guō 〔動〕①なべをひっくり返す. (転)だいなしにする. ②なべの中が煮立つ. (転)事が荒立つ.

[翻过] fānguò〔動〕(山などを)越す, 越える.
[翻过筋斗来的] fānguò jīndǒu lái de〔熟〕㊀ ① とんぼがえりをした人. ② 仏教の禅宗で悟りを開いた人; (《紅樓夢・2》).
[翻过ㄦ] fān, guòr〔動〕① ひっくり返る. ひっくり返す. 変動する. うって変わる; 数をいう場合に用いられる. 〈生活翻了一个过ㄦ〉生活が一変した. 〈从古到今, 历史翻了多少过ㄦ〉昔から今まで, 歴史は何度もひっくり返った. 〈他把房里的箱子、柜子、抽屉都翻了几个过ㄦ, 也没找到〉彼は部屋じゅうの箱やたんすや引き出しを片っ端から何度ひっくり返しても, 見付からなかった. ② 考え直す. 考えを変える. 〈他～一想, 大家说的话是有道理〉彼は翻って考えてみると, みんなの言っていることには道理がある(と思った).
[翻过来, 掉过去] fānguolai, diàoguoqu〔熟〕何度も繰り返す. 〈～还是那些话〉何度も繰り返したが, やはりあの話だ.
[翻过来, 复过去] fānguolai, fùguoqu ＝'翻过来, 掉过去' 〈～地看着信〉繰り返し繰り返し手紙を見ている.
[翻花] fān, huā〔動〕ぐらぐら煮えくり返る.
[翻花鼓] fānhuāgǔ ＝'翻花股'〔名〕あやとり. ＝'翻股'
[翻花ㄦ] fān, huār〔動〕㊄ ① (ウサギが)後足で勢いよく跳ねる; 〔北京〕. ② 子どもの遊びの一種; 二人が両手を握り, そのままの状態で背中合わせになる; 〔北京〕.
[翻话] fān, huà〔動〕① 通訳する. ② 言葉を翻す. ③ ㊄ むだ話を言い合う; 〔四川〕. 〈她那个人爱～, 这个事情你不要告诉她〉彼女はおしゃべり好きだから, この件は彼女に話してはいけない.
[翻黄] fānhuáng〔名〕砂糖漬けのタケノコ. ＝'竹黄', '竹簧'
[翻簧] fānhuáng ＝'翻黄'
[翻悔] fānhuǐ〔動〕後悔して約束したことを取り消す. 気が変わる. ＝'反悔' 〈既答应了就不要～!〉承知した以上, 気変わりしては困る. 〈再无～〉後で約束をほごにするようなことは決して致しません; (《兒女・16》). 〈只怕有了三百两银子, 妈妈又～起来〉3百'两'の銀子が手に入ったら, おかあさんがまた約束したのを悔やむのではないか, ただそれだけが心配です; (《警世・32》).
[翻煎倒滚] fān jiān dǎo gǔn〔成〕㊄ 煮えくりかえるさま; 〔四川〕. 〈～煮着两大锅猪肉和猪的内脏〉ブタの肉と内臓を大なべ二つでぐつぐつと煮ている.
[翻检] fānjiǎn〔動〕(本や文書などを)あちこちめくって探す, 調べる. (辞書などを)ひく.
[翻建] fānjiàn〔動〕(建造物を)修復する, 建て直す, 建てかえる, 改修する; 一般には部分的改築を指すことが多い. ＝'翻修' 〈～危房〉危険家屋を改築する. 〈这个餐厅停业～〉このレストランは店を休んで改築する.
[翻浆] fānjiāng〔動〕春先, 地面や道路がどろんこになる. 〈正碰上雨季, 道路～, 谁也走不了〉ちょうど雨季にぶつかり, 道路はぬかり, だれも歩けない. 〔名〕春泥.
[翻江] fānjiāng〔動〕㊄ たいへんなことになる. めちゃくちゃになる; 〔天津〕. 〈孩子们在家闹～了〉子どもたちが家でめちゃくちゃに騒いだ.
[翻江倒海] fān jiāng dǎo hǎi〔成〕勢いが非常に壮大なさま. 怒濤の勢い. 力と意気がすこぶる強い; 事や物をめちゃめちゃにされる形容にも用いる. 〈且说薛姨妈家中被金桂搅得～, …〉さて薛未亡人の家では金桂にめちゃめちゃに引っかき回されているところへ, …; (《紅樓夢・90》).
[翻江搅海] fān jiāng jiǎo hǎi〔成〕川を覆し, 海をかき乱す. ㊗ 1) 非常な力・勢力があること. 2) てんやわんやの大騒ぎをするさま. 上を下への大騒ぎのさま. 騒ぐ音の大きい形容; (《水滸・14》). 〈听见门上闹的～〉門のあたりで大騒ぎする物音が耳に入る; (《紅樓夢・88》).
[翻搅] fānjiǎo〔動〕大きく揺り動かす. 〈湖水被大风～得波涛汹涌〉湖水は大風のために揺り動かされて波がすさまじい勢いである. 〈心里～得难受〉心がかき乱されてつらい.
[翻脚板] fān jiǎobǎn〔熟〕㊄ 歩く; 〔四川〕. 〈还要翻好一阵脚板哩!〉やはりしばらく歩くことにしよう.
[翻斤斗] fānjīndǒu〔名〕軍(飛行機の)宙返り. 〔連〕(fān jīndǒu) ＝'翻跟头①'
[翻筋斗] fān jīndǒu ＝'翻金斗'／'翻跟头①' 〔～转身〕体 とんぼ返りターン; 水泳.
[翻精倒怪] fān jīng dǎo guài〔成〕㊄ 考え方・やり方が非常に奇怪である, いろいろと妙な方法を考える; 〔四川〕. 〈～, 要跑去当壮丁〉なんて突拍子なやり方だ, 兵士になろうなんて.
[翻经转藏] fān jīng zhuǎn zàng〔成〕経典を閲読する. 経典を研究する. 仏教の経典を広く読む. 〈～, 精通佛理〉仏教の経典を広く読み, 仏の理を深く心におさめている; (《醒世・12》).
[翻旧帐] fān jiùzhàng〔熟〕古い帳簿を開く. ㊗ 過去のことについて清算する. 昔のことを持ち出す. 過去のことを持ち出して争う. ＝'翻老帐' 〈他要是把我惹急了, 我就跟他～〉彼が私を怒らせようものなら, 私は昔のことをむし返してやる. 〈大家要向前看, 不要再翻那些旧帐了〉みんなは前向きに考えなければならず, あれらの古いことを再びむし返してはならない.
[翻卷] fānjuǎn〔動〕うず巻く. 舞い踊る. うねる. ㊗ 〈烟火～的屋里〉火と煙のうず巻く部屋. 〈军旗在凛冽的寒风中～〉軍旗が厳しい寒風の中ではためいている. 〈大风吹得雪花在空中～〉大風に吹かれて雪が空中に舞っている.
[翻开] fān, kāi〔動〕① めくり開く. 〈把书～〉本をめくり開く. 〈把领子～〉えりをひらく. ② ㊀ お湯が沸き立つ. お湯が煮えたぎる. 〈上面坐着这～的铁锅, …〉上には煮え立った鉄なべがかけられていた, …; (《兒女・28》).
[翻坎] fān, kǎn〔動〕㊄ 限界を超す; 〔四川〕. 〈下了一整夜大雨, 塘里的水～了〉ひと晩の大雨で, 池の水は危険水位を超した. ㊗ (年齢に使うとき)その年齢を越える. ＝'以外' 〈是个四十～的中年人〉40すぎの中年の人.
[翻坎坎] fān kǎnkǎn〔熟〕㊄ ① ＝'翻坎'; 〔四川〕. ② 難関を突破する. 難関を乗り越える; 〔四川〕. 〈翻过这个坎坎〉この難関を乗り越えた.
[翻看] fānkàn〔動〕① (書物文書を)開いてみる. 〈～里边的插图, 才发现那上边的题字〉(本を開いて)中の挿絵をめくって, やっとそこの上の題字をみつけた. ② ㊀ ひっくり返して見る.
[翻刻] fānkè〔動〕① 刊本・写本を底本として, 木版あるいは活版で刊行する. ② 外国の本を複製する.
[翻客] fānkè〔動〕得意先を変える.
[翻口] fānkǒu〔名〕ほら穴のつながっている所. 〔動〕(fān, kǒu) ㊀ 前言を翻す. ＝'翻嘴' 〈他因穷急了告, 又翻了口〉彼は貧窮のあまり困って申し出, しかも約束を破ったのです; (《紅樓夢・69》).
[翻嚟] fānlái〔動〕㊄ 帰って来る. ＝'回来'; 〔広〕.
[翻来吊去] fān lái diào qù〔成〕同じことを何度も繰り返す. ＝'翻来复去'
[翻来复去] fān lái fù qù ＝'翻来覆去'〔成〕① 同じことを幾度も繰り返す. 〈～地细看几次〉繰り返し何度もよく読む. 〈我已经～说过不知多少遍了〉私はもう何べん言ったかわからないほど繰り返し話した. ② 展転と寝返りをうつ. 何度も寝返りをうつ. 展転反側する. 展転として眠れない. 〈我整夜在床上～, 没有睡好〉一晩じゅうベッドで寝返りをうち, よく眠れなかった. 〈听得宝玉炕上还是～〉宝玉はオンドルの上でなおも展転として眠れないようす; (《紅樓夢・82》). 〈原来妇人一夜～, 不曾睡着〉女は一晩じゅう展転反側して, 少しも眠らなかった; (《金瓶梅・8》). ③ ㊀ (運・病気などが)良くなったり, 悪くなったりする.
[翻老话] fān lǎohuà〔熟〕㊄ 昔の話をする. 古いことをむし返す; 〔四川〕. 〈你是老颠东了么, 还去翻那些老话来说!〉おまえはぼけたのか, また古いことをむし返している.
[翻老帐] fān lǎozhàng〔熟〕① 古いことを持ち出す. ＝'翻旧帐' 〈你就是爱～, 那是啥时候, 这是啥时候, 时代变啦!〉きみはまったく古いことを持ち出すのが好きだね, あれはあのときのこと, これはこのときのこと, 時代は変わったんだよ. 〈要是你们再～, 就请你们不要参加今天的宴会〉もしもあなた方がまた古いことを持ち出すなら, 今日の宴会には出席しないでください. ② 古い勘定を調べる. 古い貸し借りを持ち出す. ③ 旧悪を洗う. 〈这种资料, 现在看来无用, 将来万一有人要翻起老帐来, 就能起定时炸弹的作用了〉このような資料は, 今のところ役にたちそうもないが, 将来万一旧悪を洗おうとする人がいれば, 時限爆弾の働きをすることになる.
[翻了花] fānle huā〔熟〕㊄ (負けず嫌いで)白を黒と言いくるめてしゃべりまくる.
[翻愣] fānleng〔動〕㊄ (怒って)目をぎょろつかせて見すえる; 〔東北〕. 〈我～他一眼〉私は彼をじろりとにらんだ.
[翻里] fānlǐ〔動〕裏返す. 〔～作面〕(着物などを)裏返す.
[翻脸] fān, liǎn〔動〕① 顔を背ける. 突然態度を変える. 冷たい表情をする. 〈他翻了脸, 大吵大闹〉彼は急に態度を変えてわめきたてた. 〈～不认帐〉急に態度を変え, 自分の非を認めない. 〈赵扒皮把脸一翻, 叭! 一拍惊堂木〉趙扒皮はにわかに態度を変え, ぱんと驚木をたたいた. 〈蓝骁听了大怒, 彼此～, 动起手来〉藍驍はそれを聞くと大いに怒り, 互いに態度を急に変え, 手を出し始めました; (《三俠・93》). 〈你若执意不从, 若他性起, 一时翻过脸来, 骂一顿, 打一顿, …〉もしおまえが強情を張っていうことをきかず, 彼女がかんしゃくを起こして, 急に顔色を変え, ひとしきり怒鳴ったりたたいたりしたら, …; (《醒世・3》). 〔～不认人〕〔熟〕平素の情誼をかなぐり捨てる. 急に表情を改め, そっぽを向く. 手のひらを返す. 例〈别怪我～〉私が急に不人情になったなどと言わないでくれ. 〔～为仇〕〔熟〕突然反目し合うようになる. 例〈怎好～作对呢?〉どうして突然態度を変えて角突き合わせることができようか. 〔～无情〕〔成〕突然そっぽを向いて冷たくする. ② 仲たがいする. 〈他们～了〉彼らは反目するようになった. 〈他们夫妇俩生活了几十年从来没翻过脸〉彼ら夫婦は数十年も暮らしてきたが, これまで仲たがいをしたことがない. 〈他们一～, 便说人是恶人〉彼らは仲たがいすると, すぐに相手を悪人呼ばわりする; (《魯・吶・狂》). ③ 腹をたてる.
[翻两番] fān liǎng fān〔連〕2の倍・4倍になる. 〈使全国工农业的年总产值～〉全国年間農工業総生産額を四倍に増やす. ☞'翻番'
[翻料机] fānliàojī〔名〕㊗ アッペンダー. ＝'翻转机'
[翻领(ㄦ)] fānlǐng(r)〔名〕折り襟. 折り返した襟. 〔～衬衫〕開襟シャツ. 〔連〕(fān lǐngr) 襟を返す. 〔～大髦〕折り襟の外套.

〔翻录〕 fānlù 〔動〕(録音テープやビデオ・テープなどを)再録する, ダビングする, 複製する; 多く, もとの発行者以外の人について. 〈禁止违章～音像制品〉録音・録画製品を違法に複製することを禁じる.

〔翻乱〕 fānluàn 〔動〕ひっくり返してごちゃごちゃにする. 〈东西都给～了〉品物がみなかきまわされた.

〔翻码〕 fān, mǎ ＝'翻码码' 〔動〕(方) 本当のことを調べる; 〔山西〕. 〈怕一时翻不透码码, 站不到咱穷人阶级上〉たぶんしばらくは本当のことがわからないだろうから, 我々貧乏人階級の側には来ない.

〔翻蛮〕 fānmán 〔動〕①乱暴を働く. むちゃをする. ②(fān, mán) (方) 人にわからない言葉や方言を話す; 〔北京〕. 〈他们～咱是一门儿不门儿〉彼らがわからない言葉で話すので, 我々はちんぷんかんぷんだ.

〔翻毛(儿)〕 fānmáo(r) 〔名〕(方) 皮革の裏皮を表面にした生地; 〔北京〕. 〔～皮鞋〕同上の靴.

〔翻冒〕 fānmào 〔動〕沸き返る. わき出す.

〔翻眉白眼〕 fān méi bái yǎn 〔成〕(方) 目を白黒させる; さっぱりわからないさま; 〔四川〕. 〈～盯着孑孓〉目を白黒させてボウフラを見つめた.

〔翻面〕 fānmiàn ＝'翻面皮' 〔動〕(旧) 反目する. 冷たい顔になる. ＝'翻脸'

〔翻弄〕 fānnòng 〔動〕①くるくる裏返しにする. ひっくり返す. いじくる. もてあそぶ. めくる. (きちんとしたものを)かきまわす. かき乱す. (俗) 〈他心不在焉地～着报纸〉彼は心ここにあらずといった態度で新聞をめくっている. 〈谁知黛玉走来, 见宝玉不在房中, 因～案上书看〉なんと黛玉がやってきましたが, 宝玉が部屋にいないので, それで机の上の本をめくって見ました; (《紅樓夢・21》). 〔～寻拨〕あれこれかき回して探す. (例)〈因叫个小丫头子捧着方才那一盘子贺物, 将自己的玉带上, 用手～, 一件一件的挑与贾母看〉そこで小間使の娘に先程のあのお盆いっぱいの祝いの品をささげさせ, 自分の玉を身に付けて, 手でいじくり回しながらより分けて, 一つ一つ取り出して賈の大奥様に見せました; (《紅樓夢・29》). ②古いことを持ち出し騒ぎ立てる. (俗)

〔翻拍〕 fānpāi 〔動〕写真を複製する.

〔翻牌〕 fānpái 〔連〕カードをめくる.

〔翻盘〕 fānpán (方)＝'翻悔'

〔翻刨〕 fānpáo 〔動〕(田畑の土などを)切り返す.

〔翻泡〕 fānpào 〔動〕泡がわき出る. 湯がたぎりはじめる.

〔翻皮〕 fānpí 〔名〕皮の裏側を使っているもの. 裏皮. 〔～大衣〕裏皮のコート. 〔～皮鞋〕裏皮の靴. 〔～靴子〕裏皮のブーツ. 〔動〕怒りを顔に出す. 〔～打脸〕〔成〕怒って顔をこわばらせる.

〔翻票〕 fānpiào 〔動〕利子だけ払って質札を更新する.

〔翻前翻后〕 fān qián fān hòu 〔成〕前後左右をひっくり返して探す; (《初拍・13》).

〔翻腔〕 fān, qiāng (方)＝'翻脸'; 〔北京〕, 又(旧). 〈俩人～了〉二人は仲たがいをした.

〔翻翘〕 fān, qiáo 〔動〕(方) ①転覆する; 〔四川〕. 〈我们的船～了〉我々の船が転覆した. ②反対になる. 逆になる; 〔四川〕. (注) '翻橇'とも書く.

〔翻青〕 fānqīng 〔名〕(土) 緑肥すき込み.

〔翻去〕 fānqù 〔動〕(方) 帰って行く. ＝'回去'; 〔広〕.

〔翻儿〕 fānr 〔動〕(方) 仲たがいをする. 怒る. そっぽを向く; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈几句话就说～了〉ちょっと話しただけですぐにこじれてしまった. 〈你把他惹～啦, 你的工作可就吹啦!〉彼を怒らせると, あなたの仕事がだめになってしまうよ.

〔翻然〕 fānrán 〔副〕(書) 翻然と. ＝'幡然' 〔～改图〕翻然としてもとの計画を改める. 〔～悔悟〕翻然と悔い改める. (例)〈经过教育, 小李～, 决心弃旧图新〉教育を受けて, 小李は翻然と悔い改め, 古いことは捨てて, 新しくやってゆく決心をした.

〔翻人〕 fān, rén 〔動〕人をにらむ. 〈斜着眼睛～〉横目で人をにらむ.

〔翻色〕 fānsè 〔動〕衣服を裏返しにする.

〔翻砂〕 fānshā 〔動〕(鋳) ①金属を鋳造する. 〔～车间〕鋳物部門工場. 〔～工〕〔～工人〕鋳物工. 塑造工. 〔～间〕砂場. 〔～模型〕鋳型. ②鋳型を作る.

〔翻沙〕 fān, shā 〔動〕洪水に襲われた土地を整備する.

〔翻晒〕 fānshài 〔動〕(物を)ひっくり返して両面を日光に当てる; 光や熱の吸収率がよくなるように. 〈～粮食〉穀物をひっくり返して日光にさらす. 〈～被褥〉布団をひっくり返して干す.

〔翻山〕 fān, shān 〔動〕①山を越す. 〔～越岭〕〔成〕☞〔字解〕④. 〔～倒海〕＝'翻江倒海' ②(方) 下り道をおりる; 〔四川〕. 〈家运走到～地方〉家運が傾いた. ③(方) 度を超す. 行きすぎになる; 一定の限度・標準を超えること. ＝'过火(儿)', '过头(儿)'

〔翻上〕 fānshàng 〔名〕(体) ①逆上がり. ②スイッチ; レスリング.

〔翻上来〕 fānshanglai 〔動〕(涙などが)こみあげて来る.

〔翻梢〕 fānshāo 〔動〕①ひっくり返る. ②あべこべにする. ③(fān, shāo) (方) (損をした・負けた)金を取り戻す. (ばくちで)すった金を取り戻す. ＝'翻本(儿)'; 〔四川〕, 〔閩〕. 〈我想去翻翻梢〉私は負けた分を取り返しに行きたい. ④(fān, shāo) (方) 運が向いて来る. 再び勢いを盛り返す. 零落した状況から脱却する; 〔四川〕, 又(旧). 〈终于得以～〉とうとう運が向いてきた. 〈实指儿子～〉実は息子が盛り返してくれるのを頼りにしている. 〈总有一天要～〉いつかはきっと巻き返してやる. 〈别的慢讲, 你只看公公, 正在精神强健的时候, 忽然的急流勇退, 安知不是一心指望你来～?〉ほかのことはさておき, お義父さまをごらんなさい, ちょうど働き盛りというときに, 急に勇退なさいました, それというのはひたすらあなたが出世なさって(お義父さまの)以前の位に就かれるのを願ってのことではありませんか; (《兒女・30》). ⑤(方) 報復する. しかえしする; 〔湘〕. 〈侬打了伊一顿, 伊会勿～?〉きみは彼を一度殴ったが, 彼はしかえししないだろうか.

〔翻烧饼〕 fān shāobǐng 〔熟〕①展転反側する. しきりに寝返りをうち, 寝つけない. 〈整夜都在～〉一晩じゅう寝返りをうっていた. ②手のひらを返すように容易であること; (《唐末遺事》).

〔翻身〕 fān, shēn 〔動〕①体の向きを変える. 身を翻す. 寝返りをうつ. 〈～坐起来〉寝返りをうって起き上がる. 〈～便走〉身を翻すなり逃げる; (《魯・吶・阿》). 〈坠儿听了, 只得～进来, 给他两个磕了两个头〉墜児はそれを聞いて, しかたなく引き返して入ってくると, 彼女たち二人に2度叩頭しました; (《紅樓夢・52》). 〔～落滚〕(方) 転げ回る; 〔東北〕. (例)〈把她打得～的直叫唤〉彼女を殴ったら, 転げ回ってしきりに叫び声をあげた. 〔～跳水〕後ろ向きに飛び込む. ②(抑圧から)解放される, 自由になる. 階級的な抑圧をはねのける. 〈我们～了〉私たちは自由の身になった. 〈～做主人〉自由の身となり, みずからが主人公となる. 〈获得了～解放〉抑圧をはねのけて解放を勝ち取った. 〈我们中国也真该～了〉わが中国も本当に変革しなければならない. 〔～户〕抑圧から解放された世帯・人. 〔～奴隶〕民主改革の後に解放された奴隷; チベット自治区とその他の少数民族地区をいう. 〔～仗〕('打～'として)解放のための戦いをする. ③(旧) 生まれ変わる.

〔翻生〕 fānshēng 〔動〕(方) ①生き返る; 〔広〕. ②再生する. 生まれ変わる; 〔広〕. 〔～××〕妻に死なれた男の再婚相手を先妻の身内の者が呼ぶ言い方; '××'には人名が入る.

〔翻绳儿〕 fān shéngr 〔連〕糸とり遊びをする. あやとりをする. 〔名〕(fānshéngr) 糸とり遊び. あやとり. ＝'翻花鼓'

〔翻尸倒骨〕 fān shī dǎo gǔ 〔熟〕①(方) ところかまわずひっかきまわす. ②(方) 昔のことをむし返して責める; 〔東北〕. ③(旧) 死体や遺骨などをひっくり返したりする. 腐乱して白骨化した死体をひっくり返す. 〈～的, 谁多这事去?〉死体や遺骨などをひっくり返すなんて, だれがそんな余計なことをするものですか; (《兒女・22》).

〔翻拾〕 fānshí 〔動〕(長い間用いていなかったものを)捜す. ＝'翻捡' 〈两个老人把多年的陈谷子烂芝麻都由记忆中～出来〉二人の老人は古い事どもを記憶の中からたぐり寄せた.

〔翻石鹬〕 fānshíyù 〔名〕(鳥) キョウジョシギ.

〔翻是非〕 fān shìfēi 〔熟〕(方) 唆して問題を起こす; 〔四川〕. 〈说不定他有天会到四婶面前～的〉彼はいつか四嬸のところに行って問題を起こさないとは限らない.

〔翻手〕 fān shǒu 〔連〕①手のひらを返す. 〔～是雨, 合手是云〕〔成〕手を翻せば雨, 手を合わせれば雲. (喩) 人情の変化の迅速なさま. 反覆常ない背信行為を繰り返す. 手練手管を使う. 狡猾な人のたとえ. ＝'翻云覆雨' (例)〈俺娘～〉わしの女房は気の変わりかたがとても早い; (《元曲・對玉梳・1》). 〔～为云, 覆手为雨〕〔成〕手を翻せば雲となり, 手を覆せば雨となる. (喩) 変転きわまりないこと. かって気ままに態度を変える. 手練手管を弄すること. 反覆常ない; 杜甫《貧交行》詩には'翻手作云复手雨'とあり, 《古今・7》には'背手为云覆手雨'とある. ②倍であるという合図をする. ③(旧) 事を成すのがたやすい. きわめて容易なたとえ. 〈功在～之间, 公不肯为耳〉手柄を挙げるなどたやすいこと, 貴殿は喜んでそれをしようとしないだけです; (《三國・3》).

〔翻书〕 fān shū 〔連〕①本をめくる. 本をひもとく. ②本を翻訳する.

〔翻水站〕 fānshuǐzhàn 〔名〕揚水ステーション.

〔翻胎〕 fāntāi 〔動〕(修繕のため)タイヤをホイールからはずす.

〔翻台〕 fāntái 〔動〕①(飲食店で)客が席をあけ他の客に替わる. ②(旧) 二人が妓楼で酒を飲むとき, まず甲が乙の酒を飲み, あとで席を改めて乙が甲の酒を飲む. また, 妓楼で宴会をし, また別の妓楼へ行って飲みなおす. 二次会をする.

〔翻堂〕 fān, táng 〔動〕(方) 満場の観客の笑いを引き起こす; 〔北京〕. 〈抖搂了一个～的包袱儿〉ギャグを言って満場の笑いをさそった.

〔翻腾〕 fānténg 〔動〕(旧) 移り変わる. 変転する. 〈世事～〉世の移り変わり; (《古今・2》). ☞〔次項〕

〔翻腾〕 fānteng 〔動〕①かき乱す. 騒ぎだす. (俗) 〈许多问题在他脑子里像滚了锅一样～着〉多くの問題で彼の頭の中は煮えたぎったなべのようにかき乱されている. 〈觉新觉得自己心里不住地在～〉覚新は自分の心がしきりにかき乱れるのを覚えた. 〈他望着她的背影, 心里七上八下一个劲儿地～〉彼は彼女の後ろ姿をながめながら, 心の中はどきどきとして, ひたすら思い乱れていた. ②転げ回る. (俗) 〔～跳水〕(体) 宙返りとび; ダイビング. ③(海などが)荒れる. (波が)逆巻く. (火などが)燃え盛りうずをまく. (俗) 〈波浪～〉波のうねりが高い. 〈火在～〉火が燃え盛っている. ④繰り返す. (俗) ⑤古いことを持ち出す. (俗) 〈这些旧事儿, 不去～也好〉こんな古いことはわざわざ蒸し返さなくともよかろう. ⑥かきまわす. ひっくり返す.

几个柜子他都～到了，始终没找到那篇稿子>彼は幾つかの戸棚をひっかきまわしてみたが、とうとうあの原稿は見つからなかった. ⑦もがく. ☞〔前項〕

[翻天] fān, tiān 〔動〕① 大騒ぎする；補語にも用いる. <简直吵～了>まったく上を下への大騒ぎだ. <家里闹翻了天>家の中がひっくり返らんばかりに騒ぎたてた. [～覆地]〔成〕天地がひっくり返るほどの変化・騒ぎをいう. ＝'天翻地覆' (例)<发生了～的伟大历史变革>天地を覆すような偉大な歴史的変革が起こった. ②反逆を起こす. 謀反を起こす. 造反する. 反乱を起こす. 騒擾を起こす. <不怕阶级敌人～>階級敵の反逆を恐れない. <不准右派～>右派が騒擾を起こすのを許さない. ③ (白) 天を覆す. 波などが天まで逆巻く.

[翻天妙手] fān tiān miào shǒu 〔成〕筆を弄して他人の文章を巧みに翻案することの上手な人を指す.

[翻田] fān, tián 〔動〕(方) 田畑をすき起こす. 田畑を耕す. ＝'耕地'

[翻贴门神不对脸] fān tiē ménshén bù duì liǎn 〔諺〕'门神'の絵2枚を反対にはったので、神様の顔が向き合わなくなった. (喩) 二人が顔を合わせても横を向いて相手に取り合わない.

[翻头嫁] fāntóu jià 〔熟〕(方)(女性が)再婚する. ＝'再嫁'；〔広〕.

[翻头婆] fāntóupó 〔名〕(方) 再婚した女性；〔広〕.

[翻土] fān tǔ 〔連〕土地を掘り返す. すき起こす. すき返す.

[翻土拉块] fān tǔlakuài 〔熟〕(方) 土くれをすき起こす；田畑を耕す. 農作業をする. ＝'种田'；〔東北〕. <俺们成辈子～，哪懂那些个外国六！>おれたちは一生農作業をしているので、外国のことなどわかるものか.

[翻瓦] fānwǎ 〔動〕屋根がわらの修繕をする.

[翻腕子] fān wǎnzi 〔連〕腕をひっくり返す. (喩) 様変わりさせる. <现在我们要翻翻腕子，把白天打回来>今、私たちは形勢を一変させて光を取り戻そう.

[翻蔓儿] fān wànr 〔連〕(農)(園) つるを返す. つる返しをする. 根がはらないようにイモづるなどをひっくり返す.

[翻旺] fānwàng (方)＝'兴旺'；〔西北〕.

[翻胃] fānwèi 〔名〕〔中医〕胃が食物を受けつけない病気. 嬰児などが未消化の食物を嘔吐ではなく、戻すこと. 食物を食べると吐きたくなる病気. 慢性嘔吐；胃がんなどの病気によく見られる現象. 〔動〕吐き気がしたり嘔吐を催す.

[翻席] fānxí 〔動〕(白) もとの席を別のところへ移す. <快～到建章宫里，再请圣僧定捕贼首，取宝归塔之计>はやく建章宮へ座を移して、もう一度聖僧に賊の首をとり、宝を取り返し塔へもどす方策をお願いしよう；(«西遊·62»).

[翻戏] fānxì 〔名〕いんちき賭博. いかさま賭博；'～腥赌'ともいう.

[翻箱] fān xiāng 〔連〕箱をひっくり返す. [～板] (鋳) 押台. [～机] (鋳) 鋳型反転機.

[翻箱倒笼] fān xiāng dǎo lóng 〔成〕＝'翻箱倒箧' <～的来拿东西>箱やつづらをみんなひっくり返して中の物をとろうとしています；(«紅樓夢·105»).

[翻箱倒箧] fān xiāng dǎo qiè ＝'翻箱倒柜' 〔成〕(捜し物で)トランクや戸棚をひっくり返すさま. 家じゅう、ところかまわずひっかきまわす；また洗いざらい言うこと. <我不能到你家～去一件一件数啊！>僕はきみの家へ行って、箱やたんすなどをひっくり返して一つ一つ数えるわけにはいかない. <船上买办又仗着洋人势力，硬来～的搜了一遍>船の買弁はまた外国人の勢いをかりて、強硬に箱をすっかりひっくり返し、まんべんなく捜した；(«二十年·4»).

[翻小肠] fān xiǎocháng 〔熟〕(方) 細かいことをぐだぐだ言う；〔東北〕. <咱们一言为定，往后谁也不兴～！>約束ですよ、今後は一人としてぐだぐだ言ってはいけない.

[翻卸车] fānxièchē 〔名〕(機) 転び卸貨車.

[翻新] fān, xīn 〔動〕①(衣服などを)再生し新しくする. ② 古いものを新しくする. <花样～>デザイン一新. <老谱～了>古い手口が目新しくなった. <滥调的～>古くさい論調の新しい見せかけ. 〔名〕(fānxīn) 再生. [～补给品] (軍) 再生補給品.

[翻行头] fān xíngtóu 〔熟〕(方) 新しい着物に着替える. 流行の着物に着替える；〔呉〕.

[翻修] fānxiū 〔動〕修理・修繕する. (建物・絵画などを)修復する. (建物を)復元する. (家屋を)建てかえる, 建て直す. (道路などを)造りかえる. <～工程>改修工事. <～房子>家を建て直す. 〔名〕(機) リコンストラックション. リストア.

[翻轩] fānxuān 〔名〕(方)(白) 正面広間入り口のひさしの下；〔呉〕.

[翻学] fānxué 〔動〕(方) 登校する；〔広〕.

[翻寻] fānxún 〔動〕ひっくり返して探す. <在图书馆里～>図書館でいろいろ探す. <我～到一份重要的历史文献>私は重要な歴史文献を一つ探しあてた. <奶奶亲自～一遍去>奥様が御自分で一とおりお調べください；(«紅樓夢·21»).

[翻眼] fān, yǎn 〔動〕目をむく. <他～看了看我>彼は目をむいて私を見た.

[翻秧] fān yāng 〔連〕(農) つる返しをする.

[翻洋文] fān yángwén ＝'翻洋话' 〔熟〕わざと外国語を用いる. わざと外国文を使う.

[翻议] fānyì 〔動〕(書) 違約する.

[翻译] fānyì 〔動〕(又 fānyi) ① 翻訳する. <～外文小说>外国語の小説を翻訳する. ② 通訳する. [～片]ダブリング. 〔名〕① 通訳. 翻訳. 通訳者. 翻訳者. <他当过三年～>彼は3年間通訳をしていた. [～程序] (電) 翻訳プログラム. 翻訳ルーチン. [～技巧]翻訳のテクニック. [～家]翻訳家. [～练习]通訳・翻訳の訓練. [～器] (電) インタープリター. [～人员] [～员]通訳者. 翻訳者. [～作品]翻訳作品. [随团～]随行通訳. ② (白) 満州語・モンゴル語の翻訳官；満州旗人に特権があった. [～科举]同上の特種な試験.

[翻印] fānyìn 〔名〕① ダビング. 翻刻. ② (機) リプロダクション. 〔動〕翻訳・翻刻本を作る. 翻刻する. ダビングする；海賊版を作る. <我们要～小册子>私たちは小冊子を翻刻しなくてはならない.

[翻印刷] fānyìnshuā 〔名〕翻刻版.

[翻涌] fānyǒng 〔動〕(雲や水などが)逆巻く, うず巻く, わきたつ, うねる. <波涛～>波が逆巻く. (転) 精神的なうねりをいう. <热血～>熱い血がたぎる. <但想到母校，总不免思绪～>しかし母校のことを思うと、どうしても気持ちがかき乱されざるをえなかった.

[翻帑] fānyuān (又) fányuān 〔動〕(書) ① 乱れきる. ② ひらひら舞う. ③ めくり調べる.

[翻阅] fānyuè 〔動〕①(本などの)ページをめくる. (本を)ひもとく. ②一読する. <～着代表名单>代表者の名簿をくって目を通している.

[翻越] fānyuè 〔動〕越す. のり越える. またぎ越す. <～山岗>丘を越える. <～了白雪皑皑的喜马拉雅山>白雪に映えるヒマラヤを越えた.

[翻云复雨] fān yún fù yǔ 〔成〕① 人情の反復常ないこと. 反覆常ない. ② さまざまな手段を巧みに弄すること. <你不合打凤牢龙，～，陷人坑阱>おまえは人を誘惑し、手練手管を使って人を陥れてはいけない；(«元曲·揚州夢·4»). ③ 背信行為を繰り返すこと；態度が猫の目のように変わること. ＝'反复无常'；(杜甫«貧交行»詩).

[翻造] fānzào 〔動〕古い建造物を取り除いて、新たに建てる. 建てかえる. 建てなおす.

[翻渣] fānzhā 〔動〕(方) ① 出がらしの茶を煎じてまた使う；〔広〕. ② 薬を二番煎じする.

[翻摘] fānzhāi 〔動〕抄訳する.

[翻盏撒钹] fān zhǎn sā bó 〔成〕ウマのひづめが地面に着いたり離れたりする速度が早いことを形容する. <八个马蹄～相似，赶投深村处来>八つのひづめはぱかぱかと村の奥にやって来た；(«水滸·48»).

[翻掌] fānzhǎng 〔動〕手のひらを返す. (喩) 展転とする. <睡不着如～>寝つけず、しきりに寝返りを打つ；(«王西廂·1·2»).

[翻招] fānzhāo 〔動〕(旧) 犯人の供述書を取調官が白紙に戻す. 供述を覆す. <他们官官相护，必不自～>役人たちは互いにかばい合って、自分たちから供述を覆すことはありえない；(«醒世·20»).

[翻照] fānzhào 〔動〕(写真を)複写する.

[翻着] fānzhe 〔動〕(方) 反対する；〔北京〕. <人家说什么，他老是～>人がどう言っても、彼はいつも反対する.

[翻砖掘土] fān zhuān jué tǔ 〔成〕れんがをはがしたり土を掘ったりする. 掘り返す；(«十二樓·三與樓»).

[翻转] fānzhuǎn 〔動〕① 寝返りを打つ. ② 翻転する. <身首碎堕，随沸～>体と首がばらばらになって落ち、たぎるにつれて翻転する；(«冥祥記»). ③ (旧) ひっくり返す. <～脸来>そっぽを向く. 顔をそむける. 顔に怒りを現す；(«古今·2»). [～面皮] 〔熟〕顔をこわばらせる. 顔色をかえる. 態度を急にかえる；(«醒世·13»). (例)<那和尚登时～说道：…>その和尚はたちどころに態度をかえて言うには、…；(«兒女·5»). 〔名〕① 反転. [～显影] (印) 反転現像. [～观测] (気) 反転観測. ② (機) 反転. [～工具] [～轴]トンボ用金具. [～机]アッペング. [～装置]ターン・オーバー装置. 反転装置.

[翻呲] fānzī (方)＝'翻脸'；〔天津〕.

[翻嘴] fān, zuǐ ① 前言を翻す. ＝'改口' <他说过不要，现在想要，又不好意思～>彼はいらないと言ったが、今ではほしくなり、といって言い直すのはきまりが悪い. ② ぺらぺらとまくしたてる. 口角泡をとばす. 口げんかをする. 言い争う. <他脾气温和，从不见他和谁翻过嘴>彼は性格が温和で、彼がだれかと言い争うのを見たことがない. [～弄舌] 〔成〕1) 口からでまかせに言う. 2) 口達者である. 言葉でたてつく.

[缙㊀]

fān ＝'翻⑥ ⑧' <～译>(-yì)＝'翻译' <我只～了收信的人名>私はただ手紙受取人名を訳した；(«二十年·16»). ∥㊁ fán

[凡](九)

fán ① 平凡な. 普通の. ありふれた. 並の. <不～>非凡な. <平～的工作>平凡な仕事. ②(宗教などで)この世, 今世, 現世. 俗界. 俗世間. <天仙下～>仙人が下界に降りる. ③ すべて. おしなべて. およそ. 原則として. おおむね(の). <～是>☞〔語彙〕. <～人不可貌相，海水不可斗量>およそ人は容貌で判断してはいけない、海水は枡では量れない；(«初拍·20»). ④ 全部で. 合計で. ＝'总共' <全书～二十卷>全書およそ20巻. <元来东坡先生苏学士～两次到杭州>蘇東坡先生は、合わせて2度、杭州に行っ

た；(《古今·15》). ⑤大方. だいたい. あらまし. 〈发～起例〉全書の要旨を述べ、体列を定める. ⑥旧時の楽譜の音符の一つ；略譜の'4'にあたる. ⑦〔名〕姓.

〔凡百〕fánbǎi〔形〕㊥あらゆる. すべて. いっさいの；〔不完〕；又㊚, ㊞. 〈～君子〉すべての君子. 〈老张把老王当做知己, ～事情都向他说〉老張は老王を親友だと思っているので、何でもすべて彼に話す. 〈～事情, 总是上行下效〉すべてのことはお上の行うところこれにならうというわけである；(《官場·53》). 〈只是如今殓武大的尸首, ～事周全, 一床锦被遮盖则个〉ただこれから武大の死体を納棺する件については万事よろしくお取り計りいただき、錦の布団で覆い隠して(あれこれ詮索しないで)いただきたい；(《水滸·25》). 〈～事做人且较容易〉すべてのことで生きていくことはまずまずたやすかった；(《劉知遠》). 〈此本乡主人也, ～无令其不如意！〉このお方はこの地の主人である、いっさい不自由をおかけしないようにしなさい；(《王榭》). 〔～的〕㊂すべての. いっさいの. 種々の. あらゆる. 例〈我～脾气性格儿, 他还知道些〉私のあらゆる気質や性格まで、あの子は承知しています；(《紅樓夢·47》). 例〈京里离这里很远, ～事都是节度奏闻〉都からここはたいそう離れており、すべての事は節度使様の上奏にかかっております；(《紅樓夢·99》).

〔凡材〕fáncái〔名〕①平凡な木材. ②凡才. 凡人.

〔凡尘〕fánchén〔名〕俗世間. 俗界. 俗塵；仏教徒や道教徒が人間世界をいう. 〈清心寡欲脱～, …〉無心無欲で俗世を脱し、…；(《警世·2》).

〔凡尔〕fán'ěr〔名〕㊎バルブ.

〔凡尔丁〕fán'ěrdīng〔名〕㊍トロピカル.

〔凡夫〕fánfū〔名〕①㊥普通の人. 凡庸な人. 平凡人. 〈阎罗岂～可做？〉閻魔に凡人なぞがどうしてなれよう；(《古今·31》). 〈老沙原系～, 因怕轮回访道〉老沙(沙悟浄)はもともと俗人でしたが、輪廻を恐れ道を求めていました；(《西遊·94》). 〔～俗子〕〔～俗卒〕凡人. 俗人. 並の人. 品格いやしい者. 普通の平凡でなすところのない人間. ↔'神仙' 例〈我不过是一个酸缸里泡出来的～〉私は陳腐で俗っぽい教育につかって出て来た平凡でなすところのない人間にすぎない. 例〈瞧我这～不能交通神明, 所以梦都没有一个儿〉私のような凡夫俗人は、神明と通じ合うことはできないと見てなのか、夢の中に一度も現れない；(《紅樓夢·109》). 〔～畏果, 修行人畏因〕〔諺〕並の人は物事が起こってしまってからの結果を見て慌てるが、修行を積んだ人だとこういう事をすると先はこうなるとわかっているから、その原因となるようなことは気をつけて、やらない. ②㊂この世の人. 〈忽然一鬼吏喝道：～怎得在此偷看公事！〉突然一人の冥界の役人がどなって、この世の人間がどうしてここで公事をぬすみ見ることができるのかと言った；(《古今·15》).

〔凡骨〕fángǔ〔名〕①㊥凡人. 俗人；自称語. ②㊂平凡な性質.

〔凡间〕fánjiān ㊥='凡世' 〈远近一方哄哄之声, 尘市的声音, ～的声音, 人的声音, 啊！〉遠近の騒いだ声、俗世間の音、この世の音、人の音よ. 〈若是～的果木, 医治还可〉もしも下界の果樹ならば、治すことはまだできます；(《西遊·26》).

〔凡近〕fánjìn〔形〕㊥才知に乏しい. 知識·才覚が劣っている. 凡庸である.

〔凡例〕fánlì〔名〕凡例. 〈～详尽〉凡例が詳しい.

〔凡立丁呢〕fánlìdīngní〔名〕㊍パリテン.

〔凡立水〕fánlìshuǐ ='凡立司'〔名〕㊄㊎ワニス；㊞. 圍一部の南方方言では'立'は nì と発音する.

〔凡民〕fánmín〔名〕㊥普通一般の人.

〔凡目〕fánmù〔名〕㊥大筋と細目.

〔凡鸟〕fánniǎo〔名〕㊥①平凡な鳥. ②'凡'と'鳥'の二文字；'鳳'の字を分解したもの. 〈凤, ～也〉鳳は凡鳥だ；(《語林》). ㊟凡庸な人のたとえ. 凡才.

〔凡女〕fánnǚ〔名〕㊥平凡な女.

〔凡品〕fánpǐn〔名〕㊥平凡な人品. 凡人. 〈况见二师仙形道体, 定非～〉ましてお二方のお姿を見ますに、決して凡人とはお見受けしません；(《紅樓夢·1》). 〈吴侯纳鲁肃于～, 是其聪也〉呉侯が魯粛を凡人の中からとり立てたのは、彼の聡明さのためだ；(《三國·82》).

〔凡器〕fánqì〔名〕㊥凡庸. 普通の人. 〈秀才真宰相器量, 能如此不拘小节, 决非～〉秀才は真に宰相の器量だ、このように小節にこだわらぬのは凡庸ではない；(《二拍·27》).

〔凡人〕fánrén〔名〕①㊥凡人. 普通の人. 俗人. ただの人. 俗世の人. 〈～万事莫逃乎命, 假如命中所有, 自然不求而至〉俗人は万事につけ運命から逃れることのできる者はなく、もし運命づけられているのなら、当然ながら求めずともやってまいります；(《古今·31》). 〔～在难, 犹或恤之〕〔諺〕一般人が苦しみにあるのを見て、なお救おうとするものあり. 例〈职守, 人之大义也. ～, …〉本分を守るは人の大義、民が難にあればなお救うものあり、…；(《三國·107》). ②世俗の人. ↔'神仙'

〔凡人不理〕fán rén bù lǐ〔連〕㊄どんな人にもとりあわない；北京. 〈他得势那阵子, 牛气劲儿就大了去了, ～〉彼はあの時、権勢を得て、傲慢さがひどくなり、どんな人をも相手にしない.

〔凡世〕fánshì〔名〕㊥(天上界に対し)この世. 俗界. 下界. 人間社会. 〈因好与鹤、鹿、龟三物顽耍, 懒惰正事, 故此谪下～为贫儒〉よくツル·シカ·カメの3匹と遊んでいて、まっとうなことをしなかったので、人間世界におろされ、貧乏儒生となっていたのです；(《警世·39》).

〔凡事〕fánshì〔名〕万事. すべてのこと. 〈～都得要有准备〉万事準備をしなければならない. 〈～能让人一点, 总是好的〉万事人に少々譲歩できることが、いつもたいせつなことなのだ. 〈～多跟群众商量总有好处〉何事であれ多く大衆と相談すれば常に得るところがある. 〔～必有因〕〔諺〕世の中のことは何事でもみなそうなるべき原因があって起こるのである. 〔～钱当先〕〔諺〕万事先立つものは金. 〔～全仗〕〔成〕万事よろしくお願いする；(《古今·19》). 〔～预则立, 不预则废〕〔諺〕成功失敗は事前の準備にかかる. 何事も準備が肝心；(《禮記·中庸》).

〔凡是〕fánshì〔副〕およそ. おしなべて；多く'凡是…(的)都…'として用いられる. 〈～到武汉去的人, 都要参观参观武汉长江大桥〉武漢に行った人で、武漢の長江大橋を見学しようとしないものはない. 〈～有生命的, 总免不了死〉およそ生命あるものはどうしても死を免れない. 〈～我们做的事, 四婶她们一定不高兴〉およそ私たちのすることに、四嬸たちはきまっておもしろくないのだ. 〔～派〕すべてを是とする人·一派；文革後、多く毛沢東の言葉をすべて是認する人を指した. 〔接〕もしも…なら；多く'就''便'と呼応. 〈～这样做了的, 生产就上去了〉もしこうしたならば、生産は上がっていく. 〈～好的, 就不反对〉もしよいものなら反対しない. 〈～学生都要参加这一活动〉学生であればみなこの行事に参加しなければならない.

〔凡士林〕fánshìlín〔名〕㊎ワセリン. ='矿脂'

〔凡属〕fánshǔ ㊥='凡是'

〔凡庶〕fánshù〔名〕㊥庶民. 〈衣如～, 不可别也〉衣服は庶民のものと同じで、見分けがつかない；(《漢武故事》).

〔凡俗〕fánsú〔名〕世俗. 俗間. 凡俗；へんてつもない普通のことをいう. 〈不同～〉凡俗と異なる.

〔凡胎〕fántāi〔名〕㊥①人の肉体. 身体. 〈可是～未脱, 尘心难破〉しかし、肉体から逃れられず、世俗的観念は打破しがたい. ②凡人. 俗人.

〔凡桃俗李〕fán táo sú lǐ〔成〕平凡庸俗なこと；(《竹齋詩集·2·題墨梅圖》).

〔凡童〕fántóng〔名〕平凡な児童. ↔'神童'

〔凡土林〕fántǔlín〔名〕㊗ペトロラタム.

〔凡心〕fánxīn〔名〕①修道者や僧侶·出家した人が世俗を懐かしがる心. 世間の人間のすることを思う心. 凡俗にとらわれた心. 凡心. 俗心. 〈大动～〉俗心が大いに騒ぐ. 〈又有的说妙玉～动了跟人而走〉またある者が言うには、妙玉は凡心が動き、男について逃げてしまったのだと；(《紅樓夢·113》). ②神·仙人が人間界に未練を断ち切れず寄せる思い. 〈因你～不净, 中道有退悔之意, 因此堕落〉おまえは(天界で)俗心が消えず、中途で後悔(して修行を放棄する)の気持ちを抱いたため、下界に落としたのだ；(《警世·14》).

〔凡亚林〕fányàlín〔名〕㊎バイオリン. ='小提琴'

〔凡眼尘躯〕fán yǎn chén qū〔成〕凡人の目、俗人の体；神仏でないことを指す. 〈你～, 未便先知的〉そなたのような凡俗な人間は、あらかじめ知るわけにはいきません；(《紅樓夢·5》).

〔凡庸〕fányōng〔形〕㊥平々凡々. 凡庸である. 平凡である. 〔～之辈〕凡庸の輩.

〔仉〕

fán 軽い. 〈～剽〉(·piāo)(言行·挙動が)軽薄である.

〔氾〕

fán〔名〕姓. ∥ fàn ☞'泛'

〔驲〕

fán ①船上に掛かった帆. ='帆' ②ウマが疾走するさま.

〔矾〕(礬)

fán ①㊗ミョウバン；普通は'明矾'と表記. 〈白～〉同上. 〈胆～〉硫酸銅. 胆礬. 〈绿～〉硫酸鉄. 緑礬. ②〔動〕(紙や絹を)ミョウバンと膠を入れた水にひたす. 陶砂を引く；絵をかくためのキャンバスを作る工程の一つ. 〈和凤丫头要一块重绢, 叫相公～了〉鳳ちゃんから厚手の絹をもらってきて、(食客の)だんなさんに陶砂を引いてもらいなさい；(《紅樓夢·42》).

〔矾绢〕fánjuàn〔動〕㊂作画用の絹にあらかじめ陶砂を引く. 〈～的胶矾在外, …〉絹に陶砂を引く膠やミョウバンは中に含まれず、…；(《紅樓夢·42》).

〔矾石〕fánshí〔名〕㊗ミョウバン石.

〔矾土〕fántǔ〔名〕①㊗アルミナ. ボーキサイト. 〔～瓷器〕アルミナ磁器. 〔～矿〕ボーキサイト. 〔～水泥〕アルミナ·セメント. ②㊩アルミナ. 〔～肺〕アルミノシス.

〔矾纸〕fánzhǐ〔名〕ミョウバン紙.

〔钒〕

fán〔名〕㊗バナジウム；金属元素の一つ.

〔钒钾铀矿〕fánjiǎyóukuàng〔名〕㊬カルノー鉱.

〔钒酸盐〕fánsuānyán〔名〕㊬バナジン酸塩.

〔钒铁〕fántiě〔名〕フェロ·バナジン鉄とバナジウムの合金. フェロ·バ

ナジウム.

〔钒盐〕 fányán 〔名〕〔化〕バナジウム塩.

［烦］ **fán** ①〔形〕くさくさする. いらいらする. 〈心里～得很〉気がひどくくさくさする. 〈心里有点～〉どうも気分がすっきりしない. ②〔形〕くどい. 〈要言不～〉話が要領を得ていてくどくない. ③〔形〕煩わしい. あきあきだ. うるさい. めんどうである；多く補語に用いる. 〈这些话都听～了〉この話はもう聞き飽きた. ④〔動〕お頼みする. 煩わす. めんどうをかける. お願いする. 〈～你做点事！〉ちょっと仕事を頼まれてください. 〈这件事只好～你给办一下了！〉この事はご迷惑でしょうが, あなたにしていただくよりほかにありません. 〈～您给带个信ㄦ！〉ごめんどうでも伝言していただけますか. 〈～你去催促一声, 教他快快出来！〉ごめんどうでもはやく出てくるよう、一声、彼に催促してください；(«古今·40»). 〈且请太尉到方丈献茶, 再～计议！〉太尉さまに方丈でお茶を召しあがっていただき、それから相談させていただきましょう；(«水滸·1»). 〈这三件物事, ～你送去适间问的小娘子！〉この三つのものを、すまないが今しがた尋ねた若奥さんに届けてくれ；(«清平·簡貼»). ⑤〔中医〕寝ても立ってもいられない不安な状態で心が乱れて不安定であること. ⑥〔形〕混乱し騒がしい；〔四川〕. 〈罢市以来, 街上～得很〉ストライキ以来、町はひどく騒然となっている. ⑦〔形〕(方)いたずらする. わんぱくに振る舞う；〔四川〕. 〈没一个小孩子敢～〉いたずらする子どもは一人もいない.

〔烦缠〕 fánchán 〔動〕煩わしくする.

〔烦愁〕 fánchóu 〔動〕煩い悩む. 憂える.

〔烦得慌〕 fándehuang 〔動〕気分がひどくくさくさする. 〈今天, 也不知怎么的, 心里头有点ㄦ～〉今日はどういうわけか、気分がくさくさする. 〈不怎么, 只是心里～〉どうもしないよ、ただひどくくさくさするだけさ；(«紅樓夢·108»).

〔烦等〕 fánděng 〔動〕いらいらしながら待つ. 〈～了一上午〉午前中いらいらしながらずっと待った.

〔烦动〕 fándòng 〔熟〕(白)煩わす. 〈有宗小事, 要～老父台的金心〉あなた様にお願いしたいことがあるのです；(«咀華·2»).

〔烦渎〕 fándú 〔動〕(書)あえて煩わす.

〔烦法〕 fánfǎ 〔名〕複雑で瑣末な法律·規則.

〔烦烦ㄦ〕 fánfánr 〔形〕(白)めんどうくさい. 煩わしく思う. 〈扭了扭头, 脸上带着些～的〉振りむくと、うんざりした表情をしていた；(«兒女·40»)

〔烦费〕 fánfèi (白)〔名〕煩雑な費用. 〔動〕めんどうで費用がかかる.

〔烦聒〕 fánguā 〔形〕口うるさい. やかましい.

〔烦祸〕 fánhuo 〔動〕(方)嫌う. ＝'烦乎'；〔東北〕. 〈我～你〉私はあなたが嫌いだ.

〔烦及〕 fánjí 〔動〕(白)煩わす. めんどうをかける. 〈有些小事～〉煩わした事がある；(«水滸·8»).

〔烦忌〕 fánjì 〔動〕(書)嫌う. いとう. 〈此时, 对他的怪癖, 对他如此～水壶的缘由, 我当然明白了〉この時、彼のかわった癖、彼のこんなに水差しを嫌う訳がむろんはっきりした.

〔烦交〕 fánjiāo 〔動〕ごめんどうでもお渡しください；人に手紙を頼んで言付ける、あるいは手渡しを頼むとき.

〔烦搅〕 fánjiǎo 〔動〕気持ちを騒がす. うるさくする. (慣) 〈别在这ㄦ～！〉ここでうるさくしないでくれ.

〔烦襟〕 fánjīn 〔名〕(書)煩わしい心.

〔烦倦〕 fánjuàn 〔動〕(白)ぐったり疲れる. 倦み疲れる. うんざりする. もの憂い. いとわしい. 〈探春见黛玉精神短少, 似有～之意, 连忙起身说道：…〉探春は黛玉に元気がなく、もの憂げなようすなのを見て、さっそく立ち上がり、…と言った；(«紅樓夢·82»).

〔烦苛〕 fánkē 〔形〕(書)煩わしくてこまごましている. 煩雑で過酷な. めんどうでこまごました. 〈汉兴, 除秦～, 约法令〉漢が成立すると、秦のややこしい制度をやめ、法令を簡単にした.

〔烦劳〕 fánláo 〔応〕人に事を頼むときの言葉. 〈～您, 顺便给我们捎个信ㄦ去！〉ご苦労ですが、ついでに私たちの伝言をお伝えください. 〔動〕①手数をかける. 煩わす. うんざりさせる. 〈你还要～我呀！〉まだ手数をかけるのか. 〈～了列位〉皆様にごめんどうをかけました；(«初拍·1»). ②心を煩わす. 気をもむ. 思い煩う. 心配する. 憂慮する. 〔形〕繁雑で煩わしい. めんどうである. 〈这件事情相当～〉このことはかなりめんどうだ.

〔烦累〕 fánlěi 〔動〕煩わす. めんどうをかける. 心配させる. 気をもませる.

〔烦乱〕 fánluàn 〔形〕心が乱れる. (慣) 〈我心里很～〉私の心はたいへん乱れた.

〔烦忙〕 fánmáng 〔形〕煩わしいほど忙しい. ばたばたと忙しい. 多忙である. ＝'繁忙'

〔烦闷〕 fánmèn ＝'烦懑' 〔形〕うんざりしている. 退屈である. 気分がめいって楽しくない. くさくさする. 気分がさっぱりしない. うっとうしい. 気がふさぐ. 煩悶する. 切ない思いをする. 〈心情～〉心が切ない. 〈他本来也是最近因为辞了工, 心里～才去的〉彼はもともと最近雇い人をやめて気がふさいでいたからこそ、出かけたのだった.

〔烦难〕 fánnán 〔形〕①(仕事などが)骨がおれる、煩わしい. 煩雑でやりにくい. こまる. 支障がある. ＝'繁难' ②(子どもが)うるさい, めんどうである. 〔動〕(方)苦悩する. 思い煩う；〔四川〕, 又(白). 〈不像从前那样～〉以前のように悩み苦しまない. 〔名〕(白)煩わしい事. 悩み. めんどうな事. 厄介な事. 〈人家才拿你当个正经人, 把心里的～告诉你听, 你反拿我取笑ㄦ〉みんながあなたのことをまじめな人だと言うから、心の中の悩みをあなたにうちあけたのに、あなたは逆に私をからかうなんて；(«紅樓夢·45»). 〈殊不知我们这里说不出来的～〉私たちのところにも言葉に出せないようなつらい事があることをいっこうに御存知ない；(«紅樓夢·71»). 〈还有许多～哩！〉まだ厄介な事がたくさんあるんです；(«醒世·3»).

〔烦恼〕 fánnǎo 〔動〕①思い煩う. 悩む. 気がふさぐ. 気重になる. 煩悶する. 〈那就是我～的原因〉それが私の頭痛の種なのです. 〈成绩不好而感到～〉成績が悪いのに気を病む. 〈那ㄦ也许有许多操心的～的问题在等待着你〉そこにもたくさんの気を遣い、思い煩う問題があなたを待っているかもしれない. 〈越思量越～〉思えば思うほど思い悩む；(«警世·37»). 〈你为甚么～啼哭哪？〉あなたはどうして悩んで泣いているのか；(«元曲·竇娥冤·1»). 〈何故往日设斋欢喜, 今日如何～？〉以前は僧や道士に布施をして楽しそうにしておったのが、今日はどうして思い煩っているのか；(«清平·陳巡檢»). 〔注〕旧白話では原因格を客語にとる. …を思い煩う. …ではないかと心配する. …を恐れる. 〈今番且除了一害, 不～公孙胜不去〉これでまずは邪魔者は片づけたから、公孫勝が行かないという心配はない；(«水滸·53»). 〔～皆因强出头〕〔諺〕心を悩ますのはみなむりにでしゃばるからだ；(«元曲·連環計·1»). ②(白)心配させる. 困らせる；'人'を客語にとる. 〈好～人哉〉さてさて心配な事じゃ；(«清平·合同»). 〔名〕悩み. 煩悶. 〈似乎有什么～〉何か思い煩っているようだ. 〈他看得出张裕民有～, 却摸不清为什么〉彼は張裕民に悩みがあるのは見てとったのだが, なぜなのかはわからなかった. 〔応〕(白)ご愁傷さまで.

〔烦恼鬓毛〕 fánnǎo bìnmáo 〔熟〕(白)頭髪を指す；仏教では'烦恼丝'と称する. 〈把这几根～剃去, …〉この髪を剃り落とし、…；(«紅樓夢·33»).

〔烦恼魔〕 fánnǎomó 〔名〕仏教でいう四魔の一つ.

〔烦恼丝〕 fánnǎosī 〔名〕(白)煩悩の糸；仏教で頭髪をいう. 〈万根～〉千筋万筋の黒髪. 緑なす黒髪；(«紅樓夢·66»).

〔烦腻〕 fánnì 〔動〕うんざりする. あきあきする. 〈一连几天的阴雨, 真叫人～！〉連日の長雨で、まったくいやになる. 〈他的事多, 况且不喜人去, 咱们去了, 他岂不～〉あの方(鳳姐)はお忙しくて、まして人がうかがったりするのがお嫌いだから、私たちがうかがったら、彼女はいやがられるにきまっています；(«紅樓夢·14»).

〔烦气〕 fánqi 〔動〕(気がかりなことがあって)心が晴れない. 煩わしがる. いやがる；俗語. 〈这个人爱说一些无味言语, 使人听了有些～〉この人はおもしろみのないことを言いたがり、聞いていていやになる. 〈这样也就没人～我〉こうすれば私をいやがる者はいない.

〔烦情〕 fán, qíng 〔動〕(白)情を煩わす；情実をもって頼み込むこと. 〈二爷好容易烦了多少情, 见了这个人, …〉2のだんな様(賈璉)がずいぶんと頼み込んで、やっとのことでその方にお会いになり、…；(«紅樓夢·48»).

〔烦请〕 fánqǐng ＝'烦劳〔応〕' 〈～光临〉どうぞおいでください. 〈～入房〉どうぞ部屋にお入りください；(«醒世·13»).

〔烦扰〕 fánrǎo 〔形〕①邪魔をする. 迷惑をかける. うるさくする. ②邪魔されて煩わしい. 〈他是想借此解决他内心中的～〉彼はそれにより、彼の内心の煩わしさを解決したかった. ③(白)騒がしくてうるさい.

〔烦热〕 fánrè 〔形〕(書)暑苦しい. 暑くていやになる. むっとするほど暑い. 〈重庆的夏天使人有～之感〉重慶の夏は人に息苦しさを感じさせる暑さだ.

〔烦人〕 fánrén 〔形〕うるさい. 煩わしい. いらいらする. めんどうである. いやらしい. 嫌いだ. 〈这孩子真～！〉この子は本当に世話がやける. 〈他整天抽烟, 真～〉彼は一日じゅうたばこを吸っていて、本当に嫌いだ. 〈～的毛毛雨下起来没完了〉うっとうしいこぬか雨が降り出してやまない. 〔動〕うるさくする. 煩わしい思いをさせる. 人を煩わす. 〈我～给您带了一封信去, 收到了吗？〉私は人に頼んであなたあての手紙を持っていってもらいましたが、お受け取りになりましたか.

〔烦冗〕 fánrǒng 〔形〕(書)①(事務が)煩雑である. 煩わしくしかも忙しい. 繁忙である. 多忙である. ＝'繁冗' ②(文章が)くどくどと冗長である.

〔烦神〕 fánshén 〔動〕①頭を悩ます. 気を遣う. 心配する. ＝'费神' 〈这些事情您就别～啦！〉これらのことについて、あなたは頭を悩まさないでください. ②(方)お手数をおかけしますが…してください. ＝'烦劳〔動〕①'；〔東北〕. 〈～你们把老头子的东西捎去吧！〉すまないけれども、きみたち、おじいさんの荷物を持っていってあげなさい.

〔烦死(了)〕 fánsǐ(le) 〔動〕うるさくてたまらない. 煩わしくてたまらない. 〈～人了！〉煩わしくてたまらない. あきあきするったらない.

〔烦碎〕 fánsuì 〔形〕煩瑣である. こまごまとして煩わしい. ＝'繁

碎'〈这些～的事您就别操心了〉これらの煩瑣な事に、あなたは気をもまないでください.

[煩琐] fánsuǒ 〔形〕(文章や話などが)細かすぎて煩わしい. 煩瑣である. 煩わしい. 手数がかかってめんどうである. いろいろと煩わしい. ＝'繁琐'(書) 〈过于详细, 有点～了〉詳細すぎて少し煩瑣である. 〈都叫他们上来～, 那不依然得公婆操心吗？〉彼らを来させたら、こまごまと煩わしくて、これではやはりしゅうと・しゅうとめに心配をかけることになりはしないだろうか；(«兒女・33»). [～哲学] 1)スコラ哲学. ＝'经院哲学' 2)煩わしくて要領を得ない. くどくどしい；文章や話など. 〔動〕(つまらぬことで)人を悩ます, めんどうをかける. 〈更不好一桩桩～人, …〉なお一つ一つ人にお手数をかけるのもよくないし、…；(«兒女・24»). 〈那里为这点子小事去～他〉とてもこんな些細なことであの方にごめんどうをおかけできません；(«紅樓夢・68»).

[烦透(了)] fántòu(le) 〔動〕煩わしくてたまらなくなる. めんどうでたまらなくさせる.

[煩望] fánwàng 〔動〕(書) ごめんどうでしょうが…していただきたい；〔不完〕.

[煩猥] fánwěi 〔形〕雑多で煩わしい.

[煩文] fánwén 〔名〕(書) ① 繁雑な文章. ② 虚礼. [～琐事] 〔成〕不必要な儀式やわずらわしい事.

[煩文散话] fán wén sǎn huà 〔成〕意味のないとりとめのない話. もってまわった話. 〈姐姐既要我说, 你我这些～都收起来, 咱们只讲实在的〉お姉様が私に話せとおっしゃるからには、お互いこのようなもってまわった話はいっさいやめにして、ただありのままにお話しします；(«兒女・26»).

[煩问] fánwèn 〔応〕お尋ねします. 〈～一声, 到车站怎么走？〉ちょっとお尋ねします、駅へはどう行くのですか.

[煩恶] fánwù 〔動〕(方) うるさがる. めんどうくさがる. 嫌う. 憎む. ＝'烦嫌'；〔東北〕. 〈老厂长最～吹牛拍马的事〉老工場長は、ほらやおべっかがいちばん嫌いだ.

[烦细] fánxì 〔形〕煩瑣で細かすぎる.

[烦嫌] fánxián 〔動〕煩わしく思う. 嫌う. 〈抑制着自己的～〉自分の煩わしい気持ちを抑えている.

[烦想] fánxiǎng 〔名〕(書) 俗な考え. 瑣末な考え. 〈疏～于心胸〉俗な考えを胸から取り除いた.

[烦嚣] fánxiāo 〔形〕(書) (物音や声がいら立たせるように)うるさく騒がしい. 〈～的声音一点也听不到了〉騒々しい音がすこしも聞こえなくなった. 〈清静的会场好像把昨天的～忘记了的一样〉静かな会場は、まるで昨日の騒がしさを忘れてしまったみたいだ.

[烦心] fánxīn 〔動〕余計な心配をする. 神経を遣う. 煩わしい. 〈这件事总解决不了, 真使人～〉この事はいつまでたっても解決できず、全くいやになる. 〈别谈这些～的事情了〉これらの煩わしい事を口にするな. 〈身上略有点不好, 不是什么大病, 也不用老太太～的〉少々体の具合がよくないだけで、たいした病気ではありませんし、大奥様に心配していただくほどのことでもありません；(«紅樓夢・83»).

[烦絮] fánxù 〔形〕くどい. 煩瑣である. (言葉が)煩わしい. くどくどしい. ＝'絮烦'(書) 〈她～地和来买葡萄的同志们要着大价钱〉彼女はくどくど言ってブドウを買いに来た人に高い値段で買ってもらおうとしている. 〈事情是很零乱的, 但是他不嫌～〉事はとても混乱しているが、彼は煩わしさをいとわない. 〈更有无限恩爱, 自不必～〉ますます限りない愛情がわいてきましたことは(当然のことで)いまさらくどくど言うまでもありません；(«紅樓夢・21»). [～拖沓]くどくどしくぐずぐずする. あれこれ瑣末なことまで話し込む. 微に入り細を穿った話をする；(«兒女・12»).

[烦叙] fánxù 〔動〕(書) くどくど述べる. 〈不再～〉これ以上くどくど述べない；小説の常套語.

[烦言] fányán (書) 〔名〕① 争いの言葉. 怒りや不平の言葉. [口无～] 不平一つ言わない. 怒りや腹だちを口にしない. [啧有～] 〔成〕 1) しきりに非難の声があがる. 2)多くの人がしきりに是非を論じる；(«左傳・定公4年»). ② 煩わしい言葉. くどい言葉. [～碎辞] 同上. 〔動〕くどく言う.

[烦厌] fányàn 〔動〕煩わしがる. 嫌う. ＝'厌烦' 〈我很～这个人〉私はこの人のことを煩わしく思っている. 〈我最～的就是每天睡在同样一张床上〉私にとって最もいやなことは毎日同じベッドで眠ることである. 〈他一听到蝉单调的叫声就～得头痛〉彼はセミの単調な鳴き声を聞くと、うっとうしくて頭が痛くなる.

[烦忧] fányōu 〔動〕悩み憂える. 思い煩う.

[烦郁] fányù 〔動〕(書) 煩悶する. 苦悶する. 気持ちが晴れない. 〈最近有几件事使他感到～〉最近彼をふさぎこんだ気持ちにさせるような出来事がいくつかあった.

[烦杂] fánzá 〔形〕煩雑である. 錯雑・混乱している. ＝'繁杂'(書) 〈事情更加～了〉事情はいっそう煩雑になった.

[烦躁] fánzào ＝'烦燥' 〔形〕いらだたしい. 煩わしくて気がもめる. いらいらする. 煩わしく気ぜわしい. 〈心里～〉気がくしゃくしゃする. 〈厂长握着话筒, ～地问秘书：怎么回事？〉工場長は受話器を握りながら、いらだたしそうに秘書に何事かと尋ねた. 〈他听着这声音, 心里怪～的〉彼はこの音を聞いていて、ひどくいらだたしい思いだった. 〈在这种幽美的环境中他已经感到～了〉こうした静かな環境にいても、彼はもういらだたしく感じていた. 〈叔齐听了又～又心酸〉叔斉は聞くといらだちもし、心痛む思いであった；(«魯・故・采»). 〈那日, 正是黄梅时候, 天气～〉その日、それはちょうど梅雨のころだったが、むしむしする天気にうんざりさせられていた；(«儒林・1»). [～撩乱]心がいらだって乱れるさま；'撩'は'缭'の仮借；(«二拍・9»). [～欲死]いらいらして心中堪えがたい. 〔名〕いらだたしさ. 煩わしさ. 〈给他添了～〉彼に煩わしい思いをさせる.

[烦重] fánzhòng 〔形〕(仕事などが)難しい, 困難である, 骨がおれる. (使役などが)煩わしく苦しい.

[烦尊步] fán zūnbù 〔連〕(書) ご足労をかける.

[蕃㊀]

fán ① 茂る. 〈草木～盛〉草木が茂る. ② 増える. 繁殖する. 〈～息〉☞〔語彙〕. // ㊁ fān, ㊂ pí

[蕃茂] fánmào 〔動〕(書) 繁茂する.

[蕃盛] fánshèng 〔動〕(書) ① 繁茂する. 〈草木～〉☞〔字解〕①. 〈园子里花木, 也可以每年滋长～〉園内の花や木も、年ごとに生い茂ることになるでしょう；(«紅樓夢・56»). ② 栄える. ＝'昌盛' 〈至今子孙～遂为巨族〉今は子孫は栄え、大きな一族となっている；(«醒世・10»).

[蕃庶] fánshù 〔形〕(書) 数が多い.

[蕃息] fánxī 〔動〕(書) 繁殖する.

[蕃衍] fányǎn (書) ＝'繁衍' 〈今其子孙住居瑞昌兴国之间, 号为柯陈, 颇称～〉今、その子孫は瑞昌と興国の間に住み、号を柯陳といい、すこぶる繁栄しているといわれる；(«二拍・27»). 〈至今施支二姓, 子孙～, 为东吴名族〉今日に至るまで施と支の両家は、子孫が繁栄し、東呉地方の名高い家柄となっている；(«警世・25»).

[蕃育] fányù 〔動〕(書) 養育する. 育てる.

[蕃殖] fánzhí (書) ＝'繁殖'

[蕃滋] fánzī 〔動〕(書) 繁殖する. 多く生える.

[樊]

fán ① まがき. ＝'篱笆' ② 〔名〕姓.

[樊篱] fánlí 〔名〕(書) 垣根. (転) 事物の制限・束縛のたとえ. 不自由な境地. 〈冲破旧的～〉古いわくを打ち壊す.

[樊笼] fánlóng 〔名〕(書) 樊籠. 鳥かご；不自由な境地. 世俗名利の束縛. 束縛された境地. 〈走求名利无双地, 打出～第一关〉走り求む名利無双の地、打ち出ずる樊籠第一の関；(«紅樓夢・119»). 〈这正是：割断丝罗干金海, 打开玉锁出～〉これまさに、糸蘿を断ち切って金海を乾かし、玉鎖を打開して樊籠より出ず；(«西遊・83»).

[樊楼] fánlóu 〔名〕(旧) 白礬楼；北宋の時、東京の有名な酒楼. 後に大酒楼を指す；'樊'は'礬'の仮借. 〈将及半晌, 见座酒楼, 好不高峻！乃是有名的～〉しばらくすると酒屋が見えてきた. 何と高くてすばらしいのだろう. これが名だたる白礬楼である；(«古今・11»). 〈教他直去～深阁里吃酒〉彼をまっすぐ白礬楼の奥の座敷につれて行き、酒を飲ませている；(«水滸・7»).

[樊然] fánrán 〔形〕(書) 入り乱れているさま. 〈～淆乱, 吾恶能知其辩〉雑然として入り乱れている、わしにどうしてその区別がわかろう；(«莊子・齊物論»).

[墦]

fán 墳墓. 墓.

[璠]

fán ① 美しい玉. 宝玉. 〈～玙〉(-yú) 1)魯の国の美しい玉の名. 2)楽器の名. 〈用七宝饰之, 铭曰～玙之乐〉七宝で飾って、銘には'璠玙之乐'とあった；(«小說»). ② 〔名〕姓.

[燔]

fán ① 燃やす. ② あぶる. ＝'烤'

[燔针] fánzhēn ＝'火针'

[燔炙] fánzhì 〔動〕(書) 焼いてあぶる. 〈在灰中, 了不以～为弊〉灰の中にいて、焼きあぶられてもちっとも苦にしなかった；(«續異記»).

[燔灼] fánzhuó 〔動〕(書) ① 焼けつく. 〈只见宝钗满面通红, 身如～, …〉見れば宝釵は顔じゅう真っ赤で、身は焼けつくよう、…；(«紅樓夢・91»). ② 欲望が燃えさかる.

[膰]

fán 宗廟の祭祀に用いる焼いた肉.

[繙㊁]

fán 〔繙冤〕(fányuān) 〔動〕(書) むやみやたらに取る. // ㊀ fān

[羳]

fán 腹の黄色いヒツジ.

[蹯]

fán 獣の足. 〈熊～〉クマの足. ＝'熊掌'

[繁㊀](緐)

fán ① 込み入っている. ↔'简' 〈～分数〉(数) 繁分数. ② 多い. 〈实～有徒〉この種の人はまことに多い. 〈～星〉☞〔語彙〕. ③ 生い茂る. 繁茂する. ④ (家畜などが)繁殖する, 子を生む. 〈自～自养〉自分の生んだ子を自分で育てる. // ㊁ pó

[繁本] fánběn 〔名〕(文) 複数の版本が存在するもののうち、内容・文字がより多い版本；また簡略本・ダイジェスト本の原本を指す.

[繁博] fánbó 〔形〕(書) (引証が)多くてしかも広範囲である.

[繁昌] fánchāng [形] (書) 繁栄している. 〈会带来以后的～〉今後の繁栄をもたらすだろう.
[繁凑] fáncòu [動] (書) 群がるように集まる. 蝟集じゅうする.
[繁多] fánduō [形] (種類が)とても多い. 雑多である. 豊富である. 繁多である. (慣) 〈花色～〉品柄がとても多い. 〈种类～〉種類が豊富である. 〈倩儿平日～的工作妨碍着她跟翠环接近〉倩児の日ごろの雑多な仕事は彼女と翠環が親しくなるのを妨げていた. 〈传的名目很～〉伝記の名はたいへん多い; (《魯・吶・阿》).
[繁费] fánfèi [名] (書) たくさんの出費. 繁雑な費用. 〈无益的～省一省〉むだな雑費の節約をはかる; (《兒女・33》).
[繁分数] fánfēnshù [名] (数) 繁分数. 複分数; 分子か分母の中にさらに分数をもつもの.
[繁复] fánfù [形] (書) 重複して複雑である. 〈～的组织工作〉繁雑な組織活動.
[繁富] fánfù [形] ① 多い. 広い. 豊富である. 〈卷帙～〉書籍の冊数が多い. 〈著述～〉著作が多い. 〈征引～〉引用が豊富である. 〈交际～〉交際が広い. ② 繁栄している. 〈都市～〉都市が繁栄する. 〈天下～〉天下が繁栄する; (《儒林・2》).
[繁花] fánhuā [名] 繁茂した花. 咲き乱れた花. いろいろな花. 〈公园里万紫千红, ～怒放〉公園にはいろとりどりに多くの花が咲き誇っている. [～似锦] [成] 多くの花が錦にしきのようにいろとりどりに咲き乱れる. (喩) 豊富多彩である. 富み栄える.
[繁花林蛇] fánhuālínshé [名] (動) アズミマダラオオガシラ.
[繁华] fánhuá [形] (都市や街が)にぎやかである. 繁華である. (慣) 〈～之地〉にぎやかな所. 〈这一带是城里最～的地方〉このあたりは町でいちばんにぎやかな所です. 〈他们又说上海地方太～, 你一个人到那ル会学坏的〉彼らはこうも言っています, 上海地方はにぎやかすぎて, あなた一人でそこに行けば, 悪いことを学ぶはずだと. [～花锦] [成] にぎやかなさま. 繁華なさま. (例) 〈～田地〉にぎやかな所; (《宣和》).
[繁伙] fánhuǒ [形] (書) 繁多である. 多忙である. 〈武生为府掾属, 公务～〉武は府の属官で, 公務が多忙であった; (《飛烟》).
[繁句] fánjù [名] (語) 複雑な文.
[繁剧] fánjù [形] (書) (仕事が)繁雑で激しい. 繁劇である. 〈公务～〉公務が繁劇である. 〈以无用之才, 管～之任〉役にたたない人間なのに, やっかいな仕事をする; (郭璞《辭尙書表》).
[繁丽] fánlì [形] (書) (詞藻が)豊富で美しい. 〈词藻～〉詞藻が豊富で美しい.
[繁缕] fánlǚ [名] (植) ハコベ. アサシラゲ.
[繁乱] fánluàn [形] 繁雑で乱れている.
[繁忙] fánmáng [形] 繁忙である. 多忙である. 〈任务十分～〉任務が多忙を極める. 〈工作～〉仕事・活動が多忙である.
[繁茂] fánmào [動] (草木が)繁茂している, 盛んに茂っている. 〈树木～〉木々が生い茂っている. 〈到处都盛开着～的樱花〉いたるところ多くのサクラの花が咲きほこっている. 〈对岸仿佛全是～的绿树〉向こう岸はすべて緑の木で覆いつくされているかのようだった. 〈～的枝叶编成了两个巨筛〉生い茂った枝葉で二つの大きなふるいを編んだ.
[繁密] fánmì [形] ぎっしり詰まっている. 密である. (物・事が)ひっきりなしである, ひんぱんである. 〈～的星辰〉いっぱいの星. 〈～的树叶〉すきまのない木の枝. 〈～的树林〉密生している林. 〈枪声～了〉銃声が激しくなった. 〈～的鞭炮声〉絶え間ない連発爆竹の音. 〈对面是～的绿树〉向かい側は緑の木々が密生している. 〈窗外的脚步很是～〉窓の外の足音はひっきりなしに続いている.
[繁难] fánnán = '烦难'
[繁闹] fánnào [形] にぎやかである. 繁華である. 〈上海是个～的地方〉上海はにぎやかな所だ.
[繁歧] fánqí [動] (書) 繁雑に分かれている. 〈免去称呼之～〉呼び方の繁雑さを免れる.
[繁缺] fánquē [名] (旧時)忙しい官職. 実入りの多い官職をいう. 繁雑かつ重要な職.
[繁荣] fánróng [形] ① 繁栄している. 栄えている. 〈经济～〉経済が繁栄している. 〈国家日趋～〉国運が隆盛に赴く. ② (植物が)よく茂っている. 〈卉木～, 和风清穆〉草木が茂り, のどかな風がすがすがしい; (陶潜《勸農》詩). [動] 繁栄させる. 〈～了市场〉市場を繁栄させる. 〈进一步～少年儿童文艺〉さらに少年児童文芸を盛んにする. 〈发展生产, ～经济, 提高人民的生活水平〉生産を伸ばし, 経済を盛んにし, 人民の生活水準を向上させる. 〈～社会主义文化是文艺工作者的任务〉社会主義の文化を繁栄させるのは文芸工作者の任務だ. [～昌盛] (国家が)繁栄し, 勢いよく発展していること. さかんに発展し, 活気にあふれるさまの形容. (例) 〈祝贵国～〉貴国の繁栄ご発展をお祈り申し上げます. (例) 〈把中国引向～〉中国を繁栄する国へと導く.
[繁冗] fánrǒng = '烦冗' 〈家父又年经老迈, 残疾在身, 公务～〉しかもうちの父は年老いている上に体の自由がきかず, 公務に多忙です; (《紅樓夢・7》). 〈用军兴法, 转漕～, 惊扰夷民〉軍興法を用いたので, 食糧の運送が繁雑になり, 民衆を悩ませた; (《警世・6》).
[繁缛] fánrù [形] (書) こまごまと煩わしい.
[繁盛] fánshèng [形] 繁栄している. 隆盛である. 繁盛する. 〈这个城市越来越～了〉この都市はますます繁栄した. 〈他们高家不知道会变成一个怎样～的大家庭〉彼ら高家はどんなに繁栄する大家庭になるかわからない. 〈把～的一段街面跑过, 跑到了人行稀少的街尾〉にぎやかな通りを走り, 人通りの少ない街のはずれまで行った. 〈支派～〉子孫が繁栄している; (《紅樓夢・2》).
[繁暑] fánshǔ [形] ひどく暑い. = '烦暑' 〈可使～坐变清凉〉猛暑を座して涼しく変えることができる; (《新五代史・郭崇韜傳》).
[繁庶] fánshù [形] 繁多である. 豊富である. とても多い. 〈土产～〉特産品が豊富である. 〈户口～〉世帯数がとても多い.
[繁碎] fánsuì [形] 多くてこまごまとしている. 雑多である. 瑣末さまつである. 〈～的脚步声〉多くの小刻みな足音.
[繁琐] fánsuǒ [形] 煩わしい. 煩瑣である. = '烦琐' 〈忘记了～的现实〉煩わしい現実を忘れた. 〈他的责任非常～〉彼の責任は非常に煩瑣である.
[繁腾] fánténg [動] (慣) (相場が)奔騰ほんとうする. [市场～] 市場奔騰.
[繁体字] fántǐzì [名] (語) 繁体字; すでに簡体字に代えられた漢字; 例えば'條'は'条'の繁体字.
[繁蔚] fánwèi [形] (書) 繁多である. 盛んである. 〈花木～〉花や木が茂っている.
[繁文] fánwén [名] (書) すべての細かい事柄・手続き. 〈一切～不必细表〉いっさいの細々とした事柄は詳しく申し上げることはしない; (《官場・59》). [～缛节] [～缛礼] [成] 繁文縟礼はんぶんじょくれい. 煩瑣はんさで不要な礼節. 煩わしい虚礼. (喩) 煩瑣な事柄. (例) 〈文化里含有许多许多不必要的～〉文化にはきわめて多くの不要な煩わしいことがある.
[繁芜] fánwú [形] (書) (文字が)繁雑でごたごたと整わない. ごたごたと乱雑であること.
[繁息] fánxī [動] (書) 繁殖する; '息'は生息する. 〈后苑草木鸟兽～茂盛〉宮城の後ろの庭園では草木が生い茂り, 鳥獣が繁殖していた; (《海山・下》).
[繁细] fánxì [形] (書) 煩わしい. 煩瑣である.
[繁弦急管] fán xián jí guǎn [成] テンポの速い管弦の音. = '急管繁弦'; (銭起《瑪瑙杯歌》).
[繁嚣] fánxiāo [形] (書) (声や音が)うるさいほどかまびすしい. 繁栄してにぎやかである. 〈～的街市〉にぎやかな町なか.
[繁兴] fánxīng [動] しきりに起こる. 〈谣言～〉謡言がしきりに飛ぶ. 〈灾祸～〉災いが頻発する.
[繁星] fánxīng [名] ちりばめられたような星. 〈～烁烁〉たくさんの星がきらきらと輝く. 〈月黑之夜, ～满天〉(新月で)月もない夜, ちりばめられたような星が空いっぱいに広がっている.
[繁喧] fánxuān [動] 声や音が多くて騒々しい. かまびすしい. うるさい. 〈～的水车声〉うるさい水車の音.
[繁衍] fányǎn [動] (書) 生い茂る. 増え広まる. 繁茂する. 繁殖する. しだいに増加したり拡大したりする. 繁栄する. 〈但只我们自今去后, 保你这一庄上人家, 子孙～, 六畜安生〉しかし今後は, 我々で村じゅうの人たちが, 子孫は繁栄し, 家畜はのんびりと暮らすことができるよう守ってやろう; (《西遊・99》). [～生息] 同上.
[繁翳] fányì [形] (書) 茂って影がある. こんもりと茂っている. 〈只见篱上花枝鲜媚, 四周树木～〉垣根の上には, 花の枝が鮮やかに咲きこぼれ, 周囲には木立がこんもりと生い茂っている; (《醒世・4》).
[繁缨] fányīng [名] (書) (諸侯の)馬上の装飾.
[繁育] fányù [動] 繁殖させる. 育成する. 〈～优良品种〉優良品種を繁殖育成する.
[繁杂] fánzá [形] 繁雑である. 複雑である. 〈这样～真使人受不了〉こう繁雑ではほんとうにたまらない. 〈不赞成这些～的礼节〉これらの繁雑な儀礼に賛成しない. 〈奔走于这工厂创办过程中的一切～事务上〉この工場の創設過程のすべての煩わしい事務で奔走した.
[繁赜] fánzé [形] 繁雑で奥深い.
[繁征博引] fán zhēng bó yǐn [成] (論証の際に)大量の引用を用いる.
[繁枝蜈蚣藻] fánzhī wúgōngzǎo [連] (植) スジムカデ.
[繁殖] fánzhí [動] ① 繁殖する. 〈在溪边岸下～〉渓流の崖がけに生えている. 〈～了第二代, 第三代〉繁殖して第二代, 第三代になっている. ② 子を生む. [名] 繁殖. 増殖. [～保护] 繁殖助長. 繁殖保護. [～床] (園) 繁殖床. [～季节] 繁殖期. [～控制] 繁殖抑制; 放射線処理を経て, 生殖能力のない雄を作り出すこと. [～力] 受精力. 繁殖力. (例) 〈家兔的～很强〉飼いウサギの繁殖力はとても旺盛おうせいだ. [～率] 繁殖率. [～农场] 家畜改良農場. [～期] 繁殖期. 交尾期. [～室] (園) 繁殖室. [～仪式] 豊年を祈る祭りなどの儀礼.
[繁重] fánzhòng [形] (労働・負担などが)多く重い, やっかいである. 繁雑である; '沉重'より量の面を強調する. 〈过去工人们劳动非常～〉昔は労働者の労働がとてもひどかった. 〈～的任务〉繁雑な任務. 〈～的体力劳动〉負担の重い肉体労働. 〈那些～的礼节〉あのややこしい礼儀作法の数々. 〈这一堆物件分发真～〉この一山の品を分けるのは全くやっかいだ. 〈工作很～, 很艰苦〉仕事はきわめて繁雑で骨がおれる.

[蘩]

fán (植) シロヨモギ. = '白蒿'

F

[瀿] **fán** 水が激しい勢いであふれる.

[蟠] **fán** 〔昆〕バッタ. イナゴ.

[反] **fǎn** ① 〔動〕ひっくり返す. ひっくり返る. 〈～败为胜〉劣勢から優勢に転じる. 逆点勝ちする. 〈～守为攻〉守勢を転じて攻勢を取る. 〔形〕あべこべの. 裏返しの；この場合は不完全形容詞. ↔'正' 〈这纸看不出～面正面〉この紙は裏表の見分けがつかない. 〈～背着手〉後ろ手を組んでいる. 〈放～了〉あべこべに置いた. 〈袜子穿～了〉靴下をあべこべにはいた. ② 〔副〕あべこべに. 予想と異なって. 逆に. かえって. 反対に. 〈画虎不成～类犬〉トラを描くつもりがトラにならずにイヌみたいになってしまう；高望みをして失敗し、お笑いぐさとなるたとえ；(《後漢書・馬援傳》). ③ 〔動〕背く. 反逆する. たてつく. 謀反する. 謀反を起こす. 〈造～〉反逆する. 造反する. 〈官逼民～〉お上が圧迫を加え民を反逆させる. ④ 反対する. 反抗する. 〈～帝〉帝国主義に反対する. ⑤ 返す. 省みる. 〈～求诸己〉省みて自身に求める. 反省する. ⑥ 類推する. 〈举一～三〉一によって三を類推する. ⑦ 〔動〕(方) 大声でののしる. ののしり騒ぎたてる. 訓戒する. お説教する；〔閩〕. 〈今朝～仔一场〉今日ののしり騒ぎたてた. 〈～仔一泡〉さんざん叱りつけた；(《海上花・17》). ⑧ 〔副〕(方) いずれにせよ. どっちみち；〔北京〕. 〈～我不去〉どっちみち私は行かない. 〈～怎么都行〉いずれにせよどれでもかまわない. ⑨ 〔語〕反切. ⑩ 〔白〕立ちかえる. 復帰する.

[反凹点] fǎn'āodiǎn 〔名〕(数) 変曲点.

[反巴掌] fǎnbāzhang 〔名〕手の甲で打つこと；拳法の一手法. 〈打一～〉手の甲で一発くらわす.

[反把] fǎnbǎ 〔動〕(方) ① 反乱する；〔広西〕. 〈抓住龙虎峒为～基地〉竜虎峒をおさえて反乱の根拠地とする. ② ＝'翻悔'

[反霸] fǎnbà 〔動〕(略) ① 覇権主義に反対する. ＝'反对霸权主义' ② ボスに反対する. ＝'反对恶霸' 〔名〕反覇権主義. [～斗争] 1) 覇権主義に反対する闘争. 2) ボス打倒のための闘争；解放直後行われた運動. [～镇反]ボスに反対し反革命を弾圧する；1954年ごろから農村で行われた.

[反败为胜] fǎn bài wéi shèng 〔成〕☞〔字解〕①.

[反绑] fǎnbǎng 〔動〕後ろ手に縛る. 〈把这家伙～了起来〉こいつを後ろ手に縛った.

[反包围] fǎnbāowéi (軍) 〔動〕逆包囲する. 〔名〕逆包囲.

[反报价] fǎnbàojià 〔名〕(商) 対抗申込み. カウンター・オファー.

[反背] fǎnbèi 〔動〕背く. たてつく. 〈～恩义〉恩義に背く. 〈故意和人～〉わざとたてつく. 〈你今缘何～朝廷？〉おまえはいま何ゆえに朝廷に弓を引くのか；(《水滸・70》). 〈尔为甚～朝廷？〉おまえはなぜ朝廷に背くのか；(《武王伐紂平話・下》).

[反本] fǎnběn 〔動〕(書) 根本を忘れない. 根本に立ち返る. 顧みて根本を求める. もとに返す. 元どおりにする.

[反比] fǎnbǐ ＝'反比例' 〔名〕(数) 反比例. 反比. 逆比例. 〈成～〉反比例する.

[反璧] fǎnbì 〔動〕(書) 他人の贈り物を返す； '反'はまた'返'ともする. ＝'敬璧', '璧谢', '璧还'

[反边] fǎnbiān 〔名〕(方) 左の方. 左側.

[反鞭] fǎn, biān 〔動〕(方) むちを打ち返す. 反撃する；(政治において)寝返る, 反旗を翻す；〔東北〕. 〈反正也不怕, 料定他们也反不了鞭〉どっちみち恐れることはない、彼らは裏切ることもできないでしょうから.

[反变层] fǎnbiàncéng 〔名〕(気) 反彩層.

[反标] fǎnbiāo 〔名〕(略) 反動的な標語. ＝'反动标语'

[反并联] fǎnbìnglián 〔名〕(機) 逆並列. [～连接法]ダブル・コンバーター.

[反拨] fǎnbō 〔動〕① 反発する. ② 跳ね返る. 〈～过来的皮球〉跳ね返って来るボール；(《魯・彷・示》).

[反玻璃化] fǎnbōlihuà 〔名〕(化) 失透.

[反驳] fǎnbó 〔動〕反駁する. 抗弁する. 〈公然～〉公然と反駁する. 〈没有～的余地〉反論の余地がない. 〈我要～她〉私は彼女に言い返してやる.

[反哺] fǎnbǔ 〔動〕(書) '慈乌' 〔カラスの一種〕が口移しに親鳥に餌を与える. (喩) 親の恩に報いる. 〈慈乌～以报亲〉カラスが口移しに食物を与え親の恩に報いる；(梁武帝《孝思賦》). [～之情]（親に対する）恩返しの気持ち. 親孝行の心情. 孝行心.

[反操作] fǎncāozuò 〔名〕(機) 逆操作.

[反侧] fǎncè 〔動〕(書) ① 寝返りをうつ；不安なさま. 〈辗转～〉展転として寝返りをうつ. 〈惟忧～, 疢如疾首〉ただ憂えて、展転反側し、病の頭にあるがごとし；(《三國・73》). 〈傍人为之～、充神意自若〉まわりの人はこのために不安でたまらなかったが、(何)充は落ち着いた表情をしていた；(《郭子》). ② 二心を抱く. 裏切る. おとなしく従わない. ③ 変化して安定しない. ＝'反覆' ④ 法に背く.

[反差] fǎnchā 〔名〕コントラスト. 解像性；撮影用語. [～范围] (機) コントラスト範囲. [～调整] (機) コントラスト調整. [～系数]コントラスト係数.

[反常] fǎncháng 〔形〕常態に反する. 異常である. 常軌を逸している. 正常でない. 〈这几天天气有点～〉ここ数日天候がおかしい. 〈近来他的性情有些～〉近ごろ彼は性質がちょっと異常だ. 〈从出奇的寂静中感到了情况～〉異常なまでの静けさから、情況がただならぬと感じた. 〈做坏事越大, 越受人尊敬, 她不能了解这种～的现象〉悪事が大きければ大きいほど、人の尊敬を得るという異常現象は彼女の理解を越えるものであった. [～传播] (機) 異常伝搬. [～的天气]異常気象. [～电压]異常電圧. [～分散] (機) 異常分散. [～钢] (冶) 異常鋼. [～辉光] (機) 異常グロー. [～祭仪]一種の宗教の儀式；いっさいの日常生活の行為が相反する行為によって暫時とって代わる. [～结构] (化) 異常構造. [～开花] (植) 不時開花. [～粘度] (土) 異常粘性. [～粘性] (化) 異常粘性. [～凝固] (機) 異常凝結. [～暖冬] (気) 暖冬異変. [～色散] (機) 異常分散. [～温度]異常温度. [～絮凝] (土) 異状絮固. 〔名〕① (医) アノマリズム. ② (体) 凡ミス. イージー・ミス.

[反肠子] fǎn chángzi 〔動〕(方) 後悔する. 悔やむ. ＝'反悔'；〔東北〕. 〈你又反什么肠子呀！〉きみはまた何を後悔しているんだ.

[反潮] fǎncháo 〔動〕① 一度乾いたものがまた湿る. ② (方) 湿気が出る； '回潮'とも. 〔名〕(機) 汗擦.

[反潮流] fǎncháoliú 〔動〕潮流に逆らう. (喩) 世俗に流されない. 流俗の意見は問題としない. 社会の変動もしくは発展の動きに反対する. 〈文革期间曾提出～〉文革中、反流俗がかかげられた. 〈思想认识模糊, 不敢～〉思想認識がはっきりせず、あえて社会の変動. もしくは発展の動きに対して反対しようとする勇気がない.

[反衬] fǎnchèn 〔動〕反面から表出する. 裏から引き立てる；逆なもの・反対のものに託して、あるものを際立たせる. 〈农民自发斗争的失败可以～出无产阶级领导的重要性〉農民による自然発生的な闘争が失敗したことは、プロレタリア階級が指導することの重要性を顕著に示している.

[反称性] fǎnchènxìng 〔名〕(機) 歪み.

[反称阵] fǎnchènzhèn 〔名〕(機) 交代行列.

[反冲] fǎnchōng 〔名〕(機) キック・バック. リアクション. [～栽模]逆さ抜き型. [～电子]反跳電子. [～粒子]リコイル. [～能量]反跳エネルギー. [～原子]リコイル. [～质子]反跳陽子.

[反冲击] fǎnchōngjī 〔名〕逆襲. 反撃. 迎撃戦. [～部队]逆襲部隊. ＝'反攻部队'

[反冲力] fǎnchōnglì 〔名〕(物) 反動力. 反力.

[反充电] fǎnchōngdiàn 〔名〕(機) 反対充電. 逆充電.

[反刍] fǎnchú 〔動〕(動) 反芻する. ＝'倒嚼' 〔名〕反芻. [～动物]反芻動物. [～类]反芻類. [～胃] (動) 反芻胃.

[反穿] fǎnchuān 〔動〕裏返しに着る. 〈～毛衣〉セーターを裏返しに着る. [～皮袄] 〔歇〕皮衣を裏表に着る. (喩) 内も外も熱い. '里外发烧'で双方から迫られること.

[反串(儿)] fǎnchuàn(r) 〔動〕(芝居などで)代役をする.

[反唇] fǎnchún 〔動〕唇を反す；不満気・不服なようす. 人の批判を素直に受け入れられないことのたとえ. 互いにこだわっていることの形容. [～讥讽] 〔成〕指摘され責められたことに不服で逆に相手をそしる. [～讥笑][～相讥][～相稽] 〔成〕手のひらを返して相手を悪く言うこと. 口答えして相手をそしる. 責めを受け、不服で反対に相手をそしる；(《漢書・賈誼傳》).

[反磁性] fǎncíxìng 〔名〕(機) 反磁性. 反磁気.

[反打] fǎndǎ 〔動〕しかって打つ. 〈不该这么～她〉彼女をこんなにしかり殴ることはないじゃないか.

[反打瓦] fǎndǎwǎ 〔動〕自分の過失・落ち度をたなにあげて人をとがめる. 自分の罪を人にかぶせる.

[反弹道导弹] fǎndàndào dǎodàn 〔連〕(軍) 反弾道ミサイル.

[反弹道弹导弹] fǎndàndàodàn dǎodàn 〔連〕(軍) 弾道弾迎撃ミサイル；ＡＢＭ.

[反党] fǎndǎng 〔形〕(略) 反共産党(の)；〔不完〕. [～分子]反党分子. [～集团]反党集団. [～联盟]反党連盟.

[反导弹] fǎndǎodàn 〔名〕(軍) 対ミサイル. [～导弹]アンチ・ミサイル・ミサイル. 弾道弾迎撃ミサイル；ＡＢＭ. 対ミサイル・ミサイル；ＡＭＭ. [～火箭]対ミサイルロケット. [～武器]対ミサイル兵器.

[反倒] fándǎo 〔動〕さかさまにする. 逆にする. [不许～] (旧) 天地無用. ＝'不许颠倒' ☞〔次項〕

[反倒] fǎndào ＝'反而'； '反而'より口語性が強い. 〈有时没有工作～觉得心里空荡荡的〉時には仕事がない方がかえって心に空しさを感じることがある. ☞〔前項〕

[反登陆] fǎndēnglù 〔名〕(軍) 反対上陸. 逆上陸.

[反帝] fǎndì 〔形〕(略) 反帝国主義(の)；〔不完〕. [～斗争]反帝闘争. [～反封建]反帝反封建. [～运动]反帝運動.

[反地磁] fǎndìcí 〔名〕(地) 反地磁.

[反电动势] fǎndiàndòngshì 〔名〕(化) 逆起電力.

[反电压] fǎndiànyā 〔名〕(電) 逆電圧.

[反调] fǎndiào 〔名〕反対の論調. 反対の調子. 〈唱～〉反対の調子で歌いあげる.

[反掉] fǎn, diào 〔動〕反対したり、打撃を与えたりして消滅させる. 一掃する. 〈～官僚主义〉官僚主義に反対し打撃を与えて消滅させ

る．〈～保守，赶上先进〉保守に反対し打撃を与え、先進に追いつく．

〔反谍报〕fǎndiébào〔名〕軍 対課報．対偵課．＝'反间谍'［～活动］対課報活動．

〔反盯人〕fǎndīngrén〔名〕体 逆マーク；ホッケー．

〔反冻〕fǎndòng〔動〕春になり、冬至から81日後に水が再び凍結する．

〔反动〕fǎndòng〔形〕反動的である；日語．〈这个看法太～了！〉この見方はあまりに反動的だ．〈～地叫嚣改朝换代〉世をかえると反動的にわめきたてる．〔名〕① 反作用．〈这完全是旧社会婚姻压迫的～〉これはまったく旧社会の婚姻制度による抑圧の反動だ．〈现在情形更紧急、更厉害的～马上就会来的〉今は情況がいっそう切迫していて、もっとひどい反動がすぐにやってくる．② 反動．［～分子］反動分子．［～集团］反動集団．［～阶级］反動階級．［～浪潮］反動の高まり．［～理论］反動理論．［～统治］反動的支配．［～派］反動派．［～势力］反動勢力．［～思潮］反動的思潮．［～文字］文書でまき散らされる反動的な邪説．［～行为］反動的行為．［～性］反動性．反動的(な)．［～宣传］反動的宣伝．③ 化 反動．④ 反動的な人；俗語．

〔反动轮〕fǎndònglún〔名〕機 反動車．リアクション・ホイール．

〔反动作〕fǎndòngzuò〔名〕体 逆モーション；テニス．

〔反斗〕fǎndǒu〔形〕方 いたずらである；跳びはねて騒ぐ；広．

〔反读〕fǎndú〔名〕軍 逆読み．

〔反对〕fǎnduì〔動〕反対する．反抗する．妨害する．たち向かう；日語．〈～修正主义〉修正主義に反対する．〈～侵略〉侵略に反対する．〈～敌人的工作〉敵と抗争する活動．〈有～的意见没有？〉反対の意見がありますか．〈用各种可能的方法～中国人民〉いろいろな可能な手段をこうじて中国人民にたちむかってくる．〈它是～马克思列宁主义的〉それはマルクス・レーニン主義に反対するものである．〈佩珠思索一下就～说〉佩珠はちょっと考えて反対して言った．〔名〕反対．反抗．妨害．抗争．［～党］野党．反対党．［～订货］経 カウンター・オーダー．［～派］反対派．反対派の人．［～行动］反対行動．［～者］反対者．反抗者．妨害者．

〔反对称〕fǎnduìchèn〔名〕反対称．［～方阵］数 反対称正方行列．［～函数］数 反対称関数．［～性］反対称性．［～振动］機 反対称振動．［～状态］機 反対称状態．

〔反对数〕fǎnduìshù〔名〕数 真数．

〔反夺权〕fǎnduóquán〔動〕権力奪取に反対する．〈进行～〉権力の奪取に反対する．

〔反而〕fǎn'ér〔副〕反対に．かえって．むしろ逆に；予期・予測される結果・結論とは逆になることを表す．主語の前に用いることはできない．'不但没有(不)…，反而…'のように呼応形式で複文にも用いられる．〈春天到了，怎么天气～冷起来了〉春になったというのに、なんと逆に寒くなってきた．〈老王住得最远，可是他～先到〉老王は住まいがいちばん遠いのに、その彼がいちばん先にやってきた．〈雨不但没有停，～越下越大了〉雨はやむどころか、ますます大降りになってきた．〈船中～显得明亮了〉船の中はかえって明るくなった．

〔反法西斯〕fǎnfǎxīsī〔形〕ファシストに反対する．反ファッショ(の)；〔不定〕．〈全世界劳动者的～运动〉全世界の労働者による反ファシスト運動．［～阵线］反ファッショ戦線．

〔反方位角〕fǎnfāngwèijiǎo〔名〕地 逆方位角．

〔反方向行进〕fǎnfāngxiàng xíngjìn〔連〕軍 背面行進．

〔反方阵〕fǎnfāngzhèn〔名〕数 逆正方行列．

〔反封〕fǎnfēng〔形〕略 反封建主義(の)；〔不定〕．＝'反对封建主义'

〔反封建〕fǎnfēngjiàn〔名〕封建主義反対．

〔反封锁〕fǎnfēngsuǒ〔名〕逆封鎖．〔動〕逆封鎖する．

〔反峰压〕fǎnfēngyā〔名〕電 陽極最高逆電圧．

〔反服〕fǎnfú〔動〕書 ① 目下の者の喪に服する．親が子の喪に服する．［～生］子どもの喪に服する親の自称．② 略 自分の本来の境遇にもどる．＝'反我初服' ③ 背いたり服従したりする．

〔反符合〕fǎnfúhé〔名〕機 逆の合致．

〔反伏击〕fǎnfújī〔名〕待ち伏せ攻撃に対する反撃．

〔反辐射导弹〕fǎnfúshè dǎodàn〔連〕軍 対輻射ミサイル．

〔反腐蚀〕fǎn fǔshí〔連〕ブルジョア階級思想が人間を変質させ堕落させる風潮に反対する．〈要利用这个机会，进一步抓好～教育〉このチャンスを利用し、さらに一歩進めて'反腐蚀'の教育をちゃんとやらなければならない．

〔反缚〕fǎnfù〔動〕後ろ手に縛る．

〔反复〕fǎnfù〔動〕① 繰り返す．慣〈～思考〉繰り返し考える．〈～强调〉繰り返し強調する．〈～进行了斗争〉繰り返し闘争した．〈～审议〉審議を重ねる．〈～读多少遍〉繰り返して何回も読む．〈你看我真蠢，你～地提醒我，我还是不明白〉あなたに口がすっぱくなるほど助言してもらってもまだわからないなんて、私のばかさかげんにはあきれるでしょ．② (考えが)よく変わる．動揺する．慣〈说一是一、说二是二，我是决不会～〉こうと言ったらこうだ、決して考えをふらふらさせない．［～无常］〔成〕変転きわまりない．＝'朝三暮四' 例〈他做事总是～〉彼は何をやってもいつも心変わりする．例〈你如何～，又荐他，又害他？〉おまえはどうして終始一貫せず、彼を推薦したり、抹殺しようとしたり不要したのか；(《古今・31》)．③ 寝返る．裏切る．［～小人］あちらにつき、こちらにつきする悪人．態度・考えなどが猫の目のように変わる小人物．④ 病状が再び悪化する．〈昨天病已见好，今天又～了〉昨日は良くなったようだったが、今日また病気がぶりかえした．〈病情～〉病状があともどりする．⑤ 白 もとにもどる．ぶり返す．〈早晚总有一个～〉遅かれ早かれ、揺れ戻しがあるはずだ；(《官場・17》)．⑥ 書 形勢を転換させる．〔名〕① 反復．［～符］音 リピート．［～记号］音 反復記号．［～练习］体 持続運動．［～试验］化 繰り返し試験．［～性］化 繰り返し性．［～应力］機 繰り返し応力．［～运动］機 繰り返し運動．［～载荷］機 繰り返し荷重．② 音 折り返し；(フーガの)主題の反復．③ 書 手紙のやりとり．

〔反复辟〕fǎnfùbì〔動〕復辟に反対する．(反動派の)復活に反対する．

〔反覆〕fǎnfù ＝'反复'

〔反覆手〕fǎnfù shǒu〔熟〕手をかえす；簡単なことのたとえ．

〔反干扰〕fǎngānrǎo〔名〕化 物 妨害対抗．

〔反感〕fǎngǎn〔名〕反感；日語．〈抱～〉反感を抱く．〈引起人家的～〉人の反感を買う．〈这只能引起我的～和厌恶〉これはただ私の反感と嫌悪を引き起こすだけである．〔動〕反感を持つ．共感しない；多く'对…～'とする．〈对此，工人群众非常～〉これには労働者大衆は強い反感を持っている．

〔反高潮〕fǎngāocháo〔名〕叙述の進行が読者に重大な場面を期待させながら、反対にささいな意味のない笑止な場面を出現させること．

〔反高射机动〕fǎngāoshè jīdòng〔連〕軍 対空砲火回避．

〔反戈儿〕fǎngēr〔名〕語 ほこがまえ；漢字偏旁の一つ；'戈'．

〔反戈一击〕fǎn gē yī jī ＝'反戈相向'〔成〕ほこを逆さまにして一撃を加える．味方に対し逆襲に出る．味方を裏切る．寝返って味方にほこ先を向ける；紂王の部隊が寝返ったことに由来する．

〔反革命〕fǎngémìng〔名〕① 反革命．［～分子］反革命分子．［～活动］反革命活動．［～战争］反革命戦争．② 反革命分子．〈镇压～〉反革命分子を弾圧する．〈五十年代我被划为右派，六十年代又被打成～，但仍是振翅飞翔〉五十年代私は右派のレッテルを貼られ、六十年代には更に反革命分子の汚名を着せられたが、それでもなお思う存分行動した．［～的两手］暴力により人民を鎮圧する手と、欺瞞によって人民を懐柔する手との硬軟両方の手．〔形〕反革命的である．

〔反工〕fǎn，gōng ＝'返工'

〔反攻〕fǎngōng〔名〕反攻．反撃；〔画～〕．［～部队］軍 逆襲部隊．＝'反冲击部队'［～复国战争］国民革命第三期任務で、目的は民族の生存を勝ちとり、国家の領土を回復し、同胞の生命と自由を保障することにある．［～准备］軍 攻撃移転．＝'转入反攻'，'进攻转移'〔動〕反攻する．反撃する．〈那个队虽败，也能马上～〉あのチームは負けてもすぐ反撃する．〈趁敌人立脚不稳的时候，猛烈～〉敵の足場が固まらないうちに猛烈に反撃する．［～倒算］〔成〕反動的な攻撃をかける．反攻と逆清算．例〈进行～〉巻き返しに出る．

〔反供〕fǎngōng〔動〕(供述を)翻す．否認する．取り消す．

〔反躬〕fǎngōng〔動〕書 我が身を省みる．［～自问］［～自省］〔成〕我が身を振り返り反省する．我が身に省みて自問する．例〈不要老是责备别人，也应该～〉いつも他人を責めてばかりではいけない、自分自身も省みて反省しなければならない．例〈他～，觉得自己以前过于悲观了〉彼は自分の身を振り返り反省して、自分が以前は悲観しすぎたと思った．

〔反共〕fǎngòng〔形〕略 反共産主義(の)．反共(の)；〔不定〕．［～老手］最大級の反共主義者．［～逆流］反共の反動的な流れ．［～阴谋］反共の陰謀．

〔反共振〕fǎngòngzhèn〔名〕機 反共振．［～频率］反共振周波数．

〔反古〕fǎngǔ〔動〕書 復古する．いにしえに返る．

〔反骨〕fǎngǔ〔動〕書 謀反する．逆らう．〔名〕後頭部の突き出た骨；謀反の相とされる．〈扁脑杓上长出个～来〉偏平な後頭部に出っぱりの骨が出来ている．〔形〕方 人情がない．つれない；広．

〔反顾〕fǎngù〔動〕書 ① 振り返って見る．② 気持ちを変える．後悔する．［义无～］〔成〕正義のために敢然と前進し、ちゅうちょ・後悔しない．

〔反卦〕fǎnguà〔動〕方 正反対に変わる．がらりと変わる．態度を豹変させる．＝'变卦'；〔東北〕など．

〔反光〕fǎn，guāng〔動〕光を反射させる．〈白墙～，屋里显得敞亮〉白壁が光を照り返し、部屋が明るく見える．〔名〕(fǎnguāng) ① 反射光．〈湖面上的～把我的眼睛都照花了〉湖面の反射光のため私の目はちかちかした．［～灯罩］電灯の反射笠．［～镜］反射鏡．(自動車の)バックミラー．例〈利用车上的～监视那人的举动〉車のバックミラーで彼の挙動を監視していた．② 機 リフレックス．［～电效应］機 逆光電効果．［～墨水］軍 リフレクタンス・インキ．

〔反逛〕fǎnguàng〔動〕方 意見や考えが変わる；〔東北〕．〈他这个人谈话没准头，备不住过两天又得～〉あいつの話はあてにならない、二日ももたず、また考えが変わってしまうにちがいない．

〔反桄子〕fǎn guàngzi〔熟〕方 言い改める．前言を翻す．考えを変える．＝'改桄子'；〔北京〕，〔東北〕．〈你刚才是这么说的，不能～〉きみはさっきこのように言った、言いかえることはできない．

〔反国〕fǎnguó〔動〕国に背く．

〔反过来〕fǎnguolai 動（本論に）立ち戻る.（元に）返る. 翻す. 〜说）立ち戻って言う. 裏返して言う.〈〜想一想〉翻って考えてみる.〈一定要〜〉きっとひっくり返る.〈把剑抽出来，〜，掉过去，瞧了半天〉剣を抜き、ためつすがめつしばらく眺めた.〈现在的情况变了，〜了〉いまや状況が変わり、逆転した.〈反过头来咬你〉向きなおってきみにかみついてくる.

〔反函数〕fǎnhánshù〔名〕数 逆関数.

〔反汗〕fǎnhàn 動 書 ①後悔する. ②食言する. 前言・命令などを撤回する.

〔反核子〕fǎnhézǐ〔名〕反核子.

〔反华〕fǎnhuá〔形〕反中国(の)；不定. 〔〜排华〕反中国、華僑排斥.〔〜影片〕反中国映画. 動 中国に反対する.

〔反话〕fǎnhuà〔名〕①自分の真意と反対の言葉. 心にもない話；多く皮肉を指す.〈觉民冷冷地说着〜〉覚民は冷たく心にもないことを言った. ②語 反語. 反意語.〈说〜〉反語で言う.

〔反还击〕fǎnhuánjī〔名〕体 カウンター・リポスト；フェンシング.

〔反悔〕fǎnhuǐ 動（したこと・しなかったことを）悔やむ、後悔する. ＝'翻悔'〈一言为定，决不〜〉いったん口にしたからには、決して後悔しません.〈不要〜啊！〉後悔しないでね.〈他也就〜不来了〉彼女は後悔してもどうしようもできなかった；（«三俠·21»）.

〔反火箭武器〕fǎnhuǒjiàn wǔqì〔連〕軍 対ミサイル兵器.

〔反火力〕fǎnhuǒlì〔名〕軍 対射撃.〔〜排〕対射撃小隊.〔〜指挥官〕対射撃将校.

〔反火药味论〕fǎnhuǒyàowèilùn〔名〕硝煙臭反対論；文革期に言われた議論で、現代修正主義の文学は、戦争の恐怖をあおり、人民の闘志を弱め帝国主義に奉仕しているとした.

〔反祸为福〕fǎn huò wéi fú〔成〕災いを転じて福となす；（«古今·9»）.

〔反或闸电路〕fǎnhuòzhá diànlù〔連〕機 ノア回路.

〔反击〕fǎnjī〔名〕①軍 逆襲. 反撃. 反攻；俄〜. ＝'反冲击'〔〜力量〕対処力.〔〜战〕反撃作戦. 反撃戦. ②機 反作用. 反動.〔〜板〕反発板.〔〜式〕反動式(の).〔一舵〕反動舵.〔一透平〕反動タービン. ＝'反动式透平' 動 逆襲・反撃する.〈乘机〜〉機に乗じ反撃する.〈不服输地〜〉負けてたまるものかと逆襲する.

〔反迹〕fǎnjì〔名〕白 謀反のあとかた. 謀反のようす. 造反の形跡.〈赵王伦〜已形，一朝祸发，天下土崩〉趙王倫には造反のきざしがもう表れ、一朝何か事件が起きれば、天下は瓦解してしまいます；（«古今·37»）.

〔反奸细〕fǎnjiānxi〔形〕対スパイ(の)；不定.〈〜的斗争〉対スパイ闘争.

〔反剪〕fǎnjiǎn 動 ①両手を後ろに組む. ②両手を後ろ手に縛る.〈两只手〜地缚在背后〉両手は後ろ手に縛られていた.〈自有那几个小喽罗，已自〜了刘高〉数人の手下は、劉高を後ろ手に縛った；（«水滸·34»）.〔〜双手〕両手を後ろ手に縛る.

〔反间〕fǎnjiàn 動 ①敵のスパイを利用して、敵に偽りの情報をつかませる.（計略を用いて）敵の内部を分裂させる. 離間させる.〔〜活动〕防諜活動. ＝'反谍报活动'〔〜计〕〔〜之计〕同上の計. 離間策. 例〈然后使心腹用〜，…〉しかる後、腹心の者に離反の計を用いさせ、…；（«三國·56»）.〔〜细作〕逆スパイ. ②白＝'反剪'〔名〕白 離間策. 反間の計.〈用〜高澄，澄果疑景〉反間の計を高澄に用いますと、はたして澄は景のことを疑いだしました；（«古今·37»）.

〔反间谍〕fǎnjiàndié〔名〕逆スパイ. 対諜報. 防諜.

〔反舰导弹〕fǎnjiàn dǎodàn〔連〕軍 対艦ミサイル.

〔反建议〕fǎnjiànyì〔名〕対案. 反対提案.

〔反浆〕fǎnjiāng 動（暖かくなって地中の氷がとけ）水分が戻って、土地がゆるむ.〈道路正〜，不是泥就是水〉道がゆるんで、泥でなければ水だ.

〔反交〕fǎnjiāo〔名〕相反交配.〔〜杂种〕相反雑種. 逆雑種.

〔反骄破满〕fǎn jiāo pò mǎn〔成〕おごりに反対し、ごうまんを捨てる.

〔反嚼〕fǎnjiáo 動 反芻する.

〔反教〕fǎnjiào 動 ①信奉する宗教に反する. ②宗教に反対する. ③イスラム教徒がブタ肉を食べる.〔名〕宗教に反対すること.

〔反接〕fǎnjiē 動 書 両手を背後に縛る. ＝'反绑'

〔反诘〕fǎnjié 書＝'反问②'〈朋友〜我〉友人が私に反問する.〔〜句〕語 反語文.

〔反进给〕fǎnjìnjǐ〔名〕機 逆送り.〔〜装置〕逆送り装置.

〔反劲儿〕fǎnjìnr〔名〕（子どもなどの）騒ぎ方. 反抗のさま. たてつくさま.

〔反经〕fǎnjīng 動 書 ①常道に背く.〔〜行权〕常軌によらず、臨機応変に行う；（«二拍·32»）. ②常道・常理に帰る.

〔反景〕fǎnjǐng〔名〕夕日の照り返し. 落日の夕映え.

〔反圈〕fǎn, juàn 動 方（ブタが）発情する；北京.

〔反军〕fǎnjūn 動 略 軍に反対する. ＝'反对军队'

〔反抗〕fǎnkàng 動（人・攻撃に）抵抗・反抗・手向かいをする. 逆らう. 盾を突く.（法を）無視する.（意志・計画に）反対する.〈〜上级〉上司に反抗する.〈〜侵略〉侵略に抵抗する.〈天赐毫不客气的〜〉天賜は全く気がねなしに反抗した.〔名〕反抗. 抗争. 手向かい.〔〜者〕反徒. 抵抗者. 反対者.

〔反客为主〕fǎn kè wéi zhǔ〔成〕①客が主人となる. 主客転倒する. 従のものが主となる.〈只听得那女子〜，让着说道：尊客，请屋里坐！〉その女が逆に主人顔で、お客様どうぞお入りください、と勧める声が聞こえた；（«兒女·4»）. ②同盟軍との共同作戦で、自軍の力を広げ友軍を併呑すること；（«三國·71»）.

〔反空降〕fǎnkōngjiàng〔名〕軍 対空挺.〔〜地雷场〕〔〜雷区〕対空挺地雷原.〔〜防御〕対空挺防御.

〔反空坦克〕fǎnkōng tǎnkè〔連〕軍 対空戦車.

〔反口〕fǎnkǒu 動 前言を翻す. 食言する.〈话已说出，不能〜〉もう言ってしまったのだから、撤回はできない.

〔反口供〕fǎnkǒugòng〔名〕①反対供述；自白を否認すること. ②（前言・意見・約束の）取り消し、非難.

〔反扣〕fǎnkòu 動 外から開かないようかんぬきを掛ける.〔名〕らせんの方向が左巻きなもの.

〔反馈〕fǎnkuì〔名〕①電 フィード・バック. フィード・フォアード. 帰還. 再生. 反結合.〔〜比〕帰還率.〔〜磁通〕帰還磁束.〔〜电路〕帰還回路.〔〜放大器〕帰還増幅器.〔〜回路〕アームストロング回路.〔〜耦合〕帰還結合.〔〜线圈〕帰還コイル.〔〜信号〕帰還信号.〔〜增益〕帰還利得. ②医 フィード・バック. 動 ①（情報・質問・サービスなどの受け手から）反応・意見・感想などが帰ってくる.〈研究〜信息，增产畅销产品〉寄せられた便り(消費者の声)を検討し、売れ筋の製品を増産する.〈市场销售情况的信息不断〜到工厂〉市場の売れ行き情況に関する情報が次々に工場に寄せられる. ②過去の行為や結果を反省して、未来のことに役だてる.

〔反扩散〕fǎnkuòsàn〔名〕機 逆拡散.

〔反雷达〕fǎnléidá〔形〕軍 対レーダー(の)；不定.〔〜导弹〕対レーダー・ミサイル.〔一系统〕対レーダー・ミサイル・システム.〔〜伪装〕対レーダー偽装.

〔反离子〕fǎnlízǐ〔名〕対イオン.

〔反力〕fǎnlì〔名〕機 反力. 反動力.〔〜度〕反動度.〔〜弹簧〕リアクション・スプリング.

〔反戾〕fǎnlì 動 書 もとる. 違反する.〈〜天常〉天道にもとる.

〔反粒子〕fǎnlìzǐ〔名〕物 反粒子；原子科学.

〔反脸〕fǎn, liǎn 白＝'翻脸'〈他一〜就不好办了〉彼が怒るとやりにくくなるよ.〈不过他们一处吃酒，酒后〜常情〉一緒にお酒を飲んで、酔ってけんかをするのはよくあることです；（«紅樓夢·47»）.〔〜无情〕成 突然人情味のない冷たい態度に変わる.

〔反流〕fǎnliú〔名〕電 逆流.〔〜断路器〕逆流遮断器.〔〜继电器〕逆流リレー.

〔反乱〕fǎnluàn 動 ①世が乱れる.〈要想使社会安宁，就必须消除〜的根源〉社会を安定させようと思うのなら、世の中が乱れる原因を取り除かなければならない. ②謀反を起こす. 反乱を起こす. ＝'叛乱'

〔反毛机〕fǎnmáojī〔名〕ガーネット機.

〔反冒进〕fǎnmàojìn〔名〕冒進反対；1956年、中国共産党が打ち出したスローガンで、社会主義建設中に現れた非現実的な猪突猛進現象に反対すること.

〔反面〕fǎnmiàn〔名〕①反面. 別の面；又 副・翻.〈〜地说〉裏から言う.〈不但要看问题的正面，还要看问题的〜〉問題の正面をみるばかりでなく、その反面もみなければならない.〈周如水不知道吴仁民说的是〜的话〉周如水は呉仁民の言っていることが逆の話だとは知らなかった. ②否定的な・悪い・消極的な面. ↔'正面'〈把这些事当做〜的东西引以为戒了〉これらのことを否定的なものとしてそれを戒めとした.〔〜(的)人物〕否定的な人間. 否定的人物；文学作品、歴史上、また現実生活の中における.〔〜话〕1)逆の言葉. 裏から人を非難する言葉. 2)否定的な言葉.〔〜教材〕反面教材；（敵の）革命を攻撃する言論、および政治上反動的な、否定的な、誤った事柄.〔〜教师〕〔〜教员〕1)反動的な悪い面をみずからの言動で教えてくれる教師；人民を圧迫しようとする者は逆に人民の覚醒を促すことになる. これを人民の「反面教師」という. 2)接した人がその人・事柄の否定面を知り、それによって、自覚を促し闘争を志向させる人物・事物.〔〜经验〕否定的な経験.〔〜角色〕かたき役. 悪役. 動 ①ののしり合う. いがみ合う.〔〜无情〕〔成〕もと仲の良かった人が、後でいがみ合いかたきのようになる. ＝'反脸无情' 例〈今日何〜？〉今日はどうして無情にもそっぽを向くのだい；（«警世·35»）. ②方 顔色を変える. 表情を変える；四川.

〔反面(儿)〕fǎnmiàn(r)〔名〕①裏側；又 副・翻.〈〜地说，要求比较地少打败仗〉裏から言うと、負け戦をより少なくしろということだ.〈正面儿是蓝的，〜是黄的〉表は紺色で裏が黄色だ. ②印（印刷された紙の）裏面.〔〜版〕裏板.

〔反民主势力〕fǎnmínzhǔ shìlì〔連〕反民主勢力.

〔反民族分子〕fǎnmínzú fènzi〔連〕反民族分子.

〔反命〕fǎnmìng 動 復命する.

〔反谋〕fǎnmóu 動 書 謀反する.

〔反目〕fǎnmù 動 書（夫婦などが）反目する，仲たがいする，不和になる，いがみ合う.〈险些儿与我〜〉すんでのところで反目しあうところでした；（«三俠·40»）.〈小妾因两日有些〜，故此言语不顺〉うちのやつはここ2，3日不仲だったもんで、それで言うことが素直

じゃないんです；（《古今·39》）．〔～成仇〕〔成〕本来仲が良かったのにかたき同士になる．〔例〕〈甚至于为妾为丫头～的〉ひどい場合には、側女や小間使扱いして、かたき同士になることさえあります；（《紅樓夢·57》）．〔～为仇〕〔成〕（以前の情を捨て）反目して敵視する．〔名〕反目．敵意．反感．

〔反挠曲线〕fǎnnáo qūxiàn〔連〕〔機〕矯線．

〔反逆〕fǎnnì〔書〕〔動〕反乱を起こす．謀反を起こす．〔名〕反逆．謀反．〈呉王～亡道〉呉王の反逆のしかたは非道だった；（《漢書·鼂錯傳》）．

〔反逆为顺〕fǎn nì wéi shùn〔成〕不運を転じて幸福とする．逆境を順境にかえる；（《兒女·30》）．

〔反逆运算〕fǎnnì yùnsuàn〔連〕〔機〕逆演算．

〔反扒人员〕fǎnpá rényuán〔連〕（百貨店などの）防犯係．すりを捕まえる係．

〔反拍〕fǎnpāi〔名〕〔体〕バック·ハンド；テニス、アイス·ホッケー．〔～传球〕バック·ハンド·パス；アイス·ホッケー．

〔反派〕fǎnpài〔名〕（演劇·映画·小説などの）悪人，かたき役；否定的な人物．〈演～〉悪役を演じる．〈唱～〉（正しいことに）反対を唱える．向こうをはって異議を唱える．〔～角色〕かたき役．悪役；役柄をいう．〔～人物〕かたき役；登場人物をいう．

〔反叛〕fǎnpàn〔動〕謀反を起こす．反逆する．背く．＝'叛变'〈举兵～〉兵を挙げて背く．

〔反叛〕fǎnpan〔名〕①謀反人．謀反する人；俗語．〈我不入社花几个钱，不成了大观园的～了？〉グループに入っていくらかお金を遣いませんと、私は大観園の反逆者になってしまうではありませんか；（《紅樓夢·45》）．②横暴で道理をわきまえない悪人．〈～肏的，还跪着作什么！〉不埒な者め、まだひざまずいている気か；（《紅樓夢·26》）．

〔反旆〕fǎnpèi〔動〕〔書〕引き返す．

〔反盆〕fǎnpén〔方〕＝'反桃子'；〔東北〕．

〔反皮鞋〕fǎnpíxié〔名〕スエード靴．

〔反片(ㄦ)〕fǎnpiàn(r)〔名〕〔語〕しょうへん；漢字偏旁の一つ；'爿'．

〔反平行〕fǎnpíngxíng〔名〕〔機〕逆平行．

〔反扑〕fǎnpū〔動〕①（猛獣や敵が）反攻·反撃する．〈疯狂～，拚命阻挡这一历史潮流〉気違いのように反撃し、必死にこの歴史の流れを阻む．②碁の用語で、甲が乙の石を取った後、乙がまた反対に甲の石を食うことを指す．〈还有一着'～'在里头呢！〉まだ「逆襲」の手があります；（《紅樓夢·87》）．

〔反其道而行之〕fǎn qí dào ér xíng zhī〔成〕相手と反対の方法で事をする．相手の反対の手をうつ．逆手をとる；（《史記·淮陰侯列傳》）．

〔反气旋〕fǎnqìxuán〔名〕〔気〕高気圧圏内．離心旋風．逆旋風．〔～环流〕高圧性循環．〔～消散〕高気圧の消滅．

〔反潜〕fǎnqián〔形〕〔軍〕対潜(の)；〔不定〕．〔～部队〕対潜作戦部隊．〔～导弹〕対潜ミサイル．〔～队〕対潜掃討隊．＝'猎潜队'〔～飞机〕対潜水艦機．〔～攻击机〕対潜攻撃機．〔～航母〕対潜空母．〔～护卫舰〕対潜護衛艦．〔～机〕対潜水艦機．対潜機．〔～舰艇〕〔～舰只〕対潜艦艇．〔～警戒网〕対潜警戒網．〔～能力〕対潜能力．〔～迫击炮〕対潜迫撃砲．〔～潜艇〕対潜潜水艦．〔～驱逐舰〕対潜駆逐艦．〔～水雷〕対潜機雷．〔～水上飞机〕対潜飛行艇．〔～搜索〕対潜捜索．〔～艇〕駆潜艇．〔～炮〕対潜水艦砲．〔～艇舰〕対潜攻撃艦．〔～武器〕対潜兵器．〔～巡逻〕対潜哨戒．〔～机〕対潜哨戒機．＝'海上侦察机'〔～巡哨机〕対潜水艦哨戒機．〔～巡洋舰〕対潜巡洋艦．〔～鱼雷〕対潜魚雷．〔～炸弹〕爆雷．〔～战〕対潜水艦戦．〔～直升机〕対潜ヘリコプター．〔～装备〕対潜装備．〔～作战〕対潜戦闘．対潜掃討作戦．＝'猎潜战'

〔反潜艇导弹〕fǎnqiántǐng dǎodàn〔連〕〔軍〕対潜水艦ミサイル．

〔反切〕fǎnqiè〔名〕〔語〕反切；漢字の音を説明するのに、二つの漢字を並べ、上の字で子音(声母)を表し、下の字で母音(韻母)を表す方法．

〔反清乡〕fǎnqīngxiāng〔名〕抗日戦争中、日本軍が長江下流の新四軍根拠地域で、南京政府の軍隊を指導して行った掃討作戦'清乡工作'に対する抗日軍と人民の抵抗運動．

〔反情〕fǎnqíng〔名〕〔白〕謀反の事実．謀反の情況．〈吾等亦当表奏天子，陈魏延～，…〉われらはまた天子に表奏し、魏延の謀反を述べ、…；（《三國·105》）．

〔反情报〕fǎnqíngbào〔名〕〔軍〕対情報．対偵諜．＝'反谍报'

〔反求工程〕fǎnqiú gōngchéng〔連〕優れた商品を分析し、製法を解明するやり方．

〔反求诸己〕fǎn qiú zhū jǐ〔成〕→〔字解〕⑤；（《孟子·公孫丑上》）．〈不要老是责怪别人，应该～〉いつも人を責めてばかりいないで、自分自身を反省しなければならない．

〔反犬旁(ㄦ)〕fǎnquǎnpáng(r)＝'反犬ㄦ'〔名〕〔語〕けものへん；漢字偏旁の一つ；'犭'．＝'犬犹ㄦ'

〔反群〕fǎn，qún〔動〕〔方〕（家畜が）発情する；〔北京〕．

〔反绕〕fǎnrào〔名〕〔草〕巻き戻し．

〔反热〕fǎnrè〔動〕貯蔵中の穀物や野菜類などから熱気が出る．〈这两天窖里～〉この2，3日、穴倉(に貯蔵された作物)は熱気が出ている．

〔反弱为强〕fǎn ruò wéi qiáng〔成〕弱いところから脱却し強くなる．弱い点を克服し強くする．

〔反三角函数〕fǎnsānjiǎo hánshù〔連〕〔数〕逆三角関数．

〔反扫荡〕fǎnsǎodàng〔名〕反掃討戦；中国共産党が日本侵略者の掃討作戦に抵抗し、民族解放戦争を展開したときのスローガン．

〔反商〕fǎnshāng〔形〕逆差(の)；〔不定〕．〔～差分〕〔機〕逆差分．〔～方程〕〔数〕相反方程式．〔～核〕〔機〕相反核．〔～微分方程〕〔数〕相反微分方程式．

〔反梢〕fǎnshāo〔方〕＝'翻梢'；〔粤〕．

〔反稍〕fǎnshāo〔動〕〔方〕春に木が冬枯れの黄色から緑色になる．〔転〕再び繁栄する．再興する．

〔反射〕fǎnshè〔名〕①〔物〕反射．反射作用；日語．〔～板〕反射板．〔～波〕反射波．〔～测角器〕反射測角器．〔～点〕〔気〕鏡点．〔～定律〕反射作用の法則．〔～光〕〔～光线〕〔～线〕反射光線．反射光．〔～回波〕逆回りエコー．〔～计〕反射計．〔～角〕反射角．〔～镜〕反射鏡．〔～棱镜〕反射プリズム．〔～炉〕〔冶〕反射炉．〔～率〕反射率．〔～码〕グレイ符号．〔～面〕反射面．〔～盘〕反射盤．〔～器〕反射装置．反射器．デフレクター．〔～球〕反射球．〔～热〕反射熱．〔～式〕反射式(の)．〔～幻灯机〕オペーク投写器．〔～望远镜〕反射望遠鏡；天体観測用に用いる．〔～误差〕反射誤差．〔～系数〕反射率．〔～显微镜〕反射顕微鏡．〔～原稿〕〔印〕反射原稿．〔～罩〕反射笠．〔～照度〕反射照度．〔～照相机〕反射カメラ．〔～折射〕〔石〕屈折反射．〔～作用〕反射作用．②〔生〕反射．〔～弧〕反射弓．〔～性〕反射性．〔～麻痹〕反射神経の麻痺．〔～运动〕反射運動．〔～中枢〕反射中枢．〔非条件～〕〔无条件～〕無条件反射．〔条件～〕条件反射．〔動〕①（光·色を）反射する．②（性格などを）反映する．

〔反社会行为〕fǎnshèhuì xíngwéi〔連〕反社会的行為．

〔反身〕fǎnshēn〔形〕〔語〕再帰(の)；〔不定〕．〔～动词〕再帰動詞．〔～代词〕再帰代詞．〔～语态〕再帰相．〔動〕(fǎn，shēn)①身をそらす．〔～跳〕〔体〕そり跳び；陸上．〔～跳水〕〔体〕前逆飛びこみ；水泳．②体の向きを変える．振り返る．〈见她～要走，小王急忙拦住〉彼女が振り向いて立ち去ろうとするのを見て、小王は急いで遮った．〔～投球〕〔体〕バック·スロー；バスケットボール．

〔反诗〕fǎnshī〔名〕謀反の気持ちのこめられた詩．造反詩．〈写～〉造反詩を書く．

〔反视〕fǎnshì〔名〕〔物〕反視．後視．

〔反是〕fǎnshì〔副〕〔書〕それに反して．逆に．反対に．〈～生女好〉かえって女の子を生むことがよい；（杜甫《兵車行》詩）．

〔反噬〕fǎnshì〔書〕＝'反咬'

〔反式结构〕fǎnshì jiégòu〔連〕〔化〕トランス構造．

〔反手〕fǎn，shǒu〔動〕①手をかえす．1)手を背後にもってくる．〈～接住扔过来的球〉手を後ろに向けて、投げて寄こされたボールを受けとめた．〈进了门～把门拉上〉玄関に入ると、手を後ろに回してドアを閉めた．2)手のひらをかえす．手を裏向ける．簡単なことのたとえ．〈我等费了许多军马，用了许多钱粮，目下南郡～可得，…〉我らが多くの軍馬を費やし、多くの軍費·兵糧を使って、目下のところ南郡も難なく得られるところまできたのに、…；（《三國·51》）．②〔方〕手を逆に使う．1)右から左にする．2)逆方向に動かす．〈～夺回了母鸡〉かえす手でメンドリを奪い返した．③仕返しする．④糸を左撚りにする．〔名〕(fǎnshǒu)①〔紡〕糸の左撚り．②〔方〕左手．③〔方〕逆の方向．〔～光〕逆光線．④〔体〕バック·ハンド；卓球など．〔～侧〕バック·ハンド·サイド．〔～抽球〕バック·ハンドでドライブをかける．バック·ハンド·スマッシュ．〔～传球〕バック·ハンド·パス；水球．〔～击球〕バック·ハンド·ストローク．〔～进攻〕バック·ハンド·アタック．〔～扣球〕バック·スマッシュ．〔～连续攻球〕バック·ハンド·アタッキング·ラリー．〔～球〕バック·ハンド．〔～投篮〕クロス·ショット；バスケットボール．〔～推挡〕バック·ハンド·ブロック．

〔反输一帖〕fǎn shū yī tiě〔成〕本来勝てるはずなのに、結果として負けてしまうこと；（《二拍·35》）．

〔反属〕fǎnshǔ〔名〕〔略〕反革命分子の家族．＝'反革命分子家属'

〔反水〕fǎn，shuǐ〔動〕裏切る．反抗して騒ぎを起こす．謀反する；俗語．＝'叛变'

〔反水不收〕fǎn shuǐ bù shōu＝'覆水难收'

〔反说〕fǎnshuō〔動〕逆に言う．逆説的に言う．〔名〕逆説．逆説的な言葉．

〔反思〕fǎnsī〔名〕〔哲〕（ヘーゲルにおける）反省；思考の自我運動．〔動〕反省し検討する．〈深刻～〉深く反省する．〈凝视现实，～历史〉現実を見据え、歴史を振り返る．〈上一代人在盲目地行动，下一代人只好痛苦地～〉一代前の人々が盲目的に行動すれば、一代後の人々は苦しい思をするしかない．

〔反诉〕fǎnsù〔法〕〔名〕反訴．逆告訴．〔動〕反訴する．

〔反酸水〕fǎnsuānshuǐ〔名〕胃液をもどすこと．

〔反锁〕fǎnsuǒ〔動〕人は中にいて、外から鍵をかける；家にだれもいないと思わせる．また、これと反対の状況にも用いる．〈而今天从陶然亭回来自己～了门〉しかも今日陶然亭から戻って来ると、自分でまた外から鍵をかけた．〈把房门～〉部屋のドアに外から鍵をお

ろす；（醒世・3）.
〔反贪污〕fǎntānwū〔名〕横領に対する反対.
〔反弹传球〕fǎntán chuánqiú〔連〕体 バウンド・パス；バスケットボール、ハンドボール.
〔反坦克〕fǎntǎnkè〔形〕軍 対戦車(の)；〔不定〕.〔～兵〕対戦車兵.〔～兵力〕〔～力量〕対戦車戦闘力.〔～部队〕対戦車部隊.〔～导弹〕対戦車ミサイル；ＡＴＭ. 対戦車誘導弾.〔～地雷〕タンク地雷. 対戦車地雷. ＝'反坦克雷'〔～防御〕対戦車防御.〔～飞机〕対戦車機.〔～火箭〕対戦車ロケット.〔～弹〕対戦車ロケット弾.〔～炮〕対戦車ロケット砲. バズーカ砲.〔～筒〕バズーカ砲.〔～火力〕対戦車火力.〔～火器〕対戦車火器.〔～警戒〕対戦車警戒.〔～炮〕対戦車砲.〔～手榴弾〕対戦車手榴弾.〔～武器〕対戦車兵器.〔～炸弹〕対戦車爆弾.〔～战斗〕対戦車戦闘.〔～障碍〕対戦車障害.〔～直升机〕対戦車ヘリコプター.
〔反汤麦斯方式〕fǎntāngmàisī fāngshì〔連〕貿 逆トーマス方式. ＝'反托马斯方式'↔'汤麦斯方式'
〔反题〕fǎntí〔名〕哲 アンチ・テーゼ.
〔反体制〕fǎntǐzhì〔名〕反体制.
〔反天〕fǎn, tiān〔動〕㊄無法なまねをする. たてつく. 反逆する. ＝'造反'、'翻天'；〔河南〕, 又㊂.〈你们竟敢拦住去路, 真是反了天了〉おまえたち、行く手を遮ろうというのか、まさに謀反だぞ；（《三侠・14》).〈这都是反了天的事了！〉これはまったくお天道様に弓を引くってものだわ；（《紅楼夢・111》).
〔反调制〕fǎntiáozhì〔名〕電 逆変論. デモジュレーション.
〔反铁磁性〕fǎntiěcíxìng〔名〕物 反強磁性.
〔反突击〕fǎntūjī〔名〕(突撃による)逆襲.
〔反凸轮〕fǎntūlún〔名〕機 逆カム.
〔反推力〕fǎntuīlì〔名〕空 逆スラスト. 逆推力.〔～火箭〕逆推進ロケット.
〔反顽〕fǎnwán〔動〕頑固な保守派に反対する.
〔反为〕fǎnwéi〔副〕㊄反対に. かえって. ＝'反而'；㊂, 又㊍.〈～不美〉かえってまずいことになる；（《初拍・2》).
〔反围攻〕fǎnwéigōng〔名〕包囲攻撃に対する反撃.
〔反围剿〕fǎnwéijiǎo〔名〕反包囲討伐. 反包囲討伐戦.
〔反围盘〕fǎnwéipán〔名〕回転盤.
〔反胃〕fǎn, wèi ㊄＝'翻胃'；㊂.
〔反卫星导弹〕fǎnwèixīng dǎodàn〔連〕軍 対衛星ミサイル.
〔反文旁(儿)〕fǎnwénpáng(r)＝'反文儿'〔名〕語 ぼくにょう；漢字偏旁的の一つ；'攴'、'攵'.
〔反问〕fǎnwèn〔動〕①反問する. 逆に尋ねる. 問い返す.〈我～他一句〉私は逆に彼に尋ねた.〈她接着～觉英〉彼女はすぐさま覚英に聞き返した. ②反語で問う；例えば'难道我不想搞好工作？'〔私が仕事をきちんとしようとしないというんですか〕.〔～句〕語 反語文.〔名〕反問. 問い返し.
〔反握〕fǎnwò〔名〕体(鉄棒の)逆手. アンダーグリップ.
〔反物质〕fǎnwùzhì〔名〕物 反粒子から構成される物質. 反物質.
〔反袭击〕fǎnxíjī〔名〕反撃.
〔反线〕fǎnxiàn ㊄＝'反调'
〔反响〕fǎnxiǎng〔動〕①(ラッパなどが)反響する, 鳴り響く. ②(音を)反響する.(熱・光を)反射する. ③(おうむ返しに)繰り返す, 伝える.〔名〕①こだま. 反響. 応答.〈我听到的～不算多〉私が聞いた反響も多くはない. ②(行為の)反響, 影響.〈引起很大的～〉大きな反響を呼ぶ. ③化 反響. ④気 レスポンス. 目 日語.
〔反想〕fǎnxiǎng〔動〕①思い違いする. 錯覚する. ②反対の立場で考える.
〔反向〕fǎnxiàng〔形〕電 逆方向(の)；〔不定〕.〔～电流〕逆電流.〔～电路〕否定回路. ノット回路.〔～电压〕逆方向電圧.〔～电阻〕逆方向抵抗.〔～动力〕後進力.〔～发射〕〔～辐射〕背面放射.〔～回波〕逆回りエコー.〔～矩阵〕数 逆行列.〔～开关〕リバーシング・スイッチ.〔～扩散〕化 逆拡散.〔～耐压〕耐逆電圧.〔～器〕インバーター. 可逆スイッチ.〔～钳子〕逆ペンチ.〔～倾斜〕逆さ勾配.〔～曲线〕逆曲線.〔～散射〕後方散乱.〔～栅流〕グリッド逆電流.〔～应力〕相反応力.
〔反相〕fǎnxiàng〔名〕①謀反の相. 反逆の相. ②電 逆相. 逆位相.〔～电抗〕逆相リアクタンス.〔～电流〕逆相電流.〔～电压〕逆相電圧.〔～分量〕逆相分.〔～管〕位相反転管.〔～继电器〕相回転継電器.〔～螺距〕逆ピッチ.〔～制动〕逆相制動.〔～阻抗〕逆相インピーダンス.
〔反销粮〕fǎnxiāoliáng〔名〕㊄ 食糧(人の食糧・種子・飼料を包括する)不足の生産隊や農家に国家が売り渡す食糧.
〔反邪归正〕fǎn xié guī zhèng〔成〕邪を正に戻す.
〔反斜面〕fǎnxiémiàn〔名〕反斜面.
〔反斜坡〕fǎnxiépō〔名〕軍 逆スロープ.
〔反谐振〕fǎnxiézhèn〔名〕機 反共振.〔～电路〕気 アンチ・レゾナンス回路.
〔反心〕fǎnxīn〔名〕㊂ 悪心.〈起这～〉こんな悪心を抱く；（《金瓶梅・81》).
〔反心内照〕fǎn xīn nèi zhào〔成〕立ち戻って自分の心をよく考えてみる.
〔反信风〕fǎnxìnfēng〔名〕気 逆恒風. 反対貿易風.
〔反省〕fǎnxǐng〔動〕反省する.〈～起来是怪我的疏忽〉反省してみると私の不注意が悪いのだ.〈深刻～〉深く自省する.〈这老年人给我的一切印象, 都使我对于人生多一个～的机会〉この老人に私が抱いた印象は, 私に人生に対して反省する機会を一つふやした.〔自我～〕自己反省する.〔名〕①反省；〔做～〕. ②反省書. 始末書.
〔反修〕fǎnxiū〔動〕略 修正主義に反対する. ＝'反对修正主义'〈反帝必须～〉帝国主義に反対するには必ず修正主義に反対しなければならない.〔～防修〕〔成〕修正主義に反対し修正主義を防止する；文革中のスローガン. ＝'反对修正主义, 防止产生修正主义'〔～文章〕修正主義に反対する文章.
〔反宣传〕fǎnxuānchuán〔名〕逆宣伝. 対宣伝.
〔反旋风〕fǎnxuànfēng〔名〕気 逆旋風.
〔反压力〕fǎnyālì〔名〕化 背圧.
〔反言〕fǎnyán〔名〕反対語.
〔反颜〕fǎnyán〔動〕㊍ 反目する. 顔を背ける；人に対する態度が突然変わること. ＝'反脸'、'翻脸'
〔反眼〕fǎnyǎn〔動〕目をそらして知らぬ顔をする. 仲の良かった者が一転して絶交する.〔～不相识〕〔成〕もと仲が良かった人が、のちに意見が衝突し付き合いを断つこと.〔～不识〕〔成〕目をそらして知らぬ顔をする.
〔反演〕fǎnyǎn〔名〕①数 反転. 転位. ②機 反転. 転位. リバーシング.〔～机构〕リバーサー.〔～技术〕気 インバース・テクニック.〔～曲线〕反転曲線.〔～问题〕気 インバース・プログレム. ③㊍ プレー・バック.
〔反焰〕fǎnyàn〔名〕石 バック・ファイヤ.
〔反秧儿〕fǎn, yāngr〔動〕㊄ 移植した苗が根付く；ものごとが好転しはじめるたとえ.
〔反咬〕fǎnyǎo〔動〕①言葉で逆襲する. さかねじをくわす.〈～一口〉さかねじをくわす. ②犯人が逆にその罪を暴いた人に罪をなすりつける. ③反噬する.
〔反叶凤尾兰〕fǎnyè fèngwěilán〔連〕植 イトラン.
〔反贻伊戚〕fǎn yí yī qī〔成〕かえってめんどうを招く.〈虑其～, 辱君之命, …〉かえって彼がめんどうを招き、主君の命令にそえないのを恐れ、…；（《靈應》).
〔反义词〕fǎnyìcí〔名〕語 反義語. 反意語. 反対語.
〔反应〕fǎnyìng〔動〕①反応する；日語. ②応答する.〔名〕①反応. 反響. 応答.〈发生～变红了〉反応して赤くなった.〈他的演说得到的～很好〉彼の演説の反響はすばらしかった.〈这部电影的～怎么样？〉この映画の反響はどうですか.〈申斥多少遍也没有～〉何度しかっても手ごたえがない.〈那家伙是没有～的〉あいつは歯ごたえがない.〈太太一说话, 他赶紧看众人的脸上起了什么～〉太々が口を開くと彼はすぐさまみんなの顔にどんな反応が現れるかを見る.〈仿佛刚才挨的一顿骂并没有引起他的～似的〉さっき怒られたのに、こたえてないようだ. ②医 反応. 副作用.〔～性〕反応性.〔～精神病〕反応性精神病. ③化 反応. 応答. 反響. レスポンス. アンサー.〔～层〕反応層.〔～带〕反応帯.〔～堆〕原子炉. ＝'原子反应堆'〔～舱〕軍 原子炉室；艦船. ＝'舰船反应舱'〔～槽〕原子炉容器.〔～活性区〕原子炉心.〔～物理(学)〕原子炉物理学.〔～方程式〕反応式.〔～工程〕反応工学.〔～釜〕〔～罐〕反応釜.〔～级数〕反応次数.〔～阶段〕反応段階.〔～能力〕反応度.〔～器〕反応器. リアクター.〔气体～〕気体反応器.〔～气体〕反応気体.〔～区〕反応層.〔～热〕反応熱. 実熱量.〔～式〕反応式.〔化学～〕化学反応式.〔～速度〕〔～速率〕反応速度.〔～塔〕反応塔.〔～温度〕反応温度.〔～物〕反応体.〔～系统〕反応系.〔～性〕反応性(の).〔～高分子〕反応性高分子.〔～染料〕反応性染料.〔～装置〕反応装置.〔化学～〕化学反応.〔酸性～〕酸性反応.
〔反映〕fǎnyìng〔動〕①反映する.〈思想斗争～着阶级斗争〉思想闘争は階級闘争を反映している. ②(下から上に)報告する, 意見・感想を伝える, 知らせる.〈～问题〉問題(となっている事柄)を報告する.〈他们遇到困难, 愿意向王绍南～〉彼らは困難にぶつかると王紹南に報告したがった.〈把情况～到县里〉情況を県に伝える.〈这些意见向领导上～过了〉これらの意見は指導部に具申ずみだ.〔名〕①(下から上がってくる)報告. 意見などの伝達.〔～信〕意見具申の手紙. ②反映.〔～论〕哲 反映論. ③具体的な表現. 表明された態度・意見. ④評判.〈有少数同志～不大好〉少数の同志は評判があまりよくない.
〔反油〕fǎnyóu〔動〕㊄ 言ったことを言ったと認めない.〈这个人好～〉この人はいつも食言する.
〔反游击战〕fǎnyóujīzhàn〔名〕軍 対ゲリラ戦.
〔反右〕fǎnyòu〔名〕略 ①反右派. ＝'反右派' ②右翼日和見主義に反対すること. ＝'反对右倾机会主义'
〔反右倾〕fǎnyòuqīng ＝'反右②'
〔反余割〕fǎnyúgē〔名〕数 アークコセカント. 逆余割.
〔反余切〕fǎnyúqiē〔名〕数 アークコタンジェント. 逆余接.
〔反余弦〕fǎnyúxián〔名〕数 アークコサイン. 逆余弦.
〔反鱼雷炮〕fǎnyúléi pào〔連〕軍 対魚雷砲.

F

[反语] fǎnyǔ ＝'反话(儿)' 〈这像是讥刺的～〉これはまるで皮肉の裏返しのようだ.
[反宇宙] fǎnyǔzhòu 名 反物質から構成される宇宙.
[反圆函数] fǎnyuán hánshù 連 数 反円関数.
[反则] fǎnze 接 書 逆に. かえって. 〈不光不听, ～更闹了〉ただ聞かないだけでなく、反対にさらに騒いだ.
[反贼] fǎnzéi 名 反徒. 謀反人. 逆賊.
[反战] fǎnzhàn 名 反戦. [～情绪]反戦気分・感情. [～思想]反戦思想. [～运动]反戦運動.
[反张力] fǎnzhānglì 名 物 逆張力.
[反掌] fǎnzhǎng 動 手のひらをひっくりかえす；事が非常にやりやすいことのたとえ. 事柄の容易なことのたとえ. ＝'反手' 〈吾敕骠骑断汝兄首, 如～耳！〉私が驃騎将軍に言いつけたなら、おまえの兄貴の首を切るなど朝めし前のこと；(《三國・2》). 〈易于～, 安于泰山〉手のひらをかえすよりも簡単で、泰山よりもやすらかである；(《漢書・枚乘傳》). [～之易]手のひらをかえすごとく簡単である. 例〈我擒汝犹如～〉私はおまえをつかまえるのは、手のひらをかえすごとくたやすい；(《警世・40》). [易如～]手のひらをかえすがごとく簡単である.
[反照] fǎnzhào 動 照り返す. 〈夕阳～〉夕日が照り映える. [～率]反照率；天文・気象・原子などに関し. 名 ① 日没時の照り返し. 夕焼け. ②臨終の病人が息を引きとる直前にはっきり意識を取り戻すこと. ③ 電 リフレクト. リフレックス.
[反折] fǎnzhé 動 ① 中医 腰骨を折るようにそり返らせる. ② 衣服をたたむ際に裏がえしに折りたたむ.
[反着说] fǎnzhe shuō 連 裏から言うと. 逆に言うと. 〈要探他口气, 得～, 千万别直言！〉彼の口裏を探るには、裏から話さなければならず、決してずばり言ってはいけない.
[反证] fǎnzhèng 名 ① 反証. ② 論 提題と矛盾する命題が背理に導くことを論証するもの. 〈提出～〉反証を出す. [～法] 数 背理法. 動 反証する.
[反正] fǎnzhèng 動 ① 正しい状態に戻す. 正常にかえる. 正道にたちかえる；正義ならざる軍が正義の軍に帰順する. [拨乱～] 成 乱世を治め、正しい世に返す. ② 敵に投降する. 寝返る. 裏切る. 〈敌军～〉敵が寝返りをうった. 〈成都的～总应该推他为首功〉成都の寝返りは彼を第一の功労者に推さなければならない. 名 ① 正と不正. ② 裏と表. 〈手的～〉手の裏と手の甲. 〈这块布料看得出～吗？〉この生地の裏表が見てわかるか. ☞ [次项]
[反正] fǎnzheng 副 ①いずれにせよ. どっちみち. どうせ. 1)複文の後節に用い、どんな情況のもとでも、結論・結果に変わりがないことを示す. 主語の前や後ろにおけるが、前に用いることが多い. 〈信不信由你, ～我不信〉信じるか信じないかはきみの自由だが、どのみち私は信じない. 〈不管你怎么说, ～我不同意〉きみがどう言おうとも、私は賛成する気がしない. 〈去不去～都一样〉行っても行かなくてもどうせ同じだ. 〈不管你怎么说～他不答应〉人が何と言っても、彼はどっちみち同意をしないのだから. 2)結論のもととなっている事実を強調する. '既然'に近いが、語気は強い. 〈～不远, 咱们就走着去吧〉近いから、歩いていこう. 〈我～要路过上海, 可以顺便替你办这件事〉ぼくはどっちみち上海を通らねばならないのだから、ついでにこの件を用たししてあげられます. ② きっと. 必ず. 〈我～去, 你就别催了〉私は必ず行く、だからもう催促するな. 〈看样子, 二哥～不反对〉この調子を見ると、次兄はきっと反対ではないのだ. ☞ [前项]
[反正割] fǎnzhènggē 名 数 アーク・セカント. 逆正割.
[反正切] fǎnzhèngqiē 名 数 アーク・タンジェント. 逆正接.
[反正弦] fǎnzhèngxián 名 数 アーク・サイン. 逆正弦.
[反之] fǎnzhī 接 書 反対に. これに反して. あべこべに. 逆に. それどころか. そのかわりに；二つの節または文・段落の間において、前の内容と相反する内容のものを後に導く. '反之'の後には、息の休みがはいる. 〈天气热, 根的吸水力强, ～, 天气寒冷, 根的吸水力就弱〉気候が暑いと、根の吸水力は強いが、逆に、気候が寒いと吸水力は弱まる. 〈工业发展了可以促进农业发展, ～农业发展了又可以促进工业发展〉工業が発展すると、農業の発展を促すことができるし、反対に、農業が発展すると、工業の発展を促すことができる. 〈～, 假若人家问我, 我有何言答对呢？〉あべこべに、もし人が私に尋ねたら、私になんの答えがありましょうか. [～也一样]逆も同様である；ひとつの法則や真理を正反両面から説明するのに用いる. 〈物体的热膨与温度有关, 一般是温度高, 膨胀就大, ～, 温度低, 膨胀就小〉物体の熱膨張は温度と関係があり、ふつう温度が高ければ膨張も大きい. 逆も同様で、温度が低ければ膨張も小さい. [～亦然] 成 反対もまた同じ. 逆もまた同じ.
[反枝苋] fǎnzhīxiàn 名 植 アオゲイトウ.
[反殖] fǎnzhí 形 略 反植民地主義(の)；不定. 動 植民地主義に反対する. 〈～、反帝、反霸〉反植民地主義・反帝国主義・反覇権主義.
[反质点] fǎnzhìdiǎn 名 化 反粒子.
[反质子] fǎnzhìzǐ 名 物 反陽子.
[反治法] fǎnzhìfǎ 名 中医 疾病の本質と症状(仮象)とが相反する場合に用いる治療法；例えば本質は寒証、仮象は熱証の場合、根本治療として温熱性の薬を用いるなど.
[反中微子] fǎnzhōng wēizǐ 連 物 反中性微子.
[反中子] fǎnzhōngzǐ 名 物 反中性子.
[反转] fǎnzhuǎn 動 反転する. 逆転する. 名 機 逆回転. [～标牌]逆転表示板. [～层] 気 反転層. [～齿轮]カウンターギヤ. [～杠杆]逆転軸梃子. [～手轮]逆転ハンドル. 逆転ハンドル車. [～踏板]逆転ペダル. 副 方 かえって；四川. ＝'反而'
[反转来] fǎnzhuanlai ＝'反过来'
[反状] fǎnzhuàng 白 ＝'反情'
[反撞力] fǎnzhuànglì 名 反動力；銃を発砲するときの反動.
[反追] fǎnzhuī 動 逆に追究する. 〈趁他在这老实一点的时候, 提出些条件来～他一下〉彼のこのおとなしい時に乗じて、いくらか条件を提出して逆に質問してみよう.
[反锥体] fǎnzhuītǐ 名 農 逆さ勾配.
[反走] fǎnzǒu 動 書 走り戻る. 〈实遽～〉(劉来は)慌てて走り戻った；(《語林》).
[反嘴] fǎnzuǐ 動 方 ①盾突く. 口答えする. 言葉でつっかかる. 口がえしをする. 〈向父母～是不好的〉親に盾突くのはよくない. ② 前言を翻す. 食言する. ＝'反口' 〈说话算数, 不许～〉言ったことは守れ、食言するな.
[反嘴巴] fǎnzuǐba ＝'反巴掌'
[反嘴鹬] fǎnzuǐyù 名 鳥 ソリハシセイタカシギ.
[反左] fǎnzuǒ ＝'反左倾' 動 略 左翼日和見主義に反対する. ＝'反对左倾机会主义' [～反右]思想が左右どちらかに偏るのを防ぐ. 左右の日和見主義に反対する.
[反坐] fǎnzuò 動 ① 法 偽証や誣告で人を罪に陥れた者が、その罪と同じ刑罰を受ける. 〈明日被他告官, 说诬陷平民, 罪当～〉明日は彼に平民を誣告し陥れたと訴えられ、誣告罪に問われることになります；(《警世・15》). ② 白 誣告する. うそをついて人を陥れる. 〈这妇人～石秀〉この女は石秀を陥れた；(《水滸・45》).
[反作用] fǎnzuòyòng 名 ① 物 反作用. 反応. 反発. 逆作用. 〈起～〉反作用が起きる. [～磁场]反作用磁界. [～电场] 電 チョーク電界. [～电动机] 機 反動電動機. [～定理]相反作用の定理. [～力]反力. 反作用力. [～弹簧] 機 リアクション・スプリング. ② 相反する働き. 〈起了～〉反動が起きた. ③ '反作用'の理論；毛沢東の《矛盾論》の特徴は、上部構造の下部構造に対する「反作用」を説き、下部構造決定論に挑戦する. 動 反作用する.

[返]

fǎn 戻る. 返る. 〈往～〉往復する. 〈一去不复～〉行ったきりで戻らない. 注 広東語では単独で用いる. 〈～屋企〉家に帰る. 〈～乡下〉ふるさとに帰る. 帰郷する.
[返璧] fǎnbì 動 書 贈り物を受けずに返す.
[返波管] fǎnbōguǎn 名 機 後退波管. カルシノトロン.
[返哺] fǎnbǔ ＝'反哺'
[返场] fǎn, chǎng 動 再登場する；上演終了後、観客のアンコールにこたえて、再び上演すること.
[返潮] fǎn, cháo 動 湿気がでる. 湿気をよぶ. (地面や物品が湿気で)湿る. 〈阴天～〉曇りの日には湿気がでる. 〈这糖～了〉この砂糖は湿った. 〈盐容易～〉塩は湿気をよびやすい. 〈墙壁～〉壁が汗をかく.
[返程] fǎnchéng 名 帰り道. 帰途. 帰路. ＝'返路'
[返倒] fǎndào 動 白 対抗する. 逆らう；(《變文・父母》).
[返抵] fǎndǐ 動 書 帰着する. 〈即于八月上旬幡然～国门〉8月上旬に翻然と辺境へ帰着する.
[返防] fǎnfáng 動 守備地点に戻る.
[返工] fǎn, gōng 動 ① 仕事をやり直す. 製品を作り替える. 〈全部～可麻烦了〉全部やり直すのはたいへんだ. ② おしゃかにして作り直す. ③ 方 出勤する. ＝'上班(儿)'；広. 名 (fǎngōng) 再工事.
[返顾马先蒿] fǎngùmǎxiānhāo 名 植 シオガマギク.
[返光] fǎnguāng 動 光を反射する. ＝'反光' [～镜]反射鏡.
[返航] fǎnháng 動 (船・飛行機などが)帰航する. [～信标]帰着標識. ホーミング・ビーコン. [～装置]帰着装置.
[返还] fǎnhuán 動 返す；多く口語に用いる. ＝'归还' 〈～定金〉手付け金を返却する.
[返回] fǎnhuí 動 返る. 戻る. 〈中途～〉途中から引き返す. 〈使外侨～祖国〉外国人居留者を祖国へ返す. 〈由海外～本国〉海外から本国へ引き揚げる. 〈他从传统秉承的气质渐渐～淳朴的境地〉彼が伝統から受け継いだ気質はだんだん純朴な境地に戻ってきた. 名 機 リターン. [～传送带] 機 リターン・コンベヤ. [～地址] 電 リターン・アドレス. [～电键][～键] 電 リターン・キー. [～码] 電 リターン・コード. [～误差] 機 戻り誤差. [～系数] 機 リセット率. [～行程] 機 帰り行程. [～运动] 機 リターン・モーション. [～指示字] 電 リターン・ポインター.
[返悔] fǎnhuǐ ＝'翻悔'
[返魂] fǎn, hún 動 生き返る. [～草] 植 ヒメシオン. シオン. ハンゴンソウ. ＝'反魂草', '紫苑' [～香]漢の武帝の時に西域の月氏国が入貢したと伝えられる生きかえりの神薬；張華の《博物志》に見える. '返'は'反'とも書く.
[返击] fǎnjī 名 体 リターン；バドミントン.

F

[返家] fǎnjiā 動 書 帰宅する. ＝'回家'

[返碱] fǎn, jiǎn 動 農 アルカリ地層深部の塩分が水に溶け、毛細管現象で地表に吹き出る. 名(fǎnjiǎn) 同上の塩分.

[返老还童] fǎn lǎo huán tóng 成 若返りする. 老いてますます元気になる. 本卦還り[?]りの三つ子. 枯れ木に花を咲かす. 〈发明些什么～的方法〉若返りの方法か何かを発明する.

[返里] fǎnlǐ 動 書 故郷に帰る. ＝'回乡'

[返绿] fǎn, lǜ 動 (春になり)緑がもえだす. 名(fǎnlǜ) 農 回青.

[返命] fǎnmìng 動 書 復命する. 報告にくる. 〈俄而奔走～, 气吁汗洽〉すぐに駆け戻って報告しにきたが, 息をきらし汗びっしょりである; (《任氏》).

[返辔] fǎnpèi 動 書 ① ウマの手綱の方向を変える. ② ウマに乗って帰る. [～收帆] 成 官を辞して故郷へ帰ることのたとえ. 例〈时至当早图～, 移忠作孝〉時至りましたなら早々に官を辞し故郷へ帰るようにし, 父母への孝を尽くされるべきです; (《兒女·18》).

[返璞归真] fǎn pú guī zhēn ＝'归真返璞'(☞'归真')

[返青] fǎn, qīng 動 ① 移植した苗が根付く. ② 越冬後, 植物が青い芽を出す.

[返去] fǎnqù 動 方 帰っていく. ＝'回去'; 閩.

[返任] fǎnrèn 動 帰任する.

[返润] fǎnrùn 動 (乾燥しかけた土壌が)湿気を取り戻す; 毛細管現象によって地下水が上昇することをいう.

[返韶] fǎn, sháo 動 書 栄光を取り戻す. 好転する.

[返身] fǎn, shēn 動 身を返す. 向きを変える. 〈～回家〉向きを変えて家に帰る.

[返水] fǎnshuǐ 名 建 雨落ち. [～弯] 排水管のトラップ.

[返销] fǎnxiāo 動 国家が収納した食糧を食糧不足のために人民に売り渡す. 国家が手持ちの食糧を放出する. [～粮] 政府の売り渡し食糧; 農村から買いあげたもので, 食糧·種子·飼料などとして農村に売る食糧. 名 貿 補償貿易の一つ; 一方の国の企業が他国にある原材料を利用して生産し, 対価としてその製品の一部を引き渡すことを'返销'方式という.

[返校] fǎnxiào 動 (休暇があけて, あるいは活動に参加するために)学校へ戻る. [～日] 登校日.

[返修] fǎnxiū 動 修理のし直しをする.

[返盐] fǎn, yán ＝'返碱'

[返焰] fǎnyàn 名 戻り火災.

[返吟复吟] fǎn yín fù yín 成 占いの卦の名の一つ; 婚姻を占い, この卦が出ると多くは成立しないといわれた; '返'は'反'の仮借; (《王西廂·3·4》).

[返棹] fǎnzhào 動 書 船をひき返す.

[返照] fǎnzhào ＝'反照'

[返真元] fǎn zhēnyuán 熟 旧 死亡する; 道家の言葉. ＝'反真' 〈还孽债迎女～〉孽債を還[?]して迎女真元に帰す; (《紅樓夢·109》).

[返正] fǎnzhèng 動 書 反乱を平定する. 〈洎宣皇帝以神武～, 翊乃遣使间行求柳氏〉宣皇帝が神明英武により反乱を平定すると, 翊はそこで使者を遣わし, ひそかに柳氏を捜しに行かせた; (《柳氏》).

[返祖] fǎnzǔ 名 医 先祖返り. 帰先遺伝. [～现象] 同上の現象. [～遗传] 先祖返り. 帰先遺伝.

[瘢] fǎn 動 方 吐き気がして食物を受けつけない. ＝'反胃'; 閩.

[犯] fàn ① 動 (法やおきてを)破る. (罪を)犯す. (規則などに)違反する, 抵触する. 〈～法〉法を犯す. 〈～了王法, 不肯饶〉王法を犯せば, 許すわけにはいかない; (《清平·張子房》). 転 ある限界を越す. 〈～不着〉☞ 語彙. ② 罪を犯した人. 犯人. 〈政治～〉政治犯. 〈要～〉重大犯人. ③ 動 (領土や権利などを)犯す, 侵犯する. (目上の人に)たてつく. 〈～世卿〉権力者にたてつく. 〈人不～我, 我不～人〉人が自分を犯さなければ, 自分からは人を犯さない. ④ 動 (あることがきっかけで)よくないことが起こる. 〈他的胃病又～了〉彼の胃の病気がまたぶり返した. ⑤ 動 あやまちを犯す. 〈～了官僚主义〉官僚主義のあやまちを犯す. 〈～错误〉あやまちを犯す. 誤る. ⑥ 動 白 する. 〈你再来做鞋做袜, 也还该～个商量〉あんたがさらに靴や靴下をこしらえてくるなら, 相談しなければならん; (《聊齋俚曲集·牆頭記·3》). ⑦ 動 方 (事が)ばれる; 東北. 〈扒车的事儿～了, 老四、老六都叫抓走了〉車にとび乗ったことがばれてしまい, 老四, 老六は捕らえられた. ⑧ 罪. 〈且看众将之面, 饶恕你今日之～〉とりあえず諸将の顔に免じて, おまえの今日の罪は許してやる; (《水滸·2》).

[犯案] fàn, àn 動 ① (犯罪行為が)発覚する. 裁判沙汰になる. 罪を犯し事件になる. 〈既从不在本乡～, 也就想不到会有人卖他的水〉生まれ故郷でこれまで犯罪が発覚したことがなかったので, 彼を告発する者があろうとは思いもよらなかっただろう. 〈我是犯过案的贼么!〉私は罪を暴かれた盗人だというのか; (《紅樓夢·94》). ② 犯罪を犯す. 〈说他～有什么凭证?〉彼が罪を犯したというがどんな証拠があるのか.

[犯彪] fàn, biāo 動 方 得意で有頂天になる; 北京. 〈夸他两句, 他就～〉ちょっとほめると彼はすぐに有頂天になる.

[犯膘(子)] fàn, biāo(zi) 動 方 喜んではしゃぐ. 有頂天になる. いい気になる; 東北. 〈当个破劳模有啥了不起的? 值当你这顿～!〉労働模範ぐらいで何が偉いものか, こんなに有頂天になって.

[犯别扭] fàn bièniu 熟 気まずくなる. 仲たがいする. しっくりしなくなる. 気持ちにわだかまりが生まれる. 〈我挺纳闷, 没～, 怎么你们两个像过去那样, 常到一块儿没说话呢?〉私はとてもふしぎなのだが, 仲たがいしていないのに, なぜきみたち二人はこれまでのようにしょっちゅう一緒に話をしないのか.

[犯病] fàn, bìng 動 ① (あるきっかけで)病気になる; 多く持病などの場合. 〈犯了旧病了〉持病がでた. [～的不吃, 犯法的不做] 諺 病気になるものは食べず, 法を犯すことはしない. 転 まじめでまっとうなこと; 北. ② 古い悪習が出る. 悪い癖が出る. ③ はしゃぐ. ④ もめごとを起こす. 〈眼下这是顶～的东西〉目下のところ, これがいちばんもめごとのたねである.

[犯病症] fàn bìngzhèng 連 白 病気にかかる.

[犯不是] fàn bùshi 連 誤りを犯す. 〈莫说犯出不是来, 他肯轻饶了你!〉言うまでもないが, 誤りを犯したとなると, そういう人はすぐに許してくれるだろうか; (《古今·6》).

[犯不上] fànbushàng ＝'犯不着'↔'犯得上' 〈这点点小事, ～去麻烦二叔〉ささいな事だから, 二叔を煩わすまでもない. 〈就是宝玉, 也～向着他到这个样〉たとえ宝玉さんでも, あの子にこんな仕打ちまでしなくてもよさそうなものに; (《紅樓夢·10》).

[犯不着] fànbuzháo 動 (そこまでする)必要がない. (…するだけの)値打ちがない. (…する)までもない. (…するには)及ばない. ↔'犯得着' 〈～为生活上的小事情苦恼〉生活上のこまごましたことで悩むまでのことはない. 〈～这么着急!〉そんなに焦ることはない. 〈～跟他生气〉彼のことで腹をたてるまでもない. 〈自己何必去和他们为伍呢? ～的〉自分からなにも彼らと組になることはなかろう, その必要はないんだ; (《魯·彷·高》). 〈我～传出去〉私が人に伝えるまでもない; (《二十年·6》). 〈他骂的人自有他骂的, 我们～多心〉彼女が悪態をついたのは(私たちのことではなく)それなりに指す相手のいることでしょうから, 私たちが気を回すまでもありませんわ; (《紅樓夢·46》).

[犯猜] fàncāi 動 疑いを持つ. 疑いを抱く. 〈好多人心里也～〉たくさんの人が心の中で疑ってもいる.

[犯财迷] fàn cáimí 連 欲に目がくらむ; '迷'はそれに夢中になっている人を指す. '犯'は悪習や病気が再発する.

[犯馋] fànchán 動 食い気を起こす. 口いやしい癖が出る. 欲しがる.

[犯潮] fàncháo 動 湿り気が出る. 湿気がくる. 湿っている. 〈天要下雨了, 屋子里处处～〉雨が降りそうで, 部屋じゅうじめじめしている. 〈药品宜放高处, 不可～〉薬品は高い所に置くべきで湿気を生じてはならぬ.

[犯赤口] fàn chìkǒu 熟 方 (迷信で)けんかをする日にあたる; 四川. 〈昨晚夜和今早晨都～, 那我们就暂时不谈这个〉昨日の晩と今朝はけんかをする日にあたるので, しばらくこの話はやめましょう.

[犯冲] fànchōng 動 相克する. 性が合わない.

[犯愁] fàn, chóu 動 ① 心配する. ＝'发愁' 〈犯了大愁〉ひどい心配をした. ② くやしい, 苦しむ. 〈这事真叫人～〉このことは全く人を苦しめることだ.

[犯怵] fànchù ＝'犯憷' 動 方 おじけづく. おびえる. おっくうになる. 畏縮する. 気後れする. 恥ずかしがる. 〈没有一个不发愁～的〉だれ一人として心配し, おびえない者はない. 〈初次登台, 她心里直～〉初めて舞台に立つので, 彼女はすっかり畏縮している. 〈他跟什么人说话都不胆怯和～〉彼はどんな人と話をしても, びくびくしないし, 気後れしない.

[犯喘] fànchuǎn 動 息がきれる.

[犯刺儿] fàn, cìr 動 人の気をつつく. 難くせをつける. 故意にあらを探し挑発する. いやみを言う. わざといやがらせをし, 人に盾突く. かんしゃくを起こす. 〈这号人我领导不了, 动不动就～, 谁说也不听〉この人は私が指導しきれず, 何かというと人に盾突き, だれのいうことも聞こうとしない. 〈他这阵子爱～〉彼は近ごろよくかんしゃくを起こす.

[犯错儿] fàn cuòr 連 誤りを犯す.

[犯歹] fàn, dǎi 動 方 法を犯す. 法に触れる; 北京. 〈我管孩子还～吗?〉子どもをしつけるのも法に触れるのか.

[犯得上] fàndeshàng ＝白'犯的上'／'犯得着' 〈你～这样做吗?〉きみ, そんなことをする意味があるか.

[犯得着] fàndezháo 動 (…する)必要がある. するだけのことがある; 多く反語·疑問文に用いられる. ↔'犯不着' 〈为这么点小事～再去麻烦他吗?〉こんな小さなことでこれ以上彼を煩わすことがあるかい.

[犯嘀咕] fàn dígu 熟 いぶかって心が落ち着かない. 心中びくびくする. 心中ためらいがでる. (確信がなく)気持ちが不安である. 〈干这种事不能～, 得说干就干!〉こういう事をする時はためらってはいけない, すると言ったらすぐしなければならない. 〈看得出来, 你们感到很意外, 心里～〉見たところきみたちはとても意外に感じており, 内心落ち着かないようだ. 〈听到这个消息, 他虽然装做没

事的样子, 可是心里直～〉この知らせを聞いて、彼は何気なく振る舞っているけれども、心の中ではすっかり動揺している.

〔犯刁〕 fàndiāo 〔動〕むちゃを言いはる.

〔犯调〕 fàndiào 〔動〕〈書〉詞曲を歌うとき、別調を借りて抑揚をつける.

〔犯对〕 fànduì 〔動〕〈白〉対立する. 敵対する. 〈不是他吃了, 他还肯出来招声, 与老孙～？〉あいつが食べたのでなければ、どうして出てきて声をかけて、この私と対決しましょうか；（《西遊·15》).

〔犯而不校〕 fàn ér bù jiào 〔成〕気にさわってもあれこれとり合わない；（《論語·泰伯》).

〔犯法〕 fàn, fǎ 〔動〕法を犯す. 法に触れる. 法律に違反する. 〈你知不知道这是～的啊！〉きみはこれが法に触れることを知っているのか.

〔犯风〕 fànfēng 〔動〕風通しがよくない；風が原因で煙突の煙が排出されず、火のたき口から出てくる.

〔犯疯〕 fànfēng 〔動〕気がふれる.

〔犯嘎〕 fàngǎ 〔動〕〈方〉①（よくないことを考え）人にいやがらせをする；〔北京〕. 〈你再跟我～, 可别说我不客气〉きみがこれ以上私にいやがらせをするようなら、あとで泣き事を言ってもしらないぞ. ②かんしゃくを起こす；〔北京〕.

〔犯肝气〕 fàn gānqì 〔熟〕〈方〉つまらぬことに腹をたてる；〔天津〕.

〔犯葛〕 fàn, gě 〔動〕〈方〉かんしゃくを起こす. 互いに意見が合わない. 仲たがいをする；〔北京〕.

〔犯怪〕 fànguài 〈方〉＝'犯关'；〔四〕.

〔犯官〕 fànguān 〈白〉〔動〕官職を犯す. 〔名〕罪を犯した官吏の自称. 〈惟求大人笔下超生, ～感恩不尽〉どうか閣下が書くのをかげんし助けてもらえれば、私は恩に感謝してやみません；（《三俠·15》). 〈～再不敢〉私はもう決してそのようなことはいたしません；（《紅樓夢·105》).

〔犯关〕 fànguān 〔形〕〈方〉めんどうである. まずい. しまった. ＝'糟糕'；〔四〕.

〔犯关排闼〕 fànguān páità 〔連〕大門を押し破り、小門を打ち壊して突入すること. 〈乃被衽执鞭, ～〉そこでそでをたくしあげ、手綱を引き、大門を押し破り小門を打ち壊して中に突入した；（《柳氏》).

〔犯规〕 fàn, guī 〔動〕①規則に違反する. ②〈体〉反則する. 〔名〕(fànguī) ①反則. ②〈体〉反則. ファウル. 〔～动作〕反則行為. 〔～分〕バッド·マーク；レスリング. 〔～离场〕反則退場. 〔～失误〕フォルト. 〔踢球～〕ハンド；サッカー.

〔犯规矩〕 fàn guījǔ 〔連〕規則を犯す. 〈犯了规矩, 一定要受罚的〉規則を破ったら必ず処罰されなければならない.

〔犯核计〕 fàn héji ＝'犯合计' 〔熟〕〈方〉ためらって決しかねる. ぐずぐずして決断がつかない；〔北京〕, 〔東北〕. 〈为这档子事, 他有点ル～〉このことをやるのに、彼は少しためらっている.

〔犯糊涂〕 fàn hútu 〔連〕①ばかげたことをしでかす. 〈他常～, 这回可作对了！〉彼はときどきばかげたことをしでかすが、今度はまともだ. ②はっきりしない. ぼんやりする. 〈又～了, 今天是礼拜天呀！〉またぼんやりして、今日は日曜日ですよ.

〔犯坏〕 fàn, huài 〔動〕〈方〉①（よくないことを考えひそかに）たくらむ；〔北京〕. 〈谣言弄得人心惶惶, 肯定是有人在～〉デマは人心を不安にさせ、たしかにひそかに何かをたくらんでいる人がいる. ②（故意に）悪い事をする. いじわるをする. いやがらせをする；〔北京〕. 〈我犯犯坏, 让你们全都白跑一趟〉ちょっと悪ふざけをして、あなたたち全員にむだ足をふませてやろう.

〔犯坏主意〕 fàn huàizhǔyi 〔連〕悪い考えを起こす.

〔犯讳〕 fàn, huì 〔動〕①直接目上の人を名や号で呼ぶ. 目上の人の諱を避けない. 〈你的名字犯了总办祖上的讳, …〉あなたの名前は総裁の祖先の諱を犯し、…；（《二十年·30》). 〈下官以～被代〉下級官吏が避諱しなかったので代えられた；（《南史·王亮傳》). ②忌み嫌っていることにさからう. タブーにふれる. 〈这个地方, 早晨起来谁要是说蛇、虎、鬼什么的, 就认为是～, 不吉利〉このあたりでは、朝起きて、ヘビとかトラとか幽霊などのことを口にすることは、タブーであり、縁起が悪いとみなす.

〔犯浑〕 fànhún 〔動〕（言動が）軽はずみで、道理·人情に合わない. 〈我一时～, 说话冲撞了您, 请别生气〉私はぶしつけにもあなた様に失礼なことを申し上げましたが、どうかお怒りにならないでください.

〔犯急〕 fànjí ＝'发急' 〈等了半天不见人来, 心里真～〉ずいぶん待っても人が来ないので、心中まったくいらいらする.

〔犯忌〕 fànjì 〔動〕タブーを犯す.

〔犯忌讳〕 fàn jìhuì 〔連〕〈方〉他人の忌諱に触れる. 忌み嫌うことを言う·する；〔東北〕.

〔犯夹疑〕 fàn jiáyí 〔熟〕〈方〉人に疑いをいだかせる；〔四川〕.

〔犯奸〕 fànjiān 〔動〕〈白〉姦通等の罪を犯す.

〔犯贱〕 fànjiàn 〔動〕〈方〉物事の分別を知らず、みずから苦しみや辱めを招く；〔四〕, 又〈白〉. 〔～的〕下賤なやつ. ろくでなし. 〈例〉〈这个老爷真正是～〉このだんなは全くのろくでなしです；（《官場·50》).

〔犯犟〕 fàn, jiàng ＝'犯强' 〔動〕①強情を張る. 自分の意見·考えに固執する. 〈虎子犯起犟来〉虎子はいこじになった. 〈他总爱～, 谁劝都不听〉彼はいつも我"を張ってばかりいて、だれがいさめても耳を貸さない. ②（事柄が）順調に進まない、うまくいかないたとえ. 〈这把锁跟我犯上犟了, 怎么也开不开〉この鍵は私に強情を張って、どうやっても開かない.

〔犯节气〕 fàn jiéqì 〔熟〕時候あたりする；時候の変わり目に持病が起こること.

〔犯戒〕 fàn, jiè 〔動〕戒律を犯す. 戒律に触れる. （仏徒が）戒律を破る. 〈偷盗杀人都是～的〉盗みや殺人はすべて戒律を破るものだ.

〔犯劲〕 fàn, jìn 〔動〕①へそをまげる. いこじになる. ②（欲望が）むらむらとわく. 〈不如打一辈子光棍, 犯了劲上白房子〉一生独り者にこしたことはない、性欲が高ぶれば淫売宿へ行く方がよい.

〔犯禁〕 fàn, jìn 〔動〕①禁令を破る. 禁を犯す. 〈你员外家～之物, 可是你太老爷亲身带来的么？〉おまえのだんなのところの禁制品、いったい大だんな本人がもってきたものなのか；（《三俠·79》). 〈有～者, 不避豪贵, 皆秀之〉禁令を犯す者は貴人豪族を問わず、みな罰した；（《三國·1》). ②タブーを犯す. ③〈書〉夜禁を犯す；夜間通行を禁止することをいう. ＝'犯夜' 〈当速归, 无～〉はやくお帰りなさい、夜の通行禁止を破ってはいけません；（《李娃》).

〔犯境〕 fàn, jìng 〔動〕国境を犯す. 国境を侵犯する. 〈敌军～〉敵の軍隊が国境を侵犯した.

〔犯科〕 fàn, kē 〔動〕〈書〉法を犯す. 〈作奸～〉悪いことをして法律を犯す.

〔犯尅〕 fànkè 〔動〕運勢上、相克のめぐりあいになる.

〔犯款〕 fàn, kuǎn 〔動〕①〈方〉法を犯す. 法に触れる；〔北京〕. 〈～的事咱自来不干〉法に触れることは私はこれまでやっていない. 〈所做之事, 俱是～的情由〉やったことすべてが法を犯している理由である；（《三俠·76》). ②他人の忌みはばかることをする.

〔犯狂〕 fàn, kuáng 〔動〕〈方〉威張る. あばれる. かってなまねをする. 横暴で傲慢無礼にする. 理の通らない言動をする. 〈你们工读生爱～〉きみたち工読学校の生徒は横暴で見下げた態度で人を抑えつける.

〔犯困〕 fàn, kùn 〔動〕眠気を催す. 眠たくなる. 〈第二天在教室里～怎么办？〉次の日、教室で眠くなったらどうするのか.

〔犯赖〕 fànlài 〔動〕①すごむ. ふてぶてしい態度をとる. しらをきる. ＝'耍赖' ②元気がない. 精神的にめいる.

〔犯滥铺摸〕 fàn làn pū mō 〔成〕悪事を働き法を犯す. 〈怎见一僧人～受典刑〉僧が姦を働いて罪を犯し、刑を受けるなどどうしてわかろうか；（《古今·35》).

〔犯老抢ル〕 fàn lǎoqiǎngr 〔熟〕他人の手中のものを奪いとる.

〔犯冷热病〕 fàn lěngrèbìng 〔熟〕気分が落ち着かず、気持ちにむらがあること. 〈小王的主要弱点是好～〉小王の主な弱点は気持ちにむらがあることである.

〔犯鳞〕 fànlín 〔動〕〈書〉竜のうろこを犯す；君主に直言していさめる.

〔犯名分〕 fàn míngfèn 〔連〕〈白〉名分を犯す. 〈做了些～的衣裳〉名分を越えた衣服を作った；（《姻緣·1》).

〔犯难〕 fàn, nán 〔動〕〈方〉困る. 始末に困る. 難しいと感ずる. どうしてよいかわからない. めんどうなことになる. ＝'为难'；〔北京〕, 〔東北〕. 〈这有什么可～的！〉これが何が難しいものか. 〈找媳妇也不～啦！〉嫁を探すのもめんどうがなくなった. 〈瓜卖不完不用～, 俺们厂子全包圆ル〉ウリが売れ残っても困ることはない、我々の工場で一括して引き受けるから. 〔犯低头ル难〕困ってしまって頭を下げ口をつむぐ. ☞〔次項〕

〔犯难〕 fànnàn 〔動〕〈白〉危険を冒す. 冒険する. ＝'冒险' 〈深虑那姑娘此去轻身～, 难免有些差池〉彼女がここで命をかけてまでして難に当たれば、何事もなく済むはずはないと、心をくだきました；（《兒女·17》). ☞〔前項〕

〔犯拧〕 fàn, nǐng 〔動〕〈方〉不便である. やっかいである. スムーズにいかない.

〔犯牛脖子〕 fàn niúbózi ＝'犯牛劲(ル)', '犯牛脾气' 〔熟〕わからずやな言動をする. いこじになる. 頑固な態度に出る. 〈别～〉強情をはるな. 〈别看他蔫头蔫脑的, 犯了牛脖子, 皇帝老子的话也不听呢！〉彼がすっかりしょげていると思いなさんな、意地をはりだしたら、皇帝の言葉だって耳をかそうとしないんだから.

〔犯脾气〕 fàn píqi ＝'犯皮气' 〔連〕かんしゃくを起こす. 〈他跟你犯什么脾气？〉彼はきみに何でかんしゃくを起こしているのか.

〔犯阙〕 fànquè 〔動〕〈書〉宮廷を犯す. 朝廷内に侵入する. 〈臣夜观天象, 见天狗星～, 恐于储君不利〉私、夜、天体を観測し、天狗星がお上を犯しているを見て、皇太子によからぬことがあるのかと心配しております；（《三俠·1》).

〔犯人〕 fànrén〈又〉fànren 〔名〕犯人；時に拘留されている. 〈～被判决了罪状〉犯人が罪状を言い渡された. 〈山阴县续解到～一名赛卢医〉山陰の県役所は一名の犯人賽盧医を続いて護送して来た；（《元曲·竇娥冤·4》).

〔犯色〕 fàn, sè 〔動〕〈白〉配色を違える；調和がとれない. 見た目が悪い、タブーを犯しているなど. 〈若用杂色断然使不得, 大红又犯了色, 黄的又不起眼, 黑色又过暗〉もし雑色を使ったら絶対いけませんし、緋色では色が合いませんし、黄色はぱっとしませんし、黒は暗すぎます；（《紅樓夢·35》).

〔犯傻〕 fàn, shǎ 〔動〕〈方〉①とぼけたふりをする. 知らん顔をする. しらばくれる；〔東北〕. 〈这事情很清楚, 你别～啦！〉この事ははっきり

F

しているのだから、しらばくれるな. ②愚かなことをする. ばかげたことをする. 你怎么又～了,费力不讨好！ おまえはどうしてまたばかなことをしたのだ、骨折り損のくたびれもうけだ. 放着进城不去,死泡在乡下种地,这不是～吗？〉都へ行けるのに行かず、田舎にへばりついて百姓するとは、愚かなことをしているのではなかろうか. ③ぼんやりする. ぼうぜんとする. 〈他坐在那儿～呢〉彼はあそこに座ってぼんやりしている.

〔犯伤〕fànshāng 動 白 傷害の罪を犯す. 〈～了哥哥,望乞怜悯恕罪〉お兄さんを傷つけてしまいました、どうか哀れに思いお許しください；（《水滸・37》）.

〔犯上〕fàn, shàng 動 目上の人に反抗する. 上を犯す. 〔～作乱〕成 君や父に背き謀反を起こすこと；（《論語・學而》）.

〔犯舌〕fànshé 動 方 おしゃべりする. つまらぬことを言いふらす；又白. 〈他母亲又说他～〉彼の母親はまた彼はおしゃべりだと言った；（《紅樓夢・34》）.

〔犯神经〕fàn shénjīng 連 方 精神病にかかる. 気が狂う. 頭がへんになる. 転 常軌を逸する. ＝'发神经'

〔犯声〕fànshēng 名 詞曲の変調をいう.

〔犯实〕fànshí 動 中医 実体を冒す；病が相当に進んでいること.

〔犯事〕fàn, shì 方 ＝'犯罪'；又白. 〈一个～到官,…〉いったん罪を犯してお上の取りざたにでもなれば、…；（《兒女・31》）. 〈没看见旧年～的几位老爷吗？〉先年、事件を起こされた幾人もの殿様方を実際にごらんになられていないのですか；（《紅樓夢・99》）.

〔犯顺〕fànshùn 動 書 ①反乱を起こす. ②相手がいやな顔をしてもかまわずいさめる.

〔犯死凿儿〕fàn sǐzáor 連 固執する. むきになる. ＝'犯拗' 凡事看开一些,何必～？〉何事もあきらめが肝心だ、そんなにむきにならなくてもいい.

〔犯岁〕fànsuì 動 書 天 ほかの星が木星の軌道を侵し、木星の光芒を遮る；凶兆. 戦乱が起こる兆しともいわれる.

〔犯所〕fànsuǒ 名 法 犯罪の場所.

〔犯头〕fàntóu 名 白 礼を欠き相手を恐らせる口実；そのつもりがなく相手に誤解されるとき、相手はそれを'认犯''认此犯头'という；淮南方言. 〈或惊动人王,或有禽王、兽王认此～〉人間の王を驚かせ、あるいは鳥王や獣王の誤解を招く；（《西遊・3》）. ☞ 次項

〔犯头〕fàntou 動 方 好まない. 忌み嫌う；閩. 〈伊～人家问伊年纪〉彼女は歳を聞かれるのを嫌う. ☞ 前項

〔犯徒〕fàntú 動 白 徒刑に相当する罪を犯す.

〔犯土〕fàntǔ 動 土木工事をし病気や災難に遭う；世俗の迷信で、土の神のたたりだと考える.

〔犯恶〕fàn, wù 動 ①方 人の恨みを招く；言葉あるいは行動で；北京. 〔犯病的不吃,～的不说,犯法的不做〕諺 病気になるようなものは食べず、人の恨みを招くようなことは言わず、法を犯すようなことはしない；旅芸人の一般信条. ②方（食物を）いっしょに食べるのを忌み避ける；北京. 〈螃蟹跟柿子其实不～〉カニとカキ（柿）とは本当は食べ合わせは悪くはない. ③白 嫌う. いやがる. 〈不像先前那样的～他了〉以前のようには彼を嫌わなくなった；（《官場・48》）.

〔犯嫌〕fànxián 動 方 嫌悪する. いやらしく思う；'讨厌'より軽い言い方.

〔犯嫌疑〕fàn xiányí ＝'犯疑'

〔犯想〕fànxiǎng 動 考える. 〈正自～,忽听喊冤之声,却不见人〉ちょうど考えていますと、突然恨みを訴え叫ぶ声が聞こえてきますが、姿は見えません；（《三俠・9》）.

〔犯相〕fànxiàng 名 凶悪な人相. 動（fàn, xiàng）①（占星術で）夫婦の相性がよくない. ②性格が合わない.

〔犯小人〕fàn xiǎorén 熟 幸運が不幸な人によって押し流される. 〈我是一辈子～,不走运〉私は一生涯私の幸運が不幸な人によって流されてしまう、運が悪い.

〔犯小性儿〕fàn xiǎoxìngr 熟 ①（いやらしく）気を回す. 下司の勘ぐりをして腹をたてる. ②他人の仕打ちに腹をたてる. 小さな事で腹をたてる. ③子どもが口げんかする.

〔犯心〕fànxīn 動 方 ①感情を害す.（感情的に）仲たがいをする. 〈前几天他和老张～怄气〉数日前、彼と老張は仲たがいをして腹をたてていた. ②納得できない.

〔犯牙儿〕fànyár 白 ＝'犯嘴①' 〈我可不这里闲着,和你～哩！〉私はここでのんびりして、おまえと言い争ってはいられない；（《金瓶梅・46》）.

〔犯言〕fànyán 白 ＝'犯嘴①' 〈陈敬济见二人～,就起身走了〉陳敬済は二人が言い争っているのを見ると、行ってしまった；（《金瓶梅・67》）.

〔犯颜〕fànyán 動 書 尊上の顔に泥をぬる. 尊厳を犯す. 〈我等皆是他部下,不敢～苦谏〉われわれはみな彼の部下、あえておいさめもできかねる；（《三國・46》）. 〔～相谏〕〔～直谏〕成 いやな顔をされてもいましめる.

〔犯夜〕fàn, yè ＝'犯夜禁' 動 夜間外出禁止の法令を破る. 〈我们因赶不上爷的马,恐怕～,往这里来借宿一宵的〉おれたちはお殿様のウマに追いつけず、夜間通行禁止を破ることになりはしないかと心配して、一晩こちらで泊めてもらいに来た；（《紅樓夢・65》）. 〔～的倒拿住巡更的〕諺 夜間、法を破って外出した者が、逆に夜回りの者をつかまえる. 転 自分の過ちを他人になすりつけること. ＝'贼喊捉贼'；（《金瓶梅・92》）.

〔犯疑〕fàn, yí ＝'犯疑心' 動 疑心を起こす. 勘ぐりをする. 疑いを抱く. 〈她不会～〉彼女が疑うはずはない. 〈展开手巾一看,黄太太心里就～〉ハンケチをひろげてみて、黄太々は心に疑いを持ち始めた. 〈不然,如何人家能不～呢？〉そうでなかったらどうしてやつらに怪しまれずにすむものか；（《三俠・41》）.

〔犯意〕fànyì 名 法 犯意.

〔犯意见〕fàn yìjiàn 連 意見が合わず互いに不満をもつ. 意見の不一致が出る. 〈侈好的朋友,干什么～呢！〉人がよすぎる友達なのに、どうして意見が合わないのか.

〔犯瘾〕fàn, yǐn 動（アヘンなどの）中毒になる.

〔犯由〕fànyóu 名 ①犯罪の原因. 咎めのいわく. ②罪状. 〈说出～来〉（私が）何をしたというのか言ってほしい；（《照世盃・4》）. 〈读罢～,如法凌迟处死〉罪状を読んで、法によって八つ裂きの刑が執行された；（《水滸・110》）. 〔～牌〕白 罪状を書いたおふれの札. 例〈但见～前引,棍棒后随〉すると、罪状を示す立て札が先に現れ、こん棒があとに続きました；（《古今・38》）. 例〈则落得～书写名儿〉犯人の罪状を書く札に名を書かれる結果になるだけだ；（《元曲・蝴蝶夢・1》）. 〔～狱词〕白 犯罪調書.

〔犯着〕fànzháo 動 方（…するだけの）値打ちがある. ＝'值得'；閩. 〈这个问题～讨论一下〉この問題は討論するだけのことがある.

〔犯照〕fàn, zhào 動 方 やたらに見る；北京. 〈你犯什么照！〉きみはやたらに何を見ているのだ.

〔犯证〕fànzhèng 名 白 犯罪事件の証人.

〔犯政策〕fàn zhèngcè 熟 方 法令に背く；東北. 〈买卖金子是～的事儿〉金の売買は違法な事です.

〔犯众憎〕fàn zhòngzēng 熟 方 人々に恨まれる；呉.

〔犯纣〕fànzhòu 動 ひねくれる.

〔犯拙〕fànzhuō 動 白 ばかなことをする. おろかなことをする. へまをする. 過ちを犯す.

〔犯嘴〕fàn, zuǐ 動 ①口論をする. 口げんかする. 言い争う. 〈我和他犯了几句嘴〉私は彼とちょっと口論した. ②目上の人に口答えする. 〈你是什么人,和我～？〉きみは何者だ、おれに口答えなんかして.

〔犯罪〕fànzuì 名 犯罪. 〈去公园不是～〉公園に行くのは犯罪ではない. 〔～方式〕犯罪の手口. 〔～分子〕犯罪者. 〔～矫治〕犯罪人の矯正教育. 〔～率〕犯罪率. 1）特定の地区の犯罪件数と人口との比率. 普通10万人を単位とする. 2）特定の地区の犯罪件数と人口総数との比較を数字で示し、計算して出された比例数字. 3）ある特定の地域と期限内における犯罪総人数、あるいは刑事事件の発生件数と当地の総人数との比率. 〔～统计〕犯罪統計. 〔～现场〕犯罪現場. 〔～心理学〕犯罪心理学. 〔～行为〕犯罪行為. 〔～学〕刑事学. 〔～指数〕ある特定の地区と期間内に他年度刑事案件の発生数との相互比較で得られた指数. 動（fàn, zuì）罪を犯す.

〔泛〕（①④⑦汎、④⑤⑦△氾）

fàn ①浮かぶ. 浮かべる. 漂う. 〈～舟〉☞ 語彙. 〈信宿渔人还～～〉二晩どまりの漁師たちは今朝もまだ船を浮かべ漂っている；（杜甫・秋興詩）. ②動 表面に現れる. 〈脸上～了红〉顔に赤みがさした. 〈～出香味儿〉よいにおいがする. 〈眼里～满了泪水〉目に涙があふれている. ③薄っぺらである. 中身がない. 例〈这文章做得浮～不切实〉この文章は薄っぺらで実際的でない. ④広い. 一般的. あまねく. 〈～论〉☞ 語彙. ⑤氾濫する. 〈黄～区〉黄河がかつて氾濫した地区. ⑥（～子）名 白 からくりのしかけ. 〈消息儿踏着～〉からくりのしかけを踏む；（《王西廂・3・2》）. ⑦名 姓. ∥ '氾'又 fán

〔泛爱〕fàn'ài 名 書 博愛. 汎愛. 〔～博施〕成 ひろく愛しひろく施す.

〔泛博〕fànbó 形 書 広大である.

〔泛常〕fàncháng 形 ありふれている. 一般的である. 〈～的看法〉ありふれた見解. 〈～的事物〉ありふれた事物. 〈所论～〉論じていることが一般的である；一般論である. 〈视为～〉平凡であるとみなす. 副 白 常に. いつも. 平生. 平常. 日ごろ. 〈～在园内偷盗菜蔬,…〉いつも園内で野菜を盗んで、…；（《水滸・6》）.

〔泛潮〕fàncháo 動 ①湿る. ②湿気が外面に出る.

〔泛称〕fànchēng 書 名 総称. 動 総称する.

〔泛唇泛舌〕fàn chún fàn shé 成 わいわい議論する；（《西洋記・17》）.

〔泛读〕fàndú 動 ①多読する. 広く読む. ②（学生が授業で）講読する；あまり詳細にはやらない. 〈～课文〉テキストをざっと講読する. 名 ①多読. ②（授業の）講読. ↔'精读'

〔泛恶〕fàn'ě 名 中医 吐き気がするが胃の中の食べたものは出てこず、唾液や胃液が出るだけの症状をいう.

〔泛饿〕fàn'è 動 白 ひもじく思う. 空腹を覚える.

〔泛泛〕fànfàn 形 平凡な. 表面だけ（の）. 表面的である；平泛. 〈～地一说〉ざっと述べる. 〈我对大哥你,不说～的话〉私はあなたには

表面的なことは話しません, 心からの話をします. [～而论]一般的に議論する. 例〈心想也许将军是～, 并没有所指吧〉内心将軍は一般論を言っているので, 別に(具体的に)指すところはないかもしれないと思った. [～而谈]とおりいっぺんに話す. 例〈我们只是～, 并没有深入讨论这个问题〉我々はただとおりいっぺんの話をしただけで, この問題について深く討論していない. [～～一笑]〔成〕軽く笑う. とおりいっぺんの笑顔. [～之交]上べだけの交わり.

[泛浮] fànfú〔動〕㊥浮かぶ. (のりではったものなどが)浮きあがる.

[泛古陆] fàngǔlù〔名〕㊐パンゲア.

[泛光灯] fànguāngdēng〔名〕㊥溢光灯, 照明灯. フルード・ライト.

[泛海] fànhǎi〔動〕㊥海に浮かぶ; 海路を行くこと. 〈乃是各岛穷民, 合伙～〉各島の窮民が仲間を集めて海上を往来する; (《古今・18》). 〈管宁避难辽东, 还, ～, 遭船倾没〉管寧は難を遼東に避けて帰ろうとし, 海を渡っていて船が沈没しそうになった; (《小説》).

[泛函数] fànhánshù〔名〕㊥範関数. 汎函数数.

[泛红] fàn, hóng〔動〕赤みがさす. 朱をさす. 〈青白的脸上泛了红〉青白い顔に赤みがさした.

[泛黄] fànhuáng〔動〕黄ばむ. 〈陈旧～〉古くて黄ばんでいる.

[泛货] fànhuò ㊥＝'贩货'

[泛碱] fàn, jiǎn ＝'返碱'

[泛开] fànkāi〔動〕わき広がる. 漂い広がる. 〈云彩正在～〉雲がちょうどわき広がっている.

[泛科学主义] fàn kēxué zhǔyì〔連〕科学万能主義.

[泛览] fànlǎn〔動〕ざっと観覧する. 広く読む. 博覧する. ＝'泛视' 〈～史书〉歴史書を博覧する.

[泛滥] fànlàn〔動〕氾濫する. はびこらせる. 〈河水～〉河川が氾濫する. 〈不能让毒草到处～〉毒草をいたるところにはびこらせるようではいけない. 〈泪水渐渐地在她的眼睛里～了〉涙がしだいに彼女の目からあふれ出た. [自由～]思うままにはびこる. 〔名〕氾濫. [～草甸]㊤溢流, 湿草地. [～成灾]〔成〕(悪い事物が)あふれて災いとなる; もと河川・湖の水があふれて災害になるという意味. [～地]㊤氾濫地. [～平原]㊤氾濫原. 氾濫平野; 河流の両側に氾濫によって堆積されてつくられた低く平坦な平原.

[泛理论] fànlǐlùn〔名〕㊥汎理論.

[泛灵论] fànlínglùn〔名〕㊥アニミズム.

[泛论] fànlùn〔名〕汎論. 概論. 〔動〕あまねく論ずる. 広範囲に論じる. ざっとあらましを論じる. 〈～哲理〉哲理を広く論じる.

[泛美] fànměi〔形〕パンアメリカン. 汎米(の); 〔不完〕. [～会议]汎米会議. [～主义]パンアメリカニズム.

[泛沫] fàn, mò〔動〕㊄繰り返し考える.

[泛剽] fànpiāo〔形〕㊥軽薄である.

[泛起] fànqǐ〔動〕わき起こる. 〈～春潮〉春の潮がわき起こる. 〈～恶心来了〉胸がむかつきだした.

[泛然] fànrán〔形〕㊥大して重要でない. 平凡な. どうでもよい. ＝'一般' [～之事]どうでもよい事. どっちでもよい事. 例〈前日代劳, 不过～之事〉先日代わりにやりましたことは, ごくあたりまえの事です; (《醒世・7》).

[泛神论] fànshénlùn〔名〕㊥汎神論; 日語. [～者]汎神論者.

[泛生论] fànshēnglùn〔名〕汎生説. パンジェネシス; ダーウィンの遺伝説.

[泛生说] fànshēngshuō ＝'机体再生说'

[泛水] fànshuǐ〔名〕①地面に排水のための傾斜をつけること. ②㊄屋根の雨水を流す傾斜; 〔天津〕. 〔動〕大水が出る. 〈子午镇不常～〉子午鎮はそうしょっちゅうは大水が出ない.

[泛酸] fànsuān〔名〕㊥パントテン酸.

[泛淘淘] fàntáotáo〔形〕㊄吐きけをもよおすさま. 気分が悪いさま. ＝'痰淘淘'; ㊥.

[泛天候] fàntiānhòu〔名〕㊥汎天候.

[泛头] fàntóu〔名〕㊥愚か者. ばか者.

[泛味儿] fàn wèir〔連〕㊄いやなにおいが出る; 〔北京〕. 〈肉都～了, 怎么还能出售?〉肉はすっかりいやなにおいがしているのに, どうして売り出せるか.

[泛问] fànwèn〔動〕㊥広く問う. 一般的なこととして問う.

[泛心论] fànxīnlùn〔名〕㊥汎心論; 日語.

[泛言] fànyán〔名〕㊥①あいまいな言葉. ②概括的に述べる言葉.

[泛漾] fànyàng〔動〕㊥①漂う. ゆらゆらと揺れる. 〈小舟～于湖光波影之中〉小船が湖の光と影をなす波間に漂っている. ②浮かぶ. 呈する; 表面に現れる. 〈一种天真活泼的神气～在脸上〉一種の無邪気で活発な表情が顔に現れている. 〈那一丛丛的梅树, 远远望去, 像雪林, 像冰谷, ～于宁静的天空〉あの一群一群のウメの木は, はるかに望むと, 雪の林か氷の谷のように, 静かな大空に浮かんでいる.

[泛溢] fànyì〔動〕①大水が氾濫する. あふれる. 〈江水～〉川の水があふれる. 〈俄然天变, 忽有迅雷烈风, 江波～, 城郭震动〉にわかに空が変わり, 突然迅雷や烈風が起こり, 川は氾濫し, 城郭は震動した; (《警世・40》). 〈起长堤, 以防～〉長い堤防を築き, 大水の氾濫を防ぐ; (《北史・高隆之傳》). ②発散する. 〈大地～着青草的气味〉大地が青草のにおいを発散している. ③(情感を)発露する, 浮かべる. 〈脸上～着微笑〉顔にほほえみを浮かべている.

[泛音] fànyīn〔名〕①㊥上音. オーバートーン. ＝'陪音' ②七弦琴には13個の音節を表示する徽, すなわち琴柱があり, この上の弦を弾じいて出る音をいう.

[泛早] fànzǎo〔名〕㊄早朝.

[泛涨] fànzhǎng〔動〕水がみなぎる. 氾濫する.

[泛指] fànzhǐ〔動〕①総括して指す. 特定しないで指す. [～形容词]㊥不定形容詞. ②広く指す. 一般的に指す. 〈《百家姓》不只一百家, 它是～很多姓〉《百家姓》は百の姓だけではなく, 多くの姓を一般的に指す.

[泛舟] fànzhōu〔動〕㊥舟に乗って楽しむ. 舟を浮かべる. 〈～西湖〉西湖で舟遊びを楽しむ. 〈别了郭子仪, 遂～游洞庭岳阳〉郭子儀と別れると, 洞庭湖岳陽を船で見物した; (《警世・9》). 〈何不～绝迹, 登峨嵋之山岭, 而从赤松子游乎?〉どうして船を浮かべて世俗を離れ, 峨嵋の山嶺に登って赤松子と遊ばれぬのか; (《三國・119》).

[范] (範)

fàn ①型. 鋳型. 〈钱～〉銭の鋳型. 〈铁～〉鋳型. ②模範. 手本. 〈示～〉範を示す. 模範. 〈典～〉典範. 〈师～〉師範. ③区切り. 境. 制限. 〈防～〉防止する. ④㊥模様. 〈我因为爱这样～, …〉私はこうした模様が気に入りましたので, …; (《紅樓夢・41》). ⑤〔名〕姓.

[范艾伦带] Fàn'àilúndài〔名〕㊥バン・アレン帯.

[范本(儿)] fànběn(r)〔名〕習字や絵の手本. 範本. [习字～]習字の手本.

[范成] fànchéng〔名〕㊥創成. [～磨齿]創成研削仕上げ.

[范畴] fànchóu〔名〕範囲. 範疇; 日語.

[范金] fànjīn〔動〕金で鋳造する.

[范例] fànlì〔名〕模範事例. 模範となる実例. 模範例文. [作文～]作文の模範例.

[范伦泰节] Fànlúntàijié〔名〕㊥バレンタイン・デー. ＝'情人节'

[范模] fànmó〔名〕㊥原模型.

[范式] fànshì〔名〕㊥ノルム形式. ＝'法线式'

[范数] fànshù〔名〕㊥ノルム.

[范围] fànwéi〔名〕①範囲. 〈地区～〉地区の範囲. 〈工作～〉仕事の範囲. 〈他们谈话的～很广〉彼らの話題の範囲はたいへん広い. 〈属于船方或保险公司责任～内的损失〉船会社もしくは保険会社の責任範囲に属する損失. 〈我公司自当在可能～内与贵公司密切合作〉弊社は, もちろんできうるかぎり貴社と緊密に協力いたします. [～检查]㊥レンジ・チェック. [经营～]㊥取扱範囲. 営業範囲. 営業種目. 営業部門. 取扱内容. ②勢力範囲. ③地域. ④制限. わく. ⑤帯域. リミット. ＝'限度' 〔動〕㊥制限する. 概括する. わくの中に入れる. 〈纵横四海, 不可～〉四方八方にわたり, 範囲を限定できない.

[范文] fànwén〔名〕模範の文章.

[范性] fànxìng〔名〕㊥塑性. 柔粘性. 可塑性. [～材料]プラスチック材料. [～形变]塑性変形. ＝'塑性形变'

[畈]

fàn ㊄①田畑; 多く村や町の名に用いられる; ㊥など. 〈～田〉(-tián) 山すそにある田畑; '冲田'の下に位置する. ＝'平畈田' [张家～] (Zhāngjiāfàn) 地名; 陝西省. [周党～] (Zhōudǎngfàn)〔名〕地名; 河南省. ②〔量〕広い農地を数える; ㊥. 〈一～田〉広大な農地.

[贩]

fàn ①〔動〕品物を仕入れて売りさばく. 〈～了一群羊来〉ヒツジを一群れ買い入れてきた. ②(～子)〔名〕あきんど. 〈摊～〉露店商人.

[贩毒] fàn dú〔連〕モルヒネ・アヘン・大麻など毒物を販売する.

[贩夫] fànfū〔名〕㊥行商人. ＝'小贩' [～走卒]小さな商売を経営する人. 人のために使い走りをする人; 広く生活が下級階層にある人民をいう.

[贩妇] fànfù〔名〕商品を販売する婦人.

[贩海] fànhǎi〔名〕㊥外国貿易をして海外の品物を売ること. 転このようなあきないをする商人; 宋代初めには開封に「権署」が設けられ, このような商人の取り締まりを行い, 海外に出かけ商品を売りさばく許可を下していた.

[贩货] fàn, huò〔動〕品物を仕入れて売る.

[贩君] fànjūn〔動〕利を見て主に背く. ＝'卖主'

[贩卖] fànmài〔動〕①販売する. 仕入れて売る. 仕入れてさばく. 〈他以前是～布匹的〉彼は以前反物をあきなっていた. [～部]販売部; 学校や各組織で商品を小売りする所. [～合作社]多数の中小産業者がその産品を集め, 大口販売をし, 売り上げを高め運賃を軽減する目的で組織された団体. [～人口]人身売買; 人を販売の商品とみなすこと. [～者]商品を仕入れて売り利潤を得る人. ②(方針や考えなどを)ばらまく, まきちらす. 〈他们～了洋奴哲学〉彼らは外国崇拝の考えをばらまいた. 〈公开～平均主义〉おおっぴらに平均主義を世に出した.

[贩水客人] fànshuǐ kèren〔連〕㊥人買い. 〈他等有～到, 肯出一主大钱, 就卖了去为娼〉そいつは人買いがやって来て大金を積んだら, 娼妓として売るのである; (《初拍・2》).

[贩私] fànsī〔名〕密売. 〈走私～〉密輸密売. 〈他鬼鬼祟祟进行～活

动 彼は陰でこそこそと密売を行っている. 〔動〕禁制品を売買する. 密売する.

〔贩土〕 fàntǔ 〔動〕アヘンを密売する. 〈民间禁止〜〉民間ではアヘンを売るのは禁止されている. 〈有一个私贩, 专门〜, 资本又不大〉ある密売者はもっぱらアヘンを売り、資本はまたそれほど大きくはありません; (《二十年·12》).

〔贩运〕 fànyùn 〔動〕(商人が)仕入れた商品を運搬して売る. 〈上贵州省〜黄牛收水银的辰州客人〉貴州省へ行ってウシを売っては水銀を手に入れる辰州からの旅商人. [〜者]運搬販売者.

〔贩子〕 fànzi 〔名〕① ☞〔小贩〕②. [战争〜] 1)死の商人. 武器商人. 2)戦争の火種となる人物. ② 各地に行き来して物を売る人. ③ 不正取引をする人.

[饭](*飰)

fàn ①〔名〕飯. 御飯; 特に'大米饭'〔コメの御飯〕. 北方ではコメとアワおよびめん類を含み、南方ではコメの飯を指す. ②〔名〕食事. 〈早〜〉朝食. 〈午〜〉昼食. 〈晚〜〉夕食. 〈安排下〜〉御飯の支度をする; (《金瓶梅·1》). ③ 生活. 〈〜落儿〉☞〔語彙〕.

〔饭案子〕 fàn'ànzǐ 〔名〕食事用の長いテーブル; 露天の食べ物屋などで用いる.

〔饭巴粒儿〕 fànbalìr 〔名〕飯粒.

〔饭饱丢箸〕 fàn bǎo diū zhù = '饭饱弄箸' 〔熟〕(白) 御飯を十分に食べたあと、すぐに箸を捨ててしまう. (喩) 得意で有頂天になる; (《姻緣·91》).

〔饭饱弄粥〕 fàn bǎo nòng zhōu 〔諺〕御飯をたらふく食べたら、おかゆがほしくなる. (喩) ごちそうをたらふく食べた後は、あっさりしたものを食べて釣り合いを取る; (《紅樓夢·77》).

〔饭菜〕 fàncài 〔名〕① 御飯とおかず. 食事. 〈准备〜〉食事の用意をする. ② 御飯のおかず. 食事のおかず.

〔饭餐〕 fàncān 〔名〕(書) 食事.

〔饭铲〕 fànchǎn 〔名〕御飯しゃもじ.

〔饭铲头〕 fànchǎntóu 〔名〕(方) (動) メガネヘビ; 両ほおをふくらませた形が'饭铲'に似る; 〔粤〕.

〔饭场〕 fànchǎng 〔名〕食事場; 農家などで外で食事をする所.

〔饭抄〕 fànchāo = '饭超' 〔名〕(方) 御飯しゃもじ. = '饭勺(子)'; 〔呉〕.

〔饭车〕 fànchē 〔名〕食堂車. = '餐车'

〔饭吃三碗〕 fàn chī sān wǎn 〔諺〕('闲事少管'と続き) (喩) 御飯は適度にし、余計なことにかかわらない; すべて中庸がたいせつ.

〔饭糍〕 fàncí 〔名〕(方) おこげ. = '锅巴'; 〔闽〕.

〔饭刺〕 fàncì 〔名〕(方) いぼ. = '瘊子'; 〔閩〕.

〔饭袋〕 fàndài 〔名〕食べることしか能のないろくでなし. = '饭桶②' [酒囊〜]飲み食らうことしか能のないろくでなし.

〔饭单〕 fàndān 〔名〕① ナプキン. ② (方) メニュー. ③ (方) エプロン; 〔閩〕. ④ (方) よだれ掛け.

〔饭店〕 fàndiàn 〔名〕① ホテル. 〈住〜〉ホテルに泊まる. 〈〜开张〉ホテルが営業を始める. ② (方) = '饭馆(子·儿)'; 〔閩〕など、又〔白〕. [〜回葱]料理屋でネギを譲ってもらう. (喩) 人から高値で譲り受けること; 料理屋から買うネギは市場より高くつくことから; (《姻緣·66》). [〜里买葱]同上; (《二十年·50》). [〜门前摆粥摊] 〔諺〕飯屋の店先におかゆの屋台を出す. 他人の商売の邪魔になるし、自分も商売にならない. ③ 宿屋. 〈到了鄂州, 借个〜寓下〉鄂州に着くと、ひとまず宿屋に宿を取って、腰を落ち着けた; (《醒世·19》).

〔饭豆〕 fàndòu 〔名〕(植) ササゲ. ハタササゲ. = '眉豆'

〔饭嘎巴儿〕 fàngābar 〔名〕おこげ.

〔饭嘎渣〕 fàngāzha = '饭嘎巴儿'

〔饭缸〕 fàngāng 〔名〕御飯を入れるほうろうびきの容器.

〔饭格〕 fàngé 〔名〕(方) 重ねて用いる食器の一種; 一重ねを'一饭格'という. 〈还有两〜小菜〉ほかに二重ねの(ちょっとした)料理がある.

〔饭瓜〕 fànguā 〔名〕(方) (植) カボチャ. = '南瓜'; 〔呉〕. [〜子]カボチャの種.

〔饭馆(子·儿)〕 fànguǎn(zi·r) 〔名〕レストラン. 料理店. 料理屋. 一般の食堂. = '餐馆', '酒家' 〈上〜〉レストランへ行く. 〈吃〜〉レストランで食事をする.

〔饭罐(子·儿)〕 fànguàn(zi·r) 〔名〕御飯を入れる缶. 弁当箱; 御飯を入れる金属製の箱.

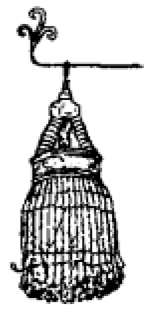
〔饭锅(子)〕 fànguō(zi) 〔名〕①(御飯を炊く)銅なべ. なべ, かま; 多くつる付き. ② 職業や生計のたとえ. 〈砸〜〉なべをぶち壊す; 飯の食い上げになる.

〔饭盒(儿)〕 fànhé(r) 〔名〕① 弁当箱; 飯を入れるふたつきのはこ. ② 飯盒. ③(アルミニウム製の)携帯食器.

〔饭后〕 fànhòu 〔名〕食後. 〈〜用白开水送服〉食後にさゆで飲む; 薬の服用の指示. [〜百步走, 活到九十九] 〔諺〕食後に百歩歩けば99歳まで生きる. (喩) 食後の軽い運動は長寿のもと. [〜茶余] = '茶余饭后' [〜服]食後服用. [〜酒]食後に飲む酒. [〜三百步, 不用上药铺] 〔諺〕食後に3百歩歩くなどの軽い散歩をすれば、消化を助け薬屋へ薬を買いに行かなくてもよい. [〜水果]食後の果物. デザート. [〜一袋烟, 胜过做神仙] 〔諺〕(方) 食後の一服は何ものにもかえがたい; 〔湖南〕.

〔饭壶〕 fànhú 〔名〕(方) 魔法瓶. 保温瓶; 〔広〕.

〔饭幌子〕 fànhuǎngzi 〔名〕(旧) 飯屋であるという表看板.



饭幌子

〔饭镬(子)〕 fànhuò(zi) 〔名〕(方) かま; 御飯を炊く; 〔呉〕.

〔饭痂〕 fànjiā 〔名〕(方) おこげ; 〔東北〕.

〔饭豇豆〕 fànjiāngdòu 〔名〕(植) ハタササゲ.

〔饭焦〕 fànjiāo 〔名〕(方) 御飯のおこげ. = '锅巴'; 〔広〕.

〔饭局〕 fànjú 〔名〕(旧) 宴会. 会食. 宴席. 〈今儿个又有四个〜〉今日はまた四つ宴席がある.

〔饭壳〕 fànké 〔名〕(方) 御飯しゃもじ; 〔広〕.

〔饭客〕 fànkè 〔名〕料理店の客.

〔饭坑酒囊〕 fàn kēng jiǔ náng 〔成〕飲むこと食うこと以外に能のないもの. = '酒囊饭袋'; (王充《論衡》).

〔饭口(儿)〕 fànkǒu(r) 〔名〕(方) 食事の時間. 食事どき; 〔天津〕など. 〈一到〜时间, 饭店顾客络绎不绝〉食事どきになると、レストランの客はひきもきらない.

〔饭来开口〕 fàn lái kāi kǒu 〔成〕人が座って食べるのを待って仕事をしないことを形容する; 閑をむさぼってぶらぶらしていることのたとえ; (《通俗編·飲食類》).

〔饭来张口〕 fàn lái zhāng kǒu 〔諺〕('衣来伸手'と続き)御飯が口元にくればロを開き、衣服が体のところへくれば手を伸ばす. (喩) 食事・衣服を人に頼りっきりで自分は働かない. 座して果実を食らう. 何もせずになまけている. = '饭来张口, 茶来伸手'

〔饭篮(子)〕 fànlán(zi) 〔名〕(方) 炊いた御飯を入れるふた付きのかご・ざる; 中国の御飯はねばりけが少ないからかごに入れておける; 〔閩〕.

〔饭落儿〕 fànlàor 〔名〕(方) ① 一回の食事のよりどころ; 〔北京〕. 〈快晌午了, 到小王儿家找个〜去〉もうじき昼だから、小王の家へ食べさせてもらいに行く. ② 生活のあて・よりどころ; 〔北京〕. 〈那当儿连〜都没有, 就甭提别的了〉あの当時、糊口をしのぐよりどころさえまったくなく、ほかのことは言うまでもなかった.

〔饭粒(儿·子)〕 fànlì(r·zi) 〔名〕御飯粒. 〈嘴边粘着〜〉口元に御飯粒が付いている. 〈锅里还剩几个〜儿〉かまの中にまだ御飯粒がいくつか残っている.

〔饭量〕 fànliàng (又) fànliang 〔名〕(一回の食事で)食べる量. 〈〜很大〉大食である. 〈你们的〜真不错〉あなた方の食欲はほんとうに旺盛ですね.

〔饭箩〕 fànluó 〔名〕御飯を入れるざる; 底は四角、口は円形. タケやヤナギの枝を編んでつくる.

〔饭门(儿)〕 fànmén(r) 〔名〕飯の種. 生計の道. 〈另找〜〉別に生計の道を探す.

〔饭米粒儿〕 fànmǐlìr = '饭巴粒儿'

〔饭米粘儿〕 fànmǐniánr 〔名〕(方) 湿った御飯粒; 〔北京〕.

〔饭米糁〕 fànmǐsǎn (方) = '饭米屑' / '饭巴粒儿'; 〔呉〕.

〔饭莫不嚼便吞〕 fàn mò bù jiáo biàn tūn 〔諺〕('话莫不想就说'と続き)御飯はよくかまずにのみこんではいけないし、話はよく考えずに話してはいけない; うまい物は宵に食べ、腹のたつ事は明日言え.

〔饭莫过饱〕 fàn mò guò bǎo 〔諺〕御飯は食べすぎるな. = '食勿过饱'

〔饭囊〕 fànnáng 〔名〕御飯を入れる袋. (喩) ごくつぶし. 無能な人間. 食べるだけ着るだけの能しかない人間. [〜酒瓮] 〔成〕同上. [〜衣架] 〔成〕同上. 例〈真是〜, 惟知饮食之徒〉ほんとうにごくつぶしで、ただ飲み食いすることしか知らない輩だ; (《封神演義·15》).

〔饭粘儿〕 fànniánr = '饭巴粒儿'

〔饭泡粥〕 fàn pào zhōu 〔熟〕(方) 御飯に湯をかけてかゆにする; 御飯にもならずかゆにもならない. (喩) 1)中途半端で役にたたない; 〔呉〕. 2)話がくどい; 〔呉〕.

〔饭烹〕 fànpēng (方) = '饭盒(儿)①'; 〔広〕.

〔饭棚底〕 fànpéngdǐ 〔名〕路傍で店を出している飲食店の最も奥の所.

〔饭篷子〕 fànpéngzi = '饭棚子' 〔名〕(白) 御飯を食べさせる小屋・屋台. 〈前面有〜〉この先に小屋がけの飯屋があります; (《老残二集·1》).

〔饭票〕 fànpiào 〔名〕① 食券; 一般に'粮票'〔食糧配給切符〕と'菜票'〔副食品配給切符〕の2種類. ② 御飯の提供を受ける切符; 有料.

〔饭铺(儿)〕 fànpù(r) 〔名〕(小規模の)食堂. 飯屋.

〔饭前〕 fànqián 〔名〕食前. [〜服]食前服用. [〜酒]食前に飲む酒. アペリチフ. [〜祈祷]食前の祈り.

〔饭钱〕 fànqián 〔名〕飯代. 食費. 〈来店中还了房钱并〜, 却来茶坊里〉宿屋に参って部屋代と飯代を払うと茶店に戻ってきた; (《清平·楊温》).

〔饭糗茹草〕 fàn qiǔ rú cǎo 〔成〕食べる物がきわめて粗末であることの形容; 貧しさのたとえ; (《孟子·盡心下》).

〔饭蕊〕 fànruǐ 〔名〕(方) いぼ. = '瘊子'; 〔広〕.

〔饭糁〕 fànsǎn 〔名〕(書) 御飯粒. = '饭刺' 〈复一杯流出, 有胡麻〜〉また杯が一つ流れて来たが、ゴマ飯が盛ってあった; (《漢武故事》).

〔饭厦〕 fànshà 〔名〕(方) 台所. くりや. 勝手.

[饭勺(儿·子)] fànsháo(r·zi) 〔名〕御飯しゃもじ.

[饭神皇帝大] fànshén huángdì dà 〔諺〕飯の神は皇帝より偉い;御飯を食わしてくれる人が最もありがたい.

[饭食(儿)] fànshi(r) 〔名〕① 食物. たべるもの. 御飯とおかず;多くその質についていう. 〈这里～儿倒不错〉ここの食事はわりとよい. 〈我这里的活儿不多, ～不苦, 工钱也不比别家少〉私のところは仕事は多くなし、食事も悪くなく、賃金もよそさまより低くない. ② 食事. 飯. 〈给预备下～〉食事の用意をしてやる. 〈每日～〉毎日のお食事;(《金瓶梅·1》). ③ '面食'〔コムギ粉の食品〕に対し米食.

[饭司务] fànsīwù 〔名〕〔方〕コック長;〔閩〕.

[饭摊(儿)] fàntān(r) 〔名〕露店の飯屋;簡単な食事ができる.

[饭汤] fàntāng 〔名〕〔方〕おもゆ;〔広〕.

[饭堂] fàntáng 〔名〕〔方〕食堂;一般の人に食事を提供する所;〔閩〕,〔粤〕.

[饭厅] fàntīng 〔名〕(ホテルなどの)食堂. ダイニングルーム. 〈到～来吃面〉食堂に来てめんを食べる.

[饭桶] fàntǒng 〔名〕① 飯びつ. ② ごくつぶし. 大飯ぐらい;無能な者をいう. 〈我就那么～?〉私はそんなに無能な人間ですか.

[饭筒] fàntǒng 〔名〕〔粤〕ちまき.

[饭头] fàntóu 〔名〕〔方〕①(寺や廟の)賄い係の和尚;〔山東〕, 又〔閩〕. 〈～叫他跟着去郭家集买菜〉賄い係の和尚が彼に郭家集まで買い出しについて行くように言った. 〈还有那管塔的塔头、管饭的～、…〉ほかにもまだ塔を管理する'塔头'や、食事を担当する'饭头'や…がいる;(《水滸·6》). ② = '饭司务';〔閩〕.

[饭团(儿)] fàntuán(r) 〔名〕握り飯;モチゴメの飯. 中に白砂糖などが入っている. 〈团～〉同上を作る.

[饭碗(儿)] fànwǎn(r) 〔名〕飯わん. 御飯茶わん. 〈有～大〉御飯茶わんくらいの大きさがある. 〔喩〕生活の手段. 飯のたね. 職業. 〈他们嘴里说替工人谋利益, 实在是打破工人～〉彼らは口では労働者の利益をはかると言うが、実際は労働者の生活の糧を断っている. [～头]〔方〕1)わんの中の食べ残し;〔閩〕. 〔例〕〈妹妹一径吃剩～〉妹はいつも一口か二口食べ残す. 2)仕事. 職;〔閩〕. 〈～既没勒〉失業してしまった. [～问题]生活問題. [打破～]〔熟〕(人の)生活の糧を断つ. [泥～]あてにならない飯のたね. [铁～]確実な生活の手段. [找～]仕事を探す. 生活の糧を求める.

[饭焐筒] fànwùtǒng = '饭焐囤'〔名〕〔方〕御飯などを保温しておく道具;円形でふたつき. イネわらを編んでつくる;〔呉〕.

[饭有三餐不饿] fàn yǒu sān cān bù è 〔諺〕('衣有三件不破'と続き)飯は三度食えば飢えずにすむし、着物は三枚破れてないのがあれば十分だ.

[饭约] fànyuē 〔名〕食事の招待. 〈礼拜天有～〉日曜日に食事の約束がある.

[饭粘子] fànzhānzi 〔名〕〔方〕御飯粒;はりつけるときに用いる;〔四川〕. 〈没得浆糊, ～也可以嘛〉のりがなかったら、御飯粒でもいい.

[饭辙] fànzhé 〔方〕= '饭落儿②';〔北京〕. 〈找个～〉生計の道を探す.

[饭滞] fànzhì 〔名〕〔方〕① = '锅巴';〔閩〕. ② マメ製品の一種;桐油をひいた鉄板の上に豆乳を塗りつけて焼きあげたもの;'饭乳''饭是'ともいう;〔閩〕.

[饭主] fànzhǔ 〔名〕〔白〕飯を食わしてくれる主. 雇い主.

[饭庄(子)] fànzhuāng(zi) 〔名〕① 料理店. (大きい)料理屋. ② 大食堂.

[饭桌(儿)] fànzhuō(r) 〔名〕① 食堂の机. ② 食卓.

[饭座] fànzuò 〔名〕料理屋のお客の座席.

[饭座儿] fànzuòr 〔名〕料理店の客. 〈直到～全走了, 才会帐往外溜达〉客が全部行ってしまってから、金を払って外へ散歩に出た.

[眅(二)]

fàn 〔動〕〔方〕人を白い目で見る;〔浙江〕. →(一) pān

[梵]

fàn ① サンスクリットの'梵摩'の略;清浄という意味で、一般に仏教に関するものを指す. ②〔名〕姓.

[梵呗] fànbài 〔名〕梵唄;声明の一種. 仏教徒の読経の声. 〈今～皆植依拟所造也〉今の経典の読み方はみな(曹)植がまねて作ったものである;(《小説》).

[梵刹] fànchà 〔名〕仏寺. 仏閣.

[梵典] fàndiǎn 〔名〕仏典.

[梵婀玲] fàn'ēlíng 〔訳〕= '梵哑铃'

[梵宫] fàngōng 〔名〕寺. 仏寺.

[梵皇] fànhuáng 〔名〕仏徒が仏に対していう呼称.

[梵筴] fànjiā = '梵夹'〔名〕板ではさんだ仏教経典.

[梵铃] fànlíng 〔名〕仏寺や宝塔の軒の角にある銅の鈴. 〈虽是半天风雨过, 何曾闻得～声〉長きにわたる風雨はやんだけれども、どうして梵鈴の声を聞くことができようか;おそらくマツかさを詠んだ謎詩. 梵鈴に似ているけれども音はしないのでこう詠んだもの;(《紅楼夢·50》).

[梵嫂] fànsǎo 〔名〕僧侶の妻.

[梵师] fànshī 〔名〕僧侶に対する呼称.

[梵书] fànshū 〔名〕① 仏の説いた書物. ② = '梵文②', '梵字'

[梵天花] fàntiānhuā 〔名〕〔植〕ボンテンカ.

[梵王宫] fànwánggōng 〔白〕= '梵宫'

[梵文] Fànwén 〔名〕〔語〕① サンスクリット. 梵語. ② 梵字.

[梵学] fànxué 〔名〕仏教学.

[梵哑铃] fànyǎlíng 〔名〕〔訳〕バイオリン.

[梵音] fànyīn 〔名〕読経の声.

[梵宇] fànyǔ 〔名〕①(東洋諸国の寺院の)塔. ② 仏教寺院を指す. 〈在～听经〉お寺でお経を聞く;(《金瓶梅·93》). [～僧楼]仏教寺院.

[梵语] Fànyǔ 〔名〕〔語〕サンスクリット.

[梵众] fànzhòng 〔名〕多くの僧.

[梵字] fànzì 〔名〕〔語〕梵字. サンスクリット文字. 古代インド文字.

FANG ㄈㄤ

[方]

fāng ①〔名〕〔数〕四つの角がすべて90度の四辺形、あるいは六つの面がすべて方形の六面体. 〈正～〉正方形. 〈长～〉長方形. 〈见～〉平方または立方. ②〔形〕四角い;〔↔圆〕. 〈～桌〉角テーブル. ③〔名〕〔数〕冪. 累乗. 〈平～〉平方. 〈立～〉立方. 〈2的3次～是8〉2の3乗は8. ④ 正しい. まっすぐである. 〈～正〉行いや心が正しい. ⑤〔量〕1)四角いものを数える. 〈一～手帕〉ハンカチ1枚. 〈两～腊肉〉ベーコン2塊. 〈一～界尺〉1本の直線定規;(《兒女·首回》). 〈一～绿色端砚〉一つの四角な緑の端渓の硯;(《警世·3》). 2)平方または立方. 旧制:a. 平方丈を指す;敷地や原野に用いる. b. 1丈平方高さ1尺の体積. すなわち10分の1立方丈;土·砂·石·れんが破片などに用いる. c. 1尺平方長さ1丈の体積、すなわち100分の1立方丈;木材に用いる. 3)メートル制:a. 平方メートルを指す;壁·床に用いる. b. 立方メートルを指す;土·砂·石·木材に用いる. 4)ホン;音の強さの単位. = '呍' ⑥ ある側. ある一方. 〈对～〉先方. 〈前～〉前方. 前面. ⑦ ある区域のもの. ある地帯のもの. 〈～言〉方言. 〈～志〉地方誌. ⑧ 方法. やり方. 〈教导有～〉指導が当を得ている. ⑨(～子·儿)〔名〕薬の処方. 処方箋. 〈偏～〉民間に言い伝えられてきた治療の処方. 〈开～子〉処方箋を書く. 〈我有个医心疼的～〉私の所にさしこみに効く処方があります;(《水滸·2》). ⑩ ちょうど今…している. まさに…している. = '正在', '正当' 〈～兴未艾〉→〔成語〕. 〈吴之民～痛心焉〉呉の民はちょうど痛恨していたのである. 〈～欲出门〉ちょうど出かけようとする;(《醒世·8》). 〈李元似梦中～觉, …〉李元はまるで夢からちょうど覚めたような心地で、…;(《古今·34》). ⑪ やっと. 今はじめて. = '才' 〈年～二十〉年わずか20歳. 〈如梦～醒〉いま夢から覚めたかのよう. 〈～得实施〉初めて実施できる. 〈书到用时～恨少〉書物は使うときになって初めて少ないのが悔やまれる. 〈一个女人的感激是到死～休的〉一人の女の感激は死んではじめて終わるんです. 〈公子一直送出二门～回〉若だんなさまは次の門まで送って行って、やっと戻ってきた;(《兒女·29》). 〈也得老身见他一见, 与他讲道～好〉やはり私が一度お会いして、よく話をつけなければならない;(《醒世·3》). 〈都送在寺里来供佛斋僧, 朕～可与太子回朝〉みんな寺に届け、仏に供え、僧に布施を出せば、余はそれでようやく太子とともに朝廷に戻ることができる;(《古今·3》). 〈众～知是洞宾降〉皆のものはやっと(仙人)呂洞賓が俗世に降りてきたのだと気がつきます;(《宣和》). 〈～知黄鹤举, 千里独徘徊〉黄色いツルが千里を一羽で飛びまわる、その気持ちが今になって本当に理解できる;(李白《古風》詩). ⑫〔動〕〔方〕困らせる;〔四川〕. 〈把那郝又三～住了〉あの郝又三を困らせた. ⑬ '方'は'万'に似ているので'万'の隠語として用いられる. 〈半～〉5万. ⑭〔名〕姓.

[方案] fāng'àn 〔名〕① 見取図. 設計図. ② 草案. 計画. 方案. プラン. プログラム. 予定表;日語. 〈拟～〉案を練る. 〈制定～〉同上を定める. 〈提前提出～〉前もって議案を出す. 〈研究出一个比较有把握的～〉比較的自信のある案を検討して作る. 〈这两天忙着搞分配～〉この2, 3日割当案を作るのに忙しい. 〈我的～如下, 不知是否可行〉私の案は次のようですが、これでいかがでしょうか. [～论证]計画案の論証. [～施工]施工案. 施工計画. [汉语拼音～]漢語表音綴り方案. [具体～]具体的な方案. [战斗～]戦闘方針.

[方棒料] fāngbàngliào 〔名〕角形材. 角材. 角棒.

[方本] fāngběn 〔名〕〔白〕医薬を処方する本. 処方箋. 〈待医来却又无个～〉治療しようとしても処方する書物がない;(《董西廂·1》).

[方比] fāngbǐ 〔動〕〔書〕比擬する. 〈石氏之富～王家〉石氏の富は王家に比べられた;(《拾遺記》).

[方边左右] fāngbian zuǒyòu 〔熟〕〔白〕付近. 周囲. あたり一帯;(《兒女·31》).

[方便] fāngbiàn, fāngbian 〔形〕① 便利である. = '便利' 〈有电话就～了〉電話があると便利になる. 〈九城八条大街, 可有哪儿能像这里挣钱这么～?〉城内のどこへ行ったって、ここほど手軽にお金の稼げる場所がほかにありますか. [～车]臨時便;夜間通勤者の便を考えて運転しているバス. [～米饭]コメを使ったインスタント食品;レトルトパックなどの. [～面][～面条]即席ラーメン. インスタント麺. [～商店]コンビニエンス·ストア. [～生食]インスタント·ライス. ② 他人に益がある. 〈对别人也很～〉他人にとっても益がある. ③ 余銭に余裕がある. 〈手底下很不～〉手元がとても不如意. 〈手边～〉手元が楽である;(《警世·15》). ④ 都合がよい. 〈要是不～的话, 不去也行〉都合が悪ければ行かなくてもよい. 〈如

果～，请给我买一张票〉ついでがあったら切符を一枚買ってください．〈今晚去拜访您，～吗？〉今晩お訪ねして，おじゃまではありませんか．〈张先生，明天～吗？〉張先生，明日はご都合よろしいですか．〈不知你是否～？〉ご都合いかがでしょうか．[～之门]〔成〕都合のよい方途；（《景德傳燈錄·28》）．〔例〕〈给资本主义活动打开～〉資本主義の活動にうってつけの門を開いてやる．[大开～之门]〔成〕〔贬〕大きな便宜を与える；（《五燈會元·8》）．⑤〔白〕適当である．〈那红娘～地劝道〉かの紅娘はうまく忠告して言った；（《董西廂·7》）．〔動〕①便利にする．都合よくする．〈～读者〉読者の便をはかる．〈～顾客〉お客の便をはかる．②〔婉〕用便する．トイレに行く；現代語では多く重ねて用いる；俗語．〈我要～～！〉トイレに行きたい．〈鸳鸯只当他和别的女孩子也在此～，见自己来了，故意藏躲恐吓着耍〉鴛鴦は彼女がほかの女の子たちとここで用を足していて，自分が来たのを見て，わざと隠れて冗談半分に脅かしてやろうとしているのだとしか思っていなかった；（《紅樓夢·71》）．〈又里急起来，觑个毛坑上自在～了〉また便意を催したので，便所を探し用をたした；（《古今·40》）．[～门]〔白〕陰門の隠語．③自由にする．よしなにする．〈只求姐姐在二爷跟前替我好言～～！〉どうかあなたから御前さまによろしくお話しください；（《紅樓夢·68》）．〈请自～！〉どうぞ御都合のよいようにしてください；（《古今·40》）．〈娘子请～！〉どうぞ奥さんおかまいなく；（《金瓶梅·2》）．④〔白〕世話をする．手助けする．〈全仗嫂子～了〉何もかも嫂さんにお世話になりますね；（《紅樓夢·6》）．〈你老人家该～些才是〉あなたが世話をするのが道理というものです；（《照世盃·2》）．〈怎的～他？〉彼をどうやって手助けするのか；（《水滸·8》）．[与人～，自己～]〔諺〕人に親切にすると，自分も親切にしてもらえる；情けは人のためならず；（《紅樓夢·6》）．⑤〔白〕方法を考える．〈～欲兴篡国意〉なんとかして国を奪おうと思っていた；（《變文·成道變文》）．[～一二]いくらかの便宜·配慮を与える．〔例〕〈万祈俯念生日交情，～，放我陛下回阳，…〉願わくばご交情に免じ，てだてを設けて我が主をば娑婆に帰還せしめられたく，…；（《西遊·10》）．〔名〕①たやすいこと．便宜．〈提供～〉便宜を提供する．〈把～让给别人，把困难留给自己〉たやすいことを他人に譲り，難しいことを自分に残しておく．[～的娇娘]浮薄な美女．〔例〕〈就是个绮阁中～〉まさに綺閣中の色っぽい美女だ；（《金瓶梅·69》）．[～事]便宜をはかること．〔例〕〈安太太是第一肯作～的〉安太々は喜んで人に便宜をはかることを第一にしている人である．[～主子]浮浪者．ごろつき；（《姻緣·18》）．②〔宗〕方便．仮のはかりごと；仏教語．後には広く方法·手段の意に用いられた．〈做～〉手段·方法を取る．また，(人の手前などを)よろしくやる，よろしく取り繕う．〈怎地做个～，便是重生父母，再长爷娘！〉なんとかしてください，後生でございます；（《水滸·62》）．〈故佛慈悲，开此～〉だから釈尊は慈悲によってこの方便をなされた；（《變文·大目乾連》）．③〔白〕機会．〈兄弟善觑～！〉兄弟，よくチャンスをうかがってください；（《水滸·69》）．④〔白〕法力．神通力．〈自世尊种种～，教化难陁不得〉世尊の種々の法力によって難陁を教化したが，成功しなかった；（《變文·難陁》）．

[方波] fāngbō〔名〕〔電〕正方形あるいは長方形の波；二つの固定した長さの時間内に固定値を保つ波．

[方伯] fāngbó〔名〕〔白〕明清時代，'藩司'〔布政使〕への尊称；一省の政務を掌握する長官．〈这位候补道忙把田小辫子一拉，说了声，这是～〉この道の候補はあわてて田小辮子を引っ張って，この方が方伯様ですと言う；（《官場·31》）．

[方步(儿)] fāngbù(r)〔名〕ゆったりとしておうような大幅な歩み．角ばって外またに歩く格好．〈迈～〉おうように歩く．〈吸着香烟，踱～〉たばこを吸いながらゆったり歩く．[走～的人]ゆったりと歩く人；性格などが几帳面な人．曲がったことの嫌いな人．真正直な人；（《兒女·1》）．

[方才] fāngcái〔副〕①たった今．今しがた．ついさっき．ちょうど…したばかり．〈～吃了饭，你又饿了？〉たった今御飯を食べたのに，きみはまた腹がへったのか．〈～周先生不是说《放浪记》的作者写过'男人都不是好东西'的话吗？〉さっき周先生が《放浪記》の作者は「男はみんな悪者だ」って書いているっておっしゃったじゃありませんか．〈～要不是你拿话儿领过去，我有点顽不开了〉先程もしきみがしゃべりかけてそらしてくれなかったら，我慢しきれなかったところだ；（《三俠·50》）．〈～闪开眼看〉ちょうど目をあけて見た；（《水滸·9》）．〈～朦胧睡着，梦见归去〉うつらうつらとするやいなや，家に帰った夢を見た；（《清平·簡貼》）．〈天子～坐定，见一大臣急离班部〉天子がちょうど玉座におつきになったとき，一人の大臣が列より急ぎ離れて，天子にまみえます；（《宣和》）．〔注〕又〔形·修〕．〈～的情形，他都知道了〉今しがたの情況を，彼はすべて知った．②(…してこそ)やっと，ようやく；'才'より語気がやや重い．〈等到天黑，他～回来〉暗くなって彼はやっと戻ってきた．〈他～悟到上海不是好地方〉彼はやっと上海は土地柄が悪いということを悟った；（《二十年·1》）．〈抓了好一回，～得起〉しばらくもがいていたが，ようやく起きることができた；（《醒世·10》）．〈这一班盗贼～惧怕〉この一組の盗賊はようやく怖くなった；（《古今·36》）．

[方材] fāngcái〔名〕〔林〕角材．＝'方子'

[方槽] fāngcáo〔名〕四角形をした銀貨．

[方册] fāngcè ＝'方策'〔名〕〔書〕典籍．書籍．

[方策] fāngcè〔名〕〔書〕①方法．方策．〈整治河川～〉河川を補修する方法．②＝'方册'

[方差] fāngchā〔名〕〔統〕分散．バリアンス．[～比]分散比．バリアンス比．[～分析]分散分析．バリアンス·アナリシス．[～矩阵]分散行列．

[方铲] fāngchǎn〔名〕〔機〕角ショベル．

[方程] fāngchéng〔名〕〔数〕方程．方程式．[～的图]方程式の図．[～根]〔数〕方程根．[～解算机]〔機〕求根器．[～论]方程式論．[～式]1)〔数〕方程式；日語．[一的轨迹]座標において方程式が描く軌跡のこと．2)〔化〕化学方程式．

[方尺] fāngchǐ〔量〕①1尺平方．1尺四方．②平方尺．平方フィート．

[方窗] fāngchuāng〔名〕〔機〕角窓．

[方锤] fāngchuí〔名〕〔機〕角当て槌．四角ハンマー．

[方寸] fāngcùn〔量〕①1'寸'平方．〈～地〉わずかな土地；（《古今·22》）．[～之地]〔成〕1)1'寸'四方の土地．わずかな土地．2)心をいう；（《列子·仲尼》）．②平方'寸'．[～匕]〔旧〕1)薬を計るさじ．2)貨幣の名．〔名〕〔書〕心中．こころ．〈～乱了〉心が乱れた．〈～摇摇，柔肠寸断〉気が動転してちゃんと考えることのできないさま；（《兒女·26》）．〈今老母已死，～乱矣！〉年老いた母親が死んだので，いま心が乱れています；（《初拍·18》）．〈但存～无私曲，料得神明有主张〉心に邪念がなければ，きっと神の報いがあろう；（《醒世·4》）．〈叉手不离～〉拱手して手を胸もとから離さない；（《水滸·27》）．[～万重]〔成〕心の中には言いたいことがたくさんある．〔例〕〈～，悉候晤语〉心中申しあげたいことがたくさんございますが，すべてはお会いして話しあう折に；（《飛烟》）．[～已乱]心中乱れ，もはやおさまりがつかない；（《三國志·蜀志·諸葛亮傳》）．〔例〕〈况且遭了这场大事，～了，如何还有主意呢〉ましてやこの一大事に遭って，心が動揺していて，どうして考えなどありましょう；（《二十年·2》）．

[方锉] fāngcuò〔名〕角やすり．角形やすり．スクェア·ファイル．

[方单] fāngdān〔名〕〔方〕①土地売り渡し証明．＝'地契' ②民間に伝わる薬の処方．＝'单方'

[方当] fāngdāng〔副〕〔白〕ちょうど…である．＝'正是'〈～酒进五巡，…〉ちょうど酒が5巡したときに，…；（《水滸·82》）．

[方等] fāngděng〔名〕大乗経典の通称；平等の真理を説いた経典．大乗方等に属する部類の意．

[方凳] fāngdèng〔名〕四角い腰掛け．

[方底圆盖] fāng dǐ yuán gài〔成〕四角な底の器にまるいふた；物のあわぬたとえ；（《顔氏家訓》）．

[方垫圈] fāngdiànquān〔名〕〔機〕角形座金．

[方钉] fāngdīng〔名〕角くぎ．スクェア·ネイル．

[方顶] fāngdǐng〔名〕先端；頂が四角な．

[方顶车] fāngdǐngchē〔名〕轎の形をした車で高官の乗る車．

[方法] fāngfǎ〔名〕方法．方式．やり方．流儀．仕方．手段．〈没有～〉仕方がない．〈谋求解决～〉解決の道を求める．[～论]〔哲〕方法論．[～示范]模範操作．[～学]方法論；学問的知識の発見や検証の手続きについての理論的研究．[付款～]〔商〕支払方法．決済方法．[工作～]活動方法．[思想～]考え方．

[方方面面] fāngfāngmiànmiàn〔名〕いろいろな関係のある単位および個人を指す．〈其中再加上商业局用此快货买通了～，秦越更是一筹莫展，束手无策了〉そのうち，さらに商業局では，このベストセラー商品をもって関係方面を買収したが，秦越の方はもっと手も足も出ず，手をつかねて方法がなくなった．

[方沸石] fāngfèishí〔名〕〔鉱〕方沸石．

[方分] fāngfēn〔量〕市用制の面積単位；'方寸'の100分の1．約$0.1cm^2$．'方厘'の百倍．1'分'四方の面積．

[方杆] fānggān〔名〕〔機〕角棒．

[方钢] fānggāng〔名〕〔機〕角鋼．角棒鋼．正角材．[～坯]角形ビレット．

[方格] fānggé〔名〕①小正方形．[～纸]1)mm単位(はかり)の紙．2)方眼紙．グラフ用紙．②(刊行物などの記事や広告などの)ます．③ますめ．角格子．角ます．[～布]チェック模様の布．格子縞の織物．[～窗]格子窓．[～花纹]〔機〕碁盤模様．縦横縞．[～纹]格子もん．

[方格子(～儿)] fānggézi(～r)〔名〕①角格子．②ますめ．[～儿布]格子縞の布．チェック地．[～料子]格子縞の織物．[～纸]方眼紙．

[方根] fānggēn〔名〕〔数〕根．冪根．ルート．

[方公里] fānggōnglǐ〔量〕平方キロメートル．

[方工作台] fānggōngzuòtái〔名〕〔機〕角テーブル．

[方钴矿] fānggǔkuàng〔名〕〔鉱〕方コバルト鉱．

[方广] fāngguǎng〔名〕〔書〕広さ．面積．

[方国] fāngguó〔名〕〔書〕四方の諸侯の国．

[方毫] fāngháo〔量〕市用制の面積の最小単位；$0.11mm^2$．

[方毫米] fāngháomǐ〔量〕平方ミリメートル．

[方壶] fānghú〔名〕胴が丸く口が四角のつぼ．

[方罫] fānghuà〔名〕碁や将棋の目．

［方话不入圆耳朵］ fānghuà bù rù yuán'ěrduo 〔諺〕四角な話はまるい耳に入らない．〔転〕違った意見を聞き入れることができない．

［方及］ fāngjí 〔副〕〔白〕…になったばかり(の時)．至ったばかり．〈～二旬，一举成名〉二十歳になったばかりで一度で(科挙に)合格した；(《京本・14》)．

［方技］ fāngjì 〔名〕〔書〕医術・卜術・占星術・観術などの総称．

［方剂］ fāngjì 〔名〕〔薬〕処方．調剤．＝'药方①'

［方家］ fāngjiā 〔名〕〔書〕〔略〕大道を会得している人．〔転〕学問・芸術に精通している人．著名な人物．大家．専門家．＝'大方之家'

［方驾］ fāngjià 〔動〕〔書〕車を並べて行く；匹敵する．

［方尖碑］ fāngjiānbēi 〔名〕オベリスク．方尖塔．

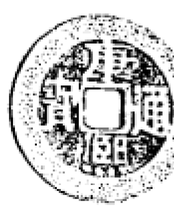
［方解石］ fāngjiěshí 〔名〕〔鉱〕方解石．

［方巾］ fāngjīn 〔名〕〔白〕① 明代文人(秀才以上の資格のあるもの)がかぶった四角な頭巾．〔転〕文人を指す．〈旁边却站着一个～，…〉傍らには文人風の男が立っており，…；(《児女・28》)．② 花嫁が頭からすっぽりかぶる真紅のベール．〈玉郎兜上～，向母亲作别〉玉郎は花嫁のベールをかぶって，母親に別れのあいさつをした；(《醒世・8》)．

［方今］ fāngjīn 〔名〕ちょうどその時．現今．現在．目下．只今．＝'现在'〈～盛世〉今まさに繁栄の時代である．〈～春风和暖，正宜出外经商〉今は春風が暖かく，まさに外へ出て商売するのによい；(《警世・40》)．〈～天下分崩，英雄并起〉いま天下は分かれ乱れ，英雄ならび立つ；(《三國・73》)．〈～盗贼四起，未能剪除〉現在盗賊が四方に起こり，まだこれらを討伐できていない；(《宣和》)．〈～出镇蒲关，掌着军卒〉いま，蒲関の町を出て，軍卒を掌握しております；(《董西廂・3》)．

［方近］ fāngjìn 〔名〕〔方〕付近；又〔白〕．〈～不远〉すぐ近くで遠くない．〈在您的～，有没有闲房？〉あなたのところの近くに空き部屋がありますか．〈见～无人，才悄悄说道〉あたりに人がいないのを確かめてから，こっそり言いました；(《紅樓夢・64》)．［～左右］付近．〔例〕〈此人可能就住在～〉この人はたぶんすぐ近くに住んでいる．〔例〕〈在咱们府后～买上一所房子及应用家伙，…〉私ども家の裏手の近くに家を一軒見つけ，ふだんの道具類を買い，…；(《紅樓夢・64》)．

［方颈螺栓］ fāngjǐng luóshuān 〔連〕〔機〕角根ボルト．



方孔钱

［方锯材］ fāngjùcái 〔名〕〔林〕角材．

［方孔钱］ fāngkǒngqián 〔名〕穴あき銅銭．

［方口鞋］ fāngkǒuxié 〔名〕僧が日常はく靴．

［方块］ fāngkuài 〔名〕〔機〕ブロック．［～流程图］〔電〕ブロック・フロー・ダイアグラム．［～图］ブロック線図．

［方块(儿)］ fāngkuài(r) 〔名〕① 四角なもの；土地・結晶物・漢字など．［～字］漢字をいう．［～图］＝'方框图'（☞'方框'）② (トランプの)ダイヤ．③ 頑固もの．

［方块舞］ fāngkuàiwǔ 〔名〕スクウェアー・フォーメーション；ヨーロッパの民族舞踊．

［方框］ fāngkuàng 〔名〕四角なわく．［～图］ 1) 〔電〕ブロック・ダイアグラム．2) 〔林〕ブロック線図．

［方框(儿)］ fāngkuàng(r) 〔名〕〔語〕くにがまえ；漢字偏旁の一つ；'囗'．

［方括号］ fāngkuòhào 〔名〕角括弧；'［ ］'．

［方拉杆］ fānglāgān 〔名〕〔機〕角形引張棒．

［方棱棱(的)］ fānglénglénɡ(de) 〔形〕四角ばったさま．角ばってごつごつしているさま．

［方棱原木］ fāngléng yuánmù 〔連〕〔林〕角型原木．

［方厘米］ fānglímǐ 〔量〕平方センチメートル．

［方里］ fānglǐ 〔量〕平方'里'．1'里'四方．

［方脸儿］ fāngliǎnr 〔名〕角ばった顔．角顔．

［方梁］ fāngliáng 〔名〕角材の梁．

［方领］ fānglǐng 〔名〕方領．角襟；四角の襟空き．［～矩步］〔成〕四角い襟の服をきて正しく歩く；態度・行動に節度があることのたとえ．学者らしい服装・立ち居振る舞い．

［方略］ fānglüè 〔書〕〔名〕全体の計画と策略．〈有一老人来见丞相，欲陈说～〉一人の老人がやってきて丞相に会い，戦略について申し述べたいと言った；(《三國・59》)．〈密遣导意，使为～〉ひそかに使いをやって胸の内を伝え，何か方法を考えてもらうことにした；(《楊娼》)．〔動〕対処する．何とかする．＝'对付'

［方螺纹］ fāngluówén 〔名〕〔機〕四角螺子．

［方麻］ fāngmá 〔名〕〔植〕メヤブマオ．

［方帽］ fāngmào 〔名〕角帽．

［方镁石］ fāngměishí 〔名〕〔鉱〕苦土石．ペリクレース．

［方米］ fāngmǐ 〔量〕平方メートル．

［方面］ fāngmiàn 〔名〕① 方面．〈重要～〉重要な部分．重要な側面．〈优势是在我们～，不是在敌人～〉優勢は我々の側にあり，敵側にあるのではない．〈农业生产～的技术水平〉農業生産の方面における技術水準．〈工业、基建、交通运输三～〉工業・基本建設・交通運輸三分野．［～军］〔軍〕方面軍；軍隊の最大の編成組織．② 〔白〕一省の最高官吏をいう；一方面の職責を担当したため．＝'方面官'，'方面官员'〈尊大人位居～，必严帷薄之嫌〉お父様は最高級官吏の方ですから，きっと女性には厳しいと思います；(《警世・32》)．〈我也是～官员，怎便到此地位？〉私も'方面'をあずかる高級官吏だ，どうしてそんな仕事に身を落とすことができようか；(《初拍・22》)．［～大员］清朝の督・撫・藩・臬の呼称．〔例〕〈你若走了仕路，可以做到～〉あなたがもし官途を歩くなら，重要任務の役職に就くことができる；(《二十年・26》)．③ 〔白〕四角な顔．［～大耳］四角い顔に大きい耳；堂々たる容貌；(《児女・36》)．

［方名］ fāngmíng 〔名〕東西南北四方の名称．

［方命］ fāngmìng 〔動〕〔書〕命に背く；現在は多く謙譲語に用い，自分に命令を遂行するだけの能力がないことを表す．〈～之处，尚希鉴谅〉御命令どおりにしかねます点は，なにとぞ御了承ください．〈这件事，实在不能尽力，只好～的了〉この件は，まったく尽力できかねますので，御命令に背くのも仕方ありません；(《二十年・8》)．

［方木］ fāngmù 〔名〕(荷敷用としての)角材．

［方钠石］ fāngnàshí 〔名〕〔鉱〕方ソーダ石．

［方脑壳］ fāngnǎoké 〔熟〕〔方〕融通のきかない人；〔四川〕．〈那是个有名的～！〉あいつは人情の機微に暗くて有名な男だ．

［方内］ fāngnèi 〔名〕〔書〕四方の内．国内．

［方袍］ fāngpáo 〔名〕僧侶を指す．

［方硼石］ fāngpéngshí 〔名〕〔鉱〕方硼石．

［方铅矿］ fāngqiānkuàng 〔名〕〔鉱〕方鉛鉱．ガリーナ．

［方且］ fāngqiě 〔副〕〔書〕① なおかつ．その上．ましてや．＝'尚且' ② まさに…しようとする．〈两虎～食牛〉2頭のトラが今まさにウシを食べようとしている；(《史記・陳軫列傳》)．

［方情］ fāngqíng 〔名〕〔白〕各界人士との交情をいう．仏教徒と一般人との交情；もと仏教語．〈我们既进来就出去，显得没了～〉我々が入ってすぐ出てしまうのは，全く交情がないことだ；(《西遊・24》)．

［方丘］ fāngqiū 〔名〕帝王が地を祭った祭場．＝'地坛'

［方儿］ fāngr 〔名〕① ☞〔字解〕⑨．② 〔方〕方法．やり方．＝'办法'〈想个～〉何か方法を考える；(《児女・25》)．③ 〔白〕意見．考え．

［方人］ fāngrén 〔動〕① 〔書〕人の優劣長短を批評する．〈子贡～〉子貢は人を比較論評した．② 公衆の面前で人に恥をかかせる．

［方枘圆凿］ fāng ruì yuán záo 〔成〕四角なほぞと円いほぞ穴．〔喩〕まったく相容れないたとえ．

［方山冠］ fāngshānguān 〔名〕漢代，宗廟を祭る折，楽者や舞者のかぶった冠．

［方上］ fāngshàng 〔動〕僧侶が諸国を行脚する．

［方生方死］ fāng shēng fāng sǐ 〔成〕生まれたと思ったら死ぬ．現れたと思うとなくなる；(《莊子・齊物論》)．〈什么～，方死方生，方可方不可，真写得有劲，真是上流的文章，真好〉生まれたと思うと死に，死んだと思ったら生まれ，こうだと思うとああであり，ああだと思うとこうであるとか，ほんとうにおもしろく書かれてあり，まことに上等の文章であり，実に結構だ；(《魯・故・起》)．

［方胜］ fāngshèng 〔名〕① 菱形を二つ，一部分をわずかに重ね合わせて結びつけたもの；昔の装飾品の一種．＝'彩结' ② '方胜'の形．〈同心～结穗桃红绫汗巾儿〉輪郭の中に菱形模様を縫いとった赤い綸子のハンカチ；(《金瓶梅・6》)．〈春裁～着新罗，…〉春は'方胜'を裁って新しい羅(うすもの)を着け，…；(《西遊・23》)．③ (～儿) 〔白〕便箋を適当に折りたたみ，さらに三角形に折り，菱形になるようにいくつも折り重ねること；中心の所が両方重なっているところから一心同体の意を示す．〈桃花笺叠成～〉桃花色の詩箋をたたんで'方胜'にした；(《警世・34》)．〈叠成一个～儿〉一つの'方胜'の形に折りたたんだ；(《金瓶梅・8》)．

［方石不可以为磨］ fāngshí bù kěyǐ wéi mò 〔諺〕('直木不可以为轮'と続き)四角い石はひきうすにできないし，まっすぐな木は輪にできない．〔喩〕ものにはその用途によって向き不向きがあるし，人間も堅い正直なばかりが能ではない．

［方石英］ fāngshíyīng 〔名〕〔鉱〕クリストバル石．

［方始］ fāngshǐ 〔白〕＝'方才②'〈直至京兆，～安心〉京兆に直行して，そこでやっと安心した；(《三國・73》)．

［方士］ fāngshì 〔名〕① 方術の士．方士；(道教で)求仙に従事し丹薬を練る人．〈长舌王夫人设醮追荐，～伏坛奏章〉おしゃべり王夫人は祭壇を設けて供養し，方士は壇にひれふし呪文をあげていました；(《古今・32》)．〈～乃竭其术以索之，不至〉道士はそこで術のかぎりを尽くして捜してみたが，魂はやってはこなかった；(《長恨》)．〈于是～自燕齐而出者数千人〉そこで燕や斉の地から数千人もの方士が現れた；(《漢武故事》)．② 魔術師．

［方式］ fāngshì 〔名〕① (一定の)方式，方法，仕方，流儀，形式，様式，スタイル；日語．〈经营～〉経営形態．〈生活～不同〉生活の様式が違う．〈我对科长的领导～不重视工作，有意见〉私は課長の，仕事を重視しないという指導方式に対して意見がある．［付款～］〔商〕支払方法．決済方法．＝'付款方法'，'付款办法'［托马斯～］〔IT〕トーマス方式．↔'反托马斯方式' ② 〔電〕モード．

［方柿］ fāngshì 〔名〕〔植〕カキ(柿)．

［方是］ fāng shì 〔連〕〔白〕…してこそ，それでいいんだ．…しなければならない；文末に用いる．＝'才好'

［方书］ fāngshū 〔名〕① 方術に関する本．〈收其～，亦颇得神仙黄白之

事, 然试之不验〉その方術の書を収め、また少し神仙や煉丹ﾚﾝﾀﾝの法を得たが、試してみると効果はなかった；(«漢武故事»). ② 医学書；医術と処方を説いた書物. ＝'方本'〈吾看～〉私は医学書を読む；(«水滸•65»). ③ 地方の文書.

[方术] fāngshù 〔名〕(旧) 方士の行術で、医術•祈とう•易卜ｴｷﾎﾞｸ•星相などの術をいう；不老長寿とか錬金術とか、広く否定的な意味の手段や方法も表す. ＝'方技'〈那厮有…引人妇女的～〉あいつには…婦女を誘惑するテクニックがある；(«元曲•魯齋郎•3»).

[方俗] fāngsú 〔名〕地方の風俗.

[方台] fāngtái 〔名〕(方) 四角いテーブル；(呉).

[方弹簧钢] fāng tánhuánggāng 〔連〕(機) 角発条鋼.

[方糖] fāngtáng 〔名〕角砂糖.

[方体型] fāngtǐxíng 〔名〕(機) 角胴型.

[方天戟] fāngtiānjǐ 〔名〕① 昔の武器で、戟ｹﾞｷの一種；正面•横いずれに対しても攻撃可能. ② 同上の形に似せて作った装飾品.

[方田] fāngtián 〔名〕① 四角な田畑；灌漑ｶﾝｶﾞｲの便を考えて作られた. [～化]田畑を四角くする. ② 宋の王安石の新法の一つ. 土地の面積を測量し、肥瘠ﾋｾｷを検し、これによって税を五等分に均定する税法.

[方铁] fāngtiě 〔名〕(機) 取り付け枡ﾏｽ. [～条]スクェア•バー. 角鉄.

[方瞳] fāngtóng 〔名〕四角なひとみ；目の異相. 長寿を象徴するという.

[方头(ル)] fāngtóu(r) 〔名〕① 四角い頭(顔). [～大耳]角顔で大きな耳；福相をいう. ② 先の角ばったもの. [～冲模] (機) 角ダイス. [～螺钉] (機) 四角頭螺子ﾈｼﾞ. [～螺栓] (機) 角頭ボルト. [～皮鞋]先の角ばった皮靴. [～鱼] (魚) アマダイ.

[方头不劣] fāng tóu bù liè 〔成〕へんくつで人との折り合いが悪い. 強情で人の言うことを聞かない. 頑固で人に従わない. ＝'不劣方头'

[方土] fāngtǔ 〔名〕一地方を指す.

[方钍石] fāngtǔshí 〔名〕(鉱) 方トリウム石.

[方腿] fāngtuǐ 〔名〕(方) '硝肉'を加熱した中国式ハム；四角い形；(呉).

[方外] fāngwài 〔名〕① 世界以外. 世俗を超えたところ、またその境涯. 世俗礼教の外に超然としていること. 〈他是～的人了, …〉あちらは世俗を越えた方でいらっしゃるから、…；(«紅樓夢•104»). 〈主人宋氏见～高人, 不索酒钱〉主人宋氏は、世俗を超えた高尚な人であると見て、酒代を要求しなかった；(«警世•40»). 〈～之士有何德能？〉世外の士になんの徳、なんの能力があるか；(«元曲外•單刀會•2»). [～之友][～之人]世捨て人；今ではおもに僧侶ｿｳﾘｮを指す. ② 僧•道士を指す. 〈一伙～采割生灵做歹事〉道人たちが人をあやめ、悪事を働く；(«二拍•18»). [～人] 1) 僧. 道士. 2) 素人. 局外者. 門外漢. 〈你究竟是～〉きみは結局のところ門外漢だ；(«老殘•20»). ③ 中国以外の地方. 異域.

[方尾鱼] fāngwěiyú 〔名〕(魚) ウロコイボダイ.

[方位] fāngwèi 〔名〕① 方位. 方角；東西南北を'基本方位'、東北•東南などを'中间方位'という. [～稳定性] (船) 船舶が揺さぶられても、方位が変わらないこと；方位の安定性を備えた船は必ず方向と直線の安定性もそなえている. [～仪] (測)(空) 方位測定儀. ② 方向と位置. [～词] (語) 方位詞；方向や位置を表す名詞の一つ. [～角] 1) (物) 方位角. 2) (機) デクリネーション. [～投影] (地) 方位図法. ③ (算) アジマス. [～角]同上.

[方舞] fāngwǔ 〔名〕フランスでおこり、英国で流行した4人でおどる舞踊；ベートーベンの英雄交響曲の第4楽章にその舞踊の曲がある.

[方物] fāngwù 〔名〕(書) 地方の物産. 土産品. 〈献～〉同上を献上する.

[方舄] fāngxì 〔名〕(旧) 先が平たく角ばった靴. 〈脱下一只～, …〉片方の靴を脱ぐと、…；(«京本•14»).

[方夏] Fāngxià 〔名〕(書) 中国を指す.

[方先生] fāngxiānsheng 〔名〕(方) 堅物ｶﾀﾌﾞﾂ. 融通のきかない人. ＝'方脑壳'；(四川). 〈你是个～〉きみは融通のきかない人だ.

[方箱] fāngxiāng 〔名〕(機) 取り付け枡ﾏｽ. 金枡. 枡型ブロック.

[方响] fāngxiǎng 〔名〕昔の打楽器の一種；通常大小16枚の鉄片、または玉片を2列にぶらさげ、それを金づちで打ち鳴らすもの. 〈马仙期～、李龟年觱篥〉馬仙期は'方响'を演奏し、李亀年は觱篥ﾋﾁﾘｷを吹いた；(«太眞•上»).

[方相] fāngxiàng 〔名〕疫病を追放する神；周代では官名で、黄金の四つ目のお面をかぶり、ほことたてを持ち、赤い衣服を着て、追儺ﾂｲﾅを行った. また、絵にも描かれ、疫病よけに使われた. 〈状若～, 说是庐山君〉姿は方相氏のようで、廬山君だと言った；(«小說»).

[方向] fāngxiàng 〔名〕① 方向. 方角；東•西•南•北などを指す. 〈在山里迷失了～〉山で方角を見失った. 〈指出～〉方向を指し示す. 〈～对头〉方向が合っている. 〈分辨出～〉方角を見分ける. [～变换]方向変換. 転回. [～标]道しるべ. ガイド•ポスト. [～灯]方向灯. [～点] (測)(空) 羅針盤方位. ポイント. [～舵]方向舵ﾀﾞ. かじ. [～阀] (機) ダイレクショナル•バルブ. 方向(制御)弁. [～机杆]方向舵柱. [～角] (数) 方位角. [～盘] (機) ハンドル. 舵輪. 操縦輪. (例)〈把～向右转〉ハンドルを右に切る. [～性] 1) 方向性. 2) (機) 指向性. [～余弦] (数) 方向余弦. ② 相対している位置. 目指す方向. 〈军队朝渡口的～前进〉軍隊は渡し場の方向へ進んだ. 〈觉慧指着那个～说〉覚慧はその方向を指しながら言った. 〈于是谈话的～转到学校这边了〉そこで話の方向が学校の方に転じた. [～手](射撃の)照準手. ③ (方) 情勢. 事の成り行き. 〈看～做事〉情勢をみてやる. ④ (方) ゆくえ. 〈不知～〉行方がわからない. ⑤ (方) 希望. 見込み. あて；(四川). 〈今天的早饭, 有～没有？〉今日の朝飯はあてがありますか.

[方向ル] fāngxiàngr 〔名〕(旧) ようす. かっこう. 〈可曾打听得这行李主ル是怎生一个～？〉その荷物の持ち主がいかなる筋の人か聞いておいたか；(«兒女•21»).

[方兴未艾] fāng xīng wèi ài 〔成〕物事がまさに発展しつつあること. 〈革命斗争正～〉革命闘争はその勢いまさにとどまるところを知らない.

[方行] fāngxíng 〔動〕(書) 思いのままに歩きまわる. 横行する.

[方形] fāngxíng 〔名〕正方形. 四角形. 方形. 角. [～板]方形板. [～板牙] (機) 角ダイス. [～采矿法] (鉱) 方形採掘法. [～冲模] (機) 角ダイス. [～电池]角形電池. [～夯锤] (建) スクェア•ラム；地突き用の四角いたこ. [～台] (機) 角テーブル. [～压头] (機) スクェア•ラム；圧力機. [～撞杆][～撞头] (建) スクェア•ラム. ＝'方形夯锤'

[方兄] fāngxiōng 〔名〕(旧) '方孔钱'の別称. ＝'孔方兄'

[方休] fāngxiū 〔助〕(旧) (そうしてはじめて)終わる. (そうしてこそ)さたやみとなる. …でやめる. 〈今日吃个尽醉～〉今日は酔いつくすまで飲みましょう；(«水滸•44»). 〈欲朕罢兵, 除死～！〉朕に兵をおさめてほしければ、死ぬまで待つことだ；(«三國•82»).

[方许] fāngxǔ 〔副〕…かも知れない. …でしょう. 〈步行上山礼拜, 叩请天师, ～得见〉歩いて山に登り、天師様にお願いすれば会えるでしょう；(«水滸•1»).

[方牙螺纹] fāngyá luówén 〔連〕(機) 角ねじ.

[方言] fāngyán 〔名〕(語) ① 方言. [～词]方言の単語. [～词汇]方言語彙ｺﾞｲ. [～地区]方言が話されている地域. 方言地区. [～地图]方言地図. [～调查]方言調査. [～话剧]方言による芝居. [～区]方言区. [～土语]方言土語. [～学]方言学. [～学家]方言学者. ② (旧) 俗語.

[方眼] fāngyǎn 〔名〕(機) グリッド. [～筛]角目篩ﾌﾙｲ.

[方窑] fāngyáo 〔名〕(機) 角窯ｶﾞﾏ.

[方药] fāngyào 〔名〕(中薬) 中国医学の処方に用いられる薬. 処方した薬. ＝'方剂'〈精于～〉医薬に詳しい.

[方颐] fāngyí 〔名〕(書) 四角いあご. 〈朱项绿睛, 隆准～〉赤みをおびたうなじに緑の目、高い鼻に四角いあご；(«古今•13»).

[方以类聚] fāng yǐ lèi jù 〔諺〕('物以群分'と続き)方術は類をもって聚ｱﾂまり、物は群れをもって分かれる. 各種の物が類をもって集まる；(«周易•繫辭上»). 〈万望爷爷怜念, ～, 舍大慈大悲〉どうかあなたさま、方は類をもって聚まり、物は群れをもって分かれるといいます. お慈悲をおかけください；(«西遊•62»).

[方音] fāngyīn 〔名〕(語) 方言音. 1) 方言特有の母音•子音•声調. 2) 方言において分岐変化した母音•子音•声調など.

[方引] fāngyǐn 〔量〕市用制の面積の単位；'方里'の225分の1. '方丈'の百倍、一辺が市用制1'引'の正方形の面積. 約11アール.

[方英石] fāngyīngshí 〔名〕(鉱) クリストバル石. クリストバライト.

[方油石] fāngyóushí 〔名〕(鋳) ブリック；鋳物の表面につく油の塊.

[方隅] fāngyú 〔名〕(書) 全面積の中の一部.

[方舆] fāngyú 〔名〕(書) 大地. (転) 天下.

[方圆] fāngyuán 〔名〕① 周囲. 付近. 〈～八十里的群众赶来了〉80'里'四方の大衆が集まってきた. 〈三十里～〉30'里'四方. 〈～左近的人, 谁不知道他？〉付近の人で彼を知らないものはない. 〈城里又筑个圃子, ～二十余里〉城壁の中にはさらに花園がしつらえてあり、その周囲は二十余'里'ある；(«古今•19»). ② 周囲の長さ. 〈～不到五公寸小工具〉まわりの長さが5'寸'もない小さい道具. 〈～还不到三丈〉まわりは3'丈'足らず. ③ (旧) 方法. 〈唯愿圣主慈悲, 更赐～救济！〉ただ釈尊慈悲によって、もう一度救済の方法をお授けください；(«變文•目連緣起»). 〔動〕① (方) 口添えする. ＝'美言'；(四川). 〈帮忙～几句〉二言三言口添えする. 〈替我～～！〉ちょっと口添えしてください. ② (方) 許す. 大目にみる. ＝'包涵', '原谅' ③ (旧) うまく段取りをつける. 段取りの計画をたてる. 〈大将军本意, 莫狂(枉)劳人, 幸请～, 拟求生路！〉大将軍の本意はむだに人を労することではないはず、どうかなんとかして活路を見出すことをお考えください；(«變文•李陵»). 〔副〕とにかく. どうあろうと. ＝'横竖'

[方岳] fāngyuè 〔名〕(書) 四方の岳ｶﾞｸ；太守•刺史など地方長官を称するのに用いる. 〈位极人臣, 世为～矣〉位は人臣をきわめ、代々地方長官となられるでしょう；(祖台之«志怪»).

[方早] fāngzǎo 〔名〕(旧) 朝.

[方丈] fāngzhàng 〔量〕① 1'丈'平方. 〈～围〉周囲が1'丈'四方；(«水滸•1»). (転)(書) 食べ物が盛りだくさんなことを形容する. ＝'食前方丈'〈日仄而～不御, 夜寝而阛阓不闭〉日が西に傾いても豊かな山ほどのごちそうを召しあがらず、夜寝る時も宮門を閉ざさない；(«小說»). ② 平方'丈'. ☞〔次項〕

[方丈] fāngzhang 〔名〕① 寺の住持のいる部屋. 方丈. 〈约在第三日午时在大相国寺～内对局〉第三日の正午、大相国寺の方丈内で対局することを約します；(«二拍•2»). 〈～当中座上, 坐着一个有德行

的和尚〉方丈の真ん中の座に、一人の徳行のある坊さんが座っている；（《警世·28》）．〈到～献茶〉方丈でお茶を差し上げましょう；（《水滸·1》）．〈请至～坐下〉方丈へご案内して座っていただく；（《京本·11》）．② 寺の住持·住職．［～和尚］㊍同上；㊑．☞俑頭

［方针］fāngzhēn〔名〕① 方針；日語．［～教育］教育方針．［～任务］方針と任務．［～性］明確な方向．明確な方針．傾向性．㊎〈带～的问题〉（国の政策の）方針にかかわってくる問題．② ㊐ 羅針盤．〈二则他们未曾预备～〉二つには彼らは羅針盤を備えていない；（《老残·1》）．

［方阵］fāngzhèn〔名〕① ㊓ 方陣．② 正方形の陣型．

［方镇］fāngzhèn〔名〕㊐ 一方の国守·重鎮；兵権を持ち一地方を管理しているもの．藩鎮；節度使や観察使などの高級地方官．〈此因豪家戚里，贡献求媚，延及公卿～，亦为之〉近ごろ皇親·外戚が貢ぎ物を献納して恩寵を求める風潮が見うけられます，それは公卿や地方の官僚たちにもひろがって，やはりみな同じようなことをしております；（《升平》）．

［方整石］fāngzhěngshí〔名〕四角に切った石材．

［方正］fāngzhèng〔形〕① 正方形である．偏ったりゆがんだりしていない．㊎〈他写的字每一个都很～〉彼の書く字はどの字もきっちりとしてゆがんでいない．〈每一块石头，都是大柏等，方方正正的〉どの石もみな大きさが同じで形が整っている．② ㊖ 節度があり正直である．まっとうである．折り目がきちんとついている．〈为人～〉人柄が正直だ．〈像你子翁不叫局，不吃酒，自然是～极了〉あなたのように芸妓も呼ばず，酒もないというのは，もちろん品行方正このうえないことですね；（《官場·7》）．［～脾气］正直で融通のきかない性質．［～严厉］〔成〕謹厳実直．公明正大；（《兒女·12》）．

［方趾圆颅］fāng zhǐ yuán lú〔成〕人類をいう；足が四角，頭が丸いところから．

［方志］fāngzhì〔名〕☞（字解）⑦．［～学］地誌学．地誌研究．［～学家］地誌学者．地誌研究家．

［方舟］fāngzhōu〔名〕① 二つ並べた船．② ㊕（ノアの）箱船；キリスト教．［诺亚～］ノアの箱船．〔動〕㊖ 二艘の船を並べる．〈浮颖涉淮，～沿流〉潁水に浮かび，淮水を渡るのに，舟を並べて流れに沿った；（《任氏》）．

［方州］fāngzhōu〔名〕㊖ 大地；古代天は円く，地は四角という説があった．

［方竹］fāngzhú〔名〕㊒ シホウチク．シカクダケ．

［方属］fāngzhǔ〔動〕㊖ ちょうど…である．〈翼日，到渭南县，～阴曀〉翌日，渭南県についたが，天気はちょうど曇っていた；（《夜怪》）．

［方柱］fāngzhù〔名〕㊔ 角柱．

［方砖］fāngzhuān〔名〕四角なれんが．角れんが．〈～墁地〉角れんがを床に敷きつめる；（《兒女·7》）．

［方桌(子)］fāngzhuō(zi)〔名〕角テーブル．正方形のテーブル．

［方字］fāngzì〔名〕児童用識字カード；文字·単語が書いてあり，絵入りのものもある．北京では'字号儿'ともいう．

［方子］fāngzi〔名〕① ☞（字解）⑨．〈吃下去～才勿对啘〉処方箋によって薬を飲んでもさっぱり効き目がない．〈我有个漫薵散的～，…〉私に漫薵散の処方があるが，…；（《三俠·41》）．② 薬の調合の通称．③ 角材．＝'枋子'．④ ㊆ ヒツジの両わき下の側面の肉；㊋北京．⑤ ㊍ 方法；㊋四川．〈想个～，先把市开了才好呀〉何とかしてまず市を開けば良い．

［邡］

fāng ［什邡］（Shífāng）〔名〕県名；四川省．

［坊㊀］

fāng ① 街の区画の名に使われる；都市内を'坊'，都市付近を'厢'という．〈城内百和～〉町の百和通り；（《照世盃·2》）．［和平～］和平坊．② 街．ちまた．〈～间〉☞（語彙）．③ 忠孝貞節な行いを顕彰するのに建造した建築物．〈牌～〉同上．〈节义～〉節義'牌坊'．〈忠孝牌～〉忠孝'牌坊'．∥ ㊁ fáng

［坊本］fāngběn〔名〕民間の書店から出版した書物．一般の書店に売っている本．坊本．

［坊祠］fāngcí〔名〕やしろ．ほこら．〈建造～〉やしろを建てる；（《水滸·101》）．

［坊官人］fāngguānrén〔名〕㊐'坊'を管理する小役人．町方．地回り．〈本地～〉当地の町方役人；（《水滸·3》）．

［坊间］fāngjiān〔名〕㊖ ① 町なか．坊間．街頭．市街地；旧時は多く'书坊'（民間の本屋）を指した．② 世間．

［坊刻本］fāngkèběn ＝'坊刻'／'坊本'

［坊里］fānglǐ〔名〕① 近所．② 街も．通り．

［坊门］fāngmén〔名〕街に設けられた門．

［坊曲］fāngqū〔名〕㊖ 唐代の遊女の居所．色街．遊郭．〈比长，色艺绝伦，遂名冠诸～〉成長すると，器量も芸も並ぶものがなく，そこで色街随一の評判をとるようになった；（《師師》）．

［坊上］fāngshang〔名〕㊐ 街．ちまた．㊚ 世間；また，街を管理する小役人を指す．町方．〈如今～知道了，要报官〉今となって地区の小役人に知れ，お上に報告が行きそうです；（《紅樓夢·92》）．

［坊市］fāngshì〔名〕㊖ 市街．町．市街地．

［坊厢］fāngxiāng〔名〕① 都市の城内城外；城中を'坊'，城付近を'厢'という．② ㊐ 町方；城内外（'坊'と'厢'）を管理する小役人．［～里正］町方と庄屋；（《水滸·3》）．

［坊巷］fāngxiàng〔名〕街路．通り．街．横町．〈见有土瓦屋数千区，各有～〉土のかわらのある家数千区があり，それぞれに街路がついている；（《冥祥記》）．

［坊隅］fāngyú〔名〕㊖ 大きな通りと小さな横町．〈～众人，慌忙拢来〉大通りや露地から大勢の人があわてて出て来た；（《水滸·12》）．

［坊长］fāngzhǎng〔名〕㊐ 隣組の組長；町内会長などに類する職．

［坊正］fāngzhèng〔名〕㊐ ㊐ 保甲制度の保長；治安の維持，官庁との連絡などを任務とした．＝'地保'，'保正'，'地方'，'地甲'

［坊子］fāngzi〔名〕㊐ 昔の私娼の家．私娼窟．〈开～〉私娼窟を設ける；（《金瓶梅·50》）．

［坊佐］fāngzuǒ〔名〕㊖ 隣近所；'佐'は'左'に通ず．

［芳］

fāng ① 芳しい香り．草花の香り．〈芬～〉かぐわしい．㊑ よい行いや名声．〈流～百世〉芳名を永く後世に伝える．② 〔名〕姓．

［芳草］fāngcǎo〔名〕芳香を放つ草．香草．

［芳辰］fāngchén ㊐＝'芳诞'〈槛外人妙玉恭肃遥叩～〉俗世を離れたる人，妙玉，謹んで遠くより御誕生の佳節をお祝い申し上げます；（《紅樓夢·63》）．

［芳醇］fāngchún〔形〕芳醇である．香りがよく濃厚である．こくがある．〈茶味～〉お茶の味わいが芳醇である．㊑ 味わい深い．（雰囲気が）濃厚である．〈他的作品涌动着～的边疆生活气息〉彼の作品にはかぐわしい辺境の生活の息吹があふれている．

［芳诞］fāngdàn〔名〕㊖ ㊙ 誕生日；多く女性に用いる．＝'寿辰'〈原来今儿也是姐姐的～〉なんと今日はあなたのお誕生日でもあったのか；（《紅樓夢·62》）．

［芳菲］fāngfēi〔名〕㊖ ① 草花の芳香．〈桃未～杏未红〉モモはまだ香りを漂わせず，アンズはまだ赤い花を咲かせていない；（《紅樓夢·50》）．〈较～，不数姚黄魏紫〉芳香を比べると，'姚黄'や'魏紫'（ともにボタンの品種）よりもずっといい；（《西遊·82》）．〈～缘岸圃〉岸辺の畑では草花が芳香を放っている；（杜甫《落日》詩）．② 草花．〈四面～烂熳，其可游息〉四方には草花が茂り，散策するのによい；（《警世·6》）．［～节］草花が香り生育する時節；春をいう．㊎〈杨柳枝，～，所恨年年赠离别〉ヤナギの枝，かぐわしく草花の芽ぶく時節，心残りなのはいつも別れのはなむけになること；（《柳氏》）．〔形〕（花が）かぐわしい．

［芳馥］fāngfù〔形〕㊖ 香気がふくよかである．〈～的花朵〉かぐわしい花．〈在看不见的地方，丁香花开了，飘来沁人心脾的～气息〉見えないところでリラの花が咲いており，人の心にしみいるかぐわしい香りを漂わせてきた．

［芳构化］fānggòuhuà〔名〕㊗ 芳香族化．芳香性化．アロマチゼーション．［～催化剂］㊗ 芳香族化触媒．

［芳华］fānghuá〔名〕㊖ 盛んな時をいう．青春．［～虚度］〔成〕青春を浪費する．

［芳基］fāngjī〔名〕㊗ アリール基．［～胺类］アリール·アミン類．

［芳驾］fāngjià〔動〕㊖ お来しいただく；婦人に来ていただくときの言い方．〈所以有劳两位～〉それでお二人にお越しいただいたのです；（《老殘·10》）．

［芳兰］fānglán〔名〕① よいにおいのラン．② ㊖ よい香り．［～竟体］かんばしいにおいが全身にみなぎること；（《南史·謝覽傳》）．

［芳烈］fāngliè〔形〕香りが濃厚である．かぐわしい．〔名〕㊖ りっぱな業績·名声．

［芳邻］fānglín〔名〕㊖ ㊙ お隣．隣家．隣人．

［芳龄］fānglíng〔名〕㊖ 若い女性の年齢．〈她今年～二八〉彼女はいま芳紀16歳だ．［～永继］長生きすること；（《紅樓夢·8》）．

［芳履乖和］fāng lǚ guāi hé〔成〕女性が病気にかかることのみやびな表現．〈况又闻乘春多感，～，…〉またうかがいますには春の愛いの多い時期に，お体の安からざる由，…；（《飛烟》）．

［芳名］fāngmíng〔名〕㊖ ① 名．（事物·土地などの）名称．② ㊙（人の）名前；多く女性．〈久仰～，未能奉谒〉お名前は以前よりおうかがいしておりましたが，いまだお会いできませんでした；（《三俠·40》）．〈久仰～，无由亲炙〉御芳名は前々からおうかがいしておりましたが，親しく御教示にあずかることはかないませんでした；（《紅樓夢·115》）．③ よい評判．美しい徳行．〈～永垂〉芳名をとこしえに垂れる．

［芳年］fāngnián〔名〕㊖（女性の）青春の妙齢．うるわしい年ごろ．〈正值～〉まさに青春の妙齢である．〈不肖子无赖，有误令爱～〉不肖の息子のせいで，お嬢様のうるわしい青春をむだに過ごさせています；（《醒世·5》）．〈自恨～不偶，郁郁不乐〉青春の妙齢が不遇であることを恨み，うつうつとしておもしろくありません；（《警世·38》）．

［芳卿］fāngqīng〔名〕① ㊖ ㊙ 相手に対する呼び方．② ㊖ 親密な女の子に対する呼び方．〈一双空手，羞见～，故此这几日不敢进院〉手ぶらではきみの顔を恥ずかしくて見ることができないので，この何日間かは郭へ来ることができなかったんだ；（《警世·32》）．

［芳炔］fāngquē〔名〕㊗ アリーン．

［芳容］fāngróng〔名〕㊖ 女性の美しい容貌．〈～清瘦〉花のかんばせが清らかにほっそりとしている．

[芳烃] fāngtīng 〔名〕化 芳香族炭化水素. アロマチック系炭化水素. アレーン. 〔～抽提〕石 芳香族抽出法.
[芳烷基] fāngwánjī 〔名〕化 アラルキル.
[芳香] fāngxiāng 〔名〕① (草花などの)よいにおい. 花の香り. 〔～的花〕よいかんばしい花. 〔一种细微的但又是醉人的夜的～〕ほのかな、それでいてうっとりする夜のにおい. 〔～袭人〕成 よい香りが人の鼻をうつ. 〔～浴〕芳香風呂;ジャスミン・ユリ・バラ・チューリップなどの香草や薬草を入れた風呂. 古代の宮廷に伝わり、皮膚病やリューマチ・神経痛に効くとされる. ② 芳香. 〔～度〕〔～性〕芳香族度. 〔～工业〕香料工業. 〔～基石油〕芳香族炭化水素. 〔～基原油〕石 芳香族基原油. 〔～剂〕化 芳香剤. アロマチック. 〔～散〕薬 芳香散. 〔～烃〕化 芳香性炭化水素. ベンゼン. 〔～团〕林 芳香団. 〔～系〕化 芳香族. ＝'芳族的' 〔～油〕芳香油. 〔～月季〕植 マイカイ. 〔～族〕化 芳香族. 〔一胺〕芳香族アミン. 〔一化合物〕化 芳香族化合物. 〔一烃〕芳香族炭化水素.
[芳心] fāngxīn 〔名〕書 ① 美しい心. ② 若い女性の心. 美人の心. 〔～无主〕成 美人がぼんやりとしていること. 美人の心ここにあらずのさま. ③ 優しい心;親切心をいう. また相手の心遣いをいう.
[芳馨] fāngxīn 〔名〕書 ① 芳しい香り. 芳香. 〈桂花盛开、～浓郁〉モクセイの花が今を盛りと咲き、芳しい香りが濃厚である. ② 香草.
[芳讯] fāngxùn 〔名〕書 開花の知らせ;他人の書簡の敬称. ＝'芳信'
[芳氧基] fāngyǎngjī 〔名〕化 アロキシル.
[芳油] fāngyóu 〔名〕芳油.
[芳泽] fāngzé 〔名〕書 ① 婦女が頭髪につける香油. ② (婦人の)香気;また婦人の美しい容貌のたとえ.
[芳札] fāngzhá 〔名〕書 お手紙. 貴信;自分にあてられた相手の手紙の敬称. 〈迟还～为歉〉貴信に御返事申し上げるのが遅くなり、申し訳ございません.
[芳樟] fāngzhāng 〔名〕植 クス. 〔～油〕芳油. 芳樟油.
[芳躅] fāngzhú 〔名〕書 古人のりっぱな行跡;また広く、人の行跡・行為をいう.
[芳姿] fāngzī 〔名〕書 女性の美しい姿態. 〈摹想～〉美しい姿を思い浮かべる.
[芳字] fāngzì 〔名〕書 敬 女子の名.
[芳族] fāngzú 〔名〕化 芳香族. 〔～胺〕芳香族アミン. 〔～化合物〕芳香族化合物. 〔～烃〕芳香族炭化水素. 〔～烃油〕芳香族炭化水素オイル.

[枋] fāng ① (～子) 〔名〕角柱形の木材. ② (～子) 〔名〕ひつぎ. 棺おけ.

[钫] fāng 〔名〕① 化 フランシウム. ② 古代の四角い口の酒つぼ. ③ 鼎鬲の類.

[蚄] fāng →'蚄蚄' (→'蚄')

[匚] fāng 古代の物を入れる器.

[防] fáng ① 防ぐ. 備える. 用心する. 〈冷不～〉出し抜けに. いきなり. 突然. 〈国～〉国防. ② 堤. 〈堤～〉堤防. ③ 〔名〕姓.

[防雹] fángbáo 〔名〕気 降雹防止. 制御.
[防暴] fángbào 〔動〕暴力や暴動を防止する. 〔～警察〕治安担当の警察.
[防爆剂] fángbàojì 〔名〕機 アンチノック剤.
[防爆汽油] fángbào qìyóu 〔連〕石 アンチノック・ガソリン.
[防爆燃料] fángbào ránliào 〔連〕機 安全燃料.
[防备] fángbèi (又) fángbei 〔動〕防備する. 用心する. 防止する. 〈～办错〉不始末を防止する. 〈～得水泄不通〉水も漏らさぬ防備をする. 〈路上很滑、～跌倒〉道がとてもすべりやすいから、転ばないように. 〔名〕防備. 用心; 〈预先没任何～〉事前に何の備えもない.
[防避] fángbì 〔動〕避ける. 遠ざかる.
[防冰剂] fángbīngjì 〔名〕化 氷結防止剤. 氷結防止添加剤. アンチアイシング添加剤.
[防冰装置] fángbīng zhuāngzhì 〔連〕機 アイス・シールド.
[防病] fángbìng 〔動〕病気を防ぐ. 〈锻炼身体可以～〉体を鍛えれば病気が防げる.
[防波] fángbō 〔名〕機 スクリーニング. 〔～板〕船 防波板. 〔～堤〕防波堤. 波よけ.
[防步兵跳雷] fángbùbīng tiàoléi 〔連〕軍 対人跳飛地雷.
[防不胜防] fáng bù shèng fáng 〔成〕防ごうとしても防ぎようがない. とても防ぎきれない. 〈郊区的蚊子真多, 加了纱窗也不行, 真是～〉郊外のカ(蚊)はほんとうに多くて網戸をつけてもだめで、まったく防ぎようがない. 〈也不知提什么问题, ～〉はたしてどんな質問がくるかさっぱり見当がつかなく準備しようがない.
[防潮] fángcháo 〔動〕① 湿気を防ぐ. 防湿する. 〔～剂〕化 リターダー. 〔～纸〕防湿紙. タール・ペーパー. ② 潮に備える. 〔～闸门〕潮の干満に備える水門. 〔～堤〕防潮堤. 〔～林〕防潮林.
[防潮湿] fángcháoshī 〔名〕化 防湿剤.
[防尘] fángchén 〔動〕ちりを防ぐ. 〔名〕機 防塵設備. 〔～板〕ダスト・ガード. 〔～风箱〕機 防塵ブロワ. 〔～盖〕ダスト・キャップ. 〔～件〕機 防塵装置;ダスト・シール. 〔～屏蔽〕塵よけスクリーン. 〔～器〕ダスト・ワイパー. 〔～设备〕防塵設備. ダスト・ガード. 〔～眼镜〕防塵眼鏡. ゴーグル. 〔～罩〕塵先カバー. 塵よけ帽. 〔～装置〕ダスト・キーパー.
[防虫] fángchóng 〔動〕虫を防ぐ. 〔～剂〕防虫剤. 〔～加工〕防虫加工.
[防臭剂] fángchòujì 〔名〕化 悪臭防止剤. 防臭剤.
[防除] fángchú 〔動〕防除する. 〈～白蚁〉シロアリを防除する.
[防磁] fángcí 〔動〕磁気を防ぐ.
[防刺姿势] fángcì zīshì 〔連〕軍 下段の構え.
[防弹] fángdàn 〔形〕軍 防弾(の);〔不定〕. 〔～玻璃〕防弾ガラス. 〔～背心〕防弾チョッキ. 〔～能力〕〔～性能〕防弾性. ＝'坚固性' 〔～衣〕防弾チョッキ.
[防倒] fángdǎo 〔動〕方 防備する;〔四川〕. 〈～被抓辫子〉しっぽをつかまれないようにする.
[防盗] fángdào 〔動〕盗難を防ぐ. 〈节日期间要注意防火～〉祝祭日の間は防火や盗難防止を心掛けなければならない. 〔～锁〕どろぼうよけ錠. 例 〈车棚门安装有～, …〉自転車置き場の小屋の入り口にどろぼうよけ錠をとりつけ、….
[防地] fángdì 〔名〕防御地区. 守備地域.
[防冻] fángdòng 〔名〕化 アンチフリーズ. 〔～剂〕石 アンチフリーズ. 防凍結剤. アンチフリーズ・ソルーション. 〔～液〕石 機 不凍液. アンチ・フリージング・ソルーション.
[防动板] fángdòngbǎn 〔名〕貿 荷止め板;船舶.
[防毒] fángdú 軍 〔動〕毒を防ぐ. 〔名〕防毒. 〔～斗篷〕防護覆い. 防護ケープ. ＝'防护斗篷', '防护苫布', '防护罩' 〔～急救包〕ガス救急用具. 〔～纪律〕ガス規律. 〔～戒备〕〔～警告〕ガス警告. 〔～面具〕防毒マスク. 防護マスク. 〔～幕〕防毒幕. 〔～哨〕ガス哨兵. ＝'毒气警戒哨' 〔～掩蔽部〕防毒掩蔽部. 〔～衣〕防毒衣.
[防堵] fángdǔ 〔動〕防止する. 防ぐ. 〈汛期快到了, 我们要加强～工作〉増水期がすぐやってくる、我々は防止活動を強化しなければならない.
[防范] fángfàn 〔動〕防備する. 警備する. 備える. 〈～可能的突然袭击〉ありうる奇襲に備える. 〈咱们大家要～, 休露出空子叫他钻!〉我々みんなは警戒しなければならぬ、すきをつくって彼をもぐりこませるな. 〈一路上小心～, 逢州过县, 皆是添役护送〉途中警備には気をつけ、州や県を過ぎるたびに役人を増やし、護送しました;(《三俠・68》). 〈御驾亲征, 临行时, 嘱付娘娘, 用心～〉高祖みずから遠征なさり、出発される際、皇后にくれぐれも用心警戒するようお言いつけになりました;(《古今・31》).
[防风] fángfēng 〔名〕植 ボウフウ;根は漢方薬に使う. 鎮痛・鎮痙剤薬. 〔動〕風を防ぐ. 〔～板〕機 シールド. 〔～玻璃〕ウインド・スクリーン. 〔～林〕〔～墙〕防風林. 〔～林带〕防風林帯. 〔～门〕建 風よけスクリーン. 〔～物〕風よけ. ＝'遮风板', '风障', '风墙' 〔～衣〕ウインド・ブレーカー. 〔～障〕(田畑を守る)防風垣. 〔～罩〕(雨量計の)風よけ.
[防腐] fángfǔ 〔動〕腐敗を防ぐ. 〔名〕防腐. 耐食. 〔～材〕防腐材. 〔～法〕〔～作用〕防腐法. 〔～剂〕〔～药剂〕防腐剤. 消毒剤. 〔～木材〕防腐木材. 〔～漆〕防食ペイント. 〔～清漆〕防腐ワニス. 〔～蚀剂〕腐食防止剤. 〔～液〕防腐液. 〔～油〕防腐油.
[防垢剂] fánggòujì 〔名〕機 清缶剤.
[防寒] fánghán 〔名〕防寒. 〔～衣〕服 アノラック;登山.
[防旱] fánghàn 〔動〕かんばつを防ぐ. ＝'抗旱'
[防洪] fánghóng 〔動〕洪水を防ぐ. 〈采取～措施〉洪水防止の対策を講じる. 〔～坝〕浸食防止ダム. 谷止工. 〔～堤〕洪水堰堤. 〔～工程〕洪水防止工事. 〔～林〕水害防止林. 〔～训练〕水防訓練. 〔～渠〕洪水を防ぐための分水路.
[防后手(儿)] fáng hòushǒu(r) 〔熟〕方 (後々の用心のために)余地を残しておく;〔東北〕. 〈留几个钱防防后手〉後々の用心にお金を少し残しておきましょう.
[防护] fánghù 〔動〕防ぎ守る. 保護する. 防護する. 防備する. 〈汛期已到, 黄河两岸加强了～工作〉増水期が来たので黄河両岸は防備の仕事を強化した. 〈遭到奇袭的敌人无法进行～, 很快就被消灭了〉奇襲された敵は防ぎようもなくたちまち殲滅された. 〔名〕① 防護. 防備. 〔～玻璃〕保護ガラス. 〔～堤〕堤防. 〔～地区〕防護地区. 〔～镜〕保護めがね. 〔～力〕〔～能力〕軍 防護力. 〔～林〕防護林. 保安林. 〔～林带〕防護林帯. 〔～林业〕保安林. 〔～面具〕防護マスク. 〔～区〕保護区. 〔～手套〕ウエス手袋. ② 機 ゴード. ガード. 〔～板〕ガード. 〔切削液一〕スプラッシュ・ガード. 〔～器〕非障器. 〔～罩〕1)安全覆い. 天蓋設. 2)保安マスク.
[防滑] fánghuá 〔形〕滑り止め(の);〔不定〕. 〔～轮胎〕スノータイヤ. スパイク・タイヤ. 滑り止めタイヤ. 〔～链〕機 滑り止め鎖;自動車のタイヤなどにしばりつける. 〔～条〕1)滑止めの棒. 2)建 足止まり.
[防化] fánghuà ＝'防化学' 〔動〕化学兵器(核兵器を含む)を防止する. 〔～兵〕化学兵器や核兵器の防御にあたる兵.
[防患未然] fáng huàn wèi rán 〔成〕事故や災害を未然に防ぐ. 災いを未然に防ぐ;(《漢書・外戚傳下》). 〔君子～〕君子たるもの 災いは

未然に防ぐ.

〔防荒〕fáng, huāng〔動〕飢饉を防ぐ. 飢饉に備える. 〈积谷～〉穀物を備蓄して飢饉に備える.

〔防火〕fánghuǒ〔動〕火を防ぐ. 〈加强～〉防火を強化する. 〔～板〕建 断熱板. インシュレーション・ボード. ＝'隔熱板'〔～壁〕防火壁. 〔～布〕火が燃えつきにくい布. 防火剤をかけてある布. 石綿. 〔～処理〕防火加工. 〔～窗〕防火窓. 〔～措施〕防火施設. 〔～带〕林 防火帯. 〔～队〕消防員. 〔～方案〕防火対策案. 〔～剂〕防火剤. 〔～瞭望台〕火の見やぐら. 〔～林〕〔～林带〕防火林. 〔～门〕防火扉. 防火シャッター. 防火ドア. 〔～幕〕防火幕. 〔～木材〕防火木材. 〔～耐隔墙〕建 防火耐震隔壁. 〔～墙〕防火壁. 〔～区〕防火区. 〔～设备〕防火設備. 〔～设施〕防火施設. 〔～试验〕火災実験. 〔～天窗〕建 防火天窓. 〔～涂料〕防火塗料. 〔～员〕消防隊員. 〔～装置〕防火装置. 〔名〕機 火器制御. 射撃制御. ファイヤコントロール.

〔防急〕fáng, jí〔動〕急な必要に備える. 急用に備える. 不時の必要に備える. 〈这点粮还不够他们吃一顿, 不过是个心, 给防个急〉こんな少しの食糧では彼らが一回食べるのにも十分でないが, しかし気は心だ, 急な必要に備えてやる.

〔防己〕fángjǐ〔名〕植 ツヅラフジ. 防己；双子葉植物で根は漢方薬に使う. 鎮痛・利尿薬. 〔～马兜铃〕オオツヅラフジ.

〔防忌〕fángjì〔動〕書 注意して言わない.

〔防奸〕fángjiān〔動〕民族に対する裏切り者を防ぐ.

〔防骄破满〕fáng jiāo pò mǎn〔成〕おごりを戒め慢心を捨てる. おごりや慢心を戒める.

〔防结露剂〕fángjiélùjì〔名〕化 結露防止剤.

〔防空〕fángkōng 軍〔形〕防空(の)；敵の空襲に備えるため各種の措置を講ずる；不完. 〔～兵〕高射砲兵. 〔～部队〕防空部隊. 〔～部署〕防空配備. 〔～导弹〕防空ミサイル. 対空ミサイル. ＝'对空导弹', '高射导弹'〔～系统〕対空ミサイル・システム. 〔～灯〕管制灯. 〔～洞〕1)防空壕；洞穴状の. 例〈他跟着众人离开～走回家去〉彼は群衆の後について, 防空壕を離れて家に帰って行った. 2)よからぬ人物や思想をかばうもの. 隠れみの. 隠れ場所. 〔～飞弹〕地対空ミサイル. 〔～壕〕防空壕；みぞ状の. 〔～火箭〕防空ロケット. 〔～火炮〕対空火砲. ＝'高射炮'〔～火网〕〔～火力配系〕防空火網. 〔～监视站〕〔～侦察站〕防空監視所. 〔～舰〕防空艦. 〔～截击机〕防空迎撃機. 〔～紧急情况〕防空非常情況. 〔～禁区〕飛行制限空域. 〔～警报〕防空警報. ＝'空袭警报'〔～军〕防空軍. 〔～空军〕防空空軍. 〔～控制〕〔～指挥〕防空管制. 〔～雷达〕防空用レーダー. 〔～基地〕防空レーダー基地. 〔～力量〕〔～部队〕防空戦力. 〔～帘〕防空カーテン. 〔～炮兵〕防空砲兵部隊. 〔～配置〕対空配置. 〔～情报雷达〕対空レーダー. 〔～情报站〕対空情報所. 〔～区〕〔～分区〕防空地域. 対空防御地域. 防空区. 〔～群〕防空グループ. 〔～哨〕防空哨. 例〈祠堂的屋顶高, 在那里再安一个～〉ここらの屋根は高いので, そこにもまた敵機空襲を監視する哨兵(見張りの兵)を一人置く. 〔～设施〕防空設備. 防空施設. 〔～识别区〕防空識別地帯. 〔～司令〕防空指揮官. 〔～部〕防空司令部. 〔～坦克〕対空戦車. 〔～探测雷达〕防御用捕捉レーダー. 〔～体系〕〔～系体〕防空組織. 〔～武器〕防空兵器. 対空兵器. ＝'对空武器'〔～掩蔽部〕防空設備・個所. 〔～演习〕防空演習. 〔～指挥所〕防空指揮所. 〔～作战〕防空作戦. ＝'对空作战'〔名〕対航空機.

〔防葵〕fángkuí〔名〕植 ボタンボウフウ.

〔防浪墙〕fánglàngqiáng〔名〕水 防波壁.

〔防痨〕fángláo〔名〕抗結核. 〔～疫苗〕医 BCG. 結核予防用ワクチン. ＝'卡介苗 kǎjièmiáo'

〔防老〕fánglǎo〔動〕老後に備える. 〔养儿～〕諺 子を育てるのは老後のため.

〔防老(化)剂〕fánglǎo(huà)jì〔名〕機 抗酸化剤. 老化防止剤.

〔防涝〕fánglào〔動〕水害を防ぐ.

〔防凌〕fánglíng〔動〕流氷から防護する；(橋脚などを)流氷から守る.

〔防霉〕fángméi〔動〕防腐する. かびを防ぐ. 〈防火防蛀～无措施〉防火・防虫・防黴の処置を何もしない. 〔～剂〕かび止め剤. かび防止剤. 〔～性〕化 耐菌性.

〔防逆阀〕fángnìfá〔名〕逆止め弁.

〔防牌〕fángpái〔名〕白(矢などから)身を守る盾, 防御用の盾. 注 次例は異本には'傍牌'ともする. 〈周谨在马上听得脑后弓弦响, 扭转身来, 便把～来迎, 却早接个空〉周謹は馬上で頭の後で弓を引く音を聞くと, 体をひねり, 盾で迎え撃とうとしたが, 矢は飛んでこなかった；(«水滸・13»).

〔防泡剂〕fángpàojì ＝'防泡沫剂'〔名〕消泡剤. 発泡防止剤.

〔防喷阀〕fángpēnfá〔名〕石 ストーム・チョーク.

〔防潜舰〕fángqiánjiàn〔名〕軍 対潜水艦艦.

〔防潜网〕fángqiánwǎng〔名〕軍 防潜網. ＝'栅栏网'

〔防秋〕fángqiū〔動〕書 秋になると襲ってくる匈奴の侵入を防ぐ.

〔防区〕fángqū〔名〕防備地区.

〔防沙〕fángshā〔動〕砂を防ぐ. 砂防する. 〔～林〕防砂林. 砂防林. 〔～带〕防砂森林地帯. 〔～堤〕防砂堤；方向が海浜と垂直の堤防. 〔～用坝〕防砂用ダム. 〔名〕石 砂止め.

〔防晒油〕fángshàiyóu〔名〕日焼け止めクリーム.

〔防哨〕fángshào〔名〕防哨. 哨戒. 警戒歩哨.

〔防身〕fáng, shēn〔動〕① 身を守る. 自己を守る. 〈你们应该有一支枪～, …〉あなた方は護身のために一丁の銃を持つべきだが, …. 〈在路上带根木棍, 既可当拐杖, 又可～〉道中, 木の棒を持てば, つえにもなるし, 身を守ることもできる. 〈自古吕祖尚有宝剑～〉昔から呂祖さえも身を守る宝剣をもっていた；(«三俠・67»). 〔～器械〕護身具. 〔～梢(哨)棒〕護身用の棍棒. 例〈横拖着～〉護身用の棒をかたえに引きずり, …；(«金瓶梅・1»). 〔～术〕護身術. 〔～杖〕用心棒. 〔～之道〕保身の術. ② 行いを慎む.

〔防渗〕fángshèn〔形〕しみ止め(の). 漏れ止め(の)；不完. 〔～剂〕化 漏れ止め剤. 〔～装置〕機 滲出防止装置.

〔防声器〕fángshēngqì〔名〕防音装置. 遮音装置.

〔防湿〕fángshī〔名〕防湿. 〔～布〕防水布. 〔～涂料〕防水塗料. 〔～橡布〕防湿ゴム引き布.

〔防蚀剂〕fángshíjì〔名〕①(さび止め用のペンキなど)腐食防止剤. 防食剤. ② 化 防腐液.

〔防蚀铝〕fángshílǚ〔名〕アルマイト；俗語.

〔防蚀涂料〕fángshí túliào〔連〕化 さび止め. 防食塗料.

〔防守〕fángshǒu〔動〕① 守る. 防ぐ. 防備する. 〈～阵地〉陣地を守る. 〈准备～的工作〉防御の準備をする. 〈打过几回～仗〉数回の保衛戦をやった. 〔～部队〕軍 防守部隊. ＝'守备部队'〔～地域〕防守地域；時に戦術拠点を指す. ② 体 ディフェンスする. ガードする. 〔～队〕レシービング・チーム. 〔～队员〕ディフェンシブ・プレーヤー. 〔～位置〕守備位置.

〔防霜〕fángshuāng〔名〕霜よけ. 防霜. 〔～林〕防霜林. 〔～器〕機 デフロスター. 〔～物〕農 霜よけ. 〔～装置〕機 曇防止装置.

〔防霜花剂〕fángshuānghuājì〔名〕化 フロスト防止剤.

〔防水〕fángshuǐ〔動〕① 洪水を防ぐ. ② 防水する. 〔～板〕雨よけ板. 〔～表〕防水時計. 〔～布〕1)アノラック. 2)防水材料. 防水布. 〔～材料〕防水材料. 〔～处理〕防水加工. 〔～帆布〕軍 防水カバー. 〔～工程〕防水工事. 〔～混凝土〕水密コンクリート. 〔～剂〕防水剤. 〔～加工〕防水加工. 〔～漆〕建 ウォーター・プルーフ・ペイント. 〔～墙〕防水ダム. 〔～砂浆〕防水モルタル. 〔～水泥〕ウォーター・プルーフ・セメント. 〔～涂料〕防水性塗料. 〔～油毡〕タールフェルト. 〔～纸〕防水紙. ターポリン紙.

〔防松〕fángsōng〔形〕ゆるみ止め(の)；不完. 〔垫圈〕機 ロッキング・ワッシャー. 〔～螺帽〕機 かしめナット. 〔～螺母〕機 ジャム・ナット. 〔～螺栓〕機 突起付ボルト. 〔～销钉〕機 止めピン.

〔防送〕fángsòng〔動〕白 護送する. 〈差两个壮健公人～武松, 限了时日要起身〉二人の屈強な護送役人に武松を護送するよう任命し, 日限を切って出発するように命じた；(«水滸・30»). 〔～人〕〔～公人〕(犯人を)護送する役人.

〔防损〕fángsǔn〔名〕貿 損害予防. 損害防止；海上保険. 〔～措施〕損害予防措置. 例〈采取有效的～〉有効な損害予防措置をとる.

〔防缩处理〕fángsuō chǔlǐ〔連〕紡 防縮加工.

〔防坦克〕fángtǎnkè〔形〕軍 対戦車(の)；不完. 〔～地雷〕対戦車地雷. ＝'反坦克地雷'〔～壕〕対戦車壕. 〔～拦障〕対戦車防御柵. 〔～炮〕対戦車砲. 〔～枪〕対戦車ライフル.

〔防特〕fángtè〔動〕スパイ(活動)を防ぐ.

〔防头〕fángtóu〔動〕注意する. 用心する；多く否定で用いる. 〈一时不～说出了实情〉ついうっかりして実情を話してしまった. 〈再闹上一阵不～的怯话儿, 给弄糟了〉その上不用意にも見当違いな話をして, やりそこなってしまう；(«児女・21»).

〔防微杜渐〕fáng wēi dù jiàn〔成〕災いを芽のうちに断つ；'杜'〔ふさぐ〕, '渐'〔事物の発展〕；(«後漢書・丁鴻傳»). 〈对青年的思想教育要～〉若い人に対する思想教育は, 悪い芽が大きくならないうちに摘んでしまわなければならない. 〈所以天曹不喜, 也许不过是～的意思〉だから天曹が喜ばないのは, ただ芽のうちに刈り取っておこうというつもりなのかも知れない；(«魯・彷・高»).

〔防委会〕fángwěihuì〔名〕略 防疫委員会. ＝'防疫委员会'

〔防卫〕fángwèi 軍〔動〕防衛する. 防ぐ. 〈～祖国〉祖国を防衛する. 〔名〕防衛；做～. 〔～白皮书〕防衛白書. 〔～出动〕防衛出動. ＝'部队动员'〔～费用〕防衛関係費. 〔～过当〕過剰防衛. 〔～海域〕防衛海域. ＝'海上控制区'〔～基础〕防衛基盤. ＝'国防基础'〔～力〕〔～力量〕防衛力. ＝'军事力量', '军事实力', '国防力量'〔～能力〕防衛能力. ＝'自卫能力', '防御能力', '国防能力'〔～权〕自衛権. 〔～设想〕〔～计划〕防衛構想.

〔防污〕fángwū〔形〕汚れ止め(の)；不完. 〔～剂〕汚れ防止剤. 〔～涂料〕防汚ペイント. 防汚塗料. 〔～油处理〕防汚加工.

〔防务〕fángwù〔名〕① 安全・防衛面を管轄する事務. 国防事務. 国防任務. ② 予防の業務.

〔防雾剂〕fángwùjì〔名〕化 曇り防止剤.

〔防闲〕fángxián〔動〕書 ① 出入りを制限する. 締め出す. 〈旧礼教对妇女～得很严〉旧礼教は婦女に対して厳しく制限した. 〈他们被猜忌了, 被～了〉彼らは疑われて, 締め出された. ②(災いなどを)防ぐ. 〈然即柳氏, 志～而不克者〉そうすると, 柳氏は災いを防ごうとしてできなかった者である；(«柳氏»).

[防嫌] fángxián 動 〈白〉 ① 嫌疑をかけられぬよう注意する. 他人の疑いを避ける. 〈他既～, 不许你们理我, …〉あの方が他人の疑いを避けようと、おまえたちが私にかまうのを禁じたのだから、…: (《紅樓夢・57》). ② 備える. 用心する. ＝'防闲' 〈他原不理论这些～小事〉あの人はもとよりこうした細かい事に用心することなどお構いなしなのです: (《紅樓夢・34》).

[防线] fángxiàn 名 〈軍〉 防御線. 予防線. 防衛ライン. 〈突破～〉防御線を突破する. 〈她的最后一道～被攻破了〉彼女の最後の防御線は破られた.

[防修] fángxiū 動 〈略〉 修正主義を防ぐ. [反修～]修正主義に反対し修正主義を防ぐ; 文革時代のスローガン.

[防锈] fángxiù 動 さびを防ぐ. さび止めする. 名 〈機〉 耐錆(たいしょう). [～处理]さび止め処理. [～剂]防銹(ぼうしゅう)剤. さび止め剤. ＝'抗锈剂' [～蚀]防錆能. [～漆] [～涂料]防銹塗料. さび止め塗料. 防錆塗料. さび止めペイント. [～颜料]さび止め顔料. [～油]さび止め油.

[防眩板] fángxuànbǎn 名 眩惑(げんわく)防止板.

[防雪林] fángxuělín 名 〈林〉 防雪林.

[防汛] fángxùn 動 雨期の洪水を防ぐ. 増水による災害に備える. 名 水防. 洪水防止. [～办法]水防対策. [～斗争]洪水防御の戦い.

[防摇器] fángyáoqì 名 〈船〉 スタビライザー.

[防一脚] fáng yī jiǎo 熟 〈方〉 用心する. 〈是要防他们一脚的〉彼らに用心しなければいけないのです.

[防疫] fángyì 動 防疫する. 名 防疫. [～措施]防疫措置. [～站]検疫所. 防疫施設. 防疫ステーション. [～针]予防注射. 伝染病予防注射. [～证]防疫証明書. 検疫証明書. [～注射证]ワクチン注射証明書. 予防接種証明書.

[防异毒素] fángyì dúsù 連 〈医〉 アロトキシン.

[防翳剂] fángyìjì 名 〈化〉 被り防止剤. ＝'防雾剂'

[防意如城] fáng yì rú chéng 成 私欲を厳しく抑える. 恣意(しい)を固く封じる. 〈守口如瓶, ～〉かたく口を慎み、厳しくみずからを律する: (《兒女・29》).

[防音] fángyīn 名 〈物〉 防音. [～结构] 〈建〉 防音構造.

[防营] fángyíng 名 昔の、地方の治安を守る武装軍隊.

[防油纸] fángyóuzhǐ 名 耐脂紙.

[防鱼雷] fángyúléi 名 〈軍〉 対魚雷. [～网]防雷網.

[防雨] fángyǔ 動 雨を防ぐ. [～板]雨覆い. [～布]防水布.

[防御] fángyù 動 防御する. 自衛する. 防ぐ. 守る. 〈～敌人〉敵を防ぐ. 〈有产者便想靠着有新式武器的军队来～这行将临头的第二次的祸灾〉資産家は新式の武器を持った軍隊に頼って、この緊迫した二度目の災いを防ごうとした. 名 ① 〈体〉 防御. 防衛; 〈↔攻〉. [～地带]防御地帯. [～地段] [～地区]防御地区. 防衛区域. ＝'防卫区域' [～地域]防御地域. ＝'设防地域' [～工事]防御用構築. 防御構築物. ＝'筑城工事' [～工作]災害に対する準備. [～海面]防御海面. [～计划]防御計画. [～力量]防衛力. [～能力]防止能力. [～配系] [～系统]防御組織. [～素] 〈医〉 アレキシン. [～武器]防御兵器. [～性]防御性(の). [～部队]防御戦力. [～火箭]防衛ロケット. [～武器]防御的兵器. [～战]防御戦. [～战斗]防御戦闘. [～战术]防御戦(術); 敵に対して防衛・抵抗する戦争. また、政治・文化面で正確な理論を防衛し、反対者の破壊を防ぎ抵抗すること. [～阵地]防御陣地. [～纵深]防御縦深. [～作战]防勢作戦. ② 天子の陵を守る役職. 五品の武官. 〈転〉 '员外'や'朝奉'と同様に、金持ちに対する敬称に用いる. 〈那市上有个富户吴～〉そのまちには呉だんなという金持ちがいた: (《古今・3》).

[防援] fángyuán 動 〈白〉 守る. 防衛する. 〈假使千人～, …〉たとえ千人で守っても、…: (《變文・不知名》).

[防灾] fángzāi 名 防災. [～林]防災林.

[防灾抗灾] fáng zāi kàng zāi 成 災害を防止し災害に積極的に対処する.

[防栅] fángzhà 名 〈軍〉 バリケード.

[防寨] fángzhài 名 バリケード.

[防震] fángzhèn 名 防震. パラショック; 時計・建造物・機器・計器類などの. [～垫] 〈機〉 騒音防止用当物(あてもの). アンチ・ラトラー・パッド. [～工作]地震対策措置. [～结构] 〈機〉 耐震構造. [～器]緩衝装置. [～设计] 〈土〉 耐震設計. [～橡胶] 〈化〉 防震ゴム. [～性能]防震性. [～装置] 〈時〉 パラショック. 動 地震に備える. [～抗震]地震に備え地震の災害に積極的に対処する. [～措施]同上の措置.

[防止] fángzhǐ 動 防止する. 防ぐ. 〈～自然灾害〉自然災害を防ぐ. 〈～滋长自满情绪〉自己満足の気持ちをつのらせぬようにする. 〈～坏人混入〉悪人がまぎれこむのを防ぐ. 〈～溃兵入租界〉敗残兵が租界に入るのを防ぐ. [～蹭脏液] 〈印〉 裏移り防止液体. [～大气污染]大気汚染防止. [～飞机噪音]航空機騒音防止. [～公害]公害防止. [～产业]公害防止産業. [～核扩散条约] 〈軍〉 核拡散防止条約. [～老化] 〈化〉 劣化防止. [～落果] 〈園〉 落果防止. [～农田污染法]農用地汚染防止法. [～侵蚀]浸食防止. [～事故]事故防止. [～水污浊]水質汚濁防止. [～水灾]水害防止. [～氧化]酸化防止. [～噪声]騒音防止. [～战争]戦争防止.

[防治] fángzhì 名 予防治療. [～检验所]予防治療検疫所. [～所]予防治療所. [～站]予防治療ステーション; 街頭や人民公社・工場などに設けられている簡単な治療も行う保健室の類(たぐい). 動 予防治療する. 〈～病虫害〉病虫害を予防駆除する. 〈～职业病〉職業病を予防治療する. 〈～兽疫〉獣疫を予防治療する. 〈～污染和其他公害〉汚染およびそのほかの公害を防除する. 〈～疾病〉疾病を予防治療する.

[防皱] fángzhòu 形 しわを防ぐ; 〈↔不充〉. [～处理] 〈紡〉 防皺(ぼうしゅう)加工. [～加工]同上. [～压力] 〈機〉 皺(しわ)押さえ圧力.

[防蛀] fángzhù 動 虫くいを防ぐ.

[坊(二)] fáng ① 一部の手工業の仕事場. 〈作 (zuō) ～〉同上. 〈染～〉染物工場. 〈油～〉搾油工場. 〈粉～〉製粉工場. ハルサメ加工所. ② 名 姓. 〈→(一) fāng〉

[妨] fáng 妨げる. 邪魔する. 妨害する. 差し支える. 〈～碍〉〈→語彙〉. 〈不～〉差し支えがない. (…しても)かまわない. 〈无～〉同上. 〈何～〉反語の語気で'不妨'を表す. 注 東北方言では独立して用いる. 〈未过门先就～死你的父〉嫁入り前からもうあなたのお父さんにひどいやっかいをかけている.

[妨碍] fáng'ài 動 妨げる. 差し支える. 支障をきたす. 妨害する; '妨害'より語感が軽い. 〈～了我们上课〉私たちの授業に支障をきたした. 〈～明天的工作〉明日の仕事に差し支える. 〈～人民自由〉人民の自由を妨げる. 〈大声说话～别人学习〉大声で話をすると他人の学習の邪魔になる. 〈这个大柜子放在过道里, ～走路〉この大きなたんすを通路に置いていたんじゃ歩くのに邪魔だ. 〈恐怕反而永远永远累赘你, ～你罢?〉恐らく逆にいつまでもいつまでもあなたに厄介をかけ、あなたの邪魔をするでしょう. 名 ① 妨碍(ぼうがい). 妨害. 妨げ. 差し支え. 支障. 〈没有多大～〉大した差し支えがない. 〈排除～〉障害を排除する. 〈设置～〉待ったをかける. 〈开出汇票亦无～〉手形を振り出されるも差し支えなし. 〈有何～〉なんの差し支えがありましょうか、ちっともかまいません: (《醒世・13》). 〈小人心下疑, 只怕恩人身上有些～〉私は恩人様の身の上にいささか差し障りがありはしないかと心中案じております: (《水滸・10》). [好事多～]よい事には妨げが多い. 好事魔多し: (《董西廂・6》). ② 〈体〉 インターフェア; サッカー.

[妨得] fángde 動 〈白〉 差し支える. 差し障りがある; '不～' '何～'として用いる. 〈就迟几日不～〉何日か遅れても差し支えありません: (《醒世・16》). 〈你自烘便了, 有何～〉自分であぶりなさい、かまいません: (《水滸・10》).

[妨功害能] fáng gōng hài néng 成 功労や才能のある人をねたみ憎むこと.

[妨害] fánghài 動 妨げる. 損ねる; '妨碍'より語感が重い. 〈～健康〉健康を損ねる. 〈～进步〉進歩を妨げる. 〈～国家的利益〉国家の利益を損ねる. 〈～创作情绪〉創作の気分を害す. 〈～治安〉治安を害する. 治安妨害. 〈她一天到晚弹钢琴～四邻〉彼女は一日じゅうピアノを弾いていて近所迷惑だ.

[妨家] fángjiā 動 家庭に害がある. 名 不吉な家. 凶運にとりつかれた家.

[妨什事] fáng shén shì 連 〈白〉 何の差し支えがありましょうか、かまいません.

[妨事] fángshì 形 都合が悪い. 邪魔である; 否定で用いる. 〈便迟几日也不～〉たとえ何日遅れてもかまいません: (《古今・1》).

[妨诉抗辩] fáng sù kàng biàn 成 原告の訴訟条件に欠点があるとき、被告がその弁論をこばむこと; 法律用語.

[妨嫌] fángxián 名 邪魔. 差し支え. 不利. 〈防备她说出什么有～的话来〉彼女がどんな不利な話をし出すかにそなえる.

[妨主] fángzhǔ 動 〈迷〉 主人に不利・害を与える. 名 ① 差し障りをもたらす人. ② 家庭内で他の者の好運を奪う運に生まれついた者.

[房] fáng ① (～子)* 名 家屋. 〈一座(所)～子〉一軒の家. 〈楼～〉二階建て以上の建物. ビル. ② 名 部屋. 〈卧～〉寝室. 〈客～〉客間. 〈书～〉書斎. ③ 形が部屋に似ているもの. 〈心～〉心房. ④ 旧時、大家族の別れ. 子どもが結婚して部屋を持った場合の家族をいった. 〈长 (zhǎng) ～〉〈大～〉長男およびその家族. 〈各～的女主人〉各家族の女主人. ⑤ 量 旧時、妻妾(さいしょう)を数えるのに用いた. また分家・縁組みを数える. 〈这～亲事〉この縁組み: (《醒世・9》). 〈一～娘子〉一人の娘: (《古今・2》). ⑥ 〈天〉 星の名. 房宿(ぼうしゅく); 二十八宿の一つ. ⑦ ＝'坊(二)' ⑧ 名 姓.

[房箔] fángbó 又 fángbáo 名 〈方〉 アンペラ・よしず張りの天井や屋根; 材料はヨシ・コーリャンがら・木の枝など; 〈東北〉.

[房财] fángcái 名 〈白〉 個人の財産. へそくり.

[房舱] fángcāng 名 ① (船の)乗客用船室. キャビン. ② 二等船室.

[房汊子] fángchàzi 名 家の壊れた所; 棟などが落ち、一部が破損している所.

[房产] fángchǎn 名 不動産. 家屋地所. 家屋敷. [～地业] 〈方〉 家屋土地; 不動産; 〈天津〉. [～税]家屋税. 不動産税. 家屋資産税. 都市建物税. [～主]家主. 大家.

[房场] fángchǎng 名 宅地.

[房车] fángchē 名 〈方〉 ① 乗用車; 〈山〉. ② 救急車; 〈山〉.

[房倒屋塌] fáng dǎo wū tā 成 家という家が倒れ崩れる.

〔房倒,压不杀人〕 fáng dǎo, yābushā rén 〔諺〕(‘舌头倒,压杀人’と続き)家の下敷きになっても圧し殺されないが、舌の下敷きになる(人の口にかかる)と圧し殺される;(«金瓶梅·78»).

〔房地产〕 fángdìchǎn 〔名〕土地家屋.不動産.〈～及器具〉土地·建物·什器ᵍᵘ備品.〔～税〕土地·家屋税.不動産税.

〔房地文书〕 fángdì wénshū 〔連〕(白)土地·家屋の権利証;封建時代の官僚·地主が高利で金を貸すとき、借りた人の建物·土地の権利証を担保として押さえ、もし期限になっても金を返せない場合は、借りた人は土地や建物を失うことになる.〈其在定例生息的～尽行给还〉法例どおりに利息をとりたるものは、建物·土地の権利証とともにことごとく返す;(«紅樓夢·106»).

〔房顶〕 fángdǐng 〔名〕家の屋根.屋上.〈盖～〉屋根をふく.〔～上掉下肉包子来〕〔諺〕屋根から‘肉包子’が落ちてくる;棚からぼたもち.＝‘天上掉下元宝来’

〔房东〕 fángdōng 〔名〕家主.大家; ‘房客’に対していう.〔二～〕又貸し家主.

〔房饭钱〕 fángfànqián 〔名〕部屋代と食費.

〔房贩子〕 fángfànzi 〔名〕家の転売を仲介する人.家屋ブローカー.

〔房飞子〕 fángfēizi 〔名〕(白)貸家札.

〔房费〕 fángfèi 〔名〕①部屋代.〈付～〉部屋代を払う.②家賃.

〔房分〕 fángfèn ＝‘房份’〔名〕大家族制度下で子どもが結婚して家を持った者.分家の単位.〈宁国荣国二公之后,共二十～〉寧国·栄国二公の子孫は全部で20の‘房分’がある;(«紅樓夢·4»).〈我有个～姐姐〉私には(父方の)いとこ(従姉)が一人おります;(«水滸·49»).〔～兄弟〕＝‘堂(房)兄弟’, ‘堂弟’〔父方の従弟〕;これに対し同じ父の子は‘胞兄弟’という.

〔房盖ㄦ〕 fánggàir ＝‘房顶’

〔房稿〕 fánggǎo (白)＝‘房书’

〔房官〕 fángguān 〔名〕科挙の試験(郷試·会試)の補佐試験官(同考官);各部屋に分かれて答案を採点したところから‘房考官’と称され、その略称.〔動〕同考官がそれぞれ部屋に分かれて試験の答案を批閲する.

〔房管部门〕 fángguǎn bùmén 〔連〕住宅管理部門.

〔房管所〕 fángguǎnsuǒ 〔名〕(略)住宅管理所. ＝‘房地产管理所’

〔房号〕 fánghào 〔名〕(略)部屋番号. ＝‘房间号码’〔～牌〕部屋番号の札.

〔房后〕 fánghòu 〔名〕(白)家の奥.〈早听得～夫人大骂起来〉奥の方から夫人がわめく声が聞こえた;(«照世盃·3»).

〔房户〕 fánghù 〔名〕(白)部屋. ＝‘房间’〈顾大嫂与乐大娘在里面,已看了～出入的门径〉顧大嫂と楽大娘は奥の間にいて、すでに部屋部屋の出入りの要領を調べあげていた;(«水滸·50»).

〔房户ㄦ〕 fánghùr 〔名〕たなこ.借家人.

〔房荒〕 fánghuāng 〔名〕住宅不足.住宅難.〈闹～〉住宅不足が起こる.〔形〕住宅が不足している.

〔房基〕 fángjī 〔名〕①建物の敷地.〔～址ㄦ〕家の敷地あと.②家屋の基礎.

〔房脊〕 fángjǐ 〔名〕屋根の棟.

〔房计〕 fángjì 〔名〕(白)(女性が私有する)財産.へそくり.たくわえ.〈随身～,少也有几万贯〉身につけた財産(仕度金)だって、少なくとも数万‘貫’はある;(«京本·13»).

〔房价〕 fángjià 〔名〕部屋代.家賃.

〔房架子〕 fángjiàzi 〔名〕家のわく組み.

〔房间〕 fángjiān 〔名〕部屋;もと南方語.呉方言では多く寝室を指す.■この語の構造は総称式(‘名詞＋その専用量詞’からなる).ただし助数詞がつけられる.〈一间～〉部屋一間.〈布置～〉部屋をしつらえる.〈～浅〉部屋の奥行きが浅い.〔～号码〕部屋番号.ルーム·ナンバー. ＝‘房号’〔～钥匙〕部屋のかぎ.

〔房槛〕 fángjiàn 〔名〕敷居.〈绊了～〉敷居に足をとられてつまずいた;(«初拍·1»).

〔房金〕 fángjīn 〔名〕部屋代.家賃.旅館代. ＝‘房钱’〈付了不算低的～,…〉あまり安いとは言えぬ旅館代を払ったが,….〈～依例拜纳〉部屋代はきちんとお納めいたします;(«古今·3»).〈～按月任意多少〉部屋代は月にいくらでもよい;(«王西廂·1·2»).

〔房捐〕 fángjuān 〔名〕家屋税.

〔房考〕 fángkǎo 〔名〕(略)科挙の制度で首席試験官のほかに答案の採点などを行う補佐試験官. ＝‘各房同考官’(☞‘同考官’)〔～官〕同上.(例)〈做礼记～〉礼記の試験官になる;(«警世·18»).

〔房壳廊〕 fángkéláng ＝‘房壳落ㄦ’ ‘房克郎’〔名〕(方)天井が抜けて壁だけ残っている家;(北).〈他想到假若他长有翅膀,带着哥哥从这～里飞出去〉彼はもし自分に羽が生えていたら、兄を連れてこの天井の抜けている家から飛び立ちたいと思った.

〔房客〕 fángkè 〔名〕①借家人.②間借り人.

〔房框〕 fángkuàng 〔名〕家のわく.

〔房廊屋舍〕 fángláng wūshè 〔連〕家屋を指す.

〔房老〕 fánglǎo 〔名〕(白)年とったそばめや小間使;その地位の高いもの.

〔房老虎〕 fánglǎohǔ 〔名〕職権を乱用し、住民にゆすりを働いたり、いやがらせをしたりする悪徳住居管理部門および管理者のことをいう.

〔房累〕 fánglěi 〔名〕家族を指す.

〔房狸藻〕 fánglízǎo 〔名〕(植)フサタヌキモ.

〔房里〕 fánglǐ ＝‘房里人’, ‘房里的’〔名〕(白)そばめとなった侍女;その地位は一般の下女よりは高く、そばめより低い.時にはそばめを指す.〈竟与薛大傻子作了～人,…〉とうとう薛の放蕩息子のそばめとなって,…;(«紅樓夢·16»).〔～养的〕本妻の子ではないもの;(«金瓶梅·41»).(例)〈嫌人家是～,谁家是房外养的?〉部屋の中で生まれた子(妾の子)が嫌だとしても、部屋の外で生まれる子などいるだろうか;(«金瓶梅·41»).

〔房奁〕 fánglián 〔名〕(白)嫁入り道具.嫁入り支度;(女性の財産としての)装飾品や衣服などを指す.〈赔些～〉嫁入り道具を支度する;(«水滸·24»).〈许多～尽被官府籍没〉多くの身のまわりの貴重品はすべて役所に没収された;(«京本·13»).

〔房梁〕 fángliáng 〔名〕家屋のうつばり·大はり.

〔房料〕 fángliào 〔名〕家を建てる材料.

〔房檩〕 fánglǐn 〔名〕(家屋の)はり.梁上ᵏᵉᵗᵃの桁ᵏᵉᵗᵃ.

〔房棂〕 fánglíng ＝‘房栊(転)2)’

〔房栊〕 fánglóng 〔名〕(書)れんじ窓.窓の格子.(転)1)窓. 2)居室.〈不出～〉家を出ない.

〔房漏屋塌〕 fáng lòu wū tā 〔成〕家屋が雨漏りし倒れかかっている.

〔房门〕 fángmén 〔名〕①家の入り口.戸口.玄関.②部屋の入り口.③家·部屋のドア.〈关上～便要睡〉部屋の入り口の戸を閉めておやすみです;(«清平·快嘴»).〔～口(ㄦ)〕戸口.玄関先.④(白)部屋.

〔房缗〕 fángmín 〔名〕(書)家賃.部屋代; ‘缗’は銭を通すひもで、よく銭の代名詞として用いられる.〈何必留～,俗之甚也〉どうして部屋代などいりましょうや、そのような事は俗にすぎます;(«董西廂·1»).

〔房谋杜断〕 Fáng móu Dù duàn 〔成〕才能に優れ、知謀·決断のあることをいう;房玄齢は優れた策略家で、杜如晦は情況判断·決断力に秀でていたことから(共に唐の太宗の時の名相);(«舊唐書·房玄齢杜如晦傳»).

〔房票〕 fángpiào 〔名〕部屋代.家賃.〈一是上月份的～〉ひとつは先月分の家賃だ.

〔房坡〕 fángpō 〔名〕屋根の傾斜面.

〔房铺〕 fángpù 〔名〕部屋と寝床.

〔房契〕 fángqì 〔名〕①家屋権利証.家屋証券.〈单等立约时一交～,一过款,就万事大吉〉ただもう契約の時に家屋権利証と金をやりとりすれば、それで万事めでたしというばかりであった.②家屋貸借契約書.家屋売買契約書.

〔房钱〕 fángqián 〔名〕①家賃;俗語.②部屋代;俗語.〈却不又省了今夜～?〉今晩の宿代が節約できるというものではないか;(«醒世·20»).〈来店中还了～并饭钱,却来茶坊里〉宿屋に参って部屋代と飯代を払うと茶店に戻って来た;(«清平·楊溫»).

〔房前屋后〕 fáng qián wū hòu 〔連〕家の前や家の後ろの土地.〈零星地、十边地、瘠薄地、～均可种植〉狭い土地·畑の空き地·やせた土地·家の前後の空き地、ともに植えることができる.

〔房纤〕 fángqiàn 〔名〕①(賃貸又は買い取りの)部屋·家屋の仲介.〈拉～〉部屋の仲介をする.不動産取引業をする.②不動産屋.

〔房圈〕 fángquān 〔名〕(方)寝室;(西南).〈那小箱的钥匙是不是在你～里的枕头底下?〉あの小箱のかぎはあなたの寝室のまくらの下にあるのでしょう.

〔房ㄦ〕 fángr 〔名〕(白)①＝‘房子①’〈小小～〉とても小さい家;(«醒世·3»).②胎児の胞衣ᵉ.

〔房山〕 fángshān 〔名〕家の側面.切り妻の部分. ＝‘山头’〈顺着～跳下人家后院内去了〉屋根の横側をつたって、よその裏庭に飛び降りた;(«金瓶梅·9»).

〔房舍〕 fángshè 〔名〕家屋.家.〈～井然〉家屋が整然としている.〈到了赵大门首,只见～焕然一新,不敢敲门〉趙大の家の表まで来ますと家屋がまっさらになっており、戸もたたくことができませんでした;(«三俠·5»).

〔房师〕 fángshī 〔名〕(白)‘举人’や‘贡生’が自分の答案を見た人に対する尊称.担当試験官. ＝‘房考官’

〔房事〕 fángshì 〔名〕房事.男女の性交.

〔房室〕 fángshì 〔名〕部屋.(転)家庭.

〔房书〕 fángshū 〔名〕科挙時代の八股文ᵇᵘⁿの選集;その大部分は進士の作品.

〔房术〕 fángshù 〔名〕(白)男女の性交のこと.〈～从来不可闻〉閨房ᵏᵉⁱᵇᵒの ことは外に出さぬものである;(«姻緣·4»).

〔房宿钱〕 fángsùqián 〔名〕(白)宿泊料.宿賃.〈回来收拾了行李,还了～,算清了柴米钱,只等来日天晓〉帰ってくると荷物を取りまとめ、宿代を払い、薪代や米代を清算し、あとは翌日の夜明けを待つばかりとなった;(«水滸·3»).

〔房闼〕 fángtà 〔名〕(白)部屋の小さい門.家の門.入り口;単に部屋を指すこともある.〈回到家里,只见～寂静,妻子多不见了〉家に帰ったが、家の中は静かで妻が見えない;(«二拍·38»).

〔房钿〕 fángtián (方)＝‘房租’;(呉).

〔房帖(ㄦ)〕 fángtiě(r) 〔名〕貸家札.

F

〔房筒子〕fángtǒngzi〔名〕㊍まだ屋根ができていない家;れんが造りの家は周りを先に、屋根はあとでふく.

〔房头(ㄦ)〕fángtou(r)〔名〕① 分家の単位.同族一家;家族の本家・分家などを指す.長子の子孫は'长门'あるいは'大房头'、次子の子孫は'次门'あるいは'二房头'.〈黄文柄家多少人口?有几～?〉黄文柄の家にはどれだけの人がいて、いくつの'房头'があるのですか;(《水滸·41》).〔～辈数〕同上における長幼の順;'辈数'は'长辈''晚辈'に分かれる.㊞〈下面两溜皆顺着～下去〉下手に二列になって、本家、分家、親などの順に並びます;(《紅樓夢·71》).② ㊍寝室;㊂.③ ㊉(宿屋の)部屋、また寺の僧房.〈慌忙指派～,堆放行旅〉あわただしく部屋をわりふり、荷物を積みあげた;(《古今·5》).〔有了～〕帰属があること;奴婢がそれぞれある主人の部屋へ回されて使役されること.㊞〈明ㄦ托你携带他～,…〉いずれあなたのお引き立てであの子が部屋付きになったなら、…;(《紅樓夢·60》).

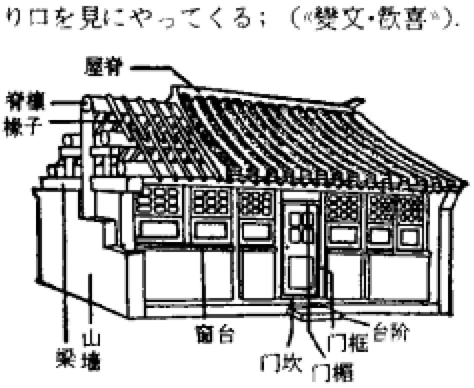
〔房柁〕fángtuó〔名〕家屋の横梁.

〔房闱〕fángwéi〔名〕婦女または家族の居る部屋.内室.

〔房帏〕fángwéi〔名〕閨房.〔～快乐〕夫婦が閨房で楽しむこと;(《兒女·29》).

〔房卧〕fángwò〔名〕㊉① 嫁入り道具.仕度金.＝'嫁妆'〈迎儿嫁将去,那得三个月,把～都赁尽了〉迎児が嫁いで3か月もしないうちに、嫁入り道具をすべて売り払ってしまいました;(《警世·13》).〈一千贯钱～,带一个从嫁〉1千'贯'の持参金に、下女を一人連れている;(《警世·14》).〈陪些～莫争论!〉嫁入り道具をつけてやるから、文句を言うな;(《變文·醜女緣起》).② 布団・まくらなど;家財.〈带着一个～也有数万贯钱物〉一家財だけでも数万'贯'の財物である;(《警世·37》).③ ふしど.寝間.寝室.〈夜夜寻看～路口〉毎晩寝室や辻の入り口を見にやってくる;(《變文·歡喜》).

〔房屋〕fángwū〔名〕① 家.〈远处望见～〉遠くに家屋が見える;(《魯·故·起》).〔～是滥产,田地是活产〕㊟家屋敷などは生産に関係なく実利を生まないむだな資産だが、田や畑は生産を伴う生きた資産である.② 住宅.住まい.③ ㊟家屋.家作.〔～出租〕家屋貸し出し.〔～构造〕建築構造.〔～密度〕住宅密度.〔～税〕家屋税.〔～维修费〕家屋修繕費.〔～折旧费〕家屋減価償却費.④ ㊍居間;㊂.〈东头呢,一道夹墙隔着,算是住室,当地习惯叫做～〉東の端はと言うと、しきり壁でしきってあり、居間となっているが、当地では'房屋'と呼びならわしている.⑤ ㊉嫁・妻の代名詞.



房屋

〔房下〕fángxià〔名〕㊉妻の旧称.家内;妾も含む.〈我刚才正对～说来〉私も今しがた家内に話していたのだ;(《金瓶梅·1》).

〔房修〕fángxiū〔名〕㊖家屋修理.＝'房屋修理'

〔房牙〕fángyá〔名〕㊉家屋の売買や賃貸の仲介を生業とする者.口入れ人.口入師.

〔房檐(ㄦ)〕fángyán(r)〔名〕家の軒.軒.軒の下.＝'屋檐'〔～底下〕〔～口〕㊉同上.

〔房院〕fángyuàn〔名〕庭付きの家.〈一座大～〉1軒の大邸宅.

〔房渣土〕fángzhātǔ〔名〕建物を壊した後に出る細かい土などのごみ.＝'渣土'

〔房长〕fángzhǎng〔名〕① 一族中の各家庭の戸主.㊟次例は異本には'族长'ともする.〈二则现在～乃是贾珍,彼乃宁府长孙,又现袭职,凡族中事都是他掌管〉第2に、今の戸主は賈珍で、彼は寧国府の長孫であり、しかも現在世職を継いでおり、一族の事はすべて彼が管理しております;(《紅樓夢·4》).② 一族中の各家庭の長老.

〔房照〕fángzhào〔名〕家屋不動産の権利書.

〔房中术〕fángzhōngshù〔名〕男女性交の術.＝'房术'

〔房主〕fángzhǔ＝'房东'〔～人〕同上.

〔房庄〕fángzhuāng〔名〕㊉家屋と田地.

〔房状〕fángzhuàng ㊉＝'房契'〈里面走动的八老来接吃茶,要纳～〉奥から父親が茶でもどうかとやってきて、部屋を借りるにあたって契約書を取り交わしたいと言ってきた;(《古今·3》).

〔房子〕fángzi〔名〕① ☞〔注解〕①.〈盖～〉家を建てる.〔～地〕家屋敷.② ㊍部屋;㊂.③ ㊍父母のために生前に用意する墓穴;〔北京〕.

〔房租〕fángzū〔名〕① 家賃.〈结果是减少了两块钱的～〉その結果家賃を2'元'まけさせた.〔～津贴〕㊖宿舎手当.〔～收据〕家賃領収証.② 部屋代.〈不肯按时缴纳～〉期日どおりに部屋代を納めようとしない.

〔房族〕fángzú〔名〕㊉一族.血族.〈～中真个再无人了不成?〉一族の中にほんとにほかにもう人がいなくなったわけではないでしょう;(《紅樓夢·57》).

[肪]

fáng 動物の腰部のこってりした脂.〔脂～〕同上.

[魴]

fáng ① ㊃ 1) トガリヒラウオ.2) オシキウオ.〈～鱼〉(·yú) 同上.〈～鮄〉(·fú) ホウボウ.②〔名〕姓.

[仿](倣)

fǎng ①〔動〕まねる.似せる.模倣する.〈～造〉模造する.〈据记载是～龙声制作的〉記載によれば竜の声にまねて作ったものである.② 似ている.〈他长得跟他舅舅相～〉彼は母方のおじさんそっくりだ.③〔名〕手本どおりに書いた字.〈写了一张～〉手本どおりに1枚書いた.④〔動〕㊉習字の練習で赤色の手本を敷き写しする.⑤＝'彷㊀'

〔仿办〕fǎngbàn〔動〕まねて行う.まねて行う.

〔仿单〕fǎngdān〔名〕① 効能書.品質説明書.② 値段表.③ 広告.

〔仿讽〕fǎngfěng〔名〕㊖先人の作品をまねして、風刺を加えたもの.

〔仿佛〕fǎngfú㊇fǎngfu ＝'彷彿'㊉〔動〕① だいたい同じである.単独で述語となるが、前に'相'をつけることもよい.〈两个孩子年纪相～〉二人の子はほぼ同じ年齢だ.〈我的情况大致与前几年～,没什么变化〉私の情況はだいたい数年前と同じで、これといった変化はありません.〈他和我～年纪〉彼と私とは年が同じくらいである;(《魯·吶·故》).〈年纪与叔叔～〉年は叔父と同じくらいである;(《水滸·49》).〔～一二〕少し似ている.どうにか匹敵する.㊞〈更兼他那容貌才情真是寡二少双,惟有青女素娥可以～〉しかも彼女のあの容貌や才気はほんとうに二人といないほどで、匹敵しうる者は青女か素娥ぐらいしかいない;(《紅樓夢·97》).② 恍惚とする.〈曾窈视之,自尔～〉以前彼女をひそかに見て、それからは気もそぞろになった;(《幽明錄》).〔副〕①…のように.あたかも;文末に'似的''一样'をつけてもよい.1)動詞の前に用いる.〈我～在哪ㄦ见过他〉どこかで彼に会ったことがあるようだ.〈天阴沉沉的,～要下雨〉空はどんより曇って、雨が降りそうである.〈读着这些有趣的故事,我～也被引进了童话世界〉これらのおもしろい物語を読んでいるうちに、私も童話の世界に引きこまれてしまったらしい.〈我喊了他一声,他～没听见似的,还是低着头往前走〉大声で彼を呼んだが、聞こえなかったらしく、やはりうつむいたまま先へ進んで行った.〈看到他,我～看到了亲人一样〉彼を見て、私はまるで肉親に会ったような気がした.〈卫老婆子～卸了一肩重担似的嘘一口气〉衛ばあさんは肩の荷をおろしたように、ほっと一息ついた;(《魯·彷·祝》).2)形容詞の前に用いる.形容詞にはふつう程度副詞がつく.〈他～十分为难〉彼は困りはてているようだ.〈他们俩～很熟悉似的〉あの二人はとても昵懇のようである.3)判断詞'是'の前に用いる.〈远远望去,～是一座古庙〉遠くから見ると、古い寺のようである.〈那两个也～是乡下人〉あの二人も田舎の人らしい.4)主語の前に用いる.〈他四面点头,～这里的人他都认得〉彼はあちこち会釈したが、どうもここの人はみな顔見知りのようである.〈他俩见面不打招呼,～谁也不认得谁〉二人は顔をあわせてもあいさつをしないが、お互い面識がないようである.〈～也就如此〉こんなふうであったような気もする;(《魯·吶·故》).㊟'仿佛'と'好像''似乎'.1)副詞としての用法は基本的に同じである.〈我仿佛(好像·似乎)在哪ㄦ见过他〉私はどこかで彼に会ったことがあるような気がする.〈天阴沉沉的,仿佛(好像·似乎)要下雨〉空はどんよりくもっていて、もうじき雨になりそうだ.2)'仿佛'と'好像'はいずれも'似的''一样''一般'と組み合わさるのに対して、'似乎'はふつうこれらの語とは組み合わさらない.'仿佛'はふつう書面語に用いられるだけであるのに対して、'好像'は口頭語、書面語ともに用いられる.3)'仿佛'は単独で述語として用いられるが('他们两个年纪仿佛'〔彼ら二人はほぼ同じ年齢だ〕)、'似乎'と'好像'にはこの用法がない.② ㊉もう少しのところで.危うく.〈尽没逃生之计,～遭残害〉命を全うする方策とてなく、もう少しのところで殺されるところであった;(《董西廂·4》).〔名〕㊉幻想.まぼろし;似ているのか似ていないのか区別がつかないようす.あるのかないのかはっきりしないこと.〈仍乞留于此,冀神会于～之中〉そして、ここに留まるようたのんでください、まぼろしの中ででも、もう一度お会いしたいのです;(《章武》).

〔仿革纸〕fǎnggézhǐ〔名〕擬革紙.

〔仿古〕fǎnggǔ〔動〕① 古器物・古芸術品にまねて造る.〔～品〕古文物の模造品.② 古式にのっとる.古いものをまねる.

〔仿古生学〕fǎnggǔshēngxué〔名〕古生物生体工学.古生物バイオニクス.

〔仿建〕fǎngjiàn〔動〕様式を模倣し建築する;映画のセットなど.〈上海电影制片厂将在近郊～东汉一条街〉上海映画製作所が近郊に前漢の街を再現しようとしている.

〔仿冒〕fǎngmào〔動〕有名品を模して作る.〈～他人的商品装潢,推销自己的劣质产品〉よそ様の商品を模造して偽り、自製の質の悪い製品を売りさばく.

〔仿拟〕fǎngnǐ〔名〕文学作品の前人作品に対する模倣を指す;例えば揚雄の《反離騒》は屈原の《離騒》を模倣したもの.

〔仿皮纸〕fǎngpízhǐ〔名〕人工皮革.

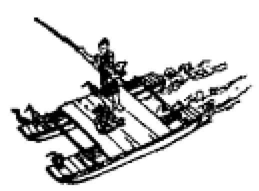
〔仿圈〕fǎngquān〔名〕(習字用の)文鎮.＝'镇纸'

〔仿上仿下〕fǎng shàng fǎng xià＝'彷上彷下'〔成〕似たり寄ったり.どちらにしても大きな差がない.

[仿生学] fǎngshēngxué 名 生体工学. バイオニクス.
[仿书] fǎngshū 名 習字用紙に毛筆で書かれた文字.
[仿宋] fǎngsòng 形 宋朝体(の);木版または活字の書体の一つ;不定. [～体][～字]同上の字体. [～本]仿宋本;宋代の刊行本の行数字画などをそのままにして、重ねて刊行した書物.
[仿铜版纸] fǎng tóngbǎnzhǐ 連 イミテーション・アート印刷紙.
[仿像] fǎngxiàng 動 (書) まるで…のようだ;不定. 〈相国之府, ～紫宫〉宰相の邸宅は王宮のようだ; (《晋書・劉粲載記》).
[仿效] fǎngxiào 動 (他人のやり方・スタイルなどの)まねをする. 〈～榜样〉手本をまねる.
[仿行] fǎngxíng 動 (書) まねて行う. 倣ってする. 〈外国如有好办法也可～〉外国に良いやり方があれば、それに倣って行ってもよい.
[仿形] fǎngxíng 形 (機) 形を模倣した;不定. [～车床]倣い旋盤. [～车刀]倣いバイト. [～滑阀]トレーサー・バルブ. [～机]写し取り機. [～机床]倣い削り盤. [～加工]倣い加工. [～磨床]倣い研削盤. [～切削]倣い削り. [～铣床]倣いスライス盤.
[仿羊皮纸] fǎng yángpízhǐ 連 パーチメント・ペーパー.
[仿影] fǎngyǐng 名 昔の習字の手本;習字用紙の下に敷いて、上からなぞる. 動 習字の練習で赤色の手本を敷き写しする.
[仿造] fǎngzào 動 模倣する. 模造する;(転)とは限らず. 名 模造. [～宝石]模造宝石. [～票]偽造切手. [～品] 1)(機) 模造部品. 2)(美) 模造品. イミテーション. [～者]模造業者.
[仿照] fǎngzhào 動 手本にする. (転)(既存の方法・様式に)倣う. 〈这个办法很好, 各地可以～办理〉この方法はすこぶるよろしい、各地これに倣って行われたい. 〈～惯例〉慣例にならう.
[仿真] fǎngzhēn 名 ① 擬似. [～电缆] (電) 擬似ケーブル. [～电路] (電) 擬似回路. [～电阻] (電) アーティフィシャル・レジスタンス. [～负载] (電) 擬似負荷. アーティフィシャル・ロード. [～口声](人工の)声. [～脑] (文) アーティフィシャル・ブレーン. [～天线]擬似アンテナ. ② (電) シミュレーション. [～器]シミュレーター.
[仿纸] fǎngzhǐ 名 習字紙;大きな字の練習に用いるもので、区切りの枠のあるものが多い.
[仿制] fǎngzhì = '仿造' [～品]模造品.

[仿㊀] fǎng [仿佛](fǎngfú)= '仿佛' ☞ '仿 fǎng' // ㊁ páng

[舫] fǎng 船;二艘を並べ板を渡した船. 〈画～〉画舫. 遊覧用の美しく装った船. 〈游～〉遊覧船.


舫

[纺] fǎng ① 動 紡ぐ;繭・ワタ・アサ・毛などを糸にする. 〈～棉花〉ワタを紡ぐ. 〈～得纱〉糸を紡ぐのが上手; (《清平・快嘴》). ② 名 絹織物.
[纺车(子)] fǎngchē(zi) 名 ① 手動式の紡ぎ車. 糸車. 糸繰り車. 糸より車. 〈摇～〉糸紡ぎ車を回す. ② (白) 側転. 〈转着～过去〉側転をしながら移動していく; (《兒女・18》).
[纺车儿] fǎngchēr 名 (白) 糸を紡ぐ工具;輪がついていて柄を振ると回る. 〈似～一般乱转, …〉糸車のように回り、…; (《西遊・21》).
[纺绸] fǎngchóu 名 (中国産の)絹織物;羽二重の一種. 生絹を用いて織り、生地は軟らかく、夏の服を作るのに適している.
[纺锤] fǎngchuí 名 (紡) 紡錘. 錘. スピンド. スピンドル. [～虫] (動) ボウスイチュウ. フズリナ;古生物. [～缓冲器] (紡) 紡錘緩衝器. スピンドル・バッファー. [～鰤] (魚) ツムブリ.
[纺锭] fǎngdìng 名 (紡) 紡績スピンドル.
[纺花] fǎng, huā 動 ワタを紡ぐ. 綿花を紡ぐ. [～车]ワタ紡ぎ車. ワタ繰り機.
[纺绩] fǎngjì 動 (書) 糸を紡ぐ. 〈明早起来, 和氏限他一日～〉明くる朝起きると、和氏は彼女に一日糸を紡がせた; (《醒世・19》). [～井臼]機織り・水くみ・精米といった家事労働. (例)〈却只以～为要, …〉それよりも機織りや台所仕事の方が重要だとして、…; (《紅樓夢・4》). [～器]クモの吐糸管;しりの周りにある.
[纺毛] fǎngmáo 名 (紡) 紡毛.
[纺棉花] fǎng miánhuā 連 = '纺花'
[纺棉机] fǎngmiánjī 名 (紡) コットン・マシン.
[纺呢纱] fǎngníshā 名 (紡) ウーステッド.
[纺前染色] fǎngqián rǎnsè 連 (紡) トープ染色. 原液着色. 繊維染色. 紡前染色.
[纺纱] fǎng, shā 動 紡ぐ. 名 (fǎngshā) 紡績. [～厂]紡績工場. [～工人]紡績労働者. [～机]紡績機. [～娘] (昆) クツワムシ.
[纺丝] fǎng sī 連 紡糸する. 絹糸を紡ぐ. [～泵] (紡) スピニング・ポンプ. 紡糸ポンプ. [～液]紡糸液. [～浴]紡糸浴.
[纺线] fǎngxiàn 名 紡いだ糸. 動 (fǎng, xiàn) 糸を紡ぐ. [～车] (方) = '纺车(子)';河南. [～娘] (昆) クツワムシ.
[纺织] fǎngzhī 動 紡ぎ織る. 機織りする. 名 紡績. 紡織. [～城]西安市東部の紡績工業地区. [～厂]紡績工場. 紡織工場. [～工人]紡績労働者. [～工业]紡績工業. 紡織工業. [～机]織機. 紡績機. [～机械]紡機. [～娘] (昆) クツワムシ. = '莎鸡' [～品]織物. [～筒]スピニング・ポット. [～纤维]紡織繊維. [～业]織機業. [～印花]織物プリント. [～油]繊維油.
[纺绉] fǎngzhòu 名 羽二重.

[访] fǎng ① 動 人にものを尋ねて調べる. 実地に調べる. 〈～查〉現地に行って調べる. 〈采～新闻〉ニュースを現地取材する. 〈你也不～～, 那个瓜地的瓜有我秦二爷的瓜甜?〉あなたもそのウリ畑のウリが、うちの秦二爺のウリほど甘いかどうかひとつ調べてみたらどうですか. 〈见此物在众宝珰上, 爱而～之〉これが多くの飾り玉のなかにあるのを見て、すてきに思って聞いてみました; (《章武》). ② 動 (白) 訪れる. 〈～友〉友を訪れる. 〈～古〉古跡を訪れる. 〈去～～他也无妨〉彼を訪ねて行っても差し支えない. 〈今与女伴过上东门, ～表姨〉いま女のお供と'表姨'〔母方のおば〕のところを訪ねて東門に来ました; (《醒世・4》). 〈京洛名园, 皆不能过此, 所以游宦公子, 江湖士夫, 无不相～〉都の名園はどこもここより優れた所はないので、宮仕えの若様や世間の士大夫は(ここを)訪れないものはない; (《清平・風月瑞仙亭》). ③ 動 (方) 直接言葉を交わす. 語る;山西. 〈我还没赶上细跟你～〉私は間に合わなくて、あなたと細かく話し合えなかった. ④ 名 姓.
[访案] fǎng'àn 動 事件を探査する. 出かけて事件を調査する.
[访查] fǎngchá = '访察' 動 ☞ 字解 ①. 〈～的确〉確実に聞き込み調査をする. 〈他到处～这批文物的下落〉彼はあちこちに行ってこれらの文化遺産の行方を調べた. 〈细细～〉丹念に調査して捜し出す; (《三俠・6》).
[访单] fǎngdān 名 ① (方) 逮捕状;(旧). ② (白) 逮捕するべき犯人のリスト. 〈幸我看见, 偷得～在此〉幸いにも私が見つけたので、逮捕人名簿を盗んでここに持ってきた; (《古今・21》).
[访古] fǎnggǔ 動 ☞ 字解 ②. 〈河套～〉オルドス地方に古跡を訪ねる.
[访花昆虫] fǎnghuā kūnchóng 連 (虫) 訪花昆虫.
[访缉] fǎngjī 動 (書) 捜索逮捕する. 捜査逮捕する. 〈～逃犯〉逃亡犯人を捜索逮捕する.
[访客] fǎngkè 名 (書) 来客. 訪問者.
[访落] fǎngluò 動 (書) 皇帝に即位した時に、群臣を招いたり訪問したりして、広く人材を求める. 〈圣运龙兴, 辟门～, 此乃帝王盛典〉聖徳ますますさかんとなり、門戸を開かれ、広く人材をお求めになりましたことは、天子さまの御盛業と存じます; (《醒世・2》).
[访拿] fǎngná 動 捜索逮捕する. 捜査逮捕する. 〈悬赏～〉賞金をかけて捜査逮捕する.
[访贫问苦] fǎng pín wèn kǔ 成 貧乏人を訪れ苦しみを尋ねる;土地改革のとき工作隊が農村に入り、貧農を訪ね苦しみを尋ねた.
[访亲] fǎngqīn 動 親戚を訪ねる. 帰省する.
[访求] fǎngqiú 動 訪ね求める. 探し求める. 〈～善本古籍〉善本古籍を探し求める. 〈再去别处～个美貌女子, …〉さらに別の所へ行って美しい容貌の女性を探し求め、…; (《警世・21》). 〈若与他作对的, 便～他过失〉もし彼に敵対するものがあれば、その過ちを探します; (《古今・39》).
[访取] fǎngqǔ 動 (白) 探し出す. 〈等在下探问荆妻消息, 就便～尊夫〉私が家内の消息をさぐりあてた上で、ご主人を探し出してあげよう; (《京本・16》).
[访实] fǎngshí 動 (白) 調査してはっきりさせる. 〈你家主已～了, 把你交付我等〉おまえの主人はすでにはっきりと調べをつけて、おまえを私たちに任せたのだ; (《警世・15》).
[访视] fǎngshì 動 保健担当者が患者の家庭を訪問する. 〈王大夫做了为附近居民量血压、～新生婴儿等大量工作〉王先生(医師)は付近の住民のために血圧を測り、新生児を往診するなどの多くの仕事をした.
[访事人] fǎngshìrén = '访事员' / '访员'
[访探] fǎngtàn 動 (白) ① 訪ねる. 探して訪ねる. 〈特来暂租寓所, ～相知的〉わざわざ場所をしばらく間借りし、知り合いを訪ねるとのことでした; (《三俠・65》). ② (人にある事について)聞く. 問う. = '打听'
[访听] fǎngtīng 動 (現地・現場に)出向き訪ねる. 探訪する. 〈～那里的情形〉そこのようすを探訪する. (転) (方) 問い合わせる. 尋ねる;実際に行くとは限らない. 〈向老乡仔细～了当地的情形〉土地の人に当地のようすをこと細かく尋ねた. 〈你～～再买吧, 我可不上赶着卖给你〉問い合わせてから買いなさい、私は決してあなたにつけいって売ることはしない.
[访投] fǎngtóu 動 (白) 訪ねる. 身を寄せる. 〈所以今日会齐了来～各人亲戚〉それで今日落ち会って、それぞれの親戚を訪ねてきたわけです; (《紅樓夢・49》).
[访问] fǎngwèn 動 ① 訪問する. 訪れる. 〈～中国〉中国を訪問する. 〈～农家〉農家を訪問する. 〈～演出〉巡回公演. 〈我们～去了, 可是他没在〉私たちは訪問したが、彼は不在だった. 〈～了这座英雄的城市〉この英雄的な都市を訪れた. ② 実地に出かけて調べる. 〈到处～消息〉行く先々で消息を尋ねた; (《照世盃・1》). 〈前来～妻子消息〉出かけて妻の消息を尋ねる; (《醒世・19》). 名 ① 訪問;(黄)～]. 〈礼节性～〉儀礼的訪問. 〈进行～〉訪問する. [～日程]訪問スケジュール. [友好～]友好訪問. [正式～]正式訪問. ② (文) アク

F

セス・コール.

〔访销〕fǎngxiāo 動 訪問販売する. 〈带样～〉サンプルを持って訪問販売する.

〔访寻〕fǎngxún 動 訪ねる. 探し求める. (諸所に出かけて)捜す. 〈～旧友〉旧友を訪ねる. 〈～奸佞〉邪悪な臣を捜す. 〈～草药〉薬草を探し求める. 〈～失散亲人〉離散した親類を捜す. 〈到处～我的踪迹〉いたるところで私の足どりを訪ねました. 注 次例は異本には'寻访'ともする. 〈今其且自过活, 以待～女儿下落〉彼女にとりあえずはこのまま暮らし, 娘の行方が見つかるのを待っているように命じました; (《紅樓夢·2》).

〔访延〕fǎngyán 動 (書)招聘する.

〔访艳〕fǎng, yàn 動 (書)妓女と遊ぶ.

〔访幽探胜〕fǎng yōu tàn shèng 成 静かな景勝地を訪ねる. 〈来到桃源县～〉静かな景勝地を訪ねて桃源県へやってくる.

〔访友〕fǎngyǒu 動 (書)☞〔访帖〕②.

〔访员〕fǎngyuán 名 (旧)新聞社の外勤記者. 探訪記者.

〔访知〕fǎngzhī 動 (書)探訪して知る. 〈～其事, 心中甚是不悦〉そのことを探知し, 心中はなはだおもしろくなかった; (《古今·40》).

〔昉〕

fǎng ① 夜明けの陽光がさし始める. 朝がくる. 明るくなる. ② 始める. 新たに始まる.

〔瓬〕

fǎng 粘土をこねて作った土器. 〔～人〕古代, '簋'や'豆'などの祭器を作る陶工.

〔髣〕

fǎng 〔髣髴〕(fǎngfú) = '仿佛' ☞ '仿 fǎng'

〔放〕

fàng ① 動 解き放す. 自由にする. 〈把笼心里的鸟～了〉かごの中の鳥を放してやった. 〈杨温那里肯～, 便要拿起与他厮斗〉楊温どうして放しましょうか, 手に取ると一戦交えようとしました; (《清平·楊温》). 転 1) 放牧する. 〈～牛〉ウシを放し飼いにする. 〈～猪〉ブタを放し飼いにする. 2) 引ける. 休みになる. 〈～工〉仕事が終わる. 退勤する. 工場が休みになる. 〈～学〉授業が終わる. 学校が引ける. 3) 許して…させる. …するままにさせる; 使役構文を作る. 〈～他们去吧!〉彼らを自由にして行かせよ; (《魯·故·采》). 〈休～往来人闲走!〉通行人にやたらに通ることを許すな; (《元曲·竇娥冤·2》). 〈～卿入楚, 救其慈母, 救得已否?〉あなたを楚の地に母を救いに行かせたが, 救うことができましたか; (《變文·漢將》). ② 気ままにする. 〈～肆〉ほしいままである. したい放題にする. かって気まま·放埒なことをする. ③ 動 放つ. 発射する. 始動する. 〈～枪〉鉄砲を撃つ. 〈～电〉放電する. 送電する. 〈～讲话录音〉講演の録音を流す. 〈～唱片〉レコードをかける. 転 人に金を貸して利息を取る. 〈～债〉〈～款〉☞〔個別〕. ④ 動 広げる. 緩める. 大きくする. 〈～宽〉☞〔個別〕. 〈把领子～出半寸〉カラーを5'分'緩める. 〈声音～得更大了些〉声をもっと大きくした. 転 花が咲く. 〈芦花～, 稻谷香〉アシの花が咲き, イネの香りがにおう. ⑤ 動 置く. 〈存～〉預ける. 〈把书～在桌子上〉本を机の上に置く. 〈不～在眼里〉眼中におかない. 〈没把钱～在心里〉金銭を眼中におかなかった. 〈街上～满了步哨〉街には歩哨が至るところに立っていた. 〈看这王氏时, ～烛灯在桌子上〉その王氏を見ると, 明かりを机の上に置いた; (《清平·簡貼》). ⑥ 動 放置する; 用いるべきものを用いない. やるべきことをやらずにおく. できることをしないでおく. 〈这件事情不要紧, 先～一～!〉この仕事はだいじょうぶだ, 今はそのままにしておこう. 〈你～着觉不睡, …〉きみは寝られるのに寝ないで, …. 〈那件事～一下再说吧!〉そのことは一応さしおいておこう. 〈～五日也不妨〉五日間ほったらかしていても差し支えない; (《清平·快嘴》). ⑦ 動 入れる. 〈菜里多～点酱油!〉料理にしょうゆを余計に入れてください. ⑧ 動 抑えてあるいは緩めて, ある態度をとる. ある状態にする. 〈～稳重些!〉もう少し慎重に. 〈脚步～轻些!〉足音をもっと小さくして. ⑨ 流罪にする. 放逐する. ところ払いにする. 〈屈原既～〉屈原はすでに放逐された. ⑩ 動 (方)官に任じる. 任をあたえ派遣する. 官に就く. 赴任する. 委任を受ける. 任命派遣される; 東北, 又(旧). 〈～了知县〉県知事の役に就いた. 〈～外任〉地方官として赴任する. 地方官に任命する. 〈屯里～给我个马官〉村は私をウマの管理人として派遣した. 〈上谕已经下来, 早～了别人〉上諭がすでに下り, 別の者がすでに任命された; (《官場·58》). 〈皇上念贾政勤俭谨慎, 即～了江西粮道〉お上は賈政が勤倹で慎み深いのを御考慮になり, 江西の糧道に任命されました; (《紅樓夢·96》). ⑪ 動 火をつける. 燃やす. 〈～鞭炮挂红, 驱逐邪气〉爆竹を鳴らし, 赤い絹布を掛け, 邪気を追い払う. 〈蒋真人喝声: '～火烧!'〉蔣真人が一喝して, 火をつけて焼けと言った; (《清平·洛陽》). ⑫ 動 (方)しまう. = '藏'; 河南. 〈他嘟噜着把麦～起来〉彼はぶつぶつ言いながらムギをしまいはじめた. ⑬ 動 (方)倒す; 北京. 〈一下子把他～躺下了〉一発で彼は倒れのびてしまった. ⑭ 動 (方)樹木を切る. 伐採する; 北京. 〈～树〉木を切る. 〈那片林子都给～了〉あの一面の林がすっかり伐採されてしまった. 〈树～倒了〉木は切り倒された. ⑮ 動 (方)婚約する; 四川. 〈我女儿难道没有人要了, 定要～给这样一个人!〉私の娘が嫁ぎ先がないからといって, どうしてもこんな人と婚約しろというのか. ⑯ 名 姓.

〔放暗刀儿〕fàng àndāor 熟 (方)陰謀·策略を用いる.

〔放白鸽〕fàng báigē 熟 方 ① つつもたせをする. = '打虎的'; (旧), (呉). ② 実のない言葉を吐く. 言うだけで実行しない; (呉).

〔放绑〕fàngbǎng 動 (旧)戒めをとく. 縄をとく.

〔放榜〕fàngbǎng 動 合格者を発表する. 名 張り出された合格者の名簿.

〔放包〕fàngbāo 名 (方)食パン. = '白面包'; (呉).

〔放包袱〕fàng bāofu 熟 負担から自由になる. 気にかかっていたことがなくなる. ↔'背包袱' 〈放不下包袱〉気持ちの上の負担を取り除けない.

〔放宝局〕fàng bǎojú 熟 (方)とばく場を開く; (閩).

〔放爆竹〕fàng bàozhú 連 爆竹を燃やして爆発させ音を出させること; お祝いや祝日に用いる.

〔放本盘利〕fàng běn pán lì 成 金を貸して利子を取り立てる; (《古今·10》).

〔放鞭炮〕fàng biānpào 連 爆竹を鳴らす.

〔放屏〕fàngbǐng 動 (書)追い払う. 退ける. 排斥する; '屏'は'屏弃'〔排除する. 退ける〕. 〈此女已～, 无并往也!〉あの女はもう追い出してしまった, 一緒に行くことはない; (《梅妃》).

〔放步〕fàng, bù 動 大またに歩く. 歩幅を広げる. 〈～前进〉大またで前進する.

〔放不过〕fàngbuguò 動 そのままにしてはおけない. ほうっておけない. ↔'放得过' 〈须放我不过〉自分をほうっておかないにちがいない; (《醒世·33》).

〔放不平顺〕fàng bu píngshùn 熟 (方)不満が残る; 四川.

〔放不下〕fàngbuxià 動 ↔'放得下' ① 置くことができない. ほうっておくことができない. そのままにすることができない. 〈又恐那贼子还放我孀母孤女不下, …〉そのうえあの悪党が私ども寄るべない母子に手出しするかもしれないので, …; (《兒女·8》). 〔～包袱〕☞'放包袱' 〔～脸〕〔～脸皮〕熟 情にほだされる. 相手のメンツを考える. = '麻不开脸' ② 心配になる. 気になる. 〈～孩子的事〉子どもの事が心配になる.

〔放不在心(上)〕fàngbuzài xīn(shang) 連 (口)気にとめない. 気にかけない. 念頭におかない.

〔放参〕fàngcān 動 (旧) ① 門を通し面会させる. 招じ入れて引見する. 〈玄德几番自往求免, 俱被门役阻住, 不肯～〉玄徳はたびたび放免を願い出たが, みな門前払いを食い, 引見を許されなかった; (《三國·2》). ② 寺院で座禅することを許される. 〈这小姐也却好～〉この女性もちょうど座禅を許されているのでした; (《古今·37》).

〔放禅〕fàngchán 動 参禅·座禅が済む.

〔放长〕fàngcháng 動 長くする. 延ばす. (期間を)延長する. 〈～缰绳〉手綱を延ばす. 〈交货期不能过分～〉荷渡期はむやみに延ばせない. 〈请将装船期尽量～!〉船積期はなるたけ延長願います. ☞'放长 fàngzhǎng'

〔放长桄儿〕fàng chángguàngr 熟 (方) ① ほったらかしにする; 北京. 〈你怎么～, 由他们性儿闹哇?〉きみはなぜ好き放題にさせておくのか, 彼らはいい気になって騒ぐじゃないか. ② 長い目で見る; 北京. 〈～, 慢慢儿来〉長い目で見て, ゆっくりとやる.

〔放长条(儿)〕fàng chángtiáo(r) 熟 ごろりと横になって全然仕事をしない. 〈我怎么能整天在家里～〉私は一日じゅう家で長々とねそべっているわけにはいかない. 〈他在外面干活儿可有劲儿, 可是一回到家里就～, 家里的活他一点儿也不干〉あの人は外では張り切って仕事をするが, 家に帰ったとたん, ごろんと横になって家の中の事は何ひとつしない.

〔放长线, 钓大鱼〕fàng chángxiàn, diào dàyú 諺 長い糸を放って大きな魚を釣る; ゆっくり構えれば大きな成果があがる. 〈对于眼前的利害得失, 他不怎么计较, 他要～〉目の前の利害·得失に対して, 彼はさほど気にとめていない, 彼はゆっくり構えようとしている.

〔放敞马〕fàng chǎngmǎ 熟 (方)放任して拘束しない.

〔放唱片〕fàng chàngpiàn 連 レコードをかける.

〔放车〕fàng, chē 動 客を求めながら空車を引いてゆっくり走る. 〈他想喝碗茶就往南～〉彼はお茶を飲んでから南の方へお客を探しに行こうと思った.

〔放沉〕fàngchén 動 (顔色などを)暗くする, くもらせる. 〈～脸色〉顔をくもらせる.

〔放臭屁〕fàng chòupì 熟 つまらぬことをしゃべる. あてにならないことをしゃべる.

〔放出〕fàng, chū 動 ① (蒸気·臭気·熱などを)発散する, 放つ. (音·光を)発する, 放つ, 生ずる. 〈～香味〉いい香りを発散する. ② (否定的なものを)振りまく, 持ち出す, 公表する. 〈～和平空气〉平和の空気を振りまく. 〈～和平的烟幕弹〉平和という煙幕を張る. ③ 手放す. 放出する. 〈一千万公债我们已经～了一半去〉1千万の公債を私たちはすでに半分手放した. ④ (旧)(手段などを)施す. 〈兴哥～手段, 温存了一夜〉興哥はあれこれと手を尽くして, 一晩の契りを交わした; '兴哥'は妓女の名; (《二拍·4》). 名 (fàngchū) (新)デリバリー. 〔～阀〕逃出弁. 出口弁. 〔～管〕流し管. 〔～口〕逃げ口.

〔放黜〕fàngchù 動 (書)放逐する. 退ける.

〔放船〕fàng chuán 連 船を差し向ける. 配船する. 〈请～来承载(货物)〉引き取りの配船をお願いします.

〔放春〕fàngchūn 動 (書)植物が春になって芽を出す. 〈江县红梅已

〜〉揚子江のほとりでは紅梅がもう芽を出した：（杜甫《留別公安太易沙門》詩）．

〔放刺ㄦ〕 fàng，cìr 〔動〕(方)すげなくする．冷ややかにする．あてこする．人の気をつつく．やたらにあら探しをする．むやみにいいがかりをつける；〔北京〕．〈别没事ㄦ〜！〉何でもないことはむやみにあら探しはするな．

〔放存〕 fàngcún 〔動〕保管しておく．預ける．＝'存放'〈〜行李包裹〉荷物類を預ける．

〔放达〕 fàngdá 〔形〕(書)（言行・性格が）世俗にこだわらない．〈陶渊明为人〜，不重名利〉陶淵明は世俗的な事にこだわらない性格で、名誉や利益を重んじない．〔〜不羁〕〔成〕自由気ままで束縛されないこと：（《醒世・29》）．

〔放大〕 fàng，dà 〔動〕①拡大する．大きくする．〈声音放得更大了些〉声をもっと大きくした．②引き伸ばす．増幅する．〔名〕(fàngdà) ①(物)増幅．〔〜级〕増幅段．〔〜率〕〔〜系数〕〔〜因数〕増幅率．拡大率．②(印)引き伸ばし．〔〜镜〕 1)拡大鏡． 2)凸レンズ．〔〜镜头〕引き伸ばしレンズ．〔〜照相〕エンラージド・フォトグラフ：写真．〔〜纸〕（写真の）引き伸ばし用印画紙．③(機)引き伸ばし．〔〜倍数〕拡大度．〔〜比〕増幅比．〔〜尺〕拡大尺．写(縮)図器．倍尺．〔〜电子管〕増幅電子管．〔〜管〕増幅管．〔〜回路〕増幅回路．〔〜机〕〔〜器〕 1)(電)増幅器．アンプリファイアー． 2)（写真の）引き伸ばし器．拡大器．〔〜镜〕虫眼鏡．〔〜率〕増幅率．増幅度．倍率．〔〜透镜〕拡大レンズ．〔〜图〕拡大図．〔〜系数〕増幅率．増幅係数．増幅定数．倍率係数．

〔放大炮〕 fàng dàpào 〔熟〕①大きなことを言う．だぼらを吹く．〈你不要〜，这事让你办你也办不了！〉大きなことを言うのはやめたまえ、この事はきみにやらせたってやりきれっこないんだから．②過激な意見を言う．〔連〕大砲を撃つ．

〔放歹〕 fàngdǎi 〔動〕(白)悪事を働く．〈我不争气，不〜〉けんかをせず、悪事を働かない；（《元曲・争報恩・2》）．

〔放贷〕 fàngdài 〔動〕融資する．借款を与える．（金を）貸し付ける．

〔放单线〕 fàng dānxiàn 〔熟〕(方)単独で行動する；〔四川〕．〈你们都有人打伙，只有我〜〉きみたちは皆 仲間がいるが、私だけは単独行動する．

〔放胆〕 fàng，dǎn 〔動〕①大胆にする．肝っ玉を大きくする；憚ᵇᵃらず、思い切って、大っぴらに．〈我就〜地下笔了〉私はここで大胆に筆をとることにした．〈觉群弟兄后来听见秦嵩的答话，才又〜地跑出来，…〉覚群兄弟はその後秦嵩が返事をするのを聞くと、また大胆にも飛び出して来て、…．〈待他起身后，那时可〜来会〉その人が出発したあとは、いつでも心おきなく会うことができます；（《醒世・16》）．②(方)（恐れていた事が終わって）安心する，安堵ᵈする；〔広〕、又(白)．〈你若有力量支持他，我去也〜〉おまえがもし彼らを上手にあしらえるなら、私は行っても安心だ；（《古今・40》）．

〔放诞〕 fàngdàn 〔形〕(書)（行いが）でたらめである．（言動が）荒唐無稽ᵏᵉⁱである．大ぶろしきを広げる．放埒ʳᵃᵗˢᵘである．〔〜诡僻〕〔成〕することがでたらめで人と異なる．〈竟是生成这等〜了〉やはりこんなふうに性格が偏屈に生まれついてるんですね；（《紅樓夢・63》）．〔〜无礼〕かって気ままで礼をわきまえない．(例)〈这来者系谁，这样〜？〉やって来たのはだれだ、このように放縦無礼ではないか；（《紅樓夢・3》）．

〔放淡〕 fàngdàn 〔動〕(白)（ある考えなどを）さらりと捨てる．〈把这念头〜下来〉この考えをさらりと捨てる；（《警世・2》）．

〔放弹〕 fàngdàn 〔動〕はじき弓を射る．

〔放党〕 fàngdǎng 〔動〕(白)徒党を組む．＝'结党'

〔放荡〕 fàngdàng 〔形〕放埒である．だらしがない．不謹慎である．放縦である．〈丈夫在C地做官，而且在那里过着〜的生活，…〉夫はC地で役人をしていて、向こうで放縦な生活をしており、…．〈他只有一位母亲，所以他的行动便流于〜〉彼には母親しかいないため、彼の行動は放縦に流れてしまった．〈数百年〜于此！〉数百年の間ここで、かって気ままに振る舞ってきたものだ；（《西遊・86》）．〔〜不羁〕〔成〕放埒である．だらしがない．道楽・遊びがやまない；（《漢書・東方朔傳》）．(例)〈行为〜的游侠〉行動が放埒な侠客ᵏʸᵒᵏᵃᵏᵘ．(例)〈他整天过着〜的生活〉彼は毎日だらしのない生活をしている．(例)〈为人〜，有轻世傲物之志〉性格は自由奔放で世を軽んじ、物に驕ᵒᵍᵒるふうでした；（《警世・21》）．〔〜恣纵〕〔成〕かって気ままで、しまりのないこと；（《兒女・29》）．

〔放倒(了)〕 fàng，dǎo(le) 〔動〕①ねかす．逆さまに置く．逆さまにする．下において倒す．〈把箱子〜〉箱をねかす．〈你把书〜，仔细想一下〉本を置いて、よく考えなさい．〈〜在床里〉ベッドの上に押し倒す；（《初拍・6》）．〈小厮〜下去，刘公便扯被ㄦ与他盖好〉小者が（発病した主人を）寝かせると、劉公が掛け布団をつかんで、彼にちゃんと掛けてやった；（《醒世・10》）．〔〜即擒〕〔成〕倒して捕まえる．(例)〈只一枪，就把它〜了〉たった一発で、そいつを打ち倒して捕まえた．②(方)つまずいて転ぶ；〔四川〕．〈一个不小心就会〜〉油断していると転ぶこともある．③(方)殴り倒される；〔四川〕．

〔放倒身说话〕 fàngdǎo shēn shuōhuà 〔熟〕(白)ずばりものを言う．端的に話す．本心を話す．〈咱〜〉私たちは心を割って話そう；（《金瓶梅・86》）．

〔放倒头〕 fàngdǎo tóu 〔連〕ごろりと横になる．〈〜就睡〉ごろりと横になるなり眠る．

〔放得线长〕 fàngde xiàn cháng 〔諺〕（'钓得鱼大'と続き）延ばす糸が長いほど釣れる魚も大きい．(転)1)資本を出すほど利益も多い． 2)ゆっくり構えれば、成果も大きい．

〔放灯〕 fàngdēng 〔動〕（多く元宵節に）灯籠ᵗᵒᵘʳᵒᵘを掛けて飾る．〈且说这清风寨镇上居民商量〜一事，准备庆赏元宵〉さてこちら清風寨の町では住民たちが灯籠飾りの事を相談し、元宵節を祝う準備を進めていた；（《水滸・33》）．〈今日元宵节，端门下〜〉今日は元宵節の夜で、端門の下に灯籠が掛かっている；（《京本・13》）．

〔放低〕 fàngdī 〔動〕①低くする．低める．〈〜声音〉声を低くする．〈他把声音〜说〉彼は声を低くして言う．②(方)置く．＝'放下'；〔広〕．

〔放地〕 fàng，dì 〔動〕(方)土地を分配する；〔西北〕．

〔放电〕 fàng，diàn (電)〔動〕☞〔字解〕③．〔名〕(fàngdiàn) 電気放電．放電．ディスチャージ．〔〜叉〕放電叉ˢᵃ．〔〜管〕放電管．〔〜率〕放電率．〔〜器〕放電器．スパーク・ギャップ．ディスチャージャー．〔火花—〕火花放電器．〔〜曲线〕(電)放電曲線．

〔放刁〕 fàngdiāo 〔動〕（よからぬやり口や態度で）人を困らせる．無理難題をふっかける．ずるいことをする；旧白話では儿化することもあり、離合動詞としても用いられる．〈刘氏他就放起刁来，说了许多诬赖的话〉劉氏のやつ卑劣なやり方で、いろいろ根も葉もないことを言いました；（《三俠・7》）．〈崔生见他〜起来，心里好生惧怕〉崔生は彼女が悪劣な手で困らせるのを見て、怖くなってきました；（《二拍・23》）．〈你还〜！〉おまえはまだつべこべ言うのかい；（《警世・24》）．〈你放恁个刁ㄦ，那个怕你吗？〉あなたがこんな嫌がらせをしても、だれが怖がるものか；（《金瓶梅・75》）．〈这小贱人倒会〜，羞人答答的〉このげすな人はなんとずうずうしいこと、恥ずかしくてたまらない；（《王西廂・4・楔子》）．〔〜把滥〕〔成〕すごんだり騙ᵈᵃᵐᵃしたりする．ずるくたちまわり悪事をはたらく．ゆすりたかる．脅かしたりいやがらせをする．(例)〈专在县里管些公事，与人〜〉もっぱら役所の公務に口出しし、人に嫌がらせをしている；（《水滸・24》）．〔〜撒泼〕〔成〕無理難題をふきかけ、泣きわめいて譲らない．(例)〈无知的妇女往往〜，无理取闹〉事をわきまえていない女性はよく無理難題をふっかけて、騒ぎたててごたごたを起こす．

〔放掉〕 fàng，diào 〔動〕放擲ʰᵒᵘᵗᵉᵏⁱする．投げ出す．

〔放定〕 fàng，dìng 〔動〕①結納を送る；婿側が嫁側へ．'定'は装飾品．＝'下定'〈并且两下里早放过定了〉その上、双方では早くに結納の品を取り交わしています；（《兒女・26》）．〈与宝玉尚未〜〉宝玉さんとはまだ正式に婚約が決まっていない；（《紅樓夢・82》）．②きちんと置く．

〔放毒〕 fàng，dú 〔動〕①毒を放つ．②（人を害する）悪どい手段をとる、言動をする．反動的な言論を繰り広げる．〈他在那次会议上放了不少毒〉彼はあの会議でたくさん反動的な発言をした．

〔放毒气〕 fàng dúqì 〔連〕毒ガスを放つ．〔熟〕＝'放毒②'

〔放赌〕 fàngdǔ 〔動〕人を集めて賭博ᵗᵒᵇᵃᵏᵘをさせ寺銭を稼ぐ．〈日常只靠〜为生〉日ごろ賭場を開いてなりわいとしている；（《水滸・35》）．

〔放对〕 fàngduì 〔動〕①(方)武力で相まみえる．手合わせする．相手になる．敵対する；武術試合における専門用語；又(白)．〈宋江却待和他〜，…〉宋江は彼と手合わせしようとすると、…；（《水滸・37》）．〈我要和你〜，使一合棒，你敢也不敢？〉そちと立ち合い、ひとつ手合わせしたいが、いかにいかに；（《清平・楊溫》）．②（動物を同一環境に置いて）つがいにして自然交配させる．

〔放钝〕 fàngdùn 〔動〕(白)とぼける；元曲の'撒唔'（sǎtūn）に近い．〈你欲〜，为当退鞠〉おまえはとぼけて冗談を言うつもりだ；（《變文・鷰子》）．

〔放二四〕 fàng èr sì 〔熟〕放縦である．身勝手である．無責任である．〈〜不拘束〉身勝手でしまりがない；（《董西廂・1》）．

〔放乏〕 fàng，fá 〔動〕①(方)人にあんましてもらうことによって疲労を取り除く；〔北京〕．〈洗个澡，放放乏〉ふろに入ってあんましてもらおう．②疲れが出る．〈一〜，困得两眼睁不开了〉疲れが一度に出てきて、眠くて目を開けていられない．

〔放番〕 fàngfān (白)＝'放翻'〈赵尼姑用此计较，把巫娘子〜了〉趙尼僧はこの計略で巫娘子をまんまとはめたのだ；（《初拍・6》）．〈像只小鸡一般，〜在地，捻着拳头要打〉ひな鳥のように、地面にたたきつけ、げんこつを握って殴ろうとした；（《古今・2》）．

〔放翻〕 fàngfān 〔動〕(白)①倒す．倒れる．転ぶ．〈〜身体，却待要睡，…〉体を横にして眠ろうとすると、…；（《水滸・21》）．②殺す．〈便叫〜两头黄牛，…〉すぐに2頭の赤ウシをばらさせ、…；（《水滸・35》）．

〔放饭学〕 fàng fànxué 〔連〕(方)正午にその日の授業が終わる；〔閩〕．

〔放放收收〕 fàngfangshōushōu 〔形〕緩和したり、引き締めたり、定まっていないさま．

〔放飞〕 fàngfēi 〔動〕①凧ᵗᵃᶜᵒをあげる．＝'放风筝' ②鳥を籠ᵏᵒから放してやる．〈这批信鸽从济南市〜，赛程约五百公里〉これらの伝書バトは済南市から飛ばし、競争距離は約5百kmである．③飛行機を離陸させる．離陸を許可する．

[放份ル] fàng, fènr 〔動〕①〔方〕気どったり偉そうなふりをしたりして、傲慢さを表す；〔北京〕．〈这小子净爱～〉この若者はいつも偉そうなそぶりをしている．②収入にもとづき人数に応じて金を分ける；俗語．〈收不进钱来、所以今天不能再～〉金が入ってこないので、今日はもう人数に応じて金を分配する事はできない．

[放风] fàng, fēng 〔動〕①風を通す．②刑務所で定時に囚人を所内を散歩させたり、便所に行かせたりする．③事情を漏らす．うわさを広める．流言をとばす．風評をながす．＝'放空气' ④(悪事を働くとき)見張りをする．＝'把风'

[放风筝] fàng fēngzheng 〔連〕凧をあげる．〔熟〕〔方〕車、持に人力車があお向けにひっくり返る．＝'打天秤'；〔北京〕．

[放高球] fànggāoqiú 〔名〕〔体〕ロビング．ロブ；卓球、テニス、バドミントン．

[放告] fànggào 〔動〕〔旧〕地方官が一定の期間に訴訟を受理する；札をかかげてそれを知らせた．〈一日～坐堂〉ある日、おふれを出し、晴れない恨みを持つ人の訴えを聞くことにし、執務室に出ていました；(«三侠・7»)．〈那一日正是～日期〉その日はちょうど訴えを聞く日であった；(«古今・40»)．[～牌]役所が訴訟を受け入れるときに出す告示札．〔例〕〈诸司吏卒、参拜已毕、禀问要抬出～〉各部署の吏卒に参拝が終わると、訴訟受け入れの告示札を出しましょうかと尋ね申しあげた；(«古今・31»)．

[放歌] fànggē 〔動〕放歌する．高吟する．思いきり歌う．〈～一曲〉1曲思う存分に歌う．〈他渴望在瀑布下洗澡、在山顶上～〉彼は滝のもとで体を洗い、山のてっぺんで思いきり声を出して歌うことを強く願った．

[放鸽子] fàng gēzi 〔熟〕ほうり出す．野放しにする；ハトをかごから放すことから．

[放个屁也是香的] fàng ge pì yě shì xiāng de 〔諺〕屁へを放ひってもいいにおい．〔転〕疑うことなく、なんでもよくみえる．〈这女人有个毛病、喜欢谁、～、讨厌谁、出气也是臭的〉この女はくせがあって好きな人なら屁でもいいにおい、嫌いな人なら一息はいてもいやなにおい．

[放给] fànggěi 〔動〕(物品や報酬を)支給する，給与する．

[放工] fàng, gōng 〔動〕☞〔字解〕①〔転〕2)．

[放狗屁] fàng gǒupì 〔熟〕〔罵〕でたらめなことを言う；ばかを言え．たわけたことを．＝'放屁'，'放驴屁'〈放你的狗屁！〉何をぬかすか．

[放乖] fàngguāi 〔動〕狡猾こうかつに振る舞う．ずるい行動に出る．

[放关] fàngguān 〔動〕(検査のうえ)通関を許可する．

[放官吏债] fàng guānlìzhài 〔熟〕〔旧〕①高利貸しをして人から搾取することをいう；官吏の力は絶大で、好きに人民を搾取することができたことから．②＝'放京债'；(«初拍・22»)．

[放光] fàng, guāng 〔動〕(日・火などが)光る，光を放つ．(反射して)輝く．[～的不都是金子]〔諺〕輝くもの必ずしも金きんならず：うわべは同じようでも、実は別物ということもあるから、真偽に気を付けて識別するよう戒める語．〔例〕〈～、戴太阳镜的也不一定都是坏人嘛！〉輝くもの必ずしも金ならずというではないか、サングラスを掛けている人もすべてが悪人とは限らないじゃないか．〔名〕①宋代には白銀(銀貨)のことを称した；金銭・現金の隠語．〈要十两～才宿一夜哩〉現なま10'两'積んでやっと一晩泊まれるんだ；(«醒世・3»)．

[放光ル] fàng, guāngr 〔動〕〔方〕かげで他人の悪口を言う；〔北京〕．〈谁给他～来着？〉彼にかげで悪口を言っていたのはだれだったかね．

[放归] fàngguī 〔動〕〔旧〕追放、または釈放して帰す．〈～田里〉(官を解き)田舎へ追放して帰す；(«宣和»)．

[放贵利] fàng guìlì 〔連〕〔方〕高利貸しをする；〔呉〕．

[放过] fàngguò 〔動〕①大目にみる．手心を加える．容赦する．逃がす．見逃す．見送る．許してやる．〈哪怕是部长，也不能～〉たとえ大臣でも大目にみるわけにはいかない．〈从严处理不～〉厳重に処分して容赦しない．②放棄する．見すごす．ほったらかしにする．〈不～这个机会，好好地向你们学习〉このチャンスをむだにせず、しっかりとあなたたちに学びます．〈怎敢轻轻～？〉なんで簡単にすまされましょうか；(«醒世・35»)．

[放过去] fàngguoqu 〔動〕〔旧〕(後からの人などを)やりすごす；(«清平・楊温»)．

[放河灯] fàng hédēng 〔熟〕(旧暦7月15日の中元節に)精霊流しをする．〈…、却来水陆堂放生池边看～〉…して、それから水陸堂の放生ほうじょう池のほとりにやってきて、精霊流しを見た；(«水滸・51»)．

[放盒子] fàng hézi 〔連〕仕掛花火をあげる．

[放横] fànghéng 〔動〕〔方〕横たわる．寝る；〔東北〕．〈你也不是长大病咧，啥时候了，还～！〉おまえは重病でもないのだ、何時になったと思っているのだ、まだ寝ているなんて．

[放葫芦] fàng húlu 〔熟〕〔方〕ほらを吹く．大きなことを言う；〔呉〕．

[放虎归山] fàng hǔ guī shān 〔成〕虎とらを野に放つ．禍根を残す．将来害のあるものをそのまま見逃す．〈你怎么把他放了？这家伙是强盗头ル，这不是～吗？〉きみはどうしてあいつを放したんだ．あいつは強盗のかしらで、これじゃ虎を野に放つようなものじゃないか．

[放虎容易] fàng hǔ róngyi 〔諺〕('擒虎难'と続き)虎を放つのはやさしいが、つかまえるのは難しい．〔転〕敵に対しては手を緩めてはいけない．

[放虎自卫] fàng hǔ zì wèi 〔成〕トラを放ってみずからを守る．〔転〕災いの種を残し、みずから災いを招くたとえ．みずから守ろうとして、みずからの身を滅ぼすことをいう．

[放花] fàng, huā 〔動〕①(仕掛)花火をあげる．②〔旧〕高利貸しをする．

[放花盒] fàng huāhé ＝'放盒子'

[放化] fànghuà 〔名〕放射性化学．

[放话] fàng, huà 〔動〕①大きなことを言う．②でたらめを言う．無責任なことを言う．

[放怀] fànghuái 〔動〕胸襟きょうきんを開く．心を開く．腹をわる．〔転〕思う存分楽しむ．思いきり．こだわらずに．〈姑娘～地大笑，把我吓了一跳〉娘はあけっぴろげに大笑いしたので、私はびっくりした．〈～取乐〉気兼ねすることなく楽しいことをする；(«二拍・4»)．

[放还] fànghuán 〔動〕①(拘留中の人を)釈放して家に帰す．(差し押さえた家畜を)返還する．〈～原主〉もとの持ち主に返還する．〈交保～〉保証人に渡して釈放する．②もとの位置に置く．〈架上期刊，阅后～原处〉棚の上の定期刊行物は、閲覧後はもとの位置に返す．

[放缓] fànghuǎn 〔動〕ゆるめる．〈那马便立刻～脚步了〉そのウマはすぐに足をゆるめた；(«魯・故・奔»)．

[放荒] fàng, huāng 〔動〕〔方〕①野焼きをする；〔北京〕．②荒れるに任す．ほうっておいて荒らす．③管理する者がいないため、でたらめに行動する；〔北京〕．〈他中箭栽下，马就放了荒了〉彼が矢を命中させると、ウマはめちゃくちゃにあばれまわった．④管理をおろそかにしたため、損害を被ったり、浪費することになる；〔北京〕．〈放炮仗，注意别放了荒〉爆竹を鳴らすときには注意して、けがをしないようにしなさい．〈坐上芦壶，别让火～〉やかんを火にかけなさい、火がむだにならないように．

[放荒草] fàng huāngcǎo 〔連〕〔方〕コウライニンジンが地中から芽を出す；〔東北〕．

[放黄] fànghuáng 〔動〕〔方〕約束をたがえる．言ったことを守らない；〔四川〕．〈生怕你又～了〉きみがまた約束を反故ほごにするのではないかと心配した．

[放晦气] fàng huìqì 〔熟〕〔旧〕縁起直しをする．厄払いをする；凧たこの糸を故意に切って、凧と一緒に不運を飛ばす．〈把咱们的拿出来，咱们也～〉私たちの(凧)を持ってきて、私たちも不運を吹き飛ばしましょう；(«紅樓夢・70»)．

[放活] fànghuó 〔動〕弾力性をもたせる．〈在运销方面把小商品～，不过于严格控制〉運送販売の面で日用雑貨については弾力性をもたせ、厳しすぎる規制を設けない．

[放火] fàng, huǒ 〔動〕①放火する．〈曾～不曾？〉火つけをしたか；(«清平・簡貼»)．[～犯]放火犯．②あおりたてる．扇動する．[～烧荒]扇動して破壊しつくす．

[放鸡] fàng, jī 〔動〕ニワトリを放し飼いする．

[放假] fàng, jià 〔動〕休暇になる．休みにする．〈放寒假〉冬休みにする．〈放几天假？〉何日休みにするか．〈～一天〉一日休みます．〈学校里放了农忙假〉学校は農繁期の休みになった．〈你再放我一会ル假吧！〉私にしばらく休みをとらせてください．

[放架子] fàng jiàzi 〔熟〕もったいぶるのをやめる．

[放箭] fàng jiàn 〔連〕矢を放つ．

[放脚] fàng, jiǎo 〔動〕①足を踏み出す．②足をおく．〈没有地方～〉足の踏み場がない．③纏足てんそくをやめる；纏足した足に巻きつけた細長い布を解いて足を自由に伸ばすようにすること．〈有的缠足，有的～〉ある者は纏足し、ある者はしていない．〔名〕(fàngjiǎo) 纏足をしない足．[～鞋]纏足をしない足にはかせる靴．

[放解] fàngjiě 〔動〕〔白〕質屋を開く．

[放进] fàngjìn 〔動〕入れる．〈打开窗子～新鲜空气〉窓をあけて新鮮な空気を入れる．〈把文件～抽屉里〉書類を引き出しに入れる．〈不准～外人〉部外者を入れてはいけない．

[放京债] fàng jīngzhài 〔熟〕〔旧〕役人に対して高利貸しをする；役人になるにはたいへんなお金が必要だった；(«姻緣・1»)．

[放开] fàng, kāi 〔動〕①開く．〈～怀抱〉胸襟を開く；(«醒世・13»)．〈～脚〉足を大きく広げる．大またで歩く；(«警世・15»)．[～手脚]〔熟〕大胆に心おきなくやること．〔例〕〈这件事你不要有顾虑，～去干吧！〉このことにきみは懸念を抱く必要はない、大胆にやりなさい．②大きくする．〈～胆子〉気を大きくする．〈妇女们又羞又怕，放不开手来〉女の人たちは恥ずかしがったり怖がったりして、思いきってやれなかった．[～桄ル]意のままに．できるだけ．ありったけ．〔例〕〈老人家～活，还能再活几年〉ご老人もできるかぎり生きれば、まだもう数年は生きることができる．[～乞食篮，打乞食者]〔諺〕〔方〕物請いがかごを手から放したのにまだその物請いを殴る．〔転〕根本を忘れる；〔呉〕．③(畳んだ物を)開く、伸ばす，広げる．④はなす．放免する．

[放空] fàng, kōng 〔動〕①〔方〕(自動車などが荷物を乗せないで)からで行く；〔北京〕．〈那几辆车净～，多费油啊！〉あの何台かの車はからで走っている、なんと燃料のむだなんだろう．②事物がだめになり、結果が得られない．③〔旧〕からにする．(たいせつなものなどか

ら)手を切る、手を離す.〔名〕(fàngkōng) (化) ブロー・ダウン.〔～阀〕大気逃し弁.

〔放空(ル)〕fàng kōng(r)〔熟〕(方)ほらを吹く.デマをとばす;(北京).〈甭听那些个,那是～呢!〉そんなの聞くな、あれはデマだよ.

〔放空炮〕fàng kōngpào〔連〕空砲を撃つ.〔熟〕無責任な言葉を放つ.から騒ぎする.そらごとを言う.大言するだけで実行しない.承諾しておいて実行しない.〈事实证明,他以前那些表示决心的话,不过是～〉事実が証明している、彼が以前表した決心はただのから騒ぎにすぎない.〈我说到做到,不～〉私は言ったことはやる、ただ言うだけにはしない.

〔放空气〕fàng kōngqì〔熟〕(貶) ①雰囲気をかもし出す.雰囲気づくりをする.②デマを飛ばす.うわさを流す.(利益を得ようとして)ある事を宣伝する.〈到处～,讲我们砍了生产队的竹子〉いたるところでうわさを流し、我々が生産隊のタケを切ったという.〈在外面～〉外で悪評をまきちらす.〈他故意～,引人上当,以便从中取利〉彼は中に立って利をかすめるため故意に事を宣伝し、人をひきいれぺてんにかける.

〔放口风〕fàng kǒufēng〔熟〕話の中である意図を暴露する.話の中でにおわす.

〔放快〕fàng,kuài〔動〕縁起でもないことを言う.

〔放宽〕fàngkuān〔動〕①(道・語義などを)広げる.②(要求・基準・規則などを)緩和する,緩める,手加減する.〈～了限制〉制限を緩めた.〈～禁令〉禁令を緩める.〈～管理〉管理をやわらげる.〈～尺度〉基準を緩める.〈～农村政策〉農村政策を緩和する.〈给的分数稍微～了些〉少しあまく点数をつけた.〈入学年龄限制适当～〉入学年齢制限は適当に緩和する.③(心を)ゆったりさせる,なごませる.〈～了他的心〉彼の心をときほぐした.④(日限に)余裕をおく.〈～期限〉期限に余裕をもたせる.〈时间上毋须～〉時間的には余裕をおく必要はない.⑤(fàng,kuān) 値引きする.〈自己转卖与人,也放些宽〉自分が他人に転売するのもかなり値引きする;(«醒世・3»).

〔放宽恩〕fàng kuān'ēn〔連〕(白) 寛大なる恩典(大赦などの)を下す.

〔放款〕fàngkuǎn〔名〕①貸付金.②(商) 貸し付け.前貸し.ローン.借款.融資.〔不良～〕不良貸付.〔长期～〕長期貸し.〔打包～〕輸出品担保貸し.〔抵押～〕担保貸し.〔定期～〕定期貸し.〔短期～〕短期貸し.〔活期～〕当座貸し.〔信用～〕信用貸し.〔中间～〕中間貸し.〔動〕(fàng,kuǎn)(銀行などが)貸し付ける,前貸しする.〈～给朱吟秋〉朱吟秋に貸し付ける.〔～过多〕オーバーローン.〔～业务〕貸付業務.

〔放狂乖〕fàng kuángguāi〔熟〕(白) ひどくふてぶてしくて、ひねくれている.

〔放旷〕fàngkuàng〔動〕(白) 放縦に振る舞う.きままにする.かってである.〈杨修为人恃才～,…〉楊修の人となりは才をたのんで、したい放題、…;(«三國・72»).〔～不检〕〔成〕自由自在でとらわれない.だらしなくしまりがない.(例)〈从此益～,以妓为家〉この時よりますます気ままな毎日を送り、妓楼を家とした;(«古今・12»).

〔放赖〕fànglài〔動〕(方) 言いがかりをつける.からまる.しらをきる.＝'耍赖';又(白).〈你别～讹人〉おまえは言いがかりをつけて人をゆするな.〈原来人到了死处,谁肯认死,只得与他～〉人というものは生死の瀬戸際に臨んだ場合、そうおめおめと死ねるものではない、とんでもないしらをきるものである;(«西遊・30»).

〔放缆〕fànglǎn〔名〕(機) ケーブル敷設.〔～船〕ケーブル船.

〔放烂药〕fàng lànyào〔熟〕(方) 悪口を言う.悪い考えを出す.悪計を使う.＝'下烂药';(四川).〈背后尽放你的烂药〉かげでは盛んにきみの悪口を言っている.

〔放浪〕fànglàng〔動〕①振る舞いが自由奔放である.放埒である.放蕩、放縦で拘束されない.〈新年一过,他又出去～去了〉新年が過ぎると、彼はまた放浪の旅に出ていってしまった.〈幼无父母,无些拘束,终日吟风弄月,～江湖〉幼くして父母を失い、なんの拘束もなく、終日風月を吟じ世間を気ままに渡ります;(«二拍・11»).〔～不拘〕行動にけじめがなく、いかなる拘束も受けない.〔～形骸〕〔成〕自由奔放に行動する.放縦に振る舞い形式にこだわらない;'放浪形骸之外'ともいう;(王羲之«蘭亭集序»).(例)〈他是个潇洒儒流,总有些～之外〉彼は屈託のない儒者で、かたや形にこだわらない自由奔放な人です;(«三俠・34»).②(書) 水上で遊ぶ.〈登舟～〉舟に乗り遊ぶ;(«二拍・39»).

〔放了屁ル却使手掩〕fàngle pìr què shǐ shǒu yǎn〔諺〕＝'文过饰非';(«西遊・72»).

〔放冷风〕fàng lěngfēng〔熟〕流言飛語をとばす.デマをとばす.かげにまわってうわさをまきちらす.〈这又是谁在～〉またた だれかがデマをとばしたんだろう.〈对于我们俩的关系,她放了不少冷风,真可恶!〉我々二人の関係について、彼女はたくさんデマをばらまいた、まったくいやなやつだ.

〔放冷箭〕fàng lěngjiàn ＝'打冷枪'〔熟〕わからぬところから人を傷つける.背後で人を中傷する.不意をついて人を陥れる.闇夜に鉄砲式に人を傷つける.〈他对我～,我饶不了他!〉彼は私のことをかげで中傷するので許せない;(«元曲・黒旋風・1»).

〔放冷空气〕fàng lěngkōngqì〔熟〕(方)いくじのない言葉を吐く;(粤).

〔放冷炮〕fàng lěngpào〔熟〕(方) 不意に驚かす.予期に反した言動に出る.

〔放冷枪〕fàng lěngqiāng〔連〕人の準備していないすきにこっそり弾を発射する.闇討ちをする.〔熟〕相手に対して意見や不満があっても、面と向かって言わず、ほかの人に言う.かげ口を言う;好意をいだいていない.〈我们希望的决不是～〉我々が希望しているのは決して闇討ちをすることではない.

〔放利〕fàng,lì〔動〕投資する.利息をかせぐ.

〔放良〕fàngliáng〔動〕(白) 奴婢が財物を納めて、その籍をぬける.

〔放凉〕fàngliáng〔動〕放冷する.置いて冷ます.〈出笼后略～〉せいろから出してちょっと冷ます.

〔放凉气〕fàng liángqì〔熟〕放屁する.〈上面咂着嘴,下面很响的～〉上では舌を鳴らし、下では大きなおならをする.

〔放亮〕fàngliàng〔動〕(方) ①明るくなる.〈东方已经～了〉東方がすでに明るくなった.〈天刚～,他们就动身了〉明るくなるやいなや、彼らはすぐに出発した.②明るくする.光を発する.

〔放量〕fàngliàng〔動〕存分に、十分に(する);(副・様).〈你们～吃吧,一会ル还得干重活〉きみたちは十分に食べなさい、後でまた力仕事をしなければならないから.〈～痛饮〉思いきり酒を飲む.〈怎么你不～喝酒?〉どうしてあなたは存分にお酒を飲まないんですか.

〔放疗〕fàngliáo〔名〕(医) 放射線治療.

〔放流〕fàngliú〔動〕放流する;多く魚について.〈～鱼苗〉稚魚を放流する.〔～水〕放流水;家庭汚水・工場汚水・雨水・地下水などの不用の水を排除・処理したのち放流する水.〔～堰〕(林) 放流堰.

〔放溜〕fàngliù〔動〕①船が流れにまかせる.②大雨のとき、雨水の流れがあふれる.

〔放拢〕fànglǒng〔動〕(白)(船を岸などに)寄せる,近付ける.〈那稍公听得多与银两,把船便～来到岸边〉その船頭は金をよけいにはずむというのを聞くと、船をすぐに岸に付けた;(«水滸・37»).

〔放落〕fàngluò〔動〕①(荷を)おろす.②(方) 預ける.＝'存放';(広).③(白)(つり橋などを)下ろす,落とす.〈～吊桥〉つり橋を下ろす;(«三國・12»).〔～心〕心がゆるむ.気がゆるむ;(«警世・24»).

〔放马归田〕fàng mǎ guī tián〔成〕戦争がやんで戦馬を解放して田畑にかえし耕作する.〈息干戈,庆升平,～〉戦争が終わり、天下太平を喜び、ウマを解放して田畑にかえす.

〔放马后炮〕fàng mǎhòu pào〔熟〕(白) 事が終わったあとでとりかかる;手遅れのたとえ.あとのまつり.

〔放买卖〕fàng mǎimài〔連〕(方)(旧) 店員に株、あるいは株の配当を分ける;(北京).

〔放慢〕fàngmàn〔動〕①ゆっくりする.遅くする.テンポが落ちる.〈～速度〉速度を落とす.〈不知不觉地把脚步～了〉知らず知らずのうちに足の運びを遅くした.〈我国能源生产的发展～了一些〉わが国のエネルギー生産の発展はいくらかテンポが落ちた.〔～镜头〕スローモーションの映写.②(白)(気などが)ゆるむ.(念頭などから)離れる.怠慢になる.なおざりになる.〈把念头～了〉念頭から離れて気にもとめなくなった;(«古今・1»).〈把这件事都～了〉この事はすっかりなおざりになった;(«水滸・7»).〔～线ル〕のんきにする.ゆっくりと.(例)〈还亏你～讲话〉よくもまあのんきに話をしている;(«古今・40»).

〔放忙假〕fàng mángjià〔連〕農繁期に学校を休みにする.＝'放农忙假' ☞'放假'

〔放蒙挣〕fàng méngzhēng〔熟〕(白) 間の抜けたふりをする.

〔放明白〕fàngmíngbai〔動〕(頭を)はっきりさせる.物わかりをよくする.〈孩子,你可～点,你妈疼你!〉おまえ、物わかりよくしなさい、お母さんはおまえをかわいがっているんだよ.

〔放命〕fàng,mìng〔動〕(白) 絶命する.命を失う.死亡する.死ぬ.息が絶える.〈他若放了命,便揭起被来,…〉彼が絶命したら、すぐに掛け布団をめくり、…;(«水滸・25»).〈言罢,便放了命〉言い終わってすぐに死んだ;(«水滸・52»).

〔放牧〕fàngmù〔動〕放牧する.＝'牧放'〔～草甸〕放牧草地.〔～地〕放牧地.牧草地.〔～季节〕放牧季節.〔～家畜〕(牧) 放牧家畜.〔～期〕(牧) 放牧期.〔～权〕(牧) 放牧権.〔～员〕家畜を放牧する人.(例)〈因为无家可归,于是被留在农场放马,成了一名～〉帰る家がないので、農場に引きとめられてウマを放牧し、放畜家になった.

〔放囊〕fàngnáng〔動〕(白)(負けた人などに賭博場で)金を貸し与える.〔～的〕賭博場の両替人.賭博の胴元.(例)〈～拈了头ル去〉両替人にピンはねされた;(«水滸・104»).

〔放你娘狗屁〕fàng nǐ niáng gǒupì〔熟〕(白)(罵) 出まかせを言うな;(«水滸・21»).

〔放年学〕fàng niánxué〔連〕(旧)(私塾などが)正月休みになる.☞'放学'

〔放牛〕fàng niú〔動〕ウシを放牧する.ウシを放し飼いする.〔～归马〕〔成〕戦いをやめること;いくさに使ったウシやウマを放牧する;(«兒女・21»).〔～娃〕(ウシ飼いの)牧童.

〔放农忙假〕fàng nóngmángjià ＝'放忙假'

〔放牌〕fàng,pái〔動〕(旧) 科挙の試験のとき、答案を出した者を30人ずつ退席させたことをいう.

〔放排〕fàng,pái ＝'放簰'〔動〕タケや木材をいかだに組んで川に流

して運ぶ．名〔fàngpái〕㊕いかだ流し．

〔放排炮〕fàng páipào 熟 次から次へとしゃべること．

〔放盘(ル)〕fàngpán(r) 動 ①（商店が）値下げして大売り出しをする，廉価販売をする．每天每天在报纸上登出大号字的'××公司大～'的广告 毎日毎日新聞紙上に大見出しで，「××会社赤札大セール」の広告が載った．②（商店が）高価で買い入れる，高値で買い付ける．③ほかより高価な値をつけ外国品を買いあさる．名 ①値下げ販売．大安売り．見切売り．〔～三星期〕3週間大安売り．②高値買い付け．③売り相場申し入れ．

〔放跑〕fàngpǎo 動 逃がす．〈我可不能～了他！〉私は彼を逃がすわけにはいかない．〈听说那回～俩，是您干的呀！〉この前二人ほど逃がしてやったそうだが，あなたがやったのですか．

〔放炮〕fàng, pào 動 ①大砲を撃つ；（砲撃戦や野戦砲撃演習で）発砲する．②（岩などに）発破をかける．〔～器〕㊀エキスプローダー．発破器．③式典で礼砲を鳴らす．④パンクする．破壊する．〈车带～了〉タイヤがパンクした．〈～撒气了〉パンクして空気がもれた．⑤物が破裂する．⑥（言葉で）猛烈に相手を攻撃する，発破をかける；人を驚かす議論や猛烈な批判を発表することを比喩する．⑦花火をあげる．〈放喜炮〉お祝いの花火をあげる．⑧爆竹を鳴らす．＝'放鞭炮' ⑨マージャンで切り札を出す．

〔放棚子〕fàng péngzi 熟 ㊄地主が配下の農民を武装させ，強盗をさせる；四川．〈是他种鸦片，贩运鸦片和～的地方〉彼がアヘンを植え，密売し，強盗させた場所である．

〔放屁〕fàng, pì 動 ①放屁する．〔～崩坑ル〕熟 転んでもただでは起きない．抜け目がない；損になることは絶対しない形容．例〈刘四自幼便是～的人！〉劉四は子どもの時から絶対損しない人間なんだ．〔～安狗心〕諺 屁を放るとイヌは今度は糞にありつけるものと一応安心する．喩 どうなるかわかりもしないのに一時の気休めを言う．〔～拉抽屉，遮羞脸〕諺 屁を放った音をごまかすために，机の引き出しを引き出して，恥ずかしいのを隠す．喩 失敗や欠点をほかのことでカムフラージュしてごまかす．〔～亦有米气〕諺 屁にもコメの香りが残っている．喩 どうにも理屈に合わない話．②でたらめなことを言う；ばかを言え，たわけたことを．何をぬかす．〈～文不对题〉的外れにもほどがある．〈他那些话都是～！我早就知道他是个说假话的骗子〉彼のそういう話はみんなでたらめだ．私はとっくに彼がうそつきのぺてん師だということを知っている．〈也来老娘屋里～！〉人さまのところにやって来て，よくもでたらめなことをぬかしやがる；（《金瓶梅・4》）．〔～辣臊〕でたらめを言う．めちゃくちゃに人を罵倒する．＝'放屁辣骚' 例〈听见胡秀口内～，心中大怒〉胡秀がめちゃくちゃを言うのを聞いて，心中大いに怒った；（《金瓶梅・81》）．例〈胡言乱语，～〉いいかげんなことを言う；（《水滸・21》）．〔～喇撒〕㊕ でたらめを言う；（《二拍・31》）．〔～添风〕そばから応援する．横から景気をつける；（《西遊・75》）．〔～文章〕文章の内容が道理に合わないこと；（《西湖二集・4》）．

〔放辟邪侈〕fàng pì xié chǐ 成 かってな振る舞いをし，どんな悪事でも平気でやる；（《孟子・梁恵王上》）

〔放漂〕fàngpiāo 動 ㊄なくなる．姿を消す．むだになる；四川．

〔放平〕fàngpíng 動 ①㊄横たわらせる；安徽．〈叫老弟回到他床上放一放平，而后再回家〉あいつをベッドに寝かしつけて，それから家に帰る．②平らにおく．平積みにする．〔～装卸〕平積み．

〔放泼〕fàngpō 動 ㊄やたらに騒ぎ立てる．＝'撒泼'；又㊀．

〔放气〕fàng qì 連 空気やガスを抜く．名〔fàngqì〕㊕ガス放出．空気逃し．空気流れ．〔～阀〕漏し弁．釈放弁．緩急弁．〔～口〕空気逃げ口．〔～旋塞〕空気逃しコック．

〔放弃〕fàngqì 動（やや抽象的なものを）捨てる，あきらめる，放棄する．（権利・要求などを）放棄する，撤回する；客語は'权利''想法''机会''遗产'のような抽象的なもの．〈～要求〉求償を撤回する．〈这门课你干脆～算了！〉この学課をきみはあっさりあきらめてしまいなさいよ．〈中途～工作〉仕事を中途で投げ出す．〈现在～还早〉いまあきらめるのはまだ早い．〈～职守〉職分を放棄する．〔～比赛〕㊕ 放棄試合．〔～战争〕㊕ 戦争放棄．

〔放钱〕fàng, qián 動 ㊄高利貸しをする．＝'放债'

〔放欠帐〕fàng qiànzhàng 連 ㊀貸し金を帳消しにする．

〔放枪〕fàng qiāng 連 射撃する．発砲する．

〔放青〕fàng, qīng 動 家畜を草原に放牧する．

〔放青苗〕fàng qīngmiáo 熟（農民の困窮に乗じ）青田買いをする．

〔放轻〕fàngqīng 動 軽くする．そっとする．〈～了重担〉重荷を軽くする．〈～了声音〉声を低くする．〈～脚步〉足音を立てないようにする．

〔放轻巧屁〕fàng qīngqiǎopì 熟 軽薄な言葉を吐く．無責任な言葉を吐く．

〔放情〕fàngqíng 動 思う存分にする．心ゆくまで楽しむ；多く〔詞・傢〕．〈～歌唱〉思う存分に歌う．

〔放晴(ル)〕fàngqíng(r) 動（くもり・雨の後）空が晴れる．〈天完全～了〉すっかり晴れあがった．〈端午节大清早下了一点多钟的小雨，后来天～了〉端午の節句の朝はやくに一時間あまり小雨が少々降ったが，やがて空は晴れわたった．〔～娘ル〕てるてる坊主．

〔放秋垅〕fàng qiūlǒng 熟 ㊄秋耕する．秋に田畑を耕してうね立てをする；東北．

〔放秋学〕fàng qiūxué 連 農村で秋の収穫の忙しいとき，学校が休校になることを称していう．

〔放囚〕fàngqiú 動 ㊀囚人を自由にする．囚人を釈放する．

〔放去不下〕fàngqùbuxià 動 ㊀ほうっておけない．気にかかる．心配する．〈心中只是～〉ただ気をもむばかりである；（《金瓶梅・1》）．

〔放权〕fàngquán 動（管理の）権限を下におろす，権力を渡す，権力を手放す；企業のことは企業に責任を持たせる．

〔放缺〕fàngquē 動 ㊀地方官を任命・派遣する．〈不花钱，～也放不到肥地面〉金を遣って賄賂を贈らないと，うま味のある所には任官されない．〈～，不～，原应得我们军机上做主〉実職につけるかつけないかはもともと我々軍機処が決めるべきものだ；（《官場・27》）．

〔放却〕fàngquè 動 ㊀捨てる．捨て去る．〈雪峰便～垸水了云：…〉すると雪峯が碗のお茶を捨てて言うには，…；（《祖堂集・2・127》）．

〔放让〕fàngràng 動 ㊄譲る．譲歩する．＝'谦让'

〔放热〕fàngrè 動 熱を放射する．〔～反应〕発熱反応．〔～核反应〕発熱核反応．〔～能〕発熱エネルギー．放熱反応．〔～器〕暖房器．ラジエーター．ヒーター．〔～系数〕熱発生率．

〔放人〕fàngrén 動 ㊀侍女を妾にする；侍女兼妾の者を'通房大丫头'と称した．〈等他们再念一二年书再～不迟〉あれらをあと1，2年学問させてから侍女を妾にしても遅くはない；（《紅楼夢・72》）．名 ㊀隠居した世捨て人．＝'放士'

〔放人户〕fàng rénhù 熟 ㊄婚約する．嫁に行く；四川．〈还没～〉まだ婚約していない．

〔放人情〕fàng rénqing 熟 相手の顔を立ててやる．メンツを保ってやる．〈何必过于认真呢，放个人情，叫他走吧！〉そんなに厳しくすることもないだろう，ひとつここは顔を立てて逃がしてやれよ．

〔放任〕fàngrèn 動 放任する．成り行きに任せる．自然に任せる．〈我～着我的感情〉私は自分の感情にまかせた．〈不得不～姨太太每夜的荒唐放浪〉妾の毎夜の乱行を放任せざるを得ない．〔～主义〕放任主義．投げやり主義．〔～自流〕成 自由放任する．ずるずるなるがままに放任する．例〈对青年工人的业余学习要加强管理，决不能～〉青年労働者の時間外の学習については管理を強め，放任してなるがままにしておいてはいけない．

〔放肉〕fàng, ròu 動（運動などせず）ぜい肉がつく．肉がたるむ．連〔fàng ròu〕（祝日などに）肉を配給する．

〔放入〕fàngrù 動 ㊀入れる．＝'放进'〈～箱ル里〉箱の中へ入れる；（《古今・1》）．

〔放软〕fàngruǎn 動 口ぶりなどをやわらげる．〈他把口气～了些，…〉彼は口調を少しやわらげ，….

〔放散〕fàngsàn 動 ①（煙・においを）発散する．〈它使他们感到～的需要〉それは彼らに外に発散しなければいけないというように感じさせた．②㊀遠ざける．〈歌钟～只留琴〉歌や鳴り物を遠ざけてただ琴だけをそばにおいておく；（白居易《宿靈巖寺上院》詩）．

〔放散虫〕fàngsànchóng 名 動 ホウサンチュウ；原生動物．

〔放山〕fàng, shān 動 ㊄①山に山菜（多くコウライニンジン）を採りに行く；東北．〈～的人挖到人参〉山菜採りにきた人がコウライニンジンを掘り当てた．②狩りをする；四川．

〔放赏〕fàng, shǎng 動 ㊀褒美を与える．〈跟来各家的放了赏〉お供をしてきたそれぞれの家の者が（役者たちに）祝儀を与えます；（《紅楼夢・71》）．

〔放哨〕fàng, shào 動 ①歩哨に立つ．見張り番をする．〈他扛着枪在村子外边～〉彼は鉄砲を担いで村の外側に立っている．〈俺还会～〉おれはなおパトロールすることができる．〈有时就住在西头，民兵会替他们～〉時には西の方に住んで，民兵が彼らの代わりに見張りをすることもあった．②哨兵をだす．見張りをだす．

〔放舍〕fàngshě 動 ㊀①（握っているものなどを）手放す．②ほうっておく．捨てておく．かまわずにそのままにしておく．

〔放射〕fàngshè 動 放射する．〈镭能～出甲种，乙种，丙种射线〉ラジウムはα線，β線，γ線などの放射線を発する．〈～出异彩〉異彩を放つ．〈这个新天地同光辉的太阳，温和的微风，～清辉的明月，…〉この新天地は光輝く太陽，暖かな微風とともに照り輝く明月を映し出し，….名〔放射〕；日語．〔～病〕医 放線菌症．放射線障害．〔～虫〕動 放散虫．放散虫類．放射虫．〔～缝隙〕機 放射状すきま．〔～化学〕化 放射化学．核化学．〔～检查〕医 アクチノスコピー．〔～菌〕放線菌．放射状菌；糸状菌と細菌との中間にある微生物．〔～科〕医 放射線科．〔～路〕交 放射状に延びた道路．〔～能〕〔～能力〕物 放射能．〔～物〕化 ラジエーション．〔～线〕物 放射線．＝'核辐射'〔～调查船〕軍 放射能調査艇．〔～疗法〕医 放射線療法．〔～灭菌〕医 放射線殺菌．〔～摄影〕エックス線撮影．レントゲン．〔～治疗〕医 エックス線療法．放射線療法．＝'烤电'〔～效率〕放射効率．〔～效应〕放射効果．〔～形〕放射形．放射状．〔～性〕放射性．放射能．〔～尘埃〕物 放射性塵埃．放射性廃残物．放射性のちり．〔～比度〕化 比放射能．〔～弹头〕軍 放射性弾頭．〔～废水〕化 放射性廃水．〔～废物〕化 放射性廃棄物．〔～钴〕化 放射性コバル

F

ト．［一矿物］(鉱) 放射性鉱物．［一衰变率］(地) 放射性元素の自然崩壊率．［一碳测定年代］(地) 放射性炭素による年代測定．カーボン・デーティング．［一同位素］(物) 放射性同位元素．（ラジオ）アイソトープ．［一污染］(化)(物) 放射能汚染．放射性汚染．［一武器］放射能による兵器．［一物质］放射性物質．［一雨］放射性の雨．放射能雨．［一元素］(物) 放射性元素．［一原子］放射性原子．［一炸弹］(軍) 放射能爆弾．［一栅格］(機) 炉心の格子構造．［一沾染］放射能汚染．放射性汚染．［一战剂］(軍) 放射能兵器の一種．［一战剂弹］(軍) 放射能弾．［一战争］(軍) 放射能戦．［～学］放射線学．［～医学］放射医学．［～照相］(化) ラジオグラフ．［～治疗］(医) 放射線療法．［～状菌］放線状菌．［～状施肥］(農) 放射状施肥．② (化) 輻射．

［放赦］fàngshè 〔動〕(白) 赦免する．〈自朝至夕，但得承一时之欢颜，不亚如～一般〉一日のうちにふとした（女房の）笑顔でも見ようものなら、無罪放免同様のうれしがりよう；（《三侠・29》）．

［放伸］fàngshēn 〔動〕(方) まっすぐに伸ばす．(転) 思いっきり．のびのびと．＝'扯伸'，'拉伸'；〔四川〕．〈我今夜硬要回去～睡一觉！〉今夜はどうしても帰ってゆっくりひと眠りする．

［放生］fàng，shēng 〔動〕① 放生する；供養のために生き物を放してやること．仏教では善行として認められ、陰徳を積むことができる．〈放了生，免免你的灾病〉逃がしてやって、あなたが病気や災難から免れるように；（《紅樓夢・36》）．〈～好事，我心甚喜〉捕まえたものを逃がしてやったとはりっぱなこと、私はたいへんうれしく思います；（《西遊・附》）．［～池］放生池；捕まえることを禁じて生き物を放してある池．② (方) 途中で人をまく；〔呉〕．③ (方) 許す．＝'饶'；〔呉〕．④ (方) 約束を破る．＝'失约'

［放声］fàng，shēng 〔動〕① 声を放つ．言葉を口に出す．〈现在开会，别～了〉これから会議が始まるから、声をたてるな．② 思いきり声を出す．〈～大笑〉大声で笑う．〈～痛哭〉大声をあげて慟哭する．〈～唱起苏东坡的《水调歌头》来〉声をはりあげ蘇東坡の「水調歌頭」を吟じ始めた．〈孩子，你～地哭吧！〉子どもよ、思いきり声を出して泣きなさい．［～大哭］大声をあげて泣く．(例)〈安住向坟前～〉安住は墓の前で大声で泣いた；（《清平・合同》）．［～哭泣］大声で泣き叫ぶ．［～系统］音の再生装置．

［放声气］fàng shēngqì 〔熟〕(方) ① 方々に話を伝える．うわさを流す；〔江〕．② 公然と言い出す．

［放手］fàng，shǒu 〔動〕① 手を放す．手放す．手をゆるめる．〈放他的手〉彼の手を放す．〈他一～，笔记本就掉了〉彼が手を放すと、ノートはすぐに落ちた．〈死不～你〉どうしても、きみを手放さない．〈看我面，～罢〉私の顔をたてて手を放してくれ；（《古今・36》）．② 手心を加えない．手放しにする；多く〔副・修〕．思いきり．制限なしに．思い切り．〈～发挥〉思う存分発揮する．〈～发动群众〉徹底的に大衆に働きかける．〈我们要～干一干！〉我々は思い切りやらなければならない．〈～让群众提意见〉思いきり大衆に意見を出させる．〈～发展多种经营〉多角経営を思いきり発展させる．〈～南进〉顧慮するところなく南進する．〈～地和较快地进行国内的建设工作〉思いきり速いテンポで国内の建設活動を進める．［～胡干］少しも気がねすることなく思いきって思うとおりに仕事をする．

［放手铳］fàng shǒuchòng 〔熟〕(白) 男の子が手淫をする．

［放水］fàng shuǐ 〔連〕①（貯水を）放水する．（貯水池に）水を入れる．〈放浴池里的水〉浴槽の水を捨てる．［～阀］(機) 排水弁．［～口］(化) 硫酸バリウム．［～龙头］(機) ドレーン・コック．［～旋塞］(機) 排水コック．［～嘴］排水の口．②（容器に）水や湯を入れる．〔動〕（fàng，shuǐ）① (方) 言ったことを問題にしない．約束を破る；〔北京〕．〈他还不来，怕是要放咱们水吧！〉彼はまだ来ないが、たぶん我々との約束を破るのだろう．② (方) ひそかに人にはかる．融通してやる；〔呉〕．③ (白) 騒動する．ひっかきまわす．暴れる．

［放水灯］fàng shuǐdēng 〔連〕(旧) 夜、灯籠を流す；旧暦正月15日、7月15日、10月15日に行った．

［放水筏子］fàng shuǐfázi 〔熟〕(方) 責任を負わない．お茶をにごす；〔四川〕．〈我们若是放了水筏子，轻轻地把敌人放走了，二天有何面皮见红军〉我々が無責任にやすやすと敵を逃がしたら、次の日は紅軍に合わせる顔がない．

［放水火］fàng shuǐhuǒ 〔熟〕(白) 犯人に自由に小便に行くことを許す．また犯人を釈放する．〈起来，～〉立て、釈放してやる；（《元曲・蝴蝶夢・3》）．

［放水鸭儿］fàng shuǐyār 〔熟〕(白) アヒルを飼う．(転)（やる事がなくて）ぶらぶらする．〈俺每在这屋里～？〉私たちはこの部屋でぶらぶらしているのか；（《金瓶梅・75》）．

［放睡］fàng，shuì 〔動〕(方)(旧)＝'放乏①'；〔北京〕．

［放死放活］fàng sǐ fàng huó 〔成〕半死半生である；危篤状態；（《金瓶梅・53》）．

［放肆］fàngsì (又) fàngsi 〔動〕☞〔字解〕②．〈～地否定人民的斗争历史〉人民の闘争の歴史をほしいままに否定する．〈说话不要太～了〉わがままなことを言うな．〈～的态度〉せんえつな態度．〈～地讲了一篇话〉かって気ままな演説をした．〈他是因为有我和大嫂的监管，所以才不敢～啦〉兄貴は僕と嫂が監視しているから、かってなまねができないのさ．〈虽然还不敢～，都很有远避的神情〉あえてはばかるところなく振る舞おうとしなかったが、遠ざける風情が濃かった；（《鲁・呐・阿》）．〈这是断不敢～的！〉これは絶対かってにはできません；（《二十年・8》）．〈惟有四爷赵虎比别人尤其～〉ただひとり四爺の趙虎だけはほかのだれよりも羽目をはずした；（《三侠・21》）．〈到衙门时，他也不敢～为非〉お役所に着いてからも、やつは気ままなことはできますまい；（《警世・22》）．〔応〕(白) 失礼ですが、ご無礼を致します．〈～，我换装服〉失礼して着替えを致します．

［放松］fàngsōng 〔動〕①（綱・帯・結び目などを）緩める．（握っているものを）放す．（持っていたものを）放す．手をゆるめる．容赦する．手かげんを加える．逃がしてやる．自由の身にする．〈把绳结～些〉ひもの結び目を緩める．〈～肌肉〉筋肉の緊張をほぐす．［～机构］(機) トリップ・ギヤ．② 容赦する．手かげんを加える．寛大にする．〈一路不要～他〉道中彼に手かげんを加えてはいけない；（《古今・40》）．〈那里肯～〉どうして大目に見ることができましょう；（《金瓶梅・9》）．③ 成り行きに任せる．力を抜く．緩める．〈～了领导〉指導に力を抜いた．〈～警惕〉油断する．〈～力量〉力を緩める．〈～学习〉勉強の気を抜く．〈～要求〉要求の程度を低くする．〈～银根〉金融を緩和する．〈不能～同他们的阶级斗争〉彼らとの階級闘争をおろそかにしてはならない．〈不能～对广大农民的改造〉広範な農民に対する思想改造をゆるがせにできない．［～慢跑］(体) ジョギング．④（気が）軽くなる．気楽にする．気をゆるめる．〈心里～了〉気が軽くなった．〈精神～一下〉ほっとして気持ちが楽になる．〈他越耍花样，咱们越不～他〉彼が手管を弄すれば弄するほど、私たちは彼に気をゆるめない．

［放送］fàngsòng 〔動〕①（音・光・熱・電波などを）発する，放つ．〈～电波〉電波を送る．［～器］(機) カタパルト．② 放送する．

［放汤］fàngtāng 〔動〕(方) ① スープをつくる．＝'做汤'；〔紹興〕．② 事が実を結ばない．おじゃんになる；〔呉〕．

［放堂］fàngtáng 〔動〕(白)（施主が）広く僧たちに布施をする；災難を消し、幸福を得ることを願うため．〈各庙中遣人去～舍钱〉諸方の寺院に人をやって広く僧たちに銭の施しをさせる；（《紅樓夢・62》）．

［放趟子］fàng，tàngzi 〔動〕かけ足をする．

［放粜］fàngtiào 〔動〕(旧)（政府の保有米などの）穀物を売り出す．放出する．

［放贴边］fàng tiēbiān 〔連〕すそを出す；衣服修理．

［放挺了］fàngtǐngle 〔動〕① くたばった；憎悪をこめた言い方．② 頑固ものに対し、かってにしろと言うときに用いる．

［放头］fàngtóu 〔名〕(方) 布のおまけの部分；はかる場合、少し多めにするのを'放'という．

［放头(儿)］fàngtóu(r) 〔動〕(旧) ① 賭博で勝った者が人にごちそうする．② 賭場で胴元になる．ばくちをする；てら銭は'头儿钱'．〈再者，只他去～儿，还恐怕他巧言花语的和你借货些簪环衣履作本钱，…〉それにてら銭をとっているくらいだから、あれはおおかた言葉巧みにあなたから簪や腕輪・着物・履物を借り出して元手にしていたのだろうが、…；（《紅樓夢・73》）．

［放秃尾巴鹰］fàng tūwěiba yīng 〔熟〕① なしのつぶて．全部なくなる；行ったきりで帰ってこない．② つつもたせをする．③ 高利貸しをして、（金が）回収できない．

［放脱］fàngtuō 〔動〕（捕まえていたものを）はなす，逃がす，自由にしてやる．

［放外任］fàng wàirèn 〔連〕☞〔字解〕⑩．〈如今又～，不知道几年回来〉今また地方官に任命され、いつになったら帰ってこられるかわからない；（《紅樓夢・96》）．

［放卫星］fàng wèixīng 〔熟〕驚異的な抜群の成績をあげる；「大躍進」（1958年）当時に作られた言葉．〈因为北田庄放了卫星，所以升到第一排先进村的行列〉北田庄は抜群な成績をあげたので先進村の筆頭に昇格した．〈这个工厂的生产今年又放了卫星，超额百分之三十完成了国家计划〉この工場の生産は今年また新しい記録をつくり、国家計画を30%超過達成した．

［放瞎炮］fàng xiāpào 〔熟〕① やたらに発砲する．的なくして矢を放つ．〈应该有的放矢，不要～〉的のある矢を放つのが当然、的なくして矢を放ってはいけない．② あてずっぽうなことを言う．

［放下］fàngxià 〔動〕① おろす．置く．〈～武器〉武器を手放す．〈～包袱〉思想・精神的な重荷をおろす．肩の荷が下りる．〈吃了一口就～了〉一口食べて箸を置いた．〈～窗帘〉窓のカーテンをおろす．［～话］〔熟〕(方) 言い付ける．命令する；〔東北〕．(例)〈上头～啦，一家给十斤猪肉过节，去领吧〉上からの命令で、一軒に正月用ブタ肉を10'斤'支給するそうです、取りに行きなさい．② 放棄する．そのままになっている．ほったらかしてある．〈心中～几分〉いくらか安心する；（《初拍・11》）．〈～许多客帐〉まだたくさんの掛け金がそのままになっている；（《古今・1》）［～不管］ほったらかしにしておく．［～肚肠］(白) 気にかけなくなる；（《二拍・4》）．［～脸］(白) 1)（怒ったりした）顔色を改める．(例)〈吴山便～来道〉呉山は怒りもおさまり言った；（《古今・3》）．2) 顔に怒りのようすを現す．(例)〈登时～，喝命，…〉突然怒りを顔に現して、声を荒らげ、…；（《紅樓夢・14》）．［～面皮］体裁もなにもかなぐり捨てる；（《醒世・3》）．［～念头］あきらめる；（《古今・1》）．［～屠刀，立地成佛］〔成〕屠刀を捨てて、その場で成仏する．(転) 悪人も悔い改めればすぐ善人に立ち返る；（彭大翼《山堂肆考・徴集・1》）．［～一头］(白) それはさてお

き；講釈師の常套語．話題を転ずるときに用いる；（«醒世・33»）．③やめる．［～架子］〔熟〕横柄な態度をやめる．高慢な態度を改める．例<因为董经理～，所以大家都愿意和他接近了>董経理が高慢な態度を改めたので，みんな喜んで彼に近づくようになった．④笑顔をつくる；ほほえむようにすること．まれな使い方．<他～笑脸，轻声说：不要害怕>彼は笑顔をつくって，心配はいらないと小さな声で言った．

［放闲］fàngxián〔動〕(白)（しっかりつないだものなどを）緩める．<意马牢拴不～>意馬はしっかりつないで緩めない；'意马'はあさましい心・俗心のたとえ．あさましい心は人にとりついて，なかなか消し去ることができないことをいう；（«清平・張子房»）．

［放线］fàngxiàn〔動〕(白)密偵・スパイを放つ；盗賊の隠語．<～做贼>密偵を放って賊をはたらく；（«古今・36»）．

［放线菌］fàngxiànjūn〔名〕放射菌．放線菌．放射状菌．［～病］(医)放射菌病．放射菌症．アクチノミコーゼ．［～红素］(医)アクチノルービン．［～金素］(医)アクチノクリシン．［～素］(医)アクチノマイシン．［～酮］(医)アクチジオン．

［放线抗癌素］fàngxiàn kàng'áisù〔連〕(医)アクチノカルシン．

［放响］fàngxiǎng〔動〕鳴らす．響かす．<～汽笛>サイレンを響かす．［～马］1)(方)公務の名を借りて，私事を処理する；(北京)．2)(白)強盗を働く．［～炮］軽々しく承諾の言辞を発することの比喩．

［放饷］fàng, xiǎng〔動〕(旧)俸給を支払う．

［放相］fàng, xiàng ＝'放像'

［放像］fàng, xiàng〔動〕写真を引き伸ばす．［～镜］(機)マグネスコープ．［～器］引き伸ばし器．［～纸］印画紙．

［放小菜儿］fàng xiǎocàir〔熟〕(白)かげで人の悪口を言い，唆かしていざこざを起こす；（«紅樓夢・60»）．

［放邪火］fàng xiéhuǒ〔熟〕(白)謡言をまきちらす．中傷する．悪事を捏造して密告する．<不知怎的被人放了一把邪火，…>どうして人に根も葉もないことを言い広められたのかはわかりませんが，…；（«紅樓夢・7»）．

［放泄］fàngxiè〔動〕放出する．［～阀］(機)吐き出し弁．吹き出し弁．アンロード弁．［～龙头］(機)デリバリー・コック．［～塞］(機)ドレーン栓．

［放懈］fàngxiè〔動〕(書)投げだして怠る．

［放心］fàng, xīn〔動〕安心する．心を落ち着ける．(慣)<请～！>ご安心ください．<放不下心>安心できない．<心里有点儿不～>心中いささか不安である．<总算～了>なんとか安心した．<你但～，都在我身上>あなたはただただ安心なさい，すべて私が引き受けますから；（«元曲・魯齋郎・3»）．<人非草木禽兽，小姐～>人は草木禽獣ではなく，血も涙もあるものですから，お嬢さん安心なさい；（«清平・風月瑞仙亭»）．<尊兄但～>尊兄まずは心を安んじてください；（«宣和»）．［～不下］安心できない．例<对一件小事也～>小さなことにもくよくよする．例<日夜废寝忘餐，～>心配で夜も眠られず，食事ものどを通らない．［～大胆］恐れず大胆なさま．

［放行］fàngxíng〔動〕パスする．通行・通過・通関を許す．<免税～>免税で通過させる．<验后～>検査の上，通関・通行を許可する．<海关在下货单上盖印～>税関は船積指図書に押印して通関を許可する．［～单］(貿)通関・通過許可証．

［放学］fàng, xué〔動〕☞(字解)①(熟)2)．<放了学就回家>学校が引けたらすぐ家に帰る．<学房中放年学，…>家塾は正月休みだし，…；（«紅樓夢・20»）．

［放血］fàng, xuè〔動〕①(医)針で静脈を破り血液を出す．②(医)ヒルに耳の周囲の血を吸わせる．③(方)血を流す．殺す；(四川)．<他怕被人放了血了>彼は殺害されたのではないかと思う．〔名〕(fàngxuè)放血．

［放鸭式］fàngyāshì〔名〕(教)放任主義教育．

［放鸭子］fàng yāzi〔熟〕アヒルを放し飼いにする．(転)自由に行動させ制約をしない．野放しにする．＝'放羊'<我们没有什么安排，开完会就～了>私たちは何の予定もなく，会議が終われば何をしようと自由です．

［放烟幕］fàng yānmù ＝'放烟幕弹'〔熟〕煙幕を張る；うわさをばらまき，または世論をつくり真相をおおいかくす．

［放言高论］fàng yán gāo lùn〔成〕思いのままに論じること；（«論語»）．

［放阎王债］fàng yánwangzhài〔熟〕毎日利息を支払い，契約の変更や滞納をいっさい許さない条件で高利の金を貸す．

［放眼］fàng, yǎn〔動〕目を放つ．視線を遠くに放つ．<～世界>世界に目を放つ．<～整个国土>全国土に目を向ける．<～眺望黄浦江两岸>目を放って黄浦江の両岸を眺める．

［放焰火］fàng yànhuǒ〔熟〕普通死後三日目の夜に僧が読経し，亡霊を済度する．

［放焰口］fàng yànkou〔熟〕(旧)(宗)（僧侶がお経をあげて）施餓鬼をする；仏教語．<禅僧们行香，～，拜水忏>禅僧たちが香をあげ，施餓鬼の経をあげ，祈禱文を読みました；（«紅樓夢・14»）．<晚夕设～施食>晩には施餓鬼を行った；（«金瓶梅・68»）．

［放洋］fàngyáng〔動〕（船が）海に出る．出航する．出港する．〔名〕(旧)外国に使節として，または留学に行くこと．

［放羊］fàng yáng〔連〕ヒツジを放牧する．ヒツジを放し飼いする．［～的］ヒツジ飼い．［～老领］(方)老ヒツジ飼い；(山西)．例<我是～>私は年老いたヒツジ飼いだ．［～娃］ヒツジ飼いの子ども．〔動〕(fàng, yáng)①自由放任にする．野放しにする．かってにさせる．<这些孩子太不像话，我们应该管一管，不能～>こういう子どもはまったくなっていないんだから，我々はしつけをしなければならないし，自由にさせてはいけない．②羽をのばす．<老师有病学生就～了>先生が病気になると学生は羽をのばす．

［放羊儿］fàngyángr〔動〕(白)でたらめを言う．<在门首～>門前でいいかげんなことを言う；（«金瓶梅・72»）．

［放养］fàngyǎng〔動〕（魚や柞蚕などを）放し飼いする．<～青鱼>アオウオを養殖する．

［放样］fàngyàng〔名〕①(機)路線選定．②現図．［～场地］現図場．〔動〕寸法を拡大して造る．

［放样(儿)］fàng, yàng(r)〔動〕（建設・製作の前に）縮小模型を作る．

［放鹞］fàng yào〔連〕(白)ハイタカを放つ．(転)タカ狩りをする．

［放野］fàngyě〔動〕①粗野に振る舞う．②要領を得ない．つかみどころがない．

［放野火］fàng yěhuǒ〔熟〕(方)やたらに無責任なことを言いふらす．でたらめを言い放って雰囲気をつくる．デマをとばして人をあおり，挑発する；(呉)．<这个事情被他们在外边～，办不成了>このことは，彼らに外で無責任なことを言いふらされたので，やれなくなった．<本来彼此相安无事，只因有人放了一把野火，才互相猜忌起来>もともと互いに仲良くやっていたのに，デマをとばしてあおった人がいたばかりに，互いに疑惑の目で見はじめたのである．〔連〕野火を燃やす．

［放液］fàngyè〔動〕液体を流し出す．［～管］(化)流し管．［～口］(化)流し口．

［放夜］fàngyè〔名〕(書)'元宵节'をいう；漢代にこういった．正月の14・15・16の三が日，城門を開いて夜の遊びを許すこと．

［放夜学］fàng yèxué〔連〕(方)午後その日の授業が終わる；(呉)．

［放夜油子］fàng yèyóuzi〔熟〕夜なべする．

［放一马］fàng yī mǎ ＝'放一码'〔熟〕(方)①一度譲る．②一度許す．

［放意］fàngyì〔動〕(書)①かって気ままにする．［～畅怀］同上．例<所以这些子弟们竟可以～的>そのためこれらの子弟たちはかって気ままに振る舞えます；（«紅樓夢・4»）．②安心する．＝'放心'<倘有便人，托他捎个书信到薛婆处，也教奴家～>もしついでの人がありましたら，手紙を薛婆のところにこっそり届けてもらってください，そうすれば私も安心です；（«古今・1»）．

［放音针］fàngyīnzhēn〔名〕(機)再生針．

［放印子］fàng yìnzi〔連〕日割り返済の高利貸しをする；革命前まで農村都会に行われていた．清末，北京では銀10'两'貸し，向こう10か月間に1'两'2'钱'の利子を返す．

［放鹰］fàng, yīng〔動〕①全部失うたとえ．＝'放秃尾巴鹰'<这需要眼光、手段、小心、泼辣，好不至都～>これは眼力と手段，細心さと冷酷さが必要である，全部失わないためには．<看样子这笔帐是放了鹰>なりゆきを見ると，この貸し金は回収できなくなってしまった．②タカ狩りをする．<前日我们几个人～去，…>先日私たち数名でタカ狩りに行き，…；（«紅樓夢・47»）．③(旧)つつもたせをする．

［放映］fàngyìng〔動〕上映する．［～队］映写作業班．移動映写班．映写隊．［～机］映写機．＝'投影机'［～室］映写室．［～性］上映用の．［一资料］映画・スライド教育；今日ではテレビも含めて'映像教育'と呼ばれる．［～员］映写技師．［特别～］［预先～］［独占～］ロード・ショー．

［放游］fàngyóu〔動〕(書)漫遊する．<吾～，获受知于右相武成侯段公，因以栖托>私は漫遊していたおり，右大臣の武成侯の段公に認められ，それでここに身を寄せているのです；（«南柯»）．

［放淤］fàngyū〔動〕泥水を田畑に引き入れ，土地を肥沃にする．［～肥土］同上．

［放远］fàngyuǎn〔動〕遠くする．

［放在脑后］fàngzai nǎohòu〔熟〕すっかり忘れる．まったく顧慮の外に置く．<把过去的苦楚都～了>過去の苦しみをすっかり忘れてしまった．<这种态度使他只顾自己的生活，把一切祸患灾难都～>このような態度は彼に自分の生活だけを見つめさせ，いっさいの災難や災いは全く忘れさせていた．

［放在心上］fàngzai xīnshang〔熟〕念頭に置く．心に掛ける．気に掛ける．<对于那些关于他的谣言，他并不～>それら彼についてのうわさに対し，彼は気にしてなんかいない．

［放在眼里］fàngzai yǎnli〔連〕目に入れる；人や物事を重視する．<她觉得自己有本事，所以这点困难她一点儿也不～>彼女は自分には能力があると思っているので，このぐらいの問題では少しも重視しない．

［放在眼前］fàngzai yǎnqián〔熟〕目の前におく．目の前に突きつける．

［放债］fàng, zhài〔動〕高利貸しをする．<放一点小债>小金を貸す．<你是乡下土财主，过惯了是稳稳靠靠收租～的生活>あなたは田舎の金持ちで，小作料を取ったり高利貸しをしたりして落ち着いた生活をしなれてきた．［～逼命］〔成〕高利貸しが借金の取り立てで人を死なせること．［～盘利］人に金を貸し，利息をむさぼり取ること；

(《古今·27》).

〔放长〕 fàngzhǎng 〔動〕(相場が)騰貴気味である. 強含みになる. ＝'坚挺' ☞ '放长 fàngcháng' 〔汇率～〕為替レート強含み. ↔ '汇率步缩'

〔放帐〕 fàng, zhàng ＝'放债' 〈她托我给放放帐〉彼女は私に借金をたのんだ. 〈放阎王帐〉高利で金を貸す. 〈知道他常放个三头五百的帐〉彼が何百という金をしょっちゅう人に貸していることは知っている; (《兒女·3》). 〈我在外头有名～, …〉あっしは街では名の知れた金貸しで, …; (《紅樓夢·24》).

〔放着〕 fàngzhe 〔動〕① 置いてある. ② ほうっておく. 〈～你的！〉後で覚えていろ. 〈～打字员的工作不做〉タイピストとしての仕事をほったらかしてやらない. 〔～河水不洗船〕〔諺〕川の水があるのにそれを使って船を洗わない. 喩 眼前に便利なものがあるのに利用しない. 宝の山の前で手をこまねいている. 機転·融通が利かない. 例〈你凡事只有个不瞒我, 我～？〉おまえが何事も私をだましさえしなければ, 私がうまく取り計らわないことがあるものですか; (《金瓶梅·74》). 〔～鹅毛不知轻, 顶着磨盘不知重〕〔諺〕ガチョウの羽毛をほうっておいて軽いのを知らない, 石うすを頭の上で支えて重いのを知らない. 喩 物の軽重を知らない. よしあしがわからない; (《醒世·3》). 〔～哩搁着〕 方 やめておく. ＝'放倒哩搁倒'; '放着'の強調形式; 四川. 例〈～, 你不要唱了〉やめろ, もう歌うな.

〔放着溜儿〕 fàngzhe liùr 〔連〕方 思いきり; 北京. 〈～的跑〉思いきり走る. 〈～吃〉思いきり食べる.

〔放赈〕 fàngzhèn ＝'放赈济' 〔動〕旧(被災民や貧民の)救済に金·食糧を放出する. 〈十月里兄弟要出去～, 不能在家里〉10月は私, 救済事業のため出かけて, 家におれません; (《官場·34》).

〔放之四海而皆准〕 fàng zhī sì hǎi ér jiē zhǔn 〔成〕四海(天下)どこにおいても正しい; いかなる場所においてもみな正しくあてはまる. 喩 普遍性ある真理でどこにでも適用できる; (《禮記·祭義》). 〈～的理论〉世界のどこにも適用する理論.

〔放置〕 fàngzhì 〔動〕放置する. 〔～不用〕放置して使わない. 〔～冷处〕慣 冷所保存; 注意マーク. ＝'须放凉处' 〔名〕化 レイ.

〔放重〕 fàngzhòng 〔動〕重くする. 〈故意～脚步〉わざと足どりを重くする.

〔放粥〕 fàng, zhōu 〔動〕旧 貧乏人にかゆを施す. 〈你看这场面, 简直是～〉この光景を見てみなさい, まるでかゆを施しているようだ.

〔放诌屁〕 fàng zhōupì 〔熟〕旧 でたらめを言う. 〈别～！你们查的不严, 怕得不是, 还拿这话来支吾〉でたらめを言わないで. あんたたちはしっかりと調べもせずに, しかられはしないかと思って, まだそんなことを言ってごまかそうとするのね; (《紅樓夢·73》).

〔放逐〕 fàngzhú 〔動〕放逐する. 〈被～到边远地区〉遠い地方へ追放される.

〔放主儿〕 fàngzhǔr 〔名〕貸し主.

〔放箸〕 fàng zhù 〔連〕書 はしを置く. 食べるのをやめる.

〔放桌子〕 fàng zhuōzi 〔熟〕食卓を調える; テーブルを運んできたうえで, 皿やはしなどを並べる. 〈凤姐因在里间屋里看着人～, 听如此说, 便走来笑道：…〉鳳姐は奥の間で人々が食卓を調えているのを監督していたところ, (宝玉が)そのように言うのを耳にしたので, さっそくやってきてにこやかに言いました, …; (《紅樓夢·28》).

〔放仔细〕 fàng zǐxì 〔熟〕旧 用心する. 注意する.

〔放恣〕 fàngzì 〔形〕書 放縦である. わがままである. わがままかってである. 〈诸侯～〉諸侯はかって気ままなことをする; (《孟子·滕文公下》).

〔放纵〕 fàngzòng 〔形〕かって気ままである. 放埒である. 身勝手である. 〈～是谁之过欤？〉かって気ままなのはいったいだれの過ちであろうか; (韓愈《寄盧仝》詩). 〔動〕気ままにする. 野放しにする. 放任する. 〈～他们〉彼らを野放しにする. 〈～不管〉放任して取り締まらない. 〈把你～惯了〉おまえを野放しにしてきた. 〈他以为～一点点必糟, 所以不能不谨严〉彼はちょっとでもほしいままにさせると必ずまずいことになると思っていて, それで厳格にしないわけにはいかなかったのだ.

〔放走〕 fàng, zǒu 〔動〕放つ. 逃がしてやる. 〈把小鸟～〉小鳥を放つ.

〔放租〕 fàngzū 〔動〕旧 賃貸に出す; 田畑ならば小作に出す.

〔放足鞋〕 fàngzuxié 〔名〕纏足をした人のために造られた靴.

FEI ㄈㄟ

〔飞〕(飛) fēi ① 〔動〕(鳥や虫が)飛ぶ. 〈～行〉飛行する. 〈鸟～〉鳥が飛ぶ. 転 物体が空中を漂ったり移動したりする. 〈飞机向东～〉飛行機が東に向かって飛ぶ. ② 速い. 飛ぶように. 〈～奔〉☞ 語彙. ③ とびきり. ずば抜けて. 〈这把刀～快〉この刀はとびきりよく切れる. ④ 根も葉もないこと. 何のいわれもないことを指す. 〈～语〉☞ 語彙. 〈～灾〉☞ 語彙. ⑤ 〔動〕揮発する. 〈香味儿～了〉香りがとんだ. 〈樟脑都～净了〉樟脳が揮発してなくなってしまった. ⑥ 〔動〕方 (薄い物が)すり切れてなくなる; 北京. 〈书看～了〉本が(長い間読んで)すり切れてしまった. ⑦ 〔動〕方 (荷札を)かける; 北京. 〈行李上～上飞子〉荷物の上に荷札をちゃんとつける. 〈～上红布条儿〉赤い布テープをかける. ⑧ 〔形〕方 不良少年の気がある; 北京. 〈一副～样儿〉不良じみた格好. 〈穿这花衬衫多～〉こんな模様のあるシャツを着るなんて, なんと不良じみているのだろう. ⑨ 〔名〕方 自転車の後輪のフライホイール. 〈～轮〉☞ 語彙. ⑩ (～子)* 〔名〕荷札. ⑪ 〔名〕方 ㊗ 切符; 英語 fare および fee の音訳; 広. 〈车～〉車の切符. ⑫ 方 ㊗ ちんぴら. ＝'飞仔'; 広. 〈臭～〉極悪非道のちんぴら. ⑬ 方 ＝'捎带', '传递' ⑭ 〔名〕姓.

〔飞白〕 fēibái 〔名〕① 飛白体; 書体. ② 語 わざと誤字を用いる修辞法; 二つの用法あり. 1) 人の誤りをそのまま引用する. 2) 人の誤りを引いて冗談を言ったり風刺したりする.

〔飞薄〕 fēibáo 〔形〕方 きわめて薄い. ＝'非薄'; 北京. 〈纺绸～〉きわめて薄い絹織物. 〈字典纸～〉字典の紙はきわめて薄い.

〔飞报〕 fēibào 〔名〕速報. 急報. 〔動〕① 速報する. 急報する. ② 至急電報を打つ.

〔飞奔〕 fēibēn 〔動〕① 一目散に走る. 急ぎ赴く. 飛ぶように走る. 〈战马～〉軍馬が疾走する. 〈突然, 他略一停步, 就猛地～起来, 向对面的荒坡冲去〉突然, 彼はちょっと足を止めると, すぐにぱっと疾走し始め, 向かい側の荒れた山道に突進していった. ② 俐 (ウマが)ギャロップで走る.

〔飞迸〕 fēibèng 〔動〕四方に飛び散る. はぜる. 〈火星～〉火花が散る.

〔飞笔〕 fēibǐ 〔名〕文を書くのが速いこと. 〈～疾书〉同上. 〈他不加思索, ～写出一篇千百字的文章来〉彼は頭で構想をねることなく, すべるように筆を動かし, あっという間に千字もの文章を書きあげた.

〔飞必冲天〕 fēi bì chōng tiān 〔成〕鳥が一度飛べば天をついて上る. 喩 一度ことを行えば人を驚かす; (《韓非子》).

〔飞边(儿)〕 fēibiān(r) 〔名〕① (刃物·布などの)まくれ. ② 鋳 鋳張り. ③ 機 舌出し. モールド·マーク.

〔飞变〕 fēibiàn 書 〔名〕急変. 〔動〕急変する.

〔飞镖〕 fēibiāo 〔名〕① 手裏剣; 細長い形のもの. ② 俐 手裏剣を投げる競技.

〔飞兵〕 fēibīng 〔動〕書 兵を急派する.

〔飞播〕 fēibō 略 〔動〕飛行機で種をまく. ＝'飞机播种' 〈～优良牧草〉優れた牧草(の種を)飛行機でまく. 〔名〕飛行機による播種.

〔飞步〕 fēibù 〔名〕書 飛ぶように速い歩み; 又 副·修. 〈～跑来〉飛ぶように走ってくる. 〈他～上去, 猛然地把惊慌失措的艾华一推〉彼は飛ぶように向かって行き, やにわに, 驚き慌ててなすすべもない艾華をぐっと押した.

〔飞不高〕 fēi bu gāo 〔諺〕('跌不重'と続いて)あまり高く飛び上がらなければ, つまずいてもひどくない. 喩 普通の境遇におれば意外なことに遭うことはない. やりすぎると失敗したときの打撃も大きい.

〔飞才〕 fēicái 〔名〕方 生まれつきの才能; 山西. 〈会唱戏也是一种～〉芝居をやるのがうまいのも一種の天賦の才能だ.

〔飞叉叉〕 fēichāchā 〔形〕方 猛烈なさま. いっさい構わぬさま; 四川. 〈在月光下～跑来了〉月明かりの下を猛烈な勢いで駆けてきた.

〔飞车〕 fēichē 〔名〕畜車; ウマなどが引き人を乗せる. 〔動〕車をとばす. 猛スピードで運転する; 俗語. 〔～王〕暴走族.

〔飞车走壁〕 fēichē zǒubì 〔連〕雑技の一種; オートバイ·自動車などに乗って, すりばち型の木の壁の内側をまわる. 〈演～〉同上を演じる.

〔飞尘〕 fēichén 〔名〕気 フライ·アッシュ. 〔～感染〕医 飛塵感染.

〔飞驰〕 fēichí 〔動〕書 飛ぶように走る. 〈汽车在不很热闹的马路上～〉自動車はあまり込んでいない大通りを飛ぶように走る. 〈他望着天空中～的几片乌云〉空を飛ぶようにかける黒雲をながめていた.

〔飞虫〕 fēichóng 〔名〕① 飛ぶ虫. ② 飛鳥. 鳥.

〔飞出〕 fēi, chū 〔動〕飛び出す. 〈从他手上～了多少帽子！〉いったいどれだけの人が彼によって罪を着せられたことか.

〔飞刍挽粟〕 fēi chú wǎn sù 〔成〕人にまぐさとアワやコメを車に積んで運ばせ, 急いで届けさせる; (《漢書·主父偃傳》).

〔飞船〕 fēichuán 〔名〕① 飛行船. 航空船. ＝'飞艇' ② 宇宙船. ＝'宇宙飞船'

〔飞弹〕 fēidàn 〔名〕軍 ① 自動飛行装置を備えた爆弾·誘導弾. ② 流れ弾. それ弾. ③ 不規弾.

〔飞刀〕 fēidāo 〔名〕① 刀を使うことの速いこと. 〔～乱斫〕〔成〕同上; (《北史·奚康生傳》). ② 刀を投げて人を殺すこと. ③ 機 舞いカッター.

〔飞得不高〕 fēide bù gāo 〔諺〕('摔得不重'と続いて)高く飛ばなければひどくは落ちない. 喩 ひかえ目に災いなし. 出る杭は打たれる. 雉も鳴かずば打たれまい.

〔飞抵〕 fēidǐ 〔動〕飛行機で到着する. 〈我们从堪培拉～阿德雷德的机场时, 就认识了她〉私たちはキャンベラから飛行機でアデレードの空港に着いた時に, 彼女と知り合った.

〔飞地〕 fēidì 〔名〕(国際法上·行政上の)飛び地; 大きな所有地から離れて所在する小面積の土地を指すこともある.

〔飞碟〕 fēidié 〔名〕① 空飛ぶ円盤. UFO. ② 俐 射撃の標的に使うクレー. 〔～靶〕クレーピジョン; 射撃. 〔～射击〕トラップ射撃. スキ

ート射撃．クレー射撃．

[飞动] fēidòng 〔形〕躍動的である．いきいきしている．<神采～>表情がいきいきしている．<笔势～>筆勢に躍動感がある．<他的字很～>彼の字は躍動的である．

[飞短流长] fēi duǎn liú cháng 〔成〕①あれやこれやと人の悪口を言う．うわさを流す．根拠のないことを言って人を中傷する；（《水滸·21》）．②雰囲気づくりをする；‘飞’は‘蜚’とも書く．＝‘放空气’

[飞蛾] fēi'é 〔名〕(昆)ガ(蛾)．[～赴火][～扑灯][～扑火][～投火][～灯火]〔諺〕ガ(蛾)が火中に入る．(喩)飛んで火に入る夏の虫；‘自取灭亡’〔みずから滅亡·身の破滅を求める〕と続く；（《梁書·到溉傳》）．[～玩ル火]〔歇〕ガ(蛾)が火遊びをする．(喩)（‘若焰烧身’〔炎で身を焼く〕あるいは‘自须丧’〔みずから死ぬ結果になる〕と続き）みずから災いを招く．飛んで火に入る夏の虫．[～槭]（植）クスノハカエデ．

[飞耳] fēi'ěr 〔名〕遠方のことをよく聞く耳．<四聪阙～之听>四方の視聴を広めるにも、遠方のことをよく聞く耳が欠けている；（梁武帝《求言詔》）．[～长目]〔成〕遠方のことを見聞できる耳目；（《管子》）．

[飞发] fēifà 〔動〕(方)理髪する．＝‘理发’；(広)．[～铺]理髪店．

[飞风] fēifēng 〔名〕早口で話す言葉．〔形〕風のごとく急速なさま；異常に迅速なもののたとえ．＝‘飞快’<闻此消息，～便去报知>この話を耳にすると、飛ぶようにはやく知らせに行った；（《醒世·20》）．

[飞凤迎鸾] fēi fèng yíng luán 〔成〕鳳ほうが鸞らんにいどみかかる；‘凤’は雄、‘鸾’は雌のおおとり．<斗了良久，浑如～>まるで鳳が鸞にいどみかかるように長い間戦った；（《水滸·31》）．

[飞凫] fēifú 〔名〕(書)①飛んでいるカモのように速いことのたとえ．②矢の別名．③船の別名．

[飞袱子] fēifúzi 〔名〕にせ札を遣う人．

[飞赴] fēifù 〔動〕(書)飛行機で赴く．空路赴く．

[飞阁] fēigé 〔名〕(書)飛閣．高層建築物；御殿や掛け橋など．

[飞觥走斝] fēi gōng zǒu jiǎ ＝‘飞觥献斝’，‘飞觥限斝’〔成〕酒を飲み、杯のやりとりをする；酒を飲むことをいう；（《元曲·趙禮讓肥·1》）．

[飞钩] fēigōu 〔名〕昔の武器の名；‘铁鸱脚’ともいう．四つの鋭利な鉤はりを鉄線で結び、輪にひもをつけ、人の集まっている所に投げて、一度に二人を引きよせる．

[飞归] fēiguī 〔名〕(数)珠算での二桁けたの数の割り算計算法．珠算乗除の九九．＝‘飞除’〔動〕飛行機で帰る．空路帰る．

[飞滚] fēigǔn 〔動〕砂やほこりなどが飛び舞う．<土还在～着>ほこりがまだ舞っている．

[飞过] fēiguò 〔動〕飛んで通過する．飛び越える．<～大洋>大海を越える．<飞机～上海>飛行機が上海を通過する．<飞机从山顶上～>飛行機が山の上を通過する．[～海]〔熟〕(方)1)平気で天を欺く；隠し帳簿をつくって金をごまかすことなど．＝‘瞒天过海’ 2)順序をとび越える；文化大革命時、所属の党機関の承認を待たずして、上部権力によって入党することなど．3)(旧)明清時代、地方官3年の任期を終えた役人が、中央に賄賂わいろを贈るなどして人より早く任官すること．

[飞海蛾] fēihǎi'é 〔名〕(魚)テングノオトシゴ．

[飞航] fēiháng 〔動〕飛行する．＝‘飞行’[～式]飛行式(の)．有翼(の)．[一导弹]有翼ミサイル．[一火箭]有翼ロケット．

[飞红] fēihóng 〔動〕(顔を)ぱっと赤くする．<～了脸>顔をぱっと赤らめた．<她不觉把个粉脸羞得～>彼女は恥ずかしさのあまり、思わず白い顔を赤くした．<脸上～>顔に朱がさす；（《醒世·20》）．<那妇人看了，～了脸，…>その婦人は見て、ぱっと顔を赤らめ、…；（《水滸·46》）．〔形〕真っ赤である．＝‘绯红’<她一时答不上，急得满脸～>彼女はとっさに答えられなくて、焦って顔じゅう真っ赤になった．<只见晴雯独卧于炕上，脸面烧的～>ふと見ると晴雯がひとりオンドルに横たわっていて、顔が熱のために真っ赤です；（《紅樓夢·52》）．

[飞狐] fēihú 〔名〕(動)ムササビ．

[飞弧] fēihú 〔名〕(機)閃絡せんらく．弧絡こらく．アーク·オーバー．

[飞壶] fēihú 〔名〕(方)客が水増し請求され支払った酒代；(北京)．

[飞花] fēihuā 〔名〕(紡)(紡績時の)綿くず，落綿．[～碎玉]水玉がとび散るさま．〔動〕(fēi，huā)①(木綿製品が古くなって)綿くずが出る、糸がほつれる、あて布がはずれる．<他那双棉鞋都～了>彼のあの木綿靴はすっかりぼろぼろになっている．②(方)(まとまったものが)ばらばらになる；(天津)．<一本字典都翻～了>一冊の字典が(使って)ばらばらになってしまった．

[飞蝗] fēihuáng 〔名〕(昆)①バッタ．トノサマバッタ．②イナゴ．

[飞黄] fēihuáng 〔名〕①神馬の名．②(方)ビラ；(貴州)．<大街小街贴满了讽刺的～>道という道には風刺したビラがいたるところにはってあった．

[飞黄腾达] fēi huáng téng dá ＝‘飞黄腾踏’〔成〕とんとん拍子に出世する；‘飞黄’は伝説中の神馬；（韓愈《昌黎先生集·符讀書城南》詩）．<在封建社会，一旦中了状元，马上就会～起来>封建社会ではいったん‘状元’〔科挙の殿試〕に合格すると、すぐさまとんとん拍子に出世した．<莫非他有遗腹之子，可以～的么？>あの方に遺腹の子があって、志を得、立身出世することができる、ということではありますまいか；（《紅樓夢·120》）．<他经解之才，早晚～>彼には科挙首席合格の才があり、早晩一躍出世する；（《警世·17》）．

[飞灰] fēihuī 〔名〕燃料が完全に燃え尽きた後、空気中に残って含まれている不燃焼部分の粉末状の鉱物質の粒子．

[飞魂(ル)] fēi，hún(r) 〔動〕たまげる．肝をつぶす．<我吓得飞了魂ル>私は驚いて肝をつぶした．

[飞祸] fēihuò 〔名〕降ってわいた災い．意外な災害．<呈为兄遭～代伸冤抑事，…>兄が不慮の災難に遭いましたため、本人に代わって無実の罪になることを上申いたし、…；（《紅樓夢·86》）．<谁知命里官星不现，～相侵>意外にも、出世の運には巡り合えず、かえって思いもかけない災難に遭いました；（《醒世·1》）．

[飞机] fēijī 〔名〕①飛行機．航空機．[～保险]航空(機)保険．[～播种](農)航空播種はしゅ．空中播種．[～场]飛行場．空港．＝‘机场’[一电台](通)飛行場局．[～乘员]航空機乗員．[～发电机](機)機上発電機．[～发动机](機)航空原動機．[～合金](化)ジュラルミン．[～后掠](軍)掃飛そうひ．[～计算机](機)航法計算器．[～驾驶员]操縦士．パイロット．[～交货]飛行場渡し．[一价格](貿)出荷地で貨物を航空機に積み込むことで受け渡しする価格；FOB値段．[～库]格納庫．エアロシェッド．[～雷达]機上レーダー．[～螺旋桨]空中プロペラ．[～模型]模型飛行機．[～喷纷][～喷雾](農)航空散布．空中散布．[～票]飛行機の切符．航空券．搭乗券．航空切符．チケット．[～平台](空)ヘリポート．[～汽油]航空ガソリン．[～牵引](体)飛行機曳行えいこう；グライダー．[～师](方)パイロット；(広)．[～失事][～事故]飛行機事故．航空事故．＝‘飞行事故’[～式导弹](軍)巡航型ミサイル．[～梯级]飛行機のタラップ．[～跳伞]飛行機から落下傘で降下する．[～头] 1)飛行機のエンジン部．2)リーゼント·スタイル；髪型．[～头发]リーゼント·スタイル；前髪をひさし状にポマードで固めた髪型．[～维修][～保养][～维护]航空機整備．[～尾灯]機尾灯．[～下蛋]俗に飛行機が爆弾を落とすこと．＝‘飞鸡下蛋’[～信号]対地信号．[～蓄电池](機)機上蓄電器．[～袖](方)ジャケット；(広)．[～液压系统](機)飛行機(航空)油圧系統．[～用炮]飛行機装備砲．[～邮票]エアー·チケット．[～员]パイロット．[～运费](貿)航空運賃．[～运输险](貿)空輸保険．[～噪音][～噪声]航空騒音．[～照明](機)航空機照明．[～制造厂]航空機製作所．[～制造业][～制造工业]航空機工業．飛行機製造工業．②(方)不良青少年；(四川)．<听说大码头～流氓多>波止場には不良青少年やごろつきが多いということです．

[飞架] fēijià 〔名〕大きな橋を指す．〔動〕(橋などを)空高く架ける．<铁桥～南北>鉄橋が南北に高々と架かっている．

[飞剪] fēijiǎn 〔名〕(機)フライ·シャー．[～机]走行剪断せんだん機．走間剪断機．

[飞剑] fēijiàn 〔動〕剣を投げて人を殺す；昔の伝説によると、剣術の達人は数十里のむこうの人を殺した．

[飞溅] fēijiàn 〔動〕(四方に)ぱっと飛び散る．<浪花～>波しぶきがぱっと散る．<茶碗打破了，茶水打得四处～，…>コップは割れ、お茶は四方に飛び散り、…．

[飞江] fēijiāng 〔名〕(旧)川や湖を渡るための道具．<城外李逵乘着～逼近城来>城外の李逵りきは‘飞江’に乗って城に迫って来た；（《水滸·100》）．

[飞将军] fēijiāngjūn 〔名〕①優れた勇ましい将軍；もと漢の李広を指した．②敏捷びんしょうな人を指す．③(体)スカイ·ダイバー．＝‘跳伞运动员’

[飞脚] fēijiǎo 〔名〕交互に両足を頭よりも高くあげる旧式武術の一つ．<踢～>同上をする．<一时又打个～给他看>続いて‘飞脚’の形を彼に披露してみせた；（《兒女·16》）．

[飞捷] fēijié 〔形〕(旧)速い．すばやい．<～报来>すばやく知らせてきた；（《水滸·44》）．

[飞进] fēijìn 〔動〕飛び込む．<飞机～云里去了>飛行機が雲の中に入っていった．<房间里～一只燕子>部屋の中にツバメが一羽飛び込んできた．

[飞酒] fēijiǔ 〔動〕(旧)酒杯を人に渡して飲ませる．<索巨觥～，饮不尽者罚之>大きな酒杯を持ってこさせ、人に酒を飲ませ、飲みきれない者は罰しました；（《古今·40》）．

[飞举] fēijǔ 〔動〕(旧)飛翔ひしょうする．仙人になる．<汝但饵百花，自能身轻～>あなたは花だけを食べていらっしゃれば、身が軽くなって、天に昇ることができる；（《醒世·4》）．

[飞开] fēikāi 〔動〕さっと開く．<办公室的门～，闯进一个人来>事務所の戸がぱっと開き、一人の人が飛び込んできた．

[飞空] fēikōng 〔動〕空を飛ぶ．[～蹑壁](旧)忍者や盗賊の飛鳥の早業をいう．(例)<就是他帐下那班奔走的健儿，也是一个个有～之能，虎跳龙拿之技>たとえ幕下の衛士といえども、いずれもおとらぬ武芸に秀でた兵ぞろいです；（《兒女·18》）．

[飞快] fēikuài 〔形〕①飛ぶように速い．素早い．<～地跑着>飛ぶように速く走っている．<～地作准备>素早く準備をする．<卖得～>飛ぶように売れる．<～地从眼前消失了>目の前からさっと消えた．

〈吆喝一声，～地跑出二门不见了〉一声あげると猛スピードで二の門を出て見えなくなった．② 非常に鋭利である．〈镰刀磨得～〉かまはするどく研がれている．

[飞来] fēilái 〔動〕① 飛んでくる．〈～了好多麻雀〉たくさんのスズメが飛んできた．〈小鸟～飞去〉小鳥が飛びかう．② 旧 ころがりこむ．〈意外的荣华，～的富贵〉思いがけない栄華，棚ぼた式の富貴；（《兒女・40》）．

[飞来风] fēiláifēng 〔名〕方 旧 もっぱら故意に難癖をつけて財物をゆすり取るならずもの．＝'吃非的'；北京．

[飞来峰] fēiláifēng 〔名〕旧 急なこと．突然やってくることのたとえ．〈这是姑娘～的心事，…〉これが彼女の突然の心配事であり，…；（《兒女・28》）．

[飞来凤] fēiláifèng 〔熟〕飛んできた鳳凰．転 棚からぼたもち．勿怪の幸い．意外な福．

[飞来福] fēilái fú ＝'飞来凤転'

[飞来横祸] fēi lái hèng huò 〔成〕① 降りかかってきた災い．＝'飞灾' ② 意外な災いが降りかかってくる．

[飞来蜢] fēiláiměng 〔熟〕方 棚ぼた式のこと；回．

[飞来燕子独脚伙] fēilái yànzi dújiǎohuǒ 〔諺〕（'本地麻雀帮手多'と続き）よその土地から飛んで来たツバメは独りぼっちだが，土地のスズメには手助けしてくれるものが大勢いる．転 土地の者はよそ者より何をするにしても有利である．

[飞利] fēilì 〔名〕方 高い利息．法外の利息；又 副・鎌；河南．〈吃～〉高利をとり生活をする．〈～贷款〉高利で金を貸す．〈光想吃～，不好好劳动生产，哪会行？〉法外な利息で食べようとばかりしていて，まっとうに生産労働しないでは困るじゃないか．〔形〕方 ① 鋭い；切れ味がすばらしい．鋭利な．＝'犀利'；回，又 旧．〈袖中掏出一把～的小刀，…〉そでから小さな見るからに切れそうな刀を一振り取り出し，…；（《老残・5》）．② ひどい．＝'厉害'；回．

[飞帘] fēilián 〔名〕① 植 ヒレアザミ．ヤハズアザミ；キク科．② 風の神．風神．

[飞廉] fēilián ＝'飞帘②'

[飞灵] fēilíng 〔形〕霊験あらたかである．

[飞溜] fēiliù 〔名〕高い所から急速に落下する水流．

[飞龙] fēilóng 〔名〕① 転 帝王のたとえ．② 駿馬を指す．[～活跳] 方 元気よく飛びまわるさま；閩．③ 鳥 エゾライチョウ．＝'榛鸡' ④ 転 天駆ける竜；英雄のたとえ．[～乘云] 〔成〕竜が雲にのって天に上る．転 英雄が時に乗じて勢いを得る．

[飞龙掌血] fēilóngzhǎngxuè 〔名〕植 サルカケミカン．

[飞楼] fēilóu 〔名〕転 飛閣．摩天楼．空高くそびえる建物．〈两边～插空〉両側に飛閣が空高くそびえています；（《紅樓夢・17》）．

[飞掠] fēilüè 〔動〕飛んで行く．かすめるように飛ぶ．〈鸟儿～于水上〉鳥が水面をかすめるように飛んでいる．〈海燕忽然向海面俯冲，迎着波涛向远处～而去〉ウミツバメが突然海面に向かって急降下をしたかと思うと，波をかすめてはるかかなたに飛び去っていった．〈子弹嗖嗖地从身边～而过〉弾丸がひゅんと音をたてて体のそばをかすめていった．

[飞轮] fēilún 〔名〕① 機 はずみ車．勢車．とび車．フライホイール．②（多く儿化して）自転車の後輪の歯車．③ 北 フライ・ホイール．④ 体 フリー・ホイール；自転車．

[飞螺] fēiluó 〔名〕① 貝 ツキヒガイ．② 食 ツキヒガイの貝柱．

[飞马] fēimǎ 〔動〕ウマに乗って飛ぶように速く駆ける．ウマを飛ばす．〈我～赶回家，…〉私はウマに乗って疾駆して家へ戻り，….〈～立刻给父亲送去〉ウマを飛ばしてさっそく父に届けた；（《兒女・34》）．

[飞马座] fēimǎzuò 〔名〕天 ペガサス座．

[飞蚂蚁] fēimǎyǐ 〔名〕虫 ハアリ．

[飞毛腿] fēimáotuǐ 〔名〕韋駄天．足の速い人．〈你这么快就回来了，真是个～！〉きみはこんなに早く帰って来たんだね，まったく足の速い人だ．

[飞棉] fēimián 〔名〕綿ぼこり．

[飞沫] fēimò 〔名〕① しぶき．[～传播][～传染][～感染] 医 飛沫感染．飛沫伝染．② 化 しぶき．水煙．③ 気 はね波．

[飞鸟] fēiniǎo 〔名〕飛んでいる鳥．飛鳥．[～尽，良弓藏]〔成〕飛ぶ鳥がいなくなると，よい弓矢はしまわれる；天下定まって功臣の捨てられること；《史記・淮陰侯列伝》には'高鸟尽，良弓藏'とある．

[飞奴] fēinú 〔名〕'信鸽'〔伝書バト〕の別名．

[飞女] fēinǚ 〔名〕方 不良娘；回．

[飞盘] fēipán 〔名〕① 体 円盤投げ．② フリスビー．＝'弗利斯比'

[飞跑] fēipǎo 〔動〕① さっと逃げる．素早く逃げる．② 飛ぶように走る．韋駄天走りする．〈战士们朝着山坡～过去〉戦士たちは山腹めがけて飛ぶように走っていった．

[飞蓬] fēipéng 〔名〕植 ヨモギ．エゾムカシヨモギ；キク科．＝'蓬'

[飞片] fēipiàn 〔動〕旧 名刺を置いてくる．名刺を渡す．〈轿过之外，一概～〉車で通ったところには，すべて名刺を置いてくる；（《官場・44》）．[～谢步]訪問した際，名刺を投じて，答礼訪問を表す；（《官場・9》）．

[飞票] fēipiào 〔名〕旧 緊急な逮捕状．

[飞瀑] fēipù 〔名〕飛瀑．高い所から落下する滝．〈万丈～〉万丈の飛瀑．

[飞起] fēiqǐ 〔形〕方 旧 はなはだしい；補語に用いる；回．〈价钱贵～〉値段がとっても高い．

[飞签(儿)] fēiqiān(r) 〔名〕① 付箋．〈贴上～〉付箋をはる．② 荷札．

[飞签火票] fēiqiān huǒpiào 〔熟〕旧 火急の．急を要する．〈～要紧的话〉急を要する重要な話．火急を要する話；（《兒女・28》）．

[飞潜动植] fēi qián dòng zhí 〔成〕さまざまな動植物；'飞'は空中，'潜'は水中．

[飞枪] fēiqiāng 〔名〕投げ槍；武器．

[飞墙走壁] fēi qiáng zǒu bì 〔成〕旧小説中で，武術を練った人が身軽で，屋根を飛び越え，塀に登れることを形容する．〈张胡子，你经常说你小时候练过武打气功，可以～，怕是吹牛吧？〉張胡子，きみはいつも小さいころ武術の修練をやり，気功を修め，屋根を飛び越え，塀に登れるといっているが，大ぼらなんだろう．

[飞抢] fēiqiǎng 〔動〕旧 飛ぶように急ぐ．〈～上楼去〉どんどんと急ぎ足で2階へ躍り上がった；（《金瓶梅・9》）．

[飞桥] fēiqiáo 〔名〕高く架かった橋．

[飞禽] fēiqín 〔名〕鳥類．[～走兽]鳥獣類．

[飞去] fēiqù 〔動〕飛び去る．〈飞机向南方～〉飛行機が南の方へ飛び去った．[～来][～来镖]ブーメラン．

[飞泉] fēiquán 〔名〕①（がけから噴出する）泉．②（断崖絶壁などにかかった）滝，飛瀑．

[飞券] fēiquàn 〔名〕昔の為替類の券．

[飞绕] fēirào 〔動〕飛び回る．ぐるぐる飛ぶ．〈两只苍蝇在我的胳膊上～〉2匹のハエが私の腕のまわりをぐるぐる飛んでいる．

[飞人] fēirén 〔名〕体（走り高跳び・走り幅跳び・徒競走などの）優秀なスポーツマンに対する美称．鳥人．

[飞散] fēisàn 〔動〕①（煙や雲などが）空中に広がり薄くなる．〈一团浓烟在空中～着，由黑色渐渐变成灰白〉一塊の濃い煙が空中に広がって，黒からだんだんと薄灰色に変わった．②（鳥などが四方に）散らばる，飛散する．〈麻雀听到枪声而～〉スズメが銃声を聞いて飛散した．

[飞沙] fēishā ＝'飞砂'〔名〕舞っている砂．飛砂．〔動〕砂を飛ばす．[～走石]〔成〕砂を飛ばし石を走らす．転 1）風が強いこと．例〈骤然狂风大作，～，天昏地暗〉突然の強風が吹き荒れ，砂や石を飛ばし，あたりは真っ暗になった．例〈大风起～，不见了皂角林大王〉大風がまき起こり，砂や石を吹き飛ばしたかと思うと，皂角林大王の姿が見えなくなった；（《警世・36》）．2）急にある世論をもりあげること；（《搜神記・3》）．

[飞上] fēishàng 〔動〕飛び上がる．〈～树枝〉木の枝に飛び上がる．〈～天空〉空に上がる．

[飞升] fēishēng 〔動〕① 天に舞い上がる．（空高く）飛び上がる．飛んで上昇する．〈不一会儿，风筝便飘然～〉まもなく凧がゆらゆらと揚がった．〈只要将那道士送给我的金丹吃下去，就会～〉あの道士が私にくれた金丹を飲めば，空高く飛び上がることができよう；（《魯・故・奔》）．② 修道者が仙人となって仙界に昇る．昇仙する．〈因自为早晚就要～，…〉自分はどのみち昇仙すると考えていたので，…；（《紅樓夢・13》）．[拔宅～]一家全員がそろって仙界に昇る．家を出て仙人になる；（《太平廣記・14》）．③ 経（相場・価格が）奔騰する．＝'猛涨'

[飞声腾实] fēi shēng téng shí 〔成〕評判もすばらしく，内実も優れている；（《北史・周宗室傳論》）．

[飞虱] fēishī 〔名〕① 虫 セジロウンカ；イネの害虫．② 虫 シラミバエ．

[飞石] fēishí 〔名〕昔の防衛用の道具；石を大木の上に置き，発射して敵を攻撃するもの．

[飞矢] fēishǐ 〔名〕飛んでくる矢．〈中～而死〉飛んでくる矢にあたって死んだ；（《後漢書・劉表傳》）．

[飞驶] fēishǐ 〔動〕（車が）飛ぶように走る．〈火车在铁道上～〉汽車が線路の上を飛ぶように走る．

[飞逝] fēishì 〔動〕飛ぶように過ぎ去る．飛ぶように早く消え去る．〈岁月～〉年月が飛ぶように過ぎる．〈时光～〉時がまたたく間に過ぎ去る．〈流星～〉流れ星が飛ぶ．〈天上是蓝粉粉的，有白云在～〉空は青く晴れ，雲は飛ぶように流れていく．

[飞书] fēishū 〔名〕① 旧 匿名の書・手紙．② 至急の書信．〔動〕旧 すぐさま書簡を出す．

[飞熟] fēishú（又 fēishóu）〔形〕習熟している．よく慣れている．熟練しきっている．よく手慣れている．〈用工具用得～〉道具使用に慣れきっている．〈他把家谱与地图都背得～〉彼は家系図と地図をすべてすっかり覚えていた．〈现在他口中把'政治''运动''地位'等词运用的～〉いま彼は「政治」，「運動」，「地位」などの言葉の遣い方に習熟している．

[飞鼠] fēishǔ 〔名〕動 ① ムササビ．② 方 コウモリ．＝'蝙蝠'；広．

[飞霜六月] fēi shuāng liù yuè 〔成〕無実の罪で獄死したものの恨みをいう；鄒衍が燕の恵王に忠誠であったにもかかわらず，無実の罪をきせられ獄に入れられ，天を仰ぎ号泣，天は彼を哀れみ6月なの

F

に霜をふらしたという故事から；（《元曲・竇娥冤・2》）.

[飞丝] fēisī〔名〕(虫) カゲロウ.

[飞速] fēisù〔形〕飛ぶように速い. ＝'飞快' <～发展>急速に発展する. <发展得多么～！>発展がなんと速いことか. <一辆救护车～驶进医院去了>一台の救急車が飛ぶように病院に入って行った. <老尼姑见他失了锐气, 便～的, 关了门>老尼は彼が鋭気を失ったのを見て、すぐに素早く門を閉めた；（《魯・吶・阿》）.

[飞腾] fēiténg〔動〕① 急速に飛び出す.（高い遠い所へ）勢いよく飛び上がる. <瑞全的想像极快的～到将来>瑞全の想像は将来のことに急に飛んだ. ② 急速に上昇する. <黑烟～>黒煙が立ち昇る. ③ 暴騰する. <物价～了>物価が暴騰した. ④ (旧) とんとん拍子に出世する. 飛躍する. <吾每谓兄必非久居人下者, 今所吟之句, ～之兆已见>私は常々あなたは決していつまでも人の下にいらっしゃるお方ではないと思っておりましたが、いま吟詠なさいました句には、すでに御栄達の兆しが現れております；（《紅樓夢・1》）.〔名〕暴騰.

[飞梯] fēitī〔名〕昔の城を攻める道具；木製で長さは 2，3 '丈'. 頭に輪が二つ通してあり、城壁にかける.

[飞天] fēitiān〔名〕飛天；仏教壁画や石刻像の中で、空中を飛び舞う神.〔動〕空を飛ぶ. [～大侠]スーパーマン；アメリカ映画の主人公. ＝'超人'

[飞天光棍] fēitiān guānggùn〔熟〕(白) 腕前の優れた土地のごろつき.

[飞天航海] fēi tiān háng hǎi〔成〕空を飛び海を渡る.

[飞天落地] fēi tiān luò dì〔成〕散り散りばらばら. <他们的军队全叫我们赶的～>彼らの軍隊はわれわれに追われて、散り散りばらばらになってしまった.

[飞天鳙蟧] fēitiān qínláo〔熟〕(方) ビル専門に荒らしまわる賊. 塀などによくよじのぼるこそどろ；(罵).

[飞天夜叉] fēitiān yèchā〔熟〕天空を飛ぶ夜叉；'夜叉'は幽鬼を食べる、あるいは足の速い幽鬼. 仏教では人を食べる悪鬼とする.

[飞天长] fēitiānzhǎng〔名〕(方) カミキリムシ；[北京]. [～似的]鼻水をすする音がたいへんよく響くさまをいう.

[飞条] fēitiáo ＝'飞书〔名〕①'

[飞帖打网] fēitiě dǎwǎng〔熟〕(方) 案内状をまき取り込む. (喩) 冠婚祭礼にかこつけて金を集める；[天津].

[飞艇] fēitǐng〔名〕① 飛行船. ＝'飞船' ② 軽航空機. ③ (軍) 飛行艇.

[飞腿] fēituǐ〔名〕中国舞踏の跳躍動作の一種.

[飞蛙] fēiwā〔名〕(方) (動) アオガエル. ＝'树蛙'

[飞往] fēiwǎng〔動〕空路(…に)向かう；[不完]. <～北京>空路北京へ向かう.

[飞文] fēiwén〔名〕① 匿名の張り紙の類；根拠もなく、検討すべくもない文書. [流言～]流言と怪文書. ② 急ぎの文書.

[飞蚊症] fēiwénzhèng〔名〕(医) 飛蚊症. ＝'飞蝇症'

[飞吻] fēiwěn〔名〕投げキッス.〔動〕同上をする.

[飞舞] fēiwǔ〔動〕舞うように空中を飛ぶ. 飛び舞う. 舞い上がる. <雪花～>雪が飛び舞う. <白云～>白雲が舞う. <笛声飘扬地在空中～>笛の音は風に乗って空中を漂っている. <几个花脚蚊子在下面～>何匹かのハマダラカ(蚊)が下をぶんぶん飛び回っている.

[飞锡] fēixī〔動〕(書) 僧侶が巡遊する.

[飞下] fēixià〔動〕(飛んで)おりる. <房上～一只鸽子>家の上からハトが一羽舞いおりた.

[飞翔] fēixiáng〔動〕(ぐるぐると旋回して)飛ぶ. 飛翔する；やや書面語的. <鸽子在天空～>ハトが空を旋回しながら飛んでいる. <一种莫名的恐怖在这小小的房间里～, 渐渐地压下来>一種の言い表せない恐怖が、この小さな部屋の中で飛び回り、次第に迫って来た.

[飞向] fēixiàng〔動〕(…に向かって)飛ぶ；[不完]. <～东方>東へ飛ぶ.

[飞屑挡板] fēixiè dǎngbǎn〔連〕切粉除けカバー.

[飞星] fēixīng〔名〕流れ星；急ぐことを形容する. <四个人～赶去, …>4 人は飛ぶがごとくに追いかけ、…；（《警世・15》）. [～火戳(的)] (方) 急ぐさま；[四川]. (例) <～地朝灶屋外面冲去>急いで炊事場から飛び出した.

[飞行] fēixíng〔動〕飛行する. <今天的天气能～吗？>今日の天気で飛べますか. <她的心静下来, 思想却开始了～似的路程>彼女の気持ちは落ち着いてきたけれども、思考は飛行のような旅路を始めた.〔名〕飛行. [～安全]飛行安全. [～编队]飛行編隊. [～表]フライト・テーブル. [～表演][～展览] (軍) エア・ショー. [～病]航空病. [～大队]飛行大隊. [～发动机][～引擎]航空エンジン. [～方向] (機) 機首向き. 機首方向. [～风镜] (軍) 航空眼鏡. [～服]飛行服. 航空服. [～负荷表] (軍) 荷重表. [～高度]飛行高度. [～跟踪] (軍) 飛行監視. [～轨道]飛行トラック. [～轨迹]飛行経路. [～航程记录器]飛行距離記録器. [～航线]航空路. レーン. [～集合] 1) 警備の裏をかいて迅速に集合する. 2) 同上の集まり方. [～集会]山猫集会. 山猫デモ. [～极限]飛行限界. [～计划][～时刻表]飛行計画. 運航計画. [～记录] (体) 航空記録；グライダー. [～技能][～熟练程度] (軍) 操縦練度. [～技术]飛行技術. ＝'驾驶术' [～甲板] (軍) 陸着甲板. 飛行甲板. [～仪] (写) ブラック・ボックス. [～津贴][～补助] (軍) 航空手当. [～距离]飛行距離. レンジ・アビリティー. 行動距離. [～军官] (軍) 飛行幹部. 飛行将校. [～科学]飛行力学. [～控制] (軍) 航進統制. 飛行統制. [～口粮][～给养][～食盒] (軍) 航空糧食. ＝'机上食盒' [～路线][～路径] (軍) 飛行経路. ＝'航线', '航迹' [～罗盘系统]航空機コンパスシステム. [～帽]飛行帽. 航空帽. 航空ヘルメット. [～模拟机][～模拟装置]飛行シミュレーター. フライト・シミュレーター. [～疲劳症] (軍) 航空疲労. [～器](広義の)航空機；気球・飛行機・ロケット・人工衛星・宇宙船など. [～人员]航空勤務者. [～日志][～记录簿]飛行日誌. [～时间]飛行時間. [～试验] (軍) 飛行試験. [～手套]航空手袋. [～术][～技术] (軍) 航空法. ＝'航空学' [～速度] (軍) 飛翔速度. [～条件] (軍) 飛行条件. [～效率] (機) 飛行効率. [～员]飛行機のパイロット. 航空士. [～云]飛行機雲. ＝'凝结尾迹' [～障碍] (軍) 飛行障害. [～指南]エアマン・ガイド. [～中队][～队] (軍) 飛行隊. [～姿态]飛行姿勢.

[飞熊入梦] fēi xióng rù mèng〔成〕君主が賢臣の輔佐を得る予兆のたとえ；周の文王が太公望呂尚に出会った時、飛熊が夢の中に飛びこんできたという伝説による.

[飞旋] fēixuán〔動〕空中で旋回する. <鸟ル在林间～>鳥が林の中を飛び回っている. <仿佛这个少年已经随着什么东西升华, 向着高空～而去>まるでこの少年は、すでに何かについて昇華し、高い大空に向かって飛翔し旋回して行くようである. <他那爽朗的笑声不时在我耳边～>彼のあの朗らかな笑い声がしじゅう私の耳元を飛び回っている.

[飞雪] fēixuě (書)〔動〕雪がしきりに降る；口語では'飞雪花ル'という.〔名〕空から舞い落ちる雪. 飛び散る雪片. <～似杨花>飛び散る雪はヤナギの綿に似ている；（蘇軾《少年遊》詞）.

[飞檐] fēiyán〔名〕(建) 反りひさし. 反り型の軒；また、高い軒. <～凌空>反りひさしが空高くそびえている.〔動〕(書) 軒を素早く走る. [～走壁]〔成〕軒から軒へと、また壁の上を飛ぶように素早く走る；忍者や盗賊の飛鳥の早業をいう. (例) <听人说是个了不起的～之徒！>聞くところではたいしたもので、軒から軒へと飛び歩き、壁の上をも歩くという手あいだそうだ. <这个人本来是一个～的贼>この人はもともと動作のすばしこいどろぼうだった；（《二十年・26》）. (例) <他会～之能>彼は軒を飛び越え、壁を登って歩く術を会得しておる；（《三俠・12》）. (例) <流落在此, 则一地里做些～、跳篱、骗马的勾当>ここに流れてきて、もっぱら忍び込みやウマ泥棒などの事ばかりをやっている；（《水滸・46》）.

[飞眼(ル)] fēi, yǎn(r)〔動〕秋波を送る. 横目を使う. 目で情意を伝える. [～传情]秋波を送って自分の情意を伝えること；（《老残二集・3》）.

[飞眼风(ル)] fēi yǎnfēng(r)〔熟〕＝'飞眼(ル)' <飞了眼风>流し目を送った.

[飞雁] fēiyàn〔名〕(鳥) カリ. ガン.

[飞燕] fēiyàn〔名〕飛燕；身のこなしが敏捷なことのたとえ. [～式跳水] (体) ダイビング. 飛び込み.

[飞燕草] fēiyàncǎo〔名〕(植) チドリソウ. ヒエンソウ.

[飞扬] fēiyáng〔動〕巻き上がる. 舞い上がる. わき上がる. <尘土～>ほこりが舞い上がる. <歌声～>歌声がわき上がる.

[飞扬跋扈] fēi yáng bá hù〔成〕得意になってかって気ままに振る舞うこと；もと(貶)ではないが、現代では(貶)；（《北史・齊高祖紀》）. <～的军阀作风>横暴を極めた軍閥のやり方.

[飞扬草] fēiyángcǎo〔名〕(植) ミマニシキソウ.

[飞扬浮躁] fēi yáng fú zào〔成〕そわそわしていて重みがない. 落ち着きがない. うわついている.

[飞扬泄越] fēi yáng xiè yuè〔成〕節度なく好きかってなことをする. <把他这～的性子倒也制限住几分>彼の節度なく好きかってなことをするという性格はいく分か抑えられた；（《姻緣・1》）.

[飞也似(地)] fēi yě shì(de)〔連〕飛ぶように. <～地跑去了>飛ぶように逃げて行った. <轿夫～抬去了>かごかきが飛ぶように担いで行ってしまった；（《警世・5》）.

[飞叶子] fēiyèzi〔名〕(方) 手紙；[東北]. <关云天打发长山和大秋带着～连夜奔了桦甸县去>関雲天は長山と大秋に手紙を持たせ、樺甸県まで夜通し走らせた.

[飞蚁] fēiyǐ〔名〕(昆) ハアリ.

[飞逸] fēiyì〔名〕(機) ラン・アウェイ. [～转速]無拘束速度.

[飞翼船] fēiyìchuán〔名〕プロペラ船.

[飞翼式飞机] fēiyìshì fēijī〔連〕(軍) 全翼機.

[飞阴月] fēiyīnyuè〔名〕(書) 10月の別名.

[飞鹰走狗] fēi yīng zǒu gǒu〔成〕タカを飛ばし、イヌを放つ；狩猟のこと. (喩) 賭博や妓女買いにふけるたとえ；（《後漢書・袁術傳》）.

[飞鹰走犬] fēi yīng zǒu quǎn ＝'飞鹰走狗' <每日价～, 街市闲行>毎日賭博や妓女買いにふけって、街をぶらぶら歩いたりする；（《元曲・魯齋郎・1》）.

[飞蝇垂珠] fēi yíng chuí zhū〔成〕疲れて目の前に黒いものが飛んでいるように見えること；（《舊唐書・白居易傳》）.

[飞蝇症] fēiyíngzhèng (医) ＝'飞蚊症'

[飞鱼] fēiyú〔名〕① (魚) トビウオ. [～袋] (白) トビウオの模様のついた弓袋；一説には形がトビウオに似た弓袋. <把枪带住, 取弓箭来

整顿得端正，再插放～内>やりを持ち、弓矢を(すぐ使えるように)きちんと整えたうえで、トビウオの弓袋の中に挿し入れた；(«水滸·35»)．② 魚 サヨリ．③ 優秀な水泳選手に対する美称．

[飞鱼钩] fēiyúgōu〔名〕白 投げて魚を突き刺すもり．<手里也明晃晃拿着～走来>手にはやはりきらきらと光る投げもりを持ってやって来る；(«水滸·19»)．

[飞语] fēiyǔ〔名〕書 うわさ．デマ．＝'蜚语'［流言～］〔成〕流言蜚語ひご．

[飞鸢果] fēiyuānguǒ〔名〕植 ホザキサルノオ；キントラノオ科．

[飞跃] fēiyuè〔動〕① 飛躍する．<中国总是在～，总是不能不～>中国は常に飛躍を続け、常に飛躍しないわけにはいかないのです．<时代是在～着，文章也只好～了>時代は飛躍しつつある、文章も飛躍せざるを得ない．② 飛びかう．<乒乓室里银球～，武术室里雏鹰展翅>卓球場では白球が飛びかい、武術室では若者が練習に励んでいる．③ (鳥が)飛び上がる．〔名〕① 飛躍．<生产发生了一个～>生産に一つの飛躍が生まれた．② 体 ジャンプ．［～滑雪］スキージャンプ．［～台］ジャンプ台；スキー．［～运动］ジャンパー；スキー．③ 哲 止揚．

[飞越] fēiyuè〔動〕① 飛び越える．<～天险>天険を(飛び)越える．<～太平洋>太平洋を飛び越える．②＝'飞扬'<心神～>心が躍る．〔名〕機(電子の)走行．［～角］(電子の)走行角，走向角．［～时间］(電子の)走向時間．

[飞云] fēiyún〔名〕気 流れ雲．飛雲．クラウド・ドリフト．

[飞灾] fēizāi〔名〕不慮の事故．予期せぬ災い．意外な災い．<这不过是一时～>これは一時の災難でしかありません；(«紅樓夢·25»)．［～横祸］〔成〕思いがけない災難．不慮の災禍．＝'飞祸' 例<小妹被汽车撞了，真是想不到的～！>妹が自動車にはねられた、まったく予想もしなかった災難だ．例<希望有什么～落到这一家人的身上>何か思わぬ災難がこの一家にふりかかってこないかと願っている．例<家中又碰见这样～，不知何日了局>家ではまたこのような思いがけない災難にでくわし、いつになったら結末がつくのかわからない；(«紅樓夢·91»)．

[飞仔] fēizǎi〔名〕方 ちんぴら．不良少年；広．

[飞贼] fēizéi〔名〕①(すばしこく屋根や塀を乗り越えて忍び込む)出没自在の賊．② 敵軍の飛行機．

[飞扎] fēizhā〔動〕白 ありもしないことを理由にして人を陥れる．

[飞章] fēizhāng〔名〕白 急変を告げる上奏文．<变起仓卒，谨～奏闻>急変起こりしにより、謹んで取り急ぎ奏聞するしだいであります；(«三國·105»)．

[飞涨] fēizhǎng〔動〕暴騰する．急騰する．<物价～>物価が急騰する．

[飞棹] fēizhào〔動〕白 急速にこぐ．<众船～急回>多くの船は大急ぎでこぎかえった；(«三國·48»)．

[飞针走线] fēi zhēn zǒu xiàn〔成〕① 針仕事の速いたとえ．<～补衬衣>針と糸を素早く動かしてシャツを繕う．<江湖上人称他第一手裁缝，端的是～>世間の人は彼を一流の仕立師と呼んでいますが、確かに針を飛ばし糸を走らす素早さです；(«水滸·41»)．② せっせと針仕事をしているさま．<唐春草读书的时候，蛾眉就远远地坐在墙角落，偷一片灯光，～，可是一声不吭>唐春草が本を読んでいるとき、蛾眉は離れた壁のすみに座って明かりをこっそり借りて、かいがいしく針仕事をするが、一声も声をたてない．

[飞智] fēizhì〔名〕白 思いがけない知恵．<他从贪心里又起了个～>彼は貪欲どんよくからまた思いがけない知恵を出した；(«兒女·31»)．

[飞舟] fēizhōu〔名〕飛ぶように速い船．<浪遏～>波が飛ぶように走る船を遮る．

[飞砖掷瓦] fēi zhuān zhì wǎ〔成〕あれこれ批判する．あれやこれやとがめだてする；(«古今·3»)．

[飞转] fēizhuàn〔動〕(車輪などが)速く回転する．<车轮～>車輪が高速回転する．

[飞子] fēizi〔名〕① 荷札．切符．番号札．引換証．［行李～］荷札．② 方 紙きれ．＝'飞纸'；四川．<是个能够挂帐，能够写～的裁缝师傅>掛け売りの記帳もでき、紙に字も書ける仕立屋である．

[飞走] fēizǒu〔名〕書 鳥と獣．鳥獣．＝'飞禽走兽'<杀害～，不可胜数>鳥や獣を数えきれないほど殺した；(«初拍·37»)．

[飞镞] fēizú〔動〕書 矢を射る．

[妃]

fēi (～子)〔名〕帝王の妻；'后'の次に位する．皇后の意で用いられることもある．

[妃红] fēihóng〔形〕淡紅色である．ピンク色である．

[妃耦] fēi'ǒu〔名〕書 つれあい．配偶．

[妃匹] fēipǐ〔名〕書 配偶．［～之爱］〔成〕夫婦の愛情をいう；(«漢書·外戚傳»)．

[妃嫔] fēipín〔名〕書 帝王の側室の総称．

[妃色] fēisè〔名〕淡紅色．ピンク色．

[妃主] fēizhǔ〔名〕書 皇妃．公主．<有如～之仪>皇妃のようなようすであった；(«靈應»)．

[非]

fēi ① ↔'是' 1)(…で)ない．<～卖品>非売品．<～笔墨所能形容>文章で書き表せるものではない．2) 非ひ．不合理．間違い．<明辨是～>是非を明らかにする．<为～作歹>悪事の限りを働く．②〔副〕'～…不…'．緊縮文の一つの型で、'非'で否定されていることが、'不'で否定していることの条件という関係になっている．1) '不'の後に動詞、形容詞がくる．<我～看完这篇小说不睡觉>私はこの小説を読み終えぬうちは寝ない．<这样的罪犯，必须坚决镇压，～如此不足以平民愤>このような犯人は、断固として処分しなければならない、そうしなければ、民衆の怒りを鎮めることはできない．2) '不'のあとに'可''行''成'の単音節の語がきて'～…不可(不行·不成)'の型を作る．必然性、必要性、決意を強調するのに用いられる．<不按客观规律办事，～失败不可>客観的な法則に従ってやらなければ、失敗するにきまっている．<～用不行的东西，用了不能算是浪费>使わなくてはならないものは、使っても浪費とするわけにはいかない．<我们～把这个技术难关攻下不可>我々はこの技術上の難関を攻めおとさないではおかない．<今朝廷议选河东帅，～石太尉不可>いま朝廷が河東帥を選ぶには石太尉でなければならぬ；(«新編五代»)．3) '～…'．前項'～…不可(不行·不成)'の変型．口頭語では、'不可'などの語を用いなくてもよい．ふつう前の文をうけるときや、反語文に用いる．<不让他去，他～要去>行かせまいとするのに、彼は是が非でも行くと言ってきかない．<你看那一大片乌云，～得下雨>ごらん、あの黒雲を、きっと一雨きますよ．<他不来就算了，为什么～叫他来？>彼が来ないというならそれでいい、どうして来させなくてはならないのか．③〔副〕'～…才…'．緊縮文の一つの型で、'非'で否定されていることが、'才'の後のことの必要条件であることを表す．'～…才行(才成)'の型も用いられる('才'の後に'可'を用いることはできない)．<～把事实摆出来我才相信>事実を示してもらわなければ信じない．<你这病～得打针才能好>きみのこの病気は注射をしなければよくならない．<这件工作让他做也可以，不见得～要你才行>この仕事は彼にやらせてもいい、どうしてもきみでなくてはならないとも思われない．<～亲自去一趟才成>自分で行かなければだめだ．④ 非とする．<～笑>嘲笑ちょうする．<～难>☞ 語彙．⑤ 略 '非洲'〔アフリカ〕を指す．⑥〔副〕方 非常に．十分に；四川．<胸口咳得～痛！>胸がせきでとても痛い．⑦〔名〕姓．

[非本原群] fēiběnyuánqún〔名〕機 非原始群．

[非本质] fēiběnzhì〔名〕非本質．

[非病原菌] fēibìngyuánjūn〔名〕医 非病原菌．

[非财] fēicái〔名〕書 不正によって得た財．<非理不为，～不取>理屈が通らないことはしない、不正な財は手にしない；(«水滸·61»)．

[非产气菌] fēichǎnqìjūn〔名〕土 ガス非産生菌．

[非常] fēicháng〔形〕① 常でない；不完．［～磁矩］機 異常磁気モーメント．［～光线］物 異常光線．［～会议］緊急会議．［～口］非常口．エマージェンシー・ドア．［～射线］機 異常光線．［～时期］非常時．［～信号］機 アラーム・シグナル．② 書 常とは異なる．並ではない．非常に優れている．<果是生得～>はたして風貌ふうぼうが非凡でありました；(«警世·19»)．<这代祖师，虽在山顶，其实道行～>祖師様は山頂にいらっしゃるとはいえ、法力は並ではありません；(«水滸·1»)．<孔明真～人也！>孔明はまことに非凡の人なり；(«三國·52»)．［～之事］並々ならぬこと．世にまたとないりっぱな事業；(«漢書·司馬相如傳»)．〔副〕たいへん．とても．非常に；程度がきわめて高いことを表す．1) 接尾語をつけずに用いる．<～好>非常にいい．<～感谢>感謝にたえません．<～抱歉！>まことにすみません．<～光荣>非常に光栄です．<～努力>たいへん努力する．<～和睦>和気藹々あいあいとしている．<～麻烦>しちめんどうくさい．<～幸运>冥加みょうがに余る．<～厌恶>むしずが走る．<～遗憾>遺憾千万ばん．<他～会说话>彼はとても話をするのがうまい．<嗓子～渴>やたらにのどが渇く．<这本书～～有意思>この本はそれはもうたいへんおもしろい．<谁也不能笔记，没有记录，可惜～>だれも筆記できず、記録がなく、甚だ残念である；(«魯·故·出»)．2) 接尾語'之''的'をつけると、強調の語気が加わる．<西湖～之美>西湖はこのうえもなく美しい．<问题～之复杂>問題は複雑をきわめている．<～的感谢>厚く御礼申し上げます．注 1) '非常'は重ね型(ＡＢＡＢ型)にできる．<～～精彩>たいへんすばらしい．2) '非常'の前に'不'をつけ否定することはできない．〔名〕書 意外なこと．事故．<备他盗匪之出入与～也>ほかの盗賊の出入りと意外な事故に備える．

[非常之] fēichángzhī〔副〕非常に．<数量当然～多>数がもちろん非常に多い．<觉得～慢>非常に遅く感じた；(«魯·吶·明»)．

[非吃即喝] fēi chī jí hē〔成〕食べていなければ飲んでいる．食べたり飲んだりするほか何もできない．

[非池中物] fēi chí zhōng wù〔成〕将来を期した大望を抱いている人物を指す．将来ともただの人物ではない；(«三國志·吳志·周瑜傳»)．

[非仇不弹] fēi chóu bù tán〔成〕仇敵きゅうてきでなければ何をしようと指弾しない．注 次例は異本では'非仇不谈'ともする．<目今主上昏昧，奸臣弄权，非亲不用，～>今はお上が心をくらまされ、奸臣かんしんが権力をほしいままにし、親しいものでなければ登用せず、仇敵でなければ何をしようとおかまいなしである；(«水滸·67»)．

[非磁性] fēicíxìng〔形〕機 非磁性(の)；不完．［～材料］非磁性体．［～合金］非磁性合金．［～金属］非磁性金属．［～探伤器］非磁性線探傷器．［～体］非磁体．

[非此不可] fēi cǐ bù kě〔成〕こうでなければならない．こうにきまっ

ている．こうするにきまっている．

［非此不行］fēi cǐ bù xíng 〔成〕こうしなければいけない．こうでなければいけない．〈要去做，就不必三心二意，我想～〉やるつもりならあれこれ迷うことはない、私はこうじゃなければだめだと思う．

［非此即彼］fēi cǐ jí bǐ 〔成〕これでなければあれ．こちらがだめならあちらだ．

［非此之谓］fēi cǐ zhī wèi 〔成〕この謂にあらず．このような意味ではない．そういうつもりで言うのではない．

［非偢偢］fēicǐcǐ 〔形〕⑪並のことではない．〈这个将军，英雄名姓～〉この将軍、英雄の姓名は並の方ではございません；（《董西厢·2》）．

［非但］fēidàn 〔接〕⑩ただ…だけでなく．…ばかりでなく．＝'不但' 〈～要生产得多，而且提高质量〉生産量を増やすだけでなく、質も高めなくてはならない．〈我来了，～不能帮助你们，反而成了你们的累赘！〉私はやってきたが、皆さんの手伝いができぬどころか、かえって皆さんの足手まといになる．

［非党］fēidǎng 〔形〕⑩党員でない；〔不定〕．＝'非党员'［～干部］共産党に入っていないで行政面で指導的職務を行っている人．［～群众］非中国共産党員の大衆；'群众'には時に中国共産党員を含む．＝'非党员'［～人士］非共産党員の人々．非党員の人々．［～组织］党外組織．例〈文化组织或其他～〉文化組織あるいはその他の党外組織．

［非导体］fēidǎotǐ 〔名〕物 不導体．

［非得已］fēidéyǐ 〔形〕⑪やむをえない．しかたがない．＝'不得已' 〈虽是被人逼迫，事～，于法度上却饶不得〉人に強制されたのだからやむをえないが、掟の上では許されない；（《水浒·20》）．

［非得］fēiděi 〔副〕…でなければならない．注 多く'不'あるいは'才'と呼応する．〈我～走(不可)！〉私はどうしても出かけなければならない．〈干这活儿～胆子大(不行)〉この仕事をやるにはどうしても大胆でなければいけない．〈我～搧扁这个忘本的东西(不可)！〉わしはこの恩知らずのやつをたたきのめさずにはおくものか．〈～用水壶喝才过瘾〉どうしても水さしで飲まなければ飲んだ気がしない．〈她～说些什么，～倾诉一些什么不可了〉何かを話さなければ、いや何かを洗いざらい話してしまわなければ、彼女の気は収まらなかった．

［非电解质］fēidiànjiězhì 〔名〕化 非電解質．

［非电路］fēidiànlù 〔名〕算 ノット回路．否定回路．

［非定向天线］fēidìngxiàng tiānxiàn 〔連〕通 無指向性空中線．

［非独］fēidú ⑩＝'非但'

［非对抗性］fēiduìkàngxìng 〔名〕非敵対(性)．［～矛盾］非敵対矛盾．人民内部の矛盾．

［非法］fēifǎ 〔形〕不法な．非合法な．不正(の)；〔不定〕．〈～占用〉不法に横領する．〈～干予〉不法な容喙．〈～倒买倒卖外汇〉違法に外貨を売買する．〈我收到他～投来的短短的书简〉私は彼の非合法に来た短い手紙を受け取った．［～冲撞］体 1)リチャージング；アイス·ホッケー．2)ファウル·チャージ；サッカー．［～代码］算 イリーガル·コード．［～电影］アンダーグラウンド映画．［～斗争］非合法闘争．［～活动］非合法活動．［～利润］不法利潤．［～收入］不法な収入．［～手段］不法な手段．［～所得］不法所得．不正所得．［～行为］不法行為．［～占据］不法占拠．

［非凡］fēifán 〔形〕尋常でない．非凡である；多く〔形·補〕、又補語として用いる．〈市场上热闹～〉マーケットはとてもにぎやかである．〈～才能〉非凡な才能．〈～人物〉非凡な人物．人中の竜．〈你母亲是一个～的人〉あなたのお母さんは非凡な人である．〈我见他相貌～，品行出众〉あの方の顔つきが非凡で、品行も人並みでないと見た；（《三侠·52》）．〈此马毛色～〉このウマは毛並みが並大抵でありません；（《古今·39》）．

［非仿造品］fēifǎngzàopǐn 〔名〕機 メーカー指定品．

［非非］fēifēi 〔名〕①（'想入～'として成語をつくり）考え方が現実的でない．考えが突飛である．思いも及ばぬほど奇妙なことを考えだす．②⑩非を非とする；あやまちを指摘する．〈是是～之谓智〉是を是とし、非を非とすることを智という．

［非…非…］fēi…fēi… （…でも)ないしまた(…でも)ないという意味の成語または成語形式の語をつくる．［～亲～故］親戚でも旧友でもない．［～僧～俗］僧侶でも俗人でもない．

［非非想］fēifēixiǎng 〔名〕宗 奥妙なこと；仏教語で、雑念のないことを'非想'といい、その'非想'さえも超越した無我の境地を'非非想'という．多く禅定に関して．

［非非之想］fēi fēi zhī xiǎng 〔成〕①＝'非非想' ②奇想天外．わけのわからない考え．とっぴな考え．〈一个老实的人脚踏实地稳步前进，决不会有～〉誠実な人は足を地につけ確実に前進し、決してとっぴな考えをすることはない．

［非分］fēifèn 〔形〕①⑩自己の本分を守らない．本分に安んじない．分不相応な．分にはずれている．けじめがない；〔不定〕．〈～的事〉身分不相応な事．〈我自己也明白这是～的爱〉自分でもこれが分不相応の愛だとわかっているんだ．［～之想］身分不相応な考え．②不当な；〔不定〕．［～利益］不当な利益．例〈目的全在谋取～，不问货品优劣〉目的はまったく不当利益を計るにあって、品質を問題としない．〔副〕⑪非常に．格別に．ひどく．〈须达忸怩反侧，～仿偟〉須達長者は恥ずかしさのために寝つけず、異常にあちらこちらをさまよい歩いた；（《变文·降魔》）．

［非干］fēigān 〔副〕⑪①（'～是'とし)…ではない；'不是'に同じ．〈不是假也～是梦里〉うそでもない夢でもない；（《刘知远》）．②関係がない．巻き添えにしない．〈此病～泄泻之事，乃是色欲过度〉この病は腹の痛みなどのこととは関係がなく、色の道が度をこしたためです；（《古今·3》）．〈～他两个事〉あなた方二人を巻き添えにすることはない；（《水浒·8》）．

［非干性油］fēigānxìngyóu 〔名〕不乾性油．

［非耕地］fēigēngdì 〔名〕未利用地．

［非工会会员］fēigōnghuì huìyuán 〔連〕非組合員の労働者．未組織労働者．

［非公开赛］fēigōngkāi sài 〔連〕体 非公開試合．

［非公莫入］fēi gōng mò rù 〔熟〕公用以外のもの入ることお断り．

［非公式］fēigōngshì 〔形〕非公式(の)；〔不定〕．〈～的会议〉非公式の会議．〈～发表〉非公式発表する．

［非官方］fēiguānfāng 〔形〕(権威筋以外の)非公式(な)；〔不定〕．〈～消息〉非公式なニュース．

［非关税壁垒］fēiguānshuì bìlěi 〔連〕非関税障壁．

［非核］fēihé 〔形〕非核(の)；〔不定〕．［～国家］非核保有国．［～战争］軍 非核戦．＝'常规战争'

［非还原糖］fēihuányuántáng 〔名〕醸 非還元糖．

［非毁］fēihuǐ 〔動〕⑩誹謗する．非難する．そしる．

［非婚生］fēihūnshēng 〔形〕法 非嫡出(の)．正式な結婚によらない；〔不定〕．［～子女］非嫡出子．＝'私生子'

［非婚子女］fēihūn zǐnǚ 〔連〕正式な婚姻関係がない男女の間に生まれた子．非嫡出子．

［非或电路］fēihuò diànlù 〔連〕算 ノア回路．

［非极］fēijí 〔形〕化 非極(の)．無極(の)；〔不定〕．［～变化］非極変化．［～化分子］無極性分子．［～性］無極性．［一分子］無極性分子．［一键］同上の結合．［一溶剂］非極性溶媒．

［非…即…］fēi…jí… （…で)なければ(…で)あるという意味の成語や成語形式の語をつくる．［～打～骂］打つかののしるかする．［～亲～友］親戚か友人である．

［非冀］fēijì 〔名〕⑩分相応な望み．

［非计］fēijì 〔形〕⑩策が適当でない．〔名〕下策．〈放虎归山诚属～〉悪人を放して禍根を残すのは下策である．

［非计划价格］fēijìhuà jiàgé 〔連〕非計画価格．＝'自由价格' 〈～是主要包括农村集市贸易价格和城市农贸市场价格〉非計画価格はおもに農村の自由市場価格と都市の農産物取引自由市場の価格である．

［非加感电缆］fēijiāgǎn diànlǎn 〔連〕電 無装荷ケーブル．

［非价］fēijia 〔副〕方 …でなくてはならない．必ず．きっと；〔東北〕．〈我说不去，～叫去，咋样？〉ぼくが行かないと言うのに、どうしても行かせようとするのは、どうしてか．

［非奸即盗］fēi jiān jí dào 〔成〕姦淫か強盗である．〈黑夜之间，一个男子人人家内宅，是～〉夜の夜中に、男がこっそりと女性の部屋に忍びこむのは、姦淫か強盗にきまっている．

［非碱性］fēijiǎnxìng 〔形〕化 非塩基性(の)；〔不定〕．

［非交战国］fēijiāozhànguó 〔名〕非交戦国．

［非结汇用］fēijiéhuìyòng 〔名〕商 非為替決済用．

［非结晶］fēijiéjīng 〔形〕化 非結晶(の)．無定形(の)；〔不定〕．［～碳］機 焼戻し炭素．［～形碳］機 無定形炭素．［～性］化 非結晶性．

［非今是昔］fēi jīn shì xī 〔成〕今を非とし昔を是とする．新しいものを非、古いものを是とする．＝'厚古薄今'

［非金属］fēijīnshǔ 〔形〕機 非金属(の)；〔不定〕；日語．［～材料］非金属材．［～齿轮］非金属歯車．［～导体］非金属良導体．［～电阻炉］非金属電気抵抗炉．［～光泽］非金属光沢．［～化合物］非金属化合物．［～夹杂物］非金属介在物．［～矿物］非金属鉱物．［～密封］非金属シール．［～元素］非金属元素．［～杂质］非金属介在物．

［非禁品］fēijìnpǐn 〔名〕非禁制品．

［非经］fēijīng 〔形〕⑩経典に示される道理とは合致しないことをいう．〈稽神语怪，事涉～〉神怪について考え述べることは経書の教えとは合わない；（《南柯》）．

［非晶］fēijīng 〔形〕非結晶性(の)．無定形(の)；〔不定〕．［～态固体］無定形固体．＝'无定形固体'［～体］鉱 非晶体．［一碳］化 非晶質炭素．［～铀矿］＝'沥青铀矿'（☞'沥青'）

［非决定论］fēijuédìnglùn 〔名〕哲 非決定論．

［非军事］fēijūnshì 〔形〕軍 非軍事(の)；〔不定〕．［～地区］非軍事地域．［～化］非軍事化．［～区］非武装地帯．

［非均质］fēijūnzhì 〔名〕化 物 非均質．［～层］気 異質圏．［～晶格］化 非均質格子．［～系］化 不均一系．

［非开工时间］fēikāigōng shíjiān 〔連〕非稼動時間．

［非类］fēilèi 〔名〕⑩①悪党．行いのよくない者．②異種．異種族．

［非离了…不…］fēilíle…bù… …以外は…しない．…だけが…する．…しなければ…しない．…してこそ、はじめて…だ．〈浓云非离了大北风断刮不开得〉濃雲は強い北風以外吹き散らせない．

［非离了…才…］fēilíle…cái… ⑪ただ…して、はじめて…だ．〈非离

了肚子里头有几幅丘壑的才能成画〉胸に何枚もの山水画をたたみこんでおいて、やっと描くことができるものです；（《紅樓夢·42》）.

〔非离子〕 fēilízǐ 〔名〕〔化〕非イオン.

〔非礼〕 fēilǐ 〔形〕〔書〕非礼である. 無礼である. 礼に合わない. 〔隔墙扔蒲包——～〕〔歇〕塀越しに贈り物を投げる.——非礼である：'非礼'は'飞礼'（贈り物を飛ばす）と音通. 〔～之礼〕〔成〕礼にかなっているようで実際は礼にそむいていること；（《孟子·離婁下》）.

〔非理〕 fēilǐ 〔書〕〔名〕理にかなわないこと. 〔～之事〕〔成〕同上. 例〈～,我决不敢作〉道理にはずれた事は、私は決していたしません. 〔～不为,非财不取〕〔諺〕非道なこともせず、不義の財も取らない. 悪事を働かない；（《水滸·61》）. 〔形〕非道である. 道理にもとる. 〈那厮为官贪滥,～害民〉あいつは強欲な役人で、非道にも民をいじめている；（《水滸·58》）.

〔非林〕 fēilín 〔名〕〔音〕フィルム. ＝'胶卷'，'菲林'

〔非流行性〕 fēiliúxíngxìng 〔名〕非流行性. ＝'散发性'〔～疾病〕散発性疾病.

〔非驴非马〕 fēi lú fēi mǎ 〔成〕ロバでもなしウマでもない. 〔転〕どっちつかずである；得体が知れないことのたとえ. ＝'不伦不类'；（《漢書·西域傳》）. 〈～,根本不行〉どっちつかずで、まったくなっていない. 〈他画的这是什么？～,我不喜欢！〉彼がかいたのはありゃなんだ. 得体が知れない、私は嫌いだ.

〔非论〕 fēilùn 〔接〕〔白〕…はもちろんのこと. …だけではなく. …ばかりか. ＝'不论'〈～蜀川境,诸州府不敢辄行(违)法令〉蜀(四川)の領内はもちろんのこと、すべての州や府の者も、法令を破ろうとはしない；（《變文·葉淨能》）.

〔非卖品〕 fēimàipǐn 〔名〕非売品.

〔非贸易〕 fēimàoyì 〔名〕〔商〕貿易外. 〔～差额〕貿易外差額. 〔～创汇〕貿易外外貨収入. 〔～卢布〕貿易外ルーブル. 〔～收支〕貿易外収支. 〔～外汇〕貿易外為替. 非貿易為替. 非貿易外貨：対外貿易およびそれに属する費用以外の外貨. ↔'贸易外汇'〔～帐户〕貿易外勘定. 〔～支付〕貿易外支払い.

〔非命〕 fēimìng 〔書〕〔動〕事故で死ぬ. 非業の死を遂げる. 〈议者谓或覆宗,或～,均其媢忌自取〉とかく言う者は、一族を滅亡させ、非業の最期を遂げたことについて、みな彼女の嫉妬がそれを招いたのだと説明したりもする；（《梅妃》）. 〔名〕不慮の死. 思いがけぬ死. 非業の死. 非命. 〔死于～〕横死する. 例〈争些～〉もう少しで不慮の死を遂げるところでした；（《古今·38》）. 例〈今朕为天子,正欲与两弟同享富贵,不幸俱～！〉いま、朕は天子となり、両弟とは富貴を共にしようと思うのに、不幸にも非業の死を遂げてしまった；（《三國·81》）.

〔非那根〕 fēinàgēn 〔名〕〔薬〕〔音〕フェネルガン·プロメタジン.

〔非那西丁〕 fēinàxīdīng 〔名〕〔薬〕〔音〕フェナセチン. ＝'乙酰替乙氧苯胺'，'乙酰对氨苯乙醚'

〔非难〕 fēinàn 〔動〕非難する. 責める；多く否定詞を伴って用いられる. 〈他这样做是对的,是无可～的〉彼がこのようにやったのは正しい、非難すべきことはない. 〔名〕非難. 〈遭到～〉同上をうける. 〈她也想到母亲的不赞成和亲戚的～〉彼女も母親の不賛成と親戚らの非難を考えた.

〔非欧几何学〕 fēi'ōu jǐhéxué 〔連〕非ユークリッド幾何学.

〔非钱不行〕 fēi qián bù xíng 〔成〕金がすべてである. 金があってこそ事をなすことができる；（《朝野僉載》）.

〔非亲非故〕 fēi qīn fēi gù 〔成〕親戚でも友人でもない. あかの他人；（馬戴《寄賈島》詩）. 〈我和他～〉彼と私はあかの他人だ.

〔非亲非眷〕 fēi qīn fēi juàn 〔成〕親戚でもないし一族でもない；（《元曲·竇娥冤·2》）.

〔非亲告罪〕 fēiqīngàozuì 〔名〕親告罪以外の犯罪.

〔非亲即友〕 fēi qīn jí yǒu 〔成〕親戚でなかったら友達である；（《兒女·22》）.

〔非球面〕 fēiqiúmiàn 〔名〕〔機〕非球面. 〔～透镜〕非球面レンズ.

〔非染色质〕 fēirǎnsèzhì 〔名〕(細胞核内の)非染色質.

〔非人〕 fēirén 〔名〕①非人間. 非人. 人でなし. 〈～的待遇〉非人間的な待遇. ②誤って選んだ人. 適材でない人. 非適格者. ③人間以外のもの；妖怪など.

〔非人所为〕 fēi rén suǒ wéi 〔成〕人間のなすことではない.

〔非忍言〕 fēi rěn yán 〔連〕〔白〕言うに忍びない. とても言うことができない. 〈至于卖房子,一句话,更～〉家を売るなどとは口にするだに忍びない；（《官場·51》）.

〔非容易〕 fēiróngyi 〔形〕〔書〕とても容易ではない. とても困難である. ＝'非同容易'〈攻城～〉城を攻めるのはとても容易でない.

〔非商品收费〕 fēishāngpǐn shōufèi 〔連〕サービスによる報酬.

〔非社会行为〕 fēishèhuì xíngwéi 〔連〕反社会性の行為.

〔非甚〕 fēishèn 〔副〕〔白〕非常に. 〈太子闻语,～惊惶〉太子はその言葉を聞くと、ひどく驚いた；（《變文·降魔》）.

〔非生产〕 fēishēngchǎn 〔形〕非生産的(な). 生産的でない；〔不定〕. 〔～开支〕非生産的支出. 〔～劳动〕非生産的な労働. 〔～性〕非生産的. 〔～建设〕非生産的建設. 〔～领域〕非生産的分野. 〔～资本〕非生産的資本.

〔非圣〕 fēishèng 〔動〕〔書〕聖人の道をそしる. 〔～诬法〕〔成〕聖賢をそしり法規をみくびること；（《漢書·金日磾傳》）.

〔非师属部队〕 fēishīshǔ bùduì 〔連〕〔軍〕師団外の部隊.

〔非时〕 fēishí 〔形〕時期はずれ(の)；〔不定〕. 〈～之花〉時期はずれの花. 〔～开花〕〔植〕不時開花.

〔非是〕 fēishì 〔動〕〔白〕(…で)ない；多く'而是'と連用. ＝'不是'〈～大敌而是小敌〉大敵ではなくて小敵である. 〈我这颓证候,～太医所治的〉私のこの嫌らしい病気は医者が治すものではない；（《王西廂·3·4》）.

〔非水溶〕 fēishuǐróng 〔形〕〔化〕非水溶(の)；〔不定〕. 〔～剂〕〔化〕非水溶媒. 〔～性〕非水溶性. 〔～液〕非水溶液.

〔非税壁垒〕 fēishuì bìlěi 〔連〕非関税障壁.

〔非斯大林主义〕 fēi Sīdàlín zhǔyì 〔連〕デスターリニズム. 〔～者〕デスターリニスト.

〔非素数〕 fēisùshù 〔名〕〔数〕非素数. 素数でない正整数. ＝'非质数'

〔非塑性〕 fēisùxìng 〔名〕非可塑性. 〔～资料〕非可塑性材料.

〔非特〕 fēitè 〔接〕〔書〕ただ…のみならず. …ばかりでなく. ＝'不但'〈这种似通不通的文章也居然印了出来,～浪费纸张,也浪费人力〉こんなわかったようなわからないような著作でも出版されるとは、紙のむだだけでなく、労力のむだでもある.

〔非条件刺激〕 fēitiáojiàn cìjī 〔連〕〔生〕無条件刺激. ＝'无条件刺激'

〔非条件反射〕 fēitiáojiàn fǎnshè 〔連〕〔生〕無条件反射. ＝'无条件反射'

〔非贴现汇票〕 fēitiēxiàn huìpiào 〔連〕〔商〕割引不能為替手形. 非割引為替手形.

〔非铁合金〕 fēitiě héjīn 〔連〕非鉄合金.

〔非烃类润滑油〕 fēitīnglèi rùnhuáyóu 〔連〕〔機〕非炭化水素系潤滑油.

〔非通小可〕 fēi tōng xiǎo kě ＝'非同小可'；'通'は'同'の仮借字. 〈王公这场欢喜～〉王公のその喜びようはひととおりではなかった；（《古今·5》）.

〔非同步输出〕 fēitóngbù shūchū 〔連〕〔通〕アシンクロナス·アウトプット.

〔非同儿戏〕 fēi tóng ér xì 〔成〕子どもの遊びと異なる. 〔転〕重大なことを指す. 〈但终身大事,一生至一死,～〉しかし一生の大事(結婚)は一生死ぬまでのことで、子どもの遊び事とは違います；（《紅樓夢·65》）.

〔非同容易〕 fēi tóng róng yi 〔成〕容易ではない. 〈姻缘事～也呵〉縁談は容易ではない；（《元曲·救風塵·1》）.

〔非同位素载体〕 fēitóngwèisù zàitǐ 〔連〕〔化〕同位元素ではない担体.

〔非同小可〕 fēi tóng xiǎo kě 〔成〕ただ事ではない. 〈这个问题～〉この問題は並大抵ではない. 〈这一乐～〉その喜びときたら並大抵ではない；（《三俠·120》）. 〈你看这佛力浩大,～〉御覧あれ、この仏様の力は浩大にして、あなどりがたいものです；（《古今·37》）. 〈兄长这一梦也～〉あなたのこの夢はただごとではありません；（《水滸·14》）.

〔非同寻常〕 fēi tóng xún cháng 〔成〕普通ではない. 並のことではない；事が重要もしくは形勢がきびしいことの形容. 〈他和他们建立了～的关系〉彼は彼らと並々ならぬ関係を結んだ. 〈～的历史关头〉ただならぬ歴史のせとぎわ. 〈两件事,似乎都～,全系舆论好一阵哗然,毁誉参半〉二つの事は両方とも普通とは違うようで、まったく世論はひとしきり騒然とし、毀誉相なかばした.

〔非同造次〕 fēi tóng zào cì 〔成〕尋常ではない. かりそめではない.

〔非徒〕 fēitú 〔書〕＝'非但'；多く'而且'と呼応する. 〈溺爱子女,～无益,而且有害〉子女を溺愛するのは無益である、のみならず有害でもある.

〔非歪非恶〕 fēi wāi fēi è 〔成〕〔方〕凶悪である. 横暴である；〔四川〕. 〈半夜三更闯到别个屋头来,还～的！〉真夜中に他人の家に乱入するなんて、なんて横暴なんだ.

〔非望〕 fēiwàng 〔名〕〔書〕分不相応な望み. 野望. ＝'非觊'

〔非为〕 fēiwéi 〔名〕〔白〕諸種の悪事. 道にもとる行為；現代語では'胡作非为'（非道の限りを尽くす. かって気ままに振る舞う）という成語に残っている. 〈怎敢干此～之事？〉どうしてこの悪事をしましょうか；（《二拍·13》）. 〈不要学我干这等～的事,害了自己性命〉私のまねをして、してはならぬことをして、自分の命を落とすことのないようにしてください；（《古今·3》）. 〈不孝逆子,做下～,老父身亡,不能尽人子之道,畜生何异！〉親不孝者め、道にもとることをして、父親が亡くなったというのに、人の子たるものの道を全うすることもできないなんて、(私は)畜生と同じではないか；（《水滸·35》）.

〔非惟〕 fēiwéi 〔接〕〔書〕ただ…でない. …であるばかりでなく. ＝'非但'，'不但'〈以弱为强者,～天时,抑亦人谋也〉弱い者が強者となるのは、時運が良いばかりでなく、人のはかりごとにもよる；（《三國志·蜀志·諸葛亮傳》）.

〔非唯〕 fēiwéi 〔書〕＝'非惟'〈王尼子～事事胜于人,布置须眉亦胜人〉王尼子は事の処理が人にまさっているばかりでなく、ひげやまゆのつき具合もまた人にまさっている；（《語林》）.

〔非稳定〕 fēiwěndìng 〔名〕〔化〕非安定. 〔～状态〕〔機〕過渡状態.

〔非我而当者吾师也〕 fēi wǒ ér dàng zhě wú shī yě 〔諺〕我を非として当たる者は吾が師なり. 過ちを正してくれる人は私の師である；（《荀子·修身篇》）.

〔非我莫属〕 fēi wǒ mò shǔ 〔成〕私でないとだめ、私をおいては適任者がない. ＝'舍我其谁'

〔非我族类〕 fēi wǒ zú lèi 〔成〕('其心必异'と続き)己と同類でないものはその心が必ず同じでない.

〔非武装地带〕 fēiwǔzhuāng dìdài 〔連〕非武装地帯.

〔非昔是今〕 fēi xī shì jīn 〔成〕昔を非として今を是とする. ↔'非今是昔'

〔非吸收介质〕 fēixīshōu jièzhì 〔連〕石 非吸収媒質.

〔非细〕 fēixì 〔形〕白 小さくない. 大きい. 〈我这里是个～去处〉私のところは大きいところだ;(《水滸・6》). 〈自此发迹～〉今後、並々ならぬ出世をなさるであろう;(《新編五代・周史・上》).

〔非纤维素〕 fēixiānwéisù 〔名〕林 非セルロース.

〔非现金结算〕 fēixiànjīn jiésuàn 〔連〕経 非現金決算. 為替決済. ＝'转帐结算'、'找拨清算'

〔非现行犯〕 fēixiànxíngfàn 〔名〕非現行犯;現行犯に対していう.

〔非线性〕 fēixiànxìng 〔名〕化 ノン・リニア. 〔～电路〕電 非直線回路. 〔～电阻〕電 バリスター. 〔～失真〕機 波形歪み.

〔非想〕 fēixiǎng 〔名〕宗 無我の境地. 雑念のない境地;仏教語.

〔非消费〕 fēixiāofèi 〔形〕非消費的(な);不定. 〔～性〕非消費性(の). 〔一支出〕非消費支出.

〔非小可〕 fēi xiǎokě 〔連〕白＝'非同小可' 〈其间盖造的～〉その時の普請はたいしたものであった;(《董西廂・1》).

〔非笑〕 fēixiào 〔動〕書 嘲笑する. あざけり笑う. そしる.

〔非谐振〕 fēixiézhèn 〔名〕電 非周期. 〔～变压器〕非振動変圧器. 〔～馈电线〕非共振給電線. 〔～天线〕非周期アンテナ.

〔非刑〕 fēixíng 〔名〕書 不法な体罰. 暴力刑. 酷刑;法律上許されていない. 〈他们宁肯惨受～〉彼らはむしろ痛ましくも暴力刑を受ける. 〈你们～吊拷, 务要我招认〉あなたがたは不当な刑罰拷問を行い、どうしても私に自白させようとなさいました;(《警世・15》). 〔～拷打〕不法な拷問;(《福恵全書》).

〔非寻常波〕 fēixúnchángbō 〔名〕機 異常波.

〔非鸦非凤〕 fēi yā fēi fèng 〔成〕カラスでもなければ鳳凰でもない. 喩 1)下等なものでもなく上等のものでもない. 並の人物である. 2)男女間の関係がどうなっているのか区別がつかない;妹なのか妻なのか、弟なのか夫なのか、というように;(《兒女・10》).

〔非押汇信用证〕 fēiyāhuì xìnyòngzhèng 〔連〕商 クリーン信用状. 荷落ち信用状.

〔非言〕 fēiyán 〔名〕白 悪口. 〈知道这事还是小事, 怕的是小人趁便又造～, 生出别的事来〉この事を知られても、まだたいしたことではないけれど、心配なのはつまらない人間がこのチャンスにまた悪口を言って、そのために別の事が起こるのではないかということなのよ;(《紅樓夢・74》).

〔非要〕 fēiyào ＝'非得'

〔非议〕 fēiyì 〔動〕書 責める. 非難する;多く否定詞を伴う. 〈她也不敢～蔡真的话〉彼女も蔡真の言葉を非難する勇気がない. 〔无可～〕非難することはない. 〔名〕非難. 異議. 〈对此提出了～〉これに対して非難を浴びせた.

〔非异人任〕 fēi yì rén rèn 〔成〕ひとりで責任をとること;(《左傳・襄公2年》).

〔非意所望〕 fēi yì suǒ wàng 〔成〕思いの外. 望外の喜び. 〈宙～, 欣跃特甚〉宙は思いもかけぬことに小おどりしてそれはそれは喜んだ;(《離魂》).

〔非意相干〕 fēi yì xiāng gān 〔成〕思いがけない侮りを受ける;(《晉書・衛玠傳》).

〔非意之望〕 fēi yì zhī wàng 〔成〕身分不相応な考え. 〈但不见责, 已为万幸. 况敢有～!〉おとがめをいただかなかっただけでも何よりの幸せです、まして大それたことなど、どうして望みましょうや;(《醒世・3》).

〔非义之财〕 fēi yì zhī cái 〔成〕受け取ってはならない不義の金;(《二十年》).

〔非语〕 fēiyǔ 〔名〕書 封建的礼教にはずれる言葉. 無礼な言葉. 〈虽所尊不可以～犯之〉尊敬なさっているお方であっても、非礼な言葉をかけてけがすようなことをしてはいけません;(《鶯鶯》).

〔非圆唇元音〕 fēiyuánchún yuányīn 〔連〕語 非円唇母音.

〔非运转时间〕 fēiyùnzhuǎn shíjiān 〔連〕非稼動時間.

〔非灾〕 fēizāi 〔名〕思いがけない災禍. 〈能生横祸, 善降～〉しょっちゅう思わぬ災いを引き起こしている;(《水滸・15》). 〈休道人无生死, 草虫也有～〉人に死無しと思うな、草の中の虫にも思わぬ災いがある;(《元曲・蝴蝶夢・2》). 〔横祸～〕思いがけない災難;(《元曲・合汗衫・3》).

〔非战〕 fēizhàn 〔動〕〔名〕戦争反対. 非戦. 〈先生是主张～的?〉先生は非戦を主張しますか;(《魯・故・非》). 〔～论〕非戦論. 〔動〕戦争を非とする. 戦争を是認しない.

〔非战斗〕 fēizhàndòu 〔形〕軍 非戦闘(の);不定. 〔～飞行〕管理飛行. 〔～减员〕非戦闘損耗. 〔～勤务〕非戦闘任務. 〔～人员〕非戦闘員. 〔～伤病员〕非戦闘傷病者. 〔～移动〕管理移動.

〔非振荡〕 fēizhèndàng 〔名〕機 非振動. 〔～电路〕非振動的回路.

〔非正规军〕 fēizhèngguījūn 〔名〕非正規軍. 不正規軍.

〔非正式〕 fēizhèngshì 〔形〕体 非公式(の);不定. 〔～比赛〕非公式試合. 〔～会员〕ゲスト・メンバー. 〔～记录〕オフ・ザ・レコード. 非公式記録. 〔～组织〕非公式組織.

〔非正态分布〕 fēizhèngtài fēnbù 〔連〕化 不正規分布.

〔非正义〕 fēizhèngyì 〔形〕不正義(の). 正義でない;不定. 〔～战争〕不正義の戦争. 正義でない戦争.

〔非止〕 fēizhǐ ＝'非只' 〔動〕…ばかりではない. …にとどまらない. 〈～一日〉わずか一日どころではない. 〈那时捉的船～千只〉その時狩り出した船は千隻どころではない;(《水滸・19》). 〔接〕＝'非但' 〈若还违了限次, 我～罢官, 必陷我投沙门岛走一遭〉もし期限に遅れたら、私はお役ご免になるばかりか、私を沙門島へ島流しにするだろう;(《水滸・17》).

〔非指定〕 fēizhǐdìng 〔形〕不特定(の);不定. 〈～的多数〉不特定多数.

〔非质数〕 fēizhìshù ＝'非素数'

〔非致命伤〕 fēizhìmìngshāng 〔名〕非致命傷.

〔非种子选手〕 fēizhǒngzi xuǎnshǒu 〔連〕体 非シード選手.

〔非重音〕 fēizhòngyīn 〔名〕語 強勢のない音.

〔非洲〕 Fēizhōu 〔名〕アフリカ. 〔～白木〕植 熱帯アフリカ産アオギリ科の樹木. 〔～鳄〕動 アフリカワニ. 〔～红木〕アフリカ・マホガニー. 〔～虎〕動 アフリカトラ. 〔～鲫鱼〕魚 ティラピア. ＝'罗非鱼' 〔～菊〕植 1)ハナグルマ. 2)ガーベラ. ＝'扶郎花' 〔～开发银行〕アフリカ開発銀行;AFDB. 〔～楝〕植 アフリカセンダン;センダン科. 〔～蝼蛄〕虫 ケラ. 〔～狮子〕動 アフリカライオン. 〔～象〕動 アフリカゾウ.

〔非周期〕 fēizhōuqī 〔名〕機 ①非周期;不定. 〔～变化〕ダイバージェント. 〔～罗盘〕無周期コンパス. 〔～衰耗〕無周期減衰. 〔～运动〕無周期運動. ②非振動.

〔非主流〕 fēizhǔliú 〔形〕非主流(の);不定.

〔非足〕 fēizú 〔動〕白 (…するに)足りない、十分でない. 〈～为礼〉礼とするに足りない;十分に礼が尽くされない;(《水滸・39》).

〔非组合件〕 fēizǔhéjiàn 〔名〕機 単一部品.

〔菲㊀〕

fēi ①草花が咲き乱れる. ②〔名〕化 フェナントレン. // ㊁ fěi

〔菲次斯〕 fēicìsī 〔名〕植 ヒヨス.

〔菲菲〕 fēifēi 〔形〕書 ①かぐわしいさま. ②花の美しいさま. ③入り交じったさま. 〔白黑～〕白黒が入り交じっている.

〔菲芬〕 fēifēn 〔形〕書 かぐわしい. 〈内素腻～〉内側は白くつややかで、かぐわしい;(《隋遺・上》).

〔菲林〕 fēilín 〔名〕フィルム;もと広.

〔菲绕啉〕 fēiràolín 〔名〕化 フェナントロリン.

〔菲沃斯〕 fēiwòsī 〔名〕植 ヒヨス.

〔菲酌〕 fēizhuó 〔名〕書 粗末な酒の肴;みずから謙遜して用いる.

〔啡〕

fēi ①〔啡哧啡哧〕(fēichifēichi) 〔形〕方＝'啡儿啡儿的';東北. 〈～出起大气来〉かんかんになって激怒しはじめる. ②〔啡儿啡儿的〕(fēirfēirde) 〔形〕方 かんかんに怒っているさま;北京, 東北. 〈气得他～〉彼はかんかんに怒った. ③〔吗啡〕☞'吗㊁'

〔婓〕

fēi 〔婓婓〕(fēifēi) 〔形〕行ったり来たりするさま.

〔扉〕

fēi ①扉. 〔门～〕同上. 喩 書物の扉. 〈～页〉(-yè) 1)扉のページ. 2)前扉紙. 〈～画〉(-huà) 口絵. ②〔名〕姓.

〔蜚㊀〕

fēi ＝'飞';'流言飞语'の'飞'は'蜚'とも書く. // ㊁ fěi

〔蜚短流长〕 fēi duǎn liú cháng 〔成〕あれこれと人の悪い評判を広める. デマをとばす. ＝'飞短流长' 〈只是外间的～, 未免令人闻而生厌罢了〉ただ外(世間)のうわさ話だけは、耳にするとどうしてもいやな気持ちになる;(《二十年・49》).

〔蜚声〕 fēishēng 〔動〕書 名声があがる. 〔～鹊起〕〔成〕急に有名となり人に敬せられること. 〔～文坛〕文壇において名声があがる. 〔名〕名声.

〔蜚英腾茂〕 fēi yīng téng mào 〔成〕名実共によいこと;(《漢書・司馬相如傳》).

〔蜚语〕 fēiyǔ 〔名〕うわさ. デマ;根拠のない流言. ＝'飞语'

〔绯〕

fēi 浅紅色. とき色. 緋色. スカーレット. 〈最后到一～衣小女, …〉最後に緋色の衣装の少女のところまで来ると、…;(《醒世・4》).

〔绯红〕 fēihóng 〔形〕スカーレット色である. ＝'大红'、'猩红' 〈两颊～〉両ほおが真っ赤である. 〈～的晚霞〉真っ赤な夕焼け. 〈把脸涨的～〉顔を真っ赤にふくらませた;(《二十年・19》). 〈羞得～了脸〉恥ずかしくて顔が真っ赤になった;(《兒女・38》). 〔名〕白 深紅色.

〔绯绿社〕 fēilùshè 〔名〕宋代の雑劇芸人の組合;芸人が赤や緑の衣装を用いたことから.

〔绯牡丹〕 fēimǔdan 〔名〕植 ギムノカリキューム.

〔绯闻〕 fēiwén 〔名〕(報道上の)スキャンダル. ゴシップ. ＝'桃色新闻'

〔绯樱〕 fēiyīng 〔名〕植 ヒザクラ.

〔騑〕

fēi 添えウマ;昔、轅をはさむ2頭の馬を'服'、外側の2頭を'騑'といった.

[霏] fēi ①たなびく．〈烟～云敛〉もやがたなびき雲がおさまる．②[霏霏]（fēifēi）〔形〕(書)（雨・雪・煙・雲などが）きわめて盛んなさま．〈雨是～地下着的〉雨はざあざあ降っている．③[霏微]（fēiwēi）〔形〕(書)霧やぬか雨がたちこめるさま．〈烟雨～，如深秋景象〉煙雨・霧雨がたちこめて，晩秋の景色のようだった；（《古今・32》）．

[鲱] fēi (魚)ニシン．〈～鱼〉（-yú）同上．

[婓] fēi 配偶．夫婦．配偶者．// ⊖ yí又xī

[肥] féi ①〔形〕脂がのっている．（動物が）肥えている．↔'瘦'〈牛～马壮〉牛馬が肥えて育ちがいい．②〔形〕地味が肥えている．肥沃である．〈地很～〉畑が肥えている．③〔名〕肥料．〈上～〉肥やしをやる．〈施～〉肥料を施す．〈合理施～〉合理的施肥．〈化～〉化学肥料．④〔動〕土地を肥やす．〈用草灰～田〉わら灰で田畑を肥やす．⑤〔形〕（衣服・靴・靴下などが）ゆったりしている，だぶだぶである．↔'瘦'〈袖子太～了〉そでが広すぎる．⑥〔形〕（正当でない収入で）富む．不当に利益を得る．しこたまうまい汁を吸う．〈～己〉☞[語素]．⑦〔形〕(方)（人が）肥えている．＝'胖'；(貶)，又(古)．〈这几时不见你，吃得～了〉ここしばらくあんたに会わなかったけれど，（たくさん食べて）太りましたね；（《金瓶梅・5》）．〈这鸟汉子却肥了〉この野郎はわりと太っている；（《水滸・31》）．⑧〔形〕(方)富裕である．豊かである；[四川]．〈现在的农民～了〉今の農民は富裕になった．〈使族益昌而家益～〉一族をますます栄えさせ一家をますます豊かにする；（《枕中》）．⑨(白)肉の脂身．⑩〔形〕(白)（物が）太い．〈～了不好看，又不中使〉（禅杖が）太いと不細工だし，使いにくい；（《水滸・4》）．⑪〔名〕姓．

[肥白] féibái〔形〕太っていて白い．ふくよかである．(描)〈伸出带着泥土的手指去拨他～的脸〉泥のついている手の指を伸ばし彼のふくよかな顔をつついた；（《魯・故・補》）．

[肥笨] féibèn〔形〕（ぶくぶく）太っている．〈身体更加～了〉体はさらにぶくぶく太った．

[肥膘] féibiāo〔名〕脂肉；ばら肉やもも肉の皮の部分と赤身を除いた．

[肥肠(儿)] féicháng(r)〔名〕ブタの大腸；食品用．

[肥城桃] féichéngtáo〔名〕山東肥城原産のモモ；'红星大桃''白里大桃'がある．

[肥吃海喝] féi chī hǎi hē〔成〕たらふく飲み食いする．〈平时～，生活奢侈〉ふだんからたらふく飲み食いし，生活がはでである．

[肥虫蚁] féichóngyǐ〔名〕(白)暗に金のある人を指す．

[肥蠢] féichǔn〔形〕太っていて間が抜けている．

[肥粗老胖] féi cū lǎo pàng〔成〕(方)太ってごついさま；[東北]．〈她～的有啥病？〉彼女はごつい体をしているのに，何の病気なのだ．

[肥耷耷(的)] féidādā(de)〔形〕(方)太って肉が垂れ下がっているさま．ぶくぶくと太っているさま．

[肥膪膪(的)] féidādā(de)(白)＝'肥膪膪(的)'／'肥耷耷(的)'〈你怎地栈得～地？〉あんたは飼育されてぶくぶくに太っているのはどうしてなのか；（《水滸・25》）．

[肥大] féidà〔形〕①（衣服などが）大きい，だぶだぶである．(描)〈这条裤子～〉このズボンはだぶだぶだ．〈～的衬衫〉ぶかぶかなワイシャツ．②肥えている．太っている．(描)〈～的鹿〉肥えたシカ．〈豌豆角很～〉サヤエンドウが丸々している．〈他懒洋洋地挪动着笨重而～的身躯趔趔趄趄地走出了屋门〉彼はけだるそうに大きく太って動きのにぶい体を動かし，よろよろと入り口を出て行った．〈山石上的青苔和虎耳草沾了雨显得碧绿，～的蕉叶也被清洁的雨水洗净了〉山の石にはえているコケとユキノシタは雨にぬれ青緑色を呈しており，大きなバショウの葉も清潔な雨水で洗いきよめられていた．〔名〕(医)（器官の）肥大．[～性鼻炎]肥大性鼻炎．

[肥大块] féidàkuài〔名〕(方)脂肉；[四川]．〈像吃多了～，心头都腻了〉脂肉を食べすぎたようにうんざりした．

[肥到未穿得蚊罩] féidào wèi chuānde wénzhào〔諺〕(方)肥え太って蚊帳にも入りきれぬくらいになった；大ぼらを吹く意；華南の諺．

[肥地] féidì〔名〕肥えた畑．〔動〕（féi, dì）土地を肥やす．

[肥髖髖(的)] féidǒngdǒng(de)〔形〕(方)（家畜が）丸々肥えているさま；[四川]．〈他家的猪娃儿喂得好，尽都是～的〉彼の子ブタはよく食べて，どれもよく太っている．

[肥嘟嘟(的)] féidūdū(de)〔形〕(方)丸々太っているさま；[東北]，[四川]．〈那群～的鸭子〉丸々太ったアヒルの群れ．〈～的脸膛〉丸々と太った顔．〈她喂养的两头猪长得～的〉彼女が飼っている２頭のブタは丸々と太っている．

[肥遁] féidùn〔動〕(書)俗世を捨て隠居する．[～鸣高]〔成〕遠く世俗から離れて隠居すること．(例)〈至于出来的原故，并不是～的意思〉出て参りましたわけは，自分が世俗を離れ潔癖だという考えでは決してございません；（《老残・6》）．

[肥鹅] féi'é〔名〕(白)ガチョウの脂身をいためた食品．〈王婆买了见成～〉王婆が作り立ての脂身の多いガチョウ（の料理）を買ってきた；（《金瓶梅・3》）．

[肥分] féifèn〔名〕肥料中に含まれている窒素・カリなどの元素の割合；%で示される．

[肥甘] féigān (書)〔形〕美味である．〔名〕おいしい食べ物．ごちそう．美食．〈嗜食～〉美食を好む．〈为～不足于口与？〉おいしい食べ物が口に食い足りないためであろうか．〈口厌～，身嫌锦绣〉ごちそうも鼻につき，錦の着物もいやになるほど；（《醒世・3》）．[～美酝]うまい肉とおいしい酒；（《醒世・30》）．

[肥羔] féigāo〔名〕子家畜（動物の子）の肥育．〈推广当年育～屠宰〉子家畜の年内肥育・屠殺を普及させる．

[肥滚滚(的)] féigǔngǔn(de)〔形〕(方)（家畜が）ころころ太ったさま；[四川]．〈～的羊〉ころころ太ったヒツジ．〈三只一尺多长的大兔子，被买主揪着脖子拎起来，个个～，毛蓬蓬，雪白雪白〉３羽の１'尺'あまりの大きなウサギが，買い主に首をつかまれ，持ち上げられたが，どれもころころと太り，毛はふさふさして真っ白だ．

[肥好] féihǎo〔形〕（肉などについて）脂身があって上質である．

[肥厚] féihòu〔形〕①厚ぼったい．(描)〈～的手掌〉厚ぼったい手のひら．〈～的橡皮树叶子〉厚ぼったいゴムノキの葉．〈天山蘑菇又大又～，鲜嫩无比〉天山産のキノコは大きくて肉が厚く，この上なく新鮮で柔らかい．②(医)肥大している．〈右心室～〉右心室が肥大している．③（土地が）深くまで肥えている．〈土层～〉地層が肥えて深い．④(書)（食べ物が）美味で濃厚である．

[肥荒一年] féi huāng yī nián〔諺〕（'草荒三年'と続き）肥料不足のための凶作は一年かぎり，雑草のための凶作は三年も続く．

[肥鸡美酒] féi jī měi jiǔ〔成〕脂ののったニワトリとおいしい酒；ごちそう；（《古今・10》）．

[肥瘠] féijí〔名〕(書)①太っているものとやせているもの．②肥えた土地とやせた土地．（地味の）肥え具合．〈田之高下～〉田畑の高いか低いか，肥えているかやせているか．

[肥己] féijǐ〔動〕自分の懐を肥やす．私腹を肥やす．〈也知道府上的人那一个不是～的〉またこちらのお屋敷の者で，私腹を肥やしておらぬ者は一人もいないことを知っております；（《紅楼夢・114》）．〈将钱～〉金によって自分を肥やす；（《金瓶梅・7》）．

[肥嚼] féijiáo〔動〕(白)大食らいする．〈啧啧咂咂的～一会〉がつがつとしばらく大食らいした；（《照世盃・4》）．

[肥阔] féikuò〔形〕（着物が）ゆったりしている．(描)〈袖儿～〉そでがゆったりと広い．

[肥佬] féilǎo〔名〕(方)①太っている人；[広]．②(訳)落第．失敗；英語 fail；[広]．

[肥力] féilì〔名〕(農)地力．地味．土地の肥沃の程度．[～评价]肥沃度評価．[～指标]肥沃度指標．

[肥粒体] féilìtǐ〔名〕(鉱)フェライト．

[肥料] féiliào〔名〕(農)肥料．肥やし．堆肥．〈下～〉肥料をやる．[～比例]肥料成分中の窒素・無水リン酸・酸化カリウムのパーセンテージ．[～标记]肥料銘柄．[～残效]肥料の残効．[～反应]肥料の反応．[～费]肥料費．[～价值]肥料価値．[～搅拌机]肥料配合機．[～库]肥料倉庫．[～木](林)根瘤植物を作る樹木．＝'施肥木'[～撒施机]肥料散布機．[～食粮]農民が生産大隊に納める家畜肥料の量で配分される食糧．[～试验]肥料試験．[～吸收率]肥料の吸収率．[～效果][～效用]肥料効果．[～资源]肥料資源．

[肥溜溜(的)] féiliūliū(de)〔形〕①（家畜や果実などが）丸々としていて，つやのあるさま．〈～的黄牛〉丸々と太った赤ウシ．〈这种花生，颗粒大，看着～的〉このラッカセイは粒が大きくて，見た目につやつやふっくらしている．②(方)裕福なさま．余裕のあるさま．〈过着～的日子〉ゆったりした生活を送っている．

[肥噜噜(的)] féilūlū(de)＝'肥鲁鲁(的)'〔形〕(方)赤身が少なく脂肪が多いさま；[四川]．〈这块肉～的〉この肉は脂肪が多い．

[肥马轻裘] féi mǎ qīng qiú〔成〕肥えてたくましいウマと軽い皮の着物．(転)ぜいたくな生活を指す；（《元曲・救風塵・3》）．〈～，仆从如云〉肥えたウマに乗り，軽い皮服を着て，下僕は雲のごとくあまたいる．

[肥煤] féiméi〔名〕(鉱)高品位炭．

[肥美] féiměi〔形〕①脂がのっていて（おいしい）．(描)〈～的牛羊〉よく肥え脂ののったウシとヒツジ．②厚みがありおいしい．(描)〈～的牧草〉ふっくらと柔らかい牧草．〈～白菜〉おいしそうなハクサイ．③肥えている．(描)〈～的土地〉肥沃な土地．

[肥嫩] féinèn〔形〕脂がのっていて柔らかい．

[肥泥] féiní〔名〕肥料になる泥．

[肥腻] féinì〔形〕脂っこい．しつこい．

[肥年] féinián〔名〕（不正な収入によってできた）豊かな生活ができた年，豊かな暮らしむき．〈把房契押了出去，所以过了个～〉家屋証書を抵当にしたので豊かな年を送った．

[肥胖] féipàng〔形〕太っている．肥えている．＝'胖'(描)〈身体～起来了〉体が肥満しはじめた．〈～的人〉脂ぎっている人．〈希望在那些人的牙缝里把自己～起来〉彼らのはざまで少しずつ自分を肥え太らせようと望んだ．〈～的张嫂带着庄严的表情站在门口，…〉太っている張嫂は，厳しい表情で門口に立ち，…．〈比段玉初在家之日～了许多〉段玉初が家にいたときよりずいぶんと肥えた；（《十二楼・鶴歸楼》）．[～病]肥満症．肥満病．[～儿]肥満児．[～体型]肥満体型．[～症]肥満症．

[肥胖胖(的)] féipàngpàng(de)〔形〕よく太っているさま．

[肥强] féiqiáng 〔形〕〈書〉大きくて強い．勢力が強くて盛んである．〈数岁之后，族类蕃息，既恃其～，且苦汉人侵之〉数年後、一族が栄え、その勢力の強く盛んなのを恃むとともに漢民族を苦しめ国を侵した；（《晉書・江統傳》）．

[肥缺] féiquē 〔名〕実入りのいい官職；おもに不法な収入の多い．〈什么时候党员的工作岗位分成了'～'、'美缺'和'废缺'、'苦缺'了呢？〉いつから党員のポストは、「身入りのいい地位」・「得がたいすばらしい地位」と「名目だけで実質のない地位」・「苦労しても利益のない地位」に分けられるようになったのか．〈满花了一万八千元，是一个税局长了，据说是～〉全部で1万8千'元'遣って、税務署長であったが、実入りのいい職だそうだ．

[肥饶] féiráo 〔形〕①（土地が）肥えている．②〈白〉富裕である．裕福である．〈如此剋剥贫户，以致～〉このように貧者からきびしく搾取したので、裕福になったのだ；（《警世・15》）．

[肥喏] féirě 〔動〕〈白〉深々とあいさつする．ていねいにあいさつする；（《十二樓・拂雲樓》）．☞'唱喏'

[肥肉] féiròu 〔名〕①脂身の肉．脂肪の多い肉．②〈白〉暗に金のある人を指す．

[肥润] féirùn 〔形〕（味に）こくがある．うまみがある．

[肥尸大只] féishīdàzhī 〔連〕〈方〉〈貶〉よく太っている人；〔広〕．

[肥实] féishi 〔形〕①太っていてたくましい；俗語．〈慣〉〈～的枣红马〉肥えてたくましい赤毛のウマ．②脂肪分が多い；俗語．〈慣〉〈这块肉很～〉この肉はとても脂肪分が多い．③〈方〉富裕である；〔四川〕．〈家家户户都弄～了〉どの家も富裕になった．④〈方〉（服が）ぶかぶかである；〔東北〕．〈这衣服可够～的〉この服はひどく大きすぎる．

[肥瘦(儿)] féishòu(r) 〔名〕①豊かであることとやせていること．肥えたのとやせたの．〈掐了掐～〉太り具合をつまんでみた．②（衣服などが）ゆるいのときついの．サイズ．〈你看这件衣裳的～怎么样？〉この服は体に合うでしょうか．③〈方〉赤身と脂身が半々の肉；〔北京〕．〈来两毛钱的～〉赤身と脂身が半々のブタ肉を2'角'分下さい．[挑拣～]えり好みをする．

[肥水] féishuǐ 〔名〕①〈農〉〈方〉液肥．水肥．掛け肥；〔四〕．②良いところや利益のたとえ．[～不过别人田]〔諺〕土地を肥やす水はよその田にやらぬ．〈転〉利益はほかの人に分けてやらない；（《廿載繁華夢・2》）．③〈白〉酒．

[肥硕] féishuò 〔形〕①（果実が）大きく実が入っている．〈上边密密地垂着深红、浅红、深绿、淡绿，红红绿绿的～的果实〉上の方にはびっしりと、濃い赤、淡い赤、濃い緑、浅い緑と、赤や緑がいっぱいのよく肥えた果実が垂れ下がっている．②（肢体などが）大きく太っている．

[肥丝] féisī 〔名〕太い絹糸；工場ではなく家庭でとった絹糸．

[肥酸] féisuān 〔名〕〈化〉アジピン酸．

[肥田] féi, tián 〔動〕（肥料などを施して）土地を肥やす．[～草]〈植〉1)クサフジ．2)肥料になる草；ウマゴヤシ．レンゲソウなど．[～粉]硫安．肥料．[～料]〈方〉化学肥料；〔四〕．[～土]塵土などを主とした肥料．〔名〕(féitián) 地味の肥えた田畑．〈富户占有～，贫民连瘠土地也没有〉金持ちは肥沃な田畑を占有し、貧乏人はやせた土地すらもない．[～不如瘦店，瘦店不如烂艇]〔諺〕実利を得る点では肥えた田地も、貧弱な商店にも及ばないし、その商店も壊れた船にも及ばない．農業より商業の方が、さらに商業も運輸貿易の有利さには及ばない．[～沃土]肥沃な田畑．〈例〉〈方圆左右一片～〉周囲は一面の肥沃な田畑である．[～沃土宜密，瘦田瘠土宜稀]〔諺〕よく肥えている田は密植がよく、やせている田はまばらに植えた方がよい．

[肥甜] féitián 〔形〕〈白〉脂がのってうまい．＝'肥美'

[肥头大耳] féi tóu dà ěr ＝'肥头大耳朵'〔成〕頭が大きく耳が大きい；広く、太って体が大きいことを指す．また福相を指す．〈那口猪～，浑身油光黑亮〉あのブタはでかくて、全身が黒光している．〈～的人多半有造化〉福相の人はおおかた幸せだ．〈旧〉働かないで太っている人をいう．よく金持ちや富商を指した．〈那个男孩子长得～的，很像他父亲〉あの男の子は頭が大きく、耳が大きく、彼のお父さんによく似ている．

[肥头胖脑] féi tóu pàng nǎo 〔成〕〈方〉ぽちゃぽちゃ太っている；多く子どもについて．

[肥头鱼] féitóuyú 〔名〕〈魚〉ナマズに似た淡水魚；長江産．

[肥头子儿] féitóuzǐr 〔名〕〈植〉ムクロジの実．

[脂凸凸] féitūtū 〔形〕〈方〉太って丸々しているさま；〔広〕．

[肥腯] féitú 〔形〕〈書〉家畜が太ってりっぱである．〈吾牲牷～，粢盛丰备〉私の家畜は肥えてりっぱで、神に供える穀物も豊富にある；（《左傳・桓公6年》）．

[肥腯腯] féitútú(又) féitūtū 〔形〕〈方〉①（子どもが）よく肥えている；〔広〕．②（人が）太って醜いさま；〔広〕．③肉に脂が多いさま；〔広〕．

[肥土] féitǔ 〔名〕〈土〉肥沃土．

[肥沃] féiwò 〔形〕肥沃である．〈土地～，物产丰富〉土地は肥沃で、物産も豊か．〈一眼望去，麦浪滚滚，～的北大荒又现出一个丰收的秋天〉見わたす限り、ムギの穂が波をうって、肥沃な北大荒の地はまた豊作の秋になった．〈车窗外展现出那么美丽的～的辽阔的田野〉列車の窓の外には美しい肥沃な果てしなく広い田野が展開された．〈地方东南四十里接近大河，一道河流～了平衍衍的两岸〉その地方は東南40'里'で大河に接しており、ひとすじの川は広い両岸を肥沃にしている．[～地]肥沃な土地．[～土地]肥沃地．[～土壤]肥沃土壌．

[肥鲜] féixiān 〔形〕（肉や魚が）脂がのっていておいしい．〈～的肉〉同上のブタ肉．

[肥效] féixiào 〔名〕〈農〉肥料の効力．[～价]各種肥料の効力比較を表す数字．[～率]肥効率．

[肥袖] féixiù 〔名〕広そで．広いそで．

[肥鸭] féiyā 〔名〕脂ののったアヒル．

[肥腴] féiyú 〔形〕①（土地が）肥沃である．＝'肥沃'〈～的土壤〉肥沃な土壌．②太っている．＝'肥胖'

[肥育] féiyù 〔動〕〈牧〉肥育する．＝'育肥'[～性]肥育性．

[肥螈] féiyuán 〔名〕〈動〉フトイモリ．

[肥源] féiyuán 〔名〕〈農〉①肥料のもとになるもの．②肥料の供給源．

[肥皂] féizào 〔名〕①洗濯石けん．＝'胰子'〈打～〉石けんを買う．〈～断绝了一个多月〉石けんは一か月以上も切れていた．[～草]〈植〉サボンソウ．[～厂]石けん工場．[～粉]粉石けん．粉末洗剤．石けん粉．＝'洗衣粉'[～盒]石けん箱．[～料]粉石けん．[～泡] 1)シャボンの泡．2)シャボン玉．〈例〉〈吹～〉シャボン玉を吹く．[～水] 1)石けん水．2)〈鉱〉ソービー・ウオーター．②ムクロジの実の肉質部分．

[肥泽] féizé 〔形〕（動物などが）肥えていて、光沢がある，血色がよい．〈牺牲不～〉いけにえがよく肥えておらず光沢がない；（《劉向・新序》）．

[肥猪] féizhū 〔名〕①肥えたブタ．[～拱门]〔諺〕肥えたブタが戸をこずく．〈転〉カモがネギを背負って来る．予期せぬ幸運である．棚からぼたもち；（《兒女・5》）．〈例〉〈如今是你～不怪我〉カモがネギを背負ってくるとはおまえのことだ、悪く思うなよ．②〈方〉（金銭目的の）人質；〔四川〕．〈两条～〉二人の人質．[～票]人質．〈例〉〈特别痛快的是拉土老财的～〉特に愉快なのは、金持ちを人質にしたことだ．③〈白〉隠れた金持ちで強盗の略奪の対象になりえる人．

[肥猪粉] féizhūfěn 〔名〕〈牧〉ブタの発育促進剤；飼料に混ぜたり、皮下に注射したりする．

[肥壮] féizhuàng 〔形〕（肉付きがよく、あるいは実が入って）丸々とし勢いがよい．肥えて元気のよい．〈棉苗出得～〉ワタの苗がしっかりと出ている．〈牲口～〉家畜が丸々と太ってたくましい．〈～的麦粒〉ふっくらとしたムギ粒．〈这个人年纪在五十左右，身子～，头顶全秃了，…〉この人の年は50前後、体は壮健で、頭のてっぺんは全部はげてしまっていて、….〈这足有四十亩地的高粱都长得极其～〉この40'亩'はたっぷりある畑のコーリャンは実によく育っていた．

[肥壮壮(的)] féizhuàngzhuàng(de) 〔形〕肉付きがよくたくましいさま．（実などが）ふっくらとしているさま．（家畜などが）太ってたくましいさま．

[肥子] féizǐ ＝'肥头子儿'

[淝]

féi ①[淝水] (Féishuǐ) 〔名〕川の名；安徽省．'肥水'とも書く．〈～之战〉淝水の戦い；東晋時代、前秦の苻堅が南に侵攻し、中国を統一しようとしたが、晋は謝玄を司令官にして迎え撃ち、太元8年（西暦383年）淝水で戦って秦の軍隊を大破し、南北分裂の局面が形成された．②〔名〕姓．

[腓]

féi ふくらはぎ．こむら．

[腓肠肌] féichángjī 〔名〕〈生〉腓腹筋．腓腸筋．＝'腿肚子'

[腓骨] féigǔ 〔名〕〈生〉腓骨．[～长肌]長腓骨筋．[～短肌]短腓骨筋．[～骨折]〈医〉腓骨骨折．

[腓浅神经] féiqiǎn shénjīng 〔連〕〈生〉浅腓骨神経．

[腓深神经] féishēn shénjīng 〔連〕〈生〉深腓骨神経．

[腓总神经] féizǒng shénjīng 〔連〕〈生〉総腓骨神経．

[蜚]

féi （～子）〔名〕〈昆〉ナンキンムシ．アリモドキゾウムシ．＝'臭虫'

[匪]

fěi ①盗賊．強盗．〈剿～〉匪賊を討伐する．〈通～〉賊に内通する．賊と結託する．〈光景也不过是～！〉どうも賊にすぎないようだ．〈～是退了〉賊は退却していった．②＝'非'，'不'，'不是'〈获益～浅〉益を受けることが少なくない．〈二品高官职～轻〉二品の高官、その職は軽からず；（《警世・40》）．③〔形〕〈方〉デザイン・色あるいは柄がまっとうでない；〔北京〕．〈打扮得～〉化粧がまっとうでない．〈这块料子～〉この生地はぶさいくである．④〔形〕〈方〉（子どもが）粗暴である；〔北京〕．〈这孩子真～，动手就打人〉この子はまったく乱暴で、手を動かせばすぐに人を殴る．⑤〔形〕〈方〉（身づくろいが）いやらしくはでである；〔天津〕．〈她怎么穿得那么～〉彼女はなんだってあんなにけばけばしい服装をしているのか．

[匪帮] fěibāng 〔名〕①盗賊の一味．〈这伙无恶不作的～，在我军勇猛的追击下，全部就歼〉この悪事の限りをつくす盗賊の一味は、我が軍の勇猛な追撃に全部消滅させられた．②反動的政治集団．[法西斯～]ファシスト集団．

[匪兵] fěibīng 〔名〕敵側の兵．

[匪薄] fěibó 〔形〕〈書〉浅はかである．才能に乏しい．〈妇人～，不足以确厚永心〉女は浅はかですから、変わらぬ心をずっともっていることはできません；（《柳毅》）．

〔匪巢〕fěicháo〔名〕盗賊の巣窟^{そうくつ}. 賊のすみか.
〔匪党〕fěidǎng〔名〕盗賊の一味.
〔匪盗〕fěidào〔名〕盗賊.
〔匪谍〕fěidié〔名〕陰謀活動に従事する分子. スパイ.
〔匪犯〕fěifàn〔名〕強盗犯人.
〔匪俘〕fěifú〔名〕(軍)敵対勢力のの捕虜;身分によって区分される.
〔匪干〕fěigàn〔名〕敵対勢力のの幹部.
〔匪躬〕fěigōng〔動〕(書)自分自身の利害を顧みない. 〈王臣蹇蹇, ～之故〉王の家来が忠貞を尽くすのは自身の利害のためではない;(《周易・蹇》). 〔～之节〕〔成〕その身分として守るべき節度ではない;'匪'は'非'と同じ;(韓愈《争臣論》).
〔匪话(ㄦ)〕fěihuà(r)〔名〕ならず者の合い言葉・符丁. 隠語. ならず者のたぐいの位相語.
〔匪患〕fěihuàn〔名〕盗賊に襲撃される災い.
〔匪货〕fěihuò〔名〕敵対する勢力の製造、あるいは販売した商品.
〔匪祸〕fěihuò ＝'匪患'
〔匪妓〕fěijì〔名〕(旧)妓女^{ぎじょ}を卑しめて言った語. 〈争奈是～, 都三心二意〉いかんせん妓女というものは、みな心は秋の空;(《元曲・救風塵・1》).
〔匪军〕fěijūn〔名〕反動派の軍隊.
〔匪窟〕fěikū〔名〕盗賊の巣窟.
〔匪类〕fěilèi〔名〕①強盗. ②悪者ども. ③暴徒. 無頼の徒. 不逞^{ふてい}の輩^{やから}. 盗賊のたぐいの悪いやつ. 〈叫他带兵来把这帮子～打出去〉彼に兵隊をつれて来てもらって、この盗賊の集団をたたき出す. 〈老者觉得他绝不是个～〉老人は、彼は決して盗賊のようなものではないと思った.
〔匪气〕fěiqì〔形〕常軌を逸している.
〔匪情〕fěiqíng〔名〕敵対勢力の各方面の情勢.
〔匪酋〕fěiqiú〔名〕(書)盗賊の首領.
〔匪区〕fěiqū〔名〕敵対勢力の政治勢力が支配する地区.
〔匪人〕fěirén〔名〕(書)①不正な人. 悪人. 〈此语虽是你无心说出, 只是不当对～言论此事〉そのことはそなたが不用意にもらしたものであるが、悪党に向かってそのことを言うべきでなかった;(《三俠・9》). 〈小女几乎错配～〉宅の娘はあやうく誤ってふさわしくない人と夫婦になるところでございました;(《醒世・7》). ②あばずれ. 〈他有三千粉黛, 八百烟娇, 肯慕一～〉彼には3千人の美しく化粧した美人、8百人の花柳の美女がいるにもかかわらず、一人のあばずれにひかれます;(《宣和》). 〈不幸见辱于～〉不幸にも悪人に凌辱^{りょうじょく}された;(《異聞集》).
〔匪石〕fěishí〔形〕(書)貞潔を守る;確固とした志のたとえ. 〈我心～, 不可转也〉私の心は石ではなく、転がすことはできない;(《詩經・邶風・柏舟》).
〔匪首〕fěishǒu〔名〕盗賊の頭.
〔匪特〕fěitè〔名〕①(略)盗賊と特務. ＝'土匪特务' ②反動派側のスパイ. 裏切り者側のスパイ.
〔匪徒〕fěitú〔名〕①悪党. 盗賊. ②人民に危害を加える反動派や悪質分子. 〈这群残暴的～, 已接近末日〉この残虐な悪質分子たちはすでに最後の日に近づいている. 〈这伙～在洗劫那个村庄以后, 呼啸一声又逃回了深山老林中去了〉この盗賊はその村を奪い尽くしてから、気勢をあげて山の奥深いところへ逃げ戻った.
〔匪伪〕fěiwěi〔名〕敵対勢力の作った偽りの政権.
〔匪夕伊朝〕fěi xī yī zhāo〔成〕(書)今晩でなければ明日の朝;さしせまっていることをいう. ＝'匪伊朝夕' 〈～, 前茅即举〉今夜でなければ明朝にでも兵を進めることになっています;(《還魂》).
〔匪懈〕fěixiè〔動〕(書)怠らない. 〈夙夜～〉朝から晩まで精勤する. 〈精勤～〉よく勤めて怠らない;(《宣驗記》).
〔匪穴〕fěixué〔名〕＝'匪巢'
〔匪彝〕fěiyí〔名〕(書)人の道に背いた行為. 〈凡我造邦, 无从～, 无即慆淫〉およそ、私が新しく造った国では、人倫を踏みはずしてはならない、逸楽をむさぼるようなことはしてはならない;(《尚書・湯誥》).
〔匪夷所思〕fěi yí suǒ sī〔成〕常軌を逸していて普通では考えられない. 思いがけないこと;(《周易・渙》). 〈增长缓慢的一个主因是～的能源法例〉成長が緩慢な主因の一つは普通では考えられないエネルギー源の法例である.

[诽] fěi そしる. 〈腹～心谤〉口には出さないが心の中では誹謗^{ひぼう}している;(《史記・魏其武安侯列傳》).
〔诽谤〕fěibàng〔動〕誹謗^{ひぼう}する. そしる. 中傷する. 〈控告他的～罪〉彼を誹謗罪で告発する. 〈还敢～长者!〉さらに年長者を中傷するのか. 〈无耻～〉恥知らずな誹謗. 〈讽华严, 除～〉華厳を諷^{ふう}め、誹謗を除く;(《西遊・96》). 〈～者族, 偶语者弃市〉政治を誹謗するものは三族皆殺し、相対して先王の法などを語り合うものは、さらし首にされた;(《史記・高祖本紀》). 〔～的言论〕中傷的な言論. 〔～性论调〕中傷的論調. 〔～者〕誹謗者. 中傷者. 〔～罪〕(法)名誉毀損^{きそん}罪.
〔诽诽〕fěifěi〔形〕(書)(うわさなどが)しきりに人の口にのぼるさま. 騒がしいさま. 〈我也～地听得人说道〉私もまた人が話すのをしきりに耳にしている;(《水滸・17》).
〔诽言〕fěiyán〔名〕(書)誹謗の言葉. 〈不过太太偶然信了人的～, …〉ただ奥方さまが偶然だれかの告げ口を信じられ、…;(《紅樓夢・77》).

[陫] fěi ①〔陫侧〕(fěicè)＝'悱恻' ②古代の山名.

[悱] fěi 口ごもる. 言わんとするところがうまく表現できない.
〔悱恻〕fěicè〔動〕(書)心中悲しみ苦しむ. 〔缠绵～〕〔成〕詩文などの哀調が人の心をうつことの形容. 例〈又在后面批上'～, 哀艳绝伦'八个字〉後ろに「哀調が人の心をうち、物悲しい中にも美しさこの上ない」と(8字で)批評してあった;(《二十年・9》).
〔悱愤〕fěifèn〔動〕(書)心にもだえて口にまだ出さない. 〈舒蓄思之～〉口からまだ出さなかった心にうっ積した怒りをぶつける;(晉・成公綏《嘯賦》).

[菲(二)] fěi ①わずかな. 薄い. 〈～礼〉粗末な贈り物. ②カブラナに似た野菜. ③〔形〕(方)少ない;多く否定で用いる;(四川). 〈光是纸烟这一项, 就不～!〉紙たばこだけでもかなりある. // (一) fēi
〔菲薄〕fěibó〔形〕粗末である. わずかな;数量・質量の少ないこと. 〈生活如此～〉生活がこのように貧しい. 〈待遇很～〉待遇が悪い. 〈工资～〉賃金が少ない. 〈～的礼物〉粗末な贈り物. 〈这便成了我献给他们的最～的敬礼〉これは彼らにささげる私のささやかな敬意になった. 〈更有白银一两, 权助路费, 休嫌～〉白銀1'两'ありますので、とりあえず旅費のたしにしてください、わずかで申し訳ありません;(《古今・5》). 〔動〕軽んじる. 軽蔑^{けいべつ}する. けなす. 〔妄自～〕みだりにみずからへりくだる. みだりに自分を卑下する.
〔菲才〕fěicái ＝'菲材'〔名〕(書)(謙)自分の才能が劣っていること. 非才;また才能のない人を指す. 〈弟因～获谴, …〉私、身のふつつかから、朝廷のおとがめにあい、…;(《紅樓夢・93》). 〈臣虽～, 即蒙圣恩, 自当竭力〉私のような非才な者でも、天子さまの御恩を被りましたからには、最善の努力を致します;(《警世・10》).
〔菲敬〕fěijìng〔名〕(書)(謙)粗末な贈り物. 粗品. 〈各府、州、县于例送～之外, 一定还有加敬〉各府・州・県は決まりどおりの礼金を送るほか、さらに色がつけられることになっている;(《官場・41》).
〔菲礼〕fěilǐ〔名〕(謙)☞'菲仪'①.
〔菲什〕fěishí〔名〕(謙)つまらぬ作品. 拙作. 〈兼持～, 仰继华篇〉あわせて私のつまらぬ作をもって、御高編のあとに続けることにいたします;(《飛烟》).
〔菲仪〕fěiyí〔名〕(書)(謙)粗末な贈り物.
〔菲艺〕fěiyì〔名〕(書)小さな技. 〈乐乃是尘中之～〉楽しむことそれは俗世の小さな技である;(《元曲外・單刀會・4》).
〔菲酌〕fěizhuó〔名〕(書)(謙)素酒. 〈敬备～〉粗末な酒肴^{しゅこう}を用意する.

[斐] fěi ①あやがあって美しいさま. 〈～然成章〉学問・修養が成就してりっぱである. ②ファイ;ギリシャ文字φ. ③〔名〕姓.
〔斐斐〕fěifěi〔形〕(書)①文章が華美なさま. 〈如神龙变化, ～文章〉神竜が変化するように、はなやかな文章;(《韓詩外傳・5》). ②軽やかなさま. 〈郁郁～, 众香发越〉かんばしく軽やかに、いろんな香りが発散している;(《史記・司馬相如傳》).
〔斐林氏试液〕fěilínshìshìyè〔名〕(化)還元糖を検出する化学試験液の一種.
〔斐然〕fěirán〔形〕(書)輝かしい. 燦爛^{さんらん}たる. 〈成绩～〉成績が輝かしい. 〈～成章〉文章がすばらしい出来栄えだ.

[榧] fěi (植)①カヤ. ②イチイ.
〔榧树〕fěishù〔名〕(植)カヤの木.
〔榧子〕fěizǐ〔名〕(植)①カヤの木. 〔～树〕同上. ②カヤの実. ＝'香榧';駆虫薬に用いる. 〔～油〕(化)カヤアブラ. ☞(次項)
〔榧子〕fěizi〔名〕(方)①指鳴^{ゆびな}らし;手の指の動作の一つで、親指と中指を力を入れて互いにひねり中指を親指の下の方のたなごころにぶつけるときにぱんという音を出す. 人をからかったりばかにする動作. 指を鳴らした音とカヤの実の皮をむく音が似ているところから;(北京, 天津). 〈不是吹哨ㄦ就是打～, 多流气!〉いつも口笛を吹くか、指を鳴らして、ほんとうによた者みたいだ. 〈打了个响～〉ぱちんと指を鳴らした. 〈给你个～吃!我都听见了〉あなたをからかってやりましょう. 私は全部聞いてしまったのですからね;(《紅樓夢・26》). ②手の指の動作の一つ;人指し指で凧^{たこ}の糸をはじき、上端の3本に分かれた糸を離し、びんとまっすぐにさせる;(北京). 〈那风筝有点ㄦ歪, 给他一个～就正过来了〉あの凧はちょっとゆがんでいるので人指し指で糸をちょっとはじいたら、すぐにまっすぐになった. ☞(前項)

[蜚(二)] fěi 〔蜚蠊〕(fěilián)〔名〕(虫)'蟑螂'〔ゴキブリ〕の別称. // (一) fēi

[翡] fěi ☞翡翠.
〔翡翠〕fěicuì〔名〕①(鉱)ヒスイ. ジェード. ＝'硬玉', '翠玉' 〈马奶奶的几盆花草的叶子, 都像刚琢磨过的～〉馬婦々さんのいくつかの鉢植えの草花の葉っぱはどれもいま磨いたばかりのヒスイのよう

である．〈从山石和蕉叶上不断地滴下来～的明珠〉山の石とバショウの葉からはひっきりなしにヒスイのしずくがしたたっていた．〈～的耳环〉ヒスイのイヤリング．［～罍］古代のヒスイの酒がめ．［～绿］エメラルド・グリーン．［～色］(化)エメラルド．［～贻贝］(貝)イガイ．② (鳥)カワセミ．〈自尔婉娈相得，若～之在云路也〉それからは睦みあうことは，ちょうど大空にあそぶカワセミのようであった；（《小玉》）．［～鸟］カワセミ．［～翘］(旧)カワセミの羽をあしらった髪飾り；（《紅樓夢·50》）．③ ヒスイの指輪．

［棐］ fěi ① 補助する．補佐する．〈越天～忱〉だから天は誠心を助けるのだ；（《書經·大誥》）．② うすい．＝‘菲’〈毋作～德〉よくないことをしてはいけない；（《漢書·燕刺王旦傳》）．③ 弓の弦をまっすぐにする器具．〈不得～檠則不能自正〉‘棐’や‘檠’がなければ，自分を矯正することができない；（《荀子·性惡》）．④ (植)カヤ．＝‘榧’〈～几临窗，缥缃数帙〉窓辺にカヤの机があり，数帙の書物が置いてあった；（《師師》）．⑤ 品物を入れるタケの器．＝‘篚’〈賦人贡～〉年貢の収入や貢ぎ物の箱．

［朏］ fěi 人名用字．

［篚］ fěi 円形の，タケで編んだ箱．

［朏］ fěi ① まだ十分に明るくない月．② 毎月の3日(陰暦)に出る上弦の月．〈三月惟丙午～〉3月，丙午の日，三日月；（《書經·召誥》）．

［朏朏］ fěifěi［形］(書) ① ちりやほこりが高く積もっている．〈尘埃～甚高〉ちりやほこりが非常に高く積もっている；（《西京雜記》）．② 明け方の薄暗いさま．

［朏明］ fěimíng［名］(書)明け方．〈日登于扶桑，爰始将行，是谓～〉太陽が扶桑の木に登り，やっと空に行こうとしている，これを‘朏明’という；（《淮南子·天文訓》）．

［朏朒］ fěinǜ［名］(書)三日月；初めて出る上弦の月．〈空花谁开落，明月自～〉ひとり咲く花はだれが咲かせ落とすのだろうか，明るい月はひとりで三日月となって出てくる；（蘇軾《贈王彥若》詩）．

［朏魄］ fěipò［名］(書) ① 三日月の形．〈君道也，无～之变〉君主としての道を尽くせば，新月の異変はない；（《新唐書·歷志》）．② 日と月を指す．〈～双交，月气参变〉日と月が交わったら，月の気が3度変化する；（顔延年《應詔讌曲水作》詩）．

［芾㊀］ fèi 小さい幹と小さい葉．〈蔽～甘棠〉樹木が小さくてこんもり茂っているさま．// ㊁ fú，fú ☞‘黻’

［吠］ fèi イヌがほえる．〈狂～〉狂ったようにほえたてる．〈黑狗看见人便跳起来，望着他们狂～〉黒イヌは人を見ると，飛び起きて，彼らを見ながら狂ったようにほえた．〈几只狗跑出来朝我们狂～〉数匹のイヌがかけ出してわれわれに向かってものすごくほえた．

［吠叫］ fèijiào［動］(イヌが)ほえる．〈村口传来狗的阵阵～声〉村の入り口からイヌのひとしきりほえる声が聞こえてくる．

［吠日］ fèirì［動］(書)日に向かってほえる．珍しい物を見て，ひどく驚くことのたとえ．見識がせまく何事でも不思議に思う；‘蜀犬吠日’〔蜀のイヌは日にほえる〕から出た言葉．

［吠舍］ fèishè［名］(梵)バイシャ；インドのカースト制において平民を指す．＝‘毗舍’

［吠檀多］ fèitánduō［名］(梵)(哲)ベーダーンタ；8～9世紀に流行したインド哲学の一派．

［吠陀］ fèituó［名］(梵)(宗)ベーダ；バラモン教の聖典．

［吠形吠声］ fèi xíng fèi shēng［成］一匹のイヌが影にほえると万犬がその声にほえる．人の後について付和雷同すること；もと‘一犬吠形，百犬吠声’，また，‘吠影吠声’とも；（王符《潛夫論·賢難》）．

［吠尧］ fèiYáo［動］(書)堯にほえる；善悪のみさかいもなく主人に忠実なこと．〈跖之狗～〉(盗)跖の犬は堯に向かってもほえる；（《史記·淮陰侯傳》）．［～桀犬］［成］堯にほえる桀の犬．(喩)悪人の手下になり善人を痛めつける人；（《漢書·鄒陽傳》）．

［吠影吠声］ fèi yǐng fèi shēng［成］＝‘吠形吠声’

［沸］ fèi ① たぎる．沸騰する．沸く．〈～油〉煮えたぎった油．〈～天震地〉天地を揺るがす；轟音をいう．〈江翻海～〉非常な激しい勢い；（《三國·12》）．② わき出る．〈～汗如雨〉汗が雨のように噴き出す；（《古今·25》）．

［沸波］ fèibō［名］(書)沸き立つ波．

［沸点］ fèidiǎn［名］(物)沸点．沸騰点．［～测高表］沸点気圧計．［～上升］沸点上昇．［一常数］同上の数値．

［沸鼎］ fèidǐng［名］(書) ① 鼎の中の沸騰した湯．苦しい情況にいることのたとえ．〈将军鱼游于～之中〉将軍は魚が鼎の中の沸騰した湯の中を泳ぐかのように困っている；（《文選·與陳伯之書》）．② 昔，沸騰した湯で人を煮る酷刑．＝‘汤镬’

［沸反盈天］ fèi fǎn yíng tiān［成］喧騒の甚だしいたとえ．天地を震動させるような騒ぎ．上を下への大騒ぎ．てんやわんやの大騒ぎ．〈闹得～的，大家看了成个什么样子？〉たいへんな騒ぎになってしまって，みんなに見られたらみっともないったらありゃしない．〈新学早已闹得～〉西洋の学問がすでに声が天まで届くほどになった．〈你自己荐她来，又合伙劫她去，闹得～的〉あんたは自分で彼女を推薦して来ておきながら，ぐるになって彼女をさらっていき，上を下への大騒ぎをしでかす；（《魯·彷·祝》）．〈岂知越发触动众回子之怒，闹了个～〉ところがあにはからんや，ますますイスラム教徒の怒りに触れ，上を下への大騒ぎとなった；（《官場·54》）．

［沸沸］ fèifèi (白)＝‘诽诽’〈我前日在街上听得人～地说道：…〉おれはこの前，街で人がわいわいと…と言っているのを聞いた；（《水滸·24》）．

［沸羹］ fèigēng［形］(書)笑い声や人の声がにぎやかでやかましいさま．(注)次例に基づく．〈如沸如羹〉水が沸くように，あつもののように，やかましい；（《詩經·大雅·蕩》）．

［沸涫］ fèiguàn［形］(書)湯が沸くさま．〈汤之～〉お湯のぐらぐらたぎること；（《漢書·五行志·注》）．

［沸滚］ fèigǔn［動］沸騰する．ぐらぐらたぎる．〈～的油锅〉煮えたぎっている‘油锅’〔油料理用のなべ〕．

［沸煎］ fèijiān［動］沸騰させて煎じる．

［沸泉］ fèiquán［名］(地)80℃以上の温泉．

［沸ㄦ沸ㄦ］ fèirfèir［形］(方)怒ってかんかんになっているさま．

［沸石］ fèishí［名］(鉱)ゼオライト．沸石．＝‘泡沸石’［～催化剂］(化)ゼオライト触媒．［～化］沸石化．

［沸水］ fèishuǐ［動］湯を沸かす．〈点起枯枝来～〉枯れ枝に火をつけ湯を沸かす；（《魯·故·非》）．［～反应堆］沸騰小型原子炉．［～器］湯沸かし器．［～式反应器］(化)濃縮ウランを燃料とし，軽水を冷却剤や緩和剤とする核反応器の一種．［名］① 煮えたぎる湯．〈只那些釜里盆里的～低低地呻吟〉ただそれらの釜の中の沸騰する湯だけがかすかに音を立てている．② (化)沸騰水．

［沸汤］ fèitāng［名］(方)沸騰した湯；又(白)．〈犹以小雪投～也〉わずかな雪を沸騰した湯の中に投げこむようなものだ．〈荆公将～调茶，用了点心〉荊公は湯でお茶を入れ，菓子を食べました；（《警世·4》）．

［沸腾］ fèiténg［動］① 沸騰する．〈家中灶头锅里的水已～，鸭毛给四爷、五爷冲茶喝〉家ではかまどのなべの中の水がもう沸いていて，鴨毛は四爺と五爺にお茶を入れて飲ませた．②(雰囲気·感情·議論·うわさなどが)沸き立つ．〈满腔的热血已经～〉体中の熱き血潮はすでに沸き立った．〈全国各地～着空前的建设热潮〉全国各地は空前の建設の高まりで沸き立っている．〈韦玉立刻又～了血液〉韋玉はすぐにまた血が騒いだ．〈新的市镇～着工农的欢呼〉新しい町は労働者や農民の歓呼にわいていた．〈二人的情绪～了〉二人の気持ちは高まった．〈五四运动已经发生了，爱国热潮使多数中国青年的血～〉五四運動がすでに発生し，愛国の高まりが多数の中国青年を沸き立たせた．〈赞成的声浪在全场中～了起来〉賛成の声が会場中に沸き立った．〈方欲举笔，只听得外面～〉ちょうど筆を執ろうとしたとき，外でがやがや騒いでいるのが聞こえた；（《醒世·3》）．(注)まれに‘沸沸腾腾’とすることもある．〈不料这桩事沸沸腾腾〉図らずもこの事はかまびすしくうわさされた；（《說唐·7》）．［～景象］沸き立ったようす．［民怨～］［成］人民の不満が爆発する．［名］(物)沸騰．［～床］(化)沸騰床．流動床．［～点］沸騰点．［～反应堆］(機)原子力ボイラー．［～钢］(冶)アンキルド鋼．リムド·スチール．リムド鋼．［～精炼］(冶)酸化精錬．

［沸扬］ fèiyáng［動］①(湯が)ぐらぐらと沸く．(波などが)わきかえる．②(感情·声·議論などが)わきたつ，高揚する．(慣)〈～的感情〉高まった感情．〈大家沸沸扬扬地嚷地来〉みんなはわいわいとわめきはじめた．〈各店里沸沸扬扬的在传说〉どの宿屋でももっぱらそのうわさでもちきりだ．〈前街的锣鼓声、爆竹声、人声，一阵阵地～起来〉表通りのどらや太鼓の音や爆竹の音·人の声がひとしきりひとしきりわきかえる．〈施复欲待运动，恐怕被匠人们撞见，～开去〉施復はよそに移したかったが，職人たちに見られて，伝え広まるのを恐れた；（《醒世·18》）．〈后来听得沸沸扬扬地说道：…〉あとで騒がしく…と言うのを聞いた；（《水滸·18》）．

［沸涌］ fèiyǒng［動］(書)わき上がる．〈波涛～〉波がわきかえる．〈心潮～〉胸がたぎる．〈浑身的热血一下子都在往上～〉全身の熱い血がさっといっぺんに逆流する．〈池水～，有雷如震〉池の水がわきたって雷が大地を震わせるようである；（《古鏡》）．

［费］ fèi ①［動］費やす．使う．減る．〈～力〉骨がおれる．〈这孩子穿鞋太～〉この子は靴の履き方が荒くて痛みがひどい．〈他～了两年没有成功，要跟我半年，我怎么能够说得出一句有把握的话呢？〉彼が2年かかって成功しなかったものを，私に半年でやれというのだから，私が自信のあることを言えるはずがなかった．〈婆婆～心力请得潘松到此，…〉おばあさんが苦労して潘松様をここへお連れしてくださったので，…；（《清平·洛陽》）．②(後に特定の語をおき)手間がかかる，骨がおれる．〈～事〉☞［語彙］．〈～商量〉☞［語彙］．③ 費用．経費．〈学～〉学費．〈免～〉費用免除．無料．〈物价高涨，我们这期收的图书～、伙食～都不够〉物価は高騰し，我々が今期受けとる図書費·食費はみな足りない．〈这汉子约有千金之～〉この男はおよそ千金ほども遣ってしまった；（《古今·1》）．④ (方)コミッション．仲介料；(閩)．⑤［形］(方)わんぱくである；［四川］．〈～得不得了〉わんぱくでやりきれない．⑥［名］県名；山東省．⑦［名］姓．

［费本(ㄦ)］ fèi，běn(r)［動］元手をかける．［形］元手がかかる．

［费边主义］ fèibiān zhǔyì［連］フェビアン主義．

［费菜］ fèicài［名］(植)キリンソウ．

[费踌躇] fèi chóuchú 〔連〕ためらう. <我很～, 不知道怎样措辞好>私はたいへんためらって、どのように文章をつくったらよいかわからなかった; (《魯・彷・傷》).

[费唇舌] fèi chúnshé 〔熟〕言葉を費やす. おしゃべりする. 説明・解釈・忠告が容易でないこと. 口がすっぱくなるほど言うこと. ある仕事をするために大変な精力をつかい協議しなければならないことをいう. ＝'费口舌' <我给他们费了许多唇舌, 依然不得要领>私は彼らに多くの言葉を費やしたが, やはり要領を得なかった. <事已如此, 我就不必多～>ことここにいたれば, 私はよけいに言葉を費やすまでもない. <费尽唇舌, 才算把他说通了>あれこれ言葉を尽くして, やっと彼を納得させた. <况我姑父姑母又是多年不通音信的, 恐到那里未免要费些唇舌呢!>その上, おじ・おばとも長い間音信不通で, そこに行けばあれやこれや説明しなければならないでしょう; (《三俠・34》).

[费电] fèi, diàn 〔動〕① 電力を使う. <光～, 不上座儿>電気を使うだけで客が入らない. ② 電力がかかる.

[费厄泼赖] fèi'èpōlài 〔名〕(訳) フェアプレー.

[费工] fèi, gōng 〔動〕手間をかける. 労働力がいる. <我们为这个工作费了很多工>私たちはこの仕事にずいぶんと手間をかけた. 〔形〕(fèigōng) (仕事が)やっかいである. 手間がかかる. <光靠膀子从老远的村子里挑水栽, 那可～了>肩にだけ頼って遠く離れた村から水を担いできて植えるのは, たいへん手間がかかる. <加工这种零件比较～, 一小时怕完不了>この部品を加工するのはわりとやっかいで, 1時間ではおそらく終わらない.

[费工夫] fèi gōngfu 〔連〕① 時間がかかる. 時間をかける. ② 手間をかける. 手間がかかる. 努力する.

[费话] fèi, huà 〔動〕① 多く言葉を費やす. <一说他就明白, 用不着人～>ひとこと言えば彼はすぐわかるから, 他人が多言することはない. <我费了许多话才把他说服了>私はいろいろ話してやっと彼を説得した. <打呀, 不用～, 你打胜, 小船是小英的>ぶて, 多言は無用だ, おまえが勝ったら, 小船は小英のもの. ② 余計なことを言う. <没工夫跟你～, 说干脆的吧!>あんたと余計な話をするひまがない, はっきりしたことを言おう. 〔形〕(fèihuà) 話すのに骨がおれる. 話をするのに疲れる. <～着的哪>話すのにとても疲れる.

[费火] fèi, huǒ 〔動〕火を使う. 明かりをともす.

[费甲草] fèijiǎcǎo 〔名〕(植) オノマンネングサ.

[费较量] fèi jiàoliàng 〔熟〕(白) 斟酌しんしゃくする. 構想を巡らす. 配慮する. 気を遣う. <岂是丹青～> (絵はうまくないので)どうして赤や青の配色に気を遣おうか; (《紅樓夢・38》).

[费解] fèijiě 〔形〕(言葉や話が)わかりにくい, 難解である. <这一首诗词意隐晦, 实在～>この詩は語義が明らかでなく実に難解だ. <小时候我认为这个问题很～>小さいころこの問題は難解であった. <实在～到了头了>実にわかりにくいことこの上なしである; (《兒女・40》).

[费尽] fèijìn 〔動〕使いきる. 用いきる. 使いはたす. [～九牛二虎之力] 〔熟〕あらん限りの力をだしきる. ＝'费了九牛二虎之力' [～心机] 〔成〕脳みそをしぼり尽くす. 頭をしぼって考える; 現在では多く貶義へんぎに用い, あれこれ策謀することをいう; (《元曲・合同文字・3》). (例) <他～为自己的错误辩解>彼は頭をしぼって考え, 自分の誤りを弁解した. (例) <为了仕途上的青云直上, 他费尽了心机>仕官の道でとんとん拍子に出世するため, 彼は頭をしぼって考えた. [～心血] 〔成〕心血を使いはたす.

[费劲(儿)] fèi, jìn(r) 〔動〕骨をおる. 骨がおれる. 力を入れる. <费了好大劲, 才攀到半山腰>たいへん苦労して, やっと中腹まで登った. <别让众人说咱们有偏心, 那咱们不就白～了>みんなに我々は不公正だと言わせるな, そうすれば我々はむだ骨をおったことにはならない. <～很大, 效果很小>骨がおれるが効果は小さい. <方法错了, 结果是白～>方法を誤れば, 結果はただ働きだ. [～拔力] 〔成〕力を振り絞る. 〔形〕(fèijìn(r)) 骨がおれる. やっかいである. <读起来还很～>読むのにまだ骨がおれる. <出去玩也很～的>遊びに出るのも大儀だ. [～巴拉] [～巴力] [～巴裂] (方) たいへん骨がおれるさま; (東北). (例) <～的好不容易考上了, 咋又不去念呢?>たいへんな苦労をしてようやく合格したのに, どうして勉強を続けないのか.

[费句] fèijù 〔名〕意味のない文句. <游词～, 无取于实录>くだらない遊び文句は, 実録に取るな; (梁武帝《定梁律詔》).

[费口] fèikǒu 〔動〕騒ぐ. おしゃべりする. あれこれ言う. <前日与卢监生家人卢才～, 夜间就病起来>おととい盧監生の家の盧才と騒いでいたら, 夜に病気になった; (《醒世・29》).

[费苦力] fèikǔlì ＝'费力', '费力气'

[费了九牛二虎之力] fèi le jiǔ niú èr hǔ zhī lì ＝'费了九牛二虎之劲' 〔熟〕9頭のウシ2匹のトラの力を遣う. 用いた力がたいへん大きいことのたとえ. <我～, 才读完了那本《楚辞》>私はたいへん精力をつぎこんで, やっと《楚辞》を読み終えた.

[费力] fèi, lì 〔動〕骨をおる. 苦労する. <不怕～>苦労をものともしない. <你过来, 祖父很～地说, 又勉强笑了笑>来なさい, 祖父は力をこめて言いそのうえ無理に笑った. <河中水并不深, 却有很深的污泥, 拔脚时十分～>川の水は別に深くはなかったが, 泥が深くて足をぬくときはひどく力がいった. [～不讨好] 〔諺〕骨おり損のくたびれもうけ. 傘屋かさやの小僧. ＝'吃力不讨好' 〔形〕(fèilì) 事がやりにくい. <～的工作>やっかいな仕事. <～的孩子>世話のやける子ども. 手のかかる子ども. <他的老花眼睛细得好像一条线, 很～>彼の老眼は一本の線のように細く, たいへん厄介であった; (《魯・故・出》).

[费料] fèi, liào 〔動〕① 原料や資材を使う. ② 材料や資材がかかる.

[费率] fèilǜ 〔名〕① (経) 料率. 割合. ② (電) レート.

[费洛蒙] fèiluòméng 〔名〕(化) (訳) フェロモン.

[费玛(质)数] fèimǎ(zhì)shù 〔名〕(数) フェルマ素数.

[费煤] fèiméi 〔動〕① 石炭がいる. ② 石炭代がかかる.

[费密] Fèimì ＝'费米' 〔名〕(物) ①(エンリコ)フェルミ; イタリアの原子物理学者. [～能阶]フェルミ準位. [～能量]フェルミエネルギー. [～气体模型]フェルミガス模型. [～球]フェルミ球. [～温度]フェルミ温度. [～子] (·zǐ) フェルミ粒子. ②(fèimì) 長さの単位. 10^{-15}メートル.

[费难] fèinán 〔形〕難しい. ややこしい. めんどうである. 手数がかかる. <这事他轻车熟路, 不～>この事は彼は手慣れているので難しくない.

[费尼] fèiní 〔量〕ペンニヒ; ドイツの青銅貨で, '马克' [マルク]の百分の一.

[费臬古] fèiniègǔ 〔名〕(訳) (冶) フェルニコ; 鉄・ニッケル・コバルトの合金.

[费牛劲] fèi niújìn 〔熟〕大きな力を使うこと. <我们费了好大的牛劲, 才把汽车从泥坑里拉出来>我々はたいへん苦労して, やっと自動車をぬかるみから引っぱり出した.

[费气力] fèi qìlì 〔連〕力を使う. 力が要る. 力を費やす.

[费钱] fèi, qián 〔動〕費用をかける. 金をかける. [～化钞]金銭を遣う. 〔形〕(fèiqián) 費用がかかる. 金がかかる. ものいりである.

[费日损功] fèi rì sǔn gōng 〔成〕時間と労力を浪費する. 骨おり損のくたびれもうけ; (《鹽鐵論・殊路》).

[费商量] fèi shāngliang 〔熟〕相談に骨がおれる. 話をまとめるのに手間がかかる.

[费神] fèi, shén 〔動〕気を遣う. 気骨きぼねをおる. 〔応〕ご苦労さま; 頼むとき. <这篇稿子您～看看吧!>この原稿にごめんどうでしょうが目を通してくださいませんか. <这庄票, ～兑了钞票给我罢>この手形, お手数ですが, 紙幣に変えてもらえませんか.

[费时] fèishí 〔動〕時間をかける. (仕事に)暇をかける. 〔形〕暇がかかる. 時間がかかる.

[费事] fèi, shì 〔動〕手間をかける. <这样做也费不了什么事>こうやってもなにも厄介なことはありません. <不费什么事>なんの造作もない. <不必～买房子>手間をかけて家を買うことはない. <小三儿小四儿费点事, 可是慢慢地街道上总会成立托儿所>幼い子どもたちは, 少し手間がかかるが, そのうち町内にはきっと託児所がつくられる. 〔形〕(fèishì) ① やっかいである. めんどうである. 手がかかる. 手数がかかる. 煩わしい. <给同志们烧点水喝, 并不～>同志たちにお湯を沸かして飲ませることは別に厄介なことではない. <据我看太亲翁也不必太～了>私の見たところお父様にもさほどごめんどうな事ではないように思われますが. <不用这样～!>そんなにご心配にはおよびません; (《兒女・15》). ② (方) (…するのに)気がすすまない. おっくうである; (四). <我～讲>私は話すのがおっくうだ.

[费氏狗尾草] fèishì gǒuwěicǎo 〔連〕(植) アキノエノコログサ.

[费氏卷耳] fèishì juǎn'ěr 〔連〕(植) オオバナノミミナグサ.

[费手] fèishǒu 〔形〕(白) ＝'费事〔形〕①' <这倒～哩!>かえってめんどうではないか; (《姻緣・5》).

[费手脚] fèi shǒujiǎo 〔熟〕＝'费事〔動〕' <真要把这件事做好, 也得费点手脚>本当にこのことをきちんとやろうとするならば, 少しばかり骨をおらなければいけません. <多烦贵公司～, 表明衷心谢罪>いろいろ貴社にお手数をかけ, 衷心よりおわびいたします. <要使他屈服, 恐怕还要费一番手脚>彼を屈伏させるには, おそらくまだ手がかかるだろう. <如错过了, 却不又费一番手脚>もしこの機会を逃したら, 二度手間というものではないですか; (《醒世・8》).

[费头子] fèitóuzi 〔名〕(方) わんぱく小僧; (四川). <一个顽劣异常的～>手がつけられぬわんぱくだ.

[费吐沫] fèi tùmo 〔熟〕あれこれ言う. つべこべ言う. (話で解決するのに)手間がかかる. <谈了半天, 白～, 没有什么结果>長い間むだに言葉を費やしただけで, 何の成果もなかった.

[费吐沫玩] fèi tùmo wán 〔熟〕つまらないことを言う. むだ話をする. <我正没工夫跟你～!>私はいまちょうどあなたとむだ話をしている暇がないんだ.

[费唾沫] fèi tuòmo ＝'费吐沫' <你别跟我～了>きみは私につべこべ言うな.

[费项] fèixiàng 〔名〕支出. 支出高. 支払い額.

[费鞋] fèixié 〔動〕(履き方が悪くて, すぐに)靴が減る. 履物が減る. 〔形〕履物が減りやすい.

[费心] fèi, xīn 〔動〕① 煩わす. <难为先生～>お手数をおかけいたしました. ② 心配する. 気を遣う. <不必你～了!>あなたが気を遣うことはありません. <你费这个心干啥?>きみはこんなに気を遣

F

ってどうするのか.〈叫你～了！〉ご心配をおかけしまして.〈别因我了心！〉余計な心配をなさらないで；(《紅樓夢·42》).〈已经让老娘～啦！〉おばあさんにはすっかり気を遣わせてしまいました.〈这个何须你说～！〉それは案ずるに及ばないよ；(《金瓶梅·5》).〈却不又～劳力去救他〉頭を使ったり体を使ったりして彼を助けることになるではないか；(《西遊·27》).〈応〉ご心配おかけしました.ごくろうさま.ごめんどうでしょうが.〈您要是见到他,～把这封信交给他！〉もし彼に会いましたら、ごめんどうでもこの手紙を渡してください.

[费心思] fèi xīnsi〔熟〕あれこれ思い悩む.気を遣う.考えごとをする.

[费牙劲(ル)] fèi yájìn(r)〔熟〕"嚼"むのに骨がおれる.〈吃肉～,改吃鸡蛋吧！〉肉は嚙むのに骨がおれるから,卵にかえよう.

[费眼] fèiyǎn〔動〕目を使う.目を疲れさせる.目が疲れる.見るのに骨がおれる.〈文字太小,很～〉文字が小さくて,見るのにたいへんだ.〈看小字的书,太～〉小さな字の本を読むと,たいへん目が疲れる.

[费用] fèiyòng〔動〕⑪用いる.使う.〈原来这畜生偷我的银子在外～！〉そうだったのか,こいつがわしの銀子を持ち出しては外で遣っていたとは；(《醒世·17》).☞次項

[费用] fèiyong〔名〕料金.費用.支出.〈他决定熬几个夜翻译两篇文章,换八九十块钱来做蜜月旅行的～〉数日徹夜して文章を二つ翻訳し,8,90'元'のお金にしてハネムーンの費用にすることに彼は決めた.〈所有～统归副官处报帐〉すべての費用は,全部,副官室で精算する.〈～由我方负担〉費用当方持ち.〔～清单〕費用明細書.〔～通知单〕諸掛り通知書.〔～预算〕政府支出の性質から人件費·事務費などに分けて配列した予算.〔从属～〕附帯費用.臨時費.〔附加～〕追加費用.〔合理～〕正当な費用.〔救助～〕(保険の)海難救助料金.〔零星杂项～〕雑費.諸掛り.〔施救～〕(保険の)損害防止費用.〔特殊～〕特別経費.☞前項

[费张罗] fèi zhāngluo〔熟〕⑪手間をかける.骨をおる.苦労する.〈又知他母亲打算给哥哥赎罪,很～,不能不帮着打算〉しかも母親が兄のために贖罪(保釈金の)算段で,ひどく苦労をしているのを知っているので,算段の手伝いをしないわけにはいきません；(《紅樓夢·120》).

[费周折] fèi zhōuzhé〔熟〕手数がかかる.〈这事却要大～呢〉この事はひどく手間がかかりますよ；(《紅樓夢·96》).

[费子] fèizǐ〔名〕〔物〕フェルミオン.フェルミ粒子.

[费嘴] fèizuǐ ⑪＝'费口'〈娘子是识货的,何消老身～！〉奥様はものの価値がおわかりですから,私があれこれ言うまでもありませんでしょう；(《古今·1》).

[费嘴皮子] fèi zuǐpízi〔熟〕むだ話をする.ぺちゃくちゃおしゃべりする.くだらないことを言う.

[费嘴舌] fèi zuǐshé〔熟〕(説明に)骨がおれる,めんどうである.

[肺]

fèi ①〔名〕肺.肺臓.〈～脏〉同上.②〔中医〕五臓の一つで肺臓の実体を指す.主として呼吸をつかさどる.

[肺癌] fèi'ái〔名〕〔医〕肺ガン.

[肺百斯笃] fèibǎisīdǔ〔名〕〔医〕肺ペスト.

[肺胞] fèibāo〔名〕〔医〕肺胞.

[肺病] fèibìng〔名〕肺病.肺結核.＝'肺结核'；俗語.〈虽然她是死于～,但她的～从哪儿来？〉彼女は肺結核で死んだけれども,彼女の肺結核はどこから来たんだ.〈不久他的大妹淑蓉因～死了〉まもなく,彼の妹の淑蓉は肺病で死んだ.

[肺部] fèibù〔名〕肺部；胸部を指すこともある.

[肺肠] fèicháng〔名〕心.気持ち.〈不知是何～〉どんな気持ちなのかわからない.

[肺朝百脉] fèi cháo bǎi mài〔成〕〔中医〕肺にすべての血脈が集まる；肺には呼吸の過程で全身の血液が必ず肺経·肺臓を通るので,肺と全血脈には密接な関係があるとされる.

[肺尘沉着病] fèichénchénzhuóbìng〔名〕〔医〕肺塵症病；肺がちりやほこりを吸収したためにおこった繊維性の病変と色素沈着.

[肺虫病] fèichóngbìng〔名〕〔牧〕肺虫症.

[肺出血] fèichūxuè〔名〕〔医〕肺出血.

[肺动脉] fèidòngmài〔名〕〔生〕肺動脈.〔～瓣〕肺動脈弁.

[肺肺] fèifèi〔形〕(植物の生長が)盛んなさま.〈东门之杨,其叶～〉東の門のヤナギはその葉がこんもりしている.

[肺风草] fèifēngcǎo〔名〕〔植〕カキドオシ.

[肺风疝] fèifēngshàn〔名〕〔中医〕風邪を外感して肺に鬱積したために起きる一つの疝病.

[肺浮扬试验] fèifúyáng shìyàn〔連〕〔医〕胎児が分娩後,生きているか否かを調べる方法の一つ.

[肺腑] fèifǔ〔名〕〔喩〕①肺と腑.〔喩〕真心.真情.誠意.〈出自～的话〉心の底から出た言葉.〈沁入了人的～〉肺腑にしみわたった.〈这耻辱是深深地铭刻进了我们的～的〉この恥辱は深々と私たちの心の底に刻み込まれた.〈～里掏出来的真话〉心底からさらけ出した本当の話；(《児女·5》).〈吾之此言,实出～〉私のこの言葉は,本当に心の中から出たものです；(《警世·25》).〈伯言之语,如见我～〉貴公のお話,わが内心を見すかしているごとし；(《三國·75》).〈情沾了～〉思いにはらわたにしみわたった；(《王西廂·1·2》).〔～话〕真心からの言葉.〔～谈〕腹を割った話.〔～之交〕心からの付き合い；(《醒世·9》).〔～之情〕真心.胸の思い；(《金瓶梅·85》).〔～之言〕〔成〕肺腑の言.腹の底からの言葉.心の中の本音.〈例〉有句～奉告〉ひとこと心から申し上げることがあります；(《醒世·2》).②身内のたとえ.〈臣无状,～公室,待罪右庶长〉私は何の功績もないのに,君の一族に加えていただき,右庶長の位をけがすことになりました；(《秦夢》).

[肺肝] fèigān〔名〕肺と肝臓.〔喩〕心.心中.真情.誠意.〈如见其～〉その心中が見えるようである；(《二十年·13》).

[肺功能] fèigōngnéng〔名〕〔医〕肺機能.〔～不全〕肺機能不全.〔～测验〕肺機能測定.

[肺寒] fèihán〔名〕〔中医〕肺の寒邪；きれいな鼻汁を出し,鼻がつまり,声が重く,痰は多いが澄んで薄く,咳は喘逆して仰臥したくないなどの症状.

[肺合皮毛] fèi hé pí máo〔成〕＝'肺主皮毛'

[肺化脓症] fèihuànóngzhèng〔名〕〔医〕肺化膿症.

[肺活量] fèihuóliàng〔名〕〔生〕肺活量.〔～计〕〔医〕肺活量計.

[肺火] fèihuǒ〔名〕〔中医〕病状名；喀血し,のどや鼻が渇く.〔～上炎〕貧血のため内臓の熱をあげ,肺の血行を損じ喀血する；肺炎·肺結核によく見られる.〈例〉这不过是～,带出一半点来,也是常事〉これは肺に炎症を起こしただけで,痰に少々血がまじって出るくらい,ざらにあります；(《紅樓夢·82》).

[肺尖] fèijiān〔名〕〔医〕肺尖.

[肺结核] fèijiéhé〔医〕＝'肺病'〈我害过～〉私は肺結核にかかったことがある.

[肺金] fèijīn〔名〕〔中医〕肺；五行で,肺は金に当るので.〈～定受其殃〉肺がきっとその悪影響を受けるでしょう；(《紅樓夢·83》).

[肺筋草] fèijīncǎo〔名〕〔植〕リクシンラン.

[肺静脉] fèijìngmài〔名〕〔生〕肺静脈.〔～还流异常〕肺静脈還流異常.

[肺科] fèikē〔名〕〔医〕呼吸器科.〔～医生〕呼吸器専門医.

[肺空洞] fèikōngdòng〔名〕肺の空洞.

[肺扩张不全] fèikuòzhāng bùquán〔連〕〔医〕肺拡張不全.

[肺痨] fèiláo＝'肺病'；俗語.〈他说不要紧,并不是～,吃几副药,就会好的〉たいしたことはないよ,結核というわけじゃないし,少しばかり薬を飲めば,よくなるはずだよと彼が言った.〔～科医生〕肺結核専門医.

[肺门] fèimén〔名〕〔生〕肺門.〔～淋巴腺〕肺門リンパ線.〔～炎〕〔医〕肺門炎.

[肺弥散] fèimísàn〔名〕〔生〕肺拡散.

[肺膜] fèimó〔名〕〔生〕肺の外側を包む膜.

[肺囊泡症] fèinángpàozhèng〔名〕〔医〕肺嚢胞症.

[肺囊肿] fèinángzhǒng〔名〕〔医〕肺嚢腫.

[肺脓肿] fèinóngzhǒng〔名〕〔医〕肺膿瘍.肺膿腫.肺壊疽.

[肺泡] fèipào〔名〕〔生〕肺胞.〔～管〕肺胞管.〔～空气〕肺胞空気.〔～气〕肺胞気.〔～音〕肺胞音.

[肺气] fèiqì〔名〕〔中医〕①肺の機能活動を指す.②呼吸の対象となる空気.肺に吸い込まれた空気.

[肺气肿] fèiqìzhǒng〔名〕〔医〕肺気腫.

[肺切除术] fèiqiēchúshù〔名〕〔医〕肺切除術.

[肺切开术] fèiqiēkāishù〔名〕〔医〕肺切開術.

[肺鼠疫] fèishǔyì＝'肺百斯笃'

[肺栓塞] fèishuānsè〔名〕〔医〕肺塞栓.

[肺水肿] fèishuǐzhǒng〔名〕〔医〕肺水腫.

[肺通气] fèitōngqì〔名〕〔生〕肺換気.

[肺头] fèitou〔名〕〔方〕食用の動物の肺；多くブタの肺；〈例〉.〔猪～〕ブタの同上.

[肺为华盖] fèi wéi huá gài〔成〕〔中医〕肺は体の臓腑中で最も重要な位置を占めることをいう.

[肺为娇脏] fèi wéi jiāo zàng〔成〕〔中医〕肺はきゃしゃで病邪を受けやすい臓器であることをいう.

[肺为水之上源] fèi wéi shuǐ zhī shàngyuán〔諺〕〔中医〕肺は人体内の上部に位置し,人体の水液代謝と互いに密接な関係があり,ちょうど水の上流の発源地と同様であることをいう.

[肺纹理] fèiwénlǐ〔名〕〔生〕肺紋理.

[肺无气状态] fèiwúqì zhuàngtài〔連〕〔医〕肺の肺胞が肥大して不全になる,あるいは陥没すること；新生児や成人に多く,気管が閉塞したり,腫瘤が圧迫したときに起こる.

[肺吸虫] fèixīchóng〔名〕〔動〕肺臓ジストマ.肺吸虫.〔～病〕〔医〕肺吸虫病.

[肺系] fèixì〔名〕〔中医〕肺と肺の付属器官(例えば気管,のど,鼻など)の総称.

[肺纤维症] fèixiānwéizhèng〔名〕〔医〕肺纖維症.

[肺心病] fèixīnbìng〔名〕〔医〕肺原性心臓病.

[肺性心] fèixìngxīn〔名〕〔医〕肺性心.

[肺血管] fèixuèguǎn〔名〕〔生〕肺血管.〔～造影〕〔医〕肺血管造影.

[肺循环] fèixúnhuán〔名〕〔生〕小循環.肺循環.

[肺炎] fèiyán〔名〕〔医〕肺炎.〔～杆菌〕肺炎桿菌.〔～链锁球菌〕肺炎

連鎖球菌.〔～葡萄球菌〕肺炎ぶどう球菌.〔～球菌〕肺炎球菌.〔～双球菌〕肺炎双球菌.

〔肺叶〕fèiyè〔名〕〔生〕肺葉.

〔肺衣〕fèiyī〔名〕〔植〕カブトゴケ.

〔肺阴〕fèiyīn〔名〕〔中医〕肺臓に栄養を与える津液を指す. ＝'肺津'

〔肺硬变〕fèiyìngbiàn〔名〕〔医〕肺繊維症.

〔肺痈〕fèiyōng ＝'肺脓肿'

〔肺瘀血〕fèiyūxuè〔名〕〔生〕肺鬱血.

〔肺鱼〕fèiyú〔名〕〔魚〕ハイギョ.〔～类〕肺魚類.

〔肺原性心脏病〕fèiyuánxìng xīnzàngbìng〔連〕〔医〕肺原性心臓病.

〔肺脏〕fèizàng〔名〕☞〔肺〕.〔～于右〕〔成〕〔中医〕肺の作用は右にある;例えば肺熱の患者は右のほおが赤いなど.

〔肺胀〕fèizhàng ＝'肺气肿'

〔肺针〕fèizhēn〔名〕〔薬〕ストレプトマイシン;注射用.

〔肺蛭〕fèizhì ＝'肺吸虫'

〔肺主皮毛〕fèi zhǔ pí máo〔成〕〔中医〕肺は皮毛(汗腺などを含む)をつかさどる;皮毛は肺の精気によって生じ、養われる.肺は呼吸をつかさどるが皮毛と汗腺(汗孔)も呼吸を調節する作用を持っている.肺は陽気をひろめ、肌表を防衛する機能があるので、もし肺気が虚であると肌表が固まらず盗汗を多くかく.外面を保護する気が不足すると、肌表は風寒に襲われやすく、ひどくなると肺に入って咳などの症状を生じる.それゆえ肺と皮毛は生理においては無論、病理方面においても相互に影響があるとされる.

〔肺主气〕fèi zhǔ qì〔連〕〔中医〕肺は呼吸の気及び全身の'卫气'をつかさどる.

〔肺主肃降〕fèi zhǔ sù jiàng〔成〕〔中医〕肺は気の鎮静をつかさどる;肺気は清澄で、下降するのが良く、これが逆に下降しなくなると気息が逆上し、咳や喘ぎが出たり、小便が出なくなるなどの症状が現れる.

〔肺主通调水道〕fèi zhǔ tōngtiáo shuǐdào〔諺〕〔中医〕肺は体内の水液のスムーズな運行をつかさどる;肺の粛降作用によって水液が運行され、膀胱に下達し、小便が順調になることをいう.

〔肺主治节〕fèi zhǔ zhì jié〔成〕〔中医〕肺と心臓の機能は互いに協調し、共同して生命の正常な状態を保持している.

〔杮〕

fèi 削り取った木片. 注 '柿'は別字.

〔狒〕

fèi 〔狒狒〕(fèifèi)〔名〕〔動〕ヒヒ.バブーン.

〔剕〕(跳)

fèi 昔の足切りの刑.

〔痱〕(疿)

fèi (～子)*〔名〕あせも.

〔痱疮〕fèichuāng〔名〕〔医〕あせも.汗疹.膿疱.〈起～〉同上がでる.

〔痱毒〕fèidú ＝'痱疮'

〔痱子〕fèizi〔名〕あせも.〈他的头上胸前眼看着长一片一片的～〉彼の頭や胸には、そこかしこにあせもができている.〔～粉〕あせもパウダー.ベビー・パウダー.天花粉.あせしらず.

〔废〕(廢)

fèi ①やめる.しないことにする.用いないことにする.廃する.廃止する.〈～学〉学業をやめる.〈半途而～〉中途でやめる.〈作～〉無効にする.〈如何～得?〉どうして断つことができようか;(《朱子語類·126》).②〔動〕不要とする.不要として除く.排除する.〈这个帐号可以～去〉この口座は不要としてよい.〈太宗大怒、～为庶人〉太宗は大いに怒り、庶人におとしめた;(《古今·14》).③〔名〕効用を失っているもの.用のなくなったもの.役にたたないもの.もとの作用をなくしたもの.無能のもの.〈～纸〉☞〔纸〕.〈～大麻绳头〉大麻ロープのくず.〈这里倒像是一座～园〉ここはまるで廃園のようであった.〈这孩子实在是～〉この子はまったく無能のものだ.④(病気やけがで)動けなくなった.障害の残った.〈残～〉障害が残る.障害者.⑤〔白〕害する.傷つける.〈吾闻大丈夫不～人之妻子〉大丈夫は人の妻子を傷つけぬものと聞いております;(《三國·19》).⑥〔白〕'费'に通ずる;二字同音.

〔废兵〕fèibīng〔名〕廃兵.

〔废材〕fèicái ＝'废料'〔～处理〕〔林〕廃材処理.

〔废才〕fèicai〔名〕〔罵〕ろくでなし.役たたず.〈你这个～,一辈子也出息不了〉おまえのようなろくでなしは、一生芽がでっこない.

〔废柴〕fèichái〔名〕〔方〕役にたたぬ人;〔広〕.

〔废车〕fèichē〔名〕廃車.

〔废弛〕fèichí〔動〕(政令や風紀などが)廃れる,緩む,たるむ.

〔废除〕fèichú〔動〕廃除する.廃する.廃棄する.撤廃する.〈～一切卖国条约〉すべての売国的条約を廃棄する.〈～治外法权〉治外法権を撤廃する.〈～了井田制〉井田制を廃止した.〈～法律〉法律を廃止する.〈～封建制度〉封建制度を撤廃する.〈～非法决议〉不法な決議を廃棄する.〈～旧路〉旧道を廃止する.〈～了资本家对工人的剥削〉労働者に対する資本家の搾取を一掃した.〈要允许民众运动的自由,自然就先要～妨碍民众运动自由的那些障碍〉民衆運動の自由を許可しようとするなら、当然まず民衆運動の自由を阻むあれらの障害を排除しなければいけない.〈必须～一切旧的规章制度〉すべての古い規則制度を廃止しなければならない. 注 一般には法条·制度·条約などについて用い、'～婚礼'(結婚式をとりやめにする.婚約を解消する)などは特殊な用い方.

〔废黜〕fèichù〔動〕〔文〕①廃除する.廃止する.〈辛亥革命的主要功绩就是～了封建皇帝成立了民国〉辛亥革命の主な功績は、封建的な皇帝を廃除して中華民国をつくったことである.②除籍する.(官職を)解任する,免職する.(王位などを)退位させる,廃立する.〈大王属当储贰,今被～〉大王は太子になられたが、今は廃嫡されていらっしゃいます;(《古今·37》).

〔废次〕fèicì〔形〕役に立たない.不良な;不合格品と粗悪品を指す;〔不完〕.〈～零件〉不良部品.〈他把质量关可严啦,谁出了～品,他就苦口婆心地劝导〉彼は品質をひどくきびしく調べ、だれかが不良品や粗悪品を出すと、うるさく指導する.

〔废催化剂〕fèicuīhuàjì〔名〕〔石〕廃触媒.

〔废带〕fèidài〔名〕〔算〕スクラッチ・テープ.

〔废地〕fèidì〔名〕役にたたない土地.〔～还湖〕利用価値のない土地を灌漑用の池や沼にする.

〔废帝〕fèidì〔動〕〔文〕皇帝を退位させる.〈大将军司马景王,将谋～〉大将軍司馬景王は皇帝の追い落としを謀った;(《三國志·魏志·齊王芳紀》).〔名〕廃せられた皇帝.廃帝.

〔废掉(了)〕fèidiào(le)〔動〕①使うのをやめる.ほったらかしにする.〈这里是地主～的小场院〉ここは地主が使わなくなってほったらかしにした小さな脱穀場だ.②無効にする.

〔废钢〕fèigāng〔名〕〔機〕スチール・スクラップ.〔～剪切机〕スクラップ・シャー.〔～皮〕鋼板屑.

〔废稿〕fèigǎo〔名〕役にたたない原稿、あるいは不採用の原稿.没.〈其余的通成了～〉その残りのものはすべて没になってしまった.

〔废耕〕fèigōng〔動〕農耕をやめる.田畑をほったらかして、荒れほうだいになる.

〔废工夫〕fèi gōngfu〔白〕＝'费工夫'

〔废锢〕fèigù〔動〕〔文〕官吏になることを禁止する.官吏の身分を取り上げる.〈遂～终身〉とうとう一生涯、官吏としての資格を取り上げられたままだった;(《後漢書·李錮傳》).

〔废河道〕fèihédào〔名〕廃河道.旧河道.

〔废话〕fèihuà〔名〕むだ話. ＝'闲话'〈少说～〉むだ話はほどほどに.〈他们两人间的商谈都成了～〉彼ら二人の相談はみなむだ話となってしまった.〈您说的是～!〉あなたが言っていることは全くばかげたことだ.〈你或者以为这全是～?〉あなたはあるいはこれはみんな愚にもつかない話と思うかもしれませんね.〈说一些～谎话〉むだ話をし、でたらめを言う.〈别说～,先干活〉むだ話をしてないで、まず仕事をしなさい.〈说了许多可恶的～〉憎たらしい余計なことをたくさん話した;(《舊·彷·肥》).〔～兜兜〕〔方〕おしゃべり·むだ話のすきな人;〔四川〕.〔例〕她是个～〉彼女はおしゃべりだ.〔～连篇〕〔成〕無用な言葉のいたずらな羅列.むだな話ばかり.下手の長談義.ご託を並べる.〔動〕むだ話をする.〈别～!〉むだ話をするな.〈咄!～!〉ちぇっ、ばかなことを言え.

〔废活〕fèihuó〔名〕失敗した製品.おしゃか品.

〔废货〕fèihuò〔名〕①〔罵〕能なしの人.役たたずなやつ.能なし.〈他真是个～,什么也不能干!〉あいつは全くの役たたずだ、何もできん.②〔貿〕(材料·製品の)傷物.

〔废疾〕fèijí〔名〕身体または精神上、障害のある人.〈矜寡孤独～者皆有所养〉老いて妻を亡くした者、夫を亡くしたもの、幼くして父のない者、老いて子のない者、障害者は、みな養ってもらえる;(《禮記·禮運》).

〔废碱〕fèijiǎn〔名〕〔化〕廃ソーダ.〔～液〕アルカリ廃液.

〔废件〕fèijiàn ＝'废品'

〔废尽〕fèijìn〔動〕〔白〕①(金などを)遣い果たす. ＝'费尽' ②何もかも無くしてしまう.

〔废旧〕fèijiù〔形〕古くて役にたたない;多く〔形·修〕.〔～木料〕廃木.〔～物〕老廃物.〔～物资〕廃品.

〔废矿〕fèikuàng〔名〕廃鉱.

〔废蜡〕fèilà〔名〕〔石〕スロップ・ワックス.

〔废垒〕fèilěi〔名〕廃墟になった営塁.

〔废立〕fèilì〔動〕〔文〕旧君を廃し、別に新君を立てる.〈已怀～之意〉すでに新君擁立の考えを抱いていた;(《三國·3》).

〔废料〕fèiliào〔名〕①廃物.廃棄物.〈造纸厂的～〉製紙工場の廃棄物.②＝'废货①' ③〔電〕スクラップ.リフューズ.つぶし.〔～回收〕廃棄物回収.〔～碎屑〕スクラップ.

〔废窿〕fèilóng〔名〕廃坑.

〔废毛〕fèimáo〔名〕〔紡〕くず毛.

〔废棉〕fèimián〔名〕〔紡〕くず綿.落綿.〔～纺纱〕〔紡〕落綿紡績.〔～线〕落綿糸.

〔废圮〕fèipǐ〔動〕〔文〕壊し廃棄する.

〔废片〕fèipiàn〔名〕N.G.;映画用語.

〔废票〕fèipiào〔名〕①無効の切符·小切手·証書類·投票用紙.②払い戻しできない切符.

〔废品〕fèipǐn〔名〕①不合格品.おしゃか.(作りそこねの)廃品.〔～率〕不合格品の比率.〔～损失〕廃品損失.廃品損失費用.②廃物.

廃棄物.（使用済みの)廃品.［～回收］1)廃品回収. 2)物を徹底的に利用するたとえ.［～收购站］廃品回収所. ③機 リフューズ.スロー・アウェイ. ④鋳 鋳損じ.

［废圃］fèipǔ［名］荒れはてた園.

［废气］fèiqì［名］①排気.廃ガス. ②排気ガス.［～管］機 廃気管.［～锅炉］機 廃気罐.［～暖房］機 排気暖房.［～脱硫］化 排ガス脱硫.

［废弃］fèiqì［動］捨て去る.廃棄する.〈把～的土地变成良田〉見捨てた土地を良田に変える.〈潮州以外生吃的习惯～了〉潮州以外では生のまま食べるという習慣は捨て去った.［～品］回収品. ＝'废弃物资'. '回收物品'［一堆集所］回収品集積所. ＝'回收物资堆集所'［～铁屑］機 切捨て屑.［～物］廃棄物.［～物资］回収品. ＝'回收物品', '废弃品'［一收集站］回収品収集所. ＝'回收物品收集所'

［废汽］fèiqì［名］余剰の蒸気.［～管］機 吐出し蒸気管.［～取暖］機 吐出し蒸気暖房.

［废寝忘餐］fèi qǐn wàng cān ＝'废寝忘食'〈自从我见了他之后,神魂不定,～〉私は彼女に会ってからというもの、気もそぞろ、食事も寝ることもできずじまい;（«三俠・63»).〈学生为此事朝思暮想,～,恨无良策〉私はこのことを朝な夕な考えて寝食を忘れたが、残念ながらよい対策がない;（«古今・40»).〈晓夜将佳期盼,～〉一日じゅう結婚の日を思い寝食を忘れる;（«王西廂・3・2»).

［废寝忘食］fèi qǐn wàng shí［成］(多忙・熱心なあまり)寝食を忘れる;（«魏書・閹官傳»).〈这个新产品,是他们小组全体成员～,奋战三个月搞出来的〉この新製品は彼らのグループ全員が寝食を忘れて3か月がんばって作り上げたものだ.

［废去］fèiqù［動］廃する.取り消す.〈～差别〉差別をなくす.

［废缺］fèiquē［名］名ばかりで実質のない職務上の地位を指す.〈什么时候党员的工作岗位分成了'肥缺''美缺'和'～''苦缺'了呢?〉いつから党員のポストは「身入りのいい地位」、「得がたいすばらしい地位」と「名目だけで実質のない地位」、「苦労しても利益のない地位」に分けられるようになったのか.

［废却］fèiquè［動］白 取り除く.取りやめる; '～却'は'～掉'に相当.〈如今～成亲事〉いま結婚の事を取り消してしまう;（«王西廂・3・1»).

［废然］fèirán［形］書 失望してがっかりするさま.〈然而思索许久,终于～地搁下笔〉しかし長いこと考えたが、ついにがっかりして筆をおいた.［～返］［～而归］がっかりして帰る.［～自返］がっかりして我に返る.

［废热］fèirè［名］①余熱. ②化 廃熱.［～发电站］［利用～发电站］機 廃熱利用発電所.［～锅炉］機 廃熱罐.廃気ボイラー.余熱ボイラー.排気熱ボイラー.［～利用］機 廃熱回収.

［废人］fèirén［名］①廃人. ②無用の人.役にたたない人.〈我简直是个～〉私ってまったくだめな人間なんです.〈哪有你这样的～,一点活也得请别人来干〉きみのような無能者がどこにいるでしょう、ちょっとの仕事でもほかの人にやってもらわねばならないのだから.［山野～］白 謙 野に下って役にたたない人.

［废溶液］fèiróngyè［名］機 廃液.

［废石］fèishí［名］①ぼた.［～堆］ぼた山. ②機 廃石.

［废时］fèishí［動］時間を空費する.

［废书而叹］fèi shū ér tàn［成］本を読んでいて心中感じるものがあり、読むのをやめて感嘆する.〈未尝不～也〉これまで本を置いて感嘆しなかったことはない;（«史記・十二諸侯年表»).

［废书三叹］fèi shū sān tàn ＝'废书而叹';（«兒女・34»).

［废水］fèishuǐ［名］廃水.［～处理］廃水処理.［～净化］廃水浄化.［～量］排水量.

［废丝］fèisī［名］屑絹糸.

［废酸］fèisuān［名］化 廃酸.

［废铁屑］fèitiěxiè ＝'废铁'［名］くず鉄.スクラップ.〈～正因市场需要殷切,价格继续上升,每吨约为￡30至32之间〉くず鉄は市場の需要旺盛なため、価格は引き続き高騰し、トン当たりだいたい30～32ポンドになっている.

［废铜］fèitóng［名］くず銅.［～烂铁］くず銅鉄.がらくた.

［废土］fèitǔ［名］不要な土.

［废物］fèiwù［名］①廃物.廃棄物.〈清除～〉廃物を取り除く.［～处理］廃棄物処理.［～利用］1)廃物利用. 2)機 サルベージ.［～箱］ごみくず入れ. ②(口fèiwu)(人について)役たたず.〈那简直是没用的～了!〉それではまるで無用な役たたずだ.〈我可以说是一个～〉私は廃物も同然です.〈丁二爷在张大嫂眼中是块～〉丁二爺は張大嫂の目からすると、役たたずである.［形］(口fèiwu)役たたずである.〈他多么低能,多么～!〉彼はなんと能なしで役たたずなんだろう.〈这么点儿事都不会,真～!〉こんなことすらできないなんて、ほんとうにふがいないやつだ.［～点心］方 役たたずのもの.無用・無能・低能の人のたとえ;瓜は売っても売り損なう.嘲笑していう言葉;［北京］,［東北］.例〈好歹的大伙儿不再说他是～〉どんな人もみんな、もう彼は役たたずだと言わない.例〈谁愿意当～?〉だれが無用、無能になりたいと思うか.［～蛋］［～鸡］方 役にたたないやつ.無用のもの;［天津］.

［废墟］fèixū［名］書 廃墟.〈她对着～哭泣〉彼女は廃墟に向かって泣いている.〈场的北端有一个很大的沙洲名叫姚河坝,听说那是旧沙湾的～〉市の北端には大きな砂洲があり、名を姚河壩というが、聞くところによるとそれは、旧沙湾市の廃墟だそうである.

［废学］fèi, xué［動］(中途で)学問を放棄する.〈中途～〉中途で学問をやめる.〈～如断机〉学問を途中でやめるのは、機を壊すようなものだ;学問を途中でやめるのを戒める言葉.

［废亚麻］fèiyàmá［名］紡 アマくず.

［废业］fèiyè［動］書 ①事業に勤めない.〈其轻黠游荡,～为患者,辄晓其父兄而黜责之〉軽薄でずるがしこく遊びほうけていて、仕事をなまけ、人に迷惑をかける者は、その父兄に知らせて、これをしからせる;（«後漢書・王丹傳»). ②世業を廃する.家業・仕事をやめる.〈司历亡官,畴人～〉暦をつかさどる官吏は官職がなくなり、星占いを知っている人も世業を廃した;（陸倕«新漏刻銘»).［～即农］官をやめて農につく.例〈章武以为下里或～,暂居郊野〉田舎に帰って、あるいは官をやめて農事に従い、しばらく郊外に住んでいるのかと章武は考えた;（«章武»). ③学業を途中でやめる.〈哀声动邻,犹不～〉悲しげに泣く声が近所にショックを与えたけれども、学問の修業を中途半端にやめない;（«顔氏家訓・勉學»).［名］すたれた仕事.〈兴立～,富国安民〉すたれた仕事を興し、国を富ませて、民を安んじる;（«後漢書・許楊傳»).

［废液］fèiyè［名］廃液.液体廃棄物.

［废油］fèiyóu［名］石 廃油.スロップ.ウエスト・オイル.［～罐］廃油槽.ウエスト・カン.［～回收船］軍 廃油船.［～块］廃油塊.［～再生］廃油加工.廃油再生.［一器］機 レキュペーター.

［废员］fèiyuán［名］書 ①罷免された官吏.〈～包拯,曾任定远县〉罷免された官吏、包拯と申し、かつて定遠県に赴任したことがございます;（«三俠・6»). ②老いぼれて無用な官吏.

［废园］fèiyuán［名］荒れ果てた庭園.

［废原棉］fèiyuánmián［名］未熟綿.

［废约］fèi, yuē［動］①条約などの廃棄を通告する. ②解約する.

［废渣］fèizhā［名］固形廃棄物.

［废止］fèizhǐ［動］①(法令・制度を)廃止する.〈～肉刑〉体刑を廃止する.〈假如怕茶馆～了,闲人没有消闲的地方,那些闲人正好教他去服兵役,服工役〉もし'茶馆'が廃止され、閑人がひまつぶしをする場所がなくなると心配するなら、そのような閑人は兵役に服させたり、工役に服させるのがちょうどよい. ②取り除く.〈～封建主义的压迫〉封建主義の圧迫を取り除く.

［废纸］fèizhǐ［名］①紙くず.反古紙.〈他吃了一惊,连忙俯下身子在字纸篓里拾起一片～把血痰揩去〉彼は驚いて、慌てて身をかがめてくずかごから紙くずを拾って血痰をぬぐった.［～筐］紙くず入れ.［～篓］くずかご. ②無用の書類. ③印 損紙.故紙.

［废址］fèizhǐ［名］廃墟.

［废置］fèizhì［動］書 廃止する.お払い箱にする.無用のものとしてほうっておく.〈往时曾为梅医生的诊室,后来又权充家塾的课堂,近来～已久〉以前梅医師の診察室だったが、後になって臨時に私塾の教室に充てられ、近ごろでは使わなくなってもう長い.

［废铸件］fèizhùjiàn［名］鋳 鋳損じ.おしゃか.

［废坠］fèizhuì［動］すたる.(風俗・習慣などが)すたれる.〈世远年陈,有个～〉年代がたち、年をかさねると、すたれるということがある.

［废字］fèizì［名］①書き損じの字. ②正式のものでなくなった字. ③簡体字に対する繁体字.

［郝］

fèi［名］姓.

［俷］

fèi 壊す.損なう.傷つける.だめにする.〈～德〉徳を損なう.

［䢺］（䨽）

fèi ☞'叆叇'（☞'叆'）

［镄］

fèi［名］フェルミウム;人造の放射性元素の一つ.

FEN ㄈㄣ

［分㊀］

fēn ①［動］分ける.区分けする.分割する.分かれる.↔'合'〈一个瓜～两半〉一つのウリを二つに分ける.〈等我～!〉私が分けます;（«清平・快嘴»）.転 1)全体の中から一部を取る.分けて与える.分配する.分配を受ける.〈他～到了一千斤粮食〉彼は穀物千'斤'の分配を受けた.〈这个工作～给你〉この仕事はきみに割り当てる. 2)機構から分かれた部分.〈～会〉分会.〈～队〉支隊.〈～局〉支局. ②［動］見分ける.弁別する.区別をたてる.〈不～青红皂白〉ことの黒白を区別しない.是非・善悪をわきまえない.〈～清敌我〉敵味方をはっきり区別する. ③［量］区分けした部分.〈二～之一〉2分の1.〈百～之五〉5%.百分の5.〈三～天资,七～努力〉天性三分、努力七分. ④［量］単位の名称. 1)長さ;10'分'が1'寸'. 2)土地の面積;10'分'が1'亩'. 3)重量;10'分'が1'钱'. 4)貨幣制度.10'分'が1'角'. 5)時間;60'分'が1'小时'. 6)円周あるいは角;60

'分'が1'度'. 7)チェンテジモ;イタリアの貨幣単位で、百分の1'里拉'〔リラ〕. ⑤(~ㄦ)[量]成績を表す点数. 〈赛篮球赢了三~〉バスケットボールの試合に3点差で勝った. 〈高~ㄦ〉高得点. 〈你考了几~ㄦ?〉テストは何点だったの. ⑥[量]利率. 月利1'分'は百分の1、年利1'分'は10分の1の割で計算する. // ⊜ fèn, fèn ☞'份'

[分摆] fēnbǎi [動][白]分担させる. 割り当てる.

[分班] fēn, bān [動]班に分ける. クラスを分ける. [~教学]班別学習.

[分半] fēnbàn [名]一分五厘の利息の略. [動](fēn, bàn)半分に分ける. 〈分汉中之半以和楚〉漢中の半分を割譲して楚と和睦する;(《史記・楚世家》). [~成帐(账)][成]折半の勘定で成立する;(《兒女・31》).

[分谤] fēnbàng [動][書]人のそしりをわが身にも分けて引き受ける. 〈岂宜同生~〉どうして兄弟だからといって一緒に悪く言わなければならないことがあろうか;(《後漢書・袁譚傳》).

[分包] fēnbāo [名]①下請け. [~经济合同]下請け経済契約. ②旧劇で一座が一日のうち2か所で上演すること.

[分保] fēnbǎo [名][商]再保険. ='再保险','转保险' [~单][商]保険証. 保険証明書. ='保险凭证'

[分北] fēnběi [書]='分背②' 〈~三苗〉'三苗'〔昔の部族〕を分割する.

[分贝] fēnbèi [量][物]デシベル;音響単位. [~标度]デシベル目盛. [~计]デシベル計. デシベル・メーター. [~刻度]デシベル目盛.

[分背] fēnbèi [動][書]①='分手①' 〈与义~矣〉義と決別せよ. ②分け離す;'分北'ともいう. ③背を向け合って立つ. 〈怒则~相踶〉怒ると背を向け合って立ち、踏み合う. ④道を別にして去る. 〈~方悟〉別れてからはじめて悟った.

[分崩] fēnbēng [動][書]分裂する. 破れる. 〈彩云因近日和贾环~, 也染了无医之症〉彩雲は近ごろ賈環と切れて以来、医者でも治せぬという例の病気になってしまいました;(《紅樓夢・70》). 〈老汉见天下~, 要保佑太平天子早出〉私は天下が分裂しているのを見て、太平を加護する天子が早く出現することを願っている;(《警世・21》). [~离析][成](国・集団・局面が)四分五裂で収拾できないようになる, がたがたになる;(《論語・季氏》). [例]〈原始公社~了〉原始共同社会はがたがたになった.

[分畀] fēnbì [動][書]分け与える.

[分辨] fēnbiàn [動]①区別する. 弁別する. 見分ける. 聞き分ける. 判別する. 〈~出什么是造反与投降〉何が造反か、何が投降かを区別する. 〈不加~〉弁別しない. 〈我们去~哪是酸枣的香气, 哪是野玫瑰的香气和哪是混和的香气〉私たちはどれがサネブトナツメの香りか、どれが野バラの香りか、そしてどれが混じり合った香りか、かぎ分けに行った. 〈你也该~是非, 不能糊里糊涂地听话!〉きみも事の是非を見分けなくてはいけないよ、ぼんやりと言いなりになっていてはだめだよ. ②[白]='分辩' 〈倘或明ㄦ恼了, 姐姐替我~~〉もし明日(兄さんが)怒ったら、姉さんがぼくのためにとりなしてよ;(《紅樓夢・30》). [名]区別. 弁別. 判別;[做~]. [~力][物]解像力. [~率][光]解像力. [~能力] 1)[物]分解能力. 2)[機]分解度.

[分辩] fēnbiàn [動]弁解する. 言い訳をする. 釈明する. ='辩白' 〈迟到了不必~!〉遅刻して言い訳はいらない. 〈没法~〉弁解のしようがない. 〈无可~〉弁解すべくもない. 〈关于××事项, 向卖方~〉××の事項について、売り手に釈明する. 〈老董便赶忙~没有这回事〉老董はそんなことはないと慌てて弁解した. 〈觉慧红着脸, 连忙~道〉覚慧は顔を赤くして、急いで弁明して言った. 〈~明白〉ちゃんと弁解する;(《二十年・8》). [~不清]弁解がはっきりしない. [名]弁解. 言い訳;[做~].

[分表] fēnbiǎo [動]細かに解釈する.

[分俵] fēnbiào [動][白]分け与える. 分配する. ='俵分' 〈小姐复拈心香礼拜, 就教法门长老~与众僧去讫〉娘は心をこめて線香を手に礼拝し、法門長老に頼んで僧たちに分け与えた;(《西遊・附》). 〈宋江把颁降到赏赐, ~众将〉宋江は下賜された賞与の品を諸将に分けた;(《水滸・114》).

[分别] fēnbié [動]①別れる. 〈暂时~, 不久就能见面〉しばしの別れだ、しばらくしたらまた会える. 〈在~了几年之后, 她们完全忘了过去那些不愉快的事情〉別れて数年になるので、彼女たちは過去のあの不愉快な事を完全に忘れていた. 〈为了工作需要, 不得不暂时和同志们~〉仕事のためにしばらく同志たちと別れざるを得ない. ②区別する. 分ける. 〈~轻重缓急〉軽重緩急を分ける. 〈~是非〉よしあしを区別する. 黒白をはっきりさせる. 〈~高下〉双方が互いに競って優劣を決める. 〈如今大了懂的人事, 就该要~些〉今では大きくなって道理もわかるようになっているはずだから、いささか(男女の)けじめをつけなければならない;(《紅樓夢・97》). 〈都与中华不大~〉すべて中国人とあまり変わらない;(《初拍・1》). 〈我也~不得, 务要与他明白了此一事〉私も見分けることができない、必ず彼とこのことをはっきりさせなくてはならない;(《水滸・45》). [副]おのおの. それぞれ. ='分头' 〈~对待〉それぞれ対応する. 〈~到达目的地〉おのおの目的地に達する. 〈~处理〉分けて別々に処理する. 〈~说明〉それぞれ別個に説明する. 〈~地修订了工分〉それぞれ労働賃金を修正した. 〈~研究〉別々に研究する. 〈~认清〉一つ一つ区別してはっきり認識する. 〈不~看待〉十把ひとからげに取り扱う. 〈何须~嫌疑〉またどうしてそれぞれ疑う必要があろうか;(《十二樓・合影樓》). [名]①区別. 違い. 〈毫无~〉いささかの区別もない. 〈小坡对于这些人们, 虽然有这样似乎清楚而又不十分清楚的~, 可是这并不是说他准知道他是那一种人〉小坡はこういった人たちに対しては、このようにはっきり区別しているようで、しかもまた、あまり区別をしていなかったが、しかし彼自身がどの種の人間かをはっきり知っていたわけではない. 〈在这一点上, 女子和男子不应该有什么~〉この一点において、女性と男性は異なっていてはいけない. ②[白]別れ. 別離.

[分别共有] fēnbié gòngyǒu [連]共同所有の一形態で一所有権に多数の権利主体があること.

[分宾] fēnbīn [動][白]='分宾主' 〈~坐定〉主客それぞれ席につく;(《水滸・15》).

[分宾主] fēn bīnzhǔ [連]主人と客人とが席を別にすること;客人を上席に座らせる. '宾'は'宾客'〔客人〕の意. [~而坐]主客それぞれ座につく.

[分兵] fēn bīng [連]多方面に軍隊を派遣する. 兵力を分散させる. 兵力を振り分ける. 〈~而进〉兵を分けて進軍する. 〈~把守要隘〉要衝の防衛に兵力を割く. [~把口] 1)兵を分けて要所を守る. 2)力を分散すること. 3)小手先で始末する. 4)大局から事を行わないこと.

[分拨] fēnbō [動]①分配する. (物資・資金などを)振り分ける. 〈产品已~各门市部销售〉製品はすでに市の各部門(店)が販売するように振り分けた. 〈把资金~给几个重点单位〉資金を幾つかの重点的部門に振り当てる. 〈如何~, 大家商量〉どのように配当するか皆で相談するように. 〈~了器械, 两只船, 十三筹好汉, 一齐上前进发〉武器を分配すると、二艘の船に乗った13人の男たちは、一斉に出発した;(《古今・21》). ②(人を)振り分ける, 分遣する, 割りふりをする. 〈~部分劳力植树造林〉一部の労働力を植樹と造林に振り向ける. 〈话说宋江~人马, 水陆并进, 船骑同行〉さて宋江は人馬を割りふり、水陸から進軍し、船と騎馬で進ませた;(《水滸・106》). ③[白]処理する. 片づける. 〈把脚下~得清楚〉(乱雑な)足もとを片づける;(《兒女・6》). 〈偶然在家空闲两日, 又得~家事〉たまに暇で家にいるときには、2, 3日家事を手伝わなくてはならない;(《兒女・40》). 〈小吏略到寒舍, ~了些家务, 便到〉私はちょっと家に帰って、家の用事を片づけてから来ます;(《水滸・18》). [名]分配. 割り当て;[做~].

[分拨(ㄦ)] fēnbō(r) [動]グループに分かれる. 〈~劳动〉班に分かれて働く. 〈~进入会场〉グループに分かれて会場に入る. 〈~守卫〉組別に番をする. 〈大军夺得润州, 且教救灭了火, ~把住四门〉大軍は潤州を奪いとり、まず火事を消しとめ、手分けして四つの城門を守った;(《水滸・111》).

[分布] fēnbù [動]分布する. 散らばる. 分散する. 〈分行~在全国各地〉支店が全国各地に散らばっている. 〈屋外密密~的特务就更多了〉屋外いっぱいに散らばったスパイはさらに多くなった. [名]分布. 分散. 〈研究湘边苗族的~状况〉湖南省の辺境のミャオ族の分布状況を研究する. [~参数][林]分布定数. [~地][林]原産地. [~电感][電]分布インダクタンス. [~范围][林](測定の際の)分配の範囲. [~钢筋][機]配力鉄筋. [~函数][化]分布関係. [~荷载][林]分布荷重. [~密度]分布密度. [~器][機]スパージャー. [~强化]金属材料のうち、母材に溶けこまない微粒子の散布によって強化を生じる現象. [~区][動][植]分布区域. [~容量][機]分布容量. [~图]分布図. [河流~]河川分布図. [人口~]人口分布図.

[分步成本会计] fēnbù chéngběn kuàijì [連][经]各生産段階の各生産部ごとに、実際に受けとり、使用した直接の原料や実際に投入された直接の労働力、および実際に発生した製造費用を定期的に累積し、'分步总成本'〔分類別の総コスト〕を計算する会計制度.

[分步反应] fēnbù fǎnyìng [連][化]階段反応.

[分部] fēnbù [名]部分. [~积分法][数]部分積分法. [~控制][機]ローカル制御.

[分不开] fēnbukāi [動]分けられない. 区別できない. ↔'分得开' 〈~身(子)〉体を離せない. [~档ㄦ][方]はっきりさせることができない. 区別がつかない;[東北]. [例]〈你不要是非好歹~〉きみは是非やよしあしの区別がつかないようではだめだ.

[分不来] fēnbulái [動][方](人などが多くて)分けられない, 分配できない.

[分不平] fēn bù píng [諺]('打到二九暝'と続き)分配を公平にやらないと、大みそかの晩までけんかが絶えない.

[分不清] fēnbuqīng [動]はっきり分けられない. 区別してはっきりさせられない. ↔'分得清' 〈~是非〉黒白を弁ぜず.

[分财] fēncái [動][白]財産を分ける. 〈~不均〉財産分けが公平でない;(《姻緣・引起》).

[分餐] fēncān [名]家庭や職場などで、個人が別々に一人前づつの料理を食べる方法;全員が同じテーブルについて、一つの皿の料理を取り分けて食べる方式を'集餐'というのに対して. 〈由集餐改为~〉'集餐'を'分餐'に変える.

[分曹] fēncáo [動][書]①事務を分担する;漢の成帝が尚書4人を置い

て四曹とし、世祖は六曹に分けた. ② グループに分ける. 〈～并进〉2組に分かれて一緒に進む. 〈～賭酒酣馳輝〉2組に分かれて酒を賭け、日の移れていくのにも気づかなかった；（李白·梁園吟詩）.

[分槽饲养] fēn cáo sì yǎng 〔成〕飼料桶を別にして飼育する. 喩 おのおのの能力·資質に基づいて、別々に養成·教育する. 〈我不同意采取～的办法〉私は能力別編成には反対です.

[分册] fēncè 〔名〕分冊.

[分层] fēncéng 〔名〕化 層化. 層別. [～采油] 石 分層採油. [～法] 機 層別法. [～解析] 気 層次解析. [～生长] 林 階層生長. [～施肥] 農 分層施肥. [～注水] 石 分層注水.

[分叉] fēnchā 〔名〕電 二股接. [～管接头] 機 ワイ·パイプ. ワイ継手.

[分茶] fēn, chá 〔動〕茶の品定めをする. 茶を賞味する.

[分杈] fēnchà 農 〔名〕枝分け. 〔動〕(fēn, chà) 枝分けをする.

[分岔] fēn, chà 〔動〕(幾つかに)分岐する. 〈从这儿分了岔〉ここから道が分かれる.

[分拆] fēnchāi 〔動〕仲間を分ける. (けんかしている人などを)引き分ける. 〈～不开〉引き分けられない；（《醒世·8》）. 〈节义二字原是～不开的〉節義の二字はもともと二つに分解できるものではない；（《十二樓·拂雲樓》）.

[分钗破镜] fēn chāi pò jìng ＝'分钗断带' 〔成〕夫婦が離婚する.

[分产] fēnchǎn 〔方〕＝'分财'

[分厂] fēnchǎng 〔名〕分工場. 系列下の工場.

[分场] fēnchǎng 〔名〕① 芝居の一場面. ↔'总场' ② 農場の支所.

[分潮] fēncháo 〔名〕気 分潮.

[分成] fēn, chéng 〔動〕(…に)分ける. 分けて(…に)する；一定の比例で、得た分を分配すること. 〈分不成〉分割できない. 〈四六～〉4対6に分ける. 〈～两半〉半分ずつ二つに分ける. 〈房子由各大企业去盖, 建成后和市里～〉家はそれぞれの大企業が建て、完成してから市と分ける. [～制] 旧 (地代·小作料の)物納制. [一佃户]物納する小作農.

[分盛] fēnchéng 〔動〕盛り分ける.

[分吃] fēnchī 〔動〕① 分けて食べる. ②(盗品などを)山分けする.

[分出] fēn, chū 〔動〕① 分ける. 分け与える. 〈～一块地〉土地を分け与える. 〈～几个人去做农村工作〉数人ずつに分かれて農村工作をしに行く. ② 見分ける. 区別する.

[分词] fēncí 語 〔名〕分詞. 〔動〕(fēn, cí) 単語に分ける. [～连写]単語ごとに分かち書きをする.

[分次] fēncì 〔動〕① 回を分ける. [～付款]分割払いする. ＝'分批付款', '分期付款', '分付' [～曝光] 印 分割露光. ② 旧 序列を分ける. 〈～坐〉序列によって腰をおろす；（《二拍·1》）.

[分葱] fēncōng 〔名〕植 ワケギ.

[分爨] fēncuàn 〔動〕書 分家する. 〈兄弟～〉兄弟が分家して暮らす. ☞ '分居异爨'

[分寸] fēncùn 〔名〕旧 寸法. 〈只有头巾～不对〉帽子の寸法だけがあわない；（《古今·2》）. ☞ 次項

[分寸] fēncun 〔名〕①(適当な)距離, 手段, 策, 尺度. 分別. 限度. 節度. 〈有～〉分別がある. けじめがある. 〈三姑娘你说话要有～〉三姑娘、あなた口を慎まなくてはいけませんよ. 〈心中暗暗欣赏掌柜的说话有～〉心の中でこっそりと主人の話に分別があるのに感心した. 〈歪的时候也要有个～〉よくないときでも適当な尺度が必要である. 〈你的嘴笨, 说话没有～〉あなたは口べたで話に分別がない. 〈有～的话〉節度ある話. 〈没～〉分別がない. けじめがない. 〈不知～〉分別というものを知らない. 身の程を知らない. 〈掌握～〉勘どころをおさえる. 限度を心得る. 〈得把话说得有～一些〉話には多少は分別というものがなければならない. 〈爽直是宝贵的, 可是也得有个～〉率直は貴いものだが、やはり節度というものがなければならない. 〈～不同, 着重点不同〉度合いが異なり、重点の置き方が異なる. ② 利害関係. 損得. ☞ 前項

[分大小(儿)] fēn dàxiǎo(r) 〔連〕旧 新婦が結婚した次の日あるいは3日目に新郎の親族にあいさつすることで、長幼の序·尊卑の別を理解する.

[分代理] fēndàilǐ 〔名〕貿 副代理店. サブ·エージェント.

[分担] fēndān 〔動〕分担する. 一部分を担う. ほかの人といっしょに重責や重荷を負う. 〈～任务〉任務を分担する. 〈～责任〉責任を分担する. 〈～经费的一部分〉経費の一部を分担する. 〈～一部费用〉費用の一部を引き受ける. 〈～最大的危险〉最も大きな危険を分担する. 〈我们所有的苦乐都是两个人～〉私たちはあらゆる苦しみも楽しみも、みな二人で分けあってきた. 〈他的业务由朋友们替他～了〉彼の仕事は友人たちが代わって引き受けてくれた. [～额]分担額.

[分单] fēndān 〔名〕分家のために作成する契約書. 〔動〕旧 一つ一つに分かれる. ばらばらに分かれる.

[分档] fēndàng 〔動〕方 (等級やよしあしを)はっきり区別する；例. 〈按质～〉質に従って等級をつける. 〈伊是好东西坏东西勿～〉彼はいいやつか悪いやつかはっきりしない. 〈按人～自选曲目〉人によって等級をつけ、曲目を選ぶ. ■ '分挡'とも書く.

[分导式] fēndǎoshì 〔形〕分離誘導式(の)；不定. [～多弹头导弹] 軍 分離誘導式多弾頭ミサイル. [～核弹头] 軍 個別誘導複数目標核弾頭.

[分到] fēn, dào 〔動〕…に分配される. 〈凌云, 万一咱们要～一块工作, 你可得帮我们学文化〉凌雲、もし私たちが同じところに分配されたら、私たちの勉強を見てくださいね.

[分道] fēndào 〔名〕体 セパレート·コース. [～跑道]二重走路；スピード·スケート.

[分道岛] fēndàodǎo 〔名〕車線の一種；同じ方向の車道内に設置され、各種の車両の走行路線を分離し、互いに入ってこないようにする.

[分道行驶公路] fēndào xíngshǐ gōnglù 〔連〕分離道路.

[分道扬镳] fēn dào yáng biāo 〔成〕考え·目的が違い、それぞれ自分の道を歩む；'扬镳'はくつわを引く、ウマを進める意. 〈渐渐基于个性的差异, 由于目的的区别因而～, …〉次第に個性の違いに基づいたり、目的の区別によって、おのおの自分の道をたどり、…. 〈我和在延安结交的文艺界的朋友们～, 回到冀中去了〉僕は延安で仲良くなった文芸界の友達と別れて、冀中に戻った.

[分得] fēndé 〔動〕分け前をもらう. 区分する. 〈每人～五十元〉各人が50'元'ずつ分け前をもらった. 〈土地改革运动使三亿农民～了约七亿亩土地〉土地改革運動は3億の農民に約7億'亩'の土地を分け与えた.

[分得出(来)] fēndechū(lái) 〔動〕区別できる. ↔'分不出(来)' 〈挺小的差别也～〉たいへん小さなちがいも区別できる.

[分等] fēn, děng 〔動〕等級を分ける. 格付けする. 〔名〕(fēnděng) 機 格付け.

[分点] fēndiǎn 〔名〕① ＝'分号①' ② 数 分点；線分を区切る点をいう.

[分点潮] fēndiǎncháo 〔名〕潮の情況の一種；日と月がともに赤道付近にある時、一日の潮の満ち引きの程度がわりあい少ない.

[分店] fēndiàn 〔名〕支店. 支社. 〈到处有～〉いたるところに支店がある.

[分电盘] fēndiànpán 〔名〕電 配電器. 分電盤.

[分电器] fēndiànqì 〔名〕電 ディストリビューター.

[分动] fēndòng 〔動〕単動する. [～器] 機 トランスファー·ケース. [～卡盘] (-qiǎpán) 機 単動チャック. 単独チャック. [～箱] 機 1) トランスファー·ケース. 2) 転送室.

[分度] fēndù 〔名〕目盛り. [～板] 機 ダイヤル板. [～操作] 機 割り出し仕事. [～尺]分度器. [～齿轮] 機 割り出し歯車. [～齿条] 機 割り出しラック. [～挂轮] 機 割り出し換歯車. [～规]分度器. 角度指し. [～环] 機 スケール·リング. [～机] 機 ディバイディング·マシン. 刻線機. [～盘] 機 割り出し盤. ダイヤル目盛板. 度盛台. [～器] 1)分度器. 2) 機 グラジュエーター. 度盛器. インデキサー. [～头]割り出し台. 割り出しヘッド. インデックス. インデクシング·ヘッド. [～误差] 機 割り出し誤差. [～仪]分度器. [三杆～]三ロット分度器. [～圆] 機 基準ピッチ円. [～值] 化 目盛. [～装置] 機 割り出し装置. 〔動〕目盛をつける.

[分段] fēnduàn 〔名〕貿 セグメント. パーティション. [～多层焊] 建 ブロック溶接. [～腐蚀] 印 ステージング. [～焊接法] 建 ブロック建造溶接方式. [～绝缘] 電 段絶縁. [～逆焊] [～逆退] 建 バックステップ溶接. 後退溶接. [～起止式] 軍 定調歩式.

[分队] fēn, duì 〔動〕① 隊に分ける. 分遣隊·別動隊に分ける. ② チームに分ける. 〔名〕(fēnduì) ① 分遣隊. 別動隊. ② 分隊；一般に軍隊の'排'あるいは'班'レベルの組織を指す. [～长]分隊長.

[分而啖之] fēn ér dàn zhī 〔成〕分けて食べる. 〈候他到时, 打杀了他, ～〉彼が到着すれば、殴り殺して分けて食べる；（《京本·14》）.

[分发] fēnfā 〔動〕① 分けて送る. 〈～奖品〉それぞれ奨励品を与える. 〈有的应该毕业的班次也因毕业试验提前开始的结果, 大都已经试验完毕, 只在等待文凭的～了〉卒業のクラスも、卒業試験はくりあげて行われたので、ほとんどみな試験は終わっていて、卒業証書が配付されるのを待つだけだった. [～所] 軍 (補給品の)交付所. ② おのおの部署につかせる. 〈这届毕业生已～到祖国各地〉今期卒業生はすでにそれぞれ祖国の各地に配属された. ③ 分ける. 分配する. 〈～扑克牌〉(トランプの)カードを分ける. 〈～小册子〉パンフレットを配布する. 〈他应该按照名单～粽子〉彼は名簿に従ってちまきを分け与えねばならなかった. ④ 貿 配付する. 配る. 配送する. 〈说明书请多寄几份, 以便～和介绍〉配付して紹介いたしますので、説明書を数部余分にお送りください. 〈有助于我们及时查核和～〉遅滞なく調査や配付するのに役だつ.

[分法] fēnfǎ 〔名〕分け方. 分配の方法.

[分番] fēnfān 〔動〕班に分けて交代で当直する. 〈～上下〉班に分けて交代で当直し、任務についたり、終えて帰ったりする.

[分藩] fēnfān 〔動〕書 土地を分封して王室の守りとする. 〈～守重臣〉土地を分封して重臣を守る.

[分方] fēnfāng 〔動〕旧 焦り慌てる. 急ぎ慌てる. 〈登山鳥领(岭)甚～〉山に登り、峰を越えて、ひどく急いでいる；（《變文·孔子》）.

[分非] fēnfēi 〔形〕旧 入り乱れるさま. 絶えまのないさま. ＝'纷纷' 〈奔雷掣电走～〉雷鳴や稲光が乱れ走る；（《變文·維摩詰》）.

[分肥] fēnféi 〔動〕①(不正な手段で得た)財物を分ける, 財物を山分

けする. 分け前にあずかる. 〈那邢大舅已经听了王仁的话, 又可～, 便在邢夫人跟前说道：…〉その邢大舅はすでに王仁から話を聞いており、また分け前にもあずかれるとあって、早速邢夫人のところへ行って話すには、…；（《紅樓夢·118》）. ② 分け前を与える.

〔分分〕 fēnfēn 〔形〕㊞ ① 入れ乱れるさま. 次々と続くさま. ＝'纷纷' 〈祸之生也～〉災いの生ずること次々とあちらこちらからと、乱れて見きわめがたい；（《淮南子·繆稱》）. ② 物事がその本分を守って乱れない. 〈～兮其有终始也〉堅固に秩序を守って事物の始末をつける；（《荀子·儒效》）.

〔分分钟〕 fēnfēnzhōng 〔副〕㊄ いつでも. 常に. しょっちゅう；㊥.

〔分分子〕 fēnfēnzi 〔名〕㊄ 人民幣の'分'のお札；四川. 〈尽找些～咋个好端？〉'分'のお札ばかりでおつりをくれて、しまいにくいじゃないか.

〔分封〕 fēnfēng 〔動〕① 分封ぷする. 〔～制〕㊐ 奴隷制社会の采邑ぷ制度. ② 巣分かれする. ＝'分蜂' 〔名〕（ハチ）の巣分かれ. 分蜂.

〔分蜂〕 fēnfēng 〔名〕ミツバチの巣分け.

〔分付〕 fēnfù 〔動〕①（何回かに）分けて支払う. 与える. わたす. ＝'分次付款', '分批付款', '分期付款' ② ㊀（取り出して）与える. 〈把这金铃吊挂～与了云台观主〉その'金铃吊挂'〔寺廟ぴょうに奉納する珠玉や金銀の鈴を付けた飾り〕を雲台観の観主に渡した；（《水滸·59》）. 〈尽数～足下〉すべてあなたに分けてさしあげます；（《董西廂·6》）. 〔名〕分割払い. 〔～条款〕㊢（L／Cの）分割払い条項. ☞ 次項

〔分付〕 fēnfu ＝'吩咐'（☞'吩'）〈沈小霞～闻氏道：…〉沈小霞は聞氏に…と言いつけた；（《古今·40》）. 〈太尉自行～〉太尉がみずから指示する；（《水滸·8》）. 〈～你少则声, 颠倒说出一篇来〉おまえに話を控えめにするよう言っておいたのに、かえって長広舌をふるった；（《清平·快嘴》）. 〈高祖升遐, 将太子承祐～着郭威辅佐〉高祖は崩御の際、郭威に太子承祐の輔佐を命じた；（《新編五代》）. ☞ 前項

〔分咐〕 fēnfu ㊀＝'吩咐'（☞'吩'）〈～虞侯收拾行李〉手代に申しつけ荷物を調えさせ、…；（《清平·刎頸》）.

〔分赴〕 fēnfù 〔動〕㊞ それぞれ赴く.

〔分负责人〕 fēnfùzérén 〔名〕部門別責任者.

〔分甘〕 fēngān 〔動〕㊞ ① 甘味を人に分け与えて慈愛を示す. ② 人と一緒に楽しむ. 〔～共苦〕〔成〕苦楽を共にする. 苦楽を分け合う；（《晉書·應詹傳》）.

〔分割〕 fēngē 〔動〕分割する. 分断する. 〈～殖民地〉植民地を分割する. 〈～联系〉連係を断つ. 〈民主和集中这两方面, 任何时候都不能～开〉民主と集中というこの二つの面はいかなる時にも切り離すことはできない. 〈形成了包围、～和消灭敌人的阵势〉敵を包囲·分断し、消滅させる布陣を形づくった. 〈合同附件为本合同不可～的组成部分〉契約書付属書は、本契約書の不可分の構成部分である. 〔可～（的）信用证〕㊔ 可分信用状. 〔名〕分割. 分断；㊛～. 〔～比〕㊗ 分割比；位置ベクトルなどにおいて内分、外分するときの比率. 〔～繁殖法〕母たる植物から生まれ出た分蘖げつを母株からつながっている根と切り離し、新しい独立した個体として繁殖させる方法. 〔～平原〕㊖ 間断平原.

〔分隔〕 fēngé 〔動〕①（結合した二つ以上のものを）切り離す、分け隔てる. 〔～变压器〕㊒ アイソレーション·トランスフォーマー. 〔～距离〕㊙ 離隔距離. 〔～器〕㊙ ディバイダー. ②（部屋などを）仕切る. 〈她坐在帐台后面那道～铺面与内宅的蝴蝶门旁边〉彼女は帳場の後ろの店と奥の間とを隔てる開き扉のそばに腰かけていた. 〔～间〕コンパートメント.

〔分个胜败〕 fēn ge shèngbài 〔諺〕（'见个输赢'と続き）勝負を競う. 〈今日我和你比试, ～〉今日はおまえと試合し、勝負を争う；（《水滸·35》）.

〔分个皂白〕 fēn ge zàobái 〔熟〕優劣をはっきりさせる.

〔分给〕 fēngěi 〔動〕（…に）分け与える、分けてやる、分配する. 〈把财产～儿子〉財産をむすこに分け与える.

〔分根〕 fēngēn 〔名〕㊜ 根分け. 分根；株分けの一種. 〔～法〕分根法. 〔～育苗〕分根育苗.

〔分工〕 fēngōng 〔名〕分業；㊛～. 〔～合作〕分業と協作. 〔社会～〕社会分業. 〔動〕（fēn, gōng）分業する. 分担する. 〈～包办〉分業し請け負う. 〔～包片〕〔熟〕分業して一定の部分の責任を負うこと. 〔～负责〕責任分担制. 〔～如分家〕〔諺〕分業すると分家したようだ；分業するとほかの職場のものとは没交渉になるということ.

〔分供货人〕 fēngōnghuòrén 〔名〕㊔ 下請供給人.

〔分公司〕 fēngōngsī 〔名〕（会社の）支店, 支社. 系列下の会社. ↔'总公司'

〔分关〕 fēnguān 〔名〕㊀ 兄弟が分家するときの契約書. 〈取出父亲亲笔～〉父親自筆の分家証書を取り出した；（《古今·10》）. 〔～执照〕分家の証拠·書きつけ. ㊇〈单单持着父亲～, 千钧之力, 须要亲族见证方好〉父親の分家証書を千鈞きんの力と頼んでいるだけなので、親戚せきに証人になってもらわねばならなかった；（《古今·10》）.

〔分管〕 fēnguǎn 〔動〕ある面·部分の仕事を分担して責任をもって管理する. 〈～清查〉詳しい調査を分担する. 〈由一位～人事〉一人の人が責任をもって人事を担当する.

〔分光〕 fēnguāng 〔名〕㊕㊗ スペクトラム. 分光. 〔～法視差〕㊝ 恒星の距離を測量する方法の一種. 恒星の輻射ふくによって恒星の実光度と目に見える光度との比較によって得た視差を知る. 〔～高温计〕㊙ スペクトロ·パイロメーター. 〔～光度表〕㊓ スペクトロ·フォトメーター. 〔～光度计〕分光光度計. 〔～光度学〕分光光度学. 〔～计〕分光計. スペクトロ·メーター. 〔～镜〕㊕ 分光器. 〔～学〕㊗ 分光学. 〔～仪〕㊙ スペクトロ·メーター.

〔分光吃光〕 fēn guāng chī guāng ＝'分光吃净'〔成〕きれいに分配し、きれいに食べてしまう：文革前、中国農村で食糧の備蓄を怠った傾向をいう.

〔分规〕 fēnguī 〔名〕㊙ ディバイダー. 分割機.

〔分果实〕 fēn guǒshí 〔熟〕① みなで努力して得たものを分け合う. ② 地主と闘争のあと得たところの土地財産を分配する.

〔分行〕 fēnháng 〔名〕支店. 分店. 〔～帐〕支店勘定. 〔国内～〕国内支店. 〔国外～〕海外支店.

〔分行(儿)〕 fēn háng(r) 〔連〕行を分ける. 〈～写〉行を分けて書く.

〔分毫〕 fēnháo 〔名〕きわめて微量. ほんのわずか. 微細. ごくわずかな量. ＝'些微' 〈不曾挣得动～〉少しもふりほどけなかった；（《兒女·31》）. 〈不差～来去〉寸分も違わない；（《醒世·13》）. 〈何曾动你～？〉一文たりとも手をつけてはいませんよ；（《古今·2》）. 〈刀砍剑刺, 火烧雷打, 也不曾损动～〉刀で切りつけ剣で刺し、火で焼き雷で打っても少しも傷つかなかった；（《西遊·19》）. 〔～不差〕寸分も違わない. ㊇〈王大人举目细看形容, 与圣上御笔画的龙图～〉王大人は目を上げて、よく姿を見ると、お上が描かれた肖像と少しも違いがありません；（《三俠·6》）. 〔～不让〕少しも譲歩しないことの形容. ㊇〈书生气十足的李元初据理力争, ～〉書生気十分の李元初は理詰めで論争し、少しも譲歩しなかった. 〔～无获〕少しの収穫もない. 少しも得る所がない；（《警世·32》）.

〔分好歹, 辨黑白〕 fēn hǎodǎi, biàn hēibái 〔連〕善悪を区別し、黒白を見分ける.

〔分号〕 fēnhào 〔名〕① ㊘ 標点符号の一つ. セミコロン；'；'. ② 支店. 〈设有～〉支店が設けてある. 〔（本店）只此一家, 别无～〕〔熟〕店はここ一軒だけで、ほかに支店はない；商店が本家を誇示する言葉. ㊓ 正真正銘のものはこれ一つ.

〔分合〕 fēnhé 〔動〕分かれたり、合わさったりする. 〈以～为变〉分かれたり合わさったりするのが変化である.

〔分河堤〕 fēnhédī 〔名〕㊍ 背割堤.

〔分洪〕 fēnhóng 〔動〕洪水にならないように、上流で水を暫時よそへ引き入れて蓄えておく. 〈原来他曾参加过荆江～的工程〉もともと彼は荊江の水の分水工事に参加したことがある. 〔～闸〕洪水にならないよう放水するための分水門.

〔分红〕 fēnhóng 〔動〕①（商業上）利益を分ける, 利益を配当する. 〈你年终一～, 就是二三十万, 你哪管我们死活！〉きみ、年末の配当がたった2, 30万では、どうやって、我々の生活を保証するんだ. 〔～制〕利益配分制. ② 利益の配当を受ける.

〔分后社, 白米遍天下〕 fēn hòu shè, báimǐ biàn tiānxià 〔諺〕（'社后分, 白米像锦墩'と続き）秋分の後にお祭りの日が来ると豊作で、秋分がお祭りの後に来ると不作の年となる；（《吳趨風土錄》）.

〔分户经营〕 fēnhù jīngyíng 〔連〕各戸の独立経営. 〔～, 自负盈亏〕各戸の独立採算経営.

〔分户帐〕 fēnhùzhàng 〔名〕（簿記の）元帳, 台帳, 原簿.

〔分化〕 fēnhuà 〔動〕① 分裂する. 分裂させる. 〈～革命阵线的内部〉革命陣営の内部を分裂させる. 〔～瓦解〕〔成〕分裂し瓦解がかいする. ② 瓦解させる. 〈～了敌人〉敵を瓦解させた. ③ 分化する. 〈有些字, 古代本是一个, 由于后来加上了不同的偏旁, 就～成几个〉幾つかの文字は古代にはもともと一つのものであったが、その後異なる偏や旁つくりが付加されて、幾つかに分化した. ④ 分裂する. 〈～阶级〉階級に分裂する. 〈～为两派〉二つの派に分裂する. 〔名〕① ㊚㊜ 分化. 分化派生. ② 分裂. 〔阶级～〕階級分裂.

〔分划〕 fēnhuà 〔動〕区分する. 〔名〕区分；㊛～. 〔～板〕㊙ 焦点ガラス.

〔分还〕 fēnhuán 〔動〕なしくずしに返す. 分けて返還する. 分割返済する. 分けて送金する.

〔分会〕 fēnhuì 〔名〕分会. 部会；ある会の管理下に分設した会. ↔'全会'

〔分惠〕 fēnhuì 〔動〕㊀ うまみを分け与える. 〈不如我～于他, 他自然没有不尽心的〉いっそ彼女におすそ分けしてやれば、当然彼女も誠意を尽くさないということはないはずだ；（《紅樓夢·91》）.

〔分火〕 fēnhuǒ 〔名〕㊎ 分火. ＝'火力分配' 〔～射击〕分散射撃. 分散布射撃. 分布火力. 按分散射撃. 〔～射向〕開射向束. ＝'发射向束' 〔動〕（fēn, huǒ）㊄ 別居する. 分家する；四川. 〈同晚母又分了火, 彼此素不和睦〉継母とまた別居し、互いにふだんから仲が悪い.

〔分获〕 fēnhuò 〔動〕別々に獲得する；別々の人·団体·国などが分割して手に入れる. 〈奥运会女子手球比赛结束, 南斯拉夫、韩国、中国～金、银、铜牌〉オリンピックの女子ハンドボールの試合が終わり、ユーゴスラビア·韓国·中国がそれぞれ金·銀·銅メダルを獲得した.

〔分豁〕 fēnhuò 〔動〕㊀ ① 説きあかす. 弁解する. 言い訳する. ＝'分辩' 〈我且忍住, 看这妇人～〉ひとまず辛抱して、こいつの言い訳で

F

も聞いてみよう；（«古今·38»）．［～不开］（もつれたものなどが）とけなくて始末がつかない．例〈众人都和闹着,正在那里～〉みんながやがやと騒ぎたて，ちょうどそこで始末がつかなくてごたごたしていた；（«醒世·33»）．②（罪·過失·責任などを）逃れる，免除する．〈～小人外父出来〉私のしゅうとを釈放してください；（«金瓶梅·67»）．

［分机］fēnjī〔名〕（電話の）内線．↔'总机'［～线］同上．

［分机键］fēnjījiàn〔名〕機 サブ・スイッチ．

［分散电动机］fēnjī diàndòngjī〔連〕機 分巻電動機．

［分级］fēn, jí〔動〕級を分ける．ランクを分ける．格付けする．［～沉淀］化 分別沈殿．［～淬火］機 階段焼入れ．［～管理］段階別の運営．［～罐］石 ロッグ・タンク．［～机］機 選別機．選果機．［～加工］機 段加工．［～结构］電 階層構造．［～结晶］化 分別結晶．［～进给］(-jìnjǐ) 機 リピート・フィード．［～量规］機 順送りゲージ．［～赛］体 入替戦．［～时效］機 階段時効．［～式］段階式（の）．［～汽轮机］［～透平］機 段タービン．［～速度］機 段速度．［～系统］電 階層的システム．［～效率］機 段効率．

［分记］fēnjì〔動〕白 区別して記憶する．〈幸亏园里的人多,没人～的清楚谁是谁的亲故〉幸いにも園内には人が多く，だれがだれの縁者かはっきり区別できる人はいません；（«紅樓夢·59»）．

［分季预缴］fēnjì yùjiǎo〔連〕四半期に分けて前納する．

［分家］fēn, jiā〔動〕①分家する．別居する．②それぞれ独立して一家をかまえる．［～三年成邻舍］〔諺〕分家して3年たてばただの隣家．兄弟は他人のはじまり．

［分监］fēnjiān〔動〕分離収監する；特殊な受刑者を収容するために，あるいは，ある地域に一か所しか監獄がないために．［～管理］'分监'の方法によって異なった類別の受刑者を異った専門的な監獄に別々に収容し，矯正，処置を施す管理方法．［～长］監獄の'分监'で行政事務に責任を負う主管長官．

［分拣］fēnjiǎn〔動〕別々に選び出す．（郵便物などを）仕分けする．

［分件图］fēnjiàntú〔名〕機 ディテール．

［分校］fēnjiào〔動〕分担して校勘する．〈～秘府弘文之书〉秘府や弘文館の本を分担して校勘する．〔名〕科挙の時に答案を調べる各試験官を'分校'と呼んだ．☞'分校 fēnxiào'

［分接器］fēnjiēqì〔名〕機 カップラー．

［分接头］fēnjiētóu〔名〕機 タップ接続．

［分节法］fēnjiéfǎ〔名〕数 桁数の多い数字を書くとき，その数を読むのに便利なように，多くの桁を若干の節に分ける．

［分节歌］fēnjiégē〔名〕いくつかの歌詞を一つの曲にまとめた歌；各歌詞の字数や韻律はほぼ同じである．民歌などに多い．例えば«兰花花»«绣金匾»«三大纪律八项注意»など．

［分节锅炉］fēnjié guōlú〔連〕機 組み合わせ罐．

［分节号］fēnjiéhào〔名〕数の位を明確にするために三桁単位ごとに打つ印．コンマ；'，'．

［分节现象］fēnjié xiànxiàng〔連〕動 体節構成．体節制．

［分解］fēnjiě〔動〕①解き明かす；章回小説の章回の終わりの常套語．〈且听下回～〉まずは次回の話を聞かれたい．②説明する．言い訳をする．〈这是一顿不由～，按下就打的闷棍〉これは有無を言わさぬ，おさえつけたかと思うとすぐに殴りかかってくるやぶから棒の一撃だ．〈我不听见便罢，既听见，少不得替你们～～〉私が聞かなかったらそれまでだけど，聞いてしまった以上，あなた方のために口をきいてあげるしかないわね；（«紅樓夢·73»）．〈上官都替他～保奏〉上官はみな彼のために説明して上奏した；（«醒世·1»）．〈小人自来与你～〉私があなたのために釈明いたします；（«古今·18»）．③もつれを解く．（けんかしている人などを）引き分ける．和解させる．調停する．〈莫大年笑着给他们～〉莫大年は笑って彼らを仲裁した．〈还是王朝～，叫包兴满满斟上了一盏敬展爷〉やはり王朝が調停し，包興に満々と（酒を）つがせ，展爺に一こん勧めさせた；（«三俠·21»）．④化 分解する．〔名〕①分解；〔数〕．［～法］分解法．［～检查］オーバーホール．［～图］分解図．［因数～］因数分解．②化 分解．［～变坏］機 スポイリング．［～代谢］一個の大分子をたくさんの小分子に分解する現象，あるいは，複雑な物質を簡単な小物質に分解する現象．異化．［～电势］分解電圧．［～度］分解度．［～反应］分解反応．［～塔］分解反応炉．［～过程］分解過程．［～剂］スプリッター．［～能］分解能．［～器］分解器．リゾルバー．［～溶剂］分解溶剤．［～温度］分解温度．［～物］分解物．［～者］自然界には生物の死体を専門に分解し，その栄養分を摂取し，二酸化炭素を放出する生物が若干存在する．このような生物を'分解者'と呼ぶ．［～蒸馏］分解蒸留．［～作用］分解作用．

［分界］fēn, jiè〔動〕境を分ける．〈两省在山海关～〉両省は山海関で境を分けている．〔名〕(fēnjiè) 境界．界．さかい．［～面］1)機 界面領域．2)建 界面．［～牌］白 境界の札；この世とあの世の境．例〈和那横死爷相逢在～〉あの横死した父とあの世との境で会う；（«元曲·蝴蝶夢·4»）．［～线］1)国境線．2)境界線．例〈天然～〉自然の境界線．

［分金］fēnjīn〔動〕①風水家〔地相を見るのを職業としている人〕が60の干支を五行に分配し，それぞれ半分に分けて，120の方位とする；中国では五行は金から始まるので'分金'という．②お金を人に分け与える．〈洞庭柑熟客～〉洞庭のミカンが熟し，客がお金を置いて行った；（蘇舜欽«望太湖»詩）．［～掰两］＝'分斤掰两'

［分襟］fēnjīn〔動〕書 別離する．〈折枝～十载余〉枝を折って別離してより10年余り；（羅鄴«途中寄友人»詩）．

［分斤掰两］fēn jīn bāi liǎng ＝'分斤劈两'，'分金掰两'，'分斤掰俩'〔成〕けちけちすること．細かく打算すること．金にうるさいこと．金に細かいこと．〈才组织到一块，我不愿意～的〉組織して一緒になったばかりで，僕は細かいことをとやかく言いたくない．〈不是我说句～的话咧！〉私はけちけちして（こんなことを）言うのではない；（«兒女·15»）．〈专会打细算盘，～的〉細かいそろばんをはじき，金にこだわっている；（«紅樓夢·54»）．

［分斤拨两］fēn jīn bō liǎng 白＝'分斤掰两'〈说了两车的无賴泥腿市俗专会打细算盘～的话出来〉街のやくざな商人がはした金に細かくそろばんをはじくような話を車2台分もしました；（«紅樓夢·45»）．

［分斤蚀两］fēn jīn shí liǎng〔熟〕大口に仕入れたものを小売りすると目減りがして損をするということ．

［分进合击］fēnjìn héjī〔連〕進むときはばらばらになり，出撃には一団となる．

［分经］fēnjīng〔名〕機 綾．［～棒］綾棒．［～筘］綾取筬．

［分荆］fēnjīng〔動〕典 イバラを分かつ；漢代の田真が弟と分家し，イバラの木を三つに割ることに決めるとイバラの木は枯れてしまい，兄弟はそれで悟って，また同居した．兄弟が分家しないことのたとえ．

［分居］fēnjū〔動〕別居する．分家する．〈兄弟～〉兄弟が別居する．〈他们还可以～〉彼らはまあ別居してもかまわない．〈在敌人残酷迫害下，这老两口儿被迫～了〉敵の残酷な迫害の下で，この老夫婦は無理やり別居させられた．［～度日］別居して暮らす．例〈他们父子三人是～〉彼ら親子3人は別々に生活している．［～另过］一家のものが別れてべつべつに暮らす．別居している．［～异爨］〔成〕分家し生計を異にする．☞'分爨'

［分局］fēnjú〔名〕分局．分署．派出所．〔動〕白（碁などで）対局する．

［分句］fēnjù〔名〕語 分文；複文を構成する文；'如果明天下雨，我就不去'は二つの分文からなる．前の文を'从句'〔従文〕，後の文を'主句'〔主文〕という．

［分开］fēn, kāi〔動〕①分けて別々にする．別々になる．〈把两个问题～讲〉二つの問題を分けて話す．〈请～包一包！〉分けて包んでください．〈～解决〉別個に解決する．〈这些问题是彼此～而又联系着的〉これらの問題は互いに別々でありながらまた関連し合っている．②別れる．離れる．〈弟兄两人～已经三年了〉兄弟二人が別れてから3年たった．〈我真不愿意跟你～〉ぼくは本当にきみと別れたくないんだ．〈他们两个人的眼光接触一下，随即又～〉彼ら二人の視線がちょっと合うと，すぐまた離れた．③押し分ける．〈用手～人群〉手で人ごみをかき分ける．〈宣赞～人，看见一个女儿〉宣贊は人をかき分けて，ひとりの女の子を見つけました；（«清平·西湖»）．④方 別居する；閩．⑤白 分配する．〈论秤～〉はかりにかけて分配する；（«醒世·2»）．〔名〕(fēnkāi) 化 分割．

［分科］fēnkē〔動〕教 科目を分かつ．科目別にする．［～教室方式］教科教室型．［～教学］科目別教育．［～法］科目別教育法．［～诊疗］医 専門別診療．

［分棵］fēnkē〔名〕株分け．〔動〕根分けする．

［分克］fēnkè〔量〕デシグラム．

［分块法］fēnkuàifǎ〔名〕植 球茎や塊根を分けて増やす．

［分块轧］fēnkuàiyà〔名〕冶 分塊圧延．

［分朗］fēnlǎng〔形〕はっきりしている．〈一条蛇儿金色～〉一匹のヘビの金色が鮮やかである；（«劉知遠»）．

［分劳］fēn, láo〔動〕白 苦労を分担する．苦しみをわけあう．〈你也可以给我分分劳〉あなたも私の苦労を少し分担してくれなくてはね；（«兒女·22»）．

［分类］fēnlèi〔名〕分類．仕訳．〈把买进的商品加以～〉仕入品を仕訳する．［～标准］分類標準．［～参数］電 ソーティング・パラメーター．［～程序］電 ソート・プログラム．ソート・プログラム．［～广告］新聞が社会および読者の需要に適応するため性質にもとづいて分類し，小字体で排列した広告．［～号］電 クラス・ナンバー．［～活页卡］分類カードシステム．［～机］機 分類機．ソーター．［～键］電 ソート・キー．分類キー．［～目录］分類目録．［～器］電 ソーター．［图书～法］図書分類法．［～文件］電 ソート・ファイル．分類用ファイル．［～学］分類学．［～原理］分類の根拠となる標準．［～帐］仕訳帳．〔動〕(fēn, lèi) 分類する．仕訳する．〈～文件〉文書を分類する．〈人们把很多家具，搬运到好几家院子里，～集中〉人々はたくさんの家具をいくつもの中庭へと運搬し，分類して集めた．［～排队］分類し並べる．転 軽重によって問題を分ける．

［分离］fēnlí〔動〕①分割する．分ける．分離する．〈理论与实践是不可～的〉理論と実践は分離できぬものである．〈破坏和建设并不是可～的东西〉破壊と建設は決して切り離せるものでない．〈内部团结得如一片坚硬的铁，一束不可～的丝〉内部の団結は，鉄のように堅く一束の生糸のように分離する事はない．〈～出氮气来〉窒素を分離する．［～雌蕊］植 花がたがいに分離して生まれためしべ．［～

点〕(化)剥離点．〔～法〕分離法．〔～鼓〕(石)ノック・アウト・ドラム．〔～规律〕(生)分離の法則．〔～机〕(林)分離機．〔～机构〕(機)トリッパー．〔～精制〕(化)分離精製．〔～律〕(林)分離の法則．〔～能量〕(気)解離エネルギー．〔～器〕1)(農)セパレーター．2)(化)アイソレーター．エリミネーター．分離器．〔～式〕分離式(の)．〔～弹药〕(軍)分離装填弾薬．＝'分装式弹药'〔～塔〕(化)分離塔．〔～系数法〕(数)分離係数法．〔～育种〕(植)分離育種．② 離別する．別離する．別れる．はなればなれになる．<～了十几年的母女又团聚在一起了>十数年間別れ別れになっていた母娘が再び一緒になった．<～，永久的～，这种情形比死别还要难堪>別離、永久の別離、この情態は死別よりもさらに耐えがたい．<～多年的老战友又重逢了>長年はなればなれになっていた昔の戦友に再会した．<就这样同安那住了四年另三个月，才第一次要作长久的～>このように安那といっしょに暮らすこと４年３か月にして、最初のながの別れになろうとしていた．<她因不忍你～，待得你明日出了门才来>彼女はおまえが家を出て行くのを見るに忍びず、明日おまえが家から出たら帰って来る；(«京本・15»)．<因与舅争闲气，夫妇～伤悲>義理の兄弟とつまらぬいさかいをしたため、夫婦は離別し悲しい思いをした；(«劉知遠»)．

〔分厘〕fēnlí〔名〕ほんのわずかな量をいう．<不差～>ほとんどかわらない．<险滩上船如离弦之箭，稍差～，便撞得粉碎>危険な早瀬の船は弦を離れた矢のようで、あやうく(岩に)ぶつかってこなごなになるところだった．〔～毫丝〕〔成〕きわめて微小である．(例)<这两者的区别～>このふたつの違いはほんのわずかだ．〔～卡〕マイクロメーター．＝'千分尺'

〔分厘尺〕fēnlíchǐ〔名〕(数)対角線尺．

〔分理〕fēnlǐ〔動〕(白)①＝'分疏①'<又得财主替我官司～，说兄弟已自十来年不知去向>またお大尽が私の訴訟のために、弟は十数年行方が知れませんと申し開きしてくださった；(«水滸・43»)．② 処理する．受理する．<闲时抚琴会客，也应～民情>暇な時には琴をかなでて客に会う、これも民情に耳を貸さんがため；(«水滸・13»)．

〔分力〕fēnlì〔名〕(物)分力；運動を分けること．

〔分立〕fēnlì〔動〕① 分立する．〔～元件〕(機)個別部品．〔～值〕(物)一組の数値のうち、いかなるふたつの差も無限小にならず、不連続分布をなす値．②(白)分かれて立つ．<～在两边>両側に分かれて立つ；(«古今・40»)．

〔分利〕fēn，lì〔動〕① 利益を配当する．② 働かないで(他人の)利の分け前にあずかる．③(金をもうけても全体からみて)プラスにならない．④(旧)爵禄を受ける．

〔分隶〕fēnlì〔動〕(旧)配属する．配属される．

〔分粒〕fēnlì〔名〕(化)分粒．〔～器〕分粒器．

〔分奁〕fēnlián〔動〕(旧)化粧箱をあける．

〔分裂〕fēnliè〔動〕① 分裂する．② 関係を断つ．訣別する．<同帝国主义完全～了>帝国主義と完全に訣別した．〔名〕分裂．訣別．<闹～>分裂騒ぎをする．〔～产物〕(物)ウラン235あるいは239などの重元素が分裂した後に産出する核種．〔～派〕分裂主義者．〔～器〕(化)スプリッター．〔～生殖〕(動)(植)分裂生殖．〔～体〕分裂体．〔～云〕(気)離れ雲．〔～症〕分裂症．(例)<她是受了刺激而闹～的病患>彼女は刺激を受けて分裂病にかかった患者だ．〔～指数〕細胞群において有糸分裂を行っている細胞の百分率．〔～中子〕核分裂中性子．〔～主义〕分裂主義．〔～者〕分裂策動家．分裂分子．〔～子宫〕(植)分裂子宮．〔细胞～〕細胞分裂．

〔分列〕fēnliè〔動〕別々に並ぶ．<陶振孝、孔令敬～二、三名>陶振孝と孔令敬がそれぞれ２位・３位を占めた．〔～式〕(軍)分列式．観閲行進．

〔分龄〕fēnlíng〔形〕年齢別(の)；[不定]．<～游泳赛>年齢別水泳競技会．

〔分另〕fēnlìng〔動〕分けて別にする．分家する．

〔分流〕fēnliú〔名〕①(水)分流．②(気)分流．③(機)分流．バイパス．〔～电容器〕バイパス・コンデンサー．〔～阀〕分流弁．〔～器〕分流器．〔～叶片〕分流羽根．〔動〕別々の場所・将来に向けて進む、異なった道を進む．<从中学阶段开始～>中学の段階から別々の道を進む．〔人车～〕人と車が別々に進む；歩道と車道を分ける．

〔分馏〕fēnliú(化)〔名〕分留．精留．〔～分析〕留分分析．〔～器〕分留器．〔～塔〕〔～柱〕分留塔．分離塔．デフレグメーター．〔～作用〕デフレグメーション．〔動〕分留する．

〔分龙〕fēnlóng〔名〕呉越の旧俗で、陰暦５月20日を'分龙日'と呼ぶ．閩俗では夏至以後を指す．〔～雨〕陰暦５月に降る雨．さみだれ．

〔分路〕fēnlù〔名〕(電)分路．枝路．わき道．〔～标识〕〔～指示器〕(通)入換標識．〔～器〕(通)シャント．〔～信号〕(通)入換合図．〔動〕おのおの異なった道を進む．道を分かつ．(同行者などが)分かれ道で分かれる．<～同趋>別の道をたどりながら、同じ方向に進む．<～挨查>各方面にわたって片っ端から探査する；(«古今・36»)．〔～进攻〕数方面からの攻撃．〔～围攻〕数方向からの集中攻撃．

〔分路数〕fēn lùshù〔熟〕(白)(出発に際し)隊を分ける，班を作る，班に分ける；'路数'は道筋、たどる道．

〔分茅裂土〕fēn máo liè tǔ＝'分茅锡土'〔成〕天子が臣下の者に土地を分け与えて、諸侯に封ずること；同上の儀式の際、'白茅'〔チガヤ〕で土を包んだ．<岂不可～？>どうして地を封ずることをできないことがあろうか；(«三國・54»)．

〔分袂〕fēnmèi〔動〕(書)たもとを分かつ．<这次～东西，不知何日还能相见>こんど別れたら、いつまた会えるかわからない．<今之～，决无后期>いま、お別れいたしましたら、もう二度とお会いできる時はないでしょう；(«意歌»)．

〔分门别类〕fēn mén bié lèi〔成〕綱によって分類する．部類に分ける．部門別に分ける．<她不由分说把里面乱七八糟的东西一件件～摆开>彼女は弁解を認めず(うむをいわせず)中のめちゃくちゃになった物を一つ一つ種類別に区分けして並べた．<～清理后卖给收购站>種類別に整理してから購売所に売った．<要我们打些木架子，将书刊～陈列起来，让死资料变成活资料>私たちが棚をくんで、書物刊行物を部門別に整理して並べたならば、死んだ資料を生きた資料に変えられるというのです．

〔分门书〕fēnménshū〔名〕部類分けした書物．類書．＝'类书'

〔分米〕fēnmǐ〔量〕デシメートル．〔～波〕(電)デシメートル波．

〔分泌〕fēnmì〔動〕①(生)分泌する．②(地)岩石中の裂け目を流動状の鉱物が少しずつ埋める．〔名〕①(地)同上でできた鉱物．②(生)分泌．〔～量〕分泌量．〔～神经〕分泌神経．〔～物〕1)分泌物．2)(土)浸出液．〔～细胞〕分泌細胞．〔～腺〕分泌腺．〔～型血型〕血液型を血液検査以外に体液で検査するもの．

〔分蜜〕fēnmì〔動〕分蜜する；製糖工業．

〔分娩〕fēnmiǎn〔動〕(人・動物が)子を産む、分娩する、出産する．<年轻的女主人在～后瘦下来了，身体也轻便了>年が若い女主人は、分娩後やせて、体も軽やかになった．<我要把你寄在他庄上，在他那里～>私はあなたを彼女(叔母)の村に預けて、そこでお産をさせたいと思います；(«初拍・38»)．<明日，～一子>明くる朝、男児一人を生み落とした；(«清平・五戒禪師»)．〔名〕(医)分娩．<就拿生育来说吧，怀妊、～的那一联串的工作，自然非母性不能>出産について言いましょう．懐妊・分娩という一連の仕事は、当然母性でなければできない．〔～痉挛〕分娩前あるいは、分娩後に母体に起こるけいれん症；獣医学．〔～期〕分娩期．〔～室〕分娩室．〔～事故〕分娩の際の事故．

〔分秒〕fēnmiǎo〔名〕分秒．一分一秒；わずかな時間のたとえ．〔～必争〕〔成〕分秒を争う．少しの時間もおろそかにしない．〔～赛黄金〕一分一秒でも黄金のように貴い．〔～小时〕時間．

〔分明〕fēnmíng〔形〕はっきり分けられている．明らかである．<路旁的细草都照得很～了>道端の草がはっきりと照らし出された．<虽把线转接县政府，局里的办事人还是一一听得～>電話を県政府にまわすのではあるが、局内の事務員はやはり一つ一つはっきりと聞いていた．<老天爷看得明白，做得公道，真是报应～啊>お天道さまは何もかもお見通しで公平なことをなさる、因果応報とはこのことです．<一个个要见～>(やじ馬たちは)だれもかれもがはっきりと見ようとした；(«水滸・40»)．〔黑白～〕〔成〕善悪がはっきりしている．〔爱憎～〕〔成〕愛と憎しみとがはっきりしている．(副)明らかに．まがうことなく．<他～朝你来的方向去的，你怎么没看见他？>彼は確かにきみがやって来た方向へ行ったのに、どうして見かけなかったんだい．<然而在眼前～地站着她>しかしながら、目の前に明らかに彼女が立っていた．<写在纸上的～是她的堂姐的话>紙の上に書かれているのは、明らかに彼女のいとこ(従姉)の言葉である．<他的生意，眼前～有一线生机>彼の商売は明らかに目の前に活路が見えているのだ．<～人不知道，倒闹的人知道的，…>だれも知らないことがはっきりしているのに、騒ぎ立てて知られたりしたら、…；(«紅樓夢・31»)．<李瓶儿这边屋里～听见>李瓶児のこちらの部屋でははっきりと聞こえる；(«金瓶梅・60»)．<～是个妖怪，他却不能认得>明らかに妖怪であったが、彼にはわからない；(«西遊・27»)．<～是个不信的说话了>これは明らかにごまかしの言葉だ；(«京本・15»)．〔～是鬼，当他是神〕〔諺〕明らかに化け物なのに、それを神として敬う．(喩)悪人であることがはっきりしているのに、それをよい人として敬う．〔～指与平川路，却把忠言当恶言〕〔諺〕安全な道をはっきり教えてやっても、その忠言を無にする；人の好意を素直に受けぬこと；(«水滸・61»)．〔動〕(白)はっきりさせる．明白にする．<～欠债>借金をはっきりさせる；(«古今・1»)．

〔分母〕fēnmǔ〔名〕(数)分母．

〔分幕〕fēnmù〔名〕芝居の幕数．

〔分尼〕fēnní〔名〕ペニヒ；ドイツの貨幣名．'马克'〔マルク〕の百分の一．

〔分蘖〕fēnniè(農)〔動〕分蘖する．〔名〕① 分蘖．〔～力〕同上．〔～性〕(植)(芽の)叢生の．〔～育苗〕分蘖育苗．② ひこばえ．

〔分凝〕fēnníng〔名〕(化)凝離．〔～离析〕偏析．〔～作用〕デフレグメーション．

〔分牌〕fēn，pái〔動〕トランプを配る．カード・牌を分ける．

〔分派〕fēnpài〔動〕① 分遣する．それぞれ配属する．<以后便～到乡下去了>それからそれぞれ地方へ派遣されていった．② 分担させる．割りふる．割り当てる．分配する．<～角色>芝居の役を割りふる．<社员只有这几个，各部的负责人也难～>社員はたったこれだけだから各部の責任者の分担も難しい．<这里是两百块钱，你拿去照人头～！>ここに２百'元'あるから、あなたが持って行って頭数で分け

F

なさい．〈～工作〉仕事を割り当てる．〈～咱庄任务了〉おれたちの村に任務を分担させることになった．〈一切生产事务由他管理～〉すべての生産事務は彼が管理し，割りふる．〈这都不要拘礼，只听我～你们就坐才好〉今度は無礼講でいいから，私の割り当てる席に座りなさい；（《紅楼夢・54》）．〈～各船食用〉船の食糧をそれぞれ割り当てる；（《醒世・7》）．

[分抱道] fēnpǎodào 名 体 セパレート・コース．

[分配] fēnpèi 動 ①分配する．配給する．割り当てる．配付する．配分する．配当する．それぞれに配る．〈～宿舍〉宿舎を割り当てる．〈～劳动果实〉労働の成果を分配する．〈应考虑的是这钱如何～〉考慮すべきことはこの金をどのように分けるかである．〈～时间〉時間を割りふる．〈～工作〉仕事を与える．〈重新～〉分配し直す．再区分する．〈由国家统一掌握～的重要物资〉国家が統一的に配分をコントロールする重要物資．〈～酒杯和筷子〉杯や箸を並べる；（《魯・彷・祝》）．[按劳～]労働量に応じて分配する．②手配する．配置する．配属する．〈服从组织～〉組織による配置に従う．〈适当～劳动力〉適宜に労働力を配分する．〈从北京城里～来了一位青年教师〉北京の市内から一人の青年教師が配属されて来た．名 配分．分配．配置．配属．割り当て；例～．〈积累和消费的～〉蓄積と消費の分配．[～比例]配分比率．例〈财政收入的～〉財政収入の配分比率．[～程序] 機 アロケーター．[～阀] 機 ディバイディング・バルブ．分配弁．[～解除] 算 割当解除．[～角色]配役．[～律] 数 分配律．配分法則．[～率] 機 配分率．[～名额]配属定員．[～器] 通 電 ディストリビューター．[～权]分配権．[～色谱] 化 パーチション．クロマトグラフィー．[～死亡比]一年間のある特殊な原因や特徴による死亡数をその年の同一人口に発生したあらゆる死亡数で割って100をかける．この比率は死亡率を比較するのに用いられる．[～制度]分配制度．

[分朋树党] fēn péng shù dǎng 成 派閥に分かれ徒党を組む．閥をつくり党を組む．

[分批] fēn, pī 動 幾つかのまとまりに分ける．分割する．〈分大批〉大口に分ける．〈～订货〉分割注文する．〈逐步地～地搞〉徐々にグループに分けてやる．〈～分期参加轮训〉何回かに分け(交替で)研修に参加する．〈使他们的生活～地得到改善〉彼らの生活を計画的に改善する．[～成本会计]各生産品ごとに分類してコストを計算する会計制度．[～操作] 化 バッチ操作．[～反应] 化 回分反応．[～付船]＝'分批装运' [～付款] 商 分割払い．＝'分期付款'，'分次付款'，'分付' [～付邮]別々に郵送する．[～搅拌机] 機 単独ミキサー．バッチ・ミキサー．[～炉] 機 単独炉．[～磨机] 機 単独ミル．[～式] 化 バッチ式．[～蒸馏]回分蒸留．[～装货] [～装运] [～装船] 貿 分割船積み．分割積み．分割積み出し．一部積み．割積み．小口に分けての運送．＝'分装'

[分片] fēn, piàn 動 部分に分ける．[～包干] 1)分割して請け負う．例〈长期固定的～〉長い間固定したままの分割請負．2)圧畑を細分し個人の責任で生産に従う．[～包户]区域を分け，戸別に責任をもつ．[～负责]区分して責任を負う．

[分票] fēn, piào 動 貿 (S／O別に)境界する．〈分三票〉3口に境界する．[～卸驳]自家取り．艀取り．↔'不必分票卸驳'

[分频] fēnpín 名 物 周波数逓降．周波数分割．[～器]周波数分割器．分周器．

[分破] fēnpò 動 (記録を)別々に破る．〈郑晨，吴丽萍～男女百米全国纪录〉鄭晨と呉麗萍がそれぞれ男女百メートルの全国記録を破った．

[分剖] fēnpōu 動 白 ①分割する．分ける．〈将所有家财，一一～〉あらゆる家財を一つ一つ分割した；（《醒世・2》）．②説明する．解明する．分析する．〈看官听在下一一～〉ごらんのお客様方，(私が)これから一つ一つ御説明申し上げるのをお聞きください；（《醒世・2》）．例 弁解する．〈有几个相识晓得些的，与他～说：…〉いくらか事情を知っている何人かの知人が，彼のために弁明して…と言った；（《醒世・20》）．〈张千、李万欲向众人～时，…〉張千と李万が皆に向かって言い訳をしようとした時，…；（《古今・40》）．

[分谱] fēnpǔ 名 音 分譜．

[分期] fēn, qī 動 時期を分ける．期間を分ける．分割する．〈古代史的～问题〉古代史の時代区分の問題．〈～分批〉期を分けグループに分ける．〈～推广〉段階的に普及する．〈～退押〉敷金を分割返済させる．[～拨付汇票] 商 分割払い手形．[～偿还债券]分割支払い債券．[～付款] 商 分割払い．定期分割払い．[～交货] 商 分割受渡し．分割引渡し．[～缴款出售] 商 賦払い販売．[～缴款购买] 商 賦払い購買．[～赎票] 商 (手形の)分割払い，一部払い．[～信贷公司]割賦金融会社．

[分歧] fēnqí ＝'分岐' 動 食い違う．〈理论～〉理論が食い違う．〈意见～了〉意見が割れた．名 ①相違．食い違い．〈路线～〉路線の相違．〈集团内部存在着严重的～〉集団の内部には重大な意見の相違が存在している．〈这时，小组内部也产生了～〉このとき，グループ内部に意見の食い違いが生まれた．〈协调～〉意見の食い違いを調整する．〈我们这七八年来因为思想上的～一天一天地离远了〉私たちは，ここ7，8年来思想上の分岐のために，一日一日と離れていった．[～点]分岐点．例〈这就是我们的～〉ここが私たちが分かれるところだ．[～根] 植 岐根．②機 食い違い．枝分かれ．条件付きとび越し．分岐．[～点]分岐点．[～管]多岐管．

[分缉] fēnqì 動 白 (犯人などを)手分けして探査する．

[分器] fēnqì 動 書 宝器を分け与える；昔，諸侯に分封する時，天子の宗廟にしまわれた宝器を諸侯に分け与え家伝の宝物とした．〈国之～，得之足以为荣，失之足以为辱〉国から宝器を分け与えられて，これを受けるのは光栄とするに足るが，これを失うと恥とするに足る；（《左傳・定公9年》杜預注）．

[分汽器] fēnqìqì 名 機 スチーム分離機．

[分遣] fēnqiǎn 動 軍 分遣する．[～单位] [～单位部队]派遣部隊．[～队]分遣隊．

[分寝] fēnqǐn 動 書 分かれて眠る．〈员外与安人虽则住在上房，却是～〉だんな様と奥方は上にいらっしゃるけれども，別々に眠られる；（《三俠・70》）．

[分清(了)] fēn, qīng(le) 動 はっきり区別する．けじめをはっきりさせる．[～敌我]→字解②．[～大是大非]原則・路線の是非をはっきり区別する．[～好坏]善悪のけじめをつける．[～界线]境界線をはっきり分ける．[～是非]是非をはっきり分ける．

[分球法] fēnqiúfǎ 名 一般に球根植物と呼ばれる，鱗茎・珠芽・球茎などの部分を分割して，繁殖させ，新しい個体にする方法．

[分区] fēnqū 動 区域に分ける．名 算 パーティション．[～数据集]区分データ・セット．パーティションド・データ・セット．[～文件]区分編成ファイル．パーティションド・ファイル．

[分区管教] fēnqū guǎnjiào 運 監獄が受刑者に対する刑の効果を高めるために監内を数個の区域に区分し，別々に管理と教化を実施すること．

[分区管制] fēnqū guǎnzhì 運 土地を適当な区域に区分して，別々に土地使用を統制し，生活環境の質と土地使用の合理性を維持する措置．

[分权] fēnquán 名 分権．[～化]分権化．動 (fēn, quán) 権限を分ける．〈中央和地方适当～〉中央と地方の権限を適切に分割する．

[分群] fēn, qún ＝'分封②'

[分肉] fēnròu 名 中医 ①筋肉をいう；中国医学では外層を白い肉，内層を赤い肉といって赤と白に分けた．あるいはその筋肉の境界がはっきりしているともいい，それゆえにこの名がある．②皮膚内で骨に近い肉と骨とを分けているものを指す．

[分润] fēnrùn 動 利益を分ける．分け前にあずかる；多く金銭．〈穷叔辈想～一点〉貧しい叔父たちは少し利益を分けてほしいと思う．

[分三别两] fēn sān bié liǎng 成 はっきり区別する．これはこれ，あれはあれと分ける．

[分散] fēnsàn 動 ①分散する．〈～注意力〉注意力を分散させる．〈统一领导，～经营〉指導を一本化し，経営を分散する．〈将来不晓得哪天大家～了〉これから先，いつ皆が別れ別れになるかもしれない．〈声音被石壁挡住，又折了回来，～到众人的耳里〉声は石の壁に遮られ，はね返ってきてみんなの耳に入った．[～读出] 機 スキャッター・リード．[～度] 化 分散度．[～堆积所] 例 分散集積所．[～发行] 経 (銀行券の)分散発行．[～法] 化 分散法．[～剂] 化 分散剤．[～介质] 化 分散媒．[～聚合] 化 分散重合．[～力] 化 分散力．[～练习]全体の練習時間(あるいは回数)を平均して幾度かずつに分けて練習をすすめる方法．[～率] 化 分散率．[～模式] 地 分散のパターン．[～燃料] 化 分散型燃料．[～染料] 化 分散染料．[～体] 化 ディスパーション．[～系] 化 分散系．[～相] 化 分散相．[～性染料] 化 分散性染料．[～晕] 気 分散暈．[～主义]分散を主張する立場．[～者]分離主義者．②ばらまく．分ける．分配する．〈～传单〉ビラをまく．〈这用钱如何～？〉この手数料はどう分けたものか；（《初拍・1》）．

[分色] fēnsè 名 印 色分解．分解撮影．[～打样]分色校正刷．[～机]スキャナー．[～片]整色フィルム；紫・青・緑・黄色光を感受するフィルム．[～阴图片]分解ポジ．分解ネガ．[～照相机]分解カメラ．[～装置]色分解装置．動 色を分解する．

[分色镜] fēnsèjìng 名 物 分光鏡．ダイロイック・ミラー．

[分纱器] fēnshāqì 名 機 スプレッダー．

[分赏] fēnshǎng 動 白 (上から下へほうびとして)分け与える．〈～功臣为奴〉功臣に奴隷を下げ渡す；（《兒女・29》）．

[分社] fēnshè 名 支社．

[分设] fēnshè 動 別々に設置する．それぞれに設ける．〈在长春和天津～了办事处〉長春と天津にそれぞれ事務取扱所を設置した．〈有几个收买桐油山货的庄号，是一部分汉口常德大字号～的〉いくつかの桐油や山の産物を買い入れる店があり，一部は漢口や常徳の大商店の出張所であった．

[分身] fēn, shēn 動 手を放す．身を離す．時間を見つけてそのほかのことを考える．(他人のこと・ほかのことに)手をかす；多く否定で．〈难以～〉なかなか手が放せない．〈忙得不能～〉忙しくて手が放せない．〈分不开身〉(あることをやっていて)手が放せない．〈因还有别的事务不能～，他便叫我去代理〉ほかの仕事があって手が放せないので，彼は私を代理として行かせる．〈我也分不开身，就不陪了〉私も手が放せないからお供しません．[～不开] 白 手が放せない．例〈太太十分～〉奥様はとても手が放せない；（《兒女・

35》).

[分身法(ル)] fēnshēnfǎ(r) 〔名〕分身の術;魔術の一種.〈使了个～〉分身の術を使った.〈难道小人还有什么～不成?〉わたくしめになお何か分身の術でもあるとおっしゃるのですか;(《三俠·16》).〈却暗暗的用～搬运,…〉こっそりと分身の術を使って運び出し、…;(《紅樓夢·19》).

[分神] fēn, shén 〔動〕気を遣う.気を配る.〔応〕(fēnshén) ごめんどうでもお願いしたい;相手に配慮を頼むときに用いる.〈那本书请您～去找一找,我们等着用!〉ごめんどうでもあの本を探していただけませんでしょうか、私たち今すぐ入用なんです.

[分神福] fēn shénfú 〔連〕(白)神への供え物を分けること;いけにえを'福物'という. ='散福'〈止留下主会几个父老亭中同～,享其祭余,尽醉方休〉主催の老人たちはあずまやに残り、お供えの酒肉を分け、十分に酔っておひらきになります;(《二拍·2》).

[分升] fēnshēng 〔量〕デシリットル.

[分生] fēnshēng 〔形〕(方)(感情が)疎遠である;四川.〈和你～〉きみとしっくりしない.

[分生孢子] fēnshēng bāozi 〔連〕(植)菌類の無性胞子.分生子.

[分生组织] fēnshēng zǔzhī 〔連〕(植)分裂組織.[～培养]分裂組織培養.

[分省地图] fēnshěng dìtú 〔連〕省別地図.

[分省试用道] fēnshěng shìyòngdào 〔連〕官名;清朝において、地方の省の道員に配するもの.

[分施] fēnshī (薬)〔名〕分施.〔動〕分施する.

[分时] fēnshí 〔名〕(電)タイム·シェア.タイム·シェアリング.時間割.時分割.[～操作]同上.[～系统](電)タイム.シェアリング·システム.

[分式] fēnshì 〔名〕①='有理分式'[～方程](数)分数方程式.②(化)端数.

[分手] fēn, shǒu 〔動〕①別れる.〈咱们在这ル～吧!〉私たちここで別れましょう.〈他们在一条丁字路口应该～了〉彼らは丁字路のところで別れなければならなかった.〈到～时只对这教员说道〉別れ際になってその教員にだけ言った.〈自从你我在东北～后,我便当了汽车司机〉東北できみと別れてから私は自動車の運転手になった.〈我们往天津的一批人是在保定下了车,和往北京的清华学生的一批分了手〉私たちの天津行きの一団は保定で列車を降り、北京へ行く清華大学の学生と別れた.〈三个人～后,吴荪甫立即打了几个电话〉3人が別れてから、呉蓀甫はすぐに何度か電話をした.〈当下正要～,我猛然想起那个什么王大嫂〉ちょうど別れようとして、私は突然なんとあの王大嫂を思い起こした;(《二十年·34》).〈只因林春发了一注外财,便与江樊～〉林春はあぶく銭をつかんだので、江樊と手をきりました;(《三俠·50》).〈自从昔日相～〉あの日お別れしてからというもの、…;(《清平·風月相思》).②手分けする.〈～去办〉手分けしてやる.

[分首] fēnshǒu (書)='分手'

[分受] fēnshòu 〔動〕(白)分けて受ける.(財産などを)分けて分け前をもらう.

[分授] fēnshòu 〔動〕(白)分けて与える.分譲する.〈员外见女儿主意定了,乃将家财之半,～女儿〉員外は娘の気持ちが決まっているのを見て、家財の半分を娘に分けてやった;(《警世·6》).

[分书] fēnshū 〔名〕①八分;漢字の書体の一つ.篆書と隷書の中間の字体.②(分家の際などの)財産目録.③離婚状.

[分疏] fēnshù 〔動〕①自分で弁解する.言い訳する.はっきり説明する.(一つ一つ)申し開きをする.はっきり説明する.〈把这项银子交付与贾婆,～得明明白白〉この銀を賈の奥さんに手渡し、はっきりと説明した;(《醒世·1》).〈更莫交～道理〉決して～理屈をならべて弁解させてはならない;(《變文·舜子》).②(白)='分析'

[分数(ル)] fēnshù(r) 〔名〕①成績やゲームなどの得点.〈三门功课的平均～是87分〉3教科の平均点は87点です.〈我父母要我规规矩矩挣好～〉私の両親は私にきちんと点を取るよう求めた.[～挂帅]点数優先;学校などですべて点数で人を評価すること.[～线]学生や工員などの採用試験の際の採用最低規準の点数.②(数)分数.[～法]分数法.[～方程式]分数方程式.[～式]分数式.[～四则]分数の、加、減、乗、除の計算方法.[～系数]分数係数.③(化)端数.

[分水] fēnshuǐ 〔動〕分水する.[～坝](地)分水ダム.ダイバーション·ウェア.[～板](機)カッティング·エッジ.[～沟]分水溝.[～界](地)分水界.[～岭]1)(地)分水嶺.2)異なる事物の境界.[～线]1)(地)分水界.分水線;多く分水嶺の頂点を結んだ線.='分水岭线'2)='分水岭'2)[～箱](農)給水路で、水の量と方向を制御するのに用いる構造物.[～闸](水)分水ダム.水量調節の水門.〔名〕(方)魚類の胸びれ.腹びれ;天津.

[分说] fēnshuō 〔動〕言い訳をする.弁解する.申し開きをする:多く'不容～','不由～'〔有無を言わせない〕として用いる.〈她过来,不由～,就在他的小脸上打了一个嘴巴〉彼女はこちらへやってきて、有無を言わさず、彼の可愛いい顔にびんたを一つはった.〈赵爷听了不容～,…〉趙爺はそれを聞くと有無を言わせず、…;(《三俠·26》).〈丈夫回来,教我怎的见他～?〉夫が戻って来れば、私はどのように言い訳すればいいのか;(《警世·33》).〈正中了他的计策,～不得〉彼の計略にはまって、弁解できなかった;(《水滸·49》).〈不由开茶坊的王二～〉茶店を開いている王二の弁解も聞かなかった;(《清平·簡貼》).

[分司] fēnsī 〔動〕(白)(殊に罪のある官吏を)よそに移す.

[分送] fēnsòng 〔動〕①分けて贈る.それぞれ贈る.②分けて届ける.それぞれ届ける.配送する.配付する.〈～报纸〉新聞を配る.〈～用户研究〉需要家に配送して研究させる.[～电报](郵)同文電報.

[分诉] fēnsù 〔動〕①申し開きする.言い訳する.弁明する. ='分疏'〈不容～〉有無を言わせない.〈我同你们府里～去〉私があなたたちといっしょに府の役所に申し開きをしに行こう;(《水滸·52》).②(白)説き聞かす.事細かに話す.説明する.〈一一重～〉一つ一つかさねて説き聞かす;(《劉知遠》).

[分岁] fēnsuì 〔名〕(旧)大みそかの夜、祖先をお祭りしたのち、一堂に集って祝う祝い.

[分损] fēnsǔn 〔名〕(商)部分損失.単独海損.

[分摊] fēntān 〔動〕(費用などを)割り当てる,分担する,均分する,案分する.〈～享用〉分けて使用に供する.〈至于用钱,平均～〉費用については、平等に分担する.〈确定指标～到生产队〉指標を確定して生産隊に割り当てる.〈小组长们把东西统计好,按组～〉小組長たちは品物をきちんと合計し組ごとに分けた.〈这回是公请觉慧,钱我们大家～〉今回、共同で覚慧を招待し、お金は私たちみなが分担します.

[分桃断袖] fēn táo duàn xiù 〔成〕男子同性愛者を指す;男色を指す;'分桃'は《韓非子·説難》より、'断袖'は《漢書·佞倖伝》の物語よりでた.

[分题] fēntí 〔動〕詩人がそれぞれ別の題詠詩を作る.またはそれぞれひとつの物を詩によむ. ='探题'

[分体] fēntǐ 〔名〕(細胞)分裂.一個の細胞が二個の完全体細胞に分かれること.

[分天之仇] fēn tiān zhī chóu 〔成〕ともに天を戴かないかたき.〈雪～〉不倶戴天の仇をはらす;(《晉書·溫嶠傳》).

[分田] fēn tián 〔連〕①田畑を分ける;分配を受ける.分配してやる.[～单干]田畑を分けて個人の責任で生産する.[～废债]土地を分配し債務を破棄する.②土地改革により地主の農地を分配する、また分配を受ける.

[分庭抗礼] fēn tíng kàng lǐ ='分庭亢礼'〔成〕対等な立場で行動すること.独立して対等に振る舞う;もと客と主人が相まみえたとき、両者が庭の両側に立ち、互いに礼を交わしたことから;(《莊子·漁夫》).↔'自甘雌伏'〈姥出迎.～,慰问周至〉うばが出迎え、あいさつを交わした後、ていねいにねぎらってくれた;(《師師》).

[分铜] fēntóng 〔名〕はかりの分銅;もとは'法马'といった.

[分头] fēn, tóu 〔動〕①頭髪を分ける.〈她爱从中间～〉彼女は髪をよく真ん中から分ける.②手分けする.(転)それぞれに.別々に.手分けして.〈两个人又约好～去向亲友做工作〉二人はまたきちんと打ち合わせをし、それぞれ親戚や友人に働きかけにいった.〈他们便又～去找那几家〉彼らはまた、手分けしてその何軒かにたずねて行った.〈大家～寻淘箩〉みんなは手分けしてコメとぎざるを捜した.〈警察赶来～兜捕〉警官が手分けして包囲し捕らえようとかけつける.〈各各的～歇息〉それぞれ別々に寝る;(《兒女·20》).〈～各去〉手分けしてそれぞれ行く;(《古今·36》).[～齿轮](機)割り出し歯車.[～经营]分離経営.〔名〕(fēntóu)①頭髪を両側に分けた髪型.〈留着流行起来的～〉流行しだした髪型に分けている.②歩留まり.[水洗～]水洗い歩留り.③(方)'分'の単位の貨幣;(四).

[分投] fēntóu 〔動〕(白)='分头〔動〕②'〈晁盖整点众人完备,都叫～下船,开江便走〉晁蓋は一同をきちんと点検を済ませると、全員を別々に船に乗り込ませ、川へと漕ぎ出させた;(《水滸·41》).〈那十数个好汉,～来杀庄兵〉その十数人の男だてたちは、それぞれ手分けして屋敷の兵を殺した;(《水滸·50》).

[分途] fēntú 〔動〕①おのおの違った道をたどる.おのおのみずからの道を行く.〈两家～行走,兼顾不来〉両家はそれぞれ道を異にするので、両家のめんどうを同時に見られない;(《兒女·10》).②それぞれ事を進める.

[分土] fēntǔ 〔動〕(旧)古代、帝王が諸侯に土地を分け与える.

[分腿] fēn tuǐ 〔連〕足を開く.[～屈体跳](体)開脚屈身跳び.開脚前屈跳び;跳馬.[～屈体坐](体)開脚前屈座.[～十字倒立](体)開脚伸腕倒立.[～腾越](体)腕立て開脚跳び.[～跳跃](体)開脚ジャンプ.

[分为] fēnwéi 〔動〕(…に)分ける.分けて(…に)する;(不完).〈把问题～两方面看〉問題を二つの面に分けてみる.〈～敌我〉敵と味方に分ける.

[分卫] fēnwèi 〔名〕(仏)(宗)乞食.托鉢.分衛;梵語.

[分位] fēnwèi 〔動〕(白)主人と客の位置を分ける.〈～而坐〉主客それぞれ腰を下ろす;(《清平·陳巡檢》).

[分位号] fēnwèihào ='分节号'

[分文] fēnwén 〔名〕わずかな金;'分'も'文'も貨幣の単位.〈身无～〉一銭も持っていない.一文なしである.〈～不值〉一銭の値打ちもない.〈这里平氏～财礼不要〉さて平氏の方では、一銭の支度金も欲しがらなかった;(《古今·1》).〈输得没了～〉負けてわずかな

お金もなくなった；(《水滸·15》). [～不取]〔熟〕(当然の報酬や代金を)びた一文も取らない. 全くの無報酬. ↔'贪得无厌' 例〈山价地租, 我～〉山や畑の地代など, びた一文も取らない；(《兒女·21》). [～不入]〔成〕一銭も収入がない. [～不剩]〔成〕お金をすべて遣い果たし、少しも残っていない. [日进～]毎日わずかなみいりがある；(《醒世·3》).

[分纹板] fēnwénbǎn〔名〕機 綾分け板.

[分析] fēnxī(又)fēnxi〔動〕① 分析する. 〈～原因〉原因を分析する. 〈～问题〉問題を分析する. 〈～国际形势〉国際情勢を分析する. ② 詳細に確かめる. 条理を分ける. 〈他不慌不忙地～道〉彼は慌てずに事を分けて言った. ③ 析出する. 〈～出生率〉出生率を析出する. ④ 白 詳しく説明する. こと細かに申し述べる. 〈今告诸亲听好～〉いま、親戚の皆に話しますから、私の申し述べるのを聞きなさい；(《劉知遠》). ⑤ 白 弁解する. 言い訳する. 〈要几句～〉二言三言いい訳しようとする；(《古今·40》). ⑥ 白 (財産などを)分ける. 転 1)分家する. 〈不如早早～〉急いで分家した方がいい；(《醒世·2》). 2)縁を切る. 絶縁する. 追い出す. 〈今日～他母子出外居住〉本日あの母子と縁を切りよそへ住んでもらいます；(《古今·10》). ⑦ 白 控訴する. 訴える. 〈遂往凤凰边下, 下牒～〉そこで鳳凰のもとへ行き、文書をもって訴え出た；(《變文·鷰子》). 〔名〕① 分析；〔欧～〕. 〈不加～地全部肯定〉分析せずに全体的に肯定する. 〈我的～是不错的〉私の分析は間違っていない. 〈有～地研究〉分析的に研究する. [～表]分析表. [～测试中心]分析·測定センター. [～程序]電 アナライザー. [～呎]機 試金フィート. [～吋]機 試金インチ. [～法][～方法]分析法. [～化学]分析化学. [～机]電 アナライザー. [～命题]＝'分析判断' [～判断]論 分析判断. 解説的判断；主語そのもののうちにすでに述語が含まれている判断. '人是动物'〔人間は動物である〕の類. [～器] 1)生 末梢の感覚器. 感覚を伝える組織. 2)物 化 アナライザー. 成文計. 3)医 分析器. [～数据]分析データ. [～天平] 1)化 分析用天秤. 2)機 試金天秤. [～系统]機 アナリティカル·システム. [～仪] 1)物 分析器. 例〈三元素～〉三元素分析器. 2)交 アナリシス·メーター. [～语]語 孤立語. [～语言]電 アナライザー. [～哲学]哲 分析哲学. [化学～]化学分析. ② 医 診断. 解析.

[分晰] fēnxī〔動〕詳細に確かめる. はっきりと弁別する. 〈～清楚〉明確に確かめる. 〈连他们自己也不能细细～〉彼ら自身でさえ(だれが年上で、だれが下か)はっきりとこと細かに区別することはできない；(《紅樓夢·49》).

[分系统] fēnxìtǒng〔名〕サブシステム. 〔連〕(fēn xìtǒng) 系統·系列に分ける.

[分线] fēnxiàn〔名〕① 区切った部分. 線分. 弓形. [～电缆]機 配線ケーブル. [～规]ディバイダー. 分割コンパス. [～盒]機 配線箱. ② 数 円を分割する直線. ③ 数 有限の直線をいくつかの部分に分けた、その中の一部分.

[分限] fēnxiàn〔名〕白 分寸. 限度. 〈你这老儿不知～〉あんたは身の程知らずだよ；(《西遊·19》).

[分献] fēnxiàn〔動〕祭祀の時、二神を合わせ祭る人に、杯と絹を献げる礼を行う. 〈玉觞～〉玉の杯を分献する.

[分享] fēnxiǎng〔動〕① 分け前を受ける. 〈～利润〉利益を分けあう. 〈～技术进步带来的利益〉技術進歩がもたらした利益の分け前にあずかる. ② (幸福·喜びを)分け合う. 〈～幸福〉幸福を分かち合う. 〈～胜利的喜悦〉勝利の喜びを分け合う. 〈晚会中老师也～着孩子们的欢乐〉パーティーでは先生も子どもたちと楽しみを分かち合った. 〈这可不是一件小事, 全村信佛教的人们, 好像都～了几分荣光〉これは、決して小さな事ではなく、村じゅうの仏教を信じる人たちが、まるでいく分かの光栄を分かち合っているかのようであった.

[分相] fēnxiàng〔名〕白 '赶老羊'〔六つのサイコロを使う賭博〕の際、投げたサイコロのうち、三つのサイコロの数が同じものの組み合わせが二組できること.

[分相器] fēnxiàngqì〔名〕① 化 リゾルバー. ② 通 位相分解器.

[分向岛] fēnxiàngdǎo〔名〕交 中央分離帯. ＝'中央分隔岛'

[分消] fēnxiāo ＝'分散②' 〈他全没主意, 几亩地一并～〉彼はまったく考えもなく、数'亩'の土地を一括して分けてしまった.

[分销] fēnxiāo〔動〕分け売りする. 分売する. 小売りする. [～点]分売所. [～店]分売店. 小売店.

[分晓] fēnxiǎo〔名〕① 事の結果. 詳細；多く'见～'として. 〈究竟谁是冠军, 明天就见～〉いったいだれが優勝するか、明日になればはっきりする. 〈他要尽快地赶到县城找到领导, 见个～〉彼はできるだけ早く県城へ行き、指導者に会って事を明らかにしようとしている. 〈在这十二小时之内便见～〉この12時間以内に結果がわかる. 〈若要明白此事, 须拷问寇珠这贱人, 便知～〉もしこの事をはっきりさせたいなら、どうあっても寇珠めを拷問にかけねばならぬ、そうすれば事の次第がわかる；(《三俠·1》). 〈公子但留下, 不久自有～〉どうかお受け取りください、まもなくすればおわかりになります；(《古今·2》). ② 道理；多く否定の形で、あるいは条件文の中で用いる. 〈没～的话〉道理に合わない話. 訳のわからない話. 〈便有～, 也不要错怪了人〉たとえ道理があっても、間違って人の気を悪くしてはいけない；(《醒世·13》). 〈大姐好没～〉ねえさんはわからずやだ；(《金瓶梅·9》). [没～的] 白 道理のわからない人. 愚か者. わからず屋. ③ 白 考え. 方法. 〈我也自有～〉私にも考えがありますよ；(《古今·37》). 〈官司没甚～〉お上は何らの方法もない；(《水滸·15》). 〔動〕明らかにする. はっきりする. 〈且看下图, 便可～！〉下図をご覧になれば明らかでしょう. 〈到时还你～〉その時になればあなたもわかりますよ；(《官場·25》).

[分校] fēnxiào〔名〕分校.

[分谐波] fēnxiébō〔名〕電 低調波. 分数調波.

[分谐函数] fēnxié hánshù〔連〕電 劣調和関数.

[分写] fēnxiě 語〔動〕分かち書きする；一般に中国語を表音文字で書く場合、単語ごとに分けて書くこと. 〔名〕分かち書き. ↔'连写'

[分心] fēn, xīn〔動〕① 心配する. 世話をやく. 気を配る. 〈叫您～受累！〉あなたにご心配ご苦労をおかけしました. 〈他没有～的事〉彼は心配することがない. 〈那么, 大哥就多～吧！〉それでは兄さんぜひ何とかしてやってくださいな. 〈我这侄儿烦老丈务要～的〉私の甥がそこもとのお心を煩わすと思いますので；(《三俠·59》). ② 心を散らす. 気を散らす. ほかの事に心を向ける. 気を奪われる. 〈孩子多了～〉子どもが多いと気が散る. 〈总有事情来～〉いつも事があって心が散ります. ③ 別な気持ちをもつ. 疎遠にする. 〈只要你跟我们不～, 我们也不会把你当成外人〉きみが私たちを疎遠にしなければ、私たちもきみを他人扱いにしません.

[分心儿] fēn, xīnr 口 ＝'分心①' 〈你还精细些, 少不得多分点心儿, …〉あんたはずいぶんと注意深い方だから、どうしてもいま少し気を配って、…；(《紅樓夢·90》).

[分星掰两] fēn xīng bāi liǎng ＝'分星拨两', '分星劈两'〔成〕細かい事をうるさく言う. こせこせしている. 細かく詮議する.

[分型板] fēnxíngbǎn〔名〕機 マッチ板. 見切り板.

[分型粉] fēnxíngfěn〔名〕機 離型剤.

[分许] fēnxǔ〔数量〕白 少し. 少しばかり. ちょっとだけ. 〈列公乐得破～精神寻些须趣味也！〉皆様、どうか気楽に少しばかり気持ちを振り向けて、楽しみにしておいてください；後で真相がわかりますから意識の片隅に残しておいてください；(《兒女·16》).

[分序] fēnxù〔動〕白 順序·序列に従って分ける. 〈二人对见了礼, ～坐下〉二人は対面の礼をすると、序列に従ってそれぞれ座りました；(《紅樓夢·68》).

[分选废料] fēnxuǎn fèiliào〔連〕機 選別スクラップ.

[分选机] fēnxuǎnjī〔名〕機 選別機. セパレーター.

[分雪] fēnxuě〔動〕白 はっきりと言う. 説明する. 〈君子怀抱可知, 更亦不须～〉君子の大望はわかるけれども、決して説明する必要はない；(《變文·伍子胥》).

[分巡] fēnxún〔動〕道を分けて巡察する. 〈遣使～天下〉使者が別々の道を通って天下を巡視した.

[分压] fēnyā〔名〕物 分圧. [～力]分圧力. [～器] 1) 物 電位差計. 分圧計. 2) 機 分圧器. ブリーダー. ディバイザー. 電圧分割器.

[分颜] fēnyán〔動〕白 顔をそむける. そっぽをむく. 仲たがいする. ＝'翻脸' 〈又如今人为着几贯钱钞上, 兄弟～, 朋友破口〉それに今はわずかな銭のため、兄弟は仲たがいをし、友人は口争いをする；(《古今·13》). 〈教头领与旧弟兄～〉頭領と古い兄弟を仲たがいさせる；(《水滸·19》). 〈则今日素～〉今日という今日は怒りをあらわにしてやろう；(《元曲·望江亭·1》).

[分秧] fēn, yāng〔動〕苗分けをする.

[分野] fēnyě〔名〕書 ① 分野. ＝'界限①' [思想～]思想の分野. [政治～]政治の分野. ② 各星座に相当する地上の区域；古代の天文学では天上の十二の星の位置を地上の国や州の位置と対応させ、天上を'分星'、地上を'分野'と称した. 〈有无数罡星入吴地～〉無数の罡星が呉の地の領域に入った；(《水滸·111》). 〈某夜观天象, 见一将星欲坠, 以～度之, 当应在孙坚〉それがし、夜に天象を観察しておりますと、将星が一つ落ちかけているが、'分野'から見てこれは孫堅にあたります；(《三國·7》). 〈～中峰变〉同じ峰の中で星の'分野'の所属が異なる；(王維《終南山》詩). ③ 範囲. 境界. 〈鄙颍川, 本韩之～〉私どもの潁川はもと韓の国の地域に属します；(《小說》).

[分页] fēnyè〔名〕電 ページング.

[分液漏斗] fēnyè lòudǒu〔連〕化 比重の異なる液体を分離するのに用いる漏斗.

[分叶芹] fēnyèqín〔名〕植 ヒトリシズカ.

[分夜钟] fēnyèzhōng〔名〕寺で夜半に鳴らす鐘.

[分异] fēnyì〔名〕生 (雑種の)分離.

[分役] fēnyì〔動〕白 (人数などを)分けて使役に働かせる.

[分益] fēnyì〔名〕(商売·生産などの)分配された利益, 配当.

[分阴] fēnyīn〔名〕書 わずかな時間. 寸陰. 〈惜～〉寸陰を惜しむ.

[分音] fēnyīn〔名〕物 部分音.

[分音符] fēnyīnfú〔名〕語 隔音符号.

[分饮] fēnyǐn〔動〕書 一杯の酒を分けて飲む.

[分用] fēnyòng〔動〕(たくさんある品物を)分けて使う.

[分忧] fēnyōu〔動〕書 (人の)悩み·心配を共にする. 心配を分け合う. 憂いを分け合う. 〈为群众～〉大衆と苦楽を共にする. 〈我要有什么忧苦之事, 你能～吗？〉私に何か憂い事があったら、きみは一緒に

心配してくれるか．〈遇有不平之事，便与人～解难〉たまたま不当なことにでくわせば，人の心配を半分受けもってやったり，困った事を解決してやったりしました；（«三俠·11»）．［～代劳］力になり，代わって骨おる．尽力する；（«紅樓夢·4»）．［～替力］共に心配して力を貸してやる；（«古今·6»）．［～共患］憂いを分かち苦労を共にする；（«三國·11»）．

［分油器］fēnyóuqì〔名〕㊕油分離器．

［分与］fēnyǔ〔動〕（…に）分けてやる，分配して与える．〈没～儿子每受用〉子どもたちにも分け与えて使わせたりはしなかった；（«初拍·1»）．

［分谕］fēnyù〔動〕㊀詔勅の趣旨などをそれぞれの地方に伝える．〈～各县〉各県へ詔勅の趣旨を伝える；（«醒世·2»）．

［分院］fēnyuàn〔名〕'学院'〔単科大学〕の分校；主に専門科目を履修する．

［分韵］fēnyùn〔動〕詩を作るとき，数字をあげて韻とし，互いにくじを引いて，おのおのの引きあてた韻によって句を作る．〈素壁联题～句〉白い壁に題を並べて，韻句を別々に作る；（白居易«花樓望雪命宴賦»詩）．

［分載］fēnzài〔動〕㊀（車·船などに）分けて乗せる．〈～人口〉（家族の）人々を分乗させる；（«古今·39»）．

［分赃］fēnzāng〔動〕獲物·分捕り品を山分けする；多く不正当な権利や利益を受け取る．〈他们常由于～不均而争吵〉彼らは，常に分け前が不公平だということでわめき争う．〈于是在这～不均上又树立了新的敌人〉そこでこのような山分けの不平等から新しい敵を作り出した．［坐地～］〔成〕居ながらにして獲物の分け前を取る．

［分灶吃饭］fēnzào chīfàn〔熟〕かまどを分け与えて飯を食う；独立採算制と生産請負制のたとえ，経済管理体制規定による隷属関係で，中央と地方の収支範囲を明確にすること．1980年より始まる．↔'吃大锅饭'〈～的财政体制〉同上の財政体制．

［分贈］fēnzèng〔動〕それぞれに分けて贈る．〈便把家财抛散，～亲族乡党〉そこで家財を分けて親族や同郷の人に贈った；（«古今·14»）．

［分站］fēnzhàn〔名〕サブ·ステーション．出張所．

［分张］fēnzhāng〔動〕㊀分かれる．離れる．〈～之情历历在目〉別れのときの情景はいまでもはっきりと覚えている．〈父南子北各～〉父は南に子は北に，それぞれ別れ別れになる；（«變文·伍子胥»）．〈不忍云间两～〉雲間に離れ離れになるのは忍びない；（李白«白頭吟»詩）．

［分帐］fēnzhàng〔動〕①勘定を分ける．②（一定の比率に従って）金銭·財産·もうけなどを分ける．〈三七～〉同上を3対7の割合で分ける．

［分折］fēnzhé〔動〕㊀（夫婦などが）別れ別れになる．〈恩爱夫妻不忍～〉仲の良い夫婦は別れ別れになるのに忍びない；（«醒世·1»）．

［分针］fēnzhēn〔名〕時計の長針．分針．

［分争］fēnzhēng〔動〕①言い訳をする．弁解する．〈不容～〉有無を言わせない．②言い争う．論争する．〈和人～起来〉人と口論しはじめる．〈彼此～不清，…〉互いに言い争い決着がつかず，…；（«三俠·20»）．〈你女婿前ㄦ因多吃了两杯酒，和人～〉おたくの婿さん（私の夫）がおととい酒をいささか飲みすぎて，人と口げんかをしたのです；（«紅樓夢·7»）．③㊀互いに相争う．〈周末七国～，并入于秦〉周末には七国に分裂して相争い，それが秦に併合された；（«三國·1»）．

［分证］fēnzhèng〔動〕㊀言い訳する．弁解する．抗弁する．＝'分辩'〈你只会胡搅，我也不和你～〉あなたがまぜ返すことしかできないのなら，私もあなたに抗弁などしません；（«紅樓夢·56»）．［～话］言い訳．㊀〈有什么～，且带了他去，…〉何か言い訳することがあったら，ひとまず彼女を連れて，…；（«紅樓夢·52»）．

［分支］fēnzhī〔名〕①一つのシステム·整体·中心から分かれた部分．［～电路］㊀分岐回路．［～管］㊀分岐管．［～机构］分岐機構．出先機関．支社．支店．［～机关］派出機関；中央機関が各地の人民に奉仕するために各地に分設した業務機関．［～委员会］分科委員会．小委員会．［～帐］財産分けの証文．②分家．支流．〈本家的～〉本家の分かれ．③㊀分枝．ブランチ．［～结构］分岐構造．④㊀分岐．

［分枝］fēnzhī〔名〕①（木の）小枝，わき枝，分枝．［～根］㊀岐根．［～角］㊀分岐角．［～石蕊］㊀マタキゴケ．［～习性］㊀分枝性．②（鉄道支線からの）分線．③（学問·科学などの）小部門．④（動脈·神経などの）枝，梢，岐．⑤（分家の）分家．⑥（山脈の）支脈．

［分职］fēnzhí〔動〕職務を分担する．仕事を手分けしてする．

［分值］fēnzhí〔名〕'工分'や'工资分'（☞'工资'）などの，貨幣あるいは現物によって計算される価値量．

［分值分配］fēnzhí fēnpèi〔連〕㊀配点区分；体操．

［分殖苗］fēnzhímiáo〔名〕㊀母体の一部分を利用して，繁殖の材料とし，育てて成体にする苗；例えば'插条苗'〔さし木の苗〕，'分根苗'〔根分けの苗〕，'分蘖苗'〔分蘖の苗〕，'压条苗'〔土で押さえるさし木の苗〕，'嫁接苗'〔つぎ木の苗〕，'地下茎苗'〔地下茎の苗〕など．

［分指手套］fēnzhǐ shǒutào〔連〕㊀グローブ．

［分指数］fēnzhǐshù ＝'分指数幂'〔名〕㊀冪指数が分数で表されているもの；$a^{m/n}$におけるm/n．

［分至］fēnzhì〔名〕春分，秋分，夏至，冬至をいう．［～点］㊀春分点·秋分点·夏至点·冬至点の総称．

［分峙］fēnzhì〔形〕㊀山などが分かれてそびえているさま．

［分株］fēnzhū〔名〕株分け．［～紫萁］㊀ヤマドリゼンマイ．

［分驻］fēnzhù〔動〕各地に分けてそれぞれ駐在する．分駐する．［～所］派出所；'分局'の下に設けられた勤務機関．［巡警～］巡査派出所．

［分庄］fēnzhuāng〔名〕支店．出店．

［分装］fēnzhuāng〔名〕分割積み．〔動〕分割して積む．＝'分批装运'

［分子］fēnzǐ〔名〕①㊀分子．②㊀㊀分子．［～泵］分子ポンプ．［～病］㊀分子病．［～缔合］［～缔合现象］分子会合．［～电子学］モレクトロニクス．［～构型］分子立体配置．［～极化］［～极化作用］分子分極．［～间的距离］分子間距離．［～间力］分子間力．［～键］分子結合．［～胶体］分子コロイド．［～结构］分子構造．［～结晶］分子結晶．［～晶体］分子晶体．［～扩散］分子拡散．［～力］分子力．［～链］分子鎖．［～量］分子量．［～分布］分子量分布．［～论］分子論．分子説．［～模型］㊀（遺伝子の）分子モデル．［～能］分子エネルギー．［～排列］分子配列．［～热］分子熱．［～溶液］分子溶液．＝'真溶液'［～筛］モレキュラー·シーブ．分子篩．［～脱蜡］分子篩脱蠟．［～射线］［～束］分子線．［～式］分子式．［～说］分子説．分子論．［～物理学］分子物理学．［～旋转］分子回転．［～运动］分子運動．［～折射］分子屈折．［～蒸馏］分子蒸留．［～钟］㊀分子時計．［高～］高分子．③㊀＝'钱'☞'分子 fènzǐ'

［分租］fēnzū〔動〕①分け貸しする．家の一部を賃借する．〈大数的楼房是～的〉大多数のビルは分け貸ししている．②地主と小作人が一定の比率によって生産物を分配する制度．その分配率は各地によって異なり，半分ずつ，地主6に小作人4，地主7に小作人3などがある．

［分组］fēn∥zǔ〔動〕サークルやグループに分ける．組分けする．［～讨论］サークルに分けて話し合う．［～预赛］予選リーグ．［～制度］集団婚の一種；ひとつの社会が，4個（オーストラリアのアルンタ族など）または数個の'分组'に分かれ，各'分组'が特定の別の'分组'と交換婚を執り行うことを規定した親属制度を指す．〔名〕（fēnzǔ）㊀積荷口別．口分け．シリーズ．ロッツ；保険用語．〈投保人与保险公司预为订立～办法〉保険契約者は保険会社と前もって口分法を契約しておく．

［芬］

fēn （草花の）香り；'香''芳''馥'の意味用法は基本的に同じである．'芳'は草花の香りだけを表すのに，'芬'の表す範囲は少し広く，その香りの程度は'馥'ほど濃くはない．〈清～〉すがすがしい香り．

［芬芳］fēnfāng〔名〕①㊀よいにおい，かぐわしいにおい．〈空气里弥漫着晚香玉的～〉空中にナツズイセンの芳香がいっぱいに漂っている．〈阳光是这么和暖的，空气是这么～的〉太陽の光はこんなに暖かく，空気はこんなに芳しい．〈作家笔下的形象一旦进人艺术之宫，就带着浓郁的生活～〉作家の筆になるものがいったん芸術の域に達すると，かぐわしい生活の香りを帯びる．［～馥郁］〔成〕かぐわしいにおいがたちこめているさま．㊀〈百花争艳，～，万紫千红，满园春色〉花がいっぱい咲き乱れ，香気がたちこめ，色とりどりで庭園のどこもかしこも春のけはいである．②㊀＝'分方'

［芬菲］fēnfēi〔形〕㊀（花が）香りよく美しい．㊀

［芬芬］fēnfēn〔形〕㊀①かぐわしい．②乱れているさま．

［芬馥］fēnfù ㊀〔名〕香り．香気．香味．〈～之气，彻于山谷〉香気が山谷いっぱいに広がった；（«甄異傳»）．〔形〕香りの盛んなさま．

［芬兰浴］fēnlányù〔名〕サウナ．

［芬烈］fēnliè〔形〕香りが濃くて強い．〈芳香～〉かぐわしい香りが強く香っている．〔名〕功勲業績．〈终焉多～〉多くの功勲業績がここに終わった．

［芬陀利］fēntuólì〔名〕㊀㊀白蓮の花；梵語．＝'分陀利'

［芬香］fēnxiāng ＝'芬芳①'〈～可口〉かぐわしくて口あたりがよい．〈空气中散发着泥土的～〉空気中に土のいい香りが漂っている．

［芬郁］fēnyù〔形〕㊀香り高い．

［吩］（*分）

fēn ①［吩咐］（fēnfu又fēnfù）〔動〕言い付ける．申し付ける；俗語．＝'分付'〈～买东西〉買い物を言い付ける．〈父亲～大哥务必在月底以前赶回来〉父は長兄に必ず月末以前に戻るように言い付けた．〈听父亲的～〉父の言い付けを聞く．〈母亲已来不及上船，只立在河边上向大嫂～了一些〉母はもう船には間にあわなかったので，岸に立ったまま大嫂にいろいろ言い聞かせていた．〈贤王心内明白，便～：'左右回避了'〉賢明な王は心の内でよくわかっており，まわりの者はさがっておれとお命じになりました；（«三俠·1»）．②［吩噻嗪］（fēnsāiqín）〔名〕㊀フェノチアジン．

［玢㊁］

fēn ☞'赛璐玢'∥㊀ bīn

［昐］

fēn ①日光．②〔名〕姓．

[氛]（△雰） fēn 気. 空気. 転 ようす. 気配. 気分. 〈战～〉戦時気分. 〈团结的气～〉団結の雰囲気. △'雰' 又 fēn

〔氛祲〕fēnjìn 〔名〕旧 妖気. 〈～既澄〉妖気がもう治まった；（《晋書·阮孚傳》）.

〔氛厉〕fēnlì 〔名〕旧 疫病や災難. 〈～弥昏〉疫病や災難がいよいよ乱れている；（劉琨《勸進表》）.

〔氛围〕fēnwéi ＝'氛围气'〔名〕転 雰囲気と情緒. ムード. 〈他在这种冷眼之下是不安的, 但他又没有勇气来冲出这种～〉彼はこうした冷たい目に不安であったが、このような雰囲気をつき破る勇気もなかった. 〈仲昭本要在舞场中找到一些特殊的～〉仲昭はもともとダンスホールで独特な雰囲気を求めようとした.

〔氛邪〕fēnxié 〔名〕旧 凶悪で不吉な気. 〈～岁增〉悪気が年々増えていく；（《漢書·元帝紀》）.

〔氛氲〕fēnyūn 〔形〕旧 ①盛んなさま. 豊かなさま. 〈桑麻青～〉クワやアサが青々と盛んに茂っている. ②香りの濃いさま. 〔名〕吉祥の気.

[纷] fēn ①入り乱れる. 散乱する. ごたごたしている. 旧 〈大雪～飞〉雪が降りしきる. 〈人事～～〉世間とのかかわりあいがいろいろと煩わしい. 〈泪珠～～〉涙が盛んにでるさま；（《警世·1》）. ②〔名〕姓.

〔纷猋〕fēnbiāo 〔形〕旧 飛び上がるさま.

〔纷泊〕fēnbó 〔形〕旧 鳥が飛び、獣が走るさま. 〈羽族～〉鳥が飛びかっている；（左思《蜀都賦》）.

〔纷繁〕fēnfán 〔形〕①入り乱れている. 繁雑である. 複雑にからまり合っている. 〈头绪～〉（事柄が）繁雑で糸口がつかみにくい. [～复杂]いりみだれ、ごたごたする. 例〈世界上的事情没有很单纯的, 其中总会有一些～的关系〉世の中の事はそれほど単純ではない、その中には決まっていくつかの複雑な関係がある. ②白 忙しい. 繁忙である.

〔纷飞〕fēnfēi 〔動〕舞い飛ぶ. 乱れ飛ぶ. 〈大雪～〉☞[字解]①. 〈弹片～〉弾丸の破片が乱れ飛ぶ.

〔纷纷〕fēnfēn 〔形〕①（言論などが）次々と続くさま, 盛んなさま；入り乱れる感じ. 〈议论～〉議論が錯綜している. 〈～责难〉しきりに非難する. 〈他们聚在一起～议论〉彼らは集まってなにやらしゃべり合っていた. ②（多くの人や物が）次々に続くさま, 絶え間がないさま. 〈落叶～〉落ち葉が紛々と舞う. 〈老存户～来提款子〉古い預金者たちが続々と預金を引き出しに来る. 〈于是许多不连贯的回忆和感念都～地来了〉そこで多くの脈絡のない回想と懐かしい思いとが絶えまなくおこってくる. 〈～落泪〉涙がしきりに出てとまらない；（《兒女·22》）. 〈荣国府门前车辆～, …〉栄国府の門前は車でごった返し, …；（《紅樓夢·29》）. 〈那枷杻～自落〉あの枷杻はばらばらになって落ちる；（《醒世·4》）. 〈～开且落〉（花は）入り乱れて咲き、また散り乱れる；（王維《辛夷塢》詩）. [～出笼]後から後から（正体を現して）飛び出す. 続々現れる. [～济济] 白 人の多いさま. 例〈往来锦衣花帽之人, ～, 各有服色, 都在茶坊酒肆中坐地〉はなやかな服やかぶり物で往来する人々が絶え間なく続き、みなとりどりの装いで、茶屋や酒屋で座っている；（《水滸·72》）. [～攘攘] 白 大勢でごった返すさま. 雑踏のさま. 例〈打听得事务篾刺一般紧急, ～, 有做公人出城来各乡村缉捕〉ようすを探ってみたところ、（捜索の）事は櫛の歯さながらに密で、役人たちがぞろぞろと町を出で各村々に逮捕に向かっていた；（《水滸·31》）. [～嚷嚷] 白 ＝'纷纷攘攘' 例〈看那街市上往来的那人～, 俺则慢慢的饮酒咱〉あの街を行き来する人たちのざわめきを見ながら、おれはゆっくりと酒を飲もう；（《元曲·合汗衫·1》）.

〔纷纷沓沓〕fēnfēntàtà 〔形〕白 騒がしいさま. 人が入り乱れて次々にやってくるさま. 〈～, 像有千军万马的光景〉騒がしさは、まるでいくさに備えるありさまだ；（《照世盃·3》）. ☞'纷沓'

〔纷纷扬扬〕fēnfenyángyáng 〔形〕（雪などが）しきりに舞い飛び降るさま. 飛雪紛々たるさま；×'纷扬'. 〈天阴得很厉害, 鹅毛大雪～地下个不停〉空はひどく曇って、鵝毛のような雪がしきりに降っている. 〈忽一日晚彤云密布, ～, 下一天大雪〉ある日の夜、赤い雲（雪を降らせる雲とされる）が垂れこめ、空一面に大雪が降りしきった；（《警世·33》）. 〈正是严冬天气, 彤云密布, 朔风渐起, 却早～卷下一天大雪来〉折しも厳冬の季節で、赤い雲がびっしりと空を覆い、北風がだんだんと吹きはじめたかと思うや、もう空一面に飛雪紛々と大雪が降ってきた；（《水滸·10》）.

〔纷更〕fēngēng 〔動〕旧 かき乱して変える. 次々に変更する. 〈祖制～, 万民失业〉祖先以来の制度を次々に変更し、人々は仕事を失いました；（《警世·4》）.

〔纷红骇绿〕fēn hóng hài lǜ 〔成〕花が咲き葉が茂り風に揺れるさま. 赤い花がみだれ青い葉が風に翻るさま；（柳宗元《袁家渴記》）.

〔纷华〕fēnhuá 〔形〕旧 ①はなやかである. あでやかである. 〈～靡丽〉はなやかでにぎやかで美しい. ②光栄である. ③乱れている.

〔纷啾〕fēnjiū(又) fēnqiū 〔動〕方 もぞもぞ動く；[天津]. 〈老实坐着, 别～！〉おとなしく座っていなさい、もぞもぞ動かないで.

〔纷乱〕fēnluàn 〔形〕①（糸などが）もつれている. 旧 ②（事件などが）紛糾している. 旧 ③（頭が）混乱している. 〈我的思绪的确太～〉私の考えの筋道は確かに非常に混乱していた. 〈看完信时年青人心中异常～〉手紙を読み終えたとき若者の心は異常に混乱していた. 〈为了镇静他的～的心, 他便走下石阶〉乱れた心を静めるために、彼は石段を降りた. ④（関係·けじめが）錯雑している. 乱れている. 紊乱している. 旧 〈本来是没有秩序的一个会场更加～起来〉もともと秩序のなかった会場がさらに混乱してきた. 〈门外传来一阵～的脚步声〉戸外から乱れた足音が聞こえてきた.

〔纷纶〕fēnlún 〔形〕旧 ①多くて混乱している. ごたごたしている. 〈酬酢～〉酒杯のやりとりでばたばたした；（《柳毅》）. ②（学識が）ひろいさま. 〈五经～〉五経に広く通じている. ③繁く美しいさま.

〔纷忙〕fēnmáng 〔形〕ばたばたと忙しい. 多忙である. 〈事务～〉業務が繁忙である. 〈终日～〉一日じゅうばたばたと忙しい.

〔纷拿〕fēnná 〔動〕旧 もつれ乱れる. 混乱する. 〈两相～〉互いにもつれ合う.

〔纷呶〕fēnnáo 〔動〕旧 入り乱れて騒ぐ. 〈叫号～〉叫んで騒ぐ；（蘇轍《蜀論》）.

〔纷葩〕fēnpā 〔形〕旧 きわめて多いさま. 〈～烂漫, 诚可喜也〉入り乱れて多く盛んなのは、まことに喜ぶべきことである；（馬融《長笛賦》）.

〔纷披〕fēnpī 〔動〕旧 乱れ広がる. 〈枝叶～〉木の枝が乱れてかぶさっている.

〔纷歧〕fēnqí 〔形〕乱れて多岐にわたっている. [意见～]意見がまちまちである. [议论～]議論が紛糾している. 〔名〕分岐. 乱れ. 不一致. 〈有很多～〉多くの不一致がある.

〔纷然〕fēnrán 〔形〕旧 ごたごたと乱れたさま. 〈致物议之～〉ごたごたと物議をかもす結果になる；（《十二樓·拂雲樓》）.

〔纷扰〕fēnrǎo 〔動〕混乱する. 乱す. 〈她这个人有点儿小心眼儿, 一句玩笑话也能～得她心绪不宁〉彼女は少々気が小さいので、ひとこと冗談を言っても、彼女は動揺して気持ちが落ち着かなくなる. 〔形〕騒がしい. 乱れている. 平穏でない. ↔'平安'〔名〕紛騒. 混乱. 〈在这个～中布幕就拉拢了〉この混乱のうちに、幕はとじた. 〈发生～〉擾乱が起こる. 〈内心的～使他无法入睡〉心が乱れて彼はどうしても眠れなかった.

〔纷若〕fēnruò 〔形〕旧 きわめて多いさま. 〈用史巫～〉占い師をたくさん用いる；（《周易·巽卦》）.

〔纷散〕fēnsàn 〔動〕①（髪などが）乱れ散る. ②散り散りばらばらになる.

〔纷帨〕fēnshuì 〔名〕旧 腰につけるきれ；'纷'は器をふき、'帨'は手をふく.

〔纷沓〕fēntà 〔動〕旧 つぎつぎと絶え間なく入り乱れて来る；人の来訪が多いこと. ＝'纷至沓来' 〈羽檄～〉'羽檄'〔兵を集めるふれぶみ〕がひっきりなしにやってくる. ☞'纷纷沓沓'

〔纷退〕fēntuì 〔動〕旧 次々と退却する. しきりに退却する.

〔纷缊〕fēnyūn 〔動〕旧 盛んで入り乱れている. 〈～宜修, 姱而不丑兮〉（タチバナの実の）香りは盛んで姿美しく、色良くりっぱである；（《楚辭·九章·橘頌》）.

〔纷纭〕fēnyún 〔動〕錯綜している. 混乱している. 入り乱れる. 入り交じる. ＝'纷然'旧 〈但李子俊的突然逃走, 却扇起了人们的议论～〉しかし李子俊の突然の逃走は、人々のさまざまな議論をまきおこした. 〈众口～地议论着〉みなああだこうだと取り沙汰していた. 〈人每不能测天, 致汝～议论〉人は天のことを推し測ることができないと、いつもおまえのように混乱した議論をする；（《古今·31》）. [头绪～]入り乱れ糸口がつかめない. [众说～]諸説紛々としている. [议论～, 莫衷一是]議論が入り乱れて、是非を決めがたい.

〔纷杂〕fēnzá ＝'纷纭' 〈思绪～〉考えが錯綜している. あれこれと思い乱れる. 〈头绪～〉糸口が乱れている；とらえどころがない. 〈我叫了声许姐, 等她推过车来, 一起汇入下班的人流和自行车～的铃声里〉私は許姐と呼んで、彼女が自転車を押して近寄って来るのを待ち、いっしょに引け時の人の流れと自転車のいり乱れたベルの音の中に合流した.

〔纷争〕fēnzhēng 〔動〕もつれ争う. 紛糾する. 〈～不休〉いつまでも紛糾する. 〔名〕紛争. 紛糾. 〈内部～〉内部のもめごと. 内紛. 〈大哥这一去也解决了两位大嫂的一场～〉長兄が行ってしまうと、二人の大嫂の紛争も解決した. 〈老李借这个机会, 结束了这个～〉老李はこの機会に、この紛争を収束させた.

〔纷至〕fēnzhì 〔動〕旧 続々とやって来る. 〈举行庆祝宴会, 宾客～〉祝賀の宴を行い、賓客が続々とやって来た. [～沓来]〔成〕続々やって来る. 次々にやって来る. きびすを接してやって来る. 例〈事物繁多, ～, 使他应接不暇〉やるべき事が多く、次々と用事があって彼は応接にいとまがない. 例〈近几十年来新事物～, 一下子消化不了〉数十年来、新しいものが続々と出現してすぐには消化しきれない.

[棻] fēn 香りの高い木. 芳香のある木材.

[酚] fēn 化 ①〔名〕フェノール. 石灰酸. 〈苯～〉同上. ②〔名〕（広義の）フェノール.

〔酚抽提〕fēnchōutí 〔名〕化 フェノール抽出. [～装置]フェノール抽

出装置.
〔酚磺酞〕 fēnhuángtài 〔名〕薬 フェノール・スルフォン・フタレイン.
〔酚类〕 fēnlèi 〔名〕化 フェノール類.
〔酚漆〕 fēnqī 〔名〕化 フェノール塗料.
〔酚醛〕 fēnquán 〔名〕化 フェノール・アルデヒド. [～清漆]ノボラック. [～塑料][～树脂]フェノール・プラスチック. フェノール樹脂. フェノリック・プラスチック. 石炭酸樹脂. ベークライト.
〔酚酸〕 fēnsuān 〔名〕化 フェノール酸.
〔酚酞〕 fēntài 〔名〕化 フェノール・フタレイン.
〔酚盐〕 fēnyán 〔名〕化 アルコキシド.
〔酚脂〕 fēnzhī 〔名〕林 フェノール樹脂.
〔酚族化合物〕 fēnzú huàhéwù 〔連〕化 フェノール分子の各種の派生物の総称. 新しい生長を抑制する作用を具えた植物ホルモンである；タンニンなど.

[雰] fēn ①霧. 〈～围〉(-wéi)＝'氛围' ②[雰埃](fēn'āi)〔名〕ちり. ほこり. 〈消～于中宸〉ちりやほこりを中空に消す；(張衡《西京賦》). ③[雰雰](fēnfēn)〔形〕書 霜や雪の盛んなさま.
fēn ☞'氛'

[馩] fēn 御飯を蒸してコメ粒をそれぞれ分散させる. またその御飯. ＝'馈'

[朆](𠀟) fēn 〔副〕方 …していない. ＝'不曾', '没'；旧.

[汾] fén ①[汾河](Fénhé)〔名〕川の名；山西省. ②[汾酒](Fénjiǔ)〔名〕有名な蒸留酒；原料はコーリャン・オオムギ・エンドウを用いる. 山西省汾陽県の産.

[岎] fén [岎崟](fényín)〔形〕書 山が高く険しいさま.

[坟](墳) fén ①〔名〕墓；土を丸く盛り上げて作った墓. 〈上～〉墓参りする. ②埋める. 〈既而～之, 妖怪遂绝〉やがてこれを埋めたが, かくて妖怪は絶えてしまった；(《古鏡》). ③〔名〕姓.
〔坟包〕 fénbāo ＝'坟头(儿)'
〔坟产〕 fénchǎn 〔名〕旧 墓地と, そこにある樹木や建物を指す. 〈原打谅完了事算了帐还人家, 再有剩的在这里和南边置～的, 再有东西也没见数儿〉もともと事(葬儀)を済ませたら, 勘定をして人に(借りた金を)返し, 余りがあればここと南方に墓所を買い付けるつもりだったし, そのほかの物については計算もしていない；(《紅樓夢・112》).
〔坟场〕 fénchǎng 〔名〕墓地.
〔坟丛〕 féncóng 〔名〕荒れた墓地.
〔坟地〕 féndì 〔名〕墓地. 〈村东头, 有一块很大的～〉東の村はずれに大きな墓地がある. 〈万一我活不到那一天, 你肯答应将来你们两个人一起到～上来看我吗？〉万一私がその日まで生きのびれないばあい, 将来あなた方二人で墓場まで私に会いにくると約束してくれますか.
〔坟典〕 féndiǎn 〔名〕書 古書をいう；'三坟五典'のこと. 〈至旗亭南偏门鬻～之肆, 令生拣而市之〉旗亭の南よりの門のところの書籍を売る店に行き, 生に選ばせて書物を買い求めた；(《李娃》).
〔坟丁〕 féndīng 〔名〕墓守.
〔坟堆〕 fénduī 〔名〕土まんじゅう. 土墳. 墓の小山. 盛り土. ＝'坟头(儿)'
〔坟墩(头)〕 féndūn(tou) 〔名〕方 (盛り土した)墓. 土まんじゅう；旧. [～巢]共同墓地.
〔坟籍〕 fénjí 〔名〕書 昔の聖賢が作った経・史の書籍. 〈遂究览～〉とうとう聖賢の古籍をことごとく読んだ；(《後漢書・李固傳》).
〔坟坑〕 fénkēng 〔名〕①墓穴. 〈刨～〉墓穴を掘る. ②自分のもっとも嫌いで, 留まりたくないところ.
〔坟里的事〕 fénli de shì 〔熟〕あの世のこと. ありえないこと. 不思議なこと.
〔坟邻〕 fénlín 〔名〕墓のそばの住人；墓守.
〔坟陵〕 fénlíng 〔名〕墓の山. 〈一朝盗掘～破〉ひとたび盗人に墓を掘られると墓の山は崩れてしまう；(白居易《草茫茫》詩).
〔坟墓〕 fénmù 〔名〕墓. 墳墓. 〈祖父的～上, 已是绿草丛生〉祖父の墓にはもう緑の草がいっぱい生えている. 〈过去的事就让它埋葬了罢！为什么还要挖开过去的～？〉過去の事はほうっておけばよい, どうして過去の墓を掘りおこす必要があるのか.
〔坟起〕 fénqǐ(旧) fènqǐ 〔動〕書 高く盛り上がる. 〈地势～〉地勢が高くなっている.
〔坟前〕 fénqián 〔名〕墓の前. 墓前.
〔坟丘(子)〕 fénqiū(zi) 〔名〕土まんじゅう. 墓の盛り土. ＝'坟头(儿)'；また広く墓をいう.
〔坟圈子〕 fénquānzi 〔名〕①墓地. 〈那个～里不跑去？〉墓地の中だって走って行かぬものですか；(《紅樓夢・42》). ②墓地周辺の生け垣や塀.
〔坟然〕 fénrán 〔形〕書 従うさま. 〈～若一父之子〉その従うさまはまるで同じ父親の子であるかのようだ；(《管子・君臣》).
〔坟壤〕 fénráng 〔名〕書 よく肥えた土壌. 〈～用麋〉肥えた土壌には大ジカを使う；(《周禮・地官・草人》).
〔坟山(子)〕 fénshān(zi) 〔名〕方 ①墓地にする山. また墓地を指す. ②高く大きな土まんじゅう. ③墓の後の土囲い；旧.
〔坟少爷〕 fénshàoye 〔名〕墓守をからかっていう語.
〔坟树〕 fénshù 〔名〕墓の周りの木. 〈为修～〉墓の木を整えた.
〔坟所〕 fénsuǒ 〔名〕墓地.
〔坟头(儿)〕 féntóu(r) 〔名〕墓の前頭部；土まんじゅうの隆起した部分. 多く石やれんがで築く. ＝'坟堆' 〈～上草都长满了〉墓の上は草でぼうぼうだった. 〈夏瑜的～上, 明明放着一个花环〉夏瑜の墓の上には明らかに花輪が一つおいてある.
〔坟土〕 féntǔ 〔名〕書 墓の土. 〈～未干名已灭〉墓の土がまだ乾かないのに, 名はすでに滅んでしまった；(白居易《青石》詩).
〔坟屋〕 fénwū 〔名〕旧 墓を守るために墓のそばに立てた家.
〔坟埏〕 fényán 〔名〕書 墳塋. 墓地. 〈积于～之间, 如大雾〉墳墓の間に積もって, 濃い霧のようだった；(《漢武故事》).
〔坟羊〕 fényáng 〔名〕書 地面の中の怪物. 〈井生～〉井戸から'坟羊'が生まれた；(《國語・魯語》).
〔坟茔〕 fényíng 〔名〕①墓. 〈这日正走之间, 看见一个～〉この日ちょうど歩いていますと, 一つの墓を見かけました；(《三俠・11》). 〈乃择日往临安, 展拜祖父～〉そこでよい日を選んで, 臨安に行き, 祖先の墓前で叩頭礼した；(《古今・21》). ②墓地. 墓場. [～地]同上. 例〈砍倒了～的树木〉墓地の木をばっさりと切り倒した.
〔坟园〕 fényuán 〔名〕方 墓地；河南. 〈这个沙岗本来是城里几家大地主的～〉この砂山はもともと都の何軒かの大地主の墓地であった.
〔坟冢〕 fénzhǒng 〔名〕墓. 墓地. 〈还有爸爸的～〉それにお父さんの墓がある. 〈～树木俱各收拾齐整〉墓や樹木はみなきれいに片付いている；(《三俠・27》).

[蒶] fén [蒶缊](fényùn)〔動〕書 気がふさがる. うっ積する.

[焚] fén ①〔動〕焼く. 燃やす. 〈玩火自～〉火をもてあそび, みずから焼け死ぬ. 自業自得. 〈所有纸稿和存书又都一火而～了〉すべての原稿や書物はみな焼きはらわれた. 〈一把火～了〉ぱっと焼いてしまった；(《初拍・11》). ②〔名〕姓.
〔焚帛〕 fénbó 〔動〕旧 幣を焼く；祭祀の儀式の一つで, 供え物の絹織物を焼くこと. 〈三献爵, 拜兴毕, ～奠酒, 礼毕, 乐止, 退出〉三たび杯を献じ, 跪拝礼が済むと, 幣を焼き, 酒を地に注いで, (その)礼が終わると音楽がやみ, 退出します；(《紅樓夢・53》).
〔焚草〕 féncǎo 〔動〕書 上奏文を焼く；謹み敬って手抜かりのないことを示すため. 〈必手书～, 人莫之知〉必ず手ずから上奏文を書いては焼き, 人はだれもその中身を知らなかった；(《宋書・謝弘微傳》).
〔焚池〕 fénchí 〔名〕'纸钱'を焼く炉. 〈贾菖贾菱展拜毯, 守～〉賈菖と賈菱は跪拝用の毛氈を敷き, 香炉の世話をします；(《紅樓夢・53》).
〔焚顶〕 féndǐng 〔名〕仏家で最も敬意を表す礼法；香をたき, ひざまずいて額を尊敬する人の足につけるように行う礼. '焚香顶礼'の略.
〔焚风〕 fénfēng 〔名〕気 フェーン. [～云隙]フェーン・ブレーク.
〔焚膏继晷〕 fén gāo jì guǐ 〔成〕夜に日を継いで勉学や仕事に励むこと. ＝'夜以继日'；(韓愈《進學解》).
〔焚骨扬灰〕 fén gǔ yáng huī 〔成〕骨を焼き灰をまち散らす. 喩 たいへんな屈辱を与えるたとえ.
〔焚化〕 fénhuà 〔動〕書 (遺体などを)焼く. 灰にする. 火葬にする. 〈将我血肉和泥～〉私の血や肉を泥と混ぜて燃やしてしまいました；(《三俠・5》).
〔焚黄〕 fénhuáng 〔名〕昔の制度で, 朝廷から官吏に任命され, 皇恩を被った場合, 黄色い紙で制書を一通書き, 家廟に祭って告げる. 〈上表给假还乡, ～谒墓, 圣旨准了〉墓に参って先祖に合格したことを報告するのに, 帰省休暇を賜るよう願いでますと, お上はお許しになられました；(《警世・17》).
〔焚毁〕 fénhuǐ 〔動〕書 ①焼き打ちをする. 〈起义军～了国军的弹药库〉革命をおこした軍隊は政府軍の弾薬庫を焼き払った. ②焼け崩れる. 〈一幢小楼倏忽之间, 已被～〉一棟の小さな建物があっという間に焼かれた. ③焼却する. 〈～文件〉文書を焼却する. 〈一切都～了罢！〉すべてみな焼き捨ててください. 〔名〕燃焼. 大火災；保険用語.
〔焚掠〕 fénlüè 〔動〕放火略奪する. 〈四处～〉あちこちで放火略奪する.
〔焚溺〕 fénnì 〔動〕書 ①まるで水火の中にいるかのように苦しい境遇にいることをたとえる. 〈王师拯～〉王の軍隊が苦しむ人々を救った；(石介《慶事》詩). ②火に焼かれたり, 水におぼれたりする.
〔焚琴煮鹤〕 fén qín zhǔ hè 〔成〕琴を薪にして燃やし, 鶴を煮て食べる. 喩 無粋なこと. 殺風景なこと(をする). ＝'煮鹤焚琴', '大煞风景'；(宋胡仔《苕溪漁隱叢話前集・22》). 〈～从来有, 惜玉怜香几个知！〉無粋なことはもとよりあるけれども, 女性を愛する風雅風流はどれだけの人が知っているだろうか；(《醒世・3》).
〔焚券〕 fénquàn 〔動〕書 債券を焼きすてる；債権を放棄すること.
〔焚如〕 fénrú 〔名〕書 火災；《易経》の離卦に出てくる語. [～之刑]火あぶりの刑. 例〈王莽作～, 烧杀陈良等〉王莽は火あぶりの刑を行い, 陳良らを焼き殺した；(《漢書・匈奴傳》).
〔焚烧〕 fénshāo 〔動〕書 ①(土地の)草などを焼く. ②(紙・木などを)

燃やす. 〈他们忙着～文件〉彼らは急いで書類を焼きすてた. ③(香を)たく. ④焼いて壊す. 〈云白什么也不知道, 是剑虹～了呢, 还是秋白秘藏了呢?〉雲白は剣虹が焼いて壊したのか, それとも秋白がひそかに隠したのか何もわからなかった. 〈拿破仑远征俄国, 俄国人自行～了莫斯科的战略, 是值得我们想起的〉ナポレオンのロシア遠征の際, ロシア人が自発的にモスクワを焼きはらった戦略は, 私たちが思い出すに価値あるものである. 〔名〕① 〔化〕焼却. 〔～炉〕インシネレーター. ② 〔貿〕火災. 火事;保険用語.

〔焚书坑儒〕 fén shū kēng rú 〔成〕① 焚書坑儒;秦の始皇帝が書籍を焼き, 儒者を生き埋めにした事件;(孔安國《尚書》序). 〈提到摧残文化, 我们人人都知道秦始皇的～〉文化の蹂躙について言えば, 私たちはみな秦の始皇帝の焚書坑儒を知っている. 〈始皇既～, 乃发孔子冢, 欲取经传〉始皇帝は書物を焼き, 儒者を穴埋めにした後, 孔子の冢をあばいて経伝を取ろうとした;(《小説》). ② 文教政策を理解せぬ暴政のたとえ.

〔焚薙〕 féntì 〔動〕〔書〕焼いて取り払う. 〈令韩宸～草〉韓宸に草を焼き払わせた;(《唐書・地理志》).

〔焚香〕 fén, xiāng 〔動〕① 焼香する. 香をたく;仏に祈るために. ＝'烧香' 〈～拜佛〉香をたいて仏を拝む. 〈每家每家的人都把这种黄纸条来贴在自己门口, 一早一晚都～点烛地礼拜〉どの家でもみなこの黄色い紙切れを入り口にはって朝晩焼香し, 灯明をたてて拝んだ. 〈～作礼〉香をたいてお辞儀をする;(《醒世・1》). 〈～祝天〉香をたいて天に祈る;(《古今・23》). 〈但静室～, 时时虔祷以候〉ひたすら静室に香をたき, 日々祈りつつ時を待っておりました;(《清平・刎頸》). 〔～跪守〕線香を上げ, ひざまずいて願を祈る. ② 香をたく. たき物をたく;香りを楽しむために. 〈～静坐〉香をたいて静座する. 〈～操琴〉香をたいて琴を弾く.

〔焚修〕 fénxiū 〔動〕〔書〕香をたいて修道する. 〈且将方寸自～〉心から香をたいて修業しよう. 〈可巧这下处乃是一个大官的家庙, 乃比丘尼～, 房舍极多极净, …〉うまい具合に, この宿はある大官の家廟で, 比丘尼が香をたいて修業をしており, 建物の数も多い上にとてもこざっぱりとしております;(《紅樓夢・58》).

〔焚研〕 fényàn ＝'焚砚' 〔動〕〔書〕(自分の文章が人よりへたなのを恥じて)筆と硯を壊す;二度と書き物をしないことを示す.

〔焚焰〕 fényàn 〔名〕〔書〕ほのお;'焔'は'焰'に同じ. 〈及～交至, 合掌端…〉炎が次々に襲ってくるに及んで, 合掌して姿勢を正しくした;(《冥祥記》).

〔焚芝〕 fénzhī 〔動〕〔書〕賢人が災難に遭うことをたとえる.

〔焚炙〕 fénzhì 〔動〕〔書〕① 焼き尽くす. ② ぱっと燃え立つ.

〔焚舟〕 fénzhōu 〔動〕〔書〕軍隊が河川を渡った後にその船を焼き, 必死の決心を示す.

〔棼〕

fén ① もつれる. 入り乱れる. 〈治丝益～〉糸をほぐそうとしてかえってもつれさす;手順がしっかり立っていないために, ますます乱れるたとえ. ② 〔棼棼〕(fénfén) 〔形〕乱れたさま.

〔濆㊁〕

fén ① 水際. 岸辺;川辺の高くなっている土地. ② 地名用語. 〔濆水〕〔名〕古代の川の名;河南省. ③ ⇒㊀ pēn

〔鼢〕(蚡)

fén 〔鼢鼠〕(fénshǔ) 〔名〕〔動〕モグラジネズミ. モグラモチ. モグラ. ＝〔方〕'地羊'

〔枌〕

fén ① 〔植〕ハルニレ. ＝'白榆' 〈～榆〉(-yú) 同上. 〈～榆社〉漢の高祖の故郷の土地神を祭った社;後に郷里のことを'枌榆'と呼んだ. ② 多重屋根のむな木;'棼'に通じる. ③ 〔名〕姓.

〔蕡〕

fén ① アサの実・種. ② 草や木の果実がとても多いさま.

〔豮〕

fén 去勢したブタ. 〔転〕文章や理論の主要な内容を骨抜きにするたとえ.

〔轒〕

fén 〔轒辒〕(fényūn) 〔名〕古代, 城攻めに用いた戦車. 〈修治～器械, 准备攻城〉'轒辒'などの兵器を整備して城攻めの準備をした;(《水滸・91》).

〔豶〕

fén ① 去勢したブタ. ② 〔方〕雄の家畜. 〈～猪〉雄ブタ.

〔黂〕

fén ① 古書でアサの実を指す. ② アサの粗紡糸;またそのアサ糸で織った布.

〔粉〕

fěn ①(～子)*〔名〕粉. 粉末. 〈药～〉粉薬. 〈藕～〉ハスのデンプン. 〔転〕特におしろいを指す. 〈涂脂抹～〉口紅やおしろいを塗る;人を欺くために装い飾りたてるたとえ. 〈她又在沙发上面坐下, 打开手提包, 在脸上重新扑了～〉彼女はまたソファーに腰を下ろすと, ハンドバッグをあけて, 顔にあらためておしろいをはたいた. ②〔動〕〔方〕白く塗る. 石灰で塀や壁を塗る;〔西南〕など. 〈～墙壁〉壁を白く塗る. 〈这墙是才～的〉この壁は塗りたてです. ③〔動〕こなごなになる. 粉末になる. 〈石灰放得太久, 已经～了〉石灰を長い間ほうっておいたら, 粉になってしまった. 〔注〕現代語では目的語をとるのは破格. 〈～身碎骨〉☞〔語彙〕. ④〔形〕うす桃色(の);〔不定〕. 〈这朵花是～的〉この花はピンク色です. ⑤〔形〕〔方〕色情的な. わいせつな;〔北京〕. 〈不演～戏〉わいせつな芝居は演じない. 〈那小说才～呢〉あの小説こそわいせつだ. ⑥ 白いもの. または粉の付いているもの. 〈～蝶〉〔昆〕白チョウ. 〈～墙〉白壁. 白い塀. ⑦ マメなどのデンプンで作った食品. 〈凉～〉くずもちの類. 〈米～〉ビーフン. ⑧〔形〕〔方〕食物が(繊維が少なくて)柔らかい, 舌ざわりがとろけるよう;〔四川〕, 又〔上海〕. ⑨〔名〕姓.

〔粉白〕 fěnbái 〔名〕① 薄いピンク色. ②〔書〕婦女の化粧. 化粧した美人. 〔～黛黑〕〔成〕同上;'黛黑'は眉墨で眉をかく. 〔形〕(人の皮膚や物が粉のように)白い. 〈那小孩长了一对黑琉琉似的眼睛, 脸蛋～～的, 真惹人喜欢〉その子は黒々とした目をもち, 顔は抜けるような白さでほんとうに人に好かれる.

〔粉板〕 fěnbǎn 〔名〕旧時, 商店などで勘定をつけるのに用いたウルシ塗りの板;水墨を用いて書く. 昔の商店で勘定をつけるのに用いた.

〔粉报春〕 fěnbàochūn 〔名〕〔植〕ユキワリソウ.

〔粉本〕 fěnběn 〔名〕下絵. 画稿.

〔粉鼻儿〕 fěnbír 〔名〕〔方〕白い鼻.

〔粉笔〕 fěnbǐ 〔名〕① 白墨. チョーク. 〔～画〕白墨画. 〔～面儿〕チョークの粉. ② 絵筆.

〔粉壁〕 fěnbì 〔名〕白壁. ＝'粉墙' 〈遂取笔, 去那～上写下词一首〉筆を手にすると, その白い壁のところに行き, 詞を一首書きつけた;(《古今・11》). 〔動〕(fěn, bì) 壁を白く塗る.

〔粉饼〕 fěnbǐng 〔名〕婦女の化粧時に用いる'饼'状の練りおしろい.

〔粉彩〕 fěncǎi 〔名〕中国画の技法を用いて, 色彩をやわらかくしかも豊富多彩にした磁器上の絵;清朝時代に考案された. ＝'软釉'

〔粉草〕 fěncǎo 〔名〕〔植〕カンゾウ.

〔粉肠〕 fěncháng 〔名〕〔方〕① コメの粉を蒸して筒状に巻いた食べ物;〔西〕. ② 蒸したコメの粉を腸詰めにしたもの. ＝'猪粉肠';〔広〕.

〔粉肠(儿)〕 fěncháng(r) 〔名〕〔食〕クズ粉の腸詰め;クズ粉に調味料をまぜてブタの腸に詰め蒸した食品.

〔粉尘〕 fěnchén 〔名〕〔化〕粉塵. ダスト. 〔～爆炸〕粉塵爆発. 〔～浓度〕粉塵濃度.

〔粉愁香怨〕 fěn chóu xiāng yuàn 〔成〕美人の恨み・悲しみをいう.

〔粉刺〕 fěncì 〔名〕にきび. ＝'痤疮 cuóchuāng';俗語.

〔粉翠〕 fěncuì 〔名〕北京のヒスイ細工の一種.

〔粉黛〕 fěndài 〔名〕① 化粧. ② おしろいと眉墨. 〔転〕化粧品. ③ 美女を指す;また広く女性をいう. '白粉黛墨'〔白粉と眉墨〕の略. 〈回头一笑百媚生, 六宫～无颜色〉振り向いてちょっと笑っただけで, あふれんばかりの美しさが表れ, 後宮のほかの女性たちは色あせて見えるのであった;(《長恨》).

〔粉箪竹〕 fěndānzhú ＝'粉单竹' 〔名〕〔植〕タケの一種;茎に白い斑点があり, 器物を編むのに用いる. ＝'箪竹'

〔粉淡香残〕 fěn dàn xiāng cán 〔成〕(心に憂いごとがあり)身づくろい・化粧にものうく, 顔のおしろいも薄くなり, 体の香気もかすかになっている;(《元曲・望江亭・1》).

〔粉得碌儿〕 fěndelūr 〔名〕〔方〕ピンク色.

〔粉底〕 fěndǐ 〔名〕① 化粧下;化粧する際の地肌, あるいはファンデーションを塗っただけの肌. 〔～霜〕化粧下クリーム. ファンデーション・クリーム. ②〔旧〕(靴などについて)白底. 〔～官鞋〕靴底を白粉で白く塗った, 官場で履く長靴. 〔～皂鞋〕底が白い黒長靴. 〔例〕〈一撒钩绦～〉つる草模様をちらした白い底の黒い編み上げ靴;(《金瓶梅・7》).

〔粉蝶〕 fěndié 〔名〕☞〔字解〕⑥.

〔粉定〕 fěndìng 〔名〕磁器の名;宋代に現在の河北省定県に設けた陶窯をまねて築いたかまで焼いた江西省景徳鎮の磁器で, '青田石'〔浙江省青田山に産する石〕をまぜて作る.

〔粉冻儿〕 fěndòngr 〔名〕寒天.

〔粉都都(的)〕 fěndūdū(de) 〔形〕〔方〕① ほくほくに蒸し上がっているさま;〔四川〕. 〈洋芋蒸得～的〉ジャガイモがほくほくに蒸し上がっている. ② 白くて柔らかいさま;〔四川〕. 〈这娃儿逗人爱, 脸巴儿～的〉この子はかわいらしく, 顔は白くて柔らかい.

〔粉蠹虫〕 fěndùchóng 〔名〕〔虫〕キクイムシ.

〔粉镀锌〕 fěndùxīn 〔名〕〔機〕亜鉛焼.

〔粉嘟噜(儿)〕 fěndulū(r) ＝'粉噜嘟(儿)' 〔形〕〔方〕ピンク色のさま;多く美しいと思うものについて;〔東北〕. 〈杏树上的花骨朵～地美, …〉アンズの木の上の花のつぼみが, ピンク色で美しく, ….

〔粉馉〕 fěnduī 〔名〕コムギ粉で作った中国式の蒸しもちの一種.

〔粉对方纸〕 fěnduì fāngzhǐ 〔連〕〔方〕1940年代に用いられた高級紙;〔四川〕.

〔粉坊〕 fěnfáng 〔名〕リョクトウ粉工場. 製粉所.

〔粉房〕 fěnfáng 〔名〕① 製粉所. ビーフンを売る店. ②〔旧〕妓楼. 〈你来～里寻我〉あなたは妓楼に私を探しに来る;(《元曲・救風塵・3》).

〔粉防己〕 fěnfángjǐ 〔名〕〔植〕シマハスノハカズラ.

〔粉粉亮〕 fěnfěnliàng 〔形〕〔方〕空がかすかに明るいさま;〔四川〕. 〈天才～〉空がやっとかすかに明るくなる.

〔粉粉儿〕 fěnfěnr 〔名〕〔方〕粉末;〔四川〕. 〈把药碾成～〉薬を粉末にひく.

〔粉粉儿碎〕 fěnfěnrsuì 〔形〕こなごななさま.

〔粉盖牛肝菌〕 fěngài niúgānjūn 〔連〕〔植〕ヤマドリタケの類.

〔粉缸〕 fěngāng 〔名〕おしろい入れ. コンパクト.

〔粉膏〕 fěngāo 〔名〕練りおしろい.

〔粉疙瘩〕 fěngēda 〔名〕〔方〕にきび;〔東北〕. 〈俺家的姑娘、小子～都长的轻〉家の娘と息子にはにきびが比較的少ない.

[粉葛] fěngé [名] 植 アマカズラ.
[粉羹] fěngēng [名] ハルサメ入りのスープ; '粉'は'粉条儿'〔ハルサメ〕の意. = '汤粉'
[粉骨碎身] fěn gǔ suì shēn = '粉身碎骨', '碎骨粉身' 〈倘若迟误, ～!〉もしぐずぐずしておったら、粉みじんにしてくれるぞ; (《三國・6》).
[粉光] fěnguāng [名] 機 スムーシング.
[粉棍] fěngùn [名] 拷問用の白色の棒.
[粉果] fěnguǒ [名] 方 コメの粉を皮にし、中に肉やエビを入れて蒸した食べ物; 広.
[粉孩儿] fěnháir [名] 白 おしろい小僧. 役者小僧; 顔のきれいな子どもをいう語.
[粉盒(儿)] fěnhé(r) [名] コンパクト.
[粉红] fěnhóng [名] ピンク. とき色. 桜色. 〈呈现出～色〉バラ色になる. 〈鞭上还有大红和～的纸花〉むちには真っ赤とピンクの紙の花が飾られていた. 〈～色的衣服〉うす紅色の服. 〈系上～裙子〉ピンク色のスカートをはく. 〈他又埋下头去叠好手帕, 用一条～丝带把它们束起来〉彼はまたわき目もふらずハンカチをきちんとたたんで、ピンクのリボンでそれらを束ねた. [～地星] 植 ヤブレツチグリ. [～胸鹨] 鳥 チョウセンタヒバリ. [～燕鸥] 鳥 ベニアジサシ.
[粉侯] fěnhóu [名] '驸马都尉' 〔皇帝の女婿〕の俗称.
[粉花麻碎] fěn huā má suì 方 = '粉零麻碎'; 閩.
[粉花绣线菊] fěnhuā xiùxiànjú [連] 植 シモツケ.
[粉化] fěnhuà [名] 化 ① 風解. 白亜化. 粉化. ② 白華. ③ 印 チョーキング.
[粉画] fěnhuà [名] ① ガッシュ; 画法の一つ. ② 白 胡粉. 白堊. [～楼台] 雪の積もった楼台.
[粉剂] fěnjì [名] 粉剤. 散薬.
[粉笺] fěnjiān [名] とき色の用紙. ピンク色の便せん.
[粉浆] fěnjiāng [名] 洗濯用の粉のり.
[粉蕉] fěnjiāo [名] 方 植 バナナ; 広.
[粉角] fěnjiǎo [名] 方 ギョーザに似た食品; 広.
[粉介壳虫] fěnjièkéchóng [名] 虫 パイナップルやバナナの害虫.
[粉金] fěnjīn [名] 金粉.
[粉粳] fěnjīng [名] 白 やや桃色がかったうるち米. 〈～五十斛〉'粉粳'が50'斛'; (《紅樓夢・53》).
[粉颈] fěnjǐng 白 = '粉项'
[粉口兰] fěnkǒulán [名] 植 シナヤガラ; ラン科.
[粉骷髅] fěnkūlóu [名] 白 白骨. 〈却是一堆～在那里〉なんとそこには白骨の山があった; (《西遊・27》).
[粉块] fěnkuài [名] 土 粉状. [～状] 粉塊状.
[粉粒] fěnlì [名] 粉粒. [～聚积] 土 シルト集積. [～磐] 土 シルト盤. [～体] 化 粉粒体.
[粉连纸] fěnliánzhǐ [名] ① 白い壁紙. ② 手すきの書道用紙の一種.
[粉脸] fěnliǎn [名] 白 白い顔. [～朱唇] 白い顔と赤い唇; 女性の美しい顔の形容. (《警世・11》).
[粉链蛇] fěnliànshé [名] 動 パライロマダラ.
[粉零麻碎] fěn líng má suì = '粉令麻碎' [成] = '粉碎' 〈霹雳做～〉雷がこなごなにしてしまった; (《元曲・薦福碑・4》).
[粉瘤] fěnliú [名] 医 嚢腫. アテローム. 粉瘤.
[粉绿罂粟] fěnlǜ yīngsù [連] 植 チシマヒナゲシ.
[粉麦] fěnmài [名] (精麦の際に出る)ふすま. 〈你说没～, …〉あんたはふすまはないというなら、…; (《金瓶梅・5》).
[粉煤] fěnméi [名] 粉炭. [～气化] 粉炭ガス化.
[粉面] fěnmiàn 白 [名] ① = '粉脸' [～油头] おしろいで化粧した顔と油をつけた髪; 厚化粧をすること; (《兒女・38》). ② 少女を指す. 〈院中若识杜老嫩, 千家～都如鬼〉廓の中でもし杜嫩を知れば、どの家の女の子もすべて幽霊のごとくであります; (《警世・32》). [動] 顔におしろいを塗る.
[粉末(子・儿)] fěnmò(zi・r) [名] 粉末. 喩 木っ端みじん・こなごなになったもののたとえ. 〈全部成了～〉ことごとく木っ端みじんになった. [～镀锌] 化 亜鉛焼. [～锻造] 機 粉末鍛造. [～树脂] 化 粉末樹脂. [～涂料] 化 粉体塗料. [～涂装] 化 粉末被覆. [～橡胶] 機 パウダー・ゴム. [～压结体] 化 粉末冶金技術で、粉末をプレス成型した品物. = '型胚' [～冶金] 冶 粉末冶金. [～术] 冶 粉末冶金法.
[粉磨] fěnmò [動] 水びきする. 粉状にひく. [～机] 機 パルパライザー.
[粉墨] fěnmò [名] ① 演劇用の化粧. メーキャップ. [～登场] [成] 化粧して舞台に登って演じる. 粉飾を施して登場する; 多く政治の舞台に登場することのたとえに用いられる. 例〈加紧进行～的各种准备〉装いをこらして権力の座につくためのいろいろな準備を急ぐ. 例〈齐燕铭同志曾经～, 串演过传统京剧折子戏〉斉燕銘同志はかつて舞台に登り素人として、伝統京劇の名場面を演じたことがある. ② 婦人の化粧.
[粉囊] fěnnáng [名] 雄しべの先端にある花粉の袋.
[粉嫩] fěnnèn [形] (皮膚などが)白くて柔らかい. 若々しく、柔らかい. 〈～的脸〉白くて柔らかい顔. 〈你看我那时的一双手呵, 真是～～, …〉ほれ、私のそのころの二本の手はね、ほんとうにぽちゃぽちゃしていて、…; (《魯・彷・長》).
[粉浓浓] fěnnóngnóng [形] 白 おしろいの濃いさま. 〈～红艳腮儿〉濃いおしろいにピンク(色)のつややかなほお; (《金瓶梅・2》).
[粉拍] fěnpāi = '粉扑儿'
[粉牌] fěnpái [名] 白い塗り板; 書いた文字をふきとって何度も使用できる. 商店などでのメモ用. 〈上立一面～, 写道: 太原相扑擎天柱任原〉その上には白塗りの看板が1枚立ててあり、太原の相撲界の大黒柱、任原と書かれていた; (《水滸・74》).
[粉袍] fěnpáo [名] 唐代、科挙の試験の受験者を指した; 受験生はみな白衣を着たところから.
[粉皮(儿)] fěnpí(r) [名] ① カタクリ粉をゆばのようにしたもの; 細かく切り、酢じょうゆで食べる. ② リョクズのデンプンで作る、ところてん状の食品. = '凉粉'
[粉皮耳朵] fěnpí ěrduo [熟] 方 (自分の考えがなく)なんでも人の言うがままになること; 閩. 〈他是～, 别人一说就顺从〉彼は自分の考えがない人で他人が言うとおとなしく従う.
[粉皮墙] fěnpíqiáng [名] 白壁. 白い土塀. = '粉壁'
[粉扑儿] fěnpūr [名] (おしろいをたたく)パフ. 〈拍～〉パフをたたく.
[粉芡] fěnqiàn [名] オニバスの実からとったデンプンで作ったクズ湯状のもの.
[粉枪] fěnqiāng [名] 方 火縄銃; 広.
[粉墙] fěnqiáng = '粉壁' 〈那把黄色的大丁字尺, 却孤零零地挂在～上〉その黄色い大きな丁字尺は、意外にもぽつりと白壁に掛けられていた. 〈树阴中一遭～〉木陰中に白壁がめぐらしてある; (《水滸・9》).
[粉青] fěnqīng [名] 霜降り; '粉'は白色、'青'は黒色. 白い斑点の散らばっている模様. [～帐儿] 霜降り模様のとばり.
[粉容] fěnróng 白 = '粉脸'
[粉色] fěnsè [名] 桃色.
[粉沙] fěnshā = '粉砂' [名] ① 地 ローム. 壌土; 埴土と砂土の混合した土壌. [～岩] シルト岩. トルト石; 砂より小さく粘土より荒い質の沈積によってできた岩石. ② 機 微砂.
[粉身碎骨] fěn shēn suì gǔ [成] ① 体をこなごなにする; 多く、ある目的のため生命を犠牲にすること. 力の限り尽くす. 粉骨砕身. 骨身をけずる. 〈我宁愿让自己～, 也不肯让他得意地活着〉私はいっそ自分の体がこなごなになっても、彼をかって気ままに生かしておきたくない. 〈我们不用说, ～, 罪有万重〉私たちは生命を犠牲にすることを惜しまないのは言うに及びません、罪はたいへん重いのですから; (《紅樓夢・34》). 〈此心虽佳, 但～, 于公何益〉そのお気持ちはごりっぱですが、身はこなごなになり、骨が砕ければ、あの方に何の益がございましょう; (《警世・10》). ② こなごなになる. 〈那架机器炸得～了〉あの機械は破裂してこなごなになってしまった.
[粉省] fěnshěng [名] 尚書省の別名; 壁を白く塗って昔の賢人や勇士の絵が描かれてあったところから. = '画省', '粉闱'
[粉虱] fěnshī [名] 虫 クワ・ネムの木・リンゴなどの害虫.
[粉食] fěnshí [名] 白 '馒头'などコムギ粉で作った食物の総称.
[粉石蕊] fěnshíruǐ [名] 植 ラッパゴケ.
[粉饰] fěnshì [動] (べに・おしろいで)飾る, 装う. 外観を飾る. 表面を取り繕う. 粉飾する. [～灰泥] 機 スタッコ. [～门面] 人前を繕う. [～缺点] 欠点を取り繕う. [～升平] 混乱汚濁した世を太平な盛んな世のように見せかける. [～太平] [成] 天下太平を装う. 喩 悪い状態を隠して、何事もないように見せる. 臭い物にふたをする.
[粉署] fěnshǔ [名] 書 公務を処理する所; 胡粉を壁に塗っていたのでこう呼んだ.
[粉刷] fěnshuā [動] ① (はけ状のもので石灰などを壁や塀に)塗る. 〈刚刚～过的白壁上有好几幅各国革命家的肖像〉塗られたばかりの白壁の上には何枚もの各国革命家の肖像画があった. [～的乌鸦——白不久] [歇] 石灰を塗ったカラス——いつまでも白くはない. 喩 ごまかし・みせかけは長続きしない. つけ焼き刃ははげやすい. [～一新] 壁を塗って一新する; 古いものを面目一新する. ② 方 建物の表面に泥・石灰・セメントなどを塗ること. また、さらにモルタルを塗ったり、いろいろな模様を出したりする. 〈顶了一所旧房子来, 加本钱～装修, …〉古家を買い取って、元手をかけて塗り直して修理し、…. [名] 方 ① 建物の表面に塗られた保護塗料. ② 黒板ふき; 呉.
[粉刷儿] fěnshuār [名] 石灰ばけ.
[粉丝] fěnsī [名] 食 ハルサメ.
[粉碎] fěnsuì [形] こなごなである. 〈茶杯摔得～〉湯飲みが落ちてこなごなに砕けた. 〈～性的打击〉壊滅的な打撃. 〈有一天这根鞭子就会把整个黑暗社会打得～〉ある日この鞭は暗黒社会全体を粉微塵にうちくだくことだろう. 〈把几张稿子扯得～〉何枚かの原稿を細かくひき裂いた. 〈骡车被炸得～〉ラバのひく車は爆弾で木っ端微塵だ. [動] こなごなにする. こなごなになる. 粉砕する. 〈～敌人的进攻〉敵の進攻を粉砕する. 〈教你屋里～〉おまえの家をこなごなに

してやる；（《水滸·21》）．〔～星飞〕こなごなに砕け飛ぶ；（《兒女·31》）．〔名〕粉砕．〔～骨折〕粉砕骨折．〔～机〕1)クラッシャー．砕解機．破砕機．2)(林)砕木機．〔～性骨折〕(医)破砕骨折．

[粉笋竹] fěnsǔnzhú〔名〕(植)ナリヒラダケ．

[粉汤] fěntāng〔名〕ハルサメ入りのスープ；だしをとった汁にハルサメを入れ、ハムの細く切ったものやネギの刻んだものを添える．旧時、宴会によく出された．＝'冬粉汤'

[粉糖] fěntáng〔名〕粉糖．

[粉条(ㄦ·子)] fěntiáo(r·zi)〔名〕太いハルサメ；リョクズやカンショなどのデンプンで作る．〔～ㄦ菜〕(植)ソクシンラン；ユリ科．

[粉头] fěntóu〔名〕①(旧)妓女ぎじょ．〈我自去讨一个～代替〉私はこちらで妓女一人を求めて代わりをさせよう；（《警世·32》）．〈走在一娼楼，见了一个～〉ある妓楼に上がって、一人の女郎に会った；（《金瓶梅·92》）．〈又不是瓦子～每〉また盛り場の妓女たちでもない；(明·朱有燉《團圓夢·2》雜劇)．〈两个唱的～，坐在两边〉二人の歌い女めが両側に座っている；（《水滸·26》）．(転)ふしだらな女．身持ちのよくない女；また女性に対する蔑称べっしょうに用いられた．〈这屋里连三日两日进来的唱戏的小～们，…〉このお部屋では来て2，3日にしかならぬ役者の小女郎どもが、…；（《紅樓夢·60》）．〈只当老尼养着一个～一般，陪人歇宿，得人钱财〉まるで年寄りの尼が身持ちのよくない女を一人養っているようなもので、男と床をともにしては金をもらっていた；（《初拍·6》）．②かたき役．

[粉团] fěntuán〔名〕①モチゴメ粉をねってまるめ、表面にゴマをまぶし油で揚げた食べ物．②(植)アジサイ．＝'八仙花'

[粉团ㄦ] fěntuánr〔名〕①(方)(植)スモモ；(北京)．②(旧)おしろいの塊；人の顔が色白できめ細かいことのたとえ．(注)次例は異本には'雪团ㄦ'〔雪の塊〕とある．〈今年才十三四岁，长得～似的，聪明伶俐的了不得呢〉今年やっと13，4歳になったばかりで、おしろいの塊さながらの色白で、すばらしく賢い子です；（《紅樓夢·39》）．

[粉团团] fěntuántuán〔形〕顔がたいへんふっくらしてつやつやしている．〈一张～的脸ㄦ，稚气地笑着，并不言语〉ふっくらとしてつややかな顔は、子どもっぽく笑い、別に何も言わなかった．

[粉洗乌鸦] fěn xǐ wūyā〔歇〕石灰を塗ったカラス．(転)('白不久'と続き)いつまでも白くない；メッキははがれやすい、地金はすぐに現れてくるものであるの意．

[粉戏] fěnxì〔名〕色ごと芝居．

[粉匣] fěnxiá〔名〕①おしろい箱．②歯みがき粉入れ．

[粉线] fěnxiàn〔名〕白や黄の粉をまぶした糸；裁縫のとき寸法の線を引く．〈炕上两个丫头打～〉オンドルの上では二人の侍女が'粉线'で線を引いています；（《紅樓夢·28》）．〔～袋〕'粉线'の袋．

[粉香] fěnxiāng〔名〕(旧)粉おしろい．

[粉项] fěnxiàng〔名〕(旧)白い首筋のこと．〈一手搂过妇人～来，就亲了个嘴〉ぐいとその女の白いうなじを抱き寄せ、ちゅっと口付けした；（《金瓶梅·6》）．

[粉屑碎末] fěnxiè suìmò〔連〕こなごなになったもの．〈变成一片白花花的～〉一面に白く砕けてしまった．

[粉旋子] fěnxuànzi〔名〕'粉皮'を作る道具で、洗面器のような円い入れもの．

[粉烟] fěnyān〔名〕(冶)煤煙ばいえん．〔～鼠〕煤煙鼠．

[粉叶决明] fěnyè juémíng〔連〕(植)モクセンナ．

[粉叶美人蕉] fěnyè měirénjiāo〔連〕(植)シロバナダンドク．

[粉叶玉簪] fěnyè yùzān〔連〕(植)トウギボウシ．

[粉眼ㄦ] fěnyǎnr〔名〕(鳥)メジロ．＝'暗绿绣眼鸟'；(北)．

[粉油] fěnyóu〔名〕(旧)胡粉；炭酸カルシウムで白色の顔料を油でといたもの．白亜．白塗り(の塀)．

[粉垣] fěnyuán〔名〕(旧)低い白塀．〈忽抬头看见前面一带～，…〉ふと顔をあげると、前方にはずっと続く低い白塀が見え、…；（《紅樓夢·17》）．

[粉泽] fěnzé〔名〕婦人の用いる化粧品；おしろい·眉墨まゆずみ·べになど．

[粉渣] fěnzhā〔名〕(ムギなどの)ふすま．

[粉针] fěnzhēn〔名〕蒸留水で溶かして用いる粉末注射剤．〈打～〉同上の注射を打つ．

[粉蒸] fěnzhēng〔名〕モチゴメの粉をまぶして蒸す中国料理法の一つ．〔～肉〕(料)同上の料理法によるブタ肉料理；(四)．〔動〕同上の料理法をする．

[粉枝柳] fěnzhīliǔ〔名〕(植)エゾヤナギ．

[粉纸] fěnzhǐ〔名〕①アート紙．②おしろい紙．

[粉质] fěnzhì〔名〕粉質．〔～雪花膏〕バニシング·クリーム．

[粉猪苓] fěnzhūlíng ＝'猪苓'

[粉装ㄦ] fěnzhuāngr〔名〕おしろい入れ．

[粉装玉琢] fěn zhuāng yù zhuó ＝'粉妆玉砌'，'粉妆银砌'〔成〕おしろいで飾り、白玉を刻む．(転)真っ白で美しいさま；また容貌ようぼうが美しいさま．〈大雪下得万物一片白，像～似的〉大雪が降ってすべてのものが一面に真っ白で、まるでおしろいを練ったようであり、白玉の彫刻のようでもある．〈士隐见女儿越发生得～〉士隠は娘がますます色白でかわいくなったのを見た；（《紅樓夢·1》）．(注)次例は'粉妆玉琢'とし、真っ白に厚化粧をしているさまをいう．〈一个个～〉いずれも真っ白におしろいを塗っている；（《金瓶梅·11》）．

[粉状] fěnzhuàng〔名〕(化)粉状．〔～胶〕粉末接着剤．〔～结构〕(土)軟粉状構造．〔～炭〕(鉱)微粉炭．〔～物〕(機)スマット．〔～物体〕(化)粉体．

[粉渍] fěnzì〔名〕化粧じみ．〔～脂痕〕女性が残した口紅とおしろいのあと．

[粉子] fěnzi〔名〕①粉末のもの．②のりをつくる粉．③いりこ．④(裁縫用の)チャコ．⑤(方)＝'糯米粉'；(四川)．

[粉子味ㄦ] fěnziwèir (方)〔名〕①ハルサメを作るための、下に沈殿したデンプンが発酵するにおい．②とがめたり、恨んだりする語気、あるいはねたむ語気；(北京)．〈说话带～〉言葉に、とがめる語気を帯びている．

[粉嘴] fěnzuǐ〔名〕(旧)(罵)巧言にたけていること．巧みに甘言を弄ろうする人．〈张四，你这老花根，老奴才，老～〉張四、この風来坊の、げす野郎の、かたりめ；（《金瓶梅·7》）．〈你正是个老～〉あんたはほんとうに口上手だ；(明·無名氏《認金梳·3》)．

[分㊁] fèn ①分．本分．地位·職責·権利の限度．分限．分際．めぐり合わせ．〈本～〉本分．〈～有仙骨〉天成の仙骨がある；（《醒世·13》）．〈吾被李傕所杀，乃～也〉私は李傕に殺されても本望だ；（《三國·13》）．〈向后这厮必有大大发迹～也〉今後こやつはきっと大いに出世する運命をもっている；（《新編五代》）．②成分．〈水～〉水分．③〔量〕＝'份①'〈这～礼〉この一組の進物；（《兒女·2》）．④〔名〕＝'份②'　⑤〔名〕＝'份⑤⑩'〈看菩萨～上，…〉菩薩ぼさつの顔に免じて、…；（《兒女·5》）．⑥〔量〕才能や財産を数える．〈好一～天才〉りっぱな一人の天才；（《十二樓·奪錦樓》）．〈好一～家当〉一つのりっぱな財産；（《二拍·4》）．⑦(書)考える．想像する．理解する．〈既为君子弃绝，～无见期〉あなた様に捨てられてしまったからには、もうお会いすることなどないと考えておりました；（《柳毅》）．// ㊀ fēn，fèn ☞'份'

[分当] fèndāng〔副〕(書)理として当然．＝'理应'〈予～引决〉私はみずから刃に伏すは当然のことである；（文天祥《指南錄後序》）．

[分地] fèndì〔名〕(旧)領主が農奴に貸し分けた耕地．

[分定] fèndìng (旧)〔動〕運命で定まっている．〈此乃生来～，不可逃也〉これは生まれた時から運命で定まっているものですから、逃れることはできません；（《水滸·61》）．〔名〕運命付けられた縁·定め．〈自此深悟人生情缘，各有～〉それからというもの、人生のえにしには人それぞれに定めというものがあると深く悟りました；（《紅樓夢·36》）．〈已有～，何误之有？〉すでに運命でこのように定まっているのですから、(私の功名の)邪魔になるなどということがありましょうか；（《古今·16》）．〈生死人之～〉生死は人の定めである；（《水滸·61》）．

[分福] fènfú〔名〕(旧)幸せ．幸運．

[分积] fènjī (旧)＝'分际③'〈正斗到～，只见高山处叫道：两个好汉不要斗了〉まさに闘いがやまばにさしかかったとき、山の高みから、お二方とも闘いをおやめなさいと声がかかった；（《水滸·12》）．

[分际] fènjì〔名〕①身の程．分限．分際．本分．〈师徒～〉師弟の分際；師匠と弟子という身分の区別；（《兒女·25》）．②(その)ところ．(その)とき．(その)程度．〈捱到这个～〉こんなことになる．〈这么句话，直挨到这个～才说出来〉こんな言葉を、こんなにせっぱ詰まってからやっと漏らした．〈我这些年替庙里挣的功德钱虽不算多，也够赎身的～了〉私がここ数年間に廟びょうのためにかせいだお賽銭さいせんはたくさんでないけれど、自分の身請けができるくらいにはなっていますから；（《老殘二集·6》）．③(旧)適当な頃あい·時機．好機．(事件などの最も重要な)段階．局面．クライマックス．(話などの)きわどい所、やまば．〈两下你一句，我一声，渐渐说到～〉二人は互いに言葉を交わし、だんだんと核心へと迫ってまいりました；（《醒世·15》）．〈一肘二拳，三翻四合，打到～，众人齐喊一声〉くんずほぐれつ殴り合い、いよいよ(決着)という段階になり、皆が一斉に声をあげた；（《古今·15》）．〈两个正斗到～〉二人の戦いはやまばにさしかかった；（《水滸·118》）．

[分际不差] fèn jì bù chà〔成〕寸分たがわない．〈第一手好针线，能于暗中缝纫～〉裁縫のうでは第一級で、暗やみの中で仕事をしても寸分たがわぬほどである；（《古今·17》）．

[分减] fènjiǎn〔動〕(旧)上前をはねる．

[分例] fènlì〔名〕(旧)①月々のお手当．＝'月例'，'月钱'〈一个月一两银子的～〉月に1'两'のお手当；（《紅樓夢·36》）．②規定の質や数によって供応する品物；多く酒や食事．〈朱贵慌忙叫备～酒食〉朱貴はあわてて定めの酒食を用意させた；（《水滸·39》）．

[分两] fènliǎng ＝'分量①'

[分量] fènliang(又)fènliàng〔名〕①重さ．目方．重量．分量．〈这块肉的～不足一斤〉この肉の目方は1'斤'に満たない．〈～不够〉重さが足りない．〈～不重〉目方は軽い．〈论～卖〉はかり売りをする．〈祖父掂着那红纸包封的～说〉祖父はあの赤い紙包みの重さを手のひらで計りながら言った．(注)次例は異本では'分两'とする．〈那～较先也减了些〉それも分量が以前よりもいささか減っております；（《紅樓夢·51》）．②(言葉などの)重み．〈他这话说得很有～〉彼のこの言葉はとても重みがある．〈有～的论文、书籍〉読みごたえのある論文、書籍．〈听时掂～，听后想一想〉聞くときに言葉の重みをはかり、聞いてから考えてみる．③身分と権限．〈士林获升朝籍，～已

过'多くの読書人たちが朝廷に役人として出仕することができて、身分と権限がすでに身に過ぎたものになっている. ④ 古 天性の力量. 天分. 〈人之学问, 皆可勉强, 惟记性各有～〉人の学問はだれも努力しなければならないが, ただ記憶には各人それぞれの天分というのがある.

[分内] fènnèi 名 本分のうちにあること. 本分内. 分限内；義務として当然なすべきこと. 〈教师～的事〉教師の本分. 〈革命工作哪能分什么～分外？〉革命活動を本分内だとか本分外とかにどうして分けられるのか. 〈那伏侍的好, 是～应当的, …〉お勤めぶりがよかったとしても, それは本分として当然のことで, …；(《紅樓夢·19》). 〈今日之死, 乃其～〉今日こうして死ぬことは, あの人の本分なのです；(《古今·13》). [～事] 1) 本分としての事. 2)(道徳·宗教·法律上の)義務, 責務.

[分儿] fènr 名 ① 地位. 身分. 〈有点～〉いささか身分がある；(《兒女·40》). ② 分. 取り分. 〈没有我的～〉ぼくの分がない. ③ 程度. 〈到这～上, 他还不觉悟〉こんなになっても, 彼はまだ悟らない. 〈气嘘声嘶的～, …〉息が切れ声がかれるほどで, …；(《兒女·5》). 〈我才晓得你到怎么个～上头〉そうしないことにはどの程度まで進歩したかわからぬからな；(《紅樓夢·81》).

[分上] fènshàng 名 旧 顔. メンツ. 義理. 人情. 〈初受官的人, 碍得体面, 怎好就与妓家讨～脱籍〉官職を授かったばかりの者は体裁を考えるので, 妓楼に頼みこんで落籍させることなど, どうしてできようか；(《初拍·25》). 〈朕前日曾替南剑府太守李直说个～, 竟不作准〉以前わしは南剣府の太守李直のために情にからめて話をしてやったが, 認めてくれなかった；(《警世·6》). 〈这两个公人于我～, 只是小心〉この二人の役人は私に義理だてしてひたすら気を配ってくれる；(《水滸·28》).

[分所应当] fèn suǒ yīng dāng ＝'分所当然', '分所当为' 成 本分が職務上当然なこと. 分としてあたりまえである. 分相応である. 当然の報い. ＝'恰如其分'

[分外] fènwài 副 とりわけ. 格別に. ことのほか. 非常に. ひときわ. 〈～秀丽〉特に美しい. 〈～寒冷〉ことのほか寒い. 〈精神～爽快〉気分が実にいい. 〈月到中秋～明〉月は中秋になるとことのほか明るい. 〈他回过头来, ～严肃地反问〉彼は振り向くとことのほか厳しい表情で反問した. 〈来到这里感到～高兴〉ここに来るととりわけ喜びを覚える. 〈景物经过一夜细雨的洗涤显得～明丽〉風景は一夜の小糠雨に洗われて, 非常にくっきりと美しい. 〈因为它斗争的时间长, 所以得到胜利也就～地狂喜〉なぜなら闘争の時間が長かったので, 勝利を得た時はとりわけ狂喜したのである. 〈这一年的清明, ～寒冷〉この年の清明節はことのほか寒かった；(《魯·吶·藥》). 〈这画眉见了张公, ～叫得好〉このホオジロは張公を見ると, とりわけ美しく鳴きました；(《古今·26》). 注 後に否定詞を伴わず, また消極的な意味の語を修飾できない. '分外高兴'は可, '分外不高兴'は不可. '分外明亮'は可, '分外黑暗'は不可. 名 ① 本分以外のこと. 〈他从来不把帮助别人看做～的事〉彼は人を助けることを自己の本分以外のこととしたことはない. ② 旧 分外. 望外；正式な取り分以上. 〈～但得些少东西, 勾小生应考举之费, 便也过望了〉余分にいくらかのものでも得られ, 小生が科挙の試験を受ける費用の足しになるなら, それだけで望外のことです；(《元曲·竇娥冤·楔子》).

[分位] fènwèi 名 旧 名分. 地位. 〈～虽低, 钱却比他们多〉名分は低いが, お金はあの人たちよりたくさんあります；(《紅樓夢·43》).

[分限] fènxiàn 名 ① 本分. 〈读书是学生的～〉勉強は学生の本分だ. ② 上下·尊卑のちがい.

[分义] fènyì 名 旧 知己. よしみを結んだ義兄弟. 〈记道远来酬～〉遠くから来てくれたのだから, 義兄弟に報いよう；(《變文·捉季布》).

[分银子] fènyínzi 名 旧 慶弔のために出す金；'分'はまた'份'.

[分资] fènzī 動 旧 皆が出しあって贈り物や礼金にする；'份子'ともいう. 〈另有各同窗家～, 也凑了二三十两〉ほかに同窓生がみな香典を出しあい, やはり2, 30'两'集まりました；(《紅樓夢·12》).

[分子] fènzǐ 名 分子. 〈打倒投降～！〉投降分子を打倒しろ. 〈他不是孔教会里的重要～吗？〉あいつは孔教会の重要分子じゃないですか. [积极～] 積極分子. 活動家. [危险～] 危険分子. [知识～] 知識分子. → '分子 fēnzǐ', 次項

[分子] fènzi ＝'份子①②' 〈送～〉慶弔金をもっていく. 〈那府里太太和姨太太打发人送～来了〉あちらのお屋敷の奥様(王氏)とおば様('太太'の姉妹, ここでは薛未亡人)が使いをよこされて, 割り前をお届けになりました；(《紅樓夢·43》). 〈这些会友, 个个爱惜魏生, 争出～, 备办福物〉これらの仲間はみな魏生を愛惜し, 割り前のお金を争って出し, お供物の用意をした；(《警世·27》). → 前項

[份](△分)

fèn ①(～儿) 量 1) 全体を分割した各部分, または全体を構成する各部分を数えるとき. 〈分成三～, 给他一～〉三つに分けて, 彼に一つ与える. 〈送他的贺礼算我一～儿〉彼へのお祝いの品には, 私も一口はいっている. 2)＝'个'；若干の抽象的な事物に用い, 必ず'儿化'する. ふつう'这''那'がつく. 〈瞧你这～儿模样！〉きみのそのかっこうったら. 〈我可没那～儿闲功夫〉私にそんなひまはありません. 3)'件'；新聞, 雑誌, 書類などに用いる. 〈我们订了二十～报纸〉全部で新聞を20部予約した. 4) レストラン, 商店などでの食品1人前. 〈一～菜〉料理1人前. 〈两～客饭〉定食2人前. 〈要一～儿腊肠〉サラミを1人前注文する. ②(～子·儿)* 名 取り分. 出し分. 〈这～儿是你的〉これはきみの(取り)分だ. ③ '省''县''年''月'などの後に付け, 区分した単位を示す. 〈省～〉省. 省の範囲. 〈月～〉1か月分. …月分. ④＝'彬 bīn' ⑤(～儿) 名 身分. 地位. 〈他的～可不小〉彼の地位は, ほんとうにたいしたものだ. 〈有多大的～？〉どれくらいの地位があるのか. 〈怎么个～？〉どんな身分なのか. 〈这个团体里没有我的～儿〉この団体には私のいすはない. ⑥(～儿) 名 変化·発展し到達した状態. 境地. 程度；多くよくない状態·程度を指す. ＝'地步', '程度' 〈高兴到这个～上〉これほどにまで喜ぶ. 〈穷到什么～上了！〉何という(貧しい)境遇になってしまったのだ. 〈她而今只有哭的～了〉彼女は現在, ただ泣くだけの状態になってしまった. 〈这件事不是闹到这个～上了吗？〉この事はこんな状態にまでなってしまったのではないか. 〈那～闹真了不了〉あれほどにまでなった騒ぎはまったく収拾がつかない. 〈天这～热真够可以的〉どうしようもないくらい暑い. ⑦(～儿) 量 方 責任や待遇などに用いる；北京. 〈他不担那～沉重儿〉彼はあんな重任は担わない. 〈不招那～骂〉あんなしかられるようなことはしない. ⑧(～儿) 形 方 (外面的に)りっぱである, もったいぶっている. 気取っている；北京. 〈瞧他多～！〉彼のもったいぶりようったら. 〈打扮得挺够～〉化粧のしかたがまったくはでだ. 〈你看人家小张, 西服一穿, 真够～的〉小張をみろよ, 洋服を着たら, ほんとうにりっぱなもんだ. ⑨(～儿) 形 方 すばらしい. 熟練している；北京. 〈看他那两笔字儿写得多～！〉彼のあの字は何とすばらしく書けているのでしょう. 〈演得～〉演じ方がすばらしい. 〈唱得不～〉歌い方が下手だ. 〈真～, 中国又赢了〉やった, また中国が勝った. ⑩(～儿) 名 方 面目. 顔. メンツ. 情誼. 情義；北京. 〈别伤了他的～！〉彼の顔をつぶすな. 〈～上怕不好看〉メンツの面でみっともないのではないかと思う. 〈这下子丢了多大的～！〉今回どれだけ, 顔をつぶしたことか. 〈看在我的～上, 原谅他这一次吧！〉私の顔にめんじて, 彼のことを今回は許してください. ⑪(～儿) 名 方 知り合って交際する能力；付き合いがうまいこと；北京. 〈他～大, 人头儿熟〉彼は人と付き合うことがうまいので, 交際が広い. 〈～挺广〉交際範囲が広い. ⑫ 形 方 気勢が人を圧倒する；北京. 〈说话别那么～！〉そんなに人を圧倒するように話をするな. → '分' 又 fēn, 又 fèn

[份额] fèn'é 名 分け前. シェア. 割り当て. 割り前. 割当数量. 〈在市场上取得很大的～〉市場で大きなシェアを占める. 〈私人资本主义经济占有相当的～〉私的資本主義経済は相当大きなシェアを占めていた. 〈把节能所得效益的一定～拨给企业〉期内に上げることのできる利益のうちの一定の割当額を企業に分配する.

[份(儿)饭] fèn(r)fàn 名 定食.

[份际] fènjì 方＝'分际①'

[份礼] fènlǐ 名 人に贈る金銭；慶弔金など.

[份量] fènliàng 名 ① 方 目方. 重量. ＝'重量'；独. ② 重み. 意味. 重要性. 〈你知道这封信有多大～啊〉この手紙にはどのくらいの価値があるかわかりますか.

[份内] fènnèi 名 本分のうちにあること. ＝'分内' 〈这本来是我～的事〉これは本来, 私の本分のうちにあることである.

[份儿菜] fènrcài 名 セットで売る料理·料理材料.

[份儿份儿(的)] fènrfènr(de) 形 方 もったいぶったさま. 意気揚々としたさま；北京. 〈瞧他那个～样子, 见了人扬脖不睬儿的〉彼のあのもったいぶったようすを見ろよ, 他人なんて眼中にないぞ.

[份儿封] fènrfēng 名 ① 香典入れ. ② 祝儀袋.

[份数] fènshù 名 ① 部数. 〈报纸发行～〉新聞発行部数. ② 刊行回数.

[份子] fènzi 名 ① 各自の出し分；お金など. 〈出～〉自分の分を出す. 〈摊～〉みんなが出し分を均等に分担する. 〈若是如此, 我总认一个～, 戏是不必点的〉もしそうなら, 私はやはり一人分は出すが, 芝居の題目は指定するまでもない；(《二十年·5》). ② 礼金. 慶弔金. 〈送～〉慶弔金を送る. 〈凑～〉慶弔金を出し合う. 〈收～〉慶弔金を受け取る. 〈随～〉みんなといっしょに贈り物をする. 〈敛～〉いっしょに贈ることができるようみんなの贈り物を集める. 〈把园丁和厨子, 火夫们应得的～交去〉庭師, 炊事係, 火夫たちがもらってあたりまえの祝儀を手渡した. ③ 方＝'工钱'

[坋]

fèn ① ちり. ② 粉末状のものを塗る. ③[古坋](Gǔfèn) 名 地名；福建省.

[奋](奮)

fèn ① 奮う. 奮い立つ. 奮起する. 元気を出す. 〈振～〉奮い立つ. 〈兴～〉興奮する. 〈～不顾身〉生命を顧みず勇を奮う. 〈～发图强〉奮い立って国家の富強を図る. 奮起興国. ② 名 姓.

[奋笔疾书] fèn bǐ jí shū 成 たかぶった情緒で, 非常な速さで書くこと. 〈这时他正想好一个有力的论据, 一面～, 一面头也不回地说了声：请进！〉この時彼はちょうど一つの有力な論拠をうまく思いついたので, たいへん速いスピードで書きながら, 振り返りもせずに, どうぞ入ってくださいと言った.

[奋臂] fènbì 動 腕を振るう；(事に当たる際)勢いのいいさま, 勇ましいさまをいう. 〈自己感觉还在～游向对岸, 其实只是随着波浪

一高一低漂流下去了〉自分ではまだ力をこめて腕を振り動かし、対岸に向かって泳いでいるつもりだが、その実、波につれて高く低く漂流しているだけだった.

[奋不顾身] fèn bù gù shēn [成] ☞ [字解] ①. 〈～的自我牺牲精神〉献身的な自己犠牲の精神. 〈我所忘不了的是南昌的～为革命努力的同志们〉私は南昌の奮い立って一身の危険も顧みず、革命のために努力した同志たちを忘れることができない. 〈素来做事豪快, 往往为他人～〉生まれつきやることが勇敢で義侠ぎょう心に富み、いつも他人のために我が身の危険も顧みない.

[奋翅] fènchì [動] (書) 力強く羽ばたく.

[奋辞] fèncí [動] (書) 大ぼらをふく. 〈从人多～而寡可信〉従者はほらをふくのが多くて、信じられるものは少ない; (《戰國策·魏策》).

[奋斗] fèndòu [動] ① 奮闘する. 努力する. 〈～到底〉最後まで奮闘する. 〈为新中国～〉新中国のために奮闘する. 〈为现代化而～〉現代化(近代化)のために奮闘する. 〈从此可以出头, 再找机会, 再～〉この時から頭角を現し、またチャンスを探して奮闘することができる. ② (悪勢力·悪条件と揺るぎなく)闘う. 〈我更应该～, 我的处境比你们的更困难〉私はもっと努力しなければなりません、私のおかれている状況はあなた方よりもっと苦しいのです. [名] 奮闘. 〈～目标〉奮闘目標. 〈我想着你们坚贞的历史, 想着你们多年的～〉私はきみたちの確固とした不変の歴史を思い、きみたちの長年の努力を考えている.

[奋发] fènfā [動] 発奮する. 奮起する. 元気を奮い起こす. (士気·意気が)あがる. [～精神]精神を奮い起こす. [～图强] ☞ [字解] ①. 例〈～, 辛勤劳动〉大いに奮起し、骨身を惜しまず労働に励む. [～向上]奮起向上. 例〈～的社会风尚〉奮起向上の社会気風. [～有为]発奮し何事かを成さんとする.

[奋飞] fènfēi (書) [動] ① (鳥が)勢いよく飛び上がる. ② 急激に発展するたとえ. 躍進する. 〈不能～〉躍進できない.

[奋击] fènjī (書) [名] 力を奮って敵を攻撃する戦士. 〈～百万〉力を奮って敵を攻撃する兵士が百万いる; (《戰國策·秦策》). [動] 力を奮い起こして攻撃する. 〈歌颂先驱者的～精神〉先駆者の奮闘精神を(歌で)褒めたたえる. 〈～匈奴〉力を奮い起こして匈奴きょうを攻撃する; (《漢書·景十三王傳》).

[奋激] fènjī [動] (書) 発奮する. 興奮する. 〈情绪～〉感情が高ぶる. 〈～的心情〉興奮した心情. 〈莫不～竞赴敌场〉発奮して競って敵の陣地へ行かなかったことはない; (《北史·韋雄傳》).

[奋进] fènjìn [動] 勇気を奮い起こして突き進む. まっしぐらに進む. 勇ましく前進する.

[奋亢] fènkàng [動] (書) ひどく興奮する. 激する. 高ぶる. ＝'亢奋'

[奋力] fènlì [動] 力を奮う. 力をふりしぼる. 〈她～地朝前走去〉彼女は力をふりしぼって進んで行く. 〈有一匹马, ～地向前奔走〉一頭のウマが力をふりしぼって前方へ走っていく. 〈秋白在这样困难的时候～冲上前去, …〉秋白はこのような困難の時に力をふりしぼって前に向かって突き進み, …. [～营救]力の限りを尽くし救い出す.

[奋励] fènlì [動] 奮励努力する. 発奮する. 〈精神～〉精神が発揚する.

[奋袂] fènmèi [動] (書) 腕を振って(勇ましく)立つ. さっと立つ. ＝'奋臂', '拂袖' [～而起]たもとを振ってぱっと立ちあがる; 勇気を奮い起こして前進するさま.

[奋勉] fènmiǎn [動] (書) 奮発する. 努める. 〈我们在他的光辉之下自然而然地便会努力～〉私たちは彼の影響を受けておのずと努力し奮発するはずだ.

[奋起] fènqǐ [動] 奮起する. 奮い立つ. 〈～反对侵略〉奮起し侵略に反対する. 〈一时～我的义愤性儿, …〉一時の義憤に駆られて, …; (《兒女·19》). [～直追] [成] ひた向きに追いつこうと奮起する. 遅れじと奮起する.

[奋起来] fènqilai [動] 声を張りあげて皆に聞こえるようにする. 〈不然大家就～〉でなけりゃみんなで人の耳に入るように騒ぎ立てるさ; (《紅樓夢·9》).

[奋然] fènrán [形] 奮い立ったさま. 興奮しているさま. 愉快そうなさま. 〈～前往〉奮然と前進する. 〈孙吉人最后～说〉孫吉人が最後に奮い立つように言った. 〈忽而～的抓起笔来〉突然奮い立って筆を執った; (《魯·彷·幸》). 〈部将吕常～曰〉副将の呂常が奮い立って言った; (《三國·73》).

[奋身] fènshēn [動] (書) 奮い立たせる. 元気を奮い起こす.

[奋死] fènsǐ [動] 死にものぐるいになる.

[奋竦] fènsǒng [動] (書) 奮起する. 〈而介士～〉それでよろいをつけた兵士が奮い立った; (王褒《四子講德論》).

[奋迅] fènxùn [動] (書) 奮い立ち迅速に行動する; 精神が奮い立ち行動がすばやい.

[奋轧] fènyà [動] (書) 草木が芽を出し生長する.

[奋衣] fènyī [動] (書) 力をこめて衣服を振り払う; 怒りを表す. 〈郭～而去〉郭は衣服を振り払って辞去した; (《語林》).

[奋翼] fènyì [動] (書) ① 翼を広げて飛ぶ. 〈昨搦鸠者, 当低头服罪, 不是者可～〉昨日ハトをつかまえたもの(タカ)は、頭を下げて罪に服せ、そうでないものははばたいてよい; (《列異傳》). ② 事に当たるのに精神を奮い起こす.

[奋勇] fènyǒng [動] 勇気を奮う. 〈两队～地进行战斗〉両チームは気負って戦っている. 〈要机敏、周到、～以治事〉機敏·周到·奮勇で事を治めなければいけない. [～当先]勇気を奮って先頭を切る. [～前进]勇躍前進する. [～直前]勇躍邁進まいしんする. 額には箭やは立つとも背に箭は立たず. [～作战] 1) 勇気を奮って戦う. 2) 勇気を奮って自然改造や生産にいどむ. [自告～] [成] みずから奮起して(困難に当たろうと)申し出る.

[奋战] fènzhàn [動] ① 奮戦する. 〈我们也要继续～〉私たちはやはり続けて奮戦しなければならない. 〈为了自由与尊严, 战士们与侵略者浴血～〉自由と尊厳のため、兵士たちは侵略者と血みどろになって奮戦する. ② (生産·自然改造に取り組み)奮闘する, 身を挺ていする. 〈现在他们都～在农田基本建设工地上〉今、彼らはみな農地の基本建設現場で奮闘している. 〈～几个月, 试制出了新的机器〉数か月力いっぱい努力して新しい機械を試作した.

[奋争] fènzhēng [動] 奮戦する.

[奋志] fènzhì [動] (書) 発奮し志を立てる. 一念発起する. 〈～从军〉一念発起して従軍する. 〈也该～才是〉発奮して志を立てなければならないというものです; (《三俠·27》). 〈～读书〉一念発起して勉学にいそしむ; (《兒女·29》). 〈虽说是～要强, 那功课宁可少些〉発奮して(勉学の)志を立てるのは強くなければならないとはいうものの、学課の方はむしろひかえめにしてください; (《紅樓夢·9》).

[忿]

fèn ① 腹をたてる. ＝'愤' 例 〈～～不平〉腹がたって心中穏やかでない. 憤懣ふんやる方ないさま. 不平満々である. 〈小人不～, …〉私は怒らずに, …; (《古今·1》). ② ☞ '不忿', '气不忿儿'

[忿不上] fènbushàng [動] 腹がたつ. 心中穏やかでない. 〈这事教人～〉このことにはむかっ腹がたつわい.

[忿忿] fènfèn [形] (書) 憤慨するさま. ぷんぷんと怒るさま. ＝'愤愤' 〈～的说〉ぷりぷりして言う. 〈只是恼恨蒋平, 心中～〉しかし蒋平に腹をたて、恨みを抱き、心中かんかんでした; (《三俠·57》). 〈却说孟获受了三擒之气, ～归到银坑洞中, …〉さて孟獲は三度も生け捕りにされて、怒り狂って銀坑洞に戻った, …; (《三國·88》). [～不平] [成] ☞ [字解]. 例〈对被英国列为'二等国民'～〉イギリスに「二等国民」に入れられたことに対して腹の虫がおさまらない. [～然]非常に腹をたてているさま. 憤慨するさま. 例〈心里有点～〉心の中で腹をたてている. 例〈我简直有点～了〉私はほんとうに腹がたった. [～之心]心の中で怒り憤る; (《漢書·武五子傳》).

[忿恨] fènhèn [動] ① 立腹する. 憎む. ② (まなざし·ようすなどが)怒気を含む.

[忿恚] fènhuì [動] (書) 恨み怒る. 〈有与～者, 圣卿遣神夜往〉仲の悪い者がいたので、(陽)聖卿は神を夜そこへ行かせた; (《幽明錄》).

[忿火] fènhuǒ [名] 激怒; 抑えがたい怒り.

[忿激] fènjī [動] (書) 激しく怒る.

[忿悁] fènjuàn [形] (書) 怒りっぽくて、がまんできない. 〈解～之难〉怒りっぽくてがまんできない性格の欠点をなおす; (劉向《新序》).

[忿力] fènlì (白) ＝'奋力' 〈呼延灼看见大怒～向前来救〉呼延灼は見ると大いに怒り、力を奮って進んで救助にやって来た; (《水滸·55》).

[忿戾] fènlì [動] (書) 激しく怒って分別をなくす. [～满腹] [成] 怒りが胸に満ちる; (《二拍·10》).

[忿詈] fènlì [動] (書) 憤って悪罵あくする. 立腹して、ののしる.

[忿慢] fènmàn [動] (書) 憤り侮る. 嫌悪する. 〈琛之素不信法, 心起～〉(劉)琛之は日ごろ仏法を信じておらず、心に怒りと侮りの気持ちが起こった; (《冥祥記》).

[忿媢] fènmào [動] (書) 互いに恨み嫉妬しっする. 〈～不相面〉恨み嫉妬し顔を合わせない.

[忿懑] fènmèn [名] 怒り. 恨み. 不平. 〈散～于胸臆〉忿懣ふんを胸の奥に散らした; (謝朓《酬德賦》).

[忿怒] fènnù [動] 怒る. 〈愈加～〉ますます怒る; (《醒世·1》). [名] 怒り. 腹だち.

[忿气] fènqì [動] ① 怒る. ② (方) 負けを認める; 伏. [名] 怒り. 〈徐信～尚未息, …〉徐信は怒りがまだおさまらず, …; (《警世·12》). 〈一条～〉一つの怒り; (《宣和》).

[忿然] fènrán [形] (書) 憤慨するさま. 怒るさま. 〈田氏听罢, 忽发～之色〉田氏はこれを聞くと、急にひどく怒った顔になった; (《警世·2》).

[忿言] fènyán [名] (書) 怒りの言葉. 〈～不反于身〉他人の恨む言葉が身にかえってくることがない; (《禮記·祭義》).

[忿争] fènzhēng [動] (書) ① 怒り争う. ② 怒り論争する. 怒り反駁はんする.

[忿鸷] fènzhì [形] (書) 荒々しい. 残忍である. 凶悪である. 〈天性～, 形容魁健〉生まれつき荒々しく、体つきがたくましい; (《漢書·匈奴傳》).

[忿懥] fènzhì [動] (書) 恨み怒る. 〈身有所～, 则不得其正〉自分に恨み怒るものがあれば、なにを行っても正しい処置を取ることができない; (《禮記·大學》).

[粪]（糞） fèn ①〔名〕糞便ﾌﾝﾍﾞﾝ．大便．＝‘屎’ ②〔動〕肥ｺｴをやる．＝‘施肥’〈～地〉畑に肥をやる．③清掃する．〈～除〉☞〔語素〕．④〔名〕姓．

〔粪便〕fènbiàn〔名〕糞便．〔～处理〕糞便の処理．〔～培养〕糞便の培養．

〔粪草〕fèncǎo〔名〕①塵芥ｼﾞﾝｶｲ．糞便．②ひわいな言動．③雑草．〔～堆，出灵芝〕〔諺〕雑草の中からマンネンタケが生えた．喩悪い環境の中からりっぱな人物が出た．はきだめに鶴．

〔粪杈〕fènchā〔名〕㊄（タケ製のあるいは鉄製の）糞を拾う道具；〔河南〕．

〔粪叉(子)〕fènchā(zi)〔名〕㊥畜舎の敷きわらなどをとるときに用いるフォーク．

〔粪场主〕fènchǎngzhǔ〔名〕昔、北京市内の屎尿ｼﾆｮｳのくみ取り事業の経営者．

〔粪场子〕fènchǎngzi〔名〕昔、北京市内の屎尿のくみ取りの管理所．

〔粪车〕fènchē〔名〕①屎尿車．肥車ｺｴｸﾞﾙﾏ．②清掃車．

〔粪池〕fènchí〔名〕便つぼ．肥だめ．

〔粪除〕fènchú〔動〕㊇清掃する．

〔粪胆素〕fèndǎnsù〔名〕㊄ステンコビリン．

〔粪蛋(ㄦ)〕fèndàn(r)〔名〕(家畜の)糞．

〔粪当当〕fèndāngdāng〔名〕㊄肥びしゃく；糞尿をすくう道具．〔四川〕．〈用～在坑里搅起来〉肥びしゃくで肥だめをかきまわし始める．

〔粪道〕fèndào〔名〕昔、北京で屎尿のくみ取り管理を職業とする人が管理している地域内の一つの街のことをいう．

〔粪毒〕fèndú〔名〕㊄＝‘钩虫病’（☞‘钩虫’）

〔粪堆〕fènduī〔名〕下肥の堆積ﾀｲｾｷ．〔～上长出灵芝草〕〔諺〕糞の山の上にマンネンタケがはえる．喩鳶ﾄﾋﾞが鷹ﾀｶを生む．＝‘老鸹窝里出凤凰’；（《元曲外·陳母教子·2》）．

〔粪肥〕fènféi〔名〕㊥肥料にする糞．下肥ｼﾓｺﾞｴ．

〔粪夫〕fènfū〔名〕㊐便を取ることを職業としている人．糞尿くみ取り人．

〔粪干〕fèngān〔名〕(ウマ·ウサギなどの)乾いた糞．

〔粪缸越淘越臭〕fèngāng yuè táo yuè chòu〔諺〕糞壺ﾌﾝｺﾞはさらえばさらうほど臭い．喩醜聞は広まれば広まるほど鼻もちならなくなる；（《綴白裘·風箏誤》）．

〔粪鬼伞〕fènguǐsǎn〔名〕㊄マグソヒトヨタケ．

〔粪化石〕fènhuàshí〔名〕㊀糞石ﾌﾝｾｷ．

〔粪秽〕fènhuì〔名〕㊇糞．大便．糞便．

〔粪箕〕fènjī ㊄＝‘畚箕’（☞‘畚①’）；㊥．

〔粪箕(子)〕fènjī(zi)〔名〕糞を盛る入れ物；竹もっこや箕ﾐなど．〔～大家要携有耳的，谁人要携无耳的〕〔諺〕糞をすくう箕はだれでも入用だが、それはみな取っ手のついたやつで、取っ手のつかないものはだれもいらない．喩まともな物ならだれでも欲しいが、役にたたぬ物ならだれもいらない．

〔粪检查〕fènjiǎnchá〔名〕大便の検査．

〔粪窖〕fènjiào〔名〕糞溜ｸｿﾀﾞﾒ．糞壺．便壺．野壺．

〔粪金龟〕fènjīnguī〔名〕㊄クソムシ．フンチュウ．

〔粪坑〕fènkēng〔名〕①糞壺．②肥溜ｺｴﾀﾞﾒ．③汚水溜ﾀﾞﾒ．

〔粪窟泥沟〕fèn kū ní gōu〔成〕けがれた肉体．俗身；（《紅楼夢·7》）．

〔粪筐〕fènkuāng〔名〕糞を入れるかごや箕．

〔粪篓〕fènlǒu〔名〕糞を入れるかご．

〔粪箩头〕fènluótou〔名〕㊄提げるつるのある肥料かご；〔河南〕．

〔粪门〕fènmén〔名〕肛門ｺｳﾓﾝ；俗語．

〔粪尿〕fènniào〔名〕下肥．糞尿．

〔粪耙〕fènpá〔名〕㊥(堆肥ﾀｲﾋ かき出し用の)フォーク．

〔粪棋〕fènqí〔名〕ざる碁．へぼ碁；他人の将棋や囲碁がへたなのを嘲笑ﾁｮｳｼｮｳしていう．

〔粪壤〕fènrǎng〔名〕㊇①きたない土．ごみ土．②役にたたない人間のたとえ．③ごみため．肥溜．〈夜入于～窟室〉夜はごみための小屋に入って休んだ；（《李娃》）．

〔粪勺〕fènsháo〔名〕肥びしゃく．

〔粪生鬼伞〕fènshēng guǐsǎn ＝‘粪鬼伞’

〔粪生黑蛋巢菌〕fènshēng hēidànchǎojūn〔連〕㊄ハタケチャダイゴケ．

〔粪石〕fènshí〔名〕糞便の塊．〔～肥料〕㊥グアノ肥料．

〔粪是劲，水是命〕fèn shì jìn, shuǐ shì mìng〔諺〕(農作物にとって)肥料は力であり、水は命である．

〔粪水〕fènshuǐ〔名〕㊥水肥．糞尿ﾌﾝﾆｮｳ．〔～池〕糞尿溜ﾀﾞﾒ．

〔粪塘〕fèntáng〔名〕㊄糞穴．糞壺；〔四川〕．〈开～〉同上を掘る．

〔粪田〕fèn tián〔動〕田畑に肥料を施す．

〔粪桶〕fèntǒng〔名〕肥おけ．肥たご．〔～还(也)有两只(个)耳朵〕糞おけでも縄を通すための二つの耳がついている．喩つまらぬものでも一応の外観だけは整っている．つまらぬやつだが格好だけは一人前だ．

〔粪土〕fèntǔ〔名〕①動物の糞の混じった寝わら．堆肥．糞の混じった土．ごみ土．②価値のないもの．たわいないもの．〈那三官只怕鸨子心里不自在，看那银子犹如～〉かの三男は、やり手ばばが気づまりになるのではないかと心配し、その銀子をどぶに捨てたものと考えました；（《警世·24》）．〈你曾惜俺如珍，今日看如～〉あなたは昔私を宝物のように愛していたのに、今日ではちりあくたのように見ている；（《董西廂·7》）．

〔粪团〕fèntuán〔名〕(中国の北方で)動物の糞を乾燥させ、団子状にまるめたもの；肥料として売る．〈自吃你卖～的，撞见了敲板ㄦ蛮子，…〉あなた(北方人)の糞団子売りが、南方人のごま団子売りとぶつかって(から)、…；（《金瓶梅·8》）．

〔粪污〕fènwū〔名〕①汚物．②けがらわしいもの．③取るに足りぬもの．軽蔑ｹｲﾍﾞﾂに値するもの．

〔粪稀〕fènxī〔名〕肥水．

〔粪线虫〕fènxiànchóng〔名〕㊄フンセンチュウ．

〔粪蝇〕fènyíng〔名〕㊄クソバエ．フンバエ．

〔粪汁〕fènzhī〔名〕くその汁；腹痛の時これを飲んで食べたものを戻すのに用いた．

〔粪纸〕fènzhǐ〔名〕おとし紙．

[偾] fèn ①破れる．だめになる．だめにする．倒れる．敗れる．〈～事〉事を台なしにする．〈～军之将〉敗軍の将．②激しく動く．張り切っている．〈～兴〉動き起こる．動き出す．

〔偾骄〕fènjiāo〔形〕㊇おごりたかぶって、おさえられない．〈～而不可系者，其唯人心也〉たかぶっておさえきれないものは、ただ人の心だけである；（《荘子·在宥》）．

〔偾事〕fènshì〔動〕㊇☞〔字解〕①．

〔偾兴〕fènxīng〔動〕㊇☞〔字解〕②．〈张脉～〉脈拍が激しくなった；（《左傳·僖公4年》）．

[愤]（*忿） fèn ①憤る．憤慨する．㊇〈气～〉怒る．腹だつ．〈发～〉発憤する．②〔名〕姓．

〔愤薄〕fènbó〔動〕㊇義憤し迫られて、心に鬱積ｳｯｾｷする．

〔愤不欲生〕fèn bù yù shēng〔成〕世をはかなむほど憤る．〈他家破人亡，悲痛万分，～〉彼は家をなくし、肉親を失い、悲しくてこれ以上生きて行けないほど憤る．

〔愤悱〕fènfěi〔動〕㊇悲しみ憤る．〈空多～，未暇承命〉むなしく悲しみ憤るだけで、仰せのとおりにいたす余裕がありません；（《蠹廬》）．

〔愤愤〕fènfèn ＝‘忿忿’〈阿Q提起来便～〉阿Qは話しはじめるとむかむかとした；（《魯·吶·阿》）．〔～不平〕心中穏やかでない．不平満々である．例〈难怪农民们～了〉道理で農民たちは不平満々なのだ．〔～不已〕続けざまに怒りを表す．例〈有一个姓袁的行政科长～，大谈了一通我的‘蜕化变质’〉袁という姓の行政科長がぷんぷん怒り、ひととおり私の「腐敗堕落」について大いにぶった．〔～然〕怒ってぷんぷんしているさま．例〈吴枫涨红了脸，他有些～了〉呉楓は顔を真っ赤にし、いささか憤然となった．

〔愤恨〕fènhèn〔動〕㊇①恨みをいだく．〈他虽然对别人很客气，但对父母非常虐待，因此群众对他很～〉彼は他人には礼儀正しいが、父母を虐待したので、みんなは彼を恨んだ．②(受けた侮辱に対し)憤る．〈～敌人的侵略〉敵の侵略を憤る．〔名〕憤慨．〈大家增加了对他的～〉みんなは彼に対する憤りを増した．

〔愤恚〕fènhuì〔動〕㊇深く恨む．〈每读张禹传，未尝不～〉張禹伝を読むといつも必ず深く恨む気持ちになる；（《後漢書·楊震傳》）．

〔愤火〕fènhuǒ〔名〕怒り．怒りの火．〈一腔～〉胸にいっぱいの怒り．

〔愤激〕fènjī〔動〕憤激する．憤怒して、感情が高ぶる．〈这几句话在别人说来也许是很～的，然而到觉新的口里却只有悲伤的调子〉この言葉はほかの人が言うと憤激かもしれないが、覚新の口にのぼると悲しい調子をおびるだけである．

〔愤嫉〕fènjí〔動〕㊇深く恨み憎む．憤る；‘嫉’も怒る意．〈群臣～〉群臣が深く恨み憎んでいる；（《五代史·伶官傳》）．

〔愤厥〕fènjué〔動〕㊇のぼせて病気になり、目がくらむ．〈食其皮汁，已～之病〉その皮のスープを飲むと‘愤厥’の病気が治る；（《列子·湯問》）．

〔愤慨〕fènkǎi〔動〕㊇憤慨する．憤る．〈对于侵略军的暴行，全国人民莫不万分～〉侵略軍の暴行に対し、全国人民は一人として憤慨しないものはない．〈大家很～，尤其是我们年青人〉みんな非常に憤慨した、とくに我々若者はそうだった．

〔愤忾〕fènkài〔動〕㊇憤慨する．ひどく憤る．〈未尝不痛叹～交怀〉いまだ深く嘆いたり、憤りの気持ちを抱かなかったことはない；（《晋書·儒林傳》）．

〔愤闷〕fènmèn〔名〕憤怒とうっとうしさ．〔動〕怒りむうっとする．腹をたてる．〈杨志～道〉楊志はむうっとして言った；（《水滸·16》）．

〔愤懑〕fènmèn〔名·動〕怒りもだえる．〈他～不平地说〉彼は憤まんやる方ないようすで言った．〔名〕憤まん．〈将军之烦闷，将军之～，是谁也可以想像得到的〉将軍の煩悶ﾊﾝﾓﾝ，将軍の憤まんは想像にあまりある．

〔愤恼〕fènnǎo〔動〕㊄怒る；〔四川〕．〈在场的人都～了，纷纷怒骂开来〉場内の人はみな怒り、続々とののしり出した．

〔愤怒〕fènnù〔動〕(ひどく)立腹する．激怒する．〈他听了这话非常～〉彼はこれを聞いて大いに腹をたてた．〈听到主人在～中说〉主人が激怒して言うのを耳にした．〈他没法压下他的～〉彼には怒りを抑える方法がなかった．〔～的年轻人〕㊈怒れる若者；1950年代60年代にイギリスに見られた文芸潮流．

〔愤气〕fènqì〔動〕腹をたてる．〈～不过〉腹がたっておさまらない．

〔名〕怒り. 怒気.
[憤切] fènqiè 〔動〕(書)憤り恨んで歯ぎしりする.
[憤然] fènrán 〔副〕憤然としたさま. かっとなるさま. 〈工人～而起〉労働者たちは憤然と立ちあがった. 〈～泪下〉憤然として涙を流す. 〈他～地说〉彼は憤然として言った. 〈～看了看众人〉怒って人々を見渡した. 〈男的也～起来了〉男も憤然とした. 〈未尝不～而叹〉いまだかつて憤然として嘆かなかったことはない；(«淮南子·人閒訓»). [～变色]憤然として色をなす.
[憤世] fènshì 〔動〕(書)世事を憤り恨む. 〈他常因～而作诗〉彼はいつも世の中に憤って詩を作る. [～嫉俗][～疾俗]〔成〕(正義感から)世のありさまに怒りと憎しみをもつこと. ↔'随俗浮沉' (例)〈这种迫害攻击使他产生了一种～的念头〉こうした迫害攻撃のため彼は俗世を怒り憎むようになった.
[憤惋] fènwǎn 〔動〕(書)恨み口惜しがる. 恨み憎む.
[憤心] fènxīn 〔名〕(書)怒る気持ち.
[憤盈] fènyíng 〔形〕(書)うんざりしている. くさくさする.
[憤怨] fènyuàn 〔動〕= '憤恨〔動〕①' 〈我昨儿灌丧了酒了, 你别～, 打了那里, 让我瞧瞧〉私はきのう酒を飲みすぎて正体をなくしていたのだから、怒らないでおくれ、どこを殴ったのか、私に見せておくれ；(«紅樓夢·44»).

[幩] fèn ウマの飾り；ウマのくつわの外側につけ、風を起こして汗をあおぐ用具.

[膹] fèn (食)①火を通して切った肉. ②肉入りのとろみのあるスープ.

[鲼] fèn ①(魚)エイ；エイ科の魚の総称. ②(魚)ツバクロエイ.

FENG ㄈㄥ

[丰](①②④豐) fēng ①盛んな. 豊かな. 多い. 〈～年〉豊年. ②大きい. 〈～功伟绩〉大きな功績. ③容姿が美しい. 〈～姿〉美しい姿. ④〔名〕姓.
[丰碑] fēngbēi 〔名〕(書)①高くて大きな石碑. ②不朽の傑作を指す.
[丰本] fēngběn 〔名〕(植)ニラの別称.
[丰标] fēngbiāo 〔名〕(書)風采. 風貌. 容貌. 〈猛想起我旧～〉ふいに私の昔の風采を思い出した；(清·洪昇«長生殿·30»).
[丰采] fēngcǎi (書)= '丰彩' ／ '风采① ②' 〈他又想起那大汉子的～言谈了〉彼はまたあの大男の風采や話しぶりを思い起こした. 〈～不减当年〉昔のままの若さを保っている.
[丰餐美食] fēng cān měi shí 〔成〕すばらしいごちそう. 豪勢な食事.
[丰产] fēngchǎn 〔名〕生産量の多いこと. 豊作. [～方]水利や土質など豊作の条件に適した土地をまとめて、集中的に生産を上げるよう、区分統合した一地区. [～田]農作物の収穫の多い田畑. 多収穫を目的として農作物を作る田畑. 高位生産圃場.
[丰登] fēngdēng (書)= '丰收' [五谷～]五穀豊穣.
[丰度] fēngdù 〔名〕①= '风度' ②(化)存在度；地球上における化学元素の相対比. [～比][～比率](機)存在比.
[丰富] fēngfù 〔形〕(有形·無形のものを問わず)豊富である. (常)〈～的知识〉豊かな知識. 〈那里煤很～〉そこは石炭が潤沢だ. 〈含着～生命的春天的绿色〉あふれるばかりの生命を含んだ春の緑. [～多彩]〔成〕豊富で多彩である. (例)〈汉语方言～〉中国語の方言は多彩である. (例)〈展出的新产品五光十色, ～〉出展された新製品は色とりどりで、多彩である. 〔動〕(〈又〉fēngfu)豊かにする. 〈～了农民的生活〉農民の生活を豊かにした. 〈～自己的生活经验〉自分の生活経験を豊かにする.
[丰干饶舌] fēng gān ráo shé 〔成〕話し嫌いな人でも能弁になるたとえ；'丰干'は唐代の僧でよくしゃべる人であった；(«高僧傳·19»).
[丰格] fēnggé = '风格'
[丰功伟绩] fēng gōng wěi jì 〔成〕☞[字解]②. 〈你的～是永垂不朽的〉あなたの大きな功績は永遠に不滅である.
[丰亨豫大] fēng hēng yù dà 〔成〕国家の富強や君主の有徳を誇大に宣伝する；卦の名の'丰'は'亨'、同じく'大'は'豫'の意味；(«宋史·蔡京傳»).
[丰厚] fēnghòu 〔形〕①ふっくらと厚い. 〈海狸的皮绒毛～〉ビーバーの毛皮はふっくらと厚い. 〈～的绒毛〉ふっくらした毛糸. ②裕福である. ③手厚い. 情がこもっている. 〈～的礼品〉好意あふれる贈物. 〈～的礼物〉手厚い贈り物. 〈那分妆奁过于～〉その嫁入り道具はあまりにも手厚いものである；(«兒女·32»).
[丰花草] fēnghuācǎo 〔名〕(植)ハタフリバ；アカネ科.
[丰华] fēnghuá 〔形〕(書)盛りだくさんで美しい. 〈食膳～〉食膳が盛りだくさんで美しい.
[丰肌] fēngjī 〔名〕(書)ふっくらとした肌. 豊満な肌. 〈弱骨～〉しなやかな体にふっくらした肌.
[丰颊] fēngjiá 〔名〕(書)肉づきのよい頰.
[丰筋多力] fēng jīn duō lì 〔成〕肉づきがよく力がある.
[丰隆] fēnglóng 〔名〕(書)雷神.

[丰满] fēngmǎn 〔形〕①(有形のものが)豊かである. 満ちている. 充実している. 〈囤里的粮食都很～〉どの倉の中にも穀物がたっぷり入っている. ②(思想·表現などが)豊かである. ③(体が)ふっくらとしている. 豊満である. 〈他比去年生病的时候脸上～多了〉彼は去年病気になったときと比べると、顔立ちがずっとふっくらしてきた. 〈～的面孔〉ふくよかな顔. ふっくらした顔.
[丰茂] fēngmào 〔形〕(書)豊かに茂っている. 美しく茂っている.
[丰美] fēngměi 〔形〕①豊かでりっぱである. 多くまた美しい；草木の美しく茂っているさま. (常)〈水草～的牧场〉水と草に恵まれた牧場. ②豊満で美しい. 〈露出半截白皙的, ～而富有弹性的乳房〉白くて豊かで弾力に富んだ乳房があらわになった. 〈年岁虽大不多, 然品格端方, 容貌～, 人多谓黛玉所不及〉年は(黛玉と比べて)さほど上というわけではありませんが、品はあるし、器量の豊満な美しさは、黛玉も及ぶまいという人が多いほどです；(«紅樓夢·5»). ③(ごはんとおかずが)いっぱいでおいしい.
[丰年] fēngnián 〔名〕①豊年. 豊作. 〈今年～〉今年は豊作だ. 〈南人～自无食〉南方の人は豊作なのに食べるものがない. [～谷][～穗](農)イネこうじ病. = '稻曲菌' ②(園)表年. なり年.
[丰沛] fēngpèi 〔形〕(書)(雨水が)満ち足りている.
[丰沛子弟] Fēng pèi zǐ dì 〔成〕高官の家族；高位にある人と関係の密なもの；'丰沛'は劉邦の故郷. 劉邦は皇帝になると同郷人を高官にとりたてた. あまりよい意味には用いない.
[丰歉] fēngqiàn 〔名〕豊年と凶年. 豊作と凶作. [～差价](同種の農産物の)豊年と凶年による価格差. (例)〈我国解放以后, 在计划价格体系中基本上取消了～〉我が国では解放以後、計画価格体系にあって基本的には豊年と凶年による価格差を解消した.
[丰取刻与] fēng qǔ kè yǔ 〔成〕たくさん取りたて、少なく与える；貪欲でけちなさま. 〈～, 以无度取于民〉多く取りたてて少なく与え、節度なく民から取りたてる；(«荀子·君道»).
[丰壤] fēngrǎng 〔名〕(書)肥えている土地.
[丰饶] fēngráo 〔形〕豊かである. 豊饒である. 〈辽阔～的大草原〉広々として豊かな大草原. 〈我们的祖先把文化创造出来, 使我们得到～的享受〉私たちの祖先は文化を創造したので、私たちは豊かな恵みを受けるようになった.
[丰稔] fēngrěn 〔形〕(書)豊作である. 〈五谷～〉五穀豊穣. 〈正是～年时〉ちょうど豊作の年である；(«初拍·33»).
[丰容] fēngróng 〔名〕(書)女性の洗練された顔つき. [～盛鬋]〔成〕顔色がつややかで頭髪の多いこと；女子の美貌をいう；(«後漢書·南匈奴傳»).
[丰润] fēngrùn 〔形〕(体が)ふっくらとしてつやがある. 豊満でみずみずしい. 〈瓜子形的脸庞也还～〉うりざね顔なのにふっくらとしてつやがある.
[丰赡] fēngshàn 〔形〕(書)豊富である. 十分備わっている.
[丰上锐下] fēng shàng ruì xià 〔成〕顔の形が上が広く下部がとがっていること；悪相といわれる.
[丰神] fēngshén = '风神②' 〈过了几时, 渐渐面黄肌瘦, 全无昔日～〉しばらくすると、しだいに血色は悪く、肉は落ちこけ、昔の風采はどこへやら；(«警世·22»). [～迥异]〔成〕風貌が一般の人と異なる. (例)〈生得骨格不凡, ～〉骨格が普通と違い、風貌も並々ならぬようすである；(«紅樓夢·1»).
[丰盛] fēngshèng 〔形〕豊かである；物の面で. = '丰富' 〈饭菜很～〉料理がたっぷりある. 〈到吃饭时, 菜蔬排列到桌上, 却有料不到的～〉食事の時になると、料理がテーブルの上に並べられ、予想できないくらいの豊富さであった. [～酒席]盛大な宴席.
[丰收] fēngshōu 〔名〕豊作. 〈获得了～〉(努力した結果)豊作であった. 〈第一年闹个大～〉1年目は大豊作になった. [～年]豊作の年. (例)〈去年是短篇小说的～〉去年は短編小説のあたり年であった. [～舞](舞)バーン·ダンス；舞踏.
[丰硕] fēngshuò 〔形〕(書)内容豊富で大きい. 豊かで実りが多い；多く抽象的なものについて. 〈取得～成果〉豊かな成果をあげる. [～甜美](果物が)大きくておいしい. (例)〈桃儿结得特别～〉モモがたいへん大きくておいしく実った.
[丰态] fēngtài 〔名〕①行状. 振る舞い. 品行. ②態度. 物腰. 表情.
[丰腆] fēngtiǎn 〔形〕(書)(料理などが)ぜいたくである. (宴席のテーブルに)料理が多い. 〈肴膳～亦办〉料理は豪華で、また(いろいろなものが)そろっていた；(«靈鬼志»).
[丰彤] fēngtóng 〔形〕(書)樹木が鬱蒼と茂っている.
[丰伟] fēngwěi 〔形〕体が大きくたくましい. 〈体质～〉体が頑丈である.
[丰沃] fēngwò 〔形〕肥沃である. 〈～的土地〉肥沃な土地.
[丰下] fēngxià 〔形〕(顔だちが)下ぶくれである. = '丰颐', '丰颔'；富貴の相という. 〈帝生而～〉帝は生まれた時から下ぶくれの顔をしていた.
[丰妍] fēngyán 〔形〕(書)(書が)水茎の跡もうるわしい. 〈作行书, 其婉约～处, 得智永笔法为多〉行書を書く際、その柔らかくて潤いのあるところは、智永の筆法を会得したところが多い；(«宣和書譜·10»).
[丰衍] fēngyǎn 〔形〕(書)ありあまるほど豊かである. 〈谷稼～〉穀物が

豊かである.

[丰艳] fēngyàn [形] (書) 豊満であでやかである;女性の美しいさま. 〈年纪虽然三十有余, 兀自～胜人〉年は三十すぎだが、人並み以上の美しさだった; (《古今・5》).

[丰衣足食] fēng yī zú shí [成] ① 衣食ともに豊かにすること. 生活を豊かにすること. ② 衣食に事欠かない. 飽食暖衣. 〈我们到了～的延安〉私たちは衣食満ち足りている延安に着いた. 〈那琴姑娘梅家娶了去, 听见说是～的, 很好〉あの琴姑娘は梅家にこし入れして、聞くところによるとたいそう裕福に暮らしているとか; (《紅樓夢・118》). 〈白白的得了个美妻, 又且～, 事事称怀〉ただで美しい妻を得、そのうえに衣食満ちたり、何事も思うとおりであった; (《古今・27》). 〈我女儿嫁了你, 一生也指望～〉私の娘をあんたに嫁にやったのは、一生十分な暮らしができることを望んだからだ; (《京本・15》).

[丰仪] fēngyí [名] (書) (相手の)容姿や立ち居振る舞いを指す. お姿. 容貌. = '丰姿', '风仪' 〈美～, 不须钗钿〉美しいお姿にかんざしはいらぬ; (《古今・10》).

[丰盈] fēngyíng [形] ① (体が)豊満である. ふっくらと体の肉づきがよい. (常) 〈～的体形〉豊かな曲線. ② (書) 裕福である. 〈衣食～〉生活が豊かである. 〈时许球已故, 其子许肃, 家尚～〉その時許球はすでに亡くなり、その子の許粛が家を継ぎ裕福であった; (《警世・40》).

[丰余] fēngyú (白) = '丰裕' 〈但是不能很～〉しかし富裕にはなれない; (《咀華・2》).

[丰腴] fēngyú [形] ① = '丰盈①' 〈～的圆圆的脸〉豊満でまんまるい顔. 〈一个三十来岁的生得很～的女人, 从堆草的房里急忙走了出来〉一人の30歳くらいのよく肥えた女の人が、草をつんだ小屋から急いで出て来た. 〈他的红润润的～的面颊上起了两点笑窝〉彼の赤くてつやのよい豊満なほほに二つのえくぼができた. 〈宋金亦自以为得所, 心安体适, 貌日～〉宋金もふさわしい地位を得、心安らかに体も具合よくなり、容貌も日に日に福々しくなっていった; (《警世・22》). ② (書) = '丰盈②' 〈安享于～〉裕福な暮らしを楽しむ. ③ (土地が)豊かである, 豊饒(ほうじょう)である. 〈在～的草甸上放牧〉豊かな草原で放牧する. ④ 豊富である. 〈～的酒席〉豪勢なパーティー.

[丰裕] fēngyù [形] (生活が)裕福である. ゆとりがある. (常) 〈生活更～了一点〉生活はさらにいくらか豊かになった. 〈家道～, 夫妻二人正好过活〉暮らし向きが裕福で、夫婦二人楽に暮らしておりました; (《警世・12》).

[丰韵] fēngyùn [名] (書) あでやかな姿態;女性について. 〈转念又看宝琴等淡素装饰, 自有一种天生～〉思いを転じて、また宝琴らを見ると、白装束(喪服)に身を包み、天性のあでやかさがあります; (《紅樓夢・110》). 〈不学妖娆, 自然～〉おのずとなまめかしく、優美である; (《古今・22》). 〈多～, 忒稔色〉なんと姿美しく、みめ美しいこと; (《王西廂・4・1》).

[丰注] fēngzhù [名] (書) 大雨.

[丰壮] fēngzhuàng [形] 肉づきがよく丈夫である. 〈鸳鸯眼尖, 趁月色见准一个穿红裙子梳鬅头高大～身材的, 是迎春房里的司棋〉鴛鴦は目がいいので、月明かりがあるのを幸いに、赤いスカートをはき、乱れ髪に結った背の高い太った体つきの方は迎春の部屋付き小間使の司棋だなと、見分けることができました; (《紅樓夢・71》).

[丰姿] fēngzī [名] (書) ① ☞ [字解] ③. 〈似娘子这般～, 怕不中意〉奥さんのようにお美しければ、お気に召さぬはずがない; (《古今・1》). ② 風采(ふうさい). 姿態. 風姿. 〈美丽的～〉美しい姿. 〈生得眉目清新, ～俊雅, 读书一目十行〉眉目(びもく)秀麗、風姿上品、読書力人並み優れていた; (《警世・24》).

[丰足] fēngzú [形] 豊かで充分である. 満ち足りている. 富んでいる. (常) 〈衣食～〉衣食が満ち足りている. 〈谷穗儿长得又～, 又美丽〉アワの穂は豊かで美しく実っている. 〈当下十来个人, 倒也过起日子来, 十分～〉すぐに十数人をかかえて所帯を持ったのですが、十分満ち足りていました; (《紅樓夢・65》). 〈家中颇为～, 娶妻严氏, 夫妇恩爱〉家は結構裕福で厳氏をめとり、夫婦仲むつまじかった; (《古今・26》).

[风](風)

fēng ① [名] 風. 〈一阵～〉一陣の風. 〈刮～〉風が吹く. (喩) 風のように速く、広く行き渡る. 〈～行〉流行する. 風靡(ふうび)する. ② [動] 風で陰干しにする. 〈～干〉陰干しする. 〈晒干～净〉天日に干し、風で乾かす. ③ うわさ. 便り. 消息. 〈走～〉うわさがとぶ. 〈闻～而至〉うわさを聞いてやってくる. ④ 確実な根拠のないもの. 〈～传〉風聞. うわさとして伝わる. 〈～闻〉風聞. ⑤ 外に表れている情景あるいは態度. 1) 情景. 〈～景〉風景. 景色. 〈～光〉風光. 2) 態度. 〈作～〉事に処する態度・言動. 〈～度〉☞ [語彙]. 〈～姿〉風采. 姿. ⑥ 風潮. 風習. 〈勤俭成～〉勤勉節約が世の風習となる. ⑦ 病症の一種. 〈抽～〉ひきつけ. ひきつけを起こす. 〈羊痫(xián)～〉てんかん. ⑧ 民謡. 民歌. 〈采～〉民歌を収集する. 〈国～〉国風; 《詩経》に収める古代の15か国の民謡. ⑨ [名] (白) 風邪(かぜ). 〈试了～〉風邪を引いた; (《金瓶梅・8》). ⑩ (白) 頭がおかしい. 気が狂っている; '疯'の仮借字. 〈～婆子〉☞ [語彙]. 〈出语如～弄国君〉ひとことひとこと、まるで気がふれたかのように国王の悪口を言う; (《變文・捉季布》). ⑪ [動] (白) 騒ぐ. あばれる. ふざける. = '疯' 〈你却在这里～?〉おまえはここであばれているのか; (《水滸・74》). ⑫ = '讽 fěng'; 古語. ⑬ [名] 姓.

[风摆柳] fēng bǎi liǔ [熟] (方) 軽薄でわざと男をひきつけるような動きをする女性;腰をくねらせて歩いたりして.

[风包] fēngbāo [名] (機) 空気受け.

[风雹] fēngbáo [名] 風と雹(ひょう).

[风暴] fēngbào [名] ① あらし. 暴風雨. 暴風. ストーム. 〈～平静下来〉あらしが静まる. 〈～就要起来了〉暴風がすぐ起こりそうだ. [～大浪][～海啸] (気) 風津波. [～天气] (気) テンペスト. ② 大規模で猛烈な勢いの事件や現象. 〈掀起一次又一次的革命～〉1回また1回革命のあらしを巻き起こした. 〈经历过土地改革的～〉土地改革のあらしを経験した. [红色～]革命のあらし.

[风报头] fēngbàotóu [名] (方) 寒の戻りのように冷たい風; (晋).

[风杯] fēngbēi [名] (気) 風杯. [～风力表]風杯風力計. [～风速表]風杯型風速計.

[风鞴] fēngbèi [名] ふいご.

[风泵] fēngbèng [名] (機) 空気ポンプ. 送風ポンプ.

[风痹] fēngbì [名] (中医) ① 風湿性関節炎. ② 風邪が引き起こすような病状;痛みの部位が固定しない.

[风便] fēngbiàn [副] (書) ついでに. 〈兹～奉复〉ついでながらご返事申し上げます.

[风标] fēngbiāo [名] ① (書) 風采. 容貌. (表にあらわれた)風格, 趣, ようす. 〈～才器, 实足师范〉風貌・才器ともに十分手本にすることができる. ② (書) あらわれ. しるし. 〈文章者, 盖性情之～〉文章とは、思うに性情のあらわれである; (《南史・文學傳》). ③ 風見. 風向指示器.

[风表] fēngbiǎo [名] 風力計.

[风波] fēngbō [名] ① 小さな事件. もめごと. 紛糾. (家庭内の)いざこざ. 〈要有一场～〉ひと波乱ありそうだ. 〈引起了～〉騒ぎを引き起こした. 〈大家纷纷劝说, 一场～才算平息〉みんながさかんになだめたので、騒ぎがなんとか治まった. 〈自然～容易平定〉当然騒ぎは簡単に鎮められる; (《官場・57》). [～顿起] [成] 突然に波風が起つ;変事が突然に発生する. 例 〈岂知～, 比林妹妹死的更奇!〉それがどうしたことか、変事が突然起こり、林妹々(黛玉)の死にざまにもまして奇怪な死に方をするなんて; (《紅樓夢・113》). ② (旧) 風波.

[风伯] fēngbó [名] 風の神. = '风师'

[风不吹, 树不摇] fēng bù chuī, shù bù yáo = '风不来, 树不动', '风不动, 草不摇', '风不摇, 树不动' [諺] 風が吹かなければ木は揺れず. 因があって果がある. 火のない所に煙たたず. 物事には必ず原因がある.

[风不怕, 雨不怕] fēng bù pà, yǔ bù pà [成] 風雨をものともしない. 困難・苦しみ・危険を恐れない. 〈～, 哪里艰险, 奔向哪里〉苦しみをいとわず、困難危険のある所どこにでも赴く.

[风不摇, 树不动] fēng bù yáo, shù bù dòng = '风不吹, 树不摇'; '摇'はまた'来' '刮'ともする; (《金瓶梅・75》).

[风采] fēngcǎi [名] ① 風采. 風貌(ふうぼう). 物腰. 態度. [～动人]風采がりっぱで人を引き付ける. 〈脸上也透露出勇气百倍的～来〉顔にも勇気百倍といったようすが現れてきた. ② (人の)優美さ, しとやかさ.

[风餐露宿] fēng cān lù sù [成] 風雨にさらされ野宿する. (転) 旅の途中の苦労. 旅の憂き目をかさねること. = '餐风宿露'; (陸游《宿野人家》詩). 〈王冕一路～, 来到山东济南府〉王冕は道々旅の憂き目を重ねながら山東の済南府にやってきた; (《儒林・1》).

[风操] fēngcāo [名] (書) 人品. けだかいみさお. 〈虽敬其～, 而莫能测焉〉その人品を敬いはするものの、推し量ることはできなかった; (《冥祥記》).

[风层] fēngcéng [名] (気) 風層.

[风馋] fēngchán [形] (白) 春の風が薄着の人に吹きつけると、寒さで病気になりやすいことをいう. 〈春天～, 时气又不好, …〉風は油断できないし、時候もよくないから、…; (《紅樓夢・57》).

[风铲] fēngchǎn [名] (機) チッパー. ピンランマー.

[风肠] fēngcháng [名] (方) 腸詰め; (広).

[风场] fēngchǎng [名] (気) 風向きや風速の空間上の分布.

[风潮] fēngcháo [名] ① 騒ぎ. 争議. 〈发生～〉〈闹～〉争議・騒動が起きる. 〈学校又起了～〉学校にまた争議がもち上がった. ② (方) 夏の台風; (閩).

[风车] fēngchē [名] ① 風車. [～泵] (機) 風車ポンプ. [～草] (植) クルマバアカネ. ② 唐箕(とうみ). ③ (旧) 昔、輪のような物を回して風を起こした道具.

[风车(儿)] fēngchē(r) [名] 風車(かざぐるま).

[风车车儿] fēngchēchēr [名] (方) おもちゃの風車; (四川). 〈尾巴像～一样直是转〉しっぽはおもちゃの風車のようにぐるぐる回った.

[风掣电驰] fēng chè diàn chí [成] 車やウマが稲妻のように迅速なさま. = '风驰电掣' 〈喷着火星乱窜的黑烟, ～地飞驶过来〉火花が入り交じった黒煙を吐きながら、電光石火の速さで疾駆してくる.

[风尘] fēngchén [名] (書) ① 旅路の苦労. 流浪の身の上. 〈行脚时的～〉行脚するときのつらさ; (《兒女・31》). 〈大官人鞍马～不易〉あな

たは長旅でさぞお疲れでしょう；（«水滸·52»）.［満面～］〔成〕旅疲れしたようす.［仆仆～］［～仆仆］〔成〕旅で苦労を重ねること.奔走し疲れきること.旅のこともいう.例<～, 从北京赶到上海>苦労して、北京から上海へ急ぎかけつけた. ②苦しみに満ちた世間. 1)乱れた世. 2)俗世間.世間の俗事.浮き世.苦海ある身の上.<埋首～>俗世間に身を埋もれさせる；（«兒女·27»）.<～肮脏, 龙蛇混杂>世事は汚れ、竜とヘビは(区別なく)交じり合っている；世の中が乱れ、善悪の区別のつきにくいこと；（«兒女·25»）.<自为此女子必是个巨眼英雄, ～中之知己也>この女はきっとすごい目利きで、浮き世での知己であろうと考えています；（«紅樓夢·1»）.［～奔走］浮き世であくせくする.例<小子～, 不道姓名>私は俗世をあくせく致す者にすぎず、名をなのるほどの者ではございません；（«兒女·38»）.［～碌碌］俗世界になすところなく暮らす.俗事にまぎれ忙しくしていること.例<今～, 一事无成>いまは世事にあくせくしており、何一つ事を成し遂げてはおりません；（«紅樓夢·1»）.［～琐事］世間の雑事.［～侠士］乱世の義侠人.［～中人］〔成〕俗人.世俗にまみれた人.［沦落～］〔成〕世間に零落する.落ちぶれて流浪の身となる；また妓女となること. ③風に舞うちり. ④〔白〕妓女.妓女としての生活.<妾～数年, 私有所积, 本为终身之计>私が廓の生活数年で、ひそかに蓄えたのは、もともと一生の大事のためだったのです；（«警世·32»）.<月貌花容, ～中最少>月のかんばせ花の姿で、妓女の中でもまれな美しさだ；（«金瓶梅·61»）.<你试看风月救～>恋愛によって妓女を救うをごらんあれ；（«元曲·救風塵·3»）.［沦人～］［堕落～］落ちぶれて妓女となる.

［风程］fēngchéng〔名〕〔気〕風程.［～风速表］風程風速計.

［风成］fēngchéng〔形〕風成(の)；[不完].［～层］〔地〕風成層.［～结皮］〔気〕風クラスト.［～平原］〔地〕風成平原.［～土］〔地〕風積土.風成土.［～岩］〔地〕風成岩.

［风驰电掣］fēng chí diàn chè〔成〕迅速なたとえ.電光石火の速さ. ＝'风掣电驰'；（«六韜·龍韜»）.<一直～地跑了来, …>ずっと電光石火のごとく走ってきて、….

［风驰电激］fēng chí diàn jī〔書〕＝'风驰电掣'<往来负担拖锹者, ～>荷を負い、くわを持って行き来する者たちは、電光石火のようにすぐにやってきた；（«開河»）.

［风冲子］fēngchōngzi〔名〕〔機〕エア・サンド・ランマー.空気ランマー.押しスタンプ.押さえ.

［风传］fēngchuán〔名〕〔動〕☞[字解]④.<这件事, 社会上早有～>この事はとっくに世間に伝わっている.<以前就有当局要对付学生的～>以前から当局が学生に対処しようとする風聞があった.

［风窗］fēngchuāng〔名〕〔機〕①風箱のぞきあな. ②風を入れる窓.［～玻璃］自動車の風除けのガラス.［～自动刮水器］(自動車の)オートマティック・ワイパー.

［风吹］fēng chuī〔連〕風が吹く.［～草动］〔成〕ちょっとした動き・変化.意外なこと.かすかなことがら・音；（«變文·伍子胥»）.例<一有个～的, 脚跟就站不稳了>ちょっとしたことで、足元がふらついてしまう.例<那几个坏人一有～就四处活动>あの数人の悪者は、ひとたびちょっとしたことが起こるとすぐ、そこいらじゅう動きまわる.例<倘有些～, 武二眼里认的是嫂嫂, 拳头却不认的是嫂嫂！>ささいなことでももし何かあったら、武二は姉さんを許しても、拳は姉さんを許しませんよ；（«水滸·24»）.［～两边倒］〔熟〕風が吹けば両方に倒れる.態度が定まらない.風見鶏的な態度をいう；（«蔽園雜記»）.［～墙头草］〔諺〕塀の上の草に風が吹きつける；風の吹く方になびく.日和見主義.［～日晒］〔成〕風にあたり日に照らされる.例<那些黑字标语, 经过～, 大部分剥落和褪了色>これらの黒い字のスローガンは風にあたり日に照らされた結果、おおかたはげ落ちて色がさめた.［～雪打］風に吹かれ、雪に打たれる.［～雪片］〔気〕風花.［～秧田水放干, 雨淋秧田水满田］〔諺〕苗田に風が吹くときは、波が立って苗田をいためるので、水をみな抜いてしまう、雨が来そうなときは早稲の苗が凍ったり、雨に打たれて種がとばされたり、苗がいたまないように水を張っておく.［～雨打］〔成〕風に吹かれ、雨に打たれる. ＝'风吹雨淋' 例<小茅屋经不起～>あばら屋は風雨に耐えられない.〔転〕世間の苦労・試練.世の辛酸；（杜甫«三絶句»詩）.例<禁不住～>憂き世の試練に耐えられない.［～雨淋］〔成〕風に吹かれ、雨にさらされる.例<～的石塔>風雨にさらされた石塔.

［风吹不动泰山］fēng chuībudòng Tàishān〔諺〕('雨打不弯青松'と続き)風は泰山を吹き動かすことはできない、雨は青い松を打ち曲げることはできない.〔転〕大人物・正義の人はどのように迫害されても毅然として屈しない.

［风锤］fēngchuí〔名〕〔機〕エア・ハンマー.

［风从］fēngcóng〔動〕〔書〕(おとなしく)命令・指揮に従う, 指図に従う.

［风从哪里起］fēng cóng nǎli qǐ〔諺〕('雨从哪里落'と続き)風はどこから起こるか、雨はどこから降るか.〔転〕事にはすべて起こる原因がある；（«西洋記·82»）.

［风大大, 水息息］fēng dà dà, shuǐ xī xī〔諺〕風のように大きく、水のように静かである；初めは風のような大ぶろしきを広げていたのが、終わりには水のように静かになってうんともすんとも言わなくなってしまった；華南の諺.

［风大随风］fēng dà suí fēng〔諺〕('雨大随雨'と続き)風が強いと風に随い、雨がひどいと雨に随う；何でもかまわずに勢力の大きい方に従う.

［风带］fēngdài〔名〕〔気〕風の吹く地域.

［风袋］fēngdài〔名〕〔気〕吹流し. ＝'风向袋'

［风挡］fēngdǎng〔名〕①〔機〕風除け. ②(自動車の)前窓, 風除け.［～玻璃］風除けガラス.風防ガラス.

［风刀霜剑］fēng dāo shuāng jiàn〔成〕①鋭利な刀剣をいう. ②酷寒または苦境のたとえ；（«紅樓夢·27»）.

［风道］fēngdào〔名〕①風穴.風道. ＝'通气管道' ②〔機〕通風道.通風路.トンネル.☞[次項]

［风道］fēngdao〔形〕(女が)みだらである, 性的にだらしがない.☞[前項]

［风德］fēngdé〔名〕〔書〕①徳の感化. ②風采と徳性.

［风灯］fēngdēng〔名〕①(耐風装置の付いた)灯火、カンテラ.(機関車の)前照灯.ハリケーン・ランプ.<两边石栏上, 皆系水晶玻璃各色～>両側の石の欄干には、すべてに水晶やガラス製のとりどりの風除け付きランプが取り付けてあります；（«紅樓夢·17»）. ②〔体〕(登山の)ランタン. ③〔方〕＝'马灯'；[河南].

［风灯之烛］fēng dēng zhī zhú〔成〕風前の灯；寿命が尽きようとするたとえ.<一把年纪, ～, 做事也须料个前后>老いさきもなく、風前の灯なのに、前後を考えずにやるんだから；（«古今·10»）.

［风笛］fēngdí〔名〕〔音〕バグパイプ.風笛.［～舞］〔体〕ビブロック・ダンス.

［风地里］fēngdìli〔名〕吹きさらしの所.<谁知～吃了, 就发热起来>吹きさらしの所で食べたものだから、熱を出してしまいました；（«紅樓夢·42»）.

［风调］fēngdiào〔名〕①趣；文字や言葉の格調.<词与诗～不同>詞と詩は趣が異なる. ②風貌.気品.風采.風格.<每自矜～, 思得佳偶>いつも自分の風采を自慢しており、すぐれたつれあいを得たいと思っていた；（«小玉»）.

［风洞］fēngdòng〔名〕①〔物〕風洞；風を使う実験設備. ②〔気〕風穴. ③〔機〕トンネル.

［风动］fēngdòng〔動〕①風力で動かす.圧縮空気で動かす.空気で動く.［～泵］〔機〕圧縮空気ポンプ.［～抽水泵］〔機〕空気揚水ポンプ.［～打桩机］〔機〕圧縮空気杭打機.［～发动机］〔機〕空気モーター.［～翻斗车］〔機〕空気ダンプ・カー.［～工具］〔機〕気動工具.圧縮空気工具；圧縮空気を動力とする機械・工具類の総称.［～夯锤］〔機〕圧風撞土槌.［～机］〔機〕ウィンド・マシーン.［～机车］〔機〕空気機関車.［～机械］〔機〕空気機械.［～磨头］〔機〕空気グライダー.［～起动器］〔機〕アネモ・スタート.［～起重(zhòng)机］〔交〕圧縮空気クレーン.［～设备］〔交〕圧縮空気設備.［～输送机］［～送料机］〔機〕吸込コンベヤ.空気コンベヤ.［～提升机］〔機〕空気巻上機.空気ホイスト.エアホイスト.［～装置］風力・圧縮空気で動かす装置. ②〔書〕風が動くごとくなびき従う；感化されること.

［风兜］fēngdōu〔名〕中国風のずきん.［～地钱］〔植〕フタハネゼニゴケ.

［风斗(儿)］fēngdǒu(r)〔名〕冬季、窓につける空気抜き；多く紙をのりづけにして作る.<安个～>息抜きを作る.［～开关］通風装置.

［风度］fēngdù〔名〕〔褒〕風格.姿態.態度.風采.りっぱな動作態度.<有～的人>ぱりっとした人.<堂堂的～>堂々たる姿.<很有一点老干部的～>どことなく老幹部の風格がよく出ている.<眉宇间显出学者的～>まゆの間に学者の風格が出ている.<生得颇有～, 在某些地方很像个学者>生まれつきとても風格があり、ある面では学者のようだった.<那就不是办大事者的～>それは大事業を行う者の態度ではない.［～高华］〔白〕風格が高尚で俗離れしている.高邁な態度；（«兒女·40»）.［～翩翩］〔成〕風采が瀟洒である.動作姿態がすっきりしていて気概がある；（«孽海花»）.例<仪表堂堂, ～, 年少有为, 前途无量>外見が厳然とゆったりしており、動作がすっきりして気概があり、若くて有為で、前途洋々である.［～仪容］人の風采・容貌と風格を指す.例<描绘出这个人的～>この人の風采・風格を描き出す.

［风铎］fēngduó〔名〕風鐸；塔の軒にかかっている鈴形の銅鐸. ＝'风铃', '铁马'

［风发］fēngfā〔動〕①〔書〕＝'奋发'［意气～］意気奮い立つ. ②〔白〕気が狂う. ＝'发疯'

［风帆］fēngfān〔名〕①(船の)帆.<爱情是风雨中的火把, 航途上的～呵！>愛は風雨の中のたいまつであり、航海の途中の帆だ. ②帆船.帆かけ船.<江路与天连, ～何淼然>江路は天に連なって、帆船のなんと果てしないことか；（張九齢«江上便風呈裴宣州»詩）. ③〔白〕情況.機会.<看着～说进话去>情況を見ながら話を進める；（«野叟曝言·69»）.

［风幡之论］fēng fān zhī lùn〔成〕旗が風に揺らぐがごとく定まらぬ議論；（«景德傳燈錄»）.

［风范］fēngfàn〔名〕〔書〕風格.態度.気概.<有点世家～>名門の家柄の風格を多少備えている.<问答如流, 气度从容, 真是大家～>(皇后の)応待にはよどみがなく、落ち着きはらっており、まことに名家

の風格がある；（《三侠•18》）.

〔风风波波〕fēngfēngbōbō〔形〕事態が悪化してただ事ではないさま；×'风波'.

〔风风火火(的)〕fēngfēnghuǒhuǒ(de)〔形〕① 勢いのよいさま.激動しているさま.〈～的战斗年代〉激動の戦争期.② 落ち着きを失っているさま.慌てふためくさま.ばたばたと騒ぎたてるさま.〈有一个小伙子～地迎面跑来〉一人の若者がばたばたと前方から走って来た.〈～地召开车间大会〉急いで職場大会を召集する.〈正做针线活的母亲被她～的样ㄦ吓了一跳〉針仕事をしていた母は彼女の慌てふためいたさまにどきんと驚いた.③ 怒り焦っているさま.かっと怒るさま.〈你别再像过去那样～的〉きみはもう以前のようにかっかとなってはいけない.〈那男的更是～,把个鸟笼子扔到院里〉その男はなおさらかっとして、鳥かごを中庭にほうり出した.■ ×'风火'.

〔风风毛毛(的)〕fēngfēngmáomáo(de)〔形〕(方) 慌てふためくさま.あたふたするさま.ばたばたするさま.〈看你～的样ㄦ,别败坏了事!〉おい、そんなにばたばたして、しくじるなよ.

〔风风ㄦ〕fēngfēngr〔名〕(方) たより.消息；〔四川〕.〈一点～都没有听到〉たよりは少しも耳に入らない.

〔风风势势(的)〕fēngfēngshìshì(de)〔形〕(白) びくびくするさま.慌てふためいて気が狂ったようにぼうっとしているさま.おろおろするさま.〈～的,干出什么事?〉おろおろするばかりで、何ができましょうか(何も手につきません)；（《金瓶梅•52》）.

〔风风雨雨〕fēngfengyǔyǔ〔形〕① 盛んに取りざたするさま.あれこれと根も葉もないことを言うさま.＝'风言风语'〈她过门没几天,满村就～起来〉彼女が嫁入りしていく日もたたないうちに、もう村じゅうがあれこれと取りざたしはじめた.〈听了～的话,他很恼火〉根も葉もない話を聞いて、彼は激怒した.② (方) 感情が起伏するさま.気持ちが動揺するさま；×'风雨'；〔東北〕.〈小琪没长性,～地说干就干,说撂说撂〉小琪はあきっぽい性格で、天気が変わりやすいように、やると言ったりやらないと言ったりする.〈干活ㄦ要有耐性,～突击一阵子可不成〉仕事をするにはしんぼうが必要だ、感情にまかせて一気にやろうとしてはだめだ.〔名〕さまざまな世の辛酸•試練•困難•曲折.〈六十年来的～,一起涌上他的心头〉60年来のさまざまな苦労が、一度に彼の胸にわき上がってきた.〈不经过～,哪能练硬翅膀?〉試練を経なければ、どうして翼を丈夫にすることができようか.

〔风缝ㄦ〕fēngfengr〔名〕(白) 消息.〈但有嫁人的～,…〉嫁入りのうわさがあると、…；（《金瓶梅•80》）.

〔风府〕fēngfǔ〔名〕〔中医〕① 風の集まる所.② 風府穴；穴位の名称.〔～疟〕風府穴より邪気を感受して引き起こされる一つの瘧疾をいう.

〔风概〕fēnggài〔名〕(書) 態度•風貌と気概.

〔风干〕fēnggān〔動〕① ☞〔字解〕②.〔～栗子〕干しグリ.〔～腊肉〕塩漬けブタ肉を干したもの.② (化) 風で乾かす.自然乾燥する.〔～比重〕(機) 気乾比重.〔～木材〕(機) 気乾木材.〔～样品〕(土) 風乾試料.〔～重(zhòng)〕(植) 風乾重.(植物の根•茎•葉などの)乾燥重量.〔～状态〕(土) 風乾状態.

〔风钢〕fēnggāng〔名〕(機) 高速度鋼.

〔风高物燥〕fēng gāo wù zào〔成〕風が強く物が乾いている.天気が乾燥している.

〔风镐〕fēnggǎo〔名〕(機) エア•ランマー.コールピック.気動ハンマー.空気ハンマー；圧縮空気による鑿岩機.

〔风格〕fēnggé〔名〕① 風格.品格.気品.マナー.〈运动员～〉スポーツマン•シップ.〈发扬自由主义～〉自由主義の風格を発揚する.〈比赛～〉試合のマナー.〈通过比赛,学～〉試合を通じて、マナーを学ぶ.〈我们应该有我们自己的～〉我々には我々自身のいい持ち味がなければならない.〈小说和诗,～各不相同〉小説と詩は趣が異なる.〔～奖〕フェアプレイ賞.〔自成～〕独自の風格をなす.② 一時代•一流派•一個人の文芸作品が表現している風格.■ ①②ともに(転)にも用いる.

〔风狗〕fēnggǒu〔名〕狂犬.＝'疯狗'

〔风骨〕fēnggǔ〔名〕(書) ① 気骨；人の品格•性格.②(詩文書画の)雄渾な風格.③ 容貌.風采.威儀.態度.〈回见素坐赭伞下,～秀异,堂堂然〉帰ってきて素が赤い傘の下に座っているのを見たら、彼はりっぱな風采で威風堂々としていた；（《海山•上》）.

〔风鼓〕fēnggǔ〔名〕送風機；(コムギなどの)殻やほこりを取り除き、佳粒•未熟粒•砕粒などを選別する農機具.

〔风管〕fēngguǎn〔名〕(機) エア•チューブ.ワインディング•パイプ.エア•ライン.

〔风光〕fēngguāng〔名〕① 風景.景色；多く自然の景色を指す.〈南国～〉南国風景.〈新年的～〉新年風景.〈伟大中国大地的～真是怀念煞人〉中国大陸の風景は懐かしくてたまりません.〈啊!依然是这样书房的～〉ああ、昔の書斎のままだ.〔～明媚〕風光明媚である.〔～绮丽〕風景が美しい.② 栄光.ほまれ.〔形〕①((又)fēngguang)(方)(冠婚葬祭などが)大げさである.にぎやかである.見た目がよい.はなやかである；(呉)など.又(白).(慣)〈房子可以不要,爸的丧事必须办得～〉家は手離してもかまわないけど、お父さんの葬儀はどうあっても盛大に執り行わなければならない.〈如今死了,还不能够叫他～～〉いま、お亡くなりになっても、(葬儀を)りっぱにしてあげることができない；（《官場•49》）.〈我要把他老太太的事重新风风光光的给他办一办〉私は彼女の母堂の葬儀を改めて盛大にしてあげようと思っているのだが；（《児女•20》）.〈想是为丧礼上～些〉お葬式を豪勢にしようというわけでしょう；（《紅楼夢•13》）.② (方) 光栄である.名誉である.体裁がよい.りっぱである；〔四川〕,(閩)など.〈办热闹一点,也算～了〉もう少しはでにやれば、見栄えがするのに.〈将来你成了人,也叫你母亲～～〉将来一人前になったら、お母さんに面目をほどこさしておあげ；（《紅楼夢•110》）.〔動〕① 楽しくする.愉快にする.〈人生短暂,总要～一下才好〉人生は短い、愉快にやらなくては.② (方) 誇る.ひけらかす.誇示する；(閩).

〔风柜〕fēngguì〔名〕①＝'风箱' ② (方) 唐箕；(閩).

〔风过耳〕fēng guò'ěr〔熟〕風が耳をよぎる.(転) どこ吹く風と受け流す.

〔风害〕fēnghài〔名〕風害.風災.〈遭受～〉風害を受ける.風の被害を受ける.

〔风寒〕fēnghán〔名〕① 寒さ.冷えこみ.寒気.〈驱～〉寒さを追い払う.〈抵御～〉寒さをふせぐ.〈受～〉冷える.〈犯～〉寒さにあたる.〈那张进因在路上鞍马劳倦,却又受了些～,在饭店上生起病来〉さてその張進は道中ウマの旅に疲労困ぱいし、またその上寒さにやられて、宿屋で病気にかかってしまった；（《醒世•19》）.② 冷風と寒気.

〔风汉〕fēnghàn〔名〕(白) 気の狂った男；'风'は'疯'に同じ.〈且看这～写出什么来!〉この狂人が何を書くか見てやろう；（《警世•9》）.

〔风巷〕fēnghàng〔名〕(鉱) 通気坑道.

〔风蒿蒿(的)〕fēnghāohāo(de)〔形〕(方)(風が)そよそよと吹くさま；〔四川〕.〈今天～的,洗的衣服一定干得快〉今日は風が少しある、洗濯物も早く乾くにちがいない.

〔风和日丽〕fēng hé rì lì〔成〕天気のうららかなさま；多く春の.

〔风和日暖〕fēng hé rì nuǎn〔成〕なごやかな風、暖かな日ざし.穏やかな天気.

〔风候〕fēnghòu〔名〕(書) 風物状況.〈忽见山川、～、草木、道路,与人世甚殊〉山川•風物•あたりのようす•草木•道路がこの世とことのほか違っているのにふと気がついた；（《南柯》）.

〔风后暖,雨后寒〕fēng hòu nuǎn, yǔ hòu hán〔諺〕風がやむと暖かくなるが、雨がやむと寒くなる；中国北方での秋の天気の変化を指す.

〔风胡辘〕fēnghúlù〔名〕唐独楽.〈走起路来像～〉道を歩き出すと唐独楽のように風をまき起こして速い.

〔风葫芦〕fēnghúlu〔名〕(方) ① 送風機；〔北京〕.② かざぐるま；〔東北〕.〈孩子叫你从城里买个～,别忘了〉町でかざぐるまを買ってくるように子どもが言っているから、忘れないように.

〔风虎云龙〕fēng hǔ yún lóng ＝'云龙风虎'

〔风戽〕fēnghù〔名〕① 風力で田に水をくみ入れる道具.② (機) 風受け口.

〔风花菜〕fēnghuācài〔名〕(植) スカシタゴボウ.

〔风花图〕fēnghuātú〔名〕風の向きを表す気象図；16方位に分かれる.

〔风花雪月〕fēng huā xuě yuè〔成〕① 花鳥風月.四季の景色.四季の優れた景物.② 字句に凝って内容が貧弱な詩文を指す.〈那种～式的文学作品在人民当中没有市场〉あのように内容が貧弱な文学作品は人々に受け入れられない.③ 酒色にふける生活.享楽に明け暮れる生活.〈是道路却也自有,都只把来～使了〉何度か盗みをやったが、酒や女に全部遣ってしまった；（《古今•36》）.〈每日三瓦两舍,～〉毎日歓楽街で享楽にふけっていた；（《水滸•22》）.

〔风华〕fēnghuá〔名〕(書) 風采と才華.〔～正茂〕〔成〕生気あふれるさま.元気いっぱいなさま.有為の若者で才能に富んでいるさま.〔形〕才能と徳が備わっている.

〔风化〕fēnghuà〔名〕① 風俗教化；社会に長い間に形成された風俗習慣および道徳教育.〈虽数年之情难舍,但事关～,亦无可如何了〉数年間の(ともに暮らした)情からして離れがたい気持ちではありますが、しかし事は風教にかかわることですから、どうしようもありません；（《紅楼夢•77》）.〈说来虽没有十分奇巧,论起'夫义妇节',有关～,到(倒)还胜似几倍〉お話してもさほど珍しくはないのですが、「夫は義、妻は節」で教化のお手本という点では数倍まさっております；（《警世•12》）.〈长老,虽是不伤～,但名声不甚好听〉長老様、あれが風俗教化を傷つけたわけではありませんが、どうも世間体がよろしくありません；（《西遊•19》）.〔有伤～〕風俗教化に害がある.② (地) 風化.〔～冰〕風化氷.〔～带〕風化帯.〔～过程〕風化過程.〔～强度〕風化強度.〔～壳(-qiào)〕岩石の表面に層をなして残っている風化残積物.〔～石〕(海岸•川原の)小さい石,小石,石ころ.〔～岩石〕腐朽岩石.〔～作用〕風化作用.③ (化) 風解.風化.〔動〕① (地) 風化する.〈～了的石头〉風化した石.② (化) 風解する.③ (白) 死体を野ざらしにする；また死体を焼いた後、風に飛ばすこと.〈不忍那贼们把洒兄弟～在岭上〉あやつらが私の兄弟分を峰の上に野ざらしにしているのは我慢できない；（《水滸•116》）.

〔风话〕fēnghuà〔名〕① みだらな言葉.色っぽい話.〈说～耍子〉みだ

F

らなことを言ってふざけたわむれる；（《醒世·8》）．〈那女子到说些～，引诱赵升〉その女の方はところが色っぽい言葉で趙昇を誘惑しようとした；（《古今·13》）．② うわさ．あてにならぬ話．〈说～〉同上をする．③ ばかげた話．不まじめな話．人倫にもとる話．＝'疯话'〈李逵见他们害怕，越说起～来〉李逵は彼らが怖がっているのを見ると，ますますばかなことを言いはじめた；（《水滸·53》）．

【风话儿】fēnghuàr 白＝'风话①'〈你不合是个男子汉，只得装些温柔，说些～耍〉あなたも男なら，もっと優しい態度をとって，粋な話でもして，たわむれるものですよ；（《水滸·21》）．

【风怀】fēnghuái【名】書 ① 詩的なロマンティックな情緒．風雅な気分．② 男女の愛情．恋心．［～诗］恋愛詩．③ 古代文明人への崇拝．

【风鬟雾鬓】fēng huán wù bìn【成】婦女の髪が乱れているさま；（李清照《永遇樂》詞）．

【风环雨鬓】fēng huán yǔ bìn【成】風雨に頭髪をさらす．転 苦労多い生活を送ること．〈见大王爱女牧羊于野，～，所不忍视〉大王の姫君が野原で牧羊しているのを見かけましたが，髪を雨風にさらして，見るに忍びないようすでした；（《柳毅》）．

【风火】fēnghuǒ【名】① 方 責任；罪．〈任何操劳我不怕，我只是为你耽～〉どんなに骨が折れても私は大丈夫だ，私はきみのために責任を取ってやるよ．〈遇事不肯～〉何事に対しても責任逃れをしない．② 方（思いがけない）危険，煩わしいこと；四，又印．③ 白 風にあおられた火；単に火·火事をいう．〈宋江引大队人马，入蓟州城来，便传下将令，先教救灭了四边～〉宋江は大軍を率いて薊州に入城すると，すぐに将軍命令を伝えて，まず四周の火を消し止めさせた；（《水滸·84》）．

【风火轮】fēnghuǒlún【名】① 手品の一種．② 遊園地の観覧車．

【风火墙】fēnghuǒqiáng【名】防風·防火壁．

【风火事(儿)】fēnghuǒshì(r)【名】方 火急のこと．また，危険なこと；北，又印．〈这是件～儿，可得紧着办〉これは火急のことだから急いでやらなくてはいけない．〈～儿斯文不来〉火急の時には上品に構えては(ぐずぐずして)いられない；（《兒女·9》）．

【风火性(儿)】fēnghuǒxìng(r)【名】方 せっかちな性質．気の短い人．〈他还是这么～儿〉彼は今までどおりのせっかちな性質だ．〈虽是一时～，转眼却无心〉ちょっと怒りっぽくなるが，すぐにからっと忘れる；（《金瓶梅·46》）．

【风火牙】fēnghuǒyá【名】歯茎がはれる疾病．

【风鸡】fēngjī【名】食 ニワトリの干物；オンドリの内臓をとり，こしょう·塩·酒などをつめてひもでくくり，風通しの良い所におき乾燥して作る．

【风机】fēngjī【名】送風機．

【风积】fēngjī【形】風積(の)；[不定]．［～层］気 風積層．［～砂］風積砂．［～物］土 風積物．

【风级】fēngjí【名】気 風級．風力の級；0～12の13級に分け，数が多くなるほど強い風を表す．

【风疾】fēngjí【名】白 リューマチ．＝'风湿病'〈若有关公，贫道～举发，去不的，去不的〉関羽様の前では道士の私めはリューマチがおこり，行けませぬ，行けませぬ；（《元曲外·單刀會·2》）．

【风急雨落】fēng jí yǔ luò【成】風が強く吹き雨が降る．事態が慌ただしい；（《紀耨撮要》）．

【风纪】fēngjì【名】規律．風紀．軍紀．宗規．〈遵守～〉風紀を守る．〈那个学校的学生～很好〉あの学校の学生は風紀が良い．［～扣］(つめえりの)ホック；軍服や中山服の第一番目のボタンホールを指すこともある．例〈连制服外套的～，也一丝不苟地扣着〉制服や外套のかぎホックさえ，いささかもなおざりにせずに，かけている．［～紊乱］【成】風紀が乱れる．

【风鉴】fēngjiàn【名】① 人相を見る方法．観相術．観相学．〈我虽不懂得～，却是阅历多了，有点看得出来〉私は観相学は知りませんが，少しは経験を積んでいますから，わかるのです；（《二十年·2》）．［～家］人相見．［～先生］相人．相者．人相見．② 人を見る眼識．【動】白 人相を見る．〈京师显贵公卿，无一个不与他往来，求他～的〉都の高位高官たちはだれ一人として，彼とつきあい，人相を見てもらわない者はいなかった；（《初拍·21》）．

【风角】fēngjiǎo【動】白 風の動向を観察して吉凶を占う；旧時の迷信の一つ．〈即深明周易，仰观～，数学通神〉周易に明るく，風を見ては吉凶を占い，命数の学の奥義に通じていた；（《三國·69》）．［～鸟占］'风角'と'鸟占'；'鸟占'は鳥の飛び方や鳴き声による占い；（《唐書·李靖傳》）．

【风搅雪】fēngjiǎoxuě【名】方 '黄酒'（紹興酒などの醸造酒）と'白酒'（コーリャンなどで作った蒸留酒）を混ぜ合わせた飲み物．

【风教】fēngjiào【名】書 風俗と教化．

【风节】fēngjié【名】書 風格節操．高潔·誠実な人格．〈～清高〉風格節操は清廉高潔である．

【风紧云急】fēng jǐn yún jí【成】風雲急を告げる．情勢が緊迫する．事態が急迫している．

【风井】fēngjǐng【名】鉱 通風井．通気立坑等．通風用の立坑．エア·シャフト．

【风景】fēngjǐng【名】①（自然界の）風景，景色，風光，景物．〈～很好〉景色がよい．〈～不殊，正自有山河之异〉風景は変わらないが，ただ山河は(敵の領土となって)異なっている；（《世說新語·言語》）．［～保护区］林 風致区．［～窗］見晴らし窓．［～画］風景画．［～林］林 風致林．［～林业］林 風致林業．［～区］風致地区．景勝地．［～如画］【成】風景がたいへん美しいことのたとえ．例〈远瞧近看，～〉遠くから見ても近くから見てもまるで絵のような風景だった．［～摄影］風景撮影．［～树］環境美化のために植えられた木．［～邮戳］風景入り日付印．風景スタンプ．［～照］風景写真．② 書（人の）外観，ようす，みかけ．③ 白 世相．様相．ありさま．状況．〈家家热闹，户户喧哗，都安排庆赏元宵，各作贺太平～〉どの家もにぎやかで大騒ぎをし，みな元宵節を祝う準備をし，太平の世相を祝う；（《水滸·72》）．〈自后载门出市私行，可以恣观市廛～〉後載門より町に出て微行なされば，きままに町中のようすをごらんになれます；（《宣和》）．

【风颈草】fēngjǐngcǎo【名】植 クマツヅラ．

【风镜】fēngjìng【名】ちりよけ眼鏡．風防眼鏡．ゴーグル．＝'保护眼镜'

【风举云摇】fēng jǔ yún yáo【成】風や雲の揺れ動くごとくあちこちと移り行くこと．

【风卷残云】fēng juǎn cán yún【成】疾風枯れ葉を巻く勢いをいう．転 古い残りかすを一掃すること．残存勢力を一掃すること．物事を一気に片づけてしまうこと．〈～，顷刻间踪影全无〉一気に片づけてしまい，あっという間に跡形もなくなってしまった．〈只听杯箸一阵乱响，～，立刻杯盘狼藉〉すると杯や箸がやたら鳴り響き，あっという間にたいらげ，まもなく杯や皿が乱雑に散らかっていました；（《三俠·43》）．〈这猪八戒一口一碗，就是～〉八戒は一碗ずつを一口に，まさに風が残り雲を吹き払うかのようにたいらげる；（《西遊·96》）．

【风卷云残】fēng juǎn yún cán ＝'风卷残云'〈十三妹姑娘～，吃了七个馒头还找补了四碗半饭这才放下筷子〉十三妹嬢は一気に'馒头'を七つたいらげて，それに御飯を4杯半食べたしてやっとはしを置いた；（《兒女·9》）．

【风厥涎潮】fēngjué xiáncháo【連】中医 風邪がもとで意識不明になり，多量のよだれが出る病状をいう．

【风咳】fēngké【名】中医 風邪がもとで鼻が渇き，のどがかゆく，話すとすぐ咳が出る外感咳嗽の症病中の一つをいう．

【风口】fēngkǒu【名】① 風の通路．風に．〈不要站在～上！〉風の通路に立つな．② 溶鉱炉·ふいごなどの羽口．③ 風あたりの強い所．〈躲～〉風あたりを避ける．〈还在～里坐着，…〉おまけに吹きさらしに座っているなんて，…；（《紅樓夢·57》）．④ 苦難·危険な所．［～浪尖］【成】1）苦難危険な場．2）政治闘争が激烈で先鋭である．例〈有人挑剔，说田有信怕字当头，不敢在～亮相〉ある人があら探しをして，田有信は決断力がなく臆病で政治闘争の激烈先鋭な時期に自分の考えを明らかにする勇気がないといっている．

【风快】fēngkuài【形】① 風のように速い．〈走起路来，走得～〉歩き出すととても速い．〈～地传播着一条新闻〉風のようにすみやかにあるニュースが伝わった．② 方（刃物が）とりわけ鋭い；東北，四川．〈一把～的宝剑〉鋭利な宝剣一ふり．〈这刀～的，还磨什么？〉この刀はすごく鋭いのに，なんでまだ研ぐのか．

【风狂子】fēngkuángzi【名】気の狂った人．

【风来雨去】fēng lái yǔ qù ＝'风里来，雨里去'

【风籁】fēnglài【名】書 風の音．

【风兰】fēnglán【名】植 ホウラン．フウラン．

【风浪】fēnglàng【名】①（水面の）風と波．〈～大，船颠簸得很厉害〉波風が激しく，船の揺れがひどい．〈小船在～的颠簸中依旧走得很慢〉小船は，風と波の揺れの中で，あいかわらずゆっくり動いた．［～警报］気 波浪警報．［～头］【熟】大事な時期．(成功·失敗の)分岐点．天下分け目の関が原．例〈现在是～，你做事，要当心点！〉今は成否分け目のたいせつな時，あなたは事をするのに注意しなさい．② 困難で危険なこと．〈久经～〉長い間困難で危険なことを経た．〈经不起～〉世間の荒波に耐えられない．〈经不起丝毫～〉わずかな困難に耐えられない．③ 騒ぎ．〈引起了很大的～〉たいへん大きな騒ぎを引き起こした．

【风雷】fēngléi【名】吹きすさぶ風と雷．転 勢いが盛んで猛烈なもののたとえ．＝'风暴'〈革命的～〉革命の大あらし．［～火炮］1）怒りなどの激しいさま．2）仕事が速いこと．

【风雷性】fēngléixìng ＝'风火性(儿)'

【风棱石】fēnglíngshí【名】地 ① 風食礫．② 三稜石．

【风冷】fēnglěng【名】化 風冷．［～淬火］機 衝風焼入れ．

【风冷茅檐】fēnglěng máoyán【連】吹きさらしのわらぶきの家；（《兒女·20》）．

【风力】fēnglì【名】① 風力．風速．〈～十二级〉風速30メートルの風．［～表］ウインド·ゲージ．風力計．［～等级］気 風力階級．［～发电］風力発電．［～站］風力発電所．［～分选］機 空気選別．［～机］風速計．ウインド·マシーン．［～计］気 自記風力計．風速計．［～选矿］鉱 空気選鉱．② 風采と気力．③ 白 権勢．④ 白 命令．【形】白 酷薄である．人情味がない．

【风利】fēnglì【形】方 態度がりっぱで，威厳がある；四川．

【风栗】fēnglì【名】植 方 クリ(の実)；広．

[风里灯] fēngli dēng 熟 風前のともしび.
[风里来, 雨里去] fēngli lái, yǔli qù ＝'风里来, 风里去' 熟 風の日も雨の日も働き続けること. 喩 1)苦しい毎日を送ること. 2)厳しい試練をへること.
[风里言, 风里语] fēngli yán, fēngli yǔ 熟 うわさが広まる. ＝'风言风语' 〈再～的听起来, …〉またうわさにも聞いたが, …; (《紅樓夢·32》).
[风里雨里] fēngli yǔli 熟 風雨の中. 風にも負けず雨にもめげず. 〈她～去请医生〉彼女は風雨にめげず, 医者を呼びに行った.
[风帘] fēnglián 名 ① 長いのれん. 〈他一摔～就走了〉彼はさっとのれんをくぐって行ってしまった. ② 窗 通気張り出し. ひら門.
[风凉] fēngliáng 形 ① 風があって涼しい. さわやかである. 僧 〈大家坐在～的地方休息〉みんなは風があって涼しい所に座って休んだ. ② 方 涼しい. ＝'凉快'; 例. 〈今年夏天特别～〉今年の夏はとりわけ涼しい. 〈树荫底下蛮～〉木陰はとても涼しい. [～帽]夏用の帽子. [～皮鞋]皮製サンダル. サンダル. [～鞋]サンダル. ② 悠然として無関心でいる. 動 (又fēngliang) 方 涼をとる; 例など. 〈在这里～～吧!〉ここで涼みましょう. 名 無責任な皮肉. 中傷的な言葉. 〈他的说法多少带点～〉彼の言い方はいくらか水をさすようである. [～话]水をさすような言葉. 中傷的な言葉. 無責任な皮肉. 冷たい話. 例〈这跟他没关系, 才说这样的～!〉これは彼とは関係がないから, こう無責任なことを言うんだ. 例〈你还要帮我忙?!别说～了!〉手伝ってくださるって. 心にもない話はよしなさい.
[风量] fēngliàng 名 単位時間における空気の流通量·単位; ㎥/sec.
[风铃] fēnglíng 名 風鐸. 風鈴. ＝'铁马'
[风铃草] fēnglíngcǎo 名 植 フウリンソウ. ホタルブクロ.
[风菱] fēnglíng 名 方 風で陰干ししたヒシの実.
[风领] fēnglǐng 名 毛皮のえりまき; 衣服とつながっていなく, 別個に身につける. 〈又围着大貂鼠～〉また大貂のえりまきを巻いています; (《紅樓夢·49》).
[风领儿] fēnglingr 名 外套の防寒用帽子. [～斗篷]北方の寒いところに用いるえりの広いコート.
[风流] fēngliú 形 (又fēngliu) ① 大きな影響力をもっている. 傑出している. ずばぬけた才能をもっている. [数～人物, 还看今朝!]傑出している人物を数えるなら, やはり今日を見よ; (毛澤東·詞). ② 風流である. 洒脱である. みやびである; 学問·才能が優れ, 挙止が穏やかで, 礼法にとらわれないことをいう. 〈身体面庞虽怯弱不胜, 却有一段自然的～态度〉体つきや顔だちはひどくひ弱そうですが, それがかえって自然なみやびやかさを生みだしています; (《紅樓夢·3》). [～班首] 旧 風流の場で第一の人; (《孽海花·30》). [～才子]風流な才子. 例〈纳妾好作诗, ～〉妾をかこって作詩を好む風流人士. [～警拔]みやびやかで, きっとしたところのあること; (《北齊書·裴讓之傳》). [～可爱]風采が俗ばなれして, かわいらしいさま; (《南史·張緒傳》). [～倜傥] 成 才能·学問があり洒脱である. [～酝(蕴)藉]風格が上品で含蓄が深いこと; (《北史·王昕傳》). ③ 色っぽい. 〈卖～〉しなをつくる. 〈吴月娘从头看到脚, ～往下跑; 从脚看到头, ～往上流〉呉月娘が(潘金蓮の)頭から足まで見おろせば下までずっと粋, 足から頭まで見あげれば上まですっかり粋です; (《金瓶梅·9》). 〈他的个浑家生的～, 长的可喜〉彼の妻は色っぽく, 男好きがする; (元曲·魯齋郎·楔子》). [～话]艶話. ④ (女が)はすっぱである. (男が)女遊び好きである. 〈生性～, 惯向青楼买笑〉生まれつき遊び好きでいつも妓楼で女をあさっていた; (《警世·32》). [～浪子] 旧 道楽もの. 軽薄で放蕩好きな息子. 例〈也见得是, 道李公子是～, 迷恋烟花, …〉彼らもまた李坊ちゃんは道楽もので妓女に迷っているといううわさを知っていた, …; (《警世·32》). ⑤ 書 繁華である. 〈最是红尘中一二等富贵～之地〉浮き世で最も富み栄えた所であります; (《紅樓夢·1》). 名 ① 書 名残り. 遺風. 流れ. 〈盖亦文帝之～也〉思うにまた文帝の流れをくむものであろう; (《三國志·魏志·高貴鄉公紀評》). [名士～]名流. ② 風流; 多く男女間の色事を指す. 男女間の色恋. 〈～艳情〉放縦な恋愛. 〈在当时我已经读过一些新旧小说, 旧小说中的～, 新小说中的情爱, 那是大有诱惑性的〉当時私はすでにいくつか新旧の小説を読んでいたが, 旧小説の中の色恋, 新小説の情愛などは非常に魅惑的だった. 〈正为～始读书〉まさに色恋のために読書を始める; (《紅樓夢·7》). 〈但图一刻～, 不顾终身名节〉一刻の色恋を求める者は, 一生の名誉と節操をかえりみない; (《警世·35》). [～案件][～佳事][～韵事][～事件]色恋ざた. [～博浪] 成 色事に達者である; (《金瓶梅·69》). ＝'风流放浪' [～茶饭]男女間のとりもちを業とすることのたとえ. 例〈专在院中吃些～〉もっぱら遊郭で風流飯にありつく; (《金瓶梅·10》). [～疮]梅毒. 例〈也不免行户中走了一两遍, 走出一身～〉ついつい女郎屋へ出入りするうちに, 梅毒にかかって体じゅうにできものができた; (《警世·5》). [～调法] 成 恋愛の手段を指す. [～放浪] 成 色事に達者である. [～浮浪] 成 男女間のことに精通している. 例〈那人生的～〉その人は男女間のことにも精通した粋な男である; (《金瓶梅·2》). [～行次]芝居稼業; 芝居役者を指す. 例〈又想从小儿命苦入了这～, …〉また小さい時から不幸な運命からああいった役者稼業に入り, …; (《紅樓夢·77》). [～家数]男女の情愛をもてあそぶ技巧. [～孽鬼] 成 愛情関係にある男女のことをいう; 仏教では男女の愛情は生前の罪業が作り出したものと考える; (《紅樓夢·1》). [～钱] 旧 男女間の遊び賃. 例〈攒他几贯～〉あいつの遊び賃をいくらかせしめて遣おう; (《金瓶梅·2》). [～事过]些細な, であまり重要でない事故や罪; (《醒世·29》). [～薮泽] 成 妓女たちのいる所; (《開元天寶遺事》). [～冤家]愛しあう男女を指す. ☞'冤家②' 例〈这一干～〉この一組の恋に落ちた者たち; (《紅樓夢·1》). [～冤业] 成 男女の間のくされ縁. [～债]男女の間の過去のくされ縁. [～阵]宮中の妃嬪たちの遊びの一種. 喩 女性のかかるわな. [～罪犯]＝'风流罪过'; (《元曲·酷寒亭·3》). [～罪过] 成 1)軽微な罪過. 2)男女関係による罪過. 3)無実の罪. 例〈朝廷既已生疑, 必然来寻～〉朝廷がすでに疑いをもっているとなれば, 必ず無実の罪をきせられる; (《水滸·120》). ③ 旧 結婚の縁. ＝'姻缘' ④ 英雄の盛業. ⑤ 書 風と流水. 動 ① 風が流れる. [～云散] 成 1)(クモの子を散らすように)四方に散らばること. 例〈他的门徒们也就逐渐地～了〉彼の弟子たちもしだいに各地に散らばってしまった. 例〈众姐妹～, …〉多くの姉妹たちが風が流れ雲が散ずるごとく, …; (《紅樓夢·106》). 2)(組織体が)ばらばらになるたとえ. 雲散霧消する. ② 風流に過ごす. 〈人生在世, 且～了一日是一日〉人間としてこの世に生まれたからには, その日その日を風流に過ごすのだ; (《金瓶梅·85》).
[风龙] fēnglóng 名 植 オオツヅラフジ; ツヅラフジ科.
[风炉] fēnglú 名 ① 方 小さな炉. 七輪; 火をたく時はふいごやうちわで風を送る. 湯を沸かしたり, 御飯を炊くのに用いる; 通, 又①. 〈生～〉同上に火を起こす. ② 旧 (茶の湯の)風炉; 多く銅製.
[风炉子(～儿)] fēnglúzi(～r) 白＝'风炉' 〈你们也得另烤上～〉あなた方も別に七輪に火を起こさなければなりません; (《紅樓夢·42》). 〈王婆只做不看见, 只顾在茶局里煽～, 不出来问茶〉王婆は気づかないふりをして, 茶屋の調理場でひたすら七輪をあおぎ, お茶の注文をとりに出てこない; (《水滸·24》).
[风路] fēnglù 名 白 手掛かり. 糸口. うわさの出どころ. うわさの経路. 〈你倒敢知得些～?〉あんたは, たぶんうわさの出どころを知っているんだろう; (《水滸·17》).
[风露草] fēnglùcǎo 名 植 イブキフウロ.
[风轮] fēnglún 名 風車. [～菜] 植 ミヤマトウバナ. トウバナ; シソ科. [～草] 植 カンパニュラ. [～桐] 植 フウリンキリ; トウダイグサ科.
[风马牛] fēngmǎniú 名 ちぐはぐな話. 関係ない話. [～不相及] 成 互いにまったく関係のないこと. まったくの無関心; ウマやウシが逃げても相手の領地には入らないということ; (《左傳·僖公4年》).
[风脉] fēngmài 名 地相. 風水の脈; 墓相を指す.
[风毛(～儿)] fēngmáo(r) 名 皮衣の縁にのぞいている毛; 飾りのために襟·そで·すそなど縁から外側にのぞかせてある. 〈我嫌～出不好了, 正要改去〉縁飾りの毛の出し方がまずいのが嫌で, 直させようとしていたところです; (《紅樓夢·51》). [～菊] 植 ヒナヒゴタイ. トウヒレン; キク科. [～五散] 熟 方 散り散りばらばらになる. 例〈日本人过来了, 一定要弄个～〉日本人が来たらきっと散り散りばらばらにされてしまうのだ.
[风铆锤] fēngmǎochuí 名 機 リベット銃.
[风帽] fēngmào 名 ① 風や寒さを防ぐ帽子. 防寒帽. 〈头上戴了一个～, …〉頭には冬帽子をかぶり, …; (《官場·47》). ② '皮猴儿'(フードつきの外套)に付ける防寒帽. ③ 軍 仮帽子. ＝'弹道帽' ④ 通風設備の一つ; 建物や車の屋根などの通風口などにとりつける.
[风貌] fēngmào 名 姿. 風貌. 風格. 〈民间艺术的～〉民間芸術の風格. 〈志士～〉志士の風貌.
[风媒] fēngméi 名 植 風媒; 風にのって受粉する方法. [～花]風媒花. [～植物]風媒植物.
[风煤气] fēngméiqì 名 化 機 空気ガス.
[风门] fēngmén 名 ① 防寒設備のある入り口; 中国北方で各家に設ける. '四合房'の各部屋の扉は二重になっていて, 外側の扉をいう. ② 機 エア·コック. 空気コック. 風取口. [～杆]絞り梃子. 絞りレバー. 絞りロッド. ③ 機 加速装置. 加速ペダル. アクセル.
[风门水口] fēngmén shuǐkǒu 熟 戦闘の際に最激戦となる要所. 〈实不瞒客人说, 如今听得朝廷起大军来与方腊厮杀, 我这里正是～〉お客さん, 実を言うとね, 今度朝廷が大軍を繰り出して方臘とひと戦なさるという話だけれど, 私たちのところはちょうどそのかなめになるんだよ; (《水滸·111》).
[风门子] fēngménzi 名 ① 一枚戸; 上を障子式あるいはガラスをはめ多く引き戸になっている. ② 方 冬に寒風を防ぐための戸; '风门儿''风窗'ともいう.
[风靡] fēngmǐ 動 書 ① 風靡する. [～一时][～一世] 成 一世を風靡する. ② 感佩する.
[风魔] fēngmó 動 ① 気が狂う. ＝'疯魔' [～九陌] 成 気がふれたさま. 精神が異常であるさま. 例〈你敢～〉おまえは頭がおかしく

なったふりをする気か；（《元曲·魯齋郎·2》）．② 夢中になる．夢中にさせる．迷わす．魅惑する．陶酔さす．人の気を狂わせる．〈只眼光那一闪就叫人～了够透〉視線をちらっと向けるだけで、人を充分に夢中にさせた．〔名〕㊀ 狂人．〈某那时惧罪，假装～，逃回田里〉私、その時罪をおそれて狂人のふりをして、田舎に逃れ帰ったのです；（《古今·31》）．〈把屎尿泼在地上，就倒在里面，诈作～〉糞尿をたれ流し、屋内に転がり、狂人のふりをする；（《水滸·39》）．

〔风磨〕fēngmò〔名〕風車によるひきうす．

〔风木〕fēngmù〔名〕㊥ 親が亡くなって孝行ができない嘆き．＝'风树'

〔风赧〕fēngnǎn〔名〕㊄ じんましん；㊇．

〔风鸟〕fēngniǎo〔名〕㊝ ゴクラクチョウ．フウチョウ．

〔风派〕fēngpài〔名〕日和見主義派．風見鶏派．〈～人物〉日和見な人．〈对影响恶劣的各种～做法要坚决反对〉悪い影響を与えるいろいろな日和見的やり方に断固反対する．

〔风旆〕fēngpèi〔名〕郷村の酒屋の旗．

〔风篷〕fēngpéng〔名〕船の帆．〈那呆子正遇顺风，撑起两个耳朵，好便似一一般，早过了东洋大海，按落云头〉そのあほう(八戒)はちょうど追い風になると、まるで帆をかけたかのように、両の耳を立て、早くも東海大海を過ぎると、(乗っていた)雲の先を下へ向けた；（《西遊·30》）．

〔风皮〕fēngpi〔名〕㊄ ふけ．＝'肤皮'；㊋．〈一挠头就掉～〉ちょっと頭をかくとふけが落ちる．

〔风平浪静〕fēng píng làng jìng〔成〕① 風は凪ぎ、波は静かである．静かな海をいう．〈海面上～〉海が凪いでいる．〈喜得～，船也甚稳〉幸いに風や波がなく、船もたいへん穏やかである；（《二十年·17》）．② 平穏無事であるたとえ．〈革命的道路决不会是～的〉革命の道は決して波風の立たないものではない．

〔风婆子〕fēngpózi〔名〕㊀ ㊫ 気のふれた年配の女性；女性をののしる語．〈你看这～，只要扯着风脸取笑〉この女ときたら、ぬけぬけと人をからかってばかりいやがる；（《水滸·24》）．

〔风起于青萍之末〕fēng qǐyú qīngpíng zhī mò〔諺〕ウキクサの先端に風が吹く．㊕ かすかな徴候を見れば将来が予知できるたとえ．

〔风起云涌〕fēng qǐ yún yǒng ＝'风起水涌'〔成〕風起こり、雲わきいでる．㊕ 新しい人物·事物が勢いにのって続出すること；（蘇軾《後赤壁賦》）．〈群众运动～〉大衆運動がすさまじい勢いで起こる．〈英雄人物～〉英雄的人物が続々と現れる．〈暑假过后回到成都，那时正是保路同志会～的时候〉夏休みが過ぎて成都に帰ったときは、ちょうど保路同志会が風雲のように起こっていたころだった．

〔风气〕fēngqì〔名〕① 風潮．気風．〈形成了～〉風潮が形づくられた．〈看书的～日益浓厚〉本を読む風潮が日に日に強くなる．〈铺张浪费的～〉贅沢な風潮．〈清除了这种不良～〉このような悪い風潮を一掃した．〈一家的～〉一家の家風．〈被他们造成的恶劣～〉彼らによって作り出された悪い風潮．〈～已经闹得够坏了〉気風はもうひどく悪くなってしまった；（《魯·彷·高》）．② 黄砂現象．③ 風貌と気魄；多く雄大な姿·豪快な気概を指す．④ 風俗．〈总是古今～不同〉すべて今と昔の風俗の違いによるんだ；（《照世盃·1》）．

〔风牵〕fēngqiān〔名〕㊀ リューマチ．神経痛．

〔风前之烛〕fēng qián zhī zhú〔成〕風前のともしび．人生のはかないたとえ．

〔风欠〕fēngqiàn〔形〕㊀ ①(精神が)異常である．〈～酸丁〉気のおかしな貧乏文人；（《王西廂·2·2》）．② 放蕩·放埒である．〈我又不～，不癡呆〉私は放蕩してはいないし、気が変になっているのでもない；（《元曲外·拜月亭·3》）．

〔风枪〕fēngqiāng〔名〕① ㊄ 空気銃；㊇．② ㊓ エア·ドリル．

〔风桥〕fēngqiáo〔名〕㊕ 風橋．

〔风茄儿〕fēngqiér〔名〕㊞ チョウセンアサガオ．

〔风琴〕fēngqín〔名〕オルガン．ハルモニウム．〈弹～〉オルガンを弾く．〔～鸟〕㊝ フウキンチョウ．〔～钟〕オルゴール時計．

〔风清弊绝〕fēng qīng bì jué〔成〕気風が非常によく、汚職や不正が全くない；（宋·周敦頤《拙賦》）．

〔风清月朗〕fēng qīng yuè lǎng〔成〕清風明月．すがすがしい月夜．

〔风情〕fēngqíng〔名〕① 風の具合；風向、風力など．② 外に表れた男女相愛の情．情意；多く㊕．〈对面是男子汉，她于是有意的在把衣服解换时，露出极～的红绫胸揹〉向かい側が男であるので彼女はわざと服を着替えるときに、ひどくなまめかしい赤い綸子の胸帯をあらわにした．〈你主母孀居已久，想必～亦动〉おまえの奥様は長い間後家暮らしをしておられ、きっと欲情も動いたのだろう；（《警世·35》）．〈虎中美女，后引出一个～故事来〉性悪な美女が後に一つの艶話物語を引き出した；（《金瓶梅·1》）．〈观中怕～事，故使机关配～俊郎〉道教の寺の中で恋愛ざたは困るので、トリックを使ってよい男にめあわせる；（《元曲·望江亭·1》）．〔～月债〕〔成〕男女の恋情を指す．㊉〈司人间之～，…〉人間界の色恋の貸し借りをつかさどり、…；（《紅樓夢·5》）．〔卖弄～〕媚態を呈する．こびを売る．③ 風格と情況．〈这条大街还保留着旧日～的店铺门面〉この大通りはまた昔のたたずまいそのままの店構えが残っている．④ ㊄＝'风气①'

〔风球〕fēngqiú〔名〕気象観測用バルーン．

〔风区〕fēngqū〔名〕㊙ 風域．〔～后部〕風域後端．〔～图〕風域図．

〔风趣〕fēngqù〔名〕(話や文章などの)ユーモアや諧謔の趣，風趣，おもしろさ．〈富有～〉情趣に富む．〈他的话有～而且幽默〉彼の話すことはしゃれていてユーモアがある．〈不识～〉不粋である．〈不懂～的人〉殺風景な人．〔形〕ユーモラスである．洒脱な味がある．気が利いている．風雅な趣がある．〈他～地说：别扇别扇，在这火红的年代，怎能不流汗呀！〉彼はユーモラスに言った，あおがなくてよいあおがなくてよい、この燃え盛るときに汗を流さないわけにはいかないのだから．〈没想到老师还有这样～的一面〉先生にこんなユーモラスな一面があるとは知らなかった．

〔风圈〕fēngquān〔名〕月や太陽のまわりのかさ；風の出る前兆という；俗語．〈起了～了〉かさができた．

〔风儿〕fēngr〔名〕① 風．② うわさ．風聞．〈听见一点～〉ちょっとうわさを耳にする．

〔风人〕fēngrén〔名〕① 狂人．＝'疯人' ② ㊥ 詩人．

〔风轫〕fēngrèn〔名〕㊓ エア·ブレーキ．

〔风容〕fēngróng〔名〕㊥ 容貌と物腰．〈～不下〉容貌·物腰がともに人並み優れている；（《冥音》）．

〔风肉〕fēngròu〔名〕㊎ 干し肉；軒下などに下げ、陰干しにした塩漬けのブタ肉．

〔风三儿〕fēngsānr〔名〕㊄ 陰暦3月をいう；この時期は一般に風がよく吹く；㊋．

〔风骚〕fēngsāo〔名〕㊥ '风'は《詩経》の《国風》を、'骚'は屈原の《離騒》を指し、後、広く文学のことを指す．〔形〕① ㊥ 婦女の振る舞いの軽薄なさま．コケティッシュである．色っぽい．なまめかしい．〈～女人〉コケティッシュな女性．〈嘴唇涂得猩红，依旧乜着眼，扭着腰，十分～〉唇を真っ赤に塗りたくり、依然として流し目で見ながら、腰を振っており、まったく軽薄この上ない．〈身量苗条，体格～〉背はすらりと高く、体つきはあだっぽい；（《紅樓夢·3》）．〈虽然三十余岁，比二八少年，也还～〉30歳余りであったが、16, 7歳の若い者に比べてなおも挙動が軽薄であった；（《警世·24》）．② ㊀ 粋である．〈生来着实～〉生まれつきあか抜けている；（《照世盃·2》）．③ ㊀ ふわふわと浮くような気分である；うれしさの形容．光栄である．〈大郎此时把个身子抬在半天里了，好不～〉大郎はこのとき体が中空に持ちあげられたかのように、うれしくてなりません；（《二拍·11》）．④ ㊥ 風雅である．

〔风扫残云〕fēng sǎo cán yún〔成〕風が残雲を払う．残ったものや勢力を一掃することのたとえ．

〔风扫落叶〕fēng sǎo luò yè〔成〕腐敗勢力をたやすく一掃することのたとえ．疾風枯れ葉を巻く．

〔风色〕fēngsè〔名〕① 風向き．風の勢い．〈～突然变了〉風向きが急に変わった．〈～顺了，月明如昼，可以开船〉風向きもよくなり、月も昼間のように明るいので船を出せます；（《警世·1》）．〈竿上系七星号带，以表～〉竿の先には七星印の長い布が垂れており、これは風の方向を示すもの；（《三國·49》）．② 動静．動き．ようす．情勢．〈善于观看敌人的～〉敵の動きを観るのに巧みである．〈～有点不对〉形勢が悪い．風向きがどうもおかしい．〈你到那里看～！〉あそこへ行ってようすを見てくれ；（《警世·24》）．〈权见～不利，收兵还东吴〉(孫)権は形勢不利とみて、兵を収めて東呉に帰った；（《三國·38》）．③ 天気．④ 景色．⑤ 顔色．⑥ ㊄ チャンス．情況；㊇．〈无如还没看得准个好～〉いかんせんまだいいチャンスが見い出せない．⑦ ㊀ 知らせ．風のたより．うわさ．〈杨知县听得这～慌了，…〉楊知県はこの知らせを聞いて慌て，…；（《古今·19》）．

〔风沙〕fēngshā ＝'风砂'〔名〕砂あらし．風砂；風が吹きつける砂．〈漫天的～〉空一面に巻き上げられた砂．〈～弥漫〉風と風によってまきあげられた砂ぼこりが空いっぱいに吹きまくっている．〔～区〕㊙ 黄塵地帯．

〔风痧〕fēngshā ＝'风疹'

〔风扇〕fēngshàn〔名〕① 梁から布をつるし、それについているひもを引いて風を起こす道具．② 扇風機．＝'电扇' ③ ㊓ ファン．扇車．〔～皮带〕ファン·ベルト．〔～轮〕ファン·プーリー．

〔风尚〕fēngshàng〔名〕㊥ 風格．気風．風習．一般的な風潮．〈树立社会主义的新～〉社会主義の新しい気風を確立する．〈社会的～大为好转〉社会の気風が大いに好転する．〈大家秉着'学而优则仕'的古信条，学习法政，是成为了～的〉人びとはみな「学びて優なればすなわち仕う」という古めかしい信条を持っていて，法政を学ぶことが流行になっていた．〔体育～〕スポーツマンシップ．

〔风神〕fēngshén〔名〕① 風の神．②(優れた)風采，風格．気品．〈毫不丢失原作的～、气势和丰富感〉少しも原作の風格·気勢·豊かさを失っていない．

〔风声〕fēngshēng〔名〕① 風の音．〔～鹤唳〕〔成〕風の音とツルの鳴き声．㊕ びくびくしてちょっとしたことにも驚くことのたとえ；（《晋書·謝玄傳》）．㊉〈～，草木皆兵〉木にも草にも心をおく．㊉〈从此～，草木皆妖〉これ以後は風の音、ツルの鳴き声にもおびえ、草や木まで妖怪に思われる始末です；（《紅樓夢·102》）．②（㊑ fēngsheng）うわさ．風聞．風説．評判．〈传着一个～〉あるうわさがたっている．〈走漏～〉風説をもらす．うわさをもらす．〈～不好〉評判が悪い．情勢が悪い．〈稍有～，又为事业动摇感到一种不遑宁处的

惶恐, 也是很自然的了>少しばかり風説があり、それに事業ががたがたしているために、安泰としていられない恐れを感じるのも、しごくあたりまえのことである. 〈听到了～了吗〉うわさは聞いたかい;（《魯・吶・風》）. 〈恐走漏了～庞府知道〉うわさがもれて龐家に知られるのを案じた;（《三俠・8》）. 〈王夫人正因他～不雅, 深为忧虑〉王夫人はちょうど彼女の評判がかんばしくないので、深く憂慮していたところでした;（《紅樓夢・69》）. 〈陈青已自晓得些～、将信未信〉陳青はすでにいくらかうわさを聞いていていたが、半信半疑であった;（《醒世・9》）. 〈有些～吹在宋江耳朵里〉いくらかのうわさが宋江の耳に入った;（《水滸・20》）. 〔～紧〕情勢が緊迫している. 例〈外面～, 请先生多加小心〉外は情況が切迫している、どうか先生気をつけてください.

〔风师〕 fēngshī 〔名〕風の神. ＝'风伯'

〔风湿〕 fēngshī 〔名〕〔医〕リューマチ. 〔～病〕〔关节～病〕〔～痛〕〔～症〕同上. 〔～热〕リューマチ熱. 〔～性〕リューマチ性(の). 〔—关节炎〕リューマチ性関節炎. 〔—心肌炎〕リューマチ性心筋炎. 〔—心脏病〕リューマチ性心臓病.

〔风蚀〕 fēngshí 〔名〕〔地〕風食. 風化. 〔～地〕風食地. 〔～谷〕風食谷. 〔～盆地〕風食盆地. 〔～试验〕〔機〕大気暴露試験. 〔～作用〕風食作用. 〔動〕風食する. 風化する. 〈～了的石头〉風食された石.

〔风势〕 fēngshì 〔名〕① 風の勢い. 〈到了傍晚, ～越来越大了〉夕方になると、風の勢いはますます強くなった. ② 形勢. ようす. 〈看～〉ようすをみる. 〈他一看～不对, 拔腿就跑〉彼は形勢がよくないと見るや、さっさと逃げた. ③〔気〕風当り. 〔形〕〔方〕言行に慎みがない. ふしだらである;〔河南〕.

〔风是雨的头〕 fēng shì yǔ de tóu 〔諺〕（'屁是屎的头'と続き）風は雨の始まりだし、屁は糞の先走りである. 〔喩〕ものごとの起こる前には何らかの兆しがあるものである.

〔风树〕 fēngshù 〔名〕〔書〕親を亡くして孝を尽くせない嘆き. 年とってから仕える両親がいない子の嘆き;《韓詩外伝・9》の'树欲静而风不止, 子欲养而亲不待'〔木は静まろうと思った時にかぎって風がやまず、子は親孝行をしようと思った時にはもう親は他界している〕に基づく. 〔～兴悲〕〔成〕父母に孝養を尽くすことのできない嘆き. 〔～之叹〕〔成〕風樹の嘆;（白居易《柳公綽父子溢贈尚書右僕射》文）. 〔久经—〕〔成〕長い間世の辛酸をなめる.

〔风霜〕 fēngshuāng 〔名〕①（旅や生活の）艱難辛苦, 困難. 〈她经历了很多～〉彼女はいろいろな苦労を味わってきた. 〈她的粗糙的皮肤和枯干的手写出了她几十年～〉彼女の荒れた肌と、生気がない手には、数十年の艱難辛苦が現れていた. 〈在途中本就受了些～, 到家又传了时症, 一病不起, 呜呼哀哉死了〉それまでの辛酸をなめた上、道中の苦労が重なって家に着くなり流行の病にかかり、気の毒にもそのまま亡くなってしまった;（《兒女・32》）. 〔～劳碌〕〔成〕艱難辛苦;（《醒世・19》）. 〔～雨雪〕〔成〕辛苦・苦難のたとえ. 〔饱经～〕〔成〕（浮き世の）辛酸をなめ尽くす. ② 時代の移り変わり.

〔风霜不从窗口入〕 fēngshuāng bù cóng chuāngkǒu rù 〔諺〕（'车马还从屋上过'と続き）甘粛省には洞窟を掘って穴居している地方もあって、風霜も窓から入らず車馬は部屋の上を通っていく.

〔风水〕 fēngshuǐ 〔名〕〔中医〕水腫病の一種;風の邪気が体内に侵入し、湿気が蓄積されることによって起こる. 発病は急で、発熱し、風に弱く、顔や手足にむくみが現れる. ☞〔次項〕

〔风水〕 fēngshui 〔名〕① 墓地や家屋の相・方角. 地形の相. 山・川の方向. 〈看～〉同上を占う. 〈谁都说这么多年来就他们家有～、人财两发〉だれもがこんなに長い間彼らの家は家相がいいから、人も財産も増えるのだと話していた. 〈到底是庙里的～不好〉つまるところ廟の風水がよくないのでしょう;（《紅樓夢・117》）. 〈～人间不可无, 也须阴骘两相扶〉家相・墓相もこの世に無くてはならぬが、やはり陰徳も積んでおかねばならぬ;（《醒世・1》）. 〈如何教他遮住了这边～?〉どうしてあの人にここの地相をふさがせておくのだ;（《金瓶梅・48》）. 〔～宝地〕地理的位置がたいへん良いことの比喩. 例〈马国丈家住在细柳营村西口, 京津公路旁的一块～〉馬国丈の家は細柳営村の西口、京津公路のそばの地理的にたいへんよいところにあった. 〔～佬〕〔方〕地相を見る人;〔四〕. 〔～先生〕墓地や家屋の相・方角を見る占い師. ②〔旧〕〔略〕＝'风水先生' ☞〔前項〕

〔风说〕 fēngshuō 〔名〕うわさ. 風聞. ＝'风传' 〈～无凭, 不可轻信〉うわさはあてにならないから、うかつに信じるわけにはいかない.

〔风丝(儿)〕 fēngsī(r) 〔名〕① そよ風. 微風. 〈天气热得很, 连一点～儿也没有〉とても暑くて、風はそよとも吹かない. 〈碰上好天, ～儿都没有, 太阳暖烘烘的, 好像春天〉よい天気にめぐまれ、微風さえもなく、日がぽかぽかと暖かく、まるで春のようだ. ②〔转〕ほんの少しのこと;（多く〔副・補〕に用い）ちっとも. 〈～儿不动〉少しも動かない;（《兒女・18》）.

〔风飕飕(的)〕 fēngsōusōu(de) 〔形〕（風が吹いて体が）涼しく感じるさま, すがすがしく感じるさま.

〔风俗〕 fēngsú〔又〕fēngsu 〔名〕風俗. 風習. 〈～败坏了〉風俗が退廃した. 〈碍着～〉風俗上さしつかえがある. 〈～习惯于她是陌生而奇特〉風俗・習慣は彼女にとって不慣れで奇異なものだった. 〔圖〕旧白話では儿化することもある. 〈事情虽不要紧, 但这～儿断不可长〉たいしたことではありませんけれども、このような(悪い)気風は決していつまでも続けさせてはいけません;（《紅樓夢・88》）. 〔～不厚〕〔成〕風俗が軽薄である;（《兒女・40》）. 〔～画〕風俗画. 〔～画家〕風俗画家. 〔～习惯〕風俗習慣. 〔当地～〕この土地の風俗. 〔民间～〕民間の習俗. 民俗.

〔风速〕 fēngsù 〔名〕① 風速. 〔～表〕 1) 風速計. 2)〔気〕アネモメーター. 〔電〕微風計. ＝'气流表' 〔～杆〕〔気〕風力柱. 〔～计〕 1) 風速計. 2)〔気〕アネモグラフ. 3)〔化〕エア・メーター. 〔～器〕風速器. 〔接触式风向—〕〔気〕アネモベーン. 〔～仪〕カップ・メーター. 〔～骤减〕〔気〕風速急減. ② 風力.

〔风塔〕 fēngtǎ 〔名〕〔気〕風力塔.

〔风态〕 fēngtài 〔名〕〔書〕風情態度. 立ち居振る舞いと容姿. 〈～妖丽, 言词巧艳, 生莫能对〉姿態はなまめかしく、言葉はたくみで美しく、生は気おくれして対応することができなかった;（《南柯》）.

〔风瘫〕 fēngtān 〔方〕＝'疯瘫';〔四〕.

〔风涛〕 fēngtáo ＝'风浪'

〔风疼〕 fēngténg 〔名〕関節炎の痛み.

〔风藤葛〕 fēngténggé 〔名〕〔植〕フウトウカズラ.

〔风恬浪静〕 fēng tián làng jìng 〔成〕風波なく、風おだやかに波静かである. 〈路上～, 合家不必挂念〉海路にては風もおだやかで波も静かでしたので、家族の皆様の御心配には及びません;（《紅樓夢・102》）. 〈～, 更兼连年丰稔〉風はおさまり、波は静まって、その上豊作が続くのです;（《三國・91》）.

〔风调口〕 fēngtiáokǒu 〔名〕冷風吹き出し口.

〔风调雨顺〕 fēng tiáo yǔ shùn 〔成〕風雨が(農事にとって)順調であること. 五風十雨. 〈～的年头〉気候が温順な年. 〈真是～, 君正臣良〉まことに気候は順調そのもので、君主は清廉で臣下は忠良でした;（《三俠・1》）. 〈圣人在位, ～, 国泰民安〉天子様が在位され、雨風の巡りもよく、国も民も安泰でした;（《古今・40》）.

〔风痛〕 fēngtòng 〔名〕〔方〕リューマチ. ＝'风湿病'

〔风头〕 fēngtóu 〔名〕① 風向き. 〔喩〕形勢. 〈避避～〉風あたりを避ける. 〈看～办事〉成り行きを見て行う. 〈何不你老人家明日就走一趟, 先试试～再说〉おばあちゃん、あんたが明日一度行ってきて、まずようすを見てからにしましょうよ;（《紅樓夢・6》）. 〈且消停一时, 等～缓了好走〉ひとまずしばらく停泊して、風が弱まってから船を出した方がよい;（《醒世・7》）. 〔～不对〕風向きが変わって自分側に不利になること. 〔～不顺〕風向きが悪い. 形勢が不利である. ②〔喩〕出しゃばり. 自己顕示. 〔～十足〕ひどく出しゃばりだ. 〔～主义〕売名主義. 〔出～〕出しゃばる. 例〈她们想～〉彼女たちは名を売りたがる. ③ 羽振り. 〈在～上〉羽振りがいい. 〔～人物〕〔成〕時の人.

〔风图〕 fēngtú 〔名〕〔気〕風配.

〔风土〕 fēngtǔ 〔名〕風土. 〈蜀中～何如?〉蜀はどのような土地なのでしょうか;（《三國・60》）. 〔～病〕風土病. 〔～人情〕風土と人情. 〔～舞〕〔体〕ピープル・ダンス. 〔～性植物〕特定の地方に育つ植物. 〔～驯化〕環境順化. 気候順化. 〔～志〕風土記.

〔风团(儿)〕 fēngtuán(r) 〔名〕〔転〕迅速であることのたとえ;また、刀剣が風を切ることのたとえ. 〈～也似去了〉風のごとく行ってしまった;（《醒世・6》）.

〔风位〕 fēngwèi 〔名〕風位;日語.

〔风味(儿)〕 fēngwèi(r) 〔名〕① 風味. (地方色ある)味わい. 〈民歌的～〉民歌の味. 〈这一带真有中国～〉この一帯には本当に中国のにおいがある. 〈很富于民族～〉民族情緒が豊かである. 〈地里的景色另有一番～〉畑の眺めに特別な趣がある. 〈南方的～〉南方の食味. 〔～小吃街〕名店街. 〔别有～〕格別の味わいがある. 〔家乡～〕田舎の味わい. 例〈可是那腌菜、那豆腐乳、那青菜是多么地带着～〉しかしその野菜の漬物、その'豆腐乳'、野菜はなんと田舎の味わいがあるんだろう. ② 風采・態度とそれから感じられる人間像. ③ 深い意味. 深い味わい. ④〔書〕高雅聡明な品格と気概.

〔风闻〕 fēngwén 〔名〕☞〔字解〕④. 〔動〕うわさに聞く. 伝え聞く. 〈～家乡这二年有巨大变化, 很想回去看看〉故郷はこの二年たいへん大きな変化があったと人づてに聞いたので帰ってみたいと思う. 〈前于十日之先奴已～〉十日ほど前、私はうわさで知りました;（《紅樓夢・68》）. 〈～杨顺横杀平民冒功之事〉楊順が平民を横暴に殺し、功を偽っている事をうわさで聞いた;（《古今・40》）. 〈天子～外边公论, 亦有厌倦之意〉天子様も外部の世論をうわさに聞かれて、嫌気がさしておられました;（《京本・14》）. 〔～言事〕〔成〕たしかめられない逸事. 例〈将这桩事只当做～的一个小小新闻, 奏上一本〉このことを、おもしろ半分の、ちょっとしたニュースに仕立てて奏上した;（《京本・15》）. 〔～奏事〕〔成〕伝聞・うわさによって御史が上奏すること. 例〈皇上原许他～, 说错了又没有不是的〉お上はもとより彼らが伝聞によって上奏するのを許されていて、間違っていても別にどうということはないのである;（《官場・25》）.

〔风纹〕 fēngwén 〔名〕〔気〕(砂地の)風紋.

〔风无常顺〕 fēng wú cháng shùn 〔諺〕（'兵无常胜'と続き）風はいつも追い風ではなく、兵はいつも勝つとは限らない. 〔喩〕何事も順調に思うようになるものではない;（《醒世・34》）.

〔风物〕 fēngwù 〔名〕風物;その地独特の景色・風景. 〈江面的宽度和一

切的～与故乡所见的并没有怎样的悬殊）川幅やすべての風物も、郷里で見るものとべつにへだたりはない．<他们常常把那里的～人情形容得过分的美好>彼らはいつもそこの風物や人情をあまりにも美しく形容しすぎていた．

[风息] fēngxī 名 白 情報；秘密などをもらすというとき．<你怎么倒走了～？>おまえはどうして秘密をもらしたのだ；（《西遊・34》）．

[风习习(的)] fēngxīxī(de) 方 ＝‘风蒿蒿(的)’；四川．<外头～的>外は風が少しある．

[风习] fēngxí 名 風俗習慣．風習．<～人情>風習と人情．<古老的～>昔からの風習．

[风系] fēngxì 名 気 風系．

[风隙] fēngxì 名 気 風隙．

[风匣] fēngxiá 方 ＝‘风箱①’ <拉～><抽～>ふいごを吹く．

[风痫] fēngxián 名 てんかん．痙攣の強く起こる病気；人事不省となって、ひどい時は歯をくいしばる．

[风险] fēngxiǎn 名 ①（起こるかも知れない）危険．<干革命就是要担点～>革命をするには危険を覚悟しなければならない．<他从来没有经过什么～>彼はこれまでこれといった危ない目にあっていない．<这件事有没有～？>この事は危険があるだろうか．<这是冒着大～送来的！>これは大きな危険をものともせず送られて来たものである．[～里出英雄，海浪里见好汉] 諺 危険の中から英雄が生まれ、大波の中から好漢が現れる．喩 英雄豪傑は困難や苦労の中で鍛練されて現れてくる．② 貿 危険．危険負担．冒険．リスク．<银行冒的～可大了>銀行がおかす危険がとても大きい．<货主自负盈亏～>荷主が損益の危険を自分で負担する．③ 危機．難局．<经得起～>危機に耐えうる．難局を切り抜けることができる．

[风宪] fēngxiàn 動 書 風紀を取り締まる．<始假～以威远>はじめて風紀を取り締まる(御史大夫の)権威を行使して、威光は遠くにまで及んだ；（《老父》）．

[风箱] fēngxiāng(又)fēngxiang 名 ① ふいご．風袋．<拉～>ふいごを吹く．<一天到晚拉～>朝から晩までふいご押しをしていた．[～树] 植 タマガサノキ．② 機 風箱．ファン．

[风响] fēngxiǎng 形 白 生き生きとしている．精彩に富む．

[风响快] fēngxiǎngkuài 形 方 速度がとても速い；東北．<二丽做活～，一头响能做成两条裤子>二麗は仕事がとても速い、あっという間にズボンを２本作ることができる．

[风向] fēngxiàng 名 ① 気 風向き．[～标]風向計．風信器．風見．風見用の吹き流し．[～袋]（風向きをみる）吹き流し．＝‘风袋’ [～风速计]風向風速計．[～辐合]風向の収斂．[～计] 1) 風向計．風信計．風見．[～图] 1) 建 ウインド・ローズ．2) 林 風配図．[～仪]風見．風向計．[～针]風の吹く方向を測る機械．[～指示仪]風向計．＝‘风向仪’ [～转变]風向の急変．②（抽象的な意味の）風向き．動静．成り行き．変化の方向性．<看看～再说吧！>情勢を見てからのことにしよう．

[风邪] fēngxié 名 中医 風邪；病因としての風．☞‘内风’，‘外风’ <到了次日，大夫来了，瞧了宝玉，不过说饮食不调，着了点儿～，没大要紧，疏散疏散就好了>翌日になり、お医者様がいらして、宝玉を診ましたが、飲食が不調なところに風邪が少し入り込んだもので、たいしたことはなく、(熱を)散らしたらすぐによくなるとおっしゃるだけでした；（《紅樓夢・83》）．

[风心病] fēngxīnbìng 名 中医 リューマチ性心臓病．

[风信] fēngxìn 名 ① 風の情況に関する情報；風の吹く時期や方向．[～鸡] 方 風向計．風見鶏．＝‘风向标’ [～旗]（風の方向を見る）吹き流し．[～器]風向計．② 風の便り．<小王一听到～就赶去了>小王はその知らせを聞きつけると、急いで行った．<正坐间，忽被一个什么巡风的，走了～，…>ちょうど座っていると、急に見張りの一人がニュースをもらし、…；（《西遊・17》）．③ 気 季節風；季節の変化に応じて吹く風．

[风信子] fēngxìnzǐ 名 植 ヒヤシンス．＝‘洋水仙’，‘五色水仙’ [～石] 鉱 ジルコン．＝‘锆石’，‘锆英石’

[风行] fēngxíng 動 ☞[字解]① 転．<～一时>一時期流行する．<～全国>全国に流行する．<离婚这一名字已～了好多年>離婚というこの言葉はすでにずいぶん長い間流行していた．

[风行草偃] fēng xíng cǎo yǎn 成 風が吹けば草木がなびく．徳が行きわたること；《論語・顔淵》の‘君子之德风，小人之德草，草上之风必偃’〔君子の徳は風のようなものであり、民草の徳は草のようなものである、その草に風が加われば草は必ずなびき伏すものだ〕に基づく．

[风选] fēngxuǎn 名 鋼 風選．[～机]風選機．扇風選別機．動 風選する．

[风癣] fēngxuǎn 名 医 疥癬．

[风穴] fēngxué 名 ① 風の吹き出す所．② 気 吹き穴．

[风雪] fēngxuě 名 ① 風雪．吹雪．[～大衣]帽子のついた防寒服．毛皮を付けたそでなしマント．[～交加] 成 風と雪が同時に激しくなる．[～警报] 気 風雪注意報．[～酒家天] 諺 風や雨の日は酒屋にとってよい日である；（《元曲・兒女團圓・1》）．[～帽] 方 防寒帽；閩．[～天]風雪の天気．吹雪の日．[～眼镜] 体 アイシェード．[～衣]登山服．② 艱難辛苦や酷しい試練のたとえ．

[风讯] fēngxùn 名 白 ①＝‘风信①’ <上了海船，看了～开去>船に乗り、風模様を見て出船します；（《二拍・24》）．②＝‘风信②’ <面前有人，怕走了～>目の前に人がいます、うっかり気づかれてはたいへんです；（《西遊・86》）．

[风压] fēngyā 名 気 風圧．[～负载] 機 風荷重．[～计]風圧計．

[风雅] fēngyǎ 書 名 《詩経》の篇名；《国風》、《大雅》、《小雅》；後広く詩文を指す．形 風雅である．趣のある．優雅である．<～的姿态>シックなスタイル．<举动～>物腰が風雅である．<装饰～>装飾がみやびやかだ．<不～的人>殺風景な人．<有种说不上来的调和与～>何ともいえない調和と風雅さがある．<不但衣冠鲜明，而且相貌俊美，谈吐～>みなりがきちんとしているだけでなく、ようすも美しく、話しぶりが風雅である；（《三俠・35》）．<赋诗琢句，追～见于篇中>詩賦の巧みな句は風雅を追って篇中に現れる；（《警世・10》）．[～扫地]風雅が台なしになる．趣も何もあったものではない；（《兒女・30》）．[～之士]風雅の士．灰汁のぬけた人．

[风烟] fēngyān 名 書 ① 風にたなびく煙．<～滚滚>風煙がもうもうと舞い上がる．② 風と煙．風ともや．③ 風に流れるかすみ．④ 戦乱のたとえ．

[风腌果子狸] fēngyān guǒzilí 連 白 ‘果子狸’（＝‘花面狸’）を塩漬けにし風で乾かしたもの；料理名；（《紅樓夢・75》）．

[风言醋语] fēng yán cù yǔ 成 そしりや嫉妬の言葉．根拠のないでたらめの言葉；（《孽海花・17》）．

[风言风语] fēng yán fēng yǔ 成 ① うわさ話．根も葉もない話．風説；人を中傷する言葉．<回来就听到一些～>帰って来たらうわさ話が耳に入った．<引起～>物議をかもす．<你二人常来常往，早有奸情，街坊邻居～，不是一天儿了>あなたたち二人はしょっちゅう行き来して、とうになれあっていると隣近所でもいつもうわさになっているんだ．② かげでうわさするさま．<思想守旧的人～地说…>思想の古い人たちは陰口をたたいて…と言う．③ それとなく言うさま．<菊子～的已经暗示给他>菊子はすでに彼にそれとなくほのめかした．

[风言俏语] fēng yán qiào yǔ 成 男女間で語るはすっぱな話；（《孽海花・8》）．

[风言雾语] fēng yán wù yǔ 成 根も葉もない話；（《孽海花・29》）．

[风檐寸晷] fēng yán cùn guǐ 成 科挙の試験場で、受験者が少しの時間もおろそかにしないさま．また、不遇の士が勉学に励むさま；‘风檐’は科挙の試験場に設けられた、個人用の建て物．‘寸晷’は寸暇の意．

[风眼(儿)] fēngyǎn(r) 名 方 豚箱．拘置所．<蹲～>同上に入る．

[风羊] fēngyáng 名 白 ヒツジを殺したあと、毛や皮を残したまま、内臓を取り出して、中に香辛料をつめて、風通しのよい所につるして乾かしたもの．

[风扬] fēngyáng 名 気 地上風．湖沼風．

[风杨] fēngyáng 名 植 ヤマナラシ；落葉高木で葉は広くだ円形で風が吹くと揺れ動いて音をたてる．

[风谣] fēngyáo 名 昔、民謡または風俗歌謡を指した．はやり歌．

[风药] fēngyào 名 植 サワヒヨドリ．

[风衣] fēngyī 名 ダスト・コート．スプリング・コート．

[风仪] fēngyí 名 容貌や立ち居振る舞い．風采や態度・物腰．＝‘丰仪’ <～华润>容貌や挙止が美しく潤いがある．<李生美～，善谈笑，通晓吏事>李生は見た目もりっぱな風采をしており、気のきいたおしゃべりができ、役人の仕事に通暁していた；（《初拍・30》）．<美～，举止蕴藉，而襟怀豁然，为士君子所重>姿形が美しく、挙止もおだやかでいて、胸のうちはからっとしているので士君子に重んじられた；（《郭子》）．

[风移俗易] fēng yí sú yì 成 風俗が時とともに移り変わる．＝‘移风易俗’；（《詩經・關雎》序》）．

[风义] fēngyì ＝‘风谊’ 名 書 情誼と道義．<时人传其～>当時の人たちはその情誼と道義を(りっぱなものとして)伝えた；（《宋史・趙君錫傳》）．

[风猷] fēngyóu 名 書 学問と風格．風格と道徳．

[风有风头] fēng yǒu fēngtóu 諺（‘雨有雨头’と続き）風には風のもとがあり、雨には雨のもとがある．喩 物が発生するときには必ずそのもととなるものがある．＝‘水从源流，树从根生’

[风鱼] fēngyú 名 干し魚；陰干しにした塩魚．

[风雨] fēngyǔ 名 ① 風雨．風と雨．[～表] 気 気圧計．[～不漏] 成 話が緻密で、手ぬかりのない形容．例 <老伯母一番话～>おばさんの話は緻密で手ぬかりがない．[～不透] 成 1)（包囲して）アリのはい出るすきもない．例 <把他们围了个～>彼らを水ももらさぬほどに取り囲んだ．例 <男男女女挤的～热汗齐流>男や女で風も雨も通るすきまもないほどたかっていて、熱い汗がいっぱい流れる．例 <正值宝钗等下车，众婆娘媳妇正围随的～，…>ちょうど宝釵たちが車を降り、大勢の老女や妻女たちがびっしりと取り囲んで従っているところへ、…；（《紅樓夢・29》）．2) 秘密やうわさがもれないたとえ．例 <你连我瞒了个～>あなたは私まで完全に隠しおおした；（《兒女・19》）．[～操场]雨天体操場．[～灯]防風手さげランプ；ガラス窓がついている．＝‘风灯’ [～对床] 成 兄弟が出合って家の

ことや、世間話をするこころよさ；（韋應物《暗弟》詩）.〔～交加〕〔成〕風と雨が一度にくること.〔～飄摇〕〔成〕1）風雨の中で揺れ動く. 例〈～中的孤岛〉風雨で揺れ動いている中の孤島. 2）(時局が)動揺し安定を欠いているさま；（《詩經·豳風·鴟鴞》）. 例〈这种～的时候,别人躲还躲不及呢〉このように時勢のよくない時、ほかの人は身を隠そうにも隠せはしないよ.〔～凄凄〕〔成〕風や雨で物寂しいさま；また戦乱のたとえ；（《詩經·鄭風·風雨》）.〔～同舟〕〔成〕風雨の中、船に乗り合わせる. 転 苦難を共にする；（《孫子·九地》）.〔～无阻〕〔成〕晴雨にかかわらず決行. 例〈拟定日期,～〉日を決めて、風雨にかかわりなしにしましょう；（《紅樓夢·37》）.〔～衣〕ウェザー·オール·コート. レインコート. ② 艱難辛苦や厳しい試練のたとえ.(書)〔～如晦〕〔成〕1）緊急事態にであっても落ち着いて策を考え処置する. 2）風が吹き、雨が降り、空は暗く夜のようである；暗黒の時代のたとえ；（《詩經·鄭風·風雨》）.〔～如磐〕1）風雨がいわおのようである；風雨が続き、暗くて重苦しいさま. 2）暗黒の社会や艱難辛苦·酷しい試練のたとえ. 例〈在～的旧社会,这里经常发生灾荒〉暗黒の旧社会では、ここはしょっちゅう飢饉が起こっていた. 例〈那～的解放战争的岁月〉あの苦難に満ちた解放戦争の歳月.〔经～,见世面〕〔成〕世の風雨にさらされ世間を知る.

〔风语〕fēngyǔ〔名〕うわさ. 風聞.

〔风浴〕fēngyù〔名〕〔体〕空気を体に吹きつけて、風に対する適応能力を高める訓練.

〔风域〕fēngyù〔名〕強風が海面に吹いて風浪を起こす区域.

〔风源〕fēngyuán〔名〕風の源. 転（多く悪）風潮·気風の源.〈要纠正不正之风,就要找到～〉悪い風潮を正そうと思ったら、その元凶を見つけなければならない.

〔风月〕fēngyuè〔名〕① 風と月；広く景色. すばらしい景色.〈～清幽〉景色が清らかで幽雅である.〔～无边〕〔成〕景色のすばらしいこと. ② 洒脱·風雅なこと. ③ 男女間の情事. 男女の情をいう.〈他如今大了,渐知～,…〉今では大きくなって、ようやく男女の事もわかり、…；（《紅樓夢·15》）.〈年少争夸～,场中波浪偏多〉年若くして色事三昧、廓通いはやむことがない；（《醒世·3》）.〈潘金莲嫌夫卖～〉潘金蓮が夫を嫌って、浮気をする；（《金瓶梅·1》）.〈你试看～救风尘〉恋愛によって妓女を救うをごらんあれ；（《元曲·救風塵·3》）.〔～笔墨〕男女の恋愛をテーマとして書かれた文学作品；（《紅樓夢·1》）.〔～场〕色恋の場；多く妓楼. 例〈弟兄两个本是～中耍惯的〉兄弟二人はもともと色街で遊びなれていました；（《紅樓夢·65》）. 例〈陈大郎是走过～的人〉陳大郎は場数をふんだ男である；（《古今·1》）.〔～馆〕〔旧〕妓楼. ＝'风月场'〔～机关〕〔旧〕男女の情の機微. 廓遊びのこつ. 例〈这首词名为《西江月》,是～中最要之论〉この詞は《西江月》という曲調の詞で、廓遊びの極意を説いたものである；（《醒世·3》）.〔～门庭〕妓楼. ＝'风月场'〔～鸣珂〕〔旧〕妓楼の集まっている地帯. 花柳のちまた；'鸣珂'は'鸣珂里'. 唐代の張嘉貞と張嘉佑はともに大官となり、二人の住宅にはいつも車馬が門外にあふれにぎやかだったので、当時の人々はこの地域を'鸣珂里'と呼んだ；（《元曲·魯齋郎·4》）.〔～窝〕〔旧〕妓楼. ＝'风月场'〔～债〕〔旧〕男女の恋情. ＝'风情月债'〔～难偿〕男女は婚姻や恋愛が思うにまかせず、苦しみという代償を払わねばならない. 例〈可怜～〉哀れむべし風月の債は償い難し；（《紅樓夢·5》）.〔～子弟〕恋にうつつをぬかす若者；また、廓通いの客をいう. 例〈误认他作了～,正要与他相交,根没有个引进〉彼のことを恋にうつつをぬかす手合いと誤解し、彼と近づきになろうと思いましたが、残念ながら手引きしてくれる者がおりません；（《紅樓夢·47》）.

〔风云〕fēngyún〔名〕揺れ動く有利な情勢. 風雲. 好機.〈我若一朝际会～,定要扶持善类〉私はもしひとたび風雲に際会すれば、必ずや善人を助けるつもりだ；（《古今·32》）.〔～变幻〕〔～变色〕〔成〕1）変化めまぐるしい. 例〈尽国际～,…〉世界情勢がいかにめまぐるしく変化しても、…. 例〈他们俩的命运就在～中紧紧地联结起来了〉彼ら二人の運命はまさに複雑な情況の中でしっかりと結びついた. 2）権勢の大きいこと.〔～叱咤〕〔成〕一声どなって風雲を起こす. 転 威風堂々たること；（《桃花扇》）.〔～会〕絶好の機会. 例〈乍我～,正俟今夕游〉私は絶好の機会にたたずんで、今夕の周遊を待っているところだ；（《幽明錄》）.〔～际会〕良い機会に出会うこと；（《張協狀元》）.〔～开阖〕〔成〕風や雲の変化. 転 局面の変化の早いことをいう；（蘇轍《黃州快哉亭記》）.〔～突变〕情勢が急変すること.〔～人物〕風雲児. 大人物. 際立った人物.（言論·行動の）影響の大きな人物. 名の知れわたった人. 群を抜き人の注意をひきやすい人.〔～万变〕情勢の変化がめまぐるしい. 例〈这是个～的夏天〉それは風雲急を告げる夏のことだった.〔～兴会〕風雲のように変化の激しいこと. 風雲のように気概が壮大である.〔～一时〕ある時期名声が大きくて人の注目を引く. 例〈我在毕业生成了～的人物,分配到了理想的岗位——文化局的美术创作组〉私は卒業生の中で注目の人となり、理想の職場——文化局の美術創作組に配置された.〔～月露〕〔成〕言葉を並べただけで内容のない詩文；（《隋書·李諤傳》）.〈就是好了,也不过是～,与一生的正事毫无关涉〉たとえ（詩詞が）うまくなっても、花鳥風月のたぐいにすぎず、一生の正道（仕官）とはまったく関係がありません；（《紅樓夢·81》）.〔国际～〕動揺する国際情勢.

〔风云儿〕fēngyún'ér〔名〕風雲児；日語.

〔风云气候〕fēng yún qì hòu〔成〕迷信を信じる人が死者の埋葬地を選ぶときに見る山水のようす. ＝'风水'；（《古今·15》）.

〔风韵〕fēngyùn〔名〕〔書〕優美な風情. 幽雅な姿態；多く女性の. ＝'丰韵'〈它的～奇而秀,它的气魄雄而长,…〉その風格は奇にして秀、その気魄は雄にして長、….〈虽江梅之映雪,不足比其～〉江梅が雪に映えたとしても、この優美な姿とは比べものにならない；（《警世·10》）.〔～犹存〕〔成〕色香がなお残っている. 昔の容色がまだおとろえていない.

〔风灾〕fēngzāi〔名〕① 風害. ②〔気〕風災. 風難.

〔风枣〕fēngzǎo〔名〕干しナツメ.

〔风奓〕fēngzhā〔方〕＝'风势〔形〕'；〔河南〕.

〔风闸〕fēngzhá〔名〕〔機〕エア·ブレーキ. 空気ブレーキ. 空気制動機.

〔风僝〕fēngzhàn〔名〕〔書〕厳しい世間の苦労. 艱難辛苦.

〔风张风势〕fēng zhāng fēng shì〔成〕言行に慎みがない. ふしだらである. 気の狂ったようなさま.〈你这个和尚,～,说谎调皮,没些至诚的〉おまえという坊主は、ふしだらで、うそつきで小ずるく、いささかのまじめさもない；（《元曲·度柳翠·楔子》）.

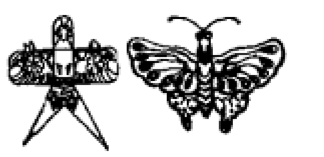
〔风障〕fēngzhàng〔名〕①〔農〕風よけ.〈夹～〉（農作物の間に）風よけを作る. ② 防風林.

〔风折〕fēngzhé〔名〕〔気〕風折；樹木が風のために折れる現象.

〔风针〕fēngzhēn〔名〕風見.

〔风疹〕fēngzhěn〔名〕〔医〕風疹. 三日はしか.〔～块〕1）じんましん. ＝'荨麻疹' 2）〔方〕できものの手術あと.

〔风筝〕fēngzheng〔名〕① 凧.〈放～〉凧を揚げる.〈～放得高,跌下来一团糟〉〔諺〕凧は高くあげると落ちたときにめちゃくちゃになる. 転 調子が良ければ良いほど、いったんつまずいたときの反動もひどく損害も大きい.〔～琴〕凧のうなり. ②〔昆〕クワガタムシ. ③ 気象観測用の凧.



风筝

〔风致〕fēngzhì〔書〕〔名〕①（好ましい）容貌や挙止. すばらしい姿勢.〈飘飘艳艳,何等～〉飄々としてあでやか、なんと美しく優雅な姿か；（《紅樓夢·100》）. ② 風味. 味わい. 趣. ユーモア.〈长叶飘拂,花朵下垂成一长串,～楚楚〉長い葉は風に揺れ、花は長く垂れ下がり、その姿は楚々として美しい.〈自有他的～〉それなりの趣がある；（《魯·吶·社》）.〔～林〕環境美化のために植林した林.

〔风栉雨沐〕fēng zhì yǔ mù〔成〕風にくしけずり雨にかみあらう；外にあって奔走するさま；（《元史·禮樂志》）.

〔风中之烛〕fēng zhōng zhī zhú ＝'风中残烛'，'风中烛'，'风烛残年'〔成〕風前のともしび；一生の短く慌ただしいさま. 老いさき短い人をも例える. 余命いくばくもない. ↔'年少力强'〈人到晚年,就如～草上霜,不久去世了〉人は晩年になると、風前のともしび、草におりた霜のように、間もなくこの世を去ることになる.〈我两口儿年纪老了,真是～〉私たち二人は年老いてしまって、まさに風前のともしびといったところなのだ；（《初拍·33》）.

〔风肿〕fēngzhǒng〔名〕〔中医〕汗が出て風に会うと、風水の邪が皮膚にとどまり、それがために皮膚がはれあがる病のことをいう.

〔风烛〕fēngzhú〔名〕〔書〕命が旦夕に迫っているたとえ. いくばくもない余命.〔～残年〕〔～残生〕〔～草霜〕〔成〕余命いくばくもなし. 棺おけに片足をつっこむ. 風口にろうそく.

〔风姿〕fēngzī ＝'丰姿'〈～秀逸〉容貌が優れている.〈她年纪五十岁,年青时节应当是美人,所以到老来还可以从余剩～想见一二〉彼女は年は50歳だが、若いころは美人だったにちがいない、年老いてもその美貌の名残りから、まだいささか見当がつく.

〔风渍书〕fēngzìshū〔名〕長い間積み置かれて風でいたんだ書籍.

〔风子〕fēngzi〔旧〕＝'疯子'〈几日前,有个～,立在门前唱喏〉何日か前に、あるおかしな人が門の前に立ってあいさつをしておりました；（《警世·28》）.

〔风阻〕fēngzǔ〔名〕〔運〕ウインディジ.

〔风钻子〕fēngzuānzi〔名〕〔昆〕ナシミハバチ.

〔风钻〕fēngzuàn〔名〕〔機〕① 空気削岩機. ② 金属に穴をあけるドリル. 空気ドリル. 空気さん孔機. エア·ドリル. 空気ぎり.

〔风嘴〕fēngzuǐ〔名〕〔機〕送風ノズル.

〔封〕

fēng ①〔動〕封じる.〈～侯〉諸侯に封じる.〈樊哙所～食邑之处〉樊噲が封ぜられた知行所；（《醒世·6》）.〈开元十三年,笼鸡三百,从～东岳〉開元13年、ニワトリ3百羽を籠に入れて、東岳（泰山）での封禅（の儀式）に付き従った；（《老父》）. ②〔動〕封じる. 閉ざす.〈～瓶口〉びんの口を密封する.〈～河〉川の水面が結氷する.〈另取三两零银～了,…〉別に3'两'の粒銀を取り包んで、…；（《初拍·1》）. ③（～儿·子）〔名〕封をした紙包みまたは紙袋.〈赏～〉心付け. 祝儀.〈信～〉封筒.〈一边将～拆开,…〉一方では封を開いて、…；（《醒世·60》）. ④〔量〕手紙など封をしたものを数える.〈一～信〉手紙一通.〈我卖掉五～云片糕,两个蛋糕,就是这点儿生意！〉私は5包みの'云片糕'（落雁のような菓子）と二つの'蛋糕'

カステラのような菓子)を売りつくしたが、ただこれっぽっちの商売さ．〈写成一～家书〉家への手紙を書いた；(《清平·簡貼》)．⑤〔動〕帝王が物品を臣下に賜る．〈～一口剑在此，教先杀他妹，后斩刘备〉ここに一本の剣を賜ったのは、まず夫人を切ってから劉備を切れとのことなのだ；(《三國·55》)．⑥〔動〕(穴を掘って埋めて)土を盛りあげる．⑦〔名〕姓．

【封拜】fēngbài〔動〕官に任ずる．爵位·地位を授ける．

【封包】fēngbāo〔名〕㊄賞与．ボーナス；㊅．

【封闭】fēngbì〔動〕①密封する．封印する．〈用火漆～瓶口〉封臘でびんの口を密封する．〈他把过去的坟墓又深深地～了〉彼は過去の墓をまた深々と密封した．〈从紧紧～着的花轿里还透出来蕙的凄惨的啼哭声〉堅く閉ざされた花嫁籠からなおも蕙の悲痛な泣き声がもれ出ていた．〔～空气〕㊤封鎖空気．〔～疗法〕㊩病変部に局所麻酔を施し、大脳皮質への悪性刺激を絶ち治療する方法．胃潰瘍·リューマチ·神経痛などに施す．〔～水〕封鎖水．②封鎖する．ロックアウトする．閉鎖する．〈～反动报馆〉反動的な新聞社を閉鎖する．〈～港口〉港を封鎖する．〈～民校〉民校(農民に文字や基本的な普通科目を教える学校)を閉鎖する．〈闲时～了门〉用のない時には門を閉ざした；(《醒世·13》)．〔～阶级〕閉鎖社会．③差し押さえる．〔名〕㊥閉鎖．ブロッキング．〔～焊〕シール溶接．漏止め溶接．〔～剂〕〔基团～剂〕ブロッキング剤．〔～型〕閉鎖型．

【封闭折线】fēngbì zhéxiàn〔連〕㊬折れ線．

【封边】fēngbiān〔名〕端封．エッジ·シール．

【封船】fēng, chuán〔動〕民船を徴発する．〈特地封了十几号大江船〉特に十数隻の大きな河船を徴発した；(《官場·48》)．

【封存】fēngcún〔動〕封をしてしまっておく．封緘保存する．〈～复样〉控え見本を封緘のうえ保存する．

【封带】fēngdài〔名〕帯封．

【封刀】fēngdāo〔名〕㊔太刀．〈藏隐～斩一门！〉太刀を懐に隠し、一党をたたき切れ；(《變文·捉季布》)．

【封刀挂剑】fēng dāo guà jiàn〔成〕刀をしまい、剣を置く．㊗スポーツ選手が引退することをいう；新しい成語．〈队长张容芳将要～〉キャプテンの張容芳は引退間近である．

【封底】fēngdǐ〔名〕㊞(雑誌などの)裏表紙．裏表．＝'封四'↔'封面'〔～衬页〕裏見返し．〔～里〕〔～里页〕裏表紙の裏．＝'封面里'，'封面里页'

【封地】fēngdì〔名〕領地．封土．知行地．

【封典】fēngdiǎn〔名〕恩典；爵位称号などを与えて賞した栄典で晋·宋代に始まる．清代では諸臣に功があって封ぜられるとき、本人以外にも曾祖父母、祖父母、父母および妻にも授けられた．このうち在世中には'封'といい、逝去しているものには'贈'といった．〈上次广西赈捐请奖案内已经替老人家请了二品～〉この前、広西の救済募金のときは、老母のために二品の封典をお願いいたしました；(《官場·34》)．

【封顶】fēngdǐng〔動〕植物の頂点の芽を摘んで、生長を止める．(家屋に)屋根をかける．(窯·炉などの)頂上を閉じる．㊗ある数量の上限を限る．賞金などの制限をする．〈奖金不～〉報奨金は上限を決めない．〈上不～，下不保底〉上限も下限も設けない．

【封冻】fēngdòng〔動〕①凍り閉ざされる．結氷する；川や湖などの表面が完全に凍結すること．〈河～了〉川が結氷した．〈港口～〉港湾が結氷する．↔'开冻' ②地面が凍りつく．

【封渡】fēngdù〔動〕渡しを禁じる．

【封二】fēng'èr〔名〕㊞表紙の裏側のページ．見返し．

【封发】fēngfā〔動〕封をして送る．

【封封儿】fēngfēngr〔名〕㊄赤い紙で包んだ銭·物．祝儀．祝い金；㊃四川．

【封缝机】fēngfèngjī〔名〕㊥シーマー．

【封付】fēngfù〔動〕㊥封をして人に渡す．

【封港】fēng, gǎng〔動〕①港を封鎖する．②(fēnggǎng)(沈没船や工事·結氷などのために)港湾の入り口や航海水域が通行停止になる．

【封诰】fēnggào〔名〕㊥皇帝が臣下の者に爵位や称号を与えるという任命·辞令．〈虽不图你的～，将来你成了人，老太太也看着乐一天，也不枉了老人家的苦心〉あなたのおかげで'封诰'にあずかろうというつもりはないにしても、将来あなたがひとかどの人間になったら、大奥様も見て喜ばれることでしょうし、それでこそ長年の苦労が報われるというものです；(《紅樓夢·98》)．

【封公拜相】fēng gōng bài xiàng〔成〕公侯に封ぜられ宰相に任命される．㊗ひろく高位高官となることを指す．〈过年再中了进士，将来要～，…〉年が明けてさらに進士に及第すれば、やがては政府の高官となって、…；(《兒女·35》)．

【封估】fēnggū〔動〕㊔役所で差し押さえ、封印して動かすことを禁止する．〈家计並许多房产都～了〉家財ならびに多くの家屋敷もすっかり差し押さえられてしまった；(《京本·13》)．

【封固】fēnggù〔動〕㊔①(手紙などを)固く封ずる．〈包公见～甚严，便叫：打开我看〉包公はしっかり密封されているのを見て、あけて見せろと言った；(《三俠·27》)．②(門を)固く閉ざす．厳重に幽閉する．③ひとつにまとめる．〈一股脑～，…〉全部あわせると、…；(《咀華·續》)．

【封锢】fēnggù ㊔＝'封固②'〈命宝钗等只管在园中居住，不可禁约～〉宝釵たちに自由に園内に住まわせ、立ち入りを禁じ門を固く閉ざしてはならない；(《紅樓夢·23》)．

【封关】fēngguān〔名〕①税関の休暇．②各種商店·銀行などの休暇．

【封官(儿)】fēng, guān(r)〔動〕㊔ある官位に任命する．官に任じられる．〔～许愿〕〔成〕官に封じたり願いをかなえてやったりすること．㊗名利で人をつり自派にひきつける．〔名〕(fēngguān)㊞進級．昇進．昇級．

【封裹】fēngguǒ〔動〕封じて包む．

【封焊机】fēnghànjī〔名〕㊥シーリング·マシン．

【封行】fēngháng〔動〕㊩隣り合ううねの作物の葉や枝が繁茂して、互に交錯し、うねや溝を覆い隠す．＝'封垄'

【封号】fēnghào〔名〕爵位．称号．

【封河】fēng hé〔連〕☞〔字解〕②；北方において、冬季、港に氷がはって船舶の進入を停止する．

【封侯】fēnghóu〔動〕㊔侯に封じられる．〈客帐梦～〉仮住居のとばりの中で侯に封じられることを夢みている；(李賀《崇義里滯雨》詩)．〔～拜爵〕侯に封ぜられ爵位を賜る；(《古今·40》)．

【封狐】fēnghú〔名〕大きなキツネ．〈山中出現了一只～〉山の中に大きなキツネが一頭現れた．

【封换】fēnghuàn〔動〕諸侯に封じる．〔名〕封じられた諸侯．

【封火】fēng huǒ〔連〕(炉のふたを閉じたり灰をかぶせたりして)火をいける、火を消す．〔～墙〕㊄大邸宅の高い塀．

【封记】fēngjì ㊔〔動〕封印する．〈将纸笔来写个封皮～了〉紙と筆をとって封じ紙を書き、封印した；(《二拍·21》)．〈把先前文若虚～的十桶五匣都发来了〉先程文若虚が封印した10個のおけと5個の箱をすべて運んできた；(《初拍·1》)．〔名〕封印．〈仓廒内自有官司～〉倉庫の中のものは役人の封印がある；(《水滸·10》)．

【封寄】fēngjì〔動〕封をして送付する．〈这件已经～了〉郵便物はもう封をして発送しました．

【封家十八姨】Fēng jiā shíbā yí ＝'封家姨'〔連〕㊔神話中の風をつかさどる女神；'封'は'风'と同音．＝'风姨'〈～，数日云欲来相看，不见其至〉'封家十八姨'が数日前に会いに来たいとおっしゃっていたのに、まだ来られません；(《醒世·4》)．

【封缄】fēngjiān〔名〕シール．〈一条～〉一つのシール．〔～器〕シール器；手紙を封じる機器．〔～印刷机〕㊞シール印刷機．

【封建】fēngjiàn〔名〕①封建；日語．〔～把头〕ボス．親方．〔～剥削〕封建搾取．〔～残余〕封建時代の残存物·かす．〔～道德〕封建的道徳．〔～等级制度〕封建階級制度．カースト制度．〔～地主〕封建地主．〔～地租〕封建地租．〔～割据〕1)封建割拠．2)封建封地．〔～婚姻〕封建的な婚姻．〔～家长式〕封建家長制式(の)．〔～阶级〕封建搾取階級．〔～经济〕封建的経済．〔～礼教〕封建的礼教．〔～农奴制度〕封建農奴制度．〔～奴役〕封建奴隷．〔～社会〕封建社会．〔～时代〕封建時代．〔～思想〕封建思想．㊪〈我这'国辅'的名儿，就有～的臭味〉私の'国輔'という名には封建思想のにおいがする．〔～所有制〕封建所有制．〔～特权〕封建的特権．〔～统治〕封建支配．〔～文化〕封建的文化．〔～遗迹〕封建的遺物．〔～余孽〕封建遺臣．封建残滓．封建的不良分子や悪勢力．〔～政治〕封建的政治．〔～制度〕封建制度．〔～主〕領主．〔一所有制〕封建領主の所有制．〔～主义〕封建主義．封建制．㊪〈借反～之名来反社会主义〉封建制への反対に名を借りて社会主義に反対する．②封建制．〔形〕封建的である．〈～衙门式的管理方法〉封建的お役所風の管理方法．〈他太～了！〉彼は封建的すぎる．〈头脑很～〉頭が封建的である．

【封疆】fēngjiāng〔名〕㊥①境界．②国境を守る将官．③国境の近いところ．〈大司马方外固～，内镇社稷〉大司馬は外域では国境を固め、国内では社稷を安んじる；(《郭子》)．〔～臣〕国境の守備についた臣下．㊪〈君心遂忘～〉天子はついに国境の守備についた臣下のことも忘れてしまった；(白居易《華原磬》詩)．④一地域を統治する将軍；明清時代に総督や巡撫を指した．〈～重任〉同上の重任．〔～开府〕㊔(清朝で)督撫が府の官庁を創設すること．

【封禁】fēngjìn〔動〕①封鎖する．立ち入りを禁じる．〈～府库〉'府库'〔文書·貨財·器物などを入れる倉〕を封鎖する．〈凶案现场已经～〉殺人事件の現場はすでに立ち入り禁止にした．②禁止する．〈外面就流传着官厅要～周报的谣言〉外では官庁が週報(の出版)を禁止するというデマが伝わった．〔名〕①封鎖．②禁止．〈遭～〉禁止される．

【封境】fēngjìng〔名〕㊥境界．領地．〈南柯虽～不遥，晨昏有间〉南柯郡はそう遠くない領地ですが、朝晩親しく会って親に孝行するというわけにはまいりません；(《南柯》)．

【封就】fēngjiù〔動〕㊥きちんと封をする．

【封爵】fēng, jué〔動〕①授爵する．②高位·顕職を授ける；否定的に用いる．〈不当受魏帝～〉魏帝の封爵を受けることなどありません；(《三國·82》)．

【封君】fēngjūn〔名〕㊥①知行地を得ている貴族．〈富比～〉大名のように裕福である．②子孫が栄達したおかげで、土地や爵位を与えられた人を指す；また、高位高官の人の父母に対する尊敬．〈老太太、太太罢了，原是老～〉大奥様や奥様方なら話は別、もともと封号をお受けになった方々ですから；(《紅樓夢·45》)．

[封口] fēngkǒu [名] ① 機 シール. [～焊珠]シーリング・ビード. [～机]シーマー. [～胶]シーリング・コンパウンド. ② 化 シール. 封印.

[封口(ㄦ)] fēng kǒu(r) [連] ① 封印する. <这封信还没～>この手紙はまだ封をしてない. [～信]封印した手紙. [～信件]封印書簡. 封緘書信. ②(傷口を)ふさぐ. (びんの口などを)密封する. <伤已经～了>傷はもうふさがった. [～药]癒創薬. ③ 断定する. 断言する. ④ 方 口を閉じてものを言わない; [東北]. <他已经～ㄦ了, 再问也就是那些啦>彼はもう口を閉じてしまったから、これ以上たずねても返事は同じですよ.

[封蜡] fēnglà [名] 封蠟. ＝'火漆'

[封里] fēnglǐ [名] ①＝'封二' ②＝'封三'

[封粮纳草] fēngliáng nàcǎo [連] 封建時代、役所に対して土地税(銀貨と軍事用の糧食と飼い葉)を納めた.

[封灵] fēng, líng [動] 棺のふたを閉じる.

[封垄] fēnglǒng ＝'封行 fēngháng'

[封炉] fēnglú [名] 泥で口をふさいだ炉. [動](fēng, lú) 炉の口をふさぐ.

[封门] fēng, mén [動] ① 戸口に封印をする. ② 家を差し押さえる. ③ 断言する; 言ったことを決して変えない. ＝'封口' ④ 方 (年長者が死んだ家で)門の'对联'や門神の画像に白い紙をはる. [名] ①＝'封注' ② 白 表門; 北方で風を防ぐために家屋の門の外側に作った門. ＝'风门' <这妇人连忙把～一开, 西门庆钻入里面>この女が急いで表門を開けると、西門慶は中にもぐりこんだ; («金瓶梅・77»).

[封面] fēngmiàn [名] ①(書簡・刊行物などの)表表紙, 上表紙, 表紙. [～(ㄦ)女郎]演芸雑誌の表紙写真の女性. [～用纸] 印 表紙用紙. ② 和とじ本の表紙の内側の一ページ; 書名・刻印者を記す. とびら. ③ 洋装本のとびら.

[封牧] fēngmù [名] 宗 キリスト教会で教士任命の祝典.

[封墓] fēngmù [動] 墓に土を高く盛り上げ、死者に対する恩義と尊敬の意を表す.

[封泥] fēngní [名] 封泥; 封印に用いる粘土. ＝'泥封'

[封牛] fēngniú [名] 動 コブウシ.

[封皮] fēngpí [名] 方 ① 封じ紙. 帯封. 封印の用紙. ＝'封条'; 閩, 又白. <～上题一绝>封をした面には一つの絶句を書きました; («警世・34»). <写三十二条～, 打叉封了, 更不开动>32の封印を書いて十字にはり、あかないようにした; («古今・1»). <贴着十数道～>十数枚の封印用の紙がはってある; («水滸・1»). ② 表紙. ＝'封面'; 閩. ③ 包装紙; 閩. <那是一片花花绿绿的纸烟～>それは色とりどりの巻きたばこの包装紙であった. ④ 封筒. ＝'信封' ⑤ 封筒の紙. [～逆封]封筒の紙が逆に封してある; 手紙を封するときは右で左を押さえるのが'顺'で、左から右を押さえるのは'逆'である. 吉事には'顺封', 凶事には'逆封'を用いた. 例 <宋江接来看时, ～着, 又没平安二字>宋江が受け取って見ると、逆封であり、しかも平安の二字がない; («水滸・35»).

[封皮子] fēngpízi [名] 方 表紙. ＝'封面①'; [東北]. <～可怪好看的>表紙がとてもきれいだ.

[封妻荫子] fēng qī yìn zǐ [成] ① 旧時、功臣の妻が称号を授けられ、子孫が官職を世襲すること. <倘得一官半职, 显亲扬名, ～, 光耀门闾, 乃儿之志也>もし一官半職でも得れば、家名を高からしめ、親類縁者に光栄をもたらす、これすなわち私の志です; («西遊・附»). ② 旧時、高位高官の身分を指した. <博个～, 也与祖宗争口气>高位高官となり、先祖の名をあげましょう; («水滸・12»).

[封签] fēngqiān 白 [動] 封して署名する. [名] 封して署名した書翰.

[封ㄦ] fēngr [名] 白 ①(手紙など)封をしたもの. ② 主人が奴僕に与える金包み. ご祝儀. 賞与金; 赤色の封筒に入れた. <用上等～赏他>手厚いご祝儀を彼にとらせなさい; («紅樓夢・56»).

[封入] fēngrù [動] 封入する.

[封塞] fēngsāi [名] 欄 ブロッキング.

[封三] fēngsān [名] 印 裏見返し; 裏表紙の内側のページ.

[封杀] fēngshā [名] 体 封殺. フォース・アウト; 野球.

[封山] fēng shān [連] 山止めにする. [～区]禁伐・禁猟の山の特別保護区域. 保安林の山岳地域. [～育林] 林 1)伐木・放牧などを一定期間禁じ、森林を造成する. 2)閉鎖林. [大雪～]大雪で山に入れない.

[封禅] fēngshàn 書 [動] 昔、泰山で帝王が天地を祭ることをいう. [名] 同上の儀式.

[封赏] fēngshǎng [動] 褒賞を与える.

[封上] fēngshàng [動] きちんと封をする. <信已经～了>手紙はすでに封をした.

[封神] fēng, shén [動] 神に封じる. 神の列に加える. 神としてあがめる. 神格化する.

[封豕长蛇] fēng shǐ cháng shé [成] 貪欲で横暴・残忍な人のたとえ; («左傳・定公4年»).

[封事] fēngshì [名] 書 密封した上奏文.

[封守] fēngshǒu [動] 防御する.

[封书] fēngshū [名] 手紙.

[封署] fēngshǔ [動] 書 封印する. <出则以浴斛覆营于床, 周回～>外出するときはふろおけを寝台の上にいる営にかぶせて、周囲に封印をしておくのであった; («小玉»).

[封树] fēngshù [名] 昔の'士'階級以上の人の葬礼; 土を盛って土墳を作り、樹木を植える.

[封死] fēngsǐ 体 [動] フォース・アウトにする. [名] フォース・アウト.

[封四] fēngsì ＝'封底'

[封锁] fēngsuǒ [動] ① 隔離・隠蔽して知らせない. 差し止める. 管制する. (情報を)封じる, 伏せておく. <～消息>情報を封じる. <～新闻>記事を押さえる. 報道管制を敷く. ニュースの発表禁止. <怎么能让一些人把自己制造的东风型内燃机车～起来？>どうして一部の人々に我々が製造した東風型内燃機関車(の存在)を秘密にさせていいものか. ②(交通や出入り口を)封鎖する, 遮断する. 通行止めにする. 出入りを禁止する. <把敌人～在城内>敵を城内に封じこめる. <～边境>辺境を封鎖する. <～关口>要路を封鎖する. <～交通>交通を遮断する. 注 次例のように建造物を閉鎖するという意味で用いることは現代語ではまれ. <～校门, 不让学生出去>校門を封鎖して、学生を出させない. <先到了新房中, 已竟悄悄的～, 只有一个看房子的老头ㄦ>先に新居に行くと、すでにひっそりと閉ざされていて、留守番の老人が一人いるだけでした; («紅樓夢・69»). <遽走下楼, 急令～之>急いで楼を下り、すぐにこの楼を封鎖させた; («太眞・上»). ③ 白 (差し押さえや人に見られないように)封をして錠を下ろす. 封印する. <～甚固, 正不知什么东西在里面>(その箱は)たいへん固く閉じられており、中に何があるかまったくわからない; («警世・32»). <～了家私>財産を差し押さえる; («古今・40»). [名] ① 隔離. 隠蔽. 封鎖. 差し押さえ. 差し止め; [～]; 日語. <对人民代表进行～>人民代表の耳目をふさぐ. [～沟]交通封鎖用の堀; 戦時用. 例 <天黑过～, 摔了一跤>暗くなって封鎖溝を通ってつまずいて転んだ. [～货币] 経 封鎖通貨. ブロック・カレンシー. [～禁运] 経 封鎖と禁輸. [～线](交通の)封鎖線. [～现场]検証のため現場を封鎖し、関係者以外の者の出入りを禁止すること. [～英镑]封鎖ポンド. 証券ポンド. セキュリティー・ポンド. ＝'证券英镑' [经济～]経済封鎖. ② 電 ブロッキング. [～文件]ロック・ファイル.

[封台] fēng, tái [動] 年末、劇場が休演する. 芝居の一座が芝居をやめる.

[封套(ㄦ)] fēngtào(r) [名] ①(文献などを入れる厚手の)大型封筒. <依旧把信装在～里>まえと同じように手紙を封筒の中に入れた. ② 書籍の外箱. ③ 紙製のケース.

[封题] fēngtí [動] 科挙の試験問題を試験当日まで封をしておく.

[封条] fēngtiáo(又) fēngtiao [名] ① 封印の紙. 封じ紙; 表に封鎖の期日を明記し印章を押す. <贴上了～>封印の紙をはった. <报馆的大门上了锁, 人已经在门板上贴了～>新聞社の玄関は封鎖され、もうドアに封印の紙がはられていた. <刻了～>封印用の紙片をはった; («姻緣・1»). <两张～, 交叉封好>2枚の封印の紙は交差してしっかり張られている; («醒世・15»). ② 器物のすきまをうめる紙.

[封帖] fēngtiě [名] 封筒の類.

[封筒] fēngtǒng [名] ＝'封套(ㄦ)①' <他却换了一个～的签子>彼は封筒に貼られている紙の書き付けを取り替えた; («二十年・24»). [～逆封] 早＝'封皮逆封'(☞'封皮⑤')

[封头] fēngtóu [名] 機 鏡板.

[封土] fēngtǔ [名] ① 墓の盛り土. 土まんじゅう. <陵墓的～很高>陵墓の盛り土がとても高い. <忽见一新坟, ～未干>ふと新しい墓が目に入ったが、かぶせた土はまだ乾いていなかった; («警世・2»). ② 書 領地. 封土. 知行地. ＝'封地'

[封妥] fēngtuǒ [動] きちんと封をする.

[封网] fēngwǎng [名] 体 ブロック. ブロッキング; バレーボール. [～得分]ブロック・ポイント.

[封翁] fēngwēng [名] 子孫が高位高官になり、そのおかげで封典をうけた人. ＝'封君' [败子～]不肖の子孫をもつ家長; («十二樓・三與樓»).

[封下] fēngxià [動] ① 書 予言する. ② 方 同意する. 承認する; [東北]. <谁～也不管乎, 没有我的批条, 啥也拿不走！>だれが承認してもかまわないが、私の命令なしでは持っていかれないよ.

[封箱] fēngxiāng ＝'封台' [～戏]旧時、農暦12月23日(公演の最終日)に打ち上げとして行う芝居.

[封信] fēng, xìn [動] 手紙に封をする.

[封檐] fēngyán [名] 建 風切り. [～板] [山墙～板]板止め. [～瓦]風切り瓦. [一垄]風切り. [～压顶]風切り.

[封液] fēngyè [名] 化 封液.

[封一] fēngyī ＝'封面③'

[封姨] fēngyí [名] 白 風の女神.

[封邑] fēngyì [名] 封土; 君主により封じられた領地.

[封印] fēngyìn [動] 封印する. [名] ① 封印. シール. [～断裂] 簡 封印切れ. [～木] 植 フウインボク. ② 化 封印.

[封邮] fēngyóu [名] 外国郵便受付締切り.

[封域] fēngyù [名] 書 境界. 境内の地.

[封园] fēngyuán 〔動〕茶場で茶摘みを停止する．〈从春茶开园、到秋季～、见面的回数多啊〉春の茶摘みが始まってから、秋の茶摘みの停止まで、顔をあわせる回数は多い．
[封赠] fēngzèng 〔動〕恩典を与える；昔、功のあった諸臣のすでに逝去した曾祖父母、祖父母、父母および妻子に対して授けた栄誉．皇帝が土地や爵位を与えること．〈给父母博个～〉親御さんにも天子の恩典を賜りますように；（《兒女·21》）．
[封斋] fēng，zhāi 〔動〕〔宗〕イスラム教徒がイスラム暦の９月に１か月間昼間だけ飲食を断ち斎戒する．＝'把斋'〔～节〕四旬節．
[封章] fēngzhāng 〔名〕封じた文書．封書；上奏文．
[封殖] fēngzhí 〔動〕①㊀財富をかき集める．財を蓄える．②手入れをして育てる；木の回りに土を盛る．
[封志] fēngzhì 〔名〕（貨車などの）封印．
[封注] fēngzhù 〔名〕賭博場での賭ける金の制限額．
[封贮] fēngzhù 〔動〕①貯蔵する．〈～食物〉食物を貯蔵する．②㊀封をして入れておく．
[封住口] fēngzhù kǒu 〔熟〕㊉口を封じる；〔東北〕．〈一架彩色电视早封住主任的口了，所以咱们主任就睁一只眼闭一只眼啦！〉一台のカラーテレビでとっくに主任の口をふさいでしまったから、主任は見て見ないふりをしているんだ．
[封装] fēngzhuāng 〔動〕（物を）密封して包装する．〈邮寄瓶装酒，应单独～〉瓶入りの酒を郵送するには、単独で密封包装しなければいけない．〔名〕①密封包装．〈塑料～〉ビニールによる密封包装．〈～用品〉密封包装用品．②〔電〕パッケージ．〔～密度〕記録密度．
[封、资、修] fēng、zī、xiū 〔連〕㊀封建主義·資本主義·修正主義．＝'封建主义、资本主义、修正主义'
[封子] fēngzǐ 〔名〕封をした紙包み；旧時、祝いの品や賞金を赤い紙で包み、贈った．ご祝儀·心づけ·おひねりなど．〈每到一家地主的门口玩一玩，都有～〉地主の家の入り口に行ってちょっとやれば、必ず赤い紙で包んだ心づけがある．〔红～〕赤い祝儀袋．
[封奏] fēngzòu 〔名〕密封した上奏文．＝'封章'
[封嘴] fēng，zuǐ 〔動〕①押し黙る．㊀断言する．言ったことを決して変えない．②黙らせる．口を封じる．ものを言えなくする．〈他想封住我的嘴，办不到〉彼は私の口を封じようとしたが、できなかった．

[沨] fēng 水の音．

[沣]（灃） fēng 〔沣水〕（Fēngshuǐ）〔名〕川の名：陝西省．

[苇]（葑） fēng '芜菁'〔カブラ〕の別称．

[崶] fēng 地名用字．〔三崶寺〕（Sānfēngsì）〔名〕地名：河南省．

[葑㊀] fēng ㊀昔、'芜菁'〔カブラ〕を称した．→㊁ fèng

[枫] fēng ㊀カエデ．フウ．

[枫宸] fēngchén 〔名〕㊀朝廷を指す；漢代、宮殿にカエデを植えたことから．
[枫栗] fēnglì 〔名〕㊉クリ．クリの木．＝'栗子'；〔回〕．
[枫茅] fēngmáo 〔名〕㊀レモングラス．コウスイガヤ．
[枫实] fēngshí 〔名〕カエデの木の実
[枫树] fēngshù 〔名〕㊀カエデ．フウ．
[枫香(树)] fēngxiāng(shù) ＝'枫树'
[枫杨] fēngyáng 〔名〕㊀①サワグルミ．シナサワグルミ．②カンポウフウ．カンポウジュ．
[枫叶] fēngyè 〔名〕カエデの葉．

[疯] fēng ①〔形〕精神病である．頭がおかしい．〈这个人～了〉この人は頭が変になってしまった．㊀1)農作物が枝葉ばかり茂って実を結ばない．〈棉花长～了〉ワタが実もつけずに伸びた．2)言動が常軌を逸している．〈～言～语〉たわ言．よまい言．②〔動〕㊉無節制に笑いたわむれ、大声をあげて騒ぐ；〔北京〕、又㊀．〈他们喝酒打闹、足足～了一宿〉彼らは酒を飲み大騒ぎをして、たっぷりひと晩騒いだ．〈～嚷～闹〉がやがやばたばた大騒ぎをする．③〔形〕㊉（子どもが）すれている，こなまいきである；大人に対して礼儀もわきまえず、かってに冗談を言う；〔北京〕．〈那么～，多没作样！〉そんなにすれて、なんと不作法な．〈～丫头说～话〉礼儀知らずの女の子は礼儀知らずな話をする．④〔形〕㊉（女性の言行が）軽はずみである，しまりがない，はすっぱである；〔河南〕．〈你们说我～，我就～个样子给你们看看〉あなたたちが私がはすっぱだと言うなら、私ははすっぱな見本をあなたたちにお目にかけます．⑤（～子）〔名〕気のふれた人．〈你和～的行径有多少不同！〉あなたは気のふれた人同然だ．⑥〔名〕ひきつけ．〈抽了一阵～〉しばらくひきつけを起こした．
[疯八] fēngbā 〔名〕気のふれた人；俗語．
[疯病] fēngbìng 〔名〕精神病．〔～院〕精神病院．
[疯杈] fēngchà ＝'疯枝'
[疯吵] fēngchǎo 〔動〕ふざける．はしゃぐ．
[疯扯扯(的)] fēngchěchě(de) 〔形〕㊉①ぶらぶらしているさま．ほっつき歩いているさま．②狂気じみているさま．＝'疯疯癫癫'
[疯道] fēngdao 〔形〕㊉（女性が）私生活の面で節度がない．身持ちが悪い．ふしだらだ；〔北京〕．〈那女的才～呢〉あの女はそりゃあふしだらですよ．
[疯癫] fēngdiān 〔名〕瘋癲（ふうてん）；精神病の一種．〔形〕気がおかしい．㊀〈及至问时，却是～的，言语并不明白〉尋ねてみると、気がふれているようで、言葉がはっきりしなかった；（《三俠·24》）．〔～识倒〕気が違って意識が倒錯している．〔疯疯癫癫〕1)気が変になったさま．狂気じみている．言動が常軌を逸している．㊄〈张素素～，爱管闲事〉張素素は極端なほどおせっかいやきだ．㊄〈他～唱着就过来啦！〉その彼は気がふれたように歌いながらやってきた．2)ぶらぶらしているさま．ほっつき歩いているさま．3)おてんばで女性らしさを欠いているさま．㊄〈整天在外～的，不会在家呆着吗？〉一日じゅう外であれやこれやと騒いでいるが、うちでおとなしくしていられないのだろうか．
[疯动] fēngdòng 〔動〕必死になって暴れる．ばたばたもがく．〈猪一阵～，我可真急了〉ブタはひとしきり必死になって暴れ、私は本当に焦った．
[疯疯朝世] fēng fēng cháo shì 〔成〕常軌を逸しているさま．不謹慎なさま．
[疯疯猴猴] fēngfēnghóuhóu 〔形〕㊉①子どもがやんちゃで騒ぎたてるさま．②男女がなれ合うさま；×'疯猴'．
[疯疯张张] fēngfengzhāngzhāng 〔形〕㊉＝'疯疯癫癫'（☞'疯癫'）；〔東北〕．〈这几天看你～不像个姑娘样〉この数日、おまえはほっつき歩いて娘らしさがないではないか．
[疯狗] fēnggǒu 〔名〕狂犬．
[疯汉] fēnghàn 〔名〕頭のおかしい人；男性で大人の．
[疯话] fēnghuà 〔名〕①常軌を逸した話．たわ言．よまい言．②㊉礼儀知らずな話．こなまいきな言葉；〔北京〕．
[疯劲儿] fēngjìnr 〔名〕狂気じみたさま．気のふれた状態の程度．〈你看他那～！〉彼のあの気のふれたさまをごらん．
[疯精] fēngjīng 〔名〕㊉気のふれた人．
[疯狂] fēngkuáng 〔形〕気がふれている．気が変になっている．〈～进攻〉狂気じみた進攻．〈～进行破坏〉破壊活動に狂奔する．〈这些时候阴沉着脸不说话的觉慧忽然走到剑云身边，抓住他的一只膀子～地摇着，说了上面的话〉ずっと顔をくもらせ何も言わなかった覚慧が突然剣雲のそばへ寄り、彼の腕をつかみ、狂ったようにゆさぶりながらそう言った．〔～掠夺〕狂ったように略奪する．〔～行为〕狂人じみた行為．〔～状态〕狂乱状態．
[疯了象] fēngle xiàng 〔熟〕㊉何はばかるところがない．かって気ままである．大胆にやたらなことをする；〔北京〕．〈这下子大人不在家了，孩子们可～了〉このところ大人が留守になったので、子どもたちがまったくかって気ままなことをやった．〈～似的闹〉何はばかるところがないように騒ぐ．■'封了相'とも書く．
[疯马] fēngmǎ 〔名〕暴れウマ．狂ったウマ．
[疯魔] fēngmó 〔名〕気が変になった人．㊀狂気じみた人．ものの怪"に取りつかれた人．〈他想当兵，想成了～〉彼は兵隊になりたいという思いのとりこになってしまった．〔形〕狂気じみている．常軌を逸している．物の怪に取りつかれている．＝'疯癫'㊀〈老疯疯魔魔的，栽这些树干啥？〉いつも狂気じみている、これらの樹木を植えて何になるというのか．〔動〕①気が狂う．常軌を逸する．〈平儿～了〉平児は気が狂ったのだわ；（《紅樓夢·21》）．②夢中にならせる．〈乒乓球比赛的消息几乎～了所有的市民〉卓球競技のニュースはほとんどの市民をとりこにした．
[疯跑] fēngpǎo 〔動〕やたらと飛び回る．〈她又到哪儿去～〉彼女はどこを飛び回っているのか．
[疯犬病] fēngquǎnbìng 〔名〕㊀狂犬病．＝'狂犬病'
[疯人] fēngrén 〔名〕精神を病んでいる人．〔～院〕精神病院．
[疯势] fēngshì 〔形〕①勢いが異常に激しい．㊀②自由自在である．㊀③㊀気が狂っているさま．＝'疯世'㊀
[疯瘫] fēngtān 〔名〕中風．半身不随；まひ症状のある病気．＝'风瘫'〔形〕まひしている．（機能が）正常でない．
[疯痰病] fēngtánbìng 〔名〕㊀精神病．〈一半是发了～…〉半ば精神病になって、…；（《老殘二集·5》）．
[疯头疯脑] fēng tóu fēng nǎo 〔成〕夢中になっているさま．常軌を逸しているさま．
[疯(着)心] fēng(zhe)xīn 〔動〕心を迷わせる．夢中になる．とりつかれる．〈姓卢的这家伙并不是故意为难他，而是疯着心想多知道一些事儿〉盧というこの人物は故意に彼を困らせているのではなく，少しでも知りたいと夢中なのである．
[疯秧] fēngyāng 〔名〕間引きする苗．不良苗．
[疯野] fēngyě 〔動〕（女性が）落ち着きがない、腰が落ち着かない、出好きである．
[疯也似的] fēng yě shìde 〔連〕まるで気がふれたようである．〈年轻人高兴的跳着跑走了，老头便～追出去〉若者は喜んで跳びはねながら走って行ってしまい、老人は気がふれたように追いかけた．
[疯医院] fēngyīyuàn 〔名〕㊀精神病院．
[疯长] fēngzhǎng 〔動〕異常生長する．徒長する．〈控制棉株～〉綿花の

株が異常生長するのを抑える.

〔疯枝〕 fēngzhī 〔名〕農 実を結ばないむだ枝.

〔砜〕

fēng 〔名〕化 スルホ基とアルキル基あるいは芳香基との結合有機化合物. 〈二苯～〉ベンゼン・スルフォン酸.

〔砜类〕 fēnglèi 〔名〕化 スルフォン.

〔砜土〕 fēngtǔ 〔名〕アルミナ.

〔峰〕(峯、*夆)

fēng ①峰. 〈山～〉同上. ②形が峰に似たもの. 〈驼～〉ラクダのこぶ. 〔单～骆驼〕動 ヒトコブラクダ. ③〔量〕ラクダを数える. ④〔名〕姓.

〔峰巅〕 fēngdiān 〔名〕峰の頂. 山頂.

〔峰顶〕 fēngdǐng 〔名〕峰の頂. ピーク.

〔峰度〕 fēngdù 〔名〕林 尖度.

〔峰㟧〕 fēng'è 〔名〕書 峰と崖. 〈同会于东, 共成～〉全部東に集まって, 峰や崖を形づくった; (《冥祥記》).

〔峰负载〕 fēngfùzài 〔名〕機 ピーク・ロード.

〔峰化电路〕 fēnghuà diànlù 〔連〕機 ピーキング回路.

〔峰回路转〕 fēng huí lù zhuǎn 〔成〕山勢がうねうねとし, 道が屈折したさま; 形勢に変化が多く, 複雑であること. 〈～, 有亭翼然, 临于泉上者, 醉翁亭也〉峰がうねり, 道がくねった所に, 泉に面して翼のように張り出したあずまやがあるが, それが酔翁亭である; (欧陽修《醉翁亭記》). 注 次例のように文章の変化に例えるのは大げさな感じを与える. 〈谁见了这种～、波澜起伏的宣传手法, 不惊叹佩服呢!〉だれがこんな変化と起伏に富んだ宣伝(文)のテクニックを見て, 驚嘆し敬服しないものがあろうか.

〔峰岠〕 fēngjù ＝'峰距' 〔形〕書 高い山の峰がそそり立つさま. 〈卞望之～, 并一见我而服也〉卞望之が峰がそそり立つように颯爽としたさまは, 一度会っただけで私を心服させた; (《郭子》).

〔峰立〕 fēnglì 〔動〕峰のようにそそり立つ. 〈剑眉～〉まゆがきりりと逆立つ.

〔峰岭〕 fēnglǐng 〔名〕峰.

〔峰峦〕 fēngluán 〔名〕書 連峰. 峰. 連山. 重なりつらなっている山. 〈～起伏〉山並みが起伏する. 〔～重叠〕〔成〕山々が重なりあっている.

〔峰年〕 fēngnián 〔名〕(自然活動の)ピークに達した年. 〈1980年前后是太阳活动的～〉1980年前後は太陽活動のピークであった.

〔峰态〕 fēngtài 〔名〕折れ線グラフの頂点.

〔峰值〕 fēngzhí 〔名〕①機 電 ピーク. ピーク値. 尖頭値. 波高値. 〔～点〕ピーク・ポイント. 〔～电流〕ピーク・カレント. 〔～电能〕ピーク時電力量. 〔～电压〕尖頭電圧. 〔～检波器〕ピーク・デテクター. 〔～漂移〕ピーク・シフト. 〔～输出〕スパイキ出力. 〔～压力〕サージ圧力. 〔～因数〕ピーク・ファクター. ②(電力の)最大消費量.

〔烽〕(*夆)

fēng のろし. のろし火.

〔烽尘〕 fēngchén 〔名〕書 戦乱を指す.

〔烽候〕 fēnghòu 〔名〕烽火台. 敵を偵察する場所.

〔烽火〕 fēnghuǒ 〔名〕①のろし. 〈烧～〉のろしを上げる. 〔～台〕のろし台. 烽火台. ②戦火. 戦争. 〈我们大家在同一的目标之下举起了抗敌的～〉私たちはみな同じ目標のもとで敵に対抗する戦火をあげた. 〔～遍地〕〔～连天〕〔～弥漫〕〔成〕戦火がいたるところに及ぶこと. 例〈郭大娘望着这些年轻人, 似乎又回到～的年代〉郭大娘はこれらの若い人を見ていると, まるで戦火がいたるところに広がっていた時代に戻ったような気がした.

〔烽燧〕 fēngsuì 〔名〕書 のろし. 〈俄闻～四起, 叫噪喧呼〉突然四方にのろしが上がり, わめき叫ぶのが聞こえた; (《靈應》).

〔烽烟〕 fēngyān ＝'烽火①' 〈宦海茫茫, 穷官自缢, ～渺渺, 兵舰先沉〉官界前途の見込みなく, 貧しい官吏は首つり自殺をし, 烽火はてしなく, 軍艦は沈没する; (《二十年・14》).

〔烽焰〕 fēngyàn 〔名〕のろしの火.

〔麸〕(豐)

fēng 煮たあと炒って乾かしたムギ.

〔锋〕(*夆)

fēng ①切っ先. 〈交～〉戦う. 〈冲～〉突撃する. 〈冲一次～试试!〉1回突撃してみよう. 〈针～相对〉針の先と先を合わす; 鋭く対立することのたとえ. 転 1)器物の先端. 〈笔～〉筆鋒. 筆の穂先. 2)先頭に立つ人. 〈先～〉先鋒. 前衛. 〈前～〉先鋒. 前衛. フォワード. 3)鋭さ. 〈词～〉(文章・議論の)鋭気. ②気 前線. 〈～面〉☞〔語彙〕.

〔锋不可当〕 fēng bù kě dāng 〔成〕鋭鋒当たるべからず.

〔锋出〕 fēngchū 〔動〕切っ先が四方から出るように続けて鋭く出る.

〔锋锉〕 fēngcuò 〔名〕機 摺りこみやすり.

〔锋镝〕 fēngdí 〔名〕書 兵器のこと. 戦いを指す; '镝'はやじり. 〈冒～, 负骸骨以归, 竟以身殉〉危険を冒して骸骨を背負って帰ろうとして, ついに身をもって殉じた; (《兒女・39》). 〔～余生〕〔成〕戦火をくぐり抜けて助かった生命. 戦争での生き残り.

〔锋锷〕 fēng'è 〔名〕書 刀剣.

〔锋发韵流〕 fēng fā yùn liú 〔成〕文章の筆先が鋭く, 行文が流暢なこと; (《文心雕龍・體性》).

〔锋钢〕 fēnggāng 〔名〕冶 高速度鋼. ハイ・スピード・スチール. ＝'高速钢'

〔锋快〕 fēngkuài 〔形〕①(刃物が)よく切れる. 鋭利である. 〈这刀～～的〉この刀はきれいに切れる. 〈他把菜刀磨得～～的〉彼は包丁を鋭く研いだ. 〈瞧那刃有多亮, 必是～〉見ろ, あの刀の輝きぐあいを, きっとよく切れるぞ; (《三俠・76》). ②(言論などが)鋭い. 〈～的驳诘〉鋭い詰問.

〔锋棱〕 fēngléng 〔名〕①(物体の)先端と角; 鋭くとがった部分. 〈久经风雨的汉唐雕刻, 虽然失去了～和光泽, 依然显现古朴严肃的神态〉長い間の風雨にさらされた漢・唐代の彫刻は角や光沢を失ってはいるけれども, 依然として素朴かつ古風で, しかも厳粛な趣きがある. ②才気. 鋭気. 〈岁月流逝, ～磨尽〉歳月が流れるように過ぎ去り, 鋭気がすりへり失われた.

〔锋利〕 fēnglì 〔形〕①(刃物が)鋭い. 例〈这把刀很～〉この刀はとても鋭い. 〔～性〕切れ味. ②(言論・文章などが)鋭い. 〈话说得够～尖锐〉話がたいへん鋭く突きささる. 〈他们还用～的话逼他〉彼らはさらに鋭い言葉で彼に迫った. 〔～讽世〕〔成〕世間に対する風刺が痛烈である. 例〈它似既有～的意味, 又有辛辣自嘲的念头〉それは世間に対する痛烈な風刺をもち, また辛辣な自嘲の思いもあるようだった. 〔～尖刻〕話がそのものずばりで痛いところをついている. 〔谈吐～〕言葉が鋭い.

〔锋芒〕 fēngmáng 〔名〕①ほこ先. 切っ先. 〈躲过革命斗争～〉革命闘争の鋭鋒を逃れる. 〈隐蔽感情的～〉感情的なほこ先を隠す. 〈把批判的～直指封建主义〉批判の論鋒を封建主義に向ける. 〈民党分子震于他的美名, 便不好过分露出争权夺利的～了〉民党派は彼の名声に圧倒され, 権利を争うほこ先をあまりはっきり出せなくなってしまった. 〔～所向〕〔成〕闘争はほこ先の向かうところ. ②才気. 鋭気. 〔～逼人〕〔成〕言葉鋭く人に迫る. 例〈～的眼光〉鋭く迫るまなざし. 〔～毕露〕〔成〕鋭気がすべて現れる; おごり高ぶり自分をひけらかすこと. 〔～外露〕〔成〕才気が外に現れる. 例〈当然有些人会觉得他～一点〉当然ある者は彼は才気が外に現れていると思うであろう. 〔形〕白(言葉が)鋭い, 攻撃的である. 〈口角～些〉いささか口が悪い; (《紅樓夢・77》).

〔锋面〕 fēngmiàn 〔名〕気 不連続面. 前線面. 〔～波〕前線性波動. 〔～降水〕前線性降水. 〔～雷暴〕界雷. 〔～气旋〕前線低気圧. 前線性低気圧.

〔锋起〕 fēngqǐ 〔動〕一斉に起こる. 群がり立ち上がる. ＝'蜂起' 〈尝试之说～〉ふまじめな言説が至るところに出る.

〔锋刃〕 fēngrèn 〔名〕(刃物の)刃.

〔锋锐〕 fēngruì 〔形〕①(刀などが)鋭利である. 〈～的鹤嘴锄〉鋭いつるはし. 〈～的匕首〉鋭いあいくち. ②(視線や言論などが)鋭い. 〈～的目光〉鋭いまなざし. 〔名〕攻撃力の鋭さ. 勇往邁進する気勢. 〈挫败敌人的～〉敵の気勢をくじく.

〔锋头〕 fēngtou 〔名〕①ほこ先. 〈虽然重译, 也得竭力保存它的～〉重訳であっても, 原文の筆鋒を極力残さなければならない. ②致命的なところ. 〈碰在～上〉致命的なところにぶつかる. ③最盛期. ピーク. 〈～健〉男ざかり. 女ざかり. 〈让过这股～, 再打回来〉この最も厳しい時期をやりすごしてから, また闘いに戻ってくる. ④でしゃばり. ＝'风头' 〈出～〉でしゃばる.

〔锋线〕 fēngxiàn 〔名〕気 前線.

〔锋消〕 fēngxiāo 〔名〕気 前線の解消. 前線の消滅.

〔锋颖〕 fēngyǐng 〔名〕鋭気. 才気. ＝'锋铓' 〈～显露〉鋭気を余すところなく現す.

〔蜂〕(蠭)

fēng 〔名〕虫 ハチ; '蜜蜂'〔ミツバチ〕, '熊蜂'〔クマバチ〕, '胡蜂'〔キバチ〕, '细腰蜂'〔コシボソバチ〕など種類が多いが, 多くミツバチを指す; 方言では'～子'とも. 〈一只～〉一匹のハチ. 〈养了一窝～〉蜂を一巣飼う. 〈～糖〉はちみつ. 転 群れをなす. 〈～起〉☞〔語彙〕. 〈～拥〉殺到する. 群れをなす.

〔蜂宝花〕 fēngbǎohuā 〔名〕植 セイヨウフウチョウソウ.

〔蜂虿〕 fēngchài 〔名〕ハチの針. 〔～入怀, 随即解衣〕〔諺〕＝'蜂刺入怀, 解衣去赶' (☞'蜂刺'); (《水滸・17》). 〔～有毒〕〔成〕小さいものでも人を害することができることのたとえ.

〔蜂场〕 fēngchǎng 〔名〕養蜂場.

〔蜂巢〕 fēngcháo 〔名〕ハチの巣; 特にミツバチの巣を指す. 〔～胃〕動 反芻動物の胃の第2室. 〔～线圈〕電 ハチの巣コイル.

〔蜂出〕 fēngchū 〔形〕書 ハチの群れが飛び出したように群がり出る; 多く乱雑なさまをいう.

〔蜂刺〕 fēngcì 〔名〕ハチの針. ＝'蜂针' 〔～入怀, 解衣去赶〕〔諺〕ハチが懐に入れば, 服を脱いで追い払う. 転 ふりかかる火の粉は払わなければならない; (《水滸・63》).

〔蜂斗菜〕 fēngdǒucài ＝'蜂头叶' 〔名〕植 フキ; キク科.

〔蜂毒〕 fēngdú 〔名〕ハチの毒; ハタラキバチの毒嚢から分泌される毒. 中国医学では薬用. リューマチ・気管支ぜん息に有効とされる.

〔蜂多出王〕 fēng duō chū wáng 〔諺〕('人多出将'と続き)ハチが多いとその中から王が生まれ, 人が多いとその中から将軍が出る. 転 多くの人の中から英雄が生まれる.

〔蜂房〕 fēngfáng 〔名〕蜂房. ハチの巣. ミツバチの六角形の巣; 産卵や蜜を蓄える一つ一つの巣穴. 〔～菊素〕医 アルベイン. 〔～水涡〕ハチの巣と水の渦巻き; 宮殿の建物が多くて密に並んでいるこ

F

とのたとえ；（杜牧《阿房宮賦》）.［～线圈］電 ハチの巣コイル.

［蜂糕］fēnggāo［名］食 蒸しパンの一種；コムギ粉に砂糖・香料を入れて蒸す. 中はハチの巣のように穴が多くスポンジ状.［～铺］蒸しパン屋.

［蜂勾子］fēnggōuzi［名］ハチの針.

［蜂猴］fēnghóu［名］動 スロー・ロリス.

［蜂花］fēnghuā［名］植 メリッサ.［～醇］化 ミリシル・アルコール.

［蜂皇］fēnghuáng［名］昆 ジョオウバチ.［～浆］［～精］ローヤル・ゼリー；ジョオウバチの分泌する乳状の液.

［蜂黄］fēnghuáng［名］ハチの体についている花粉；昔の婦人の装飾用の色料.

［蜂集］fēngjí ＝'蜂聚'〈上千人～在广场上〉千人に上る人が広場に群がっている.

［蜂胶］fēngjiāo［名］農 蜂膠.

［蜂聚］fēngjù［動］書 群がり集まる. ハチのように集まる.［～蚁集］ハチやアリのように群がり集まる.

［蜂窠］fēngkē［名］ミツバチの巣.

［蜂蜡］fēnglà［名］化 みつろう. ビーズ・ワックス.

［蜂蚂蚁］fēngmǎyi［名］方 カ（蚊）；北京.

［蜂媒蝶使］fēng méi dié shǐ［成］（ハチやチョウが花粉を移してやることから）① 男女間の恋文を渡してやる人；（元・張昱《織綿》詞）. ② 男女を丸め込んで不正な関係をもたせる人；（《元曲・張天師・3》）.

［蜂蜜］fēngmì［名］はちみつ；中国医薬では通便・滋養・鎮咳・解毒薬.

［蜂鸣器］fēngmíngqì［名］ブザー. 挑励器. ＝'蜂响器'

［蜂鸣音］fēngmíngyīn［名］物 うなり音.

［蜂目豺声］fēng mù chái shēng［成］たけだけしいさま. 凶悪な人相のたとえ；（《左傳・文公元年》）.

［蜂鸟］fēngniǎo［名］鳥 ハチドリ.

［蜂农］fēngnóng［名］養蜂農民.

［蜂起］fēngqǐ［動］書 ① ハチのように群れをなして立ちあがる. ② 蜂起する. 起義する.

［蜂球］fēngqiú［名］ハチのかたまり.

［蜂群］fēngqún［名］ハチの群れ.

［蜂乳］fēngrǔ［名］ローヤル・ゼリー. ＝'王浆'

［蜂上来］fēngshanglai［動］群がって（向かって）来る.

［蜂糖］fēngtáng［名］☞ 字解.

［蜂头虫草］fēngtóuchóngcǎo［名］植 ハチヤドリタケ.

［蜂团］fēngtuán ＝'蜂球'［～蝶阵］［成］1）柳絮が乱れ飛ぶたとえ. 2）飛びかうミツバチ・チョウの群れ. 例〈～乱纷纷〉ハチが団をなしチョウが陣をなして乱れ飛ぶ；（《紅樓夢・70》）.

［蜂屯蚁聚］fēng tún yǐ jù［成］（ミツバチやアリが群がるように）多くの人が一か所に集合する；（《宋書・索虜傳》）.〈远近之人蹀践如～〉あちこちから人々がハチやアリが群がるように多数集まった；（《開河》）.

［蜂王］fēngwáng［名］昆 ジョオウバチ.［～浆］［～精］ローヤル・ゼリー.

［蜂窝］fēngwō［名］① ハチの巣. ② ハチの巣のように穴が多いもの. ＝'蜂窝儿'［～杆菌素］医 アルベイン.［～菊］植 センジュギク.［～炉］練炭用の炉. 練炭コンロ.［～煤］（穴のあいている）練炭.［～现象］コンクリート材のネスト現象.［～式］蜂巣式（の）.［～冷却器］化 蜂巣冷却器.［～织炎］［～组织炎］医 蜂窩織炎.［～状］蜂巣状.［～状物］化 ハニカム. ＝'蜂窝'

［蜂屋柿］fēngwūshì［名］植 ハチヤガキ.

［蜂舞］fēngwǔ［名］ハチが仲間に蜜の距離・方向を知らせ、蜜の採取をうながすために空中で行う行為；踊っているように見えるのでいう.

［蜂箱］fēngxiāng［名］ミツバチの巣箱.

［蜂响器］fēngxiǎngqì［名］ブザー.

［蜂衙］fēngyá［名］① ハチが朝晩定時に集まること；役人の官庁への参集に似ているのでこの名を得た. ② ハチの巣.

［蜂腰］fēngyāo［名］① 女性の細い腰.［～削背］女性のすらりとした軽やかな体つきをいう；（《紅樓夢・46》）.［～猿背］＝'蜂腰削背'；（《紅樓夢・49》）. ② 書 3人以上の兄弟の中で真ん中の者が劣っていることのたとえ.〈或问三周孰贤, 人曰：若～矣〉ある時、周の三兄弟のうちでだれが賢者かと問われたら、人はハチの腰のようなものだと答えた；（《南史・周弘直傳》）. ③ 文 '八病'〔詩の八つの禁忌〕の一つ；2字目と5字目が同じ声調のもの. また、句内のすべての文字が濁音であるのに、1字だけが清音であることをいう. ☞'八病'

［蜂音］fēngyīn［名］電 バズ音.［～器］＝'蜂鸣器'

［蜂拥］fēngyōng［動］☞ 字解.〈～而来〉群れをなしてつめかけて来る.〈丁大爷丁二爷送至屋外, 眼看着五位英雄带领着伴当数人, ～去了〉丁大爺、丁二爺は外まで送っていき、5人の英雄が数人の供をつれて、一団となって立ち去るのを見送りました；（《三俠・57》）.〈见众人～起来, 堦下列着许多赃物〉人々がどっとつめかけ、きざはしのもとにたくさんの盗品を並べます；（《古今・36》）.［～而上］ハチの群れのようにひしめきながら来る. ハチの群れのようにいっせいに押し合って進んで行く. 例〈大家～, 睁大眼审视着〉みんなハチの群れのように押しあいへし合いして進み、大きな目を見はってじっくりと見ていた. 例〈于是大家～, 一阵的乱石便把大门打破了〉そこでみんなが殺到し、投げられた石で表門が破られた.［～而至］［成］わっとつめかける. 殺到する. 群れをなしてやってくる. 例〈参观者～〉見物人が殺到する.

［蜂至］fēngzhì［動］書 ＝'蜂拥而至'（☞'蜂拥'）

［蜂准］fēngzhǔn［名］高く隆起した鼻梁.

［蜂子］fēngzi［名］方 昆 ハチ.〈看见～或蝇子停在一个地方, …〉ハチあるいはハエがどこかにとまっているのを見ると、…；（《魯・彷・酒》）.［～螫鹿角］歇 シカの角をハチが刺す. 喩（'不感痛痒'〔痛みやかゆさを感じない〕と続き）痛くもかゆくもない.

［漨］ fēng ＝'烽'〈～燧〉（-suì）＝'烽燧'

［酆］ fēng ①［酆都］（Fēngdū）［名］1）県名；四川省. 今の'丰都'. 2）＝'酆都城'〈这风大不大, 真个是吹拆地狱门前, 刮起～顶上尘〉この風は強いのなんの、まるで地獄の門を壊し、冥土の上にちりを巻き上げるほどである；'前'の字は'尘'と韻を合わせるためにあり、地獄門をいう；（《金瓶梅・71》）.〈他日罪下～〉他日、罪を犯して冥土（地獄）に落とされる；（《水滸・42》）.〈人见时便道是葫芦, 鬼见时便是～狱〉人間が見ればふくべだが、亡者が見れば酆都の地獄である；（《京本・12》）. ②［酆都城］（Fēngdūchéng）［名］冥土. あの世. 黄泉；前漢の王方平、後漢の陰長生がここの平都山で登仙したという.〈与我开了～, 拿出张善友妻李氏来！〉酆都城（地獄）を開いて、張善友の妻の李氏をひったててこい；（《初拍・35》）. ③［名］姓.

［唪］ fēng［量］ホン；音の強さの単位. ＝'方'，'唪'

［犎］ fēng ① 動 ホウギュウ. ケンホウギュウ；野牛の一種で、首の上の肉が高く盛り上がっている.〈～牛〉（-niú）同上. ② 同上の盛り上がった肉.

［冯］ féng ①＝'凭 píng'；古語.〈有厅事, 一人纱帽～几〉役所があり、紗の帽子をかぶった人が小卓によりかかっていた. ②［名］姓.

［冯妇］FéngFù［名］馮婦；人名；《孟子・尽心下》の故事に見えるトラ狩りの名手. 喩 一度やめると心に決めたトラ狩りをまた始めたことから、'重操旧业'〔もとの商売を再びする〕の意に用いる.

［冯夷］Féngyí［名］馮夷；水神の名. 黄河の神. ＝'冰夷'，'冯修'〈然后檄～、说巨灵, …〉そのあとで馮夷に檄を飛ばし、巨霊と語らって、…；（《靈應》）.

［逢㊀］ féng［動］会う. 出会う.〈～人便说〉人に出会うごとに言う.〈～人就螫〉人に出会うごとに刺す.〈～时商品〉季節商品.〈埋头三年, 正～大比〉3年努力して、ちょうど郷試の行われる年となった；（《照世盃・1》）. // ㊁ péng, ㊂ páng

［逢场］féngchǎng［動］適当な場にであわせる.［～作戏］［成］その場をもたせること. その場かぎりのことをする. うまく調子を合わせること；（《景德傳燈錄・6》）. 例〈老李虽然有时候也能欣赏幽默, 但是对这种过度的滑稽还不会～〉老李は時にはユーモアを楽しみもしたが、しかしこういった過度の滑稽に対してはやはり気まぐれに付き合うことはできなかった. 例〈他把跟姑娘们谈恋爱看成是～, 这种思想实在要不得〉彼は年ごろの女性との恋愛をその場かぎりの遊びとみなしている、こんな考えは本当にだめだ. 例〈劣兄虽有两面, 也不过～, 幸喜不失本来面目〉私には両面あるけれども、あれはただお茶をにごしただけで、幸い本来の面目を失わなくてすみました；（《三俠・60》）. 例〈第二等是江湖上行院妓女之人, 他们是冲州撞府、～, 陪了多少小心得来的钱物〉2種類目は世間を渡り歩く妓女で、彼らはあちこちの州や府を旅して、客に調子を合わせて相手をし、いろいろと気を遣って金を得ている；（《水滸・27》）.

［逢处］féngchù［名］いたるところ.〈～是大楼〉いたるところビルディングだ.

［逢当］féngdāng［動］（…の日・時に）あたる.（…の）場合に.（…の）たびごとに；不完.〈～每月五号停业〉毎月5日は休業.

［逢集］féngjí［動］市が立つ.〈黄村是三、六、九～〉黄村は3日、6日、9日に市が立つ.

［逢节按季］féng jié àn jì［成］節句と季節のたびごとに.〈～挑着样儿吃〉節句とか季節のたびごとにいろいろなものを選んで食べる.

［逢年过节］féng nián guò jié［連］祝祭日になる. 正月や節句になる.〈我们自然是相识的, ～也时而有些往还〉私たちはもちろん知り合いだったし、正月・節句になると時々行き来もしていた.〈～, 工人师傅邀他到家里作客〉正月・祝祭日を迎えるときに、先輩の労働者が彼を家に来るよう誘った.

［逢人便问］féng rén biàn wèn［成］会う人ごとに尋ねる.〈这二、三年来, 我～, 到处留心〉この2、3年来、私は会う人ごとに尋ね、いたるところで手掛かりを得ようとしました；（《兒女・19》）.

［逢人配］féngrénpèi［名］方 妓女；四川.

［逢人碰面］féng rén pèng miàn［成］方 出会う. ＝'逢头碰面'；四川.〈～老带着微笑〉会えばいつも微笑を浮かべている.

［逢人说项］ féng rén shuō xiàng 〔成〕だれにでも人・物を賞賛する．人に会うと話を合わせる；（楊敬之《贈項斯》詩）．

［逢人只说三分话］ féng rén zhǐ shuō sān fēn huà 〔諺〕（'不可全抛一片心'と続いて）人に会ったら三分話すだけにし，心すべてを投げ出すな．人に会ったら言葉はひかえめにして，腹の中をみせるな；'逢人且说三分话，未可全抛一片心'ともいう；（《兒女・3》）；《醒世・9》には'夫妻只说三分话'とある．

［逢人至人］ féng rén zhì rén 〔成〕出会った人ことごとく．だれに出会おうとかまわず；（《金瓶梅・32》）．

［逢山朝顶］ féng shān cháo dǐng 〔諺〕（'见庙磕头'と続き）山があれば山上の廟に参詣し，廟を見れば礼拝する；神仏に願をかけていてお参りすること；（《兒女・21》）．

［逢山开路］ féng shān kāi lù 〔成〕山にぶつかり道をつける．山に出会えば道を切り開く．喩（事をするのに先の見通しがなく）そそくさと出たとこ勝負にやる．［～，过水叠桥］［～，遇水搭桥］〔諺〕山に出くわしても道は開けるものだし，水を渡るには橋をかければよい．喩困ったときでも何とか切り抜けられる方法はあるものである．どんな問題が起きても解決する；《水滸・107》では'逢山开路，遇水填桥'とする．

［逢生］ féngshēng 〔動〕㊀危ないところを助かる．［绝处～］〔成〕九死に一生を得る．

［逢时按节］ féng shí àn jié 〔成〕祝祭日・記念日になる．〈以后～，只备一个炉，到日随便焚香，一心诚虔，就可感格了〉今後は祝祭日にはただ香炉一つだけを用意して，その日になったら随意に香をたき，心から敬虔に祈れば，（神仏に）通じるものなのだ．（《紅樓夢・58》）．

［逢是］ féngshì 〔代〕およそ．すべて．＝'凡是'〈～来这儿的人，都不疼钱〉およそここに来る人はみな金を惜しまない．〔接〕＝'只要'

［逢五排十］ féng wǔ pái shí 〔熟〕5の日と10の日．〈～是这个镇的大集日〉5の日と10の日はこの町の大市の日である．

［逢凶化吉］ féng xiōng huà jí 〔成〕①凶に出会って吉に変える．災いを転じて福とする．〈说这字帖上的事迹，是他相公自幼儿遭的魔难，皆是～，并未遇害〉この書き付けの事跡は，彼の主人が幼いころより遭遇してきた苦難で，すべて凶を吉に変え，いまだ死ぬような目には遭っていないそうです；（《三俠・4》）．〈在监～，有病的早早安身〉獄にある者は凶を吉と化すことができますよう，病の者は早く元気になりますように；（《紅樓夢・106》）．②地獄で仏に会ったよう．

［逢掖］ féngyè ＝'逢腋'〔名〕衣のわきの下が大きくゆったりとしている儒者の服装．＝'逢衣'

［逢迎］ féngyíng 〔動〕①㊀接待する．迎える．＝'迎接' ②迎合する．〈他会说几句眼前的日本语，他知道如何去～日本人〉彼は差し当たっての日本語をいくつか話すことができ，いかにして日本人に迎合するかを知っていた．〈还有的是～总办的意旨罢了〉そのうえ総裁の意に仰合するやからばかりである；（《二十年・30》）．〈～奔走〉迎合してそのために奔走する；（《兒女・1》）．〈这几年来，从未～着宝玉淘气〉ここ何年間というもの，宝玉のやんちゃぶりに仰合するようなことはありませんでした；（《紅樓夢・78》）．〈却被有司～上意，逼要万两赃银交纳〉ところが上役におべっかをつかう役人に，1万'两'の賄賂を納めるよう迫られた；（《警世・17》）．〈欲得～其意，连章参劾〉その意に迎合しようとして，さかんに罪状を暴きたてた；（《古今・12》）．［阿（ē）谀～］〔成〕阿諛迎合する．

［逢遇］ féngyù 〔動〕遭遇する．出会う．〈～节日，周围几十里的人都赶来集会欢庆〉祭日になると，周囲数十里の人たちがみな駆け付け，集まって喜び祝った．

［逢原］ féngyuán 〔動〕㊀委細を知り抜く．［左右～］〔成〕1）だれからも好かれる．だれにでも調子よく振る舞う．2）事がすべて順調に進む；（《孟子・離婁・下》）．

［摓］

féng 両手でささげるように持つ．

［缝㊀］

féng 〔動〕縫う．〈～三针〉三針縫合する．〈～件衣裳〉服を縫う．〈～稀眼〉縫い目を粗く縫う．∥㊁ fèng

［缝被针］ féngbèizhēn 〔名〕布団針．

［缝补］ féngbǔ 〔動〕縫い繕う．㊖［～物］1）つぎはぎしてあるもの．2）（色・形の異なったものの）つぎはぎ細工，寄せ集め．

［缝补丁］ féng bǔdīng 〔連〕着物につぎをあてる．飾りを縫い付ける．

［缝工］ fénggōng 〔名〕仕立屋．縫工．仕立職人．

［缝工舞］ fénggōngwǔ 〔名〕㊖テーラーズ・ダンス；舞踏．

［缝焊］ fénghàn 〔名〕㊖タック溶接．

［缝合］ fénghé 〔動〕㊖（傷口・裂け口を）縫い合わす，縫合する．〈仔细地～了每一道裂口〉注意深く傷口を一つ一つ縫合した．〔名〕縫合．［～线］1）㊖縫合糸．2）㊖縫合線．3）㊖堆積岩の断面に見られる，のこぎり状の線．［～针］縫い針．縫合針．からげ針．

［缝匠肌］ féngjiàngjī 〔名〕㊖縫工筋．

［缝口子］ féng kǒuzi 〔連〕衣服のほころび・破れたところを縫う．〔熟〕破綻を繕う．欠点を隠す．

［缝连］ féngliàn 〔動〕縫い合わせる．縫い繕う．㊖〈～补绽〉〈～补缀〉縫い合わせたりほころびを繕ったりする．〈拆洗～〉（衣類を）ほどいて洗い，縫い合わせる；洗濯と縫いもの．〈拆拆洗洗，缝缝连连的活儿，她都很内行〉衣類のほどきや洗いもの，針仕事や繕いものに彼女はとても年期が入っている．〈洗洗汕汕，缝缝连连，都得我〉洗濯すすぎ仕事とか針仕事などは，みな私がしなければならない；（《兒女・7》）．

［缝裂］ fénglìè 〔動〕①裂ける．破裂する．＝'迸裂'〈打得眼睖（棱）～，乌珠迸出〉目じりが裂け，黒目がとび出すほど殴った；（《水滸・3》）．

［缝拢］ fénglǒng 〔動〕縫い合わせる．

［缝穷］ féngqióng 〔動〕㊀貧しい婦女が他人の衣服を縫ったり繕ったりして生計をたてる；〔北京〕．〈男的拉车，女的～〉亭主は車を引き，女房は繕いものをする．〈后来没办法儿，就给人家～过日子〉その後どうしようもなく，人のために縫いもの繕いものをして生活している．［～的］'缝穷'をしている女性．［～的火绳］〔歇〕'缝穷的'がたばこを吸うために使っている火縄．喩（'布捻儿'〔ぼろ布をより合わせたもの〕と続き，'步捻儿'と同音で）車に乗らずに歩いて行く．［～的撒尿］〔歇〕'缝穷的'の小便．喩（'抽冷子'と続き）だしぬけ不意打ちである．〔名〕①道端で人の衣服を繕うことを職としている人．②㊀衣服の繕いをしたり，はぎれなどをあつめ衣服をつくったりして，人に売って生活する老婆．

［缝人］ féngrén 〔名〕仕立職人．

［缝纫］ féngrèn 〔動〕裁縫する．縫製する．＝'缝衽'〔名〕裁縫仕事．［～工］ミシン工．縫製工．［～机］ミシン．［～用线］ミシン糸．［～针］ミシン針．［～匠］裁縫師．［～社］縫工所．［～业］縫製業．

［缝线］ féngxiàn 〔名〕縫い糸．〈～开了〉縫い糸が解けた．〔動〕糸を縫い付ける．裁縫する．

［缝衣］ féngyī 〔動〕衣服を縫う．［～补裳］衣服を縫ったり繕ったりする．［～机器］ミシン．［～匠］仕立屋．縫製工．［～透针］〔成〕裁縫のときの縫い針のように速いさま．例〈她们驶起小船来，～一般快〉彼女たちが漕いだ船は裁縫のときの縫い針のように速い．［～针］縫い針．

［缝绽］ féngzhàn 〔動〕ほころびを縫い繕う．

［缝褶］ féngzhě 〔名〕㊖タック．

［缝制］ féngzhì 〔動〕縫って作る．〈～大衣〉オーバーを縫う．〈～皮靴〉皮の長靴を縫う．〈～一双鞋〉一足の靴をつくる．〈她买了一块布学着～衣服〉彼女は（木綿の）布を一きれ買って，服を縫う勉強をしている．

［缝住］ féngzhu 〔動〕しっかりと縫い付ける．〈将我口儿～罢！〉私の口をしっかり縫い付けなさいよ；（《清平・快嘴》）．

［缝缀］ féngzhuì 〔動〕縫い付ける．縫い合わせる．縫い繕う．〈新战士把鲜艳的领章～在军装的领子上〉新しい戦士は色鮮やかな襟章を軍服の襟に縫い付けた．〈～破衣服〉破れた衣服を縫い繕う．

［艂］

féng ［艂船］（féngchuán）〔名〕船の一種．

［讽］

fěng（旧）fèng ①暗唱する．そらで言う．〈～诵〉☞［誦読］．②含蓄のある言葉でいさめたり，あるいは当てこすったりする．〈冷嘲热～〉冷ややかに嘲笑し，鋭く風刺する．〈～吏罗织知之，以至杀焉〉遠まわしに役人を唆して，でたらめな罪状を作りあげて（喬）知之を殺してしまった；（《綠珠》）．

［讽嘲］ fěngcháo 〔動〕皮肉を言い，嘲笑する．当て付けて，あざ笑う．あざける．＝'嘲讽'

［讽刺］ fěngcì 〔動〕風刺する．当て付けを言う．〈觉民故意～地说〉覚民はわざと当て付けて言った．［～画］風刺画．［～画家］風刺画家．［～话］当てこすりの言葉．［～家］風刺家．［～诗］風刺詩．［～诗文］パロディー．［～文学］風刺文学．［～喜剧］風刺喜劇．［～小说］風刺小説．［～性］風刺性．例〈～很强〉風刺性が強い．［～作品］風刺作品．〔名〕風刺．当て付け．〈他感到受了人的～，很不高兴〉彼は人に当て付けを言われたと感じ，とても不愉快だった．〈戏多就本地风光取材，诙谐与～，多健康而快乐〉劇の多くはその地の風景に取材し，ユーモアと風刺に満ち，実に健康で愉快である．

［讽读］ fěngdú 〔動〕㊀朗読する．

［讽和］ fěnghè 〔動〕㊀風刺して和す；他人の詩歌にこたえて，風刺をこめた詩歌を作る．〈薛蘅芜～螃蟹咏〉薛蘅蕪（宝釵）がカニの詠を和して（世間を）風刺する；（《紅樓夢・38》）．

［讽谏］ fěngjiàn 〔動〕㊀含みある言葉で君主を戒める．婉曲にいさめる．

［讽经］ fěngjīng 〔動〕読経する．〈那里像我们这些粗夯人，只知道～念佛，…〉どうして私たちのような読経念仏しか知らない愚直な者と同様でありましょうか，…；（《紅樓夢・115》）．

［讽骂］ fěngmà 〔動〕当てこすってせめる．〈老李觉得自己也能俏皮的～〉老李は自分にもいきな当てこすりができるのだと気付いた．

［讽诵］ fěngsòng 〔動〕㊀抑揚・リズムをつけて読む．朗誦する．暗唱する．〈～朗畅〉朗々と流暢に暗唱する．

［讽味］ fěngwèi 〔動〕そらんずるまで読んで味わう．〈读诗宜多多～〉詩を読むにはよくよく読んで味わうのがよい．

［讽言冷语］ fěngyán lěngyǔ 〔連〕風刺と冷淡な言葉．〈我当时听到这些～，有点恨他们不懂事〉私は当時これらの当てこすりの冷淡な話を聞いて，彼らが事柄を理解していないのをいささか恨んだ．

F

〔讽一劝百〕 fěng yī quàn bǎi 〔成〕一事を当てこすって百事を戒める.
〔讽意〕 fěngyì 〔名〕当てこすり. 風刺. 〈刘来嘴角含着～说〉劉来は当てこすって言った.
〔讽喻〕 fěngyù 〔名〕〔語〕風喩;修辞法の一つでたとえを用い、事を遠回しに説く. 〈总要有充分的严肃性才能收到～的效果〉充分な厳粛性があってこそ風喩の効果を収めることができる. 〔～法〕風喩法. 〔～诗〕風喩詩.

[覂] fěng ①ひっくり返る. ②不足している. 疲労する; '乏'に通じる.

[唪㊀] fěng ①〔量〕ホン;音の大きさの単位. ＝'昉', '方' ②大声で吟誦する. 〈～诵〉同上. // ㊁ běng
〔唪经〕 fěngjīng 〔動〕(僧侶や道士が)大声で経を読む, 読経する.
〔唪诵〕 fěngsòng 〔動〕☞〔字解〕②. 〈便命他来抄个《金刚咒》～～〉《金剛咒》をあげたいから写すようにと彼に命じます; (《紅樓夢·25》).

[凤](鳳) fèng ①鳳凰. 〈～凰〉同上;伝説上の鳥の王者. 雄を'凤', 雌を'凰'(古くは'皇')と書く;瑞兆といわれる. また夫婦のたとえ. 〈龙～〉竜と鳳凰;優れた才能·人物のたとえ. ②〔名〕姓.
〔凤车〕 fèngchē 〔名〕①〔昆〕オオアゲハチョウ. ②〔書〕天子の車. また仙人の乗る車をいう.
〔凤城〕 fèngchéng 〔名〕〔白〕宮城. 都. 〈～佳节赏元宵〉御所では佳節や元宵をめでる; (《金瓶梅·46》). 〈来买～春色〉都の春の景色を購いにやって来た; (《水滸·72》).
〔凤池〕 fèngchí 〔名〕琴の最下端にある穴.
〔凤翅〕 fèngchì 〔名〕女性の髪飾り. ターンアップ·シューズ.
〔凤雏〕 fèngchú 〔名〕〔書〕鳳凰のひな. 〔喩〕聡明で活発な子ども. 神童. 将来有望な若者. 〔～麟子〕〔龙驹～〕〔成〕同上.
〔凤吹〕 fèngchuī〔又〕fèngchuì 〔名〕〔書〕笛の吹奏; '凤'は鳳簫で、笛の美称. 〈楼上黄昏兮, 听～而回首, …〉たそがれのうてなに、笛のひびきを聞き、振り返る、…; (《梅妃》).
〔凤蝶〕 fèngdié 〔名〕〔昆〕アゲハチョウ.
〔凤盖〕 fènggài 〔名〕〔書〕帝王の儀仗.
〔凤阁龙楼〕 fènggé lónglóu 〔連〕〔書〕帝王の城. 王城. 帝王のお住まい.
〔凤冠〕 fèngguān 〔名〕后妃の冠;貴金属や宝石などで鳳凰の形をあしらった礼帽. 明代では九品以上の貴婦人の礼帽となり、のち婦女が婚礼のとき用いた. ＝'花冠' 〈装的是～霞帔, 龙凤喜饼等等〉中には鳳凰の冠やかすみの(ように美しい)肩掛け、祝いの菓子などがはいっている. 〈后面又画着一盆茂兰, 旁有一位～霞帔的美人〉その次にはさらに鉢植えのよく咲いたランの花が描かれ、その傍らには鳳凰の冠をかぶり、かすみのような肩掛けをした礼装の美人が描かれている; (《紅樓夢·5》).
〔凤凰〕 fènghuáng〔又〕fènghuang 〔名〕☞〔字解〕①. 〈你还记得火中的～吗?〉あなたはまだ火中の鳳凰を覚えていますか. 〔～不落无宝之地〕〔諺〕鳳凰は何の取り柄もないような土地にはすむものではない. 千石見晴らしの田でないとツルはおりぬ. 〔～不入乌鸦巢〕〔諺〕鳳凰はカラスの巣に入らない. 〔喩〕善い人は悪い人と一緒にいない. 〔～不与燕雀为群〕〔諺〕鳳凰はツバメやスズメと群れをつくらない. 〔喩〕君子は俗人と交わらない. 〔～池〕中書省. 〔例〕〈一举首登龙虎榜, 十年身到～〉一度の試験で'龙虎榜'〔科挙〕に首席で合格し、10年して身は'凤凰池'〔中書省〕に至る; (《京本·12》). 〔～俦〕配偶者. 〔～蛋〕鳳凰の卵;貴重で珍しいもののたとえ. 〔例〕〈人家～似的, 好容易养了一个女儿…〉人さまが鳳凰の卵同然にしてやっと…の娘さんに育てた; (《紅樓夢·79》). 〔～飞在梧桐树, 自有旁人话短长〕〔諺〕鳳凰がキリの木に飛んでゆくと、そばの人はそれについて何かと議論する. 〔喩〕何かあるとよってたかって議論する; '大凤吹倒梧桐树, 自有旁人说短长'ともいう; (《元曲·陳母教子·2》). 〔～来仪〕昔、吉祥の前兆;鳳凰の舞や容儀を指す; (《尚書·益稷》). 〔～落架不如鸡〕〔諺〕鳳凰が落ちぶれたらニワトリにも及ばない. 〔喩〕勢力を失った人はみんなからばかにされる. 〔～木〕〔植〕ホウオウボク. 〔～雀〕〔鳥〕ホウオウジャク. 〔～树〕＝'凤凰木' 〔～无宝处不落〕〔諺〕鳳凰は宝のないところには止まらない;利益がなければよりつかないという意; (《金瓶梅·7》). 〔～衣〕〔中医〕ニワトリのひなが孵化したあとの、玉子の殻の内部にはり付いている白い薄い膜;肺をきれいにし、せきを止める働きがあるとされる. 〔～于飞〕〔成〕夫婦仲むつまじいことのたとえ;多く新婚を祝う言葉に遣う. 〔～在笯〕〔成〕鳳凰が鳥かごの中にとじこめられている. 〔喩〕賢士が不遇である; (《楚辭·九章·懐沙》). 〔～竹〕〔植〕1)ホウオウチク. ホウビチク. ＝'观音竹' 2)ホウライチク. 〔～座〕〔天〕ホウオウ座.
〔凤皇〕 fènghuáng ＝'凤凰' 〈安金～二头于其上〉金の鳳凰2羽をその上に安置する; (《幽明録》).
〔凤鲚〕 fèngjì 〔名〕〔魚〕エツ.
〔凤驾〕 fèngjià 〔名〕〔書〕天子の車. また仙人の乗る車をいう. 〔注〕旧白話では皇后の車を指す例もある. 〈每日至至诚诚, 敬候～〉毎日誠心誠意、皇后の車をお待ちしていた; (《三侠·16》).
〔凤举〕 fèngjǔ 〔動〕〔書〕①空高く舞い上がる. 〔喩〕名声を博する. ②海外に派遣団を送る.
〔凤口〕 fèngkǒu 〔名〕〔白〕昔の婦人の髪飾り; '凤口钗'といい、かんざしの一端の鳳凰の口に一つなぎの真珠を垂らした.
〔凤梨〕 fènglí 〔名〕〔植〕①パイナップル. 〔～草莓〕〔植〕オランダイチゴ. ②パイナップルの果実. ＝'菠萝', '菠萝蜜'
〔凤奁〕 fènglián 〔名〕〔書〕化粧道具を入れる鳳凰の形をした小箱. 〈玉鉴尘生, ～香殄〉(使う人もなく)玉の鏡にはちりがつもり、鳳凰の化粧箱は香りがあせてしまった; (《梅妃》).
〔凤楼〕 fènglóu 〔名〕〔書〕①美しい楼閣;宮中の楼閣をいう. ②婦人の住居. 〔～人〕夫人.
〔凤毛〕 fèngmáo 〔名〕〔白〕皮の着物のはしに飾りとして外にはみ出した毛. ＝'风毛'
〔凤毛济美〕 fèng máo jì měi 〔成〕才能のある青年のたとえ;他人の子の優秀さを称賛する言葉. '济美'は先人の基礎の上に光輝を発揚すること; (《故事成語考·祖孫父子》). 〈恭喜恭喜, 二世兄不日也同乂翁一样, 真正是～〉おめでとうございます、お子様も日ならず義さんと同じ地位にのぼられるわけです、まさに錦上花を添えるといったしだいですねえ; (《官場·33》).
〔凤毛麟角〕 fèng máo lín jiǎo 〔成〕貴重でまれなものをいう; (《南史·謝超宗傳》).
〔凤鸣桐生〕 fèng míng tóng shēng ＝'凤鸣朝阳'
〔凤鸣朝阳〕 fèng míng zhāo yáng 〔成〕①世にも珍しい天下太平のめでたい瑞祥のありさま. ②性質·行為·文才の優れた人. ③聖才が時を得ること; (《詩經·大雅·卷阿》).
〔凤辇〕 fèngniǎn 〔名〕〔書〕①仙人の乗る車. ②天子の乗る馬車. 〔～龙车〕皇帝の乗る車;上に竜と鳳凰の装飾がついている. 〔例〕〈乘～, 出离金銮宝殿, 径上寺来拈香〉'凤辇'に乗って金鑾殿を出、まっすぐ化生寺に行き礼拝焼香した; (《西遊·12》).
〔凤鸟不至〕 fèng niǎo bù zhì 〔成〕聖主がいないことを嘆く語; '凤鸟'は聖主のたとえ; (《論語·子罕》).
〔凤齐〕 fèngqí ＝'凤鲚'
〔凤翘〕 fèngqiáo 〔名〕①旧時、女子が頭上においた飾りもの. ②旧時、靴の先に鳳凰の刺しゅうをした履物.
〔凤去秦楼〕 fèng qù Qín lóu 〔成〕人がいなくなっても住居が残っていること;秦の穆公のとき、蕭史なるもの弄玉と夫婦となり鳳台に住んでいたが、後に鳳と共に行ってしまった故事より; (《水經·渭水注》).
〔凤去台空〕 fèng qù tái kōng 〔成〕人が去って楼閣がむなしく残っていること; (李白《登金陵鳳凰臺》詩).
〔凤阙〕 fèngquè 〔名〕〔書〕帝王の宮城.
〔凤雀蛾〕 fèngquè'é 〔名〕〔昆〕ホウジャクガ.
〔凤髓龙肝〕 fèngsuǐ lónggān 〔連〕〔書〕非常に珍しい高価な料理.
〔凤体〕 fèngtǐ 〔名〕〔白〕皇后や貴妃の体に対する尊称;多く旧小説や戯曲に見える. 〈娘娘～欠安〉皇后様はお体がすぐれない.
〔凤头〕 fèngtóu 〔名〕①鳳の頭. 〔～百灵〕〔鳥〕カンムリヒバリ. 〔～杜鹃〕〔鳥〕オオジュウイチ. 〔～麦鸡〕〔鳥〕タゲリ. 〔～䴙䴘〕〔鳥〕カンムリカイツブリ. 〔～潜鸭〕〔鳥〕キンクロハジロ. 〔～鞋〕旧時、女子が履いた靴;靴の先に鳳凰の飾りをつける. 〔～雨燕〕〔鳥〕カンムリアマツバメ. ②刺しゅうを施した靴についている美しいまり状の飾り;鳳凰の頭にその形が似ていたことから. また(女性の)両足を指す. ③キュウカンチョウなどのくちばしにある、とさか状の毛飾り. 〈那笼子里黑老鸹子怎么又长出～来, …〉かごの中のカラスはどうしてまたとさかみたいなものを生やして、…; (《紅樓夢·41》).
〔凤团〕 fèngtuán 〔名〕茶の名;上等な茶の粉末で、丸くかためた上に、鳳凰の図案が施されている'团茶'をいう.
〔凤尾〕 fèngwěi 〔名〕鳳凰の尾羽. 〔～草〕〔植〕イノモトソウ. ヒメカナワラビ. 〔～大虾〕〔食〕尾つきタイショウエビ衣揚げ. 〔～蕉〕〔植〕ソテツ. 〔～兰〕＝'凤尾丝兰' 〔～罗〕鳳の尾羽を縫い取り模様にした'罗'〔すかしのある薄絹〕. 〈～二端〉'凤尾罗'が2'端'; (《紅樓夢·28》). 〔～森森〕竹林が茂っているさま; '凤尾'は'凤尾竹'の略で、ここでは広くタケを指す; (《紅樓夢·26》). 〔～丝兰〕〔植〕アツバキミガヨラン. ユッカ. ＝'蒲竹', '厚叶丝兰' 〔～松〕〔植〕ソテツ. ＝'凤尾蕉' 〔～鱼〕〔魚〕エツ. ＝'凤鲚' 〔～竹〕〔植〕1)ホウオウチク. 2)ホウライチク.
〔凤纹盘〕 fèngwénpán 〔名〕鳳凰の模様のついた大皿.
〔凤舄〕 fèngxì 〔名〕〔書〕鳳凰の縫い取りのある婦人靴. 〈见一人冠金莲, 披紫绡, 佩红玉, 曳～〉金でつくったハスの形をした冠をつけ、紫の薄絹の衣装を着、赤い宝玉を腰にさげ、鳳凰の縫い取りのある靴を履いた人が現れた; (《長恨》).
〔凤虾〕 fèngxiā 〔名〕〔動〕タイショウエビ.
〔凤仙〕 fèngxiān ＝'凤仙花①'
〔凤仙花〕 fèngxiānhuā 〔名〕〔植〕①ホウセンカ. ＝'指甲草', '金凤花', '小桃红', '急性子' ②ホウセンカの花. ＝'指甲花'
〔凤箱树〕 fèngxiāngshù 〔名〕〔植〕タマガサノキ.
〔凤箫〕 fèngxiāo 〔名〕〔書〕鳳の羽根の形をした簫. 〈公主喜～〉姫は'凤箫'を吹くのが好きだった; (《秦夢》).
〔凤丫蕨〕 fèngyājué 〔名〕〔植〕イワガネソウ. イワガネゼンマイ;ワラビ科.
〔凤眼〕 fèngyǎn 〔名〕目じりが上に向いた切れ長の目;多く女性の目に

ついて.［～柳眉］切れ長の目と細長いまゆ.［～蓝］［～莲］(植)ホテイアオイ. ホテイソウ.［～圆睁］〔成〕切れ長の目を丸く開く；女性の目の丸く美しいこと.

［凤友鸾交］fèng yǒu luán jiāo〔成〕男女間の細やかな交情をいう；(《長生殿·絮閣》).

［凤藻］fèngzǎo〔名〕美文調で書かれた文藻. 文辞の美しさのたとえ.

［凤爪］fèngzhǎo〔名〕(方)ニワトリの足；食用. ＝'鸡爪子'；(粤).

［凤诏］fèngzhào〔名〕(書)皇帝の勅令.

［凤折鸾零］fèng zhé luán líng〔成〕男女の愛情が不幸にも途中でだめになること；(《金瓶梅·52》).

［凤咮砚］fèngzhòuyàn〔名〕すずりの名；蘇軾に《鳳咮硯銘序》があり、それによると福建省の北苑の竜焙山は形が鳳凰のくちばしのようであり、そこで採れた石でつくったすずりを'凤咮砚'と名づけたという.〈又賜师师端溪～〉さらに師師に端渓と鳳咮のすずりを賜った；(《師師》).

［凤翥龙翔］fèng zhù lóng xiáng〔成〕鳳凰が舞い、竜が飛ぶ. (転)1)筆勢の強く奔放なさま. 2)姿態の洒脱なさま；(《紅楼夢·5》).

［凤篆龙章］fèng zhuàn lóng zhāng〔成〕道家の秘文をいう. (転)篆刻した印章がみごとな出来であることのたとえ. ＝'龙章凤篆'；(《水滸·39》).

［凤子］fèngzǐ〔名〕(昆)アゲハチョウ. ＝'凤蝶' ☞〔次項〕

［凤子］fèngzi〔名〕(白)かご. ＝'轿子'〈搭搭～回去罢！〉かごに乗って帰りなさい；(《清平·快嘴》). ☞〔前項〕

［凤字牌］fèngzìpái〔名〕(書)古代、后妃の儀仗の一種.〈西望吴王国、云书～〉西の方、呉王の国都を望み見ると、雲形の字体で記された'凤字牌'がある；(《異夢》).

［奉］

fèng ①恭しくささげる. (転)1)尊ぶ. 遵守する.〈～行〉☞〔語彙〕. 2)敬意を示す語.〈～陪〉お供する.〈～送〉お見送りする. 進呈する. お届けする.〈～还〉お返しする. お返しいたします.〈～为圭臬〉あがめて手本とする. ②〔動〕差し上げる. 献上する.〈双手～上〉もろ手でささげる；喜んで差し上げる.〈现～一半〉いま半分差し上げます；(《古今·1》). ③〔動〕いただく. 受ける.〈昨～手书〉昨日お手紙いただきました.〈～了这项公事、…〉この裁判事件を承って、…；(《古今·40》). ④〔動〕信奉する. 信仰する.〈～佛教〉仏教を信仰する. ⑤仕える.〈～养〉☞〔語彙〕. ⑥〔動〕(旧)機嫌をとりむすぶ.〈～他不休〉しきりに彼の機嫌をとりむすぶ；(《二拍·8》). ⑦〔名〕姓.

［奉安］fèng'ān〔動〕(書)①帝や后を葬送·埋葬する. ②旧時、また国家の元首や政党の党首のひつぎを安置し葬儀を行うことを指した.

［奉拜］fèngbài〔動〕(書)①敬意を表する. あがめる.〈我～你为老师〉私はあなたを敬って先生とする. ②ご訪問申し上げる. お伺いする；人を訪問する意の敬語.〈既然尊意决要会面、小子还同舍亲～、不敢烦尊驾动履〉お会いになるというご意向であられますからには私どもがあれともどもお伺い致します、ご足労願うなどとんでもございません；(《醒世·7》).

［奉报］fèngbào〔動〕①通知申し上げる.〈我已在上月二十八日发奉第2608号函中～在案〉先月28日付け弊第2608号信にてお知らせしてあります. ②オファー申し上げる.〈未能如愿～、至深抱歉〉オファー意に任さず、なんとも申し訳ありません. ③(人の恩義などに)お報いする.

［奉璧］fèngbì〔動〕(書)お返しする. ＝'奉赵'〈这个大柬断不敢当、～！～！〉このような'大柬'などめっそうもございません、お返し申し上げます、お返し申し上げます；'大柬'は手ずから書いたものに対する敬称. 多くは手紙を指すが、ここでは初対面の人に手渡す自己紹介書·名刺の類を指している；(《兒女·39》).〈银子是小弟拾得在此、自当～〉お金は私がここに拾っておりまして、当然持ち主に返すべきだと考えています；(《初拍·21》).

［奉茶］fèngchá〔動〕(書)茶をたてまつる. 茶を差し上げる.

［奉差］fèngchāi〔動〕(旧)(皇帝から)役目·任務を命ぜられる、差し遣わされる. 出張を命ぜられる. 命を受けて派遣される.〈你又是初次～、千万不可荒唐！〉きみはその上初めて命を受けて派遣されるのだから、決してでたらめをやってはいけない；(《官場·104》).

［奉承］fèngcheng〔動〕①お世辞を言う. おもねる. へつらう. 機嫌をとる. 甘言で人に取り入る. ひげのちりを払う. 太鼓をたたく.〈～的话没完没了〉お世辞がたらたら.〈胁肩谄笑、～不暇〉肩をすくめへつらい笑い、ご機嫌とりにいとまがなかった；(《警世·32》).〈武大无不～〉武大はだれに対しても非常にもてなしをした；(《金瓶梅·1》).〈我们拿个假人头出去哄他一哄、～他几句、只说他师父是我们吃了〉にせの首をもっていってやつをだまし、うまくおだてておいて、やつの師匠はもう食べてしまったと言うのです；(《西遊·86》).［～话］お世辞. (例)〈那些卑下的～使他发呕〉あれらの低級なおべっかは彼に吐き気を催させた. ②(白)(贈り物を受け取るよう)勧める. 献上する. 差し上げる.〈宋江坚执～、才肯收纳〉宋江が強く勧めるので、やむなく受け取るのを承知した；(《水滸·82》).〈军粮尚缺、安有余钱～天使？〉軍糧さえ欠乏しております、どこに勅使に差し上げる余分な金銭などありましょうや；(《三國·1》). ③(書)(命などを)謹んで受ける, 順守する. ④(書)仕える. 奉仕する. かしずく. ⑤(白)やっつける；罵倒する. 殴る.〈被他～了几句〉彼女に二言三言ののしられた；(《古今·22》).

［奉敕］fèngchì〔動〕(書)勅命を承る.〈～来征方腊〉勅命を承り方臘を討伐する；(《水滸·113》).

［奉酬］fèngchóu〔動〕(書)謝礼をたてまつる. お礼を差し上げる.

［奉辞伐罪］fèng cí fá zuì〔成〕罪のある者を正当な理由で討伐する；(《國語·鄭語》).

［奉此］fèngcǐ〔動〕(書)(翰)ご下命の件承知しました；旧式の公文書用語. 上級官庁の文書を引用したあとに用いられ、'等因～'と続く. ☞'等因'

［奉厝］fèngcuò〔動〕(書)ひつぎを一時安置する.〈～大典〉ひつぎを一時安置する大きな儀式.

［奉达］fèngdá〔動〕(書)通知申し上げる. (相手に)お知らせする、お伝えする.〈特此～〉右お知らせ申し上げます.〈专此～〉まずは右お知らせまで.

［奉答］fèngdá〔動〕(書)回答申し上げる. 返事申し上げる.〈难以～为歉〉申し訳ありませんが、ご回答いたしかねます.

［奉道］fèngdào〔動〕(書)宗教を信奉する. 道教に帰依する.〈孩儿如今情愿～在家、侍养二亲〉私は在家の尼となり、父母にお仕えする；(《京本·16》).

［奉电］fèngdiàn〔動〕(書)打電申し上げる.〈不另～、不周之处、尚请鉴谅为荷〉改めて打電申し上げず、不行き届きの点、ご容赦願います.

［奉调移防］fèngdiào yífáng〔連〕軍の移駐を命ぜられる.

［奉法］fèngfǎ (書)〔動〕法を守る. 法を重視する.〔名〕老人などの世話のしかた.〈～惟谨〉世話のしかたがとても用心深い；(《二拍·10》).

［奉烦］fèngfán〔動〕(書)お願い申します；人にものを頼む場合の敬語. ＝'奉托'

［奉访］fèngfǎng〔動〕(書)参上する. お訪ねする. おじゃまする.

［奉佛］fèngfó〔動〕(書)仏に仕える. 仏教を信奉する.

［奉复］fèngfù〔動〕(書)(翰)ご返事申し上げる. ご返事いたします.〈谨此～〉謹んでご返事申し上げます.〈延至今始能～、希予鉴谅〉今日までご返事が遅れましたこと、お許しください.〈且等我同家母商量定了、再来～罢〉まず私と母が相談し決めてからご返事申し上げましょう；(《二十年·19》).

［奉告］fènggào〔動〕①(書)ご通知申し上げます. 謹告する. お話しいたします. お伝えいたします；'告诉'の敬語.〈谨此～〉謹んでご通知いたします.〈详情待我回来后、当面～〉詳しくは私が戻りましてからお目にかかってご報告申し上げます.〈谨将合并后的地址、电报挂号、电话号码等～如下〉合併後の住所·電信略号·電話番号などを、次のとおりご通知申し上げます.〈有句肺腑之言～〉ひとこと心から申し上げたいことがございます；(《醒世·2》). ②言上する.

［奉公］fènggōng〔動〕①人のため、国のために力を尽くす. ②公務を尊重し執り行う.［～守法］〔成〕公務を重んじ法を守る；(《史記·廉頗藺相如列傳》). (例)〈我们～、别人升官发财〉我々は公務を重んじ法を守るが、ほかの人は昇進し金持ちになる. (例)〈罪民等今日朝见天颜、理宜～〉私ども本日陛下に宮中にて謁見つかまつるゆえ、当然礼法を守らなければなりません；(《三俠·48》).［～执法］〔成〕公務を重んじて法規どおりに執行する；(《二拍·12》)

［奉贡］fènggòng〔動〕(書)朝貢する.

［奉和］fènghè〔動〕(書)謹んで(…の詩の韻に)唱和する.

［奉候］fènghòu〔動〕(書)①ご機嫌を伺う. お尋ねする. 訪問する. お伺いする. ②お待ち申し上げる.

［奉还］fènghuán〔動〕(書)☞〔字解〕①(転)2).〈前回的我都是应该～你的〉前回のものは私はすっかりあなたにお返しすべきだ.

［奉回］fènghuí ＝'奉还'

［奉讳］fènghuì〔動〕(書)父母の喪に服する.

［奉箕帚］fèng jīzhǒu〔熟〕人の妻となる.〈她十五岁始～〉彼女は15歳にしてはじめて人の妻となった.〈今亦便令承～〉今からでも身のまわりのお世話をさせていただきたく思います；(《小玉》).

［奉寄］fèngjì〔動〕(書)(手紙などを)差し上げる.

［奉荐］fèngjiàn〔動〕(書)推薦申し上げる. 推挙したてまつる.〈某当作书～〉私は書をしたためて推挙いたします；(《三國·57》).

［奉交］fèngjiāo〔動〕(書)お渡しする.

［奉教］fèngjiào〔動〕(書)教えを受ける.〈改日到府上～〉他日お宅へご指教に参上いたします.

［奉借］fèngjiè〔動〕(書)お借りする. お貸しする.〈这捐官之费、李兄可以拿出～〉この官位を買い取る金は李兄が出してお貸しします；(《老殘·4》).

［奉巾栉］fèng jīnzhì〔熟〕(書)妻、あるいは妾となる；'巾'は手ぬぐい、'栉'はくし.〈愿终已以～〉どうか一生あなたのおそばにおいてください；(《任氏》).

［奉敬］fèngjìng〔動〕(書)差し上げる. 献上する.

［奉课］fèngkè〔動〕(書)(目上の人の運勢を)占う, 占って差し上げる.〈当下～奏道：…〉すぐに占って…と奏上した；(《古今·11》).

［奉恳］fèngkěn〔動〕(書)お願いします. おたのみ申し上げます.〈一则可慰王爷谆谆～、二则…〉一つには親王様の折り入ってのご依頼にもおこたえできますし、二つには…；(《紅楼夢·33》).

[奉令] fèng, lìng 〔動〕(上から)命令を受ける, 命令に従う. ＝'奉命' 〈～前往办理善后事宜〉命令に従って善後処理に赴く. [～承教] 〔成〕命令に従うこと; (《史記・樂毅列傳》).

[奉留] fèngliú 〔動〕(書)(客人に対して)お泊めする.

[奉命] fèng, mìng 〔動〕命令を受ける. 命令に従う. 〈～出发〉命令を受けて出発する. 〈所带的一本社会学辞典, 亦～存关〉携帯していた一冊の社会学辞典も, 命令を受けて税関にとどめる. 〈既承错爱, 敢不～〉身にあまる御好意をお受けしたからには, よろこんでおっしゃるとおりにいたします; (《三俠・3》). [～惟谨] 〔成〕小心翼々として命令どおりに事を行う. つつしんでご命令をお受けいたします.

[奉纳] fèngnà 〔動〕(書)差し上げる. 進上する.

[奉盘] fèngpán 〔動〕(貿)オファー申し上げる. 〈待日后有供时, 定将给与优先～〉後日, 供給可能ともなれば, 必ず優先的にオファー申し上げます.

[奉陪] fèngpéi 〔動〕(☞〔字解〕①(転)2); '陪伴'の敬語. 〈恕不～!〉ご一緒できぬのをお許しください. 〈我还有点急事, 不能～了〉私はほかに急用があって, お供することができなくなりました. 〈我们有了这么多的人员～招待, 心里真是强了好多〉私たちはこんなにたくさんの人々に同行や接待をしてもらうことになって, まことに心丈夫になった. 〈有故, 明旦先径往城中, 不得～也〉訳あって明日の朝, 先に城中へ急がなければならないので, あなたのお供をすることができません; (《初拍・40》). 〈蒙二兄不弃寒贱, 当得～〉おふた方, 小生をお見捨てなければ, お供いたしましょう; (《警世・30》). [～到底] (転)最後までおつき合いをする.

[奉票] fèngpiào 〔名〕(方)(旧)旧満州国以前に遼寧省で用いられた紙幣; 〔東北〕.

[奉倩神伤] fèng qiàn shén shāng 〔成〕妻が亡くなり, 夫が悲しむことをいう; '奉倩'は三国時代の荀粲の字だ. ＝'神伤奉倩'; (《晉陽秋・武帝》).

[奉请] fèngqǐng 〔動〕(書)お願いいたします. お頼みいたします.

[奉求] fèngqiú 〔動〕お願いいたします. 頂戴いたしたいと存じます. (…して)いただきたいと存じます. 〈所以～老哥, 代兄弟在方伯跟前, 伸诉伸诉〉だからあなたさまにお願いしてわたくしのかわりに方伯の前で申し立てていただきたいのです; (《二十年・8》).

[奉屈] fèngqū 〔動〕(書)(自分の家などに)おいで願う. ご光臨を願う. お足を運んでいただく.

[奉劝] fèngquàn 〔動〕お勧め致します. ご忠告申し上げる; '劝告'の敬語. 〈～你少喝一点ㄦ酒!〉少しお酒をおひかえになさるようお勧め致します. 〈～诸君, 少做这种蠢事吧!〉皆さんご忠告申し上げる, こんなばかげたことはなさらぬように. 〈～诸君, 且莫上当受骗〉とにかくぺてんにかからぬよう諸君にご忠告いたします. 〈他这样家家去劝人, 有时候作起揖来～〉彼はこうして家々をまわって勧め, 時には頼みこむようにして勧めた. 〈～世人须鉴戒, 莫教儿女不当家〉世の人々に戒めなければなりませんが, 息子・嫁に家をまかせないようなことのないように; (《古今・26》).

[奉扰] fèngrǎo 〔動〕① お騒がせする. おじゃまする. ② (酒席などに)ご招待にあずかる. 〈安老爷也道了昨日的～〉安だんなも昨日ごちそうになった礼を言った; (《兒女・17》).

[奉若神明] fèng ruò shén míng 〔成〕神仏のようにあがめ奉る. 至上のものとみなす; 多く(貶). ＝'敬若神明'

[奉商] fèngshāng 〔動〕(書)ご相談申し上げる. ご相談いたします. 〈有要事～〉ご相談お願いする大事なことがございます; (《官場・11》).

[奉觞上寿] fèng shāng shàng shòu 〔成〕酒を勧め敬意を表すこと; (《史記・滑稽列傳》).

[奉上] fèngshàng 〔動〕① 差し上げる. 呈上する. お届けいたします. 〈～拙著〉拙著をお贈りする. 〈～酒食〉酒食を差し上げる; (《宣和》). ② (白)上の人に忠義立てする. 〈～虐下〉上の人に忠義立てして下の者を虐待する; (《警世・4》).

[奉圣夫人] fèngshèng fūrén 〔連〕明代, 皇帝の乳母に封じた称号.

[奉十斋] fèng shízhāi 〔連〕(宗)十善斎戒を捧持する; 殺生せず, 盗みをせず, 邪淫せず, みだりなことを言わず, 二枚舌を使わず, 悪口を言わず, 飾り言を言わず, 貪欲にならず, 怒らず, 邪見をもたず. 一説には毎月の1日, 8日, 14日, 15日, 18日, 23日, 24日, 28日, 29日, 30日に肉や魚を食べないこと.

[奉使] fèngshǐ 〔動〕(書)使命を奉じて赴く. 〈～西欧〉使命を奉じて西欧に赴く. 〈后～大梁, 又召玉工〉後に大梁に使することがあって, また玉細工師を呼んだ; (《璋武》). 〔名〕朝廷の命を奉じ民間に視察に行く官吏.

[奉侍] fèngshì 〔動〕(書)つきそって世話する. はべる. そばにいて世話する. 仕える. かしずく. 〈～老人〉老人に仕える. 老人の世話をする. 〈白头～〉妻が白髪になるまで夫の世話をする.

[奉事] fèngshì 〔動〕① 仕える. はべる. 伺候する. ＝'奉侍' 〈许令次女瑶芳, ～君子〉次女の瑶芳をあなたの側近に妻として仕えさせることを許していただいた; (《南柯》). ② (書)供養の法要を行う. 〈自知修塔的佛力, 以此深信释教, ～益谨〉塔の仏力を知ってからは, 深く仏教を信じ, 供養の法要をますますうやうやしく執り行うようになりました; (《古今・37》).

[奉书] fèngshū 〔動〕(書)手紙を書き差し上げる. 〈～令小僧拜投于麾下〉手紙をしたため小僧に将軍のもとに届けさせる; (《王西廂・2・楔子》).

[奉祀] fèngsì 〔名〕(書)祭る. 〈先遁斋公遗命, 归三四房轮管, ～香火〉故遁斎公の遺言により'三房''四房'の責任で祖先の祭りを管理する. 〈盖祠～〉家廟を建て祭る.

[奉送] fèngsòng 〔動〕(☞〔字解〕①(転)2). 〈徐家汇天主堂一带地方～给敌人了〉徐家滙の天主堂一帯の地域が敵に渡された. 〈双手～与他〉両手で彼に進上いたします; (《二十年・1》).

[奉天承运] fèng tiān chéng yùn 〔成〕① 天運をうける. 天の命・時の運に従う; 天が王に天運を授ける. (転)行為が合理的であること. 〈他们俩的行动是'～'〉彼らの行動は理の当然である. ② 清代の皇帝が詔書の最初によく用いた字句で, 天子が天命を受けて全国を統治することを表した.

[奉天大鼓] Fèngtiān dàgǔ ＝'东北大鼓'(☞'东北②'); '奉天'は瀋陽の旧称.

[奉天行道] fèng tiān xíng dào 〔成〕上帝の命を奉じて道義を推し進める. 〈你说～, 天道以爱人为心, 以劝善惩恶为公〉あなたはおっしゃる, 上帝の命を奉じて道義を推し進め, 天道は人を愛することを心に銘じ, 勧善懲悪をもって公平を行うと; (《古今・31》).

[奉头] fèngtóu(又) pěngtóu 〔動〕(書)頭をかかえる. [～鼠窜] 〔成〕頭をかかえてこそこそと逃げる. 逃避する; (《漢書・蒯通傳》).

[奉托] fèngtuō 〔動〕(書)お願い・ご依頼いたします. お頼みする. 〈皆因我们人多, 两下住着不便, ～～〉我々は人数が多いので, 双方泊まるのに不便ですが, どうかお願いいたします; (《三俠・7》). 〈儿女之情, 人所不免, 我正在有～老亲翁的事〉息子や娘に対する情というものは, だれしも免れないもので, 私も実はそのことであなた様にお願いしたいことがあるのです; (《紅樓夢・114》).

[奉为圭臬] fèng wéi guī niè 〔成〕(ある言論や事物を)あがめて基準にする.

[奉委] fèngwěi 〔動〕(書)命を受ける. 〈～校长之职〉校長の職を奉ずる. 〈他此番～, 一定名利双收〉彼はこのたびの上司からの命令により, 必ず名誉と利益を二つながら手に入れるにちがいない; (《官場・7》).

[奉文] fèngwén 〔動〕(書)上級官庁からの文書に接する.

[奉闻] fèngwén 〔動〕通知申し上げる. 案内申し上げる. 婉曲に言う. お話し申し上げる. あなた様にお話しする. 〈特此～〉右ご案内申し上げます.

[奉喜] fèngxǐ 〔動〕(白)おべっかを言って人の喜びを得る.

[奉宪] fèngxiàn 〔動〕(書)上司の命を奉ずる. [～鉴定] 官憲により批准された, 許可された. (例)〈卑职回去, 就在每部书的面上加上'～'四个大字〉私は帰りまして毎冊ごとに表面に'奉宪鉴定'の四文字を書き入れます; (《官場・33》).

[奉献] fèngxiàn 〔動〕(書)奉納する. 献上する. 差し上げる. 〈只当一茶～〉ほんのお茶代わりに一献差し上げます; (《古今・1》). 〈双手擎来～〉両手でささげ持って献上する; (《古今・39》).

[奉谢] fèngxiè 〔動〕(書)① 感謝いたします. ② 謝礼金を差し上げる.

[奉行] fèngxíng 〔動〕① 信奉し行う. 信奉する. (…のとおり)実行する. 〈我也不过是～三先生的吩咐〉私も三先生のお言いつけどおりにするだけです. 〈垄断资本统治集团～凯恩斯的学说〉独占資本支配集団はケインズの学説を信奉している. 〈学程～了将近大半年了〉学程は僕に半年近くそのとおり実行して来た; (《魯・彷・肥》). [～故事] 〔成〕古い決まりで事を行う. 前例にならって事を行う; (《漢書・魏相傳》). ② (たいせつ・重要なものとして)執り行う. 〈对外～反帝, 反殖, 反霸和不结盟政策〉対外的に反帝・反植民地・覇権・非同盟政策を執る. 〈一贯～和平外交政策〉一貫して平和外交政策を推し進める.

[奉询] fèngxún 〔動〕(書)(当方から先方へ)お問い合わせいたします. 〈尊兄休怒, 某有一言～〉あなたお怒りにならないでください, 私ちょっとお伺いしたいことがあります; (《京本・16》).

[奉扬仁风] fèng yáng rén fēng 〔成〕他人の仁徳を賞讃する.

[奉养] fèngyǎng 〔動〕(書)(父母や目上の親族に)仕える, 孝養する, かしずく. 食事起居の世話をする. かしずき世話をする. 〈～送终〉死ぬまで扶養した; (《古今・27》). 〈辛勤～十余人〉苦労しながら十数人も養っている; (韓愈《寄盧仝》詩).

[奉邀] fèngyāo 〔動〕(書)(人の来訪を)お迎えする. おいでいただく.

[奉谒] fèngyè 〔動〕(書)(目上の人に)お目通りする, 面会する.

[奉役] fèngyì 〔動〕(白)役目を承る. 〈～奔走之人〉役目を承って走り回っている人; (《古今・14》).

[奉迎] fèngyíng 〔動〕① 迎合する. おべっかを使う. 〈他不会～上级〉彼は上役におべっかを使うのがへただ. ② (書)お迎えする.

[奉与] fèngyǔ 〔動〕(白)(上の者から)頂戴する, いただく.

[奉御] fèngyù 〔名〕宦官.

[奉赞] fèngzàn 〔動〕(書)お助けする. 賛助いたします. 〈卿但为之, 余当～〉あなたはとにかくやってみなさい, 私がお助けいたしましょう; (《南柯》).

[奉赠] fèngzèng 〔動〕お贈りする. 〈过渡的谁需要这东西, 慷慨～〉川

を渡る人がこれを欲しがると、きまって気前よく差し上げるのである.

［奉斋］fèng，zhāi〔動〕⑪ ①(寺などで)おときを差し上げる．精進料理を食べる．〈长官父子想都是～么？〉だんな様お二人とも精進料理を召し上がられるのですか；(«醒世·10»)．②精進する．ものいみする．斎戒する．

［奉召］fèngzhào〔動〕呼び寄せていただく．命令を奉じてやってくる．召喚を受ける．〈～进京〉召喚を受けて上京する．〈～回国〉召喚を受けて帰国する．〈当下～而至〉ただちに命を奉じてまかり出る；(«三國·83»)．

［奉赵］fèngzhào〔動〕㊕ お返しする．＝'奉还'

［奉诏］fèngzhào〔動〕㊕ 皇帝から命令を受ける．詔勅を受ける．皇帝の命令に従う．〈～征讨淮西〉淮西征討の詔勅を受ける；(«水滸·105»)．〈其年冬，兼著作郎，～撰国史，…〉その年の冬、著作郎を兼任して、勅命により国史を編纂し、…；(«古鏡»)．

［奉枕席］fèng zhěnxí〔熟〕㊒ 妻となる．

［奉正朔］fèng zhèngshuò〔熟〕㊒ 臣下となる．〈因遂通款元朝，奉其正朔，封为王爵，各守封疆〉そこでついに元朝に帰順し、その臣下となり、王爵に封じられ、それぞれ国境の守りに就いた；(«二拍·6»)．

［奉直］fèngzhí〔名〕宋代に始まった官吏の等級の一つ．

［奉职］fèngzhí〔動〕㊕ 奉職する．

［奉旨］fèng，zhǐ〔動〕㊕ 皇帝の命令を受ける．皇帝の命令に従う．〈～查办〉聖旨に従い、調査し処罰する．〈抚台因系～的事，不得不格外慎重〉巡撫は勅命を奉じていることであるため、ことのほか慎重にならざるをえない；(«官場·56»)．〈今年是～进京的〉今年は聖旨を奉じて上京いたしました；(«紅樓夢·56»)．［～记名］㊒ 清代の官吏が上級の推薦を得ると部に送られ、皇帝の引見の後に吏部あるいは軍機処で名前を登録され、任用を待つことになっていたこと；(«官場·56»)．〔副〕(fèngzhǐ) ㊄ きっと．必ず；後ろに多く否定文を用いる；回．

［奉致］fèngzhì ＝'奉与'

［奉坠］fèngzhuì〔動〕㊕ 落ちるの丁寧な言い方．〈～绿衣前〉緑の官服の前にこぼれ落ちるのでございます；(李賀«洛陽城外別皇甫湜»詩)．

［奉坐］fèngzuò〔動〕㊕ 恭しく座らせる．〈大家接着，～献茶〉みなが出迎えて、座を勧め、お茶を差し出した；(«官場·7»)．

［俸］ fèng ①旧時、官吏などが得る給料を称した．俸給．②〔名〕姓．

［俸给］fèngjǐ〔名〕㊕ 政府の公務員の勤務に対する報酬．

［俸金］fèngjīn〔名〕㊕ 官吏の俸給．給金．

［俸禄］fènglù〔名〕㊕ 俸禄．俸給．禄；官吏の給料．〈文武两班停～，寡人膳食亦无荤〉文武の官員の俸禄は停止され、わたくしの食膳にも肉類はなくなりました；(«西遊·37»)．

［俸满］fèngmǎn〔動〕旧制で官員が職について一定の期限がすぎる；昇格と転任の一種の資格とみなす．＝'秩满'

［俸米］fèngmǐ〔名〕㊕ 官吏の扶持米．禄；旧時、官吏の俸給で、給金のほかに階級に応じてコメを与えた．＝'俸廪'

［俸钱］fèngqián〔名〕給料．給金．俸給．〈耆卿所支～，及一应求诗求词馈送下来的东西，都在妓家销化〉耆卿がもらった給料や詩詞の代金として贈られたすべてのものは、みな妓女のところで遣った；(«古今·12»)．〈～万六千〉俸給は銭1万6千である；(白居易«常樂里閑居»詩)．

［俸饷］fèngxiǎng〔名〕清朝時代、官吏·軍に与えた俸禄；'应佛僧'に対し．

［俸薪］fèngxīn〔名〕給料．

［俸以养廉］fèng yǐ yǎng lián〔成〕俸給で生活を維持し清廉をたもつこと；(«金史·伯德特離補傳»)．

［俸银］fènyín〔名〕㊒ 給金．俸給．＝'俸禄'

［俸资］fèngzī〔名〕㊒ 俸給．俸禄．〈况～也可过得日子了，杨益已告致仕〉そのうえ俸禄も充分いただいておりますし、楊はもうおいとま致します；(«古今·19»)．

［甮］ fèng〔助動〕㊄ …するに及ばない．＝'不用'，㊄'甭'；㊊．〈耐～动气！〉きみ、怒るまでのことはない．

［桻］ fèng (～子)〔名〕タケのかご·ざるを販売する人．

［葑㊁］ fèng 古書でマコモの根を指す．// ㊀ fēng

［赗］ fèng 金銭·物品を贈り葬儀を助ける．〈賻～〉死者の家に物を贈る．

［缝㊁］ fèng ①(～子·ル)〔名〕すきま．割れ目．裂け目．〈裂～〉ひび割れ．〈墙～〉壁や塀のすきま．〈见～插针〉わずかな時間(または土地)も利用する．〈盖得没～〉すきまなく蓋をする；(«醒世·14»)．②(～ル·子)〔名〕縫い目．〈这道～ル不直〉この縫い目はまっすぐでない．〈四～乌皮皂靴〉四つの縫い目のある黒い長靴；(«醒世·13»)．③(～ル)〔名〕継ぎ目．つなぎ目．〈无～钢管〉継ぎ目なし鋼管．〈砖～ル〉れんがの継ぎ目．目地．④(～ル)〔名〕(乗ずる)すき．// ㊀ féng

［缝地］fèngdì〔名〕すきま．

［缝缝(ル)］fèngfèng(r)〔名〕㊄ すきま．㊙ 機会．チャンス；四川．〈再等不到好～〉良いチャンスは待ちきれない．

［缝焊］fènghàn〔名〕㊓ 電気縫合せ溶接．電気シーム溶接．

［缝焊接］fènghànjiē〔名〕継ぎ目溶接．

［缝ル］fèngr〔名〕間隔．すきま．〈骨头～〉骨と骨との間隔．〈笑得眼ル没～〉目を糸のように細くして笑う；うれしがって笑うさま；(«醒世·3»)．

［缝隙］fèngxì〔名〕①すきま．割れ目．裂け目．〈用油灰堵塞～〉パテですきまをつめる．〈从阴云的～里看到蓝天〉雨雲の切れ目から青空が見える．〈我悄悄地从一条窄窄的～中，向四面搜索〉私はこっそりと狭いすきまから四方を捜索した．②㊞ スリット．③㊖ ギャップ．

［缝缘］fèngyuán〔名〕㊓ スリット·エッジ．

［缝子］fèngzi〔名〕すきま．割れ目．裂け目；'缝ル'よりすき間が大きい感じ．〈察学的讲究专看先生们的～、破绽〉視学はもっぱら先生たちの欠点や失敗を見ることに意を用いる．〈漏一个大～〉大きな手ぬかりをする；(«兒女·6»)．

［䩬］ feng ［眯䩬］(mīfeng)＝'眯缝'

FIAO ㄈㄧㄠ

［覅］ fiào ㊄ ①〔助動〕…するな．＝'不要'，'别'；㊊．〈耐～动气〉きみ、怒るなよ；(«海上花·2»)．②〔動〕いらない．必要としない．ほしくない．＝'不要'；㊊．〈我要橘子，～苹果〉私はミカンはほしいが、リンゴはいらない．

FO ㄈㄛ

［仏］ fó '佛㊀'の古字．

［佛㊀］ fó ①〔名〕梵語の'佛陀'の略称．仏教徒の得道者に対する呼び名．特に仏教の創始者である釈迦牟尼．②仏教．〈～家〉僧侶．③〔名〕仏像．〈铜～〉銅の仏像．〈三尊～〉仏像3体．〈拜～〉仏様を拝む．④〔名〕姓．// ㊁ fú

［佛不入地狱］fó bù rù dìyù〔諺〕('谁入地狱'と続き)仏が地獄に入らなかったら、だれが地獄に入ろうか．㊗ きっぱりと決心してやってゆく．＝'我不入地狱，谁入地狱'；(«孽海花·35»)．

［佛刹］fóchà〔名〕仏寺．

［佛场］fóchǎng〔名〕仏事を営む所．＝'选佛场'

［佛道］fódào〔名〕仏の道．仏門．仏道．

［佛灯］fódēng〔名〕仏前に供える灯明．

［佛地］fódì〔名〕㊒ 個人の邸内の読経所．

［佛典］fódiǎn〔名〕仏典．

［佛殿］fódiàn〔名〕仏殿．仏堂．

［佛豆(ル)］fódòu(r)〔名〕① ㊄ ㊘ ソラマメ．② ㊒ 年長者の誕生日に、念仏を唱えながら拾うマメ；一つ拾うたびに念仏を唱えると、拾った者の寿命が延びるとされる．㊟ 次例は異本には'佛头ル'とする．〈你两个在这里帮着两个师傅替我拣～ル，你们也积积寿〉おまえたち二人はここで二人の尼様の手伝いをして、私のためにマメを拾って、おまえたちも長生きしておくれ；(«紅樓夢·71»)．

［佛都有火］fó dōu yǒu huǒ〔諺〕仏様でも腹をたてることがある．仏の顔も三度．

［佛肚竹］fódùzhú〔名〕㊘ ①＝'佛竹' ②ホテイチク．ジンメンチク．＝'人面竹'

［佛儿］fó'ér ㊒＝'佛子②'〈为人最鲠直、十分好善，只要周全人，因此人都唤做孙～〉タケを割ったような性格で、とても善良で、めんどう見がいいので、人々はみな菩薩の孫と呼んでいた；(«水滸·8»)．

［佛耳草］fó'ěrcǎo〔名〕㊘ ハハコグサ．

［佛法］fófǎ〔名〕①仏教の教義．仏法．［～无边］〔成〕仏の教えは限りなく広大である．②仏の持っている法力．〈我如今大施～助你助〉私がいま法力を大いに振るって、おまえに力添えしてやろう；(«紅樓夢·1»)．

［佛供］fógòng〔名〕①仏事．仏に供えること．②仏に供える物．

［佛柜］fóguì〔名〕㊃ 仏の供物を盛る小型のおぜん．

［佛果］fóguǒ〔名〕仏となるための悟り．仏教の悟りの境地．

［佛海］fóhǎi〔名〕仏法の教義の広大なること．

［佛号］fóhào〔名〕仏の名．〈他口中念着一声声～〉彼はぶつぶつと仏の名を唱えている．〈宣和～〉仏の名を唱和する；(«警世·35»)．

［佛欢喜日］fó huānxǐrì〔連〕㊪ 陰暦の7月15日をいう．

［佛会］fóhuì〔名〕仏を礼拝するためのつどい．〈他常常参加～〉彼はいつも仏会に参加している．

［佛偈］fójì〔名〕偈；仏典中で、韻文で仏の徳をほめたたえ、教義を述べたもの．〈两个姑子先念了～〉二人の尼僧はまず偈を読みました；(«紅樓夢·71»)．

F

[佛家] fójiā [名] ①仏教に属するもの;浄土・寺院など. ②仏教者. 仏僧. 僧侶. [～白马驮将来]漢の明帝の時、摩騰・竺竹蘭が西域から仏典をウマに載せて中国に運んで来た故事を指す.
[佛甲草] fójiǎcǎo [名] 植 タカネマンネングサ. ツルマンネングサ.
[佛见笑] fójiànxiào [名] 植 トキンイバラ.
[佛教] Fójiào [名] 仏教. [～界]仏教界. [～徒]仏教徒.
[佛经] fójīng [名] 仏経. 仏典. お経. 〈念～〉経を読む. 〈我连～也没有念过〉私はお経さえも読んだことはない.
[佛具] fójù [名] 仏具.
[佛龛(ㄦ)] fókān(r) [名] 仏を納める厨子. 仏龕.
[佛口蛇心] fó kǒu shé xīn [成] 口は仏、心はヘビ;腹黒で口上手である. 言葉は優しいが心は邪悪. 口では慈悲深いことを言い、心はヘビのようにむごい. ＝'口蜜腹剑'
[佛郎] fóláng [名] 旧 フラン;フランス貨幣. ＝'法郎'
[佛郎机] Fólángjī [名] ①明代、ポルトガル人・スペイン人を指していった. ②(fólángjī) ヨーロッパから伝来した鉄砲.
[佛老] fólǎo [名] ①釈迦と老子. ②仏教と道教.
[佛理] fólǐ [名] 仏教のことわり. 仏理.
[佛历] fólì [名] 仏教暦.
[佛马] fómǎ [名] 印刷物や張り子のウマ. 絵馬;紙銭などと同じくこれを墓前・寺廟で焼けば亡者に届くという. ＝'纸马'
[佛门] fómén [名] 仏教. 仏道. 仏門. 〈皈(guī)依～〉仏門に帰依する. 〈偏你…说又是～了〉おまえは口を開けばすぐに仏門に入ると言ってばかりいる;(《紅樓夢·116》). 〈就用他表字可常, 为～中法号〉彼の字の可常をそのまま使って仏門の法号とした;(《警世·7》). [～弟子]仏教徒.
[佛面] fómiàn [名] 仏の顔. [～上刮金] [諺] 仏像の金ぱくをはぎとる;強悪な振る舞いのたとえ. 大それたことを平気でするたとえ;(《水滸·83》).
[佛婆] fópó [名] 精進念仏に励む婦人.
[佛菩萨] fópúsa [名] 釈迦.
[佛茄ㄦ] fóqiér [名] 植 ヨウシュチョウセンアサガオ.
[佛青] fóqīng [名] 群青. 濃い紺. 紺青. ＝'群青'、'佛头青' 〈一件～银鼠褂子, …〉群青色の表地にシロリスの裏をつけた'褂子'(はおり)を一枚、…;(《紅樓夢·90》).
[佛日] fórì [名] 喩 仏の慈悲は広大で、衆生を悟らせ、太陽のように暗やみをはらい、あまねく大地を照らすことのたとえ.
[佛桑] fósāng [名] ① 植 ブッソウゲ. ハイビスカス. ＝'朱槿'、'扶桑' ②(Fósāng) 東海上の伝説の島;また日本を指す. ＝'扶桑'
[佛舍利] fóshèlì [名] 釈迦の遺骨. ＝'佛骨'
[佛生日] fóshēngrì [名] 釈迦の誕生日;陰暦の4月8日.
[佛事] fóshì [名] 法要. 法事. 僧尼が厄払いすること. 〈少时到入寺中, 另演～, 重设香坛〉やがて寺の中に入りますと、改めて法事を行い、重ねて祭壇を設けてありました;(《紅樓夢·15》). 〈陛下如念夫妇之情, 乞广作～, 使妾脱离此苦〉陛下がもし夫婦の情をお感じになるなら、どうかひろく僧に厄払いをさせ、私をこの苦難から逃れさせてください;(《古今·37》).
[佛是金装] fó shì jīnzhuāng [諺] ('人是衣装' と続き)仏は金の装い、人は衣装でよく見える. 喩 馬子にも衣装. ＝'人是衣裳马是鞍';(明·沈自晉·望湖亭傳奇·10》).
[佛手] fóshǒu [名] 植 ブシュカン. ブシュカンの果実;シトロン('枸橼 jǔyuán')の変種で、こぶしあるいは手のひらを開けたような実がなるところから;中薬では健胃・鎮痛薬. [～柑]同上. [～糕]仏の手の形をした蒸しパン式の食物;ナツメあんを入れる. [～疙瘩] 食 ネカラシオナのみそ漬け. [～瓜] 植 ハヤトウリ. [～露]ブシュカンで作ったシロップ. [～参(shēn)] 植 チドリソウ. [～树]ブシュカンの木.
[佛说] fóshuō [名] 宗 仏説.
[佛寺] fósì [名] 仏寺.
[佛塔] fótǎ 梵 [名] 仏塔. 卒塔婆. ストゥーパ;サンスクリット stūpa、パーリ語 thūpa. ＝'浮屠'、'浮图' 〈一座～〉一基の仏塔.
[佛堂] fótáng [名] 仏堂. 仏像を祭る部屋. 仏間. 阿弥陀堂. 〈因王夫人进了～、…〉王夫人が仏堂へ入られたので、…;(《紅樓夢·43》).
[佛桃] fótáo 植 ＝'肥城桃'
[佛天] fótiān [名] 仏. 仏様. [～三宝]仏・経典・僧侶を三宝とする.
[佛头花] fótóuhuā [名] 植 カンボク.
[佛头青] fótóuqīng [名] 群青.
[佛头(ㄦ)] fótóu(r) [名] →'佛豆(ㄦ)' ②'
[佛头着粪] fó tóu zhuó fèn [成] 仏頭にくそを塗る;尊いものをけがす. 良いものが悪いものにけがされる. 喩 良い著書に下手な序文を付ける;(范沿·典籍便覽》).
[佛图] fótú [名] 梵 ①仏教徒. 和尚. ② 梵 仏;サンスクリット Buddha. 〈陛下求～未?〉陛下は仏にお願いなさいましたか;(《宣驗記》). [～道]仏教. ③ 梵 仏寺. 仏塔. 卒塔婆. ストゥーパ;サンスクリット stūpa, パーリ語 thūpa. ＝'浮屠'、'浮图' 〈在大市～门楼上, 弹琵琶〉大市のある仏寺の門の屋根の上で琵琶を弾いた;(《語林》).

[佛陀] Fótuó [名] 仏陀.
[佛像] fóxiàng [名] 仏像. 仏陀または菩薩の像.
[佛心] fóxīn [名] ① 宗 仏の慈悲深い心. [～宗]禅宗の別称. ②'佛心宗'の略. ③ 喩 (人間の)慈愛に満ちた心. 優しい心. 〈我们太太真正是个～〉うちの奥様はほんとうに優しい方です;(《紅樓夢·94》).
[佛性] fóxìng [名] 仏性. 仏心.
[佛学] fóxué [名] 仏教学.
[佛牙] fóyá [名] 宗 釈迦の遺体を火葬にした後に残った歯. 〈去小僧房里看～?〉私の部屋へいって仏牙舎利をごらんになりませんか;(《水滸·45》).
[佛眼] fóyǎn [名] ①如来の目;知らないものなく、見ないことがないという. ②好意. [～相看] [成] 好意を持って遇する. 大目に見る. 情をかけて見る. 例 〈你叫他出来, ～!〉彼を呼んできて、やさしく応対してやれ;(《水滸·53》).
[佛眼ㄦ] fóyǎnr [名] きわめて細微でささいなもののたとえ.
[佛焰苞] fóyànbāo [名] 植 ブツエンホウ. [～飘拂草]シオカゼテンツキ.
[佛要金装] fó yào jīnzhuāng [諺] ('人要衣装' と続き)仏は金の装い、人は衣服がいる. 喩 1)馬子にも衣装. 2)人それぞれに外観をつくろわなければならない.
[佛也恼下莲台] fó yě nǎo xià liántái [諺] 仏でも蓮台から降りようと言ったら怒る;忍耐しようとしても忍耐できないことの形容;(《元曲·黃粱夢·2》).
[佛爷] fóye [名] ①仏様. お釈迦様;俗語. 〈～连教徒的终身大事也管的〉お釈迦様は人の一生の一大事のお世話もやいてくださるものね. 〈只是～菩萨看的真〉けれども仏様は真実を見通すことができる;(《紅樓夢·81》). [～降世]仏の権化. ② 方 こそどろ;北京.
[佛爷桌子] fóye zhuōzi [熟] 方 あれまあ. ああ神様;よく困難さを示すのに用いる;また'我的～'ともいう;北京.
[佛因] fóyīn [名] 宗 '佛果'を得るための因;一切の善根功徳をいう.
[佛院] fóyuàn [名] 旧 仏を安置して読経などをする家屋.
[佛在心头坐] fó zài xīntóu zuò [諺] ('酒肉穿肠过' と続き)仏が心におられ、酒や肉が腹の中を通ってゆく. 謹んで修行していさえすれば、むりに精進料理を食べる必要はない;(《醒世·26》).
[佛掌薯] fózhǎngshǔ [名] 植 ツクネイモ;その形からまた'扇子薯'とも.
[佛争一炉香] fó zhēng yī lú xiāng [諺] ('人争一口气' と続き)仏は一つの香炉の香を争い、人は意気を争う. 喩 人に負けぬように意地を張る. ＝'人争气, 火争焰'
[佛旨] fózhǐ [名] 宗 仏教の教理. 〈学大师～〉大師について仏教の教理を学んだ;(《老父》).
[佛指甲] fózhǐjiǎ [名] 植 タヌキマメ.
[佛珠(ㄦ)] fózhū(r) [名] 数珠. 〈她闭目静坐, 捻着一串～〉彼女は目を閉じて静座し、数珠をつまぐっている.
[佛竹] fózhú [名] 植 小型のタケの一種;節間が短く、円柱形で基部が弥勒、菩薩の腹のようにふくらんでいるのでいう. 観賞用. ＝'佛肚竹'
[佛子] fózǐ [名] ①仏の弟子. 仏教信者. 喩 衆生. すべての生物. ②菩薩の通名. 〈西方～唤同行〉西方の菩薩(阿弥陀菩薩)がいっしょに来いと呼んでいる;死にかけている形容;(《水滸·52》). 喩 慈悲深い人. 情深い人. 〈张员外好善, 人叫他做张～〉張員外は善良なので、人は彼を菩薩の張と呼んでいる;(《醒世·31》). 〈这黄文烨平生只是行善事, 修桥补路, 塑佛斋僧, 扶危济困, 救拔贫苦, 那无为军城中都叫他黄～〉この黄文燁はふだんから善行を積み、橋を架けたり道路を補修したり、仏像を作り僧侶に斎を振る舞い、苦難にある人を助け、貧者を救っているので、無為軍の町ではだれもが彼を菩薩の黄と呼んでおります;(《水滸·41》).
[佛祖] fózǔ [名] ①仏教で道をなした者を仏といい、一つの宗派を開いた者を祖師という. この二つを合わせていう. ②釈迦を指す. [我的～]おやおや;驚きや感嘆の気持ちを表すのに用いる言葉;(《紅樓夢·41》).
[佛座] fózuò [名] 植 ホトケノザ.

FOU　ㄈㄡ

[不㊂] fōu 姓. // ㊀ bù, ㊁ fǒu, ㊃ biāo
[不第] Fōudì [名] 複姓.

[缶] fǒu [名] 口が小さくて胴の部分が大きい素焼きの器. ほとぎ.

[缻] fǒu ①ほとぎ. ＝'缶' ②昔の素焼きの打楽器の一つ.

[否㊀] fǒu ①否定を表す. 否. 1)疑問文の最後に付けて疑問を示し助詞の働きをする. 〈然～?〉こうなのであるかどうか. 〈先生知其事～?〉あなたはその事をご存知か. 〈有人来～?〉だれか来たか. 2)返答の言葉に用いて、相手に同意しないことを表

す；口語の'不'．〈～，此非吾意〉いいえ，これは私の考えとは違います．② 否定する．〈～决〉〈～认〉(☞ 該條)．③ 語の後に付いて，その語を'不'で否定した構造を示す．ただし'有'の後は'没有'を示す．単音節語では，'是'かあるいは'能''可''应''愿'などに限られており，2 音節語または動詞に目的語が付いた構造の語の後につく場合は，'与'を介する．〈是～真理？〉真理であるかどうか．〈这种农药是～有效？〉この手の農薬は効き目がありますか．〈明日能～出发，尚待最后决定〉明日出発できるかどうかは，最終決定を待たねば．〈你有信用与～，不关我的事！〉きみに信用があろうとなかろうと，おれには関係がない．// ㊂ pǐ

[否定] fǒudìng 〔動〕否定する．打ち消す．承認しない．取り消す．拒む．反対する．非とする．退ける；日語．〈～一切〉すべてを否定する．〈～大家的意见〉みんなの意見を受け入れない．〈～了他的主张，肯定了我的意见〉彼の主張を退け，私の意見を認めた．〔形〕否定的である．〈觉新想在枚的脸上找到一个～的回答〉覚新は枚の顔に否定の答えを探し出したかった．[～词]〔語〕否定詞．[～答复]否定的回答．例〈作～〉否定的回答をする．[～副词]〔語〕否定の副詞；'不''没'など．[～名词]'无机''不自由'のように，ある性質が存在しないことを示す名詞．[～命题]否定命題．[～判断]否定判断．[～式]〔語〕1) 否定の形式．2) 否定の表現．[～之～]〔論〕否定の否定．

[否决] fǒujué 〔動〕(議案などを)否決する，はねつける，退ける，拒絶する；日語．[～权] 1)(国家元首や上院などに与えられる)拒否権．2) 否決権．

[否认] fǒurèn 〔動〕否定する．否認する．打ち消す；日語．〈一口～〉頭から否認する．〈～事实〉事実を否認する．〈～说，没有那么回事〉そんなことはないと否定する．〈他们根本～人类历史是阶级斗争史〉彼らは人類の歴史が階級闘争史であることをまったく否定する．〈想破除迷信，要打倒它，～这种先知〉迷信を除き，それを打倒しようとし，この種の予言を否定する．

[否则] fǒuzé 〔接〕(…で)なければ．さもなくば；前節で述べた内容を否定したものを仮定し，その仮定のもとでの結論・結果をひきだす．後節の初めにおく．多く書面語に用いる．1) 後節は前節の内容から推論される結果，または他の選択などを示す．〈你们要努力学习，～就不能毕业〉きみたちはしっかり勉強しなくてはならない，さもないと卒業できない．〈他一定有要紧事找你，～不会接连打三次电话来〉彼はきっと重要な用事があって，きみを探しているのだ，そうでなければ続けて 3 回も電話をかけてよこすはずがない．〈最好下午去，～就明天一早去〉午後に行くのがいちばんよいが，でなければ明日朝早く行きなさい．2) 後節に反語文を用いることもある．〈看来他已经离开上海了，～为什么没有回电？〉どうやら彼はもう上海を離れたようだ，そうでなければどうして返電がないのか．3) '除非'と呼応して用いられる．〈除非有特殊情况，～他是不会不来的〉特別な事情がないかぎり，彼は来ないはずがない．☞ '除非 chúfēi' 4) '否则'に'的话'をつけていうこともできる．前後に息の休みをおく．〈他大概不同意，～的话，为什么一句话也不讲？〉彼はおそらく反対なのだ，でなければ，どうして黙りこくっているのか．

[不㊂] fǒu 先行する動詞の否定形を表す；多く文末において疑問を示す．＝'否'〈或师焉，或～焉〉ある者は師につき，ある者は師につかない；（韓愈《師説》）．〈卿知之～？〉きみはこれがわかるか；（《語林》）．〈公卿有可以防其未然，救其已然者～？〉公卿の中にそのまだ発生していないことを防ぎ，そのすでに発生したのを救える者がいるか；（《漢書・于定國傳》）．// ㊀ bù，㊁ fōu，㊃ biāo

[烰] fǒu 煮る．炊たく．ゆでる．

[踣] fǒu 〔動〕〔方〕しゃがむ．＝'蹲'；㊀．

FU　ㄈㄨ

[夫㊀] fū ① 旧時の成年男子の通称．〈农～〉農民．〈渔～〉漁民．㊁ 旧時，労役に服する人を称した．＝'伕'〈拉～〉兵隊や人夫を強制的に徴発する．〈两个拉～和一个赶脚的牵着一头骡一个叫驴都到了〉二人のかごかきと一人の馬子が，一匹のラバと一匹のロバをひいてやってきた；（《京本・14》）．② 夫．＝'丈夫'〈姐～〉姉の夫．〈姑～〉父の姉妹の夫．③〔名〕姓．// ㊁ fú

[夫唱妇随] fū chàng fù suí ＝'夫倡妇随'〔成〕夫唱婦随；夫婦が互いに協力し合い，仲の睦むつじいこと；（《關尹子・三極》）．〈虽然算不得～，却也彼此习惯，相安无事〉夫唱婦随とはいえないけれども，互いになじみ，平和に暮らしていた．〈～，朝欢暮乐〉夫唱婦随で毎日を楽しく過ごしておりました；（《警世・28》）．

[夫党] fūdǎng 〔名〕夫の親戚しんせき．

[夫妇] fūfù 〔名〕夫妻；'夫妻'よりていねいな言い方．〈为要到法庭的～的调停者〉裁判所へ行こうとする夫婦の調停者となる．〈我你既为～，不须如此〉二人は夫婦であるからには，このようにするまでもない；（《清平・刎頸》）．[～本是同林鸟，大限来时各自飞]〔諺〕夫婦は本来同じ林に棲すんでいる鳥のようなもので，寿命が尽きるとめいめいどこかへ飛んで行くものだ．[～和合]夫婦が仲睦じく暮らす．[～花]ランとスイセン．[～没有隔夜仇]〔諺〕夫婦に宵越しの恨みなし．＝'夫妻无隔夜之仇' [～有，隔着手]〔諺〕夫婦でも物は別々で，自分の物のようにはいかない．

[夫贵妻荣] fū guì qī róng 〔成〕女性の地位は夫次第である．夫が高い地位につけば妻も栄誉を得る．＝'夫尊妻荣'；（《魏書・宗室傳》）；'妻荣夫贵'として夫婦の恩愛が世俗の成功よりたいせつという意味にも用いる．

[夫己氏] fūjǐshì 〔名〕㊀ なにがし．ある人．

[夫家] fūjiā 〔名〕① 夫の実家．夫の家族．＝'婆家'〈她嫁后住在～，与公公婆婆一起生活〉彼女は結婚後，夫の家に住み，舅しゅうとや姑しゅうとめと一緒に暮らしている．〈～娘家着不得，剃了头发做师姑〉嫁ぎ先にも実家にもおる所がないので，頭を丸めて尼になる；（《清平・快嘴》）．② ㊀ 夫と妻．配偶者．〈司男女之无～者，而会之〉男女のつれあいのない者を管轄し，これらをあわす；（《周禮・地官・媒氏》）．

[夫价] fūjià 〔名〕㊀ 人夫に支払う賃金．〈所有～，即便写了领纸，交给巡捕官，到我这里来领〉人夫の費用はすべて，すぐに領収書を書いて巡捕官に渡し，私のところに取りに来るように；（《官場・46》）．

[夫君] fūjūn 〔名〕㊀ ① 妻の夫に対する呼称．② 友人を称する語；元来は①の意味だが唐代の人は友人をこう称した．〈日暮送～〉日暮れ時，友人が帰るのを見送る；（王維《欹湖》詩）．

[夫郎] fūláng 〔名〕㊀ 夫．＝'夫君①'

[夫垒因德钢] fūlěiyīndégāng 〔名〕㊀ フロインド鋼．

[夫马] fūmǎ 〔名〕㊀ ① ㊀ 従者．随行員．お供の人．② 御車と車馬．〈他家备有～〉彼の家では車夫と車馬を置いている．〈备下千金妆奁，别起～，送小姐随夫衣锦还乡〉千金の嫁入り道具を仕度し，ほかに人夫とウマをしつらえ，娘を夫に従って故郷へ錦にしきを飾りに行かせた；（《警世・11》）．[～费]御車と車馬の費用．

[夫娘子] fūniángzǐ 〔名〕㊀ 婦人をののしる語．

[夫仆] fūpú 〔名〕㊀ 召使．お供．

[夫妻] fūqī 〔名〕夫婦；'夫妇'の方が丁寧な言い方．〈～俩〉夫婦二人．〈～一场〉夫婦の関係でいる．〈我当初～二人出来，如今独自一身，交我归去不得！〉わしらは初め夫婦二人で来たのに，それが今ではわし一人，帰ろうにも帰られぬ；（《清平・楊溫》）．[～本是同林鸟，巴到天明各自飞] [～本是同林鸟，大限来时各自飞]＝'夫妇本是同林鸟，大限来时各自飞'（☞ '夫妇'）[～不是今生定，五百年前结下因]〔諺〕夫婦は現世の定めで結ばれたものではない，5 百年も昔のえにしで結ばれたもの；（《醒世・9》）．[～财产制]〔法〕夫婦財産制．[～吵架，狗亦不理]〔諺〕夫婦喧嘩げんかは犬も食わぬ．[～店]夫婦二人だけで経営する小さなはたご．[～反目]〔成〕夫婦仲が悪い；夫婦が目をそらす；（《周易・小畜》）．[～关系]夫婦仲．[～好比同林鸟，大难临头各自飞]〔諺〕㊀ 夫婦はちょうど同じ林の中にいる鳥のようなもので，大きな災難がふりかかるとちりぢりになる；災難により夫婦が離散することをいったもの；㊀．[～老婆店]㊀ 夫婦二人だけで経営する小さなはたご．＝'夫妻店' [～牉合]〔成〕夫婦は一体である；（《儀禮・喪服》）．[～铺]夫婦で営んでいる自営業の店．[～且说三分话，未可全抛一片心]〔諺〕夫婦の仲でも話は三分，心の底を言ってはならぬ；（《醒世・19》）．[～无隔宿之仇]〔諺〕夫婦には宵越しの仇あだはない．喩 一夜すぎれば元の夫婦．夫婦間の感情のもつれはすぐ解消するもの．＝'夫妻无隔夜之仇'；（《儒林・29》）．[～偕老]〔成〕夫婦ともに長生きすること．例〈年老致仕，～〉年とって辞職し，夫婦ともに長生きした；（《醒世・5》）．

[夫钱] fūqián 〔名〕㊀ 人足の賃金．〈没有替换，却要把四个人的～雇他〉交替要員がいないがそれでも 4 人分の賃金がほしいといっている；（《京本・14》）．

[夫权] fūquán 〔名〕夫の権力．夫権；'政权''族权''神权'と並んで'四权'の一つ．[～思想]夫権思想；夫が権力をもち，妻には権力がないという思想．

[夫人] fūrén ㊀ fūren 〔名〕① ㊀ 諸侯の妻．② ㊀ 明清代，一・二品の階位の官吏の妻を称した．〈内中有一位～，姓韩名玉翘〉宮中に一人の夫人がいまして，姓を韓，名を玉翹といいました；（《醒世・13》）．[～县君]高級官僚夫人を称する．③ 夫人；多く外交場裡じょうりや外国人に対する場で用いる．〈替我向您～问好！〉ご夫人によろしく．④ 貴婦人．⑤ 妻の通称；他人の妻を'尊夫人'といった．〈做一个大学教授的～〉大学教授の夫人になる．[～裙带]〔成〕妻の親族の力で夫が官を得る；（《清波雜志》）．[～死，百客临门，将军亡，一卒不至]〔諺〕夫人が亡くなったときは弔問客がおおぜいくるが，主人が死ぬと一兵卒すら姿を見せない．

[夫荣妻贵] fū róng qī guì 〔成〕夫が栄達すれば妻は貴婦人になる；（《清平・風月相思》）．

[夫士纸] fūshìzhǐ ＝'夫士急纸'〔名〕フールス・キャップ；大判西洋紙．

[夫头] fūtóu 〔名〕㊀ 人夫頭．

[夫孝] fūxiào 〔名〕㊀ 夫の喪．〈～满日〉夫の喪が明ける；（《金瓶梅・5》）．

[夫星] fūxīng 〔名〕㊀ 夫の星回り．〈～略透〉夫の星回りにあまり差し障りがない；（《十二樓・拂雲樓》）．

[夫兄弟] fūxiōngdì 〔名〕夫の兄弟．[～婚制]夫が死ぬと夫の兄弟の

F

ひとりと結婚する制度.

[夫婿] fūxù〔名〕㊥書 夫. 婿. ＝'丈夫'〈给她找一位～〉彼女に夫を探す.〈万三员外女儿万秀娘, 死了～, 今日归来〉万三員外の娘の万秀娘は夫を亡くして今日戻ってまいりました;(《警世·37》).〈倘见～为通传, 以理劝谏令归舍〉もし夫に会ったら私のために伝えてください, そして道理をもっていさめ, 家に帰らせてください;(《變文·伍子胥》).

[夫役] fūyì〔名〕㊥書 車引きなどの労役に服した人. 人夫.

[夫姻侄] fūyīnzhí〔名〕㊥書 '太姻姆'に対する自称;男性の場合.

[夫主] fūzhǔ〔名〕夫. ＝'丈夫'〈不幸～亡逝已过〉不幸にして夫は死去し, すでにいない.〈事翁姑, 敬～〉しゅうと·しゅうとめに仕えて夫を敬う.〈嫡亲三口ル, ～阎公, 有个女儿婆惜〉三人家族で, ご主人は閻さん, 婆惜という娘さんがいます;(《水滸·21》).

[夫子] fūzǐ〔名〕㊥書 ① 儒学者への尊称: '孔～' '朱～'などと称した.〈韩～岂长贫贱者乎!〉韓先生はどうして長く貧乏などしていましょうか;(《柳氏》).〔～庙〕孔子廟を指した.〔～庙前卖文章〕〔諺〕孔子廟の前で文章をひけらかす. ㊞釈迦に説法. ＝'夫子门前读孝经', '关老爷面前耍大刀' ② ㊞ 学生の師に対する呼称. ③ 古代, 婦女の夫に対する呼称. ④ 古籍に親しみ, 思想の古い人;風刺を含む.〔～自道〕〔成〕1) もともと他人のことを悪く言っているのに, それが, 自分のことにあたる. 2) 自分をひけらかす;(《論語·憲問》).〔老～〕世事に疎い老学者.〔迂～〕世事に疎い人. ⑤ 他人に対する敬称;現代語の'先生'に相当. ⑥ 男の通称. ☞〔次項〕

[夫子] fūzi〔名〕労役に服す人. 人足. 労務者.〈有几个挑河～来吃〉川掘りの人足も数人食べにくる;(《金瓶梅·100》).〈你们不替洒家打这～, 却在背后也慢慢地挨〉あんたたちはおれの代わりに従者を打たず(せきたてず)に, 後ろで同じようにぐずぐずのろのろしているとは何事だ;(《水滸·16》).〈就是两个～, 缓缓而行也罢〉二人の従者でもゆっくり行けばどうにかなるだろう;(《京本·14》). ☞〔前項〕

[伕](*夫)

fū ＝'夫㊀① ㊞'

[伕役] fūyì〔名〕苦役に従う人. 徴用人夫. クーリー. ＝'夫役'

[伕子] fūzi〔名〕㊥ ㊞ 人足. 労役に服する人. ＝'夫役', '夫子'〈敌兵要抓几千名～〉敵兵は夫役数千名を徴発しようとした.〈要我作～, 挑火食担子, 我老骨头, 做不了〉私に苦役をさせ, 食事を担がせようとしても, 私のような老体ではできない.〈几个～全跑了〉労働者たちはみな逃げた.

[呋]

fū ☞〔語彙〕.

[呋喃] fūnán〔名〕㊥ 化 フラン.〔～基〕フリル.〔～甲醇〕フルフラルコール.〔～树脂〕フラン樹脂.〔～西林〕ニトロフラゾ.

[玞]

fū ☞'珷玞'(☞'珷')

[肤](膚)

fū ① 皮膚.〈肌～〉肌. ㊞ うわべの. 薄っぺらな. ② 大きい. 偉大である. りっぱである.〈～公〉〈～功〉大きな手柄. りっぱな功績. 大功.

[肤不生毛] fū bù shēng máo〔成〕艱難辛苦のため, 皮膚にたこができて毛が生えないこと;(司馬相如《難蜀父老文》).

[肤词滥调] fū cí làn diào〔成〕言葉や文章に深みがなく陳腐であること.

[肤泛] fūfàn〔形〕(言葉遣いや文章が)皮相である, 深みがない. とおりいっぺんである. ㊞

[肤革] fūgé〔名〕皮膚.〈四体既正, ～充盈〉肢体がことごとく正常で, 皮膚に張りがある.

[肤功] fūgōng ＝'肤公'〔名〕㊥書 ☞〔字解〕②.〈克奏～〉大功を奏上することができる;大きな手柄をたてることができる.

[肤觉] fūjué〔名〕㊥生 皮膚感覚.

[肤廓] fūkuò〔形〕㊥書 内容がからっぽで, 実際に適合しない. (言葉が)大げさである, 非実用的である.

[肤敏] fūmǐn〔形〕㊥書 動作がてきぱきとしているさま.

[肤囊] fūnáng〔動〕㊥方 (水につかって)ふやける;〔天津〕.

[肤挠目逃] fū náo mù táo〔成〕おどおどと勇気のないさま;(《孟子·公孫丑上》).

[肤皮] fūpí〔名〕㊥方 ふけ. ＝'风皮';〔北京〕.〈刮掉～〉ふけをかきおとす.〔～潦草〕ぞんざいなこと. 表面だけなこと.

[肤浅] fūqiǎn〔形〕(学識·理解·文章·言論などの内容が)浅い, 浅薄である.〈我对戏曲的了解很～〉私の戯曲に対する理解は浅薄です.〈认识很～〉認識が浅い.〈～评论〉皮相的評論.〈～的想法〉浅はかな考え.

[肤如凝脂] fū rú níng zhī〔成〕皮膚が凝脂のよう. 女性の皮膚が清らかでなめらかなさま;(《詩經·衛風·碩人》).

[肤润] fūrún〔名〕〔中医〕筋肉がつることをいう. こむらがえり.

[肤色] fūsè〔名〕① 皮膚の色. ② 染め具合. ③ 肌色.

[肤受] fūshòu〔動〕肌に受けるように切実に感じる.〔～之愬〕〔成〕人から骨身にこたえるような無実の罪の訴え·悪口を言われること. 切実な訴え;(《論語·顏淵》). ㊞〈况且又不懂中国话, 自然中了他的～了〉ましてやまた中国語がわからないから, 自然彼のでたらめな訴えを真に受けた;(《二十年·10》).〔形〕皮相的である. 半可通である.〈末学～〉上っつらだけをかじって中身がない.

[肤园] fūyuán〔名〕㊥書 女性の足をいう.

[铁]

fū 押し切り. ＝'铡刀'

[铁钺] fūyuè〔名〕㊥書 斧とまさかり. ＝'斧钺'

[铁锧] fūzhì ＝'铁质'〔名〕腰切りに用いた刑具. ＝'质铁'

[袪]

fū 衣服の前に合わさる部分.

[麸](麫)

fū ①(～子)〔名〕ふすま. ② 化 グルテン.

[麸金] fūjīn〔名〕㊥書 砂金. こまかい金. 金粉.〈以练囊盛～〉練り絹の袋に砂金を入れた;(《柳氏》).

[麸筋] fūjīn〔名〕化 グルテン. ＝'面筋'

[麸壳] fūké〔名〕① ふすま. ② ムギぬか.

[麸料] fūliào〔名〕ふすまに黒マメを混ぜた飼料;牛馬用.

[麸面] fūmiàn〔名〕㊥方 コムギ粉. ＝'面粉';㊞.

[麸皮] fūpí〔名〕ふすま. ＝'麸子'〔～面包〕(ライムギで作った)黒パン.

[麸素] fūsù〔名〕化 グルテン.

[麸炭] fūtàn〔名〕① 消し炭. ＝'浮炭', '桴炭', '星子炭'〔～火〕消し炭を燃やした火. ② ㊥方 木炭;㊞.

[麸杨树] fūyángshù〔名〕㊥植 ヌルデ.

[麸质] fūzhì〔名〕化 グルテン.

[趺]

fū ① 足の甲. ＝'跗' ② 花の萼. うてな;古く'柎'に通じた.

[趺坐] fūzuò〔動〕趺坐する;座禅の座り方.〈秋公正在房中～, 忽然祥风微拂〉秋公がちょうど部屋の中で趺座していると, 突然さわやかな風がそよいできた;(《醒世·4》).〈入草舍结跏～圆寂了〉小屋に入って結跏趺坐すると円寂いたしました;(《警世·7》).

[柎㊀]

fū ① 花の萼. うてな. ＝'花萼' ② 鐘や太鼓を載せる台の足. ∥㊁ fǔ

[跗]

fū ① 足の甲. ＝'趺'〈～面〉同上. ② 萼. ＝'柎'〈～争两花〉萼も美しく花とその美を競いあっているようである;(《隋遺·上》).

[跗骨] fūgǔ〔名〕㊥生 跗骨. 足根骨.

[跗关节] fūguānjié〔名〕㊥生 跗骨と脛骨との関節.

[跗猴] fūhóu〔名〕㊥動 メガネザル.

[跗面] fūmiàn〔名〕☞〔字解〕①

[跗蹠] fūzhí〔名〕㊥書 鳥類の足.〔～骨〕鳥類の下肢骨の一部;跗骨と蹠骨とのあわさるところ.

[跗注] fūzhù〔名〕㊥書 戦闘用の服.

[稃]

fū 穎;コムギなどの花の外側を包んでいる硬い殻.〈内～〉内穎.〈外～〉外穎.

[稃皮] fūpí〔名〕もみがら. ＝'谷皮'

[鄜]

fū ①[鄜县](Fūxiàn)〔名〕地名;陝西省. 今は'富县'と書く. ②〔名〕姓.

[孵](*孚)

fū ①〔動〕卵をかえす. ②〔動〕㊥方 (どうにかこうにか毎日を)暮らす, 過ごす.

[孵豆牙] fū dòuyá〔熟〕㊥方 マメでモヤシをつくる. ㊞ その日暮らしをする. 仕事もせず家にぼんやりしている;㊞.〈他天天在家里～〉彼は毎日家でぶらぶらしている.

[孵坊] fūfáng〔名〕孵化場.

[孵化] fūhuà〔動〕孵化する.〔～率〕孵化率.〔～期〕孵化期.〔～器〕孵卵器. 人工孵卵器. 孵化器.〔～室〕孵化室.〔人工～〕人工孵化.

[孵鸡] fūjī〔動〕ニワトリの卵をかえす.

[孵卵] fūluǎn〔動〕卵をかえす.〔～期〕(鳥類の)抱卵期間.〔～器〕孵卵器.

[孵乳] fūrǔ〔動〕鳥が卵をかえす.

[孵育] fūyù〔動〕卵を抱いてかえす.〈刚～出来的小鸡就会走会啄食〉孵化したてのひよこがすぐに歩くこともえさをついばむこともできる.〔名〕抱卵. 孵化.

[敷]

fū ①〔動〕塗る. 付ける.〈～粉〉おしろいを塗る.〈外～药〉塗り薬;外用薬.〈每天～两道药〉毎日薬を二度つける. ② 敷く. 設置する.〈～设〉敷設する.〈～成为一个临时的寝床〉臨時のベッドをこしらえる. ③ 足りる. ＝'够'〈入不～出〉収入が支出に足りない.〈本期加到五百份, 仍不～分配〉今期は5百部に増やしたが, やはり分配に間に合わない.〈吾算随军粮草, 不～一月用度, 如之奈何?〉軍の糧秣は1か月分にも足りないと思われますが, これをどうなさるおつもりですか;(《三國·98》).

[敷布] fūbù〔動〕㊥書 ① 公布施行する.〈～政令〉政令を公布施行する. ② 詳しく述べる.

[敷畅] fūchàng〔動〕㊥書 言葉の意味を明らかにする.〈约文申义, ～厥旨〉文章を要約し意味を述べ, その趣旨を明らかにする;(孔安國《尚書序》).

[敷陈] fūchén〔動〕㊥書 ① 申し述べる. 披露する.〈说楔子～大义〉楔子を説いて大義を述べる;(《儒林·1》).〈～技艺〉芸を披露する;

(《十二樓·萃雅樓》). 〈深蒙顾问, 方敢～〉御下問でございますので、あえて意見を述べてみようと思います; (《海山·下》). ② 並べる. 〈～香华, 盛列经像〉香や花を並べ、経典や仏像をずらりとつらねた; (《冥祥記》).

[敷粉] fūfěn [動] おしろいをつける. 〈她正对镜往脸上～〉彼女は鏡に向かって顔におしろいを塗っている.

[敷化] fūhuà [動] ⑧ ひろく教化を施す. ＝'敷教' 〈论道～〉道を論じて教化を敷き広める.

[敷剂] fūjì [名] ⑧ 罨法剤.

[敷料] fūliào [名] ⑧ ガーゼ、脱脂綿類. [～箱] 手当用品を入れた箱.

[敷面] fū, miàn [動] 粉をまぶす. [～锤] ⑱ ドレッシング·ハンマー. [名](fūmiàn) とり粉.

[敷膜] fūmó [名] ⑩ 膜ばり.

[敷荣] fūróng [形] ⑧ 花盛りである.

[敷上] fūshang [動] (薬などを) 塗る, 付ける.

[敷设] fūshè [動] ☞ [手解] ②. 〈～地毯〉じゅうたんを敷く. 〈～铁路〉鉄道を敷く. [～电缆] ⑱ ケーブル敷線.

[敷汤药] fū tāngyào [連] ⑦ 医療費を出す; '汤药' は煎じ薬; [四川]. 〈打伤了人, 叫娘老子出钱给人～〉人にけがをさせたら母親に治療費を出させる.

[敷贴] fūtiē [動] (膏薬などを) はる.

[敷钍] fūtǔ [名] ⑱ トリエート. [～灯丝] トリウム·フィラメント. [～钨] トリエーテッド·タングステン. トクタン.

[敷网] fū, wǎng [動] 網を定置する.

[敷叙] fūxù [動] ⑧ 逐一詳しく述べる. ＝'铺叙' 〈～观感〉所感を詳しく述べる. 〈凡所～, 芜杂浅陋, 率无可观〉述べていることはすべて雑駁かつ浅薄で、おおむね見るべきところはない.

[敷宣] fūxuān [動] ⑪ 読み上げる. 〈当以从头一一～〉はじめから一つ一つ読み上げましょう; (《水滸·71》).

[敷掩] fūyǎn [動] 覆い隠す. 〈～丑陋的事〉醜い事を覆い隠す.

[敷演] fūyǎn [動] ① ＝'敷衍' 〈长篇大论, 胡板乱扯, ～出一篇话来, …〉一大議論を展開し、あっちこっちから引っ張ってきてはこじつけて話を作り上げ、…; (《紅樓夢·78》). 〈看官容小子慢慢～, 先听'芙蓉屏歌'一篇, 略见大略〉皆様、私がゆるゆると話を進めるのをお許しいただき、まずは'芙蓉屏歌'一編をお聴きいただいて、おおよそのところをおわかり願いたい; (《初拍·27》). 〈一个个都要说到, 只是难做一时说, 慢慢～关目, 下来便见〉一人一人皆について語らなければならないのですが、一度に話すのは無理というものです、ゆるりと眼目をお話しいたしますゆえ、いずれあとでわかることでしょう; (《水滸·114》). ② ⑪ 演じる. 繰り広げる. 〈徐宁将正法一路路～〉徐寧は正法の一手一手を演じた; (《水滸·57》). ③ ⑪ ＝'敷衍 fūyan' 〈他们不知道想法～着早点泊岸, …〉彼らはなんとかして方法を考え、早く岸に船をつけることを知らず, …; (《老殘·1》).

[敷衍] fūyǎn ＝'敷演①' [動] 敷衍する. 〈～经旨〉経文の要旨を敷衍する; (《宋史·范沖傳》). ☞ [次項]

[敷衍] fūyan [動] (物事や人に対し) 不まじめに対応する, いいかげんにあしらう, 表面だけを繕う, なんとか維持する. 例 〈～一时〉一時をしのぐ. 急場をしのぐ. 〈～局面〉局面を糊塗する. 〈～的批评〉おざなりな批判. 〈～面子〉メンツをなんとか保つ. 体面をとりつくろう. 〈～目下〉目先を繕う. 〈～的态度〉ばつをあわせるような態度. 〈他～了几句〉彼はちょっと言葉を濁した. 〈～三日五日〉4, 5日なんとかその場をもたす. 〈出了两张告示～学生〉2枚の告示を出して学生を適当にあしらう. 〈采取一种～的态度〉いいかげんな態度をする. 〈为了～反动派, 不愿说的话有时说了〉反動派をあしらうために、言いたくない話も時には話した. 〈办事一点不～, 一是一, 二是二〉仕事ぶりはいいかげんなところはなく、たいへんきちょうめんだ. 〈在可能的范围内极力～她们〉可能な範囲でつとめて彼女たちに対応した. 〈我的盘缠, 现有的尽可～, 也不用打算〉路銀はいま手元にあるもので間に合わせることができるから、算段するには及ばない; (《兒女·2》). [～了事] [成] いいかげんに事を済ませる. その場限りのお茶を濁す. 例 〈～的办法〉いいかげんにお茶を濁すやりかた. 例 〈～, 不负责任, 这是很不好的工作态度〉いいかげんに事をすませ、責任を負わないのはよくない仕事ぶりだ. [～塞责] [成] いいかげんに責めをふさぐ. その場の責をふさぐ. 例 〈～, 为事不认真, 这是官僚主义的一种表现〉いいかげんに責めをふさぎ、真剣にやらないのは官僚主義のあらわれのひとつだ. ☞ [前項]

[敷药] fūyào [名] 塗り薬. パップ薬. 塗布剤. [動] (fū, yào) 薬を塗る.

[敷用] fūyòng [動] 足りる. 間に合う. 〈钱已～〉お金はもう足りている.

[敷余] fūyú [動] ⑦ 余裕をもたせる. 余らせる. 余る. 余計·余分である; 又⑪. 〈没有～的钱〉余分な金はない. 〈手里还能～俩钱儿〉手もとにまだわずかな金の余裕がある. 〈他们那里劳动力有～〉彼らのところは労働力に余裕がある. 〈我一个看窝棚的, 那里有～衣服呢?〉私は小屋を見張っている者で、どうして余分な服などありましょう; (《三俠·118》). 〈虽然还有～的, 但他们既辛苦闹一年, 也要叫他们剩些, 粘补粘补自家〉まださらに余分なものはありますが、あの人たちは一年間苦労したのですから、(それは切り詰めずに) あの人たちにも少しは残しておいて、それぞれの暮らしの足しにさせましょう; (《紅樓夢·56》).

[敷愉] fūyú ＝'敷腴' [形] ⑧ 喜び楽しむさま.

[敷政] fūzhèng [動] ⑧ まつりごとをする.

[敷奏] fūzòu [動] ⑧ 書を奉って皇帝に告げる. 奏上する.

[敷坐] fūzuò ⑪ ＝'趺坐'

[砆] fū 玉に似た石. 〈碔～〉同上.

[稃] fū ① うどんやコメをかためたようなもの. ② もみがら.

[胕] fū ① 皮膚. ＝'肤' ② あし.

[鳺] fū ⑧ ジュズカケバト. ＝'鹁鸪' 〈～鳩〉(-jiū) 〈～鴀〉(-fóu ⑧-fǒu) 同上.

[咈㊁] fū [咈囔咈囔] (fūnāngfūnāng) [形] ⑦ 興味津々なさま. ＝'呜囔呜囔'; [北京]. 〈瞧他, ～的, 吃得可香了〉彼ったらぱくぱくとほんとうにおいしそうに食べる. // ㊀ fú

[夫㊁] fú ① かの. その. この. ＝'这', '那' 〈独不见～螳螂乎?〉あのカマキリだけは見えないのか. ② それ. かれ. ＝'他' 〈使～往而学焉〉彼をして行かせてこれを学ばせる. ③ 1) それ. そもそも; 文語において文章の起語. 事物の特徴を概述しようとする, あるいは是非を論じようとする語気を表す. 〈～普法之战, 迄今虽为陈迹, …〉そもそも普仏戦争は今では過去のことになっているが, …. 〈～天地者〉そもそも天地とは; (李白《春夜宴桃花園序》). 2) 文の終わり, または文中の停頓部に置いて感嘆を示す. 〈逝者如斯～!〉過ぎ行くものはこのようなものであろうか; (《論語·子罕》). // ㊀ fū

[弗] fú ① (…し) ない. …できない. …してはいけない. …するな; 客語を必要としない動詞を否定. 秦漢以後'不'に同じ. 〈～去〉行かない. 〈～许〉許さない. 〈～获〉得ることができない. 〈急逐～失!〉急いで敵を追いかけ、逃がしてはならない. 〈白个也～强〉白いのも安くない. 〈虽亘古迄今, 仁人君子, ～能忘之〉古から今日にいたるまで、仁人君子はこれを忘れてはならない; (《警世·38》). ② [名] [化] ＝'氟' ③ [名] 姓.

[弗从] fúcóng [動] ⑧ 聞き入れない. 〈黯数谏争, 上～〉(汲) 黯はしばしばいさめたが、天子は聞き入れなかった; (《漢武故事》).

[弗翻淘] fúfāntáo [形] ⑦ 関係ない. かまわない; [呉].

[弗弗] fúfú ⑧ [擬] 風が吹きすさぶさま. ＝'发发' [形] こだわって容易に承知しないさま. 〈君必有～之臣〉君主には必ずすぐには承諾しない臣下がいるものだ; (《墨子·親士》).

[弗合] fúhé [助動] ⑪ (…) してはならない. 〈仁人君子, ～忘之〉聖人君子といえども、忘れてはならない; (《金瓶梅·1》).

[弗局] fújú ⑦ ＝'勿局'; [呉].

[弗利斯比] fúlìsībǐ [名] ⑧ フリスビー. ＝'飞盘'

[弗连牵] fúliánqiān ⑦ ＝'勿连牵'

[弗洛伊德主义] Fúluòyīdé zhǔyì ＝'弗洛伊主义' [連] [医] [心] フロイディズム; フロイトの精神分析理論.

[弗如] fúrú [動] ⑧ 及ばない. 〈仁兄真乃英雄, 弟弟～〉兄貴は本当になかなかの使い手, 私なんぞ及びもつきません; (《三俠·60》).

[弗色头] fúsètóu [形] ⑦ 運が悪い. ＝'倒霉'; [呉].

[弗受用] fúshòuyòng ⑦ ＝'勿受用'; [呉]. 〈为仔自家去看一场电影, 叫人家实梗吃力, 心里有眼～〉自分が映画を見に行くために、他人にこんなに苦労をかけては、いささか心苦しい.

[弗显] fúxiǎn [動] ⑧ 現れない. 明らかにならない. 〈时经典未备, 唯有小品, 而章句阙略, 义致～〉当時、経典はまだそろっていず、ただちょっとしたものがあるだけだったが、その章句は欠落し、意味がはっきりしなかった; (《冥祥記》).

[弗与] fúyǔ [動] ⑧ 与えない. 〈乃酬千金, ～, 请加倍, 乃与之〉そこで千金を支払ったが、渡そうとせず、倍の代金を求めて、やっと彼に渡した; (《笑林》).

[弗豫] fúyù [形] ⑧ 楽しくない. 〈王有疾, ～〉王には病気があり、心楽しくない.

[伏] fú ① [動] 伏せる. うつ伏せる. 〈～在地上〉地面に伏せる. 〈～在河沿上去钓虾〉川べりに横になってエビを釣る. 〈每夜我～在书桌上常常写到三四点钟〉毎晩私は机に向かって3時、4時ごろまで書き続けることがよくある. ② かがむ. 低くなる. 〈起～〉起伏する. 〈她的胸部很剧烈地一起一～〉彼女の胸は激しく波打った. ③ [動] ⑪ 服する. 屈服する. 〈～罪〉罪に服する. 〈～法〉死刑に処せられる. 死刑になる. 罪を犯し法の制裁を受ける. 〈教那厮～我们〉あいつを我々に服従させよう; (《水滸·6》). 〈天下神物, 亦有相～之理也〉天下の神物にも勝ったり負けたりする理がある; (《古鏡》). ④ [動] 隠れる. 潜む. 伏せる. 隠す. 〈～兵〉☞ [語彙]. 〈～击〉☞ [語彙]. 〈昼～夜出〉日中は隠れ、夜になると出てくる. ⑤ 伏日; 夏至の後の第三の庚の日を'初伏', 第四の庚の日を'中伏', 立秋の後の第一の庚の日を'末伏'といい、合わせて'三伏'という. '初伏'から'中伏'まで10日、'中伏'から'末伏'まで10日あるいは20日ある. 一般に夏至の後

F

の第三の庚の日から立秋後の第二の庚の日の前日までの期間をも指す. ⑥〔量〕(電)'伏特'〔ボルト〕の略. ⑦〔動〕(方)鳥が巣につく. 抱卵する. ＝'孵';(旧). 〈～小鸡〉ひなをかえす. ⑧〔名〕姓.

[伏安] fú'ān〔量〕(電)ボルト・アンペア. [～表]ボルト・アンペアメーター. [～计]電圧電流計. ボルト・アンペア・メーター. [～时计]ボルト・アンペア時計. ボルト・アンペア・アワーメーター.

[伏案] fú'àn〔動〕(書)机に向かう. 〈每次饭后, 都不能即时～〉食事が済んでも、すぐには机に向かうことができなかった. 〈遂～掩面, 偷声潜泣〉そこでテーブルに伏して顔をおおい、声をしのばせてこっそり泣いた;(《警世·29》). 〈王琇急慌, 唱了喏, 闷闷不已, 径回来司房～而睡〉王琇は慌ててしまい、お辞儀をしたが、気持ちは晴れず、まっすぐ執務室に戻ってきて寝てしまった;(《古今·15》). [～写作]机に向かってものを書く.

[伏抱] fúbào〔動〕(白)鳥が卵を温める. 〈王员外将此鸭蛋与雌鸡～数日, 个个抱成鸭子〉王員外はこのアヒルの卵をめんどりに数日抱かせると、みな残らずアヒルになった;(《元曲外·五侯宴·4》).

[伏笔] fú, bǐ〔名〕①(文中の)言外に含まれた意味. ②(文中の)ほのめかし, あてつけ, 暗示. 〔動〕伏線をはる;修辞学. 〈～要伏得稳〉伏線は目立たぬようにしなければならぬ.

[伏辩] fúbiàn〔名〕①始末書. わび証文. 注 次例は誤って'伏辨'と書いている. 〈写一纸～与我〉始末書を1枚書いて私によこしなさい;(《初拍·15》). ②事実を認め判決に服することを記した書. 服罪書. 〔動〕落ち度·罪·誤りを認める.

[伏兵] fúbīng〔名〕伏兵. 〈设～〉伏兵をおく. 〈在他的四面八方都藏着～〉彼の四方八方に伏兵がひそんでいる. 〈四下里～乱起〉四方から伏兵がばらばらと立ち上がった;(《水滸·118》). 〔動〕(fú, bīng)(兵を用いて)待ち伏せする.

[伏不得] fúbude〔動〕(白)黙っておれない. 容認し得ない.

[伏菜] fúcài〔名〕8, 9月の野菜の出荷量が落ちるころに供給される野菜をいう.

[伏藏] fúcáng〔動〕①(書)隠す. しまい込む. 潜伏する. ②(白)暑さが消える. 寒くなる. 〈凡寒冬时令, 天气～〉冬季には、気候が寒冷になる;(《古今·14》).

[伏承] fúchéng〔動〕(書)謹んで受け取る. 謹んで承る. 〈～便于京中就业, 进修之道, 固在便安〉謹んで便りを受け取りました、都で学問なされる旨、修業のためには便利で静かな所がいちばんでございます;(《鶯鶯》).

[伏冲之脉] fúchōng zhī mài〔連〕(中医)脊椎骨を伏行する脈をいう.

[伏处枥下] fú chǔ lì xià〔成〕一生ウマ小屋につながれた老馬のように見聞のせまいこと.

[伏雌] fúcī〔名〕卵を温めるメンドリ.

[伏伺] fúcì〔動〕(白)世話をする. 看護する. 〈他就不肯去支持, 凭得他瘫软下来, 回到家去, 好歹有人～〉彼はすぐには自分の体を支えようとせず、すっかりでれっとしたまま寄りかかっている、家に帰ればどのみち世話をしてくれる人がいるので;(《二十年·13》).

[伏窜] fúcuàn〔動〕逃げ隠れる.

[伏打电池] fúdá diànchí〔連〕(電)ボルタ電池.

[伏倒] fúdǎo〔動〕平伏する. 地に伏す.

[伏低伏小] fú dī fú xiǎo ＝'伏低做小'〔成〕卑屈になって身を小さくする. 卑屈に膝を屈して、辛抱して安全を求める;(《醒世·1》).

[伏地] fúdì〔名〕(方)その土地の産物. その土地に伝わる方法で作ったもの. 地物. ＝'福地', '腹地';(北京). 又(白). [～驹子]当地で生まれた子ウマ. [～萝卜]その土地でできたダイコン. [～米]当地産のコメ. [～面]地方特産のコムギ粉. [～圣人] 1)その地区ではやや名の通った人. 2)才能があるとうぬぼれる人. 例〈听那个～又吹上了〉ほら、あのうぬぼれ屋がまたほらを吹いているぞ. [～小米儿]地方特産のアワ. (転)しっかりした. 確かな. [～扣子]縄で作った野獣を捕えるわな. (転)必ずかかるわな. きわめて確実な計略. 裏で気脈を通じている話. 内緒の相談. 例〈谁也不知他家搭就了的～哟!〉彼の一族が計略にかけようとしていたなんて. 例〈邓九公是昨日合老爷搭就了的～, …〉鄧九公は昨日のうちにだんな様と打ち合わせて手はずを整えておりましたので, …;(《兒女·18》).

[伏地火] fúdìhuǒ〔名〕蔓延する火.

[伏地卷柏] fúdì juǎnbǎi〔連〕(植)タケクラマゴケ. ハイクラマゴケ.

[伏地儿] fúdìr〔名〕(方)(昆)コオロギ. ＝'蛐蛐儿'

[伏地索道] fúdì suǒdào〔連〕(林)斜面. 地面索道.

[伏定] fúdìng〔動〕(白)伏す. 〈待我～书案, 歇息些儿咱〉文机に伏して、しばらく休むことにしよう;(《元曲·竇娥冤·4》).

[伏都教] Fúdūjiào〔名〕(宗)ブードゥー教.

[伏毒] fúdú〔動〕(白)毒薬を飲む. 服毒する. ＝'服毒'〈其夜遂～而死〉その夜とうとう毒を飲んで死にました;(《警世·17》).

[伏儿人] fú'érrén〔名〕(方)鬼ごっこ. ＝'捉迷藏';(広).

[伏尔塔康导航制] fú'ěrtǎkāng dǎohángzhì〔連〕(空)ボルタック.

[伏法] fúfǎ〔動〕(書)→〔字解〕③. 〈番将阿布思～, 其妻配掖庭〉蕃族の将、阿布思は死刑になり、その妻は宮中の奴婢になった;(《因話錄》).

[伏杠] fúgàng〔名〕(方)足踏み水車で水をくむとき、腕を支える長い横木;'扶手'ともいう.

[伏高僧而护法] fú gāosēng ér hù fǎ〔諺〕高僧に伏して法を守る;伝説によれば唐代の善覚禅師は2匹のトラを養って「大空」「小空」と呼んで自分の従者にしていたという.

[伏旱] fúhàn〔名〕伏日期のかんばつ. 夏の日照り.

[伏候] fúhòu〔動〕(白)身を伏せて待つ. (転)うやうやしく待つ. 〈永结盟好, 共图灭魏, ～圣旨〉末長く誼を結び、ともに魏を滅ぼさんと思い、御聖旨を伏してお待ちしております;(《三國·83》).

[伏虎] fúhǔ〔名〕(書)しびん. ＝'夜壶', '尿壶'〈魅乃取～, 于神座上, 吹作角声〉化け物はしびんを取って、神座でそれを吹いて、角笛の音を出した;(《錄異傳》).

[伏虎降龙] fú hǔ xiáng lóng〔成〕①怒りを押さえること;道家では心火を'虎'とし、腎水を'龙'とする. ②傲慢な者をおとなしくさせるたとえ;(《西遊·20》).

[伏几] fújī〔動〕(書)机にうつぶせになる. 〈至夜, 不能宁睡, 起坐内室, 秉烛看书, 觉神思昏迷, ～而卧〉夜になると安眠できず、奥の間に座って明かりの下で本を読んでいると、うとうとして机にうつぶせになって眠ってしまった;(《三國·77》). [～假寐]机に伏していねむりする. 例〈偶尔～〉たまたま机に伏していねむりをしていた;(《水滸·98》).

[伏击] fújī〔動〕待ち伏せて攻撃する. 〈～敌人〉敵を待ち伏せて攻撃する. 〔名〕①待ち伏せ攻撃. 要撃. 伏撃. ＝'设伏'〈打～〉待ち伏せ攻撃する. [～战](軍)待ち伏せ攻撃. 要撃戦. [～阵地](軍)伏撃陣地. ②(林)待撃ち;狩猟.

[伏甲] fújiǎ〔名〕(白)伏兵. 〈进慌急, 欲寻出路, 宫门尽闭, ～齐出〉(何)進は慌てて出口をさがそうとしたが、宮門はことごとく閉ざされ、伏兵が一斉にとび出した;(《三國·3》).

[伏假] fújià〔名〕(旧)夏休み.

[伏剑] fújiàn〔動〕(書)剣で自殺する. 剣で命を絶つ. 〈～而死〉剣で自害して死ぬ. 〈～不顾〉自害も顧みない. 切腹も覚悟のまえ.

[伏礁] fújiāo〔名〕暗礁.

[伏局] fújú〔動〕負けを認める. 降参する.

[伏腊] fúlà〔名〕(書)①夏の最も暑い時期と冬の最も寒い時期. ②夏の祭りと冬の祭り. 〈岁时～走村翁〉四季夏冬の祭りには村の翁たちがせわしげに立ちまわっている;(杜甫《詠懷古跡》詩).

[伏老] fú, lǎo〔動〕老人であることを認める;多く否定で用いる. 〈不～〉年老いたことを認めない.

[伏礼] fúlǐ〔名〕(白)おわびをする. 謝る. 〈我们且请仁兄到敝庄～请罪〉ひとまず大兄に私どもの屋敷までおいでいただいておわび申し上げたい;(《水滸·37》).

[伏里] fúlǐ〔名〕(方)'三伏'(→〔字解〕⑤)の内. ＝'伏天';(内).

[伏枥] fúlì(書)〔名〕＝'伏历' ①飼い慣らされたウマ. 〈老骥～, 志在千里〉老いてかいばおけにつながれているとはいえ、まだ遠大な志を抱いている. ②隠居してなすところのない人. 〔動〕ウマ小屋につなぐ.

[伏梁] fúliáng〔名〕(中医)胃痙攣.

[伏凉儿] fúliangr〔名〕(方)(昆)①クマゼミ. ＝'伏天儿';(北京). ②緑色をした小型のセミ. ＝'秋凉儿';(北京). ③セミ. ＝'蝉', '知了'

[伏苓] fúlíng ＝'茯苓'

[伏流] fúliú〔名〕(地)裂罅水. 伏流. [～水]伏流水.

[伏龙凤雏] fú lóng fèng chú〔成〕隠れている竜と鳳凰のひな;世に知られぬ大人物のたとえ;(《三國志·蜀志·諸葛亮傳注》).

[伏龙土] fúlóngtǔ〔名〕(中薬)かまどの灰受けの中心部の土;もっとも火熱が加わるので薬になると信じられている. 嘔吐どめ、止血に効くという. ＝'伏土肝', '灶心土'

[伏路] fúlù〔動〕(白)路上に隠れる;見張りや待ち伏せをする. 〈～小喽啰上山报知〉待ち伏せしていた手下が知らせに山に登ってきた;(《水滸·59》). [～小校]歩哨. 番兵. 偵察兵. 例〈～慌急来报〉偵察兵が慌ただしく来て報告した;(《水滸·60》).

[伏鸾隐鹄] fú luán yǐn hú〔成〕世に隠れた賢者のたとえ;(《藝林伐山》).

[伏卵] fúluǎn ＝'伏窝①'

[伏莽] fúmǎng〔名〕(書)兵が草の茂みにひそんで隠れること. (転)待ち伏せしている盗賊. 〈这些～为患已久〉ここに潜伏している盗賊どもは長いこと災いとなっている;(《官場·13》).

[伏蒙] fúméng〔動〕(書)伏して聞き及ぶ;下の者が上の者に対して事を述べるとき用いられる表敬の辞. 〈～吉日沐头, 老寿多宜, 谨拜贺表〉吉日に髪を洗うと長生きをするとお聞き致しております、謹んで拝してお祝い申し上げます;(《小說》).

[伏匿匿] fúnìnì〔名〕(方)鬼ごっこ. ＝'捉迷藏';(広).

[伏牛花] fúniúhuā〔名〕(植)アリドオシ;メギ属の低木.

[伏欧表] fú'ōubiǎo〔名〕(電)ボルト・オーム・メーター.

[伏盆] fúpén〔動〕ランの花を長い間鉢の中で育てる.

[伏乞] fúqǐ〔動〕(書)伏してお願いする. 〈薄意～笑纳, 事成再有重谢〉ほんの気持ちだけですが御笑納ください、事の成った節には改めて充分の礼をさせていただきます;(《初拍·10》). 〈～方便〉よしなのお取り計らいを懇願する;(《醒世·13》). 〈六十万钱资粧, 俱已备下, ～钧旨〉嫁入りの品60万'钱'はすでに調い、仰せを待つばか

りです；（《古今·6》）.

[伏气] fúqì [動] 物（引力·重力·磁力·ばねの力などが物体に）物理的作用を及ぼす.

[伏气(儿)] fú, qì(r) [動] ①＝'服气' <有一顿, 没一顿, 却不～去告求春儿>食うや食わずでしたが、春児に服して頼み込みに行くことはなかった；（《警世·31》）. ②呼吸を平静にする；道家の修養法の一種で、多く深呼吸を指す. ＝'吐纳' <则他这睡, 也是仙家～之法, 非他人所能学也>彼のこの睡眠は仙人の伏気の法で、ほかの者が学ぶことのできるものではない；（《古今·14》）.

[伏秋大汛] fúqiū dàxùn [連] 秋口の大雨.

[伏日] fúrì 書＝'伏天'

[伏肉] fúròu [名] 白 恐れ伏した獣の肉. <大虫不吃～>トラは恐れ伏した獣は食わない；（《水滸·2》）.

[伏善] fúshàn [動] 白 邪を改め、正に帰す. <这泼猴着实无礼！再不～, 反打破我们！>この悪ザルめ、無礼至極、いっこう邪を改め正に帰さぬばかりか、かえってわれらに手向かうとは；（《西遊·21》）.

[伏尸] fúshī 書 [名] 横たわっている死体. [動] ① 死体に伏せて泣き悲しむ. ② 死体が地に横たわる.

[伏石蕨] fúshíjué [名] 植 マメヅタ. マメゴケ.

[伏仕] fúshì [動] 白 仕える. <身是楚将钟离末, ～霸王八九年>私は楚の将軍で鍾離末といい、霸王(項羽様)に仕えて8, 9年になります；（《變文·漢將》）.

[伏事] fúshì [名] 秘密事項. ☞ 次項

[伏事] fúshi ＝'服侍' <我特地把他来～大人>私がとくにあなた様にお仕えするように連れてきたのです；（《古今·19》）. <愿降为婢妾, ～终身>小間使·側女に身分をさげて一生世話をしたい；（《古今·27》）. <今等夜净, 我送你去～长老>今晩夜が更けたら、おまえを長老様のところへお伽に連れてゆく；（《清平·五戒禪師》）. ☞ 前項

[伏侍] fúshi [動] ①＝'服侍' <幸而身边还有两个旧日的丫鬟～, 主仆三人, 日夜作些针线发卖, 帮着父亲用度>さいわい身にはまだ昔からの小間使が二人いて仕えてくれていたので、主従三人で、日夜針仕事をして金にかえ、父親の出費の足しにしております；（《紅樓夢·1》）. <早晚～, 不消牵挂>朝夕お世話しますから、ご心配なさらないでください；（《醒世·19》）. <奴家情愿蓬首垢面, 一路～官人前行>私は身なりなどかまわず、道中だんな様をお世話して参ります；（《古今·40》）. <送春儿来～你>御前に仕えさせるために春児を連れてきた；（《清平·風月瑞仙亭》）. [～巾栉] [成] 手ぬぐいやくしをとって夫に仕える；人の妻になることを謙遜していう；（《古今·2》）. ② 白 片づける. やっつける；多く殺すことを指す. <只恐门前两个牌军, 是殿帅府拨来～你的>門にいる二人の兵士が心配だよ、殿帥府がおまえを片づけによこしてきたんだ；（《水滸·2》）.

[伏手] fúshǒu [形] ① 順調である. ② 使いやすい. 手にしっくりとくる. <去了金的, 又是银的, 到底不及俺们那个～>金の(はし)が片づけられたと思ったら、こんどはまた銀のですか、決局どちらもうちのものの使いよさには及びません；（《紅樓夢·40》）. ③ 白（'拿'などの動詞の後ろに用いられて）手にしっかりと持っているさま. <坐骑雪白马, 各拿～军器>真っ白なウマにまたがり、それぞれ武器を握りしめている；（《水滸·88》）.

[伏首帖耳] fú shǒu tiē ěr [成] おとなしく従順なさま；'俯首帖耳'と書くのが一般的.

[伏兽牌] fúshòupái [名] 白 盾を指す；盾の表面には奇怪な形の模様が彩色されており、人や獣を驚かした；（《元曲外·單刀會·1》）.

[伏输] fú, shū ＝'服输' <孩儿每早早地～>ものどもすぐに降伏せよ；（《董西廂·2》）.

[伏暑] fúshǔ [名] ① 夏の酷暑の日. ② 中医 病名. 秋·冬に発する熱病の一種；夏に人体が暑邪を受けてもすぐに発病せず、秋涼または冬寒になってから発病する.

[伏水] fú, shuǐ [動] 白 泳ぐ. 水泳する；'伏'は'洑 fú'の仮借.

[伏水芒草] fúshuǐ mángcǎo [連] 植 キタミソウ.

[伏水碎米荠] fúshuǐ suìmǐjì [連] 植 ハイタネツケバナ.

[伏特] fútè 又 fúte [量] 訳 電 ☞ 字解 ⑥. [～安培计] ボルト·アンペアメーター. 電圧電流計；電圧またはアンペア数を測る器具. [～电池] ボルタ電池. ボルタ·セル. [～计] 電圧計. ボルト·メーター. ＝'电压表' [～数] ボルト；電圧.

[伏特加] fútèjiā ＝'伏特卡' [名] 訳 ウオッカ；ロシア特産の酒の一種. [～酒] 同上.

[伏天] fútiān [名] 夏の三伏の期間をいう. 一年じゅうで最も暑い時. 土用. ＝'三伏'（☞ 字解 ⑤）

[伏天儿] fútiānr 方＝'伏凉儿①'；北京.

[伏帖] fútiē [動] ぴったりつく. ぴったりである. 常 [形] ① 気持ちがよい. 快適である. 心地よい. ＝'舒适' 常 ② 従順である. ＝'服帖' 常

[伏听] fútīng [動] 書 伏して承る. 謹んで聞く. <～钧旨>なにとぞご命令のほどを；（《古今·40》）.

[伏望] fúwàng [動] 書 謹んで希望する. 伏して望む. お願いします. <特来献与使君, ～笑留>特に使君殿に献上致しますので、なにとぞお収めください；（《警世·40》）. <～陛下释罪宽恩>陛下が罪を許し恩恵を施されるよう希望します；（《水滸·1》）.

[伏惟尚飨] fú wéi shàng xiǎng ＝'伏维尚飨' [連] 請い願わくば来たり享けよ；死人を祭る祭文の末尾の句.

[伏窝] fú, wō [動] ①（メンドリが卵を）抱く. 巣ごもる. ②（計画を）ひそかに企てる, もくろむ, たくらむ.

[伏卧] fúwò [動] 伏す. 腹ばいになる. <照明弹一亮, 侦察兵就～在地上>照明弾が一閃すると、偵察兵はすぐに地上に伏した.

[伏羲] Fúxī [名] 伏羲；古代伝説中の人物. 人々に網の作り方と漁労·牧畜を教えた. ＝'庖牺', '包牺'

[伏犀贯顶] fú xī guàn dǐng [成] 眉間から頭へ通じる骨相；頭の骨で眉間から頭の頂上に通じたのを'伏犀骨'という. 富貴の人相といわれる. <朱顶绿睛, 隆准方颐, ～, 垂手过膝, …>赤みを帯びたうなじに緑の目、高い鼻に四角いあご、眉間から頭へ通じる骨相で、手をたらすと膝下まで届く, …；（《古今·13》）.

[伏下] fúxià [動] 平伏する. 伏せる.

[伏线] fúxiàn [名] 伏線. <埋下了～>伏線をはった. <留下～>伏線をはる.

[伏汛] fúxùn [名] 夏の'三伏'（☞ 字解 ⑤）の時期に起こる河水の急増.

[伏谒] fúyè [動] 書 ひれ伏し拝謁する.

[伏翼] fúyì [名] ① 書 コウモリ. ＝'蝙蝠' <百岁～, 其色赤>百歳のコウモリは赤い色をしている；（《玄中記》）. ② 動 ヨーロッパアブラコウモリ. ヨーロッパイエコウモリ.

[伏雨] fúyǔ [名] 方 真夏に降る雨. 夏季の最も暑い時期に降る雨；東北.

[伏章申表] fúzhāng shēnbiǎo [連] 道士が法事を行う際、頭を垂れ身を屈し慎んで上奏文を読む；'章''表'は玉帝に奏上する文書. <那道士们正～, …>かの道士たちはまさに伏して上奏文を奉り、…；（《紅樓夢·14》）.

[伏着] fúzhe [動] 隠れている. <谁知屏后那女眷的家长～, 听了半日>ところがつい立てのうしろでその女の眷族の主人が隠れて、しばらく聞いていたのです；（《警世·11》）.

[伏枕] fúzhěn [動] 書 まくらに伏す. 転 病気で床に伏す. 病床にある. <富感悦深至, 去又羁思不得会为恨, 因而～>富はうれしくてしかたがなかったが、別れてからはまた会えぬ悔しさのために、病気で寝込んでしまった；（《幼玉》）.

[伏中] fúzhōng [名] 三伏の時分. ☞ 字解 ⑤. <～阴晴不定, 片云可以致雨, …>三伏の時分は天気が変わりやすく, ひとひらの雲が雨を降らせ、…；（《紅樓夢·30》）.

[伏诛] fúzhū [動] 書 死刑を受ける. <今蹇硕不仁, 既已～, …>今蹇碩は仁に背き、すでに死刑となったのに、…；（《三國·2》）.

[伏状] fúzhuàng [名] 白 罪を認めた自白書. <既然招了, 着他画了～>白状したからには、そやつに書き判をさせよ；（《元曲·竇娥冤·2》）.

[伏罪] fúzuì [動] ① ☞ 字解 ③. ＝'服罪①' ② 罪を認める. <备得大盗踪迹, 托了薛御史究出此事, 强盗俱已～>強盗の足どりを調べあげ、薛御史にその取り調べをお願いしましたところ、強盗はみな罪を認めました；（《初拍·27》）. <容请母出与同～>母を呼び出して謝罪させましょう；（《古今·16》）. ③ 死刑を執行する. ④ 余罪を隠す.

[凫]（鳧）

fú ① 鳥 カモ. アオクビ. ② 浮かぶ. <～水>泳ぐ. ③ [名] 姓.

[凫茈] fúcí [名] 植 ミズクワイ.

[凫趋雀跃] fú qū què yuè [成] 喜んで有頂天になる；（盧照鄰《窮魚賦》）.

[凫上水] fú shàngshuǐ [熟] 方 人の顔色を見て事をする；特に権勢をもつ者におもねる. 目上の人に取り入る. ＝'巴结上级' <～的人, 虽然能够得逞一时, 但俯仰由人, 也怪可怜的>人の顔色をみて事をする人は、一時望みを達することがあっても、上を向くのも下を向くのも自分の自由にならず、かわいそうったらない.

[凫水] fúshuǐ [動] 方 ☞ 字解 ②；東北. <不会～>泳げない. <孩子们聚到那里～>子どもたちはそこに集まって泳いでいる. <会～的, 跟我下河！>泳げる人は私と川に入ろう.

[凫翁] fúwēng [名] 鳥 雄ガモ.

[凫燕] fúyàn [名] 書 誤解. <～难明>誤解は解きがたい.

[凫靥裘] fúyèqiú [名] 白 カモの毛の皮衣. <只见宝琴披着～站在那里笑>見れば宝琴がカモの毛の皮衣を着て向こうに立って笑っています；（《紅樓夢·49》）.

[凫乙] fúyǐ [名] 書 '凫'と'乙'；ともに鳥の名で、種類が違うが形が似ている. 転 誤解しやすいたとえ.

[凫藻] fúzǎo [名] 書（カモが水草を得たように）非常に喜ぶこと.

[扶]

fú ① [動]（手で）支える；（もたれるものの方からは）支えてもらう.（支えてもらう方からは）もたれかかる. <～着他走>彼を支えながら歩く. 彼にもたれながら歩く. <把他～起来>彼を助け起こす. <张婆～着步行>張婆が歩くのに手を貸してやった；（《醒世·1》）. <便从后门～归中楼上去>裏門から2階に担ぎあげた；（《金瓶梅·5》）. <你～上楼来>おまえ、助けて2階へ上げなさい；

（《元曲・合汗衫・2》）. (喩)助ける. 援助する. 〈～危済困〉危機にある人を助け、困って苦しんでいる人を救う. 〈游侠者重在为友报仇、～弱锄强〉侠客(きょうかく)は友のためにかたきを討ち、弱者を助け強いものを倒す. ②〔動〕手でつかまったり支えたりする. 〈～栏杆〉てすりに寄り掛かる. 〈～杖而行〉杖(つえ)をついて行く. 〈一只手～着凳子…〉片手で腰掛けに寄り掛かって…；（《醒世・14》）. ③〔動〕手を貸して横にさせたり、倒れている人を座らせたり立たせたりする. 手で倒れているものをまっすぐにする. 〈护士～起伤员, 给他换药〉看護婦さんが負傷者を抱え起こして、傷口のガーゼを交換する. 〈～那老人慢慢起来〉その老人に手を貸してゆっくり起きあがらせる. ④〔動〕手をかける. 〈一手～着别人的肩头〉片方の手をほかの人の肩先にかけている. ⑤沿う. したがう. 〈得其船, 便～向路〉もとの船を得て、そこでもと来た道に沿って帰った；（陶潜《桃花源記》）. ⑥〔名〕姓.

[扶把] fúbà〔名〕てすり.

[扶帮] fúbāng〔動〕助ける. 援助する. ＝'帮助'

[扶本] fúběn ＝'扶志'

[扶壁] fúbì〔名〕①(建)控え壁. ②(建)れんがなどを積み上げ補強した壁.

[扶标] fúbiāo〔動〕農村の貧困家庭に金銭面で支援する；'扶本''扶志'と対になる.

[扶病] fúbìng〔動〕病をおして(仕事などをする). 〈～出席〉病をおして出席する. 〈凤姐也不敢推辞, ～承欢贾母〉(熙)鳳も断るわけにはいかず、病をおして賈母のお世話をしてご機嫌を取り結んでおります；（《紅樓夢・108》）. 〈今日太师驾归郿坞, 只得～出送, 却喜得晤将军〉今日は太師様が郿城にお帰り遊ばしますゆえ、病をおしてお送り申しあげたのですが、将軍様にお目にかかれてうれしゅうございます；（《三國・9》）. 〈若请张生, ～也走一遭〉もし、張生を招くなら、病をおしても一走りします；（《王西廂・2・3》）. 〈～徒行日一驿〉病をかかえていては一日に一駅いくのがやっと；（白居易《縛戎人》詩）.

[扶侧] fúcè〔動〕(書)側女(そばめ)を正妻に直す. 側室から正妻にする. ＝'扶正'〈雨村便将他～作正室夫人了〉雨村はそこで彼女を正夫人に直してやりました；（《紅樓夢・2》）.

[扶策] fúcè〔動〕(書)杖(つえ)をつく；'策'は曲がった杖. (喩)手を貸して助ける. 手や肩を貸して支えてやる. 〈众人～下轿〉みんなで支えてかごからおろした；（《水滸・42》）. 〈此时人皆饥倒, 马尽困乏, 焦头烂额者～而行〉この時、人はみな飢え倒れ、ウマもことごとく疲れ果て、頭にやけどを負って、杖に寄り掛かって歩いていた；（《三國・50》）. 〈您疾忙向前来～〉あなたたちは急いで前に出て手を貸しなさい；（《元曲・蝴蝶夢・4》）.

[扶榇] fúchèn〔動〕ひつぎを守ってついて行く.

[扶拯] fúchéng〔動〕(書)援助する. 助ける.

[扶持] fúchí〔動〕①援助する. 手を貸す. 扶助する. 〈互相～〉互いに助け合う. 〈采取～农业的措施〉農業助成の措置をとる. 〈有女眷们来～〉女たちが手伝いに来た. 〈这五个孤儿当然要归他一人～了〉この5人の孤児は彼が一人で扶養せねばならないのは当然だ. 〈我来了, 全仗列位～〉私がこちらに来られましたのは、すべて皆様方のおひきたてのおかげです；（《紅樓夢・62》）. 〈我女儿与你成了夫妇, 地久天长, 凡家中事务, 望乞～〉私の娘はあなたと夫婦になり、ともに白髪までの関係になりましたので、家のことはなにとぞお力添えのほどをお願いします；（《警世・24》）. 〈我自～你〉私はあなたを助けてあげる；（《金瓶梅・5》）. 〈却才听得大圣爷爷声音, 特来接见, 伏望～〉ただ今大聖様のお声を聞きましたので、助けていただくべく、わざわざお目にかかりにまいりました；（《西遊・28》）. [～遮饰]〔助け、かばう〕、'扶助''支持'〔力になる〕、'遮盖'〔かくす〕、'掩饰'〔かばう〕をいう. 例〈一损皆损, 一荣皆荣, ～, 俱有照应的〉一つが衰えれば残りも衰え、一つが栄えれば残りも栄えるといったぐあいで、お互いに助け合いかばい合い、力になり合っているのです；（《紅樓夢・4》）. [守望相助, 疾病相～]〔成〕近隣同士助け合い、病気のときは手を差し伸べ合う.

[扶翅] fúchì〔名〕(方)ニワトリ・アヒル・ガチョウの臓物；砿.

[扶床] fúchuáng〔形〕(書)やっとベッドに手が届くくらいの幼さである. 〈新妇初来时, 小姑始～〉新妻が嫁に来たばかりのころは義妹はやっとベッドに手が届く年ごろだった；（古詩《孔雀東南飛》）.

[扶凑] fúcòu〔動〕(白)支持する. 扶助する.

[扶定] fúdìng〔動〕(白)しっかり手や肩を貸して助ける. しっかり支える. 〈命左右～〉左右に命じてしっかり支えさせた；（《古今・34》）.

[扶东倒西] fú dōng dào xī〔成〕自主的な意見がなく、いつも揺れ動いている；（《二程語録・11》）.

[扶芳藤] fúfāngténg〔名〕(植)ツルマサキ.

[扶风] fúfēng〔名〕(書)疾風. 〈阴阳交争, 降～〉陰陽がかわるがわる争い、下界に疾風が吹く；（《淮南子・覽冥訓》）.

[扶伏] fúfú ＝'扶服'、'扶匐'〔動〕(書)匍匐(ほふく)する. ひれ伏す. 〈～称臣〉ひれ伏して臣として従う；（《漢書・匈奴傳》）.

[扶扶] fúfú〔形〕(書)幼いさま.

[扶乩] fújī ＝'扶箕'〔名〕(旧)占いの一種で、こっくりさんのような占い；組木から棒をつり下げ、二人で組木を担ぐと、棒が下に置いてある砂皿に字を書きつける. この砂に記された字句によって神の指示を読みとる. 〔動〕同上をする. 〈我在南边闻妙玉能～, …〉私、南方にいた時に、妙玉さんが神降ろしをなさると聞きましたから、…；（《紅樓夢・94》）.

[扶疾] fújí〔動〕(書)病気にかかる. 〈～稽颡, 专念相续〉病気の体で稽首(けいしゅ)の礼を行い、いちずに続けた；（《宣驗記》）.

[扶肩搭背] fú jiān dā bèi〔成〕肩をよせ背を伸ばす；大勢が高札などを見るさま；（《水滸・3》）.

[扶将] fújiāng〔動〕(書)扶持(ふじ)する.

[扶脚] fújiǎo〔動〕(白)歩くのに手を貸す；歩くのを助けてやる.

[扶柩] fújiù〔動〕ひつぎを郷里に護送する. ひつぎに付き添う. 〈数月前写书来换我同～去〉数か月前に私にひつぎに付き添って一緒に行くようにと手紙を書いてよこした；（《王西廂・5・3》）. [～还乡]ひつぎを守って郷里へ帰る. 例〈严世蕃不肯～, …〉厳世蕃はひつぎに付き添い故郷に帰ることを承知しないで、…；（《古今・40》）.

[扶救] fújiù〔動〕(白)倒れた人などに手や肩を貸して助ける.

[扶栏] fúlán〔名〕てすり.

[扶郎花] fúlánghuā (植)＝'非洲菊'（☞'非洲'）

[扶老] fúlǎo〔動〕老人の手をとる. [～挈幼]〔成〕＝'扶老携幼' 例〈～, 争来观看〉老人から子どもまで、われもわれもと見にやってきた；（《醒世・19》）. [～携幼]〔成〕老人を助け子どもの手をとる；(旅途で)年寄り・子どもをかばう；（《戰國策・齊策》）. 例〈乡里人听见锣响, 一个个～, 挨挤了看〉村人はどらの音を聞きつけて、てんでに年寄りを助け、子どもをひき連れてやってきて、押し合いへし合いしながら見物した；（《儒林・1》）. 例〈城外百姓, ～, 哭声大震, 各逃生命〉城外では民が老幼を連れて大声で泣きながら逃げまどっています；（《三國・118》）. 〔名〕(書)つえ. 〈策～以流憩〉つえをついてぶらぶら歩き、思うままに休息する；（陶潜《歸去來辭》）.

[扶犁手] fúlíshǒu〔名〕(畑を耕すとき)すきを支える人.

[扶犁叟] fúlísǒu〔名〕(白)田畑を耕す老人. 老農. 〈本是钓鳌人, 到做了～〉もともとたいした才能の持ち主なのだが、田畑を耕す老人になってしまった；（《元曲外・單刀會・2》）.

[扶灵] fúlíng〔動〕ひつぎに付き添って故郷に運び葬る. ＝'扶柩'、'扶榇'

[扶留] fúliú〔名〕(植)フジの別名. ＝'蒌藤'

[扶鸾] fúluán ＝'扶乩'〈老爷只说善能～请仙, …〉お殿様はこっくり占いができるとおっしゃって、…；（《紅樓夢・4》）. 〈时有方士蓝道行, 善～之术〉当時、方士の藍道行という者がいて、神降ろしの術をよくしておりました；（《古今・40》）.

[扶轮社] Fúlúnshè〔名〕ロータリー・クラブ.

[扶苗] fú, miáo〔動〕(倒れた作物の)苗を起こす.

[扶贫] fúpín〔動〕貧困の家族を扶助する. 〈作好农村～工作〉農村での貧困家庭援助の仕事をやりとげる. [～济困]貧困家庭を援助し救済する.

[扶起] fúqǐ ＝'扶起来'〈侍儿～娇无力〉ぐったりとして力がない人を腰元が抱きかかえて助け起こす；（白居易《長恨歌》詩）.

[扶起来] fúqǐlai〔動〕助け起こす. 抱き起こす.

[扶墙摸壁] fú qiáng mō bì〔成〕(歩行がきかず)壁や塀につかまって歩くさま；（《水滸・29》）.

[扶筇] fúqióng (書)＝'扶杖'

[扶穷济困] fú qióng jì kùn〔成〕貧乏人や難儀している人を助ける；（《二拍・10》）.

[扶弱抑强] fú ruò yì qiáng〔成〕弱きを助けて強きをくじく.

[扶丧] fúsāng〔動〕(白)他郷で死去した人のひつぎに付き添って故郷まで送る.

[扶桑] fúsāng〔名〕①古代神話で東海中にある大きなクワの木；太陽の昇る所といわれる. 〈师徒们一夜那曾得睡, 盼到天明, 恨不得点头唤出～日〉師匠と弟子たちは一夜をどうして眠れましょうか、夜明けを待ちかね、日が昇るよう呼び出さんばかりでした；（《西遊・37》）. ②(Fúsāng)東海の古国の名；日本のこと. 〈想～春意更浓〉日本は春のけはいがさらに濃いことと思います. ③(植)ブッソウゲ. ムクゲ. ハイビスカス. ＝'朱槿牡丹'、'大红花'、'佛桑'

[扶上] fúshàng (白)＝'扶起来'

[扶上马] fúshàng mǎ〔熟〕手を貸してウマに乗せる. (喩)新しい'干部'を指導的地位に推挙する.

[扶梢] fú, shāo〔動〕(方)責任をもつ. 主宰する. ＝'主持'、'负责'

[扶侍] fúshi ＝'服侍'〈小二独自一个撺梭也似～不暇〉(李)小二一人だけがばたばたと忙しく世話を焼いている；（《水滸・10》）. 〈那妇人吃了一惊, 不敢回话, 且～杨雄睡了〉女はびっくりしたが、何も言えず、とりあえず楊雄にかしずいて寝させた；（《水滸・45》）.

[扶手匣] fúshǒuxiá〔名〕(白)手元に置いておく文箱.

[扶手] fúshou〔名〕①ひじ掛け. 〈身子挨着沙发的另一边～〉ソファーのもう一方のひじ掛けに寄り掛かっている. [～椅]アーム・チェア. ②欄干. 手すり. [～板ル][～把ル]手すり.

[扶疏] fúshū〔動〕(書)木の枝が四方に生い茂る. 枝葉がよく茂っている. 木が生い茂り、趣がある. 〈庭前是一株大桂树, ～遮荫, 不知覆着多少里数？〉前庭に大きなモクセイの木があり、枝葉が茂り重って覆い、どれくらいかわかりません；（《初拍・7》）. 〈真人将左手

竖起一指，那指头变成一大朵莲花，千叶～，兵矢皆不能入〉真人が左手の指を1本立てると、その指は大きなハスの花となり、葉が生い茂り、刀や矢も中には入れなかった；（《古今・13》）．〈枝柯～，世罕其比〉枝葉がよく茂り、世にたぐいまれであった；（《世說新語》）．［枝叶～］木の枝が四方によくのび茂っている．

［扶抬］fútái〔動〕方 重視する．目をかける．重く見る；四川．〈你若得了丁指挥的～，子子孙孙都有好处〉おまえがもし丁指揮官からかわいがられたら、孫子の代までいいことがある．

［扶堂屋］fútángwū〔名〕方 '正房'〔母屋〕の中央の部屋．

［扶梯］fútī〔名〕①手すりのある階段；タラップ．［电动～］エスカレーター．②方 はしご．階段．＝'梯子'；閩．

［扶同］fútóng〔形〕書 同じである．似ている．〔動〕旧 ①共謀する．示し合わせる．②かかわりあいになる．巻き添えになる．いっしょに行う．〈凭着家人与匠作～破费〉使用人や職人たちがいっしょになって散財するままにまかせていた；（《二拍・22》）．〈混赖家私，并买嘱街坊老娘，～硬证〉家財をだまし取り、近所の者や産婆を買収し、示し合わせてあくまで偽証した；（《元曲・灰闌記・4》）．［～诖误］巻き添えにあって過ちを犯す．かかわりあいになって誤りを犯す．例〈这个是～，难问真犯〉これは巻き添えにあって過ちを犯したものですから、真犯人として罰することはできかねます；（《水滸・62》）．

［扶桶］fútǒng〔名〕産婦が分娩のときに抱く木おけ．

［扶头］fú，tóu〔動〕（酒を飲んで）体や精神をしゃんとさせる；酒によって、精神を安定させ元気にすること．〈做了个头脑，与他～〉'头脑（酒）'〔寒い時に飲んで体を温める酒〕を作って、彼をしゃんとさせてあげた；（《金瓶梅・98》）．［～酒］精神安定や滋養によい酒．注 古い解釈では'扶头'を「酔いしれた状態」、'扶头酒'を「酔いやすい酒」としてきたが、最近の研究者は否定している人が多い．

［扶危］fúwēi〔動〕危ないときに援助を差し伸べる．［～持倾］〔成〕危ういものを助けもちこたえる；（《三國志・蜀志・許靖傳》）．［～持颠］〔成〕危急存亡の状態を支える．例〈末年愈甚，无复知所负荷，有～之心〉晩年にはいよいよひどく、国家に対して責任を負い、その危急を救おうとする心はもはやなかった；（《虬髯》）．［～定倾］〔成〕傾きかけた国を救う；（《孽海花・27》）．［～济困］〔成〕☞ 扶弱 ①．＝'扶危济急'，'济困扶危'；（《七侠五義・60》）．

［扶挟］fúxié〔動〕歩けない人を両わきからかかえる．

［扶行］fúxíng〔動〕書 人に手をひかれて歩く．

［扶养］fúyǎng〔動〕①養う．扶養する．（生活の）めんどうをみる．＝'养活'〈～很多的家属〉おおぜいの家族を養う．〈只要你能够眼里有我，我死之后，你～大了巧姐儿，我在阴司里也感激你的〉あんたが私のことを思ってくれ、私の死んだ後、巧姐を養い育ててくれたら、私は草葉の陰であんたに感謝するわ；（《紅樓夢・106》）．②飼育する．③栽培する．〈绿化祖国，就要从一每一棵幼苗做起〉祖国を緑化するには苗木を一本ずつ育てることから始めねばならない．

［扶腰］fúyāo〔名〕体 浮き腰；柔道．

［扶摇］fúyáo〔名〕書 旋風．つむじ風．［～直上］〔成〕まっすぐに上がるさま．うなぎ登りに上がる．とんとん拍子に出世する．＝'平步青云'；（《莊子・逍遙遊》）．例〈清凉的晚风吹送着风筝～〉涼しい夜風が吹いて凧はまっすぐ上がった．

［扶摇儿扶摇儿］＊fūyāorfūyāor〔動〕方 ひょうひょうと流浪する．ふらふらさまよう；北京．〈～的漂〉ゆらゆらと漂う．〈小船在水上～的〉小船が水面にゆらゆらと揺れている．

［扶掖］fúyè〔動〕書 扶助する．力を添える．＝'扶助'〈到了陡绝处，韦与青霞共来～〉坂道になると韋と青霞が一緒にわきを支えた；（《初拍・4》）．

［扶义］fúyì〔動〕正義にのっとり行動する．

［扶翼］fúyì〔動〕補佐する．〈近臣建筑，左右～〉天子のそばに仕えるものが国を建て、政務の補佐をする；（《後漢書・順帝紀》）．

［扶拥］fúyōng〔動〕旧 肩などを貸して抱きかかえる．

［扶优］fúyōu〔動〕軍人の遺族・家族や傷痍軍人を援助する．

［扶祐］fúyòu〔動〕書 守り助ける．〈斯盖天启书生于～朕躬〉これはたぶん天が書生に朕を守り助けるよう教え示したのだろう；（《小說》）．

［扶幼携老］fú yòu xié lǎo〔成〕幼児や老人を伴って行く；（《古今・18》）．

［扶揄］fúyú〔動〕書 高く挙げる．

［扶舆］fúyú 書〔動〕かろうじて支える．〔形〕気品が素晴らしいさま．

［扶杖］fúzhàng〔動〕つえをついて行く．

［扶正］fú，zhèng〔動〕①＝'扶側'〈横竖太太死了，为什么不拿他就扶了正〉奥様が亡くなられたとき、本妻になされておけばよかったのに、どうしてなさらなかったのです；（《官場・36》）．〈你倒是把平儿扶了正，只怕还好些〉平児さんを正妻に直したら、もっといいでしょう；（《紅樓夢・44》）．②きちんと置く．〈把树苗～了〉苗木をきちんと植えた．③中医 陽性の要素を補強する．正気を補う；人体の病気に対する抵抗力を高めることをいい、正気が不足しており、邪気もいまだ盛んでない時期に用いる治療法．［～祛邪］正気を補い、邪気を取り除く．転 悪い気風を取り除き、正しい気風をもり立てる．例〈消除派性，～，促进党风好转〉セクト性を取り除き、正を助けて邪を除くことによって、党風の好転を促す．

［扶植］fúzhí〔動〕育てあげる．育成に力を貸す．もり立てる．〈～工业〉工業を育成する．〈～势力〉勢力を扶植する．〈～新生力量〉新しく生まれた力を育てあげる．〈～自己的势力〉味方の勢力を育成する．〈～他们健康地成长〉彼らの健全な成長を助けていく．

［扶志］fúzhì〔動〕根本的な支援をする；特に農村の貧困者を助けて生産を増強発展させ、その貧困の状況を改める信念を援助する．

［扶竹］fúzhú〔名〕①植 '筇竹'〔チクダイ〕の別名；つえを作るのに用いるのでいう．②寄り添うように生えているタケ．

［扶助］fúzhù〔動〕手を差し伸べて助ける．扶助する．〈～老弱〉老人や弱者を助ける．〈～工农〉労働者・農民に援助の手を差し伸べる．〈～地方武装〉地方武装組織を援助する．〈他要侍奉母亲，要～两个妹子〉彼は母親につかえ、二人の妹を扶養しなければならなかった．〈把～弟妹的事情作为自己的生活的目标〉弟妹を扶助することを自分の生活の目標とみなした．［～费］国のために尽力した軍人・官吏らの家族に与える援助金．

［扶住］fú，zhù〔動〕（手で）しかと支える．（身投げなどするのを）抱きとめる．

［扶醉］fúzuì〔動〕旧 ①酔いをおして起きあがる．②酔っているのを助け起こす．

［扶作］fúzuò〔動〕旧 側女などを本妻に直す．〈～正室夫人〉（側女を）正夫人に直す；（《紅樓夢・2》）．

［芙］ fú ☞ 語素．

［芙翅］fúchì〔名〕方 ニワトリ・アヒル・ガチョウのレバー；広．

［芙达］fúdá〔名〕方 植 ニガウリ．＝'苦瓜'；閩．

［芙苓菜］fúlíngcài〔名〕植 ブクリョウサイ．

［芙蕖］fúqú〔名〕植 ハスの花．＝'荷花'

［芙蓉］fúróng〔名〕植 ①フヨウ．＝'木芙蓉'，'木莲' 注 地域によってはネムノキを指す．［～鲍鱼］食 アワビのスープ．［～菜花］食 カリフラワーの濃いスープ．［～簟］フヨウの模様が編み込まれたタケ製のござ・むしろ．［～干贝］食 貝のひもでつくった濃いスープ．［～糕］食 氷砂糖・バターをコムギ粉に混ぜ、あぶり焼いて四角くした菓子；表面に赤い砂糖を付けているのでフヨウのように見える．［～国］湖南の別称．例〈～里尽朝晖〉芙蓉の国中にくまなく朝日がさし込む．［～花］植 1）フヨウ（の花）．2）ネムノキ（の花）．［～鸡片］食 卵白と若鶏の料理．［～麻］植 青麻．［～鸟］＝'芙蓉雀'［～雀］鳥 カナリア．［～如面］〔成〕フヨウの花のような美しい容貌；（白居易《長恨歌》詩）．［～衫］半ズボン．例〈穿～〉半ズボンをはく．［～石］鉱 芙蓉石．［～汤］食 卵とカタクリ粉で作ったスープ．［～燕菜］食 ツバメの巣のあんかけ．［～月］旧暦10月を指す．②ハスの花．［出水～］〔成〕池に咲くハスの花．転 1）美人のあでやかな姿．2）文章が清らかで美しいさま；（釋皎然《詩式》）．③アヘンの別名．

［芾㊀］ fú ①草や木が生い茂る．②＝'韨' // ㊀ fèi，fú ☞ '黻'

［芣］ fú 又 fóu ①花の盛りのさま．②［芣菜］（fúcài 又 fóucài）〔名〕植 トチカガミ．③［芣苢］（fúyǐ）〔名〕古書で'车前'〔オオバコ〕を指す；'芣苡'とも書く．

［孚］ fú ①誠実である．信用がおける．心服させる．〈深～众望〉人々を深く心服させる．②誠．信実．③〔名〕姓．

［孚佑］fúyòu〔動〕書 信じ助ける．〈上天～下民〉上帝は民を信じ助ける．

［佛㊁］ fú ☞ '仿佛' // ㊀ fó

［怫］ fú 又 fèi ふさいだり、激しく怒ったさま．

［怫然］fúrán〔形〕書 ふさいだり、あるいは激しく怒るさま．〈～不悦〉憤然として不愉快である．〈～皱一下眉头〉怒ってまゆをしかめた．〈那一股～的神情已经不能遮掩了〉憤りの色はもう覆い隠すことはできなかった．〈乃～而去，莫非官人与王安石有甚亲故么？〉そこで腹をたてられるとは、あなたは王安石と何か親戚関係でもおありなのではありませんか；（《警世・4》）．［～作色］〔成〕憤然と色をなす；（《戰國策・楚策》）．

［怫郁］fúyù〔形〕書 ①気がふさぐさま．②激怒するさま．

［拂］ fú ①〔動〕払う．はたく．〈～尘〉☞ 語素．〈春风～面〉春風が顔をなでる．〈和风～面，春暖人心〉そよ風は顔をなで、春は人をなごませる．〈轻轻～着上面的泥土〉そっと上の泥を払っている．②背く．逆らう．従わない．打ち払う．〈～意〉☞ 語素．〈难～他的美意，只好同他坐下〉彼の好意を無にもしにくく、しかたなく彼と腰をおろした；（《官場・43》）．〈欲焚庙掘坟，又恐～土人之意〉廟を焼き墓をあばこうと思うが、土地の人々の心に背くことになるといけないので；（《古今・7》）．〈无～于乡俗〉郷土の風俗に背いてはいけない；（《青史子》）．③〔動〕ゆする．（追うように）振る．〈～荡〉（風などで木の枝が）ゆれる．④（～子）〔名〕払子．⑤＝'弼 bì'〈～士〉補佐する臣；助言や諫言を行う臣．⑥旧＝'福'；婦人が礼をするとき、両手の動きがちりをはらうようであるところから．〈各人请了一安，环翠回了两～〉めいめいお辞儀をし、環翠もあいさつを返した；

(《老残·19》). ⑦〔名〕姓.

[拂绰] fúchāo〔動〕(方)消え去る. とける. なくなる. とれる.

[拂尘] fúchén〔名〕ちりはたき. 払子; ハエを追うのにも用いる. 〈像用一把~轻轻地扫去了他们脸上的疑虑〉彼らの顔に現れていた疑いや心配を払子でそっと掃き取ったようだ. 〈手里拿着~, 满面的春风〉手に払子を持ち, 満面に笑みをたたえている. 〈胸前悬一挂念珠, 项左斜插一个~儿〉胸もとには数珠がかかっており, 首もとには左斜めに払子が挿してあります; (《三俠·1》). 〈旁边丫鬟执着~, 漱盂, 巾帕〉傍らで女中が(ハエを追うための)払子·'漱盂'(うがいに使った水を吐き出すおわん)·手ふきを持っています; (《紅樓夢·3》). 〔動〕①はたきがけする. 1)ちりを払う. 〈~扫地〉ほこりを払い掃除する. 2)ハエを追う. 〈~煮茗〉ハエを追ったり茶を入れたりする; 人が楽しく食事できるように, あれこれと気を配るさま. ②(旧)宴を開いて旅から帰った人を歓迎する. 〈与哥哥~〉兄貴の帰りを祝う宴を開く; (《金瓶梅·88》).

[拂晨] fúchén〔名〕(書)払暁.

[拂床] fúchuáng〔動〕(旧)寝台や布団を片づける.

[拂荡] fúdàng = '拂动' 〈低垂的柳枝随风~〉しだれたヤナギの枝が風に揺れている.

[拂倒] fúdǎo〔動〕ゆらして倒す. 〈把办公桌上的茶杯~〉事務机の茶わんをゆらして倒した.

[拂动] fúdòng〔動〕ゆすぶる. 揺り動かす. 〈微风~垂柳〉そよ風がシダレヤナギをゆらゆらさせる. 〈晚风~着他那稀疏的白发〉夜風が彼のまばらな白髪を揺り動かしている. 〈绸带随着轻盈优美的舞姿在~〉絹のリボンが軽やかで優美な舞い姿とともに揺れている.

[拂耳] fú'ěr〔動〕(書)耳に逆らう. 聞きづらい.

[拂拂] fúfú〔形〕(書)風の軽く吹くさま. あたりを払うさま. 〈凉风~〉涼風がそよそよと吹く. 〈四面野花红~, …〉あたりの野の花紅はらはらと, …; (《清平·洛陽》).

[拂开] fúkāi〔動〕(早)払って開く. 押し広げる. (便せんなどを)開く. 〈~花笺〉花模様のある便せんを開く; (《宣和》).

[拂拉] fúla (方)= '拂拭①'

[拂菻] Fúlín〔名〕大秦; 東ローマ帝国をいう.

[拂绿] fúlǜ〔動〕若芽が吹き出る.

[拂落] fúluò〔動〕(方)払い落とす. たたき落とす; 〔東北〕. 〈~身上的雪〉降りかかる雪を払い落とす. 〈把麻袋上土~掉再坐〉アナ袋の土を払い落としてから座る. 〈把袖子向桌子上~一双箸下去〉そででテーブルの上からはしを一膳払い落とした; (《金瓶梅·3》).

[拂面] fúmiàn〔動〕(風が)軽く顔をなでてゆく. 〈忽有清风袭人, 异香~〉ふと清らかな風が吹いて, かぐわしい香りが顔をなでる; (《警世·10》).

[拂逆] fúnì〔動〕(書)逆らう. たがう. 〈不敢~你的好意〉あなたの好意に逆らう勇気がない. 〈他坎坷的一生, ~多舛, 屡遭挫折〉彼の失意の一生は, 不運の連続で, しばしば挫折ざっに遭った.

[拂情求理] fú qíng qiú lǐ〔成〕人情に逆らって道理を追及する; (《十二樓·鶴歸樓》).

[拂然] fúrán〔形〕(書)怒るさま. = '怫然' 〈帝观书, ~愠曰〉帝は手紙をみて, 立腹なさっておっしゃられた; (《海山·下》).

[拂身] fúshēn〔動〕(旧)身をかがめる. = '俯身' 〈林冲看见, 奔人那酒店里来, 揭开芦帘, ~入去〉林冲はそれを見ると, その居酒屋に飛び込み, アシのすだれをあげて身をかがめて入った; (《水滸·11》).

[拂拭] fúshì〔動〕①(ほこりなどを)払う. 拭ᶠきとる. 〈轻轻~脸颊〉そっと顔を拭く. 〈摸出手帕~了石凳上的灰尘〉ハンカチをとり出し, 石の腰かけのほこりを払った. ②(ある傾向などを)消し去る. ③(書)おめかしする. 〈自是充觉女盛自~〉それから充は娘が盛んにおめかしするのに気がついた; (《世說新語·惑溺》).

[拂手] fúshǒu〔名〕ふきん. ぞうきん.

[拂暑] fúshǔ〔動〕暑気払いする. 〈卧游湖上, 可以~〉居ながらに湖の遊覧を楽しむのは暑気払いになる.

[拂舞] fúwǔ〔名〕払子をもって踊る舞踏.

[拂晓] fúxiǎo〔名〕(書)黎明れい. 夜明け. 払暁; 軍事行動によく用いられる. 〈~出发〉夜明けとともに出発する. 〈~出击〉夜明けとともに攻撃に出る.

[拂袖] fúxiù〔動〕(書)(怒って)そでを振る, 払う. 〈将词笺粘于壁上, ~而出〉'词'をかいた便せんを壁にはり, そでを払って出ていった; (《古今·12》). 〈~下楼来〉そでを払って1階に下りてきた; (《水滸·39》). 〔~而去〕〔成〕憤然とそでを払って去る; (《世說新語·方正》).

[拂煦] fúxù〔動〕(書)暖かなそよ風が吹く. 〈微风~〉暖かなそよ風が吹く.

[拂衣] fúyī〔動〕(書)①衣のそでを振る. (転)怒るさま. 〔~而起〕〔成〕衣を払って立つ. そでを払って立つ; 憤然として立ち去る; (《醒世·4》). ②衣のすそをかかげる. 〈~从之〉すそをかかげて従う. ③身を隠し, 隠者となる. 〈~五湖里〉五湖に身を隠し, 隠遁いんする; (謝靈運《述祖德詩》).

[拂意] fú, yì〔動〕意に逆らう. 苦痛·遺憾·不快·不満な気持ちを催させる. 立腹させる. 〈她不忍拂他的意, 终于答应了〉彼女は彼の気持ちに逆らうに忍びず, 最後は承知した. 〈稍有~, 他就大发雷霆〉ちょっと気に入らないことがあると, 彼はすぐに烈火のごとく怒鳴る. 〈没那福命, 但生一分妄想心, 定遭一番~事〉そのような強運に恵まれないのに, ちょっとでも妄想をいだいたら, きっと挫折してしまいます; (《兒女·24》).

[拂郁] fúyù〔名〕(中医)物事が思うようにならず, 心情が不愉快なこと. 〔動〕(書)悩み苦しむ.

[拂子贝] fúzǐbèi〔名〕(貝)ホッスガイ. ウミホッス.

[拂子介] fúzǐjiè〔名〕(動)カツオノエボシ. デンキクラゲ.

[拂子茅] fúzǐmáo〔名〕(植)ヤマアワ. ノガリヤス; イネ科.

[绋]

fú 昔, 出棺のさい柩ひつぎを引くのに用いた太い綱. 〈执~〉野辺の送りをする.

[绋缚] fúfù〔動〕(旧)縄で縛りくくる. 〈被那人就在井中~了〉その人に井戸の中にぐるぐると縄でくくられてしまった; (《初拍·36》).

[茀]

fú 〔茀郁〕(fúyù)〔名〕山の地形の曲がりくねったさま.

[苻]

fú ①= '莩㊀' ②〔名〕姓.

[服㊀]

fú ①衣服. 服装. 〈制~〉制服. ②旧時には特に喪服を指した. 〈有~在身〉喪中である. 〈乡下人还说这轿子里的老爷是穿'~'的〉村人はこのかごの中の御仁は「喪中」なんだと言ったりした; (《官場·44》). ③着る. = '穿' 〈~丧〉喪服を着ける. ④〔動〕業務に服す. 〈~兵役〉兵役に服する. ⑤〔動〕心服する. 素直に従う. 降服する. 〈心悦诚~〉心から承服する. 〈心里不~〉内心不服である. 〈姓王的~了〉この王も参った. 〈暗中也不~你〉あなたの居ないところでもあなたに従っていないのです. 〈全村的人都~他〉村じゅうの人はみな彼に心服している. 〈我不~你〉私はあんたに頭をさげない. ⑥〔動〕心服させる. 説得する. 〈说~〉説得する. 〈以理~人〉道理で人を説得する. ⑦〔動〕慣れる. なじむ. 〈不~水土〉新しい気候風土に合わない. ⑧〔動〕服用する. 〈内~〉内服する. 〈他的病很重, 虽然~了三付药, 但仍不见效〉彼の病気は重く, 薬を三服飲んでもやはり効き目が表れない. 〈我虽未愈, 不~此药〉私はまだ治っておりませんが, このお薬は飲みません; (《清平·風月相思》). ⑨(早)包む; '袱'の仮借字. 〈~得十帙文书〉10帙ちつの書籍を包んだ; (《變文·秋胡》). ⑩〔名〕姓. // ㊁ fù

[服辩] fúbiàn〔動〕判決に服する. 〔名〕①判決に服する旨を認めた書類. 服罪書. ②詫わび状. = '伏辩' 〈写~〉詫び証文を書く.

[服柴] fúchái〔動〕(方)負けを認める. 降参する; 〔北京〕. 〈较量了一下子, 他算~了〉ちょっと立ち合ってみて, 彼は負けを認めた. 注 一説に'服栽'の変音と言われる.

[服伺] fúcì〔動〕付き添う. 〔名〕付き添い.

[服从] fúcóng〔動〕①服従する. 従う. 〈~命令〉命令に服従する. 〈拒不~〉がんとして服従しない. 〈~分配〉割り当て·配属·配置に従う. 〈少数~多数〉少数は多数に従う. 〈签订合同双方都应~之〉契約当事者双方は, これに従わねばならない. 〈人家不肯~他〉人々は彼に従おうとしない. 〈战士不能不~命令〉戦士は命令に従わなければならない. 〈如果像大哥那样~, 恐怕会永远关在家里〉もし兄さんのように服従したら, 永遠に家に閉じこめられるだろう. ②従属する. 〈个人利益~集体利益〉個人の利益は集団の利益に従属させる. 注 '~于'としても用いる. 〈少数~于多数〉少数は多数に従う. 〔名〕①服従. 〈他只好采取消极态度, 尽量做到组织上的~〉彼は消極的な態度をとり, できるだけ組織に従うしかなかった. ②従属.

[服低] fúdī〔動〕(旧)へりくだる. 身を低くして服従する. 〈近见金桂又作践他, 他便不肯~容让半点〉近ごろ金桂がまた彼女をいじめるようになりましたが, 彼女は少しもへりくだって譲ろうとはしません; (《紅樓夢·80》).

[服毒] fú dú〔連〕服毒する. 〈在狱中~自尽了〉獄中で服毒自殺した. 〔~自杀〕服毒自殺.

[服饵] fú'ěr〔動〕(書)丹薬をのむ. 〈道家有诸~〉道家にはもろもろの服薬がある.

[服法] fúfǎ〔動〕法に服す. 〈认罪~〉罪を認め, 法に服す. 〔名〕服用法.

[服服在地] fú fú zài dì〔成〕(方)たいへん感心してしまう. すっかり感服するさま; 〔東北〕. 〈我对他领导生产的本领是~的〉私は彼の生産指導能力にはたいへん感服している.

[服贾] fúgǔ〔動〕(書)商売をする. 〈肇牵车牛远~〉車を引くウシを鞭むち打って遠く商売に出かける; (《書經·酒誥》).

[服官] fúguān〔動〕(書)官に就く.

[服管] fú, guǎn〔動〕おとなしく言うことを聞く. 服従する. 〈媳妇不~, 儿子端不起架势〉嫁は言うことを聞かず, 息子は威厳を示せない.

[服劲(儿)] fújìn(r) = '服气①②' 〈我当时对书记的批评很不~〉私はその時, 書記の批判に対してひどく納得がいかなかった.

[服具] fújù〔名〕喪の際に使われる器物.

[服劳] fúláo〔動〕(書)労働に従事する. 働く.

[服老] fúlǎo = '伏老' 〈已年过六十, 仍不~〉60歳になるのに, なお自分の年を認めようとしない.

[服礼] fú, lǐ〔動〕(白)わびを入れる. 〈他两个一二日也要来, 与你服个

礼ル>彼ら二人は一両日中に、あなたにわびを入れに来なくてはならない；（«金瓶梅·72»）.

［服里］fúlǐ［名］(白) 服喪の期間内. 服喪がまだ完了していない時. <若说～娶亲，当真使不得>喪中に妻をめとるということは、本当は当然してはいけないことだ；（«紅楼夢·96»）.

［服量］fúliàng［名］(薬) 服用量. <增加～>服用量を増やす.

［服灵砂］fú língshā［連］(白) 霊砂を服用する；道教の迷信で、霊砂を服用すれば成仙する.

［服满］fúmǎn［動］喪が明ける. <到了百日～，他仍是行侠作义，如何肯在家中>百日して喪が明けると、彼はまた以前のように義侠ぎょうを行おうとしまして、どうして家にとじこもったままでおりましょう；（«三俠·11»）. <光阴似箭，看看～>光陰矢のごとし、たちまち喪が明けました；（«警世·17»）. <小妇居孀，今岁～>私はやもめ暮らしでしたが、今年喪が明けました；（«西遊·23»）.

［服蟒腰玉］fú mǎng yāo yù［成］身に竜に似た動物の模様の礼服をまとい、腰に玉を飾った帯を結ぶ；大官の服装. <子孙皆～>子孫がみな大官となっている；（«金瓶梅·64»）.

［服盆］fúpén ＝'伏盆'

［服气］fú，qì［動］①（権威·命令·意志·決定に）服する，従う.（反徒などが）屈服する，心服する. ② 説得される. 納得する. <不～地说>不満そうに言った. <心里不～，总想露一手>心中穏やかでなく、どうしても腕をみせてやろうとした. <想来是不～>たぶん納得がいかないでしょう. <他哥不～，把一口猪也杀了>彼の兄さんは納得せず、一頭のブタをも殺してしまった. ③ 呼吸を平静にする；道家の修養の一つで、多く深呼吸を指す. ＝'伏气'

［服勤］fúqín［動］(書) 仕事をする. 勤務に就く. <随军～人员>従軍勤務員.

［服劝］fúquàn［動］勧告に従う. <他既是不～，你何苦再操这份ル心呢>彼は耳を貸そうとしないのだから、きみはもう心を煩わす必要はないよ.

［服阕］fúquè［動］(書) 服喪の期間が明ける. ＝'服满' <蒙恩感激，但未～，应该怎么谢恩之处，望乞大人们指教>お上の御恩をこうむって感激の極みですが、まだ服喪中の身であり、どのように御恩に謝したらよいのか、是非皆様方にお教えいただきたいと存じます；（«紅楼夢·120»）. <仙客护丧，归葬襄邓，～>仙客は遺体につきそって、襄州·鄧州のあたりまで帰って葬り、喪を終えた；（«無雙»）.

［服ル］fúr［動］(方) 心服する. 敬服する；(北京). <你这么没改性，我算是～你了>きみがこんなに頑固なら、私はお手上げだな.

［服人］fú，rén［動］人を納得させる. <不能～>人を納得させることができない.

［服认］fúrèn［動］(白) 白状する. 認める. <吴二浪子一切情形俱已～>極道者の呉二がすべての情況を全部白状した；（«老残·20»）.

［服软(ル)］fú，ruǎn(r)［動］① おとなしくひきさがる. 気勢を収める. ほこを収める. おとなしく折れる. 譲歩する. 相手に譲る. 服従する. <决不～>決してへこたれない. <不在困难面前～>困難に直面してもへこたれない. <我老向他～，所以打不起来>私は、いつも彼に譲るからけんかにならない. <好孩子，你给他服个软ル，顺顺他的气>いい子だから、おまえが譲歩し、彼の怒りを静めなさい. <他怕吃眼前亏，暂时～>彼も目の前で損をすることを心配して、しばしおとなしく折れて出た；（«官場·53»）. <我是你房里丫头，在你跟前～>私はあなたの小間使だから、あなたの前ではおとなしく仕えているわ；（«金瓶梅·74»）. ② 誤り·失敗を認める. 自分が相手にかなわないことを認める. かぶとを脱ぐ. ＝'服输' <这会ル～了>こんどは負けた. <头一次～了>初めて誤りを認めた. <我怎么能在他面前～？>私がどうして彼の目の前で降参できようか. <他兄弟始终不肯～，这事总得有个下场>弟がしまいまで間違いを認めようとしないので、このことはどうしても結着をつけねばならなくなった；（«官場·5»）. ③ 弱みを見せる.

［服弱］fúruò［動］甘んじて風下ふうに立つ. <哪肯～？>どうして甘んじて風下に立つことがあろうか.

［服丧］fú，sāng［動］服喪する. 喪に服する.

［服色］fúsè［名］① 衣服の色. 着物の柄. (転) みなり. いでたち. 服装. <见他又穿着新官的～，倒发的威武了>見ると彼は新任官の服装をして、威武堂々としています；（«紅楼夢·45»）. <那僧人看见郑夫人丰姿～，不像个以下之人>その僧は鄭夫人の姿がりっぱななりをして、卑しい身分の人のようでないのを見てとりました；（«警世·11»）. <改换～，连夜脱身逃去>服装を替え、夜を徹して逃げた；（«古今·40»）. ② (俳) 服色；馬術.

［服善］fúshàn［動］善意に従う. 優れた建議を聞き入れる. <君子～则益恭>君子は良言に従っていよいよ慎み深くなる.

［服舍］fúshè［名］(書) 文人のはかない生命を悼む言葉.

［服食］fúshí［名］① 道家の養生の法；丹薬を服用することをいう. ［～导引］道家の養生の術；'导引'は呼吸を運用し、手足を活動させ、血気を充足させ、体が軽く動くようにする鍛練の方法. ② 衣服と飲食. ［～冷暖］飲食と衣服のかげん. ほどよく調節する. 日常生活. ［動］(白)（薬などを）服用する.

［服式］fúshì［名］流行. はやり. 好み. 流儀.

［服饰］fúshì［名］(書) 服飾；衣服や帽子. ［～品］アクセサリー. ［～用品］アクセサリー服飾品.

［服事］fúshì［動］①（子ども·親·老人·家畜などの）世話をする.（患者·病人などを）看護する.（神·国王·国家·主義·貴婦人·貧者などに）仕える. ＝'服侍' <小人们～的中意也极多>わたくしどもが奔走すれば御意にかなうこともずっと多くなりましょう；（«姻縁·5»）. <又如父母生了恶疾，子孙在床前～>また父母がひどい病気になったら、子や孫は身のまわりの世話をする；（«古今·13»）. <又不～了别人>他人の世話をするわけじゃない；（«金瓶梅·1»）. ［～做饭］世話をしたり御飯をつくったりする. (例) <两个士兵～>二人の従卒が世話をしたり飯をつくったりする；（«金瓶梅·1»）. ②（家事·教育·服装などに）心を配る. ③ 昔、諸侯が定期的に朝貢することをいった.

［服侍］fúshi ＝'服事①' <～父母>父母に仕える. <在～他的汤药>彼にせんじ薬を飲ませる世話をしていた. <～她老人家一直往西天>あのお方がまっすぐ西天へ行けるようお仕えした. <流眼泪，～别人>涙を流し、他人に仕える. <平日这几个丫头们～，老婆子们伺候，…>いつもは小間使やばあやたちが身のまわりのお世話しているけれども、…；（«児女·2»）.

［服输］fú，shū［動］負けを認める. かぶとを脱ぐ. 降参する. 手をあげる. <不甘心～>負けを認めようとしない. <她说不过管秀芬，也不～>彼女は管秀芬を言いこめられず、負けも認めようとしなかった. <表面不～，但心中究竟有点过意不去>表面では誤りを認めようとしないが、心の中ではすまなく思っていた. <须得查访实在情形，妇人方能～>実情を調べあげてこそ、この女は非を認めるであろう；（«三俠·7»）. <小弟告诉二位兄长说，总要叫姓展的～到地ル>兄貴お二方に申しあげますが、私はどうあっても展のやつに完全に負けを認めさせるつもりでいるのです；（«三俠·56»）.

［服水土］fú shuǐtǔ［熟］その土地の気候風土に慣れる.

［服田］fútián［動］(書) 畑仕事に励む.

［服帖］fútiē［形］① 従順である. 素直である. おとなしい. (畳) <要狠狠地惩他一下，以后就更～了>やつをこっぴどくこらしめれば、これからはおとなしくなる. <不给他点厉害瞧瞧，他是不会～的>ちょっと痛い目に遭わしてやらないと、あいつはおとなしくならないよ. <我先生对我服服帖帖>主人は私の言いなりほうだいだ. <学生们一个个服服帖帖的>学生たちはみな非常におとなしくしている. ② 具合がよい. ぴったりしている. ぴったりくっついている. (畳) <这件衣服穿在身上服服帖帖的>この服は着てみてとっても具合がよい. ［動］(方) すっかり敬服する. ＝'佩服'；(閩). <你技术全面，我～>きみの技術全般に私は敬服する.

［服玩］fúwán［名］(書) 器具や賞玩がん物. 衣服など身のまわりの道具類. <中庭晾～>中庭に衣服など身のまわりの道具類を広げて虫干しする；（白居易«感情»詩）.

［服务］fú，wù［動］奉仕する. 勤務する. サービスする. 世話する；日語. <为人民～>人民のために奉仕する. <科学为生产～>科学は生産のために奉仕する. <你在哪ル～？>きみはどこに勤めているか. <他在邮局～了三十年>彼は郵便局に30年間勤務した. <加强～>サービスを強化する. <不久他到了他～的地方>まもなく彼は自分が勤務する所に到着した. <她也就间接地为人民服了务，不是吗？>彼女だって間接的に人民に服務しているんですよ. (注) '～于'としても用いる. <～于群众>大衆にサービスする. ［名］奉仕. サービス. 勤務. 世話；日語. ［～程序］(電) サービス·プログラム. ［～车］サービスバス. ［～处］［～点］（ホテルなどの）サービス·ビューロー. ［～地点］(軍) 勤務地. ＝'值勤地点' ［～对象］サービスの対象. ［～方向］生産指向. (例) <重工业逐步端正～>重工業も次第にその生産指向を是正した. ［～费］サービス料. ［～公约］服務規則. ［～行业］サービス業. 接客業. ［～期限］勤務の期限. ［～区］(港) サービス·エリア. ［～人员］服務員. 接待員；旅館·レストランなどの. ［～上门］出張サービス. ［～生］公共の場で人々にサービスする人. 給仕. ［～事业收入］(経) サービス事業収入. ［～收费］＝'服务费' ［～水准］サービスレベル. サービス水準. ［～台］（ホテルなどの）カウンター. フロント. 案内所. ［～态度］（店員などの）接客態度. ［～网］サービス網. ［～性］サービス的(な). ［－行业］＝'服务业' ［－支出价格指数］サービスに関する価格の変動を表す指数；例えば水道·電気·散髪·交通費などのこと. ［～业］サービス業. ［～员］＝'服务人员' ［～站］ 1) サービス·ステーション；都市の町内で組織した、人民大衆のために各種の日常サービスを行う所. 2) サービス所. サービス·ステーション. ＝'加油站'，'设备润滑站' ［～证］サービス員であることの証明書. 身分証明書.

［服物］fúwù［名］(書) 衣服と器物. <以具～，以修宫室>衣服や器物をそなえ、宮室を修理する；（«禮記·祭義»）. ［動］人民を敬服させる. <以威惠～>威光とめぐみで人民を敬服させる；（«晋書·石苞傳»）.

［服习］fúxí［動］(書) 忠告を聞き入れて習得する.

［服下］fúxià［動］(書) 服用する. 飲む. <此药用白开水～>この薬はさゆで飲む.

［服小］fúxiǎo［動］(白) 物腰が低い. ぺこぺこする. <他能够低头～，就合了脾胃>彼が頭も腰も低くするので気に入ってしまった；（«官場·59»）.

［服孝］fú，xiào (白)［動］喪に服する. ［名］(fúxiào) 喪. <媳妇ル守寡，

又早三个年头，～将除了也〉嫁は寡婦を通してもう3年になり、喪ももうすぐ明ける；（«元曲・竇娥冤・1»）.
[服心] fú, xīn 〔動〕心から従わせる. 心服する. 〈这话公平, 服俺心〉この言葉は公平なので私は心から喜んで従った.
[服刑] fú, xíng 〔動〕懲役に服する. 刑に服する. 服役する.
[服妖] fúyāo 〔動〕妖怪ようかいを降服させる.
[服药] fú yào 〔連〕薬を飲む. 〈坚持不肯～〉どうしても薬を飲もうとしない. 〈有病～难〉病気にかかって薬を飲むことが難しい；（«清平・張子房»）. [～量]服量. [～千包, 不如独卧一宵]〔諺〕薬を千服も飲むよりも一晩一人で寝た方がよい.
[服役] fú, yì 〔動〕① 兵役に服する. 〈踊跃地～〉先を争って兵役に服した. [～导弹]戦術ミサイル. [～履历表]〔軍〕軍履書. [～年限] 1)兵役の年限. 2)奉仕の年限. 3)〔軍〕現役定限年令. [～期间]〔軍〕在営期間. ② 〔旧〕労役に服する.
[服膺] fúyīng 〔動〕〔書〕（道理や格言などを）片時も忘れぬようよく覚える. 服膺ふくようする；‘膺’は胸.
[服用] fúyòng 〔名〕〔書〕衣服と用品. 〈～甚俭〉身につけるものや日用のものがたいへん質素である. 〈纪念馆中搜存着元军所遗留下的兵器及～器具之类〉記念館には元軍が残した兵器や衣服や器具などを収集保存している. 〔動〕薬を飲む. 服用する；日語.
[服舆] fúyú 〔動〕〔書〕車を御す.
[服驭] fúyù 〔動〕車馬を御する. 〔名〕衣服や車馬のたぐい. ＝‘服御’ 〈由是衣装～, 日益鲜盛〉それからというものは服装も乗り物も、日に日に華美で豪勢なものになっていった；（«枕中»）.
[服育] fúyù 〔名〕脱皮直前のセミの幼虫. 〈蛴螬化为～, ～转化为蝉〉スクモムシが変態して幼虫になり、それがセミに変態する.
[服御] fúyù 〔書〕〔名〕① 衣服や車馬のたぐい. ② 召使. 侍女. 〈君侯～, 丽矣〉閣下の侍女はお美しい；（«緑珠»）. 〔動〕① 使用する. ② 乗る. ＝‘乘’, ‘驾’
[服章] fúzhāng 〔名〕〔書〕官吏の身分等級を表す服飾. 〈译语讥其～〉通訳がその衣服の飾りを非難した；（«冥祥記»）.
[服制] fúzhì 〔名〕服喪の制度規定.
[服秩] fúzhì 〔名〕〔書〕官吏の制服のランク.
[服中] fúzhōng 〔名〕喪中；喪に服している期間. 〈况在～, 不好倡扬, …〉まして喪中のことですからふれまわるわけにはいきませぬ、…；（«紅樓夢・68»）.
[服众] fúzhòng 〔動〕〔書〕人々に慕われる. 人を引き付ける. 人々になるほどと思わせる.
[服装] fúzhuāng 〔名〕① 衣裳いしょう. 衣装. 服装. 〈～整齐〉服装がきちんとしている. 〈甚至连面貌～也没看清〉顔も服さえもはっきり見なかった. 〈有同样身材, 穿同样～的青年〉同じような体格で同じような服を着た青年. [～部]デパートなどの衣服売場. [～店]服装店. 洋服店. [～工业]既成服製造業. [～管理员]衣装方. [～加工店]仕立屋. [～加工费]〔経〕被服製造費. [～模特ル]ファッション・モデル. [～商店]＝‘服装店’ [～设计]ファッション・プラン. [～师]コスチューム・デザイナー. [～式样]服装のスタイル. ② 衣装係. 着付け. ③ 服装品.
[服罪] fú, zuì 〔動〕① 罪に服する. ＝‘伏罪①’ ②（陪審官の）評決に従う. 〈只有低头～, 却不想改过自新〉頭をたれて自分の罪を認めるだけで、心を入れかえようとは思わない. ③ 処罰に服する.

[洑㊀]

fú ① めぐり流れる. くぐり流れる. ② うず. うず巻き. ③〔名〕姓. // ㊁ fù

[绂]

fú ① 古代に印章のつまみにつけたひも. ②＝‘韨①’
[绂冕] fúmiǎn 〔動〕印綬いんじゅを帯び冠をつける. 〔転〕官位を授ける. 官位に就く.

[祓]

fú 祓はらう；古代斎戒沐浴もくよくなどして災いを除き福を求める. 〔転〕清める. 一掃する.
[祓除] fúchú 〔動〕〔書〕①（沐浴・祭祀さいしなどによって）厄払いをする. 〈故～其心, 以和惠民〉そこで心のけがれを取り除き、民にやすらぎを与える；（«國語・周語・上»）. ② 掃除をする. 清潔にする.
[祓禳] fúráng 〔動〕〔書〕おはらいをする. 〈岁之水旱～, 皆得祈请焉〉毎年洪水や旱魃かんばつのおはらいをしたが、いつも霊験あらたかであった；（«靈應»）.
[祓饰] fúshì 〔動〕〔書〕古きを除き新しく飾る.
[祓禊] fúxì 〔名〕〔書〕川の水を浴びて、妖邪ようじゃをはらう祭り.
[祓濯] fúzhuó 〔動〕〔書〕けがれを払う. 身を清める. 〈每开经, 则～束带危坐〉経典を読むときはいつも身を清め、束帯し、正座をして読む；（«唐書・儒林・蕭德言傳»）.

[韨]（韍、芾）

fú ① 古代の祭服の膝ひざ覆い；なめした皮を用いる. ② 天子の印につけて結ぶのに用いた組みひも.

[茯]

fú ☞〔語彙〕.
[茯苓] fúlíng ＝‘茯灵’ 〔名〕〔植〕ブクリョウ. マツホド；菌類で、マツの根に寄生し、形は球塊. 薬用；利尿・健胃・鎮静薬. [～饼]北京名物の菓子で、丸い型のウエハース式のものを重ね、中にゴマあんのようなものを入れたもの. [～胆]〔中医〕ブクリョウの外皮をはいで作った薬. [～霜]〔中医〕ブクリョウの精製液を薬にまぜて作った白い粉. 〔例〕〈送了上头两小篓子～〉‘茯苓霜’を小さなかごに二つ進物になさいました；（«紅樓夢・60»）.
[茯神] fúshén 〔名〕ブクリョウの球塊.
[茯菟] fútù ＝‘茯苓’

[罘]

fú ①[芝罘]（Zhīfú）〔名〕山名；‘之罘’とも. 山東省烟台市. ②[罘罳]（fúsī）〔名〕1)昔、宮殿の出入り口や城の隅などに置いたついたて・びょうぶ状の遮蔽しゃへい物；網の目状に穴があいていて、見張りや防御に適していた. 〈赑屃朝光透, ～晓露屯〉‘赑屃’[墓石の台座にする大きな伝説上のカメの石像]に、（‘罘罳’を通して）朝日射し込む、‘罘罳’に朝露や置く；（«紅樓夢・76»）. 2)軒下に設けて鳥が巣を作るのを防ぐ金網.

[郛]

fú 古代の城の周囲を囲う大きな城郭.
[郛郭] fúguō 〔名〕〔書〕① 外側の城壁. 〈田畴无伍, ～不修〉田畑には五戸を一組とする組織はなく、城郭は修理されない. 〈～修整, 宫馆壮丽〉外城はきちんと整い、宮殿もりっぱで美しい；（«幽明錄»）. 〈前行数十里, 有～〉数十‘里’ほど進むと城郭があった；（«南柯»）. ② 確かな保障をいう. 〈虐政虐世, 然后知圣人之为～也〉暴虐な政治が世の中を損なうようになって、はじめて聖人が防ぎ保つ確かな役であったことがわかる.

[氟]

fú 〔名〕〔化〕フッ素；気体元素の一つ.
[氟斑] fúbān 〔名〕歯の表面に現れる黄色の斑点はんてん；食物や飲料水中に含まれるフッ素が原因.
[氟代烃油] fúdài tīngyóu 〔連〕〔石〕フルオロカーボン油. ＝‘氟油’
[氟代乙烷] fúdài yǐwán 〔連〕〔化〕フルオル・エタン.
[氟多烯] fúduōxī 〔名〕〔化〕フロコポリエン.
[氟硅化氢] fúguīhuàqīng 〔名〕〔化〕珪けいフッ化水素.
[氟硅酸] fúguīsuān 〔名〕〔化〕① 珪フッ酸. [～钠]珪フッ化ナトリウム. ② 珪フッ化水素. 珪フッ化水素酸.
[氟化] fúhuà 〔名〕〔化〕フッ化. [～铵]フッ化アンモン. フッ化アンモニウム. [～钙]フッ化カルシウム. [～硅]フッ化珪素. [～钾]フッ化カリウム. フッ化カリ. [～碱]フッ化ソーダ. [～铝]フッ化アルミニウム. [～镁]フッ化マグネシウム. [～钠]フッ化ソーダ. フッ化ナトリウム. [～氢]フッ化水素. [～铵]フッ化水素アンモニウム. [～物]フッ化物. [～橡胶]＝‘氟橡胶’
[氟剂] fújì 〔名〕〔農〕フッ素剤.
[氟利昂] fúlì'áng 〔名〕〔音〕〔化〕フレオン；フッ化炭化水素類の総称. おもに冷凍剤として用いる；英語 freon. ＝‘氟氯烷’
[氟灭酸] fúmièsuān 〔名〕〔薬〕アーレフ.
[氟硼钾石] fú péngjiǎshí 〔連〕〔鉱〕アボガドライト.
[氟石] fúshí 〔名〕〔鉱〕① ほたる石. ＝‘萤石’ ② 水化した自然の珪酸塩.
[氟树脂] fúshùzhī 〔名〕〔化〕フッ素樹脂. フルオロ・レジン.
[氟素] fúsù 〔名〕〔化〕フッ素.
[氟烃树脂] fútīng shùzhī 〔連〕〔化〕フロロカーボン樹脂.
[氟橡胶] fúxiàngjiāo 〔名〕〔化〕フッ素ゴム.
[氟中毒] fúzhòngdú 〔名〕〔医〕フッ素中毒.

[俘]

fú ① とりこ. 捕虜. 〈战～〉戦争捕虜. ② 戦いで敵を捕える. 〈～敌〉同上. また①に同じ. 〈被～〉捕虜になる.
[俘馘] fúguó 〔名〕〔書〕切り落とされた捕虜の左耳；戦いに敗れた敵をいう；切り落とした耳の数によって論功行賞した.
[俘获] fúhuò 〔名〕捕虜と戦利品. 〈～甚众〉捕虜や戦利品がとても多い. 〔動〕捕虜にする.
[俘虏] fúlǔ 〔名〕① 捕虜. 俘虜ふりょ. 〈当～〉捕虜になる. 〈释放了一次～〉捕虜を釈放した. 〈冷静地等待着它们的～〉冷静に彼らの捕虜を待っていた. [～岩]〔石〕捕獲岩. ②（比喩ひゆとしての）とりこ. 〈成了金钱的～〉金のとりこになった. 〈做了爱情的～〉恋のとりこになる. 〔動〕俘虜にする. 捕虜になる. 〈他被敌军给～过〉彼は敵に俘虜になったことがある. 〈连精神和感情都被欺骗地让吸血者～了去〉精神と感情までも欺かれ、吸血鬼のとりこにされてしまった.
[俘掠] fúlüè 〔動〕（人家・土地を）略奪しようとくまなく捜す.（犯人を）捕まえる. 生け捕る.
[俘囚] fúqiú 〔名〕〔書〕とりこ. 捕虜. 〈王命献～〉皇帝が捕虜を連れて来いと命令した；（蘇轍«減決囚禁»詩）.
[俘执] fúzhí 〔動〕〔書〕生け捕る. とりこにする. 〈护遣骑抄击, 为所～〉呂護が騎兵に襲撃させ、そのため生け捕りにされた；（«冥祥記»）.

[浮]

fú ①〔動〕浮く. 浮かぶ. ↔‘沉’ 〈～在水面上〉水面に浮かんでいる. 〈～在我眼前〉私の眼前に浮かぶ. 〈惆怅～上了她的心头〉失望の念が彼女の心に浮かんできた. 〔転〕1)浮かべる. 〈脸上～着微笑〉顔に微笑を浮かべている. 〈脸上时时～出凄凉的微笑〉顔は常に凄惨せいさんな微笑をたたえていた. 2)〔方〕泳ぐ. 〈他一口气～到对岸〉彼は一息で向こう岸まで泳いだ. ② 表面に浮き上がった. 〈～皮ル〉☞〔語彙〕. 〈～土〉表土. ほこり. 〈～雕〉浮き彫り. レリーフ. 浮き彫りにする. ③ 一時の. 暫時の. 〈～支〉一時支出. 一時支出する. ④〔形〕浮ついている. 落ち着きがない. 〈他人太～, 办事不塌实〉彼は実に頼りないやつだ、仕事のやり方がいいかげんだ. ⑤ 空虚な. 〈～名〉虚

名.〈～华〉はでである.軽薄である.⑥余分の.余っている.〈～额〉余分な額.超過額.⑦〔副〕(方)固定しないで.すえつけないで;(北京).〈～放在凳子上〉腰掛けに一時的に置いてある.〈那个启辉器是～搁在灯罩儿上的〉あのグローランプは蛍光灯のかさの上に固定しないで置いてある.⑧(～子)〔名〕魚のうき袋.(キャブレターの)フロート.⑨〔名〕姓.

[浮白] fúbái〔動〕罰として酒を飲みほし,そのほした杯を相手に見せる.罰杯を重ねさせる.[浮一大白]☞(別項).

[浮报] fúbào〔動〕水増し報告する.粉飾した報告をする.〔名〕水増し報告;(瞒～).

[浮标] fúbiāo〔名〕①ブイ.浮標.浮き.浮き尺.②(化)フロート.③(林)小いかだ.浮子.

[浮表] fúbiǎo ＝'浮秤'

[浮鳔] fúbiào〔名〕うきぶくろ.＝'鳔','鱼鳔'

[浮冰] fúbīng〔名〕(気)流氷.〈船被～围住了〉船が流氷に閉ざされた.[～块]氷盤.[～区]流氷野.[～山]板状氷山.[～原]流氷原.

[浮泊] fúbó〔動〕(水面に)浮かぶ,漂う.[保持～]常時浮揚.

[浮薄] fúbó〔形〕①不誠実で軽薄である.〈世情～〉世情が不誠実で軽薄である.〈～少年〉軽薄な若者.〈为行～,乱群惑众〉その行為は軽薄で,人民大衆を乱し惑わす.②(知識が)浅薄である.

[浮财] fúcái〔名〕①余っている財産.②動産;現金・食糧・衣類・日用品など.〈所有江世荣的～,让农会没收了再说〉江世栄のすべての財産は農業協同組合に没収させて,それから考えることにした.〈此皆左近之人,见小寺有两贯～,气苦眼热,造出些无端说话〉これはみな近所の人がこの寺に金が多少あるのを見て非常にうらやみ,理由なしに作り出した話です;(《二拍・36》).〈近来暴有几贯～〉近ごろ急に金持ちになった;(《水滸・43》).③(方)大水で流されてきた財貨;(西南).〈把他前几天捞的～拿来平分〉彼がこの前ひろったものをもってきて山分けする.

[浮槎] fúchá〔名〕(書)海上と天の川の間を往来する伝説中の木のいかだ.

[浮产] fúchǎn〔名〕動産;食糧・布・衣服など.＝'浮财'

[浮尘] fúchén〔名〕ちり.ほこり.フライ・アッシュ.〈路上～早已刮净〉道路のほこりはとっくにきれいに吹き飛ばされていた;(《魯・吶・一》).[～子(・zi)](昆)1)ワタにつくヨコバイ類.2)ツマグロヨコバイ.浮塵子;イネの害虫.

[浮沉] fúchén〔動〕浮き沈みする.〈团团的圆月在水面上～〉丸い月影が浮かんだり沈んだりしていた.[～薄宦]浮き沈みするしがない官吏.[宦海～]〔成〕官界での浮き沈み.(例)〈不是十年～,磨老了的,就想不出来〉10年官界で浮き沈みし,もまれた者でなければ考えつかない.[与世～]〔成〕世の荒波に浮き沈みする.〔名〕浮き沈み.[～船坞]浮ドック.[～子](物)浮沈子.

[浮秤] fúchèng〔名〕比重計.アレオメーター.

[浮除] fúchú〔動〕浮除する;固体を水に浮かせて取り除く分離方法.

[浮船坞] fúchuánwù〔名〕浮ドック.

[浮词] fúcí ＝'浮辞'〔名〕(書)確実性のない言葉.頼りない言葉.実のない言葉.[～滥调]虚飾ばかりで内容のない調子.

[浮刺网] fúcìwǎng〔名〕(漁)浮刺網.

[浮存] fúcún〔名〕当座預金.

[浮厝] fúcuò〔動〕(書)仮埋葬;埋葬せずに棺の周りを石やれんがで囲って覆いをし,後日の埋葬を待つ.＝'浮埋'

[浮袋] fúdài〔名〕(体)浮袋.

[浮带] fúdài〔名〕(体)浮帯.

[浮荡] fúdàng〔動〕①漂う.ゆらゆらする.＝'飘荡'(書)〈歌声在空中～〉歌声が空中を漂っている.〈摇橹时满江～着歌声〉櫓をこいでいると,川いっぱいに歌声が漂っていた.〈洁白的云朵在碧蓝的天海中～〉真っ白い雲が真っ青な空に漂っている.②(旧)正業に就かず遊びほうける.＝'浮浪'〈闫耐邻里中有一班～子弟,…〉がまんならぬは近くにすむ放蕩息子たちで,…;(《古今・5》).

[浮岛] fúdǎo〔名〕氷山.

[浮点] fúdiǎn〔名〕(電)フローティング・ポイント.[～表示法]浮動小数点表示.フローティング.[～计算]フローティング・ポイント・コンピュテーション.

[浮雕] fúdiāo〔動〕浮き彫りにする.〔名〕浮き彫り.レリーフ.[～宝石]カメオ;浮き彫りを施しためのうなど.[～玻璃][～的玻璃](陶)カメオ・ガラス.[～木刻]木のレリーフ.[～秃马勃](菌)ノウタケの類.[～细工]浮き彫り細工.[～玉石]＝'浮雕宝石'[～装饰](建)浮き彫り装飾.

[浮吊] fúdiào〔名〕浮きクレーン.

[浮动] fúdòng〔動〕①漂う.浮動する.固定していない.〈树叶在水面上～〉木の葉が水面を漂っている.〈田里都灌满了水,映出在天空～的白云〉田んぼにはたっぷり水がはられており,空に漂っている白雲を映しだした.〈在她的脑子里～的暗云消散得干干净净〉彼女の心の中を漂っていた暗雲がきれいに消え去った.②不安定である.揺れ動く.流動する.(相場などが)あがる.〈物价飞涨,人心～〉物価暴騰,人心不安.〈既不嚣张,也不～〉喧噪にもわたらず,落ち着きを失うこともない.〈逐步推行职工工资总额随同本企业经济效益～的办法〉職員・労働者の賃金総額がその企業の経済効率にともなって変動する方法を逐次推し進める.[～磁头](電)浮動磁気ヘッド.[～阀](化)浮き弁.フロート弁.[～港口](軍)移動港.[～工具](軍)浮航資材.[～工资]変動制の給料.[～滚子](機)ライダー・ロール.[～滑车](機)遊動滑車.[～汇率](経)変動為替相場.フローティング・レート.変動為替レート.変動相場.↔'固定汇率'[～基本利率](経)変動プライムレート.[～价]条件付き裁量価格.[～价格]変動価格.(例)〈实行市场～〉変動価格を実施する.[～炼厂](石)浮動製油所.[～桥]浮遊橋.[～天顶仪](天)浮動天頂儀.[～心棒](電)浮きプラグ.[～轴](機)遊動軸.〔名〕①(電)再配置.[～程序]再配置可能プログラム.[～区]リロケータブル・エリア.②変動.〈物价～也可能引起他们之中一部分人的反感〉物価変動も彼らの一部の者の反感を招くだろう.

[浮渡能力] fúdù nénglì〔連〕(軍)浮航能力.

[浮额] fú'é〔名〕☞(浮解)⑥.

[浮而不实] fú ér bù shí〔成〕振る舞いが軽率で落ち着きがない.軽薄で実がない;《左伝・文公5年》に見える'华而不实'を活用したもの.〈你看,他近来就～,不把人的好话当好话听〉ねえ きみ,彼は近ごろそわそわしていて落ち着きがなく,人のせっかくの話をそのまま聞かないんだ;(《魯・彷・傷》).

[浮筏] fúfá ＝'浮标③'

[浮阀] fúfá〔名〕浮き弁.

[浮泛] fúfàn〔動〕①(書)水に浮かぶ.〈轻舟～〉小舟が水に浮かんでいる.〈躬乘露桁,～川溪〉みずからとまのない船に乗って,川や谷をこぎ進んだ;(《冥祥記》).②(表情などに)表れる,流露する.〈她的脸上～着天真的表情〉彼女の顔には天真らんまんな表情が表れている.〔形〕不確かである.表面的である.実際的でない.〈～的习气〉浮薄の弊風.[～无根]〔成〕浮ついていてよりどころがない;(朱熹《與林澤之書》).

[浮费] fúfèi〔名〕①浪費.②名目を融通して浮かした費用.

[浮浮] fúfú〔形〕(書)①盛んで多いさま.②気体が上昇するさま.③歩くさま.④ふわふわと浮いているさま.

[浮浮盼] fúfúpàn〔形〕(方)水面に漂っているさま;(呉).

[浮梗] fúgěng〔動〕浮き草のようにさすらう;浮いている草の茎.〈半生江海同～〉自分の半生は浮き草と同じであった.

[浮股] fúgǔ〔名〕功労者などに与えられる出資金を必要とせずに手に入れた株式.功労株.優先株.＝'红股'

[浮瓜沉李] fú guā chén lǐ〔成〕ウリやスモモを水につけて冷やす;夏に工夫して涼を求めることのたとえ;(《文選・魏文帝・與朝歌令吳質書》).〈雪藕调冰,～,也不为过〉白いレンコンを氷につけたり,ウリやスモモを冷やしたり,いろいろと涼を求めますが過ごせません;(《初拍・20》).

[浮光掠影] fú guāng lüè yǐng〔成〕水面の照り返しの光とさっと過ぎる影.(喩)1)瞬時に消えるもの,印象の薄いもののたとえ.また上っ面だけを取り上げることのたとえ.2)あさはかで実学のともなわない文章や言論の形容;(褚亮《臨高臺》詩).

[浮光跃金] fú guāng yuè jīn ＝'浮光耀金'〔成〕月の光が水面のさざ波を照らすさま;(范仲淹《岳陽樓記》).

[浮柜] fúguì〔名〕フロート.浮函.

[浮海石] fúhǎishí〔名〕(中薬)軽石;祛痰・鎮咳薬.

[浮航] fúháng〔名〕(軍)浮航.

[浮红] fúhóng〔名〕(書)水に浮かぶ赤い葉.〈～泛泛,远意绵绵〉赤い葉は水に浮かんで漂い,はるかな物思いには綿々として尽きないものがあった;(《流紅》).

[浮胡琴] fúhúqín〔名〕(楽)(旧)バイオリン.＝'小提琴','四弦琴','梵哑铃','外奥林'

[浮花] fúhuā〔動〕浪費する.[～乱费]同上.〔名〕浮き彫り.

[浮花浪蕊] fú huā làng ruǐ〔成〕どこにでもある草花.(喩)一般の女性のたとえ;(韓愈《杏花》詩).

[浮华] fúhuá〔形〕☞(浮解)⑤.(書)〈屏去一切～〉はでなものをすべて捨て去る.〈这是～的事物〉これはなやかで浮薄なことだ.〈疾世～,不求名实〉世の軽薄華美をきらい,名誉実利を求めない.

[浮猾] fúhuá ＝'浮滑'〔形〕実がなくずるい.こすい.軽薄でずる賢い.〈～习气〉軽薄でずる賢い気風.

[浮货柜船] fúhuòguìchuán〔名〕ラッシュ船;はしけを運ぶ船.

[浮记] fújì〔動〕商店で一時の覚え書きに,'水牌'などに書き記す.

[浮家泛宅] fú jiā fàn zhái〔成〕波のまにまの水上生活をいう.漂泊の生活をいう;(《唐書・張志和傳》).〈贫苦渔民没有定居,只能在水上～〉貧しい漁民には定まった住居がなく,水上生活するしかなかった.

[浮脚] fújiǎo〔名〕(体)フリー・フット;スピード・スケート.

[浮借] fújiè〔動〕当座借りする.〈帐上有在外～的也不少〉帳面を見ると外から暫時借り受けたものも少なくありません;(《紅樓夢・106》).

[浮居] fújū〔動〕仮住まいする.一時的に住む.〔名〕仮り住まいの家.寓居.〈不若与郎君于苏杭胜地,权作～〉あなたとともに蘇州や杭州の景勝地に仮住まいを構えた方がましです;(《警世・32》).

[浮开报销] fúkāi bàoxiāo〔連〕決算報告を水増しすること.〈贾某总办河工,～〉賈某は河川工事の総監督として決算報告を水増しし

た；（《官場·27》）.
[浮空] fúkōng 〔形〕宙に浮いている.〈～二桥〉浮き橋二つ.
[浮夸] fúkuā 〔動〕表面だけを飾る. おおげさにする.〈坦率而不～〉正直でしかもうわべを飾らない.〈现在一般年轻人的毛病就在'～'二字〉今の一般的若者たちの欠点は「軽薄」の一語につきる.〔形〕おおげさである. うわべだけりっぱである.〈语言～〉言葉がおおげさだ.〈～的词藻〉狂言綺語.
[浮款] fúkuǎn 〔名〕遊資. 融通できる金.
[浮来暂去] fúlái zànqù 〔連〕来たかと思うとすぐ帰ること.〈姨太太这几天～, …〉'姨太太'〔薛の奥様〕はここ数日見えたかと思うともうお帰りという風で、…；（《紅樓夢·88》）.
[浮岚暧翠] fú lán ài cuì 〔成〕雲が漂い、青緑色が広がるさま；（歐陽修《廬山高》詩）.
[浮浪] fúlàng 〔形〕軽薄である. 落ち着きがない. 放埒である.〈海内必以兄为～不经之人〉世の中では貴兄を軽薄でまっとうでない人とみるにちがいない；（《警世·32》）.〈且说东京开封府汴梁宣武军, 一个～破落户子弟, 姓高, 排行第二〉さて東京は開封府·汴梁宣武軍に一人の放蕩無頼な息子がいた、姓は高といい、次男であった；（《水滸·2》）.［～人］定職もなくほうぼうをさまよう人.［～幼体］〔動〕プラヌラ幼生；腔腸動物の幼生.［～子弟］放蕩息子.〔名〕〔方〕仕事のない遊民.
[浮礼儿] fúlǐr 〔名〕〔方〕虚礼；〔北〕.
[浮力] fúlì 〔名〕〔物〕浮力.［～中心］〔船〕船体の喫水線以下の体積の中心点.
[浮利] fúlì 〔名〕あぶく銭. 不当な利益.〈饰智巧, 以逐～〉才知をひけらかし、あぶく銭を追い求める.
[浮梁] fúliáng 〔名〕船やいかだなどで作った臨時の橋.
[浮粮] fúliáng 〔名〕水増しした年貢.
[浮溜(儿)] fúliū(r) ＝'浮溜溜(儿·的)'〔形〕〔方〕(容器の中の液体が)あふれそうなさま；多く'浮溜浮溜(儿·的)'という形で用いる；〔東北〕.〈舀了不少水, 可缸里还是～～的〉ずいぶん水をくんだが、かめの中にはまだ(水が)たっぷり残っている.
[浮露] fúlù 〔動〕①表面に表れる.〈脸上～出满意的神情〉顔に満足げな表情が表れている. ②(表現などが)ストレートである. 婉曲でない. ＝'浅露'〈清末之谴责小说, 辞气～, 笔无藏锋〉清末の譴責小説は語気が直截的で、歯に衣を着せない.
[浮论] fúlùn 〔名〕〔書〕むだな言論.〈文章不在心肝上呕吐, 便是～〉文章も心を表さなかったらむだな言論になってしまう；（《照世盃·2》）.
[浮络] fúluò 〔名〕〔中医〕浮絡；体表近くをめぐる絡脈.
[浮码头] fúmǎtou 〔名〕浮き桟橋.
[浮埋] fúmái ＝'浮厝'
[浮冒] fúmào 〔動〕＝'浮支冒领'
[浮面(儿)] fúmiàn(r) ＝'浮面皮儿'〔名〕①表面. 上っ面.〈把～的一层稀泥铲掉〉表面のどろどろした泥を削り取る.〈他～上还装出像没事的样子〉彼は表面はなおさりげないようすをした. ②〔船〕喫水線平面.［～中心］船体の喫水線平面の中心.
[浮面子] fúmiànzi 〔名〕表面的なメンツ；なおざりな付き合いをいう.
[浮名] fúmíng 〔名〕虚名. ＝'虚名'［～浮利］〔成〕空虚な名誉や実利；（蘇軾《行香子·述懐》詞）.［～虚誉］〔成〕空虚な名誉. 虚名；（劉克莊《題跋方蒙仲》詩）.
[浮抹开销] fúmǒ kāixiāo 〔連〕〔方〕正当でない支出.
[浮末] fúmò 〔名〕(農業を本とする考え方からみた)商売などの職業を指す.
[浮没] fúmò ＝'浮沉〔動〕'
[浮沫] fúmò 〔名〕浮き泡.
[浮木] fúmù 〔名〕浮き丸太. 浮木.
[浮泥] fúní 〔名〕表面のほこりやごみ. あか.〈三天没盥洗, 脸上有一层～〉3日洗っていないので、顔はうっすら汚れている.
[浮沤] fú'ōu 〔名〕①水上の泡.〈曲涧漾～〉曲がりくねった谷川に泡が揺れている. ②うたかた；きわめてはかないもののたとえ.〈举世芒芒无了休, 寄身谁识等～！〉世の中すべて茫漠として果てしなく、(この世に)身を寄せることのうたかたのごときはかなさをだれが知ろうか；（《醒世·5》）.〈生如～〉生ははかないもの；（《古今·16》）.
[浮皮(儿)] fúpí(r) 〔名〕①表皮. ②＝'浮面(儿)'
[浮皮蹭痒] fú pí cèng yǎng 〔成〕実際的でなく、問題の解決に役にたたないこと. 表面的で通りいっぺんであるさま.〈我只～地说了他一句, 倒像捅了马蜂窝似的〉私はただ通りいっぺんに彼にちょっと言っただけなのに、ハチの巣をつついたような騒ぎになった.
[浮皮潦草] fú pí liáo cǎo 〔成〕いいかげんである. 大ざっぱである.
[浮皮搔痒] fú pí sāo yǎng 〔成〕＝'浮皮蹭痒'
[浮漂] fúpiāo 〔形〕(仕事などが)上っ調子である.〔喩〕［～人］浮ついた人.〔名〕〔方〕〔植〕ウキクサ；〔四川〕.〈荷花池长满了绿茵茵的～〉蓮池は緑を敷いたようなウキクサでいっぱいだ.
[浮漂漂(的)] fúpiāopiāo(de) 〔形〕①水面に漂うさま. ②軽薄なさま.
[浮萍] fúpíng 〔名〕〔植〕アオウキクサ. ウキクサ. コウキクサ；中薬. 発汗·利尿薬. ＝'柴萍', '水萍'〈好像没有根的～, 无依无靠〉まるで根のないウキクサのように、頼るものがなにもない.〈如今我是被遗弃在大海里的一片～了〉いまや私は大海原に捨てられたウキクサになってしまった.［～尚有相逢日, 人岂全无见面对］〔諺〕浮き草にすらなお巡り合う日あり、人いかで再会の日なしとせんや；これから後、再会することが必ずあることのたとえ；（《紅樓夢·72》）.［～无根］〔成〕浮き草のごとく所定めずさまようこと；（晉·傅玄《明月篇》）.［～心性］浮き草のように浮ついた考えや性格. 心変わりしやすい性格.〔例〕〈偏那薛蟠本是～, 今日爱东, 明日爱西, 近来又有了新朋友〉あいにく薛蟠はもともと浮き草のような性格で、今日はこちらを好きになったかと思うと、明日はあちらを好きになるといった具合に、今ごろではまた新しい友人ができました；（《紅樓夢·9》）.
[浮铺] fúpù 〔名〕〔白〕一定の場所に固定していない店. 屋台. 露店.〈可同顾一郎出去寻个～, 算命起课, 尽可度日〉顧一郎と共に出かけて露店を設け、占いをして日々を過ごすことができる；（《警世·39》）.〈～中见了这个美貌的妇人, 如何不动心？〉店にこのような美しい女性がいるのですから、どうして心が動かないことがありましょう；（《古今·3》）.
[浮起] fúqǐ 〔動〕浮きあがる.〈后因尸骸～, 被人认出, …〉後に死体が浮きあがって、人に(それが趙だと)わかってしまったので、…；（《古今·10》）.
[浮签(儿)] fúqiān(r) 〔名〕付せん.
[浮钱苔] fúqiántái 〔名〕〔植〕カズノゴケ.
[浮浅] fúqiǎn 〔形〕浅薄である. 軽薄である.〔喩〕〈～无聊〉浅薄で(話が)退屈である.
[浮欠] fúqiàn 〔名〕当座貸付.
[浮蔷] fúqiáng 〔名〕〔植〕ミズアオイ.
[浮桥] fúqiáo 〔名〕①浮き橋. 船橋ブリッジ.〈走过～, 进到城内〉浮き橋を渡って城内に入った. ②仮橋.
[浮情] fúqíng 〔名〕〔白〕浮ついた気持ち.
[浮丘] Fúqiū 〔名〕複姓.
[浮球阀] fúqiúfá 〔名〕〔化〕フローティング·バルブ. 球状フロート弁. フロート·スイッチ；フロートの上下でバルブを開閉する装置.
[浮球杆] fúqiúgǎn 〔名〕〔機〕玉レバー.
[浮缺] fúquē 〔名〕当座貸付.
[浮荣] fúróng 〔名〕〔書〕虚栄と栄華.〈～未能舍〉虚栄をまだ捨てることができない.
[浮冗] fúrǒng 〔形〕余りがある. 差し迫って必要ではない.
[浮散] fúsàn 〔動〕(においなどが)漂う.〈在空中～着〉(悪臭が)空中に漂っている.
[浮色] fúsè 〔名〕下塗り.〈刷了一层～, 再上油〉ひととおり下塗りをしてからペンキを塗る.
[浮沙] fúshā 〔名〕地表のばらばらになっている砂.
[浮伤] fúshāng 〔名〕かすり傷.
[浮上(儿)] fúshàng(r) 〔名〕〔方〕表面. 一番上. 一番外側. ＝'浮面', '表面'；〔東北〕.〈地上放着一只大筐, ～放着一个月窠儿孩子, 下边全是鸡蛋〉地べたに大きなかごが一つ置いてあり、一番上には(生後1か月ばかりの)乳飲み子が置かれていて、その下はすべて卵だった.
[浮上分离] fúshàng fēnlí 〔連〕〔化〕浮上分離.
[浮上水] fú shàngshuǐ 〔熟〕〔方〕上の者に取り入ること. 上のものにコネをつける. 世俗的に出世すること. おべっかを使う. 権勢のある者に身を寄せる；よく'攀高枝儿'とも続く；〔河南〕.〈这年头, 谁不知道～有好处？〉今の世の中、力のある者に身を寄せた方が得だとだれでも知っている.
[浮奢] fúshē 〔形〕〔白〕軽薄で奢侈である.〈因薛蟠素习行止～, 又恐遭踏人家的女儿〉薛蟠はふだんから品行が軽薄奢侈ですので、よそ様の娘さんを台なしにしてしまうのではないかと心配でもあります；（《紅樓夢·57》）.
[浮生] fúshēng 〔名〕①〔書〕この世. 浮き世. うたかたの人生.〈～扰扰〉うたかたの人生がごたごたとして煩わしい.〈粗衣淡饭足家常, 养得～一世拙〉粗末な衣食でも暮らしには困らぬ、浮き世に居ればまずこんなもの；（《警世·4》）.〈万事分已定, ～空自忙〉すべての事の成り行きはすでに決まっているので、浮き世はいたずらに忙しくするだけである；（《元曲·救風塵·3》）.［～半日闲］〔成〕俗世間を離れたしばしの静けさ；（李渉《題鶴林寺》詩）.［～若梦］〔成〕人生夢のごとし. 浮き世は夢のごとくはかない；（李白《春夜宴桃李園序》）. ②〔白〕ひま. 閑暇.〈偷着～半日闲, …〉半日のひまをぬすんで、…；（《初拍·6》）.〔動〕水面に浮いて生長する.〈浮萍～在池塘中〉浮き草は池に浮いて生長する.［～植物］〔植〕浮木植物.
[浮声切响] fú shēng qiè xiǎng 〔成〕大きなひびきの音と細々とした音；詩文で平仄を合わせ音の調和をとる；（《宋書·謝靈運傳論》）.
[浮尸] fúshī 〔名〕①溺死体. 土佐衛門. 水に浮いている死体.〈在河湾的漩涡处发现一具～〉川が蛇行してうずをまいている所で溺死体がみつかった. ②〔方〕〔罵〕くたばりぞこない.〔貶〕やつ. ＝'家伙'；〔閩〕.

[浮石] fúshí [名] ① 軽石. ピュミス. [～棒] 機 軽石棒. [～水泥] 機 軽石コンクリート. ② 地 (海上の)氷原.
[浮饰] fúshì [形] 上っ面だけで内容がない. 〈过于～〉内容がなく表を飾りすぎる.
[浮世] fúshì [名] 白 浮き世. 俗世. 〈儿非～之人, 乃月中孝道明王〉わたくしは俗世の人とはちがいまして、月の孝道明王なのです; («警世·40»). 〈光明似駿马加鞭, ～似落花流水〉時はむちをくれた駿馬さながらに過ぎ去り、浮き世は流れに落ちた花のように推移する; («元曲外·單刀會·3»).
[浮世绘] fúshìhuì [名] 浮世絵; 日語.
[浮收] fúshōu [名] 余分の収入.
[浮水] fú, shuǐ [動] ① 水に浮かぶ. ② 方 泳ぐ. 〈马狗等动物都能～〉ウマ·イヌなどの動物はみな泳げる. 〈你会～吗?〉あなたは泳げますか. [～衣]水着.
[浮睡] fúshuì [動] うたた寝する. = '浮躺' [名] うたた寝
[浮说] fúshuō [名] 荒唐無稽な話. [～游词] [成] 同上.
[浮思] fúsī = '罘罳' [名] ① 宮廷内の装飾屏風. ② 見張り用のやぐら.
[浮台] fútái 方 = '夸', '表扬'
[浮苔] fútái [名] 植 イチョウゴケ.
[浮昙末] fútánmò [名] 宗 至誠; サンスクリット.
[浮炭] fútàn [名] ① 方 消し炭. ② 白 絵具の一種; コンテのようなもので、軽くて水に浮くのでいう. 〈～二十斤〉'浮炭'が20'斤'; («紅樓夢·42»).
[浮躺] fútǎng [動] 横になってうたた寝をする.
[浮逃] fútáo [名] 白 逃亡者. 逃散人; '逋逃'の仮借字. 〈宅家今括客, 特敕捉～〉おれは今、無宿人調べをしているが、逃散人を捕まえろとのおふれだ; («變文·鷰子»).
[浮筒] fútǒng [名] 筒式フロート. 浮標. ブイ. 〈～系〉ブイにつなぎとめる. [等～]沖待ち. = '等码头' (☞'码头')
[浮头] fútóu [動] ① 頭を出す. 頭が現れる. 〈只把～的几个揍出来了〉ただ頭の見える何人かを引きずり出しただけだ. ② 方 水面に浮かぶ; 広. [名] 漁 池の魚が酸欠のために口を水面に出すことをいう.
[浮头儿] fútóur(又) fùtóur 方 = '浮面(儿) ①'; [北京], [東北], [天津]. 〈～有点菜码儿〉上に具がちょっとある. 〈～洒点儿韭菜〉表面にニラをばらばらとまく. 〈～是油, 下边是水〉表面は油で、下の方は水です.
[浮头食] fútóushí [名] 白 あぶく銭.
[浮凸] fútū [名] 印 レリーフ. = '凸版' [～雕刻机]レリーフ彫刻機.
[浮图] fútú = '浮屠' [名] 梵 宗 ① 仏陀; サンスクリット Buddha. [～教]仏教. ② 和尚. 仏教徒. 〈沙门竺法进者, 开度～主也〉僧の竺法進は開度和尚の師である; («冥祥記»). ③ 塔. 卒塔婆. ストゥーパ; サンスクリット stūpa、パーリ語 thūpa. 〈愿起五层～〉五層の塔を建てることを願う; («宣驗記»).
[浮屠] fútú [名] ① = '浮图' ②(Fútú) 複姓.
[浮土] fútǔ [名] ① 浮き上がった土. ② 表面の柔らかい土. うわ土. ③ (物についている)ほこり. 〈你把桌上的～掸一掸!〉きみはテーブルの上のほこりにはたきをかけなさい. 〈韩氏连忙看时, 果是～〉韓氏が急いで見ますと、はたして柔らかい土でした; («三俠·10»).
[浮妄] fúwàng [形] 書 (教義·原則が)誤っている.
[浮伪] fúwěi [形] 書 誤っている. 正しくない.
[浮文] fúwén [名] ① うわべを飾った言葉. 〈说些～客套〉みえすいたお世辞を言う. ② 虚文. 内容のない文章.
[浮涴] fúwò [名] 書 ほこり.
[浮物] fúwù [名] 方 家財道具. = '动产'
[浮坞] fúwù [名] 浮きドック.
[浮下水] fú xiàshuǐ [熟] 下流に向かって泳ぐ. 喩 権力のある人に接近しないこと. ↔ '浮上水' 〈你怎么倒这么～, 不上劲儿〉あなたはどうして権力者に接近せず、努力しないのか.
[浮线] fúxiàn [名] 喫水線.
[浮现] fúxiàn [動] (過ぎ去ったことが脳裏に·目に)浮かぶ. 現れる. 姿を現す. 〈忽然脑海里～死这个字来了〉ふと、死という言葉が頭に浮かんだ. 〈富士山清楚地～在秋季的天空里〉富士山が秋空にくっきりと姿を現している. 〈妈妈的面容～於眼前〉目の前に母の顔がちらつく. 〈忽然他的脑子里～了一个奇怪的思想〉ふと彼の頭の中にある不思議な考えが浮かんだ.
[浮箱] fúxiāng [名] 機 フロート·チャンバー.
[浮镶] fúxiāng [動] 浮き出したようにはめ込む. 〈两边～着绸子〉両側は絹の布がふわりとはめ込んである.
[浮想] fúxiǎng [名] 頭に浮かんだ思い. [動] 思い浮かべる. 回想する. 〈～往事〉ありし日のことを回想する. [～联翩] [成] 次々と空想が浮かぶ. 例 〈百感交集, ～〉さまざまな思いが入りまじり、次々と空想が浮かぶ.
[浮嚣] fúxiāo [動] 書 軽薄で放埒に振る舞う.
[浮小麦] fúxiǎomài [名] 中医 粃; 中身の詰まっていない、水に浮くムギをいう. 精神の安定や寝汗を止めるのに有効とされる.

[浮心] fúxīn [名] 船 浮心.
[浮选] fúxuǎn 鉱 [名] 浮遊選鉱. [～槽]セル. [～剂]浮選剤. 浮遊剤. [動] 浮遊選鉱をする.
[浮言] fúyán [名] デマ. 根拠のない言葉. 無意味な言葉. おざなりの言葉. 〈两个人见了面, 只得用～劝慰〉二人は顔を合わせても、おざなりの言葉で慰めることしかできません; («紅樓夢·89»). [～客套]でたらめでおざなりの言葉.
[浮岩] fúyán [名] 地 軽石. 浮石.
[浮艳] fúyàn [形] (文章·字句などが)華美なだけで内容がない. ただ美しいだけで実がない.
[浮扬] fúyáng [動] ① 浮揚する. ② 浮つく.
[浮漾] fúyàng [動] ① (表情などが)現れる, 流露する, 浮かぶ, あふれる. 〈脸上～着欣慰的微笑〉顔には安堵のほほえみがあふれている. ② ただよい揺れる. 〈一叶扁舟在水面上～摇曳〉一葉の小舟が水上をただよい揺れている. 〈田野中～着稀薄的水蒸气〉田野にはうっすらと水蒸気がただよっている.
[浮叶] fúyè [名] 植 浮葉. [～植物]浮葉植物; 水底に根をおろし、葉を水面に出している植物.
[浮一大白] fú yī dà bái [成] 大きな杯で酒を飲む. なみなみとつがれた酒を飲みほす: うれしさを表す; («說苑·善說»).
[浮蚁] fúyǐ [名] 酒が熟したとき浮かぶかす.
[浮议] fúyì [名] あてにならない議論. 根拠のない話. 皮相の言. 根も葉もないうわさ. 〈惑于～, 中道见弃〉根も葉もないうわさに惑わされ、途中で見捨てられる; («警世·32»).
[浮油] fúyóu [名] (表面に出た)あか. 〈擦掉身上一点～〉体についたあかをこすり落とす.
[浮游] fúyóu [動] 漂う. 浮遊する. [～动物]動物プランクトン. [～起重机] 機 浮きクレーン. [～气球] 気 浮動気球. [～生物] 1) 浮遊生物; クラゲ·藻など. 2) プランクトン. [～选矿] 鉱 浮遊選鉱. [～液] 医 浮遊液. [～植物] 植 植物性プランクトン. [～资金] 商 流動資金. 遊金. 遊資.
[浮悠] fúyou [動] ゆらゆらする. 漂う. = '漂摇' [形] ① 着実でない. 手堅くない. 浮ついている. 滬 〈年青人做事老是～～的〉若い人の仕事ぶりはいつもしっかりしていない. ② ふわりふわり(と上がる); ゆっくりだが見る見るうちに上昇するさま. 滬 〈价钱～～地往上涨〉値段があれよあれよという間に上がる.
[浮于] fúyú [形] 書 (…に)余る. (…より)多い; 不完. [人～事]仕事がなく人手が余る.
[浮余] fúyú 方 [名] 余分. [動] 余る. 余計になる. 〈椅子～一把〉いすが一脚余計である.
[浮语虚辞] fú yǔ xū cí [成] 浮ついた空虚な言葉. 大ぼら.
[浮寓] fúyù [動] 白 仮住まいする. 〈即他日～吴越间, 亦可稍佐吾夫妻山水之费矣〉他日呉越の間に仮住まいをしても、(この金は)いくらかでも私たち夫婦が山水を見物する費用の助けになりましょう; («警世·32»).
[浮誉] fúyù [名] 書 実績のない栄誉. 虚名.
[浮圆子] fúyuánzi [名] 口 元宵節 [正月15日] に食べるコメの粉団子. = '元宵②'
[浮云] fúyún [名] 浮き雲. ちぎれ雲. 漂っている雲. 〈太阳被～遮住〉太陽が浮き雲に遮られる. 〈像明月或～那样的来去没有痕迹〉明月や浮き雲のように去来はするが跡が残らない. 〈他痴望着天上的片片～〉彼は天に浮かんだ雲をぼんやりと見ていた. [～富贵] [成] 富と貴は浮き雲のようにはかない; «論語·述而»に'不义而富且贵, 于我如浮云' [不正によって富貴を得るのは、私にとっては浮き雲のようなものだ] とある. [～翳日] [成] 浮き雲が太陽を覆い隠す. 喩 小人が君主の聡明を覆い、君子の徳を覆い隠すこと; (孔融«臨終»詩). [～朝露] [成] 浮き雲と朝露; 時間や人生の短いさま. はかないもののたとえ; («周書·蕭大圜傳»). 例 〈人生若～〉人生は浮き雲や朝露のようにはかない.
[浮筠] fúyún [名] 書 ① タケ. ② 玉の色.
[浮葬] fúzàng [動] 仮埋葬する. [名] 仮埋葬.
[浮躁] fúzào = '浮燥' [形] (挙動·性質などが)浮ついている. いらいらしている. 落ち着きがない. 〈性情～〉性質に落ち着きがない. 〈既不深沉, 也不～〉深い考えがあるわけではないが、浮ついてもいない. 〈粗暴的、～的性格〉粗暴で落ち着きのない性格. 〈沓然粹而精, 可以镇～〉おっとりしていて気が細やかであり、(こういう人なら)浮ついた世情を静めることができる. 〈虽是他罪应如此, 究竟是粗心～〉彼の罪はああなって当然であるけれども、結局私がうかつで軽率だったのだ; («三俠·6»). 〈竟是姑娘太～了些〉結局お嬢さまの方がいささか軽率でございました; («紅樓夢·30»).
[浮渣] fúzhā [名] 機 化 浮滓. 渣滓. ドロス. スカム; 処理水槽の表面に浮き出た油脂や固体など. = '渣滓'
[浮摘] fúzhāi [動] 一時金の融通をする.
[浮栈桥] fúzhànqiáo [名] 浮き桟橋. = '浮码头'
[浮着沿儿] fúzhe yánr [連] (かめなどの)ふちまでいっぱいになっている. 〈王宅的水缸、坛子、罐子、永远是～的水〉王家の水がめ·つぼ·缶はいつも口までいっぱい水をたたえている.
[浮支冒领] fúzhī màolǐng [連] 帳簿外支出をして横領する.

［浮肿］fúzhǒng 〔名〕むくみ．水腫．浮腫；俗語．＝'水肿'〈～消逝了〉むくみがひいた．〔動〕むくむ．青ぶくれになる．〈浑身～〉全身むくんでいる．［～病］むくむ病気．
［浮子］fúzi〔名〕浮き．フロート．ブイ．釣り糸の浮き．〈觉道～沉下去，钓起一件物事来〉浮きが沈んでいったので、何か釣れたと思った；（《警世·20》）．［～阀］(化)フローティング·バルブ．［～流量计］(化)差圧式流量計．［～室］浮き室．浮き子室．

［莩(二)］ fú〔名〕アシの茎の中の薄い膜．∥(一) piǎo
［莩甲］fújiǎ〔動〕(書)芽を出す．芽ばえる．成長する．大きくなる．＝'孚甲'〈方春生养，万物～〉春が来ると、万物は芽ばえ始め、成長する；（《後漢書·章帝紀》）．
［莩末］fúmò〔形〕(書)わずかである．

［垺(二)］ fú 古代の都市の外側を囲んだ城壁；'郛'に通じる．∥(一) póu

［栿］ fú (方)家の腰板；[浙江]．

［袚］ fú ①前掛け．エプロン．②赤ん坊のおしめ．③＝'韍'

［砩］ fú ［砩石］（fúshí）〔名〕ほたる石．＝'氟石'

［涪］ fú ①［涪江］（Fújiāng）〔名〕川の名：四川省．②〔名〕姓．

［袱］（△幞、襆、*伏） fú （～子）*〔名〕ふくさ．包んだり覆ったりする四角の布．〈包～（·fu）〉1)ふろしき．2)ふろしき包み．3)心の負担．思想上の重荷．胸のしこり．
［袱包］fúbāo〔名〕(方)ふろしき．＝'包袱'；(四)．
［袱驼］fútuó〔名〕ウマなどの背に振り分けて載せる包み：'驼'は'驮'の意．〈又装两个料袋～，拴在马上〉さらに二つの食糧袋に(食糧を)詰め込んで、馬上にくくり付けた；（《水滸·2》）．
［袱子］fúzi〔名〕(方)①ふろしき．ふくさ；又(旧)．〈玉盘中托出黄罗～〉玉の盆に黄色い絹のふろしきをのせて出した；（《水滸·42》）．②昔、祭祀用に包んで封をした紙銭；[四川]．〈烧～〉紙銭を焼く．③頭や顔を包むスカーフ．頭巾．④ハンカチ．

［菔］ fú ①［菔莪］（fúqiū）〔名〕(植)シナガワハギ．エビラハギ．＝'草木樨'②［莱菔］（láifú）〔名〕(植)ダイコン．＝'萝卜'

［桴］（②△枹） fú ①小さい筏．②太鼓のばち．＝'鼓槌'∥'枹'又 bāo
［桴鼓］fúgǔ〔名〕(書)①ばちと太鼓．②相応ずるたとえ．〈至治之国，君若桴，臣若鼓〉よく治まっている国は、君がばちで家臣は太鼓のようなものである；（《韓非子·功名》）．［～相应］〔成〕相応ずるたとえ．

［符］ fú ①〔名〕割り符．〈兵～〉軍用の割り符．②符号．記号．事物を示す印．〈音～〉音符．〈星～〉星のマーク．③合致する．ぴたりと合う；多く'相'または'不'と複合する．〈言行相～〉言行が一致する．〈与事实不～〉事実と食い違っている．④（～子）〔名〕守り札．魔よけの札；道士が書いた悪魔をはらう護符．〈催命～〉人の死を早めるのろいの札．〈护身～〉護符．〈大仙执着宝剑，念声咒语，将一道～在烛上烧了〉大仙は宝剣を持って呪文を唱え、一枚の護符をろうそくで焼く；（《西遊·45》）．⑤〔名〕姓．
［符板］fúbǎn〔名〕割り印．合札．
［符彩］fúcǎi〔名〕(書)色彩と光沢．
［符册］fúcè〔名〕割り符の台帳·控え帳．
［符谶］fúchèn〔名〕符命や未来の事を書き記した書物．
［符袋］fúdài〔名〕お守り袋．〈赶忙做起～来给孩子们带上〉慌ててお守り袋を作って子どもたちに持たせた；（《魯·故·起》）．
［符胆］fúdǎn〔名〕道家の'符箓'の精義の所在；'符壳'に対して．〈《心经》才算是～〉《(般若)心経》こそは'符胆'にあたるものです；（《紅樓夢·88》）．
［符点］fúdiǎn〔名〕(音)ドット．
［符鬼目］fúguǐmù〔名〕(植)ヒヨドリジョウゴ．
［符号］fúhào〔名〕①符号．記号．合図．〈文字是记录语言的～〉文字は言葉を記録する記号である．〈作个～〉符号·記号を付ける．［～板］コード板．［～编码］(機)シンボリック·コーディング．［～标板］(機)シンボル銘板．［～表］符号表．［～程式语言］(算)記号プログラム言語．［～程序］(機)シンボリック·プログラミング．［～处理］(算)記号処理．［～代码］(機)シンボリック·コード．［～地址］(算)記号アドレス．［～电流］(機)記号電流．［～读出］(算)マーク·センシング．［～化］(算)記号化．［一语言］(通)アセンブラ·ランゲージ．［～寄存器］サイン·レジスター．［～论］記号論．［～逻辑］(論)シンボリック·ロジック．記号論理学．数学的論理．＝'数理逻辑'［～名］(算)記号名称．［～取消键］(機)キャンセル·キー．［～设计］(算)キャラクター·デザイン．［～识别］(算)文字認識．［～图表］(算)マーク·シート．［～位］(算)サイン·ビット．符号ビット．［～学习］(心)(教)認知学習(説)；トルーマンが主張する学習論理の一つ．［～语言］記号言語．［～字符］(算)サイン·キャラクター．［～组］(算)キャラクター·セット．［～组合器］(算)記号変換ルーチン．［标点～］標点符号．②身分などの証明物件．職別·階級などの標識．〈军衣的～〉軍服の階級章．
［符合］fúhé〔動〕符合する．合致する．適合する．一致する．添う．かなう．〈～要求〉要求·要望に合う．〈～事实〉事実に合致する．〈～入学条件〉入学の条件にかなう．〈～两个条件〉二つの条件にぴったりだ．〈～第三条〉第3条に該当する．〈～目的〉目的に合致する．〈～广大人民的利益〉広範な人民の利益にかなう．〈～两国人民的愿望〉両国人民の願いに合致する．［～电路］(電)コインシデンス回路．［～法］(電)合致法．［～计数］(電)コインシデンス計数．■'～于'ともなる．〈～于人民群众的利益〉人民大衆の利益にかなう．〈购进～于我国需要的各种进口物资〉わが国の需要に適合した各種輸入物資を買い付ける．
［符节］fújié〔名〕割り符．
［符箓］fúlù〔名〕(書)道家の秘文．魔よけの札；道教の僧が描く図形や線は鬼神を追い払い、幸福を招くという．〈有了这样一张避邪的～，想来他们一定是安全无恙的〉このような魔よけのお札があれば、彼らはきっと無事であろう．
［符命］fúmìng〔名〕天が天子となるべき人に降す祥瑞．
［符契］fúqì〔名〕①＝'符节'〈自始及末，若合～〉始めから終わりまで、割り符のように合致していた；（《三夢》）．②契約．〈乃邀立～，署以保证，然后阅之〉そこで契約をとりかわし、保証人を立てて署名し、そのあとで見せることにした；（《李娃》）．〔動〕(書)符合する．一致する．〈～扁鹊〉（古代の名医）扁鵲の言と一致している；（《古今·37》）．
［符签］fúqiān〔名〕(書)守り札．護符．
［符壳］fúqiào〔名〕'符箓'の図形；怪しげに描き、道家では神の力で災病をはらい除けるとした．'符箓'の内容·精義を'符胆'という．〈但是俗说《金刚经》就像那道家的～，…〉ただ俗に言いますように《金剛(般若)経》はあの道家の'符壳'といったところで、…；（《紅樓夢·88》）．
［符儿］fúr〔名〕(旧)符信．割り符；二つを別にもち合わせることによって証拠としたもの．
［符瑞］fúruì〔名〕(書)めでたいしるし．吉兆．瑞兆．
［符山石］fúshānshí〔名〕(鉱)ベスビアナイト．
［符实儿］fúshír〔形〕(方)確実である．落ち着いている．着実である．＝'塌实'
［符术］fúshù〔名〕呪文のお札で神将を呼び出すことができる法．〈三姐姐敢是有驱神召将的～？〉三の姉様(探春)は神将を呼び出す法術を心得ていらっしゃるのでしょうか；（《紅樓夢·73》）．
［符水］fúshuǐ〔名〕護符を入れた水；邪気·災厄を払うことができるとされた．〈也有送～的，也有荐僧道的，总不见效〉'符水'を送った者もいれば、僧侶·道士を紹介した者もいましたが、どれも効き目はありません；（《紅樓夢·25》）．〈先与宣赞吃了～〉まず宣贊にお水を飲ませた；（《清平·西湖》）．
［符题］fútí〔動〕テーマに合う．
［符头］fútóu〔名〕(音)符頭；音符の楕円の部分．
［符尾］fúwěi〔名〕(音)符尾；音符の尾部．垂線の部分．
［符玺］fúxǐ〔名〕(書)天子の御印．玉璽．
［符祥］fúxiáng〔名〕吉兆．
［符验］fúyàn〔名〕①しるし；割り符を合わせて証拠とすること．②予兆．きざし．前兆；予言·予見の正確さの証拠．
［符应］fúyìng〔動〕天からの吉祥と人事とが一致する．予言·予見が実現される．
［符咒］fúzhòu〔名〕道教の護符や呪文．〈就像～一样莫名其妙的文句〉呪文のようなわけのわからない言葉．〈父亲的话对他好像是一道～，他不能抗拒〉父親の話は彼にとってまるで道教の護符や呪文のようなもので、逆らうことができない．〈这是宝剑，还有～，俱各交进！〉これは宝剣で、呪文を書いた符もあります、二つともお渡しいたしますから、どうぞお収めください；（《三俠·4》）．

［艴］ fú 怒って顔色を変えるさま．〈～然〉同上．＝'怫然'
［艴然］fúrán〔形〕☞[字解]．〈荆公看罢，～大怒〉荊公は見終わるとむっとして怒りました；（《警世·4》）．［～不悦］怒り喜ばない；（《孟子·公孫丑上》）．

［幅］ fú ①（～儿）〔名〕布や羅紗などの幅；儿化の場合、以前は fǔ とも発音した．〈单～〉シングル幅．〈双～〉ダブル幅．〈宽～〉広幅．〈她给他盖上半～棉被〉彼女は彼に掛け布団を半分掛けてあげた．②広く幅を指す．〈～度〉☞[語彙]．〈振～〉振幅．③（～儿）〔量〕布·絵などを数える；儿化の場合、以前は fǔ とも発音した．〈一～画〉一幅の絵．〈两～布〉綿布2枚．〈好像是一～出自名家手笔的图画〉名のある人の筆からうまれた一幅の絵のようだ．
［幅度］fúdù〔名〕①幅；振幅変動の．〈提高～很大〉向上の幅が大きい．〈产量有了大～的增长〉生産量が大幅に増加した．［～价］(経)価格の変動幅．②伸び率．〈～不小〉伸び率は小さくない．［增长～］伸び率．
［幅角］fújiǎo〔名〕(数)アーギュメント．図形の角幅．独立変数．引数．偏角．
［幅巾］fújīn〔名〕(旧)一幅の絹で作った頭巾；一般に隠士がかぶる．

[幅宽] fúkuān [名] 紡 幅広.
[幅面] fúmiàn [名] (布などの)幅. 広さ.
[幅条] fútiáo [名] 機 スポーク;自転車などの.
[幅脱] fútuō [量] 彩 フィート.
[幅员] fúyuán [名] 領土の面積. 土地の広さ. <在祖国广漠的～上>祖国の果てしなく広い土地にいる. [～广大] [成] 領土が広大である.

[罦]

fú ① [罦罳] (fúsī) = '罘罳 fúsī' ② [罦罬] (fúzhuó) [名] 白 鳥を捕まえる仕掛け網. <孰料鸠鸩恶其高, 鹰鸷翻遭～>ハトや'鸩' [伝説上の毒鳥]が空高く飛ぶワシやタカをうらやましく思っていたが、そのワシやタカがかえって網に掛かってしまおうとはだれが思いましょうか;人々にうらやましがられ、慕われていた晴雯が夭逝したことをいっている; (《紅樓夢·78》).

[罘]

fú = '罘'

[福]

fú ① [名] 幸い. 幸福. <他有～>彼は福がある. <为人类造～>人類のために幸福を築く. <这也是积来世～>これもまた来世への積徳です. <只要看见妹妹多～多寿, 我便是世界上最快活的人>きみが幸せであることがわかりさえすれば、ぼくはこの世で一番の幸せ者だ. ② [名] 太っていることを上品にいう. <您发～了?>お太りになりましたね. <～太太>太っている奥さん. ③ 福建省を指す. ④ [動] 旧 昔の女子のおじぎで両手のこぶしを重ねてする. = '万福', '拜'; [北京], 又 白. <～了两～>同上のおじぎを二度した. <忙上来陪着笑, ～了几～, …>急いで進み寄って愛想笑いを浮かべて何度もお辞儀をし、…; (《紅樓夢·39》). <婆子千恩万谢的～了一回>ばあさんはしきりにお礼を言ってあいさつをした; (《古今·1》). ⑤ [名] 姓.

[福安] fú'ān [名] 書 目上の人にご機嫌を伺うときに使われる言葉.
[福庇] fúbì [名] おかげ. ご庇護. お引き立て. <蒙王爷～, 都好>郡王様のお引き立てを賜りましたおかげにより、無事でございます; (《紅樓夢·85》).
[福薄] fúbó [形] 薄幸である. 運に恵まれない. <他自叹今生～, 未能享受>彼はこの世で幸せ薄く、満足のいく暮らしができないのを嘆いている. [～灾生] 災難に遭うのは福が足りない証拠である.
[福不双至, 祸不单行] fú bù shuāng zhì, huò bù dān xíng = '福无双至, 祸不单行'
[福处] fúchù [名] 幸い. 幸福.
[福传] fúchuán [名] 彩 電 フォートラン;コンピュータのプログラミングに用いる言語. [～写码纸] フォートランのプログラミングに用いる特殊用紙.
[福从天来] fú cóng tiān lái [諺] 棚からぼたもち.
[福大量大] fú dà liàng dà [成] ① 幸運も度量も大きい. ② 幸運が大きく、酒を飲める量も多い.
[福大命大] fú dà mìng dà [成] 幸運に恵まれ、運勢も強い.
[福德星君] fúdéxīngjūn [名] 福の神. = '财神'
[福地] fúdì [名] ① 神仙の居所. <把桃花源当成一个洞天～>桃花源を神仙の住む地と考えた. [～宝坊] [成] 寺院や廟をいう; (《西廂記》). 例 <名山胜境, ～, 皆可也>名山、景勝地、寺や廟、すべてすばらしい. [～洞天] [成] 仙人の住む所; (《琵琶記·3》). 例 <这般～, 自有仙姝玉女>このような仙人の住む所には、天女(美女)が住んでいて当然である. ② 楽天地. <佛门也许是个逃离苦海的～>仏門もまた苦海を逃れる楽天地かも知れない.
[福多生祸] fú duō shēng huò [諺] 福すぎて災い生ず.
[福尔马林] fú'ěrmǎlín [名] 彩 化 ホルマリン.
[福分] fúfen = '福份' [名] 幸せな星. 幸せな巡り合わせ. = '福气' <他还说自己有当皇帝的～>彼は皇帝になる星の生まれだとも言った. <他的～可不小哇>彼の福はたいしたものだ. <～不大>あまり幸せでない. <我女儿的～真是不小>娘もまったく幸せな星のもとに生まれたものです. <我还有委员的～呢!>私に委員になる幸運はあるだろうか. <不知道我的这封信还有进到你的眼帘的～么?>私のこの手紙があなたのお目にとまる幸せを持っているでしょうか. <小儿也未必有恁样～>わたくしの息子にはそのような福運があるはずがございません; (《醒世·20》). <若遇着这二位官人, 也得他些资助, 好无～!>もしおふた方に巡り合え、援助いただけたらなんと幸せなことだろう; (《古今·11》).
[福躬] fúgōng [名] 書 敬 福にあふれたお体;手紙に使われる. 尊長に対する言葉.
[福贵] fúguì [名] 幸運と高貴さ. <只要有好的穿戴, 人人都有～之相啊!>着るものがりっぱでありさえすれば、人間だれしも幸運と高貴の相が現れる.
[福过灾生] fú guò zāi shēng = '福过祸生' [諺] 福が過ぎると災いが生じる; (《晉書·庾亮傳》).
[福慧] fúhuì [名] 書 福徳と知恵. <见六道众生, 贫穷无～>六道の衆生を見ると、彼らは貧しくて福徳と知恵に欠けている. [～双修] [成] あたかも前世で修めたかのように、福徳もあり、知恵も備えている; (《花月痕·31》).
[福建] Fújiàn [名] 福建;地名. [～柏] 植 シダレイトスギ. = '建柏' [～颈斑蛇] 動 ミミズトリヘビ. [～漆器] 福建産の漆器.
[福将] fújiàng [名] 書 ① 僥倖に恵まれ、戦いに勝利を収めた将官. <智将不如～>智将は福将にしかず. ② 運に恵まれた人.
[福尽灾生] fú jìn zāi shēng [成] 福が尽きると災難が起こる; (《初拍·2》). = '福过灾生'
[福酒] fújiǔ [名] 祭祀のあとに分けられる神酒. <再拜伏饮～>再拝しひれ伏して神酒をいただく.
[福橘] fújú [名] 植 四川·福建·浙江黄岩産のミカン;朱色、薄皮で、一般のミカンより大きい.
[福朗思牙] Fúlǎngsīyá [名] 彩 '法国' [フランス]の旧音訳; (《紅樓夢·63》).
[福礼] fúlǐ [名] 方 '祝福'の供え物;紹興地方で正月一日の早朝、神に福を祈る際にお供えするニワトリ·ガチョウ·魚·ブタ肉などを指す; 例. <彻夜的煮～>徹夜で「祝福のお供え」を煮た; (《魯·吶·祝》).
[福力] fúlì [名] 白 幸福·富貴をつかむ力.
[福利] fúlì [名] 福利. 福祉. <为人民谋～>人民の福利を図る. <顾全同人～>全員の利益を考える. [～处] 福祉課. [～费] 福祉費. 福祉に使う金. [～国家] 福祉国家. [～基金] [～金] [～资金] 福祉基金. 福祉に使う金. 厚生資金. [～经济学] 経 厚生経済学. [～社] (品物を市価より安く供給する)売店. [～设施] 福祉施設. [～社会] 福祉社会. [～事业] 福祉事業. [～院] 孤児や身寄りのない老人のために設けた無料の福祉施設. [～主义] 社会主義をすべて人民の福祉増進にのみ結びつける考え方. [生活～] 福祉. [動] 書 生活を豊かにする. <大力发展工业, 建设国防, ～人民>強力に工業を発展させ、国防を固め、人民の生活を豊かにする.
[福林] fúlín [量] 彩 フォリント;ハンガリーの貨幣単位、およびそのアルミ貨. 1フォリントは100フィラ.
[福禄] fúlù [名] ① 幸福と秩禄. 転 幸運. 幸せ. この世の幸福. <再祈此去前程远大, ～永长>すばらしい未来でありますように、末永く幸せが続きますよう重ねてお祈りいたします; (《醒世·6》). [～长久] [成] 富貴を長く保持すること; (漢·焦贛《易林》). [～双全] [成] 幸福と財産がともに備わっている. 富貴ふたつながらそろっている; (《元曲·對玉梳·4》). ② 繁栄. 隆盛.
[福禄考] fúlùkǎo [名] 植 キキョウナデシコ.
[福罗德数] fúluódéshù [名] フルード数.
[福马林] fúmǎlín = '福尔马林'
[福美砷] fúměishēn [名] 化 アリマット.
[福美双] fúměishuāng [名] 化 サーラム.
[福美铁] fúměitiě [名] 化 ファーバム.
[福命] fúmìng [名] 幸福と運命.
[福摩萨] Fúmósà [名] 彩 フォルモーサ;欧米人が台湾を指して言った.
[福齐] fúqí [形] 白 福運が等しい. <～底是夫妻>福運が同じものどうしが夫婦である; (《劉知遠》).
[福气] fúqi [名] 幸運. 幸せ. = '福分' <您～真不小哇!>(他人に対し子どもなどほめて)お楽しみですね. <又体面又有～>体面がいいし、運もある. <老太爷的～真不差>おじい様はまったく運がいい. <大概是有点～, 什么都是歪打正着吗!>おそらくは福運をもっているだろう、すべてがまぐれ当たりというわけではないだろう. <他认为自己很有～, 讨了一个有钱的老婆, 做生意也一定有～>彼は、自分には金持ちの妻をもらえた幸運があるのだから、商売もきっとうまくいくと思った. <只能怪顺姑自己没有这一份好～>順姑自身にこのような幸せがなかったことを遺憾とするだけであった; (《魯·彷·酒》). [形] 幸福である. 幸せである. <到底婶婶好～, 有了病, 可以叫侄少爷回去, …>やっぱりおばさんは幸せだわ、病気になると息子を帰させてもらえる、…; (《二十年·17》).
[福人] fúrén [名] 幸福な人. 幸運な人. 裕福な人.
[福如东海] fú rú dōng hǎi [成] ('寿比南山'と続き)無限の喜びや幸福をいう.
[福丧] fúsàng [動] 大往生をとげる;現在では一般には使われない.
[福色] fúsè [名] 濃いえび茶色.
[福善] fúshàn [名] 書 善行. <作何孽罪, 行何～>いかなる罪業をなし、いかなる善行をしたか; (《冥祥記》). [～祸淫] [成] 善行には幸を与え、淫行には災いを下す; (《尚書·湯誥》).
[福舍] fúshè [名] 書 寺廟. <路过冥司～前>途中で冥府の寺廟の前を通った; (《幽明錄》).
[福鲹] fúshēn [名] 魚 カスミアジ.
[福神] fúshén [名] 福神. マスコット.
[福生有基] fú shēng yǒu jī [諺] ('祸生有胎'と続き)福の生まれるのに基有り、災いの生まれるのに胎有り;禍福それぞれ原因がある.
[福食] fúshí [名] 書 神に供える食物. <作～时, 务使鲜洁>お供え物を作るときには、つとめて新鮮で清潔なものを使った; (《冥祥記》).
[福寿] fúshòu [名] 幸福と長寿. <祝愿您～>あなたさまのご長寿とご幸福をお祈りします. [～饼] 祝宴用の特別仕立てのケーキ;コウモリがモモをくわえている図案が多い. [～草] 植 フクジュソウ. [～康宁] [成] 幸福·長寿·健康·やすらぎの四つをいう; (《尚書·洪範》). [一, 人所同欲] [諺] 幸福·長寿·健康·やすらぎは人間だれもが欲するものである. [～绵延] [成] 幸福と長寿がいつまでも続く. 例 <朝夕拜祷, 愿其～>朝夕祈り、永遠の幸福と長寿を願う; (《古

今•9》).〔～全归〕〔成〕長寿にして幸福であった者の死に対する賛辞.〔～双全〕〔成〕幸福と長寿がともに備わっている.

〔福水〕fúshuǐ〔名〕〈喩〉酒の別名.

〔福随貌转〕fú suí mào zhuǎn〔成〕運がむいてくれば,顔つきもちがってくる.

〔福堂〕fútáng〔名〕獄舎.

〔福特制〕fútèzhì〔名〕フォード式作業管理方式.

〔福体〕fútǐ〔名〕①〈敬〉お体.御身;相手の体を敬っていう語.〈您老人家～可倒安康?〉ご老体,お体はお丈夫ですか.②〈白〉神様に祭るのに用いる贈り物.〈虔备三牲～祭献〉謹んでウシ•ヒツジ•ブタなどのお供えを用意し祭りました;(《古今•38》).

〔福田〕fútián〔名〕'敬田'〔三宝の徳を敬する〕,'恩田'〔君父の恩に報いる〕,'悲田'〔貧者をあわれむ〕の三つをいう.運のよい天分.福分.福運.〈也得天賜他一段至性奇才的～,才许他作那番认真好胜的事业〉また同様に天が彼女に孝悌の心とまれなる才能という福分を与えられて,はじめて彼女はこのまじめで負けん気の強さを要する大仕事をさせてもらえるのです;(《兒女•16》).〔～衣〕袈裟の別名.

〔福窝〕fúwō〔名〕恵まれた家庭.幸せな生活環境.豊かな家.〈生活在～里的孩子〉恵まれた家で生活している子ども.

〔福无双至〕fú wú shuāng zhì〔諺〕('祸不单行'と続き)福は重ねて来ず,災いは重ねて来る.〈喩〉悪い事は続いて来る.泣きつらに蜂;(《說苑•權謀》).

〔福物〕fúwù〔名〕神を祭るのに供えるもの;特に供える酒やウシ•ブタ•ヒツジの肉を指した.〈两个牌军买了～煮熟,…〉二人の兵士は供物を買ってよく煮て,…;(《水滸•2》).〈吾今缺少～祭旗,愿借你首级〉私にはいま祭りの犠牲の供物がないので,おまえの首を借りたい;(《三國•49》).

〔福相〕fúxiàng〔名〕①幸福そうな人.②福々しい顔つき.福相.えびす顔.〈长一身～〉福々しい顔つきをしている.〈生成～,长成威颜,跪在地下,还有人高〉もって生まれた福相に威厳をそなえ,跪坐してなお常人の丈ほどもある;(《三俠•17》).③〈敬〉お顔.御容貌.

〔福谢〕fúxiè〔形〕〈白〉運が悪い.運が衰えている.

〔福星〕fúxīng〔名〕①幸福の星.②福の神.〈你们都是～,你们一来我的病就好了〉あなたたちは福の神だ,あなたたちが来ると僕の病気がすぐ治ってしまった.〈姑娘是一点～,若在小庵,佛面上也增多少光辉,实是万分之幸〉お嬢様はちょっとした福の神です,もし私の庵にきてくだされば,仏様のお顔にも多少の輝きが増してまことに非常な幸せです;(《初拍•34》).〔～高照〕〔成〕福の神がお授けくださっている;(李商隱《北齊歌》詩).③木星の別名.④衆生を救済する人.

〔福音〕fúyīn〔名〕①キリスト教の教え.福音.〈你们不讲理,不接受～〉あなたたちは理屈を言わないし,キリストの教えも受けつけない.〔～书〕福音書.〈例〉〈他用了颤抖的声音读着～里面的句子〉彼はふるえる声で福音書の文句を読んでいる.〔～堂〕〈方〉プロテスタントの寺院•教会.②よい便り.有益なありがたい知らせ•話.〈曾宣传过憎恨的～〉かつていまいましい福音を宣伝したことがあった.〈好像瑞宣的每一句话都是～似的〉まるで瑞宣の一言一言がすべて福音であるかのように.

〔福荫〕fúyìn〔名〕(年長者や先祖の)余徳,お陰.〈朱三反靠老婆～,落得吃自来食〉朱三は妻のお陰をもって労せずに得た食べ物が食べられます;(《二拍•10》).〈小人托赖相公的～,…〉わたくしは県知事様のお陰で,…;(《金瓶梅•1》).

〔福祐〕fúyòu〈書〉〔動〕幸福を施す.守り助ける.〈～子孙〉子孫が幸福になるように助ける.〈若善见待,当相～〉もし丁重にもてなしてくれたら,守り助けてやろう;(《幽明錄》).〔名〕神や天などの助け.〈拜受～〉ご援助いただく.

〔福哉玛丽亚〕fúzāi Mǎlìyà〔連〕〈宗〉アベ•マリア.

〔福泽〕fúzé〔名〕〈書〉='福气'

〔福祉〕fúzhǐ〔名〕〈書〉①幸福.②書簡文であいさつの言葉として末尾に用いられ,相手の無事多幸を祈る意.

〔福至心灵〕fú zhì xīn líng〔諺〕運が向くと頭の働きも活発になる.幸運が巡ってくると心も生き生きとして機転がきくようになる.〈老胡～,咂摸透了点意思〉老胡は福至って心働くで,意味をよく考えた.〈大赤包～的退还了东阳四十元钱〉大赤包は運が向くと心も活発になって東陽に40'元'を返した.

〔福至性灵〕fú zhì xìng líng ='福至心灵'〈他～,忽又想到一个绝妙计算〉彼は福至れば性さとしということで,ふと絶妙な計略を思いついた;(《官場•56》).

〔福州戏〕fúzhōuxì ='闽剧'

〔福自天来〕fú zì tiān lái〔諺〕福は天より来たる.幸福は人間が無理に求めても得られるものではなく,天から授かるものである.

〔福字扁壶〕fúzì biǎnhú〔連〕'福'の字を書いた平たい水差し.

〔蜉〕

fú〔蜉蝣〕(fúyóu)〔名〕〈書〉〈昆〉カゲロウ.〈杀生者当作～,朝生暮死〉殺生したものは当然のこととしてカゲロウになり,朝に生まれて暮れに死ぬ;(《冥祥記》).

〔蜉蜂〕fúfēng〔名〕ハチの一種.

〔蜉蝣〕fúyóu〔名〕☞〔字解〕.〔～之命〕〔成〕カゲロウの命;人生の短いことのたとえ.

〔箙〕

fú えびら;矢を入れて背負う具.

〔箙秋〕fúqiū〔名〕〈魚〉シナガワハギ.

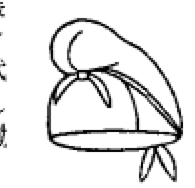
〔蝠〕

fú ①〔蝙蝠〕(biānfú)〔名〕〈動〉コウモリ,バット.②〔蝠鲼〕(fúfèn)〔名〕〈魚〉アカエイ,マキエイ.③〔蝠鼠〕(fúshǔ)〔名〕〈方〉コウモリ.='蝙蝠';〈旧〉.

〔幞〕(△襆)

fú ①男子用の一種のずきん.〈～头(ㄦ)〉同上.②='袱' ③スカーフ.〈～巾云〉〈気〉ずきん雲.〃'襆'又 fú

〔幞头(ㄦ)〕fútóu(r)〔名〕①☞〔字解〕①.〈头一个装外的,黑漆～〉最初に'外旦'に扮したのは黒ずきんをかぶっていた;(《水滸•82》).〈竟以～罗代之〉とうとうずきんに使ううすぎぬで代価とした;(《老父》).②〈旧〉ずきんを頭にかぶった労働者.



幞头(ㄦ)

〔辐〕

fú ①〔名〕〈機〉スポーク.輻ˇ.〈一条～〉1本のスポーク.②車の矢.車輪.〈三十～以象月〉30本の車の矢は月を象徴する;(《青史子》).

〔辐板〕fúbǎn〔名〕〈機〉添え骨.

〔辐车〕fúchē〔名〕矢車.

〔辐辏〕fúcòu ='辐凑'〔動〕〈書〉(車輻が軸に集まるように)人や物が一か所に集中する.輻輳する.〈却说这德州地方是个南北通衢人烟～的地方,…〉さてこの徳州と申します所は南北に通じます交通の要所,人煙の集まる所でありまして,…;(《兒女•22》).〈米既渐渐～,价自渐渐平减〉コメがいっぱい出回り出すと,値は次第に落ち着く;(《二拍•1》).〈车辆～之地〉車馬の集まる所;(《金瓶梅•92》).〔～状云〕〈気〉クラウド•ストリート.

〔辐度〕fúdù〔名〕〈機〉アーギュメント.

〔辐合〕fúhé〔名〕〈気〉収束.収斂ˇ.空気が周囲から一地域に集まって来ること.〔～带〕収束帯.〔～点〕収束点.収斂点.〔～气流〕収斂気流.〔～线〕収束線.収斂線.〔～性卷云〕収斂性巻雲.

〔辐角〕fújiǎo〔名〕〈数〉偏角.

〔辐轮〕fúlún〔名〕①矢車.②〈機〉スポーク車輪.スポーク•ハンドル.スポーク•ホイール.

〔辐毛藻〕fúmáozǎo〔名〕〈植〉ソデガラミ.

〔辐散〕fúsàn〔名〕発散.〔～带〕発散帯.〔～方程〕〔～方程式〕発散方程式.〔～分布〕発散解析.〔～理论〕発散説;低気圧の.〔～气流〕発散気流.

〔辐射〕fúshè〔動〕放射する.放射状に広がる.輻射する.〔名〕〈物〉輻射.放射.ラジエーション;日語.〔～表〕〈気〉ボロメーター.〔～病〕〈医〉高濃度の放射能をあびたのちに起こる急性の器官機能の障害.〔～波〕〈物〉輻射波.〔～层〕〈気〉輻射層.〔～差额〕〈気〉ラジエーション•バランス.〔～常数〕放射定数.〔～尘〕放射能を含んだ灰.死の灰.〔～传热〕〈化〉輻射伝熱.〔～电阻〕〈電〉放射抵抗.〔～定律〕放射法則.〔～对称〕〈動〉輻射形相称.輻射相称.放射相称;棘皮ˇ動物の体のように中軸を通って多数の相称面のある形態.〔～高温计〕〈化〉ラジエーション•パイロメーター.〔～功率〕〈電〉アンテナが輻射する総功率.〔～供暖〕放射暖房.〔～合成〕〈化〉放射線合成.〔～化学〕〈化〉放射線化学.〔～计〕1)ラジオ•メーター.2)ガイガー•ミュラー計数管;放射能の強度を測定する装置.〔～剂量〕〈医〉放射線量.〔～架〕〈機〉スパイダー.〔～聚合〕〈化〉放射線重合.〔～聚乙烯〕〈化〉照射ポリエチレン.〔～冷藏〕食品の照射保蔵.〔～力〕放射力.〔～面〕〈気〉輻射面.〔～灭菌〕放射線殺菌;輻射を利用して菌を殺す方法.〔～能〕輻射エネルギー.放射エネルギー.輻射能.〔～平衡〕='辐射差额'〔～屏〕放射スクリーン.〔～屏蔽〕〈機〉放射性遮蔽ˇ.〔～器〕〈化〉ラジエーター.〔～强度〕〈電〉輻射強度.〔～热〕輻射熱.〔～计〕〈医〉輻射熱計.〔～衰减〕〈気〉輻射減衰.〔～霜〕〈林〉放射霜.〔～式供电〕〈電〉輻射給電.〔～体〕輻射体.放射体.ラジエーター.〔～通量〕〈物〉〈化〉輻射束;単位時間内に通過する輻射のエネルギー.〔～雾〕〈気〉輻射霧.〔～吸收〕〈化〉輻射吸収.〔～系数〕放射係数.〔～线〕輻射線.放射線.〔～效率〕放射効率.〔～形〕輻射状.放射状.〔～街道〕放射線状の通り.〔～压力〕〔～压强〕放射圧.〔～仪〕〈化〉ラジオ•メーター.〔～源〕〈化〉ラジエーター.プロジェクター.〔～值〕放射値.〔～治疗〕〈医〉放射線療法.

〔辐条〕fútiáo〔名〕〈機〉スポーク;俗語.='辐'〔～板手〕スポーク•キー.

〔辐透〕fútòu〔名〕〈物〉〈化〉フォト;照度単位.

〔辐向矢径〕fúxiàngshǐjìng〔名〕〈機〉極性ベクトル.動径.

〔辐照〕fúzhào〔名〕①輻射.②〈物〉照射;同位元素による.

〔辐状对称〕fúzhuàng duìchèn ='辐射对称'(☞'辐射')

〔辐状花冠〕fúzhuàng huāguān〔連〕〈植〉合弁花冠.

〔襆〕

fú ①布団カバー.='被单' ②='幞'〈～被而出〉おおいを身にまとって出て行く.〃 fú ☞'幞'

〔黻〕(△芾)

fú ①古代の礼服に刺しゅうした黒と青の紋様.②='韨'〃'芾'又 fèi,又 fú

〔匐〕

fú ①☞'匍匐'(☞'匍')②〔動〕〈方〉腹ばいになる.体を前に向けてものにもたれかかる.='趴';〈旧〉.〈～勒地浪〉地

面にはいつくばる．〈～勒桌浪〉机にもたれかかる．
[匐狗] fúgǒu 名 動 ブルドッグ．
[匐面在地] fú miàn zài dì 成 地面にはいつくばる．ひざまずく．〈乃至吴王殿所，～，哽咽声嘶，良久乃起〉やっと呉王の殿所にたどりつき、地面に顔をつけ，嗚咽の声もかすれがちで，ずいぶんたってからやっと立ちあがった；（《變文·伍子胥》）．

[鶝] fú 鳥 フフドリ．

[刜] fú 刀で切る．たたき切る．

[彿] fú ☞'彷彿'

[咈㊀] fú ①むっとするさま．心中おもしろくないさま．②背く．違反する．③攪乱紛する．騒ぎ乱れる．④〔名〕姓．//㊁ fū
[咈哧] fúchi 擬 ㊐ ふうふう；息がきれそうなさま．〈气得他～的〉憤って息をはずませている．〈跑得～的〉走って息がきれそうだ．
[咈咈] fúfú 擬 ㊐ ふうふうと；吹く音の形容．
[咈然] fúrán 形 ㊐ 不機嫌なさま．[～之色]喜ばず望まず不満な表情．例〈王九妈听得说女儿皮箱内有许多东西，到有个～〉王九媽は娘の皮の箱の中にそんなに多くの品物があったというのを聞いてなぜか不満なようすだった；（《今古·7》）．

[茀㊀] fú ①幸せ．幸福．〈～禄〉☞語彙．②婦人の髪飾り．③車の前後の風よけ．④草木が多いさま．⑤おい茂った草が道を遮る．〈道～不可行〉道がふさがれて行けない．⑥物を覆う．またその覆い．⑦古くは'绋'に通じる；柩を引くのに用いる太い綱．⑧〔名〕姓．//㊁ bó
[茀茀] fúfú 形 ㊎ ①草木の繁茂するさま．②真っ盛りである．
[茀离] fúlí 形 ㊎ 草木が生い茂って乱れるさま．
[茀禄] fúlù 名 福禄．幸福．

[鮄] fú ☞'鲂鮄'（☞'鲂'）

[髴] fú ①婦人の髪飾り．〈蓬首不加～〉乱れ髪には髪飾りをつけない．②☞'髣髴'

[帗] fú ①踊り手が持つ五色の彩りあざやかな絹布．②ひざを覆う；'韨'に通じる．
[帗舞] fúwǔ 名 周代、社稷に奉納する、'帗①'を手にした踊り．

[泭] fú 木あるいはタケのいかだ．＝'桴'〈庶人乘～〉庶民はいかだに乗る．

[烰] fú ①＝'庖'〈～人〉☞語彙．②蒸す．
[烰烰] fúfú 形 ㊎ 気が盛んに立ちのぼるさま．
[烰人] fúrén 名 ㊎ 料理人．コック．＝'庖人'〈其君令～养之〉その君主が料理人に命じてこれを養わせた．

[蚨] fú ①☞'青蚨' ②☞'蚨蝶'
[蚨蝶] fúdié 名 昆 チョウ．＝'蝴蝶'

[宓㊁] fú 名 姓；'伏'の古字．//㊀ mì

[虙] fú ①名 姓；伏羲氏の末裔に．②＝'伏'；'虙羲'は'伏羲'に同じ．③＝'宓㊁'；'虙妃'は'宓妃'に同じ．

[榑] fú ①[榑桑]（fúsāng）＝'扶桑' ②名 姓．

[鵩] fú 鳥 フクロウ；夜、悪声を発し、昔より不吉の鳥といわれている．

[父㊁] fǔ ①老爺．〈田～〉田舎の老人．②＝'甫①' ③名 姓．//㊀ fù

[甫] fǔ ①昔、男子の名の下に加えた美称；'父'とも書く．〈孔丘号仲尼，也称尼～〉孔丘は号を仲尼といい、また尼甫ともいう．②㊐はじめて．やっと．…したばかり．＝'刚刚'〈年～十岁〉やっと10歳になったばかりである．〈～得脱离，又遭弃捐〉やっと（苦界から）脱したばかりなのに、また捨てられる；（《警世·32》）．〈今河北之干戈～定〉いま河北の干戈はやっと治まりました；（《新編五代》）．③名 姓．
[甫毕] fǔbì 動 ㊎ 終わったばかり．やっと終わる．
[甫出龙潭] fǔ chū lóng tán 諺（'又入虎穴'と続き）虎を防いで狼にあう．
[甫定] fǔdìng 動 ㊎ 安定したばかりである．〈大局～，军人未便远离行伍〉大局は安定したばかりで，軍人は隊列を離れるのは具合が悪い．
[甫甫] fǔfǔ 形 ㊎ 多いさま．大きいさま．
[甫号] fǔhào 名 号；男子の別名．
[甫及] fǔjí 動 ㊎ ちょうど…になる．やっと…になる．〈～弥月，帝具浴子之仪〉ちょうど生み月になって，帝はうぶ湯をつかう用意をさせた；（《飛燕》）．
[甫能] fǔnéng 副 ㊐ やっと．…したばかりで．…するとすぐに．＝'刚刚'，'好不容易'〈～等得一个人来，又吃他走了！〉やっと一人がやってきたと思ったら，また逃げられた；（《水滸·11》）．〈～来到这里〉ここに来たばかりだ；（《水滸·31》）．〈～得成就婚姻，夫人变了卦，…〉婚姻がうまく成就したと思ったら，夫人が心変わりし，…；（《王西廂·2·3》）．〈～住轿到门首，如何又叫我开口〉かごを門口にとめたばかりなのに，どうしてまた私にしゃべれと言うのか；（《清平·快嘴》）．〈～得官，便娶了二夫人〉官位を得たと思ったら側女を設けた；（《京本·15》）．〈～相见，解放个庞儿那（nuó）下〉面と向きあうや，すぐにこわばっている顔をゆるめた；（《董西廂·5》）．
[甫能够] fǔnénggòu 副 ㊐ やっとのことで．〈舜美～挨到天明，起来梳裹了〉舜美はやっとのことで夜明けまで待ち，起きて髪をくしけずりました；（《古今·23》）．
[甫士咭] fǔshìjí 名 ㊄ 郵 はがき．ポストカード．＝'明信片'；英．
[甫鱼] fǔyú 名 魚 トバカスベ．アカエイ．
[甫愈] fǔyù 動 ㊎ 病気がよくなったばかりである．〈可是说的，我二目～，也该闭目养养神〉しかしとはいうものの私の両目はよくなったばかり，目を閉じ気力を蓄えねばならない；（《三俠·16》）．

[府] fǔ ①文書あるいは財貨の貯蔵所．〈天～〉天然の宝庫．②古く役人が執務する所．〈官～〉役所．③名 貴族や官僚の住宅．邸宅．〈～里人都走了〉邸の人はみないなくなった．〈王～〉親王や王の邸宅．④相手の家の敬称．〈～上〉☞語彙．⑤名 旧時の行政区域の名；唐代の制度では大きな'州'は'府'と呼ばれた．唐代の'府'は'道'に，宋代の'府'は'路'に隷属した．元代の'府'は'路'に直属，あるものは中央に直属した．明清代には'州'を'府'に改めたが，一つの'府'は数個の'县'を管轄した．⑥名 姓．
[府兵] fǔbīng 名 旧時の屯田兵制の一種．〈唐初～最盛〉唐初は'府兵'が最も盛んであった；（《警世·21》）．
[府丞] fǔchéng 名 旧時の副府知事．
[府城] fǔchéng 名 旧時の府の首都．
[府绸] fǔchóu 名 ①山東省歴城・蓬莱県に産する絹織物．②紡 ポプリン．ブロード．綿ポプリン．〈他们穿着同样的白～衬衫〉彼らは同じような白いポプリンのシャツを着ている．
[府道] fǔdào 名 旧時の府の知事．＝'知府'
[府邸] fǔdǐ ＝'府第'
[府第] fǔdì 名 ㊎ 貴族・官僚などの邸宅．おやしき．〈给他安置了～〉彼に邸宅を準備した．〈此公史何～之使也？〉この役人の方はいずれの屋敷で使われている人たちですか；（《古今·34》）．〈不一时，军马至，围住～，将恪全家老幼，俱缚至市曹斩首〉一時も経たぬうちに，軍馬がやってきて館を囲み，（諸葛）恪の一族郎党を縛って市にて首をはねた；（《三國·108》）．
[府分] fǔfèn 名 ㊐ 府の情況・ようす．〈却是此等地面，这般～，…〉それこそこのような土地でこのような情況の府であるのに，…；（《水滸·20》）．
[府干] fǔgàn 名 ㊐ ①府の小役人．〈着了一个～亲自赍了〉府の小役人を使い親しくもたせてやった；（《水滸·17》）．〈蔡太师差～到营〉蔡太師は小吏を陣営によこした；（《水滸·110》）．②執事；大家の事務をつかさどる人に対する尊称．〈～有何见谕？〉だんな，なんの御用で；（《警世·8》）．
[府官] fǔguān 名 府の役所の役人．
[府经] fǔjīng 名 府知事の部下・属僚の書記．
[府居] fǔjū 名 ㊐ 住まい．〈相公～何处？〉だんな様のお屋敷はどちらでございますか；（《警世·34》）．
[府君] fǔjūn 名 ㊎ ①漢代には太守を称した；府の主君．府の長官．〈颍川太守朱～以正月初见诸县史燕〉潁川の太守朱府君は正月に初めて諸県史と会って宴会を催した；（《小說》）．②子孫が先祖を称した；亡父・亡祖父に対する尊称．③賢者・長者に対する尊称．④冥界の神．〈是弟夜梦崔～勾换，因此发了这片善心〉私は夜，崔府君に呼ばれた夢を見ましたので，このような善心を起こしたのです；（《水滸·120》）．
[府考] fǔkǎo 名 ㊐ 府が行う科挙の試験；これを受けるにはまず'县考'があり，次に'府考'があった．これに合格すると'院考'を受け，その合格者を'秀才'といい，'府学'に入学できる．その後'乡试'を受ける．＝'府试'
[府库] fǔkù 名 官庁の文書や財物の蔵．国庫．
[府派] fǔpài 名 ㊄ 貴族や官僚の家の生活気風や礼節をまねている家；北京．〈他们家是～〉彼らの家は貴族のまねをしている．
[府判(儿)] fǔpàn(r) 名 府判；臨安府の判司．判司は下級官吏の一つ．〈不是别人，是王七～，唤做王七三官人〉ほかでもなく王七府判で，王七三官人と呼ばれていました；（《警世·14》）．
[府纱] fǔshā 名 ㊐ 清代，江寧府（今の南京）で作られた織物；清代には江寧に官製の織物工場があり，高級品とされ，宮中で用いられた．〈如今上用的～也没有这样软厚轻密的了〉今ではお上のお使いになる'府纱'でさえも，このように柔らかくて腰があり，軽くてきめ細かいものはなくなってしまった；（《紅樓夢·40》）．
[府上] fǔshang 名 ①お宅；他人の家の敬称．〈～在哪儿？〉お宅はどちらですか．〈嫁到你们～做媳妇〉あなた様のお宅に嫁ぐ．〈老天爷既是把他送到～来了，我怎能逆天行事呢！〉お天道様がこの子をお宅に送ってくださった以上，私はどうしてお天道様に逆らうことができますか．〈女菩萨，你～在何处住？〉女菩薩，あなたのお宅

はどこか；（«西遊·27»）．② ご家族．〈～都好吗？〉お宅は皆さんお変わりありませんか．〈希望新的一年是～各位好的一年〉新しい年が貴家の皆様にとってすばらしい年でありますように．

〔府舍〕fǔshè〔名〕(書)邸宅．

〔府试〕fǔshì〔名〕県試合格者が受ける府の科挙試験．☞'府考'

〔府堂〕fǔtáng〔名〕(白)①府の役所．府庁．府の裁判所．②＝'府第'

〔府帑〕fǔtǎng〔名〕(書)国庫·宮廷の府庫．〈连岁征伐，～空虚〉毎年の戦争のため、宮廷の府庫はからになった；（«後漢書·侯覽傳»）．

〔府帖〕fǔtiě〔名〕(書)府が出した召集令状．〈～昨夜下〉昨夜府から召集令状が下りてきた；（杜甫«新安吏»詩）．

〔府厅〕fǔtīng〔名〕府の役所．

〔府同知〕fǔtóngzhī〔名〕知府の部下．＝'同知'〈除了部属就是～〉六部の属官でなければ知府の部下だ；（«姻緣·5»）．

〔府宪〕fǔxiàn〔名〕府知事に対する呼称．

〔府庠〕fǔxiáng〔名〕①府の学校．②同上の学生．

〔府学〕fǔxué〔名〕府が設けた学校．〔～老师〕'府学'の教師．(例)〈说是～禀见〉府学の先生がご面会ですと言う；（«官場·18»）．

〔府役〕fǔyì〔名〕(白)役所内の小役人．〈王爷已到，随来各位老爷就该带领～把守前后门〉郡王様はすでにお見えになられましたので、随行の皆様は府の小役人を引き連れて、表門·裏門を固めてください；（«紅樓夢·105»）．

〔府尹〕fǔyǐn〔名〕'府⑤'の長官；明清時代は'知府'ともいう．〈便是现在的～前任的兵部是他们的一家〉とりもなおさず、今の府知事で前の兵部長官をしておられた方もあちらのご一族だ；（«紅樓夢·107»）．〈升东平～〉東平府の府知事に昇進した；（«金瓶梅·10»）．〈正授开封～〉開封府の府知事に正式に任命された；（«元曲·蝴蝶夢·2»）．〈那～听得有杀人公事，即便升堂〉その長官様は殺人事件と聞き、ただちに裁きの庭に出た；（«京本·15»）．

〔府宅〕fǔzhái〔名〕官邸．公邸．

〔府直〕fǔzhí〔動〕(書)府の役所で宿直する．〈值今夜功曹～，可谓良时〉今夜、功曹どのは宿直にあたっています、よい機会といえるでしょう；（«飛烟»）．

〔府志〕fǔzhì〔名〕府志；地方志のうち、府に関するもの．

〔府治〕fǔzhì〔名〕明清時代、最高行政官庁の所在地．また、府庁の管轄区．

〔府主〕fǔzhǔ〔名〕府の長官．

〔府篆〕fǔzhuàn〔名〕府知事の印綬．〈接～〉府知事の印綬を引き継ぐ．(転)府知事の職を引き継ぐ．

〔府尊〕fǔzūn〔名〕旧時、府知事に対する尊称．

〔府佐县正〕fǔzuǒ xiànzhèng〔連〕'府佐'は府の属官の総称．'县正'は県の長官．〈肯用力钻刺，少不得做个～〉頑張ろうとしたならば、きっと府の役人や長官ぐらいにはなっていたにちがいない；（«警世·18»）．

〔抚〕（撫）

fǔ ①慰める．〈～慰〉☞(語素)．②保護する．〈～育孤儿〉孤児を慈しみ育てる．③〔動〕なでる．軽くそっと押さえる．〈～着她自己的手〉自分の手をなでている．〈只是～着他的痛得厉害的心〉ひどく痛む彼の心臓をそっと押さえるだけだった．〈母亲～摸着儿子的头发〉母が息子の髪をなでている．④＝'拊'

〔抚爱〕fǔ'ài〔名〕愛撫．〈母亲的～〉母の愛撫．〔動〕慈しみかわいがる．〈～儿女〉息子や娘を慈しみかわいがる．

〔抚安〕fǔ'ān〔動〕(書)慈しみ安んじる．（人民などを）哀れむ．〈～百姓〉人民を哀れむ；（«三國·10»）．

〔抚髀〕fǔbì〔動〕(書)ももをなでる；嘆息するときのしぐさ．〔～自叹〕〔成〕力をふるう機会がなく嘆くこと．

〔抚标〕fǔbiāo〔名〕清代、巡撫の管轄する軍隊．

〔抚擦〕fǔcā〔動〕こする．なでる．〈～镜框〉額縁をこする．

〔抚尺〕fǔchǐ〔名〕(書)警木．＝'醒木'

〔抚存〕fǔcún〔動〕(書)慰問しなぐさめる．

〔抚定〕fǔdìng〔動〕(白)（地方などを）宣撫して静める．

〔抚躬自问〕fǔ gōng zì wèn〔成〕胸に手をあててよくみずからに問うてみる．静かに深く自省する．

〔抚孤〕fǔgū〔動〕(書)孤児を養育する．〈～济贫是仁爱的表现〉孤児や貧しい人を慈しみ助けるのは仁愛の現れである．

〔抚古思今〕fǔ gǔ sī jīn〔成〕昔のことを思い出して、現在のことを考える．

〔抚辑〕fǔjí〔動〕(書)慰めいたわる．慰撫する．〈～流亡〉流亡の民を慰撫する．

〔抚剑〕fǔ, jiàn〔動〕①剣を手に持つ；鞘から抜く．②剣を握る．

〔抚今忆往〕fǔ jīn yì wǎng〔成〕現状をじっと考え昔のことを思い出す．今を考え昔を追憶する．現在の景物から往事をしのぶ．

〔抚今追昔〕fǔ jīn zhuī xī ＝'抚今忆往'；（«花月痕·3»）．

〔抚景〕fǔjǐng〔動〕(書)景色や風物を見る．〈～伤怀〉景色を見て悲しむ；（«清平·風月相思»）．

〔抚军〕fǔjūn〔動〕軍人を慰撫する．〔名〕官名．清代の巡撫の別名．

〔抚劳〕fǔláo〔動〕(書)労苦をねぎらう．

〔抚摸〕fǔmō〔動〕①なでる．さする．〈～着我的头说〉私の頭をなでながら言った．〈很自然的去～那两个孩子〉きわめて自然にあの二人の子どもをなでた．〈把两手～着他膝间站着的小儿〉両手でひざのところに立っている子どもをなでている．〈不停地～着女儿的头发〉いつまでも娘の髪をなでていた．② あんまする．マッサージする．

〔抚摩〕fǔmó〔動〕①＝'抚摸①'〈把她的左手拿过来放在自己的膝上，不住地～〉彼女の左手を自分のひざにのせ、たえずさすっていた．〈～鞠育〉かわいがって、たいせつに育てる；（«初拍·13»）．〈用手～其背〉手でその背中をなでる；（«醒世·3»）．②＝'抚摸②'〈得他～一番，已自欢喜〉彼にあんまをしてもらうと、それでもう喜んでいます；（«警世·34»）．③(書)＝'抚慰'

〔抚弄〕fǔnòng〔動〕（愛惜の情をこめ）なで回す．〈爱慕地～着手指〉いとおしげに指をなでていた．〈伊一面～他们，一面还是做〉彼女は彼らをなでながら、なおも作った；（«魯·故·補»）．〈贾环见宝玉同邢夫人坐在一个坐褥上，邢夫人又百般摩挲～他，早已心中不自在了〉賈環は宝玉が邢夫人といっしょに座布団に座り、しかも邢夫人が彼をしきりになで回して可愛がっているのを見て、もう不愉快になりました；（«紅樓夢·24»）．

〔抚拍〕fǔpāi〔動〕(書)①慰め慈しむ．②親しみなれる．〈～豪强〉豪の者たちと親しく付きあっている．

〔抚琴〕fǔqín〔動〕(書)琴を弾ずる．琴を弾く．＝'弹琴'〈～自娱〉琴をつまびき、みずから楽しむ．〈从没有听见你会～〉あなたが琴が弾けるなんて聞いたことがない；（«紅樓夢·86»）．〈待我～一操，以遣情怀〉琴を一曲弾いて気分を晴らそう；（«警世·1»）．〔～霜雪降，弹剑鬼神愁〕〔諺〕琴を弾けば天は霜雪を降らせ、剣をならせば鬼神が恐れる；諸葛孔明の神通力を誇張したもの；（«元曲外·單刀會·2»）．

〔抚尸〕fǔshī〔動〕(書)死体をなでる；死者を悼むさま．

〔抚手〕fǔshǒu〔動〕(書)拍手する；時に驚きを表す．〈崟～大骇曰：…〉（韋）崟は手をたたき非常に驚いて言った、…；（«任氏»）．

〔抚署〕fǔshǔ〔名〕巡撫の役所．

〔抚说〕fǔshuō〔動〕(書)慰めて言う．

〔抚绥〕fǔsuí〔動〕(書)民を慈しみ安んじる；人民に休養と生息をあたえる．一般大衆の生活を安定させ、業につかせること．慰撫する．〈～万方〉いたるところを慰撫する．〔名〕(旧)官名．＝'巡抚'，'巡按'

〔抚台〕fǔtái〔名〕巡撫に対する尊称；巡撫は清代の一つの省を統轄する最高の役人．後の省長にあたる．〈～大人〉巡撫様．〈那年新～到任〉その年、新しい巡撫が着任した；（«官場·2»）．

〔抚慰〕fǔwèi〔動〕慰める．いたわりの言葉をかける．〈用家伙殴打，用言语～〉道具で殴り、言葉で慰める．〈微微一笑，像是～，又像是赞许〉わずかなほほえみは慰めるようでもあり、称賛するようでもある．〈～着觉新的疲倦的心灵〉覚新の疲れた心を慰めた．〈这个失足青年，得到了亲人们的～〉この道を踏みはずした青年は、肉親たちに慰められた．〈伯父一向是爱我如子，～备至〉伯父様はいつも私をわが子同様かわいがってくださいました．〈十娘曲意～〉十娘は優しい気持ちで慰める；（«警世·32»）．〈将至荆州，吕蒙将沿江墩台所获官军，用好言～，各各重赏〉荊州に近づくと呂蒙は江の岸にあるのろし台を守る兵を言葉たくみにねぎらい、おのおのに十分な恩賞を与えた；（«三國·75»）．〔～灾民〕被災者を慰問する．

〔抚膝头〕fǔ xītou〔熟〕何もせず、ぼんやりしているさま；暇で、することがないたとえ．

〔抚心自问〕fǔ xīn zì wèn〔成〕よくよく良心に問うてみる．心静かにみずからに問うてみる．胸に手をあてて自問する．＝'扪心自问'

〔抚恤〕fǔxù〔動〕(書)弔慰する；国家·組織が職務のために負傷したり、病没した当人や家族に対して行う慰謝や物質的援助．〈～烈士家属〉烈士の遺族を弔慰する．〈请你们～一下这小孩子罢〉どうか皆さん、この子を見舞ってやってください．〈话说凤姐ル正～平儿，…〉さて鳳姐がちょうど平児を慰めているところへ、…；（«紅樓夢·45»）．〔～费〕〔～金〕（'抚恤'するための）補償金，弔慰金，見舞金，下賜金．恩給．〔～粮〕救済用食糧．

〔抚循〕fǔxún〔動〕(書)慰めいたわる．慰撫する．〈～百姓〉人民を慰撫する．

〔抚养〕fǔyǎng〔動〕慈しみ育てる．保護し育てる．たいせつに育てる．〈～子女是每一个父母的责任〉子女の養育は親の責任である．〈要他的妻自己～孩子〉自分の妻に子どもを育てさせた．〈好像看见自己～的孩子给人糟践了似的难受〉自分が育てている子どもが人に踏みつけられたのを見るようでつらい．〔～费〕養育費．

〔抚膺〕fǔyīng〔動〕(書)胸をたたく．〔～顿足〕胸を打ちじだんだ踏む；残念がるさま．もどかしいさま．気がいらだつさま．

〔抚育〕fǔyù〔動〕育成する．はぐくみ育てる．いたわり育てる．＝'抚养'〈～孤儿〉孤児を養い育てる．〈～孩子们成长〉子どもを愛育する．〈～幼林〉植樹したばかりの林を育てる．〈把再下一代小犊ル再～下去〉次代の赤ん坊を育てあげる．〔～伐〕(林)保育林．改良林．

〔抚驭〕fǔyù〔動〕(書)人心を慈しみ収攬する．〈善～，得人死力〉人民の心をよくつかみ治めたので、人に死力を尽くさせることができた．

〔抚谕〕fǔyù〔動〕(書)①慰めさとす．〈宋江～道：贤弟休生异心！…〉宋江は慰めて異心をいだいてはいけない、…と言った；（«水滸·

47》). ②(人民などを)いたわる. 〈～居民〉人民をいたわる; (《三國·11》).

[抚院] fǔyuàn 〔名〕① '巡抚' を指す; 清代の一省の最高軍政長官. 地位は総督につぐ. ② 旧時, 巡撫の役所.

[抚掌] fǔzhǎng 〔動〕(書) 拍手する. ＝'拊掌' 〈～回头笑杀君〉手のひらを打ち振り向きながら, ばかなやつだと笑いころげるだろう; (白居易《杏爲梁》詩). [～大笑] 〔成〕手を打って大いに笑う; (《世說新語·假譎》).

[抚字] fǔzì 〔動〕(書) ① 子女を養育する. ② なで慈しむ; 殊に役人が人民を愛することをいう. 〈～心劳〉人民を慈しむのに心を労した; (《今古·18》).

[㕮]

fǔ 〔㕮咀〕(fǔjǔ) 〔動〕1) そしゃくする. 2) 昔の製薬方法で, 薬材を粉末にして煮る.

[拊]

fǔ 手のひらでたたく. ＝'拍'; '抚' とも書く. 〈坚坚地～着心口〉強くみぞおちをたたいていた. 〈～掌大笑〉手を打って大笑いする.

[拊背扼喉] fǔ bèi è hóu 〔成〕背をたたきのどを押さえている. (喩) 急所を押さえつけていること. 要害の地を占有するたとえ; (《唐書·薛大鼎傳》).

[拊手] fǔshǒu 〔動〕(書) 手をたたく. 〈～称快〉拍手喝采かっさいする. 〈～欢笑〉手をたたいて楽しげに笑う. 〈曹操～, 谓天下已定〉曹操は手をたたいて, 天下はすでに定まったと言った.

[拊心] fǔ, xīn 〔動〕胸をたたく. 〈于是一只手拊着心, 连续咳了几声嗽〉そこで片手で胸をたたき, 続けざまに咳せきをした. 〈贱子所以～致疑, 愿神君开示其故〉私がよくよく考えて疑うのはそのせいなので, どうか神君そのわけをお教え願います; (《古今·32》). 〈～而叹曰: …〉胸をたたいて嘆息して言った, …; (《三國·63》).

[拊循] fǔxún 〔動〕(書) 慰める. ＝'抚循'

[拊翼] fǔyì 〔動〕(書) はばたく; 助け合うたとえ.

[拊膺] fǔyīng 〔動〕(書) 胸をたたく; 悲しみや恨みを表す. 〈～长叹〉胸をたたき長嘆する. 〈王世名～号恸, 即具状到县间, 告为立杀父命事〉王世名は胸をたたいて号泣し, すぐ県の役所に行き, 父殺害の事を告発します; (《二拍·31》). [～大恸] 〔成〕胸をたたいて大声で泣く; 嘆き悲しむさま; (《野叟曝言·34》).

[拊掌] fǔzhǎng 〔動〕拍手する. [～大笑] 〔成〕☞〔抚掌〕; (《後漢書·左慈傳》).

[斧]

fǔ ①(～子) 〔名〕斧おの. 〈一把～子〉一丁の斧. 〈只听到远外的林子里有～劈柴的声音〉ただ遠い林で木を切る斧の音が聞こえるだけだった. ② 昔の武器の一つ.

[斧背] fǔbèi 〔名〕斧の背.

[斧柄] fǔbǐng 〔名〕斧の柄.

[斧锤] fǔchuí 〔名〕(機) アキスハンマー.

[斧痕] fǔhén 〔名〕斧で切った跡.

[斧镬] fǔhuò 〔名〕(書) 斬首刑とかまゆでの刑.

[斧斤] fǔjīn 〔名〕(書) 斧. 手斧. 〈林木茂而～至焉〉木が茂らなければ斧が入らない. 〈千秋万岁, 不逢～之患〉長年にわたって斧で切り倒される災難に遭わずにきた; (《小說》).

[斧柯] fǔkē 〔名〕(書) ① 斧の柄. ② 政権のたとえ.

[斧口] fǔkǒu 〔名〕斧の刃先.

[斧快, 不怕木柴硬] fǔ kuài, bù pà mùchái yìng 〔諺〕斧がよく切れれば薪まきの硬いのも何でもない. (喩) しっかりした能力があれば困難に打ち勝つことができる.

[斧石] fǔshí 〔名〕(鉱) 方解石.

[斧头] fǔtóu 〔名〕斧. 〈不会打枪, 就用～〉銃を使えないなら斧を使う. 〈却好一把劈柴～在我脚边〉ちょうどよく薪割りの斧が一丁私の足もとにあった; (《京本·15》).

[斧削] fǔxuē (書) ＝'斧正'

[斧扆] fǔyǐ ＝'斧依' 〔名〕(書) 天子が用いる, 戸と窓の間に置かれる斧の絵のあるびょうぶ.

[斧钺] fǔyuè 〔名〕(書) 斧と鉞まさかり; 昔の軍隊で用いた処刑の道具, のち一般に人を殺す道具を指す. また処刑そのものをもいう. 〈甘冒～以陈〉処刑を覚悟で述べる. 〈臣弟久事陛下, 臣故不避～, 特来奏荆州之事〉わが弟は久しく陛下に仕えておりますゆえ, 私は命を顧みずに荊州のことを奏上いたしたく特に参ったのです; (《三國·82》). [～之诛] 処刑すること.

[斧凿] fǔzáo 〔名〕(書) ① 斧と鑿のみ. ②('～痕' '～的痕迹' として) 多く詩文の文句のぎこちないことをいう. 〈这篇文章写的流畅, 毫无～痕〉この文章は非常に流暢りゅうちょうで, 少しもぎこちないところがない. 〈这部影片的有些情节存在着人工～的痕迹〉この映画のいくつかのシーンには取って付けたようなところがある.

[斧藻] fǔzǎo 〔動〕(書) 飾る. 〈～其德〉自分の徳を飾る.

[斧正] fǔzhèng ＝'斧政' 〔動〕(書) (敬) (詩文の) 添削を人にお願いする. ＝'斧削', '郢政' 〈请老先生在百忙中给以～, 不胜感激〉老先生にご多忙のなか, 斧正ふせいをお願いし, 感謝に堪えません.

[斧锧] fǔzhì 〔名〕(書) 人を切る刑具; '铡刀' に類似する.

[斧足类] fǔzúlèi 〔名〕(動) 斧足ふそく類.

[柎(二)]

fǔ ① 昔の楽器の一つ. ② 角弓の弓筈ゆはずの角の部分. ⇒(一) fū

[釜]

fǔ ① 昔の炊事用具の一種; 今の '锅' にあたる. ② 昔の升目の名.

[釜残物] fǔcánwù 〔名〕(化) 缶出物かんしゅつぶつ.

[釜底残油] fǔdǐ cányóu 〔連〕(化) ボットム.

[釜底抽薪] fǔ dǐ chōu xīn 〔成〕抜本的な対策をとること. ねこそぎ禍根を断つこと. (軍事上の意味は) 力にはその力を支えているものに目をつけてそれに打撃をあたえようということ; もと '抽薪止沸' といった; (魏收《爲侯景叛移梁朝文》).

[釜底液] fǔdǐyè ＝'釜液'

[釜底游鱼] fǔ dǐ yóu yú 〔成〕死命を制されたもの, あるいは滅亡寸前のもののたとえ. 釜中ふちゅうの魚; (《後漢書·張綱傳》).

[釜脐墨] fǔqímò 〔名〕(中医) なべ底のすす; 薬用になる.

[釜液] fǔyè 〔名〕(化) 釜かま液.

[釜鱼] fǔyú 〔名〕(書) '釜' の中にいる魚. (喩) 1) 長く生きられないことのたとえ. ＝'釜底游鱼' 2) 家が貧しく食べ物にも事欠くことのたとえ. ＝'釜中生鱼'

[釜中生鱼] fǔ zhōng shēng yú 〔成〕釜中に魚を生ず. 久しく飯を炊かないので釜に魚がわく; 赤貧であるさま; (《後漢書·獨行傳》).

[釜中游鱼] fǔ zhōng yóu yú ＝'釜底游鱼'

[釜中鱼] fǔzhōngyú 〔名〕① 家が貧しく, 長い間炊事をしていない人·家族のたとえ. ＝'釜中生鱼' ②＝'釜底游鱼'

[釜中之鱼] fǔ zhōng zhī yú ＝'釜底游鱼' 〈好似瓮中之鳖, ～, 没处躲闪, 只得随顺, 以图苟活〉まるでかめの中のスッポン, なべの中の魚のように, 逃げるところがなく, しかたなく従って, とにかく命を保つしかなかった; (《古今·18》). 〈今刘备～, 阱中之虎, 若不就此时擒捉, 如放鱼入海, 纵虎归山矣〉今劉備はなべの中の魚, 穽おとしあなの中のトラ, いまもし取り逃がせば魚を海へ, トラを山へ放つごときもの; (《三國·42》).

[俯](頫、俛)

fǔ ① 下をむく. うつむく. 〈～视山下〉山のふもとを見下ろす. 〈～下头去〉うつむく. ② 敬辞; 公的な手紙で相手の動作をいうときに用いた. 〈～念〉ご了承いただく.

[俯察] fǔchá 〔動〕① (書) ご了解いただく. ② 下の方を見る. 見下ろす. 〈仰见～〉見上げ見下ろす. 〈～两边山谷的地形〉両側の谷を見下ろす地形.

[俯冲] fǔchōng 〔名〕急降下. ダイブ. 〈听见炸弹的爆炸, 听见飞机的～〉爆弾の爆発や, 飛行機の急降下音が聞こえた. [～轰炸] (軍) 急降下爆撃. [～机] (軍) 急降下爆撃機. [～角] (軍) 急降下の方向と水平方向との角度. [～下降]＝'俯冲轰炸' [～转弯] (軍) 急降下旋回. 〔動〕急降下する. 〈从数百米高空～下来〉数百メートルの上空から急降下した.

[俯垂水塔花] fǔchuí shuǐtǎhuā 〔連〕(植) アカバナハナオンラン.

[俯从] fǔcóng 〔動〕(書) ① 従う. 順応する. ② 気持ちよく応ずる. おとなしく従う. 〈官人若肯～, 便是救人一命〉お役人がご承知くださいますなら, 人の生命を救うことになります; (《初拍·10》). 〈～人愿〉人の願いを聞き入れる; (《醒世·3》).

[俯地紫金牛] fǔdì zǐjīnniú 〔連〕(植) ツルコウジ.

[俯伏] fǔfú 〔動〕(書) ①(地面·床に) はいつくばる. 腹ばいになる. ② 平伏する. ひれ伏す. おもねる.

[俯焊] fǔhàn 〔名〕平面溶接. 〔動〕同上をする.

[俯交] fǔjiāo 〔動〕(書) 己を屈して人と交わる.

[俯角] fǔjiǎo 〔名〕(数) 俯角ふかく. 伏角ふっかく.

[俯就] fǔjiù 〔動〕(書) 不本意ながら従う. まげて承諾する. 就任を承諾していただく; 相手に職務の担当を依頼するときにも用いる. 才を屈して事につく. '俯给' ともいう. 〈务希～〉ぜひとも職についていただきたい. 〈他不肯～人意〉彼は自分の意をまげてまで他人の意向に従おうとしない. 〈他不请教人, 人家也不～他〉彼は相手に教えを請おうともしないし, 相手もまた彼にまげて従おうともしない; (《官場·41》). 〈宝玉又自悔言语冒撞, 前去～, 那黛玉方渐渐的回转来〉宝玉が今度も言い過ぎたと後悔して, 折れて出ますと, 黛玉はやっとしだいに機嫌を直しました; (《紅樓夢·5》). 〈贾公又怕辱莫了石知县, 不肯～〉賈公は石知県に対して申し訳ないと思い, そんな相手には嫁がせようとしなかった; (《醒世·1》). 〈我今衣食不周, 无力婚娶, 何不～他家, 一举两得〉私はいま衣食も思うにまかせず嫁をとる力もないのだから, ひとつ一挙両得, がまんしてその家に身を置いてみよう; (《古今·27》).

[俯瞰] fǔkàn 〔動〕(書) 俯瞰ふかんする. 〈～全村〉村全体を眼下に見る. 〈曾在上海大厦十七层楼上～上海的夜景〉上海大廈17階から上海の夜景を俯瞰したことがある. 〈一口气登上了山顶, ～着今日的山村〉一気に山頂に登ると, 今日の村を見下ろした. 〈从上面～下来, 这一带的水流得比较急〉上から見下ろすとこの辺一帯の水流は比較的急である.

[俯临] fǔlín 〔動〕(書) ① 下に臨む; 高い所にあって, 下の物に迫っている. 〈山岩～海面〉断崖だんがいが海にせりだしている. 〈岩洞～着波光闪烁的河流〉岩穴が波光のきらめく川に迫っている. ② 光臨を請う. 〈只求慨然～, 深感厚情〉ただただこころよくご光臨くださるようお願いします; (《初拍·18》).

[俯眄] fǔmiàn 〔動〕(書) 下を見る. 〈～杳然无底〉下を見ると真っ暗で

F

底無しである；（《述異記》）.

［俯纳］ fǔnà 〔動〕〔書〕（目上の人に贈り物などを）受領していただく．お納めください．

［俯念］ fǔniàn 〔動〕〔書〕〔翰〕ご同情いただく．ご了承いただく．思いやりいただく．〈～群情〉民衆の感情をご推察ください．

［俯拍］ fǔpāi ＝'俯摄' 〈影片用～的镜头和阴暗的色调描写这个反面人物丑恶的形象〉映画フィルムはティルト・ダウンのカメラワークと暗い色調でこの否定的人物の醜い形象を描き出している．

［俯射］ fǔshè 〔軍〕〔名〕瞰射．〔動〕瞰射する；下に向かって銃撃・砲撃する．〈这种炮不能～，只能平射仰射〉この種の大砲は瞰射はできない、ただ平射と高射ができるだけだ．

［俯摄］ fǔshè 〔動〕高い所から下に向かって撮影する．ティルト・ダウンで撮影する．〔名〕〔劇〕ティルト・ダウン；撮影．

［俯身］ fǔ，shēn 〔動〕〔離〕身をかがめる．うつむく．〈慰劳股的妇女们俯下身去看望伤员〉慰問班の婦人たちは腰をかがめて負傷者を見舞った．［～闪躲］〔体〕フェイント・アウェー：ボクシング．［～葬］俯身葬．

［俯拾］ fǔshí 〔動〕〔書〕かがんで拾う；容易に得られることのたとえ．［～地芥］〔成〕地面のちりを拾う；いとも簡単なことのたとえ：〔例〕〈经术苟明，其取青紫，如～耳〉もしも経学に詳しければ、高位高官を手に入れるのはいとも簡単なことである．（《漢書・夏侯勝傳》）．［～即是］〔成〕拾い上げてみると、すなわちそれである．〔転〕どこにでもある．ざらにある；求めるものや、文章中の誤字などがいたるところに見られること；（司空圖《詩品・自然》）．〔例〕〈像我这样的人，～〉私のようなものはありきたりの人間です．〔例〕〈打开《全唐诗》要选几首反对残酷战争的诗，可以说～〉《唐詩選》をひらいてむざんな戦争に反対する詩を選ぼうとすれば、どこにでもあるといえる．

［俯视］ fǔshì 〔動〕① 俯視する．〈从栏杆上～下面〉欄干から見下ろした．〈坐在马鞍上，就可以～清澈的水底〉ウマの鞍にのると、澄みきった水底を見下ろすことができる．［～雷达］〔軍〕ルック・ダウン方式レーダー．［～图］俯瞰図．鳥瞰図．平面図．＝'顶视图' ② 伏し目に見る．うつむきかげんに見る．

［俯首］ fǔshǒu 〔動〕頭を下げる．首をうなだれる．うつむく：また服従するたとえ．〈～视地，地上凌乱着被风卷来的碎纸、花片〉頭を下げて地上を見れば、地上には風に巻きあげられた紙くずや花びらが乱れとんでいた．〈～躬身〉うつむいて身をかがめる．〈～无辞〉うなだれてものも言わない．〈不由的面目更色，双膝跪倒，惟有～伏罪而已〉思わず顔色がかわり、ひざまずき、ただ首をうなだれ罪に服するしかなかった；（《三俠・22》）．〈司马氏之盛，皆将军之力，维故甘心～〉司馬氏の隆盛もみな将軍の力、それゆえ（姜）維は甘んじて帰順した；（《三國・118》）．［～就范］〔成〕ひざまずく．〔例〕〈使敌人～〉敵をひざまずかせる．［～就缚］〔成〕頭を垂れて縄をうたれる．↔'负隅顽抗'［～弭耳］〔成〕首を垂れ耳をだらりと垂らす．おとなしく従うさま．＝'俯首帖耳' 〔例〕〈其虎见勤自励到来，把前足跪地，～，口中作声，似有乞怜之意〉そのトラは勤自励がやってきたのをみると、前足を地面に折りかがめ、首を垂れ耳を垂れて鳴き声をあげ、哀れみを請うようなようすであった；（《醒世・5》）．［～帖耳］〔成〕おとなしく従うさま；（韓愈《應科目時與人書》）．〔例〕〈在敌人面前决不能～〉敵の前ではおとなしく従うわけにはいかない．〔例〕〈全堂学生便都～的上了课堂，去受试验〉全校学生はおとなしく教室へ行き、試験を受けた．［～听命］〔成〕おとなしく人の言うがままになる．

［俯顺］ fǔshùn 〔動〕為政者や年長者が下の者に従う．〈～民情〉まげて民の声に従う．〈上宪～舆情，没有不批准的〉お上は民衆の意見を取り入れて、認可しないことはないでしょう；（《官場・41》）．〈安太太见老爷难得有这等一桩～群情的事，也自高兴〉安太々はだんながが思い掛けずこのようにみんなの気持ちに従ってくれたのを見ると、自分もうれしかった；（《兒女・36》）．

［俯思］ fǔsī 〔動〕〔書〕① 熟慮反省する．② じっと考える．瞑想する．思いをこらす．

［俯听］ fǔtīng 〔動〕〔書〕目上の人にききいれてもらう．おききいただく．（あえて）耳を傾けてくださる．〈小弟还有句心腹之谈，兄肯～否？〉私には胸の中にしまってある話がありますが、貴兄はおききくださいますか；（《警世・32》）．

［俯卧］ fǔwò 〔動〕腹ばう．うつ伏せになる．〈～在地面上〉地面に腹ばいになる．〔名〕〔体〕伏臥．［～撑］腕立てふせ．［～式］ベリー・ロール：走り高とび．

［俯下］ fǔxià 〔動〕① 身をかがめる．② 頭を下げる．

［俯仰］ fǔyǎng 〔書〕〔動〕① 俯仰する．俯したり仰いだりする．〈～唯唯〉かしこまって承諾する．② 体を前後に曲げる．〔名〕① うつむくことと仰ぐこと．俯仰；一挙手一投足．〈进退维谷，～无凭！〉進退きわまり、一挙一動によりどころがない．［～无愧］〔成〕俯仰天地に恥じない．心中なにもやましいことがない．上（父母や祖父母）に対しても下（息子やむすめ）に対しても心に恥ずるところがない；（《孟子・盡心上》）．［～由人］〔成〕下を見るのも上を仰ぐのも他人の言いなり．全く自主性がなく人の言いなりなこと．することなすこと人の言うまま；（《莊子・天運》）．〔例〕〈他～，怪可怜的〉彼はちょっとしたことでも他人の指図どおりで、かわいそうったらない．［随人～］〔成〕人のまねをして振る舞う．② 〔機〕縦揺れ．ピッチ．ピッチング．［～差］〔船〕船首と船尾の喫水の差．［～动作］〔軍〕ピッチ．［～分划］〔軍〕俯仰目盛り．［～角］縦揺れ角．［～力矩］縦揺れモーメント．［～起重机］水平寄せクレーン．［～运动］ラフィング．③ 瞬時．またたく間；時間のきわめて短いのを表す．〈别如～，脱若三秋〉（あなたとの）別れは一瞬のうちであったが、別れてからは時のたつのが遅く感じられ、まるで一日が9か月のように思える；（曹植《朔風》詩）．［～之间］〔成〕わずかな間をいう；（《淮南子・道應訓》）．

［俯泳］ fǔyǒng 〔体〕〔名〕平泳ぎ．ブレスト．〔動〕平泳ぎで泳ぐ．

［俯允］ fǔyǔn 〔動〕〔書〕まげてご承諾くださる．〈承蒙～所请，不胜感激〉お願いの段、ご許可いただき、感激にたえません．

［俛㊀］

fǔ ＝'俯' // ㊁ miǎn

［俛首］ fǔshǒu ＝'俯首' 〈公～寻思〉公はうなだれて考えました；（《警世・4》）．

［俛仰］ fǔyǎng 〔動〕〔書〕ふしあおぐ．〈～岁将暮〉頭をあげさげしている一瞬のうちに今年も暮れようとしている；（曹植《雜詩》）．

［脯㊀］

fǔ ① 干し肉．〈鹿～〉シカの干し肉．② 蜜漬けにした果物を干したもの．＝'果脯' 〈桃～〉蜜漬けのモモを干したもの．〈杏～〉干した蜜漬けアンズ．③〔名〕姓．// ㊁ pú

［脯醢］ fǔhǎi 〔名〕古代の酷刑の一種；人体を切りきざんでししびしおにした後、日に晒して乾かす．〈～之地〉同上の刑場．

［脯资］ fǔzī 〔名〕干し肉や食糧．〔転〕旅費．

［辅］

fǔ ① 助ける．補佐する．〈相～而行〉助け合って進む．② 守る．〈城阙～三秦〉城闕は三秦を守っている．③（車の）ため木，そえ木．④ 都を中心とした土地．〈畿～〉同上．

［辅氨酸］ fǔ'ānsuān 〔名〕〔化〕プロリン．

［辅弼］ fǔbì 〔動〕〔書〕補佐する．助ける．輔弼する．〈内无～之臣〉内に政を補佐する家臣がいない．〈先朝元老左右～，一切正直之臣照旧供职〉先代の元老がいろいろ補佐し、すべての剛正な家臣たちも今までどおりの職についていました；（《三俠・4》）．〔名〕宰相．首相．

［辅币］ fǔbì 〔名〕補助貨幣；中国では'元'以下の'角'と'分'．

［辅车］ fǔchē 〔名〕互いに離れがたく密接な利害関係にあることのたとえ；'辅'と'车'が具体的には何を指すかについては2説あり．1）ほお骨と下顎の骨．2）車軸の上にあって、車体を支えている四角い木を'辅'といい、'车'は車を指す．［～相依］〔成〕助け合ってこそ生きのびられるというたとえ．＝'唇亡齿寒'；（《左傳・僖公5年》）．

［辅导］ fǔdǎo 〔動〕補導する．補習する．助言指導する．〈加强～〉補習に力を入れる．〈给你～吧！〉きみに補習してあげよう．〔名〕補導．補習．助言指導；［做～］．〈请专业作者做～〉専門の作家に助言指導を頼む．〈进行个别的～〉個別的な学習指導をする．［～委员会］〔農〕農業の教育推進のための補導機関．［～员］1）補講者．補導員．2）'少年先锋队'［ピオニール］カウンセラー；'共青团'より選出されピオニール中隊・大隊を補導し、活動を進める任にあたる．

［辅机］ fǔjī 〔名〕① 補助的な機械．②〔機〕ドンキー．

［辅基］ fǔjī 〔名〕〔医〕アゴン．

［辅料］ fǔliào 〔名〕製品生産に対して補助的に用いる各種の原材料．〈许多工厂生产需用的原料和～得靠农业供应〉多くの工場が生産に用いる原料と補助材料は農業によって供給しなければならない．

［辅酶］ fǔméi 〔名〕①〔化〕コエンチーム．②〔医〕補酵素．

［辅然］ fǔrán 〔形〕〔書〕互いに親しむさま．

［辅仁谕德］ fǔ rén yù dé 〔成〕（自分の）仁愛の不足を補い、（人に）徳を勧める；旧時、官僚の自戒の言葉；（《紅樓夢・55》）．

［辅食］ fǔshí 〔名〕乳幼児の発育を助ける食品．〈对婴儿定时加～〉赤ん坊に決まった時間に'辅食'を与える．

［辅卫］ fǔwèi 〔動〕〔書〕助け導く．守る．

［辅相］ fǔxiàng 〔動〕〔書〕① 助ける．〈～天地之宜〉天地の化育を助ける；（《易・泰卦》）．② 天子を助けて政治を行う．〈丹之～，皆此类也〉丹の輔佐はみなこのようであった；（《漢書・史丹傳》）．〔名〕宰相．〈王之～，有如颜回者乎〉王の宰相に、顔回のような者がいるでしょうか；（《史記・孔子世家》）．

［辅行］ fǔxíng 〔名〕〔書〕正使に随行する助手．副使．

［辅翼］ fǔyì 〔動〕〔書〕補佐する．幇助する．

［辅音］ fǔyīn 〔名〕〔語〕子音．＝'子音'［～结合］子音のグループ．［～体系］子音組織．

［辅政］ fǔzhèng 〔動〕〔書〕朝廷で政治を補佐する．国政を補佐する．〈朕并召许武，使兄弟三人同朝～何如？〉朕が許武も召し寄せて兄弟三人とも朝廷で政治を輔佐させたらどうだろう；（《醒世・2》）．〈两人同心～，始终如一〉二人は心を合わせ国政を補佐し、始終変わるところがなかった；（《古今・7》）．

［辅治］ fǔzhì 〔動〕〔書〕政治を補佐する．

［辅助］ fǔzhù 〔動〕補佐する．手伝う．手助けする．〈互相～〉助け合う．〈请多加～！〉なにとぞご援助ください．〔名〕補助．補佐．二次的．［～板］〔機〕サブ・プレート．＝'低板'，'副板'，'连接板'，'后

板'［～泵］(機)ドンキー．ドンキー・ポンプ．［～臂］(機)サブ・アーム．［～兵器］(軍)補助火器．［～兵种］(軍)補助兵種．［～材料］補助資料．［～车道］(交)補助幹線街路．［～车间］補助作業場．補助工場．［～成分］補助成分．［～程序］(電)ブード・ストラップ．［～储存器］(電)補助記憶装置．［～存储器］オークジリアリー・メモリー．［～道路］(軍)補助道路．［～登陆］(軍)助攻上陸．［～等高线］(軍)間曲線．［～电动机］(機)パイロット・モーター．［～电极］(電)案内板．＝'引导电极'［～电缆］(機)救援ケーブル．［～电源］(電)補助電源．［～读物］副読本．［～渡河］(軍)助渡河．［～发电站］(機)調整発電所．［～阀］(機)パイロット弁．［～费用］(機)間接費．［～跟踪］(機)追跡援助方式．［～工］(機)間接工．［～工厂］補助工場．付属工場．［～锅炉］(機)ドンキー・ボイラー．［～环］(機)サブリング．［～活塞］(機)リリーフ・ピストン．［～机能］(機)補助機能．［～计算机］(電)サテライト・コンピューター．［～记忆］(電)補助記憶装置．［～剂］1)(機)助剤．2)(林)補薬．［～舰］(軍)補助艦．［～舰船］(軍)補助艦艇．［～舰艇］(軍)支援船．［～镜头］(機)アタッチメント．［～开关］(機)パイロット・スイッチ．［～控制台］(電)補助コンソール．［～劳动］補助的な労働．［～劳力］半人前の労働力．［～料］製品に直接関係のない補助材料．［～面积］補助面積．［～瞄准点］(軍)補助照準点．［～目标］(軍)補足目標．［～喷口］(機)サブ・ジェット．［～潜艇］(軍)補助潜水艦．［～溶剂］(化)二次溶剤．［～色素］(天)アクセッソリー・ピグメント．［～设备］(化)用役設備．［～设施］(化)ユーティリティー．［～体操］(体)目的体操．［～位］(電)サービス・ビット．［～武器］(軍)補助兵器．副武装．［～系统］サブシステム．［～下水道］補助下水道．［～性设备］補助的設備．［～药］補助薬．佐薬．［～液压泵］(機)補助油圧ポンプ．［～医疗服务］(医)補助医療サービス．［～仪器］(気)二次計器．［～元件］(機)補助機器．［～圆］(数)補助円．［～阵地］(軍)補足陣地．［～装置］(化)アシスター．［～着陆场］(軍)補助着陸場．［～作用］補助的な働き．補綴的役割．(例)〈市场调节的～〉市場調節の補綴的役割．

［辅佐］fǔzuǒ〔動〕(書)大臣が君主を補佐する．〈～真命天子〉天命をうけた天子を補佐する．〈做他的～〉彼の補佐となる．［～人］(法)補佐人．

［蜅］

fǔ［螟蜅鲞］(míngfǔxiǎng)〔名〕(動)スルメイカ．

［拊］

fǔ ＝'抚'

［腑］

fǔ 臓腑．はらわた；中国医学で心・肝・脾・肺・腎を'脏'、胃・胆・大腸・小腸・膀光などを'腑'という．

［滏］

fǔ［滏阳］(Fǔyáng)〔名〕川の名；河北省．

［焙］

fǔ〔名〕(方)(腐敗した食物に生える)白かび；黴．

［腐］

fǔ ①腐る．〈流水不～〉流れる水は腐らない；'户枢不蠹'と続くことがある．②思想が陳腐で、行動が落伍あるいは堕落している．〈～化分子〉堕落分子．③(制度・組織・機構・施策などが)腐敗する．

［腐败］fǔbài〔動〕①腐る．〈～的食物〉腐った食物．〈防止～〉腐るのを防ぐ．［～菌］(化)腐敗菌．［～素］(化)腐敗素．セプシン．②(思想が)陳腐になる、古くさくなる．(行為が)堕落する．③(制度・組織・機関などが)腐敗する．混乱する．〈朝廷～〉朝廷が混乱している．〈这一代青年的力量决不是那样～的〉この代の青年の力は決してあの腐敗したものではない．〈由于学校的～、教职员的～、自己的知识欲没有方法可以满足〉学校の混乱、教職員の腐敗のため、自身の知識欲を満足させるすべがなかった．［～无能］1)腐敗と無能．2)腐敗していて無能である．

［腐草］fǔcǎo〔名〕腐った草．

［腐臭］fǔchòu〔形〕腐敗し臭い．腐臭．〈沤肥坑里冒出～的气味〉肥だめから腐臭がする．

［腐恶］fǔ'è〔形〕腐敗していて凶悪である．〔名〕腐敗していて凶悪な勢力．

［腐夫］fǔfu〔名〕(旧)宦官．

［腐化］fǔhuà〔動〕①腐敗する．(人の品格などが)悪くなる．〈生活～〉生活が堕落する．〈政治～了〉政治が腐敗した．〈～堕落〉腐敗堕落する．〈逐渐～了的张正典，对于生活已经有了享受的欲望〉だんだんと堕落している張正典は生活に対してもすでに享楽的欲望をもちはじめた．［～分子］堕落分子．［贪污～］汚職堕落．汚職腐敗．②腐敗させる．〈～生活〉生活を腐敗させる．③＝'腐烂'

［腐坏］fǔhuài〔動〕腐敗する．腐る．〈肉因天热而～〉肉が暑さで腐敗する．［～性货物］(貿)腐敗性貨物．

［腐秽］fǔhuì〔形〕(書)腐ってきたならしい．汚れている．鼻もちならない．見るもけがらわしい．

［腐酒］fǔjiǔ〔名〕(書)悪い酒；謙遜して用いる．

［腐酒店］fǔjiǔdiàn〔名〕(方)豆腐と焼酎を作る店．

［腐旧］fǔjiù〔形〕古くさい．陳腐である．

［腐烂］fǔlàn〔動〕①腐る．腐って形が崩れる．〈早～了〉とっくに腐り形もない．〈等于死了，而且死得足够～〉死んだも同然で、その上完全に腐りはてている．〈植物～在泥土里，变成肥料〉植物は土中で腐爛して肥料となる．［～病］(農)サツマイモの軟腐病．腐爛病．②＝'腐败③'〈～的灵魂〉腐敗した魂．〈这是一个～的制度，垂死的制度〉これは腐敗した制度であり、死に瀕した制度だ．

［腐木］fǔmù〔名〕腐った木．［～不可为柱，卑人不可为主］(諺)腐った木は柱にできず、卑しい人は指導者にできない；(《漢書・劉輔傳》)．

［腐泥］fǔní〔名〕(土)腐泥．亜泥炭．マック．［～平原］黒泥平原．［～土］腐泥土．

［腐气］fǔqì〔名〕①腐敗したにおい．腐臭．〈这盘肉已有～〉この皿の肉はもう腐ったにおいがしている．②古くさく沈滞した気分．陳腐な雰囲気．衰微した気概．また、世事にうといようすを指す．〈迂儒的文章充满～〉頭のかたい儒者の文章は陳腐そのものだ．〈念书人这等～〉学者というやつはこんなふうに融通がきかん；(《三俠・103》)．

［腐肉］fǔròu〔名〕腐った肉．

［腐儒］fǔrú〔名〕陳腐で世事にうとい学者．世間知らずな学者．道理をわきまえない読書人．時代後れの事理に暗い読書人・本の虫．〈人说革命家应该像一株枯树，那是～的话！〉革命家は枯れ木のようであるべきだって言うけれども、それは世事にうとい学者の言うことよ．〈予乃下土～，天意微渺，岂能知之？〉おまえは田舎の世間知らずの読書人なのに、天意の奥深いところなどどうしてわかるものか；(《古今・32》)．〈～舌剑，反自杀矣！〉腐れ儒者が毒舌のせいで、おのれから死におった；(《三國・23》)．

［腐乳］fǔrǔ〔名〕(食)＝'豆腐乳'(☞'豆腐')［～毛霉］(食)かび豆腐；豆腐を納豆菌で発酵させて、かびが生えたもの．

［腐生］fǔshēng〔名〕(化)腐生．［～动物］腐生動物．［～菌］腐生菌．死物寄生菌；生物の死体や排泄物などから養分を摂取する菌類．［～微生物］腐生微生物．［～细菌］腐生細菌．［～性植物］［～植物］腐生植物．

［腐石］fǔshí〔名〕(土)岩石が風化してできた泥・砂・火山灰・風積土などの土壌物質．

［腐蚀］fǔshí〔動〕腐食する．腐食させる．むしばむ．〈～群众的温床〉大衆をむしばむ温床．〈把社会～了，使社会生出了贫乏病来〉社会をむしばみ、社会に貧困と病気をもたらした．〔名〕①腐食．［～表面］(機)(化)泡肌．［～电位］(化)腐食電位．［～毒］局部組織と接触したときに、強烈な刺激性と腐食性があるもの；フェノール・水銀・強アルカリ・強酸など．［～剂］1)腐食剤．2)人をだんだん変質・堕落させる悪い思想ややり方のたとえ．［～晶］(鉱)結晶後、再び溶岩に溶けたまだらの結晶をいう．［～速率］(化)腐食度．［～性］(化)腐食性．腐敗性．［～动物］(動)腐った死体を食物とする生物；ハゲタカやウジなど．［～气体］(機)活性ガス．［～作用］腐食作用．②(印)エッチング．［～斑纹］ホワイトエッチング．［～版］［～版画］エッチング．食刻術．［～方法］腐食法．［～画］エッチング．［～机］腐食機．［～铜版］銅版の腐食彫刻．［～液］腐食液．エッチ液．

［腐史］fǔshǐ〔名〕《史記》を指す；著者の司馬遷が'腐刑'〔去勢の刑〕に処せられたので．

［腐熟］fǔshú〔動〕①(農)腐熟する；堆肥が出来上がる．［～厩肥］腐熟厩肥．［～堆肥］(化)腐熟堆肥．②(中医)胃の中で食物が消化吸収しやすいようにこなれる．

［腐鼠］fǔshǔ〔名〕(喩)下賤なもの．卑しいとするもの；官職や名位など．

［腐索奔马］fǔ suǒ bēn mǎ ＝'腐索捍马'〔成〕腐り縄にウマをつなぐ．(喩)危うい情況のたとえ；政治などが細心を要することをいう．

［腐蹄病］fǔtíbìng〔名〕(牧)腐蹄病．

［腐心］fǔxīn〔動〕(書)①心を痛める．憂える．〈～啮指〉憂いのあまり指をかむ．〈此臣之日夜切齿～也〉これが私の日夜歯ぎしりして心を痛めていることです．②苦心する．苦慮する．〈～焦虑〉苦しみ焦る．

［腐刑］fǔxíng〔名〕宮刑；去勢する刑．

［腐朽］fǔxiǔ〔形〕①腐りいたんでいる；繊維質を含む物質が朽ちる．〈这块木头～了〉この木は腐ってしまった．②(思想が)陳腐である．(生活が)堕落している，腐敗している．(制度が)腐っている．(注)'腐败'より常用的．〔名〕腐敗．〈揭露统治者的～〉支配者の腐敗を暴露する．［～节］(林)腐った節．腐れ節．［～菌］(林)腐朽菌．［～木］(林)腐朽木．

［腐血症］fǔxuèzhèng〔名〕(医)敗血病．

［腐言］fǔyán〔名〕(書)陳腐な言葉．

［腐叶］fǔyè〔名〕腐った木の葉．〈陈年的～在他的脚下沙沙着响着〉古くて腐った葉っぱが彼の足もとでかさかさと音をたてる．［～土］(農)腐葉土．

［腐衣］fǔyī ＝'腐竹'

［腐医］fǔyī〔名〕(書)やぶ医者．

［腐鱼毒］fǔyúdú〔名〕(化)マスカリン．

［腐殖］fǔzhí〔動〕腐植する．［～化作用］(土)生物の死体が土壌微生物の作用によって、徐々に分解・変質していく過程．［～酸］(土)腐植酸．フミン酸．［～肥料］(農)腐植酸肥料．［～类肥料］(農)腐植酸系肥料．フミン酸肥料．［～土］［～土壤］(土)腐植土．［～性植物］＝'腐生植物'(☞'腐生')［～岩］(化)腐植岩．［～质］(林)腐植質．［～

土］腐植土.
［腐竹］fǔzhú〔名〕(食)きつく棒状に巻いたユバ. トウフユバ；豆乳を煮つめて冷まし表面にできた皮を乾燥させたもの. ＝'腐衣'

［簠］ fǔ 古代に祭祀の際, イネ・オオアワを盛った方形の器具.
［簠簋不饰］fǔ guǐ bù shì〔成〕祭器が整わない；大官が清廉でないことのたとえ. ＝'簠簋不饬'；（賈誼《治安策》）.

［頫㊁］ fǔ ＝'俯' // ㊀ tiào
［頫囟］fǔxìn〔動〕(書)ひれ伏す. 平伏する. 叩頭する. 〈玉帝早朝, 班部中闪出许旌阳真人, ～启奏道：…〉玉帝が朝の政務にお出ましになると, 許旌陽真人が列座のうちから進み出て叩頭して, …と奏上した；（《西遊・5》）.

［俌］ fǔ ①補助する. 補佐する. ②［俌俏］(fǔqiào)〔形〕(白)あかぬけている. 美しく聡明である；'波俏'の仮借.

［郙］ fǔ ［郙阁］(Fǔgé)〔名〕古代の桟道の名；今の陝西省略陽県にあった.

［莆㊁］ fǔ ☞'莲莆' // ㊀ pú

［鬴］ fǔ ①炊事用品. 昔のかま・なべの一種. ＝'釜' ②昔の度量衡. 量器の名.

［黼］ fǔ 昔, 礼服に刺しゅうした模様；半黒半白で斧の形.
［黼黻］fǔfú〔名〕(書)①衣服の縫いとりの模様. 〈座上珠玑昭日月, 堂前～焕烟霞〉座上の珠は日月のごとく輝き, 堂前の(官吏たちの着ている)衣服の模様はかすみのごとく美しい；（《紅樓夢・3》）. (転)広く模様・文様・あや・色彩を指す. ②文章のたとえ.
［黼绣］fǔxiù〔名〕(書)黒と白の斧の形の刺しゅう.
［黼坐］fǔzuò〔名〕(書)天子の御座所.

［父㊀］ fù ①父. 父親. 〈老～〉老父. ②男性の世代の上の者に対する呼称. 〈叔～〉父の弟. 〈姨～〉母の姉妹の夫. // ㊁ fǔ
［父爱］fù'ài〔名〕父性愛.
［父辈］fùbèi〔名〕父の代. 〈到～才衰落下来〉父の代になって衰退してきた.
［父本］fùběn〔名〕(植)交配で受精する方の植物. 花粉親. 父系.
［父不慈则子不孝］fù bù cí zé zǐ bù xiào〔成〕父親が(子を)慈しまないと, 子は不孝者になる. (喩)人の言行は年長者の影響が大きいことをいう；（《顏氏家訓・治家》）.
［父仇不共戴天］fù chóu bù gòng dài tiān〔成〕父のかたきは必ず報いて, この世に生かしておかない；（《禮記・曲禮》）.
［父慈子孝］fù cí zǐ xiào〔成〕慈愛にみちた父親をもつ子どもは必ず孝行する. ↔'父不慈子不孝'；（《禮記・禮運》）
［父党］fùdǎng〔名〕父方の親族.
［父道主义］fùdào zhǔyì〔連〕家族経営主義.
［父公司］fùgōngsī〔名〕親会社. ＝'母公司'
［父苦死, 子乐死］fù kǔ sǐ, zǐ lè sǐ〔諺〕('孙穷死'と続き)父は苦労して死に, 子は楽をして死に, 孫は貧乏して死ぬ.
［父老(儿)］fùlǎo(r)〔名〕(敬)①(郷里の)お年寄り. 父老. 長老. 〈这些～哭哭啼啼, 报报怨怨〉これらの土地の長老たちはとめどもなく泣いて, 何度も恨みを訴えました；（《三俠・9》）. 〈却说保安州～, 闻知沈经历为上本参严阁老贬斥到此, …〉さて保安州の父老は沈経歴が上奏文を提出して厳閣下を弾劾したため降格となり, 罰としてここに流されてきたと聞き, …；（《古今・40》）. ②同郷の人. ［～兄弟］故郷の人々.
［父马］fùmǎ〔名〕(動)雄ウマ.
［父母］fùmǔ〔名〕①父母. 両親. ［～国］自分の国. ふるさと. ［～劬劳］〔成〕子どもを育てる両親の苦労；（《詩經・小雅・蓼莪》）. ［～双亡］両親ともに亡くした. ［～双亲］両親. ［～唯其疾之忧］〔成〕父母はわが子の病気のみを心配する；（《論語・爲政》）. ［～为子迷］〔諺〕子ゆえに闇に迷う. ［～惜子长流水, 子惜～树尾风］〔諺〕父母がわが子を心配するのは川の流れのようにいつまでも断ち切れないが, 子が父母を心配するのはこずえを吹く風のようにほんの一時的なものだ. ［～月儿］すねかじりしている期間. ＝'父母运儿' ［～在, 不远游］〔成〕父母います時は遠く遊ばず；（《論語・里仁》）. ［～之邦］〔成〕父母の生まれた国のこと. ふるさと. 故国；（《論語・微子》）. (例)〈苏州是他～〉蘇州は彼のふるさと；（《二拍・33》）. ［～之命, 媒妁之言］旧時, 男女の婚姻は父母の独断により, 男女双方は仲人(紹介人)の紹介, 父母の同意を経てはじめて夫婦になる. ［～主婚］双方の父母によって子女の婚姻が決まること. ②ご両親. 〈～都在吗？〉ご両親はご健在ですか. ③(白)'父母官'の簡称. 〈何如勉从两～之言一简, …〉いかに県官お二人のお言葉に従うとしても, …；（《二拍・31》）. ［～老爷］'父母官'の敬称.
［父母官］fùmǔguān〔名〕(旧)州知事・県知事に対する尊称. 〈～的同乡同社〉知事の同郷の友人；（《照世盃・2》）. 〈怎敢调戏～！〉なぜお役人様をからかうのか；（《警世・9》）. 〈日后～问〉あとでお役人様に尋ねられる；（《水滸・14》）.
［父母四本］fùmǔsìběn〔名〕(紡)ホームスパン.
［父南子北］fù nán zǐ běi〔成〕一家離散のさま.
［父娘］fùniáng〔名〕(白)両親. 父母.
［父女］fùnǚ〔名〕父と娘.
［父亲］fùqin〔名〕①(自分の)父. 父親. ②(相手・第三者の)お父さん. お父上. 〈您～在家吗？〉お父さんはご在宅ですか.
［父权］fùquán〔名〕父権. 家父長支配権. ［～奴隶制］父権奴隷制. ［～制］家父長制度.
［父事］fùshì〔動〕(書)父に仕えるように仕える.
［父虽不父］fù suī bù fù〔諺〕('子不可以不子'と続き)たとえ父が父の道を踏まずとも, 子は子たる道を尽くさねばならぬ；（孔安國《古文孝經序》）.
［父台］fùtái〔名〕旧時, 地方の名士が地方長官に対して用いた敬称.
［父王］fùwáng〔名〕わが父なる王；直接または間接に述べる言葉.
［父为子隐］fù wèi zǐ yǐn〔成〕父が子の悪事をかばうのは人情の常である；（《論語・子路》）.
［父息］fùxī〔名〕(書)父子. 〈念卿～之情, 同此悼楚〉君の父子の情を思って, ともに悲しみ悼む；（《小説》）.
［父系］fùxì〔名〕①父方. ［～亲属］父方の親族. ②父系. ［～制］［～制度］父系制度. 父系制. ＝'父家族制度'
［父性］fùxìng〔名〕父性(の). ［～爱］父性愛.
［父兄］fùxiōng〔名〕①(書)父兄. ［～失教, 子弟不堪］〔諺〕父親や先輩友人の教育が厳格でなければ, その子弟はまっとうな人間には育たず, 態度や言葉遣いなど言行の面できわめて悪くなる；（《兒女・32》）. ②(書)兄. ③(人の子に対し)その家長を指していう言葉. ④(白)娼家のやりてばば.
［父训］fùxùn〔名〕(書)父のしつけ. 父の戒め. 〈～很严〉父のしつけが厳しい.
［父业］fùyè〔名〕(書)①父の事業. ②家業.
［父一辈, 子一辈］fù yībèi, zǐ yībèi〔諺〕①父も一代, 子も一代；父と子でもその一生はそれぞれに違った生き方をするものである. ②代々交際していること；（《陳公案・17》）.
［父意］fùyì〔名〕父親の意思. 〈遵从～〉父親の意思に従う.
［父荫］fùyìn〔名〕(書)父の生前の功績；祖父の恩沢が子孫に及ぶこと.
［父债子还］fù zhài zǐ huán〔諺〕父の借財は子が返す；父の因果が子に報いる.
［父执］fùzhí〔名〕(書)(敬)父の友人に対する敬称；また年長者を指す. 〈我可以做她的～辈了〉私は彼女の父親の友人といえる年ごろだ. 〈我不念他是个～, 我还要打了他的嘴巴, 再问他是说话还是放屁呢！〉私は彼が父の友人だとは考えに入れず, もう一度彼のほおをひっぱたいて, 彼がまじめに話をしているのか, でたらめな事を言っているのか聞いてみよう；（《二十年・19》）. 〈我做～的应该替他教训才是〉私は父上の友として彼に説教しなければなりません；（《官場・21》）.
［父主］fùzhǔ〔名〕(書)父君.
［父子］fùzǐ〔名〕父と息子. 〈～俩〉父と息子二人. ［～兵］強い兵隊；父と子は団結がよくとれているから. ［～聚麀］〔成〕禽獣は礼を知らぬ故に, 父子が雌ジカを共にする；みだらな行為のたとえ；（《禮記・曲禮》）. ［～无隔宿之仇］〔諺〕父と子の間の問題は一晩持ち越すことはない. (喩)父と子の間の問題はすぐに解消する；（《西遊・31》）. ［～相传］父子相伝する；（《水滸・67》）.
［父族］fùzú ＝'父党'

［讣］ fù 死を知らせる. 死の知らせ. 〈～闻〉〈～告〉☞〔語彙〕.
［讣告］fùgào〔動〕死亡を通知する. 〔名〕死亡通知.
［讣书］fùshū〔名〕死亡通知書.
［讣帖］fùtiě ＝'讣闻' 〈这个～底稿, 是那个起的呢？〉この死亡通知の草稿はだれが書いたんだい；（《二十年・2》）.
［讣文］fùwén ＝'讣闻'
［讣闻］fùwén〔名〕死亡通知. 死亡通知状；親族・友人に向けてのもので, 死者の事略を付すものが多い. 〈通知开奠日期的～〉葬儀の日時を知らせる死亡通知. 〈三日后开丧送～〉(死亡の)3日後に葬儀を行い, 死亡通知を出す；（《紅樓夢・13》）.

［付］ fù ①〔動〕渡す. 交付する. ＝'交给' 〈交～〉交付する. 〈托～〉委託する. ゆだねる. 〈～表决〉表決に付する. ②〔動〕与える. 払う. 支払う. 〈～款〉☞〔語彙〕. 〈催～〉支払いを督促する. 〈另～〉別に支払う. 〈止～〉支払いを停止する. 〈预～〉前払いする. 〈年～〉年払いする. 〈月～〉月払いする. 〈～超〉払いすぎる. 〈～一部分〉一部払いをする. 〈一见即～〉一覧払い. 〈～持票人〉持参人払い. 〈先～定银〉手付金前払い. 内金前払い. 〈～出了辛勤的劳动〉たいへんな労働を代償として払った. 〈印刷费要先～一部分〉印刷費は先に一部を払わなければならない. ③〔動〕保険をつける. ＝'付保'（☞〔語彙〕）〈保险由我方～〉保険は当方がつける. 〈～火险〉火災保険をつける. ④〔量〕1)中国医薬を数える. ＝'服 fù' 2)＝'副④' 〈有铺盖赁与小生一～〉夜具があれば私に一そろい賃貸ししてください；（《王西廂・3・4》）. 〈镯缠冠钗有几～〉腕輪・かんざしは幾そろい；（《清平・快嘴》）. ⑤〔名〕姓.
［付白卷子］fù báijuànzi〔連〕(口)白紙で出す；答案用紙に何も書いていないこと. 〈但不知～的又怎么罚？〉でも白紙のまま出された方は

いったいどんな罰ですか；(《紅樓夢·70》).
[付保] fùbǎo 〔動〕保険をつける. ＝'投保'〈对货物总值～〉貨物の全額に付保する.〈香港至神户一段，由你方～〉香港神戸間，保険貴方持ち.[～手续] (貿) 付保手続き.
[付本] fùběn ＝'副本'
[付畀] fùbì 〔動〕(書) 与える.
[付丙] fùbǐng 〔動〕(書) (手紙·書類などを)焼却する，火中にする.〈看后～〉見たのち焼却せよ；(《三俠·16》).
[付丙丁] fù bǐngdīng ＝'付丙'；'丙丁'は火のこと.
[付裁判] fùcáipàn 〔名〕(体) 線審. ラインズマン. サイドレフェリー. ＝'副裁判'
[付册] fùcè 〔名〕付録本.
[付出] fùchū 〔動〕① 支出する. 支払う.〈～现款〉現金を支払う. ②(代価として)出す.〈为革命～生命〉革命に生命を投げ出す.
[付处] fùchǔ 〔動〕(旧) すっかり支払う. 清算する；'处'は'楚'の仮借.
[付船] fùchuán (貿)〔動〕船積する.〔名〕船積.[～货物]船積貨物.[～文件]船積書類. ＝'装船单据'
[付挡的人] fù dàng de rén 〔連〕(旧) 賭場などで各人の勝ち負けを計算する人. 勘定方.〈～，按照所翻的数目，一一付清〉勘定方は出た数に応じて，一つ一つ清算していく；(《官場·21》).
[付到] fùdào 〔動〕支払ってくる.〈对方～一万元，内有五千元支票〉先方は1万'元'支払ってきたが，その中には5千'元'の小切手がある.
[付定钱] fù dìngqián 〔連〕手付け金を払う.
[付东流] fù dōngliú ＝'付诸东流'(☞'付诸')〈此事便～，…〉このことがだめになったら，…；(《古今·1》).
[付饭票] fùfànpiào 〔名〕(方) 食券；(図).
[付方] fùfāng 〔名〕貸す方. 貸し方. 支払い側. ＝'贷方'
[付费] fù, fèi 〔動〕費用を支払う.
[付睾丸] fùgāowán 〔名〕(生) 睾丸上体. 副睾丸.
[付给] fùgěi 〔動〕支払う. 給付する.〈企业～学校培养一个专家的价值，平均是六千卢布〉企業が学校に一人の専門家を養成するのに支払う代価は，平均6千ルーブルである.
[付管] fùguǎn 〔動〕人に管理を委ねる.
[付寒带] fùhándài 〔名〕(気) 冷温帯.
[付还] fùhuán 〔動〕払い戻す.
[付货] fùhuò 〔動〕商品を積み出す. 出荷する.[～单据] (貿) 船積書類. ＝'装船单据'，'货运单据'，'付船文件'，'装船文件'[～人]出荷主. 荷送人. 積出人.
[付加] fùjiā 〔動〕つけ加える. 増す.〈一个月后～二分价〉1か月後値段2分増し.
[付价] fù, jià 〔動〕代金を支払う.
[付净] fùjìng 〔名〕元曲中，助演者としての配役；一般に男性の否定的人物を演じる.
[付刊] fùkān 〔動〕出版物を印刷にまわす.
[付款] fùkuǎn (商)〔名〕支払い. 決済.〈耽搁～〉支払いを遅らす.〈～赎票〉手形を決済する.〈～不爽快〉支払いが悪い.[～办法]＝'付款方法'[～簿]支払簿.[～处]勘定場.[～单]勘定書.[～单据]決済書類. 決済に要する船積書類.[～地]支払地. 支払場所.[～方法]支払方法. 決済方法.[～行]支払銀行；信用状によって手形を支払う銀行.[～交单]支払渡荷為替手形.[～凭信托收据借货]D／P信託受領貨借.[～交货]支払渡し.[～凭单]支払証憑証書.[～期限]支払期限.(例)〈延展～〉支払期限を延ばす.[～人]支払人. 手形振あて人. 手形名あて人. 為替手形支払人.[～收据]領収書.[～条]勘定書.[～条件]支払い条件. ＝'支付条件'[～拖延]支払遅延.[～委托书]支払委託書.[～银行]＝'付款行'[～员]支出係.[部分～]一部払い.[担保～]支払保証.[单到～]船積証券到着払い. 船積書類到着払い.[定期～]確定日払い.[分期～]分割払い. ＝'分批付款'[货到～]代金引換.[见单～]書類一覧払い.[交货～]代引換払い.[立即～]即時払い.[凭单～]船積書類提示.[前共～]先払い.[如数～]金額払い.[提货～]現金引換払い.[提前～]繰り上げ支払い.[下注～]注文払い. ＝'预付货款'[期日～]期限払い.[延迟～]支払いの遅延. 延べ払い.[延期～]延べ払い.[验货～]点検払い.[要求～]支払い要求.[犹豫～]支払い猶予.[暂行～]仮払い.〔動〕(fù, kuǎn) 金を支払う.〈～赎票〉手形を決裁する.〈～提货〉代金を支払い貨物を引き取る.〈分期～〉期に分けて支払う.〈汇票到期～〉手形満期日に支払う.〈及时～〉遅滞なく支払う.〈届时～〉期限に支払う.
[付利] fù, lì 〔動〕利息を支払う. 利払いする.
[付能] fùnéng 〔副〕(旧)…したばかりで. やっと. ＝'甫能'〈～今日抹着一个，你道是谁？〉今日になってやっと一人(かもに)出くわしたと思いきや，だれだったと思う；(《水滸·43》).〈～得此玉带，价值千贯，…，不想失了此带，…〉価千金のこの玉帯を手に入れたと思ったら，はからずもその帯を失ってしまい，…；(《元曲外·裴渡還帶·楔子》).
[付排] fùpái 〔動〕(印) (原稿などを)組版にまわす.
[付讫] fùqì 〔名〕(商) 支払い済み.〈一切开支均未～〉諸掛り未払い.[邮费～]郵税支払い済み.[运费～]運送費支払い済み.
[付钱] fù qián 〔連〕金を払う. 支払いをする. 金を渡す.〈按规定～〉規定どおり料金を払う.
[付清] fùqīng 〔動〕(負債を)皆済する，決済する. 支払い済みにする.〈货款一次～〉代金を一度に皆済する.
[付署] fùshǔ 〔動〕副署する.
[付托] fùtuō 〔動〕任せる. 委託する. 付託する.〈祖国人民～给我们的任务〉祖国の人民が我々に付託する任務.〈～得人〉任せる人が適当である.〈不能把重大的责任～给他们〉重大な責任を彼らに任せることはできない.〈如何可以不辱吴荪甫所～的使命〉どうすれば呉蓀甫から託された使命を辱めずにできようか.〈临行时亲手将这本书托我，叫我代觅一个知音的人，～与他，请他传扬出去〉別れぎわにみずからこの本を私に寄せ，かわって知音の人を探し，その人にこれを託して世に広めてもらうように頼みました；(《二十年·1》).
[付息] fùxī 〔動〕利息を支払う.〔名〕① 支払い利息. ② 利子支払い.
[付现] fùxiàn 〔動〕即金で支払う.〔名〕現金払い.[～交货] (商) 支払い渡し.[～折扣] (商) 現金割引.[即期～] (商) じき払い. 即時払い.[货到～] (商) 着荷払い. 着荷現金払い.
[付现金] fù xiànjīn ＝'付现'
[付现款] fù xiànkuǎn ＝'付现'
[付型] fùxíng 〔動〕(活字を組み，校正したあと)活字版を紙型にする.
[付印] fùyìn 〔動〕① 原稿を出版社に送り，出版の準備をする.〈什么时候～？〉いつ出版社に送るのですか. ② 印刷に付する.[～样] (印) 最終校正刷り. 校了紙. 清刷り.[可以～] (印) 校了.
[付邮] fùyóu 〔動〕(郵) 郵送する.[第一次～]第一次郵送.[分批～]分けて郵送する. 別々に郵送する.[下次～]次便. 次便郵送.
[付于度外] fù yú dù wài 〔成〕念頭におかない. 心にかけていない. 考慮しない.〈包兴虽是懦弱身躯，他却是雄心豪气，早已把死～〉包興は体が弱っていたけれども，勇を鼓してすでに死など眼中にありませんでした；(《三俠·47》).〈一应大小事务，一概亦～，…〉大小の事務は何事も念頭に置かなくなり，…；(《紅樓夢·71》).
[付与] fùyǔ 〔動〕(書) 与える. 贈る.
[付运] fùyùn 〔動〕(商) 積み出す.〈装轮～〉船に積み込み積み送りする.[按时～] (貿) 期限どおり積み出す. 予定どおり積み出す.
[付帐] fù, zhàng 〔動〕勘定を支払う.
[付之丙丁] fù zhī bǐng dīng 〔成〕＝'付丙'
[付之不理] fù zhī bù lǐ 〔成〕不問に付す. かまいつけない；(《古今·13》).
[付之等闲] fù zhī děng xián 〔成〕等閑に付す. なおざりにする.
[付之东流] fù zhī dōng liú ＝'付诸东流'(☞'付诸')〈这件事只索～了〉この件は水に流すよりしかたがない；(《二拍·20》).
[付之梨枣] fù zhī lí zǎo 〔成〕出版する；ナシ·ナツメの木を版木としたから.
[付之流水] fù zhī liú shuǐ 〔成〕流れのままに任せる. 成り行きに任せる.〈我的姻缘岂不～〉私の縁談を成り行きにまかせてよいものだろうか；(《三俠·36》).
[付之一炬] fù zhī yī jù 〔成〕＝'付丙'
[付之一空] fù zhī yī kōng 〔成〕すっかりなくなってしまう. すっかりふいになってしまう；(《二拍·8》).
[付之一笑] fù zhī yī xiào 〔成〕一笑に付す. ＝'一笑置之'
[付之于命] fù zhī yú mìng 〔成〕天命にまかせる.〈今无计自明，玉石俱焚，已～了〉いまはみずから身のあかしをたてる手だてもなく，巻きぞえを食って死ぬのは天命だと思ってあきらめている；(《京本·16》).
[付诸] fùzhū 〔動〕(書) (…に)付す. ＝'付之于'；(不完).〈～表决〉表決に付す.〈～实施〉実施·実行に移す.〈～讨论〉討論に付す.〈～不论不议之列〉論議の外に置く.[～东流]〔成〕成り行きに任せること. 水に流す. また一切が無になる. 希望がかなわず今までの苦労が水の泡に帰す；中国の川は一般に東に流れる.(例)〈他所有的家产都在那次战乱中～了〉彼のあらゆる家財は今回の戦乱の中ですべてなくなってしまった.
[付梓] fùzǐ 〔動〕(書) 梓に付す. 上梓する. 出版する. 発刊する；版木に'梓'[キササゲ]を用いたことから，版木のことを'梓'と呼んだ.
[付足] fùzú 〔動〕払い足す. 未払金を払う.〔名〕未払残金.〈没有～〉未払金はない.

[负]

fù ①〔動〕背負う. ＝'背 bēi'〈～米〉コメを背負う.〈～薪〉まきを背負う. ②〔動〕担う. 引き受ける.〈身～重任〉一身に重任を担う.〈～着重担〉重荷を背負っている. ③ 恃む. 頼りとする.〈～险固守〉険要の地形を恃んで固く守る.〈自～〉自負する. ④〔動〕受ける. (よくない目に)遭う.〈～伤〉負傷する.〈～屈〉☞(語彙). ⑤ 持つ. 備え持つ. 享受する.〈素～盛名〉かねてから盛名がある. ⑥〔動〕借りがある.〈～债〉☞(語彙). ⑦〔名〕(数) 負号. マイナス. ↔'正'〈～乘～得正〉マイナス掛けるマイナスはプラス. ⑧〔名〕(電) マイナス. ↔'正'〈～极〉陰極.〈～电〉陰電気. 負電気. ⑨〔動〕背く. たがえる. 裏切る. 恩をあだでかえす.〈狼～我！〉この恩知らずの狼奴め.〈有～爱人的期待〉意に反した妻の期待.〈忘恩～义〉恩恵を忘れ

道義に背く．〈若～今日之言，天実厌之，非为男子也！〉もし今日の約束に背くならば、天の理が許さず、男子とは申せません；（《水滸・114》）．⑩負ける．↔'胜'〈不分胜～〉勝負がつかない．⑪ 名 姓．

［负版裤］fùbǎnkù 名 書 喪服．〈裁为～〉裁断して喪服を作った；（《郭子》）．

［负谤］fùbàng 動 書 誹謗される．誹謗を受ける．

［负催化剂］fùcuīhuàjì 名 化 負触媒．

［负戴］fùdài 動 書 背に物を背負い、頭上に物をのせる；労役することのたとえ．

［负担］fùdān 動 引き受ける．負う．負担する．＝'承担'，'担负'〈全家开支由他一人～〉一家の家計は彼の肩にかかっている．名 負担．重荷．〈减轻～〉負担を軽くする．〈加重～〉負担を重くする．〈家庭～〉家庭の負担．〈思想～〉思想上の重荷．顧慮．〈船主～危险〉危険は船主持ち．〈你一个人，没有～〉きみはひとりだから、負わなくてはならない責任がない．〈有了流氓儿子，成了～〉不良息子がでて、お荷物になっている．〈属于卖方～的损失费用〉売り手の負担に属する損失費用．［～过重］荷が重すぎる．荷が勝つ．

［负电］fùdiàn 名 電 ⇒〔阴解⑧〕．［～性］電気陰性度．

［负电荷］fùdiànhé 名 物 陰電荷．負電荷．ネガティブ・チャージ．

［负电位］fùdiànwèi 名 電 負電位．

［负电子］fùdiànzǐ 名 電 マイナス電子．

［负电阻］fùdiànzǔ 名 電 負抵抗．

［负恩］fù'ēn 動 恩に背く．［～忘义］恩に背き人としての道を忘れる．

［负反馈］fùfǎnkuì 名 機 抑圧帰還．

［负贩］fùfàn 動 行商する．物を背負って売り歩く．名 行商人．

［负负］fùfù 形 書 非常に恥ずかしいさま．〈～，无可言者〉ひどく恥ずかしく、言うべき言葉がない；（《後漢書・張歩傳》）．

［负根］fùgēn 名 数 負数の根．

［负固］fùgù 動 書 要害の地を恃みにする．〈又有两处积久～的藩镇〉しかも長年にわたって地勢の要害を恃んで割拠していた２か所の藩鎮があった；（《今古・4》）．［～不服］成 要害の地を恃み屈服しない；（《周禮・夏官・大司馬》）．

［负故絮］fù gùxù 連 書 着ふるした綿入れを身につける．〈儿荷薪，妻～〉子どもはたきぎを背負い、妻はぼろになった綿入れを着ていた；（《老父》）．

［负号(儿)］fùhào(r) 名 数 マイナス符号．負号．マイナスの記号．マイナス・サイン．ネガティブ・サイン．

［负荷］fùhè 動 書 ①背に負い、肩に担う．〈～之商〉行商人．転 担当する．負担する．担う．②継承する．名 ①電 機 荷重力．負荷．荷重．ロード．＝'负载'，'载荷'［～补偿］負荷補償．［～电流］負荷電流．［～开关］負荷開閉器．［～量］負荷量．［～流量］負荷流量．［～率］負荷率．［～曲线］負荷曲線．［～系数］荷重係数．［～压力］負荷圧力．［～转矩］負荷トルク．②生 (体にかかる)負担，重荷，負荷．

［负魂］fùhún 動 白 死人の魂が生きた人にとりつく；迷信の一つ．〈夫人又说起女儿阿秀～一事〉夫人はまた娘の阿秀の魂が乗りうつったことを話した；（《古今・2》）．

［负极］fùjí 名 物 負極．磁石の南．陰極．ネガティブ・エレクトロード．［～电流］電 亜鉛電流．［～接地］電 マイナス・アース．動 白 非常に焦る．〈寄儿～辩道：…〉寄児は焦って…と言い訳をした；（《二拍・19》）．

［负笈］fùjí 動 書 遊学する；'笈'は本を入れて背負う箱．〈～游学〉同上．［～从师］成 笈を背負って先生に従う．遊学し師につく；（《後漢書・李固傳》注）．

［负肩］fùjiān 動 書 背負う．〈～着伟大历史使命〉偉大な歴史的使命を背負っている．

［负焦距］fùjiāojù 名 機 トリロ・フォーカス．

［负角］fùjiǎo 名 数 負の角．俯角；一般角において時計の針と同じ方向の角のこと．↔'正角'

［负荆］fùjīng 動 書 みずからイバラの刑杖を背負って、謝罪に行く．〈司徒少罪，布一时错见，来日自当～〉司徒殿、申し訳ない、私(呂布)は一時思い違いをしておりました、日を改めておわびに参ります；（《三國・8》）．［～请罪］成 みずから刑杖を負って処罰を待つ．非を認めて罪を償うこと；（《史記・廉頗藺相如列傳》）．

［负疚］fùjiù 動 書 良心に背く心の痛みを感じる．やましいと感じる．心にとがめる．〈不过偶然之间，还似乎有些～〉だがなにかの拍子にやはりいささかやましさを感じた；（《魯・彷・祝》）．

［负劳］fùláo 名 昆 アカトンボ．

［负累］fùlěi 動 ①(人を)引き入れる，巻き添えにする，連座させる；多く白．〈只恐高太尉追捕到来，～了你〉ただただ高太尉が追っ手をさしむけてきて、あなたを巻き添えにするのが心配です；（《水滸・2》）．〈～了父亲吃惊受怕〉父上を巻き添えにしてびっくりさせました；（《水滸・42》）．②(生命などを)危うくする．名 負担．重荷．〈家里人口多，～大〉家に人が多く、負担が大きい．

［负离子］fùlízǐ 名 化 物 アニオン．陰イオン．負イオン．＝'阴离子'

［负量］fùliàng 名 数 負量．

［负逻辑］fùluójí 名 電 負論理．

［负盟］fùméng 動 書 盟約に背く．

［负米］fùmǐ 動 コメを背負う；両親に孝行することのたとえ．［～养亲］成 同上．

［负命］fù, mìng 動 書 命に背く．

［负能］fùnéng 白 ＝'甫能'〈～来到这里，又被人如此陷害〉やっとここまで来て、また人にこんなひどいめに遭わされる；（《水滸・31》）．

［负泥虫］fùníchóng 名 昆 イネドロオイムシ．

［负农］fùnóng 動 ①農業に従事する．〈日后归来～时，也得早晚伏侍父亲终身〉いつか帰って農業をするときは、朝晩父親につかえて一生を終わる；（《水滸・36》）．

［负诺］fùnuò 動 書 約束に背く．〈今既见兄，勳不～矣〉今はもう兄上にもお会いでき、勳も約束をたがえずに済みました；（《古録》）．

［负片］fùpiàn 名 (写真の)ネガ．陰画．＝'底片'

［负气］fùqì 動 ①腹をたてる．＝'赌气(子)'〈他觉得不应当～〉彼は腹をたててはならないと思った．〈我们怕胡风～，真是多余的事〉私たちは胡風が腹をたてることを心配したが、それは余計な事であった．［～而去］腹をたてて去る．［～话］腹だちまぎれの言葉．②書 心意気と節操があるのを自負する；多く友誼上他人の難を救うなどの俠気についていう．〈年幼～，极有胆勇〉年若く血気盛んな勇敢なるもの；（《三國・86》）．〈居贞～重义，交游豪俊〉(段)居貞は血気盛んで義を重んじ、豪傑たちと交遊していた；（《小娥》）．

［负欠］fùqiàn 動 借金をする．借金の返済を滞らせる．名 借金．

［负情］fùqíng ＝'负心①'〈～的人〉良心にもとる人．

［负曲］fùqū ＝'负屈'〈慰那片～之心〉くやしい気持ちを慰める；（《兒女・26》）．

［负屈］fùqū 動 屈辱や冤罪を受ける．くやしい思いをする．〈卿家既能断乌盆～之冤魂，必能镇皇宫作祟之邪〉そちは'乌盆'(便器)のはらせぬ恨みを抱いた魂のために恨みをはらしてやることができたのだから、きっと皇宮にたたりをなす悪魔を鎮めることもできるであろう；死者の魂が成仏できずに、黒い便器に姿を変えていた；（《三俠・6》）．［～含冤］成 無実の罪を背負い恨みをのむ．屈辱や冤罪を受ける．例〈已知颜生～，并不知小姐又有自缢之事〉すでに顔生は冤罪であることはわかっていたが、お嬢様が首つり自殺したことは知らなかった；（《三俠・37》）．［～衔冤］成 ＝'负屈含冤'；（《元曲・竇娥冤・3》）．例〈这～，没处伸诉〉こうしたぬれぎぬを着せられても、訴えるあてがない；（《金瓶梅・72》）．例〈恩相明镜，念林冲～〉ご明察ください、林冲は無実の罪を負わされているのです；（《水滸・8》）．

［负伤］fù, shāng 動 負傷する．＝'受伤'〈负过一次伤〉一度負傷したことがある．名(fùshāng) ①負傷．②負傷者．

［负乘］fùshèng 動 書 小人が君子の位に居る；能力以上の地位に就くこと．〈自悲～，坐致覆餗〉自分は才能なくその任に堪えず、いたずらにまつりごとを乱してしまうのではないかと悲観し心配しております；（《南柯》）．［～贻寇］成 分不相応の職に就いて災いの元となる．例〈～，履薄增忧〉分を超えた職に就き、薄氷を踏むような思いで心配ばかりしていました；（《枕中》）．

［负手］fùshǒu 動 後ろ手を組む．〈～散步〉手を後ろ手に組んで散歩する．〈贾母～看着取乐〉賈母は手を後ろ手に組んで見物して楽しんでます；（《紅樓夢・75》）．［～板］体 シェイク・ハンド；卓球、テニスのラケットの握り方．

［负鼠］fùshǔ 名 動 フクロネズミ．オポッサム；中南米産の小型の有袋類．またその毛皮．

［负数］fùshù 名 数 負数．ネガティブ・ナンバー．マイナス；否定的な意味をもつ．〈大概可以算是天字第一号的～的美人罢！〉たぶん天下第一等の美しくないお方でしょう．

［负水］fùshuǐ 動 白 泳ぐ．水泳する；'负'は'洑 fù'の仮借字．

［负俗］fùsú 動 書 世間の人から非難される．［～之累］成 志が高くて世俗に背くため世人にそしられる憂い；（《漢書・武帝紀》）．

［负特］fùtè 動 白 背く．無にする．〈岂谓将军失利，将士徒然～壮心，乖为(违)本愿〉はからずも将軍が不利になると、士卒はむなしくも雄壮な志に背き、本願をたがえる；（《變文・李陵》）．

［负疼］fùténg 動 白 痛みを受ける．痛い目に遭う．〈那马～，壁直立起来〉そのウマは痛い目に遭って棒立ちになった；（《水滸・47》）．

［负痛］fùtòng 動 白 痛みを受ける．痛い目に遭う．〈虽然～，怎生招得？〉痛い目に遭ったが、どうして白状できようか；（《古今・40》）．

［负托］fùtuō 動 書 信頼を裏切る．

［负险］fùxiǎn 動 書 険要の地を恃む．

［负相］fùxiàng 名 (写真の)陰画．ネガ．＝'负片'

［负项］fùxiàng 名 数 マイナス項．

［负像］fùxiàng 名 ①機 逆像．②＝'负相'

［负向迁移］fùxiàng qiānyí 連 古い学習効果が新しい学習を阻害する．

［负心］fù, xīn 動 ①書 良心に背く．信義に背く．〈晓得丁戍有～之事，冤魂来索命了〉丁戍に信義にもとる事があり、無実の罪で死んだ者の魂が命をとりに来たということがわかった；（《初拍・14》）．〈你若负了心，…〉もしあなたが背いたら、…；（《金瓶梅・5》）．〈小

F

官不是～的人〉拙者は良心に背く人間ではない；（《元曲・望江亭・2》）. ②恩を忘れる. 情誼に背く. 愛情を裏切る；男女間の愛情で. [～汉]心変わりした男. 薄情者. [～贼]恩しらず.

[负新垣平之诈] fù Xīn Yuánpíng zhī zhà 熟 偽造の嫌疑を受ける；'新垣平'は漢の人で、望気の術をもって文帝に寵愛され上大夫になるが、のちその術がいつわりであることを見破られ誅殺された. 〈不然, 恐细合金钗, ～也〉そうでなかったら新垣平のようなごまかしであるとの嫌疑を受けることになりましょう；（《長恨》）.

[负薪救火] fù xīn jiù huǒ 成 薪を負い火を救う. みずから危険を招く. 火中のクリを拾う；（《韓非子・有度》）. 〈若听诸葛亮之言, 妄动甲兵, 此所谓～也〉もし諸葛亮の言葉に従って兵をみだりに動かしたりしようものなら、これは薪を負い火を救うというものです；（《三國・43》）.

[负薪之忧] fù xīn zhī yōu ＝'负薪之病'、'负薪之疾' 成 病気であるために薪を切ることができないこと；病気であることを婉曲にいう. ＝'采薪之忧'；（《禮記・曲禮下》）.

[负薪之资] fù xīn zhī zī 成 貧しい暮らしをするのが相当な資質・素性；卑しい生まれ；（《後漢書・袁紹傳》）.

[负暄] fùxuān 動 (冬に)太陽のぬくもりを楽しむ、ひなたぼっこをする. 〈坐在这台上～, 坐在这台上赏月〉この台の上に座ってひなたぼっこをし、この台の上に座って月をめでる. 〈～闲看各子弟们来领取年物〉日なたぼっこをして一族の子弟たちが歳末の品を受け取りにくるのを眺めていました；（《紅樓夢・53》）.

[负压] fùyā 名 負圧.

[负义] fùyì 動 恩義に背く. 情誼に背く. 〈方知有夙债在郡城, 乃杨川～之债也〉ようやく昔の貸しが郡城にあるのだとわかり、それは楊川の情に背いた借金でありました；（《警世・34》）.

[负影] fùyǐng 動 自分自身を頼りとする. 人に頼らない. [～只立] 成 人に頼らず自立する；（陶潜《命子》詩）.

[负有] fùyǒu 動 負っている. 〈～责任〉責任を負っている. 〈～名望〉名望を担っている.

[负诱导] fùyòudǎo 名 生 大脳皮層のある区域に興奮が起こると、その隣接区域では抑制作用が発生するプロセスをいう.

[负隅顽抗] fù yú wán kàng ＝'负嵎顽抗' 成 険要な所を背にして頑強に抵抗する. (あるものを)後ろ盾にして頑強に抵抗すること；（《孟子・盡心下》）.

[负约] fùyuē 動 約束に背く. 違約する. 〈知玉英～, 快快不乐〉玉英が約束をたがえたのを知ると、おもしろくなかった；（《古今・12》）.

[负载] fùzài 動 負担する. 担う. 負う. 〈我觉得我～不了这时代的苦痛〉私は自分にはこの時代の苦痛を担いきれないと感じた. 〈～珍重, 不复言矣〉負うところ、まことに重く、もうこれ以上お礼の言葉もございません；（《柳毅》）. 名 電 機＝'负荷 名①' [～电流]負荷電流. [～电阻]負荷抵抗. [～链]ロード・チェーン. [～量]キャパシティー. [～能力]負荷能力. [～容量]負荷容量. [～试验]ロード・テスト. [～图]負荷図. [～系数]ロード・ファクター. [～线圈]安定コイル. [～阻抗]ロード・インピーダンス.

[负责] fù, zé 動 ①責任を負う. 〈谁～这个班？〉だれがこのクラスを担任するのか. 〈好了, 由我来～办！〉よし、私が請け負った. 〈～办理〉責任をもって処理する. 〈～做完〉責任をもって完了させる. 〈负不了这个责〉その責任は負えない. [～干部]責任者. [～介绍]責任ある推薦. [～军官]責任将校. ＝'主管军官' [～人]責任者. [～制]責任制. ②責任感がある. 〈他对工作很～〉彼は仕事にとても責任感がある. ③担保する. [～期限]担保期間. 保険期間. [概不～]一切担保しない. [一切危险～]全危険担保.

[负增长] fùzēngzhǎng 名 マイナス成長.

[负债] fù, zhài 動 ①借金する. 借金を背負う. 債務を負う. 〈他从来没有负过债〉彼は今まで借金をしたことがない. ②負い目をおう. 名 (fùzhài) 負債. 借金. ＝'借款'、'欠款' 〈除了那些～过多的人以外, 大家都热烈地欢迎这个佳节的到来〉それらの負債の多すぎる人を除いて、みなは熱心にこの良き日の到来を歓迎した. [～总额及净值]負債総額および正味資産. [～人]債務者. [递延～]繰延べ負債. 据置き負債.

[负值] fùzhí 名 マイナス値.

[负指数] fùzhǐshù 名 数 マイナスの指数. マイナスの指標.

[负质子] fùzhìzi 名 マイナス・プロトン.

[负重] fùzhòng 動 重い任務を負う. [～冰] 浮上安全氷. [非～] 浮上困難氷. [～轮] 転輪. ＝'行动轮' [～致远] 成 重きを背負い遠き道を行く. 責任は重く、努力してその任を果たす；重任を負うたとえ；（《三國志・蜀志・龐統傳》）. 名 体 ロード；陸上競技. [～跑]同上.

[负阻电路] fùzǔ diànlù 連 電 負性抵抗回路.

[负阻管] fùzǔguǎn 名 電 ダイナトロン.

[负罪] fùzuì 動 罪を負う. 罪に服する. 罪名を被る.

[妇](婦、媍)

fù ①既婚の女子. 〈少～〉(shào-)(既婚の)若い婦人. ②女性の通称. 〈～科〉婦人科. ②妻. ↔'夫' 〈新夫～〉新婚夫婦. ③嫁. 息子の妻. 〈长～〉長男の妻. ④ 名 姓.

[妇产科] fùchǎnkē 名 医 産科. 産婦人科. [～器材]産婦人科用医学器具.

[妇产医院] fùchǎn yīyuàn ＝'妇产院' 連 産婦人科病院. ＝'产科医院'

[妇代] fùdài 名 略 婦女代表. ＝'妇女代表' [～大会] 略 婦女代表大会. ＝'妇女代表大会' [～会] 略 1)婦女代表大会. ＝'妇女代表大会' 2)婦女代表会議. ＝'妇女代表会议'

[妇道] fùdao 名 ①婦人一般を指す. 〈她是个～, 难道张裕民他们好来难为她？〉彼女は女だ、どうして張裕民たちがやって来て彼女を困らせることができようか. [～病] 婦人病. [～家]女の人. 女. 例〈一个～过日子, 就是难〉女ひとりで生活するのは、ほんとうに難しい. 例〈你何得轻出此语, 将天下～看做一例？〉どうしてあなたは軽々しくそんなことを言って、天下の婦人をみな同じだと思われるのですか；（《警世・2》）. 例〈老身又是～〉私もまた女です；（《警世・11》）. [～人家]女の身. 婦人というもの. 例〈一个～, 没什么本事〉しがない女の身、何の腕もありません. ②(fùdào) 婦道；婦人の守るべききまり. 〈～不修〉婦人としてのたしなみに欠ける. 〈克尽～〉よく婦道を尽くす. 〈待二哥哥也是极尽～的, …〉二哥哥に対しても、十分に妻としての道を尽くしていらっしゃるし、…；（《紅樓夢・114》）. 〈虽然有亏～, 是我一世前程〉婦徳にもとるところがあるとはいえ、私の一生の道だ；（《警世・6》）. 〈～甚修, 治家严整〉主婦としての務めをりっぱにはたし、家政をきちんとおさめた；（《李娃》）.

[妇德] fùdé 名 書 婦徳；封建社会に女性に求められた'四德'の一つ. しゅうとしゅうとめによく仕える、夫に従う、子女のしつけをする、親戚と仲よく付き合うなどのこと.

[妇弟] fùdì 名 妻の弟. ＝'内弟'

[妇夫一体] fù fū yī tǐ 成 夫婦は一体；（《白虎通・嫁娶》）.

[妇公] fùgōng 名 妻の父. ＝'妇翁'、'外舅'、'岳父'

[妇功] fùgōng ＝'妇功' 名 婦人としての仕事. ＝'女功' 〈教以妇德、妇言、妇容、～〉婦人としての徳や言葉遣い、みだしなみ、仕事を教える.

[妇会] fùhuì 名 略 婦女会. ＝'妇女会'

[妇家] fùjiā 名 妻の生家・実家.

[妇节] fùjié 名 書 婦人としての節操.

[妇救] fùjiù ＝'妇救会' 名 略 婦女救国会. ＝'妇女救国会'

[妇科] fùkē 名 医 婦人科. [～病]婦人病. [～检查]婦人科検査. [～学]婦人科医学. 婦人病学. [～医生]婦人科医.

[妇联] fùlián 名 略 ①婦女連合会. ＝'妇女联合会' [～主任]同上の主任. ②民主婦女連合会. ＝'民主妇女联合会'

[妇联会] fùliánhuì ＝'妇联'

[妇女] fùnǚ 名 婦女. 女性. 女子. おんな. 〈小孩子还介绍着, '是～主任家里'〉子どもはさらに「おんな主任の家だよ」と説明した. [～病]婦人病. [～代表]婦人代表. [～翻身]婦人解放. [～福利]婦人を対象として福利サービスをすること；婦人の地位の向上と婦人の権利を保障する. [～服装商店]婦人服専門店. [～会]婦人会. [～节] 略 国際婦人デー；3月8日. ＝'国际劳动妇女节' [～解放]＝'妇女翻身' [～体育]女子体育. [～问题]婦人問題. [～用品商店]婦人物専門店. [～用]婦人用(の). [～伞]パラソル. [～手提包]ハンドバック. [～运动]女性運動. 婦人運動. [劳动～]勤労女性. 働く婦人・女性.

[妇妾] fùqiè 名 妻や側女；女性の家庭使用人も含む. 〈允尽叱出～, 纳貂蝉于坐, 叩头便拜〉允はほかの女たちを外に出して、貂蝉を座につけて、叩頭して拝したのである；（《三國・8》）.

[妇人] fùrén 名 (既婚の)婦人. 〈不大一会儿, 他带进一个青年～来〉まもなく彼は若い婦人をつれてきた. 〈这～是谁？〉この婦人はだれか；（《元曲・魯齋郎・4》）. 〈摄此～入洞中〉この婦人をほら穴の中へさらっていこう；（《清平・陳巡檢》）. [～顶着半边天] 諺 婦人は天の半分を支えている. この世は女性が半分をうけもつ. [～家]婦女. 婦人. 例〈～气力单微, 如何劈得棺开？〉女の非力でどうして棺をたたき割ることができたのでしょう；（《警世・2》）. 例〈只怕你～, 没志量打发这两个泼差人, 累你受苦, …〉婦人であるおまえにはこの二人の凶悪な小役人を追い払う才覚もなく、まき添えを食ってつらい目に遭うのではないかとそれだけが心配で、…；（《古今・40》）. [～家四头尾, 家头家尾, 针头线尾, 田头地尾, 灶头锅尾] 諺 婦人には何から何までしっかりやらなければならないことが四つあり、家内の端から端までの管理・針の先から糸の端までの裁縫仕事・田の端から畑の端までの野良仕事・かまどの端からなべの底までの台所仕事がこれである. [～嫁了, 从夫]女は嫁にいったら夫に従う；（《古今・37》）. [～水性无常]女は水もの；（《警世・32》）. [～无命, 看他夫星] 諺 女には自分自身の運命というものはなくて連れ添う亭主の星しだいできまる. [～之见]とるに足らない意見. 例〈皆因奴家～, 一味劝夫慎重, …〉これもみな女の浅慮から、ひたすら御前様に御自重あるようにとお勧めし、…；（《紅樓夢・68》）. [～之仁]おんな子どもの情. 安っぽい同情. 例〈主公若以～, 临事不决, 恐此土难以长久〉君は婦人の仁のごとく、事に臨んで決断なさらぬので、この地を長く保つのはむずかしい；（《三國・

65》). [～之义, 从一而终]〔諺〕女の道義は生涯一人の夫に操をたてることだ；これは封建時代の倫理観念である；(《古今·2》).

[妇容] fùróng〔名〕婦人の容儀；封建時代に女性に求められた四つの徳目の一つ. <～端庄>礼容·容貌が端正で重々しい.

[妇孺] fùrú〔名〕(書)婦女子. 女性と子ども.

[妇事舅姑] fù shì jiùgū〔諺〕('如事父母'と続き)嫁は自分の父母に仕えるのと同じようにしゅうと·しゅうとめに仕える；(《禮記·内則》).

[妇寺] fùsì〔名〕(白)婦女と宦官.

[妇委会] fùwěihuì〔名〕(略)婦女委員会. ='妇女委员会'

[妇兄] fùxiōng〔名〕妻の兄. ='内兄'

[妇学] fùxué〔名〕女性の学ぶべきもの；'妇德'〔婦徳〕、'妇言'〔言葉遣い〕、'妇容'〔みだしなみ〕、'妇功'〔仕事〕を指す.

[妇言] fùyán〔名〕① 女性の遣うべき言葉；'四德'の一つ. ② 女性の言葉. 女言葉. [～是行]〔成〕='妇言是用'；(《國語·周語》). [～是用]〔成〕婦人の言葉を用いる；(《尚書·牧誓》).

[妇婴] fùyīng〔名〕(書)婦人と子ども.

[妇有长舌] fù yǒu cháng shé〔成〕婦女はおしゃべりなもの；(《詩經·大雅·瞻卬》).

[妇幼] fùyòu〔名〕女と子ども. [～保健所][～保健站]婦女と児童のための保健センター；一般に'妇幼保健站'の方が規模が大きい. [～卫生]婦女と児童の衛生.

[妇运] fùyùn〔名〕(略)女性運動. ='妇女运动'

[妇稚] fùzhì〔名〕婦人と子ども.

[附](坿)

fù ①〔動〕付け加える. 付随する. <信里面～着一张相片>手紙の中に写真が一枚添えてある. <～此函告>この儀申し添えます. <～签条>付せんをつける. ②〔動〕近づく. <～在他的耳朵旁边低声说话>彼の耳元に口をよせてひそひそ話す. ③ 従う. 従属する. <～庸>☞〔語素〕. ④ 持つ. <～书至>手紙を持ってくる. ⑤〔名〕姓.

[附笔] fùbǐ〔動〕書き添える. 筆を付け加える.〔名〕あとがき.

[附表] fùbiǎo〔名〕付表. 別表. 付属リスト. 添付リスト. ='另册' <规格详见～>規格については、同封リストご参照ください. <桐油规格见～>桐油の規格は付表参照.

[附册] fùcè〔名〕① (印)別丁. ② 別冊.

[附从] fùcóng〔動〕(人に)追随する, 調子を合わせる, 尻馬に乗る, 付和雷同する, 言いなりになる.

[附搭] fùdā ='附答'〔副〕(白)一緒に. 〔注〕次例は異本には'附答'とする. <明日寺中做好事, 就～还了>明日お寺で法事を営むので、一緒に願ほどきしましょう；(《水滸·45》).

[附带] fùdài〔動〕付帯する. 付随する. <～声明一句>付け加えてひとこと声明する. <～说一下>ちなみに申しますと. 余談ですが. <预此～声明>前もって申し添えます. <不～任何条件>いかなる条件もつけない. <～的文件>付随の書類. <～着>ついでに. <而洗尸问题或可以～解决矣>死体を洗う問題は、あるいはついでに解決するだろう. <她把客人的话也～着说了>彼女はお客の話もついでに話した. [～备品]添付品. [～单据]添付書類. ='附单' [～条件]付帯条件. 条件付. (例)<～承受>条件付引受. (例)<～式背书>条件付裏書. [～条款]付帯条項；保証書の本文の後に付け加えられた項目. [～增减价格条款](貿)ボーナス·ペナルティー付. (形)次要の. 補助的な. <～的劳动>補助的な労働.

[附单] fùdān〔名〕同封書類. 添付書類. 同封リスト. <详见～>詳細は添付リストを参照されたい.

[附单据发票] fùdānjù fāpiào〔連〕(貿)書類添付送状.

[附敌] fùdí〔動〕敵側に加わる. [～分子]投降分子. 裏切り者. 対敵協力者；第二次世界大戦中ヒットラー軍による占領時の. [～叛国]〔成〕国に背いて敵につく.

[附地菜] fùdìcài〔名〕(植)キュウリグサ. タビラコ；ムラサキ科.

[附点] fùdiǎn〔名〕(音)付点.

[附读] fùdú〔動〕(白)いっしょに勉強する；家塾などに付け加えてもらって勉強することをいう. <子弟们中亦有亲戚在内可以～>子弟たちの中には外戚の者もいて、いっしょに勉強してよいことになっています；(《紅樓夢·7》).

[附耳] fù'ěr〔動〕耳元に口を寄せる(小声で話す). 耳をつける. 耳を寄せる. <他们俩～谈了几句>彼ら二人は耳元に口を寄せて二言三言話を交わした. <你～过来吧！>きみちょっと耳をかしなさい. <王荣昌站在一家小杂货铺前和一个人～密谈>王栄昌が小さな雑貨店の前に立って、ある人と耳元でひそひそ話をしている. <只见张立悄悄与沙龙～>すると張立はこっそりと沙竜に耳打ちしました；(《三俠·99》). [～低言]耳元で小声で話をする. (例)<贾芸便将贾环的话～的说了>賈芸は賈環の話を耳元で小声で話しました；(《紅樓夢·118》). (例)<那驿丞相见礼毕, ～, 只教莫管闲事>駅丞がやってきて礼をし、小声でよけいなことはしなさるなと耳うちした；(《西遊·78》). (例)<姜维与诸将～, 说了计策>姜維は諸将に耳うちして小さな声で計をさずけた；(《三國·118》). [～交谈][～细语]耳元に口を付けて話す. ひそひそと話す. [～之言]〔成〕口を耳元に近づけてのひそひそ話；(《淮南子·說林訓》).

[附奉] fùfèng〔動〕(書)添えて送付申し上げる. <随函～>同封送付申し上げる.

[附凤攀龙] fù fèng pān lóng〔成〕権力者におもねる. 権勢のある人にへつらう.

[附睾] fùgāo〔名〕(生)精巣上体. 副睾丸. [～炎](医)副睾丸炎.

[附骨疽] fùgǔjū〔名〕(医)カリエス. ='骨坏疽'

[附挂车] fùguàchē〔名〕連結車.

[附郭] fùguō〔名〕(書)城下に近い土地. ='负郭' <当售～之田亩, 日与老农耕耨刈穫>郊外の田圃を買って、毎日百姓と一緒に耕し、草むしり·収穫などいたしましょう；(《意歌》). [～首县, 造孽千里；首县省城, 恶贯满盈]〔諺〕首都のおひざ元の県が悪事の発生源になり、省都の一等県に悪事が充満している. (喩)他の模範となるべきものが悪の張本人になる.

[附函] fùhán〔動〕(書)書信に同封する. [～文件]同封書類. (例)<有时误将～遗留在信封内, 亦系常有之事>同封書類を誤ってその封筒に入れたままにするのは、よくあることである.

[附和] fùhè ='附合'〔動〕(言葉·行動を)人に合わせる. 追随する. <他连忙～着说>彼は慌てて調子を合わせて言った. <～皇帝的意思>皇帝の考えに迎合する. <不很～>あまりうんと言わない. <～着笑>調子を合わさて笑う. <'对, 对', 大哥～>「そうだ、そうだ」と長兄は言葉を合わせた. <于是年轻的一代人同声～起来>そこで若い世代の人は声をそろえて追随しはじめた. <坏小子们又～着说笑>悪たれ坊主どもがまた調子を合わせてはしゃいだ；(《魯·彷·肥》). <众人听说, 自然也跟着～一回>人々はこれを聞くと、自然にそれについてしばし相づちを入れた；(《官場·52》). [～雷同]〔成〕尻馬に乗る. [随声～]〔成〕付和雷同する.

[附后] fùhòu〔名〕(法)(法案の)追加案. (書物などの)補遺, 追加, 付録.〔動〕添加する. 付加する.

[附化] fùhuà〔動〕(書)帰化する.

[附回] fùhuí〔動〕同封して返送する. <签章～>署名捺印のうえ同封返送する.

[附会] fùhuì〔動〕こじつける. むりに合わせる. ='傅会' <尉迟敬德在戏文中既是一员骁将, 因此～到这个寺庙上去, 也极自然>尉遅敬徳は劇本の中では一人の猛将であるからこのお寺に付会されたのも当然である. <绝无～假借的缺点>こじつけたり一時借りたりする欠点は絶対にない；(《魯·吶·阿》). [～之谈]こじつけ話. [牵强～][穿凿～]〔成〕牽強付会. むりにこじつける.

[附籍] fùjí〔動〕戸籍に入れる；旧時、科挙の試験を受験するなどのため、戸籍を一時的に原籍から移すことがあった.

[附记] fùjì〔名〕①(書物の)後記. ② 補遺.

[附寄] fùjì〔動〕付して郵送する. 同封して送る. 添えて送付する. <兹随函～该证明抄件一份>ここに、右証明書写し一通、同封送付申し上げます.

[附骥] fùjì ='附骥尾'〔動〕(書)驥尾に付す. 千里のウマの後につく；優れた人の後について行く. 他人の名を敬仰してそれにあやかる；(《史記·伯夷列傳·司馬貞索隱》). <正好一路同行, 特来～, 望乞尊兄携带如何？>ちょうどうまい具合に同じ道中、是非驥尾に付し、どうかあなた様に連れていってもらいたいのですがいかがでしょう；(《三俠·94》). <若不依我, 我也不敢～了>もし私の言うとおりにできないのでしたら、私の方もおつきあいはできかねます；(《紅樓夢·37》).

[附骥尾] fù jìwěi ='附骥' <侯破贼立功, 庶可～以成名耳>蛮族を打ちやぶり功を立て、あなた様のあとに付して名をあげたいと願うからに外なりません；(《古今·8》).

[附加] fùjiā〔動〕付け加える. <～一句>ちょっと付言する. <后面～两项说明>後に2項目説明を付け加える. <～条件>条件をつける.〔名〕追加. 割り増し. [～保](貿)追加保険. 追加契約. [～保险费](貿)追加保険料. 割増保険料. [～比赛](体)追加試技；陸上競技. [～变频器](電)アダプター·コンバーター. [～充电](機)リチャージ. ='再充电' [～电阻](電)アディショナル·レジスタンス. [～发射](機)スプリアス発射. [～费]追加料金. [～费用]追加費用. 追加諸掛り. 割増料金. [～工资]追加賃金. 割増賃金. [～剂](機)追加剤. クッション剤. [～价格]割増値段. [～价值]付加価値. [～料](機)クッション剤. [～器](通)アダプター. [～税](経)課徴金. 付加税. [～物](化)付属器. ☞'附件(儿)⑤' [～险] 1)(経)特殊保険. 2)付加危険. [～刑](法)罰金·没収などの主刑に付随して科する刑. [～资料](文)追加資料. [～作业](機)追加工事.

[附笺] fùjiān〔名〕付せん.

[附件(儿)] fùjiàn(r)〔名〕① 付属文書. (契約書·協定などの)付属書. [合同～]契約付属書. ② 関連文書. 同封書類. 添付書類. 別紙. <～如文>同封書類、別紙のとおり. ③ 付属品. 部分品. 部分. アタッチメント. 添付品. ='零件' ④ (化)フィッティング. ⑤ (生)付属器；盲腸に付属する虫垂(アペンディクス)や、子宮に付属する卵管·卵巣·子宮靭帯(アドネクセ)などをいう. [～炎](医)子宮付属器炎. アドネキティス；虫垂炎は指さない. ⑥ (跨)エキュプメント.

[附奖] fùjiǎng〔名〕副賞.

[附近] fùjìn〔形〕(ある場所の)近くの. <～地区>近接地区. <～居民>近くの住民. <他接到信后不能马上走, 顺便问了一下～的老百姓>彼らは手紙を受け取ったあとすぐに出かけることができなかったの

で、ついでにそばにいた人々にちょっと尋ねた. 〔名〕近所. 付近. 〈他家就在～, 几分钟就可以走到〉彼の家は近所だから数分で歩いて行ける. 〈他一定在何秀妹住家的～〉彼はきっと何秀妹の家の近くにいる. 〔動〕近づく. 接近する. 〈～京城的州县〉都に近い州や県. 〈诏其张良, ～殿前〉張良を呼んで宮殿に来させた; (《變文·漢將》).

[附就] fùjiù 〔動〕(白)付き従う. 同道する. 〈或情愿到他那里去, 或～了来, 亦可使得〉その方の所へ行くよう望まれるなり, 誘い合わせて来ていただくなり、どちらでも結構です; (《紅樓夢·37》).

[附聚物] fùjùwù 〔名〕(化)マグロメレード.

[附捐邮票] fùjuān yóupiào 〔連〕寄付金つき切手.

[附卷] fùjuàn 〔動〕巻末に添える. 〔名〕文書の後に付属している記録. 添え書き.

[附刊] fùkān 〔名〕(雑誌の)付録. 〈有～的杂志〉付録つきの雑誌.

[附款] fùkuǎn 〔名〕① 付則. ② (牘)手紙で送った金.

[附来] fùlái 〔動〕(牘)同封送付する. 〈请见函后再寄若干样品并～使用说明书数份〉折り返し見本少々を使用説明書数部とともにご送付ください.

[附赖] fùlài 〔動〕(人に)頼る, すがる.

[附丽] fùlì 〔動〕(書)頼る. くっつく. つき従う. 付属する. 〈人必生活着, 爱才有所～〉人が生活していなければ愛は存在するところがない; (《魯·彷·傷》). [无所～] 〔成〕頼りにするところがない.

[附利] fùlì 〔名〕割増料金.

[附隶] fùlì 〔動〕(書)添付する.

[附列] fùliè 〔動〕付記する; 箇条書きにして.

[附邻] fùlín 〔名〕すぐ隣. ＝'紧邻'

[附录] fùlù 〔名〕付録. アペンディクス; 関連文章. 参考資料.

[附逆] fùnì 〔動〕(書)反逆者側につく. 〈对于那不肯～的, 他没脸再去访见〉あの反逆者側に付こうとしなかった人に対して彼はあわせる顔がなかった.

[附片] fùpiàn 〔名〕清代、上奏文につけた付属書類. 〈他倒也无可奈可, 只得在～上陈明〉しかし彼はもうどうしようもなくて、しかたなく付属の書きつけに説明した; (《二十年·22》).

[附墙柱] fùqiángzhù 〔名〕(建)片蓋柱.

[附去] fùqù 〔動〕(牘)添えて送付する. 〈随函～〉同封送付する.

[附上] fùshàng 〔動〕(牘)付け加える. 添付する. 添えてご送付申し上げる. 〈随函～证明文件〉手紙に証明書を同封する. 〈申请书应当～证件〉申請書には証明書を添付しなければならない. 〈请在信里再～一笔〉手紙にもうひとこと付け加えてください.

[附设] fùshè 〔動〕付設する. 〈～了读书指导部〉読書指導部を付設した. 〈～保育站〉保育所を付設する. 〈还有一个～的小型发电厂〉ほかに付設の小型発電所がある.

[附身] fùshēn 〔動〕(書)① 身にくっつく. 身につきまとう. ＝'附体' ② 身につけている; 多く(即). 〈楚之上相, 姓仵(伍)名胥, 文武～〉楚の上相、姓は伍、名は胥、文武両道を身につけている; (《變文·伍子胥》).

[附生] fùshēng 〔名〕科挙の試験で、初めて府·州·県の試験に合格した受験生; 正式な呼び名は'附学生员'. 〔動〕着生する; 地面に根をはらず、ほかの物体に付着して生長する. 〈石斛多～在树杈或岩石上〉セッコクの大部分は木のまたや岩石に着生する. [～兰]着生ラン. [～植物]寄生植物. 着生植物.

[附声韵] fùshēngyùn ＝'附声元音' 〔名〕(語)母音 a·e·i が n または ng の鼻音と結びついて発音される音. ＝'鼻声韵', '声随韵', '声随元韵'

[附师] fùshī 〔名〕(略)付属師範学校. ＝'附属师范学校'

[附识] fùshí 〔名〕(書)付記.

[附势] fùshì 〔動〕(貶)権勢者の保護のもとに身を置く. 影響力のある人につく. 有力者の側につく. 権勢におもねる. [趋炎～]同上.

[附饰物] fùshìwù 〔名〕(紡)アップリケ.

[附书] fùshū 〔動〕(書)手紙を送る.

[附属] fùshǔ 〔動〕① 付属する. ('～于'として)(…に)属する, 依存する. (…の)下位にある. 〈～于总工厂〉本工場に付属する. 〈～于学校的图书馆〉学校に付属する図書館. [～仓库] (軍)補給支所. [～电路] (電)アクセサリー回路. [～工厂]付属工場. [～公司]子会社. ＝'子公司' [～国]属国. [～基地] (軍)補助基地. 次級基地. [～机构]付属機構. 付属機関. 補助機関. [～嘜头] (貿)副マーク. [～品]付属品. アクセサリー. [～设备] [～设施]付属施設. [～物]付属物. [～阻力] (船)付属物が引き起こす抵抗力; 船体抵抗力の約10%. [～小学]付属小学校. [～学校]分校. [～医院]付属病院. [～油缸] (機)スレーブ·シリンダー. [～装置]アタッチメント. ② 帰属する. 〔名〕付属物.

[附顺] fùshùn 〔動〕従う. より大きな力に服従する.

[附送] fùsòng 〔動〕添して送付する. 〈随函～〉同封送付する.

[附随] fùsuí 〔動〕付随する. 付帯する. 〈～因素〉付属要素. [～体] (生)付随体; 染色体の末端部. ② 依存する. 従属する.

[附体] fù, tǐ 〔動〕身につきまとう. 身にくっつく; 迷信で霊魂は人の体についてたたりをなす. 〈好像被个什么冤鬼给附下体来似的〉まるで何か恨んで死んだ霊魂につきまとわれているようだ. 〈吓得魂不～〉びっくりして魂がふっとんだ.

[附条(儿)] fùtiáo(r) 〔名〕① 付せん. ② 但し書き.

[附贴] fùtiē 〔動〕はりつける.

[附头] fùtou 〔名〕(方) 2 種類以上の材料を一気に料理するときの付属的な材料; たとえばハクサイと肉の千切り炒めのハクサイ; (料).

[附图] fùtú 〔名〕付図. [～样本]図入りカタログ.

[附息汇票] fùxī huìpiào 〔連〕(銀)利付手形.

[附狎] fùxiá 〔動〕(書)親しみなれる. 〈鬼亦转相～〉幽霊の方もますます親しみなれてきた; (《冥祥記》).

[附小] fùxiǎo 〔名〕(略)付属小学校. ＝'附属小学'

[附学] fùxué 〔動〕旧時、他人の家塾に入って学問する. 〈又不是贾家的子孙, ～读书, …〉また賈家の一族でもないのに、賈家の家塾で勉強しており、…; (《紅樓夢·10》).

[附言] fùyán 〔名〕但し書き.

[附炎趋势] fù yán qū shì 〔成〕権勢のあるものに取り入ること. 勢いのあるものに取り入ること.

[附页] fùyè 〔名〕① 付録. ② (手形·証書の)付せん. [票据～] (手形の)付せん.

[附议] fùyì 〔動〕① (議会などにおける)動議·発議を支持する. ② 提案に同意·賛成する. 他人の提案に同意し、共同提案者となる.

[附益] fùyì 〔動〕付け足す. 増す.

[附印] fùyìn 〔動〕印刷する.

[附庸] fùyōng 〔動〕(…に)従属する; '～于'としても用いる. 〈完全～于豪绅阶级去了〉完全に'豪紳'階級についてしまった. 〔名〕従属物. 属国. 〈语言文字学在清代还只是经学的～〉言語文字学は清代ではまだ経学の従属物にすぎなかった. [～地位]従属的地位. [～风雅] 〔成〕見かけを装うため名士と交わったりすること. えせ風雅. [～国]従属国. 属国.

[附有] fùyǒu 〔動〕(…が)付いている; (不定). 〈～详细索引的地图册〉詳しい索引の付いた地図帳. [～保证]保証付. [～条件]条件付.

[附与] fùyǔ 〔動〕(…に)渡す; (不定). 〈开门～刘郎, 愿儿夫无得忘〉門をあけ劉郎に渡し、わが夫が忘れることのないように願う; (《劉知遠》).

[附约] fùyuē 〔名〕補則.

[附则] fùzé 〔名〕(法)付則.

[附张] fùzhāng 〔名〕付録.

[附肢] fùzhī 〔名〕(動)付属肢.

[附中] fùzhōng 〔名〕(略)付属中学校. ＝'附属中学校'; '中学'には日本の高校も含む. ☞'中学'

[附众] fùzhòng 〔動〕(白)統率する. 〈宋江文不能安邦, 武又不能～〉宋江は文才は国を治めるだけの力はなく、武力も大衆を統率するに足るものはない; (《水滸·68》).

[附注] fùzhù 〔名〕注. [～条款]メモランダム約款. 免責歩合約款. 〔動〕注をつける.

[附赘悬疣] fù zhuì xuán yóu 〔成〕小さな吹き出物といぼ; 贅物. 無用の物のたとえ; (《荘子·駢拇》).

[附着] fùzhuó 〔動〕① 付着する. 〈水珠儿～在窗子的玻璃上〉水たまが窓ガラスについている. ② 依存する. 従属する. 〔名〕付着. 密着. アドヒーション; 日語. [～电位] (電)吸着電位. [～根] (植)付着根. 気根. [～力] (物)粘着力. 付着力. 凝着力. 粘着性. ＝'粘着力' [～器] (生)テナキュラー. [～物] (化)付着物. 吸着物. 添着物.

[附子] fùzǐ 〔名〕① (植)トリカブト. ② (薬)トリカブトの乾燥した側根. ぶし. ぶす; 強心·強壮·鎮痛薬.

[洑]

fù ① 地名用字. [湖洑镇] (Húfùzhèn) 地名; 江蘇省宜興県. ② 〔動〕(白)泳ぐ. 遊泳する; '赴'とも書く. 〈小弟今欲从湖里～过去, 从水门中暗入城去〉私はいま湖の中を泳いで行き、水門からこっそり城中に入ろうと思う; (《水滸·114》).

[阜]

fù ① 丘. 土の山. 〈小～上有修船造船的宽坪〉小さい山の上に造船や船を修繕する広い空き地がある. 〈大雹浸堤坏～〉大きなあられが降って堤を壊したり山を崩したりする; (《古鏡》). ② 盛んな. (物産の)多い. 〈物～民丰〉物産が多くて民生が豊か. 〈气质美如兰, 才华～比仙〉気質はランの花よりも美しく、才華は仙人よりも優れている; (《紅樓夢·5》). ③ 〔名〕姓.

[阜财] fùcái 〔動〕(書)富をふやす.

[阜康] fùkāng 〔形〕(書)平和である. 豊かである.

[阜盛] fùshèng 〔形〕(書)盛んである. 〈其街市之繁华, 人烟之～, 自与别处不同〉その街の繁華さや、人家のたてこんでいるさまは、おのずからほかの所とは異なります; (《紅樓夢·3》).

[阜螽] fùzhōng 〔名〕(昆)イナゴ. バッタ.

[服(二)]

fù 〔量〕中国医薬を数える; '付'とも書く. 〈吃一～药就好了〉薬を一服飲むと良くなる. ⇒(一) fú

[复](①—⑤、⑧⑨復、⑥⑦複)

fù ① 帰る. 戻る. 〈翻来～去〉同じことを繰り返す. 何度も寝返りをうつ. 〈～到饭店中来, …〉宿屋まで帰ってきて、…; (《古今·40》). ② 回答する. 返事する. 〈作～〉返事する. 〈候～〉ご返事をお待ち申し上げる. 〈获～〉ご返事に接する. 〈惠～〉返事していただく. 〈奉～〉ご返事申し上げる. 〈～谢〉返事を兼ねお礼申し上げる. 〈～请查洽为荷〉ご返事かたがたご了承をお願い申

し上げます．函～〉手紙で返事する．〈示～〉ご返事；'覆'とも書く．3 復する．元に返る．元に返す．元どおりにする．〈身体～原〉健康が回復する．〈光～〉勝利を収めて失地を取り戻す．④ 報復する．〈～仇〉仇を討つ．⑤ 再び．また．重ねて．さらに．＝'再'，'又'〈旧病～发〉昔の病気が再発する．〈死灰～燃〉消えた灰がまた燃え出す；消滅したはずの勢力などが盛り返し始める．〈仍～卖字为生〉以前のように売文で暮らした；（《警世·17》）．⑥ 重ねる．重複する．〈～制〉複製する．⑦ 重なった．複数の．〈～式簿记〉複式簿記．〈～姓〉複姓；2字の姓．⑧ 疑問文に用い確認をせまる語気を表す．〈永委君心，～能听否？〉永遠にあなたの心にとめていただきたいのですが，聞いていただけますね；（《小玉》）．⑨ 免除する．〈更若役，～若赋，则何如？〉おまえの労役をとりやめ，税を免じることにしたらどうかな；（柳宗元《捕蛇者説》）．⑩〖名〗姓．国 '覆'を俗に'复'と書くこともあるので，語彙は'覆'も参照のこと．

【复摆】fùbǎi〖名〗物 振り子．実体振り子．複合振り子．

【复败】fùbài〖動〗書 ① 再び敗れる．② 敗北し壊滅する．＝'覆败'

【复本】fùběn〖名〗(同一書籍の)副本．デュプリケート．

【复本位制】fùběnwèizhì〖名〗経 複本位制．

【复比】fùbǐ〖名〗数 複比．

【复比例】fùbǐlì〖名〗数 複比例．

【复辟】fùbì〖動〗復辟する．転 一般に，打倒された反動的統治者や反動的制度が復活する．〈～资产阶级社会〉ブルジョア階級社会を復活させる．〔～变天〕成 反動派が勢力が盛り返し再び政治権力を握る．〔～回潮〕復活の逆流．

【复壁】fùbì〖名〗二重の壁；中が空洞になっていて，人や物を隠すことができる．＝'夹壁'，'假墙'〈谁知飞燕私与燕赤凤相通，匿于～之中〉ところが飛燕はひそかに燕赤鳳と密通していて，(彼を)二重壁の中に隠していた；（《警世·9》）．〈有一层～，尽可藏身，他人搜检不到之处〉二重の壁があり，十分に身を隠すことができ，他人が捜し出せない所である；（《古今·40》）．

【复冰】fùbīng〖名〗物 復氷；2片の氷を強く押しつけると融着する現象．

【复测】fùcè〖動〗再測定する．〔～法〕林 反復測量．

【复层林】fùcénglín〖名〗林 複層林．

【复查】fùchá〖動〗再点検する．再調査する．再検査する．再審査する．〈在全国～时平反了…〉…を全国的に再調査して，名誉を回復する．〖名〗再点検．再調査．再検討；同上．〈可以请求上一级纪律检查委员会予以～〉一級上の規律検査委員会に再審査を求めることができる．

【复称】fùchēng〖動〗計り直す．〈为顾客～〉客のために計り直してあげる．〖名〗人称代詞の一種；'重指'と'反身'に分けられる．'自己''亲自'など．

【复齿鼯鼠】fùchǐ wúshǔ〖連〗動 キタホオアカムササビ．

【复仇】fùchóu〖動〗報復する．仇を討つ．＝'报仇'〈一心要～〉復讐の念に燃える．〈许逊既这等可恶，待我拿来与你～〉許遜がそんなにも悪いやつなら，わしが捕まえておまえに仇を討ってやろう；（《警世·40》）．〔～者〕復讐者．〔～主义〕報復主義．〔～者〕報復主義者．

【复出口】fùchūkǒu〖名〗再輸出．逆輸出．

【复除】fùchú〖動〗書 賦役を免除する．〈民多～〉人民がおおぜい賦役を免除された．

【复词】fùcí〖名〗語 二つあるいは二つ以上の字で構成され，一つの意義を表す言語成分．

【复次】fùcì〖副〗書 重ねて．再度．

【复聪】fùcōng〖動〗再び聞こえるようになる．聴覚を取り戻す．

【复旦】fùdàn〖動〗書 夜が明ける；再び光明が現れることのたとえ．昔の栄光を取り戻す．

【复到】fùdào〖動〗書 返事が着く．〈请尽速于本月十八日以前以函电～，俾我确认作实〉当方確認のため，本月18日までに到着するよう書信または電報でご返事ください．

【复道】fùdào〖名〗楼閣の上下を通行できるようにした通路．〈迢迢～萦迂〉はるかかなたまで2階建ての回廊がうねり続いている；（《紅楼夢·17》）．〖動〗白 返事して言う．回答する．

【复地】fùdì〖副〗白 また．二度と．再び．〈～叹口气〉またため息をついた；（《水滸·21》）．

【复电】fùdiàn〖名〗電報での返信．〖動〗電報で返事をする．

【复动】fùdòng〖名〗機 複動．〔～泵〕複動ポンプ．〔～压力机〕ギャング·プレス．〔～油压机〕油圧複動プレス．

【复读】fùdú〖名〗復学；一度卒業した学生が上の学校に進学できない場合に，もとの学校で学び直すことをいう．

【复夺】fùduó〖動〗白 再び奪い返す．〈延驱兵赶来，～街亭〉(魏)延は兵を駆って追ってきて，また街亭を奪い返した；（《三國·95》）．

【复发】fùfā 医〖動〗再発する．ぶり返す．〈而且具有疗程短，～率低，后遗症少等优点〉しかも治療期間が短く，再発率が低く，後遺症が少ないなどの利点がある．〈旧病～〉古い病気が再発する．〈免得旧病～〉古い病気が再発しないように．〈她在英国旧疾～，施行手术〉彼女はイギリスで持病が再発し，手術を行った．〈本来已经好了的，吃了一碗冷饭，～了〉もうよくなっていたのですが，冷や飯を食べたらぶり返したのです；（《魯·彷·祝》）．〖名〗病気の再発．

【复法货制度】fùfǎhuò zhìdù ＝'复本位制'

【复返】fùfǎn〖動〗再び帰ってくる；多く否定で用いる．〈去而～〉去って再び帰ってくる．〈青春一去不～〉青春はひとたび去ると二度と帰ってこない．

【复犯】fùfàn〖動〗① 犯罪を繰り返す．②(病気が)再発する．〖名〗再犯者．

【复方】fùfāng〖名〗① 中医 二つ以上の昔から決まっている処方を取り合わせて作る処方．混合した処方．② 医 複方；2種類以上の薬物から成る合剤．〔～阿司匹林〕複方アスピリン．〔～碘溶液〕複方ヨードグリセリン．〔～甘草合剂〕複合甘草合剤．〔～樟脑酊〕複方カンフルチンキ．

【复飞】fùfēi〖名〗空 着陸復行．

【复分解】fùfēnjiě〖名〗化 ① 複合解．二重分解；化合物相互間の反応による．② 置き換え；分子の基または原子の．

【复分裂】fùfēnliè〖名〗生 多数分裂．

【复分数】fùfēnshù〖名〗数 複分数．繁分数．

【复辅音】fùfǔyīn〖名〗語 子音連続；英語の spring における spr など．

【复高积云】fùgāojīyún〖名〗気 二重高積雲．

【复根】fùgēn〖名〗化 基．

【复工】fù//gōng〖動〗① 労働者が復職する．職場に復帰する．〈提出了～的条件〉職場復帰の条件を出した．②(停止または休んでいた)仕事を再び始める．

【复古】fùgǔ〖動〗復古する；制度·風習などを．〈～的排外的思想〉復古的·排外的な思想．〈在～空气十分浓厚的中国恐怕也是不会提出的〉復古の気分が十分濃厚な中国ではおそらく提出されるはずはないのだ．〖名〗復古．〔～调〕復古調．〔～派〕復古派．〔～主义〕復古主義．

【复关节】fùguānjié〖名〗体 複関節．

【复果】fùguǒ〖名〗園 複果．複合果．集合果；パイナップルやイチジクなど，複数の子房などが集合して果実を形成しているもの．

【复函】fùhán〖名〗書 返事．返信．

【复合】fùhé〖動〗複合する．〖名〗① 複合．合成．コンプレックス．組み合わせ．〔～泵〕機 コンビネーション·ポンプ．〔～材料〕化 複合材料．〔～词〕語 複合語．〔～蛋白质〕タンパク質と非タンパク質成分が結合してできた物質．〔～电刷〕機 合成ブラシ．〔～动作〕機 複合動作．重合動作．〔～阀〕機 コンパウンド·バルブ．コンビネーション·バルブ．〔～肥料〕農 複合肥料．化成肥料．〔～国〕複合国家．単一の国家ではないもの；連合国，連邦国家など．〔～函数〕数 合成関数．〔～花〕植 集合花．〔～机床〕機 複合工作機械．〔～竞技〕体 複合競技．〔～滤波器〕複合フィルター．〔～酶〕複合酵素．〔～模〕機 コンパウンド·ダイ．コンパウンド·ダイス．〔～切削〕機 コンビネーション·カット．〔～数〕数 複素数．〔～体〕化 複合体．〔～透镜〕機 合成レンズ．〔～物〕化合物．コンパウンド．複合体．〔～系数〕機 再結合係数．〔～岩石〕地 複合岩石．〔～药柱〕ロケット固体燃料．〔～叶片〕機 イントラベーン．〔～音〕機 合成音．複合音．〔～应力〕機 組み合わせ応力．〔～油〕機 コンパウンド油．〔～振动〕機 連成振動．〔～装置〕機 再結合器．② 語 複合．〔～词〕複合語．〔～过去时〕複合過去；大過去，過去完了．〔～句〕複合文．〔～量词〕複合量詞；複合単位を表す助数詞．例えば'架次·人次·秒公方·吨公里'など．〔～名词〕複合名詞．〔～形容词〕複合形容詞．〔～形式〕複合形式．〔～元音〕複合母音．

【复核】fùhé〖動〗① 審査し調べ合わせる．〈把报告里面的数字～一下！〉報告の中にある数字を照合してみてください．② 法(最高人民法院が死刑の判決の下された事件を)再審理する．

【复红】fùhóng〖名〗医 アザリン．

【复滑车】fùhuáchē〖名〗機 タックル．テークル．

【复还】fùhuán〖動〗白 ① 元に返す．〈～旧职〉元の職に戻す；（《水滸·2》）．② 領土などを回復する．〈～疆土〉領土を回復する；（《宣和》）．

【复辉】fùhuī〖名〗機 再輝．〔～曲线〕再輝曲線．〔～现象〕再輝現象．

【复回时间】fùhuí shíjiān〖連〗リセット時間．

【复会】fùhuì〖動〗書 会を再開する．〈渔业协定谈判在东京～〉漁業協定の交渉が東京で再開．

【复汇率】fùhuìlǜ〖名〗経 複数レート．多数為替相場．複数為替相場．

【复绘图纸】fùhuì túzhǐ〖連〗機 コピー．

【复婚】fù//hūn〖動〗(離婚した夫婦が)よりを戻す．同じ相手と再婚する．

【复活】fùhuó〖動〗① 書 生き返る．〈天下岂闻死人可～耶？〉この世の中で死人が生き返ったということを耳にしましたか；（《捜神記》）．② 復活する．復活させる．〈防止法西斯主义～〉ファシズムの復活を防止する．〈他的希望又～了〉彼の希望はまた復活した．〖名〗復活．再生．〔～节〕(キリスト教の)復活祭．イースター；3月22日から4月25日までの間．〔～赛〕体 復活戦；ロウイング．

【复基】fùjī〖名〗化 錯基．

【复籍】fùjí〖動〗法 本国国籍を回復する．

【复记法】fùjìfǎ〖名〗(簿記の)複式記入法．

［复家］ fùjiā 〔動〕〈書〉その家の賦役を免除する.
［复件］ fùjiàn 〔名〕回答文書.
［复健］ fùjiàn 〔名〕〈医〉リハビリテーション, 社会復帰. ［～医学］リハビリテーション医学. ［～中心］リハビリテーション・センター.
［复交］ fùjiāo 〔動〕① 再び交際を始める. ② 国交を回復する.
［复校］ fùjiào 〔動〕①（原稿を）訂正する, 校閲する, 校正する. ②（機械を）再点検する. 〔名〕再校.
［复接电杆］ fùjiē diàngān 〔連〕〈機〉継柱.
［复进簧］ fùjìnhuáng 〔名〕〈軍〉復座バネ.
［复进机］ fùjìnjī 〔名〕〈軍〉復座装置.
［复进口］ fùjìnkǒu 〔名〕〈経〉再輸入, 逆輸入.
［复晶］ fùjīng 〔名〕双晶; 二つの結晶がその形態的な要素の一部を共通にして組み合わさったものをいう. ＝'连晶'
［复旧］ fùjiù 〔動〕昔の状態に返る, 元に戻る, 元のとおりになる. 〈反対～〉昔の状態に返ることに反対する. 〈整理的～如初, 好了也〉修理して元のように復旧しよくなった; （《元曲・魯斎郎・楔子》）. ［～如初］〈諺〉元の木阿弥.
［复句］ fùjù 〔名〕〈語〉複文.
［复卷层云］ fùjuàncéngyún 〔名〕〈天〉二重巻層雲.
［复绝］ fùjué 〔形〉〈書〉複雑で, 人が入らない; 山の高く険しいさまを指す. 〈此山～, 未尝有人至〉この山は高く険しく, これまで人間が来たことがない; （《白猿》）.
［复决权］ fùjuéquán 〔名〕議会を通過した政策または国民発案（initiative）などについて, その可否を再審議する権利.
［复刊］ fùkān 〔動〕復刊する. 〔名〕① 復刊. ［～号］再刊号. ② 復刊刊行物.
［复课］ fù, kè 〔動〕授業を再開する.
［复离子］ fùlízǐ 〔名〕〈化〉複イオン.
［复礼］ fùlǐ 〔動〕〈書〉礼にかなう.
［复利］ fùlì ＝'复利息' 〔名〕複利. ↔'单利'
［复路］ fùlù ＝'复道'
［复盲］ fùmáng 〔動〕一度文字を覚えた人がまた読み書きができなくなる.
［复萌］ fùméng 〔動〕重ねて生じる, 再び萌芽する. 〈故态～〉旧態が再び芽生える. 〈妇人自此～觊觎之心, 往往倚门独立〉女はこれより再び高い望みを起こし, よく門によりかかり一人で立っていた; （《醒世・38》）.
［复明］ fùmíng 〔動〕（失明後）再び視力を回復する.
［复名数］ fùmíngshù 〔名〕〈数〉複名数, 諸等数; 二つ以上の単位名称を含む数. 例えば'五元八角'.
［复命］ fùmìng 〈書〉〔動〕復命する. 〔名〕復命.
［复配］ fùpèi 〔名〕①（配給制度における）特配. 〈领～〉特配を受け取る. ② 第２次部品取り付け. ［～厂］第２次部品取付工場.
［复盆子］ fùpénzǐ 〔名〕〈植〉エゾイチゴ, キイチゴ. ＝'覆盆子'
［复漆］ fùqī 〔動〕（ペンキなどを）二度塗りする.
［复启者］ fùqǐzhě 〔名〕〈書〉〈牘〉拝復.
［复权］ fùquán 〔動〕① 失った権利を回復する, 復権する. ② 剝奪された権利を恩赦によって回復する.
［复染］ fùrǎn 〔名〕二度染め. 〔動〕二度染めをする.
［复绕组］ fùràozǔ 〔名〕〈電〉多重巻き.
［复任］ fùrèn 〔動〕〈書〉再び元の職に就く.
［复赛］ fùsài 〔名〕〈体〉準決勝, 準決勝戦, 準決勝試合, セミファイナル.
［复三］ fùsān 〔名〕死人の埋葬後三日目の招魂.
［复色光］ fùsèguāng 〔名〕〈物〉多色光.
［复哨］ fùshào 〔名〕複哨; ２名の哨兵で組織される警備.
［复身］ fùshēn 〔動〕〈書〉体を元の位置に戻す, 引き返す, 立ち戻る. 〈～去抓寻〉引き返して探しに行く; （《醒世・4》）. 〈～转来〉引き返して戻ってくる; （《醒世・4》）. 〈万员外～再来凳上坐地〉万員外は身を返して再び腰掛けへやってきて座っております; （《警世・37》）. 〈两个便～回来, 却到王招宣府前〉二人はさっそくあと戻りをして, 王招宣の屋敷の前まで来た; （《京本・13》）.
［复审］ fùshěn 〔名〕再審査; 〔例～〕. 〔動〕再審査する.
［复生］ fùshēng 〔動〕① 生き返る, よみがえる, 更生する, 元気を取り戻す. 〈死而～〉死んで生き返る. 〈但愿死去的人可以～〉死んだ人がよみがえることができるようにとひたすら願う. 〈受了此毒, 总在十二时辰之内用了解药, 即刻～〉その毒にあたっても, 24時間以内に解毒剤を飲めばすぐさま生き返る; （《三俠・45》）. ② 復興・復活する.
［复声道录音］ fùshēngdào lùyīn 〔連〕マルチトラック録音.
［复食］ fùshí 〔動〕（断食や病気などによって食欲のなかった人が）再び食事をとり始める.
［复示］ fùshì 〔名〕〈書〉ご返事. 〈敬候～办理〉ご返事を待ってなんらかの処理をいたします.
［复式］ fùshì 〔形〕複式（の）; 〔不定〕; 日語. ［～泵］〈機〉デュアル・ポンプ. ［～编制］複式編制; 学級編制の一つで, 一般に初級小学でのみ行われる. ↔'单式编制' ［～变换器］〈電〉マルチバーター. ［～簿记］複式簿記. ［～电桥］〈機〉ダブル・ブリッジ. ［～发动机］〈機〉コンパウンド・エンジン. ［～阀］〈機〉デュアル・バルブ, デュアル弁. ［～河床］〈水〉高水敷. ［～滑车］〈機〉複滑車. ［～火山］複式火山. ［～机构］〈機〉複式機構. ［～教学］〈教〉複式授業, 複式学級. ［～接头］〈機〉マニホールド. ［～镜］〈工〉複合鏡. ［～卡盘］〈機〉両用チャック. ［～控制］〈機〉多重制御. ［～犁］〈工〉複式プラウ. ［～离合器］〈機〉マルチプル・クラッチ. ［～路面］コンクリート舗装の基層路盤に表層の厚いアスファルト舗装を施した道路. ［～滤油器］〈機〉バイパス・タイプ・オイル・フィルター. ［～模］〈機〉多段式ダイス. ［～磨机］〈機〉コンパウンド・ミル. ［～汽缸］〈機〉コンパウンド・シリンダー. ［～显微镜］〈機〉コンパウンド・ミクロスコープ. ［～银幕］〈劇〉マルチ・スクリーン. ［～引信］〈軍〉複合信管. ［～圆锥］〈機〉ダブル・コーン.
［复试］ fùshì 〔名〕① 二次試験; 第１次は'初试', 第２次は'复试'. ②〈旧〉（科挙の）予備試験; 会試の前に不正を防ぐためにまず'复试'に参加し, それに合格して会試の受験が許される. 会試合格後, また'复试'を受けて初めて殿試が受けられる. 〈把一应投文～的事, 都托了一位同年替他带办〉いっさいの予備試験の事を一人の同年の友人に代わってやってもらった; （《官場・2》）. 〔動〕二次試験をする, 再試験をする.
［复视］ fùshì 〔名〕〈医〉複視症, 複視, 二重視.
［复收］ fùshōu 〔動〕収穫後取り残したものを取り入れる.
［复书］ fùshū 〔名〕〈書〉返書.
［复述］ fùshù 〔動〕繰り返し述べる, 復唱する. 〔名〕語文教学上の練習法の一つで, 読み物の内容を自分の言葉で言わせること; 〔例～〕.
［复数］ fùshù 〔名〕① 〈語〉複数. ② 〈数〉複素数. ［～积分］複素積分. ［～平面］複素平面.
［复水率］ fùshuǐlǜ 〔名〕〈化〉復水率.
［复水器］ fùshuǐqì 〔名〕復水器; 日語.
［复税制］ fùshuìzhì 〔名〕〈経〉重複税制; 多重の税が一人の納税者に対し何度も徴収される.
［复思］ fùsī 〔動〕〈書〉回顧する, 再び考える. 〔名〕びょうぶ.
［复送］ fùsòng 〔動〕返事を出す. 〈请贵公司今后向我公司～函电时, 务必注明我公司之函电编号〉今後, 弊社宛ご返信, ご返電には必ず弊社の発信番号をご明記願います.
［复诵］ fùsòng 〔動〕復唱する, もう一度朗読する.
［复苏］ fùsū 〔動〕①（人が）生き返る, （冬眠していた動物が）再び活動を始める, （冬枯れの植物が）再び芽生える, （体の機能が）復活する, よみがえる, 蘇生する. 〈大地～, 麦苗返青〉大地がよみがえり, ムギの苗が芽吹いた. 〈不料范生死而～, 一挺身跳出箱来〉范生が生き返り, 身を伸ばすなり箱から飛び出そうとは思いもしなかったのである; （《三俠・24》）. 〈可怜包兴无故遭此惨毒, 二十板打得死而～〉かわいそうに包興はいわれなく, 20たたきをくらい半死半生のひどい目に遭いました; （《三俠・47》）. 〈今唤之, 遂不～矣〉呼ばせたが, ついに息をふきかえさなかった; （《小玉》）. ②〈経〉（景気・生産が）活力を取り戻す, 回復する. 〈经济～〉経済が再び活況を呈する.
［复算］ fùsuàn 〔動〕① 再計算する. ②〈書〉決着をつける, けりをつける.
［复条］ fùtiáo 〔名〕簡単な返書.
［复土］ fùtǔ 〔動〕国土を回復する, 失地を回復する; '覆土'とも書く.
［复位］ fùwèi 〔名〕①〈機〉リセッティング, リプレース. ［～杆］リリース・リンク. ［～脉冲］リセット・パルス. ［～时间］リセット・タイム. ［～弹簧］リターン・スプリング. ［～线圈］又入れコイル. ［～装置］リセット・アタッチメント. ②〈電〉クリアー. 〔動〕(fù, wèi) 元の場所に戻る. 1) 脱臼が治る. 〈腿骨显然已复了位！〉足の骨は明らかにすでに元の位置に戻った. 2) 元の地位に戻る, 権力を取り戻す.
［复胃］ fùwèi 〔名〕〈生〉反芻胃, 複胃.
［复文］ fùwén 〔名〕〈書〉返信. 〈～时, 请注明我方文号〉ご返信には, 当方の書信番号を明記ください.
［复习］ fùxí 〔動〕復習する. 〈～学过的地方〉学んだところを復習する. 〔名〕復習; 〔例～〕.
［复现］ fùxiàn 〔動〕再び出現する. 〈往事一幕幕在脑海～〉昔の出来事の一つ一つが脳裏に再現される. 〔名〕〈天〉出現, 再現; 日食, 月食後, または掩蔽後の天体. ［～性］再帰性.
［复线］ fùxiàn 〔名〕（鉄道の）複線. ↔'单线'
［复写］ fùxiě 〔動〕複写する. 〔名〕〈印〉複写, コピー, 写し, リプロダクション. ＝'复印' ［～版］複写版. ［～本］複写本. ［～墨印刷］カーボン印刷. ［～器］複写器. ［～纸］複写紙, カーボン・ペーパー, カーボン紙.
［复新］ fùxīn 〔動〕① 様相を一新する. ②（契約などを）更新する, 継続する.
［复信］ fùxìn 〈書〉〔動〕返信する. 〔名〕返信.
［复兴］ fùxīng 〔名〕復興. 〈沅水流域竹木原料特别富裕, ～重建也必然地容易〉沅水の流域はタケや木の原料が特に多く, 復興や再建はきっと易しい. ［～拳］〈体〉少林寺拳法の一種. ［民族～］民族復興. 〔例〕〈～就是我们的信念〉民族の復興は私たちの信念である. ［文艺～］文芸復興. 〔動〕復興する, 復興させる. 〈～国家〉国家を復興す

る.

[复行] fùxíng 副 旧 また. さらに. かさねて. ふたたび. <～下船, …>ふたたび船から下りて、…; (《老残·2》). <～坐上堂去说：每人打二千板子, …>さらに公廷に出て、一人一人2千回板打ちせよ、…と言った; (《老残·5》).

[复形] fù, xíng 動 元の形にする. <恳请大神复他的形, …>大神様に彼の姿を元に戻すことを心からお願いし、…; (《魯·故·起》).

[复醒] fùxǐng 動 再び覚醒する. <民心～>民は再び目覚めた.

[复姓] fùxìng 名 ☞〔注解 7〕; '欧阳' '司马'など. <贫道～司马>拙僧は司馬という複姓である; (《元曲外·單刀會·1》). 動 旧 今の姓を旧姓に改める.

[复选] fùxuǎn 動 再選挙する. 名 再選挙; 〔做～〕.

[复学] fù, xué 動 復学する. [～复廪]秀才と廪生の資格を回復させる. [～手续]復学手続.

[复血仇] fùxuèchóu 動 殺されたかたきを討つ; '报复血海深仇'の略.

[复芽] fùyá 名 植 混芽.

[复言] fùyán 動 書 再び言う. 重ねて言う. <朕意已决, 卿勿～>朕の考えはすでに決まった、二度と言うな; (《三國·82》).

[复盐] fùyán 名 化 複塩.

[复眼] fùyǎn 名 動 複眼.

[复验] fùyàn 動 再検査する. 名 再検査; 〔做～〕. <进行～>再検査を行う. [～工作]再検査作業. [～权]再検査の権利.

[复样] fùyàng 名 商 控見本. <卖方在寄送原样时, 应另配完全相同之～, 保存之>売り手は原見本発送の際、別にそれと全く同じ控え見本を調製し、これを保存しておくべきである.

[复椰子树] fùyēzishù 名 植 フタゴヤシ. = '大实椰子', '海椰子'

[复叶] fùyè 名 植 複葉.

[复业] fù, yè 動 ① 復業する. 本来の職業に戻る. <政府帮助他复了业>政府は彼が復業するよう援助した. ② 営業を再開する. <祝贺你重新开张～!>あなたが営業を再開したことを祝おう.

[复衣] fùyī 名 書 あわせの衣. <冬天, 昼日不着～, 但着单绢裙衫五六重>冬、昼はあわせを着ずに、ひとえの絹のもすそや肌着を5, 6枚重ねるだけだった; (《小説》).

[复议] fùyì 動 再議する. 再審議する. 改めて協議する. 改めて相談する. 名 再議. 再審議; 〔做～〕. <卖方对买方要求有异议时, 得于接到买方要求后二周内提出～>売り手が買い手の要求に異議ある場合は、買い手よりの要求を受けてから2週間以内に改めて協議することを申し入れることができる. <可以要求～>再討議を要求することができる.

[复翼机] fùyìjī 名 空 複葉機.

[复音] fùyīn 名 ① 書 返事. <未获～为念>いまだご返事なく心配しています. ② 物 複合音. ③ 語 多音. 複音節. [～词]多音節語; '葡萄' '钢笔'など.

[复因数] fùyīnshù 名 数 複因数.

[复印] fùyìn 動 ①(映画のフィルムを)複製する. ② 複写する. 複印する. [～机] 事 デュープリケーター. 複写機. [～件]複印書類. [～纸]複写紙. カーボン紙. ③ 翻印する. ダビングする. 名 ① 化 焼き付け. ② 複写.

[复犹主义] fùyóu zhǔyì 連 シオニズム.

[复羽蹄盖蕨] fùyǔ tígàijué 連 植 ホウライイヌワラビ.

[复羽翼藻] fùyǔyìzǎo 名 植 カタワベニヒバ.

[复员] fù, yuán 動 ①(軍事や経済·政治·文化などの部門で)戦闘状態から平和な状態に移る; 日語. ② 復員する. もとの職場に戻す. <～过一批战士>兵士をひとまとめに復員させたことがある. [～军人]もとの職場に戻った軍人.

[复圆] fùyuán 名 天 復円.

[复原] fù, yuán 動 ① 復元する. <这座在战争中破坏的城市已经～>戦争中に破壊されたこの都市はすでに復元した. <不怕已到旧历年关, 市面都还没有～>もう旧暦の年末だったが、町はまだもとの状態になっていなかった. <涨红的脸色渐渐复了原>赤らんだ顔色が次第に元に戻った. ② 健康を回復する. 病気が回復して元どおり元気になる. <病人身体还没～>病人の体はまだ元どおりにならない. <等过两天, 我身体复了元了>2, 3日したら私の体は元に戻った. <你的身体现在～了?>きみの体はもうよくなったのかい. <病后又静养一个多月, 现在才～>病後さらに1か月静養し、今やっと回復した. <如今他母亲虽然好了, 尚未～>いま彼女の母親はよくなったけれども、まだもとの健康は取り戻しておりません; (《三俠·44》). 名 (fùyuán) ① 機 復元. リセット. リプレースメント. [～电压]回復電圧. ② 健康の回復. = '恢复' [～热] 体 筋の回復熱.

[复元] fùyuán = '复原 動 ②' <闹了不多几日, 韩爷伤痕已愈, 精神～>何日もしないうちに、韓爺は傷もいえ元気を取り戻しました; (《三俠·64》).

[复元音] fùyuányīn 名 語 複母音.

[复云] fùyún 名 気 二重雲. [复卷层云]二重巻層雲. [复高积云]二重高積雲.

[复运出口] fùyùn chūkǒu 連 貿 再輸出.

[复韵母] fùyùnmǔ 名 語 複韻母. 複母音.

[复杂] fùzá 形 複雑である. 〔常〕<把问题看得太～了>問題をあまり複雑に見すぎる. <颜色～>色が複雑である. [～地形] 軍 錯雑地. = '隐蔽地' [～反应] 化 複合反応. 並発反応. [～化]複雑化する. 複雑にする. [～劳动]複雑労働. 熟練労働; '简单劳动'〔単純労働〕に対して. [～性]複雑さ. 例 <问题的～>問題の複雑さ.

[复张汇票] fùzhāng huìpiào 連 貿 組手形; '正张汇票'〔本手形〕と'副张汇票'〔副手形〕の2通よりなる.

[复照] fùzhào 名 返書.

[复辙] fùzhé = '覆辙'

[复诊] fùzhěn 名 再診; 〔做～〕. 動 再診する. <请大夫～>医者に再診してもらう.

[复职] fù, zhí 動 復職する. 名 (fùzhí) 復職. <公司已允许我～, 我明日即去办公>会社はすでに私の復職を許したので、明日早速仕事にでかける.

[复致] fùzhì 動 書 返事する. <限六月十八日以前～为有效>6月18日までの返書をもって有効とする.

[复置] fùzhì 動 リセットする. 破算する. [～率]リセット率.

[复制] fùzhì 動 複製する. [～古董]骨董を複製する. 転 古いやり方に拘泥し、進歩を求めない. 名 複製. 転写; 日語. [～版] 印 複製版. 転写版. [～本] 化 模写. [～车床] 機 ならい旋盤. [～画]複製画. [～机] 事 デュプリケーター. = '复印机' [～件] 1) 複製書類. 2) ハード·コピー. [～品]複製品. [～价格] 経 商業企業が農作物を購入し、加工した製品の価格. [～平版] 印 転写平版. [～器] 機 リプロデューサー. [～商品] = '复制品' [～试样] 機 反転試料. [～子] 化 核酸の構成単位; ヌクレオチド.

[复种] fùzhòng 動 農 二毛作·多毛作など同一耕地で年2回以上作物の作付け·収穫をする. <增加～面积>多毛作の面積を増やす. [～指数]多毛作指数; 作付面積の耕地面積に対する百分率. [～作物]裏作作物.

[复转] fùzhuǎn 動 (人民解放軍の軍人が)退役し転職する. <～军人>退役軍人.

[复壮] fù, zhuàng 動 農 品種本来の優良な特性を回復する. 回復し勢いよく生長する. 種子の生育力を高める. <可以使种子～>種子の生育力を強めることができる. 名 (fùzhuàng) 植 若返り. [～修剪]更新せん定.

[复奏] fùzòu 動 地方官が朝廷の諮問に対して調査復命する. <也好早点～进去>早く調査復命した方がよいでしょう; (《官場·33》).

[洑㊁]

fù 動 泳ぐ. <～水>泳ぐ. <～过河去>川を泳いで渡る. // ㊀ fú

[洑上水] fù shàngshuǐ 熟 旧 上流に向かって泳ぐ. 転 勢力のある人に取り入る. ご機嫌とりをする. <只说我们看老太太疼你了, 我们也～去了>大奥様があなたをいたくかわいがっていらっしゃるのを見て、私たちもご機嫌とりをしているのだとばかり言います; (《紅樓夢·57》).

[祔]

fù ① 古代の祭祀の一種; 祖廟に死者の霊を入れる. ② 合葬する. <～葬> (-zàng) 書 同上.

[赴]

fù ① 動 赴く. 行く. <～北京>北京に赴く. <～汤蹈火>☞ 語彙. ② 動 泳ぐ. <早有三五十人～将过去>すぐ4, 50人が泳いでいった; (《水滸·77》). ③ 名 姓.

[赴楚霸王的鸿门宴] fù Chǔ bàwáng de Hóngmén yàn 諺 楚の覇王の鴻門の宴へ行く; 行きたくない、行くのがいやだということのたとえ; (《照世盃·4》).

[赴敌] fùdí 動 書 敵にあたる. 敵に立ち向かう. <共同～>ともに敵にあたる. <诚得亡命勇士数人, 出其不意, 疾驰～>本当に命知らずの勇者数人を得て、相手の不意をついて、いっきに敵に向かってゆくのです; (《古今·6》).

[赴国] fùguó 動 書 国都に行く. <生因请罢郡, 护丧～>彼はそこで郡の太守をやめて、遺体を守って国都に行くことを願い出た; (《南柯》).

[赴回] fùhuí 動 書 帰る. 帰途に就く.

[赴会] fùhuì 動 ① 会合·会議に行く. <明天一定～>明日必ず会に出ます. ② (人に)会いに行く. <欣然～>喜んで会いに行く.

[赴考] fùkǎo 動 書 試験に行く. 受験する. = '赴试'

[赴苦] fù, kǔ 方 = '吃苦'

[赴难] fùnàn 動 困難に向かう. 困難に赴く.

[赴铨] fùquán 動 書 みずから出かけて行き選考を受ける.

[赴阙] fùquè 動 書 宮殿に赴く. <诏取～, 命作良臣>宮殿に呼んで良民とする; (《水滸·67》).

[赴任] fùrèn 動 持ち場に行く. 赴任する. 任に就く. <然而这只是个虚衔, 连副官也没法带, 只好单身～>しかしこれはただ肩書きだけで、副官さえ連れていく手段がなく、やむをえず単身で赴任した. <你不日就要～>おまえはもうすぐ任地に赴くことになっている; (《紅樓夢·96》). <一日午后, 忽见冥吏持牒来, 迎迪～>ある日の午後、急にあの世からの役人が文書をもって迪に赴任するよう迎えに現れました; (《古今·32》).

[赴社] fùshè 動 旧 見世物小屋に入る. <看戏～>芝居を見、見世物小屋に入る; (《照世盃·3》).

〔赴省〕 fùshěng 〔動〕 科挙の試験に赴く；'省'は尚書省を指す．〈这只词名唤做'念奴娇'，是一个～士人姓沈名文述所作〉この詞の名を「念奴嬌」といい、試験に赴く士人、姓を沈、名を文述という人の作です；(《警世・14》).
〔赴试〕 fùshì ＝'赴考'〈离了咸阳县来长安～〉咸陽県を離れ長安に科挙の試験にやってきた；(《清平・簡貼》).
〔赴水〕 fùshuǐ 〔動〕 (白) ① 泳ぐ．＝'泅水'〈小弟～到海口〉私は河口に泳ぎついた；(《水滸・116》). ② 水中に飛び込む．〈余皆弃船～逃命〉ほかはみな船を捨てて水に飛び込み命からがら逃げた；(《三國・74》).
〔赴汤蹈火〕 fù tāng dǎo huǒ 〔成〕 水火も辞さない；(嵇康《嵇中散集・與山巨源絶交書》).〈他觉得如果那个人要他做什么事，便是～，他也会做的〉もしその人に何かをしろと言われたら、たとえ火の中、水の中に入ることさえできると彼は思った．〈就是叫我～，我也情愿的〉たとえ私に火の中、水の中へ行けと言われてもいといません；(《三國・114》).
〔赴汤投火〕 fù tāng tóu huǒ ＝'赴汤蹈火'〈只要你家相公应允，我就是～也是情愿的〉ただお宅のだんながうんとおっしゃってくれさえすれば、たとえ火の中、水の中であろうとも喜んで行きます；(《三俠・4》).
〔赴闻〕 fùwén 〔名〕 (書) 死亡通知．＝'讣闻'
〔赴席〕 fùxí 〔動〕 (書) 宴会に出る．宴会に出かける．＝'赴宴'〈一日将晚，到延利坊人家～〉ある日の夕方、延利坊のとある家の宴会に出かけた；(《初拍・12》).
〔赴选〕 fùxuǎn 〔動〕 (書) 科挙の受験にやってくる．〈君子勿忧，张劭亦是～之人〉どうか心配なさらないでください、私も科挙に赴くところです；(《古今・16》).
〔赴宴〕 fùyàn 〔動〕 宴会に行く．〈为什么坚决不去～？〉なぜどうしても宴席に行かないんだ．
〔赴义〕 fùyì 〔動〕 正義のあるところに向かう．
〔赴约〕 fùyuē 〔動〕 会合の約束で出かける．〈胡国光料到朱民生他们和陆慕游一定有约，说不定此去就是～〉胡国光は朱民生たちと陸慕游はきっと約束があって、約束したところへ行ったのかも知れないと思った．〈至期，生乃～〉やがてその日がやってまいりましたので、生は会いに出かけてゆきました；(《清平・風月相思》).

〔副〕(*付)

fù ① 第2の．次のクラスの．補佐をする．↔'正'，'主'〈营～〉副大隊長．〈队～〉副隊長．〈大～〉一等航海士．〈二～〉二等航海士．② 付随的なあるいは二次的な．〈～业〉☞〔副業〕．〈～作用〉副作用．③ 適合する．合致する．〈名不～实〉名が実にそぐわない．④ 〔量〕 1) 組み合わせて、ひとそろいになっているものを数えるとき．〈一～扑克牌〉トランプ一組．〈四～碗筷〉はし、茶わん4組．〈一～眼镜儿〉眼鏡一つ．2) 面相、表情などに用いる．数詞は'一'のみ．〈一～笑脸〉笑顔．〈一～伪善的面孔〉善人をよそおった顔．〈一～惊异的神色〉驚きの表情．〈脸上显出一～惊喜的样子〉顔には驚喜の表情が現れた．⑤ 〔動〕 (白) 符合する．合致する．〈愿陛下善保龙体，以～天下之望！〉陛下は御身をおいといくださり、天下の望みにおこたえください；(《三國・85》). ⑥ 〔名〕 姓．
〔副百日咳〕 fùbǎirìké 〔名〕 (医) パラ百日ぜき．
〔副班长〕 fùbānzhǎng 〔名〕 副級長．クラス副委員長．
〔副板〕 fùbǎn 〔名〕 (機) サブ・プレート．＝'底板'，'辅助板'，'连接板'，'后板'
〔副榜〕 fùbǎng 〔名〕 旧時、科挙制度の郷試における試験の正式合格者以外に採用された補欠合格者．＝'副贡'，'副车'
〔副本〕 fùběn 〔名〕 ① 書籍原稿の写し．② 副本．コピー．重要文書を正本以外に何部か写したもの．〈作～〉控えをつくる．〈抄成～〉副本を書き写す．〔～文件〕 (電) セーブ・ファイル．
〔副泵〕 fùbèng 〔名〕 (機) 第二ポンプ．
〔副鼻窦〕 fùbídòu 〔名〕 (生) 副鼻腔．〔～炎〕 (医) 副鼻腔炎．蓄膿症．
〔副边〕 fùbiān 〔形〕 二次(の)；〔示差〕．〔～电压〕 (電) 二次電圧．〔～线圈〕 (電) 二次コイル．
〔副标度〕 fùbiāodù 〔名〕 (機) 子目盛線．
〔副标题〕 fùbiāotí 〔名〕 副題．サブタイトル．
〔副标准〕 fùbiāozhǔn 〔名〕 (機) 二次標準．サブスタンダード．
〔副博士〕 fùbóshì 〔名〕 副博士．得業士(博士の下の学位)．
〔副裁判〕 fùcáipàn 〔名〕 (体) 副審．副審判官．
〔副参谋长〕 fùcānmóuzhǎng 〔名〕 (軍) 参謀次長．
〔副册〕 fùcè 〔名〕 ① 付録パンフレット．② コピー．
〔副测试台〕 fùcèshìtái 〔名〕 (機) 二次試験台．
〔副产〕 fùchǎn 〔名〕 (化) 副生．
〔副产品〕 fùchǎnpǐn 〔名〕 副産物．副業生産物．
〔副产物〕 fùchǎnwù ＝'副产品'
〔副长石〕 fùchángshí 〔名〕 (鉱) 準長石．＝'似长石'
〔副车架〕 fùchējià 〔名〕 (機) サブ・フレーム．
〔副撑臂〕 fùchēngbì 〔名〕 (機) 添控え．
〔副尺〕 fùchǐ 〔名〕 副尺．遊尺．
〔副齿轮〕 fùchǐlún 〔名〕 (機) 小歯車．子歯車．
〔副词〕 fùcí 〔名〕 (語) 副詞．
〔副导演〕 fùdǎoyǎn 〔名〕 助監督．
〔副堤〕 fùdī 〔名〕 副堤．
〔副底盘〕 fùdǐpán 〔名〕 (機) サブ・シャーシー．
〔副东〕 fùdōng 〔動〕 (白) 宴会の主人役を助ける；'东'は宴会の主人役．
〔副动词〕 fùdòngcí 〔名〕 (語) 助動詞；能願動詞を指す．'能' '可以' '应该'など．
〔副萼〕 fù'è 〔名〕 (植) 副萼．
〔副法线〕 fùfǎxiàn 〔名〕 (数) 従法線．陪法線．
〔副反应〕 fùfǎnyìng 〔名〕 (化) 二次反応．副反応．随伴反応．
〔副稿〕 fùgǎo 〔名〕 控えの原稿．
〔副歌〕 fùgē 〔名〕 (音) リフレイン．
〔副瓜〕 fùguā 〔動〕 (書) ウリを切り分ける．〈箪食伊何，～抓枣〉何を食べるのかというと、ウリを切ったものと木から落としたナツメだけ；(王維《酬諸公見過》詩).
〔副官〕 fùguān 〔名〕 副官；日語．
〔副虹〕 fùhóng 〔名〕 (気) 副虹．第二虹．＝'霓'
〔副后角〕 fùhòujiǎo 〔名〕 (機) 前逃げ角．
〔副激磁机〕 fùjīcíjī 〔名〕 パイロット励磁機．
〔副甲状腺〕 fùjiǎzhuàngxiàn 〔名〕 (医) 副甲状腺．
〔副驾驶员〕 fùjiàshǐyuán 〔名〕 (軍) 副操縦士．＝'副操纵手'
〔副件〕 fùjiàn 〔名〕 (機) デュプリケート．
〔副键〕 fùjiàn 〔名〕 (土) 副結合．
〔副将〕 fùjiàng 〔名〕 副将．
〔副交感神经〕 fùjiāogǎn shénjīng 〔連〕 (生) 副交感神経．
〔副教练员〕 fùjiàoliànyuán 〔名〕 (体) アシスタント・コーチ．
〔副教授〕 fùjiàoshòu 〔名〕 助教授．
〔副金枪鱼〕 fùjīnqiāngyú 〔名〕 (魚) メバチ．
〔副净〕 fùjìng 〔名〕 '架子花(脸)'の旧称．
〔副句〕 fùjù 〔名〕 (語) 副文．
〔副刊〕 fùkān 〔名〕 新聞で文芸作品・学術論文などを専門に載せる紙面や欄．文芸欄．〈洛甫同志说要我去《解放日报》编～〉洛甫氏は私に《解放日報》の'副刊'の編集を担当するよう言った．
〔副考官〕 fùkǎoguān 〔名〕 旧時、科挙制度における試験の副試験官．
〔副理〕 fùlǐ ＝'副理事' 〔名〕 副支配人．副頭取．〈又要升～了嘛？〉また副頭取に出世しましたか．
〔副连杆销〕 fùliángǎnxiāo 〔名〕 (機) リスト・ピン．
〔副林带〕 fùlíndài 〔名〕 田畑を保護する林帯のうち、主林帯と直角に交わる幅の狭い林帯．
〔副领队〕 fùlǐngduì 〔名〕 チームの副監督．
〔副领事〕 fùlǐngshì 〔名〕 副領事．
〔副盲鳗〕 fùmángmán 〔名〕 (魚) クロメクラウナギ．
〔副末〕 fùmò 〔名〕 (劇) 中国の宋・元雑劇および南戯中の一種のわき役．'副净'とともに滑稽なしぐさ・せりふで観客を笑わせ、あるいは開場に当たり劇の筋を観客に説明する．〔～底〕 (白) 下僕．使用人；旧劇で'副末'があまり重要でない下僕の役をすることが多かったことから．
〔副墨〕 fùmò 〔名〕 ① 文字；文字は道理ではなく、道理を伝える手段にしかすぎないことをいう．② 初めて創作された文字．
〔副能〕 fùnéng (白) ＝'才能'〈～讨得个吃饭处〉やっと飯を食う所を探すことができました；(《新編五代》).
〔副排长〕 fùpáizhǎng 〔名〕 (軍) 小隊軍曹．＝'排副'
〔副脾〕 fùpí 〔名〕 (生) 脾臓と連接し、あるいは脾臓と分離して孤立している部分．
〔副皮碗〕 fùpíwǎn 〔名〕 (機) 二次カップ．
〔副品〕 fùpǐn 〔名〕 二級品．
〔副启〕 fùqǐ 〔名〕 (書) (牘) 追伸．
〔副签〕 fùqiān 〔動〕 副署する．〈由银行在出口证～，以作证明〉銀行が証明のため、輸出承認証に副署する．
〔副燃料箱〕 fùránliàoxiāng ＝'副油箱'
〔副染色体〕 fùrǎnsètǐ 〔名〕 (生) 副染色体．
〔副热带〕 fùrèdài 〔名〕 (地) 亜熱帯．〔～气候〕亜熱帯気候．〔～无风带〕 (気) 亜熱帯無風帯．亜熱帯収束帯．亜熱帯高圧帯；北緯および南緯各30度あたりの海上で、一般に気圧が高く、多く無風、時に方向不定の微風がある地域．
〔副韧带〕 fùrèndài 〔名〕 (生) 副靭帯．
〔副伤寒〕 fùshānghán 〔名〕 (医) パラチフス．
〔副梢〕 fùshāo 〔名〕 (農) 副しょう．
〔副射手〕 fùshèshǒu 〔名〕 (軍) 副射手．
〔副神经〕 fùshénjīng 〔名〕 (生) 副神経．
〔副肾〕 fùshèn 〔名〕 (生) 副腎．＝'肾上腺'
〔副食〕 fùshí 〔名〕 副食；'主食'に対して：日語．〔～费〕副食費．〔～品〕副食品．〔～供应〕副食品の供給．〔～价格补贴〕副食品価格補助．副食品価格補助手当．〔～商店〕副食品店；野菜類は一般に取り扱わない．
〔副使〕 fùshǐ 〔名〕 代理大使．
〔副室〕 fùshì 〔名〕 (旧) 側室．
〔副手〕 fùshǒu 〔名〕 ① 助手．副手；日語．＝'助手' ② (旧) 手代．番頭．
〔副书记〕 fùshūjì 〔名〕 副書記．
〔副署〕 fùshǔ 〔名〕 連署．副署．〔動〕 副署する．

〔副司机〕 fùsījī 〔名〕 機 機関助士.

〔副司令员〕 fùsīlìngyuán 〔名〕 副司令官.

〔副题〕 fùtí 〔名〕 副題. サブタイトル；新聞などの見出しのわきに添えるものもいう.

〔副文〕 fùwén 〔名〕 協 副文.

〔副宪〕 fùxiàn 〔名〕 都察院の次官. 副都御史. 〈他的官不过是～〉彼の官職は都察院の次官にすぎない；（《官場·18》).

〔副线〕 fùxiàn 〔名〕 機 側線.

〔副线圈〕 fùxiànquān 〔名〕 電 二次巻線.

〔副箱〕 fùxiāng 〔名〕 機 捨型.

〔副小姐〕 fùxiǎojie 〔名〕 白 旧 お嬢様付きの小間使の中で最も地位が高く、お嬢様に信頼されている小間使；お嬢様気取り. 〈你如今不是～了, 若不听话, 我就打得你〉あなたはもう'副小姐'ではないのだから、もし言うとおりにしないと、私はあなたをぶつことだってできるのよ；（《紅楼夢·77》).

〔副校长〕 fùxiàozhǎng 〔名〕 副校長. 副学長.

〔副性征〕 fùxìngzhēng 〔名〕 生 第二次性徴. ＝'第二性征'

〔副芽〕 fùyá 〔名〕 植 副芽. 正常腋芽えきがの上下あるいは左右にできた芽.

〔副研究员〕 fùyánjiūyuán 〔名〕 副研究員.

〔副爷〕 fùyé 〔名〕 ① 解放前、軍隊で仕事をする人に対して一般人が用いた尊称. ② 旧 '把总' 〔清代、緑営軍の准尉〕の別称.

〔副叶〕 fùyè 〔名〕 書物や雑誌の付録.

〔副业〕 fùyè 〔名〕 副業. アルバイト；多く農民が従事する.

〔副翼〕 fùyì 〔名〕 空 補助翼.

〔副议长〕 fùyìzhǎng 〔名〕 副議長.

〔副应答灯〕 fùyìngdádēng 〔名〕 機 次応答ランプ.

〔副应力〕 fùyìnglì 〔名〕 機 二次応力.

〔副用语〕 fùyòngyǔ 〔名〕 語 語義が不完全で必ず他の語の補足を必要とするもの；前置詞·接続詞·助動詞など.

〔副油箱〕 fùyóuxiāng 〔名〕 補助タンク. 補助燃料タンク. リザーバー·タンク.

〔副语言〕 fùyǔyán 〔名〕 語 話をするとき、付随して生まれるさまざまな動作·行為；声の強弱·高低、表情、話者間の距離など.

〔副原子价〕 fùyuánzǐjià 〔名〕 化 副原子価.

〔副院长〕 fùyuànzhǎng 〔名〕 ① 単科大学の副学長. ② 病院の副院長. ③ 科学院の副院長.

〔副载频〕 fùzàipín ＝'副载波' 〔名〕 機 サブ·キャリア.

〔副站长〕 fùzhànzhǎng 〔名〕 副駅長.

〔副张〕 fùzhāng 〔名〕 ① 新聞の主要記事の載る紙面以外の紙面. ② ＝'副叶' ③ 写し. 控え.

〔副张汇票〕 fùzhāng huìpiào 〔連〕 経 副為替手形. 副手形.

〔副职〕 fùzhí 〔名〕 職務上の地位が副であるもの. 補佐職. 〔～干部〕副幹部. 〔～人员〕補助人員.

〔副轴〕 fùzhóu 〔名〕 機 カウンター·シャフト. 〔～齿轮〕カウンター·ギヤ. 〔～轴承〕カウンター·シャフト·ベアリング.

〔副主任〕 fùzhǔrèn 〔名〕 副主任.

〔副主席〕 fùzhǔxí 〔名〕 副議長. 副主席.

〔副总编辑〕 fùzǒngbiānjí 〔名〕 副編集長.

〔副总裁〕 fùzǒngcái 〔名〕 旧時、会試の副試験官.

〔副总统〕 fùzǒngtǒng 〔名〕 副総統. 副大統領.

〔副座〕 fùzuò 〔名〕 ナンバー·ツーに対する尊称.

〔副作用〕 fùzuòyòng 〔名〕 ① 医 副作用. 〈这种药没有～〉この種の薬は副作用がありません. ② 機 二次作用.

〔富〕（冨）

fù ① 富む. 財産をたくさん持っている. ↔'贫', '穷' 〈开发～源〉富の源を開発する. 〈贫～不均〉貧富の差がある. ② 豊かである. 〈～于创造精神〉創造的精神に富んでいる. ③ 資源. 財産. 富. ④ 〔名〕 姓.

〔富不如贫〕 fù bù rú pín 〔成〕 富裕の身よりもかえって貧乏の方がよい；（《後漢書·向長傳》).

〔富不学奢而奢〕 fù bù xué shē ér shē 〔諺〕（'贫不学俭而俭'と続き）金が出来ると別にぜいたくをしようとしなくても自然にぜいたくになるし、貧乏すると別に倹約しようと思わなくても自然に倹約するようになるものである.

〔富不易妻〕 fù bù yì qī 〔成〕 富んでも妻をかえない；（《隋唐嘉話》).

〔富队〕 fùduì 〔名〕 人民公社で生産が豊かで恵まれている生産隊·生産大隊.

〔富而好礼〕 fù ér hào lǐ 〔成〕 富みて礼を好む. 財産家であって礼儀がやかましい；（《禮記·坊記》).

〔富尔氏龙常草〕 fù'ěrshì lóngchángcǎo 〔連〕 植 ヒロハマガヤ.

〔富富有余〕 fù fù yǒu yú 〔成〕 十分で有り余っている. 十分に余裕がある. ゆとりがある. 〈五十斤麦种, 种一亩地～〉50'斤'のムギの種もみを1'亩'の畑にまけば、十分に余裕がある.

〔富骨〕 fùgǔ 〔名〕 金持ちの骨相.

〔富贾〕 fùgǔ 〔名〕 清 富商. 〈南来的阔商、北来的～、上任的贵官、路过的老爷、…三教九流真是应有尽有〉南からやってくる豪商、北からやってくる富商、赴任なさるお役人、通りがかりのお大尽、…様々な人間がすべてそろっています.

〔富贵〕 fùguì 〔名〕 ① 富貴. 〔～逼人〕 〔成〕 期待もしていないのに富貴になる. 富貴を望まないのに富貴の方からやってくる；（《北史·楊素傳》). 例〈我本无心图富贵, 谁知～来〉私は本来無心で富貴になろうと図ったことなどないが、富貴の方から近づいてくるなんて思いもよらない. 〔～必从勤苦得, 男儿须读五车书〕 〔成〕 富貴は勤勉努力によって得られるもので、男子たる者、多くの書物を読まねばならない；（杜甫《題柏學士茆屋》詩). 〔～病〕おいしいものを食べ、充分休息をとらなければ治らない病気；ただ金持ちだけがこの条件にかなうので、金持ち病という. 例〈偏偏我们穷人生这种～〉こともあろうに我々貧乏人がこの金持ち病になるとは. 〔～不归故乡, 如衣锦夜行〕 〔成〕 富貴になって故郷に帰らなければ、夜に錦にしきを着て行くようなものだ；（《史記·項羽本紀》). 〔～不能淫〕 〔成〕 富貴に惑わされない. 富貴も淫いんするあたわず；（《孟子·滕文公下》). 例〈能坚持爱和平、爱真理、～、威武不能屈的战斗品质与精神, 是不容易的〉平和を愛し、真理を愛し、富貴に惑わされない、気骨きこつのある戦闘思想と精神を維持することは容易なことではない. 〔～草〕 植 フッキンソウ；ツゲ科. 〔～草头露〕 〔諺〕 富貴は草の上の露のようで永く持たないものである；（蘇軾《陌上花》詩). 〔～动心〕 〔成〕 名利の誘惑を受けること；（《西遊·23》). 〔～浮云〕〔～如浮云〕 〔成〕 富貴は浮き雲のごとし；（《論語·述而》). 〔～花〕 植 1) シャクヤク. 2) ボタン. ボタンの花. 〔～家〕富貴の家柄. 〔～利达〕 〔成〕 高い官位に就き高禄こうろくをとること；（《孟子·離婁下》). 〔～轮来到〕 〔諺〕 富貴は運によって転がってくるもの；（《元曲·誶范叔》). 〔～青山有远亲, 贫穷骨肉是闲人〕 〔諺〕 富貴なら人里離れた深山に住んでいても、わざわざ訪ねて来る遠い親戚しんせきもいるが、貧乏すると親兄弟とも無縁なものになってしまう. 〔～人〕金持ちで顕貴な人. 〔～人家〕富貴の家柄. 〔～荣华〕 〔成〕 1) 富貴で栄華な人をほめたたえる言葉. 2) 物持ちで、官位が高く、身も栄え、名も現れること；（王符《潛夫論》). 例〈山川满目泪沾衣, ～能几时〉山や川が眼前に広がり、涙が衣服をぬらす、富貴や栄華はいつまで続くのだろうか；（李嶠《汾陰行》詩). 〔～三代方知饮食〕 〔諺〕 三代も続いた金持ちで初めて食通といえる. 昨日や今日のにわか成金では本当の料理はわからない. 〔～神仙〕 〔熟〕 富貴で長生きな人. また、ずばぬけて快活な人. 〔～生骄奢〕 〔諺〕 富貴は驕奢きょうしゃを生む. 〔～寿考〕 〔成〕 富み栄え地位を得て長寿を全うすること；（《新唐書·郭子儀傳》). 例〈望空先烧一炉香, 默祝安老爷的～, …〉空を見上げてまず香炉に香をたき、安老爺が富み栄え地位を得て長寿を全うするよう黙とうし、…；（《兒女·39》). 〔～他人合, 贫贱亲戚离〕 〔諺〕 貧乏人に親類なし；景気のよいときには他人でもよく集まってくるのだが、いったん貧乏すると親戚でも離れていく；悲しいときは身一つ；（《文選·曹顏遠感舊詩》). 〔～眼睛〕 方 金持ちしか眼中にない人；四川. 例〈这真是官场里～〉これこそお役所は金持ちの味方というやつだ. 〔～衣〕芝居で貧乏人の着る衣服. 〔～在天〕 〔成〕 富貴天にあり. 富貴は天命によるもので人の力が及ぶものでない；（《論語·顏淵》). 〔～子弟〕富貴な家柄の子弟. ② 貴重品. 財宝. 〈金珠～〉金や真珠の財宝；（《警世·8》). 〈三清殿上, ～不可尽言〉三清殿には財宝が数えきれないほどある；（《水滸·1》). 〔形〕 ① 富貴である；金もあり地位もある. 〈此去好不～〉今度行けばずいぶんと裕福になるんだよ；（《醒世·1》). 〈梦中～、梦中贫〉夢の中で金持ちになったり貧乏になったり；（《清平·張子房》). ② 白 にぎやかである. 繁華である. 〈那时西湖不比南渡以后, 安排得十分的～〉そのころは西湖はまだ南遷以後には及ばなかったけれども、そのたたずまいはすこぶる繁華であった；（《紅樓夢·114》).

〔富国〕 fùguó 〔動〕 国を富ます. 〔～强兵〕 〔成〕 国を富まし軍を強くする；（《商君書·壹言》). 例〈王即时召见, 问～之道〉王はさっそく召見し、富国強兵の策を尋ねた；（《古今·7》). 〔～裕民〕 〔成〕 国を富まし人民の生活を豊かにする. 〔名〕 富んだ国. 富国.

〔富汉莫起楼〕 fùhàn mò qǐ lóu 〔諺〕（'穷汉莫起屋'と続き）金持ちは（高いところからのぞくという理由で）人に憎まれるから、二階建て以上の家屋を建てるな. 貧しい者は金がますますなくなるから、各人の部屋に分けるな；家屋は質素を心掛けよ；（《元史·五行志》).

〔富豪〕 fùháo 〔名〕 富豪. 大金持ちで権勢家. 金満家. 〈你们只献媚～〉あなた方は大金持ちにこびるだけだ.

〔富厚〕 fùhòu 〔形〕 清 財に富む. 富裕である. 財産があり豊かである. 大金持ちである. 〈家甚～〉家は財産があり豊かであった；（《冤魂志》).

〔富户(儿)〕 fùhù(r) 〔名〕 金持ち. 富家. 〈原来这蒟酱是都堂着县官差～去南越国用重价购求来的〉このキンマというのは都堂の命により県の役人が富商を南越国に遣わしてたいへんな値で買い求めさせたものであった；（《古今·19》).

〔富集〕 fùjí 〔名〕 化 ① エンリッチ. ② アップ·グレード.

〔富给〕 fùjǐ 〔形〕 清 富裕である. ありあまるほどである.

〔富家〕 fùjiā 〔名〕 ① 富裕な家. 金持ち. 資産家. 金満家. 富豪. 〔～大户〕富豪や大家；（《初拍·2》). 〔～公子〕金持ちの家の坊ちゃん. 〔～巨室〕裕福な家庭. 例〈王孙公子, ～, 人人来买宋五嫂鱼羹吃〉高家の子弟、金持ち、みな宋五嫂の魚のあつものを買いにやってきて食べました；（《古今·39》). 〔～翁〕富める人. 金持ち. 金持ちの老人. ＝'富翁' 〔～一席酒, 穷汉半年粮〕 〔諺〕 金持ちの家の一席の酒

宴の费用で、貧乏人の半年分の食糧が買える;金持ちはぜいたくをし、貧乏人は苦しい生活をしている;(«醒世·29»).[～子]金持ちの子ども. 例〈他是个～〉彼は金持ちのぼんぼんだ.[～子弟]〔成〕金持ちの家の子弟. ② 暮らしの安楽な家庭.

[富甲烷] fùjiǎwán〔名〕〔化〕メタン·リッチ.

[富可抵国] fù kě dǐ guó〔成〕富が国に相当する. 国きっての富豪.

[富矿] fùkuàng〔名〕〔鉱〕富鉱.

[富来孟杨] fùláimèngyáng〔名〕〔植〕ヒロハハコヤナギ.

[富郎] fùláng〔名〕〔白〕金持ちの男.

[富朗] fùlǎng〔名〕〔欧〕〔食〕フラン;クリーム·コムギ粉·玉子で作った蒸し菓子の一種.

[富了贫,还穿三年绫] fùle pín, hái chuān sān nián líng〔諺〕金持ちから貧乏になっても、まだ3年間は綾子の着物を着ている;金持ちは貧乏になってもまだそこそこのものがある. 古池は水絶えず;(«姻緣·8»).

[富丽] fùlì〔形〕堂々として美しい. 華麗である. はなやかである.〈～的姿态〉華麗な姿.[～堂皇]華麗で堂々としている. 偉容がある. 壮大で華麗である;多く建築物について. ↔'寒微简陋' 例〈到处张灯结彩, 装饰得十分～〉いたるところ、ちょうちんや色とりどりの飾りつけがされて、とても壮大ではなやかである.[～闲妆]〔白〕ぜいたくな飾り. 例〈你看我从头至脚可有这些～?〉私は頭から足の先までそんなぜいたくな飾りをつけているでしょうか;(«紅樓夢·57»).

[富埒陶白] fù liè Táo Bái〔成〕陶朱や白圭のように富んでいる;陶朱、白圭は史上有名な金持ち;(«文選·劉峻·廣絶交論»).

[富铝] fùlǚ〔形〕〔鉱〕アルミニウムの豊富(な);〔不定〕.[～红柱石]ムライト. ムル石.[～性土]アリット土質土壌.

[富马酸] fùmǎsuān〔名〕〔化〕フマル酸.

[富煤气] fùméiqì〔名〕〔化〕リッチ·ガス. エンリッチ·ガス.

[富镁黑云母] fùměi hēiyúnmǔ〔連〕〔鉱〕イーストン石.

[富民] fùmín〔書〕〔名〕富める人. 金持ちの人.〔動〕民を裕福にさせる.[～政策]富民政策.

[富年] fùnián〔名〕〔書〕少壮の年齢. 若いころ.

[富农] fùnóng〔名〕富農;雇用労働力に頼り、高利貸しや商工業を兼業して生活する農民. 一般に土地を所有し、比較的よい生産工具を持ち、資本を動かす. 自分も労働に参加するが、収入の主要なものは搾取からのものである. 農村の中での資産階級.

[富气] fùqì〔名〕〔化〕① リッチガス. ② ファット·ガス. ③ 湿性ガス.

[富铅玻璃] fùqiān bōli〔連〕クリスタル·ガラス.

[富强] fùqiáng〔形〕(国家が)富み強大である. 富強である.〈建设一个～的国家〉富強な国家を築き上げる.[～粉][～面粉]〔食〕強力粉.[～之道]国家が富み強大になる道.[繁荣～]繁栄し富み強大である.

[富饶] fùráo〔形〕(産物や富が)豊かである.〈～的长江流域〉豊かな長江流域.

[富人] fùrén〔名〕金持ち;旧時、地主や資本家を指した.[～嘴上三斤肉, 穷人浑身干骨头]〔諺〕金持ちは3'斤'もの肉を食べているのに、貧乏人は痩せて骨と皮ばかり.

[富如江海] fù rú jiāng hǎi〔成〕富んで金銭が海や川の水のように多い;(«文選·江賦»注).

[富润屋, 德润身] fù rùn wū, dé rùn shēn〔成〕富むとその部屋を飾るように、徳はその人の身を飾るものである;(«禮記·大學»).

[富赡] fùshàn〔形〕〔書〕① 財産が豊かである. ② 文才学識などが富んで豊かである.

[富商] fùshāng〔名〕富商. 豪商. 金持ち商人.[～大贾][～巨贾]豪商. 大商人;多く〔貶〕.

[富社] fùshè〔名〕裕福な合作社;1955年ごろいわれた. 後には裕福な人民公社を指した.

[富绅] fùshēn〔名〕〔書〕金持ちの紳士.

[富盛] fùshèng〔形〕〔白〕(祭りなどが)盛大である.

[富实] fùshí(又)fùshi〔形〕(財産や資財が)満ち足りている;富裕である.〈近几年农民都～起来了〉この数年農民もみな富裕になった.[～郎]〔旧〕大金持ち. 例〈他是个～〉あの方は金持ちだ.

[富士] fùshì〔名〕富士;日語.[～冬青]〔植〕アカミノイヌツゲ.[～蓟]〔植〕フジアザミ.[～松]〔植〕カラマツ.

[富室] fùshì〔名〕〔書〕金持ち. 財産家.[～豪家]財産家や豪家;(«醒世·3»).[豪门～]豪家や分限者;(«醒世·7»).

[富势] fùshi ='富实'〈但其族人那里皆能像宁荣二府的～?〉しかし一族のだれもが寧国府や栄国府のように裕福なわけがありえましょうか;(«紅樓夢·10»).

[富庶] fùshù〔形〕〔書〕物が豊富で人口が多い. 繁栄し、産物多く金の流通が盛んである.〈边河为市, 好不～〉運河沿いに市が出来て、なかなか賑やかであった;(«醒世·10»).〈临安虽然是个建都之地, ～之乡, 其中乞丐的依然不少〉臨安は新都が築かれ、繁栄を誇ったけれども、物請いは依然として多かった;(«古今·27»).

[富孀] fùshuāng〔名〕裕富な寡婦.

[富岁] fùsuì〔名〕〔書〕豊作の年. 豊作.

[富泰] fùtài〔形〕〔方〕〔婉〕福々しい. 太っている;中年太りをいう;〔四川〕.〈出现了一个十分～、衣着颇为时髦的女人〉たいへん豊満で流行の服を着た婦人が現れた.

[富态] fùtai ='富胎','富泰'〔形〕〔方〕(人の顔だち·体つきが)福々しい. 太っていて堂々としている. 貫禄がある;人をほめていう;〔北京〕,〔東北〕,〔天津〕, 又〔白〕.〈他长得很～〉彼はとても福々しい.〈没的是和尚, 有这么白净, 这们～?〉まさかこんなに色白で、こんなに福々しい坊主がいるものですか;(«姻緣·8»).〈形比哪吒更～〉ようすは'哪吒'より福々しい;(«西遊·41»).〔名〕富相;他人に対しての言葉.

[富态态(的)] fùtàitài(de)〔形〕金持ち然としたさま. 福々しいさま.

[富王] fùwáng〔名〕富豪.

[富翁] fùwēng〔名〕富豪.〈我好像立地成了位大～一般〉たちまち大富豪になったような気がした.[百万～]百万長者.

[富无三代享] fù wú sān dài xiǎng〔諺〕金持ちは3代続かない;富貴は長く続くものではない;(«廿載繁華夢·1»).

[富氧鼓风] fùyǎng gǔfēng〔連〕〔冶〕酸素富化送風.

[富氧空气] fùyǎng kōngqì〔連〕〔機〕酸素富化空気.

[富易妻, 贵易友] fù yì qī, guì yì yǒu〔諺〕富んでは妻をとりかえ、身分が高くなっては友人をとりかえる;軽薄な人情をいう;(«清平·風月相思»).

[富油] fùyóu〔名〕〔石〕リッチ·オイル.[～混合气]〔機〕リッチ·ミクスチャー.

[富铀黄绿石] fùyóu huánglǜshí〔連〕〔鉱〕メンデレエフ石.

[富有] fùyǒu〔動〕①(財物を)豊かにもっている.〈他本人也并不～, 他是一个没落下来的中产阶级的知识分子〉彼自身は決して金持ちではなく、彼は一人の没落した中産階級の知識分子であった.[～千金, 贫无一文]〔諺〕金持ちは千枚の黄金を持っているが、貧乏人にはびた銭一枚なし. ② 富んでいる.〈～生命力〉生命力に富んでいる.〈～经验〉経験に富む.〈～想象力〉想像力に富んでいる.〈～机智的面孔〉機知に富む顔.

[富于] fùyú〔形〕〔書〕(…に)富む;〔不定〕.〈～养分〉養分に富む.〈他又～冒险的精神〉彼はまた冒険精神にも富んでいる.[～春秋]〔成〕年が若く力強いこと. 壮年者をいう;(«史記·呂后本紀»).[～千篇, 贫于一字]〔成〕文を作るのが上手で、多くの文を自由に作りながら、時に一字が思い出せないこともある;(«文心雕龍·練字»).

[富裕] fùyù(又)fùyu〔形〕富んでいる. 裕富である. 余裕がある.(財·物が)たくさんある. 豊かである.〔帯〕〈～的钱〉余分なお金.〈他家里很～〉彼の家庭は生活にゆとりがある.〈日子过得挺～〉生活がとても裕福だ.〈手头儿～〉懐が暖かい.〈他的收入还可以使整个家过得～、舒服〉彼の収入は家全部を富裕に、快適にすることができる.〈上天津或上海吧, 手里又不那么～〉天津や上海へ行こうにも、手もとはそんなに豊かでなかった.〈咱们的政府并不～〉我々の政府はそう豊かではないのだ.〈～人家〉裕福な家.〈你们两口子能够过日子过得富富裕裕的〉きみたち夫婦は十分裕福に暮らすことができる.〈富富裕裕地坐得下五个人〉ゆったり5人座れる.[～农民]生活に余裕のある農民.[～生活]豊かな生活.[～中农]上層中農.

[富余] fùyu〔形〕有り余っている. 十二分である. 余裕がある.〈生活还有点～〉生活にまだゆとりがある.〈你要有～钱, 就借我个三百二百的〉もし余裕があったら、2, 3百'元'貸してください.〈如今都是可着头做帽子了, 要一点儿～也不能的〉今では何もかも頭に合わせて帽子を作る(必要なものを必要なだけ準備する)という状態で、少しばかりゆとりを見ておくということもできないのです;(«紅樓夢·75»).

[富源] fùyuán〔名〕① 富の源. ② 自然資源;森林や鉱産物など.

[富则多事] fù zé duō shì〔成〕富めば煩しいことが多い;(«莊子·天地»).

[富则盛, 贫则病] fù zé shèng, pín zé bìng〔成〕富めば勢いは盛んで、貧しいと病になる. 貧すれば災いが来る;(«宋書·顔延之傳»).

[富者不仁] fù zhě bù rén〔成〕('仁者不富'と続き)富と仁とは兼ねることができない. 富を求めると仁を害し、仁を求めると富を害す;(«孟子·滕文公上»).

[富者怨之丛] fù zhě yuàn zhī cóng〔諺〕富者は恨みの的. ='财多招怨';(«古今·30»).

[富足] fùzú〔形〕満ち足りている. 裕福である.〈让农民～起来〉農民を裕福にする.〈家道～〉暮らしむきが裕福である;(«醒世·3»).[～有余](財物が)有り余るほどある.

[傅](*付)

fù ① 補佐する. また補佐の臣. ② 師傅. 師匠.〈师～〉同上. ③ 付着させる. 加える.(おしろいなどを)塗り付ける.〈她脸上虽然～了一点白粉, 但是仍旧现出憔悴的颜色〉彼女の顔にはおしろいが施されていたが、依然として憔悴の色が表れていた. ④〔名〕姓.

[傅彩] fùcǎi〔動〕着色する.

[傅臣] fùchén〔名〕(皇帝などの)守り役, 付き添いの臣.

[傅粉] fùfěn〔動〕おしろいを付ける.〈面如～, 唇若涂朱〉顔はおしろいを塗ったように白く美しく、唇は紅をさしたように赤い;(«醒世·9»).[～何郎]〔熟〕1) 美男子を指す;三国時代、魏の何晏は風姿·容貌がりっぱで、おしろいを塗ったように色白であったことから. 2)〔俗〕'蝴蝶'(チョウ)の異名.[～郎]='傅粉何郎 1)'[～

施朱〕〔成〕紅おしろいをつける. 〈喩〉過ちを隠す. 〔～涂朱〕紅やおしろいを塗る. 化粧する. また、過ちを隠す.

【傅会】fùhuì〔動〕こじつける. ＝'附会'

【傅科】Fùkē ＝'傅克'〔名〕〈人〉フーコー；フランスの物理学者. 〔～摆〕〈物〉フーコー振子. 〔～电流〕〈電〉フーコー電流.

【傅里叶数】fùlǐyèshù〔名〕〈化〉フーリエ数.

【傅母】fùmǔ〔名〕〈白〉乳母. 〈崔烈讨了～的人情, 入钱五百万, 得为司徒〉崔烈は乳母のコネを得て、銭5百万を納めて、司徒になることができました；（《古今•31》）.

[腹] fù ①腹. 〈～背受敌〉腹背(前後)に敵を受ける. ②瓶やかめなどの中央部のふくらんだ部分. ③〔名〕姓.

【腹白】fùbái〔名〕腹白；玄米の胚乳の腹部に粉状の乳白色の部分があるもの.

【腹白线】fùbáixiàn〔名〕〈生〉(腹部の)白線.

【腹板】fùbǎn〔名〕①〈生〉腹板. ②〈機〉力板. 添え骨.

【腹饱万言】fù bǎo wàn yán〔成〕('眼空一世'と続き)きわめて学があり、当代の人など問題にしないさま；（《醒世•11》）.

【腹背】fùbèi〔名〕①親しい間がら. ②腹と背中；前後のこと. 〔～抗拒〕〔成〕前後に敵を受けて抵抗する；（《宣和》）. 〔～受敌〕〔成〕☞〔腹〕①；（王明清《揮塵三録》）. 〔～之毛〕〔成〕重大視するに値しないことのたとえ；（《韓詩外傳》）.

【腹壁】fùbì〔名〕腹壁.

【腹部】fùbù(又)fùbu〔名〕腹. 腹部.

【腹侧主动脉】fùcè zhǔdòngmài〔連〕〈生〉腹部動脈.

【腹带】fùdài〔名〕腹帯；手術後の人や妊産婦がおなかに巻く布.

【腹地】fùdì〔名〕内陸. 奥地. 後背地. 〔内陆～〕内陸の奥地.

【腹肚】fùdù〔名〕〈白〉腹. 〈这一口便在～内辘轳了〉この一杯は腹の中でくるくるまわった；（《照世盃•1》）.

【腹诽】fùfěi ＝'腹非'〔動〕〈書〉口には出さず腹中で非難する.

【腹负将军】fù fù jiāng jūn〔成〕いたずらに飲食するだけで才能のない人のたとえ；（《通鑑長編》）.

【腹稿】fùgǎo〔名〕腹稿. 腹案. 〈把～写在纸上〉腹稿を紙に書く. 〈准备好了的～〉きちんと用意した腹案. 〈他很想完成了～中的这首诗〉彼はこの腹案の詩を完成してしまいたかった.

【腹股沟】fùgǔgōu〔名〕〈生〉鼠径部. もものつけね. 〔～淋巴结〕〈生〉浅鼠径リンパ節. 〔～疝〕〈医〉鼠径ヘルニア.

【腹横机】fùhéngjī〔名〕〈生〉腹横筋.

【腹肌】fùjī〔名〕〈生〉腹筋.

【腹疾】fùjí〈書〉＝'腹泻'

【腹绞痛】fùjiǎotòng〔名〕〈医〉疝痛.

【腹接】fùjiē〔名〕〈植〉腹つぎ.

【腹结】fùjié〔名〕便秘.

【腹筋】fùjīn〔名〕腹筋.

【腹揽五车书】fù lǎn wǔ chē shū〔成〕頭の中は古今の事がいっぱいつまっている；'要通古今事, 须读五车书'〔古今のことに通じるためには5台の車に積むほどの書物を読まなければならない〕という諺がある.

【腹满】fùmǎn〔名〕〈中医〉腹部が脹満すること. 〔～时痛〕太陰症に属し、おなかが脹満して痛みが時に激しくなり、時には軽くなったりすることをいう. 〔～痛〕腹部が脹満して痛むこと.

【腹面】fùmiàn〔名〕体の胸・腹のある面.

【腹民】fùmín〔名〕〈書〉昔、現在の河南・山西・陝西・山東・河北省など内陸部に居住する民. 中原の民.

【腹鸣】fùmíng〔名〕〈生〉腹鳴；腹部がごろごろ音をたてること. ＝'肠鸣'

【腹膜】fùmó〔名〕〈生〉腹膜. 〔～结核〕〈医〉腹膜結核. 〔～炎〕〈医〉腹膜炎.

【腹馁】fùněi〔形〕〈白〉腹がすいている. 〈德称因～缓行了几步〉德称は腹がすいていたので、ゆっくりと何歩か歩いただけでした；（《警世•17》）.

【腹内】fùnèi〔名〕腹の中. 〔～斜肌〕〈生〉内腹斜筋. 〔～压〕〈生〉腹腔内圧. 〔～无半点墨水〕〔諺〕腹の中にほんの少しの墨汁もない；目に一丁字も無い.

【腹鳍】fùqí〔名〕〈魚〉はらびれ.

【腹前肌】fùqiánjī〔名〕〈生〉前腹筋.

【腹腔】fùqiāng〔名〕〈生〉腹腔. 腹. 〔～神经节〕腹腔神経節.

【腹热肠慌】fù rè cháng huāng〔熟〕〈白〉驚き慌てる；'肠慌腹热'とも. 〈我手脚不知高下, 身躯儿没处顿放, 空教我～〉手足をどうおいていいかわからない、体はおく場所もない、私を驚き慌てさせるばかり；（《元曲•救孝子•4》）. 〈我有酒后, 宽洪海量, 无酒后, ～〉私は酒があれば、(度量が大きく)どっしりと構えていられるが、酒がなければ、おろおろするばかり；（《元曲外•遇上皇•1》）.

【腹热心煎】fù rè xīn jiān〔成〕渇望しているたとえ；（《元曲•玉壺春》）.

【腹濡】fùrú〔名〕〈中医〉腹部が柔軟で、押さえられるのを嫌う現象をいう.

【腹神经节】fùshénjīngjié〔名〕〈生〉腹側にある神経節.

【腹省】fùshěng〔名〕〈書〉河南・山西・陝西など中原の省をいう.

【腹式呼吸】fùshì hūxī〔連〕腹式呼吸.

【腹水】fùshuǐ〔名〕〈医〉腹水. アサイテス.

【腹水草】fùshuǐcǎo〔名〕〈植〉トラノオスズカケ.

【腹笥】fùsì〔名〕〈書〉書物を読んで得た知識や暗記した詩句・文章. 多くの書物を読んで、腹の中に蓄えている本箱；学問のあること. 〈此人博览群书, ～甚丰〉この人はたくさんの書物を読み、知識がとても豊かである. 〈论起他饱学, 就如虞世南五车～〉彼の学問の広いことといったら、ちょうど虞世南がそらんじている5車分の本くらいありました；（《警世•17》）. 〔～便便〕〔成〕十分に学力をつけること；（《後漢書•邊韶傳》）.

【腹痛】fùtòng〔名〕〈医〉腹痛.

【腹外斜肌】fùwài xiéjī〔連〕〈生〉外腹斜筋.

【腹围】fùwéi〔連〕〈生〉腹囲.

【腹卧位】fùwòwèi〔名〕腹ばいになって眠ること.

【腹无实学】fù wú shí xué〔成〕本当の学問がない. 〈他虚有其表, ～〉彼は学問があるように見えるが、実際は学問がない.

【腹泻】fùxiè〔動〕下痢をする. 腹が下る. ＝'水泻', '拉稀', '泻肚', '闹肚子', '泄泻'〔名〕下痢. 〈～不止〉下痢が止まらない.

【腹心】fùxīn〔名〕①体の中心部分のたとえ. 〔～之患〕〔成〕内部に潜む災い. ②腹心の者. きわめて身近な人. 〈李员外原来预先分付～养娘道〉李員外は、もともと、先に腹心の下女に言いつけておきました；（《警世•28》）. 〔～内烂〕〔成〕部下の中に反逆を計画するものがいること；（《宋書•五行志》）. ③誠意. 真心. 〔～相照〕〔成〕互いに真心をもって相手に対する. 例〈大丈夫～, 何处不可通情？〉男と男が腹を割って話したのです、どうして通じないことがありましょう；（《京本•16》）. 〔敢布～〕あえて真心を見せる. ④〈書〉内心. 〈～辛苦兮, 泾之隅〉心は涇水のほとりにていたみ悲しむ；（《柳毅》）.

【腹胸】fùxiōng〔名〕〈生〉胸部と腹部.

【腹压】fùyā〔名〕〈生〉腹圧.

【腹议】fùyì〔動〕〈書〉心中で議する；口に出さず、心の中で人のことを非難がましく思うこと.

【腹有鳞甲】fù yǒu lín jiǎ〔成〕腹の中に悪意をもっていること. 心が陰険なことをいう；《三国志•蜀志•陳震伝》に'腹中有鱗甲'とある.

【腹有诗书】fù yǒu shīshū〔諺〕('气自华'と続き)詩書を読むと、気性も自然と優れたものになってくる.

【腹语】fùyǔ〔名〕腹話術.

【腹胀】fùzhàng〔名〕〈医〉腹の張り. 腹腔に水がたまって腹が張る病気. 腹部の膨張. 腹部の鼓脹. 水腫.

【腹诊】fùzhěn〔名〕〈中医〉腹部の診察；とくに慢性病の場合、脈を診るよりもっと重要な方法といわれる.

【腹直肌】fùzhíjī〔名〕〈生〉腹直筋.

【腹中雷鸣】fùzhōng léimíng〔連〕〈中医〉腸の中でごろごろという音がすること；腹鳴音をいう.

【腹中鳞甲】fù zhōng lín jiǎ〔成〕心中に悪意を持っていること. 心が陰険なこと. ＝'腹有鳞甲'

【腹主动脉】fùzhǔdòngmài〔名〕〈生〉腹大動脈.

【腹足类】fùzúlèi〔名〕〈動〉腹足類.

[驸] fù そえウマ. 〈～马〉漢代に駙馬都尉という官があり、後に帝王の女婿がよくこの官になったので、もっぱら王女の夫を指す. 魏晋以降、皇帝の女婿にこの官を授けた.

【驸马】fùmǎ〔名〕☞〔字解〕. 〈～爷至多会唱四郎探母！〉皇帝の女婿ではせいぜい'四郎探母'にうたわれるぐらいだ. 〈二十八日请皇亲～王公诸公主, …等〉28日は皇族の方々や、皇女の婿様、王公、皇女様方、…らをお招きする；（《紅樓夢•71》）. 〈长安有媒鲍十一娘者, 故薛～家青衣也〉長安に仲人稼業の鮑十一娘という者がいたが、もとは薛駙馬の家の女中であった；（《小玉》）. 〈以主婿拜～都尉〉皇帝の女婿ということで駙馬都尉の位をもらった；（《語林》）.

[蚹(一)] fù マムシの腹の下にあるうろこ；足の代わり. ／(二) pú

[蝜] fù 〔蝜蝂〕(fùbǎn)〔名〕よく物を背負う小虫の名. ＝'负板'

[赋] fù ①旧時の田地に対する税. 〈田～〉農地税. ②〔名〕〈文〉賦；中国古代文学における文体の一つ. 〈汉代的司马相如以写～著名〉漢代の司馬相如は賦を書くので知られている. ③詩をうたう. 詩を作る. 〈登高～诗〉(多く重陽の日)小高い所に登って詩をうたう. 〈饮酒～诗〉酒を飲み詩を作る. ④授与する. 賦与する. 〈～予〉☞〔語彙〕.

【赋禀】fùbǐng〔名〕天賦の才.

【赋额】fù'é〔名〕土地税の金額. 税率.

【赋格】fùgé〔名〕〈外〉〈音〉フーガ. 遁走曲. 〔～曲〕同上.

【赋给】fùgěi〔動〕〈書〉与え授ける.

【赋贡】fùgòng〈書〉〔名〕年貢. 〔動〕皇帝に貢ぎ物をする.

【赋归】fùguī〔動〕〈書〉帰る；故郷に帰る.

【赋金】fùjīn〔名〕①(属国の納める)貢ぎ. 貢ぎ物. 年貢. ②納付金. ③(封建時代の)賦課租. ④租税. 税金.

【赋课】fùkè ＝'赋税'

【赋敛】fùliǎn〈書〉〔動〕無理に税を取り立てる. 〔名〕徴税.

[賦能] fùnéng〔動〕エネルギーを与える.

[賦诗] fù shī〔連〕①詩を作る.〈旧日的文人常常～明志〉昔の文人はつねに詩を作り､自己の心情を表した.〈往桃源洞～〉桃源洞へ行って詩を作る. ②詩を詠じる.

[賦事] fùshì〔動〕(白)詩を作ることによって事を叙す.〈如此又是咏菊, 又是～,…〉こうすればキクの花を詠んだことにもなり､事を叙したことにもなって､…;(«紅樓夢·37»).

[賦税] fùshuì〔名〕農地税など各種の課税の総称.

[賦闲] fùxián〔動〕(書)職なく家に閑居する､職業がなく家でぶらぶらする;晋朝の潘岳が官を辞して後«閑居賦»を作ったことから.〈因病～了一年〉病気で1年ぶらぶらした.〈～之后, 他的经济很困难〉家でぶらぶらするようになってから､彼の経済状況は悪くなった.〈前年我在上海～时,…〉一昨年私が上海で職がなくぶらぶらしていたころ､…;(«二十年·25»).〈不会久～的〉そんなに長く閑居することもないだろう;(«官場·37»).

[賦形剂] fùxíngjì ＝'賦形药'〔名〕(薬)賦形剤. 成形薬;はちみつ·デンプンなどを用いる.

[賦性] fùxìng〔名〕天性. 天賦の性.〈～刚强〉生まれつき意志が強い.〈～疎懶〉生まれつき怠惰である.

[賦役] fùyì〔名〕租税と夫役.

[賦有] fùyǒu〔動〕(書)(性質·気質などを)備え持つ, 有する.〈劳动人民～忠厚质朴的性格〉勤労人民は篤実な温厚な性格を備えている.〈他很聪明, ～文学的天才〉彼はとても利口で､文学的な才能を生まれつき備え持っている.

[賦予] fùyǔ〔動〕(書)(重大な任務·使命などを)与える, 授ける.〈历史～我们的重要使命〉歴史が我々に課した重要な使命.〈宪法～国家元首以宣战的大权〉憲法は宣戦権を国家元首に授けている.

[賦与放射性] fùyǔ fàngshèxìng〔連〕(通)アクチベーテッド.

[鲋]

fù 古代の文学作品において'鲫鱼'〔フナ〕を指す. ＝'鮒鱼'〈涸轍之～〉水の涸れたわだちの跡にいるフナ;困難の中に身をおいて援助を待ち望んでいる人のたとえ.

[缚]

fù ①縛る.〈束～〉束縛する. 注 旧白話では独立して動詞となる.〈都把索子～了〉みんな縄で縛った;(«古今·36»).〈皇甫松去衣架上, 取下一条绦来把妮子～了两只手〉皇甫松は衣桁から一本のさなだひもを取って小娘の両手を縛った;(«清平·簡貼»). ②いましめる. 縛ること. 縄目.〈受～〉縄目を受ける. 捕らえられる.〈解～〉戒めを解く.〈曹操下马, 叱退军士, 亲释其～〉曹操はウマを下り､軍士に退くようにしかりつけ､みずからの手でその縄を解いてやった;(«三國·67»). ③束縛する.〈何苦为韵所～?〉何をわざわざ韻に縛られたりするのでしょう;(«紅樓夢·37»).

[缚虎擒龙] fù hǔ qín lóng〔成〕トラを縛り竜を捕らえる.［～之计］きわめて悪らつな計略. 無暴な計画;(«警世·24»).

[缚鸡之力] fù jī zhī lì〔成〕ニワトリを縛るほどの力;多く'无～'として体力が貧弱であることのたとえ. 無能であることのたとえ.〈我两个手无～〉私たち二人とも無能である;(«水滸·39»).

[缚紧] fùjǐn〔動〕強く縛る. きつく縛る.

[缚伤] fùshāng〔名〕(医)縛創.

[缚住] fùzhù〔動〕縛りつける.〈许多事情变成一根根结实的绳子, ～了他〉多くの事が1本1本のがっちりとした縄と化して彼を縛りつけた.〈一重一重的幻念茧似地～了他〉一重また一重と幻想が繭のように彼を束縛した.

[赙]

fù 香典として贈る.

[賻金] fùjīn〔名〕香典;葬式を出す足しにしてもらうために出す金品.〈也有送勘合的, 也有赠～的〉首都出入りのための割り符を贈るものもいたし､香典を贈るものもいた;(«古今·40»).

[賻礼] fùlǐ〔名〕葬儀を行う人に贈る金品. 香典.〈倘吾弟居丧, 可为～〉もし弟が喪中ならば､香典としなくては;(«醒世·1»).

[賻仪] fùyí ＝'賻金'〈随请王家母妻拜见, 面送～说道:伯母, 尊嫂, 宜趁此资物, 出丧殡殓〉王家の母と妻に会い､金を贈り､おば様､姉さん､このお金で葬式を出してくださいと言った;(«二拍·31»).

[賻赠] fùzèng〔動〕香典として贈る.

[覆]

fù ①覆う. かぶせる. ＝'盖住'〈被～〉覆われる. ②覆す. 転覆する.〈～舟〉舟が転覆する.〈～巣无完卵〉☞〔語彙〕. ③＝'复①②' 注 語彙には'复'も参照のこと.

[覆按] fù'àn ＝'覆案'〔動〕(書)繰り返し調べる. よく考える.

[覆败] fùbài ＝'复败②'

[覆板] fùbǎn〔名〕(機)当て板.

[覆杯] fùbēi〔動〕(書)①二度と酒を飲まない. ②痛飲する.

[覆被] fùbèi〔動〕＝'覆盖'［～率］被覆率. 例〈森林～占全省面积三分之一以上〉森林被覆率が全省面積の3分の1以上を占める.［～植物］被覆植物.

[覆庇] fùbì〔動〕(書)庇護する.〈我靠皇天～, 虽则劳碌一生, 家事尽可度日〉私は天の庇護のおかげで､一生涯あくせく働いたが､財産も整いまともな暮らしができるようになった;(«初拍·1»).

[覆蔽] fùbì〔動〕(書)覆う.

[覆冰] fùbīng〔名〕(気)着氷.〈除～〉着氷を除去する.

[覆瓿] fùbù〔動〕(書)みそを入れたかめをひっくり返す. (転)(著作が)何の価値もない､重視されるに値しない;多く(謙). ＝'覆酱瓿'

[覆草法] fùcǎofǎ〔名〕(園)敷草法. 草生マルチ法.

[覆层玻璃] fùcéng bōli〔連〕(機)着せガラス.

[覆查] fùchá〔動〕再審査する. 再調査する. ＝'复查'

[覆巢] fùcháo〔名〕(書)落ちた鳥の巣.［～无完蛋］［～无完卵］［～之下无完卵］〔成〕ひっくり返った巣に完全な卵はない. (転)一門にかかわる大きな災いを受ければ､同族は一人として命を全うすることができない. 全体の壊滅は必ず個に及ぶ. 国家が滅びると人民もさまざまな災難に出会うたとえ;(«世說新語·言語»).

[覆车之戒] fù chē zhī jiè〔成〕前者の失敗を戒めとすること.

[覆地翻天] fù dì fān tiān〔成〕上下が反対となり紊乱の極をいう.

[覆盖] fùgài〔動〕①覆う. 一面に広がる.〈积雪～着地面〉積雪が地面を覆っている.〈～屋顶〉屋根をふく.［～层］☞'覆盖〔名〕①' ②地表の植物が土壌を覆い保護作用を果たす.［～砂］(土)被覆砂.［～作物］(農)被覆作物.〔名〕①(機)カバー. ルーフィング. カバーリング.［～材料］1)(機)インベスト材. 2)(農)被覆資材.［～层］1)(機)着せ金. 2)(植)硬皮. 殻.［～厚度］(建)被い厚さ.［～气体］(機)シールド·ガス. ②(化)ブランケット. ③(電)オーバーレイ.［～程序］オーバーレイ·プログラム.［～说明］オーバーレイ·デクラレーション.

[覆稿] fùgǎo〔名〕(農)敷わら.

[覆核] fùhé〔動〕再審理する. ＝'复核'〈这件案子已经上级～了〉この事件はすでに上級機関で再審理された.

[覆酱瓿] fù jiàngbù〔熟〕(喩)著作や文章が一読の価値もない無意味なものとみなすことのたとえ;書いた文章の紙はせいぜいみそつぼにかぶせるくらいのものである. または､中身のないみそ入れの瓶はさかさに置かれるので.〈吾恐后人用～耳〉私は後の人が(この著作を無意味なものとして)みそを入れるかめをひっくり返してしまっておくように､顧みないのではないかと心配なのだ;(«漢書·揚雄傳»).

[覆校] fùjiào〔動〕校閲する. ＝'复校'

[覆军] fùjūn〔動〕(書)全軍が壊滅する.

[覆铝钢] fùlǚgāng〔名〕(鋳)アルミニウム鋼.

[覆埋] fùmái〔動〕覆う.〈用双手～着脸〉両手で顔を覆っている.

[覆冒] fùmào〔動〕(書)①覆い隠す. ②本当のことを隠す.

[覆面纸] fùmiànzhǐ〔名〕(書)(死者の)顔を覆う紙.

[覆灭] fùmiè ＝'覆没②'

[覆命] fùmìng〔動〕覆命する.

[覆没] fùmò〔動〕(書)①(船が)転覆して沈む.〈开船不到三四日, 就阻了飓风, 各船几乎～〉航行して3, 4日たたないうちに､暴風にはばまれ､各船とももう少しでひっくりかえり沈没するところでした;(«古今·37»). ②(軍隊が)全滅する.〈全军～〉全軍壊滅.

[覆溺] fùnì〔動〕(書)船が沈んでおぼれ死ぬ.〈自分～〉沈没しておぼれ死ぬのはおのずから明白だった;(«冥祥記»).

[覆盆] fùpén〔動〕①盆をひっくり返す;土砂降りの形容.［～大雨］土砂降りの雨. ＝'倾盆大雨' ②盆を伏せる;無実の罪をそそげないたとえ. ふせた盆は中が真っ暗なことから.［～不照太阳晖］〔諺〕ひっくり返ったたらいの中には日の光がささない;無実の罪をどこにも訴えるところがない.［～之冤］〔成〕はらせない冤罪のたとえ.

[覆盆子] fùpénzǐ〔名〕①(植)エゾイチゴ. トックリイチゴ. 木イチゴ;また､その実. ②(中薬)覆盆子;ゴショイチゴなどの未成熟集果;中薬では強壮薬.

[覆平(了)] fùpíng(le)〔動〕表面を覆って平らにする.〈～了土地〉土を入れて土地を平らにした.

[覆烧] fùshāo〔名〕磁器を焼くとき､器を下に向けて重ねて焼く方法. ふせ焼. ↔'仰烧'

[覆审] fùshěn〔名〕再審理あるいは裁判のやりなおし. ＝'复审'

[覆试] fùshì〔動〕再試験する. ＝'复试'〈～进士于讲武殿〉進士を講武殿で再試験した.

[覆手] fùshǒu〔動〕手をかえす;簡単なことのたとえ.〈今兴改善政, 易于～〉今､政治を改めて善政を興すのは手をかえすよりも簡単だ;(«後漢書·皇甫軌傳»).

[覆水难收] fù shuǐ nán shōu〔成〕①覆水盆に返らず;一度破綻したものは再び元に戻すことは困難である;もとは､離婚した妻は二度と復縁できないことをいった. ②失敗は取り返せない;(«後漢書·何進傳»).

[覆餗] fùsù〔動〕(書)鼎の中の食べ物をひっくり返す;その任に堪えず失敗してしまうたとえ.〈自悲负乘, 坐致～〉自分では才能がなくその任に堪えず､ただいたずらに朝政を乱してしまうのではないかと悲しみ心配しております;(«南柯»).

[覆算] fùsuàn〔動〕もう一度計算する. 再計算する. ＝'复算'

[覆铜钢] fùtónggāng〔名〕(機)銅張り鋼.

[覆土] fùtǔ〔動〕①土をかぶせる;植や農作物の種などに.〈种子播下后～约三寸厚〉種をまいたあと､3'寸'の厚さで土をかぶせる. ②失地を回復する. ＝'复土'［～有责］失地回復に責任を持つ.〔名〕(農)土入れ. 覆土.［～法］(気)覆土法.［～作物］(園)レンゲソウなど生長後茎や葉が地面を覆い､土壌の流失を防ぐ役割を果たす作物.

F

[覆亡] fùwáng 〔動〕覆滅する.
[覆锡电缆] fùxī diànlǎn 〔連〕〔機〕錫被ｽｽﾞケーブル.
[覆橡胶] fùxiàngjiāo 〔名〕ゴム・ライニング.
[覆信] fùxìn 〔名〕返信. ＝'复信'
[覆姓] fùxìng 〔名〕二字の姓. ＝'复性' 〈那人～西门〉その人は二字の姓で西門という;(《金瓶梅・2》).
[覆选] fùxuǎn 〔動〕再選挙する. ＝'复选'
[覆穴] fùxué 〔名〕穴居;平地の上に土でこしらえた洞穴.
[覆雪] fùxuě 〔名〕〔気〕着雪.
[覆岩] fùyán 〔名〕〔石〕帽岩.
[覆议] fùyì 〔動〕再審議する. ＝'复议'
[覆雨翻云] fù yǔ fān yún 〔成〕反復常ないこと. 猫の目のように変わること. 目まぐるしく変わること. ＝'翻云覆雨'
[覆载] fùzài 〔名〕〔書〕天地. [～之下]天地の間. この世. 〔例〕〈～, 胡颜独存也?〉この世でどうして独り生きていく顔がありましょうか;(《離魂》).
[覆帐] fùzhàng 〔動〕〔旧〕妓女ｷﾞｮが二人めの客を取って関係を結ぶ. 〈你如今快快寻个～的主ㄦ, 她必然肯就〉あなた今早いこと2度めのだんなを捜しなさい, 彼女はきっと承知します;(《醒世・3》).
[覆辙] fùzhé 〔名〕〔書〕車がひっくり返った道;失敗したやり方・方法. [～相寻](他人と)同じ過ちを繰り返す;前の車がひっくり返り, 後の車がそれに引き続いてひっくり返ることから. 〔例〕〈～, 轮回恶道〉前車の轍ﾃﾂを踏んで, 悪道に輪廻ﾘﾝﾈする;(《夜怪》). [重蹈～]〔成〕二の舞を演じる.
[覆舟] fùzhōu 〔動〕①失敗する. おじゃんになる. ＝'翻船' ②〔書〕船が転覆する. 〈既是府上都没有消息, 不是～, 定是遭寇〉屋敷にさえ知らせがないのなら, 船が転覆したのでなければ, きっと海賊に遭ったのでしょう;(《警世・11》).
[覆宗] fùzōng 〔動〕〔書〕一族が滅亡する. 〈议者谓或～, 或非命, 均其媢忌自取〉とかく言う人は一族を滅亡させ, 非業の最期を遂げたことについて, すべて彼女の嫉妬ｼｯﾄがそれを招いたのだと説明したりもする;(《梅妃》).

[蝮] fù 〔動〕マムシ.

[蝮蛇] fùshé 〔名〕〔動〕マムシ. 〔喩〕腹黒い人. [～螫手, 壮士断腕]〔成〕マムシに手をかまれたら, 壮士は腕を切りおとす;事に対処して剛毅果断であることのたとえ;(《漢書・田儋傳》).

[鳆] fù 〔動〕アワビ. 〈～鱼〉(-yú) 同上;動物学上は'石决明', 俗に'鲍鱼'.

[馥] fù ①[馥馥](fùfù)〔形〕〔書〕香気の濃厚なさま. かぐわしいさま. 〈满座芳香, ～袭人〉あたり一面にかぐわしい香りが広がり, 馥郁ﾌｸｲｸと人を包む;(《醒世・4》). ②[馥兰](fùlán)〔名〕〔植〕フシラン;ラン科. ③[馥郁](fùyù)〔形〕〔書〕馥郁としている. 〈花朵散发着～的香气〉花は馥郁たる香りをまき散らしている. 〈夏日则荷花～, 莲叶亭亭〉夏にはハスの香りが豊かで, 葉はまっすぐと伸びます;(《三俠・65》). 〈异香～, 袭人不散〉珍しいにおいが馥郁と香り, いつまでも漂っています;(《古今・32》).

[蝜] fù [蝜蝂](fùzhōng)〔名〕〔昆〕イナゴの一種.

[咐] fu ☞'吩咐'(☞'吩')

GA ㄍㄚ

[旮] gā [甲由](gāzā)〔名〕〔方〕〔昆〕ゴキブリ. ＝'蟑螂';〔四〕.

[夹㊁](夾) gā [夹肢窝](gāzhiwō)〔名〕〔方〕わき. わきの下. ＝'胳肢窝' // ㊀ jiā, ㊂ jiá

[旮] gā ①[旮旯ㄦ(～子)](gālár(～zi))〔名〕〔方〕1)すみ. ＝'角落';〔北京〕, 〔東北〕.〔俗〕〈墙～〉壁(または塀)の隅. 〈恨不得有个～钻进去〉穴があったら入りたい. 〈他躲在那个～里〉彼はあの隅に隠れた. 〈伞竖在～〉傘が隅にたてかけてある. 〈上哪～扎着去啦?〉どこの隅っこに入りこんだのだ. 〈旮旮旯旯ㄦ的都找过了〉隅々までみんな探した. 〈旮旮旯旯ㄦ都打扫干净了〉隅々まできれいに掃いた. 2)へんぴな所;〔北京〕, 〔東北〕. 〈山～〉山奥. 〈背～〉へんぴな所. 人気のない隅っこ. 〈他家住村西北～〉彼のうちは村の西北の隅にある. 〔注〕'嘎拉ㄦ''戛剌ㄦ''角轫ㄦ''噶拉ㄦ'とも書く. ②[旮旮旯旯ㄦ](gāgalálár)〔形〕〔方〕1)常用していない;〔北京〕. 〈什么～的典故ㄦ他都懂〉どんなに常用されていない故事来歴でも彼はみんなわかる. 2)☞'旮旯ㄦ(～子)'

[伽㊂] gā 〔量〕〔石〕ガル(単位). // ㊀ qié, ㊁ jiā

[伽马] gāmǎ 〔名〕〔訳〕〔物〕ガンマ. [～射线]ガンマ線.

[咖㊀] gā [咖喱](gālí 〔又〕gāli)〔名〕〔訳〕〔食〕カレー. 〈～饭〉カレーライス. 〈～粉〉カレー粉. 〈～鸡〉若鶏ﾜｶﾄﾞﾘのカレー煮込み. 〈～牛肉〉牛肉のカレー煮込み. // ㊁ kā

[呷㊁] gā ①[呷呷](gāgā)＝'嘎嘎' ②[呷西](gāxī)〔名〕〔旧〕四川の涼山地区などでイ族の奴隷の最下層をいった;まったく自由がなく, 主人が任意に売買し, 虐殺することもできた. // ㊀ xiā

[痂㊁] gā ☞〔語彙〕. // ㊀ jiā

[痂瘩] gāda 〔名〕〔方〕①大きなできもの;〔北京〕. 〈头上碰起一个～〉頭に大きなこぶが一つできた. ②塊;〔北京〕. 〈衣裳挎成了个大～〉衣服を丸めて大きな塊にした. [～膘]発達した筋肉. 〔例〕〈练得满身～〉全身筋肉隆々に鍛えてある. ③心配事. 心のしこり. 心の中で解決していない問題;〔北京〕. 〈她心里总有个～〉彼女は心にいつも心配事をもっている. ④悪感情. 嫌悪感. 心のわだかまり. しこり;〔北京〕. 〈把～给他们解开〉彼らのために(間に入って)とりなしてあげた. ⑤トランプのクイーン;Qの字形から;〔北京〕. [～包] 1)同上. 2)母親を指す.
[痂痂渣渣] gāgazhāzhā 〔形〕〔方〕かすが非常に多いさま;×'痂渣';〔北京〕. 〈剩下这点ㄦ底子, ～的, 别喝了!〉これっぽっちの残り, かすだらけだから飲むな. 〔注〕'嘎嘎喳喳'とも書く.

[吤] gā ＝'咖'

[胳㊁] gā [胳肢窝](gāzhiwō)＝'夹肢窝'(☞'夹㊁')〈他～里夹了一个小包包〉彼は小わきに小さなかばんを抱えている. // ㊀ gē, ㊂ gé

[戛㊁] gā ①[戛戛](gāgā)〔擬〕鳥の鳴き声. 〔形〕1)困難なさま. 2)独創的であるさま. ②[戛悠](gāyou 〔又〕gàyou)〔動〕〔方〕＝'轧悠';〔北京〕. ③地名用字[平～]地名;雲南省西部. // ㊀ jiá

[嘎㊀] gā ①〔擬〕があ. 〈鹦鹉看见人, 便～的一声从架上扑下来〉オウムは人の姿を見ると, があと一声鳴いて止まり木からとびかかってきた. ②〔名〕姓. // ㊁ gá, ㊂ gǎ

[嘎叭] gābā 〔擬〕ぽきん;'嘎巴'とも書く. 〈～地一声树枝折下来了〉ぽきんという音をたてて枝が折れた.
[嘎巴] gāba 〔又〕gābā 〔擬〕＝'嘎叭' 〔動〕〔方〕①(ねばねばしたものが固まって)こびりつく;〔北京〕, 〔東北〕.〔俗〕〈饭粒都～在锅底上了〉飯粒がなべ底にすっかりこびりついた. 〈碗上还～着饭米粒ㄦ呢〉御飯茶わんにまだ御飯粒がこびりついている. 〈糨子～一手〉のりが手いっぱいにくっつく. 〈你看那锅嘎嘎巴巴〉ほら, あのなべは(御飯粒などが)べたべたこびりついているではないか. [～扯曳(的)]顔や体などにきたないものがこびりついているさま;〔東北〕. 〔例〕〈你这衣服上粘点子什么, ～的〉きみのこの服には何か少しくっついていて, きたない. [～豆ㄦ]〔方〕子どもを指す. [～锅](食べ物が)なべにこげつく. 〔例〕〈饭～了〉飯がこげついた. 〔例〕〈快扒拉扒拉, 菜～了〉はやくかきまぜなさい, 料理がなべにこげついてしまった. [～袭袭]全体にべたべたくっついたさま;〔北京〕. 〔例〕〈这孩子一脸～的鼻涕〉この子は顔じゅうが鼻水でべたべただ. [～溜丢(脆)]さっぱりしている. さわやかである. ＝'嘎巴溜脆', '嘎巴利落脆';〔北京〕, 〔東北〕. 〔例〕〈要干快干, ～!〉やらなければならないことは早くやりなさい, さっぱりと. 〔例〕〈这人痛快, 干什么都是～的〉この人はさわやかだ, 何をやるにもさっぱりしている. 〔例〕〈～一句话〉さわやかな一言. [～溜星][～流星][～流秋]乾いて固まり汚らしいさま. くっついたものが非常に多いさま;〔北京〕, 〔東北〕. 〔例〕〈这碗里～的是什么?〉この茶わんの中にべたべたいっぱいくっついているのは何だ. [～生生]＝'嘎巴流星' ②一か所にねばる. 腰をあげない. 長くとどまって去らない;〔北京〕. 〈别老～在人家屋ㄦ里!〉いつもいつも人様の家でねばるな. ③人を笑いものにする. 皮肉る. ひやかす;〔北京〕. 〈拿话～人〉(言葉で)人をひやかす. 〔注〕'痂疤''噶巴''阁巴''坅巴'とも書く. 〔名〕(gāba)(飯の)おこげ;〔河南〕, 〔東北〕. 〈她提着篮子去要饭, 要了一天, 才要了巴掌大一块～〉彼女はかごを提げて物請いに行ったが, 一日物請いをして, やっと手のひらの大きさのおこげ一枚をもらっただけだった.
[嘎巴(ㄦ)] gāba(r) 〔動〕〔方〕くたばる;〔北京〕.
[嘎巴裆] * kǎbadāng 〔名〕股ﾏﾀの部分. 〈这条裤子的～小了〉このズボンの股のところがきゅうくつになった. 〔注〕多く'卡巴裆'と書く.
[嘎巴溜脆] gābaliūcuì ＝'嘎巴溜丢脆'〔形〕〔方〕さっぱりしている. てきぱきしている. 後腐れがない. ＝'嘎嘣脆〔形〕②';〔北京〕, 〔東北〕. 〈这番话讲得～〉今回の話はてきぱきしている.
[嘎巴ㄦ] gābar 〔又〕gābār 〔名〕〔方〕こびりついたもの;湿った, あるいはねばねばしたものが乾いた後できる凝固物;〔北京〕, 〔東北〕. 〈饭～〉ひからびた飯粒. 〈鼻涕～〉鼻くそ. 〈煳～〉おこげ. 〈粥～〉ひからびたかゆ. 〈糨子～〉乾いたのり. 〈屎～〉水分のなくなった大便. 〈衣裳上还有粥～〉服にかゆがこびりついている.
[嘎巴ㄦ没有] gābār méiyǒu 〔熟〕〔方〕一銭もない;〔北京〕. 〈我现在身上～了〉私はいま一銭も持ち合わせがない.
[嘎巴稀脆] gābaxīcuì 〔方〕＝'嘎巴溜脆';〔東北〕.
[嘎巴嘴] gāba zuǐ 〔熟〕〔方〕口を開けたり閉じたりするさま;〔東北〕. 〈他本来不会唱, 只不过嘎巴着嘴〉彼はもともと歌えないので, 口を開けたり閉じたりしているだけである. 〈跟着～〉あとについて口をぱくぱくさせた. 〈她干～说不出话〉彼女は口をぱくぱくさせるばかりで, 言葉が出てこない.

[嘎巴嘴儿] gābazuǐr 〔名〕(方) 鳥 タカ；〔北京〕.

[嘎碑儿绿] gābēirlǜ 〔形〕(方) 青緑色の. エメラルド色の；〔北京〕. 〈那花瓶是～的〉その花瓶はエメラルド色だ. ■ '噶吥儿绿' とも書く.

[嘎锛儿] gābēnr 〔動〕(方) (罵) 死ぬ. くたばる；〔北京〕. 〈早～了〉とっくにくたばってしまった. [～的] (罵) くたばってしまえ. いまいましい. しゃくにさわる.

[嘎嘣脆] gābēngcuì(又)gābengcuì (方) 〔名〕非常にさくさくした、油で揚げたコムギ粉製品；〔北京〕. 〔形〕① (食べ物が)非常にさくさくしてもろい；〔北京〕. ② さっぱりしている. てきぱきしている. ＝'嘎巴溜丢脆', '嘎嘣利落脆'；〔北京〕. 〈一死相拚, ～！〉死ぬ気で(徹底的に)争った方が後腐れがない. 〈他说话办事一向是～〉彼は話し方も仕事ぶりもいつもてきぱきしている. ■ '嘎迸脆' とも書く.

[嘎嘣利落脆] gābēnglìluocuì 〔形〕(方) さっぱりしている. てきぱきしている. 後腐れがない. ＝'嘎嘣脆〔形〕②', '嘎巴溜脆'；〔北京〕.

[嘎嘣儿] gābēngr 〔擬〕(方) ものを切断するときの音. (転) 後に'死'を例えるようになった；〔北京〕. 〈那个糟老头子早就该～了〉あの悪たれじいさんはとっくにくたばるべきなのだ.

[嘎嘣儿脆] gābēngrcuì 〔形〕(方) ① 話やものごとのやり方が手際よく、てきぱきしている；〔北京〕. 〈'不行, 明天考试'儿子的回答～〉「だめ、明日は試験なんだ」と息子の答えはとてもはっきりしていた. ② (声が)高らかでよく通る.

[嘎嘣儿的] gābēngrde 〔名〕(方) いまいましい人；婦人や子どもの間で流行している言葉で、必ずしも人をののしる意味をもたず、ときには親密な気分を帯びていることもある；〔北京〕. 〈你这～, 这两天跑哪儿去啦？〉きみという人は、この２日間どこへ行っていたの.

[嘎迸脆] gābengcuì (方)＝'嘎嘣脆〔形〕②'；〔北京〕.

[嘎吵] gāchǎo 〔動〕(方) がやがやと騒ぐ；〔北京〕.

[嘎打] gāda(又)gáda ＝'嘎达' 〔動〕がたがたする. かたかたさせる. ぱちぱちさせる. 〈别拿剪子瞎～了〉はさみをやたらにかちゃかちゃさせるのをやめなさい. 〔擬〕がたがた.

[嘎哒] gāda 〔擬〕ぐらぐら；湯のたぎる音.

[嘎搭] gāda 〔動〕(方) ① はさみを空切りして、かちかち音をたてる；〔北京〕, 〔東北〕. 〈不许～剪子！〉はさみでかちかちと音をたててはいけません. 〈拿剪子空～玩〉はさみをちょきちょきさせて遊ぶ. ② 咬*み割るとき、かちっと音をたてる；〔東北〕. 〈嗑～葵瓜子儿〉ヒマワリの種をかちっとかみ割る.

[嘎噔] gādēng 〔擬〕かたん. ごとん. ぷちん. ぐらっ；物体が切断した音や突然激しく震える音. 〈突然听到～一声, 麻绳断了〉突然ぷちっという音が聞こえ、アサ縄が切れた. 〈他的回答使我心里～一震〉彼の答えに私の胸はどきっとした. 〔動〕(方) (値段を)交渉する. かけ引きする. 〈他不便因为～价钱而再多耽误工夫〉彼は値段のかけ引きのためにこれ以上手間どるわけにはいかなかった.

[嘎登嘎登] gādēnggādēng 〔擬〕かたかた. かたんかたん；跳ねたり、歩行したりするときの軽快な音.

[嘎对] gāduì 〔動〕(方) 相談する；〔東北〕. (慣) 〈你要给这个价儿, 我看差不大离, 咱们～～吧！〉この値段ならまあいいだろう、ひとつ相談しましょう.

[嘎嘎] gāgā 〔擬〕① アヒルの鳴く声. 鳥の鳴き声. [～蛋儿] 〔熟〕(方) (ニワトリが)こっこっこっと鳴いて卵を産む；〔北京〕. 例 〈母鸡又～呢〉メンドリがまたこっこっと鳴いて卵を産んでいる. ② げらげら大声で笑う声. 〈～地笑〉げらげら笑う. ■ '呷呷' とも書く.

[嘎嘎新] gāgāxīn 〔形〕(方) とりわけ新しい. 真新しい；〔東北〕. 〈这大叠～的票子是付给谁的？〉この山積みの新しい札束はだれに支払うのですか.

[嘎嘎渣渣] gāgazhāzhā 〔名〕物のかす. 〔形〕細かく雑多にあるさま. 〈路面的石子儿～地不好走〉路面の石ころがごろごろして歩きにくい.

[嘎唧] gājī 〔擬〕(口を)がくがくさせる音.

[嘎挤] gājǐ 〔動〕(方) まばたく. ＝'眨' 〈～眼〉同上.

[嘎拉] gālā ＝'嘎喇' 〔擬〕おぎゃあ；赤ん坊の泣き声. 〈只听得～一声, 把个孩子养在裤裆里啦〉おぎゃあという声とともに、子どもをズボンの中に生みおとした. ☞ 〔次項〕, '嘎拉 gála'

[嘎拉] gāla 〔名〕分厚なウール地. ☞ 〔前項〕, '嘎拉 gála'

[嘎啦] gālā 〔擬〕ごろごろ. がらがら；雷や車輪などの震動音. 音. 〈～一声响雷〉ごろごろと雷鳴がとどろいた. 〈北风呼呼地刮着, 刮得窗户～～山响〉北風がひゅうひゅうと音をたてて吹き、窓ががたがたと音をたてた. 〈一辆马车～～地迎面驶来〉一台の馬車ががたごとと音をたてて、正面からやってくる.

[嘎啦啦] gālālā 〔擬〕がらがら；物が砕ける音.

[嘎(儿)码儿的] gā(r)mǎrde ☞ '嘎儿码儿的 gǎrmǎrde'

[嘎儿嘎儿新] gārgārxīn (方)＝'嘎嘎新'；〔東北〕.

[嘎然] gārán 〔形〕① 音がよく響くさま. 〈一群大雁～飞鸣而过〉カリの群れがかん高い鳴き声をあげて飛び去った. ② 音が突然やむさま. 〈电话～中断〉電話がぷつんと切れた. 〈笑声～而止〉笑い声がはたとやんだ.

[嘎若粘土] gāruò niántǔ 〔連〕(鉱) がいろめ粘土.

[嘎斯] gāsī 〔名〕(訳) ガス. ＝'瓦斯', '煤气' [～灯] (方) カーバイド灯. [～雾] (気) ガス；北海道東部太平洋沿岸地方に発生するガス.

[嘎乌] gāwū 〔名〕精巧にできたお守りを入れる箱. 〈这是吊在阿爸胸前的一个～〉これはお父さんの胸にさげるお守り入れの箱である.

[嘎牙子] gāyázi 〔名〕(魚) コウライハゲギギ. ☞ '嘎牙子 gǎyázi'

[嘎渣儿] gāzhar 〔名〕(方) ① かさぶた；〔東北〕. ＝'痂' 〈别揭～呀, 揭了伤口不爱封！〉かさぶたをはがさないで、はがすと傷口がふさがらなくなるから. ② 粘着質のものがこびりついて凝固したもの；〔東北〕. [～饭] [饭～] 飯のおこげ. [鼻涕～] 鼻水が乾いて鼻の下にへばりついたもの.

[嘎吱] gāzhī 〔擬〕物が圧力を受けて出す音. (慣) 〈扁担压得～～的响〉天びん棒がぎしぎし鳴る. 〈走廊～～地响〉廊下がぎしぎし鳴る.

[嘎吱窝] gāzhiwō 〔名〕(方) わきの下. ＝'夹肢窝'

[旮]

gā 〔名〕姓.

[轧㊂]

gá (方) ① 〔形〕込み合っている. 動きがとれない. ＝'拥挤'；〔呉〕. 〈礼拜日公园里交关～〉日曜日、公園は人でいっぱいだ. ② 〔動〕(押し合いへし合いして)割り込む；〔呉〕. 〈人太多, ～勿过去〉人が多くて割りこめない. 〈我也想说几句, 但～不进去〉私も何かひとこと言おうとしたけれども、口をはさむ余地がなかった. ③ 〔動〕交わりを結ぶ；〔呉〕. 〈～朋友〉☞ 〔語彙〕. 〈吊膀子, ～姘头〉いちゃついたり、男女の関係をもったりする. ④ 〔動〕照らし合わせる；〔呉〕. 〈～帐〉帳簿を照合する. ⑤ 〔動〕争って買う. 行列をつくって買う；〔呉〕. ⑥ 〔動〕つかえる. つきささる. ひっかかる. ＝'卡住'；〔呉〕. ⑦ 〔動〕(うす・ローラーで)ひく. ＝'碾'；〔呉〕. 〈～米〉精米する. ⑧ 〔動〕見通しをつける. 推測する；〔呉〕. 〈～苗头〉☞ 〔語彙〕. ⑨ 〔動〕＝'搞'；〔呉〕. ⑩ 〔動〕((又)gà) 追い付き、追い越す；〔東北〕. 〈就在最后的几秒钟之内, 小王终于把大李～过去了, 得了个第一名〉最後の数秒の間に、小王がついに大李に逆転して１位になった. // ㊀ yà, ㊁ zhá

[轧别丁] gábiédīng 〔名〕(方) (訳) (紡) ギャバジン；〔呉〕.

[轧叉] gáchā 〔名〕(方) バリカン；〔呉〕.

[轧差] gáchā 〔動〕(商) 貸借残高を相殺する. 差引勘定する.

[轧出] gáchū 〔動〕(貨物満載のため)積み込みを拒絶する. ＝'退关' 〈因特殊原因, 货物被～〉特別な原因で、貨物は積み込みを拒絶されました.

[轧道] gá, dào (方)＝'轧淘'；〔呉〕. 〈专喜欢轧坏道〉もっぱら不良と付き合いたがる.

[轧道伴] gá dàobàn 〔熟〕(方) 友達付き合いをする；〔呉〕.

[轧对] gádui 〔動〕(方) ① 検討する. 相談する；〔北京〕. 〈该怎么办, 大伙一块儿～～〉どうするべきか、みんなでいっしょに検討しよう. ② 仲をとりもつ；〔東北〕. 〈这个有心, 那个有意, 你从旁给～～不就成了！〉互いに思い合っているのだから、きみがはたからとりもってあげれば、うまくいくのではないか.

[轧轧] gágá 〔擬〕があがあ. がたがた；機器類や車輪などの発する音.

[轧咕] gágu 〔動〕(方) 付き合う. 交際する；〔東北〕. 〈你能跟他～好吗？〉あなたは彼とうまくやっていけますか.

[轧红] gáhóng 〔動〕(方) 権力のある人と付き合う；〔呉〕.

[轧剪] gájiǎn 〔名〕(方) バリカン. ＝'推子'；〔呉〕.

[轧苗头] gá miáotou 〔熟〕(方) 糸口を探る. 内情を探る. 形勢を観望する；〔呉〕. 〈你这么会～的人, 怎么这次不注意辨辨风向呢！〉先を見るのにたいへんさといきみが、どうして今回は情勢を見極めなかったのだね.

[轧闹猛] gá nàoměng ＝'轧闹忙' 〔熟〕(方) みんなが集まってにぎやかに楽しく騒ぐ. わいわい騒ぐ. 景気を付ける；また、人の多いにぎやかな所へ行く. ＝'凑热闹'；もと〔呉〕. 〈喜欢～〉みんなでわいわい騒ぐのが好きである. 〈头一回约恋人逛马路, 不要选择在繁华的路段～, 否则双方拘谨又加上人群拥挤, 很难搭话〉初めてのデートで街を歩くときには繁華街のにぎやかな所を選ぶものではない、さもなくば、二人とも緊張しているうえに人ごみに押されて、話などできたものではない.

[轧朋友] gá péngyou 〔熟〕(方) ① 友達付き合いをする；〔呉〕. ② (未婚の男女が)交際する；〔呉〕. ③＝'轧姘头'；〔呉〕.

[轧姘头] gá pīntou 〔熟〕(方) なれ合い結婚をする. なれ合い夫婦. 内縁関係の男女；〔呉〕. 〈我们做官人家, 要娶就娶, 要嫁就嫁, 有什么～的〉我々役人というものは、嫁をもらうならもらう、行くなら行くで、そんなふしだらな関係などしやせんのだ；(《官場・10》).

[轧平] gápíng 〔動〕(商) ① 相殺する. 差引勘定する. 〈～帐户〉勘定を相殺する. ② (資金の)手当をする. 〈～头寸〉手元資金の手当をする. ③ (gá, píng) (方) バランスをとる. 帳じりが合う；〔呉〕. 〈收支正好～〉収支がちょうどとんとんである.

[轧亲] gá, qīn 〔動〕(方) 姻戚的関係を結ぶ；〔北京〕, 〔東北〕. 〈说是不出五服的不能～〉五世代を出ない者は、姻戚関係を結べないということだ.

[轧亲家] gá qìngjia 〔連〕(方) 姻戚関係を結ぶ；〔北京〕, 〔東北〕. 〈他两家儿轧上亲家了〉彼ら両家は姻戚関係を結んだ.

[轧实] gáshí 〔形〕(方) 確かである. 本当である；〔副・補〕にも用いる；〔呉〕. 〈伊讲个闲话, 句句是～格〉彼女の話は、みな確かだ.

[轧司灵] gásīlíng 〔名〕(訳) ガソリン.

[轧淘] gá, táo(又)gá, dào 〔動〕(方) 人と付き合う. 友達付き合いをする；〔呉〕.

[轧头] gá, tóu 方 動 理髪する；[呉]. 〈我去轧个头〉散髪に行ってくる. 名 (gátóu) ☞ '吃轧头'；[呉].

[轧头寸] gá tóucùn(又)gá tóucun [熟] 方 ①資金のやりくりをする. 資金を借り入れる. ②[呉] 帳じりを合わせる.

[轧勿拢] gáwùlǒng 動 方 そりが合わない. しっくりいかない. ＝'合不来'；[呉].

[轧勿平] gáwùpíng 動 方 帳じりが合わない；[呉].

[轧一脚] gá yī jiǎo [熟] 方 (人の事に)手を出す. 介入する；[呉]. 〈伊样样事体要～〉彼はいろんな事に手を出したがる.

[轧悠] gáyou(又)gàyou 動 方 ①座ったり横になったりする；[北京], [東北]. 〈在炕上～半天也没下来〉オンドルの上に長いこと座ったり横になったりしていて下りてこない. ②揺り動かす；[北京], [東北]. 〈别把椅子～散喽！〉いすをがたがた揺り動かしてばらばらに壊すなよ. ③体を揺すって歩いたり、ごとんごとんゆっくりと走らせたりする；[北京], [東北]. 〈哪儿就～到啦？〉ぐずぐずして着かないんじゃないか. 〈牛车且～呢〉牛車が長い時間がたんごとん揺れていく. 〈走了半天, 你才～到这儿, 能赶趟吗？〉長い間歩いて、きみはやっとここまでしかこれないのでは、間に合うことができるのか.

[轧帐] gázhàng 動 方 帳簿を照合する；[閩]. 名 [簿] 相対勘定.

[尜]

gá (～儿) 名 ＝'尜尜(儿)' (☞ [語彙]). 〈打～儿〉同上をして遊ぶ.

[尜尜(儿)] gága(r) 名 ①木を削って両端をとがらせ、真ん中を太くし卵形にした子どものおもちゃの一種；棒でこれをかっとばして遊ぶ. ＝'嘎嘎(儿)' ②①のような形をしたもの. [～枣]＝'嘎嘎(儿)枣儿' (☞'嘎嘎(儿) gága(r)') [～汤]＝'嘎嘎(儿)汤' (☞'嘎嘎(儿) gága(r)') [～天儿]＝'嘎嘎(儿)天' (☞'嘎嘎(儿) gága(r)') 注 '噶噶(儿)'とも書く.

[钆]

gá 名 化 ガドリニウム；金属元素の一つ.

[嘎㊁]

gá ☞ [語彙]. // ㊀ gā, ㊂ gǎ

[嘎点儿] gádiǎnr 動 ①賭けをする. ②(gá, diǎnr) 方 (神に)かけて誓う；[北京], [東北], 又[西]. 〈你不相信, 咱嘎个点儿〉きみが信じないなら、我々は神にかけて誓う. 注 1) '嘎典儿'とも書く. 2) 次例は'噶点儿'と書く. 〈师傅先合你噶下个点儿, …〉師傅(私)は以前あなたに…と誓ったではありませんか；(《兒女・27》).

[嘎调] gádiào 名 芝居で急に高くなる歌の調子.

[嘎东儿] gá, dōngr 方 ＝'关东儿'；[北京].

[嘎嘎(儿)] gága(r) 名 方 ①＝'尜尜(儿)①' ②＝'尜尜(儿)②' [～天] 方 朝晩寒く、日中暑い天気. [～儿形]両端がとがっていて、中間が太くなっている形の物. [～枣儿]両端がとがり、中がふくらんでいるナツメ. ③トウモロコシの粉で作る小さな丸い食べ物. [～汤]同上のものを入れたすいとん式の食べ物. ＝'煮尜尜儿' ④ニワトリの卵；[北京]. 〈红公鸡, 白～儿, 他妈要吃秋黄瓜儿〉赤いオンドリ、白い卵、おばさんは秋のキュウリを食べたがる；無理なことを言う；童謡の一つ. ⑤奸策百出の人；[北京]. [坏～儿]同上. ⑥肉；幼児語；[四川]. 〈上街割～〉町へ行ってお肉を買う. 注 ⑥は'戛戛' '胸胸'とも書く.

[嘎拉] gála 動 方 口論する. 口げんかする；[東北]. 〈不知为啥, 两人～起来了〉なぜだか知らないが、二人は口論を始めた.

[嘎儿] gár 方 ＝'尜尜(儿)①'

[嘎悠] gáyou(又)gàyou 方 ＝'轧悠'；[北京], [東北].

[嘎子] gázi 名 方 指輪；上海語の音をかりた言葉；[北京]. ☞'嘎子 gǎzi'

[噶]

gá ①[噶伦] (gálún) 名 旧チベット地方政府の主要メンバー、またはその内閣をもいう；ラマ1名、俗官1名、軍事長官2名、計4名で構成される. ＝'噶隆', '噶布隆', '噶布伦' ②[噶厦] (gáxià) 名 旧チベット地方政府の最高行政機関. 4人の'噶伦'で構成；1959年のチベット事件後、解散になった. ③[白]＝'嘎 gá' 〈～点儿〉☞'嘎点儿' ④[白]＝'嘎 gā' 〈～拉〉☞'嘎拉 gālā' ⑤[白]＝'生' 〈～牛脾气〉☞'生牛脾气'；(《兒女・40》).

[镘]

gá (～儿) 名 方 銭；[不定]；各職業、数字、隠語のあとにつける. 例えば'六块钱'は古物商では'镣字～'、野菜を売る店では'吹字～'、鮮魚店では'终字～'という；[北京]. 注 '嘎' '尕儿'とも書く.

[生]

gǎ 方 ①形 ひねくれている. 性格が偏屈である；[北京], [東北], 又[西]. 〈他净来～的, 大夏天吃火锅子〉真夏になべ物を食べるなんて、まったく彼はひねくれている. 〈这人很～, 老爱挑剔〉この人は非常にひねくれていて、いつもあらを探してばかりいる. 〈～脾气〉偏屈な気性. ②形 わんぱくである. ずる賢い；[北京], [東北]. 注 子どもに対して用いると、利口なことをいうこともある. 〈～小子〉すれっからしな若者. ③(～子)* 名 ひねくれ者. したたかもの. へそまがり. ごろつき. ちんぴら. よた者；[北京], [東北]. 〈听这名字, 瞧这模样, 一准是个小～子〉この名前や風体からすると、きっとちんぴらたちにちがいない. 注 1) '戛' '嘎'とも書く. 2) わんぱくな子どもを指す場合、愛情をこめて用いる.

[生不留秋] gǎbuliūqiū 形 方 やんちゃなさま. わんぱくなさま；[東北]. 〈他平时那么一股～的劲儿, 这会儿也不见了〉彼のいつものやんちゃぶりが、今日は見られない.

[生古] gǎgu 形 方 ①(人の性質が)ひねくれている, すれっからしである. 偏屈である；[北京], [東北]. 〈他向来那么～, 不爱理人〉彼はもともとあのように偏屈だから, 人と付き合うのは好きではない. 〈吃东西别那么～, 挑三拣四的〉物を食べるのにそんなに偏屈にあれこれえり好みしてはいけない. [～话] 方 しゃれ言葉；[東北]. 例〈他听到一句～, 就打听是什么意思〉彼はしゃれ言葉を聞くと、すぐにどういう意味かと尋ねる. [～赖] 方 けち. 変わり者；[東北]. ②(質が)劣る, 悪い. 〈这种布料真～〉この布地はほんとうに悪い. [～地]やせ地. ③(物事が)うまくない. 手をやく. [～年]不作の年. ④いたずらである. わんぱくである；時に親しみをこめて、北方の農村では男の子の名に用いる. [～小子]いたずらっ子. 坊や. 例〈这个～, 专爱逗老实人〉このいたずらっ子は、おとなしい人をいつもからかってばかりいる. 注 '嘎咕' '蛤固'とも書く.

[生话] gǎhuà 名 方 突飛な言葉. 筋が通らない話；[北京].

[生拉生七] gǎlagǎqī 形 方 ばかでかくて、質が悪いさま. 粗大なさま；[北京]. 〈把这些～的东西都处理掉〉これらの大きくて質の悪い品物はみんな処理してしまいなさい.

[生拉古东儿(的)] gǎlagūdōngr(de) 形 方 子どもがわんぱくで、しかも利口なさま；[東北]. 〈这小孩儿～的怪有意思的〉この子は機転が利いて、とてもおもしろい子だ.

[生啦肉] gǎlaròu 名 切れもしない煮えもしない肉. 転 煮ても焼いても食えないやつ. したたかもの.

[生牛脾气] gǎniúpíqi 名 方 ウシのようにてこでも動かぬ強情な性質. 意固地；[北京]. 〈这个人有些～〉この人はいささか強情である.

[生七马八] gǎ qī mǎ bā(又)gǎ qi mǎ bā 方 [熟] ①間違いのはなはだしいさま. 無意味なさま. ②各種各様なものが雑然としているさま. ふぞろいでごたごたしているさま. ＝'杂七杂八'；[北京], [東北]. 〈屋儿里堆满了～的东西〉部屋の中にはいろいろな物がいっぱい積み重なっている. 〈他那屋里～的, 要什么有什么〉彼の部屋の中はいろいろなものがいっぱいに詰まっていて、必要なものは何でもある. ③(ちんぴらの与太者の)没義道なさま, よたるさま. 注 '嘎七马八'とも書く.

[生其混] gǎqíhùn 方 ＝'狗鸡混'；同上の変音；[北京].

[生起混] gǎqǐhùn 動 むちゃな言動をする. 〈别理他, 他就那么～！〉彼を相手にするな、彼はあのようにかって気ままなんだから.

[生儿巴七痨] gǎrbaqīlāo 形 方 (疲れて)息もたえだえになる；[北京]. 〈真是把我拖拉得～的〉まったく私を息もたえだえになるほど引っぱりまわした.

[生小子] gǎxiǎozi 名 ☞ [字解] ②. 〈这个～真难管〉このわんぱくぼうずはまったく手に負えない.

[生杂子] gǎzázi 方 名 ①ひねくれ者. 意地っぱり. へそまがり. 強情もの. すれっからし. 腹黒い人；[北京], [東北]. [～话]下品な言葉. [～二溜屁]まじめに働かない人. ②悪い計略. 悪だくみ；[北京]. 〈他满肚子～〉彼の腹の中は悪だくみでいっぱいだ. 形 腹黒い；[北京]. 〈他真～, 什么屎都拉〉彼はまったく腹黒く、どんな汚いことでもやる. 注 '嘎杂子' '戛杂子' '嘎碴子'とも書く.

[尕㊀]

gǎ 方 小さい. ＝'小' 〈～李〉李ちゃん. // ㊁ gà

[尕娃] gǎwá 名 赤ん坊.

[嘎㊂]

gǎ ＝'生 gǎ' // ㊀ gā, ㊁ gá

[嘎古] gǎgu 方 ＝'生古'；[北京].

[嘎拉哈] gǎlahà 名 方 ヒツジ・ブタ・ウシなどの足の関節で作ったおもちゃ；[東北].

[嘎码的] gǎmǎde 方 ＝'嘎儿码儿的'；[北京], [東北].

[嘎七马八] gǎ qī mǎ bā(又)gǎ qi mǎ bā ＝'嘎七码八', '嘎七杂八' [熟] 方 ①雑然としたさま. とりちらかしてあるさま；[北京], [東北]. 〈里边堆放着犁耧锄耙～的〉中には鋤・鍬・種まき器のたぐいが雑然と置かれている. 〈他～的买回一大堆食物, 给他们俩吃〉彼はめちゃくちゃに山のように食べ物を買って来て、二人に食べさせた. ②無意味なさま. 間違いのはなはだしいさま. 重要でないさま；[北京], [東北]. 〈开开门儿, 就是这些～的事, 没完没了〉毎日起きるとつまらない事ばかりで、きりがない. ③つむじをまげて事を荒立てるさま. 没義道なさま. よたるさま. ＝'调皮捣蛋'

[嘎儿码儿的] gǎrmǎrde 名 方 各種各様だが、数は多くないもの；[北京], [東北]. 〈把剩下这些～都堆到小屋儿里去〉残ったこれらのがらくたをみんな小部屋の中に持って行って積む. 〈上街买点儿～〉町に行っていろいろなものを少し買う. 注 東北方言では gārmǎrde とも発音する.

[嘎牙子] gǎyázi 名 方 つむじをまげて事を荒立てる人. ☞'嘎牙子 gāyázi'

[嘎杂子] gǎzázi 方 ＝'生杂子'；[北京].

[嘎喳皮] gǎzhāpí 名 方 いたずらやいやがらせをする者；[山西]. 〈接着又专门找了几个不服管教的～提意见〉それからまた言いつけに従わないいたずら者のところへ行って叱る.

[嘎子] gǎzi 方 ＝'生子' (☞'生③')；[北京], [東北]. 〈这种～惹不得〉

このようなごろつきにはいちゃもんをつけられない. ☞ '嘎子 gázi'

[尕㊁] gà ①㊄こえる；㊎東北. 〈老孙头猛抽两鞭子, 就把前边那挂车～过去了〉老孫は力を入れ数回むちをあて、前方の馬車を追い越した. ②〔名〕姓. ⇒㊀ gǎ

[尬] gà 〔尴尬〕(gāngà) ☞ '尴'

GAI ㄍㄞ

[该] gāi ①〔動〕名詞または節を客語として, 当然…である, 当然…がそうする, という意味を表す. 後に'着'がつくこともある. '着'は軽声. 〈十五斤分三份, 每份～五斤〉15'斤'を三つに分けると, それぞれ5'斤'のはずだ. 〈按顺序排, 这次～你去了〉順番からいって, こんどはきみが行く番だ. 〈今天我值班, 明天～你了〉今日は私が当番だから, 明日はきみの番だ. 〈现在～我们发球了〉こんどは我々がサーブする番だ. 〈下面～着你发言了〉次はきみが発言する番だ. ②〔動〕(単独で用いて)あたりまえだ, ざまを見ろ. 〈～！～！谁让你淘气呢！〉それみなさい, やたらにいたずらするからですよ. ③〔動〕借りがある；二重客語を伴うことができる. 物を指す客語は金か商品などの未払い金. また, 物と人のうちのいずれかを客語とすることもできる. 〈我～他五元钱〉私は彼に5'元'借りがある. 〈这钱是～你的〉このお金はあなたに借りたものです. 〈他在伙食科还～一笔帐呢〉彼は食堂にまだ掛けがたまっている. 〈东西拿走, 钱先～着吧〉品物はおもちなさい, 代金はひとまず貸しにしておきましょう. 〈如今本利～银四十两〉今元利あわせて40'両'借りている；(《元曲・竇娥冤・楔子》). ④〔助動〕…するのが当然である. …しなければならない；動詞の前に用いるか, 単独で質問への回答にすることもできる. 否定形は'不该'となる. 〈我～走了〉もう行かなくてはなりません. 〈～三天办完的事, 他两天就干完了〉三日間でやる仕事を, 彼は二日でやり遂げた. 〈你不～一个人走〉一人で行ってはいけません. 〈他的劝告你不～不听〉彼の忠告は, きくべきです. 〈本利～还他二十两〉元利合わせて彼に20'両'返さなければならない；(《元曲・竇娥冤・1》). ⑤〔助動〕当然…するはずである. …するにきまっている；単独で質問への回答にはならない. 否定形は'该不(是)'(☞語彙). '该没(有)'は四川などの方言で用いられるだけである. 1)動詞の前に用いる. 〈他要是知道了, 又～批评我了〉彼が知ったら, また私を批判するだろう. 〈那孩子今年～考大学了吧〉あの子は今年は大学を受験するのだろう. 2)'会''可以'と連用されることがある. 〈这么粗枝大叶, ～会给工作造成多大的损失〉こんな大ざっぱなことでは, 仕事にたいへんな損失をもたらすことだろう. 〈接到这封信, 你～可以放心了吧〉この手紙を受け取って, きみもひと安心でしょう. 3)感嘆文に用いられて, 語気を強める. 〈再过十年, 这里～有多么大的变化啊〉あともう10年すると, ここにはそれこそ大きな変化がみられることだろう. 〈青年人建设祖国的责任～有多么重啊！〉青年の祖国建設の責任はどれほどに重いことか. 注 '有'の後が形容詞句のときは, '有'を省くことができる. 〈下雪以后, 颐和园的风景～多好看啊！〉雪の頤和園淤の景色はさぞ美しいことだろう. ⑥指示の働きをする；前文で触れた人または事物を指す；おもに公用文. 〈～地〉当地. 〈～员〉当人. 〈～书〉その文書. ⑦＝'赅①' ⑧〔代〕㊄この. その. ＝'这'；㊎. ⑨〔動〕㊄持っている. ＝'赅'；㊎. 〈伊只～一身衣裳〉彼はただひとそろいの服しかない. 〈他也不～什么好衣服〉彼も別にいい服なんか持っていない；(《官場・59》). ⑩〔名〕姓.

[该班(儿)] gāi, bān(r) 〔動〕㊄当番になる. 当直する；又行. 〈该我的班了〉私の番になった. 〈后门上外头可有～的小子们？〉裏門の外には当直の小者たちがいるんでしょうね；(《紅楼夢・37》).

[该备] gāibèi 〔形〕㊊完備している. 〔動〕完備する.

[该背时] gāibèishí 〔慣〕㊄自業自得だ. いいきみだ. ざまあみろ；㊎四川.

[该拨] gāibō 〔動〕㊅割り当てる. 分遣する.

[该博] gāibó 〔形〕㊊博学である. ＝'赅博' 〈自幼聪明好学, ～三教九流, …〉小さいころから賢く, 学問を好み, 三教九流などひろく知っており, …；(《今古・25》).

[该不(是)] gāibù(shì) 〔副〕(多く文末に'吧'をおき, …に)ちがいないだろう. きっと…だろう. 〈叫他去～是要动员什么人吧！〉彼を行かせたのは, だれかに働きかけようとしているに違いなかろう.

[该处] gāichù 〔名〕㊊①問題にされている場所. 同所. ②決まった場所.

[该搭] gāidā 〔代〕㊄ここ. ＝'这里'；㊎.

[该当] gāidāng 〔助動〕(当然…)すべきである. (…するのが)当然である. 〈大伙儿的事, 我～出力, 没说的〉みんなの事は, 私は当然尽力すべきで, 言うことはない. 〈～谁去, 谁就得去〉当然行くべきものが行くんだ. 〈老爷这话自然是～的〉殿のただ今のお言葉, むろんそうなくてはならぬところです；(《紅楼夢・84》). 〔動〕該当する. 〈～何罪？〉どのような罪にあたるか.

[该得] gāidé 〔助動〕㊄当然かくあるべき(はず)だ；㊎四川. 〈说是我有神人搭救, 是我～不死〉私に神の救済があれば死ぬはずはないと言う.

[该房] gāifáng 〔名〕㊊当直の役人.

[该分不分] gāi fēn bù fēn 〔諺〕('家业遭瘟'と続き)分家すべきときに分家しないと, 身代も左前になる.

[该个] gāige ㊄＝'该格'／'这个'；㊎.

[该管] gāiguǎn 〔動〕管轄する.

[该号] gāihào 〔代〕㊄このような. ＝'这样'、'这种'；㊎.

[该览] gāilǎn 〔動〕㊊あまねく読む. 〈海内文籍, 莫不～〉世の中の書籍で目を通さぬものはなかった；(《李娃》).

[该吏] gāilì 〔名〕㊊当直の役人. 〈临安府大尹, 与～商量〉臨安府の大尹は当直の役人と相談しました；(《古今・38》).

[该面] gāimiàn 〔代〕㊄あちら. あそこ. ＝'那边(儿)'；㊎.

[该钱] gāi qián 〔連〕①金を借りている. 〈为着～就不见, 家父不是这样人〉金を借りたために会わないなんて, 父はそんな人ではありません. ②㊄金を持っている；㊎. 〈有几家～的也就不惜工本, 公开一个学堂〉金を持っている何軒かの人も元手を惜しまず, 学校を皆で造った；(《官場・1》).

[该欠] gāiqiàn 〔動〕(金や物を)借りている. 借りたまま, まだ返していない. 〈我省吃俭用, 量入为出, 从来不～别人的〉私は生活を切り詰め, 収入を考えて支出し, 以前から人様から金品を借りてはいない.

[该世] gāishì 〔名〕㊄来世. ＝'来生'；㊎.

[该首] gāishǒu 〔代〕㊄こちら. この辺. ＝'这边(儿)'；㊎. 〈那先生指道：来里～〉その姐さん(妓女)は指さして, ここにいるわよと言った；(《海上花・43》).

[该死] gāisǐ 〔形〕くたばれ. いまいましい. いやになる. 耐えられない. しゃくにさわる；嫌悪・腹だちを表す；俗語. 〈～的猫又叼去一条鱼！〉いまいましいネコがまた魚をくわえていった. 〈真～, 我又把钥匙丢在家里了〉まったくいやになっちゃう, また鍵を家に置いてきた.

[该煨] gāiwēi 〔形〕㊄しまった. 惜しい. ＝'糟糕'

[该下] gāixia 〔動〕借金したままになっている. 〈～他一笔款〉彼に一口借金している.

[该项] gāixiàng 〔名〕当該項目.

[该歇] gāixie 〔代〕㊄このとき. ＝'这时候'；㊎.

[该应] gāiyīng ㊄＝'该当'；㊎, 又㊊. 〈比不得我们没这清福, ～浊闹的〉私たちほどには, 清い福を持っていない人たちが, ばたばたと騒ぎ回っていればいいのです；(《紅楼夢・71》). 〈却是自家没有主意, 不知～怎的〉しかし自分に考えがあるわけでなし, どうしたらよいかわからない；(《二拍・20》). 注 '应该'と語形を変えても同じ.

[该有活命] gāi yǒu huó mìng 〔連〕死ぬはずがない. 命が助かることになっている.

[该在河里死] gāi zài hé lǐ sǐ 〔諺〕('井里死不了'と続き)川で死ぬことになっているものは, 同じ死ぬにしても井戸ではどうしても死ねない；運命で定まっていることはどうにもならない.

[该帐] gāizhàng 〔名〕つけ. かけ売り. 〔動〕(gāi, zhàng) 借りがある. 借金している. 未払いになっている.

[该着] gāizháo 〔動〕運命が定まっている. 絶対に…になる. 〈～地跑不了〉絶対に逃げきれない. 〈今儿个也～我倒霉, 刚从工会借了钱, 又让警察罚去了一块多〉今日も私はついていない, 労働組合から借金したばかりなのに, また警察に1'块'あまりの罰金をとられた. ☞ 次項

[该着] gāizhe 〔動〕①借りている. 借金している. 〈我～你多少钱？〉私はきみにいくら借りているか. ②順番になる. 当番になる. めぐり合わせになる. 運命上そうなる；文末によく'了'をおく. 〈这回～你做了〉今度はきみがする番になった. 〈这一回～我了吧？〉今度は私がやる番でしょう. 〈这个工作～老张来担任〉この仕事は老張がやる番だ. 〈底下就～你发言了！〉次はきみが発言する番だ. 〈～他失败〉彼が失敗するのはそうなる運命だ. 注 '该着'の位置によって意味が異なる場合がある. 〈～你结婚了〉(兄弟などの順番で, 今度は)きみが結婚する番だ. 〈你～结婚了〉きみは結婚してもいい年ごろだ. ☞ 前項

[陔] gāi ①きざはしに近い所. ②等級. 段階. ③畑の中の小高い丘.

[侅] gāi ①食べ物がのどにつかえる. ②〔名〕姓.

[垓] gāi ①[垓下](Gāixià)〔名〕昔の地名；今の安徽省. 項羽が包囲された所. ②数の単位；'京'(1千万)の1万倍. ③きわめて遠方の地. ④境. 限界.

[垓垓] gāigāi 〔形〕㊊多いさま. 〈社稷从今云扰扰, 兵戈到处闹～〉国家はこれから不穏な空気がみなぎり, 戦いや騒ぎがいたるところに満ちる；(《水滸・2》). [～攘攘]衆多でごったがえしているさま. 例〈差花荣、秦明、吕方、郭盛骑马上山顶望时, 只见～, 番军人马, 盖地而来〉花栄・秦明・呂方・郭盛の4人にウマに乗って山頂へ偵察に行かせると, おびただしい数の蛮軍の人馬が, 地を覆うほどにやってきた；(《水滸・87》).

[垓极] gāijí 〔名〕㊊僻地.

[核心] gāixīn 名 ① 戦場の中心. 両陣営の中間地帯；多く白. 〈小李广花荣挺枪跃马, 直至～〉小李広の花栄が槍を構えウマをおどらせて, 戦場の真ん中にやってきた；（《水滸·54》）. ② 白（まわりを囲まれた）中心. 〈奔走脱得～时, 望见城上已都是梁山泊旗号〉囲みを突破して逃げ出し, 城の方を見やると, すでにいたるところ梁山泊の旗印でいっぱいだった；（《水滸·54》）. 〈把延困在～〉延を真ん中に包囲した；（《三國·95》）.

[垓埏] gāiyán 名 書 遠い所. 地の果て.

[絯]
gāi 束縛する. 押さえる.

[荄]
gāi 草の根.

[赅]
gāi ① 兼ねる. 備わる. 完備している. そろっている；ふつう単独では用いられない. 〈举一～百〉一つの例を挙げて百を兼ねる；典型的な例を挙げる. 〈言简意～〉言葉は簡単だが意を尽くしている. ② 方 持っている. 所有している；例. 〈伊～几化家当〉彼はどのくらい財産があるのか. 注 '该'とも書く. ③ 方 けちである；例. 〈搿个人～得来一毛勿拔〉この人はとてもけちで一文でも出ししぶる.

[赅备] gāibèi 動 書 完備している. 広く備わっている.

[赅博] gāibó 形 書 博学である.

[赅括] gāikuò 書 ＝'概括'

[姟]
gāi 千億の巨数. ＝'垓②' 〈同姓同名有千～〉同姓同名の者はあまたいる；（《變文·阿彌陀》）.

[賅]
gāi 包括する. 含む. 具備する. 備える.

[毅]
gāi 〔毅改〕(gāigǎi) 名 書 金・玉あるいはモモの木を彫って作った'佩印'；昔, これを身につけていると魔よけになるとされた.

[祴]
gāi 〔祴夏〕(gāixià) 名 古代の楽章名；宗廟の祭や燕礼の時などに, 客が酔って帰るのを送る曲.

[摡]
gái 〔摡拉〕(gáila) 動 方 1) まとめて取る. つかむ；北京. 〈别什么都往家穷～！〉何もかも家に持ってくるな. 〈～大权〉大きな権力を(まとめて)にぎる. 2) 処理する. 独占する；北京. 〈家里大大小小的事, 她都～着〉家の中の大小の仕事は彼女がすべて処理している. 3) しばらく保留する；北京. 〈先～着这个, 有了好的再换〉とりあえずこれをそのままにしておいて, いいものがあれば換える. 4) みだりに食べる；北京. 〈整天胡～零嘴儿〉一日じゅうやたらに間食をする. 注 '摡搂' '赅拉'とも書く.

[改]
gǎi ① 動 改まる. 改める. 〈知过必～〉過ちを知れば必ず改める. 〈知错就～, 方能进步〉間違いだとわかったら, 改めてこそ進歩する. 〈罢, 罢, 说你不～了〉やれやれ, おまえの性分はなおらないわい；（《清平·快嘴》）. ② 動 変わる. 以前のようでなくなる. 〈几年没来, 北京完全～了样子了〉しばらくこなかったら, 北京はすっかり変わってしまった. 〈几年之间, 家乡完全～了样了〉数年間のあいだに, 故郷はまったく様変わりしてしまった. ③ 動 直す. 〈～文章〉文章を直す. 〈～俗话〉口語に直す. 〈这扇门太大, 得往小里～一～〉この扉は大きすぎる, もう少し小さくせねば. ④ 動 (ひどい言葉で人を)ひやかす, けなす, からかう. ⑤ 動 方 (ねじ回しで)まわす；北京. 〈把螺丝钉儿～下来〉ねじくぎをまわしてとりなさい. ⑥ 名 姓.

[改版] gǎibǎn 印 名 ① 改訂版. ② 差し替え. 動 (gǎi, bǎn) ① 改訂する. 改版する. ② (記事などを)差し替える.

[改扮] gǎibàn 動 変装する. 身なりを変える. 〈为了侦察敌情, 他～成一个游街串巷的算命先生〉敵情を偵察するために, 彼は流れ者の占い師に変装した.

[改笔] gǎi, bǐ 動 論旨を変える.

[改编] gǎibiān 動 ① 原作に基づいて書きかえる. 脚色する. 〈这部电影, 是由同名小说～摄制的〉この映画は同名の小説を脚色撮影したものです. 〈～课本〉テキストを改編する. [～曲] 音 編曲. [～者] 改編者. 脚色者. ② 編集し直す. ③ (軍隊を)編制がえする. 〈把原来的三个师～成两个师〉もとの3個師団を2個師団に編制がえする. 注 もと日語. 名 ① 脚色. ② 改編.

[改变] gǎibiàn 動 ① 変化する. 変わる. 〈随着政治、经济关系的～, 人和人的关系也～了〉政治・経済関係の変化につれて, 人と人との関係も変化した. 〈忽然他眼前的一切全～了〉突然彼の目の前のすべてが完全に変わってしまった. ② 変える. 変更する. ＝'更动' 〈～态度〉態度を変える. 〈～计划〉計画を変える. 〈～战略〉戦略を変える. 〈～主意〉考えを変える. 〈～话题〉話題を変える. 〈～报价〉オファーを変更する. 〈～手法〉手を変える. 〈天开始在～颜色〉空はその色を変え始めた. 〈～许多地方原来交通闭塞的落后局面〉多くの地方のもともと交通が不便な立ち後れた局面は面目を一新した. 〈～了中国的面貌〉中国の面目を一新した. [～程序] 算 リプログラミング. 名 変化. 改変；例～. 〈稍加～〉少し変える. 〈没有什么大～〉たいして変わってはいなかった.

[改卜] gǎibǔ 動 書 改めて日を卜する. 改めて日を定める.

[改补] gǎibǔ 動 改めて別の任につかせる.

[改步改玉] gǎi bù gǎi yù 成 歩く歩幅や速度が身分によって異なる.

[改不得] gǎibude 動 改められない. 訂正がきかない.

[改操] gǎicāo 動 ① 品行を改める. ② 行いを改めて善を行う.

[改产] gǎichǎn 動 ほかの製品の生産に切り替える. 〈～人民更需要的产品〉人民がより必要としている製品に切り替える. 〈～一批滞销产品〉一部の売れ行きの悪い製品の生産をほかの製品の生産に切り替える.

[改常] gǎicháng 動 ふだんのようすを改める. ふだんと異なる. 〈他今天的行为有点儿～〉彼の今日の行動はいつもとは少々ちがっていた. 〈他今天有点儿～, 不像以往那么沉稳〉彼は今日はいつもと少しようすが異なり, 以前のような落ち着きがなかった. 〈长者因何忧惧, 颜貌～？〉長者さん, どうしてそんなにいつもとちがって暗い顔をしておられるのですか；（《變文·降魔》）. [～忘旧] 成 しきたりを改めて元のことを忘れる. 例 〈他倒也不～！〉あの人は少しも変わらず昔のことを忘れない；（《金瓶梅·90》）.

[改朝换代] gǎi cháo huàn dài 成 封建王朝が交替する. 政権が交代する；多く, 支配者は変わってもその反動性は変わらないというときに用いる. また, 時世の変化のたとえにも用いる. 〈在我国历史上, 地主和贵族总是利用农民起义的成果, 当作他们～的工具〉わが国の歴史では, 地主や貴族がいつも農民蜂起の成果を利用して, 彼らが統治者になり代わる道具とした.

[改称] gǎichēng 動 改称する. 〈把北平～北京〉北平を北京と改称した. 〈《国语词典》～《汉语词典》〉《国語詞典》は《漢語詞典》と改称された.

[改成] gǎichéng 動 改めて(…に)なる. 改めて(…に)する；不完. 〈把山地～都市〉山地を都市に変える.

[改乘] gǎichéng 動 ① 乗り換える. 〈～公共汽车〉バスに乗り換える. ② 指定列車への乗車を変更する.

[改除] gǎichú 動 白 転任する. 転勤する. 〈～四川成都刺史〉四川の成都の刺史に転任した；（《雨窗欹枕集·簡川》）.

[改词儿] gǎi, cír 動 言葉をかえる. 前言をひるがえす. 〈正要用刑, 忽然又～了〉拷問をしようとしたところ, 突然また前言をひるがえした.

[改次] gǎicì 名 この次. 次の機会(に)；多く 副・修. 〈～再来领教〉この次にまた教えをいただきに参ります.

[改窜] gǎicuàn 動 書 文章を改竄する. 文字を書き改める. ＝'窜改' 注 貶義には限らない. 〈他照着西洋歌剧的形式～了一部《西厢记》〉彼は西洋歌劇の形式で《西廂記》を書き改めた. 〈文字中有字句不妥的, 华安私加～〉文中に妥当でない字句があると, 華安がひそかに直す；（《警世·26》）. 〈遂将第一首诗～数字〉そこで一首の詩の数字を書きかえた；（《古今·40》）.

[改错码] gǎicuòmǎ 名 算 コンピュータに使われる電信符号；資料の中で抜けたところがあれば, それを訂正することができる.

[改刀儿] gǎi, dāor 動 方 さらに切って, 細かいかけらや薄片にする；北京. 〈这块肉, 劳您驾给改改刀儿〉この肉の塊を, お手数ですが細かく切ってください.

[改道] gǎi, dào 動 ① 旅行コースを変更する. ② (川の)流れが変わる, 流れを変える. 〈黄河已多次～了〉黄河はすでに何度も川筋を変えた.

[改点] gǎi, diǎn 動 (電車・バスや出退勤・放送などの)時刻を改める. 〈晚上八点的新闻联播可要～了〉夜8時のニュース・ネットワークは時刻変更をしなければならなくなった.

[改调] gǎidiào 名 音 移調. 変調. 動 ① 調子を変える. 変調する. ② 転勤先が変わる. 勤め先が変わる. 職務が変わる. 〈他本来是调到上海的, 后来～到南京了〉彼はもともと上海にまわされることになっていたが, 後に南京に変わった. ③ 任地を変える. 転任する.

[改掉(了)] gǎi, diào(le) 動 (すっかり)改める. 改めてなくす. 〈～坏习惯〉悪い習慣を改める.

[改订] gǎidìng 動 (文章・規定・制度などを)改訂・改正する；日語. 〈书籍在再版时, 往往需要～文字或内容〉書物を再版するときには, 往々にして文字または内容を改訂する必要がある. 名 改訂. 改正；例～.

[改定] gǎidìng 動 改め, 確定する. 変更する. 改正する. 改定する. 〈这个题目是老师～的〉この題目は先生が改めたのだ. 〈下笔成文, 无所～〉筆を執るとすらすらと文を作り, 改めるところはない.

[改动] gǎi, dòng 動 (文字・項目・順序などを)改める, 変える, 動かす. ＝'变动' 〈～发言次序〉発言の順番を変える. 〈这篇文章只～了一些词句〉この文章は語句を少し変えただけだ. 〈《家》这次重版, 除了少数几个错字外, 我并未做新的～〉《家》の今回の重版は少数の誤字以外は, 私は新たな書きかえをしなかった. 名 変動. 変更. 改変. 移動；例～. 〈课程没有大～〉カリキュラムに大した変更がない.

[改度] gǎidù 動 書 生活の規準や態度を改める.

[改短(了)] gǎiduǎn(le) 動 短くする. (長すぎるものを)つめる. 〈把袖子～一寸〉袖を1'寸'短くする.

[改顿] gǎidùn 動 食事の時をかえる. 〈我已经吃过了饭了, ～再吃吧！〉私はもう食事を済ませましたから, 次の機会にいたしましょう.

[改恶从善] gǎi è cóng shàn 〔成〕悪を改め善に従う. 悪事から足を洗い善につく. 悪習をなくして良い習慣をつける. 〈一切拒绝～的犯罪分子〉改心しようとしないすべての犯罪分子. 〈～, 前途光明〉悪習をなくして良いことをすると、前途は光明だ.

[改恶迁善] gǎi è qiān shàn 〔成〕悪い行いを改め、よい道を歩く. 〈此物虽是害人, 今化为僧, 想必～〉こやつは人をあやめてはいるが、今では僧の身であるから、きっと悪を改め善にかわっていると思う; (《警世·40》).

[改革] gǎigé 〔動〕改革する; 多く社会性をもつ大事について. 〈～了工具〉道具を改革した. 〈随着时代的进步, ～一切不合理的风俗习惯〉時代の進歩にしたがって、理に合わないすべての風俗習慣を改革する. 〔名〕改革; 〔働～〕. 〈土地～〉土地改革. 〈技术～〉技術改革. 〈文字必须在一定条件下加以～〉文字は一定の条件の下で改革しなければならない.

[改观] gǎiguān 〔名〕変容. 変貌ぼう. 様変わり. 〈有了～〉様相が改まった. 様変わりした. 〔動〕変貌する. 様を改める. 姿を変える. 外観を変える. 面目を一新する. ようすが変わる. 〈这一带防风林长起来, 沙漠的面貌就要大大～〉このあたりの防風林が育ったら、砂漠の様相は大きく変わる. 〈解放后, 人民的生活面貌, 顿然～〉解放後、人民の生活情況はあっという間に面目を一新した. 〈如云踪无定, 瞬息～〉雲のゆくえに定めがないように、瞬時にして様変わりしてしまう; (《古今·18》).

[改桄子] gǎi guàngzi 〔熟〕① もとの形·様を改める. もともとのようすが変わる. 〈现在的潮流如此, 不～不行〉今の時の流れはこうなので、変えなければだめだ. ② 〔方〕 考えを変える. 意図を変える; 〔北京〕. 〈答应人家那么办, 不能～〉そのようにすることを承知したら、考えを変えてはいけない. 〈改个什么桄子〉何か意図を変える.

[改归] gǎiguī 〔動〕組織替えし、…に帰属させる. …に編制しなおす. 〈人武部～地方建制〉人民武装部は地方組織に編制替えする.

[改过] gǎi, guò 〔動〕悔い改める. 過失·過ちを改める. [～迁善] 〔成〕悪を改め、善に向かう; (《宣和》). [～自新] 〔成〕心を入れかえる. 改心する; (《史記·呉王濞列傳》). ↔ '怙恶不悛' 〔例〕〈犯了错误要认真检查, 吸取教训, ～〉過ちを犯したら、まじめに反省して、それから教訓を得て、過ちを改めてりっぱな人にならなければならない. 〔例〕〈我也只有低头服罪, 却不想～〉私も頭を低くして自分の罪を認めるが、心を入れかえようとは思わない. 〔例〕〈望相爷开天地之恩, 饶恕小老ㄦ, ～, 以赎前愆〉だんな様にはご容赦くださり、私めを大目に見てくださいませ、私は心を入れかえ、以前に犯した罪を償います; (《三俠·39》). 〔例〕〈今当～〉いま過ちを改め真人間になるべきである; (《董西廂·1》). [勇于～]潔く過ちを改める.

[改行] gǎi, háng 〔動〕職業を変える. 転業する. 商売がえする; 勤めをかえる場合も含む. 〈当时学校教员～经商的也不少〉当時は学校の教員が転職して商売をするものも少なくなかった. 〈我现在～, 开米店了〉私は今、商売がえをして米穀店を始めた. 〈不若～从善, 做个小小经纪, 也得过养身活命〉職業を改め悪から足を洗い、小商人になった方が生きていける; (《京本·15》). ☞ '改行 gǎixíng'

[改好] gǎihǎo 〔動〕① 改めてよくする. ② きちんと改める.

[改号] gǎi hào 〔連〕年号を改める. ＝ '改元'

[改换] gǎihuàn 〔動〕①(もとのものをきれいさっぱりと改めて別なものに)変える. 取り替える. 〈这句话这么说不好懂, 最好～一个说法〉この言葉はこのままではわかりにくいので、できることなら言い方を変えた方がよい. 〈仅三五年的时间, 竟～得难以认出来了〉わずか4、5年のうちに、見分けがつかなくなるほど改まってしまった. 〈那个人并不就走, 却～了语调, 问: 陈先生的坟已经做好了吗?〉その男はすぐ帰るでもなく、語調を改めて、陳先生のお墓はもう出来上がったんですかと尋ねた. 〈过去读书的目的是为了升官发财、～门庭〉昔、学問をする目的は昇進し金持ちになり、一家一門の社会的地位を高める(高いものにとりかわる)ためである. [～门风] 〔成〕家柄が変わる; 民間人が任官して身分が変わる. 〔例〕〈刘郎异日奋发荣贵, 和你～〉劉殿は他日出世し貴顕となり、おまえさんも身分が変わる; (《劉知遠》). ② 〔白〕(服装などを)改める, 着がえる. 〈～服色, 连夜脱身逃走〉服装をかえ、夜を徹して逃げた; (《古今·40》).

[改悔] gǎihuǐ 〔動〕悔い改める. 過ちを認め、是正する. ＝ '悔改' 〈没有～的希望〉改心の見込みがない. 〈不肯～的人〉悔い改めることを拒む人. 〈我是一个知道～的人〉私は悔い改めることを知っている人間だ.

[改寄] gǎijì 〔動〕(郵便物などを)出しなおす, 改めて送付する. 〈请迅～样本, 以便试验〉試験用に改めて見本を早急にご送付ください.

[改嫁] gǎijià 〔動〕(女性が)再婚する. 〈旧社会不许妇女～〉旧社会では女性の再婚は許されなかった. 〈太公因久不见小官人消息, 只道已故, 送归母家, 令他～〉太公は久しくあなたの消息を聞かないものだから、すでに亡きものと思われて、実家に帰し、再婚させたのです; (《醒世·17》). 〈又无处着落, 合该教他～〉そのうえ身のふり方を決めるところがないから、彼女を再婚させるのが当然である; (《古今·40》).

[改建] gǎijiàn 〔動〕(工場·鉱山·建物などを)改築する. (人や事物を)改造する. ＝ '改造' 〈把仓库～为工厂〉倉庫を工場に改造する. [～工程]改築工事. 〔名〕(店などの)模様替え.

[改醮] gǎijiào 〔動〕再婚する. ＝ '改嫁'

[改节] gǎijié 〔動〕節操を変える.

[改进] gǎijìn 〔動〕改良する. 改善する. 改修する. (仕事や設備を)よくする. よい方向に向かわせる; 客語は多く'工作' '方法' '管理' '工具'など. 〈～作风〉態度をよりよく改める. 〈～关系〉関係を改善する. 〈～工作〉仕事を改善する. 〈他们一年一年地～了管理方法〉彼らは管理方法を年々改善した. 〔名〕改良. 改善. 改修; 〔働～〕. [～型]改良型.

[改旧创新] gǎi jiù chuàng xīn 〔成〕古いものを改め新しいものを作る. 改新する.

[改旧翻新] gǎi jiù fān xīn 〔成〕古いものを改めて新しく生まれ変わらせる.

[改卷子] gǎi juànzi 〔連〕答案を直す.

[改刊] gǎikān 〔動〕刊行物の記事傾向·版面の大きさ·出版周期などを改める.

[改口] gǎi, kǒu 〔動〕① 言葉を改める. 言い直す; 話の内容を変える. 口調·語調を変える. 口裏をかえす. 〈改不过口来〉言い直せない. 〈他发觉自己说错了, 于是连忙～〉彼は自分の言い間違いに気づいたので、慌てて言い直した. 〈他～说: 还是商量一下吧!〉やっぱり相談してからにしましょうねと彼は言い直した. 〈此时就要说这是我画着玩的, 也改不过口来了〉その時これは私が冗談でかいたものですと言おうとしたが、言い直すことができませんでした; (《三俠·9》). ② 呼称をかえる. 〈不好再叫小名, 从现在起, 大家～吧!〉幼名で呼ぶのはよくない、今からはみんな呼び名を改めよう. 〈后来～呼为大郎〉あとで改めて大郎と呼んだ; (《古今·1》). ③ 供述を翻す. ＝ '翻招' 〈不肯～〉供述を翻そうとしない; (《醒世·20》).

[改良] gǎiliáng 〔動〕改良する. 改める. 改善する; 事物の個々の欠点を取り去り、さらに要求にかなったものとする. 客語は多く'品种' '土壤'など. 〈～种子〉種を改良する. 〈～品种〉品種改良する. 〈～畜种〉家畜の品種を改良する. 〈～田地〉田畑の土地を改良する. 〈～土壤〉土壌を改良する. 〈～条件〉条件を改善する. 〈～报价〉ベター·オファーに切り換える. 〈贵厂的出品当真还得～〉あなたの工場の製品は本当にまだ改良しなければならない. 〈稻种～、蚕桑推广, 都不曾作〉稲の改良と養蚕の普及などは、今までやったことはない. 〔注〕'改了良了'と分離させるが破格. 〔名〕改良; 〔働～〕. [～措施]改良措置. [～剂] 〔土〕矯正·改良剤. [～木]改良木材. [～农具]改良された農具. [～主义]改良主義. 〔例〕〈～是不彻底的革命〉改良主義とは生半可な革命のことである.

[改名] gǎi, míng 〔動〕① 名前をかえる. 改名する. [～换姓]姓名を改める. ② 〔方〕名を付ける; 〔皖〕.

[改抹] gǎimǒ 〔動〕①(文字を)塗りつぶして改める, 書き換える. 〈来信字很草率, 并有几处～的痕迹〉来た手紙は字がとても雑で、しかもところどころに塗りつぶして書き換えたあとがある. ② 〔白〕変える, 変更する. 〈贤不是九伯与风魔, 世言了怎～?〉あなたはばか面をしているわけでもなく風魔に魅入られたわけでもない、そう言われてもどうして(今までの態度を)変えられようか; (《董西廂·2》).

[改念] gǎiniàn 〔動〕〔白〕心を改める. 〈回心～〉同上; (《古今·30》).

[改诺] gǎinuò 〔動〕〔書〕初めの承諾を反古ほごにしてほかの人に承諾を与える.

[改排] gǎipái 〔動〕組み替える. 〈～为十二开版〉四六判に組み替える.

[改判] gǎipàn 〔動〕〔法〕裁判所が原判決を覆す.

[改配] gǎipèi 〔動〕初めの婚約を破棄して娘を他家にめあわせる. 〈～他人〉改めてほかの人にめあわせる; (《醒世·5》).

[改聘] gǎipìn 〔動〕(男が)いったん決めた婚約を破棄してほかの女と婚約する.

[改期] gǎi, qī 〔動〕期日·予定日を改める. 〈家严说初四日期太近, 恐怕预备不周到, 所以～在年底〉4日は期日があまりに近すぎるので準備が整わないかもしれない、だから今年の暮れに変更しようと父は言っています. 〔名〕(gǎiqī) 期日変更. 〈下午座谈会是否通知～?〉午後の座談会は期日変更を通知したかどうか.

[改畦] gǎiqí 〔動〕水の流れをあぜ道の中に引き入れる. 水口みなくちを作ってそれぞれの田畑に水を引く.

[改腔ㄦ] gǎiqiāngr 〔動〕① 言葉の調子をかえる. 〔転〕考えや態度を改める.

[改娶] gǎiqǔ 〔動〕〔書〕(男が)再婚する. 〈甲～陈氏〉甲は陳姓の婦人と再婚する; (《還魂志》).

[改ㄦ] gǎir 〔名〕〔方〕他日. 後日; '改日 gǎirì'の変音. ＝ '改天'; 〔北〕.

[改染] gǎirǎn 〔動〕染め替える.

[改日] gǎirì 〔動〕日を改める; 話しているときからそう遠くない日を指す. '改天'よりやや硬い. 〈～再讨论〉日を改めて話し合う. 〈有什么事情～来面谈〉何か用事があったら日を改めて話しに来なさい. 〈～再见〉また日を改めて会いましょう. 〈～再来拜访〉改めてお伺いいたします. 〈～, ～, 家里事多着呢. 我可该走了!〉またね、またね、家には用が山ほどあるから帰らなくちゃ. 〈～特来称谢〉いずれそのうちにお礼に参上します; (《醒世·3》). 〈买具棺木盛了, ～却来埋葬〉ひつぎを買って入れ、後日埋葬に来ます; (《警

G

世·33》). 〈～再去罢〉日を改めて行くことにしましょう；（《西遊·32》). [～会] 応方（またいずれお会いするまで）さようなら；

[改容] gǎiróng [動] 書 顔色を変える. ＝'动容'

[改色] gǎisè [動] ① 色を変える. 色が変わる. 〈秋末冬初, 林木～〉晩秋から初冬にかけて、林の木々が色づく. ② 顔色を変える. 〈大敌当前, 面下～〉大敵を面前にしても、顔色を変えない.

[改善] gǎishàn [動] 改善する；もとの情況を変えて少しよくさせる. 客語は多く'待遇' '生活' '关系'など. 〈～生活〉 1)生活を改善する. 2)(いつもより)うまいものを食べる；俗語. 〈～环境〉環境を改善する. 〈～人民生活〉人民の生活を改善する. 〈～两国关系〉両国の関係を改善する. 〈～劳动条件〉労働条件を改善する. 〈要是胜利早一点到来, 我应该有办法～我们的生活〉もし勝利が少し早くもたらされれば、私たちの生活を改善する方法を講ずるべきである. [名] 改善. [～剂] 向上剤. [～系数] 機 改善度.

[改适] gǎishì [動] 書 再嫁する. 別の男に嫁ぐ. 〈～他人〉別の男と再婚する；（《警世·2》). 〈～他家〉他家に再縁する；（《古今·2》). 〈实欲～, 故来辞墓〉再嫁しようと思って、それで墓に別れを言いに来たのです；（《錄異傳》).

[改瘦] gǎishòu [動] (大きすぎるものを)つめる、細く仕立て直す. 〈请～一点ル！〉少しつめてください.

[改水] gǎishuǐ [動] 給水条件を改善し、飲料水の質を向上させる.

[改说] gǎishuō [動] 言い換える.

[改酸为甜] gǎi suān wéi tián [成] ('酸醋成蜜'と続き)酸っぱいのが甘くなり、酢を醸して蜜にする；'酸'も'醋'も嫉妬の意. 嫉妬の気持ちがうれしい気持ちにかわること；（《十二樓·拂雲樓》).

[改岁] gǎisuì [動] 年が改まる. [名] 別の年. 来年.

[改天] gǎitiān [動] 日を改める. 〈～见〉そのうちまた；別れの言葉. 〈～再来拜访〉そのうちまたお伺いします. 〈咱们～再谈吧！〉後日話しましょう. 〈我想～再到岳父那边去〉私は後日またお父様のところへ伺うつもりです.

[改天换地] gǎi tiān huàn dì [成] ① 社会を改造し徹底的に旧態を改めること. 世のあり方を一新すること. 世直しする. 〈充分发挥广大人民群众的积极性, 就能～〉広範な人民の積極性を十分に発揮すれば、大きな改造ができる. ② 大自然を改造すること. ③ おうように構える.

[改头换面] gǎi tóu huàn miàn [成] ① (内容は元のままにして)うわべだけを変える. 頭のすげかえだけをする. 形だけかえて中身は変わらない. 看板を塗り替える；（寒山《詩三百三首》). ＝'新瓶旧酒' 〈那篇作品虽经作者～, 但仍破绽百出〉あの作品は作者が形式を変えたけれども、なお不十分な所がたくさんある. ② 容貌をかえて変装する；（《十二樓·歸正樓》).

[改头换尾] gǎi tóu huàn wěi [成] あとさきを入れかえる. 〈用那《祭十二郎文》～, 写得清清楚楚〉《祭十二郎文》のあとさきを入れかえ、きれいに書いた；（《照世盃·2》).

[改透(了)] gǎitòu(le) [動] さんざんにけなす. ひどくけなす.

[改图] gǎitú [動] 書 計画を改める.

[改途] gǎitú [動] 道を変える；別の道を行く. 転 方法を変える；別の方途をとる.

[改涂] gǎitú [動] 書 ①＝'改途' ② 添削する. ③ 改竄する. 〈～帐簿〉帳簿を改竄する.

[改土] gǎi, tǔ [動] 土地を改良する. 〈深耕～〉深耕法によって土地を改良する. 〈治水～〉治水によって土地を改良する. [～归流] [成] '土官' [土着の少数民族官]を改めて、'流官' [漢民族から派遣された官吏]にする；明清時代の政策. 例〈政府为了怀柔少数民族实行～的政策〉政府は少数民族を懐柔するために、'土官'を改めて'流官'にする政策を実施する. [～造田] [成] 土壌を改造し、農地を造成する. 例〈～, 大搞农田基本建设〉土壌を改造し、農地の基本建設を大いに繰り広げる.

[改戏] gǎi, xì [動] 戯曲を改編する.

[改弦更张] gǎi xián gēng zhāng [成] 琴など楽器の弦を張り替える. 転 (方針·計画·方法などを)変更すること. 改変すること. 看板を塗り替える；（《漢書·禮樂志》). 〈他这个从来无业余爱好的人也～, 种起花草来了〉今まで余暇の趣味を持っていなかったあの人がすっかり変わって、草花を作るようになった.

[改线] gǎi, xiàn [動] 路線·回線などを改める；道路·電話·バスなど. 〈道路～〉道路の行く先を改める；バイパスを直すなど. 〈公共汽车～〉バスの路線を改める.

[改弦易辙] gǎi xián yì zhé [成] 楽器の弦をかえ、車のわだち跡をかえる. 音楽の調子を変え、車のわだちをかえる. 転 1)(方針·計画·方法·制度·態度などを)変える, 改める. ＝'革故鼎新' ↔ '旧调重弹'；（《野客叢書·張杜皆有後》). 〈你是学医的, 怎么也～走文学创作的道路？〉きみは医学を勉強しているのに、どうして方針を変えて文学創作の道に入ったのだ. 2)一部分を改良する. 部分的に改善する.

[改宪] gǎixiàn [名] 略 憲法改正. ＝'修改宪法'

[改邪归正] gǎi xié guī zhèng [成] 悪事をやめて正道に立ちかえる. 悪事から足を洗う. 心を入れかえる；（《西遊·14》). 〈这孩子以前尽干坏事, 现在～〉この子どもは以前悪い事ばかりしていたが、今は正道に立ちかえり、悪い事はしなくなった. 〈他自居是～, 不能不小心〉彼は自分は悪事をやめて正しい道を歩むことにしているので、用心しないわけにはいかない. 〈咱们还要她, 只要她肯～〉私たちは彼女が必要なのだ、彼女が悪いことをやめて更正してくれさえすれば. 〈他竟～, 将夙日所为之事一想, 全然不是在规矩之中, 以后总要做好事当好人才是〉彼は悪事から足を洗い、昔やっていた事を考えてみると、全く規律を無視していたので、これからはまっとうな事をし、まっとうな人間にならなければならないと思っていた；（《三俠·50》).

[改写] gǎixiě [動] ① 書き換える. 書き直す. 〈这份通知, 有些话不明确, 你把它～一下〉この通知は一部はっきりとしないので、その部分を書き直しなさい. ② 原作に基づいて書き換える. リライトする. [～本] 改編本.

[改新] gǎixīn [動] 改めて新しくする.

[改信] gǎixìn [動] 宗 改信する.

[改行] gǎixíng [動] 白 (今までの悪事をやめて)行いを改める. 〈～从善〉行いを改めて善に赴く. 仏に仕える；（《醒世·33》). ☞ '改行 gǎi, háng'

[改姓] gǎi, xìng [動] 姓を改める；あることをしたらひどい恥辱であるというときにも用いる. 〈我要撒谎, 我～〉うそをついたら首をやる. [～换名] [成] 1)名前を変える. 2)名目を変える.

[改性] gǎixìng [名] 化 改質. 改変. モディフィケーション. [～剂] 改質剤. 調節剤. [～木] 改良木材. [～橡胶] 改質ゴム. ☞ 次項

[改性] gǎixing [名] 方 過ちを改めることができる長所；北京. 〈这孩子有～, 说一回就改了〉この子は間違いを改められる長所をもっている、一回話したらすぐに改めた. ☞ 前項

[改修] gǎixiū [動] ① 改築する. 改修する. 〈～屇宇〉廟宇を改築する. 〈行里房屋还在～中, 我们都住在旅馆里〉会社の建物は改築中だったので、私たちはみな、旅館に泊まった. ② 作り直す. 手直しする. 〈～一条棉裤〉綿入れズボンを一つ仕立て直しする.

[改许] gǎixǔ [動] (はじめの縁談をとりやめて)改めて他家と縁組みする.

[改选] gǎixuǎn [動] 改選する. 再選挙をする. 〈～下届年会的主席〉次期大会の議長を改選する.

[改削] gǎixuē [動] (文章を)添削する. 〈～旧稿〉古い原稿に手を入れる. 〈有什么大使不得的, 何不～～〉どこかまずいところがありましたら、どうぞ手を入れてください；（《紅樓夢·79》).

[改样] gǎi, yàng [動] ① デザインや模様·様相などをかえる. 様変わりする. 〈几年没回家, 家乡完全改了样了〉数年故郷に帰っていなかったら、故郷はすっかり様変わりしていた. ② 態度を改める.

[改业] gǎi, yè [動] 商売がえする. 〈～行医〉医者に転職する.

[改移] gǎiyí [動] 移り変わる. 変化する. 〈说了就不能～〉言ったらもう変えられない.

[改易] gǎiyì [動] 書 変更する. 変える. 改める. 〈按賈政口中之言稍加～了几个字, 便成了一篇短序〉賈政の発言に従い、少しばかり言葉を改め、短い序文を一つ作りました；（《紅樓夢·78》).

[改用] gǎiyòng [動] (別のものに)改めて用いる. 用途をかえる. 〈～今名〉今の名に改める. 〈～转炉炼钢〉転炉製鋼に切り替える.

[改元] gǎiyuán [名] 改元. [動] 改元する；新皇帝が即位し年代を改めること. また同一皇帝でも在位中に年号を改めた例も少なくない. 漢武帝は11回'改元'した. 〈高宗卜鼎临安, ～绍兴〉高宗が即位して臨安を都とし、年号を紹興と改めた；（《京本·16》). 〈明年, 大赦～, 大驾还都〉翌年、恩赦を行い年号を改め、天子は都に帰った；（《長恨》).

[改造] gǎizào [動] ① (個人あるいは事物を)改造する；もとからある事物をさらに改訂したり、変更したりする. 根本から古いものを改変し、新しいものをうち立てて、新しい情勢や需要に適応させる. 〈～工房〉工場の建物を改造する. 〈～低产田〉生産性の低い田地を改造する. 〈～得尽善尽美〉完璧なものに改造する. 〈把自己完全～过来〉自分自身を完全に改める. 〈时代～一切, 也影响到这个人生活〉時代はすべてを改造し、この人の生活にも影響を与えた. 〈又打若干首饰酒器, 做若干衣服, 又许他～房子〉いくつかの装身具や酒器を買い、なん着か服をつくり、その上彼女が家を改造するのを承諾した；（《警世·24》). [～自然计画] 自然改造計画. ② 改革する. 〈～机构〉機構を改革する. ③ 新しい正しい思想を持つようにする. 思想改造をする. 〈～思想〉思想を変える. 〈劳动能改造世界, 也能～人〉労働は世界を変革し、また人間をも作りかえる. 〈我要加紧地～, 向他们看齐〉私は急いで自己改造をし、彼らにならわなければならない. ④ 婦人が遅く結婚する；旧時は早婚が多かったので. ⑤ てんそくをやめる. [名] ① 改造. ② 改革. ③ 思想改造；[俑～]. ④ 旧ソ連のペレストロイカをいう.

[改造ル] gǎizàor [名] ① 改造品. ② 方 旧時、初めてんそくしていて、後にやめた足.

[改张] gǎizhāng [動] 白 ① もとのようすを改める. 〈～花貌作汪(尫)羸〉花のような姿があとかたもなくやせ衰えてしまった；（《變文·父母》). ② もとの考えを変える. 〈卒亦无人辄～〉だれひとりとしてたやすく気持ちを変える者はいない；（《變文·大目乾連》).

G

〔改辙〕gǎi, zhé 〔動〕やり方を変える.
〔改正〕gǎizhèng 〔動〕正す. 正しく直す. 訂正する. 変更する. 改める. 〈～错误〉誤りを正す. 〈～方向〉方向を正す. 〈文章里若有错字, 请你替我～一下!〉文中に誤字があったら訂正してください. 〈～信用证〉信用状の内容を変更する. 〈我如果还不把这错误～, 那么我自己除了跟着这个家庭灭亡以外, 再没有别的路可走了〉もしも私がなおもこの誤りを正さないなら, 私は自分自身がこの家庭とともに滅びる以外, 取りうる道がなくなってしまうだろう. 〈到来日我将你的文卷～明白〉明日になったらわしはおまえの文書を改めはっきりさせる; (《元曲·竇娥冤·4》). 〔名〕改正; 〔同～〕. 〔～镜片〕〔天〕補正レンズ; シュミット型反射鏡の主鏡と組み合わせて使う天体観測用レンズ.
〔改证〕gǎizhèng 〔名〕〔略〕〔経〕信用状内容変更. ＝'改正信用证' 〈已即日办理由电报～〉即日, 電信にて信用状内容変更をしました. 〔～手续〕信用状内容変更手続.
〔改制〕gǎizhì 〔動〕① 改造する. 製造しなおす. 機械·装置などを取り換える. 〈收取电话～费〉電話(交換台)のつけ換え費用を徴収する. ② 制度を改める. ③ 編制しなおす. 〈中国足球队暂时不宜～〉中国代表サッカー·チームはしばらくの間は編制替えすべきではない.
〔改铸〕gǎizhù 〔動〕再改鋳する.
〔改装〕gǎizhuāng 〔動〕① 包装を変える. ②(機械の)装置を換える. つけ換える. 〈为了保证变电所的安全, 已经将高压保险盒～过了〉変電所の安全を守るために, すでに高圧安全器をつけ換えた. 〈他们忙着～仪表〉彼らは忙しく計器の取り替えをしている. 〔～训练部队〕〔軍〕作戦転換部隊. ③ 詰め替える. 〈酒～到另一种瓶子里〉酒を別のびんに詰め替える. ④(別の船·汽車などに)積み替える. 〈将货物～下一班船〉貨物を次の便船に積み替える. ⑤(gǎi, zhuāng) 身なりを変える. 〈自从解放, 人人都～啦!〉解放以来, 人々は服装をかえました. 〔～易服〕〔成〕服装を取り替える; 変装すること. もとの姿をあらためて, 違うものになること; (《七俠五義》). 〔例〕〈为了不被敌人识破, 他～逃走了〉敵に見破られないために, 彼は姿を変えて逃げた.
〔改锥〕gǎizhuī 〔名〕ドライバー. ねじまわし. ＝'赶锥', '螺丝起子'
〔改租〕gǎizū 〔動〕賃借しなおす. 改めて賃借する.
〔改组〕gǎizǔ 〔動〕組織·メンバーを再編成する. 改組する. 〈听说医院不久要～〉病院はまもなく改組をするそうだ. 〔名〕再編成. 組織がえ. 再編; 〔同～〕. 〈发生了急剧的分化和～〉急激な分化と再編成が起こった. 〈现有企业的～〉現存企業の再編. 〈进行必要的～〉必要に応じた再編を行う.
〔改嘴〕gǎi, zuǐ 〔方〕＝'改口①'; 〔東北〕. 〈他～道: 天快黑了, 不去了〉彼は言葉を変えて, すぐ日が暮れるから, 行くのをやめにすると言った. 〈说完就～了〉言い終えるとすぐに言い直した.

〔㱾〕

gǎi ①〔毀㱾〕(gāigǎi) ☞'䞣' ②＝'改'

〔丐〕

gài ① 請う. ② 物請い. 〈乞～〉同上. ③ 与える. 施しをする. 〈以钱币～之〉お金を与える. 〈人有访者, 必～焉〉訪ねてきた人は必ず施しをした; (《初拍·37》). ④〔名〕姓.
〔丐户〕gàihù 〔名〕〔旧〕物請い. 〈那～中有个为头的〉その物請いの中に一人 頭となるものがいた; (《古今·27》).
〔丐头〕gàitóu 〔名〕'丐户'の親玉. 〈他是这地方的～〉彼はこのあたりの'丐户'の親方だ.

〔匃〕

gài ＝'丐'

〔匄〕

gài ＝'匃'

〔芥㊁〕

gài ☞〔語義〕. ∥ ㊀ jiè
〔芥菜〕gàicài 〔植〕＝'盖菜' ☞'芥菜 jiècài'
〔芥辣〕gàilà 〔名〕〔植〕カラシナの一種.
〔芥兰〕gàilán ＝'芥蓝' 〔名〕〔植〕カイラン; カラシナの変種. 〔～菜〕アブラナ科ブラシカ属(アブラナ属)のうち, 結球しない野菜類の総称; カイラン·カイサイ·花キャベツ·ブロッコリーなど. 〔～头〕1) コールラビー. 2) カブラタマナ. ハナヤサイ. ブロッコリー. ＝'苤蓝'

〔盖㊀〕(蓋)

gài ①(～子·～儿)*〔名〕ふた. 〈锅～〉なべのふた. 〈瓶～〉びんのせん. 〔転〕1) ふたに似た形のもの. 〈膝～〉ひざがしら. 膝蓋骨. 2)(～儿)動物の甲ら. 〈螃蟹～儿〉カニの甲ら. 〈乌龟～儿〉カメの甲. ②〔名〕〔化〕キャップ·ヘッド. ③ 古く, 傘をいった; 今日でも方言の中に傘を'雨盖'というところがある. また古く役人が外出時の儀仗の中で用いる傘状のものをいう. 〈华～〉古代の車にかけた傘のような覆い. 〈又见尤滑稽乘马加～, 前呼后拥, 眼红心热〉それに, 尤滑稽がウマに乗り傘をつけ, 大勢の人に取り囲まれているのを見るにつけ, うらやましくなった; (《警世·25》). ④〔動〕上から覆いかぶせる. 〈～上锅〉なべにふたをする. 〈撒种后～上一层土〉種をまいてから土をかける. 〈丑事情想～也～不住〉スキャンダルは隠そうとしても隠しきれない. 〈～一层布〉布を1枚かける. 〈便把衣裳～在身上, …〉すぐ着物を体の上にかけて, …; (《金瓶梅·5》). ⑤〔動〕圧倒する. 〈他的嗓门很大, 把别人的声音都～下去了〉彼の声はとても大きいので, ほかの人の声を圧倒してしまった. 〈你不知老孙是～天下有名的贼头?〉この孫様は天下に名だたる大どろぼうであるのを知らないか; (《西遊·24》). ⑥〔動〕(判を)押す. 〈～章〉判を押す. ⑦〔動〕(家を)建てる. 〈～房子〉家を建てる. 〈～宝箓诸宫, 起寿山艮岳〉宝籙諸宮を建て, 寿山艮岳を起こします; (《宣和》). ⑧〔名〕つるやイバラの枝を編んで作った土をならすのに使う農具; '耢 lào'とも呼ぶ. ⑨〔動〕〔旧〕(むちなどを)上から下へ打ちおろす. 〈咬着牙狠命～了三四十下〉歯がみしながら力いっぱい3, 40回打ちおろしました; (《紅楼夢·33》). ⑩ 文語の虚詞. 1) 発語の詞: さて. 〈～闻〉さて聞くに. 〈～有年矣〉さてもう昔のことである. 〈～闻天地之数, 有十二万九千六百岁为一元〉さても, 天地の数は12万9千6百年を1'元'とする; (《西遊·1》). 2) けだし. およそ. だいたい; 断定できないが, おそらくそうだという場合. ＝'大概' 〈～近之矣〉これに近いだろう. 〈～五六百人也〉およそ5, 6百人ぐらいだ. 3) 前文を受けて理由·原因を示す. 〈有所不知, ～未学也〉何か知らないのは, まだ学んでいないからだ. ⑪ 具体的に詳しく述べる. 〈～余所至, …〉私が到達したところは, …. ⑫〔方〕平べったいものを用いて打つ; 〔北京〕. 〈再闹, 拿鞋底子～你!〉これ以上騒ぐと靴の底で殴るぞ. ⑬〔動〕〔方〕(言葉で)抑えつける; 〔北京〕. 〈王先生说话净～人〉王さんの話はすっかり人々を圧倒してしまった. ⑭〔動〕〔方〕(能力上あるいは技術上で)上回る, しのぐ; 〔北京〕. 〈论玩儿球, 我白～你〉球技のことなら私は力を入れなくてもきみに勝つ. ⑮〔形〕〔方〕ずばぬけている. 並はずれてよい. すばらしい. 最高だ. 非常によい; 特に青少年の間に流行している言葉; 〔北京〕, 〔東北〕など. 〈演得真～〉演じ方がまったくすばらしい. 〈～了去了〉飛びぬけてよくなった. 〈昨儿那场足球真～了!〉きのうのあのサッカーは本当によかった. 〈～了, 这电影真叫～了!〉すばらしい, この映画は本当にすばらしい. 〈这手字儿写得可～了〉この字はまったくひときわ優れている. ☞'盖帽儿' ⑯〔代〕〔方〕この. その. ＝'这', '该'; 〔西〕. ⑰〔助〕〔方〕変化のない断定の語気を表す. ＝'的'; 〔閩〕. 〈我大饼日日吃惯～〉私は'大饼'を毎日食べなれているんです. ⑱＝'盍 hé' ⑲〔名〕姓. ∥ ㊁ gě
〔盖板〕gàibǎn 〔名〕〔機〕カバープレート. あて板. ラップ. あてがね. 〔～接头〕あてがね継手.
〔盖板子〕gàibǎnzi 〔名〕〔音〕胡弓の一種; 四川劇で用いる. 左手に鉄製の指輪をはめ弦を押さえる.
〔盖杯〕gàibēi 〔名〕ふた付きの湯のみ茶わん.
〔盖被〕gàibèi 〔名〕掛け布団. 〔連〕(gài bèi) 布団を掛ける.
〔盖菜〕gàicài 〔名〕〔植〕カイサイ; 一年生植物でカラシナの変種. '芥兰'〔カイラン〕とは同属(アブラナ科ブラシカ属)異種. 〔～类蔬菜〕＝'芥兰菜' (☞'芥兰')
〔盖舱〕gài cāng 〔連〕ハッチを閉める. ＝'关舱'
〔盖层〕gàicéng 〔名〕〔石〕帽岩.
〔盖缠〕gàichán 〔名〕〔宗〕煩悩; 仏教語. 〈悉已清净, 永离～〉いっさいが清らかになり, 永遠に煩悩から脱却する; (《維摩經》).
〔盖翅〕gàichì 〔名〕〔鳥〕鳥類の翼の雨覆羽.
〔盖戳〕gàichuō 〔名〕捺印. 検印. 〈未～(章)〉未検印. 〔動〕(gài, chuō) 押印する. 捺印する. 印を押す. 検印する.
〔盖搭〕gàidā 〔方〕＝'该搭'; 〔西〕.
〔盖代〕gàidài ＝'盖世' 〔～英雄〕当代随一の英雄.
〔盖地〕gài, dì 〔動〕地面を覆う; 衆多なさま. ＝'铺天盖地' 〈遮天～〉天を遮り地を覆う. 〈远远望见辽兵～而来〉はるかかなたに遼の軍が地を覆うほどにやってくるのが見える; (《水滸·83》). 〈玄德登高望之, 但见军马～而来〉玄徳が高きに登ってこれを望むと, 軍馬が地を覆ってやってくるのが見えた; (《三國·55》).
〔盖典儿〕gàidiǎnr 〔方〕＝'盖帽'／'盖帘(儿)'; 〔北京〕.
〔盖顶〕gàidǐng 〔名〕物を覆うもののいちばん上の部分. 屋根. 〔～开关〕〔機〕カノピ·スイッチ. 〔動〕(gài, dǐng) 屋根をふく.
〔盖饭〕gàifàn 〔名〕御飯に副食物をのせたもの. ぶっかけ飯. どんぶりふうの食べ物. 汁状のおかずをかけた飯; 一人前いくらで売る.
〔盖房〕gài, fáng ＝'盖房子' 〔動〕家を建てる.
〔盖盖〕gàigài 〔名〕〔方〕ふた; 〔四川〕. 〈木头～不经事〉木のふたは丈夫でない.
〔盖革〕Gàigé 〔名〕〔人〕ガイガー; ドイツの物理学者. 〔～计数器〕ガイガー計数管. 〔～弥勒计数器〕ガイガーミュラー計数管.
〔盖棺论定〕gài guān lùn dìng ＝'盖棺事定', '盖棺论始定' 〔成〕棺を覆いて事定まる; 人の評価は死後定まるということ; (《晉書·劉毅傳》). 〈现在不要给他太高的评价, 以后他怎么样, 很难预料, ～嘛!〉いま彼にあまり高い評価を与えてはいけない, これからどうなるか予想できないから, 棺のふたを閉めてはじめて結論が出るというではありませんか.
〔盖果〕gàiguǒ 〔名〕〔植〕蓋果.
〔盖火〕gàihuǒ 又 gàihuo 〔名〕火力調節用の炉口のふた. 〔連〕(gài huǒ) 火の上に物をかぶせ火力をそぐ.
〔盖浇饭〕gàijiāofàn ＝'盖饭'
〔盖脚毯子〕gàijiǎo tǎnzi 〔連〕ひざかけ. 足掛け布団.
〔盖韭〕gàijiǔ 〔動〕ニラを覆う; 冬に, 露地植えのニラが霜などにやられないように, 夜の間ニラの根元に馬糞やムギぬかなどを敷きつめ, 昼は取り除く. またニラが日光にあたり固くなるのを防ぐた

め、器物をニラにかぶせる.
[盖克洛依] gàikèluòyī〔名〕(冶)(機) ゲーカロイ;英語 gecalloy.
[盖兰] gàilán (植) = '芥兰'
[盖老] gàilǎo〔名〕(旧) 妻の夫に対する呼称. 亭主. 宿六;軽んじる意味をふくむ. これに対し妻を'底老'という. 〈他的～, 便是街上卖炊饼的武大郎〉あの女の亭主は街で'炊饼'を売っている武大郎だ;(《水滸·24》).
[盖了] gàile〔形〕☞〔了解〕⑮. 〈这场电影真是～〉この映画はほんとうにすばらしい.
[盖帘(儿)] gàilián(r)(又) gàilian(r)〔名〕(方) 細いコーリャンがらなどを編んで作った円形の道具;多くかめ·鉢·なべなどのふたにする. また食べ物を置く器としても用いる. = '盖典儿'
[盖脸] gài, liǎn〔動〕(白) 恥を覆い隠す;あつかましい態度をとる. 〈他臊了, 没的～, 又拿话挑唆你们两个〉彼女は恥ずかしくなって引っ込みがつかず、こんどはうまいことを言ってあなたたち二人をけしかけようとしたのよ;(《紅樓夢·46》). 〈酒盖住了脸, 就求他串了两出戏〉酒の勢いであつかましくなり、彼に頼み込んで2、3幕の芝居を演じてもらいました;(《紅樓夢·47》).
[盖料纸] gàiliàozhǐ〔名〕(機) コーテッド·ペーパー.
[盖露] gàilù〔名〕タバコの上部に生える葉;黄色く、柔らかく、味がいい.
[盖螺栓] gàiluóshuān〔名〕(機) ケープ·ボルト.
[盖麦机] gàimàijī〔名〕土入れ機.
[盖麦泥] gàimàiní〔名〕秋まきコムギ用に川底の泥を薄く一面にかぶせる土;肥料·保温のため.
[盖帽] gàimào〔名〕① (体) ブロック·ショット:バスケットボール. ② (林) 押木. 柱頭.
[盖帽儿] gài màor = '盖冒儿'〔熟〕(方) 最高にすばらしい. 非常によい;青少年の間に流行している言葉;(北京). 〈她唱得盖了帽儿了〉彼女はすごくうまく歌った. 〈真～!〉まったくすばらしい. 〈你穿这身礼服照张像, 简直～了〉きみがこの礼服を着て写真を撮れば、まったくいかすよ. (注) もとバスケットボールの用語で、シュートされたボールをはたき落として防ぐこと.
[盖面菜] gàimiàncài〔名〕(方) 碗に入れた最上の料理. (転) 社会的に勢力を持つ人物;(四川). 〈仿佛他已经成了梨儿园的一块～似的〉彼はすでに劇団の勢力家になったようだ.
[盖面子(～儿)] gài miànzi(～r)〔熟〕① 表面を繕う. 世間体を飾る. 〈～儿的话〉世間体を飾る言葉. ② (他人の)顔をつぶす.
[盖抹] gàimǒ〔動〕(白) 覆い隠す. 表面を飾る.
[盖没] gàimò〔動〕覆って姿·形をみえなくする. うもれる. 〈污泥～脚踝〉ひざ小僧が泥にうもれた.
[盖末] gàimo (方) = '格末';(呉).
[盖屁股] gài pìgu〔熟〕(方) 後始末をする. しりぬぐいをする;(呉).
[盖其在的] gàiqízàide (方) = '概其在的'〔北京〕,〔東北〕. 〈～就那么多, 你叫我上哪儿整去?〉全部といったらあんなにいっぱいあるのに、あなたは私にどこに片づけろというのか.
[盖儿] gàir〔名〕ふた. 〈盖～〉ふたをする. 〈锅～〉なべのふた. 〈盒子～〉箱のふた. 〈盖了～了〉ふたをした. (転) 蒸し風呂に入ったよう.
[盖然] gàirán〔名〕蓋然. [～率] 1) 蓋然率. 2) = '机率' [～判断] (論) 蓋然判断. [～性]蓋然性.
[盖壤] gàirǎng〔名〕(文) 天地を指す.
[盖上] gàishang〔動〕かぶせる. 〈～了盖儿〉ふたをした.
[盖石] gàishí〔名〕(機) かさ石.
[盖士勒管] gàishìlèguǎn = '盖斯勒管'
[盖世] gàishì〔動〕(才能·功績などが)一代を圧倒する. この世に並ぶものがない. 天下無双である. 〈英雄～的曹孟德也不会这样大方!〉一世一代の英雄の曹孟德(曹操)もこんなに気前がよいはずがない. 〈你家的苗子～了, 真不愧老把式呀!〉あなたの家の苗は天下一品だ、さすがに玄人だ. 〈臣知李白文章～, 学问惊人〉私は李白の文章は比類なく傑出し、学問は人を驚かすほどであることを存じております;(《警世·9》). 〈驱除这些贪官污吏, 使威名～〉こうした悪徳役人どもを退治して、威名を天下にとどろかす;(《古今·39》). 〈云长智勇～〉雲長(関羽)の知勇は当代きってのもの;(《三國·75》). [～罕见]この世にまれである. [～无双]〔成〕比類がない. 世界一. 天下無双である. = '举世无双';(《史記·李將軍列傳》). (例)〈这位科学家天下奇才、～〉この科学者は世界的に優れた才能を持っており、その右に出る者もありません. (例)〈连我们的敌人也不得不承认我们的精神文明是～的〉我々の敵でさえも我々の精神文化が世界一であることを認めないわけにはいかない. [～英雄]〔成〕世に冠たる英雄. 蓋世の雄. (例)〈天大地大无大不大的～〉並びたつ人のいない世に冠たる英雄;(《兒女·18》). [～之功]〔成〕当代第一の大功. (例)〈且喜将军立此～, 与普天下除大害〉将軍が世に並びなき大功を立てられ、天下の大禍を除かれたことをお祝い申し上げます;(《三國·50》).
[盖世太保] Gàishìtàibǎo〔名〕(訳) ゲシュタポ;ドイツ語 Gestapo.
[盖势] gàishì〔名〕衣服のすそ回り4分の1のところ.
[盖柿] gàishì〔名〕(植) カキ(柿)の一種;一般に'磨盘'カキといわれる. 河北·山東·陝西に産;生食用.
[盖手印] gài shǒuyìn〔連〕拇印を押す.
[盖斯勒管] gàisīlèguǎn〔名〕(電) ガイスラー管. ガイスラー·チューブ.
[盖斯塔波] Gàisītǎbō (訳) = '盖世太保'
[盖体] gàitǐ〔名〕(機) カバー本体.
[盖屉儿] gàitìr〔名〕鞍と下鞍の下に敷く軟らかい敷き物. = '鞁屉儿';(北京).
[盖天板] gàitiānbǎn〔名〕(旧) 棺おけのふた.
[盖天铺地] gài tiān pū dì〔成〕野宿すること;天を布団としてかぶり、地を寝床とする.
[盖筒] gàitǒng〔名〕(機) カップ.
[盖头(儿)] gài, tóu(r)〔動〕① 頭からかぶせる. 頭を覆う. ② 頭をめがける. = '劈头〔動〕' ☞〔劈頭〕
[盖头(儿)] gàitou(r)〔名〕① (花嫁などの)ベール;昔、婚礼の際に花嫁がかぶる赤い布·スカーフ. 〈宝玉见新人蒙着～, …〉宝玉は新婦が赤い布をかぶっているのを見て、…;(《紅樓夢·97》). 〈小夫人揭起～, 看见员外须眉皓白, 暗暗的叫苦〉若夫人はかつぎ(ベール)をあげて員外のひげやまゆが真っ白なのを見て、ひそかに悲嘆にくれた;(《京本·13》). 〈把～儿揭起, 不甚梳妆, 自然异常〉かぶりものをあげれば、さほど化粧はしてないのにはっとする美しさ;(《董西廂·1》). [～布] [～绸] (方)(旧) 嫁入りのときかぶる赤い布;(呉). ② (方) 覆い. ふた;(呉). ☞〔劈頭〕
[盖头红] gàitóuhóng〔名〕= '盖头(儿) gàitou(r) ①'〔連〕(gài tóuhóng) 同上をかぶせる.
[盖图章] gài túzhāng〔連〕判を押す.
[盖瓦] gài, wǎ〔動〕(屋根を)かわらで葺く. 〔名〕(gàiwǎ) 屋根がわら;円筒あるいは凸面のもの.
[盖碗(儿)] gàiwǎn(r)〔名〕ふた付きの茶わん;'盖盅儿'よりやや大きい. 〈这～里是酥酪, …〉このふた付き小わんの中身はクリーム菓子だろう、…;(《紅樓夢·19》). [～儿茶] (方) 取っ手のないふた付き茶わんを茶托の上に置いて出した茶;上品な飲み方;(四川).
[盖下去] gàixiaqu〔動〕(他の者を)圧倒する. 〈他的武艺把别人都～了〉彼の武芸は他の人を圧倒した.
[盖仙] gàixiān〔名〕(劇) 芝居の役柄の一つで、取り留めがない話や、大きな話を好む人物.
[盖形螺母] gàixíng luómǔ〔連〕(機) キャップ·ナット.
[盖喧] gài, xuān〔動〕(白) むだ話をする. 世間話をする.
[盖掩] gàiyǎn〔動〕(土や草などで)覆いかぶせる.
[盖一] gàiyī〔形〕(方) 最も良い;(呉). 〈看来都是～的〉見たところどれもいちばんいいものだ.
[盖因] gàiyīn〔接〕(旧) …なので. …のために. 〈～失其地利, 以至如此〉地の利を失ったので、このようになってしまった;(《水滸·67》).
[盖印] gài, yìn〔動〕判をつく. 捺印する. = '盖戳', '盖章' 〈于更正处务须～〉訂正箇所には必ず押印を要する.
[盖造] gàizào〔動〕建造する. 〈～工房〉工場の建物を建てる. 〈这所宅是甚人的, 直这般～的十分清楚〉この建物はだれのものか、かくも美しく建ててある;(《宣和》).
[盖章] gài, zhāng〔動〕判をつく. 捺印する. = '盖戳', '盖印' 〈～后, 请将正本一份寄回为盼〉ご捺印後、正本一通をご返送願います. 〈如有更改, 必须由承运人～证明〉変更があれば、運送引受人が証明の押印をしなければならない.
[盖罩] gàizhào〔動〕① かぶせる. ② (方) 上回る. 圧倒する;(呉).
[盖钟] gàizhōng (白) = '盖盅儿' 〈盘内一个小～〉受け皿には小さなふた付きの茶わんがのっています;(《紅樓夢·6》).
[盖盅儿] gàizhōngr〔名〕ふた付きの湯のみ茶わん;'盖碗儿'よりも小さい.
[盖住] gài, zhù〔動〕(上に)ふさがる. ふさぐ. かぶせる. 〈老同志～了, 年轻人上不来〉年配の同志が上にふさがっていては、若い人は上がって来られない.
[盖子] gàizi〔名〕① ふた;俗語. 〈揭开～〉ふたをあける. (転) あばき出す. ② (動物の)甲ら. ③ (白) 女の陰部のこと. 〈我还要在那～上烧一下儿哩!〉またちょっとあの上にもぐさで灸をすえなくちゃ;(《金瓶梅·8》).

[钙] gài〔名〕(化) カルシウム;金属元素の一つ.

[钙层土] gàicéngtǔ〔名〕(林) 石灰質土. ペドカル.
[钙长石] gàichángshí〔名〕(鉱) 灰長石.
[钙成土] gàichéngtǔ〔名〕(土) 石灰成土壌.
[钙代谢] gàidàixiè〔名〕(生) カルシウム代謝.
[钙橄榄石] gàigǎnlǎnshí〔名〕(鉱) 灰苦土カンラン石.
[钙硅钍矿] gàiguītǔkuàng〔名〕(鉱) カルシオトール石.
[钙海绵纲] gàihǎimiángāng〔名〕(動) 石灰カイメン綱.
[钙华] gàihuá〔名〕(鉱) トラバーチン. 凝灰岩. = '石灰华'
[钙化] gàihuà (化)〔名〕① 石灰化. カルシウムとの化合. [～醇] ビオステリン. ② (林) 石灰集積作用. 〔動〕石灰化する.
[钙黄长石] gàihuángchángshí〔名〕(鉱) ゲーレン石.
[钙碱性岩] gàijiǎnxìngyán〔名〕(鉱) カルク·アルカリ岩.

[钙离子] gàilízǐ [名][化] カルシウム・イオン.
[钙镁磷肥] gàiměilínféi [名][農] 溶成リン肥".
[钙钠长石] gàinàchángshí [名][鉱] 曹灰長石.
[钙钠皂脂] gàinàzàozhī [名][化] カルシウム・ナトリウム混合石けん.
[钙片] gàipiàn [名] カルシウム(錠)剤.
[钙钛矿] gàitàikuàng [名][鉱] 灰チタン石.
[钙铁辉石] gàitiěhuīshí [名][鉱] 灰鉄輝石.
[钙铁锰矿] gàitiěměngkuàng [名][鉱] シタパール石.
[钙土植物] gàitǔ zhíwù [連][植] 石灰植物. 好石灰植物.
[钙钨矿] gàiwūkuàng [名][鉱] タングステン酸カルシウム. ＝'钙酸钨矿'、'白钨矿'
[钙霞石] gàixiáshí [名][鉱] 灰カスミ石.
[钙斜长石] gàixiéchángshí [名][鉱] 灰長石.
[钙血症] gàixuèzhèng [名][医] 血漿(清)内のカルシウム濃度が正常値を超える状態.
[钙盐] gàiyán [名][化] カルシウム塩.
[钙铀云母] gàiyóuyúnmǔ [名][鉱] リン灰ウラン鉱.
[钙皂] gàizào [名] 石灰石けん. [～脂] カルシウム石けんグリース.
[钙脂] gàizhī [名][化] ライムド・ロジン.
[钙质] gàizhì [名][化] 石灰質. [～层] カリーチ. [～软泥][地] 炭酸カルシウムを主成分とする深海の泥質沈殿物;動植物性のプランクトンなどの死骸...によって構成されている. [～土] 石灰質土壌.

[隑](隑) gài [方] ① [動] もたれる. もたせかける. 立てかける;[例].〈他～在躺椅上〉彼は寝いすにもたれている.〈梯子～在墙上〉はしごは塀にもたせかけてある.〈伊～勒浪门口向〉彼は門にもたれかかっている. ② [動] 頼る. 頼りにする. ＝'靠' ③ はしご.
[隑踣] gàilù [動][方] ① 免職する;[例]. ② 取り除く;[例].
[隑排头] gài páitóu ＝'隑牌头' [熟][方][喩] 勢力をかさにきる;[例].
[隑身] gàishēn [方]＝'背垫';[例].

[盖] gài ⇨ gě ＝'盖'

[溉] gài 注ぐ. 水を田に流し入れる.〈灌～〉同上.〈～田〉(-tián) 田畑を灌漑する.

[概](①－③槩) gài ① あらまし. まとめ.〈梗～〉梗概. 粗筋.〈大～〉大略. ほぼ. 多分. ② 趣. 状況. ようす.〈胜～〉優れた景色. ③ 一律に. いっさい. すべて.〈～不受理〉いっさい受け付けない. いっさい受理しない.〈除掉几处至好之外, 其余～不通知〉特に親しい人, 数人以外はみな通知しない;(《官場・52》). ④ 情操. 度量.〈气～〉気概. ⑤ [名] 斗かき;ますのかき棒. ⑥ [動] 碗の飯などをさっと別の碗に移す. ⑦ 概略を述べる.〈今欲～其论, 以著诚而已〉今そのあらましを述べて, 真実を示そうと思う;(《潮中》). ⑧ [名] 姓.
[概保单] gàibǎodān [名][貿] 包括保険証書.
[概不赊欠] gàibù shēqiàn [熟] 掛け売りいっさいお断り. いつも現金払い.
[概不受理] gàibù shòulǐ [熟] ⇨ [概①].
[概不题缘] gàibù tíyuán [熟] 托鉢いっさいお断り;'题缘'は帳簿上に喜捨を受けた金や物を書きこむ.
[概不退换] gàibù tuīhuàn [熟] いっさい返却・交換しない.〈货物出门～〉お買い上げ商品の返却・交換はいっさいお断りいたします.
[概不由己] gàibù yóu jǐ [熟] すべてが自分の思いどおり(かって・自由)にならない.〈此所谓上命差遣, ～〉これはいわゆる上からの言い付けで, 自分たちのかってにはなりませんでした;(《三侠・5》).
[概不招待] gàibù zhāodài [熟] いっさいサービスは致しません. セルフサービスでお願いします.
[概不追究] gài bù zhuī jiū [熟] いっさい追究しない.
[概不作答] gàibù zuòdá [熟] いっさいの質問に答えない.
[概测] gàicè [名] 踏査. [～报告] 踏査報告.
[概差] gàichā [名] 確率誤差.
[概查计量] gàichá jìliàng [連][貿] 概算才量.〈重量以～决定〉重量は概算才量による.
[概而不论] gài ér bù lùn [成] いっさい論じない. まるっきり意に介さない.〈这件事他却～, 淡然置之〉この事を彼は少しも注意を払わず, むとんじゃくに行っている.
[概而言之] gài ér yán zhī [成] ひとことで言えば. 要するに. 一般的に言って. 概して言えば.
[概观] gàiguān [名] 概観;おもに書名に用いる. [～图] 鳥瞰図.
[概见] gàijiàn [動][書] 大体の情況を見通す. 概略をみる. ざっと見る.〈其惨败情况可以～〉そのさんたんたるさまで情況を見通すことができる.
[概况] gàikuàng [名] 一般的な情況. 概況.
[概括] gàikuò [動] ① 概括する. まとめる. 総括する. ＝'总括'〈～地说〉概括して言う.〈～起来说〉要約すると.〈～了三个特点〉三つの特色に概括した. ② 簡単に要点を押さえる.〈他把这剧本的故事～地说了一遍〉彼はこの脚本のストーリーをひととおりかいつまんで話した. [注] もと日語. [名] 概括;[例]. [～法][法] 一般的なきまりを述べた法律. ↔'列举法' [～性] 総合性.
[概拉] * gáila [方]＝'概拉' (⇨'概');[北京].
[概览] gàilǎn [名] 要覧;書名などによく用いる.
[概量] gàiliáng [動][書] はかりのますを平らにする;'概'はますの上方を平らにする棒, 斗かきのこと.
[概搂] * gáilou ⇨ gáila [動][方] ①＝'概拉' (⇨'概');[北京].
[概率] gàilǜ [名][数] 確率. ＝'几率', [旧]'或然率' [～变数] 確率変数. [～成分] 確率エレメント. [～分布] 確率分布. [～函数] 確率関数. [～积分] 確率積分. [～极限] 確率限界. [～降雨量] 確率雨量. [～论] 確率論. [～密度] 確率密度. [～误差] 確率誤差. [～元素] 確率エレメント. [～振幅] 確率振幅. [～(座标)纸] 確率紙.
[概略] gàilüè [名] あらまし. 概略. 概要;日語.〈故事的～〉物語のあらまし. [～瞄准][軍] 概略照準. [～具] 補助照準具.
[概论] gàilùn [名] 概論. 大体のことを説明した文;おもに書名に用いる.
[概貌] gàimào [名][書] 概貌. 大体のようす.
[概莫能外] gài mò néng wài [成] みな一定の範囲内にあること. 例外は一つも許さない.〈这是共同的道理, 古今中外, ～〉これは共通の道理で, 古今東西すべて同じで例外はない.
[概念] gàiniàn [名] ① 概念. コンセプト;日語. [～化] 1) 文学・芸術の創作で, 抽象的な概念で人物の個性にかえようとする. 2) 概念化. 図式化. [～论][哲] 概念論. ② 実感.〈这么说就会有具体～了〉こう言うと実感がでるだろう.
[概其在的] gàiqízàide [名][方] その場に居合わせるすべての人. その場に存在するすべての物;[北京].[東北].〈～都听着〉居合わせた人はみんな聞いている. [注] '盖其在的'とも書く.
[概儿] gàir [副][方] すべて. 一概に;[北京].〈惹着我, 我可～不论!〉おれをからかったって, おれは全然相手にせんぞ.〈～不是他的个儿〉すべてが彼に負ける.
[概述] gàishù [動] 概述する.〈～文章的内容〉文章の内容のあらましを述べる.〈报告～了事态的发展过程〉事態の発展過程を報告し概述した. [名] 概述. 概説;[例].〈做了历史性的～〉歴史的な概説をした.
[概数] gàishù [名] 概数;'几''多''来''左右''上下'などで表す. 例えば'几年'(数年),'三斤多米'(3'斤'あまりのコメ),'十来天'(十日ほど),'一百步左右'(百歩ぐらい),'四十岁上下'(40歳ぐらい). また数詞を連用する. 例えば'三五个'(三つ四つ, 四つ五つ),'一两天'(一両日),'七八十人'(70, 80人).
[概说] gàishuō [名] 概説. 簡単な説明. 概要的な説明. [動] かいつまんで述べる.
[概算] gàisuàn [名] 概算. 見積もり;[例]. [～报价单] 概算見積書. [～估价图] 概算見積図. [～书] 見積書. [～送货单] 見積送り状. 試算送り状. [～图] 見積図. [～值] 推定値. ＝'估计值' [動] 概算する;日語.
[概天] gàitiān [名][方] 全天界.〈～神将, 俱莫能降伏〉天界あげての神将をもってしても下すことができない;(《西遊・8》).
[概图] gàitú [名] 概略を示した図.〈现场情况被画成～披露于报道, 他一眼便看破了凶器何在〉現場の情況が概略図に描かれてマスコミに公表されると, 彼は一目見て, 凶器の所在を見破った.
[概要] gàiyào [名] 要約. 概要;おもに書名に用いる. 例えば《中国文学史～》中国文学史概要. ＝'大纲'〈说明计划的～〉計画のあらすじを説明する.〈叙述事件的～〉事件の大筋を述べる.
[概值] gàizhí [名] 確率値.
[概众] gàizhòng [名][方] 大衆. 群衆. 一同の者.〈～一个个合掌, 礼佛三匝领会〉一同がそれぞれ合掌して如来を三遍りする;(《西遊・8》).

[戤] gài ① 商標を盗用し利益を図る.〈～牌〉同上. ⇨'影戤' ② 抵当をとって金を貸す. ③ [動][方] もたせかける. よりかかる. ＝'隑';[例].〈请勿靠～〉どうかよりかからないように. ④ [方] 頼りにする. ＝'隑';[例].〈～牌头〉＝'隑排头'
[戤典] gàidiǎn [動][方] 質入れする.〈将前面房子再去～他几两银子来殡葬大郎〉前の家をもう一度質入れして, 数'两'のお金を借り, あの子を葬る;(《初拍・31》).
[戤米囤饿杀] gài mǐ dùn èshā [諺] 穀物の囲いにすがって餓死させる. [喩] 物があるのに利用できない. 銭があるのに遣わず自分で苦しむたとえ;(《二拍・1》).
[戤牌] gàipái [動] ⇨ [戤①].

GAN ㄍㄢ

[干㊀](⑦－⑯△乾、乾) gān ① あずかる. 関係する;旧白話や一部の方言などでは独立して動詞で用いることもある.〈不相～〉関係がない.〈这事与你何～?〉これはおまえとなんのかかわりがあるのか.〈～你甚事?〉おまえと何の関係があるのだ;(《水滸・16》).〈不～你事〉きさまは関係ない;(《三國・105》).〈望相公只问孩儿之罪, 不～伯父伯婆之事〉どうか相公様, 私だけを断罪ください, おじやおばには関係ご

さいません；（《清平・合同》）．② 犯す．触れる．乱す．〈有～禁例〉禁令に触れる．〈胡羌小子，敢～我乎？〉えびすの分際で，私を犯そうというのか；（《綠珠》）．〈驱有志之妾，～无为之政〉貞節な側女を脅迫したりして，太平無事な政治を乱している；（《柳氏》）．③（地位や俸禄を）求める．〈～禄〉禄を求める．官途を求める．④ 古く盾を指した．〈～戈〉☞ 語彙．⑤〔名〕えとの十干；'甲，乙，丙，丁，戊，己，庚，辛，壬，癸'をいう；順序を表すものにも用いる．〈～支〉☞ 語彙．⑥ 岸辺．〈江～〉川岸．〈河～〉川岸．〈置之河之～兮〉これを川の岸に置いた．⑦〔形〕水分がない．水分が少ない．↔'湿'〈口～舌燥〉（しゃべりすぎて）のどがかれ舌が渇く．〈油漆未～〉ペンキ塗りたて．〈衣服晾～了〉衣服が乾いた．〈壁上題诗墨未～〉壁にかいた詩の墨はまだ乾いていない；（《清平・張子房》）．〈茶片～吃，只㔉（砺）破喉咙〉茶の葉を乾いたまま飲めば，のどを痛めるだけだ；（《變文・茶酒》）．⑧ 水を使わない．〈～馏法〉乾留法．⑨（～儿）〔名〕食べ物そのほかを乾燥させたもの．〈葡萄～〉干しブドウ．〈饼～〉ビスケット．〈豆腐～儿〉乾燥豆腐．燻製豆腐．⑩〔形〕乾いてなくなっている．干上がっている．〈大河没水小河～〉大きな川に水がないと小さな川は干上がる．〈他们那里天～，饿死了人〉彼らのところはひでりで，餓死者も出た．〈钱都花～了〉金はすっからかんに遣ってしまった．〈四块钱，够干什么的，还了点帐，就～了〉4'元'で何ができるか，借りた金を返したら，もう何も残らない．⑪ 形だけの．表面だけの．〈外强中～〉外面は強そうだが中はからっぽ．⑫〔副〕むなしく．ただ．〈～着急〉気をもむばかり．〈～看着〉ただ見ているばかり．〈～生受养了他一场〉ただその子を苦労して育て上げた；（《金瓶梅・100》）．〈若捉他不着，干吃他一顿拳头〉もしやつ（の密通の現場）を取り押さえることができなかったら，むざむざとやつにげんこをくらうだけだ；（《水滸・25》）．〈～竭血肉，徒丧身命，终无利益〉ただ血や肉を費やし体や命をむだに滅ぼすだけで，結局利益はない；（《變文・頻婆娑羅王》）．⑬ 義理の親族関係．〈～娘〉義理の母．〈他的～亲家〉彼の義理の親族．⑭〔動〕（方）（物の言い方が）不遠慮である．語気がぎこちない．ぶっきらぼうである；〔北京〕．〈这话说得多～，人家受得了吗？〉この言葉はずいぶんぶっきらぼうだが，あの人に耐えられるのか．〈你说话别那么～，要不，他会生气的！〉きみそうずけずけものを言うな，でないと彼は腹をたてるよ．〈～，板，倔，嗞〉ぶっきらぼう，堅苦しい，わがまま，あらっぽい；4種類のへそ曲がりな性格．⑮〔動〕（方）面と向かって食ってかかったり，恨み言を言って相手をたじろがせる．ぶっきらぼうに答える．言い返す；〔北京〕．〈我又～了他一顿〉私は彼にまたさんざん言ってやった．〈我～了他几句〉私は彼に，二言三言ぶっきらぼうに答えた．⑯〔動〕（方）人の接待が十分でない．冷淡である．ないがしろにする．ほったらかしにする．ほす；〔北京〕，〔東北〕，又（白）．〈主人走了，把咱们～起来了〉主人が去って，我々はほったらかしにされた．〈別～着人家！〉人をほったらかしにするな．〈半天没理他，把他～出去了〉長い時間相手にしないで，（冷淡に）追い出してしまった．〈这两天都被我～出去了〉この2，3日私に相手にされないので出て行ってしまいました；（《紅樓夢・90》）．**注** 東北方言では'～儿'ともする．⑰〔形〕（方）あっさり．ひどい；〔北京〕．〈嘿，你这跟头可摔得够～了〉おやまあ，はでに転んだこと．⑱（白）動作を示す言葉の代わりに用い，意味に作用しない．〈日晚且须归去，阿婆屋里～嗔〉日が暮れてまいりましたから，とりあえず帰りなさい，女房が家でがなりたてますよ；（《變文・父母》）．**注**《変文》では，ほかにも仮借字が用いられる．例えば'甘''愍''含'など．⑲〔量〕関係のあるすべての人を集団として数える；用いられる数詞は'一'のみ．〈一～人〉関係者一同；一味の者たち．⑳（白）'甘'の仮借字．☞'干当〔動〕'㉑（白）'敢'の仮借字．☞'干当〔副〕'㉒〔名〕姓．‖ ⇒ gàn，'乾 qián'

[干阿奶] gān'ānǎi〔名〕子守の女；乳をやらない．

[干碍] gān'ài〔動〕（書）関連する．妨げる．関係する．干渉する．〈脚步放轻一点，以免～病人休息〉病人の休息を妨げないように，そっと歩きなさい．〈这件事和我没有～〉この事は私と何らの関連もない．〈～前程〉将来の妨げになる；（《醒世・7》）．〈只不～着我的事，随他去〉私には差し支えがないことだから，あの人について行きなさい；（《金瓶梅・72》）．〈这人莫不与林教头身上有些～〉あいつはひょっとしたら林教頭様に差し障りのあるやつではないだろうか；（《水滸・10》）．

[干岸] gān'àn〔名〕（方）川辺の水のないところ．

[干巴] gānba〔形〕① ひからびて縮んで固い；俗語．（俗）〈枣儿都晒～了〉ナツメはみんなひからびて，からからになった．〈昨天蒸的馒头都～了〉昨日蒸した'馒头'は乾いてかちかちだ．②（脂肪の欠乏で皮膚が）かさかさである；俗語．（俗）〈人老了，皮肤就变得～了〉年をとると，皮膚がかさかさになる．[～疵裂(的)][～呲咧(的)]〔熟〕1）乾ききって硬いさま．例〈这烧饼～的，怎么吃呢？〉この'烧饼'はかちかちだ，食べられたものじゃないよ．例〈每天出工带上几个～的饼子〉毎日出勤するのにいくつかのからからに乾いた'饼子'を持って出る．例〈这块饼搁得～的〉この'饼'はほうっておいたら乾いてぼそぼそになってしまった．例〈脚后跟变得～，可刺袜子了〉かかとが乾燥してざらざらになってしまったので靴下をひっかけてしまった．[～筋儿]ひからびているもの．かさかさになっているもの．やせこけているさま．[～老头儿]ひからびたじいさん．2）（言葉や文章が）無味乾燥なさま．例〈这篇散文写得～的，没什么看头〉この散文は無味乾燥で，さして読みごたえはない．[～拉翘(的)]（方）からからに乾いて固いさま；〔四川〕．例〈这块烧饼～的〉この'烧饼'はかちかちだ．[～拉瘦]（方）皮膚がひからびて，やせている；〔東北〕．例〈他五十出头，～，头发几乎全白了〉彼は50歳すぎで，やせこけてかさかさで，髪はほとんど真っ白である．[～拉臜(的)]〔熟〕（方）1）あまりにも乾いて，ざらざらしているさま；〔北京〕，〔東北〕．例〈吃干粮不就点儿稀的，显得～的〉携帯食を食べるのに，水分を多く含んだものを添えないと，あまりにぼそぼそしてのどを通らないように感じる．2）（人や動物が）やせこけて，皮膚がかさかさしているさま；〔東北〕．[～料紧]かちかちに乾いているさま．[～子肉]（白）干した肉．③（方）単調である．無味乾燥である；〔東北〕．〈光听电匣子也觉得～得慌〉ラジオばかり聞いても単調でやりきれない．〔名〕（方）干し肉．〈牛肉～〉牛肉の干し肉；ビーフ・ジャーキー．

[干巴巴(的)] gānbābā(de)〔形〕（態）① からからにひからびたさま．表面がかさかさしているさま．〈过去像这样～的红土地带，很难找到指头粗的一棵树〉以前このようなからからの赤土地帯では，指ほどの太さの木を1本見つけるのも難しかった．〈晒得～的〉日に照らされひからびている．〈～的面包〉ぱさぱさしているパン．②（言葉・文章の内容に）生気がないさま，味気ないさま．〈她～地问道〉彼女はそっけなく聞いた．〈写出来的东西～的〉書いた物がつまらない．

[干拔] gānbá〔動〕（方）（道具を用いないで，旗ざおのようなものを）よじ登る；〔北京〕．〈这旗杆，你能～上去吗？〉この旗ざお，きみはよじ登れるか．

[干把把(的)] gānbǎbǎ(de)〔形〕（方）かゆをどろりと煮こんださま；〔四川〕．〈这稀饭煮得～的〉このおかゆはとてもよく煮こんである．

[干罢] gānbà〔動〕（白）やめる．終わる．さたやみにする．〈今年又来无礼，如何～！〉今年もまたふらちなまねをして，ほうってはおけない；（《水滸・17》）．〈则这般～了〉このようで終わりである．ただここまでとする；（《元曲・蝴蝶夢・1》）．〈他弟兄怎肯和你～〉彼の兄弟がどうしてあなたからこのままひきさがる気になりましょう；（《元曲外・單刀會・1》）．

[干掰截脆] gān bāi jié cuì〔成〕（方）簡単である．さっぱりしている．＝'干脆'

[干白] gānbái〔動〕（白）甲斐のないことを言う．むだになる．〈细寻思，吾也～〉よくよく考えてみれば，私もむだなことをしたものだ；（《董西廂・4》）．

[干白儿] gānbáir〔副〕（方）① わずかに．たった…だけ．単独で．〈～吃饭不吃菜〉ただ御飯を食べただけで，おかずは食べない．〈都走了，～剩他一人儿在那儿〉みんな行ってしまって，彼がたった一人でそこに残った．〈～是画儿，没字儿〉ただ絵だけで，字がない．② さっぱりしている．（否定文に用い）まったく，まるっきり；〔北京〕．〈就这点钱，～买不下来〉たったこれっぽっちの金では，何も買えはしない．

[干柏杉] gānbǎishān〔名〕（植）シナイトスギ．

[干板] gānbǎn〔名〕（写真の）乾板．＝'硬片'〈把～显影〉乾板を現像する．[～匣]カセット；乾板を入れる小箱．

[干拌去了涎沫] gānbàn qùle xiánmò〔熟〕（白）むだに話をすること．口を動かすだけ損する．〈今日生辰好日，况且东西去了，也讨不转来，～〉今日はめでたい誕生日，それに持っていった物を今さら取り返すわけにもいかず，口を動かすだけ損をする；（《警世・5》）．

[干拌一句] gānbàn yī jù〔連〕言葉をむだに費やす．一言役にたたぬことを話す；言っても効果がない．

[干帮脆] gānbāngcuì〔形〕（方）歯切れがよい；〔東北〕．〈说起话来～〉話し出すと歯ぎれがよい．

[干梆戏] gānbāngxì〔名〕（方）楽器を使わない'清唱'．

[干梆硬撑(的)] gānbāngyìngchēng(de)〔形〕（方）木が非常に堅いさま．（喩）気性が激しいさま．意志が強いさま；〔四川〕．〈你是一个～的人〉おまえは意志が強いやつだ．

[干棒儿] gānbàngr〔名〕枯れた木；多く一部分．

[干剥剥] gānbāobāo〔形〕（白）① 乾燥して潤いのないさま．〈忧愁的我～髭鬓斑白〉憂いのあまり，私のひげや鬢の毛はばさばさで白髪まじりになった；（《元曲・薛仁貴・2》）．[～地]からからに乾いた土地・地面；（《景德傳燈錄・17》）．② 専一なさま．ためらいのないさま．〈我清耿耿不受民钱，～只要生钞〉私は（表面的には）清廉潔白で民の金を受け取らないが，（実は）もっぱら現なまをいただいてばかりいる；（《元曲・瀟湘雨・2》）．

[干保保] gānbǎobao〔名〕（方）義理の父．＝'干爸爸'；〔四川〕．〈木勒，你未必连～也不相信？〉木勒，おまえは義理の父さえ信じないわけではないだろう．

[干爆爆(的)] gānbàobào(de)〔形〕からからに乾いているさま．

[干杯] gān，bēi〔動〕乾杯する．〈为世界和平～！〉世界平和のために乾杯．〈为客人们的健康而～！〉ご来客のみなさんの健康のために乾杯．

[干贝] gānbèi〔名〕干した貝柱．干し貝．＝'江瑶柱'

[干绷绷] gānbēngbēng（方）＝'干蹦蹦儿(的)'；（近）．

[干绷儿] gānbēngr〔副〕（方）すべて；交じり物がなく，一種類の成分で構成されるさま；〔東北〕．〈这箱子里～都是书〉この箱の中はすべて

G

本ばかりだ.

〔干绷〕gānběng〔動〕(顔を)こわばらせる.〈～着脸〉にがにがしい顔をする.

〔干蹦蹦ル(的)〕gānbèngbèngr(de)〔形〕からからに乾いたさま.

〔干迸ル〕gānbèngr〔名〕'烧饼' '馒头'などをあぶったもの.

〔干逼〕gānbī〔形〕㊀手元に金がない.

〔干篦子〕gānbìzi〔名〕㊀オオコマユミ.

〔干裱〕gānbiǎo〔動〕(手も動かさず、思いきってやらず)じっと待ち続ける.(なにもしないで)人から物をねだる.

〔干鳔〕gānbiào〔動〕ただでよこすよう強要する.

〔干瘪(了)〕gānbiě(le)〔形〕①ひからびている.ひからびて縮んでいる.かさかさである.豊潤でない.㊀〈墙上挂着一串串辣椒,风吹日晒,都已经～了〉壁につるされた数珠つなぎのトウガラシは,風に吹かれ日にあたって,どれもこれもかさかさにひからびてしまっている.〈别看他是个～老头ル,力气可大着呢!〉彼はしわくちゃなじいさんだが,力はとてもありますよ.〈他瘦得～了〉彼はやせこけた.〈～的脸〉ひからびてしわくちゃの顔.〔～臭虫〕㊀素寒貧.一文なし;㊀.〔～黄瘦〕ひからびて色が悪くやせている.㊀〈～的老头ル〉ひからびて顔色の悪い老人;(《兒女·34》).②(文章の表現など)内容が乏しい.乾燥して味気ない.

〔干瘪瘪(的)〕gānbiěbiě(de)〔形〕ひからびて縮んだきま.ふっくらしていないさま.〈她的脸又瘦又枯,～的〉彼女の顔はやせてもおり,枯れ,ひからびてもいる.〈豌豆角子～的〉エンドウのさやがひからびている.

〔干冰〕gānbīng〔名〕ドライ・アイス.固体炭酸.

〔干槟行〕gānbīngháng〔名〕干しビンロウを取り扱う店.

〔干饽饽辣饼子〕gān bōbo là bǐngzi〔熟〕ひからびた'饽饽'と辛い'饼';粗末なまずい食べ物を指す.

〔干卜卜〕gānbǔbǔ〔形〕㊀乾いてぱさぱさしているさま;㊀.

〔干不搭〕gānbudā〔形〕㊀(空気が)湿っていない.乾き気味である;㊀北京.〈老没下雨,透着～〉ずっと雨が降っていないので,空気が乾いているように見える.

〔干不粘,湿不惹〕gān bù nián, shī bù rě〔諺〕めんどうをおこさない.

〔干材计数〕gāncái jìshù〔連〕㊀乾燥計数.

〔干材贮存〕gāncái zhùcún〔連〕㊀乾材貯蔵.

〔干菜〕gāncài〔名〕①乾燥野菜.干し野菜;ハクサイあるいはカラシナをきれいに洗って日陰で干し,株のまま,あるいは切って大きなかめの中に入れ半月ほど塩漬けにし,取り出して乾かす.色は濃い黄色になり長期に保存できる.〈好香的～〉香りのよい干し菜.②乾物類.〔～棚〕干し草を置く小屋.干し草置き場.

〔干藏〕gāncáng〔名〕㊀乾燥貯蔵所.

〔干草〕gāncǎo〔名〕干し草.干した穀物(アワなど)の茎.〔～耙〕㊀フォーク;乾燥させた牧草を集めて積みあげる機具.〔～压溃机〕㊀刈り入れた新鮮な牧草に圧搾処理を加え,水分の蒸発を促進させる機具.＝'干草处理机'〔～热〕㊀枯れ草熱;花粉症に似たアレルギー性の病気.

〔干草甸〕gāncǎodiàn〔名〕㊀乾燥湿地帯.

〔干草原〕gāncǎoyuán〔名〕㊀乾燥ステップ.

〔干茶铺〕gānchápù〔名〕㊀茶の葉を売る店.〈一壁开着～,一壁开着茶坊〉一方では茶の葉を売る店を開き,また他方では茶店を開いていた;(《警世·37》).

〔干茶钱〕gān cháqián〔熟〕㊀妓女をあげて遊ぶこと.＝'开盘子'

〔干碴瓦ル〕gānchawǎr(又)gānchāwǎr＝'干插瓦ル'〔名〕㊀①すべて上向きに置かれたかわら.＝'干挤瓦ル';㊀北京.②まじりけのないもの.すべて同じである;㊀;㊀北京,㊀東北.〈东北人爱吃～瘦肉包的饺子〉東北の人は赤身の肉だけで作ったギョーザが好きです.〈屋ル里～都是线装书〉部屋の中はすべて線装本ばかりだ.㊀①②とも'干插瓦ル'とも書くが,発音はgānchawar.

〔干柴〕gānchái〔名〕薪.乾いたまき.〔～烈火〕〔成〕乾いた薪に激しい火.枯れ木に油をそそぐ;情熱の激しさのたとえ.一触即発のたとえ.また,関係がつきやすい.焼けぼっくいには火がつきやすい.独身の男女を近づけては問題が起こりやすい.

〔干产〕gānchǎn〔名〕㊀早期破水.

〔干铲ル〕gānchǎnr ㊀＝'干铲着'/'干骣ル②'

〔干骣ル〕gānchǎnr〔動〕㊀①鞍やくつわをつけないでウマに乗る;㊀北京.〈没鞍子就～也行〉鞍がなければ,裸ウマに乗ってもよい.②むだに待つ;㊀北京.㊀多く否定文の前に用いて,いつまで待っても…しないことを表す.〈他这一去～不回来了〉彼は今回行ってしまうと,待つだけむだで,帰って来ないでしょう.

〔干城〕gānchéng〔名〕㊀盾と城壁.㊀国を守護する武士.〈为国～〉国の盾となる.〔～之选〕〔成〕国家を守る将才;(《詩經·周南·兎罝》).

〔干吃大鱼〕gān chī dàyú〔諺〕('不费网'と続き)㊀労することなしに利益を得る;㊀河北.〈主意是他想的,人是他杀的,咱们是～〉知恵はあいつが出したし,人はあいつが殺した.おれたちは手を汚さずに甘い汁を吸っただけだ.

〔干刍〕gānchú〔名〕㊀トウモロコシやコーリャンなどの茎太の飼料作物の全体を乾燥させたもの.

〔干船坞〕gānchuánwù〔名〕㊀乾ドック.

〔干春〕gānchūn〔名〕かんばつの春.〈老辈人讲这是干冬和～的预兆〉年輩者は,これはかんばつの冬と春の予兆だと言った.

〔干茨腊〕gāncílà〔形〕㊀ひからびている;'干支剌' '干忽剌'とも書く.〈那里像咱～手抢着粉〉私がひからびた手でおしろいを無理に取るのと同じであるはずがありましょうか;(《元曲·救風塵·3》).

〔干醋〕gāncù〔名〕自分に関係のないことで嫉妬・ねたみの感情を持つこと.〈吃～〉自分のかかわりのないことに対してねたむ.

〔干脆〕gāncuì〔形〕(言行が)さっぱりしている,あっさりしている,ざっくばらんである.手っとりばやい.竹を割ったよう.単純明快である.さわやかである;いっそのこと.思いきって.㊀〈说话说得很～〉話がとてもさっぱりしている.〈～死心〉すっぱりとあきらめる.〈～地断念〉さらりと思い切る.〈那个人不～〉あいつははきはきしない.〈有人～认为为了保存实力,应该讲和〉実力を温存するため和議すべきであると割りきっている人もいる.〈下雨了,～别去了〉雨もようになったから,いっそ行くのをやめにしよう.〈她答得很～〉彼女はきっぱりと答えた.〈这个要求不能～地答复〉この要求はあっさり飲むわけにはいかない.〈电话里说不清楚,～自己去跑一趟,当面谈〉電話でははっきり話せませんので,思いきって一走りし,じかにお話しします.〔～嘹亮〕〔熟〕さっぱりしている.さわやかである.後くされがない.(発言など)ためらうところがない.〔～的招ル〕㊀簡略な方法.㊀〈这么一个～来,才使出来就乏了〉こうした簡略な方法を言ってもむだであろう;(《兒女·23》).

〔干搭干〕gāndāgān〔形〕㊀純粋である;㊀.〈那你不是～的赚了百把块钱?〉それではあんたは正味百'元'ばかり稼いだじゃないか.

〔干达达〕gāndádá〔名〕㊀義理の父;㊀四川.

〔干达马什〕gāndá mǎshí〔熟〕㊀①こまごましたもの.②ごたごたしている.＝'杂七杂八'

〔干打哄〕gān dǎhòng〔熟〕㊀からさわぎをする.

〔干打雷〕gān dǎ léi〔熟〕㊀①農作業をするとき,肥料を施さない.〈～可长不好庄稼〉肥料をやらないので,農作物がまったく育たない.②声をあげて泣くが涙が出ない;㊀北京.〈别拿～吓唬人!〉から泣きして人を驚かすな.〔連〕(雨は降らず)雷だけが鳴る.〔～不下雨〕〔諺〕雷が鳴るだけで雨が降らない.㊀から威張り・かけ声倒れ.から騒ぎだけに終わる.㊀〈你可不要～,说了得做啊!〉きみはから威張りなどせず,言ったことはやるべきだ.

〔干打垒〕gāndǎlěi〔名〕バラック建ての粗末な家.〔熟〕(gān dǎlěi)手に一物なく,とりでを築く.㊀徒手で事業を起こす;大慶油田開発の中で生まれた言葉.'用土打墙垒起来'のことから.

〔干打磬尽〕gān dǎ qìng jìn〔熟〕㊀一物もない.きれいさっぱりである.＝'一无所有';湖北方言.

〔干大〕gāndà〔名〕㊀①異姓の・親族関係のない年長の男の人をよぶ言葉;㊀陝西.②義父.継父;㊀西北.

〔干呆么〕gāndāime〔間〕㊀ばかな.なんてことだ.〈～!俺早知有这个去处,不夺他那桶酒吃,也自下来买些吃〉ばかなことをしたもんだ,前からこんな所があることを知っていたら,やつの酒だるを奪って飲まずとも,自分でおりてきて買って飲んだのになあ;(《水滸·4》).

〔干啖〕gāndàn〔動〕㊀…ばかり食う.…のみ食らう.〈～白饽饽〉蒸しまんじゅうをそのまま(お茶などなしに)食べる;(《兒女·29》).

〔干蛋白〕gāndànbái〔名〕㊀卵白粉.

〔干蛋白胨〕gān dànbáidòng〔連〕㊀乾燥ペプトン.

〔干蛋黄〕gāndànhuáng〔名〕㊀卵黄粉.

〔干当〕gāndāng ㊀〔動〕甘んじて受ける;'甘当'の仮借.〈若是误举,～重罪〉もし見込み違いで推挙したのであれば,甘んじて重罪に服します;(《水滸·54》).〔副〕まさか…ではあるまいに;'敢当'の仮借.'当'は接尾辞.＝'难道','莫非'〈陛下～是鬼神?〉陛下にいるのはまさか鬼神ではなかろう;(《變文·捉季布》).☞'干当 gàndāng'

〔干得噜ル(的)〕gāndelūr(de)〔形〕㊀①(食品が)濃くてどろどろなさま;㊀北京,㊀東北.〈～的大米粥〉どろどろのおコメのおかゆ.②数の多いさま;㊀東北.〈后院那棵树上～地结一树〉裏庭のあの木にはすずなりに実がなっている.

〔干瞪眼(ル)〕gān dèngyǎn(r)〔熟〕ただただ目をむくだけ.傍らでいらいらするだけ.あっけにとられたさま.気ばかり焦ってどうにもならないさま.〈他虽然极想去旅行,但因为钱不多,只好～〉彼はとても旅行に行きたがっているけれど,お金が足りず,ただ気ばかり焦るだけでどうにもならない.

〔干点〕gāndiǎn〔名〕㊀乾点.エンド・ポイント.

〔干点心〕gāndiǎnxīn〔名〕水分の少ない菓子.

〔干店〕gāndiàn〔名〕㊀寝具・食事・茶を出さない宿屋;㊀河南.〈～是一种简易旅馆〉'干店'は一種の簡易旅館である.

〔干电〕gāndiàn〔名〕①㊀＝'干电池'〔～钟〕乾電池を用いる時計.②㊀直流;㊀.

〔干电池〕gāndiànchí〔名〕乾電池.

〔干淀粉〕gāndiànfěn〔名〕デンプンをいう;'水淀粉'に対し.

〔干鸟〕gāndiǎo〔名〕㊀㊀ひからびた陰茎.㊀くそったれ;市井の野卑な言葉.多く'～么'として間投詞的に用いる.〈～么!我往常好

酒好肉每日不离口，如今教洒家做了和尚，饿得干瘪了〉くそったれ、おれはこれまで酒や肉が好きで毎日欠かしたことがないのに、今は坊主にされ、腹が減ってひぼしになってしまう；（《水滸·4》）．〔～气〕＝'干鸟' 例〈却不是～么！你原是山寨里人，却来问甚么鸟师父！〉くそおもしろくもねえ、おまえはもともととりでの人間なのに、くそ師匠にお願いに行くことなんかあるもんか；（《水滸·53》）．〔～头〕罵 やせて弱々しい人をいう．例〈数内有一个帮闲的，唤作～富安〉その中に一人、'干鸟头'の富安と呼ばれているたいこもちがいた；（《水滸·7》）．

〔干吊儿〕gāndiàor〔名〕方 ①冷遇するやり方．全然とりあわないこと；北京．〈给了客人一个～〉客を冷遇した．②あお向けにひっくり返ること；北京．

〔干吊着下巴〕gān diàozhe xiàba〔熟〕俗 むなしく下あごをぶらさげている．転 何も食べない；（《姻緣·83》）．

〔干爹〕gāndiē〔名〕義父．養父．

〔干爹娘〕gāndiēniáng〔名〕養父母．

〔干冬〕gāndōng〔名〕かんばつの冬．☞'干春'

〔干豆腐丝〕gāndòufusī〔名〕食 豆腐の千切り；水抜きした豆腐を細長く切ったもの．長さは30cmほどもある．

〔干豆角〕gāndòujiǎo〔名〕乾いたマメのさや．転（すぐはじけるところから）怒りっぽい人をいう．

〔干渎〕gāndú〔動〕旧 失礼なことをする．失礼ながらお願いする．〈不敢骤然入都～〉突然上京してご迷惑をかけるようなことははばかります；（《紅樓夢·3》）．〈别的东西不来～〉ほかの品物ならお願いに参りません；（《警世·22》）．

〔干黩〕gāndú〔動〕書 おかす．失礼にわたる；多く相手に強く要求することを指す．〈～尊严〉尊厳を冒す．

〔干度〕gāndù〔名〕乾き具合．乾燥度．乾き度．

〔干短〕gānduǎn〔形〕（言葉が）ぶっきらぼうで簡単である．〈不知道！马威回答的～而且难听〉知らない、馬威はぶっきらぼうに短く、聞き苦しく答えた．

〔干堆〕gānduī〔名〕方 色情狂．＝'干虔'

〔干蹲儿〕gāndūnr〔動〕①（来ない人を）じっと待つ．②しゃがむだけで大便が出ない．

〔干儿〕gān'ér〔名〕養子．義理の息子．☞'干儿 gānr'

〔干儿子〕gān'érzi〔名〕義理の子．義理の息子；よく反動派を忠実に助ける人を指す．

〔干法〕gānfǎ〔名〕化 乾式法．〔～镀锌〕乾式亜鉛鍍金．〔～分析〕乾式分析．〔～搅炼〕ドライ·パッドリング．

〔干犯〕gānfàn〔動〕①おかす．違反する．〈他的行为～了国法〉彼の行動は国の法律を犯した．②攪乱し侵犯する．妨害し侵犯する．＝'冒犯'，'干扰侵犯'

〔干饭〕gānfàn〔名〕（かゆに対して）普通の御飯．〔大米～〕コメの御飯．〔小米～〕アワの御飯．

〔干纺〕gānfǎng〔名〕紡 乾式紡糸．乾紡．〔～法〕乾式紡糸法．

〔干肥〕gānféi〔名〕農 人間の糞尿を泥とまぜて乾燥させた肥料．

〔干粉〕gānfěn〔名〕太いハルサメ；マメそうめん．〔～菜〕サツマイモで作った太いハルサメ．

〔干风〕gānfēng〔名〕機 かわき空気．

〔干腐〕gānfǔ〔名〕林 樹幹腐朽．〔～菌〕乾腐菌．

〔干干儿的〕gāngānrde〔応〕親戚の女性との交際で、贈り物がなく手ぶらで来た場合の謙譲語．または、後輩·年少者の訪問を受けた場合に、何ももたせてやる物がないときの謙譲語．

〔干纲〕gāngāng〔名〕①綱紀．統治力．②亭主のもつ力；冗談めかして．〈～大振〉妻に対して夫が権威を大いに振り回す．〈～不振〉妻のしりに敷かれている．

〔干戈〕gāngē〔名〕盾と矛．武器．〈弓矢～，般般惯熟〉弓矢や盾·矛などの武器はすべてに熟達している；（《警世·40》）．転 戦争．〈动～〉武力に訴える．戦いに及ぶ．戦争する．〈俟～宁静，…〉戦争が静まってから、…；（《醒世·6》）．〈斩了钱镠，献出首级，免动～〉銭鏐の首をだせば、いくさはやめよう；（《古今·21》）．〈当即倒～，复至水晶宫外，…〉すぐに闘いをやめ、また水晶宮の外へきて、…；（《西遊·92》）．〈～遍于四方〉戦乱は四方にあまねく起こっている；（《海山·下》）．〔～不已〕成 戦乱がやまないこと；（《宣和》）．〔～四起〕成 各地で戦いが起こる．戦火が国じゅうに広がる．〔～相见〕成 武力に訴えること．〔化～为玉帛〕成 盾·矛を玉·絹布に変える；戦争を友好関係に変える．

〔干哥哥〕gāngēge ＝'干哥儿'〔名〕①両親を異にする兄．②よしみを結んだ義兄弟の年上の者．

〔干疙痨〕gāngēláo〔名〕方 かいせん；皮膚病；四川，又白．〈一身～〉体じゅうがかいせんだ．

〔干隔涝〕gāngéláo 方＝'干疙痨'；又白．〔～汉子〕白 うすぎたない男．ごろつき．例〈招纳四方～〉あちこちのうすぎたない男たちを召しかかえていた；（《水滸·2》）．

〔干哽〕gāngěng〔動〕方 涙を流さず泣き叫ぶ；四川．〈他～了一阵，又哭喊起来〉彼はひとしきりむせぶと、今度は声をあげて泣き出した．

〔干鲠鲠〕gāngěnggěng〔形〕方 ひからびているさま；広．

〔干功〕gāngōng〔動〕白 手柄をたてる．〈我也～去〉私も功をたててきます；（《三國·92》）．

〔干谷〕gāngǔ〔名〕土 乾谷．

〔干股〕gāngǔ〔名〕贈与株式．無償交付株．贈与株．

〔干鼓肚子〕gāngǔ dùzi〔熟〕むだに腹をたてる．

〔干骨人〕gāngǔrén〔名〕（やせて）骨だけの人．

〔干固水泥〕gāngù shuǐní〔連〕建 キーンス·セメント．

〔干馆〕gānguǎn〔名〕旧 ①給料をもらうのみで実際に仕事をしない勤め口．②謝礼·報酬をただ取りする私塾の教師．

〔干滚龙〕gāngǔnlóng〔名〕方 定職も持たぬ遊び人；四川．〈无钱的～，便出力在码头上跑路〉金のない遊び人は波止場で使い走りに精を出す．

〔干果(儿·子)〕gānguǒ(r·zi)〔名〕①植 乾果；果実の分類の一つで、'荚果'〔莢果〕·'坚果'〔堅果〕·'颖果'〔穎果〕·'瘦果'〔痩果〕の合称．クルミ·サンショウ·クリ·ハシバミなど、成熟後果皮が乾燥して木質または革質となり、ふつうそのままでは食べられない果実．↔'液果'〔～树〕同上のなる木．②乾燥した実；ナツメ·ラッカセイの類．③乾燥して精製した果物；干しガキ(柿)·干しブドウ·ドライフルーツの類．〔～子铺〕干した果物を売る店．

〔干哈哈〕gānhāha〔名〕作り笑い．追従笑い．お付き合いの笑い；不定．〈打～〉同上をする．

〔干海参〕gānhǎishēn〔名〕食 海参．干しこ；干しナマコ．

〔干寒〕gānhán〔形〕乾燥し、しかも寒い．〈～地区〉同上の地域．

〔干旱〕gānhàn〔名〕日照り．干ばつ．〔～地带〕乾燥地帯．〔～漠境〕乾燥砂漠．〔～期〕乾燥期．〔～指标〕干ばつ指標．〔動〕雨が少ないために土壌や空気が乾燥する．

〔干熯〕gānhàn〔動〕から煎りする．

〔干号〕gānháo ＝'干嚎'〔動〕涙を流さずに声を張り上げて泣く．〈儿媳两个免不得～了几声，就走了过去〉息子と嫁はやむなく数回声を張り上げて泣くと、向こうの方へ行ってしまった；（《初拍·13》）．〈当下那妇人～了半夜〉その時その女は夜中まで声を張り上げて泣いた；（《水滸·25》）．

〔干耗儿〕gānhàor〔動〕方（ある種の物質·エネルギーあるいは時間を）むだに使う；北京．〈生着火不做饭，不是～吗？〉火をおこして御飯を炊かないのは、エネルギーのむだではないか．〈快着，别～！〉急げ、時間をむだにするな．

〔干涸〕gānhé〔動〕書（川·池の）水が干上がる．〈天旱，水池～了〉日照りで池が干上がった．〔～床〕土 涸化河床．

〔干河滩〕gānhétān〔名〕乾いた河床．

〔干红〕gānhóng〔名〕あかね色．真紅．＝'绀红'〈史进看时，见陈达头戴～凹面巾，身披裹金生铁甲〉史進が見てみると、陳達は頭に真紅の'凹面巾'〔上部のくぼんだ頭巾〕をかぶり、身には金いぶしのくろがねのよろいを着ていた；（《水滸·2》）．

〔干猴儿〕gānhóur〔名〕方 やせこけた人；貧乏人を指して使う；四川．

〔干乎乎(的)〕gānhūhū(de)〔形〕方 ①流動食が非常に濃いさま．また非常に乾いているさま；東北．〈这粥做得～多不好，再放点水吧！〉このかゆは濃すぎてよくないから、もう少し水(湯)を足してくれ．②非常に多いさま；東北．〈下了一网，～的鲫鱼，足有四千斤〉網を1回打つと、うじゃうじゃとフナがゆうに4千'斤'はいる．

〔干忽剌〕gānhūlà ＝'干茨腊'〈铺的是～的苇席〉敷いてあるのは乾ききったアシのむしろである；（《元曲·擧案齊眉·3》）．

〔干胡〕gānhú〔動〕トウモロコシが熟する；'胡'は'胡须'〔ひげ〕．トウモロコシの毛が枯れるから．

〔干花〕gānhuā〔名〕乾燥させた花；ドライ·フラワーや押し花．

〔干坏(了)〕gānhuài(le)〔動〕乾燥して使いものにならなくなる．

〔干荒植物〕gānhuāng zhíwù〔連〕植 荒れ地植物．

〔干灰〕gānhuī〔名〕方 草や木を焼いた灰；肥料にする．＝'硝灰'，'烧灰'

〔干货〕gānhuò〔名〕乾物．

〔干霍乱〕gānhuòluàn〔動〕白 やたらに騒ぐ．〈～了一夜〉一晩じゅう騒いだ；（《金瓶梅·82》）．

〔干基〕gānjī〔名〕化 乾量基準．

〔干鸡子〕gānjīzi〔名〕方 やせこけた人．貧乏人；四川．〈你我这样的～〉おれたちのような貧乏人．〈不过，看样子都是些乡下的～〉しかし、ようすから見るとみな田舎の貧乏人のようだ．

〔干肌拉瘦〕gānjīlāshòu〔形〕やせて骨と皮だけのさま；俗語．

〔干急〕gānjí〔動〕むだに焦る．いたずらに焦る．〈太太枉着了会子～〉奥様はひとり気をもんでいただけである；（《兒女·40》）．

〔干己〕gān，jǐ 白〔動〕＝'干系〔動〕'〈事又不干他己，却在知府面前胡言乱道〉やつとは何のかかわりもないことなのに、府知事の前ででたらめを並べたてた；（《水滸·41》）．〔名〕(gānjǐ)＝'干系〔名〕③'〈当初若不是贤弟担那血海般～，救得我等七人性命上山，如何有今日之众！〉以前、あなたが大きな危険を冒して、私たち7人の命を救い山に逃がしてくれなかったら、どうして今日のように衆多になりえたでしょうか；（《水滸·41》）．

〔干挤瓦儿〕gānjǐwǎr〔名〕方 すべてが上向きのかわら；北京．

〔干纪〕gānjì〔名〕方 関係．責任．職分；쯰，又白．〈不然，丢了东西是小的们的～〉しかし、物がなくなったのは、私たちの責任です；（《二十年·11》）．〈尤辰本不肯担这～，只为不敢得罪于颜俊，勉强应

G

承〉尤辰はもともとこんな責任は負いたくなかったのだが、顔俊の恨みを買うのを恐れて、しぶしぶ承知したのだった；（«醒世·7»）．〈只不是他缉访来的，不担这～〉彼が取り調べていたことではなかったので、このこととかかわりあおうとしません：（«警世·15»）．〈这门上是我的～〉この出入り口のことは私の責任である；（«古今·40»）．

[干季] gānjì [名]乾候．乾季．

[干眏眼] gān jiáyǎn [熟]㊄いたずらに目をぱちぱちする；方法がなく焦っているさま；[東北]．〈你就别憋在家里～了，出去找人核计核计吧〉家にとじこもって焦っていないで、外に出てだれかを訪ね相談してみなさい．

[干煎] gānjiān [動]なべに少量の油をしき中火で両面がきつね色になるまでいる．油を用いて焙煎する．

[干姜] gānjiāng [名]①[中薬]カンキョウ；ショウガの根茎を蒸したのち乾燥させたもの；強心·健胃薬．②[植]ショウガ．③ショウガを乾かした香辛料．

[干将] gānjiāng [名]古代の名剣の名；陰の'莫邪'とともに、陰陽対をなす．[～莫邪][成]同上；（«呉越春秋»）．[転]後世、鋭い刀の総称．☞'干将 gànjiàng'

[干僵(了)] gānjiāng(le) [動]①乾いてこわばる．②のっぴきならなくなる．動きが取れなくする．

[干豇豆儿] gānjiāngdòur [名]㊄ひからびたササゲ．[転]やせこけた人；[四川]．〈瘦得来像～了！〉やせてひからびたササゲのようになった．

[干焦焦(的)] gānjiāojiāo(de) [形]㊄非常に乾いているさま；[四川]．〈原先油黑油黑的头发已变成～灰蒙蒙的了〉はじめは真っ黒で光沢のあった髪がすでにばさばさのくすんだ灰色に変わってしまった．

[干胶片] gānjiāopiàn [名][印]ウェハー．

[干胶印] gānjiāoyìn [名][印]ドライオフセット．

[干酵母] gānjiàomǔ [名]①[食]イースト．②[薬]薬用酵母．

[干结] gānjié [動]水分が少なくて硬くなる．〈大便～〉大便が硬い．便秘する．[名][旧]＝'甘结②'〈地方邻里见有～在官〉地回りや地区の小役人がきちんとお役所に調書を出してあります；（«二拍·18»）．

[干姐妹] gānjiěmèi [名]義理で結んだ姉妹．義理の姉妹．

[干姐儿们] gānjiěrmen [名]異姓の姉妹．義理の姉妹．

[干筋火旺] gānjīnhuǒwàng [形]㊄力を入れて叫ぶさま；[四川]．

[干筋筋(的)] gānjīnjīn(de) [形]㊄ひからびているさま；[四川]．〈一个～的狗腿子守在大门口〉やせこけた手先が正門番をしている．

[干筋蜡猴儿(的)] gānjīnlàhóur(de) [形]㊄やせこけているさま．〈～的，怎么干得了重活呢？〉やせこけた体でどうしてそんな重労働ができるものか．

[干筋瘦壳] gānjīnshòuké [形]㊄ひからびているさま；[四川]．

[干尽] gānjìn [形]少しも残っていない．きれいさっぱりである；'个'とともに補語として用いる．すっかり．〈大火把家产烧个～〉大火事で家財をすっかり焼きつくした．〈搬个～〉すっかり運んでしまった；（«老残·14»）．

[干进] gānjìn [動][旧]仕官を求める．

[干井] gānjǐng [名]涸れ井戸．

[干净] gānjìng[又]gānjing [形]①きれいである．こざっぱりしている．[畳]〈幼儿园的孩子们都穿得干干净净的〉幼稚園の子どもたちはみんなこざっぱりした身なりをしている．〈屋子太不～〉部屋があまりにも汚い．〈屋子里收拾得～〉部屋の中はきれいさっぱりと片づけてある．〈他笔下～〉彼はきれいな書き方をする．〈～骨力新〉（紙幣が新しく）手が切れるよう．〈这个人…有两只体面～的大手〉この人は…格好のよいきれいな手をしている．〈收拾房内～〉お部屋をきれいに掃除する；（«金瓶梅·3»）．[～冬至邋遢年，邋遢冬至～年][諺]冬至が晴れだと旧正月は雨で、冬至が雨だと旧正月は晴れる；長江中·下流域の天候についていう．[～饭]まともに働いて得た生活の資．まっとうな生活．[例]〈挣碗～吃〉まともな生活をする．[～利落]（働くさまが）かいがいしい．[例]〈打扮得～〉こざっぱりとした身なりをしている．[例]〈～的服装〉すかっとした服装．[～抹腻]（やり方が）手際がよく、しかも早くて少しのもたつきもない．[～去处]清浄な所；浄土を指す．[例]〈把这几根烦恼鬓毛剃去，寻个～自了〉この煩悩のもととなる髪の毛をそり落とし、浄土を求めてみずから生を終えよう；（«紅樓夢·33»）．[～天]さわやかな晴天．晴れて乾燥した天気．[～严谨][白]きれいできちんとしている．[例]〈姑娘看了这地方真个收拾得～，心下甚喜〉娘（何玉鳳）はここ（新居）がきちんと片づいているのを見ると、内心とてもうれしく思った；（«兒女·24»）．[过～日子]けがれのない生活を送る；人に干渉されないことをいう．②きれいさっぱりである．少しも残っていないことをいう．また、心のわだかまりが少しもないこと．[畳]〈把碗里的饭吃～了〉おわんの中の御飯をきれいに食べた．〈先打死我，再打死他，岂不～了！〉先に私を打ち殺してから、次にその子を打ち殺せば、きれいさっぱり片がつくではないか；（«紅樓夢·33»）．〈一把火，烧得干干净净〉火できれいさっぱりと焼いた；（«金瓶梅·5»）．〈死得一家～〉一家の者がきれいさっぱりみな死んでしまう；（«清平·快嘴»）．[～解脱][白]心にわだかまりとなって残るところがない．心が晴れ晴れする；（«兒女·17»）．[～相]1)きれいさっぱりである．心にかかるものがない．2)容貌がすがすがしく身づくろいもきちんとしている．③[白]全くの．根っからの．[～好人]全くの善人．[例]〈没处安身，索性做个～〉身を安んずる所がないなら、いっそ全くの善人のままでいよう；（«警世·11»）．[副][白]①ただ…だけ．〈～只你在这里扫地，都往哪里去了？〉あなたひとりで掃除しているけれど、みんなはどこに行ったのか；（«金瓶梅·64»）．②全く．〈若专以相貌取人，～错了〉人を顔付きで判断するのは全く間違いですよ；（«西遊·18»）．③[旧]あっさりと．思いっきり．＝'干脆'，'索性'〈大哥～推佯死惯了！〉兄貴はままよとばかり死んだふりをするのになれている；（«西遊·46»）．[動][白]終わる．終わりにする．無事である．〈怎地把我兄弟坏了性命？这事不得～！〉どうして弟を死なせてしまったのだ．ただではすまないぞ；（«古今·4»）．〈只要躲得身子～〉隠れていれば何事もない；（«水滸·9»）．

[干镜头] gānjìngtóu [名]乾燥系レンズ．

[干酒] gānjiǔ [名]糖分を含まない酒；多くブドウから作った蒸留酒を指す．

[干倔] gānjuè [形]①不愛想である．②頑固である．偏屈である．

[干喀喀(的)] gānkākā(de) [形]（食べ物に水分がなく）ぱさぱさしてのみ下しにくいさま．

[干坎] gānkǎn [名]㊄水岸．川岸；[四川]．

[干磡] gānkàn [名]㊄水辺から離れた堤．[転]関係がないたとえ．傍観的な立場；[安徽]．[～话]無責任な話．思いつきの話·言葉．水をさすような言葉．＝'风凉话'[例]〈那个说～？〉だれが無責任なことを言うのだ．

[干咳] gānké ＝'干咳嗽'[動]乾咳をする．痰を伴わない咳をする．[名]咳こみ．乾咳．痰の出ない咳．

[干渴] gānkě [形]ひどくのどが渇いている．〈嘴～得要冒烟〉煙を吹きそうなほど、ひどくのどが渇いている．

[干空气] gānkōngqì [名]ドライ·ガス．

[干枯] gānkū [動]①枯れる．〈地上落满了～的树叶〉地面は落ちた枯れ葉で覆われた．[～面][林]枯乾木面．②（皮膚が）乾燥する，かさかさになる．③＝'干涸'

[干哭] gānkū [動]①涙を流さずに泣く．②むだに泣く；泣いても効果はないが、泣く．〈袭人急的只是～，找是没处找，回又不敢回〉襲人は焦ってただただむだに泣くばかりで、捜そうにも捜しようがなく、報告するのもはばかられます；（«紅樓夢·94»）．

[干苦] gānkǔ ㊄＝'单调'，'凄凉'

[干辣椒] gānlàjiāo [名]干しトウガラシ．

[干辣辣(的)] gānlàlà(de) [形]（痛みなどで）きりきりするさま．ひりひりするさま．〈心口窝～地发疼〉みぞおちがきりきり痛む．

[干烂泥] gānlànní [名]㊄乾いた泥；[四川]．

[干老] gānlǎo ㊄＝'干爹'

[干老子(～儿)] gānlǎozi(～r) [名]義理のおやじ．義父；多く風刺的に用いる．＝'干爹'〈向他帝国主义～讨好〉帝国主義のおやじ殿の御機嫌を伺う．

[干酪] gānlào [名][食]（固形の）チーズ．[～饼][食]チーズ·ケーキ．[～素][化]カゼイン．＝'酪朊'

[干落] gānlao[又]gānlào [動]①簡単に手に入れる．②ただで手に入れる．③㊄純利として手に収める；[東北]．〈包盖这栋房子，刨去糜费，～五千八百多块〉この家を請け負って建てると、経費を差し引き、純利として5千8百'元'余りが手に入る．

[干里巴瞎] *gānlebāxiā ㊄＝'干巴拉瞎(的)'（☞'干巴'）；[北京]．

[干雷] gānléi [名]雨を伴わない雷．から雷．

[干雷暴] gānléibào [名]暴風．

[干累] gānlěi [動][白]お願いする．お頼みする．手を煩わせる．〈今小子在途路间有些事体，要～他〉いま、わたくしは途中で用事がありますので、あの方にお頼みしなければなりません；（«二拍·24»）．

[干冷] gānlěng [形]雪も降らず空気が乾いていて寒い．〈今年的冬天无风无雪，～～的〉今年の冬は風もなければ雪もない乾ききった寒さだ．〈这种北京的～，往往冷得使人不舒服〉この北京特有の乾燥しきった寒さは、往々にして人を心地悪くさせる．

[干礼(儿)] gānlǐ(r) [名]品物に代えての金による贈り物．☞'折干(儿)'

[干连] gānlián [動]関連する．事が及ぶ．巻き添えにする．＝'牵连'〈～的地方很广〉関連するところが広い．〈好不～了他们〉彼女たちにとばっちりがかからぬように；（«紅樓夢·29»）．〈我别无词讼～〉私は訴訟とは特に関係はない；（«二拍·36»）．〈那两个宗室，止是～小犯〉その二人の皇族のお方は、軽い犯罪に関連しております；（«警世·30»）．〈到底～着自己骨肉〉ついにはみずからの血肉を分けたものに及ぶ；（«王西廂·4·1»）．[～人][白]関係している人．一味の人．事件の巻き添えを食った人．[例]〈少不得你做～〉あなたが関係者となるのは避けられない；（«王西廂·3·4»）．[例]〈没来由和那小娘子同走一程，却做了～〉わけもないのにあの女の人としばし道づれになったばかりに、事件の巻き添えを食ってしまった；（«京本·15»）．

[干凉] gānliáng [形]乾燥してさわやかである．〈日光从～的空气中

G

射下>太陽の光はからからに乾いたさらっとした空気を通してさして来る.
[干粮] gānliáng(又)gānliang〔名〕①携帯食糧の総称；'炒米''炒面''馒头''烙饼'など.〔～袋〕携帯食用の袋.ハバサック.②方 家庭で食べるコムギ粉食品；'馒头''烙饼'など.
[干聊聊] gānliáoliao〔名〕方 素寒貧；四川.〈你知道我是个～？〉あなたは私が素寒貧であることを知っていますか.
[干料] gānliào〔名〕化 ドライヤー.
[干撂台] gān liàotái〔熟〕ほったらかしにする.高見の見物をする.2階にあげてはしごを外すような仕打ちをする.そのときになって急に消極的になり、取り消して責任のがれをする.何もしないでかかわりをもたない.〈到我的事情上了,给我个～〉私の事になると、私に何もしてくれない.
[干裂] gānliè〔名〕①林 乾裂.②化 クラッキング.③機 自然割れ.〔動〕①乾燥してひび割れる.〈田地～了〉田畑がひび割れした.〈在北方,竹器容易～〉北方ではタケ製の器物が簡単にひび割れする.②(声が)しゃがれる.
[干馏] gānliú〔名〕化 乾留.乾蒸留.〔～材〕林 酸性材.〔～炉〕林 乾留窯.〔動〕乾留する.
[干禄] gānlù〔動〕書 ☞ 字解 ③.
[干炉] gānlu〔名〕発酵させたコムギ粉に白砂糖・ゴマ油・モクセイの花などを加え、あぶって焼いて作る甘みのある餅状の菓子.＝'缸炉 gānglu'
[干妈] gānmā〔名〕①義母.養母；また義理の母の関係を結んだ人をいう.②妓女がやりてばばを呼ぶときに用いる言葉.③方 異姓・親族でない年長の婦女を呼ぶ言葉；西北,又白.
[干骂] gānmà〔動〕白(殴り合いをしないで)ただ悪口を言って口げんかする.〈两下～一场,…〉双方で口げんかをひとしきりやって,…；(《醒世・34》).
[干旄] gānmáo〔名〕ヤクの尾を飾りにつけた旗さし物；昔、卿大夫や高級官僚・貴人たちが外出する時に、車の後にたてて威儀を示した.〔～旌幢〕各種各様の旗さし物；(《紅樓夢・27》).
[干冒] gānmào〔動〕①白 犯す.干犯する.(法令などに)触れる.②書 冒瀆する.〈或时裸袒,～朝贵〉時には裸になって、大官を冒瀆したりした；(《冥祥記》).
[干煤] gānméi〔名〕機 乾炭.
[干煤气] gānméiqì〔名〕機 ドライ・ガス.乾気ガス.
[干酶母] gānméimǔ〔名〕医 チマーゼ.
[干妹子] gānmèizi〔名〕方 親しい同年代の若い女性に対する呼称.
[干面] gānmiàn〔名〕食 ①干しうどん.②方 コムギ粉.＝'干面粉'；関.
[干面粉] gānmiànfěn〔名〕コムギ粉.
[干篾片] gān mièpiàn〔熟〕他人のために尽力してよく思われないこと.無益なごますり.
[干名采誉] gān míng cǎi yù〔成〕売名行為をして名誉を得ようとする；'干'は求める意；(《漢書・終軍傳》).
[干馍] gānmó〔名〕冷えて硬くなった'馒头'.〈啃～〉同上をかじる.
[干没] gānmò〔動〕くすねる.横領する.ねこばばする.懐に入れる.〈这笔钱本来是大伙的,却被他一个人～了〉この金はもともとみんなのものだったのに、彼一人に横取りされた.
[干磨] gānmò〔名〕①機 ドライ・グライディング.②＝'旱磨'
[干木材] gānmùcái〔名〕建 乾燥材.
[干拿] gānná〔動〕ただ取りする.〈～政府的补助〉政府の補助をただ取りする.
[干奶酪] gānnǎilào〔名〕食 チーズ.
[干腻] gānnì〔名〕書 墨をすったときの硯の乾き具合と湿り具合.
[干捻] gānniǎn〔名〕機 乾式より.
[干娘] gānniáng〔名〕＝'干妈①'〈那人不是别人,便是李乐娘在他家住的,姓陈,唤做陈～〉その人はほかでもなく李楽娘がそこに身を寄せているところの、姓を陳といい、陳のおっかさんと呼ばれている人でした；(《警世・14》).〈请王～来安排便了〉王のおっかさんに頼んで支度してもらったら；(《金瓶梅・1》).
[干凝胶] gānníngjiāo〔名〕物 キセロゲル.
[干牛痘苗] gān niúdòumiáo〔連〕薬 乾燥痘瘡ワクチン.
[干牛粪] gānniúfèn〔名〕乾燥させた牛ふん.
[干牛奶] gānniúnǎi〔名〕粉ミルク
[干奴才] gānnúcái〔名〕白 仮の召使.〈又有人作～,…〉わざわざ召使役を申し出る者もいて,…；(《紅樓夢・60》).
[干女儿] gānnǚ'ér〔名〕養女.義理の娘.
[干呕] gān'ǒu〔動〕空嘔する.〈～了两声,吐不出来〉げえげえするだけで、吐けない.〈她长吸了一口气,而后～了好几下〉彼女は長く息を吸うと、その後何度も空嘔した.
[干赔] gānpéi〔動〕白 みすみす害をこうむる.みすみす損をする.
[干皮病] gānpíbìng〔名〕医(皮下脂肪の欠乏による)皮膚乾燥.
[干片] gānpiàn〔名〕①＝'干板' ②食 切り干し.
[干坡] gānpō〔名〕河川下流の堤の傾斜面.
[干漆室] gānqīshì〔名〕ウルシぶろ.
[干气] gānqì〔名〕化 乾性ガス.
[干气象] gān qìxiàng〔連〕書 自然の現象を犯す；驚天動地.天地の様を変えること.〈彩笔昔曾～〉昔は美しい詩文によって天地の様を変えるほどであった；(杜甫《秋興》詩).
[干虔] gānqián〔名〕白 放蕩息子.
[干乔] gānqiáo〔動〕白 ふてぶてしい態度をとる.偉そうにする；暴力を振るったり、まつわりついたりして、要求を通そうとする.〈只管里故意～〉わざと厚かましいことばかりする；(《元曲・舉案齊眉・3》).
[干亲] gānqīn〔名〕義理の親戚関係.
[干卿何事] gān qīng hé shì ＝'干卿底事'〔成〕きみになんのかかわりがありますか.あなたの出る幕ではない；(《南唐書・馮延巳》).
[干腈] gānqíng〔動〕方 簡単に手に入れる；東北.〈他一点心没操,一点力没费,一人就～五百元！〉彼は少しも心配せず、力も出さずに、一人で簡単に5百'元'を手に入れた.
[干亲家] gānqìngjia〔名〕血縁関係や姻戚関係がなく義理で結ばれた親戚.〈如今做湿亲家还好,到明日休要做了～才难〉今は親戚になるのはまあいいが、将来関係が薄くなるようなことになったらそれこそめんどうです；(《金瓶梅・41》).
[干求] gānqiú〔動〕請託する.求める.〈写一封书去～他罢了〉手紙を書いてあの方に助けを求めましょう；(《照世盃・2》).
[干球] gānqiú〔名〕化 乾球.〔～温度〕乾球温度.
[干鹊] gānquè〔名〕書 鳥 カササギ.
[干ル] gānr 方〔名〕下働きの女性；夫側の姓のあとにつけて用いる.'嫂'に相当；不完；北京.〈王～〉王家の'干ル'.〈李～〉李家の'干ル'.〔動〕☞ 字解 ⑥.〈把他～这ル了〉彼をここにほったらかしにする.☞'干儿 gān'ér'
[干燃料火箭] gānránliào huǒjiàn〔連〕軍 乾燥燃料ロケット.＝'固体燃料火箭'
[干瓤ル] gānrángr〔名〕(ウリなど)中の肉がしまっているもの.
[干嚷] gānrǎng〔動〕むなしく大声をあげる.やたらに大声で叫ぶ.
[干扰] gānrǎo〔動〕①邪魔をする.〈他正在备课,我不便去～他〉彼は今講義の準備をしているところだから、邪魔するのはまずい.②ただで人の招待にあずかる.〔名〕①電 正常な受信を妨げる電磁振動.妨害.〔～波〕障害波.〔～测定〕混信測定.〔～电波〕妨害電波.〔～电磁波〕攪乱電磁波.〔电波～〕電波妨害.〔反～〕〔抗～〕妨害対抗.②妨害.かきまわし；微～.〈遭受对方的～〉相手の妨害にあう.〈～破坏〉攪乱と破壊.〔～器〕軍 妨害機.〔～球〕林 インターフェアー.〔～素〕〔～索〕薬 インターフェロン.〔～物炸弹〕軍 チャフ弾.〔～计〕〔～仪〕物 干渉計.〔～阻力〕干渉抗力.
[干惹] gānrě 白〔動〕かかわりになる.〔名〕かかわり.関係.〈广州差官自姓贺,又是朝廷命官,并无分毫～〉広州から来た役人は賀と名乗っていたし、朝廷の任命した役人だったので、すこしのかかわりあいもない；(《京本・16》).
[干热] gānrè〔形〕(風も雨もなく)かあっと暑い.〔動〕白 ①むだに、そばで見ているだけでじりじりする.〈只好话说往来,做不得一些手脚,～罢了〉ただ言葉をやりとりできるだけで、ちょっとした手出しもできず、じりじりするばかりだった；(《初拍・32》).②ねたむ.嫉妬する.片思いする.やきもちを焼く.〈外人见押司在这里,多少～的不怯气,胡言乱语,…〉だんながここにいるのを見て、なん人かの関係ない連中が気持ちがおさまらず、ねたみ心からつまらないことを言いふらし,…；(《水滸・21》).
[干人] gānrén〔名〕①(儿化することも)方 貧乏人；四川,雲南.〈你这个烂～,吃人家的东西,不给钱〉この素寒貧め、人のものを食いながら金を払おうとしない.〈～ル要翻身,快来当红军〉貧乏人は立ち上がり、急いで紅軍になろう.②白 かかわりのある人.関係者.☞'干人 gànrén'
[干软土] gānruǎntǔ〔名〕土 アストル.
[干颡] gānsǎng〔動〕白 ①無体なことをする.強迫する.人をいためつける.威嚇する.〈周三那厮,打出吊八,公然～,…〉周三のやつは、家の出入りにもつべこべ言い、公然と悪たれ,…；(《警世・20》).②せきたてる.追いたてる.〈我新娶一个老婆在家里,～我一夜不归去,我老婆须在家等,如何是好？〉家に娶ったばかりの妻がいるが、追いまわされて一晩帰らずにいたら、妻はきっと待っているだろうなあ、どうしたらいいだろう；(《警世・14》).③わざとごたごたを引き起こす；'颡'は'嗓'とも.〈兄弟两人在孝义店上,日逐趁賭,偷鸡盗狗,一味～不美〉兄弟二人は孝義店で毎日ばくちをし、こそこそと陰でよからぬことをし、わざとごたごたを引き起こしてばかりいた；(《古今・15》).
[干色] gānsè〔動〕書 女性と交わりを持つ.〈一人年出二十,未婚对,然目不～,曾无秽行〉二十すぎで、結婚していなかったが、女性と交わりを持つ気はなく、みにくい行為に及んだことはなかった；(《幽明錄》).
[干涩] gānsè〔形〕①ひからびている.かさついている.〈～的手掌〉かさついた手のひら.〈～的嘴唇〉かさかさの唇.②(声が)しわがれている.〈沙哑～的声音〉かすれしわがれた声.③情感に乏しい.無感動である.生気がない.〈她的沉默并非反应钝木,情感～〉彼女が黙っていたのは反応が鈍いからで、情感の欠除によるものではない.

〔干砂〕gānshā ＝'干沙'〔名〕建 乾燥砂.〔～浆〕かたねりモルタル.〔～型〕乾燥砂型.

〔干烧〕gānshāo〔動〕四川料理法で、甘酒で味をつけその汁がなくなるまでとろ火で煮る.〔～活鱼〕食 生きフナの油焼き、丸煮.〔～茭白〕食 マコモの揚げ煮.〔～鱼〕食 魚のチリソース煮.

〔干涉〕gānshè〔動〕① 干渉する. 突っこんで聞いたり、制止する；多く貶.〈互不～内政〉互いに内政に干渉しない.〈您没有必要～我个人的私事吧！〉私の一身上のことに立ち入る必要はないでしょう.〈不要～别人的事情〉他人のことを干渉してはいけない.〈只要实说, 对我一一说知武大死的缘故, 便不～你〉ただほんとうのことを言い、私に武大が死んだわけを包み隠さず教えてくれさえすれば、(私は)おまえには何もしない；(«水滸·26»). ② かかわる. 関係する. ＝'关涉'，'关系'〈这可能是～到他们内部的事情, 最好不要去管〉これはおそらく彼らの内部の事情にかかわるから、関係しないことだ.〈为何～于我〉どうして自分にかかわりあいがあるのか；(«十二樓·三與樓»).〔名〕① 干渉.〈国际舆论的～〉国際世論の干渉.〔～者〕1)干渉主義者. 2)何にでも手を出す人. 出しゃばり. ② 物 干渉.〔～测长仪〕干渉測微器.〔～点〕干渉点.〔～分光镜〕干渉分光鏡.〔～环〕干渉環.〔～计〕干渉計.〔～极化波〕干渉偏波.〔～滤波器〕干渉フィルター.〔～色〕干渉色.〔～棱镜〕干渉プリズム.〔～图形〕干渉像.〔～现象〕干渉現象.〔～仪〕干渉計. インターフェロメーター. ③ 旧 関係.〈途路各别, 毫无～的人〉行き先も違い、全く関係のない人；(«初拍·2»).〈一定你有～！〉きっとおまえと関係があろう；(«水滸·22»).〈与小妇人并无～〉私とは関係がないんです；(«元曲·竇娥冤·2»).

〔干生活〕gān shēnghuó〔熟〕旧 男女が抱き合っても性的関係がないこと.

〔干生受〕gān shēngshòu〔連〕旧 むだに苦労する.〈你关他～〉あなたは彼のためにむだ骨をおった；(«元曲·竇娥冤·1»).

〔干生子〕gānshēngzǐ〔名〕旧 義理の息子.〈拜太师门下做个～〉太師様の門下で養子分にしていただく；(«金瓶梅·55»).

〔干尸〕gānshī〔名〕ミイラ.

〔干湿〕gānshī〔名〕① 方 菓子類を指す. 茶受け、キャンデーや果物；粤.〔装～〕妓院ぎいんでしばらく遊ぶ. ② 旧 郭くるわで客の接待に出す'瓜子'と果物.

〔干湿表〕gānshībiǎo ＝'干湿温度表'〔名〕気 乾湿球湿度計. 乾温計.

〔干湿褛〕gānshīlǚ〔名〕方 防寒·防雨をかねたコート. トレンチコート；広.

〔干湿球温度计〕gānshīqiú wēndùjì〔連〕気 カタ温度計.

〔干时〕gānshí ＝'干世'〔動〕時世に迎合する.

〔干屎〕gānshǐ〔名〕乾いた大便.〔～橛〕〔諺〕風に吹かれ乾いた大便. 転 悟りを得ること；(«指月錄»).〔～橛子〕方 頑固者.〔～抹不到人身上〕〔諺〕乾いた大便は人の体には塗れない. 転 悪い事をしていなければ、他人に悪く言われるのを恐れない.

〔干仕〕gānshì〔動〕書 勤め先を探す. 官職を求める.

〔干式〕gānshì〔形〕機 乾式(の)；不定.〔～淬火〕乾式焼入れ.〔～法〕乾式法.〔～封炉〕乾燥保罐.〔～回火〕乾式焼戻し.〔～混合机〕ドライ·ミキサー.〔～净化器〕乾式清め器.〔～拉丝〕乾式線引き.〔～离合器〕乾式クラッチ.〔～磨削〕乾式研削.〔～平版〕印 乾式平版.〔～显像〕〔～显影〕乾式現像.〔～研磨〕乾式ラップしあげ.〔～照相法〕乾式写真.〔～整流器〕＝'固体整流器'

〔干试金〕gānshìjīn〔名〕化 乾式試金.

〔干试样〕gānshìyàng〔名〕化 乾燥試料.

〔干手净脚〕gān shǒu jìng jiǎo〔成〕めんどうがなくさっぱりしている. すっきりしている.〈不如认个干儿子倒是～〉いっそ義理の息子としてしまった方があとくされがない.

〔干瘦〕gānshòu〔形〕① 皮膚がひからびて、やせこけている.〈一个声音嘶哑、头发花白、～驼背的老人出现在我的面前〉声のしわがれたごま塩頭のやせこけたねこぜの老人が私の前に現れた.〈～老者〉やせこけた老人. ②(動物が)肉が落ちている.

〔干刷〕gānshuā 方＝'干枯①'

〔干爽〕gānshuǎng 又 gānshuang〔形〕①(気候が)からっとしている.(空気が)乾燥してさわやかである.〈最近天气很～〉最近は空気がとても乾燥してさわやかである. ②(地面·道などが)乾いてふっくらしている；また単に乾いていることをいう.〈到处都是雨水, 找不到～的地方〉どこもかしこも雨水ばかりで、乾いた所は見当たらない.

〔干爽爽(的)〕gānshuǎngshuǎng(de)〔形〕方 からっと乾いているさま. 乾いて気持ちのよいさま；東北.〈他的身前身后放着一双双烤得～暖烘烘的鞋〉彼の前にも後ろにも、火にあててからっと乾き、ほかほかしている靴が置いてある.

〔干丝〕gānsī〔名〕方 食＝'干豆腐丝'

〔干斯啮〕gān sīdiàn〔連〕旧 人をからかう.〈红娘莫恁把人～！〉紅娘よ、そんなに人をからかわないでおくれ；(«董西廂·6»).

〔干死(了)〕gānsǐ(le)〔動〕枯死する. 枯死さす.

〔干松〕gānsōng 又 gānsong〔形〕方 乾いてぱさぱさしている. 乾いてふかふかしている. 乾いていてべたつかない. 水分がなくふっくらしている. 乾燥してふんわり柔らかい；東北，閩など. 常〈全身没有一点～地方〉全身乾いた所は少しもなかった.〈躺在～的草地上〉乾いてふかふかした草の上に寝転ぶ.

〔干松松(的)〕gānsōngsōng(de)〔形〕方 乾いてふかふかしているさま；東北.〈要是晴天, 山路～的〉もし晴天なら、山道はふんわりと乾いている.

〔干嗽〕gānsòu〔動〕乾咳からせきをする. 痰たんの出ない咳をする.〈～了两声〉ごほごほと乾咳をした.〈他～了一声, 又微笑了一下〉彼は咳払いをして、またちょっとほほえんだ.

〔干笋〕gānsǔn〔名〕食 干しタケノコ. メンマ.

〔干缩性〕gānsuōxìng〔名〕収縮性.

〔干苔〕gāntái〔名〕食 アオノリ.

〔干态计量〕gāntài jìliàng〔連〕乾燥重量；乾燥した状態での重量計算.

〔干烫〕gāntàng〔動〕アイロンをかける；'湿烫'〔プレスする〕に対して.

〔干天谴〕gān tiān qiǎn〔連〕旧 天罰を受ける.

〔干天然气〕gān tiānránqì〔連〕鉱 油を含まない天然ガス.

〔干田〕gāntián〔名〕① 灌漑かんがい不良の耕地. ② 方＝'旱田'

〔干挺儿〕gāntǐngr〔動〕我慢してみすごす. ひたすら頑張る. やせ我慢する.〈没有东西吃, 只好～一会儿〉食べる物がないのだから、しばらく我慢するよりしかたがない.〔名〕枯れた木.

〔干透(了)〕gāntòu(le)〔動〕① すっかり乾く. 干上がる.〈地面～了〉地面がすっかり干上がった. ② 十分に乾かす.〈造成损坏的原因是蘑菇在包装前没有～〉損傷した原因は、マッシュルームが包装前によく脱水されていなかったことです.

〔干土〕gāntǔ〔名〕乾いた土.〔～打不成高墙, 没钱盖不起瓦房〕〔諺〕乾いた土では高い塀はできず、金がなければ瓦かわら屋根の家は建てられない. 転 金がなければうまくやれない.

〔干望雁〕gān wàng yàn〔熟〕方 ただカリが飛ぶのを眺めるだけ. 転 見るだけで近づけない；高根の花のたとえ.

〔干物〕gānwù〔名〕林 乾物.

〔干洗〕gānxǐ〔動〕ドライクリーニングする；'湿洗'〔水洗い〕に対し.〈毛料衣服能～吗？〉純毛の服はドライクリーニングできますか.〔名〕ドライクリーニング.〔～挥发油〕〔～溶剂〕ドライクリーニング溶剤.〔～汽油〕ドライクリーニング·ガソリン.

〔干系〕gānxi〔動〕(責任問題や紛糾に)関連する, 関係する.(事が)及ぶ. ＝'干己'；多く旧.〈与这件事～不大〉これとは深い関係がない.〈欲待替他赔补几分, 怕钱粮～, 不敢开端惹祸〉彼に代わっていくらかでも納めようと思ったが、金銭にかかわって、災いを招くことがあってはならないと思い直した；(«醒世·1»).〔名〕① 関連. 関係. つながり. かかりあい. ＝'干己'；多く旧.〈我不舒服, 你也脱不了～〉おれは楽にならないが、きみも他人事にはならないでしょう.〈要拿什么, 好歹奈到太太到家, 那怕连这房子给了人, 我们就没～了〉もし何かを持ち出すとしたら、とにかく奥様がお帰りになってからにしてちょうだい、その時はこの家を人にあげたってかまわないわ、(奥様の問題であって)私たちとは関係がなくなりますから；(«紅樓夢·61»).〈我们休担这样～〉おれたちはこのようなことに関係してはいけない；(«醒世·15»).〈街亭虽小, ～甚重. 倘街亭有失, 吾大军皆休矣〉街亭は小さいが、関係は甚だ重い. もし街亭を失うことがあれば、わが軍は万事休すである；(«三國·95»). ② 責任；多く旧.〈不能逃脱～〉責任を逃れられない.〈便是不合老爷的心, 我也不至甚担～〉たとえだんな様(叔父の賈政を指す)の意に添わなかったとしても、私もさほど責任をかぶるはめにはならないだろう；(«紅樓夢·94»).〈老汉们告过, 要把园门落锁. 没人看守得, 也是我们邻里的～〉みなさん、誠に申し訳ありませんが、庭の門に錠をかけたいと思います. 留守番がいないので、これも我々近所のものの勤めと思いますので；(«醒世·4»).〈这～却是谁当？〉この責任はいったいだれがとるのか；(«古今·40»).〈这～都在他身上〉この責任はすべて彼にある；(«水滸·16»). ③ 旧 危険.〈若没有这几贯钱, 我也不消担得这许多～〉もしこの少しばかりの罪作りな金がなかったら、わしもこんな多くの危ない目に遭わなくてすむのだ；(«初拍·38»).〈亏杀这个兄弟, 担着血海也似～, 来报与我们〉この兄弟が大きな危険を冒して私たちに知らせに来てくれたおかげで助かった；(«水滸·18»).

〔干虾〕gānxiā〔名〕干しエビ.〔～臭〕干しエビのにおい.

〔干鲜〕gānxiān〔名〕干物となま物.〔～果品〕クルミ·ラッカセイなど水分の少ない果実と、ナシ·リンゴなど水分の多い果物の総称. 加工した果物類と鮮果.

〔干弦〕gānxián〔名〕体 フリーボード；ヨットの.

〔干舷〕gānxián〔名〕軍 乾舷かんげん.〔～甲板〕上甲板. 乾舷甲板.

〔干霄〕gānxiāo〔動〕書 まっすぐに雲霄うんしょうに至っている. 天に冲す. 天まで届く.〔义气～〕義侠心ぎきょうしんが旺盛おうせいなさま；(«初拍·20»).

〔干小皮伞〕gānxiǎopísǎn〔名〕植 ハリガネオチバタケ.

〔干笑〕gānxiào〔動〕作り笑いする. 無理に意味もなく笑う.〈他愣了半天, 然后～了一下, 没法说出任何话来〉彼は長い間ぼんやりしていた後、ひとしきり意味もなく笑い、何も言いようがなかった.〈大家什么话也不说, 只互相对望～〉みな物も言わずに、ただ互いに見合って作り笑いをしている.〈说罢一场～〉話し終えるとしばし作り笑いをした；(«二十年·31»).

G

〔干鞋净袜〕gān xié jìng wà〔成〕乾いた靴と清潔な靴下. こざっぱりした足元の身ごしらえ. 〈下面着一双～, …〉下には一足の乾いた靴と清潔な靴下をつけて, …; (《警世·13》).

〔干薪〕gānxīn〔名〕(職位は名義だけで)ただ取りの給料. ＝'干俸' 〈拿～〉同上をとる.

〔干行止〕gānxíngzhǐ〔名〕(白)下劣な行為. 悪質な行為.

〔干型〕gānxíng〔名〕(機)焼型. 乾燥砂型. 焙り型. 〔～砂〕乾燥型砂. 〔～芯〕焼中子. 〔～芯砂〕乾燥中子砂.

〔干性〕gānxìng〔形〕乾性(の); 〔不完〕. 〔～脚气病〕(医)水腫を伴わない脚気. 〔～肋膜炎〕(医)乾性肋膜炎. 〔～皮肤〕油質の欠乏した皮膚. ↔'油质皮肤'〔～气〕(化)乾性ガス. 〔～雪花膏〕バニシング·クリーム. 〔～油〕(化)乾性油. 〔～植物〕(植)乾性植物.

〔干兄弟〕gānxiōngdì〔名〕よしみを結んだ友人. 義兄弟. ☞〔次項〕

〔干兄弟〕gānxiōngdi〔名〕両親の異なる弟. 義理の弟. ☞〔前項〕

〔干休〕gānxiū〔動〕手をひく. 引きさがる. それまでにする. 終わらせる. ＝'甘休' 〈我们一定和他不～的〉我々は絶対に彼とのことをこのままにはしておかない. 〈非把他打倒决不～!〉彼を打倒しなければ手をひくものか. 〈你不去, 未必得～〉あなたが行かないからといって, それで手を引くとは限りません; (《紅樓夢·46》). 〈那安抚决不肯～〉例の安撫はそのままにしてはおくまい; (《照世盃·3》). 〈如今害了我女儿, 须与他～不得!〉うちの娘を傷つけたからには, このまま引きさがるわけにはいかないわ; (《醒世·8》). 〈这个太岁归来, 怎肯～!〉この疫病神が帰ってきたからには, どうしてただですますものか; (《水滸·26》). 〔善罢～〕〔成〕そのまま引きさがる.

〔干修〕gānxiū (白)＝'干薪' 〈因为他弄了情面荐来的, 没奈何给他四吊钱一个月的～罢了〉彼はよしみのところから推薦されて来たので, しかたなく彼に月4'吊'のただ取りの給料を渡しているんだ; (《二十年·11》).

〔干癣〕gānxuǎn〔名〕(医)たむし. ＝'鳞屑癣', '燥癣'

〔干雪〕gānxuě〔名〕水分のない雪. さらさらした雪.

〔干血粉〕gānxuèfěn〔名〕(農)乾燥血液. 乾血; 屠畜した畜類の血を乾燥させた黒褐色の粉. 速効性の窒素肥料となる.

〔干血浆〕gānxuèjiāng〔名〕(医)乾燥血漿.

〔干血痨〕gānxuèláo〔名〕(中医)① 女子の月経が滞り, 体がやせたり皮膚がかさかさになったり, 顔色が黒ずんだりなどの症状の病気. ② 乾性結核. ③ 無月経のために起こった結核.

〔干血之症〕gānxuè zhī zhèng〔連〕＝'干血痨①' 〈竟酿成～, …〉とうとういつの間にか'干血痨①'の病気のもとになり, …; (《紅樓夢·80》).

〔干哑〕gānyǎ〔動〕(声が)しわがれる, かすれる. 〈有的咧着嘴～地哭着〉口を大きくあけてかすれた声で泣いているものもいる.

〔干盐湖〕gānyánhú〔名〕(地)プラヤ.

〔干眼睛〕gān yǎnjing〔熟〕(方)不愉快にさせる; '干'は'干扰'〔邪魔をする. 乱す〕の意; 〔四川〕. 〈干他的眼睛!〉彼を不愉快にさせる.

〔干眼症〕gānyǎnzhèng〔名〕(医)眼球乾燥症.

〔干咽唾〕gān yàntuò〔熟〕(白)ただ, つばを飲むだけ. ただ, 見ているだけで手に入らない.

〔干椰仁〕gānyērén〔名〕コプラ; ココヤシの実の胚乳を乾燥させたもの. 搾ってヤシ油をとる.

〔干爷〕gānyé〔名〕義父. 養父.

〔干咽〕gānyè ＝'干噎'〔動〕涙は流さずにむせぶ. 〈凤姐听了, 气的～〉鳳姐はそれを聞くと, 腹だちのあまりしゃくりあげた; (《紅樓夢·101》). 注 現在では多く名詞的に用いる.

〔干谒〕gānyè〔動〕(書)大官·要人に謁見を求める. 俸禄と官位を求めて権力者に面会を請う. 〈若便将出, 似乎专藉荐书来～矣〉もしわしが出せば, 推挙の書状によって会見を求めたことになろう; (《三國·57》). 〈独耻事～〉自分だけは大官に取り入ろうとすることを恥ずかしく思う; (杜甫《自京赴奉先縣詠懷五百字》詩).

〔干叶色〕gānyèsè〔名〕朽ち葉色.

〔干印〕gānyìn〔名〕(印)乾式複写. 乾式コピー.

〔干硬〕gānyìng〔形〕乾いていて硬い. ひからびて硬い. 〈～的馒头〉ひからびて硬い'馒头'.

〔干油枪〕gānyóuqiāng〔名〕(機)グリース·ガン.

〔干油区〕gānyóuqū〔名〕非産油地区.

〔干油嘴〕gānyóuzuǐ〔名〕(機)グリース·フィッティング.

〔干鱿鱼〕gānyóuyú〔名〕(食)するめ. ＝'鱿鱼干'

〔干鱼与猫作枕头〕gānyú yǔ māo zuò zhěntou〔諺〕(白)干し魚をネコのまくらにする. (転)無事ではすまない; (《西遊·55》).

〔干羽〕gānyǔ〔名〕盾と羽; 楽舞に用い, '羽'は文舞, '干'は武舞をいう.

〔干预〕gānyù(又)gānyu ＝'干与' (旧)〔動〕かかわり合う. 口を出す. 容喙する. (他人の事に)かかわる. かかわりをもつ. 〈我从不～他家里的事〉前から彼の家のことにはかかり合わないことにしている. 〈科学工作者向来很少～实际生活〉科学研究に従事するものは従来実際の生活にかかわるものがまれであった. 〈不～别人的生活〉他人の生活に立ち入らない. 〈我的生活不许谁来～〉私の生活はだれにも口を出させない. 〈不欲～儿女婚事〉子どもの結婚に口出ししたくない. 〈你难道敢来～么〉おまえはまさか干渉するのではあるまいね; (《負曝·15》). 〈谯周未尝～国政〉譙周はいまだかつて国政にあずかったことはない; (《三國·118》). 〔～生活〕文学作品中に生活の暗黒面を描き出すことで, 政治にかかわり合い, マイナス面を克服していくこと. 〔名〕容喙. 口出し. 〈不加～〉口出ししない. 〔～货币〕(経)介入通貨.

〔干圆洁净〕gān yuán jié jìng〔成〕何も残っていず, きれいさっぱりなさま. 〈搜括得～〉一物もあまさず搾取する. 〈不数年, 把个家事～了〉数年もたたないうちに, 財産をすっかりすってしまった; (《初拍·1》).

〔干哕〕gānyue〔動〕胸がむかつく; 俗語. 〈一闻到汽油味就～〉ガソリンのにおいをかぐとむかつく.

〔干云〕gānyún〔動〕(書)雲を犯す; きわめて高いこと. 〈小弟原是仰慕众兄的义气～, 故不辞跋涉而来〉私はもともとは皆様方が義侠心にきわめてあつく, やり手であるとお慕いしておりましたので, 遠路はるばるやって来たのです; (《三俠·40》). 〈芦苇中鸿雁群集, 嘹呖～, 哀声动人〉アシの中ではサカツラガンが群れ集って, 鳴き声が高らかに大空に響き, 悲しげな声は人の心を打った; (《今古·8》).

〔干云蔽日〕gān yún bì rì〔成〕雲を犯し日を覆う. 樹木が高く天に届くようである; (《後漢書·丁鴻傳》).

〔干攒(儿)〕gānzǎn(r)〔動〕倹約して蓄える. 〈他最近～了不少钱〉彼は近ごろ倹約して小金を少なからずためこんだ.

〔干枣儿〕gānzǎor (白)＝'赶早(儿)'

〔干燥〕gānzào〔形〕① 乾燥している. 水分がないか, または水分が少ない. 水分が足りずに, 声がかすれる. 〈她的眼睛却是～的, 她似乎没有哭过〉彼女の目はしかし乾いていて, 泣いたことがないようだった. 〈祖父的声音又～, 又严厉〉祖父の声はかすれていたし, また厳しくもあった. 〈沙漠地方气候很～〉砂漠地帯では気候が乾燥している. 〈要这新土～极易〉この新しい土を乾かすのはきわめてやさしい; (《警世·2》). 〈饭～〉飯がぼろぼろです; (《警世·24》). 〔～冰〕ドライ·アイス. 〔～不均〕乾燥むら. 〔～材〕乾材. 立枯木. 〔～车间〕乾燥部門工場. 〔～地(带)〕乾燥地. 〔～地形〕乾燥地形. 〔～度〕乾燥度. 〔～锅炉〕(機)ドライ·ボイラー. 〔～果实〕乾燥果実. 〔～花〕乾燥花. ドライ·フラワー. 〔～机〕(機)乾燥機. ドライング·マシン. オーブン. 〔～剂〕(化)乾燥剤. ドライヤー. 〔～间〕乾燥室. 〔～减率〕乾燥減率. 〔～开裂〕(建)乾燥割れ. 〔～炉〕1)(林)乾燥炉. 2)(機)むろ. 〔～木材〕乾燥材. 〔～皿〕乾燥皿. 〔～器〕(機)乾燥器. ドライヤー. デシケーター. 〔～气体〕(化)乾きガス. 〔～室〕(機)むろ. 乾燥室. 〔～速度〕(印)乾燥速度. 〔～速率〕乾燥率. 〔～箱〕(紡)乾燥装置. 乾燥箱. 〔～窑〕(林)乾燥室. 〔～症〕(医)＝'干眼症' 〔～装置〕乾燥装置. ② おもしろみがない. ＝'枯燥' 〔～无味〕〔成〕無味乾燥である. (例)〈我不想干那种～消磨生命的事情〉私はあんなにたいくつで命をすりへらすような事はしたくない.

〔干泽〕gānzé〔動〕(書)恩沢を請い求める.

〔干渣渣(的)〕gānzhāzhā(de)〔形〕乾いてぱさぱさしているさま. 乾いてばらばらになっているさま.

〔干炸〕gānzhá〔動〕から揚げにする. 〔～丸子〕(食)ブタ肉のコロッケ.

〔干牐〕gānzhá(又)gānchá〔動〕(方)泥を用いないで, れんがのかけらや石を用いて, 壁の凹形の所に詰め物をする; 〔北京〕.

〔干眨眨(的)〕gānzhǎzhǎ(de)〔形〕(方)目がちくちくするほど乾いているさま; 〔四川〕. 〈眼睛～的〉目が乾いてちくちくする.

〔干榨(儿)〕gānzhà(r)(又)gānzhá(r)〔名〕(方)甘口の醸造酒('黄酒')の一種; 〔北京〕.

〔干着急〕gān zháojí〔連〕ただ焦るだけである. 〈束手无策, ～, 没办法〉手をこまねいて, ただ焦るばかりで, なすすべがない. 〈他在旁边听着, 干着了会子急〉彼はそばできいていて, その間ただ気をもむばかりであった; (《兒女·20》).

〔干折〕gānzhé〔動〕① 贈り物に代えて相当の現金を贈る. ＝'折干' ② (白)むざむざと損をする. 〈万一不留, 反～这番面皮〉万一とどめなかったら, 逆にこちらのメンツがむざむざつぶされる; (《醒世·17》). 〈不能成就, ～了性命, 反作成别人洞房花烛〉結ばれることができないばかりか, むざむざ命を断ち, 逆に他人の新婚の夜を作ってしまうのである; (《警世·30》). ③ (白)むだ遣いする. 〈你～了多少银子, 莫不懊悔?〉たくさんのお金をむだにしてしまって, 後悔してらっしゃるのでしょう; (《警世·30》).

〔干着〕gānzhe〔動〕(白)ほうっておく. 〈从今日起, 且～他! 不理他〉今日からしばらくほったらかして, 相手にしないでおこう; (《兒女·30》).

〔干阵〕gānzhèn (白)＝'干雷'

〔干挣〕gānzhēng〔動〕(方)干渉する; 〔河南〕. 〈就有人～, 说我管得厉害哩〉私の管理のしかたが厳しいと, ある人が言った.

〔干蒸〕gānzhēng〔動〕デンプンを卵でといたものを材料にまぶして蒸す; 中国料理法の一つ.

〔干证〕gānzhèng〔名〕関係保証人. 事件と関係のある証人. 〈请个法家商量, 做定了状词, 又寻一个姓赵的, 写做了～〉法律の専門家と相談して訴状を作り, 趙という者を訪ねて, 証人になってもらった;

(《初拍·10》). 〈县主问众～口词, 也有说打倒的, 也有说推跌的〉県知事は多くの証人の供述をとったところ、殴られて倒れたという者や、押されてつまずいたという者がいた；（《古今·1》）.［～人］（裁判事件などに）関係のある証人. 例〈地方保甲押着武二、并酒保唱的～〉町の役人は武二をはじめ、料理屋の給仕や遊女などの証人を連行して来た；（《金瓶梅·10》）.

［干政］gānzhèng〔動〕㊀政に口を出し、実権を握る.〈议郎蔡邕上疏, 以为蜺堕鸡化, 乃妇寺～之所致〉議郎の蔡邕は、虹が（玉堂に）堕ち、ニワトリ（の雌が雄に）化したのは、女子と侍人（宦官）が政に口出しをしたからだと上書した；（《三國·1》）.

［干支］gānzhī〔名〕干支. 十干と十二支；干支は最初日を数えたものであるが、後に年を数えるのに用いられ、現在は陰暦の年を表す.〈照着甲辰～逆推上去, 至二百零一年应该是癸未〉甲辰の干支に合わせて逆算すると、201年が癸未であるはずだ；（《二十年·31》）.［～周期］干支の周期.［～柱］建 干支柱.

［干支剌］gānzhīlā ㊀＝'干茨腊'〈为甚么～吐着舌头, …？〉なぜ、だらりと生気なく舌を出し、…しているか；（《元曲·燕青博魚·4》）.

［干枝(ル)］gānzhī(r)〔名〕葉のない枝.［～梅］1)花は咲いたが、まだ葉の出ていないウメの枝. 2)植 ウメ.

［干纸型］gānzhǐxíng〔名〕印 ドライマット.

［干制］gānzhì〔動〕乾製する.

［干皱］gānzhòu〔形〕（皮膚が）つやがなく、しわがよっている.〈眼泪从～的脸上淌下来〉涙がひからびてしわのよった顔を流れ落ちた.

［干猪肠衣］gān zhū chángyī〔連〕食 乾燥したブタの'肠衣'（腸詰め用の腸）.

［干抓ル］gānzhuār〔名〕方 食 汁なしのうどん；調味料を混ぜたり、とろみのついたスープを注ぐ前の煮あがったままのうどん；北京.

［干转］gān zhuàn〔連〕むだに行ったり来たりする.〈急得他满院子里～〉彼はいらだって、ただ庭を行ったり来たりするばかりである.〈只急得两只小眼睛ル来回的～〉ただ気をもんで、かわいい目をきょろきょろさせるばかりだった；（《兒女·26》）.〈正在厅上～, …〉大広間をうろうろして、…；（《紅樓夢·33》）.

［干赚］gānzhuàn〔動〕もとでをかけずに利益を得る. 苦労せずにもうける.〈不跑一步路, 不动一个手指, ～许多钱〉一歩も道を駆けず、一本の指も動かさずに、多くの金をぼろもうけした.

［干自］gānzì〔副〕㊀むざむざ.〈你枉走, ～费力, 不济事〉あなたはむだ足でした、むだ骨をおっただけで、どうにもなりません；（《水滸·37》）.

［干总管］gānzǒngguǎn〔名〕化 ドライ・メインパイプ.

［干走ル］gānzǒur〔動〕方 片意地をはって、あるいはがんばって遠くへ歩いて行く；北京.〈给它来个～！〉よし、がんばって歩こう.

［干租］gānzū〔名〕（税としての）労役. 賦役. ＝'力租'

［甘］gān ①甘い. 味が良い. ↔'苦'〈苦尽～来〉苦しみが極まれば楽しみが来る. 苦あれば楽あり. 喩 よい. ありがたい.〈～雨〉慈雨. お湿り. ②甘んじる. 満足する；よくない事に限る.〈不～失败〉失敗に甘んじない.〈不～自弃〉やめようとはしない.〈有志气的人不～居人下〉志気のある人は人に後れることに甘んじない. ③〔名〕姓.

［甘氨酸］gān'ānsuān〔名〕化 グルココル. グリココール.

［甘罢］gānbà〔動〕㊀喜んでそのまま済ます. おとなしく済ます. ＝'干罢'〈他弟兄怎肯和你～？〉彼ら兄弟たちがどうしてあなたを心からそのままで済ましましょうか；（《元曲外·單刀會·1》）.

［甘拜下风］gān bài xià fēng〔成〕甘んじて人の下手に立つ. 甘んじて風下にいる. ↔'不甘雌伏'；（《左傳·僖公15年》）.〈实在不如你, 我～啦〉きみにはとてもかなわない、脱帽するよ.〈您的琪实在高明, 我只有～〉あなたの将棋は実にたいしたもので、私はシャッポを脱ぐだけです.〈在你面前, 我只好～了〉あなたの前では私はシャッポを脱ぐしかない.〈他若真个为此事而来, 劣兄～〉彼がもし本当にそのことのために来たのなら、私は甘んじて彼の下に立とう；（《三俠·39》）.

［甘剥剥］gānbāobāo ㊀＝'干剥剥'〈我从来～与民无私〉私はもともともっぱら民に公平無私に接してきた；（《元曲·勘頭巾·2》）.

［甘不的］gānbude〔動〕㊀（…したいと）願わない. 思わない.

［甘草］gāncǎo〔名〕植 カンゾウ；根・根茎は中薬. 滋養・解毒・鎮咳・鎮痛薬. 調合した諸薬の調和剤としても用いられる.［～膏］［～流浸膏］カンゾウ・エキス.［～酸］薬 グリチルルリチン酸.［～汤］漢 カンゾウ湯.［～自来甜, 黄莲依旧苦］〔諺〕カンゾウは初めから甘いし、オウレンはいつも苦い；その本来の性質はなかなか変わるものではない.

［甘醇］gānchún〔名〕化 エチレン・グリコール. グリコール.

［甘辞厚誓］gān cí hòu shì〔成〕甘い言葉や真剣な約束.〈其于往来见谒者, 皆殚财穷产, ～, 未尝动心〉通りすがりにからかって行く人は、みな財産をはたいたり、甘い言葉やまじめな約束を言ったりしたものだが、すこしも心が動かなかった；（《章武》）.

［甘脆］gāncuì ＝'甘膬'〔形〕甘くてさくさくしている. おいしくて口あたりがいい.〈这种瓜吃起来～爽口〉この種のウリは甘くてさくさくしていて、しかも口あたりがよくておいしい. 喩 さっぱりしている. ＝'干脆'〔名〕㊀おいしい食品.

［甘当］gāndāng〔動〕①（処罰などを）甘んじて受ける.〈～处死〉甘んじて処刑を受ける. ②心から…になりたいと願う；不定.

［甘芳］gānfāng〔形〕（味や香りが）甘くておいしい. 甘くてかぐわしい.〈～可口〉甘くて口あたりがいい.〈点心铺充满了～的气息〉お菓子屋さんには甘くてかぐわしい香りがたちこめている.〈蜜枣的滋味, 十分～〉シロップ漬けのナツメの味は、とても甘くておいしい.

［甘分］gānfèn〔動〕㊀心から願う. 甘んじてする.〈～向林泉做隐君〉甘んじて林泉で隠者になろうと思う；（《元曲·魯齋郎·3》）.

［甘伏］gānfú ㊀＝'甘服'

［甘服］gānfú〔動〕甘んじて服従する.

［甘葛藤］gāngéténg〔名〕植 クズ. マクズ.

［甘汞］gāngǒng〔名〕化 甘コウ. カロメル. 塩化第一水銀. ＝'轻粉'［～电极］［～半电池］カロメル電極.

［甘瓜苦蒂］gānguā kǔdì ＝'甘瓜抱苦蒂'〔諺〕甘いウリでもへたは苦い. 喩 欠点のない完全なものというのはない；'物无全美'と続くこともある.

［甘贵］gānguì〔形〕方 貴重である. 貴い. 稀少で貴い；四川.〈这家什～得很〉この品は珍しくとても高い.〈他膝下只有个独女儿, 看得比儿子还～〉彼のもとには一人娘がいるだけだが、息子よりもっとたいせつだと考えている.〈他把独生女儿看得比啥都～〉彼は一人娘を何よりも貴いと見なしている.

［甘果樱桃］gānguǒ yīngtáo〔連〕植 アマミザクラ.

［甘瓠］gānhù〔名〕植 ユウガオ.

［甘昏］gānhūn〔名〕宗 ウイグル族の汎霊信仰をいう；㊥.

［甘蕉］gānjiāo〔名〕植 バナナ.

［甘椒油］gānjiāoyóu〔名〕化 ピメント油.

［甘结］gānjié〔名〕①始末書；官署に出す；俗語. ②㊀誓約の文書；被告が判決に服する旨を書いたもの、関係者の書いた証明書のたぐい. '甘'は事態に甘んじる、'结'は結末の意.〈害病, 就要四邻的～〉病気というなら、隣近所の証明がいる；（《儒林·1》）. ③証言. 証人. ④㊀危険.〈只得担着血海的～, …〉しかたなく大きな危険を冒して、…；（《水滸·66》）.

［甘洁］gānjié〔名〕㊀おいしくて美しい食べ物；ごちそうをいう.〈具以醪醴, 罗以～〉美酒をそなえ、ごちそうを並べる；（《柳毅》）.

［甘精］gānjīng〔名〕化 ズルチン.

［甘井先竭］gānjǐng xiānjié〔熟〕おいしい井戸は先に水が涸れる. よい水の出る井戸は汲み手が多いから早く涸れる. 喩 才能のあるものは早死にする；（《莊子》）.

［甘居］gānjū〔動〕（比較的低い地位に）甘んじている.〈～人下〉甘んじて人の下にいる.［～下游］人の風下に立ってなんとも思わない. 人より後れても平気でいる.［～中游］先頭にも立たず落伍もしない. 中くらいで満足することが最も危険が少ないという態度. ＝'中游保险论'

［甘菊］gānjú〔名〕植 アブラカンギク；花には黄・白の2色があり、薬材になる.

［甘苦］gānkǔ〔名〕①恵まれた境遇と苦しい境遇.［～备尝］〔成〕甘いも辛いもなめつくす. つぶさに世の辛酸をなめる.［～与共］〔成〕苦楽をともにする.［同～、共患难］〔成〕甘苦艱難を共にする. ②仕事や経験の中で体得した甘苦；多くは苦しみの方を指す.〈他本人就是一位作家, 所以深知创作的～〉彼自身作家であるから、創作の苦しみを充分に知っている.〈理解对方的～〉相手側のつらさをわかることが必要だ.

［甘蓝］gānlán〔名〕植 カンラン；'结球甘蓝'（キャベツ）、'花椰菜'（ハナヤサイ, ブロッコリー）、'苤蓝'（カブラタマナ）などの変種が多い.［～菜］チリメンキャベツ.［～菌］林 カンラン菌.［～夜蛾］動 ヨトウガ.［结球～］植 キャベツ.

［甘洌］gānliè〔形〕（水が）甘くてさわやかである.〈～的泉水〉甘くてさわやかな泉の水.〈宝玉因闻得此酒清香～, 异乎寻常, 又不禁相问〉宝玉はこの酒のことのほか清らかでいかにも甘くさわやかそうな香りをかぎましたので、またしても耐えきれずに尋ねました；（《紅樓夢·5》）.

［甘霖］gānlín〔名〕㊀慈雨.〈久旱的～〉干天の慈雨.〈乔势天师禳旱魃, 秉诚县令召～〉もったいをつけた天師は干ばつのおはらいをするが、誠を尽くす県令が恵みの雨を呼ぶ；（《初拍·39》）.〈碧天上祈祷下的～〉碧天に祈って降らせた恵みの雨；（《警世·40》）.〈吾求三尺～, 以救万民〉私は3'尺'の慈雨を求めて万民を救おう；（《三國·29》）.

［甘蒌］gānlóu〔名〕植 チョロギ. ＝'宝塔菜', '草石蚕'

［甘露］gānlù〔名〕甘露；甘美な飲料. 体力がつき長生きできるという薬. 天下泰平の世には天が甘露を降らすという. インドの神話で月はそれ自体で一種の液体を出し天神を養っているが、天神がそれを飲みつくすと月は小さくなり、液体が再び出ると月は丸くなるという. サンスクリットの Amṛta の訳.〈～下降〉甘露がおりる.〈正在渴的时候, 喝点水就像饮～一样的舒服〉ちょうどのどが渇いている時に、水を飲むのは、甘美な飲料を飲むように気持ちよい.〈只见晴雯如得了～一般, 一气都灌下去了〉晴雯はさながら甘露でも得たかのように一気にのどに流しこんだ；（《紅樓夢·77》）.〈饮茭汤

一杯,胜～灌体〉あつもののスープを一杯飲む方が,甘露を体に注ぎ込むのにまさる;(《元曲·竇娥冤·2》).〔～醇〕〔薬〕マントール.〔～法雨〕〔成〕仏教信者が仏祖の教化を例えていう;(《涅槃經》).〔～聚糖〕〔化〕マンナン.〔～洒心〕〔成〕甘露で心を洗う;非常にのびのびとした気持ち;(《初拍·11》).〔～糖〕〔化〕マンノース.

〔甘露(ㄦ)〕gānlù(r)〔名〕〔植〕'草石蚕'〔チョロギ〕の別名;多く地下茎を指す.〔～子〕1)同上.2)ハチミツ.

〔甘螺ㄦ〕gānluor〔名〕〔方〕チョロギの地下茎;ふつうみそ漬けを作る.＝'甘露(ㄦ)';〔北京〕.

〔甘美〕gānměi〔形〕①心楽しい.②美味である.〈洞中夏天有小小泉水,水味～〉洞の中に夏は小さい泉があり,水は甘くおいしい.〈试将舌舐,味觉～,但恨其少〉舌でなめてみると,おいしいと感じ,それが少ないことを残念がる;(《警世·25》).③(におい·音が)心地よい,えも言われぬ.

〔甘霈〕gānpèi〔名〕〔文〕慈雨.

〔甘蒲〕gānpú〔名〕〔植〕ガマの別名.

〔甘泉〕gānquán〔名〕甘泉.おいしい水の泉.

〔甘认〕gānrèn〔動〕納得する.甘受する.

〔甘柿〕gānshì〔名〕甘ガキ(柿).

〔甘受〕gānshòu〔動〕(運命として)甘んじて受ける,忍従する,甘受する.〈～其苦〉その苦しみを忍従する.〈人民不～压迫〉人民は圧迫を甘受しない.〈～虐待〉虐待を忍従する.

〔甘薯〕gānshǔ〔名〕〔植〕①カンショ.サツマイモ.アメリカイモ.〔～淀粉〕スイートポテト·デンプン.カンショ·デンプン.〔～粉〕サツマイモ粉.〔～干〕〔食〕カンショの切り干し.〔～叶〕〔食〕サツマイモの葉.②①の根.＝'红薯','白薯',〔方〕'番薯','山芋','地瓜','红苕'

〔甘睡〕gānshuì〔動〕〔文〕ぐっすりと寝る.よく眠る.

〔甘松香〕gānsōngxiāng〔名〕〔薬〕カンショウコウ.

〔甘素〕gānsù〔名〕〔化〕ズルチン.

〔甘肃鼹〕gānsùyǎn〔名〕〔動〕カンスーヒミズ.

〔甘肃原羚〕gānsù yuánlíng〔名〕〔動〕カンスーガゼル.

〔甘遂〕gānsuì〔名〕〔植〕カンツイ.ナツトウダイ;根は利尿·通便薬.

〔甘棠〕gāntáng〔名〕〔植〕ヤマナシ.＝'棠梨'〔～遗爱〕〔～之爱〕〔成〕よい政治を行う人に対する尊敬と信愛の情の深いこと.人民がその治者を思慕する情の切なること.りっぱな官吏をたたえる言葉;召公の徳政を慕う人民が,召公ゆかりのヤマナシの木を切ろうとせず,それを詩に詠んだ(《詩経·召南·甘棠》)ことに基づく.詳しくは《史記·燕召公世家》に見える.

〔甘甜〕gāntián〔形〕甘い;'甜'より書面語性が強い.

〔甘为虎伥〕gān wéi hǔ chāng〔成〕甘んじて悪人の手下になる.

〔甘味〕gānwèi〔名〕①甘さ.うまさ.風味.②(文体·話の)味わい.

〔甘鲜〕gānxiān〔名〕〔文〕ごちそう.〈轻暖被其体,～足其口〉身には軽くて暖かな着物をまとい,ごちそうを充分に食べる;(《悲歌》).

〔甘限〕gānxiàn〔名〕〔白〕期限つきの仕事;期限をきって役目を果たさせる.〈那弟兄两个当官受了～文书,回到家中〉この兄弟二人は役所で期限つきの命令書を受けると,家に帰った;(《水滸·49》).

〔甘心〕gānxīn〔動〕①願う.＝'愿意'〈他热爱祖国,～为它牺牲一切〉彼は祖国をこよなく愛し,そのためにすべてを犠牲にすることを願っている.〈就是受苦受难,也觉得～〉たとえ苦しくても,望むところだ.〔～乐意〕〔成〕1)心から愉快なさま.2)甘んじる.〔～情愿〕〔成〕みずから進んで.喜んで(…する).＝'心甘情愿'〔例〕〈这位红军老战士,解放后～回农村参加农业生产〉この赤軍の老兵士は,解放後みずから進んで農村に帰って農業生産に参加した.〔～如荠〕〔成〕心から願うたとえ;(《南史·梁·范雲傳》).〔～为伍〕〔成〕喜んでいっしょになる;(《姻緣·69》).②(仕方がないものとして)満足する;するがままにさせる.〈不消灭敌人,绝不～〉敵を消滅しないかぎり絶対に引き下がらない.〈敌人不会～失败,一定要捣乱〉敵は失敗に甘んじるはずはなく,必ず騒ぎたてるであろう.〈～作人民的敌人〉甘んじて人民の敵になる.〈～跟在别人后面一步一步地走〉ままよと他人の後から一歩一歩歩く.〈他诉讼失败了,但并不～,仍然要上诉〉彼は訴訟に失敗したが,決してあきらめることなく,やはり上訴するつもりだ.〈他死也是不肯～的〉彼は死んでも心安らかではない.〈妇亦～忍受〉女はそれでも甘んじて耐え忍びました;(《清平·五戒禪師》).〔～受分〕〔成〕甘んじて運命を受け入れる.〔例〕〈～捱贫困〉心から運命に逆らわず貧しい苦しい生活をすることを願う;(《元曲·救風塵·3》).③安心する.心が落ち着く.〔～瞑目〕〔成〕安心して死ぬこと;(《顏氏家訓》).〔注〕'～于'としても用いる;ただし〔不完〕.

〔甘休〕gānxiū〔動〕やめる.引き下がる.手をひく.＝'罢休','罢手'〈试验不成功,决不～〉テストがうまくいかなければ絶対にやめない.

〔甘羞〕gānxiū〔名〕〔文〕おいしいごちそう.〈荷和雅兮感～〉優美な歌舞をかたじけなくし,感謝してもてなしにあずかる;(《柳毅》).

〔甘言〕gānyán〔名〕〔文〕甘言.耳に心地よい言葉.〈误信～〉誤って甘い言葉を信じる.〔～好辞〕〔成〕人におもねる言葉;(《戰國策·韓策》).〔～美语〕〔～蜜语〕甘い言葉.甘言.

〔甘油〕gānyóu〔名〕〔化〕グリセリン.リスリン.〔～灌肠液〕〔薬〕グリセリン浣腸液.〔～剂〕グリセライト.グリセリン剤.〔～磷酸〕〔薬〕グリセロ燐酸.〔～三硝酸酯〕ニトログリセリン.〔～三硬脂酸酯〕トリステアリン酸グリセリド.〔～硬脂酸酯〕ステアリン.〔～炸药〕ダイナマイト.ゼリグナイト.〔～脂〕グリセリル·エステル.〔～酯〕グリセリド.グリセリン·エステル.

〔甘于〕gānyú〔動〕…に甘んじる.甘んじて…する.＝'甘心于';〔不完〕.〈～牺牲〉甘んじて犠牲になる.〈～失败〉失敗をいたしかたないものとする.〈不～落后〉落伍していているのに満足しない.

〔甘雨〕gānyǔ＝'甘霖'〈祈求～〉雨乞いをする;(《醒世·12》).〈分明久旱逢～〉あきらかに干天の慈雨;(《古今·38》).〔～随车〕〔成〕地方長官として徳政をしくこと;(謝承《後漢書》).

〔甘愿〕gānyuàn＝'甘心①'〈～牺牲个人利益〉すすんで自分の個人的な利益を犠牲にする.〈他们～充当侵略者的走狗〉彼らは好んで,侵略者の手先をつとめた.〈就是要略略见血的手术,他也～受〉いく分は血も見なければならない手術でも,彼は甘んじて耐えたのだ.〈就是明晓得吃亏,亦所～〉たとえ明らかに損をしたとわかっていても,みずから願うところである;(《官場·53》).

〔甘藻〕gānzǎo〔名〕〔植〕アマモ.

〔甘者〕gānzhě〔名〕〔中医〕甘味薬.〔～能补,能和,能缓〕〔諺〕甘味薬のあるものは虚損を補益し,あるものは脾胃を調和し,あるものは急迫を緩解することができる.

〔甘蔗〕gānzhe〔名〕〔植〕サトウキビ.カンショ.〔～老来甜〕〔諺〕サトウキビは日がたつと甘くなる.〔喩〕年とってますます元気になる.〔～老头甜〕〔諺〕サトウキビはひねたのが甘い.〔喩〕人の老後に楽しみの多いたとえ.〔～糖〕〔食〕蔗糖.〔～渣〕サトウキビのしぼりかす.〔～汁〕サトウキビの汁.

〔甘之如饴〕gān zhī rú yí〔成〕苦労をいとわず犠牲を恐れない.苦境に陥っても落ち着いて甘んじられること.↔'悔之已晚';(文天祥《正氣歌》).

〔甘旨〕gānzhǐ〔名〕①〔文〕美味.おいしい食べ物.②〔白〕父母に差し上げる食べ物.〈吾去之后,宜加恭敬,晨昏～,勿使有失〉私が行ったあとは,今までにもましてよく父母に仕えて,朝晩ちゃんと食べ物を差し上げて粗相なきよう;(《古今·16》).

〔甘紫菜〕gānzǐcài〔名〕〔植〕ノリ.アサクサノリ.アマノリ.＝'紫菜'

〔甘罪无辞〕gān zuì wú cí〔成〕どんなとがめでも甘んじて受ける.〈小人自不小心,路上被雷横走了,在逃无获,情愿～〉私はうっかりして途中で雷横に逃げられ,捕まえることはできませんでした,どんなとがめでも甘んじて受けます;(《水滸·51》).

〔忏〕

gān 妨害する.乱す.

〔杆㊀〕

gān (～子·ㄦ)*〔名〕①(特定の用途の)さお,柱状のもの;多く地面に直立.〈旗～〉旗ざお.②くぎ抜き.// ㊁ gǎn

〔杆材〕gāncái〔名〕〔林〕杭.小丸太.〔～林〕幼齢林.〔～树〕幼齢樹.

〔杆沸石〕gānfèishí〔名〕〔鉱〕トムソン沸石.

〔杆杆匠〕gāngānjiàng〔名〕〔方〕アヒルの飼育係.＝'竿竿匠'〈要我当队里的～〉隊のアヒル飼育係にしようとした.

〔杆木〕gānmù〔名〕柄.杭.杭丸太.

〔杆ㄦ犯〕gānrfàn〔名〕〔方〕強姦殺人犯;〔北京〕.

〔杆塔〕gāntǎ〔名〕〔電〕電線用の支柱の総称.

〔杆状天线〕gānzhuàng tiānxiàn〔連〕(自動車の)マスト状のアンテナ.

〔杆子〕gānzi〔名〕①☞〔字解〕①.②〔方〕(旗ざおなどの)さおを立てて立っている人.③(又gǎnzi)〔方〕盗賊の集団;〔河南〕など.〈拉～〉徒党を組む;集団で強盗などをすること.〈来人就到这一带打听李水沫的～〉人が来たら,このあたりに来て,李水沫の一党を尋ねる.〔～头(ㄦ)〕物請いや盗賊などの頭·元締め.☞'杆子 gǎnzi'

〔肝〕

gān〔名〕①肝臓;中医では'五脏'の一つ.血液の貯蔵,血流の調節と'气'の流通にかかわる.中枢神経系統,運動神経系統の機能活動と目の生理的機能およびその他の方面の機能と関係がある.〈～脏〉同上.〔喩〕心中·胸中を指す.〈～胆〉☞〔語彙〕.〈不在我每～上的事〉どうでもよい,気にもとめないこと;(《二拍·4》).②(～ㄦ)*レバー;ブタ·ウシ·ヒツジなどの.

〔肝癌〕gān'ái〔名〕〔医〕肝臓がん.肝がん.

〔肝不藏,脾不统〕gān bù cáng, pí bù tǒng〔連〕〔中医〕もともと肝は血液を貯蔵し,脾は血液をコントロールする機能を持ち,もし肝が蓄えず脾が統轄しなければ,肝は血液貯蔵が不能,脾は血液コントロールが不能になること.

〔肝藏魂〕gān cáng hún〔連〕〔中医〕肝は魂を蔵する;肝気の分散排泄作用が秩序だって正常であれば,人体のある幾つかの精神活動も正常である.これは人の精神活動と内臓器との密接なる関連を体現している.

〔肝藏血〕gān cáng xuè〔連〕〔中医〕肝は血液を蓄え,血流を調節する.

〔肝肠〕gāncháng〔名〕①ウシ·ヒツジなどの臓物で作ったソーセージ.②肝臓と腸;多く比喩的に苦しい胸中·心中を指す.〈～欲裂〉胸が張り裂けそうである.〈～碎〉甚だ心を痛める;(《警世·24》).〔～崩裂〕〔成〕胸が張り裂ける;極度の心痛の形容.＝'肝肠痛断'〔例〕〈因此～,哭晕去了〉こう思うにつけても,悲しみで腸もちぎれんばかり,泣いてついには気絶してしまいました;(《紅樓夢·

83》). [～寸断] 〔成〕断腸の悲しみ. 胸はりさけんばかりに悲しむ; (《樂府詩集・華山畿》).

[肝乘肺] gān chéng fèi 〔連〕〔中医〕肝が肺より強い;内臓を五行にあてはめると、肝は木に、肺は金にあたり、五行相克によると金は木を制約するので、肝は肺に支配されることになる. しかし肝が盛んで肺が弱いと、肺は肝を調節できなくなる.

[肝胆] gāndǎn 〔名〕① 〔書〕真心. 誠意. [～楚越] 〔成〕非常に近いところにありながら非常に遠く感じること; (《莊子・德充符》). [～胡越] = '肝胆楚越' [～相照] 〔成〕肝胆相照らす仲. 真心をもって相まみえることのたとえ. ↔ '城府深密'; (趙令時《侯鯖錄》). 例 <～、荣辱与共>肝胆相照らし、栄辱を共にする. 例 <他们俩是战友, 向来紧密合作, ～>彼ら二人は古い戦友で、これまで緊密に協力し、おれおまえの仲だ. [～照人] 〔成〕人に忠誠を尽くし、真心をもって相まみえること. 例 <他毫无私心, ～>彼は少しの私心もなく、真心で人に接する. 例 <便是先生你又怎保得住那东人父子一定也像你这等～, 一心向热?>たとえあなたでも、ご主人と若だんながあなたのように必ずや誠心誠意、真心をこめて接してくださると、どうして保証することができましょうか; (《兒女・19》). ② 勇気. 血気. <～男子>度胸のある男; (《老殘・18》). <他竟有这样有～, …>彼女にこれほどの勇気があったのかと、…; (《紅樓夢・61》). <有～的>胆のすわった(豪傑など); (《醒世・29》). [～过人]勇気がずばぬけている. [～俱裂] 〔成〕1)恐ろしくて震える. 慄然とする. びっくりして肝をつぶす. 2)悲痛をきわめるさま. 例 <目睹了这一幕悲剧, 我感到热血沸腾, ～>この一幕の悲劇を目にして、私は熱い血がわきかえり、肝のつぶれるような悲痛を感じた. [～涂地] 〔成〕1)悲惨な死をいう; (《宣和》). 2)肝と胆をともに土まみれにする;生命を犠牲にする. 例 <救拔贱体, ～, 难以报答>私を救っていただき、(その御恩は)命にかえても報いることはできないほどです; (《水滸・67》). 3)とても恐れるさま. <达闻其言, ～>(智)達はその言葉を聞いて、恐ろしさにたまげた; (《冥祥記》).

[肝肺内膜] gān fèi nèichēn 〔連〕〔中医〕肝と肺が腫脹すること.

[肝风] gānfēng 〔名〕〔中医〕目まい・頭痛・耳鳴り・いらだち・口もとの神経まひ・手足のひきつけなどの症状を現す病気をいう.

[肝鬲] gāngé = '肝膈' <诸兄皆是谬爱小弟, ～之言, 两令君之意, 弟非不感激>諸兄の私を思う心底のお言葉、お二方のお気持ち、感激のほかありません; (《二拍・31》).

[肝膈] gāngé 〔名〕〔書〕真心. 誠意. = '肺腑' [～相盟] 〔成〕互いに胸中を打ち明けて友情を誓い合う; (《古今・16》). [～之言] 〔成〕真心のこもった話. 誠意のある話; (《十二樓・鶴歸樓》).

[肝功] gāngōng 〔名〕= '肝功能' <～正常>肝機能は正常である.

[肝功能] gāngōngnéng = '肝功机能' 〔名〕〔医〕肝機能. [～测验] [～化验]肝機能検査. [～衰竭]肝不全. 肝機能不全症.

[肝管] gānguǎn 〔名〕〔生〕肝管.

[肝合胆] gān hé dǎn 〔連〕〔中医〕肝は胆と結び付く;肝と胆の間の経絡および生理機能上の相互関係と影響を指す.

[肝花] gānhuā 〔名〕食用としての肝. レバー;俗語.

[肝火] gānhuǒ 〔名〕かんしゃく. (容易におきる)怒り. 怒りっぽさ. = '怒气' <动～>かんしゃくをおこす. かんしゃく玉を破裂させる. <～旺><～盛>怒りっぽい. <～旺了>かんが高ぶった. <看了它的人, 都激起了更大的～>それをみた人は皆、さらに激しい怒りをかきたてられた. <抽一筒烟, 平平～吧!>一服吸って、怒りを抑えなさい. <如今～当然盛了, …>今は当然気がたっているから、…; (《紅樓夢・51》).

[肝火一平] gānhuǒ yī píng 〔諺〕('不能克土'と続き) 〔中医〕肝火が平らになれば、土(脾臓や胃)を傷めることもない;肝臓は木に属し、脾臓や胃は土に属す. 木と土は五行では相克の関係にあり、木は火を生ずるので、肝火が盛んになると、脾土を損なう. 肝火がおさまると、脾臓や胃を損なうことがなくなり、栄養を摂ることができるようになる. <依我说, 先以平肝健胃为要, ～, …>私の考えでは、まず肝臓を平らかにして胃を健全にすることがたいせつで、肝火が平らげば、土を傷めることもなく、…; (《紅樓夢・45》).

[肝家] gānjiā 〔名〕〔旧〕肝臓. <乃～气滞血亏>肝臓は気が滞り、血が不足しています; (《紅樓夢・10》).

[肝绞痛] gānjiǎotòng 〔名〕〔医〕肝臓(胆石)疝痛.

[肝精] gānjīng 〔名〕〔薬〕肝エキス;貧血症の薬.

[肝经火旺] gānjīng huǒwàng 〔連〕〔方〕肝が強い;よくかんしゃくを起こす;〔四川〕. <虽然～, 吵闹之后还容易说服一些>よくかんしゃくを起こすが、口論のあとは説得しやすい. 注 '肝经'は'肝筋' '肝精'ともかく.

[肝开窍于目] gān kāiqiàoyú mù 〔連〕〔中医〕肝臓の精気が眼孔を通じ視力の強弱と直接関係していること;肝の生理・病理部分の情況は目の変化によって反映し、現れてくること.

[肝苦急] gān kǔ jí 〔連〕〔中医〕肝の働きがあまりに急速である. [～急食甘以缓之]肝の働きが急速すぎると、脾を損うので、急いで脾を補う甘味の薬物を食わせて肝が脾を害しないようにすることをいう.

[肝脸] gānliǎn 〔名〕〔旧〕鍼灸の鍼の経穴の急所. つぼ.

[肝脉] gānmài 〔名〕〔旧〕左手の脈を指す;ここで肝部の病状を診断する. <若论胎气, ～自应洪大>もし妊娠の徴候でしたら、肝脈は当然'洪(脉)大(脉)'であるはず; (《紅樓夢・69》).

[肝脑] gānnǎo 〔名〕〔書〕人体の器官を指す;また人民を指す. [～涂地] 〔成〕1)肝脳地にまみれる;惨死のたとえ. 例 <全军覆亡, ～>全軍覆滅し、兵士の死がいがあたりに散らばっている. 2)忠誠を誓い一身を犠牲にすることも恐れないこと; (《漢書・蘇武傳》). 例 <今后有用得着我的地方, 虽～也在所不辞>今後私が役にたつところがあれば、どのような犠牲でも惜しまず必ずやります. 例 <臣虽～, 安能报知遇之恩也>わたくしはいかに忠誠を尽くそうとも、知遇の御恩に報いることはできません; (《三國・85》). [～相报] 〔成〕忠誠を尽くして恩に報いる. 例 <某感察使知己之恩, 愿以～>それがしは観察使殿の御恩に感激し、忠義を尽くして報いる所存である; (《古今・21》).

[肝脓肿] gānnóngzhǒng 〔名〕〔医〕肝膿腫;化膿性細菌による病気.

[肝其华在爪] gān qí huá zài zhǎo 〔連〕〔中医〕肝の臓血機能が正常で供血が充分であれば、そのよい徴候は外面にある手足の爪に現れ、爪は赤く透き通って艶がある;爪の栄養の来源は肝臓の精気であり、肝と筋の虚実の情況は爪の変化を見れば明らかになる.

[肝气] gānqì 〔名〕〔中医〕① 両わきがはり、嘔吐・下痢などの症状を現す病気. ② かんしゃく. <害～痛>激しく怒って胸を痛くする; (《兒女・27》). ③ 肝臓の機能活動(精気)を指す.

[肝儿] gānr 〔名〕肝. <气得～疼>怒りがこみあげて胸が痛くなる;激しく怒ること. [～颤] 〔熟〕(かなわないのではないかと)びくびくする、わなわなする. = '害怕';俗語. 例 <一听说那事, 我就吓得～>その事を聞くと、私はふるえ上がるほど驚いた. 例 <我一见咱们主任就～, 总绷着个脸, 连笑模样也没有>私は我々の主任を見るたびに恐ろしかった、いつもふくれ面をしていて、笑うようすなど全くないから.

[肝肾同源] gān shèn tóngyuán 〔連〕〔中医〕肝と腎は互いに養い合う密接な関係にあるということ;肝は血を蔵し、腎は精を蔵し、精と血とは同源であるのでいう. また、肝と腎はともに相火を持っており相火は命門を源とするから.

[肝生于左] gān shēngyú zuǒ 〔連〕〔中医〕肝臓の実体は人体の右側に位置しているが、ただしその機能と病理の反映は人体の左側に発生することがあるということ.

[肝石] gānshí 〔名〕〔医〕肝臓結石.

[肝素] gānsù 〔名〕〔化〕ヘパリン.

[肝糖] gāntáng 〔名〕〔化〕グリコーゲン. = '糖原'

[肝体阴而用阳] gān tǐ yīn ér yòng yáng 〔連〕〔中医〕肝の実体は血液を貯蔵することにあるところから陰、また、肝の機能は分散排泄をつかさどるので陽であるということ.

[肝痛] gāntòng 〔名〕肝臓神経痛.

[肝为刚脏] gān wéi gāng zàng 〔連〕〔中医〕肝臓機能に障害が発生すると病人は往々にして情緒が不安定になり怒りやすくなる;肝臓の生理特性を例える.

[肝恶风] gān wù fēng 〔連〕〔中医〕肝には風邪が大敵である.

[肝吸虫] gānxīchóng 〔名〕〔動〕肝臓ジストマ. 肝吸虫. [～病] 〔医〕肝臓ジストマ. 肝吸虫病.

[肝香肠] gānxiāngcháng 〔名〕〔食〕レバー・ソーセージ.

[肝泻] gānxiè 〔名〕〔中医〕顔が青く手足が冷たくなる症状で、肝虚、憤怒が災いして瀉となる病気のこと.

[肝心若裂] gān xīn ruò liè 〔成〕肝臓と心臓が裂けるよう;胸が引き裂かれるよう. 非常に悲しみ苦悩すること; (《三國志・蜀志・諸葛亮傳》).

[肝血] gānxuè 〔名〕〔中医〕肝臓の蔵する血液をいう.

[肝炎] gānyán 〔名〕〔医〕肝炎. 肝臓炎.

[肝阳] gānyáng 〔名〕〔中医〕肝の幾つかの機能面における変化の情況を指す;もし肝陰が虚で陽を制することができないと、肝陽上亢になる. その病理反応はおもに人体上部に症状がでて、頭痛・めまい・耳鳴り・赤目・失眠などが生ずる.

[肝叶子] gān yèzi 〔連〕〔旧〕肝臓の弁膜.

[肝阴] gānyīn 〔名〕〔中医〕肝臓の陰液;陰血の組成部分で、その生理病理は肝血と密接な関係がある. [～亏损] 〔旧〕気うつがこうじて、肝臓の機能が損なわれることをいう. 例 <其实因～, 心气衰耗, …>実のところ肝機能に障害があり、心気が衰弱しているためで、…; (《紅樓夢・83》).

[肝硬变] gānyìngbiàn = '肝硬化' 〔名〕〔医〕肝臓硬変症. 肝硬変.

[肝油] gānyóu 〔名〕〔食〕肝油.

[肝郁] gānyù 〔名〕〔中医〕憂うつが引き起こす一種の肝臓病. <老爷说您犯的是～>だんな様は、あなたの病気は憂うつからくる病気だとおっしゃいました.

[肝脏] gānzàng 〔名〕〔生〕肝臓. = '肝'

[肝掌] gānzhǎng 〔名〕〔医〕肝硬変患者の手のひら;充血し、薄紅色をし、不規則な赤い線が現れている手.

[肝蛭] gānzhì 〔名〕〔動〕肝蛭. 肝臓ジストマ. 肝吸虫. = '肝吸虫' [～病] 〔医〕ジストマ病. 肝蛭病.

[肝制剂] gānzhìjì 〔名〕〔薬〕肝臓製剤.

[肝肿大] gānzhǒngdà 〔名〕〔医〕肝臓腫脹. 肝腫大.

［肝主筋］gān zhǔ jīn〔連〕中医 肝臓は筋(肌腱・靭帯・筋膜)を主管する.

［肝主惊］gān zhǔ jīng〔連〕中医 肝臓の病変はびっくりしたり驚いたり、おびえたりする症状が起こりやすい.

［肝主谋虑］gān zhǔ móulǜ〔連〕中医 肝臓は機能面で精神活動と関係がある；将軍の作戦における深謀遠慮を肝臓の機能に例えた.

［肝主升发］gān zhǔ shēngfā〔連〕中医 肝は'升发'をつかさどる；'升发'は血液が上昇して脳に達することをいい、肝の機能が正常なときには生気に溢れているが、'升发'が過剰になるとかえって頭痛・めまいなどの症状が現れることをいう.

［肝主疏泄］gān zhǔ shūxiè〔連〕中医 肝は分散排泄の機能を持っている.

［肝主血海］gān zhǔ xuèhǎi〔連〕中医 肝は血の海をつかさどる；肝臓には血液の貯蔵と血量を調節する機能がある.

［泔］

gān コメのとぎ汁.〈～水〉同上. 転 食器や野菜を洗った汚水. 流し水. ＝方 '潲水'

［泔脚］gānjiǎo〔名〕方 食べ物の残りかすやなべや食器類についたかすの入った洗い水；呉.［～缸］同上をいれるかめ.

［泔水］gānshuǐ〔名〕☞字解.〈～别倒掉呀, 留着喂猪呢！〉流し水は捨てないように、残してブタにやるから.［～脚儿］［～脚子］方＝'泔脚'；東北.［～桶］1)コメのとぎ汁を入れるおけ. 例〈假如北京的饭馆里净是臭虫与～, …〉もし、かりに北京の料理屋がナンキンムシと廃水おけだらけだったとしたら、…. 2)大食の人；俗語. 例〈二盛子真能吃啊, 人都叫他活～〉二盛子は実によく食べるので、みんな生きた汚水おけと呼んでいる.

［坩］

gān（～子）〔名〕土器.〈～子土〉方 陶土. ＝'瓷土'

［坩埚］gānguō〔名〕機 るつぼ. クルーシブル.［～钢］るつぼ鋼.［～炉］るつぼ炉.［～钳］るつぼ挟み. るつぼ柄.［～容量］るつぼ容量.［～升降机］るつぼ揚げ.［～窑］るつぼ窯.［～支架］るつぼ台.

［呥］

gān 又 **gèn**〔代〕方 このようである. そのようである. ＝'这样'、'那样'；呉.〈～样〉同上. 注 '噉'とも書く.

［苷］

gān ①化 '甙 dài'〔グリコシッド〕の旧称. ②［苷质］(gānzhì)〔名〕薬 配糖体；加水分解のあと、糖類と非糖物質に分けられる.

［矸］

gān（～子）〔名〕石炭の中に混ざっている石. ぼた.〈～石〉同上.

［玕］

gān 玉に次ぐ美石. ☞'琅玕'

［柑］

gān〔名〕植 ポンカン；大きく皮の厚いミカン類. ＝方 '柑子'

［柑粉虱］gānfěnshī〔名〕昆 虫の名；'粉虱'に似て小さく暗黄色. 白い粉を散布する. ポンカン・ミカン・チャウメなどの害虫.

［柑桂酒］gānguìjiǔ〔名〕キュラソー.

［柑果］gānguǒ〔名〕植 柑果. ミカン状果；ポンカン・ミカン・ダイダイ・キンカンなど.

［柑桔］gānjú ＝'柑橘'［～酱］マーマレード.

［柑橘］gānjú〔名〕植 柑橘.

［柑蛆］gānqū〔名〕昆 ミカンバエ.

［柑子］gānzi〔名〕方 植 ①ポンカン. ②オレンジ.

［竿］（*杆）

gān ①（～子・儿）*〔名〕タケざお.〈钓～〉釣りざお.〈百尺～头, 更进一步〉百尺竿頭一歩を進む；既収の成果に満足せず、さらに努力を続けること. ②機 ロッド. ③〔量〕旧 タケを数える.〈修竹数～〉長いタケ数本；(《醒世・15》).

［竿钓］gāndiào〔名〕一本釣り.

［竿牍］gāndú〔名〕文 書函.

［竿竿匠］gāngānjiàng 方＝'杆杆匠'

［竿竿儿］gāngānr〔名〕方 タケざお. 木ざお. ＝'杆杆'；四川.〈拿根～来！〉タケざおを持ってこい.

［竿架］gānjià〔名〕さおかけ；釣り.

［竿头］gāntóu〔名〕旧 タケざおの先.

［竿鱼］gānyú〔名〕魚 ボウウオ.

［竿蔗］gānzhe〔名〕植 サトウキビ. ＝'甘蔗'

［竿子］gānzi〔名〕①タケざお.［顺着～往上爬］〔熟〕つてに頼って出世をはかる. 機会を利用して高い地位に昇る.［一～扎到底］〔熟〕一本槍でいく. わき目もふらずにやりぬく. 直情的に最後までやる. ②旧 長矛.〈十几根～〉十数本の長矛；(《老残・4》).

［䲴㊀］

gān［䲴鹕］(gānhú)〔名〕鳥 カササギの一種. ⇒㊁ hàn

［虷㊁］

gān 旨す. 違反する；'干'に通じる. ⇒㊀ hán

［疳］

gān〔名〕中医 病名. 1)幼児の顔色が悪くなり、やせて腹が大きくなる病気；食事の不節制または寄生虫から起きることが多い. 2)歯茎およびほおの急性潰瘍；幼児の病気. ＝'马牙疳'、'走马疳' 3)性病の一種.

［疳疮］gānchuāng ＝'下疳'

［疳黄］gānhuáng〔名〕医 貧血の一形態.

［疳积］gānjī〔名〕小児の慢性消化不良；'疳 1)'の俗称.［～糖］虫下しの薬.

［酐］

gān〔名〕化 無水酸. アンヒドリッド. 無水物.〈～砷酸〉(-shēnsuān) 無水ヒ酸.〈酸～〉同上.〈～糖〉(-táng)グリコーゲン. ＝'肝糖'〈碳～〉二酸化炭素.

［尴］（尷、尲）

gān ☞〔語彙〕.

［尴尬］gāngà〔形〕①進退きわまる. 困る. 閉口する. 当惑する.〈他觉得去也不好, 不去也不好, 实在～〉彼は行っても行かなくてもまずいと思い、まったく困り果てた.〈自己也搞得很～〉自分でも居心地が悪い.〈我的处境很～〉私はどっちにしたらいいかわからない苦しい立場に立たされてしまった.〈既然干得家事, 你再去与你师父商量商量看, 不～, 便招你罢！〉家の仕事ができるんでしたら、もう一度お師匠様のところへ行って相談してごらんなさい、厄介なことが起こらないのでしたら、あなたに来ていただきましょう；(《西遊・23》).〈正是～去处〉ぶっそうな所である；(《水滸・16》). ②方（ようす・態度が）おかしい, 正常でない. おずおずしている. ばつが悪そうである. 窮屈そうである；呉, 又 官.〈克安的脸上也现出了～的神情〉克安の顔にぎこちない表情が現れた.〈～人难免～事〉ばちあたりな人間はばちあたりな事から逃れがたい；ここでは賈赦が鴛鴦を妾にしようとしたことをいう；(《紅樓夢・46》).〈看此光景, 晓得有些～, 只管盘问〉このようすを見て、ちょっとおかしいと思い、問いつめます；(《初拍・2》).〈这个开酒店的汉子又～, 也是鬼了〉この居酒屋の男もおかしい、これも亡者だ；(《京本・12》). ③自由がきかない. ④（言葉が）たどたどしい.

［尴尬头］gāngàtóu 方〔形〕(時間的に)都合が悪い；呉.〈现在是～的时候, 你别来打扰〉今は具合が悪い時だから、邪魔しにやってきてはいけない.〔名〕①事が中途半端でまだ終わっていないこと. ＝'尴尬头浪'；呉.〈事情做到～, 请等一下〉事はまだ途中までしかやっていませんので、ちょっと待ってください. ②必要とするとき；呉.〈～我要到你那儿来凑数吧〉必要なときには私が数合わせにきみのところへ行く.

［尴尬相］gāngàxiàng 方〔名〕進退きわまったようす. 不自然な態度；呉.〔形〕＝'尴尬①'；呉.

［尴里勿尴尬］gānli wù gāngà ＝'尴里尴尬'〔熟〕方 進退きわまる；呉.

［筸］

gān 昔の地名用字.［镇筸］(zhèngān)〔名〕地名；今の湖南省鳳凰県.

［杆㊁］（桿）

gǎn ①（～子・儿）*〔名〕(器物の柄などで)棒状のもの.〈枪～儿〉銃把.〈烟袋～儿〉きせるのラオ. ②〔量〕棒状の柄の部分のある器物に用いる.〈一～枪〉一ちょうの銃.〈一～笔〉一本の筆. ③〔量〕さおばかりを数える.〈一～秤〉一本のさおばかり. ④〔名〕化 ロッド. ⑤〔量〕方 本数を数える；四川.〈一～铅笔〉鉛筆1本.〈一～接一～地吃烟〉1本また1本とたばこを吸う. ⇒㊀ gān

［杆棒］gǎnbàng〔名〕①てこ. ②木製のこん棒；古代の兵器の一種.〈当下提起一条～, 望着安住劈头劈脸打将过来〉ただちに一本のこん棒を振りかざすと、安住の頭や顔をめがけて打ちかかっていった；(《初拍・33》).〈背上包裹, 提了～, 相辞了便行〉包みを背負い、こん棒をひっさげると、別れのあいさつをして旅立った；(《水滸・23》).

［杆臂］gǎnbì〔名〕機 レバー・アーム.

［杆拨］gǎnbō〔名〕音 琵琶を弾く道具；今は多くは爪で弾く.

［杆秤］gǎnchèng〔名〕さおばかり.〈一根～〉一本のさおばかり.

［杆导］gǎndǎo〔名〕機 ロッド・ガイド.

［杆端轴承］gǎnduān zhóuchéng〔連〕機 ロッド・エンド軸受.

［杆阀］gǎnfá〔名〕機 ステム・バルブ.

［杆杆］gǎngǎn〔名〕方 作物の茎；四川.〈包谷～〉トウモロコシの茎.

［杆架］gǎnjià〔名〕体 架台.

［杆菌］gǎnjūn〔名〕医 桿菌. バチルス.［～素］化 バシリン.［～肽］［～肽素］化 バシトラシン.

［杆圈儿］gǎnquānr〔名〕旧 頭巾を束ねる木製の輪；男性用.

［杆儿］gǎnr〔名〕①☞字解①.〈秤～〉はかりのさお. ②旧 物請いの親分が持っている割り符；交替時に授受した.［～上的］乞食の首領；物請いを管轄する特権をもつ. ③方 物請いのグループ；北京.〈拜～〉弟子となって、物請いのグループに入る. 注 '赶儿'ともかく. '杆儿上'は'赶上吃'が誤って変化したもの.

［杆刃］gǎnrèn〔名〕体 ブレード；アイス・ホッケー.

［杆铁］gǎntiě〔名〕棒鉄.

［杆头］gǎntóu〔名〕機 ロッド・ヘッド.

［杆托］gǎntuō〔名〕機 てこブラケット. てこ受け.

［杆销］gǎnxiāo〔名〕機 レバー・ピン. てこピン.

［杆闸］gǎnzhá〔名〕機 レバー・ブレーキ. てこブレーキ.

［杆状］gǎnzhuàng〔名〕生 桿体.［～细菌］桿菌. ＝'杆菌'

［杆锥］gǎnzhuī〔名〕ドライバー.

［杆子］gǎnzi〔名〕①棒. ②ハンドル. ③槍などの柄. ☞'杆子 gānzi'

［杆阻截］gǎnzǔjié〔名〕体 スティック・チェック.

[秆](稈) gǎn (～子・ル)〔名〕イネやムギなどの作物の茎.〈高粱～ル〉コーリャンがら.

[秆锈病] gǎnxiùbìng〔名〕〔農〕からさび病.

[赶](趕) gǎn ①〔動〕追う.〈你在前面走,我在后面～〉きみが前を行き、私が後から追う.〈他刚走,你快去～他,还～得上〉彼はたった今いったばかりだから、はやく追いかけなさい、まだ追いつけます.〈你倒只顾～人〉あなたは人を追いかけまわしてばかりいる;(《金瓶梅・75》).〈我今去～五戒和尚〉私はこれから行って五戒和尚のあとを追いかける;(《清平・五戒禪師》).②〔動〕急ぐ.急いでする.急いで行く.〈他飞也似地往家～〉彼は飛ぶように家へ急いだ.〈他正在～一篇文章〉彼は文章を書きあげようとおおわらわの最中だ.〈我得三点以前～回学校〉私は3時前に学校へ急ぎ戻らねばならない.〈一个星期便可以～印出来〉一週間で急いで印刷できる.〈我～到学校时,已经晚了〉私が急いで学校についたときはもう遅かったのです.〈～人闹里〉人々のどさくさまぎれに;(《金瓶梅・7》).③〔動〕追いはらう.駆りたてる.〈地里的稻草人是用来～麻雀的〉畑のかかしはスズメを追いはらうためのものである.〈牧童～着羊群上山了〉牧童はヒツジの群れを追いながら山へ上がっていった.〈把敌人～出去〉敵を追い出す.〈手里拿了一把蒲扇,～身边的苍蝇〉うちわを手にして、まわりのハエを追っている.〈陈巡检与如春孺人定要～罗童回去,…〉陳巡検と夫人の如春はどうしても羅童を追い返そうとしました、…;(《清平・陳巡檢》).④〔動〕(多く'～上'と複合して)出くわす.〈正～上他没在家〉ちょうど彼の留守にぶつかった.〈路上～上一场大雨,把我都淋透了〉途中で大雨に出くわし、ずぶぬれになった.⑤〔動〕(車を)御する.〈～大车〉荷馬車をはしらせる.⑥〔介〕…の時になって;北方の口語.〈这个问题～明ル再研究吧!〉この問題は明日にでも検討しよう.〈～天亮咱们再动身〉夜が明けてから出発しよう.〈～春暖花开的时候去颐和园玩ル玩ル!〉春あたたかく花咲くころになったら頤和園へ遊びに行こう.〈～水库修好,这里都将变成水浇地了〉ダムが完成するころには、ここはみな水没してしまう.⑦〔介〕('～着'とし'叫'と呼応し)…を(…と呼ぶ).〈～着他叫什么?〉彼を何と呼ぶか.⑧〔動〕〔方〕(…の)ようだ;〔北京〕.〈～你叔说的,日子越过越好了〉きみのおじさんの言ったとおり、生活はだんだんよくなった.⑨(試験や市に)赴く,出かける.〈～集〉☞〔語彙〕.〈～考〉☞〔語彙〕.⑩〔動〕〔方〕(車・船などに)乗る;〔四川〕.〈我没有～过船哦〉私は船に乗ったことがない.⑪〔動〕〔方〕命ずる.派遣する.〈～人给你们报信〉人をやってあなたたちに知らせる.⑫〔動〕〔方〕選ぶ;〔四川〕.〈每天到时会由'臣民'们～好的端末奉献〉毎日決まった時間に「臣民」たちがえりすぐったものを奉りに来る.⑬〔動〕〔方〕続けてする;〔四川〕.⑭〔介〕〔方〕='比';〔東北〕.〈我就不信,红胡子～咱多一个脑袋,他不怕〉強盗が私たちよりも頭がよく、死を恐れないなんて、私は信じない.⑮〔副〕〔方〕(連用して)…しながら…する.…する一方で…する;〔東北〕.〈～吃着～走过来〉食べながらやってきた.⑯〔動〕〔旧〕催促する.〈十月里的租子奴才已经～上来了,…〉10月分の小作米は、手前どもすでに催促しておりまして、…;(《紅樓夢・93》).

[赶摆] gǎn, bǎi〔動〕〔方〕人の集まる所へ行ってある種の活動をする;仏教活動や商売など.

[赶办] gǎnbàn〔動〕(間に合うよう)急いで事を処理する.至急処理する.

[赶不及] gǎnbují〔動〕間に合わない.↔'赶得及'〈船七点开,去晚了就～了〉船は7時に出ます、行くのが遅いと間に合いません.

[赶不上] gǎnbushàng ↔'赶得上'〔動〕①(…まで)追い付けない,付いていけない.='追不上','跟不上'〈他已经走远了,～了〉彼はすでに遠くまで行ったので追い付けない.〈我的功课～他〉私は勉強では彼に及ばない.②間に合わない.='来不及'〈离开车只有十分钟,恐怕～了〉発車まであと10分しかない、おそらく間に合うまい.③出くわさない.='遇不着'〈这两个星期日总～好天气〉このところ日曜日は天気に恵まれない.

[赶不上趟] gǎnbushàng tàng〔熟〕①落後する.人より後れる.〈拔麦子,他总是～〉ムギの取り入れの際、彼はいつも人より後れる.〈时代变了,再不努力,就～了〉時代が変わったし、努力しなければ、時代において行かれる.②(時機を)逸する.巡り合わせが悪くて、できない.〈每次演出好节目,我都～〉いい出し物が演じられるときは、いつも私は見られない.③〔方〕(希望するところまで)手がまわらない.間に合わない;〔東北〕.〈工作也得去办,家事也得照顾简直忙得～〉仕事もしなければならず、家事にも意を用いなければならず、まったく忙しくて手がまわらない.

[赶场] gǎn, cháng〔動〕〔方〕市に出かける;〔四川〕.='赶集'〈今天是～日子〉今日は市へ出かける日だ.☞〔次項〕

[赶场] gǎnchǎng〔動〕①俳優などが掛け持ち出演する.②上演の時間をつめ、早めにはねる.☞〔前項〕

[赶场子] gǎn chǎngzi〔熟〕①='赶场 gǎnchǎng ①' ②仕事が忙しく、かけずりまわっていること.

[赶超] gǎnchāo〔動〕追いつき追い越す.〈～世界先进水平〉世界の先進的水準をしのぐ.〔～接力〕〔体〕追い掛けリレー.

[赶潮流] gǎn cháoliú ='赶浪头①'

[赶车] gǎn chē〔連〕(家畜がひく)車を御する.〈学会～〉車を御することを習いおぼえる.〔～的〕御者.

[赶趁] gǎnchèn(又)gǎnchen〔動〕①(事や条件が)次々と重なる.〈这样屡次来～,弄得工也停住了〉こんなに出来事が幾度も重なって、仕事も中止になった.②〔方〕(市などの立つ所やお祭り・集会・宴会など)人の集まるところへ行って商売・芸などをしてもうける;又〔旧〕.〈那两边树底下还歇着许多～卖吃食的〉その両側の木の下で、この人出をあてこんで食べ物を売る人がたくさん休んでいる;(《兒女・39》).〈要热闹容易,夫人放买市,这经纪人都来～,街上便热闹〉にぎやかにすることは簡単でございます.'买市'をなされば、商人たちはみな急いでやってまいりまして、町はにぎやかになります;(《古今・15》).〈如今又在大酒楼上～哩〉今も大酒楼でお座敷に出ている;(《金瓶梅・93》).〈恰好唐牛儿托一盘子洗净的糟姜,来县前～〉ちょうど唐牛児がきれいに洗ったショウガの粕漬け一皿をもって県の役所の前に商売にやって来た;(《水滸・21》).〔～人〕渡世の芸人や行商人をいう.③〔方〕ばたばたと忙しくいろいろやる.大急ぎでする.あちこち駆け回る.奔走する;又〔旧〕.〈一天到晚跑个不停,真～得慌〉一日じゅうずっと走り回って、まったく忙しくてやりきれない.〈俞良又去～,吃了几碗饿酒〉兪良はまたあちこち駆けずり回って(金を工面し)、何杯かの'饿酒'(肴なしで飲む酒)にありついた;(《警世・6》).〈你这两日脚步ル勤,～得频,已定是记挂着间壁那个人!〉あなたはこの2,3日あしまめによく走り回ってますが、きっと隣のあの人が気にかかっているのでしょう;(《金瓶梅・2》).〈小人～些生活,不及相陪〉私は仕事が忙しいので、お相手できません;(《水滸・4》).〔～路程〕道を急ぐ;(《水滸・44》).

[赶程] gǎn, chéng〔動〕道を急ぐ.〈日夜～〉日夜さきを急ぐ.〈住在乡间的人们为～,半夜动身是常事〉田舎に住んでいる人々は、急がんがために真夜中に出かけるのはよくあることだ.〈每日蚤起～,恨不得身生两翼〉毎日早く起きて道を急いだが、体に翼がないのがくやしかった;(《古今・16》).

[赶出赶进] gǎn chū gǎn jìn〔成〕慌てて出たり入ったりする.〈～的听了个够〉あたふたと出たり入ったりしながらさんざん聞き出した;(《兒女・34》).

[赶出去] gǎnchuqu〔動〕追い出す.追い払う.〈一顿直赶出房门外去〉いっきに部屋の外に追い出した;(《清平・快嘴》).

[赶喘] gǎnchuǎn〔形〕〔方〕不必要に速い.速すぎる;〔北京〕.〈又不等用,干嘛这么～!〉至急必要でもないのに、どうしてこんなに急ぐのか.

[赶打] gǎndǎ〔動〕〔旧〕追いかけて行って殴る.

[赶档子] gǎn dàngzi〔熟〕①にぎやかな所へ店を出してもうける;お祭りの屋台店など.〔～货〕〔方〕同上に間に合わせるために作った品物;一般に質がやや劣る;〔北京〕.②混乱に乗じてうまい事をする.③〔方〕定期市や廟会の縁日あるいはその他にぎやかな機会を利用して演技をやる.

[赶到] gǎn, dào〔動〕①急いで到着する.〈～现地〉急ぎ現地に到着する.②(…にまで)及ぶ.〔転〕(…に)なってから.='等到'〈～天明他们一齐走了〉夜が明けると彼らは一斉に出かけていった.〈别急嘛,～好天ル再去也不晚〉まあ急ぐな、お天気になってから行っても遅くはない.〈～见了老师,他又没话说了〉先生と顔を会わせると、彼はまた何も言えなくなった.〈～过来,难道不叫他三口ル一处住吗?〉将来まさか3人を別々に住まわせるわけではないのでしょうね;(《兒女・23》).③…までに間に合う.〈六点去,七点就能～〉6時に行くと7時には間に合う.

[赶道(ル)] gǎndào(r)〔動〕道を急ぐ.='赶路'

[赶得及] gǎndejí〔動〕間に合う.↔'赶不及'〈别忙,还～〉慌てるな、まだ間に合う.

[赶得上] gǎndeshàng〔動〕追いつく.間に合う.↔'赶不上'〈还～搭车〉まだ車に間に合う.〈若是小员外行得快,便也～〉もし若だんな様が急いでお行きになれば、追いつけます;(《清平・洛陽》).

[赶等] gǎnděng〔接〕…するに及んで.…すると.〈～车到了,车里走下来了一个老婆子〉車が着いてみると、車から老婆が一人おりてきた.

[赶点] gǎn, diǎn〔動〕①(時間に遅れた車や船が)正規の時刻に間に合うように、スピードを上げる.②〔方〕さいころ賭博などで、自分に有利な目が出るように、傍らから大声で数を叫ぶ.

[赶点(ル)] gǎn, diǎn(r)〔動〕ちょうどいい時になる.時を得る.時間がぴったり合う.〈这攘行攘得～ル,直逼得我们要关板ル〉この(店の)乗っ取りはちょうどいい時に乗っ取ってくれた、私たちは店を畳まなければならない情況に追い込まれていたのだ.〈你真～ル啦,我们正吃呢〉きみはほんとうにいい時に来る、私たちはちょうど食事中だ.

[赶逗凑] gǎn dòucòu〔熟〕〔方〕集まって騒ぐ;〔四川〕.〈这ル联欢会开得好闹热,我也来赶个逗凑〉ここの交歓会はとてもにぎやかで、私も加わった.

[赶乏兔ル] gǎn fátùr〔熟〕〔喩〕へこたれているウサギを追う.〔転〕権勢がなくなった人を攻撃する.

[赶番] gǎnfān〔旧〕='赶翻'〈五通神牵住火葫芦,宋无忌～赤骡子〉五通神は火のふくべを引き倒し、宋無忌は赤いロバを追いかけまわす;(《京本・10》).

[赶翻] gǎnfān〔動〕〔旧〕追いかけまわす.〈须是～一个,那才讨得车仗〉

一人を追いかけ(捕まえ)たら、車は取り戻すことができるだろう；(《水滸・61》).

〔赶饭担〕gǎn fàndàn 〔熟〕農家が忙しい時、少しの手伝いをして食事をさせてもらう；物請いの一種.〔～的〕同上の物請い.

〔赶份子〕gǎn fènzi 〔連〕(多く必要もないのに)祝い・香典などを送る.

〔赶赴〕gǎnfù 〔動〕(書)急ぎ行く.駆けつける.〈～前线〉前線に駆けつける.〈～现场〉現場に駆けつける.

〔赶赶ㄦ〕gǎngǎnr 〔副〕(方)ますます.いよいよ.＝'越来越'；〔東北〕.〈这天～黑了,他怎么还不来？〉いよいよ暗くなってきたが、彼はどうしてまだ来ないのか.

〔赶工〕gǎngōng 〔動〕①(遅れぬよう、また予定前に完成するよう)仕事を急ぐ.〈日夜～挖水渠〉日夜、突貫工事で水路を掘る. ②(方)残業をする.時間外勤務をする；〔広〕.

〔赶鬼〕gǎn guǐ 〔連〕邪鬼を追い払う.

〔赶过〕gǎnguò 〔動〕追い抜く.〈他～了我〉彼は私を追い越した.

〔赶海〕gǎn,hǎi 〔動〕(方)引き潮の時に干潟に出て海産物を採る.〔～人〕同上をする人.

〔赶寒〕gǎn,hán 〔動〕(方)寒さのために起こった不快を追い払う；〔北京〕.〈让大雨浇了,喝点ㄦ姜汤～〉大雨でぐしょぐしょになったので、ショウガ湯をちょっと飲んで寒さを取り除く.〈赶夜寒〉早朝熱いものを飲んで、夜の間に冷えきった寒さを取り除く.

〔赶汗〕gǎn,hàn 〔動〕(方)(風邪を治すのに熱い湯茶などを飲んで)発汗させる.

〔赶行市〕gǎn hángshi 〔熟〕価格が高騰した時に、商品を売り出す.

〔赶好〕gǎnhǎo (方)＝'赶巧'〈我们走进山区的一个镇上,～这一天正在演戏〉私たちが山間のある村にやってくると、折しもその日ちょうど芝居をやっていた.

〔赶黑〕gǎnhēi 〔動〕夜道を急ぐ.

〔赶猴ㄦ〕gǎnhóur 〔名〕旧時、賭博の一種；さいころ3個を振り、目の同じもの2個を除いた残りの1個の点数で勝ち負けを決める.

〔赶后ㄦ〕gǎnhòur 〔名〕(方)今後.その後.以後；〔東北〕.〈给她取了个名字叫珍珠,～觉着俗了点ㄦ,改名珍珍〉彼女に珍珠という名前を付けたが、その後、少し俗っぽい気がして、珍珍と改名した.

〔赶黄鱼〕gǎn huángyú 〔熟〕(方)銭を払わずに車や船に乗る；〔四川〕.〈一路～回来〉ずっとただ乗りで帰った.

〔赶回〕gǎnhuí 〔動〕(遅れぬよう)急ぎ帰る.〈不得不～上海〉上海へ急ぎ帰らなければならない.

〔赶会〕gǎn,huì 〔動〕市や縁日へ行く.〈等他从十多里路赶到时,～的人已从镇里溢出镇外〉彼が十数'里'の道のりを急いで到着した時には、廟の縁日に行く人々はもう町の中から外へあふれ出ていた.

〔赶回来〕gǎnhuilai 〔動〕①急いで帰る. ②追い返す. ③追いかけて呼び戻す.〈快把他～吧〉早く彼を追いかけて呼び戻して来なさい.〔連〕(gǎn huílai)のちほど.〈～再说吧！〉のちほど話そう.

〔赶活(ㄦ)〕gǎn huó(r) 〔連〕(間に合うよう、あるいは予定前に完成するよう)仕事を急いでする、仕事に精をだす.〈帮着母亲作事,～〉母親の手助けをし、仕事に精を出す.

〔赶货〕gǎnhuò 〔名〕すぐ作らねばならない商品.

〔赶急〕gǎnjí (方)〔動〕急ぐ.〔副〕大急ぎで.＝'赶紧'〈你～准备功课〉きみは大急ぎで授業の準備をしなさい.〈时间到了,～洗洗脸上班去〉もう時間だから、急いで顔を洗い、出勤しなさい.

〔赶集〕gǎn,jí 〔動〕市へ行く.〈～上店,人情往来,全是他一个人〉市へ行くのも店で買い物をするのも義理上の交際も、すべて彼一人である.〈街上像～一样的人来人往〉通りではまるで市へ行くかのように、人が行ったり来たりしていた.

〔赶脚〕gǎnjiǎo 〔動〕①(ウマやロバなどに人を乗せ)手綱をとる.〈你骑骡子,我～〉あなたはラバに乗りなさい、私が手綱をとります.〔～的〕ロバの御者.例〈五鼓鸡鸣,两名轿夫和一个～的牵着一头骡,一个叫驴都到了〉夜明けのニワトリが鳴くと、二人のかごかきと、一人の馬子がラバとロバを引いてやってまいりました；(《警世・4》). ②家畜(ロバ・ラバ・ウマのたぐい)を駆って貨物を運ぶ.〔～ㄦ〕家畜を飼い、それを使って人を乗せたり物を運んだりすることを生業とする者. ③道を急ぐ.

〔赶街〕gǎn,jiē 〔動〕(方)市へ行く.＝'赶集'〈今天～的人又带回了最新的消息〉今日、市へ行った人は、また最新のニュースをもって帰った.

〔赶街街〕gǎnjiējiē 〔動〕(方)(幼児語で)市へ出かける.＝'赶集'；〔四川〕.

〔赶节〕gǎn,jié 〔動〕節季の商売に行く.〈收买了杂货～,…〉節句(の売出し)を目がけて雑貨を仕入れまして、…；(《清平・刎頸》).

〔赶紧〕gǎnjǐn 〔副〕急いで.時機をつかんで.時間をとらないで.ただちに.〈你～追赶他吧！〉きみは急いで彼を追いかけなさい.〈他看见雨里淋着一堆洋灰,～用席子盖上〉彼は雨の中にセメントの山がぬれているのを見て、急いでむしろをかぶせた.〈你～预备功课,下周就考试了〉来週からテストですから、急いで試験勉強をしなさい.〈～吃完饭〉急いで食事を終える；(《魯・吶・風》).

〔赶进〕gǎnjìn 〔動〕追いこむ.〈把鸡～棚子〉ニワトリを小屋に追いこむ.

〔赶劲(ㄦ)〕gǎn,jìn(r) 〔動〕(方)(話などに)力を込める.力が入る；〔東北〕.〈和总理谈话,要挑那些～的说〉総理と話をするときは、あれらの力の入る(重要な)ことを選んで話さなければならない.〈要把风琴给捂扎住,那可赶老了劲ㄦ了〉風琴を押さえつけようというのは、それはよほどふんどしを締めてかからねばならない.

〔赶尽杀绝〕gǎn jìn shā jué 〔成〕①根こそぎにする.とことんまでやる；一般に人を一掃すること.＝'斩尽杀绝'〈反动派对解放区多次围剿,他们～,企图把革命力量扼杀在摇篮里〉反動派は解放地区に対して包囲攻撃をたびたび行い、彼らは何もかも全部消滅させ、革命の力がまだ大きく育たないうちに殺してしまおうとはかった.〈他永远不肯～的逼迫任何人〉彼はいつでもいかなる人に対してもとことん迫ったりはしない.〈既然老唐已经服软,不好意思再～〉老唐がすでに折れてきた以上、さらに徹底的にやっつけるのはよくない.〈我让着你,不肯伤你,又何必～,难道我还怕你不成？〉私はあなたを傷つけたくないし、徹底的にやる必要もないのでひかえめにしているのに、私がおじけづいているとでも思っているのか；(《三俠・39》). ②徹底的にいじめる.〈你可别～呀〉あまりいじめるなよ.

〔赶开〕gǎn,kāi 〔動〕追い払う.〈把看热闹的～了〉野次馬を追い払った.

〔赶考〕gǎnkǎo 〔動〕試験に赴く.試験を受ける.〈进京～〉都に試験を受けに行く.〈各地到北京做官的、～的、经商的很不少〉各地から北京へ来て役人になったり、試験を受けたり、商売したりするものがたいへん多かった.〈这年王老爷打发了王公子上京～〉この年、王のだんな様が王の若様を都へ科挙の試験を受けにやらせました；(《紅楼夢・54》).

〔赶课〕gǎn kè 〔連〕急いで授業に出る.

〔赶空ㄦ〕gǎnkòngr 〔動〕機会に乗じる.すきに乗じる.

〔赶口〕gǎnkǒu 〔形〕(方)気持ちよく食べ物を飲みこむさま；〔四川〕.〈一呼噜吃下去,正滑溜～〉一気につるつると滑るように気持ちよく食べる.

〔赶快〕gǎnkuài 〔副〕速く.急いで.手早く.さっさと；催促を表す.'赶紧'と同義語だが'快'に重点がある.(喩)〈时间不早了,我们～走吧！〉遅くなったから、急いで出かけましょう.〈外面雨大,～进来！〉外は雨が激しいから、急いで入って来なさい.

〔赶来〕gǎnlái 〔動〕(遅れぬよう)急いで来る.

〔赶浪头〕gǎn làngtou ＝'赶浪潮'〔熟〕①潮流に乗る.時流を追う.〈一个人要有定见,不要～〉人は定見がなければならず、時流を追ってはいけない. ②その場しのぎをする.まあまあの努力をする.〈他就爱～,也不看看有没有必要〉彼はいつもその場しのぎで、必要かどうかを考えようともしない.

〔赶老羊〕gǎnlǎoyáng 〔名〕旧時の賭博の一種；さいころ6個を振り、目の同じ3個を除いた残りの3個の点数で勝負を決める.＝'赶羊'

〔赶劳〕gǎnlao (方)＝'赶落'／'赶碌' ■'赶劳'と'赶落'は同じものだが、'赶碌①'の意味で用いるときは'赶劳'、'赶碌②'の意味のときは'赶落'と、書き分けることが多い.

〔赶礼〕gǎn,lǐ 〔動〕(方)贈り物をする；〔四川〕.〈几家亲戚要来～,她早早地就把人家推辞了〉何軒かの親類が贈り物をしに来ようとしたが、彼女はさっさと辞退してしまった.

〔赶躐ㄦ〕gǎnlièr 〔動〕無断で欠勤する.

〔赶溜溜场〕gǎn liūliūchǎng 〔熟〕(方)交替で市へ行き、雑貨などを売る；〔四川〕.

〔赶路〕gǎn,lù 〔動〕道を急ぐ.〈今天好好睡一觉,明天一早起来～〉明日は朝早く出かけるから、今日はぐっすり寝よう.〈我们还是～吧！〉やはり道を急ごう.

〔赶碌〕gǎnlù 〔動〕(方)①せき立てる.急がせる；〔東北〕.〈你别～我了,我这就走！〉せかせるな、ぼくはすぐに出かけるよ.〈不要把人～急了！〉責めたてて人を困らせてはいけない.〈你就别～她啦！越赶她越想不起来啦！〉そんなにせきたてるんじゃないよ.慌てるとますます思い出せないのよ. ②人を窮地に追いこむ.〈你再～我,我可跳井去！〉あなたがこれ以上私を窮地に追いこんだら、私は井戸に飛び込んで自殺するぞ.〔形〕せわしない.てんてこまいである.忙しくしている.慌ただしい.(喩)〈为的是省了爷爷奶奶～的慌〉それと申しますのは、だんな様と奥様があたふたしないようにするためなのです；(《児女・38》).

〔赶罗〕gǎnluo (方)〔形〕①時間がなく忙しい. ②てんてこまいする.〔動〕①せきたてる.ばたばたと忙しくさせる；〔北京〕,〔東北〕,又(白).〈这孩子真～人,还早哪,急什么？〉この子はほんとうに人をせきたてる、まだ早いじゃないの、なにを慌てるの.〈容个空ㄦ,别这么～人〉ちょっと時間の余裕を与えて、こんなに人をせかすな.〈把人～得燕ㄦ不下蛋ㄦ的〉ツバメも卵を生まないくらいひどく人をせかす.〈你大嫂子、二嫂子都来～我,我又怎么样？〉おまえの上の兄嫁や2番めの兄嫁がみな私にやいのやいのと言って来たら、私はまたどうなるの；(《老残二集・3》). ②あわただしくやる；〔北京〕.〈月底任务完不成,紧～慢～,累得贼死〉月末に任務を終えることができず、急ぎに急いでやり、のびちゃった. ■'赶落''赶碌'とも書く.

[赶唔切] gǎnmqiè [動]⑦間に合わない. ='赶不上'; 広.

[赶马三年] gǎn mǎ sān nián [諺]('知马性'と続き)ウマを3年御すと、ウマの性質がわかる. 喩いつもある物に接していると、そのものの特性や特長がわかる.

[赶买卖] gǎn mǎimai [熟]⑪縁日とか祭りに商売をしに行く. 〈我到那邓家庄儿上赶过买卖〉私は(縁日に)その鄧家荘へ商売で行ったことがある; (《兒女·4》).

[赶忙] gǎnmáng [副]='赶紧'⑪ 〈趁着油灯还没有灭, ～把日记写完〉ランプの明かりのついているうちに, 急いで日記を書いてしまう. 〈～跑过去〉急いで駆けて行く. 〈～走过去〉急いで出かけて行く. 〈～的问〉急いで尋ねる; (《魯·吶·風》). 注 1)命令文に用いることはできない. '赶快''赶紧'を用いる. 2)'～着'としても用いる. 〈这封快信～着去送吧!〉この速達を急いで届けなさい.

[赶门] gǎn mén [連]門に急ぐ. 急いで門まで行く. 〈到黄昏前后, 到这五里头, 要～人去〉夕方ごろにはここの五里頭へやってくるから, 急いで門内に入らねばならん; (《警世·37》).

[赶面] gǎn miàn ='擀面'

[赶庙] gǎn miào ⑪='赶庙会' 〈这不是咱们城里头～的那对孔雀吗?〉これはわしらが城内で縁日に出かけて見たつがいのクジャクではありませんか; (《兒女·38》).

[赶庙会] gǎn miàohuì [連]廟の縁日に出かける; 商売をする場合も, 遊びに行く場合もともに指す.

[赶明到黑] gǎn míng dào hēi [成]⑦朝から晩まで.

[赶明儿] gǎnmíngr ='赶明儿个' [副](時間的に)後で, 先で, そのうち, 近いうち; 俗語. 〈有什么话, ～再说!〉何か話があったら, 後で話そう. 〈～我一总儿还给你〉そのうちまとめて返すさ. 〈～我长大了, 要当医生〉将来大きくなったら, ぼくは医者になる. [名]明日. 〈～我在厂子里吃饭了!〉明日, 私は工場で御飯を食べるわ. 〈本街～谢火神〉明日この通りで火神をまつる.

[赶命] gǎn, mìng [動](仕事や道を)懸命に急ぐ, 急ぎに急ぐ. 〈他回来后, 听说小弟在一个朋友家, 又～似的出去了〉彼は帰ってくると, 弟が友達の家にいると聞いて, また脱兎のごとく出て行った.

[赶哪辆车的] gǎn nǎ liàng chē de [熟]⑦どういう人. ='什么人'

[赶闹子] gǎn nàozi [熟]⑦市へ行く; 雲南. 〈碰到～, 总是人群拥挤不通, 热热闹闹〉市の日に出くわすと, いつも人の群れでぎっしりこみあい, たいへんにぎやかだった. 〈不坐了, 今天还要～〉おいとましよう. 今日はこれから市に行かなくてはならないから.

[赶年] gǎnnián [動]⑪年の瀬が押し迫る. 年末に近づく. 〈我们到那里瞧瞧他的画儿, ～可有了〉私たちはあそこへ行って彼女の絵を見よう, 年のうちにはできあがるだろうからね; (《紅樓夢·51》).

[赶年下] gǎn niánxia [熟]⑪='赶年' 〈说～再给大毛的, 还没有得呢〉年の瀬になったら'大毛'〔キツネやムジナの毛皮で作った外套〕も下さるとおっしゃっていましたが, まだ頂いておりません; (《紅樓夢·51》).

[赶拍] gǎnpāi [動](映画などの)撮影を急ぐ. 〈～纪录片〉ドキュメンタリーの撮影を急ぐ.

[赶跑] gǎnpǎo [動]追い払う. 〈他们～了奴隶主〉彼らは奴隷主を追い払った.

[赶漂] gǎnpiāo [動](材木を)流れに乗せる; いかだ流しなどで, 浅瀬や岩などにひっかかった木材を再び漂流させること.

[赶起] gǎnqǐ [動]⑪急ぐ. 〈我们～些, 那里借宿去〉私たちは少し急いで, あそこで宿を借りましょう; (《西遊·15》).

[赶前] gǎnqián [動]早める. 繰り上げる. 〈这事要～, 免得到时候手忙脚乱〉これは早めにやるべきだ, その場になってばたばたしなくてもすむように. [～错后]時間の繰り上げと繰り延べ.

[赶抢摊] gǎn qiǎngtān [熟]⑪落ちぶれた知識人が, 科挙の試験会場の前で, 書籍·文具などを売ったり, 履歴書の代筆をしたりすること.

[赶巧] gǎnqiǎo [副]ちょうどその時. 折よく. 折あしく. 間がなく. 〈上午我去找他, ～他不在家〉午前, 私が彼を訪ねたとき, ちょうど彼は居なかった. 〈～的机会〉たまのチャンス. 〈～我们碰到一块了〉うまく我々は一緒になった. [動]うまい機会に出会う.

[赶情儿] gǎn, qíngr [動]⑦義理で行く; 平素それほどの付き合いがないが, 結婚·葬式のときに義理立てをして参列する; 北京. 〈八竿子打不着的, 我可不赶那个情儿去〉いささかのかかわりもありませんので, 私はお祝いはしません. [～的]冠婚葬祭のある家に来たお客.

[赶情] gǎnqing ='敢情②' 〈～是你啊!〉なんだ, あなたでしたか.

[赶圈集] gǎn quānjí [熟]市をあちこちと駆けずり回る. 〈他来来回回地～, 究竟想买些什么东西?〉彼は行ったり来たりして市の中をぐるぐる回っているが, いったい何を買いたいのか.

[赶热] gǎnrè [動]①勢力·富のある人に接近する. ②⑪機に乗じて事件を起こし, 物議をかもす. ='赶兴' 〈不做生理, 专一在街坊上～管闲事过活〉仕事をしないで, もっぱら町で機に乗じて余計なことに悶着を起こしては生活していた; (《警世·35》).

[赶热被窝儿] gǎn rèbèiwōr [熟]⑪暖かな布団にもぐりこむ; 夫がいなくなるやいなや, ほかの男が妻と密通することのたとえ. 〈和尚来～〉坊主が密通にとんでくる; (《金瓶梅·67》).

[赶热脚儿] gǎn rèjiǎor [熟]⑪勢いにのる; どこかへ行ったその足でほかの所へ行くこと. 〈明日叫你桂姐～来〉明日はその勢いで桂姐も来させる; (《金瓶梅·72》).

[赶热闹(儿)] gǎn rènao(r) [熟]にぎやかな所へ行く; また, 親しい仲間が集まる. 〈他最不喜欢～〉彼はにぎやかな所へ行くのは大嫌いだ.

[赶热灶] gǎn rèzào [熟]⑪もめ事の時に駆けつける. 〈谁叫你～来了!〉だれがあなたをもめ事に駆けつけさせたのですか; (《紅樓夢·75》).

[赶人不可赶上] gǎn rén bùkě gǎnshàng [諺]人を追いかけても追い付くな; 人をとことんまで追いつめるな. 人を責めるのにとことんまで責めてはならない; (《芙蓉外史·6》).

[赶人不要赶上] gǎn rén bùyào gǎnshàng ='赶人不可赶上'; '不要'は'不得'ともする. 〈陈达大怒道: ～, 休得要逞精神〉陳達はかっとなって, いいかげんなところでやめておけ, つけあがるなよ, と言った; (《水滸·2》).

[赶任务] gǎn rènwu [連]①任務を急いで果たす. ②任務に間に合わせる.

[赶散] gǎnsàn [動]追いちらす. 駆逐する. 追い払う. 〈下令把他们～〉命令を下し彼らを追い散らす.

[赶山] gǎnshān [動]山野で狩りをする.

[赶山鞭] gǎnshānbiān [名]動エゾオトギリ.

[赶晌] gǎnshǎng [動]⑦正午近くになる. 正午前になる; 東北. 〈～, 村外传来了锣鼓声〉お昼前, 村の外れからどらや太鼓の音が聞こえてきた. 〈～收工的时候, 咱俩一块儿走〉昼前の休みの時刻になったら, ぼくらはいっしょに帰ろう.

[赶上] gǎnshàng [動]①(努力して)追い付く. 〈～形势发展〉形勢の発展に追い付く. 〈眼看～啦〉すぐ追い付くよ. 〈～队伍〉隊列に追い付く. 〈～并超过世界科学水平〉世界の科学水準に追い付き追い越す. ②会う. ぶつかる. 出会う. 〈恰好今天～这么好天气〉ちょうど今日は天気がこんなにいいですから. 〈刚进俩钱, 又～出了病人〉少し金が入ると病人が出る. 〈好事都叫我们～了〉いい事はみな私たちにめぐってくる. ③間に合う; 多く否定で用いる. 〈～火车〉汽車に間に合う. 〈敌人还没～还手, 就被消灭了〉敵は反撃する間もなく, せん滅された. ④追いたてる. 駆りたてる. 〈反动派把抓来的壮丁～战场〉反動派は捕まえてきた壮丁を戦場に駆りたてた. ⑤⑦匹敵する; 東北. 〈他家的院子～城里的小广场了〉彼の家の庭は町のちょっとした広場ほどもある.

[赶上吃] gǎnshangchī [名]⑦帮'帮'のメンバーになっている物請い; ふつうは'杆儿上的'という; 北京. [連](gǎnshang chī)駆け付けて食べる. 食事にあり付きに来る. 〈我们两家很亲密, 他到我家～就吃, 赶上喝就喝, 一点儿也不客气〉私たち両家はとても親しくて, 彼は私のうちにやってきては飲み食いし, 少しも遠慮がない.

[赶时间] gǎn shíjiān [連]⑦時間に間に合わせる. 時間的に急ぐ; 広. 〈～的工作〉急を要する仕事.

[赶时髦] gǎn shímáo [連]㊣流行を追う.

[赶十五] gǎn shíwǔ [諺]('不如赶初一'と続き)月半ばに始めるより, 月初めに始める方がいい; 仕事は早めにする方がよい.

[赶市] gǎn, shì [動]⑦市に行く. 市に急ぐ.

[赶势利] gǎn shìlì [熟]⑪金や権力のある人にへつらう. 〈又不该作了这门亲, 倒没的叫人看着～似的〉それに, この縁組みはやめとくべきだったんだ, そうすれば人に権勢のある人にへつらっているようだと見なされることはなかったのに; (《紅樓夢·80》).

[赶兽人] gǎnshòurén [名]勢子.

[赶熟] gǎnshú [動]⑪ききんのために他郷に逃れる. ='趁熟' 〈兄弟, 你守着祖业, 俺两口儿到他邦外府～去来〉弟よ, おまえは先祖からの身代を守っていなさい, 私たち夫婦はよそへ疎開しに行くよ; (《元曲·合同文字·楔子》).

[赶耍耍场] gǎn shuǎshuǎcháng [熟]⑦市に来て買わずにぶらぶらする; 四川. 〈我是～的〉私はぶらぶらしているだけだ.

[赶水] gǎn, shuǐ [動]⑦集団·団体に加入する. 仲間入りする.

[赶死] gǎnsǐ [動]死に臨む. 〈可怜她苦了一辈子, ～, …〉かわいそうに彼女は一生苦しみ, 死に臨んで, …. [～赶活][成]急ぎに急ぐこと. ばたばたと慌てふためくこと. 慌てふためくさま.

[赶速] gǎnsù [副]急いで. 早急に. ='赶快' 〈～备办〉急ぎ調達する.

[赶趟(儿)] gǎntàng(r) [動]①時間に合う. 間に合う. ='赶得上', '来得及'; 俗語. 〈你～坐下班火车〉きみは次の汽車に乗るのにちょうどよかった. 〈你来得正～〉きみはちょうどいい時に来た. 〈不必今天就动身, 明天一早儿去也～〉今日すぐ出発しなくても明日の早朝でも間に合う. ②市や祭り見物に我先に出かける. 争って進む. ③よい時にぶつかる.

[赶趟子车] gǎn tàngzichē [連]人のために車を動かしたり, 荷物を運ぶことを生業とする. 〈我从小～〉私は小さい時から人のために車を動かしたり荷を運んだりしていた.

[赶头水] gǎn tóushuǐ [熟]⑪真っ先に. いちばん早く.

[赶完] gǎnwán [動](間に合うよう)急いで終わらす.

[赶晚] gǎnwǎn [動]⑪夜になる; 多く副·補. 〈已遣人去, ～就有回信的〉すでに人を使いに出しましたから, 夜になるまでには返事が

G

あるでしょう；（《紅樓夢·77》）.

[赶碗头脑] gǎn wǎn tóunǎo〔熟〕〔白〕酒を飲みに行く.〈自出外面～去了〉外に酒を飲みに行ったら；（《水滸·51》）.

[赶往] gǎnwǎng〔動〕急いでいく.急ぎ赴く.〈～现场〉現場に急行する.

[赶网ㄦ] gǎn, wǎngr〔動〕①自分を犠牲にして人の利益を図る.人にもうけさせる.〈替他赶了网ㄦ〉その人のために利を図ってやった；（《金瓶梅·62》）.②〔方〕全力を尽くして喜ばせる；〔北京〕.〈净说点子～的话〉ちょっとお世辞を言っただけだ.

[赶网子] gǎnwǎngzi〔名〕〔方〕小型の魚をとる小型の網.〔転〕悪人の手先；〔四川〕.〈给他富农当～〉あの富農の手先になる.

[赶辋子] gǎn wǎngzi〔熟〕〔方〕激しい労働をする.重労働をする；'辋子'は車輪の周囲のわく·たが.〈黑天白日～〉朝から晩まで重労働をする.

[赶围棋] gǎn wéiqí〔熟〕〔白〕囲碁をする. ＝'下围棋'〈同宝玉、宝琴、钗、玉等姊妹～抹牌作戏〉宝玉や、宝琴·宝釵·黛玉ら姉妹たちとともに、囲碁をしたり、カルタをしたりして遊びました；（《紅樓夢·53》）.

[赶下] gǎnxià〔動〕追い落とす.追って退かせる.〈'四人帮'集团就被十月事变～了政治舞台〉「四人組」集団は、十月事変によって政治の舞台から追い落とされた.

[赶先进] gǎn xiānjìn〔連〕先進的なものを追いかける.〈赶上先进〉先進的なものに追いつく.

[赶闲] gǎnxián〔動〕〔白〕ひまにまかせる.〈我们今日～无事，顺涧边往上溜头寻看源流，耍子去耶！〉おれたち今日はすることもないから、ひとつ谷川をさかのぼって、水源を探りに行こうじゃないか；（《西遊·1》）.

[赶修] gǎnxiū〔動〕急いで修理する.修理を急ぐ.〈～渔具〉急ぎ漁具の修理をする.

[赶圩] gǎn, xū〔方〕＝'赶集'

[赶鸭子] gǎn yāzi〔熟〕兵を一線に展開して撃滅戦を行うたとえ.〈所谓人海战术，其实是～，盲目送死〉人海戦術なるものは、実際にはアヒルの群れを追うようなもので、むやみに命を落とすだけだ.〔連〕アヒルを追う.[～上架]〔熟〕アヒルを追って棚の上に登らせる.〔転〕1)人をとことんまで追いつめる.できないことを人にしいる；'赶着鸭子上架'ともいう.〔例〕〈你别～，这件事我办不了〉できないことを人にしいるのはやめてくれ、このことは私にはできやしない. 2)やむをえず、むりに能力の及ばない事をやっていく.〔例〕〈我叫魏吉祥，是～，将就材料〉私は魏吉祥といい、やむをえず力の及ばないことをやっている、間に合わせの人間です.

[赶眼错] gǎn yǎncuò〔熟〕〔白〕人が見ていないすきに.

[赶羊] gǎnyáng〔名〕＝'赶老羊'〔動〕〔白〕同上をする.〔注〕次例は異本には'打公番'とある.〈又有几个在当地下大桌子上～〉また何人かの人たちがそこの地べたに据えた大きなテーブルで'赶老羊'をしています；（《紅樓夢·75》）.

[赶一会ㄦ] gǎn yīhuǐr〔又〕gǎn yīhuìr〔連〕しばらく待って.しばらくして.〈～再说吧〉もう少しあとになってからのことにしよう.

[赶印] gǎnyìn〔動〕(間に合うよう)急いで印刷する.

[赶邮] gǎnyóu〔動〕〔貿〕外国郵便受付に間に合う(合わす).

[赶早(ㄦ)] gǎnzǎo(r)〔副〕早いうちに.早めに. ＝'趁早'〈～出发〉早いうちに出発する.〈冰箱是快货，～就得买，等到了夏天再买就没货啦〉冷蔵庫は売れ足の速い品物で、早めに買わねば、夏になってからでは品物がありませんよ.〈不如我们～ㄦ离了你，大家干净〉私たちが早いことおまえと離れて、皆がさっぱりするに越したことはない；（《紅樓夢·33》）.〈～剥了皮，安排将来待客〉前もって皮をはいで料理し、いずれ客をもてなすときの用意をしておきなさい；（《西遊·13》）.〈仆童～行一程ㄦ，早寻个宿处〉僕童が前もって一走りし、すでに泊まるところを探してある；（《王西廂·4·3》）.〔動〕朝立ちする.

[赶早不赶晚] gǎn zǎo bù gǎn wǎn〔諺〕朝はばたばたと忙しいけれども、夜は忙しくない.〔転〕朝の一時間は晩の二時間に当たる.朝は時間が貴重である.

[赶早赶晚] gǎn zǎo gǎn wǎn〔成〕朝な夕なに大急ぎで(仕事などを)する；極力急ぐ.拍車をかける.〈一个人～地做工作无非为尽职分呀！〉人が夜を日に継いで仕事をするのは、職分をまっとうせんがためにほかならない.

[赶造] gǎnzào〔動〕急ぎつくる.〈～设备〉設備を急ぎつくる.

[赶毡] gǎnzhān〔動〕①羊毛やラクダの毛などをもみ合わせて敷物をつくる.②(毛髪や毛織物などが)もつれて丸まる.だまになる.〈不但面子已经零碎了，而且连毛都已经～了〉表面がぼろぼろになったばかりではなく、毛さえもだまになった.〔注〕①②ともに'擀毡'と書くのが一般的.

[赶辙] gǎn, zhé〔動〕〔方〕押韻する；特に歌いもの入りの講談(例えば'数来宝')をやっている中で、歌詞を即興的に作りながら韻を踏む；〔北京〕.〈他是一边ㄦ说一边ㄦ～〉彼は講談をやりながら押韻する.

[赶着] gǎnzhe〔動〕①急いでいる；多く〔副〕·〔擬〕.〈～就回来了〉急いですぐ帰ってきた.〈见了奶奶～上去鞠了躬〉おばあさんを見るなり急いで行ってあいさつをした.〈开会老～点ㄦ来〉会議のときはいつも(ぎりぎりになって)大急ぎでやって来る.〈拿我们这么一个好孩子，再要中了，也不怕没那富室豪门找上门来，只怕两三家子～提来还定不得呢〉こんなりっぱな子が、さらに試験に合格すれば、ご大家からだって縁談がくるでしょうし、いくつも話がきて決められないかもしれませんよ；（《兒女·2》）.②でくわす.巡り合う.〈他来的时候正～我不在家〉彼が来たとき、私はちょうど留守だった.〈他还～享了几天福〉彼はあと何日かの間は幸福を享受する巡り合わせだ.〈正～下雨天，真扫兴！〉ちょうど雨の日に巡ってくるなんて、ほんとうに興ざめだ.〈～他妗子在这里，你们两个笑开了罢！〉あの人の奥様もここにいらっしゃることですから、あなた方お二人仲直りしてください；（《金瓶梅·76》）.③争って…する.競って…する.〈人们都～参加进来〉人々はだれもが競って参加してきた.④後ろから駆りたてる.〈～一群羊〉ヒツジの群れを追う.[～增福神，着棍打]〔諺〕財運を外に追いやること；'增福神'は'財神'〔福の神〕のことをいう；（《金瓶梅·86》）.⑤…に乗じる.…の機会を利用する；(介詞的に用いて)…のうちに.〈一切准备应～在年前做好〉いっさいの準備は年が明ける前にちゃんとやっておくべきである.⑥人のごきげんを取り結ぶ.こびへつらう.〈没必要～跟他套近乎〉彼にこびてうまく取り入る必要はない.〈希图上我们的富贵，～相与的〉わしの家の富貴にあやかろうとして、へつらって朋輩付き合いするようになった；（《紅樓夢·80》）.

[赶制] gǎnzhì〔動〕(間に合うよう)急いで作る.

[赶珠ㄦ] gǎnzhūr〔名〕〔方〕(タイヤの中にある)ボールベアリング；〔北京〕.

[赶逐] gǎnzhú〔動〕駆逐する.追い出す.〈臣前人试春闱，被杨太师批落，高太尉～〉私は以前、春の試験を受けたとき、楊太師に落第させられ、高太尉に追い出されました；（《警世·9》）.

[赶装] gǎnzhuāng〔動〕急いで積み込む.〈俟展期修改信用证后，当即～〉信用状有効期限が延長され次第、船積みいたします.

[赶锥] gǎnzhuī〔名〕〔機〕ドライバー.ねじまわし. ＝'改锥'，'螺丝起子'

[赶走] gǎn, zǒu〔動〕追い出す.追い払う.〈把群众～了〉大衆を追っ払った.〈他说了个笑话，～了我们的疲劳〉彼は笑い話をして、私たちの疲れを吹き飛ばした.〈～寒气〉寒気を吹き飛ばす.〈她觉得那个黑影突然被～了〉彼女はその黒い影が突然追い払われたような気がした.

[赶嘴] gǎn, zuǐ〔動〕〔方〕①(食事時に訪れて)お相伴する.ある場所に行った時、他人がちょうど食事をしていたり、おいしいものを食べていたりするのにあう；〔北京〕，〔東北〕，〔四川〕.〈我来～来了〉私は皆さんの食事に合わせて来ました.〈你们倒挺会～的，正好三鲜饺子，上来吃点ㄦ！〉あなた方は実に食べ運がいい、ちょうど'三鮮'のギョーザを用意したところですから、あがって食べなさい.②生計をたてる.めしの種にする；〔山西〕.〈五姊找个做饭洗衣的～处，…〉5番目の姉さんは御飯を作ったり服を洗ったりする働き口を見つけて、….

[赶做] gǎnzuò〔動〕(間に合うよう)急いでする，急いで造る.

[赶座子] gǎn zuòzi〔熟〕〔白〕茶房·酒店で歌をうたい客から金をもらう.〈来这里酒楼上～〉この酒楼に来て流しをしている；（《水滸·3》）.

[笴]

gǎn〔又〕gě やがら.矢のタケの部分. ＝'箭杆'〈水激如箭～〉水が矢のように激しく流れる；（樊増祥《舟中雑詩》）.

[敢]（*敌）

gǎn ①〔助動〕(…する)勇気がある.大胆に(…する).はばからず(…する).思いきって(…する)；単独で質問への回答になる.〈～想～干〉大胆に考え、思いきって行う.〈敌人～再来，咱们就把他消灭光〉敵がまたやって来ようものなら、私たちはうちのめしてくれる.〈过去连想都不～想的事，现在变成了现实〉昔考えられなかったことが、今は現実になった.〈吓得小员外不～举头〉驚いて若だんなは顔もようあげませなんだ；（《清平·洛陽》）.②〔助動〕判断を下す自信のあることを表す；単独では質問への回答になれない.〈我～说他一定乐于接受这个任务〉彼はきっと喜んでこの任務を引き受けると思うよ.〈他明天能不能来，我不～肯定〉彼が明日来られるかどうか、なんともいえない.③謙譲語.〈～问〉失礼ですがお尋ねします.〈～请〉ぶしつけながらお願いいたします.〈不～动问〉失礼ですがちょっとお伺いします；（《金瓶梅·3》）.④〔副〕〔方〕ひょっとしたら.おそらく；又〔白〕.〈～是〉同上. ＝'莫非'，'怕是'〈低低手ㄦ，他～过不去〉許してやらないと、あの人はたぶん暮らしていけないだろう；（《金瓶梅·72》）.〈～有件奢遮的私商买卖〉とてつもない金もうけ仕事があるのだろう；（《水滸·15》）.〈你～认错了也〉おまえはたぶん見間違ったのではないか；（《元曲·竇娥冤·4》）.⑤〔副〕〔方〕当然；満足あるいは予想どおりであることを示す.一般にアクセントをつけて読む；〔北京〕.〈那～好〉それは当然よい.〈人家～有钱哪！〉あの方は当然金持ちだよ.⑥〔副〕〔方〕もともと.なんと；ある事態·事実に気がついたことを示す.一般にアクセントをつけて読む；〔北京〕，又〔白〕.〈～你还不知道哪？〉なんだ、きみはまだ知らないのか.〈猴ㄦ～不吃肉啊！〉なんだサルは肉を食べないのか.

[敢保] gǎnbǎo ＝'管保'〈要是这事叫他知道，～要闹翻〉もしこの事が彼に知れたら、きっと騒ぎが起こるにちがいない.

〔敢陈〕gǎnchén 〔動〕（旧）あえて(意見を)述べる．あえて言う．〈后来转又一想，此乃直言～，正是忠心为国〉のちに考えなおして，これすなわち忌憚(きたん)なくあえて述べたのは，まさに忠誠心により，国のためを思ってのことだと思いました；（《三俠・9》）．

〔敢闯〕gǎnchuǎng 〔動〕勇敢にぶつかる．勇敢に突き進む．(事に)大胆に挑戦する．

〔敢待〕gǎndài 〔副〕まもなく．すぐにも…するであろう．＝'将要'；多く（白）．〈这早晚～来也〉もうやって来るころでしょう；（《王西厢・3・1》）．

〔敢当〕gǎndāng 〔動〕当たるだけの勇気がある；多く否定に用いて，相手のもてなしや褒め言葉に値しないということを表す謙譲語に用いる．〈～大任〉あえて大任に当たる．〈小弟哪里～！〉わたくしなど，めっそうもございません．〔不～〕〔応〕どう致しまして．恐れ入ります．

〔敢烦〕gǎnfán 〔動〕（白）ごめんどうでもお願いする．〈～小娘子达知达知肪腑咱〉ごめんどうでもあなたに私の心中をお伝えしていただきたい；（《王西厢・2・4》）．

〔敢莫〕gǎnmò 〔副〕（方）おそらくは…であろう．ひょっとしたら…ではなかろうか；〔四川〕など，又（白）．〈～是王又新在演说？〉おそらくは王又新が演説しているのであろう．〈～你认识他？〉ひょっとしたらきみは彼と知り合いではないか．〈～化了我么〉自分は溶けてしまうのではなかろうか；（《西遊・34》）．

〔敢莫是〕gǎnmòshì ＝'敢莫'〈～该出现，遇此圣地？〉ひょっとしたらこの方にあって世に出るきざしかも知れません；（《西遊・3》）．

〔敢怒而不敢言〕gǎn nù ér bù gǎn yán 〔成〕腹の中では怒っているが言葉には出さないこと．悪勢力の圧迫の下で人が怒りを心に蔵し反抗的気分がみなぎっていること；（杜牧《阿房宮賦》）．〈知道这个人心狠手辣，大家对他都～〉この人の考えていることややり方が悪らつであることを知っていて，みんなは心の中では怒っていても口に出しては言えなかった．〈有的为陆青抱不平，但～〉陸青のために義憤を感ずる者もいたが，しかし，心の中では怒っていても口に出す勇気がなかった．〈一些工人们平常是～〉一部の労働者たちはふだんは言葉には出さないが腹の中で怒っている．〈员外与妈妈～〉だんなとご内儀は腹の中でむかついたが口には出さなかった；（《清平・快嘴》）．

〔敢怕〕gǎnpà 〔副〕おそらく．ひょっとしたら…かもしれない；多く（白）．〈～他受不了吧！〉彼は我慢できぬのではないかと思う．〈这时候～早送来了，在外头收拾着呢〉おそらくすでに届いていて，表の部屋では用意ができていることでしょう；（《兒女・20》）．〈～皆我滚热了，我还要替你讨分上哩〉私とはだいぶん親しくなったようだから，あんたのためにわびを入れておくよ；（《初拍・6》）．〈～投东庄去歇，也不见得〉東の屋敷に泊まるかも知れません；（《水滸・9》）．

〔敢请〕gǎnqǐng 〔応〕☞〔字解〕③．

〔敢情〕gǎnqing 〔副〕①（方）理からいって当然．むろん．もちろん；〔北〕．〈～是老鼠养的，猫不疼〉なるほどネズミの子だから，ネコにかわいがられないのはあたりまえだ．〈那～太好了，我先谢谢你！〉それではありがたすぎるくらいだ，先にお礼を申し上げておきましょう．〈对，那～好！〉よし，そいつは結構だ．〈老祖宗也去，～好了！〉おばあさまもおいでになるなんて，なんとまあ結構なことでしょう；（《紅樓夢・29》）．②（方）なんと．＝'原来'；〔北〕．〈～是你呀！〉なんと，きみだったのか．〈～是这么一回事〉なんとこういうことだったのか．〈我还当是顺顺当当地穿上工作服就拿工资呢，～还有这些麻烦呢！〉私は作業服を着こめば，もうそれですいすい賃金がいただけるものとばかり思っていました，こんなしちめんどうくさいことがあるなんて．③（旧）おそらく．たいてい．〔注〕北方の口頭語で常用される．'赶情'とも書かれる．

〔敢是〕gǎnshì（又）gǎnshi 〔副〕①（方）おそらく．きっと．あるいは．もしや．＝'莫非'，'怕是'；〔北〕，又（白）．〈这不像是去李庄的道儿，～走错了吧？〉これは李荘(りそう)へ行く道ではないようだ，おそらく道を間違ったのだろう．〈你家案板那样大，～常吃白面？〉きみの家のめん台があんなに大きいのは，もしかしたら，しょっちゅうコムギ粉を食べるからでしょう．〈你脸色不好，～病了〉お顔の色がよくありませんが，もしかしたら体の具合でも悪いのですか．〈你倒问我！你～病着死过去了！〉おや，私にお聞きになるの．あなたまさかご病気で死んだも同然だったなどとおっしゃるのではありますまいね；（《紅樓夢・75》）．〈～柴大官人么？〉たぶん柴大官人であろう；（《水滸・9》）．〈你～不肯，故意将钱钞哄我？〉おまえは承知しないで，わざとお金で私をだます気なんだろう；（《元曲・竇娥冤・1》）．〈～前妻寄书来呢〉たぶん前の奥さんが手紙を寄こしたのでしょう；（《元曲・望江亭・2》）．〈那人～个近上的官员〉かの人はまさか相当高級な役人様ではあるまいなあ；（《宣和》）．②（方）なるほど．道理で．やっぱり；〔北〕．〈那～好〉なるほどそれはいい．〈怪不得他这么高兴，～考上了〉道理で彼はこんなにうれしそうにしていると思ったら，なるほど合格したのか．〈～真难办！〉道理でやりにくいなあ．③（白）なんと．〈～你在这儿呢！〉なんだ，きみはここにいたのか；（《兒女・38》）．④（白）どんなに…かわからない．…たらどんなに…．〈我要认得对子上的款，～好了！〉私に対の掛け軸の署名がわかったら，どんなによかったことでしょう；（《老残二集・2》）．

〔敢说〕gǎn shuō 〔連〕思いきって言う．勇敢に発言する．〈这个姑娘真～！〉この娘さんは本当に大胆に発言する．〈我可不～〉私にはとても言う勇気がない．〈小的可～怎么样呢？〉私ごとき者がどうして差し出がましく申せましょう；（《兒女・2》）．〔～敢当〕〔成〕ずばずば発言し，おくするところなく責任を引き受ける．例〈那～的气概，毫无惧色的神态，倒把我镇住了〉言うこともずばずば言い，みずから責任を引き受ける気概，少しも恐れるところのないあの態度は，かえって私を圧倒した．〔～敢干〕〔～敢为〕〔成〕勇敢に話し勇敢に行動する．言動に勇敢である．

〔敢死〕gǎnsǐ 〔動〕死を恐れない．死に勇敢に立ち向かう．〔～队〕決死隊．〔～士〕死を恐れない人．勇敢な人．

〔敢问〕gǎnwèn 〔応〕☞〔字解〕②．〈～阁下贵姓？〉失礼ながら，貴下の姓は何とおっしゃいますか．〈～尊兄贵姓高名？〉あなた様の御尊名をお伺いしたく存じます．〈小生～长老〉私は住職様にお尋ねします；（《王西厢・1・2》）．

〔敢下脑袋〕gǎn xià nǎodai 〔熟〕（方）頭を下げる勇気がある．（喩）うそいつわりがない．確実である；保証するということを誓う言葉；〔北京〕．

〔敢想〕gǎn xiǎng 〔連〕思い切って考える．大胆に発想をする．〔～，敢说，敢做〕積極的に(大胆に)考え，意見を述べ，実行する．

〔敢笑和尚没丈母〕gǎn xiào héshang méi zhàngmǔ 〔諺〕わざわざ和尚に女房がいないのをあざ笑う．（喩）ことさらに人の欠点をあざける．人の欠点をあげつらう；（《金瓶梅・52》）．

〔敢许〕gǎnxǔ 〔副〕（方）ひょっとしたら…かもしれない．あるいは…かもしれない．〈这块地种上山药，～有好收成〉この畑にヤマイモを植えたら，あるいはかなりの収穫があがるのではないだろうか．

〔敢言〕gǎnyán 〔動〕何事も恐れずに直言する．〈他是一个敢作～的人〉彼は何事も恐れず行動し発言するんだ．

〔敢也〕gǎnyě 〔副〕（白）たぶん．あるいは．もしかしたら；推測もしくは反問する語．〈你～闻他的大名〉あなたはたぶん彼の高名を聞いていることでしょう；（《水滸・36》）．

〔敢勇〕gǎnyǒng 〔形〕勇敢である．〈弓弩上弦，刀剑出鞘，十分个个～，个个威风〉矢を弓につがえ，刀剣を抜き，だれもが勇敢であり，一人ひとりが堂々としている；（《元曲外・單刀會・3》）．

〔敢于〕gǎnyú 〔助動〕（書）＝'敢①'；ふつう単音節の動詞の前には用いない．否定には'不敢'を用いる．'不敢于'とはならない．〈我们不但要～斗争，而且要善于斗争〉我々は闘うのに果敢であるだけでなく，闘いに長じなければならない．〈因为有领导和群众支持，我们才～这么办〉指導者と大衆の支持があったからこそ，我々はこのようにした．〈～欺侮我〉私をばかにしてかかる；（《魯・吶・社》）．

〔敢则〕gǎnzé 〔副〕（方）①やっぱり．なんと．なんだ．ほんとうに；〔北京〕，又（白）．〈～他也是向这里挪借来了〉なんと，彼もここへ借りに来たのか；（《三俠・29》）．〈～昨日提起来，人家比咱们知道的多着呢〉昨日話を出してみたら，なんとあの方の方が私たちよりもよくご存知だったのです；（《兒女・19》）．②当然．むろん．もちろん；〔北京〕．

〔敢只〕gǎnzhi （白）＝'敢情①'〈依你这样说，我～不用操心了〉あなたの言うようであれば，私も当然心配することはない；（《紅樓夢・84》）．

〔敢只是〕gǎnzhishi （白）＝'敢情②'〈～这么个烈性孩子〉なんと，そんなに激しい気性の子だったんだね；（《紅樓夢・92》）．

〔敢字当头〕gǎn zì dāngtóu 〔熟〕恐れずやることを第一におく．恐れずをモットーとする．敢然とした態度を前面に押しだす．

〔敢自〕gǎnzi 〔副〕①（方）＝'敢情①②'；〔北〕，又（白）．〈屋里～还有一位客人呢，我才知道〉なんだ，部屋の中にはまだお客が一人いたのか，知らなかったよ．〈你肯去一趟，那～好！比我自己去还放心〉きみが行ってくれるの，それはまあ結構なことで，私が自分で行くより安心だ．〈你～不疼呢？〉あなたはもちろん痛くはないんだろう；（《紅樓夢・60》）．〔注〕'赶子'とも書く．②（白）急いで．せっせと．しきりに．＝'赶着'〈～倒换口味〉せっせと食べ物をとりかえる；（《紅樓夢・61》）．

〔敢仔〕gǎnzi （方）＝'敢情①②'；又（白）．

〔敢作敢当〕gǎn zuò gǎn dāng 〔成〕①何事にも恐れない．②事をするのに積極的である．事に当たってみずから敢えて責任をとる．〈你一辈子不服软，～，专打抱不平〉きみは一生涯強い者に服従せず，自分のやったことに責任をもち，専ら弱い者の味方をした．〈大丈夫～〉男子たるものは自分のしたことに責任をとる．〈他们～，咱们跟着受罪，才合不着〉彼らは自業自得だが，我々がいっしょに罪を受けるのは，割に合わない．

〔敢作敢为〕gǎn zuò gǎn wéi 〔成〕勇気をもって事に当たる．〈金厂长既有远见卓识，又～〉金工場長は非凡な見識をもち，また勇気をもって事にあたる．〈小李这个人就是～〉小李という人は何事にも恐れず行動する人だ．

〔感〕（*㤌）

gǎn ①〔動〕感じる．覚える．感じとる．〈～到很温暖〉とても暖かく感じる．〈身体偶～不适〉体の具合がどうもときどきおかしい．②意識や情緒の上に反応を起こさせる．〈～化〉感化する．〈深有所～〉深く感じるところがある．③情感．感情．〈百～交集〉万感こもごも至る．〈好～〉好感．〈观～〉

見方．感想．〈自卑～〉コンプレックス．④感謝する．〈无任～荷〉感謝に堪えない．〈请寄来为～〉お送りいただければ幸いです．⑤感染する．〈～染〉同上．圖旧白話では独立して動詞で用いる．〈时迁又～搅肠沙(痧)而死〉時遷も霍乱☒を患って死んだ；(《水滸・119》)．

〔感爱〕gǎn'ài 動 白 感謝・感激して愛する．喜び愛する．大好きになる．気に入る．〈心内越发～袭人不尽〉心中ますます襲人がいとおしくてならなくなりました；(《紅樓夢・34》)．

〔感病〕gǎnbìng 動 白 病気に感染する．

〔感病性〕gǎnbìngxìng 名 園 感受性．

〔感测器〕gǎncèqì 名 機 信号検出器．

〔感承〕gǎnchéng 動 白 恩に感じありがたく思う．＝'感戴'〈～夫人好意〉奥方の御好意はありがたく思います；(《醒世・13》)．〈～娘子有心, 小人亦有意多时了, 只是不敢说〉奥様にそのお気持ち(愛情)がございましたとはかたじけなく存じます、私もその気持ちがずいぶん前からありましたが、ただ言い出す勇気がなかったのです；(《警世・33》)．

〔感触〕gǎnchù 名 感慨．感想．感動．感触．(事が心にふれ生まれる)考え．思い．感じ．〈大家想了想, 比了比, 都说教育很大, ～很深〉皆は考え比べてから、たいへん勉強になり感慨がたいそう深いと言った．〈他深有～地说〉彼は深い感慨をこめて話す．〈把～写成小说〉感慨を小説に書く．〈他也很受了意外的～〉彼もすこぶる意外な感じを受けた．〈她心里有了别的～〉彼女は心の中に別の感触を持っていた．動 ①心に感じる．心に触れる．感慨をもつ．②白 もの悲しくなる．センチメンタルになる．〈思前想后不觉又～起来〉あれこれ考えて覚えずまた物悲しくなりだす；(《二十年・1》)．

〔感传〕gǎnchuán 動 中医 鍼の感覚が経絡を通して伝わる．

〔感怆〕gǎnchuàng 動 書 感じ悲しむ．〔～不已〕感慨無量．例〈青年时代结交的战斗伙伴, 相继凋谢, 实在使人～〉青年時代に仲よくなった戦う仲間は相次いで衰えてしまって、まことに感慨無量だ．

〔感戴〕gǎndài 動 ①書 感激し擁護する．推戴☒する；目上の人に対して用いる．②白 恩に感謝する．〈死者～天恩不尽！〉死んだ者も天恩の尽きぬことに感激いたしますことでしょう；(《紅樓夢・4》)．〈众族～, 未尝忘报〉一族みんなが恩に感謝し、それに報いることをいまだ忘れたことがありません；(《古今・34》)．〔～不浅〕成 非常に恩義に感激していること；(《金瓶梅・17》)．

〔感到〕gǎndào 動 ①感じる．1)ふつう、動詞・形容詞・節を客語に準う．客語を伴わないときは必ず'了''过'がつく．〈从来没～过这么疲乏〉いままでこれほど疲れを感じたことはない．〈我也～了他对我们很关心〉私も彼が私たちをとても心にかけていると感じました．〈昨天夜里有轻度地震, 你～了吗？〉昨晩、軽度の地震があったが、気づきましたか．2)形容詞が客語になるのは、体や心で感じるもの(視覚・聴覚などをふくまない)に限られる．〈坐在树阴下, 大家都～很凉快〉木陰に座って、みんなとても涼しく感じた．〈我～非常舒畅〉非常に愉快に思います．3)名詞の客語の前にはふつう数量詞がつく．〈～一阵头晕〉ひとしきり頭がくらくらした．〈突然～了一股寒气〉突然寒気がした．②(…と)思う；'认为'に近いが、意味はやや軽い．〈大家～不能采取这个方案〉皆この案をとることはできないと思った．

〔感德〕gǎndé 動 恩徳に感激する．徳に感ずる．恩に着る．〈知情～〉人情を知り、徳に感ずる．〈这正是～报恩的一种表现〉これはまさしく恩に感激して報いるということのあらわれである．

〔感得〕gǎnde 動 感じる．＝'感到'，'觉得'〈使人更加～沉寂〉人にさらに深い寂しさを感じさせる；(《魯・彷・祝》)．〈未曾～〉一度もそう感じたことがない；(《魯・吶・鴨》)．

〔感电〕gǎndiàn 動 感電する．名 感電．

〔感动〕gǎndòng 動 ①感動する．感激する．〈深为～〉深く感動する．〈～得掉泪〉随喜の涙を流す．〈～得流泪〉感激して涙を流す．〈～得要落泪〉感激して目頭が熱くなる．〈他从来没有这样地～过〉彼はいままでこのように感動したことがなかった．〈令人～心益悲〉胸を打たれ、ますます悲しい気持ちになります；(《清平・風月相思》)．②感動・感激させる．〈他的热烈的演说～了听众〉彼の熱弁は聴衆を感動させた．〈～人的力量微弱〉人に訴える力が弱い．〈他以为他的话一定可以～祖父〉彼は自分の話がきっと祖父を感動させることができると思った．圖受け身式・処置式文にも用いる．〈他的这一番话把我～了〉彼のこの話は私を感動させた．〈我被他的这番话～了〉私は彼のこの話に感動させられた．名 ①感動．感激．〈深受～〉深く感動させられた．〈带～的语调〉感動のこもった語調．②医 アフェクト．

〔感度〕gǎndù 名 感度．〔～分析〕機 感度解析．

〔感恩〕gǎn'ēn 動 恩に感じる．ありがたがる；他人の恩恵に感激する．〈给点儿好处就～〉ちょっと利益を与えればすぐありがたがる．〈我们也晓得～〉私たちも恩というものを知っています．〈～非浅〉とても恩に着る；(《姻緣・88》)．〔～报德〕成 人の恩義に感謝し、報いようとする；(《花月痕・28》)．〔～不尽〕成 非常にありがたく思う；(《七俠五義・5》)．例〈这孩子多亏你搭救, 我母子实在～〉この子はあなたのおかげで命びろいをしました、私たち母子は本当にありがたく思っています．例〈就是冤魂在九泉之下, 也～〉恨みを持つ魂、黄泉☒の国ながらも、御恩に感謝することしきりです；(《三俠・5》)．〔～戴德〕成 人の恩徳に感謝すること；多く風刺の語感．例〈你对我的帮助很大, 实在～〉あなたは私をおおいに助けてくださり、御恩をとても感謝しています．〔～道谢〕恩に感じて礼を言う．〔～节〕感謝祭；アメリカの習俗．毎年11月の最終木曜日．〔～图报〕恩義を感じて恩返しをしようとする．＝'结草衔环'〔不知～〕恩知らず．

〔感发〕gǎnfā 動 ①心をゆり動かされる．感動し啓発される．〈这篇文章我每读一次都受到新的～〉この文章は私が読むたびにいつも新たな感動と啓発を受ける．〔～兴起〕感動して奮いたつ；(曾國藩《聖哲畫像記》)．例〈读他的诗令人～〉彼の詩を読むと感動し奮いたたされる思いである．②こもった気持ちなどが表面に出る．〈彩云听了, 不觉红了脸, 一时羞恶之心～〉彩雲はそれを聞いて、思わず顔を赤らめ、急に自責の念がわき起こりました；(《紅樓夢・61》)．

〔感奋〕gǎnfèn 動 感奮する．

〔感忿〕gǎnfèn ＝'感愤'〈黛玉看了, 知是宝玉一时～而作, 不觉可笑可叹〉黛玉はそれを読んで、宝玉が腹だちまぎれに作ったものだとわかり、思わず知らずおかしくなり、嘆かわしくも感じました；(《紅樓夢・22》)．

〔感愤〕gǎnfèn 動 感憤する．憤激する．憤慨する．〈凡是在场的人无不为之～〉およそその場に居あわせた者は、ひとりとして憤慨しない者はなかった．

〔感服〕gǎnfú 動 感服する．＝'感佩'〈湘云听了, 心中自是～, 极赞他想的周到〉湘雲はそれを聞くと、心から感服し、彼女の周到な考えをしきりにほめそやしました；(《紅樓夢・37》)．

〔感感〕gǎngǎn 動 白 感謝する意を強めた語．〈不胜～〉感謝にたえません；(《古今・3》)．

〔感格〕gǎngé 動 白 感じいたる；誠意などが相手に通ずる．真心が天に通じる．〈亏我儿至诚～, 将老身二目医好, 都是出于媳妇孝心〉私の子どもの誠意が通じたおかげで、私の両目は治りました、みな嫁の孝心から出たものです；(《三俠・16》)．〈一心诚虔, 就可～了〉一心に真心をこめたら、きっと天に通じます；(《紅樓夢・58》)．

〔感官〕gǎnguān 名 感覚器官．感官．〔～测定〕醫 官能測定．

〔感光〕gǎnguāng 動 感光する．名 感光．〔～板〕感光板．〔～表〕写 センシトメーター．〔～玻璃〕機 感光ガラス．〔～材料〕機 感光材料．〔～测定〕機 センシトメトリー．感光測定．〔～度〕機 感光度．センシビリティ．感度．〔～测定〕感光度測定．〔～过度〕機 かぶり．オーバー・エクスポージュア．＝'被翳'〔～核〕感光核．〔～计〕機 アクチ・メーター．化学光量計．日射計．感光度計．〔～敏度〕機 感光度．〔～膜〕印 感光膜．〔～片〕感光フィルム．〔～乳剂〕感光乳剤．〔～性〕感光性．〔～树脂〕印 感光性樹脂．〔～学〕機 センシトメトリー．〔～液〕感光液．感光浴．〔～纸〕感光紙．印画紙．

〔感寒症〕gǎnhánzhèng 名 中 風邪．

〔感荷〕gǎnhè 動 書 感謝する．恩に感ずる．〔～盛情〕ご厚情感謝いたします．〔～无既〕感激のきわみ．〔不胜～〕感謝の念にたえない．〔无任～〕☞ 注解 ④．

〔感化〕gǎnhuà 動 感化する．影響を与える．〈日本受了西欧资本主义的～〉日本は西欧の資本主義の影響を受けた．〈见了他时, 也不过以义字～于他〉彼にあったら、義という言葉で感化してやります；(《三俠・53》)．〈～民风〉民草を教化する；(《兒女・1》)．〔～教育〕教 感化教育．〔～所〕少年院．

〔感怀〕gǎnhuái 動 感じるところがある．感傷的に思う．〈我的日记簿上随时随地写着一些～〉私の日記にはそのつどそのつどの感慨が記されている．〔～触绪〕心に感じるところがある．感慨を持つ．例〈～, 聊赋四章〉感懐のおもむくままに、いささか4章の詩を作ってみました；(《紅樓夢・87》)．〔～身世〕身の上のことを思って感慨にふける．〔～诗〕感傷的な詩．

〔感激〕gǎnjī 又 gǎnji 動 ①感激する．感謝する．〈～良深〉〈～不已〉深く感謝する．〈～之至〉感激の至りである．〈不胜～〉感激にたえない．〈很～你给我的帮助〉あなたのご援助に感謝します．〈～人家的关怀〉人の思いやりに感激する．〈仙坡很～大家鼓掌欢迎她〉仙坡はみんなが拍手して自分を歓迎してくれたことにたいへん感激した．〈他～了哥哥的友爱〉彼は兄の友愛に感謝した．〔～涕零〕成 感激して涙にむせぶ．随喜の涙を流す．非常に感激したようす．＝'感极泪下'；(諸葛亮《出師表》)．例〈你给我的'教训'太深了, 我～〉あなたが与えてくださった'ご教訓'はとても身にしみ、私は感激の涙を流しているのです．例〈剑云～地说〉剣雲はこの上なく感激して言った．例〈妾比刻说不出谢字来, 只有代先夫～的了〉わたくしは今感謝のあまり言葉も出ず、先夫に代わって感激の涙にむせぶしかありません；(《二十年・14》)．②書 感動し奮激する．発奮する．心が奮い立つ．義憤を発する．〈常～读诗经〉常に発奮して詩経を読んだ；(《列異傳》)．名 感激．感謝．〈心里充满了～〉感謝の念で胸がいっぱいだった．

〔感旧〕gǎnjiù 動 昔のことを思う．

〔感觉〕gǎnjué 動 感じる．覚える．感ずる．感づく．〈～不舒服〉気分が悪い．〈～丢脸〉肩身がせまい思いをする．〈～到危险〉危険を感じる．〈一场秋雨过后, 就～有点冷了〉秋雨が降ったあとはいささか寒く感じる．〈这时, 他才～饿了〉このとき、彼はやっと空腹を覚えた．〈你～怎么样〉きみはどう感じましたか．〈～到了群众的干劲〉

大衆の意気込みを感じる．［名］感覚．知覚器官．センス．〈～迟钝〉感覚が鈍い．〈～灵敏的人一说就懂〉感覚の鋭敏な人は言えばすぐに理解する．［～传导径］生 知覚伝導路．［～定律］心 感覚則．［～管］機 パーセプトロン．［～过敏］医 神経過敏症．［～级］機 感覚のレベル．［～计］医 触覚計．［～论］哲 感覚論．［～器官］生 感覚器官．＝‘感官’［～神经］生 感覚神経．知覚神経．［～识别阈法则］物 ウェーバーの法則．［～温度］体感温度．［～细胞］生 感覚細胞．［～学习］心 感覚学習．［～异常］医 感覚異常．［～阈］機 最大可覚値．［～中枢］生 感覚中枢．［～主义］官能主義．

［感慨］gǎnkǎi〔動〕感慨をもよおす．感慨深い．〈～地说〉しみじみと言った．〈其时有无名子～时事，将《神童诗》改成四句云：…〉その時無名の人が時事に感慨を覚え、《神童詩》を四句に改めて…と言った；（《古今·40》）．［～牢骚］〔成〕感激しながら愚痴をこぼす．例〈怎的忽然动起这等～来了？〉こうして感慨にふけっている時にどうして愚痴をこぼしたりするのかね；（《兒女·30》）．〔名〕感慨．〈发～〉感慨をもよおす．［～万端］［～万千］〔成〕万感胸に迫る．例〈回想起过去，真是～〉過去をふりかえってみて，ほんとうに感慨無量だった．例〈今昔对比，使人～〉現在と昔を比べると，感慨深いものがある．［～系之］〔成〕感慨にたえない．例〈大家谈起几年来的人事变迁，都不免～〉みんなは数年来の世の移りかわりを語り合って，ついつい感慨にふけった．

［感抗］gǎnkàng〔名〕電 感応抵抗．誘導リアクタンス．

［感喟］gǎnkuì〔動〕書 感嘆する．感じるところがあってため息をつく．

［感愧］gǎnkuì〔名〕書 感謝の思いと申し訳なさ．〈～交加〉同上が入り交じる．〈一时～之中，不无依恋〉この時にはありがたくもあり申し訳なくもあり、また名残惜しいような気もした；（《兒女·39》）．［～兼集］〔成〕感激と慚愧の気持ちが集まっている；（蘇軾《答湖守刁景純書》）．

［感量］gǎnliàng〔名〕感量；天びんの針が反応する最低の重量．

［感冒］gǎnmào〔名〕感冒．風邪．〈重～〉ひどい風邪．重い感冒．〈得～〉風邪をひく．［～病毒］医 アデノ・ウィルス．［～是百病之源］〔諺〕風邪は万病の元．［～症候群］医 感冒症候群．〔動〕①風邪をひく．〈有点儿～了〉少し風邪気味です．〈一时～，吃几贴药想来也就好了〉ちょっと風邪を患っただけですから，薬を少し飲めば，たぶんよくおなりになるでしょう；（《紅樓夢·109》）．②[illegible]する；否定の形で用いる；俗語．〈对他的看法我就不～〉彼の考えを私はどうかと思う．③書 …に冒される；風邪などを受けて病に伏す．〈说是有年纪的人停了些饮食，～些风寒，略消导发散些就好了〉（医者は）お年を召されているうえに，少々飲食物が(胃腸に)滞り，いささか風寒に冒されていらっしゃいますから，少しばかりこれらを誘導し発散させれば，すぐによくなられるでしょうと言った；（《紅樓夢·109》）．〈且说袁绍自旧岁～吐血症候，今方稍愈，商议欲攻许都〉さて袁紹は前年より吐血症の病に冒されていたが，ようやく快方に向かってきたので，許都を攻めんと協議した；（《三國·31》）．

［感蒙］gǎnméng〔動〕ちょうだいし感謝する．ありがたくお受けする．〈～赏赐〉いただきものをし感謝いたします；（《王西廂·5·1》）．〈～泰山恩顾，可知是好〉岳父様のご配慮をかたじけなくお受けいたし，もちろん異存はありません；（《京本·15》）．

［感念］gǎnniàn〔動〕感激·感動して心に念じる．感激して心に留める．〈我很～他对我的帮助〉彼の私に対する援助に私は心から感謝している．〈我一直～她的救命恩情〉私はずっと彼女が命を救ってくれた恩義を感謝して心に念じている．〈增娇听了，～展爷之至〉増嬌はそれを聞き，たいへん感動し，展爺を思い慕いました；（《三俠·54》）．〈心中着实的～十三妹〉心底から十三妹に感謝している；（《兒女·11》）．〈真真的二奶奶和姑娘们的行事叫人～〉まことにこの若奥様や姉さん方の振る舞いは感服するばかり；（《紅樓夢·90》）．［～不忘］感激して心にとどめ忘れない．

［感佩］gǎnpèi〔動〕感佩する．感服する．〈深为～〉深く感服する．〈衷心～〉心から感服する．

［感泣］gǎnqì〔動〕書 感動して泣く．感動のあまり涙を流して泣く．〈为之～〉これがために感きわまって泣く．〈关，张俱～〉関(羽)も張(飛)も感動のあまり泣いた；（《三國·15》）．

［感情］gǎnqíng〔名〕①感情．感じ．〈动～〉感情を動かす．〈～很真实〉実感がある．〈～激动〉〈～激昂〉感情が高ぶる．〈我们的～冷静了〉我々の感情は冷静になった．〈～丰富的人〉感情が豊かな人．〈～充沛的话〉感情のこもった話．〈～脆弱的人〉感情にもろい人．〈～流露〉感情が表れる．〈富于～的人容易激动〉感情の豊かな人は感激しやすい．〈这首诗很好地表达了～〉この詩は感情がよく出ている．［～投资］(資金を直接生産に投資するのではなく)労働者の気持ちを高揚させて，間接的に生産性を向上させること．［～用事］〔成〕感情で事をする．事をするのに感情に走る．例〈防止片面性和～〉一面性に陥ったり，感情に走ったりすることを防ぐ．②愛情．親しみ．〈师生之间缺少～〉教師と生徒との間に親しみが欠けている．〈这牲口对你多有～！〉この家畜はあんたになんとなついていることだろう．〈有了～〉親しみ(情)が生まれた．〈没有～了〉あいそがつきた．〈对他没有一点点～〉彼に少しの情もない．〈联络～〉関係をつけて親しくなる．〈他对拖拉机产生了浓厚的～〉彼はトラクターに深い愛着を感じた．〈一来二去的，两个人就有了～〉そうこうしているうちに二人は愛し合うようになった．〈他跟嫂嫂～很好〉彼と(兄)嫁は仲むつまじかった．〈表示要坚持拥护主席的～〉どこまでも主席を擁護しようとする心情を示した．〈对日本人有着深厚的～〉日本人に深い親近感を持っている．③医 アフェクション．〔動〕方 情に感じる；人の厚意に感謝する．人の厚意に感動する．〈事毕，刘太监～不过，…〉事が終わり，劉太監は感きわまり，…；（《金瓶梅·34》）．

［感染］gǎnrǎn〔動〕①感染する．〈身体不好，容易～流行性感冒〉体の調子が悪いと流行性感冒にかかりやすい．〈～上了流行性感冒〉流行性感冒に感染した．〈伤口～了〉傷口が(細菌に)感染した．〈受～而变质〉感染して変質する．②(言動·創作などが他のものに)よい影響を与える．感化する．感銘さす．〈～对方〉相手を感動させる．〈要以自己必胜的信心～自己的战士〉自分自身の必勝の自信で兵士たちを感化しなければならない．〈团结战斗的气氛，深深～着我们〉団結して戦う空気が私たちを深く感じさせている．〈大家立刻被他的情绪～，被他这句话吸引住了〉みんなはすぐ彼の気持ちに感化され，彼の言葉にひきつけられた．〈她也像被男人的得意神气～了，笑笑说〉彼女も夫の得意な面持ちにひきずられて，笑って言った．〈会场的气氛～了前来听讲的学生们〉会場の雰囲気は講義を聞きにきた学生たちをひきつけた．〔名〕①感染．［～病］医 感染病；微生物が人体に進入することによって引きおこる疾病．［～病害］林 感染病．［～期］感染期間．［～途径］感染経路．［～型］林 感染型．［～性］植物が病原体およびその他の疾病因子に対して持っている感受性．［～源］感染源．②感化．精神上の影響．感銘．〈他们也大受～，对他的反动面目心头憎恶〉彼らも大いに感化を受け，彼の反動的な様相に心中憎しみを持った．〈老伴，儿媳妇是最高兴的；孙女也受到～，乐得直拍手〉連れ合いと嫁はすっかり喜んだ，孫娘もつられてうれしがってしきりに手をたたいた．〈王利发似乎受了松二爷的～，也请安〉王利発も松二爺につられたかのようにあいさつをした．［～力］感銘·感動させる力．人をひきつける力．魅力；文章などの人に訴える力．例〈这种话干巴巴，没有～〉このような話は無味乾燥で感動させる力がない．

［感热］gǎnrè〔名〕機 感熱．［～式印字机］電 感熱プリンター．［～通量］気 顕熱フラックス．［～系数］感熱係数．［～元件］感熱体．

［感人］gǎnrén〔動〕感動·感激させる．感慨を起こさせる．〈他的英雄行为十分～〉彼の英雄的行為はまことに感動的である．［～肺腑］〔成〕人の胸に深く深く感銘を与える；（白居易《代書詩一百韻寄微之》）．例〈他那种大公无私的精神～〉彼のようなあんなに公平無私の精神には本当に感動させられる．［～力量］感動させる力．［～事迹］人を感動させる事柄．［～至深］人を深く感動させる．例〈他们的事迹～，使人终身难忘〉彼らの行為は人を深く感動させ，生涯忘れることはない．〔形〕感激的である．感動的である．印象·感銘が深い．〈这真是～的时刻〉これはまことに感激的な時であった．

［感纫］gǎnrèn 書＝‘感佩’；多く牘．

［感伤］gǎnshāng〔名〕感傷．［～怀抱］〔成〕感慨がこみあげてくる．例〈因～，问酒保借笔砚来，乘着一时酒兴，向那白粉壁上写下八句〉こみあげてくる感慨のあまり，給仕に筆と硯を借り，酒の勢いに乗じて，白壁に八句の詩を書いた；（《水滸·11》）．［～主义］感傷主義．〔動〕①悼む．悲しむ．〈连许公夫妇都～堕泪〉許公夫妻すらも悲しみのあまり涙を落とした；（《古今·27》）．②感傷的になる．感じて心が痛む．

［感神］gǎnshén〔動〕神に通じる．

［感生电流］gǎnshēng diànliú〔連〕電 誘導電流．＝‘感应电流’，‘应电流’

［感受］gǎnshòu〔動〕感銘を受ける．肌で感じる．(気候などの影響を)受ける．〈～风寒〉肌寒く感じる．〈时刻都～着对日本人民的深情厚意〉いつも日本人民に対する深い友情を感じている．〈这场戏的矛盾冲突，使我们～到这一点〉この劇の矛盾の衝突は，我々にこの一点を感じさせる．〈对那个生活由表及里全部都已～过了〉その生活に対しては表も裏もすべて身にしみて感じたことがある．〔名〕印象．感銘．体得．感じ．フィーリング．感触．〈看到工人同志们冲天干劲，～很深〉労働者の皆さんの天をも突くようなやる気をみて感銘が非常に深かった．〈把他们在北京的见闻，～传达给伙伴们〉彼らの北京での見聞·感想を仲間たちに伝える．〈在这方面的～深刻得多了〉この面での感銘はずっと深かった．〈坐的～很好〉乗り心地がよい．［～能力］感受性．［～器］1)生 皮下神経系の末梢にある組織．受容器．2)機 レセプター．［～性］1)感じやすさ．感情．激しやすい性質．2)物 感受率．磁化率．3)医 感受性．

［感暑］gǎnshǔ〔動〕方 暑さにあたる；忌．

［感叹］gǎntàn〔動〕感嘆する．〈他闭起眼睛，不禁～地说〉彼は目を閉じ，感に堪えず言った．〈这次画展有许多杰作，看了之后不禁使人发生～〉今回の絵画展は傑作が多く，鑑賞後思わずため息が出る．〈邻船闻之，无不～〉近くの船乗りもこれを聞いてだれ一人として感嘆しない者はありません；（《警世·22》）．［～不已］しきりに感嘆する．［～词］語 間投詞．感動詞．［～号］語 感嘆符号；（！）．［～句］語 感嘆文．［～声］感嘆の声．例〈发出～〉感嘆の声をあげる．

[感天动地] gǎn tiān dòng dì 成 天地を感動させる；（《景德傳燈錄·26》）.

[感同身受] gǎn tóng shēn shòu 成 ①我が事のように感じられる. ②自分が恩恵を受けたごとくに感激する. 感激の気持ちを同じくする；多く人に代わってお礼を述べるときに用いる. <听了小杨的述说、我～、特代小杨向你致谢>小楊の話を聞いて、私は自分が御恩を受けたように感激しました、特に小楊に代わってあなたにお礼申し上げます.

[感畏不遑] gǎn wèi bù huáng 成 しきりに恐縮する. <戴嬷嬷此时～, 那里还敢抱怨>戴嬤々はこの時しきりに恐縮いたしまして、どうして根にもって恨んだりできましょうか；（《兒女·36》）.

[感慰交集] gǎn wèi jiāo jí 成 感激と安慰の気持ちが入りまじっている；（蘇軾《答張嘉父書》）.

[感温] gǎnwēn 形 温度を感じる；不定. [～件]温度受感部. [～头]感温体. [～性] 化 感温性.

[感悟] gǎnwù 動 (書)（勧告などを聞き）悟る、真実を知る. 心に感ずる所があって悟る.

[感寤] gǎnwù 動 (書) めざめさせる. <言不切至, 不足以～陛下>言至らず、もって陛下をめざめせしむるに足らず；（《三國·105》）.

[感物伤人] gǎn wù shāng rén 成 物を見て感慨をもよおし、悲しい気持ちになる.

[感羡] gǎnxiàn 動 (書) 感謝し羨望ばうする. <心中不胜～之至>心の中で感謝と羨望の念に堪えぬことしきりでした；（《三俠·14》）.

[感想] gǎnxiǎng 名 感じ. 感想. <有什么～？>どんな感想か. <陈述～>所感を述べる. <谈谈～>感想を話す. <他们几个人几个人的谈着他们的～>彼らは数人ずつ集まって自分たちの所感を語り合っていた.

[感谢] gǎnxiè 動 感謝する. <～你的好意！>あなたの好意に感謝します. <～大家帮忙！>みなさんの手助けに感謝します. <不知道怎～你才好>あなたに何とお礼をいったらよいのかわかりません. <衷心～>心より感謝する. <万分～>非常に感謝する. <航拜妪, ～>航は老女にあいさつをし、感謝の言葉を述べた；（《清平·藍橋記》）. [～不尽]感謝に堪えない. [～得很] 応 感謝に堪えません. 名 感謝の意. <对贵方之密切合作, 深表～>貴社の緊密なご協力に、深謝申し上げます. <表示～>感謝する. 感謝の意を表する. <至为～><甚为～><深为～><实为～>深謝する. 厚くお礼申し上げる. <诚恳的～>心からの感謝. <表示衷心的～>心からなる感謝の意を表します.

[感兴] gǎnxìng 名 感慨. 興趣. 情調. 情緒. <隔墙柳树上的蝉声触动了他的～>壁の向こうのヤナギの木にとまって鳴くセミの声が彼の情調を揺り動かした.

[感性] gǎnxìng 名 感情. 感性；日語. [～认识]感性認識. [～知识]感情知識. [～阶段]感性的段階. [～运动] 植 外的刺激を感受し、細胞圧力によって、生長方向や花·葉·茎·根の方向などを変化させる運動.

[感言] gǎnyán 名 感想の言葉. <建国三十五周年～>建国35周年所感.

[感夜性] gǎnyèxìng 名 植（クローバーの葉など）夜間に形や方向などを変える性質.

[感音神经性耳聋] gǎnyīn shénjīngxìng ěrlóng 連 医 感音難聴.

[感应] gǎnyìng 名 ① 電 誘導. 誘電. 感応. インダクション. [～磁场]誘導磁界. [～淬火] 冶 感応焼き入れ. [～(电)场]誘導電界. [～电]誘導電流. [～电动机]誘導電動機. アシンクロナス·モーター. [～电动势]誘起起電力. [～电机]誘導起電機. [～电疗法]誘導(感応)電流による療法. [～电流]誘動電流. [～电炉]誘導炉. [～电路]起誘導回路. [～电压]誘起電圧. [～加速器]誘導加速器. [～起爆]誘爆. ＝'感应爆炸' [～器] 1)生 感覚器官. 2)電 インダクター. [～圈][～线圈]誘導コイル. 感応コイル. インダクション·コイル；直流電流を交換して高圧交流にする装置. [～试验]誘導試験. [～式仪表]誘導形計器. [～输出管]誘導出力管. [～水雷] 軍 感応機雷. [～体]誘電子. 誘導子. インダクター. [～系数]感応率. 誘導係数. [～性] 1)植（刺激に対する）興奮性. 感受性. 2)電 誘電性. [～树脂] 機 フォト·レジスト. [～元件] 機 感度素子. ②反応. 応答. <凡是动物都有对外界的刺激发生比较灵敏的～的特性>およそ動物なら外界の刺激に対して比較的素早く反応する特性をもっている. [～草] 植 オサバフウロ；カタバミ科. [～器]☞'感应①' [～神经] 生 反射神経. [～性]☞'感应①' 動 ①感応する. 反応する. <因太太好善, 所以～得这些小姑娘们皆如此>奥様が善良でいらっしゃるので、その感化を受けて、この娘さんたちもこのようにするのでしょう；（《紅樓夢·77》）. ② 書 神に通じ霊験が現れる. <刘姥姥便说我们屯里什么菩萨灵, 什么庙有～>劉のおばあさんはそこでうちの村の何とか菩薩ぼさつは霊験あらたかだとか、何々廟びょうは祈りがよく通じるとか話しました；（《紅樓夢·113》）.

[感遇] gǎnyù 動 (書) ①優遇に感謝する. 特別な待遇に感謝する. ②自分の遭遇した事柄に感動する.

[感召] gǎnzhào 動 (書) 真摯しんしさに感動する. 真摯さに傾倒する. <在政策的～下…>政策に感動して…. [～力量]真摯さをもって感動させる力. 感銘させる力. 例 <白求恩舍己为人的精神具有很大的～>ベチューンの己を捨て人につくす精神は、大いに人を感銘させる力をもっている.

[感着] gǎnzhe 動 感じる. <指面上～些粗糙>指にざらざらと感じた；（《魯·彷·肥》）.

[感知] gǎnzhī 動 感知する.

[感篆] gǎnzhuàn 動 (書) 永久に忘れないような恩徳を感じる. ＝'感铭'

[澉]

gǎn [澉浦]（Gǎnpǔ）名 地名；浙江省.

[噉]

gǎn 方＝'咁'；粵.

[橄]

gǎn 名 姓.

[橄榄] gǎnlǎn 名 植 ①カンラン. カンランの実. ＝方 '青果' [～帽] 方 円錐すい形の帽子；粵. [～球] 体 1)ラグビー. 2)ラグビーのボール. [～鞋] 体 スパイク；ラグビー. [～石] 鉱 かんらん石. オリビン. [～砂] 鋳 オリビン·サンド. [～铜矿] 鉱 緑ヒ銅鉱. [～岩] 地 かんらん岩. ②オリーブの通称. ＝'齐墩果' [～核儿填桌脚, 愈填愈弗平] 諺 オリーブの種をテーブルの足にあてがっても、あてがえばあてがうほどがたつく. 喩 物の使い道を誤ると逆効果になる. [～色]オリーブ色. [～树] 1)オリーブ. 2)オリーブの木. [～油] 食 オリーブ油. [～枝]オリーブの枝；平和のしるし.

[橄球] gǎnqiú 名 ラグビー·ボール.

[擀]（扞、*赶）

gǎn ① 動 棒でのす；ものを平たくしたり、薄くしたり細かく砕いたりする. <～面条>うどんを打つ. <～饺子皮儿>ギョーザの皮などをのばす. <把盐～一～>岩塩を細かく砕く. ② 動 方 きゅっきゅっとこする. <先用水把玻璃擦净, 然后再～一过儿>ガラスを水ぶきしてから、もう一度からぶきする. ③ 動 (旧) 縛る. <这抬炮仗的人抱怨卖炮仗的～的不结实, 没等放就散了>爆竹をかついでいた人は爆竹屋がしっかり縛っておかなかったので、鳴らす前にばらばらになってしまったと恨みます；（《紅樓夢·54》）. // '扞' 又 hàn

[擀面] gǎn, miàn 動 コムギ粉をめん棒でのす. [～棒][～杖]めん棒. 例 <饶你几下～>めん棒で打ちすえるのは勘弁してやる；（《清平·快嘴》）. [～杖吹火] 歇 めん棒で火を吹く. 喩 '一窍不通'（てんで通じない）と続く. 例 <在这行上全是～>この商売のことはまったく何もわからない.

[擀盘子] gǎn pánzi 熟 方 ひげを剃そる；もと、髪をすき、ひげを剃る意；四川. <打算到街口上那家剃头厂子去～>街のあの散髪屋に行き、ひげを剃る.

[擀澡儿] gǎnzǎor 動 丸めたタオルで力を入れてあかをこする.

[擀毡] gǎn, zhān 動 ①（羊毛·ラクダの毛などで）毛布·フェルトなどを作る. 毛をフェルトにする. ②毛が固まる. 毛が玉になる. <皮袄～了>毛皮裏の胴着の毛が固まってしまった. <这个皮筒子都～了>この皮のそではすっかり毛がくっつきあってしまった. <头发都～了, 快梳一梳吧>髪の毛がすっかりもつれたから、早くときなさい.

[擀毡条] gǎn zhāntiáo ＝'擀毡子' 連 羊毛などで毛布やフェルトなどを作る.

[擀杖] gǎnzhàng 方＝'擀面杖'（☞'擀面'）；河南.

[簳]

gǎn ① 植 ヤダケ. シノダケ. ② (旧) やがら. 矢の幹. 矢. <几～箭>数本の矢；（《初拍·1》）.

[鱤]

gǎn 魚 ホウボウ. <～鱼>同上.

[干㊁]（幹、①②榦）

gàn ① 名 みき. もと. 事物の主体. <树～>樹の幹. <躯～>胴体. 軀幹くかん. ②幹部の略. <提～>幹部に抜てきする. ③ 動 する. やる. なす. ＝'做', '搞' <你在～什么？>きみは何をしているのか. <～到底>とことんまでやる. <我才不～>私がやるもんか. <～好事>よいことをする；（《警世·11》）. <～了亏心的事>良心に恥じることをした；（《古今·2》）. <他前日央我一件事, 我又不曾与他～得>彼は先日私にあることを頼んだが、私は彼にしてやることができなかった；（《清平·簡貼》）. 形 有能な. 手腕のある. <～才><～员><～练>☞ 語彙. ④ 動 方 失敗する. だめになる. 壊す. しくじる；北京, 又 (旧). <事情要～了>事態がまずくなりそうだ. <那件事怕要～>あのことはだめになってしまうのではないかと思う. <这下子可～了>今回は完全にしくじってしまった. <～不了>壊れるはずがない. <骡子也～了>ラバものびてしまう；（《兒女·4》）. ⑤ 動 方 食べる；四川. <盛了一大碗～起来了>大わんに盛って食べ出した. ⑥ 方 殺す. <你只要重重喘一口气, 我一枪就～了你！>もしおまえがちょっとでも声を出したら、おれはおまえをすぐに殺すぞ. ⑦ 名 (旧) すること. 仕事. 用事. <学生来时, 说道先生今日有～, 权放一日暇>教え子たちがやってきたら、先生は今日は用事があるので、臨時に一日休みにすると言ってください；（《水滸·14》）. // ㊀ gān

[干办] gànbàn 形 処理が上手である. よく事をさばく；よく事ができることを'有～'という. 動 (旧) ①物色する. 探す. <别后已～得一个佳婿在此>別れて後よい婿をここに探しあてた；（《二拍·

7》). ② 請け負う. 扱う. 仕事をする. 〈悄地打一望、又像个～公事的模样, 心上有些疑惑〉こっそりと見やりますと、役所の仕事をしているような人の風体をしていたので、変だと思いました；(《古今·36》). 〈王庆五更入衙画卯, ～完了执事, 闲步出城南, 到玉津圃游玩〉王慶は5'更'に出勤し、仕事がすんでからぶらりと城南を出て、玉津圃まで遊びに行った；(《水滸·101》). (白) 捕まえる. 逮捕する. 〈带一行的做公的去郑州～宋四〉捕り方一行を引きつれて鄭州へ宋四を捕まえに行った；(《古今·36》). 〔名〕(白) 宋代の官名；大都督府·留守·制置·経路·安撫·転運などの司に置かれ、買い付けなどの使い走りをし、用件や事件があり次第、地方にこれを差し向けた、その地位は都管より低かった. 執事·用人にあたる. 〈不想太师府又差～来, 立等要拿这一夥贼人解京〉なんと太師府からさらに用人が派遣され、すぐにこの賊の一味を捕らえて都に護送せよと督促してきた；(《水滸·17》). 〈郡王教～去分付临安府, 即时差一缉捕臣〉郡王は用人を差し向け、臨安府に依頼したので、直ちに捕吏を派遣した；(《京本·10》).

〔干部〕 gànbù(又)gànbu 〔名〕幹部；日語. 1) 官庁·軍隊·団体などの公職に就いている者；兵士·雑務をする者は除く. 各部門の指導の骨幹となる人々をいい、指導者と区別される. 党や政府の指導メンバーは'高级干部'と呼ばれる. 2) 指導·管理を担当する者；'干部'は徳と才を兼ね備え、政治的立場·思想と専門知識·業務の両面に優れていなければならないとされている. [～队伍]幹部陣. 例〈～的革命化、年轻化、知识化、专业化〉幹部陣の革命化·若年化·知識化·専門化. [～服]＝'中山服' [～腔]'干部'の話す口調. [～政策]幹部政策；幹部を教育し、養成し、選抜抜てきする中国共産党の政策. [～装]中山服；五つボタン、四つ角ポケットのあるつめえり服. [工会～]労働組合幹部. [公社～]人民公社の幹部. 注 儿化すると軽んずるようなニュアンスを帯びる.

〔干不过〕 gànbuguò 〔動〕比べものにならない. (争いや仕事の上で)かなわない, 負かすことができない. ↔'干得过' 〈凭力气, 咱们～他呀！〉力からいえば、おれたちは彼にかなわない.

〔干不济〕 gànbujì 〔動〕引くに引けず困りきる.

〔干不来〕 gànbulái ↔'干得来' 〔動〕① (不慣れで)うまくやれない, やることができない. ② やりきれない. やり続けられない. 〈事情又累工资又少～〉仕事はめんどうな上に給料は少なく、やっていけない. 〈我没有力气, ～累活儿〉私は力がないから力仕事は無理です.

〔干不了〕 gànbuliǎo 〔動〕できない. やりきれない. ↔'干得了' 〈这么多的事一天～〉こんなにたくさんな事を一日ではやりきれない.

〔干不着〕 gànbuzháo 〔動〕(方) (利益や身入りがないので)やれない. ↔'干得着' 〈这买卖～〉この商売はできない.

〔干才〕 gàncái 〔名〕① (仕事の上での)腕前. 〈这个人还有点～〉この人はなかなかやり手だ. ② 腕前のある人. 有能な人材. 注 ① の場合'才干'と語形を変えても同じ.

〔干茬子〕 gànchāzi 〔名〕(方) 才能のある人；〔東北〕.

〔干成(了)〕 gàn, chéng(le) 〔動〕成し遂げる. 〈列宁和俄国布尔什维克党～了十月革命〉レーニンとロシアのボルシェビキ党は十月革命を成し遂げた.

〔干出〕 gànchū 〔動〕しでかす. 〈～这等事〉こんなことをしでかす；(《醒世·14》). 〈～如此无耻之事〉こんな恥しらずなことをしでかす；(《三國·13》).

〔干大事而惜钱〕 gàn dàshì ér xī qián 〔諺〕('见小利而忘命'と続き)大事をなすときに金を惜しんでいたのでは事は成就しないし、反対にわずかな利益のために一命を粗末にする.

〔干当〕 gàndāng 〔動〕(白) 取り扱う. 手続きする. 〈不只一日, ～完备, 安排行装, 买了人事, 雇了船只, 即日起程〉まもなく、手続きを終え、荷物を整え、おみやげを買い、船を雇って、その日のうちに旅立ちました；(《警世·20》). 〈命内侍童贯为监军, 专切往来～〉内侍の童貫を監軍として、もっぱら往来して仕事を取りあつかうように命じます；(《宣和》). ⇒'干当 gāndāng'

〔干倒(了)〕 gàn, dǎo(le) 〔動〕やっつける. 打倒する. 〈把地主～了〉地主をやっつけた.

〔干道〕 gàndào 〔名〕主要路線. 幹線道路. ＝'干路' 〈本市城区以内现有～网密度低, …〉本市街地区内の現存する幹線道路網は密度が低く, ….

〔干得〕 gàndé 〔動〕やることができる. 〈这件事倒～〉このことはやれる.

〔干得过〕 gàndeguò 〔動〕勝る. 上回る. (能力的に)上である. ↔'干不过' 〈你跟他比武, ～他吗？〉きみは彼とやり合って、彼に勝てるかい.

〔干得过儿〕 gàndeguòr 〔動〕やるだけの価値がある. やりがいがある. 〈那件事很有意义, ～〉あの事はとても意義がある、やるだけのことがある. 〈依我看这买卖～, 累是累点儿, 可销路一定不错〉この商売はやってみるだけのことはあると思う、しんどいことは少ししんどいが、売れ行きはきっと悪くない.

〔干得了〕 gàndeliǎo 〔動〕やれる. 任に堪えられる. ↔'干不了' 〈这事我还～〉この仕事なら私でもできる.

〔干掉(了)〕 gàn, diào(le) 〔動〕① やっつける. やっつけてしまう. 殺す. ばらす. 〈夜晚偷偷地把包工头～了〉夜にこっそりと請負頭をやっつけてしまった. 〈这小子也～吗？〉こいつもやっつけるのですか. 〈在七号狙击点～一个〉7号の狙撃的地点で一人やっつけた. ② 首にする. 除籍する. ＝'铲除' 〈你把她的所长～就是了〉あなたは彼女から所長の職をとりあげればそれでよい.

〔干父之蛊〕 gàn fù zhī gǔ 〔成〕父の未完の事業を完成する；'干'は'贯'で継承する、'蛊'は卦の名で父の事業を行うこと；(《周易·蠱》). 〈我看大人还不如～〉私の思いますに、あなた様はやはり父上の業を継ぎ完成させるのがよいでしょう；(《魯·故·理》).

〔干管〕 gànguǎn 〔動〕(白) 管理する. 主宰する. 〈恭人在宅～不易〉おまえには家で苦労をかけておったな；(《警世·20》).

〔干国之器〕 gàn guó zhī qì 〔成〕治国の才能；(《後漢書·史弼傳》).

〔干活(儿)〕 gàn huó(r) 〔連〕仕事をする；'做活儿'よりも積極的な語気. '活儿'は'工作''事情'などと違い、肉体労働を指す. 〈干了几年活儿〉何年か働いた. 〈他经常跟农民在一块～〉彼はいつも農民といっしょに働いている.

〔干济〕 gànjì 〔形〕(書) やり手である. 敏腕家である. 〈像是个～之才〉敏腕家の器のようであった；(《兒女·36》).

〔干家〕 gànjiā 〔動〕家計をやりくりする. 家事をとりしきる；多く(白). [～的]主婦を指す. 例〈～落取些虚名利〉主婦が実の伴わない名利を得る；(《元曲·救風塵·1》). [～做活]家事をする. 〔名〕口達者. 腕達者. やりて. 有能な人物. 〈最先被选出的一些人, 都是全厂有名的～〉真っ先に選出された人々は、みな全工場で名だたるやり手たちだ.

〔干家缘〕 gàn jiāyuán 〔熟〕(白) 家財を管理する. 家の暮らしのきりもりをする. 〈想窦娥从前已往～〉竇娥が以前からずっと暮らしのきりもりをしてきたと思う；(《元曲·竇娥冤·3》).

〔干家子〕 gànjiāzi 〔名〕(方) 有能な人.

〔干架〕 gàn, jià 〔動〕けんかをする；俗語. 〈昨天他跟同事干了一架〉きのう彼は同僚とちょっとけんかをした.

〔干将〕 gànjiàng 〔名〕① やり手. 活動家. ② 勇将. 有能な大将. ⇒'干将 gānjiàng'

〔干捷〕 gànjié 〔形〕(文) 腕利きですばしこい. 〈君若知有～如君者, 当以相代〉きみがもしきみほどに腕利きですばしこい人物を知っているなら、彼にきみの代わりをさせよう；(《幽明錄》).

〔干劲(儿)〕 gànjìn(r) 〔名〕(仕事を)しようとする意気込み. 〈～很大〉意欲を燃やす. 〈比～〉労働意欲をくらべあう. 〈鼓足～搞吧！〉はりきってやろう. 〈没有～〉やる気がない. 覇気がない. 〈拿出最大的～〉この上ないやる気を出す. 〈那种～令人高兴〉そのような心意気がうれしい. 〈比较年轻有～、有能力的人〉比較的若く、意欲に燃え、能力のある人. 〈凡是有～的, 有点能力的, 他总是相信自己, 是有点主见的人〉少しでもやる気があり、少しでも能力がある者なら、自負心を持ち自分の考えを持つものである. [～冲天]やろうとする意欲·熱意に満ちあふれている. [～十足]やる気十分. [鼓足～, 力争上游]意気ごみを十分にし、努力して高い目標を目ざす.

〔干警〕 gànjǐng 〔名〕(略) 公安部門の幹部と警察官. ＝'干部和民警' 〈他向热烈鼓掌的～们脱帽还礼〉彼は熱烈に拍手する公安幹部や警察官たちに、帽子を脱いで返礼した.

〔干局〕 gànjú 〔名〕(書) 才能. 器量. ＝'干器'

〔干了〕 gànle 〔動〕① (方) (物事について)しまった, 失敗した, しくじった, たいへんだ, えらいことになった. ＝'坏了', '糟了'；北京. 〈～, 又忘带月票了！〉しまった、また定期券を忘れた. 〈唉, ～, 又写错了！〉あれ、しまった、また書き間違った. 〈搜遍了全身也没找到钥匙, ～！〉全身くまなく捜してもかぎがない、えらいことになった. [～杆儿]〔熟〕壊す. だめになる. しくじる. 例〈这下子可～了〉今回はまったくしくじってしまった. ② (白) (人が)殺される, 死ぬ. 〈敢则是师傅？你瞧, 三儿也～！〉なんと、おかしらではないか. ほら三児もやられている；(《兒女·6》).

〔干吏〕 gànlì 〔名〕(書) ① 練達の官吏. ② 役所のお役人.

〔干戾〕 gànlì 〔動〕(書) 罪を犯す.

〔干练〕 gànliàn 〔形〕腕利きである. 腕もあり経験もある. 練達である. 老練である. 〈他的确是一个精明～的人才〉彼は確かに頭脳明敏で腕利きだ. 〈他一向～果断, 最不喜欢拖拖拉拉〉彼はもともと練達で決断力があり、だらだらしているのがいちばん嫌いだ. 〈人是读过书, 很～的人〉その人は読書人で、才能も経験もある人です.

〔干流〕 gànliú 〔名〕(喩) (lt) 幹流. 本流. ＝'主流'

〔干路〕 gànlù 〔名〕主要路線. 鉄道の幹線.

〔干吗〕 gànmá ＝'干么', '干嘛' 〔代〕① なぜ. ＝'干什么'；俗語. 〈～不听话呢？〉どうして言うことを聞かないのか. 〈您～说这些话？〉あなたはなぜこのようなことをおっしゃるのですか. 〈～叫我来啊？〉どうして私を来させたのだ. 〈～不来？〉なぜ来ないのか. ② 何をするか；俗語. 〈爸, ～呀？〉お父さん、何してるの. 〈你～呢？〉きみは何をしているのか. 〈你长大了要～啊？〉大きくなったら何になりたいの. ⇒'干什么'

〔干嘛吃的〕 gànmá chī de 〔熟〕(方) ('你是～'として)資格なんかあるものか. 能がないくせに；物事をやるのに無責任な人に対する責めを示す；〔北京〕.

〔干腻(了)〕 gànnì(le) 〔動〕やるのがいやになる. やるのがあきてき

た.〈这活,我简直地～〉この仕事はすっかりいやになった.

[干仆] gànpú [名] ⓘ才能・能力のある下僕.心利きたる下僕.

[干渠] gànqú [名] 幹線水路.主要用水路.用水路の主流;水源から水をひく水路.

[干群] gànqún [名] ⓜ幹部と大衆. ＝'干部和群众' [～关系]幹部と大衆との関係.[～一条心]幹部大衆が一つの心になっている.[～之间]幹部と大衆の間.

[干人] gànrén [名] ⓘ ① 王公宰相などの執事・用人.〈王都尉出来,见了～〉王都尉は出て来て執事に会った;(《水滸・2》).〈便同～下了船,直到楚州〉さっそく用人と船に乗ってまっすぐに楚州へ行った;(《水滸・120》). ② 官吏.役人.〈～把林冲押到府前〉役人は林冲を役所に送る;(《水滸・8》).〈～都关领去了〉役人はすべて俸給を受け取りにいった;(《水滸・13》). ☞'干人 gānrén'

[干上] gànshàng [動] あくまで食いさがる.とことんまでやる.最後までやりとげる.〈一辈子跟这工作～啦!〉一生涯この仕事をやり続ける.

[干什么] gànshénme [代] なぜ. ＝'干吗' 〈你～不早说呀?〉なぜ早く言わなかったの.〈他老说这些～?〉彼はいつもこのことばかり言うがどうしたのか. 注 1)客観事物の真理を尋ねる'蜘蛛的丝为什么不能织布?'〔クモの糸でなぜ布を織れないの〕,'西瓜怎么长得这么大?'〔スイカはどうしてこんなに大きくなるの〕のような場合,'干什么' '干吗'は使えない. 2)一般に主語の前にはおかない. [連](gàn shénme) 何をするか.どうするのか.〈要好墨,～〉よい墨をほしがってどうするのか.

[干什么吃的] gànshénme chī de [熟] ⓕ だめなやつだ;人が職務に精励しないのをとがめるのに用いる;〔北京〕.〈你～?侍候人都不会?〉きみはやる気があるのか.人のお世話も全然できないで.

[干什么劲儿] gàn shénme jìnr [熟] なんのやりがいがあるか.つまらんことをするな. ＝'有什么干头'

[干甚] gànshèn ⓕ＝'干什么'

[干事] gànshì(又gànshi) [名] ① 幹部. ② 公務員.役人.官.公吏.〔文娱～〕文化娯楽責任者.〔宣教～〕宣伝教育責任者. ③ 幹事;日語. ④ ⓣ マネージャー. [連](gàn shì) 仕事をする.事を行う.事をする.用事をする.〈今日蒙知县相公差往东京～〉今日は知県のご命令で仕事をしに東京へ行くことになりました;(《金瓶梅・2》).〈你要教人～,不要这等儿女像〉人に物事をやらせようとするには,そのような女や子どものようなまねはおやめなさい;(《水滸・28》).〔～人〕力量のある助手をいう. [動] ⓘ (男女が)交わる.

[干属] gànshǔ [名] ⓜ 幹部の家族. ＝'干部家属'

[干水] gànshuǐ [名] 河川の本流. ↔'支水'

[干头(儿)] gàntou(r) [名] ① 仕事のやりがい.〈这个工作很有～儿〉この仕事はとてもやりがいがある.〈这样的话,就没有～儿了〉これでは張り合いがない.〈这件事多少有些～〉このことは多少歯ごたえがある. ② ⓘ おもしろみ.価値. 注 多く'有～' '没(有)～'として用いる.

[干脱] gàntuō [動] ⓕ 用事などをやってしまう.すます;(…).〈等我～点小事,…〉ちょっとした用事をやり終えてから,…;(《海上花・1》).

[干文的] gànwénde [名] 文の道で生活する者.

[干武的] gànwǔde [名] 武の道で生活する者.

[干下] gànxià [動] ⓘ する.行う;結果がそのままになっている.〈这是你好亲爷～的事〉これはあんたの家のおとっつあんがやったことです;(《古今・38》).

[干线] gànxiàn [名] ① (鉄道などの)幹線.(水道・送油パイプなどの)本管.幹線路;日語.〈铁路～〉鉄道幹線.〈煤气管～〉ガスの本管.〔～道路〕〔～公路〕幹線道路.〔～公路网〕幹線自動車道路網.〔公路～〕幹線自動車道路.〔～管道〕化 主配管. ② ⓡ (活字の)たて線.

[干校] gànxiào [名] ⓜ 幹部学校. ＝'干部学校' 〔五七～〕五七幹部学校.〔政治～〕政治幹部学校.

[干休所] gànxiūsuǒ [名] ⓜ 幹部休養所. ＝'干部休养所'

[干训班] gànxùnbān [名] ⓜ 幹部訓練班. ＝'干部集训班'

[干员] gànyuán [名] 旧時,有能な官吏をいう.

[干战] gànzhàn [名] ⓜ 幹部戦士. ＝'干部战士'

[干仗] gàn zhàng [動] ① 戦う. ② ⓕ 争う.張り合う.やりあう.けんかをする. ＝'打架';(北京),(東北),(四川).〈在房管局工作十来年,碰到的只有住户同我们～〉住宅管理局で10年あまり働いているが,ぶつかったことは,ただ住人と我々がけんかをしたことだけだ.〈刚要～,忽然悻悻地关闭了嘴筒子〉いましがた口げんかをしていたのが,急に怒って口をつぐんでしまった. [名](gànzhàng) 争い.けんか.

[干智] gànzhì [形] 行動力もあり頭もよく働く.

[旰(一)]

gàn 日暮れ.晩. // (二) hàn

[旰饭] gànfàn [名] ⓦ 晩飯.

[旰旰] gàngàn [形] ⓦ 盛んなさま.

[旰食] gànshí [名] ⓦ ① 夕飯. ② 公務多忙のため遅くなって食事をとること.〈此正朝士～之秋,至尊垂虑之日也〉今こそまさに朝士多忙にて寝食を忘るるの時にして,陛下のご考慮なさるべき時であります;(《三國・57》).〔～宵衣〕[成] 1)朝早くから夜遅くまで勤勉に働くこと. ＝'宵衣旰食' 2)天子が政治に励むことをいう. 例〈玄宗在位岁久,倦于～〉玄宗皇帝は帝位にお就きになってすでに久しく,政務にはげむことにもあきてこられた;(《長恨》).

[淦]

gàn ① [淦水] (Gànshuǐ) [名] 川の名;江西省. ② [名] 姓.

[绀]

gàn 紺色.やや赤みを帯びた黒.

[绀碧] gànbì [名] ⓦ 黒みを帯びた濃い青.〈其色～,…〉その色は紺碧にて,…;(《章武》).

[绀殿] gàndiàn [名] ⓦ 仏殿. ＝'绀园','绀坊','绀宇'

[绀蝶] gàndié [名] 虫 トンボの別名.

[绀发] gànfà [名] ⓦ 黒髪.〈～浓堆巫峡云〉黒髪は巫峡の雲かと見まごうばかりに黒々と豊かである;(《幼玉》).

[绀红] gànhóng ⓦ＝'干红'

[绀绫] gànlíng [名] ⓦ 紺色の綸子.

[绀青] gànqīng [名] 紺色.やや赤みを帯びた黒;チベット族のラマ僧が好んで着る. ＝'红青'

[绀燕] gànyàn [名] 鳥 シギの別名.

[绀宇] gànyǔ [名] ⓦ 仏教の寺院.

[绀紫] gànzǐ ＝'绀青'

[骭]

gàn ① はぎ.すね.向こうずね. ＝'小腿' ② 肋骨. ＝'肋骨'

[赣](*干)

gàn ① [赣江] (Gànjiāng) [名] 川の名;江西省. ② [名] 江西省の別称.〈～剧〉(-jù) 江西省の地方劇.〈～语〉(-yǔ) 中国語方言の一つ;東北部の長江沿いの地域や南部を除く江西省一帯と,湖北省の東南の隅に分布している. ③＝'贡 gòng';古語. ④ [名] 姓.

GANG ㄍㄤ

[亢(二)]

gāng 人の首. // (一) kàng

[江]

gāng [名] 姓.

[扛(一)]

gāng ① (重いものを)両手で差し上げる,持ち上げる.〈力能～鼎〉かなえを差し上げるほどの力がある. ② [動] ⓕ 二人以上で物を担ぐ.〈～出去烧了〉(棺を)担ぎ出して焼いてしまった;(《金瓶梅・5》). // (二) káng

[扛帮] gāngbāng [動] ⓘ 徒党を組む.〈专一捕风捉影,寻人家闲头脑,挑弄是非,～生事〉いつもふらふらとしていては,よその家の事に首を突っこみ,事の是非をまぜっかえしたり,徒党を組んで事を起こしている;(《二拍・10》).

[扛门] gāngmén [動] ⓘ 大きな門を閉める.

[扛桑] gāngsang ⓕ＝'扛(káng)嗓子'

[扛牙] gāngyá [動] ⓘ (硬いものを食べて)歯を傷つける; '矼牙'とも書く.

[扛子火烧] gāngzi huǒshāo [連] 食 '烧饼'に似た硬く練った粉で作る北方人の食品.

[杠(二)]

gāng ① 橋. ② 旗ざお. // (一) gàng

[杠梁] gāngliáng [名] ⓦ 橋.〈～以成,人不履危〉橋ができてから,人は危ない所を渡らなくてよくなった.

[肛]

gāng 生 肛門.〈～门〉同上.〈脱～〉医 脱肛.

[肛板] gāngbǎn [名] 生 肛門膜.

[肛表] gāngbiǎo [名] 医 肛門から直腸に差し入れて測定する体温計.

[肛道] gāngdào ＝'肛管'

[肛管] gāngguǎn [名] 生 肛管;直腸から肛門に通じる部分.

[肛镜] gāngjìng [名] 医 アノスコープ.

[肛裂] gāngliè [名] 医 裂肛.痔裂.切れ痔.肛門の裂創.

[肛瘘] gānglòu [名] 医 痔瘻. ＝'漏疮','痔漏'

[肛门] gāngmén [名] 生 肛門.〔～闭锁〕医 肛門閉鎖.〔～镜〕＝'肛镜'〔～括约肌〕生 肛門括約筋.〔～裂〕医 裂肛.切れ痔.〔～狭小〕直腸の狭窄.〔～炎〕医 肛門炎.〔～医院〕肛門専門医院.〔～指检〕肛門の触診.

[矼(一)]

gāng ① 石橋. ② 堅いさま. ③ 水中で橋脚を支える石. // (二) qiāng

[矼牙] gāng yá [動] ⓘ 物が硬すぎて歯を損なう. ＝'硌牙'〈妈妈很嚼不动那个,倒没的矼了他的牙〉ばあやはとてもそんなもの嚙み切れませんよ,歯が欠けたりしたらいけませんから;(《紅樓夢・16》).

[疘]

gāng 医 脱肛.

[缸](瓨)

gāng ① [名] かめ;陶器・磁器・ほうろう・ガラス製.円筒状で,底が小さく口が大きい.〈一只～〉

かめ一つ.〈水～〉水がめ.〈酒～〉酒がめ.〈玻璃～〉ガラス鉢. ② 砂と粘土を混ぜて作り、粗製の釉薬をかけた陶器.〈～瓦〉同上. ③(～子・儿)[名](かめのような)円筒形の器. ④[名]姓.

[缸钵] gāngbō [名][方]かめ;口が大きく、底は小さい;[四川].

[缸衬] gāngchèn [名][機]シリンダー・ブシュ. シリンダー・ブッシング.

[缸穿裙、大雨淋] gāng chuān qún, dàyǔ lín [諺]かめの外側にスカートをはいたように小さな水玉が凝結するのは、空気中の水分が多いためで、このようなときには大雨がやって来る.

[缸瓷] gāngcí [名][機]ストーン・ウェア.

[缸底] gāngdǐ [名] ① [機]シリンダー底. ② かめの底.

[缸盖] gānggài [名]かめのふた.

[缸管] gāngguǎn [名]土管. ＝'陶管'

[缸里的酱萝卜] gāngli de jiàng luóbo [歇]かめの中のみそ漬けのダイコン.[喩]('没(了)缨儿了'〔葉がなくなった〕と続き、'缨儿'と'影儿'が同音なので)みつからなくなった、なくなったの意;(《児女・38》).

[缸里点灯,外边黑] gāngli diǎn dēng, wàibian hēi [諺][方]かめの中に灯をつける.[喩]いい事だが人に知られていない;[河北].

[缸里掷骰子] gāngli zhì tóuzi [歇]かめの中でさいころを振る.[喩]('没跑儿了'と続き)逃げることができない;(《児女・37》). 注 '骰子'はまた'色子 shǎizi'とも.

[缸炉] gānglu(旧)gānglou ＝'缸烙'／'干炉'

[缸帽子] gāngmàozi [名][方](錐形の)みそがめのふた.

[缸内压力] gāngnèi yālì [連][機]シリンダー内圧.

[缸爿云晒死人] gāngpányún shàisǐ rén [諺]透光高積雲は安定した気象のときに現れ、空に横にかかるが、夕方になると下に沈む気流にぶつかって消える. そのためこの雲が出るとかんかん照りのよい天気になる.

[缸盆] gāngpén [名]'缸瓦'製の鉢.

[缸器] gāngqì [名]＝'缸瓷'

[缸儿桃] gāngrtáo [名][方][植]水蜜桃の一種;[北京].

[缸套] gāngtào [名][機]入れ籠. 入れ子.

[缸体] gāngtǐ [名][機]シリンダー一体.

[缸筒] gāngtǒng [名][機]シリンダー.

[缸腿] gāngtuǐ [名][方]小さなかめの一種.

[缸瓦] gāngwǎ [名]☞[字解]②.[～店]瀬戸物屋.[～行](-háng)かめ・かわらなどの土器を取り扱う店.[～全打老虎][歇][方]'缸瓦'をすべてトラにぶつける.[喩]('尽底一煲'〔最後に残ったのは土なべが一つ〕と続き)あたってくだけろ;全力を傾け、最後の努力にかける意;[広].

[缸沿(儿)] gāngyán(r) [名]かめのふち.

[缸灶] gāngzào [名][方]'缸瓦'で作ったかまど;[福州]など.

[缸砖] gāngzhuān [名][建]クリンカー煉瓦. クリンカー;高温・摩擦・侵食に強い建築材料.

[缸子] gāngzi [名]☞[字解]③.[茶～]湯のみ茶わん;マグカップのようなもので少し大きい.[糖～]砂糖入れ.[玻璃～]ガラスの容器.

[冈](岡、崗)

gāng ① [名]山の背. 低くて平らな山の尾根.〈山～〉山の峰. ② [名]姓.

[冈阜] gāngfù [名]丘. 小山;'阜'は土山.

[冈禾] gānghé [名][方]陸稲. ＝'旱稻'

[冈陵] gānglíng [名]丘陵. 小さな山.〈～起伏〉丘陵が起伏する.

[冈峦] gāngluán [名]連綿たる小山・丘. 丘と山;'峦'は丸い峰の意.〈蜿蜒的～〉えんえんと続く丘.〈～围绕,树木阴翳〉丘は周りをぐるっと取り囲み、樹木がうっそうと茂っている;(《醒世・6》).

[冈桐] gāngtóng [名][植]アブラギリ;キリの類. 初春に淡い赤色の花を咲かせ、実は大きくて丸く、桐油を取る. ＝'油桐','茌桐'

[冈头] gāngtóu [名][書]丘の上.〈夜雨～食蓁子〉夜の雨が降る丘の上でハシバミの実を食べる;(李賀《老夫採玉歌》詩).

[冈瓦纳大陆] Gāngwǎnà dàlù ＝'冈瓦纳古陆'[連][地]ゴンドワナ大陸.

[冈子] gāngzi [名]丘. 小高い所.

[刚](剛)

gāng ① [形]堅い. 強い. 丈夫な. ↔'柔'〈～刀〉堅い刀.〈他的性情太～〉彼はたいへん強い性格だ. ② [副]たった今. 今しがた. ほんの今. …したばかり;動作あるいは情況がおこって間もないことを示す. 1)話の場で設定されている時点の少し前に起きたことを示す.〈我～来一会儿〉ちょっと前に来たばかりです.〈～散会〉たった今、散会したところです.〈我认识他的时候,他～参加工作〉私が彼と知りあったのは、彼が仕事についたばかりのころであった.〈伤口～好,还要多注意〉傷口がよくなったばかりだから、まだ十分注意しなくてはならない.〈～到晚,…〉夕方になったばかりで,…;(《醒世・6》). 2)'～…就(又)…'となって、つぎの動作のすぐ前に起きたことを示す.〈天～亮,人们就下地了〉夜が明けるや、人々は畑に出かけた.〈我～要出门,就下起雨来了〉外出しようとしたとたん、雨が降りだした.〈～要走又被他叫住了〉行こうとしたとたん、彼に呼びとめられた. ③ [副]((又)jiāng)ちょうど…. 折よく. ぴったり…;時間、空間、数量などが適当であることを示す;早からず遅からず、前すぎず後すぎず、多からず少なからずという状態.〈到剧场～一点半,正好〉劇場に着いたのが1時半きっかりで、ちょうどよかった.〈身高一米六,～达到标准〉身長1メートル60、ちょうど規準に達している.〈不大不小,～好〉大きくもなく小さくもなく、ちょうどいい.〈长短～合适〉長さがぴったりだ.〈行李～二十公斤,没超过规定〉荷物はちょうど20キロで、規定を超えていない.〈～在家中〉折よく家にいる;(《古今・1》). ④ [副]やっと…;なんとかある程度に達することを表す.〈屋里挺黑,伸手～能见到五指〉部屋は真っ暗で、手を伸ばしてやっと指先が見えるほどだ.〈他身材高大,小王～齐他肩头〉彼は背が高く、小王はやっと肩に届くほどだ. 注 '刚'と'刚才'. ☞'刚才' ⑤[動][方]皮肉などを言って人を刺激する. 強い態度に出る. 逆ねじをくわす. がみがみ文句を言う;[東北].〈我～她几句〉私は彼女に二言三言強く言った. 注 '钢'とも書く. ⑥ ☞'犅㊁' ⑦[名]姓.

[刚板硬正] gāng bǎn yìng zhèng [成][方]剛直である. 意志が強く、正直である. 性格や行動がまじめで、きっぱりしている.(性格が)剛直で融通がきかない. ＝'刚梆硬正'[北京];.〈他是一个～的人〉彼はまじめで、きっぱりした人だ.

[刚愎] gāngbì [形][書]強情である. かたくなで人の意見をきかない.〈～无能的丈夫〉強情で無能な夫.〈他那种～的态度实在是少见的〉彼のような強情な態度は本当に珍しい.[～自用][成]かたくなに自信を持ち、人の意見をいれない. 片意地で自分の意見を通す. ＝'固执己见'↔'从谏如流';(《左傳・宣公12年》). 例〈他这个人～,顽固不化〉彼というやつはかたくなに自分の考えに固執して、頑固一徹だ. 例〈大舅父软弱无能而～〉おじは軟弱無能な上に、片意地で自分かってだ.

[刚才] gāngcái [名]つい先程. たった今;(…した)ばかり.〈～亮,现在不亮了〉ほんのさっきまで明るかったのに、もう暗くなってしまった.〈～你干什么去了?〉さっき、何をしに行きましたか.〈跟～一样,水还是太烫〉さっきと変わらず、湯はまだ熱すぎる.〈～这句话很重要〉いまの言葉はたいへん重要だ.〈他把～的事儿忘了〉彼はさっきの事を忘れてしまった. 注 '刚才'と'刚(刚刚)'. 1)ともに意味が近いが、品詞を異にする. 2)'刚(刚刚)'を用いた文では、動詞のあとに時間量を示す語句を置けるが、'刚才'はできない.〈我刚(×刚才)来一会儿〉ちょっと前に来たばかりです. 3)'刚才'の後には否定詞を用いてもよいが'刚'は不可.〈你为什么刚才(×刚)不说,现在才说?〉きみはどうしてさっき言わないで、今になって言うのか.[副][白] ① ＝'刚③'〈～去吹时,只见跟邢夫人的媳妇走来向邢夫人前说了两句话〉ちょうど(女の子たちが笛を)吹きに行くのと入れ替わりに、邢夫人付きの(既婚の)女中がやってきて、邢夫人の前まで行くと、二言三言話しました;(《紅樓夢・76》). ② ＝'刚④'〈村口林冲等,引军接应,～敌得住〉村の入り口には林冲らが軍勢を率いて応援に駆けつけ、なんとか(敵を)くいとめた;(《水滸・60》).

[刚肠] gāngcháng [名]剛直な性格. 激しい性情. かたくなな心.〈然而～激发,不遑辞候〉しかし激情が爆発してしまい、ごあいさつする余裕もありませんでした;(《柳毅》).[～疾恶]剛直な性格で悪を憎む.

[刚虫] gāngchóng [名][書]タカやイヌなどの鳥獣.〈～搏挚〉猛鳥・猛獣が獲物を打ちとらえる.

[刚刀] gāngdāo [名]丈夫な刀. よく切れる刀.[～虽快,不斩无罪人]剛刀は鋭いけれども、罪のない人は切らない;(《清平・張子房》).

[刚度] gāngdù [名]剛度. 硬度. 剛さ. 物質の堅さの程度.[～比][機]剛さ比.[～检查][機]剛性検査.[不变～]絶対硬度.[相对～]相対硬度.

[刚断] gāngduàn [名]決断.

[刚方] gāngfāng [副][白]今しがた.〈～出来〉今さっき出ていったところだ;(《醒世・4》).

[刚风] gāngfēng [名][書]強い風. ＝'罡风'

[刚干] gānggān [名]十干のうちの甲・丙・戊・庚・壬.

[刚刚(儿)] gānggāng(r)(又)gānggang(r) [副]＝'刚②,③,④'〈～散会,出来的人很多〉集会が終わったばかりで、出てくる人が多い.〈材料～够〉材料はぎりぎり間に合う.〈行李～二十公斤〉荷物はちょうど20キロだ.〈声音太小,～能够听到〉音が小さくて、やっと聞きとれるほどだ.〈～一月三十个日头〉きっかり一月、30日目;(《醒世・14》).〈～雨止〉やっと雨がやむ;(《古今・1》).〈往返东京,～四日〉東京までの往復にたった四日しかかからなかった;(《水滸・97》). 注 1)'刚刚(儿)'と'刚才'. ☞'刚才' 2)まれに'～地'ともする.〈他～地来〉彼はやっと来た.〈～儿的有了,你拿了去〉(なくなっていた玉が)やっと戻ってきたのに、あなたは持っていくなんて;(《紅樓夢・117》).〈俺却～地只敌的他住〉なんとこのおれでさえもやつにはなんとかかんとか互角に渡り合えるだけだとは(なんとすごい腕だ);(《水滸・17》).

[刚骨] gānggǔ [形][方]意志が強い;[山西].〈他是个～人〉彼は意志の強い人だ.

[刚果红] gāngguǒhóng [名]コンゴ・レッド;紅紫色のアゾ染料.

[刚果坚毅] gāng guǒ jiān yì [成]態度や意志が堅い. 毅然としている.〈大家都有一种～的神情〉みんなは毅然とした表情をしている.

[刚好] gānghǎo [形]ちょうどよい. 適当である. 間がよい. ＝'正合

适'、'恰巧'、'正巧' 这双鞋他穿着不大不小,～〉この靴は彼が履くとぴったりだ. 〈两位来得～〉お二人はちょうどうまい具合にいらっしゃった. 副 ①ちょうど. ぴったり. 〈咖啡煮得浓淡～合适〉コーヒーの入れ具合がちょうどいい. 〈穿在脚上试了试,～合脚〉履いてためしてみたら、ちょうどぴったりだ. 〈这张桌子～比那张大一倍〉この机の大きさはあの机のちょうど倍である. 〈他体重～是五十六公斤〉彼は体重がちょうど56キロである. 〈～是你半个月的薪水〉ちょうどきみの半月分の給料だ. ②折よく. ちょうど; 主語の前に用いることもできる. 〈我们顺便走进他家,他～在〉私たちがついでに彼の家に立ち寄ったところ、折よく家にいた. 〈事情发生的时候,～我在现场〉事件がおきたとき、私はちょうど現場に居合わせた. 〈正要找他,～他来了〉彼を訪ねようとしていたとき、ちょうど彼がやって来た.

[刚化剂] gānghuàjì 〔名〕〔化〕硬化剤.

[刚架] gāngjià 〔名〕〔建〕ラーメン; 部材が剛に接合された骨組.

[刚健] gāngjiàn 〔形〕(性格・風格・姿などが)剛健である, たくましい. 〈步武～〉足取りが力強い. [～质朴]質実剛健.

[刚介] gāngjiè 〔形〕剛直である. 気性が激しく正直である. 〈性情褊于～〉あまりにも気性が激しく正直である.

[刚劲] gāngjìng 〔形〕①(姿・風格が)たくましい、力強い. 〈～的气魄〉力強い気魄. 〈字体～有力〉字体が力強い. 〈石碑上的大字笔力～〉石碑の大きな字は筆の運びがとても力強い. 〈枣树伸出～的树枝〉ナツメの木がたくましい枝を伸ばす. ②(志などが)ゆるぎない.

[刚痉] gāngjìng 〔名〕〔中医〕悪寒を伴うけいれん. 〈发热、无汗、反恶寒者,名曰～〉発熱し、汗をかかず、かえって悪寒のあるけいれんを剛痙という; (張機《金匱要略》).

[刚决] gāngjué 〔形〕〔文〕断固としている. 果断である. きっぱりしている. 〈～的气魄〉断固とした気魄.

[刚克] gāngkè 〔動〕〔文〕剛をもって勝ちを制する. [沉潜～] 〔成〕意志の強さを内に秘めて外に現さない; (《尚書・洪範》).

[刚口(儿)] gāngkou(r) 〔方〕〔名〕弁舌の才; 特に各地を流して歩く仕事において、芸を売ったり、品物を売ったりするときの宣伝の口才; 〔旧〕. 〈咱卖的是好货,不是～〉我々が売っているのはいい品物で、口先だけじゃないよ. 〈真是个好～〉まったくうまい宣伝だ. 〔形〕弁舌の才がある. 話し方が流暢でしかも辛辣である. 口がうまい. 口達者である. 弁がたつ; '评话'の講釈師の常用語; 〔旧〕, 又〔白〕. 〈这人好～〉この人はとても口がうまい. 〈奶奶好～〉奥様はとても弁がおたちになります; (《紅楼夢・54》). 〔注〕'钢口(儿)' '纲口(儿)' '缰口(儿)'とも書く.

[刚来乍到] gāng lái zhà dào 〔熟〕来たばかりである. 新参である. 〈他～的,什么也不懂〉彼は来たばかりで、何もわかっていない.

[刚棱] gāngléng ＝'刚楞' 〔形〕剛直でかどがある.

[刚戾] gānglì 〔形〕強情で人に逆らう.

[刚烈] gāngliè 〔形〕〔文〕激しく気概がある. 〈不说自己没有～,倒说人家是禄蠹〉自分に剛毅さがないことはそっちのけて、人様のことを禄盗人だとおっしゃる; (《紅楼夢・115》).

[刚鬣] gāngliè 〔名〕〔書〕祭祀用のブタ. 〈～柔毛庶羞之奠〉ブタやヒツジやいろいろなごちそうの供物; (《金瓶梅・63》).

[刚吕] gānglǚ 〔名〕〔語〕旧時の音韻学の用語で、現在の'齐齿呼'. ☞'四呼'

[刚铝石] gānglǚshí 〔名〕〔機〕〔化〕アランダム; 人造コランダム.

[刚律] gānglǜ 〔名〕〔語〕旧時の音韻学の用語で、現在の'开口呼'. ☞'四呼'

[刚脉] gāngmài 〔名〕〔方〕強い性格; 〔山西〕. 〈哈! 七里铺的人就是这么股～?〉ええ、七里舗の人間がそんなに強い性格だって.

[刚毛] gāngmáo 〔名〕〔生〕剛毛. 剛い毛. [～白簕]〔植〕ミツバウコギ. [～药花]〔植〕ミヤマノボタン; ノボタン科. [～藻目]〔植〕シオグサ目.

[刚卯] gāngmǎo 〔名〕旧時、金や玉で作り、邪気を避けるために衣服に付けた飾り.

[刚气] gāngqì〔又〕gāngqi 〔名〕剛強な気概. 〈眉宇间流露着一股～〉まゆのあたりに意志の強さが表れている. 〔形〕気丈である. 意志が強い. 〈这个人真～,那么重的伤一哼也不哼〉この人はほんとうに気丈だ、あんなひどい傷を負っても一言もうめかない. 〈他才二十出头,显得英武～〉彼は20歳をすぎたばかりなのに、雄々しくて意志が強い.

[刚气儿] gāngqìr 〔白〕＝'刚气〔名〕' 〔注〕次例は異本には'刚柔'とある. 〈再者,也没个～〉そのうえ、剛毅さというものがまるでない; (《紅楼夢・66》).

[刚强] gāngqiáng 〔形〕意志が強い. 気丈である. (気性などが)激しい、荒い. ↔'懦弱' 〈～的女人〉気丈な女. 〈这么～的汉子,却流了眼泪〉こんなに気丈な男が涙を流した. 〈觉新希望在那上面看到一点点～和坚定的表情〉覚新はそこにほんの少しでもいいから強く確固とした意志の表れを見たかった. 〈～惹祸之胎〉気性が激しいのは災いのもと; (《金瓶梅・1》). 〈酒后～〉酒を飲んだら荒くなる; (《三國・1》). ☞次項

[刚强] gāngqiǎng 〔副〕〔白〕ことさら…しようとする. 〈夫人**可来夹视**,～与张生说话〉夫人がしきりにやってきて、ことさら張生と話をしようとする; (《西廂・3》). ☞前項

[刚巧] gāngqiǎo ＝'恰巧' 〈你算走成了,明天～有车进城〉きみは行けるさ、明日折よく町へ行く自動車があるから. 〈这件衣裳,不肥不瘦～正好〉この着物はゆるくもきつくもなくてぴったり体に合う. 〈～这时收到了觉慧从上海寄来的信〉ちょうどこの時、覚慧が上海から出した手紙を受けとった.

[刚然] gāngrán 〔副〕〔白〕たった今. 〈恰好李妃临蓐,～分娩,一时血晕,人事不知〉ちょうど李妃は産褥にあって分娩したばかりで、急に貧血を起こして人事不省となりました; (《三侠・1》).

[刚韧] gāngrèn 〔形〕意志が強く何事にもめげない. 気丈で不屈である. 〈～的性格〉同上の性格.

[刚日] gāngrì 〔名〕甲、丙、戊、庚、壬の五つの奇数日.

[刚柔] gāngróu 〔名〕①硬と軟. [～相济] 〔成〕〔喩〕硬いのと柔らかいのとが互いに補い合って適当である. 強さと柔らかさとが調和していること. 〔例〕〈那个独舞～,表现人物性格真切,值得一看〉あのソロ・ダンスは力強さの中に柔らかさがあって、人物の性格がよく表現されており、一見に値する. 〔例〕〈他仔细的安排,使各组的人都能～,截长补短,成为坚强的战斗单位〉彼は細かく手配し、どの組の人もみなよく剛柔相たすけ、長短を補って屈強の戦闘単位になるようにした. 〔例〕〈凡为将者,当以～,不可徒恃其勇〉およそ将軍たるものはみな屈強と温厚が調和していなければならず、いたずらに勇をたのんではならない; (《三國・71》). ②硬さ. 剛強さ. 〔転〕気骨. 気概. 〔注〕次例は異本には'刚气儿'ともする. 〈再者也没～,…〉それに気骨というものがありません, …; (《紅楼夢・66》).

[刚砂] gāngshā 〔名〕〔化〕エメリー. 金剛砂. ＝'刚玉粉' [～布]エメリー・クロース. [～纸]エメリー・ペーパー. エメリー紙.

[刚石] gāngshí 〔名〕〔鉱〕鋼玉. コランダム.

[刚体] gāngtǐ 〔名〕〔物〕剛体. [～力学]剛体力学.

[刚头儿] gāngtóur 〔名〕〔方〕今しがた. たった今; 〔北〕.

[刚性] gāngxìng 〔名〕①〔物〕剛性. 剛さ. [～比]〔機〕剛さ比. [～材料]〔機〕剛性材料. [～车架] [～架]〔機〕リジッド・フレーム. [～车轴]〔機〕剛直車軸. [～接头]〔機〕剛体継ぎ手. [～结合]〔機〕スティング. [～离合器]〔機〕確実クラッチ. [～联轴节]〔機〕固定継ぎ手. [～路面]セメントコンクリート路面と鉄筋コンクリート路面. [～磨具]〔機〕剛性研削工具. [～模量]〔機〕剛性率. [～模数]〔機〕剛さ係数. [～黏结剂]〔機〕剛性接着剤. [～系数]剛性系数. [～支腿]〔機〕剛脚. [～轴]〔機〕剛性軸. [～柱架]〔機〕スチフ・レッグ・デリック. ②〔機〕剛節. ☞次項

[刚性] gāngxing 〔名〕気丈な性格. 意志の強さ. 気骨. 〈一个男子汉应该有～〉男子たるもの、気骨を持たねばならぬ. 〈你这下流没～的,…〉おまえみたいな下司の意気地なしは、…; (《紅楼夢・60》). ☞前項

[刚性宪法] gāngxìng xiànfǎ 〔連〕〔法〕制定や改定の手続きが、一般法よりも特に厳しい憲法. ↔'柔性宪法'

[刚一] gāngyī 〔副〕…したばかり. …しようとするときに. …するやいなや; 次に述べる動作・作用が行われて間がないことを示し、'就'と呼応して複文を作る. '就'が黙示されていることもある. 〈～修沟的时候,…〉下水溝を修理しようとするときに, …. 〈～开始的时候觉得很难〉はじめたばかりのときは難しく感じた. 〈说实话,你～上工去的时候,我心里的确打开了鼓〉本当のところ、おまえが勤めに出たばかりのころは、私は心中どきどきしていたものだ. 〈我听您的话,～跟他商量,他就横着来了〉あなたの言うことを聞いて、あの人に相談すると、もうけんか腰なんです.

[刚毅] gāngyì 〔形〕意志が固い. 毅然とした. 〈…可是它的表情就不同了: 反抗的、热烈的、而且是～的,对一物都不能忍受似的〉…、しかし、その表情は同じではなかった、反抗的、熱烈で、しかも剛毅で、一つの物に対してがまんできないようだった. [～木讷]〔成〕意志が固く、素朴であり、饒舌でない.

[刚硬] gāngyìng 〔形〕①意志が強い. 気丈である. 〈性格～〉性格が気丈である. 〈他是一个～要强的人〉彼は意志が強く向上心のある人だ. 〈妞儿心里也明白,只是性气比他娘还刚硬些,求太太时常管教管教他〉(うちの)娘はものわかりはいいのですが、ただ母親以上に気が強いので、どうか奥様に娘を常々しつけていただきたいと存じます; (《紅楼夢・117》). ②強硬である. 〈～的口气〉強硬な口調. ③(物が)硬い、丈夫である, 頑丈である. 〈～的工具〉丈夫な道具.

[刚勇] gāngyǒng 〔形〕剛強で勇猛である. ＝'刚武' 〈为人外柔顺而内～〉人となりはうわべは柔順だが内面は剛強で勇猛である.

[刚莠竹] gāngyǒuzhú 〔名〕〔植〕オオササガヤ.

[刚玉] gāngyù 〔名〕〔鉱〕コランダム. 剛玉. ＝'刚石' [～粉]エメリー. [～磨粒]アルミナ質グレーン.

[刚正] gāngzhèng 〔形〕①意志が強く正直である. 強くて正しい. [～不阿] (-bù ē) 〔成〕意志が強く正直でこびへつらわない. 剛直で権勢に便乗しない. ＝'刚直不阿' 〔例〕〈～,大无畏的司法战士〉意志が強くおもねらず、何ものをも恐れぬ司法戦士. ②ちょうどよい; 多く〔例・旧〕. ＝'恰巧' 〔副〕〔方〕今し方. たった今. …したばかり. ＝'刚刚'; 〔西〕. 〈一块糯米糕,～吃得一半〉一つのモチゴメの'糕'を半分食べたばかりだ.

［刚直］ gāngzhí 〔形〕剛直である．剛情である．正義心が強く，正直である．剛胆で正直である．〈～的青年〉剛直な若者．〈～的人〉剛直な人．〈民性既～，团结性又强〉民の性格は剛正であり，団結性も強い．〈有几个～老人气不过，竟自去了〉いく人かの剛直な老人は腹の虫がおさまらず，とうとう席を立って帰ってしまった；（《醒世・2》）．〈为人～无私〉人となりは剛直にして私心がない；（《古今・32》）．〔～不阿〕（-bù ē）＝'刚正不阿'（☞'刚正'）．〈例〉一个～，敢于为人民说话的老革命家的伟大形象，像丰碑一样巍立在我的面前〉一人の剛直で迎合せず，勇敢に人民のために語る老革命家の偉大なイメージが，まるでりっぱな石碑のように，私の目の前に高くそびえ立った．

［刚纸］ gāngzhǐ 〔名〕〈製〉かた紙．

［刚竹］ gāngzhú 〔名〕〈植〉シノダケ．マダケ．

［刚子］ gāngzǐ 〔名〕〈植〉ハズ．＝'巴豆'〈她到菜园采了一篮～〉彼女は菜園に行ってハズの実をひとかご取った．☞〔次項〕

［刚子］ gāngzi 〔副〕〈白〉たった今．＝'刚刚'☞〔前項〕

［罡］

gāng ①〔天罡星〕（tiāngāngxīng）〔名〕〈天〉北斗星．②〔罡星〕（gāngxīng）〔名〕〈白〉〈天〉罡星；北斗七星のこと；《水滸》中の豪傑108人は36個の天罡星と72個の地煞星とが下界に下りたことになっている．〈～下生人间，搅乱大宋花花世界〉罡星が下界（人間界）に生まれて，宋朝の繁華な国を騒がせた；（《金瓶梅・1》）．③〔罡风〕（gāngfēng）〔名〕〈宗〉強烈な風；道教で天の高いところで吹いている風をいう．④〔罡神泥鬼〕（gāng shén ní guǐ）〔成〕正業に励まない人．

［㧏㊀］（掆）

gāng ①＝'扛㊁' ②〈白〉＝'扛㊀'〈～住钯齿〉まぐわ・熊手の歯がたたない；（《西遊・56》）．③〔㧏鼓〕（gānggǔ）〔名〕隋代の楽器の名．// ㊁ gàng

［㭎］（堈）

gāng ＝'缸'

［釭］

gāng ともしび．明かり．＝'油灯'

［棡］（棡）

gāng 〈植〉ナラガシワ．〈青～〉同上．

［㭎花］ gānghuā 〔名〕〈植〉ヤマアサ．

［㭎炭］ gāngtàn 〔名〕〈方〉木炭；〔四川〕．〈每个火塘子都堆满了～，烧得红朗朗的〉どの囲炉裏にも木炭が積み上げられ，真っ赤に燃えている．〔注〕'杠炭'とも書く．

［埋］

gāng 〔埋城屯〕（Gāngchéngtún）〔名〕地名；山東省．

［纲］（綱）

gāng ①〔名〕網のおおづな．すべ綱．〈喩〉事物の主要な部分．大綱．要点．〈大～〉大綱．〈提～挈领〉要点をつかむ．②〔量〕〈旧〉唐代に始まった貨物大量運送の方法で，船10隻を1'纲'とした．〈盐～〉塩の荷．〈茶～〉茶の荷．〈花石～〉珍花奇石の荷．③〔名〕生物学の分類の一つ．綱；'门'（門）の下，'目'（目）の上．④〔名〕姓．

［纲岸］ gāng'àn 〔名〕〈旧〉荷受港．

［纲常］ gāngcháng 〔名〕三綱五常．＝'三纲五常'；儒教の社会秩序のあり方・倫理道徳；君臣・父子・夫婦の道を三綱とし，仁・義・礼・知・信を五常とする．〈探春便将～大体的话，说的宝玉始而低头不语，后来转悲作喜，似有醒悟之意〉探春がそこで三綱五常の大略を話してきかせたところ，宝玉は初めのうちはうつむいて黙っていましたが，やがて悲しみが喜びに変わり，どうやら悟りを得たようすでした；（《紅楼夢・102》）．〈以此仗剑而来，欲剿那些败坏～之辈〉この剣でもって，その道理をわきまえぬ腐りきった連中をこらしめようと思っている；（《醒世・5》）．〈坏了多少～伦理，还叫做不曾害人？〉三綱五常倫理をさんざん破っておきながら，それでも人を害したことはないというのですか；（《西遊・39》）．

［纲地］ gāngdì 〔名〕荷受地．

［纲纪］ gāngjì 〔名〕〈文〉綱紀；社会の秩序や国家に関する法律や規則．法制．やり方．きまり．〈要不拿出～来，信着他胡行乱做，就不成个人家〉もしうまい手だてを考えず，あの方のかってしほうだいにまかせていたら大変です；（《姻縁・2》）．〔～四方〕世界じゅうに通ずる規則．

［纲鉴］ gāngjiàn 〔名〕〈旧〉①歴史の本．史書．②歴史のあらまし．

［纲举目张］ gāng jǔ mù zhāng 〔成〕①事は要点を握ればその他の部分を動かすことができる．要点をおさえれば末端は明らかになる．②文章の筋道の明白な所；（鄭玄《詩譜序》）．

［纲领］ gānglǐng 〔名〕綱領．テーゼ；日語．〔～性〕綱領的．綱領性；国家・党の一定期間中の行動目標に合致した．〈例〉～文献〉綱領的文献．

［纲目］ gāngmù 〔名〕綱目．大要と細目．

［纲商］ gāngshāng 〔名〕運輸業者．運送屋．

［纲杓子］ gāngsháozi 〔名〕網じゃくし；丸底の片手なべに穴をあけたもので，あげものの油切り用．

［纲维］ gāngwéi 〔名〕〈文〉道徳の根本．

［纲要］ gāngyào 〔名〕①大要．提要．＝'提纲'〈他写成～，准备在业务会议上提出讨论〉彼は大綱を作り，業務会議の討論に備えた．〔～计划〕〈経〉総合的，長期的かつ綱領的な計画；地域社会の実質成長と発展を指導するのに用いる．〔～田〕生産量が'纲要（全国农业发展纲要）'に定めた目標に達した畑．②概要；多く書名・文献名に用いる．＝'概要'

［纲运］ gāngyùn 〔名〕相互の身の安全を守るために，荷馬車や船が大きな貨物をいくつかに分けて物資を運ぶこと；各輸送船や車両にナンバーをつけて1'纲'というのでいう．

［纲总］ gāngzǒng 〔名〕旧時の塩商人の元締め．

［纲佐］ gāngzuǒ 〔名〕〈旧〉官吏のトップと補佐官．役人の中の主管や補佐．おもだった役人．〈并召～及有怀沙门〉あわせておもだった役人と学問がある僧を召した；（《冥祥記》）．

［㧏］（犅）

gāng 雄ウシ．一説には背の赤いウシ．

［钢㊀］（鋼）

gāng ①〔名〕鋼．はがね．②〔名〕姓．// ㊁ gàng

［钢鲅］ gāngbà 〔名〕〈魚〉ヒトクイザメ．

［钢巴硬正］ gāng ba yìng zhèng 〔成〕〈方〉①（態度や口ぶりが）強硬である．②むちゃをする．横暴な態度をとる．すごむ．〈你敢和我～？〉おまえは私にすごむ気か．

［钢霸］ gāngbà 〔名〕鉄鋼関係者で，取り引き相手に対して横暴な態度をとる人；賄賂やリベートを要求するなど．〈钢铁部门要为用户着想，不当～〉鋼鉄部門は鉄鋼ごろつきにならず，ユーザーの立場に立った発想を持たねばならない．

［钢板］ gāngbǎn ＝'钢版'〔名〕①鋼板．スチール・プレート．板状の鋼材．〔～厂〕鋼板工場．〔～尺〕〈機〉スチール・ルール．〔～矫直机〕〈機〉板矯正プレス．〔～轮〕〈機〉鋼板車輪．〔～弹簧〕（-tánhuáng）〈機〉帯発条．〔～搪瓷〕〈機〉鋼板琺瑯引．〔～轧制〕〈機〉板圧延．〔～桩〕〈建〉シート・パイル．はがねや板．はがねぐい．鋼板ぐい．②謄写版用やすり．〈写～〉〈刻～〉ガリを切る．〔～战士〕ガリ版を切る兵士．③（自動車などの）重ね板，ばね．スプリング．〔～轮〕鋼板車輪．④貨幣・株券などの印刷用鋼版．

［钢板儿］ gāngbǎnr（又）gāngbèngr 〈方〉＝'钢镚儿'／'钢镚儿（～子）'；〔北京〕．

［钢梆硬正］ gāng bang yìng zhèng 〔成〕〈方〉①＝'钢巴硬正①'；〔北京〕．〈光凭嘴上～不行，要实干哩！〉口先で強硬なことを言っているだけではだめだ，実行しなければならない．②（態度が）断固としている．（立場が）しっかりしている．〈办事情～〉物事の処理が断固としている．

［钢包］ gāngbāo 〔名〕〈冶〉鉄製大桶；金属運搬用．

［钢镚儿（～子）］ gāngbèngr（～zi）＝'钢蹦儿'〔名〕①硬貨．鉛の貨幣．＝'硬币'；俗語．〈哗啦一声，～撒了一地〉がちゃんと音をたて，あたり一面に硬貨をまき散らした．〈吴欢从口袋里稀里哗啦地掏出一大把～〉呉歓はポケットからじゃらじゃらと音をたてて，ひとつかみの硬貨を取り出した．②〈方〉ひろくお金を指す．

［钢笔］ gāngbǐ 〔名〕ペン．万年筆；区別していう場合には，ペン先にインクをつけて書く式のを'蘸水钢笔'，万年筆は'自来水笔''金笔'．〔～杆〕〔～管〕ペン軸．〔～画〕〈美〉ペン画．〔～尖（儿）〕ペン先．〔～帽（子）〕万年筆のキャップ．〔～水（儿）〕インク；俗語．〈例〉我跑了好多商店，文具店都没有买到零售～〉私は多くの商店や文房具店をかけずりまわったが，どこも量り売りのインクはなかった．〔～套〕1）万年筆のカバー．万年筆入れ；毛糸で編んだり布で作ったりしたもので，くびにかけたり服のボタンにかけたりする．2）〈方〉万年筆のキャップ．〔～头〕〈方〉ペン先．＝'钢笔尖（儿）'；〔四川〕．

［钢笔板］ gāngbǐbǎn ＝'钢笔版'〔名〕謄写版用やすり板．〈铁笔落在～上的声音又飒飒地响了起来〉鉄筆は謄写版用やすり板の上で，またさあっさあっという音をたてはじめた．

［钢篦］ gāngbi 〔名〕〈冶〉鋼へら．

［钢鞭］ gāngbiān 〔名〕1）〈方〉相手を打倒する証拠；〔四川〕．〈这是我那逆子犯罪的～！〉これが親不孝者めの犯罪の証拠だ．2）昔の兵器の一つ；鉄製のむち状のもので，節がある．

［钢材］ gāngcái 〔名〕鋼材．鉄材．

［钢叉］ gāngchā 〔名〕鋼のさすまた．

［钢厂］ gāngchǎng 〔名〕製鋼所．

［钢衬］ gāngchèn 〔名〕〈機〉スチール・ライナー．

［钢城］ gāngchéng 〔名〕鉄鋼都市；鞍山のように大製鉄所のある都市．

［钢尺］ gāngchǐ 〔名〕〈機〉鋼巻尺．鋼差し．

［钢冲模］ gāngchòngmú 〔名〕〈機〉鋼ダイス．

［钢窗］ gāngchuāng 〔名〕スチール・サッシュ．

［钢锤］ gāngchuí 〔名〕〈機〉スチール・ハンマー．

［钢戳子］ gāngchuōzi 〔名〕金属性のスタンプ．

［钢磁体］ gāngcítǐ 〔名〕〈機〉鋼磁性体．

［钢刺条］ gāngcìtiáo 〔名〕〈機〉ガーネット・ワイヤー．

［钢锉］ gāngcuò 〔名〕〈機〉鉄工やすり．

［钢打铁铸］ gāng dǎ tiě zhù 〔成〕1）頑丈にできているたとえ．2）（攻撃に）びくともしないたとえ．

［钢带］ gāngdài 〔名〕〈機〉鋼ベルト．スチール・バンド．〔～卷尺〕ロロスタビル．〔～铠装〕スチール・テープ・アーマリング．〔～式输送机〕スチール・ベルト・コンベア．

G

〔钢刀〕gāngdāo 〔名〕① スチール刃物. ② 鋼刀；刀身の幅が広く三日月型にそっている鋼鉄製の刀. ☞'钢刀 gàng dāo'
〔钢锭〕gāngdìng 〔名〕〔鋳〕鋼塊. インゴット. スチール・インゴット. 〔～吊车〕鋼塊クレーン. 〔～模〕鋳塊用型. 〔波形～〕波型鋳塊用型. 〔槽形～〕溝型鋳塊用型. 〔～组织〕インゴット組織.
〔钢都〕gāngdū ＝'钢城'；多く鞍山市を指す.
〔钢锻件〕gāngduànjiàn 〔名〕〔機〕鍛鋼品.
〔钢构架桥〕gānggòujiàqiáo 〔名〕〔機〕鋼トラス橋.
〔钢箍〕gānggū 〔名〕〔機〕肋筋鉄ᶜ.
〔钢骨〕gānggǔ 〔名〕鉄筋. ＝'钢筋' 〔～伞〕金属の骨のこうもり傘. 〔～水泥〕鉄筋コンクリート. ＝'洋灰铁筋' 〔铁筋～〕鋼鉄鉄筋；筋金入りの人を例える.
〔钢管〕gāngguǎn 〔名〕〔機〕鋼管. 〔～减径轧机〕絞りロール機. 〔～压力计〕スチール・チューブ・マノメーター. 〔～乐队〕〔音〕ブラス・バンド. 〔无缝～〕継目ᵇなし鋼管.
〔钢轨〕gāngguǐ 〔名〕〔機〕軌道. 軌条；鉄道のレール. スチール・レール. 〔～夹板〕レール・クリップ. 〔～接头〕軌条継手ᵗ. 〔～接头缝〕レール継目ᵇ. 〔～千斤顶〕レール・ジャッキ. 〔～条〕レール鋼棒. 〔～系杆〕軌条引張棒. 〔～轧机〕レール圧延機. 〔～轧制〕軌条圧延.
〔钢辊〕gānggǔn 〔名〕〔機〕スチール・ローラー.
〔钢盒〕gānghé 〔名〕〔機〕スチール・ケース.
〔钢花〕gānghuā 〔名〕(鉄を打つときの)火花. 溶鉱の火花. 〈～四溅〉溶鉱の火花が四方に飛び散る.
〔钢化〕ganghuà 〔動〕(ガラスなどを加熱して軟化させたあと, 急速に冷却して)硬度を高める, 強化する. 〔～玻璃〕強化ガラス. ケース・ハードンド・ガラス. 〔～塑料〕強化プラスチック.
〔钢环〕gānghuán 〔名〕〔機〕スチール・リング.
〔钢婚〕gānghūn 〔名〕西洋の習俗で結婚11周年をいう.
〔钢火〕gānghuǒ 〔名〕〔方〕(刀・刃などの)鋭利さ, 焼き入れ；〔四川〕. 〈据说崇庆州打的～最好〉崇慶州で鍛造されたのが焼き入れが最もいいそうだ.
〔钢铗〕gāngjiá 〔名〕鋼ばさみ.
〔钢架〕gāngjià 〔名〕〔機〕肋骨ᵏ. 〔～装置机〕スチール・エレクター.
〔钢键〕gāngjiàn 〔名〕〔機〕スチール・キー.
〔钢结构〕gāngjiégòu 〔名〕〔機〕鉄構造.
〔钢筋〕gāngjīn 〔名〕〔建〕鉄筋. アーマチュア. 〔～比率〕鉄筋比. 〔～工〕鉄骨労働者. 〔～混凝土〕鉄筋コンクリート. 〔～板〕鉄筋コンクリート板. 〔～管〕鉄筋コンクリート管. 〔～桩〕鉄筋コンクリートくい. 〔～截断器〕バー・カッター. 〔～结构〕鉄骨構造. 〔～水泥〕鉄筋コンクリート. 〔～调直机〕鉄筋くせ取り棒. 〔～弯曲器〕バー・ベンダー. 〔～砖〕鉄筋れんが.
〔钢筋铁骨〕gāng jīn tiě gǔ 〔成〕体がたくましく, がっちりしている. 〈练就一身～〉鍛錬して体がたくましくなる.
〔钢精〕gāngjīng 〔名〕アルミニウム；またアルミニウム合金を含む. ＝'钢种'；俗語. 〔～锅〕アルミのなべ. 〔～盒子〕アルミの箱.
〔钢锯〕gāngjù 〔名〕かなひきのこ.
〔钢卷尺〕gāngjuǎnchǐ 〔名〕① 〔機〕スチール・テープ. 鋼巻尺. ② ステンレス製の巻尺；小さな箱に入れてあり, 使うときに一端を引き出す. 〈柯亭一眼瞅见那台锅炉, 掏出～就量起尺寸来〉柯亭はちらっとそのボイラーを見ると, ステンレス製の巻尺をとり出してサイズをはかり出した.
〔钢口(儿)〕gāngkou(r) 〔名〕① 刃物(刀剣類)の刃の部分の質. 〈这把刀～很好〉この刀ははがねの質がとてもいい. ② 〔方〕＝'刚口(儿)'；〔北〕.
〔钢框格〕gāngkuànggé 〔名〕スチール・サッシュ.
〔钢盔〕gāngkuī 〔名〕鉄かぶと. ヘルメット. 鉄帽. 〈那～, 那枪刺, 那动着的头, 他都看得清楚〉あの鉄かぶと, あの銃剣, あのゆらめく頭, 彼はすべてはっきり見えた.
〔钢缆〕gānglǎn 〔名〕ワイヤ・ロープ. 鋼ケーブル. ＝'钢丝绳' '钢丝索' 〔～车〕ケーブルカー. 〔～卷筒〕〔機〕ケーブル・ドラム.
〔钢粒〕gānglì 〔名〕〔機〕スチール・ショット.
〔钢梁〕gāngliáng 〔名〕〔機〕桁鋼. スチール・ガーダー.
〔钢领工人〕gānglǐng gōngrén 〔連〕ロボットを指す；'蓝领工人'〔ブルーカラー〕, '白领工人'〔ホワイトカラー〕という言い方に合わせて造語されたもの.
〔钢铝石〕gānglǚshí 〔名〕〔鉱〕アランダム.
〔钢轮〕gānglún 〔名〕〔機〕スチール・ホイール. 〔～条〕スポーク.
〔钢铆钉〕gāngmǎodīng 〔名〕〔機〕スチール・リベット.
〔钢棉〕gāngmián 〔名〕〔機〕鋼綿. スチール・ウール. ＝'钢丝棉'
〔钢模〕gāngmó 〔名〕〔鋳〕父型. 〔～板〕鋼製枠板. 〔～厂〕鉄鋳型工場.
〔钢炮〕gāngpào 〔名〕新式大砲の総称.
〔钢坯〕gāngpī 〔名〕〔機〕鋼片. ビレット. 鋼鉄塊. 〔小～〕同上.
〔钢皮〕gāngpí 〔名〕〔電〕薄鋼板. シート・アイアン. 〔～尺〕鋼巻尺. 〔～剪床〕〔機〕シート・アイアン・シャー. 〔～捆〕〔機〕シート・パック.
〔钢扁坯〕gāngpiānpī 〔名〕〔機〕シート・バー.
〔钢片〕gāngpiàn 〔名〕鋼片. 〔～琴〕〔音〕鍵盤楽器の一つ；外形はオルガンに似て, 鍵盤を押すと毛織物で巻かれた小さな木槌ᶻが鋼片をたたいて音を出す. 音色は軽やかで柔らかく, 長く延ばすことはできない.
〔钢瓶〕gāngpíng 〔名〕〔化〕ガス・シリンダー. 〔～气体〕ボンベ・ガス.
〔钢七郎当〕gāngqīlāngdāng ＝'钢七郎当' 〔方〕〔擬〕ちゃらんちゃらん；金属などが続けざまに触れあう音. ＝'丁零当郎'；〔東北〕. 〔名〕こまごましたもの；〔東北〕. 〈快把那些～的解下来歇歇〉早くあれらのこまごまとしたものをおろして休みなさい.
〔钢钎〕gāngqiān 〔名〕〔機〕たがね. ドリル・ロッド.
〔钢枪〕gāngqiāng ＝'步枪'
〔钢琴〕gāngqín 〔名〕〔音〕ピアノ. 〈弹～〉ピアノを弾く. 〔～伴唱〕ピアノ伴奏. 〔～独奏〕ピアノ独奏. 〔～家〕ピアニスト. 〔～三重(chóng)奏〕ピアノ・トリオ. 〔～师〕ピアニスト. 〔～丝〕ピアノ線. ピアノ・ワイヤ. 〔～四重奏〕ピアノ・カルテット. 〔～五重奏〕ピアノ・クインテット. 〔～协奏曲〕ピアノ協奏曲. 〔～演奏者〕ピアニスト. 〔～用材〕ピアノ用材.
〔钢球〕gāngqiú 〔名〕〔機〕スチール・ボール. 〔～磨床〕玉研削盤. 〔～研磨机〕鋼球ラップ盤.
〔钢圈〕gāngquān 〔名〕車輪のリム.
〔钢三〕gāngsān 〔名〕優質鋼.
〔钢沙〕gāngshā 〔名〕〔略〕① '金钢沙'〔金剛砂〕の略称. ② 研磨材料. スチール・グリッド.
〔钢绳〕gāngshéng 〔名〕〔機〕スチール・ワイヤ・ロープ. 〔～滑〕タックル・ブロック.
〔钢帅〕gāngshuài 〔名〕鉄鋼優先.
〔钢水〕gāngshuǐ 〔名〕〔機〕溶鋼.
〔钢丝〕gāngsī 〔名〕① 〔機〕鋼線. 針金. 鋼鉄線. 〔～布〕ワイヤ・クロス. 〔～车〕1)カード. 2)〔方〕自転車. ＝'自行车' 〔～辐轮〕ワイヤ・スポーク・ホイール. ワイヤ・ホイール. 〔～环〕ワイヤ・リング. 〔～锯〕1)糸のこぎり. 2)差切のこぎり. 〔～录音〕ワイヤ録音. 〔一机〕ワイヤ式録音機. 〔～轮〕ワイヤ・ホイール. 〔～罗〕ふるいに張られた金網. 〔～棉〕＝'钢棉' 〔～盘〕ワイヤ・ディスク. 〔～起毛机〕カード. 〔～起重机〕ケーブル・クレーン. 〔～钳〕ペンチ. 〔～钳子〕線鋏ᵇˢ. 〔～圈〕リング・トラベラー. 〔～绳〕ワイヤ・ロープ. スチール・ワイヤ・ロープ. 鋼ケーブル. 〔小股～〕ストランド. 〔一道〕ワイヤ・ガイド. 〔～刷〕ワイヤ・ブラシ. スチール・ワイヤ・ブラッシュ. 〔～索〕ワイヤ・ロープ. ワイヤ. 〔～网〕メタル・ラス. ② スプリング. 〔～虫〕〔昆〕コメツキの類. 〔～床〕スプリング入りのベッド.
〔钢索〕gāngsuǒ 〔名〕〔機〕ワイヤ・ロープ. ケーブル. 〔～滑轮〕ワイヤ・ロープ・プーリー. 〔～挖土机〕ケーブル掘削機.
〔钢套〕gāngtào 〔名〕ペンのキャップ.
〔钢套管〕gāngtàoguǎn 〔名〕〔機〕鋼シンブル.
〔钢条〕gāngtiáo 〔名〕① 〔機〕棒鋼. ワラスボ. スチール・バー；帯状のスチール. ② 軌条.
〔钢铁〕gāngtiě 〔名〕① 鋼鉄. 鉄鋼；鋼と鉄の総称. 〈～般坚强〉鋼鉄のように堅強である. 〈学习你的～般的意志〉あなたの不屈の意志を学ぶ. 〈～要在烈火中锻炼, 英雄要在困难里摔打〉鋼鉄は強い火の中で鍛えなければならない, 英雄は困難の中で鍛えられなければならない. 〔～厂〕鋼鉄工場. アイアン・ワークス. 〔～工人〕鉄工労働者. 〔～公司〕鉄鋼会社. 〔～工业〕鉄工業. 製鉄工業. 鉄鋼工業. 〔～联合企业〕鉄鋼コンビナート. 〔～模板〕〔機〕メタル・フォーム. 〔～熔炼〕鉄鋼溶製. 〔～学院〕鋼鉄学院. 〔～冶金〕鉄冶金ᵏⁿ. ② 堅く強いもの. 〔～长城〕〔成〕鋼鉄の長城. 不滅の牙城ᵍʲᵒ. 金城鉄壁；非常に堅固で容易には壊れないことのたとえ. 〔例〕〈～中国人民解放军〉金城鉄壁の中国人民解放軍. 〔例〕〈保卫社会主义的～〉社会主義を守る不滅の牙城. 〔～汉〕不屈の人. 〔～意志〕鉄の意志. 〔～战士〕不屈の戦士.
〔钢丸〕gāngwán 〔名〕〔化〕メタリック・ショット.
〔钢网〕gāngwǎng 〔名〕〔機〕鋼メッシュ.
〔钢线〕gāngxiàn 〔名〕〔機〕スチール・ワイヤ. 〔～铠装〕鋼線外装.
〔钢箱〕gāngxiāng 〔名〕〔機〕スチール・ケース.
〔钢屑〕gāngxiè 〔名〕〔機〕スチール・スクラップ.
〔钢心铝线〕gāngxīn lǚxiàn 〔連〕〔機〕鋼心アルミ撚線ᵏ.
〔钢型〕gāngxíng 〔名〕〔機〕ダイス型. ダイ. ダイス.
〔钢性〕gāngxìng ＝'刚性'／'刚强' 〔～的人〕意志が堅固な人. 〔例〕〈你这～怎么也说这没筋没骨头的话？〉あなたみたいな意志堅固な人が, どうしてそんな意気地のないことを言うのか.
〔钢须〕gāngxū 〔名〕太くて硬いあごひげ.
〔钢洋〕gāngyáng 〔名〕① 〔旧〕1 '元' 銀貨；民国時代に用いられた. ＝'光洋' ② 〔方〕銀貨. ＝'银圆'；〔河南〕. 〈他说着拿出几元～〉彼は話しながら数 '元' の銀貨を出した.
〔钢印〕gāngyìn 〔名〕ドライスタンプ. 〔～机〕金属の押型器.
〔钢玉〕gāngyù 〔名〕〔鉱〕コランダム.
〔钢凿〕gāngzáo 〔名〕〔機〕鏨ᵗᵃᵍ.
〔钢渣〕gāngzhā 〔名〕〔機〕鋼滓ˢᶦ. 〔～磷肥〕トーマス燐肥ᵖ. 〔～水泥〕スラグ・セメント.
〔钢折椅〕gāngzhéyǐ 〔名〕鉄パイプ製の折りたたみいす.
〔钢折桌〕gāngzhézhuō 〔名〕鉄パイプ製の折りたたみ式テーブル.
〔钢针(儿)〕gāngzhēn(r) 〔名〕スチール針.
〔钢枕〕gāngzhěn 〔名〕〔機〕スチール・スリーパー. 机木鋼.

［钢直］Gāngzhí［名］複姓.
［钢纸］gāngzhǐ［名］機 ファイバー. バルカン・ファイバー.
［钢制辐轮］gāngzhì fúlún［連］機 スチール・スポーク・ホイール.
［钢制托盘］gāngzhì tuōpán［連］機 スチール・パレット.
［钢种］gāngzhǒng ＝'钢精'［～锅子］方 アルミ製のなべ；呉.［～角子］方 アルミ貨. アルミ製の硬貨；'分'の単位の硬貨を指す.
［钢珠］gāngzhū［名］機 鋼球. スチール・ボール. ボールベアリング. メタリック・ショット. ＝'滚球'
［钢铸］gāng zhù［連］鋼で鋳造する.［～件］鋼鋳物. 喩 堅固・丈夫なことのたとえ.〈我们这面墙是铁打的, ～的〉我々のこの壁は鉄で出来ており, 鋼で鋳造されているのです.［～铁打］鋼鉄を鍛え, 鋳て作りあげる；物や体が丈夫であること. 例〈～的十斤娃〉体の頑丈な目方が5キロほどの赤ちゃん.
［钢砖］gāngzhuān［名］耐火れんが.
［钢锥］gāngzhuī［名］体 ピトン・ハーゲン；登山用具.
［钢锥子］gāngzhuīzi［名］鋼鉄のきり.
［钢钻］gāngzuàn［名］機 ドリル.

［笐］ gāng 又 háng タケの列. 喩 タケや木で作った棚の通称.

［鋼］ gāng ［鋼钩］(gānggōu)［名］書 鉄の鉤㊕；'鋼'は'钢'に同じ.〈梦见三人, 以～钩之〉3人の人間を夢に見て, 鋼鉄の鉤でこれをひっかけた；(《冥祥記》).

［岗㊀］(崗) gǎng ①(～子・儿)［名］丘. 高く盛り上がった傾斜地.〈黄土～儿〉黄土の丘. ②(～子・儿)［名］平面に細長く盛り上がっている部分.〈眉毛脱了, 只剩下两道肉～儿〉眉毛㊕が抜けて皮膚の盛り上がりが二つあるだけになった. ③［名］歩哨㊕所. 見張り場所.〈站～〉歩哨に立つ.〈布～〉見張りを配置する.〈放两个～就够了〉2か所に歩哨を立てれば十分だ.〈查～放哨〉歩哨所を巡視したり歩哨に立ったりする. ④(～子)［名］方 運の悪い時刻；北京.〈他正赶到～上〉彼はちょうど悪い時間にやってきた. ／㊁ gàng, gāng ☞'冈'
［岗兵］gǎngbīng［名］番兵. 歩哨.
［岗地］gǎngdì［名］①小高い所. 丘地. ②傾斜の緩やかな丘陵地帯に作られた畑.
［岗警］gǎngjǐng［名］①(交番などで)立ち番している警官. 勤務中の警官. ②(手先としての)警察, ポリ公.
［岗岭］gǎnglǐng［名］山の峰.〈～起伏〉山の峰が起伏している.
［岗楼］gǎnglóu［名］見張りの楼. 望楼.
［岗峦］gǎngluán［名］丘のつながり. つながる小山・丘.〈～四绕〉連山がまわりを取り巻く.
［岗稔］gǎngniàn 方＝'桃仔'；闽.
［岗坡］gǎngpō［名］山坂. 山腹. ＝'山坡'［～地］山の傾斜地に作られた畑.
［岗卡］gǎngqiǎ［名］(収税や警備のための)歩哨所.
［岗哨］gǎngshào［名］①歩哨所. ②歩哨.
［岗台］gǎngtái［名］軍や警察が歩哨所として建てた見張り台；やぐら状のものを組んだり, れんがで築いたりした台の上が, 割り合い広く平らになっている.
［岗亭］gǎngtíng［名］立哨㊕ボックス.〈陆匡时站在那～外边〉陸匡時がその歩哨詰め所の外に立っている.
［岗位］gǎngwèi［名］①見張り台；警官・歩哨などが見張りに立つ場所.〈窗下就有哨兵～〉窓辺に歩哨番兵の見張り台がある. ②ポジション. ポスト. 持ち場.〈人们在各自不同的～上为社会服务〉人はそれぞれの持ち場で社会に尽くしている.〈坚守工作～〉仕事のポジションを守りぬく.〈回到原来的～上去了〉もとのポストに戻っていった.［～津贴］職務手当.［～练兵］現場での訓練.［～责任］職務上の責任. 職責.［～制］職務全責任制度. 持ち場責任制. 職責制度.［工作～］職場.

［港］ gǎng ①川の支流. 細い川すじ. 水路；おもに支流の名前に使う.〈江山～〉江山港；浙江㊕省にある.〈石桥三～, …〉石橋には三つの水路があり, …；(《紅樓夢・17》). ②港. 港湾.〈军～〉軍港.〈商～〉貿易港. ③［名］略 香港を指す.〈～澳同胞〉香港およびマカオの同胞.
［港胞］gǎngbāo［名］略 香港の同胞. ＝'香港同胞'
［港币］gǎngbì［名］香港ドル.
［港埠］gǎngbù［名］港.
［港汊］gǎngchà［名］①分流. 支流. ＝'河汊子'［～地带］川の分岐地帯. ②入り江. 湾.〈我们山寨四面都是水泊, ～甚多〉私たちの山のとりでは四面がすべて湖に囲まれ, 入り江が非常に多い；(《水滸・55》).
［港城］gǎngchéng［名］港町.
［港池］gǎngchí［名］港口内の水域.〈我亲自指挥拖轮将船拖向～中心的浮筒上〉私はみずからひき船を指揮して, 船を港口内の水域の中心の筒式フロートへ引っぱっていった.
［港工捐］gǎnggōngjuān［名］港の建設費用を入港する貨物に分担させる税の一種.
［港汇］gǎnghuì［名］経 香港為替.
［港姐］gǎngjiě［名］略 ミス香港. ＝'香港小姐'〈荣摘～桂冠〉ミス・ホンコンの栄冠を勝ち取る.
［港界］gǎngjiè［名］港界.
［港警］gǎngjǐng［名］港の安全に責任を持つ警察. 水上警察.
［港客］gǎngkè［名］香港からの旅客.〈村里陆续有些～、侨胞回来探亲〉村にはぞくぞくと香港の旅客や華僑㊕の人たちが里帰りして来た.
［港口］gǎngkǒu［名］①港湾. 商港. 港. 通関港. 船つき場. ＝'港埠', '海港'［～费］港湾使用料. 港湾料金.［～航道区］軍 港口.［～屏卫］港の外側に建てられた護衛；入港と出港する艦艇が潜水艇の攻撃を防ぐために作ったものをいう.［～起重机］機 岸壁クレーン.［～税］入港税. 港湾料.［～铁路］臨港鉄道.［～吞吐能力］港湾荷扱い能力. 例〈～810万吨〉港湾荷扱い810万トン.［～指挥官］軍 港長.［～装卸］港湾荷役㊕.［～作业］軍 港湾作業. ②港の入り口.
［港裤］gǎngkù［名］女性用のズボンの一種；ひざ下3～5cmまでのもの. 香港でまず流行したのでいう. ＝'中裤'
［港人］gǎngrén［名］香港の商人. ＝'港商'
［港式］gǎngshì［形］香港式(の). 香港の様式(の)；[圧縮].〈～生活〉香港式の生活.
［港湾］gǎngwān［名］港. 港湾.〈台风到来之前, 捕鱼船只都到～避风了〉台風が来る前に, 漁船はみな港湾に避難した.［～防御］港湾防備.［～管理］港湾管理.［～拖轮］港内引船.
［港务］gǎngwù［名］港務. 港の事務.［～工作艇］軍 港内艇.［～局］港務局. 港湾局.［～通信设施］港務通信施設.
［港纸］gǎngzhǐ［名］方 香港の紙幣. 香港ドル. ＝'港币'；広.

［杠㊀］(槓) gàng ①(～子)*［名］やや太い棒.〈铁～〉鉄棒.〈～木〉丸太棒. ②(～子)*［名］体 バー；棒状の運動器具；'单杠'［鉄棒］, '双杠'［平行棒］, '高低杠'［段違い平行棒］など. ③［名］野辺送りのとき, 棺を乗せて運ぶ台. ④(～子)*［名］傍線.〈画了许多红～〉たくさん赤い傍線を入れた. ⑤［動］傍線を引く.〈～了许多杠子〉傍線をたくさん入れた. ⑥［名］方(漢字の)たて棒；四川.〈三字中间一～, 王字嘛！〉三の字の真ん中に一本棒, 王の字でしょう. ⑦［動］方 抹消する；四川.〈～掉〉たて棒を引いて消す. ⑧［動］方 ねじる. ひねる；四川.〈把颈子～在一边, 想提高你的身子〉首をむこうにひねり, 背を高くしようとする. ⑨［動］方 刃物を布・皮・石の上に置いて研ぐ.〈～剃刀〉剃刀㊕を研ぐ. ⑩［量］方 一組になっているものを数える. ＝'套'；呉. ⑪［副］方 非常に. とりわけ. ことのほか；東北.〈～有劲〉ことのほか張り切っている. ⑫［形］方 よい. すばらしい；東北.〈这出戏真～！〉この芝居はほんとうにすばらしい. ⑬☞'㭎㊁'／㊁ gāng
［杠板归］gàngbǎnguī［名］植 イシミカワ.
［杠荡］gàngdang［動］方 ①ゆさぶる. 揺り動かす. ゆする. ＝'岗荡'；東北.〈咋～椅子哪, ～坏了呢？〉どうしていすをゆさぶるの, 壊れてしまいますよ.〈好好坐着, 别～椅子了！〉きちんとかけていなさい, いすをゆすってはいけない.〈这桌子成了切糕架子啦, 直～〉このテーブルは切りもちの台みたいに, ぐらぐらしてばかりいる. ②ぐずぐずし時間をのばす. 時間をむだにする.〈这事不能再～了, 要赶快定下来〉この事はもうぐずぐずできない, 早く決めなければならない. ③方(車が)がたがた揺れながら, ゆっくり走る；北京.〈这骡儿车哪儿就～到啦！〉このラバのひく車は, ごとごと走っていったいいつ着くことか.
［杠刀］gàng dāo ＝'钢(gàng)刀'
［杠端］gàngduān［名］体 棒端；体操.
［杠房］gàngfáng［名］葬儀屋；葬列に用いる道具や棺を担ぐ棒などの賃貸しを商売にする店.
［杠房头］gàngfángtou［名］'杠头①'の親方をいう.〈京里有个～〉都に'杠房头'がいた；(《負曝・24》).
［杠夫］gàngfū ＝'杠伕'［名］旧 ①かごかき. ②棺を担ぐ人.〈四个～的简单的出丧〉棺担ぎが4人の簡単な出葬.
［杠杆(儿)］gànggǎn(r)［名］①物 機 てこ. シーソー. レバー. 槓杆㊕.〈把它当做解决商品质量的～〉それを商品の質(の問題)を解決するてこにする.〈把～架上〉レバーをかける.［～耙］機 レバー・ハロー.［～比］杆比㊕. 槓杆比.［～臂］1)てこのとって. 2)レバー・アーム.［～秤］てこばかり.［～导承］てこ案内.［～定律］てこの原理.［～阀］てこ弁.［～机构］てこ機構.［～夹］レバー・クランプ.［～开关］レバー・スイッチ.［～率］てこ比.［～起重器］［～千斤顶］てこジャッキ.［～手柄］レバー・ハンドル.［～弹簧］レバーばね. レバー発条.［～压力机］てこプレス.［～运动］てこ運動.［～原理］てこの原理.［～支架］てこ受け.［～轴］レバー・シャフト.［～作用］槓杆作用. てこの作用. 例〈税收调节收入分配方面的～〉収入の分配を調節する租税の槓杆作用. ②体 レバー；レスリング.
［杠杠］gànggàng［名］方 傍線. 直線；四川.〈过马路还要看路面上有没得白～〉通りを渡るときは, さらに路面に白い直線があるかどうかを見なければならぬ. ☞次項
［杠杠］gànggang［名］方 ①標準. 基準. ＝'标准'；北京.〈标准就是～, 向它找齐, 下点心, 往地道里学〉標準は目安だ, それにきちんと合わせ, 心してまともに学習しなさい. ②限界；北京. ＝'界限'〈年龄～〉年齢の限界.〈听说这次调资～划在七〇年〉今度の賃上げ

の枠は1970年以前に就職した人に限っているそうだ.☞'而耶'

［杠架］gàngjià 名 方（体操の）鉄棒；㊉.

［杠尖(ㄦ)］gàngjiān(r) 方＝'岗尖(ㄦ)'；北京,東北.〈切了～一大海碗肉〉大きなどんぶりに山盛りに肉を切った.

［杠铃］gànglíng 名 体 鉄唖鈴ᵃ.バーベル；重量挙げ.［～杆］バー；重量挙げ.［～片］ディスク.プレート.円盤；重量挙げ.

［杠人］gàngrén＝'杠夫'〈前者所用棚杠孝布并请～青衣,共使银一千一百十两〉先日用いました(葬儀用の)小屋や台に掛ける垂れ幕や棺おけ担ぎの人夫を雇うのに,全部で銀1,110'两'を遣いました；（《紅樓夢·64》).

［杠头］gàngtóu 又 gàngtou 名 方 ①棺担ぎの頭.②論争の好きな人.よく人に逆らう人.逆らって口論したがる人.文句の多い人.ごねや；東北.〈咱屯子里有个～也不错,挨熊的时候,给咱争理出气〉我々の村に口争いの好きな人間がいるのも悪くない,しかられるときに我々にかわってくれる.［硬～］負けず嫌いな人.③コムギ粉を使った料理の方法の一つで,発酵させたコムギ粉に生のコムギ粉をもみ込み,'杠子'［太めの棒］で繰り返し押さえつけること；硬めの'饼'を作るのに用いる方法.［～大饼］同上の方法で作った大きな'饼'.［～火烧］同上の方法で作った,ゴマのふってない'烧饼'.

［杠烟ㄦ起］gàngyānr qǐ 熟 方 ①煙やほこりがひどいさま；東北.〈地不洒水就扫,弄得～〉地面に水をまかないではいたのでひどいほこりがたってしまった.②ひどい；程度が甚しい；東北.〈忙个～〉ばたばたと忙しい.

［杠悠］gàngyou 方＝'轧悠①'；北京.

［杠着］gàngzháo 動 方 めぐり合わせになる.運命づける；北京.〈那是～的事〉それは運命づけられていることだ.〈～他死〉彼は死ぬ運命にある.

［杠轴塞］gàngzhóusāi 名 てこ軸プラグ.

［杠子］gàngzi 名 ①☞字解①.＝'粗棍子'〈两扇门紧紧关着,而且上了～〉両開きの扉はしっかり閉ざされ,そのうえ心張り棒がかかっていた.［～火烧］＝'杠头火烧'(☞'杠头③')②☞字解②.［盘～］鉄棒競技をすること.［双～］平行棒.③☞字解④.④方 額面10'元'の人民紙幣；四川.〈十块是～,五块是驼背嘛〉10'元'を'杠子'といい,5'元'を'驼背'というんだ.

［杠子头］gàngzitóu 名 口論をしたがる人.論争を好む人.あまのじゃく.

［岗㊁］(崗) gàng ☞語義.//㊀ gǎng

［岗尖(ㄦ)］gàngjiān(r) 動 方 ①山盛りにする.ぎっしり入っている；北京,東北,又音.〈～满的一车土〉車に山盛りに積まれた土.〈手里端着～一碗米饭〉手に山盛りのコメの御飯を持っている.〈拿筷子拌了～的一碗,…〉おはしで山盛りに盛った茶わんをかきまわすと,…；(《兒女·16》).注 まれに'岗了尖ㄦ'となることもある.②抜きんでている.とりわけ優れている.〈这是一批～ㄦ的苹果〉これらは絶品のリンゴだ.

［岗口ㄦ甜］gàngkǒurtián 形 方 きわめて甘い；北京,東北.〈哈蜜瓜～〉ハミウリはすごく甘い.注'碉口ㄦ甜'とも書く.

［掆㊁］(掆) gàng 動 方（刃物の刃を）さっと研ぐ；北京.〈在水缸边ㄦ上～刀〉水がめの縁で刃を研ぐ.〈把菜刀～一下ㄦ〉包丁をちょっと研ぐ.〈小猫ㄦ刀树皮～爪ㄦ〉子ネコは木の皮をひっかいてつめを研ぐ.注'杠''棘''钢''刚''抗'とも書く.//㊀ gāng

［掆刀布］gàngdāobù 名 ①＝'钢刀布'(☞'钢刀 gàng dāo')②方 不潔な衣服；北京.〈你这身～还不脱下来洗洗？〉きみのこのきたない衣服はまだ脱いで洗わないのか.

［掆尖ㄦ］gàngjiānr 方＝'岗尖(ㄦ)①'；北京,東北.〈～～的一大碗饭〉山盛りの御飯.

［掆下腿］gàngxià tuǐ 熟 足をちゃんときたえて刑を受けるのにそなえる.

［钢㊁］(鋼) gàng ①動（刃物を）研ぐ.〈这把刀钝了,要～一～〉この刃物は切れなくなった,研がなければならない.②動 刃を付ける.〈这口铡刀该～了〉この押し切りは刃を付けなければだめになった.③動 方 皮肉を言って勧める.言葉で人を刺激する.強く勧める；河南,東北.〈二小子怕～,你拿话～他,他准保去〉二小子は人に言われるのに弱いから,あなたが強く言えば彼は必ず行きます.〈可是这个人一～,那个人一～,非把他～上梁山不可〉あちこちから人々が皮肉を言って強く勧めたなら,彼はせっぱつまって事をしでかすはめに陥らざるをえない.注 ③は東北方言では gāng と発音されることもある.//㊀ gāng

［钢刀］gàng dāo 連 刀·刃物を研ぐ.＝'杠刀','掆刀'［～布］剃刀などの砥ぎ革.☞'钢刀 gāngdāo'

［筻］gàng ［筻口］(Gàngkǒu) 名 地名；湖南省.

［戇㊁］gàng 形 方 そそっかしい.ぼんやりである.愚かである.＝'鲁莽'；閩など.〈～头～脑〉同上.〈迭个人老～〉この人はとてもうっかりやだ.//㊀ zhuàng

［戇答答］gàngdādā＝'戇搭搭' 形 方（少々）間が抜けているさま.そそっかしいさま.＝'傻乎乎'；閩.〈迭个人有眼～〉この人は少々間が抜けている.

［戇大］gàngdà 方 形 愚かである.間が抜けている；閩.〈你这个人,真正～！〉おまえというやつは,全く愚かだ.［～女婿］女婿に対するふざけた呼称.名 愚か者.あほう.＝'傻瓜'；閩.

［戇鹤］gànghè 動 方 ぶらぶらあちこち歩き回る；閩.

［戇吼吼］gànghǒuhǒu 形 方（言葉ややり方が）そそっかしい.荒っぽい；閩.

［戇居］gàngjū 形 方 愚か者.あほう.まぬけ.＝'傻瓜','笨蛋'；閩.

［戇居居］gàngjūjū 形 方 ばかげているさま.のろまなさま.＝'傻头傻脑'；閩.

［戇头］gàngtóu 名 方 愚か者.＝'傻瓜'

［戇头戇脑］gàng tóu gàng nǎo 成 方 ☞字解；閩など.

［戇头子］gàngtóuzi 名 方 気のきかない人.愚直な人.直情な人；四川.〈老会计是个～,好话说了几背篼也莫用〉あの年をとった会計は気がきかない人だから,いくら頼んでもむだだ.

［戇欣欣］gàngxīnxīn 方＝'戇答答'；閩.

［戇子］gàngzi 名 方 愚直な人；人をののしる語.＝'囊货','囊物'

GAO　《ㄠ

［咎㊁］gāo ①赤狄の種族の名.②太鼓.＝'鼛'〈～鼓〉(-gǔ)同上.③名 姓.//㊀ jiù

［高］gāo ①形 高い.↔'低''矮' 1)高さが高い.〈～山〉高い山.〈这里地势很～〉ここは地勢が高い.〈那棵树有两丈～〉あの木の高さは2'丈'ある.2)高さ.〈书桌长四尺,宽三尺,～二尺五〉書机は長さが4'尺',幅3'尺',高さが2'尺'5'寸'ある.3)等級が上.〈～年级学生〉上級生.4)優れている.一定の水準を超えている.品質が良い.程度が高い.〈体温～〉体温が高い.〈本领～〉腕前が優れている.〈货色～〉品質がよい.5)(値段が)はる.(物価が)高い.〈价钱太～〉値段が高すぎる.6)声がよく通る.〈～声〉高い声.7)(運などが)よい.〈命不～〉運がよくない.②敬意を表す語.〈～见〉〈～寿〉☞語彙.③化 酸基または化合物の標準酸基が一つ余計に酸素分子を含んだもの.〈～锰酸钾〉過マンガン酸カリウム.④名 姓.

［高矮］gāo'ǎi 副 方 どっちみち；多く否定に使う；四川.〈他又～不接收〉彼はどっちみち受け取らない.

［高矮(ㄦ)］gāo'ǎi(r) 名 高さ.〈这两棵白杨差不多一样的～〉この2本のポプラは,ほとんど同じ高さだ.

［高昂］gāo'áng 動 高々と上げる.〈骑兵队伍～着头通过广场〉騎兵隊は昂然と頭をあげて広場を通り抜けた.形 ①昂揚している.〈情绪～〉士気があがっている.〈歌声愈来愈～〉歌声がだんだん高まった.〈群众的斗志从来没有像今天这样～〉大衆の闘志はこれまでこんなに高まったことはない.②(物価が)騰貴している.

［高傲］gāo'ào 形 尊大である.おごり高ぶっている.威張っている.高慢である.〈摆出～的架势〉傲然とかまえる.〈～得耸起肩膀〉威張って肩をそびやかす.〈他的～的表情使得别人不敢发出声音打扰他〉彼の尊大な表情は,ほかの人に声を出して彼の邪魔をするようなことをさせなかった.［～自大］傲慢不遜.

［高八度］gāo bādù 熟 8オクターブ高い.転（声が）かん高い.〈以～的嗓门说〉かん高い声で言う.〈他喊过多少～的口号〉彼はかん高い声でスローガンをいくつか叫んだ.

［高把ㄦ］gāobàr 名 器物の高く盛り上がった取っ手.長い柄.［～碟子］足の高い小皿.［～茗帚］柄の長いほうき.

［高白］gāobái 名 方 孤角茭.＝'茭白'；閩.

［高班学生］gāobān xuésheng 連 上のクラスの学生.

［高半音］gāobànyīn 名 音 高半音.［～符号］シャープ.

［高帮胶鞋］gāobāng jiāoxié 連 ゴム長靴.

［高保真度］gāobǎozhēndù 名 電（受信機などの）ハイ·ファイ.高忠実度.

［高爆弹头］gāobào dàntóu 連 軍 高性能爆薬弾頭.

［高爆火箭］gāobào huǒjiàn 連 軍 ロケット榴弾.

［高爆炸药］gāobàozhàyào 名 軍 ハイ·エクスプロージブ.

［高背椅(子)］gāobèiyǐ(zi) 名 背もたれの高いいす.グランドファーザー·チェア.

［高鼻］gāobí 形 鼻の高い；王充.［～蜂］昆 ハナダカバチ.［～羚羊］動 サイガ.

［高鼻子］gāobízi 名 高い鼻.〈她～,黄头发〉彼女は高い鼻,金髪である.

［高鼻头］gāobítou 名 方 高い鼻.＝'高鼻子'；閩.

［高比重原油］gāobǐzhòng yuányóu 連 石 高比重原油.

［高边车］gāobiānchē 名 交 高く囲った鉄道用無蓋貨車.

［高标］gāobiāo 書 名 高い枝.〈阳乌回翼乎～〉太陽の光が高い枝を照らしている；（左思《蜀都賦》).形 人品の気高いことのたとえ.〈～见嫉〉高潔な人がねたまれる；（《紅樓夢·78》).〈～峻尚〉同上；（《舊唐書·武攸緒傳》).動 試験で優秀な成績をあげる.

[高标号] gāobiāohào〔名〕高い表示記号；工業製品の記号は、大きいほど質が高い. 例えば400号以上のセメントは'高标号水泥'.

[高拨子] gāobōzi〔名〕徽*劇の主要な調子の一つ；京劇・婺*劇などの中にも用いられる. ＝'拨子'

[高埠] gāobù (白)＝'高阜'〈～上有七八间草房〉高台に7，8'间'の草ぶきの家がある；（«水滸・15»).

[高不成, 低不就] gāo bù chéng, dī bù jiù〔諺〕高いのにも低いのにも役にたたぬ. 高い地位にも就けず、さりとて低い地位では嫌がる. (転)あれこれえり好みしていて事を誤る. 帯に短したすきに長し. どっちつかずである；仕事・配偶者を選ぶとき；（«醒世・17»).〈给他说亲的不少, 他总是～, 找不到合适的〉彼に縁談をもってくる人は多いが、彼はいつも帯に短したすきに長しで、適当なのがみつからない.

[高不可攀] gāo bù kě pān ＝'高不可际'，'高不可及'〔成〕高くて登れない. (転)到達するのが難しい. とうてい望みが達せられない. 高位に就くにも、そのすべ、その力がない. 高根の花；（陳琳«爲曹洪與魏文帝書»).〈这样的科研项目我目前可搞不了, 太难了, ～〉このような科学研究のプロジェクトは私にはまだやれない、難しすぎて、とても手がとどかない.〈那个前辈的友人把她形容做一个～的女子〉その年長の友人は彼女のことを高根の花と形容した.

[高不攀, 低不就] gāo bù pān, dī bù jiù ＝'高不成, 低不就'

[高步云衢] gāo bù yún qú〔成〕四方八方に通じる大道. 高く高く天にも昇る大道. (転)高官へと昇りつめていく道；（«晉書・郤詵傳論»).

[高才] gāocái ＝'高材'〔名〕① 優れた才能. 非常に優れた才能と学問.〈以青莲～, 取青紫如拾芥, 何不游长安应举？〉青蓮殿ほどの優れた才学があれば、出世などはなんの造作もございますまいに、どうして長安へ行って受験なさいませぬ；（«警世・9»).［～疾足］［～捷足］〔成〕才知に富み、行動が敏速である. (転)知勇を兼ね備えた人；（«史記・淮陰侯列傳»).［～生］成績優秀な学生. 優秀な人材. 優等生. (例)〈学校中虽是～的他, 到社会上找职业时, 反不及一个熟练的劳工〉学校では優等生の彼も、社会で職業を探すとなると、ひとりの熟練工にも及ばないのだ. ② 優れた才を持った人.〈这工作我实在不能胜任, 另请～吧！〉この仕事は私にはほんとうに手に負えませんから、ほかに優れた人材をお呼びください.

[高参] gāocān〔名〕地位の高い参謀.

[高操] gāocāo〔名〕(書)気高い志.〈少有～, 隐于东山〉若くして気高い志を持ち、東山に隠棲*した；（«冥祥記»).

[高草] gāocǎo〔名〕(方) ① 扱いにくい人のたとえ. うるさがた；〔東北〕. ② 優れた才能を持った人のたとえ；〔東北〕.〈我就不信这屯子里就你这么一棵～〉私はこの村であなただけが優れた才能を持っているなんて信じられない.

[高层] gāocéng〔名〕上層. 高層.［～管理人员］高級管理職を務める人.［～空气］(気)高層大気.［～气团］(気)上層気団.［～气温］(気)上層気温.［～天气图］(気)高層天気図.［～云］(気)高層雲. 上層雲.

[高差] gāochā〔名〕(地)高度差. ＝'比高'［～计］(機)カセト・メーター.

[高产] gāochǎn〔名〕多くの生産量.〈创～〉高生産をあげる.〈战高温, 夺～〉高温と闘って高生産を勝ち取る.〔形〕生産量が多い. 多産(の). 高生産(の)；〔不定〕.〈这种苹果是～的〉この種のリンゴは多産種である.［～品种］(農)多産品種.［～田］(農)高生産の田畑. 高収穫田畑.［～土壤］(農)高位生産土壌.［～稳产农田］(農)安定多収穫農地.［～油井］高生産の油井.［～种子］(農)多収穫品種の種.［～作家］多作な作家.［～作物］(農)多収穫作物. 生産効率の高い作物；イネ・トウモロコシ・サツマイモなど.

[高长子] gāochángzǐ〔名〕(方)背丈の高い人；〔四川〕.〈旁边站了两个～〉そばに二人の背の高い人が立った.

[高厂] gāochǎng〔形〕(白)大きくて広々としている；'厂'は'敞'の仮借.〈不比这楼上～风凉〉このお屋敷の高くて広々として涼しいのとは比べものにならない(«古今・1»).

[高敞] gāochǎng〔形〕大きく広々としている. 高くもあり広々としている.〈地势～〉地勢が高く広々としている.〈屋宇～〉家屋が高く広々としている.

[高唱] gāochàng〔動〕① 声高らかに歌う.〈～胜利凯歌〉声高らかに勝利の凱歌*を歌う.〈～国际歌〉インターナショナルを高らかに歌う.［～入云］〔成〕歌う声の高く清らかなこと；また、文章が高ぶった情調にあふれていることの形容；（«西京雜記・1»). ② 大声で叫ぶ. わめく. 唱える.〈一面～和平, 一面扩军备战〉一方では声を張り上げて平和を唱え、他方では軍備の拡張を推し進める.

[高超] gāochāo〔形〕特に優れている. 衆にぬきん出る.〈志趣～〉趣向がひときわ高尚だ.〈见解～〉見解が特に優れている.〈技术～〉技術が特に優れている.〈你的构思再巧妙, 再～, 也只能是纸上谈兵〉きみの構想はいかに巧みでも、いかに群を抜いていようと、せいぜい机上の空論でしかない.

[高超音速] gāochāoyīnsù〔名〕(機)極超音速.［～飞行］極超音速飛行.［～火箭］高超音速ロケット.

[高潮] gāocháo〔名〕① (気)満潮. 高潮. 高水；日語.［～间隔］高潮間隔.［～警报］1)高潮警報. 2)高潮注意報.［～位］高水位. 高水RY.［～线］高水標. 海岸の高潮線.［～消息］高潮注意報. ② 高まり.［～时期］高揚期. ③ やま場. クライマックス.〈～过去了〉やま場がすぎた.〈迎接～〉やま場を迎える.〈于是到了最后的～〉そして最後のクライマックスにきた.［～跌落］やまを越す.

[高车] gāochē (又) gāojū〔名〕① 旧時の、立って乗る天蓋*の高い車. ＝'立车' ② 匈奴*を指す. ＝'呼勒勒'［～丁零］同上.

[高车驷马] gāo chē sì mǎ〔成〕貴人の乗る豪華な乗り物. ＝'驷马高车'

[高程] gāochéng〔名〕(地)高距. エレベーション；基準となる地点から起算したある地点の高度. 例えば海抜・標高や、特定の測量地点から起算した建築物の高さなど.［～计］高度計.［～校 (jiào) 正］高度補正. 標高補正.

[高成分肥料] gāochéngfen féiliào〔連〕高成分肥料.

[高稠度] gāochóudù〔名〕(化)高粘度.

[高出] gāochū〔動〕(他より)ぬきんでる, 超している. 超えている；'～于'ともする.〈～一头〉背がひとより高い. ひときわ優れている.〈～于主观愿望〉希望的観測を越している.〈较西欧报价～甚多〉西欧筋からのオファー値より相当高い.

[高初速] gāochūsù〔名〕(軍)高初速.

[高处] gāochù〔名〕高い所.〈从～着想〉高所から考える.〈站在～〉高所に立つ.［～恐怖症］高所恐怖症.

[高矗] gāochù〔動〕高くそびえ立つ.〈～的山岭挡住了寒风〉高くそびえる山の峰が寒風を遮った.

[高吹尘] gāochuīchén ＝'高吹沙'〔名〕(気)高い風塵*.

[高次] gāocì〔形〕高位(の). 高次(の). ＝'高价'；〔不定〕.［～迟延］(機)高次遅れ.［～方程］［～方程式］(数)高次方程式.［～结构］(化)高次結構.［～式］(数)高次式.［～谐波］(機)高調波.

[高醋] gāocù〔名〕上等の酢. 質のいい酢.〈半斤～, 到山西铺去打〉上等な酢を半'斤'、山西省の人がやっている店へ行って買いなさい.

[高大] gāodà〔形〕① 高く大きい.〈～的建筑〉高層建築.〈身材～〉背が高く体が大きい.〈我们处处感到他人格的～〉我々はいたるところで彼の人格の高大さを感じる.〈洞中～宏敞〉洞窟*の中は高く大きく広々としている.［～斑叶兰］(植)キンギンソウ.［～环柄菇］(植)カラカサタケ.［～全式］うわべ・行動から思想・認識にいたるまで完全無欠な人物・英雄を指す；現在は多く否定的に用いる. (例)〈他修养到了家, 几乎是～的人物了〉彼の修養は極点にまで達し、ほとんど完全無欠の人物になった.［～身材］背が高い体格.［～肾蕨］(植)オオタシダ. ②(年齢が)大きい. 年が老いている；多く(白).〈老夫年纪～〉やつがれは年老いておる.〈老汉年纪～, 熬不得夜〉私は年をとっているから、夜遅くまで起きていられない；（«水滸・45»).〈俺婆婆年纪～, 无人侍养, 你可收恤家中, …〉私のしゅうとめは年をとっており、だれもお仕えする人もないので、あなたが家に引き取って世話をし、…；（«元曲・竇娥冤・4»).

[高、大、精、尖] gāo、dà、jīng、jiān〔連〕(略)高級・大型・精密・先端の略；製産品の目標を表す.

[高、大、洋] gāo、dà、yáng〔連〕建築にあたり、高く、大きく、外国式であることを求める.〈设计中追求～〉設計に高く、大きく、外国風を追求する.

[高待] gāodài〔動〕(方)優遇する. 優待する.

[高单杠] gāodāngàng〔名〕(体)ハイ・バー；体操.

[高蛋白] gāodànbái〔形〕高タンパク(の)；〔不定〕.［～饲料］高タンパク飼料.

[高档] gāodàng〔形〕高級(の). 上等(の)；〔不定〕.［～产品］高級品.［～饭馆］高級料理店.［～商品］高級な商品. 高級品.

[高蹈] gāodǎo〔動〕(書)はるか遠くへ行く. (転)世俗を遠く去り、隠棲*する.〈此行也, 似将～〉今度の旅は、どこか遠くへ行って俗世を捨てるようである；（«古鏡»).

[高道] gāodào〔名〕道徳のある道教の僧.

[高等] gāoděng〔形〕高等(な)；〔不定〕.［～动物］高等動物.［～法院］(法)高等法院. 高等裁判所.［～分院］(法)'高等法院'が、その管轄する地方裁判所内に設置されている分院.［～教育］高等教育；専門知識を備えた人材を育てる教育. '大学'〔総合大学〕、'专门学院'〔単科大学〕などでの. (例)〈说是大学毕业生, 受过～, …〉大学の卒業生というから、高等教育を受けただろうに、….［～菌类］高等菌類.［～考试］高等文官試験.［～生物］高等生物.［～数学］高等数学.［～文官］(旧)高等文官；薦任官以上の文官.［～学校］'大学'〔総合大学〕、'专门学院'〔単科大学〕、'专科学校'〔専門学校〕の総称.［～院校］単科大学と総合大学.［～统一考试］大学入学統一試験. ＝'高考'［～植物］高等植物.

[高低] gāodī〔名〕① 高低. 高さ. (例)〈因为离得远, 估不出山崖的～〉遠く離れているので、崖*の高さは見当がつかない.〈调准琴音的～〉琴の音の高さを合わす.［～补角］(軍)(射撃の)補助高低角.［～不就］〔成〕高低うまく合わない. (転)帯に短したすきに長し. (例)〈因此～把女儿直捱到一十八岁, 尚未许人〉それゆえ帯に短したすきに長しで、娘をずうっと18までそのままにしておき、まだ結婚相手がきまっていなかった；（«古今・27»).［～齿弧］(軍)(大砲の)高低歯弧. ＝'升降齿弧'［～贵贱之分］上下貴賤*の違い. (例)〈只是分工不同, 决没有什么～〉分業上の違いにすぎず、上下貴賤の違いなど決してない.［～机］(軍)高低照準機.［～计算尺］(軍)高低計算尺.

〔～减〕軍 下げ；号令．〔～角分划〕軍 高低角目盛り．〔～瞄准〕軍 高低照準．〔～偏差〕軍 高低偏差．〔～曲柄〕軍 高低クランク．〔～手轮〕軍 高低ハンドル．＝'高低转螺'〔～水平〕機 高低水準．〔～虚实〕実際の水準と実際の情況．例〈于是，便想测一测她的～〉そこで彼女の実際のレベルと実情をはかってみようと思った．〔～悬殊〕高低・大小などの格差の開きすぎ．例〈要反对～〉同上に反対しなければならない．〔～转螺〕軍 高低ハンドル．＝'高低手轮' ② 優劣．＝'高下'〈能见～〉優劣がわかる．〈我跟你见个～〉優劣のけじめをつけようじゃないか．〈两个人的技术水平差不多，很难分出～〉2人の技術の水準がほとんど同じで優劣をつけがたい．③ 良いと悪いのけじめ；話や物事の．＝'分寸'〔不知～〕物事のよしあしをわきまえない．＝'不知分寸'〔副〕① 方 どのみち．どうあっても．とにかく．きっと．必ず．どうあろうと．どっちみち．＝'无论如何'，'横竖'；河南，東北．〈嘴都说破了，老王～不答应〉口をすっぱくして言っても，老王はどうあっても承知しない．〈他～不肴，拿了书就走了〉彼はどうしても承知せず，本を手にすると去ってしまった．〈我～要去〉私はどうあろうと行かなければならない．〈不知咋的～睡不着〉どうしたことか，とにかく寝つけない．〈～我是不跟他干啦！〉どちらにしても私は彼とやり合うのはやめた．② 方 つまるところ．結局．結果．＝'到底'，'终究'〈这本书找了好几天，～找到了〉この本を幾日か探して，とうとう見つけた．〈这双鞋找好半天，～给找着了〉この靴は長い間捜し，結局捜し出した．〔形〕旧 不適当である．〈便是小贱人有些言语～，伤触了押司，…〉あの子が'押司'〔下級官吏の一つ〕さんの気にさわることを言ったとしても，…；（《水滸・21》）．

〔高低杠〕gāodīgàng ＝'高低杆'〔名〕体 ① 段違い平行棒．② 段違い平行棒競技．

〔高底〕gāodǐ〔名〕旧 纏足した女性が足を小さくみせるために靴のかかとに入れた木片；外から見えるものを'外高低'，靴のかかとの内側に入れるものを'里高低'と呼んだ．＝'弓鞋'

〔高底鞋〕gāodǐxié〔名〕底の高い厚い靴；満州族の女性が用いた靴．底は上が幅ひろく下が丸く花木を植える鉢に似ており，俗に'花盆底'ともいう．底は木でつくり，中をくりぬいて馬蹄型にしている．歩いた跡が馬蹄に似ているので'马蹄底'とも称する．このような靴は纏足しない足を隠すためともいうが，実は歩行する姿の美しさを出そうとしたためのものであろう．

〔高地〕gāodì〔名〕① 高地．地勢の高い所．＝'台地' 注 軍事用語では周囲よりも高く，見晴らしがいい所を指す．〈连长和指导员带着二、三排支援上来，占领了三号～〉中隊長と指導員が第二・第三小隊をつれて支援にやって来て，三号高地を占領した．〔～观测〕地 高地測量．〔～土壤〕土 台地土壌．〔～沼泽〕土 台地沼沢．② 体 ハイランド．

〔高弟〕gāodì〔名〕門人のうち，才能・学問に優れ，品格の高尚な人．高弟．＝'高弟子'

〔高第〕gāodì〔形〕高級(な)．高度(の)；不完．〔名〕(科挙の試験に)優秀な成績で合格すること．〈这班人得了～，无不颂称中丞拔取之公〉これらの人は優秀な成績で合格したので，一人として巡撫の公平ぶりをほめたたえないものはなかった；（《官場・57》）．〈请托者登～，纳贿者获科名〉手づるのある者が上位合格し，賄賂を使った者が合格者名簿に載せられる；（《警世・9》）．

〔高点扣球〕gāodiǎn kòuqiú〔連〕体 ハイ・スパイク；バレーボール．

〔高碘素酸〕gāodiǎnsùsuān〔名〕薬 過ヨウ素酸．

〔高淀粉酶〕Gāo diànfěnméi〔連〕薬 タカジアスターゼ．

〔高电压〕gāodiànyā〔名〕電 高電圧．〔～技术〕高電圧技術．

〔高电阻〕gāodiànzǔ〔名〕電 ハイ・レジスタンス．

〔高调(儿)〕gāodiào(r)〔名〕① 高い調子；又 副・修．〈唱～〉高い調子で歌う．② 高次元の議論．転 現実離れした議論や言葉；又 副・修．〈唱～〉上っ調子で大言する．現実ばなれしたきれいごとを言う．〈装腔做态的～搞得我们震耳欲聋〉もったいぶったようすの現実離れしたスローガンのむなしい叫びが，私たちの耳を聾せんばかりだった．

〔高吊〕gāodiào〔動〕高く吊る．〔形〕(ボールが)山なり(の)；不完．〔～传球〕体 ループ・パス；バスケットボール．〔～射门〕体 ロブ・ショット；水球．

〔高洞洞〕gāodòngdòng〔形〕方 細長く高いさま；四．注 '高戗戗'とも書く．

〔高窦〕gāodòu〔形〕方 傲慢である．＝'骄傲'；四．

〔高度〕gāodù〔名〕高さ．高度．〈飞行的～〉飛行高度．〈他叹了一口气，仿佛从一个跟她同等的～跌下来，他最后一线游丝似的希望也破灭了〉彼は嘆息すると，まるで彼女と同じ高さから転げ落ちるように，彼の最後の一縷の望みもついえてしまった．〔～表〕高度計．アルチメーター．＝'高度计'，'测高仪'〔～拨正〕〔～拨正值〕航 アルチメーター・セッティング．〔～测量〕高度測量．〔～仪〕高度測量器．〔～尺〕＝'高度规'〔～阀〕高度閥．〔～规〕機 ハイト・マスター．高さゲージ．〔～计〕 1)＝'高度表' 2)機 ハイト・ゲージ．〔～间隔〕高度差．〔～角〕(-jiǎo)天 観測対象の天体と観測地点とを結ぶ線と，地平線とが成す角度．〔～控制〕機 高度制御．高さ制御．〔～曲线〕高度曲線．〔副〕高度な．程度の高い．崇高な．〈～的热情〉あふれるばかりの熱情．〈～文明、～民主的社会主义国家〉高度の文明と高度の民主性をそなえた社会主義国家．〈～的劳动热情〉旺盛な労働意欲．〈给予～评价〉高い評価を与える．〈但是这所谓爱，已经只可说是最～的同情心罢了〉しかしこの愛というのは崇高な同情心と言えるだけだ．〔～漂白粉〕化 高度さらし粉；HTH．〔～燃烧弹〕軍 テルミット弾．注 又 副・修．〈～赞扬了他的历史功绩〉彼の歴史的功績を高くほめたたえた．

〔高杜荆碱〕gāodùjīngjiǎn〔名〕化 ホモビテキシン．

〔高堆纸台〕gāoduī zhǐtái〔連〕印 ハイパイル・デリバリー．

〔高墩〕gāodūn〔名〕方 ① 土の盛り上がった所；四．② 小山；四．〔～草〕植 カテンソウ．

〔高额〕gāo'é〔名〕① 高額．〈～利润〉大きな利潤．② 高いノルマ．

〔高尔夫球〕gāo'ěrfūqiú〔名〕訳 体 ① ゴルフ．＝'高尔夫'〈打～〉同上をする．〔～棒〕〔～杆〕ゴルフ・クラブ．〔～场〕ゴルフ場．〔～俱乐部〕ゴルフ・クラブ．〔～裤〕ゴルフ・パンツ．ニッカーズ．〔～路〕ゴルフ・コース．〔～射箭〕ゴルフ・アーチェリー．〔～鞋〕ゴルフ・シューズ．〔～衣〕ゴルフ・ウェア．〔～运动员〕ゴルファー．② ゴルフ・ボール．

〔高发〕gāofā〔形〕医 発病率が高い；不完．〈食道癌～地区〉食道癌の発生率の高い地区．〔動〕旧 科挙に合格する．立身出世する．〈你的文章很好，将来一定～〉あなたの文章はとてもよい，将来は必ずや名を成すことでしょう；（《咀華・2》）．〈宝二爷必定要～的〉宝玉様なら必ずや出世されます；（《紅樓夢・84》）．

〔高翻〕gāofān〔名〕体 パワー・クリーン；重量挙げ．

〔高钒钢〕gāofángāng〔名〕機 ハイ・バナジウム鋼．高バナジウム鋼．

〔高泛色(的)〕gāofànsè(de)〔形〕機 ハイパーパン・クロマチック；不完．

〔高房〕gāofáng〔名〕高い家；建物．

〔高放射性原子弹〕gāofàngshèxìng yuánzǐdàn〔連〕高放射能原子爆弾．

〔高飞〕gāofēi〔動〕空中を飛翔する．〈雄鹰展翅～〉ワシが翼をひろげて高く飛ぶ．〔～球〕体 1)フライ．飛球；野球．2)フライ；バドミントン．〔～远到〕〔成〕高飛びする．遠くの土地へ逃げること；もとは高い地位にのぼる意；（《兒女・1》）．〔～远走〕〔远走～〕高飛びする．遠くへ逃げる．

〔高分低能〕gāofēn dīnéng〔連〕試験の成績はいいが実際の能力は低い．

〔高分子〕gāofēnzǐ〔名〕化 高分子．〔～催化剂〕高分子触媒．〔～格子(点阵)〕高分子格子．〔～合成工业〕高分子合成工業．〔～化合物〕高分子化合物．高重合体．〔～化学〕高分子化学．〔～破坏〕高分子破壊．

〔高峰〕gāofēng〔名〕① 高峰．高い山の峰．〈登上了世界第一～珠穆朗玛峰〉世界の最高峰エベレストに登った．② 最高点．ピーク．〈拥挤时间的～〉ラッシュ時のピーク．〈把革命推向胜利的～〉革命を最高の勝利に導く．〈人口增殖～〉人口増加のピーク．〈正值人口增加～〉ちょうど人口増加のピークにあたる．〈他快要爬上了毁灭的～〉彼はまもなく壊滅のピークに登りつめようとしていた．〔～电流〕電 ピーク電流．〔～负荷〕機 ピーク荷重．〔～会议〕首脳会議．サミット．〔～时间〕 1)ピーク時．ピークの時間．2)ラッシュ・アワー．③ 機 クレスト．

〔高风〕gāofēng〔名〕① 高い所から吹いてくる風．② 高尚な品格や風采．高尚な品格と清廉潔白な資質．〈辛氏宪英曾劝弟，故令千载颂～〉辛氏憲英，かつて弟に勧めしは，千載に高風を頌えしめんこと；（《三國・107》）．〔～峻节〕〔～亮节〕〔成〕品行がりっぱである．けだかい風格である．人格が高潔である；（宋・胡仔《苕溪漁隱叢話後集》）．例〈不去摹仿他们的～〉彼らのりっぱな人品を見習わない．

〔高夫克氏菌〕gāofūkèshìjūn〔名〕細 ガフキア属．

〔高幞〕gāofú〔名〕旧 高い頭巾．〈左右列神吏六人，绿袍皂履，～广带，各执文簿〉左右並ぶは役人の神様6名，緑の上着に黒い靴，高い頭巾に広い帯といういでたちで，みな帳簿を持っておりました；（《古今・32》）．

〔高浮雕〕gāofúdiāo〔名〕高浮き彫り．

〔高阜〕gāofù〔名〕旧 高い丘．高い所．高地．高所．〈行者把师父送在那～上坐了，却来牵马挑担，…〉行者(悟空)は師父(三蔵)を小高い丘の上に伴って座らせ，ウマをひき荷物を取りに来ると，…；（《西遊・15》）．〈关公回到～去处，升帐而坐〉関公は丘に戻って陣中に座った；（《三國・74》）．

〔高钙石灰〕gāogài shíhuī〔連〕建 高石灰質石灰．

〔高杆〕gāogǎn〔名〕高い突き．押し玉；ビリヤード．

〔高秆作物〕gāogǎn zuòwù〔連〕茎の高くなる作物；コーリャン・トウモロコシなど．

〔高干〕gāogàn〔名〕略 高級幹部．＝'高级干部'〈他是～子弟〉彼は高級幹部の子弟である．〈薛钢的父亲是个～，母亲早死〉薛鋼の父親は高級幹部であり，母親は早くに亡くした．〈'老莫'是～子女们通用的称呼〉'老莫'というのは高級幹部の子女の間で通用する呼び方だった．

〔高冈〕gāogāng〔名〕① 高い丘．② 上座．

〔高冈儿〕gāogǎngr〔名〕方 上座；北京．〈他一屁股就坐在～上了〉彼はどしりと上座に腰をおろした．

[高杠] gāogàng〔名〕(体) ハイ・バー；体操. [～悬垂]反動下移動.

[高高] gāogāo〔副〕(早) せいぜい. <我告诉你说, 配这酒不过～花上十两头>おまえに教えてやろう、この酒をつくるのにせいぜい10'两'ほどかかるだけなんだよ；（«三俠・12»）.

[高高山头] gāo gāo shān tóu〔成〕高い山の頂の木は風当たりが強く、葉が吹き落とされる. (喩) 地位が高いと、風当たりが強いこと；（«樂府詩集・紫騮馬歌辭»）.

[高高在上] gāo gāo zài shàng〔成〕地位の高いことをいう. (喩) 指導部が実際の生活に深く入りこまないで人民から遊離していること. 上でふんぞりかえる. 雲の上であぐらをかく. お高くとまっている；（«詩經・周頌・敬之»）. <～, 脱离群众>お高くとまって大衆から遊離している. <哼, 那位同志当了领导后, ～, 也不来了解了解情况>ふん、あいつは指導者になってからはお高くとまって情況の調査にも来ない.

[高高手ㄦ] gāogao shǒur〔熟〕(許しを請う常套語で)大目にみてください；寛大にすることのたとえ. <得啦, 您也～吧！>わかりました. あなたも大目にみてください. <～放他过去>大目にみて、彼を見逃してください. <他们年轻人有什么言差语错, 还得请你～, 担待着些>彼ら若者たちに何らかの失言がありましたら、やはりあなたに大目にみてもらって、あまりとがめだてしないようにお願いしなければなりません. <你～, 他过去了低低手ㄦ, 他过不去>（彼女はただの女中だから)おまえが寛大に扱ってやれば、彼女は暮らしていけるけれども、厳しく扱えば暮らしていけない；（«金瓶梅・72»）.

[高歌] gāogē〔動〕高らかに歌う. <他们看见觉民一个人站在湖边石级上昂头～>彼らは覚民が一人湖のほとりの石段の上で、頭を上げ、高らかに歌っているのを見た. [～朗诵]〔成〕高歌放吟. [～猛进]〔成〕歌声高らかに勇ましく前進する；意気盛んで、闘志あふれるさま. (例)<这支青年突击队在社会主义建设中～>この青年突撃隊は社会主義建設中、意気盛んに前進していった. [～跃进]〔成〕歌声高らかに躍進する；よく'鼓足干劲, ～'と続けて用いる.

[高圪墶] gāogēlan〔名〕高い盛り土.

[高阁] gāogé〔名〕① 高い大きな楼閣. ② 本や器を置いておく背の高い棚. [置之～][束之～]〔成〕書棚の高い所に置いて使用しない. 棚上げにする. ほったらかしにする. 放置しておく.

[高个ㄦ(～子)] gāogèr(～zi)〔名〕長身. のっぽ. 背の高い人. <大～>のっぽ. 半鐘どろぼう；おどけた感じ.

[高铬钢] gāogègāng〔名〕(機) ハイ・クロム鋼. ハイ・クロ.

[高根] gāogēn〔名〕(薬)(植) コカ. コカの木. ＝'古柯'

[高跟] gāogēn〔名〕ハイヒール. <买了一双～, 把平跟退了>ハイヒールを買ってローヒールを返した.

[高跟(ㄦ)鞋] gāogēn(r)xié ＝'高跟皮鞋'〔名〕かかとの高い短靴. ハイヒール. <穿～>同上を履く. <脚上穿的是一双～>足に履いているのはハイヒールである.

[高工] gāogōng〔名〕(略) 高級技師；技術者として最高の職階. ＝'高级工程师'

[高功] gāogōng〔名〕(旧) 道教の祭儀を主催する道士. <公孙胜作～主行斋事, 关发一应文书符命>公孫勝が主祭となって祭儀を取り行い、いっさいの願文やお札を配った；（«水滸・71»）.

[高拱] gāogǒng〔動〕何事もせず、両手をこまねいてあぐらをかく.

[高估] gāogū〔動〕高く見積もる. 高く評価する. 買いかぶる. <～自己的力量>自己の力を過大に評価する. [～冒算]過大に見積もり、実際を離れて予算をつりあげる. (例)<～骗来的钱, 早晩要扎手的！>過大に見積もり、だまし取った金は、遅かれ早かれ災いをもたらすものだ. 〔名〕① 過大評価. 買いかぶり. ② (経) 高値見積もり. 過大評価.

[高古] gāogǔ〔形〕(文章が)優雅で古風である.

[高官] gāoguān〔名〕高官. [～厚爵]高位高官. [～厚禄]高い地位の官職と高給. (例)<干部如果～养尊处优, 就会脱离群众>幹部がもし高い地位にあり、よい待遇を受けて、豊かな生活をしていたら、大衆から遊離してしまう. [～显贵]高官や有名な人；否定的に用いる.

[高冠ㄦ] gāoguānr〔名〕老婦人の髪型の一種. 頭の頂点のあたりに髻を巻き、上に特製の円形の小さな冠をかぶる.

[高灌站] gāoguànzhàn〔名〕(農) 灌漑ステーション.

[高光] gāoguāng〔名〕(印) ハイライト. [～版]同上. [～蒙光]ハイライト・マスク. [～曝光]ハイライト露出. [～束] (機) 高光線.

[高硅钢] gāoguīgāng〔名〕(機) 高ケイ素鋼.

[高硅铸铁] gāoguī zhùtiě〔連〕(機) 高ケイ素鋳鉄.

[高贵] gāoguì〔形〕① 高尚である. 尊い. 貴重である. 気高い；高い道徳水準に達している. <～地去生活着>気高く暮らして行く. <人家丫头也很～>あの女中だって尊いんだよ. <如果革命是～的, 恋爱至少也是自然的>もし革命が気高いものとすれば、恋愛も少なくとも自然なものだ. <我们应有大公无私, 舍己为人的～品质>我々は、公平無私で、自己を顧みず人のために尽くすという高い品格を持たなければならない. ②（身分が)高い、高貴である. <～的人>高貴な人.

[高果子] gāoguǒzi〔名〕(旧) 旧時、慶事のある家で菓子を円錐形に積み上げたものをいう. [～茶]'高果子'をいくつか湯のみの中に入れたもの.

[高寒] gāohán〔形〕(地勢が)高くて寒い. 高冷な. [～带] (地) パラモ. [～地][～地带][～地区]高冷地.

[高喊] gāohǎn〔動〕大声で叫ぶ.

[高合金] gāohéjīn〔名〕高合金. [～钢] (冶) 高合金鋼.

[高喉咙大嗓门] gāo hóulong dà sǎngmén ＝'高喉咙大嗓'〔熟〕大声で叫ぶ. 大声で話す. 大きな声を出す. <老奶奶依然～>おばあさんはなおも大きな声を出してどなった.

[高厚雄固] gāohòu xiónggù〔連〕(城壁が)高くて頑丈.

[高呼] gāohū〔動〕大声で叫ぶ. 高らかに叫ぶ.

[高胡] gāohú〔名〕(音) 高音の'二胡'；弦に鉄線を用いる.

[高弧线传球] gāohúxiàn chuánqiú〔連〕(体) ロブ・パス；バスケットボール.

[高环柄菇] gāohuánbǐnggū〔名〕(植) カラカサタケ.

[高唤] gāohuàn〔動〕大声で呼ぶ.

[高挥棒] gāohuībàng〔名〕(体) フル・スイング；ゴルフ.

[高辉度灯] gāohuīdùdēng〔名〕(機) 高輝度ランプ.

[高会] gāohuì〔名〕盛り上がった会合. 盛大な集会. <我的脸你可以不赏, 今日这个～, 你可不能不到>私の顔は別にたててもらわなくてもかまいませんが、今日のこの盛大な集まりには、絶対行かないわけにはいきません；（«二十年・35»）.

[高几] gāojī〔名〕(旧) 高机. <每个跟前摆一张～, …>めいめいの前に高机を置き、…；（«紅樓夢・40»）.

[高积累] gāojīlěi〔名〕(経) 高蓄積. <～的部门>蓄積の高い部門.

[高积云] gāojīyún〔名〕(気) 高積雲.

[高级] gāojí〔形〕①（段階・クラスなどが)高級(な)；(不完). <农业合作化、集体化是由初级阶段向～阶段发展的>農業の合作化・集団化は初級段階から高級段階へと発展したのです. (注) 一定の条件下では完全形容詞としても働く. <没你的地位那么～>きみの地位ほど高くない. [～法院]高級法院. [～副官] (軍) 高級副官. ＝'副长官' [～合作社]高級農業生産合作社；初級社から発展したもので、生産手段の社会主義集団所有制を基礎として土地・役畜・農具は合作社の公有財産とし、分配は全面的に労働による分配を実行した. [～机关]上級機関. [～技术人员]高級技術者. [～将领]高級軍官. [～教练机] (軍) 高等練習機. [～阶段]高級段階. [～军官]高級士官. 高級将校. [～客舱]船の特等室. [～农业生产合作社]高級農業生産合作社. [～人民法院]高等人民裁判所. [～社] (略)＝'高级合作社' [～神经活动] (生) 大脳皮質の活動. [～神经中枢] (生) 大脳皮質. [～小学]小学校のあと2年をいう；第5，6学年を指した. ＝'高小' [～职员]高級職員. [～中学]高等学校. ＝'高中' ②（質・水準などが)高級である；もと(不完). 現在は完全形容詞として用いる傾向が強い. <这个电视机很～>このテレビはとても高級だ. <他的趣味很～>彼の趣向はとても高級だ. <～商品>高級商品. [～报纸]高級新聞；知識階級を対象とし、言論の発表や問題の分析、知識の増進を目的とした新聞. 例えばニューヨーク・タイムズなど. [～醇]高級アルコール. [～公寓]マンション. [～酒精]高級アルコール. [～木材] (林) 高級材. [～宿舍] (建) ゲスト・ハウス. [～喜剧] (劇) 知識階級の興味趣向に迎合した厳粛な喜劇；内容は多く人間の弱さを風刺し、社会の悪習を暴露し、機知とユーモアに優れている. ↔'低级喜剧' [～细棉布]目のつんだ薄い綿織物. [～消费品]高級消費材. [～印像纸] (印) アリスト印画紙. [～油] (機) スペシャル・オイル. [～炸药]高級爆薬. [～纸]上等の紙.

[高计] gāojì〔名〕優れた策略.

[高技ㄦ] gāojìr〔名〕高い地位にある人.

[高技术] gāojìshù〔名〕ハイ・テク. [～工业]ハイ・テク産業. [～产品]ハイ・テク製品.

[高加玛管] gāojiāmǎguǎn〔名〕(機) 高ジー・エム (gm) 管.

[高甲戏] gāojiǎxì〔名〕(劇) 福建省の泉州・厦門・漳州と台湾などに流布している芝居；主に武劇が上演され、よろいを着て、ほこを手に持って演じられる. '丑'〔道化役〕が重要な働きをし、誇張が多い. 音楽は南曲を主とし、ほかの劇種の曲牌も吸収している. ＝'戈甲戏'

[高价] gāojià〔名〕高値；又(副・修). ↔'低价', '平价' <～出售>高い値段で売る. <卖～>高値で売る. <～收购古画>高値で古画を購入する. <以～向国外推销工业产品>高値で海外へ工業製品を売り込む. [～油]配給制の油よりも値段の高い油；多くナタネ油.

[高架] gāojià〔名〕高架. [～吊运车] (機) 高架トロリー. [～配水池]配水区域の水量と水圧を調節するために高所に架設した配水池. [～起重机]＝'龙门起重机' [～桥]高架橋. [一道路]ガード下. [～式] (建) オーバー・ヘッド. [～铁道][～铁路] (交) オーバーヘッド・レールウェー. 高架鉄道. 高架線. [～线] 1)(交) 高架線. 2)(電) 天井線. 3)(交) ロープウェー.

[高肩担(ㄦ・子)] gāojiān dàn(r・zi)〔連〕(旧) ひもで縛って天びん棒の両端にくくりつけられた荷物. <扮做山东货儿, 腰里插着一把串鼓ㄦ, 挑一条高肩杂货担子>山東の行商人に化けて、腰に振り鼓を一つ挿し、雑貨の担ぎ荷を担いでいた；（«水滸・74»）.

[高碱度] gāojiǎndù〔名〕(化) 高アルカリ度.

〔高見〕 gāojiàn 〔名〕 敬 ご意見. ご見解. ご高見. ご高論. 優れた見解. 高明ある見解. 〈不知～以为如何？〉ご高見はいかがですか. 〈还是你有～哪〉やはりあなたにはご高見がおありで. 〈小姐有什么～, 就请指教吧！〉お嬢さま、何かご高見がおありでしたら、どうかお教えください. 〈人皆服其～〉人はみな、そのりっぱな見識に感心した; (《醒世・2》). 〈仲达有何～？〉仲達よ何か手があるのか; (《三國・73》). 〔～远识〕高遠な識見.

〔高胶靴〕 gāojiāoxuē 〔名〕ゴム長靴.

〔高脚〕 gāojiǎo 〔名〕直径 4 '寸'、高さ 4 '寸' くらいの銀製の高杯; スイカやカボチャの種子の炒ったものや砂糖漬けの果物のような摘み物の菓子類を入れたり、つき出しの料理を盛る. 〔形〕高足の. 足の高い; 不完. 〈～的窝棚〉高足の掘立て小屋. 〔～白菜〕 植 '大白菜' の一種で株高; 浙江省に多く産する. 〔～杯〕脚付きの杯. シャンペン・グラス. ワイン・グラス. 〔～玻璃杯〕ワイン・グラス. 〔～酒杯〕ゴブレット. 〔～牌〕 方 旧時、布告・掲示をはりつけた木の看板; 一端に長い取っ手が付いている; 図. 〔～山落苏〕 植 ノボタン. 〔～蜘蛛〕 動 アシダカグモ.

〔高脚子家伙〕 gāojiǎozi jiāhuo 〔連〕皿や碗などの脚付きの器物.

〔高教〕 gāojiào 〔名〕 教 略 ① 高等教育. ＝'高等教育' 〔～部〕 略 高等教育部; 日本の大学教育局にあたる. ＝'高等教育部' 〔～司〕 略 高等教育局; '司' は '部' の下部組織. ＝'高等教育司' ② 大学の教師. ＝'高等院校教师'

〔高阶〕 gāojiē 〔名〕 機 高位.

〔高洁〕 gāojié 〔形〕高潔である. 〈情操～〉情操が高潔である. 〈～的存心〉高潔な心根. 〈～的人品〉高潔な人柄. 〈她又是那么～, 我连一个爱字也不敢向她明说〉彼女はそれにあんなに気高いので、僕は愛するなんてひとことも言えやしない.

〔高节〕 gāojié 〔名〕気高い節操.

〔高捷连登〕 gāo jié lián dēng 〔成〕科挙の試験に連続して及第すること; 例えば挙人に合格して、さらに進士に及第すること; (《兒女・30》).

〔高截球〕 gāojiéqiú 〔名〕 体 ハイ・ボレー; バドミントン.

〔高精度〕 gāojīngdù 〔名〕 機 高精度. 〔～调 (tiáo) 整〕ハイ調整.

〔高、精、尖〕 gāo、jīng、jiān 〔連〕 略 生産量は高く、生産物の質はよく、生産の方法が優れている. 〔～设备〕高度で精密な、超モダンの設備.

〔高精密机械〕 gāojīngmì jīxiè 〔連〕 機 高精密機械.

〔高精设备〕 gāojīng shèbèi 〔連〕高性能の機械設備.

〔高、精、专〕 gāo、jīng、zhuān 〔連〕背が高く、スタイルがよく、専門技術を持っていること; 北京での、結婚相手に求める条件.

〔高茎堇〕 gāojīngjǐn 〔名〕 植 エゾノタチツボスミレ.

〔高就〕 gāojiù 套 敬 〔動〕ご栄転になる. 〔名〕① ご栄転. ② よいポスト. 栄転のポスト. 〈她还相信他的乱吹, 以为他已另有～〉彼女はまだ彼のでたらめを信じて、彼はほかに栄転したのだと思っていた.

〔高居〕 gāojū 〔名〕 白 敬 相手の住まいに対する尊敬; '高' は尊敬の辞. 〈老客尊姓？～何处？〉あなたのお名前は、お住まいはどちらで; (《警世・5》).

〔高举〕 gāojǔ 〔動〕高く掲げる. 高くあげる. 〈～红旗〉紅旗を高く掲げる.

〔高踞〕 gāojù 〔動〕(多く '～于' として)高い所におさまる. 高くとまる, 君臨する. (…の上に)あぐらをかく. 〈～于群众之上〉大衆の上にあぐらをかく.

〔高聚〕 gāojù 〔形〕 化 巨大重合(の); 不完. ＝'高合' 〔～化合物〕高分子化合物. 〔～合物〕〔～物〕超重合体. 高重合体.

〔高孱〕 gāojuē ＝'高蹺'

〔高绝〕 gāojué 〔形〕匹敵するものがないほどである. 群を抜いている. 〈苏小姐才调委实～〉蘇小姐は才能がたしかに群を抜いてすばらしい; (《醒世・11》).

〔高峻〕 gāojùn 〔形〕(山や地勢が)高く険しい. 〈形容祁连山～的诗句〉祁連山の高く険しいのを形容した詩. 〈～的城墙在万山磅礴中蜿蜒着, …〉高く険しい城壁が見渡すかぎり続く山々の間をくねくねと伸び、….

〔高卡〕 gāokǎ 〔名〕 植 コカの木. ＝'高根'

〔高看〕 gāokàn 〔動〕尊敬する. 重くみる. 〈谁不～我一眼〉だれもが私を尊敬する. 〈既蒙老人家～于我, 晚生是恭敬不如从命了〉あなた様が私のことを高く評価なさってくださるからには、小生はお断りするのもなんですから、おっしゃるとおりにさせていただきます.

〔高亢〕 gāokàng 〔形〕① (声が)高い. 〈～的歌声〉かん高い歌声. 〈嗓音～〉声が高い. 〈唱腔～〉節まわしの調子が高い. 〈有时候几声比较～一点, …〉ときどき声が比較的高くなり、…. ② (地勢などが)高い. ③ 誇り高く、膝を屈しない.

〔高考〕 gāokǎo 〔名〕 略 大学入試. ＝'高等院校统一考试'、'高等院校招生考试' 〈你没参加～吗？〉あなたは大学入試を受けなかったの. 〈虽然还没来得及在～中初试锋芒, 便投身于文化大革命的洪流, 但…〉まだ大学入試でやっと現れたばかりの才能と力をためす間もなく、すぐに文化大革命の大いなる流れに身を投じたが、…. 〈他为～玩儿命, 搞垮了身体〉彼は大学入試でむちゃをして体を壊した.

〔高科〕 gāokē 〔動〕 旧 科挙の試験で優秀な成績で合格する.

〔高空〕 gāokōng 〔名〕① 高い空; 多く 形・修. 〈月亮已经升在～〉月はすでに高く昇っていた. 〔～病〕 医 航空病. 高空病. 〔～不连续面〕 気 上層不連続面. 〔～飞行〕高空飛行. 〔～分析〕 気 高層解析. 〔～风〕 気 高層風. 上層風. 〔～观测〕 気 上層風観測. 〔～轰炸〕 軍 高空爆撃. 〔～机〕高空爆撃機. 〔～滑翔机〕 気 ソアラー. 〔～混合层〕〔～摩擦层〕 気 上部混合層. 〔～火箭〕高空用ロケット. 〔～脊〕 気 気圧の屋根. ＝'高压脊' 〔～暖锋〕 気 上空の温暖前線. 〔～气候学〕 気 高層気候学. 〔～气流〕 気 上層気流. 高層気流. 〔～气团〕 気 上空の気団. 〔～气象〕高層気象. 〔～学〕(総観)高層気象学. 〔～气旋〕 気 高層低気圧. 〔～气压槽〕 気 上空の気圧の谷. 〔～摄影〕高空撮影. 〔～云〕 気 高層雲. 〔～战斗机〕 軍 高速戦闘機. ② 高所; 多く 形・修. 〔～表演〕綱渡り. 〔～槽〕＝'低压槽' 〔～恐怖〕 医 高所恐怖. アクロフォビア. 〔～索道〕空中ケーブル. 〔～运输线〕運搬用ケーブル. 〔～作业〕高所作業.

〔高旷〕 gāokuàng 〔形〕 書 ① 高くて広々としている. 〈～的厂房〉高くて広々とした工場. 〈月夜清朗～〉月夜ですがすがしく(空が)高く広々としている. ② 世俗を超越し、屈託がない. 〈意境～〉(文学作品の)情緒が高尚でのびのびとしている. 〈天性～〉天性の飄逸ぶりである.

〔高来不成〕 gāo lái bù chéng 〔成〕('低来不就' と続き)高くても低くてもいけない. 帯に短し、たすきに長し; (《警世・14》). ＝'高来不可, 低来不可'

〔高来高去〕 gāoláigāoqù 〔名〕垣根・土塀や家屋を乗りこえる武術の一種. 〈看他～, 一身是胆〉彼の '高来高去' ときたら、全身肝っ玉のかたまりだ.

〔高栏〕 gāolán 〔名〕 体 ハイハードル; 陸上. 〔～比赛〕ハイハードル・レース.

〔高朗〕 gāolǎng 〔形〕 書 ① 高らかに響き渡る. 〈声音异常～〉声が格別に高い. 〈～的笑音〉明るく高らかな笑い声. ② 気品があり、屈託がない. 度量が広く、のびやかである. 〈襟怀～〉胸中がのびやかである. 〈风格～〉風格があり堂々としている. ③ (空が)高く澄みわたっている. 〈～的晴空〉高々と澄みわたる青空. 転 (家屋が)高く、明るい. 〈他家的房子不算～, 但很宽敞〉彼のうちは高々として明るいとは言えないが、とても広々としている. ④ 方 (地勢が)高く、見晴らしがいい; 四川. 〈一片比较～些的地基〉比較的高い土台.

〔高佬〕 gāolǎo 〔名〕 方 背の高い人. のっぽ; 広. 広西. 〈他是南方人中少有的～〉彼は南方の人にしてはめずらしくのっぽだ.

〔高乐〕 gāolè 〔形〕うれしい. 〈你管保还在天津～呢！〉きみはきっと天津にいて楽しくしていることだろう. 〔動〕 白 道楽にふける. 〈只一味～不了, …〉ただひたすらに道楽にふけって、…; (《紅樓夢・2》).

〔高垒〕 gāolěi 〔名〕 旧 昔の軍事用語で、土で高く築いた防御施設; ただ守備のためだけで、そこでの戦いは考慮されていない.

〔高丽〕 Gāolí 〔名〕高麗; 朝鮮または朝鮮に関係するもの. 〔～布〕朝鮮産の木綿. 〔～菊花〕 植 トウマツムシソウ. 〔～墨〕朝鮮産の墨. 〔～参〕(-shēn) 朝鮮ニンジン. 〔～浸大多水〕 歇 高価な朝鮮ニンジンを煎じるのにあまりたくさん水を入れすぎて、すっかりだめにしてしまった. 喩 欲張って失敗する. 〔～纸〕桑皮を原料として造った白地の綿紙で、窓紙用. 〔～裤裆——肥了〕 歇 朝鮮人のズボンのまち. 喩 '肥' (だぶだぶだ)を、うまい汁がたくさんという意にかける. ☞ 次項

〔高丽〕 gāolì 〔形〕 書 高大で華麗である. 〈城阁～, 似今宫阙〉城閣は高大華麗で、今の宮殿に似ている; (《冥祥記》). ☞ 前項

〔高利〕 gāolì 〔名〕(法定率以上の)高利. 法外な利息; 又 副・修. 〔～贷〕高利貸し; 高利で貸すこと; 日語. 例 〈放～〉同上をする. 例 〈乡下人收获的晚稻也早已被～的债主们逼光〉村人が収穫した晩稲もすでに高利貸しの債権者たちによってすっかり取り立てられていた. 〔～者〕高利貸し. 〔～资本〕高利貸し資本.

〔高力翻〕 gāolìfān 〔名〕 体 ハイ・クリーン; 重量挙げ.

〔高力抓举〕 gāolì zhuājǔ 〔連〕 体 デッド・ハング・スナッチ; 重量挙げ.

〔高良姜〕 gāoliángjiāng 〔名〕① 植 クマタケラン. ガランガ. コウリョウキョウ. ② 中薬 良姜; ショウガ科植物の根茎. 健胃・鎮痛薬.

〔高粱〕 gāoliang ＝'高粮' 〔名〕① 植 モロコシ. コーリャン; 北方の主要な主食作物. ＝'蜀黍' 〈～红了〉コーリャンの実が熟した. 〔～地〕コーリャン畑. 〔～秆(儿)〕コーリャンの茎. 〔～酒〕コーリャン酒. 〔～米〕コーリャンの実. 〔～面〕 食 コーリャンの粉. 〔～泡〕 植 シマバライチゴ. 〔～糁〕 食 コーリャンの砕け. コーリャンの荒挽き. 〔～粟〕 方 食 コーリャン. コーリャンのむきみ; 広. 〔～穗〕コーリャンの穂. 〔～头〕成熟したコーリャンの穂. 〔～无上源, 清泉无下尾〕 歇 高粱河はどの流れに始まるか不明で、清泉河はどの川になったのかわからない. 喩 来歴も行く末もわからない. 〔～蚜〕 虫 アリマキ. ② 方 コーリャンで作った焼酎を指す.

〔高列〕 gāoliè 〔動〕試験や競技で上位をとる. 〈四川的几位还很～〉四川出身の数名はずっと上位にいた.

〔高邻〕 gāolín 〔名〕 敬 隣人に対する尊称. ご近所. 隣近所の方. 〈相烦众位～, 倘若法师不允, 奉求帮衬帮衬〉すみませんが、ご近所のみなさん、もし法師様(包公)が承知なさらない場合は、どうか手をお貸しください; (《三俠・4》). 〈列位～, 不好了！〉ご近所のみなさ

ん、たいへんなことになりました；（《醒世・16》）．〈～在此〉隣近所の方がここにおられる；（《水滸・8》）．

[高龄] gāolíng〔名〕敬 高齢．老齢．老人の年齢；多く60歳以上を指していう．〈～老人〉高齢な老人．〈他已经到了八十多岁的～，精神还很健旺〉彼はもう80余歳の高齢ですが，精神はまだまだはつらつとしている．〈她虽然自夸学问如何，德行如何，可是到了五十～，却还来做一个二等老妈〉彼女は学問はどうの、徳行はどうのと自慢するけど、50の高齢にもなったのに、やっぱり見劣りする召使となってしまった．

[高灵敏度] gāolíngmǐndù〔名〕高感度．[～钻床]高感度ボール盤．

[高岭] Gāolǐng〔名〕① 地名；江西省景徳鎮高嶺県．ここで産する陶磁器用粘土(カオリン)は良質である．[～磁土][～土][～石] 鉱 カオリナイト．カオリン．[～化] 土 カオリン化作用．[～化土] 土 カオリソル．[～粘土] 土 カオリン粘土．②(gāolǐng) 高い峰．[～酸模] 植 タカネスイバ．[～万年草] 植 タカネマンネングサ．

[高硫(分)原油] gāoliú(fèn) yuányóu〔連〕石 高硫黄分原油．

[高垄] gāolǒng〔名〕農 高畦．

[高楼] gāolóu〔名〕① りっぱな楼閣．② ビルディング．[～大厦]高層建築．ビルディング．例〈近日来，樱花树含苞待放，杀风景的～也转来一点春意〉昨今、ようやく桜のつぼみがほころびはじめ、殺風景な高層建築も春らしくなりました．[～深院]〔成〕高い楼、奥深い庭．転 実社会から離れた所．象牙の塔．例〈走出～，把科研成果拿到农村去〉象牙の塔から出て科学研究の成果を農村に持っていく．[～一席酒，穷汉半年粮]〔諺〕金持ちがりっぱな楼閣で飲む一回の酒席は、貧乏人が食べる半年間の食糧に値する；貧富の隔たりの甚だしさをいう．

[高炉] gāolú〔名〕機 高炉．鉱炉．溶鉱炉；日語．＝'鼓风炉' [～灰尘]高炉ダスト．[～焦炭]高炉用コークス．[～炉渣]高炉スラグ．[～煤气]高炉ガス．[～热风炉]高炉熱風炉．[～生铁]高炉銑．[～水泥]高炉セメント．[～有效容积]高炉有効容積．[～渣水泥]高炉セメント．[～蒸气鼓风]高炉蒸気吹き込み．

[高铝] gāolǚ〔形〕化 高アルミナ(の)；不完．[～催化剂]高アルミナ触媒．[～耐火材料]高アルミナ耐火物．[～水泥]アルミナ・セメント．[～砖]アルミナれんが．

[高率] gāolǜ〔名〕高率．

[高氯酸] gāolǜsuān〔名〕化 過塩素酸．[～铵]過塩素酸アンモニウム．[～胺炸药]カーリット．[～钾]過塩素酸カリウム．[～钠]過塩素酸ナトリウム．[～盐]過塩素酸塩．

[高轮车] gāolúnchē〔名〕林 高輪車．

[高论] gāolùn〔名〕敬 優れた議論．ご高説．ご高論．高い見識を持った議論．〈～，～！〉りっぱなお言葉です．〈倾听～〉ご高説に耳を傾ける．〈恭听～〉ご高論を拝聴する．〈恰好听见诸公～，甚是佩服〉ちょうど各位のご高論を拝聴し、まことに敬服しております；（《官場・43》）．

[高妈] gāomā〔名〕方 老・中年の女性の召使．

[高买] gāomǎi 方〔動〕(買い物を装って)万引きする．〈防止～〉万引きを防止する．〔名〕万引き；人を指す；北京．

[高迈] gāomài〔形〕書 ① 老いている．＝'老迈' ②(人品が)ぬきん出ている．世俗を超越している．〈风神～〉風采がりっぱである．

[高慢] gāomàn 書＝'高傲'〈白莽并没有这么～〉白莽は決してこんなに傲慢ではなかった．

[高帽子(～儿)] gāo màozi(～r)〔熟〕① 人をおだてること．ご機嫌をとること．人におべっかを使うこと．お世辞の言葉．吹聴の言葉；多く'戴～'として用いる．〈给他戴～〉彼をいい気にさせてやる．〈见面儿就把～戴他，一定喜欢〉会っておだてればきっと喜ぶ．〈接受了这顶～〉このお世辞を受け入れた．〈先给老爷一个～戴上，说道：…〉まずだんな様にひとつお世辞を申しますのには、…；（《兒女・40》）．② 文化大革命の時期の批判闘争の方法；批判闘争を受ける人に、紙で作った高い帽子をかぶせる．〈什么挂牌子、～、阴阳头、喷气式之类，倒也平平〉胸に札をかけるとか、高い帽子をかぶせるとか、髪を半分そり落とすとか、ジェット式(両腕を後ろに伸ばしてジェット機の翼のような格好にするもの)などのたぐいは、さして大したことではなかった．

[高镁石灰] gāoměi shíhuī〔名〕高マグネシウム質石灰．

[高门] gāomén〔名〕富貴の家．家柄のある家．高貴な家柄．富も権勢もある家．権門．名門．〈妾家贫无措，遍乞～〉私の家は貧しくなすすべもありませんので、名家に頼み歩きました；（《醒世・18》）．〈然后妙选～，以谐秦晋，亦未为晚〉そのあとで名門を選んで婚姻を結んでも遅くはないと思います；（《小玉》）．[～大户]〔成〕豪家．大家．[～大屋]〔成〕大邸宅をいう；（《史記・孟子荀卿列傳》）．[～户]格式の高い家．[～望族]権門豪族．名家．

[高锰钢] gāoměnggāng〔名〕冶 ハイ・マンガン鋼．高マンガン鋼；含有度の高いマンガン鋼．

[高锰酸钾] gāoměngsuānjiǎ〔名〕化 過マンガン酸カリウム．＝'灰锰氧'

[高锰酸盐] gāoměngsuānyán〔名〕化 過マンガン酸塩．

[高锰铸钢] gāoměng zhùgāng〔名〕冶 高マンガン鋳鋼．

[高棉语] Gāomiányǔ〔名〕語 クメール語．

[高妙] gāomiào〔形〕(技術・考えなどが)優れている．(方法・手段などが)優れて巧みである．〈手艺～〉手先の仕事が優れている．〈笔法～〉筆の運びが妙をえている．〈这幅草书，功底深厚，笔法～，真可称墨宝〉この一幅の草書は基礎が堅実であり、筆の運びは絶妙で、まことに墨書界の宝といえる．

[高明] gāomíng〔形〕①(見解・技術・腕前が)優れている．手際がよい．賢明である．見識がある．遠大な見通しを持っている．〈那样做是～办法〉そうするのが賢明な策だ．〈她烹饪～〉彼女は料理の腕がいい．〈议论～〉論が妙をえている．〈医道～〉医術が優れている．〈实在是太不～了〉まったく能なしだ．〈那末工农联盟就很不～了〉それじゃ労農同盟は骨抜きになってしまう．〈谁也想不出～招儿来〉だれも巧妙な考えが浮かばなかった．〈房子本身并不～〉家屋それ自体は決して優れているのではない．〈两个都比曾家驹～得多〉二人とも曾家駒よりずっと優れている．〈中国饭店的厨师们手艺～，颇受外客的称赞〉中国ホテルのコックたちは腕前が優れており、外国のお客に非常に称賛されている．〈～得极〉この上なく見識がある；（《老殘・3》）．[～淳厚]〔成〕学問に優れ、高潔な人格をいう；（《兒女・13》）．② 書(性質が)さわやかで、朗らかである．[～柔克]〔成〕心が広く、考え方が開けていて、気持ちがやさしい；（《尚書・洪範》）．〔名〕① 優れている人．学術に精通した人．学問のある人．考えや技能が人なみ優れた人．〈另请～吧！〉別に優れた方にお願いしましょう．〈这个工作我干不了，你最好另请～〉この仕事を私はやれないので、別に有能な方に頼んでいただくのがいちばんいい．〈不揣固陋，俟～裁服〉狭い視点で推測せずに、優秀な人が服用する薬を判断してくれるのを待つ；（《紅樓夢・83》）．② 喩 貴下．

[高名] gāomíng〔名〕① 高い名声．高名．〈少(shào)有～〉若くして名声を得ている．〈待往西方取得经回东土，永注～也〉西方へ行き経を手に入れて東土に帰りましてからは、長くあなたのご高名を書きとどめたいと存じます；（《西遊・28》）．② 栄顕．

[高名雅姓] gāo míng yǎ xìng〔成〕相手の姓名を尋ねる尊敬表現．〈先生～？〉あなた様のご高名は；（《警世・1》）．

[高冥] gāomíng〔名〕書 空の高い所．

[高末儿] gāomòr〔名〕上質の粉茶．＝'高碎'

[高木藓] gāomùxiǎn〔名〕植 原始的蘚類．

[高难动作] gāonán dòngzuò〔連〕体 高難度動作．きわめて難しい技；体操、武術など．〈这是目前世界女子体操中少见的～〉これは現在世界女子体操ではあまり見られない高難度動作(ウルトラC)である．〈他练的武术有许多～〉彼のやっている武術には多くの高難度動作がある．

[高难度] gāonándù〔名〕高難度．

[高能] gāonéng〔名〕① 物 高エネルギー．[～介核]高エネルギー重陽子．[～分裂]高エネルギー分裂．[～粒子]高エネルギー粒子．[～γ射线]高エネルギーのガンマ線．[～物理]高エネルギー物理学．② 才能の優れている人．深い学識を有している人．

[高睨大谈] gāo nì dà tán〔成〕見解や論ずるところが一般とは違って優れている．

[高年] gāonián〔名〕① 高齢．高年齢．〈～医生经验丰富〉年をとった医者は経験が豊富である．〈给赖大母亲等几个～有体面的妈妈坐了〉頼大の母親など、幾人かの高齢で地位のある女性を座らせた；（《紅樓夢・43》）．② 老人をいう．〈赡养～〉老人を扶養する．[～科]総合病院で老人の診察・治療を専門に行う部門．③ 長年．〈～白兰地〉年代物のブランデー．

[高年级] gāoniánjí〔名〕高学年．[～生]高学年生．上級生．

[高粘度] gāoniándù〔名〕化 高粘度．

[高粘液] gāoniányè〔名〕強粘液．

[高鸟] gāoniǎo〔名〕高く飛んでいる鳥．[～择良木而栖]〔諺〕高く飛ぶ鳥は良い木を選んで棲む．転 よく選択することをいう；《元曲・単鞭奪槊・楔子》には'高鸟相良木而栖'とある．

[高镍锰铜] gāoniè měngtóng〔連〕機 高ニッケル・マンガニン．

[高浓缩核燃料] gāonóngsuō héránliào〔連〕高濃縮核燃料．

[高攀] gāopān〔動〕自分より身分の高い人と交際する、あるいは姻戚関係を結ぶ．〈不敢～！〉おそれおおくてお付き合いできません．〈不是你～，是他中意〉あなたが彼と関係をとり結ぶのではなく、彼の方が気に入っているのです．〈这和州官大老爷的门第比较起来，当然要算是～了〉これを州の長官の家柄と比較してみれば、当然身分の高い人と姻戚関係を結ぶということになる．

[高抛发球] gāopāo fāqiú〔連〕体 ハイトス・サービス．投げ上げサービス；バレーボール．

[高炮] gāopào〔名〕軍 高射砲．＝'高射炮' [～部队]高射砲隊．[～防空禁区]内側火砲地帯．[～群]高射特科群．

[高朋满座] gāo péng mǎn zuò〔成〕高貴な来賓が座席いっぱい座っている；客の多いことをいう；（王勃《滕王閣序》）．〈他热情好客，平易近人，家里常常～〉彼は心が温かく客好きで、親しみやすいので、家はいつもお客さんでいっぱいである．〈我们家总是～〉我が家はいつもお客さんでいっぱいであった．〈一天，打一早就是～〉ある日、朝からもうお客がつめかけていた．

[高硼酸钠] gāopéngsuānnà〔名〕化 過ホウ酸ナトリウム．

[高飘远举] gāo piāo yuǎn jǔ〔成〕高く遠くへ飛んでいく．〈他使～，

宁可老死空山、再不飞回来重受那鹰师的喂养>タカは遠くへ飛び去って、たとえ力尽きて飢えて死のうとも、再び鷹匠のもとへ帰って餌をもらおうとはしない；(《兒女·16》).

[高频] gāopín ＝'高频率' 〔名〕〔電〕高周波.［～变频器］高周波変成器.［～变流器］高周波電流変成器.高周波変流器.［～变压器］高周波トランス.［～滴定］高周波滴定.［～电波］周波数の高い電波.［～电焊机］高周波アーク溶接機.［～电缆］高周波ケーブル.［～电疗法］〔医〕水治療法.ウォーター·キュア.［～电流］高周波電流.［～电流计］高周波電流計.［～电炉］高周波電気炉.高周波炉.［～电路］高周波回路.［～电源］高周波電源.［～电晕］高周波コロナ.［～电阻］高周波抵抗.［—器］高周波抵抗器.［～发电机］高周波発電機.［～放大］高周波増幅.［—器］高周波増幅器.高増.［～干燥］高周波乾燥.［～感应电炉］高周波誘導炉.［～工程学］高周波工学.［～焊接］〔機〕高周波溶接.［～畸变］〔機〕高周波歪み.［～技术］高周波工学.［～加热］〔機〕高周波加熱.［～绝缘］高周波絶縁.［～漆］〔機〕高周波ワニス.［～钎焊］〔機〕高周波はんだ付け.［～熔化］〔機〕高周波溶解.［～失真］＝'高频畸变'［～示波器］〔機〕ハイスピード·オシログラフ.［～探测器］〔機〕高周波プローブ.［～探伤法］高周波探傷法.［～通过滤波器］高域通過フィルター.高域フィルター.［～瓦特表］短波電力計.［～信道］高周波通信路.［～预热模塑］〔機〕高周波予熱成形.［～噪音］高周波雑音.

[高品] gāopǐn 〔名〕①高い品格.優れた品格.品格の高いもの.②清廉高潔で、膝を屈しない人格.③品質のよい物.［～名产］名物.特産品.④碁·将棋の品格や風格を指す.⑤〔旧〕高級官吏.大官.高官.〈有～过.处置园陵宫人〉さる高官が通りかかり、御陵の女官を処刑した；(《無雙》).

[高品位] gāopǐnwèi 〔形〕高品位(の).高品質(の)；〔不完〕.［～电视］高品位テレビ.ハイビジョン.［～核燃料］高品位核燃料.［～矿］〔鉱〕有益な鉱物を多く含んだ鉱石.［～铀矿］〔鉱〕高品位ウラン鉱.

[高平] gāopíng 〔形〕高くて平らである.〈地势～〉地勢が高く平らである.

[高平调] gāopíngdiào 〔名〕〔語〕陰平.第一声；中国語の四声の名称の一つ.

[高平两用炮] gāopíng liǎngyòngpào 〔連〕〔軍〕対空対地両用砲.

[高坡儿(～子)] gāopōr(～zi) 〔名〕険しい坂.急な坂. ＝'陡坡儿(～子)'，'撒坡儿(～子)'

[高畦] gāoqí 〔名〕〔農〕高うね.

[高齐] Gāoqí 〔名〕南北朝時代の北斉を指す；北斉の王家は高という姓.

[高气层] gāoqìcéng 〔名〕〔気〕高層.

[高气压] gāoqìyā 〔名〕高気圧.［～区］高気圧帯.

[高嵌体] gāoqiàntǐ 〔名〕〔医〕アンレー.

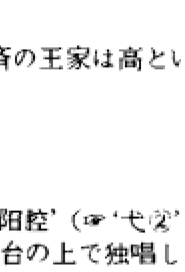
[高腔] gāoqiāng 〔名〕①劇の調子の一つで、'弋阳腔'(☞'弋②')と民間の曲の調子とが合わさってできたもの；舞台の上で独唱し、舞台の後ろで多くの人がそれに合わせる.打楽器を用い、管弦楽器では伴奏しない.〈傀儡戏大多数唱的是～〉人形芝居の大多数が歌っているのは'高腔'である.〈那时开了戏，也有昆腔，也有～，…〉その時、芝居が始まりました、'昆腔'もあり、'高腔'もあり、…；(《紅樓夢·93》).［湘剧～］'湘剧'〔湖南劇〕の'高腔'.［川剧～］四川地方の古典劇の'高腔'.②高い調子.［～大嗓］高い大きな声を出すこと.例〈你看，他正～地唱着梆子戏〉ほら、彼はちょうど調子高く声大きく、'梆子戏'〔拍子木をたたいて歌う曲〕を歌っている.③河北省の地方劇.

[高强] gāoqiáng 〔形〕①(武芸が)達者である.(腕が)優れている.〈枪法～〉槍術に長けている.射撃がうまい.〈射法又～，要多少有多少〉射る腕前が優れていて、欲しいだけとれる；(《魯·故·奔》).〈武艺～，智谋深粹〉武芸は達人で、知謀は深遠である；(《清平·楊溫》).②強力である.

[高强度] gāoqiángdù 〔名〕〔物〕高張力.高強度.［～瓷器］強力磁器.［～钢］〔冶〕高降伏比鋼.強力鋼.ハイテンション·スチール.ハイテン.［～水泥］高強度セメント.［～铸铁］〔鋳〕高力鋳鉄.

[高墙] gāoqiáng 〔名〕背の高い壁.［～大院］背の高い壁と広い庭.

[高跷] gāoqiāo 〔名〕竹馬式の棒.せい高しぎ.高足；伝説上の人物に扮した俳優が人の高さくらいの木の長い棒を両足につけて踊り歩く民間芸能.〈踩～〉同上を演じる.〈腿细而拐，微似踩着～〉すねは細くて曲がっていて、少し高足踊りを踊っているようだ.〔動〕(歩くのに)足を高くあげる.



高跷

[高桥] gāoqiáo 〔名〕〔体〕ハイ·ブリッジ；レスリング.

[高翘] gāoqiáo ＝'高跷〔名〕'〈跷～〉'高跷'で歩く.

[高峭] gāoqiào 〔形〕高く険しい.〈地势～〉地勢が高く険しい.〈～的山冈〉高く険しい峰.〔名〕岩壁の頂上.断崖.

[高亲] gāoqīn 〔名〕ご親戚.［～贵戚］〔成〕ご親戚.［～贵友］〔成〕ご親戚や友人がた；(《兒女·15》).

[高清晰度电视] gāo qīngxīdù diànshì 〔連〕〔電〕ハイビジョン·テレビ.

[高檠] gāoqíng 〔動〕高く掲げる.高くあげる. ＝'高举'

[高情] gāoqíng 〔名〕①〔敬〕ご厚情.情け.［～雅意］同上.〈～难却〉ご厚情を断りがたい.〈今日既蒙～，我怎敢不领？〉今日ご厚情にあずかりましたからには、どうして私が辞退できましょう；(《紅樓夢·24》).［～隆谊］厚情と高誼.②〔文〕高尚な情趣.気高い心.〈～不入时人眼〉(キクの花をめでるという)高尚な情趣は今の人(俗人)の目には入るまい；(《紅樓夢·38》).［～远致］〔成〕気高い心と遠大なおもむき；人格の高潔なこと.

[高秋] gāoqiū 〔名〕空気が澄んで空が高く見えるすがすがしい秋.

[高球] gāoqiú 〔名〕〔体〕①ハイボール；野球、卓球など.［～扣杀］オーバーヘッド·スマッシュ；テニス、バドミントンなど.②ハイ·パント；ラグビー.③ロブ·ハイ·ショット；バドミントン.

[高热] gāorè ＝'高烧'〈在～胡涂中任何食物不入口〉高熱に襲われ、意識はぼんやりしているとき、いかなる食物ものどを通らない.［～剂］サーミット.［～食品］高カロリー食品.例〈应增加牛奶、豆浆等～〉牛乳、豆乳などの高カロリー食品を増やすべきである.

[高人] gāorén 〔名〕名人.達人.賢明な人.1)学術·技能·地位などの高い人をいう.〈看样子老头儿是遇上～啦〉どうやらあの老いぼれ、腕のたつ者に巡り合ったようだ.2)志や品行の気高い人；多く隠者を指す.〈～多慕神仙好，几时身在蓬莱岛〉賢人はたいてい神仙がよいといって慕っているが、いつ蓬莱島で過ごしたことがあろうか；(《警世·39》).

[高人一等] gāo rén yī děng ＝'高人一筹'〔成〕人より一段ぬきんでている.人より一枚上手である.〈你的技艺～，难怪会在比赛中夺魁〉きみの腕は人並みより優れているから、どうりで試合でチャンピオンになったわけだ.〈自視～的绅士其实是最无知的〉みずから人より一段ぬきんでているとうぬぼれている紳士が実は最も無知である.

[高入云霄] gāo rù yún xiāo 〔成〕空高くそびえ立つ.

[高僧] gāosēng 〔名〕高僧；敬称にも用いる.〈我真不敢相信此话是出自一位佛门住持的～之口〉私はこの言葉が仏門の住職である高僧の口から出たとは本当にとうてい信じられません.〈内中有好几个人，曾到山中认得他的，晓得是有戒行的～〉その中の幾人もの人が、それまでに山に行って彼を見知っていたので、彼が戒律を守る高僧であることをわかっていた；(《初拍·36》).

[高山] gāoshān 〔名〕①高山.［～冰川］〔地〕高山氷河.［～病］〔医〕高山病.マウンテン·シックネス. ＝'山晕'［～不能遮太阳］〔諺〕いくら山が高くても太陽を遮ることはできない.〔喩〕ものには一定の限度があるたとえ.山より大きなイノシシは出ぬ.［～草甸］〔土〕高山湿草地.［～大水］高い山と大きな川.例〈他跟着做知县的父亲走过了不少～〉彼は知事をやっていた父親について、多くの山河を歩いたことがある.［～带］〔地〕高山帯.［～当年枯］〔植〕ウラシマツツジ.［～低头，河水让路］〔諺〕高い山は頭を下げ、川の水は道を避ける；人々の意気込みの前に自然が屈服すること.［～地带］高山地帯.［～冻原］〔地〕一年じゅう低温で、岩石などの風化の少ない高山地帯；木本が生長せず、コケ類·地衣類·草本などによって構成される植物区.［～恶水］〔成〕険しい山、激しい流れの川.天下の険.［～反应］〔医〕高山病. ＝'山晕'［～滑雪］〔体〕アルペン·スキー.［～比赛］〔体〕アルペン競技；スキー.［～辉］〔気〕高山の夕焼け.［～积雪］雪渓.［～金发藓］〔植〕ミヤマスギゴケ.［～峻岭］高い山や峰の形容.例〈此地有～，茂林修竹〉ここには高い山や峰があり、木やタケが生い茂っていた；(王羲之《蘭亭集序》).［～栎］(·lì)〔植〕アベマキ.［～岭雀］〔鳥〕シンジュマシコ.［～龙胆］〔植〕トウヤクリンドウ.［～露珠草］〔植〕ミヤマタニタデ.［～落叶松］〔植〕ライアルカラマツ.［～茅香］〔植〕ミヤマコウボウ.［～没有不长草的，大海没有不生鱼的］〔諺〕高い山で草の生えていないのはないし、大きな海で魚のいないものもない.〔喩〕相当の地位にあるものなら必ずそれ相応の内容実質を備えているものである.［～鼯］〔動〕カンスータカネネズミ.［～漆姑草］〔植〕タカネツメクサ；ナデシコ科.［～奇峰］高く険しい山の峰.［～气候］高山気候.山岳気候.［～芹］〔植〕エゾノシシウド；セリ科.［～石松］〔植〕タカネヒカゲノカズラ.［～鼠兔］〔動〕シベリアナキウサギ.［～唐松草］〔植〕ヒメカラマツ.［～梯牧草］〔植〕ミヤマアワガエリ.［～蹄盖蕨］〔植〕オクヤマワラビ.［～铁杉］〔植〕メルテンスツガ.［～土壤］〔土〕高山土壌.［～蛙］〔動〕タカネガエル.［～小耳蕨］〔植〕タカネシダ.［～旋木雀］〔鳥〕ヤマキバシリ.［～雪板］〔体〕スラローム·スキー.［～雪鸡］〔鳥〕ヒマラヤセッケイ.［～雪线］〔体〕雪線；登山.［～训练］〔体〕高地トレーニング.［～营地］〔体〕ハイ·キャンプ.［～鼬］〔動〕コウザンイタチ.［～站］〔気〕山岳測候所.［～植物］高山植物.［～族］高山族；少数民族の一つ.☞付表 ②〔喩〕高い道徳を身につけた人のたとえ.［～景行］〔成〕気高い徳行.品徳が高い；極度の羨みと尊敬を示す.'景行'はもと大きな道を指した；《詩経·小雅·車舝》中の'高山仰止，景行行止'〔高山は仰げ、大道は行け〕に基づく.［～流水］〔成〕1)心の通じ合う人.2)心の通じ合う人を見つけるのは難しい.例〈～，得遇知音〉巡り合いにくいにもかかわらず、親友を得ることができた；(《紅樓夢·86》).3)楽曲の妙なること.琴の音の妙なる形容；《列子·湯問》中の伯牙と鍾子期の故事に基づく.［～仰止］〔成〕高山は

見上げるものだ．転りっぱな人の偉容に畏敬の念を催すたとえ；（《詩經·小雅·車舝》）．

〔高商〕gāoshāng〔名〕① 書 秋．＝'素商' ② 略 高等商業学校．＝'高级商业学校'

〔高上〕gāoshàng〔名〕方 上；四川．〈梯子～踩滑脚〉はしごから足を踏みはずす．

〔高尚〕gāoshàng〔形〕高尚である．(人格的に)りっぱである，崇高である．気高い．道徳的水準が高い．↔'卑劣'〈不管一个人的能力大小，只要他是全心全意为人民而工作，他就是一个～的人〉能力の大きさにかかわらず、ただ誠心誠意人民のために働きさえすればりっぱな人間である．〈～趣味的精神上的享受〉高尚な趣味の精神的享受．〈她的思想又是那么～，使他十分佩服〉彼女の思想はまた気高くて、彼をしてたいへん敬服させた．

〔高烧〕gāoshāo〔名〕高熱．＝'高热'〈发～〉高熱がでる．〈～说胡话〉高熱でうわごとを言う．〔～昏睡状态〕高熱昏睡状態．

〔高梢梢(的)〕gāoshāoshāo(de)〔形〕天に沖するように高いさま．高くそびえたつさま．〈～一棵大树〉高くそびえている一本の木．

〔高射〕gāoshè〔名〕体 射ち上げ；アーチェリー．〔形〕軍 高射(の)；不完．〔～火箭〕高射ロケット．〔～机关炮〕高射機関砲．〔～机关枪〕〔～机枪〕高射機関銃．〔～界射击〕高射角射撃．〔～炮〕1) 高射砲；日語．2) 高射機関砲．例〈连～也不响了！〉高射砲さえ打たなくなった．〔一兵〕高射特科．〔一部队〕高射砲部隊．〔一防区〕火砲防空地域．〔一火〕対空砲火．〔一手〕高射砲手．〔一阵地〕高射砲陣地．〔一打蚊子〕歇 高射砲でカ(蚊)を打つ．喩（'大材小用'と続き）りっぱな才能を持っているものをつまらないところに使う．〔～武器〕高射火器．対空防御兵器．＝'防空武器'

〔高射程〕gāoshèchéng〔名〕機 ワイド·レンジ．

〔高深〕gāoshēn〔形〕(学問·技術の造詣に関し)水準が高く深い．(理論などが)高尚である．〈～的理论〉高尚な理論．〈两位博士见解～，堪称世界上第一流学者〉お二人の博士のご見解は高遠であり、世界第一級の学者と称されるに堪えうる．〔～莫测〕〔莫测～〕成 高遠深奥で推し測れない；多く風刺の意がある．例〈他见爹加倍的愕然，就加倍地露出～的神色〉父がいっそう訳がわからなくなったのを見て、彼はなおさら高遠深奥な測りがたい表情をした．

〔高身量儿〕gāoshēnliangr〔名〕背の高い人．

〔高升〕gāoshēng〔動〕① 昇進する．位階が高くなる．昇格する．栄進する．〈三喜是明日太守荣任～，就算饯行的酒席，如何？〉三つめのめでたきことは明日太守殿が栄進なさることなので、これを餞別の酒宴としてはいかがだろう；（《三侠·99》）．②(職位を)昇進させる．③ 高騰する．〔名〕① 進級．昇進．② 高騰．③ 方 大型の爆竹；二連発のもの；閩．〈放～〉同上を鳴らす．

〔高声〕gāoshēng〔名〕声高．高い声；又 副·補．〈有两个演员在～歌唱〉二人の俳優が高い声で歌をうたっている．〔～大骂〕成 大きな声でののしり合うこと．〔～大气〕1) 方 声がとても大きい；四川．例〈～喊着〉声高に叫んでいる．2) 大声を出し、いたけだかなさま．例〈则听得外面一个官人～叫道：…〉すると外で一人の男性が大声でいたけだかに…と叫んでいるのが耳に入った；（《清平·簡貼》）．〔～大嗓〕大きな声．例〈她～地打着招呼〉彼女は大きな声であいさつをした．〔～大嗓子〕方＝'高声大气'；四川．例〈这样～地说一气〉このように大声で一気に話す．〔～叫嚷〕声を高くして叫ぶ．〔動〕白 声を大きくする．〈进得门槛，～便道：…〉しきいをまたぐと、声を大きくして…と言った；（《清平·快嘴》）．

〔高声调〕gāoshēngdiào ＝'高升调'〔名〕語 陽平声．第二声；中国語四声の名称の一つ．＝'阳平'

〔高师〕gāoshī〔名〕略 高等師範学校；日本の教育大学にあたる機関．＝'高等师范院校'

〔高湿〕gāoshī〔名〕気 多湿．〔～处理〕林 高湿処理．

〔高士〕gāoshì〔名〕書 志や品徳が高尚な人；多く隠棲して仕官しない君子を指す．〈楚山有～，梁国有遗老〉楚の山には高徳の隠者が居り、梁の国には亡国の遺民がいる；（儲光羲《田家雜興》詩）．

〔高世〕gāoshì〔形〕書 世俗を超越する．〔～志〕世俗を超越した志．

〔高视阔步〕gāo shì kuò bù〔成〕① 気性の平凡でないことをいう．＝'气宇轩昂' ② 挙動が普通でない．③ 我がもの顔に闊歩する；得意·傲慢な態度をいう；（《隋書·盧思道傳》）．〈这些～的伪君子〉これらのおごり高ぶる偽君子たち．〈过去，地主豪绅～，根本不把老百姓放在眼里〉昔、地主や郷紳は尊大に構えて、庶民のことなどてんで問題にしなかった．〈那黑猫是不能久在矮墙上～的了〉その黒ネコは長い間低い垣の上を傲慢に歩き回ることができなくなった；（《魯·吶·兔》）．

〔高手〕gāoshǒu〔名〕高等手段．

〔高手(儿)〕gāoshǒu(r)〔名〕名手．名匠．技能の優れた人．腕のいい人．〈下棋的～〉将棋の名人．〈他在外科手术上是有名的～〉彼は外科手術では名だたる名手である．〈取起阴干，选良时吉日，用～匠人刘子奇斫成乐器〉日陰で乾かし、吉日を選んで、名匠劉子奇の手で楽器に作らせました；（《警世·1》）．〈连忙请一个塑佛～，塑起任珪神像〉慌てて一人の優れた仏師を呼んで、任珪の神像を作らせました；（《古今·38》）．〔形〕体 オーバー·ハンド(の)；不完．〔～发球〕1) オーバー·ハンド；バドミントン．2) オーバー·ハンド·サービス；テニス．〔～击球〕オーバー·ハンド·ストローク；バドミントン．〔～射门〕オーバー·ハンド·ショット；水球．〔～投法〕オーバー·スロー．

〔高瘦〕gāoshòu〔形〕やせていて背が高い．のっぽである．

〔高寿〕gāoshòu〔名〕① 長寿．② 敬 おとし；老人に年をきくときに用いる．〈老大爷～了？〉おじいさんはお幾つになられましたか．〈请问你老～？〉おうかがいしますが、あなた様はお幾つになられますか；（《三侠·35》）．〈因问老叟：～几时？〉そこで老人に向かって、お年はお幾つでと尋ねました；（《警世·4》）．〈因问：老师～？〉そこで、老師のおとしはお幾つと尋ねた；（《西遊·93》）．〈教授问：婆婆～？〉師匠は尋ねた、おばあさん、おとしは；（《京本·12》）．③ 品物の使用·保存期間が長いこと．〈有些是崭新的，有些旧得来怕已经有百年以上的～〉ある物は新品で、ある物はおそらく百年以上は使ってあろうかと思えるほど古かった．〔形〕高齢である．〈九斤老太虽然～，耳朵却还不很聋〉九斤ばあさんは年こそ取っているが、耳はまだそれほど遠くない；（《魯·吶·風》）．

〔高疏伐〕gāoshūfá〔名〕林 上層間伐．

〔高爽〕gāoshuǎng〔形〕高く広々としてさわやかである．〈地势～〉地勢が高くさわやかである．〈秋日的晴空～洁净〉秋の日の晴れた空は高くすがすがしくて、清らかである．〈一家人住在～的新房里〉家族全員が高く広々とした新しい家に住んでいる．

〔高水〕gāoshuǐ〔名〕気 高潮．満潮．高水．

〔高水平〕gāoshuǐpíng〔名〕ハイ·レベル．高水準．

〔高水头〕gāoshuǐtóu〔名〕高落差；高い水位差．＝'高落差'

〔高水位〕gāoshuǐwèi〔名〕高水位．

〔高斯〕Gāosī〔名〕ガウス；人名．〔～定理〕数 ガウスの定理．〔～符号〕ガウス記号．〔～平面〕ガウス平面．〔～曲率〕機 ガウスの曲率．〔～曲线〕気 ガウス曲線．〔量〕(gāosī) 物 電 ガウス；磁場·電磁場の強さの単位．〔～计〕ガウス·メーター．〔～噪音〕ガウス·ノイズ．

〔高丝膜菌〕gāosīmójūn〔名〕植 アブラシメジ．

〔高耸〕gāosǒng〔動〕高くそびえたつ．〈～的纪念碑〉高くそびえたつ記念碑．〈～着的飞甍跃领的城楼〉高くそびえたち躍動するような甍を有する城楼．〔～入云〕〔～云霄〕成 高く雲中にそびえる．

〔高耸耸(的)〕gāosǒngsǒng(de)〔形〕方 高くそびえたっているさま；四川．〈四处都是山，～的一片〉周囲は山ばかり、あたり一面高くそびえている．〈背上～的背一夹背〉背中にうず高く背負う．

〔高嗖〕gāosou〔形〕たいへん高い．〔名〕たいへん高いところ．

〔高速〕gāosù〔形〕高速(の)．高速度(の)；不完．〈～发展〉はやい速度で発展する．〈～前进〉はやい速度で前進する．〔～煲〕方 圧力がま．＝'高压锅'，'压力锅'；広．〔～柴油机〕機 高速ディーゼル機関．〔～车床〕機 高速旋盤．ハイ·スピード·レース．〔～齿轮〕機 トップ·ギヤ．最高速歯車．〔～冲压机〕機 高速打抜きプレス．〔～穿甲弹〕軍 高速徹甲弾．〔～船〕高速船．〔～传动〕機 高速駆動．〔～传真〕機 高速ファクシミリ．高速ファックス．〔～锤〕機 高速ハンマー．〔～打印机〕電 ハイ·スピード·プリンター．〔～电动机〕機 高速度電動機．〔～锻造〕鋳 高速鍛造．〔～发电机〕機 高速度発電機．〔～发动机〕機 高速機関．〔～阀〕機 高速バルブ．〔～反转〕機 高速逆回転．〔～飞机〕空 高速度飛行機．高速機．〔～飞行〕空 高速飛行．〔～风洞〕機 高速風洞．〔～钢〕冶 ハイスピード·スチール．高速度鋼．高速鋼．〔一钻头〕機 高速度鋼ドリル．〔～工具钢〕機 高速工具鋼．〔～公路〕高速道路．高速道．〔一出入口〕交 インター·チェンジ．〔～滚削(齿轮)〕機 高速ホブ切り．〔～行式打印机〕高速ライン·プリンター．〔～滑动〕機 高速滑り．〔～回转〕機 高速回転．〔一模锻机〕機 高速度回転鍛造機．〔～火箭〕軍 高速ロケット．〔～机〕機 高速エンジン．〔～机车〕急行機関車．〔～机械油〕高速機械油．〔～记录示波器〕機 ハイ·スピード·オシロスコープ．〔～计数器〕機 高速度カウンター．〔～浆纱机〕高速のり付け機．〔～精密车床〕機 高速精密旋盤．〔～卡片输入机〕電 ハイ·スピード·カード·リーダー．〔～空转〕機 高遊転．〔～离合器〕機 高速クラッチ．〔～离心机〕機 高速遠心機．〔～离子〕化 高速イオン．〔～磨床〕機 高速研削盤．〔～喷口〕機 高速ジェット．〔～平缝机〕糸が二列になった高速度のミシン．〔～汽车竞赛〕オート·クロス．〔～气流〕物 高速気流．〔～潜艇〕軍 高速潜水艦．〔～切割〕機 高速切断．〔～切削〕機 高速切削．〔～球磨机〕機 高速度ボール·ミル．〔～射流〕機 高速ジェット．〔～摄影〕クイック·ターニング．〔一机〕高速度カメラ．ウルトラ·ラピッド·カメラ．〔～示波器〕機 ハイ·スピード·オシロスコープ．〔～同步系统〕機 精シンクロ系．〔～巡逻艇〕軍 高速哨戒艇．〔～压床〕機 高速プレス．〔～叶轮〕機 高速羽根車．〔～印刷机〕1) 印 高速印刷機．2) 電 ハイ·スピード·プリンター．〔～运输船〕〔～运输舰〕軍 高速運送艦．〔～制动器〕機 高速度ブレーキ．〔～中子〕物 高速中性子．〔～轴〕機 高速シャフト．〔～钻床〕機 高速ボール盤．

〔高速度〕gāosùdù〔形〕高速度である．〈不能～，只能慢慢来！〉ハイスピードでやるのはよくない、ゆっくりやるしかない．〈～地发展经济〉高速度に経済を発展させる．〔名〕高速度．〔～电影〕高速度映画．〔～发展〕〔～增长〕高度成長．例〈按比例的～〉均衡のとれた高度成長．〔～钢〕＝'高速钢'（☞'高速'）〔～化〕スピード·アップ．〔～摄影〕高速度撮影．

［高蒜芥］gāosuànjiè 〔名〕植 キバナハタザオ．キバナノハタザオ．
［高碎］gāosuì ＝'高末儿'
［高台］gāotái 〔名〕①高い所．高地．丘．②（石垣などで囲んだ）築山，台地，段丘．③高い台．［～定车］高い台の上に自転車をのせての曲芸．［～跳水］体 高とび込み．ハイ・ダイビング．ハイ・ジャンプ．④ 僞 キャット・ウォーク．⑤体 メーサ；登山．
［高台教］Gāotáijiào 〔名〕宗 カオダイ教；ベトナムの新興宗教．
［高台阶儿］gāotáijiēr 〔名〕金持ちで勢力のある人を指す．＝'高枝儿②'
［高台明镜］gāo tái míng jìng ＝'高抬明镜'（☞'高抬①'）
［高台盘］gāotáipán 〔名〕⑪重要な地位；重用されることを指す．〈我说你上不得～〉あんたは高い地位なんかのぼれっこないのさ；（《紅樓夢・25》）．
［高抬］gāotái 〔動〕①高く上げる．高く掛ける．〈～在衣架上怕吹了颜色〉衣服掛けに高く掛ければ，風にあたり色がさめるのが心配である；（《王西廂・5・2》）．［～贵手］＝'高高手儿' 例〈我是不小心犯了过失，请您～〉私はうっかり過ちを犯しました．どうぞお許しください．例〈我身上没有多少钱，您～〉私は金をそんなに持っていませんので，どうかお許しください．例〈望乞恕罪，～！〉どうぞ大目にみてお許しください；（《水滸・3》）．［～明镜］〔成〕ご明察いただきたい；裁判官などに公正無私な判断を仰ぎたいと要望する言葉；（《元曲・竇娥冤・2》）．［～手］＝'高高手儿' 例〈告我父～放〉私の父に許すように話した；（《劉知遠》）．②身分を高める．［～身价］同上．③尊敬する．④もち上げる．おだてる．〈左右献茶，彼此叙话，无非～庞吉，说些寿言寿语吉祥话头〉家臣がお茶を出すと，互いに言葉をかわし，ただただ龐吉をほめそやし，誕生日の祝いの言葉やめでたい話をします；（《三俠・43》）．
［高钛系］gāotàixì 〔名〕化 高チタン系．
［高摊］gāotān 〔名〕商品を台に並べて売る露店．
［高谈］gāotán 〔動〕⑪ほめる．〈承先生～〉おほめにあずかる；（《水滸・19》）．
［高谈畅饮］gāo tán chàng yǐn 〔成〕盛んに話をかわしながら，愉快に酒を飲む．大いに飲み，話がはずむ；（《兒女・15》）．
［高谈快论］gāo tán kuài lùn 〔成〕心ゆくまで語り合う．大声で愉快に語り合う．大いに話がはずむ．〈说话笑笑来至峰下，坐于石边～〉談笑しながら峰のほとりまで来ると，石のそばに腰をおろして，大声で愉快に話しています；（《紅樓夢・1》）．
［高谈阔步］gāo tán kuò bù 〔成〕自由に談論し，大またに歩む．
［高谈阔论］gāo tán kuò lùn 〔成〕①大いに議論する．放談する．長広舌をふるう．空論をもてあそぶ．むなしく大議論を展開する．滔々と言いまくる；（《元曲・玉梳記・1》）．〈越是一知半解的人，往往越是喜欢～〉生かじりな人ほど，よくかってな熱をあげたがる．〈议员在火车中对记者～〉代議士が記者に対して車中で放談する．〈徐庆正在～之时，只见差役也来禀道〉徐慶がちょうど一席ぶっておりますと，下役がやってきて申しました；（《三俠・45》）．〈都在那里～〉みんながそこで議論し空論をもてあそんだ；（《西遊・17》）．〈越发高了兴，没昼没夜～起来〉ますます得意になって昼夜の別なくべらべらとまくしたて始めました；（《紅樓夢・49》）．②心ゆくまで語り合う．
［高谈雄辩］gāo tán xióng biàn 〔成〕弁論の才に優れていること．＝'高谈阔论'；（杜甫《飲中八仙歌》詩）．
［高碳醇］gāotànchún 〔名〕化 高級アルコール．
［高碳钢］gāotàngāng 〔名〕冶 高度炭素鋼．高炭素鋼．
［高碳铬钢］gāotàn gègāng 〔連〕冶 高炭素クロム鋼．
［高汤］gāotāng 〔名〕食 ①ブタ・ニワトリ・アヒルなどの煮込み汁．［清～］同上にアヒルの胸部のよい肉を入れて澄ましたもの．②普通の'清汤'〔コンソメ式のスープ〕；最も粗末なもの．スープ．すまし汁．
［高堂］gāotáng 〔名〕①高くて広い部屋．［～大厦］高層ビル．②敬 ご両親．ご尊父．ご母堂．父母．〈不知您～双亲可安好？〉あなたのご両親はお元気でいらっしゃいますでしょうか．〈好生侍养～，为兄的若不得罪于地方，到三年考满，又得相见〉よくよく両親の世話をするように，兄であるわしがもしあちらで不興をかわず，3年の期限がきたらまた会える；（《警世・11》）．③家屋の正殿．④（Gāotáng）複姓．
［高唐坐犬］gāotáng zuòquǎn 〔連〕動 ゴルドン・セッター．
［高条(儿)］gāotiáo(r) 又 gāotiǎo(r) 方＝'高挑(儿)' 〈不久，那个广播女娃也同另一个个儿～的年轻女娃一起回来了〉まもなくあのアナウンスする娘も，別の背が高くやせた体つきの若い娘といっしょに戻ってきた．
［高挑(儿)］gāotiǎo(r) 〔形〕方 背が高くやせている．〈身材～〉背丈が高い．［～个儿］すらっとした体つき．例〈把～，鹅蛋脸形的李顺珍衬出了一派清秀俏丽之气〉すらっと背が高く，卵形の顔の李順珍を，うるわしくあでやかなけはいで際立たせていた．
［高挑传球］gāotiǎo chuánqiú 〔連〕体 リフト・パス；アイス・ホッケー．
［高挑挑(的)］gāotiāotiǎo(de) 又 gāotiǎotiāo(de) 〔形〕背が高く，やせているさま．のっぽなさま．〈～的个子〉のっぽな体つき．
［高挑子］gāotiǎozi 〔名〕⑪のっぽな人．背の高い人．
［高挑子灯笼］gāotiǎozi dēnglong 〔連〕長い棹につけた提灯；'提灯游行'〔提灯行列〕のときに用いる．
［高跳台］gāotiàotái 〔名〕体 高飛込み台；水泳．
［高统］gāotǒng ＝'高筒' 〔形〕（靴などの）胴の長い；不定．〈半～〉半長の．［～胶靴］ゴム長靴．［～女鞋］婦人用ブーツ．［～套鞋］長靴型のオーバーシューズ．［～皮鞋］［～皮靴］（皮の）ブーツ．［～靴］ブーツ．［～雪鞋］スノー・ブーツ．［～毡靴］フェルトの長靴．
［高头］gāotóu 〔名〕柄が大きいもの．かさばるもの．［～大马］〔成〕1)りっぱなウマ；外国種のウマ．例〈一溜儿走着九匹～〉一列に9頭の大きなウマが歩いている．2)体格のよい人；多く女性．☞次項
［高头］gāotou 〔名〕方 ①上；また物の表面を指す．＝'上面'；粤，四川など．〈放在柜子～〉戸棚の上に置く．〈太阳已经很高了，爬过竹林～〉太陽はすでに高く昇り，竹林の上に達した．〈帽子～有颗五角星〉帽子に五角形の星が一つ付いている．②上級．上官．上司；四川など．〈～交待，你就在这个房间里休息〉あなたがこの部屋でしばらく休まれるように上官が言っています．〈这是～的命令，你必须照办〉これは上からの命令だから，きみは絶対に順守しなければならない．☞前項
［高头讲章］gāotóu jiǎngzhāng 〔連〕旧時，経書の解説書の一種；本文の上が広くあいていて注が付いている．
［高徒］gāotú 〔名〕①優秀な徒弟．転 成績優秀な学生．〈名师出～〉りっぱな教師から優秀な学生ができる．②他人の教え子に対する敬称．〈他是王先生的～〉彼は王さんのお弟子さんだ．③お気に入りの学生・従弟．
［高驮细马］gāo tuó xì mǎ 〔成〕鬼神を祭るために紙で作られたウマを燃やすこと．
［高纬度］gāowěidù 〔名〕地 高緯度．
［高位］gāowèi 〔名〕①書 高い職位．②高い位置．高所．［～罐］機 自然送りタンク．［～泥炭］土 高位泥炭．［～泥沼］土 台地沼沢．③生 肢体の上の方の部位．［～截瘫］（腰から下の）下半身不随；ひざから下の麻痺を'低位截瘫'というのと区別して．［～截肢手术］手足の付け根からの切断手術．④高品位．［～云母］鉱 ハイ・マイカ．⑤簿 ハイ・オーダー．
［高温］gāowēn 〔名〕高温．高熱；又 副・修．［～焙烧］化 加熱焼成．［～表］気 ピロメーター．［～测定］機 高温測定．［～处理］高熱処理(する)．高温処理．［～淬火］機 高温焼き入れ．［～脆性］物 高温脆性．［～堆肥］農 堆肥を作る方法の一つ；微生物を利用してわらの腐爛を早め同時に殺菌するもの．［～多湿地带］気 高温多湿地帯．［～发酵］高温発酵．［～反应］高温反応．高熱反応．［～反应堆］物 高温原子炉．［～分解］化 高温分解．パイロリシス．＝'热解作用'［～干馏］化 高温乾留．［～干燥］高温乾燥．［～高湿］気 高温多湿．［～合金］高温合金．耐熱合金．［～化学］物 化 高温化学．［～回火］冶 高温焼き戻し．［～计］パイロメーター．高温計．［～焦炭］冶 高温コークス．［～焦油］化 高温タール．［～接点］機 測温接点．［～菌］高温菌．［～菌类］好高温度菌群．［～抗碎强度］熱間耐圧の強さ．［～裂解］石 高温分解．［～炉］化 1)マッフル．2)マッフル炉．［～煤焦油］化 高温コール・タール．［～密封］機 高温パッキング．［～漆］化 高温ペイント．［～气体］機 高温ガス．［～钎焊］冶 高温はんだ付け．［～强度］機 熱間強度．［～少雨］気 高温寡雨．［～瞬间杀菌法］高温瞬間殺菌法．［～填密］機 高温パッキング．［～退火］高温焼鈍．［～压缩］機 高温圧縮．［～冶金(学)］冶 乾式冶金．［～障害］植物が高温のために引きおこす生理的あるいは外面的障害．［～作业］高温の中での作業．
［高文典册］gāo wén diǎn cè 〔成〕①朝廷での重要な文書や法令．②喩 大著．りっぱな思想を説いた大著作．
［高卧］gāowò 〔動〕書 ①まくらを高くして寝る．〈解衣铺被，准备～〉衣服を脱ぎ，ふとんを敷き，まくらを高くして寝る準備をする．〈夏月虚闲，～北窗之下〉夏の間はひまなので，北側の窓辺でまくらを高くして寝る．②静かで快適な生活を送る．心配ごとがなく，のんびりと過ごす；また，隠居して官職をやめる．〈～家园〉家庭菜園を耕して悠々自適に暮らす．〈诸葛亮～隆中〉諸葛亮は隆中（山の名）に隠棲していた．［～东山］［东山～］〔成〕東山に隠居する．隠居して出仕しないこと；（《晉書・謝安傳》）．
［高屋建瓴］gāo wū jiàn líng 又 gāo wū jiǎn líng 〔成〕①屋根の上から瓶の水をあけるとまっすぐ下に流れるところから，高所から下を見おろすことのできる地勢を形容する；'建'は傾ける，'瓴'は水を入れる瓶；（《史記・高祖本紀》）．②めざましい展開を遂げる．〈中国革命才能够～〉中国革命はやっとめざましい展開を遂げることができた．
［高下］gāoxià 〔名〕優劣．甲乙；双方を比較する場合に用いる．〈两个人的技术不分～〉二人の技術は甲乙つけがたい．〈我品评一个学校的～是以外国教习的有无多寡为标准〉私は学校の優劣を評価するのに外国人教員の有無多少を標準にしていたのだ．［～其手］〔成〕自分の都合のよいように法やきまりをまげる．＝'上下其手'［～在心］1)時に応じて適当な処置を取る．2)大権を掌握し，賞罰を自由に行う．＝'高大在心'；（《左傳・宣公15年》）．〔動〕書 高かったり低かったりする．〈楼阁～，轩窗掩映〉楼閣はあるいは高くあるいは低く，のきや窓があちこちに映えあっている；（《迷樓》）．

[高下里] gāoxiàli〔名〕高さ.〈～足有一丈多高〉高さがゆうに1'丈'あまりある.

[高纤维素] gāoxiānwéisù〔名〕化 高セルロース.

[高贤] gāoxián〔名〕書 賢明で才知のある人.〈～愉愉民所怀〉賢人は人民に陰ながら思い慕われる；(《漢書·禮樂志》).

[高限] gāoxiàn〔名〕(生物の)垂直分布限界.

[高香] gāoxiāng〔名〕① お線香；'高'は敬辞.〈～贵火〉お線香をさかんにたく形容. ② 良質の香. 良質の線香；天を祭ったり仏を拝したりするとき、たいて敬虔さを示す；神像や線香·'纸钱'などを買うときは'买'と言わず、'请'と言った.〈惟有请些～天天给你们念佛,…〉ただただ上等のお線香を買って毎日皆様のためにお念仏をとなえ、…；(《紅樓夢·42》). ③ 長い線香.

[高小] gāoxiǎo〔名〕略 ='高级小学'(☞'高级')〈～毕业〉小学校を卒業する.

[高校] gāoxiào 略 ='高等学校', '高等院校'(☞'高等')〈七所～举办函授教育和夜大学〉七つの大学·専門学校が通信教育·夜間大学を設ける.

[高效] gāoxiào〔名〕高能率. 高性能. 高い効率.〔～利润〕高利潤.〔～率〕高能率.〔～期〕効率の高い期間. 例〈记忆的～〉記憶の効率の高い期間.

[高薪] gāoxīn〔名〕高い給料. 高給.〈～聘请专家〉高給で専門家を招聘する.

[高行] gāoxíng(旧)gāoxìng〔名〕書 高尚な品行. 高潔な行為.

[高兴] gāo, xìng〔動〕① 愉快になる. 興がのる. うれしがる；形容詞の用法と区別がはっきりしない. 例〈～得唱起来〉浮かれて歌う.〈～得坐不住〉うれしくてうきうきする.〈听到这消息心里很～〉この知らせを聞いてとてもうれしい.〈～得拍起手来〉うれしがって拍手しはじめた.〈他掩藏不住他的～〉彼は喜びを隠しきれなかった.〈吃年饭的时候大家高高兴兴〉'年饭'〔年末に家族がそろって食べる食事〕を食べる時、みんなとても楽しそうである.〈高高兴兴的来讲戏〉うれしそうにやって来て芝居のことを話した；(《魯·吶·社》).〔～事儿〕うれしいこと. 愉快なこと.〔～话〕うれしい話. 愉快な話. ② 愉快に(物事を)する. 喜んで(ことを)する.〈我～看电影, 不去看戏了〉私は映画を見たいから、劇は見に行くのをやめる.〈今天我不～去, 明天再说吧!〉今日は行く気になれないから、また明日にしましょう.〈～地等待诸位来访〉皆さんのご来訪をたのしみにお待ちしています.〈我～做'低贱'的農夫〉私は喜んで「いやしい」農夫になる.〈他却不～再帮忙了〉彼はどういうわけかもうこれ以上手伝おうとは思わなかった；(《魯·吶·阿》). ③ 気に入る. 好む. 愉快に思う.〈他们那样～你〉彼らはあんなにもきみが気に入っている.〈语丝社同人中有几位也因此很不～我〉語絲社の同人の中にはこのために私をたいへん不愉快に思う人が何人かいた. ■'高了兴了'と分離することがある.

[高姓大名] gāo xìng dà míng〔成〕敬 ご姓名；'高'も'大'も相手に対する尊敬語.〈壮士～?〉あなた様のお名前は；(《金瓶梅·1》).

[高性能] gāoxìngnéng〔名〕高性能.〔～锻压机〕機 高性能鍛造プレス.〔～飞机〕軍 高性能機.

[高雄盲蛇] Gāoxióng mángshé〔連〕動 タイワンメクラヘビ.

[高轩] gāoxuān〔名〕書 ① 軒の高い家.〈～暖春色〉軒高の家に春の光が暖かである；(唐·太宗《元日》詩). ② 正堂の左右の窓のある長い廊下.〈开～以临山〉高軒を開いて山を眺める；(左思《蜀都賦》). ③ 他人の車に対する尊称. ④ 大きく広々としたポーチ、または屋根. ⑤ 大きくて広い住宅.〈假孝廉, 据～, 真孝廉, 守茅檐〉にせ孝廉はお屋敷で、真の孝廉はわらの家；(《醒世·2》).

[高靴] gāoxuē〔名〕長靴.

[高雪轮] gāoxuělún〔名〕植 ムシトリナデシコ.

[高血糖素] gāoxuètángsù〔名〕薬 グルカゴン.

[高血糖症] gāoxuètángzhèng〔名〕医 高血糖症.

[高血压] gāoxuèyā〔名〕医 高血圧.〔～心脏病〕高血圧心臓病.〔～症〕血圧亢進症.

[高压] gāoyā〔名〕① 物 高い圧力.〔～泵〕機 高圧ポンプ.〔～操作〕冶 高圧操業.〔～处理〕機 高圧操業.〔～阀〕機 高圧弁.〔～风洞〕機 高圧風洞.〔～釜〕機 加圧釜.〔～盖〕機 高圧蓋.〔～钢瓶〕機 圧力ボンベ.〔～高炉〕機 高圧高炉.〔～汞弧灯〕高圧水銀灯.〔～管〕機 高圧管.〔～管系〕機 高圧パイプ·ライン.〔～罐〕機 加圧タンク.〔～锅〕圧力鍋. 圧力釜. 高圧釜. 蒸気鍋.〔～锅炉〕高圧ボイラー.〔～工程〕高圧ボイラー設備工事.〔～级〕機 高圧段.〔～加热器〕機 高圧加熱器.〔～聚合〕高圧重合.〔～聚乙烯〕高圧ポリエチレン.〔～模塑〕高圧成形.〔～气缸〕機 高圧気筒. 高圧シリンダー. 高圧エア·シリンダー.〔～气管〕機 高圧気管.〔～气体〕化 高圧ガス.〔～气油缸〕機 高圧シリンダー.〔～区〕機 高圧区.〔～室〕機 高圧室.〔～水箱〕機 圧力タンク.〔～水银灯〕電 高圧水銀灯.〔～探针〕機 高圧プローブ.〔～透平〕機 高圧タービン.〔～涡轮机〕機 圧力タービン.〔～箱〕機 圧力タンク.〔～压缩机〕機 高圧圧縮機.〔～氧室〕医 高圧酸素室.〔～液体〕機 高圧液体.〔～蒸气〕機 高圧スチーム.〔～灭菌器〕医 高圧蒸気殺菌器.〔～装置〕機 高圧装置.〔～作业〕機 高圧操業. ② 電 高電圧.〔～变压器〕高圧変圧器.〔～电〕高圧電力.〔～电瓷〕高圧碍子.〔～电动机〕高圧電動機.〔～电弧〕高電圧アーク.〔～电缆〕高圧ケーブル.〔～电路〕高圧回路.〔～电桥〕高圧ブリッジ.〔～电线〕高圧電線.〔～电晕〕高圧コロナ.〔～发动机〕高圧エンジン. 高圧機関.〔～绝缘子〕高圧碍子.〔～开关〕高圧スイッチ.〔～线〕高圧線.〔～线圈〕高圧コイル. ③ 気 高気圧.〔～带〕高気圧帯.〔～锋〕高圧前線.〔～脊〕気圧の屋根.〔～楔〕楔状型高気圧. 高気圧の楔.〔～中心〕高気圧中心.〔形〕高圧的である.〈～手段〉高圧的な手段.〈采取～手段〉高飛車に出る.〈反动政府的～政策〉反動政府の高圧的政策.〈在'四人帮'的～下…〉「四人組」の厳しい締め付けのもとに….〔～政治〕圧政.

[高牙] gāoyá〔名〕旧 大将の'牙旗'〔戦旗·儀仗用の旗〕；高く掲げたためにこの名がある. またひろく大将の儀仗を指す.〔～大纛〕〔成〕高官の儀仗や旗.

[高雅] gāoyǎ〔形〕①(身体·容姿·態度などが)風雅である, 優美である, しとやかである, 上品である.〈格调～〉格調が高い.〈神态举止, ～文静〉表情·態度や振る舞いが高雅でしとやかである. ②(衣服·装飾が)上品である, 趣味がいい.

[高亚音速飞机] gāoyà yīnsù fēijī〔連〕亜音速航空機.

[高研] gāoyán〔名〕略 高級研究者. ='高级研究人员'

[高眼] gāoyǎn〔名〕① 魚 ソウハチ.〔～鲽〕(-dié) 同上. ② 優れた眼識. 広い視野. ③ 方 品質のよしあしを鑑別できる人. 他人のやりくち·手順がわかる人. その道の人；北京.〔假～〕にせ玄人.

[高阳] gāoyáng〔名〕酩酒の産地. 酩酒；もと地名.〔～酒徒〕〔成〕酒飲み；(《史記·酈生陸賈列傳》).

[高扬] gāoyáng〔動〕高くあげる. 高くあがる.〈灰尘～〉ほこりが高く舞い上がっている.〈情绪～〉情調が高揚する.〈士气～〉士気が高まる.〈～号角〉ラッパを高らかに吹く.〔～脸儿〕1)高慢ちきである. 2)鼻高々である. 得意満面である.

[高靿(儿)] gāoyào(r) ='高腰(儿)'〔形〕(靴·靴下の)深く長い；不定.〈～的翻毛黄皮鞋〉同上の裏皮の黄色い皮靴.〔～袜子〕長靴下.〔～鞋〕1)長靴. 2)労働靴.

[高野黍] gāoyěshǔ〔名〕植 ムラサキノキビ.

[高业弟子] gāo yè dì zǐ〔成〕高弟.

[高一篾片] gāo yī mièpiàn〔熟〕方(学問·技術が)わずかに優れている；四川.〈比其他组员高那么一篾片〉ほかの組員よりほんのわずか優れている.

[高一头] gāo yī tóu〔熟〕レベルがほかの人より一級高い.〈田主任到底～, 他不动声色地听着听着, 听到后来, 忽然一笑〉田主任はさすがにほかの人間よりレベルが一つ上で、顔色一つかえずにずっと聞き続け、聞き終わったあと、ふと一笑した.

[高义] gāoyì〔名〕書 ① 義気. 侠気. 世にもまれな義侠. ② 高い徳行. 高い道義. 優れた行い. 優れた心がけ. 優れた徳義.〔～薄云〕〔成〕高義は雲にも届くほどである；義の高いこと. ③ ご高誼. ='高谊' ④ 優れた人物.〈将欲求托～, 世为亲戚〉優れたお方にめとってもらい、代々の親戚となっていただきたく思います；(《柳毅》).

[高谊] gāoyì〔名〕書 ① 深い友情. ご厚情. よしみ. 厚志；'高'は敬称. ='雅谊', '盛谊'〈深情～〉同上.〈～可感〉ご厚情が感激するに値する.〈月香吾之爱女, 蒙君～, 拔之泥中, 成其美眷〉月香は私の愛娘ですが、あなたのご厚意により、泥の中から救い出していただき、めでたく結婚までさせていただきました；(《醒世·1》).〈既蒙明公～, 仆不敢固辞〉あなた様のご厚意をいただけるのなら、私も決して固辞はいたしません；(《古今·8》). ②= '高义③'

[高艺绝招] gāo yì jué zhāo〔成〕優れた技術. 他に見られない独特な技.〈医蛇伤的～〉ヘビにかまれた傷を治す独特な優れた技術.

[高音] gāoyīn〔名〕① 高い声.〔～部〕音(歌の)高音部.〔～喇叭〕〔～扬声器〕高音拡声器. ② 鋭い高い声. ③ ソプラノ；女性. ④ テノール；男性. ⑤ 機 トレブル.〔～控制〕トレブル·コントロール.

[高音速导弹] gāoyīnsù dǎodàn〔連〕軍 極超音速ミサイル.

[高营养饮食] gāoyíngyǎng yǐnshí〔連〕食 高栄養食.

[高邮鸭] gāoyóuyā〔名〕鳥 アヒルの一種；卵肉兼用種として有名. 粗飼育に耐える；'高邮'は地名.

[高于] gāoyú〔形〕(…より)高い, 優れている, 上である；不定.〈路线～一切〉路線はすべてに優先する.

[高原] gāoyuán〔名〕高原. 高地.〔～冰川〕地 高原氷河.〔～地带〕高原地帯.〔～鼢〕動 タカネネズミ.〔～坡地〕地 高原急斜面.〔～期〕心 個人が学習の過程で一定点に到達し、進歩が停滞していると感じる時期.〔～气候〕気 高地気候.〔～山鹑〕鳥 チベットヤマウズラ.〔～兔〕動 ラサノウサギ.

[高元音] gāoyuányīn〔名〕語 口腔内舌位の高い母音.

[高院] gāoyuàn〔名〕略 ① 高等裁判所. ='高等法院'〈他不服审判, 上诉～〉彼は判決に承服せず、高裁に控訴した. ② 総合大学と単科大学. ='高等院校'

[高月白兰地] gāoyuè báilándì ='高月白兰地酒'〔連〕コニャック.

[高云] gāoyún〔名〕気 上層雲；地上5、6 kmの上空にある雲.

[高燥] gāozào〔形〕(地形が)高く乾燥している.

[高曾规矩] gāozēng guījǔ〔連〕前人の作った規則.〈工用高曾之规矩〉大工は昔からのきまりを用いる；(班固《西都賦》).

[高瞻远望] gāo zhān yuǎn wàng ＝'高瞻远瞩' 〔成〕①遠くはるかを眺める.〈不仅格外空旷、又能～〉特に広々としているばかりか、遠くまで見通しがきく. ②高遠なところに目を向ける.遠い将来を見通す. ＝'见识远大' ↔ '鼠目寸光' 〈怀着那样的～的气魄〉そんな先まで見通す気宇をそなえている.〈他年轻有为,凡事～,很有先见〉彼は年は若いが能力があり、万事いつも高遠なところに目を向け、たいへん先見の明がある.

[高张] gāozhāng 〔動〕(旧)官位が上がる.意を得る.〈方今谗人～,贤士无名〉現在では人を陥れる悪人が官位を得て,賢士は無名である;(《水滸·108》).

[高涨] gāozhǎng 〔動〕①高揚する.上がる.発展する.〈革命潮流～〉革命の波が高まる.〈情绪～〉気持ちが高ぶる.〈全面～〉全面的な高揚.〈革命～的时候〉革命の高揚期.[～时期]高揚期. ②騰貴する.〈物价～,我们这期收的图书费、伙食费都不够〉物価が高騰し、我々が今期受け取る図書費、食費は不十分である.〔名〕(経)(景気の)最高潮.

[高掌远蹠] gāo zhǎng yuǎn zhí ＝'高掌远跖' 〔成〕(経営などの)規模の壮大なたとえ;(張衡《西京賦》).〈外国企业家果然有～的气魄和铁一样的手腕〉外国の企業家ははたして遠大な経営の志と鉄のような腕を持っていた.

[高招(儿)] gāozhāo(r) ＝'高着(儿)' 〔名〕①いい方法.優れた方法.巧妙な手段. ＝'高作' 〈想出～儿〉優れた方法を考え出す.〈各村地道都有很多～〉各村の地下道はみなたいへん多くの優れた設備技術を持っている.〈对呀,声东击西,真是～儿〉そうだとも、東を撃つふりをして西を攻める奇策だ、本当にうまい方法だ. ②(囲碁での)優れた手、妙手.

[高沼] gāozhǎo 〔名〕(地)①水ごけにおおわれた高原地. ②水ごけにおおわれた湿原.

[高照] gāozhào 〔名〕①(方)迎神の隊伍が持つ大旗;絹布で作り、長方形でタケざおにつける;(閩). ②(旧)丈の高い灯籠;長い柄が付いていて、底座に挿し込んで使う.また担いで移動することもできた. ＝'戳灯' 〈两边阶下一色朱红大～,点的两条金龙一般〉両側の石段の下には赤い大きな灯籠が、2本の金色の竜のように火をともしていました;(《紅樓夢·53》).

[高者不说] gāozhě bù shuō 〔諺〕('说者不高'と続き)腕·見識のある人は多く話をしない、多く話す人は腕前·見識は高くない.能あるタカは爪をかくす;(《丸經》).

[高真空] gāozhēnkōng 〔名〕(機)高真空.[～泵]分子ポンプ.[～技术]高真空技術.[～蒸馏]分子蒸留.

[高枕] gāozhěn 〔動〕(書)まくらを高くする;心配がないことを表す.〈陛下～而享富贵,生民不致涂炭〉陛下はまくらを高くし、富貴を享受し、人民は苦しまずにすみます;(《古今·32》).[～而卧][～无忧]〔成〕1)まくらを高くして眠れること. 2)警戒心がなく楽観的なこと. ↔ '危在旦夕' 例〈还不能～地抱乐观态度〉まだ手放しに安心して楽観的態度をとるわけにはいかない.例〈别觉得形势对我们有利就～了〉形勢が我々に有利と思ってまくらを高くして安心してはいけない.例〈孔明已死,我等皆～矣!〉孔明すでに死し、我らみなまくらを高うして眠れるというもの;(《三國·104》).[～勿忧]〔成〕＝'高枕无忧' 例〈大王放心稳便,～〉大王にはご心配なく安堵の気持ちで、まくらを高くしてお休みください;(《西遊·20》).

[高知] gāozhī 〔名〕(略)高級知識分子. ＝'高级知识分子'

[高枝] gāozhī (方)＝'高枝儿' 〈先生前程远大,宜择～栖止,以图上进〉あなたは前途洋々としており、より高いつてを求めて、立身出世をはかるのがよいでしょう;(《古今·5》).

[高枝儿] gāozhīr 〔名〕①高い枝. ②高い地位にある人のたとえ;俗語.〈登上～〉高い地位に登る.〈巴～〉〈爬～〉高い地位にある人にすがる.〈他想爬上～,走的是歪门儿〉彼は高いポストにある人にたよろうとし、たどったのは誤った道だった.〈他已有了～〉あの人はもう地位の高い人になってしまった;(《金瓶梅·72》).

[高职] gāozhí 〔名〕①(略)高等職業学校. ＝'高级职业学校' ②給料の高い職位.〈荣任～〉はえある高給の職に就く.

[高指标] gāozhǐbiāo 〔名〕(経)高指標.

[高致] gāozhì 〔名〕(書)高尚な品格·趣味;また、隠居することのたとえ.

[高质产品] gāozhì chǎnpǐn 〔連〕高級品.良質品.

[高质量] gāozhìliàng 〔名〕(化)高品位.[～煤]高品位炭.

[高中] gāozhōng 〔名〕(略)＝'高级中学'(☞'高级')[～生]高校生. ☞次項

[高中] gāozhòng 〔動〕旧時、科挙の試験に合格する.〈别人只知盼望他爷儿两个作了好文章便可以～的了,只有宝钗…〉ほかの人たちはただ叔父と甥(賈宝玉と賈蘭)の二人がいい文章を書いて合格してくれればいいがと思うばかりでしたが、宝釵だけは…;(《紅樓夢·119》).[～皇榜]〔成〕科挙の試験に上位で合格して掲示板に名がのること. ☞前項

[高周波] gāozhōubō 〔名〕高周波;日語.

[高躅] gāozhú 〔名〕(書)高尚な行為.

[高抓举] gāozhuājǔ 〔名〕(体)ハイ·スナッチ;重量挙げ.

[高装碟] gāozhuāngdié 〔名〕底高の大きな皿;祭祀の供物を盛るのに用いる.

[高桩儿] gāozhuāngr ＝'高庄儿' 〔形〕下がふくらんで円錐形の;(不定).[～馒头](食)つり鐘型のマントウ.[～柿子]長楕円形のカキ(柿);日本のフデガキの類.

[高桌] gāozhuō 〔名〕(方)8人用のテーブル. ＝'八仙桌';又(方). 注 次例は一説には高い足の付いたテーブル.〈王夫人和邢夫人在地下～上坐着〉王夫人と邢夫人は床に置かれた'高桌'(の席)に就いていました;(《紅樓夢·44》).

[高姿] gāozī 〔名〕(体)ハイ·ポジション;レスリング.[～滑降]ハイ·ストレート·ポジション;スキー.

[高姿势] gāozīshì 〔名〕①(級·能力·力などの)上の方の人. ②(体)ハイ·ガード;フェンシング.[～滑降]＝'高姿滑降'(☞'高姿')

[高姿态] gāo zītài 〔熟〕風格のあるようす;人に対する寛大な態度.細かいことにとらわれない悠然とした態度.〈他做出了很高的姿态〉彼はたいへん寛大な態度をとった.

[高自标树] gāo zì biāo shù 〔成〕自分を自分で高く評価すること;'标树'とは地位のこと;(《新唐書·王義方傳》).

[高自位置] gāo zì wèi zhì 〔成〕①身分を高める. ＝'高抬身价' ②自分の位置に高くとどまっている.高ぶっている.孤高を持する;(《兒女·40》).

[高踪] gāozōng 〔名〕高尚な言動.

[高纵组织结构] gāozōng zǔzhī jiégòu 〔連〕管轄の幅が狭く、級層の多い組織構造の形態.

[高足] gāozú 〔名〕(敬)①あなたの門人.お弟子さん.高才;他人の学生を呼ぶときの敬称として常用される. ②門人中の優れた人.高弟.〈帅先生是他的一名～〉師さんは彼の高弟である.〈令～弟子传授而已〉高弟に伝授させるだけであった;(《語林》).

[高足之徒] gāo zú zhī tú 〔成〕才能の高い人;漢代、ウマを'高足'〔走るのがもっとも速いウマ〕、'中足'〔同上の中位のウマ〕、'下足'〔同上のもっとも遅いウマ〕に分けた.

[高祖] gāozǔ 〔名〕①高祖父;曾祖父の父. ②(書)王朝を創業した天子;漢の高祖(劉邦)、唐の高祖(李淵)など.

[高祖母] gāozǔmǔ 〔名〕高祖母;曾祖父の母.

[高阻表] gāozǔbiǎo 〔名〕(電)メガ·メーター.

[高阻电桥] gāozǔ diànqiáo 〔連〕(電)メガ·オーム·ブリッジ.

[高阻抗继电器] gāozǔkàng jìdiànqì 〔連〕(電)高インピーダンス継電器.

[高作] gāozuò 〔名〕(旧)よい方法;'作'は'着 zhāo'のこと. ＝'高着(儿)','高招(儿)' 〈与他交战几合,也只如此,不见甚么～〉彼と数合交戦しましたが、やはりこんなもので、別にとりえもありませんでした;(《西遊·42》).

[高坐长谈] gāo zuò cháng tán 〔成〕悠々と座って長話をする.落ち着いてゆっくり語り合う.腰をすえて話し合う;(《兒女·16》).

[高座子] gāozuòzi 〔名〕①高脚.[～煤油灯]高脚の石油ランプ. ②高い座席.

[羔]

gāo (～子·儿)*〔名〕ヒツジの子.〈羊～〉ヒツジの子.(転)一般に動物の子を指す.〈鹿～〉子ジカ.

[羔羔(儿)] gāogao(r) 〔名〕(方)ヒツジの子.子ヒツジ. ＝'小羊儿','羔子';(河南).

[羔跪乳] gāo guì rǔ 〔熟〕(旧)子ヒツジが膝を折りまげて乳を飲む;昔、これを孝道であるとした.

[羔(儿)皮] gāo(r)pí 〔名〕①ヤギの薄い皮. ②子ヒツジや子ジカの毛皮.[～呢](·ní)アストラカン. ラム·スキン.

[羔裘] gāoqiú 〔名〕(衣服に付ける)子ヒツジの毛皮.

[羔雁] gāoyàn 〔名〕(書)子ヒツジの肉と雁;昔、大夫が人に会うときの贈り物.後には結納としての贈り物を指す.〈是夕、～币帛,威容仪度,妓乐丝竹,肴膳灯烛,车骑礼物之用,无不咸备〉この日の夕方、子ヒツジの肉や雁、貨幣や絹の布、おごそかな礼儀作法、妓女の管弦、ごちそう·灯火·車馬·引出物など、みな備わらぬ物はなかった;(《南柯》).

[羔羊] gāoyáng 〔名〕①子ヒツジ.〈这是类似猛虎捉～的情景〉これは猛虎が子ヒツジをつかまえる状況に似ている.[～皮]子ヒツジの皮. ②天真爛漫な、あるいはひ弱な者のたとえ. ③キリスト教で受難、または殉道の教徒のたとえ.〈赎罪的～〉贖罪の子ヒツジ.[迷途的～]迷える子ヒツジ.

[羔子] gāozi 〔名〕①☞〔字解〕. ②(罵)人をののしるときの言葉.〈没良心的忘八～,瞎充管家!〉良心のない恥知らずのけだものが、理不尽にも執事ぶって;(《紅樓夢·7》).〈那～知道流落在那里讨吃〉あんな小僧は落ちぶれてどこかで物乞いをしているにきまっている;(《金瓶梅·97》).

[皋](臯)

gāo ①水辺の高い土地.〈汉～〉(Hàngāo)山の名;湖北省.〈江～〉川岸. ②[皋比](gāobǐ 〔又〕gāopí)*〔名〕(書)トラの皮.(転)1)講義の席.〈坐拥～〉学問を講ずることのたとえ;宋の張載がかつてトラの皮に座って《易》を講じたことから;(《兒女·36》). 2)教師. 3)武将の座席. ③〔名〕姓.

[皋皋] gāogāo 〔形〕(書)①頑固で物事の道理を知らないさま.〈～訾訾〉頑固で道理も知らず、人の悪口を言うさま;(《詩經·大雅·召旻》). ②功績もないのに俸禄を得ているさま. ③怠惰なさま.

[皋芦] gāolú 〔名〕(植)トウチャ;茶の変種で、葉は大きく、苦みがある.

＝'瓜芦', '皋卢'
[皋门] gāomén 名 書 王宮の最も外側の門. 《迺立～》かくて皋門に立つ; (《詩經·大雅·緜》).
[皋比] gāopí 名 ☞[字解]②.
[皋鱼之戚] gāo yú zhī qī 成 親の死を悲しむこと;皋魚という孝子が親の死を悲しんだことによる; (《韓詩外傳·9》).
[皋月] gāoyuè 名 書 陰暦5月の別名.

[膏]㊀ gāo ①肥えていること. 脂肪がのっている. または同上の肉. 脂身. 〈～粱〉脂身の肉と上等の穀物;美食をいう. 転 富貴. 〈～腴〉土地が肥沃である. 〈刃而为炙,有～,有味〉刀で切ってあぶり肉にすると,脂肪がのっていてたいへんおいしい; (古録). ②脂肪. 油. 〈春雨如～〉春の雨は油のようだ;春の雨は貴重なこと. 北方の諺. 〈龟～〉カメの油. ③濃いのり状のもの. 〈梨～〉ナシをペースト状にした食物. 〈牙～〉練り歯みがき. 〈药～子〉軟膏. ④口に入れる. 口舌をこやす. 〈这明明是～于鹰吻的了〉これは明らかにタカの餌食になったのだ; (《魯·吶·兔》). ⑤北 ペースト. ⑥心臓の下の部分. 〈～肓〉☞[語彙]. //㊁ gào
[膏唇] gāochún 動 書 口紅をつける. 〈巾首～而往〉頭巾をかぶり,口紅をつけて出かけた; (《任氏》).
[膏唇拭舌] gāo chún shì shé 成 讒言を言いふらすこと; (《後漢書·吕强傳》).
[膏恩] gāo'ēn 名 書 大恩. 鴻恩.
[膏粉] gāofěn 名 練りおしろい.
[膏肓] gāohuāng 名 書 中医 ①膏肓;中国の古代医学で心臓の脂肪を'膏'といい,心臓と隔膜の間を'肓'といって薬効の及ばない所とされている. 〈他的病是已经入了～〉彼の病気はすでに救いようのない状態だ. 〈宝玉只顾如此一想,不料早把些邪魔招入～了〉宝玉はひたすらこのように考えているうちに,はからずもすでに悪魔を膏肓深く招き入れてしまいました;あれこれ考えているうちに取りつかれてしまった; (《紅樓夢·5》). ☞'病入膏肓' ②足の太陽膀胱経の穴名.
[膏火] gāohuǒ 名 書 灯火. 灯油. 〈～十年读易费〉10年間を費やして費氏易経を読んだ; (蘇軾《送蜀僧去塵》詩). [～自煎] 成 人がその才能のために,かえって災いを招くたとえ. 転 夜なべ仕事の費用;多くは学資. 夜に読書すれば灯油が必要で,それはお金がかかるのでいう. 〈得～〉学資を得る. 〈凡族中为官者,皆有帮助银两,以为学中～之费〉およそ一族のうちで官位に就いている者は,みな援助金を出し合い,塾の費用に充てていました; '学中膏火之费'は異本には'学中之费'とある; (《紅樓夢·9》). [～银子] 1)学資. 2)旧時,学校の奨学金を指した.
[膏镬] gāohuò 名 書 大きな油なべ. 〈列白梃,炽～于廷而伺之矣〉白木の棍棒を並べたて,大きな油なべを火にかけて待っていた; (《場娼》).
[膏剂] gāojì 名 ① 薬 練り薬. ② 機 スラリ.
[膏胶] gāojiāo 名 ペースト.
[膏捐] gāojuān 名 清末に徴収したアヘン税.
[膏牢] gāoláo 名 書 美味なもの.
[膏粱] gāoliáng 名 書 ☞[字解]①. 〈非～轻薄仕宦之流〉坊ちゃん育ちの軽薄な役人のたぐいではありません; (《紅樓夢·3》). 〈买家奴伏侍,身穿罗绮,食用～〉召使を買って仕えさせ,身には絹の着物をまとい,美食生活をしております; (《警世·22》). [～锦绣] 成 裕福な生活. 例〈居家处～之中,…〉裕福で豪華な生活を送っていながら,…; (《紅樓夢·4》). [～纨裤] 成 大家の子弟. 金持ちの家の坊ちゃん. 例〈真真～之谈〉ほんとうにご大家の子弟方が言うお話です; (《紅樓夢·56》). [～文绣] 成 裕福な生活; 《孟子·告子上》の'饱乎仁义也,所以不愿人之膏粱之味也,令闻广誉施于身,所以不愿人之文绣也'(仁義で満腹(満ち足りている)なので,ほかの人のように美食の味を求めないし,天下に聞こえた名声を身につけているので,ほかの人のようにきらびやかな衣服は望まない)に基づく. 例〈那～比着令闻广誉,真是不啻百倍的了〉あの美食美衣の生活よりも,天下に誉れ高い名声の方が,ほんとうに百倍以上に勝っております; (《紅樓夢·115》). [～子弟] 成 富家の子弟. 金持ちの家の坊ちゃん. ＝'纨裤子弟'; (清·虞北巖《天香樓偶得·膏粱》). 例〈我曾见两个换帖的,都是～〉私はかつて二人の義兄弟に会いましたが,二人とも金持ちの家の子弟でした; (《二十年·23》).
[膏露] gāolù 名 甘露.
[膏沐] gāomù 名 書 女性が頭髪を洗い,潤いを出すのに用いる油.
[膏壤] gāorǎng 名 書 肥沃な土地.
[膏土] gāotǔ 名 '鸦片'(アヘン)の別称.
[膏沃] gāowò 形 書 (土地が)肥沃である.
[膏血] gāoxuè 名 書 膏血. 〈吸吮～〉膏血を吸い取る. 〈耗费着人民的～以保卫人民、保卫国家为职责的军队〉人民の膏血を消費して人民と国家を守ることを職責とする軍隊.
[膏药] gāoyào/gāoyao 名 膏薬. 〈这里有一个官药铺,门前安置一口被锅子,有半锅黑色～〉ここには官許の薬屋があり,門の前には一つのふたつきの鍋が置いてあり,半分くらい黒い膏薬が入っている. [～熬成,人是修成] 諺 膏薬は長時間煮つめて出来上がるものだし,人間は修業によって一人前になる. [～锅儿] 方 顆粒状の一種の膏薬;黒い塗り薬で,加熱して軟らかくした後,凍えてひびの入ったところに当て,傷口が合わさるのを促進する; (北京). [～旗] 貶 日の丸. [～油子] 1)膏薬に塗ってある薬. 2)方 膏薬をはったあとに残った油. 膏薬をはって,皮膚に残ったそのあと; (北京).
[膏以明自销] gāo yǐ míng zì xiāo ＝'膏以明灭' 成 油で明るくするのは油を失うことである. 転 才能を持つことにより災いに遭うこと. 蓄財が多いとますます損失を受けやすいこと. ＝'膏火自煎'; (《莊子·人間世》).
[膏油] gāoyóu 名 書 灯火に使う油. 〈焚～以继晷〉昼夜勉学に勤しみ怠らない; (韓愈《進學解》). ☞'膏油 gào, yóu'
[膏腴] gāoyú 名 書 ☞[字解]①. 〈～之产〉肥沃な田畑; (《二拍·11》). [～之地] 肥えた土地.
[膏雨] gāoyǔ 名 書 慈雨. 恵みの雨.
[膏泽] gāozé 書 名 ①恩恵. ②脂肪の潤い. ③農作物を潤す恵みの雨のたとえ. 動 恩恵を施す. 〈～下民〉下々の者に恩恵を施す.
[膏脂] gāozhī 名 脂肪;特にブタの脂肉.
[膏子] gāozi 名 ①膏薬. 練り薬;俗語. [～药][药～] 軟膏. 例〈用～敷疮〉軟膏をできものに塗る. ②ペースト状のもの.

[睾] gāo 睾丸.

[睾睾儿] gāogāor 名 方 睾丸. ＝'睾子'; (四川). 〈左边～有点痛〉左の睾丸が少し痛い.
[睾丸] gāowán 名 ①生 睾丸. ＝'精巢';人間の場合'外肾'とも. [～副睾炎] 医 睾丸副睾丸炎. [～素] 生 テストステロン;男性ホルモンの一種. [～炎] 医 睾丸炎. ②体 釣り鐘;柔道.
[睾子] gāozi 名 方 睾丸; (四川). 〈猪～〉ブタの睾丸.

[槔](槹) gāo ☞'桔槔'(☞'桔㊁')

[糕](餻) gāo 名 食 コメの粉・コムギ粉などをほかの材料と混ぜて蒸し,あるいは寄せ固めて作った食品;しんこ. 蒸しパン状のもの. 〈年～〉正月に食べる同上の食品. 〈鸡蛋～〉カステラ. 〈花～〉コメの粉にナツメやクリなどを配して蒸しパン状にした食物;9月9日重陽節に食べる. 〈孩子嚼着～走到筝面前〉子どもがお菓子をもぐもぐやりながら箏の目の前にやってきた.
[糕饼] gāobǐng 名 方 食 蒸し菓子や餅菓子;広くお菓子を指す. ＝'糕点' [～店] 菓子店.
[糕茶] gāochá 名 食 慶事のとき,下の者が上の者に贈るコメの粉でつくった菓子;ピラミッド状に積み重ね,上部に祝いのしるしの絵を飾る.
[糕点] gāodiǎn 名 食 菓子; '糕'と'点心'. [～店] 菓子屋.
[糕干] gāogan 名 食 落雁の類;コメの粉を煎って作る菓子. 離乳食として用いる. ＝'香糕' [杨村～] 北京の近くにある楊村という所で作った落雁.
[糕糜] gāomí 名 旧 ①カステラ状の食品. ②粥の類の食物. 〈老汉每日常卖～营生〉老人は毎日いつもお粥を売って生計をたてた; (《水滸·46》).
[糕米] gāomǐ 名 旧 '糕'を作るコメ. 〈对门黄公舂～〉向かいの黄じいさんがしんこを作るコメをついている; (《清平·快嘴》).
[糕面] gāomiàn 名 '糕'をつくる穀粉.
[糕团] gāotuán 名 餅菓子.
[糕甑] gāozèng 名 こしき;蒸し器の一種.

[篙] gāo (～子) 名 船をこぐ棹. 〈撑～子〉棹をさす. 〈恐怕黑下来不好使的～子哩〉おそらく暗くなったら棹を使いにくかろう; (《元曲·馮玉蘭·3》).
[篙竿] gāogan ＝'篙杆' 名 方 ①船をこぐ棹. 〈船开了,他们还立在岸边,望着船夫用～将船拔往江心去〉船が出発してからも,彼らはまだ岸辺に立って船頭が棹をあやつって船を川の中央へ押し出すのを眺めていた. ②箸; (四川). 〈添副～来〉お箸をつけてください.
[篙工] gāogōng 名 棹を操る船頭. 船の棹取り. 〈伏波开道,～凿石,犹有故迹〉伏波将軍が道を開いた時,船の棹取りが石をうがったが,今もその跡が残っている; (《小說》). 〈～柁师,选自闽禺〉船頭は'闽'(福建)や'禺'(広東)から選ばれている; (左思《吳都賦》).
[篙人] gāorén 名 船頭.
[篙师] gāoshī 名 書 熟練の船頭. 船頭の親方. ＝'篙梢'
[篙手] gāoshǒu 名 船頭.

[櫜] gāo ①甲冑や弓矢を収める袋. ②収める. 貯蔵する.

[櫜鞬] gāojiān 名 書 弓袋と矢袋. 〈鞍马器甲锦彩服玩～之属,咸布列于庭〉鞍・ウマ・武具・錦のあや絹・服飾品・弓矢を入れる袋などがみな庭に並べられていた; (《妓應》).

[鼛] gāo 太鼓;古代,仕事の招集と完了のときに打つ太鼓. 〈～鼓〉(-gǔ) 同上.

[杲] gǎo ①明るい. 書 〈～～出日〉赤々と日が昇る. 〈秋阳～～〉秋の日が明るい. 〈碧空万里,～日高照〉青空は果てしなく広がり,明るい太陽が高く照らす. ②名 姓.

[阁三] gǎo 仏寺や道観で神祇を祭るのに用いる小さな建物．例えば‘吕祖阁’は呂洞賓を祭ってある．⇒ gé, 三 gē

[搞](搰) gǎo ①〔動〕西北方言から共通語にはいったもので、いろいろな意味の動詞に代えて用いられる．1)する、やる、行う．主として‘做’‘干’‘弄’などの意味で用いる．〈这事儿不好～〉この件はやりにくい．〈他～设计, 我～施工〉彼が設計をし、私が施工をする．〈要把问题～清楚〉問題をはっきりさせなくてはならない．2)客語に応じて、日本語ではそれぞれ具体的な意味になる．〈～总务〉総務の仕事をする(＝‘担任总务工作’)．〈～对象〉結婚相手を探す(＝‘找结婚对象’)．〈～关系〉コネをつける(＝‘拉关系’)．〈～花样〉手練手管を用いる(＝‘玩花样’)．〈～科学研究〉科学研究に従事する(＝‘从事科学研究’)．3)客語が、数量詞のついた具体的な事物を指す名詞の場合、なんとかして手に入れることを表す．〈～几张票〉切符を何枚か手に入れる．〈～一台电视机〉テレビを一台手に入れる．〈～点儿东西吃〉食べものを少し手に入れる．②〔動〕㊄協議検討する．計算して比較する；〔北京〕．〈咱们把价钱～一～〉みんなで値段を比較検討してみよう．〈～～辈份, 到底谁大〉結局だれが年長なのか長幼の序列を比較検討してみよう．〈～一下儿名次〉席次をちょっと協議する．■‘稿’とも書く．

[搞鼻] gǎo, bí〔動〕鼻つまみものにする．

[搞不成器] gǎobuchéng qì〔熟〕ものにならない．ものにすることができない．〈他们认为合作社～〉彼らは合作社に見込みがないとみなしている．〈扔了十几年, ～喽！〉十何年もほうっておいたので、ものにすることができなかったんです．

[搞不透] gǎobutòu ↔‘搞得透’〔動〕①やり通せない．徹底しない．②合点がゆかない．

[搞不转] gǎobuzhuàn〔動〕㊄相手にできない；〔四川〕．〈忙得～〉忙しくて相手できない．

[搞臭(了)] gǎochòu(le)〔動〕徹底的にやっつける．社会的に葬り去る．鼻つまみものにする．〈打不倒的赶跑, 赶不跑的～〉打倒できないものは追っ払い、追っ払えないものは社会的に葬り去る．〈必须把资产阶级派性整掉, ～〉ブルジョア派閥性を打破し、社会的に葬り去らねばならない．

[搞错(了)] gǎo, cuò(le)〔動〕やり損なう．し誤る．誤りを犯す．〈当时也有一些～了的同志〉当時、一部の同志は何の誤りもないのに批判された．

[搞得来] gǎodelái ↔‘搞不来’〔動〕㊄できる；〔四川〕．〈大约还不大～〉あまりできそうにない．

[搞得赢] gǎodeyíng ↔‘搞不赢’〔動〕㊄①勝てる；〔四川〕．〈对付那个提手枪的家伙是～的〉ピストルを持った連中と渡り合い、十分勝てる．②間に合う；〔四川〕．

[搞得着] gǎodezháo〔動〕㊄勘定できる．ひき合う；〔四川〕．〈这个生意～！〉この商売はひき合う．

[搞踮] gǎodiàn〔動〕㊄きちんと始末をつける．十全にする；〔広〕．

[搞掉(了)] gǎo, diào(le)〔動〕①途絶えさせる．やっつける．殺してしまう．失脚させる．葬る；ある行為・行動をし、その対象をなくしてしまう．〈我们并不想把它～〉私たちはそれをなくしてしまおうとはしない．〈统统地把地、富、反、坏、右～吧！〉地主・富農・反動派・悪質分子・右派をすべてやっつけてしまおう．②作るのをやめさせる．作らなくなる．③失う．〈把白区～几乎百分之百〉白色区のほぼ100%を失った．

[搞对象] gǎo duìxiàng〔熟〕☞〔字解〕①2)．

[搞法] gǎofǎ〔名〕やり方．方法．〈你这种～, 我不同意〉きみのこのようなやり方には私は反対だ．〈不是这么个～, 应当使斧砍〉このような方法ではなく、おので切らなければいけない．

[搞干] gǎogàn〔動〕㊄①する．＝‘做’，‘弄’，‘办’；〔四川〕．〈比他们会～, 手法高〉彼らに比べてやり手で、腕がいい．②機嫌をとる；〔四川〕．〈给兄弟～一个位子〉おれにポストを一つ世話してくれ．③＝‘活动’　④＝‘奔走’

[搞搞] gǎogǎo ㊄＝‘大搞’，‘大鑿搞’；〔閩〕．

[搞搞震] gǎogǎozhèn〔名〕㊄やたらに騒いで人を困らせる人；〔広〕．

[搞惯(了)] gǎo, guàn(le)〔動〕㊄慣れる；〔四川〕．〈我一向～了, 就喜欢在地里干活〉私は以前からやり慣れていて、畑仕事が好きだ．

[搞鬼] gǎo, guǐ〔動〕悪巧みをする．＝‘捣鬼’〈不知他又在搞什么鬼〉彼がまたどのような悪巧みをしているかわからない．

[搞好(了)] gǎo, hǎo(le)〔動〕きちんとする．りっぱにする．申し分なくする．〈～合理布局〉合理的配置をきちんとする．〈～高院的整顿〉大学・高等教育機関をきちんと整備する．〈～经济核算〉経済採算を円滑化する．〈～经济活动分析〉経済活動を詳細に分析する．〈电力要～原有发电设备的配套和完善〉電力は既存の発電設備を補充し、その完備をはからねばならない．[～关系]関係をよくする．

[搞坏(了)] gǎo, huài(le)〔動〕やり損なう．壊す．ぶち壊しにする．〈把这两个人的关系～了〉この二人の関係をぶっこわした．

[搞慌(了)] gǎohuāng(le)〔動〕㊄慌ただしくする．慌てる；〔四川〕．〈两口子一下子～了手脚〉夫婦は急に慌てだした．

[搞活] gǎohuó〔動〕活性化させる．〈～企业〉企業に活力を持たせる．〈～经济〉経済を活性化させる．〈对内～经济的政策〉国内経済活性化政策．〈～商品流通〉商品流通を活性化させる．

[搞伙] gǎohuǒ〔副〕㊄結局は．ついには；〔四川〕．

[搞架子] gǎo jiàzi〔熟〕㊄＝‘吵架’

[搞交情] gǎo jiāoqing〔連〕①㊄交際を求める；〔北京〕．〈跟他们～〉彼らに交際を求める．②友情を増す．

[搞紧张] gǎo jǐnzhāng〔連〕緊張をつくる．〈他们天天讲缓和, 实际上天天在～〉彼らは毎日緩和と言っているが、実は毎日緊張をつくっている．

[搞垮(了)] gǎo, kuǎ(le)〔動〕壊す．破壊する．打ち倒す．切り崩す．台なしにする．つぶす．〈～我们党〉我々の党を切り崩す．〈～总政治部〉総政治部をつぶす．〈把民族主义运动～了〉民族主義運動をつぶしてしまった．

[搞恋爱] gǎo liàn'ài〔連〕恋愛をする．

[搞乱] gǎoluàn〔動〕攪乱する．乱す．かき乱す．〈～工作程序〉仕事の手順をくるわす．〈线给～了〉糸がもつれてしまった．〈妄图～全国〉全国を混乱状態に陥れようとする．〈～了阶级阵线〉階級戦線を攪乱した．〈这是～了的一个根本原因〉これは混乱に陥った一つの根本的な原因だ．〈～全国, 乱中夺权〉全国を混乱させ、それに乗じて権力を奪取する．

[搞唔掂] gǎoḿdiàn〔動〕㊄①する能力がない；〔広〕．②とてもたまらない；〔広〕．

[搞刨(了)] gǎopáo(le)〔動〕㊄止まることなく慌ただしい；〔四川〕．〈只要一有客人来, 小家伙就～了〉お客が来るだけで、小僧はやたらに騒ぐ．

[搞破鞋] gǎo pòxié〔熟〕売春婦と遊ぶ：‘破鞋’は売春婦を指す．

[搞七搞八] gǎo qī gǎo bā〔成〕㊄むちゃなことをする．めちゃくちゃなことをする；〔閩〕．〈你再～, 我要不客气了〉これ以上めちゃくちゃなことをするなら、私は遠慮しないことにしますよ．

[搞七念三] gǎo qī niàn sān〔成〕㊄①ままよとばかりむちゃなことをする．ばたばた一気にやる．②やたらとからまる．まといつく．まぜかえす；〔閩〕．〈事情很明白, 你别再跟我～了〉事ははっきりしているのだから、これ以上やたらにからまるのはよしてくれ．■‘搞七廿三’‘搅七念三’とも書く．

[搞钱] gǎo, qián〔動〕金をかせぐ．金を工面する．

[搞清楚] gǎo, qīngchu ＝‘搞清’〔動〕はっきりさせる．明瞭にする．〈使我们搞不清楚〉我々を惑わす．

[搞啥子纲的] gǎo sházigāng de〔熟〕㊄何をしている；〔四川〕．〈也不打听一下, 老子是～？〉おれ様が何をしている人間か知らないとでもいうのか．

[搞上去] gǎoshangqu〔動〕向上させる．発展させる．あげていく．〈把国民经济～〉国民経済を向上させる．〈要把农业～〉農業の発展をはからねばならない．〈把生产建设事业～〉生産建設事業を発展させる．

[搞深搞透] gǎo shēn gǎo tòu〔成〕深く徹底的にやる．〈把‘四清’運動～〉‘四清’運動を深く徹底的にやる．

[搞熟(了)] gǎoshú(le)〔動〕慣れる．親しくなる．〈事情～了〉仕事に慣れる．〈我跟他已经～了〉私と彼とはすでに親しくなった．

[搞水] gǎo, shuǐ〔動〕湯をわかす．〈给我搞口水喝！〉私に湯をわかして飲ませてくれ．

[搞通(了)] gǎo, tōng(le)〔動〕理解する．納得する．精通する．熟知する．〈没有～〉わかっていない．〈又把乡村～了〉農村をも熟知するようになった．〈以后又搞军事, 都～了〉さらに軍事をも研究し、いずれにも精通した．[～思想] 1)思想をしっかりさせる．2)正しい考えに到達するようにする．3)思想を自分のものにする．4)考えをすっきりさせる．

[搞头] gǎotóu〔名〕やりがい．〈有～〉やりがいがある．〈没有～〉やりがいがない．㊥㊄収穫．収益；〔四川〕．〈有好大～？〉大きな収穫があるかい．

[搞外快] gǎo wàikuài ＝‘捞外快’

[搞忘] gǎowàng ＝‘搞忘记’〔動〕㊄忘れる；〔四川〕．〈咋个就～啦？〉どうして忘れたのか．

[搞卫生] gǎo wèishēng〔連〕掃除をする．清掃する．

[搞文] gǎowén〔動〕①文化方面のことをする．文科系の勉強をする．②非暴力で事を行う．③政治活動をする．

[搞武] gǎowǔ〔動〕①武力・暴力で事を行う．②軍事面のことをする．

[搞乡村] gǎo xiāngcūn〔熟〕農村にでかけて運動する．〈怎么能再去～呢？〉どうして農村にでかけて運動できようか．

[搞小动作] gǎo xiǎodòngzuò〔熟〕裏工作をする．こそこそと団結を破るような行動をする．〈爱～的人自以为聪明, 实际上很愚蠢〉裏工作を好む人は自分では賢いと思っているが、本当は愚かだ．

[搞小圈子] gǎo xiǎoquānzi〔熟〕縄張りを作る．自分の仲間うちを作る．(個人の利のために)グループを作る．〈你们几个人在工作中～, 这样做很不好〉きみたち数人は仕事中に縄張りを作っているが、そういうのはよくない．

[搞糟(了)] gǎozāo(le)〔動〕しくじる．へまをする．やり損なう．めちゃくちゃにしてしまう．

[搞宗派] gǎo zōngpài〔連〕①セクト主義で事をする．セクト主義の行

動をする．② セクトを作る．

[槁]（稾） gǎo ① 枯れる．② 枯れ木．〈～木〉同上．③ 枯れ葉．

[槁骨] gǎogǔ〔名〕① ひからびた骨．② ひからびた貝殻．

[槁枯] gǎokū (書)＝'枯槁'

[槁灭] gǎomiè〔動〕(旧) 枯れる．〈还有未开之蕊，随花而去，此蕊竟～枝头，与人之童夭何异？〉まだ開いていない蕾が花と一緒に折りとられ、結局枝の先で枯れてしまうのは、人が早死にするのと何の変わりがあるのか；（«醒世・4»）．

[槁木] gǎomù〔名〕枯れ木．〈我纵然形如～，心如死灰，我也如何能够忘记！〉身は枯れ木のように、心は灰のようになっても、忘れることなどできない．〔～死灰〕〔成〕枯れ木と冷えた灰；まったく活気がない．がっかりするさま．少しも生気がなく、気持ちが極端に消沈しているたとえ．感情や欲望がすでに枯れ切ったことのたとえ；（«荘子・齊物論»）．(例)〈竟如～一般，…〉ひっきょう枯れ木や燃え残りの灰のように、…；（«紅樓夢・4»）．(例)〈气得蒯遇时目睁口呆，如～模样〉怒りのため蒯遇時は目を見開き、口をあけたままで、まるで枯れ木や燃え残りの灰のように意気消沈している；（«警世・18»）．

[槁死] gǎosǐ〔動〕枯れる．ひからびて枯死する．＝'槁灭'〈莫说是禾苗～，就是草木也干枯了〉苗が枯死するだけでなく、草木さえも枯れた；（«警世・40»）．

[槁梧] gǎowú〔名〕(書) 琴．

[暠] gǎo 白い．

[稿]（稾） gǎo ① 穀類植物の茎．〈～荐〉☞〔語彙〕．②（～子・ル）*〔名〕（詩・文章・図面・絵画の）下書き．原稿．草稿．〈文～ル〉文章の原稿．〈打～ル〉草稿を作る．(転) あらかじめ考えた計画．構想．腹案．心づもり．〈准～子〉きちんとした腹案．③〔名〕公文の草稿．〈拟～〉草稿を作る．〈核～〉草稿に手を入れる．④〔動〕(方) 比べてみる．話し合ってみる．相談しあう．＝'搞②'；〔北京〕．〈等我和他去～一～〉まあ、私が彼とかけ合ってみるから．〈咱们～一～岁数，谁大？〉年を比べてみよう、どっちが上か．〈该咱老爷ル们～一～咧！〉おれたちが話し合ってみる番だ；（«兒女・31»）．⑤〔名〕姓．

[稿案] gǎo'àn〔名〕① 旧時、役所でもっぱら文書の発行・受領などを取り扱った高級役人．〈说明到任之后，一个做帐房，一个做～〉就任後、一人は会計をやらせ、一人は文書係をやらせると約束した；（«官場・5»）．② (旧) 役所で事件を扱う下級役人．訴訟受け付けの役人．〔～门上〕同上；この役職は平時は門の入り口の所で仕事をしたのでこういう．(例)〈只见～拿了几十张禀帖进来〉みれば訴訟の受け付け役が数十通の上申書を持って入ってきます；（«官場・40»）．③ 文書・書類の草案．

[稿本] gǎoběn〔名〕稿本；著書の原稿．〈大的写字台上，放着几本书和一些稿子、～和文房四宝〉大きな机には数冊の本と原稿、稿本と紙・墨・筆・硯が置かれていた．

[稿草] gǎocǎo〔名〕(書) 飼料とする穀類の茎．

[稿酬] gǎochóu ＝'稿费'〈付～〉稿料を支払う．〈～从优〉稿料は高額にてお支払い致します．

[稿底(子・ル)] gǎodǐ(zi・r)〔名〕原稿の下書き．公文の草稿．

[稿费] gǎofèi〔名〕原稿料．〈以前当我们有了些～后，我们总爱一两天内把它挥霍去〉以前は我々が原稿料を手にすると、いつも1，2日でそれをぱっぱと遣ってしまいがちだった．

[稿秆] gǎogǎn〔名〕(方) 穀類作物の茎．

[稿价ル] gǎojiàr〔動〕値段を交渉の上、売り手が値をつける．

[稿件] gǎojiàn〔名〕原稿；出版社や新聞社でこう言う．〈一份～〉一本の原稿．〈在这里把～编好〉ここで原稿を編集してしまうのだ．〈他指着面前一大堆～，对她说：…〉彼は目の前の原稿の山を指して、彼女に…と言った．

[稿荐] gǎojiàn〔名〕むしろ；わらで編んだ敷物．冬には寝床に敷いて暖をとる．

[稿酒] gǎojiǔ〔動〕酒の飲みくらべをする．

[稿签] gǎoqiān〔名〕原稿用紙．＝'稿纸'

[稿拳] gǎoquán〔動〕(書) 拳を打つ．＝'划拳'〈饮酒～，真有趣味〉酒を飲み、拳を打つのはほんとうにおもしろい．

[稿书] gǎoshū〔名〕草書の類の書体．

[稿源] gǎoyuán〔名〕原稿になるもの．ものを書くねた．

[稿约] gǎoyuē〔名〕投稿規定．

[稿葬] gǎozàng (書)＝'稾葬'

[稿砧] gǎozhēn〔名〕(書) 雑草を刈りとる道具．(転) 夫．＝'鈇'

[稿纸] gǎozhǐ〔名〕原稿用紙．〈洁白的～上布满了娟秀的字迹，写得异常工整〉真っ白な原稿用紙にすっきり美しい文字で、非常にきっちり書いてあった．〔电报～〕電報発信紙．頼信紙．

[稿子(～ル)] gǎozi(～r)〔名〕① 原稿．下書き．画稿．文章の草稿．〈写～〉原稿を書く．〈打～〉画稿をつくる．② 書きあがった詩や文章．〈这篇～是谁写的？〉この文章はだれが書いたの．〈杨亮替他修改～〉楊亮が彼のかわりに原稿に手を入れた．〈我一定每期寄～来〉私は必ず毎期投稿します．③ 心づもり．計画．決まり．準備してあってすでに大要を知っていること．＝'谱⑤'〈打～〉心づもりをする．〈心里还没个准～〉心の中にまだ確たる考えがない．〈他心里已有～〉彼には心づもりがあります；（«紅樓夢・62»）．④ (旧)（類似した）ようす，容貌；生き写し．〈我看见歌ル的这个形容身段，言谈举动，怎么就同当日国公爷一个～！〉坊ちゃんのこうした姿形・身のこなし・言葉遣い・挙動を見ますと、まるで在りし日の(栄)国公様に生き写しではありませんか；（«紅樓夢・29»）．

[缟] gǎo 昔の白い絹織物の一種．白絹．〈～衣〉☞〔語彙〕．

[缟冠] gǎoguān〔名〕(書) 喪中に頭にかぶる白い冠．

[缟鸡] gǎojī〔名〕(鳥) シマイサキ．

[缟玛瑙] gǎomǎnǎo〔名〕(鉱) 縞瑪瑙．オニキス．オニックス．

[缟鲹] gǎoshēn〔名〕(魚) シマアジ．

[缟素] gǎosù〔名〕(書) 喪服．白い衣服．〈这个怎么甚像我家宝玉？只是浑身～〉この子はどうしてうちの宝玉にこんなにも似ているのだろう、ただ(違うのは)全身白ずくめの喪服を着ていることだけだ；（«紅樓夢・114»）．〈只见一片～，满城妓家无一人不到〉あたり一面喪服の人で、町じゅうの妓楼で葬儀に行かない人はいなかった；（«古今・12»）．〈军马列成阵势，曹操纵马出阵，身穿～，扬鞭大骂〉軍馬列を整え、曹操はウマに乗って出陣したが、身に喪服をまとい、鞭を振り揚げ大声でののしった；（«三國・10»）．〈生为之～，旦夕哭泣甚哀〉生は彼女のために喪服を着て、朝晩声をあげて泣き悲しんだ；（«小玉»）．

[缟素衣] gǎosùyī〔名〕白い衣服．＝'缟衣'

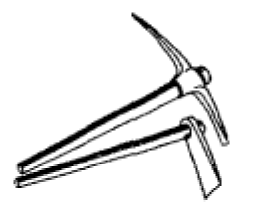
[缟仙] gǎoxiān〔名〕(書) 白衣の仙女．(転) 白梅の異名．〈～扶醉跨残虹〉白梅の酔いてそぞろに残虹にかかる；紅梅の淡い赤は白衣の仙女(白梅)の酔った顔に虹がかかったような色である；（«紅樓夢・50»）．

[缟衣] gǎoyī〔名〕(書) 白装束．白絹・白木綿の衣服．模様のない粗服をいう．〈～布裙〉粗末な衣服と木綿のスカート；（«十二樓・奪錦樓»）．

[缟纻] gǎozhù〔名〕(書) ① 白絹と麻の衣服．② 白絹で作った帯とアサで作った衣．(転) 友人間の贈り物．

[缟状云] gǎozhuàngyún〔名〕(気) ベール雲．

[镐]㊀ gǎo〔名〕つるはし．唐鍬．〈～头〉(-tou) 同上．〈一把～〉つるはし一丁．〈十字～〉丁字形つるはし．〈～车〉(-chē) (機) 巻き上げ機．// ㊁ hào



镐头

[藁] gǎo ①〔藁城〕(Gǎochéng)〔名〕県名；河北省．② ☞〔語彙〕．

[藁本] gǎoběn〔名〕① (植) センキュウ；日本のセンキュウ('川芎')とは異種．＝'西芎'，'抚芎'〔细叶～〕ミヤマウイキョウ．② (中薬) 藁本；同上の植物の根茎．鎮痛薬．

[稾草] gǎocǎo〔名〕(書) ウマを飼育する草．干し草．

[稾荐] gǎojiàn (白)＝'稿荐'〈一床干～把你卷了〉乾いたむしろでおまえを巻いておく；（«水滸・28»）．

[稾葬] gǎozàng〔動〕(書) むしろで死体をくるみ、埋葬する．棺おけを使わず、わらにくるんで土葬する；略葬する．〈～在黄龙寺后隙地〉黄竜寺の裏のあき地に土葬された；（«古今・8»）．〈可怜他无辜被害，将他尸～于城西三里之外〉彼らが故なく殺されたのを気の毒に思って、死体をわらにくるんで城の西3'里'のところに埋めたのです；（«古今・40»）．

[櫜] gǎo ＝'稿① ②'

[告]㊀ gào ①〔動〕人に告げる．通知する．知らせる．話す．〈通～〉通告する．〈心地坦白，没有不可～人的事〉根が率直で、人に話せないようなことはない．〈请将化验结果～我方〉化学実験の結果をお知らせください．〈怕路上见他，～这小娘子则个〉ひょっと途中でこの嫁さんに会ったら、彼女に許しを請いましょう；（«警世・37»）．〈当韶华面前～琼〉韶華の目の前で瓊に告げました；（«清平・風月相思»）．〈昨夜也须～过公公得知〉昨夜もたしかにおじいさんに申し上げ知っていただいているはずです；（«京本・15»）．②〔動〕訴訟を起こす．訴える．告発する．〈原～〉原告．〈被～〉被告．〈到法院去～他〉裁判所へ彼を告訴しに行く．〈～到官司〉役所へ訴える；（«古今・1»）．③〔動〕求める．頼む．〈～假〉☞〔語彙〕．〈～饶(ル)〉☞〔語彙〕．〈便是铁石人，也～得回转！〉たとえどんなに堅い人でも、これだけ頼めば考え直すのに；（«水滸・7»）．④ はっきりと述べる．〈自～奋勇〉勇んでその任に当たることをみずから申し出る．⑤〔動〕ある事柄の実現・終結を明らかにする．〈～终结〉事の終わりを告げる．〈～一段落〉一段落する．⑥〔動〕(方) 性交する；男子の立場からいう；〔北京〕．〈别一开口就是～这～那的〉口を開けばこいつをやってやる、あいつをやってやるというような下品なことを言うのはやめろ．⑦〔名〕姓．// ㊁ gù

[告哀] gào, āi〔動〕(書) 他人に自分のつらい情況を訴えて、哀れみを請う．

[告案] gào, àn〔動〕訴える．〈朗勤学告颜随声的案〉朗勤学が顔随声を訴えておる；（«咀華・續»）．

[告白] gàobái 〔名〕①広告．〈我们这报丧的～非要明天见报不行〉我々のこの死亡広告はどうしても明日の新聞に載らなければだめだ．〈挂上一个京都同仁堂的招牌，又在报上登了京都同仁堂的～〉北京同仁堂の看板を掲げ，また新聞に北京同仁堂の広告を載せた；（《二十年·28》）．②掲示．〔動〕(白)(大衆に)声明する．お知らせする．〈～四方仁人君子知之〉四方の聖人君子に申し知らしむるものなり；（《三俠·3》）．

[告百备儿] gào bǎibèir 〔熟〕(旧)正月の15日あるいは16日に，婦女が町に出て病気退散のまじないをすること．＝'走百病儿'

[告帮] gào，bāng 〔動〕①(方)金銭上の援助·施しを求める．金を借りる．借金する；四川．〈他再穷也不愿向别人～〉彼はどんなに貧乏していても，ひとさまに施しを求めようとは思わない．〈～了一块龙洋，才算盘缠到了省〉竜洋銀1'元'を借りて，やっと旅費ができて省にたどりついた．〈就像旧社会里，那些有钱的施主看着那些～的穷人〉ちょうど旧社会で，あれらの金持ちの施主が，あれらの施しを求める貧乏人を見ているようだった．②強く助けを求める．援助を求める．加勢を請う；承諾を迫るくらいに．〈我来跟老邻居们告个帮〉私は古くからの隣人たちに援助を請いに来ました．〈你们同乡来～的太多了〉あんたたち同郷のもので助けを求めに来るものが多すぎる；（《魯·故·非》）．

[告报] gàobào 〔動〕(白)知らせる．通報する．〈～官司〉役所に知らせる；（《宣和》）．

[告窆] gàobiǎn 〔名〕(書)訃聞ふん．

[告变] gàobiàn 〔動〕異変を予告·警告する．事変を告げる．

[告便(儿)] gào，biàn(r) 〔応〕ちょっと失礼します；そばを離れるとき·便所に行くときなど．〈告个便儿〉同上．

[告辩] gàobiàn 〔動〕申し開きする．弁明する．

[告别] gào，bié 〔動〕①別れる．＝'分手'，'离别'〈他把信交给了村长，就匆匆～了〉彼は手紙を村長に手渡すと，慌ただしく去って行った．〈且与～，情话难尽〉ひとまずお別れしますが，むつごとは尽きませぬ；（《清平·風月相思》）．②別れを告げる．いとまごいをする．おいとまする．別れのあいさつをする．＝'辞行'〈动身的那天清早，我特地去向他～〉出発の日の早朝，私は特に彼に別れのあいさつに行った．〈我们～了这个地方，继续向前进〉私たちはこの地に別れを告げて，引き続き前進した．〈两个又谈了一会儿，徐女士便～去了〉二人はしばらく話すと，徐女史はいとまごいをして帰った．〈念乡人客于泾阳者，遂往～〉同郷人が涇陽に在留しているのに気をひかれ，そこで別れを告げに行った；（《異聞集》）．[～酒会]お別れパーティー．[～宴会]答礼宴．送別の宴．

[告禀] gàobǐng 〔動〕(目上の人に)言う，申しあげる．＝'禀告'〈写信～父母，在外一切安好〉手紙を書いて，両親に他郷ですべて順調に暮らしていると知らせる．〈小人还有一事，也要～员外呢！〉私，だんな様に申しあげねばならない事がございます；（《三俠·45》）．

[告病] gàobìng 〔動〕病気の届けを出す；多く辞職する場合に．この場合，病気は口実であった場合が多い．〈这是抚台要撤他的任，他才～的〉これは撫台ぶが彼を解任しようとしたので，彼がようやく病気のための辞職届けを出したのです；（《二十年·29》）．〈自己便写了～折子，来日五鼓，上朝呈递〉自分で病気の届けを書き，翌日五番太鼓の時刻，朝廷に願いを出した；（《三俠·20》）．〈贾赦无法，又含愧，自此便～，且不敢见贾母，…〉賈赦はどうしようもなく，しかも恥ずかしさもあったので，それ以来，病気を口実に当座の間，賈母に会うのをひかえ，…；（《紅樓夢·47》）．

[告茶] gàochá 〔動〕(白)客人などに茶を出すように言いつける．

[告陈] gàochén (白)＝'告称'

[告称] gàochēng 〔動〕(白)(官庁などへ)申し立てる．

[告成] gàochéng 〔動〕完成を告げる．落成する．〈工程～〉工事が完成する．[大功～]大きな仕事が完成する．

[告敕] gàochì 〔名〕昔，朝廷が官吏に爵位を賜るときに発布した詔書．官位を授ける証書．＝'告身'〈等有了～，收拾行李，雇唤船只出京〉辞令がおりるのを待ち，荷物をまとめ，船をやとい，都を出た；（《古今·9》）．

[告吹] gàochuī 〔動〕①だめになる．失敗する．おじゃんになる．おしゃかになる．＝'吹了'，'完蛋'；俗語．②関係が切れる．仲が破れる．破綻する；俗語．〈圆圆脸脸色马上变了，于是～〉丸顔の顔色はたちまちさっと変わり，そこで絶交になった．〈别人给他介绍过几个对象都～了〉ひとが彼に何人かの(縁談の)相手を紹介したが，すべて断られた．③中止になる．取りやめになる．〈这桩买卖～了〉この取り引きは取りやめになった．

[告春鸟] gàochūnniǎo 〔名〕(鳥)ウグイス．

[告词] gàocí 〔名〕①(白)告訴状．②(書)祭祀さい．〈～之日，白鹄群飞集后庭〉祭祀の日には，白鵠はくが群れ飛んで後庭に集まった；（《漢武故事》）．

[告辞] gào，cí 〔動〕①辞去する．別れを告げる．いとまごいをする；'告别'よりていねい．〈～朋友〉友人に別れを告げる．〈谈了一会儿就～去了〉しばらく話すとすぐにいとまを告げた．〈他站起来正要～〉彼は立ち上がってちょうどいとまごいしようとした．〈郑先生说了便～着退进去了〉鄭先生は言い終わるとあいさつをして出て行った．〈各家～，就开口假贷路费〉それぞれの家でいとまごいをして，旅費の借用を申し出る；（《警世·32》）．②(白)断る．謝絶する．

[告殂] gàocú 〔動〕(白)死ぬ．死去する．死亡する．〈近闻宁国公家孙妇～，…〉近ごろ，寧国公の嫡孫の嫁が亡くなったとお聞きになり，…；（《紅樓夢·14》）．〈忽一日，莫翁一病～〉突然ある日，莫翁はちょっとした病気で亡くなりました；（《二拍·10》）．

[告贷] gàodài 〔動〕借金を頼む．〈我便决计到闸北，向我的一位友人～〉私はそこで閘北ざほくに行き，ある友人に借金を申し込むことに決めた．[～无门]〔成〕金を借りるところがない．金を借りるあてがない．

[告耽饶] gào dānráo 〔熟〕(白)許しを請う．＝'讨饶'

[告倒(了)] gào，dǎo(le) 〔動〕①(目的語を取る場合)裁判に勝って，相手を罪に落とす．〈我在法庭上～了他〉私は法廷で彼に勝訴した．注 次例は比喩ひゆ的に用い，王善保の妻が主人に告げ口をして，晴雯を窮地に陥れたことをいっている．〈原来王夫人自那日着恼之后，王善保家的去趁势～了晴雯〉もともと王夫人があの日に腹をたててから，王善保の女房がこの時とばかりに告げ口をして晴雯に罪を着せたのでした；（《紅樓夢·77》）．②(目的語を取らない場合)裁判に訴えて負ける．〈想不到他这次～了〉今回彼が敗訴するとは思ってもみなかった．

[告道] gàodào 〔動〕(白)告げて言う．

[告地状] gào dìzhuàng 〔熟〕路上でものごいをする；路上あるいは紙に自分の窮状を書き，人からものをもらうこじきの一種．

[告发] gàofā 〔動〕①告発する；公安機関·裁判所·政府に告発する．〈如果我是劣绅，也不待今天倪甫庭来～了〉もし私が悪徳名士なら，今日倪甫庭が告発しに来るまで待っていなかっただろう．[～者]1)告訴人．原告．2)告発者．3)密告者．②(白)(罪を)暴く，摘発する．〈万一被这老子～时，毕竟于我不利〉万一，そのおやじに暴かれれば，つまるところ私に不利です；（《警世·30》）．

[告乏] gàofá 〔動〕①疲れる．疲労する．②(物が)使い終わる，売り切れる，尽きる，なくなる．＝'告罄'

[告奋勇] gào fènyǒng 〔熟〕危険を顧みず，みずから難事をひきうける．みずから進んで仕事を分担する．＝'自告奋勇'〈他自～，担任救护的工作〉彼は自分から積極的に志願して救護の仕事を担当した．〈你别～，这事不大好办〉みずから進んでひきうけることはない，この事はそんなにたやすくはない．

[告复] gàofù ＝'告覆'〔動〕(書)申し上げる．〈却再来～老和尚〉そこでさらにやって来て老和尚に申し上げる；（《水滸·118》）．

[告干儿] gàogānr 〔動〕乾杯し，杯の底を見せる．

[告给] gàogěi 〔動〕告げる．〈我～您，您记住了，让他一连气儿再做二十件来〉言っておきますが，お忘れなく，彼に一気にもう20個作らせてください．

[告官] gàoguān 〔動〕役所に訴える．お上に訴える．訴え出る．訴訟する．訴人する．

[告归] gàoguī 〔動〕(官吏が)休暇を請うて故郷に帰る，辞任を願って隠退する．

[告过] gàoguò 〔動〕(白)①失礼をわびる．申し訳ない．〈老汉们～，要把园门落锁〉誠に申し訳ありませんが，私どもは庭の門に錠をかけたいと思います；（《醒世·4》）．②別れる．＝'告别'

[告害] gàohài 〔動〕(白)人を損なうために訴え出る．

[告黑状] gào hēizhuàng 〔熟〕誣告ぶこくする．

[告花子] gàohuāzi ＝'告化子'〔名〕(方)物請い；(四)．四川．〈穿得像～样〉身なりは物請いと同じだ．

[告化儿] gàohuàr 〔名〕(方)物請い；四川．〈没想到又出现～！〉また物請いが現れたとは思いがけなかった．

[告荒] gào，huāng 〔動〕不作を訴える．

[告谎假] gào huǎngjià 〔熟〕(白)偽りの口実を設けて休暇をとる．〈既这么着就不该告假呀，显见的是～脱滑儿〉それならば休みをとるべきでなく，明らかにうそをついて休みをとり，ずるけているのだ；（《紅樓夢·92》）．

[告回] gàohuí 〔動〕(白)いとまごいする．＝'告辞'

[告急] gào，jí 〔動〕急を告げる．危急を訴え，救援を請う．救いを求める；軍事·災害·謀反などの場合．〈眺望那些远近残毁碉堡，还可依稀想见当时角鼓火炬传警～的光景〉目前や遠方の破損されたトーチカを眺めていると，当時の兵士たちが鼓を打ち，たいまつに火をともし，急を告げ警告を伝えている光景がぼんやりとうかんでくる．〈朝鲜国王上表～，天朝发兵泛海往救〉朝鮮の国王は上奏して危急を訴えたので，朝廷では兵を出し，海から救援にかけつけた；（《警世·32》）．[～电话]緊急電話．

[告假] gào，jià 〔動〕休暇をもらう．休みをとる．いとまをもらう．＝'请假'〈告一天假〉一日休暇をとる．〈他学会了～〉彼は休みをとることを覚えた．〈二姐，今天～罢！〉二姐，今日は休みにしてもらいましょう．〈这日偏偏员外与国璧告了半天假，带他去探亲〉この日，あいにくとだんなさまは国璧のために半日休みをとり，彼をつれて親戚せきのところへ行くことになりました；（《三俠·69》）．〈我今日已经在学房里告了假了〉私は今日すでに家塾に休みの届けを出した；（《紅樓夢·92》）．

[告讦] gàojié 〔動〕(書)他人の隠し事を暴く．ひとの秘密を暴く．後ろめたい事を暴く．

[告捷] gào, jié 〔動〕①勝つ.[初战～]初陣に勝利する.緒戦を飾る.②勝利を知らせる.〈屠维岳的～电话竟没来〉勝利を知らせる屠維岳からの電話はとうとう来なかった.〈一条上水的轮船冲着黄浊的江水,时时发出～似的长鸣〉一隻の川をのぼる汽船が黄色く濁った川の中を突き進みながら、たえず勝利を告げるような長く尾を引いた汽笛を鳴らしている.

[告竭] gàojié 〔動〕①(財産や鉱物資源などが)尽きる,なくなる,枯渇する.〈这种矿储量有限,由于长期开采,今已～〉この種の鉱物は埋蔵量に限りがあり、長期の採掘によって、今ではもう枯渇した.②〔白〕くたびれる.〈脚力有些～〉足も少しくたびれた;(《照世盃·1》).

[告诫] gàojiè ＝'告戒'〔動〕(告げて)戒める.告諭する;上級機関が下級機関に対して、または目上の者が目下の者に対して.〈～全党〉全党に戒める.〈～部下〉部下に告諭する.〈遵照父亲的～〉父の戒めを遵守する.

[告借] gàojiè ＝'告贷'〈家境拮据向亲友～〉家計が逼迫して、親戚・友人に借金を頼んだ.

[告近] gàojìn 〔動〕旧時、官吏の赴任地が故郷からあまりに遠く、親をよんで養うことができない場合に、故郷の近くへの転任を請求する.

[告警] gào, jǐng 〔動〕急を告げて警戒の強化または援助を求める.緊急事態を告げる.[～灯] 1)〔機〕警示ランプ. 2)〔交〕アラーム・ランプ.[～信号]〔鉄〕警示信号.

[告酒] gào, jiǔ 〔動〕〔白〕①酒を持ってくるように言いつける.②酒をおごる.〈且告三杯酒吃了却说〉まず酒を3杯おごってもらって、それを飲んでから申します;(《醒世·14》).

[告绝] gàojué 〔動〕〔書〕跡を絶つ.〈匪患～〉匪賊の害が跡を絶つ.

[告竣] gàojùn 〔動〕〔書〕竣工する.完成する.〈包兰铁路修建工程已全部～〉包頭－蘭州線の鉄道建設工事はもうすべて完成した.〈这条电气化铁路从破土动工到胜利～,时时刻刻体现着现代科学的威力〉この電化鉄道は工事にとりかかってから勝利のうちに完成するまで、いつでも現代科学の威力をみせていた.

[告考] gàokǎo 〔動〕〔旧〕科挙の試験の受験を申し出る.受験の手続きをする.

[告口] gào, kǒu 〔動〕〔方〕(傷口が)なおる,癒着する. ＝'收口';〔四川〕.

[告苦说穷] gào kǔ shuō qióng 〔成〕苦しみと貧を訴える.窮状を訴える;(《兒女·39》).

[告郎中] gào lángzhōng 〔熟〕〔方〕〔旧〕医者を呼ぶ;〔呉〕.

[告劳] gàoláo 〔動〕苦労を口にする.苦労を訴える.〈不敢～〉あえて労を口にしない.

[告老] gàolǎo 〔動〕(老齢で)隠退する.停年で退職する.〈～还乡〉隠退して故郷に帰る.〈一日,老丞相王芑递了一本,因年老力衰,情愿～休致〉ある日、老宰相王芑が奏書を奉り、年老いて力衰えたので職を辞し,休養したいと願い出た;(《三俠·19》).〈只是不敢～〉ただ年をとったからという理由で、官を辞すわけにはいきません;(《紅樓夢·104》).〈～在家〉辞職して家にいた;(《金瓶梅·10》).〈年高须～〉年をとったら退職するものだ;(白居易《不致仕》詩).[～打罢]〔成〕年をとったことを理由に退職を申し出ること;(《豆棚閑話·6》).[～解事]〔成〕年を取ってお役ご免になる.〔例〕〈二则李嬷嬷已是～出去的了,…〉二つには李ばあやはもう年を取ってお役ご免になった人間なので、…;(《紅樓夢·19》).

[告理] gàolǐ 〔動〕〔白〕告発して審理を請求する.告訴する.〈苏知县备细告诉,被山东王尚书船家所劫,如今待往上司去～〉蘇知事は山東の王尚書の船頭に襲われ、今から上司に訴えて、取り調べてもらいにいくつもりだとつぶさに語った;(《警世·11》).〈若无甲时,须有本处官司～〉もしよろいがなければこの土地の役所に訴えるべきです;(《水滸·56》).

[告令] gàolìng 〔名〕民国初年の大総統の命令の一種;人民に対して用いた.〔動〕旧時、君主が人民に対して宣告する.

[告妈妈状] gào māma zhuàng 〔熟〕子どもが母に告げ口をする;いじめられたりしたとき.

[告满] gàomǎn 〔動〕予定の数量が満了する.〈飞鹿牌风扇今年订货～〉飛鹿ブランドの扇風機の今年の注文は詰まっている.

[告密] gào, mì 〔動〕密告する.〈告我的密〉私を密告する.〈利用黑板报去～他〉黒板新聞を利用して彼を告発する.[～人]密告者.

[告免] gàomiǎn 〔動〕〔白〕①(酒などを強いられたのを)勘弁願う,許しを請う,ご免こうむりたいとお願いする.〈马给事再三～,世蕃不依〉馬給事は再三辞退したが,世蕃はうんと言わなかった;(《古今·40》).②免罪を求める.〈众官皆为秦宓～〉衆官はみな秦宓のために命請いをした;(《三國·81》).

[告庙] gàomiào 〔動〕旧時、天子から諸侯に至るまで、即位,出征,出猟などを祖先の廟びょうに告げる.

[告匿] gàonì 〔名〕〔書〕告発することと隠匿すること.[～之法]商鞅しょうおうが秦の国の宰相となったときに、情報網を広げるために制定した法律.

[告宁] gàoníng 〔動〕〔書〕①乱の治まったことを報告する.②休暇をとる.

[告乞] gàoqǐ 〔動〕〔白〕請う.〈不免到村落中～一饭〉しかたなくある村落に行き、一飯を請うた;(《醒世·19》).

[告亲老] gào qīnlǎo 〔熟〕〔旧〕封建時代、官吏が父母あるいは祖父母が高齢で、家にほかに兄弟がいないのを理由に家に帰り、孝養を尽くすこと. ＝'告终养'〈偏有你大哥在家,你又不能～〉あいにくおまえの兄さんが家にいるので、年寄りの親がいるからといって、お役ご免を申し出るわけにはいくまい;(《紅樓夢·96》).

[告请] gàoqǐng 〔動〕〔白〕お願いする.〈快亲自去那里～他们〉早く自分でそこに行き、彼らにお願いする;(《水滸·58》).

[告庆] gàoqìng 〔動〕喜びを告げる.

[告罄] gàoqìng 〔動〕〔書〕(財物が)尽きる,なくなる.〈贵方拟订货物,现已～为歉〉買い付けご希望の品、遺憾ながら手持ちありません.〈给养前天已经～〉給与物資は一昨日すでに底をついた.

[告求] gàoqiú 〔動〕お願いする.哀願する.〈苦苦～〉しきりにお願いする.

[告ル] gàor 〔動〕〔方〕＝'告诉 gàosu';〔北京〕.〈他楞～北京比上海热〉北京は上海より暑いと彼はぶっきらぼうに言った.

[告饶(ル)] gào, ráo(r) 〔動〕許しを請う.わびを入れる.わびる. ＝'求饶'〈三小姐,你快替我向琴小姐～罢〉三小姐、早く私のために琴おじょう様におわびしてください.〈阿金带着～神气,…〉阿金は許しを請うような感じで、….〈等明天咱们就挨家去～〉明日になったら我々は一軒ごとにわびを入れに行きます.〈岫烟见婆子跪在地下～,便忙请凤姐到里边去坐〉岫烟は老女が地べたにひざまずいて許しを請うているのを見ると、急いで鳳姐に中に入って座ってくれるように招きました;(《紅樓夢·90》).〈王矮虎便唤到厅前,那婆娘哭着～〉王矮虎がそこで(聚義)庁の前に呼んでくると、その女は泣いて許しを請うた;(《水滸·35》).[～求情][求情～]わびて許しを請う.

[告扰] gàorǎo 〔応〕ごちそうさまでした;人の歓待に感謝する言葉.〔動〕〔白〕役所に訴えて騒ぎを起こす.裁判を起こしてお上に手数をかける.〈…,免得他上司去～官府〉彼女(閻婆)が役所に訴え出て騒ぎたてないように,…;(《水滸·22》).

[告人] gào, rén 〔白〕〔動〕人に援助を求める.[上山擒虎易,开口～难]〔諺〕山に登ってトラを捕まえるのはやさしいが、口を開いて人に援助を求めるのは難しい;人に援助を求めるのは、トラを捕まえることよりももっと難しい;(《醒世·33》).〔名〕(gàorén) 告発者.告訴人.〈见有～刘高在此〉現に訴え出た劉高がここにいる;(《水滸·33》).

[告人死罪得死罪] gào rén sǐzuì dé sǐzuì 〔諺〕人の死罪を訴えたら、自分も死罪になる.人を誣告ぶこくすると、かえって自分が罪になる;(《西遊·83》).

[告丧] gàosāng 〔動〕人の死を知らせに赴く.訃告に赴く.

[告善旌] gàoshànjīng 〔名〕〔旧〕諫言かんげんを求めるために立てる旗.

[告舌] gào, shé 〔動〕告げ口をする.言いつける.あれこれと悪口をいう;もめ事を引き起こす場合に用いる.多く〔白〕.〈宝玉又恐他们去～,恨的只瞪着他们〉宝玉はまた彼女たちにあれこれ言いつけられるのを恐れて,(手をつかねて)うらみがましく彼女たちをにらみ付けるばかりでした;(《紅樓夢·77》).

[告身] gàoshēn 〔名〕唐代、官に就任するときの辞令;今の'委任状'にあたる.〈张多保与包大接得横州刺史～,千欢万喜来见七郎称贺〉張多保と包大は横州刺史の辞令をもらって、大喜びで七郎のところへお祝いにやってきた;(《初拍·22》).〈令公捧出～一道,请申徒泰为参谋之职〉令公は任命状を取り出し、申徒泰を参謀の職につけた;(《古今·6》).[～印纸]〔旧〕身分保証書.身分証明書の類.

[告失状] gàoshīzhuàng 〔名〕〔旧〕紛失届.

[告示] gàoshi 〔名〕①官庁・役所の告示・布告.〈还没有～〉まだお達しがない.〈县官已经出了～〉県知事はすでにおふれを出した.〈赶紧请师爷出～,各处张贴起来〉さっそく幕僚におふれを作らせ、各所に張り出した.〈不料我们养老堂的墙外就贴着～,…〉思いがけなくも私たちの養老院の塀の外には告示がはってあり,…;(《魯·故·采》).〈又出～,禁止妇女吃茶〉また告示を出し、婦女がお茶を飲むのを禁じた;(《二十年·9》).〈一等三天,～不曾出来〉三日待っても告示は出なかった;(《官場·5》).[～牌]立て札.②旧時、標語やスローガンを指した.〔動〕〔白〕布告する.〈印信～〉官印を押して布告する;(《醒世·4》).

[告首] gàoshǒu 〔動〕官に訴える.表立って告発する. ＝'告官'〈且住,有两种事～不得〉ちょっと待て、告発できない二つの事がある;(《警世·13》).

[告说] gàoshuō 〔動〕〔白〕①告げる.述べる. ＝'告诉'〈～曹州府有差人来寻〉曹州府から使者が訪ねてきたと告げた;(《老殘·8》).〈武松怀中取出胡正卿写的口词,从头至尾～一遍〉武松は懐から胡正卿の書いた供述書を取り出し、一部始終を申し述べた;(《水滸·27》).②情をかけてくれるよう言う.口を利く.〈众人亦替杨志～,分诉了一回〉みんなも楊志のためにひとしきり許しを求め、弁明した;(《水滸·12》).[～讨饶]情に訴えて許しを請う;(《水滸·36》).

[告送] gàosong 〔方〕＝'告诵'／'告诉 gàosu';〔北京〕.

[告诉] gàosù 〔動〕①〔法〕告訴する.告発する.〈一听见有人～了,把我

吓昏了,…〉人から訴えられたと聞いて、私は驚きのあまり頭がおかしくなってしまいました、…；(«紅樓夢·68»).［～乃理］［～乃论］告訴があって初めて審理する.［一之罪］親告罪.［～权］告訴権. ②(白)(不幸や苦痛などを)訴える、言う.〈想起这苦楚来,无处～,因此啼哭〉この苦しみを思い、訴える所もないので泣いているのです；(«水滸·3»). ☞〔次項〕

［告诉］gàosu〔動〕(ある意味内容を他人に)知らせる、告げる、伝える；二重客語、または人を指す客語を伴う(物を指す客語のみを伴うことはない).‘告诉’の後に‘给’をつけ、人を指す客語をつなぐこともできる.〈我～你一个好消息〉いいニュースをお知らせしましょう.〈请～他,明天的会不开了〉明日の会議は取りやめになったと、彼にお知らせください.〈请你～我!〉私に話してください.〈事情的经过让老王～您吧!〉事の経過は老王にご報告させましょう.〈我已经～给他了〉私はもう彼に知らせました.〈～他那老虔婆知道!〉やつのくそばばあに知らせてやるまでだ；(«清平·快嘴»). ☞〔前項〕

［告宿］gàosù〔動〕(旧)宿を申しこむ.宿を借りたいと言う.宿泊の許しを求める.〈夜深无止宿处,万望庄主暂借庄上～一宵〉夜もふけ、泊まる宿もございませんので、どうかお宅のところで一晩泊めてもらえませんでしょうか；(«警世·39»).

［告天］gàotiān〔動〕①天に告げる；祭礼の一種で、旧時、帝王が即位するときに祭りを行って天に告げ知らせる. ②(冤罪などの苦しみなどのために)天に訴える.

［告天子］gàotiānzǐ〔名〕(鳥)ヒバリ.＝‘叫天子’,‘云雀鸟’

［告投］gàotóu〔動〕(旧)下級官庁より上級官庁へ文書を提出する.

［告退］gàotuì〔動〕①会合を途中で抜け出す.辞去する.いとまを告げる.いとまごいをする.人の前から引きさがる.〈老泉自悔失言,连忙～〉老泉は失言したことを悔やみ、急ぎ慌てていとまごいをした；(«醒世·11»).〈只此～〉これにておいとまいたします；(«古今·34»).〈小生等登时～〉私たちはすぐにいとまを告げる；(«水滸·19»). ②自分から辞職を願い出る.隠退を請願する. ③(旧)法廷で相手の主張を撤回させる.

［告脱］gàotuō (旧)＝‘告退②③’

［告慰］gàowèi〔動〕(書)①慰めを言う.〈我虽没有什么新的好消息～他们,…〉私には彼らを慰める新しい良い知らせは何もないが、…. ②(心が)慰められる.

［告忤逆］gào wǔnì＝‘告迕逆’〔熟〕訴えて勘当する.〈要抓儿子来～〉息子をつかまえて来て勘当してやる.

［告下来］gàoxialai〔動〕①訴える.訴え出る. ②訴えが受理される.〈这一次可告下他来了〉今度は彼に対する訴えが受理された.

［告响豁］gào xiǎnghuō〔熟〕(旧)勝利を得る.

［告消乏］gào xiāofá〔熟〕(旧)難儀・貧窮を訴える.協力を頼む.

［告学］*gàoxiáo〔動〕(方)①一つ一つ告げる.〈回去一～,她们不定多高兴哩!〉帰って伝えたら、彼女たちはどんなに喜ぶことだろう. ②間に立って人に告げる.告げ口をする.

［告休］gàoxiū〔動〕辞職を願い出る.＝‘休告’〈因病～〉病気で職を辞する.［～归里］〔成〕いとまを請うて故郷に帰る.職を辞して故郷に帰る；(«兒女·19»).

［告幺］gàoyāo〔動〕(旧)カルタ・トランプなどで親を決める；カードをまぜ終えると、さいころを振るか、各自がカードを一枚ひくかして、その点数の多少に従って手札を取る.その時‘幺’〔一〕が最も先になるのでいう.最も少ない者は‘歇忙’といって休む.＝‘抢头’〈铺下红毡,洗牌～,五人起牌〉緋毛氈を敷いて、カードをまぜ取り順を決めると、5人は手札を取ります；(«紅樓夢·47»).

［告一段落］gào yī duànluò〔連〕☞〔段落〕⑤.〈眼看事情有了点儿眉目,准备工作总算～〉もう今にも目鼻がつきそうだから、準備の作業はどうやら一段落をみた.〈在这争路的工作告了一个段落之后,便一转而为立宪运动〉この鉄道を奪いかえす仕事が一段落すると、一転して立憲運動に変わった.

［告饮］gàoyǐn〔動〕(旧)(酒を)どうぞお飲みください.〈胡乱～一杯!〉とにかく一杯召し上がってください；(«水滸·45»).

［告壅］gàoyōng〔動〕(方)肥料を植物の根元に施す；(閩).

［告语］gàoyǔ (書)＝‘迫诉’〈互相～〉互いに話す.［无可～］告げようがない.伝えようがない.

［告喻］gàoyù〔動〕(書)①(目上の人が下の者に)告げ知らせる.〈～百姓〉民草に告げる. ②知らせさとす.

［告御状］gào yùzhuàng〔熟〕皇帝に対して訴える.(転)権力者・指導者に報告し、訴える.〈我只想来到北方,能到北京～〉私はひたすら北方へ来て、北京に来て指導者に報告し、訴えることができたらと思っていた.〈他不知从那里探听到了这次～的良机〉彼はどこからかこの度は上部に訴えるよい機会だと探り出してきた.

［告运］gàoyùn〔動〕(方)運が向いている；(閩).〈掰真～〉これはほんとうに運がよい.〈两日我～勒〉この2,3日私はほんとについている.

［告札］gàozhá〔名〕(旧)旧時の役人の委任状.＝‘告身’〈有～文凭,是真的〉役人の委任状証書をもっていれば、本当の役人である；(«警世·36»).

［告债］gàozhài〔動〕(旧)借金を申しこむ.〈那烟花也算定你没处～,故意设法难你〉その妓女はあんたが借金を申し入れるところがないとはっきり見当をつけ、わざとあんたを困らせようとしている；(«警世·32»).

［告张］gàozhāng〔動〕(旧)ふれ・布告などを出す.

［告枕头状］gào zhěntou zhuàng〔熟〕夫にひそかにしゅうと・しゅうとめや他人の悪口を言う.〈她们白天闹了吵了,下晚就向当家的～〉彼女たちは昼間口論をすると、夜になって夫にその人たちの悪口を言う.

［告知］gàozhī〔動〕知らせる.通知する.報道する.〈～住处〉居所を知らせる.〈请函～!〉書信でご通知ください.〈把通信的地址～在京的同志〉連絡先を北京にいる同志に知らせる.〈希收到后～我方!〉どうかお受け取りの節は当方にお知らせください.［～之自由］報道の自由.

［告纸谎状］gào zhǐ huǎng zhuàng〔成〕でっちあげて告訴する.うその訴状を出す.〈王君出尖,把那家～〉王君はでしゃばってその家を相手どってでっちあげの告訴をした；(«水滸·101»).

［告终］gàozhōng〔動〕終わりになる.終わりを告げる.終わる.終了する.幕になる.〈到此～〉これで終わりになる.一巻の終わりとなる.〈第二次世界大战以德、意、日三个法西斯国家的失败而～〉第二次世界大戦は独・伊・日の3ファシスト国家の敗北をもって終わった.〈那就是屠维岳‘政权’的缩小或～〉それこそ屠維岳「政権」の縮小あるいは終わりである.

［告终养］gào zhōngyǎng〔熟〕(旧時の官制で)官吏が老齢の父母を養うために辞職すること.

［告珠玉］gào zhūyù〔熟〕人に詩文を求めるときの丁寧語.

［告住］gàozhù〔動〕(方)確かである；〔河南〕.〈今年玉米长得真不赖,增产是～了〉今年はトウモロコシの生育がよいから、増産は確かになった.

［告助］gàozhù〔動〕(旧)(告げて)助けてもらう.助けを求める.通知して助力を仰ぐ.

［告转］gàozhuǎn〔動〕(旧)向きを変える.転ずる.転向する.〈便是铁石人儿也告得转〉鉄石のような人でも(こちらへ)なびかせることができる；(«醒世·13»).

［告状］gào,zhuàng〔動〕①告訴する；俗語.〈告他的状〉彼を告訴する.〈大家打官司、～,事情一直没有结果〉みんなは訴えを起こし、告訴したが、状況はずっと進展しなかった.〈我总要告一状〉きっと訴えてやるからな；(«魯·吶·阿»). ②(自分がある人からされた意地悪や不正な待遇を、その人の上級者や先輩などに)訴える；俗語.〈向上级告他的状〉上級に彼を訴えた.〈他呜呜哇哇哭着找妈妈～去了〉彼はわあわあ泣きながらお母さんに言いつけにいった.

［告状(子)］gàozhuàng(zi)〔動〕告訴する.告発する.［～本］告訴状.［～人］告訴人.原告.

［告准］gàozhǔn〔動〕(方)告訴や願いの趣が取り上げられる；又(旧).

［告罪］gào,zuì〔動〕罪を告げる.(転)1)みずから罪を認める.謝罪する.謝る.失礼をわびる.罪の許しを請う.〈我应该～的是我还年青,…〉私の認めねばならない罪はといえば、私がまだ若くて、….〈气坏了爹爹,还不跪着～?〉お父様を怒りに怒らせておきながら、それでもひざまずいて謝ろうとしないの；(«醒世·17»).〈手提死鹿,到令公面前～〉手には死んだシカを持ち、令公の前にきて、許しを請うた；(«古今·6»). 2)失礼する；立ち去ることを告げる.〈他告了个罪,急急忙忙地走了〉彼は失礼すると告げて、いそいそと立ち去った.〈如此,吾就要～了〉それならば、わしは失敬します；(«三俠·33»).〈宝玉忙又告过罪,方同他姊妹回来〉宝玉は慌てて失礼しますと告げ、姉妹たちといっしょに帰ってきました；(«紅樓夢·62»). 3)目上の人の前で腰をおろすことを告げる.〈那赖大的母亲等三四个老妈妈告个罪,都坐在小杌子上了〉さて頼大の母親たち3,4人の婆さんが、失礼しますと断って、みな小さな腰掛けに座りました；(«紅樓夢·43»).〔応〕(gàozuì)私が悪かったのです；謝罪の言葉.

［告坐］gàozuò〔応〕座るように勧められたときのお礼の言葉.＝‘谢坐’〈主人请客人坐下,客人回答～〉主人が客にお座りくださいと言うと、客はありがとうございますと答える.〔動〕(gào,zuò)(目下の者が目上の人に)失礼します(座らせていただきます)と断る.〈公孙策与范生俱告了坐,略述梗概〉公孫策は範生とともに失礼しますと断ると、事のあらましを述べた；(«三俠·27»). 注 次例を現在の活字体は‘告了座’としているものがあるが、兪平伯の80回校本は‘告了坐’としている.〈黛玉方告了坐,坐下〉黛玉はそこで失礼しますと断って座りました；(«紅樓夢·3»).

［郜］

gào〔名〕姓.

［诰］

gào ①上から下へ告げる. ②王の出す布告文. ③昔、皇帝の臣下に対する辞令.清代、五品官以上の役人の封典.〈～命〉同上.

［诰敕］gàochì〔名〕明清時代に朝廷が爵位を下賜する場合に用いる詔勅；明制では一品から六品、清制では五品以上を授ける場合に用いる.辞令.〈与小官责～,怎敢轻慢?〉私に辞令を届けてくださったのです、どうしておろそかにできましょうか；(«水滸·111»).

［诰封］gàofēng〔動〕(書)封号を与える.爵位や称号を与える.☞‘诰

授', [次項]

[诰封] gàofeng [名] (書) 封号を与える辞令. ■次例は異本には'封诰'とあり、朝廷から与えられた爵位・称号そのものを指している. 〈次日, 由贾母有～者, 皆按品级着朝服, …〉翌日、賈母を初め、封号を持っている者は、みなその位階に応じて朝服(朝廷参内用の礼服)を身に着け、…; (《紅樓夢・53》). ☞ [前項]

[诰诫] gàojiè [動] 告げ諭し、戒める. ＝'告诫'

[诰命] gàomìng [名] ① ☞ [字解] ③. ② (書) 封号を与えられた女性. 〈惟恐各～来往, 亏了礼数, 怕人笑话〉気がかりなのは封贈を受けられたご夫人方が出入りされたときに、失礼にあたり、笑われるのではないかと心配でした; (《紅樓夢・13》). [～轴子] '诰命①' を表装して軸ものにしたもの; 品級の高低によって玉飾り・犀飾りなどの区別があった. 慶事の際、それを飾ってその栄誉を誇る. (例)〈前月家表兄进京, 顺便把～领到〉先月いとこが都に参りました時、ついでに'诰命'の軸を拝領して参りました; (《官場・34》).

[诰授] gàoshòu [動] (書) 旧制で朝廷が爵位や名号の辞令を功臣やその先祖に下賜する; 本人に授けられる場合を'诰授'といい、曾祖父母・祖父母・父母・妻に授ける場合を'诰封'といい、授けられる者が死んでいる場合には'诰赠'という.

[诰赠] gàozèng [動] (書) 朝廷が爵位、名号の辞令を下賜する. ☞ '诰授'

[锆] gào [名] (化) ジルコニウム; 金属元素の一つ.

[锆瓷] gàocí [名] ジルコン磁器.

[锆点光源] gàodiǎnguāngyuán [名] (機) ジルコニウム点光源.

[锆合金] gàohéjīn [名] (鉱) ジルコニウム合金.

[锆矿物] gàokuàngwù [名] (鉱) ジルコニウム鉱物.

[锆砂] gàoshā [名] (鉱) ジルコン・サンド.

[锆石] gàoshí [名] (鉱) ジルコン. 風信子石.

[锆钛酸铅] gàotàisuānqiān [名] (化) ジルコン・チタン酸鉛.

[锆英石] gàoyīngshí ＝'锆石'

[锆质瓷] gàozhìcí ＝'锆瓷'

[锆砖] gàozhuān [名] ジルコニア・クリンカー.

[膏㊁] gào ① [動] 油を車軸や機械などに塗る. 〈～车〉車・車軸に油を塗る. 車軸に潤滑油をさす. ② [動] 筆を墨に浸しすずりのふちで整える. 〈～墨〉同上. // ㊀ gāo

[膏笔] gào, bǐ [動] 筆を墨に浸し、すずりのふちで整える.

[膏车] gào, chē [動] ☞ [字解] ①.

[膏墨] gàomò [動] ☞ [字解] ②.

[膏油] gào, yóu [動] 油を塗る. 潤滑油をさす. 〈六年不给机床～〉6年間旋盤に潤滑油をさしてない.

GE ㄍㄜ

[戈] gē ① 古代の兵器の一種. 矛. かぎ矛. ② 戦争. ③ [名] 姓.

[戈比] gēbǐ [量] (訳) カペイカ. コペイカ; 旧ソ連の補助貨幣名で1ルーブルの百分の一.

[戈壁] gēbì [名] ① (訳) 砂漠; (蒙). [～滩] 砂漠地区の、小さな草も生えない砂や石だらけの荒野・平原. ②(Gēbì) ゴビ砂漠.

[戈别丁] gēbiédīng [名] (訳) (紡) ギャバジン. ＝'华达呢'、'轧别丁'

[戈船] gēchuán [名] (書) 武器を積んで敵と戦うのに用いる軍用船.

[戈茨肉球菌] gēcí ròuqiújūn [連] '肉球菌' の別名.

[戈法] gēfǎ [名] 鉤形が右に向かって傾いている書法. ☞ '戈脚'

[戈戟] gējǐ [名] (書) '戈' と '戟'; ともに古代の兵器で、'戟' は両側に枝のある矛. (転) 軍隊. 〈～九边雄绝塞〉軍隊は九つの国境守備区で雄々しく守備についている; (《警世・32》).

[戈甲] gējiǎ [名] (書) ① '戈' と '甲' 〔よろい〕. (転) 武器. [～戏] ＝'高甲戏' ② (旧) 戦士. 兵士. 〈摔～, 列旗枪, …〉兵を整列させ、'旗枪②' を並べ、…; (《元曲外・單刀會・3》).

[戈脚] gējiǎo [名] 書法で、右に向かって傾いている鉤形; 例えば '式' '成' などの '㇂' がそれである.

[戈矛] gēmáo [名] (書) 槍と矛. (転) 争い事. 戦争. けんか. 衝突. 矛盾. 〈起～〉同上を起こす; (《金瓶梅・1》). 〈嫉妬每因眉睫浅, ～时起笑谈深〉嫉妬は心の狭さから起こり、衝突は冗談がすぎることから起こる; (《京本・15》).

[戈什哈] gēshíhā ＝'戈甚'、'戈什' [名] (訳) 護衛兵. 高級官僚の随員; 各省の総督あるいは巡撫の役所を守る武官. 一般に高級官僚の侍従武官; 満州語. 〈差个～来就算了〉随員を遣わせばそれでよい; (《老殘・4》). 〈那些亲兵, 叫他保的总兵的总兵, 副将的副将, 却一般的放着官不去做, 还跟着他做～〉それら護衛兵は、彼に総兵とか副将とかいう官職に推薦されたが、みんなそれにはつかず、やはり彼について護衛をした; (《二十年・7》). ☞ [次項]

[戈什哈] gēshihǎ [名] (方) (訳) ヒツジの足の下の端(くるぶしのあたり)に突き出たまるい骨; 満州語; [北京]. ☞ [前項]

[戈斯组织] gēsī zǔzhī [連] (機) ゴス組織.

[仡㊁] gē [仡佬族] (Gēlǎozú) [名] コーラオ族; 中国少数民族の一つ. ☞付表 // ㊀ yì

[圪] gē ☞ [語素].

[圪擦] gēcā [動] (方) 殴られる; [西北].

[圪吵] gēchǎo [動] がやがやと大声で騒ぐ. やかましく口論する. 〈不像往常那样说着笑话, 却在激烈地～着什么〉日ごろのように冗談を言うこともなく、激しく何かを言い争っていた.

[圪垯] gēda ＝'圪搭' [名] ① できもの. ＝'疙瘩 [名] ①' ② わだかまり. ＝'咯嗒'、'疙瘩' ③ 土の小山.

[圪搭] gēda [名] ＝'圪垯①' [擬] (白) かたん. かちゃ. 〈～的揪住宝带, 没揣的举起钢刀〉かちゃっと音をたてて珠玉で飾った帯をつかみ、突如として鋼刀をあげた; (《元曲外・單刀會・1》).

[圪圪倒倒] gēgedǎodǎo [形] (方) (考えなどが)ころころ変わるさま; ×'圪倒'; [山西]. 〈我是觉着上头的政策呀, ～一会儿一个样〉上級の政策はころころ変わり、落ち着くひまがないように思う.

[圪截老婆] gējié lǎopó [連] (方) (罵) くそったれ. 愚か者; [山西]. 〈哼, 没见过你这～!〉ふん、おまえのような愚か者を見たことがない.

[圪节] gējie [名] (方) ① 節. ② 節と節との間の部分. ③ 細長いものの一区切り. ④ 大切な所.

[圪揪] gējiu (方) ＝'胳揪'

[圪垃] gēlā [名] つちくれ. 土塊. 〈土～〉同上.

[圪壤头] gēlantóu [名] 堆土. 土の山. 丘.

[圪廊] gēláng [名] (方) 横丁; [山西]. 〈突然一个人从旁边的一个小～里冒出来〉突然、人が一人そばの小さな横丁からとび出してきた.

[圪落] gēlào [名] (方) すみ. ＝'角落'; [西北]. (僻)

[圪梁] gēliáng [名] (方) 小さな山の尾根.

[圪溜嘴] gēliūzuǐ (方) ＝'快板'

[圪囵句] gēlúnjù [名] 地方劇の '上党梆子' の歌い方の一つ; 全文を続けて歌う. ↔ '破句'

[圪挠] gēnao [名] (方) ごみ. ちり; 多くほこりのように細かいものを指す; [東北].

[圪弹] gētán [動] (方) ① 片足ではねる. ② 身動きする. もがく. 〈福贵从此好像两腿插进沙窝里, 越～越深, 第四年便滚到九十多块钱了〉福貴はそれからというもの、まるで両足がアリ地獄にはまって、もがけばもがくほど深みにはまるように、4年目には(借金が)90'元'にもふくらんでいた.

[圪仰圪仰] gēyanggēyang [形] (方) ① 歩くのにぴょこんぴょこんするさま. ② わめき騒ぐさま.

[圪针] gēzhēn [名] ① (植) ヤマナツメ. ②(又gězhēn) (方) とげのある低木; 例えばサネブトナツメの中苗(苗木)のやや大きいもの; [北京], [東北].

[扢㊂] gē ☞ [語素]. // ㊀ xì, ㊁ gǔ

[扢搭] gēda [副] すぐに. さっと. 突然. にわかに. [名] 球状あるいはかたまったもの. ＝'疙瘩'

[扢搭帮] gēdābāng (白) ＝'扢扎帮'

[扢搭搭] gēdādā [形] (白) 身震いするさま. がたがた震えるさま. 〈叫众人提了人腿便走, 卫朝奉～地抖着〉みんなにその人間の足を持ってすぐ行くよう言ったところ、衛朝奉はがたがた震えだした; (《初拍・15》).

[扢蒂] gēdì [名] (白) 植物の果実の蒂. 〈只见向南的枝上, 露出一个人参果, 真个像孩儿一般, 原来尾间上是个～〉南に伸びた枝にひとつ'人参果'が見える. まったく赤子と同じであるが、しりのところに蒂がある; (《西遊・24》).

[扢抖抖] gēdǒudǒu [形] (白) がたがた震えるさま. ＝'扢搭搭'

[扢剌剌] gēlàlà [擬] (白) 車輪が回る音.

[扢达] gētà [名] (白) できもの. ＝'疙瘩' 〈～脸〉こぶだち; (《西遊・70》).

[扢扎帮] gēzhābāng [副] (白) ばたり. さっと; 瞬時の動作を表す. 〈到那里～便倒地〉そこへ行くとばたりと倒れた; (《王西廂・3・2》).

[扢咋] gēzhà [擬] (白) 物をかみ切る音. 〈把一个弹琵琶的女子、抓将过来, ～的把头咬了一口〉一人の琵琶を弾いている女をつかんで、がぶりと頭をかんだ; (《西遊・30》).

[扢折] gēzhé [擬] (白) がちゃり. 〈～地一声响〉がちゃりと音がする; (《警世・37》).

[扢皱] gēzhǒu [動] (白) ぎゅっと眉間にしわを寄せる. ＝'忔皱'

[呙㊁](咼) gē [名] 姓. // ㊀ wāi

[疙] gē ☞ [語素].

[疙疤] gēba [名] (方) かさ. かさぶた. ＝'痂' 〈疮～〉同上.

[疙瘩(儿)] gēda(r) [名] ① できもの. はれもの. ＝'咯嗒(儿)' 〈他脸上长了青春～〉彼は顔ににきびができた. 〈～破头〉できものの頭が破れる. ② かたまり. 結び目. ＝'咯嗒' 〈云结～天要变〉雲がかたまると天気が変わる. 〈在绳上打了个～〉ひもに結び目を作った. ③ 胸のつかえ. 不快な感じ. しこり. わだかまり. ＝'咯嗒' 〈长时间的～解开了〉長い間の心のわだかまりがふっきれた. 〈他心里的～解不开〉彼は心のわだかまりがとけない. 〈他俩心有～〉彼ら二人は心にしこりを持っている. 〈一阴天, 我心里就堵上个大～!〉天気

が悪いと、あたしの胸の中には大きなつかえができてしまうのよ．〈自从果树园刘满和张正典打架，很多人心里添了一个～〉果樹園の劉満と張正典がけんかをしてからというもの、たくさんの人が胸にしこりを抱いた．〈这协台得了文书，就是心下一个～〉この副将は通達を受け取ると、たちまち心が不安になった；（《官場・6》）．④解決しにくい問題．〈我们厂里不比别家，～太多〉我々の工場にはよそと違って問題が多すぎる．⑤㊄ものを指す．＝'东西' ⑥（㊂gāda(r)）㊄（'这' '那' '哪'の後ろに用い)場所．箇所．＝'地方'；〔東北〕．〈打这～到火车站有三里地〉ここから駅まで3'里'ある．⑦㊄考え；多く㊇；〔闽〕．〈这个人肚子里～多〉この人は腹に策が多い．⑧㊀打たれてできたこぶ．〈把手来摸我头上的～〉手でおいらの頭のこぶをさわってみろ；（《金瓶梅・5》）．〔量〕㊄（㊂gāda(r)）塊を数える．＝'咯嗒'；〔東北〕．〈一～石头〉一個の石．〈一～糕〉一個の蒸し菓子．〈人挤成一～〉人がいっぱいであふれんばかりだ．■力・頑張りを数えるのにも用いる．〈还要拿出办社初期那～劲儿〉'社'を始めたころのあの力を、まだ出さなければならない．〔形〕①㊄でこぼこしている．ごつごつしている．ざらざらしている；〔東北〕．㊔〈路面疙疙瘩瘩〉路面がでこぼこしている．〈布面疙疙瘩瘩〉布の表面がざらざらしている．〈路上净是石头子儿，疙里疙瘩的，差点绊倒〉道は石ころだらけででこぼこしているので、もう少しでつまずいて転ぶところだった．②㊄煩わしい．ひねくれている．（文章が)ぎくしゃくしている，通りがわるい，もたもたしてわかりにくい．てきぱきしていない．対応に困る；〔東北〕，〔闽〕．㊔〈这个人是很～的〉この人はとてもしまつが悪い．〈文章写得～〉文章がぎくしゃくしている．〈事情有些～〉事があまりうまくいかない．〈他们的关系总是～的〉彼らの間はいつもうまくいかない．〈这事情疙里疙瘩的，办得很不顺手〉この事柄はごたごたしているので、たいへん手がかかる．〈第一张前边写着一段疙疙瘩瘩的序文〉一枚目の前にごちゃごちゃした一段の序文が書かれている．〔～话〕不愉快な話．〔～文〕もたもたしてわかりにくい文章．③㊄扱いにくい．手こずる；〔闽〕．④＝'纥繨〔形〕'（☞'纥'）

〔疙瘩白〕gēdabái㊂gādabái〔名〕㊄㊇キャベツ；〔東北〕．

〔疙瘩膘〕gēda biāo㊂gāda biāo〔熟〕㊄筋肉がこぶのようにふくれている．筋骨隆々としている；〔東北〕．〈那小子有点儿～〉あいつはいささか筋肉がこぶのようにふくれあがっている．〈肥胖症变成了～〉肥満症が筋骨隆々になった．

〔疙瘩菜〕gēdacài〔名〕㊇①カラシナ．根カラシナ．②カブ．コール・ラビー．③ゴボウ．

〔疙瘩鬏(儿)〕gēdajiū(r)㊂gādajiū(r)〔名〕㊄（女性の)後方に丸くたばねた髪型；〔東北〕．

〔疙瘩溜秋(的)〕gēdaliūqiū(de)㊂gādaliūqiū(de)〔形〕㊄心の中にわだかまりがあるさま．不満なさま；〔東北〕．

〔疙瘩溜秋儿(的)〕gēdaliūqiūr(de)㊂gādaliūqiūr(de)〔形〕㊄（子どもが)丈夫で気が利き、人に好かれるさま；〔東北〕．〈这小孩儿长得～的，怪逗人的〉この子ははしこくて、ほんとうにおもしろい．

〔疙瘩噜苏〕gēdalūsu〔形〕①さっぱりしていない．②ややこしい．③㊄できものだらけのさま；〔北京〕．〈一脸～的，不知长的什么〉顔じゅうぶつぶつできものだらけだ、何ができているのか知らないけど．

〔疙瘩袢儿〕gēdapànr〔名〕㊄布ボタン．

〔疙瘩肉〕gēdaròu〔名〕（隆々とした)筋肉．〈浑身～〉筋骨隆々としている．

〔疙瘩事〕gēdashì〔名〕やりにくいこと．

〔疙瘩炭〕gēdatàn〔名〕木の根・株を焼いた木炭．

〔疙瘩汤〕gēdatāng〔名〕㊅すいとん式の食物．

〔疙瘩盐儿〕gēdayánr〔名〕㊄小さな摩擦．小さな衝突；〔北京〕．〈平素过日子总有点儿～〉ふだん生活するのにいつも小さな摩擦がある．

〔疙瘩针〕gēdazhēn㊂gādazhēn〔名〕㊄かんざし．

〔疙瘩针儿〕gēdazhēnr〔名〕たま針．

〔疙瘩纂(儿)〕gēdazuǎnr㊂gādazuǎn(r)㊄＝'疙瘩鬏(儿)'；〔東北〕．

〔疙疸〕gēdǎn〔名〕①（縄・ひもの)結び目．②かたまりになっているもの．③打撲によって皮膚にできる円形のはれもの．

〔疙疸茶儿〕gēdǎnchár〔名〕㊀一種の安物の茶の葉を煎じたお茶．

〔疙疸帐〕gēdǎnzhàng㊀＝'疙瘩事'

〔疙兜〕gēdōu㊂gēdou〔名〕㊄（木・タケなどの)株ぐ、根．＝'蔸'；〔四川〕．〈我要去沟边上打树～〉川辺へ木ぐいを打ちにゆく．

〔疙疙渣渣〕gēgezhāzhā〔形〕㊄かすが非常に多いことの形容；〔北京〕．〈剩下的药底子～的，别喝了！〉残した薬(の残り)はかすばかりだから飲むのをやめなさい．

〔疙痂儿〕gējiār〔名〕かさぶた．

〔疙里疙渣〕gēligēzhā㊂gēlegēzhā㊄＝'疙疙渣渣'；〔北京〕．

〔疙腻〕gēnì〔動〕㊄嫌悪する．あきあきする．

〔疙秃〕gētū〔名〕頭の上に盛り上がったできもの．

〔疙星〕gēxing〔名〕㊄皮・皮膚の表面の小さな斑点ぶ；〔北京〕．〈梨皮儿上有点儿～〉ナシの皮の表面には小さな斑点が少しある．〈脸上有几个～〉顔(の表面)にいくつか小さな斑点(ほくろ、あるいはそばかす)がある．■'虼星'とも書く．

〔疙渣儿〕gēzhar〔名〕㊄＝'嘎渣儿'；〔北京〕．〈伤口定了～了〉傷口にかさぶたが出来た．〔揭～〕天然痘のかさぶたがとれはじめる．■'疙馇儿' '咯吱'とも書く．

〔疙脂〕gēzhī㊂gēzhí〔名〕①ねばるものが乾いて出来た塊．②㊄かさぶた．

〔疙皱〕gēzhòu〔動〕㊀まゆをしかめる．㊇邪魔をする．妨げる．妨害する．〈休～，常言道：女大不中留〉妨げてはいけない、ことわざにも娘が年ごろになったら家にとどめないと言っている；（《董西厢・6》）．

〔泀〕

gē ☞'牂泀'（☞'牂'）

〔咯㊂〕

gē ☞〔語彙〕．// ㊀ kǎ，㊁ lo，㊃ luò

〔咯嘣脆〕gēbēngcuì〔形〕㊄話がさっぱりしているさま．

〔咯吵〕gēchǎo〔動〕㊄やたらに大声を出す．大声をあげて騒ぐ．＝'吵嚷'；〔沁〕．

〔咯哧咯哧〕gēchīgēchī〔擬〕ごしごし．〈～地洗臭袜子〉ごしごしと臭い靴下を洗う．

〔咯嗒〕gēda ＝'咯哒'／'疙瘩〔名〕②③'

〔咯哒〕gēda〔名〕①＝'咯嗒' ②㊄㊅塩漬けにしたカラシナの根．あるいはカブラの根；〔北京〕．■'疙瘩'とも書く．

〔咯哒儿汤〕gēdartāng〔名〕㊅すいとん式の食物．

〔咯哒头〕gēdatóu〔名〕㊄カラシナの球状の根；〔北京〕．

〔咯哒缨儿〕gēdayīngr〔名〕'芥菜'〔カラシナ〕の葉；俗語．

〔咯噔〕gēdēng㊂gédeng〔擬〕ごとん．こつん．〈～～的皮靴声〉こつこつという皮靴の音．〔副〕突然．ぱたりと．〈～不说了〉ぱたりと話をやめた．〔形〕でこぼこしているさま．〔動〕㊄精神的に大きなショックを受ける．心中はっとする．＝'格登'；〔東北〕．〈她心里～一下子〉彼女はちょっとの間、心に大きなショックを受けた．

〔咯咯〕gēgē〔擬〕①こっこっこっ；ニワトリの鳴き声．〔～鸡〕㊄（幼児語で)ニワトリ；〔闽〕．②ほほほ；笑い声．＝'格格'〈林中空地上燃起一堆篝火，远处不时飘来银铃般的～笑声〉林の中のあき地に一積みのかがり火が燃えあがり、遠くからしきりに鈴をころがすようなほほほという笑い声が伝わってくる．

〔咯咯咯〕gēgēgē〔擬〕げろげろ；カエルの鳴き声．

〔咯咕〕gēgū〔擬〕ごろごろ；転がる音．

〔咯碌咯碌〕gēlūgēlū〔擬〕ごろごろ；転がる音．

〔咯罗〕gēluo〔動〕べちゃくちゃしゃべる．

〔咯儿喽〕gērlou〔擬〕㊄ごろごろ；激しく腹をたてたときに、胃の中の空気が口から出る音；〔東北〕．〈气得我浑身发抖嗓子直～！〉怒りのあまり、私は全身が震え、のどからしきりにごろごろと音を発した．

〔咯嚷〕gērǎng〔形〕（人の声が)かまびすしい．騒がしく大声をあげる．

〔咯渣〕gēzha〔名〕㊄食物を火にあぶってきつね色になった部分．

〔咯吱〕gēzhī〔擬〕がちがち．かちかち．ぎしぎし．〈扁担压得～～地直响〉天びん棒が重みでぎしぎしとしきりに音をたてる．

〔饹㊁〕

gē 〔饹馇〕（gēzha）〔名〕マメの粉をねって、もち状にした食品；切って油で揚げるか、野菜といっしょにいためて食べる．〔绿豆～〕リョクトウで作った同上．// ㊀ le

〔阁㊁〕

gē ①置く．＝'搁'〈～笔〉筆を置く．書くのをやめる．〈把火炮～在柴堆山〉火砲を柴ばの山の上に据えた；（《水滸・118》）．②㊀＝'搁㊀⑤'〈～泪〉☞〔語彙〕．// ㊀ gé，㊂ gǎo

〔阁笔〕gēbǐ〔動〕☞〔字解〕①．

〔阁泪〕gēlèi〔動〕㊀涙をたたえる．＝'搁泪'〈急得夫人～汪汪，不敢回对〉いらだちのあまり夫人は涙をいっぱいにため、答えなかった；（《古今・4》）．

〔阁气〕gēqì〔動〕㊀むっとする．〈我们走脱了，被他赶上，把我们就当汗巾儿一般，一袖子都笼了去，所以～〉我々は脱け出したら、また彼に出くわし、我々をまるで手ぬぐいのようにそで口に入れてしまったので、腹がたったのだ；（《西遊・26》）．

〔阁浅〕gē，qiǎn ＝'搁浅①②'

〔纥㊀〕

gē ①〔纥繨(儿)〕（gēda(r)）〔名〕小さな球状・塊状のもの；紗ち・糸・織物などの．＝'咯嗒'，'疙瘩〔名〕②'〈线～〉糸の結び目．ひもや糸のくくり目．〈包袱～〉ふろしき包み．〔形〕1）ごつごつした．㊔ 2）からまりあっている．㊔ 3）言葉がなめらかでない．㊔ ②〔纥剌星〕（gēlāxīng）〔名〕悪魔星．＝'魔星'㊇厄介者．うるさいやつ；意外な邪魔にでくわすこと．〈不期撞着你这个～扯住〉図らずもおまえみたいな厄介者にぶつかって邪魔された；（《西遊・18》）．③〔纥络〕（gēluò）〔名〕㊀角ζ．＝'旮旯儿(～子)'〈剃下发来，窝作一团，塞在那柜脚～里〉髪を剃り落とし、髪の毛は丸めて、長持のすみに押し込んだ；（《西遊・46》）．④〔纥脓〕（gēneng）〔名〕㊄ごみ；〔東北〕．〈再不兴把～倒在道上，要倒在～堆上〉二度とごみを道に捨ててはいけない、ごみだめに捨てるように．■'回纥'〔ウイグル〕のときは Huíhé．// ㊁ hé

〔硌〕

gē 〔硌硘帐〕（gēdazhàng）〔名〕㊀やりにくい仕事．＝'疙疸帐'

〔趷〕

gē ①〔趷蹳蹳〕（gēbōbō）〔名〕㊄片足とび；子どもの遊戯；〔闽〕．②〔趷蹴〕（gēcù㊂gējiu）〔動〕㊄しゃがむ；〔河南〕．〈～得腿疼〉しゃがんでいたので足が痛い．〈紧走几步，又～在原来那块地

方了〉数歩急いで歩くと、またもとのところにしゃがんでしまった.

[格㊁] gē ①[格格](gēgē)〔擬〕1)笑い声の形容. 〈～的艳笑〉ほほほ(あるいはくくっ)という艶っぽい笑い. 〈他～地笑着, 越说越起劲〉彼はげらげら笑いながらますます興にのって話した. 2)機関銃の射撃音. ☞'格格 gége' ②[格格](gēge 或 gége)〔名〕1)上流の家の女を指していう;満州語. 〈和硕～〉清の親王の娘. 〈多罗～〉清の宗室の娘. 2) (方)おじょうさん. おひめ様;娘に対しての呼称;満州語;〔北京〕. ③〔助〕(白)語気助詞. 〈正是呀, 这件事却亏你～, 如何处置?〉なるほどそのとおりだ、この件はおまえの考えにまかせよう、どうしたらいいかね;(《西遊・80》). // ㊀ gé

[哥] gē ①〔名〕兄. お兄さん. (旧)〈～宽心〉お兄さん気を楽に;(《清平・快嘴》). ②一族の同世代で自分より年上の男子. 〈表～〉母方のいとこで自分より年上の男子、あるいは父の女兄弟の息子で自分より年上の男子. ③年齢が自分と同じくらいの男子を親しく呼ぶ. 〈张大～〉張大兄. 張兄さん. ④〔名〕姓.

[哥白尼体系] Gēbáiní tǐxì 〔連〕コペルニクスの説. コペルニクスの体系. 太陽中心説. 地動説.

[哥德] gēdé 〔名〕①(建)(美)ゴシック. [～建筑]ゴシック様式建築. ゴシック・スタイル. [～式]ゴシック. ゴシック式. [一艺术]ゴシック芸術. [～样][～样式]ゴシック式. [～艺术]ゴシック芸術. ②(Gēdé)ゴート族;ゲルマン民族の一支族. 西暦3～8世紀にかけてイタリア・スペイン各地を占領した.

[哥弟] gēdì 〔名〕兄と弟. 〈～称呼〉兄とおよび弟とよぶ;親しい間柄をいう.

[哥哥] gēge 〔名〕①兄. 兄貴. にいさん;呼称にも用いる. 〈不上学, 随着～乱跑〉学校には行かず、兄と一緒に飛び回っている. 〈到家告诉我～〉家に帰ったら兄さんに言いつけてやる;(《清平・快嘴》). 〈这人是师师的一个～〉この人は(李)師師の兄さんです;(《宣和》). 〈共着～厮共走马〉兄貴たちとともにウマを走らせます;(《新編五代》). ②同族同輩で年齢が自分より上の男子. [叔伯～]いとこ(従兄弟). [远房～]遠縁の男子. ③借りた金を指していう. ④(白)女性が年上の若い男性への呼びかけに用いる. 〈～, 你是兀谁?〉ねえ、あなただれなの;(《醒世・14》). ⑤(白)若い男子をいう. 〈今日这～失手伤了女儿些个〉今日この青年は誤って女の子を傷つけた;(《水滸・39》). ⑥(白)旧時、使用人の主人あるいは若主人に対しての称呼.

[哥哥儿] gēger (白)='哥哥⑤' 〔注〕1)次例は自分の孫に呼び掛けている. 〈～, 你别说你是官儿了, 横行霸道的!〉兄さんや、おまえは役人になったからと言っても、非道なことをしてはいけないよ;(《紅樓夢・45》). 2)次例は女の子に対して用いているが、一説にはおてんばで男の子のようだという用法であるとし、また一説には'格格'(☞'格㊁②')の意であるとする. 〈～, 这是老太太泡茶的〉兄さんや、これは大奥様がお茶をおいれになるための(湯)ものですよ;(《紅樓夢・54》).

[哥家] gējia 〔名〕男性同輩間の呼称.

[哥老会] Gēlǎohuì 〔名〕哥老会;清末、長江流域で活動し、都市・農村の遊民が主体. 初めは特定の反清意識があり辛亥革命に参加したが、後に分裂. メンバーが複雑で政治的指導を欠いた. '青帮'と'红帮'の二つに分けられ、前者は塩の密輸、後者は賭博・強盗を生業とした. ='安庆道友'

[哥俩儿] gēliǎr 〔名〕兄弟または親友二人.

[哥罗仿] gēluófǎng 〔名〕(薬)(化)クロロホルム.

[哥妹] gēmèi 〔名〕(書)兄妹.

[哥们儿] gēmenr 〔名〕①兄弟たち. ②兄弟の総称. ③あにき;親しみあるいはふざけた語気がある.

[哥纳香] gēnàxiāng 〔名〕(植)キダチオウソウカ;バンレイシ科.

[哥儿] gēr 〔名〕①若い息子. 坊ちゃん;旧時、官僚や金持ちの男の子に対する尊称. 〈几位～?〉(男の)お子様は何人いらっしゃいますか;(《金瓶梅・4》). [～妈](方)男児の乳母;〔北京〕. [娇～]甘ったれ息子. [公子～]大家の坊ちゃん. [怯一](白)世間知らずの坊ちゃん;(《児女・4》). ②兄弟. 〈你们～几个?〉あなたがたは何人兄弟ですか. 〈～俩都是运动健将〉兄弟二人ともスポーツマンである. [～兄弟](白)男の兄弟の総称. 例〈也并没有～, …〉ほかに男のご兄弟は一人もなく、…;(《紅樓夢・79》). ③兄と弟妹の総称.

[哥儿大爷] gērdàyé 〔名〕富豪の家の坊ちゃん.

[哥儿姐儿] gērjiěr 〔名〕兄弟姉妹.

[哥儿俩] gērliǎ 〔名〕兄弟二人. 兄妹二人. 〈～一个是胖子, 一个是中等身材〉兄弟二人のうち、一人は太っていて、一人は中肉中背だ.

[哥儿们] gērmen 〔名〕①兄弟たち;俗語. [～义气]男気. 例〈他迷信～、心甘情愿地替大流氓当炊拔儿〉彼は兄弟仁義を頭から信じて疑わず、みずからいそいそと親分のために手先となる. ②友人間での親しみをこめた呼び方;俗語. 〈咱们～, 谁也不兴嫌唬谁〉我々は仲間なんだから、互いにいやがってはならない.

[哥萨克人] Gēsàkèrén 〔名〕コサック人.

[哥嫂] gēsǎo 〔名〕兄と兄嫁. 〈～倘有失礼处, 父母分上休计较〉兄と兄嫁に失礼なことがあっても、父母の顔に免じて許してください;(《清平・快嘴》).

[哥舒] Gēshū 〔名〕複姓.

[哥特] gētè ='哥德①'

[哥窑] gēyáo 〔名〕宋代、竜泉県の陶工の名士章氏兄弟の作った磁器、またその窯;兄の作を'哥窑'といい、弟の作を'章窑'という. '哥窑'は青色で裂けたような紋様があった.

[哥赚钱养兄嫂] gē zhuàn qián yǎng xiōngsǎo 〔諺〕('弟赚钱养弟妇'と続き)兄は稼いで兄嫁を養い、弟は稼いで弟の嫁を養う. (喩)兄弟でも世帯のけじめはきちんとしていなければならない.

[哥子] gēzi 〔名〕①(方)兄;〔四川〕, 又(白). 〈把他看为自己的～〉彼を自分の兄と見なした. ②(方)兄貴;親しく、若い男に対する敬称. ='老兄';〔四川〕. 〈你～帮帮忙吧〉あんちゃん、ちょっと手伝ってくれ. 〈老～, 这块地是你的吗?〉兄貴、ここの土地はあんたのかい. ③(白)良家の男の子をいう. 坊ちゃん. ぼんぼん;昔、官僚・地主・金持ちや勢力のある家の男子に対する呼び名. ='哥儿','公子哥儿' 〈这个是钱朝奉家～〉この方は銭朝奉の家の坊ちゃんです;(《二拍・35》).

[胳㊀](①肐、②△骼) gē ①☞[語素]. ②☞'骼' // ㊁ gā, ㊂ gé

[胳膀] gēbǎng 〔名〕腕の上部. [～肘]ひじ. [一弯]ひじの曲がる部分.

[胳臂] gēbei ='胳膊' 〈抱～〉腕を組む. [～粗]腕が太い. (喩)力が強い. 例〈谁的～, 我就得伺候谁!〉力の強い者には誰にでも仕えなければならないのだ. [～箍儿]腕章. [～拧不过大腿][～拗(niù)不过大腿去][～扭不过大腿]〔諺〕腕は太ももに逆らっても勝てない;泣く子と地頭には勝てない. 太きには呑まれよ、長きには巻かれよ. [～钱]腕ずくで取り上げた金. 例〈不肯给～, 又教恶霸打个半死〉喝上げに応じないからって、またもやごろつきに半殺しにされた. [～曲了往里弯]='胳膊曲了往里弯'(☞'胳膊')[～折了, 往袖子里藏][～折了在袖子里]〔諺〕腕が折れてもそでの中に隠す. (喩)内輪に困ったことが起きても外部にはさらけ出すな. 家内の醜聞は表ざたにはできないというたとえ. [～湾儿]ひじの内側. [～轴儿](方)機械の腕;〔北京〕. [～肘儿]ひじ. [一往外扭][一往外拐]〔熟〕相手の利をはかる. 他人の立場に立って物を言う;多く禁止で用いる.

[胳膊] gēbo 〔名〕腕;肩から手首までの部分. 〈拽～〉腕をひっぱる;(《古今・27》). 〈～上走得马〉腕の上にはウマを歩かせることができる;心がしっかりしているたとえ;(《金瓶梅・2》). [～拧不过大腿]='胳臂拧不过大腿'(☞'胳臂') 例〈上访有什么用?告了半天还不是自己吃亏?～, 我看忍了这口气吧〉中央に陳情に行って何になるか、長い間陳情しても自分が損するだけじゃないか、長い物には巻かれろで、私はこの怒りを胸におさめた方がいいと思う. [～扭不过大腿]='胳臂扭不过大腿'(☞'胳臂')[～曲了往里弯]〔諺〕腕は曲がれば内に曲がる. (喩)自分の身内をひいきすること. 自分の身内の肩を持つこと. 〔注〕次例は妻が夫に腹をたてていても、一晩おくとすぐに仲良くなることをいう. 夫婦げんかは犬もくわぬ. 例〈后来见他被人家讹诈, 毕竟夫妻无隔夜之仇, ～, 到了此时也就不同他吵闹了〉(奥さんは)あとで彼(夫)が他人にだまされているのを見ると、そこは夫婦に隔夜の仇なし、腕はおのずと内に曲がるというぐあいに、もう夫にわめき散らすのはやめてしまった;(《官場・11》). [～折shé了, 往袖里藏]='胳臂折了, 往袖里藏'(☞'胳臂') 例〈咱们～!〉わしらは腕が折れりゃそでの中へ隠すってわけだ;(《紅樓夢・7》). [～折了在袖子里]='胳臂折了, 往袖里藏'(☞'胳臂');《紅楼夢・68》では'胳膊只折在袖子里'とする. [～头子] 1)腕の太さ. 2)手先から手首の部分. [～腕子][～腕儿]腕. 手首. ='腕子' [～往外拐]〔諺〕他人のためを考え行動する. 自分たちの側を考えず、相手の肩を持つ. 例〈你别～, 也得为大伙儿想一想〉あっちのことばかり考えてやらないで、みんなのためを少しは考えてもらわねば. [～窝]わきのした. [～肘(子・儿)]ひじ. ='肘';俗語. [一朝外拐][一朝外扭]〔諺〕一方の利益を受けながら、他方…に加担する. 相手をひいきする. ='吃里爬外' 例〈这次谈判, 你可要为咱们公司出力, 不能～!〉今回の交渉で、きみは必ず我々の会社のために力を出さなければならない、相手方に加担してはならないぞ. [～儿往里弯]〔諺〕ひじを内側に曲げる. (喩)自分側の人に組する.

[胳膊儿往外撇] gēbor wàng wài piē 〔諺〕腕を外に投げる. (喩)(よその人に)手を貸す, 助ける. 〈我莫不～?〉私がまさか外の者に手を貸すようなことをするだろうか;(《金瓶梅・81》).

[胳察] gēchá (白)='胳查(子)' 〈～的一枪, 先拔到差拨〉ぐさっと一槍で、まず牢役人を刺し倒した;(《水滸・10》). 〈～地搠倒在亭上〉ぐさりと亭に刺し倒した;(《水滸・19》).

[胳查(子)] gēchá(zi) 〔擬〕(白)ぐさり. ぶすっ;刀や槍で突き刺したり、切ったりする音. ='胳察' 〈～一刀, 便割下那妇人头来, 血流满地〉ざくりと一刀のもとにその女の首を切り落とし、血があたり一面に流れた;(《水滸・26》). 〈说犹未了, 武松把刀～子插在桌子上〉まだ言い終えないうちに、武松は刀をぶすりとテーブルに突き立てた;(《水滸・26》).

[胳查查] gēcháchá 〔形〕(白)ぐさり・ばっさりと刀や槍で突き刺したり、切ったりするさま. 〈这个圆彪彪睁开双眼, ～斜砍斧头来, …〉こちらは両目をぎょろりと見開き、ばっさりと斧を斜めに振りお

ろし、…；（《水滸·13》）.

［胳臂臂］gēdādā ＝‘胳搭搭’〔形〕(白)がたがた·ぶるぶる震えるさま.〈胡正卿～抖着道：小人便写〉胡正卿ががたがた震えながら、私が書きましょうと言った；（《水滸·26》）.

［胳瘩］gēdá 又 gēda (白)〔名〕できもの. こぶ. ＝‘疙瘩’〈把手来摸我头上～〉手でおれの頭のこぶをなでてみろ；（《水滸·25》）.〔擬〕ごつごつ. でこぼこ.〈当中坐着一个胖和尚，生的眉如漆刷，脸似墨装，～的一身横肉〉真ん中に太った和尚が座っている、まゆはウルシのはけのようで、顔は墨を塗ったようで、ごつごつと体じゅうに肉が盛り上がっている；（《水滸·6》）.〔副〕① すぐに. さっと. 急に. ぐっと.〈两只手就势把大虫顶花皮～地揪住，一按按将下来〉両手でトラの頭の斑毛ぶちのところをむんずとつかみ、ぐいと下に押さえつけた；（《水滸·23》）. ② あいにくと. ＝‘不顺溜’〈～地博一个叉〉(裏に賭けたのが)あいにくと表が出た；（《水滸·38》）.

［胳肩膊］gējiānbo ＝‘胳膊’

［胳揪］gējiū〔動〕(方)(まゆを)きゅっときつくひそめる, しかめる；又(白).〈她听着，不住地把眉头儿～着，发起楞来〉彼女はそれを聞きながら、しきりにまゆをしかめ、茫然とした.〈宝钗听了，不觉的把眉头儿～着发起怔来〉宝釵はそれを聞くと、思わずまゆをしかめ、茫然となりました；（《紅樓夢·116》）.

［胳拉子］gēlāzi〔名〕薄暗い隅っこ.

［胳拉儿］gēlar〔名〕(方)わきの下. ＝‘胳肢’；〔北〕.

［胳肋底］gēlèidǐ〔名〕(方)わきの下. ＝‘腋下’，‘腋窝’，‘胳肢窝’；〔江〕.

［胳肋肢］gēlèizhī〔名〕(方)わきの下. ＝‘夹肢窝’；〔呉〕.

［胳棱瓣儿］gēlengbànr〔名〕(方)ひざ. ひざ小僧；〔北京〕. 注‘格棱瓣儿’‘胳肋拜儿’とも書く.

［胳洛肘］gēluòzhǒu〔名〕(方)わきの下. ＝‘夹肢窝’；〔呉〕.

［胳臊］gēsāo〔名〕わきの下のにおい.

［胳膝(儿)］gēxī(r)〔名〕(白)ひざ小僧. ひざぼし. ＝‘膝盖’〈武松道罢，一只手按住～，两只眼睁得圆彪彪地看着〉武松は言い終わると、片手でひざを押さえつけ、両目をぎょろりと見開いて見据えた；（《水滸·26》）.

［胳膝儿］gēxīr (方)＝‘膝盖’〈～一软就蹲下了〉ひざから力が抜けてしゃがみ込んだ.

［胳膝头(儿)］gēxītóu(r)〔名〕(方)ひざがしら；〔四川〕.〈把老幺拖到～上〉末っ子をひざの上にのせる.

［胳肢］gēzhi ＝‘胳肢窝儿’〔名〕わきの下. ＝‘夹肢窝’［～窝挟蜡阡儿］〔歇〕わきの下に‘蜡阡儿’をはさむ. 転‘蜡阡儿’がチャルメラに似ているところから、‘假鼻儿手’〔にせものチャルメラ吹き〕となり、知ったかぶり、玄人ぶる人を風刺する. ☞‘胳肢 gézhi’

［胳肢胳察］gēzhīgēchá (白)〔擬〕ぐさりぐさり；‘胳察’をひきのばしたもの.〈史进踏入去，掉转朴刀，望下面只顾～的搠〉史進は踏みこんで、‘朴刀’を逆手にとって下にぐさりぐさりと突いた；（《水滸·6》）.

［胳肘窝(儿)］gēzhǒuwō(r) ＝‘胳肢’

［袼］

gē［袼褙］(gēbei)〔名〕千枚張り. はぎれや古布で裏打ちして厚くしたもの；布靴の側面や底に用いる. 注 北京語では gēpei とも発音し、‘隔褙’‘葛褙’‘圪泊’‘纥布’とも書く.

［鸽］

gē（～子）*〔名〕(鳥)ハト；‘野鸽’〔野バト〕、‘家鸽’〔家バト〕など種類が多い.〈一只～子〉一羽のハト.

［鸽雏儿］gēchúr〔名〕① ハトのひな.〈他养了几只～〉彼は何羽かのハトのひなを飼っている. ② (方)ニワトリの血と豆腐とで作ったとろみのあるスープ；〔北京〕.

［鸽蛋］gēdàn〔名〕(食)ハトの卵.［～汤］ハトの卵のスープ.

［鸽派］gēpài〔名〕ハト派；‘鹰派’〔タカ派〕に対し.［～人士］ハト派の人.

［鸽棚］gēpéng〔名〕ハト小屋.

［鸽肉］gēròu〔名〕(食)ハト肉.

［鸽哨］gēshào〔名〕ハトが飛ぶと鳴り響くようにハトの体につけた笛. ハト笛.〈她的名字，有如风中的～，响遍四山〉彼女の名前は風の中のハト笛のように、周囲の山々に響きわたった.

［鸽炭］gētàn〔名〕木炭の一種；暗黒色.

［鸽形目］gēxíngmù〔名〕(鳥)ハト目もく；分類.

［鸽子］gēzi〔名〕(鳥)ハト.［～哨儿］ハトの尾につける一種の笛. ハト笛；飛ぶ時に音を出す.［～笼］雑居住宅. 狭く小さい家屋.［～鱼］(魚)ヒゲナガウオ.［传信～］伝書バト. ＝‘信鸽儿’［和平～］平和のハト.

［䅥］

gē［䅥䕘儿］(gēnaor)〔名〕(方)マメがら. くだいたマメがら；〔北京〕. 注‘葛闹’‘扢䕘’とも書く.

［割］

gē〔動〕① 切断する. 切りとる. 刈る.（刃物で）さく. 切り落とす.〈～稻子〉イネを刈る.〈收～〉農作物を刈り入れる.〈～盲肠〉盲腸を切り取る.〈她的惨痛的求助的声音开始在～他的心〉彼女の悲痛な助けを求める声が彼の心を引き裂き始めた.〈～了一坨肉〉肉ひとかたまりを切る.〈要～沈炼之首〉沈錬の首を切ろうとする；（《古今·40》）. 転 捨てる. 捨て去る.〈～舍〉☞〔異読〕.〈～爱〉割愛する.〈～衽席之爱〉男女の交情の念を捨て去る；（《警世·32》）. ②〔動〕(方)(木材をのこぎりで切って)作る. ③〔動〕(方)かきむしる. ひっかいて破る；〔東北〕.〈手～一个大口子，流了好多血〉手に大きなひっかき傷を作り、多くの血が流れた. ④〔動〕(方)(肉などの切り売りするものを)買う, はかる；〔東北〕.〈～一斤肉〉肉を1‘斤’(切ってもらって)買う. ⑤ (白)男子を去勢する. 割礼を施す. ⑥ (白)分割して人に与える. ⑦ (白)トリ·アヒル·魚·肉などの食品. また、宴席を設けること.〈比及～凡五道，汤陈三献，戏文四折下来，天色已晚〉料理が五度、吸い物が三度出て、芝居が四段上演されるころになると、もう日暮れ時だった；（《金瓶梅·43》）.

［割爱］gē'ài〔動〕(書)割愛する. 心から愛しているものを捨てる. 惜しいけれど取り去る. 名残惜しいが手放す. 自分が好きなものを捨てる. 残念だが別れ去る.〈这段文章有点离题，我主张删掉，他还不肯～〉ここのところの文章は主題から少し外れているので、私は削除するよう主張したが、彼はそれでも割愛しようとしない.〈我因为不忍～，所以也没有加以删改〉私は割愛するに忍びないので、これも削除しなかった.〈忍痛～〉痛惜しながら割愛する.〈令公说你钟情于妾，特地～相赠〉あなたが私にほれていたので、意を決していとおしいものを贈ったのだと令公はおっしゃったのです；（《古今·6》）.［～见遗］〔成〕自分がたいせつにしている品物を人々に贈ること. ↔‘君子不夺’

［割臂之盟］gē bì zhī méng ＝‘割臂盟’〔成〕腕を切り互いの血をすすって立てる誓い. 転 男女が愛しあい、ひそかに婚約すること；（《左傳·莊公32年》）.

［割冰机］gēbīngjī〔名〕アイス·カッター.

［割剥］gēbō〔動〕(書)そこない虐げる.〈岂不由杨国忠～甿庶，以至于此！〉楊国忠が民衆を虐げたためにこうなったのではないか；（《太眞·下》）.［～元元］〔成〕人民を殺害すること；‘元元’は一般大衆. 例〈而操遂承资跋扈，恣行凶忒，～，残贤害善〉しかるに曹操、ひとたび力を得るや、四方に跋扈ばっこし、ほしいままの姦悪かんあくを働き、人々を虐げ、賢人善人を殺害す；（《三國·22》）.

［割不断］gēbuduàn〔動〕(白)断ち切れない. 切り落とせない. 切っても切れない；仲など.〈心里还是～的〉心の中はまだ断ち切れない；あきらめきれない；（《二拍·10》）.

［割槽机］gēcáojī〔名〕(機)リセッティング·マシン.

［割草］gē cǎo〔連〕(草や穀物を)かまで刈る.［～机］草刈機.

［割肠子］gē chángzi〔熟〕(白)考えを捨てる. 思いを断つ. 断念する.

［割碜］gēchěn〔形〕(白)きたない. 薄気味悪い.

［割除］gēchú〔動〕切り取る. 摘出する. ＝‘割掉’，‘除去’〈～脾脏〉脾臓ひぞうを摘出する.

［割刀］gēdāo〔名〕① 刻刀；円形やすり状の物. ② (機)切り放しバイト.

［割道］gēdào (白)＝‘割烧’

［割稻］gē, dào〔動〕イネ刈りする. イネを刈る.［～机］(機)イネ刈り機.

［割蹬］gēdēng〔動〕(白)片足で跳んで前に進む.

［割地］gē, dì〔動〕① 領土を割譲する.［～求和］領土を割譲して講和する.［～使］(白)領土割譲を議する使節. ② 刈り入れをする.

［割掉］gē, diào〔動〕切り取る. 切断する. 切り落とす.〈～一块肉〉肉を一塊切り取る.〈～个人主义的尾巴〉個人主義的遺物(考え方)を払拭ふっしょくする.〈医生给伤员～了一条腿〉医者は負傷者の足を一本切断した.〈资本主义尾巴割不掉〉資本主義の考え方が断ち切れない.

［割肚牵肠］gē dù qiān cháng〔成〕十分に気にかける. 安心できない.〈若听知阵败，定然～，眼中流血〉もし陣の敗れたのを聞いたら、きっと嘆き悲しむであろう；（《三國·87》）.

［割断］gē, duàn〔動〕断絶する. 断ち切る. 切断する. 切り落とす. 分断する.〈～历史〉歴史を断ち切る.〈～电线〉電線を切断する.〈割不断的关系〉断ち切れない関係.〈～城市资产阶级和农民的联系〉都市のブルジョア階級と農民とのつながりを断ち切る.〈《黎明周报》的生命就这样地给人～了〉《黎明周報》の生命はこのようにして人に断ち切られた.〈他不得不～十年来的绮腻心肠〉彼は10年来の美しくも断ちがたい思いを断ち切らざるをえなかった.〈～琴弦〉琴の弦を断ち切る；（《警世·1》）.［～销］(機)剪断せんだんピン.

［割恩］gē'ēn〔動〕(書)大義のために個人的な義理を顧みない.〈以义～〉大義のために私情を捨てる；（《後漢書·申屠剛傳》）.

［割腹剜心］gē fù wān xīn〔成〕腹を切り裂き、心臓をえぐる.〈将张韬就寨前～〉張韜は陣前で腹を切り裂かれ心臓をえぐられた；（《水滸·115》）.

［割沟］gēgōu〔名〕溝.

［割谷］gēgǔ〔動〕穀物を刈る.

［割股］gēgǔ〔動〕太ももの肉をさく；子女または妻が自分の股ももの肉を切り取り、重病の両親や夫に食べさせ、病人の治癒を願うこと；孝行の限りを尽くすたとえ. 介子推が太ももの肉をさいて文公に食べさせたことから.〈每怀～之恩〉いつも、太ももの肉をさいてくれた恩を思った；（《小說》）.［～的也不知，燃香的也不知］〔諺〕股の肉を切って与えたのも知らず、香をたいてくれたのも知らない. 転 人が一生懸命骨をおっても、相手にはわからない；（《金瓶梅·81》）.［～疗亲］〔成〕股を切り裂いて親の治療にあてる；孝行の限りを尽くすたとえ.

［割禾器］gēhéqì〔名〕(農)穀物刈り取り機.

〔割鸡芒〕 gējīmáng 〔名〕植 スゲガヤ；カヤツリグサ科.

〔割鸡焉用牛刀〕 gē jī yān yòng niúdāo 〔諺〕ニワトリを割くにいずくんぞ牛刀を用いん. ちょっとしたことを大げさにする必要はない. 小さな問題で大騒ぎすることをいう. 大根を正宗で切るなかれ. ＝'杀鸡焉用牛刀'；(«論語・陽貨»). 〈这么点事儿我还办不了, 还要劳您大驾, ～〉こんな事は私だってできますよ、あなたのお手を煩わすまでもありません、ニワトリを殺すのにウシを殺す刃物は使いませんからね. 〈吕布背后一人高声出曰：～？不劳温侯亲往, …〉呂布の後の一人が大声で言った、ニワトリを殺すのにどうして牛刀など必要であろうぞ、温侯ご自身がお出ましにならなくとも、…；(«三國・5»).

〔割浆〕 gējiāng ＝'割胶'

〔割胶〕 gē, jiāo 〔動〕(ゴムを取るため)ゴムの木の外皮や軟らかい部分に傷をつける. ゴムを取る. タッピングする.

〔割接法〕 gējiēfǎ 〔名〕植 接ぎ木法の一つ；台木の地面から数十 cm の所を切り取って上から開き、くさび形の接ぎ穂を裂け目に挿す.

〔割襟〕 gē, jīn 〔動〕旧 襟を切る；まだ生まれていない男女の子の縁組の誓いのしるしとする. また幼児の縁組を決めるときにも行う. 〈两个就割了衫襟〉二人は襦袢の襟を切った；(«金瓶梅・41»).

〔割韭菜〕 gē jiǔcài 〔熟〕ニラを刈る. 喩 根絶しないたとえ. 後に禍根を残すたとえ.

〔割据〕 gējù 〔動〕割拠する. 〈大小军阀～〉大小の軍閥が割拠する. 〈中国的内部是封建～的形势〉中国の内部は封建割拠という情勢だった. 〈天下英雄, 皆有～一方之意〉天下の英雄たちにはみな割拠の気持ちがある；(«古今・21»).

〔割锯〕 gējù 〔名〕(アンプルなどの)カッター.

〔割开〕 gē, kāi 〔動〕①(一般に)たてに割る, 裂く. 切り開く. 切り開ける. 〔～蚊帐, 做兜肚〕〔諺〕せっかくの蚊帳を切り裂いて、子どもの腹掛けを作る. 大材の小用. ②(地面・石などに)ひび・亀裂を生じさせる.

〔割捆机〕 gēkǔnjī 〔名〕農 バインダー. 刈り取り機.

〔割拉老鼠嫁女儿〕 gēlā lǎoshǔ jià nǚ'ér 〔諺〕ネズミの嫁入りを妨害する；'割拉'は妨害すること. 喩 徹夜すること；人が眠らないのでネズミは嫁入りができない；(«姻緣・4»).

〔割礼〕 gēlǐ 宗 〔動〕割礼する；ユダヤ教・イスラム教の儀式の一種. 〔名〕割礼.

〔割练机〕 gēliànjī 〔名〕機 錬鉄切断機.

〔割裂〕 gēliè 〔動〕裂く. 分断する. 分割する. ばらばらに断ち切る；そうすべきでないものを. (関係・脈絡など)抽象的な事柄に用いる. 〈这三点是互相联系的, 不能～的〉この3点は互いに関連しており、きりはなすことができない. 〈把教育和生活～开〉教育と生活をきりはなす. 〈形式和内容不能～开〉形式と内容はきりはなせない. 〈反对把马克思主义同人类文化成果～开来〉マルクス主義を人類文化の成果からきりはなすことに反対する. 〔～子〕俗 分裂子. 〔形〕方 あっさりしている. 徹底している；閩.

〔割绺〕 gēliǔ 〔動〕旧 (すりが)刃物で人の衣服を切って金品を盗む.

〔割卵〕 gēluǎn 〔動〕獣 去勢する.

〔割卵子敬菩萨〕 gē luǎnzi jìng púsa 〔諺〕('神也得罪, 人也弄死了'と続き)睾丸を切り取って菩薩に供えたら、神様の御機嫌を損ねたし、人間もくたばってしまった. 虻蜂取らず.

〔割麦〕 gē, mài 〔動〕ムギを刈る. 〔～机〕農 ムギ刈り機. 〔～如救火〕〔諺〕ムギの成熟期は非常に短いので、ムギを刈るのは火を消すのと同じように急いでしなければならぬ.

〔割猫儿尾〕 gē māor wěi 〔諺〕('拌猫儿饭'と続き)ネコの尻尾を切って、ネコの御飯をかきまぜる. 喩 その人のお金をその人のために遣う；(«水滸・62»).

〔割蜜〕 gē, mì 〔動〕はちみつを取る古い方法；ハチの巣の中の蜜のある部分を刃物で切り取る.

〔割面〕 gēmiàn 〔動〕林 ① 木表. 表. ② 斧の胴・面.

〔割袍断义〕 gē páo duàn yì 〔成〕絶交する.

〔割烹〕 gēpēng 〔動〕肉を切り、煮る. 喩 料理.

〔割破(了)〕 gē, pò(le) 〔動〕切る. 切り傷を作る. 〈我～了手〉手を切った.

〔割漆〕 gē, qī 〔動〕ウルシの木に傷をつけて、樹液をとる.

〔割弃〕 gēqì 〔動〕切り取って捨てる. 喩 捨て去る. 切り捨てる. 〈与主题思想毫无关涉的东西, 必须坚决～〉主題の思想と何らかかわりのないものは、きっぱりと切り捨てなければならない.

〔割切〕 gēqiē 〔名〕① 機 カッティング. ＝'切割' ② 旧＝'割烧'

〔割青〕 gēqīng 〔動〕農 青刈りする. 〈～沤肥〉青刈りして水肥を作る. 〔～菜籽〕青刈りナタネ. 〔～大豆〕青刈りダイズ. 〔～法〕青刈り法. 〔～燕麦〕青刈りエンバク. 〔～玉米〕青刈りトウモロコシ.

〔割情〕 gēqíng 〔動〕(大義のために)私情を捨てる, 割愛する.

〔割去〕 gēqu 〔動〕切り取る. 刈り取る. 断ち切る. はねる. 〈～右足〉右足を切断する.

〔割让〕 gēràng 〔動〕(領土を)割譲する. 一部を譲り渡す. 〈华北恐怕是要～的吧？〉華北はひょっとしたら割譲を迫られるのではないか.

〔割绒〕 gēróng 〔名〕剪毛.

〔割肉〕 gē ròu 〔連〕①肉を切る. 肉を切り裂く. 〔～剜肤〕〔成〕骨身をけずる. 非常に苦心すること；(«古今・9»). ② 肉を買う. 〈割一斤肉〉(ブタ)肉を1'斤'買う. ③ 肉を売る. 〈给我割点肉吧！〉(ブタ)肉を少し売ってください.

〔割晒机〕 gēshàijī 〔名〕農 ウインドロワ. 刈り取り機；刈り取って並べて乾かす機械.

〔割伤〕 gēshāng 〔動〕切り傷を受ける. 〔名〕切り傷.

〔割烧〕 gēshāo 〔名〕旧 食 (アヒル・ニワトリ・ヒツジ・ブタなどを)切って焼いた肉. ＝'烧割'

〔割舌头〕 gē shétou 〔連〕旧 舌を切る；旧時の迷信では、人間が生きている間に罪のない人をだましたりすると、死後、地獄で舌を抜かれる. 〈说这个话的人提防着～〉そんな話をする人は舌を抜かれないように用心しなくちゃいけないわ；(«紅樓夢・115»). 〔～地狱〕人をだましたり悪口を言ったりした人が舌を抜かれる地獄. ＝'拔舌地狱' 例〈你不怕下～？〉おまえは舌抜き地獄に落ちるのが怖くないのかい；(«紅樓夢・29»).

〔割舍〕 gēshě 〔動〕① 割愛する. (惜しいが)捨て去る. (惜しまずに)手放す, 投げ出す. 〈难于～〉割愛しがたい. 〈版面有限, 总得有三篇要～〉紙面の都合でどうしても3編は割愛しなければならない. 〈这对鸽子是他心爱的东西, 恐怕不肯～吧！〉この一つがいのハトは彼がかわいがっているものだから、おそらく手放すことを承知しまい. 〈把铁盒高举, 细细的赏玩, 似乎决不愿意～的样子〉鉄缶を高く持ち上げ、念入りに賞玩しているが、それはあたかも手放すことを決して望まないようすだ. 〈无奈韩生年幼之人, 见了许多金银, 如何～得下〉いかんせん韓生は年若かったので、このようにたくさんの金銀を見ては、そ知らぬ顔などできません；(«三俠・10»). 〈自己～了储君的尊严富贵, 立地削发出家〉みずから王子の尊厳と富貴とを捨て、すぐに剃髪して出家なされた；(«兒女・首»). 〈口里虽如此说, 心中～不下〉口ではそう言うが、心の中では捨て去ることができない；(«警世・32»). 〔～不得〕〔成〕わずかなものに恋々としている. 捨て去れない；(«淮南子・說山訓»). 例〈～一路上景致〉道すがらの景色に未練が残る；(«清平・洛陽»). ② 別れる. 〈已经付给我～下你的代价〉すでにきみと別れるだけの代償を払ってくれた. 〈我丈夫～不下, 因此, 奴家千里相从〉私の夫が別れることができなかったので、私は長い道中おともしております；(«古今・40»). 〈这妇人怎生～得他去？〉この女性、どうして彼と離ればなれになることができましょうか；(«清平・刎頸»).

〔割食〕 gēshí 〔名〕たいせつにしている物を手放すときの会食. 〈在老蒋家里摆卖地的'～'〉老蔣の家にたいせつな土地を売りに出す「会食」を設ける.

〔割石机〕 gēshíjī 〔名〕機 砕岩機.

〔割势〕 gēshì 〔動〕男子の生殖器を切除する；人間に限られる. ＝'割老公'

〔割收〕 gēshōu 〔動〕旧 人と別れる. 〈但是兄弟心里实在不能～〉しかし私は心からお別れするにしのびません；(«咀華・2»).

〔割首〕 gē, shǒu 〔動〕首を切る. 〈并要割沈鍊之首, 一同枭示〉同じく沈鍊の首を切り、一緒にさらしものにしようとした；(«古今・40»).

〔割术〕 gēshù 〔動〕手術する.

〔割头〕 gētóu 〔動〕頭を切り取る.

〔割尾巴〕 gē wěiba 〔熟〕① 残りかすを一掃する. 正しくない、あるいは否定的なものを取り除く. 残っている悪い思想などを断ち切る. 〈割掉个人主义的尾巴〉個人主義という悪いものを捨て去る. 〔割资本主义尾巴〕資本主義の残りかすを一掃する；文化大革命のとき、農民に耕作する以外にいかなる副業をも認めず、副業をして金もうけをするのは資本主義のしっぽだとするスローガン. 例〈那几年整天～, 苦了大伙儿, 也苦了我们当干部的〉あの2, 3年間というもの、一日じゅう資本主義の残りかすを一掃するのに皆が苦しみ、我々幹部も苦労させられた. ② 反省して欠点や誤りを正す.

〔割席〕 gēxí 〔動〕旧 友人と絶交することをいう；三国時代、管寧は華歆とともに勉強していたが、のちに管寧は華歆の人となりを軽んじて席を分けたことから；(«世說新語・德行»). 〔～绝交〕〔成〕同上. ＝'割袍断义'

〔割下〕 gēxià 〔動〕切り落とす. 〈将头～〉頭を切り落とす；(«古今・38»).

〔割线〕 gēxiàn 〔名〕① 数 割線. ② 機 割線.

〔割削〕 gēxiāo 〔動〕切り取り、除去する.

〔割腥啖膻〕 gē xīng dàn shān 〔成〕なまぐさ(ウシやブタなどの肉をいう)を切って食べる. 〈脂粉香娃～〉脂粉の香娃、なまぐさを割き、これを食らう；(«紅樓夢・49»).

〔割须弃袍〕 gē xū qì páo 〔成〕ひげをそり、長衣を捨てる. 喩 慌てて逃げること；(«三國»). 〈比～还算得该事哩〉慌てふためいて逃げるさまよりもっとおかしい；(«照世盃・3»).

〔割靴腰(子)〕 gē xuēyāo(zi) ＝'割靴鞠子' 〔熟〕方 友人のなじみの妓女に手を出す、横取りする. 人の恋人を奪う；河南, 又四. 〈牛全德认为准是有人割了他的靴鞠子〉牛全徳はきっとだれかが自分の恋人を奪ったのだろうと思った.

〔割靴子〕 gē xuēzi 〔熟〕友人のなじみの妓女・売春婦を誘惑または横取りする.

［割验］gēyàn 〔動〕解剖検視する．剖検する．

［割羊］gē yáng 〔動〕ヒツジの肉を切る．〈～劝酒〉ヒツジ肉を切り裂いて酒をすすめる；（《水滸・2》）．

［割阴］gēyīn 〔名〕ある種の原始社会において，女性の陰核に施す一種の切除手術；女性の割礼．

［割圆锯］gēyuánjù 〔名〕〔機〕筒のこ．

［割宰］gēzǎi 〔動〕（動物を）切り分ける，屠殺ほふする．〈我们并不是任人～的猪羊〉私たちは人に殺されるままになるブタやヒツジではない．

［割占］gēzhàn 〔動〕（場所・時間などを）取る．〈这间房间被一张大床～了〉この部屋は大きなベッドで場所を取られている．〈被小孩～工夫〉子どもに時間を取られる．

［割脂刀］gēzhīdāo 〔名〕〔林〕採脂刀．

［割治］gēzhì 〔動〕〔医〕切開治療する．〈～痔疮〉痔疾じっを切開治療する．〈～息肉〉ポリープを切除する．

［割自己的肉］gē zìjǐ de ròu 〔諺〕（'知人家的疼'と続いて）我が身をつねって人の痛さを知れ．

［搁㊀］ gē ①〔動〕置く．〈～在手里拿着〉手の上にもっている．〈把书～下〉本を置く．〈盐～在水里就化了〉塩は水に入れるとすぐ溶けてしまう．〈～哪儿呀！这东西〉これをどこに置くのですか．〈恰恰这时候好些人～下了碗〉ちょうどこの時，大勢の人が茶わんを下に置いた．〔転〕1）遅らす．放っておく．〈这事～了一个月〉この仕事は1か月間ほうりっぱなしにしてある．〈都是紧急任务，一样也～不下〉みんな急ぎの仕事だ，どれもほうっておけない．〈前些天我们行里在闹着调整待遇，后来因为湘桂战事～下来了〉先日私たちの銀行では待遇改善で騒ぎを起こしたが，その後，湘桂戦争のために据え置きになっていた．2）〔方〕（置いて使う大きな物を）使用する；〔東北〕．〈～洋炮打死了〉新式大砲で打ち殺した．3）〔方〕仮定文に用いて，情況をその人・場所・時間などに設定することを表す；〔北〕．〈～我早火啦！〉（これがもし）私だったら，とっくに怒っているところだ．〈～谁谁不干〉（こんなことは）だれだってやらない．〈这若是～过去呀，…〉これがもし昔だったら，…．〈这号人～哪儿哪儿也不要〉こんなやつはどこ（の職場）でもほしがらない．②〔動〕〔方〕処理する；〔四川〕．〈那样～是～不平的〉あのように処理しても円満解決はできない．③〔動〕（涙などを）ためる．〈两眼～满了汪汪的泪〉目にはこぼれんばかりの涙をいっぱいにためていた；（《老残・13》）．④〔名〕姓．∥㊁ gé

［搁板］gēbǎn 〔名〕①棚板．②棚．置き棚．飾り棚．③水を切る道具．（皿・瓶の）水切り器．

［搁褙］gēbèi 〔名〕靴の甲の部分の厚い布．

［搁笔］gē,bǐ 〔動〕（創作・絵画で）筆をおく，擱筆かくひつする．書くのをやめる．〈说不定我写完了这篇《总序》就永远～〉この《総序》を書き終えたら，私は永遠に筆をおくかもしれない．

［搁不下］gēbuxià ↔'搁得下'〔動〕①（場所が狭く）置けない，収容できない．②中止できない．

［搁不住］gēbuzhù 〔動〕（長い間）置いておくことができない．↔'搁得住'〈这件公事，必须立刻就办，是绝对～的〉この公務はすぐさまとりかからなければならない，絶対にぐずぐずしていてはいけない．☞'搁不住 gébuzhù'

［搁车］gē,chē 〔動〕〔方〕停車する．〔転〕1）（事を）やめる，中止する．処理を忘れたままにしておく．さたやみになっている．途中でしばらくやるのを停止する；〔北京〕．〈那个工程～了〉あの工事は途中で中止してしまった．2）おいてきぼりを食わす．ほうっておく．待ちぼうけを食わす；〔北京〕．〈那天，他给我个～没来〉その日彼は私に待ちぼうけを食わせ，やって来なかった．

［搁臭(了)］gēchòu(le) 〔動〕使わずにおいて腐らせる．〈鱼都～了〉魚がみな置き腐りになった．

［搁倒的放倒］gēdǎo de fàngdào 〔熟〕〔方〕言うに及ばない；〔四川〕．〈将来，快～啊！〉将来の話はやめにしよう．

［搁稻］gē,dào 〔動〕〔農〕立秋の後，水田に水を入れず，十日余り乾いたままにする．

［搁得下，放得开］gēdexià, fàngdekāi 〔熟〕胸襟を開いていること．腹が大きいこと．〈她是个快活的直心肠人，不论遇着什么样的事情，都～〉彼女は朗らかで率直な人で，どんなことに出会っても，すべて受け入れる．

［搁放］gēfàng 〔動〕置く．＝'搁'，'放'〈壁炉旁边～着一个粗制的煤斗同木柴〉ペチカのそばに粗製の石炭箱とまきが置いてある．〈几件衣服～在沙发上〉何着かの服がソファーの上に置いてある．

［搁搁儿］gēger 〔動〕①置いておく．ちょっと置く．②しばらく延ばす．ちょっとあとにする．〈～再说吧！〉しばらくしてからのことにしよう．〈～好吗？〉ちょっとあとでいいですか．

［搁坏(了)］gēhuài(le) 〔動〕①使わずにおいてだめになる．とっておいて悪くする．立ち腐れになる．〈鸡蛋糕～了〉カステラが置き腐れになった．〈把东西～了〉物をほうりっぱなしにしておいてだめにした．〈这所房子没有人住，～了〉この家は住む人がなく，使いものにならなくなった．②＝'搁臭(了)'

［搁荒(了)］gēhuāng(le) 〔動〕荒れたままにしておく．ほうっておいて荒らす．〈说什么也不能让您那地～〉なんと言おうとあなたのその畑を荒れたままにしておけない．

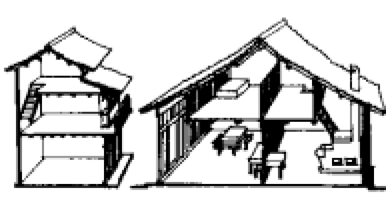
［搁脚］gējiǎo 〔動〕〔口〕足を組む．

［搁脚板］gējiǎobǎn 〔名〕足をのせておく板；理髪用いすなどの．

［搁久(了)］gējiǔ(le) 〔動〕（用いないで）長い間そのままにしておく．〈～了就臭了〉長い間そのままにしておいたら腐る．

［搁泪］gē lèi 〔連〕（目に）涙をためる．

［搁楼］gēlóu 〔名〕①二重勾配こうばい式屋根．②屋根裏部屋．階上の小部屋．③中二階式に空間を仕切った家屋．＝'阁楼'



搁楼

［搁平］gē,píng 〔動〕〔方〕上手に解決し，みなに意見がない；〔四川〕．〈只要言语拿得顺，啥也可以～的！〉きちんと話をしさえすれば，何事も円満解決できる．

［搁起］gēqǐ ＝'搁下②'〈社里有了任务，就把离婚的事～了〉社内に任務ができたので，離婚の件は置いておく．〈以前的事姑且～，…〉以前の事はひとまず置くとして，…；（《魯・吶・一》）．〈～一边〉一方に棚上げにする；（《醒世・8》）．

［搁弃］gēqì 〔動〕捨てる．

［搁钱］gē,qián 〔動〕①貯金する．②出資する．

［搁浅］gē,qiǎn 〔動〕①（船が）座礁する，浅瀬に乗り上げる，浅瀬に入って進めなくなる，触礁する，抵触する．〈海运危险，多起于船舶之沉没、～、碰撞、焚烧〉海運危険はだいたい船の沈没・座礁・衝突・火災に起因する．〈但近水声汩汩里，知道这里的水却是流动的，不应当使这竹筏～的〉しかし，近くの水のざわめきの中で，ここの水は流れているのであり，このいかだを座礁させてはいけないことを知った．〈只是船重得紧，所以只管～〉船が重すぎて擱座かくざしてしまった；（《初拍・5》）．②頓挫とんざする．挫折ざせつする．失敗する．〈调剂目前～的企业〉目下暗礁に乗り上げている企業を調整する．〈如果三天之内原料还不能到厂，这月的生产就有～的危险〉もし三日の内に原料が工場に届けられなければ，今月の生産は挫折の危険がある．〈不然到了后一幕便会搁了浅，行不开〉そうでなければ，あとの祭りになって失敗し，動けなくなってしまう．③手形を不渡りにする．［～票］不渡り手形．

［搁沙］gēshā 〔動〕浅瀬に乗り上げる．

［搁上］gēshang 〔動〕入れる．加える．〈～白糖〉砂糖を入れる．

［搁手］gē,shǒu 〔動〕手をつける．手を出す．〈他什么都想搁搁手〉彼は何にでも手を出したがる．〈开火车这样的差事，我当然搁不上手〉汽車を運転するというこのような仕事には，私はもちろん手が出せない．〔名〕(gēshǒu)〔方〕まかせられる人．後任者；〔四川〕．〈还没找到～〉まだ後を譲れる人がみつからない．

［搁田］gētián 〔動〕〔方〕水田の灌漑かんがいを一時停止して水稲の根の育つのを待つ；〔呉〕．

［搁忘(了)］gēwàng(le) 〔動〕置き忘れる．〈把雨伞～了〉雨がさを置き忘れた．

［搁稳］gēwen 〔動〕〔方〕受け入れる．安置する；〔北京〕．〈我这儿还～不下你这么一个人儿！〉おれの所ではまだおまえのような人間は受け入れきれないよ．〈别说我们～不了〉我々のところでは受け入れきれないなんて言うな．

［搁下］gē,xià 〔動〕①（下に）置く．〈把行李～吧！〉荷物を下に置きなさい．②（中途で）やめる．とりあえずほうっておく．事を置く．事を中止する．棚上げにする．そのままにしておく．ほったらかす．〈学了的东西一～就生了〉習ったことは中途でやめると不慣れになってしまう．③（職業を）失う．〈一～了事，他心中不痛快〉職を失うと，彼の心はむしゃくしゃした．〈你有本事给他～？〉きみが有能なら，彼の仕事をほうり出してはどうか；（《児女・34》）．④（…中に）入れておく．収容する．〈这箱子都满了搁不下了〉この箱はもういっぱいだ，もう入りきれないよ．〈再有几个也搁得下〉もう少し収容できる．

［搁心］gē,xīn 〔動〕〔方〕心にとめる．気にする．関心を持つ；〔北京〕．〈这家人还是真～，…〉この召使はやはりそのことを本当に気にとめていて，…．〈大伙儿的事我一定～〉みんなの事は私はきっと心にとめています．〈他念书干事都挺～〉彼は勉強にも仕事にもたいへんひた向きに取り組んでいる．〈环境很复杂，你要多搁点儿心〉環境がとても複雑だから，きみはよけいに気を配らなければならない．

［搁在脑杓子后头］gēzai nǎosháozi hòutóu 〔熟〕すっかり忘れてしまって，二度と思い出さない；'脑杓子'は頭の後ろの部分．〈总不要一去了把我～〉行ってしまったら最後，私のことをすっかり忘れてしまったなんて嫌ですよ；（《紅楼夢・100》）．

［搁在一边］gēzai yībiān 〔連〕①（物を）横にやる，片づける，しまっておく．②ほったらかしにする．

［搁在一边子］gēzai yībiānzi 〔連〕どうとも思わない．特に気にしない．（そのままにして）ほうっておく；（《児女・27》）．

［搁栅］gēzhà 〔名〕〔方〕①床下の板で作った骨組み．②家屋の床板；〔呉〕．

［搁着］gēzhe 〔動〕①置いておく．置いてある．〈桌子上～许多书〉テーブルに本がたくさん置いてある．〈天热，东西不能～〉暑いから

(食べ)物は長く置いておけない. ②ほうっておく. 〈〜你的!〉かってにしろ. 覚えていろ. 〈〜这个碴儿, 咱们外头见!〉このけりはきっとつけるからな、覚えていろよ. ③その立場になる. …にしてみる. 〈〜谁也不痛快〉だれにしたって気分的にすっきりしない. 〈这件事要〜我办, 我就把那些狮子送给他们, 反正摆在那里也没什么用!〉この事を私の立場で処理するなら、それらの獅子の彫り物を彼らに差し上げる、どっちみちそこに置いておいても、何の役にもたたないんだ.

[搁置] gēzhì [動]置く. ほうっておく. 据え置く. やめる. 進行するのをとめる. ='放下' 〈把计划〜到明年〉計画を来年まで据え置く. 〈他翻出那本〜了许久的日记本, 信笔在上面写了一些字〉彼はあの長い間やめていた日記帳をめくり、筆にまかせて上に字を書いた. 〈把这门亲事暂时〜〉この結婚話はしばらくおいておく. [〜一边(一旁)]そっちのけにしておく. 例〈事情重要, 不能〜〉たいせつなことだから放置できない.

[咯]

gē [咯噔](gēdēng) [擬]ごつん. ごとん.

[乾]

gē ①[乾靼](gēda) [名](白)木の上のこぶ. 〈他想着大树本子上, 有几个〜, 好借脚力〉彼は大樹の根本に足がかりとなるようなこぶがいくつかあるのに気づいた; («古今·21»). ②[乾乾韃韃](gēgedādā) [形](白)かたくごつごつした筋肉を形容する. 〈李遇霸脱膊, 露出一身〜的横肉〉李遇覇が上半身を裸にすると、一面にごつごつした肉の塊が現れた; («古今·15»).

[歌]

gē ①(〜儿) [名]歌. 〈诗〜〉詩歌. 〈唱一枝(支)〜〉歌を一つ歌う. ②歌う. 〈高〜〉大声で歌う.

[歌板] gēbǎn [名]①(音)カスタネット. ②歌曲の拍子·リズム.

[歌伴] gēbàn [名](白)後ろで音楽を伴奏する人; 講釈師が講釈するとき、歌を間にまじえることがある. その時の音楽の伴奏者をいう. 〈奉劳〜, 先听格律, 后听芜词!〉後ろで音楽を伴奏する人をねぎらって、まず格律を聞き、後に俗な言葉を聞きましょう; («警世·38»).

[歌本(儿)] gēběn(r) [名]歌の本; 歌曲を書き込むために五線譜が印刷されているノートや歌集などを指す.

[歌唱] gēchàng [動]①歌う; '唱'より文語的. 〈尽情〜〉〈纵情〜〉思いきり歌う. 〈放声〜〉大声で歌う. 〈〜我们的自由〉我々の自由を歌いあげる. [〜家]歌手. 声楽家. [〜队]歌唱隊. ②歌や朗読で功績をほめたたえる. 〈〜祖国的繁荣富强〉祖国の繁栄富強をうたいあげる. [名](白)歌.

[歌吹] gēchuī [名]歌唱と吹奏楽.

[歌词] gēcí [名]歌詞. 〈他们不能了解〜的意义〉彼らは歌詞の意味内容を理解できない. [〜作者]作詞者. 作詞家.

[歌单儿] gēdānr ='歌片儿'

[歌调] gēdiào [名]歌の調子.

[歌儿] gē'ér [名](白)歌童. [〜舞女]歌童と舞姫; («水滸·78»). ☞'歌儿'(☞[字解]①)

[歌歌] gēgē [名](白)父親. 〈田章年始五岁, 乃于家啼哭, 唤〜娘娘〉田章は5歳そこそこなので、家で泣いて、お父さん、お母さんと呼んでいた; («變文·搜神記»).

[歌功颂德] gē gōng sòng dé [成]功績や徳行を賛美する; 多く(貶); («史記·周本紀»). 〈面前摊开的是一本〜的大著的校样〉面前に並べられたのは一冊の功績をたたえる大著のゲラ刷りであった. 〈老王当了领导就爱听别人〜, 不爱听批评建议〉老王は指導者になってから、ほかの人が彼の功労をほめそやすのを聞くのを好み、批判したり意見を出したりするのを喜ばない.

[歌喉] gēhóu [名]歌手ののどや声のこと. [〜宛转] [成]歌声の節まわしが上手で声がなめらかであること; («金瓶梅·31»).

[歌弧] gēhú [名](電)楽音アーク. シンギング·アーク.

[歌会] gēhuì [名]歌曲の音楽会.

[歌妓] gējì ='歌伎', '歌姬' [名]歌姫. 妓女. 歌い女; 歌唱を生業とする女性. ='歌女' 〈反而成了自已和眼前这位〜间的鸿沟〉かえって自分と目の前のこの歌姫との間に深い溝ができた. 〈〜舞妾〉歌い女や踊り子(«古今·22»). 〈当杯已入手, 〜莫停声〉杯がすでに手元にまわってきても、歌妓は歌をやめない; (孟浩然«春中喜王九相尋»詩).

[歌剧] gējù [名]歌劇. オペラ; 日語. [〜演员]オペラ歌手. [〜音乐]オペラ·ミュージック. [〜院]オペラ劇場. オペラ·ハウス. 歌劇場. [古典〜]クラシック·オペラ.

[歌诀] gējué [名]口訣; 暗唱しやすいように事柄の要点をまとめて、韻をふんだり字数をそろえたりした文. [汤头〜]清代医学書名; 煎じ薬の処方の薬名を編んだ口訣.

[歌郎] gēláng [名](白)男性の歌い手; 葬式の時に雇われて挽歌を歌う男. 〈唐时郑元和做〜, …〉唐の時代、鄭元和は歌い手になり、…; («古今·27»).

[歌骊] gēlí [動](書)別れを告げる; «漢書·王武伝»の'客歌骊驹'[客が黒ウマ(別れの歌)という歌を歌った]に基づく語.

[歌楼舞榭] gē lóu wǔ xiè [成]①歌ったり踊ったりする舞台. ②(白)妓楼. または現代のキャバレーに類する所; («二拍·8»).

[歌迷] gēmí [名]歌が大好きで、夢中になっている人. 歌(歌う·聴く)にやみつきになっている人.

[歌女] gēnǚ [名]歌姫. 歌妓. ='歌妓'

[歌讴] gē'ōu [名](書)歌. 歌声.

[歌片儿] gēpiānr [名]歌曲が印刷されている紙.

[歌片(子)] gēpiàn(zi) [名]歌のレコード.

[歌谱] gēpǔ [名]①歌の小冊子. ②楽譜.

[歌鵾] gēqú [名](鳥)セキセイインコ.

[歌曲] gēqǔ [名]歌曲. 〈哼〜〉鼻歌を歌う. 〈演唱〜〉歌を歌う. 〈众人开始了抗战〜的合唱〉人々は抗日戦争の歌を合唱し始めた. [〜集]歌曲集.

[歌阕] gēquè [動](書)歌い終わる. 〈钱塘君〜, 洞庭君俱起, 奉觞于毅〉銭塘君が歌い終わると、洞庭君も一緒に立ち上がり、毅に杯をささげた; («柳毅»).

[歌儿] gēr [名]☞[字解]①. [〜篇子] 1)(旧)映画のフィルム. 2)ルーズリーフ式の歌譜帳. ☞'歌儿 gē'ér'

[歌容舞态] gē róng wǔ tài [成]歌舞の容態.

[歌扇] gēshàn [名]古代の美人が歌うときに手に持つ扇子.

[歌声] gēshēng [名]歌声. 〈〜遍野〉野原いっぱいに歌声が響き渡る. 〈欢乐的〜〉楽しげな歌声. 〈〜四起〉歌声があちこちで起こる. [〜绕梁] [成]歌声が梁棟をめぐる; 歌が上手で歌声が高く巡り、その余韻が絶えないさま.

[歌手] gēshǒu [名]①歌手. 〈我羡慕莫斯科大戏院的〜〉私はモスクワ大劇院の歌手にあこがれている. ②歌のうまい人.

[歌诵] gēsòng [動](書)①='歌颂' ②ゆっくりと詠みあげる. 歌のように朗読する.

[歌颂] gēsòng [動]詩·歌で賛美する; 広く言葉·文字で賛美することもいう. 〈〜圣贤〉聖賢の徳をたたえる. 〈〜新中国〉新中国を謳歌する. 〈〜伟大的祖国〉偉大な祖国を賛美する. 〈〜伟大的胜利〉偉大な勝利を歌う. 〈永远要被诗人们当作〜的题材〉永遠に詩人たちに賛美の題材とされるにちがいない.

[歌台舞榭] gētái wǔxiè [連]①歌ったり踊ったりする舞台. ='舞榭歌台' ②='歌楼舞榭②'; («宣和»).

[歌坛] gētán [名]歌謡界. 声楽界. 〈〜老将〉歌謡界の大先輩. 〈〜新秀〉歌謡界の新星. 〈这首歌使她在市里〜中崭露头角〉この歌のおかげで彼女は市の歌謡界でぬきんでて頭角を現した.

[歌堂] gētáng [名](方)集まって民謡を歌う場所.

[歌童] gētóng [名]歌唱をなりわいとする子ども.

[歌头曲尾] gē tóu qǔ wěi [成]歌曲. 歌; («清平·柳耆卿»).

[歌舞] gēwǔ [名]歌と踊り. 歌舞. [動]歌い踊る. [〜场]歌舞場. [〜化]歌舞劇化する. オペラ化する. ミュージカル化する. 例〈要把我们今天的人物〜了〉我々の今日の人物を歌舞劇化しなければならない. [〜活报]歌舞形式の時事劇; 道化の格好をして街頭で演じる風刺劇の一種. [〜剧] 1)歌舞劇; '京剧' '昆曲'などもこれに属する. 2)ミュージカル·ドラマ. ミュージカル·ショー. 3)オペラ. バレー. [〜升平] [成](貶)歌い、舞い、太平の世をたたえる; 多く太平を装うというときに; (元·陸文圭«詞源·跋»). 例〈别人正在〜〉他人はまさに太平に浮かれている. [〜团]歌舞団. [〜片][〜影片] 1)歌と踊りの映画. 2)オペラの映画.

[歌舞伎] gēwǔjì [名]歌舞伎; 日語.

[歌仙草] gēxiāncǎo [名](植)カセンソウ.

[歌啸] gēxiào [動](書)歌を吟じ、長く声をひいて歌う. 歌いうそぶく. 〈酒酣兴到, 随意〜〉酒がまわって興が乗れば、思うままに歌を吟じた; («醒世·4»).

[歌星] gēxīng [名]①歌手. 〈名〜〉スター歌手. 〈女〜〉女性歌手. ②スター歌手. 有名な歌手. 〈久经战阵的〜〉場数を踏んだベテランのスター歌手. 〈大名鼎鼎的小〜〉人気絶頂の若いスター歌手.

[歌行] gēxíng [名](文)古楽府の形式の一つ.

[歌筵] gēyán [名]楽人が歌を歌い、酒を交わす宴席.

[歌谣] gēyáo [名]民歌、民謡、わらべ歌、童謡など; 音楽の伴奏もなく自然に歌いだした歌. [方言〜]方言で歌われる民謡.

[歌吟] gēyín [動]歌う. 吟詠する. 朗誦する. 〈史循持着刮刀, 对了镜子, 〜似地说: …〉史循はかみそりを持ちながら、鏡に向かうと吟詠しているかのように…と言った.

[歌咏] gēyǒng [動]='歌唱①' 〈我们还要练习〜〉私たちはさらに歌を歌う練習をしなければならない. [〜大会]音楽祭. [〜队]コーラス団. 合唱団. 合唱隊. [〜组]コーラス·グループ.

[歌乐] gēyuè [名](音)人の声によって表現される音楽.

[歌恵戏] gēzǎixì [名]台湾省に流布している地方劇の一つ. 注 '歌仔戏'とも書く.

[歌赞] gēzàn ='歌颂' 〈〜延安〉延安を歌いたたえる.

[歌者] gēzhě [名]①歌手. 歌い手. ②(白)妓女を指す. 〈这汴梁城中有一〜, 乃是宋引章〉この汴梁の都に一人の妓女がいるが、それは宋引章である; («元曲·救風塵·1»).

[歌旨] gēzhǐ [名]歌の趣旨. 歌の意味.

[歌钟] gēzhōng [名]古楽器の名.

[歌子] gēzǐ [名](白)兄; '哥子'の仮借字. ='哥哥' 〈打杀前家〜〉先妻の子を打ち殺す; («變文·舜子»). ☞[次項]

[歌子] gēzi [名]歌. ='歌儿'; もと(方). 〈唱〜〉歌を歌う. 〈哼〜〉鼻

歌を歌う. 歌を口ずさむ. ☞ 面项

[各㊁] gé ①〔各人〕(gérén) 代 自分. 本人. 〈这事在乎你～〉この事はあなた次第だ. ☞ '各人 gèrén' ②〔各自〕(gézì) 代 自分. 自身. 〈这本书是我～的〉この本は私自身のものです. ☞ '各人 gèrén' ⇒㊀ gè, ㊂ gě

[革㊀] gé ① 皮革. 〈制～〉革を造る. ② 改める. 〈～面洗心〉すっかり悔い改める. ③ 動 除く. 免職にする. 官職をやめさせる. 〈开～〉免職にする. 〈当下～了赵鼎官爵, 罢为庶人〉その場で趙鼎の官爵を取り上げて平民とした; (《水滸·67》). ④ 取り除く. とりやめる. 〈从此～了人祭之事〉これより人をいけにえにすることはやめにした; (《古今·13》). ⑤ 名 姓. ⇒㊁ jí

[革沉香] géchénxiāng 名 横紋のある'沉香'; 上等の'沉香'とされる.

[革翅目] géchìmù 名 昆 革翅目. 昆虫の一種類; 例えばハサミムシ.

[革出] géchū 動 除籍する. 免職にする. 〈～教会〉教会から除籍する. 〈虽不加贼刑, 也～不用〉盗賊として罰することはしませんが, お役ご免にして使わないことにします; (《紅樓夢·61》).

[革除] géchú 動 ① 除き取る. ＝'铲除' 〈～陋习〉古くさいならわしを除く. 陋習を除く. 〈～旧习〉古い慣習を取り除く. 〈像目前的饱食浪费的恶习, 是应该首先来加以～的〉目下のようなたらふく食べて浪費するという悪習はまっ先に取り除くべきである. ② 免官にする. 免職する. 除名する. ＝'开除', '撤职'

[革船] géchuán 名 皮革を縫ってつくった船.

[革葱] gécōng 名 (仏教で)ヤマニラ, またはニラを指す; '五辛'のひとつで仏教徒が禁じられている食べ物.

[革砥] gédǐ 名 (かみそりの)皮砥. レザー·ブレード.

[革掉(了)] gédiào(le) 動 ① (すっかり)改める. 改革し, なくしてしまう. (否定的なものを)切り捨てる. 〈把这种陈旧工艺流程～〉このような陳腐な製作工程をすっかり改める. ② ＝'革除②' 〈群众就有理由把他～〉大衆が彼をくびにするのは理由がある. ③ 失う. なくす. 〈把自己的命～了〉自分の命を落としてしまった.

[革凡成圣] gé fán chéng shèng 成 凡人が転じて聖人となること; (梁武帝《敕捨道事佛文》).

[革蜂] géfēng 名 昆 スズメバチ.

[革功名] gé gōngmíng 連 旧 身分や資格·職を取り消す·剝奪する; '秀才'以上の'功名'〔資格〕を持つ人が法を犯した場合, すぐには処罰できず, 必ずその身分を取り消してから行った. 〈捐了监的人不～是打不得屁股的〉監生の資格を取った人はその身分を剝奪しなければ尻もたたけぬ; (《官場·43》).

[革故鼎新] gé gù dǐng xīn 成 古いものを改め, 新しいものを立てる; (《周易·雜卦》). 〈五四运动废除八股, 提倡白话文, 真是～〉五四運動が八股文を排除し, 白話文を提唱したのはまさしく古いものを除き, 新しいものを打ち立てたことになる.

[革管藻目] géguǎnzǎomù 名 植 革管藻目.

[革胡] géhú 名 音 弦楽器の一つ; '胡琴'を基本とし, バイオリンなどの構造を参考にして改造.

[革角] géjiǎo 名 音 楽器の名; 長さは5'尺'でタケ筒のような形をしている.

[革车] géjū (又) géchē 名 旧 兵車.

[革兰氏染色] Gélánshì rǎnsè 連 グラム染色; 細菌を染色する方法.

[革鲤] gélǐ 名 魚 カワリゴイ. カワゴイ.

[革留] géliú 動 略 ＝'革职留任' (☞'革职')

[革履] gélǚ 名 文 革靴. [西装～]洋服に革の短靴; ぱりっとした身なりをいう.

[革面] gémiàn 動 文 外面を改める. [～洗心] 成 ☞ 〔洗心〕②.

[革灭] gémiè 動 文 滅亡させる.

[革命] gémìng 名 ① 革命; 易性革命, 一つの階級が他の階級の政権を奪取する革命, さらにプロレタリアートの意識に徹するため旧思想を徹底的になくす精神革命, この三つを含んだ; 〔搞～〕; 日語. 〈进行～〉革命を推し進める. 〈～的动力〉革命の推進力. 〈～的敌人〉革命の敵. [～车轮]革命の車輪. [～传统]革命の伝統. [～闯将]革命の事業に対し, 積極性を持ち, 困難を恐れず優れた成績を得る人. [～大家庭]革命的共同体. [～党]革命政党. [～导师]革命の指導者. [～斗争]革命闘争. [～斗志]革命の闘志. [～队伍]革命の隊列. [～风暴]革命というあらし. [～风格]革命の風格. [～锋芒]革命の鋭鋒. [～干劲]革命に対する意気ごみ. [～高潮]革命の高まり. [～根据地]革命根拠地. [～工作]革命事業. 例 〈我们的～还没有完结〉我々の革命事業はまだ終わっていない. [～故事]革命物語. [～观点]革命の観点. [～洪炉]革命の大きなるつぼ. [～化]革命化する. 例 〈促进人的思想～〉人間の思想の革命化を促す. [～魂]革命魂; 革命烈士の犠牲的精神, また三民主義に代表される精神をいう; 台湾で用いられる語. [～积极性]革命的意欲. 例 〈极大地激励了亿万人民的～〉幾億もの人民の革命的意欲をこのうえなく奮い立たせた. [～激情]革命に対する熱情. [～家]革命家. 革命論者. 革命党員. [～教育]革命教育; 革命幹部を養成するための教育; 台湾で用いられる語. [～接班人]革命事業の後継者; 毛沢東は革命の後継者の条件として, 以下の5項目をあげている. 1)真のマルクス·レーニン主義者であること. 2)誠心誠意, 中国と世界の圧倒的多数の人々に奉仕する革命家であること. 3)圧倒的多数の人々と団結して, ともに仕事をやっていけるプロレタリア政治家であること. 4)党の民主集中制の模範的な実行者であること. 5)謙虚で思い上がりや焦りを戒め, 自己批判の精神に富み, 自分の仕事の誤りや欠点を進んで改めること. [～精神]革命精神. [～觉悟]革命的自覚. [～军]革命軍. [～军人]革命的軍人. [～浪漫色彩]革命的ロマン主義の色彩. [～浪漫主义]革命的ロマンチシズム. [～乐观主义]革命的楽観主義. [～历史]革命史. [一画]革命歴史画. [～烈士]革命の烈士. [～灵魂]革命の心. [～领袖]革命の指導者. [～妈妈]中国解放のため犠牲的に働いた老婦人に対する愛称. [～民权]革命的民権; 孫文の主張する民国の国民にして民国を擁護する者に与えられる民権. [～派]革命派. 革命家. 例 〈口头～〉口先だけの革命派; 口先だけで実際にやらない人のたとえ. 例 〈彻底～〉徹底した革命家. 例 〈无产阶级～〉プロレタリア革命派. [～气概]革命的気概. [～气节]革命的気骨. [～气味]革命家の気質. [～前辈]革命の先輩. 革命に早く参加し, 重要な貢献をした老幹部. [～热情]革命的情熱. [～熔炉]革命という溶鉱炉. [～圣地]革命の聖地. [～实践运动]革命実践運動; 蔣介石の《革命実践運動綱要》(1950年5月16日)において説かれ, 個人の実践を出発点, 服務を宗旨, 革命を本分, '雪耻救国'〔恥をすすぎ, 国を救う〕を目的とする. [～史册]革命史. 例 〈在我国人民～上, …〉我が国人民の革命史上において, …. [～委员会]文化大革命で実権派から党権·政権·財権·文権を奪い返す「奪権闘争」なるものを広範囲に展開し, 従来の各級党·政治組織に代わって「臨時権力機構」として, 「三結合」方式による各級「革命委員会」を設けた. [～文物]革命闘争の中で残してきた革命の歴史研究に重大な価値を持つ品物; 建築·碑·道具·武器·書信·文件など. [～文学]革命文学. [～先烈]革命烈士. [一记念日]革命烈士記念日; 旧暦1911年3月29日(新暦4月27日)の黄花崗事件の犠牲者を記念した日. この日, 中国革命同盟会の黄興らが広東に蜂起し, その後の革命運動の展開に大きな影響を及ぼした; 台湾の記念日の一つ. [～现实主义]革命的リアリズム; 1958年3月28日, 成都会議において, 毛沢東は「革命的リアリズムと革命的ロマンチシズムの結合」というスローガンを提起した. [～性] 1)革命性. 2)革命的な. [～样板戏]文革の時, 京劇·現代劇の模範として演じられた作品; 例えば《紅灯記》《沙家浜》など. 単に'样板戏'ともいう. [～摇篮]革命の発生の地. [～英雄主义]革命の利益はあらゆるものより高いとして, 個人的打算を捨てて革命事業に貢献するということ. [～营垒]革命陣営. [～运动]革命運動. [～战争] 軍 革命戦争. [～哲学]革命哲学. [～者]＝'革命家' [～阵线]革命戦線. [～志士]革命の志士. [～主义]革命の理念. [～转变论] [～转变的理论]革命転化論. [～作家]革命作家. ② 根本的改革. 変革. [思想～]世界観の変革. [技术～]技術革命. [产业～]産業革命. 動 (gé, mìng) 革命する. 〈革清朝的命〉清朝に対して革命を起こす. 〈革他们的命〉革命をし彼らを倒す. 彼らを葬り去る. 〈咱们～要革到底〉我々は革命を最後までやろう. 形 革命的な意識がある. 革命的である. 〈～的党派〉革命的党派. 〈工人阶级是最～的阶级〉労働者階級は最も革命意識のある階級である. [～品质]革命的な品性. [～人格]革命的人格; 革命幹部がそなえていなければならない人格. [～人生观]革命的人生観. [～意志]革命的な意志. [～知识分子]革命的知識分子. [～姿态]革命的姿勢.

[革拿] géná 動 旧 免職され逮捕される. 免職し逮捕する. 〈等到奉着～上谕, 家眷立刻赶到京城〉免職逮捕の勅旨が下されると, 家族はすぐに首都へ駆けつけた; (《官場·28》).

[革囊] génáng 名 皮袋. [～虫] 動 ファスコロソマ; 環節動物の一つ; 体長5㎝前後で海岸の岩のすきまや海藻の間にひそんでいる.

[革皮] gépí 名 革. 皮革.

[革其旧染] gé qí jiù rǎn 成 古いしきたりを改める.

[革舌蕨] géshéjué 名 植 シシランノキシノブ; ヒメウラボシ科.

[革审] géshěn 動 旧 改めて再び裁判·審理する. 〈若请旨～起来, 牵连着自己, 好不放心〉もし, 上奏の結果勅旨で再び審理のしなおしになると, 自分にも累が及ぶことになりかねず, ひどく心配でした; (《紅樓夢·99》).

[革退] gétuì 動 旧 免職する. 〈因事～〉子細があって免職された; (《金瓶梅·11》).

[革委会] géwěihuì 略 ＝'革委'／'革命委员会' (☞'革命 名 ①')

[革心] géxīn 動 心を改める.

[革新] géxīn 動 革新する. ＝'破旧立新'; 客語をとることは少ない. 〈生产技术不断～〉生産技術はたえず革新している. 名 革新; 〔搞～〕. [技术～]技術革新. [～创造]革新することと創造すること. [～家]革新者. 例 〈生产上的～〉生産面での革新者. 例 〈艺术上的～〉芸術面での革新者. [～迷]革新に独り熱を上げるもの. [～运动]改革運動. [～者]改革家. 改革者.

[革绣] géxiù 名 紡 つづれ織りの一種.

[革争] gézhēng 動 旧 ① いさかいをする. 文句をつけて争う. 口論する. (ばくちの勝負について)いちゃもんをつける. 言いがかりをつける. いざこざを起こす. 〈你明明地输了, 如何倒来～？〉おまえは

はっきり負けているのに，なぜ文句をつけてがたがた言うんだ；（《水滸·38》）．

［革正］gézhèng〔動〕〈書〉改正する．〈不～法度〉法度を改正しない；（《三國志·魏志·夏侯太初傳》）．

［革政］gézhèng〔動〕政治を改革する．

［革职］gé，zhí〔動〕解職·免職する．職を免じる．罷免する．職務を解く．免官する．〈结果王人文是～调京〉その結果，王人文は解任され，北京に召喚された．〈后来附片进去，又将他～〉後に付帯文書が上申され，彼を免職させることになった；（《官場·9》）．〈又有赵大刑搅，故此文书到时，包公例应～〉さらに趙大が刑死したため，文書が届くと包公は規則どおり，任を解かれねばなりませんでした；（《三俠·6》）．〈朝廷将皇甫倜～，就用了刘光祖代之〉朝廷は皇甫倜を解任し，劉光祖をかわりとして採用しました；（《古今·39》）．［～留任］罷免した後もなお現職にとどめおき，もし後日の誤りがなければまた現職の待遇を与えること；（《七俠五義·22》）．［～拿问］免官して取り調べる．免官して審問する；官吏の処分の一つ．〈例〉〈～带罪赔修〉免官査問に付し，賠償完了まで罪に服すべし；（《兒女·2》）．［～永不叙用］免官し，永久に任用しない．

［阁㊀］

gé ①〔名〕（風致地区·庭園などにある）高殿，あずまや；四方形·六角形または八角形で，周囲に窓をつける．②女子の住む小さな楼；昔，婦人の住む部屋を指した．〈闺～〉女子の居室．〈出～〉嫁に行く．③内閣．〈组～〉組閣．④（～子）* 名〕仕切られた小部屋．⑤〈白〉'搁㊀'の仮借字．〈～不住〉☞〈語彙〉．⑥〔名〕姓．☞㊁ gē，㊂ gǎo

［阁不定］gébudìng〔動〕〈白〉しかととめられない．耐えられない．＝'搁(gé)不住'〈～粉泪涟涟〉涙がつぎつぎとわいてくるのを止めることができない；（《董西厢·4》）．

［阁不住］gébuzhù〔動〕〈白〉耐えておれない．〈転〉思わず．＝'搁(gé)不住'〈～泪眼愁眉〉思わず目には涙，まゆには愁いを現す；（《王西廂·4·3》）．

［阁钞］géchāo〔名〕旧制で，内閣によって発布された諭旨と上奏文．

［阁臣］géchén〔名〕明代および清代の'大学士'と'协办大学士'〔清代，各省に置かれた参与官〕を指す．

［阁道］gédào〔名〕①庭園内の道．②〈書〉桟道．

［阁阁］gégé〔形〕〈書〉端然としている．〔擬〕があがあ；カエルの声．

［阁揆］gékuí〔名〕〈書〉内閣総理大臣．首相．〈韩国～来华访问〉韓国の首相が中国訪問にやって来た．

［阁老］gélǎo〔名〕①唐代では長い間つとめている中書·門下両省の相·舎人を指した．後には宰相を指し，明清には大学士·翰林院学士が入閣して仕事をする場合をも指した．明末に宦官が権力を握っていたので，'阁老'と自称した．〈我～位儿傍坐罢！〉私の席の横に座りなさい；（《金瓶梅·71》）．②首相．

［阁楞］géléng〔名〕〈白〉隅．隅っこ．

［阁令］gélìng〔名〕立憲国家における内閣の命令．

［阁楼］gélóu〔名〕＝'搁楼②'〈晚上挤在姓王的邻居的～里过夜〉夜は王氏の隣家の屋根裏部屋にもぐりこんで一夜を過ごす．

［阁落］géluò〔名〕〈方〉隅．隅っこ．＝'角落'；〈河南〉，又〈白〉．〈我不知他肚肠～里边，也思想积些阴德与儿孙么？〉私は彼が心の隅っこで，子孫のために徳を積もうと考えているかどうかは知らない；（《初拍·11》）．

［阁门舍人］gémén shèrén〔連〕官名；通達や宣旨をつかさどり，外国からの使者を接待する．四方館または中書省に所属した．＝'通事舍人'〈次日～接得番使国书一道〉翌日，閤門舍人が異国の国書一通を受け取った；（《警世·9》）．

［阁儿］gér〔名〕小部屋；多く，茶店·酒楼などの個室をいう．〈在～内，…〉部屋の中では，…；（《金瓶梅·6》）．〈三个人到潘家酒楼上，拣个济楚～里坐下〉3人は潘家の料理屋にあがり，きれいな部屋をえらんで腰をおろした；（《水滸·3》）．

［阁帖］gétiè〈略〉＝'淳化阁帖'

［阁下］géxià〔名〕閣下；相手に対する敬語．以前は書簡文用，今は外交関係の場合だけ．古時は2千'石'の長官に対する美称．清代では内閣に入閣して執務している大学士を指した．〈～没事，且慢走一步，我告诉～一件事〉閣下，ご用がなければ，ちょっとお待ちください．申しあげたい事があります；（《二十年·5》）．〈二十九日便是～，都府，督镇及诰命等〉29日には閣僚·都府·督鎮及びその奥方たち（をお招きしました）；（《紅樓夢·71》）．［大使～］大使閣下．［～南面称王，卑人北面称帝］〈諺〉貴殿は南面して王と称されよ，拙者は北面して帝と称さん．〈転〉そっちはそっち，こっちはこっち．

［阁鲜］géxiān〔名〕〈書〉新鮮な海魚．

［阁学］géxué〔名〕〈略〉清代，内閣学士を指した．＝'内阁学士'

［阁腰子］géyāozi〔名〕〈方〉ネコ背の人；〈山東〉．＝'罗锅子'

［阁议］géyì〔名〕閣議．内閣会議．

［阁员］géyuán〔名〕閣僚．大臣．

［阁正］gézhèng＝'阁政'〔名〕〈書〉ひとの妻．〈～，孺人，令郎各安佳〉細君·母君·令息は皆様お元気です；（朱熹《與柯國材書》）．

［阁主］gézhǔ〔名〕〈白〉楼閣を管理する係の僧侶．〈管阁的唤做～〉閣を管理する係の者を'阁主'という；（《水滸·6》）．

［阁仔］gézǐ〔名〕〈方〉平屋建ての家の中に作る小さな物置き部屋．＝'搁楼'；〈粤〉．

［阁子］gézi〔名〕①ボックス．仕切った小部屋．［板～］板仕切りの小部屋．②〈方〉＝'搁楼'③派出所の小さい建物．ポリス·ボックス．④〈白〉＝'阁儿'〈只听得隔壁～里，有人哽哽咽咽啼哭〉ふと，隣りの部屋でだれかがひくひくと泣いているのが聞こえてきた；（《水滸·3》）．

［閤㊀］

gé ①小門．脇門．②＝'阁'③〔名〕姓．☞㊁ hé

［閤闾］gélǘ〔名〕〈書〉船首．＝'飞闾'

［閤门使］géménshǐ〔名〕宋代の官名；旨命を受け，乗輿，朝会，遊宴をつかさどり，三公·群臣や藩国の朝見·辞謝を賛導し，失礼な事柄を糾弾する．

［閤儿］gér〔名〕部屋．座席；'閤'は'阁'に同じ．〈直走到楼上，拣一个临湖傍槛的～坐下〉まっすぐ2階へ上がると，湖に面した欄干のそばの座席を選んで腰掛けた；（《警世·6》）．

［閤中］gézhōng〔名〕〈書〉他人の妻．〈忽闻～卧病〉細君が病に伏していると突然聞いた；（孫覿《鴻慶集·與惠次山帖》）．

［閤子］gézi〈白〉＝'阁儿'

［茖］

gé ①［茖葱］(gécōng)〔名〕〈植〉ギョウジャニンニク；多年生植物で野生，薬用．②［茖著］(gélǎo)〔名〕〈白〉ヤナギの枝で作り，物を入れるもの．＝'箸笼'，'栲栳'

［挌］

gé 決闘する．格闘する．決闘．格闘．

［格㊀］

gé ①（～子·～儿）*〔名〕格子．仕切り．ますめ．〈方～儿布〉格子じまの布．②規則．標準．格式．規準．〈及～〉〈合～〉合格する．〈有个一定不移的～〉一定のきまった規格があるのだ；（《古今·12》）．〈転〉人の品性．〈人～〉人格．③妨げる．隔絶する．〈書〉〈～～不入〉☞〈語彙〉．④撃つ．打つ．格闘する．〈～斗〉☞〈語彙〉．〈彰字子文，少善骑射，膂力过人，能手～猛兽〉彰，字は子文，幼くして，騎射をよくし，力が超人的で素手で猛獣と格闘できた；（《三國·72》）．⑤究める．〈～物致知〉☞〈語彙〉．⑥〈語〉格；屈折語で語尾の変化によって他の品詞との関係を示すこと．⑦〔接尾〕＝'个㊀⑤'〈昨日～〉きのう．〈今儿～〉きょう．⑧（～儿）〔名〕体格．⑨〔代〕〈方〉＝'这'；〈呉〉．〈注〉'搿'とも書く．⑩〔代〕〈方〉＝'那'⑪〔助〕〈方〉＝'的㊂'；〈呉〉．〈俚亦勿是钱大人～朋友，俚是金大少～朋友呀〉彼は銭だんなの友人ではなく，金若だんなの友人ですよ；（《負曝·16》）．⑫〔量〕〈方〉＝'个㊀①'；〈呉〉．〈格～人〉この人．⑬〔擬〕〈白〉くすっ；笑い声．〈～的笑了一声〉くすっと一声笑った；（《醒世·3》）．⑭〔名〕姓．☞㊁ gē

［格碍］gé'ài〔名〕障害．〔動〕障害になる．

［格巴］géba〔動〕口ごもる．

［格班］gébān〈方〉＝'这些'；〈呉〉．

［格板门］gébǎnmén〔名〕〈建〉パネル·ドア．鏡戸．

［格辈］gébèi〈方〉＝'这些'；〈呉〉．

［格别］gébié〔形〕普通でない．格別である．〈転〉特に．

［格布］gébù〔名〕碁盤じまの木綿布．

［格不住］gébuzhù＝'搁(gé)不住'↔'格得住'

［格尺］géchǐ〔名〕物差．

［格窗］géchuāng〔名〕〈建〉格子窓．

［格搭］gédā〈方〉＝'这里'；〈呉〉．

［格嗒儿］gédār〔擬〕ことんことん．かたんかたん；ゆっくりとした足音．〈～～有小脚儿走道儿的声音〉ことことと小さな足で歩く音がする．

［格挡］gédǎng〔名〕〈体〉ブロッキング；ボクシング．［～技术］応じ技；剣道．

［格登］gédēng〈又〉gēdēng〈方〉＝'咯噔〔動〕'；〈東北〉．

［格登登(的)］gédēngdēng(de)〔形〕〈白〉こちこち．かちかち；きわめてもののわからないさま．〈清廉得～的〉かちかちの清廉ぶりである；（《老殘·15》）．

［格蹬(儿)］gédèng(r)〔名〕①むずかしいこと；俗語．〈很有～〉とてもめんどうである．②等級．席次；俗語．

［格地地(的)］gédìdì(de)〔形〕〈白〉心中つらい思いをするさま．〈题起他来，就疼的你心里～的〉あの人のことを言うと，あなたは心が痛んでつらい思いになります；（《金瓶梅·73》）．

［格点］gédiǎn〈方〉＝'这些'；〈呉〉．〈～东西〉これらのもの．

［格调］gédiào〔名〕①格調；芸術的な特徴の総合表現．②〈書〉風格．品格．③リズム．

［格斗］gédòu〔動〕決闘する．格闘する．〔名〕①決闘．格闘．＝'肉搏'，'搏斗'［～场］格闘場．決闘場．②〈体〉闘道．［～术］格闘術；空手など．［～项目］格技．

［格都］gédū〔名〕〈方〉げっぷ．しゃっくり；〈呉〉．〈作～〉同上をする．

［格度］gédù〔名〕人の度量．

［格范］géfàn〔名〕格式と規範．模範．手本．〈注〉1）次例は演出家に指示された芝居の型を指している．〈按～打诨发科〉指示のとおりにおどけたしぐさをする；（《水滸·82》）．2）次例は説唱の脚本を指している．〈是一段风流蕴藉的～〉風流で含蓄に富む良い脚本である；（《水滸·51》）．

［格非］géfēi〔動〕〈書〉誤りやよくない点を正す．

［格格］gégé〔擬〕①〈書〉があがあ；鳥の鳴き声．〈～水禽飞带波〉があ

がある鳴く水鳥が飛び立つと波だつ；（温庭筠《晩歸曲》）．②がたがた．がくがく；体が震えるさま．〈吓得只～发抖〉びっくりしてがくがくと震えるばかりだった；（《老残·18》）．〔名〕(方)格子．(転)限界；(四川)．〈早已过了宣告破产的～了〉すでに破産宣告の限界を越えた．代〕(方)＝'这个'；(閩)．☞'格格 gēgē'（☞'格㊂'）

〔格格不入〕gé gé bù rù〔成〕互いにことごとく相容れないこと．性格が合わない．相性が悪い．協調しない．しっくりしないさま．＝'扞格不入'，'凿枘不入'↔'水乳交融'〈对社会主义～〉社会主義にことごとくなじまない．〈跟工人农民～〉労働者農民ととけあわない．〈同常有理的人～〉理屈っぽい人とは相容れない．

〔格格不吐〕gégé bùtǔ〔熟〕ぼそぼそと力なく話すさま．〈他自己的脸觉得有几分热起来，他只～地向着那老妇人先把自己介绍，…〉彼は自分の顔がいくぶん熱くなる気がして，その老婦人にまずぼそぼそと自己紹介をし，…するばかりだった．

〔格格楞楞(的)〕gégélénglēng(de)(又)gègelēnglēng(de)〔形〕(方)①言葉がなめらかでないさま．しどろもどろなさま；(東北)．〈他的语言～〉彼の言い方はぎこちない．②でこぼこしているさま；(東北)．

〔格格扬扬〕gégéyángyáng(又)gēgeyāngyāng〔形〕(方)多くの虫などがうごめくさま；(東北)．〈满院子～看不出个个数〉庭じゅうにうじゃうじゃとうごめいていて，1匹1匹見分けて数えることはできない．

〔格个〕gége (方)＝'这个'；(閩)．〈～小囡真乖〉この子は本当に利口だ．

〔格构〕gégòu〔名〕格構．〔～工作〕(機)格工．〔～梁〕(建)格子桁．

〔格号〕géhào〔代〕(方)このような．＝'这种'；(閩)．〈倪阿有～福气！〉私にこんな幸運がありましょうか；（《官場·8》）．

〔格击〕géjī〔動〕(書)打ち殺す．〈百姓患之，发人～之〉人々はこれを憂えて，人を出して打ち殺そうとした；（《齊諧記》）．

〔格局〕géjú〔名〕①方式．構造と様式．(家などの)つくり．〈不合～〉方式に合わない．〈这篇文章写得很乱，简直不成个～〉この文章はめちゃめちゃで，まったく形になっていない．〈够～〉格好がついている．さまになっている．〈房子没有～〉家が建築様式にのっとっていない．〈酒店的～〉酒屋の構え；（《魯·吶·孔》）．②布陣．〈外交上的新～〉外交上の新しい布陣．

〔格开〕gékāi〔動〕①(脚·指·枝など一緒になった物を)離す．②(葉·人などを)押し分ける．③(ひじなどを)張る．④(人·物から)離して置く．〔名〕(体)ブロック；レスリング．

〔格框〕gékuàng〔名〕(建)大貫子格．〔～铁〕グリッド．グリッド·アイアン．

〔格拉〕gélā〔接〕(方)ゆえに．だから；因果関係を表す．＝'所以'；(閩)．

〔格莱新法则〕Géláixīn fǎzé＝'格雷沙姆法则'

〔格兰辐〕gélánfú〔名〕(訳)グラフ．

〔格兰马草〕gélánmǎcǎo〔名〕(植)アゼガヤモドキ；イネ科．

〔格兰姆〕gélánmǔ〔名〕(訳)グラム．

〔格老子〕gélǎozi〔名〕(方)人をののしる言葉；(四川)．■'跟老子'とも書く．

〔格雷果里历〕géléiguǒlǐlì＝'格里历'

〔格雷沙姆法则〕Géléishāmǔ fǎzé＝'格雷欣法则'〔連〕(経)グレシャムの法則；悪貨は良貨を駆逐する．

〔格雷氏金腰子〕géléishì jīnyāozi〔連〕(植)ネコノメソウ．

〔格楞包拱〕géléngbāogǒng〔形〕(方)ごつごつしたさま．＝'格里包鼓'；(四川)．

〔格楞〕géleng〔名〕(方)短い停頓．〈说话不打～〉話に少しのよどみもない．〈机器发生故障，光打～〉機器に故障が発生し，しょっちゅう止まってばかりいる．

〔格里茨数〕gélǐcíshù〔名〕(機)グレッツ数．

〔格里糊涂〕gélihútu〔形〕(方)くどくどしい．煩瑣である．いつまでもまといつく．つきまとって離れない；(閩)．〈快眼走开，勿要勒格搭～〉早くどけ，ここでまつわりつくな．〈已经说勿可以，还要～点啥？〉すでにだめだと言ったのに，まだ何をぐだぐだ言っているんだ．

〔格里历〕gélǐlì〔名〕グレゴリウス暦．グリニッジ暦；現行の太陽暦．＝'公历'

〔格力〕gélì〔名〕詩文の風格．

〔格林〕Gélín〔名〕グリーン；人名．〔～电弧炉〕(機)グリーン炉．〔～定理〕(数)グリーンの定理．〔～函数〕(数)グリーン関数．

〔格林威治〕Gélínwēizhì〔名〕グリニッジ；地名．〔～标准时间〕〔～民用时〕(天)グリニッジ中央時．〔～平均时〕(天)グリニッジ平時．グリニッジ平均時．〔～时〕(天)グリニッジ時．〔～时间〕(天)グリニッジ標準時．

〔格棂〕gélíng〔名〕①(窓の)さん．②(建)サッシ·バー．

〔格令〕gélìng〔量〕(化)グレーン；重量単位．

〔格令扛浪〕gélìnggānglàng〔擬〕(方)①楽器の出す不規則な音；(四川)．〈你拉的啥子二胡哟，～的，吵死人了！〉おまえの'二胡'は何だい，きいきいいってやかましくてたまらない．②話し方が土地のものでないさま；(四川)．〈说起话来，～的打京腔，我都听球不懂了啊〉話すと，ぺちゃくちゃと北京の調子で，おれには何にもわからねえ．■'令令扛浪'とも書く．

〔格路〕gélù〔形〕(方)(転)一風変わっている．独特である．普通でない．おかしい．〈脾气～〉気性が一風変わっている．〈今年气候真～，快立冬了，还这么暖和〉今年の気候はほんとうにおかしい，もうすぐ立冬だというのに，まだこんなに暖かい．■'隔路'とも書く．

〔格律〕gélǜ〔名〕格律；詩·賦·詞·曲など字数，句数，対偶，平仄，韻などの型と決まり．

〔格罗格〕géluógé〔名〕(訳)グロッグ；ブランデー·ラム酒に砂糖·レモンを加え，湯で割った飲み物．

〔格洛克鸡〕géluòkèjī〔名〕(鳥)ジョロック．

〔格么〕géme (方)＝'格末'；(閩)．〈～到啥地方？〉それじゃあ，どこへ行くのか．

〔格面〕gémiàn (方)＝'这边'；(閩)．

〔格命〕gémìng〔動〕長寿を保つ．

〔格末〕gémo〔接〕(方)それでは．…なら；前文の内容を受けて，当然あるべき結果あるいは判断を導く．＝'那'，'那么'；(閩)．〈～倪先转去哉〉それでは私は先に帰る；（《九尾龜·1》）．

〔格木〕gémù〔名〕(植)アカバノキ．

〔格目〕gémù〔名〕(旧)規格の用紙に様式に従って記載するように作られた枠；今日の役所などの届出書類の記載事項のようなもの．〈填写尸单～〉検視の'格目'に記入する；（《水滸·27》）．

〔格纳库〕génàkù〔名〕格納庫．〈汽车的～〉車庫．

〔格挠〕génao (方)＝'格弄'；(東北)．

〔格能〕généng (方)①＝'这样'；(閩)．〈侬～一来，别人要看人学样〉きみがそうすれば，ひとがそれをまねるよ．②＝'这个'；(閩)．〈～样子个颜色迭歇勿大时行〉この手の色は今あまりはやっていない．

〔格念〕génian〔動〕(方)(無関係な人がその場にいるので)じっと黙っている；(北京)．☞'吃格念'

〔格哩〕génie〔助〕(方)文末に用いて，懇願·勧告·誘いなどを示す．＝'哩'；(閩)．〈耐去仔，要豪燥点转来～〉きみは行ったら，少し早めに帰ってきなさいよ．

〔格弄〕génòng(又)géluo〔動〕(方)かきまぜるようにしてつつく；(東北)．〈锅烧半天还没热，我用棍子去～〉なべをしばらく火にかけているが，まだ煮えてこないから，私は火かき棒でつついてみよう．

〔格抢〕géqiǎng (方)＝'最近'；(閩)．〈我～蛮忙〉私は近ごろとても忙しい．

〔格儿〕gér〔名〕①格子．原稿用紙のます．〔～纸〕方罫紙．②体格．

〔格人〕gérén〔名〕(書)遠い見通しと高い見識のある人．

〔格色〕gésè(又)gèsè＝'格涩'〔形〕(方)(転)ひねくれている．一風変わっている．風変わりである．一般の人とちがっている．へそまがりである．＝'古怪'；(北京)．〈这名字就～〉この名前は変わっている．〈这人真～，大家都去，就他不去〉この人はほんとうにへそまがりだ，みんなが行くのに，彼だけは行かない．〈也难怪小余对魏锦星这号难以就范的～人物不予谅解〉小余がこの魏錦星という型破りの人物を了解しないのももっともだ．〈我的贤表妹？没听见有这么称呼人的，真～啊〉私の'贤表妹'だって，こんな風に人を呼ぶのを聞いたことがない，本当に変わっているなあ．

〔格塞〕gésè〔動〕(方)ふさぎとめる；(四川)．〈似乎想说出一声'无理取闹'，但都～着了〉理不尽な騒ぎだ，と言おうとしたようだが，口をつぐんでしまった．

〔格杀〕géshā〔動〕撲殺する．〈互相～〉互いに殺し合う．〈～不贷〉容赦なく殴り殺す．〈巧妙地～革命〉巧妙に暴力で革命の息の根をとめる．〔～勿(不)论〕〔成〕人を打ち殺しても罪にならない．斬り捨て御免．

〔格栅〕géshān〔名〕(機)グリッド．格子．

〔格扇〕géshàn〔名〕①ガラスをはめたもの，あるいは障子式にした部屋の仕切り；びょうぶのように折り畳める．②戸にはめ込む窓わく．

〔格诗〕géshī〔名〕(文)五言·七言の古詩を指す；'律诗'に対して．

〔格式〕géshi〔名〕①一定の形式．一定の法則．一定のさま．様式．書式．〈文件的～〉文書の様式．〈总要还他～才好〉どうしてもその形式にもとづかなければだめである；（《官場·56》）．〔～纸〕所定の用紙．〔公文～〕公文書式．〔记帐～〕記帳形式．〔空白～〕(電)白地書式．書込用紙．〔书信～〕手紙形式．②(電)書式．〔～控制〕書式制御．〔～描述〕フォーマット·デスクリプション．〔～说明〕書式仕様．〔～语句〕フォーマット·ステートメント．〔形〕(方)ぴったりしている．相応である．似合っている．適合している．＝'合适'；(閩)．〈一眼勿～〉少しも似合わない．

〔格式塔心理学〕Géshìtǎ xīnlǐxué〔連〕(心)ゲシュタルト心理学．

〔格氏北极茴鱼〕géshì běijí huíyú〔連〕(魚)ウオノハナ．ハマナス．

〔格氏虫鲽〕géshì chóngdié〔連〕(魚)ムシガレイ．

〔格首〕géshǒu (方)＝'这边'；(閩)．

〔格塌〕gétā (方)＝'这里'；(閩)．

〔格套〕gétào〔名〕(昔からの)形式と方法．〈要提倡科学种田，凭老～种地不行了〉科学的な農法を提唱しなければならず，旧套依然としたやり方で耕作していてはだめだ．〔代〕(方)この種(の)．このような．＝'这种'；(閩)．〈没有～事体〉そのようなことはない．

〔格头〕gétou〔名〕ウシのくびき．

〔格外〕géwài〔形〕①とりわけ．格別に．ことのほか；(不定)．〈不知为了什么，他今天显得～高兴〉どうしたわけか，彼は今日はいやに上

G

機嫌だ. 〈横穿马路, 要～小心〉大通りを横断するときは、とくに注意しなくてはならない. 〈今天考试试题～不容易〉今日の試験の問題はとりわけ難しかった. 〈眼睛花了, 字又是那么小, 所以～看不清楚〉目がかすんだところへ、字がまた小さいときているものだから、ことのほかはっきり見えない. 〈来听他讲学的人倒～的受苦〉彼の講義を聞きに来た人はことのほか苦しい目に遭った; (《魯·故·出》). [～价廉] 音 格安. ② 方 余分の. 枠外の; 不定. 〈妈妈怕他吃不饱, 又～给他加了碗面条〉母は彼が腹いっぱいにならないのではないかと思って、さらにそばを1杯よけいに出した. 〈化肥太多, 两个大车装不下, ～找了十几个人来挑〉化学肥料が多くて、2台の荷馬車には積みきれないので、別に十数人担ぎ手をよんで来た. 〈中间剥削消灭之后, 消费者减去了～的负担〉中間搾取がなくなってからは、消費者は余分の負担が減った. 注 '分外'と異なり、否定の語·連語を修飾できる. また消極的意味の語を修飾できる. ☞ '分外'

[格纹痕迹] géwén hénjī [連] 機 格子縞模様.

[格五] géwǔ [名] 昔の賭博の道具. またこれを用いてする賭博.

[格务] géwù [動] 方 とりわけ注意する; 東北. 〈他不但～土板肥瘦, 庄稼茬口, 连刮风下雨也很在意〉彼は土地が肥えているかやせているかとか、作物の輪作の順序とかにとりわけ注意しているだけではなく、風や雨にさえもとても注意を払っている.

[格物] géwù [動] 書 事物の理を究める. [～致知] [成] 物に至り、知を致す; 事物の理を究めて、わが知識を究めつくす; (《禮記·大學》).

[格下] géxià [副] 白 ことのほか. 特別に. 並はずれて. 〈～加恩〉ことのほか目をかける; (《兒女·1》).

[格限] géxiàn [名] 書 標準. 規格. 定格.

[格歇] géxiē [名] 方 今. 当節. (過去の)その時. ＝'这会儿'; 呉. 〈～辰光〉同上.

[格心] géxīn [名] 書 過ちを改め、善に向かう心. りっぱな心. 正しい心.

[格星] géxīng 方 ＝'这些'; 閩. 〈～物事留着倷自家吃〉これらのものはとっておいて、きみ自身が食べなさい.

[格言] géyán [名] 格言; 教育的な意味を含んだ成語あるいは一文. 例えば'满招损, 谦受益' [おごりは損を招き、けんそんは益を得る]. [～谚语] 格言とことわざ.

[格眼] géyǎn [名] 白 告訴状. ＝'格状眼词'; (《姻緣·12》).

[格厌] géyàn [動] 書 嫌う. いやらしく思う.

[格痒] géyang [動] 方 あきあきする. 嫌う. ＝'腻烦', '嫌恶'

[格蝇] géyíng [動] 方 嫌う. 憎む. ＝'厌恶', '嫌恶'

[格于] géyú [動] 書 …に妨げられる; 不定. 〈～规定〉規定に阻まれる. [～成例] [成] 昔からの慣例に妨げられて、融通の利いた処理ができない. 前例のために制限を受けること; (《兒女·36》). 例 〈～, 碍难照办〉慣例に妨げられて、そのとおりには実行しがたい.

[格磔] gézhé [擬] 書 シャコ(鷓鴣)の鳴き声.

[格挣挣(的)] gézhēngzhēng(de) [形] ① きちんとしている. 〈衣服～〉服装はきちんとしている. ② 端正なさま.

[格正] gézheng [形] 方 りっぱである. まっとうである. 折り目正しい. 端正である. (服装が)きちんとしている. 〈他的衣服总是那么～〉彼の服装はいつもあのようにきちんとしている.

[格纸] gézhǐ [名] 罫紙.

[格致] gézhì [動] 書 事物の原理を究め知識を得る. [名] 旧 ① 物理. ② 清朝末期の物理·化学·生物など自然科学の総称.

[格种能] gézhǒngnéng [代] 方 この種の. このような. ＝'这种', '这样的'; 呉.

[格住] gé, zhù [動] 遮る. 阻み止める. 〈我被城门岗兵用刺刀～〉僕は城門の番兵に銃剣で止められた. 〈张女士太闪烁的神情, 屡次～了梅女士这种蓄意已久的憹憹的友谊〉張女史のひどくあいまいな表情が、梅女史が以前から心に温めていた惜しみない友情を幾度となく阻んだ.

[格注] gézhù [代] 方 この種の. このような. ＝'这种'; 呉. 〈听到媳妇～闲话〉嫁のこのような話を聞いた.

[格状眼词] gézhuàngyǎncí [名] 白 訴訟状. ＝'格眼'; (《姻緣·12》).

[格子] gézi [名] ① (木·鉄の)格子. 組み格子. 〈打～〉格子わくを作る. [～布] 格子じまの布地. [～窗] 建 1) 格子窓. 2) 一種のよろい戸. 3) 建 グリル. [～单位] 機 単位格子. 単位細胞. [～阀] 機 格子弁. [～花样] 林 格子細工. [～化] (田畑を)格子状にする. [～空间] 機 格子空間. [～梁] 建 クロス梁. クロス·ビーム. [～门] 機 格子戸. [～能] 化 格子エネルギー. [～群] 機 束群. [～细工] 林 格子細工. [～箱] 貿 (梱包の際の)透かし箱, 枠組箱, 格子箱. [～形地面] 建 グリッド床. [～眼] 白 窓の格子. [～纸] 縦横に罫の入った習字用紙. [～砖] 機 チェッカー煉瓦. ② (引き出しなどの)仕切り. (書類整理棚などの)箱. 〈架子上有四个～〉棚には四つの仕切りがある. ③ 方 すきやくわの入っていない畑; 河南. ④ 白 ＝'槅子'

[袷](韐)

gé ☞ '袜袷'

[鬲㊁]

gé ① [鬲津河] (Géjīnhé) [名] 川の名; 河北省に源を発し、山東省へ流れる. ② [胶鬲] (Jiāogé) [名] 殷末周初の人. ③ [名] 姓. // ㊀ lì

[胳㊂]

gé [胳肢] (gézhi) [動] 方 1) くすぐる. 人の体のある部分をかいて笑わせる; 北京, 東北. 〈～他〉彼をくすぐる. 〈～他的胳肢窝〉彼のわきの下をくすぐる. 2) (好奇心などを)刺激する. 3) ひやかす. あてこする. 4) 釈 やりにくくする. (人を)困らせる; 満州語; 北京. 〈甭你们合伙儿～我〉きみたち一緒になって私を困らせるな. 注 1)4)は'隔肢' '格揓' '揭揓' '格肢' '格支'とも書く. ☞ '胳肢 gēzhi' // ㊀ gē, ㊁ gā

[呺]

gé [大呺喃国] (Dàgénánguó) [名] 古代の国名; '大葛兰国'ともする.

[葛㊀]

gé ① 植 クズ. ② 表面に紋様のある絹織物; 縦糸に絹、横糸に綿糸や毛糸を使って織る. ③ (又gě) 方 ひねくれている. 偏屈である; '葛酸'の簡略化; 北京. 〈这个人脾气特～〉この人の気性はとくに偏屈だ. 注 '各'とも書く. ④ [代] 方 ＝'这'; 閩. 注 '格'とも書く. // ㊁ gě

[葛粑] gébā [名] 食 くず餅の一種.

[葛巴丁] gébādīng [名] 紡 ギャバジン.

[葛布] gébù [名] 葛布; クズの茎の繊維で織る. 夏服などに用いる.

[葛蒂] gédì [名] ウリ類のへた.

[葛粉] géfěn [名] 食 クズ粉.

[葛根] gégēn [名] 中薬 クズの根. 葛根; 発汗、解熱剤用.

[葛瓜] géguā ＝'葛根'

[葛话] géhuà (又) gěhuà [名] 方 しゃれ(言葉). 皮肉; 北京. 〈这小子净爱说点子～挖苦人〉こいつはいつも(ちょっと)皮肉を言っては、人をいじめる.

[葛伙] géhuǒ [動] (交遊·仕事の上で)仲間になる.

[葛巾] géjīn [名] クズ製の頭巾. 転 隠者のかぶる頭巾. 〈干～布袍, 驾一只小舟, 径到周瑜寨中〉(蔣)幹はクズ布の頭巾、木綿の長衣を着て、一そうの小船で周瑜の本陣にこぎよせた; (《三國·45》). 〈乘素舆, 着～, 持白羽扇〉白色の車に乗り、葛布の頭巾を着け、白羽の扇を持つ; (《語林》).

[葛屦履霜] gé jù lǚ shuāng [成] 冬に夏用の靴を履く. 転 けちけちするたとえ; (《詩經·魏風·葛屨》).

[葛藟] gélěi [名] 植 サンカクヅル.

[葛里炸药] gélǐ zhàyào [連] 機 ゼリグナイト.

[葛缕子] gélǚzǐ [名] 植 イブキゼリ; セリ科.

[葛罗] géluo 方 ＝'招', '招集'

[葛络] géluo [動] ① 連絡する. 連合する. ② 気脈を通じる.

[葛麻] gémá [名] クズの茎からとる繊維.

[葛孽] géniè [動] 方 争いが起こる. 衝突する; 四川. 〈一是小两口不准吵嘴～, …〉一つには若い夫婦は口げんかしていがみ合ってはいけないし、….

[葛臊] gésāo (又) gěsāo [形] 方 ひねくれている. 偏屈である; 北京.

[葛纱] géshā [名] クズ糸の紗.

[葛薯] géshǔ ＝'葛根'

[葛酸] gésuán (又) gěsuán [形] 方 ① ひねくれている. 偏屈である; 北京. ② 臆病で卑劣である; 北京. 注 もともと真珠業者の'狗双'の隠語で、現在はすでに改めて'葛'という.

[葛藤] géténg [名] ① 植 クズ. クズカズラ. ② 喩 もつれ. 争い. 葛藤. 〈斩断～〉葛藤を断ち切る. 〈她现在要把这～亲手斩断了〉彼女は今この葛藤をみずからの手で断ち切ろうとしている. 〈我不知道这里面还有别样～〉私はここにほかに別の葛藤があるのがわからない; (《二十年·32》).

[葛条] gétiao (又) gětiao [名] 方 クズ粉; 北京.

[葛衣] géyī [名] 葛布で作った衣服; 夏の衣服. 〈～御时暑〉葛布で作った着物で暑さを防ぐ; (白居易《官舍小亭閑望》詩). 〈夏日～, 冬日鹿裘〉夏はクズのひとえを着、冬はシカの皮衣を着る; (《史記·太史公自序》).

[葛越] géyuè [名] 南方の布の名; クズの繊維を用いて織る.

[葛枣] gézǎo [名] 植 マタタビ. ＝'木天蓼' [～猕猴桃] 同上.

[葛针] gézhēn [名] クズカズラのとげ.

[鞨]

gé ☞ '鞨鞨' (☞ '鞨')

[蛤㊀]

gé ハマグリ·シオフキ·カガミガイなど弁鰓類の軟体動物. // ㊁ há

[蛤霸] gébà ＝'蛤巴', '蛤蚆' [名] 方 動 カエル. ＝'蛤蟆 háma'; 呉.

[蛤蚌] gébàng [名] ① ＝'蛤蜊① ② ③' ② ＝'蛤蜊蚌子' (☞ '蛤蜊④')

[蛤粉] géfěn [名] 貝殻を焼いて作る生石灰; 白っぽい色をしている. 1) 薬用. 〈～四匣〉貝殻粉が4'匣' [ふた付きの小箱]; (《紅樓夢·42》). 2) 旧時、化粧道具として顔に塗った. 〈四面门搭两色～〉顔に2色の顔料を塗っている; (《水滸·82》).

[蛤灰] géhuī [名] ハマグリの貝殻を焼いた灰; 壁を飾るのに用いる.

[蛤蚧] géjiè [名] ① 動 トッケイヤモリ. ② 動 ツノトカゲ; 爬虫類の一種. ③ 中薬 蛤蚧; オオヤモリ. トッケイヤモリなど. 強壮

剤・鎮咳薬として用いる．［～酒］'蛤蚧'を焼酎に浸漬した酒．
［蛤蜊肉］gélaròu〜gǎlaròu［名］方 ① 非常に強靭な肉．切りにくい硬い肉；北京．② 根が(表面ではわからないものが)対応しにくい人；北京．〈这家伙是～，扎一刀子没血津〉こいつは(根が)扱いにくいやつで、ナイフを刺したって血も出ない．
［蛤蜊］gélí〜géli［名］貝 ① シオフキ．＝'马珂' ② ハマグリの通称．＝'文蛤'［～瓢儿］方 ハマグリの殻；北京．③ アサリの通称．＝'蛤仔' ④ バカガイ．［～蚌子］器物の装飾に用いる貝殻．
［蛤蛎］gélí〜géli ＝'蛤蜊'
［蛤帐］gézhàng［形］方 そそっかしい；山東，河南，又白．〈李大姐恁～〉李ねえさんはあんなにそそっかしい；(《金瓶梅・58》)．
［蛤柱］gézhù［名］ハマグリの貝柱．
［蛤子］gézi ＝'蛤仔'［名］貝 ① アサリ．② カガミガイ．ヒメアサリ．

［颌㊀］gé 口．〈～骨〉顎骨．// ㊁ hé
［颌骨］gégǔ［名］☞［字解］．
［颌蛭目］gézhìmù［名］動 環形動物ヒル綱に属す虫の総称；体は偏平で環節からなり、長形．体の前・後端に吸盤があり、海淡水産で湿地などに住む．多くは他動物に寄生し、吸血性．

［愅］gé 変更．変動．動かす．変動させる．

［搁㊁］gé 堪える．我慢する．耐え忍ぶ．〈～不住〉☞［語彙］．〈这种皮靴挺～穿〉この種類の靴はほんとうに丈夫だ．〈他真不～打〉彼は全く殴られるのに耐えられない(で、すぐ白状してしまう)．注 北京語では'各'とも書く．// ㊀ gē
［搁不住］gébuzhù［動］たえられない．↔'搁得住' ＝'经不住'〈麻织品～揉搓〉アサ製品はもまれると弱い．〈～这么沉〉こんな重さには耐えられない．〈好汉～三脬稀〉丈夫な男でも3回下痢をしたら耐えられない．〈～我不给对牌是难的〉私が割り符を出してやらなかったらお手上げよ；(《紅樓夢・14》)．☞'搁不住 gēbuzhù'
［搁当儿］gédàngr［形］白 ふさわしい．時を失していない．(ころ合いが)ちょうどいい．
［搁得住］gédezhù［動］たえ得る；多く反語・疑問に用いる．〈再结实的东西，～你这么使吗？〉どんな丈夫なものでも、そんな使い方をしたらたまったものじゃない．〈～三百斤〉3百'斤'に耐えられる．注 旧白話では'搁的住'とも書く．〈那里～你打趣他？〉あんたにからかわれたら、この人(劉ばあさん)はたまったもんじゃないよ；(《紅樓夢・39》)．

［觡］gé［名］枝分かれのあるシカの角．

［隔］(隔) gé ①［動］隔てる．仕切る．区切る．遮る．〈～着一条河〉川一本隔てている．〈一间屋～成两间〉一間の部屋を二間に仕切る．②［動］隔たる．間をおく．〈相～很远〉遠く隔たっている．〈～两天再去〉二日置いてから行く．〈她跟他～了那么远，她的手达不到他的身边〉彼女と彼はあんなにも遠く隔たっており、彼女の手は彼の身には届きえないのである．
［隔碍］gé'ài［動］白 妨げる．邪魔をする．〈只是因愧怍了，便卑狭，便被他～了，只见得一边〉心にやましいことがあると、卑小で狭くなってしまい、そのために妨げられて(物事の)一方しか見えないのだ；(《朱子全書・大學》)．
［隔岸］gé'àn［名］(河川の)対岸．〈他站在江边望着～儿户人家〉彼は川のほとりに立ってむこう岸の数軒の人家を眺めている．［～观火］［成］1)対岸の火事視する．人の危難にやじ馬的な態度をとる．高みの見物．＝'袖手旁观' 例〈以前的文艺如～，没有什么切身关系〉以前の文芸はまるで対岸の火事を見ているようで、切実に感じるようなものが何もなかった．例〈～的生活竟然是这么悲痛的〉対岸の火事を見るような生活はなんとこんなにも悲痛なものであったのだ．2)軍事上の意味では関心を払いながら形勢をみつめること．
［隔板(儿)］gébǎn(r)［名］① 中仕切り．つい立て．② 機 隔離板．仕切板．隔板．斜板．バッフル．［～泵］ダイヤフラム・ポンプ．③ 生 (眼球の)虹彩．アイリス．
［隔褙(儿)］gébei(r)〜gēbei(r) ＝'袼褙'(☞'袼')
［隔笔简］gébǐjiǎn［名］'界尺'［直線用定規］の別名．
［隔壁］gébì［名］機 隔壁．［～板］隔離板．
［隔壁(儿)］gébì(r)［名］① 隣家．隣り合った部屋または家．左右の隣家．〈～的人〉隣の人．〈我刚搬来，就住在你家～〉私は引っ越して来たばかりで、あなたのすぐ隣に住んでいます．〈～房里的钟声传过来〉隣の部屋から時計の音が伝わって来た．〈～一只船是一个官僚包了的〉隣の船にある役人が借りきったものだ．〈只听得，～白嫂起来磨豆腐，…〉隣の白嫂が起きて豆腐の石うすを回し、…しているのがふと聞こえてきた；(《清平・快嘴》)．［～户］方 隣．＝'隔壁子'；四川．［～邻舍］方 隣近所；閩．［～叔婆］方 貶 余計なおせっかいをやく女；閩．［～头］方 隣家．となり；閩．［～戏］旧 とばりの内側で人の声や鳥獣の鳴き声をまねて客を楽しませる芸．＝'口技'［～帐］［熟］白 他人事．かかわりのないこと．例〈你们都说的是～〉あなたたちが言っていることは関係のないことだ；(《儒林・17》)．② 隣人．〈～常到我家来〉お隣はよく私の家にやってくる．

［隔别］gébié 書［動］① 別れる．離ればなれになる．…から離れる．…にいとまごいする．〈死生～〉永別する．② 白 別々に分ける．〈会同大理寺文彦博～严加审讯〉大理寺の文彦博とともにそれぞれ厳しく尋問取り調べを行わせました；(《三俠・82》)．［名］別れ．〈经过这两天一夜的～，在他好像是离开家几个月那么长久〉この二日間の別れは彼にとって家を数か月離れていたように長く感じられた．
［隔并］gébìng［名］書 季節はずれの水害や干害．〈～屡臻〉時節はずれの大水や日照りがしょっちゅう起こる；(《後漢書・陳忠傳》)．
［隔帛儿］gébór［名］方 (靴の底や側面部に用いる)ぼろ布をはりあわせたもの．
［隔不住］gébuzhù［動］＝'搁(gé)不住' ↔'隔(gé)得住'〈这个破自行车～那条山路了〉このぼろ自転車はあの山道ではもたない．
［隔舱］gécāng［動］船 (船艙を)境界する，経界する．＝'隔开'［～费用］貿 セパレーション．［～箱］機 セル・タンク．
［隔层肚皮隔垛墙］gé céng dùpí gé duò qiáng ＝'隔层肚皮隔层山'／'隔重肚皮隔重山'；(《元曲・還牢末・3》)．
［隔长不短］gé cháng bù duǎn ＝'隔长补短'［熟］方 ① 間隔をあけずに．しょっちゅう；東北．〈总是～地给他花几个钱〉いつも何かというと彼女のためにお金を遣う．② たまに．ときたま．〈～吃顿就得了，有天天吃的吗？〉たまに食べればそれでいい，どうして毎日食べたりしようか．
［隔潮］gé，cháo［動］湿気を防ぐ．〈用布缝的袋儿就不～〉(木綿の)布で縫った袋では湿気を防がない．
［隔重肚皮隔重山］gé chóng dùpí gé chóng shān［諺］腹違いの兄弟はなかなか親しくならない．自分の生んだ子でないと感情がうつらない；(《初拍・38》)．
［隔窗有耳］gé chuāng yǒu ěr［成］壁に耳あり．〈～，说话多注意〉壁に耳ありで、話には十分気をつけなさい．
［隔从］gécóng［動］白 同族でない．他の一族である；'从'は同族の意．〈又不～〉直系の親属である；(《金瓶梅・7》)．
［隔代遗传］gédài yíchuán［連］医 隔世遺伝．＝'隔世遗传'、'间歇遗传'
［隔断］géduàn［動］隔て遮る．仕切る．分離する．間隔をあける．＝'阻隔'〈把这屋子～了两间〉この部屋を二間に仕切った．〈高山大河不能～我们两国人民之间的联系和往来〉高山大河は我々両国人民のつながりや行き来を遮ることはできない．〈假如在这家庭的周围筑一道高墙，难道空气也就～了么？〉もし屋敷のまわりに高い塀を築いたら、空気すらも遮ってしまうとでもいうのか；(《魯・彷・幸》)．〈宝姑娘又～了，…〉宝釵さまとは離れてしまい、…；(《紅樓夢・82》)．☞［次項］
［隔断］géduan［名］(部屋などの)仕切り．〈但是一连十几间，全没有～〉しかし、ずっと十数間、まったく間仕切りがない．［～板］仕切り板．☞［前項］
［隔顿］gédùn［名］方 話や読みの間；つまずいて突然起こる．＝'嗝顿'；閩．
［隔二偏三］gé èr piān sān ＝'隔二骗三'［成］① 離れている．へんぴである．〈这边～，不是个待人的〉ここは奥まっていて、人とお会いする場所ではありません；(《金瓶梅・79》)．② 人と遠く離れている．転 何の興味もわかない．しょげかえったさま．
［隔二跳三］gé èr tiào sān［成］＝'隔三差五'〈我也是一个穷学生，～的才上完了大学〉苦学生であったので、とびとびに通ってやっと大学を終えた．
［隔房］géfáng［動］① 部屋を分ける；大家族がその世代によって部屋や棟を別にして住む．［～同辈］大家族における同世代の者．いとこ．〈我与他属～〉私と彼はいとこになる．［～兄弟］父方の同姓のいとこ(従兄弟)．＝'堂兄弟' ② 白 別居する．〈打点铺盖衣服与贾琏～〉賈璉と別居するために夜具や衣服を準備する；(《紅樓夢・21》)．
［隔关］géguān［動］書 隔てる．［～千里］千'里'も隔たっている．
［隔锅饭儿香］géguōfànr xiāng［諺］他人の家で食べる飯は自分の家で食べるより、いっそう美味に感じる；(《紅樓夢・62》)．
［隔过去］géguòqu［動］方 (ラジオなどの)つまみを調節する．チャンネルをまわす；閩．
［隔海相望］géhǎi xiāngwàng［連］海を隔てて望む．〈日中两国是～，近在咫尺的邻邦〉日中両国は海を隔てているとはいえ、非常に近くにある隣国の間柄である．
［隔行］géháng［名］しろうと．［動］商売を異にする．［～不隔理］［諺］商売は違っても理屈は同じ．理は商売によらない．［～利］商売以外での利潤．例〈在生意经里，～是贪不得的〉商売をするには法外な利潤をむさぼってはならない．［～如隔山］［諺］商売が違うと山を隔てているようなもの．転 職業が違うと没交渉になる．職業で事情がまったく違ってくる；(《冷眼觀・12》)．
［隔阂］géhé［名］①(感情や考え方の)隔たり，みぞ，疎隔，わだかまり．〈消除～〉隔たりをなくす．〈感情上有～〉感情のうえでわだかまりがある．〈发生了～〉わだかまりがうまれた．〈两个人之间有了～〉二人の間にみぞが出来た．〈招致感情上的～〉感情上の疎隔を来たす．〈同志之间有～要搞谈判〉同志のあいだにみぞが出来た場合には会談を行う．〈从这种谈话中，把两人的思想～反而除去了〉この

ような話をする中で、二人の考え方の隔たりはかえって取り除かれた. ② 〈書〉 間隙. 〔動〕〈古〉隔絶する. 〈弟等耳目有所～, …〉小生たちの耳目は隔絶されており, …; (《老残・6》).

〔隔河不下雨〕 gé hé bù xiàyǔ 〔諺〕(‘百里不同风’と続き)川を隔てるとこちら側は雨が降っているが, あちら側は降っていない. 〈喩〉所が変われば風俗習慣が異なる.

〔隔河千里远〕 gé hé qiānlǐ yuǎn 〔諺〕川一筋隔たっているだけで千‘里’も遠いように思う.

〔隔环〕 géhuán 〔名〕〈機〉ディスタンス・リング.

〔隔会儿〕 géhuìr 〔副〕〈方〉しばらくして; 〈四川〉.

〔隔火〕 géhuǒ 〔名〕香炉の火を覆うのに用いる器具.

〔隔火板〕 géhuǒbǎn 〔名〕〈機〉反射板.

〔隔火墙〕 géhuǒqiáng 〔名〕耐火障壁. 火堰. 火橋.

〔隔火帐〕 géhuǒzhàng 〔名〕防火カーテン.

〔隔间〕 géjiān 〔名〕仕切部屋. 〔動〕家をいくつかの部屋に区切る.

〔隔句对〕 géjùduì 〔名〕〈文〉対偶の一種; 一句おきの対句.

〔隔距兰〕 géjùlán 〔名〕〈植〉ムカデラン; ラン科.

〔隔绝〕 géjué 〔動〕隔離する. 隔絶する. 絶縁する. 隔て遮る. 途絶える. 〈音信～〉音信が途絶える. 〈现在消息～〉いま消息が途切れている. 〈那时我以为他还在浙江, 消息～〉その時, 私は彼がまだ浙江にいると思ったが, 消息が途絶えた. 〈我和家庭完全～了〉私は家庭と完全に隔絶した. 〈降低温度和～空气是灭火的根本方法〉温度を下げることと空気を遮断することは消火の基本的な方法である. 〔与世～〕世と隔絶している.

〔隔开(了)〕 gé, kāi(le) 〔動〕分かつ. 分離する. 別け隔てる. 〈这两者不能～〉この二者は分離できない.

〔隔空键〕 gékōngjiàn 〔名〕(キー・ボードの)スペース・バー. スペース・キー.

〔隔空楔〕 gékōngxiē 〔名〕(キー・ボードの)スペース・ウエッジ.

〔隔口袋买猫〕 gé kǒudài mǎi māo 〔諺〕袋の中のネコの毛並みや大小を見もしないで, 袋に入ったままでネコを買いとる. 〈喩〉内容や本質を見極めもせずに物事をすること.

〔隔栏〕 gélán 〔名〕障壁.

〔隔勒〕 gélè 〔動〕〈古〉制限する. 規制する. 〈如此～, 逐日不破三五千人, 来听道安于东都开讲〉そう制限しても, 毎日3千～5千人を越える人が道安の東都(洛陽)での説法を聞きにやってきた; (《變文・廬山》).

〔隔了肚皮子〕 géle dùpízi 〔熟〕みずから産んだのではない. 腹ちがいである.

〔隔离〕 gélí 〔動〕①隔てる. 分離する. 隔離する. 〈四川的官场便成了一个孤岛, 完全和清廷～了〉四川の官界は孤島となり, 完全に清朝と隔たった. 〔～审查〕隔離審査する. 例〈紧接着她妈妈也～〉すぐ続いて, 彼女の母も隔離審査された. ② 〈医〉隔離する. 〔名〕①隔離. 隔て. 区別. 〔～测验〕〈心〉隔離テスト. 〔～栽培〕〈植〉隔離栽培. 〔种族～〕アパルトヘイト. 人種隔離政策. ② 〈医〉隔離. 〔～病房〕隔離病室. 〔～衣〕隔離服. 〔～医院〕アイソレーション・ホスピタル. 〔～诊察室〕隔離診察室. 〔～治疗〕隔離診察治療. ③ 〈機〉隔離. アイソレーション. 〔～板〕障害板. 〔～壁〕中仕切. 〔～变压器〕絶縁変圧器. 〔～电弧焊〕シールド・アーク溶接. 〔～电平〕〈電〉アイソレーション・レベル. 〔～二极管〕〈電〉アイソレーション・ダイオード. 〔～放大器〕〈電〉アイソレーション・アンプ. 〔～开关〕〔～器〕アイソレータ. 〔～物〕セパレーター. 〔～线〕〈電〉シールド線. シールド・ワイヤ. 〔～栅〕〈電〉アイソレーテッド・ゲート. ④ 〈方〉隣. ＝‘隔壁(儿)’; 〈呉〉.

〔隔篱〕 gélí 〔名〕〈方〉①隣; 〈粤〉. ②そば; 〈粤〉. 〔～邻舍〕隣近所.

〔隔里不同风〕 gé lǐ bù tóng fēng 〔諺〕所かわれば品かわる. 所違えば風俗も違う.

〔隔凉〕 gé, liáng 〔動〕冷たい空気を遮る. 保温する. 〈把这件雨衣穿上还能隔点凉〉このレインコートを着ると, さらに寒さを防ぐこともできる. 〈这种褥子不～〉この種の敷き布団は温かくない.

〔隔裂〕 géliè 〔動〕仲を隔てる. 仲を裂く. 〈私有制的祸根使亲兄弟彻底～了〉私有制の禍根が, ほんとうの兄弟の仲を徹底的に裂いてしまった.

〔隔邻〕 gélín 〔名〕〈書〉隣家. 〈～屋子里住着一位画家〉隣には画家が住んでいる.

〔隔漏〕 gélòu 〔名〕軒の雨だれを流す溝; 末端はタケ筒のようなもので下水道に流れ込むようになっている.

〔隔路〕 gélù 〔形〕〈方〉〈喩〉おかしい. (性質が)正常ではない. 特殊な. ＝‘格路’; 〈東北〉. 〈李顺仁有他的～性儿〉李順仁には変わったところがある. 〈那个人真～, 别理他!〉あの人はほんとうにおかしい, 相手にしないで.

〔隔落头〕 géluòtóu 〈呉〉＝‘角落’

〔隔门槛儿〕 gé ménkǎnr 〔熟〕〈古〉大きな距離がある. はっきりと異なっている; (《兒女・11》).

〔隔门儿〕 géménr 〔名〕しろうと; 俗語. 〔動〕しろうとである.

〔隔梦头里〕 gémèngtouli 〈方〉＝‘突然’

〔隔面子〕 gémiànzi 〔名〕〈古〉粉薬.

〔隔膜〕 gémó 〔名〕① 〈生〉隔膜. 腸間膜. ② 〈機〉仕切膜. 隔膜. アイリス. 〔～泵〕隔膜ポンプ. ダイヤフラム・ポンプ. 〔～阀〕膜板弁. 〔～盒〕ダイヤフラム・チャンバ. 〔～环〕膜板リング. 〔～簧〕膜型バネ. 〔動〕(gé, mó) 膜を隔てる. 膜で隔てる. 〈对于实际生活, 总像雾里看花似的, 隔着一层膜〉実際の生活に対しては, 霧の中で花をみるように, 間に膜がある. ☞ 次項

〔隔膜〕 gémo 〔形〕①感情に隔たりがあり互いに理解できない. 心が通じない. 〈一个乡下人, 对于城中人～的程度, 在那些描写里分明易见的〉村の人の町の人に対する疎さの程度は, そういう描写の中にはっきりと見られる〈区奉仁是久在外任, 省城这些同寅素来～〉区奉仁は久しく地方官をしていて, 省城のこれらの同僚とは平素疎遠であった; (《官場・43》). ②通暁していない. しろうとである. わからない. 門外漢. ＝‘外行’ 〈我对这种技术实在～〉私はこれらの技術に対してはまったく疎いのです. 〈关于土耳其方面的情形, 我便有点～〉トルコの情況については, 私は疎い. 〔名〕隔たり. わだかまり. 〈干群之间产生了～〉幹部と大衆との間に感情の面で隔たりが生まれた. 〈他们将永远怀着～, 怀着祖孙两代的～而分别了〉彼らは永遠に隔たりをもち続け, 祖父と孫という二つの世代の隔たりをもったままで別れようとしている. ☞ 前項

〔隔母〕 gémǔ 〔動〕〈古〉母親が異なる. 〈你难道不知道是和我～的?〉私とは母親が異なることをあなたも御存知のはずです; (《紅樓夢・28》).

〔隔奶〕 gènǎi 〔動〕〈方〉乳離れする. 授乳を止める; 〈西〉.

〔隔年〕 génián 〔名〕一年前. 去年. 〈～的事还提它做什么?〉去年のことをいまさらもち出してどうする. 〔～陈〕おおみそかの日に旧暦正月用の料理を準備する; 中国南方の旧俗. 〔～(的)黄历〕〔～(的)皇历〕〔歇〕一年たった暦; 時代後れのもの. 古くさいもの; ‘冷帐’と続くことがある. 例〈你这经验, 早已成了～, 还把它当宝贝呢!〉きみのこの経験はもう一年前の暦で役にたたなくなっているのに, それをまだ宝物のように思っているのか. 〔～的衣裳, ～的饭〕〔諺〕〈方〉一年前の服と一年前の食事; 最初のころの情熱がなくなってしまうことを例える; 〈河北〉. 例〈～, 我们的友情早就凉了〉最初のころの親しさはなく, 私たちの友情はとっくにひえている. 〔～的臭虫——瘪皮了〕〔歇〕去年のナンキンムシ——皮がしなびて中が空っぽ. 〈喩〉縞の財布がすっからかんになった. 〔～旧历本儿〕〔～历本〕時機を過ぎたもののたとえ. 〔動〕(gé, nián) 1年おく. 1年ごとに. 〈～去一次〉1年おきに1度行く. 〔～结果〕〈農〉隔年結果. 〔～收获〕隔年収穫. 〔～作业〕〈林〉間断業.

〔隔皮断货〕 gé pí duàn huò 〔成〕皮を隔てて中身をあてる.

〔隔皮断瓤〕 gé pí duàn ráng 〔成〕皮を隔ててウリなどの中身を切る. 〈喩〉中心が外れること.

〔隔铅〕 géqiān 〔名〕〈印〉隔鉛. スペース.

〔隔枪篱〕 gé qiānglí 〔熟〕〈方〉中間にはさまって挫折する; 〈粤〉.

〔隔墙〕 géqiáng 〔名〕① 〈建〉隔壁. 仕切り壁. 遮蔽壁. カット・オフ; 家屋・坑道内で風・水・火・ガスなどを遮断する. 〔通风～〕通風隔壁. 〔防火～〕防火隔壁. ②部屋を分かつ壁. 〈～是板条墙, 不是砖墙〉仕切りの壁は, 板の上にしっくいを塗ったもので, れんがの壁ではない. ③ 〈方〉隣. ＝‘隔壁(儿)’ 〈我们气象室和广播室住～〉私たちの気象室と放送室とは隣同士である. 〈～院子里, 孩子们在唱歌〉隣の中庭で子どもたちが歌を歌っている. 〔動〕(gé, qiáng) 壁を隔てる. 〔～分离〕〔成〕別れる. 例〈～的师生终于重逢了〉別れ別れになっていた教師と学生がついに再会した. 〔～撩肐膊, 丢手〕〔歇〕手をひく. ほったらかす. 計画を放棄する; (《姻縁・8》). 〔～撩肝肠——死心塌地〕〔歇〕塀越しに内臓を投げつける. ——死者の内臓が地面に落ちる. 〈喩〉何も望まないこと; (《金瓶梅・39》). 〔～撩筛箕, 还不知仰着合着〕〔諺〕隣で吉凶占いのふるいをふるっても, ふるいが上を向いている(吉)か下を向いている(凶)かわからない. 〈喩〉成功するかどうかわからない; (《金瓶梅・69》). 〔～扔蒲包, 飞礼〕〔歇〕塀越しに贈り物を投げ込む. 〈喩〉‘礼’(贈り物)が飛ぶ; ‘飞’と‘非’が同音により, 無礼なことだの意味. 〔～须有耳, 窗外岂无人〕〔諺〕壁に耳あり, 窓外に人あり. 〈喩〉壁に耳あり障子に目あり; (《水滸・15》). 〔～有耳〕〔諺〕同上. ＝‘墙有缝, 壁有耳’; (《管子・君臣下》). 例〈你们俩小点声说, ～!〉きみたち二人はもっと小さい声で話せ, 壁に耳ありだよ.

〔隔圈〕 géquān 〔名〕① 〈機〉間隔リング. ② 〈生〉(眼球の)虹彩膜. アイリス. ③ 〈鉱〉虹色に輝く水晶.

〔隔热〕 gé, rè 〔動〕断熱する. 熱の伝導を断つ. 〔名〕(gérè) ①断熱. 〔～板〕〈建〉断熱板. インシュレーションボード. ＝‘防火板’ 〔～材料〕断熱材. 熱絶縁材料. 〔～层〕〈機〉ラギング. 〔～涂料〕断熱塗料. 〔～砖〕断熱煉瓦. ②隔日に出る熱.

〔隔日〕 gérì ＝‘隔天’ 〈我们～再会〉一日おいてまた会いましょう.

〔隔三差俩〕 gé sān chà liǎ 〔成〕とびとびなさま. 〈报纸上有许多不懂的新词儿, 只能～地跳着看〉新聞にわからない新語がたくさんあるので, とびとびにしか読めない.

〔隔三岔五〕 gé sān chà wǔ ＝‘隔三差五’ 〔成〕3, 4日おいて. 数日ごとに. 〈那时, 我正住厂子里, ～才回家一次〉その時, 私はまさに工場に住み込んでおり, 数日ごとにしか家に帰れなかった. 〈転〉間隔をおかず. しょっちゅう. 〈他～给树苗浇水〉彼はしょっちゅう苗木に水をやる.

G

[隔三跳两] gé sān tiào liǎng ＝'隔三跳二'、'隔三跳四' 成 順序どおりにしないで手を抜くさま. とびとびにするさま. やったりやらなかったりすること. (事をするのに)続かず断続があること. 〈念书不能～!〉勉強はちゃらんぽらんではいけない. 〈你常～何时能了〉あんたはいつも少しやっては休んでいるが, いつやり終えるの.

[隔色] gésè (géshǎi) 方 貶 ＝'隔眼', '隔路'; 北京, 東北. 〈那小子真～!〉あいつは本当に変なやつだ.

[隔山] géshān 名 腹違いの兄弟姉妹. [～弟兄]同上. 動 山を隔てる; 実情に疎いことを例える. [～买老牛] 諺 方 山を隔てて老牛を買う. 喩 実情を確かめず事を行い損をする; 山西.

[隔山门] géshanmén ＝'隔扇门' (☞'隔扇')

[隔山撬] géshānqiào ＝'隔山消' 名 植 コイケマ.

[隔扇] géshan 名 ガラスをはめ, あるいは障子式にした部屋の仕切り; びょうぶのように折り畳める. 偶数の扉数で2枚ずつ観音開きになる. 〈一色雕镂新鲜花样～〉新奇な模様を彫刻した格子戸; (《紅樓夢・26》). [～门]部屋の仕切りのドア. [～心儿]文字や絵画がはめこまれてある'隔扇'の上部.

[隔生] géshēng 名 書 香の名. ＝'隔生春' 〈汉宫常有～春〉漢の宮殿にはいつも'隔生春'という香がたかれていた; (李商隠《王昭君》詩). 動 白 離れる; '生'は接尾辞. 〈吾今与汝～永别〉私はもうあなたとは永遠に離別します; (《變文・廬山》). 形 白 慣れていない. ＝'生疏' 〈抄手有时望(忘)却, 万福故是～〉拱手したことを忘れることもあり, 万福の礼を交わしたことなどわざと知らぬふりをした; (《變文・父母》).

[隔声] géshēng 名 機 遮音. [～设备]遮音設備. [～罩]防音覆い.

[隔食] gé, shí 動 方 (食べたものが)もたれる; 四川. [～病]消化不良. 例 〈得了～〉同上になる.

[隔世] géshì 名 ① 隔世. [～遗传]隔世遺伝. ② 白 来世. あの世. 〈～若投人身〉来世でもし再び人と生まれてきたならば; (《照世盃・1》). 動 一世代を隔てる; 長い間離れていること. 〈过去的事对他已恍如～之遥远〉今までのことは, 彼にとってもうぼんやりして一世代を隔てたことのようであり, はるか遠くに去っていった. 〈回念前尘, 有如～〉往時をふりかえると, 隔世の感がある. [～姻缘]前世からの夫婦の縁. 例 〈你二人原来是～〉きみたち二人はもともと前世から夫婦だったのだ. [～之感] 成 隔世の感. 例 〈一别故乡十多年, 这次回乡似有～〉故郷を離れて十数年, 今度帰ってみると隔世の感があるようだ.

[隔室] géshì 名 機 仕切部屋.

[隔是] géshì 接 白 …であるからには. 〈～不能相救济, 儿亦随娘娘身死狱门前〉助けることはできないのだから, 子どもも母親とともに地獄の門前で死ぬ; (《變文・大目乾連》).

[隔手] géshǒu 動 直接相手と接触せず第三者の手を通す. 〈我如今在这院里了, 又不～〉私が今この院にいれば, 他人の手を通さずにすみますから; (《紅樓夢・88》). [～帐] 方 第三者を経ること. 間接的な.

[隔水墙] géshuǐqiáng 名 機 止水壁.

[隔宿] gésù 名 一夜越し. 宵越し. ＝'隔夜' 〈～的饭〉宵越しの飯. 〈桌上没有～的公文, 都及时处理了〉机の上には翌日まわしの書類はなく, すべてその都度処理しておいた. 〈这些人家无～之粮. 都是当天买, 当天吃〉これらの家はみな宵越しの食糧をもたず, その日に買って, その日に食べる. [～粮]宵越しの食糧. 例 〈家无～〉家には明日の食糧がない. 形 方 古い. 新鮮でない; 閩. 〈～的面包〉古くなったパン.

[隔天] gé, tiān 動 一日隔てる. 〈～来一次〉一日おきに来る. 名 (gétiān) 隔日.

[隔条] gétiáo 名 林 植物間隔枕木.

[隔外] géwài 方 動 なじみがなく敬遠する. 〈不要～, 常来玩〉水くさいこと言わないで, いつでも遊びに来てください. 形 ＝'另外'; 不定. 〈这儿不好, 可～又没处去〉ここが良くないからといって, ほかに行くところもない.

[隔县] géxiàn 名 白 隣の県. 〈婆子安身不牢, 也搬到～去了〉ばあさんは身のおきどころがなくなり, 隣の県に越してしまった; (《古今・1》).

[隔心] géxīn 形 気持ちの上に隔たりがある. 気持ちがぴったりしない. 〈她跟哥哥不～, 不论什么事情, 也用不着拐弯〉彼女は兄と気持ちがしっくりいっているから, 何事によらず遠慮する必要がない. 〈他俩从没有因为什么～的事闹过别扭〉彼ら二人は今だかつて何か意気が合わないことで仲たがいしたことなどなかった.

[隔靴搔痒] gé xuē sāo yǎng 成 隔靴搔痒. 沓を隔てて痒きを掻く. 喩 話や文章などで要点をついてないこと. 思うようにならずもどかしいこと. 言うことやすることが不徹底で, 問題が解決できない. 二階から目薬. ↔'对症下药'; (宋・阮閲《詩話總龜》). 〈这篇文章论点不明, 说理不透, 等于～〉この文章は論点がはっきりせず, 説いている理論も十分でなく, まるで靴の上から足のかゆいのを掻いているようなものだ.

[隔眼] géyǎn 形 方 へそまがり・風変わりである. 特別である. ＝'隔色'; 東北. 〈这家伙真～, 那么求他都不答应〉こいつはほんとうに偏屈だ, あんなに頼んでいるのに一向に承諾しようとしない.

[隔厌] géyan 動 方 嫌う. いやがる. 胸くそが悪い. ＝'讨厌' 〈妖里妖气, 让人～〉妙になまめかしくて, とても見ていられない.

[隔夜] gé, yè 動 一晩たつ. 〈～的茶最好别喝〉宵越しの茶は飲まないのにこしたことはない. 〈虽然勉强笑着, 分明带着～的泪痕〉しいて笑顔をつくってはいるが, 明らかに昨夜来の涙のあとが見てとれる. 名 ①(géyè) 宵越し. [～饱]夜に腹いっぱい食べたので翌日食べられないさま. [～剩饭]前日の残り飯. [～油炸鬼, 冇厘火气] 歇 方 いくじなしで, 怒れない人のたとえ; 広. ② 白 昨夜. 〈八姨～关照, 点定了十分菜〉八姨は前日の晩から言いつけて, たっぷり料理を注文してあった; (《官場・50》). 〈徽宗～梦吴越钦主〉徽宗は昨夜呉越の欽主の夢をみた; (《宣和》).

[隔音] gé, yīn 動 防音する. 名 (géyīn) 防音. [～板]防音ボード. 吸音ボード. セロテックス. テックス. [～材料]吸音材. [～房间]防音装置のしてある部屋. [～结构]防音構造. [～门]防音のために詰め物をしたドア. [～设备]防音設備. [～室] 1)防音室. 合の間. 2)電話室. 電話ボックス. [～纸]防音板.

[隔音符号] géyīn fúhào 連 語 隔音符号. アポストロフィー; '汉语拼音方案' (☞'汉语')が規定した符号(')で a, o, e の前につけて音節の区切りを示す. 例えば'翻案 fān'àn' '仁爱 rén'ài'.

[隔阈] géyù 動 書 離れている.

[隔垣有耳] gé yuán yǒu ěr ＝'隔墙有耳' (☞'隔墙')

[隔远] géyuǎn 形 ① 距離がある. 遠く離れている. ② 疎遠である. ＝'疏远' 〈两个人开始～了〉二人は疎遠になった.

[隔越] géyuè 動 白 かけ離れる. 遠く隔たる. 〈是从已理会得处, 推将去, 如此便不～〉すでに理解できたところから推量して行けば, 見当はずれにはならない; (《朱子全書・大學》).

[隔辙雨] gézhéyǔ 名 書 陰暦5月に降る雨. 馬の背を分かつという夏の雨. ＝'分龙雨'

[隔着黄河送秋波] gézhe Huánghé sòng qiūbō 歇 黄河の向こう岸から色目を使う. 喩 ('谁理睬你'と続き)だれもとり合うはずがない.

[隔着教] gézhejiào 名 俗に儒教・仏教・道教と異なる回教のこと; '截着教'ともいう.

[隔着门缝儿看人] gézhe ménfèngr kàn rén ＝'隔着门缝儿瞧人' 歇 戸のすき間から人をみる. 喩 ('看扁了'と続き)軽蔑する.

[隔阵] gé, zhèn 動 方 しばらく間をおく; 四川. 〈隔了阵, 他好像漫不经心地说〉しばらくして, 彼はうわの空であるかのように言った.

[隔振] gézhèn 名 化 振動絶縁.

[隔肢] gézhi 動 ＝'胳肢' (☞'胳 gé')

[隔桌相坐] gé zhuō xiāng zuò 成 机をはさんで座る. 〈朱科长与他～〉朱課長は彼と机をはさんで座った.

[隔子] gézi 名 ① 仕切り棚. ＝'槅子' ② すかしのある扉.

[滆] gé [滆湖] (Géhú) 名 湖の名; 江蘇省.

[塥] gé 名 方 砂地; おもに地名に用いる. 〈青草～〉(Qīngcǎo-) 地名; 安徽省.

[嗝] gé (～儿) ① 名 げっぷ. おくび. 〈饱～儿〉同上. 〈打～儿〉げっぷが出る. げっぷをする. ② 名 しゃっくり. 〈打～儿〉しゃっくりをする. しゃっくりが出る. ③ 動 (又gě) 方 死ぬ; 北京. 〈他早～儿了〉彼はとっくに死んでしまった.

[嗝察] géchá 白 ＝'肐查'

[嗝顿(儿)] gédùn(r) 方 名 ① しゃっくり. げっぷ; '嗝嗝儿' '嗝蛋儿'とも書く; 北京, 閩, 四川. 〈打了好几个～儿〉ひくひく何度もしゃっくりをした. 〈多加得几个悲哀的～〉悲しみのすすり泣きも加わった. ② 話の間. ＝'隔顿'; 閩. 〈打～〉話に間をおく. 話がつまる. 動 しゃっくりをする. げっぷをする; 北京. 〈直～儿〉続けざまにしゃっくりをする.

[嗝火烟气] gé huǒyānqì 熟 方 げっぷが出る; 四川. 〈劝菜太狠, 把人家吃得直～〉あまり料理をすすめるものだから, げっぷが出るほど食べた.

[嗝腻] génì 方 ＝'腻烦'

[嗝儿喽] gérlou 形 方 話せない. 言葉がでない; 東北. 〈顶得那人直～〉たてつかれて, その人はずっと言葉もない.

[嗝儿屁(了)] gérpì(le) 動 方 死ぬ; 北京. [～着凉(了)] [～嘟当(了)]同上. 注 '膈儿屁(了)' '哏儿屁(了)'とも書く.

[嗝噎] géyē 名 食べ物を受けつけない病気.

[嗝蝇] géying 方 ＝'腻烦'

[嗝症] gézhèng 名 医 ① 嘔吐. ② しゃっくりのとまらぬ病気.

[㗆] gé 方 ＝'那'; 広.

[㗆排] gépái 代 方 あのころ; 広.

[搿] gé 方 ① 動 ぎゅっと両手で抱く. 両手で抱きかかえる. 抱きつく; 北京, 閩. 〈那人被～住了, 动弹不得〉その人は抱き押さえられて, 身動きできなかった. 〈他坐在地上, 俩手紧紧～住磕膝盖儿〉彼は地面に腰をおろし, 両手でしっかりとひざこぞうをかかえている. ② わきの下にはさむ; 閩. ③ 代 方 ＝'这'; 閩.

[搿犋] géjù 方 ＝'插犋'

[搿拉] géla 動 方 混じる; 山東. 〈谁跟他们这些人～在一起?〉だれ

があいつらと一緒になるんだ.

[搿亲] gēqīn 〔動〕(方) 結婚する；〔山東〕.

[搿亲家] gé qìngjia 〔熟〕(方) 男女両家が姻戚関係を結ぶ；〔東北〕.

[搿生] gésheng 〔動〕(方) (態度を)冷たくする. 疎遠にする；〔天津〕.

[槅㊀] gé ① 大きな車の軛. 〈商旅联～〉商人の隊列が車を連ねている；(張衡《西京賦》). ② (～子)* 〔名〕部屋や器物を仕切る板. 〈下一～却有几串钱〉下の棚にはかなりの金があった；(《紅樓夢·51》). ㊁ hé

[槅察] géchá 〔擬〕(白) がさっ. ＝'咔嚓' 〈～的一刀, 把贝应夔剁下头来〉がさっと一太刀浴びせて貝応夔の首を切り落とした；(《水滸·115》).

[槅扇] géshàn 〔名〕(白) 間仕切り用の戸. 〈薛嫂推开朱红～〉薛嫂は朱塗りの(仕切り)戸を開けた；(《金瓶梅·7》).

[槅子] gézi 〔名〕(白) ① 部屋の仕切りとなる飾り棚；'十锦～' '集锦～' '多宝～' などをいう. 〈却见～上碟槽空着〉飾り棚の皿を置くおけは空になっています；(《紅樓夢·37》). ② 上半分が格子で下半分が板張りになっている、地面に届く長い窓もしくは戸. 〈正面两扇朱红～〉正面には両開きの朱塗りの戸；(《水滸·1》). [～眼] 格子窓. 例〈门前两扇大门, 中间四扇看街～〉門前には両開きの大門で、中間には街路に面した4枚の格子窓がある；(《警世·28》).

[膈] gé (生) 横隔膜；体腔の中で胸腔と腹腔とを分ける筋肉の膜. ＝'膈膜', '横膈膜' 〈肝～相盟〉互いに胸中をうちあけ友情を誓いあう；(《古今·16》).

[膈洞] gédòng 〔名〕(中医) 食物を口にできず、排泄が行われない症状.

[膈肌] géjī 〔名〕(生) 横膈膜.

[膈热] gérè 〔名〕(中医) 胸中の隔膜に熱があることをいう；この種の熱には虚と実の区別がある.

[膈疝] géshàn 〔名〕(医) 横隔膜の先天的な欠陥や外傷で、臓器が胸腔内に入る病気.

[膈神经] géshénjīng 〔名〕(生) 横隔神経.

[膈食病] géshíbìng 〔名〕(中医) ① 胸腹がはれて痛み嚥下困難、胃酸が出るなどの症状. ② (方) 食道癌；俗語；〔山西〕.

[膈应] géying(又)gèying 〔動〕(方) 嫌う. いやがる；〔東北〕, 〔北京〕.

[膈肢] gézhi (方)＝'胳肢' (☞'胳 gé')；〔東北〕, 又(白). 〈他不怕打, 就怕～〉彼はぶたれることはなんでもないが、くすぐられることに弱い. 〈晴雯和麝月两个人按住温都里那～呢〉晴雯と麝月が二人して温都裏那を押さえこみくすぐっております；(《紅樓夢·70》).

[膈肢洼] gézhiwa 〔名〕(白) 脇の下. 〈单怕膈肢他的～〉脇の下をくすぐられることだけは苦手だった；(《兒女·27》).

[膈肢窝] gézhiwō(又)gēzhiwō (方)＝'夹肢窝'；〔東北〕.

[镉] gé 〔名〕(化) カドミウム；金属元素の一つ.

[镉棒] gébàng 〔名〕(機) カドミウム·ステッキ. [～测试]カドミウム·テスト.

[镉比值] gébǐzhí 〔名〕(化) カドミウム比.

[镉灯] gédēng 〔名〕(機) カドミウム·ランプ.

[镉电池] gédiànchí 〔名〕(機) カドミウム電池.

[镉合金] géhéjīn 〔名〕(冶) カドミウム合金.

[镉黄] géhuáng 〔名〕(化) カドミウム黄.

[镉控制棒] gékòngzhìbàng 〔名〕(機) カドミウム制御棒.

[镉镍合金] gé niè héjīn 〔連〕(冶) カドミウム·ニッケル合金.

[镉青铜] géqīngtóng 〔名〕(冶) カドミウム青銅.

[镉铜线] gétóngxiàn 〔名〕(機) カドミウム銅線.

[镉污染] géwūrǎn 〔名〕(化) カドミウム汚染. [～米]カドミウム汚染米.

[镉蒸气灯] gézhēngqìdēng ＝'镉灯'

[骼] gé ① 骨. 〈骨～〉骨格；現在は'胳'と書く. ② 白骨.

[骼棱瓣儿] gélengbànr 〔名〕(方) ひざ. ＝'膝盖'；〔北京〕.

[骼炭] gétàn 〔名〕コークス. ＝'骸炭', '焦炭', '焦煤'

[嗝] gé 〔名〕姓.

[鞈㊀] gé 古代の皮製の胴よろい. ② 堅固である. 丈夫である. ∥㊁ tà

[个㊁](個) gě ☞'自个儿' ∥㊀ gè

[合㊁] gě ① 〔量〕合；容量の単位で1'升'の10分の1. ② 〔名〕一合升. ∥㊀ hé

[各㊁] gě 〔形〕(方) 人並みはずれている. 〈这人很～〉この人は変わっている. ∥㊀ gè, ㊂ gé

[哿] gě 良い.

[盖㊁](蓋) gě ① 古代の地名. ② 〔名〕姓. ∥㊀ gài

[舸] gě 大きな船.

[葛㊁] gě 〔名〕姓. ∥㊀ gé

[葛仙米] gěxiānmǐ 〔名〕(植) カモガワノリ；ジュズモ科の藍藻. 湿地に生える；食用·解熱剤·袪痰剤など.

[个㊀](個、箇) gè ① 〔量〕個体を数えるものとしてひろく用いられる. 1) 独自の量詞をもたないものを数えるとき. 〈一～人〉ひとり. 〈一～影子〉一つの影. 〈两～西瓜〉2個のスイカ. 〈三～馒头〉3個の'馒头'. 〈一～政党〉一つの政党. 〈一～国家〉一つの国家. 〈三～星期〉3週間. 〈一～抱负〉一つの抱負. 〈摔一～跟头〉もんどり打って転ぶ. 〈转了两～弯儿〉2回角をまがる. 2) 独自の量詞をもつものにも用いられる. 〈一～(张)桌子〉机一つ. 〈三～(把)椅子〉いす3脚. 〈一～(座)桥〉一つの橋. 〈一～(只)耳朵〉片方の耳. 〈一～(所)学校〉一つの学校. 〈一～(家)工厂〉一つの工場. 〈一～白猫儿〉一匹の白ネコ；(《清平·洛陽》). 〈今朝是～好日头, …〉今朝はほんとうにお日柄もよくて、…；(《清平·快嘴》). ② 〔量〕動作の態様を表すのに用いられる；口頭語に多い. 1) '一～…'を述語動詞の前において、とっさの間に起こることを表す. 〈一～箭步窜了上去〉ぱあっととんでいった. 〈一～跟头栽了下来〉もんどり打って転んだ. 〈一～失手, 碗摔碎了〉突然手がすべって、碗を落として壊してしまった. 〈一～不小心, 把手指划破了〉ちょっと油断したすきに、指を切ってしまった. 2) 概数を示す語の前に用いる. 〈哥儿俩也不过差～两三岁〉兄弟二人たったの2, 3歳の違いだ. 〈还得改～三、五遍才能脱稿〉脱稿にはどうしてもまだ4, 5遍手をくわえなければならない. 〈他一天就能走～百儿八十里路〉彼は一日に百'里'ぐらい歩ける. 3) 動詞と客語との間に用いる；ふつうこの型を二つつなげ(後にさらに'的'または'什么的'をつけることもある)、軽快自在の語気をそえる. また'一次' '一下'の意味を表すこともある. 〈他常在我这儿吃～饭, 喝～茶的〉彼はよく私のところで飯を食べたり、お茶を飲んだりする. 〈他就爱画～画儿, 写～字什么的〉彼は絵をかいたり、字を書いたりするのが好きだ. 〈洗～澡, 睡～觉, 休息休息〉風呂に入ったり、睡眠をとったりして、休養してください. 〈我跟他见了～面(见了一次面)〉私は彼に一度会った. 〈你先坐着, 我洗～手(洗一下手)就来〉ここにいてください、私はちょっと手を洗ってすぐ戻ってきます. 4) 動詞の後に用いて、程度や状態を説明する補語を導く；助詞'得'に近い. '得'を用い、その後に'个'をおくこともできる(ただし、この場合は動詞の後に'了'をつけることができない). 〈你应该问～明白〉きみははっきり尋ねるべきだ. 〈他们把小王打了～半死〉彼らは王くんを立ちあがれないまでに打ちのめした. 〈雨下～不停〉雨が降りやまない. 〈他们把屋子打扫得～干干净净〉彼らは部屋をきれいに掃除した. 〈把敌人打得～落花流水〉敵をさんざんやっつけた. 5) '没～' '有～'として形容詞·動詞の前におき、そのようなことの有無を表す(形容詞によっては'儿化'するものがある). 〈他一说就没～完〉彼は話しだすときりがない. 〈这样做对你也没～好儿〉そんなことをしては、きみのためにならない. 〈你有～正经没有？〉少しはまじめになれないか. 〈他说话就没～正经〉彼の話には、まともなところがない. 6) (固有名詞の前におき)その事物·人が相手にまだ未知であることを表す. この. あの. 〈那间住着～田家农〉その部屋に田家農という人が泊まっている. 〈本处有～李吉员外〉当地に李吉というだんながいた；(《清平·快嘴》). 注 ①②は一般に軽声. ③ 単独の. 〈～人〉個人. 〈～体〉個体. ④ (～子·儿)* 〔名〕人の大きさ、または物の体積. 〈高～子〉背の高い人. 〈小～儿〉小柄な人. 〈馒头～儿不小〉'馒头'のかさが大きい. ⑤ 〔接尾〕量詞'些'につく；口頭語に多い. 〈这么些～书哪儿看得完？〉こんなにたくさんの本をどうして全部読むことができようか. 〈有一些～令人鼓舞的故事〉人を奮いたたせる物語がいくつかある. ⑥ 〔接尾〕(方) '昨儿' '今儿' '明儿'などの時間詞につく. 〈他昨儿～上天津去了〉彼は昨日天津へ行った. 〈他今儿～走, 明儿～回不来〉彼は今日行きます、明日は戻れません. ⑦ 〔代〕(方) この. あの. ＝'这', '那'；(呉), 〔四川〕, 又(白). 〈～家伙！〉こいつめ. 〈～冒失鬼〉その粗骨もの；(《海上花·1》). 〈～儿郎吃我家饭〉この子はうちの飯を食っている；(《今古·14》). 〈若不去请～人来, 柴大官人性命也难救〉もしこの方においで願わなければ、柴大官人の命もあやうくなります；(《水滸·52》). ⑧ 〔助〕(方)＝'的'；構造助詞；(呉), 又(白). 〈耐也勠去～好〉あなたは行った方がよい；(《海上花·2》). 〈在先弊寺十分好～去处, 田庄又广, 僧众极多〉以前、私どものこの寺は大いに栄えて、寺田も広く、僧もたくさんおりました；(《水滸·6》). 〈因此咱认做药死公公, 委实是屈招～〉ですから、しゅうとを毒殺したと認めたのは、ほんとうに無理な自白でございます；(《元曲·竇娥冤·4》). ⑨ 〔助〕(方)＝'的'；語気助詞；(呉), 又(白). 〈倪勿来～〉私は来ません；(《海上花·18》). ⑩ (方) 姓のあとにつけ某を表す；(呉). 〈陈～阿曾来？〉陳某は来ましたか；(《海上花·16》). ⑪ (白) …してしまった. …したことがある. ＝'过' 〈小的刚才都吃～酒饭了〉わたくしはたった今、酒や御飯をいただきました；(《金瓶梅·65》). ⑫ (白)＝'地', '价', '家'；接尾辞. 〈侵晨等到合昏～, 不曾汤个水米, 便不饿损卑末！〉早朝から夜まで待ったものの、粥も出てこない、まさかやつがれを餓死させようというのじゃあるまいなあ；(《董西廂·3》). ∥㊁ gě

[个案] gè'àn 〔名〕研究テーマとしての個々の事例. [～病史研究法](医) 個々の病歴を総合し因果関係を研究する方法. [～工作机构]個人や家庭の問題を解決するための社会福祉組織. [～工作员]同上の機関に働く人. ケース·ワーカー. [～诊断]話し合いにより個人

G

や家庭の問題を解決する方法.

[个把] gèbǎ〔名〕㊄一つか二つ;少ないことをいう;〔北京〕,〔四川〕,又㊅.〈死了〜人〉一人二人死んだ.〈拿得〜小贼〉何人かのどろぼうをつかまえた;(《水浒·14》).[〜时辰]1,2時間.[〜月]1,2か月.

[个把子] gèbǎzi ㊄=‘个把’;〔东北〕.

[个般] gèbān〔代〕㊅このような.〈〜人才实在难求〉こんな人こそまったく貴重である.

[个半月] gèbànyuè〔名〕一月あまり.一月か半月.2,3週間.〈他病了〜还没起床〉彼は一月あまり病気をしていてまだ寝たきりだ.

[个崩豆儿] gèbengdòur〔名〕①=‘铁蚕豆’ ②わずかを表す.〈〜的工夫〉ちょっとの間.③背の低い人;俗語.

[个边] gèbiān ㊄=‘那边’;〔四〕.

[个别] gèbié〔形〕個々(の).個別的(な);〔不定〕.〈〜的例子〉個別的な例.〈〜谈话〉個別的に談話する.〈〜听取意见〉個別に意見をきく.〈要撇开社会〜地去救人,不会有一点用处〉社会をほうっておいて個別に人を助けようとしても,少しも役にたたないだろう.〈收入本书时〜段落没有选入〉本書に収録するにあたって,個別の段落を削除した.〈〜的和特殊的事物〉個々の,また特殊の事物.[〜差异]㊂個別格差.[〜成本]㊆個別コスト.[〜辅导]㊈個別指導.個別補導.[〜概念]㊉個別概念.[〜合约]㊋個別契約.特定契約.☞‘主约’[〜户]‘互助组’に未加入の家.[〜化]個別性.個別化.[〜教学]㊈=‘因材施教’[〜教育]㊈学習者の個人差に応じてそれぞれの潜在能力を伸ばすようにする教育方法.[〜价值]㊆個別価値;個々の商品生産者が,ある商品を生産する場合に,現実に消費した物象化された過去の労働の量と生きた労働の量によって決定される価値.↔‘社会价值’[〜形式]単純な価値形式;商品の価値が,個別的,偶然的に他の商品によって表現される価値形態.[〜教学制]㊈個別指導制;教師が個々の学生それぞれについて指導する教授法.[〜劳动时间]㊆個別的な必要労働時間.[〜名词]㊉個別概念を表現する名詞.↔‘集合名词’[〜命令]㊊単独命令;命令通達方法の一つ.[〜人] 1)それぞれの人.個々の人.㊎〈不是〜的错误,而是形成了一股风〉個々の人の誤りではなく,一つの風潮になっているのである.2)少数の人.㊎〈〜可以不服从大多数人的决定〉少数の人が大多数の人の決定に従わずともよい.3)一般の人と違った人.[〜投票]単記投票.[〜吸收]個人の資格で組織に入れる.[〜性]㊉個別性.特殊性.単一の事物の特性;他のいかなる物とも共有しないもの.↔‘共性’[〜智力测验]㊈特定期間内に,ただひとりの受験者に対して行う知力試験.[〜资本]㊆個別資本;社会的総資本の構成部分;‘单个资本’ともいう.〔形〕ごく少ない.ごくわずか.=‘少有’〈差不多全部到了,只有〜的人请假〉ほとんど全部出席していて,ごく少数が休んでいるだけだ.〈已经〜地产生〉ごくわずかであるがすでにうまれていた.〈这种情况是极其〜的〉このような状況はきわめてまれです.〈〜人泄气了〉少数の人は気落ちした.〈还有〜的人里通外国〉例外的ではあるが外国に内通する者がいる.

[个处] gèchù ㊄=‘那儿’,‘那里’;〔㊄〕.

[个大体重] gè dà tǐ zhòng〔成〕体が大きく,体重も重い.

[个顶个] gè dǐng gè〔熟〕①一人対一人.一つ対一つ.〈他们〜地打起来了〉彼らは一対一でけんかを始めた.②(〜儿)㊄一つ一つ.一人ずつ.それぞれ.だれもかれも.=‘每个’;〔北京〕.〈木工班〜的都是棒小伙子〉木工班の一人一人はみなすばらしい若者ばかりだ.③㊄一人が一人に相当する.一人前である;〔东北〕.〈我今年五十一,过年五十二,干活赶车还是〜〉おれは今年51歳,年を越せば52歳だが,仕事でも車引きでもやはり一人前にやるよ.

[个度] gèdù ㊄=‘个处’;〔㊄〕.

[个对个] gè duì gè〔熟〕㊄一対一;試合などの.

[个犯] gèfàn〔名〕単独犯.単独犯罪.単独正犯;犯罪行為を一人で実行する場合をいう.↔‘共犯’

[个个(儿)] gègè(r)〔量〕おのおの.それぞれ.めいめい.〈〜羡他无价宝〉皆が彼というすばらしい宝をうらやんだ;(《古今·1》).〈万姓〜遍游市井〉あらゆる階層の人々がおのおの街を遊覧していた;(《宣和》).

[个个儿] gègèr〔名〕㊄①背丈;〔四川〕.〈那人〜好小〉あの人はとても小柄だ.②(㊅gègēr)自分.=‘自己’;〔北京〕.〈我实在抽不出时间,还是你〜去吧〉私はほんとうに時間がとれないから,やっぱりきみ自身が行きなさい.

[个个子] gègèzi〔量〕㊄一つ一つ;〔四川〕.〈要买〜〉ばらで買いたい.

[个桂] gèguì〔名〕㊇ニッケイ.

[个换个] gè huàn gè〔熟〕一対一で交換する.〈谁也不要取巧,〜还不公道吗?〉だれもうまく立ち回ってはいけない,一対一で交換したら公平ではないか.

[个来] gèlái〔助〕㊄文末に用い語気を強める;〔㊄〕.〈刚刚写好,墨迹还勿曾干〜!〉いま書いたところだ,墨はまだ乾いていないよ.

[个里] gèlǐ〔名〕㊅このうち.ここ.そのうち.

[个码儿] gèmǎr ㊄背丈;〔四川〕.〈只是俩人的〜相差太远〉ただ二人の背丈の差が大きすぎた.

[个末] gèmo ㊄=‘那么’;〔㊄〕.

[个男只女] gè nán zhī nǚ〔熟〕①一男一女.②㊅=‘一男半女’;(《雨窗欹枕集·花灯轿》).

[个侬] gènóng〔名〕㊅その人.この人.

[个排] gèpái ㊄=‘先个排’;〔㊄〕.

[个钱] gèqián〔名〕㊄わずかな金.㊊言うに足らぬほどの意;〔四川〕.〈〜出息都没有了〉見込みは全くなくなった.〈只消走来跟我讲讲,〜事都没有〉私のところへやってきて話しさえすれば,ちょっとした問題も起こらない.

[个儿] gèr〔名〕①(物や人体の)大きさ.〈长〜〉背がのびる.〈比〜〉背くらべをする.〈小矮〜〉背が低い,小柄な(人).〈是〜〉大したものだ.相当なものだ.見劣りがしない.〈不是〜〉だめだ.かなわない.〈这棉桃的〜可真不小〉このワタの実はじつに大きい.[大〜]大きな体格.[中等〜]中肉中背の体つき.②一つ.一人.〈挨〜握手问好〉一人一人に握手をしてあいさつした.〈买鸡蛋论斤不论〜〉玉子は目方で買い,一つ売りはしない.

[个人] gèrén〔名〕①個人;集団に対し.〈〜努力〉一人一人の努力.個人的な努力.〈〜利益服从集体利益〉個人の利益は集団の利益に従う.〈集体领导同〜负责相结合〉集団指導と個人が責任を持つのとを結びつける.〈只为了〜的小小口角,刘满和张正典吵起来了〉個人的なごくささいな口げんかがもとで,劉満と張正典が大声で口論をはじめた.〈仿佛在谈〜切身的事〉まるで個人に密接に関係のあることを話しているようだ.[〜包办]個人の責任で事を運ぶ.個人が一手に請け負う.[〜包件]㊆出来高払い.[〜比赛]㊍シングルマッチ.[〜表现]個人プレイ.[〜财产]個人の財産.[〜崇拜]個人崇拝.㊎〈禁止任何形式的〜〉いかなる形態の個人崇拝をも禁止する.[〜的意气之争]個人的感情の争い.個人の意地.[〜第一]個人第一主義.[〜发家]個人の財産作り;土地改革後,初級合作社までの段階で農村の一部にこの考え方が生まれた.[〜防护]㊌各個防護.[〜奋斗]㊉個人の利益·名誉のために奮闘する.[〜分工负责][〜负责制]個人が責任を負うシステム.[〜分红制度]㊆個人別利益配当制度.[〜公路赛]㊍個人ロードレース;自転車.[〜混合泳]㊍個人メドレー;水泳.[〜计件]㊆個人別出来高で計算する.[〜工资]個人出来高賃金制.[〜经济]㊆小私有経済.[〜经历]個人の履歴.[〜可支配所得]㊆個人所得税を控除した個人所得.[〜利益]個人の利益.[〜迷信]個人崇拝.[〜猛冲]㊍独走;ラグビー.[〜名义]個人名義.[〜全能]㊍個人総合.[〜赛]㊍個人戦.個人競技.[〜识别]㊏個人識別.[〜所得税]㊆個人所得税.[〜所有制]個人所有制.[〜突出]個人的にぬきん出ている.個人的に目立とうとすること.㊎〈想闹〜〉目立とうとする.[〜外交]国家を代表する個人間で直接談判が行われる外交方法.[〜卫生]㊏個人衛生.[〜问题]プライベートな問題;もっぱら婚姻問題を指す.㊎〈照部队规定,当战士的是不准谈‘〜’的〉部隊の規定によれば,戦士たる者は『個人問題』を語ることは許されない.[〜项目]個人種目.[〜消费]㊆個人消費.[〜携行]㊌個人携行.[〜训练]㊍自主トレーニング.[〜野心家]個人的野心家.[〜意见]個人の意見.[〜英雄主义]個人的英雄主義;事ごとに自己の存在を顕示して大人物に見せかけようとする態度.[〜用品]身の回り品.[〜展览会]個展.[〜主义]個人主義.㊎〈近来你的〜的倾向很浓厚〉近ごろ,きみの個人主義の傾向はとても濃厚だ.[〜者]個人主義者.[〜专断]個人の独断専行.[〜装备]㊌個人装備.=‘单兵装备’[〜追逐赛]㊍個人追い抜き;自転車.[〜自由]㊋個人の自由.[〜总分奖]㊍ポイント·トロフィー.②自分のこと.私;正式な所で所見を発表するときに使う.〈〜认为这个办法是非常合理的〉私はこの方法はとても合理的だと思っています.

[个色] gèsè〔形〕㊄特殊である.風変わりである;〔北〕.〈你看这青蛙多〜,只有三条腿〉ごらん,このトノサマガエルは変わっていること,足が3本しかない.〈那个人忒〜,谁也不管他〉あの人はひどく変わっているので,だれも相手にしない.

[个是] gèshì〔接〕㊄もしそうなら;〔㊄〕.

[个体] gètǐ〔名〕個体.個人.個物.人.人間.[〜变项]㊂特定の個人に関するすべての属性.[〜发生][〜发育]個体発生;進化論.[〜学]個体発生学.[〜户]㊆1)個人経営店.2)個人経営の農家.3)個人経営者.自営業者.[〜工商贷款]㊆私営工商業貸付金.[〜交易]㊆個人取り引き.[〜经济]㊆小私有経済単独経営.個人経営経済;生産手段の私有制,個人労働を基礎とする経済方式.㊎〈在法律规定范围内的〜是社会主义公有制经济的补充〉法律の定める範囲内の個人経営経済は,社会主義的公有制経済の補充物である.㊎〈劳动者〜〉勤労者の小私有経済.[〜学]特定の経済個体,あるいは経済体系の一部分;例えばメーカー,産業,家庭およびその相互関係を研究対象とする学問.[〜经营]㊆個人経営.[〜劳动]個人経営労働.↔‘集体劳动’,‘共同劳动’[〜者]個人経営者.個人経営勤労者.自営勤労者;個人経営の手工業者や運送業者,小商人,行商人などをいう.[〜农户][〜农民]㊆集団化されていない農民.自営農民.個人経営農民.[〜农业经济]㊆小私有経営の農業経済.[〜商贩]個人経営の商人.[〜生产]㊆小生産;個人経営の.[〜生境][〜所在地]㊇個体的環境区.[〜生态学]種生態学.行動学;特定の生物個体と環境間の関係を研究する学問.[〜手工业]㊆個人経営の手工業.[〜私有制]㊆個人経営勤労者所

G

有制. ＝'个体所有制'［～所有制］経 個人所有制. 個人経営勤労者所有制.［～选拔法］農 優良品種の個体を別々に植え、より優秀な品種をつくる選抜方法.［～选择］動 個体選択.［一法］(作物の品種改良の)個体選択法.［～饮食户］個人経営の飲食店.

［个挑个打］gè tiāo gè dǎ〔成〕方 一つ一つ選ぶ；四川.

［个头(ㄦ)］gètóu(r)〔名〕方＝'个ㄦ①'；河南，四川.〈这种柿子～特别大〉このカキ(柿)は(実が)特別大きい.〈～不高〉背が高くない.〈你的～也就长到这ㄦ了吧〉きみの身長もここでとまるだろう.〈他～虽不大，干活可精壮〉彼は体つきは大きくないが，仕事には精が出る.

［个位］gèwèi〔名〕① 数 十進法の一の位. ② 単独の単位.

［个歇］gèxie 方＝'现在'

［个星］gèxīng 方＝'这些'；呉.

［个性］gèxìng〔名〕① 個性. パーソナリティー.〈～鲜明〉個性が鮮明である.〈他们说我的～太强，…〉彼らはぼくの個性が強すぎると言い，….［～化］個性的にする.［～解放］個性解放.［～主义］個性主義.［一者］個性主義者. ② 個別性. 個性；事物の特性. ↔'共性'〈矛盾的共性和～〉矛盾する共通性と個別性.

［个眼］gèyǎn〔名〕動 小眼. 単眼.

［个样］gèyàng〔代〕旧 そのようである. ＝'那样'，'这样'

［个应］gèyìng〔動〕方 嫌う. ＝'厌恶'；北京.〈没事ㄦ不要去人家串门，招人～〉ひまだからといって人の家を回って歩いてはいけない，嫌われますよ.

［个哉］gèzāi〔助〕方＝'哉②'；'哉'より語気が強い；呉.〈我全忘记脱～〉私は全部忘れてしまったよ.

［个展］gèzhǎn〔名〕個展.〈开过～〉個展をひらいたことがある.

［个阵］gèzhèn〔代〕方 その時. ＝'那会ㄦ'；粤.

［个中］gèzhōng〔名〕旧 その間. そのうち. ＝'其中'［～道理］その中の道理. 例〈～，谁人不知？〉その中の理屈は，だれでもわかる.［～甘苦］その中の甘苦. 人生経験.［～人］1)関係者. 局中の人. 当事者. 内情に通じた人. 例〈若非～，…〉もしその道の人でなかったら，…；(《紅樓夢·5》). 例〈兄弟你也是～，怎学别人说淡话〉弟よ，おまえも内情がよくわかっているのに，どうしてほかの者のように通りいっぺんのことを言うのだ；(《初拍·25》). 2)旧 暗に遊女·娼妓を指す.［～人家］旧＝'个中人 2)'［～三昧］〔成〕その中のひけつ，こつ.［～之人］旧＝'个中人 2)' 例〈见他标格如野鹤在鸡群，据下官看起来，不像是～〉風格をみれば鶏群の一鶴で，私の見るところ娼妓なんかに見えません；(《二拍·7》).［～滋味］その中の味わい.

［个子］gèzi〔名〕① 体格や物体の大きさ. ＝'个ㄦ'〈这只猫～大〉このネコは体が大きい.〈我们从他的～看也觉得只能是乙等〉彼の体つきから見てもせいぜい2等ぐらいだと思った.［高～］背丈の高い人. のっぽ.［矮～］背丈の低い人. ② 方 刈り取った農作物を束ねた束；北京.〈晒晒～〉農作物の束を日に当てる.〈挑～码垛〉刈り取った農作物の束を天びん棒で担いで，山と積み上げる. ③ 旧 一個.〈有木头的杯取～来〉木の杯がございましたら一つ持って来てください；(《紅樓夢·41》).

［个子ㄦ］gèzir〔名〕方 体つき.〈细瘦的～〉やせた体つき.

［各㊀］ gè ①〔代〕おのおの. めいめい. 1)名詞の前につく；名詞は人·機構·部門·組織·政党などの名称.〈～人〉各人.〈～县〉各県.〈～国〉各国.〈～地〉各地.〈～工厂〉各工場. 2)助数詞の前につく.〈～个小组〉各グループ.〈～位家长〉父兄各位.〈～种人〉各種の人.〈～界人士〉各界の人々.〈～方面代表〉各方面の代表. 3)前に提示されているもののうちのそれぞれを指す.〈左右两侧～一门〉左右両側にそれぞれ入り口がある.〈双方～执一词〉双方がそれぞれ自分の意見を主張して譲らない.〈这两样工具～有～的用处〉この2種類の工具はそれぞれがそれぞれの用途をもっている.〈他们～有～的想法〉彼らはめいめいがめいめいの考え方をもっている.〈我们班男生和女生～一半〉私たちのクラスは男子学生と女子学生がそれぞれ半分ずつだ.〈风～有名〉風にはおのおのその名称がある；(《警世·3》). 囲'各'と'每'☞'每' ②〔名〕姓. ‖㊁ gě，㊂ gé

［各霸一方］gè bà yī fāng〔熟〕割拠する.〈～的局面就结束了〉割拠状態に終止符が打たれた.

［各白世人］gè bái shì rén ＝'各别世人'〔熟〕無関係な人.〈～，尚然散与他钱〉無関係な人でも，なお彼に金を恵んでくれる；(《元曲·老生兒·2》).

［各抱各枝ㄦ］gè bào gè zhīr〔熟〕それぞれ持ち場が決まっている.〈你们那里是～，我们这里又得管帐，又得当秘书〉きみたちのところはそれぞれ持ち場が決まっているが，私たちのところは会計をしたり秘書になったりしなければならない.

［各抱一角ㄦ］gè bào yī jiǎor〔熟〕① 自分だけのことしか考えない. ② それぞれ自分の持ち場を守る. ③ それぞれ長所·好みがある.

［各被各枕］gè bèi gè zhěn〔熟〕(夫婦などが)めいめい一人で寝る. 同衾しない；(《醒世·9》).

［各奔前程］gè bèn qiánchéng〔熟〕各自が各自の道を進む. 各自が将来の目的に向かって進む. 各自の志で各自の前途を切り開く；(《二拍·30》).〈大学毕业以后，我们就～了〉大学を卒業してから，我々はそれぞれ自分の道を進んで行った.

［各奔他乡］gè bèn tā xiāng〔熟〕それぞれが他郷に走る. 転 それぞれがあの世に急ぐ；人それぞれに死が訪れること.

［各别］gèbié〔形〕① 個々(の). 別々に；不変.〈具体的～的工作路线〉具体的な個々の活動路線.〈对于本质上不同的事物，应该～对待，不应该一视同仁〉本質的に違うものに対しては個々に扱うべきで，一視同仁に扱うべきではない. ② 貶 方 変わっている. 珍しい. ひとくせある. ＝'别致'，'新奇'〈这个台灯式样很～〉この電気スタンドは型がとても変わっている.〈有些～的样子〉ひとくせありげなようす.〈非常～的人〉ひとくせもふたくせもある人.〈脾气～〉気質が特別だ.〈这个人真～，为这点小事生那么大的气〉この人はまったく変わっている，こんなささいなことであんなに怒るなんて.〈声音～〉声が特別である；(《水滸·4》).［～各样(ㄦ)］〔成〕普通でない. なみではない. 奇妙である.［～另样］〔成〕違うタイプの. 特別である. 例〈他那一种脾气也是～〉あの子のああいった性癖は類をみない特別なものだった；(《紅樓夢·120》). ③ それぞれが違う.〈式样很多，质料也～〉型も原料も多種多様である.［～命令］軍 各別命令.

［各不为礼］gè bù wéi lǐ〔成〕互いに挨拶をしない；(《元史·李术魯翀傳》).

［各不相谋］gè bù xiāng móu〔成〕① お互いに下心を持たない. ② (相談も打ち合わせもせず)それぞれかってにやる. 互いに干渉しない.

［各不相让］gè bù xiāng ràng〔成〕お互いに譲ろうとしない；(《紅樓夢·4》).

［各不相扰］gè bù xiāng rǎo〔成〕互いに干渉したり邪魔したりしない.

［各不相同］gè bù xiāng tóng〔成〕それぞれ異なっている.

［各不相下］gè bù xiāng xià〔成〕互いに遅れまいとする.〈几个车夫～的加快速度〉何人かの車夫はそれぞれに速度を速めた.

［各持己见］gè chí jǐ jiàn〔成〕それぞれ自分の意見·見解を主張し譲らない. ＝'各执己见'；(《古今·30》).〈他们讨论了半天，还是～，意见不能统一〉彼らは長い間討論したが，やはり自分の意見を言い張って，意見は統一できない.

［各处(ㄦ)］gèchù(r)〔名〕各所. いたるところ. 各地.〈小山上～的椅子已经坐满了人〉小山の上のどこのいすにももう人がいっぱい座っています.

［各吹各的号］gè chuī gè de hào〔熟〕人と協調せず，自分かってなことをする.

［各从其类］gè cóng qí lèi〔成〕万物はみな同気同類のものが互いに相従う；(《周易·乾》).

［各从其志］gè cóng qí zhì〔成〕自分の意志にしたがい行動する；(《史記·伯夷列傳》).

［各打五十板］gè dǎ wǔshí bǎn ＝'各打五十大板'〔熟〕うむを言わさず同じように叱責する；もと旧時の刑罰の一つ.

［各单］gèdan〔又〕gědan〔形〕方 貶 特別である. 格別である；北京.〈这人的脾气真～〉この人の気性はまったく特別だ.

［各到处］gèdàochù 旧＝'一到处'

［各得其所］gè dé qí suǒ〔成〕人それぞれの所を得る. 転 それぞれが適当に配置されて，十分働けるようになること. (《周易·繫辭下》).〈三个孩子都有比较满意的工作，～，老人现在无牵无挂了〉3人の子どももはみな満足の行く仕事を持って所を得ているので，老人は現在足手まといになるものがなくなった.

［各地］gèdì〔名〕各地. ＝'各处'〈世界～〉世界各地.

［各方］gèfāng〔名〕① 各分野. 各方面. ＝'各方面'〈目前～需要殷切，订购频繁〉現在，各方面から需要が多く，注文が殺到している.〈歉难满足贵国～要求〉遺憾ながら貴国各方面の要求は満たしかねます. ② 簡 各当事者.〈缔约～〉各締約当事者.

［各方面］gèfāngmiàn ＝'各方①'〈～工作〉各方面の活動.

［各费］gèfèi〔名〕諸費用.［～算进价］商 諸掛り込み値段.

［各付各的］gè fù gède〔熟〕割り勘にする.

［各干各行］gè gàn gè háng〔熟〕それぞれ自分の仕事をする.

［各各(ㄦ)］gègè(r)〔名〕おのおの. それぞれ. めいめい. 個々の.〈～不同〉それぞれが異なる.〈～有～的特长〉それぞれがそれぞれの特長を持っている.〈～道妙〉それぞれがごりっぱと言う；(《兒女·32》)〈～就枕〉それぞれ床につく；(《兒女·22》).［～局部］個々の局部. 例〈～的发展〉個々の局部の発展.

［各各生生］gègeshēngshēng〔形〕① 人とそりがあわないさま. 独り善がりなさま；×'各生'. ② 固い部分とやわらかい部分が混じっていて口当たりがわるい.〈饭里夹带着硬硬的煳巴，吃着～的〉御飯に固いおこげが混じっていて，口当たりがわるい.

［各个］gège〔形〕おのおの. それぞれ(の). ＝'每个'；不変.〈～厂矿〉それぞれの工場と鉱山.〈～方面〉各方面.〈庙宇，高塔，居民仿佛～都在适当处〉お宮，高い塔，住民みなそれぞれに適当な所にいるようだ.［～击破］〔成〕一つ一つ撃破する. 例〈我们利用～的方法，把这些科学难关攻克了〉我々は各個撃破の方法で，これらの科学の難関を突破した.

［各个ㄦ］gègěr〔又〕gégěr〔代〕方 自分；北京，東北.〈那是你～的事〉それはきみ自身のことだ.

G

[各顾各] gè gù gè 〔熟〕方 それぞれが自分だけのことを考える；四川．〈你们这里收秋还是～？〉きみたちのところも秋の取り入れはやはり自分のところだけでやるのか．
[各管各] gè guǎn gè 〔熟〕各自自分のことは自分でやる．
[各管一行] gè guǎn yī háng 〔成〕それぞれ自分の持ち場しか考えない．
[各归本主] gè guī běn zhǔ 〔成〕それぞれもとの持ち主にもどる；（«兒女·10»）．
[各国] gèguó 〔名〕各国．〈世界～〉世界各国．
[各行(ㄦ)] gèháng(r) ＝'各行各业'，'各行业'〔名〕いろいろな業種．各業種．〈初五过后～纷纷开始营业〉5日過ぎになるといろいろな店がぞくぞくと営業をはじめる．
[各怀鬼胎] gè huái guǐ tāi 〔成〕各自にそれぞれ魂胆がある．
[各级] gèjí 〔形〕各級の；不完．〈～党组织〉各級の党組織．〈～国家权力机关〉各級の国家権力機関．〈～人民法院〉各級人民法院．各級の裁判所．〈～领导班子〉各級の指導集団．[～各类]各種各段階．例〈～教育事业〉各種各段階の教育事業．
[各家] gèjiā 〔名〕それぞれの家．[～各法，各庙各菩萨]〔諺〕各家にはそれぞれのやり方があり，各お寺にはそれぞれの菩薩が祭ってある．喩同じことでもそれぞれやり方が違う．
[各家门，另家户] gè jiā mén, lìng jiā hù 〔諺〕＝'各门另户'〈～，你有本事，排场你们那边人去〉「家ごとにみな異なる」で，おまえに手腕があるなら，おまえのところの人を指図してさせるんだね；（«紅樓夢·71»）．
[各件分别保险] gèjiàn fēnbié bǎoxiǎn 〔連〕貿 個装別保険．
[各节] gèjié 〔形〕方 きれいでさっぱりしているさま．粋である．あかぬけしている．
[各界] gèjiè 〔名〕各界．〈社会～〉社会の各界．〈～人士〉各界の人．〈～民主人士〉各界の民主的な人物．〈～代表〉各界の代表．〈今ㄦ个到会的人，～都有〉今日集いにやって来た人は，あらゆる業種にわたっている．
[各尽其分] gè jìn qí fèn 〔成〕各人がおのおのなすべきことをする．
[各尽其力] gè jìn qí lì 〔成〕おのおのが最善を尽くす．各人がもてる力を余すところなく発揮する．
[各尽其妙] gè jìn qí miào 〔成〕おのおのがその才能や手腕を発揮する．
[各尽所能] gè jìn suǒ néng 〔成〕能力に応じて働く．それぞれ能力を余すことなく発揮する．[～，按劳分配]能力に応じて働き，労働に応じて分配する；社会主義社会における労働分配の原則．[～，按劳取酬]各人は能力に応じて働き，労働に応じて報酬を受ける；社会主義経済の労働と報酬の原則．[～，按需分配]能力に応じて働き，必要に応じて分配するという共産主義制度のもとにおける分配の原則．[～，各取所需]各人がそれぞれの能力に応じて働き，各人が必要に応じて分配を受ける；共産主義社会における分配の原則．
[各就各位] gè jiù gè wèi 〔熟〕①おのおのの人が，みな自分のいるべき所にいる．〈夫妻、父子，在绿毛坑木屋里～〉夫婦と父子は緑毛坑の木造の家で，それぞれ自分のいるべき場所にいた．②体 位置について．オン・ザ・マーク；競争開始の合図．
[各就位] gè jiùwèi ＝'各就各位②'
[各款] gèkuǎn 〔名〕①条文の各項．〈条约～两方都已同意〉条約の各項に双方ともすでに同意した．②各種の費用．〈～皆已入帐〉各経費はすべて記帳が済んだ．
[各剌剌] gèlālā 〔擬〕白 ごろごろ；車のまわる音．＝'骨碌碌'〈俺则见香车载楚娃，～碾轮碾落花〉私がふと見たところ，りっぱな車に楚の美人が乗っており，車輪がごろごろと落ち葉を踏みしめていた；（«元曲·金錢記·1»）．
[各类] gèlèi 〔形〕各種(の)；不完．〈～货物〉各種の商品．〈～食品〉いろいろな食品．
[各楞子] gèléngzi 〔名〕折り合いのわるいやつ．
[各哩各得] gèligède 〔形〕方（人の話し声が）てんでんばらばらなさま．一つ一つ．一人一人．〈～都嚷嚷这句话〉一人一人この言葉を大声でわめいた．
[各里各节] gèligèjié 〔形〕方 どもるさま．＝'磕磕巴巴'
[各里各气] gèligèqì 又 gěligěqì 〔形〕方 ①（服装などが）特別である；北京．②（性質が）一風変わっている；北京．
[各路] gèlù 〔名〕各地．〈走遍～〉各地をあまねく歩く．〔形〕①各種(の)．多種多様(な)；不完．〈～货〉各種の品物．②（又 gělù）方 性格が特別である．偏屈である；北京．〈他～〉あの人は偏屈である．〈真是个～人ㄦ〉まったく変わり者だ．
[各落] gèluò 〔形〕書 険しく危ないさま．
[各门各户] gè mén gè hù 〔成〕（家や人について）それぞれで，めいめいである；（«古今·10»）．
[各门各类] gèmén gèlèi 〔熟〕各種(の)．〈～的中等职业学校〉各種中等職業学校．
[各门另户] gè mén lìng hù 〔成〕それぞれの家に流儀がある．〈～，谁管谁的事〉それぞれの家にはそれぞれの流儀があり，自分は自分の事さえ構っていたらよい；（«紅樓夢·63»）．
[各面刨削机] gèmiànbàoxiāojī 〔名〕機 面取盤．

[各扭ㄦ] gèniǔr 〔名〕意見のくい違い．〈他们两人又闹～了〉彼ら二人はまた意見が衝突した．
[各亲ㄦ各论ㄦ] gè qīnr gè lùnr 〔熟〕親戚どうし'排行'に応じてふさわしい呼び方をする；（«兒女·29»）．
[各人] gèrén 〔名〕①各人．各自．めいめい．〈～有～的任务〉各人みなそれぞれ任務を持つ．〈～奏事以毕〉めいめい奏上の事を終えた；（«清平·張子房»）．[～船底下有水，～自行]〔諺〕各人の船の下には水があり，それぞれ自分で行く．喩それぞれが自力でやってゆく；（«平妖傳·22»）．[～各法，各庙各菩萨]〔諺〕各人にはそれぞれのやり方があり，各お寺にはそれぞれの菩薩が祭ってある．[～自扫门前雪，不管他人瓦上霜]〔諺〕各人自分の門前の雪をはき，他人のかわらの霜をかまわない．喩1)自分の頭のハエを追え．2)利己主義で自分のことのみ考える．個人主義；'各扫门前雪'と簡単にもいう．また'不'は'莫''休'ともする；（«古今譚概·載蜀人杜渭倡酒令»）．[～头上一片天]〔諺〕人はそれぞれ自分の頭に天を頂いている．人それぞれに考えがあり，他の干渉・援助を必要としない．②方 自分；北，又白．〈昨ㄦ他妹子～抹了脖子了〉昨日あの方の妹が首を切って自殺なさいました；（«紅樓夢·67»）．〈他～作业，随他罢〉あの人が自分でやるなら，かってにさせなさい．；（«金瓶梅·62»）．[～ㄦ洗面，～ㄦ光]〔諺〕白 自分のやったことは自分の名誉になる；（«兒女·13»）．
[各肉ㄦ各疼] gè ròur gè téng 〔諺〕各人の生んだ子どもは各人がかわいがる．喩自分の生んだ子が一番かわいい．＝'各养的各痛'；（«金瓶梅·91»）．
[各色] gèsè 〔形〕①いろいろ(な)．各種(の)；不完．〈～货物，一应俱全〉いろいろな品物がすべてそろっている．[～各样]〔熟〕＝'各式各样(ㄦ)'例〈柜台上堆着～的布〉カウンターの上にはいろとりどりの布が積み上げられている．例〈～的服装都有〉いろいろな服がみなそろっている．[～俱全]〔成〕各種のものがみな備わっている．②（又 gésè）方 ひねくれている．偏屈である．＝'隔色'，'格涩'；北京．〈他脾气太～〉彼は気性があまりにも偏屈だ．
[各省] gèshěng 〔名〕各省．[～人]各省の人．[～市]各省と各特別市．
[各生] gèsheng 〔形〕御飯が半煮え状態である．帯〈这饭煮～了，真不好吃〉この御飯は半煮えで，ほんとうにおいしくない．
[各师傅各传授] gè shīfu gè chuánshòu 〔諺〕（'各把戏各变手'と続き）それぞれの師匠にはそれぞれの教え方があり，それぞれの曲芸にはそれぞれの奥の手がある；（«老殘·13»）．
[各事其主] gè shì qí zhǔ 〔成〕人にはそれぞれ主人のためにすべき事がある．〈然虽如此，～，君命在身，不敢迟留〉そうは言っても人それぞれ役目があり，主君の命を帯びているからにはぐずぐずしてはいられない；（«警世·1»）．
[各式] gèshì 〔形〕いろいろな様式(の)．いろいろな種類(の)；不完．〈～糕点糖果〉いろいろな種類の菓子やあめ．[～各样(ㄦ)]〔熟〕いろいろ．さまざま．各種各様．いろとりどり．例〈人们可以在这里买到～的玩具〉人々はここでいろいろなおもちゃを買える．
[各什各物] gèshi gèwù 〔熟〕いろいろな品物．〈我才已将他素日所有的衣裳以至～总打点下了，都放在那里〉私は先程あの人が前から持っていた着物から何からそっくり取りまとめておきました；（«紅樓夢·77»）．
[各守封疆] gè shǒu fēng jiāng 〔成〕各人が自分の領地や財産を守る．
[各抒己见] gè shū jǐ jiàn ＝'各抒所见'〔成〕自分の意見を自由に述べる．〈这次讨论会开得很好，大家都～，问题谈得很透彻〉この度の討論会は非常によかった，みんなが意見を十分に発表し，問題を徹底的に話しあった．
[各司其事] gè sī qí shì 〔成〕それぞれがその職務をつかさどる．
[各为己谋] gè wèi jǐ móu 〔成〕それぞれが自分のためにする．
[各为其主] gè wèi qí zhǔ 〔成〕それぞれが自分の主人のために働く．
[各位] gèwèi 〔名〕①それぞれの位置．②皆さん；呼びかける語．〔形〕各位(の)；不完．〈～先生〉先生各位．〈～同学〉同級生諸君．
[各洗尊眸] gè xǐ zūn móu 〔成〕皆様方お目をよく洗って（次回を読まれたし）；（«十二樓·拂雲樓»）．
[各显其能] gè xiǎn qí néng 〔成〕それぞれ能力を現す．
[各显神通] gè xiǎn shén tōng 〔成〕おのおの神通力を発揮する．それぞれの人がみな自分の腕前を発揮する．〈这次来个八仙过海，～吧！〉今度は「八仙人海を渡る」で，それぞれの人がみな腕前を発揮することにしよう．
[各项] gèxiàng 〔形〕各項目(の)．各種(の)．さまざまな；不完．[～筹备工作]さまざまな準備活動．[～费用]貿 一般費用．[～税收]各種税収；工商税・農業税など．[～准备金]貿 積立金．予備金．準備金．
[各向同性] gèxiàngtóngxìng 〔名〕物 等方性．同方性．全方向性．[～辐射]放 等方性放射．[～湍流]気 等方性乱れ．[～磁铁]等方性磁石．[～体]等方体．[～天线]電 等方性空中線．
[各向异性] gèxiàngyìxìng 〔名〕物 異方性．[～材料]機 異方質．[～常数]通 異方性定数．[～磁场]通 異方性磁界．[～体]異方体．
[各行其是] gè xíng qí shì 〔成〕①それぞれ自分のやり方でやる．〈要严格按国家政策办事，不能～〉厳格に国家の政策に基づいて事をはこび自分かってなことをやってはならない．〈会上对每个人的工作

G

都作了统一安排,但他们仍然～,这是怎么回事？>会議の席上一人一人の仕事について統一した配分をしたが、彼らは相変わらず自分の正しいと思った方法でやるという、これはいったいどうしたことだ. ②意見があわない. 思想・行動が一致していない.

〔各行其业〕gè xíng qí yè 〔成〕それぞれがそれぞれの業を行う. それぞれがかってなことをする.

〔各务的各疼〕gè yǎngde gè téng 〔白〕='各肉儿各疼'；(《儒林・5》).

〔各样〕gèyàng 〔形〕① 方 異なっている. 同じでない；〔閩〕. 〈颜色～〉色が異なっている. ② 〔白〕特別な. 風変わりである. 〈你这嘴脸生得～,…〉おまえの顔形は一風変わっておって,…；(《西遊・30》). 〔各别～〕〔成〕☞'各别'

〔各样(儿)〕gèyàng(r) 〔形〕いろいろな種類(の). いろいろ(の). それぞれの型(の)；〔不定〕. 〔～各色〕〔熟〕いろいろ. おのおの違う. 例〈大学生也～〉大学生もいろいろだ. 〔各式～〕☞〔別項〕. 〔名〕いろいろな物・事. 〈～都弄一点〉何事にもちょっとだけ手をつける.

〔各衣另饭〕gè yī lìng fàn 〔成〕完全に分かれて、互いに少しも関係がないこと；(《金瓶梅・16》).

〔各宜知悉〕gè yí zhī xī 〔成〕(布告文などの結句に使われ)右の旨心得よの意；(《金瓶梅・1》).

〔各异〕gèyì 〔名〕〔書〕それぞれの違い.

〔各有不是〕gè yǒu búshì 〔連〕どちらにも非がある.

〔各有各的〕gè yǒu gède 〔熟〕それぞれ…がある. 〈～用处〉それぞれ用途がある. 〈～长处〉それぞれ長所がある. 〈～难处〉それぞれ難しい所がある. 〈～特色〉それぞれ特色がある. 〈～见解〉それぞれ見方がある.

〔各有各事〕gè yǒu gè shì 〔成〕それぞれがそれぞれの事をする.

〔各有千秋〕gè yǒu qiān qiū 〔成〕各人が千年も伝えてゆくようなものを持っている. 転 それぞれ長所がある. それぞれ優れた点を持っている. 〈他们俩～,都是业务上的尖子〉彼ら二人はそれぞれ優れた点をもっており、みな業務上のエリートだ.

〔各有所长〕gè yǒu suǒ cháng ='各有千秋'

〔各有所得〕gè yǒu suǒ dé 〔成〕おのおのの人が得る所がある. それぞれ利がある.

〔各有所短〕gè yǒu suǒ duǎn 〔成〕だれでも欠点はある.

〔各有所司〕gè yǒu suǒ sī 〔成〕それぞれに担当するところがある.

〔各有一路〕gè yǒu yī lù 〔成〕それぞれ特色がある. 〈好固然全好,细看～大不相同〉よいことはまさにすべてよいが、よくみるとそれぞれに特色があって大いに違う.

〔各有一说〕gè yǒu yī shuō 〔成〕それぞれの話に理がある. ='各执一词'

〔各有一套〕gè yǒu yī tào ='各有千秋'

〔各杂子〕gèzázi 〔名〕〔白〕ごろつき.

〔各则〕gèze 〔方〕='隔色'

〔各扎帮〕gèzhābāng 〔副〕〔白〕きっぱりと. ='挖扎帮'

〔各照衣帽〕gè zhào yīmào 〔連〕('小心银包'と続き)各自衣服・帽子はお持ちください、お金に注意してください；集合所などでの注意書き.

〔各支锅子〕gè zhī guōzi 〔熟〕〔白〕各自が飯の用意をする. 転 別居する；(《聊齋俚曲集・牆頭記・1》).

〔各执己见〕gè zhí jǐ jiàn ='各持己见' 双方原来思想观点不一,各自独立思考,～>両方のもともとの思想・観点は一致せず、それぞれ独立して考え、それぞれが自分の意見を堅持していた.

〔各执一词〕gè zhí yī cí 〔成〕それぞれ自分の解釈や言い分をもっている. 各人がそれぞれの意見を堅持する；(《醒世・29》). 〈这场争论没有结果,双方～,互不相让〉この争論は結着がつかない、双方とも自分の意見に固執して譲ろうとしないから.

〔各种〕gèzhǒng 〔形〕各種(の). さまざまな. いろいろな；〔不定〕. 〈～制度〉各種の制度. 〈～农业资源〉さまざまな農業資源. 〔～各色〕〔～各样〕〔熟〕各種各様な. いろいろな. 例〈战胜～的困难〉いろいろな困難に打ち勝つ. 〈～细则〉法 雑則.

〔各自〕gèzì 〔名〕① 各自. めいめい. ='各自各儿' 〈属于～所有〉それぞれの所有に属する. 〈既要～努力,也要彼此帮助〉めいめいが努力しなければならず、同時にお互いが助け合うことも必要である. 〈票请～携带〉切符はめいめいでお持ちください. 〈大家～寻方便〉みんなそれぞれかってにしなさい；(《清平・快嘴》). 〔～成家〕〔成〕おのおの一家を成す；各人が独立した体系を打ち立てる. 〔～顾命〕〔成〕各人が自分のことのみ考え、他人のことを顧みない. 〔～为政〕〔成〕全体をみず、それぞれかってに振る舞うこと；'为政'は政治をすることから、自分の主張によって事を行うこと；(《左傳・宣公2年》). 〔～一家〕〔成〕おのおのが一家をもつ. ② 方 自分. ='自己'；〔四川〕.

〔各自各儿〕gèzigèr ='各自' 〈各人的东西,～招呼〉おのおのの物はめいめいが気をつける.

〔各自味儿〕gèziwèir 〔名〕〔方〕特別で人となじまない性質.

〔各走各的路〕gè zǒu gè de lù ='各走各的' 〔熟〕それぞれ自分の道を歩んで互いに干渉しない；'各投各的店'と続くこともある. 〈从此以后,咱们不能～,谁也不管谁〉これからは、互いに無関心だったり、自分かってな事をすることは許されない.

[虼]

gè ☞〔語彙〕.

〔虼蹦子〕gèbèngzi 〔名〕〔虫〕ノミ.

〔虼螂〕gèláng =〔白〕'蛇螂' 〔名〕〔虫〕クソムシ. ='蜣螂' 〔～皮〕フンコロガシの殼. 転 見かけ倒しのもの；外見について皮肉っていう言い方. 例〈那厮虽穿着几件～,人伦事晓得甚的〉あいつは何枚かのきれいな着物を着ているが、中身とは別物で、人倫の事を何がわかっているか；(《元曲・救風塵・1》).

〔虼厌〕gèyan 〔方〕='隔厌'；〔東北〕.

〔虼蚤〕gèzao 〔名〕〔虫〕ノミ. ='跳蚤'；俗語. 〔～斑〕〔農〕イネのゴマ葉枯病.

〔虼蟆〕gèzao 〔白〕='虼蚤' 〔～脸儿〕〔歇〕('好大面皮'と続き)ノミの顔. 転 顔が小さい；メンツがないことに例える. ここでは反語. ='虼蟆包网儿,好大面皮'；(《金瓶梅・34》). 〔～皮〕='虼螂皮' 〔～性〕怒りっぽく、こらえ性のない性格をいう.

〔虼子〕gèzi 〔名〕〔虫〕〔方〕ノミ；〔北京〕.

[硌㊀]

gè ①〔動〕とがったものやごつごつしたものが体に触れて不快感や損傷を与える；俗語. 〈～脚〉☞〔語彙〕. 〈～牙〉(砂などが)歯にあたってじゃりじゃりする. 〈褥子没铺平,躺在上面～得难受〉敷き布団をきちんと敷いていないので、横になるとごろごろして気持ちが悪い. ②〔擬〕どきんどきんという音. ∥㊀ luò

〔硌蹴〕gècù 〔動〕〔方〕① うずくまる. かがみこむ. ② 目を細める. 〈～着眼睛不敢睁开〉目を細めたまま見開こうとしない.

〔硌磴〕gèdēng 〔擬〕心配したり、びっくりしたりして心臓がどきどきする. 〈心里一～,呆愣了好一阵儿〉胸がどきどきし、しばらくぼうっとしていた.

〔硌硌棱棱〕* gēgelēnglēng 〔形〕〔方〕地面にれんがのかけらや石が多く平坦でないさま；〔北京〕. 〈石头子儿铺路～的不好走〉砂利で道路がごろごろしていて歩きにくい.

〔硌叽〕gèji 〔動〕〔方〕言い争って譲らない；〔東北〕. 〈成天和我～〉一日じゅう私と言い争う.

〔硌脚〕gè jiǎo 〔連〕足にごつごつあたる. 〈鞋里有沙子当然～〉靴の中に砂があると当然足にあたる. 〔～磨鞋〕足の裏にあたり靴がへる. 例〈石板路走着～〉石畳の道を歩くと足の裏にあたり靴がへる.

〔硌拉巴生(的)〕gèlabāshēng(de) ='硌拉硌生(的)' 〔形〕〔方〕①(御飯が)生煮えである. 半生である；〔東北〕. 〈这饭让你做得～的,怎么吃？〉(きみがつくった)この御飯半煮えだよ、どうやって食べればいいの. ② 仲がしっくりいかない. 意見が合わない；〔東北〕. 〈你和老王俩总是～的,因为啥事呀？〉あなたと老王の二人はいつもうまくいってないけれど、どうしてなの.

〔硌棱〕* gèleng 〔形〕〔方〕耳障りである. 耳に痛い. 聞きづらい；〔北京〕. 〈这话听着～得慌〉この言葉は聞いているとひどく聞きづらい. 〈～耳朵〉耳障りだ.

〔硌立〕gèlì 〔動〕〔方〕(目を)細める. ='眯' 〈～起眼睛,看太阳已经偏西〉目を細め、太陽がすでに西に傾いたのを見た.

〔硌扭〕gèniu 〔形〕〔方〕うんざりしている. くさくさする. ひねくれている. ='个扭'；〔北京〕. 〈我这两天心里老觉着～〉私はこの2,3日(心が)くさくさしている.

〔硌扭儿〕gèniur 〔名〕〔方〕もめごと. 心のわだかまり. しこり；〔北京〕. 〈他们俩有点儿～〉彼ら二人にはちょっとしたもめごとがある.

〔硌破〕gèpò 〔動〕けがをする；石などに皮膚があたり傷がつく. 〈脚让石头～了〉石のとがった所で足をけがした.

〔硌确〕gèquè 〔形〕〔白〕① 容貌がきびしく、対処しがたいようす. 〔僻〕② ごつごつしている. 〔僻〕

〔硌食面儿〕gèshímiànr 〔名〕〔方〕'嗑食面'の変音.

〔硌窝儿〕gèwōr 〔方〕〔形〕(卵の)殼の(ごつごつして)割れた；〔不定〕；〔北京〕. 〈有几个～鸡蛋〉殼の割れた卵がいくつかある. 〔名〕殼が割れた卵；〔北京〕. 〈处理～〉殼の割れた卵を安売りする.

〔硌牙〕gè yá 〔連〕☞〔字解〕①.

〔硌硬〕gèying 〔動〕〔方〕① いらだつ；〔北京〕. 〈他～了好几天〉彼は何日も気をもんだ. ② 嫌う. 忌む；〔北京〕. 〈我～他〉私は彼が嫌いだ. ③ 嫌わせる. いやがらせる；〔北京〕. 〈这话说的多～人〉この話はなんと人に嫌われることか. ④ 縁起が悪いと感じて不安がる；〔北京〕. 〈做了那个梦,他～了好些日子〉あの夢を見てから彼は何日間も不安がった. 〔注〕'格应''膈应''隔膺'とも書く.

〔硌悠〕gèyou 〔方〕='乱悠'；〔北京〕.

[铬]

gè 〔名〕〔化〕クロム；金属元素の一つ；'克罗米'とも呼ぶ.

〔铬板〕gèbǎn 〔名〕〔機〕クロム板.

〔铬橙〕gèchéng 〔名〕〔化〕クロムオレンジ.

〔铬电气石〕gèdiànqìshí 〔名〕〔鉱〕クロム電気石.

〔铬镀层〕gèdùcéng 〔名〕〔機〕クロム鍍金層.

〔铬矾〕gèfán 〔名〕〔化〕クロムみょうばん.

〔铬钢〕gègāng 〔名〕〔機〕クロム鋼.

〔铬刚玉〕gègāngyù 〔名〕〔機〕リビング・グレーン.

〔铬革〕gègé 〔名〕〔機〕クロム皮.

〔铬红〕gèhóng 〔名〕〔化〕クロムレッド. クロム赤.

〔铬黄〕gèhuáng 〔名〕〔化〕クロムイエロー.

[铬精] gèjīng [名] 化 クロモゲン.
[铬矿毒] gèkuàngdú [名] 鉱 クロム鉱毒.
[铬矿物] gèkuàngwù [名] 鉱 クロム鉱物.
[铬绿] gèlǜ [名] 化 クロムグリーン.
[铬镁矿物] gèměikuàngwù [名] 鉱 クロム・マグネサイト.
[铬镁砖] gèměizhuān [名] 化 クロム・マグネシアレンガ.
[铬钼钒钢] gèmùfángāng [名] 機 クロム・モリブデン・バナジウム鋼.
[铬钼钢] gèmùgāng [名] 機 クロム・モリブデン鋼.
[铬镍钢] gèniègāng [名] 機 ニクロム. クロム・ニッケル鋼.
[铬镍焊条] gènié hàntiáo [連] 機 クロム系ニッケル溶接棒.
[铬镍合金] gènié héjīn [連] 冶 クロム・ニッケル型合金.
[铬镍铁合金焊条] gènié tiěhéjīn hàntiáo [連] 機 インコネル溶接棒.
[铬铅矿] gèqiānkuàng [名] 鉱 赤鉛鉱. 紅鉛鉱.
[铬染料] gèrǎnliào [名] 化 クロム染料.
[铬鞣] gèróu [名] 化 クロム鞣[なめし].
[铬酸] gèsuān [名] 化 クロム酸. [～铵]クロム酸アンモニウム. [～钡]クロム酸バリウム. [～钾]クロム酸カリ. クロム酸カリウム. [～钠]クロム酸ナトリウム. [～铅]クロム酸鉛. [～盐]クロム酸塩. [～银]クロム酸銀.
[铬铁] gètiě [名] 鉱 クロム鉄. フェロ・クロム. [～矿]クロム鉄鉱. クロマイト. マンガン鉱.
[铬铜] gètóng [名] 化 クロム銅.
[铬盐] gèyán [名] 化 第二クロム塩.
[铬云母] gèyúnmǔ [名] 化 アバライト.
[铬砖] gèzhuān [名] 化 クロムれんが. クロマイトれんが.

[虼] gè [虼蹬] (gèdeng) [虼蹴] (gèjiu) [動] 片足で跳ぶ.

GEI ㄍㄟ

[给㈠] gěi ① [動] (相手に)与える. 1)二重客語を伴う; 二重客語のうちの一つだけを伴うこともできる. 〈我～了他一本书〉彼に本を一冊あげた. 〈这是谁～你的?〉これはだれがきみにくれたのですか. 〈请～点儿钱〉すこしお金を下さい. 2)与える物を指す客語のあとに動詞を続けることもできる; その客語が後の動詞の示す動作の対象であることもある. 〈～我一壶开水沏茶〉お茶をいれるのでやかんに一杯お湯を下さい. 〈～学校这块空地作操场〉運動場にするようにこの空き地を学校に渡す. 〈～我一杯水喝〉私に水を一杯飲ませてください. 〈～他药吃〉彼に薬を飲ませる. ② [動] (相手に)ある態度を示したり, 動作を加える; ふつう二重客語をとるが, 与える態度, 動作などを指す客語だけでかまわないこともある(相手の人を指す客語のみではいけない). 1)態度・動作が形容詞や動詞で示されることもあり, この場合は必ず数量詞をつける. 〈～你一点厉害〉少し痛い目にあわせてやる. 〈～他一个不理睬〉彼を相手にしてやらない. 〈～他一顿批评〉彼を批判してやる. 2)具体的な動作を示す動詞の代わりをする. 〈～了他两脚〉彼を2回足げにした; '给'は'踢'の意. 〈～他几句〉彼を少ししかる; '给'は'说'の意. 〈～敌人一排子弹〉敵を掃射する; '给'は'射向'の意. ③ [動] (相手に)…させる; '叫' '让'の用法に近い. '给'の客語である相手を指す語を省略することもある. 〈大厅里放着乒乓球台～人打乒乓球〉ホールには卓球台が置いてあって, 卓球をさせるようになっている. 〈～他多休息几天〉彼を何日かよけいに休ませる. 〈你那本书～看不～看?〉きみのあの本を見せてくれますか. 〈看着小鸟儿, 别～飞了〉小鳥をみはっていろ, 飛んでいかないように. ④ [動] 他の動詞と複合して, その動作によって相手の手に渡るようになることを表す; 動詞自体が授与の意味を含む場合は'给'を用いても用いなくてもいいが, 授与の意味を含まない場合は, 用いなければならない. 〈我已经把那本书还～他了〉私はもうあの本を彼に返しました('给'は省いてもよい). 〈老师把《子夜》推荐～我们, 让我们认真看一遍〉先生は我々に, しっかり読むようにと, 《子夜》を推薦された('给'は省けない). 注 1)この用法では兼語式になっていることが多い. 〈这本字典借～你用吧〉この字引はきみに貸してあげよう. 〈他把马让～伤员骑〉彼はウマを負傷者に譲った. 2)方言で客語が動詞と'给'の間にくる用法がある. 〈有人借路费～你〉旅費をおまえに貸してくれる人がいる. 〈偷偷地送了一封信～觉民〉こっそりと手紙を覚民に送った. ⑤ [介] 1)物や伝達を受けるものを導く. 〈～我来封信〉私に手紙を下さい. 〈～他去个电话〉彼に電話をする. 2)動作の受益者を導く. 〈小王敲门呢, 快～他开开〉小王がノックしています, はやくあけてやりなさい. 〈我～你当翻译〉私がきみの通訳になってあげよう. 3)動作の被害者を導く. 〈对不起, 这本书～你弄脏了〉すみません, きみのこの本を汚してしまいました. 〈小心别把玻璃～人家碰碎了〉よその家のガラスを割らないよう気をつけなさいよ. 4) '～我'が命令文に用いられると, 二とおりの意味になる. a. 前掲 2)の用法で, '我'が動作の受益者. 〈我的帽子不知哪儿去了, 你～我找一找〉私の帽子はどこへいってしまったのだろう, ちょっと探してください. 〈出去的时候～我把门关好〉出かけるとき, ドアをちゃんと閉めていってください. b. 語勢を強め, 話し手の強い意向を伝える. 〈你～我走开!〉あっちへ行ってくれ. 〈你～我小心点儿!〉気を付けてくれよ. 〈瞧你一身泥, 快～我把衣服换了!〉全身泥だらけじゃないか, はやく着がえろよ. 5)動作の向けられる対象を示す. ＝'跟', '向' 〈～老师行礼〉先生に礼をする. 〈～他道歉〉彼にわびをいう. 〈～小朋友讲故事〉小さい子にお話をする. 〈我不想～他说话〉私は彼と話をしたくない. 6)受け身を表す. 〈树枝都～风吹断了〉枝がすっかり風で折れた. 〈我的字典～小李借去了〉私の字引は小李が借りていった. 〈衣服～雨淋湿了〉服が雨でぬれてしまった. 〈我们～丘八打了〉兵隊に殴られた. 〈再要晏几分钟, 就～别人拿走了〉あと数分遅かったら, ほかの人の手に渡っていただろう. 〈大约～用什么堵住了罢〉おそらく何かで口をふさがれてしまったのであろう; (《鲁・彷・祝》). 7) 方 …を; '把'の用法に同じ; 河南. 〈请你随手～门关上〉すぐにドアを閉めてください. 〈刚才他突然摔倒了, ～我吓了一跳〉さっき突然彼がつまずいて倒れ, びっくりさせられた. 〈谁知道你～我们家客人打发走了〉はからずもあんたは私の家のお客を追い払ってしまった. 8) 方 比較異同の対象を示す. ＝'跟' 〈一天到晚就～哑子一样, 没有作声息的时候〉まるで聾唖[ろうあ]者のように, 一日じゅう声をたてることがなかった. 注 1) '～…'が動詞の前に用いられている場合, 二とおりの意味になることがある. 〈你～他打个电话, 说他在我这儿有事〉彼にかわって電話をして, 彼は私のところで用事をしているからと伝えてください. 〈你～他打个电话, 叫他马上到这儿来〉彼に電話をして, すぐ来るように言ってください. 〈对不起, 铅笔又～你弄丢了〉またきみの鉛筆をなくしてしまって, すみません. 〈你看, 铅笔又～你弄丢了吧〉ほらごらん, またきみに鉛筆をなくされてしまった. 2)客語は, 口頭語では, よく省略される; この用法の'给'は, 助詞に近くなってしまっている. 〈劳驾, 您～(我)找一下王同志〉すみません, ちょっと王さんを探してください. 〈水龙头坏了, 我们～(你)修〉蛇口が壊れている, 私たちが直してあげよう. 〈山坡上有很多羊, 草都～(羊)吃光了〉山腹にヒツジがたくさんおり, 草はすっかり食われてしまった. ⑥ [助] '把' '被'を用いた文の動詞の前に直接に用いる. '给'は意味を表さず, 語気を強めるだけ. 〈我们把房间都～收拾好了〉私たちは部屋をすっかり片づけた. 〈对不起, 我把这件事～忘了〉すみません, すっかりこの事を忘れてしまいまして. 〈昨天轮到老李休息, 可是大家的脏衣服让他～洗了十几件〉昨日は老李が休む番であったが, みんなの汚れた衣類が十数枚も彼によって洗濯された. 〈杯子叫他～打碎了一个〉コップが彼に1個壊された. 注 '给' '为' '替'三者の用法には, 似かよっているところが多いが, それぞれ固有の用法がある. 1)動作の受益者を導くには主として'给'を用いるが, '为'を用いることもでき, また'替'を用いることもできる. a. 〈小王敲门呢, 快～他开开〉小王がノックしています, はやくあけてやりなさい. b. 〈唉! 哪儿顾得上～孩子瞧病啊!〉ああ, どうして子どもの看病にかまけておれようか. c. 〈我们必须全心全意为人民服务〉私たちは誠心誠意, 人民に奉仕しなくてはならない. d. 〈小红他们为张大爷做了几件好事〉小紅たちは張大爺のため, いくつもよいことをした. e. 〈传说鲁班替人民做了不少有益的事〉魯班は人民のために多くの有益な仕事をした. 一般的にいって'给'はこなれた口語であるのに対して, '为'はあらたまった感じになる. 上例の a, b, c の'给'と'为'は入れ替えることができない. d の'为'は'给'に替えることができ, また'替'にも換えることができるが, '替'には代替するという意味があるので, 共通語では用いることが少ない. 2)代替する相手を導くには'替'を用いる. a. 〈明天的会不开了, 请你替我通知一下小王〉明日の会議はとりやめになりました, 小王に知らせてあげてください. b. 〈你要是出去, 替我买一本《新华字典》吧〉もし外出するのでしたら《新華字典》を一冊買ってきてください. 上例のうち b の'替'は'给'にかえることができるが, '给'には代替するという意味はなく, 受益者としての'我'を導くこととなる. 3)下例の a, b の'为' '替'は互換することができる. a. 〈他们有办法解决, 你不必为他们担心〉彼らは解決する手だてがあるから, あなたが心配することはいりません. b. 〈张大娘的病已经好了, 大家都替她高兴〉張大娘の病気がよくなったので, みんな大よろこびです. 4)動作の目的を導くには'为'しか用いられない. a. 〈为建设新农村做出贡献〉新農村の建設に貢献する. b. 〈为文化事业努力工作〉文化事業のため尽力する. 5) '给'の③の用法, ⑤5)の用法に'为' '替'をあてることはできない. → ㈡ jǐ

[给不了] gěibuliǎo [動] ① 与えきれない. 支払いきれない. ↔ '给得了' 〈他看不起我, 怕我～房租〉彼は私を見下げているんだ, 私がどうせ家賃を支払いきれないと思って. ② 支払うようなことはない. 与えるようなことはない.
[给吃] gěichī [動] 食べ物を支給する.
[给定] gěidìng [動] 割り当てる. [～频率] 機 割当周波数. [～器] セッター.
[给个棒锤当针认] gěi ge bàngchuí dàng zhēn rèn [諺] 洗濯棒をやったら針と思っている. 転 物がはっきり見分けられない. 真正直で人から愚弄[ぐろう]されやすい.
[给好脸] gěi hǎoliǎn [熟] いい顔をみせる. ＝'给脸②' 〈我没供给你念书, 没给过你好脸子看〉私はあなたに勉強をさせなかったし, いい顔もしなかった.
[给价] gěi, jià [動] 値段を言う. 値を付ける. 〈你给个价〉あんた, 値段を言いなさい.
[给冷肩膀吃] gěi lěngjiānbǎng chī [熟] 人を冷たく扱う. 人に冷や飯

をくわせる.

〔给脸〕 gěi, liǎn 〔動〕①顔をたててやる. ＝'赏脸' <市长请你吃饭, 那是给你脸呢！>市長がきみを食事に招いたのは、きみの顔をたててのことなんだ. <多谢姑娘们给他脸>お嬢さま方があの人の顔をたててくださりありがとうございます；(«紅樓夢・62»). 〔～不兜着〕〔熟〕㊉よく知らないで、人の好意を無にする意味；北京. 例<谁知道她会那么不知趣, ～>彼女があんなにものわかりが悪く、人の好意を無にするとはだれが知っていよう. 〔～不要脸〕〔熟〕顔をたててやろうというのにその気持ちがわからない. 例<给你脸不要脸>顔をたててやろうというのにおまえはそれを無にしようとする. 例<我告诉你, 别～！>いいかい、おまえをひきたててやろうというこっちの気持ちを無にしないでくれ. ②いい顔を見せる.

〔给脸子看〕 gěi liǎnzi kàn ＝'给脸子瞧' 〔熟〕不愉快な顔をする. 冷淡な態度をとる. 満面に怒りの色を浮かべる. <那个媳妇不孝顺, 常给婆婆脸子看>あの嫁は親不孝者で、いつもしゅうとめにいやな顔をする.

〔给你们个苍蝇吃〕 gěi nǐmen ge cāngying chī 〔熟〕わざと人のいやがることをする. <我去信洋教, ～>私は外国の宗教でも信ずることによって、皆にいやがらせをするんだ.

〔给赏〕 gěi, shǎng(又)jǐ, shǎng 〔動〕祝儀を与える. <向着那个～的尊贵的客人请安谢赏>祝儀をくれた高貴な来客にあいさつし礼をした.

〔给台阶儿〕 gěi táijiēr 〔熟〕難局をのりきる方法や機会を与える. <她既然已经承认了错误, 那就给她个台阶吧>彼女はすでに過ちを認めているのだから、たちなおるチャンスをつくってあげよう.

〔给颜色看〕 gěi yánsè kàn 〔熟〕ひどい目に遭わせる. 打撃を与える. <我们得给他点颜色看>我々はやつに目にものみせてやらねばならない.

〔给眼罩戴〕 gěi yǎnzhào dài 〔熟〕眼帯をする. 目隠しをする. ㊗逆手にとって報復する. <你要是得罪那个卖菜的, 他马上给你眼罩戴>あの野菜売りの機嫌を損ねると、すぐ逆手にとっていやがらせを言う.

〔给以〕 gěi, yǐ 〔動〕㊢与える. 1)必ず2音節の動詞から転化した名詞を客語として伴い、ふつう前には助動詞あるいは'一定' '必须'などの副詞を用いる. 与える相手を示す語を客語として伴うことはできない. <他有困难, 我们应当～帮助>彼が困っているなら、我々は力になってあげねばならない. <对触犯刑律的人一定要～法律制裁>刑法を犯したものには、必ず法律的制裁を加えねばならない. <～应得的处分>しかるべき処分を行う. 2) '给…以…'として、'给'の後に与える相手を示す語を、'以'の後に与えるものを示す語をそれぞれ客語としておく. '以'の後の客語は1)の場合と同じ. '给'には'了'をつけることができる. <小王学习有困难, 我们应给他以热情的帮助>小王は学習の面で困っているからには、我々は心から手を差し伸べるべきだ. <兄弟院校给了我们以很大的支持>姉妹校は我々に多大な支援をよせてくれた. <它给了他以安慰>それは彼に安らぎを与えた.

〔给嘴巴子〕 gěi zuǐbāzi 〔熟〕㊉びんたをはる；四川. <给你几个嘴巴子>びんたをおみまいしてやる.

GEN ㄍㄣ

[根] gēn ①(～子・儿)* 〔名〕㊇根. <树～>木の根. <草～>草の根. ㊔(～儿)* 1)根元. 付け根. <耳～>耳の付け根. <舌～>舌の付け根. <墙～儿>塀の根元. 2)ものの根源. <祸～>災いのもと. <斩断穷～>貧乏の根源を断ち切る. 3)余すところなく. 根こそぎ. <～绝>☞語彙. <～治>☞語彙. 4)基づく. 基づくところ. <～据>☞語彙. 5)子孫をいう；血筋. <他是刘家一条～>彼は劉家の後継ぎだ. ②〔量〕細長いものを数える. <一～木料>一本の木材. <两～麻绳>2本のアサひも. 注方言によってはかなり広範囲に使われる. 1) ＝'个'；四川. <一～凳子>一脚の腰かけ. 2)動物を数える. ＝'头', '条', '只'；四川. <一～牛>一頭のウシ. <一～狗>一匹のイヌ. 3)植物を数える. ＝'棵'；四川. <这～树子>この木. ③〔名〕数 1)根. 2)'方根' 〔ルート〕の略称. 3)基数. ④〔名〕化 イオン化した基をいう. <氢～>水素基. <硫酸～>硫酸基. ⑤〔名〕姓.

〔根癌〕 gēn'ái 〔名〕農 根のがん腫病.

〔根绊〕 gēnbàn ＝'根瓣' 〔名〕㊉①頼れる人. よりどころ. <大凡出路之人, 长途寂寞, 巴不得寻些～, 图个往来>およそ旅に出る人は、長旅が寂しいので、行き来するのに何か頼りとなるものが欲しくてたまらない；(«二拍・7»). ②家庭の財産. ③子ども. 息子. <早晚替你生下个～儿, …>そのうちあなたのために子どもを生んで、…；(«金瓶梅・62»).

〔根本〕 gēnběn 〔名〕①根本. 根源. <放弃革命就是放弃了～>革命を放棄することは根本を放棄してしまうことである. <水、土是农业的～>水と土とは農業の基礎である. <从～上解决了灌溉的问题>灌漑の問題を根本から解決した. 〔～性〕根本的(な). 例<～的问题>根本的な問題. ②㊉元金. 元手. ＝'本钱' <若有一两二两赢余, 便也留着些做个～>1, 2'两'のもうけがあれば、残して元手にもする；(«二拍・28»). 〔形〕根本的な；修飾語になるだけで、程度副詞は'最'の修飾をうけるのみ；不宅. <节制生育是控制人口增长的～措施>産児制限は人口増加を抑える根本的な措置である. <他学习得这么好, 最～的原因是他非常努力>彼がこのように学習の成果をあげている、もっとも根本的な原因は、彼がたいへん努力することである. 〔～保证〕基本保証. 〔～变化〕基本変化. 〔～大法〕根本法. 基本的な方針. 〔～法〕国家の憲法. 〔～改革〕根本的な改革. 〔～好转〕根本的な好転. 例<实现党风的～>党風を根本的に好転させる. 〔～解决〕根本解決. 〔～利益〕根本的な利益. 〔～原则〕根本原則. 〔～政策〕根本政策. 〔副〕(肯定文に用いられて)根本的に. 完全に. 徹底的に. (否定文に用いられて)もともと. 終始. まるきり；主語の前におくこともできるが、この場合ふつう述語に'就'を用いて呼応させる. <这几种疾病, 现在已经～消灭了>この数種の病気は、いまではもう完全になくなった. <两种意见～相反>二つの意見はまったく相反している. <问题已经～解决了>問題はもうすっかり解決された. <可以～取消帝国主义的压迫>帝国主義の抑圧を根底から一掃することができる. <他～不认识我>彼はまるきり私を知っていない. <他～不住在这儿>彼はそもそもここには住んでいない. <我～就没看过这本书, 怎么能说出这本书的内容呢？>私はまったくこの本を読んだことがないのに、どうしてこの本の内容を言うことができるでしょうか. <～你就不对嘛！>もともときみが間違っているんじゃないか. <～我就没理他>私は初めから彼なんか相手にしていない.

〔根鞭目〕 gēnbiānmù 〔名〕動 鞭毛虫綱の下位分類；色素体がなく鞭毛は1本でアメーバ運動をする.

〔根捕〕 gēnbǔ 〔動〕㊉追跡して捕らえる. 根こそぎ捕らえる. ＝'跟捕' <至石碣村～>石碣村までゆき追跡して捕らえる；(«宣和»).

〔根菜类〕 gēncàilèi 〔名〕植 根菜類.

〔根插〕 gēnchā 〔名〕植 根ざし.

〔根尘〕 gēnchén 〔名〕'六根' 〔眼・耳・鼻・舌・身・意〕と'六尘' 〔色・声・香・味・触・法〕；仏教語.

〔根出条〕 gēnchūtiáo 〔名〕林 ひこばえ.

〔根除〕 gēnchú 〔動〕根絶やしにする. 根絶する. 徹底的に排除する. <～恶习>悪習を根絶する. <～毒草>毒草を根絶する. <～派性>派閥性を徹底的に排除する. <～个人主义思想>個人主義思想を根絶する. <资产阶级在我国已被击败, 可是还没有～>ブルジョアジーは我が国ではすでに撃破されたが、まだ根絶していない. <要～华北的水患, 必须治好黄河>華北の水難を根絶するにはどうしても黄河を治めなくてはならない.

〔根词〕 gēncí 〔名〕語 語根.

〔根达菜〕 gēndácài 〔名〕植 フダンソウ.

〔根代〕 gēndài 〔名〕㊉子孫. 後継ぎ.

〔根带〕 gēndài 〔名〕園 根圏.

〔根刀菜〕 gēndāocài 〔名〕植 ランの一種.

〔根底(儿)〕 gēndǐ(r) 〔名〕①基礎. 根本. 下地. 根底. ＝'基础', '底子' <对旧学也有～>古典にも通じている. <他的俄文～很好>彼のロシア語は基礎がしっかりしている. <墙上芦苇, 头重脚轻～浅>塀の上のアシは頭でっかちで根が浅い；大衆から浮きあがった主観的なインテリを諷す. <债权团知道他没有啥～, …>債権団は彼に何の蓄えもないのを知ると、…. ②内情. 子細. くわしい事情. いきさつ. ＝'底细' <追问～>内情を問いつめる. 根掘り葉掘り尋ねる. <寻～>わけを探る. ③根性. <现在党叫你回乡, 你不丢～回来了>いま、党があんたを帰郷させたが、きみは根性を失わず戻って来た. ④素性. <摸～>素性を探る. <～清楚>素性が明らかだ. ⑤履歴. <～不净>履歴に汚点がある. ⑥㊉目の前. ＝'跟前' <妇女在宋四公～坐定>その女は宋四公の前に座った；(«古今・36»). <莺莺独自, 明月窗前, 走来～>鶯鶯がひとり明月の差し込む窓辺に歩みよる；(«董西厢・4»).

〔根底子硬〕 gēndǐzi yìng 〔熟〕①政治・経済上の基盤がしっかりしている. ②学問や知識の裏付けがしっかりしている.

〔根柢〕 gēndǐ 〔名〕①書 植物の根. ②事の大元. ③㊉基礎. ＝'根底(儿)' <外文～>外国語の基礎.

〔根蒂〕 gēndì 〔名〕①書 物の根源. 根本. ②㊉証拠. 根拠. <你却说这样没～的话来>そんな根も葉もないことを言いに来おって；(«警世・7»).

〔根雕〕 gēndiāo 〔名〕木の根を用いる木彫り. またその作品.

〔根兜〕 gēndōu ＝'根蔸' 〔名〕㊉作物を刈り取った後の残り株. ＝'根段'；四川. <玉麦～>トウモロコシの残り株. <连树～也都变成了燃料>木の根さえも燃料となった.

〔根段〕 gēnduàn 〔名〕林 樹幹の基部. 元口. 〔～材〕根付丸太. 〔～原木〕根株材.

〔根幅〕 gēnfú 〔名〕植 根張り.

〔根腐〕 gēnfǔ 〔名〕農 根腐れ. 〔～病〕根腐れ病. 〔～菌〕植 ナラタケ；'蜜环菌'の別名.

〔根荄〕 gēngāi 〔名〕書 ①植物の根. ②事物の根本.

〔根芥〕 gēngài 〔名〕植 カブの別名.

〔根根〕 gēngēn 〔名〕㊉根源；四川. <从没有神经病的～>いままで精神病の下地はない；精神病になったことがない.

〔根根(ㄦ)〕 gēngēn(r) 〔名〕〔方〕根．＝‘根ㄦ’；〔西北〕〔四川〕．〔～梢梢〕一部始終．一から十まで．〔例〕〈～(地)说了一遍〉一部始終を話した．
〔根根生生〕 gēngenshēngshēng 〔形〕〔方〕まばらである．＝‘稀稀疏疏’
〔根痼〕 gēngù 〔名〕〔白〕持病．痼疾こ．
〔根冠〕 gēnguān 〔名〕〔植〕根冠．
〔根行〕 gēnháng 〔名〕〔白〕家柄や職業．＝‘根柢行业’〈贤弟也不择是何～，…〉あなたはどのような家柄かも気になさらず，…；(《封神榜·77》)．
〔根号〕 gēnhào 〔名〕〔数〕ルート記号；√‾‾．
〔根基〕 gēnjī 〔名〕①土台．事の基礎．根幹．基盤．＝‘基础’〈～浅〉基礎が浅い．〈宪法～〉憲法の根幹．〈动摇了社会的～〉社会の土台を揺るがした．〈把～打好了〉基礎をしっかり固めた．〈他显得很有～〉彼はとても基礎があるようだ．②一家の生活基盤．財産．〈最近有那么一点～〉少し生活が安定してきた．〈祖上原是有～的人家〉祖先はもともと財産のあった家だった；(《京本·15》)．〔～家当〕〔白〕門地財産；(《紅樓夢·29》)．〔～浅薄〕家柄が低くて貧しい．〔例〕〈争奈那些豪门贵族又嫌他穷酸，～，不肯求配〉いかんせん権門貴族の方は彼が寒門で成り上がり者であることを嫌って，縁を求めようとしないのだった；(《紅樓夢·35》)．③〔機〕素地．
〔根际〕 gēnjì 〔名〕〔林〕根域．根圏．
〔根尖〕 gēnjiān 〔名〕①〔植〕根端．②根の先のような形状のもの．〔～切除术〕〔医〕根尖歯切除術；歯科．〔～牙周炎〕〔医〕根尖性歯周炎．〔～周围脓肿〕〔医〕根尖歯周膿瘍．
〔根脚〕 gēnjiǎo〔又〕gēnjiao 〔名〕①土台；建築物の基礎の部分．〈这座房子的～很牢靠〉この家の土台はとてもしっかりしている．②＝‘根基’③〔方〕詳しい事情．内情．＝‘根底’，‘底细’；又①．〈只说是在花柳人家，也不查他～〉ただ花柳の巷に行ったんだろうというだけで，別に本当のところまでは調べません；(《二拍·21》)．④〔白〕出身·生まれた家柄．〈把你两家ㄦ～从头数，…〉あなたたち両家の家系を始めから挙げれば，…；(《朝野新聲太平樂府》)．〈～牢实〉足もとがしっかりしている；(《古今·39》)．
〔根接〕 gēnjiē 〔名〕〔農〕根接ぎ．
〔根茎〕 gēnjīng 〔名〕①〔植〕根茎．根株；地下茎の一種．②球根．
〔根颈〕 gēnjǐng 〔名〕〔林〕根頸．軸つば．
〔根境〕 gēnjìng 〔名〕〔林〕根圏．
〔根究〕 gēnjiū 〔動〕徹底的に究明する．〈～真相〉真相を徹底的に究明する．〈不愿意～〉理由をつきつめたくない；(《鲁·呐·药》)．
〔根据〕 gēnjù〔又〕gēnju 〔名〕根拠．よりどころ．〈你这么说的～是什么？〉きみがこのように言う根拠はなにかね．〈他找到了一条理论～〉彼は理論のよりどころを見つけた．〔～地〕根拠地．〔例〕〈用洪江为～〉洪江を根拠地とした．〔動〕(…を)よりどころとする．〔例〕〈财政支出应该～节约的原则〉財政支出は節約の原則に基づかなければならない．〈你作出这个结论是～什么？〉きみがこのような結論を出すのは，なにをよりどころにしてのことか．〔介〕…に基づき；前提または基礎になるものを導く．文の初めにおかれることが多い．〈计划还要～群众的意见加以修改〉計画はさらに大衆の意見に基づいて，改めなければならない．〈～病情，大夫又重新研究了治疗方案〉病状に基づいて，医師はあらためて治療方法を研究しなおした．〈～统计，产量比去年同期增加百分之十〉統計によれば，生産量は去年の同期より10%増加した．〈～我们的了解，这件事与他无关〉我々の知るところでは，この件は彼とは無関係だ．〔注〕‘根据’と‘据’．‘根据’の介詞の用法は‘据’と基本的に同じだが，次の点で異なる．1)‘据’は‘实’など単音節の名詞と組み合わすことができるが，‘根据’はできない．2)‘据’は‘说’‘报’‘传’など単音節の動詞と組み合わせるが，‘根据’はできない．3)‘据’は‘他说’‘我看来’など節と組み合わせるが，‘根据’はこれらの節を‘他的说法’‘我的看法’のように名詞句に言いかえねば，組み合わせられない．
〔根绝〕 gēnjué 〔動〕根絶する．一掃する．〈～派性〉派閥性を一掃する．〈～血吸虫病〉住血吸虫病を根絶する．〈～事故〉事故を根絶やしにする．〈～积习〉積習を根絶する．〈～纠纷〉もめごとを根絶する．
〔根卡〕 gēnkǎ 〔名〕チベット族の弦楽器の一種；三弦から成り，胴は球形，地面に立てて演奏する．
〔根勘〕 gēnkān 〔動〕〔白〕十分に尋問する．詳細に調査する．〈～明白〉はっきりするまで十分に尋問する；(《金瓶梅·10》)．
〔根孔〕 gēnkǒng 〔名〕〔植〕根孔．
〔根口水母目〕 gēnkǒu shuǐmǔmù 〔連〕〔動〕根口水母目．
〔根括〕 gēnkuò 〔動〕〔白〕①根こそぎ横領する．〈～民田〉人民の畑からあらいざらい取り立てる；(《宣和》)．②徹底的に調べる．〈王孝迪揭榜立赏，～在京军民官吏金银〉王孝迪は立て札をたて賞金をつけて，徹底的に在京軍人·官吏の金銀を調べた；(《宣和》)．
〔根牢果实〕 gēn láo guǒ shí 〔成〕〔方〕①非常に誠実であるさま；〔喩〕．②丈夫である．しっかりしている；〔喩〕．
〔根裂〕 gēnliè 〔名〕〔鉱〕根割れ．
〔根瘤〕 gēnliú 〔名〕〔植〕根瘤．〔～病〕根瘤病．〔～菌〕根瘤菌．
〔根毛〕 gēnmáo 〔名〕〔植〕根毛．
〔根帽〕 gēnmào 〔名〕〔植〕根冠．
〔根苗〕 gēnmiáo 〔名〕①〔植〕根源；植物の初めに生える部分．②根源．物事の由来．〈我渐渐听出了一些～〉聞いているうちにだんだんと事の由来がわかってきた．〈极端民主化的～〉極端な民主化の根源．③後継ぎ．後継者．〈留下高家的～〉高家の後継ぎを残しておく．
〔根囊〕 gēnnáng 〔名〕〔植〕水草類の根冠．
〔根蘖〕 gēnniè 〔名〕〔植〕根芽．
〔根盘〕 gēnpán 〔名〕〔方〕根ばち．
〔根盘节错〕 gēn pán jié cuò ＝‘盘根错节’
〔根瓶蕨〕 gēnpíngjué 〔名〕〔植〕ホラゴケ．
〔根气〕 gēnqì 〔名〕〔白〕性根．根性．〈他原是明悟禅师转世，～不同，所以出儒入墨，…〉彼はもとは明悟禅師が生まれ変わったものだが，性根が同じでないので，儒家から離れて墨家に入り，…；(《醒世·12》)．
〔根器〕 gēnqì 〔名〕〔白〕①道を学ぶのに適した資質·器量．〈因他～不凡，道心坚固，师事老子〉彼は生まれつきの器量が非凡なので，道を求める心も固く，老子に師事した；(《警世·2》)．〈随～而说法〉個人の資質によって法を説く；(《景德傳燈錄》)．〔有～〕基礎がしっかりしている．才能がある．〔例〕〈铁姨奶奶也是个～的人〉鉄様の第二夫人も天賦の才がおありの方です；(《老殘·6》)．②家柄．＝‘根基②’〈谁知他是这样的～！〉あの方がこんなつてをもっていたとは；(《姻緣·5》)．③陰茎；俗語．
〔根前〕 gēnqián 〔名〕〔白〕①そば．＝‘跟前(ㄦ)’〈手撩着衣袂，大踏步走至～〉手でたもとをひきあげ，大またで歩いてそばまでくる；(《董西廂·1》)．〈向僖宗～只奏道〉僖宗の前で奏上してこう言います；(《新編五代》)．②ひざ元．＝‘跟前’〈你那儿女见在我～〉おまえの息子と娘は現に私の元にいる；(《元曲·魯齋郎·4》)．
〔根切〕 gēnqiè 〔形〕〔方〕詳しい．徹底している．〈问得～〉事細かに聞く．
〔根蛆〕 gēnqū 〔名〕〔昆〕ウリ類のタネバエ．
〔根圈〕 gēnquān 〔名〕〔植〕①土壌が植物の根から直接に影響を受ける部分．②植物の根のあたりの土壌環境．
〔根群〕 gēnqún 〔名〕〔園〕根群．
〔根ㄦ〕 gēnr 〔名〕①根．〈生～〉根が生える．〈连～拔出来〉根こそぎ抜く．〔～蒂ㄦ，枝ㄦ叶ㄦ〕こまごましたことを言う．②根元．〈墙～〉塀，壁の根元．〈山～〉山すそ．ふもと．〈从～上说〉そもそも事の始まりから話す．〔～底下〕近いところ．際．〔例〕〈年～〉年末．〔例〕〈窗～〉窓際．〔～里〕もとのところ．＝‘根ㄦ底ㄦ’〔例〕〈那两口子经常吵架，～是婆媳不和〉あの夫婦はいつもけんかをしているが，本当はしゅうとめと嫁の仲が悪いのだ．〔例〕〈～就没这么一个尹其明！〉もとよりこのような尹其明などという人物はいなかったのです；(《兒女·19》)．③〔白〕素性．〈问他原先嫁这里～〉その人にここに嫁ぐ前の素性を尋ねた；(《金瓶梅·91》)．〔～攀ㄦ〕〔白〕素性．来歴．〔例〕〈提起来，大概都知道他个～〉話せば，だいたい彼の素性は知っております；(《兒女·15》)．
〔根ㄦ嘎净〕 gēnrgājìng 〔形〕〔方〕(ものが)きれいさっぱりのさま．少しも残っていない；〔北京〕．〈一桶水喝得～〉水を一桶全部飲んですっかりなくなってしまった．
〔根深蒂固〕 gēn shēn dì gù ＝‘根深柢固’〔成〕深く根をおろし枝茎がしっかりしている．根強い．揺るぎない．根深い；〔喩〕にも；(《韓非子·解老》)．〈～的地主权力〉深く根をはっている地主の権力．〈～的大树〉生い茂った根深い大樹．〈我总觉得这里的旧势力还是～的〉私はやはりここの旧勢力は相当根強いものだと思う．
〔根深叶茂〕 gēn shēn yè mào 〔成〕根が深く葉も生い茂っている．〔喩〕基礎もしっかりしており仕事も盛んなさま．
〔根生土长〕 gēn shēng tǔ zhǎng ＝‘土生土长’〔成〕そこで生まれそこで育つ．生えぬきである．〈他是个～的北京人〉彼は生えぬきの北京っ子である．〈他又不是咱们家的～的奴才〉あの子はうちの生えぬきの召使でもない；(《紅樓夢·54》)．〔～，恋土难移〕〔諺〕生まれ育った所の土地は離れがたい．人は生まれ故郷を愛する心が強いもの．
〔根生叶〕 gēnshēngyè 〔名〕〔園〕根出葉．
〔根式〕 gēnshì 〔名〕〔数〕1)ルートをもっている式．2)根基．
〔根薯类作物〕 gēnshǔlèi zuòwù 〔連〕〔農〕根あるいは地下茎がイモ状になる作物．
〔根数〕 gēnshù 〔名〕〔数〕根．〔～方程式〕ルート方程式．
〔根嗣〕 gēnsì 〔名〕〔書〕長男．
〔根随〕 gēnsuí 〔動〕〔白〕身近に従う．＝‘跟随’〈往时天子播迁在外，当有将相，侍卫，府库，法物～一处来〉その昔，天子様が外に行幸なさるときは，将軍·宰相·侍衛·貴重品·‘法物’〔儀仗〕，兵の用いる器物〕などを身近に従え一緒に来られるのが当然でありました；(《新編五代》)．
〔根索菌〕 gēnsuǒjūn 〔名〕〔植〕ナラタケ；‘蜜环菌’の別名．
〔根甜菜〕 gēntiáncài 〔名〕〔植〕カエンサイ．サンゴジュサイ．
〔根田鼠〕 gēntiánshǔ 〔名〕〔動〕ツンドウハタネズミ．
〔根头〕 gēntou 〔名〕〔白〕下．下の方．〈松树～〉マツの木の根元；(《古今·30》)．〈顶上万株绿树，～一派黄沙〉頂は木々が生い茂り，ふもとは一面の荒野；(《水滸·16》)．
〔根托〕 gēntuō 〔名〕〔植〕根柄．担根体．根托．
〔根外施肥〕 gēnwài shīféi 〔連〕〔農〕液体または粉末状の肥料を葉の上に散布する．＝‘叶面施肥’

[根蔓(ル)] gēnwàn(r) 〔名〕根と茎. 転 物事の背景、原因.
[根围] gēnwéi 〔名〕植 根圏.
[根问] gēnwèn 〔動〕徹底して詳しく問う.
[根窝] gēnwō 〔名〕旧時、塩商人が塩を運ぶときの帳簿.
[根系] gēnxì 〔名〕植 根系.
[根箱] gēnxiāng 〔名〕園 根箱.
[根形] gēnxíng 〔名〕土 根形.
[根性] gēnxìng 〔名〕①(本来の)質, 品質, 素質. ② 本性. 本質. 性向. 〈～难改〉本性はそう簡単には変わらない. 〈这便是我的潜伏的怯弱～的暴露么？〉これは私に潜んでいる弱虫なところがでてきたのであろうか.
[根须] gēnxū 〔名〕植 ひげ根. ＝'须根'
[根寻] gēnxún 〔動〕白 追究する. 調べただす. ＝'跟寻' 〈宋江随即叫人将铁锹锄头, 掘开泥土, ～火块〉宋江はすぐにスコップやくわでそこを掘らせ、火の玉の行方を調べた；(《水滸·71》). 〈使人且归公馆, 便与～〉使者の方にはひとまず役所にお行きください、そこで一緒に調べましょう；(《變文·張義潮》).
[根压] gēnyā 〔名〕植 根圧.
[根芽] gēnyá 〔名〕① 植 根から出た若芽. ② 根と芽. ③(物事の)芽. 根. ④ 方 根拠；四川. 喩〈说话没～〉話に根拠がない. 〈对真实情况, 反倒见不到根根芽芽〉真実に対し、その根拠がみあたらない.
[根由] gēnyóu 〔名〕① 原因. 由来. 来歴. ＝'来历', '缘故' 〈追问～〉原因を問い詰める. 〈寇珠将始末～, 说了一回〉寇珠は事のいきさつと原因をひととおりしゃべりました；(《三俠·1》). 〈你说那～与我, 方才还你〉そのいわれを聞かせてくれたら返してやるさ；(《醒世·16》). ② 白 結着. 〈已有了～, 早是不曾冤了这些和尚〉もう結着がつきました、幸いこの僧たちがぬれぎぬを着せられることはありませんでした；(《西遊·17》).
[根繇] gēnyóu 白 ＝'根由①' 〈绑了和尚, 又抬了一个死尸, 究问～〉和尚をしばり、その上 死骸を担いで来たので、そのわけを尋ねた；(《初拍·36》). 〈乘着这个～〉こうした由来から；(《金瓶梅·91》).
[根原] gēnyuán 〔名〕白 わけ. 事の始終. 〈赵盼儿～细说〉趙盼児は事の始終を詳しく話した；(《元曲·救風塵·4》).
[根源] gēnyuán ＝'根源', '根元' 〔名〕根源. 〈揭露了反动思想～〉反動思想の根源を暴いた. 〈家中追究这逃走的～〉家じゅうでこの逃走の原因を問いつめた. 〔動〕(多く'～于'となり)根ざす. 源をもつ. 〈无产阶级阶级斗争, 是～于现代经济关系〉プロレタリアートの階級闘争は現代の経済関係に根ざすのである.
[根扎] gēnzhā 〔動〕根づく. 根を張る.
[根展] gēnzhǎn 〔名〕園 根張り.
[根植] gēnzhí 〔動〕根を下ろす；多く比喩的な意味で. 〈只有～于人民群众中的艺术, 才会有生命力〉人民大衆の中に根を下ろした芸術だけが命脈を保つことができる.
[根指数] gēnzhǐshù 〔名〕数 ルート. 根. 平方根. 乗根：$\sqrt[3]{27}$でいえば3が'根指数'である.
[根治] gēnzhì 〔動〕(病を)根治する. (災害·病気などを)根治させる. 徹底的に治す. 〈～疗法〉根治療法. 〈～黄河〉黄河を徹底的に治める. 〈～恶性疾病〉悪性疾患を根治する. [～性]根治性(の). 根治させる. [一手术] 医 根治性手術.
[根肿病] gēnzhǒngbìng 〔名〕植 (草木の)瘤. [～病]根こぶ病.
[根株] gēnzhū 〔名〕① 林 根株. [～材]根株材. [～花纹]波状杢. [～萌芽]根株萌芽. ② 喩 事の基礎. 根幹.
[根追] gēnzhuī 〔動〕根源を追究する. 調べただす. [～到底]とことんまで追究する.
[根状茎] gēnzhuàngjīng 〔名〕植 地下茎.
[根捉] gēnzhuō 〔動〕白 追跡して捕らえる. ことごとく捕らえる. ＝'跟捉', '根捕' 〈行着文字下郓城县～〉文章を鄆城県に下して追跡して捕らえさせる；(《宣和》).
[根子] gēnzi 〔名〕① 根. 〈树～〉木の根. [～硬] 熟 根が丈夫である. 喩 1)生まれつき丈夫である. 例〈他从小ル～, 中年的时候又不荒唐, 到老来自然比别人精神〉彼は小さなときから根が丈夫で、中年にもむちゃをしなかったので、老年になっても当然ほかの人より元気がある. 2)後ろ盾がしっかりしている. 例〈他～着呢, 可别惹他！〉彼は後ろ盾がとてもしっかりしているのよ、くれぐれも彼を相手にしないように. ②(毛·つめ·はれ物などの)根. ③ 語 語根. 根. ④ 土台. ⑤(国·宗教などの)基礎, 根拠, よりどころ. ⑥ 信用. 信頼. ⑦ 家柄. 生まれ. 〈～不正〉生まれに問題がある. ⑧(ウマなどの)血統. ⑨ 起源. 原因. 根源. 〈这是受病的～〉これが病気の原因です.
[根足虫] gēnzúchóng 〔名〕動 根足虫類.

[跟]

gēn ①〔名〕(～ル)* 足の後部. かかと. 〈脚后～〉かかと. きびす. 転 靴や靴下のかかと. 〈高～ル鞋 ハイヒール. 〈袜后～ル〉靴下のかかと. ②〔動〕すぐ後に続く. 1)あとについて同じ方向に動く；単独では用いられず、方向動詞をつけるか, 前後に介詞句をつけねばならない. 〈你走得太快了, 我～不上〉きみは歩くのが速くて、ぼくはついていけない. 〈他在前面走, 我们在后面～〉彼が前をゆき、我々が後からついていく. 〈～着老鸨往里走〉やり手ばばについて内の方に行った；(《警世·24》). 〈你会吃酒？～我来〉おまえ酒飲めるかい. じゃ、ついておいで；(《金瓶梅·5》). 〈定要～将来〉どうしてもついて来たがる；(《清平·楊溫》). 2)('～着'として 副·接 に用い)引き続き. 〈大家听完了报告～着是开会讨论〉みんなは講演をきいたあと、引き続き会議をもち討論する. 〈考完了英文～着就考数学〉英語の試験が終わると、引き続いて数学の試験をする. ③〔動〕嫁ぐ. 嫁に行く. 〈王小姓才好大播大摆的～了你, 是不是？〉王さんもやっと大手をふってあなたのところへお嫁に行けるでしょう. ④〔動〕方 及ぶ. 匹敵する；北京. 〈他那两笔字还不～你呢〉彼が書いたその二文字については、まだきみに及ばない. ⑤〔介〕…と共に；動作を共にする相手を導く. 〈我～他一起去〉私は彼といっしょに行く. 〈你去～老王研究一下〉老王と研究してみなさい. ⑥〔介〕…に；動作のかかわる相手を導く. 〈把你的意见～大家谈谈〉きみの意見をみんなに話しなさい. 〈要尽快～厂里汇报〉できるだけはやく工場当局に報告しなければならない. 〈这本书你～谁借的？〉この本はだれに借りたのか. 〈我～你打听一件事〉あなたにひとつお尋ねします. ⑦〔介〕関連の有無を述べるとき. 〈他～这事没关系〉彼はこの事とは無関係だ. 〈他去不去～你什么相干！〉彼が行こうが行くまいが、きみには関係ないだろう. ⑧〔介〕…と；異同比較の対象を導く. 〈这种萝卜～梨一样甜〉このダイコンはナシのように甘い. 〈我的爱好～你差不多〉私の好みはきみとだいたい同じだ. 〈我的看法～你不同〉私の見方はきみとは違う. ⑨〔介〕方 …から. 動作が行われた起点を導く. ＝'从', '打'；北京. 〈我刚～乡下来〉私は田舎から出てきたばかりです. 〈～这ル穿过去〉ここを通って抜けて行く. ⑩〔介〕方 ＝'在〔介〕'；北京, 東北. 〈他们～门口站着呢〉彼らは入り口のところに立っている. ⑪〔介〕方 …を. ＝'把'；北京. 〈大伙都～他叫大刘ル〉みんなは彼を'大刘ル'と呼ぶ. ⑫〔接〕…と…；ふつう、名詞や代名詞を並列する. 口頭語で多く用いる. 〈他～我都是北京人〉彼と私はともに北京の人です. 〈上海话、福建话～广东话他都会说〉上海語·福建語·広東語の三つとも彼は話すことができる. 注 '跟'と'同'と'和'と'与'. 1)介詞として用いるとき、口頭語ではふつう'跟'を、書面語では、現在は'同'を用いる傾向にある. 接続詞として用いるときは、一般に'和'を用い、'跟'を用いるのは比較的少ない. '同'はさらに少ない. 2)'与'は書面語、とくに書名、表題などに多く用いる.
[跟班] gēn, bān 〔動〕一つの労働グループまたは一つの学習グループと一緒に労働したり学習したりする. [～劳动]幹部が労働者の職場で一緒に労働することをいう. [～听课]クラスの学生とともに講義を聴く. [～学习]グループで学習する. 〔名〕(gēnbān) ① 従者. かばん持ち. 腰ぎんちゃく；旧時、大官の従者. ②(五四時代、女性にかしずく)男性.
[跟班(ル)的] gēnbān(r)de ＝'跟班〔名〕'
[跟包] gēnbāo 〔名〕劇 ① 俳優の衣装の世話をしたり雑用をしたりすること. ② 同上の仕事をする人. 付き人. おとも. 〔動〕付き添う. 付き人として行く. [～的]同上の人. 腰ぎんちゃく.
[跟不上] gēnbushàng 〔動〕① ついていけない. 追いつかない. ↔'跟得上' 〈～形势〉情勢について行くことができない. 〈～先进典型前进的步伐〉先進的典型の前進する歩調に付いていけない. 〈他走得太快, 我～〉彼はあまりはやく歩くので私はついていけない. 〈我只登了个东, 被蛮子上前了几步, 跟他不上〉私はただかわやへ行ったところ, やつに先に行かれ追いつけなかった；(《古今·40》). [～行市] 熟 情勢についていけない. 例〈眼下全国在搞改革, 我看你的思想～〉目下 全国で改革がすすめられているが、きみの思想では情勢について行けないと思う. [～趟ル] 熟 時代の潮流についていけない. 形勢の発展についていけない. 例〈觉着咱思想老了, ～了〉私たちの考えが古くなって、時代の流れについていけなくなったと思う. ② かなわない. 劣る. 〈他的体质还～我呢〉彼の体力はまだ私ほどではない.
[跟差] gēnchāi 〔名〕旧 官吏に仕え下働きをする人.
[跟从] gēncóng 〔動〕① つき従う. 仕える. 〈次日, 宝玉见了贾母, 虽然自己承认是自己烫的, 不与别人相干, 免不得那贾母又把～的人骂一顿〉翌日、宝玉は賈母に会い、自分の不注意でやけどをしたのであり、ほかの人には関係ないことだと認めたものの、賈母はそば仕えの者をしかりつけることとなってしまいました；(《紅樓夢·25》). ② 嫁に行く. 〔名〕旧 従者. 随行者.
[跟单] gēndān 〔名〕貿 荷為替. [～承兑]荷為替引き受け. [～汇票]荷為替手形. ＝'单据汇票' [～托收]荷為替取り立て. ＝'光票托收' [一委托书]取り立て通知状. [～信用证]荷為替信用状. [一统一惯例]荷為替信用状に関する統一規則および慣例. [～至承兑票]引き受け渡し手形. 手形引き受け書類渡し荷為替手形. [～至付款票]支払い渡し手形. 手形支払書類渡し荷為替手形.
[跟倒] gēndǎo 〔副〕方 ただちに. すぐに；四川. 〈说是请霍先生～就去〉霍先生にすぐに行ってほしいとのことだ.
[跟得上] gēndeshàng 〔動〕① 追いつける. ② 肩を並べることができる. 〈他的本事～他哥哥〉彼の能力は兄さんと肩を並べるほどだ.
[跟得住] gēndezhù 〔動〕方 肩を並べることができる. 〈历史小说虽多, 但没有一部～《三国演义》〉歴史小説は数多くあるが、《三国演義》と比肩できるものは一つもない.
[跟底] gēndǐ 〔名〕白 身辺. そば. ＝'跟前(ル)' 〈一发的走到～, 大家吃一会没滋味〉ともにおそばに行き、みんなでしばし食事をしたが

G

味気がない；（《元曲・玉鏡臺・3》）.

〔跟丁〕 gēndīng ＝'跟差'

〔跟定〕 gēndìng 〔動〕ぴったりと後につく.〈永是不近不远的～他〉いつまでも付かず離れずに後を追ってきた；（《魯・吶・阿》）.

〔跟腚儿〕 gēndìngr ㊄＝'跟定'；〔東北〕.〈他架不住我～叽叽〉私が口うるさく言って付きまとうのが彼にはがまんできない.

〔跟斗〕 gēndou ㊄＝'跟头' 〔～虫〕 ㊖ ボウフラ. ＝'跟头虫(儿)' 〔～翻天〕〔成〕㊄絶えず とんぼをきる. ㊗非常に忙しい；〔四川〕.〈忙得人～呢〉忙しくて暇もない.

〔跟夫〕 gēnfū 〔名〕㊐出棺のとき、旗をかかげる人夫.〈四角儿的～，本家赏钱一百二十吊！〉四隅のおかしらよ、当家から大枚120'吊'いただいたぞ.

〔跟跟派〕 gēngēnpài 〔名〕上の方が言ったとおりにする人. 追随派.〈李顺大终究不是革命家, 他不过是一个～〉李順大は結局革命家ではなく、追随派にすぎなかった.

〔跟官〕 gēnguān 〔動〕㊀官吏の従者になる. 役人の下僕となる.〈拙夫姓韩, 与小儿在衙门～〉わたくしの夫は韓と申しまして、役所で雑用をしてくれております；（《古今・3》）.〔～的〕官吏の従者. 役人の下僕.

〔跟好人学好人〕 gēn hǎorén xué hǎorén 〔諺〕（'跟着巫婆跳假神'と続き）よい人と一緒にいるとよい人のまねをし、巫女と一緒にいると神おろしのまねごとをする. ㊗朱に交われば赤くなる.

〔跟缉〕 gēnjī 〔動〕尾行逮捕する.

〔跟即〕 gēnjí 〔副〕すぐに.〈我～就来〉すぐに行きます.

〔跟腱〕 gēnjiàn 〔名〕㊓アキレス腱.〔～痛〕㊩アキレス腱痛症.

〔跟脚〕 gēnjiǎo 〔名〕㊀内実. 詳しい事. 素性. 身元. ＝'根脚'〈不曾查得奸人～出, 报得冤仇〉悪人の素性を調べ、仇をうつことはしなかった；（《初拍・27》）.〈教他访那女子～〉彼にその女の身元を実地に調べさせた；（《古今・10》）.

〔跟脚(儿)〕 gēn, jiǎo(r) 〔動〕①（靴が）足に合う.〈这鞋不～了〉この靴は足に合わなくなった；（《兒女・4》）. ②（侍者が）主人について出かけ、身のまわりの世話をする.〈带上个～的〉おそばづきの者を連れてゆく. ③子どもが大人のあとを追う.〈这孩子老爱～, 哪儿都去不了〉この子はよく大人のあとを追うのでどこへも行けない.〔～鬼〕㊄㊗尾行する人間；〔四川〕.

〔跟脚板〕 gēn jiǎobǎn 〔熟〕㊄①（靴が）足に合う；㊁.〈迭双鞋子邪气～〉この靴はぴったり足に合う. ②人のあとについてまわる；㊁.〈迭个小囡老是～, 真讨厌〉この子はいつもつきまとい、ほんとうにうっとうしい. ③すぐさま. ただちに；㊁.〈伊一走, 我就～追上去〉彼が出かけると、すぐに追いかける.

〔跟脚里〕 gēnjiǎoli ㊀＝'跟前(儿)'

〔跟脚儿〕 gēnjiǎor 〔副〕すぐさま. ただちに；歩くような動作に限って.〈你刚出去, 他～就来找你〉あなたが出かけたすぐ後に彼が訪ねて来た.

〔跟进〕 gēnjìn 〔名〕㊔①フォローイング；アイス・ホッケー. ②トレール；サッカー、バスケットボール.〔動〕後ろに付き前進する.〔～梯队〕㊕続行梯団.

〔跟劲(儿)〕 gēn, jìn(r) 〔動〕役にたつ；俗語.〈跑是没用的, 他的腿不～〉走ってもむだである、彼の足では役にたたないのだ.

〔跟劲儿〕 gēnjìnr 〔名〕（子どもが大人に）くっつき回るさま. つきまとうさま. からまりよう.

〔跟究〕 gēnjiū 〔動〕㊀追及する.〈你丈夫回来, ～出情由, 怎肯干休〉あなたの亭主がもどり、問いつめられわけをきき出されたら、どうして沙汰やみになりましょうか；（《古今・1》）.

〔跟骡儿〕 gēnluór 〔名〕㊐高官が外出するとき、車や轎のあとをラバに乗って護衛する人.

〔跟妈(儿)〕 gēnmā(r) 〔名〕㊐妓女に仕える女の召使.

〔跟牌〕 gēnpái 〔動〕捨て牌をする；マージャンなどで.

〔跟屁虫(儿)〕 gēnpìchóng(r) 〔名〕㊄他人のしりについてまわる人. 腰ぎんちゃく；多く子どもについて.

〔跟屁股〕 gēn pìgu 〔熟〕ぴったり後につく.〈这孩子, 咋～就撵来了〉この子ったら、どうしてぴったり後についてきたのでしょう.

〔跟片〕 gēnpiàn 〔名〕㊖継鉄.

〔跟前(儿)〕 gēnqián(r) 〔名〕そば. かたわら. 付近. 近く. 1）単独で用いる.〈他靠在沙发上, ～有一大堆书报〉彼はソファーにふかぶかとかけており、そばには本や新聞が山と積まれている.〈这孩子爹娘不在～, 全靠邻居们照管〉この子は親がいっしょにおらず、すべて近所の人の世話になっている.〈走到～, 才看清楚〉そばまで行って、やっとはっきり見えた. 2）名詞、代名詞の後について場所を表す語をつくる.〈纪念碑～站着不少人〉記念碑の前に大勢の人が立っている.〈这～有饭馆吗？〉このあたりに食堂がありますか.〈在他～没有一毫的趋奉〉彼の前では少しもへつらわなかった；（《兒女・2》）.〈妆扮停当, 直来到父母～, …〉化粧や身づくろいがすむと、まっすぐ父母のひざ元にまかり出て、…；（《清平・快嘴》）. ☞〔次項〕

〔跟前〕 gēnqian 〔名〕ひざ元. 身に近いところ；もっぱら子女の有無をいう場合.〈他～只有一个女儿〉彼のひざ元には娘が一人いるだけだ.〈茶房儿老尤～一个七八岁的孩子〉給仕の老尤の7、8歳くらいの子ども；（《兒女・35》）. ☞〔前項〕

〔跟前人〕 gēnqianrén 〔名〕㊀側妻としてとりあげられた下女. ＝'房里人'，'屋里人'〈如今做了～〉今では'跟前人'となった；（《紅樓夢・36》）.

〔跟前跟后〕 gēn qián gēn hòu 〔熟〕左右前後について離れない；腰ぎんちゃくのようにつきまとう.

〔跟儿〕 gēnr 〔名〕①かかと. ②（ウマなどの）後蹄. 柏車. ③物の末端. ④（バイオリンの弓の）毛留め. ⑤（やりの）石突き.

〔跟人〕 gēn, rén 〔動〕①（女性が）片づく；嫁にいく；俗語. ②（遊女などが）身をひかされ妻になる. ③（女性が男性と）関係ができる. ④㊄召使になる.〔名〕(gēnrén) ㊄㊐①付き人. 従者；〔北京〕.〈只是不准多带～〉しかし余分にお供をつれてゆくことは許されなかった；（《三俠・3》）. ②宮中に仕え去勢はしたが、宦官になっていない人；〔北京〕.

〔跟上〕 gēnshàng（又）gēnshang 〔動〕①後につく. 追いつく.〈～时代的潮流〉時代の流れに追いつく.〈好容易～他了〉やっと彼に追いついた. ②及ぶ.〈孔明那里～丞相的〉孔明などどうして丞相様に及ぶものですか. ③女が男にくっつく.〔～去〕追いつく. ㊙〈只要管理～就能解决的〉管理が追いつけば解決できるもの.

〔跟身〕 gēnshēn 〔副〕㊄ぴったりと；〔四川〕.〈～跨进门限〉くっついて敷居をまたいで入った.

〔跟首〕 gēnshǒu ㊄＝'跟前(儿)'；㊁.

〔跟手(儿)〕 gēnshǒu(r) 〔副〕①すぐ続いて. ついでに；手の動作についていう. ＝'随手'〈他一进屋子, ～就把门关上〉彼は部屋へ入ると、その手で戸を閉めた. ②（一般に）すぐさま. ただちに. ＝'随即'〈他接到电报, ～搭上汽车走了〉彼は電報を受けると、すぐさま自動車に乗って行った.

〔跟手尾〕 gēn shǒuwěi 〔熟〕㊄①頼まれて、まだ終わっていない仕事をやりとげる；㊃. ②人のめんどうなことを引き受ける；㊃.

〔跟随〕 gēnsuí 〔動〕従う. 後に付く.〈他从小就～着爸爸在山里打猎〉彼は小さいときからお父さんの後に付いて山で狩りをしていた.〈她的眼睛～着她们的影子动〉彼女の目は彼女らの姿が動くのを追いかけている.〔～人〕㊔セコンド.〔～摄影〕㊖移動撮影. フォロー.〔名〕㊀従者. お供.〈带着～小厮〉お供の小者を連れて；（《金瓶梅・6》）.

〔跟趟儿〕 gēn, tàngr 〔動〕①追いつくことができる. おくれをとらない；俗語.〈他干点儿活儿挺～〉彼は仕事をすればたいへんよくできる.〈跟得上趟儿〉追いつくことができる. ②間に合う. ＝'来得及'；俗語.〈吃完饭再去看电影还～〉食事をしてから映画を見に出かけてもまだ間に合う.

〔跟头〕 gēntou 〔名〕①もんどり. とんぼ返り；（人や物などが）平衡を失って転倒したり、下の方へのめるようにしてひっくり返る動作.〈东西一天翻十八个～, 您不是不知道〉物価は一日に何回も何回も値上がりした、あなただって知らないことないだろう.〈栽～〉もんどりうってひっくり返る.〈摔～〉同上.〈翻～〉とんぼを切る. でんぐり返しをする. ㊗しくじる. どんでん返しを食う.〔～把式〕㊄転げるようなさま；〔東北〕. ㊙〈他从座位上跳起来, ～地藏到沙发后面去了〉彼は座席から跳び上がり、転げるようにソファーの後ろに隠れた.〔～轱辘〕㊄速く歩くさま.〔～流星〕㊄＝'跟头把式'；〔東北〕. ②㊄（計画・事業の）失敗. 挫折.〈这一次～栽得不轻〉今回はひどい失敗だ. ③㊄近く. そば. ＝'旁边'；㊁, 又㊀.〈到义井～, 见一双女鞋〉義井のそばまでゆくと、婦人の履物が一足あった；（《警世・11》）.

〔跟头衩儿〕 gēntouchàr 〔名〕㊄'旗袍'のスリット；〔北京〕.

〔跟头虫(儿)〕 gēntouchóng(r) 〔名〕㊄㊖ボウフラ；俗に'孑孓'ともいう；〔北京〕.

〔跟兔〕 gēntù 〔名〕㊀陰間茶屋の使用人；陰間のことを'兔子'といったことから.〈一声令下, 把几个～乐不可支, 连爬带滚的, 嚷到后面厨房里去了〉命令一下、何人かの使用人が大いに喜んで、転がるように大声をあげて厨房へすっとんでいった；（《官場・24》）.

〔跟尾〕 gēnwěi 〔動〕㊄後をつける；㊃.〔～狗〕1）㊖チン；イヌ. 2）自分の考えをもたず人の言いなりになる人.

〔跟尾儿〕 gēnwěir（又）gēnyǐr 〔副〕㊄（…して）すぐ後で. すぐさま. ただちに. ＝'随后'；〔北京〕.〈你先回家吧, 我～就去〉先に帰ってください、私もすぐ行きますから.

〔跟问〕 gēnwèn 〔動〕㊀尋問する.〈吴学究教唤集高唐州押狱禁子～时, …〉呉学究が高唐州の牢番や獄卒たちを集めさせ尋問すると、…；（《水滸・54》）.

〔跟寻〕 gēnxún 〔動〕㊀追跡し捜す.〈我也顾不得歇乏了, 便要去～这人〉わたしものんびり休んでなどいられず、この人を捜そうと考えた；（《兒女・16》）.〈东西四下里去～〉四方八方行方を追った；（《水滸・3》）.〈～到天晚〉日が暮れるまで捜す；（《劉知遠》）.

〔跟着〕 gēnzhe 〔副〕引き続き. 後から. 続いて. ☞〔字解〕②2).〈听完报告～就讨论〉報告を聞いてから、引き続いて討論する.〈～又来了一个人〉後からまた一人やってきた.〈多数是～跑的〉大多数はあとからついていっただけである.〔動〕①すぐ後に続く. ＝'跟随'〈～他走〉彼について行く.〈身后还～一只狗〉あとにはさらにイヌが一匹ついてきた.〈～轿子走〉かごについて歩く；（《清平・快嘴》）.〔～

瓦匠睡三天，不会盖房也会搬砖〕〔諺〕左官と一緒に三日も眠ると、屋根をふくことはできなくても、れんがを運ぶことはできる．〔喩〕まわりにいる人から影響を受けやすいことをいう．

〔跟踵而来〕gēn zhǒng ér lái〔成〕きびすを接する．そくぞくやって来る．＝'接踵而来'

〔跟主儿〕gēnzhǔr〔動〕下僕になる．

〔跟转电报〕gēnzhuǎn diànbào〔連〕〔貿〕追尾電報．

〔跟追〕gēnzhuī〔動〕追いかける．〔～步〕〔体〕フォロー・ステップ；舞踏．

〔跟捉〕gēnzhuō〔動〕〔白〕追いかけ捕まえる．〈已经差缉捕的人～贼人，未见踪迹〉すでに捕り方を遣わし犯人の追跡逮捕に向かわせたのですが、足どりがつかめておりません；（《水滸・17》）．

〔跟踪〕gēnzōng〔動〕〔軍〕尾行する．ぴったりと後に付いて追跡する．足跡を追う．後をつける．〈～间谍〉スパイの後を付ける．〈～犯人〉犯人を追跡する．〈～嫌疑犯〉被疑者を尾行する．〈～追击敌人〉後を追って敵を討つ．〔名〕①〔化〕パジング．トラック．〔～机构〕フォロー．②〔電〕トラッキング．〔～程序〕トレース・プログラム．トレーサ．〔～命令〕トレース．コマンド．③〔軍〕追跡．〔～雷达〕追跡レーダー．トラッキング・レーダー．〔～瞄准〕追随照準．〔～系统〕追跡体系．〔～站〕追跡ステーション．〔～装置〕追跡装置．④〔機〕トレール．〔～部分〕トレキング・セクション．〔～程序〕トレース・ルーチン．〔～电路〕トラッキング回路．〔～检查〕追跡検査．〔～控制〕追従制御．追従装置．〔～误差〕トラッキング誤差．

［哏㊀］ **gén**〔方〕①〔形〕こっけいである．おかしい．おもしろい；〔北京〕．〔俗〕〈这话真～！〉この話は実におもしろい．②〔名〕（～儿）笑わせどころ．ギャグ；〔北京〕．〈逗～〉笑わせる．〈说话带～〉話に人を笑わせるような話をまぜる．■'跟'・'根'・'诨'とも書く．//㊁ hěn

〔哏劲儿〕génjìnr〔名〕〔方〕おもしろさ．

〔哏啾啾的〕génjiūjiūde〔又〕gēnjiūjiūde〔形〕〔方〕水分が少なくぱさぱさしている；〔東北〕．〈生梨蛋子～，没法吃〉熟していないナシは、ぱさぱさして食べられない．

〔哏气〕génqi〔又〕gènqi〔形〕〔方〕おもしろおかしい．〔俗〕〈这孩子长得真～！〉この子は実にひょうきんだ．☞〔次項〕

〔哏气〕*gènqì〔名〕〔方〕妙なにおい．いやなにおい；〔北京〕．☞〔前項〕

〔哏儿嘎〕génrgā〔擬〕〔方〕があがあ；動物の鳴き声；〔東北〕．〈早来的雁群，～地叫着〉早く来たガンの群れが、があがあ鳴いている．

〔哏儿屁〕génrpì ＝'艮儿屁'

［艮㊁］ **gěn** ①〔形〕〔方〕（性格が）一本気である．融通が利かない．強情である．話が堅苦しい；〔北京〕．〔蔑〕．〈这个人真～！〉あの人は本当に融通が利かない．〈他说的话太～！〉彼の話は実に堅苦しい．②〔形〕〔方〕食物に筋があって固い；〔北京〕．〔東北〕．〈～萝卜〉筋のあるダイコン．③〔形〕〔方〕（調子が）ぎこちない．不自然である；〔北京〕．〔東北〕．〈外国人乍学咱们的话，说起来总带点儿～〉外国人が我々の言葉を学びたてのころは、話し方にどことなくぎこちなさがあるものだ．④〔形〕〔方〕（衣服・衣類などの）色が鮮やかでない；〔北京〕．〈这颜色多～！〉この色はずいぶんくすんでいるなあ．⑤〔動〕〔白〕歯にあたる．〈～牙〉☞〔語彙〕．//㊀ gèn

〔艮搭艮搭〕gěndāgěndā〔又〕gěndegènde〔擬〕〔方〕人が歩くとき、歩調に合わせて頭をひょこひょこさせるさま；〔北京〕．〈你看他走道，大脑袋～的〉あいつが歩くのを見ろよ、頭がひょこひょこしているぞ．

〔艮古头〕gěngǔtou〔名〕〔方〕強情で融通の利かない人；〔蔑〕．

〔艮儿屁〕gěnrpì〔動〕〔方〕〔蔑〕死ぬ．くたばる；〔北京〕．〈听说那小子～了，大家都拍手称快〉あいつがくたばったときいて、みんな拍手かっさいした．

〔艮牙〕gěn,yá〔動〕〔白〕歯にあたってじゃりじゃりする．〈啊哟艮了牙也！〉あれまあ、歯にがちんときた；（《元曲・来生債・1》）．

［亘］（亙） **gèn** ①（空間的・時間的に）連なっている．②〔形〕〔方〕強情である；〔蔑〕．〈犟个男小囡脾气真～〉この男の子はほんとうに強情だ．③〔名〕姓．//又 xuān ☞'宣'

〔亘古〕gèngǔ〔名〕〔書〕昔から．いにしえより今まで．〈你们消灭了～以来的封建剥削制度〉あなたたちは、昔から今までの封建搾取制度を一掃した．〈经过八百里，～少人行〉経ること8百'里'、いにしえより今まで行く人まれなり；（《西遊・47》）．〔～及今〕〔～至今〕〔～迄今〕〔成〕いにしえより今に至るまで．〔～通今〕〔成〕同上．〔例〕〈～，明鲜晦多〉太古の昔より現在に至るまで、明るいときが少なく、暗黒のときが多かった；（鮑照《河清頌》）．〔～未闻〕〔成〕古くから今に至るまで聞いたことがない．〔例〕〈日本这回地震真是～了〉日本の今度の地震は、まったく古今未曽有だった．〔例〕〈真个是～，至今罕有！〉本当に昔から聞いたことがないし、今でも珍しい；（《警世・19》）．〔～未有〕〔成〕未曽有である．ずっと昔からあったことがない；この世にはじめて現れたものだ．〔例〕〈像这样的事，～，天下奇闻〉このようなことは、昔からあったことがない、まったく珍しいことだ．〔～中外〕〔成〕古今東西にわたる．

〔亘天〕gèntiān〔動〕〔白〕天に連なる．〈只见前后火光～，…〉すると前後に天に連なる炎がみえ、…；（《古今・21》）．

［艮㊀］ **gèn** ①〔名〕易の八卦の一つ．②〔名〕姓．//㊁ gěn

〔艮苦冰凉〕gèn kǔ bīng liáng〔成〕①ひどく困窮している．②何の感情もない．〈他说的话～〉彼の話は無味乾燥だ．

〔艮气〕gènqi〔方〕＝'哏气＊gènqi'；〔北京〕．

〔艮气疙瘩〕gènqi gēda〔連〕〔方〕にきび．＝'臊疙瘩'，'壮疙瘩'；〔北京〕．

〔艮怎子〕gènzénzi〔方〕＝'生杂子'；〔北京〕．

［莨］ **gèn**〔植〕〔名〕①ツタウルシ；果実は有毒、茎は染料．＝'野葛'，'钩吻' ②キンポウゲ．〈毛～〉同上；薬用．

GENG ㄍㄥ

［更㊀］ **gēng** ①変える．改める．〈～动〉☞〔語彙〕．〈万象～新〉ものみな改まり新しくなる．〈～番〉交替する．〈发白～黑，颜色转如童子〉白髪は黒くなり、顔つきは子どものようになった；（《醒世・4》）．②経る．経験する．〈～事〉経験を積む．③昔一夜を5'更'とした；1'更'はだいたい2時間．〈三～半夜〉真夜中．〈把席面撤下时，已经将近二～〉宴席がおひらきになったときは、すでに10時近くなっていた．④〔名〕姓．//㊁ gèng

〔更班落班〕gēng bān luò bān〔熟〕〔方〕かわるがわるに事をすること；〔粤〕．〈他住院的时候，朋友们～去服侍他〉彼が入院していたとき、友達はかわるがわる彼のめんどうを見に行った．

〔更梆〕gēngbāng〔名〕〔旧〕夜の時を報じる拍子木．

〔更变〕gēngbiàn〔動〕変える．改める．＝'变更'〈～地址〉住所を変える．〈～计划〉計画を変更する．〔名〕変更．改変；〔個～〕．

〔更伯〕gēngbó〔動〕〔白〕互いに覇をとなえる；'伯'は'霸'に同じ．〈唐运告终，五代～〉唐朝の命運は尽き、五代が次々に覇をとなえた；（《警世・10》）．

〔更筹〕gēngchóu〔名〕昔、夜の時間を計る器具．〈刻烛验～〉ろうそくに目盛りをつけて夜の時間を調べる；（庾肩吾《春夜應令》詩）．

〔更传箭〕gēngchuánjiàn〔名〕〔白〕水時計に使われる、目盛りを刻んだ矢．〈山中又没支～，不知时分〉山中では時計がなく、時刻がわからない；（《西遊・2》）．

〔更次〕gēngcì〔名〕時間；120分を1'更次'とする．〈约有一个～〉だいたい2時間ある．〈那婆娘暗地流泪，巴巴的坐了两三个～〉そのかかあは人目にふれないところで涙を流し、待ちこがれ2，3'更次'も動かずにいた；（《古今・40》）．〔動〕〔粤〕交替勤務をする．番になる．

〔更代〕gēngdài〔動〕〔書〕交替する．

〔更递〕gēngdì〔動〕順番に交替する．〈～变化〉順番に交替し変わっていく．

〔更调〕gēngdiào〔動〕人事移動をする．〈只不知门生怎的忽然有这番意外的～？〉門下生がどうして突然このような思いがけない交替があるのかとんとわからない；（《児女・40》）．

〔更迭〕gēngdié〔動〕更迭する．交替する．〔名〕①更迭．交替；〔個～〕．〈政权～〉政権の交替．②〔体〕アルターネーション．

〔更订〕gēngdìng〔動〕修正する．〈文章须多次～，才能付梓〉文章は何度も修訂し、はじめて上梓できる．

〔更定〕gēngdìng ＝'改订'

〔更动〕gēngdòng〔動〕①人事移動する．更迭する．②（形・性質・組織などを）変える，動かす．〔名〕移動．更迭；〔個～〕．〔人事～〕人事移動．

〔更端〕gēngduān〔書〕〔動〕糸口ができる．〔名〕別の事．

〔更二夫〕gēng èrfū〔連〕〔白〕新たな夫のもとに嫁ぐ．〈我若事二姓～，不是刀下亡，便是绳上死〉私がもし二姓を名乗り、再婚すれば、やいばを受けて死ぬか首をくくって死ぬでしょう；（《警世・35》）．

〔更番〕gēngfān〔動〕☞〔字解〕①．〈～出差〉順番に出張する．〈～劝酬〉かわるがわる杯のやりとりをする；（《醒世・15》）．

〔更饭〕gēngfàn〔名〕〔方〕死者に供える食事；〔粤〕．

〔更房〕gēngfáng ＝'更坊'〔名〕夜番の詰め所．

〔更夫〕gēngfū〔名〕夜番．夜回り；拍子木を打って時を知らせる．＝'打更的'

〔更赋〕gēngfù〔名〕古代、国境警備に行く務めを金で免除してもらうこと．

〔更改〕gēnggǎi〔動〕変更する．改める．＝'改换'，'改动'〈～航线〉航路を変更する．〔名〕変更；〔個～〕．〈如有～，必须加盖更正图章〉訂正したら，訂正印を押さねばならない．

〔更鼓〕gēnggǔ〔名〕①時報の太鼓．〈听那～时〉耳をすませて太鼓の音を聞くと；（《金瓶梅・5》）．②〔白〕夜間の時刻を表す．〈昨夜三～死了〉昨夜の3'更'の時刻に死んだ；（《金瓶梅・94》）．

〔更馆〕gēngguān〔名〕〔方〕拍子木を打って時を知らせながら夜回りをする人．

〔更互〕gēnghù〔動〕〔書〕交替する．かわるがわるする．〈～服役〉交替で労役に服する．

〔更换〕gēnghuàn〔動〕取り換える．差し替える．交換する．（人・物を）代える．更迭する．〈～大使〉大使を更迭する．〈～装备〉装備を取り換える．〈～零件〉部品を取り換える．〈～汇票〉手形を書き替える．〈～打字机的铅字〉タイプの活字を差し替える．〈～灯泡〉電球を取り換える．〈～位置〉ポジションを変える．〈～衣裳〉着物を着替え

る.〈～展品〉展示品を換える.〈定要叫我就在车站上～一下〉どうしても駅で着替えるという.〈遂～衣服〉そこで着替えをした;(《古今·40》).［～带］(電)チェンジ·テープ.
［更尽］gēngjìn［名］(旧)5'更'.午前3時から5時までの間.
［更居］gēngjū［動］(書)引っ越す.
［更阑］gēnglán(書)［動］夜がふける.〈～人静〉夜がふけ,ひっそり静まりかえる.［名］夜中.深夜;1'更'が終わろうとするころ.〈约有～时分〉1'更'の終わるころとなった;(《金瓶梅·82》).〈如今已是～时候,…〉もう夜も遅いですし,…;(《初拍·23》).
［更楼］gēnglóu［名］(旧)'更鼓'のある楼.
［更漏］gēnglòu［名］(書)水時計.〈捱不明的～〉待てども明けぬ水時計;(《紅樓夢·28》).
［更名］gēng,míng［動］名前を変える.［～改姓］同上.
［更年期］gēngniánqī［名］(医)更年期.［～精神病］更年期精神病.［～综合症］更年期障害.
［更仆难数］gēng pú nán shǔ［成］主人と客との話が長く,召使がたびたび交代してもなお終わらない.(転)人や物事がおびただしいことを形容する;(《禮記·儒行》).
［更签］gēngqiān ＝'更筹'
［更日］gengrì［動］(書)一日交替で.〈与里中小儿,～为牛郎〉村の子どもたちと一日交替でウシ飼いをしていた;(《神仙傳》).
［更色］gēngsè［動］(白)顔色をかえる.〈两个贼登时就目瞪痴呆,面目～,竟不知如何是好〉二人の悪党は急に目をみはり呆然となり,顔色も変わり,どうしてよいのかわからなくなった;(《三俠·47》).
［更擅］gēngshàn(書)＝'更替［動］'
［更深］gēngshēn［動］(書)夜がふける.〈直到～方才抵家〉夜中になってやっと家に着いた;(《醒世·7》).［～人静］［成］夜ふけて静まりかえっていること.草木も眠る丑三つ時;(宋·蔡絛《西清詩話·引楊鸞詩》).(例)〈晚上我睡不着,便起来在院子里散步,～,清风徐徐,身上觉得有点儿凉意〉夜寝つかれないので起きて庭を散歩した,夜がふけてしいんとして快い風がそよそよと吹いて少し肌寒さを感じた.［～夜漏］［成］真夜中.［～夜静］［成］＝'更深人静';(《清平·陳巡檢》).
［更生］gēngshēng(又)gèngshēng［動］①更生する.生まれ変わる.あやまちを犯した人が立ち直る.失ったもの(若さ·清潔さ)をとり返して新たに生命を得る;復興の意に例える.〈生潮涨了,死了的凤凰～了〉生き生きした潮がさし,死んだ鳳凰がよみがえった.〈若得太子～,朕情愿与太子一同舍身在寺出家〉もし太子が生き返るなら,朕は太子とともにこの身を捨てて寺に出家したいと思う;(《古今·37》).［～保护］犯罪を犯した者を保護し,社会生活に適応できるよう指導すること.［～辅导员］保護士.［～河］以前の姿にもどった河川.［自力～］［成］☞'自力更生' ②再生する.［～布］再生布.スフ.［～棉］再生綿.［～袜］再生靴下.［～纸］再生紙.［名］(植)マツホド;'茯苓'の別名.［～霉素］(薬)アクチノマイシン·D.コスメゲン.
［更始］gēngshǐ［動］①(書)古いものを取り除いて新しいものを打ち立てる.〈岁终～〉年の終わりに古いものが改まり新しいものが始まる;(《青史子》).［与民～］［成］人民とともに新たに始める.②(商)更新する.＝'更新'〈～发价〉更新申し込み.
［更事］gēngshì(書)［動］経験を積んで世の中のことをよく知っている.〈他少不～,还不懂这些〉彼は若く経験も少ないので,これらのことがまだわからない.〈不～的勇敢的少年〉世慣れていない勇敢な少年;(《魯·彷·祝》).［～未多］［成］経験に乏しい.［名］よくあること.日常茶飯事.
［更替］gēngtì［名］交替;(量～).〈领导人的～〉指導者の交替.［動］交替する.〈季节～〉季節が移り変わる.〈轮流～〉順番に交替する.〈令军士～吃饭〉兵に交代で食事をさせた;(《三國·49》).
［更头］gēngtóu(方)＝'更次'〈只睡一个～,便要起来杀猪磨豆腐〉2時間ほど寝るとすぐ起きてブタを殺し,豆腐を作らなければならない;(《儒林·16》).
［更柝］gèngtuò［名］(書)'打更'に用いる拍子木.
［更相］gēngxiāng［副］(書)相互に.〈共聆斯语,～叹美〉ともにこの言葉をきき,互いに賞賛した;(《小玉》).
［更香］gēngxiāng［名］(旧)夜,時を知らせるための線香;1本が燃え尽きると1'更'経過したことになる.
［更新］gēngxīn［動］①更新する.改める.かえる.〈教科书～了内容〉教科書の内容が改まった.〈～阵容〉陣容を更新する.〈～机构〉機構を刷新する.〈看哪!我将一切都～了〉見よ,私はすべて新たにする.〈～了武器装备〉武器装備を新しくした.［万象～］［成］森羅万象が一新する.［岁序～］［成］年があらたまる.［～换代］［成］1)古くなった生産設備や技術を新しいものに取り替えること.2)古い製品を改良し新しい製品を作り出すこと.②(林)森林が伐採·火災などの後に茂る.［～地］更新地.［～方向］更新方向.［～面积］更新面積.［～期］更新期.［名］更新.〈开始搞设备～〉設備の更新をする.［～费］更新費.［～改造投资］(経)設備更新.技術改造に対する投資.
［更新世］gēngxīnshì［名］(地)最新世.更新世.洪積世;第四紀初期.［～前期］更新世前期.［～晚期］更新世晩期.［～中期］更新世中期.
［更行］gēngxíng［動］(書)(女性が)再婚する.＝'再嫁','改嫁'〈母年少,欲～,不愿有子〉母は若かったので,再婚はしたかったが,子どもは欲しくはなかった;(《南史·徐孝嗣傳》).
［更姓］gēngxìng［動］(書)①姓名を改める.［～改名］同上.(例)〈～,隐居乡里〉姓名を改めて,田舎に隠居する.②朝代を改める.〈～改物,以创制天下〉朝代を改め,暦や服色を改め,天下に新しい制度を制定する;(《國語·周語中》).
［更休］gēngxiū［動］(書)かわるがわる休む.〈可以～,而地力得究〉かわるがわる休ませれば,その土はやせることはない;(蘇軾《稼說》).
［更夜］gēngyè［名］(白)夜ふけ.〈～之间〉同上のころ.
［更衣］gēngyī［動］(書)①衣服を着替える.着替えをする.〈相公这里来～〉だんな様,こちらでお召し物をお替えください;(《醒世·11》).〈室中女闻,喜而起,饰妆～〉部屋の中の娘はそれを聞くと喜んで起きあがり,化粧し着替えをした;(《離魂記》).［～室］更衣室.②(婉)便所に行く.ご不浄へ行く.〈曹太公推道～,急急的到里正家里〉曹太公は便所へ行くと称して急いで'里正'の家へ行った;(《水滸·43》).〈小生～咱〉小生は便所へ行きましょう;(《王西廂·1·2》).
［更移］gēngyí［動］移動する.移る.〈窗帘会随着日光的～自动开闭〉カーテンは日光の移動にしたがって自動的に開閉する.
［更易］gēngyì［動］(書)取り替える.(人を)変える.〈～习俗〉風俗習慣を改める.〈这篇草稿～过两三次〉この草稿は2,3回書き直した.
［更余］gēngyú［名］(白)晩の8時から9時ごろの2時間余りを指す.〈吃到～,高公留宿〉夜の8時ごろから2時間余り食事をしてから,高公は泊まるように勧めた;(《醒世·7》).
［更张］gēngzhāng［動］琴の弦を調節する.(転)変更·改革する.［改弦～］［成］同上.
［更正］gēngzhèng［動］訂正する.更生する.是正する;すでに発表した言葉や文章の中の内容·誤りを改める.〈～文章的错误〉文章の誤りを是正する.〈～预算〉予算を是正する.〈请速再次核对並予～〉さっそく再度ご照会のうえ訂正願います.〈～错误〉誤りを正す.［名］訂正.正誤;(項～).［～表］正誤表.［～处］訂正箇所.［～通知单］正誤通知表.［～图章］訂正印.
［更妆］gēngzhuāng［動］(書)着替えをする.化粧なおしをする.〈任氏～而出〉任氏は着替えて出て来た;(《任氏》).
［更卒］gēngzú(旧)＝'更夫'

［庚］

gēng ①［名］かのえ;十干の七番目.②［名］年齢.〈同～〉同い年.〈年～〉年齢.③［名］姓.
［庚齿］gēngchǐ［名］(書)年齢.＝'年庚'
［庚醇］gēngchún［名］(化)ヘプタノール.
［庚二酸］gēng'èrsuān［名］(化)ピメリン酸.
［庚庚］gēnggēng［形］(書)①万事,万物に実りのあるさま.②堅強なさま.
［庚癸］gēngguǐ［動］(書)軍で食糧や水を求めるときの隠語;'庚'は西方をさし,穀物をつかさどる.'癸'は北方をさし,水をつかさどるのでいう.《左伝·哀公13年》の呉の申叔儀が公孫有山氏に食糧を求めた故事に基づく.(転)人に借金を頼む.［～之呼］［成］同上.＝'呼庚呼癸'
［庚基］gēngjī［名］(化)ヘプチル基.
［庚柬］gēngjiǎn ＝'庚帖'
［庚款］gēngkuǎn［名］(略)義和団の賠償金.＝'庚子賠款'
［庚醛］gēngquán［名］(化)エナントール.
［庚炔］gēngquē［名］(化)ヘプチン.
［庚日］gēngrì［名］かのえの日.
［庚桑］Gēngsāng［名］複姓.
［庚申］gēngshēn［名］かのえさる.
［庚酸］gēngsuān［名］(化)ヘプチル酸.
［庚帖］gēngtiě［名］(旧)生まれた年·月·日·時を干支で書き表した婚約用の書き付け;甲子(年),丙寅(月),丁丑(日),癸卯(時)のように8字で示し,結婚の相性を占った.☞'八字'〈交换～〉同上を取り交わす.〈前儿官媒拿了个～来求亲〉前に官媒婆が'庚帖'を持って縁組みの話に来た;(《紅樓夢·72》).
［庚酮］gēngtóng［名］(化)ジプロピル·ケトン.
［庚烷］gēngwán［名］(化)ヘプタン.
［庚午］gēngwǔ［名］かのえうま.
［庚烯］gēngxī［名］(化)ヘプテン.
［庚信］gēngxìn［名］(書)(生)月経.＝'月信'〈已是三月～不行〉もう3か月も月のものを見ていません;(《紅樓夢·69》).
［庚戌］gēngxū［名］かのえいぬ.
［庚寅］gēngyín［名］かのえとら.
［庚子］gēngzǐ［名］かのえねの年.十干十二支の一つ;特に光緒26年(1900年)をいう.［～赔款］＝'庚款'［～之役］義和団事件.

［絙㊀］

gēng ①荒縄.②切迫している.差し迫っている.// ㊁ gèng

[耕]（畊） gēng ①〔動〕耕す．すきで土を掘り起こす．〈深～细作〉深く耕して念入りに作る．〈牛～荒地鼠餐粮〉ウシが耕した荒れ地にできた穀物はネズミが食らう；（«清平・張子房»）．②〔名〕姓．

[耕层] gēngcéng〔名〕(土) 耕土層．

[耕锄人] gēngchúrén〔名〕(白) 耕す人．農民．

[耕畜] gēngchù〔名〕耕作に使われる家畜．農耕用家畜；ウシ・ウマ・ロバなどの役畜．☞'耕畜 gēngxù'

[耕当问奴] gēng dāng wèn nú〔成〕すべてのことはその専門家に尋ねるべきだというたとえ．奴は奴隷；後に'织当访婢'と続くこともある．

[耕地] gēng, dì〔動〕畑（土地）を耕す；すきで畑の土をほぐす．〈～布种〉畑を耕し種をまく；（«警世・24»）．〔名〕(gēngdì) 耕地．[～放领]公有の耕地あるいは没収した土地を農民に売り出すこと：農地政策．[～面积]耕地面積．[～杂草]耕地雑草．

[耕读] gēngdú〔動〕畑仕事をする一方で学問をする．[～小学]農村における、農業に従事しながら学ぶ小学校．

[耕翻] gēngfān〔動〕掘りおこす．耕す．〈～土地〉土地を掘りおこす．〔名〕(農) 耕锄．耕起．

[耕夫] gēngfū〔名〕(書) 畑を耕す人．農夫．〈亮乃一～耳，安敢谈天下事〉亮は一介の農夫にすぎません、天下のことなどどうして語れましょう；（«三國・38»）．

[耕获] gēnghuò〔動〕(書) 田畑を耕し、収穫する．〈在野终年自～〉野で一年じゅう、ひとり畑を耕し収穫する；（李綱«題種瓜園»詩）．

[耕籍] gēngjí〔名〕(古) 天子と各官による耕田の儀礼．

[耕稼] gēngjià (書)〔名〕農業．農耕．〔動〕田畑を耕し、イネを植える．〈自～陶渔以至为帝〉田畑を耕しイネを植え、陶器を焼き魚をとっていた身分から帝位に就いた；（«孟子・公孫丑上»）．

[耕九余三] gēng jiǔ yú sān〔成〕ひごろから飢餓に備える．

[耕具] gēngjù〔名〕耕具．耕作用具．

[耕垦] gēngkěn〔動〕(農) 土地を適当な深さに掘り、土くれをすきかえす．＝'耕起'

[耕宽] gēngkuān〔名〕(農) 畑の畝の幅．

[耕犁] gēnglí〔名〕(農) 作物を植えつける前に、土を耕し、空気流通をよくし雑草を埋める作業．

[耕马] gēngmǎ〔名〕耕作用のウマ．農耕馬．

[耕牧] gēngmù〔動〕田畑を耕し、牧畜に従事する．〔名〕農耕と牧畜．

[耕牛] gēngniú〔名〕耕作用のウシ．役牛．[～为主遭鞭杖]〔諺〕恩を仇で返すこと；トラが来たので、うとうと寝ている牧童をウシが起こそうとしたが、牧童は眠りをさまたげたウシを鞭で打った話より．例〈罢罢罢，我倒做了～〉ままよ、自分は恩を仇で返してしまった；（«元曲・生金閣・2»）．[～无宿草，仓鼠有余粮]〔諺〕耕作するウシに宵越しの草はなく、倉のネズミにはありあまるほどの食料がある．(喩) 世の中のままならぬ運命をいう；（«二拍・32»）

[耕耨] gēngnòu〔動〕(書)（畑の）除草をする．〈日与老农～别穰〉毎日農家と一緒に耕作し、草むしりして取り入れをしよう；（«意歌»）．

[耕槃] gēngpán〔名〕锄をつける農具．

[耕前锄后] gēng qián chú hòu〔成〕夫が前の方を耕し、妻が後を鍬ですく．(喩) 夫婦、心と力を合わせ苦楽を共にする．

[耕深] gēngshēn〔名〕(土) 耕深；鋤で田畑を耕したときの畝と溝の高低の差．

[耕绳] gēngshéng〔名〕農器具と役畜を結ぶのに用いるロープ．

[耕田] gēng, tián〔動〕田畑を耕す．水田を耕す．〈～种圃〉田を耕し作物を植える；（«醒世・2»）．[～人] (白) 農夫．農民．例〈～打兔，蹠履人吃臛〉農民がウサギを捕らえ、靴を履いた金持ちがそれを汁物にして食べる；働く者がばかを見て金持ちが得をする；（«變文・鷰子»）．[～过冬，虫死土松]〔諺〕田を耕して冬を越すと害虫や害虫のさなぎが掘りかえされて凍死し、土もほぐれて通気がよくなる．[～兼耕圃，做到两头乌]〔諺〕朝は暗いうちから日の暮れるまで田畑を耕し続ける．[～望落雨，做客望天晴]〔諺〕耕作には一雨欲しいと思っても、旅行するには晴天であって欲しい．(喩) 同じことでもおのおの立場によって見方が違う．

[耕土] gēngtǔ〔名〕(農) 作土．

[耕线] gēngxiàn〔名〕(農) 土壌を耕作するとき引く平線．

[耕香] gēngxiāng〔名〕(植) 熱帯地方に産する芳草の一種．

[耕畜] gēngxù〔名〕(書) 農作業と家畜の飼育．☞'耕畜 gēngchù'

[耕冶] gēngyě〔名〕(書) 農耕と鉄かじ．

[耕耘] gēngyún〔動〕(書) 耕す．耕作し除草する；多く比喩的．〈着意～，自有收获〉気持ちをこめて耕せば、おのずと収穫がある．〈有些生活领域，对于文学创作来说，还是没有～的处女地〉文芸創作からいえば、生活領域の中にはまだ耕されていない処女地がある．[～播雨]雨や風を思いのままに調節し、自然条件をよくする；多く比喩的な意味で．[～机]耕耘機．

[耕仔] gēngzǎi〔名〕(方) ①小作人；(広西)．〈逼迫残存上村的几户～，搬到下村〉上村に残っていた数軒の小作人を脅して下村に移させた．②雇農；(広)．③農民；(広)．

[耕者有其田] gēng zhě yǒu qí tián〔成〕耕すものに土地を．

[耕织] gēngzhī〔名〕(書) 農作業と機織り．〈及共入霸陵山中，以～为业〉そこで夫婦一緒に霸陵の山の中に入り、耕田と機織りを生業とした．

[耕种] gēngzhòng〔動〕(書)（土地を）耕す．農事をする．（植物を）栽培する，植える．〈抽空回家～〉暇を作って家に帰り、農事をする．〈～刨助〉土地を耕し植えつける；（«兒女・10»）．〈人得足食，不假～〉人は十分に食べることができ、耕作に頼らない；（«玄怪錄»）．[～机]耕耘機．[～界限] (経) マージン・オブ・カルティベーション．[～面积]耕地面積．

[耕作] gēngzuò〔名〕耕作；'耕'〔耕起〕、'耙'〔破砕〕、'锄'〔中耕〕の総称．[～表层] (土) アンスロピック表層位．特徴層位．[～层] (農) 耕地の上層；肥料を施した部分．[～工具]耕作具．[～机] (機) 耕耘機．[～机械化] (農) 耕作の機械化．[～技术]耕作技術．[～土壤] (農) 耕土．耕作土壌．[～制度] (農) 作付け体系．[～质量]耕作の質．〔動〕耕作する．

[耕凿] gēngzáo〔動〕(書) 田を耕して食物を得、井戸を掘って飲料水を得る．

[浭] gēng 地名用字．[浭水]（Gēngshuǐ）〔名〕川の名；河北省．

[逕] gēng (方) はいりこむ．もぐりこむ．＝'钻'；浙江俗字．〈～进洞里〉穴の中にはいりこむ．

[緪]（絚、緪） gēng〔名〕(書) 太いロープ．大縄．〈乃令勔捉柂，二吏～挽〉そこで（闞）勔にかいを取らせ、二人の役人は大縄を引いた；（«靈鬼志»）．

[緪桥] gēngqiáo〔名〕荒縄で作った橋．

[緪梯] gēngtī〔名〕荒縄で作ったはしご．

[赓] gēng ①〔動〕継続する．〈～续〉同上．②＝(書)'续 xù' ③〔名〕姓．

[赓酬] gēngchóu〔動〕(書) 同じ題の詩をつくって友人同士交換しあう．他人と詩文を作って贈答する．

[赓续] gēngxù〔動〕(書) ☞〔字解〕①．〈向着听众～致词〉聴衆に向かって続けてあいさつをする．

[赓扬] gēngyáng〔動〕(書) 互いに継続する．〈愿沈郎～歌以塞别〉どうか沈郎、この歌のあとを作り別離のかたみとしてもらいたい；（«秦夢»）．

[赓韵] gēng, yùn〔動〕(書) 韻をあわせる．

[羹] gēng 煮たり蒸したりして作るとろっとした汁のある食品．〈鸡蛋～〉茶わん蒸しの類．〈肉～〉ブタ肉の入ったとろみのあるスープ．〈豆腐～〉濃い汁で煮た豆腐．〈橘子～〉ミカンを甘く煮た食物．〈调～〉〈～匙〉ちりれんげ．〈和～〉(白) いろいろの味を調和してあつものをつくる．〈我要龙肝作～，汝能取否？〉私は竜肝でつくった濃い汁がほしいが、取り出せるかな；（«三國・68»）．

[羹饼] gēngbǐng〔名〕(方) 干しガキ（柿）；〔北京〕．

[羹匙] gēngchí〔名〕☞〔字解〕．

[羹饭] gēngfàn〔名〕(方) あつものと飯；祖先の祭りに供える食物；(呉)．又(白)．〈焚香点烛，摆列～〉香をたき、ろうそくをともし、供え物の食事を並べた；（«古今・3»）．

[羹果] gēngguǒ〔名〕(白) あつものと果物．

[羹臛] gēnghuò〔名〕(書) 野菜スープと肉のスープ．

[羹里不着饭里着] gēnglǐ bù zháo fànlǐ zháo〔諺〕ここで事が起きなければあちらで起こる．一度はどうしても逃れられない；（«初拍・31»）．

[羹里来，饭里去] gēngli lái, fànli qù〔諺〕来た所へ帰る．品物がもとの持ち主へ帰る．〈这是～，天理报复之常〉これは来た所へ戻るというもので、天理報復の常なのです；（«二拍・20»）．

[羹墙] gēngqiáng〔名〕(書) 仰ぎ慕うこと．

[羹汤] gēngtāng〔名〕吸い物．スープ．

[羹污朝衣] gēng wū cháo yī〔成〕度量が大きいたとえ；（«後漢書・劉寛傳»）．

[羹献] gēngxiàn〔名〕昔、宗廟の祭祀の供え物に用いるイヌ．

[羹香饭熟] gēng xiāng fàn shú〔成〕(白) 美味な食事；（«警世・11»）．

[鹒] gēng ☞'鸧鹒'（☞'鸧'）

[畊]（堩） gēng (方) 田畑の中の水路・溝；浙江俗字．

[耿] gěng ①明るい．〈孔明妙算胜孙庞，～若长星照一方〉孔明の妙算、孫・龐にまさり、輝きは長星の一方を照らすがごとし；（«三國・98»）．〈狐灯～不灭〉明かりがひとつぼんやりとついているが、…；（王維«班婕妤»詩）．②気骨がある．〈～介〉同上．③(方)＝'尽管〔撞〕' ④〔形〕(方) 強情である；(呉)．⑤(白) 怒ったとき頭の血管がうき出ること．⑥〔名〕姓．

[耿饼] gěngbǐng〔名〕肉厚で小さい干しガキの一種；山東省荷沢県耿荘産．'更饼''柿饼''柿饼子'とも．〈取出一匹茧绸，一包～，拿过去拜谢了秦老〉一匹の繭紬と一包みの干しガキを取り出し、持って行って秦老人に礼を述べた；（«儒林・1»）．

[耿耿] gěnggěng〔形〕(書) ①誠実で真心がある．〈忠心～地为人民服务〉真心をもってひたすら人民に奉仕する．[～忠心][忠心～]終始変わらない忠誠心．[～忠贞]忠誠忠貞である．例〈怀抱着～的正气，…〉忠誠忠貞である公明正大な気風をいだいて、…．②心に気

にかかることがあることの形容.［～不寐］〔成〕気がかりなことがあって眠れない.［～于怀］〔成〕〈書〉心が不安を感じて落ち着かない.いつも心にかけている；（《詩經·邶風·柏舟》）.例〈他受批评以后,心里不服,一直～〉彼は批判を受けてから,心中不満で,心が落ち着いていない.〈同志之间有些小矛盾,过去就算了,不要老是～〉同志の間に小さな矛盾があっても,過ぎ去ればそれでよい,いつまでも胸にもって不安な気持ちでいてはいけない.［～在心］〔成〕ずっと心に残る.例〈当初我在苗家集遇夜行人,至今～〉初め,私が苗家集で出会った盗賊が,今も心に残っている；（《三俠·40》）.③〈書〉明るい.

［耿恭拜井］Gěng Gōng bài jǐng〔成〕耿恭が枯れ井戸を拝すと,たちまち水がわき出たという故事から,渇した兵士をうるおす意；（《後漢書·耿恭傳》）.

［耿光大烈］gěng guāng dà liè〔成〕優れた人徳に偉大な事業.

［耿介］gěngjiè〔形〕〈書〉☞〔字解〕②.〈性情～〉性質が剛直である.〈虽为小物,～过人〉つまらぬ物だが,人間以上に正直だ；（《語林》）.

［耿直］gěngzhí〔形〕（性格が）正直で率直である,剛直である.きっぱりしている.＝'梗直','鲠直','直爽'〈～的性格〉強直な性格.〈他是个～人,一向知无不言,言无不尽〉彼はタケを割ったような人で,これまで知っていることは何でも言い,隠すところがない.〈王大人见包公说话～,忠正严肃,不觉满心欢喜〉王閣下は包公が率直に語り,忠誠かつ謹厳なのを見て思わず胸が喜びでいっぱいになった；（《三俠·6》）.

［郠］

gěng 古代の地名；今の山東省沂水県.

［埂］

gěng ①（～子·ㄦ）〔名〕あぜ.〈地～ㄦ〉〈田～ㄦ〉同上.②〔名〕高く帯状の土地.畝.③土で築いた堤防.堤.土手.〈～堰〉同上.④（～子）〔名〕（衣服などの）すじ.［细～］細いすじ.［粗～］太いすじ.

［埂埂］gěnggěng〔名〕〈方〉①あぜ.あぜに似たもの；四川.②細長い傷あと；四川.〈背上的～好明显〉背中の傷あとがはっきり見える.

［埂间灌溉］gěngjiān guàngài〔連〕傾斜度の一致している田のあぜで,水を一端から供給し,別の一端に流して灌漑する方法.

［哽］

gěng〔動〕①（涙に）むせぶ.息が詰まる.〈他心里一酸,喉咙～得说不出话来〉彼は胸がせつなくなって,のどが詰まり話ができなくなった.②〈方〉無理にのみこむ：四川.③〈方〉（食物でのどが）ふさがる；四川.〈慢点吃,莫～倒罗〉ゆっくりお食べ,のどをつまらせないようにね.

［哽哽］gěnggěng〔形〕悲しみでのどがつまり声が出ないさま.

［哽哽着］gěnggěngzhe〔擬〕こけこっこー；ニワトリの鳴き声.〈鸡～叫了一声〉ニワトリはこけこっこーと鳴いた.

［哽叽］gěngji〔動〕〈方〉子どもが泣きそうな口調で何かをねだる；東北.〈你老～啥,到时一定给你就是了〉お前はいつもぐずぐずとおねだりばかりしているが,あとできっとあげるから,それまで待っていなさい.

［哽塞］gěngsè〔動〕言葉につまる.〈她才说了两个字,话便～在嗓子眼里了〉彼女は二言三言話したかと思うと,ぐっと言葉をつまらせた.

［哽噎］gěngyē〔動〕①食べ物がのどにつまる.〈他嘴里像有什么东西～住,说不出话来〉彼は口の中に何か物でもつかえてしまったかのように,言葉につまってしまった.②＝'哽咽'〈娘娘用手相搀,～的连话也说不出来〉皇后は手で支えられ,むせび泣き,言葉も出なかった；（《三俠·17》）.［～难言］感慨無量で言葉にもならない；（《兒女·10》）.

［哽咽］gěngyè〔動〕むせび泣く.のどをつまらせる.嗚咽する.〈他的声音有点ㄦ～〉彼の声はいくぶんつまったような感じだった.〈尹妈的声音便～起来了〉尹ばあやの声がむせび泣きになった.〈喉咙～,像塞着铅块〉のどがつまって,まるで鉛の塊を詰めこまれたようだ.〈车两旁,几个护葬的男女正哽哽咽咽〉車のわきには,数人の葬式を見送る男女が,ちょうど声を殺して涙にむせんでいた.〈哽哽咽咽假哭起来〉おいおいとうそ泣きを始めた；（《金瓶梅·6》）.〈～了说不得〉むせび泣いて言葉にならなかった；（《清平·陰騭》）.

［哽支杀］gěngzhīshā〔動〕〈旧〉のどがふさがる.

［哽阻］gěngzǔ〔動〕（のどが）つまる.〈咽喉～〉のどがつまる.

［绠］

gěng つるべ縄.

［绠短汲深］gěng duǎn jí shēn〔成〕短いつるべ縄で深い所の水をくむ；荷が重すぎること.力に余ること；（《荘子·至樂》）.

［绠縻］gěngmí〔名〕〈書〉縄.〈喩〉1)雨が絶えまなく降ることのたとえ.2)涙が縄のように絶えまなく流れることのたとえ.〈临穴呼苍天,涕下如～〉（これから自分が埋められる）墓穴の前で天に向かって叫ぶと,涙が縄のように流れ落ちる；（王粲《詠史》詩）.

［绠绳布］gěngshéngbù〔名〕〈方〉＝'更（gěng）生布'

［梗］

gěng ①（～子·ㄦ）*〔名〕植物の枝または茎.〈花～〉花の茎.〈荷～〉ハスの茎.〈高粱～〉コーリャンの茎.②〔動〕（'～着'として）まっすぐにしている.〈～着脖子〉首をまっすぐにしている.③一本気である.④ふさぐ.阻む.〈从中作～〉中に立って邪魔する.〈她哭得把喉咙都～着了〉彼女は泣いてのどをつまらせた.〈一根竹片～辣水落管子里〉タケの細い棒が水の管につまってしまった.⑤〈方〉頑固である.〈顽～〉同上.⑥〔形〕〈方〉数が半端でなくまとまっている；四川.〈我的钱是～的〉私は大きいのしか持ちあわせがない.⑦〈方〉当然.きっと；閩.〈～衰嘞〉きっと不運だ.⑧〔名〕姓.

［梗板］gěngbǎn〔形〕〈方〉①頑固である.融通が利かない；閩.②固定している；閩.

［梗草］gěngcǎo〔名〕〈植〉キキョウ.

［梗泛萍漂］gěng fàn píng piāo〔成〕行方が定まらない.いつも住居をかえるさま.

［梗概］gěnggài〔名〕大略.あらまし.梗概.あらすじ.〈戏剧的～〉芝居のあらすじ.〈故事的～〉物語のあらまし.〈只说～〉大筋だけ話す.〈讲解故事的～〉物語の梗概を説明する.〈虽然略知～,然而不能知道详细〉あらかた内容はわかりましたが,詳しくはわかりません；（《二十年·14》）.

［梗梗］gěnggěng〔動〕〈方〉首をまっすぐにする.首筋をのばしている；多く'～(ㄦ)着'として；華北,東北.〈她老～着个脑袋〉彼女はいつも頭をまっすぐにのばしている.〈落枕了～脖子〉寝違えたので首がまわらない.〈果然把小脖颈ㄦ一～〉はたして顔をさっとあげて険しい表情をした；（《兒女·19》）.〔形〕〈書〉公正剛直である.気丈である.〈节概～〉気概が剛直である.

［梗梗古古］gěnggěnggǔgǔ〔擬〕（'自会脱裤'と続き）表面では非常にしゃちほこ張ってまじめそうだったのに,自分の方からズボンを脱いだ.〈喩〉見かけだおしのふしだらな女.

［梗梗ㄦ］gěnggěngr〔名〕〈方〉扱いにくい人物.頑固者.＝'刺ㄦ头'；東北.

［梗化］gěnghuà〔動〕〈旧〉教化をふさぎ阻む.〈小人们归顺,翳县人谁敢～〉わたくしどもが帰順すれば,翳県では一人として妨害する者はおりません；（《古今·19》）.

［梗令］gěnglìng〔動〕〈書〉妨げる.

［梗塞］gěngsè〔動〕①ふさがる.通じない.＝'阻塞'〈喉头有点～〉のどが少し詰まっている.〈道路～〉道路がふさがる.〈觉得好像有什么东西～了他的咽喉,…〉何かが自分ののどをふさいでいるようだ.②〈医〉＝'梗死'

［梗死］gěngsǐ〔動〕〈医〉一部の動脈閉塞症によって血液が流れず組織が欠血のために壊れる；心臓·腎臓·脾·肺·脳などの器官に多い.＝'梗塞②'

［梗纤维］gěngxiānwéi〔名〕〈植〉靭皮繊維.

［梗咽］gěngyè ＝'哽咽'

［梗直］gěngzhí ＝'耿直'〈为人～,好行侠义〉その人となりはまじめで率直,好んで義侠を行っていた；（《三俠·5》）.

［梗滞］gěngzhì〔動〕ふさがり停滞する.〈交通～〉交通が渋滞する.

［梗转］gěngzhuǎn〔動〕〈方〉振り返る.＝'转过来'；粤.

［梗子］gěngzi〔名〕①☞〔字解〕①.②〈方〉さお；閩.〈秤～〉はかりのさお.③〈方〉欄干の横棒.手すり；閩.〈勿要碰到～浪去〉欄干の手すりにさわるな.

［梗阻］gěngzǔ〔動〕①ふさがる.＝'阻塞'〈道路～〉道路がふさがる.〈山川～〉山川が行く手を遮る.［～性］閉塞性(の).［～黄疸］〈医〉閉塞性黄疸.［肠～］〈医〉腸閉塞.②邪魔する.＝'拦挡'〈横加～〉横暴に邪魔だてする.

［鲠］（［骾］）

gěng ①魚の骨.〈如～在喉〉魚の小骨がのどにひっかかったかのようである；奥歯にものがはさまったよう.②〔動〕魚の小骨がのどにひっかかる.〈～骨〉同上.③〈方〉強情である.＝'倔'〈～脾气〉強情な性格.

［鲠骨］gěnggǔ〔動〕〈方〉☞〔字解〕②；閩.

［鲠颈］gěngjǐng〔動〕〈方〉①食物がのどにつまる；閩.②小骨がのどにひっかかる；閩.③成功一歩手前で失敗する；閩.

［鲠朴］gěngpǔ〔形〕〈書〉剛直で不屈である.

［鲠言］gěngyán〔名〕〈書〉直言.〈或有～,又令赐死〉正直に諫言などすると,また死罪に処せられたりする；（《海山·下》）.

［鲠直］gěngzhí ＝'耿直'〈我司马貌一生～,并无奸佞〉私司馬貌は今までずっと硬骨で,ずるいことはしておりません；（《古今·31》）.

［颈㊁］（［頸］）

gěng ☞'脖颈子(～ㄦ)'//㊀ jǐng

［更㊁］

gèng〔副〕①さらに.よりいっそう；形容詞のほか,動詞句を修飾し（動詞だけである場合は,修飾しない）,'很''十分''最'などよりも用いられる範囲がひろい.1)同一方向に比較して,すでに一定の程度に達しているが,さらに高まることを表す.a.'比'を用いて,比較の対象が示されていることが多い.〈这个办法比那个～好〉この方法はあれよりもっといい.〈他比以前～懂得道理了〉彼は以前よりずっとものわかりがよくなった.〈她比我姐姐～不爱说话〉彼女は私の姉よりもっと無口だ.b.比較の対象が直接示されていなくても,話の場によって示されている.〈二年级的学生多,三年级的学生～多〉二年生も多いが,三年生はもっと多い.〈雨～下大了〉雨はいっそう大降りになった.c.比較の対象が,同じ主題の他の性質や状態である場合は,それよりもさらに程度の高いものが,そのうえに加わることを表す（修飾をうけるものは,ふつう形容詞以外のものである）.〈我佩服他的学问,～敬重他的品德〉私は彼の学問に敬服しているが,それにもまして彼の人格を尊敬している.〈～好地为

人民服务 いっそうよく人民に奉仕する. <对一个人行为的评价, 不仅要看他的动机, ～应当看他的结果>ひとの行動を評価する場合、その動機をみなければならないばかりでなく、それ以上にその結果を見なくてはならない. <意态自然, 精神～好>ものごしはやわらかで、こころねはさらによし; (《清平・楊溫》). 2) 単に逆の場合と比較するだけで、程度の高まりを表さない. <雨不但没停, 反而～大了>雨はやむどころか、かえって大降りになった; 必ずしも、まえから大降りであったとは限らず、小降りであった可能性もある. 注 動詞の後に'得'をつけ状態補語を導くとき、'更'を補語の中に移しても意味が変わらない. <～干得起劲了> <干得～起劲了>ますます仕事ぶりがはりきってきた. <～解决得彻底> <解决得～彻底>さらに徹底的に解決した. ② (否定詞を後に伴い) まったく. <～不怕你们小鬼的起哄>おまえたちちんぴら幽鬼の騒ぎなどさらさら恐れない; (《鲁・故・起》). <他听了满面怒容, ～不答话转身走了>彼はそれを聞くと、顔じゅうに怒りをうかべ返事もせず体を翻して逃げて行った. <认得他是妖精, ～不理论, 举棒照头便打>やつが妖怪であることがわかると、有無を言わさず、棒をあげるなり頭めがけて打った; (《西遊・27》). <城门已闭, 其中～无屋宇>城門はすでに閉ざされ、その中にはまったく家がない; (《太平廣記・214》). [～不知]まったくわからない. とんとわからない. 例 <～打哪儿来了这股力量>この力がどこから来たのかまったくわからない. ③ 白 どうして. ＝'哪', '岂' <～堪听窗儿外面, 子规啼月>どうして窓の外でホトトギスが月に鳴くのを聞くことができましょう; (《董西廂・1》). ④ 白 そのほかに. <除却忍受, ～有什么法子?>耐え忍ぶよりほかにどんな方法がありますか; (《老殘・5》). <室中～无人, 惟有乳下孙>家にはほかにだれもいない、ただ乳飲み子がいるだけだ; (杜甫《石壕吏》詩). ⑤ [接] 白 たとえ…でも; '更做'あるいは'更便做'とも複合する. <洪信洪义～强怎措手>洪信と洪義がたとえ強くてもどうして手を打てよう; (《劉知遠》). // ㊀ gēng

[更不待说] gèng bùdài shuō ＝'更不用说'

[更不用说] gèng bùyòng shuō ＝'更不用提' [熟] さらに言うまでもない. <至于汽车被用来长途贩运商品, 那～了>自動車が商品を長距離輸送販売するのに用いられることはさらに言うまでもない. <他是这样精通外语, ～本国语了>彼は外国語にこんなに精通しているのだから、自国語はさらに言うまでもない.

[更打着] gèngdǎzhe [副] 白 さらに. 加えて. <～有智量的婆娘更狠毒>それに加えて頭の働く女がいてさらに薄情である; (《元曲・後庭花・2》).

[更待干罢] gèng dài gānbà ＝'更待乾罢', '更待干休' [熟] 白 どうしてこれですませよう. ただではすませないぞ; 《元曲》中の常套句. '更'は'岂'に同じ. <把我老子药死了, ～>私の父を毒殺しておきながら、ただですむと思うな; (《元曲・竇娥冤・2》).

[更待何时] gèng dài héshí [熟] 白 さらにいつまで待つのか、今こそその機ではないか. <这里不走, ～>ここで逃げねば、いつ逃げるのです; (《警世・19》). <不死～>今こそちょうど死ぬ時だ; (《古今・35》). <宋江, 不下马受降, ～>宋江よ、いまウマよりおりて降参しなければ、その機会はないぞ; (《水滸・117》).

[更害] gènghài [副] 白 いっそう. さらに. <雀儿被吓, ～气咽>スズメはどなられていっそう憂鬱になった; (《變文・燕子》).

[更加] gèngjiā [副] さらに. よりいっそう; 用法は'更'に同じだが、語気は'更'より重く、ふつう2音節の形容詞・動詞の前に用いる; 多く書面語に用いる. <情况比以前～清楚了>情況は前よりもいっそうはっきりしてきた. <你这么一说我～不明白了>きみにそう言われて、私はいっそうわからなくなってきた. <雨中红叶～美丽>雨の中の紅葉はひとしお美しい. <借用别人的东西, 应该比用自己的～爱护>ひとのものを借りて使うときは、自分のものを使うときよりもっと大切にしなくてはならない.

[更兼] gèngjiān [接] 白 その上に. <～又没有爹娘, 只有一个从嫁>そのうえ両親はなく、下女が一人いるきりです; (《警世・14》). <～单身客人, 务要等伴结伙而过>さらに一人歩きの客は、ぜひとも連れを待ち、組になって通るように; (《水滸・21》).

[更兼着] gèngjiānzhe 白 ＝'更兼' <～, 连天衰草遮坟墓>そのうえ、天に連なる衰草は墳墓を覆う; (《紅樓夢・5》).

[更见] gèngjiàn [副] 方 さらに; 四川. <孩子的病情～好些了>子どもの病気はさらによくなった.

[更其] gèngqí 書 ＝'更加' <上游河水～湍急>上流はいっそう水の流れが急である. <阿Q～诧异了>阿Qはいよいよわけがわからなくなった; (《魯・吶・阿》). <船头的激水声～响亮了>船首にぶつかる水の音はいっそう高くなった; (《魯・吶・社》).

[更且] gèngqiě [副] 白 さらにそれに加えて. <～一身本事, 无人比的>さらにたしかな武芸の腕には、だれもかなう者がおりません; (《水滸・61》).

[更上一层楼] gèng shàng yī céng lóu [熟] ① もう一階上にあがる. さらに一段進める. 転 さらに一段の向上発展をする. <技术要精益求精, 生产也要～!>技術はますます高く、生産もさらに向上しなければならない. <使产品质量～>製品の質をいっそう向上させなければならない. <知识无穷尽, 我们学习上应该～>知識は尽きるところがない、私たちは学習の点でさらに一歩すすめねばならない. ② 二者比較し一方が他方よりいっそう勝っている; (唐・王之渙《登鸛雀樓》詩)

[更审] gèngshěn [名] 再審.

[更是] gèngshi ＝'更加' <～有力地驳斥了那种谬论>いっそう力強く、かの謬論を反駁した.

[更无别说] gèng wú bié shuō [成] 別に言うことはない. この上もないことである; (《醒世・7》).

[更为] gèngwéi [副] 書 ＝'更是', '更加' <天色渐明, 星星～稀少>空がしだいに明るくなると、星はいっそう輝きを失う.

[更转一竿头] gèng zhuǎ yī gān tóu [諺] もっと程度を高める. ＝'百尺竿头, 更进一步'; (《紅樓夢・120》).

[更做道] gèngzuòdào ＝'更做到', '更则道', '更做' [接] 白 たとえ…でも. <～秀才每从来恁, 似这般干相思的好撒呓>たとえ秀才どもが昔からそうであったとしても、このようにむなしい恋をするのはいかにもたわけである; (《王西廂・3・4》).

[絙㊁]
gèng 両端をつなげる. // ㊀ gēng

[鮔]
gèng [鮔鱦] (gèngméng) [名] 書 魚の名; 《史記》に見える.

[堩]
gèng 道路. <葬引至于～>お弔いが、棺を引いて道路までやってくる; (《禮記・雜記下》).

GONG ㄍㄨㄥ

[工]
gōng ① 労働者. <矿～>鉱山労働者. <技～>技術労働者. ② [名] 労働. 仕事. ＝'工作' <做～>仕事をする. <手～>手仕事. <省了料又省了～>材料を節約し、また人手を省いた. ③ [名] 工事. ＝'工程' <兴～>起工する. <竣～>工事が終わる. 竣工する. ④ 工業. ＝'工业' <化～>化学工業. ⑤ [名] 労働者一人が一日にする仕事. <这件工程需要二十个～才能完成>この工事を完成するには延べ20人いる. ⑥ (～儿) [名] 技術. 技術的な修練. <唱～> (中国劇の) 歌う技術. <做～> (中国劇の) 所作の技術. ⑦ 精細な. 優れた. <～笔画> ☞ [語彙] (☞'工笔'). <小妾颇～颜色, 特奉赠为配>この女はとても器量がよい、とくにそちの妻として遣わすことになる; (《古今・6》). ⑧ 巧みである. <～书善画>書画に長じている. <雕刻极～>彫刻がきわめて巧みである. <纵淫心宝蟾～设计>淫心にまかせ宝蟾巧みに計をめぐらす; (《紅樓夢・91》). <凡箫管琵琶之类, 无所不～>簫・笛・琵琶のたぐいなら、上手でないものはなかった; (《古今・9》). ⑨ [名] 旧 旧時の楽譜の音階記号の一つ; '简谱' [略譜、中国式ドレミファ] の'3' [ミ] に当たる. <～尺> (·chě) 中国古来の音楽の楽譜記号には、'合、四、一、上、尺、工、凡、六、五、乙'の十で、'简谱'の'5̣、6̣、7̣、1、2、3、4、5、6、7' [ソ・ラ・シ・ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ] に相当. '工尺'はこれらの記号の総称. ⑩ 方 '工程师' [技師] の略称. <刘～>劉技師. ⑪ 白 職人. <～贾>職人や商人. ⑫ [名] 姓.

[工班] gōngbān [名] 労働者間における生産グループ. <先进～>先進的な生産グループ.

[工包到组] gōng bāo dào zǔ [連] ('组包到片'と続き) 季節に関係ある農事を'生产队'がその構成単位である'组'に任せ、'组'はその土地の農事に関して全責任を負うこと.

[工本] gōngběn [名] ① 生産原価. <这几个钱, 不够～>このくらいの金では原価にも足りない. [～费]製造原価. ② 資本. 元手. <不惜～>元手を惜しまない. <这是我的种田～, 如今没了, 却怎么好?>これはおれが百姓をするための元手なんだ、いま無くなったら、どうしたらいいんだ; (《醒世・18》). [～不足, 出产一握] [諺] 資本が少ないと生産もわずかである. [～饭米] 白 雇った工員に支給する賃金と食事.

[工笔] gōngbǐ [名] 美 ① 中国画の画法の一つ; 整えてかき、細部の描写を重んじる. <会画～牡丹>細かなタッチで牡丹をかくのが上手だ. [～画]密画. 細密画. [～人物]細密画法で描いた人物画. ② 細がき用画筆.

[工兵] gōngbīng [名] 軍 工兵. [～部队]工兵部隊. 施設部隊. ＝'器材部队' [～参谋]施設幕僚. [～队]工兵隊. [～情报]施設情報. [～营]施設大隊. [～主任]施設課長. [～装备]施設器材. ＝'工程器材'

[工步] gōngbù [名] (作業の) ひとこま. 作業単位.

[工部] gōngbù [名] 昔の役所名; '六部'のひとつ. 造営、営繕などをつかさどる. [～侍郎]同上の次長.

[工部尺] gōngbùchǐ [名] 略 昔の官定の尺. ＝'工部営造尺'

[工厂] gōngchǎng [名] 工場. メーカー; 直接に工業生産を行う単位; 一般の組織機構は'工厂' [工場]、'车间' [職場]、'工段' [職区]、'工作班、班、小组' [作業班、班、組] となっている. [～成本]工場原価; 工場生産コスト. [～法]工場法. [～废材]工場廃材. [～废水]工場廃水. [～工人]工場労働者. [～公害]工場公害. [～管理]工場経営. [～规模]工場規模. プラント・スケール. [～会议]労資双方による会議. [～交货价格]工場渡し価格. 工場渡し値段. [～经营]工場経営. [～妹]女性労働者. [～史]工場史. [～卫生規

程〕工場衛生規定.〔～污水〕工場下水.〔～颜色〕工場彩色.〔～用地〕工場敷地.〔～预制〕工場プレカスト.〔～噪声〕工場騒音.〔～照明〕工場照明.〔～主〕工場主.

〔工场〕gōngchǎng〔名〕仕事場.作業場.工房.工場.製造所. ＝'作坊','作业场'〔～动员〕戦時いっさいの産業および工場を軍用物資の生産にあてた措置.〔～手工业〕(経)工場制手工業.マニュファクチュア.〔～主〕工場主.

〔工潮〕gōngcháo〔名〕労働争議.〈发生～〉〈闹～〉同上が起きる.〈厂里的～不久就可以结束〉工場の労働争議はまもなく終わらせることができる.

〔工尺〕gōngchě〔名〕→〔字解〕⑨. ＝'工尺谱','工尺字儿'

〔工程〕gōngchéng〔名〕①工事.工程.工学;土木建築やその他の生産・製造部門で比較的大きく複雑な設備を使って行う作業.〈兴办了～〉工事を起こす.〈开始了～〉工事を始めた.〈设计了～〉工事の設計をした.〔～保障〕(軍)工兵支援.〔～兵〕(軍)工兵.〔～车〕作業車.工作車.架線修理車.〔～成本〕建築・組み立てコスト.〔～单位〕工学単位.〔～地质图〕工事地質図.〔～地质学〕地質工学.〔～队〕作業隊.(現場の)工事作業班.〔～分析〕製品の製造方法、時間、設備などを分析する技術.〔～缝〕(機)目地.〔～化学〕土木化学.〔～机能〕エンジニアリング機能.〔～机械〕工作機械.〔～技术〕エンジニアリング.〔～检查〕作業監督.〔～进度表〕工事進行表.〔～经济〕経済分析により、工程の目標を達成する最良の方法を研究する学問.〔～控制论〕プロセス制御論.〔～力学〕工学力学.〔～器材仓库〕(軍)施設補給廠.〔～区〕(軍)工兵管区.〔～热力学〕工学熱力学.〔～设计〕工事計画.工事設計.〔～师〕技師.〔总～〕技師長.〔一室〕技師長室.〔～食品〕栄養補給食品.〔～塑料〕エンジニアリング・プラスチック.〔～图学〕技術図解.〔～图样〕技術製図.〔～现场〕工事現場.〔～项目〕構成単位工事. ＝'单项工程'〔～学〕工学.〔～造价〕建設費用.〔～制单位〕工学単位系.〔～制图〕工学製図.〔～主任〕工事監督者.〔～咨询〕技術指導.技術顧問.〔～作业〕(軍)施設作業.〔采矿～〕採鉱作業.〔海河～〕海河の工事.〔航空～〕航空工学.〔化学～〕化学工学.〔基础～〕基礎工事.〔机械～〕機械作業.機械工学.〔建筑～〕建築工学.〔水利～〕水利事業.水利施設.〔枢纽～〕重点施設.中核的な施設.〔土木～〕土木工事.土木工学.〔造船～〕造船工学.②(白)仕事. ＝'工夫'〈买卖不成,耽误～〉商売もできず手間もくう;(«古今・1»).

〔工愁善虑〕gōng chóu shàn lǜ〔成〕心配性である.

〔工大〕gōngdà〔名〕(略)工業大学. ＝'工业大学'

〔工大于商〕gōng dàyú shāng〔熟〕(経)工業の利益を商業のそれより大きくすること;工業と商業間の利益配分の原則.

〔工贷〕gōngdài〔名〕(経)手工業貸付金.手工業融資.

〔工代会〕gōngdàihuì〔名〕(略)①労働者代表大会;'工会'は労働組合にあたる. ＝'工人代表大会'②革命労働者代表大会;1966年正規の労働組織・全国総工会に対抗して臨時工・季節工などを中心に組織され、各級革命委の基礎組織の一つとなった. ＝'革命工人代表会'

〔工代会议〕gōngdàihuìyì〔名〕(略)①労働者代表大会. ＝'工人代表会议'②職員・労働者代表大会. ＝'职工代表会议'

〔工党〕gōngdǎng〔名〕資本主義国の労働党.

〔工地〕gōngdì〔名〕(工事・作業)現場. ＝'加工车间'〔～办公室〕現場事務所.〔～焊接〕(機)現場溶接.〔～铆钉〕(機)現場リベット.〔建筑～〕建築現場.〔施工～〕施工現場.

〔工点〕gōngdiǎn〔名〕工事地点.

〔工调〕gōngdiào〔名〕(音)'工尺'の一つ.'工'という音階.

〔工读〕gōngdú〔動〕働きながら勉強する.〔名〕アルバイト.〔～班〕労働しながら勉強する学生のクラス.〔～教育〕軽い罪を犯した学生に罪を悔い改めさせ、更生させるための教育.〔～生〕1)アルバイト学生. 2)'工读学校'の学生.〔～学校〕少年院;非行少年に労働と教育を課する学校.

〔工段〕gōngduàn〔名〕①工事区;建築・交通・水利などの工事で分けられた施工組織.②作業部門.生産区;'车间'(作業場)の下位部門.例えば鋳造の場合には溶解部門と鋳造部門とに分かれる.〈我们车间分为三个～〉私たちの職場は三つの部門に分かれる.〔建筑～〕建築作業部門.

〔工多出巧艺〕gōng duō chū qiǎoyì〔諺〕仕事をよく学んで苦労を重ねると、発明創造することができる.

〔工房〕gōngfáng〔名〕①仕事場.②(方)労働者用集合住宅.③(方)工場の建物. ＝'厂房'④(旧)建設工事を所管する役人.〈那庙正修大殿,有县里～在内监工〉その廟はちょうど大殿を建造していたが、県の役所の役人が中で監督している;(«儒林・4»).

〔工费〕gōngfèi〔名〕(白)工事費.

〔工废〕gōngfèi〔名〕工業廃品;加工行程で生じた廃品.

〔工分(儿)〕gōngfēn(r)〔名〕①賃金計算の単位として採用された現場を基礎にした標準単位. ＝'劳动工分'②計算単位.労働点数;農民の労働報酬計算のための点数.〔～标准〕基準労働点数.労働基準点数.〔～单价〕労働単価.〔～所值〕労働点数の基準値.〔～手册〕労働(点数記入)手帳.〔～值〕労働点数値.労働点数単価.〔～制〕労働点数制;社会主義的集団所有制農業において採用された農民労働報酬算出方式.

〔工蜂〕gōngfēng〔名〕(虫)ハタラキバチ.

〔工夫〕gōngfū〔名〕①農家の臨時雇いの作男.②仕事と人手.→〔次項〕

〔工夫〕gōngfu〔名〕①本領.手腕.造詣. ＝'本领','造诣'〈练～〉腕をみがく.〈他的诗～很深〉彼の詩は造詣が深い.〈这个杂技演员真有～〉この曲芸師の芸はなかなか年期が入っている.〈下～〉習練を積む.(注)'功夫'と書くことが多い.②努力.尽力.苦心.〈下～〉苦心する.手間をかける.〔～活〕手間仕事.〔～钱儿〕手間賃.→〔前項〕

〔工夫(儿)〕gōngfu(r)〔名〕①時間;費やす時間.〈他三天～就学会了游泳〉彼は三日で泳ぎを覚えた.〈～太大了,手有点发酸〉時間がとても長くなると、手が少しだるくなってきた.②暇.〈没有～看报〉新聞を見る暇がない.〈明天有～再来玩儿吧!〉明日お暇でしたら、また遊びにいらっしゃい.〈因你不得～,…〉おまえに暇がなかったので、…;(«醒世・3»).③(方)時. ＝'时候'〈我当闺女那～,不用说学技术,连大门还不叫出呢!〉私の娘時代は技術を習うことはもちろん、家から出ることも許されなかったんです.④(方)仕事.〈讲起地上～如何紧张〉田んぼの仕事がどんなに忙しいかを語り出した.⑤(旧)勉強.〈今人不曾做得小学～,…〉今の人は小学の勉強などしていないで、…;(«朱子語類・14»).

〔工夫匠〕gōngfujiàng〔名〕(方)かわら職人・かじ職人・理髪師・大工など農村の技術者をいう.

〔工服〕gōngfú〔名〕労働服.作業服. ＝'工作服'

〔工高〕gōnggāo〔形〕賃金が高い.仕事の報酬が高い.〈因为纺线～〉糸を紡ぐのは金がたくさんもらえるからだ.

〔工贾〕gōnggǔ〔名〕(白)職人や商人.

〔工号工程师〕gōnghào gōngchéngshī〔連〕一つの仕事の工程中に、各種経済技術に全権を持つ技術者.

〔工会〕gōnghuì〔名〕労働組合.〔～法〕労働法.〔～干部〕組合幹部.〔～工作〕組合活動.〔～会员〕労働組合員.〔～证〕労働組合員証.〔～主席〕労働組合議長.労働組合委員長.〔～主义〕＝'工联主义'〔～组织〕労働組合組織.

〔工价〕gōngjià〔名〕手間賃.工賃.

〔工架〕gōngjià〔名〕(演技者の)しぐさ、姿勢. ＝'功架'

〔工假〕gōngjià〔名〕(有給)休暇.

〔工间〕gōngjiān〔名〕仕事の合間.〔～操〕職場体操.仕事の合い間の体操.〔～小憩〕仕事の合間の小休息.〔～休息时间〕労働の合間の休みの時間.

〔工检员〕gōngjiǎnyuán〔名〕作業の監督者.

〔工件〕gōngjiàn〔名〕①製造する対象物;品物.加工品.製品.②(機)機械部品;ワーク・ピース.ジョブ.〔～顶尖〕ワーク・センター.〔～隔板〕(機)ワーク・ホルダ.〔～工作台〕加工品取付台.〔～夹持装置〕1)＝'工件隔板' 2)ワーク・ホールディング.ユニット.〔～夹具〕固定具.取付ジグ.〔～台〕ワーク・テーブル.〔～托板〕工作物支持板.工作物支持ブレード.〔～托架〕工作物受け台.〔～心轴〕〔～轴〕ワーク・アーバ.〔～支架〕加工品受け.ワーク・レスト.〔～主轴〕工作主軸.

〔工建〕gōngjiàn〔名〕(略)工事と建築. ＝'工程建筑'

〔工匠〕gōngjiàng〔名〕職人.〈我当过摇滚乐～〉私はロカビリーのプロであったことがある.〔～头〕職人の親方.

〔工交〕gōngjiāo〔名〕(略)工業と交通・運輸. ＝'工业交通'〔～办〕(略)工業交通事務室. ＝'工业交通办公室'〔～战线〕工業交通戦線.

〔工缴费〕gōngjiǎofèi ＝'工缴'〔名〕(経)加工賃;中国の商工業が社会主義化(1956年)される前、国営会社が私営製造業者に払った加工賃.

〔工界〕gōngjiè〔名〕①工業界.②労働界.

〔工精利薄〕gōng jīng lì bó〔成〕仕事はていねいで値段が安い.〈～营业兴旺〉仕事はていねいで値段も安いので、店はますます繁盛している.

〔工经系〕gōngjīngxì〔名〕(略)工業経済学部. ＝'工业经济系'

〔工纠队〕gōngjiūduì〔名〕(略)＝'工人纠察队'(→'工人')

〔工具〕gōngjù〔名〕①工具.仕事道具.〈制造～〉道具を造る.〔～包〕工具バッグ.収納ケース.ツール・キャビネット.〔～保管箱〕工具箱.〔～厂〕〔～车间〕工具工場.〔～车〕(機)ツール・カー.〔～车床〕(機)工具旋盤.〔～登记簿〕工具台帳.〔～改革〕道具改革.〔～钢〕(機)工具鋼.ツール・スチール.〔～工程〕製造プロセスをどのように計画し、どのように生産道具を設計し、供給するか、および適当な人力を組織し、最も経済的で有効な方法によって必要な製品を生産するのを研究する学問.〔～管理〕工具管理.〔～滑台〕(機)工具滑り台.〔～机〕1)切削や研削によって、加工材料を必要な形の製品にする機械. ＝'工作母机','工作机械' 2)機械製造のための機械.〔～架〕道具棚.〔～库〕工具を納めるところ.〔～磨床〕(機)ツール・グラインダー.工具研削盤.カッター研削盤.〔～磨损〕(機)工具摩耗.〔～室〕工具室.〔～寿命〕工具寿命.〔～台〕工具台.〔～台帐〕工具台帳.〔～铣床〕(機)工具フライス盤.〔～显微镜〕工具顕微鏡.工具顕微測定器.〔～箱〕工具箱.〔～修整机〕(機)仕上機.〔～折价〕(経)生産用具評価;中国では手工業者は、高級形態の手工業生

産協同組合を組織、またはこれに加入する場合、その所有する主要な生産用具および材料を、組合加入者による民主的方法で評価のうえ組合の所有にうつさねばならないとされている.［理发～］理髪用器具.［生产～］生産工具. ② 道具. 手段.〈语言是交流思想的～〉言葉は思想交流の手段である.〈利用联合国做～〉国連をその道具として利用している.［～书］事典・字典・辞典・索引・年鑑など. また時に参考書類も含む.［～主义］1)(論)道具主義；プラグマティズムに強く影響をうけたデューイの考え方. ＝'实验主义' 2)(美)芸術は道具であるという主張.［交通～］交通手段. 交通機関.［宣传～］宣伝手段.

［工绝］gōngjué〔形〕(書)技巧が優れて非常に精巧である.〈所画花鸟山水, 并皆～〉描かれた花鳥山水は、どれもみな非常に精緻である.

［工均］gōngjūn〔名〕一日の仕事量の平均.

［工竣］gōngjùn〔動〕竣工しゅんこうする. 落成する.

［工楷］gōngkǎi〔名〕きちんとした楷書かいしょ.

［工科］gōngkē〔名〕工科.［～大学］工科大学.

［工课］gōngkè〔名〕① 工事の課程. ② 学業に関するあらゆること. ③(白)(いつもきまって行う)習慣.〈他那套步行的～〉彼の散歩の習慣；(《児女・38》).

［工矿］gōngkuàng〔名〕(略) ① 工業と鉱業. ＝'工业矿业'［～产品］工業製品と鉱産物.［一收购支出］(経)工・鉱生産物買い付け支出.［～企业］工業と鉱業の企業. ② 工場と鉱山. ＝'工厂矿山'［～电汽机车］工場・鉱山用電力機関車.［～检查］工場・鉱山に対する立ち入り検査.

［工力］gōnglì〔名〕① 習練と力.〈做到这样是不容易的, 必须用很大的～〉ここまでするのは容易なことではない、たいへんな習練と力を必要とする.［～悉敌］〔成〕習練と力がまったく同じである. (転)(芸術作品などの評価に)甲乙つけがたいこと. 非常に優れている. (宋・計有功《唐詩紀事・上官昭容》). 例〈这两篇论文不相上下, ～〉この2編の論文は優劣がつけがたい、非常に優れている. ② 人力；労働力をいう.

［工丽］gōnglì〔形〕(書)精緻で美しい.〈彩绘～〉彩色画が精緻で美しい.

［工联］gōnglián〔名〕＝'工会'［～主义］労働組合主義. 組合主義. チャーティズム. ＝'工会主义'

［工粮］gōngliáng〔名〕賃金のかわりに支給される食糧；コメ・ムギなど.

［工疗站］gōngliáozhàn〔名〕'工娱治疗'を行う場所・施設.

［工料］gōngliào〔名〕① 工賃と材料費；予算をたてるときやコスト計算などに使う.［～费］同上. ②(旧)工事に必要な材料.

［工龄］gōnglíng〔名〕(労働者・職員の)勤続年数, 在職年数.

［工率］gōnglǜ〔名〕(機)作業率. 操業率. デューティ；一定時間内に行われる労働の比率.

［工码ル］gōngmǎr〔名〕給料.〈这样的～太低了〉こんなお手当じゃ少なすぎる.

［工帽］gōngmào〔名〕業務用の帽子.

［工妙］gōngmiào ＝'工巧'〈～的技术〉巧みな技術.

［工模］gōngmó〔名〕(機) ① 切削機械に使われる型抜のひとつ. ② 据え付けや穴あけ用の補助道具.

［工农］gōngnóng〔名〕(略)労農；工業・農業. 労働者・農民.［～兵］1)(略)工農兵；労働者・農民・兵士. ＝'工人、农民、士兵' 2)10'元'の人民幣；労働者・農民・兵士が印刷されているから.［一大学生］文化大革命の時期、労働者・農民・兵士から選ばれた大学生. 例〈他有什么天才？不就是个～呗！〉彼にどんな才能があるのか. 工農兵大学生にすぎないではないか.［一学员］＝'工农兵大学生'.［一学商］労働者・農民・兵士・学生・商業部門関係者.［～差别］労働者と農民の格差.［～出身］労農出身.［～村］工業・農業に従事する者がいる村；多く工業村でも食糧の自給自足をしている村を指す.［～大众］［～分子］労働者農民.［～干部］労農出身の幹部.［～红军］労農赤軍.［～劳苦民众］労農勤労大衆.［～联盟］労農同盟.［～群众］労農大衆.［～商学兵的结合］人民公社は農業・林業・畜産業・副業・漁業を発展させるほかに、農業生産と密接に関連する工業、例えば農業機械整備工場・小型化学肥料工場などを経営して農業生産の発展を促す. 人民公社はまた、農業生産と公社員の生活に密接に適応するよう、商業を統一的に管理する. 学校教育は人民公社の指導下にあって農村のために人材を養成する. 民兵の組織も人民公社の指導下に置かれる. そのため、人民公社は工農商学兵が結合した組織であるという.［～商学兵政党］工業・農業・商業・文化教育・軍隊・政府・党.［～业］工業農業.［一投资］工農業投資.［一总产值］工農業総生産額.［～运动］労農運動；労働者・農民の解放運動.［～政权］労働政権；労働者階級と農民との連合政権.［～子弟兵］労農子弟兵；労働者・農民出身者、広範な人民による軍隊の意. '中国人民解放军'と'民兵'を含めた愛称. ＝'人民子弟兵'

［工女］gōngnǚ〔名〕女性労働者.

［工棚(子)］gōngpéng(zi)〔名〕工事場などの小屋. 飯場.

［工票］gōngpiào〔名〕① 労働時間記入票. 労働手帳. 就労票. 作業票. 作業記録；'工作通知单'〔作業通知票〕と'工序进程单'〔作業進度票〕の総称. 機械加工部門に適用される. ②(旧)賃金伝票.

［工频］gōngpín〔名〕(通)商用周波. 商用周波数.

［工期］gōngqī〔名〕工期. 作業期限.〈定～〉同上を定める.

［工钱］gōngqian〔名〕① 手間賃.〈做套衣服要多少～？〉服一着作るには仕立代がいくらかかりますか. ② 賃金；俗語. ＝'工资'〈工人们只好忍痛一时, 少拿几个～〉労働者たちもやむなくしばらく痛みをこらえて、ちょっと賃金を少なくもらう.

［工巧］gōngqiǎo〔形〕(工芸品・詩・散文・絵などが)緻密ちみつである, 精巧である.

［工青妇］gōngqīngfù〔名〕'工会'〔労働組合〕、'共青团'〔共産主義青年団〕、'妇女联合会'〔婦人連合会〕の略.

［工区］gōngqū〔名〕工区；工業企業の末端生産単位.

［工人］gōngrén〔名〕労働者；おもに肉体労働者を指す.〈是一个～似的粗人〉労働者のようなごつい人である；(《魯・彷・示》).［～党］労働党.［～分红制］従業員持株制.［～服］労働服.［～工程师］労働者出身の技術者.［～贵族］労働貴族；'白领工人'〔ホワイト・カラー労働者〕とも称された.［～监督］労働者による監督.［～阶级］労働者階級.［～纠察队］労働者の秩序維持隊；ストのような場合のピケット.［～俱乐部］労働者クラブ.［～老大哥］農民たちの労働者に対する親しい呼称. 例〈咱们种庄稼的要向～学习〉我々農民たちは労働者の大先輩に学ぼう.［～劳动强度］労働者の労働強度.［～帽］労働帽.［～民兵］労働者民兵.［一指挥部］労働者民兵統合本部.［～赔偿保险］労働者補償保険.［～生产率］労働者の労働生産性.［～叔叔］労働者のおじさん；子どもなどが親しんで呼ぶとき.［～文化宫］労働者文化宮；労働者のための社会教育施設.［～养老院］老齢退職労働者のための養老院.［～运动］労働運動. 労働組合運動. ＝'工运'、'职工运动'［～装］労働服.［普通～］一般労働者.

［工日］gōngrì〔名〕① 作業日数. 労働日数. ② 工日こうじつ. 人日にんにち；一定の仕事をするのに必要とした労働の総量が1日当たりにして何人分の労働になるかを計算する単位.

［工善］gōngshàn〔形〕(書)長じている. たけている.〈～刺绣〉刺しゅうにたけている.

［工伤］gōngshāng〔名〕労働災害. ＝'工伤事故'［～保险］労働者災害補償保険.［～事故］公傷事故.

［工商］gōngshāng〔名〕(略)工業・商業. ＝'工业・商业'［～部］商工業省；旧時の中央行政機関. 民国17年(1928年)設置、全国の工業・商業行政事務を管理した. 民国19年(1930年)12月、'农矿部'と合併して'实业部'となった.［～管理人员］市場の流通事情を監視・管理している人.［～户］商工業者.［～界］商工業界. 実業界.［一人士］実業界の人びと. 実業界.［～联］(略)中華人民共和国全国工商業連合会. ＝'中华全国工商业联合会'［～联合会］工商業連合会.［～名录］商工人名録. ＝'工商人名录'［～税］商工業税.［～所得税］商工業所得税；商工営利事業および個人経営商工業に対し、その所得額を課税標準として賦課する租税.［～统一税］商工業統一税.［～协商订价］商工企業協議制定価格.［～业］工業と商業. 商工業. 例〈～资本家〉商工業資本家.

［工上］gōngshàng〔名〕(旧)工事現場. ＝'工地上'〈后来到得～, 叩见了张观察〉その後、工事現場に着いて、張監察に叩頭こうとうのあいさつをした；(《官場・59》).

［工舍］gōngshè〔名〕労働者用宿舎.

［工师］gōngshī〔名〕昔の職人を管理する官吏.

［工时］gōngshí〔名〕〔量〕労働時間. マン・アワー；1時間働くと1'工时'で、労働者の労働量を計算する時間の単位.〈减少～〉労働時間を短縮する.〈既省～, 又省材料, 一举两得〉作業時間が省けるし材料も倹約になり、一挙両得だ.［～定额］基準労働時間. ノルマ労働時間；'时间定额'ともいう.［～计］(機)ワーキング・アワー・メーター.

［工食］gōngshí〔名〕(旧) ① 人夫や職人. ② 賃金.［～银］人夫や職人の手当て.

［工事］gōngshì〔名〕①(都市などの)防備・要塞ようさい化. 防御工事. 防備施設. バリケード. 構築物. 陣地. 塹壕ざんごう.〈修筑～〉防御陣地を構築する.［防御～］(軍)築城構築物. ②(書)木工建築方面の仕事. 工事.

［工属］gōngshǔ〔名〕(略)労働者の家族. ＝'工人家属'

［工司］gōngsī〔名〕(清代官庁の)工務部.

［工体］gōngtǐ〔名〕(略) ① 労働者体育館. ＝'工人体育馆' ② 労働者体育場. ＝'工人体育场'

［工天］gōngtiān〔名〕(米)コンテナー.

［工钿］gōngtián〔名〕(方)賃金. ＝'工钱'；(呉).

［工调］gōngtiáo〔動〕賃金の調整をする.〈修改～方案〉賃金調整プランを改正する.

［工头(ル)］gōngtóu(r)〔名〕職工長. 職長. 作業班長. 工事監督.〈打了～, 也罢工了〉職工長をやっつけ、ストライキをした.

［工徒］gōngtú〔名〕① 見習い工. 徒弟. ②(書)＝'工匠'

［工团主义］gōngtuán zhǔyì〔連〕サンディカリスム.

［工委］gōngwěi〔名〕(略)労働委員会. ＝'工作委员会'

［工稳］gōngwěn〔形〕きちんとしていて落ち着きがよい；おもに詩や散文が.〈造句～〉文章構成が整然としている(均勢がとれている).

［工务］gōngwù〔名〕公共土木事業.［～段］(交)(鉄道の)管区. 保線

区. [～局]市政府機関の一つ;交通·都市計画·土木工事·建築管理·公共施設·観光事業などを担当する. [～人员]作業人員. 作業員.

[工细] gōngxì [形] (細工などが)精密である, 細かい. 〈雕刻～〉彫刻が巧緻である.

[工效] gōngxiào [名] 仕事の能率. 効率. 〈～很高〉同上が高い. 〈提高～〉仕事の能率を高める.

[工薪] gōngxīn [名] 賃金.

[工形梁] gōngxíngliáng [名] 建 横断面が'工'の形の桁鋼.

[工休] gōngxiū [名] 仕事休み. 有給休暇. 〈全体司机放弃～运旅客〉すべての運転手が仕事休みを返上して旅客の輸送にあたる. [～日]仕事の休みの日. 有給休暇日.

[工序] gōngxù [名] 製造工程. 生産プロセス. ＝'作业' 〈最后一道～〉最後の一工程. 〈完成整个～〉生産の全プロセスを済ます. [～尺寸] 機 仕上がり寸法. [～管理]工程管理. [～计划]工程計画. [～进程单]作業進度表. ＝'长票', '大工票' [～平均质量]工程平均品質. [～说明] 簡 仕様. [～图]工程図. [生产～]生産工程.

[工宣队] gōngxuānduì [名] 略 毛沢東思想労働者宣伝隊;文化大革命時期、学校などの科学·文化部門に派遣された労働者の隊伍で、指導工作に責任をもつ. ＝'毛泽东思想工人宣传队'

[工学界限] gōngxué jièxiàn [連] 労働者と知識分子との間のみぞ.

[工业] gōngyè [名] 工業;日語. [～安全卫生]工場環境保全. [～泵]工業用ポンプ. [～标准]工業標準. 工業規格. [～病]産業労働者のかかる職業病; '苯中毒'[ベンゼン中毒]、'铬中毒'[クロム中毒]、'硅肺'[珪肺病]など. [～布局]工業(地域)の配置. 工業分布. [～部]工業省. [～产量]工業生産量. [～产品]工業製品. [～产权]工業所有権. [～产值]工業生産高. [～成本管理]原価管理. [～城市]工業都市. [～贷款]工業貸し付け. [～地区分布]工場の地理的な分布. [～电频率]商用周波数. ＝'工业频率' [～电视]工業用テレビ. [～电子学]工業電子工学. [～动员] 軍 産業動員;戦時、国家が工場のすべてを国有化する措置. [～废料]工業廃棄物. [～废水]工業廃水. 工場下水. [～分析]工業分析. [～服务]産業サービス. [～干扰]人工雑音. [～港]工業港. [～革命]産業革命. ＝'产业革命' [～工程]工業工学. [一学]インダストリアル·エンジニアリング. [～公害]産業公害. [～管理]工業経営. [一学]インダストリアル·エンジニアリング. [～规模]工業規模. [～国]工業国. [～化] 1)工業化する. 2)工業化. [～化学]工業化学. [一药品]工業化学薬品. [～基地]工業基地. [～基点]工業ベース. [～机器人][～机械手]産業用ロボット. [～技师]工業技師. [～家]製造業者. 工場主. [～建筑]工業建築. [～节]台湾省の祝日;民国35年(1946年)11月、全国工業協会が南京で第2回定例会を行ったのを記念して政府が毎年の11月11日を'工业节'とした. [～界]工業界. [～经济]工業活動を対象とした経済学;生産理論·消費理論·価格など. [一学]工業経済学. [～经营]工業経営. [～净产值]工業純生産額. [～酒精]工業用アルコール. [～抗旱]工業面の原材料不足にめげずにやることで、1958～60年に唱えた. [～垃圾]工業廃棄物. [～利润]工業利潤. [～民主制]企業経営について、労働者にある程度の参与権を与える制度. [～明胶]工業用ゼラチン. [～品]工業製品. [一比价]工業製品間の価格比. [一产地批发价格]工業製品の生産地卸価格. [一出厂税]工業製品工場渡し税. [一调拨价格]工業製品の内部取引価格. [一试销价格]工業品試売価格. [一销地批发价格]工業製品の消費地卸価格. [一自销价格]工業品の自主販売価格. [～企业]工業企業;例えば工場、総工場、工業公司、経済連合体など. [～气象学]産業気象学. [～气压] 1 kg／cm². [～区]工業専用地区. 工業地域. [～权] 法 商標、商品など法律で保護された権利. [～券]化学繊維·混紡製品の購買切符. [～溶剂]工業溶剤. [～商品产值]工業生産品の商品価額. [～设备]工業設備. [～设计]工業デザイン. インダストリアル·デザイン. [～社会]工業社会. [一学]工業社会学. [～数据处理] 電 インダストリアル·データー·プロセシング. [～体系]工業体制. [～统计]工業統計. [～危机]工業恐慌. [～卫生]工業衛生. [一学]工業衛生学. [～污染]産業公害. [～污水]工場下水. 工業廃水. [～无产阶级]工業プロレタリア階級. [～行动] 方 ゼネスト;欧. [～性作业]工業性作業. [～学校]工業学校. [～药品]工業薬品. [～仪表][～仪器]工業計器. [～银行]工業銀行. [～用]工業用の. [一材]工業用木材;燃料用以外の木材. [一电热]工業電熱. [一机器人]工業用ロボット. [一水]工業用水. [一拖拉机]工業用トラクター. [一原子反应堆]工業用原子炉. [一织物]工業用織物. [～原料]工業原料. [～炸药]工業用爆薬. [～战线]工業戦線. [～殖民地]失業による貧困を救うために、失業者を移住させ、特定の労働に従事させる指定された地区. [～中毒]工業中毒. [～资本]工業資本. [～自销]工業用自販制. [～总产值]工業総生産額.

[工衣] gōngyī [名] 仕事服. ＝'工作服' 〈棉～〉木綿の仕事服.

[工蚁] gōngyǐ [名] 虫 ハタラキアリ.

[工艺] gōngyì [名] ① (製作上の)技術. 製造技術;材料を加工したり再生産したりして形状や性質を変える作業. 生産工程. 綿花を布に加工することを'棉纺织工艺'[綿紡績プロセス]という. 〈仍然是老～〉相変わらず古い生産工程のままである. 〈改革～, 改进设备〉製法技術を改革し設備を改善する. 〈他生怕提出过多的～要求, 会使我们为难〉彼は技術上の注文を出しすぎて、私たちを困らせるのではないかとひたすら恐れる. [～程序]操作順序. [～出品率]歩留まり. [～方法]製作プロセス. [～分析]工程分析. [～管理]工程技術管理. [～规程]生産作業規程. 操作規程. [～规范]作業標準書. ＝'操作规程' [～过程]工程. [～技术过程]作業技術工程. [～孔] 機 ゲージ穴. [一冲头] 機 ゲージ·パンチ. [～流程]仕事の流れの順序. 流程. 工序. ＝'流程' [～气体] 化 プロセス·ガス. [～设计]技術仕様. 工程技術設計. [～水平]製造技術水準. [～学]テクノロジー. 工業技術学. [～研究发展]プロセス開発. [～原则]作業配置規準. [～专利]製法特許. [～装备]プロセス装置. ② 手工芸. [～玻璃]工芸ガラス. [～厂]工芸品製作所. [～工厂]工芸美術工場. [～家]工芸家. [～美术]美術工芸. [一工厂]美術工芸品を作る工場. [一品]美術工芸品. [一商店]美術工芸品店. [一设计] 建 インダストリアル·デザイン. [～品]工芸品. 手工芸品. [一展览会]美術工芸品展覧会. [～师]工芸家. [～图案]工芸図案. [～纤维]工芸繊維. [～植物]工芸植物. ③ 細工. 〈～粗糙〉細工が粗い.

[工役] gōngyì [名] ① 旧 雑役夫. 用務員. 〈他们在门口遇见印刷局差来送稿的～〉彼らは入り口で印刷局から原稿を届けに遣わされた用務員に出会った. ② 政府が徴用した労働者. ③ 白 工事;土木建築の. 〈大兴～〉大いに工事を興す;(《醒世·13》).

[工银] gōngyín ＝'工钱' 〈～不过一钱几分〉手間賃は十何'钱'にすぎない;(《咀華·2》).

[工尹] gōngyǐn [名] ① 春秋時代、楚の官名. ②(Gōngyǐn) 複姓.

[工友] gōngyǒu [名] ① 旧 労働者;労働者相互間または資本家が、労働者に親近感を示すための呼称. 〈为奖励～起见, 新订办法如下〉労働者諸君を表彰するために、新たに以下のとおりに規定する. ② 機関や学校で雑務をする人. 用務員. 〈～送了一封信来〉用務員が手紙を一通届けに来た. ③ 方 都会で顔見知りでない人に対する呼称;欧.

[工于] gōngyú [形] 書 (…が)上手である. (…に)巧みである;不定. 〈～绘画〉絵が上手である. [～谋人, 拙于谋己] 諺 人にはよくつくすが自分のことにはだめ. [～心计] 成 打算的である.

[工余] gōngyú [名] 労働の合間. 労働の余暇. ＝'业余' [～时间]労働の合間の時間. 労働の余暇.

[工娱治疗] gōngyú zhìliáo [連] 医 労働·娯楽などの方法を使って精神病患者を治療すること.

[工欲善其事] gōng yù shàn qí shì [成] ('必先利其器'と続き)よい仕事をするには、まずりっぱな道具が必要である;仕事をうまくやろうと思えば、まず工具をよく切れるようにしておかねばならない. 仕事には道具;(《論語·衛霊公》). 〈砍柴之前得先把斧子磨快, ～嘛〉薪を切る前に斧をよく研いでおかなければならない、仕事には道具だ. 〈～, 进行翻译工作之前, 要把工具书准备好〉仕事には道具だ、翻訳の仕事をやる前に辞典をきちんと準備しておかなければならない.

[工运] gōngyùn [名] 略 労働運動. ＝'工人运动' 〈搞～〉労働運動をする. [～领袖]労働運動の指導者.

[工贼] gōngzéi [名] 労働者階級の裏切り者. 〈打～呀!〉労働者階級の裏切り者をやっつける.

[工展] gōngzhǎn [名] 略 ① 工業展覧会. ＝'工业展览会' ② 工業製品展覧会. ＝'工业品展览会'

[工长] gōngzhǎng [名] 職工長. 監督. 職長. 作業班長.

[工帐] gōngzhàng [名] ① 手間の貸借·賃金またその勘定. ② 労働報酬の勘定. 工賃. 〈算～〉工賃を計算する. 工賃を支払う.

[工折] gōngzhé [名] 労働点数帳;仕事の質·量による点数を書き込む手帳. ＝'工折本' 〈你给我发一个～, 我还没有领呢〉私に労働点数帳を出してください、私はまだ受け取っていないんです.

[工赈] gōngzhèn [動] 貧しい人々を救済するため道路工事などの仕事をあてがう. ＝'以工代赈'

[工整] gōngzhěng [形] (文字などが)均勢がとれている、きちんとそろっている. 畳 〈画得异常～〉描き方が異常に入念で整っている. 〈打开练习本一看, 写得工工整整〉ノートを開いて見ると、たいそうきちんと書いてあった.

[工正] gōngzhèng [名] 古代の職人を管理する官吏.

[工值] gōngzhí [名] メリット数;おのおのの賃金標準単位に相当する金額. 〈～很低, 挣分又少〉賃金標準単位にみあう金額はたいへん低く報酬もまた少なかった.

[工致] gōngzhì [形] 精緻である. 精巧である. ＝'工巧' 〈这一枝梅花画得很～〉このウメの花はとても精緻に描かれている.

[工种] gōngzhǒng [名] (肉体労働を伴う)仕事の種類. 職種;例えば'钳工'[機械組立工]、'车工'[旋盤工]、'铸工'[鋳造工]など. 〈很想换个～〉非常に職種をかえてみたいと思う.

[工转干] gōng zhuǎn gàn [熟] 一般労働者から幹部になること.

[工装] gōngzhuāng [名] 労働服. 仕事着. ＝'工服', '工作服' 〈换上了～〉作業服に着換えた. [～裤]作業ズボン.

[工拙] gōngzhuō [名] 巧拙. じょうずとへた.

[工资] gōngzī [名] 賃金. 労賃. 〈领～〉同上を受け取る. 〈开～〉〈发

〜〉賃金を出す.〈提〜〉賃金を上げる.[〜报表]賃金報告表.[〜表]賃金計算表.[〜标准][〜簿]賃金簿.[〜单]賃金明細書.[〜等级]賃金のランク.[一系数]賃金等級系数.[一制]労働者の熟練度に応じた賃金等級を定め支払われる仕組み;現在は八級制.[〜费用]労務費.人件費.[〜分]解放後1956年までの賃金計算の単位.賃金額計算現物基準;穀物・布・油・石炭など現物の各地の価額を基礎に計算された.='工分'[〜改革]賃金改革.[〜管理]賃金管理.[〜级差]賃金格差率.[〜计划]賃金計画.[〜基金]賃金基金.[一说](経)賃金基金説;ジョン・スチュアート・ミルの学説.[〜基数]賃金基数.[〜劳动]賃金労働.[〜利润率]利潤に占める製品コストのうちの労賃総額の百分率.[〜率]基本賃金、基準賃金、賃率;単位作業時間(1時間、1日あるいは1か月)について規定されている賃金.[〜审核]賃金審査.[〜生活者]賃金生活者.賃金労働者.[〜收入]給与所得.[〜水平]賃金ベース.[〜调节税]賃金調節税.[〜铁律]賃金鉄則;マルサスの人口論をもとにしてラッサールが唱えた賃金理論.[〜形式]賃金形態.賃金支払形態.[〜性津贴]賃金的性質の手当.[〜指数]賃銀指数.[〜制][〜制度]賃金制度.[〜总额]賃金総額.[八级〜]八級賃金制.[平均〜]平均賃金.[计件〜]出来高払いの賃金.[名义〜]名目賃金.

[工字] gōngzì [名]'工'という字;字義ではなしに字形について使われる.[〜不出头,只能养一口][諺]'工'という字は頭を出さず(職人はうだつが上がらず)、自分一人食うのが精いっぱいである.[〜大梁][〜梀](機)アイ・ガーダー.[〜钢](機)工型鋼.アイ・バー.[〜轨](機)工型レール.[〜梁](機)工型材.工型棒.[〜铁](機)工型鉄.[〜纹](紡)霞だ.[〜形材料](機)工型材.[〜形格](建)霞組.[〜形铁轨](機)工型軌条.

[工作] gōngzuò [動]仕事をする;肉体労働・精神労働を問わない、また広く機械や道具が生産力を発揮すること.〈积极〜〉積極的に仕事をする.〈开始〜〉仕事を始める.〈忘我〜〉我を忘れて働く.〈让他们来看一看我们的新工具是怎样〜的吧!〉彼らに私たちの新しい道具がどんな働きをするかみてもらおう.[名]①職業.='职业'〈找不到〜〉職業をみつけることができない.[〜权]職業選択の自由.②業務.作業.任務.仕事.〈参加建设祖国的〜〉祖国建設の仕事に参加する.〈近来〜忙吗?〉最近仕事が忙しいですか.[〜表现]執務情況.[〜抽查]作業抽出検査.[〜船]機具の修理や工事専門の船舶.[〜灯]作業灯.[〜凳]作業用踏み台.[〜地][〜地点]作業場所.[〜定额]作業ノルマ.労働ノルマ.[〜方案]作業プラン.[〜方法]作業方法.[〜分析]企業が事前に仕事の内容や労働の条件などを分析・研究し、人事のよりどころとすること.[〜服]仕事着.作業服.='工服','工装'[一上衣]ジャンパー.[〜幅宽]作業場所の広さ.[〜干部]幹部.作業責任者.[〜岗位]持ち場.職場任務分担.[〜规范]仕事についての規則.[〜合同]仕事の契約.[〜环境]作業環境.[〜会议]業務会議.[〜机构]仕事の機構.[〜机关]執務機関.[〜计划]業務計画.[〜简化] 1)より理想的な職務プロセスを追求し、不必要な過程を省くこと. 2)企業が効率を求め生産設備、生産方法などを簡略化する.[〜介质](物)エネルギーを伝達する媒質;例えばポンプにおける水、エンジンのシリンダー内における空気など.[〜扩大化]個人が担当する職場をふやし心理的な励ましとすること.[〜旅程]通勤にかかる道のり.[〜目标]作業目標.[〜人材]作業要員.[〜人员]='工作员'[〜日]労働日.就業日.作業日.[〜日程]勤務日程.日取り.[〜室]アトリエ.仕事場.スタジオ.[〜守则]勤務規則.[〜台]工作台.細工台.ワーク・テーブル.[〜条件]作業環境.勤務条件.='作业环境','工作环境'[〜艇]作業船.[〜通知单]作業通知票.[〜物](法)建造物.[〜员][〜人员] 1)機関に勤めている人. 2)(公的な)任務担当者.取扱者.係.[〜者]実務家.[〜证]工作証;労働者の身分証明書.[工会〜]労働組合業務.[宣传〜]宣伝業務.③工作・運動・活動;多く[做〜]として用いる.〈两个人又约好分头去向亲友做〜〉二人はまたよく打ち合わせをして、それぞれ親戚・友人にはたらきかけた.[〜汇报]活動報告.[〜情绪]活動意欲.[〜任务]活動任務.[〜手册]もっぱら工作についての事柄を記録するノート.[〜态度]活動態度.[〜条件]活動上の条件.[〜系统]執務システム.[〜小组][〜组]特定任務をするために臨時に組織されたグループ.(例)〈不久上级派来了〜〉まもなく上級機関から工作組が派遣された.[〜语文]使用語;国際的に組織共同使用と定められた言葉および文字.[〜语言]工業技術用語.[〜者]活動家.[教育一]教育活動家.[科学一]科学関係者.[商业一]商業従事者.[政治一]政治活動家.[〜作风]活動作風.活動方法.[科学研究〜]科学研究活動.④(機)働き.稼動.オペレーション.ワーク.パーフォーマンス.ワーキング.[〜磁带]ワーク・テープ.[〜程序]ジョブ・プログラム.[〜冲程]ワーキング・ストローク.[〜存储器]ワーキング・ストア.[〜带]ワーキング・テープ.[〜单]ワーク・シート.[〜点]動作点.[〜电流]使用電流.動作電流.[〜电压]動作電圧.使用電圧.[〜动力]使用動力.[〜负荷]ワーキング・ロード.[〜负载]ライブ・ロード.[〜口]マンホール.潜孔.[〜量规]工作ゲージ.[〜面] 1)(鉱)切り羽.鉱物や岩石の発掘場所. 2)(機)作動面.作業面.稼動面.[〜面积]作用面積.='有效面积'[〜母机]工作機械;機械を製造する機械.旋盤・フライス盤・平削機・研磨機など.='机床'[〜期限]サービス.='寿命'[〜强度]作業強度.='作业强度'[〜区]ワーキング・セット.[〜时间]動作時間.[〜数据文件]ワーキング・データー・ファイル.[〜特性]動作特性.動程.[〜图]製作図.動作線図.工作図.[〜线路](通)アクティブ・ライン.[〜线圈]ワーキング・コイル.[〜效率]稼動率.作業能率.使用効率.[〜压力]操作圧.動作圧力.[〜因数]ワーク・ファクター.[〜应力]使用内力.[一设计]使用内力設計.[〜原理]作動原理.[〜载荷]使用荷重.[〜轧辊]作業ロール.仕事ロール.[〜站]ワーク・ステーション.[〜指示器]動作表示器.[〜周期]ワーク・サイクル.作業周期.='操作周期'[〜阻力]使用抵抗.

[弓]

gōng ①[名]弓.〈一张〜〉一はりの弓.〈弹(dàn)〜〉ゴムのパチンコ.〈渐渐地把全个身子变成了一张〜〉次第に全身を弓なりにしていった.〈悬〜插箭〉弓を負い矢をたばさむ;(《清平・張子房》).②(〜儿・子)[名]弓の形をしたもの;楽弓など.〈胡琴〜子〉胡弓の弓.③[名]地積を測量する器具;木で作り、形が弓に似て、両端の差し渡しが5'尺'.〈步〜〉同上.④[量]地積を計る計算の単位;1'弓'は5'尺'に相当する.240'弓'(平方'弓')が1'亩'である.⑤[動]曲げる.〈〜着腿坐着〉あぐらをかいて座っている.⑥纏足を表す.〈〜足〉纏足.⑦[名]姓.

[弓把] gōngbǎ ='弓把手'[名](体)ライザー.グリップ.弓把.弓束;弓の中央部の握る所;アーチェリー、弓道.

[弓背] gōng, bèi [動]背をまるくする.〈老人弓着背走出来〉老人が背をまげて出て来た.[名](gōngbèi)ねこ背.

[弓背(儿)] gōngbèi(r) [名]①弓の背.②道などが曲がっているたとえ.

[弓鼻] gōngbí [動](方)むせて鼻から吹き出す.='呛鼻子';(広).

[弓臂] gōngbì [名](体)リム;アーチェリー.

[弓兵] gōngbīng [名](白)宋・元時代、盗人を捕らえるのを専門とした兵;弓矢ができたことから.='弓手'〈官人自先去到任,多差〜人等来取却好〉だんな様の方が先に赴任され、兵士を多数お迎えに来させられた方がよろしいでしょう;(《古今・20》).

[弓步] gōngbù [名]①(体)前屈立ち;武道.②(測)測量器具.

[弓长] gōng cháng [連]'张'という姓の解字.〈鄙姓张,〜张〉私は張と申します、弓に長いと書く張です.

[弓虫病] gōngchóngbìng [名](医)トキソプラズマ症.

[弓袋] gōngdài [名]韜.

[弓道] gōngdào [名]弓道;日語.

[弓垛] gōngduǒ [名](射)矢の的.

[弓腹] gōngfù [名](体)フェース.ベリー;アーチェリー.

[弓杆] gōnggǎn [名]弓を作る長い木.

[弓果黍] gōngguǒshǔ [名](植)ヒメチゴザサ;イネ科.

[弓果藤] gōngguǒténg [名](植)ユミミカズラ;ガガイモ科.

[弓肩子] gōngjiānzi [名](方)ねこ背;[東北].〈这时节门外冲进四个人,一个个歪脖瞪眼又〜〉このとき門の外から4人の人が飛び込んで来たが、どれもこれも首の曲がったぎょろ目でその上ねこ背であった.

[弓箭] gōngjiàn [名]弓と矢.[〜步]さっと突進すること.[〜手]射手.

[弓浆虫] gōngjiāngchóng [名](医)トキソプラズマ;トキソプラズマ症の原虫.

[弓匠] gōngjiàng [名]弓の製造業者.弓師.

[弓锯] gōngjù [名]弓鋸.弦鋸.弦掛鋸.[〜床](機)金属切断用弦鋸機械.

[弓扣] gōngkòu [名](体)ノッチ;アーチェリー.

[弓马] gōngmǎ [名](文)弓を使うこととウマを扱うこと.弓術と馬術;一般に武芸、武術.[〜纯熟][成]弓とウマとによくなじんでいる.[〜熟闲][成](白)弓術と馬術に熟練している;武芸に優れているたとえ.(例)〈操见其人〜,武艺出众,命为点军司马〉(曹)操はその人が弓矢・乗馬の技術に習熟しており、武芸が人並み以上であるのを見て点軍司馬とした;(《三國・10》).[〜娴熟][成](白)弓を射ること.騎馬の道に達している.(例)〈生得相貌魁梧,体格健壮,〜,应酬权变,…〉生まれつき容貌は魁偉で、体も頑健、弓馬をよくし、それに交際上手、…;(《紅樓夢・79》).

[弓面子] gōngmiànzi [名]弓のさお.

[弓鸣] gōngmíng [名](体)クランキング;アーチェリー.

[弓木] gōngmù [名](林)アメリカハリグワ.

[弓囊] gōngnáng [名]弓の袋.

[弓弩] gōngnǔ [名]石弓.[〜上弦,刀剑出鞘]='弓上弦,刀出鞘'(→'弓上弦')(例)〈〜,十分人人敢勇战〉矢はとびかい刃ひらめき、みな命をかけて勇ましく戦う;(《元曲外・單刀會・3》).[〜手]石弓の射手.

[弓鞘] gōngqiào [名]弓筈.

[弓裘] gōngqiú [名](文)父子相伝の事業.

[弓人] gōngrén [名](文)周代の官名;弓を作る官.

[弓上臂] gōngshàngbì [名](体)アッパーリム;アーチェリー.

[弓上弦] gōng shàngxián [熟](よく'刀出鞘'と続き)弓に弦を張り、刀は鞘から出る;すべて準備が整っていること.満を持すたとえ;'弓弩上弦,刀剑出鞘'ともいう;(《水滸・95》).

〔弓梢〕gōngshāo〔名〕体 ボウ・チップ；アーチェリー.〔～套〕チップ・プロテクター；アーチェリー.

〔弓蛇〕gōngshé〔名〕喩 弓の影をヘビと見誤ること；疑心暗鬼をいう. ＝'杯弓蛇影'

〔弓身〕gōngshēn〔名〕体 ベンド・オーバー.〔～姿势〕クラッチ・スタイル；ボクシング.〔動〕(gōng, shēn) 体を曲げる. 身をかがめる.〈～弯腰, 甩动双臂〉体を曲げ、両腕を振る.

〔弓手〕gōngshǒu〔名〕① 地積をはかる人. ② 弓を引く人. 弓勢. 弓手. ③ 白 宋代、捕り手職の官吏；弓矢ができたことから. ④ 白 宋時代の郷兵；宋代の兵制では'禁军''厢军'のほかに郷兵があり、家族の人数によって徴発した. 3人男子がいれば1人のところもあったし、4人、5人の男子がいれば2人徴発するところもあった. 郷兵には'保毅''忠顺''强人弓手''弓箭手''壮丁'などあった.

〔弓弹簧〕gōngtánhuáng〔名〕機 板ばね.

〔弓调马服〕gōng tiáo mǎ fú〔成〕弓は調整してこそ威力が発揮でき、ひかせる車が準備できてこそ良馬を求めることができる；ものごとをするときは一定の条件がなくてはだめだ；(《荀子・哀公》).

〔弓弯〕gōngwān〔名〕① 体 弓ぞり. ② 喩 弓の形に曲がったもの；舞曲の名称.〈舞袖～浑忘却, 罗衣空换九秋霜〉弓張月の舞もすっかり忘れはててしまい、うす絹の衣も秋の霜にむなしくとりかえられてしまう；(《異夢錄》).〔動〕弓のように曲がる.

〔弓弯弯(的)〕gōngwānwān(de)〔形〕白 (足が)弓のように曲がっている.〈～的脚儿〉弓のように曲がった(纏足の)足；(《古今・36》).

〔弓下臂〕gōngxiàbì〔名〕体 ロアーリム；アーチェリー.

〔弓弦(儿)〕gōngxián(r)〔名〕① 弓づる. 弓の弦. ②(道などの)まっすぐなたとえ.〈走～近便多了〉まっすぐな道を歩いたらずうっと便利だ. ③ 体 ジッグ；アーチェリー.

〔弓箱〕gōngxiāng〔名〕体 ボウ・ケース；アーチェリー.

〔弓鞋〕gōngxié〔名〕旧時、纏足用の靴. ＝'缠足鞋'

〔弓形〕gōngxíng〔名〕① 弓の形.〔～钩环〕機 バウ・シャックル.〔～夹钳〕機 蝦蛄万力. C字型万力.〔～截面型钢〕機 鋼矢板.〔～锯床〕機 弦掛鋸機.〔～体病〕医 トキソプラズマ症. ②(橋・堤橋の)アーチ型, 弓形.〔～拱〕建 欅形アーチ；下が水平で上がアーチ形になった斗栱. ③ 数 弓形. ＝'圆分'〔～角〕円周角.

〔弓砚双圆〕gōng yàn shuāng yuán〔成〕白 二人がめでたく結ばれること；(《兒女・23》).

〔弓腰〕gōng, yāo〔動〕① 体を曲げる. 腰を曲げる. ②(舞踊で)腰を弓型にする.〔名〕(gōngyāo) 曲がった腰.〔～驼背〕背が曲がっているさま. 例〈胡子都长起一寸多长, ～, 跟六七十岁的老人没有两样〉ひげは1'寸'ほどものび、姿勢も悪いので、6, 70の老人と変わらない.

〔弓摇钻〕gōngyáozuàn〔名〕機 (きりをもみ、ねじをしめる)曲がり柄.

〔弓冶〕gōngyě 文〔名〕代々伝わる業. 先祖伝来の物.〔動〕代々伝わる業を受け継ぐ. 親子が事業を相続すること.〈～箕裘〉同上；(《禮記・學記》).

〔弓衣〕gōngyī〔名〕弓を入れる袋.

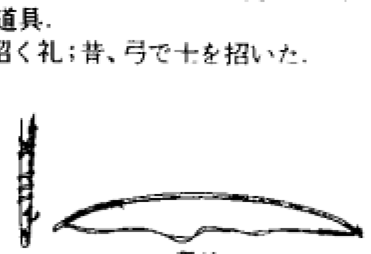
〔弓影〕gōngyǐng ＝'弓蛇'

〔弓硬弦长断〕gōng yìng xián cháng duàn〔諺〕('人强祸必随'と続き) 弓が強ければつるがよく切れ、人が強ければ必ず災いがついて来る. 喩 性格が強情であると災いに遭う；(《元曲・黑旋風・1》).

〔弓丈〕gōngzhàng〔名〕測量用の道具.

〔弓招〕gōngzhāo〔名〕文 人士を招く礼；昔、弓で士を招いた.

〔弓锥〕gōngzhuī〔名〕きりの一種.


弓锥

〔弓子〕gōngzi〔名〕① 方 ばね；タケで作った弓形のもの；田舎ではドアにとりつける；北京.〈冬天在门上安个～〉冬にはドアにばねをとりつける.〈～软, 铜活地道〉(人力車の)板ばねが軟らかく、銅の金具も本物だ. ② 方 曲げて弓のようにしたもの；北京. ③ 方 電車のパンタグラフ；北京. ④弦楽器の弓.

〔弓子儿〕gōngzǐr〔量〕方 旧 弓を引く練習をするとき唱える満州語の数字；弓をいっぱいに引く時間を計算する. '一～, 二～, 三～, …'として用いる；北京.

〔弓足〕gōngzú〔名〕旧 女性の纏足；弓形をしていたところから.

〔公〕 **gōng** ①公. ↔'私'〈大～无私〉公平無私. ② 公平である. 公正である.〈不～〉公平でない.〈买卖～平〉商売が公平である.〈～买～卖〉公正な取り引きをする. ③ 公にする.〈～开〉公開する. ④ 公共の. 共同の. みんなが認めた. 多くの人に適用される.〈～有制〉公有制.〈～式〉☞〔語彙〕. ⑤ 国家または集団に属するもの.〈～文〉☞〔語彙〕.〈～事公办〉公のことは私情を交えず公正にする. ⑥ 国際間の取り決めに基づいた.〈～海〉公海.〈～制〉☞〔語彙〕. ⑦ 公事. 公務.〈办～〉公務をとる.〈因～出差〉公務で出張する. ⑧〔形〕雄(の). ↔'母'；不定.〈～鸡〉オンドリ.〈～驴〉☞〔語彙〕.〈～羊〉雄のヒツジ.〈～鹅〉雄のガチョウ.〈～花儿〉植 雄花. ⑨ 祖父. また年寄りの男をも指す. 閩〈外～〉母方の祖父.〈老～～〉おじいさん. ⑩ しゅうと. 夫の父；妻が夫の父を呼ぶ言葉.〈～婆〉☞〔語彙〕. ⑪ 公爵；封建制度の五等の爵位の第一. ⑫ 年上の男性または同世代の敬称.〈张～〉張さん.〈李～〉李さん. ⑬〔名〕姓.

〔公阿爹〕gōng'ādiē〔名〕方 夫の父親；閩.

〔公安〕gōng'ān〔名〕① 公安. 治安.〔～部〕公安省.〔～部队〕軍 治安部隊. 公安部隊；国家の武装力の一部分, 国家の重要な工業や交通施設の保護, 治安維持, 都市の警戒守備, 国境の安全を守る役目を負っている. ＝'公安军'〔～法〕公安法.〔～机关〕公安機関.〔～局〕公安局. 警察署.〔～军〕＝'警察队'〔～人员〕公安員. 公安調査官.〔～战士〕公安兵士. ② 喩 事務処理上順調であること.

〔公安体〕gōng'āntǐ〔名〕文 明の袁宗道, 袁宏道, 袁中道3兄弟の創設した文体；3人とも湖北の公安出身だったのところから、この名がある. 清新さと軽やかな文体を特色とするが、時として悪ふざけや、俗っぽい言葉があり空疎に流れる弊害がある.

〔公案〕gōng'àn〔名〕① 旧時、裁判官が案件を審理するときに用いた大机. ② 難解な訴訟事件. 裁判事件. 刑事事件. 人事交渉の案件；特に無頼漢にかかわった事柄.〈府尹也巴不得了结这段～〉府尹もこの裁判にけりをつけたくてたまらなかった；(《京本・15》). ③ 広く、紛糾や奇怪な事件. ④ 文 宋代の講談の一種；裁判もの.〔～戏〕訴訟事件を題材にした芝居. 裁判もの. ⑤ 宗 祖師の動作；仏教語.〈～比语〉同上と比喩；(《西遊・2》).

〔公办〕gōngbàn〔動〕① みんなでやる. 共同で事をする. ② 公平にやる.〔公事～〕〔成〕公のことは公平にする. ③ 国が設ける；'民办'に対し.〔～学校〕国立の学校.

〔公报〕gōngbào〔名〕① コミュニケ. 声明. 公報；重大会議の決議・外交交渉の進捗状況・協議の成立・軍事行動の進行などに関する；日語. ② 官報.

〔公报私仇〕gōng bào sī chóu〔成〕公事を借りて私憤をはらす. 個人的な恨みを公の事ではらす.〈一来要斩草除根, 二来是～〉一つに後患の禍根を絶とうとしていること、二つには公事でもって私怨をはらそうとしていることがわかりました；(《三俠・1》).

〔公倍〕gōngbèi〔名〕数 公倍.〔～数〕公倍数.

〔公比〕gōngbǐ〔名〕数 公比.

〔公便〕gōngbiàn〔名〕すべての関係者の利益のためになること；公文書に使われる言葉.〈实为～〉公にとってまことに都合がいい；旧時、上級に送る公文書の結びの語.

〔公表〕gōngbiǎo〔動〕公表する.〈此事当于报端～〉このことは新聞に公表すべきである.〈于是他在讲堂上～了〉そこで彼は教室で公表した；(《魯・吶・端》).

〔公宾〕Gōngbīn〔名〕複姓.

〔公禀〕gōngbǐng〔名〕多くの人が署名した請願書・上告書.

〔公秉〕gōngbǐng〔量〕キロリットル.

〔公伯〕Gōngbó〔名〕複姓.

〔公布〕gōngbù〔動〕(正式に)発表する. 公表する. 公布する；政府機関の法律・命令・文書通告・団体の通知事項などを大衆に知らせる. また一般に大衆に知らせるときにも用いる.〈～成绩〉成績公表.〈～婚姻法〉婚姻法を発布する.〈～名单〉人名リストを公開する.〈食堂的帐目每月～一次〉食堂の会計は月に一度公表される.〈我国运动员参加亚洲运动会的消息～了〉我が国の運動選手がアジアスポーツ大会に参加するというニュースが公表された.〈据政府～, 去年粮食生产比前年减产百分之二十〉政府の公表によると、去年の食糧生産は一昨年より20%減産であったという.〈听到了～五年计划的消息〉五か年計画を正式に発表したという知らせを耳にした.〔～于众〕一般の人に明らかにする.

〔公才〕gōngcái〔名〕文 宰相の才能.〔～公望〕〔成〕三公の位に匹敵する才識と声望；(《世說新語・品藻》).

〔公参〕gōngcān 白〔名〕公務上の謁見.〈以新到任来～〉新任として公務の謁見に来ております；(《警世・19》).〔動〕役所に出勤する. 登庁する.〈～勾当〉役所に出て執務する；'勾当'は事をなす. また事柄を意味する；(《宣和》).

〔公草母草〕gōngcǎomǔcǎo〔名〕植 ウリクサ.

〔公厕〕gōngcè〔名〕略 公衆便所. ＝'公共厕所'

〔公差〕gōngchā〔名〕① 数 公差. ② 機 公差. 許容度. 裕度. アローワンス.〔～单位〕見込み代単位.〔～等级〕公差等級.〔～范围〕公差限界.〔～符号〕〔～记号〕公差記号.〔～极限〕公差限界.〔～系列〕公差系列. ③ 許容範囲.〔～率〕貿 (貨物受け渡しの際における)過不足認容率. ☞次項

〔公差〕gōngchāi〔名〕① 出張. 公用外出. ＝'公差勤务'〈出～〉公務出張する. ② 旧時の官庁の下級役人. 小役人.〔～官役〕官庁の使用人. ＝'差役' ☞前項

〔公产〕gōngchǎn〔名〕① 公共財産.〈归于～〉公共財産とする. ② 家族の共有財産.

〔公娼〕gōngchāng〔名〕旧 公娼；役所から許可を受けた遊女.

〔公车〕gōngchē〔名〕公用車；自動車・自転車.〔～专用车道〕公用車専用レーン. ☞'公车 gōngjū'

〔公称〕gōngchēng〔形〕機 公称(の)；不定；日語.〔～尺寸〕称呼寸法. 呼び寸法. ノミナルサイズ.〔～间隙〕公隙.〔～马力〕称呼馬力. 正規馬力.〔～名义应变〕公称歪.〔～容量〕公称容量.〔～压力〕呼び圧力.〔～应力〕公称応力.〔～值〕公称値.〔～直径〕公称直

径.［～烛光］公称燭光.

［公呈］gōngchéng ⑮【動】連署して役所に陳情する.【名】人民が政府に提出する公文書. 民衆が州・県の役所に提出する文書・願い書.〈又补了两个～〉さらにまた2通の願い書を付け加えた；（«官場・15»）.

［公尺］gōngchǐ【量】メートル.［～波］メーター波.

［公出］gōngchū【動】(公用で)外出する. 出張する.【名】公務出張. 公用外出.

［公畜］gōngchù【名】① 雄の役畜. ② 共有の家畜.

［公船］gōngchuán【名】法 国家および公的な法人の所有する船舶.

［公垂线］gōngchuíxiàn【名】数 共通垂線.

［公存］gōngcún【動】共同積み立てをする.【名】共同積立金.

［公寸］gōngcùn【量】デシメートル.

［公撮］gōngcuō【量】ミリリットル.

［公大夫］gōngdàfū【名】爵位の名；秦の制度. 漢もこれに従う. ＝'七大夫'

［公石］gōngdàn 又 gōngshí【量】ヘクトリットル.

［公担］gōngdàn【量】キンタル；100kg；米国では100ポンド、英では112ポンド.

［公道］gōngdào【名】正しい道理. 正義. 正道.〈主持～〉正道を持する.〈也要有个～！〉やはり公平でなければならない；（«金瓶梅・78»）.［～自在人心］【諺】公正な道理の判断は大衆の心にある.【副】⑮ まったく. 実は. 正直言って.〈却说那怪苏醒多时，～难禁疼痛，只得跪在地下哀告〉さてその化け物はようやく目を覚ましたが、まったく痛さを禁じ得ず、ひたすら地にひざまずき希った；（«西遊・17»）. ☞次項

［公道］gōngdao【形】① 正当である. 公平・公正である.〈欠～〉公平さを欠く.〈办事～〉事をするのに公平である.〈你公公道道地说一句胜过我们小人说一万句〉あなたの公正なる一言は私ども後進の一万言にまさる.〈我们要的是～，不要别的〉私たちが要求しているのは公平さであって、他のものではないのだ.〈莫非～忒偏向么？〉公平がひどく横道に入ってしまったことになるのじゃないか(横車を押すというものではないか)；（«金瓶梅・9»）.［～大明］【成】⑮ ご政道が非常に明らかである；（«醒世・2»）.［～话］公平な話. 例〈说句～〉公平な話をする.［～能干］公正かつ有能.［～人情两是非］【諺】公正と人情は両立しがたいこと；（«金瓶梅・49»）.［～无私惟白发，贵人头上不曾饶］【諺】世の中で公平無私なものといえば白髪だけで、どんな偉い人でものがれられない. 喩 人は貴賤を問わず平等に年をとっていく. ②(値段が)適正である. 値が高くない.〈价钱～〉値段が高くない. ☞前項

［公道老］gōngdàolǎo【名】植 ソクヅ.

［公德］gōngdé【名】略 公衆道徳. 道徳. ＝'公共道徳'〈讲～〉道徳を重んじる.〈尊重社会～〉社会道徳を尊重する.［～心］道徳心.

［公的］gōngde【名】(動物の)雄. ↔'母的'

［公敌］gōngdí【名】① 民衆の敵.［人民～］同上. ② 共通の敵.〈内部的～〉内部の共通の敵.

［公地］gōngdì【名】① 公有地. ② 共有地.

［公电］gōngdiàn【名】公用電報.

［公爹］gōngdiē【名】方 しゅうと. 夫の父. ＝'公公'；東北，俗.

［公牒］gōngdié【名】⑮ 公文書.〈适才赍～来的何人？〉さきほど公文書をもって見えたのはどなたでしたか；（«醒世・12»）.

［公丁香］gōngdīngxiāng【名】植 チョウジ；中国医学でチョウジのつぼみを指す.

［公定］gōngdìng【形】公に定まった；不完.［～价格］公定価格.［～利率］経 公定歩合.

［公东儿］gōngdōngr【動】方 参与した人たちがみんな金を出し合って会食する；北京.〈咱们今儿吃的是～〉我々の今日の食事は会費制だった.

［公斗］gōngdǒu【量】デカリットル.

［公牍］gōngdú【名】⑮ 公文書. 公文. 公の文件・文書.

［公断］gōngduàn【名】公平な判断・裁き. 公判；当事者以外の人によって判断が下される場合；做～.〈伏求～〉伏して判断をお願いします.［～法院］法 常設仲裁裁判所.［～人］法 私人間のいざこざを調停する人. 仲裁人.【動】公正な判断をする. 公正な裁きをする.〈听候众人～〉人々の公平な裁きを待つ.〈这就全靠大人～了〉すべてお殿様のお裁きにおまかせします.

［公镦］gōngdūn【量】トン.

［公吨］gōngdūn【量】メートル・トン. キロトン.

［公而忘私］gōng ér wàng sī【成】正道を持し、私を忘れる. 公事のために私事を忘れる. 集団の利益のためには個人の利を忘れる；（«漢書・賈誼傳»）.〈他胸怀坦白，～，是个一心为集体的好干部〉彼の心は率直で公共の利益のために個人の利益を顧みず、ただ一心に集団のために尽くすよい幹部だ.［～，国而忘家］【成】公のために私を忘れ、国のために家を忘れる；（«綴白裘・倒精忠・刺字»）.

［公法］gōngfǎ【名】法 公法. ↔'私法'［～人］公法人.

［公方］gōngfāng【量】(体積)立方メートル.【名】国側；公私合営企業における国家側；'私方'に対し.〈～代表〉国側の代表.

［公房］gōngfáng【名】① 公舎. 官舎. 公営住宅.［～租金］同上の家賃. ↔'私房租金' ②(チンポー族・リス族・イ族・レイ族の)男女交際の場所；解放前に設けられていた.

［公费］gōngfèi【名】公用費. 公費. 官費.［～留学生］［～生］公費学生.［～选举］政府が選挙費用を負担する選挙.［～医疗］公費医療. 公費治療. 健康保険などによる治療.［～月例］大家族の家で使用人に与える毎月の手当・小遣銭；（«紅樓夢・39»）.［～制］給費制度.

［公分］gōngfēn【量】① センチメートル. ② グラム.【動】公平に分ける. ☞'公分 gōngfèn'

［公分母］gōngfēnmǔ【名】数 公分母.

［公分子］gōngfēnzǐ【名】数 各分数に共通の分子.

［公坟］gōngfén【名】共同墓地.

［公分］gōngfèn【名】① ＝'公份(儿)'〈斗出～〉皆が金を出し合う；（«古今・10»）. ② 旧 分家していない大家族の財産. ＝'公当铺'〈只好拿南边～里银子并住房折变才够〉南の一族の財産の銀子だけではだめで屋敷を売って金にするしかないが、それでもやっと足りるかどうかなのだよ；（«紅樓夢・100»）. ☞'公分 gōngfēn'

［公愤］gōngfèn ＝'公忿'【名】公憤. 義憤. 正義の怒り. 民衆の怒り. 大衆の怒り.〈引起了～〉大衆の怒りをまねく.〈激起了全校学生的～〉全校学生の怒りが爆発した.〈地方上百姓动了～，一哄而起〉その土地の人民も義憤を感じて、一斉に立ち上がった；（«官場・53»）.

［公份儿］gōngfèn(r)【名】① 方 皆がお金を出し合っての贈り物.〈就是三个人的～，也行〉3人がお金を出し合ってもいい. ② 相談して決めた出資.【動】皆がお金を出し合う.

［公服］gōngfú【名】⑮ 旧(役人、秀才などの)官服. 礼服. 公式な服装；官吏の制服の古い言い方.〈便把～交付门生，教他缴还刺史〉そこで制服を学生に渡し、刺史にもどさせた；（«古今・5»）.

［公府］gōngfǔ【名】⑮ ① 封建時代の中央一級の官庁. ② 一国の君主の屋敷. ③ 三公の屋敷.

［公辅］gōngfǔ【名】⑮ 三公と輔相.

［公该］gōnggāi 方 ＝'应该'；西北.

［公干］gōnggàn【名】① ⑮ ＝'公事③'〈有何～？〉どんなご用件がおありでしょうか. ② ＝'公事①'〈门官只知是有～出城的〉城門詰めの役人はただ公務があって城外に出るのだとばかり思い込んでいた；（«紅樓夢・112»）.【動】官吏として勤める. 公事を執り行う. 役所の仕事をする.〈要赶路进城～〉急いで町に行き仕事をしなければならない；（«水滸・90»）.［～的］役人・官吏.

［公膏］gōnggāo【名】旧 公売を許可されたアヘン.

［公告］gōnggào【名】① 宣言. コミュニケ；政府が重大事件を発表する通告文書.〈发表～〉宣言を発表する. ② 公告.［～牌］制札. 掲示板. ③ 知らせ. 通知.

［公割线］gōnggēxiàn【名】数 ふたつの円が交わる二点を通る直線.

［公合］gōnggě【量】(体積)デシリットル.

［公根］gōnggēn【名】数 ふたつの方程式に共通の根. コモンルート.

［公公］gōnggong【名】① しゅうと. 夫の父；嫁が父を呼ぶ言葉. 呼びかけにも用いる.〈～婆婆当自家的女孩似的待〉しゅうと・しゅうとめは自分の娘のように取り扱う；（«紅樓夢・1»）.〈打紧他～难理会〉なかでも向こうのしゅうとは相手をするのが難しい人；（«清平・快嘴»）. ② 方 祖父. ＝'祖父'；呉，又⑮.〈闻知宋兵卢先锋杀了他～〉宋軍の盧先鋒が彼の祖父を殺したと聞いた；（«水滸・118»）. ③ 方 母方の祖父. ＝'外祖父'；呉. ④ 方 祖父や外祖父と同年代で親族関係にある男の人；呉. ⑤ ⑮ 老人の男子に対する敬称.〈～有所不知，我丈夫三十无子，娶奴为妾〉おじいさんはご存じないでしょうが、私の夫は30で子がないため、私を娶って側女にしたのです；（«古今・40»）.〈昨夜也须告过～得知，丈夫无端卖我…〉昨晩もおじさんにお話ししましたが、うちの人がむたいにも私を売ったので、…；（«京本・15»）. ⑥ ⑮ 宦官の別称.〈一个～打扮的人，踏过引仙桥〉一人の宦官のいでたちをした人が、引仙橋を踏みこえてやってまいります；（«三俠・1»）.〈怎么赶着～叫起奶奶来耶？〉なんでまた宦官をつかまえて奥さんなどと呼ぶのだ；（«西遊・68»）.

［公公儿(的)］gōnggōngr(de)【動】公正である. 公平である.〈请别人～地判断〉他人に公正に裁きをつけてもらう.

［公公须］gōnggōngxū【名】植 カラスウリ.

［公共］gōnggòng【形】公共(の). 共用(の). 公衆(の)；不完.〈～的决议〉共同の決議.〈所有～财产一概分清〉あらゆる公共財産はすべてはっきりと分ける.［～便所］［～厕所］公衆便所.［～部门］大衆の集団経済の欲望を満足させることに関する分野.［～财产］公共財産.［～财政］政府の財務処理.［～场所］公共の場所.［～道德］公衆道徳.［～等候厅］客溜り. 一般の待合室.［～电话］公衆電話.［～福利］公共の福利.［～事业］公共福利事業.［～关系］一つの社会組織とその他の関係ある組織. 人との間の関係.［～广播］公共放送.［～回线］電 共同帰線.［～积累］共同積立. 公共積立. 公共積立金.［～假期］国民祝祭日. 公休日.［～建筑］公共建築.［～交通］公共交通.［～接地线］電 アース母線.［～救济所］貧民救済所.［～救助］1)個人あるいは家庭が困ったときや助けを必要とするときに一定の援助を与える計画と措置をいう. 2)政府が給料のない人や、自分で生活を維持することができない人、また親戚がいな

くて、よりどころのない国民に対して、現金補助をすることをいう；補助する対象は個人または家族を扶養する義務のある家庭である．〔～利益〕公共利益．〔～马车〕乗合馬車．〔～密码〕普通電信暗号．〔～汽车〕公共バス．バス．〔～设施〕公共施設．共同施設．〔～保留地〕〔～用地〕建 都市計画においてあらかじめ指定を受けた公共施設用地．〔～食堂〕公衆食堂．〔～使用物〕公共物．〔～事业〕公共事業．〔～宿舍〕寄宿舎．アパート．〔～提留〕公共蓄積．〔～图书馆〕公共図書館．〔～团体〕公共団体．〔～危险罪〕法 大衆に危害を加えることを目的とした罪．〔～卫生〕公衆衛生．〔～学〕公衆衛生学．〔～行政〕公共行政．〔～游乐场〕アミューズメント・パーク．〔～语言〕1)共通言語．2)電 コモン・ランゲージ．〔～浴室〕共同浴場．〔～帐〕共同会計．共同の取り分．〔～支出〕公共支出．〔～重量检定人〕公認検量人．〔～住宅〕アパート．

〔公估〕gōnggū〔動〕第三者の立場で価値を見積もる．公平に値ぶみする．評価する．〈～这旧房子值二百块钱〉この古い屋敷は200'元'ぐらいにしかならない．〔～局〕旧 '银两'の良否を鑑定するところ；大都会や大貿易港に設けられていた．〔～人〕商 鑑定人．

〔公姑〕gōnggū 白＝'公婆'〈仁览分付其妻在家事奉～〉仁覧はその妻に家で、しゅうと・しゅうとめに仕えるように言いつけた；（《警世·40》）．〈你可善侍～，好看幼子〉父上と母上によくお仕えして、幼な子の世話をしっかりするように；（《古今·3》）．

〔公股(儿)〕gōnggǔ(r)〔名〕公私合営企業における国家の持ち株．〈认人～〉同上をもつ．

〔公古哩〕gōnggǔlī〔名〕音 清代、'廓爾喀舞'に用いた楽器の一つ．

〔公关〕gōngguān〔形〕公共関係(の)．大衆関係(の)；不定．〈～服务〉公共関係のサービス．〈～工作〉公共関係の仕事．〈～观念〉公共観念．

〔公馆〕gōngguǎn〔名〕① 敬 他人の住宅．〈张～〉張さんのお宅．② 旧 官僚・富豪の邸宅；昔は諸侯の宮殿を指した．〈我女人还在～里侍候司令太太〉私の妻はまだお屋敷で司令官の夫人にお仕えしています．③公使館．④ 旧 国家の設けた公共の宿泊所、施設．官舎．公舎．〈一日在～闲坐，…〉ある日、官舎でつれづれに腰掛けて、…；（《紅樓夢·99》）．⑤ 白 役所．〈来到濮阳～下〉濮陽の役所までやって来る；（《變文·捉季布》）．

〔公国〕gōngguó〔名〕公国；ヨーロッパの封建時代の諸侯国家．

〔公海〕gōnghǎi〔名〕公海．〔～自由〕公海の自由；公海はいかなる部分も一国の領域とすることができず、各国に一律に開放しなければならないという原則．

〔公害〕gōnghài〔名〕公害．〈发生了～〉公害が発生した．〈根除～〉公害を根絶する．〔～病〕公害病．〔～犯罪〕公害罪．〔～赔偿制度〕公害賠償制度．〔～输出〕公害輸出．

〔公犴〕gōnghān〔名〕雄のオオジカ．

〔公函〕gōnghán〔名〕① 公翰；同級機関の間、および従属関係にない機関・団体間の公文書．〈送了一封～来〉公文書を持って来た．② 連署のある手紙．

〔公毫〕gōngháo〔量〕センチグラム．

〔公衡〕gōnghéng〔量〕10キログラム．

〔公侯〕gōnghóu〔名〕公侯．諸侯．〔～伯子男〕〔成〕公爵．侯爵・伯爵・子爵・男爵；貴族のランク．〔～干城〕〔成〕勇士が全力を尽くして国を守る；'干城'とは外を防ぎ内を守る者をいう；（《詩經·周南·兔罝》）．〔～万代〕〔成〕子々孫々高官となっている；（《後漢書·文苑傳》）．〔～王伯〕貴顕の人たち．

〔公忽〕gōnghū〔量〕(長さ)ミクロン；100万分の1メートル．

〔公户〕Gōnghù〔名〕複姓．

〔公花(儿)〕gōnghuā(r)〔名〕☞〔字解〕⑧．

〔公会〕gōnghuì〔名〕①同業組合．協会．＝'同行公会'〔银行～〕銀行協会．② 経 海運同盟．〔～运价〕協定運賃．〔远东水脚～〕極東船運賃同盟．

〔公讳〕gōnghuì〔名〕皇帝の諱な．＝'国讳'↔'私讳'

〔公伙〕gōnghuǒ〔名〕方 みんな．＝'大伙儿'；山西．

〔公积〕gōngjī〔名〕共同積み立て．＝'公共积累'〔～金〕経 共同積立金．不可分資産；拡大再生産用の公共積立金．企業単位·生産単位で収益から積み立てる保留資金．〔一提成〕積立金の控除額．〔動〕共同積み立てする．

〔公鸡〕gōngjī〔名〕☞〔字解〕⑧．〈好斗的～〉けんか好きのオンドリ．〔～打鸣儿，母鸡下蛋儿〕〔諺〕オンドリは時を告げ、メンドリは卵を産む．転 それぞれに持ち分がある．〔～毛〕オンドリの羽毛．

〔公祭〕gōngjì〔動〕公葬する．〔名〕公葬．

〔公价〕gōngjià〔名〕公定価格．＝'官价'

〔公假〕gōngjià〔名〕公休．

〔公家〕gōngjia〔名〕お上．国家．機関など；俗語．↔'私人'〈不能吃～一辈子〉一生国の世話になっていられない．〈～的财物就是人民的财物〉公の財産は人民の財産である．〔～仓库〕経 公共倉庫．↔'私家仓库'〔～伐采〕林 官行伐採．〔～管理〕国営．＝'公家经营'〔～人〕お上．お役人．

〔公坚〕Gōngjiān〔名〕複姓．

〔公肩〕Gōngjiān〔名〕複姓．

〔公、检、法〕gōng、jiǎn、fǎ〔連〕略 公安局·'检察院'〔検察庁〕·'法院'〔裁判所〕の略．

〔公饯〕gōngjiàn〔名〕白 公に開く送別の宴．

〔公鉴〕gōngjiàn〔名〕牘 手紙の受取人が複数の場合、あて名の下に書く言葉．

〔公交〕gōngjiāo〔形〕公共交通(の)．＝'公共交通'；不定．〈～系统〉公共交通系統．

〔公教人员〕gōngjiào rényuán〔連〕公務員と教員のこと．

〔公斤〕gōngjīn〔量〕キログラム．

〔公车〕gōngjū〔名〕旧 ① 兵車．② お上の車．③ 漢代の役所の名；官吏の登用や上奏文を受け付ける．〔上～〕清代、挙人が会試のために入京する．〔～上书〕〔成〕学生が連名で国事について建議を政府に上書すること．〔待诏～〕漢代、政府機関から首都に徴用された職人．④(Gōngjū) 複姓．☞'公车 gōngchē'

〔公举〕gōngjǔ〔動〕共同で推薦する．公選する．〈～代表〉代表を共同で推薦する．

〔公具〕gōngjù〔動〕連署する．

〔公据〕gōngjù〔名〕南宋時代の官製の紙幣．

〔公决〕gōngjué〔動〕ともに決定する；(~).〈这件事须大家讨论～〉この事はみなが討論し共同で決定しなければならない．〔名〕共同決定．

〔公爵〕gōngjué〔名〕(公国の)君主，公，公爵．

〔公开〕gōngkāi〔動〕公開する．公にする．公然化する．〈事情还不～〉事はまだ公にしない．〈～发表〉公表する．〈～的秘密〉公然の秘密．〈～活动〉公然と活動する．〈～宣称〉公然と宣言する．公言する．〈～地揭穿〉公然と暴露する．〈～地揭露和批判…〉…を公然と摘発し、批判する．〈不～表示不赞成〉不賛成の意をおおっぴらに表さない．〈～地结成夫妻〉晴れて夫婦になる．〈～反对〉あらわに反対する．〈～人家的秘密〉人の秘密を公にする．〈那个新闻还未～〉そのニュースはまだ公開されていない．〈她的～身份是春来茶馆的老板娘〉彼女は表向きは春来'茶馆'のおかみさんです．〈把一切组织～〉すべての組織を公然化する．〈～的和暗藏的敌人〉公然とした敵やひそみかくれた敵．〈～的全面的内战〉公然たる全面的な内戦．〔～比赛〕体 オープンミート．オープンゲーム．〔～表〕体 競技時計．〔～表明〕言明する．〔～表演〕劇 デモンストレーション．〔～出售〕競売．〔～斗争〕公然たる闘争．〔～改正〕公開の場でただす．〔～级〕体 オープン・クラス：グライダー．〔～竞赛〕体 オープン・レース．〔～拍卖〕競売．〔～球场〕体 パブリック・コース．パブリック・リンク：ゴルフ．〔～让分〕体 オフィシャル・ハンディキャップ；ゴルフ．〔～赛〕体 公開試合．オープン試合．〔～赛跑〕体 オープン・レース；陸上競技．〔～审理主义〕法 公開審理主義．〔～审判〕法 公開裁判．〔～市场〕経 公開市場．一般市場．市中市場．〔～活动〕公開市場操作．〔～淘汰赛〕体 オープン・トーナメント．〔～投票〕公開投票；選挙での．〔～信〕公開状．〔～许可证〕経 公開許可証．〔～演说〕公開演説．〔～议付〕経 無制限買い取り．〔～帐户〕経 オープン勘定．(銀行の)当座勘定．〔～招标〕商 公開入札．

〔公空〕gōngkōng〔名〕法 いずれの国にも所属しない空域．↔'领空'

〔公口〕gōngkǒu〔名〕方 '哥老会'会所の所在地．＝'码头'，'堂口'；四川．〈这里设了～，那里建立码头〉あちらこちらに会所を建てた．

〔公库〕gōngkù〔名〕国庫．

〔公筷〕gōngkuài〔名〕略 取りばし．＝'公共筷子'

〔公款〕gōngkuǎn〔名〕公金．

〔公昆弟〕gōngkūndì〔名〕書 同祖の兄弟．

〔公郎〕gōngláng〔名〕白 敬 令息．〈大先生道：'几位～？'王玉辉道：'只得一个小儿'〉(余)先生が何人の御令息がおいでですかと聞くと、王玉輝は、一人の息子がいるだけですと答えた；（《儒林·48》）．

〔公姥〕gōnglǎo〔名〕しゅうととしゅうとめ．＝'公婆'

〔公老儿〕gōnglǎor〔名〕旧 俗に宦官をいう．＝'太监'

〔公厘〕gōnglí〔量〕①ミリメートル．②デシグラム．

〔公里〕gōnglǐ〔量〕キロメートル．

〔公理〕gōnglǐ〔名〕① 数 公理．② 正当な道理．正義；社会の多数に公認される正しい道理．〔～自在人心〕〔諺〕正当な道理はおのずから人の心の中にある．転 是非は衆人の決めるものだ．③世界で公認された法則．

〔公理会〕gōnglǐhuì〔名〕宗 組合教会．

〔公立〕gōnglì〔形〕公立(の)．官立(の)；不定；日語．〔～学校〕公立学校．〔動〕みんなで立てる．〈～了一个文社〉みんなで文章を論じあう会をつくった．

〔公历〕gōnglì〔名〕① 太陽暦．＝'格里历'，'阳历'；俗語．② 天 ソーラー・カレンダー．

〔公吏〕gōnglì〔名〕役人．官公吏．

〔公例〕gōnglì〔名〕① 通則．〈凡事都逃不掉有盛必衰的～〉何事も栄えたり衰えたりという通則をのがれられない．② 通例．

〔公廉〕gōnglián〔形〕白 清廉潔白である．〈教他做官勤慎～〉彼に役人として清廉潔白に勤めさせる；（《警世·24》）．

〔公良〕Gōngliáng〔名〕複姓．

〔公粮〕gōngliáng〔名〕現物納入穀物．現物農業税．供出穀物；政府へ農業税として納める穀物．

〔公两〕gōngliǎng〔量〕ヘクトグラム．100グラム．

[公量] gōngliàng [名]〔貿〕正量；絹糸・綿布・麻・化纖・合纖の綿などは、その乾燥時の重量に一定の水分量を加えてこれを割り出すことになっている．例えば生糸は乾燥量に11%の公定水分率を加えた推定量目がその正量である．

[公路] gōnglù [名]自動車道路．国道．ハイウェー；‘铁路’に対して．自動車が走れる市街地以外の．〈加强～建设〉自動車道路の建設を強化する．〈～四通八达〉道路が四方八方に伸びている．[～比赛]〔体〕ロード・レース；自転車、マラソンなど．[～分段]〔交〕道路区間．[～个人赛]〔体〕自動車レースの一種；都市間、あるいは一定区間、都市の周囲で競争するもの．[～工程]〔交〕道路の計画・設計・建造および維持を研究する学問．[～接力赛跑]〔体〕駅伝競走．[～尖兵]〔軍〕路上斥候．＝‘后方尖兵’，‘前卫尖兵’ [～监理]自動車道路の監理．[～交通]道路交通．[～节]台湾省の中華道路協会が、道路法が1960年から施行されたのを記念して、1965年7月1日を第1回の‘公路节’とした．[～能量]〔交〕道路の種類；道路の整備・傾斜度・曲度・気候・交通使用されている車の種類によって、通行量や重量トンなどを考えること．[～桥]自動車道路の橋．[～容量]〔交〕道路容量．[～行驶速度]路上速度．[～引桥]陸橋．高架橋．[～涂料]トラフィック・ペイント．[～网]自動車道路網．[～运输]〔交〕(鉄道・船舶輸送に対する)自動車輸送．[～自行车赛]〔体〕ロードレース．[高速～]高速道路．[军用～]軍用道路．[立体交叉～]立体交差道路．[汽车～]自動車道路．

[公了] gōngliǎo [動]司法手続が完了する．〈～意味着名誉扫地，我还有什么脸见人呢？〉司法手続が完了したということは、名誉が地を払ったことを意味しているのに、私がどの面さげて人に会うのですか．

[公驴] gōnglǘ [名]〔動〕雄ロバ．

[公论] gōnglùn [名]公衆の意見．公論．通論．世論．公平な議論．〈天下的～〉天下の通論．〈是非自有～〉是非は衆人の決めるところである．〈～不伸〉公平な議論が行われない；(《古今・22》)．

[公螺纹] gōngluówén [名]〔機〕雄ねじ．

[公马] gōngmǎ [名]〔動〕雄ウマ．

[公买公卖] gōngmǎi gōngmài [熟]公正に売り買いをする；市場価格によって．

[公卖] gōngmài [動]①公売する；政府が専売する．[～价格]専売価格．[～局]専売局．[烟酒～]酒たばこ専売局．[～利益]専売品から得た財政収入．②競売する．＝‘公开出售’，‘拍卖’

[公忙] gōngmáng [動]公用で忙しい．〈公子爷一向总没来，想是～〉若だんな、一向にお見えになりませんでしたが、御公務の方がお忙しかったんでしょう；(《三俠・28》)．

[公门] gōngmén [名]①〔旧〕役所．官庁；地方官が管理する．[～里好修行]〔諺〕役所は善行の場．役所は事件を万事穏便にすませたい；役人はみな善人で、よく人を助けるので、極楽浄土に住めるというたとえ；(《儒林・13》)．[～人役]〔旧〕役所の傭人などの下級職の者．[～桃李]〔成〕ある人に対してその人の弟子、またはその人の推薦人をいう；(《資治通鑑・唐紀》)．[一字入～，九牛拔不出]〔諺〕訴えごとは軽々しくするものではない．②〔書〕君主の門．〈不入～〉君主の門に入らない．

[公孟] Gōngmèng [名]複姓．

[公麋] gōngmí [名]〔動〕雄ジカ．

[公绵羊] gōngmiányáng [名]〔動〕雄ヒツジ．

[公民] gōngmín [名]公民；日語．〈做一个好～〉よい公民になる．[～财产自愿保险]〔経〕公民財産任意保険．家庭財産保険．[～道德]公民道徳．[～教育]〔教〕公民教育．[～权]公民権．[～权利]公民権利．[～投票]国民投票．人民投票．[～义务]公民義務．

[公名] gōngmíng [名]〔語〕普通名詞．

[公明] gōngmíng [形]公正で隠し事がない．公正である．〈若断得～，将功恕罪〉もし公平に裁きをつけたならば、功労で罪過をあがなえたとしましょう；(《古今・31》)．[～正大]〔成〕公明正大である．[名(Gōngmíng)]複姓．

[公亩] gōngmǔ [量]アール；100 m².

[公母] gōngmu〔又〕gōngmǔ [名]①雄と雌．②＝‘公母儿’ [～俩]〔方〕夫婦二人；多く老人の；〔北京〕，〔東北〕．〔例〕〈老～的感情可真好！〉老夫婦はとても仲がよい．〔例〕〈年轻轻的～，老是蜜里调油，一时一刻也离不开〉年若い夫婦はいつもべたべたしていて、ひとときも離れられない．〔例〕〈我们～是千肯万肯的啊！〉私ども夫婦には願ってもないことです；(《兒女・9》)．

[公母儿] gōngmǔr [名]夫婦；俗語．

[公墓] gōngmù [名]①共同墓地．②同姓家族の墓．③旧時、五侯および諸臣の墓地．

[公牛] gōngniú [名]〔動〕(去勢していない)雄ウシ．

[公派] gōngpài [動]国家が派遣する．〈持～签证的基本上保持着他们的～身份在外国念书，念完的则回国服务〉国家派遣のビザをもっているものは、基本的に外国で勉学する身分を保持しているが、勉学が終われば帰国して奉仕する．

[公盘] gōngpán [名]公定相場．

[公判] gōngpàn [名]①大衆の審判．公衆の批評・判断．〈把事实真相及其是非表白于世，以求～〉事実の真相および是非をはっきり示して大衆の審判を求める．②〔法〕公判；審理終了の訴訟を大衆大会で判決する；日語．[～调查]公判調査．

[公评] gōngpíng [名]①公衆の意見・判断．〈付之～〉公衆の意見にまかせる．②公正な批評．

[公凭] gōngpíng [名]〔旧〕官吏の姓名を書いた札．＝‘官牒’

[公平] gōngping〔又〕gōngpíng [形](事の処理方法が)公平である．公正である．偏りがない．〈觉得太不～了〉ひどく不公平であると思う．[～秤]自分が買った品の目方を量り直すためマーケットや商店に設けられたはかり．[～合理]公平で道理にかなっている．〔例〕〈这个办法实在是～〉このやり方は実に公平で理にかなっている．[～话]公正な話．公平な話．[～价格]適正価格．公正価格．[～交易]公正な取り引き．[～无私]〔成〕公平で私心がない．[～信实]公正と信用．[～正直]公正で誠実である．

[公婆] gōngpó [名]①‘公公’〔しゅうと〕と‘婆婆’〔しゅうとめ〕のこと．夫の父と母．〈除了丈夫就属她大，没有～管着〉夫を除けば彼女がいちばん偉いことになり、口うるさく言うしゅうともしゅうとめもいない．〈归家只恐～责，…〉家に帰ればしゅうと・しゅうとめの叱責が恐ろしく、…；(《宣和》)．[～难断床帏事]〔諺〕〔喩〕夫婦生活のもめ事はしゅうともしゅうとめも是非の判断はできぬ；(《紅樓夢・80》)．[～嫌还就可，丈夫嫌无处躲]〔諺〕女はしゅうとやしゅうとめに嫌われてもまだ何とかなるが、亭主に嫌われたのでは身の置き所もなくなる．②〔方〕夫婦；〔例〕〈伊拉～两家头一直蛮要好〉彼ら夫婦二人はずっと仲がとてもいい．

[公仆] gōngpú [名]公僕；大衆に奉仕する人．旧時、支配階級の称にも用いた；日語．〈人民的～〉人民の公僕．

[公綦] Gōngqí [名]複姓．

[公启] gōngqǐ [名]〔書〕①公開の手紙．②何人かが署名している書信．連署の書信．③社会団体などがある種の事業をするとき、発行する共同署名の公告．〈如有知单，～，兄弟一定预名〉案内状や公告をおだしになるのでしたら、私もきっと発起人にしてもらいます；(《官場・34》)．

[公气] gōngqì [形]〔旧〕堂々としている．肩身が広い．風采がりっぱである．〈俺先奏闻天子，使人持节来迎，方见～〉私が先に天子に奏上し、節をもって迎えに人をよこさせてはじめて、りっぱに見えます；(《水滸・82》)．

[公器] gōngqì [名]〔書〕①宮中で使用する器物．②公有の物．共有の道具．

[公钱] gōngqián [量]デカグラム．10グラム．

[公切面] gōngqiēmiàn [名]〔数〕ふたつの球体の共通の切断面．

[公切线] gōngqiēxiàn [名]①〔数〕共通接線．[外～]共通外接線．[内～]共通内接線．②〔機〕公切線．

[公卿] gōngqīng [名]〔書〕①昔の官名；‘三公九卿’の略称．②高位・高官をいう．

[公请] gōngqǐng [動]①金を出しあって招待する．〈这回是～觉慧〉今回は覚慧にみなでごちそうしよう．②みんなで招請・招聘する．〈～他做司仪〉彼にみんなで司会をたのむ．③〔旧〕公式に招待する．

[公顷] gōngqǐng [量]ヘクタール．

[公权] gōngquán [名]〔法〕公権；参政権・自由の権利・請求権を指す．

[公儿] gōngr [名]〔方〕①雄；〔北京〕．〈这兔子是～是母儿？〉このウサギは雄か雌か．②雄のトンボ；雌のトンボは‘子儿’；〔北京〕．〈逮着一个～〉雄のトンボを一匹つかまえた．

[公然] gōngrán [形]〔貶〕公然としている．何はばかるところがない；おおやけに．おおっぴらに．〈～否认〉公然と否定(否認)する．〈～鼓吹〉公然と吹聴する．〈不敢信以为实，也不敢～反对〉真実と信じることも、公然と反対することもできない．〈大圣～不惧〉悟空は少しも恐れなかった；(《西遊・21》)．〈～抱茅入竹去〉おおっぴらにカヤを抱きかかえ、タケやぶの中に逃げこむ；(杜甫《茅屋爲秋風所破歌》詩)．[～侮辱]〔法〕公開の場所で他人を侮辱する．

[公人] gōngrén〔又〕gōngren [名]①〔法〕公人．②昔、役所の雑役を指した；同心．下級役人．捕り手．〈差～立刻将凶犯族中人拿来拷问，…〉すぐ捕り手を遣わして犯人の身内の者を捕らえて拷問にかけ、…；(《紅樓夢・4》)．〈两个防送～监押前去〉二人の護送役人が護送していった；(《水滸・8》)．〈～如狼似虎〉小役人はオオカミやトラのようだ；(《元曲・蝴蝶夢・2》)．[～见钱，如蝇子见血]〔諺〕〔喩〕ハエが血にたかるように、役人は金にたかる；(《水滸・21》)．[～见票，牲口见料]〔諺〕官吏は紙幣を見、家畜はかいばを見る．〔喩〕官吏には金でなければ問題は解決しない．

[公认] gōngrèn [動]公認する；日語．〈这是一般～的问题〉これは一般に通じる問題である．[名]公認．[～尺度]〔体〕相場；囲棋．[～规则]〔体〕オフィシャルルール．[～记录]〔体〕公認記録．オフィシャルレコード．[～球]〔体〕オフィシャルボール．

[公沙] Gōngshā [名]複姓．

[公山] Gōngshān [名]複姓．

[公山羊] gōngshānyáng [名]〔動〕雄ヤギ．

[公善] gōngshàn [名]①人類全体の善；道徳行為の窮極的な目的．②国家や団体の善；社会・国家の政治目的．

[公伤] gōngshāng [名]業務上疾病．公傷．＝‘工伤’

〔公商〕gōngshāng 形 公と民間(の)；官民.〔～并营电视〕公共放送と民放の両方が存在するテレビ.
〔公上〕Gōngshàng 名 複姓.
〔公勺〕gōngsháo 量 センチリットル. 100分の1リットル.
〔公社〕gōngshè 名 ①原始社会での共同生産共同消費の社会関係・共同体・社会組織；'氏族公社'（血縁的共同体）,'家族公社'（同族集団,家族共同体）. 階級社会での村落共同体. ②ヨーロッパの歴史上に見られる都市の自治機関. フランス・イタリアなどの初期のコミュニティー. ③プロレタリアート政権の形式の一つ；フランスの1871年の'巴黎公社'（パリ・コミューン）,1927年の広州コミューンなど. ④'人民公社'を指す.〔～党委〕人民公社党委員会.〔～化〕公社化；合作社を人民公社組織にする.〔～史〕人民公社の歴史.〔～团委〕人民公社共産主義青年団委員会.
〔公设〕gōngshè 名 ①数 公理. ②公に設けたもの.〔～辩护人〕法 国選弁護人.
〔公审〕gōngshěn 名 法 人民法院の公判方法の一つ. 大衆裁判. 公開裁判.〈组织～〉同上を開く. 動 大衆裁判にかける.
〔公升〕gōngshēng 量 リットル.
〔公生明〕gōng shēng míng 熟 公正なれば道理は明らか；旧時,この文句を石に刻み,役所の前に立て,官吏への戒めとした.〔～,偏生暗〕諺 公正であれば道理が明らかになり,かたよっていると道理に悖る；(《荀子・不苟》).
〔公乘〕gōngshèng 名 固 ①君主の兵車. ②秦代の爵位の名；漢代も用いた. ③(Gōngshèng) 複姓.
〔公师〕Gōngshī 名 複姓.
〔公使〕gōngshǐ 名 公使；正式には'特命全权公使'.〔～馆〕公使館.〔～武官〕公使館付き陸軍武官.〔～团〕各国の公使によって組織される団体.
〔公士〕gōngshì 名 固 ①功労のあったものに与えた秦代の爵位. ②卿大夫の子をいう. ③公平な士. ④(Gōngshì) 複姓.
〔公式〕gōngshì 名 ①数 公式.〔～翻译语言〕電 フォートラン. ②書式. 公式. 式；融通の利かない規則のたとえ.〔～化〕1)公式化；文芸創作の中で,決まった型で現実生活や人物を描くよくない傾向. 2)具体的な情況に適確に対応せず機械的に問題を解決しようとすること.〔～解释〕法 公式解釈. 公式見解.〔～主义〕公式主義.〔～者〕公式主義者.
〔公示〕gōngshì 動 公に示す.〔～催告〕〔～告知〕法 公示催告.
〔公事〕gōngshì 名 ①公務. 公用. ↔'私事'〈～在身〉公務を帯びている.〈先办～,后办私事〉公務をしてから自分のことをする.〈犹喜春深～少〉なお,喜ばしきは春たけなわの今,役所の仕事が少ないこと；(白居易《履道池上作》詩).〔～房〕事務室；役所の. 例〈好些人跟着关尹喜走进～里去〉多くの人が関尹喜について事務室に入って行った；(《魯・故・出》).〔～公办〕→〔官解〕⑤. ↔'假公济私'〔～护照〕公務パスポート.〔～台〕〔～桌〕事務机. デスク.〔～无儿戏〕諺 公の仕事に子どもの遊びごとはない. 喩 公の仕事は責任をもってしなければならない. ②公文書；俗語.〈看～〉書類(公文書)に目をとおす.〈上～〉公文を上の人へ出す.〔～包〕〔～皮包〕書類かばん.〔～信件〕公的書簡. ③旧 ご用件；人の用事に対する敬称. ④白 訴訟事件.〈这～便容易了办〉この事件は容易に片がつく；(《古今・86》).〔杀人～〕殺人事件. ⑤白 犯人.〔～人〕同上. 例〈把～当在这里〉犯人を人質に置いていけ；(《水滸・34》). ⑥白 結婚に関すること；男女の愛情に関すること.〈暗成～〉ひそかに結婚の手続きをすませる；(《元曲・救風塵・2》).
〔公叔〕Gōngshū 名 複姓.
〔公输〕Gōngshū 名 複姓.
〔公署〕gōngshǔ 名 ①旧 官署. 公署. 役人の執務室.〈设立行政～〉行政公署を設ける. ②特命を受けた役人の構成している執務室.
〔公说公有理〕gōng shuō gōng yǒulǐ 諺 ('婆说婆有理'と続き)しゅうとは自分に理があると言い,しゅうとめは自分に理があると言う. 喩 それぞれ自分が正しいと主張する；(任學愈《里諺學箕錄・顯神通》).〈这是他们的家务事,～,别人管不了〉これは彼らの家の中の事で,お互いに自分が正しいと言いはっているが,他人には干渉できない.
〔公私〕gōngsī 名 公と私. 公私. 公事と私事.〔～不分〕公私混同.〔～告白〕官庁と個人の広告.〔～合营〕公私共同経営.〔～企业〕個人資本と国家資本の合わさった企業.〔～兼顾,劳资两利〕解放直後民族資産階級の企業に対してとられた政策；'公私兼顾'とは社会主義的国営経済と同時に民族資産階級の企業の利益を図ること.〔～交迫〕公務と私事が一度に入り交じってやってくること；(《官場・8》).〔～劳资〕国家と私企業. 労働者と資本家.〔～两便〕成 公私ともに都合がいい. 例〈这是～的事！〉これは公私ともに都合のいいことだ.〔～两尽〕成 公用も私用も両方とも片がつく；(《醒世・3》).〔～两利〕成 公的私的ともに利がある. 公企業私企業ともに利がある.〔～事〕公と私のこと.〔～之分〕公私の別.
〔公司〕gōngsī 名 ①会社. 企業；大型の商工業組織,製品の生産・商品の流通・建設事業などを経営.〔～重整〕法 会社再建；経営悪化に瀕し,再建の可能性があると思われる株式会社について,その債権者,株主とその他の利害関係者との権利・義務を調整し,その事業の維持と厚生を計ることを目的としたプロセスの一種.〔～大菜〕旧 洋食の定食；旧.〔～法〕法 会社法.〔～工〕旧 時間給；旧.〔～所得税〕法人所得税.〔～营业额〕会社の営業金額. 取引高.〔～债〕〔～债券〕社債.〔本～〕当社. 弊社.〔持股～〕持ち株会社.〔船～〕船会社.〔分～〕支社. 支店.〔股份～〕〔股份有限～〕株式会社.〔贵～〕〔你～〕貴社.〔进出口～〕貿易会社.〔跨国～〕多国籍企業.〔跨行业～〕多角経営を行う会社.〔联营～〕共同経営の会社.〔两合～〕合資会社.〔外国～〕外国の会社.〔我～〕弊社.〔有限～〕有限会社.〔转运～〕運送会社. ②白 公共. 共同.〈这船也就是你们祖遗的～产业〉この船もきみたちの祖先が残した共同の財産である；(《老残・1》).
〔公丝〕gōngsī 量 ミリグラム；質量の単位.
〔公送〕gōngsòng 動 金を出し合って贈る.
〔公诉〕gōngsù 名 法 公訴. 起訴；日語. ↔'自诉'〈提起～〉公訴する.〔～权〕公訴権.〔～人〕裁判所へ公訴する人；検察官など.〔～状〕(検察官の)起訴状. 動 公訴する. 起訴する.
〔公算论〕gōngsuànlùn 名 数 確率論；'概率论'の旧称.
〔公孙〕gōngsūn 名 ①白 官僚や金持ちの息子.〈～下马闻香醉,一饮不惜费万钱〉高官や金持ちの息子はウマよりおりて酒の香りをかぎ,ひとたびの酒盛りに万銭を遣うのを惜しまない；(《古今・11》). ②(Gōngsūn) 複姓.〔～布被〕成 前漢の公孫弘が倹約家で,三公の位にあっても布衣をつけた故事；(《史記・平津侯列傳》).
〔公孙树〕gōngsūnshù 名 植 イチョウ. ＝'白果树'
〔公所〕gōngsuǒ 名 ①旧時の商業組合所. 事務所. ②旧 町村の役場.〔村～〕村役場.
〔公摊〕gōngtān 動 ①割り勘にする. みんなで出し合う. ②みんなに割りふる.
〔公堂〕gōngtáng 名 ①旧 法廷. 公廷；官吏が案件を審理する所.〈连忙到会审～去控告〉あわてて,法廷に行って訴えた；(《二十年・7》).〈不多时俱到～,只见三口御铡上面俱有黄龙袱套〉しばらくしてみな執務室に入ると,三ふりの御刃の上にはすべて,黄竜のおおいがかぶせてありました；(《三俠・9》).〔～一点朱,下民一点血〕諺 法廷で判決書に書きこまれる朱筆は人々の血につながる. ②白 '家庙'のある前庭. 喩 家屋敷.
〔公帑〕gōngtǎng 書＝'公款'〈糜费～〉公金を浪費する.
〔公梼〕Gōngtáo 名 複姓.
〔公田〕gōngtián 名 共有田. 共同耕作池.
〔公厅〕gōngtīng 名 旧 ①官庁の事務室. ②官庁. 役所.
〔公听并观〕gōng tīng bìng guān 成 衆人の言うことを聞き入れ,双方を並べてみる. 公平な態度をいう；(《漢書・鄒陽傳》).
〔公庭〕gōngtíng 名 ①書 法廷.〔～对簿〕成 申し立てを記載して法廷で照合する；'公庭'は裁判所,'对簿'は供述を記録したもの；(《史記・李將軍列傳》). ②白 役所の庭. 喩 官庁. 役所.
〔公同〕gōngtóng 動 共同する.〈～向政府抗议〉ともに政府に抗議する.〔～共有〕法 共同所有；数人が法律の規定や契約の共同の成立に従って,物を共有とすること. 副 旧 一緒に. ともに. 共同して.〈我们多年聚族而居的老屋,已经～卖给别姓了〉私たちが長年一族で住んでいた古い家屋は,すでに相談の上,人手に渡っていた；(《魯・吶・故》).〈～作价〉共同で値ぶみする；(《古今・2》).
〔公徒〕gōngtú 名 白 官職にある人.
〔公团〕gōngtuán 名 ①公共団体.〈四健会是农村的～〉'四健会'は農民の公共団体だ. ②旧 コミューン. ＝'公社'
〔公推〕gōngtuī 動 みんなで推薦する. 大衆が推薦する；職務担当や仕事などを.〈～我作代表〉皆で私を代表に推す.
〔公碗〕gōngwǎn 名 一般の飯わんと茶わんの間の大きさで,飯・おかず両用のわん.
〔公文〕gōngwén 名 ①公文書.〈对于我应办的～,那秘书官便自己来动手〉私が作らなくてはならない公文書は,その秘書官が自分で作る.〔～袋〕書類入れ袋.〔～程式〕公文書式.〔～包〕〔～皮包〕書類入れかばん. 書類入れ. アタッシュケース.〔～夹〕1)公文書挟み. 2)機関に分類保存してある書類.〔～旅行〕公文書があちこちまわり停滞すること. 例〈淹没在～之中〉公文書をあちこちまわすのに明け暮れる.〔～周期长〕公文書が長期の大旅行をする；官庁で文書が長い間あちこちまわされていること.〔～书〕1)公文書. 2)公正証書.〔～用语〕公文用語.〔～体裁〕公文様式.〔～纸〕書式用紙. ②(Gōngwén) 複姓.
〔公务〕gōngwù 名 公務. 公用.〈祝愿～顺利！〉公務の順調なのをお祈りいたします.〔办理～〕公務をさばく.〔～车〕作業自動車. サービスカー. ＝'服务车'〔～电话机〕局線電話機.〔～旅行〕公務旅行.〔～人员〕公務員.〔～员〕1)旧 公務員. 2)役所や団体で庶務をする人.〔～制度〕公務員制度.
〔公物〕gōngwù 名 公共物.〈爱护～〉公共物をたいせつにする.〈糟蹋～〉公共物を損なう.
〔公西〕Gōngxī 名 複姓.
〔公晳〕Gōngxī 名 複姓.
〔公隙〕gōngxì 名 俗 公隙詩. 公域.
〔公夏〕Gōngxià 名 複姓.

G

[公弦] gōngxián〔名〕(数) ふたつの円が交わっているとき、そのふたつの交差点を結んだ線分.

[公项] gōngxiàng〔名〕公金. <兄弟一时没有了把握, 亏空了～>私めもふとした心の緩みから、使いこんで公金に穴をあけてしまいました;（«官場・9»).

[公相] gōngxiàng〔名〕(白) 長官に対する尊称. <谢～肯矜怜>長官閣下がお哀れみくださったことを感謝いたします;（«元曲・金線池・4»).

[公廨] gōngxiè〔名〕(書) 役所. ＝'官署' <人到～, 开读圣旨已罢>役所に入り、聖旨の読み上げが終わった;（«水滸・120»).

[公心] gōngxīn〔名〕① 公正な心. <处以～>公正な心で処理する. ② 大衆の利益を考える心. <出以～>大衆の利益の考慮に基づく.

[公行] gōngxíng (書)〔動〕公然と行われる. [贿赂～]〔成〕賄賂が公然と行われる.〔名〕公認された正しい行動.

[公休] gōngxiū〔名〕① 公休日;日曜日・記念日などの休暇. [～假][～假日][～日][～天]公休日. ② (書) 官庁の休暇.

[公修公得] gōng xiū gōng dé〔諺〕('婆修婆得, 不修不得'と続き)しゅうとが修行すれば、しゅうとが成果を得、しゅうとめが修行すれば、しゅうとめが成果を得る、修行しなかったら成果は得られない. (喩) だれでも努力さえすればその望みが得られる;（«西遊・96»).

[公须] gōngxū〔名〕(植) カラスウリ.

[公许] gōngxǔ〔形〕許可された;〔不完〕. [～码头]税関の指定した貨物を陸上げする波止場.

[公绪] Gōngxù〔名〕複姓.

[公选] gōngxuǎn〔動〕公選する. 共同で推薦する.〔名〕公選.

[公鸭] gōngyā〔名〕雄のアヒル. [～嗓儿] (方) しわがれ声. がらがら声;〔北京〕.

[公烟] gōngyān〔名〕(旧) アヘン.

[公演] gōngyǎn〔名〕(劇の)上演、公演.〔動〕公演する. 上演する. <在民众剧团～时, …>民衆劇団の公演の時、….

[公宴] gōngyàn ＝'公燕'〔名〕(旧) 公式の宴会.

[公羊] gōngyáng〔名〕① ☞〔字解〕⑧. ②(Gōngyáng) 複姓.

[公养] gōngyǎng〔動〕共同飼育する. 共同養殖する. [～猪]共同飼育のブタ.〔名〕共同飼育.

[公要馄饨婆要面] gōng yào húntun pó yào miàn〔諺〕しゅうとはワンタンがほしいと言い、しゅうとめはうどんがほしいと言う. (喩) 人それぞれの要求がある.

[公冶] Gōngyě〔名〕複姓.

[公爷] gōngye〔名〕(敬) 公爵に封じられた人.

[公仪] Gōngyí〔名〕複姓.

[公役] gōngyì〔名〕(旧) 役所の用務員.

[公益] gōngyì〔名〕公益;多くは衛生・救済などの福祉事業を指す. <热心～>公益事業に熱心である. [～金]公益金. 共益金;企業・生産・単位が文化・公共福祉事業を行う資金. [～捐]住民が公共の利益のために納める寄付金.

[公意] gōngyì〔名〕総意;多数の人の願い. <国民的～>国民の総意.

[公议] gōngyì〔名〕衆議. 人民大衆の討議. <自报～>みずから申告し、みんなの討議を経て決めること;人民公社時代、大寨などで労働点数を決めるのに用いられた方式. <通过～决定>人民大衆の討議で決定する. [～务] (法) 1)人民が国家や社会に対して負うべき義務. 2)国家が国家に対して負うべき義務.〔動〕大衆討論・討議する. <大家见展爷如此, ～共敬三杯>みんなは展爺がこのようなので、みんなで話し合い3杯酒を飲むことでまとまった;（«三俠・22»).

[公议儿] gōngyìr〔名〕お祝いをするため皆で出し合う祝儀の金. 相談して決めた出資. ＝'公份儿' <随个～>ご祝儀のお付き合いをする.

[公义私情] gōng yì sī qíng〔成〕(白) 公務上の原則と私情. <～, 二者兼尽>公務上の原則と私情をも両方兼ね備えている;（«官場・53»).

[公因式] gōngyīnshì ＝'公因子', '公因数'〔名〕(数) 共通因数. 公因数. 公約数.

[公引] gōngyǐn〔量〕ヘクトメートル.

[公英] gōngyīng〔名〕(中薬)＝'蒲公英'

[公营] gōngyíng〔形〕国営(の). 公営(の);〔不完〕;日語. [～电视]国営テレビ. 公共放送. [～企业]公営企業. [～事业]公営事業. [～体育馆]公営体育館.

[公映] gōngyìng〔動〕公開上映する.

[公用] gōngyòng〔形〕共同で使用する. 大衆が用いる;〔不完〕. <这个操场是两校～的>この運動場は2校共用です. [～部分] (建) 共用部分. [～程式] (機) ライブラリー. [～存储器] (機) コモン・メモリー. [～大厅没人打扫]〔諺〕公用の大広間はだれも掃除しない. (喩) 自分と直接の利害や責任がないと無責任になる. [～电话]公衆電話. [～接点] (機) コモン接点. [～局]行政組織中の一部局で水道・電気・バスなどを管理する. [～联接线] (機) 多局接続回線. [～区] (軍) グローバル・エリア. [～设施]共同施設. [～室]共用室. [～事业]都市・市町村における住民のための公益事業. 公共事業. [～无线](建物の)共同アンテナ. [～限制] (法) 公共上の制限;公共の利益を目的として所有者の所有権を制限すること. [～月票]公用で使うバス・電車の(月ぎめの)定期券. [～资源]共有資源.

[公有] gōngyǒu〔動〕共有する. <生产资料是人民～的>生産手段は人民共有である.〔形〕公有(の). 共有(の);〔不完〕. [～财产]共有財産. [～财货]公共の財貨. [～地]公有地. [～化]公有化する. 共有化する. (例) <把资本主义的企业～>資本主義企業を公有化する. [～经济]共有経済. [～林]公有林. [～土地]公有地. [～制]公有制. 共有制. (例) <生产资料～>生産手段の共有制.

[公余] gōngyú〔名〕役所での仕事時間以外の時間・余暇. [～场](芝居・映画の)夜の部.

[公鱼] gōngyú〔名〕(魚) ① アブラハヤに似た魚;雲南産. ② ワカサギ;正式には'池沼公鱼'.

[公玉] Gōngyù〔名〕複姓.

[公寓] gōngyù〔名〕① 下宿屋. ② アパート. アパートメント. [～楼]アパートの建物.

[公元] gōngyuán〔名〕西暦紀元;中国では1949年から正式に採用された. [～前]紀元前.

[公园] gōngyuán〔名〕① 公園. <逛～>公園をぶらつく. [～道路]公園道路. [～管理]公園管理. [～计划]公園計画. [～建筑物]園舎. [～林]公園林. [～苗圃]公園用苗畑. ② (書) 天子の園.

[公约] gōngyuē〔名〕① 条約の一つ;一般に3か国以上が政治的な問題あるいは専門的な事柄について締結した条約を指す. [国际～]国際条約. ② 規則. 申し合わせ;機関・団体・町内の住民らの内部間で決められた規則. <制定文明～>粗野にわたることを慎む申し合わせをした. [爱国～]愛国規定. [卫生～]衛生規定.

[公约数] gōngyuēshù〔名〕(数) 公約数.

[公允] gōngyǔn (書)＝'公平' <～地对待>公正に対応する. <持论～>持論が公正. <经刁迈彭一番分派, 倒也觉得甚是～, 没甚话说>刁邁彭がそれぞれの道をつけてくれたが、非常に公平だと感じて、なにも不平を言わなかった;（«官場・50»).

[公债] gōngzhài〔名〕(経) 公債;日語. <发行～>公債を発行する. <～又跌了>公債がまた下がった. <于1968年全部还清过去～的本息>1968年には過去の公債の元金と利息のすべてを完済した. [～抽签还本]元利抽選公債返換. [～付息]公債の利息支払い. [～交割]公債決済. [～票] (旧) 公債券. [～券]公債証書. 公債券.

[公展] gōngzhǎn〔動〕公開展示する. <首次在京～>初めて北京で公開展示される.

[公章] gōngzhāng〔名〕公印;法定印章. 社印. <刻～>公印を彫る.

[公丈] gōngzhàng〔量〕デカメートル.

[公帐] gōngzhàng〔名〕① 公金. <开～>公金で支出する. ② 頭割りの勘定. 平等割りの金.

[公正] gōngzhèng〔形〕(考え方・立場が)公正である, 公平である. (例) <找不到一个～的裁判官>公正な裁判官をさがしあてられなかった. [～工资]適正賃金. [～明白]〔成〕公明正大である. [～人士]公正な人々. [～无私]〔成〕公平無私である; '大公无私'ともいう;（«荀子・賦»). (例) <老杨说话坦率, 做事～>老楊は言うことが正直で、することが公平である. [～证书]公正証書. ＝'公证书'

[公证] gōngzhèng〔名〕公証. [～处]公証人役場. [～费](鑑定人の)鑑定料. [～行]鑑定業者. 検査業者. [～结婚] (法) 男女が法律に従って役所に登記し、結婚の許可を得る、結婚の儀式. [～人]公証人. [～书][～证书]公正証書.〔動〕公証する.

[公支] gōngzhī〔名〕(白) 公共の支出.

[公之于世] gōng zhī yú shì〔成〕世に公にする.

[公之于众] gōng zhī yú zhòng〔成〕大衆の前に公にする. 公表する. ＝'公布于众' <把真相～>真相を公表する. <使这些材料～>これらの資料を大衆の前に公にする.

[公之众目] gōng zhī zhòng mù〔成〕衆目にさらす. おひろめする.

[公直] gōngzhí〔形〕公平でまっすぐである.

[公职] gōngzhí〔名〕公職. 官職. <执行～>官職を行う. [～人员]公人.

[公制] gōngzhì〔名〕(略) メートル法. メトリック・システム. ＝'国际公制' [～尺寸] (機) メトリック・サイズ. [～螺纹] (機) メートル式ねじめ. [～马力] (機) メーター馬力. [～系列] (機) メートルシリーズ.

[公中] gōngzhōng〔名〕① (書) 人々. ＝'公众' ② (白) 公のもの. 共有されるもの. (喩) だれもかかりあわないこと. 少しも関係をもたないこと. ＝'官中' <搁在～>取り上げないでそのままにしておく;（«児女・31»).

[公忠] gōngzhōng〔形〕(書) 公正忠実である. [～体国]忠誠心に燃えて国家のために考える.

[公种] gōngzhǒng〔名〕(牧) 種おす.

[公冢] gōngzhǒng〔名〕(書) 共同墓地.

[公众] gōngzhòng〔形〕公衆(の);社会の大多数の人々. ＝'大众';〔不完〕. <听取～的意见>公衆の意見をきく. [～传播]社会上の問題に対して特定の態度をとる人々が、大衆という媒介によって間接的な伝達を行い、意見や態度を交換すること. [～假期]祭日. [～领袖]公衆の指導者. [～露营地]公営キャンプ場. [～卫生]公衆衛生. (例) <～必须大家遵守>公衆衛生はみんなが守らなければならな

G

い.［～马～骑］諺 大衆のウマは大衆が乗る. 転 公のものは公で使う.［～堂屋没人扫］諺 公共の建物は掃除する人がいない. 転 公共の利益に対してはみな消極的だ.［～治安］公共治安.

［公仲］Gōngzhòng 名 複姓.

［公猪］gōngzhū 名 雄ブタ.

［公诸同好］gōng zhū tóng hào 成 自分の愛玩するものを同好者とともに楽しむ. ↔'秘而不宣'；(《十二樓·萃雅樓》).〈他把一件家里珍藏的古董拿出来, ～, 请朋友们品评〉彼は家にたいせつにしまっている骨董品を取り出して、同好の人たちに見せ、友人たちに品定めをしてもらった.

［公诸于世］gōng zhū yú shì 成 社会に公開する. 世に問う.

［公主］gōngzhǔ 名 皇帝·君主の娘. 王女. 内親王. 皇族の娘. ＝'宫主'；皇帝の姉妹を'长公主'、皇帝の伯叔母を'大长公主'と称した.〈以备选为～郡主入学陪侍…〉公主や郡主が勉強なさるときの相手を選抜するのに備え、…；(《紅樓夢·4》).

［公助］gōngzhù 動 共同で資金を出す. 援助する.

［公转］gōngzhuàn 天 名 公転.［～向量］機 公転ベクトル. 動 公転する.〈地球绕着太阳～〉地球は太陽のまわりを公転する.

［公准］gōngzhǔn 名 哲 公準.

［公子］gōngzǐ 名 貴公子. 坊ちゃん；昔は諸侯の息子を指したが、のち官僚の息子のこと. また他人の息子の敬称用.〈恭喜大少爷, 是一位～〉若だんな、おめでとうございます、(生まれた子は)坊ちゃまでございます.［～登筵不醉便饱, 壮士临阵不死即伤］諺 貴公子が宴会に出れば酔わなくとも腹いっぱいになるし、壮士が戦場に行けば死ななくとも負傷はする. 転 あまり余計なことはするな；(《西遊·81》).［～哥儿］旧 若様. 坊ちゃん；もとは官僚や金持ちの世間知らずな子弟、のち広く甘やかされて育った男子. ＝'公子少爷' 例〈不是做～, 就是做捣乱人物〉世間知らずのぼんぼんでなかったら、世間を騒がすやからになる.［～爷］坊ちゃん.［～落难］金持ちの子弟が災難に遭う.［～王孙］成 身分のある家庭の子息. 貴公子. 若様；後に役人の子孫をいった. 例〈～虽多, 那一个不是三房五妾, 今儿朝东, 明儿朝西？〉大家の若様はたくさんおいでですが、三人五人と側室を持って、今日はこちらに、明日はあちらにという風でない方がおりましょうか；(《紅樓夢·57》).

［公仔］gōngzǐ 名 方 ①人形；広. ②絵の中の人物；広. ③人がいる絵；広.［～书］子どもの本. 連環画.

［公仔面］gōngzǐmiàn 名 方 即席ラーメン. ＝'快熟面'；広.

［公族］gōngzú 名 ①諸侯の同族. ②(Gōngzú) 複姓.

［公祖］gōngzǔ 名 ①旧 明清時代その土地の官吏の長官に対する尊称；地方の有力者が用いた.〈不拿了这贼, 誓不再见～！〉この賊を捕らえるまでは、決してお目にかかりません；(《水滸·34》). ②(Gōngzǔ) 複姓.

［公罪］gōngzuì 名 法 公務上犯した罪.

［公座］gōngzuò 名 旧 役人が執務する場所；一般に座席を重々しくいった語.

［功］

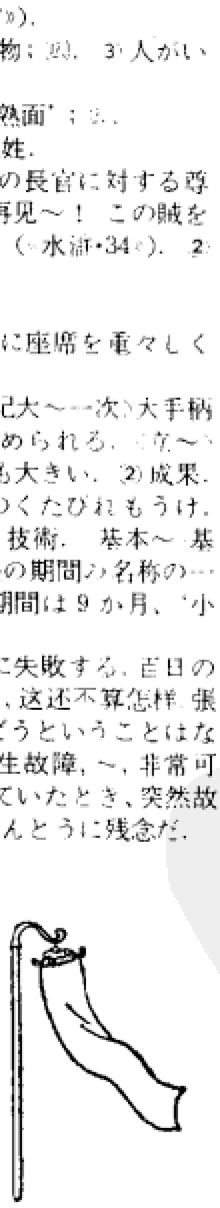
gōng ①名 功労. 功績. 手柄. ↔'过'〈记大～一次〉大手柄を立てる. 大手柄を認める. 大手柄が認められる.〈立～〉手柄を立てる.〈你的～最大〉きみの功労がもっとも大きい. ②成果. 効果. 効能.〈徒劳无～〉むだ骨をおる. 骨おり損のくたびれもうけ. ③(～儿) 名 技術. 修練.〈唱～〉(中国劇の)歌う技術.〈基本～〉基本的な技術. 基本技. ④物 仕事. ワーク. ⑤服喪の期間の名称の一つ；'大～'と'小～'とがあり、'大～'の服喪の期間は9か月、'小～'のそれは5か月であった. ⑥名 姓.

［功败垂成］gōng bài chuí chéng 成 成功まぎわに失敗する. 古日の説法 屁一つ；(《晉書·謝玄傳論》).〈张桂军～, 这还不算怎样〉張桂軍は成功一歩手前で失敗したが、これはまあどうということはない.〈人造地球卫星在即将进入轨道时, 突然发生故障, ～, 非常可惜〉人工地球衛星がちょうど軌道に乗ろうとしていたとき、突然故障が起きて、もう少しというところで失敗し、ほんとうに残念だ.

［功碑］gōngbēi 名 功績を記した碑.

［功比］gōngbǐ 名 機 仕事比.

［功布］gōngbù 名 喪礼の際、ひつぎの前を行く、さおの上に掛けられた3'尺'の新しい白い布；喪服は粗布を用いるが、これは白色の上等の布を用いるので'功布'という.



功布

［功簿］gōngbù 名 書 功績簿.

［功不成, 名不就］gōng bù chéng, míng bù jiù 熟 なんの功績もあげないうえに名声を手に入れることもできない. 功成らず、名も遂げず.〈弄得～, 上无片瓦, 下无立锥〉つまるところは功も名もとげず、この世に身のおくところもない始末だ；(《綴白裘·漁家樂·納姻》).

［功不抵过］gōng bù dǐ guò 成 功より罪の方が大きい.

［功不在禹下］gōng bù zài Yǔ xià 成 治水をなした禹うの功績に負けないこと. 後世に対する貢献の大きいこと.

［功曹］gōngcáo 名 ①官名；漢代に'～吏'という官があり、郡に属していて、功績を記録する職務であった. 北斉以後、'～参军'が設けられたが、宋代に廃止された.〈任河南府～参军〉河南府の功曹参軍に任じられた；(《警世·38》).〈值今夜～府直, 可谓良时〉今夜は功曹どのは宿直にあたっております、よい機会といえましょう；(《飛烟》). ②旧 道教が奉ずる年·月·日·時の神、人間世界の呈文を玉皇大帝に伝達する役目を果たす. ＝'四值功曹'〈恭请诸伽蓝、揭谛、～等神…〉恭しく諸伽藍、掲諦、功曹などの神に…を請う；(《紅樓夢·13》).

［功臣］gōngchén 名 功労者；昔は功績があった臣下. 現在では人民の革命事業に特別に功労のあった人.〈革命的～〉革命の功労者.［～思想］人民に対し、あるいは革命に対して貢献をしたとし、その功績によって、人より高い地位を占めるべきだとする考え.［以～自居］［～自居］功労者であると自任する.

［功成］gōngchéng 動 書 成功する.［～不居］成 功をみずからのものにしない. 功のうえにあぐらをかかない；(《老子·2》). 例〈他素来勤勤恳恳、抢挑重任, 一旦作出成绩, 他却～〉彼はこれまでこつこつと仕事をし、みずから重い任務を負い、いったん成績が上がると、みずからの手柄とはしない.［～名就］成 功成り名を遂げる. 成功し名を成す. 例〈待～之后, 大家再为言明, 庶乎彼此有益〉功なり名を遂げて(科挙に合格して)からはっきり言った方が、おそらくお互いのためになるだろう；(《三俠·72》).［～名遂］［～名立］成 功業成り、名誉があがる；(《老子·9》). 例〈是因为出了一本或二本书, 有了一点小名或大名, 得到了教授或别的什么位置, ～, 不必再写诗写小说了, 所以永远不见了〉1冊か2冊の本を出し、小さく、または大きく名前がうれて、教授かあるいはほかの何かの地位を得て功成り名を遂げて、もう詩を書いたり小説を書いたりする必要がなくなるため、永久に目につくことはなくなる；(魯迅《二心集·對左翼作家聯盟的意見》).［～身退］成 功成り引退する.［～行满］成 成功して事が成就する；(《十二樓·夏宜樓》).［～者隳］成 事業が成功するとそこに失敗のもとが生じる. 功成ったら身を退くことを勧める言葉.

［功垂百世］gōng chuí bǎi shì 成 功を後世ながく伝える.

［功次］gōngcì 名 白 手柄·功績による序列.〈并列钱镠以下诸将～〉あわせて銭鏐以下諸将の手柄による序列を並べたてた；(《古今·21》).

［功当量］gōngdāngliàng 名 機 仕事当量.

［功到自然成］gōng dào zìrán chéng 諺 努力の蓄積があれば自然に成功する；修業を積めば自然と成功する. 石の上にも三年；(《西遊·43》).〈这次试验虽然失败了, 但只要坚持再试验下去, ～, 胜利一定是属于我们的〉今度の実験は失敗したけれども、頑張ってまた実験を継続して行きさえすれば自然に成功するようになり、勝利は我々のものとなる.

［功德］gōngdé 名 ①功労と徳行.〈歌颂～〉功労と徳をたたえる.〈天下郡县称(王)莽～者共四十八万七千五百七十二人〉天下の郡県で王莽の手柄·徳義をたたえる者は、あわせて487,572人にのぼった；(《京本·14》).［～碑］功績と徳行とを刻んで記念する石碑. 例〈建～, 立生祠宇〉功徳の記念碑を立て、生きているうちに神として祭る社まで建てた；(《南柯》).［～兼隆］成 功業と徳行がきわめて人より優れていること.［～无量］成 非常に大きな功労と徳行. 功徳がはかり知れない；人の功労·恩徳をほめるのにも用いられる；(《漢書·丙吉傳》). 例〈退休老人常年坚持义务清扫街道, 真是～！〉退職した老人は一年じゅう道路の清掃の奉仕を続けている、ほんとうに大きな功労だ. 例〈你的一句话, 就把人家将要谈成的对象搞吹了, 你真是～啊！〉きみのひとことで、うまく話がいきそうになっていた結婚がだめになった、きみは本当にいい徳をつんだよ. 例〈子其为我治之, 以福生灵, 则子之～〉そのほう、わしに代わり退治し、人々に福をもたらせば、そちの功徳ははかり知れぬ；(《古今·13》). ②宗 功徳；法事をして災いを消し福を得ること. また、世俗の人が僧に善いことをすること；例えば金銭を援助して読経をしてもらうなど；仏教語.〈一共也捐了好两万的～〉全部で2万'两'余りの功徳を寄進しました；(《官場·11》).〈岂不是一场～？〉功徳というものではありませんか；(《紅樓夢·1》).〈延七众僧人, 做三昼夜～〉7人のお坊さんを招いて、三昼夜の法事を行います；(《警世·35》).〈明日请下报恩寺僧人来做～〉あす報恩寺の和尚さんに来てもらって功徳をしてもらいましょう；(《水滸·45》).［～钱］旧 和尚が仏事をして得る金銭. 例〈师兄, 明日来取～〉兄貴、明日来て喜捨の金を受け取ってください；(《水滸·45》).［～水陆］水陸の亡者を済度する功徳を行う；水陸の亡者を法要すること；(《醒世·14》).［～圆满］成 1)仏家で仏事を行うこと. 2)一つの仕事を円満に成し遂げる；(《隋·煬帝《入朝遣使參書》).

［功底］gōngdǐ 名 ①(演技などの)基礎. ②武術の心得.

［功伐］gōngfá 名 書 功績. 功労.〈自矜～〉みずから功績を誇る.

［功服］gōngfú 名 喪服.

［功夫］gōngfu 名 ①本領. 手腕. 腕前 ＝'工夫'〈长～〉腕があがる. ②修練. 努力. 武術の修業.〈平素～不到家〉平生からけいこが足りぬ.〈～到了自然成〉努力が積み重なればひとりでに成功する.〈～深〉1)研鑽を深くつんでいる. 2)武芸の心得がたしかである.〈他的武艺～很深〉彼は武芸の造詣が深い.［～不负有心人］諺 志をもって努力する人に報いられない努力はない.［～用在地里,

粮食打了囤里〕(諺)畑の耕作に精を出せば、食糧は穀物囲いにたまってくる．③ ひま．時間．＝'工夫(儿)'〈下～〉 1)時間をかける．2)力を入れる．〈我没～去〉行く暇はない．〈连吃饭都没～〉御飯を食べる時間すらなかった．〈只有几个月～〉時間は数か月しかない．〈不是一时～〉わずかの時間ではない；（«初拍・1»）．④ (方) 武術．拳術；(以)．〈～搁下了好几年了〉武術はやめてからもう何年にもなる．［～客］(方) 武術に精通した人；[四川]．例〈比种人才是真正的～〉こういう人物は本当に武術に精通している．［～片］(少林寺拳法、カンフーなどの)カンフー映画．⑤ (方) 修養．教養．＝'涵养'；(閩)．〈伊～蛮好，随依那亨骂，伊就是勿响〉彼は教養がとても高いので、あなたがいくらののしろうとも彼は声を荒だてたりしない．

［功盖天地］ gōng gài tiān dì (成) 功績がきわめて大きいこと；（«文選・李陵・答蘇武書»）．

［功高权重］ gōng gāo quán zhòng (成) 勲功は高くて権勢が大きい；（«兒女・18»）．

［功沽］ gōnggū (名)(書) 善悪．精密さと粗雑さ．＝'功苦'

［功果］ gōngguǒ (名) 法事．(僧侶の)課業，お勤め．＝'功德'，'功课'〈做些～与他〉彼に法事をしてやりましょう；（«水滸・45»）．〈老僧且回禅堂，作些～去也〉拙僧は禅堂に帰り，少しお勤めをします；（«元曲・張生煮海・1»）．

［功过］ gōngguò (名) 功罪．功と過ち．肯定面と否定面．〈衡量历史人物的～〉歴史人物の功罪をはかる．〈论～〉功罪を論じる．〈～注授〉功労と過ちを功過表に記入する；（«宣和»）．［～是非］(成) 功罪および是非．功績と誤り．賞罰．例〈一些重要领导人的～问题〉一部の重要な指導者の功罪および是非の問題．［～相酬］(旧) 功績と過失が相殺されること；（«初拍・20»）．

［功函数］ gōnghánshù (名)(機) 仕事関数．

［功耗］ gōnghào (名) 功率と消耗．

［功绩］ gōngjì (名) ① 功績．手柄．〈立下了许多～〉多くの手柄をたてた．〈对中国新文学事业，～卓著〉中国新文学事業に対して，功績が顕著で優れている．［～制］公開競争の試験の成績により公務員の採用，昇進，左遷を決める．②(書) 手間仕事．〈缭绫织作费～〉この布を織りあげるのに費やされた手間仕事は大変なもの；（白居易«繚綾»詩）．

［功架］ gōngjià (名) ①(演技者の)身のこなし．＝'工架' ② 風格．態度．

［功课］ gōngkè(又)gōngke (名) ① 授業．課業．勉強；[匯～]．〈这学期的～很重〉今学期の授業はとてもたいへんだ．〈他每门～都很好〉彼はどの科目もよくできる．［～表］カリキュラム．時間割表．② 勤行；僧あるいは信徒が定めとして行う読経あるいは祈禱を指す．〈清晨、午后、晚上，一天三次～〉早朝、午後、夜一日3回の勤行だ．③ (旧) 成績を評定すること．(転) 一定の数量の仕事．〈谁知隔得一日，庄客就限他～起来〉なんと一日おいて，小作人は彼の仕事の分量を決めた；（«二拍・22»）．

［功亏一篑］ gōng kuī yī kuì (成) 九仞の功を一簣に虧く；大事が最後の一歩で力が足りずに失敗すること；（«尚書・旅獒»）．〈试验将要成了，一定要坚持下去，否则～，多可惜啊！〉実験はうまくゆきそうだ，どうしても続けなければならない，そうでないと九仞の功を一簣に虧くことになり，本当に惜しいよ．

［功劳］ gōnglao(又)gōngláo (名) 功労．手柄．事業への貢献．〈他的～很大〉彼の手柄は大したものだ．［～簿］功績簿．例〈不要躺在自己的～上！〉みずからの功績のうえにあぐらをかくな．

［功劳叶］ gōngláoyè (名)(中薬) ヒイラギ・イノコズチなどの葉を指す．

［功力］ gōnglì (名) ① 効力．効果．効き目．②(書) 功労．功績．③(書) 修練と力量．手腕．［～悉敌］(成) 手腕，力量が，拮抗している．↔'难与抗衡' 例〈这两位名家的作品～，各有所长〉この二人の名家の作品は甲乙つけがたく，おのおの優れた所がある．

［功利］ gōnglì (名) ① 効果と利益．功利．〈超越普通个人～得失〉普通の人の功利と得失を超越する．〈～之见〉功名や利益を追う気持ち．功利主義；（«儒林・1»）．［～论］倫理学説の一つ；行為の善悪をいう場合に功利を獲得できるかどうかを判断の基準とする学説．［～派］功利主義を説く学派．［～主义］功利主義．［～者］功利主義者．② '功名'〔高官たる名誉〕と私利．

［功量计］ gōngliàngjì (名)(機) エルゴ・メーター．

［功烈］ gōngliè (書)＝'功绩'〈在烽火硝烟的战场立下了不朽～〉銃弾とびかう戦場で不朽の功績をたてた．

［功令］ gōnglìng (名)(書) 政府の法令；国家の官吏採用に関する法令．人事採用法令．

［功率］ gōnglǜ (名)(物) 仕事率．工率．出力．パワー．［～比］(機) 動力比．［～表］ 1)(電) 電力計．パワー・メーター．ダイナモ・メーター．2)功率表．［～单位］(機) パワーユニット．［～电桥］(機) 電力計用ブリッジ．［～放大］ 1)(電) 電力増幅．電力増幅度． 2)(機) 功率増幅．［～器］電力アンプ．単極発電機．［～管］(機) 電力管．力管．［～级］(機) 電力レベル．パワーレベル．［～计］(機) ダイナモメーター．［～继电器］(機) パワーリレー．［～曲线］(機) 動力曲線．［～示波器］(機) 電力オシログラフ．［～损失］(機) 動力損失．ワットロス．パワー・ロス．［～系数］(機) 動力系数．［～因数］(機) 1)出力系数． 2)力率．

［功略］ gōnglüè (名)(書) 功績と策略．

［功名］ gōngmíng (名) ① 昔の科挙の称号や官職の等級．〈得到～，做了多年的官〉官職に就き，長年役人をつとめた．〈他的为人，原是～热中的人〉彼の人となりというのは，もともと科挙の称号や官職にこだわる人である；（«官場・28»）．② 功名．功名心．〈不以～为念，…〉立身出世など念頭になく，…；（«紅樓夢・1»）．〈足下～事，且不必问〉貴下の出世の事はひとまず聞かずともよい；（«醒世・18»）．［～出于闺阁］(諺) 功名は閨閣より出ず；内助の功により夫は功なり名を遂げることができる．科挙に合格したり出世するのもみな妻がりっぱだからということ．男は女しだい；（«兒女・28»）．［～富贵］(成) 功績があり，名声があがれば役人になり，富貴が得られること；（«三國・2»）．［～盖世］(成) 功績と名声がきわめて大きいこと；（«三國志・魏志・鍾令傳»）．［～利禄］名誉と利益．［～重山岳］(成) その功績と名声が大山に比べてもなお重いこと．［～纸半张］(成) 功名は金銭に値しない；（«元曲・王粲登樓»）．(動)(旧) 科挙の試験に合格する．［～人］封建時代の科挙で秀才・挙人・進士になった人．［～仕进］科挙の試験の合格と官位の追求；（«紅樓夢・116»）．［～淹蹇］科挙に受からず，官にも就けなくて，失意のうちにあるということ；'淹'はおそい，'蹇'は苦しむの意；（«今古・26»）．

［功模］ gōngmó (名) 功績をあげた人と模範となった人．＝'功臣模范'

［功能］ gōngnéng (名) ① 機能．効用．〈马尾巴的～〉ウマのしっぽの働き．［～材料］(機) ファンクション材料．［～财政］(経) 国民経済の状況に対して調節機能を備えている財政予算．［～分配］(建) 機能配分．［～符］(算) 機能キャラクター．［～块］機能ブロック．［～器件］(電) 機能素子．［～设计］(算) 機能設計．［～受限］(生) 生理機能の不随．［～损坏］機能障害．［～探究法］社会の各部分の機能を分析し，部分間および部分と全体との関係を探究して社会現象を理解する方法．［～图］(算) 機能図．［～团］［～团体］共通の作業(または利益)のために集まり結成し，ある種の効果を発揮してメンバーの需要を満たす団体；政党・学校・労働組合など．［～性疾病］(医) 機能性疾病．［～学派］人類学の一学派；ある民族，あるいは社会文化のそれぞれの部分は統一的・総合的体系であり，各部分間にもまた互いに影響しあっているとみなしている．［～主义］(建) 機能主義．［～转移］(建) 機能伝達．［胃～］胃の機能．②(書) 功績と才能．

［功牌］ gōngpái (名)(書) 功績のあった者に与えられる盾・勲章；銀製で長方形，上に賞の字が刻まれている．

［功勤］ gōngqín (名)(書) 功労．手柄．〈愿得展～，输力于明君〉思う存分の働きをして自分のもっている力をすべて明君にささげたいと願う；（曹植«薤露行»詩）．

［功事］ gōngshì (名)(書) もと養蚕・機織りなどの女性の仕事．(転) 仕事の成績．

［功首］ gōngshǒu (名)(書) 最高功績者．［～罪魁］(成) 功労も大きいが罪過も重い人；（朱熹«孟子集解»）．

［功书］ gōngshū (動) 勉学に努める．〈幼年也曾上学～〉幼年のころには塾に行き勉学に努めたこともあった；（«醒世・16»）．

［功位］ gōngwèi (名)(書) 朝廷がそれぞれの功績によって定めた序列．〈嗣子各袭其～〉跡取りの息子がそれぞれその序列を踏襲する．

［功效］ gōngxiào (名) ①(薬などの)効き目．効果．効能．〈见～〉効能が現れる．〈吃了药一定有很大～！〉薬を飲めばきっと効き目がある．〈中药似乎很有～〉漢方薬はとても効き目があるらしい．［～卓著］(成) 非常に効き目があること．功能が顕著である；（«六韜・龍韜・選將»）．②(法律などの)効力．有効性．③(工場・鉱山の)効率．仕事の能率．［～学］(経) アーゴノミックス．④(白) 功労．〈两般儿～如红定〉二つの功労は結納のようなものだ；（«王西廂・2・2»）．

［功行］ gōngxíng (動)(書) 功徳の行い．功績と徳行．

［功绪］ gōngxù (名)(書) 功績．

［功勋］ gōngxūn (名)(国家・社会に対する大きな)手柄．功労．勲功．〈立下了～〉手柄を立てた．［～演员］老練な俳優．［～运动员］(体) 体育功労者．［～章］(軍) 有功章．＝'功绩奖章'

［功业］ gōngyè (名) 功勲と業績．〈他或许也怕是想立出一项～来挽回他的名誉罢？〉彼はあるいはおそらく手柄を立てて彼の名誉を挽回しようとしたのだろう．

［功一美二］ gōng yī měi èr (成) 一つのよい事をして二つの方面から美名を得ること；（«人物志・釋爭»）．

［功疑惟重］ gōng yí wéi zhòng (成) 功の大小不明なときは，なるべく重く賞すべしとの意；（«尚書»）．

［功庸］ gōngyōng (名)(書) 国や人民に対する功績・功労・業績．

［功用］ gōngyòng (名) ① 有用．実利．効用．働き．作用．〈这时候哭已经成了一种艺术，而且还有了应酬客人的～〉この時，泣くことはすでに一種の芸術となっており，しかも客への応対の効用もある．②(薬などの)効力．効き目．③ 用途．

［功有五品］ gōng yǒu wǔ pǐn (成) いさおに勲、労、功、伐、閲の五等ある義；（«史記・高祖功臣侯者年表»）．

［功在旦夕］ gōng zài dàn xī (成)(書) 成功は目のまえにある．

［功致］ gōngzhì (形)(書) 仕事が緻密である．

［功罪］ gōngzuì (名) 功罪．功績と罪過．［～各半］［～两平］(成) 功罪相なかばする．例〈结果～〉結果は功罪はなかばする．［～相抵］

〔成〕功罪相つぐなう.

[红⊖] gōng '女红' 裁縫・刺しゅうなど婦女の仕事〉の'红'はこの音で発音する. ⇒⊖ hóng

[红女] gōngnǚ 〔名〕女工. 女性労働者. 〈农夫释耒, ～下机〉農夫はすきを捨て, 機を織る女は機から降りる.

[攻] gōng ①〔動〕攻める. ↔'守' 〈～下敌人的桥头堡〉敵の橋頭堡を攻め落とす. 〈长期～不下来〉長い間攻めあぐんでいる. 〔転〕他人の誤りを指摘する. 〈～人之短〉人の欠点をとがめる. ②研究する. 〈～读〉⇒〔語彙〕. ③〔名〕姓.

[攻拔] gōngbá 〔動〕城を攻め抜く; '拔'は軍事拠点を奪取すること. 〈今众美女习战斗～之事〉大勢の美女たちに戦闘・攻城を習わしていました; (《紅樓夢・78》).

[攻堡垒] gōng bǎolěi 〔熟〕考え方が頑固な人を説き伏せたり, 攻略しがたいものを攻め落とす. 〈今天下午咱们一起攻赵以秋这个堡垒, 对其他几个人先放一放〉今日の午後私たちはいっしょに趙以秋を説得し, ほかの何人かについてはひとまず, かまわないでおく.

[攻砭] gōngbiān 〔名〕〔中医〕石の針を刺して治療する方法. 〈若复加～, 必伤元气矣〉もしまた石針を打てば, きっと精気を損なう.

[攻城] gōng, chéng 〔動〕都市を攻略する. [～打援]〔成〕城を攻め落とし, 援軍を打つ準備をする作戦. [～略地]〔成〕城を攻め落とし土地を奪う. 敵の都市を攻め, 土地を占領する; (《淮南子・兵略訓》). 〔例〕〈民国初年, 军阀混战, ～, 民不聊生〉民国の初めは軍閥が入りまじって戦い, 都市を攻め, 土地を占領し, 人民は安心して暮らすことができなかった. [～炮] (都市・要塞を) 攻略する砲台. 〔名〕(gōngchéng) 都市攻略.

[攻错] gōngcuò 〔動〕〔書〕他人の長所をとって自分の短所を改めること. 他山の石とする; (《詩經・小雅・鶴鳴》).

[攻打] gōngdǎ 〔動〕攻める. 攻撃する.

[攻碉打堡] gōng diāo dǎ bǎo 〔成〕敵の陣地を攻撃する.

[攻动] gōng, dòng 〔動〕攻め落とす. 〈他们攻不动我们的阵地〉彼らは私たちの陣地を攻め落とせない.

[攻读] gōngdú 〔動〕(努力して) 勉強する. ='攻书' 〈～马列著作〉マルクス・レーニンの著作を勉強する. 〈～学位〉勉学する; 学位を取るため修士課程(または博士課程)で勉強をする.

[攻队] gōngduì 〔名〕〔体〕アタッキング・チーム; 球技の試合で, 攻撃側のチーム. ↔'守队'

[攻伐] gōngfá 〔動〕〔書〕攻撃する. 武力で攻撃する.

[攻防] gōngfáng 〔名〕進攻と防御. ='进攻和防守'

[攻关] gōng, guān 〔動〕①難関を突破しようとする; 力や知識を集中し, 生産上のネックになっているところを解決する. 〈大力协同, 联合～〉大いに協力し, 連合してネックを取り除く. [～小组]力を集中して問題の解決にあたるグループ. ②要所を攻める.

[攻关键] gōng guānjiàn 〔熟〕重要な点を集中的に研究解決する.

[攻击] gōngjī 〔動〕①攻撃する. ='进攻' 〈～敌人〉敵を攻撃する. ②非難する. 非をならす. 悪意を持って指摘する. 〈他自己也就成了人们～的目标〉彼自身も人々の攻撃の目標となった. 〔名〕①攻撃. 非難. 〈加以～〉攻撃をかける. 〈她抓住了～的焦点了〉彼女は攻撃の焦点をとらえた. [～区]〔体〕アタック地域; バレーボール. [～手]〔体〕アタッカー. [～素]〔医〕アグレッシン. [～型选手]〔体〕フォワードの選手. [～一方]〔体〕オフェンス. ②〔軍〕攻撃. [～波]攻撃波. ='突击波', '强击波' [～部队]攻撃隊. ='进攻部队' [～航空母舰]攻撃型航空母艦. [～轰炸机]攻撃爆撃機. [～火箭]攻撃用ロケット. [～机]襲撃機. [～舰船]艦船攻撃. [～舰艇]対艦攻撃. ='反舰攻击' [～阶段]攻撃のステップ. [～力]打撃力. ='突击力' [～力量]攻撃力. ='进攻力' [～命令]攻撃命令. ='进攻命令' [～目标]攻撃目標. [～能力]攻撃能力. ='进攻能力' [～潜艇]攻撃型潜水艦. [～速度]攻撃速度. ='进攻速度' [～卫星]攻撃衛星. [～型导弹]攻撃ミサイル. [～运输舰]攻撃輸送艦. [～战斗机]攻撃戦闘機. [～直升机]攻撃ヘリコプター. [总～]総攻撃.

[攻歼] gōngjiān 〔動〕攻撃せんめつする.

[攻坚] gōngjiān 〔動〕堅塁を攻略する. 〈～不下〉攻略できない. [～战]堅塁攻略戦. [～作战]都市・堅固な陣地や敵の精鋭な主力部隊を攻撃する戦闘.

[攻尖端] gōng jiānduān 〔熟〕先端を攻める. 先端に追いつこうとする.

[攻讦] gōngjié 〔動〕〔書〕人の失策や秘密をあばいて攻撃する; おもに個人や派閥の利害にからんで. [互相～]互いに非をならす.

[攻进] gōng, jìn 〔動〕攻め込む. 〈～敌人的城池〉敵の城に攻め込む.

[攻开] gōng, kāi 〔動〕攻め破る. 攻め落とす.

[攻克] gōngkè 〔動〕攻め落とす. 攻略する. 〈～难关〉難関を攻め落とす. 〈～要塞〉要塞を攻略する. 〈～碉堡〉トーチカを攻略する. 〈～了数十个战略据点〉戦略拠点数十か所を攻め落とした.

[攻苦] gōngkǔ 〔動〕〔書〕苦境の身で努力する. 苦しい思いをする. 辛苦する; 苦学することを指す. 〈～惯来无不可, 寸心如水但澄鲜〉努力し, 慣れれば何事もできないことはない, 心は澄みきった水のようなものだ; (韓偓《節日》詩). [～食淡]〔成〕苦境にあって粗末なものを食うこと; (《史記・劉敬叔孫通列傳》).

[攻篮] gōnglán 〔体〕〔動〕シュートする. ='上篮' 〔名〕シュート; バスケットボール.

[攻掠] gōnglüè 〔動〕攻撃・略奪する. 〈遭受异国～〉他国の攻撃・略奪を受ける.

[攻略] gōnglüè 〔動〕〔書〕攻略する.

[攻门] gōngmén 〔名〕〔体〕シュート. ショット.

[攻难] gōngnàn 〔動〕〔書〕責める. 非難する.

[攻剽] gōngpiāo 〔動〕〔書〕襲い奪う.

[攻破] gōngpò 〔動〕攻略する. 攻め破る. 〈瑞珏的最后一道防线被～了〉瑞珏の最後の防御線が破られた.

[攻其无备] gōng qí wú bèi ='攻其不备' 〔成〕備えなき所を攻める. [～, 出其不意]〔成〕備えなき所を攻め, 敵の意表にでる; (《孫子・計》). 〔例〕〈克敌制胜的办法之一, 就是～〉敵に勝つ方法の一つは敵の無防備を攻め, 不意を突くことだ. 〔例〕〈等主公出城劳军, 乘势拿下, 杀入城来, ～也〉君が城を出て軍をねぎらいに行かれるところをねらって捕らえ, そこで城へ攻め込んで不意を突こうということ; (《三國・56》).

[攻其一点] gōng qí yī diǎn 〔成〕('不及其余'と続き) ある一方面だけを攻撃し, 全体の情況がどんなであってもかまわない. 〈对作品要全面分析、衡量, 不要～〉作品に対しては全面的な分析・評定が必要で, ただ一部分だけを見て, そのほかは見ないというのではいけない. 〈评价一个人的时候, 要看他的全部历史和功迹, 不要因一时一事的过失, ～, 这样是不公平的〉人を評価するときには, 彼の全部の経歴と功績を見なければならない, ある時のある事の過失だけの一部分を見て全体を見ないというのは不公平だ.

[攻球] gōngqiú 〔名〕〔体〕(卓球・テニスでの) 攻撃ボール. [反手～]バックハンド. [正手～]フォアハンド.

[攻区] gōngqū 〔名〕〔体〕アタッキングゾーン; アイス・ホッケー.

[攻取] gōngqǔ 〔動〕攻略する. 攻撃して奪取する. 〈～据点〉拠点を攻略する.

[攻入] gōngrù 〔動〕攻め込む. 〈～城市〉都市に攻め込む.

[攻势] gōngshì 〔名〕①攻勢. 〈转入～〉攻勢に転じる. 〈对敌人采取～〉敵に対し攻勢をとる. 〈北京队的～非常猛烈〉北京チームの攻勢がとても猛烈であった. 〈立即发动了全面的～〉ただちに全面的な攻勢をかけた. [～防御]陣地・戦線を守るために攻勢をかける. [～作战]攻勢作戦. ='进攻作战' ②キャンペーン. 〈搞宣传～〉キャンペーンを展開する.

[攻守] gōngshǒu 〔名〕攻撃と防御. 攻守. [～战]攻防戦. [～互换]〔体〕チェンジ; 野球. [～同盟]〔成〕1) 攻守同盟; 二つあるいは二つ以上の国が, 戦争のときに他の国に対して連合して攻撃したり守ったりするために結ぶ同盟; 日語. 〔例〕〈进行他的～的外交谈判〉彼の攻守同盟の外交交渉を進める. 2) 罪悪を隠すため一致した行動をとること. ぐるになること. 〔例〕〈这些亡命之徒是不会老实交代的, 他们早就订立了～〉これら命知らずのやからは, まじめにかかわりあうことはできない, 彼らは前から攻守同盟を結んでいるのだ.

[攻书] gōngshū 〔動〕〔書〕努力して勉強する. 刻苦して読書する. 学問に励む. 何らかの学問を深く研究する. 〈芳儿坐在小桌前～〉芳ちゃんは小さなテーブルの前に座り勉強に専念した. 〈今方五岁, 已入学～〉今まだ5歳だが, もう学校で勉強している; (《紅樓夢・4》). 〈幼亡父母, 勉力～〉幼いときに父母を亡くし, ひたすら学問に励んだ; (《古今・7》).

[攻丝] gōngsī 〔名〕〔機〕ねじ立て. タップ立て. ='螺子' [～机]タップ盤. タッパー. [～夹头]タップ持たせ. [～头]タッピング・ヘッド. [～钻床]タッパー・ボール盤.

[攻讨] gōngtǎo 〔動〕〔書〕討伐する.

[攻踢] gōngtī 〔名〕〔体〕パント; ラグビー.

[攻无不克] gōng wú bù kè 〔成〕攻めて落とせないものはない. 攻めれば必ず勝つ. 百戦百勝. 〈李自成起义军所到之处, ～, 战无不胜〉李自成の蜂起した軍隊はいたるところで百戦百勝だった.

[攻无坚城] gōng wú jiān chéng 〔成〕どんな堅固な城でも必ず攻め落とせる. ='攻无不克' 〈浚自发蜀, 兵不血刃, ～〉王濬がみずから蜀へ行くと, なんの苦もなく, どんな堅固な城でも攻め落とした; (《晉書・王濬傳》).

[攻习] gōngxí 〔書〕='攻书' 〈角得此书, 晓夜～, 能呼风唤雨, 号为'太平道人'〉張角はこの書を得てより, 日に夜をついで学び, 風を呼び雨を呼ぶことができるようになり, 「太平道人」と号した; (《三國・1》).

[攻袭] gōngxí 〔動〕奇襲する. 不意打ちをかける. 〈～城堡〉城を奇襲する.

[攻下] gōngxià 〔動〕攻撃する; 敵の陣地あるいは拠点を占領するために攻撃する. 〈～堡垒〉要塞を攻め落とす. 〈～七十余城〉七十余りの町を攻め落とした.

[攻陷] gōngxiàn 〔動〕攻め落とす. 〈～城池〉城を攻め落とす. 〈～敌方据点〉敵の拠点を攻め落とす.

[攻心] gōngxīn 〔動〕①心理面から攻める. [～为上]〔成〕心理作戦で敵を攻めるのが最上の策である. 徳行(知恵)で敵を精神的に感化するのがいちばんいい方法である; (《三國・87》). [～战] 1) 心理作戦. 2) 中心を攻撃する戦い. ②俗に悲憤して意識がもうろうとな

ることを'怒气攻心'、全身がただれたり、または火傷などによって生命の危険が生じたりすることを'毒气攻心' '火气攻心'という.

[攻心翻] gōngxīnfān (方)＝'克山病'

[攻研] gōngyán [動]努力し研究する. 研究に力を入れる. 〈～诗文〉詩文を努力し研究する.

[攻玉] gōngyù [動](書)玉を磨く；努力して行いを学ぶことに例える. [他山之石, 可以～] [成]他山の石とする. ☞'他山之石'

[攻占] gōngzhàn [動]攻略する. 〈～城池〉城を攻略する. [～无敌] [成]攻めて敵なし、戦いて勝たざるなし； '战无不胜'と'攻无不克'との混合した成語；(《戰國策・齊策・2》). (例)〈我师～, 殛康回于不周山〉我が軍は戦いて勝たざることなく、康回を不周山で殺した；(《魯・故・補》).

[攻治] gōngzhì [動](書)治療する.

[攻子] gōngzǐ [動](農)イネ・コムギなどが実を結ぶ時期に、水・肥料をやって穀粒を充実させる.

[吰㊀] gōng 多くの人の口. // ㊁ sòng

[供㊀] gōng ① 供給する. 〈提～〉提供する. 〈～不应求〉供給が需要に追い付かない. 供給不足. ② [動]供する. 利用できるよう提供する. 〈～参考〉参考に供する. 〈～小孩ㄦ念书〉子どもに費用を出して勉強させる. 〈你好好在我们家里住着, ～你吃, ～你住〉あなたは私の家にいなさい、食べさせてあげるし、住まわせてやる. ③ (方)分納する；匹. ④ [名]姓. // ㊁ gòng

[供不过来] gōngbuguòlái [動](物が不十分で)供給しきれない. 〈这么多猪, 十个人割草也～〉こんなにブタが多くては、10人で草を刈っても間に合わない.

[供不上] gōngbushàng [動]供給が行き届かない. 供給が需要に追いつかない. ↔'供得上'

[供不应求] gōng bù yìng qiú [成](経) ☞[字解] ①. ＝'供不敷需' 〈产量～〉生産量が需要に追いつかない. 〈～的商品〉需要超過商品. 〈这种毛线价廉物美, ～〉この手の毛糸は安くて物がよいので、供給不足になっている. 〈近来由于各方面要求殷切, ～〉最近各方面からの需要が多いため、供給不足の状態にある.

[供茶] gōngchá [動](書)客に茶を出す.

[供产销] gōng chǎnxiāo [連] ① 生産販売に供する. ②(gōng chǎn xiāo) (略)供給・生産・販売. ＝'供应、生产、销售' [～平衡]供給・生産・販売のバランス. (例)〈办工厂必须首先解决～的问题〉工場をつくるのは、まず供給・生産・販売の問題を解決しなければだめだ.

[供带盘] gōngdàipán [名](機)繰出リール.

[供弹故障] gōngdàn gùzhàng [連](軍)送弾不良.

[供电] gōngdiàn (電) [動]電気を供給する. ＝'馈电' [～側]供給端. [～电路]給電回路. [～电压]供給電圧. [～调度]給電指令. [～干线]供給幹線. [～机构]給電組織. [～量]電気供給量. [～配电盘]給電盤. [～系统] [～网]電気供給網. [～所]電力供給所. [～线]給電線. [～站]電力供給所. [～组织]給電組織. [名]サプライ.

[供方] gōngfāng [名](貿)供給者側. メーカー.

[供俸] gōngfèng [動](書)俸給を支給する.

[供过] gōngguò [動](官吏の命ずる)職務に供する. (下役・使用人などの)仕事をする. 〈那四司六局祇应～的人, 都在堂下, 甚次第〉官吏にお仕えする四司六局の人々はみな下手におり、たいへん整然として気概がある；(《古今・15》).

[供过于求] gōng guò yú qiú [成]供給が需要より多い. 供給過剰である.

[供货] gōnghuò [動]品物を供給する. [名]商品の供給・提供. [～单位]貨物供給部門. [～合同]物品供給契約. [～户]供給者. [～人]供給人.

[供给] gōngjǐ [動] ① 供給する. 提供する. 〈识字课本都由社里～〉識字テキストはすべて人民公社が供給する. 〈将书籍～群众阅览〉書物を一般の人々の閲覧に供する. 〈～较确实的情报〉比較的たしかな情報を提供する. 〈原先他撒开了～, 现在不～了〉もと彼はふんだんにつぎこんでくれたが、今はそうしなくなった. 〈～《解放日报》以纸张的振华纸厂也在制革厂的下边建立起来了〉《解放日報》に紙類を供給する振華製紙工場も皮革工場の下に設立された. ② 通知する. 〈～银行备咨〉信用照会先銀行を通知する. 〈～商行备咨〉信用照会先同業者を通知する. ③ 仕送りをする. 〈考上了官费不是就不要你～了吗？〉官費のに合格すればきみが出してあげなくてもいいだろう. [名] ① 供給. [～泵] (機)チャージ・ポンプ. [～部] [～处] (食糧その他の)補給所. [～车]配給車. [～阀] (機)供給弁. [～方法]供給方法. [～管]供給管. [～量]供給量；産出、生産高、生産品. [～品]供給品. 供給物資. [～水]給水. ＝'给水' [～源] (機)サプライズ. [～制] [～制度]現物給与制. 現物支給賃金制；中国革命戦争期に物品の供給が困難なため党政府軍隊の人員と家族の一部に生活に必要な最低限度の基本的生活物資を現物で直接供与した制度. なお、解放初期には軍隊や幹部にこの制度を施行した. [日用～] (日)日用品. ② (書)供応のごちそう. 客をもてなすもの. 〈莫愁客到无～〉客が来てももてなすごちそうのないことを心配することはない；(白居易《池上閑吟》詩).

[供家养口] gōng jiā yǎng kǒu [成]一家を養う.

[供进] gōngjìn [動](書)(食べ物などを人に)すすめる.

[供客] gōngkè [動](書)客に料理などを出す.

[供煤船] gōngméichuán [名]給炭船.

[供暖] gōngnuǎn [動]暖房する. [～设备]暖房設備. [热水～]温水暖房.

[供盘] gōngpán [名](貿)オファーを提供する. 〈只因近来货源奇紧, 不克～为歉〉最近極度の品不足のため、残念ながらオフォーできません.

[供气] gōngqì [動] ① 空気を補給する. ② ガスを供給する. [名] (機)給気. [～阀]給気弁. [～管]給気管. [～口]給気口. [～路]給気道. [～通风道]給気通風筒.

[供汽管] gōngqìguǎn ＝'供气管' (☞'供气 [名]')

[供求] gōngqiú [名]需要供給；おもに商品について. 〈～紧张〉需給が逼迫している. 〈能源～矛盾是比较突出的〉エネルギーの需要供給のアンバランスがかなり目立っている. 〈调剂市场物资, 使商品～平衡〉市場の物資を調節し商品の需要供給のつりあいをとる. [～率]需要供給率. [～关系]需要供給の関係. [～调整]需給調節.

[供球] gōngqiú [名](体)フィード；バスケットボール、サッカー.

[供膳] gōngshàn [動](書)膳を供する. (転)親などを養うこと.

[供食中心] gōngshí zhōngxīn [連]給食センター.

[供售] gōngshòu [動](貿)売り渡す. 供給する.

[供水] gōngshuǐ [動]給水する. [名]給水. 〈～供电等工程已完成〉給水、電力供給などの工事建設はすでに完成した. [～槽]給水桶. [～车]給水車. ＝'水车' [～池]給水タンク. [～处理]給水処理. [～船]給水船. [～管]給水管. [～井]飲料水を供給するための井戸. (例)〈打了三十一口～〉井戸を31掘った. [～龙头]給水栓. [～汽车]給水自動車. [～设备]給水設備. [～调节器] (機)給水調整器. [～系统] (機)給水系統. [～站]給水所. ＝'给水站' [～总管] (機)引込主管.

[供送] gōngsòng [動](書)食事を届ける.

[供趟ㄦ] gōng, tàngr [動](方)間に合うように供給できる；(北京). 〈仨人包饺子, 一人擀皮ㄦ满～〉3人がギョーザを包むには、1人が皮をのばせば十分に間に合う. 〈供得上趟ㄦ〉間に合うように供給できる.

[供销] gōngxiāo [名] ① 供給消費. 購買販売；生産用具や消耗品を供給し、製品を販売する純粋商業活動. ② (略)生産販売組合. ＝'供销合作社' [動](売って)供給する. 販売する. [～店] 1)農村に設けられる生産販売組合. 2)雑貨屋. [～合作社]購販協同組合；最初は農民を相手に売り買いする自営業務のみ、次第に国営商業機構の委託をうけて、買い付け販売業務も行った. ＝'供销社' [～计划]資材調達. 販売計画. [～两旺] [成]供給売れ行きともに活発. [～商]供給業者. (例)〈我通常从欧州的～那里得到百分之三到百分之五的佣金〉当方では通常ヨーロッパの供給業者から、3％から5％の手数料を得ております.

[供需] gōngxū [動] ① 需要に応じる. (人に食物などを)供給する、出す. [～合同]供給契約. [名](貿)需給. 供給と需要. 〈～失调〉需給が均衡を欠く. [～脱节]需要供給のアンバランス. 〈～情况〉需給状態. 〈研究～状况的变化〉需給状況の変化を研究する. ② 必要な物品を供給する.

[供血] gōngxuè [動]献血する.

[供养] gōngyǎng [動]孝養する. (老人を)扶養する. 〈～她醉汉的父亲〉彼女の酒びたりの父親を養う. 〈把这孩子～大了〉この子を養い育てた. 〈走不动爬不动的时候, 他需要后代～〉足腰が不自由になったときには、彼は扶養してくれる後継ぎを必要とする. ☞'供养 gòngyǎng'

[供氧设备] gōngyǎng shèbèi [連](機)酸素装備.

[供氧系统] gōngyǎng xìtǒng [連](機)酸素系統.

[供应] gōngyìng [動]供給する. (需要に)応ずる；物資で、時には人力で需要を満たす. 〈～饮水〉飲料水を供給する. 〈～了人民生活的需要〉人民の生活の必要にこたえた. 〈需求大大增加, ～不上〉需要が大いに増加し供給しきれない. 〈根据需要进行～〉必要に応じ供与する. 〈～哈密瓜〉ハミウリ入荷；商店などのはり紙. [名]供給. 補給；(魚)～. 〈～紧张〉供給が急がれている. 商品の供給がひどく不足している. [～部]供給補給. 販売部. [～不及]供給が間に合わない. [～场]集貨場. [～厂商]メーカー. 供給者. ＝'供应商' [～对象]供給の相手. [～额]供給額. [～方式] (経)供給ルート. [～公司] 1)供給会社. 2)(海)船舶雑貨・食料品商. 船具商. [～管理]購買管理. [～户]国家から食糧の補助を受けている人や家. [～基地] (石)補給基地. サプライ・ベース. [～价格] (経)政府配分価格. [～舰]補給母艦. [～量]供給量. [～情况]需給情況. [～商]供給者. メーカー. [计划～]計画供給. [～艇](食糧その他の)補給船. [～站]供給所. [～指标] (経)供給指標. [计划～]計画供給. [军事～]軍事補給. ☞ gòngyìng' '供应'

[供用林] gōngyònglín [名](林)直接収入の利益を目的として経営される森林.

[供油] gōngyóu [動]給油する. [～泵]給油ポンプ. [～槽] (機)供給槽. [～船]給油船. [～系]燃料系. [～箱] (機)供給槽. サプライ・タンク. ＝'供油槽' [～压力] (機)給油圧力. [～站]給油所. [～装

G

置〕機ルブリケーチング・システム.
［供与］gōngyǔ 動 供給する. ＝'供应'
［供张］gōngzhāng 動 書 宴席を準備する.
［供帐］gōngzhàng 動 書 幕やとばりなどを飾りつけ、宴会や旅行の準備をする.〈既至祠所，盛设～，罄折庭中〉祠堂しに到着すると、幕やとばりが盛大に飾りつけられ、役所の広間には何もなくなっていた；（《初拍·39》).
［供职］gōng，zhí 動 職務を受け持つ. 奉職する.〈您在何处～？〉あなたはどこで奉職していますか.〈一切正直之臣照旧～〉すべての剛直な家臣も今までどおりの職についていました；（《三侠·4》).
［供作］gōngzuò 書 動 仕事に力をそえる. 名 ①協力. ②協力者.

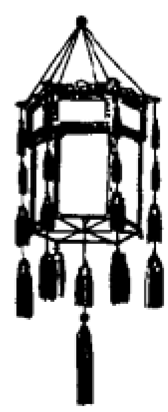
［蚣］ gōng〔蜈蚣〕（wúgōng）名 動 ムカデ.

［肱］ gōng ひじから肩までの部分；一般に'胳膊'〔腕〕を指す.〈股～〉頼みとする部下.
［肱二头肌］gōng'èrtóujī 名 生 腕の二頭筋.
［肱骨］gōnggǔ 名 生 上膊じょうはく骨. 上腕骨.
［肱管］gōngguǎn 名 機 エルボ.
［肱桡肌］gōngráojī 名 生 腕橈とう骨筋.

［郹］ gōng 名 姓.

［咣］ gōng 舌がよく回る. 口達者である.

［宫］ gōng ①宮殿.〈故～〉故宮；北京にある旧宮城. ②神話で神仙の住居を指す.〈天～〉天宮. ③寺院の名につける.〈雍和～〉北京にある回教の寺院の名. ④ホール；文化娯楽場の名称.〈文化～〉文化ホール. ⑤宮刑；古代の五刑の一つ. 男子の生殖器を除去した. ⑥古代の五音'宫、商、角、徵、羽'の一つ. ⑦名 姓.
［宫保］gōngbǎo 名 回 ①清代、太子を補導する官吏；明清時代は高級官吏に贈る肩書とした. ②官庁.
［宫保炒虾］gōngbǎo chǎoxiā 連 食 エビとラッカセイの炒いためもの.
［宫保鸡丁］gōngbǎo jīdīng 連 食 若鶏けいを賽さいの目切りにしてラッカセイ、トウガラシと炒めたもの.
［宫保里脊］gōngbǎo lǐjǐ 連 食 ブタひれ肉賽の目切りのトウガラシ炒め.
［宫保肉］gōngbǎoròu 名 食 ブタ肉のトウガラシ炒め.
［宫爆鸡丁］gōngbào jīdīng ＝'宫保鸡丁'
［宫饼］gōngbǐng 名 '月饼'の上等のもの；あんにナツメやハムなども入れる.
［宫城］gōngchéng 名 宮城. 皇居.
［宫绸］gōngchóu 名 宮廷で使用する絹織物.〈上用～〉皇帝専用の絹織物；（《紅樓夢·65》).
［宫词］gōngcí 名 書 宮中の日常の事を詠んだ詩.
［宫灯］gōngdēng 名 中国式ランタン；八角あるいは六角形で、ふさのついた灯籠ろう. 絹ばり、またはガラスがはめこんである面には、色とりどりの絵が描いてある. もとは宮廷で使用した.



宫灯

［宫殿］gōngdiàn 名（王侯の）宮殿, 御殿.〈拿别人的汗造～〉他人の汗で宮殿を造る.［艺术～］芸術の殿堂.
［宫调］gōngdiào 名 古代の楽曲の総称；唐代に琵琶びわの四弦と各弦の七調とで二十八調が決められた. 最も低い弦(宮弦)の調子を'宫'といい、その他を'调'という. 以降'宫调'の数は次第に減少、元の雑劇は一般に、五つの'宫'（'正宫·中吕宫·南吕宫·仙吕宫·黄钟宫'）と、四つの異なった弦の調子('大石调·双调·南调·越调')を用い、これが後の'九宫'である.〈诸般～〉各種各様の音曲；（《水滸·29》).
［宫缎］gōngduàn 名 宮廷で使用する絹織物.〈额外赏了两匹～，…〉特別に宮廷使用の絹織物2匹を与え、…；（《紅樓夢·17》).
［宫娥］gōng'é ＝'宫女'〈～献茶已毕〉宮女がお茶を出し終わりました；（《三俠·1》).〈选粗壮～数人扛抬，绕那六宫行走〉体格のよい女官数人を選んで担がせ、その後宮を歩き回らせた；（《警世·19》).［～彩女］成 一般に宮女を総称する；（《隋遺錄》).
［宫坊］gōngfáng 名 書 ①青宮と春坊；太子の宮殿をいう. ②宮中.
［宫粉］gōngfěn 名 上等なおしろい；宮中御用達おしろい.［～花］植 オシロイバナ.
［宫府］gōngfǔ 名 書 宮中の役所.
［宫馆］gōngguǎn 名 書 宮中の館かん.
［宫观］gōngguàn 名 書 ①帝王の離宮や別荘.〈～一何繁〉離宮や別荘のなんとにぎやかなことよ；（王維《瓜園》詩). ②道教の廟びょう；時に道士を指すことがある.［～寺院］お宮とお寺. 例〈命在京～、修设好事禳灾〉都じゅうのお宮やお寺に悪疫退散の祈願を行うように命じた；（《水滸·1》).
［宫闺］gōngguī 名 書 宮中.〈秽乱～〉宮中をけがし乱す.
［宫花］gōnghuā 名 宮中御用達造花.
［宫甲］gōngjiǎ 名 書 宮中の衛兵.
［宫监］gōngjiàn 名 宦官かん.
［宫教］gōngjiào 名 書 宮中のきまり.
［宫禁］gōngjìn 名 書 ①宮中の戒律. ②帝后の住む所.
［宫颈糜烂］gōngjǐngmílàn 名 医 子宮頸び糜爛らん.
［宫车晏驾］gōng jū yàn jià 成 天子の御車が遅く出ること. 転 天子の崩御すること.
［宫僚］gōngliáo 名 書 太子の部下の官吏.
［宫漏］gōnglòu 名 水時計；昔、宮中で使った. ＝'刻漏'，'漏壶'〈五声～初鸣后〉午前4時を告げる水時計が鳴った後；（白居易《禁中夜作書與元九》詩).
［宫眉］gōngméi 名 書 昔、宮廷に仕える女性のまゆの形.
［宫门］gōngmén 名 宮城の門.［～钞］明代の政府の公報；上奏文が載っており、宮廷筋に関する主要な情報源であった.［～费］旧 宮中の大小宦官におくる賄賂ろ. 例〈～一切等事，等我找个人进去替你讲〉宮中の大小宦官などへの賄賂などいっさいのことは私が人をさがして頼みましょう；（《官場·35》).［～掌事］宮中の諸門の戸締まりをする宮門郎. 例〈～报一更〉宮門郎が宵のうちを知らせている；（李賀《秦王飲酒》詩).
［宫内节育器］gōngnèi jiéyùqì 連 医 避妊リング. 子宮内避妊器具.
［宫女(儿)］gōngnǚ(r) 名 ①宮勤めの女官. ②（女王などの）侍女.
［宫嫔］gōngpín 名 書 宮廷の女官.
［宫墙］gōngqiáng 名 書 ①宮室の壁. ②師の門をいう.
［宫妾］gōngqiè 名 書 宮中の身分の低い女官.〈～如云〉（宮中には）女官が雲のごとくたくさんいる.
［宫阙］gōngquè 書 ①＝'宫殿'〈山有～如人世〉山には宮殿があり人間界のようであった；（《柳毅》). ②宮門前の物見やぐら.〈出银坑～，来与蜀兵对敌〉銀坑宮闕けつから討って出て、蜀兵と闘った；（《三國·90》).
［宫人］gōngrén 名 書 ①宮女、女官、宮仕えの女の通称.〈只见有两个～打扮的，…〉見ると、宮女のいでたちの女性が二人いて、…；（《紅樓夢·118》). ②周の官名；君王の沐浴よくに関する仕事をする.
［宫人草］gōngréncǎo 名 植 アマリリス.
［宫纱］gōngshā 名 平織の絹布；鮮やかな色に染め、カーテンや'宫灯'の枠ばりに用いる.
［宫扇］gōngshàn 名 書 ①宮廷で装飾用にした大きな扇・うちわ.〈又赐片玉棋盘、碧白二色棋子、画院～、九折五花之簟〉さらに玉の碁盤・碧色へきと白色の碁石・宮中の絵画どころで書かせたうちわ・折りたたみ式の五花樹の花模様のあるむしろを賜った；（《師師》). ②宮廷の儀仗ぎじょうに用いるうちわ.
［宫商］gōngshāng 名 ①音律の名称；'宫''商'はそれぞれ古代の五音の中で基本となる.［～角徵羽］五音. ②楽調. 音律. 音楽.〈遂设宴于金銮殿，～迭奏，琴瑟喧阗〉そこで金鑾殿に宴席を設け、音楽が奏でられ、琴の音がにぎやかに鳴り響いていた；（《警世·9》).〈乃以众乐合之，则～殊不同矣〉そこで多くの人々で合奏してみたが、楽調が完全に違っていた；（《冥音》).
［宫省］gōngshěng 名 書 ①宮中に設けられた役所；門下省・中書省など. ②宮中. 御所. 禁中.〈晏长于～〉晏は宮中で育った.
［宫室］gōngshì 名 書 家屋. ＝'房屋'
［宫属］gōngshǔ 名 書 宮廷の属吏.
［宫孙］Gōngsūn 名 複姓.
［宫绦］gōngtāo 名 極上の打紐ひも；腰帯など.
［宫体］gōngtǐ 名 梁りょうの簡文帝の詩体は軽やかで艶麗れいなので'宫体'と呼ばれていた.
［宫廷］gōngtíng ＝'宫庭' 名 ①宮廷. 宮殿.［～舞蹈］宮廷舞踊.［～学校］中世ヨーロッパの各国で宮廷に設けられた王室と朝臣の子弟のための学校. ②帝王・大臣によって構成された支配者集団.［～政变］宮廷クーデター.
［宫娃］gōngwá 名 書 後宮の美人；'娃'は美人.
［宫外孕］gōngwàiyùn 名 医 子宮外妊娠.
［宫碗］gōngwǎn 名 書 中くらいの大きさのわん、または小さなわん.
［宫闱］gōngwéi 名 書 ①宮中の門. 転 宮殿. 後宮.〈此去若能重入～，那时宣召我儿，再叙心曲便了〉今度もし、再び宮廷に入ることができたなら、そなたを召見し、胸の内を話すことに致します；（《三俠·17》).〈如此奇异儿子，不可令～中人不见一见〉このような奇異なる子どもは、宮殿の者にぜひ見せなくてはいけない；（《二拍·5》). ②皇后や妃嬪ひんの住所. ③（回教国の）婦人の部屋.
［宫戏］gōngxì 名 人形劇の一種；'傀儡戏'に似ているが、やや大きめな人形を遣い、上から動かす.
［宫衔］gōngxián 名 宋代以後、太子六傅ぷ（太師・太傅・太保・少師・少傅・少保）のいずれかと文・武の大臣を兼任していた官.
［宫刑］gōngxíng 名 宮刑. ➡宫解⑤.
［宫学］gōngxué 名 南宋時代、宮中に設けられ、王室の子弟を教育した所.
［宫熏］gōngxūn 名 ①暖をとる器具の一種；銅の盆の上に塔形に銅の覆いをかぶせて、下は木の枠で支える. 銅の覆いは三層になっており、中で木炭・粉炭を固めたものを燃す. ②熏籠くんろう. 香炉のふた.

[宮腰] gōngyāo 〔名〕〔書〕細くくびれた腰. 柳腰；春秋時代楚の霊王は細い腰の女性を愛した, そこで後宮の女性はみな腰を細くみせる衣服を身にまとったという故事による. 〈荑手纤纤, ～搦搦, …〉手は細くやわらかで, しなやかな柳腰であり, …；（《憶歌》）.

[宮掖] gōngyè 〔名〕〔書〕宮廷. 禁中. 宮中. 後宮；'掖'は掖庭宮, 正殿のわきの御殿. 妃嬪の居るところ. 〈因缘中贵, 出入～, 道赐天师号〉手づるにより勢力をもった宦官になり, 宮廷に出入りし, 天師の称号を頂いた；（《初拍•39》）. 〈～间尤尚之〉後宮では盛んに行われていた；（《長恨》）.

[宮苑] gōngyuàn 〔名〕皇居内の庭園；また宮中, 宮廷を指す.

[宮正] gōngzhèng 〔名〕① 官名；周•唐•金•明が置いた. 宮中でのきまりや処罰を担当する. ② 三国時代, 魏ぎの官名；職権は御史ぎょ中丞ちゅうじょうに同じ.

[宮制] gōngzhì 〔名〕宮廷の用度品製作所で作られた(物).

[宮主] gōngzhǔ 〔名〕皇后, 貴妃, 貴人を指す. ＝'宮中主位'

[宮妆] gōngzhuāng ＝'宮装' 〔名〕女官の装束. 〈都是～的女子, …〉みんな宮女の装いをした女子ばかり, …；（《紅樓夢•92》）.

[恭]

gōng ① 恭しい. 控え目で礼儀正しい. 〈～贺〉恭しく祝う. ② 恭しく謹んで一礼する. ③〔名〕便. 〈出～〉大小便をする. ④〔名〕姓.

[恭本] gōngben 〔形〕〔方〕誠実である. おとなしい. 本分を守っている；〔北京〕. 〈他是个～人儿〉彼は誠実な人間だ. 〈她穿的倒挺～〉彼女が着ているものは意外なことに, たいへんおとなしいものだ. 〈我以后～当差就是了〉私はこれからまじめに仕事をいたします.

[恭本正传] gōng běn zhèng zhuàn 〔成〕① 人の挙止が慎み深く, 控え目であること. ② やる事が折り目正しく, 実際にかなっていること.

[恭凳] gōngdèng 〔名〕おまる；老人や身体障害者用の腰かけ型のもの.

[恭而敬之] gōng ér jìng zhī 〔成〕〔書〕恭しい. ＝'恭敬' 〈这才～的蹭到儿子跟前〉こうしてようやく恭しく息子のそばに歩み寄った.

[恭贺] gōnghè ＝'恭喜' 〈～您新婚之喜, 祝你们白头偕老〉お二人の新婚の喜びを謹んでお祝いし, とこしえに仲むつまじく暮らされますようお祈りします. [～新禧]〔成〕謹賀新年.

[恭候] gōnghòu 〔動〕〔書〕恭しくお待ちする. 〈我们已经～很久了〉もう長い間お待ちしています. 〈谨当扫榻～〉謹んで御来訪をお待ち申しております；（《二十年•26》）. [～光临]おいでをお待ちする.

[恭己] gōngjǐ 〔書〕〔動〕① 自分の身を慎む. [～正南面]〔成〕盛徳の君は無為にして天下が治まること；（《論語•衛霊公》）. ② 強力な下臣が専政を行い, 天子に実権がない.

[恭谨] gōngjǐn 〔形〕〔書〕礼儀正しい. 慎み深い. 恭しい. 〈～自守, 不触半法〉慎み深くみずからを守り, 不法なことをしない；（《捜神後記》）.

[恭近于礼] gōng jìn yú lǐ 〔成〕恭しければそれが礼にかなっている；（《論語•學而》）.

[恭敬] gōngjìng 〔形〕恭しい. (目上の者や客に)礼儀正しい. 〔畳〕〈待人～〉礼儀正しく人を扱う. 〈他总是恭恭敬敬的答应着〉彼はいつもたいへんかしこまって答えた. 〈生(愈)加～, 如亲妹, …〉生(馮深)は実の妹に対するかのようにますます恭しくなり, …；（《清平•風月相思》）. 〈～作礼〉恭しく礼をする；（《冥祥記》）. [～不如从命]〔諺〕命令に従うのがいちばん敬意を表すことである. 礼すぎればかえって失礼. 例〈既这样～〉そういうことでしたら仰せのとおりにしましょう；（《紅樓夢•62》）. 例〈道不得个～〉礼を尽くすよりお言葉に甘えよと申しているではありませんか；（《王西廂•2•3》）. 〔動〕① 敬う. 尊敬する. 〈可是他们装出多知多懂的样儿来, 好叫小猴子们～他们〉しかし彼らは何でも知っているふりして, 小猿たちに敬服させようとする. ② 〔白〕差し上げる；人に与える敬語. 〈将来～两位小官人〉持ってきて二人の坊ちゃんに差し上げる；（《醒世•5》）.

[恭楷] gōngkǎi 〔名〕楷書の体. ＝'工楷' 〈便在窗下研墨, ～临帖〉さっそく窓辺で墨をすり, 手本どおりに楷書体で正しく書きます；（《紅樓夢•70》）.

[恭聆] gōnglíng 〔動〕〔書〕謹んで承る.

[恭录] gōnglù 〔動〕〔書〕〔敬〕恭しく書きとめる；落款や原文の前に用いる. 一般に有名人, 指導者, 長老の詩文を書く場合.

[恭奴] gōngnú 〔名〕新•天鳳2年に王莽おうが匈奴きょうという呼び名を改めて呼んだ名.

[恭请] gōngqǐng 〔動〕〔書〕恭しく招待する. 〈孝宗天子～太上皇, 皇太后, 幸聚景园〉孝宗さまは, 太上皇さまと皇太后さまをお招きになり, おそろいで聚景園に行幸する；（《醒世•6》）.

[恭请圣安] gōng qǐng shèng ān 〔成〕〔旧〕皇帝から命を受ける際に, 文武百官がみなひざまずいて礼を行うこと. 〈某官臣某人, 率领某某人, ～〉某官臣某が, 某の人を引き連れて参上つかまつりました；（《官場•18》）.

[恭人] gōngrén 〔名〕①〔書〕もの腰の穏やかな人. 慎み深い人. ② 宋の徽宗の時に定めた命婦の封号；中散大夫以上から中大夫に至る者の妻を封じた. 元代には六品の, 明清時代には四品の官の妻の封号. 〈杨氏女得封～, 林下偕老〉楊婦人は'恭人'に封じられ, 夫婦二人仲良く年老いた；（《初拍•34》）. ③〔白〕婦人に対する尊称；身分ある人の妻に対する呼称. 〈你恰才说是清风寨知寨的～〉あなたはさっき清風寨の知寨のご夫人だと言ったのではないか；（《水滸•32》）.

[恭顺] gōngshùn 〔形〕〔書〕礼儀正しく, 従順である. 〈觉新唯唯应着, 做出很～的样子, …〉覚新ははいはいと応じ, 恭順なようすをし, ….

[恭肃] gōngsù 〔形〕〔書〕かしこまっている. 恭しい. 〈这些人个个皆敛声屏气, ～严整如此〉これらの人は一人一人このように声をひそめ息をのみ, かしこまってきちんとしていた；（《紅樓夢•3》）. [～其貌]色を正す. かしこまった面持ちをする. 例〈他才～郑重其词说：…〉彼はそこでようやく言葉を改め, 恭しい顔で…と言った；（《兒女•36》）.

[恭听] gōngtīng 〔動〕拝聴する. 恭しく聞く. 〈～高论〉ご高論を拝聴する. 〈他做错了事, ～着父母的批评〉彼は事をやりちがって, 父母の説教を神妙に聞いている.

[恭桶] gōngtǒng 〔名〕便器. ＝'马桶'

[恭惟] gōngwéi 〔動〕〔書〕恭しくおもんみるに；祭文などの冒頭語. 〈即日孟春初时, ～懿处起居万福〉今, 初春のころ, 奥方様にはすこやかにお過ごしのことと存じます；（《古今•35》）.

[恭维] gōngwei 〔動〕おべっかを使う. ご機嫌を取る. お世辞を言う. ＝'奉承' 〈他会～人〉彼はお世辞がうまい. 〈可是人们都得～他, 给他送东西, 送钱〉しかし, 人々はみな彼のご機嫌をとるために, 彼に品物や金銭を贈った. 〈有些同寅见了面, 都～他'能者多劳'〉何人かの同僚が顔を合わせると, みな「能ある者は労多し」と彼を持ち上げた；（《官場•57》）. [～话]お世辞. 例〈说～〉お世辞を言う. 例〈爱听～〉お世辞を言われるのを好む.

[恭喜] gōngxǐ ＝'恭贺' 〔動〕① 祝う. 祝賀する. よろこびを述べる. 恭しく祝う；正月以外にも用うる. ②〔白〕おつとめする. ③ 昇進する. 〔応〕おめでとう. 〈～！～！〉おめでとう. 〈～你们试验成功！〉きみたちの実験の成功おめでとう. 〈那年孩子他娘坐月子, 人家看见咱, 说～你做了上人呵！〉あの年, うちの家内が子どもを生んで, 人はおれに会うと, おめでとう親父になったなと言った.

[恭谢] gōngxiè 〔動〕〔書〕天に対して恭しく感謝する.

[恭行天罚] gōng xíng tiān fá 〔連〕謹んで天罰を行う.

[恭迎] gōngyíng 〔動〕〔書〕〔敬〕恭しく迎える.

[恭正] gōngzhèng 〔形〕きちんと整っている. 〔畳〕〈那字写得很～, 整齐〉その字はたいへん見事にきちんと整って書かれている. 〈只见上面写着恭恭正正八句粗话〉上の方にはきちんとした八句の卑猥ひわいな言葉が書かれていた；（《三俠•27》）.

[恭祝] gōngzhù 〔動〕〔書〕謹んでお祝いする. お祈りいたします. 〈～诞辰〉謹しんでお誕生日をお祝い申し上げます.

[躬]（躳）

gōng ① 体. 〔転〕自分で. みずから. 〈～行〉☞〔語彙〕. ②（身を)かがめる. 体を曲げる. 〈～身〉☞〔語彙〕. ③〔名〕姓.

[躬步] gōngbù 〔名〕片方の足を前に踏み出し, ひざを曲げ後ろ足をのばし腰を低くする姿勢；武術の基本姿勢の一つ. 左足を前に出すのを'左～', 右足を前に出すのを'右～'という.

[躬逢其盛] gōng féng qí shèng 〔成〕自分自身その盛況に出会う. 盛世に会う. ＝'躬逢盛事'；（唐•王勃《滕王閣序》）.

[躬耕] gōnggēng 〔動〕〔書〕① みずから田畑を耕す. 体を曲げて耕作する. 〈不如～乐道之为愈耳〉むしろ畑仕事をして気ままに暮らしている方がずっとよい；（《醒世•2》）. ② 昔, 天子がみずから田畑を耕して農事を奨励すること.

[躬稼] gōngjià 〔動〕〔書〕みずから農事をする.

[躬亲] gōngqīn 〔副〕〔書〕自分で(やる). 親しく. 〔動〕〔白〕自分からかかわりあう. 自分自身で手を下す. 〈倒可以事事～〉むしろ, ことごとく自分自身で手を下すことができる；（《官場•2》）.

[躬桑] gōngsāng 〔動〕〔書〕旧時, 后妃がみずからクワを摘み, 養蚕を奨励する.

[躬身] gōngshēn 〔名〕お辞儀をする. 身をかがめる. 体を曲げる. 〈穿过座位要～, 以免遮住观众视线〉観衆の目をさえぎらないように, 座席を横ぎるには身をかがめなければならない. 〈又见旁边设立座位, 包公～入座〉そばに席が設けてあるのを見て, 包公はお辞儀をして席に着きました；（《三俠•6》）. 〈行者瞒不过, ～笑道〉悟空はだましきれず, お辞儀をして笑いながら申します；（《西遊•85》）.

[躬行] gōngxíng 〔動〕〔書〕身をもって行う. みずから行う. 〈我已经～我先前所憎恶…的一切〉私はすでに私が以前憎んでいた…のすべてをみずから行った；（《魯•彷•孤》）.

[躬腰] gōng, yāo 〔動〕腰を曲げる. 〈躬着腰拾花瓣〉腰をかがめて花びらを拾う.

[躬诣] gōngyì 〔動〕〔書〕参上する. 〈～贵府〉私自身であなたのお宅に伺います.

[躬自菲薄] gōng zì fěi bó 〔成〕自分の生活は非常に質素であること.

[䲲]

gōng 〔名〕〔鳥〕チナムー；北米•南米に生息する.

[龚]（龔）

gōng 〔名〕姓.

[塨] gōng 人名用字.［李塨］(Lǐ Gōng) 清初の学者.

[觥] gōng ① 古代、青銅あるいは獣の角で作った酒器の一種.〈宾主酬酢, 杯～交杂〉主客、互いに酒を勧め合い、酒宴はたけなわになってきた；(《醒世・4》). ②［觥觥］|形|(書)剛直である.

[觥筹交错] gōng chóu jiāo cuò |成|酒宴の盛んなさまをいう；'筹'は'酒筹'で、酒に興じて遊びに用いる数取りの棒.〈星斗齐辉, ～〉星々はともに輝き、酒杯が盛んにやりとりされる；(《三侠・1》).〈～, 不觉日衔, 点上灯烛〉にぎやかに談笑しながら酒を飲んだが、そのうちに日も暮れて、明かりがともされた；(《水滸・93》).

[觥筹交举] gōng chóu jiāo jǔ |成|＝'觥筹交错'〈浅斟低唱, ～, 满桌摆设酒器, …〉軽く一杯傾け歌を口ずさみ、にぎやかで、どの卓にも酒器を並べ、…；(《初拍・18》).

[觥筹狱] gōngchóuyù |名|むりに酒を飲まされる苦しみ.

[觥船] gōngchuán |名|酒を積んだ船.

[觥令] gōnglìng |名|酒令.〈主持～〉酒令を主宰する.

[髸] gōng 髪がほつれて乱れている.

[巩](鞏) gǒng ①堅固である. 丈夫である. ②|動|(方)物体の内側で動く；(閩). ③|名|姓.

[巩固] gǒnggù |形|しっかりしている. ゆるぎない. 強固である；多く抽象的なことに用いる. ＝'坚固'〈人民政权十分～〉人民政権はとても堅固である. |動|しっかりさせる. 強固にする. 強化する.〈更加～和发展〉いっそう基礎が打ち固まり発展する.〈～工农联盟〉労働者・農民の連盟を打ち固める.

[巩膜] gǒngmó |名|(生)(目の)強膜. 白眼.［～炎］(医)強膜炎.

[巩皮病] gǒngpíbìng |名|(医)象皮病.

[汞](銾) gǒng |名|(化)水銀；金属元素の一つ. ＝'水银'

[汞避雷器] gǒng bìléiqì |連|(機)水銀避雷器.

[汞槽] gǒngcáo |名|(機)マーキュリ・タンク.

[汞灯] gǒngdēng ＝'汞弧灯'(☞'汞弧')

[汞封口] gǒng fēngkǒu |連|(機)水銀封じ.

[汞干电池] gǒng gāndiànchí |連|水銀電池. ＝'汞极电池'

[汞合] gǒnghé |名|(機)アマルガメーション.［～板］アマルガム板.［～法］アマルガム法.［～金］(化)アマルガム.

[汞弧] gǒnghú |名|(機)水銀アーク.［～灯］水銀灯. 水銀弧光灯. ＝'汞灯'［～整流管］水銀整流管.［～整流器］水銀アーク整流器.

[汞齐] gǒngqí |名|(化)アマルガム.［～法］アマルガム法.［～灯］水銀灯.

[汞汽灯] gǒngqìdēng |名|水銀灯. ＝'水银灯', '汞气灯'

[汞球管] gǒngqiúguǎn |名|(機)水銀球.

[汞软膏] gǒngruǎngāo |名|(薬)水銀軟膏.

[汞溴红] gǒngxiùhóng |名|(薬)マーキュロクロム. ＝'红汞', '二百二'

[汞中毒] gǒngzhòngdú |名|(医)水銀中毒.

[汞柱] gǒngzhù |名|(化)水銀柱.［～式血压计］(医)水銀血圧計.

[拱] gǒng ①|動|手をこまねく. 両手を組んでひじを上げ敬意を表す.〈～手(ル)〉☞[語彙].〈两下把手一～, …〉双方が手をこまぬいて一礼して、…；(《醒世・3》). ②両手でかかえる.〈～抱〉抱きかかえる. (転)取り巻く.〈～卫〉護衛する.〈众星～月〉多くの星が月を取り巻く. よってたかってちやほやする.〈四环云～〉四方は雲が囲んで守っている；(《警世・40》). ③|動|(恐怖などで)肩をすくめる.〈～肩膀〉肩をすくめる.〈～肩缩背〉肩をすくめ背を縮める. ④アーチ型. ＝'弓型'〈～式建筑物〉アーチ式建造物. ⑤|動|体を物に当てて上または前へ押す. 土などを跳ね上げる. (障害物などを押しのけて)上にあがる, 盛りあがる.〈用身子～开了大门〉体で表門の戸を押し開ける.〈一个小孩ル从人丛里～出去了〉一人の子どもが人込みをかき分けて出て行った.〈站在后面的人, 只是向前～〉後ろに立っている人は前へ前へと押してくる.〈虫子～土〉虫が土中から土を持ち上げる.〈猪用嘴～地〉ブタが口で土を跳ね上げる.〈土ル就～起来了〉土が盛りあがった；(《児女・4》). ⑥|動|土の中から外へ芽を出す.〈～芽〉同上.〈苗ル～出土了〉苗が土から顔を出した. ⑦(方)平らでない. でっぱっている. 突き出る. ふくれている；(四川).〈～起〉突起する. ⑧|動|(方)(ミミズがうごめくように)蠕形動物が伸び縮みして前進する；(北京).〈毛毛虫ル往前～〉毛虫が前に向かって伸び縮みして進む. ⑨|動|(方)角で突き上げるような動作をする. はねのける. 押しのける；(北京).〈老绵羊直～他〉年老いたメンヨウが続けざまに彼に突っ掛かっている. ⑩|動|(方)体のある部分を使ってたたいたり、ぶつけたりする；(北京).〈她用胳臂肘ル～了我一下ル〉彼女はひじで私をちょっと突いた.〈把孩子～摔地下了〉子どもを地面にたたきつけた. ⑪|動|(方)(他と仲たがいし)排除する；(北京).〈后来杜牧就叫李德裕给～了〉その後、杜牧は李徳裕に排斥されてしまった. ⑫|動|(方)そそのかす. 離間する. 背後で挑発する；(北京), (四川).〈他不说, ～别人说〉彼は言わないで、人をそそのかして言わせる.〈她不理我, 横是你～的〉彼女は私を相手にしない. おおかたおまえがそそのかしたのだろう. ⑬|動|(方)ひと針ひと針縫い進む；(北京).〈直针ル～〉まっすぐひと針ひと針縫い進む. ⑭|動|将棋用語でこまを進めて攻撃する；'～卒''～兵'ともいう.〈把小兵ル～上去〉こまを進めて攻撃する.〈望边ル上～〉盤の縁の方に向かってこまを進める. ⑮(方)(穴を)開ける；(四川).〈～出了驾驶室, 扬手叫队员们下车〉運転台からとび出すと、手を上げて隊員を降ろさせた. ⑯＝'斗拱'〈举视屋之北～, …〉部屋の北の柱の上のますがたを見あげると、…；(《夜怪》). ⑰|名|姓.

[拱把] gǒngbǎ |名|(木の太さなど)ひとかかえできる、またはひと握りできるだけの大きさ.

[拱坝] gǒngbà |名|アーチ・ダム.

[拱抱] gǒngbào |動|☞[字解]②.

[拱北] gǒngběi |動|(書)多くの星が北極星を取り囲む；四方が帰順することのたとえ. ＝'拱辰', '拱极'

[拱背] gǒng, bèi |動|背を丸くする. |名|(gǒngbèi) 背を丸めた格好.

[拱璧] gǒngbì |名|(書)両手で抱きかかえるほど大きな璧；貴重な宝物に例える.〈视同～〉宝物同様にみなす；(《二十年・24》).〈得其片纸只字者, 重如～〉彼女の一言半句を書いたものを手に入れた者は、まるで大きな璧でも手にしたかのようにたいせつにした；(《初拍・25》).

[拱边饰] gǒngbiānshì |名|(建)アーキヴォルト.

[拱别] gǒngbié |動|(書)拱手して別れを告げる.

[拱辰] gǒngchén |動|(書)北極星を群星が囲むように周囲の者が従う.〈我国唐代, 万国来朝, 势如～〉我が国の唐代では、万国が来朝し、勢力は周囲を圧した.

[拱窗] gǒngchuāng |名|(建)アーチ窓.

[拱裆] gǒngdāng |動|(方)(ウマに乗った人が)腰を前にぐいと押し出して、ウマに前進することを示す；(北京).〈他一～, 马就撒开腿〉彼が腰をぐいと押し出すと、ウマは足をさっと踏み出した.

[拱道] gǒngdào |名|(機)アーチ道.

[拱点] gǒngdiǎn |名|(天)(楕円軌道の)長軸端. 近日点または遠日点.

[拱顶] gǒngdǐng |名|(建)丸型の屋根. アーチ・クラウン. ＝'拱冠'［～石］キー・ストーン.［～砖］クラウンれんが.

拱顶

[拱洞] gǒngdòng |名|(建)迫持ち.

[拱端托] gǒngduāntuō |名|(建)アーチ受け. ＝'拱墩', '拱基'

[拱墩] gǒngdūn |名|(建)アーチ受け.

[拱服] gǒngfú |動|(書)感佩する. 敬服する.〈倾心～〉心から敬服する.

[拱腹] gǒngfù |名|(建)拱腹.［～线］内輪.

[拱杆轿] gǒnggānjiào |名|(方)輿の一種. ＝'弓杆轿'；(四川).〈放了两乘～〉輿が二つ置いてある.

[拱高] gǒnggāo |名|(建)迫り高.

[拱冠] gǒngguān |名|(建)アーチ・クラウン.

[拱涵] gǒnghán |名|(機)アーチ形暗渠.

[拱候] gǒnghòu |動|(書)(敬)お待ちする；手をこまねいて待つ.〈侍立～〉侍立してお待ちする；(《警世・1》).

[拱花] gǒnghuā |名|(印)から押し；印刷.

[拱环] gǒnghuán |名|(建)アーチ・リング. アーチ・リーチ.

[拱火ル] gǒng, huǒr |動|(方)(言行で他人を)かっと怒らせる. かっとさせる. たきつける；(北京).〈这下拱起了火, 他可来劲了〉彼は今度はかっとなって、やる気になった.

[拱基] gǒngjī ＝'拱端托'

[拱肩] gǒngjiān |名|(建)スパンドレル.［～墙］スパンドレル・ウォール. |動|(書)肩をすくめる.［～缩背］肩をすくめ背を縮める；肩や背をぴったりと寄せ合う. 寒さを防いだり、なれ親しむことをいう；(《紅楼夢・51》).

[拱脚] gǒngjiǎo |名|(建)迫持ちれんが. アーチ受け石.

[拱街] gǒngjiē |名|アーケード式の街路. ＝'拱路'

[拱结构] gǒngjiégòu |名|アーチ構造.

[拱垮] gǒngkuǎ |動|(方)だいなしにする；(四川).〈搞不到几个月, 就会被人～的〉数か月もせずに、人にだいなしにされてしまうだろう.

[拱跨] gǒngkuà |名|(交)アーチ径間.

[拱廊] gǒngláng |名|(建)拱廊. 拱廊状の通路. アーケード.

[拱立] gǒnglì |名|(書)立ったままで手を合わせる礼. |動|①(書)手を合わせて立つ. 恭しく立つ.〈～堂前〉堂の前に恭しく立つ.〈赵升依前～, 求见师长〉趙昇は依然として手を合わせて立ち、師に面会を求めた；(《古今・13》). ②(旧)輪になって隊列を組む.〈诸将～听调〉諸将は輪になって隊列を組み命令を聞いた；(《水滸・108》).

[拱梁] gǒngliáng |名|(建)アーチ梁. アーチ棒.

[拱路] gǒnglù |名|(機)アーチ道.

[拱门] gǒngmén |名|(建)拱門；アーチ形の門、または入り口が弓形の交差や対称的な曲線で作られた戸.

[拱默] gǒngmò |動|両手を合わせ黙って何も言わない.

[拱木] gǒngmù |名|両手で抱えるほどの大木.

[拱脓ル] gǒng, nóngr (又) gǒng, néngr |動|(方)うみが出る；(北京).〈这伤口ル～了〉この傷口からうみが出た. ■'贡脓''虹脓''讧脓'と

も書く.

〔拱七翘八〕 gǒng qī qiào bā 〔成〕でこぼこしていたり反ったりしているさま. 〈这木板～, 怎好用来做门?〉この板は平らでなく、ゆがんでもいるから、戸をつくるわけにはいかないでしょう.

〔拱墙〕 gǒngqiáng 〔名〕〔建〕アーチ壁. 〔連〕(gǒng qiáng) (ブタなど)口で壁の土を跳ね上げる.

〔拱桥〕 gǒngqiáo 〔名〕〔建〕アーチ型の橋. アーチ・ブリッジ. 反り橋.

〔拱圈〕 gǒngquān 〔名〕〔建〕アーチ. アーチリング.

〔拱让〕 gǒngràng 〔動〕① 丁重に譲る. ②(権利・領土などを)みすみす譲り渡す.

〔拱式支护〕 gǒngshì zhīhù 〔連〕アーチ式支保.

〔拱手(儿)〕 gǒng, shǒu(r) 〔動〕両手を胸の前で組んで敬意を表す. 拱手する. 〈他向大家～告别〉彼は皆に拱手して別れを告げた. 〈他向大家拱了拱手〉彼は皆に向かってお辞儀をした. 〈拱拱手儿, 加上一鞭, 他便迎了包公去了〉拱手し、鞭を加えると包公を迎えに行った; (《三俠・16》). 〈李助下了伞, 走进膏药铺中, 对钱老儿～道〉李助は傘をすぼめ、膏薬屋の店に入り、銭老人にお辞儀をした; (《水滸・102》). 〔喩〕おめおめと. 〈把根据地～交给了伪军〉根拠地を傀儡政府の軍隊にどうぞとばかり渡してしまった. [～而别] 〔成〕両手を合わせ敬礼して別れる; (《文明小史・8》). [～奉还]恭しくお返しする. [～让人] 〔成〕謹んで人に譲ること; (《禮記・曲禮上》).

〔拱手花篮〕 gǒngshǒu huālán 〔連〕〔植〕ハイビスカス. シソベタルス; = '吊灯花', '灯笼花篮'

〔拱耸〕 gǒngsong 〔方〕= '拱⑭'; 〔北京〕. 〔国〕'巩偬'とも書く.

〔拱听〕 gǒngtīng 〔動〕〔書〕拱手して従う. 手をこまねいて聞く. 謹聴する. 〈诸人～号令〉一同その号令に従うことにした; (《水滸・60》).

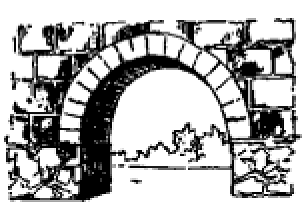
〔拱土儿〕 gǒng, tǔr 〔動〕(芽が)土を持ち上げて顔を出す. 土中から顔をのぞかせる.

〔拱卫〕 gǒngwèi 〔動〕周りを取り巻いて守る. 〈广州、湛江、深圳～着祖国的南大门〉広州・湛江・深圳は祖国を抱くようにして守る南の正門である. 〈辽东半岛和山东半岛像两个巨人, 紧紧地环抱渤海, ～首都北京〉遼東半島と山東半島は二人の巨人のようにしっかりと渤海を取り囲んで、首都北京を守っている.

〔拱心石〕 gǒngxīnshí 〔名〕〔建〕楔石. かなめ石.

〔拱形〕 gǒngxíng 〔形〕アーチ型(の); 〔不完〕. [～坝]アーチ型ダム. [～构造]アーチ構造. [～涵洞]〔機〕アーチ型暗渠. [～桁架]〔建〕トラス・アーチ. [～结构]アーチ構造. [～桥]アーチ橋. [～石桥]アーチ形の石橋. [～隧道]アーチ型トンネル. [～天花板]円天井. [～圆顶]ドーム.

〔拱券〕 gǒngxuàn 〔名〕〔建〕橋・戸・窓などでアーチ型になっている部分. = '券 xuàn'



拱券

〔拱赝架〕 gǒngyànjià 〔名〕〔機〕迫枠.

〔拱腰〕 gǒng, yāo 〔動〕腰をかがめる. = '躬腰'

〔拱揖〕 gǒngyī 〔動〕〔書〕両手を組み合わせて礼をする; '揖'は両手を合わせて上下させる礼. [～指挥] 〔成〕ただ拱手の礼をしていれば天下を指揮できる. 〔転〕悠々として天下を治めること; (《荀子・富國》).

〔拱猪〕 gǒngzhū 〔名〕〔方〕カード遊びの一種; スペードのクイーンを'猪'とし、最後まで持っていた者が負けになる; 〔四川〕.

〔拱柱〕 gǒngzhù 〔名〕〔建〕控え壁.

〔拱砖〕 gǒngzhuān 〔名〕〔建〕迫持ちれんが. = '拱脚砖'

〔拱嘴〕 gǒng, zuǐ 〔動〕口を突き出す. 〔名〕(gǒngzui) 〔方〕ブタの口の突き出た部分; 〔北京〕.

〔拱座〕 gǒngzuò 〔名〕〔建〕抱き. 迫台. アーチ受石. アバットメント.

[栱]

gǒng ☞ '枓栱' (☞ '枓')

[珙]

gǒng ① 玉の一種. ② [珙县] (Gǒngxiàn) 〔名〕県名; 四川省.

〔珙桐〕 gǒngtóng 〔名〕〔植〕① キョウドウ; 高木. = '空桐树' ② ダビディア.

[拲]

gǒng ① 拱手する; '拱'に通じる. 〔転〕前へ押し出す. 押し分けて出る. ② 持ち上げる.

[蛬]

gǒng 〔虫〕コオロギ.

[共]

gòng ① 共に. 一緒に. 〈和平～处五项原则〉平和共存の5原則. ② 共通の. 同じ. 〈～性〉共通性. ③ 〔動〕共にする. 共に受ける. 〈同甘～苦〉苦楽を共にする. 〈我就不能同你们～患难?〉ぼくはきみたちと苦難を共にすることはできないのか. 〈古人车马轻裘与朋友～〉昔の人は車馬や上等の皮衣を友人と共に用いた; (《醒世・7》). ④ 〔副〕全部で. 合計して; 後に単音節語をおき、書面語として用いる. 〈这两个集子～收小说十二篇〉この2冊の小説集は全部で12編の小説を収めている. 〈～一十六个碗〉みなで16碗; (《古今・1》). ⑤ 共産党の略称. 〈中～〉中国共産党. ⑥ 〔接〕〔白〕= '和〔接〕', '与' 〈董平～韩明相持〉董平と韓明が相対する; (《水滸・112》). 〈还有势剑～文书哩〉さらにご下賜の剣と文書がある; (《元曲・望江亭・3》). ⑦ 〔介〕〔白〕= '和〔介〕' 〈要～那人完聚〉あの人と一緒にしてあげよう; (《水滸・7》). 〈他莫不～先生平日有些不伶俐〉彼女はあなたと平生いささか妙であったのではなかろうか; (《元曲・勘頭巾・3》). 〈你会使棒, 你且～我使一合棒〉棒が使えるなら、おれと一度手合わせせよ; (《清平・楊温》). ⑧ = '恭' ⑨ = '供 gōng' ⑩ 〔名〕姓.

〔共保〕 gòngbǎo 〔名〕共同保険. 〔動〕共同で保証する.

〔共餐〕 gòngcān 〔動〕ともに食事をする. 〈同桌～〉一つのテーブルで一緒に食事をする.

〔共舱〕 gòngcāng 〔名〕① たくさんの客を収容できる大船室. ② 船室を同じくして乗り合わせた人. 〈这～的人说道〉この同船室の人が言った; (《古今・19》).

〔共产党〕 gòngchǎndǎng 〔名〕共産党; 中国では多く中国共産党を指す. [～员] 1) 共産主義者. 2) 共産党員. [～人]コミュニスト.

〔共产分子〕 gòngchǎn fènzǐ 〔連〕① 共産党と敵対する勢力の共産党員に対する呼称. ② 共産主義者.

〔共产国际〕 Gòngchǎn guójì 〔連〕コミンテルン; レーニンの提議で1919年モスクワで成立した共産党の国際組織. 1943年に解散. = '第三国际'

〔共产风〕 gòngchǎnfēng 〔名〕下の生産単位の資金・財物・労働などを無償で流用するやり方. また、平均主義でやろうとする風潮.

〔共产主义〕 gòngchǎn zhǔyì 〔連〕① 共産主義; 日語. ② = '科学共产主义' (☞ '科学') [～道德]共産主義道徳; プロレタリア階級の道徳の最も高度に発展したもの. [～觉悟]共産主義的な自覚. [～青年团]共産主義青年団; 共産党に指導される先進的な青年の大衆的組織. = 〔略〕'共青团' [～人生观]共産主義社会の実現にすべてをささげる決心をし、個人の利益を犠牲にし、集団の利益に服従、革命の目的のために奮闘するという考え方. [～社会]共産主義社会. [～思想]共産主義思想. [～者]共産主義者. [～同盟]共産主義者同盟. コミュニスト同盟; 1847年、マルクス・エンゲルスの指導のもとに組織された最初の国際的労働者組織.

〔共处〕 gòngchǔ = '共存' [和平～]平和共存. 平和共存する.

〔共传〕 gòngchuán 〔動〕〔書〕皆に知られている. 〈天下所～之宝也〉天下に知られている宝である.

〔共存〕 gòngcún 〔動〕共存する. 共に存在する. 〈我只要有我哥哥永远～, 我便幸福〉私はお兄さんと永遠にいっしょにいられさえすれば幸福だ. [～共荣]共存共栄. [和平～]平和共存する.

〔共大〕 Gòngdà 〔名〕〔略〕共産主義労働大学. = '共产主义劳动大学'

〔共党〕 gòngdǎng 〔名〕〔略〕共産党. = '共产党'

〔共点〕 gòngdiǎn 〔名〕〔数〕共点. [～线]共点線; 同一の点を通る複数の直線.

〔共度〕 gòngdù 〔動〕ともに過ごす. 〈～佳节〉ともに祝日を過ごす.

〔共轭〕 gòng'è 〔名〕〔数〕共軛. 共役. [～层]〔機〕共役層. [～点]〔数〕共役点. [～电路]〔機〕共役回路. [～电桥]〔機〕共役ブリッジ. [～函数]〔数〕共役関数. [～弧]〔機〕共役弧. [～焦点]〔機〕共役焦点. [～角]〔数〕共役角. [～梁]〔建〕共役ばり. [～平面]〔数〕共役平面. 共軛平面. [～曲线]〔数〕共役曲線. [～溶液]〔機〕共役溶液. [～数]〔数〕共役数. [～虚数]〔数〕共役虚数. [～直径]〔数〕共役直径. [～轴]〔数〕共役軸. [～阻抗]〔機〕共役インピーダンス.

〔共犯〕 gòngfàn = '共犯者' 〔名〕共犯者. [～罪]共犯の罪.

〔共沸点〕 gòngfèidiǎn 〔名〕〔化〕共沸点. [～蒸馏]共沸蒸留.

〔共沸混合物〕 gòngfèi hùnhéwù 〔連〕〔化〕共沸混合物.

〔共甘苦〕 gòng gānkǔ 〔熟〕苦楽を共にする.

〔共工〕 gònggōng 〔名〕〔書〕① 堯のときの治水の官. また職人を管理する官. ② (Gònggōng)太古の種族の名. ③ (Gònggōng)太古の天神で人面蛇身なりという.

〔共管〕 gòngguǎn 〔動〕共同管理する; 二つ以上の国家が領地や他国の領土を共同管理する.

〔共合〕 gònghé 〔方〕= '共计', '一共', '总共'; 〔北京〕. 〈～多少钱?〉全部でいくら.

〔共和〕 gònghé 〔名〕① 周の東遷前、厲王が失政し、周公・召公が行った政治. ② 共和制; 日語. [～党]共和党. [～国]共和国. [～面]〔旧〕解放前、北京で一時配給された雑穀. [～政体]共和政体. [～制度]共和制度. [～主义]共和主義. ③ 漢代、宮中の女官名.

〔共呼吸〕 gòng hūxī 〔熟〕呼吸を共にする. 〔転〕運命を共にする.

〔共话〕 gònghuà 〔動〕〔書〕共に語る. 一緒に話をする. 〈～美好的将来〉すばらしい未来を語り合う.

〔共患难〕 gòng huànnàn 〔連〕患難を共にする. 苦しみを共にする.

〔共济〕 gòngjì 〔動〕相互扶助する. [同舟～] ☞ '同舟共济' 〔名〕相互扶助. 相互の救済.

〔共计〕 gòngjì 〔動〕① 合計する. 〔転〕全部で. 総額で. 総計で. = '合计', '总计' 〈第一学年两个月, 第二学年三个月, 第三学年一个月, ～在工厂农村劳动六个月〉1学年に2か月、2学年に3か月、3学年に1か月、全部で6か月工場農村で働いた. 〈～卖款〉総売上高. ② 共同で計画する.

〔共价〕 gòngjià 〔名〕〔物〕相跨原子価. 共有原子価. [～键]〔化〕1) 共有結合. 2) 電子対結合.

[共焦] gòngjiāo 〔名〕(機) 共焦. [～面]合焦面. [～谐振器]共焦点共振器. [～座标]コンフォカル・コージネトス.

[共脚穿裤] gòng jiǎo chuān kù 〔成〕きってもきれない関係にあること. ぐるになっていること. ＝'两人穿一条裤子'

[共晶] gòngjīng 〔名〕(鋳) 共晶. [～点]共融点. [～度]共晶飽和度. [～反应]共晶反応. [～焊接]共晶溶接. [～焊料]共晶鑞. [～合金]共融合金. [～扩散]共晶拡散. [～生铁]共晶銑鉄. [～石墨]共晶黒鉛. [～温度]共晶温度. [～铸铁]共晶鋳鉄. [～组织]共晶組織.

[共居] gòngjū 〔動〕同居する. 住む家を同じくする.

[共局] gòngjú 〔動〕(書) いっしょに事を行う. ともに事にあたる.

[共聚] gòngjù 〔名〕(化) 共重合. 凝集. [～体][～物]共重合体. ＝'共聚合体'

[共军] gòngjūn 〔名〕(略) 共産軍. ＝'共产党军队'

[共君一夜话] gòng jūn yī yè huà 〔諺〕('胜读十年书'と続き)きみとの一夜の話は10年、書を読むに勝る.

[共跨秦楼之凤] gòng kuà qínlóu zhī fèng 〔熟〕幸福な結婚をいう；春秋時代に秦の穆公の娘弄玉とその夫である蕭史は音楽を好み仲むつまじく暮らし、後に共に鳳凰に乗って昇天したと伝えられている；（《警世・32》).

[共来往] gòng láiwǎng 〔熟〕商人が相互に取り引きをする. 慶弔のあいさつをする.

[共埋] gòngmái 〔動〕(方) 一緒にする. 合計する. まとめる；一か所に集める；(広).

[共满] gòngmǎn 〔副〕合計. あわせて. 〈～种上三顷地〉あわせて耕す田畑が3'顷'になる.

[共勉] gòngmiǎn 〔動〕(書) 共同で努力する. ともに努力する.

[共面] gòngmiàn 〔名〕(機) 共面. [～矢量]共面ベクトル.

[共鸣] gòngmíng 〔名〕① (物)(電) 共鳴. レゾナンス；日語. [～板]共鳴板. アコースティック・ボード. [～材]共鳴材. [～积分]共鳴積分. [～级]共鳴準位. [～能] (物) 共鳴エネルギー. [～频率]共鳴周波数. [～器]共鳴器. [～区]共鳴準位. 共鳴領域. [～曲线]共鳴曲線. [～吸收]共鳴吸収. [～线]共鳴線. [～箱]共鳴箱. [～中子]共鳴中性子. ② 共鳴. 共感. 〈引起了他们的～〉彼らの共感をよんだ. 〔動〕共鳴する. 共感する.

[共命鸟] gòngmìngniǎo 〔名〕雪山にいる鳥で、頭が二つあるという. ＝'同命鸟'、'命命鸟'、'生生鸟'

[共命运] gòng mìngyùn 〔連〕運命を共にする. [～, 同呼吸] 〔熟〕同上.

[共谋] gòngmóu 〔名〕共謀. 共(従)犯. 陰謀. (共同してたくらんだ)秘密の計画. [～者]共謀者. ＝'共犯者' 〔動〕共謀する.

[共栖] gòngqī 〔名〕(動) 共生. 寄生. 片利共生. 〔動〕寄生する.

[共器] gòngqì 〔動〕共同で器具を使用する. 〈古者男女坐不同席, 食不～〉昔は男女は同席せず、食事も同じ器具は使わなかった；（《警世・21》).

[共青团] gòngqīngtuán 〔名〕(略) 中国共産主義青年団. ＝'中国共产主义青年团' [～员] (略) 中国共産主義青年団団員. ＝'中国共产主义青年团团员'

[共融] gòngróng 〔名〕(化) 共融. [～点]共融点. [～合金]共融合金. [～混合物]共融混合物.

[共荣辱] gòng róngrǔ 〔熟〕('同休戚'と続き)憂いと楽しみを共にすること. ＝'同甘共苦'；（《三國・68》).

[共乳同胞] gòng rǔ tóng bāo 〔成〕乳を分けあった実の兄弟姉妹のこと；（《元曲・凍蘇秦》).

[共商] gòngshāng 〔動〕(書) 共に相談する. 〈～国是〉共に国の大計をはかる.

[共审制度] gòngshěn zhìdù 〔連〕(法) 国民が実際の審判に参加する制度.

[共生] gòngshēng 〔名〕共生. 相利共生；生物. [～动物] (動) 共生動物. 共卓動物. [～关系] (土) 共生関係. [～活动] (土) 共生活動. [～矿] (鉱) 何種かの鉱物を含む鉱石；'方铅矿'〔方鉛鉱〕と'闪锌矿'〔閃亜鉛鉱〕、'黄铁矿'〔イオウおよび鉄を含んだ鉱石〕と、'自然金'〔自然金〕と'石英'〔石英〕など. [～生物]共生者. [～水] (鉱) 原生水；岩石が沈積形成される際、岩石内の顆粒状のすきまに閉じこめられた水. [～体]共生体.

[共事] gòng, shì 〔動〕① 仕事を共にする. 共同で仕事をする. 〈～多年〉永年共に仕事をした. 〈跟他共不了事〉彼と協力することができない. 〈这种女人还能～？〉あんな女、一緒に仕事ができるかね. 〈怕他难与～〉協力することは困難だと思った；（《古今・22》). (注) '一同'と同じ意味だが比較的重大な場合に用いる. ② 同じ勤務先に勤める. 〔名〕(gòngshì) ① (同業の)同僚. 仲間. (転)(白) 正式な伴侶以外の愛人. 内縁関係の相手. ＝'姘头' 〈见夫出后便私行, 只是街头觅～〉夫が出かけたのを見とどけるとこっそり抜け出し、街角でいい男はいないかと捜してばかりいる；（《變文・阿彌陀》). ② みんなに属するもの. お互いにもっているもの.

[共算] gòngsuàn 〔動〕通算する.

[共田就荒] gòng tián jiù huāng 〔諺〕('共马就瘦'と続き)共同で耕作すると田畑は荒れ、共同で飼育するとウマはやせる.

[共通] gòngtōng 〔動〕① (いろんな面に)共通する, 通用する. 〈～的道理〉普遍的な道理. ② 共に使用する. 〈他们两家～一个门〉彼らの両家は共に一つのドアを使用している.

[共同] gòngtóng 〔形〕共通した. 共同(の)；(小文). 〈～本色〉共通の本質. 〈～的利害〉共通の利害. 〈～着手工作〉共同して仕事を始める. 〈～决定〉協議決定する. 〈～遭受殖民主义者的残酷剥削〉共に植民主義者の残酷な搾取を受ける. 〈师生～讨论了教学计划〉教師と学生は共にカリキュラムについて討論した. 〈～开创新局面〉力を合わせて新たな局面を切り開かなければならない. 〈五一节是全世界劳动人民的～节日〉メーデーは世界じゅうの労働人民に共通なる祭日である. 〈这两个作家的风格丝毫没有～之处〉この両作家の風格には少しも共通するところがない. 〈大家～商量出一个办法来〉みんな一緒に相談して一つの方法を考え出した. [～安全计划] (軍) 相互安全保障計画. [～保险]共同保険. [～变化] (数) 共変動. 〈～辞职〉連袂辞職. [～敌人]共通の敵. [～地]共有地. [～点]共通点. [～负责] 〔成〕連帯責任. [～感情]共通の感情. [～纲领]共同綱領；1949年9月21日から30日まで、北京で開かれた中国人民政治協商会議で採択されたもので、前文と5章60条からなり、中華人民共和国の国家の性格と任務、人民の権利と義務、政権機構、軍事制度その他内外政策について規定している. 共同綱領は、1954年9月の第1回全国人民代表大会で中華人民共和国憲法が採択され、事実上その使命を終えた. [～海损] (貿) 共同海損. [一不担保]共同海損不担保. [一分担][一分摊]共同海損分担金. [一理算书]共同海損精算書. [一条款]共同海損約款. [一牺牲]共同海損犠牲. [～计算] (貿) プール計算；海上保険. [～交货条款] (商) 貨物引渡し共同約款. [～均衡裁军] (軍) 相互均衡兵力削減. [～理想]共通の理想. [～练习]合同練習. [～目标]共通目標. [～权利]共通の権利. [～任务]共同任務. [～生产]共同生産. [～生活] 1)同居. 共同生活. 2)同居する. 共同生活をする. [～市场] (経) 共同市場. 欧州経済共同体. 欧州共同市場. [～事业]共同事業. [～诉讼] (法) 共同訴訟. [～体] 1)共同体. 2)(若干の国家よりなる)共同体. 条約機構. [～团结]心をあわせ、かたく組み合う. [～消费]共同消費. [～性]共通性. [～研究]共同研究. [～义务]共通の義務. [～语言]共通語. [～愿望]共通の願い. [～正犯] (法) 共同正犯.

[共头] gòngtóu 〔動〕(白) 頭を共にする；男女が重なり合う.

[共为唇齿] gòng wéi chún chǐ 〔成〕唇と歯が相倚み相輔けること. (転) 喜憂を共にすること；（《三國志・蜀志・鄧芝傳》).

[共析] gòngxī 〔名〕(機)(鋳) 共融合金. 共析. [～点]共析点. [～反应]共析反応. [～钢]共析鋼. [～晶]共析晶. [～铁素铁]共析フェライト. [～线]共析線. [～转变]共析変態.

[共线] gòngxiàn 〔名〕(機) 共線. [～点]共線点. [～电杆]共同電柱. [～面]共線面.

[共襄] gòngxiāng 〔動〕(書) 共同で助ける. 協力する. 〈原欲会同兄长齐赴襄阳, 帮助五弟, ～此事〉もともと兄貴と一緒に襄陽へ行き、五弟の手助けをしてこの事を協力して成し遂げようと思っておりました；（《三俠・99》). [～盛举] 〔成〕協力して盛大に行う. [～盛事] 〔成〕みんなが力を出しあって、あることを成し遂げること.

[共享] gòngxiǎng 〔動〕一緒に楽しむ. 〈～天伦之乐〉共に父子兄弟の暮らしを楽しむ. 〔名〕共通の楽しみ.

[共相] gòngxiàng 〔名〕(宗) 生・住・異・滅などの多くの法に共通な相を'共相'という；仏教語.

[共心] gòng, xīn 〔動〕心を同じくする. 〈你得跟着大伙儿共着一条心！〉きみはみんなと心を一つにしなければならない.

[共形几何] gòngxíng jǐhé 〔連〕(機) 共形幾何.

[共性] gòngxìng 〔名〕通性. 共通性. 通有性. 〈矛盾的～和个性〉矛盾の共通性と個別性.

[共氧化] gòngyǎnghuà 〔名〕(化) 共酸化.

[共业] gòngyè 〔名〕① 数人で共有する土地などの不動産. ② (宗) 各人に共通の善悪の業. '二业'の一つ；仏教語.

[共议] gòngyì 〔動〕ともに相談する. ともに討議する. 〈～国是〉国是をともに論議する.

[共用] gòngyòng 〔動〕共用する. 〔名〕共用. [～程序] (電) 共用プログラム. [～底座] (機) コモン・ベッド. [～界墙] (建) 界壁. [～领域] (電) シェア領域. [～面积]共同面積. [～庭园]共同庭園. [～文件] (電) 共用ファイル. [～线杆] (機) 共同電柱.

[共有] gòngyǒu 〔動〕共通してもっている. 共有している. 〈～的权利〉共通の権利. [～者]共有者.

[共语] gòngyǔ 〔動〕(書) 一緒に話をする. 〈灯前有影相亲, 帐底无人～〉明かりの前で影と親しみ、帳の中では共に語らう人もなし；（《警世・34》).

[共预] gòngyù 〔動〕(書) 共に参与する. 〈张让等～朝政〉張譲らを朝政に参与させることとした；（《三國・2》).

[共运] gòngyùn 〔名〕(略) 共産主義運動. ＝'共产主义运动' [～史] (略) 共産主義運動史. ＝'共产主义运动史'

[共枕同衾] gòng zhěn tóng qín 〔成〕男女が同衾する；'衾'はまた'欢'ともする；（《警世・28》).

[共振] gòngzhèn 〔名〕(物)(電) 共振. 共鳴. レゾナンス. [～电势][～电压]共鳴ポテンシャル. [～发光]共鳴蛍光. [～俘获]共鳴捕獲.

[～积分]共鳴積分. [～级]共鳴準位. [～结构]共鳴構造. [～理论]共鳴理論. [～灵敏度]共振感度. [～能]共鳴エネルギー. [～频率]共振周波数. 共振振動数. [～器]共鳴器. [～曲线]共鳴曲線. [～散射]共鳴散乱. [～吸收]共鳴吸収. [～箱]共鳴箱. [～振幅] 1)共振振幅. 2)共振振動数. [～中子]共振中性子.

[共重] gòngzhòng [名] (貿)総重量. ＝'毛重'

[共轴] gòngzhóu [形] (数)同軸(の); [不完]. [～线]同軸線. [～圆]同軸円.

[共总] gòngzǒng [動]合計する. 合計で. ＝'总共' <村里～百十来户>村の中には全部で100戸余り. <这几笔帐～多少?>これらの勘定は全部でいくらか. <～只有半年>合わせてわずか半年. [名]合計.

[供(二)] gòng ① [動](線香や花を神仏に)供える. <牌位前～着鲜花和水果>位はいの前に花と果物が供えられている. <把人的生命作为～祭品>人の命を供え物とする. ② [名]お供え;祭祀に用いる物. <上～>供え物をする. ③ [動]供述する. 自白する. <招～>自供する. <口～>供述する. <他们要我～出什么阴谋来>彼らは私に陰謀とかを自白させようとした. <方才他们所～, 句句是真, 无一是假>先ほど彼らが供述したのはすべて真実で、一つもうそがない. ④ [名]供述. 自供. <问不出～来>自供がとれない. <画了～了>供述書にサインした. // (一) gōng

[供案] gòng'àn [名]神仏に供え物をするのに用いる細長い形の卓.

[供扳] gòngbān [動](白)ひどい目に遭わせる. <～了好些人>多くの人を痛めつける; (《咀華・2》).

[供禀] gòngbǐng [名]供述. <小人仇虎此番～, 句句是真>自分が今度供述したのはすべて真実だ.

[供菜] gòngcài [名]神仏祖先の霊に供える料理.

[供长生禄位] gòng chángshēng lùwèi ＝'供长生禄位牌' [連](旧)旧時、人の恩徳に感謝して、姓名や生年月日を木片に書いて神棚にお供えし、長寿と昇進を祈ったこと. <标下是一家大大小小都要供你老人家长生禄位的>小官は一家ともども閣下のご長寿とご繁栄をお祈り申し上げます; (《官場・55》).

[供称] gòngchēng [動]供述する. <据俘虏～敌军开小差的很多>捕虜の供述では、敵軍はひそかに逃亡するものが多いという.

[供出] gòngchū [動]白状する. 自白する. <～罪状>罪状を自白する. 泥を吐く. <～了罪行>罪行を白状した.

[供床] gòngchuáng [名](白)お供え物を載せる台. <佛堂内有片地板盖着, 上面设着～>本堂内には板がはってあり、上に供え物を載せる台が設けてある; (《水滸・22》).

[供词] gòngcí [名]供述. 証言. 口供. 自白内容. [～笔录]口述書.

[供待] gòngdài [動] ① (白)食物などを供えて仕える. <好茶好饭～他>彼にりっぱな飲食物を差し上げよ; (《醒世・1》). ② (書)もてなす. <秀才卒降, 无以～>秀才様が急にいらっしゃったので、何のもてなしもできません; (《夜怪》).

[供单] gòngdān [名]供述を記録するのに用いる紙. <包公看了～, 叫他画了招>包公は供述書を見ると、彼に署名させました; (《三俠・9》). <～棉纸料>証書用のコットン紙; (《初拍・1》).

[供饭] gòngfàn [名](方)陰暦7月に祖先を祭る風習; [四川]. <你昨天～, 告了假没来>きみは昨日の先祖のお祭りに、休暇をとっておきながら来なかった.

[供放] gòngfàng [動]お供え台にならべる. <邢夫人在供桌之西、东向立, 同贾母～>邢夫人はお供え台の西に東向きに立ち、賈母とお供え台の上にならべていた; (《紅樓夢・53》).

[供奉] gòngfèng [動]祭る. 仕える. ＝'敬奉', '供养' <房子里～着一尊瓷观音>部屋の中には瀬戸物の観音が祭ってあった. [名]宮廷おかかえの芸人. [老～]宮廷のおかかえのベテラン芸人;旧時、優秀な芸術家や文人はしばしば皇帝に召されて左右に仕えた. 一芸一能に秀でた人を'供奉'といって敬意を表した. <也便含笑问: ～好?>そこで笑みを含んで'供奉'さま、お変わりなくとあいさつをした; (《紅樓夢・42》). [～人]宮廷の楽士. [内廷～]おかかえ芸人.

[供佛] gòng fó [連]仏を祭る.

[供官诗] gòngguānshī [成]意味のない詩. (喩)お付き合いとして作った詩.

[供果] gòngguǒ [名]供物.

[供花] gònghuā [名] ① 仏・霊前に供える花. 造花の供え花. ② 花を挿す器具.

[供尖儿] gòngjiānr [名](白) ① 正月のお供え用の菓子;かりんとう状のものにみつをまぶしたものを塔状によせ集めたもの. ＝'蜜供' ② お供え物の上端. <还有几处僧尼庙的和尚姑子送了～>ほかに数か所の寺院や尼寺から僧侶や尼僧がお下がりを届けてきた; (《紅樓夢・62》).

[供明] gòngmíng [動]明白に供述する.

[供攀] gòngpān [動]尋問の際の供述で他人を巻き添えにする.

[供品] gòngpǐn [名]奉納物. ささげ物. 供え物. あがりもの. <供上～>あがりものを供える.

[供起] gòngqǐ [動](方)たてまつる. 供える; [四川]. <快把它拿来～>早くあれを持ってきて供えなさい.

[供器] gòngqì [名]お供え用の器物.

[供认] gòngrèn [動]犯行を認める. 自白する. 供述する. <～罪行>犯行を自白した. [～不讳]隠さず供述する.

[供神] gòng shén [連]神を祭る.

[供食] gòngshí [名]神仏へのお供え物. <明日要去灵隐寺斋僧, 可打点～齐备>明日霊隠寺で僧にお斎をふるまうから、供え物などをきちんと取りそろえておくように; (《警世・7》).

[供事] gòngshi [名](旧)記録係. 書記. [動](gòng, shì)職務を担当する.

[供祀] gòngsì [動]お供えをして祭る. <～神祇>神を祭る.

[供吐] gòngtǔ [動](白)自白する. 白状する. 泥を吐く. <花约依实～到>花約は事実によって自白いたします; (《宣和》).

[供碗] gòngwǎn [名]お供え物を盛るおわん.

[供物] gòngwù ＝'供品'

[供鲜] gòngxiān [動]もぎたての果物やウリを神仏や祖先の霊に供える. <不但没熟吃不得, 就是熟了, 上头还没有～, 咱们倒先吃了>まだ熟していないので食べるわけにはいかず、たとえ熟していても、上の方が神仏にお供えしていないのに、私たちが先に食べてしまった; (《紅樓夢・67》).

[供献] gòngxiàn [動] ① (いけにえを)ささげる. ② 献上する. 奉納する. ③ 目上の人に物を贈る. [名]奉納品. お供え.

[供香] gòngxiāng [名](神仏のために供える)線香.

[供养] gòngyǎng [動](神仏や祖先に)供え物をして祭る. <请将诏书, 居中～着>詔書を取り出して、殿の中央に供えた; (《水滸・1》). <将祭物～>供物を供える; (《清平・合同》). [～香火](白)香をたき供養する. ☞'供养 gōngyǎng'

[供应] gòngyìng [動]仕える. かしずく. <平儿并无父母兄弟姊妹, 独自一个～贾琏夫妇二人>平児は父母兄弟姉妹がなく、一人で賈璉夫婦二人にかしずいていました; (《紅樓夢・44》). ☞'供应 gōngyìng'

[供月儿] gòngyuèr [動]旧俗で、陰暦8月15日の夜、果物や月餅などを並べて月を祭る.

[供帐] gòngzhàng [名]天幕などを張るのに用いる道具.

[供招] gòngzhāo ＝'供认' <打杀也只是恁地～>たとえ、打ち殺されてもただこのように供述するだけです; (《古今・35》).

[供职] gòngzhí [動]職務を担当する. 職につく.

[供指] gòngzhǐ [動]自白して(調書に)拇印を押す.

[供状] gòngzhuàng [名] ① 供述書. 自白書. ② (白)供述. 自白. <立刻叫书办把强盗～叙了文书>すぐ書記に強盗の供述を文書に作成させた; (《官場・55》). [動](白)罪状を白状する. <待他酒醒, 着他好生～, 来日决断>酔いが醒めてからすっかり白状させ、翌日判決を下すことにした; (《警世・9》).

[供卓(儿)] gòngzhuó(r) ＝'供桌(儿)' [名](白)お供え台. <只见～上光华耀目>ふと見るとお供え台の上が目もまばゆいばかりに光り輝いている; (《醒世・18》).

[贡] gòng ① 貢ぐ. 貢ぎ物. <进～>進貢する. <可以做得～的>皇宮への献上品とすることができるものです; (《紅樓夢・92》). ② 封建時代人材を選抜し、朝廷に推薦することを指した. <～生>☞[語彙]. ③ [名]姓.

[贡茶] gòngchá [名]最上の茶;もと朝廷に献上したところから.

[贡绸] gòngchóu [名]極上絹織物.

[贡兹冰期] gòngcí bīngqī [連](地)ギュンツ氷期.

[贡缎] gòngduàn [名]極上のしゅす. サテン;旧時、献上用として作られた. 多く杭州・蘇州産.

[贡粉] gòngfěn [名]上等のおしろい.

[贡奉] gòngfèng (書) [動]朝廷に貢ぎ物を献上する. <～不绝>しきりに貢ぎ物を献上してくる. [名]朝廷への献物品. <连宫里一应陈设盆景亦是他家～, …>また宮廷のすべての飾りつけ、盆栽までそのお家から納めている、…; (《紅樓夢・79》).

[贡赋] gòngfù [名](書)貢ぎ物と租税.

[贡高] gònggāo [形](白)尊大ぶる. ＝'高心' <灭却～之意>思いあがった考えを捨てさる; (《變文・維摩詰》).

[贡官] gòngguān [名](旧)(科挙の)試験官の主任. ＝'贡主'

[贡黄] gònghuáng [名]クロム・イエロー;顔料.

[贡举] gòngjǔ [動]昔、官吏が君子に有能な人物を推挙する;後に科挙を指した.

[贡莲] gònglián [名]湖南省産のハス;封建時代、皇帝が貢ぎ物にさせたのでこういう.

[贡米] gòngmǐ [名]上納米. 献上米.

[贡脓] gòngnóng [動]傷口が膿って膿が出る;発熱し、はれた部分が動くように感じ痛みを覚える. '拱脓'とも書く. '拱'は gòng. <久以后定要～>きっとあとで膿が出てくるぞ; (《西遊・73》).

[贡品] gòngpǐn [名] ① (神への)奉納物, 供え物. ② (慈善事業への)寄付献金. ③ (属国の納める)献上品, 貢ぎ物. ④ 純良な品物の商標.

[贡生] gòngshēng [名]明清代、各省で行う科挙第1次試験合格者;選ばれて京師の国子監に入り学問をした'生员' [秀才]をいう. 人材を皇帝に貢ぎ物として献上する意から. 試験で地方から選抜する、優れた者を選び保証人をつける、あるいは金を出して買うなど

の方法によった．〈这位史老先生虽说是个老～，下过十三场没有中举〉この史老先生は老'贡生'で，13回受験しても挙人に合格しなかった；（《官場・1》）．
［贡士］gòngshì〔名〕科挙で会試に合格し，まだ殿試の試験を受けていない者．
［贡税］gòngshuì〔名〕貢ぎ物と税金．〈缴纳～〉貢ぎ物や税金を納入する．
［贡纬］gòngwěi〔名〕㊒極上の礼帽につける飾りの緯紐．
［贡物］gòngwù〔名〕㊒貢ぎ物．
［贡献］gòngxiàn〔動〕ささげる．寄与する．献身する．提供する．貢ぎ物を差し出す；物質・力・経験などで国家や大衆に寄与する．〈～意见〉意見を提供する．〈把生命～给祖国〉生命を国家にささげる．〈为社会主义建设，～出自己的青春〉社会主義建設のために自分の青春をささげる．〈比因豪家戚里，～求媚〉近ごろ，皇親，外戚が貢ぎ物を献納して恩寵を求める風潮があります；（《升平》）．〔名〕寄与．献身．貢献；㊒～．〈巨大的～〉多大の貢献．〈为革命作出～〉革命のために献身する．〈中国应当对于人类有较大的～〉中国は人類に対し，より大きな貢献をすべきである．〈为中日友好作出了～〉中日友好に寄与した．［～户］食糧を供出し国家に貢献している人・家．
［贡元］gòngyuán〔名〕'贡生'に対する尊称．〈原来田氏是东村田～的女儿〉田氏は東村の田'贡元'の娘だったのだ；（《古今・2》）．
［贡院］gòngyuàn〔名〕科挙の試験所．貢院；科挙試験で'乡试'〔郷試〕，'会试'〔会試〕の行われる場所．〈街坊上大吹大擂，迎试官进～〉町は大騒ぎで試験官を貢院に迎えいれました；（《警世・18》）．
［贡主］gòngzhǔ〔名〕㊒（科挙の）主任試験官．＝'贡官'

［喷］gòng ①［喷吥］（Gòngbù）〔名〕カンボット；地名．カンボジア．②［喷嘴］（gòng，zuǐ）〔動〕㊒（怒ってなどで）口をとがらせる；'喷'は拱（gǒng）の意．〈八戒喷着嘴道：师父，莫信这弼马温哄你！〉八戒は口をとがらせて，師匠，弼馬温（悟空）のやつを信用なさっちゃいけませんよと申します；（《西遊・80》）．

［窾］gòng〔動〕㊒（通り道などの）穴を掘る．〈我变做泥鳅，泥里～了罢〉私がドジョウに変身して泥の中に穴を掘りましょう；（明・無名氏《五龍朝聖・3》雑劇）．
［窾窟剜墙］gòng kū wān qiáng〔成〕㊒壁穴を掘る；（明・無名氏《長生會・2》雑劇）．
［窾墙贼］gòngqiángzéi〔名〕㊒壁に穴をあけるこそどろ．

GOU　《ヌ

［勾㊀］gōu ①〔動〕塗り消す．筆で塗りつぶす．筆でかぎ型の記号をつけて，削除または抜き出すことを示す．〈～了这笔帐〉この勘定を帳消しにした．〈把他的名字～掉〉彼の名前を名簿から落とす．〈把最精彩的对话～出来〉最も生き生きした対話をしるしをつけて抜き出す．②〔動〕模写する．描く．線で輪郭をかく．（京劇で俳優が顔を）くまどる．〈～脸（儿）〉顔にくまどりをする．〈重～粉面〉重ねておしろいを塗った；（《警世・2》）．㊒建造物のれんがやかわら・石などのすきまをしっくいで塗りふさぐ．〈～墙缝〉壁のすきまを塗りふさぐ．〈用灰～抹房顶〉屋根をしっくいで塗り固める．③〔動〕とろみをつける．〈～卤〉☞〔語彙〕．〈～粥〉☞〔語彙〕．④〔動〕引き出す．〈这一问～起他的话来了〉このひとことが彼の話を引き出した．⑤〔動〕（ひきがねを）ひく．〈～扳机〉ひきがねをひく．⑥結び付く．〈～结〉☞〔語彙〕．⑦〔名〕不等辺直角三角形の直角を構成する辺の短い方；長い方は'股'．⑧〔動〕㊄（アワやトウモロコシなどの混合粉などを用いて）かゆをつくる；〔北京〕．〈～一碗棒面儿粥〉トウモロコシ粉のかゆを一わん煮る．⑨〔動〕㊄低くする．低く垂れる；多く'～下'として；〔四川〕，〔河南〕．〈他～下头，在小本上写下〉彼はうつむくと手帳に書き込んだ．〈～着项脖〉うなだれている．⑩㊄曲がっている；〔四川〕．⑪〔動〕㊄曲げる；〔四川〕．〈腰儿～着扶了那油槌走来走去〉腰を曲げて，その鉄槌を持って歩き回っていた．⑫〔動〕㊒関係をつける．〈是必在你身上想一个计策，～他则个〉きっと何か方策を考えているだろう，彼女と関係をつけてくれ；（《初拍・6》）．⑬㊄（ある心・悩み・病気などを）引き起こす，呼び起こす；㊒．⑭㊄巻きつく．手をひっぱる；㊒．〈我～牢仔伊个头颈〉私は彼の首に手をからませる．⑮㊄意を通じる；㊒．⑯㊄（漢字の）かぎ；㊒．⑰〔量〕㊄＝'份①'；〔東北〕．〈这十六个年轻人，五～有四～不识字〉この16人の若者のうち，5人に4人は文字を知らない．⑱㊒拘引する．拘留する．⑲㊒召喚する．⑳〔動〕㊒誘いだす．誘いこむ．誘惑する．㉑〔動〕㊒差し引く．＝'扣'〈～了自己的价银，…〉自分の代金を差し引いて，…；（《醒世・10》）．㉒㊒＝'够'　㉓〔名〕姓．∥㊁gòu
［勾搬冲］gōu bān chōng〔連〕㊒（武術で）拳法の三種の打ち方；武術の代名詞として用いる．
［勾肠债］gōuchángzhài〔名〕㊒気にかかっている債務．〈寄下倒是～〉あずけておくのは心の負担である；（《水滸・28》）．
［勾扯］gōuchě ㊄〔名〕①結びつき．なれ合い；不正常な男女関係；〔四川〕．〈你们的～，我也晓得〉きみたちの間柄は私もわかっている．②結託．共謀；〔四川〕．〈有啥子～〉何か結託がある．〔動〕①（男女が）なれ合う；〔四川〕．〈碰到男人，就靠拢去挨擦，娇声嗲气地～〉男に出合うとすぐにそばに行ってべたべたし，甘ったれ声で関係をつける．②ぐるになる．＝'勾搭'；〔四川〕．
［勾陈一］gōuchényī〔名〕〔天〕北極星．＝'北极星'
［勾尺］gōuchǐ〔名〕さしがね．
［勾出］gōuchū〔動〕くまどる．描き出す．〈～了新山村的壮丽的图景〉新しい山村の壮麗な絵を描き出した．
［勾除］gōuchú〔動〕取り除く．控除する．除去する；官吏の罷免をいう．
［勾串］gōuchuàn〔動〕ぐるになる．結託する．〈～官府〉役所と結託する．
［勾搭］gōuda〔動〕私通する．手を出す．ひっかける．なれあう．ぐるになる．妙な関係をつける．㊒〈勾勾搭搭地营私舞弊〉ぐるになって私利をはかり悪事を働く．〈朝廷内大贵族们和敌人勾勾搭搭的〉朝廷の大貴族たちと敵とはなれあいの間柄だ．〈分付家童将言语～他道…〉召使に言いつけて言葉（こちらの言い分）を彼にこっそり言わせて…；（《古今・22》）．〈这是你两日因独自在家～上了人〉これはあなたが2日間独りで家にいて他人と妙な関係をつけたのだ；（《京本・15》）．［～连环］＝'狗扣连环'
［勾刀］gōudāo〔名〕㊄柴を刈りや草を刈るのに用いる鎌．
［勾得］gōudé〔動〕㊒手に入れる．得る．〈说刘备来人赘，赚到南徐，妻子不能～，幽囚在狱中，却使人去讨荆州换刘备〉劉備を婿にと説き，南徐におびきよせ，妻は与えず獄に幽閉し，人をやって荊州を劉備と取り替えると言わせる；（《三國・54》）．［～手］手に入れる．㊒〈怎能～？〉どうしたら手にはいるだろう；（《金瓶梅・2》）．
［勾动］gōudòng〔動〕（ある心などを）引き起こす．呼び起こす．〈～那妇人的春心〉あの女の色心を呼び起こす；（《古今・1》）．
［勾兑］gōuduì〔動〕酒を混合し味をつける．別な酒を加える．
［勾儿茶］gōu'érchá〔名〕㊒クマヤナギ；クロウメモドキ科．＝'勾勾茶'
［勾二麻糖］gōu'èrmātáng〔形〕㊄㊒不正常な男女関係をもつこと．＝'钩子麻搭'；〔四川〕．〈我不在家，就跟人家眉来眼去，～的！〉私がいないと，目くばせして，ふしだらな事をする．
［勾缝儿］gōu fèngr〔連〕すきまを塗りふさぐ．目塗りをする；漆食に，またはセメントを継ぎ目に塗りこむ．〈勾砖缝儿〉（建物の）れんがの目塗りをする．〔名〕（gōufèngr）目塗り．ポインティング．
［勾嘎不舍］gōugā bùshě〔連〕㊄けちでなんでも惜しがる；〔東北〕．
［勾干］gōugàn〔動〕㊒（職などを）求める．探す．運動する．〈钱财尽多在身边，所以将钱数百万～得此官〉お金はたっぷりとありますので，数百万を出し，いろいろ謀ってこの官を手に入れたのです；（《初拍・22》）．
［勾勾］gōugōu〔名〕〔植〕カギカヅラ．［～茶］クマヤナギ．
［勾勾巴巴］gōugoubābā〔形〕㊄曲がりくねっているさま；〔東北〕．〈拣搂回来些～，疙疙瘩瘩的树根子〉でこぼこした，くにゃくにゃ曲がった木の根を拾って帰ってきた．
［勾勾（儿）着］gōugou(r)zhe〔形〕かぎ形になっている．かぎの形に曲がっている．〈鼻子～〉鼻がかぎ形である．
［勾股］gōugǔ〔名〕〔数〕勾股；不等辺直角三角形の二辺．直角をはさんで短い辺が'勾'，長い辺が'股'．［～弦］㊒直角三角形の斜辺．［～定理］ピタゴラスの定理．三平方の定理．勾股弦の理．［～形］㊒直角三角形．
［勾挂］gōuguà〔動〕①ひっかける．連結する．関係がつく．〈这种事情怎么能跟他～起来呢？〉こんな事にどうして彼がかかわりをもつようになったんだろう．②（腕を）組む．
［勾画］gōuhuà〔動〕浮き立たせるように描く．くまどる．（簡潔な文で）描き出す．〈把这个政治骗子～得活灵活现〉この政治ぺてん師をまざまざと浮きぼりにしている．〈～出人类文化史的发展轮廓〉人類文化史の発展の輪郭を描き出した．〈把这一天的印象，～在他的速写簿上〉この日の印象を彼はスケッチブックに描いた．
［勾绘］gōuhui ＝'勾画'
［勾唤］gōuhuàn〔動〕㊒呼び出す；捕らえる．〈衙门里～你哩，行动些！〉役所がおまえを召喚している，歩け！（《元曲・勘頭巾・3》）．
［勾魂（儿）］gōu，hún(r)〔動〕①魂を奪う．心をとろけさせる．陶然とさせる．迷わせる．〈啥来勾你的魂儿啦？〉何がおまえの魂を奪ったのか．〈～使者〉心を迷わせる使者；（《兒女・8》）．［～鬼］死に神．［～摄魄］〔成〕（女性が）男を狂わせる．②そわそわする．
［勾肩搭臂］gōu jiān dā bì ＝'勾肩搭背'〔成〕肩を接し腕を組む；互いになれなれしいさま．
［勾检］gōujiǎn〔動〕㊒取り調べる．検査する．
［勾脚痧］gōujiǎoshā〔名〕①コレラ．②急性胃腸炎．
［勾脚上］gōujiǎoshàng〔名〕〔体〕足裏掛け上がり；体操．
［勾结］gōujié〔動〕ぐるになる．結託する．〈他～会计舞弊〉彼は会計と結託して悪事をする．〈他们又互相～，互相撑腰〉彼らはお互いに気脈を通じ，お互いバックアップする．［～串通］〔成〕ぐるになる．〔名〕ぐる．結託．〈进行一些暂时的～和妥协〉いくらかの一時的な結託と妥協をする．
［勾军］gōujūn〔動〕㊒徴兵する．〈老夫亲自～，来到此开封府西军庄〉私がみずから徴兵にとるために，この開封府の西軍荘にやってき

た；（《元曲·教孝子·1》）．

〔勾惊〕gōujīng〔動〕㊀驚かされる．今更のことのように驚く．

〔勾栏〕gōulán ＝'勾阑'〔名〕㊀①(宋·元時代の)演芸場，寄席；〈当日宋江与这梯己人在小～里闲看了一回，…〉その日，宋江とこの身内のものは小さな演芸場でしばらく見物し，…；（《水滸·33》）．〔～瓦舍〕芝居小屋．㊥〈～，如何使得大惊小怪这等叫！〉芝居小屋でなんでそんな突拍子もない声を出すんだ；（《水滸·110》）．②後に妓楼の通称．■'构栏''构栏'とも書く．

〔勾勒〕gōulè〔動〕①(白抜きの囲みの)線で輪郭を描き出す．＝'双钩'〈给那画幅～润色〉その絵に輪郭を描き彩色をする．〔～法〕㊤画法の一種；まず輪郭を描き，後から色を塗る．＝'钩勒法'②簡単な文章で大体を描写する．〈以比较简练的手法，～出主要英雄〉比較的簡潔で錬れた手法で主要な英雄の輪郭を描き出す．〔形〕㊁①(着ているものが)ぱりっとしている，整っていて清潔である；㊐．㊤〈伊衣裳着得总是勾勾勒勒〉彼の衣服はいつもぱりっとしている．②(仕事ぶりが)てきぱきしている；㊐．〈伊生活做来蛮～〉彼の仕事ぶりはとてもてきぱきしている．

〔勾冷〕gōulěng〔動〕天候が徐々に寒くなる．

〔勾联〕gōulián ＝'勾连'〔動〕①ぐるになる．〈暗中～〉ひそかに気脈を通じる．〈～在一起做了坏事〉気脈を通じ悪事を働いた．②関係が及ぶ．〈我怀疑这事与他～〉私はこの事は彼と関係があるのではないかと思う．

〔勾连搭〕gōuliándā〔名〕㊁続き間の部屋；〔北京〕．

〔勾脸(儿)〕gōu，liǎn(r)〔動〕☞〔勾脸〕②．

〔勾留〕gōuliú又gōuliu〔動〕①㊁しばし滞在する．＝'逗留'；〔北京〕．②㊤ひきとめる．〈草色～坐水边〉草の色にひきとめられて水のほとりに座る；（白居易《春江》詩）．

〔勾卤〕gōulǔ〔動〕カタクリ粉でとろみをつける．あんかけにする．濃厚な煮汁をつくる．〔名〕あんかけ．

〔勾虏〕gōulǔ〔動〕㊀夷狄とぐるになる；夷狄に内通する．

〔勾轮廓〕gōulúnkuò〔名〕輪郭．〔連〕(gōu lúnkuò)輪郭をとる．

〔勾罗〕gōuluó〔動〕㊀(悪いことに)誘い込む，引き込む．〈你那里话儿多，断～〉あなたはあれこれとまくしたてて，誘い込もうとしている；（《元曲·氣英布·1》）．

〔勾芒神〕gōumángshén〔名〕㊀春の神；'勾芒'は五行説では木をつかさどる神で，木は春の象徴．

〔勾眉凹眼(的)〕gōuméi'āoyǎn(de)〔形〕㊁目が落ちこんでいるさま；〔四川〕．

〔勾描〕gōumiáo〔動〕(白ぬきの囲みの線で)輪郭をつける．〈用细线条把景物的轮廓～出来〉細い線で景物の輪郭を浮き出させる．

〔勾抹〕gōumǒ〔動〕①抹消する．㊤②(家や壁のすき間や破損したところを)修理する；セメント·泥土·石灰などを塗り固めて．〈～墙缝〉壁のすきまを塗る．

〔勾泥〕gōu ní〔連〕(れんがなどを積むとき)泥を間に塗りこむ．

〔勾牌〕gōupái〔名〕㊀呼出状．召喚状．〈地府～〉冥土からの呼出状；これが来ると人は死ぬことになっている；（《儒林·22》）．

〔勾批〕gōupī ㊀＝'勾牌'

〔勾票〕gōupiào〔名〕逮捕令状．

〔勾起〕gōuqǐ〔動〕(何かがきっかけになって)起こる，引き起こす，呼び起こす．〈～了血泪回忆〉血と涙に満ちた回想を呼び起こした．

〔勾迁〕gōuqiān〔動〕㊀(人員や物資を)徴用して移動·配分する．〈老夫今奉郎主之命，随处～义细军〉私は今，天子様の命を受けて，あちこちで義勇軍を徴用している；（《元曲·教孝子·1》）．

〔勾芡〕gōu，qiàn〔動〕①料理にカタクリ粉を入れて，どろりとさせる．あんかけにする．②魚を新鮮に保つ．〔名〕(gōuqiàn)あんかけの汁．＝'勾纤儿'

〔勾情〕gōuqíng〔動〕欲情を刺激する．

〔勾曲〕gōuqū〔動〕まげる．湾曲する．かぎ形にする．かがめる．〈他的鼻子尖儿有点～〉彼の鼻の先は少しかぎ形だ．〈他身子一～就钻了进去〉彼は体をかがめると入り込んでいった．

〔勾取〕gōuqǔ〔動〕逮捕して拘留する．〈每日来～〉毎日逮捕にやって来る；（《水滸·42》）．

〔勾去〕gōuqù〔動〕ひき去る．取り消す．(字句を)削除する．〈～字眼〉同上．

〔勾扰〕gōurǎo〔動〕㊀やかましく騒がす．〈再也不曾来～〉二度とがたがた言って来ない；（《水滸·35》）．

〔勾惹〕gōurě〔動〕気をひく．かまう．〈你别～他！〉彼をかまってはいけない．

〔勾三勾四〕gōu sān gōu sì ＝'勾三搭四'〔成〕(男女間のことで)やたらに関係をつける．みさかいなくなれ合う．

〔勾摄〕gōushè〔動〕①(人の心·魂を)とりこむ，とる，さらう．〈～魂魄〉魂をとる．②㊀捕らえる．捕縛する．〔～公事〕犯人を捕らえる；'公事'とは犯人のこと．㊥〈却说县尉次日正要～，寻砚底下这幅访单，已不见了〉さて翌日県尉が犯人たちを捕まえようと，すずりの下においた名簿を探すと，消えてしまっていた；（《古今·21》）．③㊀＝'勾当(gòudang)〔動〕'〈昨日往东村～公事未回〉昨日，東村へ公務の処理に行かれてまだ帰ってこられません；（《古今·39》）．

〔勾神〕gōu，shén〔動〕気持ちにひらかかる．気をとられる．気持ちをひきつける．〈这句话勾住了我的神〉この言葉に私は気をとられた．

〔勾生死簿〕gōu shēngsǐbù〔熟〕命をとること；筆で人の寿命を書いた冊子にかぎ印をつけることから．

〔勾生意〕gōushēngyi〔名〕(売春の)客引き．

〔勾使〕gōushǐ〔名〕捕り手役人．

〔勾手〕gōushǒu〔名〕㊁手伝い人．助手；〔四川〕．〈死心塌地替保长做～〉ひたむきに保長の助手を務める．〔動〕(gōu，shǒu)結託する．ぐるになる．〈他们早就勾了手了〉彼らはとっくにぐるになっている．

〔勾手投篮〕gōushǒu tóulán〔連〕㊥フックショット；バスケットボール．

〔勾思〕gōusī〔動〕㊀構想する．〈也不打草不～〉草稿をつくったり構想したりもしない；（《董西厢·4》）．

〔勾司人〕gōusīrén ㊀＝'勾死人'

〔勾死鬼〕gōusǐguǐ〔名〕①色情狂の人．②㊀死に神．〈这一想，可就是仿佛看见阎罗王的～似的，…〉こう考えると，まるで閻魔様の死に神に会ったようで，…；（《老残二集·3》）．

〔勾死人〕gōusǐrén〔名〕㊀冥途の使い；人の魂を冥途にもって行くという幽鬼．＝'勾司人'〈那两个～只管扯扯拉拉，定要拖他进去〉あの二人の冥途の使いは，ぐいぐい引っ張って，しゃにむに城の中へ連れ込もうとする；（《西遊·3》）．

〔勾藤〕gōuténg〔名〕㊤カギカズラ；かぎの形の蔓で薬用．

〔勾挑〕gōutiǎo〔名〕㊀'勾''挑'ともに琴·瑟の技法．〈那瑟之～夹缝中，…〉その瑟の'勾''挑'のはざまに，…；（《老殘·10》）．

〔勾通〕gōutōng〔動〕ぐるになる．結託する．気脈を通ずる．通謀する．＝'勾结'〈～奸党〉悪党と結託する．〈他～保管员，盗窃了大批建筑物资〉彼は保管係とぐるになり，大量の建築物資を盗んだ．〔～一气〕〔成〕ぐるになる．気脈を通じる．

〔勾头〕gōutóu〔動〕①頭を垂れる．〈紫娥见他～不语，凑过身去挨着坐下〉紫娥は彼が頭を垂れてものを言わないのを見て，近づいてそばに座った．〔～夹尾〕〔成〕しりごみするさま．おどおどするさま．もじもじするさま．②(イネの穂などが)頭を垂れる．〔名〕罪人に対する逮捕状．

〔勾头(儿)〕gōu，tóu(r)〔動〕㊀うなずく．〈笑嘻嘻的勾了勾头〉にこにこ笑いながらうなずいた；（《児女·13》）．

〔勾腿滑垒〕gōutuǐ huálěi〔連〕㊥フックスライディング；野球．

〔勾弦指〕gōuxiánzhǐ〔名〕㊥ドロー·フィンガー；アーチェリー．

〔勾销〕gōuxiāo〔動〕抹殺する．取り消す．抹消する．＝'取销'，'勾除'，'抹掉'〈～自己的存在〉自己の存在を抹殺する．〈在笔底～〉筆のさきで抹殺する；（《十二樓·奪錦樓》）．〔一笔～〕〔成〕一筆のもとに帳消しにする．ひと思いにご破算にする．

〔勾心斗角〕gōu xīn dòu jiǎo〔成〕腹をさぐりあって暗闘する．互いに秘策を練って争う．＝'钩心斗角'；（杜牧《樊川文集·阿房宮賦》）．

〔勾雪〕gōuxuě〔動〕㊁雪をはらむ．雪を呼ぶ；〔北京〕．〈天这么暖是～呢〉こんなに暖かいのは雪をはらんでいるからだ．

〔勾曳〕gōuyè〔動〕㊀誘惑する．〈他把我先～，引的人似痴呆〉彼女は私を誘惑して，ふぬけのようにしてしまう；（《元曲·百花亭·1》）．

〔勾乙〕gōu，yǐ〔動〕(書物や新聞の書き抜きたい個所に)かぎかっこ(「」)をつける．〔名〕(gōuyǐ)(同上の)かぎかっこ．

〔勾引〕gōuyǐn〔動〕(悪い事に)誘いこむ，誘惑する，ひきこむ．ひっかける．ひっぱる．〈～女人〉女をたらす．〈～煽惑〉誘惑する．情欲をそそらせる．〈你做老爷的～老妈子〉主人たるものが女中に手をだしたりして．〔～性〕人を引きつける力をもった性質．㊥〈她那～的眼光〉彼女のその魅惑的なまなざし．

〔勾鱼〕gōuyú〔名〕魚 ハモ．

〔勾帐〕gōu zhàng〔連〕帳消しにする．棒引きにする．ご破算にする．〈至此方才～〉ここに至ってやっと帳消しとなった；（《初拍·32》）．〔名〕(gōuzhàng)棒引き．

〔勾着吃〕gōuzhe chī〔熟〕結託して他人の金をごまかし生活する．

〔勾着手〕gōuzhe shǒu〔熟〕結託する．手を結ぶ．〈他们俩～挤对我〉彼ら二人はぐるになって私を排斥している．

〔勾针〕gōuzhēn〔名〕かぎ針．

〔勾粥〕gōu，zhōu〔動〕㊁かゆを煮こむ；〔北京〕．

〔勾追〕gōuzhuī〔動〕㊀召しとる．逮捕する．追求捕縛する．〈可以～到官〉逮捕して役所に拘留するよう；（《水滸·22》）．

〔勾捉〕gōuzhuō〔動〕㊀捕縛する．〈见有抄白在此，难以～〉現に写しがここにあるからには，捕縛しづらい；（《水滸·22》）．

〔勾子〕gōuzi〔名〕①㊁おしり；〔四川〕．〔一蹓～〕要領よくさっと行うさま．するっと．㊥〈～钻进会理城〉するっと会理の町にもぐりこむ．②㊀手管．〈掛一小～，…〉ちょっとねだってやろうと，…；（《金瓶梅·5》）．

〔勾嘴〕gōuzuǐ〔動〕㊁液体が容器をつたわって流れる；〔四川〕．〈注意点，～了〉気をつけて，容器の外に流れてる．

〔句㊀〕 gōu ①＝'勾' ②〔高句骊〕(Gāogōulí)〔名〕高句麗；昔の国名．// ㊁ jù

〔句兵〕gōubīng〔名〕古代の兵器の名；刃のとがったところにかぎ形のものがある．

〔句戟〕gōujǐ〔名〕戟の刃の先端にかぎのついた古代の兵器．

〔句龙〕Gōulóng〔名〕複姓.
〔句萌〕gōuméng〔名〕〈書〉草木が芽を出すとき，湾曲した芽を'句'といい，まっすぐな芽を'萌'という.
〔句爪〕gōuzhǎo〔名〕〈書〉タカの類などの猛禽類.
〔句卒〕gōuzú〔動〕〈書〉軍の布陣の名；三軍以外に，左右の軍を設け，ときの声をあげさせ，敵を幻惑する.

[拘㊁] gōu〔拘黝〕(gōuzhǎn)〔動〕〈書〉墨などで塗りつぶす.〈就案上取一卷文书，～之〉机の上の一巻の文書を取って塗りつぶした；(《冥祥》). ／㊀ jū

[沟](溝) gōu ①〔名〕みぞ．水路.〈一条～〉一本の溝.〈阴～〉暗渠.〈阳～〉無蓋溝.〈小河～ㄦ〉小川. ②〔名〕溝型のもの.〈车～〉わだちの溝.〈地面上轧了一道～〉地面に(車などが通り)溝型の跡が一本ついた.

〔沟帮〕gōubāng〔名〕溝や小さな川のへり.
〔沟边刨〕gōubiānbào〔名〕溝彫かんな.
〔沟柄小菇〕gōubǐng xiǎogū〔連〕〈植〉アシナガダケ.
〔沟播〕gōubō〔名〕〈農〉うね溝播き.
〔沟槽〕gōucáo〔名〕樋修羅.
〔沟齿鼩〕gōuchǐqú〔名〕〈動〉ソレノドン.
〔沟葱〕gōucōng〔名〕〈方〉あぜから溝に移植したネギ：'倒畦子葱'ともいう；〔北京〕.〔～白ㄦ长，生姜老的辣〕〈諺〉溝に移植したネギは茎が長く，古いショウガは辛い．〈喩〉年寄りは経験が豊富で役にたつ.
〔沟蛋子〕gōudànzi〔名〕〈方〉おしり；〔陝西〕.〈一直吊到他的～中间那里〉おしりのところまでまっすぐ垂らしていた.
〔沟道〕gōudào〔名〕①溝．排水溝．②〈電〉チャンネル.
〔沟堤〕gōudī〔名〕クリークの堤防.
〔沟渎〕gōudú〔名〕溝．どぶ川.
〔沟繁缕〕gōufánlǚ〔名〕〈植〉ミゾハコベ.
〔沟粪〕gōufèn〔名〕畜舎の糞尿が溝にたまるふん.
〔沟封〕gōufēng〔動〕〈書〉溝を掘って境界とする.
〔沟稃草〕gōufūcǎo〔名〕〈植〉ヒロハノコヌカグサ.
〔沟盖ㄦ〕gōugàir〔名〕どぶ板．溝のふた.
〔沟沟〕gōugou〔名〕〈方〉溝．どぶ．川．クリーク；〔四川〕,〔河南〕.〈哥哥，有个～怎么过啊？〉兄さん，クリークがありますがどうして越しましょうか.
〔沟沟岔岔〕gōugouchàchà〔名〕くぼ地も小道の端もどこもどこも；×'沟岔'.〈～栽满了果树〉くぼ地にも道の端にもどこにも果樹を植えている.
〔沟沟坎坎〕gōugoukǎnkǎn〔名〕でこぼこ.〈道路上的～不少〉道はでこぼこが多い.
〔沟谷〕gōugǔ〔名〕流れがつくる溝；ふだんは乾いており，雨など降ったときに川になる.
〔沟灌〕gōuguàn〔動〕〈農〉灌漑法の一つ．畦間灌法．畝間灌漑；農作物の畦間に水を引き，水が畝にしみこむようにする；綿花・トウモロコシ畑などに適す.〔～法〕溝渠灌漑法.
〔沟壕〕gōuháo〔名〕溝．堀．掘り割り.
〔沟耗子〕gōuhàozi〔名〕〈動〉ドブネズミ.
〔沟壑〕gōuhè〔名〕①渓谷．谷間．山の小川．②(考えや感情の相互間の)みぞ，へだたり.
〔沟黑〕gōuhēi〔名〕〈化〉チャンネル・ブラック.
〔沟痕〕gōuhén〔名〕溝型の跡.〈留下～〉溝状の跡が残った.
〔沟货〕gōuhuò〔名〕〈方〉廃品；ガラスのかけら，くず紙，麻縄など；〔北京〕.〈捡～的〉くず拾いの人.〔～屋子〕廃品買い取り所.
〔沟涧〕gōujiàn〔名〕〈書〉谷川.〈山中～，清可见底〉山の中の谷川は底が見えるくらい清く澄んでいる.
〔沟坎〕gōukǎn〔名〕溝．壕．掘り割り.
〔沟浍〕gōukuài〔名〕〈書〉路傍あるいは野原の溝.
〔沟流〕gōuliú〔名〕〈気〉偏流.
〔沟满壕平〕gōu mǎn háo píng〔成〕〈白〉壕に水をたたえること．〈喩〉腹いっぱいに食べるさま.〈吃了个狼餐虎咽～〉大急ぎで飯をかき込んで腹ごしらえをする；(《児女・13》).
〔沟瞀〕gōumào〔形〕〈書〉無知蒙昧である.
〔沟门〕gōumén〔名〕〈白〉営門；昔は営門の前には必ず溝を掘った.
〔沟泥〕gōuní〔名〕どぶの泥；肥料にする.
〔沟排〕gōupái〔名〕〈農〉明渠.
〔沟堑〕gōuqiàn〔名〕〈書〉城の回りの壕.〈城中～〉城の中の壕.
〔沟墙〕gōuqiáng〔名〕①壕や防壁．②壕の壁.
〔沟渠〕gōuqú〔名〕①クリーク．溝．堀．用水路；灌漑・排水用の水路.〈数年之间，必致饿死～〉数年のうちに必ずや用水路で餓死することになろう；(《醒世・18》)．②〈機〉チャンネル.
〔沟渠渠〕gōuqúqu〔名〕〈方〉①小川．小さな掘り割り．②小さな用水路.
〔沟鲹〕gōushēn〔名〕〈魚〉クボアジ.
〔沟施〕gōushī＝'条施'
〔沟蚀〕gōushí〔動〕水流が浸食して深い流れをつくる.
〔沟鼠〕gōushǔ〔名〕〈動〉ドブネズミ；俗語.
〔沟树发〕gōushùfà〔名〕〈植〉バンダイキノリ.
〔沟酸浆〕gōusuānjiāng〔名〕〈植〉ミゾホオズキ；ゴマノハグサ科.
〔沟塘〕gōutáng〔名〕溝と池.
〔沟通〕gōutōng〔動〕①すじ道をつけて通じさせる．交流する．(意志を)通じあう.〈～文化的枢纽〉文化交流の中枢.〈～两国文化〉両国の文化を交流させる.〈人与人之间，就是那么难以～〉人と人との間はこのように通じがたいのである．②通じる.〈～南北的武汉长江大桥〉南北をつないだ武漢長江大橋.〈～工农之间的经济联系〉労働者・農民の間の経済的な関連をつける.
〔沟筒子〕gōutǒngzi〔名〕溝や下水の土管.
〔沟纹〕gōuwén〔名〕〈天〉月の表面に見える細長い溝(谷).
〔沟心〕gōuxīn〔名〕〈方〉河床.
〔沟洫〕gōuxù〔名〕〈書〉クリーク．水路.〔～畦田〕水路灌漑田.〔～志〕《漢書》の篇名；河工水利のことを書いた書.〔～制度〕水路法.
〔沟牙田鼠〕gōuyá tiánshǔ〔連〕〈動〉ベッドフォードハタネズミ.
〔沟牙鼯鼠〕gōuyá wúshǔ〔連〕〈動〉チュウゴクムササビ.
〔沟沿(ㄦ)〕gōuyán(r)〔名〕堀の端．水路の岸.
〔沟眼〕gōuyǎn〔名〕みぞや堀のはけ口.
〔沟淤〕gōuyū〔名〕どぶや溝・小川などにたまった泥；肥料にする.
〔沟掌〕gōuzhǎng〔名〕〈方〉溝の底；〔東北〕.
〔沟圳〕gōuzhèn〔名〕〈方〉溝．用水路.
〔沟植〕gōuzhí〔名〕〈農〉溝植え.〔～法〕畦植法.
〔沟中瘠〕gōuzhōngjí〔名〕〈書〉貧乏のためにやせおとろえて溝の中で死ぬ人.
〔沟种〕gōuzhòng〔名〕〈農〉溝植え.
〔沟周细胞〕gōuzhōu xìbāo〔連〕〈医〉エピセリウム細胞.
〔沟子〕gōuzi〔名〕〈方〉①溝．堀．②溝状のもの.〔～荠〕〈植〉ミゾダネナズナ；アブラナ科．③しり．＝'勾子'；〔四川〕.〈哪个的～头夹得有屎，自己明白！〉だれのしりに糞がはさまっているか，自分がよく知っている.
〔沟作〕gōuzuò〔名〕〈農〉溝状耕作.

[抅] gōu〔抅栏〕(gōulán)〈白〉＝'勾栏'

[佝] gōu〈◇〉〔熟〕.

〔佝佝着〕gōugouzhe〔動〕〈方〉背をまるくしている．ねこぜにする；〔東北〕.〈腰要挺直，别老～！〉背中を丸めてばかりいないで，背すじをしゃんと伸ばしなさい.
〔佝偻〕gōulóu〔動〕〈方〉背を曲げる．湾曲させる；体や四肢を；〔北京〕.〈～着身子〉体を曲げている.〈一～腰就够着地了〉ちょっと腰を曲げれば地面に届く.〈～着胳臂〉腕を組んでいる.〈把脊梁一～〉背中をちょっと曲げる.〈～着背，挑着担子，走进来了〉背を曲げて荷を担ぎ入ってきた.〔名〕佝僂．ねこ背.〈他的背略有点～〉彼の背中はちょっとねこ背だ.〔～病〕〈医〉佝僂病.
〔佝愗〕gōumào(x) kòumào ＝'佝瞀'〔形〕〈書〉無知蒙昧である.

[枸㊀] gōu〔名〕〈植〉ケンポナシ. ／㊁ gǒu, ㊂ jǔ

〔枸桔〕gōujú＝'枸橘'〔名〕〈植〉カラタチ．＝'铁篱寨'
〔枸那〕gōunà〔名〕〈植〉キョウチクトウ.
〔枸橼〕gōuchuán〔名〕〈植〉マルブシュカン.

[钩](鉤、*勾) gōu ①(～子・ㄦ)〔名〕(ものをひっかける)かぎ.〈秤～ㄦ〉さおばかりのかぎ.〈钓鱼～ㄦ〉つり針．②(～子・ㄦ)〔名〕かぎ形のもの.〈蝎子的～子〉サソリの尾部にあるはさみ．③〔名〕(～ㄦ)漢字の筆画の一つ；一乚しなど．④〔名〕(～ㄦ)'√'形の記号；おもに内容の正確な文章，計算または規格に合っていることを示す．かっこまたは削除の記号にもした．⑤〔動〕かぎ形のもので探り出す.〈把床底下那本书～出来〉ベッドの下の本をひっかけて取り出す．⑥＝'勾②'　⑦〔動〕かがる.〈～贴边〉縁縫いをする．⑧〔名〕トランプのジャック．⑨〔名〕姓.

〔钩板〕gōubǎn〔名〕〈機〉鉤板.〔～手〕鉤スパナ.
〔钩被〕gōu bèi〔連〕掛け布団をかぎ縫いする.〔～线〕かぎ縫い用の太糸.〔～针〕かぎ縫い針.
〔钩鼻子〕gōubízi〔名〕かぎ鼻・わし鼻.〔鹰～〕同上.
〔钩臂〕gōubì〔名〕〈体〉腕引き；レスリング.
〔钩肠债〕gōuchángzhài〔名〕〈白〉いつも心にかかっている借金．〈喩〉気になること.
〔钩陈〕gōuchén〔名〕①〈天〉星の名；全部で6星．北極星を割り出すのに利用することが多い．＝'极星'　②〈書〉後宮を指す.
〔钩秤〕gōuchèng〔名〕かぎばかり.
〔钩尺〕gōuchǐ〔名〕〈機〉鉤物差.
〔钩齿〕gōuchǐ〔名〕〈機〉鉤歯.〔～锯〕ガレット・ソー.
〔钩虫〕gōuchóng〔名〕〈動〉鉤虫．十二指腸虫．＝〈旧〉'粪毒'〔～病〕〈医〉十二指腸虫による病気．鉤虫症.
〔钩搭〕gōuda＝'勾搭'〈～武松不动〉武松を誘惑することができない；(《金瓶梅・1》).
〔钩搭鱼腮〕gōu dā yú sāi〔成〕('箭穿雁口'と続き)〈白〉黙して発言しない形容；(《元曲・金線池・2》).
〔钩党〕gōudǎng〔動〕徒党に引き入れる.
〔钩刀〕gōudāo〔名〕そりのある刀.
〔钩洞〕gōudòng〔名〕かぎ穴.

[钩豆] gōudòu 〔名〕植 ナンバンヤブマメ；マメ科.
[钩端旋体病] gōuduān xuántǐbìng 〔連〕医 レプトスピラ症.
[钩萼草] gōu'ècǎo 〔名〕植 カギガクグサ；シソ科.
[钩缝ㄦ] gōu fèngr 〔連〕ほころびを繕う. 〈钩衣服缝ㄦ〉衣服のほころびを繕う.
[钩竿] gōugān 〔名〕鉤竿；堅果採取用.
[钩竿子] gōugānzi 〔名〕先にかぎのついたさお；旧時、盗賊を捕縛するのに用いた.
[钩杆] gōugǎn 〔名〕機 鉤付きてこ.
[钩钩(ㄦ)心] gōugou(r)xīn ＝'钩ㄦ心'
[钩钩(ㄦ)着] gōugou(r)zhe 〔形〕かぎの形に曲がっている. 〈鼻子～〉鼻がかぎ形である.
[钩规] gōuguī 〔名〕機 フックゲージ.
[钩环] gōuhuán 〔名〕機 鉤欄み. シャックル. [～螺栓]シャックル・ボルト. [～销]シャックル・ピン.
[钩击] gōujī 〔名〕体 フック；ボクシング.
[钩稽] gōujī 〔動〕書 ① 考査する. 調べる. ＝'查考' ② 見積もる. 計算する. ＝'核算'
[钩校] gōujiào 〔動〕書 さがし調べる.
[钩接头] gōujiētóu 〔名〕鉤継手.
[钩颈] gōujǐng 〔名〕機 鉤頸.
[钩车] gōujū 〔名〕① 古代の車の名；車の前の欄干が湾曲している. ② 城攻めの兵車.
[钩距] gōujù 〔動〕書 釣り込んで事情を探る. じょうずに聞き出す.
[钩卷云] gōujuǎnyún 〔名〕気 鉤巻雲.
[钩孔] gōukǒng 〔名〕織 鳶孔.
[钩口] gōukǒu 〔名〕機 鉤口.
[钩扣] gōukòu 〔名〕① ファスナー. ② 機 閉金.
[钩栏] gōulán 〔名〕書 曲がりくねった欄干.
[钩勒] gōulè ＝'勾勒'
[钩连] gōulián 〔動〕白 ぐるになる. 〈～上些人家的败类子弟、…〉ろくでなしの子弟どもとぐるになって、…；(《老残·11》).
[钩连枪] gōuliánqiāng ＝'钩镰枪' 〔名〕かぎやり；鎌形の穂先の付いた槍. ＝'钩镰枪'
[钩镰] gōulián 〔名〕とび口；火消し道具. [～麻搭] 〔成〕方 ぐるになっている. 人と人との関係が複雑でつかみにくい；'麻搭'も火消し道具の一種；河南.
[钩抹] gōumò 〔動〕(家などのすきまを)塗り込んで修理する.
[钩凝菜] gōuníngcài 〔名〕植 エゴノリ.
[钩钤] gōuqián 〔名〕書 天 星の名；'房星'の北のふたつの小さな星.
[钩拳] gōuquán 〔名〕体 フック；ボクシング.
[钩ㄦ] gōur 〔名〕方 ① 大笑いをしたり、せきをしたりした後に出る息を吸い込む音. あとに残るもの. あとを引くもの；'后钩ㄦ'〔余韻〕ともいう；北京. 〈乐得带～〉笑いの余韻が残るくらいに楽しい. 〈百日咳的咳嗽是拉～的〉百日ぜきのせきは、あとをひいてすっきりしない. ② トランプのジャック；北京.
[钩ㄦ心] gōurxīn 〔名〕曲がった心. 悪巧み.
[钩ㄦ针] gōurzhēn ＝'钩针ㄦ'
[钩人] gōurén 〔名〕体 フッキング；アイスホッケー.
[钩深致远] gōu shēn zhì yuǎn 〔成〕深く道理を究めること；(《周易·繫辭》).
[钩深探赜] gōu shēn tàn zé 〔成〕＝'钩深致远'；(《周易·繫辭》).
[钩绳] gōushéng 〔名〕白 鉤縄；曲線と直線を正す器具で'钩'はまるがね、'绳'は墨縄. 〈毁绝～而弃规矩…〉鉤縄をこわしてなくし、規矩を捨て去り、…；(《紅樓夢·31》).
[钩手传球] gōushǒu chuánqiú 〔連〕体 フックパス；バスケットボール、ハンドボール.
[钩损险] gōusǔnxiǎn 〔名〕略 貿 鉤損危険. 鉤損害保険. ＝'钩损害保险'
[钩袒] gōutǎn 〔動〕書 片肌を脱ぐ.
[钩套圈] gōutàoquān 〔名〕① 複雑でめんどうなこと. ② 詭計. 〔連〕(gōu tàoquān) 人をわなにかける.
[钩藤] gōuténg 〔名〕① 植 カギカズラ；葉は卵形でとがっており、対生. 花は黄褐色で、葉の腋に鉤状のものがあり、その鉤は薬になる. ＝'钩屯勾' ② 中薬 釣藤鉤；カギカズラの類の茎棘で鎮痙・鎮静薬. 〈先叫人去买了几钱～来, …〉とりあえず人をやって何'钱'分かの釣藤鉤を買ってこさせ、…；(《紅樓夢·84》).
[钩梯] gōutī 〔名〕昔、城攻めに用いるはしご. ＝'云梯'
[钩贴边(ㄦ)] gōu tiēbiān(r) 〔連〕へりをくくる.
[钩头] gōutóu 〔名〕かぎ先. [～螺钉] 機 鉤螺子.
[钩屯勾] gōutúngōu ＝'钩藤①'
[钩吻] gōuwěn 〔名〕植 ツタウルシ. ＝'葫蔓藤'
[钩弦] gōuxián 〔名〕① 鉤素；釣り. ② 弓で矢を射るとき、弦を引くのに用いる道具.
[钩腺大戟] gōuxiàndàjǐ 〔名〕植 ナツトウダイ.
[钩镶] gōuxiāng 〔名〕古代の兵器. 剣の類.
[钩销] gōuxiāo ＝'勾销'
[钩心斗角] gōu xīn dòu jiǎo 〔成〕宮殿の建築の構造が精緻である. 喩 それぞれ思いをめぐらせて排斥し合うこと. 暗闘すること. いがみ合うこと；'心'は中心、'斗'は構造、'角'はひさしのかど；(杜牧《樊川文集·阿房宮賦》). 〈企业界中～的内幕〉企業界における暗闘の内幕. 〈但他人谁会想到他为了争一点无聊的名声, 竟肯如此～, 无所不至呢〉しかし、彼がわずかのくだらない名声を争ってこんなに徹底的に相手といがみ合うなんて、だれも思わなかった.
[钩形] gōuxíng 〔形〕鉤形の；不定. [～垫圈] 機 鉤形座金. [～划法] 体 ジェー・ストローク；ロウイング. [～量规] 機 十手ゲージ.
[钩玄] gōuxuán 〔動〕書 深い意味を求める. [～提要] 〔成〕真の奥義を求める；(韓愈《進學解》).
[钩叶藤] gōuyèténg 〔名〕植 カギバズル；ヤシ科.
[钩引] gōuyǐn 〔動〕方法を講じて人を引っぱってくる. 引き込む. 誘い込む.
[钩援] gōuyuán 〔名〕昔、城攻めに用いた長いはしご. ＝'云梯'
[钩赜] gōuzé 〔動〕書 探求する. 〈好用～人情深浅焉〉人情の深浅を好んでさぐり求めるようなことをした；(《海山上》).
[钩章棘句] gōu zhāng jí jù 〔成〕文章がわかりにくいこと；(《宋史·選擧志·1》).
[钩爪] gōuzhǎo 〔名〕かぎのように曲がったつめ.
[钩针] gōuzhēn 〔名〕機 鬆針.
[钩针(ㄦ)] gōuzhēn(r) 〔名〕かぎ針；編物用の；'钩ㄦ针'ともいう.
[钩辀格磔] gōuzhōugézhé 〔擬〕シャコ(鳥の名)の鳴き声の形容. 〈又听～声〉またぐちゅぐちゅという(シャコの)鳴き声が聞こえる.
[钩爪销] gōuzhuǎxiāo 〔名〕機 肘ピン.
[钩状云] gōuzhuàngyún 〔名〕気 鉤状雲. 鉤状巻雲.
[钩子麻搭(的)] gōuzimádā(de) 〔形〕方 喩 あいまいなようす. はっきりしないさま；多く不正常な男女関係を指す；四川. 〈这些～的事情, 老娘早就弄得清清楚楚的了〉こうしたふしだらな事は、私がはやくからはっきりさせておいた.

[齁] gōu ① ウシが満腹し、鳴く声. ② [齁草] (gōucǎo) 〔名〕草食の家畜. 喩 白 罵 草をはむ畜生. 草食らい. 〈不知好歹的～！〉わからずやの草食らいめ；(《西遊·61》).

[舸] gōu [舸艛] (gōulù) 〔名〕大きな船.

[缑] gōu ① 刀や剣などの柄に巻いたひも. ② [缑氏] (Gōushì) 〔名〕地名；河南省. ③ [缑亢] (Gōukàng) 〔名〕複姓. ④ 〔名〕姓.

[耩](鞲) gōu 古代の腕カバー.

[篝] gōu かがりかご.

[篝灯] gōudēng 〔動〕書 タケかごで明かりを遮る.
[篝火] gōuhuǒ 〔名〕① かがりかごで焚くかがり火. たき火. かがり火. 〈夏令营的孩子们, 围着～又歌又舞〉サマーキャンプの子どもたちは、かがり火を囲み歌ったり踊ったりした. [～狐鸣] 〔成〕デマによって民衆を惑わすこと；(《史記·陳渉世家》). ② 体 ビーコン・ファイヤ.

[艕] gōu [艕艛] (gōulù) 〔名〕書 呉地方の大船. 〈却将精兵伏于～船中〉精兵を'艕艛'の中に伏せさせた；(《三國·75》).

[鞲] gōu ① 衣服のそでをくくる皮製の覆い. ② 〔動〕白 鞍をおく.

[鞲鞴] gōubèi 〔名〕ピストン. ＝'活塞'
[鞲鹰] gōuyīng 〔名〕書 弓籠手の上のタカ. 喩 高々と飛び立とうとすることのたとえ.

[苟] gǒu ① かりそめにする. なおざりにする. ゆるがせにする. 〈一笔不～〉一筆もゆるがせにしない. 〈不～言笑〉やたら話したり笑ったりしない；重々しい態度をいう. ② しばらくの間. 一時的に. 〈～延残喘〉☞ 語彙. ③ 道理に合わない. みだりに. 〈未敢～同〉みだりに人の説に同意しない. ④ もし. 仮に. ＝'假如' 〈～不努力, 必将落后〉もしも努力しなければ、きっと落伍するだろう. ⑤ たとえ…しても. 〈～富贵, 无相忘〉たとえ富貴の身になったとしても、お互いに忘れないでいよう. ⑥ 方＝'狗⑤'；四川. ⑦ 〔名〕姓.

[苟安] gǒu'ān 〔動〕一時の安逸をむさぼる. [～旦夕] 〔成〕奮発することを知らず、ただ一時の安楽をむさぼること. 目の前の一時のことにとらわれ、安逸をむさぼって将来のことを考えない；(《後漢書》). [～一时] 〔成〕同上.
[苟存] gǒucún 書＝'苟活'
[苟得] gǒudé 〔動〕書 得るべきでないものを得る. 〈临财毋～！〉不時の財は軽々しく手に入れるな.
[苟非] gǒufēi 〔接〕書 もし…でなければ. 〈～事到万难, 万不敢腼颜来见〉もし非常に困難なことにならなければ、(恥ずかしくて)お会いしに来られなかったのに；事情のある身で、ぬけぬけと出て参りました；(《兒女·39》).
[苟合] gǒuhé 〔動〕① 野合する. 私通する. 〈虽是一时～, 亦是一日夫妻〉たとえ一時のむつみあいでも、夫婦は夫婦です；(《古今·4》). ② 付和雷同する. ＝'苟同' [～取容] 〔成〕みだりに人の気を迎えること；(《漢書·諸葛豐傳》).
[苟活] gǒuhuó 〔動〕書 かりそめな生き方をする. その日暮らしをす

G

る. 生をむさぼる. なおざりに生きる. 〔偷生～〕＝'苟且偷生'（☞'苟且'）〔～幸存〕〔成〕なおざりに生き、幸いなことに生き続ける.

〔苟简〕gǒujiǎn〔動〕(書)粗略にする. 物事を簡略にする. いいかげんにする. 〔形〕質素である. 〈怎么我的赔送就该那等～？〉どうして私の嫁入り道具だけがこうも粗末なのでしょうか；（《兒女·26》）.

〔苟结苟绉〕gǒu jié gǒu zhòu〔成〕(事をするのに)稚拙である.

〔苟桔〕gǒujú〔名〕(植)カラタチ.

〔苟利子〕gǒulìzi〔名〕① 人形芝居. 木偶芝居. ② 同上で用いる木の人形.

〔苟免〕gǒumiǎn〔動〕(書)一時逃れする. 〈临难～, 吾不为也〉難に臨んで一時逃れすることは、私のなすところではないのだ；（《三國·9》）.

〔苟其〕gǒuqí (接)＝'假使'

〔苟且〕gǒuqiě〔形〕いいかげんである. なおざりである. 〈他做翻译, 一字一句都不肯～〉彼は翻訳するとき、一字一句もなおざりにしない. 〈老爷又是位循规蹈矩听天任命不肯～的人, …〉だんな様はまた世間の道理に従い、天の命に従い、何事をもおろそかにしないという方でしたから、…；（《兒女·1》）. 〈为人不可～〉人としてあいまいであってはならないということである；（《古今·38》）. 〈非比往日～〉これまでのようにいいかげんにはできない；（《水滸·20》）. 〔～贪生〕〔成〕まあまあで過ごす. さもしく生きようとする. (例)〈监狱是可怕的, 刑罚是可怕的, 可是～是更可怕的〉監獄は恐ろしい、刑罰も恐ろしい、しかしずるずると生きていくのはもっと恐ろしい. 〔～偷安〕〔成〕かりそめの安泰を求める. その日暮らしをする. (例)〈旧时许多知识分子对现实不满, 满腹牢骚, 但又～, 不敢造反〉昔は多くのインテリが現実に対する不満で不平たらたらであったが、また目先の安逸をむさぼって先の事は考えず、逆らうこともしなかった. 〔～偷生〕〔成〕無為に生をむさぼる. その日その日を何とかいいかげんに過ごしてゆく；（《國語·晉語》）. 〔因循～〕〔成〕いいかげんにすます. ② (白)(男女関係について)正しくない, よこしまである, みだらである. 〈不想遇见什么威烈侯将奴家抢去, 藏闭在后楼之上, 欲行～〉威烈侯とやらにさらわれ、後楼に閉じ込められて、辱めを受けようかというめに遭おうとは思いもよらなかった；（《三俠·25》）. 〔～妄想〕浮気するような妄想. (例)〈今生别无～〉生涯、ほかの人を娶るようなことをみだりに考えたりはしない；（《兒女·23》）.

〔苟全〕gǒuquán〔動〕いたずらに生き長らえる. 〔～性命〕〔成〕いたずらに命を長らえる；（諸葛亮《出師表》）. (例)〈这个叛徒为了～, 不惜出卖自己的同志, 最终没有好下场〉この反逆者は何とかして自分が助かろうと自分たちの同志を売り、最後はいい結末とならなかった.

〔苟生〕gǒushēng〔動〕(白)ぬくぬくと生きる. いたずらに生きる. 〈妾宁以义死, 不以～〉私はむしろ操を立てて死んだ方がよく、おめおめ生きることをしたくありません；（《金瓶梅·1》）. 〈杀身良不易, 默默以～〉我が身の命を絶つことは本当に容易ではない, 黙々とただ生きながらえるしかない；（《綠珠》）.

〔苟势〕gǒushì〔動〕(書)へつらう. 迎合する.

〔苟同〕gǒutóng〔動〕(書)軽々しく同意する. 〈这样做令人不敢～〉このようにすれば人にあえて軽々しく同調しなくなる. 〈对于您的意见我不能～, 我以为有商榷的必要〉あなたの意見に対してはにわかに同意できない、私は検討の必要があると考える.

〔苟言〕gǒuyán〔動〕(書)軽はずみに言う. いいかげんに話す. 〈安老爷是位不～的, …〉安老爺はいいかげんなことは言わない人です、…；（《兒女·33》）.

〔苟延〕gǒuyán〔動〕無理に引き延ばす. 遅らせる. 〈他须欺骗自己, 以便～性命〉彼は自分を欺いて、命を延ばさなくてはならない. 〈～数日之命, 得见恩人〉数日延ばした命で、恩人に会えました；（《警世·21》）. 〔～残喘〕〔成〕いたずらに余命をつなぐ. 死にかけているものをなんとか生きながらえさせる；'残喘'は臨終前のあえぎ；（《東田文集·中山狼傳》）. (例)〈万一为漏网之鱼, ～, 亦誓愿终身不娶〉万一網を逃れた魚となって生き長らえたとしても、一生妻を娶らないと誓います；（《警世·12》）. 〔～度日〕〔成〕何とかその日を引き延ばして生活する；（《姻緣·30》）.

〔苟印〕gǒuyìn〔名〕(動)トカゲに似た動物；広東に産する. 薬になる. ＝'苟斗'

〔茍〕

gǒu〔名〕姓.

〔岣〕

gǒu〔岣嵝〕(Gǒulǒu)〔名〕山名；湖南省.

〔狗〕

gǒu ①〔名〕イヌ. 〈一只(条)～〉一匹のイヌ. 〈猎～〉猟犬. 〈怎生落在～口里〉どうしてイヌの口なんかに入ったんだ；（《金瓶梅·2》）. ②〔動〕(方)人の機嫌をとる. へつらう. こびる；〔北京〕. 〈他老～着人家〉彼はいつも人さまのご機嫌をとっている. 〈～得厉害〉ひどくこびる. ③〔形〕(方)短気で怒りやすい；〔北京〕. 〈～脾气〉短気で怒りやすい気性. 〈他那脾气才～呢〉彼のあの気性こそ、短気で怒りっぽい. ④〔形〕(方)けちである；〔四川〕. 〈～得很〉ひどくけちだ. 注 '苟'とも書く.

〔狗把势〕gǒubǎshi〔名〕へぼな人. 無能な人.

〔狗宝〕gǒubǎo〔名〕(中薬)病犬の胆のう·腎臓·ぼうこうなどに、ごくまれにできる青白色で模様のある石状のもの；'痈疮'〔悪性のはれもの〕、'噎膈'〔食道がん·食道まひ性嚥下が困難などの病症〕の治療に用いる.

〔狗本儿〕*góubenr〔形〕(方)偏執である. 意地っ張りである；〔北京〕. 〈他真～, 总跟大伙别扭着〉彼はまったく意地っ張りで、いつもみんなに逆らっている.

〔狗蹦子〕gǒubèngzi〔名〕① いたずらもの. おっちょこちょい. ② (昆)ノミ. ＝'跳蚤'

〔狗髀架〕gǒubìjià〔名〕(方)三脚；〔広〕.

〔狗鳖〕gǒubiē〔名〕(動)イヌダニ. 〈相公鬓上一个～〉だんなのびんのところにダニが一匹；（《元曲·望江亭·3》）.

〔狗鳖子〕gǒubiēzi〔名〕(動)イヌシラミ.

〔狗柄榔〕gǒubīnglang〔名〕(方)悪人. 悪党. ごろつき；〔北京〕. 〈那～, 咱少惹〉あいつはごろつきだから、みんなあまり相手にするな.

〔狗脖围〕gǒubówéi〔名〕イヌの首輪.

〔狗不理〕gǒubùlǐ〔名〕① 鼻つまみもの. ②(Gǒubùlǐ) 天津の'包子'を売る老舗の名で、'～包子'で有名.

〔狗不上前用食喂〕gǒu bù shàng qián yòng shí wèi〔諺〕('马不上套骂鞭子打'と続き)イヌが寄って来なかったらえさをやり、ウマが口なわにかからないと鞭で打つ. (喩)違った相手には違った方法をとる.

〔狗不识儿〕gǒubùshír〔名〕見たこともないおもちゃ；俗語.

〔狗不以善吠为良〕gǒu bù yǐ shàn fèi wéi liáng〔諺〕イヌはほえるからよいのではない. (喩)人もよくしゃべるから賢者とはいえない；（《莊子·徐無鬼》）.

〔狗才〕gǒucái ＝'狗材'〔名〕(罵)① 無能の者. ごくつぶし. ろくでなし. 〈你这～往那里去了？〉このろくでなしめはどこへ行ってたんだ；（《三俠·4》）. ② こずるいやつ. 下劣なやつ. 無節操なやつ.

〔狗肏的〕gǒucàode〔名〕(方)(罵)ろくでなし. 〈打他那个～〉そのろくでなしを打ちのめせ.

〔狗娼根〕gǒuchānggēn〔名〕(白)(罵)淫売.

〔狗扯麻糖〕gǒu chě mátáng〔熟〕(方)いがみ合う. もつれる；〔四川〕. 〈～的交往多〉わいわいがやがやと往来が多い.

〔狗扯皮〕gǒuchě pí〔熟〕(イヌがけんかをするように)もつれ合ってはっきりしない. 互いにいがみ合う. 水掛け論をする. 無原則に言い争う；'狗扯羊皮''狗扯羊腿''扯皮'ともいう. 〈该怎么办, 就怎么办, 别跟他们～〉やるべきとおりにやり、彼らといがみ合うんじゃない.

〔狗吃热屎〕gǒu chī rèshǐ〔熟〕(白)イヌが熱いくそを食う；習性は直らないこと. 〈～, 原道是个香甜的〉イヌが熱いくそを食うのは、もともとそれをうまいと思っているのだ；（《金瓶梅·57》）.

〔狗吃屎〕gǒu chī shǐ〔熟〕ばったり腹ばいになって転ぶこと；揶揄する言い方. ＝'马趴'

〔狗打架〕gǒu dǎjià〔熟〕イヌがけんかをする. (喩)お互いに争奪し合う. 互いにいがみ合う. 軍閥同士の戦のように少しも大義名分が感じられないものをいう.

〔狗打连环〕gǒu dǎ lián huán〔成〕ぐるになる. ＝'勾搭连环'〈你整天跟这些不三不四的人～, 还能学好吗？〉おまえはこのろくでもない人とぐるになっているが、こんなふうではりっぱな人間になれないじゃないか.

〔狗大夫〕gǒudàifu〔名〕(白)やぶ医者. 悪徳医者.

〔狗胆包天〕gǒu dǎn bāo tiān〔成〕あきれるほどの大胆さをいう. ずうずうしいことこの上ない.

〔狗蛋〕gǒudàn〔名〕(罵)畜生.

〔狗党狐群〕gǒu dǎng hú qún〔成〕ろくでもない連中. 悪党連中；（《二拍·5》）.

〔狗盗〕gǒudào〔名〕(書)こそどろ. 〔～鸡鸣〕〔成〕いやしい技能のたとえ. かげでこそこそとたちまわる；（《史記·孟嘗君列傳》）. (例)〈何须这等～遮遮掩掩？〉どうしてこのようにこそこそと隠し立てすることがありましょうか；（《兒女·17》）.

〔狗颠儿屁股三儿〕gǒu diānr pìgu sānr〔熟〕(方)イヌが尾を振ること. (喩)人にこびを売ること. 人にへつらうために東奔西走して、まめまめしく御機嫌をとるさま；〔北京〕. 〈上司给了他两句好话, 瞧他忙得～的〉上司が彼に二言三言甘い言葉をかけたら、彼ったらあっちに行ったりこっちに行ったり、まめまめしく御機嫌をとっている. 注 北京語では'屁股'は pìhuo とも発音する.

〔狗颠儿似的〕gǒu diānr shìde (白)(罵)＝'狗颠儿屁股儿'／'狗颠儿屁股三儿'〈～亲捧了去〉まるでイヌがしっぽを振るみたいに御自分で運んでいった；（《紅樓夢·61》）.

〔狗东西〕gǒudōngxi〔名〕(罵)(当惑、いらだち、失望、怒り、嫌気などを表して)何だって. 何とまあ. こん畜生.

〔狗洞〕gǒudòng〔名〕イヌの出入りする穴.

〔狗窦〕gǒudòu〔名〕(書)壁の穴. 犬くぐり. イヌが出入りする. 小さな穴. 〔～大开〕〔成〕歯が欠けている人を嘲笑すること；（《世說新語·排調》）.

〔狗豆子〕gǒudòuzi〔名〕(方)①(動)イヌダニ；〔北京〕. 〔属～的, 净吃不拉〕〔歇〕イヌダニ生まれの人は食べるだけで出さない. (喩)入れる

ばかりで出さないけちな人を皮肉る．② よくおならをする人；〔北京〕．〈瞧这～, 放起来没个完〉この屁へったらしといったら、出し始めたら終わりゃしない．

［狗坊］gǒufāng〔名〕唐代、天子が猟犬を飼育していた所．

［狗房］gǒufáng〔名〕〔方〕イヌのねぐら．＝'狗窝'；〔冀〕．

［狗吠非主］gǒu fèi fēi zhǔ〔成〕イヌは主人でないものにはほえる．〔喩〕臣は主君によく仕えて他の主君を拒む；（《史記·淮陰侯列傳》）．

［狗夫人］gǒufūrén〔名〕六朝時代、イヌに与えた官名；（《隋書·五行志》）．

［狗改不了吃屎］gǒu gǎibuliǎo chī shǐ〔諺〕〔方〕〔喩〕イヌはくそを食う習性を改めきれない；本性は変えにくい．悪いくせは直しにくい．三つ子の魂たま百まで．雀すず百まで踊り忘れず；（《金瓶梅·86》）；〔山西〕．〈他从小偷惯了, ～, 要他改邪归正难上难〉彼は小さいときから手癖が悪く、その悪習がなかなか改められない．彼を正道に立ち返らすことはとても難しい．

［狗肝菜］gǒugāncài〔名〕〔植〕ヤンバルハグロソウ．ハグロソウ；キツネノマゴ科．

［狗苟］gǒugǒu〔動〕〔書〕イヌが食い物をあさり歩く．〔喩〕利益を追って恥じないことを例える．［～蝇营］〔成〕ハエがたかりイヌが食い物を追うかのごとく利を追うさま．恥もなく名利を追いうるさくまつわりつくこと；（瞿佑《剪燈新話》）．

［狗骨柴］gǒugǔchái〔名〕〔植〕シロミミズ；アカネ科．

［狗骨头］gǒugǔtou ＝'狗刮头'，'狗臌头'〔名〕〔罵〕この野郎．こん畜生．ろくでなし．〈小三, 你～, …〉小三、このろくでなし、…；（《警世·24》）．

［狗倌］gǒuguān〔名〕イヌの飼育係．〈玉柱被任命为工读学校的～〉玉柱は'工读学校'〔少年院〕のイヌの飼育係に任命された．

［狗鬼听提］gǒu guǐ tīng tí〔成〕（イヌが鬼に出会ったように）なんでも服従すること；（《姻緣·97》）．

［狗棍］gǒugùn〔名〕〔魚〕トカゲエソ．

［狗獾］gǒuhuān〔名〕〔動〕アナグマ．＝'獾'

［狗鸡混］gǒujīhùn〔名〕〔方〕仕事をしないでぶらぶらしている人；〔北京〕；つねに'混星子、无赖由、～'〔仕事にふまじめな人、やくざな人、仕事をしないでぶらぶらしている人〕と続けて言う．

［狗鸡头］gǒujītóu〔名〕〔植〕食用の野菜の一種．

［狗急跳墙］gǒu jí tiào qiáng〔成〕〔諺〕イヌが焦って塀を飛び越える．〔喩〕悪人が追いつめられせっぱ詰まった行動に出ること．せっぱ詰まって前後の見境がなくなること．窮鼠きゅうそかえって猫をかむ；あとに'人急悬梁'〔人間も困ってどうにもならなくなると梁はりに首を吊つる〕と続くこともある；（《紅樓夢·27》）．〈你别～, 乱咬了一下子〉追いつめられたイヌみたいにやたらほえ立てないで．〈加强对这个坏分子的监视, 不要打草惊蛇, 更要防止他～〉この悪いやつに対する監視を強めるのには、いたずらに相手を脅かして用心させるようなことをしないで、せっぱ詰まって何でもしでかすことのないようにしなければならない．

［狗脊］gǒujǐ〔名〕① 〔植〕オオカグマ．コモチシダ；ワラビ科．［～蕨］同上．② 〔中薬〕狗脊くせき．

［狗监］gǒujiān〔名〕漢代の官名．天子の猟犬の飼育係．

［狗脚迹］gǒujiǎojì〔名〕〔方〕イヌの足跡．〔喩〕人影．事の形跡．〈还没见个～来, 他又收茶烟钱, …〉まだ人影が見えないとみるや、彼はまたお茶代、たばこ代を徴収し、….

［狗叫］gǒu jiào〔連〕イヌがほえる．〔喩〕ののしったり、わめき立てたりする．

［狗筋蔓］gǒujīnwàn〔名〕〔植〕ナンバンハコベ；ナデシコ科．

［狗鹫］gǒujiù〔名〕〔鳥〕イヌワシ．

［狗窠］gǒukē〔名〕〔方〕イヌのねぐら．イヌ小屋；〔閩〕．

［狗啃碗片］gǒu kěn wǎnpiàn〔歇〕イヌが茶わんをくわえる．〔喩〕'一满嘴磁'〔口じゅう言葉でいっぱい〕と続き、'磁'と'词'は発音が同じことから、しゃべるのがうまいことの形容．

［狗口里吐不出象牙］gǒukǒu li tǔbuchū xiàngyá ＝'狗口无象牙'〔諺〕＝'狗嘴里吐不出象牙来'（☞'狗嘴里'）；'吐'はまた'生'ともする．

［狗拉拉儿］gǒulálar〔名〕〔方〕ところかまわず小便をする子ども；〔北京〕．

［狗揽三堆屎］gǒu lǎn sān duī shǐ〔諺〕人の貪むさぼる心を風刺していう；（《姻緣·19》）．

［狗类］gǒulèi〔名〕イヌの類たぐ．〔喩〕人でなし．

［狗力子］gǒulìzi〔名〕〔方〕① 人形劇；〔北京〕．② 人形劇用の人形；〔北京〕．■ '苟利子' '果立子'とも．

［狗脸］gǒuliǎn〔名〕〔喩〕怒りっぽい人の顔．

［狗料］gǒuliào〔名〕ろくでなし．

［狗淋头］gǒulíntóu〔熟〕雨に降られてびしょぬれになるたとえ．

［狗铃草］gǒulíngcǎo〔名〕〔植〕タヌキマメ．

［狗马］gǒumǎ〔名〕〔書〕① イヌとウマ；なぐさみに供されるもの．② 臣下が君主に対してみずから卑下する言葉．

［狗毛］gǒumáo〔名〕① イヌの毛．［～虫］〔方〕毛虫；〔閩〕．② 〔白〕〔罵〕人の頭髪をいう．〈皇甫殿直一只手捽着僧儿～, 出这枣槊巷〉皇甫殿直は片手で僧児の髪をひっつかむと、この棗槊巷に出向いてきた；（《清平·簡貼》）．

［狗命］gǒumìng〔名〕〔喩〕命を無価値のものとしていう．生きていてもつまらぬ命．〈饶你的～！〉おまえの命なんか助けてやるわ．〈破出这条～陪着老爷〉この死にぞこないの命を捨てるつもりでだんなにつきそっている．

［狗母鱼］gǒumǔyú〔名〕〔魚〕エソ．オキエソ．

［狗目鱼］gǒumùyú〔名〕〔魚〕トカゲエソ．

［狗拿耗子］gǒu ná hàozi〔歇〕イヌがネズミを捕らえる．〔喩〕（'多管闲事'と続いて）いらぬおせわ．余計なおせっかい．

［狗奶子］gǒunǎizi〔名〕〔方〕〔植〕クコ；薬用の野生植物の一種；〔北京〕．

［狗囊的］gǒunángde〔白〕＝'狗日的'

［狗撵鸭子］gǒu niǎn yāzi〔歇〕イヌがアヒルを追う；'呱呱叫'〔があがあ鳴く〕と続き'呱呱叫'のすごくいいという意味につながる．

［狗男女］gǒunánnǚ〔名〕〔罵〕恥知らずのやつら．人でなし；男女を含め一緒にののしるとき．〈看我不杀了你这～不信？〉おまえのような人でなしを殺さずにおくものか；（《警世·20》）．

［狗娘］gǒuniáng〔名〕① 〔方〕雌イヌ．＝'母狗'，'草狗'；〔閩〕．② 〔白〕〔罵〕イヌのおふくろ．〈都是～养下来的〉みな ろくでなしのおふくろから生まれてきたものだ；（《金瓶梅·3》）．

［狗尿苔］gǒuniàotái〔名〕〔植〕〔方〕オニノエガキフデ．キツネノエフデ；表面に粘液があり、臭みあって食用にならない．＝'鬼笔'

［狗奴才］gǒunúcái〔名〕〔罵〕無能なやつ．ろくでなし．

［狗爬儿］gǒupár〔名〕（泳法の）犬かき．［～式］同上．

［狗刨(儿)］gǒupáo(r)〔方〕＝'狗爬儿'；〔北京〕．［～式］〔体〕ドッグ·パドル；水泳．［—游泳］犬かき．

［狗刨骚］gǒupáosāo〔名〕〔方〕犬かき泳ぎ；〔四川〕．〈在塘里学～〉池で犬かき泳ぎをする．

［狗碰头］gǒupèngtóu〔名〕〔方〕きわめて薄く、粗悪な棺．

［狗皮］gǒupí〔名〕イヌの毛皮．［～倒灶］〔方〕けちである．太っ腹でない；〔閩〕．〔例〕〈迭个人忒～〉この人はひどくけちくさい．［～膏药］〔熟〕小さく切ったイヌの皮膚に塗って貼はる膏薬こうやく．狗皮膏こう．〔喩〕1）いんちきな薬．いんちきなもの．2）くっついてなかなかとれないありさま．うるさいことに巻きこまれて逃げられないこと．めんどうなことから身を引けないこと．〔例〕〈听说他当了支书, 就～贴上来了, 揭也揭不掉了〉彼は支部書記になって、めんどうなことに身をしばられ動きがとれなくなっているとのことだ．〔例〕〈他真是块～, 粘上就撕不下来了〉あいつはほんとうに膏薬のようで、一度くっついたらなかなかとれない．

［狗脾气］gǒupíqi〔名〕〔方〕短気で怒りやすい性癖；〔北京〕．〈他为人耿直, 就是性子太暴烈, 文革当中为这～, 没少吃苦头〉彼は曲がったことの嫌いな真正直な人間なのだが、気性がはげしすぎ、文化大革命中はこの怒りっぽい性癖のためにたいへん苦しい目に遭った．

［狗屁］gǒupì〔名〕① イヌの屁へ；愚かなこと．いやしいこと．ばかげた言行．取るに足らぬもの．〈～不值〉へでもない．くだらない．〈拒绝和一个～的艺术家一起生活〉つまらぬ芸術家と一緒に生活するのを拒む．［～不懂］〔熟〕ねっからわかっていない．〔例〕〈他怎么当了副主任的啰, ～〉彼はどうして副主任になったのだろうか、何ひとつわからないくせに．［～鸭子］〔熟〕〔方〕1）無知でおしゃべりな子ども；〔北京〕．〔例〕〈～懂什么！〉無知でおしゃべりなおまえに何がわかる．2）〔罵〕屁；すなわち存在しない事物；〔北京〕．〔例〕〈你懂, 你懂个～〉わかっているだって、おまえには本当のことは何もわかっていないではないか．② 〔罵〕（話あるいは文章が）何の取り柄もない．駄弁．むだ話．たわごと．くだらない話．〈～文章〉つまらない文章．〈不要听你的～！〉おまえのたわ言など聞きたくない．［～不通］〔熟〕（話や文章が）筋道の通らないようす．理にかなわない．〔例〕〈他们叫人代作的诗词才是错字连篇, ～的〉彼らが人に代作させた詩や詞ときたら、誤字だらけで、てんで通じないものだった．

［狗泼妇］gǒupōfù〔名〕〔白〕〔罵〕あばずれ女．

［狗荠］gǒuqí〔名〕〔植〕イヌナズナ．

［狗气］gǒuqi〔形〕〔方〕態度が卑屈である．こびへつらうのが好きな卑屈な態度；〔北京〕．〔慣〕〈一身～！〉まったく卑屈だ．〔名〕卑屈な態度．

［狗气杀］gǒuqìshā〔名〕〔方〕イヌじらし；ニワトリを飼う道具．木の盤の上にさくを設けたもので、なかにえさをおくとニワトリはついばめるが、イヌはとることができない；〔閩〕．

［狗抢屎］gǒu qiǎngshǐ〔熟〕つんのめるように転ぶこと．前の方に倒れそうになる．＝'狗吃屎'〈跌了个～〉〈栽了个～〉つまずいた．つんのめった．〈他被石头绊了一下, 摔了个～〉彼は石につまずいて前のめりに倒れた．

［狗沁的］gǒuqìnde〔名〕イヌの吐いたもの；嫌なもの·不愉快なものを例える．〈比～的还不如〉イヌのへどにも及ばない．

［狗儿］gǒur〔名〕〔方〕① イヌ；〔四川〕．〈不说一根～, 就是十根八根我也不怕〉イヌ一匹といわず、十匹ぐらいでも怖くない．［～麻沙］めちゃくちゃ．〔例〕〈那些～的东西, 怎能拿到这些场合上来嘛〉そんなめちゃくちゃなもの、どうしてこんな時に持っていけますか．② ある種の木の柔らかいつぼみ、花；ヤナギなどの柔らかいもじゃもじゃした花；〔天津〕；〔北京〕．〈杨树～〉ヤナギの柔らかいつぼみや花．〈桦树～〉シラカバのつぼみや花．

［狗儿的］* góurde〔形〕〔方〕〔罵〕犬っころ；子どもに対して；'狗日的'〔イヌが生んだやつ〕の意味で下品なののしり言葉；〔北京〕．

[狗儿⿰] gǒurwàn 〔名〕植 コヒルガオ.

[狗日的] gǒurìde ＝'狗入 (rì) 的' 〔名〕方 ろくでなし. 人でなし；極端な罵語. 〈只要有我在, 他～们就进不来〉おれがいるかぎり, やつらには入らせねえ. 〈我还没想到冠家会这么坏, 妈的～！〉私は冠家がこんなに悪いやつで, 人でなしだとは思いもしなかった.

[狗日花] gǒurìhuā 〔名〕植 ノカンゾウ.

[狗肉] gǒuròu 〔名〕① イヌの肉. [～不上桌] 〔諺〕イヌの肉はテーブルにのらない. 喩 それだけの資格がない. [～滚三滚, 神仙站不稳] 〔諺〕犬の肉が煮えたぎっていたら, 神様でも食べたくて落ち着いて立っておられない. 喩 だれも物の誘惑に弱い. [～上不得台盘, 稀泥巴糊不上壁] 〔諺〕イヌの肉は公開の場所に出せないし, 水っぽい泥は壁に塗ることができない. 喩 資格がない. 役にたたない. ＝'死狗扶不上墙' ② 白 罵 畜生. 〈孩子才好些, 你这～, 又抱他在风里〉子ども(の病気)がやっとよくなったのに, おまえというろくでなしは, またあの子を抱いて風にあてたのね；(《金瓶梅·33》).

[狗肉帐] gǒuròuzhàng 〔名〕清算してもらえない貸し金. 貸し金や掛け売り代金のこげつき. ＝'烂帐'

[狗上锅台] gǒu shàng guōtái 〔歇〕('不识抬举'と続き)行いが分を過ぎ, 慎むことを知らない. 〈你们倒是～！〉あんたたちは分をわきまえ, 慎むことを知らない.

[狗上瓦桁] gǒu shàng wǎ héng 〔成〕方 必ず打開できる方途があるということ；四.

[狗舌草] gǒushécǎo 〔名〕植 サワオグルマ.

[狗蛇头菌] gǒushétóujūn 〔名〕植 イヌノエフデ.

[狗肾] gǒushèn 〔名〕方 イヌの腎臓；閩.

[狗生九] gǒushēngjiǔ 〔名〕罵 イヌは九つも子を産む；よく子を産む女性に対する罵語.

[狗虱] gǒushī 〔名〕昆 ① イヌシラミ. ② イヌダニ. ＝'狗豆子' ③ 方 ノミ. ＝'虼蚤', '跳蚤'；四.

[狗虱虫] gǒushīchóng ＝'狗虱子' 〔名〕虫 蔬菜につくノミハムシ類.

[狗虱蝇] gǒushīyíng ＝'狗蝇'

[狗食] gǒushí 〔名〕① 罵 卑劣なやつ. ろくでなし. 人でなし；嫌いな人物をののしるときの言葉. 〈天生的～〉生まれつきのろくでなしめ. ② イヌのえさ. 〔形〕方 偏屈で荒っぽい；北京. 〈这个人可～了, 不能碰〉この人はまったく偏屈で荒っぽいから, ぶつかるな. [～盆子]性格が偏屈な人.

[狗屎] gǒushǐ ① ＝'狗屁'；ただし'狗屁'より強意. [～不如] 〔熟〕何の値打ちもない. ② イヌのくそ. 〈拾～〉イヌのくそを拾う. [～堆]イヌのくその山. 喩 つまらぬもの. きらわれるもの. だれも相手にしないもの. はなつまみ.

[狗事] gǒushì 〔動〕方 おべっかを使う；官職を得るために没頭する. ＝'苟势'；北京. 〈他净上那人跟前～去〉彼はいつもあの人の目の前へおべっかを使いに行ってばかりいる. [～巴结] 〔成〕へつらって人に取り入る.

[狗瘦主人羞] gǒu shòu zhǔrén xiū 〔諺〕飼いイヌのやせてみすぼらしいのは飼い主の恥になる. 喩 使用人などの不体裁なのは主人の恥.

[狗松] gǒusōng 〔名〕ろくでなし. 下司. 〔形〕方 無気力で肝っ玉が小さい；北京. 〈你们段长真够～的, 见了上头连个屁也不敢放了〉きみたちの区間管理局長はほんとうにだらしがない, 上級の人に会うとうんともすんとも言えないのだから.

[狗㞞] gǒusóng 〔形〕方 罵 おくびょうで卑しい；北京. 〈那家伙真～〉あいつはまったくおくびょうで卑しい. 〈～脾气〉おくびょうでさもしい気性.

[狗塌皮] gǒutāpí 〔名〕白 罵 進歩のないやつ.

[狗探汤] gǒu tàntāng 〔熟〕白 びくびくして, しり込みすること.

[狗通人性] gǒu tōng rén xìng 〔諺〕イヌは人の性に通じている. イヌは人間の気持ちがわかるものだ.

[狗偷鱼食] gǒutōu yúshí 〔熟〕方 きわめて少ない収入；北京. 〈挣这点儿～的钱够干嘛的！〉これっぽっちの金をもうけて, 何ができるというのだ.

[狗头] gǒutóu 〔名〕① イヌの頭. [～钉]犬くぎ. [～没做得三牲] 〔諺〕イヌの頭は供物のウシ, ヒツジ, ブタの三種の中には入らない. 喩 妾は正式の家族の中には入れられない. [～猴] 動 1) ヒヒ. 2) バブーン. [～(上)生角] 〔諺〕白 イヌの頭に角が生える；不思議なこと. 不可能なこと. これまで例のないことのたとえ. 例〈你若省得这子弟门庭时, ～〉おまえさんに芝居のことがわかれば, それこそ不思議というものだ；(《水浒·51》). ② 罵 脳みその足りない頭. くだらぬ頭. 〈你就白便宜那些～么？〉おまえはむざむざとあのろくでなしたちにうまい汁を吸わせるのか. 〈众小厮可进去将这～的行李搬了出来！〉者ども, 中に入ってくそ荷物を運び出せ；(《照世盃》). [～狗脑] 〔熟〕1) 薄のろであること. とんまなこと. 2) 赤ん坊の元気なこと；よく祈りの言葉に用いる. 例〈保佑这孩子～, 永远不会生病！〉この子が丈夫でいつまでも病気をすることのないようお守りください. [～军师] 〔熟〕1) 頭の悪い策士；好んで冴えない入れ知恵をする人. 例〈别听他的, 他是个～, 没什么好主意〉彼の言うことを聞いてはだめだ, 彼はつまらぬ策士でよい考えは何もない. 2) 親分に忠誠を誓って悪知恵を働かすもの. 悪劣な参謀役. [～搬家] 罵 ぶっ殺す.

[狗头金] gǒutóujīn 〔名〕予期しないで入手した金. ぼろもうけ. 〈穷汉子得了～〉貧乏人が思わぬ金を手にした.

[狗头铡] gǒutóuzhá 〔名〕死刑囚を切る刀で, 地位の低い人に用いた；'龙头铡' '虎头铡'を加え3種に分けた.

[狗屠] gǒutú 〔名〕書 イヌを殺し, 肉を売る人.

[狗腿] gǒutuǐ 〔名〕石 ドッグ·レッグ. [～形] 体 ドッグ·レッグ；ゴルフ.

[狗腿衙役] gǒutuǐ yáyì 〔熟〕権力者の手先. 犬. 〈你以为我是你的～吗？〉きみは僕がきみの犬とでも思っているのか.

[狗腿子] gǒutuǐzi 〔名〕手先. 走狗. 犬；悪人·権力者·反動派の手先；俗語. ＝'走狗'

[狗拖鸦啄] gǒu tuō yā zhuó 〔成〕路上のしかばねをイヌやカラスの食うのにまかせる；(《初拍·24》).

[狗驼子] gǒutuózi 〔名〕方 動 クマ；東北.

[狗哇花] gǒuwāhuā 〔名〕植 アレノノギク. ハマベギク；キク科.

[狗尾] gǒuwěi 〔名〕イヌのしっぽ. [～草] [～莠] 植 エノコログサ. [～粟] 方 植 アワ. ＝'小米'；四. [～续貂] 〔成〕前後のつりあいがとれていないこと. 善美なものに粗悪なものが続くこと, 転じて官爵を授けることの濫りなこと；(文学などで)つまらぬものを付け加えること. 例えば続編や後編などとして；(《晋書·趙王倫傳》). 例〈这首诗前两句引用古诗, 后两句是自己生造的, 真是～, 拙劣得很〉この詩の前の2句は古詩を引用し, 後の2句は自分が新たに作ったもので, よいもののあとにつまらないものを持って来て, つりあいがとれず, 本当にまずいことをした.

[狗尾巴] gǒuwěiba 〔名〕植 ミズダテ. [～花] 植 ホソバトラノウ. オオケタデ.

[狗窝(子)] gǒuwō(zi) 〔名〕イヌのねぐら. イヌ小屋.

[狗掀门帘] gǒu xiān ménlián 〔歇〕イヌが入り口のカーテンをあける. 喩 ('全凭一张嘴'と続き)口だけを使う；まったく口だけに頼る, 口先だけの意.

[狗心鱼] gǒuxīnyú ＝'狗鱼'

[狗熊] gǒuxióng 〔名〕① 動 ツキノワグマ. クロクマ. ＝'黑熊', 方 '黑瞎子' [～掰棒子] 〔歇〕ツキノワグマがトウモロコシをもぐ；'掰一个, 丢一个' 〔手に入れてまたなくす, 何も得るところがない〕と続く. [～嘴大啃地瓜, 麻雀嘴小啄芝麻] 〔諺〕口が大きいツキノワグマはサツマイモをかじり, 口が小さいスズメはゴマをついばむ. 喩 それぞれ自分の能力によって仕事をする. ② みっともないやつ. おろかなやつ. 〔形〕① ぶざまである. みっともない. 〈谁发家, 谁光荣；谁受穷, 谁～〉だれでも裕福になれば世間体がいいし, 貧乏で困窮すれば体裁が悪い. [～要把戏混充人形儿] 〔歇〕方 好漢のふりをする. いい格好をする；河北. [～一辈子]うだつがあがらないまま一生を送る. ② 方 軟弱で能力がない；東北.

[狗血淋头] gǒu xuè lín tóu ＝'狗血喷头' 〈你敢去吵醒他们, 一定要骂得你～〉あなたが起こしにでも行ったりしたら, きっと罵詈雑言を浴びせかけられますよ.

[狗血喷头] gǒu xuè pēn tóu 〔成〕① 口ぎたなくののしること. 罵詈雑言を浴びせること. 〈骂了个～〉口ぎたなくののしってしまった. 〈李小二到丈人家请媳妇回家, 却被岳母骂了个～〉李小二は岳父の家に行き嫁さんに帰ってもらうように頼んだが, 義理の母に口ぎたなくののしられた. 〈有两家报馆里统通把他的事情写在报上, 拿他骂了个～〉二社の新聞がこぞって彼のことを新聞に載せて, 口ぎたなく罵倒した；(《官場·53》). 〈清早晨吃他骂的狗血喷了头〉朝っぱらからあの人にひどくののしられた；(《金瓶梅·64》). ② さんざんに油をしぼられることのたとえ；(《姻緣》).

[狗牙(儿)] gǒuyá(r) 〔名〕① 生 犬歯. ② 方 のこぎり状のもの；四. [～草] 植 クマツヅラ. [～根] 植 キョウギシバ；イネ科. [～儿绦子]婦人服のそで口につける模様縫いで山形三角の連続に星を加えて飾る.

[狗眼看人低] gǒuyǎn kàn rén dī 〔熟〕イヌの目は人を低く見る. 喩 財力や権力にこび, ほかの人をばかにする. いんぎん無礼に人を軽蔑すること. 〈这人势利眼, 专会巴结阔人, 看不起百姓, 真是～〉この人は金や地位に弱く, 金持ちに取り入っているばかりで普通の人をばかにしている. 本当につまらないやつのくせに人を見下しているやつだ.

[狗养的] gǒuyǎngde 〔名〕罵 人でなし.

[狗咬吵吵] gǒu yǎo chāochāo 〔動〕方 混乱したさま. 騒々しいさま；東北. 〈不一会工夫, 就听见村里～的〉しばらくすると, 村が騒々しいのが耳に入った.

[狗咬刺猬] gǒu yǎo cíwei 〔歇〕イヌがハリネズミをかむ. 喩 ('没处下嘴'と続き)どこからかみついていいかわからない. 口を出す余地がない, 口をはさみこめないの意.

[狗咬狗] gǒu yǎo gǒu 〔熟〕イヌがイヌをかむ. 喩 貶 同士討ちする. 仲間割れする. 内輪もめを起こす. いがみ合う. 互いに意味のないけんかをする；よく後に'一(两)嘴毛' 〔口じゅう毛だらけ〕と続き, 一口(二口)毛をかむくらいのもの, 兄弟げんかや仲間げんかで大したことにはならないことをいう. 〈由于内部～的斗争, 组阁已

陥入僵局〉内輪もめで組閣は膠着状態に陥った.〈后来觉得这场官司,打来打去,不过是两家地主为个女人争风吃醋,不由得暗笑,心想:'～两嘴毛罢了!'〉後にこの裁判ざたは,あれこれ争ってみても,二人の地主が女のためにやきもちを焼いているんだと思い,イヌのけんかだ,すぐおさまる,と思わずにやっとした.

[狗咬狗骨] gǒu yǎo gǒugǔ 〔方〕='狗咬狗';〔広〕.

[狗咬吕洞宾] gǒu yǎo Lǚ Dòngbīn 〔歇〕イヌが呂洞賓にほえる. 〔転〕呂洞賓のようなりっぱな人物にほえるというところから,人を見分ける目がない,人の好意がわからないということ. 善人の心を知らない. 呂洞賓は唐朝咸通年間に'进士'に合格,県知事になったが,後に終南山に移り修業,仙人になる. 八仙人の一人に数えられる. '吕祖'ともいう;後に'不识好人心'〔よい人の心を知らない〕と続く.〈没良心的!～〉人でなし,イヌが呂洞賓にほえるで,善悪の見境もつかないんだから;(《金瓶梅・25》).

[狗咬破的] gǒu yǎo pò de 〔諺〕('人敬富的'と続き)イヌは破れた服を着た人にかみつき,人間は金持ちを尊敬する.

[狗咬尿脬空欢喜] gǒu yǎo suīpāo kōng huānxǐ 〔歇〕イヌが膀胱をくわえても,ぬか喜びだ;何も得られないということ;(《金瓶梅・41》).

[狗蝇] gǒuyíng 〔名〕〔方〕〔昆〕イヌバエ. ='狗虱蝇';〔北京〕. [～胡子]〔熟〕〔方〕ちょびちょびのまばらなひげ;非常にうすいひげをからかって言う;〔北京〕.〈…,还带着一圈儿～〉…,それに口のまわりにまばらにひげをはやしておりました;(《児女・38》). [落一脖子～]〔熟〕首のまわりにイヌバエがいっぱいとまっている. 〔転〕いわれのない指弾を少なからず受ける.

[狗蝇梅] gǒuyíngméi 〔名〕〔植〕ロウバイ.

[狗油] gǒuyóu 〔動〕〔旧〕正業に務めない. [～东西]〔罵〕下等なやつ;(《元曲外・遇上皇・1》).

[狗鱼] gǒuyú 〔名〕①〔魚〕カモグチ. ②〔方〕サンショウウオ. ③〔魚〕カワカマス.

[狗杂宗] gǒuzázōng ='狗杂种'〔名〕〔罵〕人でなし.

[狗崽子] gǒuzǎizi 〔名〕①イヌころ. ='狗崽' ②下品な罵語.

[狗蚤] gǒuzǎo 〔名〕①〔昆〕イヌのノミ. ②〔動〕(ヒツジ・ウマ・ウシ・イヌの)ダニ.

[狗枣猕猴桃] gǒuzǎo míhóutáo 〔連〕〔植〕ミヤママタタビ.

[狗眨巴眼] gǒu zhǎba yǎn 〔方〕='狗眨眼儿';〔東北〕.〈才～的工夫就睡醒了?〉ほんの短い時間で目が覚めたのですか.

[狗眨眼儿] gǒu zhǎ yǎnr 〔熟〕〔方〕子どものきわめて短時間の眠り;〔北京〕.〈睡了个～〉ちょっと眠った.

[狗站] gǒuzhàn 〔名〕〔清〕イヌを使役に供する駅.

[狗蘸汤儿] gǒu zhàn tāngr 〔熟〕〔方〕少なすぎる;〔北京〕.〈他就给了我～的这点儿钱〉彼は私にたったこれっぽっちの金をくれただけだ.

[狗长犄角] gǒu zhǎng jī jiǎo 〔成〕イヌに角が生える. 〔転〕変わっている. 並でない. 珍しい.〈真够洋味,～!〉すっかりバタくさくなって,イヌに角が生えた.

[狗长尾巴尖儿] gǒu zhǎng wěiba jiānr 〔熟〕人の誕生日をいう.〈好容易～的好日子〉やっと誕生日のよい日になった;(《紅樓夢・45》).

[狗仗人势] gǒu zhàng rén shì ='狗仗官势'〔成〕勢力を笠に着て人をいじめること. 虎の威を借る狐.〈他靠着他丈人作官有钱,～,欺压百姓〉彼は岳父が役人で金があるのを笠に着て,一般の人をいじめる.〈你就～,天天作耗,在我们跟前逞脸〉おまえは人の勢力を笠に着て,毎日騒ぎを起こしては私たちの目の前でいい気になっている;(《紅樓夢・74》).

[狗着] gǒuzhe 〔動〕へつらう. おべっかを使う. ☞〔字解〕②.

[狗脂] gǒuzhī 〔名〕〔罵〕イヌのえさ. 〔転〕ろくでなし. 人でなし. ='狗食'

[狗支使] gǒuzhīshǐ 〔名〕〔罵〕ろくでなしの走り使い.〈我是你的下人,～的奴才吗?〉僕はきみの使用人か,ろくでなしの走り使いの奴僕か.

[狗彘] gǒuzhì 〔名〕〔文〕イヌとブタ;侮蔑の言葉.〈吾杀汝,犹杀～耳,空汙刀斧!〉汝を殺すとしたとて,イヌかブタを殺すと同じ,刀を汚すだけだ;(《三國・74》). [～不如]〔成〕イヌやブタに劣る. イヌネコにも劣る;'如'はまた'若'ともする. (《荀子・榮辱》).

[狗中] gǒuzhōng 〔名〕〔漢〕天子の猟犬を飼っている所.

[狗抓门] gǒu zhuā mén 〔熟〕①イヌが門をたたく. 〔転〕人が歌を歌ったり楽器を演奏して,その調子が聞きづらいこと.〈左右只是这两套～的,谁待听?〉どうせイヌが戸をたたくような聞くに堪えないものを,お耳になど入れられましょうか;(《金瓶梅・32》).

[狗爪边] gǒuzhuǎbiān 〔名〕〔方〕けもの偏;〔広〕.

[狗爪豆] gǒuzhuǎdòu 〔名〕〔方〕エンドウ豆;〔広〕.

[狗爪子] gǒuzhuǎzi 〔名〕①悪人の手下. 犬. ②反動グループの手先.

[狗追鸭子] gǒu zhuī yāzi ='狗撵鸭子'

[狗捉老鼠] gǒu zhuō lǎoshǔ ='狗拿耗子'

[狗仔] gǒuzǐ 〔名〕〔方〕①子イヌ;〔東北〕,〔広〕など. ②ピストル;〔広〕. ③武器. 凶器;〔広〕.

[狗子] gǒuzi 〔名〕イヌ.〈养只～〉イヌを飼う;(《醒世・14》).

[狗嘴里] gǒuzuǐ li 〔諺〕('吐不出象牙来'又は'还有象牙不成'と続き)イヌの口からは象牙は出ない. 〔転〕悪人の口からはいい言葉は出ない. 下司の口からは下司な言葉. 下品な人間はどうせ上品なことは言えない;'嘴'は'口'ともする;(《元曲外・遇上皇・1》).〈他呀,整天耍贫嘴,没大没小,～,没好话〉あいつは一日じゅうへらず口をたたいて,上下の区別もなく,つまらぬことばかり言ってろくな話はしない.

[耇](耈)

gǒu 高齢. 長寿.

[枸㊁]

gǒu ☞〔語彙〕. // ㊀ gōu, ㊂ jǔ

[枸骨] gǒugǔ 〔名〕〔植〕ヒイラギモチ. [～叶冬青]セイヨウヒイラギ.

[枸杞] gǒuqǐ 〔名〕〔植〕クコ. [～芽]同上 [～子(zǐ)]〔中薬〕クコシ;クコの成熟果実. 強壮薬.

[笱]

gǒu うえ. うけ;タケで編んだ漁具.

[勾㊁]

gòu ①[勾当](gòudang〈又〉gòudāng) 1)〔名〕こと;現代語では多く〔貶〕.〈肮脏～〉不潔なこと.〈每天都干些什么～〉毎日毎日何かをやらかしている.〈干这引狼人室的～!〉こんな狼を部屋に入れるようなことをして.〈他们在那里讲话,一定要搞什么～〉彼らはあそこで話をしているが,きっと何かやらかそうとしているに違いない.〈不能干买空卖空的～〉空売り空買いのようなことはやってはならない.〈受累的～,我一个人去做〉骨のおれる仕事は私一人でする.〈这是万古千年不朽的～〉これは永劫不滅の仕事だ;(《儒林・1》).〈你们问问他干的～可饶不可饶!〉こいつがやったことが許せるものかどうか尋ねてみてください;(《紅樓夢・33》).〈岁岁享无穷之利,煞强如抢掠的～〉毎年尽きざる利を受けるのであるから,略奪する行為より,問題にならないくらいましである;(《古今・40》).〈嫂嫂休要这般不识羞耻,为此等的～〉ねえさん,恥をわきまえず,このようなことをなさってはなりませんぞ;(《金瓶梅・1》).〈不期被他来弄破我这～,又几乎被打了一棒〉はからずも,間が悪く彼にやられ私のこの企みをこわされ,それぱかりか彼に一撃くらうところだった;(《西遊・27》).〈节堂深处的～,谁理会的〉奥深い'节堂'の事はだれがわかろうか;(《水滸・81》).〈我对你说一件好笑的～〉私はあなたにおかしなことを一つお話しします;(《王西廂・1・3》). 2)〔動〕(gòudāng)〔旧〕処置する. 処理する. 手配する.〈院判～丧事毕了,带了灵柩归葬临安〉院判は葬儀を済ませると柩をもって埋葬のため臨安に帰って行った;(《初拍・25》).〈这也是贾公的心事,背地里自去～〉賈公はこんな風に考え,うちうち自分で方々にあたってみた;(《醒世・1》).〈投托老种经略相公处～〉老種経略だんなのところに身をよせ事をはかる;(《水滸・2》).〈您,好生小心～〉きみは用心して仕事をしなさい;(《新編五代》).〈遣我子～家事〉私の子どもに家事をやらせよう;(《變文・張淮深》).〈疾召仙客与我～家事〉急いで仙客を呼んで家の始末をしてもらってくれ;(《無雙》). ②='够②'〈～不着〉='够不着'〈汝今日鲜衣美食,花朝月夕,～你受用〉おまえは今美しい衣服を着,うまい物を食べ,美しい景色をながめて,十分に楽しいのではないか;(《古今・17》).〈分外但得些少东西,～小生应考举之费,便也过望了〉余分にいくらかのものでも得られ,小生が科挙の試験を受ける費用の足しになるなら,それだけで望外のことです;(《元曲・竇娥冤・楔子》). ③='构②'〈～思〉='构思'〈也不打草,不～思〉文字を書くことも文章を作ることもできません;(《董西廂・4》). ④='彀'〈～中〉='彀中' ⑤〔名〕姓. // ㊀ gōu

[构](構、①搆)

gòu ①組み立てる. 作る.〈～怨〉恨みをもつ.〈～火〉火をたく. ②組み合わす;抽象的なことに使う.〈虚～〉虚構. ③作品.〈佳～〉佳作. ④〔植〕カジノキ. ='彀树','楮树'〈～树〉☞〔語彙〕.

[构兵] gòubīng 〔動〕〔文〕兵を構える.〈两国～〉二国が交戦する.

[构材] gòucái 〔名〕〔林〕部材.

[构成] gòuchéng 〔名〕構成. 組み立て. 形成. [～逆弧]〔電〕アーキング. [～派]〔美〕構成派. [～主义]〔美〕構成主義. 〔動〕構成する. 組み立てる. 形成する.〈～了现代史的主要内容〉現代史の主要な内容を構成した.〈～了很大的威胁〉大きな脅威になった.〈对岸斜坡上一片绿色柳条～了这幅图画的背景〉対岸の傾斜地の一面の緑のヤナギの枝がこの絵の背景を形づくっていた.

[构词] gòucí 〔名〕〔語〕語の構成. 語の形式. [～法]造語法. [～手段]語の構成材料.

[构份] gòufèn 〔名〕成分. 構成分子.

[构骨] gòugǔ 〔名〕〔植〕ヒイラギ. ='老虎刺','猫儿刺','八角刺','鸟不宿'

[构害] gòuhài 〔動〕〔文〕言いがかりをつけ迫害する.〈使闺窗孺弱,远罹～〉深窓に育ったか弱い娘を遠いところにやって,つらい目に遭わせてしまった;(《柳毅》).

[构桁] gòuhéng 〔名〕〔機〕棟桁.

[构会] gòuhuì 〔動〕〔文〕人に陥れられて罪に問われる.〈实为佞人所～也〉本当に口達者な者に陥れられたのです.

[构棘] gòují 〔名〕〔植〕カカツガユ.

[构架] gòujià 〔名〕〔機〕①組桁. フレーム. フレームワーク. 框. 桁構. トラス;架橋. 屋根トラス. 軸組. [～材]構成用材. [～工程]桁工事. [～横梁]トラス梁. [～螺栓]組張ボルト. [～桥]ト

ラス橋．［组合～］組み立てフレーム．②(飛行機の)機体．③肋骨．

［构架］gòujià〔動〕白 だます．捏造する．〈亦是穷奇鸟，～足词章〉しかも(スズメは)悪い鳥でして，全くでたらめな申し立てをしております；(《變文·燕子》)．

［构件(儿)］gòujiàn(r)〔名〕①機 部材．［～游戏］積木．②建 梁．組子；建物を組み立てる部分．

［构菌］gòujūn〔名〕植 エノキダケ：'冬菇'の別名．

［构栏］gòulán 白＝'勾栏'

［构乱］gòuluàn〔動〕書 乱を企てる．計画して乱を起こす．〈刘总惧部将～〉劉総は部下の将兵が反乱を起こすのを恐れていた．

［构难］gòunàn〔動〕書 戦禍を起こす．難を構える．災難を引き起こす．＝'构祸'

［构取］gòuqǔ〔動〕かき集める．

［构扇］gòushān＝'构煽'〔動〕書 事を構えて扇動する．〈～异端，讥议时政〉異端(者)を扇動して，時の政治の悪口を言わせる．

［构树］gòushù〔名〕植 ①カジノキ．②コウゾ．

［构思］gòusī〔動〕構想する．〈上工路上，地里劳动时都在～，回来就写出来〉仕事に行く途中，畑で働いているときに構想を練って，帰るとすぐ文字にする．〈那个久在吴荪甫～中的'大计划'〉長い間，呉孫甫の構想の中にあったあの大計画．〈这个诗句～了三年才得来〉この詩句は3年構想してやっと出来た．〔名〕①美 構想．〈缺少冷静的思考和周密的～〉冷静な思考と周密な構造が欠けている．［～能力］構想力．［～图］構想図．［艺术～］芸術的構想．②着想．〈这个小说的～很妙〉この小説の着想はすばらしい．

［构肆］gòusì＝'勾栏'

［构图］gòutú〔名〕構図．構成．〈精心地设计～〉心をこめて構図を考える．［～学］美 構図法；絵画の素材を綿密な選択と設計によって，巧妙かつ適切に画面に配置し，画面に美的効果を増加させる方法．＝'构图法'

［构屋］gòuwū〔動〕書 家を建てる．

［构陷］gòuxiàn 書〔名〕奸計．〔動〕人をわなにかけて罪に陥れる．策を用い人を罪に陥れる．

［构想］gòuxiǎng〔名〕構想．［～画］美 '自在画'の一種；実物や下絵によらず，構造だけによって描く絵．［～教授法］教 プロジェクト・メソッド．〔動〕構想する．イメージする．

［构像］gòuxiàng〔名〕化 配座．［～分析］配座解析．＝'构型分析'

［构衅］gòuxìn〔動〕書 ①恨みを抱く．②争いや紛争を起こす．

［构型］gòuxíng〔名〕化 配置．配列．立体配置．

［构怨］gòuyuàn〔動〕☞［字解］①．

［构造］gòuzào〔名〕(機械などの)設計．(文章·小説·詩·図画などの)構成．(国家の)組織の形態，政体．(人体·物質などの)構造，しくみ，組織．〈人体～〉人体の構造．〈地层的～〉地層の構造．〈句子的～〉文の構造．〈这所房子的～很好〉この家の造りはなかなかよい．〈机器的～〉機械の構造．［～凹陷］石 構造低所．［～鼻］石 鼻状構造．［～单元］地 構造単元．［～等高线］鉱 特定の地層の頂面を示す等高線．［～地震］地 構造地震．＝'断层地震'［～地质学］地 構造地質学．［～封闭］鉱 褶曲，断層などの地質構造によって形成され，石油·天然ガスなどの埋蔵に適した所．［～类型法］研究の対象を計画的に選択·強調·配合し，標準あるいはモデルを作り，経験と比較分析する方法．［～面］土 構造面．［～平原］土 構造平野．［～侵蚀］土 構造侵食．［～线］地 構造線．［～心理学］心 構成心理学；ブントの確立した心理学の一派．＝'分析心理学'［～型式］地 構造パターン．［～运动］地 構造運動．〔動〕組み立てる．形を造る．(家などを)建てる．(橋を)架ける．(機械などを)組み立てる．(詩などを)作る．(理論·体系を)立てる．(文を)組み立てる．(図形を)引く，描く．

［构置］gòuzhì〔動〕(構想に基づいて)設ける，しつらえる，配置する．〈精心～的店铺〉丹念な構想に基づいて造作した店．〈～完全的剧本〉人物配置に非の打ちどころのない脚本．

［构筑］gòuzhù 軍〔動〕構築する．建築する．〈～工事〉防御施設を構築する．〈～堡垒〉堡塁を構築する．〈～阵地〉陣地を構築する．〔名〕構築．＝'筑城'［～物］建設物．建造物．営造物．構造物．［～阵地］陣地構築．＝'阵地构筑'

［构子］gòuzi〔名〕方 植 コウゾ．

［购］(購)

gòu 買う．〈赊～〉掛けで購入する．〈统～统销〉機関による一括購入一括販売．〈医生要他去药剂室～了一瓶药水〉医者は彼に薬剤室に行って水薬を一瓶買うように言った．

［购办］gòubàn〔動〕買い入れる．仕入れる．〈～货物〉品物を買い入れる．〈～家具〉家具を買い入れる．〈孙八爷带着小三、小四一天进城至于五六次之多，～一切年货〉孫八爺は小三と小四をつれて，一日5，6度も町へ出かけ正月用の品をすべて買い入れた．

［购备］gòubèi〔動〕前もって購入する．購入準備する．〈～旅途用品〉旅行用品を購入準備する．

［购布证］gòubùzhèng〔名〕衣料購買帳．

［购储］gòuchǔ〔動〕(蓄えるため)買い込む．〈～原料〉原料を買い込む．

［购得］gòudé〔動〕商 購入する．買い取る．買い付ける．〈此货因客户需用颇急、不能久候，已向他处～〉本品は，取引先の需要切迫し，猶予できないため，すでに他社より買い付けました．

［购方］gòufāng〔名〕買い手．

［购户］gòuhù〔名〕商 購入者．購入先．買入先．

［购货］gòuhuò〔名〕商 物品購入．仕入れ．買い付け．購入．［～本儿］生活物資購入帳；例えば'粉条儿'［ハルサメ］のようなものを買うとき，この帳面を持参し記入してもらう．［～簿］購入簿．［～代理人］買付代理人(店)．［～单］物品購入明細書．［～单位］バイヤー．［～定单］購入指図書．［～发票］物品購入の送り状．［～合同］［～合约］購入契約書．［～价格］仕入値段．［～确认书］買約確認書．［～帐］仕入勘定．［～证］物品購入証．

［购价］gòujià〔名〕商 仕入価格．買入価格．

［购进］gòujìn〔動〕商 購入する．買い入れる．買い付ける．〈～四百万吨石油〉4百万トンの石油を買い入れる．〈你公司报价太晚，我用户已向他家～〉貴社よりのオファーが遅すぎたため，当方需用家は他社より買い付けました．

［购粮］gòu, liáng〔動〕食糧を購入する．［～证］(糧食の)配給切符．

［购买］gòumǎi〔動〕購入する．買い入れる．仕入れる．〈～了一批货〉一口の品物を購入した．〈～日用品〉日用品を購入する．〈向中国～农产品〉中国から農産物の買い付けをする．〈觉新答应担任～一部分的东西〉覚新は一部のものを購入する役をひきうけた．〈如有意～，请来电告知确实数量、交货期和价格〉買い入れご希望なれば，実需量，受渡期および値段を電報でお知らせください．〔名〕購買．仕入れ．［～合约］買入契約(書)．買約(書)．［～力］購買力．［～欲］購買欲．［～者］1)買い手．2)仕入れ係．バイヤー．［～证］略 手形買取授権書．A／P；'委托购买证'の略．

［购募］gòumù〔動〕書 懸賞をつけて求める．

［购求］gòuqiú〔動〕①懸賞を出して求める．また人を捜し捕らえる．②買い求める．

［购入电力］gòurù diànlì＝'购入功率'〔連〕購入電力．

［购三买四］gòu sān mǎi sì〔成〕あれこれ買い物をする．〈最后才去百货公司，～〉最後には百貨店に行き，あれこれと買い物をした．

［购妥］gòutuǒ〔動〕買い整える．購入済みである．〈机票已经～〉航空券はすでに購入済みである．〈此项商品已向他家～〉この商品はすでに他社より買い付け済みです．

［购物］gòuwù〔動〕書 物を買う．［～清单］購入品明細書．［～证］軍人，公務員，教員やその家族が福利センターで買い物をするときの証明書；台湾での用語．［～中心］スーパーマーケット．

［购销］gòuxiāo〔名〕仕入れと販売．購買．販売．［～差价］経 購買販売価格差；製造·生産地が同じ同一商品の，ある一定時期における購入価格と販売価格との差額．＝'进销差价'［～差率］経 '购销差价'を百分率で示したもの；「('销售价格'－'购进价格')÷'购进价格'×100」によって求められる．＝'进销差率'［～关系］売買関係；供給者と需要者との関係．［～合约］売買契約(書)．例〈和代理商签订～〉代理店と売買契約を取り結ぶ．［～价格倒挂］仕入価格より販売価格が安い情況．［～两旺］商取引が盛んである；仕入れと販売の高の拡張．［～帐户］商品売買損益勘定．〔動〕購入販売する．

［购用］gòuyòng〔動〕購入使用する．

［购赠］gòuzèng〔動〕牘 購入のうえ贈呈する．〈兹特～一册，交邮寄奉，以供参考〉ここに，ご参考までに，一部を別送贈呈申し上げます．

［购置］gòuzhì〔動〕①(長期間使用する什器などを)購入する，購入して備える．〈～家具〉家具を購入する．〈为了扩大生产，又～了大批的农具〉生産を拡大するために，また大量の農具を買い入れた．［～费］物品購入費．②(不動産や大きな道具などを)買い入れる．〈～产业〉不動産を買い入れる．〈～地亩〉田畑を購入する．

［购主］gòuzhǔ〔名〕買い手．買い主．

［垢］

gòu ①汚れた．きたない．不潔な．＝'肮脏'〈蓬头～面〉ぼうぼうの頭に垢だらけの顔．②汚れたもの．〈油～〉油垢．〈牙～〉歯くそ．歯垢．③恥辱；'诟'とも書く．〈含～忍辱〉恥を忍ぶ．

［垢敝］gòubì〔形〕書 汚れてぼろぼろになっている．〈苏老泉见安石衣服～，经月不洗面，以为不近人情，作《辨奸论》以刺之〉蘇老泉は安石の衣服が垢で汚れてぼろぼろであり，一月たっても顔を洗わないのを見て，常人ではないとして，《弁奸論》を作ってこれを風刺しました；(《警世·4》)．

［垢秽］gòuhuì〔形〕書 ①きたない．汚れている．②不潔である．けがらわしい．卑猥である．

［垢面］gòumiàn〔名〕書 きたない顔．垢に汚れた顔．〈见秦桧、万俟卨、王俊披发～〉みると秦檜·万俟卨·王俊はぼさぼさの髪，垢まみれの顔をしておりました；(《古今·32》)．［蓬头～］☞［字解］①．

［垢泥］gòuní〔名〕①(道路などの)泥．泥土．②ほこり．あか．③堕落．汚辱．辱め．

［垢腻］gòunì〔名〕①垢．〈满身～〉全身垢だらけである．②ほこり．〈桌子上面有一层～〉テーブルの上にほこりがついている．〔形〕きたない．〈～的乞丐〉きたない物請い．

［垢污］gòuwū＝'污垢'〈见安石头面～，知未盥漱，疑其夜饮，劝以勤

学 安石が頭も顔も垢で汚れているのを見て、まだ洗面していないと知り、夜に酒を飲んだものと思って、学問に励むように忠告いたしました；（《警世・4》）. 〈十年清白已成虚、一夕～难再说〉長い間の潔白はすでにむなしく、一夕にして汚れたことは申すまでもありません；（《警世・35》）.

〔垢衣〕 gòuyī 〔名〕(書) 垢に汚れた衣服.

〔姤〕

gòu ①《周易》の卦名. ䷫；出会いをかたちどる. ② よい. 優れた. 〈其人夷～〉その人は公平で良い人である.

〔诟〕

gòu ①恥辱. ② 辱める. 〈当众～骂, 予人难堪〉大衆の前で辱めののしり、人につらい思いをさせる.

〔诟病〕 gòubìng 〔動〕(書) ① 非難する. 指弾する. そしる. 悪口を言う. 〈为世人所～〉世間に非難される. 〈这几年一直为海外论者所～〉ここ数年ずっと海外の論者にそしりを受ける. ② 辱める. 侮辱する.

〔诟丑〕 gòuchǒu 〔名〕(書) 恥辱.

〔诟厉〕 gòulì 〔名〕(書) 恥辱. ののしり. 〈甘受～〉甘んじて辱めや悪口を受ける.

〔诟詈〕 gòulì 〔動〕(書) 叱責する. 責める.

〔诟骂〕 gòumà 〔動〕(書) 誹謗する. 口ぎたなくののしる. 罵倒する. 〈当众～, 予人难堪〉公の場所で罵倒し、いたたまれなくさせる. 〈受人～〉人に誹謗される. 〈彼此～〉互いにののしりあう. 〈随意～他人是不好的行为〉好き放題に人の悪口を言うのはよくない行為だ. 〈终日见杜十娘在旁～, …〉一日じゅう杜十娘がそばでそしりののしるのを聞き、…；（《警世・32》）.

〔诟辱〕 gòurǔ 〔動〕(書) 侮辱する.

〔诟谇谣诼〕 gòu suì yáo zhuó 〔成〕誹謗中傷する. 〈背地里你言我语、～, …〉かげであれこれ取りざたし、誹謗中傷して、…；（《紅樓夢・9》）.

〔冓〕

gòu 宮中の奥深い所.

〔够〕（夠）

gòu ① 〔動〕(伸ばした手や長い形の道具で)届く、手に入れることができる. 〈一抬手就～到了行李架〉手をあげたら手荷物台に届いた. 〈不垫凳子, 你～得着吗？〉腰かけを踏み台にしないで、あなたは届きますか. 〈枣树不高, 一伸手就～了几颗枣〉ナツメの木が高くなかったので、手を伸ばしたらいくつか採ることができた. ② 〔動〕(一定の数量・標準・程度に)達する、十分になる. 〈我的钱～了, 不用再给了〉私の金は十分ですから、もう頂くことはありません. 〈时间不～了〉時間が足りなくなった. 〈他那吊儿郎当的劲儿我已经～了〉彼のあのだらしなさにはもう愛想がつきた. 〈～了, ～了, 别罗嗦了〉もうたくさんだ、うるさく言うな. 〈他～不～资格？〉彼は資格に欠けていませんか. 〈自己觉着不～年龄〉みずから年齢に達していないと思う. 〈将来我要～了岁数, …〉将来私が十分な年齢に達したら、…. 〈不嫌你, 也就～了〉嫌わなければ御の字だ；（《古今・19》）. 〈不～七日, …〉7日もしないうちに、…；（《警世・5》）. ■ 1) '～朋友' '～英雄' などは '朋友' '英雄' にその資格という意味を含めることになる. 2) 後に一音節の形容詞が来た場合、その度合いを示す. またこのような場合、形容詞はしばしば儿化する. 〈不～长儿〉長さが足りない. 〈再垒一尺, 就～高了〉もう1 '尺' 積めば高さが十分になる. 3) 動客連語、主述連語を後におくこともできる. 〈每月的津贴费只～买一盒火柴〉毎月の手当ではマッチ一箱買うに足るだけだ. 〈这些钱不～他花的〉これだけの金では彼が遣うのに足りない. 4) 補語として用いる場合は動詞に直接つくか、あるいは '个～' '一个～' とする；結果が十分であることを表す. 〈他哭了一个～〉彼は思うぞんぶん泣いた. 〈我还没看个～呢〉私はまだ十分に見ていない. 〈油气都闻个～了〉油のにおいはもうかぎ飽きた. 〈我想睡个～〉私は十分に寝てみたい. 〈星期天, 让你玩个～〉日曜日だからきみに飽きるほど遊ばせてやる. 〈要喝就索性喝个～〉飲むんならいっそのことたっぷり飲もう. 〈作贱～了〉たっぷりとひどい目に遭わせた；（《醒世・1》）. 5) '有个～' '没(有)个～' として、十分になることがないことを表す. 〈你给他多少, 他要多少, 没个～〉彼はいくらでも欲しがり、足ることがない. ③ 〔副〕程度の高いことを表す. 〈这个体育场, 规模～大了〉この体育場はとっても大きい. 〈这副担子, 实在～重的〉この荷物(任務)は実に重い. 〈雨～多的了〉雨はもうたくさんだ. ■ この場合、文末に語気助詞 '了' や '的' をおく. ④ 〔動〕(方) = '的'；〔閩〕. 〈事体多来淹海威, 一日到夜呒不空～〉やる事が多くてたまらない、一日じゅう暇などない.

〔够本(儿)〕 gòu běn(r) 〔連〕原価に足りる. 本に足りる. 原価を割らない. 損得が引き合う.

〔够不够儿〕 gòu bù gòur 〔熟〕(方) 飽き飽きする. しつこい；〔北京〕. 〈这东西他吃得～的了〉これは彼は食べ飽きてしまった. 〈这是大伙儿听得～的戏〉これは、みんなが聞き飽きてしまった芝居だ.

〔够不上〕 gòubushàng ↔ '够得上' 〔動〕① それだけに満たない. ② それだけの資格がない.

〔够不着〕 gòubuzháo ↔ '够得着' 〔動〕① 追いつけない. ② 届かない. 〈这个梯子～〉このはしごでは届かない.

〔够胆〕 gòudǎn 〔動〕(方) (…するだけの)度量がある. 勇気がある；〔粤〕. 〔～死〕(方) 危険なことをする. 違法とわかっていながらやる；〔粤〕.

〔够斗儿〕 gòudòur 〔形〕手ごわい. 対処しにくい. 手をやく. 〈这个人真利害, 实在～的〉この人は本当に激しいのでまったく手をやく.

〔够揠〕 gòudou 〔形〕(方) 集めにくい. (転) やりにくい；〔四川〕. 〈这件事真～〉こいつは全くやりにくい.

〔够份儿〕 gòufènr 〔形〕(方) 気風がある. 風采がりっぱである；〔北京〕. 〈人们羡慕地看着, 新郎官可真～！〉人々はうらやましそうに見ていたが、お婿さんは実に堂々としていた.

〔够(了)分儿〕 gòu(le) fènr 〔連〕十分である. 程よくなる. 満足する. 〈这就～了〉これで程よい.

〔够搞〕 gòugǎo 〔形〕(方) やりにくい；〔四川〕. 〈这家伙生产上有几手, 就是脾气～！〉こいつは生産ではやり手だが、ただ性質が扱いにくい.

〔够格(儿)〕 gòu, gé(r) 〔動〕資格を満たす. 合格する. 〔形〕(gòugé(r)) ① 資格に十分である. 〈不～的人〉コンマ以下の人. ② 格好がつく. ふさわしい. さまをなしている. 〈和这些朋友交往, 他的模样服装都很～〉こういう友人との付き合いに、彼のようす・服装はとてもふさわしかった.

〔够个人缠的〕 gòu ge rén chán de 〔熟〕まつわりついて、うるさくてたまらない. いたずらで言うことをきかない. 〈从小七八岁上也～〉7、8歳の小さい時分から、いたずらで言うことをききませんでした；（《紅樓夢・42》）.

〔够过(儿)〕 gòuguò(r) 〔形〕生活するのに十分である. 暮らし向きが小康を得ている. ゆっくり生活できる. 〈家里头还～儿〉家の暮らしはまずまずだ. 〈家里头有个七八口人, 还很～〉家に7、8人いるが、それでもたいへん楽に暮らしている.

〔够交情〕 gòu jiāoqing 〔連〕義理がたい. 交際している甲斐がある.

〔够嚼裹儿〕 gòu jiáoguǒr = '够缴裹儿' 〔連〕衣食がほぼ足りている. 〈生活虽不甚富裕, 尚～的〉生活は裕福というほどではないものの、衣食には事欠かない.

〔够劲儿〕 gòujìnr 〔形〕① 程度がとても高い. 〈一头骡子拉这么多煤, 真～！〉一頭のラバがこんなに多くの石炭を引くなんて、まったく大した力だ. 〈这辣椒辣得真～！〉このトウガラシはすごく辛い. 〈这两天热得～！〉ここ2, 3日はとても暑い. 〈我吃得～啦！〉充分いただきました. ②(なかなか)やる気がある. 〈凌云, 你～！可是, 尽管你练会推车子, 你张得开嘴吆喝吗？〉凌雲、きみはなかなか意気込みがあるが、いくら練習して車を押すことができても、口を大きく開けて売り声を出すことができるか. ③(酒などが)強い. 〈这酒可真～！〉この酒はなかなか強い. ■ 俗語.

〔够句子〕 gòu jùzi 〔熟〕(方) ① 答えがぴったりである. 話が通じる. 〈您这话说得可不～〉あなたのこの話は、まったく話が通じません. ② さまになる. きちんと型にはまる. 〈他这件事儿还算办得～〉彼のこの件はまあまあさまになっている方だ.

〔够口儿〕 gòukǒur 〔形〕(方) (味が)十分に塩辛い；〔北京〕. 〈～了, 别再搁盐了〉十分に塩辛いから、塩はもう入れるな.

〔够力〕 gòulì 〔形〕(方) (抑えつけられてもあるいは引っぱられても)耐えるだけの力がある；〔粤〕.

〔够忙〕 gòumáng 〔形〕とても忙しい. 〈这几天～的〉この数日とても忙しい.

〔够面儿(～子)〕 gòumiànr(～zi) 〔形〕義理人情に欠けるところがない. 顔がたつ. 体面が保てる. 情誼に厚い.

〔够念儿〕 gòu, niànr 〔動〕(方) 満足する. 十分足りる；〔北京〕. 〈就吃这点儿可不～〉たったこれっぽっち食べたのでは、まったく足りない.

〔够派〕 gòupài 〔形〕① 堂々としている. 貫禄がある. ② (方) (服装が)モダンである, さまになっている, 格好がいい；〔粤〕.

〔够朋友〕 gòu péngyou 〔熟〕友達がいがある. 友人として義理がたつ.

〔够皮〕 gòupí 〔動〕(方) 損得が引き合う. (転) 十分である；〔粤〕.

〔够戗〕 gòuqiàng (方) = '够呛' ／ '够受的'；〔北〕. 〈一口气跑了十里路, 累得他真～！〉一気に5㎞走ったので、彼の疲れようといったらない. 〈把我忙得～！〉おかげで私はひどく忙しい目にあった. 〈往后天冷, 可～啊！〉これから寒いからたいへんだね. 〈小明气得真～！〉小明は本当にたいへんな怒りようだ. 〈穷得～！〉貧しくてどうしようもない. 〈卖糖果什么的就～, 还卖白菜豆腐？〉飴などを売るのもやりきれないのに、ましてハクサイや豆腐を売れと言うのかい. 〈你这个蘑菇劲儿真～！不吃早点就走啊！〉おまえさんのぐずさかげんには参ったね、朝食も食わずに出かけるのかね. ■ '够他戗' のように分離しても用いられる. 〈只听得咔哧一声, 虽说没有扎准, 反正也够他戗的！〉しゅっという音がした、ねらった所には刺さらなかったが、それでも彼にしてみればたまったものではない.

〔够瞧的〕 gòuqiáode 〔形〕① 相当である. かなりである. たまらない. ひどい. = '够受的' 〈成心捣乱！妈, 您可真～〉わざと混乱させて、おかあさん、ほんとうにひどい. 〈你先喝碗水吧, 也累得～啦！〉まずお茶を飲んでくださいよ、あなたも相当疲れているでしょう. 〈他这下子可是摔得～！〉彼は今度はひどく転んだんですよ. 〈您成过家？您的嘴可真严得～！〉あなたは家を持ったことがあるのか. あなたの言い方はひどくきびしい. 〈这生活就～了, 再要添个几口子可怎么办呢？〉生活は今でもたいへんなのに、また何人か増えたら、どうすればよいのか. ② (旧) 大いに面目を施す. 格好がよい. 〈我邓老九这就忒～了〉この鄧老九、そこで大いに面目を施したのです；（《兒女・16》）.

〔够手儿〕 gòushǒur 〔形〕人手が十分である.

[够受(的)] gòushòu(de) 形 耐えられる限界である. 耐えられない. 転 たまらない. ひどい；多く補語用. 〈冷得～的！〉ひどく寒い. 寒いったらない. 〈脖子上起了个大疙瘩, 疼得～的！〉首に大きなできものができ、痛くてたまらない. 〈打得他～的！〉彼をこてんぱんに殴った. 〈天热得真～的, 庄稼都晒蔫了〉ひどい暑さで、作物はすっかりしおれてしまった. 注 '够他受的' のように分離しても用いる.

[够受用] gòu shòuyòng ＝'够受' 〈这两下, 一定够他受用了〉この2発はまちがいなく彼には十分きいた；(《魯・吶・藥》).

[够数(儿)] gòushù(r) 名 十分な数量. 連 (gòu shùr) ① 数に十分である. そろっている. 〈你要的东西还不～〉きみの欲しいものはまだそろっていない. ② 一定の程度に達している. 〈这孩子机灵得～〉この子はまあ機転が利く方だ.

[够说的] gòushuōde 形 方 ① いまいましい. いやになる. しゃくにさわる. くたばれ；不満・恨みを表す；東北. ②＝'够受的'；東北.

[够算] gòusuàn 形 方 十分である. 満ち足りている. 転＝'够戗'；広.

[够岁数儿] gòu suìshur 熟 年としては申し分ない. 〈一百岁的人瑞, 活得真是～〉百歳の長寿とはまったく長生きしたものだ.

[够损] gòusǔn 形 ①(話に)情がない, 辛辣きわまる. 〈他说话～的〉彼の話は辛辣きわまる. ②(行動が)悪辣で人を害する.

[够味儿] gòuwèir 形 ①(技術・労働力が)相当の水準に達している, なかなかである. ② 味がある. 〈这两句你唱得可真～！〉この2句はきみが歌うと実に味がある. ③ 味がよい. ④ 評判がよい. ⑤ 事理にかなっている. ⑥ 気持ちがよい. 〈可是心中究竟不大～〉しかしあまり心地よくは思わなかった. 注 俗語.

[够样儿] gòuyàngr 形 さまになっている. 格好がよい. 体裁がよい.

[够意思] gòu yìsi 熟 (水準・程度などがかなりの高さまで達していて)まあいける, なかなかだ, 感心する. 〈大虎翘起大拇指, 用充满赞扬的口气说了一句：～！〉大虎は親指を立てて, 賛美にあふれた口ぶりでひとこと言った, 「なかなかだ」. 〈你要是撒手不干, 就太不～了〉あなたがもし手を引くなら、まったくひどいもんだよ. 〈这厂长才叫真～, 也算对得起老部下〉この工場長こそ、本当に事の処理の仕方が見事だといえるし、また昔からの部下に顔向けができるともいえる.

[够用] gòuyòng 形 (使用するのに)十分である. 役にたつ.

[够运] gòuyùn 動 方 運が向いている. ＝'走运'；広.

[够章儿] gòuzhāngr ＝'够张儿' 形 方 (使うのに)間に合う. 役にたつ；北京. 〈眼下手头儿不～〉目下、懐具合が十分でない.

[够着] gòuzháo 動 手がとどく. 〈我这就～六十的人啦！〉わたしはこれで60にとどく年になったのですよ. 〈一伸手就～〉手を伸ばすととどく.

[够照] gòuzhào 形 方＝'够派②'

[够钟] gòuzhōng 動 方 時間になる；広.

[傋㈡] gòu ① 愚かである. 愚かで道理にくらい. 2 [傋大] (gòudà) 形 古 不遜にして敬わない. // ㈠ jiǎng

[彀] gòu ①＝'够' ② 力いっぱい弓を引く. 〈～中〉(-zhōng) 矢の届く範囲；おり. 牢獄. わな. ねらい. 〈人我～中〉思うつぼに入る.

[彀率] gòulǜ 名 古 弓を張る限度. 〈羿不为拙射变其～〉羿はへたな射手のためにその弓の張り方を変えたりはしない.

[彀弩] gòunǔ 動 古 弓を引きしぼる. 〈射师～, 射三矢〉射手が弓を引きしぼって3本の矢を放った；(《幽明錄》).

[彀骑] gòuqí 名 古 手に弓矢を持った騎兵. 〈～万三千〉弓を持った騎兵が1万3千騎.

[彀用] gòuyòng ＝'够用'

[遘] gòu ① 会う. 〈～闵〉(-mǐn) 災難に遭う. ② 構成する. 組み立てる. ＝'构'

[遘疾] gòují 動 古 病気になる. 〈生妻公主～, 旬日又毙〉妻の公主は病気にかかり、十日ほどしてやはり亡くなった；(《南柯》).

[媾] gòu ① 結ぶ. 結びつく. 〈婚～〉(親戚同士が)結婚すること. 〈～和〉(-hé) 講和(する)；また一国内における戦争状態の終了をもいう. 〈～和谈判〉平和交渉. 講和交渉. 〈～疫〉(-yì) ウマの生殖器の伝染病. ②(男女が)交わる. 交合する. 〈～合〉(-hé) 同上. 〈交～〉(雌雄が)交合する. 〈情～〉情を通ずる.

[觏] gòu 出会う. 〈罕～〉珍しい. 〈～闵〉(-mǐn) 人の嫉妬を受ける. 〈～闵既多, 受侮不少〉人の嫉妬を買うのが多ければ、侮辱を受けるのも少なくない；(《詩經・邶風・柏舟》). 〈仰公声华, 常思～止〉かねてあなたの評判をうかがっており、お目にかかりたいと思っておりました；(《小玉》).

[雊] gòu (雄のキジが)鳴く.

GU ㄍㄨ

[估㈠] gū ① 動 推測する. 見積もる. 評価する. 〈高～〉1) 高く評価する. 2) 過大評価. 〈低～〉1) 低く評価する. 2) 過小評価. 〈不要低～了群众的力量！〉大衆の力を過小評価してはならない. 〈你～一～他能来不？〉あなたは彼らが来られると思いますか. ② 動 方 (なぞなぞなどを)当てる. 〈我～不猜〉私は当てられない. ③ 動 方 強迫する；四川. 〈～着我不要再开腔〉強迫して私に口を開かせないようにする. ④ 値段. 〈累增其～, 至二万五千也〉しだいに値段をつりあげて、2万5千にまでなった；(《任氏》). // ㈡ gù

[估谙] gū'ān 動 方 見積もる. 推測する；四川.

[估巴] gūba 又 gúbe 方 動 (大体のところを)見通しをつける. 推定する；北京. 〈我～他今儿个会来〉彼は今日やってくると思いますよ. 接 でも. しかし；'不过' が誤って変化したもの；北京. 〈你去也成, ～得先打个招呼〉きみは行ってもかまわない、でも先にちょっとあいさつをしなくてはいけないよ.

[估逼] gūbī 動 方 強要する. せまる；四川.

[估不透] gūbutòu 動 推測しきれない. 〈这是怎样的人呵, 潘书记实在～！〉これはどんな人間なのだろうか、潘書記はほんとうに見抜けない.

[估测] gūcè 名 エスティメーション. 見積もり. 概算. [～产量] 収量予測.

[估产] gū, chǎn 動 生産額を見積もる；経験や肉眼で見て. [～定息、赎买政策] 1956年、資本主義商工業が公私合営になってからとられた政策；資本家が占有していた生産手段は国家の使用に帰し、国家は統一的に案配し、一定の期間、毎年資本家に利息を給付する. しかし一定の期限がくれば国家は利息給付を停止し、資本家の持ち株を国家が買い上げる. 名 (gūchǎn) ① 生産額の見積もり. ② 農 収量予測. ＝'估测产量'

[估单] gūdān 名 見積表.

[估倒] gūdǎo ＝'估捣' 動 方 ①＝'鼓捣①' ② 強要する. 強いる；四川. 〈～我打扮新娘〉私に花嫁に扮せよと強要する.

[估低] gūdī 動 過小評価する.

[估定] gūdìng 動 (確実に)見積もる. 推定する. 目星を付ける. 査定する. 評価する. 〈～损失程度〉損失・損害の程度を査定する. 〈～价格〉鑑定・見積価格. 〈他～了有三处可以说话, 有一处最可靠〉彼は話のできるところ3か所にしかと目星を付けた、中に最もたのみになるところが1か所あった.

[估东(儿)] gū, dōng(r) 方＝'打赌'；東北.

[估堆(儿)] gū, duī(r) ＝'估堆头' 動 山盛りになっている商品の数や値を見積もる. ひとまとめいくらで値ぶみする. 〈～买〉一山いくらで買う. 〈～买的, 哪能件件都好〉一山いくらで買ったのだから、どれもこれも良いというわけにはいかない. 〈这些瓜果, 不能拣选, 你就～给个价吧！〉この果物は選んでは困る、一山いくらで値をつけなさい.

[估工] gū, gōng 動 仕事を評価する.

[估喝] gūhè 動 白 (商人が節まわしをつけて)売値を叫ぶ. 〈主人家踮在柜身里, 展看绸疋、～价钱〉店の主人たちは売り台のところで、絹の織物を広げては売値を叫んでいた；(《醒世・18》).

[估划] gūhuà 又 gūhua 動＝'估计' 俗 〈我～你不来了, 没想到你还是来了〉私はきみが来ないことにしたのかと思っていたら、思いがけずきみはやっぱりやって来た.

[估还] gūhuán 動 古 商売して帰る. 〈此人～于县东灵慈桥〉この人は商売をして県の東の霊慈橋まで帰って来た；(祖台之《志怪》).

[估计] gūjì 又 gūji 動 ①(大体のところ)見通しをつける, 推定する. 〈～眉目〉見当をつける. 〈无法～〉目算が立たない. 〈～不足〉見方があまい. 〈～错了〉見通し違いをする. 〈～力量对比的形势〉力関係の情勢を判断する. 〈～这次可以成功〉今度は成功の見込みです. 〈～入场者有两千人〉入場者は2千人とにらんでいる. 〈～单程需要一个小时〉片道1時間かかると想定する. 〈～好时间来的〉時間を見計らってやって来た. 〈～他在家的时候, 我去拜访了他〉在宅のころあいを計って私は彼を訪れた. 〈那影响是不可～的〉その影響は計り知れない. 〈意外的事故也要充分～在内〉不慮の出来事も十分に計算に入れておかねばならない. 〈据他～, 克安单靠银行里的存款和股票利息等等也可以过两年舒服的日子〉彼の推測では、克安は銀行の預金と株券の利子だけでも2年は楽に暮らせるようであった. ② 見積もる. 評価する. 値ぶみする. 〈～过高〉過大に評価する. 高く見積もる. 〈错误～〉見積違いをする. 〈～损失数额〉損失額を見積もる. 〈把损失～在中〉損失を計算に入れる. 〈损失～为十亿元〉被害額は10億'元'と見られる. 〈对于情况～不足的缺点〉状況に対する過小評価という欠点. 名 見通し. 見積もり. 評価；儆～. 〈我们对这一点要有足够的～〉我々はこの点に対し十分な見通しをもっていなければならない. 〈～错误造成了失败〉誤算が失敗を招いた. 〈随将古董书籍等项～扣除, 不还一件〉そしてそこで、骨董書籍などの値を見積もり、(借金を)差し引いて、一品も返さない；(《警世・17》). [～包皮] 商 見積風袋. [～单] 見積書. [～份数] 商 見込部数. [～公式] 商 推定公式. [～价格] 商 見込価格. 予定価格. [～金额] 商 見積金額. [～理论] 数 推測統計学. [～量] 推定量. [～售货计算书] 商 見積売上勘定書. [～误差] 推定誤差. [～值] 推定値.

[估价] gū, jià 動 評価する. 値ぶみする. 算定する. 見積もる. 〈这件旧皮大衣您给估个价儿〉この古い皮のオーバー、あなたが値段をつけてください. 〈有税契可查者, 有司径自～官卖〉納税証明書で調

べのつくものは、役人たちがかってに値を決め官売にしました；(《警世·17》).〈更兼买臣不争价钱，凭人～〉その上に(朱)買臣は値段のかけひきをせず、人が値をつけるのにまかせた；(《古今·27》).［名］(gūjià) ① 評価．値ぶみ．算定．〈对历史人物的～不能脱离具体的历史条件〉歴史上の人物についての評価は、具体的な歴史条件と切り離すことができない．［～单］(商) 1)(値段)見積書． 2)試算送り状．［～订货］(商) 見計い注文．［～发票］(商) 試算送り状．［～官］鑑定人；税関などの．［～过高］過大評価． ② (商) 鑑定価格．見積価格．評価価格．

［估奸］gūjiān［動］(方) 強姦する；[四川].

［估客］gūkè［名］(書) 商品を売る人．商人．旅商人．〈随～西归天竺〉行商人にしたがって西のかた天竺へ帰った；(《冥祥記》).

［估量］gūliang(又)gūliáng［動］① (事情を)見計る．くみ取る．〈老船夫把手搓着，～到是不是应说出那个理由〉老船頭は手をこすり合わせながら、その理由を言うべきだろうかと考えていた．〈～了对手，口讷的他便骂，气力小的他便打〉相手を見て、口のおそいものには口ぎたなくののしり、力の弱いものにはげんこつをあびせた；(《魯·吶·阿》). ② 評価する．見積もる．〈不可～的损失〉はかり知れない損失． ③ (だいたいのところを)推量する．推断する． ④ はかる．〈必须从新用他的天平～一回〉どうしても彼の天びんではかり直してみなければならない． ⑤ (方) 警戒する．用心する；[北京].〈我～着他呢〉私は彼を警戒している．〈再淘气可～着挨揍〉これ以上いたずらをしたら、殴られるぞ．〈睡觉别太死，～外头动静儿！〉ぐっすり寝るな、外の動きに気をつけろ．［名］見計らい．見積もり．評価；[陝西].

［估谅］gūliang［動］(白) 推測する．＝'估量'〈～着宝玉这会子再不回来的〉宝玉がこんな時分に帰って来ることなどないと思っていました；(《紅楼夢·30》).

［估料］gūliào［動］(白) 見積もる．推測する．〈～着贾母爱听的三五出戏的彩衣包了来〉賈母がお好きだと思われる4，5幕分の衣装を包んできました；(《紅楼夢·54》).

［估麻子］gūmázi［名］(方) 賭博の一種．銅銭の表·裏で勝負を決める；[四川].

［估摸］gūmo［動］＝'估计［動］①'〈～他快来了〉彼はすぐ来るとみている．〈我～着他月底就能回来〉私は、彼は月末には帰ってこられるとみている．〈我～明天要下雨〉私は明日雨が降ると思う．〈我～着你这两天就该回来了〉私はきみがこの2、3日中にきっと帰って来るとふんでいる．〈大～、一家得出多少钱呢？〉だいたい一軒あたりいくらぐらい出さなければいけないの．〈费公的心思，谁也～不透〉費公のおぼしめしはだれにも推し測ることはできない．

［估评］gūpíng［動］見積もる．評価する．〈世界各国生活水平～〉世界各国生活水準の評価．

［估税］gūshuì［名］(商) 商品を販売したときに課せられる税．取引税．［～员］租税査定人．

［估算］gūsuàn［動］＝'估计［動］②'〈～的基础〉積算の基礎．〈～一年的总收入〉一年の総収入を算定する．〈年产量～为一亿吨〉年産1億トンと算定される．〈他～了几种可能出现的结果〉彼は出るべきいくつかの結果を計算した．［～法］積算法．

［估想］gūxiǎng［動］(商) 見通しをつける．推定する．

［估销册子］gūxiāo cèzi［連］(白) 工事に必要な費用を見積もりした冊子；予算書のようなもの．〈因堂上发下两省城工～立刻要查核，…〉上から二省分の城壁工事の工事見積書が来て、早速調査検討しなければならなくなって、…；(《紅楼夢·94》).

［估炫］gūxuàn［動］(書) 自分の得意な技能をひけらかして人に売る．

［估疑］gūyí［動］(…ではないかと)推測する．推察する．〈～揣测〉推定する．

［估着］gūzhe［動］(白) 推量する．見当をつける．〈～叫不着他们，…〉自分たちをお呼びになることはないと考えて、…；(《紅楼夢·24》).

［估住］gūzhù［動］(方) ① つきまとう．まつわりつく；[天津].〈他～姜兴发带他出去买〉彼は姜興発にまつわりついて、自分を買い物に連れて行くようにしむけた． ② 強要する；[四川].〈～我作东道〉私が主人役をするよう強要した．

［估准］gūzhǔn［動］(きっと…だと)推量する．〈刚进了大门，听得豁浪一响，他～是摔碎了什么瓷器了〉正門を入るや、がしゃんという音を聞いたので、彼はきっと何か瀬戸物でも壊したのかと思った．

［沽］

gū ①［動］買う．〈～酒〉酒を買う．〈～名钓誉〉☞'沽名' ② 売る．〈待价而～〉値段が上がるのを待って売る；旧時、出馬を請われて初めて仕官すること． ③ 河北省 天津の別名．〈京～〉同上.

［沽激］gūjī［動］(書) わざと特殊さ·優秀さをみせびらかして名誉を得る．〈不以～取虚名〉売名行為で名をあげようとはしない；(邵博《聞見前録》). ☞ 次項

［沽激］gūji［動］水を噴出させる．〈拿水枪～水〉水鉄砲で水を飛ばす．☞ 前項

［沽酒］gū jiǔ［連］① ☞ 字解 ①．〈沽了两三担酒〉2，3荷の酒を買った；(《水滸·7》).［～市脯］［成］1)町で酒と肉を買う． 2)市場で買った酒や肉；(《論語·郷黨》). ② (書) 酒を売る．［～店］酒を売る店．例〈泊处或依～〉泊まる場所は、ある時は酒屋のそば；(白居易《舟中晚起》詩).

［沽名］gūmíng［動］(書) わざと見えすいたことをやる．はかりごとによって名声を得る．〈生已～衒气豪，死犹虚伪惑儿曹〉生きては売名行為をやって芝居気たっぷり、死んでもなお虚偽によって児曹を惑わす；(《京本·14》).［～钓誉］［成］売名的なことをして個人の名声を博する．虚名をねらう；(《後漢書·逸民傳序》). 例〈他～的目的不过是为了抬高自己的身价，以便招摇撞骗〉彼の、売名行為の目的は、ただ自分を売り出して、偉そうにして人をだまそうとするためだ．例〈此人不学无术，但善于～〉あいつは学問がないけれど、虚名をねらうのが上手だ．例〈沈錬谤讪大臣，～，着锦衣卫重打一百发去口外为民〉沈錬は大臣を謗り、わざとおのが名を高めんとせし罪により、錦衣衛に手加減することなく百たたきを行わせた上、関外に流し庶民とする；(《古今·40》).

［沽泊］gūpō［動］(白) 酒を売る．〈做那～生理〉酒を売って生活をたてる；(《二拍·16》).

［沽饮］gūyǐn［動］(書) 酒を買って飲む．〈先生亦入肆～〉先生も店に入って酒を飲んだ；(《古今·14》).

［沽誉］gūyù［動］(書) 売名的な行いをする．

［咕］

gū ①［擬］メンドリ·ハトなどの鳴き声．(畳)〈母鸡～～地叫〉メンドリがここと鳴く． ②［動］(方) ぶつぶつ言う．独り言を言う；[閩].

［咕哧］gūchī［擬］びしゃ．びしゃ；足で泥水などを踏む音．〈走进洼地里，脚踩下去～～地直响〉くぼ地に入り、踏みつけるようにして歩いていくと、びちゃびちゃとしきりに音がした．☞ 次項

［咕哧］gūchi ＝'咕唧 gūji' ☞ 前項

［咕嗒］gūdā［擬］ごくり；酒など大口で飲む音．〈～一下子，一杯酒喝下去了〉ごくりと一杯の酒を飲んだ．

［咕叨］gūdao(又)gǔdao［動］(方) ① とりとめなくしゃべる． ② くどくど勧める；[東北]．(畳)〈就是那个流氓硬～老二加入什么帮〉あのちんぴらはむりに老二をある悪い仲間にさそった． ③ 修理する；[東北].〈把你的电视机～上啦〉あなたのテレビは修理できました．

［咕噔］gūdeng［擬］＝'咕咚'［動］がたんごとんと音をたてる．〈坐火车～得慌，坐轿子发晕〉汽車に乗るとひどくごとんごとんするし、かごに乗ると目がまわる．

［咕颠儿咕颠儿］gūdiānrgūdiānr［擬］(方) あたふたと走り回るさま；[北京].〈他～跑得挺欢〉彼は楽しそうにあたふたと走り回る．〈～的又来了〉あたふたとまたやって来た．

［咕点子(～儿)］gūdiǎnzi(～r)［名］悪知恵．

［咕丢丢］gūdiūdiū(又)gúdiūdiū (方)［名］＝'咕咕丢'；[北京].［形］着ている衣服がきつすぎて、上半身および両腕の活動がスムーズでないさま；[北京].〈他穿了她的上衣成了～了〉彼が彼女の上着を着たら、きつくて腕も上がらなくなってしまった．

［咕咚］gūdōng［擬］① ごとん．ずどん．どしん．ばたん；重いものが落ちる音．〈大石头～一声掉到水里去了〉大きな石がどぼんと音をたてて水の中に落ちていった．〈他一个站不稳，～一声跪倒在地〉彼はぐらっとよろめくと、ばたりと地にひざまずくようにして倒れた． ② ごくん；水などを飲む音．〈对着酒壶嘴～～一通喝〉徳利から口飲みでごくんごくんと飲む．

［咕嘟］gūdū［擬］ぐらぐら．ごくごく；湯がたぎる、水がわき出る、水を飲むときの音．(畳)〈锅里的粥～～响〉なべのおかゆがぐつぐつ音をたてる．〈泉水～～地往外冒〉泉の水がこんこんとわき出る．〈山坡上的温泉无论春夏秋冬，一直在～～地流着〉丘の上の温泉は春夏秋冬、たえずこんこんと流れている．〈小刘端起一碗水，～～地喝了下去〉小劉は水の入ったおわんを手にとって、ごくごくと飲んだ．〈～～大口地喝酒〉酒をぐいぐいとあおる．〈咕咚，倒在地上，顺着刀口，～～鲜血直冒〉ばったり地面に倒れると、切り口から鮮血がどくどくと噴き出した．☞ 次項

［咕嘟］gūdu［動］① (ことこと)長時間煮る．煮立てる．〈把海带～烂了再吃〉昆布を柔らかく煮てから食べる． ② 苦労する． ③ (方)(口を)とがらす、膨らます；不満を表す；[北京].〈他～着嘴半天不说话〉彼はほおを膨らまし長い間しゃべろうとしなかった．〈说的两个人都～着嘴坐着去了〉こう言われて両人ぷんぷんしながら座ってかるたを始めます；(《紅楼夢·85》). ④ (方) むやみに動かす．かってに移動する；[北京].〈怎么什么都往外～呀！〉なぜ、なんでもかんでもみんな外に出してしまったのだ． ⑤ (方) いやおうなし動かせる；[北京].〈大老远的，把我这老头子～来干什么？〉遠路はるばる、わしのようなこのおいぼれを無理に来させてどうしたのだ． ⑥ (方) うずくまる．しゃがむ；[北京].〈在那儿～着就不累？〉あそこでしゃがんでいて疲れないかい． ⑦ (方) 狭い場所でぼんやりしていて動かない；[北京].〈他老在小屋儿里～〉彼はいつも狭い部屋の中でぼんやりしていて動かない． ⑧ (方)(水が)ざあざあと外に流れ出す；[北京].〈从泉眼里直～水〉泉の穴から、ずっと水がさらさら流れ出ている． ⑨ (方) 子どもを生む；[北京].〈又～出个双棒儿来〉また双子を生んだ．(注) ③—⑨は'姑都'とも書く．☞ 前項

［咕都儿］gūdūr［名］花のつぼみ．

［咕都］gūdu (白)＝'咕嘟 gūdu ②'

［咕咕］gūgū［擬］メンドリ·ハト·カッコウなどの鳴き声．☞ 次項

［咕咕］gūgu［動］① ひそひそ話す．＝'咕唧' ② そそのかす．おだて

る．〈受人～上了这个当〉人のおだてにのって、このぺてんにかかった．☞〔前项〕

〔咕咕丢〕gūgudiū(又)gúgudiū〔名〕㊄人形芝居の中の人形．＝'古古丢'；〔北京〕．

〔咕咕声〕gūgūshēng〔動〕㊄①お腹がごろごろ鳴る；〔冈〕．②ぶつぶつ不平不満を言う；〔冈〕．

〔咕唧〕gūjī＝'咕叽'〔擬〕ぴちゃぴちゃ；水の音．〈他在雨地里走着，脚底下～～地直响〉彼が雨の中を歩くと，足下でぴちゃぴちゃとしきりに音がした．☞〔次项〕

〔咕唧〕gūji＝'咕叽'〔動〕ひそひそ話す．小声で話す．ぶつぶつ独り言を言う．㊣〈他们俩交头接耳地～了老半天，才悄悄地走出房门〉彼ら二人は耳もとに口をつけ長い間こそこそと話してから，こっそり家の出口を出た．〈他一边ㄦ想心事，一边ㄦ～〉彼は心配事を考えながらぶつぶつ独り言を言った．〈天天见了就～〉毎日顔を合わせると口げんかする；(《紅樓夢·60》)．〈什么大事，只管咕咕唧唧的〉大したことでもないのに，ああだこうだとうるさく言ったりしている；(《紅樓夢·72》)．☞〔前项〕

〔咕哩〕gūlí ㊄㊥＝'苦力'；〔冈〕．

〔咕隆〕gūlōng(又)gūlong＝'咕隆隆'〔擬〕ごろごろ；雷·大砲·荷車の音．〈雷声～～，由远而近〉雷がごろごろと鳴り，だんだん近づいてきた．〈大轱辘牛车～～响〉大きな車輪の牛車はごろごろと音をたてた．

〔咕噜〕gūlū＝'咕噜噜'〔擬〕①ごろごろ；水の流れや物の転がる音．また，座ったり横になっている状態から勢いよく立ち上がったり起き上がったりするさまを形容する．〈他听到大石头～～滚下去的声音〉彼は大きな石がごろごろと転げ落ちる音を聞いた．〈瞅冷子听见～～地一阵车轮响〉突然ごろごろとひとしきり車輪の音が耳に入った．〈我一～爬起来看时，两件熟罗长衫没了〉わたしが寝ていた体をごろりと起こし見てみると，薄絹の単衣ひとえの長い中国服が２着無くなっていました；(《二十年·2》)．②ごろごろ；おなかの鳴る音，またネコがごろごろのどを鳴らす音．〈我饿得肚子～～的响〉私は腹がすいてぐうぐう鳴る．③(物を一度で飲むときの)ぐっと．〈～一下喝干了〉ぐっと一口に飲み干した．④くっくっ；ハトの鳴き声．〈鸽子又在～～地叫着〉ハトがまたくっくっくと鳴いている．☞〔次项〕

〔咕噜〕gūlu＝'咕哝'〈桂长林扁起了嘴唇，～～地说〉桂長林が唇を曲げて，ぶつぶつ言う．☞〔前项〕

〔咕禄〕gūlu〔動〕①㊄(目などを)くるくる動かす．ころころまわる；〔東北〕．㊣〈两眼直～〉両目をしきりにくるくる動かす．②小声で私語をする．

〔咕囔〕gūnang ㊄＝'咕唧 gūji'

〔咕念〕gūniàn〔動〕㊄言う．話す．しゃべる；〔東北〕．〈卫生员每次给换一次药，准要找林玉生～〉衛生員は薬をかえてやる度に，必ず林玉生のところへ行ってしゃべる．

〔咕哝〕gūnong〔動〕ぶつぶつ言う．もぐもぐ言う．独り言を言う．つぶやく；多く不満な場合．㊣〈他低着头嘴里不知～什么〉彼はうつむいて口の中で何やらぶつぶつ言っている．〈高志元…接着～地自语道：…〉高志元は…続いてぼそぼそとつぶやいた．〈婆姨们咕咕哝哝地议论起来〉婦人たちは小声であれこれ言い始めた．〈一面悄悄地～说〉一方でこっそりささやいて言った；(《紅樓夢·8》)．〈忽见宝玉站起来，嘴里咕咕哝哝的说道：…〉すると宝玉が立ち上がり，ぶつぶつつぶやくようにして…と言った；(《紅樓夢·81》)．

〔咕啾〕gūqiu〔動〕㊄①しゃがむ．伏せる．②おもちゃにする；〔東北〕．〈新买的收音机就叫他给～坏了〉新しく買ったラジオを彼におもちゃにされた．③押し合いへし合いする；〔東北〕．〈大伙～在一块〉みんなが一緒になって押し合いへし合いする．

〔咕容〕gūrong＝'咕攘'〔動〕㊄うごめく．もじもじする．蛆うじのようにはう．＝'蠕动'；〔東北〕．㊣〈小蛇慢慢地向前～〉小さなヘビがごそごそ前の方へはって行く．〈蛆虫咕咕容容地乱动〉ウジムシがうじゃうじゃうごめいている．

〔咕通〕gūtōng〔擬〕ばたん．どしん．〈正在这时，马棚里忽然～一声，马倒了〉ちょうどこのときに，ウマ小屋で突然ばたんという音がして，ウマが倒れた．〈忽然听见～一声，一个人影子从庙的西北角墙里跳了出来〉突然どしんという音とともに人影が廟びょうの西北のすみの塀からとび出して来た．

〔咕吐咕吐〕gūtūgūtū〔擬〕ごっとんごっとん；車などが揺れる音．

［呱㊀］ gū ☞〔語素〕．∥㊁ guā，㊂ guǎ

〔呱呱〕gūgū〔擬〕①㊥小児の泣き声．〔～而泣〕おぎゃあおぎゃあと泣く．〔～坠地〕(赤ん坊が)おぎゃあと生まれ落ちる．㊣〈一个人从～到长大成人，不知要花费父母的多少心血啊！〉人はおぎゃあと生まれ落ちてから大人になるまで，どれほど両親の心血が注がれるかわからない．②㊄ニワトリの鳴き声；〔閩〕．〔～啼〕1)ニワトリがくうくうと鳴く．2)ニワトリ．

［孤］ gū ①幼くして父あるいは両親を失うこと．〈～儿〉☞〔語素〕．〈元崇曰：'臣少～，…'〉元崇が言った．私は幼い時に父親を失い，…；(《升平》)．②独りぼっち．〈～雁〉群れを離れたガン．〈～掌难鸣〉片方だけでは手を打ち鳴らせない；一人では何もできない(けんかにならない)こと．③旧時の帝王の自称．〈称～道寡〉'孤'だの'寡'だのと称す；天下をとる，君主を気どることをいう．〈～欲索此人做亲随〉わしはこの人を侍従にしたいと思う；(《水滸·2》)．④＝'辜②'〈～负〉☞〔語素〕．⑤〔名〕㊦元曲中で官吏に扮ふんする役．

〔孤哀子〕gū'āizǐ〔名〕旧時，両親とも亡くした人；訃報ふほうに用いる．父を亡くした場合'孤子'，母を亡くした場合'哀子'．

〔孤傲〕gū'ào〔動〕㊥独り善がりで他を見下す．孤高をきめこんでいる．〈永远不祈求怜悯，是你的～〉永遠に哀れみを請い願わないことは，きみの独り善がりで他を見下しているということだ．〔～不屈〕孤高を保ち人に迎合しない．〔～可爱〕つんとして無愛想だが好感がもてる．㊣〈这女孩不太合群，但～〉この女の子はあまり友達付き合いがよくないが，かえって無愛想なところがかわいい．

〔孤拔〕gūbá〔動〕㊥①群を抜く山の険しく高いさまをいう．〈天光朗映，秀气～〉日の光が明るく映し出し，秀気は群を抜いている；(呂温《送薛大信序》)．②孤高を保つ．周囲と歩調を合わせない．

〔孤本〕gūběn〔名〕㊥孤本．一冊しか現存していない珍しい古書；未刊の手稿や拓本なども含む．

〔孤标〕gūbiāo ㊥〔名〕高所にある枝．〈～百尺雪中见〉百'尺'の高きにそびえた枝が雪の中に見える；(李林甫《松》詩)．〔動〕衆にぬきん出る．〈秀色～此一峰〉絶景，衆にぬきん出るはこの一峰；(唐·戴叔倫《遊清溪蘭若》詩)．

〔孤波〕gūbō〔名〕㊐孤立波．

〔孤残儿童〕gūcán értóng〔連〕孤児と体に障害をもつ児童．

〔孤辰〕gūchén〔名〕㊦星占いの方士の術語；'辰'は十二の辰で，'孤'は十干の相手がないことを示す．もし娘の命数がこの'孤辰'にさわっていると結婚はととのわないとされる．〈姑娘命中犯着～，若许了人家，这病一发了不得〉お嬢様の命数は'孤辰'に抵触していますので，もしどこかへ嫁入りしたときには，この病はひどくなって手の打ちようがなくなってしまいます；(《初拍·34》)．

〔孤臣孽子〕gū chén niè zǐ〔成〕孤立無援の臣下と妾腹しょうふく；重用されずに冷遇される人のたとえ；(《孟子·盡心上》)．〈辛焕文同志走了，我一个人留在苏州，真正是成了一个～了〉辛焕文同志は行ってしまった，私は一人で蘇州にとどまり，まさに孤立して冷遇される人になってしまった．

〔孤城〕gūchéng〔名〕㊥①人里離れた町．ぽつんとした町．②孤立した都．〔～落日〕〔成〕絶望的な情況をいう．勢いを失い滅亡寸前をいう．

〔孤雏〕gūchú〔名〕㊥孤児．〔～腐鼠〕〔成〕親のいない雛鳥ひなどりと腐ったネズミ．㊒とるに足りない物のたとえ．㊣〈国家弃宪，如～耳〉政府は竇憲をまるではぐれ雛や腐ったネズミのように捨ててしまった；(《後漢書·竇憲傳》)．

〔孤雌寡鹤〕gū cí guǎ hè〔成〕生き分かれになった夫婦，あるいは配偶者を失った男女のたとえ．＝'离鸾别凤'

〔孤雌生殖〕gūcí shēngzhí〔連〕㊓単為生殖．＝'单性生殖'

〔孤村〕gūcūn〔名〕寒村．寂しい村．

〔孤搭〕gūda〔量〕㊄①ねばりけのあるものを数える；〔北京〕．〈一～烂泥〉ひと山のべとべとな泥．②(色について)小さな面積のものを数える；〔北京〕．〈颧骨上涂了两～红〉ほおのあたりにちょっと紅を塗った．㊟'孤答'とも書く．

〔孤答〕gūdá ㊄＝'孤老'

〔孤单〕gūdān〔形〕単独である．独りぼっちである．㊣〈他一个人孤孤单单地在草地里走着〉彼はただ一人で野原を歩いていた．〈她一个人生活，太～，又苦，不情愿，就常拿些冷言冷语来接待他，…〉彼女の独りの生活はとても寂しく，苦しくもあり，いやだったので，ついいつも冷たい言葉で彼をあしらうのだった，…．〈他孤孤单单没有靠山〉彼は孤立していて後ろ盾がない．

〔孤单单(的)〕gūdāndān(de)〔形〕独りぼっちなさま．単独なさま．ぽつんと孤立しているさま．

〔孤胆〕gūdǎn〔名〕㊥一人；多くの敵と勇ましく渡り合うことを形容．〔～英雄〕〔成〕一騎当千の英雄．㊣〈他只身一人在敌营战斗十八年，成为传奇式的～〉彼はたった一人で敵の陣営で18年戦い，伝説的な一騎当千の英雄になった．

〔孤岛〕gūdǎo〔名〕孤島．離れ島．〈这座～上耸立着一个明亮的航标灯〉この離れた島には明るい航海標識灯が高く立っている．㊒四方との連絡がとだえ，隔絶された局面．〈有半截塔的山头，三面悬崖，只有一条鱼脊背通道和三〇〇高地防线相连，一旦通道卡断，就成～〉半分くずれた塔のある山寨さいは三方が切り立ったがけに面し，ただ一本の魚の背のような道が三〇〇高地の防衛線と相連なっており，いったん道路が遮断されると，すぐ孤島になってしまう．

〔孤点〕gūdiǎn〔名〕㊔孤立点．

〔孤调调(的)〕gūdiàodiào(de)〔形〕㊦まれである．おかしい．奇妙である．〈～的行径〉奇妙なふるまい．

〔孤丁〕gūdīng＝'孤仃'〔形〕孤独である．〈他父母早逝，～一个人〉彼は父母が早く亡くなり，独りぼっちである．☞〔次项〕

〔孤丁〕gūding ㊄〔形〕事が急に変化したり，わからなくなったりするさま．㊣〔名〕①突き出た物．②賭博とばくでかける唯一の金·物；一か八かの勝負の場合；〔北京〕，〔東北〕．③突然発生した，事や困難；やっ

かいなこと；〔北京〕. <平地里起～>平地に波乱が起きる. <这儿还没平定, 那儿又出了～>ここがまだ安定していないのに、あそこでまた突発事件が起こった. ☞〔前項〕

[孤丁丁(的)] gūdīngdīng(de) 〔形〕(方) 独りぼっちのさま. 孤独なさま；〔西〕.

[孤东鱼] gūdōngyú 〔名〕(魚) サケ.

[孤独] gūdú 〔形〕① 独りぼっちである. 孤独である. ＝'孤零零(的)' <～的生活>孤独な生活. <他成为世界上最～的人！>彼は世界で最も孤独な人間になってしまった. <我的周围是无边的黑暗, 但是我并不～, 并不绝望>私の周囲は限りない暗やみであったが、私は孤独ではなく、絶望もしなかった. [～感]孤独感. [～鳏寡](生活する上での)頼りになる人を失って独りぼっちであること、またその人. [～癖] (医) アウチズム. [～园]旧時において現在の'孤儿院'〔孤児院〕、'养老院'〔養老院〕の類をいった. [～症] (医) 自閉症. ②＝'孤僻' <内向的人, 体格瘦削, 精神～, 爱驰骋玄想, …>内向性の人は体格はやせこけ、精神は孤独で、幻想を馳せるのを好む、…. [～者]人間嫌い.

[孤独园] gūdúyuán 〔名〕(宗) インド仏教聖地の一つ. ＝'给孤独园'

[孤恩] gū'ēn 〔動〕(書) 恩に背く.

[孤儿] gū'ér 〔名〕① 父を亡くした子ども. <他是父母双亡的～>彼は両親を二人とも亡くした孤児である. [～寡妇][～寡女]父に死なれた母子；(«晉書・石勒載記»). 例<男子死了, 剩下～>亭主が死んで妻と子どもが残された. (喩) 頼る人とてなく独りぼっちなこと. 例<那么, 你同情于我们～？>それならあなたは私たちの身よりのないものに同情するのか；(«魯・故・鑄»). [～弱女]父親を亡くした子どもと母親. ② 孤児. [～院]孤児院.

[孤帆] gūfān 〔名〕(書) 一そうの帆かけ船.

[孤芳自赏] gū fāng zì shǎng 〔成〕みずから清高の士をもって任じ、自分だけで楽しむ；'孤芳'はひとつぽつんと咲いている香花；(宋・張孝祥«念奴嬌・過洞庭»詞). <说繁体字美, 这只是少数人～而已>繁体字が美しいといっても、それは孤立した少数の人が独り善がりな態度をとっているだけだ.

[孤房] gūfáng 〔名〕(書) 独りぼっちの寝室. <独宿～泪如雨>たったひとりの寝室で眠るのかと思うと涙が雨のように流れる；(李白«烏夜啼»詩).

[孤坟] gūfén 〔名〕(書) ぽつんと一つだけある墓. <那情景, 仿佛是荒野上的一座～, 又像是开阔地上的一个碉堡>その情景はまるで荒野のぽつんと孤独な墓のようであり、また広々とした地上のトーチカのようでもあった.

[孤愤] gūfèn 〔名〕(書) みずからを固く守り、時に容れられない憤り.

[孤峰] gūfēng 〔名〕孤峰；ただ一つそびえた峰. [～绝岸] 〔成〕詩人が人より特に優れていることを例える. [～群]孤山.

[孤腑] gūfǔ 〔名〕(中医) 孤独の腑；三焦を指す.

[孤负] gūfù 〔動〕(書) (人の好意を)ふみにじる. (恩情や約束に)背く. ＝'辜负' <～盟约>約束に背く. <生自以～盟约, 大愆回期>生は約束に背いて、帰る期日をたいへん遅らせた；(«小玉»).

[孤高] gūgāo 〔形〕(書) 傲慢である. 人と折り合わない. 一人お高くとまる. <我还无廉无耻地自表～>私はなお恥知らずにもみずから孤高を気取っている. <而且～使他不愿逢迎>しかも孤高が彼に迎合することを好まぬようにさせた. [～自许]孤高をもってみずからを任じる；(«紅樓夢・5»).

[孤根儿] gūgēnr 〔名〕(方) 祖廟を継承することのできる唯一の子孫；〔北〕.

[孤根] gūgen 〔名〕(方) ① くるぶしの骨；〔北京〕. ② ほおの骨；〔北京〕. <俩～冻得通红>両のほおは凍えて真っ赤だ. ③ 突き出方が比較的はっきりしている骨；ひじ(骨)、第一関節の突起など；〔北京〕.

[孤孤伶仃] gū gū líng dīng ＝'孤苦伶仃' (☞'孤苦')

[孤寡] gūguǎ 〔形〕独りぼっちである. 孤独である. <他无亲无眷, ～一人>彼は身よりがなく、独りぼっちであった. <一身～>身よりもなく独り身である；(«古今・1»). 〔名〕(書) ① 孤児と寡婦. [～老弱]孤児・寡婦・老人・身体虚弱者. [～伤残]孤児・寡婦・体に障害をもっている人. ② 旧時、王侯の自称.

[孤拐(儿)] gūguǎi(r) 〔名〕(方) ① ほお骨. ＝'颧骨' <伸过～来, 各打五棍见面, 与老孙散散心！>ほっぺたを出せ、あいさつがわりに五つずつぶったたいて、気晴らししてくれる；(«西遊・15»). [～脸][～面]額が出っぱり、あごがとがっている顔をいう. 例<原来那猴子～, 凹脸尖嘴>もともとそのサルは額が突き出た逆三角形で、顔はへこんで唇がとんがっている；(«西遊・2»). ② くるぶし. ＝'脚孤拐'；〔北京〕,〔東北〕. <来了我要打断你的～！>来たらおまえのくるぶしをたたき切るぞ. <说不了, ～上有些疼痛, 急伸手, 摸摸却被火烧软了>言い終わらないうちに、くるぶしが少し痛むのに気づいて慌てて手を伸ばしまさぐってみると、火に焼かれてただれていた；(«西遊・75»). ③ 親指の第一関節の突起；〔北京〕. ④ (白) 刑罰の一つ；くるぶしを殴打すること. <一顿～, 打那光棍出去>ひとしきりくるぶしをたたいて、あのろくでなしを追い出せ；(«警世・32»). ⑤ (白)＝'孤鬼(儿) ①'

[孤拐子] gūguǎizi 〔名〕足. ＝'脚'

[孤鬼(儿)] gūguǐ(r) 〔名〕(白) ① 独りぼっちの人. <只剩下我一个～了>私がひとりっきりで残された；(«紅樓夢・39»). (注)'孤拐儿'とも書く. ② ＝'孤魂'

[孤孩子] gūháizi 〔名〕孤児.

[孤寒] gūhán 〔形〕(書) ① 身寄りもなく、また貧しい. 孤独で貧乏である. 貧しく頼る人もない. <今日崔宁的东人郡王, 听得说刘两府恁地～, 也差人送一项钱与他>この日、崔寧の主人の郡王も劉両府がそのように貧窮していると聞いて、人を遣わせて金一封を贈ってまいりました；(«警世・8»). ② 父親がなく家が貧しい. ③ (方) けちである；〔四〕. [～铎][～钟] (方) けちな人；〔四〕.

[孤户] gūhù 〔名〕(書) ① 孤児の家. ② 一軒屋.

[孤魂] gūhún 〔名〕供養する人もない霊. 浮かばれぬ魂. [～鬼]よるべない人をいう. [～野鬼]うかばれない魂.

[孤寂] gūjì 〔形〕(書) 孤独で寂しい. <天赐看着, 觉得非常的～>天賜は(それを)見ながら、独りぼっちでとても寂しく感じた. <屠维岳感到意外的～了>屠維岳は思いがけぬ取り残された寂しさを感じた. <电灯光显得很黯淡, 很～>電灯は薄暗く、寂しげにみえた. <忽而感到一种淡漠的～和悲哀>ふとある種の漠とした寂しさと悲哀を感じた；(«魯・彷・孤»).

[孤家寡人] gū jiā guǎ rén 〔成〕古代の君主は'孤' '寡人'などと自称した；'孤家'は戯曲に多く見られる. (喩) 孤独な人. 見捨てられた人. 大衆から遊離し取り残された人；(«禮記・玉藻»). <越觉得自己清高, 越是～>自分が清く優れていると思えば思うほど、外の人から孤立するようになる.

[孤孑] gūjié 〔形〕(書) 独りぼっちである. 孤独である. <身世～如此, 宜求婚娶, 以广后嗣>これでまったくの独りぼっちになってしまった、今は嫁をめとって後継ぎをつくるのがいちばんだ；(«無雙»). [～一身]独り身. [～特立]孤高を持しているさま. ＝'孤特自立'

[孤洁] gūjié 〔形〕(白) 情操が高潔である. <他素来～的很>彼女はもともと高潔な人だ；(«紅樓夢・112»).

[孤介] gūjiè 〔動〕(書) 狷介孤高を尊ぶ. 人との同調を潔しとしない. [～不群][～寡合] 〔成〕狷介で人と和合しない.

[孤迥] gūjiǒng 〔動〕(書) 寂しく遠くの人を思う. <正是客心～处, 谁家红袖凭江楼？>ちょうど旅の思いに寂しく遠くの人を思っていたところ、いったいどなたの赤い袖でしょうか、川辺の館の窓辺によりかかっているのは；(杜牧«南陵道中»詩). 〔形〕人の志が俗っぽくない.

[孤柩] gūjiù 〔名〕ぽつんと置かれた柩.

[孤军] gūjūn 〔名〕孤軍. 孤立無援の軍隊. <他们对着坚守四行仓库的八百～遥遥地致诚挚的敬礼>彼らは四つの銀行の倉庫を堅守している8百の孤立部隊にたいして心からの敬礼をおくった. [～深入]孤軍で深く敵中に入る；(«宋史・李綱傳上»). [～误入口袋阵] 〔歇〕('进身容易退身难'と続き)孤軍が待ち伏せの陣に誤って入る. 進むのは容易だが退くのは困難. (喩) 入るのは容易だが足を抜くのはたいへん. [～作战][～奋战]孤軍で戦う. 孤立無援で戦う. 孤軍奮闘する. 例<这支农民起义军～, 冲出了敌人的重围>この農民蜂起軍は、孤軍奮闘して、厳重な敵の重囲を突破した.

[孤苦] gūkǔ 〔形〕独りぼっちで貧しい. 孤独感がある. <母亲去世感到～>母親が亡くなり寂しい思いをする. <丈夫去世～度日>夫に死なれて寂しく貧しい日を送る. <那不得势的一只, 真是～得可怜>その権力のない方は、ほんとうにかわいそうなほど孤独で哀れである. <她带着一种～无靠的神情哀求道>彼女は孤独な、よるべのない面持ちで哀願して言った. <这必是上天怜我母子～, 故尔才有此财发现>これはきっと天の神様が私たち母子が身寄りもなく困っているのを哀れんで、だからこそこの財宝を見つけるようにしてくださったのです；(«三俠・10»). [～伶仃][～伶丁][～零丁][伶仃～] 〔成〕孤独で頼るところのないさま；(«文選・李密・陳情表»). 例<～的老人和孩子都得到了人民政府的妥善安置>頼るものもない老人と子どもはみな、人民政府によって適当に世話をされた. 例<可是现在弄得～, 成了无业游民>しかし、いまは孤独で頼りにする者もいなくて、職業のない遊民になっている. 例<一来怀念他无父无母, ～, 二来爱惜他两膀有五, 六百斤的膂力>一つには彼女に両親がいなくて、よるべなき身の上が思いやられ、二つには彼女の両腕には5, 6百'斤'持ち上げる力のあるところが気に入っているのです；(«三俠・93»). [～无归][～无依] 〔成〕＝'孤苦伶仃'

[孤老] gūlǎo 〔名〕① 子どものない老人. [～寡妇]よるべない老人や寡婦. [～院] (白) 1) 身寄りのない人を収容するところ. 例<…, 乃到～里去存身>…、そこで身寄りのない人を収容するところへ身を託しに行った；(«警世・24»). 2) 妓楼. 例<就是～里, 也有个甲头>たとえ妓楼でも上に立つ者はいる；(«金瓶梅・75»). ② (白) 歌い手や娼婦のなじみ客；'官人'〔だんな様〕の隠語. ＝'媌嫪' <爱珠生意本来清淡, 好容易弄到这个～, 岂有不巴结之理>愛珠はもともとお茶をひいていたところ、やっとなじみのだんなに巡り合ったのですから、熱心に取り入ろうとしない道理がございません；(«官場・39»). <～来得少了, 恰好得女儿来接代>お客はめっきり少なくなったが、ちょうど娘があとを引き継ぐことになった；(«古今・3»). <我女儿常常对他～说提辖大恩>私の娘はいつもだんなに提轄(魯智深)さまの大恩を話しております；(«水滸・4»). ③ (方) 情人に対する呼称；女性から男性に対して. ④ (方) (商売上の)お得

意. お客. 〈我喉急了, 要寻～〉私は焦ってお客をさがそうとした；（《水滸·21》）. ⑤ 孤児と老人. ⑥ 遊び人のその頭に対する呼称.

［孤老太婆］ gūlǎotàipó ＝'孤老太' 〔名〕(方) 老未亡人；(呉).

［孤老头(子)］ gūlǎotóu(zi) 〔名〕独り者のじいさん.

［孤嫠］ gūlí 〔名〕(書) 寡婦. 〈嫠之～未亡, 提携幼稚〉私は夫に先立たれた未亡人で、幼い子どもを連れております；（《鶯鶯》）.

［孤力］ gūlì 〔名〕(書) 一人の力. 〈～难为〉一人の力ではやりにくい；（《三國·14》）.

［孤立］ gūlì 〔動〕① 孤立する. 〈在这个奇怪的环境里他好像是完全～的〉この不思議な環境の中で、彼は完全に孤立しているようだった. 〈在群众中～〉大衆の中で孤立する. 〈～于群众〉大衆から孤立する. ［～无援］〔成〕孤立無援. 孤立して援助がない. 野中の一本杉；（《三國·47》）. (例)〈侵略军只能占领几个城市, ～, 必将失败〉侵略軍はただ幾つかの都市を占領しただけで、孤立無援だ、きっと失敗する. ② 孤立させる. 〈～中国的政策彻底破产了〉中国を孤立させる政策は完全に失敗した. 〔形〕孤立している. ［～波］波の一種；前後にほかの波を伴わない単独の波. ［～地位］孤立した地位. ［～木］［～树］孤木. 孤立木. ［～语］(語) 孤立語. ［～主义］孤立主義.

［孤零］ gūlíng ＝'孤伶'／'孤另' 〈一种～无依, 而又寂寞无聊的冷味〉一種の孤独で頼るものがなく、寂しく無聊な寒々しさ.

［孤零零(的)］ gūlínglíng(de)(又)gūlīnglīng(de) ＝'孤另另(的)' 〔形〕孤独で頼るところがない. 一つだけぽつんとしているさま. 〈桌子上～摆着个小泥人〉テーブルの上にちょこんと泥人形が置いてある. 〈他～地坐在那里, 不参加他们的笑乐, …〉彼はぽつんとそこに座り、彼らの楽しい談笑に加わらず、…. 〈～的圆月悬挂在高空, …〉ぽつんと丸い月が高い空にかかっている、…. 〈～就我一个〉独りぼっちで私一人だけ.

［孤伶个子］ gūlínggèzi 〔名〕(方) 独りぼっち；〔東北〕. 〈家里就剩我老～一个啦〉家には独りぼっちの私しか残っていない.

［孤另］ gūlìng 〔形〕孤独である. 独りぼっちである. まったく頼る所がない. (旧) 〈香闺可念人～〉閨房で私は独りぼっちであなたのことを思っておりまする；（《警世·34》）.

［孤陋］ gūlòu 〔形〕(書)（見識が）狭い.（学識・考えが）浅い. ［～寡闻］〔成〕見聞が狭く学識が浅い；（《禮記·學記》）. (例)〈这么大的事情都一点儿不知道, 也太～了！〉こんな大きな事さえ少しも知らないなんて、ほんとうに見聞が狭い. (例)〈尽管我们～, 胆小怕事, …〉我々は学識が浅く見聞も狭く、肝ったまが小さく臆病だけれども、…. (例)〈四爷, 你真是～, 八月瓜也不认识〉四爺、おまえは本当に学識が浅く見聞が狭いんだな、'八月瓜'も知らないとは. (例)〈山僻村野、～, 得睹花容, 生平甚幸〉田舎者で学識もなく、あなたのように美しい方に会えて幸いです；（《水滸·72》）.

［孤露］ gūlù 〔名〕(書) 幼くして父母を失いよるべない人.

［孤鸾］ gūluán 〔名〕(書) 連れ合いを失った鳳凰. (喩) 配偶者を失った人のたとえ. ［～寡鹄］〔成〕＝'孤雌寡鹤'

［孤轮］ gūlún 〔名〕(書) 月の別称.

［孤闷］ gūmèn 〔形〕(書) 孤独で退屈である.

［孤眠独宿］ gū mián dú sù 〔成〕独りで寝る. 独り寝；（《古今·33》）.

［孤藐］ gūmiǎo 〔形〕(書) 孤独である. 〈庐江之人, 咸哀其～而能自强〉廬江の人々はみな彼らが孤独でよるべないのに、みずからを務め励ましているのに感動した；（《晋書》）.

［孤木不成林］ gū mù bù chéng lín ＝'孤树不成林' 〔諺〕＝'孤掌难鸣'（☞〔字解〕②）

［孤女］ gūnǚ 〔名〕① 親のない女の子. ② 父を失った娘.

［孤僻］ gūpì ＝'孤癖' 〔形〕①（性格が）暗い, 偏屈である.（性質が）人と変わっている. 〈他的性情是很～的〉彼の性格は偏屈だ. ② 孤立している. 人と和さない.

［孤贫］ gūpín 〔形〕(書) 貧しく、しかもよるべない. ＝'孤穷'

［孤凄］ gūqī 〔形〕(書) 孤独で寂しい. 一人でもの悲しい. 〈每逢佳节, 倍感～〉めでたい日が来るたびに、独り暮らしのわびしさがいっそう感じられる.

［孤栖］ gūqī 〔動〕(書) 独り寝する. 〈只是你～了〉しかし、きみは独り寝になるよ；（《老殘·15》）.

［孤峭］ gūqiào 〔形〕(書)（性質が）世俗に従わない. 孤高を持し周囲と和合しない

［孤卿］ gūqīng 〔名〕昔の官名；'少师''少傅''少保'の'三孤'を指す.

［孤穷］ gūqióng 〔形〕(書) 独りぼっちで困窮する. 〈～无告〉孤立して助けのないさま；（《三國·11》）.

［孤惸］ gūqióng 〔形〕(書) 孤独である；親がないのを'孤'、兄弟がないのを'惸'という. 〈悯其～, 继发师徒〉よるべない孤独な身の上を哀れに思って、次々と軍隊を送ってくだされた；（《盡應》）.

［孤人］ gūrén 〔名〕① 独り者. ② (方) 子どものない人；〔四川〕. 〈我拿到一个儿子还当～〉私には息子が一人できたが、それでもなお子どものない者のつもりでいる.

［孤弱］ gūruò (書) 〔形〕よるべなく痛々しい. 〈～的女子〉よるべなく痛々しい女. 〔名〕幼時に両親を失った人.

［孤沙锥］ gūshāzhuī 〔名〕(鳥) アオシギ.

［孤身］ gūshēn 〔名〕独り. 単身；多く親や親族がいない人. 〈～一人, 住在山里〉ただ独り、山の中に住んでいる. 〈～无伴〉独り身でよるべがない；（《古今·1》）. 〈奴家～女流, 怎生跋涉？〉私は独り身の女、どうやって行けるのでしょう；（《警世·21》）. ［～无靠］〔成〕独り身で頼るところがない.

［孤生］ gūshēng 〔名〕(書) 独りぼっちでよるべのない身の上. 〈起自～, 致位郡守〉よるべない身の上から身を起こし、郡守の位にまでなった.

［孤石］ gūshí 〔名〕(書) 一つの石.

［孤守］ gūshǒu 〔動〕（女の人が）独身を通している.

［孤树］ gūshù 〔名〕孤木.

［孤孀］ gūshuāng 〔名〕① やもめ. 未亡人. 寡婦. ＝'寡妇' 〈我女儿还不认得女婿的面长面短, 却教他活活做～不成？〉うちの娘はまだ婿の顔がどんなかさえ知らないのに、みすみすやもめにさせようっていうんですか；（《醒世·5》）. 〈守～度日〉後家を通して暮らす；（《警世·13》）. ② (旧) 孤児と女やもめ.

［孤耸］ gūsǒng ＝'孤竦' 〔動〕(書) 山などが一つだけそびえる. 〈奇峰～〉奇峰が一つ高くそびえる.

［孤特］ gūtè 〔形〕(書) 孤立している. 〈～寡助〉孤立し援助が少ない. ［～自立］〔成〕高潔にして、世俗にまみれない. ＝'特立独行'；（明·焦竑《玉堂叢語·銓選》）.

［孤挺花］ gūtǐnghuā 〔名〕(植) アマリリス.

［孤涂］ gūtú 〔名〕匈奴の言葉で子どもを指す；

［孤王］ gūwáng 〔名〕（旧小説·戯曲での）君主の自称.

［孤危迫切］ gū wēi pò qiè 〔成〕孤立無援となりせっぱ詰まる；（蘇轍《爲兄軾下獄上書》）.

［孤栖］ gūxī 〔形〕(白) 孤独で寂しい. (旧)〈白日也还闲可, 到晚来独自一个, 好生～〉昼はまだいいが、夜になると独りぼっちで、ほんとうに寂しい；（《元曲·望江亭·1》）.

［孤行］ gūxíng 〔動〕(書) ① 単独で行う. ［～己见］かたくなに自分の考えどおりにすること. (例)〈有些人～, 不接受别人的意见, 结果都失败了〉ある人たちは自分の意見に固執して人の意見は聞き入れず、結果はみな失敗している. ② 独りで行く. ＝'独行'

［孤形吊影］ gū xíng diào yǐng 〔成〕独りぼっちのさま；（《二拍·3》）.

［孤悬］ gūxuán 〔動〕(書) 一人取り残す. 孤立させる.

［孤烟］ gūyān 〔名〕(書) のろし. 〈大漠～直〉大砂漠にのろしがまっすぐに立ちのぼる；（王維《使至塞上》詩）.

［孤雁单飞］ gū yàn dān fēi 〔成〕仲間がなく独りぼっちのさま. 仲間からはぐれ一人だけのさま.

［孤意］ gūyì 〔名〕(書) わが意；'孤'は王侯の自称. 〈实如～〉実にわが意に同じだ；（《語林》）.

［孤影孑然］ gū yǐng jié rán 〔成〕孤独でうら寂しいさま.

［孤云野鹤］ gū yún yě hè 〔成〕心のままにのんびりと過ごし、名利を求めない隠者のたとえ；（劉長卿《送方外上人》詩）.

［孤臓］ gūzàng 〔名〕〔中医〕① 脾の孤臓. ② 腎の孤臓.

［孤掌难鸣］ gū zhǎng nán míng 〔成〕☞〔字解〕②；（《韓非子·功名》）. 〈在这会上, 他一个人～, 否决不了这项决议〉この会議で、彼一人だけではどうにもならず、この決議が否決できない. 〈剩下一个南飞生, 叫他～干瞪眼〉南飛生が一人だけ残ったが、彼は一人では何もできずただ気をもむばかりだった. 〈看见城中已有准备, 自己后军无继, ～〉城中にはすでに迎え撃つ用意ができているようだし、自分の方には援軍がないので、どうすることもできない；（《古今·21》）. 〈无我两个, 真是'单丝不线, ～'〉おれたち二人がいなくなったら、それこそ「1本の生糸では糸とならず、片手で拍手はうてぬ」というもの；（《西遊·81》）.

［孤棹］ gūzhào 〔名〕(書) 一艘ぽつんと浮かんでいる船. 孤舟；'棹'はかいで船を表す.

［孤证］ gūzhèng 〔名〕一つだけの証拠. 〈单辞～, 不足取信〉証言や証拠が一つだけでは信じるには不充分だ.

［孤植］ gūzhí 〔名〕(林) 分離植栽.

［孤峙］ gūzhì 〔動〕(書) 孤立する. 〈巍然～〉巍然として孤立する.

［孤忠］ gūzhōng 〔形〕(書) 忠義かつ正直で、他人に助けを求めない.

［孤舟独桨］ gū zhōu dú jiǎng 〔成〕独力で事を行うこと.

［孤猪］ gūzhū 〔名〕(方) 群れを離れたイノシシ；きわめて獰猛.

［孤竹］ gūzhú 〔名〕(書) ① 一本だけ生えたタケ. ② タケ笛. 〈吹～〉タケ笛を吹く；（張協《七命》）. ③（Gūzhú）殷商時代の国の名. ④（Gūzhú）複姓.

［孤注］ gūzhù 〔名〕最後の賭け金. ［～一掷］〔成〕最後の賭に出る. 一か八か勝負を決する. 孤注一擲. 乾坤一擲；危急を脱するために全力を出して危険を冒すことのたとえ；（《元史·伯顔傳》）. (例)〈敌人～, 集中全部兵力反扑过来〉敵は一か八か全部の兵力を集中して反撃して来た. (例)〈把生命作～, 在一刹那间, 没有自己, 也没有世界, 没有爱, 也没有恨——那个境地, 真值得羡慕！〉命をかけて一か八か勝負に出るその刹那は自分もなく世界もなく、愛もなく憎しみもない——そうした境地はほんとうに羨望に値する.

［孤子］ gūzǐ (書)＝'孤儿①'

［孤踪］ gūzōng 〔形〕(書) 孤独で寂しい.

［姑］

gū ①〔名〕父の姉妹. (旧)〈大～〉父方のいちばん上のおば. ② 夫の姉妹. 〈大～子〉夫のいちばん上の姉. ③ 旧時、妻が

G

夫の母親を称した．〈翁～〉しゅうととしゅうとめ．＝'公婆' ④仏門に入ったり，道教の修行を積んだりした女性，または巫女きょなど．〈尼～〉尼さん．⑤しばらくの間．一時的に．〈～妄言之〉☞〔語彙〕．〈～置勿论〉しばらくの間問題にしない．〈～用之〉とりあえずこれを使う．〈～免罪责〉しばらく罪を許す；（《醒世・7》）．

〔姑伯伯〕gūbǎibai（又）gūbāibai〔名〕(方) おじ；父の姉妹の夫；〔北京〕．

〔姑表〕gūbiǎo〔名〕いとこ；父の姉妹の子，または母の兄弟の子．↔'姨表'〔～弟〕父の姉妹，または母の兄弟の男の子で自分より年下の者．〔～姐妹〕〔～姊妹〕父の姉妹，または母の兄弟の娘．〔～亲〕いとこ；父の姉妹または母の兄弟関係の．〔～兄〕父の姉妹または母の兄弟の男の子で自分より年上の者．〔～兄弟〕〔～弟兄〕父の姉妹または母の兄弟の男の子．

〔姑布〕Gūbù〔名〕複姓．

〔姑娣〕gūdì〔名〕(書) おば；ひろく一族の女性をいう．

〔姑爹〕gūdiē〔名〕(方) ① おじ；父の姉妹の夫；〔北京〕．② おば；父の姉妹；〔北京〕．

〔姑恶〕gū'è〔名〕(書) 水鳥の名；鳴き声から名づけられた．

〔姑夫〕gūfu ＝'姑父'〔名〕おじ；父の姉妹の夫．

〔姑姑〕gūgu〔名〕① 父の姉妹．おば；呼び掛けにも用いる．＝'姑母'；俗語．〈有时候她看着像张大哥的姐姐，有时候像～〉ある時には彼女は張大哥の姉のように，ある時にはおばさんのように見える．〈我是你～〉あたしゃおまえのおばだよ；（《清平・簡貼》）．〔～庵〕(旧) 尼寺．例〈紧靠着个～ル，旁边有个小胡同ル〉尼寺のすぐそばに細い路地がある；（《金瓶梅・68》）．〔～筵ル〕(方) ままごと；〔四川〕．例〈办～〉ままごと遊びをする．② (方) 父親と同輩，あるいは年齢がそれに近い婦人に対する尊称．

〔姑家〕gūjiā〔名〕(父方の)おばの家．

〔姑姐〕gūjiě〔名〕(方) 父の妹．おば；多く未婚の．＝'姑姑'；〔広〕．

〔姑舅〕gūjiù ＝'姑表'〔～成亲〕父の姉妹の子と母の兄弟の子との結婚．〔～弟兄〕〔～姊妹〕いとこ．〔～亲〕'姑表'関係の親戚しんせき．〔～亲，辈辈亲，打断骨头连着筋〕〔諺〕いとこ関係の親戚は代々親しく，骨を断ち切っても筋が連なっている；いとこ関係の親戚は関係が非常に密接であることをいったもの．

〔姑口烦而妇耳顽〕gū kǒu fán ér fù ěr wán〔諺〕しゅうとは口うるさく注意するが嫁は気にとめない；（《張太岳文集》）．

〔姑宽〕gūkuān〔動〕寛大にする．大目に見る．容赦する．＝'饶恕'〈～他的错误思想，不仅对他没有帮助，而且有害〉彼の誤った考えを大目にみるのは，彼にとって助けとならないばかりか害がある．

〔姑老〕gūlǎo〔名〕(旧) 妓楼ぎろうの遊び客．＝'孤老②'

〔姑老老〕gūlǎolao ＝'姑姥姥'〔名〕(方) 母親の父の姉妹；〔北京〕．

〔姑老爷〕gūlǎoye〔名〕① 婿殿；娘婿への敬称．〈荪甫去找～〉蓀甫は娘婿に会いに行く．② (方) 母親の父の姉妹の夫；'老'を強く発音する；〔北京〕．

〔姑妈〕gūmā〔名〕① 父の姉妹にあたるおば．おばさん；既婚者を指す；俗語．〈便料定是林～之女，…〉さてこそ林の叔母様のところのお嬢さんに違いないと察し，…；（《紅樓夢・3》）．② (方) 父親の姉．おばさん；〔広〕．

〔姑妹〕gūmèi〔名〕父の妹．

〔姑母〕gūmǔ ＝'姑妈'

〔姑奶奶〕gūnǎinai〔名〕① 嫁いだ娘に対する里方での呼称；俗語．〈把～拉出来一同去找四小姐〉嫁いだ娘をひっぱり出していっしょに四小姐に会いに行く．〈再说，老～了，回娘家也不受人欢迎！〉それに嫁に行った娘じゃあ，実家へ帰ったって歓迎されるわけじゃなし．② 父方の祖父の姉妹；呼び掛けにも用いる；俗語．注 みずからを指していうときには，目上の者をもって自任する尊大な語気を帯びる．〈咋没接～回来呢？〉どうして私の帰りを出迎えなかったのですか．③ (方) 父方の祖母の姉妹．＝'奶奶姨'；〔北京〕．④ (方)(旧) 天主教教会堂の修道女；〔北京〕．

〔姑念〕gūniàn〔動〕一応考慮する．適当に考えておく．〈～他年轻就算了吧！〉彼が若いのを一応考慮してこのままですまそう．

〔姑娘〕gūniang〔名〕① 若い女．未婚の女子．〈王大妈！娘子！列位大嫂！～们！〉王おばさま，奥方さま，おねえさまがた，お嬢さまたち．〔～爱花，小子爱炮〕〔諺〕女の子は花が好き，男の子は爆竹が好き．人それぞれ好みがあるもの．〔～家〕〔～人家〕娘．娘という者．② (親の立場からの)娘；俗語．〔大～〕1)いちばん上の娘．2)れっきとした娘．年ごろの娘．③ (方)(旧) 主人と寝室を共にするがまだ正式には側女そばめになっていない女中；〔北京〕．〈明公正道，连个～还没挣上去呢，…〉表向きには'姑娘'の地位にさえ達していないじゃないの，…；（《紅樓夢・31》）．④ (方) ＝'姑母'；〔四〕，又〔山〕．〈璜大奶奶是他～〉璜さんの奥さんはやつのおばさんに当たるんです；（《紅樓夢・9》）．〈孙立的～，却是我母亲〉孫立のおばが私の母です；（《水滸・49》）．〈观中有我的～〉道教の寺の中に私のおばがいる；（《元曲・望江亭・1》）．⑤ (方) 夫の姉妹．⑥ (方) 親が息子の嫁を呼ぶ言葉．

〔姑娘ル〕gūniangr〔名〕(方) 旧時，娼妓しょうぎのこと；〔北京〕．

〔姑婆〕gūpó〔名〕① 夫の父の既婚の姉妹．夫の'姑母'．② 父の'姑妈'．

〔姑且〕gūqiě〔副〕しばらく．とりあえず．まずさしあたって．注 '暂且'の意味と近いが，'姑且'の重点は譲歩にある．〈过去的事～不说〉以前のことはさておいて．〈我给你介绍一种药方，你～试一试！〉きみに処方箋を教えるから，しばらく試してみたら．〈这个意见～保留，以后再详细讨论〉この意見はしばらく保留しておいて，今後さらに詳しく話し合う．〈你～算是我的助手好了〉仮にきみはぼくの助手だということにしておこう．〈为了她日后的生活着想，我们只好～敷衍郑家〉彼女の今後の生活のことを考えれば，ここしばらくは鄭家とうまくやっていくしかないですよ．〈以前的事～搁起〉先程のことはしばらくおいておく；（《魯・吶・一件》）．

〔姑权〕gūquán〔名〕(法) おばと甥おいの間に特別親密な社会関係が存在し，前者が後者に対して有する監督・保護権や財産譲渡権などをいう．

〔姑容〕gūróng〔動〕(書) 寛容にする．〈然奸雄误国，一概～〉しかし奸雄が国を誤らせたのを，すべて寛大にみる；（《警世・21》）．

〔姑嫂〕gūsǎo〔名〕① 女性とその兄弟の妻とをひっくるめた呼び方．妻と夫の姉妹；'嫂'はまた弟の妻をも指す．〈有～两人，姑未嫁出，嫂也未成房，…〉娘と兄嫁の二人がいますが，娘はまだ嫁がいでおらず，兄嫁もまだ夫婦そろって家庭を営むには至っておりません，…；（《二拍・35》）．② 兄嫁と父方の叔母．

〔姑少爷〕gūshàoye〔名〕女婿じょせい；娘婿に対する敬称．〈～人品不大好〉娘婿は人柄があまりよくなかった．

〔姑恕〕gūshù〔動〕(旧) ひとまず許す．〈看你众人面上，且～他这一次〉おまえたちの顔に免じて，とにかく彼を今一回だけは許そう；（《古今・19》）．〈若不能，则从重治罪，决不～〉もしだめなら重罪に処し，決して大目にみてはなりません；（《三國・79》）．

〔姑苏〕Gūsū〔名〕蘇州の別名；西南の方向に姑蘇山があることによる．〈今有～贼人赵正，欲来京做买卖〉今，姑蘇の盗賊で趙正なる者が都にやって来て一仕事しようとしております；（《古今・36》）．〔～腐乳〕蘇州産上等のかす漬け豆腐．

〔姑苏行〕gūsūháng〔名〕食料品店．

〔姑太太〕gūtàitai〔名〕嫁いで人妻となった娘に対する呼称．

〔姑特背〕gūtèbèi〔応〕(旧)(訳) グッド・バイ．

〔姑妄听之〕gū wàng tīng zhī〔成〕ひとまず適当に聞いておくが，信用するとは限らない；（《荘子・齊物論》）．〈吴荪甫淡淡地笑了一笑，做出'～'的神气来〉呉蓀甫はひややかにちょっと笑うと，まあ聞いておこうという表情を見せた．〈在现在的世上，要有不偏不倚的公论，本来是一件梦想，即使是饭后的公评，酒后的宏议，也何尝不可～呢〉現在の世の中では，どちらにも片寄らない公正な論がなければならないというのは，まるで夢のような話だ，たとえ食事の後の皆の意見や酒の後の大議論も，ひとまず聞いておいたらいいのではないか．

〔姑妄言之〕gū wàng yán zhī〔成〕(多く'姑妄听之'と続いて)りっぱな内容ではないがともあれ話してみる．とりとめのないことだが話しておく；（《荘子・齊物論》）．〈刚才说的那件事，不是我亲眼见到的，只是道听途说，～〉さっき話したあの事は，わたし自身が見たのではなく，ただのうわさなのだが，いちおう話しておく．

〔姑勿论〕gū wù lùn〔連〕(方) しばらくそのことは言わない．それはさておき．＝'且不说'；〔広〕．

〔姑息〕gūxī（又）gūxi〔動〕①(人に対して)私情を働かせ公正にしない．甘い態度をとる，無原則に許す，放任する，大目にみる．〈对自己的错误不应该有一点ル～〉自分のあやまちに対しては少しでも寛容過ぎてはいけない．〈对这些东西决不能～放纵！〉これらのものに対して決していいかげんに見逃しておいてはいけない．〈父母对小孩子容易～〉親は子に甘くなりがちだ．〈妈，这都是你～的结果〉お母さん，これはみんなあなたがルーズにした結果なんですよ．〈父母单生的这个儿子，甚是～，不去拘管着他〉両親は一人息子ということで，彼を甘やかしすぎ，監督しようとしなかった；（《醒世・5》）．〔～养奸〕〔成〕悪人を大目にみてかばうこと；（《禮記・檀弓》）．例〈对破坏建设的坏人，我们必须作坚决的斗争，绝不能～〉建設を破壊する悪いやつに対して，我々はきっぱりとした闘争をしなければならない．絶対に悪いやつをほったらかしにしてはびこらしてはならない．〔～纵容〕黙認する．② 一時しのぎをする．一時の安易さを求める．〔～剂〕(薬) 一時抑えの薬．〔～疗法〕(医) 1)症状をしばらくの間抑える治療法．2)対症療法．〔～性手术〕(医) 姑息こそく性手術．〔～政策〕姑息な政策．

〔姑媳〕gūxí〔名〕(旧) しゅうとと嫁．

〔姑洗〕gūxiǎn〔名〕① (音) 音律の名．十二律の名．六陽律の第三律；南呂から生じる．② 鐘の名．

〔姑婿〕gūxù〔名〕(書) 父の姉妹の夫．＝'姑夫'

〔姑爷爷〕gūyéye〔名〕父方の祖父の姉妹の夫．

〔姑爷(ル)〕gūye(r)〔名〕婿殿；娘婿に対する敬称；俗語．〈柳～来了〉柳婿殿がいらっしゃいました．〈～，你别嗔着我多嘴〉婿殿，私が余計なことに口を出すといって怒ってはいけませんよ；（《紅樓夢・6》）．

〔姑嫜〕gūzhāng〔名〕(書) 妻が夫の父母を称していう．

〔姑丈〕gūzhàng〔名〕父方のおばの夫．＝'姑夫'

〔姑侄〕gūzhí〔名〕叔母と甥おい．

〔姑桩〕gūzhuāng〔名〕くい．＝'孤桩'

〔姑姊〕gūzǐ〔名〕㊋父親の姉.

〔姑姊妹〕gūzǐmèi〔名〕㊋父の姉妹. おば.

〔姑子〕gūzi〔名〕①尼. ＝'尼姑'；俗語. 〈你要没良心，咱就只好当～去〉もしあなたに良心がなければ、私は尼さんになるより仕方がない. 〔～庵儿〕尼寺. ＝'尼姑庵'〔～尿〕㊍うすい茶；湯を混ぜた、あるいは出がらしの；〔北京〕. ②夫の姉妹に対する呼称. 姉は'大姑子'、妹は'小姑子'.

〔轱〕

gū ☞〔語素〕.

〔轱节儿〕gūjier〔量〕㊍段. 本. 節；〔北京〕. 〈一根棍子撅成了几～〉一本の棒を切って何本かにした. 〈走了几～路〉しばらく歩いた. 〈话说了半～不说了〉半分話して(あとは)話さなくなってしまった.

〔轱碌碌〕gūlūlū〔擬〕ごろごろ；物が転がる. 〈球～的滚下去了〉ボールがごろごろと転げて行った.

〔轱辘〕gūlu〔名〕車輪. ＝'车轮子'，'毂辘'；俗語. 〔～井〕車井戸. 〔～鞋〕ローラー・スケート. 〔動〕㊍①転がる；〔北京〕. 〈～下去了〉転がり落ちて行った. 〈～出去！〉とっとと出て行け. 圖'毂辘''轱轳''骨碌''骨渌''骨鲁''骨辘''古鹿'とも書く. ②(又gùlu)カールする. 曲げる；〔北京〕. 〈～着腿〉足を曲げている. ③(又gùlu)まぶす；〔北京〕. 〈拿白糖～～〉砂糖をちょっとまぶす. 圖②③は'固搰'とも書く. ④まつわりつく. からまる. 文句をつける；〔東北〕. 〈豁出去跟他～呗！〉思いきって彼に文句をつけよう.

〔轱辘儿〕gūlur〔量〕輪切りにしたものを数える. 〈几～甘蔗〉輪切りにしたいくつかのサトウキビ. 〔名〕㊍①＝'轱节儿'；〔北京〕. ②ローラー状のもの；〔北京〕. 〔线～〕ローラー状の糸巻き. 圖名詞の用法では'毂辘儿''轱轳儿''股路儿''箍辘儿'とも書く.

〔骨㊀〕

gū ☞〔語素〕. //㊁gǔ

〔骨都〕gūdū＝'骨嘟'，'骨笃'〔動〕㊉とがらせる. 膨らませる. 〈～着一张嘴，…〉口をとがらせて、…；(《照世杯·3》). 〈～了嘴，口也不开〉ぷうっと膨れて口もきかない；(《醒世·20》). 圖'古董'とも書く.

〔骨嘟骨嘟〕gūdūgūdū〔擬〕ごくごく；水を飲む音. 〈但是倩儿俯下头，张开嘴，～地喝着，很快地便把茶汁喝光了〉しかし倩児は頭を下げて口を開け、ごくごくと飲み、あっという間に茶を飲み干してしまった.

〔骨朵(儿)〕gūduo(r)〔名〕つぼみ；俗語. 〈满树全是～〉木いっぱいにつぼみがついている. ☞'骨朵 gǔduǒ'

〔骨骨碌碌〕gūgulūlū〔形〕㊍(物が)真ん丸なさま. ＝'圆滚滚'〈你这里头～的，装的净是些啥玩艺儿呀？〉この中はぱんぱんに膨らんでいるけれど、いったい何が入っているのかね. ☞'骨碌'

〔骨撅〕gūjuē〔動〕㊍突き出す；〔山西〕. 〈观音保压住满肚火气，～起嘴来〉観音保はこみあげる怒りを抑え、口を突き出して言った.

〔骨里骨碌〕gūligūlū＝'骨碌碌'

〔骨溜溜〕gūliūliū ㊍＝'骨碌碌〔擬〕'；㊣.

〔骨渌渌〕gūlūlū ㊉＝'骨碌碌〔擬〕'〈那大虫当不住，吼了一声，～滚将下山去了〉そのトラはこらえきれず、一声ほえると、ごろごろと山を転がり落ちていった；(《水浒·49》). 〈口里说着，那双眼睛～的把王庆从头上直看至脚下〉話しながら、二つの目をくるくるさせて王慶を頭のてっぺんからつま先まで見た；(《水浒·102》).

〔骨碌碌〕gūlūlū＝'骨录录'㊍〔擬〕ごろごろ. ころころ. くるくる；転がり、あるいは回るさま；㊣，〔東北〕. 〈像个皮球似地～地滚下去了〉ゴムまりのようにころころと転げ落ちた. 〈一个趔趄，险些跌倒，醉枣就～落了一地〉ふらっとよろめいて、あやうくひっくり返りそうになり、酒漬けナツメがごろごろと地面一面に落ちた. 〔形〕裸でいるようす；㊣.

〔骨碌〕gūlu〔動〕転がる. くるりと動く. ＝'滚动'㊣〈皮球在地上～〉ボールが地面に転がる. 〈他一～从床上爬起〉彼はごろりと寝返りをうってベッドから起き上がった. 〈他～了几下大眼珠子〉彼は大きな目玉をくるくると何回か動かした. 〈他的头脑中，在骨骨碌碌地翻动〉彼の頭の中はくるくる回転していた. 〔擬〕㊍ぐつぐつ；水が沸騰する音.

〔骨碌巴唧〕gūlubājī〔擬〕べらべらしゃべる声.

〔骨碌包堆〕gūlubāoduī(又)(B)gūlubāozuī ㊍＝'归里包堆'

〔骨碌骨碌〕gūlugūlu〔擬〕ころころ. ごろごろ；転がるさま. 〈～滚了起来〉ころころと転がりだす.

〔骨碌山姆〕gūlushānmǔ〔副〕㊍すべて. 全部で；㊣.

〔骨碌圆〕gūluyuán〔形〕㊍まるいようす；㊣. 〈这只面孔～，倒也蛮好看〉顔はまるいが、かえってきれいだ.

〔骨碌子〕gūluzi〔動〕㊍もんどり打つ.

〔骨轮儿〕gūlunr〔名〕区切り. 段節. 〔量〕同上を数える.

〔骨突〕gūtū〔動〕㊍(口を)とがらす. ＝'骨都'

〔罛〕

gū 大きな漁網.

〔罛者〕gūzhě〔名〕㊋漁師.

〔蛄㊀〕

gū ①☞'蟪蛄'(☞'蟪')，'蝼蛄'(☞'蝼') ②＝'咕容' //㊁gǔ

〔蛄蛄蠰蠰〕gūgurāngrāng ㊍〔擬〕伸びたり縮んだり蠕動するさま；〔北京〕. 〈蚕～的满处儿爬〉カイコが伸びたり縮んだり蠕動しながらあちこちはいまわる. 〔形〕落ち着き払って悠然と構えたさま. ゆっくりしたさま；〔北京〕. 〈瞧他～的，一点不着紧儿〉彼の悠然たるさまったら、全然慌ててなんかいない.

〔蛄蠰蛄蠰〕gūrānggūrāng〔擬〕㊍蠕動するさま；〔北京〕. 〈～直爬〉伸び縮みしながらしきりとはう.

〔蛄蛹〕gūrong〔動〕㊍①蠕動する；〔北京〕. 〈小猫儿在她怀里直～〉子ネコが彼女の懐の中でずっともごもごしている. 〈火车～了〉汽車ががたがたと動き出した. ②ゆっくりとかみしめる；〔北京〕. 〈老太太吃栗子，且得～会子呢〉おばあさんがクリを食べると、しばらくもぐもぐかまなくてはならない. ③ゆっくり行動する；〔北京〕. 〈哪儿就～到啦！〉のろのろしていたらどこへも着かんぞ. 圖'告涌''蛄隆''咕容''沽噥''姑容''咕攘'とも書く.

〔蛄送〕gūsong ㊍＝'蛄蛹①'；〔北京〕.

〔蛄蛹〕gūyong〔動〕もじもじする. ＝'咕容'〈身子在被窝里～〉体を布団の中でもじもじさせている.

〔菰〕(苽)

gū ①㊐マコモ. 〈～菜〉(-cài)，〈～手〉(-shǒu)，〈～笋〉(-sǔn)マコモダケ；マコモの新芽の茎が黒穂病菌で肥大したものを'茭白'、実を'雕胡米''菰米'という. ともに食用. ②＝'菇①'

〔菇〕

gū ㊐①キノコ. 〈蘑～〉同上. 〈香～〉シイタケ. 〈冬～〉冬期産のシイタケ；上等なものとされている. ②マコモ. ＝'菰①'

〔菇茛〕gūniǎng〔名〕㊍㊐一年生草本の植物；実は小さくて丸く、薄い膜のような外皮に包まれ、食べることができ、味は甘ずっぱく、赤と黄の2種類がある.

〔辜〕

gū ①罪. 〈无～〉罪がない. 〈死有余～〉死んでもまだ罪を償いきれない. ②無にする. 背く. ③〔名〕姓.

〔辜恩〕gū'ēn〔動〕恩に背く. ＝'孤恩'

〔辜负〕gūfù〔動〕背く. むだにする；'希望''期望''培养''委托'などを客語にとる. 〈不～大家的信赖〉みんなの信頼に背かない. 〈决不～大家的期望〉決して皆の期待に背かない. 〈我再要不依你的话，那真是～你一番好意了〉もしもこの先あなたのいうとおりにしなければ、私はあなたの好意を踏みにじったことになるんだ. 〈差使到了手，又如此的～那差使〉役目を手に入れたのに、このようにそれをむだにしてしまう；(《官場·43》).

〔辜较〕gūjiào ㊋〔名〕大略. あらまし. ＝'梗概'〔動〕独占する. ＝'辜榷'

〔辜榷〕gūquè〔動〕㊋独占する. 独り占めする. 〈豪右～，马一匹至二百万〉豪族が独占したので、ウマ一頭の値が2百万にもなった.

〔辜人〕gūrén〔名〕㊋罪人.

〔辜月〕gūyuè〔名〕㊋陰暦11月の別名.

〔軱〕

gū ほお骨.

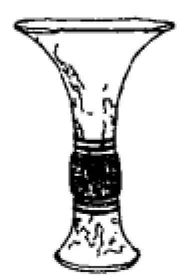
〔酤〕

gū ①酒を買う. ②酒を売る. ③薄い酒. ④澄んだ酒.

〔酤坊〕gūfáng〔名〕㊉酒屋. 〈又占了本处～，每岁得利若干〉さらに本県で酒屋を営み、毎年かなりの利益を得ておりました；(《古今·39》).

〔觚〕

gū ①古代の酒器の一種. ②古代に文字を書くのに用いた木の札. 〈～牍〉(-dú)文字を記すのに用いる木の札. 〈操～〉筆を執って文章を作る. ③棱角. 〈～棱〉(-léng)宮殿様式建築の屋根の稜線のかわらの部分.



觚

〔萕〕

gū 〔萕葖〕(gūtū)〔名〕1)㊐袋果. 2)つぼみ. ＝'骨朵儿'〔動〕口をとがらす. ふくらます. ＝'咕嘟'〈她便～着小嘴，一声也不出了〉彼女はかわいい口をとがらして、ひとことも言い出さない.

〔唃㊀〕

gū ①〔唃都〕(gūdū)＝'骨都' ②〔唃碌碌〕(gūlùlù)＝'骨碌碌' ③〔唃嘟〕(gūdū)㊉＝'骨朵①' //㊁wā

〔箛〕

gū ①㊐タケの一種. ②㊋古代の楽器の一種. ＝'笳'

〔箍〕

gū ①〔動〕たがをかける. (タケを割いたものや針金や帯のようなもので締めつけるように)巻く. 〈～木桶〉おけにたがをかける. 〈他头上～着条毛巾〉彼は頭にタオルを巻きつけている. ②(～儿)〔名〕たが状のもの. 箍金. 口輪. 〈铁～〉鉄のたが. 〈～松了〉たがが緩んだ. 〈右胳膊上带着红～儿〉右腕に赤い腕章を付けている. 〈珠子～儿〉真珠の輪；(《金瓶梅·7》).

〔箍臣〕gūchén〔名〕㊍やわらかい敷物；㊣.

〔箍出〕gūchū〔動〕絞り取る. 〈从人民身上～不少的钱〉人民から少なからぬ金を絞り取る.

〔箍箍〕gūgū〔名〕㊍たが；〔四川〕. 〈粪桶～断了〉肥おけのたがが切れた.

〔箍簧〕gūhuáng〔名〕ガーター・スプリング.

〔箍节儿〕gūjier〔名〕㊍くぎり. 段落. 部分；〔東北〕. 〈这～甜杆给你小妹嚼吧〉この一ふしのサトウキビをあなたのいちばん下の妹にしゃぶらせなさい.

〔箍筋〕gūjīn〔名〕建 あばら鉄筋. 帯鉄筋.
〔箍紧〕gūjǐn〔動〕(たがのようなもので)ぎゅっと締める, 締めつける.
〔箍辘〕gūlu〔名〕方 くぎり. 節；東北.〈你看院子里那～红松够打一个三开门的大立柜不？〉庭のあのチョウセンマツの木は, 三開きのタンスを作るのに足りると思いませんか.
〔箍盆〕gūpén〔動〕鉢の類だの壊れたのを修理する；金具で留める方法で.
〔箍桶〕gū, tǒng〔動〕おけのたがを締める.〔～个〕方 おけ屋. おけの修繕屋；四川.〔～匠〕おけ屋.
〔箍位电路〕gūwèi diànlù〔連〕電 クランプ回路.
〔箍眼〕gūyan〔名〕方 眼球にできるかげり；北京.〈长～〉同上ができる.〈闹～〉同上の病気にかかる.
〔箍圆〕gū, yuán〔動〕方 (ポケットなど袋状のものの中を)いっぱいにする；四川.〈这肚儿一天都没～过〉この腹には丸一日何も詰めこんでいない.
〔箍扎〕gūzā〔名〕たが.〈在包装之外面, 再加一道～〉包装の外側にもう1本たがをはめる.
〔箍子〕gūzi〔名〕方 ①指輪. ＝'戒指'；四川. ②＝'圈套(儿)'
〔箍嘴〕gūzui〔名〕(家畜にはめる)口輪がり.〈给马带上～〉ウマに口輪をつける.

〔轂(二)〕
gū ①〔轂辘〕(gūlu)＝'轱辘'〈～钱儿〉円形の図案・模様の一種；貨幣に似た形をしている. ②〔轂辘儿〕(gūlur)＝'轱辘儿'〈一～粉笔〉一本のチョーク.〈一～香肠〉一本の腸詰め. ⇒(一) gǔ

〔鸪〕
gū ①〔鸪鸽〕(gūgē)〔名〕鳥 ハトの一種；台湾に産する. ②☞'鹁鸪'(☞'鹁'), '鹧鸪'(☞'鹧')

〔柧〕
gū 木の四方のかどを'棱'といい, 八つのかどを'柧'という.〈～棱〉＝'觚棱'(☞'觚③')

〔家(三)〕
gū 旧時, 女性に対する尊称. 例えば漢代, 曹世叔の妻 班昭を'曹大～'という. ⇒(一) jiā, (二) jie

〔佢〕
gú 〔佢哋〕(gúdì)〔代〕方＝'他们'；広.

〔古〕
gǔ ①いにしえ. 古代.〈厚今薄～〉現代を重点にし, 昔に重点を置かない.〈自～道〉昔からいわれている. ②〔形〕古い.〈这座庙～得很〉このお寺はとても古い. ③古体詩.〈五～〉五言古体詩.〈七～〉七言古体詩. ④略 '古巴'〔キューバ〕. ⑤〔動〕方 (冗談がきつすぎて)怒る. ＝'鼓'；四川.〈两个孩子耍～了〉二人の子どもは冗談を言われてふくれた. ⑥方＝'出古'；北京.〈那张画儿～了〉あの絵は有名になった. 圖 '鼓'とも書く. ⑦方 頑固で時流を知らない；広. ⑧〔名〕姓.

〔古奥〕gǔ'ào〔形〕文 現代風でなく内容が奥深いため理解しにくい；多く文字・詩・散文を指す.
〔古巴〕Gǔbā〔名〕地 キューバ.〔～比索〕経 キューバ・ペソ；貨幣単位.〔～松〕植 キューバマツ.〔～舞曲〕音 マンボ.
〔古拜〕gǔbài〔応〕方 外 グッド・バイ；英語 Good bye；広.
〔古板〕gǔbǎn(又)gǔban ＝'古版'〔形〕(思想や仕事の方法・態度などが)かたくなである, 融通が利かない. 古くさい.〈～守旧的人〉古くさくて旧習を守る人.〈不过她父亲也太～〉でも彼女の父親もあんまり古すぎますよ.〈安老爷又是个～的人〉安だんな様はそのうえなかなか堅苦しい方です；(《兒女・2》).〔～脾气〕てんで融通が利かない性質. 頑固な性質.〔～人〕白 分をわきまえたまじめな人. 例〈他乃是一个～, 从不晓得什么叫做走门路, 所以上头仍旧叫他回任〉彼は分をわきまえたまじめな人間ですから, 裏口などという事を知りません, ですから上役もこれまでどおり彼をもとの役職にとどめおきます；(《官場・37》).
〔古板西犀〕gǔbǎnxīxī〔名〕動 イッカクオオサイ.
〔古版书〕gǔbǎnshū〔名〕古い版の書物.
〔古碑〕gǔbēi〔名〕古い碑.
〔古本〕gǔběn〔名〕文 昔の版本による書籍.
〔古币〕gǔbì〔名〕古い通貨. 古銭.
〔古刹〕gǔchà〔名〕文 古寺.〈找寻了半日, 远远望见路旁一座～〉しばらく捜しまわると, はるかかなたの路傍に古い寺が見えた；(《金瓶梅・71》).
〔古豺〕gǔchái〔名〕動 アカオオカミ.
〔古城〕gǔchéng〔名〕古い町. 古都.
〔古瓷〕gǔcí ＝'古磁'〔名〕古い磁器. 古磁器.
〔古词〕gǔcí〔名〕語 古語.
〔古代〕gǔdài〔名〕①古代；多くアヘン戦争以前をいう.〔～传说〕古代の伝説.〔～建筑〕古代建築.〔～史〕古代史；多くアヘン戦争以前の中国史.〔～文学〕古代文学；多く清末期までの文学.〔～舞蹈〕古代舞踊. ②奴隷制社会の時代. ③古い時代. むかし.〔～沉积〕地 古期堆積物.〔～中国野牛〕動 ムカシチュウゴクヤギュウ.
〔古倒〕gǔdǎo 白＝'鼓捣'
〔古道〕gǔdào〔形〕①人情に厚い. 朴訥ぼくで温情がある.〔～热肠〕人に対する態度が誠実で温かい. 人情に厚い；(《官場・44》). ②現代風でない. 昔風である.〔名〕①昔から通っている道路. いにしえの道路. ②いにしえの教え・道理・方法.〔～人〕白 高齢で徳も優れている人.〔～照颜色〕昔の正しい道が目の前に現れて自分の顔色を照らす. いにしえの正道に背かぬ意；(文天祥「正氣歌」).
〔古德〕gǔdé〔名〕文 ①(仏教の)先駆者. ②高齢の有徳の僧.〈访求高人～〉達人や高僧のもとを訪ねる；(《老殘・7》).
〔古等足蛛〕gǔděngzúzhū〔名〕虫 バレオイソプス.
〔古地磁〕gǔdìcí〔名〕物 古地磁気.〔～法〕古地磁気法.〔～学〕古地磁気学.
〔古地理〕gǔdìlǐ〔名〕古地理.〔～图〕古地理図.〔～学〕古地理学.
〔古地形〕gǔdìxíng〔名〕地 古地形.
〔古地质学〕gǔdìzhìxué〔名〕地 古地質学.
〔古地中海〕gǔdìzhōnghǎi〔名〕地 ペルム紀から第三紀の初期にかけて現在のアルプス山脈からヒマラヤ山脈一帯にかけて存在した海谷.
〔古典〕gǔdiǎn〔名〕①出典. 典故. 故事. ＝'典故' ②古典.〔～芭蕾舞〕クラシックバレー.〔～机率论〕数 古典確率論.〔～进化论〕古典的進化論.〔～经济学〕古典経済学.〔～逻辑〕論 形式論理；19世紀中ごろ以前の論理. ＝'传统逻辑'〔～派〕古典派.〔～式角力〕〔～式(摔)跤〕体 グレコローマンスタイル・レスリング.〔～文学〕古典文学.〔～舞〕〔～舞蹈〕舞踏. クラシックダンス.〔～艺术〕古典芸術.〔～音乐〕〔～乐〕音 クラシック音楽.〔～哲学〕古典哲学.〔～政治经济学〕古典政治経済学.〔～主义〕1)文 古典主義；17, 8世紀流行した西欧文学の一流派. 2)建 クラシシズム.〔～建筑〕古典主義建築.〔～柱式〕建 クラシック・オーダー.〔～作品〕音 クラシック作品.
〔古调〕gǔdiào〔名〕文 古代の音調.〔～不弹〕〔成〕古く時代おくれのものは世に容いれられないこと.
〔古董(儿)〕gǔdǒng(r)〔名〕①＝'骨董'〈我知道你不会看那些～的〉きみはあんな古くさいものは読まないんだったね.〈到城中寻个识～人家〉城中に行き骨董記のわかる人を探す；(《二拍・1》).〔～行〕〔～铺〕商 骨董屋.〔～行家〕骨董の玄人. ②頑固に時代後れのものや旧習を守っている人. 頑固者.〈我是个老～了〉私は古ぼけた骨董品ですからね.〔～主意〕古い考え. 古いやり方. 骨董品のような考え方. ③建 アンティーク.
〔古冻蛋〕gǔdòngcàn〔名〕方 わからずや；河南.〈婆子是个～〉おばあさんはわからず屋だ.
〔古动物学〕gǔdòngwùxué〔名〕古動物学.
〔古都〕gǔdū〔名〕古都；現在の首都に対していう. 西安・洛陽・開封・杭州・北京などを指し, 特に西安市を指すこともある.
〔古渡〕gǔdù〔名〕文 古い渡し場.
〔古而怪之〕gǔ ér guài zhī〔成〕方 奇妙きてれつである.〈写些～的奇字〉へんてこな奇妙きてれつな字を書く.
〔古尔邦节〕Gǔ'ěrbāng jié ＝'宰牲节'(☞'宰牲')
〔古方(儿)〕gǔfāng(r)〔名〕古来の処方. 昔の処方箋ぜん.〔～制剂〕昔の処方による調剤.
〔古风〕gǔfēng〔名〕①昔の風俗習慣. 古い風俗. 古風. 質素な生活態度.〈在执行弟子礼上颇有些～〉子弟の礼を行うには古くからのしきたりがある.〔～式〕美 アルカイック.〔～主义〕美 わざとエジプトやギリシャ初期の芸術の様式をまねること. ②＝'古体诗'(☞'古体①')〈有～一篇, 单道景阳岗武松打虎〉ここに景陽崗の武松のトラ退治についてよんだ一編の古体詩がある；(《金瓶梅・1》).
〔古格〕gǔgé〔名〕文 古い規則.〈宣赞慌张, 刀法不依～, 被秦明一棍搠下马来〉宣賛は慌ててしまい, 刀さばきは乱れ, 秦明の一撃をくらい, ウマから突き落とされた；(《水滸・64》).
〔古领首目〕gǔgé shǒumù〔連〕鳥 扁腹鵞目.
〔古怪〕gǔguài(又)gǔguai〔形〕(人・行いが)常軌を逸している, とっぴである, 風変わりである.(置)〈脾气～〉性質が変わっている.〈样子～〉ようすがとっぴである.〈他有点～〉彼はいささか風変わりだ.〈女人的心理真～〉女の人の気持ちというのはまったく不思議だ.〈～事〉不思議な事.〈就会生出一些～问题〉奇怪な問題が発生する.〈我竟做了几首很～的诗〉私はついに風変わりな詩をいくつか作った.〈世上有些～〉どうも周りのようすがおかしい；(《魯・吶・阿》).〈大凡人情专有一件～心里, 热落时节, 便有些缺少之处, 只管看出好来, …〉おおよそ人の心はそれぞれ何か他人から見れば奇異なものを持ち, 二人が熱々のときは, 多少欠けるところもよく見える, …；(《二拍・18》).〈这五戒禅师, 年三十一岁, 形容～, 左边瞽一目, 身不满五尺〉この五戒禅師, 年齢は31歳, 容貌ぼうが一風変わっておりました, 左目が片方見えませず, 身の丈5'尺'に足りません；(《清平・刎頸》).
〔古国〕gǔguó〔名〕古い歴史をもつ国.
〔古河道〕gǔhédào〔名〕地下に埋没した古代の河川道.
〔古湖〕gǔhú〔名〕地 化石湖.
〔古画〕gǔhuà〔名〕①古い時代の絵. ②古い絵画.
〔古话〕gǔhuà〔名〕①昔の話. ②昔話. ③古語. 古い言葉.〈～不好懂〉古い言葉はわかりにくい. ④講談.
〔古欢〕gǔhuān 文〔名〕昔の恋愛.〈良人惟～〉夫は昔の熱い交わりを思っている；(《古詩十九首・第十六首》).〔動〕古きを友とする；清の王士禛に《古懽録》という書があり, 上古から明まで林泉に親しんだ人について述べてある.

[古黄鼠] gǔhuángshǔ 〔名〕(動) トルキスタンハタリス.
[古籍] gǔjí ＝'古笈' 〔名〕(書) 古書. 古籍.
[古脊椎动物学] gǔjízhuī dòngwùxué 〔連〕古脊椎動物学.
[古迹] gǔjì 〔名〕① 遺跡. 古跡. 旧跡. 〈说话的, 只说西湖美景、仙人～〉講釈師(わたくし)は西湖の美しい風景と仙人の古跡のみを申しておりました; (《警世・28》). [名胜～]名勝旧跡. ② (白) 古物. 骨董.
[古记] gǔjì 〔名〕古いことを記載した書物.
[古记ル] gǔjìr ＝'古迹ル' 〔名〕① 物語. ＝'古今ル' 〈讲～〉物語をする. 〈你说个～我听〉あなたは昔の人の話を私にしなさい. 〈你不早来听说～, …〉昔の話を聞きに来ようともなさらずに, …; (《紅樓夢・52》). ② (白) 記念に値する古い景物や事跡. 古くから残されたあと. 古い名残. 〈留这点～, 将来等姑娘长大, 不认识我的时候, 好给他看看〉このしみは残しておいて、お嬢さんが成長して私を忘れたころにこれを見せるとよい; (《兒女・19》).
[古加] gǔjiā 〔名〕(訳) (植) コカノキ; 薬用.
[古加乙涅] gǔjiāyǐniè 〔名〕(医) コカイン; 日語.
[古建] gǔjiàn 〔名〕(略) 古代建築. ＝'古代建筑'
[古今] gǔjīn 〔名〕① 昔と現代. 〈～来〉昔から. ② 古代と現代. [～独步] 〔成〕その人に比べるものがいにしえも今もないこと. 古今に類のないこと. [～无双]いにしえにも今にもならぶものがない. [～中外] 〔成〕古今東西. (例)〈要是～真有过这等事, 这才叫希奇, 但实际上并没有, 将来大约也不会有〉もし本当に古今東西を問わずこんな事があったら、それこそ不思議だ, しかし実際には決してなく、将来もだいたいないだろう; (魯迅《且介亭雜文》).
[古今ル] gǔjīnr 〔名〕(方) (歴史などの)沿革, 故事. ＝'古记ル'; (北京). 〈就爱听个～〉ほかでもない、故事を聞くのが好きなのだ. [一肚子～] 〔熟〕腹いっぱいの故事. (喩) 知識が豊富である. (圏) '古迹ル' '古记ル' とも書く.
[古井重波] gǔ jǐng chóng bō 〔成〕なくなって久しい気持ちを、また新たに催しはじめる; 夫に死なれた妻が再婚したいときに用いられる. 〈据说村中的王寡妇, 有～的意思〉話によると、村の王未亡人は再婚する気持ちになっているそうだ.
[古井无波] gǔ jǐng wú bō 〔成〕かれた井戸は波立たず. (喩) 情を動かすことがないこと; (白居易《贈元稹》詩).
[古劲] gǔjìng 〔形〕(書や絵画が)古朴で勢いがある.
[古旧] gǔjiù 〔形〕古い. 古くさい. 〈～词语〉古くさい言葉.
[古柯] gǔkē 〔名〕(訳) (植) コカ. ＝'高根'; 日語. [～碱] (化) コカイン. ＝'可卡因'
[古拉士] gǔlāshì 〔名〕(訳) (食) グラッシュ; ハンガリーのパプリカ入りビーフシチュー.
[古剌剌] gǔlàlà 〔擬〕(白) ぱたぱた; 旗がたなびく音. 〈到那里～绣彩磨征旗, …〉そこでは旗がぱたぱたと風にひらめき、…; (《元曲外・單刀會・3》).
[古剌水] gǔlàshuǐ 〔名〕香水の一種; 明代に外国から貢ぎ物として献上され、宮廷で非常に珍重された.
[古来] gǔlái 〔名〕① 古来. ＝'从古以来' ② 昔のこと. 歴史.
[古兰经] Gǔlánjīng ＝'古兰' 〔名〕(宗) コーラン.
[古老] gǔlǎo 〔形〕古い. 長い年代を経ている. 昔風の. 古風な; (不定). 〈～的风俗〉古い風俗. 〈～样式〉古風な様式. 〈～的民族〉古い歴史をもつ民族. 〈～传统〉昔からの伝統. 〈～的中国变年轻了〉古い中国は若返った. 〈像我们这样～的民族, 世界上再没有第二个〉我々のように古い歴史をもつ民族は世界に二つとない. 〈落宿在天津市一条很长的马路上的一座～的客栈〉天津市の長い大通りにある古めかしい旅館に投宿した. [～八秋] 〔成〕(方) 時代後れである; (北). [～八十秋] 〔熟〕(衣服が)古く流行後れなこと. (例)〈这～的衣服, 怎么穿得出门〉この古めかしい衣服は、とても外に着て出られたものではない. [～钱(ル)] 1)古銭(穴あき型)の一種; 漢の武帝の鋳造した'五铢钱'. 2)(方) 古銭型の図案; (北京). 3)(方) (虫) トンボの一種; (北京). (圏) '毂辘钱ル' とも書く. [～肉] (食) 酢豚. [～石山] (方) 考え方が古くさい人; (粤).
[古礼] gǔlǐ 〔名〕古代からの礼式. 〈合～〉古礼にかなう; (《兒女・28》).
[古历] gǔlì 〔名〕古い暦法; 農暦を指す.
[古隶] gǔlì 〔名〕秦漢の時代の隷書. ↔'今隶'
[古邻] gǔlín 〔名〕(白) 隣近所の親しい人. 古くからの近所の人. 〈随路望北来, 撞见一个京师～〉道に沿って北へとやってまいりますと、都の近所の人に会いました; (《水滸・4》).
[古陵] gǔlíng 〔名〕(書) 古い墓.
[古灵精怪] gǔ líng jīng guài 〔成〕(方) 奇怪極まる; (粤). ＝'古古怪怪'
[古镂雕钻] gǔ lòu diāo zuān 〔成〕① 奇異なさま. 風変わりなさま. ② (方) 腹黒くて人とひどく違っている. ＝'刁钻古怪'
[古碌钱] gǔlūqián 〔名〕(白) 穴あき銭の一種. 穴が四角で大きく車輪に似ていたところから、こう称された. ＝'轱辘钱'
[古马隆] gǔmǎlóng 〔名〕(訳) (化) クマロン. ＝'香豆酮'
[古貌古心] gǔ mào gǔ xīn 〔成〕① 現代風でなく、趣味の悪くもない人. ② 人の容貌や性格に昔の人の風格があることの形容; (韓愈《孟生》詩).
[古门] gǔmén ＝'古门道' 〔名〕(白) 舞台の退場口. 〈张驴儿向～云〉張驢児が舞台の退場口の方に向かって言う; (《元曲・竇娥冤・1》).
[古庙] gǔmiào 〔名〕古い寺. 〈一座没有人迹的～〉人気のない古寺.
[古陌荒阡] gǔ mò huāng qiān 〔成〕荒野を指す; (《元曲・竇娥冤・2》).
[古木] gǔmù 〔名〕古木. 老木. 〈～参天〉老木が高くそびえ立っている.
[古墓] gǔmù 〔名〕古い墓. 古墳. [～里摇铃]古い墓の中で鈴を鳴らす. '自得其乐'〔みずからその楽しみを得る〕のたとえ; (《元曲・來生債・1》).
[古那] gǔnà (白) ＝'兀那'
[古鸟亚纲] gǔniǎoyà gāng 〔連〕古鳥類.
[古憋] gǔpiě 〔形〕(白) 性質がねじけている. 片意地である. 根性が悪い. 〈那高愚溪心性～, 便接也不肯去了〉その高愚溪というのは性質が変わっていて片意地で、迎えても行こうともしません; (《二拍・26》).
[古朴] gǔpǔ 〔形〕素朴で古風である. 〈～秀雅〉古風で素朴な趣きの中に品の良さがある. 〈人心如何～〉人情がいかに素朴で昔風であるか.
[古奇坩埚] Gǔqí gānguō 〔連〕(機) グーチ坩堝.
[古气] gǔqì 〔名〕古朴な風格・様式.
[古气候] gǔqìhòu 〔名〕(気) 古気候. 地質時代の気候. [～学]古気候学.
[古器物学] gǔqìwùxué 〔名〕昔の器物の形や装飾、時代、用途などを研究する学問. ＝'金石学'
[古钱] gǔqián 〔名〕(経) 昔の貨幣. 古銭.
[古椠] gǔqiàn 〔名〕旧刊本.
[古琴] gǔqín 〔名〕(音) 古琴; 中国に古くからある弦楽器で、アオギリ(青桐)などで作られ、五弦. 後に七弦.
[古曲] gǔqǔ 〔名〕古曲. 古代の楽曲.
[古趣] gǔqù 〔名〕古朴な趣.
[古ル词] gǔrcí ＝'鼓ル词'
[古人] gǔrén 〔名〕① 古代人. ホモサピエンス. ② 昔の人. ③ (書) 故人. 死んだ人.
[古人类学] gǔrénlèixué 〔名〕旧人類学.
[古色苍然] gǔ sè cāng rán 〔成〕古色蒼然. 〈～的寺庙〉古色蒼然とした寺院.
[古色古香] gǔ sè gǔ xiāng 〔成〕(美) 古めかしくて優雅な色彩・情緒に富む. 時代がかっている. ＝'古香古色' 〈书房里挂着几幅古画, 家具都是硬木的, 真是幽静雅致, ～〉書斎には古い絵が数幅かけてあり、家具はみな硬い木のもので、静かでみやびやかで古い色調をもっている. 〈这个全岛最古老的省城, 虽然几度沧桑, 新楼栉比, 但仍然处处流露一派～的情调〉この全島で最も古い省の首都は何度もの転変を経て新しいビルがぎっしりと並んではいたが、依然としていたるところに一種の古めかしく優雅なムードが現れていた.
[古生代] gǔshēngdài 〔名〕(地) 古生代.
[古生界] gǔshēngjiè 〔名〕(地) 古生界.
[古生态学] gǔshēngtàixué 〔名〕古生態学; 化石に基づいて古代の生物とその生存環境との相互関係を推論する科学.
[古生物] gǔshēngwù 〔名〕古生物. [～化学]古生物化学. [～学]古生物学. [～学家]古生物学者.
[古圣先贤] gǔ shèng xiān xián 〔成〕昔の聖人や賢者.
[古尸] gǔshī 〔名〕古代から保存されてきた人の死体.
[古诗] gǔshī 〔名〕① ＝'古体诗' (☞'古体') ② 古代の詩歌.
[古时候(ル)] gǔshíhou(r) ＝'古时' 〔名〕昔.
[古式] gǔshì 〔名〕古風. 古代の様式. 古代風.
[古氏鲅] gǔshìbá 〔名〕(魚) オキサワラ.
[古氏魟] gǔshìhóng 〔名〕(魚) ヤッコエイ.
[古书] gǔshū 〔名〕古書; 年代的に古い本. '旧书'は新刊書に対しての古本. 〈翻阅～〉古書を読む. 〈读～, 看你会不会读〉古書は読み方が問題である.
[古树] gǔshù 〔名〕老木. 老樹.
[古俗] gǔsú 〔名〕昔の風習. 過去の習俗. 〈我忽然记起今日是元宵节, 但那赏灯观景的～恐已不复存在了吧?〉私は、ふと今日が元宵節であることを思い出したが、しかしあの灯ろう見物の昔の風習は、おそらくもう廃れてしまっているかもしれない.
[古缩] gǔsuō 〔形〕(方) 仲間からはずれて元気がない; (呉).
[古塔波胶] gǔtǎbōjiāo 〔名〕グタペルカ(ゴム). ＝'杜仲胶'
[古体] gǔtǐ 〔名〕① 古体. ↔'今体' [～诗] (文) 古体詩; 唐代以後の近体詩(律詩、絶句)と区別した詩体で、四言・五言・六言・七言などがあるが、句数には制限がなく、格律もすこぶる自由である. ＝'古诗', '古风' [～字]古体字; 近体字に対していう. 普通、大篆・小篆を指す. ② (印) オールドスタイル. 旧体活字.
[古铜] gǔtóng 〔名〕① 古代の器物に用いられた銅; 色は黒褐色で光沢がある. ② 古代銅器. ③ 古銅器のような黒ずんだ色. [～辉石] (鉱) 古銅輝石.
[古铜色] gǔtóngsè 〔名〕赤銅色. 古銅色. とび色. 〈～的长衫〉とび色の中国式の長い服. [～卷尾] (鳥) ヒメオウチョウ.
[古突突] gǔtūtū (白) ＝'糊突突' 〈卒律律电影重, ～雾气浓〉雷は激しく

鳴り響き、霧は深くたちこめる；(《元曲·柳毅傳書·2》).

〔古土壤〕gǔtǔrǎng〔名〕㊞古土壌.

〔古玩〕gǔwán〔名〕骨董. 骨董品. ＝'骨董'〈鉴赏彼此收藏的书画和～〉お互いに収蔵する書画や骨董品を鑑賞する. 〈我这个朋友成为爱好～字画的'风雅人'了〉私のこの友人は骨董や書画を愛好する風流人となっている. 〈可惜这两样～落在权奸府第, 也跟着遭此污秽!〉残念、この二つの骨董品が権勢の奸臣の屋敷に転がりこみ、ともにこのようなけがらわしい目に遭うとは；(《三侠·43》). 〔～店〕〔～商店〕骨董品屋. 〔～家〕骨董愛好家. 〔～铺〕骨董屋. 〔～奇珍〕現代の人たちが秘蔵している価値ある古代の書画·骨董品などを指す；(《紅樓夢·41》). 〔～商〕骨董商.

〔古往今来〕gǔ wǎng jīn lái〔成〕昔から今まで. どの時代をも通じて；(晉·潘岳《西征賦》). 〈他记得许多～的故事〉彼は昔から今までのたくさんの話を覚えている. 〈桂林, ～, 一直是中国著名的游览胜地〉桂林は、昔から今まで、ずっと中国の有名な観光の名所です. 〈～, 谁不喜欢春天! 哪个艺术家不歌颂春天!〉昔から今まで、春を好まない者があっただろうか. どの芸術家が春をたたえなかったろうか. 〈尊老扶幼, 是我国人民～的优良传统〉老人を尊び幼いものを助けるのは、我が国人民の昔からのよい伝統である.

〔古为今用〕gǔ wéi jīn yòng〔成〕昔のものを今に役だて、外国のものを今に役だて、外国のものを中国に役だてるということ. 古いものを整理し、その良いところを吸収、新しい社会の前進に役だてること；'古为今用, 洋为中用'と対句で用いられることが多い.

〔古文〕gǔwén〔名〕① 五四以前の文言文；'骈文'〔駢儷文〕は含まない. 〔～家〕古文を作るのにたけた人. 例〈韩愈是唐代有名的～〉韓愈は唐代の有名な古文家である. 〔～运动〕㊞唐代の韓愈·柳宗元などが説いた唐初の駢儷文の作風に反対し、載道の文を重んじ、古代の散文を駢儷文にとってかえようという運動. 宋の欧陽修などが引き継ぎ、古文は文章の正統となった. ② 漢代には隷書が通用したため秦以前の字体を'古文'といった；特に許慎《説文解字》の中の古文を指す. 〔～家〕同上で書かれた経書を研究する人. ↔'今文家'

〔古文字〕gǔwénzì〔名〕古代の文字；篆字体系の. 特に秦以前の甲骨文字·金文を指す.

〔古物〕gǔwù〔名〕① 古美術品. 〔～商〕古美術商. ② 古物. ③ 骨董品.

〔古昔〕gǔxī〔名〕㊞昔.

〔古稀〕gǔxī〔名〕㊞70歳のこと；杜甫の詩《曲江》の'人生七十古来稀'〔人生七十古来まれなり〕から. 〔～之年〕同上.

〔古希腊竖琴〕gǔxīlà shùqín〔連〕㊞ライアー·リラ.

〔古先〕gǔxiān〔名〕㊞大昔. 太古. 〈～的人就在这里耕种〉大昔の人はここで農耕をしていた. 〈事与～别〉処置は大昔とは違っていた；(杜甫《北征》詩).

〔古香古色〕gǔ xiāng gǔ sè ＝'古色古香'

〔古新世〕gǔxīnshì〔名〕㊞始新世. 暁新世. 〔～哺乳类化石〕始新世哺乳類の化石.

〔古学〕gǔxué〔名〕㊞㊞秦以前の篆書体で記された経典を研究する学問. ＝'古文学'

〔古训〕gǔxùn〔名〕① 古くからの教え. ② 古訓. 〈根据古音～, …〉古音古訓に基づき, ….

〔古雅〕gǔyǎ〔形〕古風でみやびやかである；器物や詩·散文などについていう. 〈这套瓷器很～〉この一組の磁器はとても古風で上品である. 〈～的趣味〉渋い好み. 古風な趣向. 〈桌上铺着深绿色的绒毯, 放着一个很～的小瓶, 瓶中插着一枝秋花〉テーブルの上には深緑色のフェルトの敷き物が敷かれ、古風でみやびやかな小瓶が置かれ、瓶には秋の花が一枝 挿してあった.

〔古眼鱼〕gǔyǎnyú〔名〕㊞コノシロ.

〔古谚〕gǔyàn〔名〕① 古諺. ② 昔の格言.

〔古艳〕gǔyàn〔形〕㊞古びているが美しい. 古色の美がある.

〔古窑〕gǔyáo〔名〕昔の窯で焼いた磁器.

〔古野牛〕gǔyěniú〔名〕㊞ムカシヤギュウ.

〔古已有之〕gǔ yǐ yǒu zhī〔成〕昔から中国にもあったものだ；中国人が外国のものをみて負け惜しみに言った言葉.

〔古意〕gǔyì〔名〕㊞① 古い時代の趣. ② 昔を思う気持ち. ③ 詩題の一つ. 昔の故事を諷詠して自分の気持ちを寄せ例えるものが多い.

〔古音〕gǔyīn〔名〕㊞① 古音；中国上古の音. ② 周秦時代の音. ↔'今音'

〔古语(儿)〕gǔyǔ(r)〔名〕古語. 古い言葉；諺語を指す. 〈～怎么说?〉古語で何と言うか. 〈～说: 慷慨成仁易, 从容就义难〉諺では'血気にまかせて死ぬことはやさしいが、落ち着いて死地にのぞむのは難しい'といっている. 〔～不谬〕まったく諺に言うとおりである；(《兒女·14》). 〔～词〕古い言葉.

〔古猿〕gǔyuán〔名〕㊞漸新世から更新世に存在した類人猿. ＝'化石类人猿'

〔古远〕gǔyuǎn〔名〕遠い昔. 〈～的传说〉遠い昔の伝説. 〔形〕時代が非常に古い.

〔古乐〕gǔyuè〔名〕㊞古代、帝王が祭祀·謁見の儀に際して奏でさせた音楽. 古風でみやびやかな音楽. ＝'雅乐'

〔古月轩〕gǔyuèxuān〔名〕清の乾隆年間、蘇州の胡学周の作った精美な磁器の名；胡はみずから'古月轩主人'と号し、高宗がその磁器を好み、彼を都に呼び寄せ、御用達の窯を管理させた. 鼻煙壺が最も有名.

〔古韵〕gǔyùn〔名〕㊞① ㊞六経や漢魏時代に用いられた韻. ② 古い時代の趣、情緒.

〔古在左, 月在右〕gǔ zài zuǒ, yuè zài yòu〔熟〕'胡'の字を指していったもの；(《太平御覧·引晋書逸文》).

〔古丈〕gǔzhàng〔名〕湖南省古丈県に産する名茶.

〔古者〕gǔzhě〔名〕㊞いにしえ. 〈～胎教之道, …〉いにしえ胎教の道は、…；(《青史子》).

〔古筝〕gǔzhēng〔名〕㊞箏. ＝'筝'

〔古执〕gǔzhí ㊞＝'固执'〈偏遇贾政这般～, …〉あいにく、賈政がこのように融通が利かないので, …；(《紅樓夢·99》). 〈休要就～了〉固執してはいけない；(《金瓶梅·61》). 〔～不通〕強情で融通が利かない；(《兒女·9》).

〔古植物学〕gǔzhíwùxué〔名〕古植物学. 古生植物学. 植物化石学.

〔古质〕gǔzhì〔形〕質朴である.

〔古冢〕gǔzhǒng〔名〕古墳. 〈在～中发现了汉代的珍贵文物〉古墳から漢代の貴重な文物を発見した.

〔古籀〕gǔzhòu〔名〕㊞篆書と籀書；ともに古代の字体.

〔古砖〕gǔzhuān〔名〕古代の建築物に用いられたかわら；花紋や文字のあるものが多く、鑑賞用や考古学の材料となる.

〔古妆〕gǔzhuāng ㊞〔名〕① 昔の服装. 装飾. ② 古代のお化粧. ↔'时妆'〔動〕昔の服装をする.

〔古装〕gǔzhuāng〔名〕古代の服装. 昔の衣服. ↔'时装'〈他的～不在家里穿〉彼の昔の衣服は家では着ない. 〈图画很细致, 上面尽是些美丽的～女子〉絵はとても丹精で、画面には美しく昔の服装をした女子だけであった. 〔～片〕時代劇映画. 〔～戏〕時代劇. 伝統劇.

〔古拙〕gǔzhuō〔形〕古拙である. 古風で技巧はつたないが趣がある. 古風で飾り気がない. 〈庙门～〉廟の門は古拙である. 〈这个石刻以其～的风格受到人们的喜爱〉この石刻はその古拙な風格で人々に好まれている. 〈这个石刻虽然形式～, 但是很有艺术价值〉この石刻は形は古拙だが、とても芸術的価値がある.

〔古字〕gǔzì〔名〕古字；廃れて使わない文字.

〔古子〕gǔzi ㊞＝'兀自'

〔古仔〕gǔzi ㊞＝'故事 gùshi'；㊞. 〈讲～〉物語をする.

〔古作〕gǔzuò ㊞＝'古文①'；'时文'に対していう.

〔兆〕

gǔ 目隠しする. 迷わす. 人をだます. 人を惑わし混乱させる.

〔扢㊀〕

gǔ こする. ぬぐう. ふく. // ㊁ xì, ㊂ gē

〔汩〕

gǔ ① 擬〕水の流れる音、または水の流れるさま. ざあざあ. ㊞〈水车又转动了, 河水～～地流入田里〉水車がまた回りだして、川の水がざあざあとたんぼに流れ込む. ② 乱す. ③ 治める. 流れを通す.

〔汩汩〕gǔgǔ〔擬〕①㊞㊞①. 〈拿起烟盘里的茶壶来, 嘴对嘴～地灌了几口〉アヘンの盆からきゅうすを取り上げ、ぐぐっと何口か口飲みした. ㊞事柄が滞りなく進むことのたとえ. 〈～几时休, 从春复到秋〉絶えず流れる水はいつになったら休むのか、春から秋まで休むことを知らない；(韓愈《流水》詩). ② ㊞波の音. ③ ㊞文章の構想のわきあがるさま.

〔汩流〕gǔliú〔名〕㊞急流.

〔汩乱〕gǔluàn〔動〕㊞世の中が乱れる. 世の中を乱す. 〈～朝经〉朝廷の規則を乱す.

〔汩没〕gǔmò〔動〕㊞① 滅びる. ② 埋没する. 〈把做人的性灵～〉人間らしい気持ちを失う. 〈汝奚～于荒淫之波〉あなたはどうして荒れた生活の波間に沈んでしまうのか；(李白《日出入行》詩). 〔名〕波の音.

〔汩泥〕gǔní〔名〕㊞わき出した汚泥. 〈恐～以浊白水, 飘尘以乱清风〉わき出した汚泥が澄んだ水を濁らせ、ただよう塵が清らかな風を乱すのを恐れる；(《水飾》).

〔汩越〕gǔyuè ㊞〔形〕明るいさま. 輝くさま. 〔動〕平らに治める. 〈～九原〉世の中を平らに治める.

〔汩嘴〕gǔzuǐ ㊞＝'咽嘴'；㊞.

〔扫〕

gǔ 掘る. 穿つ. 〈深～之而得甘泉焉〉そこを深く掘るとおいしい泉水がわいた；(《荀子·堯問》).

〔谷㊀〕(②—④△穀)

gǔ ① 谷. 谷間. 〈万丈深～〉千仞の谷. ② 〔名〕作物および食糧の総称. 〈五～〉五穀. ③ (～子)* 〔名〕アワ；脱穀したものは'小米'. 〈～穗儿〉アワの穂. 穀物の穂. ④ (～子)* 〔名〕㊞イネ. イネの実. イネもみ；㊞. 〈糯～〉モチゴメ. 〈粳～〉ウルチ. 〈轧～机〉脱穀機. ⑤〔名〕姓. // ㊁ yù, '穀'又 gǔ

〔谷氨酸〕gǔ'ānsuān〔名〕㊞グルタミン酸. 〔～钠〕グルタミン酸ナトリウム.

〔谷氨酰胺〕gǔ'ān xiān'àn〔連〕㊞グルタミン.

〔谷蚌楦〕gǔbàngxuàn〔名〕㊞男性性器の隠語.

[谷瘪子] gǔbiězi 〔名〕㊄ しいな;穀物の実の入らないもの;〔東北〕.〔小两口是鸭子嗑～〕〔歇〕若夫婦はアヒルがしいなを口に入れるようなもの.㊙('闲嗑哒牙'と続き)むだに口をがちがちさせる;むだ話をする意.

[谷冰川] gǔbīngchuān 〔名〕〔地〕渓谷の氷河.

[谷不化] gǔ bù huà 〔熟〕〔中医〕胃腸の機能が衰え食物を充分に消化することができなくなり、大便の中に不消化物がまざりこんだりすることをいう.

[谷仓] gǔcāng 〔名〕穀倉.〔～舞〕〔体〕バーンダンス.〔～舞步〕バーンダンス・ステップ.

[谷草] gǔcǎo 〔名〕① 穀物の茎;'麦草'〔ムギわら〕を除く.② ㊄ イネわら.= '稻草' ③ アワの茎.

[谷茬] gǔchá 〔名〕穀物を刈り取ったあとの株.

[谷旦] gǔdàn 〔名〕〔書〕よい日.めでたい日.吉日.= '穀旦'

[谷蛋白] gǔdànbái 〔名〕〔化〕グルテン.

[谷盗] gǔdào 〔名〕〔虫〕コクゾウムシ.= '谷贼'

[谷道] gǔdào 〔名〕①〔生〕肛門.② 道家の語で長生の術をいう.

[谷底田] gǔdǐtián 〔名〕三面が山や丘で囲まれていて山すそに平らにのびた田畑.

[谷地] gǔdì 〔名〕谷地.低湿地.くぼ地.= '凹地'〔～冰川〕谷氷河.

[谷吊吊] gǔdiàodiào 〔名〕㊄ イネの穂;〔四川〕.〈在田头捡～〉たんぼで落ち穂を拾う.

[谷都] gǔdū 〔白〕= '骨都 gūdū'〈盼不见西门庆来到,嘴～的骂了几句负心贼〉待っても西門慶が来るのが見えぬので、口をとがらせて、薄情者めとののしります;(«金瓶梅・8»).〈伯爵故意把嘴～着,不做声〉伯爵はわざと口をとがらせて、何も言わない;(«金瓶梅・67»).

[谷囤子] gǔdùnzi 〔名〕穀物倉.

[谷垛子] gǔduòzi 〔名〕(整然と積まれた)穀物の山.

[谷蛾] gǔ'é 〔名〕〔虫〕コクガ.

[谷坊] gǔfáng 〔名〕〔水〕谷間に作った小型ダム;勾配を調整したり水の速さを緩めたりして、谷の底が削り取られるのを防ぐ.

[谷风] gǔfēng 〔名〕① 東風.② 〔地〕〔気〕谷風.

[谷个子] gǔgèzi 〔名〕穀物を刈り取り、人の大きさぐらいに束ねたもの.

[谷跟垅、人跟种] gǔ gēn lèng, rén gēn zhǒng 〔諺〕㊄ 事物にはすべてそれが発生し、発展する原因がある;〔山西〕.

[谷谷] gǔgǔ 〔擬〕〔書〕くうくう;鳥の鳴き声.〈戴胜～催春耕〉キクイタダキがくうくうと鳴いて、早く農耕を始めるようにとせかしている;(歐陽修«啼鳥»詩).

[谷古] gǔgǔ 〔名〕㊄〔訳〕ココア;〔広〕.

[谷圭] gǔguī 〔名〕アワ粒の紋様のある古代の玉器:諸侯が講和・婚姻などの際に用いた.

[谷贵饿农] gǔ guì è nóng 〔諺〕('谷贱伤农'と続き)穀物が高いと農民を飢えさせ、安ければ農民を損なう.穀物が高すぎても安すぎても農民を損なう;(«新五代史・馮道傳»).

[谷贱伤农] gǔ jiàn shāng nóng 〔成〕穀物の価格が安くて農民の利益を損なう;(«漢書・昭帝紀»).

[谷精草] gǔjīngcǎo 〔名〕①〔中薬〕谷精草;眼病薬.②〔植〕ホシクサ.

[谷糠] gǔkāng 〔名〕ぬか.

[谷壳] gǔké 〔名〕もみがら.= '谷子皮'

[谷口] gǔkǒu 〔名〕山の入り口.

[谷枯病] gǔkūbìng 〔名〕〔農〕イネの病害の一つ.イネの穂先や側面に褐色の斑点が出来、実らなくなる;稲熱病.

[谷类] gǔlèi 〔名〕穀類.〔～联合收获机〕〔農〕コンバイン.= '谷物联合收割机'〔～植物〕穀類.〔～作物〕穀類・マメ類・油脂植物などの作物.

[谷蠡] gǔlí 〔名〕〔書〕匈奴の藩王の封号.

[谷粒] gǔlì 〔名〕イネもみ.

[谷粒稻瘟] gǔlìdàowēn 〔名〕〔農〕イネの稲熱病.

[谷梁] Gǔliáng 〔名〕① 複姓.② «春秋穀梁伝»の略.

[谷蓼] gǔliǎo 〔名〕〔植〕タニタデ.

[谷裂] gǔliè ㊄ = '劃裂〔形〕';〔呉〕.

[谷米] gǔmǐ 〔名〕穀物;コメを指す.

[谷那] Gǔnà 〔名〕複姓.

[谷牛] gǔniú 〔名〕㊄〔農〕コクゾウムシ;〔広〕.

[谷女星] gǔnǚxīng 〔名〕〔天〕星の名;最も早く発見された小惑星.

[谷胚] gǔpēi 〔名〕穀物の胚芽.

[谷皮(儿・子)] gǔpí(r・zi) 〔名〕もみがら.

[谷气] gǔqì 〔名〕〔書〕① 五穀の栄養.〈动摇则～得销〉揺れ動くと五穀の栄養が損なわれる.〔～下流〕〔中医〕身体の陽気が下行できること.② 山谷の空気.

[谷儿] gǔr 〔擬〕こここここ;ニワトリを呼ぶ声.〈'～'她这么一叫,鸡子都跑来了〉こここここと彼女がこのように呼ぶと、ニワトリがみな走って来た.

[谷人] gǔrén 〔名〕〔書〕農夫.

[谷日] gǔrì 〔名〕〔書〕① 陰暦1月8日の旧称.② 吉日.

[谷朊] gǔruǎn 〔名〕〔化〕グルテリン.

[谷神星] gǔshénxīng 〔名〕〔天〕セレス;小惑星の一つ.

[谷穗(儿)] gǔsuì(r) 〔名〕① アワの穂.② 穀物の穂.

[谷穗穗] gǔsuìsui 〔名〕穀物の穂.〈高粱长得一丈多高,～又大又密〉コーリャンは1'丈'あまりに育ち、穂は大きくてびっしり実っている.

[谷藤] gǔténg 〔名〕〔植〕トウ.

[谷田必岁易] gǔtián bì suì yì 〔諺〕(アワは肥料の吸収力が強いので)アワを作る田は毎年換えなければならない.

[谷湾] gǔwān 〔名〕〔地〕河口湾;川や谷が海面下に没して形成される.

[谷维素] gǔwéisù 〔名〕〔薬〕オリザノール.

[谷瘟病] gǔwēnbìng 〔名〕〔農〕アワの稲熱病.

[谷物] gǔwù 〔名〕① 穀物.〔～播种机〕〔農〕穀物播種機.〔～联合收割机〕〔農〕(穀物)コンバイン.〔～饲料〕穀物飼料.濃厚飼料.② 穀類.= '谷类植物'

[谷酰氨] gǔxiān'ān 〔名〕〔化〕グルタミン.

[谷象] gǔxiàng 〔名〕〔昆〕コクゾウムシ.

[谷饮] gǔyǐn 〔動〕〔書〕谷川の水を飲む.〔転〕隠居する.〈山居～〉同上.

[谷莠子] gǔyǒuzi 〔名〕〔植〕エノコログサ.

[谷雨] gǔyǔ 〔名〕二十四節気の一つ.☞付表〔～花〕〔植〕ボタン.〔～前后,种瓜点豆〕〔諺〕ウリとダイズは春分後に種をまき'谷雨'ごろに定植する.

[谷甾醇] gǔzāichún 〔名〕〔化〕シトステリン.

[谷中谷] gǔzhōnggǔ 〔名〕〔地〕河岸段丘.

[谷种] gǔzhǒng 〔名〕① 穀物の種類.② 穀物の種.

[谷子] gǔzi 〔名〕〔農〕① アワ;脱穀したものは'小米'という.北方では重要な食糧作物である.〔～白发〕ササラビョウキンの類.= '粟白发'〔～白发病〕アワの白髪病.〔～白焦虫〕ヒエドロオイムシ.〔～黑粉〕クロボキンの類.= '粟粒黑粉菌'〔～黑穗病〕アワの黒穂病.〔～线虫病〕アワの線虫病.② もみつきのアワ.③ ㊄ イネ.= '稻' ④ ㊄ 脱穀していないイネ.もみつきのコメ;〔南〕.

[谷租] gǔzū 〔名〕穀物で納める地租.

[股]

gǔ ① もも.= '大腿'〈～肱〉☞〔語彙〕.② 〔名〕事物の一部分.1)集めた資本の一部分.株.〈按～均分,每～五百元〉持ち株数で均分し、1株あたり5百'元'.2)機関・団体の一部門.係.〈总务～〉総務係.〈卫生～〉衛生係.3)縄・ひもなどの編んだ部分.〈合～线〉より糸.〈三～绳〉三つよりの縄.4)分けた一つ.〈本钱三～里已经折了两～〉元手をすでに3分の2すった.〈三～均分〉3等分する;(«醒世・2»).③ 古く不等辺直角三角形の直角を構成する辺の長い方を称した.④〔量〕1)線やすじのようなもの、特に何本かがよりあわさっているものを数えるとき.〈两～线〉ふたすじの糸.〈一～小道儿〉一本の小道.〈这趟列车走哪～道儿?〉この列車はどの線を通りますか.〈两～宝钗〉宝石入りのかんざし2本;(«醒世・3»).2)空気や水の流れなどを数えるとき.〈一～冷风吹了进来〉冷たい風がひゅうっと吹き込んできた.〈一～热气〉ひとすじの湯気.〈两～浓烟〉ふたすじの濃い煙.〈一～泉水〉ひとすじの泉水.〈一～潮流〉一潮流.〈一～火光〉ひとすじの光線;(«紅樓夢・58»).3)におい・ちから・気分など;数詞は'一'を用いることが多い.〈一～香味〉いいにおい.〈屋里有一～味儿〉部屋に、なにかにおいがする.〈他有一～冲劲儿〉彼はなかなか鼻っ柱がつよい.〈他们俩是两～劲儿,合不到一块儿〉彼ら二人は気質が違うから、うまが合わない.〈姐妹俩见了面,那～亲热劲儿就甭提了〉姉妹が会ったときの、あのうれしそうなようすったら、言うまでもない.4)ある集団(多くは悪人・悪い勢力)を数えるとき.〈两～土匪〉2集団の匪賊.〈一～敌军〉一隊の敵軍.

[股本] gǔběn 〔名〕① 株式.〔～溢价〕株式割増金.〔～折价〕株式発行差損金.〔应募～〕株式申込み.② 株式会社などの資本.株式資本.〔实收～〕払込済資本金.〔未缴～〕未払込資本金.

[股东] gǔdōng 〔名〕① 株主.〔～常会〕通常株主総会.〔～大会〕〔～会议〕株主総会.〔～工人〕自社の株を所有している労働者.〔～临时会〕臨時株主総会.② 出資者.社員.〔劳方～〕労務出資社員.〔名义～〕名目社員.〔匿名～〕匿名社員.〔执行～〕業務担当社員.= '现行股东'

[股匪] gǔfěi 〔名〕匪賊の集団.

[股份] gǔfèn〔又〕gǔfen = '股分'〔名〕① 株式.株.〔～公司〕株式会社.〔～红利〕株の配当.配当金.(株式の)特別配当.〔～基金〕分担資本金.〔～两合公司〕株式合資会社.〔～票〕株券.〔～银行〕株式銀行.〔～有限公司〕株式会社.② 消費協同組合の投入資金の単位.

[股肱] gǔgōng 〔名〕〔書〕左右の腕.〔転〕補佐役.〈同心合意,共为～〉心を一つにして互いに助け合おう;(«水滸・60»).〈竭～之力〉股肱の力を尽くす;(«三國・85»).〔～心腹〕右腕.ふところ刀;(«三國・65»).

[股骨] gǔgǔ 〔名〕〔生〕大腿骨.

[股关节] gǔguānjié 〔名〕〔生〕股関節.髀臼関節.

[股金] gǔjīn 〔名〕出資金.株金.

[股款] gǔkuǎn = '股金'

[股利] gǔlì = '股息'

[股栗] gǔlì = '股慄'〔動〕〔書〕① ひざが震える.〈曹军闻之,尽皆～〉曹操の兵はこれを聞くと、みな足ががくがく震えた;(«三國・

42»). ② 怖がる.
[股内肌] gǔnèijī [名] 生 内側広筋.
[股票] gǔpiào [名] 株券. 〈做～投机赔了钱〉株に手を出してすってしまった. [～行市]株式相場. [～价格]株券の売買が成立したときの価格. 株価. [～交易额](株式の)出来高. [～交易所]証券取引所. [～经纪人]株式仲買人. [～市场]株式市場. 株式相場. [～证券投资](証券を買うことによってする)間接投資.
[股前斜肌] gǔqián xiéjī [連] 生 縫工筋.
[股权] gǔquán [名] 株主権利. [～比例]株式比率. [～公司]持株会社. ＝'持股公司'
[股券] gǔquàn [名] 株券.
[股疝] gǔshàn [名] 医 鼠蹊ヘルニア.
[股神经] gǔshénjīng [名] 生 大腿神経.
[股市] gǔshì [名] 株式市場.
[股四头肌] gǔsìtóujī [名] 生 大腿四頭筋.
[股外肌] gǔwàijī [名] 生 外側広筋.
[股息] gǔxī [名] 株式利息. 利益配当. 配当金. (清算の)分配金. [～单]配当金支払証.
[股线] gǔxiàn [名] 機 ストランド・ワイヤー.
[股香] gǔxiāng [名] (束になっている)線香; '线香'に対し.
[股癣] gǔxuǎn [名] 医 頑癬. いんきんたむし.
[股员] gǔyuán [名] ① 出資者. ② 機関・団体の各部署の人員. 係員.
[股约] gǔyuē [名] 株式規則.
[股战] gǔzhàn [動] 白 両足をがたがた震わせる. ＝'股栗' 〈皆临厓窥瞰, 莫不～流汗〉みな谷底をのぞき見て, だれ一人として足を震わせ冷や汗をかかぬ者はいなかった; («古今·13»).
[股长] gǔzhǎng [名] 係長.
[股掌] gǔzhǎng [名] 書 ももと手のひら. 転 手中. 手のひらの上; 意のままにできる状態. 〈他们以为人民都是'阿斗', 可以玩弄于他们的～之上〉彼らは人民はみな無能で, 自分たちの意のままにもてあそぶことができると考えた.
[股直肌] gǔzhíjī [名] 生 大腿直筋.
[股子] gǔzi [名] ① (資金などを平均に幾つかに分けた場合の)一口, 一株, 分け前, 持ち分. ＝'股份' ② 事物の一部分. ③ 株. 株式. ④ 方 きままな一食; 北京. 〈好歹吃～得了〉そこそこに一食すませた. [量] ☞ 股解 ④ 3). 〈一～劲〉ぐっと出てくる力. 〈这～劲儿简直叫我发楞〉このやる気にはまったくあきれる.

[牯]

gǔ 雄ウシ. 〈黄～〉雄の赤ウシ.
[牯岭鹅耳枥] gǔlǐng é'ěrlì [連] 植 アカシデ.
[牯牛] gǔniú [名] 雄ウシ. [～身上拔根毫毛] [諺] 雄ウシの体から細い毛を一本抜く; きわめてわずかなことのたとえ.

[羖](羖)

gǔ 雄のヒツジ. ＝'公羊'

[骨]㊀

gǔ ① 骨. 〈脊椎～〉生 脊椎骨. ② 骨に似たもの. 〈钢～水泥〉鉄筋コンクリート. ③ 人柄. 気質. 〈傲～〉傲慢な性格. 〈媚～〉こびへつらう性格. ④ (～子) [名] 器具の骨. ⑤ [量] 古 ⑧ 四分の一; 重量; 蘭. ⑥ [量] 方 ⑧ 15分; 蘭. 注 ⑤⑥は英語 quarter より. // ㊁ gū
[骨癌] gǔ'ái [名] 医 骨肉腫.
[骨板] gǔbǎn [名] 生 骨板.
[骨棒] gǔbàng [形] 方 頑丈そのものである. 硬くて丈夫である; 北京. 〈这块压克力板真～〉このアクリル板はほんとうに頑丈そのものだ. 〈瞧他这身子骨儿多～〉彼のこの体ときたら, ほんとうに丈夫だ.
[骨棒儿] gǔbàngr [名] 方 (ウシ・ブタ・ヒツジの)足の骨; 北京. [～油]足の骨の中から(長い時間)煮て取り出した骨髄の油.
[骨壁] gǔbì [名] 生 骨壁.
[骨痹] gǔbì 方 ＝'肉麻'; 蘭.
[骨擦音] gǔcāyīn [名] 医 断骨音.
[骨材] gǔcái [名] 建 骨材.
[骨槽风] gǔcáofēng [名] 医 流行性耳下腺炎. おたふくかぜ.
[骨查脸] gǔchāliǎn ＝'骨叉脸' [名] 白 ほお骨のとがった顔. ＝'骨拙脸' 〈那人生得八尺来长, 淡黄～〉その人は8'尺'くらいの高さで黄色がかったほお骨の高い顔をしていた; («水滸·35»).
[骨榇] gǔchèn [名] 白 死体. 〈他但有言语, 就将～与他看〉彼がとやかく言ったら, 死体を見せてやる; («西遊·38»).
[骨刺] gǔcì [名] 医 骨にできる針状のもの.
[骨雕] gǔdiāo [名] 彫刻した骨. 骨の彫刻品.
[骨顶鸡] gǔdǐngjī [名] 鳥 オオバン.
[骨董] gǔdǒng (x) gǔdong [名] 骨董. ＝'古董儿' 〈他们依然是封建社会里面的～!〉彼らはやはり封建社会の骨董品だった. [～家]骨董の収集家. [～商]骨董商. [動] 白 ＝'骨都 gūdū'
[骨咄] gǔduō [名] 白 ヒツジに似た動物. 〈～羚羊(羝)、麋鹿麝香、盘缠天使〉'骨咄'やヤギ・雄ヒツジ, ノロジカやジャコウが朝廷の使いにまつわりついた; («變文·韓擒虎»).
[骨度] gǔduó [名] 中医 骨格の長短と大小の度数; 古人が人体の全身部位や骨格の長さ・大きさを測定する標準数値で, さらに人体のおもな穴位を測定するときの重要な参考データにもなる.
[骨朵] gǔduǒ [名] ① 古兵器の一種; 鉄や堅木で作り, 長い棒状のものの先にうり形の丸いものをつける. 後には儀式用, '金瓜'とも呼ばれた. 古くは'胍肫'とも書かれた; '骨朵头''骨朵子'ともする. 〈都用毡片包了, 缚成～〉みなフェルトのはし切れで包みこみ, しばって'骨朵'とした; («水滸·13»). ② 白 骨. 〈我这几日没曾打你, 这奴才～痒了〉このところ私がたたかないので, こいつ骨がかゆくなったのだな; («金瓶梅·83»). ③ 白 肉類を指す. 〈这碟儿里是烧～, 姐姐你拿过去. 只怕错拣到口里〉このお皿は肉料理ですから, そちらに持って行ってください. まちがって食べてしまうといけませんので; («金瓶梅·39»). ☞ '骨朵(儿) gūduo(r)'
[骨柮] gǔduò 白 ＝'榾柮' (☞'榾')
[骨法] gǔfǎ [名] 書 ① 骨格による定め. 骨相. 〈贵贱在于～〉貴賤の違いは骨相にある. 〈足下～全改, 非复向日饿莩之相〉あなた様の骨相はすっかり変わって, もはや以前の餓死の相ではなくなりました; («古今·9»). ② 骨格. ③ 書法の筆力.
[骨肥] gǔféi [名] 農 骨粉肥料.
[骨粉] gǔfěn [名] ① 骨粉. ② 農 骨粉肥料.
[骨缝儿] gǔfèngr [名] 生 関節.
[骨干] gǔgàn [名] ① 生 骨幹; 長骨の中央部分. ② 全体の中で主要な支柱の役割を果たす人, または事物. 骨幹. 中堅. 〈他是公司的～〉彼は会社の中堅だ. 〈党的干部是党的事业的～〉党の幹部は党の事業の骨幹である. 〈这一家成了全村贫农的～〉この家は全村の貧農の主力になった. 〈以民兵连为～〉民兵中隊を骨幹とする. 〈涌现了理论～二百多人〉理論指導の根幹になる人2百人余りが現れた. 〈人民事业胜利前进的～〉人民事業を勝利のうちに推進させる中堅. 〈但替他做过工的太多了, 一时又不能找出一些～来〉だが彼のところで働いたことのある者が多すぎて, すぐには中心人物は探し出せなかった. [～成员]組織中の中堅分子. [～分子]中堅分子. [～干部]中堅幹部. [～工程]基幹工事. [～力量]骨幹分子. [～企业]基幹企業. 例〈大型～〉大型基幹企業. [～商品]いちばん多く消費される基本的な商品. 例〈群众吃穿用的～〉一般大衆の日常生活の基本的な商品. [～作用]中核的役割. 例〈起～〉同上を果たす. 例〈要积极发挥～〉中堅としての役割を積極的に発揮しなければならない. [领导～]中心的指導者.
[骨骼] gǔgé ＝'骨格' [名] ① 生 骨格; 普通は内骨格を指す. [～标本]骨格標本. [～肌]横紋筋. [～系统]骨格系. ② 体つき. 容貌. 姿態. 〈看此子～清奇, 又有如此学问, 将来必为人上之人〉見るとこの若者は体つきがすがすがしく人と異なり, またこれほどの学があるので, 将来きっと人の上に立つ人になるだろう; («三俠·4»). 〈生得～不凡〉体つきが普通と違うようすをしています; («紅樓夢·1»).
[骨鲠] gǔgěng [形] 骨がある. 気骨がある. 剛直である. 根性がすわっている. 根性がある. [～之臣]諫言を呈する臣下.
[骨鲠在喉] gǔ gěng zài hóu [成] 骨がのどに刺さる; 心の中のことが言い出せなくてもどかしいたとえ. 〈老杨是个耿直人, 心里有点儿事, 就如～, 非详详细细说出来不可〉老楊は実直な人で, 何か気がかりなことがあると, 胸に何かがつっかえたかのようにもどかしく, 詳しく話さずにはおられない.
[骨关节病] gǔguānjiébìng [名] 医 変形性関節症.
[骨寒毛竖] gǔ hán máo shù [成] 身の毛立つ, 驚きおそれるさま; («顔氏家訓·名實»).
[骨骺] gǔhóu [名] 生 骨端; 長骨の両端.
[骨化] gǔhuà [名] 生 骨化. 化骨; 骨組織が生成する過程. [～作用]化骨作用.
[骨化石] gǔhuàshí [名] (人・獣の)骸骨の化石.
[骨灰] gǔhuī [名] ① 動物の骨灰; 肥料用. [～瓷]ボーンチャイナ. 骨灰磁器. ② 人を火葬にした後の灰. 遺骨. 〈把她的～运往中国北京〉彼女の遺骨を中国の北京に運ぶ. [～罐]骨つぼ. [～盒][～盆][～箱]骨箱.
[骨痂] gǔjiā [名] 生 仮骨. 仮骨組織. カルス.
[骨架] gǔjià [名] (建築物・機械・動物の)骨組み. スケルトン. カーカス. 軸組. ハウジング. 〈这种猪的～大, 养肥了能长到五百来斤〉この種のブタの骨格は大きいから, 太らせたら5百'斤'ほどになる. 〈工地上耸立着房屋的～〉工事現場には建物の骨組みがそびえ立っている. [～催化剂] 化 骨格触媒. [～结构] 機 骨組構造. フレームワーク. [～式构造] 建 架構式構造. [～振动]骨格振動.
[骨胶] gǔjiāo [名] 骨にかわ; 動物の骨から取る. [～原] 化 オセイン.
[骨角器] gǔjiǎoqì [名] 骨角器.
[骨节] gǔjié [名] ① 生 骨の関節. [～蹉跌] 中医 骨節の一部が疾病のため動かなくなること. 痺症が長く治らないと, このような症状が現れる. [～疼烦] 中医 骨節がとても痛むこと. ② タケやアシなどの節. ③ 二つの節の間の一区切り. ④ 棒状のものの一区切り. ひと節.
[骨结核] gǔjiéhé [名] 医 骨結核.
[骨科] gǔkē [名] 医 整形外科. 接骨科. 整骨科. 骨科. [～学]骨科学. [～医生]整形外科医. 骨科医.

[骨刻] gǔkè 〔名〕骨に彫刻したもの.

[骨库] gǔkù 〔名〕〔医〕移植する骨を冷蔵、または化学的方法で貯蔵しておく設備.

[骨痨] gǔláo 〔名〕〔中医〕骨結核.

[骨力] gǔlì(又)gǔli 〔名〕①力強い筆力.〈他写的字很有～〉彼の書いた字には筆力がある. ②揺るぎない力.根性.不屈の気概.〈他心中似乎有了些～,不再犹疑了〉彼は心中、根性がすわったようで、もうためらわなかった. ③こし.〈有～的纸〉こしのある紙. ④腕前.才能.〈他将让春山上灶掌勺,叫他拿拿～,亮亮手艺〉彼は春山を料理場に入れて責任をとらせ、彼に才能を発揮させ腕前を披露させようとした. 〔形〕①やせて骨がとがってみえる. ②(又gǔli)〔方〕頑丈である.壊れそうもない;〔北京〕.〈～硬棒〉同上.〈把车买好,他细细看了看,的确～硬棒〉車を買いとって、彼はくわしく見ていたが、たしかにしっかりしたものだった.〈这把伞很～〉この傘はとても丈夫だ.〈他身子挺～〉彼は体がたいへん丈夫だ.〈这老头儿八十了,身子骨还挺～〉このおじいさんは80だが、体つきがまだとてもしっかりしている.

[骨立] gǔlì 〔形〕〔書〕①やせ衰えている.〈形销～〉骨と皮ばかりにやせ細る.〈形体～,母哀之,…〉身がきわめてやせ細ったので、母が悲しんで、…;(《語林》). ②歯ごたえがある.

[骨里] gǔli 〔名〕内心.本心;多く表面と違うときに用いる.〈嘴上说同意,～反对,…〉口では賛成と言っても、内心は反対、….

[骨脸] gǔliǎn ＝'骨查脸'[～阔腮]ほお骨が高く大きな顔;(《水滸·113》).

[骨料] gǔliào 〔名〕〔建〕骨料.骨材;コンクリートの主成分.'粗骨料'〔小石、れきなど〕と'细骨料'〔砂など〕.

[骨裂开] gǔlièkāi 〔名〕裂.裂溝.披裂.

[骨瘤] gǔliú 〔名〕〔医〕骨腫.

[骨仑] gǔlún 〔名〕〔旧〕崑崙奴.〈狮子～前后引〉獅子と崑崙奴が前後に長く連なっている;(《變文·維摩詰》).

[骨美] gǔměi 〔名〕〔植〕フナバブラソウ.

[骨密质] gǔmìzhì 〔名〕〔生〕(骨の)緻密質.

[骨膜] gǔmó 〔名〕〔生〕骨膜.[～炎]〔医〕骨膜炎.

[骨牌] gǔpái 〔名〕骨牌;牌類の遊びの道具で一組32枚、骨や象牙などで出来ている.牌の表面に2個から12個までの並べ方を変えた点が刻まれている.よく賭博に用いる.[～草]〔植〕ノキシノブ.＝'瓦韦'[～凳]〔方〕小さな方形の腰掛け;〔四川〕,〔陝〕.〔例〕〈在没有靠背的～上坐得毕恭毕敬〉背もたれのない腰掛けに座り、すっかりかしこまっている.[～副儿]2枚以上の骨牌の色や点数の一組.〔例〕〈如今我说～〉今から私が骨牌の組について申し上げます;(《紅樓夢·40》).[～理论][～跟倒理论]ドミノ理論.将棋倒し理論.

[骨盘] gǔpán ＝'骨盆'

[骨庞儿] gǔpángr 〔方〕＝'骨架'

[骨盆] gǔpén 〔名〕〔生〕骨盤.[～测量]〔医〕骨盤計測.[～带]〔医〕下肢帯.

[骨气] gǔqì(又)gǔqi 〔名〕①気骨.毅然として屈しない気概.〈他是有～的人〉彼は気骨のある人である.〈杀～〉気骨をくじく.〈没～的话〉気骨のない話.いくじのない話. ②(書道での)筆の勢い.〈他的字写得很有～〉彼の字はとても力強い.

[骨器] gǔqì 〔名〕骨器.骨角器;石器時代、動物の骨·角·歯牙で作った器具.

[骨冗] gǔrǒng 〔動〕〔白〕うごめく.＝'咕容'〈用手摸时,似有血团肉块,不住的～～乱动〉手でなでてみると、どうも血肉のかたまりのようなものがいて、たえずごそごそ動いているようだ;(《西遊·53》).

[骨肉] gǔròu 〔名〕①親族.(父母·兄弟·姉妹などの)肉親.身内のもの.＝'亲人'〈逼得他们～分散〉追いつめられて彼らの家族は散り散りになった.〈这是他的亲～,他所最亲爱的人〉これは彼の愛する肉親、彼の最も愛する人だ.〈我二人虽非一父母所生,义气过于～〉わたしたち二人は同じ父母から生まれたわけではありませんが、義侠心は肉親にまさります;(《古今·7》).〈你可看～之面,…〉肉親の顔を立ててくれ、…;(《水滸·52》).〈兵火之际,东逃西躲,不知拆散了几多～〉戦火にあって、あっちへ逃げこっちへ隠れ、どれくらいの肉親が離ればなれになったかわからない;(《京本·16》).[～重逢]肉親のものが再会する.〔例〕〈一家～,悲喜交集〉一家肉親再会し、悲喜こもごも至った;(《古今·40》).[～到流][～还家]いとこ同士が結婚すること.[～分离]父母·夫妻·子どもらが顔をあわせ団らんすることができないこと.〔例〕〈不用说～,萁豆相煎之苦,…〉骨肉が別れわかれになり、骨肉相食む苦しみはいうまでもなく、….[～话]〔方〕真心から出た言葉;〔広〕.〔例〕〈这是～〉これは真心から言っているんだ.[～离别]肉親との別れ.[～亲][～之亲]血を分けた間柄.[～情谊][～情分]肉親としての情.[～同胞]血を分けた同胞.〔例〕〈台湾人民是我们的～〉台湾人民は我々の血を分けた同胞である.[～团聚]〔成〕一家だんらん;多く長い間会えなかった場合に用いる.〔例〕〈有时候她宁愿牺牲了大米白面与整齐的衣服,而去恢复～的快乐〉時にはいっそ白米や上等のコムギ粉、それにきちんとした着物を犠牲にしても、一家団らんの楽しさをとりもどしたいと願った.〔例〕〈再给他重回家乡,～吧!〉さらに彼を再び郷里に帰して一家団らんさせてやろうか;(《魯·故·起》).〔例〕〈今日夫妻重会,一家～,皆天使之然也〉今日夫婦は再び巡り合い、一家血族がめでたく一緒になれたのも、みな天の配剤です;(《警世·5》).[～相残]〔成〕血で血を洗う.骨肉相食む.＝'同室操戈','阋墙之争'[～相连]〔成〕関係が密接で分けられないこと;(《管子·輕重丁》).〔例〕〈人民子弟兵和老百姓鱼水相依,～〉人民の子弟の兵隊と一般の人民とは、魚と水のような密接な関係で離れることはできない.[～至亲]きわめて近い血縁をいう;(《禮記·文王世子》).[～子弟]肉親の子弟.[亲生～]実の親子兄弟.血を分けた間柄.[胜似～]親身も及ばない. ②〔白〕体.[～齑粉]肉体を切り刻んでこなごなにする;(《三國·3》).[～未寒]死んで間もない.〔例〕〈今～,岂可忘了?〉亡くなられたばかりなのに、もう忘れたか;(《水滸·60》).

[骨肉瘤] gǔròuliú 〔名〕〔医〕骨肉腫.

[骨软化病] gǔruǎnhuàbìng ＝'骨软病','骨软化症'〔名〕〔医〕骨軟化症.

[骨软筋麻] gǔ ruǎn jīn má 〔成〕＝'骨软筋酥'〈口嘴流涎,心头揣鹿,～…〉口からはよだれを流し、胸は鼓を打つよう、全身の力がぬけ、…;(《西遊·50》).

[骨软筋酥] gǔ ruǎn jīn sū 〔成〕(驚き·恐怖·感嘆で)体がぐにゃりとなる,体の力がぬけてぐったりする,体の力がぬけ、へばったさま.〈妇人吓的～,那里嚷得出来〉婦人はびっくりして全身へなへなとなり、どうして大声を出せましょう;(《三俠·13》).〈这些家人听了这话,越发吓得～,连跑也跑不动了〉家人たちはこの言葉を聞いて、ますます驚いて骨も筋もへなへなとなり、逃げようとしても逃げられません;(《紅樓夢·111》).

[骨蚀] gǔshí 〔名〕〔中医〕骨の腐食.

[骨殖] gǔshi ＝'骨拾','骨尸'〔名〕遺骨.＝'尸骨','骨植'〈专等天明,打点搜山捕获大虫,并寻女儿～〉ひたすら夜の明けるのを待ち、山を捜してトラを捕らえ、娘の骨を捜しに行くことにした;(《醒世·5》).〈并武大尸首烧得干干净净,把～撒在池子里〉そして武大のむくろがきれいに焼けると、骨灰を池の中にまき散らしてしまいました;(《金瓶梅·6》).[～匣子]〔方〕骨箱;〔東北〕.

[骨瘦如柴] gǔ shòu rú chái ＝'骨瘦如豺'〔成〕枯れ木のようにやせている.金火箸のようにやせている;骨と皮にやせたさま;(宋·陸佃《埤雅·釋獣》).〈老周久病不起,水米不进,靠注射药物维持生命,已～,病入膏肓〉老周は長いこと病気で寝たままで、食事もできず、注射や薬だけで命をつないでおり、もうやせ細って、病膏肓に入っている.〈他伸出～的手〉彼は削いだように極度にやせ細った手を伸ばした.〈包公见蒋平～,形如病夫〉包公は蒋平がやせ細り、見るからに病人のようであるのを目にしました;(《三俠·46》).〈延及岁余,奄奄待尽,～,支枕而坐〉一年余りたつと気息奄々として体は柴のようにやせ細り、まくらを支えにして座るありさまです;(《警世·4》).

[骨松筋痒] gǔ sōng jīn yǎng 〔成〕体が力が抜けてふにゃふにゃなさま.〈弄得三官～,神荡魂迷〉三官はこのために体はふにゃふにゃになり、気もそぞろになってしまった;(《警世·24》).

[骨松质] gǔsōngzhì 〔名〕〔生〕(骨の)海綿質.

[骨髓] gǔsuǐ 〔名〕〔生〕骨髄.〈她似乎把我恨入～,…〉彼女は私を骨の髄まで恨んでいるようだ、….[～穿刺]〔医〕骨髄穿刺.[～腔]〔医〕骨髄腔.[～输血]〔医〕骨髄輸血.[～炎]〔医〕骨髄炎.

[骨碎补] gǔsuìbǔ 〔名〕〔植〕シノブ;シダ類の植物.根茎は骨折や傷の薬になる.また強壮薬.

[骨损伤] gǔsǔnshāng 〔名〕骨損傷;獣医学.

[骨炭] gǔtàn 〔名〕〔化〕獣炭.骨炭.[～黑]ボーン·ブラック.

[骨腾肉飞] gǔ téng ròu fēi 〔成〕①勇士がすばやく駆け回るさまの形容.〈手接飞鸟,～〉手に飛ぶ鳥をつかむがごとく、すばやく駆け巡る;(《呉越春秋·闔閭内傳》). ②(妓女に)うつつをぬかすたとえ.

[骨痛热] gǔtòngrè 〔名〕〔医〕デング熱.＝'登革热'

[骨头] gǔtou 〔名〕①骨.[～复位]骨をもとの位置に戻す.[～骨脑]1)〔方〕体全体骨の髄まで;〔呉〕.〔例〕〈今天天气返潮,我～都很难过〉今日は天気が蒸し暑く、私は体のしんまでこたえる. 2)〔白〕食べ残した肉や骨、また料理.〔例〕〈～作〉骨細工の工場.[～和肉]関係が密接な二つの部分に例える;例えば、生産性建設を'骨头'とするならば、非生産性建設を'肉'とする.[～架子] 1)骨組み.骨格. 2)やせこけたさま.■俗語.〔例〕〈瘦成～了〉骸骨のようにやせてしまった.〔例〕〈看不出他这副～,却是篮球健将〉彼のやせた体つきからは、バスケットボールの優秀選手だとは見分けがつかない.[～节儿]〔方〕関節.＝'骨节'[～里挣出来的钱才做得肉]〔諺〕労働によって得たお金こそが生活を向上させ、自分自身にとってほんとうに有用である. ②人の品性.気骨.〈贱～〉いやしいやつ.〈～很硬〉気骨がある.性格が剛強である.〈没根～〉気骨がない.[～把儿的]こっけいな人.[～轻] 1)なれなれしい. 2)世間を知らず弱々しい.〔例〕〈到底在外面吃过苦的,不像那些学堂刚出来的小青年～〉さすが外で苦労しただけのことはある、学校を出たての若者のように世間知らずで弱々しくはない. 3)〔方〕(青少年が)軽はずみである.おっちょこちょいである.落ち着きがない.そわそわしている;〔四川〕.

4)方(女の子が)コケテッシュである.(男性に対し)だらしがない.やたらに媚態を示す;⑧.[懒～]怠け者.[软～]意気地なし.[硬～]硬骨漢.③(言葉の中の)骨,とげ,あてこすり.〈话里有～〉言葉の中にひっかかるものがある.

[骨头老儿] gǔtoulǎor ＝'骨头板儿'[名]方 人を笑わせるのが好きな人.冗談好きな人;[北京].

[骨头儿] gǔtour [名]器物を作るのに用いる動物の骨.[～筷子]動物の骨で作った箸.

[骨秃] gǔtū ＝'骨头'〈～叉着心里〉骨が胸に深く突き刺さる;永遠に忘れることのないたとえ;(《金瓶梅·76》).

[骨外科] gǔwàikē [名]医 骨外科.

[骨细胞] gǔxìbāo [名]生 骨を構成する細胞の総称.

[骨相] gǔxiàng [名]旧 骨のかたち.骨相.〈这个人～很特殊〉この人の骨相は、とてもかわっている.〈但卿～不当贵耳〉ただあなたの骨相だけは貴い相とはいえない;(《北史·趙綽傳》).[～学]骨相学.

[骨朽人间骂未销] gǔ xiǔ rénjiān mà wèi xiāo [成]死して骨が朽ちてもこの世の罵声はまだ消えない.極悪者は死後もその臭名をこの世に残す;(宋·劉子翬《汴京記事》詩).

[骨学] gǔxué [名]骨学.

[骨血(儿)] gǔxuè(r) ＝'骨肉'〈～关着〉血を分けた間柄である.〈这是他的～〉これは彼の本当の子どもだ.〈他到底是她的亲～啊〉彼は結局のところ彼女の肉親なのだ.〈可是这个,却是你亲生的～呢!〉けれどもこれは、あなたの血を分けた肉親ではないか.〈咱可就都有～儿管着咧!〉これでわたしたちはもう肉親ということになるのね;(《兒女·32》).〈主人一生,只有这点～〉わが君のご血肉はただこのお一人;(《三國·61》).

[骨炎] gǔyán [名]医 骨炎.

[骨岩岩] gǔyányán [形]やせたさま.〈～瘦不胜〉これ以上はやせられないくらいにがりがりにやせている.

[骨疡] gǔyáng [名]医 カリエス.骨疽.骨瘍.

[骨移植术] gǔyízhíshù [名]医 骨移植術.

[骨油] gǔyóu [名]骨油.

[骨渣(儿·子)] gǔzhā(r·zi) [名]細かい骨のかす.

[骨折] gǔzhé [名]骨折.[～断端部]医 骨折断端部.[動]骨折する.

[骨针] gǔzhēn [名]骨針;考古学.

[骨蒸] gǔzhēng [名]中医 骨から体表に向かって発熱するように感じる症状;午後の決まった時間に発熱·寝汗など肺結核患者の症状を指す.[～痨]旧 肺結核.

[骨脂] gǔzhī [名]骨脂.

[骨直] gǔzhí [形]剛強である.剛毅である.〈他为人～〉彼の人となりは剛毅である.

[骨质] gǔzhì [名]生 骨質.

[骨支隔支] gǔzhi gézhi [熟]心が乱れるさま.〈突然来了不能探亲的电报,又叫人心里～地多少天放不下〉突然帰省できないという電報が来て、私は心が乱れて、何日も心安まる日はなかった.

[骨肿瘤] gǔzhǒngliú [名]医 骨腫瘍.

[骨重] gǔzhòng [名]体 骨重量.

[骨挝脸] gǔzhuāliǎn ＝'骨查脸'〈你这厮,～,磕额头,塌鼻子,…,敢来冲撞我老人家!〉この野郎、ほお骨ばかりの顔、おでこ、鼻ぺしゃ…のくせにこの俺さまにつっかかるとは;(《西遊·67》).

[骨挝腮] gǔzhuāsāi ＝'骨查脸'〈洼跨脸,～〉三日月顔でほお骨の高い顔;(《姻緣·49》).

[骨子] gǔzi [名]①器具の骨.〈～很实心〉骨組みがしっかりしている.[伞～]傘の骨.[扇～]扇子の骨.②方 基礎;⑧.③方 気骨.気概;⑧.[形]方 精緻である.整然としている.趣がある.高尚である.上品である;⑧.[副]白 ＝'骨自'／'兀自'

[骨子里] gǔzilǐ ＝'骨子里头'[名]①内面.心中.実質上.〈他表面上不动声色,～却早有打算〉彼は表面では何くわぬ顔をしていたが、心の中ではとっくに計算があった.〈中国股东～老老实实都是掮客!〉中国の株主は実のところみなブローカーだ.②方 個人のこと.内輪のこと.〈这是他们～的事,你不用管!〉これは彼らのプライベートなことだから、きみはかまわなくていい.

[骨镞] gǔzú [名]獣骨製の矢じり.

[骨组织] gǔzǔzhī [名]生 骨組織.

[罟]

gǔ ①(魚をとる)網.〈撒网施～〉網を打ち仕掛けて漁をする.②網で魚をとる.〈～师〉(-shī)魚師.〈独～家私〉財産を独り占めにする.③[罟罟冠](gǔgǔguān)[名]冠の一種;金·元時代の貴婦人がかぶった冠.

[诂]

gǔ 古代の言語.文字、または方言の字義を一般的な言葉で解釈する.〈训～〉訓詁.字句の解釈.〈字～〉文字の解釈.

[钴]

gǔ [名]化 コバルト;金属元素の一つ.

[钴氨素] gǔ'ānsù ＝'钴胺素'[名]化 コバラミン.ビタミンB_{12}.

[钴催化剂] gǔcuīhuàjì [名]石 コバルト触媒.

[钴弹] gǔdàn [名]コバルト爆弾.

[钴高速钢] gǔgāosùgāng [名]冶 コバルト高速度鋼.

[钴华] gǔhuá [名]鉱 コバルト華.

[钴兰釉] gǔlányòu [名]化 呉須.

[钴铒] gǔmǔ [名]旧 火のし.

[钴土] gǔtǔ [名]①化 呉須.②鉱 マンガン土.[～矿]アスボライト.呉須土.③化 フェロ·コバルト.

[钴子] gǔzi [名]①金床の一種.②方 長時間料理を煮こむのに用いる土なべ.＝'鑪子'

[瞽]

gǔ 方①[形]出目である;[四川].〈～眼汉子〉出目の男.②[動]目をみはる;不満·驚きを示す;[四川].〈眼睛要～大,喉门要过吼〉目は大きく見開き、のどは大声をあげる.〈～眉～眼〉目をまるく見開いたさま.〈都～眉～眼盯我〉みな目を見開いて私を見つめた.■'鼓'とも書く.

[蛄㊁]

gǔ ☞'蝲蛄','蝲蝲蛄'(☞'蝲')//㊀ gū

[蛊](蠱)

gǔ ①迷信で、多くの毒虫を器物の中に入れ、互いにかみ殺し合いをさせて最後に生き残った毒虫を'蛊'といい、この虫を食物中に入れると人を毒殺することができるという.②[名]姓.

[蛊敝] gǔbì [名]書 累積した弊害.

[蛊虿] gǔchài [名]動 毒虫;'虿'はサソリに似た毒虫の一種.

[蛊毒] gǔdú 書[名]害毒.[動](人·動物を)毒殺する;毒を盛る.(毒物が人·動物に)毒になる.殺す.(人·精神に)害毒を与える.毒する.〈家户都有妖法,～魅人〉みな妖術を使い、人を毒殺する;(《古今·19》).

[蛊惑] gǔhuò [動]①人を惑わし混乱させる.人心を惑わす.惑乱する.＝'鼓惑'〈他的激烈行动都是被别人～的〉彼の激しい行動はすべて他人に惑わされたのだ.〈被谗言～〉讒言に惑わされる;(《醒世·20》).②人心を毒する.[形]方(人物が)油断ならない;⑧.[～友]ずるがしこい人.こすからい人.

[蛊疾] gǔjí [名]書 心の乱れる病;多く女色におぼれて生ずる病.

[蛊媚] gǔmèi [形]書 姿態があでやかで艶麗である.

[蛊魅] gǔmèi [動]書 妖怪になって人を惑わす.〈善～,使人迷惑失智〉妖怪となって人を惑わし、愚かにしてしまうことができる;(《玄中記》).

[蛊气] gǔqì [名]書 巫蠱の気.毒気.邪気.〈宫中多～,必伤圣体〉宮中にはまじないによる邪気が多いので、きっと聖体を損なわれることでしょう;(《漢武故事》).

[鼓]

gǔ ①[名]鼓;'军鼓'[陣太鼓]、'腰鼓'[腰に下げて打つ長方形の太鼓]、'拨浪鼓'[でんでん太鼓]など種類が多い.〈一面～〉一つの鼓.〈他倾听着这敲～似的声音〉彼はこの太鼓をたたくような音に耳をかたむけた.②形·音·働きなどが鼓に似たもの.〈石～〉鼓形の石;周代の遺物で、北京にある.〈耳～〉鼓膜.③鼓を打つ.〈一～作气〉事のやり始めの意気込み、またその意気込みで事に当たること.転 1)打つ.たたく.〈～掌〉拍手する.〈～琴〉琴を弾じる.2)動かす.奮い起こす.〈～足干劲〉☞[語彙].〈～励〉鼓舞激励する.④[動]ふいごなどで風を起こす.〈～风〉☞[語彙].⑤[形]膨れている.⑧〈口袋装得～～的〉ポケットがふっくらと膨らんでいる.⑥[動]膨らます.〈他～着嘴半天没出声〉彼は膨れ上がって長い間口をきかなかった.⑦＝'更 gēng ③'〈五～〉＝'五更';(《兒女·28》).⑧[動]方 壊れる.だめになる;[北京].〈怕那个事儿要～〉あのことがだめになってしまうのではないかと思う.⑨[名]姓.

[鼓板] gǔbǎn [名]カスタネット式のタケの板.拍子木;講釈師が手にもって拍子をとるのに使う.

[鼓帮] gǔbāng [名]太鼓の胴.

[鼓包] gǔbāo [動]方 ばたばた騒ぐ.事を起こす;[東北].〈想不到他竟在这儿～〉彼がここでばたばた騒いでいるとは思いがけなかった.

[鼓包儿] gǔ, bāor [動]はれものができる.ふくらみができる.〈他的脸上鼓了一个包儿〉彼の顔にはれものが出来た.[名](gǔbāor)突起物.こぶ.〈头上碰了个～〉頭をぶつけてこぶが出来た.

[鼓绷绷(的)] gǔbēngbēng(de) [形]突起あるいは膨らんでいるさま.〈肚子胀得～的〉腹がはってぱんぱんだ.〈书包已经装得～的〉かばんはもう詰めこんではち切れんばかりだ.

[鼓不打不响] gǔ bù dǎ bù xiǎng [諺]①('话不说不明'と続き)太鼓は打たなければ鳴らないし、話はしなければわからない.＝'话不说不知,木不钻不透'②('钟不撞不鸣'と続き)太鼓は打たなければ鳴らないし、鐘はつかなければ鳴らない;どのような事にも、必ず原因があることを例える;(《好逑傳·16》).

[鼓床] gǔchuáng [名]書 太鼓の台.＝'鼓架'

[鼓吹] gǔchuī [動]①音楽を演奏する.②鼓吹する.吹聴する.〈～革命〉革命を鼓吹する.〈～智育第一〉知育第一を鼓吹する.〈～地主资产阶级的生财之道〉地主ブルジョア階級の財をなす道をふれまわる.〈第一期有一篇～女子剪发的文章,不过是男人写的〉第一期号に女性に断髪を奨励する文章が載ってはいるが、ただ男性が書いたものだ.[名]①旧 楽隊.②書 打楽器と管楽器.〈备仪仗羽葆～,葬于国东十里盘龙冈〉儀仗·車の華蓋·鼓吹の楽器を準備して、国都の東10'里'にある盤竜丘に葬った;(《南柯》).

[鼓槌(儿)] gǔchuí(r) ＝'鼓棰(儿)'[名]太鼓のばち.

[鼓锤蕉] gǔchuíjiāo ＝'大蕉'

[鼓唇弄舌] gǔ chún nòng shé ＝'鼓唇摇舌'[成]言いまくる.弁舌を振るう.滔々とまくしたてる.

〔鼓荡〕 gǔdàng〔動〕①激動する．揺れ動く．〈～人心的消息〉人の心をはげしくゆさぶる知らせ．〈有一股热烈的情感～着我〉熱い感情が私をゆさぶっている．②振動する．〈～其翅〉その翼を羽ばたく．

〔鼓刀〕 gǔdāo〔動〕㊄刀をとる．刀を振るう；家畜を屠殺する仕事を指す．

〔鼓捣〕 gǔdao（又）gúdao〔動〕㊄①いじくりまわす．あれこれやる．＝'搞'；㊉．㊐〈他一边跟我谈话，一边～收音机〉彼は私と話をしながらラジオをいじっている．〈这个闹钟他～了半天也没找出毛病〉この目覚まし時計を，彼は長い間いじくりまわしたが，故障がみつからなかった．〈这么多的东西，没有五六个人，一夜～不出来〉こんなに多くては，5，6人もいなければ，一晩でものにすることはできない．〈别多手，这葡萄一～就烂了〉やたらに手をつけたらいけない，このブドウはいじると腐ってしまう．〈这玩艺儿可不好～〉こいつはちょっと扱いにくい．〈你哪儿能～好呢？〉きみがいじくりまわしたって直りはしないよ．〈又～出来一个新品种〉また新品種を作り出した．〈省着点儿，别瞎～钱〉もう少し節約して，むやみに金をむだ遣いしてはいけない．〈甭大来，小～着就行〉たくさん人を呼ぶには及ばない，小規模でよい．〈成精～〉お化けにあやつられる；(《金瓶梅·63》)．▣'估倒''搰掇''咕叨''鼓逗'とも書く．②(あれこれと)挑発する，けしかける．〈他看上王家媳妇了，变着法～王家不和〉彼は王家の嫁を見そめ，手を変え品を変えて王家に不和が起きるよう唆した．〈他不愿意去了，这是别人背后～的〉彼が行きたがらないのは，人に唆されたからだ．③食べる．飲む；㊀東北．〈半斤多白酒，他们爷俩儿一顿就～光了〉半'斤'余りの'白酒'を彼ら親子は一度で飲んでしまった．④運搬する．

〔鼓登登(的)〕 gǔdēngdēng(de)〔形〕はち切れそうに膨れているさま．〈～的苞米粒子〉はぜるように膨らんだトウモロコシの粒．

〔鼓笛〕 gǔdí〔名〕㊥①鍵穴のない短い笛；鼓と一緒に演奏されることが多い．②宋・元時代の人形芝居で伴奏に用いた楽器．

〔鼓点子(～儿)〕 gǔdiǎnzi(～r)〔名〕①太鼓のばち音．②(儿化して)歌曲の中の拍子木のリズム；他の楽器をリードする．〈给挑担子人敲着～〉荷を担いでいる人にとんとんたたいて調子をとってやる．③㊄手練手管．巧妙な手口；㊀北京．〈他心里净是～〉彼の心の中は悪巧みばかりだ．

〔鼓动〕 gǔdòng〔動〕(感情・感覚などを)喚起する，起こさせる，あおる，挑発する，唆す，扇動する．〈～群众〉大衆を奮い立たせる．〈～人民参加革命〉人民を奮い立たせて革命に参加させる．〈他～人们教子读经〉彼は人々に子を教育するのに古い本を読ませるよう働きかける．〈～他们的幻想〉彼らの幻想をかきたてる．〈你别再～他去做这个事了〉もう彼にこの事をするように唆してはいけない．〔～话〕激励の言葉．人をあおる言葉．〔～员〕アジテーター．オルグ．

〔鼓逗〕 gǔdou＝'鼓捣'〈瑞宣用手～着盖碗的盖儿〉瑞宣は手でふたつきのお茶わんのふたをいじくりまわしていた．〈他没心听戏，也不～那个洋玩艺〉彼は芝居を聴く気もないし，あの西洋のおもちゃにさわろうともしない．

〔鼓肚子(～儿)〕 gǔ dùzi(～r)〔連〕腹を膨らます．〔熟〕腹にしまっておく．腹の虫を抑える．うっとうしい気持ちを抑える．〈要我看哪，你这是～说话〉私から見れば，きみのそれは腹の虫を抑えての話だ．

〔鼓嘟〕 gǔdu〔動〕唇を突き出す．＝'骨嘟'〈～了嘴〉口をとがらせた．

〔鼓耳挠腮〕 gǔ ěr náo sāi〔熟〕㊄心が乱れそわそわするさま；㊀北京．〈若有一天不跟你们这些小伙子唠扯一阵子，心里就总觉着～的〉きみたち若者と話をしない日があると，どうも気がそわそわして落ち着かない．

〔鼓风〕 gǔ,fēng〔動〕風を送る．〈～生火〉風を送り火を起こす．〔名〕(gǔfēng)㊈吹き込み．通風．エア・ブラスト．エア・ブロー．〔～焙烧〕送風焙焼．〔～管〕送風管．〔～机〕送風機．送風ポンプ．〔～冷冻〕送風凍結．エア・ブラスト．〔～量〕送風量．〔～炉〕送風炉．〔～压力〕送風圧．〔～主管〕〔～总管〕送風主管．

〔鼓腹〕 gǔfù㊥〔形〕満腹で悠然としている．〔動〕腹を太鼓のようにたたいて音をたてる．腹つづみを打つ．〔～击壤〕〔成〕鼓腹撃壌；太平の世でなんの心配もない楽しい生活を謳歌するたとえ；(《十八史略·五帝》)．

〔鼓腹碗〕 gǔfùwǎn〔名〕側壁が鼓型をなしている碗．

〔鼓干劲〕 gǔ gànjìn〔熟〕やる気を十分におこす．

〔鼓鼓(的)〕 gǔgǔ(de)〔形〕膨れあがったさま．〈～的麻袋〉膨れあがったアサ袋．

〔鼓鼓(儿)着〕 gǔgǔ(r)zhe〔形〕膨らんでいる．〈腮帮子～〉ほおが膨らんでいる．

〔鼓鼓捣捣〕 gǔgǔdǎodǎo〔擬〕㊄①ぶつぶつつぶやくさま．＝'咕咕叨叨'；㊀北京．〈嘴里老～的念什么〉口の中でいつもぶつぶつ何かをつぶやいている．②びくびくするさま．＝'嘀嘀咕咕'；㊀北京．〈心里～定不下来〉心の中はびくびくして落ち着かない．☞'鼓捣'

〔鼓鼓囊囊(的)〕 gǔgunāngnāng(de)〔形〕(ポケット・袋などに物が入って)膨れあがっているさま；×'鼓囊'．〈背包装得～的〉リュックサックは詰め込まれて膨らんでいる．〈里面～的装着些小棉花团、半个破皮球〉中には綿の小さな塊や，半ば穴のあいたボールなどがいっぱい詰まっていた．〈他的挎包～装满了许多草药〉彼のショルダーバッグにはたくさんの薬草がいっぱいに入っていた．〈你口袋～的，装的是什么东西？〉きみのポケットははちきれそうだが，何が入っているのかね．〈我就追上前去，见他肩头扛着个搭连，里面～的〉私は追いかけていってみると，彼は肩に肩かけ袋を担ぎ，中身が膨れあがっていっぱいでした；(《三侠·97》)．

〔鼓鼓囊塞〕 gǔgunāngsāi〔形〕㊄①(かばんや袋などがいっぱいにつまり)ふくらんでいるさま；㊀東北．〈你这包里装的什么～的？〉あなたのこの包みには何が入っていていっぱいにふくらんでいるの．②下着が体にぴったりせず，着心地がよくないさま．

〔鼓鼓挠挠〕 gǔgunāonāo〔形〕心中おだやかでないさま．気持ちが落ち着かないさま；×'鼓挠'．

〔鼓鼓涌涌〕 gǔguyōngyōng〔形〕㊄混雑してごったかえしているさま；㊀東北．〈庄稼人都聚到村公所的墙底下，推推搡搡挤挤插插，～，…〉農民はみな村役場の塀の下に集まってきたが，押し合いへし合い，あっちにもぐったりこっちに割りこんだり，ごったがえしていた．

〔鼓颔〕 gǔhàn〔動〕㊥寒さのためにあごががくがく震える．

〔鼓惑〕 gǔhuò㊥＝'蛊惑〔動〕①'

〔鼓姬〕 gǔjī〔名〕'大鼓书'を演じる女性．

〔鼓架(子)〕 gǔjià(zi)〔名〕太鼓の三脚架．太鼓の支え．

〔鼓角〕 gǔjiǎo〔名〕㊥太鼓と角笛；軍中の号令に用いる．夜時間を告げるのに用いる場合を'更柝'という．〔～齐鸣〕太鼓と角笛が一斉に鳴り響く．例〈忽听得背后喊声大震，～〉突然背後に喊声がとどろき，太鼓と笛が一斉に鳴り響くのが聞こえた；(《三國·73》)．

〔鼓劲(儿)〕 gǔ jìn(r)〔連〕激励する．やる気を起こさせる．元気づける．鼓舞する．〈鼓一把劲〉意欲を燃やす．〈他鼓了鼓劲儿，紧拉牲口闯了过去〉彼は元気を奮い起こし，家畜をぐいっと引っぱり突き進んで行った．〈给孩子们鼓鼓劲儿〉子どもたちを元気づけてやる．〈鼓着死劲儿叫〉すごい意気込みで叫ぶ．〈鼓虚劲〉表面だけ意気込む．▣㊉では'煽动'に同じ．

〔鼓揪〕 gǔjiu＝'鼓捣'

〔鼓浪〕 gǔlàng〔動〕(船が航行する際)波をけ立てる．

〔鼓励〕 gǔlì＝'鼓力'〔動〕激励する．励ます．＝'激发'，'勉励'〈～我走上革命的道路〉私が革命的な道を歩むよう激励する．〈党支部书记～大家努力完成增产指标〉党支部書記はみんなに増産目標を頑張って達成するよう励ます．〔～奖〕奨励賞．

〔鼓溜溜〕 gǔliūliū〔形〕①たいへん豊満なさま．〈嘿！那枣像玛瑙球儿一样，～，水灵灵，浑身紫红！〉ほう，そのナツメは瑪瑙の玉のようで，たいへんふっくらしてみずみずしく，全体に赤紫色だ．②㊄(突き出た部分が)つるつるしている；㊀東北．〈她家二小管哪儿都长得～的，结实，匀称，胖乎乎的〉彼女の家の二小はどこもかしこもつるつるしていて，丈夫で，体のバランスがとれ，まるまる太っている．

〔鼓琉琉儿〕 gǔliúliur〔名〕①玩具の一種；'噗咕凳儿'の類．②大きな腹のたとえ．

〔鼓瘤瘤儿〕 gǔliúliur〔名〕㊄腹が膨らんだかめ；丸々と膨らんだものに例える；㊀北京．〈肚子胀得～似的〉腹がいっぱいで，かめのようにぱんぱんだ．

〔鼓溜〕 gǔliu〔形〕㊄(さいふやポケットにいっぱい詰め込んで)膨らんでいるさま．㊉

〔鼓楼〕 gǔlóu〔名〕㊥鼓楼．時を告げる太鼓が置いてあるやぐら；市街地の中心に設けられた．

〔鼓轮〕 gǔlún〔名〕①㊈メイタガレイ．②㊈リール．

〔鼓膜〕 gǔmó〔名〕㊕鼓膜．〔～穿孔〕㊖鼓膜穿孔．〔～裂伤〕㊖鼓膜裂傷．〔～炎〕㊖鼓膜炎．

〔鼓弄〕 gǔnong〔動〕いじりまわす．もてあそぶ．おもちゃにする．〈这孩子喜欢～积木〉この子は積み木遊びが好きだ．

〔鼓盆〕 gǔpén〔名〕㊥妻の死をいう．＝'敲盆'〔～而歌〕荘子が妻の死に際し，泣くかわりに歌をうたったこと；(《莊子·至樂》)．〔～之叹〕〔成〕妻を亡くした悲しみ．例〈亲家有～〉'亲家'で奥様がお亡くなりになった；(《金瓶梅·66》)．

〔鼓膨膨(的)〕 gǔpéngpéng(de)＝'鼓蓬蓬(的)'〔形〕はちきれそうに膨らんでいるさま．ふっくらしたさま．〈～的枕头〉ふっくらしたまくら．

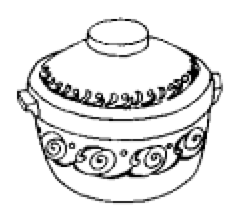
〔鼓皮〕 gǔpí〔名〕①打楽器の皮．②太鼓の皮．

〔鼓鼙〕 gǔpí〔名〕㊥①軍中に常用される太鼓．陣太鼓．＝'鞞鼓'②軍事．〈事～〉従軍する．

〔鼓起〕 gǔqǐ〔動〕①振る．鼓舞する．〈～翅膀〉羽ばたきする．〈～勇气〉勇気を奮い起こす．〈枚少爷忽然～勇气嗫嗫地说〉枚若だんなは突然勇気を奮い起こし，口ごもりながら言った．〈我们应当～精神来〉私たちは元気を出さなければならない．〈这使他～精神来了〉これで彼は元気が出てきた．〈～更大的干劲〉さらに意気込む．②膨らます．膨らむ．〈花苞～了〉つぼみが膨らむ．〈～肚子来〉腹を膨らます．

〔鼓气〕 gǔ,qì〔動〕①元気づける．〈～助威〉元気づける．威勢をつける．②㊄うっとうしい気持ちになる．＝'生闷气'③㊄むっとする．怒る．〈事情已经过去了，她还躺在床上～〉事はもう済んだのに，彼女はベッドに横になってむっとしている．〔名〕(gǔqì)㊈ブローイング．

[鼓气袋] gǔqìdài [名] (方) 怒って膨れている人; (北).
[鼓丘] gǔqiū [名] (地) ドラムリン.
[鼓秋] gǔqiu = '鼓搗' <他喜欢～钟表>彼は時計いじりが好きだ. <有话当面讲, 不要背后～!>話があるなら面と向かって話し、こそこそたきつけてはいけない.
[鼓ㄦ词] gǔrcí [名] '大鼓(ㄦ) ②' の歌詞. <没听见过～么, 这上头的方法多着呢> '鼓ㄦ词' をお聞きになったこともございませんのですか、この中には方法がいくらでもたくさんございますよ; (《紅樓夢·119》).
[鼓ㄦ鼓ㄦ] gǔrgǔr [擬] (方) 怒りに声を震わせるさま; (北京). <气得～的>ぎゃんぎゃん怒る.
[鼓腮瞪眼] gǔ sāi dèng yǎn [成] ほおを膨らまし目を見開いたさま; 不満·怒りの表情.
[鼓瑟] gǔsè [動] (書) 瑟しつを打ち鳴らす; 瑟は古代の楽器の一つ. <其时妾在房～, 汉皇闻而求见>そのとき私が部屋で音楽を演奏していますと、漢高祖様がお聞きになって会いたいとおっしゃられたのです; (《古今·31》).
[鼓煽] gǔshān [動] 扇動する. あおる. <～人心>人心をあおる.
[鼓舌] gǔshé [動] 多言する. べちゃくちゃしゃべる. [～如簧] [成] 能弁である. 多弁である. たて板に水. [～摇唇] [成] = '鼓唇弄舌'
[鼓声(ㄦ)] gǔshēng(r) [名] 太鼓の音.
[鼓师] gǔshī [名] 劇·楽隊の中で拍子木·鼓を受けもつ人.
[鼓室] gǔshì [名] (生) 鼓室; 中耳の一部.
[鼓手] gǔshǒu [名] ① 太鼓鼓手. ドラマー. ② 楽隊の楽人. <抬上轿时, ～吹打, 轿夫飞也似抬去了>かごにかつぎこみ、楽隊が吹き鳴らしたかと思うと、かごかきが飛ぶようにかついで行ってしまった; (《警世·5》). [～棚] 結婚式や葬式のとき、音楽を奏する場所として臨時に掛けた小屋.
[鼓书] gǔshū = '大鼓(ㄦ)'
[鼓腾腾(的)] gǔtēngtēng(de) [形] 膨らんではち切れそうなさま. <～的书包>膨らんではち切れそうなかばん.
[鼓条] gǔtiáo [名] 太鼓のばち.
[鼓桶] gǔtǒng [名] ① 太鼓の胴. ② 太鼓状の容器; 鉄製大缶.
[鼓凸] gǔtū [動] 隆起する. 盛り上がる. <肌肉～>筋肉が隆起している.
[鼓吻奋爪] gǔ wěn fèn zhǎo [成] ほほを膨らませ、つめを逆立てる; 猛獣が獲物に襲いかかろうとするさま.
[鼓舞] gǔwǔ [動] ① 元気づける. 奮起させる. 鼓舞する. 奮い立たす. 力づける. 励ます. <～人心>人心を鼓舞する. <～士气>士気を奮い立たす. <～斗志>闘志を奮い立たせる. <这个经验～着人民>この経験は人民を元気づけている. <～了群众的积极性>大衆の積極性を奮い起こした. <她看见众人都现出拘束的样子, 便～地说>彼女は皆の遠慮したようすを見て励まして言った. <这样一封很简单的信, 这里面包含有多么～的力量呀!>このように簡単な手紙ではあるが、なかになんと人を力づける力が含まれていることであろうか. <这是一件正经大事, 大家～起来, 不要你谦我让的>これはまともな大事で、みな奮いたっており、お互いにゆずり合ってはいけない; (《紅樓夢·37》). [～者] 激励者. オルグ. ② 興奮する. 奮いたつ. <令人～>人を奮いたたせる. ③ (書) 鼓を鳴らして舞う. [～欢忻] 大喜びして小躍りする. 欣喜雀躍きんきじゃくやくする. (例) <一个个～, 出门上马而去>それぞれ喜び勇んでウマに乗って帰って行った; (《兒女·21》).
[鼓下] gǔxià [名] (書) 軍中で人を殺す所; 必ず太鼓の近くで殺したのでいう. <置～将斩之>彼を鼓下に引きたてて斬殺ざんさつしようとした; (《後漢書·岑彭傳》).
[鼓险] gǔxiǎn [動] (書) 敵が険しい山道にさしかかったときに太鼓を打って猛攻をかける.
[鼓响, 锣无声] gǔ xiǎng, luó wú shēng [熟] 太鼓は鳴るがどらは響かない. (喩) 独り相撲になる. 働きかけても反応がない. <找他谈了三次, 三次都是～>彼を三度尋ねて話したが、三度とも独り相撲に終わった.
[鼓行] gǔxíng [動] (書) 太鼓をたたいて進軍する.
[鼓形] gǔxíng [名] 樽たる形. 鼓形. 筒型. 胴型. [～电枢] (機) 鼓状電機子. [～定缝钉] (機) 樽形ジベル. [～开关] (機) 筒形スイッチ. [～控制器] (機) 筒形制御器. [～前炉] (鋳) 回転前炉. [～水轮机] (機) 胴型タービン. [～弹簧] (機) 鼓ばね. [～天线] (機) 樽板形空中線. [～蜗杆] (機) 鼓形ウォーム. [～转子] (機) 樽形回転子. 鼓状電機子.
[鼓兴] gǔxìng [動] 奮い立つ. 気持ちを奮い起こす. <不妨～一试!>ひとつ奮起してやってみなさい.
[鼓眼] gǔyǎn [名] ① 出目. = '鼓眼睛' ② (魚) メイタガレイ.
[鼓眼白饭] gǔyǎn báifàn [連] (方) おかずなしで食べる御飯; (四川). <在街上买不到小菜, 顿顿吃～的>街で野菜が買えず、毎度おかずなしで食べている.
[鼓眼睛] gǔyǎnjing [名] 出目. [連] (gǔ yǎnjing) 目をまるくする.
[鼓枻] gǔyì [動] (書) 船をこぐ. <～而去>船をこいで去った.
[鼓翼] gǔyì [動] (書) はばたく. (鳥や飛行機が)飛び立つ. <凤凰～而舞>鳳凰ほうおうがはばたきをして舞う.
[鼓拥] gǔyōng [動] (方) うごめく. = '咕容', '蠕动'
[鼓勇] gǔyǒng [動] (書) 勇気を奮う.
[鼓乐] gǔyuè [名] ① 太鼓を主とした音楽; 中国の民族音楽を広く指す. [～班] [～队] 楽隊. 鼓笛隊. [～手] 楽師. [～喧天] [成] 楽器を打ち鳴らす音が轟とどろき渡る. どんちゃん騒ぎ. [～悠扬] 楽器の音が高くなったり低くなったりして聞こえてくる. ② (旧) 楽隊. 音曲の芸人. <叫了一班～>音曲の一座をよんだ; (《照世盃·2》). <～齐备>楽隊が勢ぞろいする. 楽隊はすっかり準備ができている; (《兒女·23》). [動] (書) 楽器を演奏する. [～声喧] 楽器を鳴らし騒ぐ. (例) <每逢节日, ～>祭日のごとに楽器を鳴らして騒ぐ.
[鼓噪] gǔzào [動] ① (書) 出陣のときの太鼓をたたいて気勢をあげる. <引军～而进>兵を引き連れ太鼓を打ち鳴らし鬨ときの声をあげて進撃する; (《三國·1》). ② がやがや騒がしくする. <发出越来越大的战争～来>ますます戦争のざわめきが響いて来る. <他们～硬要入城>彼はかまびすしく騒ぎたてどうしても都に入ろうとした. <这队伍回来, 就歇在临近我们大门的街口上, ～着要见他们的连长>この部隊が戻って来て、我々の正門に近い大通りの入り口のところで休んでいると、中隊長に会おうとがやがやと騒いでいる. <两营军忽然～起来>二営の軍隊が突然騒がしくなりだした; (《水滸·105》). [名] 群衆が一斉にたてる騒ぎ声.
[鼓掌] gǔ, zhǎng [動] 拍手する; 感激·賛成·歓迎を示す. = '拍手' <～声起来了>拍手の音が起こった. <底下又～了>下ではまた拍手が起こった. <采樵人～呵呵笑>きこりは手を打って、あははと笑った; (《元曲·魯齋郎·4》).
[鼓胀] gǔzhàng [名] (中医) 鬱血うっけつ·寄生虫などで起こる腹部が膨張する病気. 腸満. [動] (腹が)膨れる. 大きく膨れる. <…, 所以她的心～起来, …>…、それゆえ彼女の心は大きく膨らんで、….
[鼓胀胀(的)] gǔzhàngzhàng(de) [形] 膨らんでいるさま. <～的豆荚>膨らんでいるマメのさや.
[鼓棹] gǔzhào [動] 船のかいを動かす. 船をこぐ.
[鼓正] gǔzheng [形] ふっくらしている. はちきれそうである.
[鼓铸] gǔzhù [動] ふいごで金属を溶かす; 貨幣·器物などを鋳造する.
[鼓子] gǔzi [名] (方) 太鼓の形をした吸い物を盛る食器. = '古子'; (四川). <一大～清汤鱼翅作主菜> '鼓子' にたっぷりと盛りつけたフカひれスープをメイン·ディシュとする.


鼓子

[鼓子词] gǔzicí [名] (文) 宋代の '说唱文学' 〔語り物文学〕の一つ; 太鼓で拍子をとった.
[鼓子花] gǔzihuā [名] (植) ヒルガオ.
[鼓足] gǔzú [動] 奮い起こす. 燃え上がらせる. [～干劲] [熟] やる気を横溢おういつさせる. 大いに意気込む. (例) <～, 力争上游, 多快好省地建设社会主义>十分にやる気を起こし、高い目標に向かって努力し、多く、速く、よく、むだなく社会主義を建設する; 文革終結まで中国の社会主義建設のスローガンであった. [～勇气] 勇気を奮い起こす.

[贾(二)] gǔ ① 商人; 旧時 '贾' は店を構えた商人を、'商' は行商人を指した. <大腹～>大商人. <富商大～>豪商. ② 商う. <多财善～>財産があり商売がうまい. ③ 売る. <余勇可～>十分な余力を残している. ④ 招く. <～祸>☞ [語彙]. // (一) jiǎ
[贾舶] gǔbó [名] (書) 商船. [官艘～] 官営の船や商船.
[贾胡] gǔhú [名] (書) 商売をしている胡人こじん; 外国商人.
[贾户] gǔhù [名] (書) 商家.
[贾祸] gǔhuò [動] (書) みずから災いをまねく. = '贾害'
[贾侩] gǔkuài [名] (書) 商人. ブローカーの類.
[贾利] gǔlì [動] (書) (商いをして)利を求める.
[贾奴] gǔnú [名] (書) 商人の蔑称べっしょう. <彼～耳>あの人はたかが商人じゃありませんか; (《師師》).
[贾区] gǔqū [名] (書) 物を売る小部屋.
[贾人] gǔrén [名] (書) 店舗を構えている商人. <委身为～妇>身をまかせて商人の妻となった; (白居易《琵琶引·序》).
[贾市] gǔshì [名] (書) 市場.
[贾竖(子)] gǔshù(zi) [名] (書) (貶) 商人. <勿为～子所欺>小商人にだまされてはいけない; (《警世·32》).
[贾田] gǔtián [名] (書) 商人が手に入れた田畑; (《周禮·地官·載師》).
[贾炫] gǔxuàn [動] (書) 商売をする; 店で売ることを '贾' といい、出かけて行って売るのを '炫' という.
[贾勇] gǔyǒng [形] (書) 依然として勇気を失わない. 発揮する余力を十分に残している. = '余勇可贾'
[贾余] gǔyú [形] (書) 勇気があり余る. 余力を残している.
[贾怨] gǔyuàn [動] (書) 恨みをかう. 恨まれる. <以宠～>天子の寵愛ちょうあいを受けたために人に恨まれた; (《國語·晋語》).

[嗗] gǔ ① [擬] (方) ニワトリの鳴く声; (閩). ② [嗗斯啰] (Gǔsīluó) [名] 人名; 北宋のチベット族の首領.

[狜] gǔ (又) yù [独狜] (dúgǔ) [名] 伝説上の野獣; 形はトラに似ており、体は白く、頭はイヌ、尾はウマ.

[淈] gǔ ①にごる.にごらす.〈～泥扬波〉泥をかきたて,波を立てる.時勢に従って人と同じ行動をとる;(《楚辭·漁父》). ②治める. ③水が流れるさま. ④尽きる.

[馉] gǔ 〔馉饳(儿)〕(gǔduò(r))〔名〕ワンタン状の食べ物;煮たもの,油で揚げたものがある.〈敢是卖～的李三娘子儿?〉もしやワンタン売りの李三の女房じゃあるまいね;(《金瓶梅·2》).〈看身上时,寒粟子比～大小〉ふと気がつき見てみると,全身ワンタンほどもあろうかという大きなぶつぶつが鳥肌立って出来ていた;(《水滸·1》).

[榾] gǔ 〔榾柮〕(gǔduò)〔名〕ほた;一本一本短く切った木の切れ端.

[鹘㊀] gǔ ①〔鹘鸼〕(gǔzhōu)〔名〕古書に見える鳥の名. ②〔鹘鹈〕(gǔtí)〔名〕(鳥)大きなノガモ. // ㊁ hú

[鹄㊁] gǔ 弓の的.〈中～〉的に当たる. // ㊀ hú

[鹄的] gǔdì〔名〕①弓の的の中心. ②射撃練習の的. ③(一般に)目的,目標.

[鹄子] gǔzi〔名〕弓の的;とくに的の中心を指す. ='靶子'〈在天香楼下箭道内立了～,…〉天香楼の下の矢場の中に的を立て,…;(《紅樓夢·75》).

[穀] gǔ (植)カジノキ;'构'あるいは'楮 chǔ'ともいう.

[穀桨树] gǔjiǎngshù〔名〕(植)カジノキ.

[穀皮] gǔpí〔名〕(書)楮(こうぞ)の皮;この纖維で布を織ったり紙の材料にしたりする.

[穀树] gǔshù〔名〕(植)①カジノキ. ②楮の木.

[穀纸] gǔzhǐ〔名〕(書)カジノキで造った紙.穀紙(こくし).〈开视之,故～佛神咒经〉開いてみると,もとより穀紙に記された仏教の呪文(じゅもん)だった;(《幽明錄》).

[嘏] gǔ(又)jiǎ 幸福.〈～辞〉(-cí)祝福の言葉.〈～命〉(-mìng)大命(たいめい).

[盬] gǔ (～子)〔名〕割烹(かっぽう)用具;傾斜の急な深底のなべ.〈瓷～子〉磁製の'盬'.〈沙～子〉素焼きの'盬'.

[盬] gǔ ①塩池. ②もろい.堅牢でない. ③止まる.

[毂㊀] gǔ こしき;車輪の中心の,太くまるい所.車軸が通っていて,車の輻(や)を集めている部分. // ㊁ gū

[毂击肩摩] gǔ jī jiān mó〔成〕車輪がぶつかり肩が触れ合う;往来する人や車が多いさま,市のにぎやかなさまを形容する. ='肩摩毂击';(《史記·蘇秦列傳》).

[毂下] gǔxià〔名〕(書)①輦車(れんしゃ)のこしきの下.(転)帝都.〈贼数百人在～〉数百人の賊が帝都にいる. ②(転)目下の者が目上の者を呼ぶ言葉. ='阁下' ③使者の称.

[穀] gǔ ①良い.〈～旦〉(-dàn)吉日.〈～言〉(-yán)りっぱな言論. ②禄(ろく). ③☞'谷②一④'

[瀔] gǔ 〔瀔水〕(Gǔshuǐ)〔名〕地名;湖南省.'谷水'とも書く.

[臌] gǔ ①膨れる.腹の膨れる病気;'鼓'とも書く.〈水～〉水腫(すいしゅ).むくみ.〈气～〉ガスばれ. ②ふくらみ;囲巻.

[臌气病] gǔqìbìng〔名〕鼓脹症;獣医学.

[臌胀] gǔzhàng〔名〕鼓腸;腸内で異常発酵したガスがたまり,腹部が太鼓のように膨れる.[～病]水腫.[～草](植)タカトウダイ.〔形〕(水分やガスで)膨れあがっている,むくんでいる.(帶)〔動〕膨れあがる.むくむ.

[瞽] gǔ 目が見えない.〈～者〉目が見えない人.〈左边～一目〉左目が片方見えない;(《清平·五戒禪師》).

[瞽夫] gǔfū〔名〕(書)目が見えない男性.〈我那时不肯从那～,所以做出这些冒礼勾当来〉私はあの時かの'瞽夫'に従おうとしなかったため,こんな失礼なことをしでかしました;(《初拍·12》).

[瞽目] gǔmù〔名〕(書)目が見えないこと.[～先生] 1)目が見えない易者. 2)目が見えない芸人·講談師.

[瞽儿词] gǔrcí ='鼓儿词'〈她来自乡间,说些庄稼事儿,城里的太太觉得是听～〉彼女は田舎から来たので,農村のことを話すと,都会の奥方連は'鼓儿词'を聞くような気がする.

[瞽说] gǔshuō〔名〕(書)浅はかで道理に合わない言葉. ='瞽言'

[瞽议] gǔyì〔名〕(書)くだらない議論.

[瞽者] gǔzhě〔名〕(書)☞〔字解〕.〈正行处,猛见路旁闪出一个～〉歩いているその時,突然道端から一人の盲人がとび出してきた;(《西遊·35》).

[告㊁] gù 〔告朔〕(gùshuò)旧時,天子は12月に翌年の暦を諸侯に与え祖廟(そびょう)にしまわせた.諸侯は月の初めにヒツジを供えてその月の暦をもらいうけ,国じゅうに発布した.この儀式をいう.〈～饩羊〉形ばかりの礼節のたとえ.虚礼;(《論語·八佾》). // ㊀ gào

[估㊁] gù ①〔估衣〕(gùyī)〔名〕(売り物の)古着.また,安物の既製品.〈～街〉(-jiē)古着を売る商店街.〈～铺〉(-pù)古着店.古着商.〈～商〉(-shāng)古着商. ②〔估客〕(gùkè)〔名〕(書)行商人. // ㊀ gū

[固] gù ①しっかりした.丈夫な.堅固である.〈本～枝荣〉本がしっかりすれば,枝葉が栄える.〈基础已～〉基礎はもう固まった.〈大堤需要加～〉堤防は堅固にしなければならない.〈封锁甚～〉封印して錠がしっかりとしてある;(《警世·32》). ②確固とした.〈凝～〉凝固する.固まる.〈顽～〉かたくなである. ③確固として.あくまでも.〈～辞〉固辞する.〈～守阵地〉陣地を守りぬく. ④固める.〈～防〉守りを固める. ⑤もと.もともと. ='本来','原来'〈～所愿也〉もとから願っているところだ.〈知人～不易矣〉人を知るのは本来難しいものだ.〈家范～严〉家のしきたりがもともと厳格である;(《十二樓·合影樓》). ⑥もとより.無論.〈坐车～可,坐船亦无不可〉車に乗るのはもとよりよいが,船に乗るのもまた悪くはない. ⑦〔名〕(中医)大小便の秘結をいう. ⑧〔名〕姓.

[固板] gùbǎn〔形〕頑固である.融通が利かない.

[固壁] gùbì〔動〕(書)防壁を堅固にする.堅く守る.〈～不战〉城を堅く守って戦わない.

[固步自封] gù bù zì fēng ='故步自封'

[固宠] gùchǒng〔動〕(書)寵愛(ちょうあい)を保つ.

[固醇] gùchún〔名〕(化)ステロール.ステリン. ='甾醇'

[固辞] gùcí〔動〕(書)頑固に拒む.固辞する.〈～不受〉かたく辞退して受けない.〈吾弟不可～〉おまえたちは強いてお断りしてはならぬ;(《醒世·2》).

[固氮] gùdàn〔名〕(化)窒素固定.[～菌](化)アゾトバクター;土中に存在する細菌で,空気中の遊離窒素を植物に有益な窒素化合物に変える.[～酶](化)アゾターゼ;空気中の窒素を還元してアンモニアにする酵素.[～作用](化)窒素固定(作用);窒素固定細菌あるいは窒素固定藍藻(らんそう)などが空気中の遊離窒素を窒素化合物に変化させる過程.

[固定] gùdìng〔形〕固定している;変動したり,移動したりしない.↔'流动';日語.〈一切都像浮在云雾上头,缥缈而不～〉すべてのものが雲霧に浮かんだように,ぼんやりと揺れ動いている.〈刚才决定了把～的工作人员的数目从四个增加到七个〉担当者の定員を4人から7人に増やすことがたった今決定された.[～坝] 1)(建)固定ダム. 2)(交)洗い堰(ぜき).[～板](機)デッド·プレート.定着板.[～办法]固定したやり方.[～保护拴](体)フィックスド·ビレー;登山.[～报价](商)ファーム·ビッド.[～比例](化)一定割合.[～表尺](軍)固定照尺.[～不移]確固不動である.[～成本](経)固定費用.不変費用.[～词组](語)固定連語.成語.[～灯丝](機)引留フィラメント.[～底座](機)固定ベース.[～电池](機)据置蓄電池.[～电感](機)固定インダクタンス.[～电容器](機)固定コンデンサ.[～电刷](機)固定ブラシ.[～电台]固定局.[～电阻](機)固定抵抗.[～负载](機)死荷重.[～岗哨网](軍)歩哨(ほしょう)組織.[～工]正式採用労働者.固定労働者.本雇い.正社員.↔'合同工'(例)〈变～〉正社員になる.(例)〈合同工今后将与～长期并存〉契約労働者は今後正式採用者と長期間並存の形をとる.[～工资](経)固定賃金.固定給.[～供电](機)常時供給.[～拱](機)固定アーチ.[～轨](機)固定レール.[～焊机](機)定置溶接機.[～荷载](化)固定荷重.[～荷重](機)固定荷重.[～户]決まった仕事に携わる家庭.(例)〈李大娘和代耕户～团结得很好〉李大娘は代わって耕作する家庭や仕事の決まった家庭とうまく団結している.[～滑轮][～滑车]固定滑車.[～回波][～目标回波](軍)固定エコー.[～汇价](貿)固定為替レート.定率.[～汇率](経)固定為替相場.[～火炮](軍)固定砲.[～基金]固定基金.[～机枪](軍)固定銃.[～记忆](電)固定記憶装置.[～剂](化)固定剤.[～价格](商)固定価格.ファーム·オファー.[～件](機)取付物.[～卡钳](機)固定キャリパ.[～孔](機)取付穴.[～利息]確定利子.[～链系](機)拘束チェーン.[～梁](機)固定梁(はり).[～炉箆](機)固定火格子.[～螺钉](機)固定ねじ.[～螺母](機)止めナット.[～螺栓](機)取付ボルト.[～苗圃](林)常置苗畑.[～目标](軍)固定目標;橋·駅·給水塔など固定して動かない目標.[～耦合](機)リジット·カプリング.[～盘](機)固定皿.[～炮台](軍)固定砲床.[～平台](機)据付定盤.[～起重机](機)固定クレーン.[～桥](軍)固定橋.[～时限](機)定限時.[～式]固定式(の).[～发动机](機)定置機関.[～起重机](機)定置クレーン.据付クレーン.[～装卸机器](機)固定式荷役機械.[～台架](機)固定台.[～弹簧](機)設定ばね.[～碳](化)固定炭素.[～头盘](電)固定ヘッド·ディスク.[～物]固定物.[～误差](機)定常偏差.[～线圈](機)固定コイル.[～销](建)飼楔(かいくさび).アンカー·ピン.[～钉](機)取付ピン.[～堰](交)洗い堰(ぜき).(機)固定堰.[～医院](軍)固定病院.[～翼飞机](軍)固定翼機.[～载荷](機)固定荷重.[～照射设备](医)固定照射装置.[～支架](機)固定支え.[～职业]定職.[～轴承](機)リジッド·ベアリング.[～轴距](機)固定輪距.[～装置](体)ビンディング;ロウイング.[～资本](経)固定資本.[～资产]固定資産.[～单值](経)純固定資産額.[～投资](経)固定資産投資.設備投資.[～原值](経)固定資産取得原価.[～资金]固定資金.固定資本.[～座艇](体)フィックス艇;カヌー.[～作用] 1)空中窒素の固定作用. 2)植物の養分が有効な状態から無効あるいは利用困難な状態に変化する作用.〔動〕①固定させる.定着させる.固定する.〈～现状〉現状を固定させる.〈把业余学习～下来〉業務の余暇における学習を定着させる. ②意地をはる.

[固封] gùfēng 〔動〕しっかり封をする.［～舱］(貿)貴重品庫;船舶.

[固化] gùhuà 〔名〕①(化)硬化.［～度］硬化度.［～反应］硬化反応.［～过度］過硬化. ②(物)凝固.［～点］凝固点.

[固疾] gùjí 〔名〕持病. 難病. ＝'痼疾'

[固件] gùjiàn 〔名〕(算)ファーム・ウェア.

[固节] gùjié 〔動〕(書)節を固く守る. 〈～之士, 所在皆有〉志のしっかりした人はどこにでもいるものだ.

[固结] gùjié 〔動〕①(書)節を固く守る. ＝'固节' ②(書)固く結ぶ. 固く団結する. 〈只这一个共同的确信使得梅女士和徐女士的交谊更加～〉この共通の確信だけが梅女史と徐女史との友情をいっそう堅固にしている. ③(岩漿が)凝結する. ④(土壌が圧力作用で)硬くなる. 〔形〕融通が利かない. 平板である. 〈头脑～〉頭が固い. 〔名〕①コンクリーション. ＝'凝结' ②(機)圧密.［～百分率］(機)圧密百分率.［～沉陷］(機)圧密沈下.［～系数］(交)圧密係数.［～下沉］(交)圧密沈下.

[固紧] gùjǐn 〔名〕(機)クランプ.［～变形］締付変形.［～螺钉］クランプねじ.

[固井] gùjǐng 〔名〕(石)セメンチング.

[固留] gùliú 〔動〕切に引きとめる.

[固陋] gùlòu 〔形〕見聞が狭い. 〈眼界～〉見聞が狭い.［～无知］〔成〕かたくなで無知である.

[固请] gùqǐng 〔動〕(書)何度も切にお願いする. 断固要請する. 〈朱公长男～欲行〉朱公の長男は行かせてくれと強く願った;(«史記・越世家»).

[固穷] gùqióng 〔動〕(書)困難・貧窮に甘んじる. 〈君子～〉君子は困難に甘んじるものだ;(«論語・衛靈公»).

[固然] gùrán 〔接〕①もとより. もちろん;事実を確認したうえで、後節に転じる. ふつう主語の後におく. 1)前後節の意味が対立し、後節にふつう'但是''可是'などを用いて呼応させる. 〈鸡、鱼～都好吃, 但是也不能吃得太多〉ニワトリや魚はもちろんおいしいけれども、食べすぎてはいけない. 〈这种机器, 笨重～笨重, 但用处还是很大的〉この機械は、かさばって重いことは重いが、大いに役にたつ. 2)前後節の意味が対立せず(甲の事実を肯定するが、乙の事実も否定しない)、後節にはふつう'也'を用いて呼応させる. '但是''可是'と組み合わせることもある. 〈大米白面～好, 高粱玉米也不错〉コメやコムギ粉はもちろんいいが、コーリャンやトウモロコシも悪くない. 〈考上了～很好, 考不上也不必灰心〉試験に受かればもちろん結構だが、受からなくてもしょげることはない. 〈胡炳～胆大, 自己也有心撩拨〉胡炳はもちろん度量は大きいが、自分でもわざと怒りをかきたてた. ■'固然'と'虽然'. 1)'固然'は事実の確認に重点があり、'虽然'は譲歩に重点がある. したがって'虽然'は'固然1)'の用法に近いが、2)の用法はなく、2)の'固然'を'虽然'におきかえることはできない. 2)'虽然'は主語の前におくか、後におくか、比較的自由であるが、'固然'は主語の前にはあまりおかない. 〔形〕もとからそうである. 本来そうである. 〈自前世而～〉前世からもともとそうであった.

[固让] gùràng 〔動〕(書)固く辞退する. 〈那人再三～〉その人は再三固辞した;(«老殘・4»). 〈叩头～, 帝嘉之而止〉頭を床にぶつけ固く辞退したので、帝はこれをよしとしてとりやめにした;(«隋唐嘉話»).

[固溶] gùróng 〔動〕溶体化する.［～处理］(機)溶体化処理.［～淬火］(機)溶体化焼入れ.［～体］(物)固溶体.

[固若金汤] gù ruò jīn tāng 〔成〕金城湯池のように堅固である. (喩)少しのぬかりもない体制や十分にゆきとどいた防備;(«漢書・蒯通傳»). 〈人民的江山～〉人民の国土はこの上なく堅固だ. 〈小胡是象棋名将, 进攻有如雷霆万钧之势, 锐不可当, 防守～, 无懈可击〉小胡は将棋の名人で、攻めるときには雷が落ちたような ものすごい勢いなので、それを防ぐことができず、守るとなると鉄壁のような守りで、少しの破綻もない.

[固涩] gùsè 〔動〕〔中医〕寝汗・遺精・こしけなどを薬物で治療する.

[固沙林] gùshālín 〔名〕砂防林;砂漠や砂地で砂の移動を防ぐための造林.

[固是] gùshì 〔副〕①もとより. もちろん. 〈无奈其母～溺爱, 这个晁秀才爱子更是甚于妇人〉母親はもちろん溺愛したが、晁秀才はそれ以上に息子をかわいがった;(«姻緣・1»). ②(書)心から. ほんとうに. 〈先生～余所畏〉先生に対して、私は心から感服している;(韓愈«寄盧仝»詩).

[固守] gùshǒu 〔動〕固守する. 固執する. 〈～老一套的战法〉いつもの戦術を固執した. 〈～城池〉城に立てこもる. 〈～在屋里读书〉部屋にとじこもって勉強する. 〈～阵地〉陣地を固守する. 〔名〕(軍)固守.［～防御］固守防御.

[固胎散] gùtāisǎn 〔名〕(中)胎児を丈夫にする散薬. 〈乃往药铺赎了～四服〉そこで薬店へ行って'固胎散'を4服買った;(«警世・35»).

[固态] gùtài 〔名〕(物)固態. 固体. 固形.［～电路］(電)固体回路.［～二氧化碳］(化)固形炭酸ガス.［～化学］(化)固体化学.［～计算机］(算)ソリッド・ステート・コンピュータ.［～石蜡］(機)固形パラフィン.［～物］固形物.［～物理学］(物)固体物理学. ＝'固体物理学'

[固体] gùtǐ 〔名〕(物)固体. 固形. ソリッド. ソリッド・ボデー;日語.［～潮］(地)天体の引力によって起こる地球固体部分の昇降運動. ＝'地潮'［～电路］(電)ソリッド・サーキット.［～电阻］(電)固体抵抗体.［～器］(機)ソリッド・レジスター.［～肥料］(農)固形肥料. 固体肥料.［～化］固化. 凝固.［～化学］(化)固体化学.［～火箭］固体燃料ロケット.［～激光器］(機)固体レーザー.［～结合］(機)固状結合.［～酒精］固体アルコール.［～绝缘物］(機)固体絶縁物.［～莱塞］(機)固体レーザー.［～燃料］1)固体燃料. 2)(軍)固体推進薬.［～火箭］(軍)固体燃料ロケット.［～助推器］(軍)固体燃料ブースター.［～燃烧弹道火箭］(軍)固体燃料弾道ロケット.［～燃烧洲际导弹］(軍)固体燃料大陸間弾道ミサイル.［～润滑油］(機)固形油脂.［～渗碳］固体浸炭.［～石蜡］(石)固形パラフィン.［～树脂］(林)固体樹脂.［～水库］氷河をいう.［～酸］(化)固体酸.［～推进火箭］(軍)固体燃料ロケット.［～物］固形物.［～性］ソリディティ.［～噪音］(機)固体伝送音. 固体音.［～整流器］(機)乾式整流器.

[固位结主] gù wèi jié zhǔ 〔成〕うまみのある地位に就き、権力者にとりいる;(«兒女・27»).

[固习] gùxí 〔名〕(書)容易に直らない悪習. 陋習. ＝'痼习 gùxí'

[固相] gùxiàng 〔名〕(物)固相.［～面］固相面.［～线］固相線. 溶融線.

[固型饵料] gùxíng ěrliào 〔連〕(林)固型餌料.

[固形树脂] gùxíng shùzhī 〔連〕(林)固形樹脂.

[固逊] gùxùn 〔動〕(白)謙遜して固く断る. 〈这些须酬你一宵之情, 休得～〉これはあなたの夕べのご親切へのお礼ですから、ご遠慮なくお納めください;(«醒世・3»).

[固意] gùyì (白)＝'故意'

[固有] gùyǒu 〔形〕固有の. もとから持っている. もとから備わった;〔不完〕. 〈～文化〉固有の文化. 〈我们所～的文化, 依然在世界上焕发着灿烂的光辉〉我々固有の文化は、依然として世界に燦然たる輝きを発している.［～变化率］(機)固有変動率.［～波长］(物)固有波長.［～传导］(機)固有伝導.［～磁矩］(機)固有磁気モーメント.［～导磁率］(機)固有透磁率.［～导纳］(機)セルフ・アドミッタンス.［～道德］中国固有の道徳;忠孝・仁愛・信義・和平.［～电导率］(電)固有電導率.［～电抗］(電)自己リアクタンス.［～电容］(電)固有容量.［～国籍］固有国籍;子どもが出生により得る国籍.［～寄生物］土地固有の寄生物.［～量］(物)ナチュラル・スケール. ＝'自然量'［～名词］(語)固有名詞.［～频率］(機)固有回数. 固有周波数.［～权］固有の権利.［～容量］(機)固有容量.［～水分］(機)固有水分.［～特性］(機)固有特性.［～向量］(数)固有ベクトル.［～应力］(機)固有応力.［～值］(数)固有値.［～周期］(機)固有周期.

[固争] gùzhēng 〔動〕(書)自説をまげず争う.

[固执] gùzhí(又)gùzhi 〔形〕意地っぱりである. 片意地である. 頑固である. 執拗である. こだわって融通が利かない. 〈性情～〉性質が強情である. 〈别看他好说话, 有时可真～〉そりゃ彼は話がしやすいようだが、時にはとても意地っぱりだ. 〈他的脑袋～得很〉彼の頭はとても固い. 〈他～地又蹲下去〉彼はかたくなにまたしゃがみこんだ. 〈～地坚持自己的观点〉しぶとく自分の観点を堅持する. 〈为人～, 有个悭吝毛病, …〉とても頑固で、けちんぼうという欠点があり、…;(«三俠・34»). 〔動〕固執する. 自説を守って改めない. 〈别再～了!〉もうこだわるのはやめなさい. 〈～错误〉誤りを固執する. 〈此事望你不要～〉この事はあなたが固執しないように望む. 〈别人不用你, 也就算了, 何必那么～呢?〉他人がきみを用いなくてもそれでいいではないか、そうこだわることもあるまい.［～不变］〔成〕固執して変えない.［～成见］先入観を固執する.［～己见］自分の意見にこだわる. 鼻柱が強い. 我を張る. ＝'孤行己见';(«宋史・陳密傳»). (例)〈应该多考虑别人的意见, 不可一味～〉ほかの人の意見もよく考慮し、自分の意見だけを固執してはいけない. (例)〈千万别像当学生的时候那么～〉くれぐれも学生のときのように自分の意見にこだわらないように.

[固着] gùzhuó 〔動〕固着する. 〈牡蛎～在岩石上〉カキは岩石に固着している.［～现象］(機)ステッキ現象.［～楔］(建)クリート.

[故]

gù ①意外な事件. 事故;多く、よくない事. 〈大～〉父母の死. 〈家庭多～〉家庭に思いがけないことが多い. ②理由. 原因. 〈不知何～〉なぜか知らぬ. 〈托～离开〉口実を設けて離れる. ③〔代〕(方)これ. それ. あれ;文頭に用いることが多い. ＝'这','那';(元)、又白. 〈～虽是当院出身小优儿, 比乐工不同〉これはこの廓の出の役者とはいえ、楽師とは違う;(«金瓶梅・46»). ④わざと. ことさらに. 故意に. はじめからそのつもりで. 〈明知～犯〉はっきりわかっていながら過ちを犯す. 承知の上で悪事を働く. 〈～意为难〉わざと人を困らせる. ⑤古い. 昔の. 以前の. 〈～人〉故人. 古い友人. 〈～宫〉故宮;北京にある旧宮城. ⑥本来. もともとの. 〈～乡〉ふるさと. ⑦友人. 〈亲～〉親戚・友人. ⑧(人が)死ぬ. 〈病～〉病気で亡くなる. 〈物～〉人が死ぬことをいう. 〈已～的'诗哲'骂我是'假人'〉今はなき「詩聖」に私はにせ者だとののしられた. ⑨ゆえに. それで. ＝'所以'〈他有坚强的意志, ～能克服困难〉彼は固い意志を持っているので、困難を克服できる. 〈因恐汝在外伤心, ～未早告〉おまえが他郷で悲しむのを恐れたそのゆえに、すぐには知らせなかったのだ. 〈～及瓜欧之妻〉おのずと瓜欧の妻にまで及びます;(«宣和»). ⑩やはり. ＝'仍旧','仍然'〈累官～不失州郡也〉栄達をとげてそのままいけば、地方長官となることができる. ⑪〔名〕姓.

〔故弊〕gùbì〔形〕白 古くて破れている. 古くさい. 〈～的物件〉古い品物. 古道具類；（《宣和》）. 〈任氏又以衣服～, 乞衣于崟〉任氏は衣服が古くなり破れたので、崟に衣服を求めた；（《任氏》）.

〔故步〕gùbù〔名〕書 以前の歩き方. 〈失其～, 匍匐而返〉以前の歩き方を忘れ、腹ばいになって帰った；（《後漢書・班固傳》）. 〔～自封〕成 現状に安んじて進歩を求めない. ＝'墨守成规'↔'勇猛求进'；（《漢書・敍傳上》）. 例〈取得成绩以后要再接再厉, 继续努力, 不能～, 裹足不前〉よい成績をあげてからもさらに励んで努力を続け、現状に満足して前進をしないようではいけない. 例〈我们不能～, 而应使思想不断适应新的形势〉我々は現状に安んじていてはならず、思想をたえず新しい情勢に適応させるべきだ.

〔故常〕gùcháng〔名〕書 ① 永久不変のもの. ② 常例. 習慣. 〈欲事～〉常例にしたがおうと思う；（韓愈《平准西碑》）.

〔故城〕gùchéng〔名〕書 古い城. 古い都市. 古都.

〔故出〕gùchū〔動〕法 罪のあるものを故意に処罰しない. 犯した罪よりもわざと軽い刑を科す.

〔故处〕gùchù〔名〕書 もとの場所. もとの古巣.

〔故此〕gùcǐ〔接〕書 だから. ゆえに. ＝'所以'〈他们有坚强的意志, ～能克服困难〉彼らは固い意志を持っているから、困難を克服できる. 〈只为家僮要少他的姜价, ～争执不已〉召使が彼のショウガの値段を値切ったために、いつ果てるともなく言い争っている；（《初拍・11》）. 〈～重新摆设, 谁知其中就里！〉そこで新たに並べたわけはだれが知ろうか；（《古今・6》）.

〔故道〕gùdào〔名〕① 古い道・川筋. 〈黄河～〉黄河のもとの川筋. ② 古いきまり. ☞ 次項

〔故道〕gùdao〔形〕① 古くさい. ものわかりが悪い. ② ひねくれている. 意固地である. ☞ 前項

〔故地〕gùdì〔名〕① 旧跡. 〈今天～重游〉今日は旧跡を再び遊覧した. ② かつて居住した所. ③ 過去に領有した土地.

〔故典〕gùdiǎn（又）gùdian〔名〕① 問題事. 変事. いわく. 〈他又出了～〉彼はまた問題を起こした. 〈妈, 您可真会出～！〉お母さん、よく注文つけるわねえ. 〈这些小～使他们忘了愤怒〉こういう小さなエピソードが彼らに怒りを忘れさせた. 〈这是个有～的花瓶〉これはいわれのある花瓶だ. ② 熟語や成語などの出所. 出典. ＝'典故'〈查明这个成语的～〉この成語の出所を明らかにする. 〈忽然想起这个～来〉突然この典故を思い出しました；（《紅樓夢・19》）. ③ 方 先入観. 矛盾. 〈彼此间小小的～, 到了一同作战的时节, 便忘得干干净净〉お互いの小さな矛盾は、戦争ともなるとすっかりきれいに忘れられた.

〔故都〕gùdū〔名〕古い都. 古都. 〈南京, 虎踞龙盘, 不愧为六朝～〉南京は雄大険要の地で、六朝の古都たるに恥じない.

〔故而〕gù'ér 書 ＝'故此'〈体力不支, ～败北〉体力が耐えられず、よって敗れた.

〔故尔〕gùěr〔接〕書 そのため. それゆえ. 〈这必是上天怜我母子孤苦, ～才有此财发现〉これはきっと神様が私たち母子が身寄りもなく困っているのを哀れんで、それでこの財宝を見つけるようにしてくださったのだ；（《三俠・10》）. 〈争奈家丑不可外扬, ～中止〉しかし一家の醜聞を外へ漏らすわけにいかず、そのため取りやめた；（《警世・6》）.

〔故犯〕gùfàn〔動〕故意に罪を犯す. 〔明知～〕☞ 字解 ④.

〔故夫〕gùfū〔名〕書 前夫. 先夫；離婚した、あるいはすでに死んだ.

〔故个〕gùge〔代〕方 これ. ＝'这个'；呉. 〈耐是生来一径蛮称心, 我陆里有～福气！〉あなたは生まれてこのかたずっと思いどおりだったろうが、私にどうしてそんな幸運があるものか；（《海上花・18》）.

〔故宫〕Gùgōng〔名〕① ☞ 字解 ⑤. ②（gùgōng）白 もとの宮殿. 〈于是请帝还洛阳～〉そこで帝に洛陽のもとの宮殿にお帰りねがった；（《三國・14》）.

〔故故〕gùgù〔副〕書 ① 常に. しばしば. 〈斜风仍～〉吹きつける風がまだやまない；（《紅樓夢・50》）. ② わざわざ. 特に. 故意に. 〈今朝～来相报〉今日、わざわざ知らせにやってきた；（《變文・歡喜》）.

〔故故典儿〕gùgudiǎnr〔名〕方 ① 故事来歴. 沿革. 故実；北京. 〈北京城的～可不少〉北京城の故事来歴は実に多い. ② 手口. 計略；北京. 〈他一肚子～〉彼の腹の中の計略. ③ 思いもよらない余計な事. 間違い. いざこざ. ＝'故典①'；北京. 〈没想到净出～〉思いもよらず厄介なことばかり起こる.

〔故故鸟儿〕gùguniǎor〔名〕方 よからぬ考え. 悪だくみ. ＝'古古董 gùgudong'；東北. 〈心里生～了〉胸に悪い考えが生まれた. 〈难道说这里有什么～？〉まさかここになにか悪だくみがあるはずはなかろう.

〔故故由儿〕gùguyóur〔名〕① ちょっとしたこと. ささいなこと. ② 内情. いわれ. ③ 方 手口. トリック；北京. 〈别净闹些个～〉からくりを使うようなことばかりやるな.

〔故国〕gùguó〔名〕書 ① 悠久の歴史をもつ国家. ② 祖国. 生国. 〈这是个寂寞的灵魂正在倾诉他对～的怀念〉これは寂しい魂が彼の祖国への思いをさらけ出しているところなのだ. ③ 郷土. 故郷. 〈经由～, 知主上患疾, 特来顾之〉故郷を経由したところ、天子様がご病気なのを知り、わざわざ訪れたのでございます；（《警世・40》）. ④ 古都. 旧都. 〈繁华富贵, 不减那汴京～〉繁栄ぶりはかの汴京の旧都以上である；（《京本・15》）.

〔故籍〕gùjí〔名〕書 故郷. 〈妾心不忍君心愁, 反劝才郎归～〉私は心中あなたの憂いが耐えがたく、反対に故郷へ帰るよう勧めたのです；（《警世・34》）.

〔故记〕gùjì〔名〕書 古書.

〔故伎〕gùjì ＝'故技'〔名〕古いトリック. 常套的手段. 使い古されたやり口. 〔～重演〕成 古い手をまた使う. 例〈他～, 又使出了当年的花招, 这回可不能再上当了〉彼は以前やった手をまた使った、また昔の手を使っても今度はもうだまされないぞ. 例〈要加强防范, 决不让敌人的～〉警戒を強め、断じて敵の常套手段をまた使わせない.

〔故迹〕gùjì〔名〕過去の事跡. 旧跡.

〔故家〕gùjiā〔名〕書 代々役人の家柄. 名家. 〔～遗俗〕名門の家柄に伝えられる習慣. 〔～子孙〕代々役人勤めの家の子孫. 例〈那高侍郎也是本州土人, ～〉あの高侍郎もこの州の人で、名家の生まれだ；（《水滸・118》）.

〔故剑〕gùjiàn〔名〕書 先妻のたとえ；（《漢書・宣帝紀》）.

〔故交〕gùjiāo〔名〕書 古い友人. 昔からの付き合い. 〈卿可想朕～, 早晚看觑吾子〉そなたは朕との昔からのよしみに免じて、朝に晩にわが子を見てくだされ；（《三國・85》）.

〔故旧〕gùjiù〔名〕書 古い知人. 旧友. 〈不忘～〉旧知を忘れない. 〈大排筵席, 遍召里中～, 不拘男妇, 都来宴会〉盛大な宴を催し、男女にかかわらず、村じゅうの旧友・知人を招いた；（《古今・21》）.

〔故居〕gùjū〔名〕故居. 旧居. もとの住まい. 〔鲁迅～〕魯迅故居.

〔故裈〕gùkūn〔名〕書 古いズボン. 〈桓宣武性俭, 著～〉桓宣武は性質がしまりやで、古いズボンをはいていた；（《語林》）.

〔故老〕gùlǎo〔名〕書 有徳の老人. 古老. 〈访之～, 咸云〉これを物知りの老人に尋ねると、だれもが言った；（《幽明錄》）.

〔故垒〕gùlěi〔名〕昔の砦塁.

〔故里〕gùlǐ〔名〕故郷. 郷里. ＝'故乡'〈幸逢妹丈救回～〉幸いにも妹の主人が故郷へ連れ戻してくれた；（《醒世・17》）. 〈又没甚么盘缠, 也自羞归～〉路銀もなくなったが、故郷へ帰るのも面目ない；（《京本・12》）. 〈言旋～〉故郷に帰るところであった；（《夜怪》）.

〔故吏〕gùlì〔名〕書 ① 昔の部下であった役人. 〈送他钱的人, 不是门生, 便是～, 总是有求于他的人〉彼に金を贈るのは門弟でなければ昔の部下で、いずれにしても彼に頼み事のある人である；（《官場・46》）. ② 過去に役人をした人.

〔故庐〕gùlú〔名〕書 旧居.

〔故买〕gùmǎi〔動〕法 故買する. 事情を知りながら買い取る. 〈～赃物〉贓品を故買する.

〔故末〕gùmo〔接〕方 それでは. それなら. ＝'那么'；呉.

〔故弄玄虚〕gù nòng xuán xū〔成〕手練手管を弄する. もったいぶって難しくする. はったりをきかせる. 〈这并没有什么高深的学问, 他是～, 捉弄人〉これは何も深い学問があるわけではない、彼は怪しげな手で人を迷わしだましているのだ. 〈这家伙准是又～要贫嘴吧〉こいつはきっとまた わざと人を煙にまこうと口舌を弄しているのだろう.

〔故癖〕gùpǐ〔名〕もとからの癖. ＝'老毛病'

〔故妻〕gùqī〔名〕書 前妻. 夫にすてられた妻.

〔故去〕gùqù〔動〕死亡する；多くは年上の人. 〈我父亲～多年了〉私の父は死んで何年にもなる.

〔故却〕gùquè〔動〕白 断固として断る. 〈如今既是亲家这等疼孩子, 我也不好～〉今はこんなに子どもをかわいがってくれる以上、私もむげに断るわけにはいかない；（《兒女・36》）.

〔故人〕gùrén〔名〕書 ① 昔なじみ. 古い友人. 旧友. 〈我仍会想起天涯的～的〉私はやはりはるか離れた昔の友を思い起こすだろう. 〈况且是～之子, 我们应该提拔提拔〉ましてや昔なじみの子どもとあれば、我々は当然とりたててやらねばならない；（《官場・52》）. 〈足下待～如此〉あなたは旧友をこのようにもてなしになるのですか；（《三國・45》）. 〈我有一～白马将军〉私に白馬将軍という古い友人がいる；（《王西廂・5・3》）. ② 郷里の人. ③ 先妻. 先夫. ④ 白 恋人. 愛人. 〈却见～阎婆惜又与吴伟打暖〉しかしながら愛人の閻婆惜は呉偉と密通しております；（《宣和》）.

〔故入〕gùrù〔動〕書 ① 犯した罪に相当する刑以上の刑を科し、無理に服役させる. 故意に無実の罪を罰する. ② 白 わざわざ入る. 〈如何不知法度, 手执利刃, ～节堂？〉法度を知らないはずはないのに、刀を持ってどうして故意に節堂に入ったのか；（《水滸・8》）.

〔故杀〕gùshā〔名〕法 故殺. 謀殺. ↔'误杀'〔動〕故意に殺す. 〈大哥人命是误伤, 不是～〉兄上の殺人事件は過失によるもので、故意ではない；（《紅樓夢・85》）.

〔故失〕gùshī〔名〕法 量刑不当；故意に刑を軽くしたり重くしたりすること.

〔故实〕gùshí〔名〕歴史事実；歴史上意義のある旧事.

〔故世〕gùshì〔動〕書 世を去る. 逝去する. ＝'过世'〈他父母～的时候, 我刚记事〉彼の両親が亡くなったとき、私は物心がついたばかりだった.

〔故事〕gùshì〔名〕昔あったこと. 先例. 故事；歴史の教訓. 〈奉行～〉

G

先例どおり行う；先例に従っていいかげんのところでお茶をにごす．〈中官统领禁省，汉家～〉宦官達が禁中を取りしきるのは、漢室のならわしです；（«三國・2»）．［虚应～］(成)申し訳にする．旧習に拘泥する．☞［次項］

［故事］gùshi［名］① 物語．話．ストーリー．〈讲～〉物語をする．〈那些充满忠孝节义悲欢离合的～曾迷惑了他〉それらの忠孝節義、悲歓離合に満ちた物語がかつて彼を夢中にさせた．〈唤做寿安坊，便是这个～〉寿安坊という所がございまして、これが物語のはじまりでございます；（«清平・洛陽»）．［民间～］民間故事．② 文芸作品の中の筋の展開．ストーリー．［～会］娯楽活動として、物語を聞く会；通常語り手は数名いて何時間か語られる．［～迷］昔話に夢中になる人．［～片(儿)］劇映画．［～诗］(文)中世、イギリスやフランスで流行したユーモアに満ちた物語詩；通常8音節の韻文で叙述され、ユーモアやウィットに富んだ語調で人生を風刺するものが多く、時として淫猥な要素を含んでいた．その言葉はおおむね教育程度の低い者にもわかるようにできている．［～体］物語文体．［～性］物語性．［～影片］劇映画．③ (方)農民が春節から元宵灯節にかけて演ずる各種の出しもの．④ (白)事．指示．⑤ (旧)＝'戏文' ☞［前項］

［故事点儿］gùshidiǎnr (方)＝'故事儿'

［故事儿］gùshir［名］(方)手口．トリック；(北京)．〈净爱出～〉いつもトリックを使ってばかりいる．

［故事眼儿］gùshiyǎnr［名］(方)わけ．理由．＝'缘故'

［故书］gùshū［名］(書)① 古本．＝'旧书' ② 古書．＝'古书'

［故所］gùsuǒ［名］昔住んでいた所．昔の所．

［故所以］gùsuǒyǐ［接］(方)ゆえに．だから．＝'所以'；(粤)．

［故态］gùtài［名］昔の習慣．昔の流儀．旧態．〈此我三十年前～也〉これは30年前の旧態そのままです；（«兒女・34»）．［～复萌］(成)旧態が現れかける．例〈她的放荡行为曾约束过一阵子，现在又～了〉彼女の不謹慎な行動は前に一時期抑えたことがあったが、現在また悪い癖が出て来た．

［故套］gùtào［名］(書)これまでの習慣．くだらない慣習．旧来の道理．

［故土］gùtǔ＝'故乡'〈怀念～〉故郷をしのぶ．〈誓必重回～〉必ず郷里に再び帰ることを誓う．〈管叫你重回～，再见爹娘〉あなたをもう一度故郷へ帰らせて、お父さんお母さんに会わせてあげよう；（«警世・21»）．［～难移］［～难离］(成)故郷は離れがたい．住みなれた土地は離れがたい．住めば都．

［故违］gùwéi［動］(書)わざと背く．〈看官，这非是包山～父命〉皆さん、これは包山がわざと父の命に背いたのではありません；（«三俠・2»）．

［故我］gùwǒ［名］(書)もとのままの自分．［～依然］［依然～］(成)やはり昔のままの私である．

［故吾］gùwú［名］(書)昔の自分．＝'故我'〈一笑灯前认～〉灯前に一笑して過去の自分を再確認する；（«京本・16»）．

［故乡］gùxiāng［名］故郷．ふるさと．住みなれた土地．＝'家乡'，'老家'〈我要奔回～〉私は故郷へとんで帰りたい．〈北京已经成为我的第二～〉北京はすでに私の第二の故郷になった．〈艰难走窜后，得归～〉苦労して逃げのびた後に故郷に帰ることができた；（«太平廣記・486»）．

［故相］gùxiàng［名］(書)もとの宰相．

［故歇］gùxiē＝'故些'［名］(方)① この時．その時；(呉)．② 今．現在．当節；(呉)．

［故墟］gùxū［名］(書)村落の跡．

［故业］gùyè［名］(書)もとの家業．先祖からの仕事．

［故衣］gùyī［名］古い衣装．以前着ていた衣服．〈脱～，着新衣〉古い服を脱いで、新しい服を着る；（«語林»）．［～店］古着店．＝'估衣铺'［～行］古着商．

［故意(儿)］gùyì(r)［名］故意；副詞性修飾語として用いるほか、'是～的'の型でも用いる．〈他明明知道我的名字，还～问我〉彼はあきらかに私の名を知っているのに、わざと私に尋ねる．〈他～和我作对〉彼はわざと私にたてつく．〈别理他，他是～的〉あんなやつにかまうな、わざとああしているのさ．〈他～放慢脚步〉彼はわざと歩みを遅くした．〈～吃了许多冷水死去了〉わざと冷たい水をたくさん飲んで死んでしまった．〈吾～装风做痴，交他不识咱真相〉わざと間抜けを装って、本当の姿を悟られないようにしよう；（«清平・陳巡檢»）．［～的索赔］(貿)計画的クレーム．［～犯规］(体)故意のファウル；バスケットボール．［～行为］(貿)計画的行為；海上保険．

［故友］gùyǒu［名］(書)① 亡友；生前 自分と友情の厚かった人．② 旧友．〈既然是先生～，同席饮酒何妨〉先生の古い友人なのですから、同席して酒を飲まれても差し支えないでしょう；（«元曲外・單刀會・2»）．［～重逢］(成)旧友に再会する．［～相逢］旧友が出会う．

［故宇］gùyǔ［名］(書)昔 住んでいた所．

［故园］gùyuán［名］(書)昔 住んでいた所．(転)故郷．

［故宅］gùzhái［名］旧宅；以前住んでいた家．

［故障］gùzhàng［名］(機械などの)故障．障害．トラブル；日語．〈出了～〉故障した．〈～排除了〉故障が直った．［～电流］故障電流．［～检测］障害検出．［～率］故障率．［～探测］(電)障害点測定．トレーシング．［～信号］事故表示信号．［～诊断］故障診断．

［故辙］gùzhé［名］(書)古いわだち．(転)古いやり方．陳腐な方法．

［故知］gùzhī［名］①(書)＝'故人'〈他乡遇～〉異郷で旧知に出会う．〈原来是个～〉なんだ知り合いか；（«西遊・38»）．［～旧友］(成)古い知人と友人．② 過去に用いたことのある奸計．

［故纸］gùzhǐ［名］古い紙．［～堆］(転)反故の山；たくさんの古い書籍や資料．

［故址］gùzhǐ［名］(書)① 旧跡．遺跡．② ある建築物などがもとあった場所．

［故智］gùzhì［名］(書)かつて用いられたことのある方法．古いやり方．〈分散、包围、他除了这点～，再没有新东西可用〉分散・包囲という、かつて用いた策略のほかに、彼にはもう取れる手だてがない．［～自封］(成)先入観に頼り進歩を求めない．古い考えの上にあぐらをかく．

［故主］gùzhǔ［名］(書)① もとの主君．もとの主人．〈今其～在蜀，职居'五虎上将'〉いまその旧主は蜀におり、'五虎上将'の位にある；（«三國・74»）．② すでに死んだ主君．③ (旧)盗賊・殺人犯などの被害者の家族．

［故自］gùzì［副］(白)なお．やはり．＝'兀自'，'骨自'〈你～口强哩〉あなたはまだ強情をはっている；（«王西廂・4・2»）．

［故纵］gùzòng［動］(書)(法)故意に逃がす．釈放する．故意に自由にする．およがせる．〈你又～他逃走了〉おまえはあれをわざと逃がしたな；（«水滸・52»）．

［故作］gùzuò＝'故做'［副］わざと．〈～地打了哈哈〉とってつけたようにはっはっと笑った．［動］わざと(…を)装う；(不定)．〈～镇静〉ことさら落ち着いたふりをする．わざと平気をよそおう．〈～姿态〉もっともらしいとりつくろいをする．わざとらしいポーズ・ゼスチュアをする．〈～丑态〉わざと醜態をさらす．〈～多情〉わざと多情を装う．〈～曲笔〉故意に筆を曲げる．〈～惊人之笔〉ことさらに人を驚かすような筆遣いをする．〈他～惊讶〉彼はわざと驚いたふりをする．〈他～忧虑地说〉彼はいかにも心配そうなふりをして言う．〈他还～轻松地安慰我〉彼はまたわざと軽い調子で私を慰めた．［～高深］(成)ことさらに高い学識があるように見せかける．例〈本来这道题并不复杂，他却～，把问题复杂化了〉もともとこの問題は複雑なものではないのに、彼は偉そうに見せかけて、問題を複雑化してしまった．［～玄虚］(成)ことさら惑わすような言辞を弄する．もったいぶって人をけむにまく．

［顾］（顧）

gù ① ふりむいて見る．見る．〈四～无人〉あたりを見まわしても、だれもいない．〈左～右盼〉左右をきょろきょろ見る．〈相～而笑〉互いに顔を見合わせて笑いあう．〈～无成效，上答休明，空负深恩〉ただ顧みますに、天子の聖徳に報いる何の功績もなく、むなしく大恩に背いたままでございます；（«枕中記»）．②［動］気にかける．気をくばる．1）ふつう相反する内容を並列した形で用いる．〈～了这头，丢了那头〉こちらをかまうと、あちらがおろそかになる．〈只～别人，不～自己〉ひとのことばかりかまって、自分のことは気にかけない．2）肯定形で用いるときは、ふつう'只''光''就''净'などの副詞をつける．否定形はこの限りでない．〈光～说话，把事情忘了〉話に夢中になって、用事を忘れてしまった．〈就～你自己方便，这怎么行？〉自分の都合ばかり考えていて、いいとおもうか．〈不～危险〉危険を顧みない．〈我们没有说话，只～看楼下的光景〉私たちは黙って、ただ階下の光景を注意して見ていた．③ 訪れる．訪問する．〈三～茅庐〉礼を厚くして招聘する；劉備が諸葛孔明の茅屋を三度も訪れ招聘した故事に基づく．④ ひいきする；商店で買い物に来ることをいう．〈惠～〉ご愛顧にあずかる．〈主～〉顧客．お得意．⑤ (白)雇う．〈明日～个轿儿抬你去〉明日かごを雇ってあなたを乗せていこう；（«古今・40»）．⑥ しかし．ただ．＝'但是'，'但'，'却'〈～欺我老弱〉しかし、私が年寄りで弱いのをばかにする．⑦ かえって．＝'反而' ⑧ 申しつける．〈院僧～弟子煮新茗〉僧は弟子に新茶をたてるよう申しつけた；（«太平廣記78・李秀才»）．⑨［名］姓．

［顾爱］gù'ài［動］(白)思いやる．めんどうをみる．〈杨益在此，蒙兄～〉楊益はここにおります間、あなた様にたいへんお世話になりました；（«古今・19»）．

［顾伴儿］gùbànr［名］(方)人づき合いのいい人；(山西)．

［顾步］gùbù［動］(書)しきりに顧みる．〈～徊翔，渐及卧所〉ふりかえりながらゆったりと歩いて、しだいに寝所の方に近づいてきた；（«鶯鶯»）．

［顾不得］gùbude［動］かまっていられない．配慮する余裕がない．↔'顾得'〈衣服～脱就带头跳入水中〉着物を脱ぐ余裕もなくそのまま真っ先に水中に飛びこんだ．〈～泥水，急忙迎上去〉ぬかるみもものともせず、急いで向かって行く．〈～休息，就给妈妈买药去了〉休んでいる余裕もなく、すぐお母さんのために薬を買いに行った．〈她拚命地用手去捧，滚烫，～手〉彼女は懸命に両手でささげ持ち、焼けるほど熱かったが、手などかまっていられなかった．

［顾不过来］gùbuguòlai［動］十分に気を配ることができない．↔'顾得过来'〈他一个人～，只有靠你帮忙了〉彼一人ではかまいきれないから、きみに手助けしてもらうしかない．

［顾不及］gùbují［動］かまっていられない．顧みる暇もない．〈忙得～〉忙しくてかまっていられない；（«兒女・31»）．

［顾不上］gùbushàng［動］(方)(…まで)気を配れない，かまっておれな

い、手がまわらない：東北．〈我一冬天～看你一眼〉私は一冬じゅう、きみに一目会うだけの余裕がなかった．〈啥事都承包以后，一下都忙开了，连饭都～做了！〉何でもかんでも請け負い制になってからというもの、あっという間に忙しくなり、食事を作るどころではない．

〔顾此失彼〕gù cǐ shī bǐ ＝'顾彼失此'〔成〕①こちらに気をとられているうちにあちらを失う．応接しきれない．こちら立てればあちらが立たず．↔'两全其美'，'一举两得'〈事情一多，就常常～，不能全面兼顾〉仕事が多くなるといつも両方に手がまわらず、全部をやっていくことはできない．〈驻防军队单薄，～〉駐屯軍は手薄で、こちらを守ればあちらが守れないという状態だ．②頭隠して尻隠さず．

〔顾得〕gùde〔動〕(…する)余裕がある．(…する)暇がある；多く否定か反語で用いる．↔'顾不得'〈连饭都没～吃〉飯すらたべる暇がなかった．〈他抬起头来，没～擦泪，看着我说：…〉彼は頭をもたげて、涙をふく余裕もなく、私を見て、…と言った．

〔顾得过来〕gùdeguòlai〔動〕十分に気を配れる．↔'顾不过来'〈店里的生意不是由她一个人就～的〉店の商売は彼女一人でやっていけるわけではない．

〔顾得上〕gùdeshàng〔動〕(あるところまで)顧みることができる、気を配る余裕がある；多く反語で．↔'顾不上'〈谁还～买东西啊！〉だれが買い物をする気持ちの余裕がありますか．

〔顾恩思义〕gù ēn sī yì〔成〕恩義を感じる；(《紅樓夢·17》)．

〔顾复〕gùfù〔動〕書 何度も顧みる；父母の養育に心がこもっており、親の恩が深いことの形容．[～之恩]父母が養育してくれた恩．

〔顾管〕gùguǎn 白＝'管顾'

〔顾唤〕gùhuàn〔動〕白 呼び集める．

〔顾及〕gù, jí〔動〕(…まで)考慮に入れる、念頭におく，気を配る．〈～群众组织〉大衆の組織に気を配る．〈毫无～〉少しもはばかるところがない．〈一点儿不～别人的利害〉他人の利害を少しもかまわない．〈顾不及这些零碎事儿〉これらのささいな事にかまっていられない．〈那时候一切我都不会～了〉その時私は何もかまっていられなくなった．〈我心中只放着一个党，很少～个人生活〉私の心の中には党のことしかなく、個人の生活のことなどほとんど念頭にない．[无暇～]〔成〕気にかけている暇がない．顧みる暇がない．

〔顾忌〕gùjì〔動〕気兼ねする．はばかる．躊躇ちゅうちょする．〈毫无～〉少しもはばかるところがない．〈她不知道～〉彼女は気兼ねを知らない．〈他们还有什么～呢？〉彼らにほかに何をはばかることがあろうか．〈你不用～，大胆地干吧！〉気兼ねしないで大胆にやりなさい．〈贵志骄意满，不复～〉(李)貴は傲慢ごうまんで、何事もまったく気にかけません；(《古今·37》)．[有所～]はばかるところがある．

〔顾家〕gù, jiā〔動〕家のことに気を配る．家庭を顧みる．〈她嫌丈夫不～〉彼女は夫が家のことを構わないので不満である．〈娘知道你忙，又是工作，又里里外外地～，挺累的〉お母さんはあなたが忙しく、仕事があったり、家の中や外で家庭のことに気を配ったりしてたいへん疲れているのを知っている．

〔顾客〕gùkè〔名〕お客．顧客．得意先．〈星期日～很多〉日曜日はお客が多い．

〔顾拉〕gùla〔動〕方 世話をする．めんどうをみる；東北．僧〈他起小就死了爹妈，是他姥姥把他～大的〉彼は幼い時に両親に死なれ、おばあさんが彼を世話し、大きくした．

〔顾了头，丢了尾〕gùle tóu, diūle wěi〔熟〕頭に気を遣っていると、しっぽをなくす．喩 こちらにかまけてあちらを失う．気を配りきれないこと．〈里里外外都要我一个人，实在是～的〉家のことも外のこともみんな私一人なんだから、ほんとうにこちらを立てればあちらが立たずだ．

〔顾理〕gùlǐ〔動〕方 世話をする．とりしきる．〈～家务〉家のことをとりしきる．

〔顾怜〕gùlián〔動〕方 哀れむ．情をかける．惜しむ．かわいそうに思う；呉．

〔顾脸〕gù, liǎn〔動〕①顔をたてる．②体裁を気にする．〈你顾不顾脸哟〉おまえは恥ずかしくないのか．

〔顾恋〕gùliàn〔動〕書 恋々として思い切れない．〈临命忘身，～慈母〉死に臨んで我が身は忘れても、優しい母のことは未練が残る；(潘岳《楊仲武誄》)．

〔顾虑〕gùlǜ〔動〕懸念する．顧慮する．心配する．気兼ねする．はばかる．〈～重重〉はばかるところが多い．次々懸念が重なる．〈你别～〉あなたは心配するな．〔名〕顧慮．心配．懸念．気兼ね．〈多余的～〉余計な気兼ね．〈很快就打消了这个～〉すぐにこうした心配をふっとばしてしまった．〈孩子送到了托儿所，她就毫无～地参加了生产〉子どもを託児所に預け、彼女は心おきなく生産活動に参加した．〈帮助他们解除～〉彼らを援助して懸念を除いてやる．〈我们的计划生育更没有～了〉私たちの計画出産はさらに心配がなくなった．〈他有～，不敢彻底坦白〉彼は心配で、すっかり白状する勇気がなかった．〈她仍旧有一点对于失败的～〉彼女には相変わらず失敗に対する懸念が少しある．

〔顾卖〕gùmài〔名〕白 飲食店の使用人．＝'过卖'

〔顾眄〕gùmiàn〔動〕書 振り向いて見る．顧みる．〈从容～〉悠々として振り向いて見る．

〔顾面子〕gù miànzi〔熟〕＝'顾脸'

〔顾名思义〕gù míng sī yì〔成〕名前·名称を見てすぐその(含まれている)意味がわかる；(《三國志·魏志·王昶傳》)．〈所谓中医，～，就是中国固有的医学或用中国医学的理论和方法治病的医生〉中医というのは、その名でわかるように、中国固有の医学、または中国医学の理論と方法で病気をなおす医者のことである．〈至于'棒棒团'，军人子弟居多，～，即可知其平常行径〉「棒棒団」はというと、軍人の子弟が多く、その名の示すとおり、そのふだんの行動がすぐわかる．

〔顾命〕gùmìng 書〔名〕天子の詔勅；一般に死に臨む時に残す．〔動〕(gù, mìng) 生命を顧みる．生命を惜しむ．〈奋不～〉奮起して命を惜しまない．

〔顾谋〕gùmǒu〔動〕書 顧みる．気を配る．

〔顾睦〕gù mù〔動〕書 めんどうをみる．世話をする．

〔顾脑袋不顾屁股〕gù nǎodai bù gù pìgu〔諺〕頭に気をとられ、尻しりに意が及ばない．頭隠して尻隠さず．一方に気を配るあまりに他方をおろそかにする．

〔顾念〕gùniàn〔動〕書(人のことを)考慮する．気を配る．配慮する．思いやる．気にかける．〈我们在此地干得很好，请勿～！〉私たちは当地でりっぱにやっておりますから、どうぞご放念ください．〈这一切都是母亲所不～的〉それらいっさいは、母親の考えの中にはないのだ．

〔顾盼〕gùpàn〔動〕書 ①左右·辺りを見回す．[左右～][～左右]左右を見回す．[～自雄][～自得][～自豪]偉そうに辺りを見回す．どうだとばかり得意然とする；有頂天のさま．例〈走起路来，～〉歩き出すと、あちこち見回して自信満々だ．[～神飞]さっとまわりに目を配る．[～生风]圧倒するかのような迫力で左右を見回す．②人のようすを見る．〈看他～杨玉，已知其意〉彼がしきりに楊玉を見ているので、その気持ちがわかった；(《古今·17》)．③方 世話をする．めんどうをみる．〈～乡亲〉同郷の人の世話をする．〈鄙拙庸愚，不意～〉このつまらぬ者に思いもよらず目をかけていただきました；(《小玉》)．

〔顾前不顾后〕gù qián bù gù hòu〔熟〕前に気をとられ後のことを留守にする；(《紅樓夢·31》)．〈～地冒然行动〉前後のわきまえなく行動する．

〔顾倩〕gùqiàn 白＝'雇倩'

〔顾曲〕gùqǔ〔動〕書 中国の古典歌楽·戯曲を鑑賞する．

〔顾全〕gùquán〔動〕＝'顾及'〈他的面子应该～〉彼の顔をつぶさぬよう気を配るべきだ．[～大局]大局を念頭におく．大局に気を配る．例〈说话，做事都要～，不能各行其是，不管别人〉話や仕事はみな全体のことを考えてしなければならない、各人が思い思いのことをして、ほかの人をかまわないようではいけない．[～名誉]名誉を損なわぬよう配慮する．[～关系]関係(を壊さないよう)に気を配る．[～面子]メンツや自尊心などを損なわないように気を配る．

〔顾三不顾四〕gù sān bù gù sì〔諺〕ひとつの事に気をとられ他の事がおろそかになる．＝'顾一不顾二'〈以后可再～的混管闲事了？〉今後これでも見さかいなしに余計な世話をやく気があるか；(《紅樓夢·68》)．

〔顾赡〕gùshàn〔動〕①書 助ける．世話をする．めんどうをみる．〈～穷亲戚〉貧乏な親戚しんせきの世話をする．②方 物質的に援助する．(金や品物を与えて親しい人を)救済する；北京．〈他倒挺～人的〉彼は意外にとても人の面倒見がいい．

〔顾头不顾尾〕gù tóu bù gù wěi ＝'顾前不顾后'；(《紅樓夢·6》)．

〔顾兔〕gùtù〔名〕書 月．

〔顾委〕gùwěi ＝'顾委会'〔名〕略 顧問委員会．＝'顾问委员会'

〔顾问〕gùwèn〔名〕顧問．〈农会的名誉～〉農業組合の名誉顧問．[～工程师]機 コンサルタント·エンジニア．[～教练]体 コンサルタント·コーチ．[～团]体 ブレーン·トラスト．〔動〕かまう．気にかける．

〔顾惜〕gùxī〔動〕①たいせつにする．配慮する．〈～体面〉体面を重んずる．〈～性命〉生命をたいせつにする．〈～身体〉体をたいせつにする．〈母亲休要～女儿〉母上、娘のことは思い切ってください；(《三俠·90》)．②方 思いやる．親身になる．〈她知道～她爹〉彼女はお父さんへの思いやりを心得ている．

〔顾小失大〕gù xiǎo shī dà〔成〕小利を追って大利を失う．

〔顾绣〕gùxiù〔名〕蘇州刺しゅう品；明代、上海の顧会海の側女そばめ蘭玉が刺しゅうが巧みであったところから．[～行]刺しゅう取扱店．

〔顾恤〕gùxù〔動〕書 いたわり哀れむ．気配りをする．〈～百姓〉人民をいたわる．

〔顾一头〕gù yītóu〔連〕①ひた向きになる．②一つのことのみを念頭におく．一方だけに気を配る．

〔顾影〕gùyǐng〔動〕書 自分の影をふりかえって見る；自分の容貌ようぼうや才能を自負することのたとえ．[～弄姿]〔成〕しなを作る．[～自怜]〔成〕自分の影を見て悲しみ嘆く．みずからの孤独を悲しむ．自己陶酔する；(晋·陸機《赴洛道中作》詩)．例〈他这个人整天只会～，悲观叹息〉彼という人は一日じゅうみずからの孤独を悲しみ嘆くことしか知らない．

〔顾瞻〕gùzhān〔動〕書 振り向いて見る．回顧する．

〔顾照〕gùzhào 〔白〕＝'照顾'〈年老爹娘无倚靠,早起晚些望～〉老いた父母は頼るところもないので、朝晩お世話をお願いします；（《清平·快嘴》）.

〔顾着〕gùzhe 〔動〕顧みる.気にかける.〈他连饭都没吃,还～抬杠哩！〉彼は食事もせずに、まだ言い争ってばかりいるのか.

〔顾指〕gùzhǐ 〔動〕〔書〕① 目で合図して人にやらせる；容易であることを表す. ② 指さし顧みる；迅速なことのたとえ. ＝'指顾'

〔顾骤〕gùzhòu 〔名〕〔書〕舞の動作で、ふりかえったり突然動いたりすること.〈～悍栗〉舞の動きはきわめて凄壮である；（《柳毅》）.

〔顾主〕gùzhǔ 〔名〕＝'顾客'〈掌柜的先生们向～们说各式各样的谎话〉店の主人や会計たちがお客に向かっていろいろなうそを言っている. 〔動〕〔書〕生人を気にかける.

〔顾住〕gùzhù 〔動〕〔方〕① 注意する；〔例〕. ② 気にかける.心配する；〔例〕.

〔顾自〕gùzì 〔副〕〔方〕独りで.自分で. ＝'独自','自己'〈只好～想法做〉自分でなんとかするより仕方がない.

〔顾嘴〕gùzuǐ 〔動〕飯のことを考える.生活を気にする.〈为了～,到城里一家杂货店当上学徒〉生活のために、都のある雑貨店に行き見習いになった.〔～不顾身〕〔成〕食べることに気をとられ、なりふりをかまわない. 例〈好吃的人总是～〉食いしん坊はいつも食べることに気をとられてなりふりをかまわない.

〔顾左右而言他〕gù zuǒ yòu ér yán tā 〔成〕話をそらすため、左右を見て、ほかの話にもってゆく；相手に答えようがないので、ごまかそうとするようす；（《孟子·梁惠王下》）.〈每当提起他自己的婚事时,他总是有意回避,～〉彼自身の縁談を持ち出すと、彼はいつもそれを避けようとして話をそらす.

〔堌〕 gù 堤；多く地名に用いる.〔牛王堌〕（Niúwánggù）〔名〕地名；河南省.〔青堌集〕（Qīnggùjí）〔名〕地名；山東省.

〔梏〕 gù ① 手かせ；旧時に罪人の両手にはめた刑具.〈桎～〉足かせと手かせ；束縛するもの. ②〔梏亡〕（gùwáng）〔動〕〔書〕利欲にかられて本来の心を失う.

〔崮〕 gù 周囲が切り立っていて上端がわりあいに平らな山.

〔牿〕 gù ① ウシの角木；人を突かないよう角の先に付ける横木. ② ウシやウマのおり·囲い.

〔雇〕（僱、*雇） gù ①〔動〕雇う.〈～工〉☞〔語彙〕.〈不得不～奶奶〉乳母を雇わぬわけにはいかない. ②〔動〕（報酬を支払って）手伝ってもらう.〈～了三位木工来〉大工さんを3人頼んできた. ③〔動〕（車馬を）賃借りする.〈～车〉車を雇う.〈～牲口〉ウマ·ロバなどを雇う.〈今晚上,先～好车子,不然怕来不及〉今晩は先に車を頼んでおこう、そうでないと たぶん間にあわない. ④〔名〕姓.

〔雇不出来〕gùbuchūlai 〔動〕①（金はあっても）雇えない.雇う人をさがし出せない. ② 支払いが少なく雇えない.〈你给的价钱太少,～〉きみの出す金が少なすぎるから雇えない.

〔雇不起〕gùbuqǐ 〔動〕（金銭上の理由で）雇えない.〈我们公司～你〉わが社はあなたを雇えない.

〔雇车〕gù chē 〔連〕☞〔字解〕③.

〔雇出来的〕gùchūlaide 〔名〕報酬を支払って臨時に雇った人.

〔雇船〕gùchuán 〔名〕チャーター船. 〔連〕（gù chuán）船を雇う.チャーター船をたのむ.

〔雇工〕gù,gōng 〔動〕① 労働者を雇う. ② 使用人を雇う.〈～代役〉人を雇って代わりに労役に服させる；（《古今·39》）. 〔名〕（gùgōng）① 雇用. ② 賃労働.賃金労働者.〔～剥削〕賃労働による搾取. ③ 雇用人.使用人.雇われ労働者.

〔雇汉〕gùhàn 〔名〕地主に雇われている使用人·作男.

〔雇脚儿〕gù,jiǎor 〔動〕車·ロバなどを雇う.

〔雇驴〕gù lú 〔連〕金を払ってロバを借りる.

〔雇农〕gùnóng 〔名〕雇農；解放前の農村での'长工'〔長期契約の作男〕、'月工'〔月ぎめの作男〕、'零工'〔臨時雇い〕など.

〔雇倩〕gùqiàn 〔動〕〔白〕① 雇う.〈～庄家担那担儿〉農民を雇ってその荷物を担がせる；（《水滸·12》）.〈刘知远出去将钱～针笔匠文身〉劉知遠は金を出して彫り物師を雇い、入れ墨を彫る；（《新編五代》）. ② 貸し出す.〈马儿可～与人〉ウマは人に貸すことができる；（《今古·25》）.

〔雇请〕gùqǐng 〔動〕金を出して人を雇う.

〔雇人〕gùrén 〔名〕雇われ労働者.使用人.〈～打扫房间〉使用人が部屋を掃除する.

〔雇套〕gù,tào 〔動〕（人の田畑を）家畜持ちで耕す.〈他找上门雇我的套〉彼は私に家畜持ちで耕してもらうため家に訪ねてきた.

〔雇佣〕gùyōng ＝'雇用' 〔動〕やとう.雇用する；金銭で人の労働力を買う.〈轿夫不多,就是克安和克定两人～的几个〉かごかきは少なく、克安と克定の二人が雇った数人だけだ.〔～兵〕〔～军〕雇われた兵隊.傭兵の部隊.傭兵軍.〔～兵役制〕雇用兵役制.傭兵制.〔～革命的思想〕雇われて革命をするという考え.〔～观点〕雇われ人根性；金銭の多少によって働くというような消極的な考え方や仕事に対する態度.〔～军队〕雇兵部隊.〔～军队的思想〕雇い兵の思想.〔～劳动〕〔経〕雇用労働.〔～劳力〕〔書〕労務.〔～人〕雇い人.〔～思想〕雇われ者的な考え方.

〔雇员〕gùyuán 〔名〕〔旧〕雇員；役所などの正式採用以外の臨時勤めの者、時には給料等級のいちばん低い職員を指す.

〔雇主〕gùzhǔ 〔名〕雇い主.雇用主.〔～停工〕〔経〕工場閉鎖.ロック·アウト. ＝'闭厂'

〔痼〕 gù 持病.〈～疾〉☞〔語彙〕. 〔転〕長い間に身について直しにくい.〈～癖〉改めにくい悪癖.根深い悪癖.

〔痼弊〕gùbì 〔名〕長い間の弊害.根深い弊害.

〔痼洞〕gùdong 〔形〕〔方〕心根が悪い；〔東北〕.〈张老三心眼子～,净在背后整治人,这回选文书,谁都不选他〉張三は心根が悪く、陰で底意地の悪いことばかりしているものだから、今回書記の選出にあたって、だれも彼を選ばなかった.

〔痼疾〕gùjí 〔名〕①〔中医〕長くかかって治りにくい病気.持病.〈她好像是染了～的病人〉彼女はまるで持病のある病人のようだ.〈医学越来越发达,很多所谓～都能治好〉医学がだんだんと発達し、多くのいわゆる難病はどれも治すことができる.〈其妻李氏,身染～在床〉その夫人の李氏が、持病のため寝ている；（《金瓶梅·47》）. ② 根深い弊害.直しがたい欠点.〈失业和贫困是资本主义制度的～〉失業と貧困は資本主義制度の持病である.

〔痼癖〕gùpǐ 〔名〕☞〔字解〕.

〔痼习〕gùxí 〔名〕〔書〕容易に直らない悪習.

〔锢〕 gù ① 金属を溶かして流し込み、すきまをふさぐ. ② 閉じ込めて人と接触させない.禁固する.〈禁～〉（仕官·政治活動などを）禁じる.（政敵を）監禁する.（物の動きを）とめる.

〔锢闭〕gùbì 〔動〕〔書〕閉じ込める.〈创造的本能是遭受了～的〉創造の本能が封じ込められてしまったのだ.

〔锢蔽〕gùbì 〔動〕〔書〕ふさぐ.とざす.

〔锢弊〕gùbì 〔書〕＝'痼弊'

〔锢疾〕gùjí 〔書〕＝'痼疾'

〔锢露〕gùlou ＝'锢漏' 〔動〕金属を溶かし、すきまをふさいで金属製品を補修する.〈～破锅〉われ鍋をいかけする.〔～锅〕1)〔方〕鉄なべを修理する職人；〔北京〕. 2)〔昆〕黄色と赤の2色のガ（蛾）の種類；〔北京〕.

〔锢寝〕gùqǐn 〔動〕〔書〕女性が寵愛を独占する. ＝'专房'〈专宠～〉寵愛を独占する；（《漢書·外戚傳》）.

〔锢囚〕gùqiú 〔形〕〔気〕閉塞した；〔在来〕.〔～锋〕閉塞前線.閉塞前障.〔～现象〕閉塞現象.

〔锢身〕gùshēn 〔動〕〔書〕枷をはめられて束縛や拘禁を受ける.

〔鲴〕 gù 〔魚〕ワタカ.〈黄～〉同上.

GUA ㄍㄨㄚ

〔瓜〕 guā ①（～子·儿）*〔名〕〔植〕ウリ；'西瓜'〔スイカ〕、'南瓜'〔カボチャ〕、'冬瓜'〔トウガン〕、'黄瓜'〔キュウリ〕などがある. ②〔名〕ウリの果実. ③〔形〕〔方〕＝'傻'；〔四川〕.〈家里老大是～的〉うちの長男はぬけている. ④〔名〕姓.

〔瓜庵〕guā'ān 〔名〕ウリ畑の番小屋.

〔瓜胺酸〕guā'ànsuān 〔名〕〔化〕スイカから発見されたアミノ酸の一種；自然界ではたんぱく質を構成しない.尿循環の際の中間物質である.

〔瓜把式〕guābǎshì 〔名〕ウリを作る人.

〔瓜不稀稀(的)〕guābuxīxī(de) 〔形〕〔方〕間がぬけている；〔四川〕.

〔瓜菜〕guācài 〔名〕ウリや野菜.

〔瓜柴〕guāchái 〔動〕〔方〕死ぬ.おだぶつになる；〔例〕.

〔瓜耷〕guāda 〔動〕仏頂面をする.不機嫌になる.〈～脸〉同上.

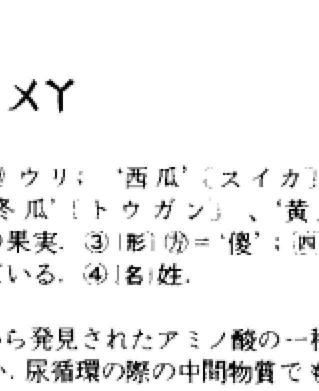
〔瓜搭〕guāda 〔動〕＝'瓜耷'〈把脸一～〉ふっと不機嫌な顔をする. 〔擬〕（（又）guādā）扇子を開いたり閉じたりする音.

〔瓜打〕guādǎ 〔動〕〔白〕① がたがたさせる.はたく.〈丁书儿乱～,拾石头把门砸,全不听的人说话〉かけ金をやたらがたがたいわせ、石ころをひろって門にぶつけても、何も聞こえぬかのように話をしている；（《聊齋俚曲集·墻頭記·2》）. ② 死ぬ.

〔瓜代〕guādài 〔動〕〔書〕任期が満ちて交替する；春秋時代、斉の襄公が連称·管至父に葵丘という地方の守備を命じたが、ちょうどウリの季節だったので、来年ウリを食べるころには代わりの者を遣わそうと言った.〔～有期〕〔成〕同上；（《左傳·莊公8年》）.

〔瓜当〕guādāng 〔名〕ウリのへた. ＝'瓜蒂'

〔瓜档〕guādàng 〔名〕〔方〕肥びしゃく；〔四川〕.〈准备好黄桶、～〉肥桶と肥びしゃくをちゃんと準備する.



瓜档

〔瓜得〕guādé 〔動〕〔方〕おだぶつになる.あの世に行く；死を忌んでいう；〔例〕.

〔瓜蒂〕guādì ＝'瓜当'

〔瓜瓞〕guādié 〔名〕〔書〕大ウリと小ウリ；子孫繁栄のたとえ. ＝'瓜绵'

〔〜绵绵〕〔绵绵〜〕〔成〕ウリが次から次に実をつけること. (喩)子孫が絶えない；(《詩經·大雅·緜》).

[瓜钉] guādīng〔名〕がち. かすがい；舞台用.

[瓜分] guāfēn〔動〕分けどりする. 国土を分割する；特に強国が連合して弱国の領土を分割する. <他们各国要来把中国〜了的>かれら各国は中国を分割しに来ようとしている；(《二十年·22》). [〜鼎峙]〔成〕国土が分裂し、さまざまな勢力が対峙していること. [〜豆剖]〔成〕国土が分裂すること. 国が分割されること.

[瓜馥木] guāfùmù〔名〕(植)ツルリュウガン；バンレイシ科.

[瓜葛] guāgé〔名〕(喩)かかりあい：ウリやクズのつるが物にからまることから、複雑にからまった人間関係、また二つのことが関連し合う関係にあることをいう. <他好像和市长有些〜>彼は市長と関係があるようだ. <恐与足下有些〜>恐らくあなたとかかわりがあるのでは；(《三俠·6》). <咱和他有什么〜？>我々があの人と何の関係があるのだろうか；(《金瓶梅·81》).

[瓜葛亲] guāgéqīn〔名〕(方)遠い親戚；〔四川〕.

[瓜瓜] guāguā〔名〕(方)①ウリ；〔四川〕. <〜都结满了！>ウリがすっかり実をつけた. ②間のぬけたお人よし. ＝'傻瓜'；〔四川〕.

[瓜瓜净净(的)] guāguājìngjìng(de)〔形〕(方)表面が平らでつるつるしている；〔四川〕. <萝卜要选重的〜的>ダイコンはずっしりとしてつるつるしているのを選ぶ.

[瓜果(儿)] guāguǒ(r)〔名〕果物の総称. [〜行]果物屋. [〜节]七夕.

[瓜葫] guāhú〔名〕ウリとヒョウタン.

[瓜黄] guāhuáng〔形〕ウリの熟した色をしている.

[瓜拉] guāla (方)＝'牵连'

[瓜老衬] guālǎochèn〔動〕(方)おだぶつになる；〔広〕.

[瓜类] guālèi〔名〕(農)ウリ類. [〜白粉病]ウリのうどんこ病. [〜枯萎病]ウリのつる割れ病. [〜绵腐病]ウリの苗立枯病. [〜饲料](牧)ウリ類飼料.

[瓜楞子] guāléngzi〔名〕カボチャの皮の波形になっているところ. [〜杯]波形の模様のついた杯.

[瓜李] guālǐ〔名〕(書)嫌疑. ☞'瓜田李下'(☞'瓜田')[〜之嫌]〔成〕嫌疑をもたれやすい状況. あらぬ疑い.

[瓜连] guālián〔動〕ウリのつるのようにからみあう. 人間関係でつながりがあることのたとえ；よく冤罪で巻き添えとなることを指す. [〜蔓引]〔成〕同上.

[瓜流子] guāliúzi ＝'瓜溜'〔名〕(魚)サンセイクチマガリ.

[瓜蒌] guālóu〔名〕(植)カラスウリ. チョウセン·カラスウリ；中国医薬として用いる. ＝'栝楼' [〜皮](中薬)カラスウリの果皮；祛痰薬. [〜仁](中薬)カロニン；カラスウリの類の種子；祛痰·通便薬.

[瓜萝亲戚] guāluó qīnqī〔熟〕(白)遠い親戚. <州县长官，〜>州や県の長官は私の遠い親戚にあたる；(《變文·晏子》).

[瓜眉傻眼] guāméi shǎyǎn〔熟〕(方)間がぬけている；〔四川〕.

[瓜绵] guāmián (書)＝'瓜瓞'

[瓜木] guāmù〔名〕(植)ウリノキ.

[瓜牛] guāniú〔名〕(農)ウリバエ.

[瓜牛庐] guāniúlú〔名〕後漢の焦先が造ったカタツムリの形をした丸い建物.

[瓜纽儿(〜子)] guāniǔr(〜zi)〔名〕まだ形をなしていないウリの実.

[瓜农] guānóng〔名〕ウリ栽培を専門にしている農家.

[瓜女子] guānǚzi (方)＝'傻女子'；〔四川〕. <〜，你没有听见人家的话？>おっちょこちょいだなあ、人の話も聞かないで.

[瓜棚] guāpéng〔名〕ウリ畑に作った見張り用の小屋.

[瓜皮] guāpí〔名〕ウリの皮. [〜草](植)ウリカワ. [〜帽(儿)]半分に割ったスイカの皮のような形の帽子で、6枚の黒しゅすや綿ネルをはぎ合わせて作る. おわん帽. [〜色]薄緑. [〜艇]杭州の西湖に浮かぶ小型ボート.

瓜皮帽(儿)

[瓜片] guāpiàn〔名〕緑茶の一種；安徽省の六安·霍山に産する.

[瓜瓢] guāpiáo〔名〕(方)水くみ用のひしゃく；〔四川〕.

瓜瓢

[瓜剖豆分] guā pōu dòu fēn〔成〕国が分割されること. 国土が分裂すること；(鮑照《蕪城賦》). <鸦片战争以后，中国领土〜，纷纷被列强侵占>アヘン戦争以後、中国の領土はずたずたに分割され、次々と列強に侵略占領された. ☞'瓜分'

[瓜期] guāqī〔名〕(書)職務を交代する時期. ＝'瓜时'

[瓜脐] guāqí〔名〕ウリのへそ.

[瓜蛆] guāqū〔名〕(農)ウリ類のタネバエ.

[瓜儿] guār〔名〕①(植)ウリ. ②ウリの果実. [〜多，子儿少]〔熟〕あれこれと文句を言う；(《姻緣·2》). [〜只拣软处捏]〔諺〕ウリはやわらかい所を選んで摘む. (喩)弱いものいじめばかりすること；(《金瓶梅·79》).

[瓜儿果儿] guārguǒr〔名〕①果物. ②子どもがよく食べるもの.

[瓜瓤] guāráng〔名〕ウリの果肉·わた.

[瓜仁(儿)] guārén(r)〔名〕ウリ類の種の中身.

[瓜参] guāshēn〔名〕(動)ナマコの一種；棘皮動物. 体形はキュウリのようで、体長6cm余り、淡紅色. ＝'海胡瓜'

[瓜声不拉气(的)] guāshēng bù lā qì(de)〔熟〕(白)聞きなれない妙な言葉である. <〜，像北七县里人家>強いなまりがあって、まるで北七県の人のようだ；(《姻緣·4》).

[瓜时] guāshí (書)＝'瓜期'

[瓜熟蒂落] guā shú dì luò ＝'瓜熟自落'〔成〕瓜が熟し蒂が落ちる. (喩)時がきて事が自然に成就する. ＝'老树枯柴'；(宋·張君房《雲笈七籤》). <这个题目在他的脑子里已经酝酿很长时间了，〜，文章一挥而就>この題目については、彼の頭の中ですでに長い間練られており、機が熟せば文章はすらすらと書き上がる.

[瓜田] guātián〔名〕①ウリ畑. [〜李下]〔成〕疑いをもたれやすいたとえ；古詩《君子行》'瓜田不纳履，李下不正冠'〔ウリ畑で靴を履くしぐさをするとウリをもいでいると疑われ、スモモの木の下で冠をなおすとスモモを摘んでいると疑われる〕から. 例<为避〜之嫌，我不能经常和她接触>あらぬ疑いをかけられないように、私は常に彼女に近づくわけにはいかない. ②(Guātián)複姓.

[瓜条] guātiáo〔名〕トウガンの果肉を砂糖漬けにして細長く切ったもの. またウリを短冊切りにしたもの.

[瓜娃子] guāwázi〔名〕(方)愚かな子ども. ＝'傻瓜'；〔四川〕. <〜都晓得你在说假话>いくら愚鈍でもあなたが嘘をついていることくらいわかる.

[瓜蔓(儿)] guāwàn(r)〔名〕ウリのつる. [〜抄]〔熟〕いもづる式に多数の人を罪に連座させ殺す.

[瓜无滚圆] guā wú gǔnyuán〔諺〕('人无十全'と続き)ウリにも真ん丸なものはなく、人間にも完全無欠な人はいない. ＝'人无完人，金无足赤'

[瓜秧] guāyāng〔名〕ウリのつる.

[瓜叶菊] guāyèjú ＝'瓜叶莲'〔名〕(植)シネラリア. サイネリア. フキザクラ. フウキギク；キク科. ＝'千日莲'

[瓜萤] guāyíng〔名〕ウリの害虫の通称；ホタルに似ている. ＝'守瓜'

[瓜蝇] guāyíng〔名〕(農)ウリバエ；キュウリ·ヘチマ·スイカ·カボチャ·トマトの害虫.

[瓜月] guāyuè〔名〕(書)旧暦7月を指す.

[瓜直] guāzhí〔動〕(方)おだぶつになる；〔広〕.

[瓜种] guāzhǒng〔名〕タネウリ.

[瓜子(儿)] guāzǐ(r)〔名〕スイカやカボチャの種；特に、炒って食品にした'西瓜子'〔スイカの種〕、'倭瓜子'〔カボチャの種〕、'葵花子'〔ヒマワリの種〕を指す. <嗑〜>'瓜子(儿)'を歯で割って食べる. [〜不饱是人心][〜不饱是人情]〔諺〕食うた餅より心持ち. [〜菜](方)(植)スベリヒユ；〔広〕. [〜炒豆]スイカの種といり豆. [〜大]スイカの種ぐらいの大きさ. [〜黄杨](植)ヒメツゲ. タイワンツゲ. [〜金] 1)(植)ヒメハギ. 2)(植)マメヅタ. マメゴケ. 3)広西で産する小粒の金. [〜壳](方)スイカやカボチャの種の皮；〔広〕. [〜，老婆，香烟，不可在身边]〔諺〕スイカの種と女房と巻きたばこは、あるとつい手が出るから身辺に置くな. [〜脸]うりざね顔. [〜链]小鎖. [〜仁]ウリの種の中身.

[瓜子] guāzi〔名〕(白)げんこつ. ＝'栗暴' <我输了给你一个钱，你输了打你一头〜>私が負けたら金をやるが、おまえが負けたらげんこつを一発見舞ってやる；(《姻緣·5》).

[瓜字初分] guā zì chū fēn〔成〕年齢が16歳であること；多くは女子に用いる.

[呱㊀] guā ☞〔語彙〕. // ㊁ gū, ㊂ guǎ

[呱咑腚] guāda dìng〔熟〕(白)尻をたたく；喜びを表す動作. <昨夜晚，做一梦，拾一锭，喜个怔，老婆孩子〜，醒来还是净打净>ゆうべ、夢を見て、(金を)ひとかたまり拾い、女房も子どもも尻をたたいて大喜びしたが、目が覚めるとやはりすっからかんだった；(《聊齋俚曲集·窮漢詞》).

[呱嗒] guādā ＝'呱哒'〔擬〕がたがた. かちかち. <地是冻硬的，走起来〜〜地响>地面がかたく凍っているので、歩くとかちかちと音がする. <门帘〜一声，把他惊醒了>入り口のすだれがかたんと音をたてたので、彼は驚いて目を覚ました. [〜板儿](又guādabǎnr)(方)つっかけ；木製. ＝'呱嗒板儿'；〔東北〕. 例<请换上〜再进屋>つっかけに換えてから部屋にお入りください. ☞〔次項〕

[呱嗒] guāda ＝'呱哒'〔動〕(方)①怒って顔をこわばらせる. 不機嫌な顔をする. 仏頂面をする；〔東北〕. <她一进会场，就〜着脸，一言不发>彼女は会場に入るやいなや仏頂面をし、何も言わない. <〜着脸，半天不说一句话>仏頂面をして長い間ひとことも口をきこうとしない. ②(貶)ぺちゃくちゃしゃべる；〔北京〕，〔東北〕. <乱〜一阵>ひとしきりべらべらとまくしたてる. [〜板子嘴]おしゃべりで人に嫌がられる人；〔東北〕. 例<二舅母就是那〜，一唠叨就没个完，人都烦她>二舅母はおしゃべりで、一度話し出すと途絶えることがなく、みんなからうるさがられている. [〜舌]べらべらとまくしたてる. ③皮肉を言う. ひやかす；〔東北〕. <你那两片嘴就爱〜人>あなたの口は人を皮肉ってばかりいる. ☞〔前項〕

[呱哒板儿] guādabǎnr ＝'呱打板'〔名〕'莲花落'を演じるときに用いる拍子木；2枚のタケの板をひもでつなぎ、ぶつけ合って拍子をと

る. あるいは十何枚かの竹片を一つにし、別の竹片でこれを打つものなどがある.

〔呱呱〕 guāguā 〔擬〕① おぎゃあ. ② アヒルやトノサマガエルなどの大きな鳴き声. 〈乌鸦～地在屋脊上大声叫起来〉カラスがかあかあと屋根の上で大声で鳴き始めた.

〔呱呱叫〕 guāguājiào ＝'刮刮叫' 〔形〕とびきりよい. すごくいい; 俗語. もと㊥. 〈土改搞得～〉土地改革はとてもうまくやった. 〈他的中文学得～〉彼は中国語をみごとにものにしている. 〈小林弹钢琴弹得好极了, 真是～〉小林はピアノがとても上手で, まったくたいしたものだ. 注 '叫'は状態助詞.

〔呱呱烂叫〕 guāguālànjiào 〔形〕① すばらしい. ＝'呱呱叫' ② 非常に能力がある. ③ すごい; 感嘆の語気. 〔動〕しゃべりまくる. ぺちゃくちゃしゃべる.

〔呱呱嘴〕 guāguāzuǐ 〔名〕おしゃべり. 〔動〕しゃべりまくる.

〔呱咕〕 guāji 〔擬〕⑪ ぺちゃくちゃしゃべる. 〈俩人只围着他悄悄儿的劝他, ～说〉二人は彼女をかこんで小声でしきりになだめて, あれこれ言っている; (《兒女·40》).

〔呱唧〕 guāji 〔擬〕拍手の音. 〔動〕拍手する. ＝'鼓掌'

〔呱喇〕 guālā ＝'呱啦' 〔擬〕① がらがら; 物の崩れる音. ② ⑪ 風の音. 〈只听得林中～的一阵怪风, …〉林の中からがさがさっと一陣の不気味な風が吹き出ないと, …; (《醒世·5》). ☞ 次項

〔呱喇〕 guāla ＝'呱啦' 〔動〕ぺちゃくちゃしゃべる. 〈整天～～〉一日じゅうぺちゃくちゃしゃべり続ける. ☞ 前項

〔呱吒〕 guāzā 〔擬〕⑪ やかましい音. 〈黄莺儿, 柳梢上日～〉ウグイスはヤナギのこずえで一日じゅう鳴きたてる; (《元曲·金錢記·1》).

〔刮㊀〕(④颳) guā ① 〔動〕削る. こそげる; 刃物で物の表層部をそぎ取る. 〈～脸〉顔をそる. 〈～胡子〉ひげをそる. 〈～冬瓜皮〉トウガンの皮をそぐ. 〈～锅底〉なべの底のすすをこそげ落とす. 〈这个声音像一把小刀慢慢地在她的心上～〉その音はかみそりのようにじわじわと彼女の胸をえぐっていく. ② 〔動〕物の表面に塗り付ける; おもにのりなどねばねばしたものを塗る. 〈～糨子〉のりを塗る. ③ 〔動〕(財物を)かすめ取る, 搾りとる. 〈～地皮〉☞ 語彙. ④ 〔動〕風が吹く. 〈～风〉同上. 〈～得正猛〉ちょうど激しく吹いている. 〈～倒了一棵树〉風が木を一本吹き倒した. 〈什么风把你～来了?〉どういう風の吹き回しでやって来たの. ⑤ 〔動〕殴る. 〈～他一顿〉彼を一発殴る. ⑥ 〔動〕注意する. 叱責する. 〈被～了一顿〉一度しかられた. 〈那～人的性子依然照旧〉人を責めたてるあの性格は相変わらず昔のままだ. ⑦ ⑪ 騒ぐ. やかましい. ＝'聒' 〈每日的讨酒讨浆, ～的人不耐烦〉毎日のように酒を飲み, やかましく騒いでやりきれない; (《古今·1》). ⑧ 〔動〕⑪ 男女がなれ合いになる. 〈西门庆他如今～上了卖炊饼的武大老婆, …〉西門慶は今'炊饼'売りの武大の細君となれ合いになり, …; (《水滸·24》). ⑨ 〔動〕⑰ 乾燥してひび割れする; ㊥. 〈晾衣裳竹头晒～开了〉物干しざおが日にさらされて ひび割れした. ∥ ㊁ kā

〔刮板〕 guābǎn 〔名〕⑱ スクレーパー. 搔型板. 〔～臂〕搔き板腕. 〔～框〕室内枠. 〔～泥芯〕搔き中子. 〔～式〕スクレーパー式. 〔～挖掘机〕搔取式土掘機. 〔～挖泥船〕スクレーパー船. 〔～装填器〕スクレーパー·ローダー. 〔～输送机〕スクレーパー·コンベヤー. チェーン·コンベヤー. ドラグ·コンベヤー. 〔～运输机〕チェーン·コンベヤー.

〔刮鼻子〕 guā bízi 〔熟〕⑰ ① 批判する. しかる. ＝'刮胡子'; ㊥. 〈他被指导员刮了一顿鼻子, 不声不响回到了宿舍〉彼は指導員にひとしきり批判されて, 黙りこくって宿舎に帰った. ② トランプなどの勝負で, 勝った方が負けた方の鼻を食指でこする; 恥を知れということ.

〔刮边儿〕 guābiānr 〔名〕きわ剃り. 〔動〕(guā, biānr) きわを剃る.

〔刮别人的油水〕 guā biérén de yóushuǐ 〔諺〕('长自己的腰'と続き)他人の脂身をこそぎとって自分の腹を肥やす. 喩 人の利益を損ない, 自分の利をはかる.

〔刮不动〕 guābudòng 〔動〕吹き動かせない. 吹きとばせない.

〔刮不开〕 guābukāi 〔動〕風が(吹いても雲を)吹き散らさない. 〈～天〉同上.

〔刮擦〕 guācā (又) kuāchi (又) kāchi 〔動〕⑪ 叱責する. 責める. 〈连他嬷嬷爹华忠也～上了, …〉その爺やの華忠までもが責められて, …; (《兒女·36》).

〔刮喳〕 guācha 〔動〕削る. 搔きとる.

〔刮䃂〕 guāchāi 〔動〕⑰ ひび割れする; ㊥. 〈皮肤～〉皮膚がひび割れする.

〔刮肠洗胃〕 guā cháng xǐ wèi 〔成〕腹の中をきれいにする; 前非を深く悔い改めることのたとえ.

〔刮沉(了)〕 guāchén(le) 〔動〕風のため船が沈没する. 〈暴风把船～了〉暴風で船が沈没した.

〔刮匙〕 guāchí (又) kuāchí 〔名〕⑰ 搔爬器; 〔北京〕.

〔刮吃〕 guāchi 〔動〕① 刃物で物の表層部の付着物をそぎ取る. ② ⑰ かき落とす; 〔東北〕. 〈～猪头准备上供〉ブタの頭をかき切って, お供えの用意をする.

〔刮除机〕 guāchújī 〔名〕⑱ キャリー·オール.

〔刮除器〕 guāchúqì 〔名〕⑱ 搔爬器.

〔刮粗龙〕 guā cūlóng 〔熟〕⑰ 悪どい手段で大もうけする; ㊥.

〔刮搭〕 guāda ⑪＝'勾搭'

〔刮打〕 *guādā 〔擬〕⑰ 力いっぱいドアを押すときの音; 〔東北〕. 〈把门扇～的往两边一分, 他就从门里闪出来了〉ドアをばたんと両方に開け, 彼が部屋の中から飛び出して来た. ☞ 次項

〔刮打〕 guāda 〔動〕手の平でたたく. ぱんと打つ. ぴしゃんと打つ. ばんとぶつかる. 〈～桌子〉テーブルをばんとたたく. ☞ 前項

〔刮打扁儿〕 guādǎbiǎnr ⑰＝'尖头蝗'

〔刮打嘴儿〕 guāda zuǐr 〔連〕口をぱくぱくさせる; 不満·不同意のとき. 〔名〕(guādazuǐr) ① 処置なしという口の表情. ② 何もすることがないようす. ③ ものを食べたいときのようす. ④ 臨終のときのあえぎ. ⑤ からくり式の玩具.

〔刮大风吃炒面〕 guā dàfēng chī chǎomiàn 〔歇〕⑰ 風の強い日に'炒面'を食べる. 喩 ('没法张嘴'と続き)口を開くことができない; 話すことができない意; 〔河南〕. 〈你叫我～, 见夏家的如何张嘴〉あなたは私に言ってはいけないと言うが, 夏家の人に会ったらどう言えばよいだろう.

〔刮搭板儿〕 guādabǎnr ＝'刮打板儿' 〔名〕木底のサンダル; '刮搭'は歩いたときにからんころんという音を示す.

〔刮刀〕 guādāo 〔名〕① ⑱ スクレーパー. きさげ. 搔爬器. つるはし. 切り付け用具. へら. ナイフ. ブレード. 〔～钻头〕⑯ ブレード·ビット. ② ⑲ ドクター. ③ ⑳ 鋳型撫で.

〔刮倒(了)〕 guā, dǎo(le) 〔動〕吹き倒す. 〈忽被一阵风将叉竿～〉突然一陣の風に掛けざおが吹き倒された; (《金瓶梅·2》).

〔刮地皮〕 guā dìpí 〔熟〕人民からむちゃな税を取り立てる. 人民の財産を搾り取る. ＝'卷地皮' 〈过去的县官～刮得很凶〉昔の県知事は人民からたいそうひどく搾り取った.

〔刮地器〕 guādìqì 〔名〕㉑ でこぼこの広い田畑を平らにする機具.

〔刮掉(了)〕 guā, diào(le) 〔動〕そりおとす. 削りとる. 〈把胡子～〉ひげをそりおとす. 〈～墙上的漆〉壁のペンキをおとす. 〈把稿子上涂改的地方～〉原稿の訂正箇所を削りとる.

〔刮毒〕 guādú 〔形〕⑪ きつい. ひどい. 手きびしい. 過酷である. 不人情である. 〈猪八戒也做得人情, 沙和尚也做得人情, 但恐孙行者那主子～〉猪八戒や沙悟浄は人情をかけてくれますが, しかし孫悟空が手きびしいのが恐ろしい; (《西遊·85》).

〔刮翻(了)〕 guā, fān(le) 〔動〕吹き倒す. 〈刮大风～了一所房子〉大風が吹いて家を一軒吹き倒した.

〔刮风〕 guā fēng 〔連〕風が吹く. 〔～是香炉, 下雨是墨盒子〕〔諺〕風が吹くと香炉のように塵が舞い上がり, 雨が降ると墨つぼのように街路は泥で埋まる; 昔の北京の道の形容. 〔～走小巷, 下雨走大街〕〔諺〕風の吹くときには風あたりの弱い小さな路地を通り, 雨の降るときには歩きよい大通りを通る. 時と場合によって上手にやり方を変えることのたとえ. 〔動〕(guā, fēng) ① (ひそかに)うわさを広める. 〈这就是他带头刮的风吧〉これは彼が先に立ってうわさを広めたのだろう. ② (表面だけ, 一時的に)勢いよくやる. 〈不要～, 要做到既解决问题, 又不要搞乱〉ただ勢いよくやるだけではいけない. 問題を解決し, また乱さないようにやらなければならない.

〔刮缝〕 guāfèng 〔名〕㉒ 押し目地.

〔刮钢刀〕 guāgāngdāo 〔名〕⑱ スチール·スクレーパー.

〔刮宫〕 guāgōng 〔動〕㉓ 子宮搔爬をする. 〔～术〕搔爬手術.

〔刮垢〕 guā, gòu 〔動〕あかをかき落とす. 〔～磨光〕〔成〕あかを落としてぴかぴかに磨く; 古いものに光を与える. 子細に再検討し, ますますりっぱなものにする; (韓愈《進學解》).

〔刮骨脸〕 guāgǔliǎn 〔名〕骨ばった顔.

〔刮刮〕 guāguā 〔擬〕⑪ 人を殴るときの音. 〈～地把那点茶老子打了几下〉ぽかぽかとその茶くみの老人を殴りました; (《古今·36》).

〔刮刮叫〕 guāguājiào ＝'呱呱叫' 〈你的记性真是～〉あなたの記憶力はほんとうにすごい. 〈你们两个好好劳动, 秋收一定～〉あなた方二人がよく働くから, 秋の取り入れはきっとすばらしいだろう.

〔刮刮声〕 guāguāshēng 〔名〕⑰ わいわい騒ぐ声; ㊥.

〔刮刮杂杂〕 guāguāzázá (又) guāguāzāzā ＝'刮刮匝匝', '刮刮咂咂', '刮刮梣梣' 〔擬〕⑪ ぱちぱち. ぼうぼう; 勢いよく火の燃える形容. 〈～地火起〉火がぼうぼうと燃えあがる; (《水滸·6》).

〔刮管器〕 guāguǎnqì 〔名〕㉔ スクラバー.

〔刮锅雀〕 guāguōquè 〔名〕㉕ カッコウ.

〔刮痕〕 guāhén 〔名〕⑱ スクラッチ.

〔刮胡刀〕 guāhúdāo 〔名〕電気かみそり. 〈～的插头〉電気かみそりのプラグ.

〔刮胡子〕 guā húzi 〔連〕ひげをそる. 〈他每天都要～〉彼は毎日ひげをそる. 〔～刷子〕ひげそりブラシ. 〔熟〕⑰ 人前で恥をかかす. 批判する. 叱責する; 〔四川〕. 〈难道我就那么喜欢～呀〉まさか私が叱責をそんなに喜ぶはずはないだろう. 〈他倒刮我们一顿胡子〉彼はかえって私たちを人前でしかって恥をかかせた.

〔刮秽〕 guāhuì 〔名〕⑱ スクレーピング·アイアン.

〔刮浆刀〕 guājiāngdāo 〔名〕⑲ ドクター.

〔刮浆液〕 guājiāngyè 〔名〕⑲ ドクター液.

〔刮胶机〕 guājiāojī 〔名〕⑱ スプレッダー.

〔刮锯〕 guā jù 〔連〕のこぎりの目立てをする.

G

〔刮拉〕guālā(又)guāla〔動〕方 巻きぞえにする；北京. 又白.

〔刮喇〕guālā〔擬〕白 がらがら；物が壊れる音. 〈忽地～的一声响亮, 如天崩地裂, 一件东西向前面坠〉突然がらがらという天地が崩れ裂けるような音がして, 物が前に落ちてきた；（《醒世·5》）.

〔刮剌〕guāla〔動〕白 ①私通する.（異性を）誘惑する, ひっかける. ＝'勾搭' 〈我把这一屋子里老婆都～了〉この家じゅうの女房たちをみな誘惑してやろう；（《金瓶梅·86》）. ②ぐるになる.

〔刮剌剌(的)〕guālàlà(de)(又)guālālā(de)〔擬〕がらがら；家などが倒れるときの音. 物が壊れる音. 〈只听得～一声响声, 把亭子柱打折了〉がたがたという音とともに, あずまやの柱をたたき折った；（《水滸·4》）.

〔刮辣松脆〕guālàsōngcuì〔形〕方 ①（声が）澄んできれいである, よく通る, はっきりしている；例. 〈迭只喉咙～〉この声は澄みきっている. ②（話ぶりが）はっきりしている, 歯切れがよい；例. 〈伊讲闲话～〉彼の話はよどみない. ③（食物の）歯ごたえがよい, さくさくしている；例. 〈迭眼黄豆, 吃起来～〉このダイズは食べると歯ごたえがいい.

〔刮冷风〕guā lěngfēng〔熟〕相手に気を落とすように仕向ける. 冷水をかける.〔連〕冷たい風が吹く.

〔刮脸〕guā liǎn〔連〕顔をそる. 〔～刀(儿)〕かみそり. ＝'剃刀'〔～刀片〕安全かみそり. 〔～用具〕ひげそり道具.

〔刮脸皮〕guā liǎnpí〔熟〕①方 指でほっぺたを軽くこすって, 相手に恥ずかしくないのかという意を示す. 〈他偷拿过别人的东西, 知道的人谁不背地里～〉彼は人の物を盗んだことがあり, 知っている人はだれでもかげで恥ずかしくないのかと言っている. ②面の皮をひんむく.

〔刮鳞〕guā lín〔連〕うろこを落とす.

〔刮龙〕guālóng〔動〕方 貪欲である. 賄賂をむさぼる. 金をまきあげる；広.

〔刮路机〕guālùjī〔名〕機 ロード·スクレーパー. 道均し機. カーボン·スクレーパー.

〔刮马儿〕guā mǎr〔連〕白 ウマを走らせる. 〈蚤则似～光阴过了〉すでにウマが駆けるかのように時が過ぎてしまった；（《元曲·竹葉舟·4》）.

〔刮摩〕guāmó ＝'刮磨'〔動〕書 ①器物を磨いてなめらかにする；学問に励むたとえ. ②除去する. 洗い流す.

〔刮墨刀〕guāmòdāo〔名〕印 ドクターブレード.

〔刮模〕guāmú〔名〕機 スイープ.

〔刮目〕guāmù〔動〕書 目をこすってよく見る. 見直す. 〔～相看〕〔～相待〕〔成〕目をよくこすって見る. 喩（人を）期待の目でながめる, 新しい目で見る, 昔日の目で見ない, 刮目して見る, 驚きのまなざしをもって見る；（《三國志·呉志·呂蒙傳》）. 例〈让所有的人～〉あらゆる人に期待の目でながめられる. 例〈这些人中, 只有他转变较快, 大家对他都～〉これらの人のうちで, 彼だけが変わりようがかなり早いので, みんなは彼に対しては新しい見方をしている.

〔刮泥板〕guānībǎn〔名〕機 マッド·スクレーパー.

〔刮泥机〕guānījī〔名〕機 キャリー·オール.

〔刮跑(了)〕guā, pǎo(le)〔動〕吹きとばす. 〈连石头也能～的大风〉石も吹きとばすような大風.

〔刮皮〕guā, pí〔動〕①（人間·動物の）皮をはぐ, 皮を擦りむく. ②（皮膚を）擦りむく. ③方 金を巻き上げる. 搾取する；例. 〈老想刮人家皮〉いつも人から巻き上げてやろうと思っている. 〔～刀〕剝皮用刃物. 注 '括皮'とも書く.〔形〕(guāpí) 方 けちである；例. 〈你这个人太～了〉きみという人はあまりにもけちん坊だ. 〈伊蛮～, 那亨肯请侬客〉彼はとてもけちだから, どうしてきみを招待などするものか.〔名〕(guāpí) 方 金もうけばかりを考えること. またそのような人.

〔刮破(了)〕guā, pò(le)〔動〕①すりむく. ②かぎ裂きする. 〈衣裳叫钉子～了〉着物をくぎでかぎ裂きした.

〔刮铅刀〕guāqiāndāo〔名〕機 リード·スクレーパー.

〔刮晴(了)〕guāqíng(le)〔動〕風が雲を吹きとばし晴れる. 〈～了天〉同上.

〔刮取〕guāqǔ〔動〕取り立てる. 搾取する. 〈乔俊～人头帐目〉喬俊は未払いの勘定を取り立てた；（《警世·33》）.

〔刮绒机〕guāróngjī〔名〕機 毛掻機.

〔刮痧〕guāshā〔名〕医 急性胃腸炎などの素人療法；銅貨などに水や油をつけて胸や背をこすり皮膚を充血させ胃腸の内部炎症を軽くする.

〔刮伤〕guāshāng〔名〕機 掻傷.〔動〕すり傷をつける. すり傷が出来る.

〔刮勺〕guāsháo〔名〕へら.

〔刮舌子(～儿)〕guāshézi(～r)〔名〕舌かき；舌の白いこけをとるためのタケまたは金属で作った薄いへら. ＝'舌刮子'

〔刮瘦〕guāshòu〔動〕やせ細る. 骨と皮だけになる.

〔刮水器〕guāshuǐqì〔名〕機 ワイパー. 〔车窗～〕ウインド·ワイパー.

〔刮台风〕guā táifēng〔熟〕①たいへんな勢いのたとえ. ②悪人をこらしめる.

〔刮铁刀〕guātiědāo〔名〕機 アイアン·スクレーパー.

〔刮头〕guā, tóu〔動〕ふけをとる.

〔刮土板〕guātǔbǎn〔名〕土の表面を削る板.

〔刮土机〕guātǔjī〔名〕機 スクレーパー.

〔刮涎〕guāxián〔動〕白 男女がふざけあう. 誘惑する. ＝'勾搭' 〈谁想见面到来～, 才晓是不停当的〉なんと顔を合わせるとくどきに来たものだから, まずいことをしたとやっと気がついた；（《古今·3》）.

〔刮削〕guāxiāo〔動〕①（ナイフなどで）削り取る. 〔～器〕機 削器. 掻器. スクレーパー. ②値段をまけさせる. 〈你再～价钱岂不叫我赔了吗？〉きみがもしこれ以上値切るなら私に損をせよということだ. ☞次項

〔刮削〕guāxiao〔動〕搾りとる. 搾取する. 〈从中～取利〉間にたって利益を搾り取る. ☞前項

〔刮芯砂〕guāxīnshā〔名〕機 掻き中子砂.

〔刮言〕guāyán 白 ＝'刮涎'

〔刮研〕guāyán〔名〕機 きさげ仕上げ. きさげかけ. きさげ作業. スクレーピング. スクレーピング仕上げ. スクレープ. 〔～涂料〕摺合せインキ.

〔刮阳风, 烧阳火〕guā yángfēng, shāo yánghuǒ〔熟〕まともな風を吹かせ, まともな火を燃やす. 堂々と意見·主張を述べ, 世論の支持をうる.

〔刮妖风〕guā yāofēng〔熟〕よくない風潮をおこす. 〈要办事就得请客送礼走后门, 这是什么时候儿刮起来的妖风〉何かをやるのにお客を呼んだり, 贈り物をしたり, 裏口を使ったりしなければならないというのは, いつごろ起こったよくない風潮だろう.

〔刮叶虫〕guāyèchóng〔名〕農 トゲトゲハムシ.

〔刮阴风, 烧阴火〕guā yīnfēng, shāo yīnhuǒ〔熟〕よこしまな風を吹かせ, よこしまな火を燃やす. 陰険な方法で世論づくりをする.

〔刮油〕guā, yóu〔動〕うまい汁を吸う. 利益をかすめる. 〈他要从工人身上刮一层油〉彼は労働者から利益をかすめとろうとする.

〔刮油环〕guāyóuhuán〔名〕機 スクレーパー·リング. スクレーピング·リング.

〔刮油胀圈〕guāyóu zhàngquān〔連〕機 スクレーパー·リング. スクレーピング·リング.

〔刮佔〕guāzhàn〔動〕人の利益をかすめとる. 人の財を横取りする.

〔刮着〕guāzhe〔動〕すれすれにぶつかる；ぶつかるぞ；車引きなどが人に避けるよう叫ぶ言葉.

〔刮纸刀〕guāzhǐdāo〔名〕機 消し小刀.

〔刮子〕guāzi〔名〕びんた；不完. ＝'耳刮子' 〈给她两～〉彼女に往復びんたをくらわす. 〈怎乞得那等～！〉どうしてそんなひどい平手打ちに耐えられようか；（《金瓶梅·2》）.

〔苦〕

guā 〔苦蔞〕(guālóu)＝'栝楼'（☞'栝'㊀②）

〔括㊁〕

guā ①かすめ取る. 搾り取る. 〈搜～〉財物をかすめ取る. ＝'搜刮' ②方 包容する；例. 〈一塌～子〉一緒くたに. 全部ひっくるめて. ＝'一股脑儿' ③〔動〕方 殴る；閩南. ④〔動〕方 批評する. しかる. ＝'批评' ⑤〔動〕白 巻き添えにする. 関係をつける. 〈袭人好意来劝, 你又～上他〉襲人が好意で忠告に来たのに, あんたは巻き添えにして；（《紅樓夢·31》）. ⑥白 '刮'に通じる. // ㊀kuò

〔括鼻子〕guā bízi〔熟〕方（人の前で）批判する. しかる. ＝'刮鼻子'

〔括搭〕guāda〔動〕白 不機嫌な顔をする. 仏頂面をする. ＝'瓜嗒 guāda' 〈把小眼皮儿一搭撒, 小脸儿一～, …〉伏し目がちにして, 顔をくもらせ, …；（《兒女·25》）.

〔括地皮〕guā dìpí 白 ＝'刮地皮'

〔括毒〕guādú 白 ＝'刮毒'

〔括括杂杂〕guāguāzázá 白 ＝'刮刮杂杂'

〔括胡子〕guā húzi 方 ＝'刮胡子〔熟〕'

〔括拉〕guāla〔動〕方 ①関係をつける. 巻き添えにする. ②交際する. 仲間づき合いをする；東北.

〔括拉松脆〕guālasōngcuì 方 ＝'刮辣松脆'；例.

〔括栗子〕guā lìzi〔熟〕人指し指をまげて頭をこづく；軽い懲らしめのため.

〔括皮〕guāpí 方〔動〕＝'刮皮〔動〕③'；例.〔形〕＝'刮皮〔形〕'；例. 〈迭个人真～〉この人は本当にけちだ.

〔括散〕guāsan〔動〕方 うわさをもらす. 〈只要不～, 便万事大吉〉うわさをもらしさえしなければ, すべてはうまくいく.

〔括着〕guāzhe〔動〕方（知らず知らずのうちに）耳にする, 耳に入る. 〈我耳朵里～一句, 听说我们家的少老爷想做生意〉私が耳にしたところでは, 我が家の若だんな様は商売をしたがっているということです.

〔胍〕

guā〔名〕化 グアニジン；有機化合物の一つ.

〔胍丁胺〕guādīng'àn〔名〕医 アグマチン.

〔胍基〕guājī〔名〕化 グアニジン基.

〔栝㊀〕

guā ①古書で'桧(guì)树'〔ヒノキ〕を指す. ②〔栝楼〕(guālóu)〔名〕植 1)キカラスウリ. チョウセンカラス

ウリ；鎮咳薬・祛痰薬に用いる. 2) キカラスウリの実. ＝'瓜蒌'、'苦蒌' ③［栝子松］(guāzǐsōng)［名］(植) 松葉が3本の松；俗に'刚牙松'という. ④ 矢はず. // ⊜ kuò

［纲］(緺) guā ① 紫青色の平ひも. ② 昔、女の髪の毛の一束を'一纲'といった.

［騧］(騧) guā 口先の黒い栗毛のウマ.

［筈］ guā 矢の先端. 矢はず. 〈中～〉的に当たる；(《宣和》).

［趴］ guā 跳ぶ. こえる. 〈行者变得小小的, ～在咽喉之内〉悟空は小さく変身すると、口の中に飛び込んだ；(《西遊・83》).

［鸹］ guā (鳥) カラス. 〈老～〉〈乌～〉同上.

［劀］ guā (悪瘡を)削り去る. 切り取る.

［呱⊜］ guǎ ☞'拉呱ㄦ' // ⊖ guā, ⊜ gū

［剐］(剮) guǎ ①［動］(とがったもので)引き裂く, はぐ, 殺す. 〈把手～破了〉(とがったもので)手を引っかいた. 〈裤子上～了个口子〉ズボンにかぎ裂きができた. ② 骨から肉をそぐ；八つ裂きの刑. ＝'凌迟' 〈～刑〉同上.

［剐剥］ guǎbō［動］(方) 搾取する；[四川].

［剐擦］ guǎchā (方)＝'剐剥'

［剐刑］ guǎxíng［名］☞[字解]②.

［剐油］ guǎ, yóu［動］(方) 油っこさをやわらげる. 油をへらす；[四川].

［寡］ guǎ ① 少ない. 欠ける. ↔'众' '多' 〈优柔～断〉優柔不断. 〈索然～味〉興ざめする. げっそりする. ② 薄くてこくがない. 〈清汤～水〉塩味だけでこくのないおつゆ. ③ 夫を失った女. 〈守～〉寡婦の暮らしを続ける. ④［形］(方) 変質して悪臭を放つ；[四川]. 〈这个蛋～了〉この卵は腐っている. ⑤［動］(方) 仏頂面をする. 〈～着脸〉同上. ⑥ …ばかり. …だけ. 〈～饭〉☞[語彙].

［寡白］ guǎbái［形］蒼白である. 〈他吓得脸都～了〉彼は驚いて顔からすっかり血の気がひいてしまった.

［寡薄］ guǎbó［形］① 少ない. まれである. 豊かでない. 〈物产～〉物産が少ない. ② 十分でない. 弱い. 〈依据～〉拠るところが弱い.

［寡不敌众］ guǎ bù dí zhòng［成］多勢に無勢でかなわない. 衆寡敵せず. 多勢に無勢. ＝'众寡不敌' ↔'力敌万人'；(《韓非子・難三》). 〈他们人多, 我们人少, ～, 赶快走吧！〉彼らは人数が多く、我々は少ない、衆寡敵せずだ、早く逃げよう. 〈～, 是你一人也难处〉多勢に無勢で、おまえ一人でもたいへんだ；(《西遊・75》).

［寡淡］ guǎdàn［形］(書) 淡泊である. 味気ない. 〈那生活的滋味太～了〉その生活はあまりにも味気ない.

［寡毒］ guǎdú［形］(方) 残忍である. 悪らつである. ＝'歹毒'；[四川], [雲南]. 〈我只说他们太～了〉私はあいつらがひどくむごいと言っているだけだ.

［寡断］ guǎduàn［形］(書) 決断力がない. ［优柔～］［成］☞[字解]①.

［寡恩］ guǎ'ēn (書)［形］恩義に欠けている. ［名］わずかな恩恵. 〈刻薄～〉薄情で人に恩恵をかけない. 〈深刻～〉少しばかりの恩を深く心に刻む；(《戰國策・秦策》).

［寡二少双］ guǎ èr shǎo shuāng［成］匹敵する者がない. 右に出る者がない. 〈他那容貌才情真是～〉あの方の容貌と才能はほんとうに右に出るものがありません；(《紅樓夢・97》).

［寡饭］ guǎfàn［名］(方) おかずのない御飯. ［清茶～］お茶と御飯だけ；粗末な食事をいう；(《醒世・9》).

［寡凤孤鸾］ guǎ fèng gū luán［成］配偶者を失った者のたとえ；'凤鸾'は夫婦.

［寡夫］ guǎfū［名］(書) 妻を失った男. ＝'鳏夫'

［寡妇］ guǎfù(又)guǎfu［名］寡婦. 後家. ［～脸(子)］［熟］不愉快な顔色・表情. ［～门前, 是非多］［諺］寡婦にはとかく世間の評判がうるさい；世間は弱い立場にある者に対しては言いたい放題なことを言うものである. ［～妻］寡婦の再婚者. ［～失业］［成］寡婦の生活のよりどころがないようす；(《紅樓夢・43》). ［～守业］［成］寡婦が自分の力で家計を支えていくこと. ［后生～］(早) 若い寡婦.

［寡骨脸］ guǎgǔliǎn［名］(方) やせこけた顔. ほお骨の出た顔；[四川].

［寡寡劳劳］ guǎgualáoláo ＝'寡寡落落'［形］(方) がらんとしたさま. なにもないさま. 〈肚子里～的, 实在打不起精神说话〉おなかがぺこぺこで、ほんとうに話をする元気も出ない.

［寡过］ guǎguò［動］(書) 過ちをしだいになくする. ＝'寡尤'

［寡合］ guǎhé［形］(書) 偏屈で人とそりが合わない. 〈落落～〉同上. 〈性刚劲～〉性質が強くて人とそりが合わない.

［寡鹤］ guǎhè［名］(書) つがいの一方を失ったツル；配偶者を失った人のたとえ.

［寡鹄］ guǎhú［名］(書) つがいの相手を失った雌の白鳥；夫を失った婦人のたとえ. ［～孤鸾］［成］配偶者を失った人のたとえ.

［寡户］ guǎhù［名］寡婦の家.

［寡话］ guǎhuà［名］つまらぬ話. 味気ない言葉. くだらぬ話. 〈说～〉おしゃべりをする. 〈～痨〉だべりや. おしゃべりや.

［寡鸡蛋］ guǎjīdàn［名］(方) 無精卵；[四川].

［寡见］ guǎjiàn［動］(書) まれに見る. あまり見受けられない.

［寡见少闻］ guǎ jiàn shǎo wén［成］見聞が狭い；(《文選・王褒・四子講德論》).

［寡将］ guǎjiàng［名］(旧) 手兵のない将. 孤立無援の将. 〈量你这个～, 怎敢当吾〉手勢もないおまえ一人で、どうしてわれわれに当たれようか；(《水滸・69》).

［寡交］ guǎjiāo［形］(書) 友達が少ない.

［寡酒］ guǎjiǔ［名］(書) 肴なしで飲む酒. 〈吃～〉肴なしで酒を飲む. ［～难吃, 寡妇难当］［諺］肴なしの酒は飲みづらく、寡婦の独り暮らしはそういつまでも続かない.

［寡居］ guǎjū［動］寡婦の生活を送る.

［寡君］ guǎjūn［名］(書) 自国の君主を称した. わが君.

［寡拉］ guǎla［形］(旧) 酷薄である. 薄情である. けちけちしている. ［～主ㄦ］けちな人. 例〈那艾回子好～！〉あの艾回子はなんてけちなんだ；(《姻緣・67》).

［寡剌］ guǎla (白)＝'寡拉' 〈就是办皇差也不能这样～〉たとえ、お上のお役目でもこんなにけちくさくはできない；(《儒林・45》).

［寡老］ guǎlǎo ＝'寡佬'［名］(方) 独り者. やもめ；[広]など.

［寡廉鲜耻］ guǎ lián xiǎn chǐ［成］恥知らずで清廉潔白でない. 破廉恥である；(《文選・司馬相如・喩巴蜀檄》). 〈这个人～, 没脸没皮, 不能跟他打交道〉この人は恥知らずで、とてもずうずうしいので、彼とは付き合えない. 〈若不是你们一家子～, 她或者还不至于去冒险〉もしもあなた方一家がうす汚れた恥知らずでなかったならば、彼女はまだ危険を冒すはめにならなかったかもしれない.

［寡陋］ guǎlòu［形］(書) 学識が浅く、見聞が狭い.

［寡马婆］ guǎmǎpó［名］(方)＝'寡妇'；[広].

［寡毛纲］ guǎmáogāng［名］(昆) 貧毛綱.

［寡毛目］ guǎmáomù［名］(昆) 纖毛虫類；体形は小さく、纖毛は退化していたり、なかったりする. 口部には膜がある.

［寡默］ guǎmò［形］(書) 沈黙して言わない. ＝'沈默寡言'

［寡母］ guǎmǔ［名］寡婦となった母. 子どものいる寡婦. 〈我从前搭救过～幼女〉私は以前寡婦と幼女を救ったことがある.

［寡母婆］ guǎmǔpó［名］(方) 中年すぎの寡婦；[広].

［寡女］ guǎnǚ (書)＝'寡妇'

［寡妻］ guǎqī［名］(書) ① 正妻. ② 夫を失った女性. ＝'寡妇'

［寡气］ guǎqì［名］(旧) ① (気落ちしたり、びっくりしたときの)ためいき. 〈叹了一口～〉おもしろくなくてふっとため息をつく；(《醒世・7》). ② おもしろくないこと. 不愉快なこと. ごたごた. 〈惹出这场～〉このおもしろくもないことを引き起こした；(《醒世・3》).

［寡青］ guǎqīng［形］(方) 青黒い；[四川]. 〈脸色～〉顔色がよくない.

［寡情］ guǎqíng［形］(書) 薄情である. ［～薄义］［～薄意］［成］人情と義理に欠けている；(《水滸・35》).

［寡趣］ guǎqù［形］(書) おもしろみがない. 興味に乏しい.

［寡人］ guǎrén［名］(書) ① 諸侯の自称. 国王の自称；'寡德之人'［徳の少ない人］の意味. 〈～若听美人之言, 几丧我一员猛将矣〉わしがもし美人の言うとおりにしていたら、猛将を一人失うところであった；(《古今・6》). 〈～有疾, ～好色〉われに病あり、われ色を好む；(《孟子・梁惠王下》). ［～之疾］［成］(婉) 好色であることをいう. ② 独り暮らしの人.

［寡嫂］ guǎsǎo［名］(旧) 寡婦の兄嫁.

［寡瘦］ guǎshòu［形］(方) やせ細っている.

［寡水］ guǎshuǐ［名］(白) 清水. ただの水；酒・茶などに対して. 〈那瓦盏是盛～的〉その素焼きの杯にはただの水が盛ってある；(《醒世・11》).

［寡宿］ guǎsù［名］(旧) 独り寝. ［孤辰～］(男が)独り身であること；(《二拍・3》).

［寡体］ guǎtǐ［動］(旧) 身につける；'寡'は'挂'の仮借字. 〈舜子三年池孝, 淡眼十日～〉舜は3年間喪に服し、喪服を千日間着ていた；'池'は'持'の仮借字. '眼'は'服'の、'十'は'千'のあやまり；(《變文・舜子》).

［寡头］ guǎtóu［名］政治・経済の実権を握る少数の反動派. ［～统治铁律］寡頭制の鉄則；スイスの学者ミッヘルスの学説で、諸組織は基礎がいかに民主的であっても、最終的には少数の指導者によって支配される傾向があるとするもの；政治学. ［～政治］寡頭政治. 寡頭制. ［～专政制度］寡頭独裁制度. ［金融～］(経) 金融寡頭制.

［寡味］ guǎwèi［形］① 味がない. 〈病中茶饭都觉得～〉病気のときは飲食ともに味がない. ② 興味がない. 〈索然～〉まったく興味がない.

［寡闻寡见］ guǎ wén guǎ jiàn ＝'寡闻少见'、'寡闻陋见'［成］見聞が狭く学識が浅い.

［寡小君］ guǎxiǎojūn［名］(書) ① 昔、臣下が主君の夫人のことを他に対していうときの卑称. ② 君主の夫人が諸侯に対する卑称.

［寡信］ guǎxìn［動］(書) 信義を欠く. 約束を破る. 〈小弟不敢轻诺而～〉私は安請け合いして信用をなくすことはできない；(《警世・1》).

［寡言］ guǎyán［形］(書) 口数が少ない. 無口である. 〈～少语〉同上. ［～寡笑］無口でにこりともしないようす；(《兒女・16》).

［寡尤］ guǎyóu［動］(書) 過ちを少なくする.

〔寡欲〕 guǎyù 〔形〕(書)欲がない. 無欲である. 〈～多男子〉欲がないのは男の方が多い；(《兒女·40》).
〔寡占〕 guǎzhàn 〔名〕(経)寡占.
〔寡助〕 guǎzhù 〔形〕(書)ほかからの援助·支持が少ない. 〈得道多助, 失道～〉道を得れば援助·支持が多く、道を失えば援助·支持が少ない.
〔寡嘴〕 guǎzuǐ 〔形〕(方)口数が少なく愛想のよくないさま；(四川), 又(山).

［坬(二)］ guà 土の山. → (一) wā

［卦］ guà ①〔名〕卦ケ；占いの符合. 〈占～〉八卦で占う. 〈打～〉同上. 〈变～〉心変わりする. すでに決まっていた事柄を変える. 〈我的～再不错〉私の占いはぴたりと当たる；(《紅樓夢·49》). ②〔量〕(方)回数を数える. ＝'下子' 〈打听一～〉ちょっと尋ねる.
〔卦姑〕 guàgū 〔名〕女の占い.
〔卦候〕 guàhòu 〔名〕(旧)六十四卦を気節に配したもの.
〔卦礼〕 guàlǐ 〔名〕(占いの)見料, 報酬. 〈居然没花～而白白的得到〉なんと見料を払わずにただで占ってもらった.
〔卦盘〕 guàpán 〔名〕八卦を見る見台.
〔卦盘子〕 guàpánzi 〔名〕占いの道具；籤くじや筮竹ぜいちくなどを入れる皿.
〔卦铺〕 guàpù 〔名〕易者の店. ＝'卦肆'
〔卦气〕 guàqì 〔名〕(旧)①六十四卦を気候に分配したもの. ②術数家が八卦を洛書らくしょの数に配し、奇数·偶数によって陰陽に分けること.
〔卦钱〕 guàqián 〔名〕易者の見料.
〔卦书〕 guàshū 〔名〕占いの結果を記した書き付け.
〔卦肆〕 guàsì ＝'卦铺'
〔卦摊儿〕 guàtānr 〔名〕大道易者が通りに出す台.
〔卦筒〕 guàtǒng 〔名〕占いに使う算木さんぎや筮竹を入れる丸い筒.
〔卦象〕 guàxiàng 〔名〕占いの結果.
〔卦兆〕 guàzhào 〔名〕(旧)八卦のあらわす兆候. 〈与～相合〉卦の示すしるしと合っている；(《古鏡記》).
〔卦子(儿)〕 guàzǐ(r) 〔名〕算木.

［挂］(掛、⑤罣) guà ①〔動〕掛ける. ひっかける；ひも·フック·くぎなどを利用して物をぶらさげる. 〈把大衣～在衣架上〉オーバーを衣桁いこうに掛ける. 〈箱外面～上铁箍〉ケースの外側に帯鉄をかける. 〈他歪着头看那些～着的洋伞〉彼は首をかしげて掛けてあったそれらの傘を見た. 〈一轮明月～在天上〉明るい月が空にかかっている. ②〔動〕電話の受話器を置く. 電話を切る. 〈电话先不要～, 等我查一下！〉電話を切らないで、ちょっと調べてみるから. ③〔動〕(方)交換台に電話をつないでもらう. また電話をかける；(北). 〈请你～总务科〉総務課をお願いします. 〈给防讯指挥部～电话〉(洪水)防災本部に電話をする. ④〔動〕引っ掛ける. 引っ掛かる. ＝'钩' 〈钉子把衣服～住了〉服がくぎに引っ掛かってしまった. ⑤〔動〕(方)気にかかっている. 気にかける. 〈你妈总是～着你〉きみの母さんはいつもきみのことを案じている. 〈他总是～着大队长的病〉彼はいつも大隊長の病気のことを気にかけている. ⑥〔動〕表情が表れる. 〈喜怒哀乐都是～在脸上的〉喜怒哀楽はすべて顔に表れる. ⑦〔動〕(方)(物の表面に)付く, 塗る. 〈脸上～了一层尘土〉顔にほこりが付いている. 〈瓦器外面～一层釉子〉素焼きの焼き物の上に釉薬ゆうやくをかける. ⑧長い間職務につかない. ⑨未解決にする. ハンギングにする. ほうっておく. そのままにする. 〈由于意见不统一, 提案也就～起来了〉意見がまとまらないので、提案もそれなりになった. ⑩(汗や露が)出ている. 〈草叶上～着露珠〉草の葉に露を宿している. 〈不觉自己眼泪也～下来〉思わず自分も涙が出る；(《古今·1》). ⑪〔動〕登録する. 〈～号〉→〔語彙〕. 〈～失〉紛失を届け出る. ⑫〔量〕おもに ひとまとめの、またはつながったものを指す. 〈一～四轮大车〉四輪の大きな馬車一台. 〈一～鞭〉ひとつなぎの爆竹. ⑬(白)着る. 身につける. 〈袈裟才～体, 便得为僧相〉袈裟けさえ着ていれば、僧となる相があるといえる；(《變文·阿彌陀》).
〔挂碍〕 guà'ài 〔名〕気がかり. 妨げ. 邪魔. ＝'牵挂', '牵掣' 〈心中没有～〉気がかりがない. 心にかかるものはない. 〈我再也没有什么～了〉私はもう何も気がかりがない. 〈一身无～, 要出外也方便些〉身辺に足手まといになるものがないので、旅行するにも都合がよい. 〈真是一心无～, 只知道和姊妹顽笑〉ほんとうに胸になんのこだわりもなく、ひたすら姉妹とふざけている；(《紅樓夢·71》).
〔挂榜〕 guàbǎng 〔動〕(旧)掲示を出す. 試験の結果を発表する. 〈到了～之期, 谁知又高高的中了乡魁〉合格発表の日になると、意外にも堂々と郷試のトップで合格だった；(《三俠·3》). 〈偕众伺候～〉皆といっしょに試験の結果を待つ；(《古今·20》).
〔挂包〕 guàbāo 〔名〕肩から掛けるかばん. 〈挎～〉同上をかける.
〔挂笔单〕 guà bǐdān 〔熟〕揮毫きごう料·原稿料を支払う.
〔挂臂悬垂〕 guàbì xuánchuí 〔連〕(体)肘ひじ懸垂；体操.
〔挂鞭〕 guàbiān 〔名〕一連式の爆竹.
〔挂边儿〕 guà, biānr 〔動〕ちょっと関係をつける. いくらかつながる. 一部関連する.
〔挂匾〕 guà biǎn 〔連〕額を掛ける.
〔挂表〕 guàbiǎo 〔名〕(方)懐中時計；鎖でつるす；(北).
〔挂不住〕 guàbuzhù 〔動〕①掛けておけない. ②(方)きまりが悪い. 恥ずかしくてたまらない. がまんできない. ↔'挂得住' 〈我有点儿～了〉私はいささか気恥ずかしくなった. 〈他那么不客气连我都要～了〉彼のあの不遠慮さにはこっちまで恥ずかしくなってしまう. 〈他又高兴, 又觉着脸面有点～〉彼はうれしくもあり、いささか気恥ずかしくもある. 〔～劲(儿)〕耐えられない. 気恥ずかしい；(東北). (例)〈你快别说姑娘啦, 连我听着都～！〉きみはいつまで娘さんの話をしているんだ、私でさえ聞いていて恥ずかしくなる. (注)'挂得住'は多く反語·疑問文に用いる.
〔挂彩〕 guà, cǎi 〔動〕①花(葉)飾りを飾る. ②戦闘の中で傷つく. 名誉の負傷をする. 〈我的伤并不重, ～以后, 我还能跑十几里地呢〉私の傷はさほど重くはない、負傷した後もまだ十数'里'走ることができる.
〔挂彩儿〕 guà, cǎir 〔動〕けんかをして血を流す.
〔挂车〕 guà chē 〔連〕車を連結する. 〔名〕(guàchē) トレーラー. 付随車. 連結車.
〔挂扯〕 guàchě 〔動〕①つながりがある. 関係が及ぶ. 〈这件事怎么能和他～得上呢？〉この事がどうして彼にまで関係が及ぶことがありましょう. ②かぎ裂きする. 〈他的衣服被树枝子～得稀烂〉彼の着物は木の枝にひっかかってぼろぼろに破れた.
〔挂齿〕 guàchǐ 〔動〕(謙)言及する. 持ち出す. 提起する. ＝'说起', '提起' 〈这点小事, 何足～！〉こんなささいなこと、とるに足りません. 〈无能小将, 不足～〉才能のない私はとるに足りません；(《水滸·87》).
〔挂筹〕 guà, chóu 〔動〕(白)(宴会の酒令などの途中で)中座する；中座する際には'酒筹'を席のかたわらに掛けることから. 〈挂了筹出席去了〉中座して出て行きました；(《紅樓夢·108》).
〔挂锄〕 guà, chú 〔動〕(すいたり耕したりする)畑仕事が終わる. 畑の除草が終わる；多く夏期. 〈眼下～啦, 给孩子张罗办事情吧！〉ちょうど今は農閑期だから、子どもたちの結婚を取り決めましょう. 〔～空隙〕農作業の暇. 農事の合間.
〔挂橱〕 guàchú 〔名〕つり食器棚.
〔挂辞〕 guàcí ＝'彖辞'
〔挂搭〕 guàda 〔動〕①＝'瓜耷' ②(白)修行僧·行脚僧がよその寺に投宿する；僧が寺院に宿泊するとき、衣や袋などを僧堂の名札の下のかぎに掛けるところから；'挂褡'とも書く. 〈来我这寺中～〉このお寺に来て寄宿する；(《水滸·6》). ③＝'挂耷'
〔挂耷〕 guàda 〔動〕(方)垂れ下がる. ＝'耷拉' 〈折了的树枝还在树上～着〉折れた木の枝がまだ木にぶらさがっている.
〔挂搭板儿〕 guàdabǎnr 〔名〕げた.
〔挂袋〕 guàdài 〔名〕(織)袋掛け.
〔挂单〕 guàdān (白)＝'挂搭②' 〈…, 就在这龙华寺内～〉…、この竜華寺に投宿した；(《官場·38》).
〔挂挡〕 guà, dǎng 〔動〕ギヤを入れる.
〔挂档〕 guàdàng 〔動〕連結する.
〔挂得扁儿〕 guàdebiǎnr 〔名〕(昆)ショウリョウバッタ.
〔挂灯〕 guàdēng 〔名〕つり下げランプ. ちょうちん. 〔～结彩〕ちょうちんをつるし、色とりどりの飾りつけをする. 〔連〕(guà dēng) ちょうちんをつり下げる.
〔挂电话〕 guà diànhuà 〔連〕①(方)電話をかける. ②電話を切る；この場合は、多く'挂掉' '挂断'のように動詞を補語構造にする.
〔挂斗〕 guàdǒu ＝'挂车〔名〕'
〔挂断〕 guàduàn 〔動〕(貿)交渉·商談を打ち切る. 成約が不調になる. 〈声明～〉交渉打ち切りを声明する.
〔挂墩角蟾〕 guàdūn jiǎochán 〔連〕(動)クワトンコノハガエル.
〔挂墩鸦雀〕 guàdūn yāquè 〔連〕(鳥)コノドグロダルマエナガ.
〔挂耳砖〕 guà'ěrzhuān 〔名〕つりれんが.
〔挂帆〕 guà, fān 〔動〕帆を上げる. 出帆する.
〔挂幅〕 guàfú 〔名〕掛け軸.
〔挂干菜〕 guà gāncài 〔熟〕高い所に野菜を掛けて乾燥させる；首をつることのたとえ.
〔挂港费〕 guàgǎngfèi 〔名〕(貿)寄港費用.
〔挂钩(儿)〕 guà gōu(r) 〔連〕①列車を連結する. 〈火车挂了钩了〉汽車が連結された. ②(組織間で)提携する, 連携をつける. 〈基层供销社直接跟产地～〉下部購買販売協同組合は直接産地と提携している. ③コネをつける. 橋渡しする. 連携する. 〈已经跟他挂上了钩了〉すでに彼とコネをつけた. 〈那所房子要是卖的话, 你给我挂挂钩！〉あの家がもしも売り物だったら、私に橋渡ししてくれ. 〈一伙子人已经跟他挂上了钩〉一味のものはすでに彼とコネをつけた. 〈对外贸易日益扩大, 国外厂商自动来～介绍产品〉対外貿易が日増しに拡大し、海外の業者が製品紹介に自分から連絡をつけてくる. ④結びつける. 〈与分配～〉収入の分配と結びつける. 〈收支～〉収支を結びつける. ⑤言いがかりをつけてゆする. 人にたかる. 〔～浮动的比例〕(貿)相関変動比率. 〔名〕(guàgōu(r)) ①(車両)連結器. ②(機)吊つり金物. 〔～销〕ハンガー·ピン. サスペンダー. ③ホック.
〔挂钩子〕 guà gōuzi ＝'挂勾子' 〔熟〕(白)関係をつける. お得意さまにする. つきまとってたかる. 無心を言う. 〈我去寻西门大郎挂一小钩子〉わしは西門慶のだんなにちょっとたかりに行った；(《水滸·24》).
〔挂毂〕 guàgǔ 〔動〕(書)車のこしきがぶつかりあう；街のにぎわいの形

容.

〔挂挂着〕 guàguazhe 〔動〕(方) 気にかける. ＝'挂念'

〔挂冠〕 guàguān 〔動〕(旧) 辞表を提出する. 〈我虽宰相、今已～而归〉私は宰相であったけれども、今はもう辞職して帰るのだ；(《京本・14》). 〔～归里〕〔成〕官を辞して里に帰る. 〔～归隐〕〔成〕官を辞して隠居する. 〔～求去〕〔成〕辞職すること.

〔挂果〕 guà, guǒ 〔動〕(方) 実を結ぶ. 実をつける；(四川). 〈这一片苹果树今年第一次挂了果〉この一帯のリンゴの木は今年はじめて実をつけた.

〔挂号〕 guà, hào 〔動〕① 申し込む. 登録する. 〔～处〕登録所. 登記所. 受付. 〔～单〕登録カード. 〔～费〕登録費. 初診料. 〔～室〕受付室. 〔～时间〕申込時間. 〔凭证～〕証明書によって受け付ける. ② 書留にする. ③ 帳簿に記入する. 書き留める. 〈这个典型可是在领导上挂了号的〉このモデルケースは指導部で確かに記録されている. 〔～行李〕チッキにした荷物. 〔～证〕登録証. 申込証. 診察券. ④ (記憶に)残る. 〈小于同志亲自找上门来, 说明咱在人家的脑子里挂着号哩〉于同志はみずから家へ訪ねてくると、私が相手の脳裏に焼きついていると語った. 〔名〕(guàhào) ① 書留. 〔～费〕書留料金. 〔～信〕書留郵便. (例)〈这个信请寄～！〉この手紙を書留にしてください. 〔～信件〕〔～邮件〕書留郵便物. 〔～邮寄〕書留郵便. 〔～保险〕書留郵便保険. 〔～专用邮票〕書留専用切手. ② (旧) 登録番号(記号). 〔电报～〕電信宛名略号. 電略. ＝'电挂'

〔挂红〕 guà, hóng 〔動〕①＝'挂彩②' ② 開店や開業祝いに表口に赤い絹布を掛ける；祝賀の意を表す. 〈那日亲朋递果盒、～者, 约有三十多人〉その日親戚や友人で'果盒儿'やお祝いの赤い絹布を届けて来た者が、およそ30人余りいた；(《金瓶梅・60》). ③ 宴席で拳を打って勝った人が、負けた人にお相伴して酒を飲む.

〔挂红面壳〕 guà hóngmiànké 〔連〕(方) 顔が赤くなる、恥をかく；(喩). 〈不然, 就要在鱼贩乡亲面前～了〉さもないと、魚売りの人たちの前で恥をかくことになる.

〔挂花〕 guà, huā (喩)＝'挂彩②' 〈排长～了, 班长代替指挥〉小隊長が負傷したので分隊長が代わって指揮した. 〈他腿上挂过两次花〉彼は足に二度負傷したことがある.

〔挂画〕 guàhuà 〔名〕掛け軸. 〔連〕(guà huà) 絵を掛ける. (転) よそゆきの着物を着る；俗語.

〔挂画板〕 guàhuàbǎn 〔名〕(建) 織部板.

〔挂怀〕 guàhuái ＝'挂心' 〈区区小事, 何必～〉ささいな事を気にかける必要があろうか. 〈昨日酒醉, 言语触犯, 幸勿～〉昨日は酒に酔って失礼な事を申し上げた、どうか気にかけないでほしい；(《三國・62》).

〔挂环〕 guàhuán 〔名〕(機) 玉掛け.

〔挂幌子〕 guà huǎngzi (方)〔熟〕(酒を飲み)はっきり顔に出る, 外に現れる；又(白). 〈他刚才准是喝了酒, 脸上都～了〉彼はきっと酒を飲んだばかりに違いない、顔にすっかり出ている. 〈这脸上又和谁挥拳来, 挂出幌子了〉この顔からはまただれかと拳を打ったということが、はっきりうかがい取れた；(《紅樓夢・26》). 〔連〕'幌子'〔看板の一種〕を掛ける；例えば塗料店では5色に塗った小さな棒を掛け、飲食店ではざるを掛けた；(東北). 〈～那疙瘩是小酒店〉看板が掛かっている所は小さな酒店である.

〔挂火(儿)〕 guà, huǒ(r) 〔動〕(方) 怒る. かっとなる. いらだつ. 怒気を表す. ＝'发怒', '生气'；(東北). 〈她爹一听说姑娘跟人跑了, 可～啦〉彼女の父親は娘が男の人と逃げたことを聞いて、ほんとうに怒り出した.

〔挂货〕 guà, huò 〔動〕実がなる. 〈这棵老树七年没～了〉この老木は7年間実がならない.

〔挂货(儿)屋子〕 guàhuò(r) wūzi ＝'挂货(儿)铺' 〔連〕古物店. 古物商；俗語.

〔挂记〕 guàjì 〔動〕(方) 気にかける. 心配する；[illegible].

〔挂家〕 guà, jiā 〔動〕家のことを心配する. 〈他就是～, 不安心工作〉彼は家のことばかり心配していて、おちおち仕事をしてられない.

〔挂肩〕 guàjiān 〔名〕① 衣服のそでつけ. ② (方)＝'背心'；[illegible].

〔挂笺〕 guàjiān 〔名〕色紙に模様や文字を切り透かした新年の飾り物.

〔挂剑〕 guà jiàn 〔連〕(喩) 剣を掛ける；延陵の季子が徐君の墓に剣を掛けた故事.

〔挂剑悬鞭〕 guà jiàn xuán biān 〔成〕剣を掛け鞭を懸ける. 絶えず戦いの用意をしていること；(《清平・張子房》).

〔挂僵(儿)(了)〕 guàjiāng(r)(le) 〔動〕双方共に譲らない. 膠着状態になる. にらみ合いになる.

〔挂脚(儿)〕 guà, jiǎo(r) 〔動〕① 足をとどめる. ② 定住する. 安住する.

〔挂脚粮〕 guàjiǎoliáng 〔名〕(方) 手間賃. 賃金.

〔挂金灯〕 guàjīndēng 〔名〕(植) ホオズキ.

〔挂劲(儿)〕 guà, jìn(r) 〔動〕① 力を入れる. 馬力をかける. 〈不～不行啊！〉力を入れなければだめだ. ② (刺激をうけ)興が高ぶる. 興奮する, 情熱がわく. 夢中になる. ③＝'挂火(儿)'

〔挂镜〕 guàjìng 〔名〕掛け鏡.

〔挂镜线〕 guàjìngxiàn 〔名〕(建) 額長押. 腰羽目上端の線.

〔挂驹〕 guà, jū 〔動〕ウマが妊娠する.

〔挂具〕 guàjù 〔名〕(北) 引掛.

〔挂客〕 guà, kè 〔動〕(妓女が)客をとる.

〔挂口(儿)〕 guàkou(r) 〔動〕(白) 口を閉じる. 〈～也不来后边题一声儿〉口を閉じ奥へひとことも言いに来ない；(《金瓶梅・75》).

〔挂拉豆〕 guàlādòu 〔名〕(植) クルマアカバネ.

〔挂拉枣儿〕 guàlāzǎor 〔名〕種をとって干したナツメ；数珠状につないである. 〔～的肚子〕〔歇〕('有线'と続き)限度がある. 羽目をはずさない；'有线'は'有限'〔たいしたことはない. たかが知れている〕に音通.

〔挂腊鸭〕 guà làyā 〔熟〕(方) 首をつることのたとえ；(喩).

〔挂拉〕 guàla 〔動〕(方) かかわりになる. 巻き添えにする. 関係をつける；(北), 又(白). 〈他净干违法的事, 你要是～上, 那还得了？〉彼は違法な事ばかりしているんだから、あんたが掛かり合いになったら、それこそたいへんですよ.

〔挂兰〕 guàlán 〔名〕(植) オリヅルラン.

〔挂廊鞭〕 guàlángbiān 〔名〕(植) ツルウメモドキ.

〔挂落(儿)〕 guàlào(r) ＝'挂络(儿)' 〔名〕巻き添え. (比喩としての)道づれ. 〈吃～〉巻き添えをくう. 〈事情闹大了, 大家都得受～〉事が大きくなったら、みんなが巻き添えをくうのは避けられない.

〔挂累〕 guàlěi 〔動〕巻き添えにする. ＝'连累' 〈你放心吧, 我不会～你的！〉心配しないでください、あなたを巻き添えにしたりしませんから. 〈你表兄虽然家里穷, 也决不能～你〉あなたのいとこは家は貧しいけれど、決してあなたに迷惑は及ぼさない.

〔挂里子〕 guà lǐzi 〔連〕(白) 棺の内側を塗装したり絹張りにしたりして内装する. 〈头一件先请出板来瞧瞧, 好～〉第一のものとして、まず板を出してみてください、棺の内装がうまくいくように；(《紅樓夢・109》).

〔挂历〕 guàlì 〔名〕(つり下げ式)カレンダー.

〔挂镰〕 guà, lián 〔動〕その年最後の取り入れが終わる. 田畑の秋の収穫が済む.

〔挂连(儿)〕 guà, lián(r) 〔動〕関連する. つながりがある. 関係が及ぶ. 巻き添えにする. 〈别～别人〉他人を巻き添えにしないように. 〔名〕(guàlian(r)) 関連. 〈这两件事儿有没有什么～？〉この二つの事に何かひっかかりがあるか.

〔挂恋〕 guàliàn 〔動〕恋しがる. いとしがる. (旧) 〈你放心地去, 不要～我！〉あなたは安心して行きなさい、私をいとしがっていないで.

〔挂零(儿)〕 guà, líng(r) 〔動〕(数量詞のあとにつけ)はしたがつく. (…に)余る. 〈这个人看样子顶多不过四十～〉この人はようすからして多くても四十ちょっとだ. 〈年纪已经五十～〉年はすでに五十歳余りだ.

〔挂柳〕 guà, liǔ 〔動〕ヤナギの木を逆さに水中に入れ洪水の害を防ぐ.

〔挂龙雨〕 guàlóngyǔ 〔名〕つむじ風を伴った大雨.

〔挂漏〕 guàlòu ＝'挂一漏万'

〔挂炉铺〕 guàlúpù 〔名〕焼きブタ・焼きアヒルを売る店.

〔挂虑〕 guàlǜ ＝'挂念' 〈关于我的事情请你千万不要～〉私のことについてはどうかくれぐれもご心配なさらないでください. 〈吾已知得, 不必～〉私はすでに知っている、気にかけるに及ばぬ；(《三國・101》).

〔挂绿〕 guàlǜ 〔名〕(植) 広東省増城県に産する最上品のレイシ. 〔動〕(旧) 役所で下働きをする.

〔挂轮〕 guàlún 〔名〕(機) 換え歯車. チェーン・ギヤ. 〔～架〕換え歯車ブラケット.

〔挂络枣儿〕 guàluozǎor 〔名〕(食) 種をとった干しナツメ.

〔挂门钱〕 guàménqián ＝'挂钱(儿)'

〔挂免战牌〕 guà miǎnzhànpái 〔熟〕一時休戦をする. 争いをやめる.

〔挂面〕 guàmiàn 〔名〕(食) 乾麺. 干しうどん. そうめん；糸状または帯状で、少量の食塩が混ぜてある. ぶらさげて日にさらして乾かすところからこの名がある. 〔～汤〕バーミセリ. そうめん入りポタージュ.

〔挂名(儿)〕 guà, míng(r) 〔動〕① 名を登録する. ② 申し込む. ③ 名目をつける. 名義だけ連ねる. 〈加进来也是～而已〉加入しても名目だけだ. 〈旧社会各机关多有～领薪的人〉旧社会の各役所には、仕事をしないで給料をとる者が多かった. 〈只是个～的理事〉名ばかりの理事だ. 〔～差使〕(白) 名ばかりの役人；役人としての名分をもって俸給を受け取るが、実際は仕事をしない. (例)〈叫他儿子委了他几个～〉彼の息子に命じて彼を名前ばかりの役目につけた；(《官場・58》). 〔～党员〕名目だけの党員. ④ (旧) 合格する. 名が出る.

〔挂墨〕 guà, mò 〔動〕(紙が)墨・インクを吸う. 〈这张纸不～〉この紙は墨ののりが悪い.

〔挂念〕 guàniàn 〔動〕気にかける. 心配する. 気にかかる. 〈不消兄长～〉兄上の御心配には及びません；(《醒世・2》). 〈～母亲的病〉母の病気を案じる. 〈叫他别～家〉彼に家のことを心配させないように. 〈其实我是值不得人～的〉本当は私など気に留めていただくには値しないものです.

〔挂拍〕 guà, pāi 〔動〕卓球などの選手が引退する；'拍'は'球拍'〔ラケット〕. 〈他正式宣布～〉彼は正式に卓球界からの引退を表明した.

[挂牌] guà, pái 動 ①(医者や弁護士が)看板をかける. 正式に開業する. <他行医多年, 在上海和北京都挂过牌>彼は長年医者をしていて、上海と北京で開業したことがある. ② 市場が取り引きを始める. 相場を表示する. [～股票][～证券] 経 上場銘柄. [～行市]公示相場. ③ 方 小売価格の札を掛ける. ④ 方 首に批判されるものの身分・誤り・罪行を書いた札を掛ける. ⑤ 旧 官吏の任免を掲示する;省・府以下の役人は藩台が任免し、藩台の役所の前に掲示した. <上司存了这个意见, 所以竟不～叫他赴任>上司はこの考えを持っていたので、彼を赴任させる命を下そうとしない;(《官場・3》). 名 旧(guàpái) 金持ちや昔人の邸宅の門、あるいは目隠しの壁に掛ける、下地がウルシでできていて'鴻禧'などの文字が書いてある木の額.

[挂牌售货] guà pái shòu huò 成 名札をつけて販売する;店員たちに名札をつけさせ、販売の規定と商品の保証などを公示すること.

[挂牌子] guà páizi 連 看板を掛ける. ＝'挂招牌'

[挂袍] guàpáo 動 旧 神仏に願掛けし、そのお礼として衣を奉納する. <修庙～>廟を建て直し、新しく衣を奉納する;(《兒女・22》).

[挂屏(ル)] guàpíng(r) 名 書や絵を額縁に入れ、または額に入れて壁に掛けるようにしたもの.

[挂瓶ル] guàpíngr 名 掛け花瓶.

[挂破(了)] guà, pò(le) 動 破れる. 破損する. <膝盖上～了一点ル>ひざのところが少し傷ついた.

[挂旗] guà, qí 動 旗を掲げる.

[挂气(ル)] guà, qì(r) 動 方 怒る. むっとする. ＝'生气', '发怒' <这使他有点～>これは彼をちょっとむっとさせた. <犯不着为这点小事～!>こんなささいなことで怒るまでのことはない.

[挂起来] guàqǐlai 動 放置しておく. 懸案のままにする. 結論を出さずにおく. <我不同意把问题～>私は問題を放置しておくのには反対だ. <想办一件事, 有人持有不同意见, 于是～既不说能办, 又不说不能办>ある事をやろうとしても、だれかが異なった意見を持っていると、そこでそのままにしておき、やれるとも言わないし、やれないと言うのでもない.

[挂牵] guàqiān 動 ① 掛かり合いを持つ. ② 気にかける. 心配する. ＝'挂念', '牵挂' <妈妈时刻～着在矿区勘探的儿子>母親はいつも鉱山で探査を行っている息子のことを心配している. <你要去时, 也通个信息, 免使我苏三常常～>あなたが行ってしまうのなら、この蘇三にしょっちゅう心配させないように、手紙でも欲しいわ;(《警世・24》).

[挂钱(ル)] guàqián(r) 名 銅銭の切り透かし模様をつけて門口や祭壇に貼る長さ1'尺'・幅4, 5'寸'くらいの紙.

[挂欠] guàqiàn ＝'挂帐'

[挂球蛋] guà qiúdàn 熟 試験で零点をとること. また成績に見るべきものがないこと.

[挂上钩] guàshang gōu ＝'挂上勾' 連 列車の車両を連結する. 喩 互いに連絡を持つ. <你到如今还没和她～吗?>あなたは今になってもまだ彼女と連絡がないのか.

[挂失] guà, shī 動 (小切手・証書などの)紛失届を出す. [～票]紛失届.

[挂伤] guàshāng 動 負傷する.

[挂神] guàshén 方 ＝'挂心'

[挂书] guàshū 名 書 占った八卦を記した書き付け.

[挂帅] guà, shuài 動 ① 元帥となる;元帥の印を握る. 喩 指導者となる. または指導的地位に就く. 総指揮をとる. <书记～>書記が指導する. <第一书记～拍板>第一書記が指揮をとり、決定を下す. <由党支部书记～党支部副书记当指导员>党支部書記が総指揮し、党支部副書記が指導員になる. [～领兵]おん大将になって兵を率いる. [～人物]大御所的人物. [～文章]指導的文章. ② 優先する. 第一にする. <路线挂了帅>(政治)路線が優先した. [利润～]利潤第一. [政治～]政治優先. ③ 責任をもって自主的に処理する.

[挂帅印] guà shuàiyìn 熟 采配をふるう.

[挂算] guàsuan 動 小さな利・恩恵を求める.

[挂锁] guàsuǒ 名 南京錠. 錠前.

[挂毯] guàtǎn 名 タペストリー.

[挂头牌] guà tóupái 連 劇の演出の時、名前を最前列に並べる. 喩 第一級のもの・数に入る.

[挂图] guàtú 名 壁に掛ける図. 掛け図. 連 (guà tú) 図を掛ける.

[挂瓦] guàwǎ 名 掛け桟瓦;バビットメタルを船舶の推進器の軸受などに溶かし込む作業.

[挂网渔船] guàwǎng yúchuán 連 流し網漁船.

[挂望] guàwàng 動 方 気にかける;匹.

[挂味ル] guàwèir 形 方 (料理や歌が)味わい深い;北.

[挂午] guàwǔ 名 書 正午.

[挂误] guàwù 又 guàwu 動 ① 巻き添えになる(する). 連座する. ＝'诖误' <连我还差点吃了～官司!>私でさえもう少しで巻き添えをくって訴えられるところだった. <怕～着打盗窃的官司>盗みの訴訟事に巻き込まれるのを心配する;(《紅樓夢・62》). ② 妨げになる.

[挂锡] guàxī 動 書 行脚僧が寺院に投宿する. ＝'挂搭', '挂单'

[挂膝上] guàxīshàng 名 体 掛け上がり;体操.

[挂膝悬垂] guàxī xuánchuí 連 体 膝懸垂;体操.

[挂席] guàxí 動 書 帆をあげて航行する.

[挂线] guàxiàn 名 生まれた赤ん坊を初めて親戚・知人に見せるときの習慣;銭の入った巾着にひもをつけて赤ん坊の首にかけてもらう. 動 ①(電話の交換手が)回線を切る. ② 方 連絡する;東北. <找大刀会～>大刀会と連絡をとる.

[挂线疗法] guàxiàn liáofǎ 連 中医 痔瘻を治療する方法;痔瘻に紙こよりのようなものを通し、肛門から引き出して縛り、痔瘻を取り除く;中国医療法として古くから行われた.

[挂相] guà, xiàng 動 (不自然な)表情が表れる. <脸上一点不～>顔に少しも表情を出さない.

[挂孝] guà, xiào 動 喪服を着る. 喪章をつける. 喪に服す. 喪を発する. ＝'带孝', '穿孝' [～披头]喪服をつけ頭髪をざんばらにする;'披头'も喪に服す礼. 例 <依礼～>礼どおりに喪服をつけ髪を結わない;(《劉知遠》). <为兄马良新亡, 因此～>兄の馬良が亡くなったので、喪に服している;(《三國・87》).

[挂笑] guàxiào 動 笑みをうかべる. <满脸～>顔いっぱいに笑みをうかべている.

[挂鞋] guà, xié 動 (サッカーや陸上競技の選手が)引退する. <我～以后, 也要去当足球教练>私は引退してからもサッカーのコーチになりたい.

[挂心] guàxīn 動 心配する. 気にかける. ＝'挂念' [～钩]たいせつで気がかりなもの. 例 <女儿是娘的～>娘は母親にとって気がかりなものだ. [～事]心配ごと. 気にかかること.

[挂胸电话机] guàxiōng diànhuàjī 連 機 胸掛け電話機.

[挂虚名] guà xūmíng 熟 名ばかりである. 名目だけで実体がない.

[挂靴] guà, xuē ＝'挂鞋'

[挂眼] guàyǎn 動 白 眼中におく. 心にとどめる. <把心猿意马紧牢栓, 将繁华不～>心の欲をしかとおさえつけ、色香を眼中におかない;(《元曲・望江亭・1》).

[挂羊头, 卖狗肉] guà yángtóu, mài gǒuròu 成 羊頭を掛けて犬肉を売る. 喩 看板どおりのものを売らない. 看板にいつわりあり. 羊頭狗肉;(《晏子春秋・內篇雜下》). <所以与其劝人莫用墨水和钢笔, 倒不如自己来造墨水和钢笔;但必须造得好, 切莫'～'>だから人にインクとペンを使うなと勧めるよりも自分でインクとペンを作った方がよい、ただしうまく作らなければならない、決して看板と売り物が違わないようにすることだ;(魯迅《且介亭雜文2・論毛筆之類》).

[挂衣] guàyī 動 衣服を掛ける. [～壁柜]衣服を掛けておく作り付けの戸棚. [～钩]洋服掛け(のフック). [～柜]衣服を掛けておく戸棚. [～棍]外套掛け. [～架]コート・ハンガー. [～室](劇場などの)携帯品預り所. (寄宿舎などの)着物置き場. 更衣室. [～箱]スーツ・ケース.

[挂一钓子] guà yī diàozi 熟 白 人にたかってうまい汁をすう;(《水滸・25》).

[挂一漏万] guà yī lòu wàn 成 一つを引用し万を書き落とす. 遺漏や手抜かりが多いこと;(韓愈《南山》詩). <以上所说, 难免～, 请多多指正>以上話したことに、抜けている点があるかもしれませんが、どうぞご叱正願います. <单靠我们自己直接向乡间去採访观察, 恐怕～>私たちだけで直接農村に取材や視察に行っても、おそらく手抜かりが多いだろう.

[挂一小勾子] guà yī xiǎogōuzi 熟 白 たかる. うまい汁をすう. <去寻西门大郎～>西門慶を尋ねて少しもうけさせてもらう;(《水滸・25》).

[挂意] guàyì 動 ① 気にかける. 心配する. <那你不要～!>それはきみが心配するな. <不劳小姐～>お嬢さんのご心配には及びません;(《清平・風月瑞仙亭》). ② 心にとどめる.

[挂印] guàyìn 動 白 軍の統帥官になる.

[挂有] guàyǒu 動 掛けてある. 掛かっている;不完. <～地图>地図が掛かっている.

[挂鱼抢蟹] guà yú qiǎng xiè 成 魚やカニをとる.

[挂运] guàyùn 名 鉄道運輸.

[挂在嘴边] guàzai zuǐbiān 熟 口の端にのぼる.

[挂掌] guà, zhǎng 動 方 家畜(ウマやラバ)に蹄鉄を打つ.

[挂帐] guà, zhàng 又 guà, zhang 動 掛け売りする. 掛け買いする. (一時都合がつかず)貸しにする. ＝'赊帐'; '赊帐'は一定の支払い日を定めての掛け売りが多い. <身上忘了带钱, 请挂一挂帐吧!>金をもってくるのを忘れたから、ちょっとつけておいて. 名 (guàzhàng 又 guàzhang) 掛け売り.

[挂招] guàzhāo 名 商 看板. ＝'招牌'

[挂招牌] guà zhāopai 連 看板を掛ける. 喩 人の注意を引くようなスローガン・題目を掲げる;内容が実際と異なることを指す. <挂着慈善家的招牌赚大笔钱>慈善家の看板を掛けて大もうけする. <许多国家都挂起了共和国的招牌, 实际上却是一点民主也没有>多くの国家は共和国の看板を掛けているが、実際には少しの民主もない.

[挂钟] guàzhōng 名 柱時計. 掛け時計. <房里～的钟摆有规律地慢

慢摆动〉部屋の掛け時計の振り子が規則正しくゆっくりと揺れている.

〔挂轴(ㄦ)〕guàzhóu(r) 名 掛け軸. 〈敬下～相赠〉掛け軸を取りはずして贈る;(《古今·40》).

〔挂肘上〕guàzhǒushàng 名 体 肘掛け上がり;体操.

〔挂肘悬垂〕guàzhǒu xuánchuí 連 体 肘懸垂;体操.

〔挂桩〕guàzhuāng 動 犯人を逮捕するためひそかに見張る. はりこむ.

〔挂嘴〕guà, zuǐ 動 口を閉じる. 〈无论多么穷, 也不能挂起嘴来不吃饭呀〉どんなに貧しかろうと, 口を閉じて御飯を食べないわけにはいかない.

[絓] guà ①＝'挂' ②〔絓羊齿〕(guàyángchǐ) 名 植 シケシダ.

[诖] guà ①だます. ②過ちを犯して人を巻き添えにする.

〔诖误〕guàwù(又)guàwu 動 ①巻き添えをくう. かかりあいになって罪に連座する. 〈为人～〉人の巻き添えをくう. ②旧 免職になる. 官を失う. 職を失う.

[罣](罜) guà ①＝'挂⑤' ②巻き添えにする. ③白 さまたげる. 妨害する.

〔罣碍〕guà'ài 名 白 さまたげ. 障害. 気がかり.

〔罣罳〕guàsī 名 コメやムギの粉をふるいわける篩(ふるい).

〔罣误〕guàwù 動 ＝'诖误①' 〈致被～在内〉巻き添えをくって連座させられた;(《官場·19》). 名 白 過ち. 〈小小的～〉ちょっとした過ち.

〔罣心〕guàxīn 動 白 気にかける. 心配する. 〈感谢嫂嫂～〉(ねえさん)ご心配くださいましてありがとう存じます;(《金瓶梅·1》).

[褂](*袿) guà ①(～子·～ㄦ) 名 上半身に着る中国式の単衣(ひとえ)の衣服. 〈大～子〉長い単衣の上着. ＝'长衫' 〈小～ㄦ〉短い単衣の上着. 〈这是他第一次看到～子居然可以长过膝的〉これは彼がひざより長くした単衣の上着を目にした最初であった. ②(～子) 名 旧 夏に着用する清朝の礼服. 足までとどく丈長の上着で袖(そで)は筒袖で手首のところで折りかえしがある.

〔褂衩ㄦ〕guàchǎr 名 方 半袖の下着;(北京).

〔褂襟子〕guàjīnzi 名 方 上着の前襟.

GUAI ㄍㄨㄞ

[乖] guāi ①形 (子どもが)おとなしい, 言うことをよく聞く. 〈小宝很～, 阿姨都喜欢他〉小宝はよく言うことを聞くので, 保母さんたちはみなかわいがる. ② 形 賢い. 利口である. 抜け目がない. 機転が利く. 〈这孩子真～!〉この子は本当に利口だ. 〈上了一次当, 他也学得～多了〉一度だまされたおかげで, 彼もずっと利口になった. 〈这孩子嘴～〉この子はこましゃくれたことを言う. 〈那怪物～得紧, 他不来赶我〉あの怪物はたいへん抜け目なく, ちょっとやそっとでは追いかけて来たりしない;(《西遊·43》). ③背く. もとる. 道理に反する. 〈有～人情〉人情にもとる点がある. 〈致负诚托, 又～悬愿〉心からのお頼みにそえず, ねんごろなお願いに背くことになりましょう;(《柳毅》). ④ 形 (性質·行動が)正常でない. ひねくれている. 〈～戾〉→〔語彙〕. ⑤ 形 方 ＝'漂亮'

〔乖别〕guāibié 書 形 ひねくれている. 〈性趣则～〉性格はひねくれている;(《魏書·馮誕傳》). 動 別れる. 決別する. 背き離れる.

〔乖舛〕guāichuǎn 名 書 誤謬(ごびゅう). 誤り.

〔乖诞〕guāidàn 形 書 (性格が)ひねくれている. つむじまがりである.

〔乖的也疼〕guāi de yě téng 諺 ('呆的也疼'と続き)利口な子もかわいいし, あほうな子もまたかわいい;(《兒女·26》).

〔乖讹〕guāi'é 形 ひねくれている. いじがわるい. 〈性气～〉性質がひねくれている.

〔乖隔〕guāigé 動 書 離ればなれになる.

〔乖乖〕guāiguāi 形 おとなしく従う. 言うことをきく. おとなしい;多く'～ㄦ的'として用いる. 〈孩子们都～ㄦ地坐着听阿姨讲故事〉子どもたちはみんなおとなしく腰をおろして保母さんがお話するのを聞いていた. 〈你给我～地在这里, 哪ㄦ也不准去〉あなたはおとなしくここにいてくれ, どこへも行ってはいけない. 〈～地跟我走〉おとなしくついてこい. 〈她会～的去和荞面, 她做扁食给他吃〉彼女はおとなしくそばをこねて, 彼にギョーザを作って食べさせた. 〈你～地出去耍〉いい子だからお外で遊んでらっしゃい. 名 (又 guāiguai) ①いい子. おりこうさん;小さい子どもに対する愛情のこもったよびかけ. 〈有妈妈在跟前, 大家～宝贝的叫〉母親が前にいると, みんなはおりこうさん, いい子と呼ぶ. ② 方 くちびる. 口;北京. 〈气得她～撅得老高〉彼女は怒って, 口をとがらせた. 〈要～〉キスを求める. 〔戴着草帽ㄦ要～〕歇 麦わら帽子をかぶってキスを求める;'够不着'「届かない」となる. ③ 方 びんた. ＝'嘴巴';北京. 〈给了他一～〉彼のほっぺたを一発ぶんなぐってやった. 感 驚き, 賛嘆などの語気を表す;数や量, 大きさなどですっかり圧倒されたときに発する. 〈～, 这么多啊!〉それはすごい, こんなに多いのか. 〈～!这块地是金的, 银的, 值这么大价钱〉おや, おや, この土地は金か銀みたいだ, こんなに値がはるとは.

〔乖乖骗乖乖〕guāiguāi piàn guāiguāi 熟 お互いはっきり秘密などを知っていながら口にしない. お互いにしらばくれている. するいやつがずるいやつをだます.

〔乖哄〕guāihǒng 動 (言葉·行動などで)うれしがらせる. 喜ばせる. 〈～孩子〉子どもを喜ばす.

〔乖滑〕guāihuá 形 ①狡猾(こうかつ)である. 抜け目がない. 機転が利く. さとい. 〈他又～的很, 把个北侠爱的个了不得〉彼はとても勘がよく利口でしたので, 北侠にたいへんかわいがられました;(《三俠·76》). ② 白 すなおである. 〈口ㄦ里也就～起来〉言葉もすなおになってきた;(《兒女·18》). ③ 白 機敏である. 〈不知孙大圣坐得高, 眼又～, 看得他明白〉から, 孫大聖は高い所に座って, その上目ざとかったので, 彼をはっきり見た;(《西遊·30》).

〔乖蹇〕guāijiǎn 形 書 (運が)悪い. 〈时运～〉運が悪い.

〔乖间〕guāijiàn 動 書 疎遠になる. 仲たがいする. 〈幸君子不为此～可也〉どうかあなた様はこのことのために, うとましく思ったりなさらぬようにしてください;(《柳毅》).

〔乖角〕guāijué 形 (又) 悪がしこい. ぬけめがない. 利発である. すばしこい. ＝'乖觉' 〈两个妯娌更～〉兄嫁弟嫁二人はさらにぬけめがない;(《劉知遠》).

〔乖角ㄦ〕guāijuér 名 抜け目のないやつ.

〔乖觉〕guāijué 形 ①機敏である. さとい. 利口である. すばしこい. ＝'机警', '聪敏' 〈松鼠～得很, 听到一点ㄦ响声就溜跑了〉リスはとてもすばしこく, 物音を聞くやさっと逃げた. 〈士隐见女儿越发生得粉妆玉琢, ～可喜, …〉士隠は娘がいよいよもって色白でかわいらしく賢くなっていくのを見て, …;(《紅樓夢·1》). 〈那孩子倒～伶俐〉あの子ははしこいし, 利口だよ;(《金瓶梅·2》). 〈石秀是个～的人〉石秀は賢い人である;(《水滸·45》). ②おとなしく従う. 言うことをきく. 〈你～地回去罢〉あなたはおとなしく帰りなさい.

〔乖口〕guāikǒu 形 口先が巧みである. 雄弁である. 〈～说甜话〉口先巧みにうまいことを言う.

〔乖阔〕guāikuò 動 書 別れる. 離れる. 〈于吾殊所～〉私にとってそれは全く事実と違うことです;(《夜怪》). 〈胡大惊, 与叙～〉胡は大いに驚いて, ともに別れていた時のことを語り合った;(《冥祥記》).

〔乖剌〕guāilà 書 ＝'乖戾'

〔乖离〕guāilí 動 書 背く. 離反する.

〔乖戾〕guāilì 形 書 (性格·言葉·行為などが)ひねくれている, 道理に合わない, 理不尽である. 気難しい. とげとげしい. 残酷だ. 〈性情～〉すねものである. 〈他的脾气很～〉彼はちょっとひねくれているようだ. 〈她们变为～, 成为人所不能了解的〉彼女たちはひねくれてしまい, 人が理解することができないようになってしまった.

〔乖劣〕guāiliè 形 ひねくれている. ずるい. 意地が悪い. 〈他性ㄦ～, 至今不与我相和〉彼女の性質はひねくれていて, 今でも私とむつまじくしない;(《元曲·柳毅傳書·1》). 〈洪义心肠, 到大来～〉洪義の心ははなはだひねくれている;(《劉知遠》)

〔乖面子话〕guāi miànzihuà 熟 方 きれいごと. ＝'漂亮话'

〔乖谬〕guāimiù 形 書 ①でたらめである. ②異常である.

〔乖脾气〕guāi píqi 連 あまのじゃく. ひねくれていること.

〔乖僻〕guāipì 形 (性格が)偏屈である. 変人である. ひねくれている. つむじまがりだ. 理不尽である. 白といえば黒と言う. 〈那个孩子有点ㄦ～〉あの子は少しひねくれている. 〈人虽聪明, 却有点～〉利口だが, 少し偏屈だ. 〈～的性格〉曲がった根性. 〈他性情～, 不宜做群众工作〉彼はつむじまがりだから大衆工作に適さない. 〈～邪谬〉一風変わっていて, 行動が常軌を逸している;(《紅樓夢·2》).

〔乖气致戾〕guāi qì zhì lì 諺 ('和气致祥'と続き)ひねくれた心は罪をつくるもとであり, 素直な心は事が順調に運ぶ結果をもたらす;(《兒女·27》).

〔乖巧〕guāiqiǎo 形 ① 気に入られる. 人に好かれる. 〈只为看上月香生得清秀～, 自己无男无女, 有心要收他做个螟蛉女儿〉月香の器量がよく人好きするのを見込んで, また自分に子どもがいないところから養女として育てるつもりでした;(《醒世·1》). ②はしこい. さとい. 機転が利く. 巧妙である. 〈妈妈安氏, 单生一子, 名和, 生得眉清目秀, 伶俐～〉母親は安氏で, 一子をもうけ, 名を和といい, 眉目は秀麗で聡明(そうめい)利発であった;(《警世·23》).

〔乖俏〕guāiqiào 形 方 目立って美しい;四川.

〔乖人〕guāirén 名 方 利口な人. 抜け目のない人. ずるい人;呉. 又 白. 〈勿要做小～〉こざかしい人にはなるな. 〈文若虚是个～, …〉文若虚は抜け目のない人で, …;(《初拍·1》).

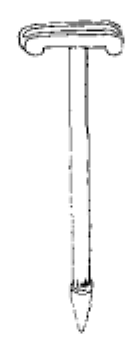
〔乖顺〕guāishùn 形 方 (子どもが)よく言うことを聞く, おとなしい. 〈这个顽皮的孩子在他爸爸跟前可～了〉このいたずらっ子が父親の前だと, すっかりおとなしくなる.

〔乖违〕guāiwéi 動 書 ①背く. 〈君臣异心, 上下～〉主君と家臣の心が合わず, 上下が一致しない. ②(筋道を)違える. 違反する. (道理に)もとる. 〈巨卿信士必不～〉巨卿は信義に厚い人だから必ず違

うことはない；（《搜神記》）.
［乖误］guāiwù 名 間違い．誤り．＝‘谬误’
［乖心肝］guāi xīngān 熟 方 子どもに対する愛称．良い子．かわいい子；呉.
［乖异］guāiyì 形 書 変わっている．風変わりである．奇妙である．気まぐれである．
［乖远］guāiyuǎn 形 書 はるか遠い．〈复言路道～，风烟阻绝〉また道が遠く，砂塵などにさえぎられていることなど述べてあった；（《南柯》）.
［乖张］guāizhāng 形 ① ひねくれている．へそまがりである．（性格や癖が）変わっている．〈这位先生本来脾气有点儿～〉この先生はもともと性質がいささか変わっている；（《魯・吶・頭》）．〈渐入～〉しだいにひねくれてくる；（《兒女・19》）．〈行为偏僻性～〉行動は風変わり，性格もひねくれている；（《紅樓夢・3》）．② 理にもとる．横紙破りである．③ 白 醜い姿が現れる．〈如似画瓶，用盛粪秽，忽然破裂，一改～〉きれいな絵をかいたかめに大便を入れていて，急に壊れれば，以前とちがってきたない中身が明らかになるみたいなものだ；（《變文・維摩詰》）.
［乖子］guāizi 名 北 キリギリス．＝‘蝈蝈儿’，‘叫哥哥’

［掴］（摑） guāi 又 guó ① 動 方 横つらをはる．手のひらで打つ．手のひらで軽くたたく．〈～他一掌〉顔をぴしゃりとたたく．〈～了一个耳光〉一つびんたをはった．〈打～〉びんたをくらわす；（《古今・24》）．〈高歌自～〉高らかに歌い，手拍子を打つ；（《元曲・蝴蝶夢・3》）．② 動 方 投げつける．＝‘摔’；東北.
［掴耳光］guāi ěrguāng 連 方 ほほをなぐる．びんたをくらわす；西.
［掴混］guāihùn 動 白 邪魔する．迷惑をかける．〈～死了我〉ひどくおれの邪魔をした；（《金瓶梅・29》）.
［掴手］guāishǒu 動 白 手をたたく．拍手をする.

［拐］（⑤柺） guǎi ① 動 曲がる．〈～过去就是大街〉曲がるとすぐ大通りです．〈到前面十字路口往右一～就是新华书店〉次の交差点を右へ曲がれば新華書店です．② 名 方 曲がり角；四川．〈墙～〉壁（または塀）の角．〈九十九道～〉つづら折り．③ 動 かどわかす．持ち逃げする．なにくわぬ顔でかすめとる．（人や物を）だまして持ち去る．〈～款潜逃〉公金を持ち逃げして姿をくらます．〈小孩儿被坏人～走了〉子どもが悪いやつに誘拐された．〈他把我这几件宝贝～来，假佛成精〉やつはわしの宝物を持ち逃げして，にせの仏になりすましたのだ；（《西遊・66》）．〈你却与小娘子杀了人，～了钱，盗了妇女，同往他乡〉おまえは小娘子のために人を殺し，金を持ち逃げし，婦人を奪い，一緒によそへ行こうとした；（《京本・15》）．④ 動 ＝‘躄①’ ⑤ 柄の曲がったつえ．ステッキ．松葉づえ．〈扶着～杖〉つえをついている．〈把身子撑在一对木～上〉体を松葉づえで支える．⑥ 名 数を読むとき‘七’の代わりに言う．⑦ 形 表面は温厚，内実はずるい．⑧ 動 ひっかける．〈不想袖子一带，把双筷子～在地下，把盅酒也～倒了，洒了一桌子〉はからずも袖さが箸はにひっかかり床に落としてしまい，酒杯も倒れて机の上一面に酒がこぼれた；（《兒女・29》）．⑨ 動 方 ひじでつつく；四川．〈拿手肘把司机一～道〉ひじで運転手をつついて言った．⑩ 名 方 間違い；四川．〈你自己出了～，倒怪起我来！〉きみは自分で間違ったのに，ぼくを恨むなんて．〈你听爹妈的话不得～〉きみは父母のいうことを聞いていれば間違いはない．⑪ 動 方 まわす；河南．〈他这时有劲地～着辘轳，显出浑身是劲〉彼はこのとき力を入れてろくろをまわしていたが，全身これ力のように見えた．⑫ 方 ＝‘坏’ ⑬ 名 姓.
［拐八角儿］guǎibājiǎor 動 ① 遠回しにする．回りくどくする．②（筋道などを）あれこれとたどる．［～的亲戚］遠い親戚.
［拐棒（儿・子）］guǎibàng(r・zi) 名 ① 曲がった棒；老人の用いるつえ．〈白头老叟，尽将～柱髭须〉白髪の老人は，つえでひげの生えたあごを支えている；（《水滸・3》）．② へそまがり．つむじまがり．あまのじゃく．〈就是那个丫头，也是他娘的～〉その（女の）子だってやはりあまのじゃくなのだ；（《兒女・40》）.
［拐脖儿］guǎibór 名 L字型のブリキ製の短い煙突；煙突をつなぐのに用いる.
［拐场］guǎi，cháng 動 方 問題が起きる．事故・事件が起きる．〈不会拐大场〉問題など起こるはずがない.
［拐杵子］guǎichǔzi 名 方 T字型のつえ．背負いかごを置いて休むときに使う；四川．〈把夹背安放在乌红发亮，桃儿红木做的～上，在街边休息一会〉しょいこを黒光りのするマホガニーでつくった‘拐杵子’にのせて，道ばたでしばらく休む.



拐杵子

［拐达］guǎida 動 方 ＝‘拐打②’；北.
［拐打］guǎida 動 ① たたく．はたく．② 方 ぴょこぴょこと足を引きずるようにして歩く．＝‘拐达’；北．晋.
［拐搭］guǎida 方 ＝‘连累’
［拐带］guǎidài 動 ①（婦女子を）誘拐する．さらっていく．かどわかす．〈不过这工人既不偷走物件，又不～别的〉しかし，この労働者は何か物を盗んで行ったわけでもだれかを誘拐したわけでもない．〈他临走～着枪枝和钱粮〉彼は去りぎわに銃や金や食糧を持ち去った．〈让坏人给～走了〉悪者にさらっていかれた．〈倘若他合咱们要那～之人，咱们往何处去找呢？〉もし，やつらがわしらにその誘拐してきた者をひきわたせといったら，わしらどこへ行って捜すのだ；（《三俠・117》）．〈小僧从不下山的，与人家女眷有何识熟可以～〉私は今まで山から下りたことはありません，よその家の女性とどうやって知り合ってかどわかすというのでしょう；（《初拍・36》）．② 方 ＝‘影响’；東北．〈要落个二虎不精的名，今后儿子说媳妇都得受～〉もし ぬけさくだという評判をたてられたら，今後は息子の結婚のことにも影響する.
［拐点］guǎidiǎn 名 機 回帰点．湾曲点.
［拐儿骗女］guǎi ér piàn nǚ 成 子どもを誘拐する.
［拐孤］guǎigu ＝‘拐古’ 形 方（性質が）偏屈である，変わっている，風変わりである．へそまがりである；北京．〈他脾气～极了〉彼は性質がひどくひねくれている．〈天生～脾气，别说组里的人，连他老婆都跟他合不来〉生まれつき風変わりな気性で，組の人はもちろん，彼のかみさんですら彼と合わない．〈那都是她素日干净～出来的〉これもあの子がふだんから潔癖すぎるくらいきれいずきだからよ；（《兒女・37》）.
［拐拐］guǎiguǎi 名 方 曲がり角；四川．〈走到～上了〉角まで来た.
［拐拐着］guǎiguǎizhe 形 曲がっている.
［拐棍］guǎigùn 名 白 ごろつき．＝‘流氓’，‘坏蛋’
［拐棍（儿）］guǎigùn(r) 名 ① 柄の曲がったつえ．② 学習，仕事上の助けになるたとえ．〈汉语拼音是学习汉语的～〉中国語ローマ字表音は中国語学習の助けになる.
［拐回来］guǎihuílai 動 不当にお返しをうける．ちょろまかしてくる．不当にもとをとる．〈我没送成礼，倒～好些个东西〉私は十分な贈り物をしていないのに，たくさんのお返しをうけた.
［拐回去］guǎihuíqu 動 ① 引き返す．〈这里道儿不好走，～从南边儿走吧〉この道は歩きにくいから，引き返して南の方から行こう．② 贈り物のお返しをする.
［拐击］guǎiji 動（ばち・棒などで）たたく，打つ．〈～两下鼓〉太鼓を2回たたく.
［拐脚］guǎijiǎo 名 方 ＝‘瘸腿’；西．動（guǎi，jiǎo）足を引きずるようにして歩く.
［拐角］guǎijiǎo 名 機 コーナー．［～(处)电杆］角度柱．［～铁塔］角度鉄塔.
［拐角儿］guǎijiǎor 名 ① 曲がり角．〈转过～〉角を曲がる．〈路的～〉街角．通りの角．② すみ．〈房子的～有个消火栓〉部屋のすみに消火栓がある．連（guǎi jiǎor）角を曲がる.
［拐局］guǎijú 白 ＝‘拐子④’
［拐拉］guǎila 動 方 ① がに股で歩く．足もとがよろめく．慣［～腿儿］同上．② 足を引きずるようにして歩く；東北.
［拐良］guǎiliáng 動 白 良民をかどわかす.
［拐卖］guǎimài 動 誘拐して売り飛ばす．かどわかして売る．〈～人口〉人をさらって売りとばす.
［拐扒］guǎipá 名 方 糸巻き；四川．〈他给我做一只缠风筝线用的～〉彼はたこ糸を巻くのに使う糸巻きを作ってくれた.
［拐裨子］guǎipízi 名 白 ひねくれた性情；またひねくれた人を指す.
［拐骗］guǎipiàn 動 ① 持ち逃げする．かたりとる．詐取する．〈～巨资〉大金をだましとる；（《二十年・7》）．② かどわかす．〈～小孩〉子どもをかどわかす．〈只因身遭～，卖入烟花〉かどわかされ，女郎屋に売りとばされる目に遭ったからです；（《三俠・11》）.
［拐渠］guǎiqú 名 河川・用水路の曲がったところ.
［拐人］guǎirén 名 人さらい．誘拐．詐欺をはたらく人．人をだます人．動（guǎi，rén）人をさらう．人をかどわかす.
［拐肉］guǎiròu 名 方 ブタのももからひづめまでの部分の肉；四川.
［拐逃］guǎitáo 動 持ち逃げする．拐帯する．かどわかして逃げる.
［拐头］guǎitóu 名 曲り；囲碁．☞ 次項
［拐头］guǎitou 名 方 事故．やっかいな事；山西．〈那回可就出下～了〉あの時はやっかいな事が起こるところであった．☞ 前項
［拐弯（儿）］guǎi wān(r) 連 ① 角を曲がる．方向を変える．向きを変える．道を曲がる．〈拐了三道弯儿〉三度かどを曲がった．〈车辆～要慢行〉車をカーブさせるときには徐行しなければならない．〈吉普车拐了一个急弯〉ジープは急カーブした．〈直走，不要～〉まっすぐに行きなさい，曲がってはいけない．〈什么横切别的车，什么故意拐硬弯，他都会〉ほかの車の前を横切ったり，わざと急に曲がったり，彼はなんでもしでかす．②（考えの方向・言葉などを）切り替える．〈话说得离题太远，不容易拐过弯儿来〉話が脱線しすぎて容易にもどらない．③ 遠まわしに言う．遠まわしに事を行う．〈当兵的不会～，我说出来你也别见怪〉兵隊たる者は，遠まわしに事をやれないものだ，話すから，きみもとがめるな．名（guǎiwān(r)）曲がり角．＝‘拐角儿①’［～处］競走路のカーブ．曲がり角.
［拐弯抹角(的)］guǎi wān mò jiǎo(de) ＝‘拐弯磨角’ 熟 ① じぐざぐ曲がりくねる．くねくね曲がった道を歩く．〈他～好不容易才回到了家〉彼はあっちへ曲がり，こっちへ曲がりしてやっとのことで家に帰りついた．② 話や文章が単刀直入でない．遠回しに言う．もってまわった言い方をする．〈对我有什么意见只管提，不要～躲躲闪闪〉私に対して何か意見があれば遠慮なしに言ってください，回りくどいことを言って逃げ腰にならないでください．〈他说话总喜

欢～〉彼は奥歯に物のはさまったような言い方をするのが好きだ.〈老陈性格直爽, 说话从不～〉老陳はあっさりした性格で、ものを言うときもこれまで回りくどいことは言ったことがない. ③事柄がいりくんでいて複雑である.〈这件事～就让他仔细说一说〉このことはいりくんでいるので、彼に詳しく説明してもらいましょう.

[拐仙] guǎixiān〔名〕(白)伝説の中の八仙の一人;'李铁拐''铁拐李'ともいう.〈请的是～〉お呼びしたのは鉄拐仙人です;(《紅樓夢·95》).

[拐诱] guǎiyòu〔動〕誘惑する. たらし込む. かどわかす. (証人などを)籠絡する, 買収する.

[拐枣] guǎizǎo〔名〕(植)①ケンポナシ. ='枳椇(zhǐjǔ)' ②同上の果実. 果実の柄.

[拐杖] guǎizhàng〔名〕①(フジ·タケなどで作った手のところが曲がっている)ステッキ.〈拄～〉同上をつく.〈他拄上～, 一边走一边和自己说〉彼はつえにすがって、歩きながら自分に言った. ②松葉づえ. ③老人のつえ.

[拐折管] guǎizhéguǎn ='拐折管排'〔名〕(電)錯列配管. 千鳥配管.

[拐枕] guǎizhěn〔名〕(白)小さめの'引枕'を指す.

[拐肘] guǎizhǒu〔名〕(方)ひじ. ='胳膊肘子'

[拐拄] guǎizhù〔名〕(白)つえ.

[拐子] guǎizi〔名〕①足の不自由な人;俗語. ②'工'字形の簡単な木製の道具;糸を巻く. ③人をだます人. さぎ師. ものをかたり取る人. ④人さらい. ='拐子手'〈不想是～拐来卖的〉なんと人さらいがさらってきて売ったものでございました;(《紅樓夢·4》).〈话说世间最可恶的是～〉さて世の中で最も憎むべきものは人さらいでございます;(《初拍·16》). ⑤一般に曲がったものをいう. [～腿]がに股. ⑥くるぶし. ⑦棚を支える三角形の支え板. ⑧='拐子鱼' ⑨(白)1'斤'未満のコイ.〈鲤鱼不过一斤的叫做～〉コイで1'斤'に満たないものを'拐子'という;(《三俠·33》). ⑩(白)先の曲がったつえ.〈用拳打脚踢～打, 打得大姐鼻口流血〉げんこつでなぐったり足でけったり、つえでたたいたりして、大姐の鼻や口から血を流させた;(《金瓶梅·92》).

[拐子佬] guǎizǐlǎo (方)='拐子③④';(広).

[拐子脸] guǎiziliǎn〔名〕(白)ほお骨の突き出た顔.

[拐子马] guǎizimǎ〔名〕北宋の時、軍隊における左翼·右翼の騎兵を指した.

[拐子头] guǎizitóu〔名〕(白)老人に仕え世話をする子ども;つえの代わりとする意.

[拐子鱼] guǎiziyú〔名〕(魚)コチ. ='拐子⑧'

[拐走] guǎizǒu〔動〕(人を)さらって連れ去る.〈小孩儿被坏人～了〉子どもが悪いやつに誘拐された.

[箉]

guǎi 魚をとるタケ製の道具;タケかごに似る.〈一手提扫帚粪箕, 一手捉把～〉片手にほうきとちりとりを持ち、片手に魚とり用のタケの道具を持っていた;(《幽明録》).

[夬]

guài ①《周易》に見える卦の名の一つ. ②決定する.〈～～〉ためらわずに決断する.

[怪](恠)

guài ①〔形〕おかしい. 異常である. 奇妙である. 不思議だ. 驚きいぶかる.〈这事情很～, 谁也不明白〉これはまったく奇妙で、だれにもわからない.〈他真是个～人〉彼はまったく変な人だ.〈我不走才～嘞〉ぼくが立ち去らなかったら不思議だ(絶対に出て行くぞ).〈上了年纪的人总有点～脾气〉年をとった人にはいずれにせよ少し変わったくせがあるものだ.〈～而问之〉怪しんで彼に問うた;(《警世·2》). ②〔名〕怪物. 妖怪. 化け物. (転)性質のひねくれた、あるいは容貌の異様な人物. ③〔副〕たいへんに;相当高い程度であることを表す. 後に必ず'的'をつけて呼応させる;北方口語.〈这孩子长得～可爱的〉この子はとてもかわいい.〈这个人～有意思的〉この人はほんとうにおもしろい.〈心里～不高兴的〉心中まことに不愉快である.〈急得只是～哭〉おろおろして大声をあげて泣くばかりである;(《兒女·36》).〈吹得～响〉(風が)ひどく音をたてて吹く;(《醒世·7》). 注 '怪'と'挺'. 1)'怪'が修飾できる形容詞·動詞は'挺'より少ない. '坏''对''耐烦''普遍''卑鄙''支持''拥护''能够''愿意'など、'怪'では修飾できないが、'挺'では修飾できる. '很'をつけられる形容詞には、ふつう'挺'をつけられるが、'怪'は必ずしもつかない. 2)'怪'の後に'不'を用いることはできないが、'挺'は可能. また、'挺不好'は可、'怪不好(的)'は不可. ただし、'怪不好意思(的)'のような慣用語を用いた場合は例外. 3)'怪'の後には'的'をつけるが、'挺'の後にはつけなくてもいい. ④〔動〕とがめる. 恨み言をいう. 責める;必ず名詞の客語あるいは兼語を伴う.〈我从来没有～过你〉これまできみをとがめたことはない.〈这不能～小王, ～我没说清楚〉これは小王が悪いのではない、私がはっきり言わなかったのが悪い.〈宋四公也～前番王七殿直领人拿他〉宋四公もこの前、王七殿直が人をつれて彼を召し捕りに来たことで気を悪くしていた;(《古今·36》).〈休得见～〉あしからず;(《水滸·2》).〈扯碎了网巾你休要～〉ヘヤーネットをやぶっても、とがめないでください;(《清平·快嘴》). 注 '怪'と'怨'とは意味が近く、ともに態度·言葉に出してとがめること. '恨'は内心うらめしく思うこと. ⑤〔名〕姓.

[怪不道] guàibudào ='怪不得'

[怪不得] guàibude〔動〕とがめることができない;必ず名詞を客語に伴う.〈这是我弄错了, ～他〉これは私が間違えたのであって、彼をとがめることはできない.〈～别人〉他人に腹をたててはいけない;(《醒世·29》).〈～我了〉自分に腹はたてられない;(《醒世·5》).〔副〕道理で. …するのは無理もない;ふと、ある事または原因などに気がついて、納得したときに用いる.〈～我很长时间没看见他, 他到上海去了〉道理で長いこと彼をみかけないわけだ、上海へ行っていたのでは.〈他小时候在北京住过好多年, ～他的北京话说得这样好〉小さいころ北京に何年も住んでいたのでは、彼の北京語がこうもうまいのももっともだ.

[怪不的] guàibude (白)='怪不得'〈～恁无儿无女!〉(いつも悪いことをするから)道理で子なしになるのだ;(《金瓶梅·7》).〈～女大不中留〉女が大きくなったら、家におかないというのはもっともだ;(《元曲·竇娥冤·1》).

[怪不着] guàibuzháo〔動〕とがめることができない.

[怪嗔] guàichēn〔動〕(白)恨む. 責める. ='嗔怪'〈又～着我赞了宝姐姐〉私が宝姐姐を褒めたことをとがめていらっしゃるのね;(《紅樓夢·32》).

[怪鸱] guàichī〔名〕(鳥)ミミズク.

[怪诞] guàidàn〔形〕奇怪である. 奇異である. 正常でない. でたらめである. 荒唐無稽である.〈关于沙漠, 有很多～的传说〉砂漠に関しては奇怪な伝説が多い.〈行为～〉行為が正常でない. [～剧](劇)文芸復興時代、イタリアの街道で生まれた喜劇の一種. [～不经]〔成〕荒唐無稽である.

[怪道] guàidào〔副〕(方)='怪不得';(東北), (閩), 又(白).〈她是我过去的学生, ～觉得眼熟〉彼女は以前私が教えた学生だ、道理で見覚えがあると思った.〈～这言谈气度不像个寒酸幕客的样子〉道理で彼の話しぶりや物腰が貧乏でみすぼらしい'幕客'のようではなかった;(《兒女·19》).〈～呢, 我当日就说他不错呢〉道理でね、私も当時からあの方はしっかりしておられると申しておりましたよ;(《紅樓夢·6》).〈～这短命, 几次在我面上无情无绪!〉道理であのろくでなし、何度か私の前でさえない顔をしていた;(《金瓶梅·82》).〈～这些时没精神哩!〉道理でこのごろ元気がないのだ;(《西遊·32》).

[怪得] guàidé〔副〕道理で. ='怪不得'〈～老师傅、评茶员器重哩〉道理で'老师傅'[ベテランの親方]や茶の鑑評員が重視するはずだ.

[怪粉] guàifěn〔名〕(貶)厚化粧.〈搽一脸～〉顔じゅうおしろいを塗りたてる.

[怪风] guàifēng〔名〕無気味な風.

[怪狗才] guàigǒucái〔名〕(白)(罵)生まれつきイヌのようなやつ.

[怪怪奇奇] guàiguaiqíqí〔形〕おかしい. 変わっている.

[怪行货] guài hánghuò〔熟〕(白)(罵)ろくでなし.〈瞅了他一眼, 说道:～!〉じろっと彼をにらむと、このろくでなしめと言った;(《金瓶梅·10》).

[怪话] guàihuà〔名〕①奇怪な話.〈有些旧看护妇时时来向我说些～〉ある古参の看護婦たちはしょっちゅうやって来て私に変なことを言う. [～妙语]〔成〕奇怪な話. ②無原則な議論や不平. 合点のゆかない話.〈他不能节制自己, 又骂出～来了〉彼は自分を抑えられなくなり、またおかしなことを言ってののしり出した.

[怪见] guàijiàn〔副〕(白)道理で.〈～他经宿不归!〉道理でこのところ帰って来ないわけです;(《三國·13》).

[怪叫] guàijiào〔動〕奇妙な声で叫ぶ.〔名〕奇妙な叫び声. 奇声.〈又是一声～〉またしても奇妙な叫び声だった.

[怪杰] guàijié〔名〕英雄. 豪傑.〈他是个～〉彼は豪傑だ.

[怪劲(儿)] guàijìn(r)〔名〕①大きな力. 怪力. ②おかしなさま. 奇怪な点. おかしさかげん.

[怪谲] guàijué〔形〕(書)奇怪で荒唐である.〈禀性乖张, 生情～〉もって生まれた性格は偏屈で、気性はおよそその年齢にふさわしくないものである;(《紅樓夢·5》).

[怪可怜不大见儿的] guài kělián bùdàjiànrde〔熟〕いかにもかわいそうに. ='怪可怜的'〈在他只不过为那挣几两银子, ～〉彼にとってはわずかばかりの銀子を稼ごうというだけのこと、かわいそうなものですよ;(《兒女·32》).

[怪剌剌] guàilālā〔形〕(白)恥ずかしがっているさま.

[怪厉] guàilì〔形〕(白)動作やなりふりが異常、奇怪である.〈举止形容也不～, 一般是鲜花嫩柳, …〉立ち居振る舞い·なりふり·いずれもおかしくも荒々しくもなく、鮮やかな花、若いヤナギのようで、…;(《紅樓夢·80》).

[怪力乱神] guài lì luàn shén〔成〕常道を逸しているようす;'怪'は不思議、'力'は腕力(暴力)、'乱'は道をみだす、'神'は鬼神のこと;(《論語·述而》).

[怪里怪气] guàiliguàiqì ☞'怪气'

[怪脸] guàiliǎn〔名〕①おどけた顔.〈牧民旦巴骑着马从羊群旁经过, 对着新疆种公羊作了个～, 打趣地说〉牧畜民の旦巴がウマに乗ってヒツジの群れのそばを通り、新疆種の雄のヒツジに向かって、こっけいな顔をしてみせ、ふざけて言った. ②しかめっ面.〈对觉慧做一个～〉覚慧に向かってしかめっ面をした.

[怪论] guàilùn〔名〕奇怪な論調.

[怪眉怪眼] guài méi guài yǎn 成 ①奇怪な顔の形容. ②おかしい顔の形容. ③方 奇妙きてれつである;四川. 〈那个人穿的啥衣服哟,～的!〉やつの着てるのは何ていう服だ,奇妙きてれつだ.
[怪梦] guàimèng 名 悪夢.
[怪民] guàimín 名 行動の風変わりな人.
[怪谬] guàimiù 形 風変わりで普通でない.
[怪模怪样(ㄦ)] guài mú guài yàng(r) 成 おかしなようす. 妙な格好. 一風変わっている. 〈这小狗熊长得～的〉この小グマはまったく変な格好だ. 〈这个假山堆砌得～,真是希奇〉この築山は築き方が変わった形で,ほんとうに珍しい. 〈他打扮得～,偷偷走进屋里,逗得大家哈哈大笑〉彼はおかしなかっこうに扮装して,こっそりと部屋に入り,みんなを大いに笑わせた.
[怪癖] guàipǐ 名 奇癖. 〈这人很有些～,但不讨人厌〉この人には少し奇癖があるが,人に嫌われてはいない.
[怪僻] guàipì 形 ひねくれている. 偏屈である. 風変わりである. ＝'古怪' 〈～的脾气〉偏屈な性格. 〈如果说上一代的侍郎可算得又～,…〉もし先代の侍郎が風変わりで執拗だったというなら,…. 〈宁采臣见燕赤霞行动言语都有些～,…〉寧采臣は燕赤霞の言動に多少偏屈な所があると思ったが,….
[怪气] guàiqì 形 ①(動作・声などが)怪しげである. 奇妙である. いやらしい. 〈戏台上的媒婆总是那么怪里怪气的〉舞台での縁談のとりもち女は,いつもあんなにいやらしい. 〈怪里怪气的歌声〉へんてこな歌声. 〈他说话怪里怪气〉彼の話しぶりは変だ. ②一風変わっている. 〈这个人有点～,总不愿开窗子〉この人は少し変わっている,窓を開けたがらないんだから. 〈别穿得怪里怪气!〉奇妙な服装をするな. 〈打扮得怪里怪气〉とっぴな身なりをしている.
[怪腔怪调] guài qiāng guài diào 成 だみ声で話すこと. 変な声. 〈因为发音很尖细,仿佛是女人的口音,其实是男子有意装出的～〉声がかん高かったので,女の声のようであったが,実は男がわざとだした変な声であった.
[怪球] guàiqiú 名 体 マジック;卓球.
[怪人] guàirén 名 変な人. 風変わりな人. 変わり者. 連(guài rén) 人をとがめる. 人を恨む. 「～不知理,知理不～」諺 人をとがめるのは道理がわからないからだ,道理がわかれば人をとがめない.
[怪声] guàishēng 名 奇声. 〈禁止～叫好〉奇声をあげ喝采することを禁止する. 「～怪气」おかしな声で話すさま. 声が奇妙なさま. 声がいやらしい. ＝'怪声怪调' 例〈她用一种嫌厌的眼光,打量了他一下,便向她丈夫～的问道〉彼女は嫌悪のまなざしでちらりと彼を眺めると,夫に向かって変な声で尋ねた. 「～贱气」声や話し方がおかしくいやらしいさま. 「～唔气」方 声が並でないさま;四川. 例〈听到在枪声中夹杂着鬼子和汉奸～的吼声〉銃声にまじって日本軍や漢奸らの異様な叫び声を耳にした.
[怪石] guàishí 名 風変わりな形の石. 〈山中间有～〉山の中に変な形をした石がある.
[怪事] guàishì 名 ①風変わりなこと. とっぴなこと. ②珍しいこと. 奇妙なこと. 納得できぬこと. 困ったこと. ふしぎな事. いぶかしい事. 〈小子适来逢一件～〉私はさきほど不思議なめにあいました;(『清平・洛陽』).
[怪兽像饰] guàishòuxiàngshì 名 建 グロテスク.
[怪树怪丫叉] guài shù guài yāchā 熟 怒りを他にうつすこと;(『列國志・64』).
[怪胎] guàitāi ＝'畸胎'
[怪特] guàitè 形 ひどく珍しい. 〈～的闪光〉奇妙な光. 〈旋律～〉聞きなれない変なメロディーである. 〈未始知西山之～〉以前はまだ西山がこんなにすばらしい所だとは知らなかった;(柳宗元 始得西山宴遊記).
[怪题] guàití 名 おかしな問題. おかしなテーマ. ひねくれた問題. とっぴな問題. 〈出～〉ひねくれた問題を出す.
[怪头] guàitou 動 白 責める. とがめる.
[怪头怪脑] guài tóu guài nǎo 成 方 不可解で風変わりである;四川. 〈要问人家姑娘的名字,你才～的!〉よその娘の名前を尋ねようとすることがとっぴなのだ.
[怪伟] guàiwěi 形 すぐれて雄大なさま.
[怪味(ㄦ)] guàiwèi(r) 名 ①妙なにおい. いやらしいにおい. 異臭. 〈散发出～〉異臭を放つ. 「～恶臭」言うに言えないいやな臭い. ②方 甘さ・からさ・すっぱさなどがすべて入り交じっている独特の風味;四川.
[怪物] guàiwu 名 ①神話・伝説中の妖怪ら. 怪物. 怪しい物. ふしぎな物. 化け物;多くたとえに用いる. 〈枚觉得有一种什么多眼的～不断地逼近他〉枚はある種の何かたくさんの目を持った怪物が絶え間なく彼に差し迫ってくると思った. 「～像」化け物のようなみにくい顔・姿をいう. ②変わり者. 〈我从没有见过像他这样的～〉あんな変わり者見たことがありません.
[怪物相] guàiwùxiàng 名 白 いぶかる姿.
[怪勿道] guàiwudào 方 ＝'怪不得'
[怪象] guàixiàng 名 怪現象. 「～丛生」怪現象が続出する.
[怪相] guàixiàng 名 おかしな姿. おかしなようす. こっけいな表情. おどけた顔. 〈你每次到我房里来,不是做～,就是发怪声音〉おまえは私の部屋に来るたびに,おどけた顔をしなければ,おかしな声を出す. 〈旁边还伸过来好几个脑袋,做着～〉そばから,またたくさんの頭が伸びて来て,こっけいな表情をしていた.
[怪笑] guàixiào 名 奇妙な笑い. いやらしい笑い. 〈他神情很古怪,不时发出一阵～,令人毛骨悚然〉彼は表情が一風かわっており,たびたび奇妙な声を出しては笑い,私たちをぞっとさせる. 動 奇妙に笑う. (笑うべきでないのに)大声で笑う. (軽蔑などの感じを含めて)笑う. ばか笑いをする.
[怪讶] guàiyà 動 いぶかしく思う. いぶかる. おかしいと思う. 〈恐怕要～她何以还要存在〉彼女がなぜまだ生きようとするのか,いぶかしく思うかも知れない;(『魯・彷・祝』).
[怪样(ㄦ)] guàiyàng(r) 名 おかしなさま. いやらしいさま. 〈玛金的身体在床上动了一下,～地看了苏伦一眼〉瑪金は体をベッドの上でちょっと動かし,不思議そうに蘇倫をちらっと見た.
[怪异] guàiyì 形 奇怪である. 奇異な. 奇妙な. 変わっている. ＝'奇异' 〈这～的声音引动了我的好奇心〉この奇怪な音は私の好奇心を誘った. 〈～诚然是可以～,但用不着害怕〉不気味なことはもとより不気味だが,恐れる必要はない. 〈这太子乃一代帝王,何等天聪,如何信这～之事〉この太子は,一代の帝としては,たいへんな聡明さをお持ちになっていたので,どうしてこの怪異な事をお信じになりましょう;(『三俠・1』). 〈写得～〉書き方が一風変わっている;(『醒世・11』). 動 白 不思議に思う. 〈心下虽然～〉心の中では不思議に思ったが;(『醒世・4』). 〈家中时常火发,及至救之,又复不见,举家～〉家の中でしょっちゅう火が出たが,消そうとすると見えなくなり,みな怪しく思った;(『古今・21』). 名 奇妙な現象.
[怪影] guàiyǐng 名 おかしな影. 妖怪.
[怪怨] guàiyuàn 動 責めとがめる. 〈不要～别人〉人のことを責めとがめてはいけない.
[怪之得] guàizhīde 副 方 道理で. なるほど. ＝'怪不得';徽.
[怪只道] guàizhǐdào 方 ＝'怪不得','怪道'
[怪罪] guàizuì 動 責める. とがめる. 悪く思う. 〈请不要～他!〉どうかあの人を責めないでください. 〈她丈夫～她不回来做饭〉彼女の夫は彼女が食事の用意をしに帰って来ないのをとがめている. 〈不给娘家送礼,妈自然不会～的〉実家にものを送らなくても,お母さんは悪く思わないだろう. 〈这无端的～实在莫明其妙〉このいわれのないとがめはほんとうに解せない. 〈您要不愿意,马上我就走,千万别～老太太!〉あなたがお望みでないのなら,私はすぐ出て行きますが,どうか老太々を責めないでください. 「不知者不～」諺 故意でやったのでなければとがめない;(『三俠・118』).

[坏㊁](壞) guài こわす. 〈鲁恭王～孔子宅〉魯の恭王が孔子の旧宅を壊した;(『漢書・藝文志』). → ㊀ huài

GUAN ㄍㄨㄢ

[关](關、関) guān ①動 閉める. 合わせる. 〈～上箱子〉トランクのふたをする. 〈双膝跪倒,两手双～〉ひざまずき両手を合わせる;(『兒女・26』). 〈～了茶坊门,今日不开了〉店の門を閉めてしまいなさい,今日は店じまいだ;(『清平・楊溫』). 転 閉じ込める. 〈鸟儿～在笼子里〉鳥はかごの中に入れてある. ②動 (企業などが)倒産する,つぶれる. 〈那一年镇上～了好几家店铺〉その年,町では何軒もの店が倒産した. ③名 関所. 〈过～〉関を越す. 〈曾明远一个人通过卫兵的一道～往里面去了〉曾明遠が一人で衛兵の関門を越えて奥の方へ行った. 転 税関. 〈海～〉税関. 貨物の輸出と輸入の税を納めるところ. ④関門. 重要な転換点. 乗り切りにくい時期. 〈难～〉難関. 〈谁都得过这一～〉だれでもこの試練に耐えねばならぬ. 〈年～〉年の瀬. ⑤正門を指す. 〈犯～〉正門に突入する. ⑥折り曲げたりつながったりする部分. 〈～键〉→語彙. ⑦旧時,公文の一種;同格の機関に往来する文書で,'关文'という. ⑧動 かかわる. 関連する. 〈毫不相～〉何の関係もない. 〈责任由我负,不～你们的事〉責任は私がとる,きみたちには関係のないことだ. 〈～着他的父母大事〉彼女の両親の葬儀にかかわること;(『兒女・20』). ⑨動 白 (もと軍隊で支出した俸給を)受領する. (金銭を)受け取る. 支給する. 〈～饷〉給料を受け取る. 〈一个月～几两〉1か月何'两'の給料をもらうか. 〈这个分例只管～了来,…〉この月々のお手当はそのまま受け取っておき,…;(『紅樓夢・36』). 〈各～了弓箭〉それぞれ弓矢を受け取った;(『水滸・13』). ⑩動 反革命分子を取り扱う方法の一つで,入獄させて労働改造させること;'杀''～''管''放'の一つ. 〈不要捉,不要～,不要开除〉逮捕したり,投獄したり,追放したりしてはならない. ⑪名 中医 '关上'(→語彙)の略称. ⑫介 方 …と. ＝'与','跟';四川. 〈是政策对了嘛,～菩萨啥相干哟〉政策が正しいからなのであって,菩薩様のお陰ではない. ⑬動 白 (針やピンなどで)とめる. 着ける. 添える. ＝'扣' ⑭白 支給する. 〈于内府～到赏赐,段匹银两〉恩賜のどんすと'银两'は内府から支給される;(『水滸・91』). ⑮名 姓.
[关爱] guān'ài 動 親切に気遣って大事にする. 思いやる. 〈～备至〉思いやりが行き届いている.

[关碍] guān'ài 〔名〕障害. 妨害. ＝'妨碍'〈这和敝院的名誉很有～的呀！〉これは弊院の名誉に差し障りがありますよ. 〔動〕妨害する. 妨げる. 差し支える. 〈丁母～着北侠, 不好推托〉丁の母親が、北侠の行くのを阻んでおりますので、辞去できません；（《三俠·64》）. 〈～不着老爷的〉老爺のお邪魔をしたりいたしません；（《紅樓夢·99》）.

[关隘] guān'ài 〔名〕（書）関所. 険要の地. 険要の関門. 山場. 正念場. 〈到了危险～附近时, 听到村鸡第二次叫唱〉危険な険要の地のそばに来たとき、村のニワトリが二度鳴いたのが聞こえた. 〈一面使人分付把住～, 休教走了马岱〉一方、人を配置して要害の関所をかため、馬岱をとりおさえるよう命じた；（《三國·57》）.

[关白] guānbái 〔動〕（書）述べる. 上申する. 〈或具札子奏过朝廷, 或～礼部、太学、国学等衙门, …〉きちんと上奏文をつくって、朝廷に差し出すなり、'礼部'だとか、太学·国学などのお役所に届け出るなりして、…；（《醒世·3》）.

[关板(ㄦ)] guān, bǎn(r) 〔動〕（方）①（商店が）その日の営業を終える. 店じまいする；〔東北〕. ② 店を畳む. 戸を閉め営業しない. ＝'上板ㄦ'；〔東北〕. 〈回回馆早合併了, 跟俺烤炉一样, 十多年前就～了〉'回回馆'〔イスラム教徒が利用する飲食店〕はとっくに合併して、わしの焼きいも屋といっしょで十数年前にもう店じまいした.

[关报] guānbào 〔動〕（白）（地方行政機関から他の地方行政機関へ）公文書で通知連絡する.

[关闭] guānbì 〔動〕① 閉じる. 閉める；'关''闭'より文語的. 〈门窗都紧紧～着〉戸も窓もしっかりと閉ざされている. 〈但正因为把我仿佛～到这一房子里, 不便自由离开〉しかし、私はこの部屋に閉じ込められているようで、かってに離れることはできない. 〈各人把自己～在不连贯的思想里, …〉めいめいが自分を一貫しない思想のなかに閉じ込めていて、…. 〈把个门ㄦ～闭塞也似〉その門をぴったりと閉じております；（《宣和》）. ②（工場·商店が）休業する. 門を閉じる. 廃業する. やめる. ③（動きを）止める. スイッチを切る. カット·オフ. 〈～机器〉機械を止める. 〔名〕（機）拘束. クローズ. シャット·オフ. [～阀]遮断弁. シャット·オフ·バルブ. [～速度]閉上速度.

[关不到火] guānbudào huǒ 〔熟〕（方）自分の考えで決められない；〔四川〕.

[关仓] guāncāng 〔名〕（貿）保税倉庫. [～交货]保税倉庫渡し.

[关仓遏粜] guān cāng è tiào 〔成〕倉を閉めて売るのをやめる. 〈大户人家有米的, 却又～〉金持ちでコメがあるものは、倉を閉めて、売り出すのをやめてしまった；（《醒世·20》）.

[关舱] guāncāng 〔動〕（船の）ハッチを閉める. ＝'盖舱'

[关苍术] guāncāngzhú 〔名〕（植）オケラ.

[关厂] guānchǎng 〔動〕工場を閉鎖する；事業主が労資紛争の解決ができない場合に、しばらくの間、あるいは永久に.

[关车] guān, chē 〔動〕（スイッチを切って）機械の運転を止める. 〔名〕（guānchē）（機）カット·オフ.

[关城] guānchéng 〔名〕関所の遺跡.

[关窗闭门] guān chuāng bì mén 〔成〕窓や入り口を閉める. 家に閉じ込もる.

[关大饷] guān dàxiǎng 〔連〕（方）（兵隊の）給料を払う. （転）（兵隊に）殺人、放火、略奪など思うがままにやらせる；〔四川〕.

[关担] guāndàn 〔量〕ピクル；重量の単位. picul（約133⅓封度）. 約60～63kg.

[关刀] guāndāo 〔名〕（方）なぎなた；関羽が青竜刀を用いたところから長柄の太刀を指す；〔閩〕. [～肉]（方）関羽が用いた刀の形に切ったブタ肉；通常ベーコンを作るのに用いる；〔四川〕. 例〈他提起两块很漂亮的～〉彼はきれいな'关刀肉'二きれをさきげている.

关刀

[关灯] guān dēng 〔連〕明かりを消す. 〈随手～〉ついでに電灯を消す.

[关帝] Guāndì 〔名〕三国時代、蜀しょくの武将である関羽の尊称；'关公'とも称せられた. [～庙]関羽を祭った廟びょう；各地にあり、関羽は英雄神としてあがめられた.

[关典] guāndiǎn 〔名〕（白）根拠.

[关店] guāndiàn 〔動〕（方）①（商店が）倒産する, 店をたたむ；〔閩〕. ②（商店が）その日の営業を終える, 閉店する；〔閩〕. 〈百货公司几点钟～？〉百貨店はいつ閉まりますか.

[关掉(了)] guāndiào(le) 〔動〕倒産させる. 〈把纺织厂～了〉紡績工場を倒産させてしまった.

[关钉(ㄦ)] guān, dīng(r) 〔動〕① くぎをさす. 念を押す. 確かめる. 〈我再给你关个钉ㄦ〉私はもう一度念を押しておいてあげましょう. ② 既成事実とする. 決定的なものとする. 動かないものにする. 〈可是已被邱先生给关了钉ㄦ〉しかしもう邱先生にくぎをさされてしまった.

[关东] Guāndōng 〔名〕山海関以東の地. また東北地方のこと. ＝'关外'〈～出三宗宝：人参、鹿茸、乌拉草〉東三省には三つの名産がある. すなわち人参とシカの袋角(生えたばかりのシカの角を切り取ったもので漢方の強精剤にする)と'烏拉草'〔蘭草らんのような植物で冬期防寒靴の底へ保温のために入れたり、わらの代用として使ったりする〕がある. [～大车]東北地方の荷馬車. [～槭]（植）マンシュウクルミ. [～糖]'关东'地方産のあめ；年越しに食べる. 麦芽·コメ·雑穀などの水あめで作る. [～烟]東北産の'烤烟'. [～州]（方）広く東北各省を指す.

[关斗] guāndǒu 〔名〕（方）もんどり. ＝'跟头', '筋斗'；〔広〕.

[关肚仙] guānduxiān 〔名〕（方）みこ. 巫女みこ；神降ろしを行うさまが腹中に住む仙人の声のように聞こえたことから；〔閩〕.

[关断阀] guānduànfá 〔名〕（機）閉止弁.

[关发] guānfā 〔動〕（白）（官辺ないし上級より）配る. 支給する.

[关饭学] guān fànxué 〔熟〕（方）（学校で）昼食時、居残りを命じ、しばらく家に帰さないこと；〔閩〕.

[关房] guānfáng 〔名〕（白）① 僧侶そうりょがこもり修業する部屋. 〈生在千佛寺大通禅师～前天井里面〉千仏寺の大通禅師の修業堂前の中庭で生まれました；（《古今·37》）. ② 公文書を取り扱う役所.

[关防] guānfáng 〔動〕機密漏洩ろうえいを防ぐ. 〈～严密〉機密漏洩防止が厳しい. 〔名〕① 旧時、官庁·軍隊で用いた長方形の印判. 官印の一種；清朝時代の外省の長官の印また武官提督の印. ＝'印信'〈那印在党证上面的党部～的印文〉その党員証に押された党の長方形の印章の文字. 〈曾公将批词连状装在封套内, 钤了～〉曾公は命令書を訴状とともに封筒に入れ、官印を押した；（《金瓶梅·48》）. ② 機密漏洩を防ぐための措置. 禁令一般を指す. ③（書）兵を駐屯させて防備する要塞ようさい. 〈紧守～〉要塞を堅固に守る；（《三國·10》）. ☞次項

[关防] guānfang 〔動〕（方）（旧）（貴族の女性が）小便をする；〔北京〕. [～盆ㄦ]女性用のおまる. ☞前項

[关风] guānfēng 〔動〕（方）① 話をするとき唇と歯の関係で空気が閉じられる；否定によく使う；〔四川〕. 〈他掉了两颗门牙, 说话不～！〉彼は門歯を2本欠いているので、話をしていて息がもれる. ② 情勢の変化を観察する；多く否定文に用いる；〔閩〕. 〈你真是呆大勿～〉きみはほんとうにばかで、風向きを見ない.

[关封] guānfēng 〔名〕税関が封印した封筒(包装).

[关俸] guānfèng 〔動〕給料を受け取る. 〈昨天已经～了〉昨日、もう給料をもらった.

[关夫子] Guānfūzǐ 〔名〕（旧）関羽のこと；孔子と同格に扱われ、各地で祭られた. また'关公''关圣''关帝'ともいわれる. 〈～一生事业, 皆是有据的, …〉関夫子の一生の事業は、どれも根拠があることで、…；（《紅樓夢·51》）.

[关服] guānfú 〔名〕税関職員の制服.

[关弓] guāngōng 〔動〕（書）弓をひきしぼる.

[关公] Guāngōng ＝'关帝' [～看春秋]〔歇〕関公が春秋をみる. （転）関羽が名医華佗かだの治療を受けたとき、痛いにもかかわらず何事もないかのように《春秋》を読んでいたというところから、やせ我慢をすることのたとえ. [～卖豆腐——货软人硬]〔歇〕関羽が豆腐を売る——品物は軟らかいが, 人間は手ごわい. （転）おまえはよい人間だが品物の方はどうもよくないようだ. [～面前耍大刀]〔諺〕関羽の目の前で太刀を振りまわす. （転）名人の前で自分の腕前をひけらかす.

[关顾] guāngù 〔動〕（下の者に）関心を持つ. めんどうをみる. ＝'关心'〈大家都～她〉皆が彼女のめんどうをみる.

[关关] guānguān 〔擬〕（書）鳥の鳴き声. [～雎鸠]〔成〕1) 君子の配偶者をいう. 2) があがあと鳴くミサゴ. 例〈～, 在河之洲〉(声を合わせて)があがあとのどかになきかわすミサゴは川の砂洲すにいる；（《詩經·周南·關雎》）.

[关合] guānhé 〔名〕（白）関係.

[关乎] guānhū 〔動〕(…に)かかわる；〔不定〕. 〈统购统销是～全国人民经济生活的一件大事〉一括購入·一括販売は全国人民の経済生活にかかわる大事なことである. 〈这是～着你我二人的名誉问题〉これはきみとわたし(二人)の名誉に関する問題だ. 〈娘娘此去, ～国典礼法, 千万见景生情, 透了真实〉皇后様はこんど行かれると、国法にかかわられますが、どうかよく情況をお見分けくださり、真実を公にされますよう；（《三俠·17》）. 〈这项银子, 可～着老爷的大事〉この金はだんなさまの大事にかかわるものだ；（《兒女·3》）.

[关护] guānhù 〔名〕（方）配慮；〔安徽〕. 〈县长或区长必须牢记在心, 给白家格外的～〉県長もしくは区長は白家に特別の配慮をすることを頭のなかにしっかり入れておかなければならない.

[关怀] guānhuái 〔動〕(多くの上の者が下の者に温かい気持ちで)関心を示す. 心遣いをする, 配慮する. 〈他很～青年〉彼は青年にたいへん温かい気持ちを持っている. 〈寄与～〉関心をよせる. 〈亲切地～〉温かく思いやりをかける. 〈国家特别～青年的体力和智力的发展〉国家は青年の体力と知力の発展に特に配慮する. [～备至]いたれりつくせりの心配りを示す. 例〈他的一个朋友专程从欧州赶来慰问他, 对他～〉彼の友達が、わざわざヨーロッパから彼の慰問にかけつけ、彼に対していたれりつくせりの心配りをした. 〔名〕関心. 配慮. 親切. 〈对鲁迅表示亲切的～〉魯迅に対し心からの関心を示す. 〔注〕(相手あるいは第三者が用いた場合)感激·尊敬の意を含む. ☞'关切〔注〕'

[关徽] guānhuī 〔名〕税関の記章. 税関のマーク.

[关会] guānhuì 〔動〕（白）①（上級へ）報告する. ＝'呈报'〈只得写了申

呈奏本、～省院〉やむなく上申書を書いて省院に出した；（《水滸・88》）．②関連する．関係する．〈又～着好几层儿呢〉その上、あちらこちらに関連しているじゃありませんか；（《紅楼夢・101》）．

[关火] guān, huǒ 〔動〕〔方〕①役にたつ．効果がある．＝'管用'、'顶事'；〔四川〕．②勢力がある．羽振りがよい；〔四川〕．〈我帮的那个老板～，他们未必敢把我怎么样！〉おれが手をかしたあのだんなは、羽振りがいいから、やつらはおれに手だしができないだろう．③自分の考えで処理する；〔四川〕．〈我一个人也关不倒火啊〉自分一人では決められない．

[关给] guānjǐ 〔動〕〔白〕支給する．

[关键] guānjiàn 〔名〕かぎ．キーポイント．解決点；抽象的な意味での．〈中国问题的～〉中国問題のかぎ．〈～正在这里〉かぎはまさにここにある．〈抓住～〉かんどころを押さえる．[～部门]基本部門．[～地方]キーポイントとなるところ．[～害虫]〔農〕ある時期のある作物中において、群れの密度が最も高く、害の最も大きい害虫をいう；通常、1種類か2種類．[～货币]〔経〕国際収支の手段として幅広く使用されている貨幣．[～期]〔教〕人の成長のかぎとなる時期；学習に適する．[～球]〔体〕セットポイント；バレーボール、テニスなど．[～时刻]正念場．瀬戸際のピンチ．肝心なとき．[～问题]キーポイント的な問題．中心課題．〔例〕〈阻碍两国关系正常化的～〉両国の関係正常化をさまたげる重要な問題．[～性]キーポイント的（な）．〔例〕〈～的问题〉キーポイント的な問題．[～字][～字句]〔電〕キーワード．

[关郊] guānjiāo 〔名〕城門外の近くの地区．〈敌人不敢进城，而先在四面的～细心的搜索〉敵は町へ入ろうとせず、まず城門の周囲を注意深く捜索した．

[关节] guānjié 〔名〕①〔生〕関節．[～穿刺]〔医〕関節穿刺．[～刀]〔医〕アテロトーム．[～固定术]〔医〕関節固定術．[～肌]〔生〕関節筋．[～结核]〔医〕関節結核．[～面]〔生〕関節面．[～囊]〔生〕関節包；関節の二つの骨の端を包む靭帯．[～内骨折]〔医〕関節内骨折．[～内注射]〔医〕関節注射．[～腔]〔医〕関節腔．[～强直]〔医〕関節強直．[～枢]〔生〕ナックル・ピボット．[～软骨]〔生〕関節軟骨．[～痛]〔医〕関節痛．[～脱位]〔医〕脱臼．[～窝]関節窩．[～形成术]〔医〕関節成形術．[～炎]〔医〕リューマチ．関節炎．[～运动]関節運動．②重要な点・時期．〈把力量用在～上〉力を重要なポイントに用いる．[～过门]〔方〕重要な秘密．③（賄賂を渡して役人に）わたりをつけること．〈通～〉賄賂を贈って融通をつけてもらう．〈枕头上的～〉寝物語で関係をつけてもらうこと．〈因此会试举子就有走门路的、打～的，纷纷不一〉そのため会試受験者で、裏に手をまわす者、コネをつけてやってる者、後をたちません；（《三俠・4》）．〈世间有考试官，私通～，贿赂徇私〉試験官のなかにはひそかに受験生と通じ、賄賂をもらい、規則を曲げる者がいる；（《初拍・4》）．〈贾涌思量要打刘八太尉的～，扶持女儿上去〉賈涌は劉八太尉に贈賄して、娘を玉のこしにのせようと思った；（《古今・22》）．④〔機〕ジョイント．ナックル．[～臂]関節腕．ナックル・アーム．[～销]関節ピン．肘ピン．[一螺母]ナックル・ピン・ナット．⑤〔白〕謀略．〈不知你怎生做下的～〉どうしてそんなはかりごとをするのかわからない；（《元曲・望江亭・3》）．

[关金] guānjīn 〔名〕①国民党統治時期、'海关'〔税関〕で関税支払いに用いられた計算単位．②国民党中央銀行が1931年に発行した関税納付用の証券；のち紙幣として流通した．[～券]同上．

[关津] guānjīn 〔名〕〔書〕水路・陸路の必ず通る要道；広く関所を指す．＝'关渡'、'关卡'〈通缉文书一行，～上就过不去了〉逮捕状がいったん行き渡れば、関所を通り抜けることができなくなってしまうからです；（《紅楼夢・112》）．

[关紧] guānjǐn 〔形〕〔方〕たいせつである．重要である；〔河北〕、〔河南〕．〈我跟你说个～事〉私はあなたにたいせつな事を話す．〈可是头一年也最～〉しかし、最初の年もこの上なくたいせつだ．

[关禁] guānjìn 〔動〕拘禁する．〈～犯人〉犯人を禁錮刑に処す．〈只为安抚把他～在书房里〉仕方なく安撫は息子を書斎に閉じ込めた；（《照世盃・3》）．〔名〕〔白〕関所で徴収する税．

[关禁闭] guān jìnbì 〔連〕拘禁する．〈关了三天禁闭〉三日間拘禁した．

[关扃] guānjiōng 〔名〕〔書〕扉のかんぬき・かぎの類．〈～如故，莫知所出〉戸締まりはもとのとおりで、どこから出ていったのかわからない；（《白猿》）．

[关口] guānkǒu 〔名〕①国境の税関．関門．関所．〈突破入学考试的～〉入試の狭き門を突破する．〈越过了最后一道～〉最後の一つの峠を越す．〈过～〉関所を越える．[～仪礼]通過儀礼．②＝'关头'〈在阶级斗争更进一步的～〉階級闘争がさらにいちだんと進む大事なとき．③〔白〕胃、のどなど食物の出入りする箇所をいう．

[关拦] guānlán 〔名〕〔方〕おり．さく．遮蔽物．フェンス．＝'遮拦'；〔四川〕．〈说话没有～〉話がしやすい．気ままに話す．〈没丁点儿～，贼偷你不说了，连野物也欺人啦！〉遮蔽物が全くないので、どろぼうはもちろん野獣さえも人をばかにするんだ．

[关览] guānlǎn 〔動〕〔書〕書物を渉猟する．〈少好学，多～〉若いときから学問が好きで、多くの書物を読破していた；（《後漢書・張昇傳》）．

[关老爷] Guānlǎoyé 〔名〕〔方〕関羽を神格化した呼称．[～卖马，周仓不肯画押]〔諺〕関羽さまがウマを売り払おうとするが、家来の周倉が書き判を承知しない．〔転〕上の者のやろうとすることに下の者が反対すること．＝'关老爷卖马，怕你周仓不画字'、'关云长卖马，周仓不肯画押'

[关里] Guānlǐ 〔名〕旧時、山海関を境として、山海関以西もしくは嘉峪関以東の一帯の地区を指す．〈八年前我转了正，和一个老家也在关里的女工桂英结了婚〉8年前、私は正工員になり、故郷も関内にある女工の桂英と結婚した．

[关联] guānlián 〔名〕（抽象的な）関係．（事項・事物間の）関係，関連．（人間の）身分関係，連係．（人間・国家間の）交渉、交流，交際．[～概念]〔心〕〔教〕概念中、それぞれの属性が互いに特殊な関係を有するもの．〔動〕関連する．かかわる．〈国民经济各部门是互相～互相依存的〉国民経済の各部門は、互いに関連をもち互いに依存しているものである．〈只他和老赵两个很说了些～着吴荪甫的话语〉彼と老趙の二人だけで、呉蓀甫に関することを大いに話した．

[关捩子] guānlièzi 〔名〕〔白〕しかけ．トリック．

[关领] guānlǐng 〔動〕〔白〕（官辺より）受け取る．〈干人都～去了〉役人はみんな受け取った；（《水滸・13》）．

[关贸] guānmào 〔名〕〔略〕関税と貿易．＝'关税及贸易'

[关门] guān mén 〔連〕①門・戸をしめる．[～闭户]〔成〕門や戸をしめる．〔例〕〈家家～，来给他送行〉どの家も門や戸をしめて、彼の見送りをした．[～打狗]〔成〕事を一歩一歩着実にすすめることのたとえ．[～候户]門番をする．門の開け閉めをして人の出入りに対応する．[～落雨开门晴，气死懒惰人]〔諺〕雨が夜ばかり降って昼間が晴天ばかりだと骨休みをするときがないので、怠け者には腹がたって仕方がない．[～灭灯]〔成〕男女が怪しい関係を結ぶ．正当でない男女関係を結ぶこと．[～养虎，虎大伤人]〔諺〕門を閉じてトラを飼っていたら、トラが大きくなって人を傷つけた．敵を味方と思っていたところ最後に敵にやられる．飼い犬に手をかまれる；（《説岳全傳・44》）．[～器]ドア・チェック（クローザー）：ドアの自動閉鎖器．②閉店する．操業を停止する．[～大吉]〔謔〕（やゆ的に）めでたく廃業になりました；'开市大吉'〔めでたく開店〕をもじったもの．〔例〕〈这家商店人多货少，顾客寥寥无几，即将～〉この店は人手は多いのに商品は少なく、お客さんは数えるほどしか来ず、もうすぐめでたく倒産ということになるだろう．〔例〕〈学校岂不～？〉学校は休校じゃないのか．③門戸を閉じる．閉鎖的にする．話を受け付けない．人を避ける．[～办学]学校を社会から切りはなす；政治・生産・大衆から遊離し、特に労農兵子弟に対し門戸を閉鎖する．文革時に従来の教育に対する批判として叫ばれた．[～读书]〔成〕社会から遊離して学問をする．[～落闩]〔成〕退路がなく、相談の余地のないことを例える．[～掩户]戸をしめて人を避けていること．〔例〕〈你～坐在这里，灯也不开，害我好找！〉きみはここに閉じこもって、電灯もつけずにいるから、おかげさまでずいぶん捜させられたよ．[～主义]閉鎖主義；団結できるものと団結しようとせず、大衆を遠くに退けてしまうこと．またセクト主義をいう．[～状]〔白〕とりあげられない訴状．[～捉贼]〔成〕賊を捕らえるには門を閉じよ．事前に相手の逃げ道をふさぐ；軍事上の意味は小敵はこれを閉じこめよということ．〔名〕（guānmén）関所の入り口．関門．[～过节]〔成〕事を行う要所．かんどころ．キーポイント．

[关面] guānmiàn 〔方〕＝'那边'

[关牡] guānmǔ 〔名〕門の鍵．〈关门时须把～闩好〉門をしめるときは鍵をきちんとかけなければならない．

[关目] guānmù 〔名〕〔劇〕①巫術一般をいう．②こっそり人をたばかる策．③〔劇〕芝居で各所に設定された重要なストーリー．〈关了许多骨肉亲疏的～在里头，听小子从容表白出来〉そのほかには血縁の遠近による多くのドラマが秘められています、私がゆっくり話しますのでお聞きください；（《初拍・38》）．〈都来大坐回儿，左右～还未了哩〉みんなこっちへ来て、ゆっくりしていってください、どうせ芝居はまだ終わらないのだから；（《金瓶梅・63》）．〈慢慢敷演～，下来便见〉ゆっくり話の筋を述べますれば、やがてはっきりいたします；（《水滸・114》）．

[关内] Guānnèi 〔名〕①山海関以南の地をいう．②（guānnèi）〔中医〕'喉关'より内側をいう；咽頭、後壁、会厭など．

[关内侯] guānnèihóu 〔名〕秦漢時代の封爵の一種；侯号だけで知行地がなく、都に住んでいる．

[关念] guānniàn 〔動〕心にかける．気にかける．

[关牛棚] guān niúpéng 〔熟〕（文化大革命当時）思想的に問題のある人を拘禁する．＝'住牛棚'〈他只因为说错了一句话，就被关了二年牛棚〉彼はたったひとこと言い間違えただけで、2年間閉じ込められた．

[关聘] guānpìn 〔書〕〔動〕招待状によって招聘する．〈学校～有名学者到校授课〉学校は、有名な学者を招聘して講義をさせた．〔名〕（招聘された）給料のこと．〈至于～，竟不消拘这形迹〉俸給については、礼節の形式にこだわらなくてもよい；（《兒女・18》）．

[关平] guānpíng 〔名〕税関で用いるはかり．

[关扑] guānpū 〔名〕〔白〕賭博の一種；地面に投げたお金が表に出るか裏に出るかによって勝ち負けを決め、商品を賭けた．〈正月一日年节开封府放～三日〉正月元旦から開封府で三日間賭博が行われ

る；（孟元老《東京夢華錄》）．

［关卡］guānqiǎ〔名〕旧 税関．関所；各地の交通の要所に置いた収税所．

［关钱］guānqián〔動〕① 旧（軍隊で）俸給を支払う．＝'关饷' ② 方（一般に）給料を支払う；東北．〈到月头上，厂里一～，我就连工帐票一股脑儿塞到她手里，免得呕气〉月初めになって工場が給料を支払うと，私は（給与支払い）明細書ごと彼女の手にわたす，怒られないように．

［关窍］guānqiào〔名〕① 重要なポイント．要点．かなめ．こつ．〈这个～怎不明白？〉こうしたこつがわからないわけはない；（《古今·10》）．② 書 人体の器官の穴をいう．〈取鼻烟来，给他嗅些，痛打几个嚏喷，就通了～〉かぎたばこを持ってきて少しかがせて，いくつか大きなくしゃみをすれば，すっと通りますよ；（《紅樓夢·51》）．

［关切］guānqiè〔形〕（多く人に対し）親しみ深い．＝'亲切'〈～的神情〉ねんごろな表情．情のこもった表情．〈～的目光〉温かい視線．〈～地问〉ねんごろに尋ねる．〈他待人非常和蔼、～〉彼の人に接する態度はとても温和で親しみ深い．〔動〕（多く人に対し親密な気持ちで）関心を寄せる．関心をもつ．気にする．＝'关心'〈～同志们的生活〉同志たちの生活に心から関心を寄せる．〈人人～祖国的社会主义建设〉人々は祖国の社会主義の建設に関心を寄せる．〈对这一国际问题表示严重～〉この国際問題にきわめて深い関心を寄せる．〈对于贵公司的要求，我公司甚为～〉弊社は貴社のご要求につき，大いに留意しております．〈老李很～的问〉老李はたいへん関心をもって尋ねた．〈地保一心为好，候在那去媒人家的街口，预备拦阻阿金，这～真来得深厚〉地保はひたすらよかれと，仲人の家に行く道で待ちかまえ，阿金をひきとどめるつもりでいた，この気配りはまことに並々ならぬものである．〈林可的小干部～地来阻止她〉林可の小幹部は関心を寄せて彼女を阻止しに来た．〈～地问道〉気になって聞く．注 '关心' '关怀'より親密さがこもる．客語をとることは比較的少ない．

［关亲］guānqīn〔名〕書 ごく近い親戚．近親．〔動〕白 親族関係にある．〈若不是呵，敢与这小厮～〉もしそうでないとしたら，この者と親族関係にあるであろう；（《元曲·蝴蝶夢·2》）．

［关请］guānqǐng〔動〕白（官より）拝領する．〈～银两〉銀子を拝領する；（《水滸·119》）．

［关儿］guānr〔名〕白（劇や物語の）筋．

［关人］guānrén〔名〕旧 関所の役人．〔連〕（guān rén）方 自分に関係ない，取り合う気になれない語気を表す；呉．

［关塞］guānsài〔名〕書 関所の入り口．

［关煞］guānshà〔名〕白（星占いでいう）人の運命的な災難．［～开通］〔成〕子どもが無病息災で成長することを祈る言葉．

［关山］guānshān〔名〕関と山．関所と山々；遠く離れ行くのが困難な場合に用いる．〈君往江南妾江北，千里～远相隔〉きみは江南へ行き，私は江北にいる，そして千里の山河が遠く間をさいている；（《警世·34》）．［～迢递］〔成〕旅程がはるかに遠いこと．遠く離れている．例〈只是～，怎得寄个信去？〉山々が遠く隔てているのではどのように手紙を届けたらよいのであろう；（《古今·8》）．［～万里］〔成〕交通がきわめて不便であること．または道のりのはるかに遠いことのたとえ．例〈～信难通〉はるかに遠く離れ，手紙を届けるのも難しい．

［关山门徒弟］guān shānmén túdi〔熟〕方 最後の弟子．

［关上］guānshàng〔名〕中医 手首の脈のところ．☞ 脉填

［关上］guānshang〔動〕（ぴったり）閉じる，しめる．〈～门〉戸を（ぴったり）しめる．〈～房门便要睡〉部屋の戸をしめて眠ろうとしている；（《清平·快嘴》）．［～门过日子］門を閉じて暮らす．余計なことにかかわり災いを被るのを避ける；（《元曲·生金閣·楔子》）．☞ 闭填

［关涉］guānshè〔動〕かかわる．関係する．＝'关联'，'牵涉'〈办不办这个厂要好好讨论，因为它～到社里使用人力、资金的整个计划〉この工場を経営するかどうかは充分に討論しなければならない．なぜならそれは人民公社内の労働力·資金の全体計画にかかわることだから．

［关市］guānshì〔名〕辺境の交易マーケット；古代においては交通の要衝にたつ市を指した．

［关事］guān，shì〔動〕相互に関係·関連·かかわりがある．

［关书］guānshū〔名〕旧 教師や幕僚を招聘するための辞令．

［关枢］guānshū〔名〕中医 手足の太陽経の皮部の名称．

［关税］guānshuì〔名〕税．関税．〈上～〉同上を課す．〈课～〉関税をかける．［～壁垒］関税障壁．［～保证书］戻り税証明書．［～单］関税証書．［～法］関税法．［～及贸易总协定］略 ガット（関税と貿易に関する一般協定）．［～率］関税率．［～配额］関税割当．［～收入］関税収入．［～同盟］関税同盟．［～协定］関税協定．［～战］関税戦．［互利～］互恵関税．［免征～］関税（の徴収）を免除する．［普通～］一般関税．

［关说］guānshuō〔動〕書 仲にたって話をする．ひそかに渡りをつける．〈这件事只有你出面～才能解决〉この件はあなたが仲に立って話してくれる以外に解決できない．

［关锁］guānsuǒ〔動〕戸にかぎをかける．〔名〕白 かせ．鎖．〈这里又无～，只怕你走了，我们放心不下〉ここにはかせがなく，おまえが逃げやしないかと心配した；（《水滸·8》）．

［关提］guāntí〔動〕（役所が）管轄外の地域に逃げた犯人の逮捕を依頼する．

［关天］guān tiān〔連〕白 天の命ずるままである．天命に従う．＝'听天由命'〈生死富贵总～〉生死や富貴はすべて天命によって決まっている；（《變文·伍子胥》）．［～关地］〔成〕事の重大でかりそめにできないこと．例〈人命～〉人命は重大でかりそめにできない；（《元曲·竇娥冤·2》）．

［关停并转］guān tíng bìng zhuǎn〔連〕閉鎖する·生産を停止させる·合併させる·生産の製品の種類を変化させる；赤字企業に対する措置．〈确定一些亏损企业的～问题〉赤字企業に対して，閉鎖する·生産を停止させる·合併させる·製品の種類を変更させるなどの措置を決定する．

［关通］guāntōng〔動〕① 書 貫き通す．② 書 賄賂をおくる．③ 白 ぐるになる．結託する．〈汝前日不力战，必有私心，昨日马失，他不杀汝，必有～〉貴様が一昨日力の限り戦わなかったのは，私心があるからだ，昨日はウマが倒れたのに，やつはおまえを殺さなかった，通じているな；（《三國·53》）．

［关头］guāntóu〔名〕① 分かれ目．正念場．土壇場．肝心かなめの時．転換点．〈中华民族正处在一个转折～〉中華民族はまさにある転換の分かれ道に立っている．〈非同寻常的历史～〉ただならぬ歴史の瀬戸際．〈但在革命最困难的严重～，他毅然走上党的最高的领导岗位〉しかし革命の最も困難な重大な正念場に，彼は断固として党の最高の指導の地位についた．［最后～］最後の瀬戸際．土俵際．正念場．② 白 利害関係．〈觑破～邪念息〉利害関係をみぬけば，よこしまな思いはおさまる；（《古今·3》）．〔動〕白 髪の毛を結う；'关'は'绾 wǎn'の仮借字．〈既无此事，还把这根簪子与你～〉何事もなかったのなら，このかんざしをあなたの髪を結うのに返します；（《金瓶梅·83》）．

［关托］guāntuō〔動〕仲にたって頼みこむ．情実で頼みこむ．〈～大臣〉大臣に情実で頼みこむ．

［关外］Guānwài〔名〕①＝'关东' ② 中医 '喉关'より外側をいう；'上颚' '面颊' '内侧' '齿龈'など．

［关亡］guānwáng 方〔名〕死者の霊を呼び戻す巫術．またそれを行う人；呉．〔動〕降霊術をする；もとは死者の霊を呼び戻して吉凶を占うことだが，後には神降ろしも含む；呉．［～婆］巫女．（女性の）霊媒．

［关王卖豆腐］Guānwáng mài dòufu〔歇〕関羽の豆腐売り．転（'人硬货不硬'と続き）品物はやわらかいが，人は手ごわい；（《金瓶梅·78》）．注 '关王'は'关公' '关大王' '关夫子'とも．

［关文］guānwén〔名〕旧時の公文書の一種；同級官庁間で交わされるもの．

［关务署］guānwùshǔ〔名〕役所の部署の名；財政部に所属し，全国の関税事務を扱う．

［关西］Guānxī〔名〕白 函谷関より西の地方を指す．〈鲁智深是～汉子，不曾省得浙江潮信〉魯智深は関西の男で浙江の潮信のことはわからなかった；（《水滸·119》）．［～出将，关东出相］〔諺〕昔，中国では函谷関から西の地方からは優れた武将を多く出し，東の地方からは宰相を輩出した．

［关熄］guānxī〔動〕（電灯などを）消す．

［关席］guānxí〔名〕白 主人の席．〈乔大户娘子～〉喬大戸の夫人は主人席；（《金瓶梅·41》）．

［关系］guānxi（又）guānxì〔名〕① 関係．関連．つながり；日語．〈正确认识生产和生活的～〉生産と生活の関連を正しく認識する．〈商谈今后业务～〉今後の取り引きにつき商談する．〈我方与日本之第一流厂家，保有密切～〉弊社は日本の一流メーカーと緊密な連絡をもっています．〈这个电门跟那盏灯没有～〉このスイッチはあの電灯とつながっていない．〈接～〉連絡をつける．接触する．〈搭上～〉関係をつける．〈跟对方发生了～〉先方とかかわりができた．［～词］語 文中において，単語や文の関係を示し，または接続する語．介詞と接続詞が含まれる；たとえば，'我为人民服务'（私は人民に奉仕する）の'为'や'战争与和平'（戦争と平和）の'与'など．［～符号］算 リレーショナルシンボル．［～命题］論 事物間の関係を示す命題．例えば「AはBより大きい」「AはBの父親である」など．［～调节］機 リレーショ·コントロール．［～文件］算 リレーショナルファイル．［～运算子］機 リレーショナル·オペレーター．② 関係．間柄．〈～密切〉関係が密である．ねんごろである．〈～正常化〉関係が正常化する．［～饭］関係をつけたり，私利を図るために誘う食事．［～户］コネのある人．コネのある工場·役所部·課など；企業の中で相互協力あるいは仕入れ·販売などの関係のある単位．これらの単位の間には常に密接な業務上の往来がある．例〈下面就是材料、燃料和各～的协作问题〉あとはまさに材料·燃料と各関係機関の協力関係の問題である．［～牌］転 コネや裏取り引きで得た品物．例〈这是～的香烟〉これは裏口工作でもらったたばこです．［～企业］ある会社·工場などを中心に，互いに業務上，関係のある企業組織·グループ．［～人］法 当事者，またはその代理人·証人·鑑定人など．［～网］コネのネットワーク；網の目のように張りめぐらされた

つて・コネをいう．［～学］1）㊇コネをつけるこつ．人との関係をつける秘訣ひけつ．例〈现在当一个厂长，重要的不是懂不懂金属学、材料学，而是看他是不是精通～〉今や工場長として重要なことは金属学や資材学を知っているかどうかということではなく，コネのつけ方に精通しているかどうかということだ．例〈这样的～我是一点儿也不懂〉こんな世渡りのこつを私は全くわかっていない．2）人間関係学．［夫妻～］夫婦関係．［父子～］父と子の間柄．［军民～］軍人と人民との関係．［领导～］指導関係．［社会～］世間との関係；親戚しんせき友人とのつき合いや，さまざまな人間関係．［同志～］同志の間柄．［外交～］外交関係．国交．③関係ある間柄に対する影響・重要性；'有' '没(有)'と連用する．〈这一点很有～〉この点はとても関係がある．〈没有～，修理修理照样儿能用〉たいしたことはありません，修理すればそのまま使えます．［没～］〔応〕かまわない．差し支えない．④原因・条件など．〈由于时间～，暂时谈到这里为止〉時間の関係でとりあえず話はここまでにします．〈由于家庭的～而退学〉家庭の都合により退学する．〈因为作同样工作的～而亲近起来〉同じ仕事をした縁で親しくなった．⑤会員証・証明書など；組織との関係を示す証明書．〈随身带上团的～〉団員証を身につけて持っている．〈把工会～转过去〉組合員証をもどした．⑥問題の文書．⑦㊇取引先．〈老～〉昔からの取引先．〈新～〉新規取引先．〈新的国外～，有要求将货款全部预付的〉海外からの新規取引先には，商品代金全額前払いを要求するものがある．〔動〕関連する．かかわる．関係する；多く'～到'として用いる．＝'关连'，'牵涉'〈棉花是～到国计民生的重要物资〉綿花は，国の経済や人民の生活にかかわる重要物資である．

［关暇］guānxiá〔動〕㊅休暇を停止する．〈太学学规，轻则～几月，不许出入〉太学の学則では，軽い場合数か月間休暇を取り消され，出入りを許されない；（周密《癸辛雜識》）．

［关厢］guānxiāng〔名〕㊅城門外の大通りとその付近．＝'城关'〈贾蓉只得命人赶到～里雇了一乘小轿子，…〉賈蓉はやむなく人を走らせて，城門付近から小さなかごを一台雇って来させ，…；（《紅樓夢・47》）．

［关饷］guānxiǎng〔動〕㊅①軍の給料を受け取る．〈～了没有？〉給料をもらったか．②賃金を出す．

［关心］guān∥xīn〔動〕（人・事物に対し）心を配る，関心を寄せる，思いやりを示す．〈～痛痒〉かゆいところに手が届くよう心を配る．苦しみに関心を寄せる．〈～政治〉政治に関心をもつ．〈～群众生活〉大衆の生活に関心を寄せる．〈～集体领导〉集団指導に心を配る．〈这是咱们社里的大事，希望大家多关点儿心！〉それはおれたちの公社の大事だから，みんな少しでも余計に関心を寄せてほしい．〈大家都～着你呢！〉みんながきみのことを気遣っているんだよ．〈没有人～我〉私を顧みる人がない．〈小坡似乎很～猴王的健康〉小坡は猴王の健康にとても気を遣っているようすだ．〈你们也许很～小坡怎样过新年呢？〉きみたちは，小坡がどんなふうに新年を過ごしているんだろうってとても気にかけているかもしれない．〈贵公司～的付款方式，并不存在问题〉貴社で懸念の支払方法については，なんら問題ありません．［～民瘼］民の苦しみに関心を寄せる；（《官場・34》）．〔名〕（guānxīn）関心．心配り．〈寄予～〉関心を寄せる．〈对你的～表示感谢〉あなたのお心配りに感謝いたします．

［关押］guānyā〔動〕獄に入れる．収監する．〈暂时把他～，以后听候处理〉ひとまずあいつを収監して，処分を待つことにしよう．

［关眼儿］guānyǎnr〔名〕物にあいた穴．パンチ．〈那碌碡上也有个～〉あのローラーにも穴がある；（《兒女・4》）．

［关夜学］guān yèxué〔熟〕㊄午後，放課後，また補講などで勉強する；㊅．

［关音］guānyīn〔形〕㊄音が逃げず音響効果が良い；〔四川〕．〈地方太敞了，不～〉場所が広すぎて音響効果が良くない．

［关尹］guānyǐn〔名〕昔の官名；関所を管理する官吏．

［关印］guānyìn〔名〕㊇（税関の）庁印．〈对出口货，海关在装船书上加盖～，表示通过〉輸出貨物に対し税関は，通関の証あかしに船積指図書に庁印を押す．

［关于］guānyú〔介〕関連する事物を導く．1）事物の内容，関係する範囲などを示す．介詞句をつくり，名詞を修飾する；必ず'的'を用いる．〈我国有很多～月亮、风、雨的童话〉わが国には月・風・雨にまつわるたくさんの童話がある．〈昨天我们看了一个～针麻手术的电影〉昨日私たちは鍼はり麻酔による手術の映画をみました．〈我看了一本书，是～青年心理的〉私は本を1冊読みました，青年心理に関するものです．2）動作の関与する範囲などを示す．介詞句をつくり，副詞性修飾語となる；つねに文の初め（主語の前）におく．〈～这个问题，我你已经讨论过很多次了〉この問題については，我々はすでに何度も討論している．〈～这方面的情况我们了解得不多〉この方面の情況については，私たちはあまりよくわかっていない．〔注〕'关于'と'对于'．a．'关于'は範囲を示し，関係する人あるいは事物を導く．'对于'は対象を示し，そのことについての対応をとりあげる．つぎの文の'关于'は'对于'に換えられない．〈中国古代寓言里关于狼的故事很多〉中国の古代の寓話ぐうわにはオオカミに関した話が多い．〈关于这个问题，他们准备举行一次座谈会〉この問題については，彼らは一度座談会をひらく予定だ．また，つぎの文の'对于'を'关于'に換えることもできない．〈我很想知道你对于这个问题的意见〉この問題に対するきみの意見を知りたいと思います．〈他对于我们的生活和学习非常关心〉彼は私たちの生活と学習にとても心をくばっています．これに対して，つぎの文では'关于' '对于'のいずれを用いてもよい（範囲と対象のどちらの面もふくむから）．〈关于（对于）他的情况，我知道的不多〉彼の情況については，私はあまり知らない．〈对于（关于）这个问题，每个人都谈了一下自己的想法〉この問題について各人がそれぞれ自分の考えを述べた．b.副詞性修飾語になるとき，'关于…'は主語の前におくが，'对于…'は前後どちらでもよい．c.'关于…'はそれだけで文章，講演の表題になるが，'对于…'はこのようには用いられない．用いるとすれば，あとに名詞をつける（'的'を用いなくてはならない）．〈关于学术交流问题〉学術交流の問題について．〈对于学术交流问题的几点意见〉学術交流問題についての若干の意見．

［关余］guānyú〔名〕関税収入から義和団事変議定書に定められた賠償金を引いた残りの金額．

［关与］guānyǔ〔動〕㊅（官より）与える．

［关元］guānyuán〔名〕〔中医〕人体の経穴の名；人の要害となる．脊柱せきちゅうの第十二椎ついの下にある．

［关员］guānyuán〔名〕㊇税関員．税関職員．＝'海关工作人员'

［关约］guānyuē〔名〕教師や事務員を招聘しょうへいする文書．

［关云长被擒］Guān Yúncháng bèi qín〔歇〕関雲長が捕らえられた．㊇（'吃亏在于自信'と続き）損失・失敗は自信から；関雲長は荊州九郡を取りもどすため，みずからの勇猛なのを過信し間道から攻めたところ待ち伏せに遭い捕らえられた；（《三國・77》）．

［关栈］guānzhàn〔名〕㊇税関の倉庫．税関保税倉庫．＝'海关保税仓库'［～费］保税料．［～交货(价)］保税（倉庫）渡し（値段）．［～进口］保税輸入．

［关张］guānzhāng〔動〕①店を閉める．〈我的铺子立刻就得～〉私の店はすぐさま閉じなければならない．②店を畳む．

［关照］guānzhào〔動〕①世話をする．配慮する．〈我走后，这里的工作请你多多～！〉私が出かけたあと，ここの仕事をよろしくお願いします．〈多承您～！〉たいへんお世話になりました．〈他是监督的同乡，好像还有什么亲谊，因而监学先生们对于他须得有一番格外的～〉彼は監督と同郷の上に，何か親しい感情があったようで，学生監の先生方も彼に対して格別に配慮しなければならないようであった．②通知する．（目下や同輩に）言う．言っておく．知らせる；口頭で．〈你～食堂一声，给开会的人留饭〉きみ，食堂にちょっと声をかけておいてくれ，会議に出ている人に食事を残しておくように．〈他～学生要听老师的话〉彼は学生たちに必ず先生の言うことをよく聞くようにと言った．〈我没～家里说不回去，他们要等我吃饭的〉私が家に帰らないと伝えていないので，家のものは食事を待っている．

［关蛰］guānzhé〔名〕〔中医〕手足太陰経の皮部の名称．

［关着］guānzhe〔介〕㊅…にかかわる．〈～他的父母大事〉彼女の両親の葬儀にかかわること；（《兒女・20》）．〔動〕閉めている．〈那士兵见武大家～，…〉従卒が武大の家が閉まっているので，…；（《金瓶梅・8》）．［～大门，做皇帝］〔諺〕お山の大将をきめこむ．

［关征］guānzhēng〔名〕宋代，貨物が税関を出入する際に徴収される関税．

［关支］guānzhī〔動〕㊅受け取る．官より支給し，もしくは官から受領する．＝'支领'，'关领'〈～车马费〉車馬代を受け取る．〈～的十无三四〉支給できたのは十のうち三，四の割合にも満たなかった；（《醒世・20》）．〈呼延灼领了钧旨，带人往甲仗库～〉呼延灼は命を受けると，手下の者を連れて武器庫へ受け取りに行った；（《水滸・55》）．

［关中］Guānzhōng〔名〕㊅陝西せんせい省渭河いが流域を指す．

［关中侯］guānzhōnghóu〔名〕魏晋時代の封爵の一種；侯号だけで領地はない．秦漢時代の'关内侯'に同じ．

［关嘱］guānzhǔ〔動〕㊄ねんごろに頼む；〔安徽〕．〈～县长和区长不可向他家抽丁或派伕〉県長や区長に，自分の家に兵士を出せとか人夫を出せとか言わないようにねんごろに頼む．

［关注］guānzhù〔動〕関心を持つ．配慮する．＝'关心'〈对当前的日苏最高级会晤十分～〉目前の日ソ首脳会談に十分関心を持っている．〈多蒙～！〉何かとご配慮をいただきまして．〈春儿整个心情～在波浪的起伏〉春児の意識はすべて波の起伏に注がれている．〔名〕関心．配慮．〈受灾的群众受到了政府的～〉災害に遇った人々は政府の配慮を受けた．〈便对我的文学创作，寄与最大的～〉私の文学創作に対し，最大の関心を寄せた．

［关子］guānzi〔名〕①クライマックス．盛り上がり；小説・劇などの山場，また重要なポイント．②宋代に使用された紙幣名．［卖一～］1）宋代の金融用語でとりあえず空手形を切り，後で現金ができたときに換金すること．2）事実をしばらく隠しておいて，後に真相を告げること．もったいをつける．☞'卖关子' ③㊅通知表．

［观㊀］（觀）guān ①見る．〈走马～花〉ウマを走らせながら花を見る；大ざっぱに物の表面だけ観察することのたとえ．〈慌急列教咱～了面色〉あわてふためき，私に顔色をうかがわせた；（《元曲・蝴蝶夢・4》）．②ながめ．目にした景色．〈奇

〜〉奇観. 〈壮〜〉壮観. ③物の見方. 見解. 〈乐〜〉楽観(する). 楽観的である. 〈人生〜〉人生観. ∥ ㊁ guàn

〔观兵〕guānbīng 動 ①閲兵する. ＝'阅兵' 〔〜式〕閲兵式. ＝'阅兵式' 例〈国庆大典举行〜〉国慶節の大式典で閲兵式が行われる. ② 書 武力で威嚇する.

〔观测〕guāncè 動 ①(天文・地理・気象を)観測する. 〈〜风向〉風の方向を観測する. 〈〜日蚀〉日食を観測する. 〔〜所〕観測所. 〔〜者〕観察者. 観測者. ②(情況を)探る, 観察する. 〈〜敌情〉敵情を探る. 名 観測; 做〜; 日語. 〔〜板〕 機 観測板. 〔〜簿〕 気 野帳. 〔〜场〕 気 露場. 〔〜船〕観測船. 〔〜点〕 気 観測ポスト. 〔〜机器〕 気 観測器機. 〔〜记录〕 気 観測記録. 〔〜角〕 軍 照準角. 〔〜井〕 石 観測井. 〔〜平台〕 気 プラットフォーム. 〔〜气球〕 気 観測気球. 〔〜天窗〕 航 アストラル. 〔〜网〕 気 測定網. 〔〜误差〕 軍 観測誤差. 〔〜员〕 気 オブザーバー. 観測者. ＝'观察员' 〔〜站〕観測所. 〔〜值〕観測値.

〔观察〕guānchá 動 観察する. 〈〜天象〉天象を観察する. 〈〜地形〉地形を観察する. 〈仔细地〜一下四周〉注意深くあたりを見回す. 名 ①観察; 做〜. 〈作精细的〜〉詳細な観察をする. 〔〜机〕 軍 観測機. ＝'观测机' 〔〜家〕オブザーバー. 政治評論家. 観測筋. 〔〜孔〕(機械の)のぞき穴. アイレット. グローリー・ホール. 〔〜力〕観察力. 〔〜派〕形勢観望主義者. 日和見主義者. 〔〜气球〕 機 係留気球. 〔〜哨〕哨兵および見張り所を指す. ＝'瞭望哨' 〔〜射击〕 軍 観測射撃. ＝'观测射击' 〔〜所〕 軍 監視哨. 監視所. ＝'观察哨' 〔〜误差〕 機 観測誤差. 〔〜员〕 1)オブザーバー; 国際会議列席の国家派遣の代表. 2)スペクテーター. ＝'观察家' ②清代の官名; '道台'に同じ. ③宋代, 捕盗武官に対する呼称. 捕り手. 捕吏. 〈即唤过当日缉捕使臣何〜分付道〉早速当日の捕り方役人の何観察を召し命じます; (《二拍・5》). 〈告〜, 不是别人, 是宋四〉観察様に申し上げます. これはほかでもなく宋四の仕業です; (《古今・36》). 〈王〜领了公文〉王観察は書類を受け取った; (《水滸・3》). ④ 白 宮廷警護の衛兵に対する尊称.

〔观场〕guāncháng 動 方 まわりで人の行動を観察する.

〔观潮派〕guāncháopài 名 傍観主義者; 多く 貶.

〔观点〕guāndiǎn 名 ①観点. 立場; 日語. 〈生物学〜〉生物学の観点. 〈你们从各人的〜看见她一个侧面, 便以为见着了熟人〉あなた方は各人の観点から, 彼女のある面だけを見て, お互いに分かりあえる人に出会ったと思っている. 〔纯技术〜〕技術一点ばりの観点. ②政治的観点; ある階級に立脚した物の見方. 〈没有正确的立场, 就不会有正确的〜〉正しい立場がなければ正しい(政治的)観点を持つことはできない. 〈树立〜〉観点を確立する. ③ 写 アングル.

〔观鼎〕guāndǐng 動 書 君主の位をねらう; '鼎'は王者の神器.

〔观风〕guānfēng 動 ①ようすをうかがう. 見張りをする. 〈班长让大家〜掩护, 自己从墙头上跳过去〉分隊長はみんなに見張りと援護をさせて, 自分は壁を飛び越えて行った. 〈两个立在院中〜, 其余的人散开, 到各屋去检查〉二人は庭の中に立って見張りをし, その外の人は分散して各部屋に検査に行った. 〔〜考政〕 成 風俗と政治を調査検討する. 例〈朝廷差李学士出外私行〜〉朝廷が李学士を差し向けて, ひそかに風俗政情を観察させる; (《警世・9》). 〔〜问俗〕風俗を観察する. 〔〜整俗〕風俗のよしあしを観察しそれを正す; (《兒女・40》). ② 白 遊覧する. 楽しむ. 参観する. 〈想是老和尚坐不住, 往那里〜去了〉和尚さん, きっと退屈してどこかへ景色でも見に行ったんだろう; (《西遊・28》).

〔观风向〕guān fēngxiàng 熟 (比喩的に)風向きをみる.

〔观感〕guāngǎn 名 (見た後に受ける)感じ, 印象, 感銘, 感想, 所感. 〈访华的〜〉訪中の感想. 〈畅谈了自己的〜〉自分の感じたことを心ゆくまで話した. 〈对影片的〜怎么样?〉映画に対する感想はどうですか. 〈代表报告访问农村的〜〉代表が農村を訪れた感想を報告する. 〈就自己〜所及, 写些通讯〉自分が見て感じたことを記事にする. 〔〜一新〕所感ががらりと新しくなる.

〔观光〕guānguāng 動 見物する. 参観する. 〈他陪同我们在上海各处〜了一番〉彼は私たちに付いて上海の各地を見物した. 〈老李这是头一次来〜, 惊异, 有趣〉老李はこれが初めての見物だったので, 驚きもし, おもしろくもあった. 名 観光. 見学. 〔〜车〕遊覧バス. 〔〜客〕外国へ旅行し, 見物する人. 〔〜团〕観光団. 〔〜者〕観光客.

〔观国之光〕guān guó zhī guāng 成 遊覧して諸国の情勢・風習を視察する. 〈不能遨游天下, 〜〉天下を漫遊できず, 諸国の風光も見てまわれない; (《金瓶梅・47》).

〔观过知仁〕guān guò zhī rén 成 人の過ちを見て, 仁者か不仁者かを知る; (《論語・里仁》).

〔观海〕guānhǎi 動 書 海を見る; 見る所の大きいことのたとえ.

〔观后感〕guānhòugǎn 名 見た感想. 〈写电影〜〉映画を見た感想を書く.

〔观后效〕guān hòuxiào 熟 今後の成績や行動を観察する. 今後どのようになるか気をつけて見ておく.

〔观花植物〕guānhuā zhíwù 連 植 花物.

〔观火〕guānhuǒ 動 書 火を見る; 明白に見抜くことのたとえ.

〔观见〕guānjiàn 動 白 みる. 目につく. 見かける. 〈〜二亲满面忧愁, 双眉不展〉両親がひどく浮かぬ顔をしているのが目に入った; (《清平・快嘴》).

〔观景〕guān, jǐng 動 ようすをながめる. 〈他在那里偷着〜呢〉彼はこっそりようすを見ている.

〔观局〕guānjú 動 白 そばで, 他人の囲碁を見る. 〈宝钗岫烟〜〉宝釵と岫烟は対局を観戦します; (《紅楼夢・62》).

〔观剧镜〕guānjùjìng 名 オペラグラス.

〔观剧用望远镜〕guānjùyòng wàngyuǎnjìng 連 オペラグラス. ＝'观剧镜'

〔观绝〕guānjué 名 白 見終わる.

〔观看〕guānkàn 動 ①見学する. 見物する. ながめる. 〈〜了运动员们的表演〉選手たちの演技を見学した. 〈他们〜了这场比赛〉彼らはこのゲームを観覧した. 〈〜篮球比赛〉バスケットの試合を観戦する. 〈一路上只顾〜四周景物, 不知不觉地走入竹林里面〉道すがら彼は周囲の景色に気をとられ, 知らないうちに竹林に入っていた. 〈倚窗〜游人〉窓辺に寄りそって街行く行楽の人たちをながめる; (《醒世・15》). 〈至大街〜皇都景致〉大通りに行き, 帝都のようすを見物した; (《警世・24》). 〈行到好〜处〉ながめのよい所へやってまいりました; (《清平・洛陽》). ②観察する. 〈〜动静〉動静を観察する. 〈我〜了现时的世界局势, …〉私は, 現在の世界情勢を観察した, ….

〔观客〕guānkè 方 ＝'观众'

〔观览〕guānlǎn 動 書 ①観覧する. 見学する. 見物しながらたのしむ. 〈带他去〜市容和名胜古迹〉彼をつれて市内と名所旧跡の見物をした. 〈正在〜叹惜之际, 忽听船家说道〉ちょうど見物をたのしみ, 慨嘆していると, 突然船頭が言いました; (《三俠・65》). ②見る. 目を通す. 〈报纸装订成册, 便于〜〉新聞を製本すると, 読むのに便利である.

〔观礼〕guānlǐ 動 (招待されて)式に参列する. 〈我是庆祝五一节〜代表团团长〉私はメーデーの祭典祝賀代表団の団長です. 名 慶祝パレード. 〔〜台〕観覧スタンド. 観礼台.

〔观眉说眼〕guān méi shuō yǎn ＝'观眉观眼' 成 人の顔色をうかがう.

〔观美〕guānměi 書 名 うわべの美しさ. 動 美しいものを見る.

〔观摩〕guānmó 動 見学する. 参観する; 経験や長所の吸収のために. 〈赵树理到晋城〜四省戏剧会演〉趙樹理は晋城に行き, 四省の演劇コンクールを見学した. 〔〜比赛〕模範試合. 〔〜会〕コンクール. 〔〜教学〕授業を参観する. 〔〜演出〕研究公演. 交流のための公演.

〔观目线〕guānmùxiàn 名 軍 観目線.

〔观念〕guānniàn 名 観念. 考え. 見方. 意識; 日語. 〈树立起一个〜〉頭の中で一つ考えを固めた. 〈遵守宪法的〜〉憲法遵守の意識. 〈树立正确〜〉正しい観念をもつ. 〈他不知道是什么样的〜和感情支配着这个年轻人〉彼はどのような考えと感情がこの青年を支配しているのかわからなかった. 〔〜力〕 哲 観念力. 〔〜论〕 哲 観念論. 〔〜形态〕 哲 イデオロギー. ＝'意识形态' 〔发财〜〕金もうけ第一の考え. 〔胡涂〜〕あいまいな考え. 〔全局〜〕全体的な考え方.

〔观棋不语真君子〕guān qí bù yǔ zhēn jūnzǐ 諺 囲碁を見ていて口出しをしないのは, 真実の君子である. 転 余計なことに口を出さないのが慎み深い人; (《醒世・9》).

〔观瞧〕guānqiáo 動 みつめる. 見る. 眺めみる. 〈我常爱盯着那双眸子〜〉私はいつもひとみをこらしてみつめていた. 〈又见包公如对君父一般, 秉正端坐, 凝神养性, 二目不往四下〜〉さらに包公はというと, まるで君主や父に向かいあうかのように居ずまいを正して端座し, 精神を集中し, 心を落ち着けて, 両目はきちんと一点を見すえておりました; (《三俠・6》).

〔观人必于其微〕guān rén bì yú qí wēi 諺 成 人を観るには必ずその微においてす; 人を観察する際には必ず細かなところまで見ないといけない; (《官場・56》).

〔观人如观玉〕guān rén rú guān yù 諺 ('拙眼喜讥评'と続き)人物を判断するのは玉を見るようなもので, 見る目をもたない人はとかく悪く言いたがるものである.

〔观色〕guānsè 動 書 他人の顔色を観察する. 〈察言而〜〉言葉つきや顔色をうかがう; (《論語・顔淵》).

〔观赏〕guānshǎng 動 観賞する. 〈〜了那位名演员的表演〉その名優の演技を観賞した. 〈〜热带植物〉熱帯植物を観賞する. 〈于后花园迎风亭上〜荷花〉裏の花園の迎風亭にて, 蓮の花を観賞しておりました; (《清平・風月相思》). 名 観賞; 做〜. 〔〜树木〕観賞樹木. 〔〜鱼〕観賞用の魚. 〔〜植物〕観賞用植物.

〔观世音〕Guānshìyīn ＝'观音', '观自在', '观音大士' 名 観世音. 〈救苦救难〜〉お助けください観音様.

〔观台〕guāntái 名 展望台.

〔观往知来〕guān wǎng zhī lái 成 過去の事実を観察し, 未来に起こりうる変化を推測する. ＝'鉴往知来'; (《列子・說符》).

〔观望〕guānwàng 動 ①観望する. ためらいながら事物の発展や変化を見る. 〈暂时〜〉当分ようすをみる. 〈一方面可以考察日本, 另一方面可以〜中国政局的推移〉日本を視察できるし, また中国の政局の推移を観望もできるというのである. 〔〜不前〕ようすをみていて進まない. ②見回す. 見わたす. ＝'张望' 〈四下〜〉四方を見回す. 〈他一个人立在桌前不时左右〜, …〉彼は一人でお宗の前に立

つと何度も左右を見わたし、….

〔观象〕guānxiàng〔動〕天体を観測する.〔～台〕天文台；'天文台'〔天文台〕、'气象台'〔気象台〕、'地磁台'〔地磁気観測所〕、'地震台'〔地震観測所〕などがある.〔～仪〕㊖アストロラビウム.

〔观心朵颐〕guān xīn duǒ yí〔成〕本質の探究をもって、飲食することにかえる；'观心'とは、仏教で自分の心の本性を明らかに観照することをいう.'朵颐'はものを食べること、飲食.'朵'は動かす.'颐'は頰.〈吾輩方以～,…〉我々は事理の探究をもって飲食することのかわりにしようと思うのだが、…；(《夜怪》).

〔观衅〕guānxìn〔動〕㊕チャンスをうかがい、はかりごとをしようとする.〔～而动〕チャンスをうかがって動く；(《左傳·宣公12年》).〔～伺隙〕〔成〕動静をみて、時機を待つ.㊄〈然后练兵积粟,～,进可讨贼,退可自守〉しかる後、兵を鍛え兵糧を蓄え、すきをじっとうかがい、進んでは賊を討ち、退いてはみずから固く守るのによい；(《三國·70》).

〔观星〕guānxīng〔動〕㊕星を観測する.星占いをする.

〔观省〕guānxǐng〔動〕㊕観察する.見つめる.〈那小娘子抬头～,远远的也认得乐小舍人〉かの小娘子は頭をあげて見つめると、遠くに楽小舍人がいるのがわかりました；(《警世·23》).

〔观叶植物〕guānyè zhíwù〔連〕㊖観葉植物.葉物.

〔观音〕Guānyīn〔名〕㊕観世音.観世音菩薩.〈房子里供奉着一尊瓷～〉部屋の中には一体の瀬戸物の観音が祭ってあった.〔～庵〕㊕観世音菩薩が安置してある寺院.㊄〈以后家门务要严肃,并叫他上～接取〉以後、家風をひきしめるにつとめよと言い、彼を観音庵へ、妻を迎えに行かせました；(《三俠·15》).〔～兵〕㊗㊕女性によく尽くす人；㊐.〔～草〕㊖キチジョウソウ.〔～兜〕旧時、女性のかぶった柔らかく暖かい帽子；首の後ろの肩ぎわまで深くかぶる.観世音菩薩の帽子に似ていたところから.㊄〈戴着～,…〉'观音兜'をかぶり、…；(《紅樓夢·49》).〔～粉〕='观音土'〔～兰〕㊖スイセンアヤメ.〔～莲〕㊖ミズバショウ.クワズイモ.〔～柳〕1)㊖シダレヤナギ.2)起死回生を暗示するという観音様の前のヤナギ.〔～娘娘〕㊗観音様；㊐.〔～菩萨〕観世音菩薩.〔～请罗汉〕〔諺〕観音様が十八羅漢を招待する.㊖人から接待を受けるはずのものが反対に人を接待する.寺から里へ.〔～手〕㊗小さな貝がらの一種；旧時、浙江省沿海地方の人々がこの貝がらをひもでつないで手首や足首につけて魔よけとしたことからいう；㊐.〔～土〕ききんのときに被災者が飢えしのぎに食べた白い粘土.〔～像〕観音像.〔～竹〕㊖ツレサギソウ.ホウライチク.ホウオウチク.='凤凰竹'〔～嘴儿〕㊕曲がり角.

〔观优闻乐〕guān yōu wén yuè〔成〕芝居を見る；'优'は戯曲演者.〈又不得～作遣〉芝居を見たり音曲を楽しんだりして、うさを晴らすこともできず；(《紅樓夢·75》).

〔观瞻〕guānzhān〔動〕ながめる.='瞻望'〔名〕ながめ.〈以壮城市的～〉都市のながめをりっぱにする.都市の外観を良くする.〔有碍～〕景観を損なう.〔～所在〕外見に配慮すること.

〔观战〕guānzhàn〔動〕観戦する.〈各占据着那堆积在城墙脚下的木料堆上～〉皆、おのおの、城壁の元に積まれている木材の上を陣取って観戦する.〔～记〕観戦記.

〔观照〕guānzhào〔動〕人生のあらゆることに対し、じっくりと考え、深い体験を積む.〔名〕観照；日語.

〔观者如堵〕guān zhě rú dǔ〔成〕見物する人が多くて壁のように立ちならぶのをいう.黒山のような人だかり；《礼記·射義》による表現.'堵'は城壁.〈宴罢入城,～〉宴会が終わって入城したが、黒山のような人だかりであった；(《靈應》).

〔观阵〕guānzhèn〔動〕まわりで戦闘·けんか·ゲームなどを傍観する.

〔观之不足〕guān zhī bù zú〔成〕㊕見ても見あきない.〈看见那一派江景非常～〉見ればそこにはみごとな川の眺めがひらけていて、見ても見あきない；(《水滸·39》).

〔观止〕guānzhǐ〔動〕㊕='叹观止矣'〈令人叹为～〉人をして「感極まった」と言わせる.〈觉一切歌曲腔调俱出其下,以为～矣〉すべての歌やメロディーはそれに及ばず最高だと思われた；(《老殘·2》).

〔观众〕guānzhòng〔名〕観衆.参観者.見学者.観客.視聴者.〈深刻地教育了广大的～〉多くの観衆に深い教訓を与えた.〔～入场费〕㊖ゲート.入場料総額.〔～厅〕〔～台〕(見物席の)スタンド.観客席.〔～席〕客席.

〔观自在〕guānzìzài='观世音'〈～又是女菩萨,…〉観世音は女菩薩さまですから、…；(《紅樓夢·88》).

［官］guān ①〔名〕役人.官吏.②'干部'〔公職にある人〕；おもに軍隊、外交において.〈～兵一致〉官兵一致.〈外交～员〉外交官.③お上の.朝廷の；革命前は国家に属するものを称した.〈～窑〉国営陶磁器製造所.☞〔語彙〕.〈～费生〉国費生.〈住的房子是～盖的,…〉いま住んでいるこの家はお上が建ててくださったもので、…；(《紅樓夢·116》).④器官.〈五～〉五官；目·耳·鼻·舌·皮膚の五つの感覚器官.⑤㊕役所.官庁.⑥㊕支給する、あるいは受け取る.〈应伯爵来讲李智,黄四～银子事〉応伯爵が李智と黄四の受け取る金のことを話に来た；(《金瓶梅·42》).⑦〔名〕姓.

〔官罢〕guānbà〔動〕㊕民事訴訟の際、官吏の裁断に従う.法廷で決着をつける.法の裁きを受ける.↔'私休'〈也不～,也不私休〉法の裁きを受けもしなければ、示談にもしない；(《兒今·32》).

〔官拜〕guānbài〔動〕㊕一定の礼節あるいは儀式をもって官職を授与する.〈且说董卓字仲颖,陇西临洮人也,～河东太守,自来骄傲〉ところで董卓字は仲頴、隴西臨洮の人で、河東太守を賜り、もともと傲慢なたちであった；(《三國·2》).

〔官败如花谢〕guān bài rú huā xiè〔諺〕官吏が落ちぶれるのは花のしぼむよう.

〔官板〕guānbǎn〔名〕①㊕官許の書籍；内容に誤りがない.='官本'②地方劇の節まわしの一つ；'四六'とともに基本的な節まわしで高くて激しい声を出す.='大板','宏板'

〔官板(儿)〕guānbǎn(r)〔名〕旧時通用した四角な穴のあいている銅貨；'方孔钱''制钱(儿)''小制钱''铜钱(儿)'ともいう.

〔官办〕guānbàn〔形〕国営(の).公営(の)；〔不定〕.〈～的报纸〉官製の新聞.〈除掉前清时代李鸿章,张之洞一班人～的实业不算,其余商办的也就不少〉清朝時代の李鴻章·張之洞たちの官営の実業は計算に入れないとしても、その他の民営のものも多かった.〔～企业〕国営企業.〔～学校〕国立学校.

〔官谤〕guānbàng〔名〕㊕役人が任務を遂行する能力がなくて受けるそしり.

〔官报〕guānbào〔名〕政府または政府の指定した機関や個人の発行する新聞.官報.〈或者是～,或者是新闻〉あるいは当局からの知らせであり、あるいはニュースである；(《魯·故·呆》).

〔官报私仇〕guān bào sī chóu〔成〕公事によって私憤を晴らす.権力を借りて個人の恨みを晴らすこと.官吏の地位と職務上の権力を利用して個人のかたきを討つこと.☞'公报私仇'

〔官卑职小〕guān bēi zhí xiǎo〔成〕官位が低くて職責が小さい.〈我～,言而无益,欲待觑个机会,方才下手〉私は身分が低いから、言っても無駄なので、機会を見つけてそれから手をくだそうと思っていた；(《古今·40》).

〔官本〕guānběn〔名〕①国家の出版する書籍·版本.='官板'②公営事業の資金；現在では商業会社の国家の持ち株も指す.

〔官逼民反〕guān bī mín fǎn〔成〕('不得不反'と続き)役人が抑圧すれば人民は反逆する.役人が人民を反逆に追い込む.人民の反逆はお上の抑圧から.〈～,哪里有压迫,哪里就有反抗,历代农民起义都说明了这条真理〉統治者の圧迫により民衆が蜂起し反抗する、圧迫のある所に反抗が生じる、これまで代々の農民蜂起はみなこの真理を説明している.

〔官婢〕guānbì〔名〕㊕犯罪のため国家に捕らえられ、奴婢となった者.

〔官边〕guānbian〔名〕㊗お上.政府；〔江西〕.〈我们村里虽说也捉了些人,那都是～的主意〉おれたちの村でも何人か捕らえたが、それはみなお上の考えをうけてのことだ.

〔官兵〕guānbīng〔名〕①官吏と兵士.②㊕正式な政府の兵隊.正規軍.政府の軍隊.③将兵.〔～关系〕将官と兵士との関係·間柄.〔～互教,兵兵互教〕将校と兵士が教えあい、兵士と兵士が教えあう；人民解放軍の'作风'.〔～一致〕将校と兵士が政治的に平等であること.

〔官捕〕guānbǔ〔名〕㊕常時役所に雇われている'番子手'〔捕り手〕；明代、正業がなく役所に雇われて、巡査や犯人の拷問などを行った無頼漢のこと.

〔官不打送礼的〕guān bù dǎ sònglǐ de〔諺〕('狗不咬拉屎的'と続き)官吏は贈り物を持って来たものをたたかず、イヌは大便をする人にかみつかない.㊖自分に恩恵を与えるものに害を与えない.='賍官不打送礼人'

〔官不大,僚不小〕guān bù dà, liáo bù xiǎo〔諺〕小役人のくせに官僚風を吹かす.下っ端のものが役人ぶった振る舞いをする.〈嗨,～,躺在被窝里办公啊！〉ほう、たいしたお役人振りですな、布団にくるまったままお仕事とは.

〔官不怕你穷〕guān bù pà nǐ qióng〔諺〕('鬼不怕你瘦'と続き)役人は人が貧乏しようが構わず平気で税金をとりたてるし、亡霊は人がやせようがやせまいがお構いなしに取りつく.

〔官不容针〕guān bù róng zhēn〔諺〕('私通车马'と続き)役所は表向きは針も通さぬくらい厳正に見えるが、内では車や馬も通り抜けられるくらい自由の利くところである.役人は賄賂次第；(《警世·36》).

〔官不威,牙爪威〕guān bù wēi, yázhǎo wēi〔諺〕上役人は威張らないが、手先の下役どもが威張り散らす；上役人より小役人の方を恐れること；(《元曲·勘頭巾·3》).

〔官不修衙〕guān bù xiū yá〔諺〕('客不修店'と続き)役人はいつ転勤になるか知れないので役所の修理はやらないし、一夜の宿をとるだけの旅人は宿屋の修理などやらない.㊖腰掛け仕事は、後は野となれ山となれである.

〔官舱〕guāncāng〔名〕官吏専用の船室.㊖上等の船室、客船.1等船室.

〔官差〕guānchāi〔名〕①㊕役所の用事.お上の役目.官の仕事.公務.公用.〈我今天就是打着这个～来的〉私は今日はこの役目をもってきたのです.〈此乃奉旨～〉これはお上よりじきじきに命をうけた公務なのです；(《三俠·6》).〈虽留下几户穷民,只好奔走～,那有

空役等麻？〉貧乏人が何軒か残ってはいますが、お役所の用事で走り回り、雇われるのを待っているひまはございません；（《警世・4》）.［～公务］お役所の仕事. ②（旧）下級の役人. 小役人.［～吏差］下級の役人ども.［～人］下役人. ③人を使うこと.〈你们很会抓他的～〉きみたちはよく彼を利用する.

［官产］guānchǎn［名］①国有財産.〈那一片松林是～〉あの松林は国のものだ. ②公営の産業.〈林木是～之一〉林木は公営事業のひとつである.

［官常］guāncháng［名］（書）官吏の職分.

［官场］guānchǎng［名］（旧）官界および官吏；虚偽・欺瞞・恐喝・迎合・排斥などの特徴を強調する.〈我来的太早，军人，不懂得～的规矩〉僕は来るのが早すぎた、軍人は官界のきまりに暗いものですから.〈我想这明明是个～中人，如何会做贼呢？〉わたしは、この人は明らかに官界の人であって、どうして盗みなどできようかと思った；（《二十年・2》）.［～如戏(场)］（諺）官吏の世界は芝居のよう. 偽りばかり. まじめにやっているとは思えない.

［官称(儿)］guānchēng(r)［名］①肩書.〈咱们都是同志，少叫主任呀局长呀那些～〉みんな同じ仲間なんだから、'主任'とか'局长'なんていう肩書で呼ぶのはやめにしよう. ②正式な言い方. 正式名称.

［官称儿］guānchēngr［名］（白）きわめてありきたりにお互いの関係や長幼の序にこだわらない呼称.〈更不敢～叫声大姑娘〉まして気安く、'大姑娘'とは呼ぶことなどできない；（《兒女・40》）.

［官程］guānchéng［名］（旧）官吏が赴任する期限.

［官秤］guānchèng［名］（旧）官製のさおばかり.

［官尺］guānchǐ［名］（旧）国家の制定した尺.

［官船］guānchuán［名］（白）官吏専用の船. 御用船.

［官次］guāncì［名］（書）官吏の階級・職階.

［官大夫］guāndàfū［名］秦の制度での爵位の名.

［官大，脾气长］guān dà, píqi zhǎng［諺］官位が上がると鼻息も荒くなる.

［官大一级压死人］guān dà yījí yāsǐ rén［諺］官吏の位が一級上だと人を押し殺してしまう. 権力の大きいのが権力の小さいのを圧迫する.

［官大有险］guān dà yǒu xiǎn［諺］（'树大招风'と続き）人も官位が上がると外からねらわれて危険も増すし、木も大きくなると風当たりが強くなる. 出るくぎは打たれる.

［官带］guāndài［名］（旧）旧時、官吏が制服を着るとき使用した帯；色や模様によって官等が示されていた.

［官怠于官成］guān dài yú guān chéng［諺］（'病加于小愈，祸生于懈怠，孝衰于妻子'と続き）役人は出世して大官になるとサボり始めるし、病気はちょっとよくなったときにかえって悪化させるものだし、災いはなまけ怠ったときに起こるし、親への孝行心は自分に妻子が出来ると衰える；人間の弱点をいったもの.

［官道］guāndào［名］①政府が建設し、管理する道路. 公道. 大道. 国道.〈一辆铁轮轿车从～上奔来〉一台の鉄の車輪の馬車が、公道から走って来た.〈祠堂既临～，并且濒河〉やしろは公道に臨んでいたし、川にも臨んでいた.〈望见～上一座酒店〉大通りに居酒屋が見えた；（《水滸・9》）. ②（方）自動車道路. ＝'公路'

［官的］guānde［副］（方）なんの疑いもなく. 理として当然；青少年の用いる流行語；（北京）.〈这次我要是长了级，～我请客〉今度もし昇級したら、もちろん招待するよ.

［官的事］guān de shì［連］（旧）公務. 公用. 役所の仕事.〈计安连忙换了衣衫，和那叫的人去干当～〉計安は、慌てて衣服を着がえて、その呼びだしにきた人と一緒に公務に出かけた；（《警世・20》）.

［官灯］guāndēng［名］（旧）役所の紋の入った明かり；役所より差し押さえをくらい封印された家に掛けられる. ＝'泡灯'〈问到陈干娘门首时，十字儿竹竿封着门，一碗～在门前〉陳乾娘の家をたずねて行きますと、十の字にタケで門が閉ざされ、一つの'官灯'が門の前に掛けられています；（《警世・14》）.

［官邸］guāndǐ［名］（旧）①官吏の住居. ②官邸. 高官の住居.

［官地］guāndì［名］（旧）官有地. 国有地. 公有地. おかみの土地.

［官电］guāndiàn［名］（旧）政府筋の連絡・情報伝達などの電報.

［官店］guāndiàn［名］（旧）主として官吏の宿泊に供せられる旅館；一般に上等の旅館.

［官牒］guāndié［名］（旧）官爵を記載した名簿；現在の'职员录'にあたる.

［官定］guāndìng［動］政府が決める. 公に定める.［～汇率］公定為替相場.［～价格］公定価格.［～利率］公定利率.

［官督商办］guāndū shāngbàn［連］政府から監督官が派遣されている企業.

［官渡］guāndù［名］（旧）公営の渡し.

［官断］guānduàn［名］（白）役所の判決.〈惹人告了，如此～〉訴えられて、こんな判決が下るはめになった；（《紅樓夢・69》）.［～十条路］一つの訴訟事には異なる10種類の判決がある；重くもできるし軽くもできる；（《野叟曝言・18》）.

［官阀］guānfá［名］（旧）官爵と家柄.

［官法］guānfǎ［名］政府の執行する法律；現在の'行政法规'にあたる.〈不避～〉法をものともせずに；（《十二樓・奪錦樓》）.［～如炉］［成］法は炉の火のようなものでどんな鉄のような人でもとかしてしまう. 転国家の法律は犯すことができない.〈这个便是铁呵，怎当那～〉この人が鉄であろうと、どうして炉の火のような法に耐えられようか；（《元曲・蝴蝶夢・2》）.

［官方］guānfāng［名］政府当局. 官側. 政府側.〈据第二天的报纸和～的告示，…〉翌日の新聞と官側の告示によれば、….［～报纸］官辺筋の新聞.［～人士］官辺筋. 政府筋の人びと.〈据～说〉官辺筋の語るところによると.［～数字］政府側の数字.［～司磅员］公認検量人.［～统计］官辺の統計.［～文件］官庁側の文件.［～消息］政府筋のニュース. 公式なニュース.［～语言］公用語.［～哲学］御用哲学.

［官房］guānfáng［名］①国家・機関などの所有する建物. ②（旧）旅館. 宿屋.〈驿馆中先有勅使住下了，只得讨个～歇宿〉'驿馆'には先に勅使が宿泊していたので、致し方なくほかに旅館を探して泊まることにした；（《初拍・23》）.

［官防］guānfáng（旧）＝'官司'〈我去后必定有～〉私はここをたち去ったら必ずお上に訴え出ます；（《董西廂・8》）.

［官费］guānfèi［名］（旧）官費.［～留学］国費留学.［～生］国費生.

［官坟］guānfén［名］共同墓地.

［官粉］guānfěn［名］塊状のおしろい；とかして用いる.［～行］おしろいの製造販売業.

［官风］guānfēng［名］役人風.

［官俸］guānfèng［名］（旧）官吏の俸給.〈～也有些拖欠了〉役人の俸給も未払いになっていた；（《魯・吶・端》）.

［官服］guānfú［名］（旧）官服.

［官府］guānfǔ［名］（旧）①役所. 官庁；特に地方の役所を指す. ②役人の長. 長官. また、一般に役人を指す.［～家］役人の邸.

［官复原职］guān fù yuán zhí［成］本来担当していた指導的職務にもどる.〈现在这些人大都已～〉いま、これらの人びとの大部分はすでに、もとの指導的職務にもどった.

［官高位显］guān gāo wèi xiǎn［成］高い官職. 知れ渡っている地位. 高位高官.

［官诰］guāngào ＝'官告'［名］（旧）朝廷が官職に任命するときの辞令. 地方官に任命する勅令；五品以上は五色の綾を用いたので俗に'五花～'ともいった. ＝'告身'〈纳还～〉辞令を返上する；（《醒世・2》）.〈谁知你嫁了沈洪，这～却被别人承受了〉ところが、おまえは沈洪に嫁いでしまい、この詔は他人が受けてしまった；（《警世・24》）.〈小弟舍着弃了这道～〉私はこんな地位なんか棒にふる；（《水滸・33》）.

［官工化］guāngōnghuà［名］（略）官僚的工業化.〈经济活动～〉経済活動の官僚的工業化.

［官股］guāngǔ［名］（旧）政府の持ち株.

［官官］guānguān［名］（方）男の子に対する愛称；（呉）.

［官官堂堂］guānguāntángtáng［形］（方）整然かつ堂々としている；（安徽）.〈枪呀衣裳什么的都是～的呢！〉銃とか服とかいったものはみなきちんとしているよ.〈说是溃兵，那样～的，怎么是溃兵呢〉敗残兵とはいっても、あんなにきちんと堂々としていれば、どうして敗残兵と言えようか.

［官官相护］guānguān xiānghù ＝'官官相卫'，'官官相为'［諺］官吏はお互いにかばい合うものである.〈如今就是闹破了，也是～的，…〉今のようにもし騒ぎが表ざたになっても、それはまた官吏同志は、かばい合いというもの、…；（《紅樓夢・99》）.〈他们～，必不自翻招〉役人たちは互いにかばい合って、自分たちから供述をくつがえすことはありえない；（《醒世・20》）.

［官管］guānguǎn［名］（旧）国家管理.

［官规］guānguī［名］政府が定めた、官吏に関する規則.

［官桂］guānguì［名］（植）ニッケイ.

［官骸］guānhái［名］五官と百骸. 全身.〈～健全〉全身が健全である.

［官河］guānhé［名］公有の通行用水路.

［官户］guānhù［名］（旧）官吏の家. 家庭；一般にれっきとした手堅い家をいう.［～人家］同上.

［官话］guānhuà［名］①（旧）共通語；漢民族共通語の基礎方言である北方語. もとは北京語を指した.〈他以为无论什么字后加上个'儿'便是～〉彼はどんな言葉のあとにも'儿'をつけるのが標準語だと思っている.［～字母］（語）清末の王照が漢字の偏旁から字母を作り、'官话合声字母'と名付けたものの略称；声母50を'字母'と呼び、韻母12を'喉音'と呼んだ. 当時、速やかに広まり、'拼音官话报'が刊行され、不識字者の閲読に供され、人民の知識を広めるのに役だった. ②＝'官腔'〈打～〉役人口調で言う. ③上品な言葉.

［官宦］guānhuàn［名］（旧）役人. 官吏. 宦官.〈你们是～人家，礼节多〉きみたちは役人の家柄だ、礼式は多いだろうな.

［官讳］guānhuì［名］①（旧）官界で用いた名前；本名をいう. ②（旧）官職と諱；死者の本名を'讳'という. 死者はおくり名で呼ばれ、その本名で呼ばれることをはばかった.〈父不敢认，见其祖父～，方大惊〉父は認めようとしなかったが、祖父の官職と諱が書いてあるのをみて、はじめて大いに驚いた；（《李娃》）.

［官级］guānjí［名］（名誉・官職の）等級，階級.

G

［官籍］guānjí〔名〕(書)官庁の記録用の帳簿.
［官给］guānjǐ〔名〕(旧)官からの支給、または支給品.
［官计］guānjì〔名〕官吏の勤務評定.〈～第一〉勤務評定が一番である.
［官纪］guānjì〔名〕(書)官吏の守るべき規律.
［官妓］guānjì〔名〕旧時、宮廷や役所おかかえの妓女.〈一日，～丁婉卿过之，私念苟得之，必丰吾屋〉ある日、官妓の丁婉卿が立ち寄ったが、彼女はひそかに、この娘を手に入れたらきっとひともうけできると考えた；(《意歌》).
［官家］guānjiā〔名〕(旧)①皇帝.天子.＝'官里'〈中门曾经～行幸，因此人不敢打这门出入〉中の門はかつて天子さまが行幸に際しお使いになられたので、人々はこの門から出入りしようとしない；(《金瓶梅·55》).〈～与元景闲论〉皇帝は元景と閑談した；(《水滸·82》).〈神宗是个聪明的～〉神宗は聡明な皇帝であります；(《宣和》).〈厨家以事奏上～〉料理人はそのことを皇帝に上奏した；(《變文·捜神記》).②お上；政府を指した.〈～不得收其征〉政府は税金をとりたてない；(白居易《昆明春》詩).③役人.〈不怕～追捕捉拿吗？〉役人の追究と逮捕を心配しないのか.
［官价］guānjià〔名〕(旧)公定価格.政府の規定した価格.公定相場.〈往年抄没田宅，俱用～赎还〉昔、没収された土地家屋をすべて役所の決めた価格で買いもどしました；(《警世·17》).［～上下限］(経)公定レート上下幅；中央銀行の定める外国貨幣の最高および最低売買価格.［～外汇］公定外国為替相場.＝'法定汇价'
［官架子］guānjiàzi〔名〕官僚気取り.役人かぜ.〈打掉了～〉官僚臭を払拭した.
［官键］guānjiàn〔名〕唐の制度で、政府から衣食を供給される州の兵.
［官酱］guānjiàng〔名〕(食)上等のみそ.
［官脚］guānjiǎo〔名〕(書)公用の輸送部隊.〈有数日前，河阴～过，有乏驴一头，不任前去〉数日前に河陰県から公用の輸送部隊が通りましたが、なかに弱って前に進むことのできなくなったロバが一頭いました；(《夜怪》).
［官轿］guānjiào〔名〕役所で用いるかご.役人の乗るかご.
［官阶］guānjiē〔名〕(旧)官位；官吏の等級.位階勲等.
［官街］guānjiē〔名〕(旧)都市の大きな通り.都大路.〈～柳带不堪折〉都大路のヤナギの枝は折るにしのびない；(李賀《河南府試十二月樂辭正月》詩).
［官久必富］guān jiǔ bì fù〔成〕役人を長くやっていると必ず金持ちになる.
［官久则富］guān jiǔ zé fù ＝'官久必富'
［官居五马］guān jū wǔ mǎ〔成〕太守の官職に就くこと；昔、一般の車は4頭の馬が引っぱった.ただ太守の車だけが5頭だてだった.それゆえ、'五马'は太守の官職の代名詞になった.〈老夫～，寿踰八旬〉私は官は太守になり、年は80をこえた；(《今古·3》).
［官局］guānjú〔名〕(古)朝廷の薬局.
［官卷］guānjuàn〔名〕(旧)①'官生'の郷試の答案をいう.②官が発給する金券.
［官爵］guānjué〔名〕(旧)官爵.官職と爵位.
［官军］guānjūn〔名〕(旧)正式政府の軍隊.官軍.＝'官兵'
［官客］guānkè〔名〕(方)男の人.男のお客；又(白).↔'堂客'〈宁国府中单请～，…〉寧国邸ではもっぱら男客を招待し、…；(《紅樓夢·71》).〈那时～送殡的，…〉その時、野辺送りに参列された殿方には、…；(《紅樓夢·14》).〈～吴大舅，应伯爵，温秀才吃斋〉男の呉大舅、応伯爵、温秀才がお斎を食べた；(《金瓶梅·68》).
［官课］guānkè〔名〕(旧)国家の徴収する税.
［官库］guānkù〔名〕(旧)国庫.政府の蔵.〈交纳～〉国庫に金を払い込む；(《醒世·1》).〈因窥～门〉政府の蔵をのぞいてみる；(白居易《重賦》詩).
［官会子］guānkuàizi〔名〕(古)宋代の紙幣をいう.
［官款］guānkuǎn〔名〕官金.公金.
［官况］guānkuàng〔名〕(書)官吏としての勤務情況.
［官老爷］guānlǎoye〔名〕お役人さま；現在は(貶).
［官礼］guānlǐ〔名〕(旧)上等の贈り物.［～茶食］上等の茶受け.［～酱菜］上等のみそ漬け.
［官里］guānlǐ〔名〕①(古)天子を指す.皇帝の代名詞.＝'官家'〈～叹贫，飘飘然有凌云之志气，…〉陛下は、俗世を離れたような高遠な志があるのに感服され、…；(《警世·6》).〈即时问成死罪，奏过～〉ただちに死刑を言いわたし、皇帝に奏上した；(《京本·15》).〈若知必谏，～不敢私行〉もし知られれば必ずいさめられる、そうすれば皇帝もあえて微行はされますまい；(《宣和》).②役所.〈捉将～去〉役所に引ったてて行く.
［官历］guānlì〔名〕(書)政府の発行した暦.(転)時間.歳月.
［官立］guānlì〔形〕官立(の).国立(の)；(不定).［～学校］国立の学校.
［官吏］guānlì〔名〕(書)官吏.役人.［～债］(旧)役人の借用金；宋·明の時、金持ちの家では、まだ実職につかぬ貧乏な官吏に金を貸し付け、その人が官職についてから、何倍かにして返してもらい、またそのほかいろいろ便宜を図ってもらうなどした.(例)〈放～〉役人にお金を貸し付ける.
［官利］guānlì〔名〕(経)公約配当金.資本に対する利子；資本家が毎年うる利息.
［官僚］guānliáo〔形〕官僚的である.〈你可是有点～啦！〉きみは官僚的になったもんだ.〈上次答复不出，真～啊！〉この前返事いたさず、ほんとうに官僚主義でした.〔名〕①官僚.〈市民在顶礼皇帝，无论是怎样反动的～也不能够哼出不是〉市民が皇帝に最敬礼をするのに、どのように反動的な官僚でもだめだと文句を言うことはできない.［～架子］役人風.(例)〈摆～〉役人風を吹かす.［～气］1)官僚風.官僚臭.2)官僚臭がある.［～政治］官僚政治.ビューロークラシイ.［～主义］1)「人民に奉仕する」という考えがなく、民衆に対して無責任な態度をとり、仕事のやり方もてきぱきしないこと.また役人風を吹かすこと.(例)〈有些本身还残余着一些～〉それ自体にはまだなお官僚主義が残存している.［～者］役人風を吹かせる人.2)官僚主義的である.［～资本］(経)官僚資本.［～系统］官僚資本系列.［～资产阶级］官僚ブルジョア階級.②官僚主義.官僚的なやり方；俗語.〈我看你犯了～〉きみは官僚主義を犯していると思うよ.
［官寮］guānliáo〔名〕(書)官吏.＝'官僚'〈有神人将重到一官府，见～〉神人が(薛)重を連れてある役所に行き、役人に会った；(《幽明錄》).
［官料药］guānliàoyào〔名〕(白)お上が認めた薬.〈铺中只有～，并无什么毒药〉店には官許の薬があるだけで、毒薬はなにもありません；(《元曲·竇娥冤·4》).
［官笼］guānlóng〔名〕ちょうちん.
［官路］guānlù〔名〕①(旧)大道.国道.公道.＝'官道'〈不多时，左手～上有一老叟，…〉間もなく、左手の公道に一人の老人が現れ、…；(《警世·1》).②官途を指す.③(旧)追いはぎを指す.〈把～当人情〉人の財物を奪い取って、それで義理を果たす；(《水滸·5》).
［官绿］guānlǜ〔名〕顔料の名.＝'枝条绿'
［官马］guānmǎ〔名〕(旧)武官に与えられたウマ.
［官马大路］guānmǎ dàlù〔連〕①(旧)国道.②(方)広い道；(文徵).
［官卖］guānmài〔名〕(旧)国家専売.官が行う販売.公売；一般に普通の価格による販売.〔動〕国家·機関などが販売する；または罪人の財物を官が競売する.〈烟酒～〉酒·たばこ専売.
［官满］guānmǎn〔動〕(書)官吏の任期が満ちる.〈三年～却归来〉3年たって官吏の任期が終わったら再び帰って来るから；(白居易《別草堂》詩).［～如花谢］(諺)役人は停年退職すると花のしぼんだようなものだ；権力の座にいたときは華やかだっただけに、退職してしまうと、しぼんだ花のように顧みる人もなくまったくみじめなものである.
［官毛厕］guānmáosi〔名〕(旧)公衆便所.
［官帽］guānmào〔名〕(旧)官吏がかぶる帽子.
［官媒］guānméi〔名〕旧時、役所の下役人.女囚の縁結びや護送を受け持った.また縁談の橋渡しを生業とする女を指す；主として老婆がこれにあたった.［～婆］同上.(例)〈就是～那朱嫂子〉ほら'官媒婆'をしているあの朱嫂子ですよ；(《紅樓夢·72》).
［官迷］guānmí〔名〕役人志願亡者；ひたすら官吏にあこがれる人.
［官冕堂皇］guān miǎn táng huáng〔成〕＝'冠冕堂皇'(☞'冠冕')
［官面］guānmiàn〔形〕(白)堂々としている.＝'冠冕'〈这是～的弄钱〉これは大っぴらに金を作るんだ；(《轟天雷·3》).
［官面(儿)］guānmiàn(r)〔形〕①表ざた(の)；(不定).〈～的事〉表ざたのこと.
［官面(儿)上］guānmiàn(r)shang〔名〕①官界.②役所.お上.〈要不，怎么连～都不惹他呢！〉そうだからこそ役所の方でさえ彼にさからわないのだ.
［官民］guānmín〔名〕官民.［～合营］半官半民の経営.
［官名(儿)］guānmíng(r)〔名〕(旧)①正式の名前.子どもが学齢に達したときにつける名前；幼名でない.'大名''学名'ともいう.②人の名の尊称.③(書)官職名.
［官幕］guānmù〔名〕(旧)官僚とその相談役；'幕'は'幕友'または'幕宾'のこと.〈因此湖北～两途，凡是好顽的人都肯同他交结〉だから湖北の役人と幕友の方々で遊び好きな人々は、すべて彼と交際をもちたがった；(《官場·39》).
［官能］guānnéng〔名〕①官能.感覚能力.感官.〈你可曾把一切基本的区别，例如性情、感觉～等等，也打进来计算？〉きみはしかし以前に例えば性情·感覚·官能などといったすべての基本的な区別を計算に入れたか.［～团］(化)作用基.［～症］(医)機能疾患.②(化)ファンクション.
［官派］guānpài〔名〕①官僚気風.官僚風.官僚臭.役人風.役人臭.〈骂他～十足〉彼の役人臭ぷんぷんたるをののしる.［～大样］とても貫禄がある.とてもはでである.(例)〈娶亲用的全份执事，与二十四个响器，依旧在街市上显出～〉婚礼の行列や24とおりの楽器が、あいかわらず通りでにぎわいをみせている.②役所·役人関係.〈靠～，能当高官，学买卖能发财〉役人関係に頼れば高官になれ、商売を学べば財産ができる.
［官癖］guānpǐ〔名〕官僚臭.
［官票］guānpiào〔名〕(旧)①政府発行の手形.②官が発給した書きつけ類.役所の公文書.＝'牌票'〈既无～，到底是何等样人在那里作怪？〉役所の命令書も無して、いったいどんなやつだ、そんなとこ

ろでおかしなまねをするのは；（《紅樓夢·93》）.

[官品] guānpǐn [名] ① 官公吏の序列. ② 高官の段階. 官の等級. 官階. 〈李、郭、张、樊四人各自写职衔献上, 勒要如此～〉李、郭、張、樊の四人はおのおのみずから官位を書いて献上し、この官品に就くことを要求した；（《三國·10》）.

[官铺] guānpù [名] 身分のある妓楼の客のおつきの者が臨時に泊まるためのベッド. 〈左一间是丫环的空房, 一般有床榻桌椅之类, 却是备～的〉左の部屋は女中用の空き部屋で、やはり寝台やいす·テーブルの類がおいてあったが、これは、客のおつきの者のためのものだった；（《醒世·3》）.

[官气] guānqì [名] 役人風. 官僚臭. 〈～十足〉官僚臭ぷんぷんである. 役人風を吹かす.

[官契] guānqì [名] 納税納入証.

[官钱] guānqián [名] ① 官の金. 官費. 公金. [～局] 役所の設けた一種の金融機関. ② 高利貸の一種. ＝'印子钱'；四川. 〈那～都借得呀？〉その官銭はみな借りたのか.

[官欠] guānqiàn [名] 負債のある公金；例えば滞納している税金など.

[官腔] guānqiāng [名] 旧時では官界でのうわべだけの話のこと. 現在では、規則·手続きをたてにして断ったり責めたりすること. 横柄な·もったいぶった役人口調. [打～]役人口調で言う. 例〈那县公署传达会～说你延误公事〉あの県の官署の伝達係はきっと役人口調で公務が遅れると言うにきまっている.

[官亲] guānqīn [名] 官吏の親戚. 〈优待～〉官吏の親戚を優遇する. 〈冒认～〉官吏の親戚を装う.

[官清私暗] guān qīng sī àn [成] 表向きは清浄な官職でも賄賂などでどうにでもなる意；（《警世·15》）.

[官清司吏瘦] guān qīng sīlì shòu [諺]（'神灵庙主肥'と続き）上官が清廉であれば部下の役人はやせ、神霊があらたかであれば廟主は肥える.

[官清毡冷] guān qīng zhān lěng [成] 清潔な役人は貧乏する.

[官情] guānqíng [名] 役人の人情. 〈～已淡〉役人になる気持ちはもうない；（《醒世·2》）. [～如纸薄] [諺] 役人の人情は紙のように薄い. 役人は薄情なものだ；（《二拍·4》）.

[官儿] guānr [名] ① お役人. 〈当～〉役人になる. [～不打送礼的] [諺] いつも平気で人を打つ役人も贈り物を届けて来た者だけは打たない. 役人は賄賂によって容易に態度を変えるものである. [～老爷] 1)悪名高い官吏. 役人のだんな. 例〈姑娘, 你甭分心啦, 这儿的人都是～〉姑娘、気を遣わなくてもいいのよ、ここの人たちはみんなお役人のだんなですから. 2) 雄のフンコロガシ. [～娘子] 1)悪名高い官吏の妻. 2) 雌のフンコロガシ. ② 官. 官職.

[官人] guānrén [名] ① 宋代、一般男子に対する敬称. 〈这是二奶奶给三～做点心吃的〉これは二奶奶が坊ちゃまに食べてもらうようにと作られた'点心'です；（《三俠·2》）. 〈看时, 只见墙缺边立着一个～〉みると、塀の破れたところに男の人が立っていた；（《水滸·7》）. 〈我只要嫁个读书～〉私はひたすら読書人のところへ嫁ぎたい；（《京本·12》）. ② 妻の夫に対する呼称. 〈明年此树发芽, 便盼着～回也〉来年あの木が芽を出すころ、あなたがお帰りになるのをお待ちしております；（《古今·1》）. ③ 第二人称の尊称；年盛の男性に対し. ④ 役所の人. 役人. 〈放声大哭, 惊动了过往的～〉大声あげて泣いたので、通りかかった役人を驚かせた；（《古今·8》）. 〈簇捧着一个把门的～在那里坐地〉門番の役人をかこんで、そこに座っている；（《水滸·61》）.

[官人草] guānréncǎo [名] アマリリス.

[官纱] guānshā [名] 浙江省産の綿布·絹織物のひとつ；薄くて軽く、夏服に適している. 昔、宮廷に献上されていたのでこのように呼ばれた.

[官煞] guānshà [名] 星命学の、五行の生剋による災厄. 不運の卦.

[官商] guānshāng [名] ① 役人商法. ② 役人と商人. [～勾结]官民結託. 例〈工程常有～、偷工减料的情形〉工事にはしょっちゅう官民結託や仕事の手抜きの状況が見られる. [～合办]政府と民間の共同出資·経営による事業. ③ 客への応対や勤務態度などがきわめて劣る国営または合資の小売店.

[官赏] guānshǎng [名] 官庁からの賞金. 懸賞金.

[官舍] guānshè [名] 官吏が執務する場所と宿舎.

[官身] guānshēn [名] ① 官吏としての身. 役所勤めの身；宋代には民間人を役所の雑役に収用し、人民はこれに応じねばならなかった. 〈～不自由〉すまじきものは宮仕え. 〈～如何敢受老爷重赏？〉役所勤めの身でどうしてだんな様から大きなごほうびをいただけましょうか；（《金瓶梅·66》）. 〈都头～, 不敢久留〉都頭は官吏の身の上、久しくお留めするわけにもゆかない；（《水滸·14》）. ② 官署の御用を勤める妓女；同上の妓女を呼んで酒宴の席にはべらせることを'唤官身'という. ＝'官妓' 〈吴惠今日东平府～也没去, 在家里害眼〉呉恵は今日の東平府のお座敷にも行かず、家で目を患っている；（《明人小說》）.

[官绅] guānshēn [名] 官吏と権勢家. 〈勾结～〉官吏や権勢家と結託する.

[官生] guānshēng [名] 明清代の科挙の制度で文武高官の子弟で'乡试'に応じたものを指す. 〈儿子严世蕃由～直做到工部侍郎〉息子の厳世蕃は官生から、そのまま工部侍郎となりました；（《古今·40》）.

[官声] guānshēng [名] 官吏の名声. 官吏に対する評判. 〈～大著〉官吏としての名声が大いにあがる；（《警世·24》）.

[官师] guānshī [名] ① 百官. 〈～相规〉百官が互いに相手の過ちを正しあう；（《尚書·胤征》）. ② 大夫；古代の官名.

[官使] guānshǐ [名] 役人.

[官事] guānshì [名] ① 訴訟事件. 裁判ざた. ＝'官司'（一般に窃盗事件などの）事件. 〈主人家把许宣来到这里, 又吃～, 一一从头说了一遍〉主人は、許宣がここへやってきて、さらに裁判ざたにもされたことをいちいち初めからひととおりしゃべりました；（《警世·28》）. ② 公務. 〈外头有人回要紧的～〉表にどなたか公務の報告に見えました；（《紅樓夢·88》）. [～官办] [成] 公の事は私情を交えずに決まりどおりにする.

[官室] guānshì [名] 役人の家庭. 〈～娇香女〉お役人の娘ご；（《醒世·1》）.

[官势] guānshì [名] 官の威光. 〈仗着～, …〉官の威光をかさに着て、…；（《二十年·4》）.

[官守] guānshǒu [名] 官吏として職分を守ること. 役目. 〈慎其～〉自分の職分に気を配る；（《左傳·昭公23年》）.

[官书] guānshū [名] ① 旧時、政府が編さん、または刊行した書物. 政府の蔵書. ② 公文書.

[官署] guānshǔ ＝'官厅'

[官属] guānshǔ [名] ① 属官. 部下の役人. ② 官庁. 役所. 〈置立～〉役所を設置する；（《古今·37》）.

[官私] guānsī [名] 公私. 〈～做媒〉公私の口入れの仲介をする；（《醒世·1》）.

[官司] guānsī [名] ① 官長. ② 役所. 政府. お上. 〈如今那～一处处动弹, 便害百姓〉いま、あの役所はいたるところで農民を苦しめている；（《水滸·15》）. 〈仓廒内自有～封记〉倉庫には政府の封印がある；（《水滸·10》）. 〈我待送你去～里去来〉私はあなたを役所に送るつもりである；（《王西廂·4·2》）. 〈～严切〉役所がきびしい；（《宣和》）. ☞ 次项

[官司] guānsi [名] 訴訟；俗語. 〈打～〉訴訟を起こす. 〈吃～〉訴えられる. 告訴される. 〈吃了三年～〉3年間牢獄にいれられた. 〈你须吃他一场～〉おめえはお上につき出されてしまうぜ；（《金瓶梅·5》）. 〈吃了一场屈～〉無実の裁判にかけられる；（《水滸·8》）. 〈我前日听得你与丈夫～, 我日逐在这里伺候〉私は先日あんたと夫の間に訴訟事があると耳にし、毎日ここで見守っていた；（《清平·簡貼》）. [～口舌] [成] 訴訟. 裁判ざた. 訴訟、事件にひっかかること. [笔墨～]文章による論戦. [一脑门子～]考え事が頭いっぱいで何をみても聞いてもおもしろくないこと. ☞ 前项

[官寺] guānsì [名] 官庁. 役所. 〈果见～赫奕, 人从甚盛〉はたして役所はりっぱでにぎやかだった；（《雜鬼神志怪》）.

[官俗国体] guān sú guó tǐ [成] 官場の世俗礼節、朝廷の礼儀規定. 〈每不以～所缚〉いつも官場や朝廷の礼儀作法に縛られたりしません；（《紅樓夢·14》）.

[官所儿] guānsuǒr [名] 役所. 官庁.

[官太太] guāntàitai [名] 奥様. 〈你进内衙告诉～〉おまえ、役所へ行って女房に伝えてくれ；（《咀華·續》）.

[官堂] guāntáng [名] 一間一間に区切ってある浴室；中に浴槽が設備してある.

[官塘大道] guāntáng dàdào [連] 官道. 国道. 幹線道路. ＝'大路'

[官体] guāntǐ [名] 官吏としての体裁·体面. 〈谨守～〉官吏としての体面を謹み守る.

[官田] guāntián [名] 公用の田畑.

[官帖] guāntiè [名] ① 官製の習字の手本. ② 清代、戸部の発行した商店の営業許可証.

[官厅] guāntīng [名] ① 役所. 政府機関；官庁のこと. 〈外面就流传着～要封禁周报的谣言〉外では、官庁が週刊誌を禁止するというデマが伝わった. ② 官吏が上級官庁へ行って長官に参謁する際の休息室.

[官厅水库] Guāntīng shuǐkù [連] 官庁ダム；河北省懐来県官庁村にあり、永定河の氾濫防止用のダム貯水池. あふれることがないところから、いっぱいにならぬたとえ.

[官途] guāntú [名] 役人としての前途. 〈～得意得很〉役人としての前途は洋々たるものです；（《官場·43》）.

[官土] guāntǔ [名] 国家の専売のアヘン. ＝'戒烟药饼'

[官土打官墙] guāntǔ dǎ guānqiáng [諺] 役所の土で役所の塀を築く. 公金は公共のことに遣う.

[官威] guānwēi [名] 官吏の威厳. 官の威光.

[官无悔笔] guān wú huǐ bǐ [諺]（'罪不重科'と続き）役人は一度書いたことを改めることはしないし、罪は一度確定すると再審理されることはない. お上は一度きめたことは変えないものだ.

[官无三日紧] guān wú sān rì jǐn ＝'官无三日禁' [諺] お上の禁制な

ど三日も続かない；政令の実施は、初めははなはだ厳しいけれど、日がたてばおろそかになること．また、役所仕事のだらしなさをいった語；（《古今·21》）．

［官息］guānxī〔名〕〔旧〕公定利息．

［官衔］guānxián〔名〕〔旧〕官職．官職名．〈他们提到一个人，先说一大套～〉彼らはある人のことをもちだす場合、まずその官職名をひととおり並べたてる．［～灯笼］灯ろうの上に、官職の名称を書いたもので、旧時、役人が、夜間出歩くときに用いた．〔例〕〈反打起～，叫开栅栏，急急行到城门，…〉逆に、官職名入りのちょうちんを掲げ、街の柵を開けさせ、城門まで急ぎかけつけたところ、…；（《紅樓夢·112》）．［～名姓］官位姓名．［～牌］旧時、官吏が出行する際、先導の儀仗隊が掲げた官職名を記した札．

［官宪］guānxiàn〔名〕長官．〈欢迎～莅临〉長官の執政を歓迎する．

［官饷］guānxiǎng〔名〕〔旧〕国からもらう俸給．

［官项］guānxiàng〔名〕〔旧〕公金．官金．［～不清］公金のかたがついていない、欠損している．〔例〕〈那二舅太爷也是个小气的，又是～〉あの二舅太爺はまた量見の狭い人で、公金の欠損もまだかたがついていない；（《紅樓夢·108》）．

［官相］guānxiàng〔名〕〔方〕〔旧〕政府の役人；〔東北〕．

［官向官，吏向吏］guān xiàng guān, lì xiàng lì〔諺〕高官は高官同士、属吏は属吏同士で助け合ったりかばい合ったりするものである．

［官向官，民向民］guān xiàng guān, mín xiàng mín〔諺〕（'和尚向的是出家人'と続き）官吏は官吏の肩をもち、人民は人民の肩をもつ．坊さんが肩をもつのは出家した人．〔喩〕同類の人はお互い親しくする；'和尚向的是出家人'は'穷人向的是穷人'ともいう．

［官小职低］guān xiǎo zhí dī〔成〕官職が低いこと；（《清平·張子房》）．

［官校］guānxiào〔名〕〔旧〕将校．武官．

［官邪］guānxié〔名〕〔書〕官吏が悪事を行って国家の評判を落とすこと．

［官廨］guānxiè〔名〕〔書〕役所．＝'官署'

［官星］guānxīng〔名〕①官吏の座·権勢．〈犯～〉官吏に逆らう；おきてを犯す．②〔旧〕官吏としての運命．＝'官运'〈～高照〉役人運がいい；（《二十年·26》）．〈～不现〉役人運がよくない；（《醒世·1》）．〈那先生说：命有华盖，却无～，只好出家〉その先生（易者）が言うには、ご運勢に華蓋の星はありますが、官星はみあたりません、出家なさった方がよろしい；（《京本·11》）．［～发动］役人になる気を起こす．〔例〕〈忽然的～就捐了一个知县〉突然官途への幸運をつかみ、金で県知事にありついた；（《兒女·11》）．

［官刑］guānxíng〔名〕〔書〕①古代、職務をしくじった官吏に加えられる刑；むち打ちの刑を指す．〈鞭作～〉むち打つことを官刑とする．②役所で用いられた刑法．官の刑罰．［～好过，私刑难挨］〔諺〕役所で刑を受けるのはなんとか耐えられるが、私刑はとても我慢ができない．〔喩〕私刑の方が法律による刑よりもっときつい．

［官休］guānxiū〔動〕〔旧〕法廷で紛争の結末をつける．法的解決をする．役所で黒白をつける；'私休'に対し．〈你要～，要私休？〉おまえは役所で結末をつけるか、当人の間の話し合いで始末するか；（《元曲·竇娥冤·2》）．［～私休］訴訟による解決と示談による解決；（《醒世·28》）．

［官叙］guānxù〔名〕〔書〕官位の序列．〈偶逢圣运，得列～〉たまたますばらしい御時世に生まれて官位を授けられることができました；（《枕中》）．

［官靴］guānxuē〔名〕旧時、礼服を身につけたときに履く長靴．〈顶帽～〉礼装時の身なり．

［官学］guānxué〔名〕〔旧〕①官吏の子弟を教育するために政府が設立した学校．②清朝に国子監府州県学および宗室覚羅旗人のために設けた学校．

［官学生］guānxuésheng〔名〕官学の学生．

［官衙］guānyá〔名〕官庁．役所．

［官盐］guānyán〔名〕国家専売の塩；役所の販売する塩；税を払って役所の許可を経て売りに出される塩．↔'私盐'［～成了私盐］正規のものが私的に受け渡しされることにより非合法化することをいう；（《紅樓夢·74》）．

［官燕］guānyàn〔名〕〔食〕最上等のウミツバメの巣；料理の材料．

［官样］guānyàng〔形〕①役所ばり（の）；〔不完〕．［～文章］〔成〕役所式のきまり文句．形式だけの空虚な文．形式ばかりで実行不能の方法や規則や大衆に難解な文章を諷していう；（宋·歐陽修《歸田錄》）．〔例〕〈那是一篇应景的～，一点儿用处都没有〉あれはその場に合わせた形式だけの文章で、少しの役にもたたない．②〔白〕りっぱだ．堂々としている．〈这个还～些！〉この方がまだりっぱだ；（《金瓶梅·96》）．

［官窑］guānyáo〔名〕官窯．国営陶磁器製造所．宮廷用の磁器を焼く窯；'私窑'に対して．☞〔字解〕③．〈～脱胎填白盖碗〉官窯の青磁でうす藍色の釉薬を加えたふた付き茶わん；（《紅樓夢·41》）．

［官业］guānyè〔名〕〔書〕①公営事業．②公の仕事．

［官医］guānyī〔名〕〔旧〕役所の用いた医者；もっぱら囚人の疾病を治療する．

［官衣(儿)］guānyī(r)〔名〕〔旧〕役人の服．制服．礼服．

［官仪］guānyí〔名〕〔旧〕役人風の態度．

［官役］guānyì〔名〕〔旧〕看守などの下役人．

［官银］guānyín〔名〕〔旧〕①＝'官钱①'②'官银号③'の発行した通貨．③租税など納付を義務づけられている税金．

［官银号］guānyínhào〔名〕〔旧〕①役所が作った金融機関．②〔方〕比較的大きい'钱庄'をいう；〔東北〕．〈我高土家又不开～〉当高土家では金貸しはやりません．③〔旧〕金融機関の一種；政府の許可を得て銀の売買、交換または'银票'〔紙幣〕を発行した．

［官瘾］guānyǐn〔名〕仕官病；官吏になりたがることをやゆ的にいう．〈～大小不取决于年龄〉役人になりたい欲求の度合いは年齢によって決められない．

［官印］guānyìn〔名〕①正方形の官印．＝'印信'［～缘簿］合法的に募金を集める官印の押してある帳簿．②官吏の印．③人の名前の尊称．〈您的～如何称呼〉あなたのお名前は何とおっしゃいますか．〈这位是新选蕲州右堂，姓随，～叫凤占〉こちらは新任の蘄州右堂で、姓を随、名を鳳占とおっしゃいます；（《官場·43》）．

［官用发票］guānyòng fāpiào〔連〕〔貿〕公用送り状．

［官有大小］guān yǒu dà xiǎo〔諺〕（'吏无尊卑'と続き）官には大官と小官との区別はあっても属吏どもになると、尊卑の区別はなく、どれもこれも同じようなものである．

［官有官体］guān yǒu guān tǐ〔成〕役人には役人の体面·品位·格式·体裁がある．〈～，倒比不得从前可以随随便便了〉役人には役人の体裁というものがあり、以前のように自由にはやれません；（《官場·25》）．

［官有两口］guān yǒu liǎng kǒu〔諺〕〔方〕官という字には口が二つある；役人には口が二つあるのだから二枚舌などは当たり前のこと；〔湖〕．

［官员］guānyuán〔名〕〔旧〕官吏．役人；ある一定以上の等級を持つ政府の役人．任命を受けた政府の職員．もとは一般に用いられたが、現在では外交の席上で用いられる．［～好见，衙役难缠］〔諺〕身分の高い役人は御しやすいが、身分の低い役人は手におえない．［～子弟］〔旧〕官吏の子弟、若殿方、良家の子弟に対する敬称；（《清平·楊溫》）．

［官越做得高］guān yuè zuòde gāo〔諺〕（'反就越做得大'と続き）官位が高くなればなるほど大きな謀反をたくらむ．

［官运］guānyùn〔名〕〔旧〕①官吏昇進の運．官吏の運命、また官吏となる運．〈做官的是要有～呀〉役人になるのには役人になる運がなければならない；（《二十年·3》）．［～亨通］〔成〕官吏の昇進が順調である．〔例〕〈真是时来运转，～〉まさに運がまわってきたということであろうか、とんとん拍子に出世した．②官による運送．お上が直営する運輸．

［官酝］guānyùn〔名〕〔旧〕官が定めた成分によって醸造した酒．

［官韵］guānyùn〔名〕〔旧〕①国の定めた韻書；科挙のために設けられ、詩や賦の用韻を限定し、だれもがそれに従った．②詩賦を作る際のきまった韻；指定の文字を必ず用いなければならない．〈他这首诗不曾押着～呀！〉彼の詩は韻をふんでいないではないか；（《兒女·35》）．

［官宰］guānzǎi〔名〕〔旧〕高級官吏．役人．＝'官员'，'官吏'〈若非天上神仙，定是人间～〉天上の神仙でないとしたら、位の高い官吏に相違ない；（《醒世·6》）．〈前者白衣人送我起程的，是何～？〉以前白衣の方がわたしを見送ってくださいましたが、いったいどなたでいらっしゃいますか；（《古今·11》）．

［官章］guānzhāng〔名〕役所の長官が公文書を上部に送るときに用いる印章；役職と姓名が刻まれている．

［官长］guānzhǎng〔名〕〔旧〕①官吏に対する尊称．②将校·士官·長官を指す．〈他打死了鬼子～〉彼は外国人の将校を打ち殺した．③責任者．

［官照］guānzhào〔名〕〔旧〕官位を買ったときにもらう証明書．＝'部照'〈二少爷今年虽只有十二岁，…，照～上已有十七岁了〉二少爺は今年たった12歳だが、…、証明書ではすでに17歳になっている；（《官場·15》）．

［官箴］guānzhēn〔書〕〔動〕百官が君王のあやまちをいさめ、戒める．〈～王阙〉百官が王のあやまちを戒めた；（《左傳·襄公4年》）．〔名〕官吏の紀律、規定、いましめ、道徳礼法や規則．官吏心得．〈只为～拘束，不敢胡为〉ただ紀律にしばられて、でたらめもなりません；（《二拍·12》）．〈日夜留连妓馆，大失～〉日夜妓女の館に入りびたり、とても官としてのいさめはできません；（《古今·12》）．

［官职］guānzhí〔名〕官職．〈宰相是最高的～〉宰相は最高の職位である．

［官纸］guānzhǐ〔名〕①契約·公文書用の指定された、国家が製作し売る用紙．②〔方〕ちり紙．

［官止神行］guān zhǐ shén xíng〔成〕心の欲するままに従う；（《莊子·養生主》）．

［官制］guānzhì〔名〕官庁の組織、職権、人員配置を定めた法律制度．

［官秩］guānzhì〔名〕〔旧〕官位·爵位のランク．＝'官级'

［官中］guānzhōng〔旧〕〔名〕お役所．お上．〈逃兵被～拿去还倒是小事〉逃亡兵はお上につかまる方がまだました．〔形〕〔方〕公共（の）．共有（の）；〔不完〕；〔北京〕，〔四川〕．〈这田是我们这一族人～的〉この田は私

たち一族の公有田だ．<这是～的，也该出一分>これは公の分ですから、やはり一人分出させていただきます；(《紅樓夢·43》)．〔～厕〕公衆便所．

〔官庄〕guānzhuāng〔名〕公有の荘園．<～宜加管理>公有荘園を管理するべきである．

〔官准〕guānzhǔn〔動〕役所が許可する．<他做的是～的买卖>彼がやっているのはお上の許した商売だ．

〔官资〕guānzī〔名〕(書)官吏になる資格．

〔官租〕guānzū〔名〕(旧)政府に納める租税．国税．<典桑卖地纳～>クワを質に入れたり土地を売ったりして国税を納める；(白居易《杜陵叟》詩)．

〔官佐〕guānzuǒ〔名〕将校．<间或有一个本营里～过身>たまに本営の将校が一人やって来る．

〔官座船〕guānzuòchuán (白)＝'官座'／'官船' <到了张家湾，另换了～>張家湾に着くと、官船に乗り替えました；(《古今·40》)．

〔官座儿〕guānzuòr〔名〕(旧)劇場·映画館の警官の席．劇場の特等席．

［冠㊀］ guān ①かんむり．帽子．<二寸半身免～正面照片>名刺形正面上半身脱帽の写真．②(～子)〔名〕とさか．<鸡～子>ニワトリのとさか．③形が帽子に似たもの、あるいはいちばん上にあるもの．<花～>花冠．<树～>樹冠．// ㊁ guàn

〔冠斑犀鸟〕guānbān xīniǎo〔連〕(鳥)カササギサイチョウ．

〔冠弁〕guānbiàn〔名〕昔の冠の名；天子が狩りをするときの冠．

〔冠蝉〕guānchán〔名〕(菌)セミタケ；'蝉花'の別名．

〔冠长〕guāncháng〔名〕(林)樹冠長．

〔冠裳〕guāncháng (白)＝'冠服'

〔冠带〕guāndài〔名〕(書)冠と帯．衣冠束帯；官吏の正装．<重新去～好了去到外面伺候>改めて衣冠を整え外で控えている；(《兒女·40》)．<升做参谋，～荣身>参謀職に昇って、晴れの冠帯をつける身分だ；(《金瓶梅·98》)．〔～家私〕官位と財産．(例)<我把这～一应交与他与宝玉过去！>私はこの官位も財産もみな そいつと宝玉にくれてやる；(《紅樓夢·33》)．〔～闲住〕(白)官吏をやめて閑居する；(《二拍·4》)．〔～之国〕礼儀の正しい国．

〔冠戴〕guāndài〔名〕服装．身づくろい．

〔冠动脉瘘〕guāndòngmàilòu〔名〕(医)冠動脈瘻(かんどうみゃくろう)．

〔冠服〕guānfú〔名〕(白)冠と衣服；また官吏を指すこともある．

〔冠盖〕guāngài〔名〕(書)官吏の冠と車の覆い；高官や貴人を指す．<在福建结交了好些官场名士，那水鸥小榭，就终年都是～往来>福建でたくさんの官界の名士と交際し、'水鸥小榭'〔庭園の名称〕は一年じゅう、高官や貴人が訪れていた；(《二十年·32》)．<～何辉赫>冠と車の覆いはなんときらきら輝いていたことだろう；(李白《古風》詩)．<门馆赫奕，～填塞>その屋敷にはさかんに人が訪れ、役人の車でふさがれてしまうほどであった；(《無雙》)．〔～飞扬〕〔成〕身分の高い役人の多いこと；(《兒女·首回》)．〔～如云〕〔成〕高官の冠や車が雲のように多い；(班固《西都賦》)．〔～相望〕〔成〕使者の往来の絶えないさま．賓客の往来の絶えぬさま．＝'冠盖相属'

〔冠径〕guānjìng〔名〕(林)樹冠径．

〔冠距〕guānjù〔名〕(書)とさかとけづめ．<山有石鸡，～如生>山には石のニワトリがあったが、とさかとけづめは生きているようだった；(《幽明錄》)．

〔冠履〕guānlǚ〔名〕(書)かんむりとくつ．(転)1)服装の意．<将整～，引镜自照>服装を整えようとして、鏡を引きよせ自分の姿を映した；(《古鏡》)．2)礼儀．上下の区別に例える．〔～倒易〕〔成〕1)是非を転倒する．2)身分の上下を転倒する．上下の順序をみだし本末を誤るたとえ．〔～无爽〕〔成〕身分の上下をたがえない；(《南史·梁武帝紀》)．

〔冠毛〕guānmáo〔名〕(植)冠毛．

〔冠冕〕guānmiǎn〔名〕古代、帝王·役人のかぶった礼帽·冠．<在云彩上坐着一位好像人子，头上戴着金～，手里拿着快镰刀>雲には人の子らしき者座し、頭には金の冠をいただき、手には鋭き鎌(かま)を持ちたり．〔形〕(書)見かけが堂々としていること．荘厳で堂々としている．体裁がいい．りっぱである．見栄えがいい．(慣)<庭园真是很～的>庭園は本当に荘厳で堂々としている．<自己所视以为不大～的事>自分で見てあまり格好がよくないと思うこと．<这通奸事情也不是冠冠冕冕可以说的>この姦通(かんつう)のことは堂々と話せるものでもない；(《官場·23》)．<不过说这～言语，又尽人情，又叫他不怀疑忌>ただこうした体裁のいい言葉をいうのは、人情を尽くすためでもあり、やつらに疑念を抱かせぬためでもあります；(《三俠·111》)．<何不倾成锭儿，还觉～>銀塊に鋳直した方が見栄えがする；(《醒世·3》)．〔～堂皇〕〔成〕荘厳で堂々としている．見かけが堂々としている．公明正大．正々堂々；現在では多く見かけだけで、内容がともなわない意に用いられる；(《兒女·22》)．(例)<～，连篇废话>堂々としているが、すべて中身のない議論や文章．(例)<他讲的那些～的话，只是一堆托词而已>彼の言った堂々としたりっぱな話は、ただ口実だけだ．(例)<我接走他，是～的呀！>私が彼を引き取ってつれていくことに、何のやましい所もないのだ．〔～堂堂〕堂々とりっぱである．〔～语〕きれいな言葉．堂々たる発言．

〔冠木〕guānmù〔名〕(林)冠木．

〔冠鸟〕guānniǎo〔名〕(鳥)とさかのある鳥；クジャク·キジ·ニワトリなど．

〔冠帔〕guānpèi〔名〕(旧)冠と冠の四方に垂れる飾りひも．

〔冠蕤〕guānruí〔名〕冠の上の飾り．

〔冠绅袍笏〕guān shēn páo hù〔成〕衣冠束帯の正装で笏(しゃく)を持つこと；(《二拍·5》)．

〔冠心病〕guānxīnbìng〔名〕(医)冠状動脈硬化疾病．冠状動脈硬化症．冠不全．

〔冠芽〕guānyá〔名〕(植)ヤナギ芽．

〔冠缨〕guānyīng〔名〕(書)冠のひも；礼帽と飾りふさ．<遂以～绞王杀之>ついに冠のひもで王を絞め殺した；(《戰國策·楚策》)．

〔冠玉〕guānyù〔名〕(書)①帽子の飾りの玉(ぎょく)．②美男子のたとえ．(例)<面如～>玉のような美男子．

〔冠簪〕guānzān〔名〕(白)髪飾りの一種；'冠'は、旧時、婦人が頭の後ろに垂れたまげを押さえ包むもので、'簪'はかんざしのこと．

〔冠周炎〕guānzhōuyán〔名〕(医)歯冠周囲炎．

〔冠状〕guānzhuàng〔形〕冠状(の)；〔不定〕．〔～动脉〕(生)冠状動脈．〔一性心脏病〕(医)冠状動脈性心臓病．〔～循环〕(生)冠状循環．

〔冠子〕guānzi〔名〕①古代、女性のかぶった冠．②旧時、女性が頭髪の上に戴せた飾り．③☞〔字解〕②．☞'冠子 guànzǐ'

〔冠族〕guānzú〔名〕高級官僚の家族．

［矜㊁］ guān ①＝'鳏' ②＝'瘝' // ㊀ jīn, ㊂ qín

〔矜寡〕guānguǎ ＝'鳏寡'

［莞㊀］ guān ①(植)藺(い)の一種．②〔名〕姓．// ㊁ guǎn, ㊂ wǎn

［倌］ guān ①(～儿)〔名〕農村で家畜類の飼育にあたる人．<牛～儿>ウシ飼い．<羊～儿>ヒツジ飼い．②(～儿)〔名〕(旧)雑役に従事する人．<堂～>ボーイ；'茶馆'·酒楼·旅館のサービス係．<磨～儿>粉ひき．

〔倌人〕guānrén〔名〕①乗り物をつかさどる小役人．君主の車馬係．<命彼～星言夙驾>車馬の係に命令が下った、星が出たし、すぐに馬車を準備しろと；(《詩經·鄘風·定之方中》)．②(方)妓女(ぎじょ)；(例)，又(白)．<这是上海～用的东西，一定是赃物无疑>これは上海の娼妓(しょうぎ)が使うもので、きっと盗品にちがいなかった；(《二十年·2》)．

［棺］ guān ひつぎ．<盖～论定>死後はじめてその人の評価が決まる．

〔棺材〕guāncai〔名〕①棺．ひつぎ．〔～板〕(方)棺おけ；〔河南〕．(例)<把地卖几亩，给你妈买个～吧>畑を幾'亩'か売って、あなたのお母さんに棺おけを買ってあげよう．〔～本(儿)〕1)死に金．棺おけ代．(例)<我？先礼后兵，我给你送～来了>おれかい、まず穏やかにゆきたいからさ、おれはおまえに棺おけ代をやりに来たんだ．(例)<与你做～>棺おけの代としてあげよう；(《金瓶梅·2》)．2)(比喩(ひゆ)としての)虎(とら)の子．たいせつなもの．(例)<我这点儿～，可动不得>これは私のとっておきのやつだから、手をつけてはならない．〔～车〕(方)霊柩(れいきゅう)車；(例)．〔～出了，讨挽歌郎钱〕〔歇〕棺が出てから挽歌(ばんか)うたいが金を求める．(転)証文の出しおくれ．時期を失する．時を逸す；(《水滸·21》)．(例)<不要交老身～>この老いぼれを「棺が出てから、'挽歌郎'の祝儀の相談」なんて目に遭わせないでくださいよ；(《金瓶梅·4》)．〔～里伸手〕〔歇〕棺おけから手をのばす．(転)'死要钱'〔死んでも金を欲しがる〕、しきりに金をほしがる、貪欲(どんよく)なこと．〔～铺〕棺おけ屋．〔～瓤儿〕〔～瓤子〕(罵)年をとって死にそうな人を例える．老いぼれ．くたばれめ；俗語．〔～馅儿〕(罵)お棺の中のあんこ；死体のこと．〔～楦子〕(白)棺に入れる死体のたとえ；'楦子'は靴の中に入れる型．(転)(罵)間もなく死ぬ老人；老人をののしる言葉．〔～座子〕(白)不運なやつ．めぐりあわせの悪いやつ；(《西遊·76》)．②(方)非常に親しい男同士の称呼；多く農村で用いられる；(例)．③(方)(罵)死にそこない．くたばりめ；多く修飾語をつけて用いる；(例)．<脱底～>底なしのくたばりめ．<瘟～>疫病の死にそこないめ．

〔棺榇〕guānchèn〔名〕(書)お棺．ひつぎ．<叔谋自备～，葬于城西隅之地(今大佛寺是也)>叔謀は自分で棺を用意して、都城の西のすみに(今の大仏寺がそこにあたる)葬った；(《開河記》)．

〔棺盖〕guāngài〔名〕棺おけのふた．<然后把～放下去>そのあとで棺おけのふたをのせた．

〔棺椁〕guānguǒ〔名〕(白)棺．ひつぎ；棺おけとその外側の箱．<两口～都做齐了，…>棺が二つとも出来上がりましたので、…；(《紅樓夢·25》)．<安排～盛殓>納棺する；(《水滸·52》)．

〔棺函(儿)〕guānhán(r)〔名〕(白)棺おけ．ひつぎ．<他紧靠定那～哩>あの男は棺おけにぴったりくっついているよ；(《元曲·曲江池·2》)．

〔棺架〕guānjià〔名〕棺台．

〔棺柩〕guānjiù〔名〕(書)ひつぎ．棺．<我把沉痛的心留在那凄凉的～上>私は悲しい気持ちをその寒々としている棺の上に残した．

〔棺敛〕guānliàn〔名〕(白)納棺．<一面贾家办理～，…>賈家で納棺をさせるかたわら、…；(《老殘·15》)．

〔棺木〕guānmù ＝'棺材' <一具～>棺おけ一つ．<她的～已经停放在四川会馆>彼女の棺はすでに四川会館に置いてあった．

〔棺头〕guāntou〔名〕(白)棺おけ．

G

［棺银］guānyín〔名〕〔旧〕棺おけ代．
［棺罩(ル)］guānzhào(r)〔名〕棺おけの覆い．

［纶㊁］（綸）
guān ①青い絹ひも．〈～巾〉青い絹ひものついた頭巾ずん．綸巾かん；諸葛亮が愛用したという．②〔名〕姓．⇒㊀ lún

［瘝］
guān 病．苦しみ．〈～厥官〉怠け役人．

［鳏］
guān 男やもめ．〈～居〉[illegible]

［鳏夫(子)］guānfū(zi)〔名〕男やもめ．独り者．
［鳏寡］guānguǎ〔名〕男やもめと寡婦．〔転〕孤独なこと．［～孤独］〔成〕男やもめ・寡婦・孤児・独身者；（《禮記・禮運》）．〔例〕〈现在～都能得到照顾〉現在は労働力もなく身よりのない人たちもみなめんどうを見てもらえるようになった．
［鳏鳏］guānguān〔形〕〔旧〕目を閉じないさま．心配のあまり眠れないようす；もと大魚の名．その目はいつも開いていることから．〈至三更以后上床卧下，两眼～，…〉3‘更’を過ぎて床に上がって横になったが，両の目はさえて眠れず，…；（《紅樓夢・48》）．
［鳏棍ル］guāngùnr〔名〕男やもめ．＝‘光棍ル’，‘光棍子’，‘鳏棍子’
［鳏户］guānhù〔名〕男やもめの家．
［鳏居］guānjū〔動〕①（男が）一人で生活する，独身生活をする．②やもめ暮らしする．〈衛内丧偶，～已久〉若さまは妻を亡くして，長いことやもめ暮らしをしている；（《金瓶梅・91》）．〈倪太守罢官～〉倪太守は官をやめ，やもめ暮らしをしていた；（《古今・10》）．
［鳏旷］guānkuàng〔名〕〔書〕妻を失った男．男やもめ．独身．〈常以～多感，或谋新匹〉いつも男やもめのわびしさから，新しいつれあいをもらおうと考えていた；（《柳毅》）．

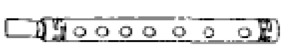
［鳤］
guān ＝‘鳏’

［莞㊁］
guǎn ①［东莞］（Dōngguǎn）〔名〕県名；広東省．②〔名〕姓．⇒㊀ guān，㊂ wǎn

［琯］
guǎn 古代の楽器の一種；玉でつくり，穴が六つある笛．

［痯］
guǎn 疲れる．病み疲れる．

［管］（筦）
guǎn ①（～子）*〔名〕管楽器；古く‘觱篥’ともいい，タケで作ったものが‘管’であった．〈丝竹～弦〉管楽器と弦楽器；楽器一般をいう．



管子

②（～子・ル）*〔名〕円筒形のもの；チューブ，パイプ，ホースなど．〈竹～ル〉タケの筒．〈笔～ル〉毛筆の軸．③〔量〕細長い円筒形のものを数える．〈一～毛笔〉毛筆一本．④〔動〕担当する．引き受ける．管理する．受け持つ．〈我～三部机器〉私は機械を3台受け持つ．〈他～耕地〉彼は耕耘ぷを担当する．〈专～担水烧火〉もっぱら水くみと火を燃やすことを受け持った；（《醒世・1》）．〔転〕1）干渉する．口出しする．〈不该～的事不～〉口出しすべきでないことには口出ししない．〈这事我们不能不～〉このことに我々は干渉せざるをえない．2）責任をもって支給する．〈～吃不～住〉食事は支給，住宅は供与しない．〈生活用品都～〉生活用品はすべて支給する．⑤〔動〕取り締まる．監督する．かまう．しつける．世話する．干渉する．〈我～不了他〉私は彼をおさえきれない．〈～孩子〉子どもをしつける．〈～贼〉どろぼうの番をする．〈处长～不了科长〉所長は課長を監督できない．〈没有什么人～我〉自分にうるさくいう人はだれもいない；（《二十年・3》）．〈怎～得他家事〉彼の家のことをどうしてかまえるか；（《醒世・2》）．〈～你不得〉おまえのめんどうはみきれない；（《清平・快嘴》）．〈我若一朝～了军民，…〉わしがもし，いつの日か軍民を統べるようになったら，…；（《清平・五戒禪師》）．⑥〔動〕保証する．〈不好～换〉不良品は必ずお取り替えいたします．〈～你没事〉あなたが無事であることを保証する；（《古今・19》）．⑦〔介〕…を；‘～…叫…’の型で，人や事物の名をいうとき；北方の口語．〈有的地区～太阳叫日头〉ある地方では太陽を‘日头’という．〈他们～我叫老三〉彼らはぼくを‘老三’と呼ぶ．⑧〔接〕たとえ…でも．…であろうがあるまいが；前節に用い，後節に示される動作が，列挙されている条件の制約をうけないことを表す．‘不管’に相当する．‘～…’の節では必ず‘你’または‘他(它)’（具体的にはなにも指さないときがある）を主語として用い，述語が疑問代詞を含むか，肯定と否定の並列になっている．後節には副詞‘都’‘也’‘就’などを用いて呼応させることが多い；北方の口語．〈～他是谁，没有通行证就不准通行〉だれであろうと，通行証がなければ通行させない．〈～它下不下雨，咱们都得马上出发〉雨が降る降らないにかかわらず，すぐ出発しなくてはならない．〈～他姪姓张姓李，…〉そのおいが張であろうが李であろうが，…；（《二拍・4》）．〔注〕‘管’と‘不管’．‘不管’の後には直接に疑問代詞を続けることができるが，‘管’の場合はそれができないし（‘他(它)’をつける），また感情が強烈に表出するようになる．‘不管’の方がやわらかい語気になる．〈管他(不管)什么人，不按制度办就该批评〉だれであろうと，制度のとおりにやらなければ，批評すべきである．⑨〔動〕反革命分子の扱い方の一つ；大衆の監視下で思想改造させる．☞‘关⑧’ ⑩〔方〕＝‘向’，‘和’；〔北京〕，又㊥．〈～他要一本书〉彼に一冊の本をもらう．⑪〔旧〕使う．使用する．〈这先生倒会～老婆舌头〉この人は女房の舌を使える．なにごとも女房に言わせる；（《元曲・劉行首・3》）．⑫〔旧〕必ず．きっと．〈晚上敷上～就好了〉晩にお塗りになればきっとよくなります；（《紅樓夢・34》）．〈这妮子慌忙则甚那，～是妈妈使来哕〉この小間使は慌ただしくやってきてどうしたことなんでしょう，きっとお母様がお使いによこされたのだわ；（《西廂・1》）．⑬〔旧〕たいがい．たいてい．〈觑举止行处，～未出嫁〉立ち居振る舞いから判断して，おおかたまだ嫁に行っていないのだ；（《西廂・1》）．⑭〔旧〕かぎの助数詞．〈带一～锁，走出门去，拽上那门，把锁锁了〉かぎをもって部屋を出ると，その門をぐいと引きしめて錠をおろした；（《清平・簡貼》）．⑮〔名〕姓．
［管扳手］guǎnbānshǒu〔名〕〔機〕管スパナ．管回し．
［管扳子］guǎnbānzi ＝‘管搬子’／‘管钳子’
［管办］guǎnbàn〔動〕①取り扱う．〈这个手续由总社～〉この手続きは本社が取り扱っている．②〔旧〕責任を持って事に当たる．〈如今看来，芹儿倒大大的出息了，这件事竟交与他去～〉近ごろ，見るところでは，（賈）芹がなかなか見込みありのようす，この件はいっそのことあれにまかせて受け持たせましょう；（《紅樓夢・23》）．
［管包］guǎnbāo〔副〕〔旧〕きっと．〈～腿上的筋早折了两根〉きっと足の筋がとうに二つに切れていることでしょう；（《紅樓夢・55》）．
［管胞］guǎnbāo〔名〕〔植〕導管細胞．
［管保］guǎnbǎo〔動〕保証する．請け合う．＝‘保证’〈～来回〉品物の返品・取り替えを保証する．〈我～你学会〉きみならマスターできることは私が保証する．〈设若有个儿子，他～不敢闹娶小！〉もし息子があれば，彼が側女めかけさわぎを起こすなんてことはないこと請け合いです．〔副〕必ず．絶対に．〈听他的话，～没错〉彼の言うことを聞いていれば，絶対に間違いない．〈有了水和肥，～能多打粮食〉水と肥料があれば，必ず多く収穫できる．〈～用不烂〉使ってぼろぼろになることは絶対にない．〈我给你请个先生来，求他老看看，～就好咧〉おまえのために先生に来てもらったよ，先生に頼んでみてもらえば，きっとよくなるよ；（《三俠・8》）．
［管饱(ル)］guǎnbǎo(r)〔動〕満腹を保証する．食べたいだけ食べさせる．食べ放題にする．〈而且给他夫人一顿白米粥吃，一顿～的白米粥！〉その上，彼の奥さんにしっかり，必ず腹いっぱいになる白米のかゆを食べさせた．
［管鲍］Guǎn-Bào〔名〕仲よし；管は春秋時代の齊の桓公の賢相管仲，鮑はその友人鮑叔牙を指している．いわゆる管鮑の交わりのこと．‘管仲’と‘鮑叔牙’は仲がよかったことによる．［～分金］〔台〕‘管仲’と‘鮑叔牙’が二人で商売し，‘鮑’は‘管仲’が才がありながら貧しいのを知っていて多く利益をあたえたことを指す．二人は後に生死を共にする友人になった．〔例〕〈全不似～，倒做了孙庞刖足〉‘管鮑’が金を分け合い親友になったのとは全く違って，‘孙庞刖足’になってしまった；（《元曲・魯齋郎・3》）．［～雷陈］〔台〕雷陳は東漢の時の雷義と陳重のことで，義が茂才(秀才)に推挙されたが，陳重に譲ろうとし，刺史が許さなかったので，義は狂人を装い命に応じなかった．後，同時に両名とも推挙されたという故事による．のちに交情の深いものに例える．〔例〕〈三个人情投意合，颇有～之风〉三人は意気投合し，すっかり管鮑雷陳のようでした；（《二拍・9》）．
［管壁］guǎnbì〔名〕〔機〕管壁．［～摩擦］管摩擦．
［管兵］guǎnbīng〔動〕兵営を管理する．
［管不了］guǎnbuliǎo ＝‘管不住’
［管不着］guǎnbuzháo〔動〕（そこまで）かまえない，かかわるだけの資格がない．手がとどかない．世話できない．めんどうをみきれない．↔‘管得着’〈这是你～的事〉これはきみには関係ないことだ．〈～一万年那么远的事情〉一万年も先のことまでかまってはいられない．〈～，你自各ル来〉知るもんか，おまえ自分でやれ．
［管不住］guǎnbuzhù ↔‘管得住’〔動〕①拘束しておけない．②とどめておけない．〈～钉子〉くぎをとどめておけない．
［管材料］guǎncáiliào ＝‘管材’〔名〕管材．
［管车的］guǎnchēde〔名〕製糸工場で女工を監督する人．
［管成］guǎnchéng〔動〕〔旧〕あることが成るように世話する．かまう．保証する．〈～你夜夜欢娱，一些事也没有〉お二人が毎夜おたのしみになれ，まちがいがないように請け負いますよ；（《古今・1》）．
［管城(子)］guǎnchéng(zǐ) ＝‘管城侯’〔名〕筆の別名；また一般に筆墨で生活している人をいう．［～无肉食相］〔諺〕筆には肉を食う相はない．筆を弄して文章など書いていたのではとてもうまいものなど食えない．
［管齿目］guǎnchǐmù〔名〕〔動〕管歯目．
［管船］guǎn chuán〔連〕船を管理する．［～的］船長．
［管唇兰］guǎnchúnlán〔名〕〔植〕コウトウ；ラン科．
［管祠］guǎncí〔名〕〔旧〕やしろの管理人．堂守．
［管打来回］guǎn dǎ láihuí〔熟〕責任をもってお取り替えいたします．
［管大腿事］guǎn dàtuǐshì〔熟〕〔旧〕（自分と）関係がない．〈管咱每大腿事！〉私たちに関係あるものか；（《金瓶梅・97》）．
［管带］guǎndài〔名〕〔旧〕大隊長；清代軍艦と兵営の責任者．〈他是步兵～〉彼は歩兵大隊の隊長である．〈除了寻常差事之外，又派了一只兵轮委他～〉通常の職の外，1隻の軍艦の艦長にも任命されます；（《官場・38》）．

［管待］guǎndài〔動〕手厚くもてなす. 世話をする. 接待する. 手厚くめんどうをみる；多く酒や料理で客をもてなすこと；多く白. 〈安排酒饭, ～武松〉酒と御飯の支度をして武松をもてなした；（《金瓶梅·1》）. 〈杀羊宰猪, ～宋江〉ヒツジを殺しブタを屠り宋江をもてなした；（《水滸·23》）. 〈老夫无甚～〉やつがれは何のもてなしもできません；（《元曲·揚州夢·1》）. 〈～来人酒饭〉来た人を酒食でもてなす；（《京本·15》）.
［管耽］guǎndān〔副〕白 きっと. 絶対に.
［管道］guǎndào〔名〕パイプ；輸送管や排水管. ［～布置］機 管配置. 管配り. ［～工］配管工. ［～结构］パイプ構造. ［～排水］土 管暗渠幹排水. ［～配件］機 管取部品. パイプ·フイッチング. ［～网］機 配管網. ［～温室］農 パイプハウス. ［～系统］化 パイプ·システム. ［～用钢管］機 配管用鋼管. ［～运输］輸送管による輸送. ［～阻力］機 流路抵抗. 管抵抗. ［自动喷水～］自動散水パイプライン.
［管得］guǎndé〔動〕方 よけいなことに口出しするな；多く反語に使う；四川. 〈你～我擦给哪个闻？〉わたしがだれのためにお化粧しようと口出ししないでよ.
［管得你］guǎndé nǐ〔熟〕方 問題にしない. ＝'不管'；四川. 〈只要能够赚钱, 可以不择手段, ～什么商业道德〉金がもうかりさえすれば、手段を選ばず、商業道徳も問題としない.
［管灯水］guǎn dēngshuǐ〔連〕(家屋などの)電気水道付き.
［管底］guǎndǐ〔名〕機 口金. ランプ·ベース.
［管典的］guǎndiǎnde〔名〕白 質店の番頭. 店の使用人. 〈料是妇人不在, 便与～拱了手〉女はいないようなので、質店の番頭にあいさつした；（《古今·1》）.
［管吊灯］guǎndiàodēng〔名〕電 パイプ·ペンダント·ランプ.
［管定］guǎndìng 白〔動〕監視する. 〈～了我们, 不得转动〉私たちは監視されて、動きがとれません；（《水滸·42》）. 〔副〕方 きっと. 確かに；…を保証する. 〈你～连门儿也不准他进〉きっとあなたは彼を入り口まで入らせないだろう. 家へ入れないはずです；（《兒女·19》）. 〈～他再不带了〉きっとあの方はもう身につけないだろう；（《紅樓夢·29》）.
［管多］guǎnduō 方＝'根本'；'管多咱'の'咱'が省略されたもの；東北.
［管多晚儿］guǎnduōwǎnr 方＝'管多'；東北. 〈这个人～都那样, 不叫不起床〉この人ときたらいつもあの調子で、起こさないと起きないんだから.
［管阀］guǎnfá〔名〕機 管弁. チューブ弁.
［管饭］guǎn⸰fàn〔動〕方 食事付き·賄い付きにする. 食事の世話を引き受ける. 飯のめんどうをみる. 食事当番にあたる；東北. 〈今儿个挨到咱家～, 王同志一会儿就来〉今日は私たちが食事当番にあたっているので、王さんはまもなく来ます.
［管坟的］guǎnfénde〔名〕白 墓を管理する人. 墓守.
［管风琴］guǎnfēngqín〔名〕音 パイプオルガン. ハモンドオルガン.
［管附件］guǎnfùjiàn〔名〕接合管の総称.
［管盖］guǎngài〔名〕機 パイプキャップ.
［管干］guǎngàn〔名〕白 店員. 手代. 使用人. 傭人歩. 〈手下管着四五十个行财～〉その下には4, 50人の手代や店員を使っている；（《水滸·61》）.
［管钢］guǎngāng〔名〕機 管用鋼.
［管工］guǎngōng〔名〕水道管修理工.
［管工官］guǎngōngguān〔名〕白 工事監督の役人.
［管勾］guǎngōu〔動〕白 取り締まる. 〈～内外〉内外を取り締まる；（《前漢書平話·上》）.
［管够儿］guǎngòur〔動〕思う存分する.
［管箍］guǎngū〔名〕カップリング；接合管.
［管顾］guǎngù〔動〕配慮する. 意を用いる. 世話をする. もてなす. 歓待する. めんどうをみる. ＝'顾管'〈上级～不周全, 庄稼没种好〉上層部の配慮がゆきとどかなかったので、農作物はちゃんと植えられなかった. 〈府中养娘各自四散, ～不得〉お屋敷の小間使たちはてんでに逃げてしまって、構ってくれはしません；（《警世·8》）. 〈多有～不周, 万望宽恕〉おもてなしに不行きとどきが多くて、お許しのほど願います；（《元曲外·圯橋進履·2》）. 〈又蒙救了老母患病, 连日～, 甚是不当〉その上母の病をお救いいただき、連日のお心遣いには誠に恐れ入ります；（《水滸·2》）.
［管雇］guǎngù 白＝'管顾'〈感谢姐夫姐姐～多时〉姐夫と姐姐には長いことお世話いただき感謝でいっぱいです；（《警世·28》）.
［管关］guǎnguān〔動〕関所を担当する.
［管管］guǎnguǎn〔形〕書 ① よるべない. ② 見識が狭い.
［管候］guǎnhòu〔動〕白 拘束監視する.
［管乎］guǎnhū〔動〕方 効果がある；東北. 〈吃了老些药, 也不～〉たくさん薬を飲んでも効果がない.
［管虎钳］guǎnhǔqián〔名〕機 管万力.
［管浒苔］guǎnhǔtái〔名〕植 モズク；海藻で食用.
［管护］guǎnhù〔名〕(草花や樹木に対する)管理と保護. 〔動〕管理し保護する.
［管换］guǎnhuàn〔動〕返品交換に応じる. 責任を持って交換する.
［管汇］guǎnhuì〔名〕石 マニホールド.
［管基］guǎnjī〔名〕機 ランプ·ベース.
［管记］guǎnjì〔名〕白 書記. 文書係；文書をつかさどる官吏. 〈要取方义尉吴保安为～〉方義県尉の呉保安を書記に採用しようとする；（《古今·8》）.
［管夹］guǎnjiā〔名〕機 管押さえ. 管締め金. 管締め付け. パイプ·クランプ.
［管夹子］guǎnjiāzi〔名〕化 チューブ·クランプ.
［管家］guǎn⸰jiā〔動〕家の差配をする. 家をとりしきる. 家を管理する. 家をきりもりする. 〈你不肯回家, 我们将来就请你给我们～罢〉あなたが家に帰らないというなら、私たちは将来あなたに私たちの家の家事を管理してもらおう. ［～的］家長. 〔名〕(guǎnjiā 又 guǎnjia) ① 旧 官僚や地主などの番頭·執事·用人がしらの敬称. ［～婆］1) 比較的地位の高い女性の使用人. 2) 主婦. 家事をとりしきる婦人. ＝'主妇' 転 何にでも口を出したがる人. ［红～］共産主義のりっぱな執事. ② 集団のために財物や日常生活を管理する人. 〈大家都说食堂管理员是群众的好～〉みんなは食堂の管理人が大衆のよき世話役であると言う. ③ 方 旧時、土匪の首領を指した. ［～的］方 同上；河南. 例〈～带领一些人偷进那座寨子去〉土匪のボスが手下を連れてそのとりでに忍びこんだ.
［管架］guǎnjià〔名〕化 管掛け. パイプ支持.
［管见］guǎnjiàn〔名〕喩 謙 管見. 狭い見識. 自分の見解. ［～所及］〔成〕謙 管見で不十分でしょうが. 私の狭い見方では；見識が狭く浅いこと；（《晋書·陸雲傳》）. 例〈我的意见只是～, 未必全面正确, 请诸位指正〉私の意見はただ狭く浅い見識で、全面的な正確なものではありませんので、皆さんで正してください. ［略陈～］管見を述べる. 〔副〕白 必ず. きっと. ＝'包管'
［管建］guǎnjiàn〔名〕かぎなどの掛け金.
［管键］guǎnjiàn〔名〕かぎ.
［管脚插孔］guǎnjiǎo chākǒng〔連〕電 足ジャック.
［管教］guǎnjiào 又 guǎnjiao〔動〕(上が下に対して)取り締まる, しつける. 人を監督し改造する. 管理し教導する. 〈小子, 我～～你！〉こやつめ、わしが気合いを入れてやる. 〈你这个孩子太不礼貌, 你得好好～！〉あなたの子どもはあまりにも不作法だ、よくしつけなくては. 〈孩子太懒, 该～～他〉子どもがなまけているから、少しきつく言った方がよい. 〈对孩子严加～〉子どもに対し手綱をひきしめる. 〈我这么一～, 他就好了〉私がちょっとしつけてやると、彼はすぐよくなりました. 〈对子女～不严〉子どもに対するしつけがあまい. 〔名〕しつけ. 取り締まり. 〈从没放松过～〉これまでしつけの手を緩めたことがなかった. ［～所］少年院；14歳以上18歳未満の少年犯を教育する所. 〔副〕(guǎnjiào) 方＝'管保[險]'〈不打紧, 放了他们, 老孙～还你活树〉そりゃなんでもないこと、彼らを放したら、孫さまがおまえに生きた木を必ず返す；（《西遊·26》）. 〔連〕方(guǎn jiào) 白 きっと…させる；北, 又白. 〈～他瓮中捉鳖, 手到拿来〉きっと彼にかめの中のスッポンを捕まえるように、たやすくやりとげさせる；（《元曲·李逵負荊·4》）.
［管叫］guǎnjiào〔副〕方 必ず. きっと；河南. 〈～他海底捞月——空喜欢〉彼は必ず海の底から月をすくいあげる——ぬか喜びに終わる.
［管接头］guǎnjiētóu〔名〕機 接合管の総称. パイプ継手ぎ. 管接手. チューブ·コネクター.
［管界］guǎnjiè〔名〕① 管轄範囲. 管轄地域. ② 管轄範囲の境界を接するところ.
［管紧］guǎnjǐn 方＝'要紧'；河南.
［管劲(儿)］guǎnjìn(r)〔形〕① 方 役にたつ. それだけの力量がある. 〈吃这种药～〉この薬はよく効く. ② 有能である.
［管经钿］guǎnjīngtián〔名〕方 旧 私塾の学費；呉. 〈缴～〉学費を納める.
［管井］guǎnjǐng〔名〕パイプ打ち込みの井戸. 打ち込み井戸. ＝旧'洋井'
［管就］guǎnjiù〔動〕白 保証する. 請けあう. きっと…する. 〈～打散这干人, …〉きっとこの連中を追い散らして、…；（《金瓶梅·69》）.
［管卷］guǎnjuàn〔動〕文書を保管する.
［管军］guǎn jūn〔連〕書 軍を管理する.
［管、卡、压］guǎn、kǎ、yā〔連〕取り締まり·締めつけ·押さえつけ.
［管壳］guǎnké〔名〕電 パッケージ.
［管口鱼］guǎnkǒuyú〔名〕魚 ヘラヤガラ.
［管窥］guǎnkuī〔名〕書 筒を通して物を見る. 転 見方が一面的で見識が狭いこと. ［～所及］狭い見識の及ぶ所. 管見では. ［～锥指］〔成〕細い管から天をのぞき、錐ぎをさして地の深さを計る；見識の狭いたとえ；（《荘子·秋水》）. ［～蠡测］(-lícè)〔成〕タケの管で天をのぞき、水びしゃくで海水を量る. 針の穴から天井をのぞく；見識が非常に狭い意；（《漢書·東方朔傳》）. 例〈这次到乡下去的时间不长, 所了解的情况也很少, 这篇报道只能说是～, 很不全面〉今度田舎へ行った期間は短く、把握した情況も少なかったので、この報道は、ただののぞき見程度のもので、全面的なものではない.
［管拉延机］guǎnlāyánjī〔名〕機 管延機.
［管勒］guǎnlè〔動〕管理する. 統制する. 押さえつける. 〈～不住〉押さえがきかない.
［管理］guǎnlǐ〔動〕①(順調にゆくように)かかわる, 管理する. 〈～

財务〉金銭出納を管理する．〈～工厂〉工場を管理する．〈～图书〉図書を管理する．〈～宿舍〉宿舎を管理する．〈～罪犯〉犯罪人の管理をする．〈妇女同样能～国家大事〉婦人も同じように国家の大事にかかわることができる．②(人・動物の)世話をする．〈～牲口〉家畜の世話をする．〔名〕管理；〔～〕．[～程序] (電) スーパーバイザー．[～处]管理事務所．[公园～]公園管理事務所．[～队伍]管理組織．[～费]管理費．[～工程学]管理工学．[～机] (電) スーパーバイザー．[～机构]スタッフ組織．[～机关]非現業官庁．[～局]管理局．[～科学]管理科学．[～贸易]管理貿易．[～情报系统]情報管理システム；1)資料を自動的に処理し、異なった管理業務を行うシステム．2)管理業務を補助するために作られたシステム．[～人][～员] 1)管理人．2) (林) マネージャー．3) (電) コントローラー．[～人员]管理要員．[～物价] (経) 統制価格．[～信息系统] (電) 経営情報システム．[～指令] (電) エクゼキュティブ・インストラクション．[～状态] (電) エクゼキュティブ・モード．スーパーバイザー・ステータス．[外汇～] (経) 為替管理．

[管莲子] guǎnliánzǐ〔名〕(鳥) ムクドリの類．

[管领] guǎnlǐng〔動〕① 管轄する．管理する．統べ治める．統御する．差配する．支配する．〈在钱的～下，…〉金銭に支配されて，…．〈我家员外、俱不在此、此一队船只就是咱～的〉うちのかしらなんてだれもいない、この一隊の舟は、つまりはおれの管轄にあるのだ；(《三俠・31》)．〈～诸山猛兽〉もろもろの山の猛獣たちを支配する；(《清平・陳巡檢》)．② (白) もてなす．〈且赐酒饭～、且在一边〉とりあえず、酒や料理でおもてなしして、しばらくお待ちいただきなさい；(《變文・唐太宗》)．

[管龙头] guǎnlóngtóu〔名〕(機) パイプタップ．

[管炉篦] guǎnlúbì〔名〕(機) 管格子．

[管路] guǎnlù〔名〕(機) パイプライン．カナル．配管．管路．[～附件] (機) ダクト付属品．[～铺设] (石) パイプライン敷設．[～图] (機) 配管図．

[管螺纹] guǎnluówén〔名〕(機) 管継手螺子ね．ガス螺子．

[管帽] guǎnmào〔名〕(機) 頭部口金．

[管磨机] guǎnmójī〔名〕(機) 筒形粉砕機．チューブ・ミル．

[管内] guǎnnèi〔名〕管轄範囲内．

[管你] guǎn nǐ〔連〕(方) 問題にしない；〔四川〕．＝'不管'〈～卖钱不卖钱，每天由柜房如数向承包人收费〉売れて金になろうがなるまいが、毎日会計係が決まった額を請負人から徴収する．

[管排] guǎnpái〔名〕(機) 管群．

[管卡] guǎnqiǎ〔名〕(化) パイプ・クランプ．

[管钳] guǎnqián〔名〕(機) ガス管鋏ばさ．パイプ鋏．

[管钳子] guǎnqiánzi〔名〕(機) パイプ万力．

[管情] guǎnqíng〔動〕(白) 保証する．請け合う．(転) きっと．必ず．＝'管保'〈你们都要依我的主意，～说了大家合意〉皆さんは私の意見に従わなくてはなりません、きっと皆さんも賛成してくれるはずです；(《紅樓夢・37》)．〈～中得你老人家意〉必ずお気に召すと思う；(《金瓶梅・7》)．〈今夜～与你拿住〉今夜はきっとあんたのために捕らえてやるよ；(《西遊・18》)．

[管情取] guǎnqíngqǔ (白)＝'管情'〈～日转千阶〉きっと毎日大きく進歩するだろう；(《元曲・牆頭馬上・2》)．

[管请] guǎn qǐng〔連〕(白) きっと．必ず．＝'一定使'〈不消一分半分颜色，～你失魂落意，求之不得〉わずかでも色香があれば、きっとあなたを動転させ、大喜びさせることでしょう；(《古今・13》)．

[管区] guǎnqū〔名〕管轄区域．管区．〈团～〉団の管轄地域．〈～警员〉その管轄区域の巡査．

[管取] guǎnqǔ (方)＝'管保[顧]'，'管教[副]'〈他这一去～马到成功〉彼は今度の仕事で、きっとすぐに成果を収めるに違いない．〈他娘儿这一见，～舍不得散〉母子が再会したら、きっと名残惜しくて別れられない；(《兒女・16》)．〈～都是他的〉まちがいなく彼のものである；(《水滸・61》)．

[管圈] guǎnquān〔名〕(機) チューブ・リング．

[管儿] guǎnr〔名〕① 管．② 男子生殖器．

[管人吊脚儿事] guǎn rén diào jiǎor shì〔熟〕(白) なんの関係もない．重要性がない；(《金瓶梅・35》)．

[管塞] guǎnsāi〔名〕栓．プラグ．

[管色谱] guǎnsèpǔ〔名〕《国語》十二律の略称；中国古来の音楽の楽譜は合、四、乙、上、尺、工、凡、の7字で表されている．＝'工尺谱'，'笛色谱'

[管纱] guǎnshā〔名〕(紡) コップ．

[管山的吃山] guǎnshānde chī shān〔諺〕('管水的吃水'と続き)山で生活する人は山で生き、川で生活する人は川で生きる．(転) 所かわれば品かわる．

[管山的烧柴] guǎn shān de shāo chái〔諺〕('管河的吃水'と続き)山を管理する者は薪に不自由せず、川を管理する者は水に不自由しない．(転) 物を管理するものにはそれぞれ役得がある．＝'管山吃山，管水吃水'；(《元曲・鐵拐李・1》)．

[管勺的] guǎnsháode〔名〕コック．[～管不了烧火]〔諺〕コックは火をたくのをかまうことはできない．(転) それぞれ専門の職がある．

[管摄] guǎnshè〔動〕(白) 管理して取り締まる．〈～兵马〉軍隊を率いる；(《水滸・99》)．

[管甚麼] gǔan shénmo〔連〕(白) かまうものか．〈～难吃易吃！〉飲みにくいの飲みやすいのとかまっていられないよ；(《金瓶梅・5》)．

[管式] guǎnshì〔形〕(機) パイプ式(の)；〔不定〕．[～炉]パイプ・スチール．[～磨][～磨机]チューブ・ミル．[～热风炉]パイプ熱風炉．[～散热器]チューブ・ラジエター．[～水轮机]チューブラー水車．

[管事] guǎn，shì〔動〕① 仕事を管理する．事を取りしきる．〈社长在这里，还怕没人～？〉(人民公社の)社長がちゃんとここにいるのに、責任を持つ者がいないというのか．〈现在是我们～了〉いまではわれわれが事を取りしきるようになった．〈都不～〉だれひとり(家の)きりもりができない；(《金瓶梅・3》)．② (白) 仕事をする．事務をとる．執務する．〈谋～〉仕事を計画する；(《金瓶梅・92》)．〔形〕(guǎnshì) 役にたつ．用いて効果がある；多く儿化する．＝'管用'〈这个药很～儿，保你药到病除〉この薬はとてもよく効く、飲めば病気がすぐ治ることは請け合いです．〈肚量既大，而且得吃口～儿〉食べる量が多い上に腹もちのよいのを食べなければならない．〔名〕(guǎnshì) (旧) 用人がしら．執事．＝'管家[名]'[～的]同上．[～人] (白) 邸宅などの用人．

[管守] guǎnshǒu〔名〕(白) 約束．

[管束] guǎnshù〔動〕取り締まる．しつける．拘束する．束縛する．コントロールする．監督する．〈～年轻的人们〉若い連中を締めつける．〈只靠～不行，还得进行教育〉ただ人を抑えつけるだけではだめだ、教育も施さなければ．〈他会～住自己〉彼は自制することができる．〈自由自在地不让人～着〉自由自在で人に束縛されていない．〈泪珠不由她～地夺眶而出〉涙がこらえきれずにあふれ出た．〈京官把他的兄弟～得也并不松懈〉弟に対する判事の監督もなかなか厳しかった．〔名〕取り締まり．拘束．〈这个孩子懒惰，必须严加～〉この子は怠けものだから、きつく締めてやらねばならぬ．

[管刷] guǎnshuā〔名〕(機) 管ブラシ．

[管谁筋疼] guǎn shuí jīn téng〔成〕他人の痛痒つうにかかわりをもつものか．だれとかかわりがあるのか．だれの痛みにかかわるのか．だれと何の関係があるのか；疑問の形で否定を表し、他人とは関係ない意．いたくもかゆくもない意．〈便是听了，～，…〉たとえ聞かれたって、人さまとは関係ないんだし、…；(《紅樓夢・27》)．

[管水员] guǎnshuǐyuán〔名〕給水責任者．

[管睡] guǎn，shuì〔動〕宿舎を保証する．宿舎を供与する．住み込みにする．

[管送] guǎnsòng〔動〕(商) 配達を受け持つ．〈不～〉配達しない．

[管它…] guǎn ta…〔連〕かまうもんか；問題外であるという語気または無関心な語気を表す．☞〔字解〕⑧ ■．〈没问题，～大石头，全不怕！〉だいじょうぶだ、大きな石なんて、ちっとも怖くない．〈～有什么反对〉どんなに反対があったってかまうものか．〈～，横竖我是个局外人〉かまうものか、どうせわたしは部外者だから；(《兒女・13》)．[～娘的]〔熟〕(罵) なんの関係があるというのか．(例)〈喜欢就得了吗，～干什么！〉好きならそれでいいじゃないか、ほっといてもらおう．

[管套] guǎntào〔名〕(機) ソケット．パイプ・スリーブ．

[管天管地] guǎn tiān guǎn dì〔諺〕('管不了拉屎放屁'と続き)ほかの事はいざ知らず、おならや大便は出るにまかせるしかない．出物腫れ物所きらわず．

[管筒] guǎntǒng〔名〕(化) ソケット．

[管头] guǎntóu〔名〕(化) 口金鉛．☞〔次項〕

[管头] guǎntou〔名〕(白) 弱点．弱み；これを人につかまれると従わないわけにはいかない．☞〔前項〕

[管退] guǎntuì〔動〕返品を引き受ける．

[管委会] guǎnwěihuì＝'管委'〔名〕(略) 管理委員会．＝'管理委员会'

[管辖] guǎnxiá〔動〕①(人・事務・区域・事件などを)管轄する．〈直辖市由中央直接～〉直轄市は中央政府によって直接管轄される．〈大哥做的是交通部长，所当～的自然要包含铁路上的事情〉長兄がやっていたのは交通部長だったから、管轄すべきことの中には当然鉄道に関することが含まれていた．[～区]管轄区．[～权]管轄権．[～外]管轄外．② (白) 管理拘束する．あれこれうるさく言う．〈我正愁进京去有个嫡亲的母舅～着，不能任意挥霍挥霍〉せっかく都に出てもおじさんがあれこれうるさく言うので、自分の思うように振る舞えないのではと、気に病んでいたところです；(《紅樓夢・4》)．③ (白)(子どもなどを)かまう．世話する．〈～不下〉かまいきれない．世話しきれない；(《古今・20》)．

[管下] guǎnxià〔名〕支配下．管理下．〔動〕(謙) 下の者を管理する．＝'御下'

[管弦] guǎnxián〔名〕(音) ① 楽器の総称；管楽器と弦楽器．[～乐]管弦楽．[～队]オーケストラ．② (白) 楽音．音楽．

[管弦楼] guǎnxiánlóu〔名〕(白) 妓楼ぎろう．〈有三十二条花柳巷、七十二座～〉32の花柳街と72軒の妓楼がある；(《金瓶梅・92》)．

[管闲事] guǎn xiánshì〔連〕① 他人のことにおせっかいをやく．よけいなおせっかいをする．よけいな世話をする．〈偏遇了个爱～的她〉あいにくおせっかい好きの彼女に出会った．[～的]よけいな世話をやく人．[～，落不是]〔諺〕いらぬおせっかいをしてとがめられる．(転) 自分がしてはならないことをすると、よく過ちを犯す．余計

なことにかかずらってうまくないことになる. 例 老话说～, 你们几家的矛盾, 我不掺和〉くだらぬことに顔を出せば不首尾なことになると昔から言うではないか、あんたたち何軒かの家のごたごたに、私は首をつっこまないよ. ② つまらぬことに掛かり合う.

〔管闲帐〕 guǎn xiánzhàng 〔熟〕関係のないことに口出しする. 〈我不管这个闲帐!〉私は関係のないことには口出ししないよ.

〔管线〕 guǎnxiàn 〔名〕(建) パイプ・電線・ケーブルなどの総称. 〔～网〕配管網.

〔管箱的〕 guǎnxiāngde 〔名〕(旧) 劇団の世話役; '箱'は劇団の衣装箱.

〔管形〕 guǎnxíng 〔形〕パイプ型(の); 〔不定〕. 〔～车胎〕(体) チューブレス・タイヤ; 自転車. 〔～灯泡〕(電) 管形電球. 〔～铆钉〕(機) 管リベット.

〔管许〕 guǎnxǔ 〔副〕(方) きっと. 必ず. 〈～他今天不来〉彼はきっと今日は来ない.

〔管穴〕 guǎnxué 〔名〕(書) 狭い見識のたとえ. ＝'管蠡'

〔管训〕 guǎnxùn 〔名〕管理と訓練. 〈青少年性行乖谬的, 应予～〉青少年の性行が常でない者には管理と訓練をしなければならない.

〔管押〕 guǎnyā 〔動〕(一時的に)拘禁する. 逮捕して押送する. 護衛して贈る.

〔管驿子〕 guǎnyìzi 〔名〕(旧) 宿場を管理する兵卒; 用務員の類.

〔管营〕 guǎnyíng 〔名〕(旧) '牢城'の長官. 典獄. 〈当下龚正寻个相识, 将些银两, 替王庆到～差拨处买上嘱下的使用了〉そのとき龔はある知り合いをさがし、王慶のことをたのんで銀を典獄と獄座長に賄賂として贈った; (《水滸・103》).

〔管用〕 guǎnyòng 〔形〕＝'管事〔形〕' 〈刀不～, 得找把斧子来劈〉包丁ではだめだ、おのを捜してきてたたき割らねば. 〈他们很能解决问题, 很～〉彼らはよく問題を解決し、よく役にたつ. 注 離合して'管蛋用'のように用いることもある. 〔動〕使用を保証する. 品質を保証する.

〔管用丝锥〕 guǎnyòng sīzhuī 〔連〕(機) ガス・タップ.

〔管约〕 guǎnyuē 〔動〕(旧)(はずれた行動を取らないよう)抑える. 〈他不但不去～, 反助纣为虐讨好儿〉彼(賈瑞)は(薛蟠のことを)たしなめないばかりか、反対に手をかして御機嫌をとる始末; (《紅楼夢・9》).

〔管乐〕 guǎnyuè 〔名〕(音) 吹奏楽. 〔～队〕吹奏楽団. ブラスバンド. 〔～(器)黄铜〕(機) トランペット黄銅. トランペット・メタル. 〔～器〕管楽器.

〔管籥〕 guǎnyuè 〔名〕(書) ① 笙と簫; 管楽器. ＝'笙箫' ② 鍵. ＝'管钥' 〈南顿王宗为禁旅官, 典～〉南頓王宗が禁軍の長官となり、宮城の門の鍵をつかさどった; (《小説》).

〔管藻目〕 guǎnzǎomù 〔名〕(植) 管藻目.

〔管造〕 guǎnzào 〔動〕(方) 管理し改造する. 取り締まる. しつける. ＝'管教'; 罚.

〔管贼〕 guǎnzéi 〔動〕どろぼうの番をする.

〔管帐〕 guǎnzhàng 〔名〕① 会計係. 〔～人〕会計. 簿記係. ② (旧) 番頭. 〔動〕(guǎn, zhàng) ① 会計を担当する. 会計をつかさどる. 会計の係をする. 〔～的〕会計係. 帳場係. ② かかわりをもつ. かまう.

〔管照〕 guǎnzhào 〔動〕めんどうを見る.

〔管着〕 guǎnzhe 〔動〕(方) …に対して. ＝'对着'

〔管整〕 guǎnzhěng 〔動〕(方) いっさい責任をもつ. 保証する. 〈但有疏虞, 尽是老孙～〉万一のことがあれば、老孫がいっさい責任をもちます; (《西遊・16》).

〔管制〕 guǎnzhì 〔動〕① 管制する. 統制する. 〈～灯火〉灯火を管制する. 〈～对外贸易〉外国貿易を統制する. 〈～物价〉物価を統制する. 〈～进口〉輸入を統制する. 〈～飞机的起飞降落〉飛行機の離着陸を管制する. 〈我平日很能够～自己, 怎么就为一件小事情这样生气?〉おれはいつもは自分を抑えられるのに、何だってこんな小さなことのために腹をたてるんだろう. ② 取り締まる. 監視する. 拘禁する. 〈～地富〉地主富農を監視下におく. ③ (旧) '管制'〔監視〕処分にする. 〔名〕① 管制. 〈坏的由社～生产〉悪い者は協同組合の管制のもとで生産を行わせる. 〔～地带〕(軍) 管制圏. 〔～空域〕(軍) 空中の航行管制が行われる一定範囲の空域. 〔～劳动〕強制労働. 思想改造のため保護観察下で行う労働. 〔～塔台〕(軍) 管制塔. 〔交通～〕交通管制. 〔军事～〕軍事管制. ② (法) 管制; 監視処分. 3か月から2年の期間.

〔管治〕 guǎnzhì 〔動〕管理する. 統治する. 支配する.

〔管中窥豹〕 guǎn zhōng kuī bào 〔成〕タケの筒を通してヒョウをみると、ヒョウ全体が見えず、斑点だけしか見えない; 葦のずいから天井をのぞく; (《世説新語・方正》). ＝'坐井观天' ↔ '纵览全局' 〈这部长篇小说我虽然只看了几节, 但～, 可见一斑, 整本小说一定写得很有特色〉この長編小説は私は数節を見ただけで、全部を見ず、一部分を見ただけだが全体としての小説はきっとユニークなものだと思う.

〔管主〕 guǎnzhǔ 〔名〕① 管理人. 管理の責任者. 〈仍是上头又添一层～, …〉相変わらず上にまたひとつ管理の責任者が加わり、…; (《紅楼夢・56》). ② 世話役.

〔管柱钻孔法〕 guǎnzhù zuànkǒng fǎ 〔連〕(地) 管柱ボーリング法.

〔管庄的〕 guǎnzhuāngde 〔名〕(旧) 地主にかわって田畑を管理する者. 地主の代理をする差配. 番頭. 〈唤～来, 对他说如此如此〉番頭を呼んで、かくかくしかじかと話した; (《古今・10》).

〔管装管卸〕 guǎn zhuāng guǎn xiè 〔成〕最初から最後まですべて責任を負う. 〈一直～, 到姑娘抱了娃娃, 他作了姥姥, 过了个亲热香甜!〉ずっとめんどうをみてやり、姑娘(玉鳳)に赤ん坊ができると、彼女はおばあさんとなって、仲むつまじく幸せに暮らすのであります; (《児女・23》).

〔管状〕 guǎnzhuàng 〔形〕管状(の); 〔不定〕. 〔～长铜号〕(音) オフィクライデ. 〔～花〕(植) 管状花. 筒状花. キク・アザミの小花の類. ＝'筒状花' 〔～花目〕(植) 管状花目. 〔～菌〕(菌) 管状菌. 〔～喷粉器〕(農) パイプダスター. 〔～云〕(気) 漏斗雲.

〔管自〕 guǎnzì 〔副〕(方) ① まっすぐ. ただちに. ＝'径自' 〈他水也没喝一口, ～回家去了〉彼はのどすら潤さないで、そのまままっすぐ帰って行った. ② ＝'只管〔副〕'

〔管子〕 guǎnzi 〔名〕① ☞ 〔字解〕①. ② ☞ 〔字解〕②. 〈自来水～〉水道管. 〔～虎钳〕(機) パイプ万力. パイプレンチ. パイプバイス. 〔～接头〕(機) カップリング. 〔～钳〕(機) 管万力鉗. パイプスパナ. 〔～切丝机〕(機) 管螺子切盤. 〔～清洁器〕(機) チューブ・クリーナ.

〔管字下边〕 guǎn zì xiàbian 〔連〕(旧) '官'の字をいう.

〔管总的〕 guǎnzǒngde 〔名〕(旧) 総責任者. 〈～的张大爷差人送了两箱子东西来〉大番頭の張大爺から使いが来て2箱分の品が届きました; (《紅楼夢・67》).

〔管足〕 guǎnzú 〔名〕(動) 管足; 棘皮動物特有の器官.

〔管嘴〕 guǎnzuǐ 〔名〕(機) ノズル. ＝'喷嘴'

〔管座〕 guǎnzuò 〔名〕① (機) 真空管ソケット. 〔～板〕管取付座. ② (化) パイプ受.

〔馆〕(舘)

guǎn ① 賓客を接待し泊める建物. 〈宾～〉迎賓館. ② 外国使節の執務場所. 〈大使～〉大使館. 〈领事～〉領事館. ③ (～子・儿)* 〔名〕宿. 旅館. 飲食店. 〈旅～〉旅館. 〈饭～〉料理屋. ④ サービス業の商店の名称に用いられる. 〈照相～〉写真屋. 〈理发～〉理髪店. ⑤ 文化財を収蔵・陳列したり、文化的な行事をする場所. 〈文化～〉文化会館. 〈图书～〉図書館. ⑥ 旧時、学問を教える場所を指した. 〈家～〉私塾. 〈蒙～〉寺小屋式の塾. 〈坐～〉私塾で、または家庭教師として教える. 〈～长〉館長. ⑦ 招待して住まわせる. 〈而～翊于其侧〉翊をそのそばの一棟に住まわせていた; (《柳氏》).

〔馆宾〕 guǎnbīn 〔名〕(旧) 家庭教師. 〈吾家主张员外送米与～的, 你问他则甚?〉わが家の主人張様は家庭教師に食料を贈っておられる、彼のことをきいてどうする; (《二拍・24》).

〔馆藏〕 guǎncáng 〔動〕(図書館・博物館などが)所蔵する. 〈～中外书刊七十万册〉国内外の書籍・刊行物70万冊を所蔵する. 〔名〕(図書館・博物館などの図書・器物などの)所蔵物. 〈丰富的～〉豊富な所蔵物.

〔馆待〕 guǎndài 〔動〕(旧) 宿所などに招待する. 〈廉使薛公苹～礼备〉廉訪使の薛公苹が宿に招待して丁重にもてなしてくれた; (《古嶽》).

〔馆地〕 guǎndì 〔名〕(旧) 先生となって教える場所. 家庭教師の口. 〈无奈那些朋友都说这个～是就不得的〉友人が口をそろえて言うには、いかんせん、ここはとても教師として勤まる所ではないと; (《児女・18》).

〔馆东〕 guǎndōng 〔名〕① 家庭教師をしているところの主人. 〈我上他家作教师, 怎能和～说这个事?〉私は彼の家へ家庭教師をしに行っているが、どうしてそこの主人にこのことが言えますか. ② 旅館の主人.

〔馆阁〕 guǎngé ＝'翰林' (☞ '翰林2)') 〈位居～之职〉職位は翰林院の職にある. 〔～气〕形式は華美で俗っぽい文章. 〔～体〕均整のとれた書体; 科挙の試験の答案の字は黒くきちんとして色沢のあることが要求され、儒者はこの種の書体を用いた.

〔馆谷〕 guǎngǔ 〔動〕① (旧) 客に宿泊と食事を提供する. 〈施济禀知父亲, 邀支德～于家, 彼此切磋, 甚相契爱〉施済は父親に報告し、支徳を招いて家で食事と宿を提供し、互いに切磋琢磨し、仲良くした; (《警世・25》). 〈留在庄上～〉屋敷にとめて食事をだす; (《水滸・18》). ② (旧) 先生に食住を提供し、家で子弟の教育にあたってもらう. 〈高赞请个积年老教授在家～, 教着两个儿女读书〉高贊は経験ゆたかな老先生にお願いして住み込んでもらい、息子と娘二人の勉強を見てもらった; (《醒世・7》). ③ (書) 軍隊が敵の'馆舍'に入り、食糧をたべる. 〔名〕① 塾の授業料. 束脩; 農村で教師を招請する場合、穀物でお礼をしたことから. ② 客に与える宿舎と食事.

〔馆际互借〕 guǎn jì hù jiè 〔成〕図書館どうしで互いに蔵書の貸し借りをする協力の方法.

〔馆金〕 guǎnjīn 〔名〕(旧) 家庭教師の俸給.

〔馆客〕 guǎnkè 〔名〕(書) ① 子どもを教える教師. 塾の先生. ② 食客.

〔馆课〕 guǎnkè 〔名〕(旧) (官吏の)公務.

〔馆人〕 guǎnrén 〔名〕(旧) 客の食事や宿泊の接待をする人.

〔馆舍〕 guǎnshè 〔名〕① 家具付きの家; 広く家を指す. ② (旧) ホテル. ③ (書) 客のための館. 客舎. 〈孙权览书毕, 设筵待满宠, 送归～安歇〉孫権は手紙を見終わると、宴席を設けて満寵をもてなし、客舎に送り休ませた; (《三國・73》).

〔馆甥〕 guǎnshēng 〔名〕(書) 娘婿.

〔馆师〕 guǎnshī 〔名〕〔旧〕家塾の教師.

〔馆驿〕 guǎnyì 〔名〕〔旧〕旧時、街道の途中で文書運送者の交代や休息、ウマの交換を行うために設置された所；お上が駅舎の上に開設している客舎. ＝'驿站' 〈及到～, 督邮南面高坐, 玄德侍立阶下〉宿舎に着くと、督郵は南面に座し、玄徳は階段の下に侍していた；（《三國・2》).

〔馆职〕 guǎnzhí 〔名〕官職名；宋の初期、唐の制度にならい、史館・昭文館・集賢院を三館とした. 〈见帝谢罪, 因力荐浩然之才, 可充～〉皇帝に会い謝罪したというのは、浩然の才を大いに宣伝し、館職に就かせようとしたからだ；（《古今・12》).

〔馆子〕 guǎnzi 〔名〕飲食店. 料理店. レストラン. 〈下～〉同上に入る. 〈吃～〉同上で食べる. 〈请你弟兄们上～〉あなたのお仲間を料理屋に招きたい.

[锧] guǎn ①＝'馆' ②農具の一種.

[辖] guǎn 車の轂の外側を覆う鉄の板. 〈～辖〉(-xiá) 車の轂を制御する部品.

[斡㊁] guǎn 主管する. ‖ ㊀ wò

[鳤] guǎn 〔魚〕モツゴの近似種；長さ30～60㎝、銀白色、円筒形、うろこは小、淡水魚で食用.

[毌] guàn ①＝'贯' ②〔名〕姓. ③〔毌将〕(Guànjiāng) 〔名〕複姓.

[丱] guàn 〔名〕揚げ巻. 角髪；子どもの二つの角のように縛った髪の毛. 〈～角〉(-jiǎo) 子どもの髪の結い方. または子どものこと. 〈～角知觑耻〉子どもも恥ずべきことを知っている；（李賀《昌谷》詩). 〈～女〉ちごまげを結った女の子. 〈童男～女舟中老〉男の子も女の子も舟の中でいつか年をとる；（白居易《海漫漫》詩). 〔転〕広く子どもを指す. 〈～齿〉(-chǐ) 幼年.

[观㊁]（觀） guàn ①〔名〕道教の寺院. 〈～主〉道教の寺の住持. ②〔名〕姓. ‖ ㊀ guān

〔观宇〕 guànyǔ 〔名〕〔旧〕道観. 道教の寺. 〈师父啊, 此山西去, 有一座清幽～〉お師匠さま、この山の西に静かな道観がございます；（西遊・33》).

〔观主〕 guànzhǔ 〔名〕☞〔字解〕①.

[串㊁] guàn ①習慣. ②親しい人. 〈亲～〉〈戚～〉親戚. ‖ ㊀ chuàn

[冠㊁] guàn ①帽子を頭にかぶる. 頭に戴せる. 〈沐猴而～〉サルに冠；人間のまねをして着飾ってみても中身が伴わないことのたとえ. 〈皆侍从数十, ～翠凤冠, 衣金霞帔〉数十名を従え、翡翠で作った鳳凰の形をした冠をかぶり、金色のうちかけを着ている；（《南柯》). ②〔動〕文字・呼び名などを冠する. 〈在公社的名称上面～上了公社所在的县名〉公社の名前の上に所在する県の名を付け加えた. ③〔動〕第1位を占める. 〈勇～三军〉勇気は全軍一. 〈～于天下〉天下第一である. 〈益州的风物是天下之～啦〉益州の風物は天下第一だ. ④〔旧〕一人前になる. 成人になる；昔は男子は二十歳になって冠礼を行った. 〈未～〉(男子が)まだ二十歳にならない；まだ一人前でない意. 〈已～的〉すでに成人した男子；（《警世・15》). 〈虽然已～〉もう一人前であるけれども；（《醒世・3》). ⑤〔名〕姓. ‖ ㊀ guān

〔冠词〕 guàncí 〔名〕〔語〕冠詞.

〔冠盖藤〕 guàngàiténg 〔名〕〔植〕シマユキカズラ.

〔冠果草〕 guànguǒcǎo 〔名〕〔植〕オモダカモドキ.

〔冠绝〕 guànjué 〔動〕〔書〕冠絶する. 最もすぐれている. 優秀である. 〈～古今的名著〉古今に絶する名著. 〈～一县〉県内で最もすぐれている；（《醒世・29》).

〔冠军〕 guànjūn 〔名〕優勝. 第一位. 選手権. チャンピオン. チャンピオン・シップ. 〈在这次锦标赛中他获得了五项全能的～〉今回の決勝戦で彼は五種目総合優勝を成し遂げた. 〈获得～〉優勝する. 〔～杯〕チャレンジ・カップ. チャンピオン・カップ. 〔～称号〕選手権. 〔～锦带〕チャンピオン・ベルト. 〔～赛〕選手権大会. チャンピオン・シップ・ゲーム. 〔单项～〕種目別優勝. 〔绝对～〕完全優勝. 〔全国～〕全国優勝. 〔全能～〕総合優勝. 総合一位.

〔冠礼〕 guànlǐ 〔名〕二十歳になり、成人として冠をかぶる儀式.

〔冠轮藻〕 guànlúnzǎo 〔名〕〔植〕シャジクモ.

〔冠鍪被铠〕 guàn móu pī kǎi 〔成〕〔旧〕かぶとをかぶり鎧を着る. 〈见一武士～〉よろいかぶとに身をかためた武士が一人現れた；（《霊應》).

〔冠群〕 guànqún 〔動〕〔書〕ぬきんでる. 〈技艺～〉技芸が抜群である.

〔冠山戴粒〕 guàn shān dài lì 〔成〕物の軽重がわからない.

〔冠世〕 guànshì 〔動〕〔書〕天下第一である. 世の中で一番である. 〈文章～〉文章が天下第一である；（《警世・17》). 〔～儒〕絶大の儒者. 〔例〕〈姐姐是倾城色, 张生是～〉姐姐は絶世の美人、張生は絶大の儒者である；（《董西廂・6》).

〔冠姓〕 guànxìng 〔動〕女性が結婚して自分本来の姓の前に夫の姓を加えることをいう.

〔冠诸籍中〕 guàn zhū jí zhōng 〔成〕妓女の籍にある者の内で筆頭となる. 〈由是娼之名～, 大售于时矣〉そんなわけで、妓女としての名前は仲間のうちで筆頭にあげられ、世の中に大いにもてはやされた；（《楊娼》).

〔冠子〕 guànzǐ 〔名〕冠を着けて成人となった息子. ☞'冠子 guānzi'

[涫] guàn 沸く.

[贯] guàn ①貫く. 突き通る. 〈学～古今〉学識が古今に通じる. 〈融会～通〉気持ちが打ち解け合って一つになる. あらゆる要素を融合して徹底的に把握する. ②連ねる. ひもで通す. 〈鱼～而入〉ぞろぞろ続いて入る. 〈累累如～珠〉ずらりとひもに通した珠玉のように並んでいる. ③〔量〕〔旧〕四角い穴あき銅銭をひもに通し、1千個を1'贯'と呼んだ. 〈万～家私〉巨万の富. 〈王庆只得脱出身上衣服, 向解库中典了两～钱〉王慶はしかたなく服を脱いで、質屋からお金を2'贯'借りた；（《水滸・103》). 〈当下吃了午饭, 丈人取出十五～钱来〉すぐに昼御飯にすると、岳父は15'贯'の銭をとり出した；（《京本・15》). ④原籍. 出生地. 〈籍～〉本籍地. ⑤〔動〕〔方〕(粒状の物を)つめ込む；〔四川〕. 〈～上了子弹〉弾丸をつめこんだ. ⑥〔動〕〔方〕遂行する；〔四川〕. 〈把县委的指示往下面～〉県委の指示を下部に徹底する. ⑦〔中医〕膿が腫から潰に至り、内外相通ずることをいう. ⑧服侍する. 養う. 〈三岁～汝〉何年もおまえを養った. ⑨〔名〕姓.

〔贯百〕 guànbǎi 〔旧〕＝'贯伯' 〔～钱〕同上.

〔贯伯〕 guànbó 〔名〕〔旧〕いささかの金；'贯'は1千'文'、'伯'は百'文'を指す. 〈颇有～钱财〉多額の金をもっている；（《水滸・24》).

〔贯彻〕 guànchè 〔動〕(方針・政策・精神・方法などを)貫徹する, 徹底的に実行する、貫く. 〈～土地改革〉土地改革を徹底的に遂行する. 〈～了我的意志〉私の意志を貫いた. 〈～个人的信念〉己の信念を貫き通す. 〈～节约的方针〉節約の方針を貫く. 〈必须～群众路线〉大衆路線を貫かなければならない. 〈人民民主的原则～在我们整个宪法中〉人民民主主義の原則はわれわれの憲法全体を貫いている. 〔～到底〕とことん貫く. 〔例〕〈命令未能～〉命令がまだ徹底しない. 〔～始终〕〔成〕首尾一貫する. 徹底的に行う. 〔～执行〕貫徹する. 〔例〕〈扎々实々地～〉着実に貫徹する.

〔贯穿〕 guànchuān 〔動〕①通り抜ける. 貫通する. つき抜ける. つながる. ＝'穿过'、'连通' 〈～不得〉(考えが)まとまらない. 〈这条公路～本省十几个县〉この道路は当省十数県を通っている. 〈中间～着一道荊溪〉その間を荊渓が貫いている. 〈～大陆南北的山脉〉大陸の南北を横断している山脈. 〈这条铁路～着中国大陆〉この鉄道は中国大陸を貫いている. 〔～辐射〕〔機〕透過性放射線. 〔～螺栓〕〔機〕通しボルト. 〔～叶〕〔植〕葉が対生で、葉の根元がつながってひとつの葉のようになっており、茎がその中央を貫いて伸びているもの. ②＝'贯串' 〈团结一致和互相帮助的精神, ～在我们整个生产队里〉一致団結と相互援助の精神は私たちの生産隊全体に貫かれている. 〈～了彻底革命精神〉徹底した革命精神を貫いた. 〔名〕〔機〕①染込み. ②貫通.

〔贯串〕 guànchuàn 〔動〕貫く. 一貫する. 〈各篇各章都～着一个基本思想〉各編各章すべてに基本的な考え方が貫かれている. 〈你说这部小说的阴郁气太重, 但是这阴郁气并不曾隐蔽了～我的全作品的光明的希望〉この小説の陰うつな気分はとても重苦しいときみは言うが、この陰うつな気分は私の全作品に一貫している光明に満ちた希望を決して覆い隠すものでない. 〈～这部作品中的正是这样一条黑线〉この作品を貫いているものは、まさにこのような一本の黒い糸である.

〔贯耳〕 guàn'ěr 〔動〕①〔書〕よく聞こえる. 耳を貫く. 耳に入る. 〔如雷～〕〔成〕雷が耳をつんざくよう. 〔転〕1)声の大きなたとえ. 2)名声が鳴りひびいていることのたとえ. 〔例〕〈久闻大名, ～〉以前よりご高名を伺っております. ②〔書〕矢で耳を射抜く.

〔贯革〕 guàngé 〔動〕〔書〕矢でよろいを射抜く.

〔贯弓〕 guàngōng 〔動〕〔書〕弓をたわめる. 弓を引きしぼる.

〔贯甲〕 guànjiǎ 〔動〕〔書〕かぶとをかぶる.

〔贯节〕 guànjié ＝'贯众'

〔贯口〕 guànkǒu 〔動〕'曲艺'の演者が一気呵成に演じる.

〔贯流锅炉〕 guànliú guōlú 〔連〕〔機〕貫流ボイラー.

〔贯气〕 guànqì 〔動〕(墓地や家屋の方位を見て吉凶を判断する場合)地脈が貫通する；好運に恵まれるということを指す.

〔贯渠〕 guànqú ＝'贯众'

〔贯日〕 guànrì 〔動〕〔書〕①日を重ねる. 何日も過ぎる. ②太陽を貫く. 〈白虹～〉白い虹が太陽を貫いた；（《史記・鄒陽列傳》). ③〔旧〕非常に程度が高いことを例える. 〈离却北阙, 竟赴南清, 陈总管之忠堪～〉北闕を離れ、南京に赴いた陳総管の忠心は非常にすばらしい；（《三俠・18》).

〔贯虱〕 guànshī 〔動〕〔書〕シラミの心臓を貫く；弓矢の腕のすぐれていることをいう.

〔贯索蛮奴〕 guàn suǒ mán nú 〔連〕〔旧〕手かせ足かせをはめられた奴婢；'贯索'は満州語の'贯索桑色额图奔比'を略したもので、手かせ足かせをはめる意. 〈上回书讲得是安老爷义结邓九公, 想要借那邓九公作自己随身的一个～, …〉前回講釈致しましたのは、安老爺が鄧九公と兄弟の交わりを結び、それにかこつけて、鄧九公をまんまと思うつぼにはめようとしているところまででした、…；（《兒女・16》).

〔贯通〕 guàntōng 〔動〕①(学術・思想方面などに)通じている. 〈豁然

〜〉はっと悟る．〈〜中西医学〉中国・西洋両医学に通じている．〈王冕不満二十岁就把天文、地理、经史上的大学问，无一不〜〉王冕は二十歳にもならぬというのに、天文・地理から経書・史書の大学問に至るまで、なにひとつとして通暁していないものはなかった；（《儒林・1》）．② 連接する．開通する．＝'连接'，'沟通'〈京广铁路就全线〜了〉京広鉄道は全線開通した．〔名〕① 化 貫流．② 機 貫通．〔〜式〕貫通式(の)．〔一制动机〕貫通制動機．

〔贯文〕guànwén〔量〕(白) 銭1千'文'について用いる．〈支给赏钱1千〜〉賞金1千'貫文'を払う；（《水滸・3》）．

〔贯习〕guànxí〔形〕(書) 習熟している．〈经史文艺，多所〜〉経典や史書・文芸に関して造詣が深い；（梁・武帝《徴庾詵文》）．

〔贯行〕guànxíng〔動〕(書) すべて従う．〈奉承〜〉恭しくお受けして、いっさい命に従う；（《後漢書・東平憲王蒼傳》）．

〔贯朽〕guànxiǔ〔動〕(書) 銭を長い間遣わずしまっておいて、銭に通したひもや縄が腐る；銭のあり余る形容．〈都内之钱，〜而不可校〉都の金はあまりに多く、銭に通したひもが腐って、いくらあるのか数えられない；（《漢書・賈捐之傳》）．〔〜粟陈〕〔成〕銭を通したひもが腐り、粟が腐るほどある；きわめて裕福であることのたとえ．

〔贯眼〕guànyǎn〔名〕(石) フルホール．

〔贯叶忍冬〕guànyè rěndōng ＝'贯月忍冬'〔名〕植 ツキヌキニンドウ．

〔贯盈〕guànyíng〔形〕(書) 満ちあふれている．

〔贯鱼〕guànyú〔形〕(書) 連なっているさまの形容．

〔贯址〕guànzhǐ〔名〕(白) 原籍．本籍．＝'籍贯'

〔贯仲〕guànzhòng〔名〕植 オオカグマ．

〔贯众〕guànzhòng〔名〕植 ヤブソテツ；根茎は解熱・解毒・止血・駆虫剤．

〔贯注〕guànzhù〔動〕①（精神や注意力を）注ぎ込む．〈把精力〜在工作上〉精力を仕事につぎ込む．〈她以她的全部热情，〜在这一创作上〉彼女は全部の熱情をこの創作に注ぎ込んだ．〈他把他的全量的爱都〜在这里面，…〉彼は彼の全部の愛をその中に注ぎ、…．〈全心神〜在家乡失陷的吴荪甫〉心はすっかり故郷の陥落に奪われている呉蓀甫．②（語意・語気が）続く，貫く．〈这两句是一气〜下来的〉この二言は切れておらずに一気に続いているものです．〈这里头〜着愚民哲学〉ここには愚民哲学が貫かれている．

〔贯坐〕guànzuò〔動〕順々に席につく．

〔惯〕

guàn ①〔動〕慣れて習慣になる．積み重なって習性になる；多く動詞のあとについて．〈穿〜了短装〉仕事着が身についた．〈我劳动〜了〉私は肉体労働に慣れた．〈看〜了世上的人情物事〉世の中の人間万事はいやというほど見てきた．〈这里的工作你做得〜罢？〉ここの仕事をあなたはし慣れているでしょう．②〔動〕放任する．甘やかす；多く'〜着'として．〈不能〜着孩子们吃零食〉子どもたちに間食の癖をつけてはいけない．〈以前说一不二地〜着他，如今〜成一身的毛病又后悔了〉以前彼の言うがままに甘やかしたので欠点だらけにしてしまい、今になって悔やんでいる．〈〜的他通没些怕ㄦ〉すっかりあの人を横着にさせてしまった；（《金瓶梅・75》）．〈人家孩ㄦ在家中〜了〉あの子は家でちやほやされていたのです；（《清平・快嘴》）．③〔副〕(白) とかく…する癖がある．いつも……する．よく……しがちである．〈〜吃〉食べ慣れる．食べつける．〈奶奶〜会说这话〉若奥様はいつもこうなんですから；（《紅樓夢・51》）．

〔惯曾为旅偏怜客〕guàn céng wéi lǚ piān lián kè〔諺〕よそをさすらっている人は自分と同じく異郷に流れているものに同情する．喩 人は自分の境遇と同じものに同情するもの；（《元曲・救風塵・2》）．

〔惯常〕guàncháng〔副〕常に．常日ごろ；過去によくやった場合．〈我〜踢足球〉私はよくサッカーをやったものだ．〈他〜走摇头晃脑地说：做，不做，还不是差不多？〉彼はいつも一人で悦にいって言った．やるも、やらないも、ほとんど同じではないか．〔動〕(転) 常習とする．習いとなる．手なれる．〈〜的作法〉手なれたやり方．〔形〕(方) 慣れている；(閩)．〈从那〜的动作上，可以看出他是个熟练的水手〉あの手なれた動きから、彼がベテランの水夫だということがわかる．〈我住勒拉格搭交关〜〉私はここに住んで、とても(住み)慣れている．

〔惯搭〕guàndā〔動〕(白) 甘やかして、すきなようにさせる．〈〜的不通人性，到如今待说什么！〉人情もわきまえぬように甘やかしといて、今さら何をいうんだ；（《聊齋俚曲集・牆頭記・2》）．

〔惯带〕guàndài (白)＝'掼带'

〔惯盗〕guàndào ＝'惯窃'

〔惯犯〕guànfàn〔名〕法（刑事事件の）常習犯．

〔惯匪〕guànfěi〔名〕① 常習的な強盗・匪賊．② 悪事に手なれたやつ．

〔惯坏(了)〕guàn huài(le)〔動〕（人・精神・趣味などを）堕落させる．（人をすっかり）甘やかす、増長させる．〈〜了脾气〉甘やかして悪い癖をつけた．〈不要〜了孩子！〉子どもを甘やかさないように．

〔惯会〕guànhuì〔動〕（…を）上手にする．慣れていて上手である．（…が）癖になる．慣れてできる．しじゅう…する．よく…する；(不定)．〈〜说怪话〉よく変な話をする．〈他年纪虽小，〜撒谎〉彼は年は若いが、うそを上手につく．〈〜小意ㄦ〉ご機嫌とりはうまいもの；（《金瓶梅・1》）．

〔惯缉事的〕guànjīshìde〔名〕(白) 犯人逮捕に長じている者．捕り方で犯人を逮捕するのがうまい人；'缉捕公事'の略．'公事'は犯人をいう．〈认得是府内〜，浑名叫做张光头〉府内きっての犯人逮捕の手練、あだ名を張光頭という者だとわかりました；（《古今・39》）．

〔惯技〕guànjì〔名〕(貶) いつもの手口．常套手段．〈使〜〉同上を使う．〈这又是小资产阶级的女性的〜了〉これはプチブルの女性の常套手段だ．〈但是我闻得卖缺虽是官场的〜，然而总是藩台衙门里做的〉しかしわたしは、ポストを売るのは、官吏社会の常套手段だが、いつも藩台の役所でしていると小耳にはさんでいる；（《二十年・5》）．

〔惯家(子)〕guànjia(zi)〔名〕(貶) やり手．ベテラン．玄人．その道の人．経験豊かな人．事をするのに達者な人．〈扯谎的〜〉うそつき．千三つの人．〈投机取巧的〜〉要領居士．〈这个王林乃是〜，莫不有些来历么？〉この王林というのはその道のベテラン、いろいろの来歴のなかろうはずはありません；（《二拍・21》）．〈吴公子是〜，这些套子，怎地瞒得〉呉公子は遊び慣れた男ですから、こんなからくりにだまされるはずがなかった；（《醒世・3》）．

〔惯见〕guànjiàn〔動〕いつも見ている．〈穿的是一套很平常，也是我们〜的那种干部服〉着ているのはごくふつうで、しかも私たちが見慣れている幹部服であった．

〔惯了口〕guànle kǒu〔熟〕(白) 口ぐせになっている．〈宝玉忙叫时，又将袭人叫醒．袭人还只当他〜乱叫，却见宝玉哭了〉宝玉が急いで呼びとめようとして、また襲人を起こしてしまった．襲人は宝玉が口ぐせで呼んだだけなのかと思ったが、見ると宝玉は涙を流し泣いていた；（《紅樓夢・77》）．

〔惯例〕guànlì〔名〕慣例．しきたり．これまでのやり方．＝'常规'〈成为〜〉慣例となる．〈打破〜〉慣例を打破する．〈按着〜办理〉慣例によって処理する．〈我那回回到家中，父亲照着平常的〜，也就开了一服温和的药给我吃〉私があのとき家へ帰っている間、父はいつもの慣例に従って穏やかな薬を私に飲ませてくれた．〈她按照普通交际的〜，就抛开了不得回答的题目〉彼女は一般的な交際の慣例に従って、答えの得られない話題は捨て去った．

〔惯量〕guànliàng〔名〕物 慣性質量．＝'惯性'

〔惯骗〕guànpiàn〔名〕詐欺師．ぺてん師．

〔惯骑马，惯跌跤〕guàn qí mǎ，guàn diējiāo〔諺〕ウマに乗り慣れたころよく落馬するものだ．騎を善くする者は墜つ．喩 ベテランと言われるようになったころが、いちばん危ない．技術に熟練した人がよく油断してまちがいを起こす．カッパの川流れ．＝'惯骑马的惯跌跤，河里淹死的是会水的'

〔惯窃〕guànqiè〔名〕窃盗常習犯．

〔惯失〕guànshī (方)＝'惯使'；(四川)．

〔惯适〕guànshì〔動〕(方) 慣れる．適応する；(四川)．〈开初几头，怕不大〜？〉はじめの数日はあまり慣れなかったのではありませんか．

〔惯使〕guànshi〔動〕(方)（子女を）放任する、甘やかす．＝'惯侍'，'娇惯'；(四川)．〈这几天我太〜你〉私はここ何日かおまえを放任しすぎた．

〔惯熟〕guànshú〔動〕① よく慣れる．〈当初我亦如此，后来〜，方才好过〉初めはわたしもそんな風だったが、後になると慣れてしまって、ようやくすごしやすくなった；（《古今・20》）．②(方) 精通する．熟達する．通暁する．＝'娴熟'〈她很〜这里的情况〉彼女はここの情況によく通じている．〈自幼使得枪棒〜〉小さいころから槍棒の技に熟達していた；（《水滸・117》）．

〔惯说嘴，惯打嘴〕guàn shuōzuǐ，guàn dǎzuǐ〔諺〕ほらばかり吹いていると、ばれたとき恥をかく．

〔惯偷〕guàntōu〔動〕常習的に盗む．盗癖がある．〔形〕手癖が悪い．〔名〕手癖が悪い人．

〔惯习〕guànxí ＝'习惯'〔名〕慣習．〈多年的〜〉長年の習慣．〔動〕習いとなる．

〔惯细〕guànxì〔動〕(白) すっかり慣れる．〈〜风情〉色の道にすっかり慣れる；（《金瓶梅・2》）．

〔惯行犯〕guànxíngfàn〔名〕法 常習犯．

〔惯性〕guànxìng〔名〕① 物 慣性．惰力．惰性．〈由于〜身体往前倾〉惰性で体が前に傾く．〔〜半径〕回転半径．慣性半径．〔〜波〕慣性波．〔〜参考系〕慣性座標系．慣性系．〔〜导航〕軍 慣性航法．〔〜导引〕慣性方式．〔〜电路〕通 アイドラ回路．〔〜定律〕慣性の法則．〔〜飞行〕軍 惰力飛行．〔〜负荷〕慣性負荷．〔〜滑跑〕体（スピード・スケートの）惰力滑走．〔〜矩〕1)体 慣性能率．2)物 慣性モーメント．〔〜力〕慣性力．惰性圧力．〔〜律〕惰性の法則．〔〜轮〕はずみ車．〔〜系数〕慣性系数．〔〜压力〕慣性圧力．〔〜引导〕慣性誘導．〔〜引信〕軍 慣性信管．〔〜运动〕コースチング．滑走．〔〜运转〕惰力運転．〔〜制导〕慣性誘導．〔〜阻力〕慣性抵抗．② 習慣性．

〔惯养〕guànyǎng〔動〕(白) 甘やかして育てる．〈〜娇生〉同上；（《紅樓夢・1》）．

〔惯一不着〕guàn yī bù zháo〔成〕話がいつもつじつまがあわない；（《金瓶梅・53》）．

〔惯医〕guànyī〔動〕(白) 専門に治療する．〈〜跌打损伤〉打ち身・切り傷を専門に治療する；（《水滸・102》）．

〔惯意ㄦ〕guànyìr (又) guànyǐr (方)＝'习惯〔動〕'

G

[惯用] guànyòng 〔動〕日常用いる．常用する．〈在这时学生间～的催命符，便是在地板上跺脚〉そのころ学生の間でよく使われていた催促の合図は，床を足でこすることだった．〔形〕使い慣れている．[～手段]いつものやり方．手なれた手段．[～语]慣用語．

[惯于] guànyú 〔動〕(…に)慣れる．…がうまい；〔不定〕．〈反动阶级～用两面派手法欺骗人民〉反動階級は二股派の手口で人民を欺くことに慣れている．〈但现在从～北方的眼睛看来，…〉しかし，いま北方に慣れている目で見ると，…；(《魯・彷・酒》)．

[惯贼] guànzéi ＝'惯窃'

[惯着] guànzhe 〔動〕甘える．甘やかす．増長する(させる)．〈我可不能～孩子作贼呀〉私は子どもを甘やかして物をとるようなことはさせられない．

[惯子] guànzi 〔名〕〔方〕甘やかされている子ども；〔東北〕．〈邻舍们谁不说他是个～！〉近所の者は皆あいつはだだっ子だと言っている．

[惯纵] guànzòng 〔動〕甘やかす．

[惯做] guànzuò 〔動〕〔白〕…するのに慣れている．よく…する．〈～中人的〉よく口入れ業をやる人；(《醒世・3》)．

[掼]

guàn 〔方〕①〔動〕投げる．ほうり出す；〔南〕．＝'扔'〈往地下一～〉地面にぽいと投げる．〈～炸弹〉手りゅう弾を投げる．〈把这两个家伙一道～下水去〉こいつら二人を一緒に水に投げ込むぞ．〈一面骂，一面把炒菜的杓子往地上一～，…〉ののしりながら，しゃくしを地面に投げ捨てると，…；(《官場・1》)．〈把那象棋子乱撒在街上，棋盘也～做几片〉将棋のこまを通りにまきちらし，将棋盤も力まかせにたたきつけて割ってしまった；(《醒世・9》)．〈武松…把那妇人头望西门庆脸上～将来〉武松は…その女の首を西門慶めがけて投げつけた；(《水滸・26》)．②〔動〕物の端を握って別の一端をぶつける；〔南〕．〈～稻〉イネの束を握り穂先をぶつける．③〔動〕転ぶ．転がす；〔南〕．〈他～了一个跟头〉彼はもんどりうって倒れた．④〔動〕(衣服などをほかの物に)掛ける；〔呉〕．〈臂膊浪～件衣裳〉腕に服を掛ける．〈裤子～勒拉竹竿浪〉ずぼんをタケざおの上に掛ける．

[掼带] guàndài 〔名〕〔白〕帯．＝'束带'

[掼倒] guàndǎo 〔動〕〔方〕①つまずき倒れる．〔転〕病気で倒れる．②投げ倒す．転ばす；又〔白〕．〈小五抱住他的腰，又把他～了〉小五が彼の腰にしがみついて，また彼を投げ倒した．〈沙僧已捆在那里，见妖精凶恶之甚，把公主～在地，持刀要杀〉沙僧(悟浄)はそこに縛られており，見ると，妖怪が怒り狂って王女を地面に投げ倒し，刀で殺そうとしています；(《西遊・30》)．

[掼稻] guàndào 〔動〕☞[掼]②．

[掼掉] guàndiào 〔動〕捨てる．ほうりだす．〈把不要的东西都～〉要らないものはみんな捨てなさい．[～货]〔方〕見込みのない人．将来性のない人；〔呉〕．例〈伊是个～〉彼は見込みがない．

[掼跤] guànjiāo ＝'掼交'〔動〕①相撲をとる．②(guàn, jiāo)〔方〕すべって転ぶ；〔呉〕．〈路浪太滑，掼了一跤〉道がとてもすべるので，すてんと転んだ．〔名〕相撲．＝'角力'，'摔跤'

[掼纱帽] guàn shāmào 〔熟〕〔方〕腹をたてて辞職すること．仕事を投げ出す．責任のがれをする．＝'摔耙子'；〔呉〕．〈我早就想～了〉おれはとっくに辞職しようと思っていた．

[掼碎] guànsuì 〔動〕ほうり投げて壊す．投げ捨てて砕く．こわす．〈她把花瓶～了〉彼女は花瓶をほうり投げて壊した．

[掼桶] guàntǒng 〔名〕〔方〕イネをぶつけて脱穀するのに用いる木製のおけ．＝'扮桶'；〔呉〕．

[祼]

guàn 古代の祭の名；酒を地に注ぎ，神の降臨を願った．

[悹](悺)

guàn くさくさする．気がふさいでいる．憂えている．心配である．〈～～〉同上．

[躀]

guàn ＝'摔'

[盥]

guàn (手や顔を)洗う．

[盥耳] guàn'ěr 〔動〕〔書〕水で耳を洗う；官位をいやがることのたとえ．[～山棲]〔成〕隠居して仕官しないこと；(《後漢書・崔駰傳》)．

[盥沐] guànmù 〔動〕〔書〕顔を洗う．〈一时尤氏～已毕，大家吃面茶〉やがて尤氏は洗面をすませ，一同で'面茶'を飲みます；(《紅樓夢・75》)．

[盥手] guànshǒu 〔動〕〔書〕手を洗う．

[盥漱] guànshù 〔動〕〔書〕顔を洗い口をすすぐ．〈持杯取水，欲～〉杯で水をとり，手を洗い口をすすごうとした；(《幽明録》)．[～室]洗面所．化粧室．＝'盥洗室'，'盥洗间'

[盥水] guànshuǐ 〔動〕〔書〕手を洗う．〈起来焚香～，写就表章〉起きて香をたき 手を洗い，上奏文を書きあげた．

[盥洗] guànxǐ 〔動〕〔書〕顔や手を洗う．[～室]洗面所．例〈～堵塞了〉洗面所がふさがっている．[～台]洗面台．[～用具]洗面用具．

[盥栉] guànzhì ＝'梳洗'

[盥濯] guànzhuó 〔動〕〔書〕洗濯をする．洗う．〈～陶瓦〉陶器やかわらを洗う；(韓愈《元和聖德》詩)．

[灌]

guàn ①〔動〕灌漑する．〈引水～田〉水を引いて田に注ぐ．〈田里都～满了水，…〉田はすべていっぱいに水が注ぎ込まれており，…．②〔動〕(おもに液体・気体または顆粒状のものを)入れる，注ぎ込む．口に流し込む．〈～一瓶水〉びん一本の水を注ぎ込む．〈这匹马的病不重，～一服药就好了〉このウマの病気は重くないので，一服薬を飲ませればそれでよくなる．〈风雪呼呼地～进门来〉風と雪がひゅうひゅうと入り口から入って来る．〈他感觉到一股热流～进肚子里去〉彼は熱いものが心の中に注ぎこまれるのを感じとった．〈哭声就～满了大客厅〉泣き声が大広間じゅうに流れた．〈～得烂醉如泥〉むりに飲ませて，ぐでんぐでんに酔わせる；(《醒世・3》)．〈你便把药～将下去〉あなたはすぐに薬を流し込んでやればよい；(《金瓶梅・5》)．③〔動〕録音する．〈这个歌曲已经～了唱片了〉この曲はもうレコードに吹き込まれている．④〔動〕あびせる．言いかける．〈那响亮的声音直往他耳朵里～〉そのよく通る声が，がんがんと彼に向かって浴びせられた．〈少不得甜言蜜语的～两句〉甘い言葉を二言三言かけてくださらないことはないのです；(《老殘二集・3》)．⑤〔動〕〔方〕とりでを攻める；〔河南〕．〈攻击继续了半个钟头，仍没有～进圈子〉攻撃は半時間続いたが，囲いの中に攻めこめなかった．⑥〔動〕〔方〕化膿する；〔四川〕．〈沾了生水，怕会～脓的〉なま水につけると化膿するかも知れぬ．⑦〔名〕姓．

[灌槽] guàncáo 〔名〕〔船〕船倉内に積まれた穀類の移動を防止する装置．

[灌肠] guàn, cháng 〔医〕〔動〕灌腸する．〔名〕(guàncháng) 灌腸．[～法]灌腸法．[清洁～]洗浄灌腸法．[药物～]薬物灌腸法．[营养～]栄養灌腸法．[～剂]灌腸剤．灌腸薬．[～器]灌腸器．[～药]灌腸薬．☞[次項]

[灌肠] guànchang 〔名〕〔食〕ブタ肉のソーセージの一種；ブタの腸にでんぷんを詰めたもので，これを油でいためて食べる．[～挑子]豚肉ソーセージ売りの荷．☞[前項]

[灌唱片(儿)] guàn chàngpiàn(r) 〔連〕レコードを吹き込む．

[灌丛] guàncóng 〔形〕灌木(の)．低木(の)；〔不定〕．[～带]〔林〕低木帯．[～地]〔林〕灌木地帯．[～泥炭]〔地〕そだ泥炭．

[灌夫骂座] Guàn Fū mà zuò 〔成〕灌夫が酒に酔ってまわりの者をののしる．〔転〕身の程を知らない．常軌を逸している；(《史記・魏其武安侯列傳》)．

[灌溉] guàngài 〔動〕灌漑する．水を草木などにそそぐ．〈那水～了千顷平田，本地禾苗便从无旱灾〉その水で千'顷'の田に灌漑したので，この土地の苗は干上がったことがない．〈让她们跪在那里，用她们的血泪～土地，让野兽们撕裂，吞食她们的身体〉彼女たちをそこにひざまずかせ，彼女たちの血涙を土地に注ぎ，彼女たちの体をひきちぎり野獣の餌食にしたのだ．〔名〕灌漑．[～地]灌漑地．[～耕作]灌漑農業．[～工程]灌漑工程．[～管理]灌漑管理．[～井]灌漑井．[～面积]灌漑面積．[～渠道]灌漑用の用水路．[～水]灌漑用水．[～水库]灌漑貯水池．[～水质]灌漑用水の水質．[～梯度]灌漑勾配．[～系统]灌漑系統．[～效率]灌漑効率．[～用水库]灌漑用ダム．[～站]灌漑ステーション．

[灌沟] guàngōu 〔名〕〔土〕灌漑溝渠．

[灌灌] guànguàn 〔形〕〔書〕①水の盛んに流れるさま．②誠実でねんごろなさま．③憂いおびえて，訴えどころのないさま．

[灌汗] guànhàn 〔名〕〔中医〕汗が出すぎて水を注いだようなことをいう．

[灌浆] guàn, jiāng 〔動〕①〔建〕積み重ねたれんがや石の間にコンクリートを流し込む．[～混凝土]プレパクト・コンクリート．[～机]インゼクター．②〔農〕(穀物が熟するときに養分が穀粒に注がれ胚乳が)粘液状になる．〈～成饱〉作物の実がふくらむ．〈稻子～以后有粒儿了〉イネが膨らんで粒になった．③おできなどが化膿する．④灌水する．〔名〕(guànjiāng)①種痘後に生じるうみ．ほうそうのうみ；儿化することがある．②〔建〕グラウチング．＝'灌薄浆'

[灌浇] guànjiāo 〔動〕水を注ぐ．水をやる．〈挑水～作物〉水を担いできて作物に注ぐ．

[灌劲] guàn, jìn 〔方〕＝'使劲'

[灌精儿] guàn, jīngr 〔動〕〔方〕母乳がよく出る；〔北京〕．又〔白〕．〈不想正在个～的时候〉なんとちょうど乳のよく出るころだった；(《兒女・39》)．

[灌酒] guàn, jiǔ 〔動〕無理に酒を飲ませる．

[灌救] guànjiù 〔動〕①薬を(無理に)飲ませて急を救う．②水をかけ火事を消す．

[灌口二郎] Guànkǒu Èrláng ＝'灌口二郎神'〔連〕〔白〕灌口は四川省灌県の西北にある山の名．昔この山に祭られた道教の武神で，宋以来全国的に民間に信仰された．〈鞲鹰绁犬，人疑～〉タカやイヌを従えたさまは，'灌口二郎神'ではないかと思うほどであった；(《姻緣・1》)．

[灌两盅猫尿] guàn liǎng zhōng māoniào 〔熟〕〔方〕〔謔〕酒を飲む；'灌'は'喝'の意味だが下品な飲み方．'两盅'は酒杯で2杯，'猫尿'は酒の異名；〔北京〕．

[灌录] guànlù 〔動〕録音する．レコーディングする．〈～一张新唱片〉新曲をレコーディングする．

[灌马尿] guàn mǎniào 〔熟〕〔謔〕酒をくらう．＝'灌猫尿'

[灌满] guàn, mǎn 〔動〕いっぱいに注ぎ込む．〈水泥不～是不散工的〉コンクリートをいっぱいに流し込まなければ仕事が終わらない．

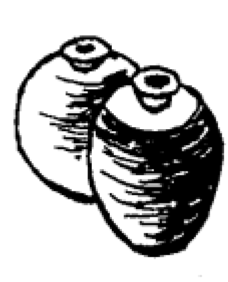
[灌莽] guànmǎng [名] ㊥ 叢生そうの草木.
[灌猫尿] guàn māoniào ＝'灌马尿'
[灌迷魂汤] guàn míhúntāng [熟] 人をだます. 〈她说那些话是给你～, 你可不要相信啊！〉彼女があぁ言っているのはきみをだますつもりなのだから、決して信じてはだめだ.
[灌米汤] guàn mǐtang ＝㊀ '灌迷汤' [熟] うまい言葉で迷わせる. おだてる. たぶらかす. 思惑があって人にへつらう. (思うところあり)人におべっかを使う; '米'は'迷'にかける. 〈张铁嘴灌他米汤时的面容, 又活现在眼前了〉張鉄嘴が彼におべっかを使ったときの顔が、また目の前にうかんで来た.
[灌木] guànmù [名] 低木. 灌木かん; イバラ、バラ、ジャスミンなど. [～丛]そだ灌木. [～丛生]低木群生. [～林带]灌木帯. [～泥炭]ヒース泥炭. [～群]低木群.
[灌尿水] guàn niàoshuǐ [熟] ㊄ 悪い考えを出すことを例える.
[灌辟] guànpì [動] ㊥ 金を製錬する.
[灌铅] guàn, qiān [動] 鉛を流し込む. ㊗ おもたくなる. 〈两腿像灌了铅似的〉足が棒のようだ.
[灌区] guànqū [名] 灌漑地区.
[灌渠] guànqú [名] ㊏ 灌漑溝渠かんがいこうきょ.
[灌丧] guànsang [動] ㊄ ㊥ (酒を)飲む. 酒をむりに飲ませる(飲む); 北京. 〈再～了黄汤, 还不知嘎出些什么新样儿的来呢？〉これ以上酒を飲んだら何を言い出すかわかったもんじゃない; (《紅樓夢》). 〈趁着尽力～两钟罢〉この機会に思いきり飲みなさい; (《紅樓夢·44》).
[灌嗓] guànsang [動] ① ㊄ (子に乳を)やたらと飲ませる; 北京. ② がぶがぶ飲む.
[灌手] guànshǒu [名] ㊄ とりでを攻める決死隊; 河南. 〈当～的快点动身〉とりでを攻める決死隊の者はさっさと出発する.
[灌输] guànshū [動] ① 水を注ぎ込む. [～器]じょうろ. (シャワーの)散水装置. ② (思想·知識を)注入する. 〈～社会主义思想〉社会主義思想を注入する. 〈～科学知识, 破除封建迷信〉科学知識を注入し、封建的な迷信を打破する. 〈我要把反抗的思想慢慢地～一点进她的头脑里〉私は彼女の頭の中に徐々に反抗思想を注いでいきたい.
[灌水] guàn shuǐ [連] ① 水を注ぎ込む. ② 水を無理に飲む、また飲ます. [動](guànshuǐ) 灌漑する. [～有三看, 看天看地看庄稼] [諺] 水をやるときには三つの注意すべきことがある、必ず気候条件と土の湿度と作物の成長情況を見て決めなければならない. [～泵]灌漑ポンプ. [～间距] ㊏ 灌水間隔. [～垄沟] ㊏ 灌漑用細溝. [～日期] ㊏ 灌水日時. [～站] ㊏ 灌水場. [名](guànshuǐ) ㊌ 注水.
[灌洗] guànxǐ [名] ㊩ 洗浄. [～法]洗浄法. [動] 水を注いで洗う.
[灌醒] guànxǐng [動] ㊀ (ショウガ湯などを)口の中につぎこんで意識を覚まさせる.
[灌药] guàn yào [連] ① 水薬を流し込む. ② 水薬を無理に飲む、また飲ます.
[灌音] guàn, yīn [動] 録音する. ＝'录音'
[灌域] guànyù [名] (川の)流域.
[灌园] guàn, yuán [動] ㊥ 野菜作りをする. 農作業をする; 隠居を指すこともある. 〈你可会～吗？〉畑作りはできるのか; (《醒世·17》).
[灌制] guànzhì [動] (レコードを)吹き込み製作する. 〈～唱片〉レコードを製作する.
[灌注] guànzhù [動] ① 注ぎ込む. 流し込む. 〈把铁水～到砂型里, 凝固后就成了铸件〉溶融した鉄を砂型に流し込み、凝固させると鋳物になる. ② (思想などを)うえつける.
[灌装] guànzhuāng [名] ㊮ タンク積み; 石油製品·植物油·アルコールなどのような、風袋なしに鉄道油槽車·油槽自動車あるいは油槽船で輸送するもの. [動] (酒を製造する過程で原液を)流し込む. 仕込む.
[灌醉(了)] guànzuì(le) [動] ① (ある目的をもって)酒を無理に飲ませて酔わせる, 酒を強いる. 無理に飲まされて酔う. 〈这辫子是被坏人～了酒剪去的〉この辮髪べんぱつは悪者に酒を無理じいされ切り取られたのだ; (《魯·吶·阿》). ② 酒を飲んで酔っぱらってしまう.

[瓘] guàn 玉ぎょくの一種.

[爟] guàn ① 火をかかげる. (たいまつなどに)火をつける, 火を起こす. のろしをあげる. ② のろし.
[爟火] guànhuǒ [名] ㊥ ① お払いをするときに置いておく火. ② のろし. ③ 祭祀さいしのときにその場を照らす火.

[矔] guàn ① 目を怒らせて見る. 見える. ② 目を見開く.

[罐](鑵、鑵) guàn ①(～子·儿)* [名] かめ·缶·つぼ·おけ·つるべなど; 広く円筒形の容器を指す. 多く陶器、磁器または金属でできている. 〈铁～儿〉ブリキ缶. 〈茶叶～儿〉茶筒. 〈灶上坐着一个瓦～, …〉かまどの上にはかめがかかっていて、…. ② [名] (炭鉱で用いる)炭車. トロッコ. ③ [名] ㊋ ポット. タンク.
[罐车] guànchē [名] タンク車. タンカー.
[罐道] guàndào [名] ㊇ ガイド. スキッド.
[罐罐儿] guànguànr ㊄ ＝'罐子', '罐儿'; 四川. [瓦～]素焼きのつぼ.
[罐梨] guànlí [名] ㊈ ナシ.
[罐笼] guànlóng [名] ㊇ 鉱石·人·材料などを運ぶ鉱道内昇降機. ケージ.
[罐炉] guànlú [名] (ガラスを作る)るつぼかま.
[罐儿炮] guànrpào [名] ㊄ 明清の時代から伝わる一種の手投げ弾; 河南.


罐儿炮

[罐头] guàntou [名] ① ㊄ ＝'罐子' (☞字解①); 閩. [香烟～]たばこの缶. ② 缶詰; 食品の. [～菠萝]パイナップルの缶詰. [～刀儿(～子)]缶切り. [～牛肉]コンビーフ. [肉类～]肉類の缶詰. [～食物] [～食品]缶詰の食品.
[罐装] guànzhuāng [名] 缶入り. 密封した鉄や陶器に詰めたもの. 〈～食品〉缶詰食品.
[罐子] guànzi [名] ☞ 字解 ①. 〈两～水〉2缶の水. 〈高忠提着煮稀饭的～走进来〉高忠はおかゆを炊いた器を持って入って来た. [～玉]人造のにせものの玉. 例〈她手指上戴的是～〉彼女の指輪は玉のにせものだ. [空～]空き缶. [铁～]ブリキの缶.
[罐座] guànzuò [名] ㊑ タンク·ブロック.

[鹳] guàn 鳥 鸛鷺かんろ目. 〈～形目〉(-xíngmù) 同上. 〈白～〉コウノトリ.

GUANG ㄍㄨㄤ

[光] guāng ①(～儿)* [名] 光. あかり. ライト. 〈灯～明亮〉ともしびが明るい. 〈阳～〉太陽の光. 〈眼睛～〉眼光. ㊗ 隠しだてするところがない. 〈正大～明〉公明正大. ② 光栄. 栄誉. 〈为国增～〉祖国の栄誉となることをする. ③ 敬意を表す語. 〈～临〉〈～顾〉☞ 語彙. ④ 景色. 〈春～〉春景色. 〈风～〉風光. ⑤ [形] つやがある. すべすべしている. 〈磨～〉みがいてつやを出す. 〈～溜〉☞ 語彙. 〈头～面滑〉健康なさま; (《醒世·9》). ⑥ 明るい. 〈～明〉同上. 〈～泽〉光沢. ⑦ [形] 何も残らない. 尽きている; 多く補語用. 〈把敌人消灭～〉敵を完全に消滅させる. 〈子弹打～了〉弾を撃ち尽くした. 〈龙眼花开了, 谢了, 连果子也给人摘～了〉リュウガンの花が咲いて、しぼんで、果実すらすっかり人に摘み取られてしまった. 〈穷的吃尽当～了〉貧乏して食いつくしてすっかり質に入れてしまった; (《二十年·7》). ⑧ [動] あらわにする. むきだしにする. 〈～膀子〉むき出しの肩. 肩をむき出しにする. ⑨ [副] ただ. 単に. 範囲を限定する; 動詞、形容詞の前に用いるほか、名詞の前にもおける. 〈小孩～笑不说话〉子どもはただ笑うだけで、話そうとしない. 〈产品～好看不行, 还得质量好〉製品は見た目がいいだけではだめで、質もよくなくてはならない. 〈～(是)小麦的产量, 就达到去年全年的粮食总产量〉コムギの生産量だけでも、去年の年間穀物総生産量に達する. 〈～发言的就有十几位〉発言した人だけでも十数名いる. 〈～他们俩, 就抬了八十筐土〉彼ら二人だけでもかごで80杯もの土を担いだ. 〈～这点吗？还有吧〉これだけですか、まだあるでしょう. ⑩ ㊄ 便宜; 北京. 〈借你个～, 帮我捎点儿东西〉すみませんが、少し物を言付かってくれませんか. ⑪ [副] ㊄ いつも; 河南. 〈别～叫我替你操心〉いつも私に心配をかけないようにしなさい. ⑫ [動] ㊄ びんたをくらわす; 四川. 〈～你两耳巴子〉2, 3発平手打ちをくらわす. ⑬ [動] ㊄ 満ちる; 閩. 〈肚皮～足〉おなかがいっぱいだ. ⑭ [動] 所有している; 閩. 〈伊衬衫～仔七八件〉彼のワイシャツは7, 8着ある. ⑮ ㊀ 色事の見込み. ＝'挨光' 〈他不做声时, 此事十分～了〉女が声をたてなかったら、この事は十分ものになります; (《金瓶梅·3》). 〈这便有一分～了〉これで一分の見込みがある; (《水滸·24》). ⑯ [名] 姓.
[光巴] guāngba [動] ㊄ (体を)むきだす, 露出させる. 裸になる. 〈～着脊梁〉背中を露出している. 上半身裸である.
[光巴齐溜] * guāngbaqīliū [形] ㊄ 真っ裸である. むき出しである; 北京. 〈这孩子～的下河了〉この子は真っ裸で川に下りた. 〈脱了个～〉脱いで真っ裸になった.
[光斑] guāngbān [名] ① ㊝ 羊斑はん; 太陽の表面に現れる特別に明るい繊維状の斑点. ② 光の斑点. 〈我猛一抬头, 流星正好熄灭了, 留下一团模糊的～, …〉私がさっと頭をもたげると、流れ星がちょうど消えたところで、一塊のぼんやりした光の斑点があとに残り、….
[光板板(的)] guāngbǎnbǎn(de) [形] ㊄ ぴかぴかの. つるつるの; ほかに何もないようす; 四川. 〈～一大块地〉ただ一面に広がる大地.
[光板地] guāngbǎndì [名] ㊏ 不毛地.
[光板儿] guāngbǎnr [名] ㊄ ① 毛の擦り切れた毛皮. ② ㊊ 旧時の模様や字のない銅貨; 一文に値する; 北京.
[光膀子] guāngbǎngzi [名] 肌脱ぎ. [連] (guāng bǎngzi) 肌を脱ぐ. 腕を丸出しにする.
[光饱] guāngbǎo [動] ㊄ 腹いっぱいになる; 閩. 〈肚皮～勒, 难过来〉腹いっぱいになって、とても苦しい.

G

[光报春] guāngbàochūn 〔名〕〔植〕オオサクラソウ.

[光背马] guāngbèimǎ 〔名〕〔方〕手綱も鞍もつけていないウマ.

[光笔] guāngbǐ 〔名〕〔電〕ライト・ペン.

[光标] guāngbiāo 〔名〕〔電〕〔機〕カーソル. ＝'光标显示器'

[光波] guāngbō 〔名〕〔物〕光波. ライト・ウェーブ. 〔～动〕光唸り. 〔～速度〕光線速度.

[光不出溜(儿)] guāngbuchūliū(r) 〔形〕とてもなめらかである. ＝'光出溜(儿)'、'光巴齐溜' 〈路上结了薄薄的一层冰, ～的, 一走一打滑〉道に薄い氷がはっていてつるつるなので, 歩くとすべる.

[光不光, 糙不糙] guāng bù guāng, cāo bù cāo 〔熟〕〔方〕ろくでもない. まともでない. よからぬ; (《醉醒石・9》).

[光不溜丢(的)] guāngbuliūdiū(de) 〔形〕〔方〕真っ裸の. 一糸まとわぬさま; 〔四川〕. 〈把裤儿衣裳脱的～的〉ズボンや服を脱いで真っ裸になる.

[光彩] guāngcǎi ＝'光采' 〔名〕① 色彩と光沢. 〈～的装饰〉光と色の装飾. 〈一切都是充满着青春的诱惑的～和温润〉すべてが若々しく魅惑的なつやとうるおいに満ちている. 〈顾盼遗～〉ふり返って見ると美しく輝いたまなざしを送ってくれる; (曹植《美女篇》詩). 〔～夺目〕〔成〕まばゆいばかりの美しい彩りである; (《初拍・1》). 〔例〕〈橱窗里面摆着～的各色丝绸〉ショーウインドーの中に目を奪うばかりの鮮やかな色とりどりの絹製品が並んでいる. 〔例〕〈在轻轻荡漾的溪流的两岸, 满是五彩缤纷的野花, 像天边的彩霞那么～〉ゆらめく谷川の両岸には, 一面が色とりどりの野の花であふれ, はるか天空の彩雲のようにまばゆいばかりの美しさだ. 〔～射人〕〔成〕輝くばかりに美しく, 人の目を引きつけること. 〔例〕〈及将去, 入辞, ～, 天子悔焉〉出発しようとする時, 御前に出て, 別れのあいさつをしたが, その容貌は輝くばかりに美しく, 天子は手離すことを後悔した; (《絲珠》). 〔～炫目〕〔成〕まばゆいばかりの鮮やかさ. 〔～照人〕〔成〕まばゆい光を放つ. 〔例〕〈珠光宝气, ～〉真珠や宝石の輝きが, まばゆいばかりである. 〔例〕〈香风拂拂, ～〉よい香りを漂わせ, きらきらと輝いていました; (《警世・32》). ② 光栄. ほまれ. 面目. 〈添～〉光栄を添える. 〈失～〉体面を汚す. 面目をなくす. 〈丈夫做家务事, 好象面子没有～〉夫が家のことをするのは, みっともないようです. 〈脸上还有～吗?〉それでも顔が立つのか. 〈父亲的脸在儿子的眼前失去了一部分的～〉父親は息子の目の前で, いささか面目を失ってしまった. 〈为本地方增～已经很多很多〉この土地のために, もう十分に面目を施した. 〈大放～〉大いに異彩を放つ. 〔形〕体面がいい. 体裁がいい. 光栄である. 〈如果没有做不～的事儿, 他的神态为什么那么反常?〉もしも体裁の悪いことをしていなければ, 彼のようすがどうしてあんなに常軌を逸しているのだろうか. 〈演不～的小丑角色〉みっともない道化役を演じる. 〈小张当了劳动模范, 咱全村都很～〉小張が労働模範になったので, おれたち村じゅうが晴れがましい. 〈这是最～最高尚的任务〉これは最も光栄で高尚な任務だ. 〈难道五弟有了英名, 你我作哥哥的不～么?〉まさか五弟(白玉堂)が雄名をかちえて, われら兄貴として光栄に思わないということはあるまい; (《三侠・46》). 〔動〕〔方〕光り輝かせる; 〔四川〕. 〈～场面〉見ばえをよくする.

[光菜] guāngcài 〔名〕〔植〕フダンソウの別名.

[光灿] guāngcàn 〔形〕輝かしい. 光り輝く. 〈～夺目〉燦然として輝いて目がくらむようである; (《古今・1》).

[光灿灿(的)] guāngcàncàn(de) 〔形〕まぶしく光り輝くさま. 〈～的秋阳〉まぶしく輝く秋の日. 〈～胸悬金印, …〉胸にはぴかぴか輝く金印を掛け, …; (《紅樓夢・5》).

[光测] guāngcè 〔名〕〔軍〕火光標定. 〔～高温计〕〔機〕アルドメーター.

[光昌] guāngchāng 〔形〕物事が盛んで栄えている. 〈事业～〉事業が栄える. 〈国运～〉国運が隆盛に向かう.

[光肠] guāngcháng 〔名〕ソーセージ用の未加工の'肠衣'〔腸詰用の腸〕.

[光车] guāngchē 〔名〕旋盤仕上げ.

[光尘] guāngchén 〔名〕〔敬〕お姿; 他人の風采を敬称する.

[光程] guāngchéng 〔名〕〔物〕光学通路. 光路. 光学距離. オプチカル・ディスタンス. 〔～差(chā)〕アベレーション. 光路差.

[光吃炒豆] guāng chī chǎodòu 〔熟〕('不炸锅'と続き)いりマメを食べるだけで, 鍋を割らない. 〔転〕自分だけうまい汁だけを吸って, 少しも損をしない.

[光赤] guāngchì 〔動〕(体を)むき出す. 裸になる. 〈～着身子〉裸になっている. 〈把花炮对着玩龙灯的人的～的身上射〉爆竹を'龙灯'を操って練り歩いている人の, 肌脱ぎの体に向けて放った.

[光赤溜] guāngchìliū 〔方〕＝'光溜溜(的)'

[光宠] guāngchǒng 〔名〕〔書〕(賜った)光栄, 恩恵.

[光出溜(儿)] guāngchuliū(r) 〔形〕〔方〕① ＝'光巴齐溜' ② 光ってすべすべする. つるつるしている. てかてか光っている. ＝'光溜溜'; 〔北京〕. 〈鲫瓜儿～的攥不住〉フナはつるつるして手に握れない. 〈头不像头球不像球, 就那么～的不起美感〉頭ともボールとも似つかず, つるつるに光っているばかりで格好が悪い.

[光出律] guāngchūlǜ 〔形〕〔白〕なめらかである. つるつるしている. 〈～的冬凌田地〉つるつるに凍りついた田畑; (《元曲・灰闌記・3》).

[光杵杵(的)] guāngchǔchǔ(de) ＝'光础础(的)' 〔形〕〔方〕(円筒形の物体が)つるつるである. 〈五个手指头都没有了, 手掌～的〉5本の指がなくなり, 手はつるつる何もない.

[光处理系统] guāngchùlǐ xìtǒng 〔連〕〔電〕オプチカル・プロセシング・システム.

[光床] guāngchuáng 〔名〕敷物も布団もない寝床.

[光磁分解] guāngcí fēnjiě 〔連〕〔物〕磁気的光分解. ＝'光磁效应'

[光催化剂] guāngcuīhuàjì 〔名〕〔化〕光触媒.

[光打光] guāng dǎ guāng 〔熟〕(男が)一人で生活する. 独身生活をする.

[光大] guāngdà 〔動〕〔書〕輝かしい. 輝かしいものにする. 〈发扬～〉発揚し輝かしいものにする. 〈～门楣〉家門の誉れを高める.

[光带] guāngdài 〔名〕① 〔物〕スペクトル. 光帯. 帯域. ② 帯状の光. 〈流星拖着一条长长的～, 划破夜空〉流れ星がひとすじの長い光の帯をひき, 夜空をよぎった.

[光蛋] guāngdàn 〔名〕〔方〕① 無頼漢. 流れ者. ② 素寒貧. ＝'穷光蛋'

[光荡荡] guāngdàngdàng 〔形〕何もない. からっぽである.

[光刀] guāngdāo 〔名〕① 〔機〕仕上バイト. ② 〔医〕レザー光線による手術装置.

[光导] guāngdǎo 〔形〕〔電〕光導(の); 〔不定〕. 〔～层〕〔機〕光抵抗体. 〔～电池〕〔電〕光導電池. 〔～管〕〔電〕光導管. 光導電管. 〔～摄像管〕〔電〕ビディコン; 光伝導効果を利用した低速型撮像管. 〔～纤维〕〔通〕オプチカル・ファイバー. 光ファイバー.

[光地] guāngdì 〔名〕荒れ地. 空き地.

[光点] guāngdiǎn 〔名〕〔物〕光点. ルミナス・ポイント.

[光电] guāngdiàn 〔名〕〔電〕〔物〕光電気. 光学電子. 〔～比色计〕〔化〕光電色度計. 〔～测光〕〔電〕光電測光. 〔～二极管〕〔電〕フォト・ダイオード. 〔～放射〕〔電〕光電子放出. 〔～工学〕光電子工学. 〔～管〕〔電〕光電管. 〔～亮度〕〔電〕光電輝度. 〔～灵敏度〕〔電〕光電感度. 〔～疲乏〕〔電〕光電疲れ. 〔～器件〕〔物〕光電素子. 〔～摄象管〕〔電〕アイコ. アイコノスコープ. 〔～通信〕〔通〕光線通信. 〔～物质〕〔機〕光電物質. 〔～吸收〕〔機〕光電吸収. 〔～析像管〕〔電〕アイコノスコープ. 〔～显微镜〕〔機〕光電顕微鏡. 〔～现象〕〔～效应〕〔物〕光電効果. 〔～效率〕〔電〕光電効率. 〔～学〕光電気学. 〔～阈〕〔電〕光電限界. 〔～元件〕〔機〕フォトユニット. 〔～钟〕光電子時計.

[光电池] guāngdiànchí 〔名〕〔電〕光電池. 光電セル.

[光电导] guāngdiàndǎo 〔名〕〔電〕光伝導. 〔～管〕光伝導セル. 〔～体〕光導体. 〔～性〕光伝導. 光伝導性.

[光电离] guāngdiànlí 〔名〕〔電〕光電離. 光電電離. 〔～平衡〕光電離平衡.

[光电流] guāngdiànliú 〔名〕〔電〕光電流.

[光电头] guāngdiàntóu 〔名〕電極.

[光电子] guāngdiànzǐ 〔名〕〔物〕フォトエレクトロン. 光電子. 〔～学〕〔電〕オプト・エレクトロニクス. オプトロニクス.

[光蝶] guāngdié 〔名〕〔魚〕クロガレイ.

[光腚(子)] guāng dìng(zi) 〔方〕〔連〕(衣服をつけず)おしりを丸出しにする; 〔東北〕. 〈一群～的孩子跟在车后跑〉おしり丸出しの子どもたちが車の後についてかけている. 〔名〕(guāngdìng(zi)) 丸出しのおしり; 何も着ていない体という意; 〔東北〕.

[光度] guāngdù 〔名〕〔物〕光度. ルミノシティ; 単位は'烛光'〔キャンドル〕. 〔～标准器〕測光標準器. 〔～表〕フォトメーター. 〔～表学〕フォトメトリー. 〔～单位〕〔物〕カーセル単位. 〔～计〕光度計. 測光器. 露出計. 〔～值〕測光量.

[光范] guāngfàn 〔書〕＝'光仪'

[光阀] guāngfá 〔名〕〔機〕光弁.

[光分解] guāngfēnjiě 〔名〕〔化〕光解離. 光分解.

[光风] guāngfēng 〔名〕〔書〕雨後の美しい景色をいう. 〔～霁月〕〔成〕雨があがり空が晴れたときの澄みきったすがすがしいようす. 〔転〕心境がすがすがしい. (言語・態度が)明朗ですがすがしい; (黄庭堅《豫章集・濂溪詩序》). 〔例〕〈一阵大雨过后, 大地上～, 令人感到清新爽快〉大雨がやむと, 大地は一面うららかな風がそよ吹きとてもさわやかで, 気持ちがよい. 〔例〕〈他的一生胸怀开阔, 光明磊落, 有如～, 永远为人们赞颂〉彼の生涯は心が広く, 少しのくもりもなく, まったく光風霽月ともいうべきで, いつまでも人々にあがめられている.

[光风草] guāngfēngcǎo 〔名〕〔植〕ウマゴヤシ

[光辐射] guāngfúshè 〔名〕〔物〕光輻射. 光放射.

[光符识别] guāngfú shíbié 〔連〕〔物〕光学文字認識.

[光复] guāngfù 〔動〕(滅んだ国を)回復する. (失った領土を)取りもどす. 〈～国家〉国家を再興する. 〈我们应该～的还有几省的失地〉私たちが取りもどすべきものに, ほかに何省かの失った国土がある. 〔～地区〕〔軍〕軍事的に回復した地域. 〔～会〕 1) 清末の革命団体; 章炳麟, 蔡元培, 呉敬恒などが組織し, そのメンバーには秋瑾, 徐錫麟などがいた. 後に'兴中会''华兴会'などと合併し, '中国革命同盟会'を組織した. 2) 台湾の'光复大陆设计研究委员会'の略. 〔～旧物〕〔成〕取られた国土や財物を取りもどす; (《晋書・桓溫傳》). 〔例〕〈中华民族有和敌人血战到底的气概, 有～的决心〉中華民族は敵と徹底的に戦う気概と奪われたものを取り返す決心を持っている.

［光盖牛腮巴］guānggàiniúsāiba〔名〕(植) コウタケの類．＝'褐盖肉齿菌'

［光干涉］guānggānshè〔名〕(物) 光の干渉．

［光杆］guānggǎn〔名〕(石) ポリッシュ・ロッド．

［光杆ㄦ］guānggǎnr〔名〕①花・葉が落ちて裸になった樹木．葉のついていない花．［～牡丹］花も葉も落ちたボタン．(喩)1)身寄りをなくした孤独者．2)大衆から孤立した指導者．［～司令］1)部下がいなくなった司令官．(例)〈从你那ㄦ抽调几个人怎么就不行？你怕当～是不是？〉あなたの所から２，３人引き抜いてどうしてだめなのですか．あなたは部下がいなくなってしまうのが怖いのではありませんか．(例)〈没有你们，我就是个～〉きみたちがいなければ，私は兵士のいない指揮官にほかならない．2)大衆から孤立した指導者．(例)〈大家要是都不支持他，他一个～，能办成什么大事！〉みんなが支持しなかったら、彼は孤立した指導者になってしまい、どんな大きな事もなしえない．3)家族のいない人．家族を失った人．家族や親戚・友人のいない孤独な人．(例)〈几个追求孟春田的姑娘一个个都成家立业了，可是孟春田还是～〉孟春田に言い寄っていた娘たちはみな結婚し家庭を築いたが、孟春田はまだ独り身だった．②(方)＝'光棍ㄦ(～子)①'；〔四川〕．〈至今还是一个～〉今もってまだ独り身だ．③(白)ぼろぼろになって羽軸だけになった羽根．

［光感受］guānggǎnshòu〔名〕(生) 光受容．

［光干不说］guāng gàn bù shuō〔成〕不言実行．

［光杠］guānggàng〔名〕(機) 送り竿．送り軸．［～杆］光梃子．

［光高粱］guānggāoliáng〔名〕(植) モロコシガヤ．

［光革耳］guānggé'ěr〔名〕(植) カワキタケ．＝'紫革耳'

［光跟踪］guānggēnzōng〔名〕(機) 光線追跡．

［光顾］guānggù (書)(敬)〔名〕ご愛顧；旧時、商家が客を迎えるときに用いた．〈如蒙～，无任欢迎〉ご愛顧(来店)賜れば心より歓迎いたします．〔動〕①ご来駕くださる．ようすを見にお越しになる．〈不仅内宾盈门，外宾也时常～〉中国人の客でにぎわうだけでなく、外国人の客もよく訪れる．〈弟要敦请展兄到敝庄盘桓几日、不知肯～否？〉是非とも拙宅にお越し願い数日御滞在していただきたいと存じますが、ご来駕願えましょうか；(《三俠・30》)．〈改日两位若便道～，尚容补谢〉後日、お二方がもしお見えになれば、さらにお礼のうめあわせをさせていただきます；(《古今・39》)．②＝'只顾'

［光怪］guāngguài〔名〕(書) 奇妙なありさま．［～陆离］〔成〕奇妙な形状．とりどりな色彩；(《儒林・55》)．(例)〈走进展览大厅，只见展品五彩缤纷，～，鲜艳夺目〉展覧会場に入ると、展示品が色とりどりで色彩感にあふれ、目もくらむほど美しかった．

［光管］guāngguǎn〔名〕(方) 蛍光灯；〔広〕．

［光光］guāngguāng〔副〕ただ．わずかに．☞〔字解〕⑨．〔形〕つるつるした．てかてかしている．ぴかぴか光るさま．〈头发梳得～〉髪はきれいになでつけている．〈打扮得帽ㄦ～〉めかして帽子はぴかぴか：(《醒世・1》)．〈头ㄦ剃得～地〉そった頭はつんつるてん；(《清平・快嘴》)．［～荡荡］(白)何もなくきれいなさま．(例)〈可怜见俺许来大家私，被一场天火烧的～〉惜しいことに私の大きな財産は火事のためにきれいさっぱり焼けてしまった；(《元曲・合汗衫・3》)．〔名〕(方)ならず者；〔西北〕．

［光光乍］guāngguāngzhà〔擬〕(白) どらの音；もと曲牌の名．〈鼓槌ㄦ敲打的擎擎乍，铙钹ㄦ拍打的～〉太鼓のばちはたたいてどんどんと音をたて、にょうばちはたたかれてじゃんじゃんと音をたてる；(明・馮惟敏《僧尼共犯・1》)．

［光棍］guānggun(又)guānggùn〔名〕①無頼漢．土地のよたもの．ごろつき．ならず者．地回り．＝'地痞'〈咄，你这～！〉ちぇっ、このごろつきめ．〈这地方有一个专一做不好事的～〉この土地にはもっぱら悪いことばかりやるごろつきが一人いた；(《初拍・2》)．〈什么没廉耻的～、非亲非眷，不时到人家嚣恼〉なんて恥知らずのごろつきなの、赤の他人なのに、ひっきりなしに人の家にじゃまをしにやって来る；(《古今・39》)．［～不吃眼前亏］〔諺〕1)悪いやつは転んでもただでは起きない．2)うまく立ち回る人は目の前の損をしない．またしばし矛先を避けるたとえ；'光棍'は'好汉'とも；(《冷眼觀・24》)．［～回头饿死狗］〔諺〕ごろつきが改心したら、イヌが飢え死にする；心を入れかえ、悪の道から足を洗うのは、イヌが餓え死にすることがないのと同じように、あり得ないことであるとの意．［～劲ㄦ］無頼漢．(例)〈把当年的～全拿了出来〉往年の無頼漢をさらけ出して来た．［～撞到没皮柴］〔諺〕(方)敵に遭遇する．ライバルに出合う；〔広〕．(例)〈～，不晓得是你们不够运气，还是我们倒霉〉あんたたちが運がないのかおれたちがついてないのかわからないが、これが敵に遭遇するというやつさ．②(方)利口者．③(方)全く寄る辺のない人．④(方)'哥老会'所属員の別称；〔四川〕．〈才当了个～，就自以为了不起了〉やっと'哥老会'の会員になると、みずから大したものだと思った．⑤(方)独身の男性；〔閩〕．〔形〕(方)気骨がある．目先の利にとらわれない；〔閩〕．〈格个人蛮～〉この人はたいへん気骨がある．

［光棍佬教仔］guānggùnlǎo jiàozǎi〔歇〕('唔好贪便宜'と続き)(方)ならずものに子どもを教育させる．安くつくが子どもはよくならない．目先の小さな利にとらわれるな；〔広〕．

［光棍ㄦ(～子)］guānggùnr(～zi)〔名〕①(男性の)独身者．＝'单身汉'〈打一辈子～〉一生独身で通す．〈他还没结婚，是个～〉彼はまだ結婚しておらず、独り身である．［～面］(方)(食)素うどん；〔北京〕．②りっぱな男．好漢．［～～，要人帮衬，不帮不衬，不成～］〔諺〕好漢といっても人の援助は必要であって、他人の力や金銭の助けが得られなければ豪傑になれるものではない．③素寒貧の者．

［光棍汉］guānggùnhàn＝'光棍ㄦ(～子)①'

［光合成］guānghéchéng〔名〕(化) 光合成．

［光合作用］guānghé zuòyòng〔連〕(植) 光合成．同化作用．

［光核效应］guānghé xiàoyìng〔連〕(化) 光核効果．

［光葫芦］guānghúlu〔名〕(方)＝'光头〔名〕②'

［光葫芦头］guānghúlutóu (方)＝'光葫秃ㄦ'／'光头〔名〕②'；〔北京〕．

［光华］guānghuá〔名〕①明るい輝き．〈月亮向大地倾泻着银色的～〉月は大地に銀色の明るい光を注いでいる．〈只见金碧交辉，～烂漫〉すると中は絢爛豪華そのものでした；(《三俠・6》)．［～灿烂］〔成〕まばゆいばかりに明るく輝く．(例)〈一颗～的明星〉光り輝く一個の明星．［～夺目］〔成〕光り輝きまぶしいこと．(例)〈手中钢刀一晃，～〉手にした刀がきらりとするや光り輝きまぶしいくらいでした；(《三俠・41》)．［～柳叶菜］(植) イワアカバナ．［日月～］〔成〕日月の明るい輝き．②(書)光栄．栄誉．

［光化度］guānghuàdù〔名〕(通) アクティニティ．

［光化焦点］guānghuà jiāodiǎn〔連〕(化) 化学焦点．

［光化射线］guānghuà shèxiàn〔連〕(物) 活性線．化学放射線．

［光化线］guānghuàxiàn〔名〕(物) 化学線．紫外線．

［光化效应］guānghuà xiàoyìng〔連〕(化) 光化学効果．

［光化学］guānghuàxué〔名〕(化) 光化学．［～反应］光化学反応．［～理论］光化学理論．［～平衡］光化学平衡．［～烟雾］光化学スモッグ．

［光化作用］guānghuà zuòyòng〔連〕(化) 化学線作用．光化学作用．

［光滑］guānghua(又)guānghuá〔形〕①なめらかである．つるつるしている．とても平らである．(慣)〈外面很～〉外側はとても平らである．〈摸着很～的布料〉手ざわりのなめらかな布・生地．〈～的大理石〉すべすべした大理石．〈～的烧料玻璃珠子〉つるつるした彩色ガラスの玉．〈地板～〉床がつるつるしている．［～油］光沢油．［～度］光沢の程度．［～浬浬］(方)つるつるしている；〔閩〕．②要領がいい．ずるがしこい．〈他有点～的脾气〉彼は要領のいい性質だ．③(白)りっぱである．〈唠着年年费家当，发丧又要弄～，…〉毎年財産を費やすとくどくど言うのに、葬式もまたりっぱにするようにさせ、…；(《聊齋俚曲集・牆頭記・4》)．

［光环］guānghuán〔名〕(天)(土星の)環．

［光辉］guānghuī〔名〕光輝．輝き．〈太阳的～〉太陽の輝き．〈他望着那一轮散布无限～的明月〉彼は尽きることのない輝きを放つ明月を眺めていた．〈毛泽东思想的～照耀着我们前进的道路〉毛沢東思想の輝かしい光は、私たちの進む道を照らしている．〈苹果，红得放着～，香得激涌着我的涎泉〉リンゴは真っ赤でつやつやした光を放ち、その香りに私の唾液はあふれんばかりだった．［～霉素］(薬) ミトラ・マイシン．＝'光神霉素'〔形〕輝かしい．〈我们青年学习的～榜样〉我々青年が見習う輝かしい模範．〈祝贺～的新年！〉輝く新年をお祝い申し上げます．〈把你的伟大的～的名字珍藏在心间〉あなたの偉大な輝かしいお名前を心の中に大事にしまう．［～灿烂］〔成〕光燦然と輝く；光栄である、名誉あるたとえにも用いる；(《三國・71》)．(例)〈我们的祖先给我们留下了～的民族文化〉私たちの祖先は私たちに輝くばかりの民族文化を残してくれた．

［光火］guāng，huǒ〔動〕(方)いきりたつ．かっとなる．頭にくる．＝'发怒'，'恼怒'；〔閩〕，〔四川〕．〈他～地说〉彼はかっとなって言った．〈他忍不住又要～了〉彼はこらえきれず、また腹をたてそうになった．〈大为～〉大いに怒る．

［光激］guāngjī〔形〕発光(の)．ルミネセンス(の)；〔不定〕．［～发光］(化) フォト・ルミネセンス．［～质子］(物) 光陽子．［～中子］(物) 光中性子．

［光迹测定图示法］guāngjì cèdìng túshìfǎ〔連〕(建) クロノサイクル・グラフ法．

［光脊梁］guāng jǐliáng〔連〕上半身裸になる．〈天气炎热，～做事〉あまりに暑いので上半身裸で仕事をする．［～杆子］(方)上半身裸になる；〔東北〕．(例)〈天头闷热呀，干活的全都脱～啦〉蒸し暑い天気だから、仕事をしている人は全員上半身裸になった．

［光降］guāngjiàng (書)〔動〕(敬)①ご訪問いただいて誉れに思う．ご来駕くださる．お出かけくださる．〈订于明晚七时举行欢迎宴会，请莅～！〉明晩７時に歓迎パーティーを催しますので、ご光来をお待ちしております．〈础翁也可以～～罢〉礎翁もお出かけになってはどうですか；(《魯・彷・高》)．〈今ㄦ你既～，肯伴我一宵，…〉今日、あなたがここにおいでくださったのですから、是非私に一晩つき合って、…；(《紅樓夢・111》)．〈～寒门〉拙宅にご来訪いただく；(《二拍・3》)．〈今访何姻戚，乃得～敝园？〉今、どのご姻戚をお訪ねになるついでに、私の粗末な庭に立ち寄ってくださったのでしょう；(《醒世・4》)．〈小生梦想花容，何期～〉あなたの花のかんばせを夢に見ておりましたが、まさかこちらにお越しいただけるとは；(《警世・6》)．②(手紙を)賜る．〈～书札〉手紙を賜る．〔名〕ご来臨．

［光角］guāngjiǎo〔名〕(物) 光角．

G

[光脚] guāngjiǎo [名] はだし. 素足. [～板] 方 1)はだし；四川. 例<打～>はだしになる. 2)靴だけはいて靴下をはかない. 例<～登着麻耳草鞋>素足に鼻緒がアサのわらじをはく. [～两片] 方 両足ともはだしである. 例<而且～, 并未穿袜子>そのうえ両足ともはだしで、靴下もはかない. [～片] 方 はだし. [連](guāng jiǎo) はだしになる. [～的不怕穿鞋的] [諺] はだしの者は靴をはいている者を恐れない. 転 金のない者はえてして大胆である. 素寒貧は何ひとつ奪われるものはないので怖いものなしである. 貧乏人だって金持ちと渡り合える.

[光洁] guāngjié [形] 明るくて清らかである. ぴかぴか光ってきれいである. つやがあってきれいである. <在灯光照耀下, 平滑的大理石显得格外～>なめらかな大理石は明かりに照らされてことのほかぴかぴか光ってきれいである. <岁月无情地在她原先～的额头上留下了道道皱痕>時の流れは無情にも、もとはすべすべだった彼女の額にしわのあとを残した. <尘土瓦片没有扫尽, 掩盖了平日的～的过道>ほこりやかわらの破片が残っていて, 日ごろはちりひとつない通路を覆い隠した. [～度] 機 機械の部品の滑らかさの程度.

[光介子] guāngjièzǐ [名] 物 光中間子.

[光景] guāngjǐng(又)guāngjing [名] ① 風景. 景色. <四川的中央部其实也和这样的～差不离>四川の中央部は実はこのような風景と大差ない. ② 境遇. 状況. 光景. 暮らしむき. <好～>よい時世. よい暮らし. <～不强>暮らしがよくない. <我们俩初次见面的～, 我还记得很清楚>私たち二人が初めて会ったときの光景を、私は今でもはっきり覚えている. <他想起了当年自己上学的～>彼は自分が学校へ上がった当時の光景を思い出した. <明年的～会比今年要好些>来年の状態は今年よりもいくらかよくなるはずだ. <渔民的～, 一年更比一年强>漁民の暮らしむきは年々よくなっている. <我家里的～您是清楚的吧>我が家の暮らしぶりはあなたははっきり御存じでしょう. <見此～, 便问情由>このありさまを見ると、わけを尋ねました；(«三俠・2»). <邓九公见他这番～是发于至性, …>鄧九公は彼女のこのようなようすが真心から出たものだということがわかって、…；(«兒女・25»). <但背了贾昌时, 茶不茶, 饭不饭, 另是一样～了>しかし、賈昌がいない時には、お茶も出さず食事もほったらかしで、全くがらりとようすが変わっていた；(«醒世・1»). 旧 白 で、ときに複雑な感情の状態を指す. <秦重听得说是汴京人, 触了个乡里之念, 心中更有一倍～>秦重は汴京の人と聞いて、望郷の念にかられ、なおいっそう気持ちが動いた；(«醒世・3»). ③ 推量・推定を表す. 1)模様(では). ようす(では). <凉风起来了, ～是要下雨>涼しい風が吹きはじめた、どうも雨になりそうだ. <这是我的私房, ～有两百块>これは私のへそくりです、だいたい２百'元'ぐらいあるでしょう. <他～知道我同藩台还说得话来, 所以特地来拜会我>彼はどうも私が藩台と仲良くしているのを知っていて、わざわざ私に会いに来たらしい；(«二十年・7»). <～上门>訪ねて来た模様だ；(«醒世・14»). 2)大体の時間・数量・ようす；時間・数量を表す言葉の後ろに置く. <难道它长了腿, 一夜～就跑这里来了？>まさかそれに足が生えて、一夜のうちにここにやってきたというわけでもあるまい. <半夜～起了风>夜中ごろから風が吹き出した. <他们大都只有五六岁～>彼らはほとんどがまだ5，6歳ぐらいである. <第二天十一点钟的～, 消息来了>翌日の11時ごろニュースが届いた. <总是十二点钟～, 有时候要到一点钟>いつもは12時ごろだけれど、たまに１時になることもある. <也不过半年多的～>それもせいぜい半年余り先のことです；(«兒女・2»). <光阴似箭, 日月如梭, 暑往寒来, 又是大半年～>光陰矢のごとし、日月梭のごとし、夏が過ぎて冬が来て、また半年余りたった；(«初怕・10»). <不上三年～>３年ほどにもならない；(«醒世・13»). <不幸丈夫亡化, 可早三年～>不幸にして夫が亡くなってから、すでに３年ほどになる；(«元曲・竇娥冤・1»). ④ 白 見込み. <料有几分～, …>少し見込みがあると思って、…；(«醒世・15»). ⑤ 書 太陽の光. ＝'光影' <惊风飘白日, ～驰西流>突風は太陽を吹き翻し、そのために太陽の光はまっしぐらに西へ流される；(曹植«箜篌引»詩). ⑥ 書 過ぎ去っていく時間. <白日西南驰, ～不可攀>太陽は西南に傾いて、過ぎ去っていく時間は止めることができないものだ；(曹植«名都篇»詩).

[光净] guāngjìng [形] 白 ぴかぴかである. <～牢固>ぴかぴかで堅固である；(«初拍・9»).

[光九重葛] guāngjiǔchónggé [名] 植 イカダカズラ.

[光聚合] guāngjùhé [名] 化 光重合.

[光觉] guāngjué [名] 生 視覚器官によって生じる黒白の感覚.

[光炕席儿] guāng kàngxír [熟] オンドルの上にはむしろ以外に何もない；非常に貧しいことのたとえ.

[光可鉴人] guāng kě jiàn rén [成] 顔が映るくらいにぴかぴかしている；(«兒女・23»). <擦得～>鏡のようにぴかぴかに磨いた.

[光刻] guāngkè [名] 機 写真蝕刻法.

[光胯丁当] guāngkuàdīngdāng [形] 方 丸裸のさま；四川. <他还～地躺在床上直打呼噜哩>彼は丸裸でベッドに横になり、いびきをかいている.

[光扩散] guāngkuòsàn [名] 機 光の拡散.

[光辣挞] guānglàtà [形] 光り輝くさま.

[光阑] guānglán [名] 物 絞り. アイリス・ダイヤフラム.

[光缆] guānglǎn [名] 物 光ケーブル. [～通讯] 光ファイバー通信.

[光榔粉] guānglángfěn [名] クロツグのデンプン.

[光郎头] guānglángtóu 方 ＝'光头[名]'；例.

[光牢度] guāngláodù [名] 物 日光堅牢度.

[光粒子] guānglìzǐ [名] 物 光粒子.

[光脸] guāngliǎn [名] (理髪の)顔そり. [動](guāng, liǎn) 白 体面を飾る. 見えをはる. 体裁ぶる. <何藩台正想当着众人发落他兄弟两句, 好光光自己的脸>何藩台はちょうどみんなの前で、弟に少し訓戒を垂れることによって、自分の面目を挽回しようと考えていた；(«官場・5»).

[光亮] guāngliàng [形] ① 明るい. <～的窗子>明るい窓. <这里不大～>ここはあまり明るくない. ② 光沢がある. つやがある. ＝'明亮' 書 <这套家具油漆得挺～>この家具の塗装はとてもつやがある. <这块布很～>この布はたいへん光沢がある. <淑英的一头黑鸦鸦的浓发是那么柔软, 那么细致, 那么～>淑英の黒々した髪はとてもやわらかくて、細くてつやつやしていた. <～水磨般的>ぴかぴか光って磨きあげたような；(«警世・15»). [～层] 機 光沢膜. [～电镀] 機 光沢メッキ. 光沢電気メッキ. [～度] 機 光沢度. [～镀镉] 機 キャダックス・エッチ・エス. [～镀镍] 機 光沢ニッケルメッキ. [～剂] 機 光沢剤. [～计] 物 カントメーター. [～加热] 機 光輝加熱. [～浸渍] 機 光輝浸漬. [～退火] 機 光輝焼なまし. [名] 明かり. <从他的屋子里露出了一些微弱的～>彼の部屋から、かすかな明かりがもれていた.

[光亮鱼目] guāngliàngyúmù [名] 魚 アカマンボウ目.

[光量] guāngliàng [名] 光エネルギー. 光量. ＝'光能' [～测定法] 物 アクチノグラフィー. [～子] 物 光子. 光量子. ＝'光子' [～能] 光量子エネルギー.

[光疗] guāngliáo ＝'光疗法' [名] 医 光線照射による治療方法. '红外线' [赤外線]、'紫外线' [紫外線]、'可见光线' [可視光線] などを用いる.

[光劣出] guāngliècū [形] 方 ①(はげて)光ってつるつるなさま；四. ② 素っ裸なさま；四.

[光临] guānglín [動] 書 敬 ご来駕がくださる. <各国朋友～我国首都, 一起欢度节日>各国の友人の皆さんが我が国の首都にこられ、一緒に祭日を楽しく過ごす. <～寒舍>拙宅にご光来くださる. <众位先生～, 使老夫心甚不安>先生方にわざわざお越しいただき、私めほんとうに恐縮致しております；(«三俠・43»). <那观中合众人等, 忽听得长天鹤唳, 原来是三老～>その道教寺の人々全部はにわかに大空にツルの鳴き声を聞き、三老がいらっしゃるのを知った；(«西遊・26»). [名] ご来駕.

[光溜] guāngliū [形] 方 (物の表面が)つるつるしている；きれいである. <板子刨得～, 一星点毛刺儿都没有>板はすべすべに削られ、ひと皮の削り残しもない.

[光溜光] guāngliūguāng(又)guāngliuguāng [形] てかてかに光っているさま. すべすべに光っているさま. とてもつやがある. <他脑袋剃得～>彼は頭をてかてかにそっている.

[光溜溜(的)] guāngliūliū(de) [形] ① すべっこい. すべすべしている. てかてかしている. つるつるしている. つるつる光っている. <～的头发>つややかな髪. <她走在～的冰上有点害怕>彼女はつるつるした氷の上を歩いているのがいささか怖かった. ②(地面・物体・体などに)何もないさま. 素っ裸なさま. <孩子们脱得～的在河里洗澡>子どもたちは素っ裸になって川の中で水浴びしている. <院子里种上点花儿, 省得～的不好看>何もなく殺風景でないように中庭に花を少し植えた.

[光溜事儿] guāngliūshìr [名] 方 体面がいいこと. 見事にできたこと；東北. <今天还办了件～>今日はまた実に見事にやってのけた.

[光溜] guāngliu [形] 滑らかである. つるつるしている. ＝'光滑'、'滑溜'；俗語. 書 <在～的冰上走>つるつるした氷上を歩く. <这种纸比那种纸还～>この種の紙はあの種の紙よりも滑らかである. <大理石的墙壁挺～>大理石の壁はすべっこい.

[光流] guāngliú [名] 物 光束. 光通量.

[光六秃] guāngliùtū 方 ＝'光秃秃(的)'；四.

[光卤石] guānglǔshí [名] 鉱 カーラナイト. ＝'砂金卤石'

[光轮] guānglún [名] ①(全身を照らす)後光. (月の)暈. ②(頭部の)輪光.

[光螺栓] guāngluóshuān [名] 機 仕上げボルト.

[光落落] guāngluòluò [形] 素っ裸である. <你干么脱得～？>きみはどうして服を脱いで裸でいるの.

[光麦] guāngmài 方 ＝'元麦'；四.

[光曼陀罗] guāngmàntuóluó [名] 植 チョウセンアサガオ.

[光芒] guāngmáng [名] ① 光の筋. 光芒. 四方八方に広がる光線. 輝き. きらめき. <十月革命的～照亮了各国无产阶级的解放道路>十月革命の光芒は各国のプロレタリア階級の解放への道を明るく照らした. <太阳跃出大海, 万丈～映红天际>太陽が大海原から出、万丈の光芒が空の果てを赤く照らしている. [～四射] [成] 四方に光芒を放つ. 光が四方にきらめく. 例<～的语言>四方に光芒を放つ言葉. 例<～的眼睛>きらきら輝く目. [～万丈] [成] 光芒万丈. 四

G

方に光を放つ；（韓愈〈昌黎先生集·調張籍〉詩）；もと'光焰万丈'といった．〈例〉祖国前途〜〉祖国の前途は光り輝いている．② 光明．すばらしさ．

[光门] guāngmén 〔名〕(カメラの)絞り．〈调节〜〉同上をきめる．

[光猛] guāngměng 〔形〕〔方〕(広々とした感じで)明るい；〔広〕．〔粤〕

[光密度] guāngmìdù 〔名〕〔物〕光学濃度．光密度．

[光密媒质] guāngmì méizhì 〔連〕〔物〕光線の屈折角が入射角より小さくなる媒質．

[光面] guāngmiàn 〔名〕〔印〕(印画紙の)滑面．[〜纸]つや出し紙．〔形〕表面のなめらかな；〔不光〕．[〜钢丝绳]〔機〕咬撚鋼ワイヤ·ロープ．[〜砖]なめらかなれんが．

[光面(儿)] guāngmiàn(r) 〔名〕〔食〕具の入っていないタンメン．素うどん．

[光面子] guāng miànzi 〔熟〕顔を立てる；直接に言わない．〈当你的面、有些人〜，背后才说真正实话〉あなたの前では遠慮して何も言わない人に限って、かげでは本当のことを言う．

[光敏] guāngmǐn 〔名〕感光．[〜处理]〔印〕センシタイジング．[〜电阻]〔物〕感光抵抗．光抵抗体．[〜度]〔機〕感光度．[〜剂]〔化〕光増感剤．[〜晶体三极管]〔電〕フォトトランジスタ．[〜元件]〔電〕光電導セル．光導電素子．光伝導セル．

[光明] guāngmíng 〔名〕明るい光．光明．〈黑暗中的一线〜〉暗やみの中の一条の光．〈看到前途的〜〉前途の光をみる．〔形〕① 明るい．〈像通体〜的水晶球〉一点のくもりもない水晶玉のようだ．〈映得较〜〉(雪明かりで)ほんのりと明るい；（《魯·彷·祝》）．〈今夜三月十五日、月色〜〉今夜は3月15日で月光が明るい；（《清平·風月瑞仙亭》）．[〜如昼]〔成〕灯火が昼間のように明るいこと；（《海上花·58》）．[〜灿烂]〔成〕まばゆいほど光り輝く．② 明るい；希望がある．〈〜大道〉光明に輝く大道．〈〜的远景〉明るい未来図．〈前途很〜〉前途はとても明るい．〈眼前是〜，是自由的空气〉目の前は明るく、自由な空気に満ちている．③(気持ちが)淡泊である，率直である．〈心地〜〉心がまっすぐである．[〜較著]〔成〕正々堂々たる．〈例〉〈〜的接客〉大っぴらに客を取る；（《十二樓·歸正樓》）．[〜磊落]〔成〕1)心にくもりがない．気持ちが晴れ晴れとした；（《晉書·石勒載記》）．〈例〉〈这位老干部一贯〜，公而忘私〉この老幹部は一貫して心にくもりがなく、公のために尽くして自分のことは考えていない．〈例〉〈只要大公无私、〜地去做，便自然会有贡献〉全然私心がなく、心にくもりなく素直に行いさえすれば、当然貢献があるはずだ．〈例〉〈可惜我展某时乖运蹇，未能遇害于〜之场，竟自葬送在山贼强徒之手〉無念な、それがし展は不運にも心おきない所で果てることができず、山賊の類の手にかかるとは；（《三俠·54》）．2)心が広く小事にかかわらぬさま．[〜正大]〔成〕公明正大である．＝'正大光明'；（《西遊·5》）．〈例〉〈老陈做事〜，从来不搞阴谋诡计〉老陳は仕事は公明正大で、これまで陰謀をめぐらしたことはない．〈例〉〈这是〜的事，无须乎隐讳〉これは光明正大な事であり、かくす必要はない．

[光明丹] guāngmíngdān 〔名〕〔化〕赤鉛．

[光木耳] guāngmù'ěr 〔名〕〔植〕キクラゲ．＝'木耳'

[光脑袋] guāngnǎodai 〔名〕① 無帽．② 禿頭．〔連〕(guāng nǎodai)頭をむき出しにする．

[光能] guāngnéng 〔名〕〔物〕光エネルギー．＝'光量'[〜测定器]〔口〕アクチノスコープ．[〜合成]〔化〕光合成．

[光年] guāngnián 〔名〕〔天〕光年；日語．

[光盘] guāngpán 〔名〕〔電〕光ディスク．

[光皮] guāngpí 〔名〕〔林〕平滑皮．[〜甜瓜]〔植〕冬メロン．

[光皮散儿] guāngpísǎnr 〔名〕〔白〕外面はりっぱだが内部は空虚であること；人を欺くやり方．〈他弄个〜好看，者着求医治树，单单了脱身走路〉やつはきれいにうわべを飾って、木を治す処方を探しに行くという口実で、ひとり逃げ出したのだ；（《西遊·26》）．

[光屁股] guāngpìgu 〔名〕丸出しのしり．〔連〕(guāng pìgu)しりを丸出しにする．[〜坐凳子——有板有眼]〔歇〕しりを丸出しにして腰掛けに座る——板もあるし穴もある．〔転〕筋道が通っている：'有板有眼'には、きちんと筋が通っているという意味もある．

[光屁溜儿] guāngpìliūr 〔名〕〔方〕裸体；多く子どもの；〔北京〕．〈大胖小子〜照个相〉太ったちびちゃんの裸を写真にとる．

[光票] guāngpiào 〔名〕〔経〕クリーン手形．信用手形．＝'白票'〈凭〜收取货款〉クリーン·ビルで貨物代金を受け取る．[〜托收]信用取引．単純手形取立て．クリーン·コレクション．[〜信用证]クリーン信用状．

[光谱] guāngpǔ 〔名〕〔物〕スペクトル．分光．[〜测定法]スペクトル測定法．[〜测向器]光学ゴニオメーター．[〜纯度]スペクトル純度．[〜带]スペクトル帯．[〜分布]分光分布．[〜分析]スペクトル分析．[〜化学]分光化学．[〜灵敏度]〔建〕可視度．[〜试验]スペクトル試験．[〜线]輻射線．[〜项]スペクトル項．[〜学]分光学．オプチカル·スペクトロスコーピー．[〜仪]スペクトロメーター．分光計．

[光漆] guāngqī 〔名〕ラッカー·ニス．

[光期感应] guāngqī gǎnyìng 〔連〕〔農〕日長効果．光周性．

[光期性] guāngqīxìng 〔名〕光周性．光周期性．

[光启] guāngqǐ 〔動〕〔書〕光り輝かせ、豊かにする．＝'光裕'〈〜寡君〉我が君主を輝かせ豊かにする．

[光气] guāngqì 〔名〕〔化〕ホスゲンガス；毒ガス．[〜弹]〔軍〕ホスゲン弾．[〜炸弹]〔軍〕ホスゲンガス爆弾．〔形〕〔方〕＝'光彩'

[光前绝后] guāng qián jué hòu 〔成〕人を秘密裏に殺し、何の痕跡も残さない．きれいさっぱり消す．〈今夜晚间，只要〜〉今夜、きれいさっぱり消してください；（《水滸·62》）．

[光前耀后] guāng qián yào hòu 〔成〕前後を光り輝かす；先祖や子孫に名が出る、有名になる(する)．＝'光前裕后'；（《古今·21》）．

[光前裕后] guāng qián yù hòu 〔成〕祖先に栄光を、子孫には恵みを．

[光强] guāngqiáng 〔名〕光の強さ．

[光球] guāngqiú 〔名〕〔天〕米粒組織；太陽面の円球．温度約6千°Cの部分．

[光圈] guāngquān 〔名〕①(カメラの)絞り．〈定〜〉絞りを決める．〈把〜放大〉絞りを大きくする．[〜数]絞り数．②〔天〕コロナ．③〔生〕虹彩．④〔機〕アイリス．[〜直径]絞り直径．

[光儿] guāngr 〔名〕① 弱い光．かすかな光．鈍い光．〈漏出〜来了〉明かりがもれ出た．② 眼鏡の玉．③ 光度．度数．〈这副眼镜儿太浅，不对〜〉この眼鏡は弱くて、度が合わない．④ 太陽の光線．

[光人儿] guāngrénr 〔名〕丸裸の人間．

[光荣] guāngróng 〔形〕光栄である．尊敬に値する．〈死得〜〉死に花を咲かせる．〈他〜地加入了共产党〉彼は光栄にも共産党に入党した．〈他被〜地选为人民代表〉彼は光栄にも人民代表に選ばれた．〈他常常写信给哥哥，勉励他做一个〜的军人〉彼はたびたび兄に手紙で、光栄ある軍人になるように激励した．〈这是〜的工作〉これは光栄な仕事だ．[〜榜]表彰板；（先進的人物·模範的な労働者などを）表彰する掲示板．[〜匾]表彰を受けた記念の横額．[〜花]表彰する模範労働者や英雄たちの胸につける造花．[〜奖]〔旧〕栄光賞．[〜栏]＝'光荣榜'[〜牺牲]光栄な犠牲(献身)·名誉の戦死や殉職．[〜院]子女のない'红军'出身者、身寄りのない退役軍人および烈士の家族のためにつくられた養老院．[〜之家]光栄ある家；出征軍人を出している家．子弟が解放軍に入隊している家．〔動〕('〜了'として)戦死することを婉曲にいう．〔名〕光栄．誉れ．〈〜归于祖国〉光栄は祖国に帰する．

[光润] guāngrùn 〔又〕guāngrun 〔形〕(皮膚など)光沢があってみずみずしい，つややかである．〔例〕〈儿子对着镜子向后抹撒头发，〜得像个漆光的槟榔杓儿〉息子は鏡に向かって、後ろの方に髪をなでつけたが、つやつやしているさまは黒光りしたビンロウのひしゃくのようである．〈这个颜色也不〜〉これは色にも光沢がない．

[光扫描] guāngsǎomiáo 〔名〕〔算〕オプチカル·スキャニング．[〜器]光学式走査機．

[光色] guāngsè 〔名〕① 光沢．〈这块蓝宝石的〜甚好〉このサファイヤの光沢はすばらしい．② 色．〈院子里开了各种花，〜很鲜艳〉中庭にいろいろの花が咲き、色がとても鮮やかである．

[光纱] guāngshā 〔名〕もっぱら帽子を作る一種の紗．

[光栅] guāngshān 〔名〕①〔物〕回折格子．②〔光〕干渉格子．③〔機〕格子．[〜分光镜]格子分光器．

[光闪] guāngshǎn 〔名〕ひらめき．〈…的眼睛中，略带些异样的〜〉…の目は異様な光るものを少し帯びていた；（《魯·彷·長》）．〔動〕〔白〕力をたのみ大威張りする．

[光闪闪(的)] guāngshǎnshǎn(de) 〔形〕きらきらと輝くようす．ぴかぴかと光るさま．光りきらめくさま．〈周铁杉一双无私的眼睛〜地望着冯超〉周鉄杉の私心のない目がきらきらと輝き馮超をみつめた．〈成了〜的一片〉ぴかぴかと一面に広がっている．

[光参] guāngshēn 〔名〕〔動〕キンコ；ナマコに似てやや丸みがあり小さい．食用になる．

[光身(子)] guāngshēn(zi) 〔名〕① 裸．② 独身者．[〜汉]〔方〕独身者．＝'单身汉'；〔四川〕．③ 独り身；家族から離れている．〈现在她只剩了一个〜了〉いまでは彼女は独りぼっちになってしまった；（《魯·彷·祝》）．〔動〕(guāng shēn(zi))裸になる；多く'光着身'〔裸で〕として．

[光身人儿] guāngshēnrénr 〔名〕① 独身者．② 独りぼっちの人．＝'单身人儿' ③ 手ぶらの旅行者．〈〜住旅馆，得先付钱〉手ぶらの旅行者が旅館に泊まるには、先に金を支払わなければならない．

[光渗] guāngshèn 〔名〕〔物〕光学フレーア．

[光生] guāngshēng 〔形〕〔方〕① なめらかである．つるつるしている．＝'光滑'；〔四川〕，〔呉〕．〔例〕〈又〜又整齐〉なめらかで、きちんとしている．② 光栄である．＝'光彩'，'光荣'；〔四川〕．〔例〕〈他为集体办大事，名声好，你脸面也〜〉彼は集団のため大事をなし、名声を得て、きみも光栄であろう．〈用白纸糊得光光生生〉白い紙で体裁よくはってある．

[光蚀] guāngshí 〔名〕〔物〕光線食．[〜刻]フォトエッチ．

[光矢] guāngshǐ ＝'光矢量'〔名〕〔物〕光ベクトル．

[光视效能] guāngshì xiàonéng 〔連〕発光効率．

[光是] guāngshi 〔副〕〔→〕〔下解〕⑨．〈〜他一个人单枪匹马是不行的〉彼一人だけで単身敵に当たるのではだめだ．

[光手] guāngshǒu 〔形〕素手である．

[光疏介质] guāngshū jièzhì 〔連〕〔物〕二つの媒介のうち、屈射率の比較

G

的小さな媒介質.

[光疏媒质] guāngshū méizhì 〔連〕物 光線が媒質を通るとき、屈折角が入射角より大きくなる媒質.

[光梳头, 净洗脸(ㄦ)] guāng shūtóu, jìng xǐliǎn(r) 〔熟〕㊀ 髪をきれいにとかし、顔をきれいに洗う. 身づくろい装いをきちんとするさま; '脸'は'面'とも; (《兒女·38》).

[光束] guāngshù 〔名〕物 光束; 光線の束. 光ビーム. ライト·ビーム. 光線群.

[光刷刷(的)] guāngshuāshuā(de) 〔形〕㊄ 葉がすっかり落ちたさま; 四川. 〈树木被剔成~的〉木は削られ丸裸になった.

[光说不练] guāng shuō bù liàn 〔諺〕('假把式'と続き)口で言うばかりでやってみせないのは、武術の腕前がないからだ.

[光私] guāngsī 〔名〕㊢ 君主の寵愛. 〈感激~〉君主のご恩に感激する.

[光速] guāngsù 〔名〕物 光の伝わる速さ. 光速度. 光線速度. 〈~比音速快〉光の速さは音の速さより速い.

[光素] guāngsù 〔名〕物 光粒子.

[光塌塌(的)] guāngtātā(de) 〔形〕① 飾りのないさま. ② = '光趿趿'

[光踏踏(的)] guāngtātā(de) 〔形〕㊄ 一物もないさま. すっからかんなさま. = '光秃秃'

[光趿趿] guāngtàtà 〔形〕㊀ つやつやしているさま. すべすべしている. つるつるしている; '趿'は'汯'の誤り. = '光塌塌' 〈见一块~大青石〉つやつやしている大きな黒い石があった; (《水滸·23》).

[光苔] guāngtái 〔名〕植 ヒカリゴケ.

[光弹性] guāngtánxìng 〔名〕物 光弾性. [~薄膜]光弾性被膜. [~材料]光弾性材料. [~常数]光弾性定数. [~灵敏度]光弾性感度. [~偏光镜]光弾性偏光器. [~试片]光弾性モデル. [~试验]光弾性試験. [~系数]光弾性係数. [~现象]光弾性現象. [~效应]光弾性効果.

[光堂] guāngtáng 〔形〕色つやがいい. 光沢があり、ぴかぴか輝いているさま.

[光堂堂(的)] guāngtángtáng(de) 〔形〕ぴかぴかに光っているさま. 〈他家的摆设那算讲究极了, 都是~的〉彼の家の調度はとても凝っていて、みないい光沢をしている.

[光趟] guāngtang = '光烫', '光淌' 〔形〕㊄ 平らで滑らかである. つるつるしている. = '光滑'; 東北. 〈席子编得细密又~〉むしろはとても細かく滑らかに編んである. 〈脸刮得很~〉顔をかみそりですべすべにそった.

[光蹄盖蕨] guāngtígàijué 〔名〕植 タニイニワラビ.

[光天化日] guāng tiān huà rì 〔成〕① 真っ昼間. 白昼; 多く'~之下'として用い衆人環視の中、白昼公然との意; (陸隴其《三魚堂文集·答奮滄柱太史書》). 〈~之下, 竟敢来敲我的竹杠!〉衆人環視の中を、よくもわしをゆすりにきたな. 〈你们在~之下, 强入民舍, 是何道理?〉おまえたちは真っ昼間に民家に押し入るとは、どういうわけなのか. 〈把敌人玩弄的阴谋诡计暴露在~之下〉敵のたくらんだあくどい陰謀が白日のもとにさらけ出された. 〈他的名字在~之下出现〉彼の名前が白日のもとに現れる. 〈~的黄粱美梦〉白昼のはかない夢. 白昼夢. ② 太平の時代をいう.

[光天之下] guāng tiān zhī xià 〔成〕衆人環視の中. 白昼公然と.

[光条] guāngtiáo 〔形〕㊄ 真っ裸のさま; 北京. 〈脱了个~〉脱いで真っ裸になった.

[光调变器] guāng tiáobiànqì 〔連〕機 光変調器.

[光通量] guāngtōngliàng 〔名〕物 光束. 光流. 光量; 単位は'流明'〔ルーメン〕. [~计]光束計.

[光通信] guāngtōngxìn 〔名〕通 光線通信.

[光头] guāngtóu 〔名〕① 坊主刈り. 丸刈りにした頭. いがぐり頭. 〈剃~〉丸坊主にする. 〈学他的手势, 摸着~, 摸着脖项〉彼の手ぶりをまねて坊主頭をなでまわし、首筋をなでまわした. ② 禿頭. つるつるの頭. [~佬] ㊄ 同上の人; 広. [~圆脑] 〔成〕頭が丸くて髪がない. ③ 無帽. [~稗子] 植 ノビエ. 〔動〕(guāng, tóu) 坊主刈りにする. 〔連〕(guāng tóu) 帽子をかぶらない. 頭をむきだしにする. 〈他不习惯戴帽子, 一年四季总光着头〉彼は帽子をかぶる習慣がなく、一年じゅういつも無帽だ. ☞ 次項

[光头] guāngtou 〔名〕光の程度. 明るさ. 〈火力又足, ~又大〉火力も十分、明るさも強い; (《老殘·12》). ☞ 前項

[光头ㄦ] guāngtóur 〔名〕食 ㊄ ソラマメ大の菓子で、'馒头'の形に似て、ざらめ砂糖をまぶしてある; 北京.

[光秃] guāngtū 〔形〕はげている. 喩 〈把~的荒山变成花果山〉はげている荒山を実り豊かな果樹の山に変える.

[光秃噜] guāngtulū 〔形〕㊄ 少しも残らない. すっかり.

[光秃秃(的)] guāngtūtū(de) 〔形〕(はげて)つるつるなさま. (地上などに)何もないさま. (木が)丸坊主なさま. 〈~的山〉草木のないはげ山. 〈山上一棵树也没有, ~的〉山には一本の木もなく、はげている. 〈冬天叶子全掉了, 只剩下~的树枝〉冬には葉がすべて落ちて、ただ丸裸の枝が残っているだけだ. 〈~的山坡〉木一本草一本生えていない山坂. 〈看不到边际的土地上, 除了麦田绿浓浓的, 大部分~〉果てしない土地はムギ畑が濃いみどりである以外はほとんど何もない.

[光脱脱(的)] guāngtuōtuō(de) 〔形〕㊄ ①(はげて)光ってつるつるなさま; 呉. ② 素っ裸なさま; 呉.

[光尾] guāngwěi 〔名〕流星の光の尾. 〈有时一个单独的巨星横刺入天角, ~极长〉ときには、ひとつの大きな星が空のかなたに流れ、光の尾を長くひいていく.

[光位反応] guāngwèi fǎnyìng 〔連〕太陽の光によって方向を知る行為; 例えば、アリ·ミツバチなどは太陽の方向によって巣から出、もどる時刻を知り、方向を弁別する指針とする.

[光纹] guāngwén 〔名〕物 光条.

[光雾] guāngwù 〔名〕物 光線かぶり.

[光豨莶] guāngxīxiān 〔名〕植 コメナモミ.

[光隙法] guāngxìfǎ 〔名〕機 透き見法.

[光纤] guāngxiān = '光电纤维' (☞'光电') [~通信] 通 光ファイバー通信. [~系统] 通 光ファイバー通信システム.

[光鲜] guāngxiān 〔形〕㊄ ①(破綻をきたさないよう表面を)りっぱにとりつくろってある. そつがない. 〈收拾得~〉りっぱに身づくろいする; (《醒世·3》). 〈打扮~〉念入りにめかしこむ; (《金瓶梅·2》). ② 明るく鮮明である. 鮮やかである. 見事である; 閩, 呉. 〈把这间土房略加收拾, 一切的一切都马上~起来〉この土間を少しかたずけると、ありとあらゆるものがたちまち鮮明になりはじめた. 〈上下椅桌~, …〉いすやテーブルはみなぴかぴかして美しく、…; (《金瓶梅·7》). 〔名〕ぴかぴかの新しい服; 呉. 〈今天我替你从头到脚换过一身~〉今日私があんたの頭から足までぴかぴかの新しい服に替えてあげる.

[光显] guāngxiǎn 〔動〕㊀ 栄誉ある祖先の名を明らかにする. 〈大丈夫不进取~, 何故捕鱼而堕志?〉大の男が栄誉ある先祖の名を明らかにしようとしないで、どうして魚などとって志を忘れてしまったのか; (《警世·39》).

[光藓] guāngxiǎn 〔名〕植 ヒカリゴケ.

[光线] guāngxiàn 〔名〕物 光線. ライト. ライト·ビーム; 日語. 〈屋子里~很暗〉部屋の中は明かりがたいへん暗い. 〈屋里的~不能使他看清楚照片上的面容〉部屋の光では彼は写真に写っている顔をはっきり見ることができなかった. [~电话] 通 光線電話. [~强度计] 機 化学光量計. 日射計. [~通信] 通 光線通信.

[光楔] guāngxiē 〔名〕機 ガラス楔. 光学楔.

[光心] guāngxīn 〔名〕物 光学的中心; 光が通過する際に進行方向の変わらない点.

[光行差] guāngxíngchā 〔名〕① 化 アベレーション. ② 天 光行差.

[光学] guāngxué 〔名〕物 光学. [~玻璃] 化 光学ガラス. [~镜片]光学ガラスレンズ. [~材料]光学材料. [~测孔器] 機 光学的穴ゲージ. [~测微计] 機 光学的マイクロメーター. [~常数]光学定数. [~读出器] 電 オプチカル·リーダー. [~读字机] 電 光学式文字読み取り装置. [~反常]光学的異常. [~分度头] 機 光学的割り出し台. [~分析]光学的分析. [~高温计] 機 光高温計. [~跟踪] 機 光学的追跡装置. [~活性物]光学活性物質. [~家]光学者. [~镜子]光学レンズ. [~录音]光電録音. [~密度]光学的密度. [~瞄准具] 軍 光学照準器. [~敏化]光学増感. [~器械]光学器械. [~蠕变]光学クリープ. [~晒相机] 機 光学焼き付け機. [~通信] 通 光通信. [~透镜]光学レンズ. [~湿度表] 気 光学湿度計. [~系统]光学系. [~纤维]光学ファイバー. [~现象]光学的現象. [~眼镜片]光学眼鏡レンズ. [~仪器]光学器械. [~艺术] 建 オップ·アート. [~质量]光学的質量. [~装置]光学装置.

[光压] guāngyā 〔名〕物 光圧. 輻射圧.

[光眼] guāng, yǎn ㊀ 〔動〕目を大きく開ける. 目を見張る; 多く'光着眼'として. 〈婆娘只光着眼, 不知那里说起〉女房はただ目を見張るだけで、何から話してよいかわかりません; (《古今·36》). 〈光着眼, 都面面相觑〉目を見張って、顔を見合わせていた; (《水滸·36》). 〔名〕(guāngyǎn) 生き生きした大きな目.

[光眼子] guāngyǎnzi 〔名〕㊄ 裸体. はだか; 北京. = '光身子' 〈现在连过去的穷山区都富了, 哪能看到~的孩子〉いまでは以前の貧しい山区ですら豊かになったのに、どうしてまだ裸の子が見られましょうか.

[光艳] guāngyàn 〔形〕㊢ 美しくあでやかなさま. 〈~的服饰〉美しくあでやかな服装.

[光焰] guāngyàn 〔名〕① = '光芒' [~万丈] 〔成〕= '光芒万丈' (☞'光芒'); (韓愈《昌黎先生集·調張籍》). 例 〈李杜文章在, ~长〉李白と杜甫の残した作品は、限りない輝きを放っている. ② 機 輝炎.

[光洋] guāngyáng 〔名〕㊄ ㊐ 1'元'銀貨; 河南, 閩. 〈他接着两块~, 简直高兴疯了〉彼は2'元'の銀貨を受け取ると、ほんとうに狂ったように喜んだ.

[光耀] guāngyào 〔名〕① = '光辉〔名〕' [~夺目]輝きが目を奪う. 例 〈一个~的太阳遮住了他的眼睛〉きらきら輝いてまぶしい太陽が彼の目を遮った. ② 名誉. 誉れ. 〔動〕輝かしいものにする. = '光大' 〈要把优良传统进一步~〉優秀な伝統をよりいっそう輝かす. 〈登科及第, ~门楣〉進士の試験に及第し、家の名誉を高める; (《醒世·9》). 〔形〕名誉である. 光栄である. 〈考上大学, 当然是很~的事〉大学に合格するのは、いうまでもなくたいへん名誉なことである.

G

[光叶] guāngyè〔形〕植 光る葉(の)；不完. [～榉树]ケヤキ. [～决明]オオバツハブソウ. [～榕]カズマル. ヨウジュ. [～石楠]アカメモチ. ソバノキ. カナメモチ. [～子花]ブーゲンビリア. 光葉子花.

[光仪] guāngyí〔名〕書 りっぱな容姿. 輝かしい儀容. お姿.

[光熠熠(的)] guāngyìyì(de)〔形〕光り輝くさま. <四周草尖～的>まわりの草の先が光り輝いている.

[光阴] guāngyīn〔名〕① 時間. <～是最宝贵的>時間は最も貴重なものです. <这一年的～过得很快活>この1年間の日々はとても楽しく過ごした. <为什么在根本不存在的东西上花费～呢？>何のためにもともとありもしないものに時間を費やすのか. <她们离开省城也已经有三年了. ～真快！>彼女たちが省都を去ってもう3年になった. 月日のたつのは早いものだ. [一寸～一寸金, 寸金难买寸～]〔諺〕時は金なりだが, 金で時を買うことはできない. [～可惜]〔成〕月日は再びもどることがないので, 惜しまなければならない. [～荏苒](-rěn rǎn)〔成〕幾年月が流れる. 一日一日過ぎ去ること. 例<不觉的～, 过了十年>知らぬうちに時が過ぎて10年たちました；(«二拍·11»). 例<～, 不觉一载有余>月日のたつのははやいもので, 知らぬまに一年余りが過ぎてしまった；(«古今·11»). [～似箭][～如箭]〔成〕光陰矢のごとし. 例<～, 一住八年>光陰矢のごとし, ここに住んで8年になりました；(«古今·40»). [～似箭, 日夜如梭]〔諺〕光陰は矢のごとく, 日夜は梭のごとし；月日のたつのは早いもの；(唐·韋荘«關河道中»詩). [～似箭, 日月如梭]〔成〕光陰は矢のごとく, 日月は梭のごとし；(«清平·合同»). 例<不觉～, 又在王主人家住了半年之上>月日のたつのは早いもので, 王主人の家に泊まり込んで半年以上になります；(«警世·28»). [～似逝水]〔成〕歳月の速やかに過ぎ行くたとえ；(«顔氏家訓»). ② 方＝'日子③' <苦度～>苦しい生活を過ごす. ③ 白 景色. <普救～, 出尘离世>普救寺の景色は俗世を離れた美しさがあります；(«董西廂·1»). ④ 書 光. 光芒. <～所及, 如冰著体, 冷彻腑脏>光があたった所は, 氷が体にくっついたように冷たさが内臓にまでしみとおった；(«古鏡»).

[光银子] guāngyínzi〔名〕白 白銀；'放光银子'とも. <罈中满满的, 都是～>壺の中はいっぱいにつまっており, みな白銀だった；(«古今·10»).

[光油油(的)] guāngyóuyóu(de)〔形〕すべすべして光るさま. <她辫子梳得～的>彼女のおさげはつやつやに光るほど梳かしてある.

[光鱼] guāngyú〔名〕魚 ① ナガガジ. ② マハゼ. ③ カクレウオ.

[光裕] guāngyù〔動〕書 発揚する. <～大德>大徳を発揚する.

[光源] guāngyuán〔名〕物 光源. イルミネーター. [～灯]光源ランプ.

[光云] guāngyún〔名〕気 すきま雲.

[光晕] guāngyùn〔名〕① 物 光線かぶり. ハレーション. ② 撮 ライト·ハロー. ③ 天 コロナ.

[光栽不护] guāng zāi bù hù〔諺〕('白费工夫'と続き)農作物は, 植えただけで手入れをしないと, 病害などにより収穫はなく, まったくのむだとなる.

[光泽] guāngzé〔名〕① 光沢. つや. <有～>光沢がある. <磨出～来>磨いてつやを出す. <生了锈, 失去～>さびが出て, 光沢がなくなった. <头发已经灰白了, 但是圆脸上还有些～>髪はもう白くなっていたが, 丸い顔にはまだいくらかつやがあった. ② 機 光沢. フラッシュ. [～测定]光沢測定. [～计]光沢計. [～剂]光沢剤. [～浸渍]光輝浸漬. [～膜]光沢膜. [～性]光沢性. [～电镀]光沢電気メッキ. [～镀镍]光沢ニッケルメッキ.

[光闸] guāngzhá〔名〕シャッター；光学機械.

[光张] guāngzhāng〔名〕方 …ぐらい. …ほど；時間·数量を表す語について概数を示す；閩. <八点钟～有个人来找侬>8時ごろあなたを訪ねて来る人がいます.

[光照] guāngzhào〔動〕光が照らす. 輝き照らす. <主上帝要～他们>主が彼らを照らす. [～千古]〔成〕千古に輝く.〔名〕日照. [～度]照度. [～栽培]園 電照栽培.

[光着] guāngzhe〔動〕裸になる. あらわにする. <～身子>素っ裸になる. <他～头出去了>彼は帽子をかぶらないで出かけた. [～脚, 不怕穿鞋的汉]〔諺〕貧乏人は失う物が何もないので, 心に何の懸念もない. [～头皮]＝'光头 guāng tóu〔連〕'

[光针] guāngzhēn〔名〕中医 レザー光線による鍼灸装置.

[光挣挣(的)] guāngzhèngzhèng(de)〔形〕白＝'光锃锃(的)'ぴかぴか光っているさま. <乌纱帽擦得～的>黒い'纱帽'〔役人の帽子〕は手入れされてぴかぴか光っている；(«王西廂·2·2»).

[光枝秃丫] guāngzhītūyā〔形〕方＝'光刷刷(的)'；四川. <树木～>木は葉がすっかり落ちている.

[光纸] guāngzhǐ〔名〕光沢面紙.

[光指数] guāngzhǐshù〔名〕光指数.

[光制] guāngzhì〔名〕仕上げ. [～螺栓]機 上ボルト. 仕上ボルト. [～螺纹]機 研削ねじ. [～品]完製品.

[光致] guāngzhì〔形〕機 光による；不完. [～核反应]光核反応. [～核裂变]光分裂. [～聚合]光重合. [～蜕变]光壊変.

[光致致(的)] guāngzhìzhì(de)〔形〕光るさま.

[光中断] guāngzhōngduàn〔名〕物 光中断.

[光周期] guāngzhōuqī〔名〕植 光周期. [～现象]光周期現象. 光周性. [～性]気 フォト·ペソオディズム.

[光周性] guāngzhōuxìng〔名〕植 光周性.

[光轴] guāngzhóu〔名〕物 光軸. 視軸. [～计]医 アキソ·メーター. [～角]光軸角. [～面]光軸面. [～仪]機 コリメーター.

[光柱] guāngzhù〔名〕物 光柱. <一按手电棒, 它就发出了～>懐中電灯のスイッチを入れるやいなや, 光の束が走った.

[光柱子] guāngzhùzi〔名〕すきまからさし込む日の光.

[光子] guāngzǐ〔名〕物 光量子. 光子. フォトン. [～火箭]軍 光子ロケット. [～计数机]機 カントメーター. カントレコーダー. [～能]物 光エネルギー. [～说]物 光量子説. 光子説. ☞ 次項

[光子] guāngzi〔名〕方 ①(眼鏡の)レンズ；北京. ② のぞき眼鏡屋；町中で西洋の風景を実演して見せて金をかせいでいる人；北京. ③ 菓子の表面に押してつけた模様；北京. ☞ 前項

[光宗耀祖] guāng zōng yào zǔ〔成〕家名をあげ, 祖先に光栄をもたらす. <这个落第的老秀才, 把全部心血都花在儿子身上, 盼他儿子能做官发财, ～>この科挙に落第した年とった秀才は, 全部の心血を息子に注ぎ, 息子が官吏となり金をもうけ, 祖先や家を輝かすことを望んだ. <～是我一个人挣的>祖先に栄光をもたらしたのは私一人の力によるものです. <故此专请一名儒教训, 以为将来显亲扬名, ～>それゆえ, ひとえに有名な読書人を呼んで教えてもらい, 将来おのが一族の名をたかめ, 祖先を栄誉に輝かせようとしました；(«三俠·2»). <也为的是～>御先祖さまの威光を輝かそうとしたためです；(«紅樓夢·33»).

[光足] guāngzú〔形〕方 いっぱいつまっている；閩.

[洸]

guāng 書 ①[洸洸](guāngguāng)〔形〕元気のいいさま. ②[洸洋](guāngyáng)〔形〕誇る. <～自恣>口から出まかせを言う. ③〔動〕方(船が)揺れる；閩.

[桄㊁]

guāng [桄榔](guānglǎng)〔名〕植 1)ツグ. クロツグ；ヤシ科. 2)ツグの実. 3)サトウヤシ. <～树, 一条心>〔歇〕方 愛情の不変なたとえ；四. // ㊀ guàng

[铫]

guāng〔名〕化 ラジウムの旧訳名.

[胱]

guāng ①[胱氨酸](guāng'ānsuān)〔名〕化 シスチン. ②[膀胱](pángguāng)〔名〕生 膀胱.

[侊]

guāng ① 大きい. ② 盛んなさま. <～饭>(-fàn) りっぱなごちそう.

[硄]

guāng [硄子石](guāngzishí)〔名〕方 丸い小石. 喩 単純で愚かな人；四川. <始终不愿当～>いつもまぬけにはなりたくないと思っていた.

[广㊀](廣)

guǎng ①〔名〕幅. <长五丈, ～三丈>奥行き5'丈', 間口3'丈'. ②〔形〕広い. 大きい；抽象的なものにも使われる. ↔'狭' <用途～>用途が広い. <交际～>交際が広い. <地～人多>土地が広く人口が多い. <～览>広く(書物などを)みる. <～有耳目>広く情報網をもっている；(«古今·39»). ③ 多い. <大庭～众>たくさんの人が集まっている所. 大衆の面前. <但修炼合用药物炉火之费甚～, 无从措办>しかし, 仙薬を調合するのに用いなければならない薬や炉の費用はとても多額なので, 調達の手だてがなかった；(«古今·13»). ④ 広げる. 広める. <推～>押し広める. <集思～益>大衆の知恵を集め有益な意見を広く吸収する. ⑤ 略 広東省·広州を指す. <～货>☞ 語彙. 注 広西チワン族自治区を'广'と略すのは, '两广'〔広東·広西〕のときだけ. ⑥〔副〕方 '光'の変音；北京. <～说不做>言うだけでやらない. ⑦〔形〕方 舶来の. しゃれた. ↔'土'；清代中ごろより外国の貨物が中国に入り, 広東が入り口であったので四川人は外来の品を'广'と称した. 後に外国の, 外来の, 土地の産でない, 流行のものを指す；四川. <我伸手仔细摸过, 是～布做的>手を伸ばしてよくさわると, 外来の布で作ったものだった. ⑧ なぐさめる. <因贻书于崔, 以～其意>そこで崔氏に手紙を送り, 彼女の気持ちをなぐさめた；(«鶯鶯»). ⑨〔名〕姓. // ㊁ ān

[广鼻类] guǎngbílèi〔名〕動 広鼻猿類.

[广播] guǎngbō〔動〕① 放送する；有線放送の場合も含む. <～新闻>ニュースを放送する. ②(うわさなどを)ひろめる. 言いふらす.〔名〕放送. ラジオ放送. テレビ放送. アナウンス. <听～>放送を聴く. <机内～>機内アナウンス. [～波]放送波. [～操][～体操]ラジオ体操. [～车]リモート·カー；テレビの. [～大厦]放送局の建物. [～电台]放送局. [～段]電 ラジオ放送が使う波長の範囲. [～稿]放送原稿. 放送用原稿. [～函授]ラジオ通信教育. [～合作协定]放送事業協力協定. [～记者]放送記者. [～讲话]放送演説. [～讲座]ラジオ講座. [～教育]放送教育. [～节目]放送番組. [～剧]ラジオ·ドラマ. [～录音机]交 アナウンス·マシン；列車の. [～评论员]ラジオ解説者. [～器材厂]ラジオ部品生産工場. [～室]放送室. [～台]放送局. [电视～]テレビ局. [～听众]聴取者. [～筒] 1)メガホン. 2)方 ブリキ製のメガホン；河南. [～网]放送網. 放送ネットワーク. [～系统]軍 放送システム；船舶や飛行機または陸上の部隊に装備し, 命令を伝える. [～线]ラジオ用電線. [～学校]放送学校. [～演说]ラジオ演説. [～员]アナウンサー. [～增音机]交 アナウンス·レピータ. [～站]放送センター. 放送ステーション；農村の. [无线电～]ラジオの放送.

G

〔广博〕 guǎngbó 〔形〕(学識が)広い. 〈知识～〉博識である.
〔广捕〕 guǎngbǔ 〔名〕〔白〕期限や地域が制限されていない逮捕状. 〈只得告了一纸状子, 出个～, 却是渺渺茫茫的事了〉やむなく訴状を提出して, いついかなる時でも捕まえられる逮捕状をもらったが, 手掛かりも何もない, 全く見当のつかない事件であった; (《初拍・16》). 〔～文书〕どこにおいてでも逃亡犯を捕らえることができるという証明書. 例〈出个～, 缉访胡美, 务在必获〉手配書を出し, 胡美を捜し, 必ず逮捕するよう; (《警世・15》). 例〈贺知州分付, 打开铁链, 与他个～〉賀知事は鉄の鎖をはずし, 彼に広域逮捕令状を渡すように言い付けた; (《古今・40》).
〔广布〕 guǎngbù 〔動〕広範囲に伝え広める. 広く分布している. 〈不同的人种～于世界各地〉異なった人種が世界各地に広く分布している. 〔～野豌豆〕〔植〕クサフジ.
〔广彩〕 guǎngcǎi 〔名〕広東産の磁器.
〔广肠〕 guǎngcháng 〔名〕〔中医〕直腸.
〔广长舌〕 guǎngchángshé 〔名〕口が達者なことのたとえ; 仏教語の三十二相のひとつに基づく語. 〈正是, 过来人具～, 挥尘间登说法台〉まさに, これから出てくる人物は長口舌を持っていて, ちりをはらって法会の台に登ってうまく話をするということである; (《二十年・11》).
〔广场〕 guǎngchǎng 〔名〕広場; 日語. 〈学校门前有一片～〉校門の前に大きな広場がある. 〔天安门～〕天安門広場.
〔广橙〕 guǎngchéng 〔名〕〔植〕広東産のネーブル.
〔广崇〕 guǎngchóng 〔書〕〔名〕横と縦. 〔形〕広大で崇高である. 〈明道德之～〉広大で崇高な道徳を極めている; (《史記・屈原列傳》).
〔广储司〕 guǎngchúsī 〔名〕清代の役所の名; 内務府に属し, 銀・皮衣・緞子どん・衣・陶器・茶の倉を管理する.
〔广疮〕 guǎngchuāng 〔名〕〔中医〕梅毒の吹き出物. ＝'杨梅疮', '广毒'; 外国から広州を経て中国に伝来したのでこの名がある.
〔广大〕 guǎngdà 〔形〕① (面積・空間が)広大である. 〈～区域〉広範な区域. 〈拖拉机在～的田野上耕作〉トラクターが広大な耕地を耕している. 〔～无边〕〔成〕広大無辺. ② (範囲・規模が)大きい, 広範である. 〈有～的组织〉広範な組織がある. 〈掀起～的增产节约运动〉広範な増産節約運動を起こす. ③ (人数が)多い; 多く〔形・補〕. 〈～群众〉広範な大衆. 〈～的读者〉広範な読者.
〔广德〕 guǎngdé 〔名〕〔書〕りっぱな徳.
〔广东〕 Guǎngdōng 〔名〕広東. 〔～菜〕広東料理. 〔～鲂〕〔魚〕オシキウオ. 〔～蛇葡萄〕〔植〕シマウドカズラ. 〔～戏〕広東省の地方劇; '粤剧'〔広東劇〕, '潮剧'〔潮州劇〕, '琼剧'〔海南島劇〕など. 〔～音乐〕広東省一帯の民間音楽; '二胡', '扬琴'などの弦楽器が主. 〔～人硬碰硬〕〔諺〕広東人はどれもこれも頑固者ばかりだ. 〔～人有三怕, 一怕骑马, 二怕穿马褂, 三怕说官话〕〔諺〕広東人には苦手が三つある. 一つはウマに乗ること, 二つは'马褂'を着ること, 三つは共通語を話すこと.
〔广度〕 guǎngdù 〔名〕広さ. 広まり; 抽象的な事柄に用いる. 〈以历史上从未有的～向前发展〉歴史上これまでなかった広まりで進展する.
〔广法大秤〕 guǎngfǎ dàchèng 〔連〕〔白〕普通より大きなはかり; (《姻緣・1》).
〔广泛〕 guǎngfàn 〔形〕(空間について)広範囲である, 広範囲に及んでいる. 注〔形・補〕に用いることはまれ. 〈～调查〉手広く調査する. 〈～介绍〉広く紹介する. 〈～推销〉広く売りさばく. 〈～实行〉幅広く実行する. 〈涉及得很～〉広範囲に渡っている. 〈参加的人员相当～〉参加人員はかなり広範囲に及んでいる. 〈～有力的宣传工作〉幅広く強力な宣伝活動. 〈～发动群众〉広範に大衆を動員する. 〈～组织妇女〉幅広く婦女を組織する. 〈～征集意见〉広く意見を求める. 〈～地团结一切可能团结的力量〉団結できるすべての力と幅広く団結する. 〈电子科学的用途很～〉電子科学の使いみちはとても広範囲に及んでいる. 〈她的书受到了～的欢迎〉彼女の本は幅広い歓迎を受けた. 〈离开了学校, 奔向社会, 开始走进一个更～的学校〉学校を出て社会に入り, さらに大きな学校に足を踏み入れはじめた.
〔广方言馆〕 Guǎngfāngyánguǎn 〔名〕清の同治年間の初めに, 李鴻章が上海に設立した学校; 洋書の翻訳要員の養成を主旨とした.
〔广防己〕 guǎngfángjǐ 〔名〕〔植〕オオツヅラフジ.
〔广柑〕 guǎnggān 〔名〕〔植〕ネーブルの一種. ダイダイ; 広東・四川・湖南・福建・台湾などに産する. ＝'广桔', '甜橙' 〔～酒〕同上を原料とした果実酒. ミカン酒.
〔广告〕 guǎnggào 〔名〕広告. 宣伝; 日語. 〈这具有～的性质〉これは宣伝の性質を備えている. 〈登～〉広告を出す. 〈做～〉広告をする. 〈揭下～〉ポスターをはがす. 〈招收工人的～〉工員募集のはり紙. 〈我常常看报, 注意～〉私はいつも新聞を読んで, 広告に注意している. 〈专业性报纸上刊登～〉業界紙に広告を出す. 〈我们又在报纸上登出了～〉私たちはまた新聞にも広告を出しました. 〔～传播工具〕広告媒介. 広告機関. 〔～代理人〕広告業者. 〔～单〕ちらし. 〔～费〕広告費. 広告代. 〔～画〕ポスター. 宣伝画. 〔～节目〕(テレビ・ラジオの)コマーシャル番組. 〔～栏〕広告欄. 〔～媒介〕＝'广告传播工具' 〔～牌〕看板. 〔～气球〕アドバルーン. 〔～色〕ポスターカラー. 〔～商品单页〕広告ビラ. 〔～社〕広告会社. 〔～设计〕商業デザイン. 〔～事业〕広告業. 〔～信件〕広告用の郵便物やポスターなどの印刷物. 〔～颜色〕ポスター・カラー. 〔～样品〕広告用見本. 試供品. 〔～员〕広告担当者. 〔～赠品〕広告用進呈品. 〔～者〕広告主. スポンサー. 〔报纸～〕新聞広告. 〔车厢～〕バス・電車などになされる広告. 〔待聘～〕求職広告. 〔电杆～〕電柱広告. 〔电气～〕イルミネーションやネオン灯などによる広告. 〔电视～〕テレビ広告. 〔电影～〕映画の画面広告. 〔隔条～〕行間広告. 〔户外～〕屋外広告. 〔幻灯～〕スライド広告. 〔街车～〕交通機関を利用した広告. 車内広告. 〔霓虹灯～〕ネオンサイン広告. 〔年红～〕ネオン広告. 〔聘请～〕求人広告. 〔气球～〕アドバルーン広告. 〔无线电广播～〕ラジオ広告. 〔油漆～〕壁画広告. 〔招牌～〕看板広告. 〔招请～〕求人広告. 〔招贴～〕ポスター広告. 〔招租～〕貸家広告. 〔找房～〕借家広告. 〔自我～〕自家広告.
〔广广〕 guǎngguǎng 〔名〕〔方〕ようすがわからず, だまされやすい他郷の人の総称; 本来は, 湖北・湖南・広東・広西一帯から四川に来た人を指した; 〔四川〕. 〈我又不是～〉私はだまされやすい外省人ではない.
〔广寒宫〕 guǎnghángōng ＝'广寒' 〔名〕神話中の月の宮殿. 〈轮蹄踏破～, 良夜莫匆匆〉車馬に乗って, 月宮を踏破せん, よき宵さは慌ただしく過ぎ去るなかれ; (《古今・15》).
〔广寒仙子〕 guǎng hán xiān zǐ 〔成〕月の宮殿の仙女; 嫦娥じょうのこと.
〔广红〕 guǎnghóng 〔名〕〔植〕広東でとれる'橘红'; 薬用.
〔广花〕 guǎnghuā 〔名〕〔白〕広東産の藍色らんの顔料. 〈就颜色, 只有赭石, ～, 藤黄, 胭脂这四样〉色だって'赭石' '广花' '藤黄' '胭脂'の四つしかありません; (《紅樓夢・42》).
〔广会〕 guǎnghuì 〔名〕〔白〕大規模な宴会. 〈大设～, 犒劳三军, 重赏众将〉大規模の宴席を用意し, 三軍をねぎらい, 多くの将軍を重く賞した; (《水滸・89》).
〔广惠仓〕 guǎnghuìcāng 〔名〕宋の嘉祐２年の秋に, 老人・子ども・貧乏人・病気持ちなどの自活できない人々を救済するために諸州に設置した蔵.
〔广货〕 guǎnghuò 〔名〕旧時, 広東製の商品の呼称. 広く広東の物産. 〔～店〕〔方〕百貨店の旧称; 〔四川〕. 例〈没有逛～的习惯〉百貨店をぶらつく習慣はない.
〔广积阴功〕 guǎng jī yīn gōng 〔成〕他人が知らない善い事を広く行うこと.
〔广见洽闻〕 guǎng jiàn qià wén 〔成〕見たり聞いたりしたことが多い. 見聞が豊富であること.
〔广胶〕 guǎngjiāo 〔名〕透明で悪臭のないにかわ.
〔广交〕 guǎngjiāo 〔名〕広い交際. 〔動〕広く交際する.
〔广交会〕 Guǎngjiāohuì 〔名〕〔略〕広州交易会. ＝'广州交易会' 〈外国商人参加了～〉外国のビジネスマンは, 広州交易会に参加した.
〔广角〕 guǎngjiǎo 〔名〕広角. ワイド・アングル; 写真の. 〔～镜〕〔～镜头〕広角レンズ. ワイド・アングル・レンズ. 〔～摄影〕広角撮影. 〔～投影镜头〕広角投影レンズ. 〔～透镜〕〔～物镜〕広角レンズ.
〔广结〕 guǎngjié 〔動〕幅広く交際する. 〈我～朋友〉私は友達と幅広く交際している. 〔～良缘〕〔成〕広く人と親しく付き合う.
〔广桔〕 guǎngjú ＝'广柑' 〔～青皮〕陳皮ちん.
〔广开〕 guǎngkāi 〔動〕広げる. 増やす. 〈～就业门路〉就職の機会を増やす. 〈～财源〉財源を開拓する. 〔～才路〕〔成〕人材登用の門を広く開く. 〔～门路〕〔成〕できるだけ問題を解決するための方法をさがし求める. 例〈可以因地制宜～〉その土地の事情に合わせて適宜事を行い, できるかぎり問題解決の方法をさがし求めてもよい. 〔～言路〕〔成〕広く言論発表の道を開く; (《後漢書・來歴傳》). 例〈领导干部要～, 集思广益, 才能把事情办好〉指導の幹部は人々に十分に意見を発表させ, 有益なみんなの考えを集めてこそ, はじめて仕事がうまくゆく.
〔广欬〕 guǎngkài 〔動〕〔書〕大声で叫ぶ.
〔广口瓶〕 guǎngkǒupíng 〔名〕〔化〕広口瓶.
〔广阔〕 guǎngkuò 〔形〕広々としている. 広大である. 〈～的国土〉広大な国土. 〈～的前景〉洋々たる前途. 〈～的天空, 没有一点云丝儿〉広々とした空には雲一つない. 〈～的盆地〉広大な盆地. 〈他们还不了解更其～的世界〉彼らはまださらに広い世界を知らない. 〔～天地〕〔成〕広い活動範囲. 例〈走出家庭, 奔向～〉家を出て, 活動範囲の広い社会に入る. 〔～无边〕〔成〕広々として限りのないさま. 例〈～的荒野变成了五谷丰收的米仓〉果てしなく広い荒野が五穀豊穣じょうの穀倉地帯となった.
〔广梨〕 guǎnglí 〔名〕〔植〕ナシの一種.
〔广里〕 guǎngli 〔名〕〔白〕広東を指す. 〈老孙保唐僧取经, 从～过, …〉老孫(私)は唐僧をお守りしてお経をいただきに行く途中, 広東を通ってきたので, …; (《西遊・75》).
〔广梁大门〕 guǎngliáng dàmén 〔白〕＝'广亮大门' (☞'广亮')
〔广亮〕 guǎngliàng 〔形〕大きくてりっぱである. 〈～大门〉大きくてりっぱな正門.
〔广陵绝响〕 guǎng líng jué xiǎng 〔成〕(学問・技芸の)後継者がいないこと; '广陵'は「広陵散」という曲名を指す. 嵆康が刑死するとき, この曲を演奏したという.
〔广炉〕 guǎnglú 〔名〕菓子製造用広東式かま.
〔广轮〕 guǎnglún 〔名〕地形の広さ.

[广袤] guǎngmào〔名〕(書)広さ. 周囲；東西の長さを'广'、南北の長さを'袤'という. 〈大地～无垠〉大地は広々とした面積で、果てしがない. 〈其中～五十余里, 日光惨淡, 风气萧然〉そこは四方50余'里'で、日の光はうす暗く、雰囲気はもの寂しげでした；(《古今·32》). 〈城之隅有善女湫, ～数里〉町のすみに善女池という池があり、周囲は数'里'になっている；(《甕牖》). [～千里]〔成〕広袤千里.

[广茂] guǎngmào〔形〕(書)多い. 数多い. 〈鉴姻族～〉鉴は親戚が多かった；(《任氏》).

[广漠] guǎngmò〔形〕果てしなく広い. 広漠としている. 〈～的沙滩〉果てしなく広い砂洲. 〈～的戈壁滩上见不到一棵树木〉果てしなく広いゴビ砂漠には木一本も目にすることができない.

[广莫风] guǎngmòfēng〔名〕(書)北風；'八风'のひとつ.

[广谋从众] guǎng móu cóng zhòng〔成〕多くの人と相談し、多数の意見に従うこと.

[广牧] guǎngmù〔名〕(書)広大な放牧の土地.

[广内] guǎngnèi〔名〕(書)書物をしまっておく所.

[广被] guǎngpī〔動〕(書)あまねく広まる. 普及する. 〈自守郡二十载, 风化～〉郡の太守となってから20年、民の教化は広く行き渡った；(《南柯》).

[广皮] guǎngpí〔名〕(中医)広東産のミカンの皮；薬用.

[广辟] guǎngpì〔動〕(書)開く. 広くする. 〈～饲料来源〉飼料の供給源を広くする.

[广譬曲谕] guǎng pì qū yù〔成〕各方面に、または婉曲的に比喩的説明を行う.

[广坪] guǎngpíng〔名〕広場. 〈出了北京前门的车站, 呆头呆脑在车站前面～中站了一会〉北京前門駅を出てぼんやりと駅前の広場にしばらく立たずんでいた.

[广婆子] guǎngpózi〔名〕(方)湖南·湖北·広東一帯から四川に来た女性を指した；[四川].

[广谱抗菌素] guǎngpǔ kàngjūnsù〔連〕(医)広域スペクトル抗生物質.

[广栖所生物] guǎngqīsuǒ shēngwù〔連〕生活空間が広く、広い複雑な空間で生存できる生物. ＝'广生育地生物'

[广起广起(的)] guǎngqǐguǎngqǐ(de)〔形〕(方)広東語っぽいしゃべり方. よその言葉を話す人の総称；[四川]. 〈这是哪个在说话？～的！〉これはだれがしゃべっているのだろうか. 地元の人間ではなさそうだ.

[广求] guǎngqiú〔動〕広く求める. 〈～逸书〉逸書を広く求める.

[广衢] guǎngqú〔名〕(書)大路. 〈因出金玉锦绣, 箱奁仆妾车马, 列于～, 以饯公主之行〉そこで金や錦や絹を取り出して、長持ち·下男下女·ウマや車を大路に並べて、姫君の旅のはなむけとした；(《南柯》).

[广颡] guǎngsǎng〔形〕額が広い.〔名〕広い額. 〈～丰下〉広い額にしもぶくれの顔.

[广厦] guǎngshà〔名〕(書)大きな建物. 広い楼屋. 高層建築. [～高楼]高い建物；ビルの林立をいう. [～千万间][～万间]広く大きい家. 部屋数の多い建物. [～细旃]大きな建物とりっぱな敷き物.

[广杓] guǎngsháo〔名〕(方)水びしゃくの一種；口が丸くて大きく、底が小さく平らで浅い.

[广食性生物] guǎngshíxìng shēngwù〔連〕選食範囲が広く、食物変化の大きな地域でも生存できる生物.

[广柿野豌豆] guǎngshì yěwāndòu〔連〕(植)カラスノエンドウ.

[广嗣] guǎngsì〔形〕(書)子どもが多いこと.

[广庭] guǎngtíng〔名〕(書)広大な庭. (転)公開の場.

[广土众民] guǎng tǔ zhòng mín〔成〕土地が広く人口が多い.

[广为搜罗] guǎngwéi sōuluó〔連〕幅広く材料や人材を集める；時に(貶). 〈进货的时候是～, 销出的时候是可以配搭成套〉仕入れの際は幅広く集め、売りさばくときは組み合わせて売ってよい.

[广温度生物] guǎngwēndù shēngwù〔連〕温度に対する忍耐の範囲が広く、温度変化の大きな地域に生存できる生物.

[广文] guǎngwén〔名〕①(書)広大な徳. ②明清時代、'教授'('府学'の教官)の別称. [～先生]同上.

[广狭] guǎngxiá〔名〕(書)広さ. 〈～如匹布〉広さは一疋の布くらいである；(《捜神後記》).

[广夏细旃] guǎng xià xì zhān ＝'广厦细旃'(☞'广厦')

[广绣] guǎngxiù〔名〕広東産の刺しゅう.

[广袖高髻] guǎngxiù gāojì〔連〕広いそでと高くたばねた髪.

[广学] guǎngxué〔名〕(書)豊富な学識. 〈丞相既出大言, 必有～〉丞相がそのような大言を吐くからには、きっと深いおもんぱかりがあってのことだろう；(《古今·25》).

[广盐性] guǎngyánxìng〔形〕塩分変化に対する適応力が大きい性質(の)；[不定]. [～生物]同上の生物. [～藻类]同上の藻類；河口や潮の満ち引く地域に多く生える.

[广衍] guǎngyǎn (書)〔形〕広大である. はてしなく広い.〔動〕繁殖してはびこる.

[广野] guǎngyě〔名〕広々とした原野.

[广叶犬须草] guǎngyè quǎnxūcǎo〔連〕(植)ヒロハノイヌノヒゲ.

[广叶杉] guǎngyèshān〔名〕(植)コウヨウザン.

[广义] guǎngyì〔名〕広義；日語. ↔'狭义'；又[副·修]. 〈～地解释〉広義に解釈する. 〈～地说来〉広い意味でいえば. 〈～的诗歌包括一切韵文, 而狭义的诗歌只包括文人作品〉広義の詩歌は、すべての韻文を含むが、狭義では、文人の作品のみをいう. [～函数](数)広義関数. [～空间]一般空間. [～座标](通)一般座標.

[广用试纸] guǎngyòng shìzhǐ〔連〕(化)リトマス紙.

[广有] guǎngyǒu〔動〕たくさんある. 豊かである；[不定]. 〈～自然资源〉自然資源が豊かである. 〈～土地〉土地がたくさんある. 〈～钱财〉金が湯水のようにある. 〈囊中～金银〉財布の中には金銀をどっさり持っている；(《警世·24》). [～才情]いろんな方面の才能がある；(《官場·42》). [～韬略]人よりも計略の多いこと；古代の兵法書である'六韬'や'三略'より用兵の術を韜略と呼ぶようになった、さらに転じて、後世になると計略·はかりごとの意味に用いられる. (例)〈何师爷～, 料事如神〉何師爺はなかなか計略が多く、事の処理は神のごとしといった人です；(《官場·35》).

[广宇] guǎngyǔ〔名〕(書)①広いホール. ②広々とした空間.

[广玉兰] guǎngyùlán〔名〕(植)タイサンボク. ＝'洋玉兰', '花花玉兰'

[广远] guǎngyuǎn〔形〕(影響の及ぶ、伝播の範囲が)広く遠い. 〈～流传〉広く遠く流伝する.

[广匀胶] guǎngyúnjiāo〔名〕広東省産の膠；粘性が弱く無臭.

[广斋] guǎngzhāi〔動〕(白)広くお斎を振る舞う. 大勢の人にお斎を出す. 〈何必～多忏悔〉どうして広くお斎を振る舞ってしきりにざんげするまでもあろうか；(《初拍·15》).

[广宅] guǎngzhái〔名〕広い邸宅. 広い屋敷. 広い家. 〈将所有家财, 一一分剖. 首取～自予〉あらゆる財産をすべて分けていき、まずいちばん広い住居を自分のものにした；(《醒世·2》).

[广畤] guǎngzhì〔名〕古代、地の神を祭った所.

[广众] guǎngzhòng〔形〕(書)人数が多い. 〈稠人～〉人口が稠密で数が多い.

[广种薄收] guǎngzhòng bóshōu〔連〕粗放農法；より広い面積に播種して、単位あたりの生産量は低くても、一定の生産量を獲得する. ふつう荒地にこの方法を用いる. 〈改变～, 实行精耕细作〉粗放農法を集約農法に改める. 〈大片荒地可以采用～的方法〉広大な荒地には、粗放農法をとることができる.

[广种多收] guǎngzhòng duōshōu〔連〕より広い面積に播種して収穫をより多くする.

[广、专、精] guǎng、zhuān、jīng〔連〕幅広く、専門的でかつ精緻である.

[广坐] guǎngzuò〔名〕(書)多くの人の並んで座る場所.

[劆]

guǎng〔動〕(方)破裂する. 裂け目ができる；[呉]. 〈皮肤～开〉皮膚が裂ける.

[劆坼] guǎngchè〔動〕(方)裂ける；[呉].

[犷](獷)

guǎng 粗野である. (書)〈粗～〉粗野である.

[犷敌] guǎngdí〔名〕(書)強敵. 恐ろしい敵.

[犷犷] guǎngguǎng〔形〕(書)粗野で恐ろしいさま.

[犷悍] guǎnghàn〔形〕(書)粗野で凶暴である. 〈他的性格很～〉彼の性格はとても荒々しい.

[犷俗] guǎngsú〔名〕(書)野卑な民俗.

[桄㊀]

guàng ①(～子)〔名〕糸巻き. 糸わく. ②〔動〕(糸を糸巻きに)巻く. 〈把线～上〉糸を糸わくに巻く. ③(～儿)〔名〕(糸巻き·糸わくに巻いてから外した)かせになった糸. 〈线～儿〉同上. ④〔量〕かせ糸を数える. 〈一～线〉一かせの糸. // ㊁ guāng

[迋㊁]

guàng (又) kuáng ①おそれる. ②欺く. だます. // ㊀ wàng

[俇㊀]

guàng 精神状態が不安定である. 気がそわそわして落ち着かない. (書) // ㊁ kuāng

[逛]

guàng ①〔動〕ぶらぶらする. 遊覧する. 散歩に出る. 〈～公园〉公園を散歩する. 〈～～儿去〉遊びに行こう. 〈～商业场, 买点东西〉市場をぶらぶらして買い物をする. ②〔動〕(方)(旧)妓楼へ遊びに行く；[北京]. 〈好在来～她的决不去找别人〉幸い彼女を買いに来る客は、決して外の人のところに行くことはなかった. 〈他好(hào)～〉彼は女遊びが好きだ. ③〔動〕(方)震える. 震わす. 揺れる；[北京]. 〈端好, 别～洒喽！〉ちゃんと両手で持ってろ、(揺らして)こぼすなよ. ④〔形〕(方)(衣服が大きすぎて)だぶだぶに感じる；[北京]. 〈这大衣穿着挺～〉このオーバーは着るとほんとうにだぶだぶだ.

[逛膀子] guàng bǎngzi〔熟〕ぶらぶらして遊び暮らす.

[逛荡] guàngdang〔動〕①(貶)ぶらつく. 歩き回って見物する. 暇つぶしのためにぶらつく. 〈整天满处儿乱～〉一日じゅうあちこちでたらめに歩きまわる. ②(方)(液体の入っている器物を)揺さぶる. 揺れる. 振って(中のものを)混ぜる；[東北]. 〈别把水～洒了！〉水を揺すってこぼさないように. ③(方)ゆっくり歩く；[北京]. 〈你们先～着, 我后赶儿〉あなた方は先に歩いていてください、私は後から追って行きますから. ④(白)遊び暮らす. 〈单表宝玉每日在园中任意纵性的～, …〉宝玉はといいますと、毎日思う存分遊び暮らし、…；(《紅樓夢·37》).

[逛道儿] guàng dàor〔熟〕(方)妓女と遊ぶ. 芸者遊びをする；[東北]. 〈他好～, 好耍大钱, 又有嗜好〉彼はよく芸者遊びをし、賭け事をす

る、それにアヘンも吸っている．〔名〕(guàngdàor) 妓女．

[逛灯] guàngdēng 〔動〕①旧暦1月15日元宵節の灯祭を散歩する．〈她白天逛庙，晚上～〉彼女は昼は寺の縁日に、夜は灯籠見物に行った．②(guàng，dēng)(方)行ったり来たり、うろうろ歩き回る；〔北京〕．〈一边儿呆会儿去，别这儿来回～〉あそこに行ってじっとしていろ、ここでうろうろするな．

[逛等儿逛等儿(的)] guàngděngrguàngděngr(de) 〔形〕(方)(衣服が)着るとだぶだぶで、ゆらゆら揺れ動く；〔北京〕．〈穿了一件～的大傻褂子〉だぶだぶでゆらゆら揺れ動くような大きな上着を着た．

[逛登] guàng，deng 〔動〕(方)遊ぶ；〔北京〕．〈昨天上香山～去〉昨日香山へ遊びに行った．

[逛够] guànggòu 〔動〕(景勝の地やにぎやかなところで)十分に遊ぶ．遊びあきる．〈这西山我也没～〉この西山にしてもわたしはまだろくに見物していない；(《兒女·29》)．

[逛架] guàng，jià (方)＝'打架'

[逛街] guàng，jiē 〔動〕街をぶらつく．

[逛景] guàng，jǐng 〔動〕景色を眺め歩く．

[逛里逛荡(的)] guàngliguàngdāng(de) 〔形〕(方)①震えたり、揺れたりするさまの形容；〔北京〕．〈满满的两桶水～的〉いっぱい入った2おけの水がゆらゆらしている．②のらりくらりしている．ぶらぶらしている；〔北京〕．〈整天～的不干事〉一日じゅうぶらぶらして仕事をしない．

[逛庙] guàng，miào 〔動〕(方)縁日をぶらつく；〔東北〕．

[逛青儿] guàng，qīngr 〔動〕郊外を散歩する．野遊びをする．

[逛儿汤] guàngrtāng 〔名〕(方)卵スープ；〔北京〕．〔注〕'桄儿汤''洸儿汤'とも書く．

[逛头(儿)] guàngtou(r) 〔名〕遊ぶだけのこと．〈那里景致很好看，很有个～〉そこは景色がよく、遊ぶだけの価値がある．

[逛窑子] guàng yáozi 〔連〕売春宿で遊ぶ．〈轻浮的少年以～为乐〉うわついた若者は売春宿で遊ぶのが好きだ．

[逛悠] guàngyou 〔動〕(方)①ぶらつく．正業に努めずぶらぶらしている；〔北京〕．〈要安心读书，不要到各处～〉身を入れて勉強し、あちこちぶらつかないように．〈到各地～～〉あちこちに行ってはぶらぶらしている．②動く．ふらつく；〔北京〕．〈别～水桶〉水おけをぶらぶらさせるな．

[逛游] guàngyou 〔動〕(方)①＝'闲逛' ②＝'逛荡①'

GUI ㄍㄨㄟ

[归](歸) guī ①帰る．元の場所に戻る．＝'返回'〈～家〉帰宅する．〈～国〉帰国する．〈孺人，我～了〉奥よ、私は帰ったよ；(《清平·簡貼》)．(転)返す．＝'还给'〈完璧～赵〉借りたものをたいせつにし元のまま返す．〈久假不～〉借りっぱなしにして返さない．②赴く．〈殊途同～〉行く道は異なっても同じ所にたどり着く．③〔動〕(分散しているものを)一緒にする．まとめる．集める．〈把书～在一起〉本を一つにまとめる．〈把农具～到一块儿〉農具を一つにまとめる．〈这些材料可以～为一类〉これらの材料はまとめて一つにすることができる．〈把这些往一块儿～～〉これらのものを1か所に集めてくれ．④〔動〕(…の)責任にする．(…に)属する；〔江苏〕．〈土地都～农民〉土地は農民のものとなる．〈这事～我办〉この仕事は私の責任でやります．〈饭～你做，菜～我买〉御飯を作るのはきみ、おかずを買うのは私の責任．〈这钱也可以～我出的〉そのお金も私がもちましょう；(《魯·吶·鴨》)．〈又～他人了〉また他人のものになった；(《醒世·6》)．〔注〕現代語で'归'が帰属職責の意味を表すときは'由'に代えて用いられるが、単に動作·行為の主体を強調するときは'归'は用いられない．〈外宾由校长陪同参观了学校〉外国人のお客は校長がつきそって学校を参観した．⑤嫁ぐ．嫁がす．〈异日无令～他族〉他日他家へ嫁がせることのないよう．⑥〔動〕(方)片づける；〔北京〕．〈早上起来先～～屋子〉朝起きたらまず部屋を片づけなさい．〈～一下儿〉ちょっと片づける．⑦〔動〕(方)加わる．参加する；〔江西〕．〈我们兴个妇女会，你～妇女会吧〉私たちが婦人会を作るので、婦人会に入りなさいよ．⑧〔代〕(方)これ．それ．＝'那'；〔閩〕．⑨(白)介詞の'给'に同じ．〈你也不是个买剑人，咱这剑也不卖～您〉おまえさんも剣を買うに値しない人だから、おれもおまえさんにはこの剣は売ってやらんよ；(《新編五代》)．⑩崇拝する．あがめる．〈是以益～之〉このゆえにますます彼をあがめた；(《太平廣記·94》)．⑪〔名〕(数)珠算の一けたの割り算．〈九～〉同上．⑫〔名〕姓．

[归案] guī'àn 〔動〕(犯人が捕まって)事件が解決する．事件をさばく．〈～法办〉逮捕し裁判にかけ、法によって処罰する．

[归班] guībān 〔動〕(書)①朝臣が皇帝との謁見が終わって所属の'班'へ帰る．もとに復帰する．②科挙の試験で進士に及第しても、成績が優秀でなかった者はすぐに任官されずに、'知县'〔県知事〕の候補となって任官を待ったことをいう．

[归本] guīběn 〔動〕①元金を返す．②大本·根本に戻る．

[归鞭] guībiān 〔名〕(書)帰りの支度．〈促他急整～〉彼を促し、早く帰らせた；(《照世盃·2》)．

[归并] guībìng 〔動〕合わせる．一緒にする．合併する．〈把三笔帐～起来，一共是五千五百元〉三つの勘定を合わせると、全部で5千5百'元'です．〈我把现钱～起来，交付了他〉私は現金を集めて彼に支払った．〔～程序〕(電)マージ·プログラム．

[归巢] guīcháo 〔動〕巣に帰る．〈～的鸟雀〉巣に帰る小鳥．

[归诚] guīchéng 〔動〕(書)降服する．帰順する．

[归程] guīchéng 〔名〕(書)帰りの道のり．帰り道．帰路．〈上～〉帰路につく．

[归除] guīchú 〔動〕(方)そろばんで計算する；〔東北〕．〈他能写字，又会～〉彼は文字も書けるし、そろばんで計算することもできる．〔名〕①(数)珠算で二けた以上の除法．〈叩其所长，果然书通真草，算善～〉その得手とするのを尋ねれば、はたして楷書·草書に通じ、そろばんは割り算までよくこなします；(《警世·22》)．②(白)計算．目算．

[归搭] guīdā (方)＝'那里'；〔閩〕．

[归大堆] guī dàduī 〔熟〕①みんなのものになる．②没収する．お上のものにする．

[归大梦] guī dàmèng 〔熟〕(白)(婉)死ぬこと．〈病了数月，也～〉数か月病んだ後に、彼も死んだ；(《醒世·35》)．

[归档] guīdàng 〔動〕①(役所などで)事の処理を終わる．②(文書·資料を)保存する．

[归第] guīdì 〔動〕(書)帰宅する．邸宅にもどる．〈～领了女将琼英为前部先锋，入内辞别田虎，摆布起身〉邸宅にもどって女将軍瓊英を前軍の先鋒とし、参内して田虎に別れを告げ、用意をととのえ出発した；(《水滸·97》)．

[归地府] guī dìfǔ 〔熟〕(白)(婉)冥土へ帰る．死ぬこと．☞'地府'

[归堆] guīduī 〔動〕(方)合計する．ひとまとめにする．ある一グループに集まる．(転)結局のところ；〔東北〕．

[归队] guī，duì 〔動〕①帰隊する．〔～时限〕(軍)帰隊時限．②もとの専門業務に戻る．〈他原来是学冶金的，参加革命后做了几年政治工作，现在～了〉彼はもともと冶金を学んでおり、革命に参加したのち数年政治活動をしたが、今はもとに戻っている．

[归掇] guīduo 〔動〕片づける．まとめる．

[归法] guīfǎ 〔名〕珠算の割り算．

[归放] guīfàng ＝'归掇'

[归服] guīfú 〔動〕(書)帰順する．〈如今钟雄倾心～〉今や鍾雄は心から帰順してしまったのです；(《三俠·120》)．

[归福] guīfú 〔動〕(書)①祭りのときに、お供えの肉を神にささげる．②幸福になるように祈る．

[归附] guīfù 〔動〕(…側に)つく，従う．(軍隊や民衆が相手方に)帰順する．〈～宋王朝〉宋王朝に帰順する．〈～国法〉国法におとなしく従う．〈所以将他困住，务要他～方罢〉だから彼に動きをとれなくして、何とかしてこちらについてもらおうとしているのだ；(《三俠·98》)．

[归个] guīgè (方)＝'归格'／'那个'；〔閩〕．

[归根(儿)] guīgēn(r) 〔副〕結局．つまり．しょせん．〈这件事～对于他们并没多大好处〉この件は結局彼らにとって大して得にならない．〈说到～儿你还是这句〉結局あなたはやはり同じ事を言う；(《兒女·19》)．〔～到底〕〔～结底〕〔～结柢〕〔～结蒂〕同上．(例)〈～一个字，就是干！〉結局のところ一つの言葉、つまりやるということだ．(例)〈我们的工作之所以能够取得巨大的成绩，～是因为大家团结一致，同心协力的结果〉我々の仕事が大きな成果をあげたわけは、結局のところみんなが一致団結し心を合わせて協力したからだ．(例)〈～要靠实力〉要は実力によらなければならない．(例)〈不过～是助手〉それにしてもつまるところ助手である．

[归耕] guīgēng 〔動〕(書)官をやめて農事に従事する．

[归公] guī，gōng 〔動〕①没収する．②公有に帰す．〈土地～，要公社之公〉土地を公有にするには、人民公社の公有にしなければならない．

[归功(于)] guīgōng(yú) 〔動〕功績を(…に)帰する．〈把伟大的成就～于群众的努力〉偉大な成果を大衆の努力のたまものとする．〈这次胜利应～于士兵的勇敢〉今回の勝利は兵士の勇敢のたまものとすべきである．

[归骨] guīgǔ 〔動〕(書)死んで葬られる．〈希望死后能～于乡〉死んだら故郷に骨をうずめられるように希望する．

[归国] guīguó 〔動〕(書)帰国する．〔～学人〕国外において学問を深くきわめ、帰国して研究に従事している学者．

[归海] Guīhǎi 〔名〕複姓．

[归航] guīháng 〔動〕帰航する．〔～设备〕帰着装置．〔～台〕(軍)ホーミング·ステーション．〔～信标〕ホーミング·ビーコン．

[归鸿] guīhóng 〔名〕(書)飛び帰る雁；'鸿'は雁の大きいもの．古代、雁は手紙·消息を伝えるものの代称として用いられた．

[归化] guīhuà (書)〔名〕帰化．〔～法〕帰化の法律．〔～植物〕帰化植物．〔動〕①帰化する；旧時は単に国籍を変えることを指した．②感化され投降する．

[归还] guīhuán 〔動〕返す．返却する．返還する．〈按时～〉期日どおりに返す．〈～原处〉もとの所にもどしておく．〈这笔钱～给他，不就完了吗？〉この金を彼に返してやれば、それで終わりではないか．〈如今期日早已过了，为什么还不～？〉もう期日がとっくにすぎたのに、なぜまだ返還しないのか．〈他借的书已经～给我了〉彼は借りた

本をとっくに返してくれました.〔名〕(書)償還.

〔归黄沙〕guī huángshā〔熟〕(白)黄砂の下に埋められる;死ぬことのたとえ.〈只因頗识琴书味,风流不久～〉少し、琴や書のたしなみを知っているがゆえに、風流はまもなく黄砂に帰そうとする;(《警世・34》).

〔归回〕guīhuí〔動〕帰る.〈～故乡〉故郷へ帰る.〈～祖国〉祖国へ帰る.

〔归集〕guījí ＝'归聚'

〔归计〕guījì〔名〕(書)故郷に帰る計画.〈吾兄日图～〉私の兄は故郷に帰る計画を練っている;(孔尚任《桃花扇》).

〔归迹〕guījì〔名〕(機)帰還軌跡.

〔归忌往忘〕guī jì wǎng wàng〔成〕帰宅するには日が悪く、目的地には悪いことがある;進退きわまること;(《後漢書・郭躬傳》).

〔归家〕guījiā〔動〕(書)帰宅する.家へ帰る.

〔归结〕guījié〔動〕①帰結する.(論や考えを)概括する.〈～到一点〉一点に帰結する.〈原因很复杂,～起来不外三个方面〉原因はとても複雑だが、せんじつめれば三方面にすぎない.〈把罪过～在他们结婚〉悪いことを彼らの結婚のせいにする.〈问题依然要～到中国革命的领导问题上来〉問題はやはり中国革命の指導という点に帰結する.②整理する.片づける.〔名〕結末.結果.帰結.〈这部小说是以主人公走上抗战前线做～的〉この小説は、主人公が抗日戦争の前線へ行くところで結んでいる.〈然而大众议论之后,～是不怕〉しかしみんなは議論した後、恐れないという結論であった;(《魯・吶・社》).〈只好是按部就班,慢慢叙下去,自然有个～〉順序だててだんだんと述べていくよりほかはありません、そうすればおのずと結末が得られるでしょう;(《三俠・94》).〈我也要自寻～去〉私も自分で身のふり方をつけねばと思います;(《紅樓夢・65》).〔形〕きちんとしている.整っている.〔副〕(方)ついに.結局;〔北京〕.〈他～也不是(不知)上哪儿了?〉彼は結局どこへ行ってしまったのかわからない.

〔归锦桥〕Guījǐnqiáo〔名〕宋の臨安(今の杭州)の北にあった橋の名;俗に'卖鱼桥'といわれ、この橋から左家橋、夾城巷一帯はいわゆる「湖墅」の地である.

〔归经〕guījīng〔名〕(中医)漢方薬が特定の臓腑・経路に作用すること.〔動〕同上の作用を及ぼす.

〔归咎(于)〕guījiù(yú)〔動〕(書)(…の)せいにする.(責任・罪を)押し付ける.〈把自己的失败～于缺乏武器〉自分の失敗を武器の欠乏のせいにする.〈～于若干人〉いく人かの者に責任を押し付ける.

〔归居〕guījū〔動〕(書)(婉)死ぬこと.〈吾九十近矣,纵百岁～,…〉われ90に近く、たとえ百歳にして世を去るも、…;(《兒女・39》).

〔归聚〕guījù〔動〕まとめる.集める.〈把场院的豆子～在一起〉脱穀場のマメを一か所に集める.

〔归卷〕guījuǎn〔動〕綴じ込む.〈将样本按商品分类～备存〉カタログを商品別に綴じ込み保存する.

〔归窠〕guīkē〔動〕(白)冬ごもりする.〈到得冬月,万物都～了〉'冬月'〔陰暦11月〕になると、万物はみな冬ごもりしてしまう;(《朱子語類・1》).

〔归客〕guīkè〔名〕よそから帰った人.

〔归口〕guīkǒu〔動〕①管理・所属すべきところにもどす.〈～管理〉所轄部門で管理する.②もとの仕事場にもどす.

〔归来〕guīlái〔動〕(方)帰って来る.＝'转来';(閩)、又(白).

〔归老〕guīlǎo〔動〕(書)官をやめて、故郷に帰り老後をおくる.

〔归了包堆〕guīlebāoduī(又)guīlebāozuī ＝'归里包堆'〈～,一共要多少钱?〉ひっくるめて全部でいくらいるんだ.〈～该给你多少钱〉全部ひっくるめてあなたにいくら払うべきか.

〔归垒〕guīlěi〔名〕(体)帰塁;野球.

〔归类〕guī, lèi〔動〕綱によって分類する.

〔归理〕guīlǐ〔動〕片づける.始末する.〈行李还没来得及～〉旅の荷物はまだ片づけるひまがない.

〔归里包堆〕guīlibāoduī(又)guīlibāozuī〔副〕(方)全部で.ひっくるめて.＝'总计','一共'〈这个月做衣裳,买东西,～花了五十元〉今月は服を作り、買い物をして、全部で50'元'遣った.〈家里头～就是他爱人跟一个老太太〉家には全部で彼の妻とお母さんだけだ.〈～不过十二两,撑死了够一斤〉全部ひっくるめても12'两'、多くてもせいぜい1'斤'そこそこだ.

〔归里包齐〕guīlibāoqí〔副〕(方)＝'结果〔名〕(転)'

〔归临〕guīlín〔動〕(書)帰順する.〈四塞～,八方安祜(怙)〉四方のとりでが帰順し、八方が静まる;(《變文・伍子胥》).

〔归零电极〕guīlíng diànjí〔連〕(電)零復帰電極.

〔归零装置〕guīlíng zhuāngzhì〔連〕(機)零位復帰装置.

〔归拢〕guīlǒng〔動〕(分散しているものを)一緒にする、集める.〈他正在动手～零用的东西〉彼はちょうど手回りの品物をまとめている.〈请你把这些茶杯～～!〉これらの湯のみを集めてください.☞〔次項〕

〔归拢〕guīlong (方)＝'寻找'☞〔前項〕

〔归路〕guīlù〔名〕(書)帰り道.帰路.〈二人思归,潜去～〉二人は帰りたくなり、ひそかに帰路についた;(《搜神後記》).〔～馈电线〕〔～馈线〕(電)帰電線.

〔归马放牛〕guī mǎ fàng niú〔成〕兵を休ませることのたとえ.また、二度と戦争をしないこと;(《尚書・武成》).

〔归妹〕guīmèi〔名〕易の卦の名;下が'兑'で上が'震'.妹を嫁がせるさまにかたどる.

〔归面〕guīmiàn〔代〕(方)＝'那边';(閩).

〔归命〕guīmìng〔動〕(書)帰順する.帰服する.〈匈奴请求～〉匈奴が降服を求めた.〈～投诚〉帰順して誠意を尽くす;(《西遊・56》).

〔归谬法〕guīmiùfǎ〔名〕(数)帰謬法.

〔归纳〕guīnà〔論〕〔動〕帰納する.まとめる;日語.〈～全体的意见〉全体の意見をまとめる.〈～谈话要点〉話の要点をまとめる.〈把这些材料～一下〉これらの材料をまとめる.〔名〕帰納;日語;〔演繹〕.〔～法〕帰納法.〔～统计学〕推計学.

〔归宁〕guīníng〔動〕(書)嫁入り後、実家に父母のようすを見に里帰りする.〈过了几时,方氏～回去〉それからしばらくたって、妻の方氏が里帰りして行きました;(《醒世・7》).

〔归农〕guīnóng〔動〕(書)(官を辞したり兵役から離れたりして)故郷に戻り農業に務める.〈未免勾引起我～之意〉どうも私に帰農の気持ちをおこさせます;(《紅樓夢・17》).〈操择精锐者,号为'青州兵',其余尽令～〉曹操は精鋭の者をえりすぐり、「青州兵」と呼び、そのほかはみな帰農させた;(《三國・10》).

〔归期〕guīqī〔名〕帰還の期日.帰還の日.〈未登程先问～〉まだ出発しないのに早々と帰る日を問う;(《王西廂・4・3》).〔副〕(白)結局.つまり.〈白玉堂英名一世,～即遭了别人的暗算,…〉白玉堂は英名をもって世間に知られていたが、結局はひとのたくらみにかかってしまった、…;(《三俠・105》).

〔归齐〕guīqí(方)〔動〕合計する.〈～不到一个月〉全部で1か月にならない.〔名〕結局.しょせん.最後;〔東北〕.〈说了～,你还是不赞成啊!〉つまるところ、きみはやはり不賛成なんだ.〈说了～,他还是不干〉結局のところ、彼はやはりやらない.〈他张罗了好几天,～还是没去成〉彼は幾日か忙しく立ち回ったが、結局やはり行けなかった.〈闹了～,你有你的主意〉つまるところ、きみにはきみの考えがあるのだ.〈～我不知道,睡着了,…〉結局私は知らずに、眠ってしまったということで、…;(《三俠・6》).

〔归其〕guīqí〔副〕(方)①どっちみち.結局;(北).②全部で.合計.＝'总共';(北).

〔归奇顾怪〕Guī qí Gù guài〔成〕性格や行いが普通の人とちがうこと;'归'は帰荘、'顾'は顧炎武のこと.

〔归侨〕guīqiáo〔名〕(略)帰国した外国居留民.帰国華僑.＝'归国华侨'

〔归窍〕guīqiào〔動〕(白)魂が体内に戻る.〈想是在路上叫人把魂吓掉了,还没～呢〉思うに道中で人におどかされ飛び出した魂が、まだ元へ帰ってきてない;(《紅樓夢・67》).

〔归寝〕guīqǐn〔動〕(書)帰って眠る.眠る.〈当下大家又把子英拿刀拼命的话,说笑了一番,各自～〉その場でみんなまた子英が刀を振りかざして一生懸命になった話をして笑い、それぞれ帰って眠った;(《二十年・18》).〈及至～之时,所有承御之人(连娘娘丫环)自有安排,非呼唤不敢擅入〉就寝のころになると、すべてのおそばに仕えているもの(皇后の下女すらも)には案配があり、お呼びがなければかってに入ることはできない;(《三俠・18》).

〔归清〕guīqīng〔動〕皆済する.すっかり返済する.〈～欠款〉借りた金を皆済する.〈借了这么多债就无法～〉こんなに負債を背負い込むと返済しきれない.〈借款早已～〉借金はとっくに全部返した;(《兒女・23》).

〔归去〕guīqù〔動〕(方)帰る.＝'回去';(閩).

〔归趣〕guīqù〔名〕(書)結論.物事の帰着点.〈会其～,著之遗简,以成先祖之志,深所望焉〉結論を総合して、この差し上げた手紙に書いていただき、先祖の志をかなえていただけますことは何よりも望んでいることです;(《古銘》).

〔归煞〕guīshà〔動〕人が死ぬと、その日の干支で離魂の日数を推算し、死後その魂はその日数によってこの世にもどってくる.

〔归山〕guīshān〔動〕(書)①太陽が沈む.②(婉)死ぬ.

〔归身〕guīshēn〔動〕(書)(自分の)身に帰る.再び自分のものとなる.〈依旧～〉もとどおり自分のものとなる;(《西遊・4》).

〔归神〕guīshén〔動〕(婉)死ぬ.〈自从晁盖哥哥～之后,…〉晁蓋哥哥があの世に去られてから、…;(《水滸・71》).

〔归脤〕guīshèn ＝'归蜃'〔動〕(書)祭肉を分け配る.

〔归市〕guīshì〔動〕(書)従う者が多いことのたとえ.〈从之者如～〉その人について行く者たちはまるで市場へ行くようにぞろぞろと続いた;(《孟子・梁惠王下》).

〔归首〕guīshǒu〔動〕(書)降服する.〔代〕(方)＝'归面';(閩).

〔归寿衣〕guīshòuyī〔名〕(中)死に装束.経帷子.

〔归寿衣服〕guīshòu yīfu ＝'归寿衣'

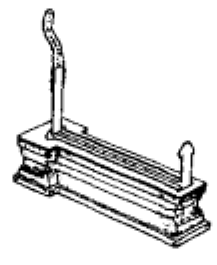
〔归赎〕guīshú〔動〕担保物件などをとり返す.回収する.〈银到～〉お金ができると請け出す;(《兒女・3》).

〔归属〕guīshǔ〔動〕(…に)属する.帰属する;'～于'としても;〔不可〕.〔～身分〕もって生まれた社会的地位.〔无所～〕帰属するところがない.

〔归束〕guīshù〔動〕(書)結着がつく.結着する.

〔归顺〕guīshùn〔動〕①帰順する．帰服する．②㊅(女などが)おとなしく言うことを聞く．〔名〕帰順．
〔归思〕guīsī〔名〕㊈帰心．〈～甚切〉帰心甚だ切なるものがある．
〔归俗〕guīsú〔動〕僧侶が俗人にかえる．還俗する．
〔归宿〕guīsù〔名〕帰結．人・事物の落ち着く所．〈我将来也有个～〉私は将来とも落ち着くところがある．〈使他们都找到切实的～〉どの人にも確実な落ち着き先があるようにする．〈人生的～到底是什么？〉人生の落ち着き先とはいったい何だろうか．〈不晓得我将来的～在哪ル？〉わたしの将来の落ち着く所はどこにあるのかわからない．〔動〕㊈①泊まる．宿をとる．宿泊する．②結着する．
〔归孙〕guīsūn〔名〕㊈女性が自分の甥の子を指していう．
〔归天〕guī, tiān〔動〕㊎人が死ぬ．昇天する．＝'归西'〈那位老人如今～了〉あの老人は今や天国へ行った．〈男女老少一同～了〉老若男女みな一緒に昇天した．〈侯娘娘～后，请贵人验看就是了〉お妃様が亡くなられてから，どうか貴官が検分なさってください；(《三俠・1》)．〈老主人几时～的？〉お父さまはいつごろ亡くなられたか；(《二拍・23》)．
〔归田〕guītián〔動〕㊈辞職して郷里へ帰る．〈遂奏乞骸～养老〉辞職して故郷へ帰り，老後を過ごすことを天子に願い出た；(《警世・10》)．〈将忠义军散遣～〉忠義軍を解散して故郷に帰らせました；(《古今・39》)．〔解甲～〕〔成〕除隊して郷里に帰る．
〔归途〕guītú〔名〕㊈帰り道．帰途．〈踏上～〉帰路につく．〈在远征的～中，大家都疲乏了〉遠征からの帰り道，みんなは疲れてしまった．〈在～中，他又受到矛盾的思想的围攻〉帰りの道すがら，彼はまたしても両立しない二つの考えに悩まされた．〈我～中经过他家的门口，…〉私は帰途に彼の家の前を通り，…；(《魯・彷・孤》)．〔動〕死ぬ．昇天する．
〔归为〕guīwéi〔動〕㊈(…に)まとまる．(…に)帰納する；不完．〈把意见～三条〉意見を3条にまとめる．
〔归位〕guī, wèi〔動〕㊈自分の位置に戻る．席に戻る．
〔归西〕guīxī〔動〕㊎人が死ぬ．仏になる；'西'は'西天'．＝'归天'〈竟是一病不起，服药无效，一命～去了〉なんと病にかかると寝たきりになり，薬を飲んでも効きめがなく，そのまま亡くなりました；(《三俠・11》)．
〔归息〕guīxī〔動〕㊈(訴訟を)取り下げる，とりやめる．
〔归降〕guīxiáng〔動〕㊈降伏する．＝'投降'〈仲翔有何良策，可使傅士仁～？〉仲翔に何か傅士仁を投降させる良策ありや；(《三國・75》)．
〔归向〕guīxiàng〔動〕(よい方面に)集まる，向かう；政治上．〈人心～〉人心が赴く．
〔归歇〕guīxiē ㊄＝'那时'；㊇．
〔归心〕guīxīn〔名〕㊈①帰心．里心．〔～如箭〕〔～似箭〕〔成〕帰心矢のごとし．㊄〈在国外学习了三年，快毕业了，他～，急于回国搞科研〉外国で3年間勉強し，もうすぐ卒業なので，彼は帰心矢のごとしで，帰国して科学研究しようとじりじりしている．㊄〈展爷真是～〉展爺は帰心矢のごとくだった；(《三俠・32》)．②帰服する心．〔動〕①心服する．〈天下～〉天下の人が心服する．②(guī, xīn)本源にもどる．本筋にもどる．
〔归信〕guīxìn〔名〕㊈帰るという便り．
〔归星〕guīxīng ㊄＝'那些'；㊇．
〔归省〕guīxǐng〔動〕㊈①帰省する．〈～父母〉郷里に帰って父母に会う．〈大约严慈在堂，不久就要～〉父母が家におりますので，しばらくしたらもどるつもりです；(《照世盃・1》)．②嫁入りした人が父母に会いに実家に帰る．里帰りする．
〔归休〕guīxiū〔動〕㊈①家に帰って休む．②㊎死ぬ．
〔归墟〕guīxū〔名〕海水が集まってよどんだ所．
〔归要〕guīyào〔名〕落ち着く所．要点．〈解决问题的方法虽然不同，最后的～是一致的〉問題を解決する方法は別々だが，最後に帰結する所は同じだ．
〔归一〕guīyī〔形〕㊄(きちんと整理が)終わっている．きちんとしている；常に補語として使われる；＝'妥'，'好'，'齐'；四川，滇．㊇〈那边已经清点～〉そこはすでにきちんと整理が終わった．〈东西收拾得归归一一〉品物はきちんと片づいている．
〔归一法〕guīyīfǎ〔名〕㊕正規化法．
〔归一化〕guīyīhuà〔名〕㊗正規化．〔～导纳〕正規化アドミタンス．〔～阻抗〕正規化インピーダンス．
〔归依〕guīyī〔動〕①帰依する．＝'皈依'〈我也不是一个晚上就～了的〉私も一晩で帰依したのではないのだ．〈不期今夜～，教朕筹为僧〉期せずして今夜仏法に帰依し，僧にされました；(《西遊・85》)．②頼る．〈无所～的流浪者〉よるべない流れ者．
〔归义〕guīyì〔動〕㊈正義に帰服する．
〔归阴〕guīyīn〔動〕㊄冥土へ行く．死ぬ；東北．
〔归因于〕guīyīnyú〔動〕㊈原因を(…に)帰する．(…の)せいにする；不完．〈把成果～党的关怀〉成果を党の配慮によるものとする．
〔归隐〕guīyǐn〔動〕㊈老齢で退官する．退官し隠居する．〈陶渊明～田园〉陶淵明は退官し，田園に移り住んだ．〈待我功成之日，即当～〉功なったあかつきには，任を辞し帰って来ることにする；(《三國・38》)．
〔归于〕guīyú〔動〕①(…に)帰す；不完．客語は抽象的な事柄．〈权利必须～代表会议〉権利は代表会議に帰さなければならない．〈光荣～祖国〉光栄は祖国に帰する．〈他极力控制自己，要使他的心～平静〉彼は極力自分を抑えて，心を平静にもどそうとした．〔～泡影〕〔成〕水の泡となる．〔～徒劳〕〔成〕徒労に帰す．無になる．＝'劳而无功'②(…に)向かう，赴く．〈经过讨论，社员们的意见已经～一致了〉討論を経て，公社員たちの意見はすでに合意の方向に向かった．
〔归元〕guīyuán〔動〕㊖死ぬ；仏教．＝'归寂'
〔归怨〕guīyuàn〔動〕①＝'归罪'〈万一不好，决无～你之理〉万が一うまく行かないにしても，あなたに罪を着せる道理は決してありません；(《醒世・10》)．②恨みに思う．だれかに恨みを抱く．〈妾亦闻外面人言籍籍，～相公〉私もまた世間の人があれこれいっては，殿さまに恨みを抱いているとか聞いております；(《京本・14》)．
〔归葬〕guīzàng〔動〕故郷に遺体を運び葬る．
〔归赵〕guīzhào〔動〕㊈借りたものを返す．お返しする．＝'奉赵'〔完璧～〕〔成〕借りた物を損なわずに持ち主に返す；趙の藺相如の故事による．
〔归着〕guīzhe〔動〕片づける．整理整頓する；俗語．＝'收拾'，'整理'〈把东西～～，马上就要动身了〉品物を片づけて，すぐに出発です．〈既如此，大哥～行李，我们先办了那宗事去〉そうでしたら，兄貴は荷物の支度をしてください，わたしらはまず例のことを片づけて行きます；(《三俠・51》)．〈张罗张罗人哪，～～屋子啊，那不得人呢？〉来客へのおもてなしやら部屋の片づけやらを，やる人がいないのではありませんか；(《兒女・17》)．☞'归着 guīzhuó'
〔归真〕guīzhēn〔動〕㊈死ぬこと．〔～反璞〕〔成〕もとの自然な状態にもどること．＝'反璞归真'
〔归整〕guīzhěng〔動〕整理する．片づける．〈～家什〉家具を片づける．
〔归正〕guīzhèng〔動〕㊈正道に立ち返る．〔～反本〕〔成〕もとのよい状態にもどること．〔～首丘〕〔成〕故郷に帰葬すること；キツネが死ぬときに，その首をもと住んでいた丘の方に向けることから；(《二十年・85》)．
〔归正果〕guī zhèngguǒ〔熟〕正しい道を歩むようになる．
〔归置〕guīzhi ＝'归着 guīzhe'〈屋子里～的整整齐齐〉部屋をきちんときれいに片づける．
〔归终〕guīzhōng〔副〕結局．最後．〈为他们忙上忙下，～倒落了一身不是〉彼らのためにたいへんな思いをしたのに，結局責任をかぶるはめになった．
〔归舟〕guīzhōu〔名〕㊈帰り船．
〔归着〕guīzhuó〔名〕帰着点．帰着．あて．落ち着くところ．〈这个人得这么个～，也算我不委屈他〉この子がこのように落ち着けば，私が無理強いをしたのではないということにもなる；(《兒女・40》)．〈去到那里，就有个～了〉あちらへ行っても，落ち着き先ができた；(《金瓶梅・71》)．〈据于德则道方有～〉徳行によってこそ孔孟の説く道は帰着点に達する；(《朱子全書・論語》)．〔動〕帰着点に達する．☞'归着 guīzhe'
〔归宗〕guīzōng〔動〕①相続人が再び本家にもどる．②養子に出た子がもとの家に帰る．〈及至长成之后，即要～，目下已是其期了〉成長して後実家に帰らねばならぬ，今がその時だ；(《二拍・30》)．③父の死に際して嫁に行った娘が里帰りする．あるいは，離婚を女性の方で言うことば．
〔归总〕guīzǒng〔動〕(一か所に)集める．合計する．〈～就这么点事ル，咱们能说担负不了吗？〉まとめるとただこれだけのことだ，我々は引き受けきれないと言えるか．〈～一句话，你是答应还是不答应？〉ひと口で言って，承知するのかしないのか．■㊅では離合する．〈往顶心发上归了总，编一根大辫，…〉てっぺんで束ねて，1本の大きな辮髪を編み，…；(《紅樓夢・21》)．
〔归罪(于)〕guīzuì(yú)〔動〕罪を(…に)きせる．罪をなすりつける．＝'归咎(于)'〈把经济危机的责任～于我们〉経済危機の責任を我々に転嫁する．〈一切失败～他〉すべての失敗を彼のせいにする．〈不能不～于他〉彼に罪を帰さないわけにはいかない．〈他不敢承担责任，而～于别人〉彼は責任を引き受けようとはせず，他人のせいにする．〈休得～老身〉この年よりのせいにしないでください；(《醒世・16》)．
〔归坐〕guīzuò〔動〕㊅自分の座席に戻る．〈他且不～〉彼女は席に戻ろうともしない；(《兒女・20》)．
〔归作〕guīzuò〔動〕一つにする．〈～一路，同行不便〉(一つにまとまって)いっしょに旅をするのは具合が悪い；(《兒女・10》)．

［圭］ guī ①旧時の天子諸侯の儀式用の玉器；上はとがっていて下は四角い．②＝'圭表'(☞語彙)．③旧時の容積単位；1'升'の10万分の1．④〔名〕姓．
〔圭璧〕guībì〔名〕①旧時の，下が四角で上がとがった玉；帝王や諸侯が儀式のとき手に持ったもの．②㊈人品が特に優れていることのたとえ．
〔圭表〕guībiǎo〔名〕㊝昔の天文観測用器具で日時計の一種．石の台の上に'圭'〔物指〕を平らに置き，南北に'表'〔目じるしの柱〕が立ててある．日あしの長さによって時間の長さを測定．
〔圭窦〕guīdòu ＝'圭窬'〔名〕門のわきにある，圭の形をした小さな



圭表

入り口. 〔喩〕1) 貧しい人の家の出入口. 2) 貧しい人の家. ＝'闺窦'

［圭角］guījiǎo〔名〕〔書〕①ほこ先. かど. 〈不露～〉(性質が)温厚である, おおらかである. ②＝'行迹', '迹象'〈露出些～来〉いくらかぼろを出す; («醒世·15»). 〈至茶时前后, 还未起来, 颇露～〉お茶の時間になってもまだ起きず, すっかりぼろを出した; («金瓶梅·83»).

［圭臬］guīniè〔名〕〔書〕日影を測定して高さを測る器具と標的. 〔喩〕標準·準則·法制などを指す.

［圭田］guītián〔名〕昔の卿大夫けいたいふの祭田.

［圭瓒］guīzàn〔名〕昔の, 酒をつぐ器. 〈持～以供祭祀〉同上を持って祭祀さいしに供え物とする.

［圭璋］guīzhāng〔名〕〔書〕貴重な玉器. 〔喩〕高貴な人品のたとえ. ＝'珪璋'［～特达］〔成〕人物が特に優れている.

［圭组］guīzǔ〔名〕〔書〕圭をつなぐひも. 〔喩〕官爵. ＝'珪组'

［珪］

guī ＝'圭'

［龟㊀］（龜）

guī ①〔名〕カメ. 〈一只～〉一匹のカメ. 〈乌～〉同上. 〈～卜〉カメの甲占い. ②〔名〕〔旧〕男子の生殖器を指す. 一物いちもつ. 〈也曾养得好大～〉一物もだいぶ大きなものをもっております; («金瓶梅·3»). // ㊁ jūn, ㊂ qiū ☞'龟兹'

［龟板］guībǎn ＝'龟版'〔名〕亀甲きっこう; 強壮薬として用いられる. 〈自觉的脊背已挺得和～一样硬〉背はカメの甲羅のように硬くぴんとのびているのがわかった.

［龟贝］guībèi〔名〕古代, カメの甲羅で製造した貨幣.

［龟背］guībèi〔名〕①〔中医〕脊柱せきちゅう湾曲. ［～竹］〔植〕ホウライショウ. ②〔旧〕カメの背のように六角の形をした装飾模様. 〈琉璃瓦砌鸳鸯, ～帘垂翡翠〉るりのかわらを積んでオシドリとし, 亀甲模様のすだれはひすいを垂らしたよう; («水滸·72»). ［～球楼］〔旧〕六角の模様のある長窓の格子. ③カメの背. ［～上刮毡毛］〔歇〕カメの背から毛を剃りとる. 〔喩〕('妄想'と続き)不可能な事を考える.

［龟币］guībì〔名〕漢の武帝のとき造った貨幣で, 竜·ウマ·カメの模様がある.

［龟鳖类］guībiēlèi〔名〕〔動〕カメ類.

［龟鳖目］guībiēmù〔名〕〔動〕カメ目.

［龟筴］guīcè ＝'龟策'〔名〕古代の占いの道具; 亀甲と蓍めどぎ. 亀甲で占うのを'卜'といい, 蓍で占うのを'筴'という.

［龟坼］guīchè〔書〕〔動〕日照りで田畑がひび割れる. 〔名〕①亀裂. ②昔の占いの一種.

［龟袋］guīdài〔名〕唐の則天武后の時代に職官が身につけたもの; 三品以上の者は金, 四品は銀, 五品は銅の飾りを用いた.

［龟蛋］guīdàn〔名〕〔方〕〔罵〕ろくでなし; 〔呉〕.

［龟儿］guī'ér〔方〕〔罵〕＝'龟儿子'〔四川〕. 〈一张嘴就是～呀, 杂种呀〉口を開くと'亀儿'とか'杂种'とかがとび出す.

［龟儿子］guī'érzi〔名〕〔方〕〔罵〕カメの子ども; 〔四川〕. 〈他为什么抢我的东西? 他～!〉あいつは何でおれの物を奪ったりするのだ, 見下げたやつだ.

［龟趺］guīfū〔名〕碑の亀かめ形の台座.

［龟盖ル］guīgàir〔名〕カメの甲羅.

［龟公］guīgōng〔名〕〔方〕①妻を寝取られた男; 〔呉〕. ②女を囲っておき売春させる男; 〔呉〕.

［龟鹤］guīhè〔名〕〔書〕長寿のたとえ. ［～同春］［～遐龄］［～之寿］〔成〕長寿を祝う語.

［龟甲］guījiǎ〔名〕カメの甲羅; 昔は占い用. ［～纹样］亀甲模様. ［～形］亀の甲; 囲碁. ［～梁架］亀甲梁きっこうばり.

［龟鉴］guījiàn〔名〕〔書〕よりどころとなるよい手本.

［龟镜］guījìng〔書〕＝'龟鉴'

［龟壳］guīké〔名〕カメの背甲.

［龟裂］guīliè〔動〕亀裂きれつができる. 裂ける. 〈今年冬天很寒冷, 土地都～了〉今年の冬はとても寒く, 地面に亀裂ができてしまった. 〔名〕①亀裂. ［～马勃］〔植〕ノウタケの類. ＝'浮雕秃马勃' ②〔機〕亀裂割れ. クレージング. 亀甲傷. ［～破坏］亀裂破壊.

［龟龄］guīlíng〔名〕〔書〕長寿のたとえ. ＝'龟鹤'

［龟毛兔角］guī máo tù jiǎo〔成〕カメに毛が生え, ウサギに角が出る; ありえないことのたとえ.

［龟纽］guīniǔ〔名〕カメの形をした取っ手のついた印章.

［龟奴］guīnú〔名〕〔貶〕妓院ぎいんの妓夫(牛太郎)に対するさげすみの言葉.

［龟蓍］guīshī〔名〕亀甲と蓍めどぎめどき; 古代の占いの用具.

［龟筮］guīshì〔名〕〔書〕占いを指す. 〈古人用～以决定大事〉昔の人は占いでたいせつなことを決めた.

［龟孙］guīsūn〔名〕〔方〕〔罵〕こもの. やつめ.

［龟缩］guīsuō〔動〕①ちぢこまる. 小さくなる. 畏縮いしゅくする. 小さくなって隠れる. 〈～在金边一带〉プノンペン一帯に小さくなって潜んでいる. ②〔旧〕カメの頭が甲羅の内に縮み込むのと同じにしまいこむことのたとえ.

［龟头］guītóu〔名〕〔生〕(男子生殖器の)亀頭きとう. ［～炎］〔医〕亀頭炎.

［龟文］guīwén ＝'龟纹'〔名〕①カメの甲羅の紋様. 〈～鸟迹〉亀紋と鳥の足あと; 文字を指す. ②亀紋のような形の花紋.

［龟胸］guīxiōng〔名〕〔中医〕胸骨が高く持ち上がりカメの甲羅のようになるのをいう. ＝'鸡胸'

［龟叶菜］guīyècài〔名〕〔植〕カメバヒオキコン.

［龟玉］guīyù〔名〕カメの甲羅で作った美玉; 古代の国宝. 〈～毁于椟中〉鼈甲べっこうが箱の中で壊れている.

［龟兆］guīzhào〔名〕〔書〕前兆; カメの甲をあぶり, その裂け目で占うお告げ.

［龟子］guīzi〔名〕〔方〕＝'龟儿'; 〔四川〕. ［～东西］〔喩〕ばか息子; 父母の息子に対する呼称; 〔河南〕. 〔例〕〈山宝吗? 他～, 就是喜欢吃哪〉山宝かい, どうにも手におえない困った子で, 食い意地ばかり張っているよ.

［龟足］guīzú〔名〕〔動〕カメノテ. ＝'石蜐'

［邽］

guī ①［下邽］(Xiàguī)〔名〕地名; 陝西せんせい省. ②〔名〕姓.

［皈］

guī ＝'归'［皈依］(guīyī)〔動〕〔宗〕帰依する. (仏教で)信仰を厚くする. ＝'归依'〈看破红尘, ～佛法〉浮き世を見限り, 仏法に帰依する. 〈因此到所在, 人多倚草附木, 成行逐队来～他〉こういったわけで, 彼の所へはみな手づるを頼んで次第に群れをなして帰依します; («二拍·39»). 〔転〕〔方〕('～佛法'として)従順である; 〔四川〕.

［规］

guī ①コンパス. ゲージ. 番手. 〈两脚～〉コンパス. ②規則. 法則. 〈成～〉古いきまり. 既定の規則. 〈常～〉一定のきまり. ③いさめる. 〈～劝〉☞〔語素〕. ④計画する. 考えを決める. 〈～定〉☞〔語素〕. 〈欣然～往〉喜んで出かける用意をする. ⑤企図する. 計画する. 〈～为娶妇, 未得〉嫁をとらせてやろうと計画したが, まだ果たせなかった; («搜神後記»).

［规避］guībì〔動〕(うまく)矛先をかわす. 回避する. (口実をもうけて煩しいことから)巧みに避ける. 〈～责任〉責任を回避する. 〈一个国家履行国际协议的义务是不容～的〉国家が国際協定による義務の履行を逃れることは許されない. 〈故意让他们～起来〉わざと彼らの矛先をかわすようにさせる. 〈如有～, 从重参处〉もし欠席する者があれば, 厳罰に処する; («官場·56»). ［～动作］〔軍〕回避行動.

［规叉］guīchā〔名〕コンパス.

［规程］guīchéng〔名〕規則. 規程. 〈按照～办事〉規則によって処理する. ［保安～］治安規程. ［操作～］(機械などの)取り扱い規則.

［规尺］guīchǐ〔名〕①定規. ②〔機〕ジグ.

［规定］guīdìng〔動〕(方式·方法·数·質などを)定める. 規定する. 〈～办法〉措置を決める. 〈旅行的日程已经～好〉旅行の日程はもうちゃんと決めた. 〈～学生的服装〉学生の服装を定める. 〈工人们都加紧生产, 要超过～的先进指标〉労働者たちは生産にピッチをあげて, 決められた先進的目標を突破しようとした. 〔名〕規定. 規則. 定め. 〔注〕1) '定规'よりも固い. 〈按照～供应〉規定により供給する. 2) '定规'と語形を変えた場合には'一定〔副〕'の働きもある. ☞'定规' ［～地价］公定地価. ［～动作］〔体〕規定問題. 規定演技; 体操. ［～度］〔化〕規定度. ［～精度］〔機〕要求精度. ［～浓度］〔化〕規定濃度. 規定溶液. ＝'当量浓度'［～跑道］〔体〕フィックスド·コース. ［～频率］〔機〕割当周波数. ［～时间］規定時間. ［～食谱］治療のための規定食. ［～图形］〔体〕基準図形; フィギュア·スケート. ［～比赛］規定フィギュア競技. ［～携行量］〔軍〕携行定量. ＝'携带定量'［～舞蹈］〔体〕課題ダンス.

［规范］guīfàn〔名〕規範. ノルマ; 日語. 〈语音～〉発音の規範. 〈不合～〉規範に合っていない. 規範的でない. 〈合乎～〉規範に合う. 規範的である. ［～化］規範化する. 規準に合わせる. 標準化する. ［～经济学］〔経〕経済のあるべき姿について研究する学問. ［～学］［～科学］規範学; 一般に論理学·倫理学·美学を指す. 〔動〕規範に合う. 〈这个词的用法不～〉この単語の使い方は規範に合っていない. 〈这些词语不～〉これらの語は規範的でない. 〈说话不～是难免的〉話が規範的でないのはよくあることだ.

［规费］guīfèi〔名〕規定手数料.

［规讽］guīfěng〔動〕〔書〕含みのある言葉で相手を責めたりいさめたりする. 〈子建未及七步, 其诗已成, 中寓～之意〉子建は七歩歩かないうちにもう詩を作りあげていた, しかもその詩には(兄を)いさめる心が織り込んであった; («醒世·2»).

［规复］guīfù〔動〕〔書〕(機構·制度などを)復活させる. 〈～法制〉法律制度を復活する.

［规杆］guīgān〔名〕〔機〕タイ·ロッド.

［规格］guīgé〔名〕①規格. 基準. 標準; 広くは規定された要求·条件をいう. 〈按照～, 做了一只盒子〉規格どおりに箱を一つ作った. 〈～订得太死〉規格が厳重すぎ, 動きのとれないほどに定めてある. 〈～详见附表〉規格は添付のリストをご参照ください. ［～差价］(種類は同じだが)規格の異なる商品間の価格差. ［～单］規格表. ［～化］規格化(する). スタンダーダイゼーション. 正規化. ［～螺纹］〔機〕規格ねじ. ②仕様書. 仕様. 〈依照～装备〉仕様書どおり装置する. ［～明细表］仕様. 仕様書.

G

〔规个〕 guīge (方) = '归个'；(旧).

〔规规〕 guīguī 〔形〕(書) ① 見識が狭い．融通が利かない．〈小儒～焉〉愚陋ぐろうな読書人は見識が狭い；（黃宗羲《原君》）．② 自失するさま．茫然ぼうぜんとするさま．

〔规规嚕〕 guīguīlū (又) guīguīlu 〔名〕(方)(鳥) ホトトギス．＝'杜鹃'；(安徽)．〈阿妈，～开声了呢〉お母さん、ホトトギスが鳴いたよ．

〔规划〕 guīhuà ＝'规画' 〔名〕(比較的長期にわたる)計画．ガイドライン．プランニング．〈取消～〉計画を撤回する．〈远景～〉将来の見通しのある計画．〈订出大体～〉だいたいの計画をたてる．〈作出发展～〉発展計画を作成する．[～蓝图]計画の青写真．〔動〕計画する．〈他已经把未来的远景蓝图～好了〉彼はとっくに未来の設計図を作り終えた．

〔规诲〕 guīhuì 〔動〕(書) 戒め教える．

〔规谏〕 guījiàn 〔動〕(書) 忠告する．いさめる．勧告する．〈没那见解～他〉彼を戒める(筋の通った)意見を持たない；（《兒女·27》）．〈你当先在北京三番四复～我，乃是正理〉おまえは先に北京で何度も私をいさめ忠告してくれたけれども、それは正しかった；（《警世·24》）．

〔规诫〕 guījiè ＝'规戒' 〔動〕(書) 戒める．

〔规镜〕 guījìng 〔名〕(書) 戒めとなる鑑かがみ．

〔规矩〕 guīju 〔名〕① 規則．決まり．やり方．規格．標準．〈破～的事〉決まりを破ること．〈守～〉規律を守る．〈合乎～〉規定にかなっている．規則に合致する．〈那就是南方人的～〉それは南方人のやり方である．〈不拿老百姓一针一线，是解放军的～〉人民のものは針一本糸一本とらないというのは解放軍の決まりだ．〈照老～，应该是三跪九叩，一跪三叩，…〉古いしきたりに習って三跪九叩さんききゅうこうしたり一跪三叩したりすべきところが、…．〈这成什么～〉そんなことはとんでもない；（《魯·吶·故》）．〈出家人成甚～？〉出家人に何の決まりがあるものか；（《警世·21》）．[～线] (印) とんぼ．[～准绳] 〔成〕規格標準をいう；（漢·王符《潛夫論·贊學》）．② 節度．折り目．〈说话得有个～〉話には折り目というものがなければならない．〈你近来太没有～了〉あなたは近ごろすっかり節度がなくなってしまった．〈这个没～，没家法，长舌顽皮村妇〉これは、だらしのない、しつけのなっていない、減らず口のがさつな女だ；（《清平·快嘴》）．③ (家庭や子どもの)しつけ．〈这孩子懂～〉この子はしつけが良い．〈这家有～〉この家はしつけが厳しい．(注) '规'は円をかく道具、'矩'は直角あるいは方形の物差．〔形〕① きちんとしている．折り目正しい．まともである．神妙である．(重) 〈规规矩矩地过日子〉折り目正しい生活をする．〈他是一个规规矩矩的青年〉彼はきちょうめんなまじめな青年だ．〈～站着〉かしこまって立っている．〈你～点儿〉きみは折り目正しくしなさい．〈差不多的～买卖全关了门〉ほとんどのまともな商売はみな戸を閉めてしまった．〈手脚放～点儿〉手や足をだらしなく投げ出してはいけない．[～人]きちょうめんな人．② (方) きちんと整っている；(四川)．〈折叠得很～的纸头〉きちんと折りたたんだ紙．

〔规利〕 guīlì 〔動〕(書) ① 利益をはかる．利益をかんがみる．② 利益で誘う．利益で釣る．

〔规例〕 guīlì 〔名〕① 条例．② 決まり．〈横竖照在里头的～，每月叫芹儿支领就是了〉どのみち家内の決まりどおりに、毎月芹児に受け取らせればよろしいのですから；（《紅樓夢·23》）．

〔规律〕 guīlǜ 〔名〕① 法則．規則．ルール．＝'法则' ☞ '定律' 〈探索～〉法則を探し求める．〈一条历史的～〉一つの歴史の法則．[～性]法則性．[自然～]自然の摂理．② 規律．〈有～的生活〉規律正しい生活．〔形〕規則正しい．〈生活一不～，就容易把身体搞垮，…〉生活が規則正しくなければ、体を壊しやすく、…．

〔规略〕 guīlüè 〔名〕(書) はかりごと．策略．

〔规勉〕 guīmiǎn 〔動〕(書) 忠告し励ます．〈互相～〉相互に戒め励まし合う．

〔规模〕 guīmó 〔名〕① 規模．スケール．〈粗具～〉ほぼ規模が整っている．〈～宏大〉規模が広大である．〈我们厂子的～不很大〉我々の工場の規模はあまり大きくない．[～不经济] (経) 産業が生産規模の拡大に伴って長期間の平均コストが拡大する現象．[～经济] (経) 産業が長期に渡って生産量を拡大する過程で、その長期の平均コストが減少する現象．② (旧) ようす．〈生得～与祖上云长相似〉ようすが祖先の雲長と似ている；（《水滸·63》）．

〔规那〕 guīnà 〔名〕(植) キナ；日語．[～皮] (中医) 規那皮きなひ．[～树] (植) キナの木；キニーネはこの樹皮から造る．＝'金鸡那树'

〔规尼涅〕 guīnínìè 〔名〕キニーネ；日語．

〔规求〕 guīqiú 〔動〕(書) 貪むさぼり求める．〈～无度〉貪り求めて限度がない．

〔规劝〕 guīquàn 〔動〕(人に)忠告する，勧める，説き聞かす，強く勧める，申し付ける，戒める．〈我～你不能这样继续下去，一定要改正自己的错误〉これ以上このような状態を続けてはいけない、自分の誤りを必ず改めるようきみに忠告する．

〔规谈之德〕 guī tán zhī dé 〔成〕心のこもった言葉でいさめるという善行．〈负师友～〉自分を教え導いてくれる人のいましめに背く；（《紅樓夢·1》）．

〔规条〕 guītiáo 〔動〕条文·規則を定める．〔名〕(方)＝'条令'

〔规图定形〕 guītú dìngxíng 〔連〕(体) コンパルソリー；フィギュア·スケート．

〔规线〕 guīxiàn 〔名〕(建) 罫線けいせん．

〔规行矩步〕 guī xíng jǔ bù 〔成〕挙動がきちんとしている．(喩) 決まりを踏襲する．既成の決まりを守って変えない；（《顏氏家訓·序致》）．〈这位老人言行非常谨慎，说话、做事～，不敢越雷池一步〉この老人は言行が非常に慎み深く、物を言ったり仕事をしたりするにも規則どおりにして、決してわくをはみ出るようなことはしない．

〔规训〕 guīxùn 〔動〕訓戒する．〈背父兄教育之恩，负师友～之德〉父兄の教育の恩に背き、師友の訓戒の徳にもとる；（《紅樓夢·1》）．

〔规银〕 guīyín 〔名〕(旧) 旧時、上海で通行した計算用に規格化された銀貨；1'两'の'规银'は、銀貨1'元'4'角'くらいに相当した；(呉)．

〔规鱼〕 guīyú 〔名〕(方)(魚) フグ；沈括《夢渓筆談補》に見える．

〔规元〕 guīyuán ＝'规银'

〔规圆矩方〕 guī yuán jǔ fāng 〔成〕行為のすべてが社会の法則に逆らわないこと．

〔规院〕 guīyuàn 〔名〕禅寺．

〔规约〕 guīyuē 〔名〕取り決め．規定．規則．〈本来一切的用语都是一种有社会性的～〉本来すべての用語は一種の社会性を持つ規約である．

〔规则〕 guīzé 〔名〕規則．ルール；日語．〈违反比赛的～〉競技のルールに違反する．〈不要唱，医院里的～不许可〉歌ってはいけません、病院の規則では許していません．[～误差] (測) 定誤差．[～系统] (電) アルゴリズム．[～准绳]＝'规矩准绳'（☞'规矩'）．[交通～]交通規則．[借书～]本の貸出規則．〔形〕規則的である．〈不～的四方形〉不規則な四辺形．

〔规章〕 guīzhāng 〔名〕規則．規約．〈修改～〉規則を改正する．[～制度]規則制度．(例)〈建立～〉同上を確立する．[工作～]就業規則．

〔规箴〕 guīzhēn 〔動〕(書) 忠告して戒める．正しい言葉で戒める．〈如今被众人略略～，登时清浊立辨，邪正分明〉今や人々に戒められ、たちどころに清濁の違いがわかり、善悪を見極めました；（《三俠·120》）．

〔规整〕 guīzhěng (方)〔形〕整っている．きちんとしている．＝'整齐' 〈～的字体〉整っている字体．〔動〕整理する．かたづける．〈～衣服〉着物をかたづける．

〔规正〕 guīzhèng 〔動〕正す．〈～对方的缺失〉相手のミスを正す．〔形〕(方) きちんとしている．＝'规矩'；(呉)．〈不很～的圆圈〉きちんとした丸になっていない円の図形．〔名〕(方) 規則．きまり．

〔规制〕 guīzhì 〔名〕① 法規．② 規格．③ 制度．

〔规准〕 guīzhǔn 〔名〕規則．規範．〈任何事情都有一定的～〉いかなることもすべて決まった規則がある．

〔闺〕

guī ① 上部が丸く下部が四角い小門．② 婦女の起居する奥まった部屋．

〔闺荜〕 guībì 〔名〕(書) 貧しい人の住まい．＝'筚门闺窦'，'闺窦'

〔闺薄污漫〕 guī bó wū màn 〔成〕閨房けいぼうのすだれがしっかりと閉じていないさま；女性の行為がふしだらなことのたとえ．

〔闺窗〕 guīchuāng 〔名〕(書) 閨室．婦人の部屋．〈使～孺弱，远罹构害〉深窓に育ったかよわい娘を遠い所にやってかわいそうな目に遭わせてしまった；（《柳毅》）．

〔闺范〕 guīfàn 〔名〕(書) 礼儀正しく模範的な女子．〈她温柔贞静，是名门～〉彼女はやさしくておとなしく、名門の模範的な女性である．〈见李氏小姐幽娴贞静，体态端庄，诚不失大家～，满心欢喜〉李氏の娘が物静かで優雅かつまた貞淑、態度は端正にして厳か、ほんとうに大家の女子の模範たるに恥じないのを見て、心から喜びました；（《三俠·7》）．

〔闺房〕 guīfáng 〔名〕婦人の部屋．[～昵昵]閨房でのむつまじさ；（《兒女·36》）．[～私语]寝室での夫婦の語らい．睦言むつごと；（《兒女·23》）．[～之乐]〔成〕夫婦生活．

〔闺阁〕 guīgé 〔名〕(書) ① 閨房．婦女の部屋．〈这倒像是～诗〉むしろこれは閨房の詩のようだ；（《二十年·25》）．〈然～中本自历历有人〉しかし女性が住まう所にも、もとよりなかなかの人物がちゃんといるのです；（《紅樓夢·1》）．[～小姐] 1) 金持ちのお嬢さん．2) 箱入り娘．② 婦人をいう．〈此事已是越理之举，再要亲身前去，更失了～体统〉このことだけでもすでに道理をこえたことであるのに、その上みずから赴くということはさらに婦女の体裁を失うというものです；（《三俠·36》）．〈～闲话〉女性のおしゃべり；（《兒女·27》）．〈～闲情〉女子ののんびりした境地；（《兒女·29》）．[～面目]〔成〕詩の格調が女の身分や風情に合う．(例)〈一则失了咱们的～，二则也与题目无涉了〉一つには私ども女の本領を失うことになり、二つには題目とかかわりなくなってしまいます；（《紅樓夢·76》）．③ 正妻．〈兄飘零岁余，严亲怀怒，～离心〉貴兄は旅に出て一年余り、厳格な親には怒られ、正妻の奥様には心が離れられています；（《警世·32》）．

〔闺阃〕 guīkǔn 〔名〕(書) 婦人の居所．〈说什么谈人～，要下拔舌地狱，

…>人に私生活など話したら、舌を抜かれる地獄に落ちるだろうが、…；(《二十年・4》).

〔闺门〕guīmén〔名〕①㊍閨房の入り口.〈女孩儿家不出～,不知路径〉娘は部屋を出ないので、道のことはわからない；(《醒世・5》).②㊍大家の娘を指す.〈小姐不可为俗礼所拘,仍作～之态〉お嬢様には俗礼にこだわられてはなりません、依然として大家の令嬢らしくしていらっしゃいますが；(《三侠・35》).

〔闺门旦〕guīméndàn〔名〕㊍芝居の娘役；活発な若い娘.

〔闺娘〕guīniang〔名〕㊎①＝'女儿' ②未婚の女性.

〔闺女〕guīnü〔名〕①未婚の娘.処女.〔～家〕㊎未婚の娘たる者.㊋〈可是～头一回的大事,那儿那们容易呢？〉でも娘の初めての大事ですから、どうして簡単なことなものですか；(《老残二集・3》).②娘；俗語.〈这个女人曾经是一个财主的～〉この女は、かつては大金持ちの娘だった.■北京語では自分の娘に呼びかけるときに多く用いる.

〔闺器〕guīqì〔名〕女性用の便器；室内で用いる.

〔闺闼〕guītà〔名〕㊍①女性の住んでいる所.②宮中の小さな門.

〔闺帏〕guīwéi〔名〕㊍閨房のとばり.〔～之言〕夫婦の間の寝物語.

〔闺秀〕guīxiù〔名〕㊍①大家の娘.箱入り娘.良家の娘.〈她是一个举止安详的大家～〉彼女は口数の少ないもの静かな名門の娘である.〈可怜～千金女,化作南柯一梦人〉あわれ、深窓の令嬢が南柯の夢の人と化した；(《警世・21》).②学問のある婦女を指す.

〔闺艳声娇〕guīyànshēngjiāo〔名〕㊎外用の'春药'.

〔闺英闱秀〕guī yīng guī xiù〔連〕大家の出色の娘を指す；(《紅楼夢・29》).

〔闺怨〕guīyuàn〔名〕㊍女性が孤閨の満たされない鬱積した思いを表現した詩詞の形式の一つ.

［硅］ guī ①〔名〕㊗ケイ素；非金属元素の一つ.旧名'矽 xì'.②〔名〕㊗シリコン.

〔硅氨烷〕guī'ānwán〔名〕㊗シラザン.

〔硅薄片〕guībópiàn〔名〕㊑シリコン・ウエハー.

〔硅长石〕guīchángshí〔名〕㊓クラブライト.

〔硅醇〕guīchún〔名〕㊗シラノール.

〔硅导电环〕guī dǎodiànhuán〔連〕㊐シリコン導電ループ.

〔硅二极管〕guī èrjíguǎn〔連〕㊐シリコン・ダイオード.

〔硅肺〕guīfèi〔名〕㊙珪肺症.珪肺病.〔～病〕珪肺病.よろけ.

〔硅氟酸〕guīfúsuān〔名〕㊗珪弗化水素酸.

〔硅钙合金〕guīgài héjīn〔連〕㊑カルシウム・シリコン.

〔硅钙铝石〕guīgàilǚshí〔名〕㊓アンガラ石.

〔硅酐〕guīgān〔名〕㊗二酸化ケイ素.

〔硅钢〕guīgāng〔名〕㊒ケイ素鋼.シリコン・スチール.〔～板〕〔～片〕シリコナイズド鉄板.ケイ素鋼板.

〔硅铬钢〕guīgègāng〔名〕㊒シリクロム鋼.

〔硅华〕guīhuá〔名〕ケイ質沈殿物；泉のわき口などにたまる.

〔硅化〕guīhuà〔名〕㊗ケイ化.〔～处理〕㊑シリコナイジング.〔～钙〕㊗カルシウム・シリサイド.〔～木〕㊔ケイ木.〔～氢〕㊗ケイ化水素.

〔硅黄铜〕guīhuángtóng〔名〕㊓シルジン青銅.ケイ素黄銅.

〔硅灰石〕guīhuīshí〔名〕㊓ウオラストナイト.卓石.ケイ灰石.

〔硅检波器〕guī jiǎnbōqì〔連〕㊑シリコン検波器.

〔硅胶〕guījiāo〔名〕㊗シリカゲル.ケイ酸ゲル；吸収剤用.〔～柱〕シリカゲル・カラム.

〔硅晶体管〕guī jīngtǐguǎn〔連〕㊑シリコン・トランジスター.

〔硅镜铁〕guījìngtiě〔名〕㊑シリコスピーゲル.

〔硅聚合物〕guī jùhéwù〔連〕㊗シリコン・ポリマー.

〔硅卡岩〕guīkǎyán〔名〕㊓スカルン.

〔硅可控整流器〕guī kěkòng zhěngliúqì〔連〕㊑シリコン制御整流器.

〔硅孔雀石〕guī kǒngquèshí〔連〕㊓ケイクジャク石.

〔硅控制〕guīkòngzhì〔名〕シリコン制御.

〔硅块〕guīkuài〔名〕㊑シリコン・ブリケット.

〔硅铝〕guīlǚ〔名〕㊗シリカアルミナ.〔～明〕〔～明合金〕㊒アルパックス.〔～铁合金〕㊒アルシミン.

〔硅脉〕guīmài〔名〕㊗セリコン.

〔硅镁〕guīměi〔名〕㊗シリマグ.シリコン・マグネシウム.〔～镍矿〕㊓ケイニッケル鉱.〔～石〕㊓ヒューマイト.

〔硅锰钢〕guīměnggāng〔名〕㊑ケイ素マンガン鋼.フェロ・シリコン・マンガン.

〔硅硼钙石〕guīpénggàishí〔名〕㊓ダトライト.

〔硅片〕guīpiàn〔名〕㊑シリコン・ウエハー.

〔硅青铜〕guīqīngtóng〔名〕ケイ素青銅.

〔硅溶胶〕guīróngjiāo〔名〕㊗シリカゾル.

〔硅润滑脂〕guī rùnhuázhī〔連〕㊑シリコン・グリース.

〔硅砂〕guīshā〔名〕㊓ケイ砂.コニカルケイ砂.〔～粉〕ケイ砂粉.

〔硅石〕guīshí〔名〕㊓ケイ石；ガラス・耐火れんが・陶磁器の材料.＝'二氧化硅'〔～华〕シリカ・フラワー.〔～粒〕ケイ石粒.〔～磨盘〕㊑パールストン微粉砕機.

〔硅树脂〕guīshùzhī〔名〕㊗シリコン.ケイ素樹脂.

〔硅丝〕guīsī〔名〕㊐ケイ素フィラメント.

〔硅素钢〕guīsùgāng〔名〕㊒ケイ素鋼.

〔硅塑料〕guīsùliào〔名〕ケイ樹脂主要成分とし、雲母粉、石綿、ガラス繊維などを入れた耐熱・絶縁性をもつ材料.

〔硅酸〕guīsuān〔名〕㊗ケイ酸.〔～玻璃〕ケイ酸ガラス.〔～肥〕ケイ酸肥料.〔～钙〕ケイ酸石灰塩.ケイ酸カルシウム.〔～酐〕無水ケイ酸.〔～铝〕ケイ酸アルミニウム.〔～镁〕ケイ酸苦土.〔～钠〕ケイ酸ナトリウム.ケイ酸ソーダ.ウォーター・ガラス.＝'水玻璃'〔～石灰〕シリシャス・ライム.〔～盐〕ケイ酸塩.メタ・ケイ酸塩.〔～工业〕ケイ酸塩工業.〔～水泥〕ケイ酸塩セメント.ポートランド・セメント.ポルトランド・セメント.

〔硅太阳电池〕guī tàiyáng diànchí〔連〕㊐シリコン太陽電池.

〔硅碳棒〕guītànbàng〔名〕㊐電気抵抗棒.

〔硅铁〕guītiě〔名〕㊗フェロシリコン.ケイ素鉄.〔～矿〕㊓アバサイト.〔～石〕㊓ケイ鉄石.

〔硅酮〕guītóng〔名〕㊗シリコン.〔～滑脂〕シリコン・グリース.〔～基〕シリコン・ベース.〔～漆〕シリコン・ワニス.〔～树脂〕シリコン樹脂.〔～橡胶〕シリコン・ラバー.〔～液〕シリコン液.〔～油〕シリコン油.

〔硅铜〕guītóng〔名〕㊑ケイ素銅.〔～合金〕ケイ素銅合金.〔～线〕ケイ銅線.

〔硅土〕guītǔ〔名〕㊗ケイ土.

〔硅烷〕guīwán〔名〕㊗シラン.シリカン.〔～醇〕シラノール.

〔硅钨酸〕guīwūsuān〔名〕㊗ケイタングステン酸.

〔硅锡矿〕guīxīkuàng〔名〕㊓アランジ鉱.

〔硅线石〕guīxiànshí〔名〕㊑ケイ線石.

〔硅橡胶〕guīxiàngjiāo〔名〕㊗ケイ素(樹)ゴム.

〔硅锌矿〕guīxīnkuàng〔名〕㊓ケイ酸亜鉛鉱.

〔硅氧〕guīyǎng〔名〕㊗シリカ.＝'氧化硅'〔～系数〕ケイ酸率.〔～橡胶〕シリコン・ゴム.シリコン・ラバー.

〔硅油〕guīyóu〔名〕㊗シリコン・オイル.

〔硅圆片〕guīyuánpiàn〔名〕㊐シリコン・ウエハー.

〔硅藻〕guīzǎo〔名〕㊔珪藻類.＝㊎'矽藻'〔～石〕㊓トリポリ.トリポライト.〔～土〕珪藻土.キーゼルグール.

〔硅栅〕guīzhà〔名〕㊐シリコン・ゲート.

〔硅整流器〕guī zhěngliúqì〔連〕㊑シリコン整流器.

〔硅砖〕guīzhuān〔名〕㊑ケイ石れんが.シリカれんが.

［瑰］ guī 珍しい.珍奇な.〈～异〉はなはだ奇異である.

〔瑰岸〕guī'àn〔形〕㊍容貌が優れ、気概がたくましい.＝'瑰伟'

〔瑰宝〕guībǎo〔名〕㊍珍貴なもの.〈艺术中的～〉芸術における貴重な宝.〈何为尚吝～,大失所望〉どうして珠玉のお作を出しおしみなされて、がっかりさせるようなことをなさるのです；(《夜怪》).

〔瑰怪〕guīguài〔形〕㊍珍奇である.

〔瑰丽〕guīlì〔形〕㊍すばらしく美しい.類がないほど美しい.〈江边的夜景雄伟而～〉川辺の夜景が雄大で実に美しい.〈～的花朵〉すばらしくきれいな花.

〔瑰奇〕guīqí〔形〕㊍①珍しい.珍貴である.美しくすばらしい.②高尚奇特である.〈～的黄山云海〉すばらしい黄山の雲海.〈节行～,有足称者〉すぐれてみさお正しく、称賛するに足るものがあった；(《李娃》).

〔瑰儒〕guīrú〔名〕㊍博識の儒者.優れた儒者.

〔瑰伟〕guīwěi〔形〕㊍堂々として大きい.〈太后着练衣,状貌～,不甚妆饰〉太后は練り絹の着物を着て、容貌は堂々としていて、それほどは身を飾りたててはいない；(《周秦》).

〔瑰玮〕guīwěi〔形〕①㊍珍しい.②㊍(文章が)華美である.③㊍珍しくてりっぱである.〈闻公卿百僚,叹述贵郡前贤后哲,英雄～〉公卿百官があなたの郡の古今の賢哲がとても優れてりっぱだと嘆息して話すのを聞いた；(《小說》).

〔瑰异〕guīyì〔名〕㊍珍宝.〈昔始皇为冢,敛天下～〉むかし(秦)始皇帝が墓をつくるのに天下の珍しい宝物を集めた；(《拾遺記》).

〔瑰意琦行〕guī yì qí xíng〔成〕考えや行動が凡俗と異なっている.〈夫圣人,～,超然独处〉そもそも聖人というものは、考えや行動が凡俗と異なり、超然としていて独りで居る.

〔瑰壮〕guīzhuàng〔形〕㊍美しく雄壮である.〈人见一金牛,形甚～〉ある人が一頭の金牛を見たが、姿はとても美しく雄壮だった；(《幽明錄》).

〔瑰姿〕guīzī〔名〕㊍美しく、優れた姿態.

［妫］（媯） guī ①〔妫河〕(Guīhé)〔名〕川の名；河北省.②〔名〕姓.

［鲑］ guī ①㊖サケ.②〔名〕姓.

〔鲑点石斑鱼〕guīdiǎn shíbānyú〔連〕㊖ノミノクチ.

〔鲑鱼〕guīyú〔名〕㊖サケ.〔～油〕サケ油.

〔鲑珍〕guīzhēn〔名〕㊍山海の珍味；'鲑'は魚の料理の総称.

［逺］ guī ＝'归'

［槻］ guī ㊔木の名.ケヤキの一種.

［鲑］ guī (魚) フグ．＝'河豚'

［鬶］ guī 古代の陶製の三脚鍋^{なべ}．

［洼㊁］ guī 〔名〕姓．∥㊀ wā

［傀㊁］ guī ① 偉大である．② 変わっている．珍しい．〈～异〉〈～奇〉同上．③〔名〕姓 ∥㊀ kuǐ

〔傀伟〕 guīwěi 〔形〕(書) 偉大である．りっぱである．大きい．〈体貌～〉体格・容貌がりっぱである．

［廆㊀］ guī ［廆山］(Guīshān)〔名〕古代の山の名；現在は'谷口山'という．河南省．∥㊁ wěi

［嶲㊀］ guī(又) xī ［子嶲］(zǐguī)〔名〕＝'子规' ∥㊁ suǐ

［瓌］ guī ① 玉に似た石．② ＝'瑰'

［氿㊀］ guǐ 横穴からわきでる泉．〈～泉〉(-quán) 同上．∥㊁ jiǔ

［宄］ guǐ 悪人．〈奸～〉同上．

［朹㊂］ guǐ ＝'簋' ∥㊀ qiú，㊁ jiù

［庋］（庪） guǐ ① 物を置く棚．戸棚．② '楣'〔かもい〕が軒^{のき}と接する所．③ 置く．④ 埋蔵する．隠す．

〔庋藏〕 guǐcáng 〔動〕(書) しまっておく．貯蔵する；現在では，多く図書館・博物館に収めている書籍についていう．

［佹］ guǐ ① もとる．反する．② 怪しい．奇異な．

〔佹辩〕 guǐbiàn (書) ＝'诡辩〔動〕〔名〕' 〈争为～〉争って詭弁^{きべん}を弄^{ろう}する；（《淮南子・齊俗訓》）．

〔佹得佹失〕 guǐ dé guǐ shī 〔成〕偶然手に入れることと，偶然失うこと．

〔佹僪〕 guǐjué 〔形〕奇異である．〈其文～变化〉その文はかわっていて変化に富む．

［垝］（陒） guǐ 崩れる．壊れる．〈～垣〉(-yuán) 壊れた垣．

［轨］ guǐ ① わだち．②〔名〕軌道．一定の路線．〈一条～〉一本の軌道．〈出～〉脱線する．③〔名〕レール．〈铺～〉レールを敷く．(転) 従うべき手本・やり方・規則・秩序など．〈越～〉常軌を逸する．④〔名〕姓．

〔轨锉〕 guǐcuò 〔名〕(機) レールやすり．

〔轨道〕 guǐdào 〔名〕① 軌道．線路．〈马路中间一条电车～伸长出去〉大通りの真ん中にトロリーバスの軌道が一本延びている．［～变压器］軌道変圧器．［～变阻器］軌道抵抗器．［～车］軌道車．［～电路］軌道回路．［～钉］犬くぎ．［～衡］線路ばかり．［～继电器］軌道継電器．［～行走式装卸机器］軌道走行式荷役機械．［～阻力］軌道抵抗．②(天) 軌道；天体の運行する道．＝'轨迹'［～半长轴］惑星が太陽のまわりの楕円^{だえん}軌道をまわるときの長軸．［～半短轴］惑星が太陽のまわりの楕円軌道をまわるときの短軸．［～交点］軌道面と黄道面あるいは赤道面とが交差する二点．［～面］軌道面．［～卫星］軌道衛星．③(物) 軌道．トラック；物体が運動する際に描く一定の経路．［～电子］原子核のまわりを一定の軌道で運行している電子．軌道電子．［～量子数］方位量子数．［～速度］軌道速度．［～运动］軌道運動．［～周期］軌道周期．④（行動上の）きまり，範囲．〈把生产纳入～〉生産を軌道にのせる．〈生产已经走上～〉生産はすでに軌道にのった．〈政治上了～〉政治が軌道にのった．⑤ 弾道．

〔轨度〕 guǐdù 〔名〕(書) 法則．のり．おきて．〈二门之中，两不失其雍熙之～焉〉両家ではともに和らぎ楽しむという道を失わなかった；（《小說》）．

〔轨范〕 guǐfàn 〔名〕(書) のり．手本．模範．〈唐宋八大家的文章是我们写作的～〉唐宋八家の文章は我々の作文の手本である．

〔轨缝〕 guǐfèng 〔名〕(交) レールの継ぎ目．合端^{あいば}．［～调整］合端整正．

〔轨腹〕 guǐfù 〔名〕(機) 軌条腹．

〔轨钢〕 guǐgāng 〔名〕(冶) 軌条鋼．

〔轨革〕 guǐgé 〔名〕古代，絵によって吉凶を占う方法．＝'轨甲'

〔轨迹〕 guǐjì 〔名〕①(数) 軌跡．②(天) 軌道．③ わだちの跡．④(気) 余波．⑤(化) トレース．トラック．

〔轨夹〕 guǐjiā 〔名〕(機) 軌条クリップ．

〔轨间绝缘〕 guǐjiān juéyuán 〔連〕(機) 軌間絶縁．

〔轨节螺栓〕 guǐjié luóshuān 〔連〕(機) 継目^{つぎめ}ボルト．継目板ボルト．

〔轨距〕 guǐjù 〔名〕レール間隔．軌間．軌間ゲージ．レール・ゲージ．［～规］軌間規．軌間ゲージ．［～校正］軌間整正．

〔轨漏〕 guǐlòu 〔名〕(書) 古代の時計の一種；日時計と水時計．＝'晷漏'

〔轨模〕 guǐmó 〔名〕(書) 法式．手本．

〔轨索〕 guǐsuǒ 〔名〕(林) 軌道索．

〔轨条〕 guǐtiáo 〔名〕レール．軌条．

〔轨头〕 guǐtóu 〔名〕(機) レール・ヘッド．

〔轨外〕 guǐwài 〔名〕(書) 常軌の外．［～行动］常軌を逸した行動．

〔轨物〕 guǐwù ＝'轨则'

〔轨隙规〕 guǐxìguī 〔名〕(機) 継手間隙^{かんげき}検査器．

〔轨腰〕 guǐyāo 〔名〕レール腹部．

〔轨则〕 guǐzé 〔名〕(書) 規範．法則．＝'轨物'

〔轨闸〕 guǐzhá 〔名〕軌条ブレーキ．軌条制動機．

〔轨辙〕 guǐzhé 〔名〕(喩) わだちの跡；先人が歩んだ道やすでにやった事柄に例える．

〔轨枕〕 guǐzhěn 〔名〕枕木^{まくらぎ}．

〔轨躅〕 guǐzhú 〔名〕(書) ① 車の通った痕跡^{こんせき}．② 前人の残した規範・手本．

［癸］ guǐ ①〔名〕みずのと；十干の第十．ものの順序の10番目を示すのに用いられる．②〔名〕姓．

〔癸丑〕 guǐchǒu 〔名〕みずのとうし．

〔癸醇〕 guǐchún 〔名〕(化) デカノール．

〔癸二酸〕 guǐ'èrsuān 〔名〕(化) セバシン酸．

〔癸亥〕 guǐhài 〔名〕みずのとい．

〔癸基〕 guǐjī 〔名〕(化) デシル．

〔癸卯〕 guǐmǎo 〔名〕みずのとう．

〔癸醛〕 guǐquán 〔名〕(化) デシル・アルデヒド．

〔癸炔〕 guǐquē 〔名〕(化) デシン．［～基］デシニール．

〔癸水〕 guǐshuǐ 〔名〕①(書) 女性の月経．＝'天癸'，'红潮'，'入月' ②(Guǐshuǐ) 灘江^{りこう}の別称．［～绕东城，永不见刀兵］〔諺〕(方) 灘江が東に流れていると平和である；他方面は山が険しく敵が侵入できないから；桂林の諺^{ことわざ}；（《桂海虞衡志》）．

〔癸巳〕 guǐsì 〔名〕みずのとみ．

〔癸酸〕 guǐsuān 〔名〕(化) カプリン酸．

〔癸烷〕 guǐwán 〔名〕(化) デカン．

〔癸未〕 guǐwèi 〔名〕みずのとひつじ．

〔癸穴庚涡〕 guǐxuè gēngwō 〔連〕唾液^{だえき}；道家の言葉；《表異録》に見える．

〔癸酉〕 guǐyǒu 〔名〕みずのととり．

［诡］ guǐ ① 欺く．ずるい．〈～辩〉☞ 詭弁．〈～计多端〉奸策^{かんさく}百出．悪知恵がはたらく．② 尋常でない．③ くらます．隠蔽^{いんぺい}する．（行動が）不可解である．〈～踪迹〉足跡をくらます．

〔诡弊〕 guǐbì 〔名〕(書) 偽りと不正．〈庄头的～，暗中盗典的都有〉小作人頭が偽って不正を働いたり，ひそかに自分のものにしたり抵当に入れたりすることはみなある；（《兒女・33》）．

〔诡变〕 guǐbiàn 〔動〕(書) 偽り多くよく変わる．［～万端］偽り多く変化がめまぐるしい．

〔诡辩〕 guǐbiàn 〔名〕(論) 詭弁^{きべん}．屁^{へ}理屈；〔俗～〕．〈耍弄～〉詭弁を弄^{ろう}する．〈～是不能取胜的〉詭弁は勝利をかちとることはできないのだ．［～派］［～家］ソフィスト．詭弁家．［～式的言论］ソフィスト式の言論．［～学派］詭弁学派．ソフィスト．［～之士］詭弁の士．(例)〈苏秦、张仪全是～〉蘇秦と張儀は二人とも詭弁の士である．〔動〕詭弁を弄する．

〔诡病〕 guǐbìng 〔名〕① 弊害．悪弊．② いんちき．③ たくらみ．はかりごと．策．

〔诡称〕 guǐchēng 〔動〕(書) 詐称する．偽称する．

〔诡辞〕 guǐcí ＝'诡词'〔名〕(書) いいかげんな飾り言葉．いつわりの言葉．［～以对］〔成〕詭弁で相手に対処する．(例)〈他不肯老实坦白交代，只是～〉彼はまじめに正直に話そうとせず，相手に詭弁で対処するばかりである．〔動〕うそ・偽りで対応する．

〔诡道〕 guǐdào 〔名〕奸策^{かんさく}．偽りの方術．☞ 次項

〔诡道〕 guǐdao (方)＝'鬼道 guǐdao ①'；〔東北〕．☞ 前項

〔诡怪〕 guǐguài 〔形〕奇怪である．不思議である．

〔诡幻〕 guǐhuàn 〔形〕変幻奇異である．

〔诡激〕 guǐjī 〔形〕(書) 常軌を逸している．中正を欠く．〈文辞～，独与众异〉ことば遣いが激越で，ひとりだけ衆人とは異なっている；（《南史・張融傳》）．

〔诡寄〕 guǐjì 〔動〕(法) 財産を他人の所有と偽って脱税をはかる．

〔诡计〕 guǐjì 〔名〕詭計^{きけい}．謀略．〈施～〉（他人に）詭計を行う．〈中敌人的～〉敵の謀略にかかる．〈识破他的～〉彼のからくりを見破る．〈玩弄～〉たくらみをめぐらす．〈用～来诈骗别人的钱财〉詭計で人の金銭をだましとる．〈设没天理的～〉人の道をふみはずしたはかりごとを仕組む；（《醒世・8》）．〈谁知却是钟明的～〉鍾明の計略だとは思わなかった；（《古今・21》）．［～多端］〔成〕☞ 前項；（《三國・117》）．(例)〈这个坏家伙～，我们可得小心点儿〉こいつは奸智^{かんち}にたけているから，我々は気をつけなければいけない．(例)〈要老老实实地做人，不要～〉人としてまじめに生きてゆかねばならず，悪だくみをしてはいけない．［～得逞］〔成〕詭計をたくましくする．［阴谋～］〔成〕陰謀策略．

〔诡谲〕 guǐjué 〔形〕(書) ① 奇怪千万である．不思議であやしい．〈曹操为人～，薄待吾等，…〉曹操の人となりは奇怪千万，われらを軽く扱い，…；（《三國・33》）．［～智术］奇謀．(例)〈不意贼众颇有～，…〉ところがどうして，賊どもは奇謀に長じており，…；（《紅樓夢・78》）．② でたらめである．〈言语～〉話すことがでたらめだ．〔動〕(書) うそでだます．〈为人奸狡～，残忍刻薄〉狡猾^{こうかつ}で人をだますところがあり，残忍で酷薄である；（《醒世・4》）．〈～小计，何足为奇？〉ちょ

っとした小細工をいったまでで、奇とするに足らぬものです；(«三國·46»). 〔名〕(白) 奇異多変の妖術ようじゅつ. 〈如今似你这等怕惧孙行者的～, 就俱送去还他, …〉今になっておまえたちのように孫行者(悟空)の妖術を怖がって、みんなやつに返してしまうなんて、…；(«西遊·34»).

［诡雷］ guǐléi 〔名〕(軍) 仕掛地雷.

［诡戾］ guǐlì 〔動〕(書) 背きたがう. 〈～常道〉常道に背きたがう.

［诡陋］ guǐlòu 〔形〕(書) 容貌ようぼうが醜悪である. 〈观子之貌, 必获～〉あなたの容貌からすれば、きっとひどい醜女を手に入れたのだろう；(«任氏»).

［诡论］ guǐlùn 〔名〕(論) それ自体に矛盾を内包し、成立しえない命題や論証；たとえば、「私はいつもうそしか言わない」とか「絶対的な真理は存在しない」などの類. ＝'二律相反'

［诡密］ guǐmì (書)＝'诡秘' 〈行踪～, 令人可疑, 护卫须要严加防范才好〉行動が不可解で、疑わしいので護衛はもっと警備を増やした方がよい；(«三俠·39»).

［诡秘］ guǐmì 〔形〕(言動が秘密めいていて)はかり知れない. 秘密めかしたさま. 〈行踪～〉行動が不可解だ. 〈～的恋爱〉秘密めいた恋愛. 〈柳妈～的说〉柳媽は秘密めかして言った；(«魯·彷·祝»). 〈无奈这花冲形踪～, 谲诈多端, 再也拿他不着〉いかんせんその花冲というのは行方をくらまし、詐術をいろいろ使うため、どうしてもやつを捕まえることができません；(«三俠·60»).

［诡谋］ guǐmóu 〔名〕欺瞞ぎまん. ぺてん. トリック.

［诡僻］ guǐpì 〔形〕(白) 奇異である. 変わっていて世に珍しい. 〈他这脾气竟不能改, 竟是生成这等放诞～了〉彼の性癖はついに改められず、このように放埒ほうらつ奇異になってしまった；(«紅樓夢·63»).

［诡巧］ guǐqiǎo 〔形〕ずる賢い. 〈～的言辞〉詭弁.

［诡色］ guǐsè 〔名〕(書) (いつもとは)異なった色, ようす. 〈面有～〉顔色がわるい.

［诡说］ guǐshuō 〔動〕(書) うそを言う. でたらめを言う. 言葉で人をだます. 〈倩女病在闺中数年, 何其～也〉倩女は部屋で数年病臥びょうがしているのに、どうしてでたらめを言うことがあろうか；(«離魂»).

［诡特］ guǐtè 〔形〕(書) 奇異である. 奇特である. 〈言行～〉言行が変わっている.

［诡袭］ guǐxí 〔動〕(書) 狡猾な手段で襲撃する. 〈一面高喊和平, 一面又～对方的军队〉一方では平和を高らかに叫び、一方では敵軍に奇襲をかける.

［诡衔窃辔］ guǐ xián qiè pèi 〔成〕ウマがおとなしくないさま；束縛がひどければ、これに抗する力もますます大きくなる.

［诡笑］ guǐxiào 〔動〕(書) 笑顔を装う. つくり笑いをする.

［诡异］ guǐyì 〔形〕(書) 奇異である. ＝'奇异' ［～艳怪］〔成〕奇怪である. 色彩が鮮明で珍しい.

［诡诈］ guǐzhà 〔形〕ずるい. 狡猾こうかつである. 抜け目がない. 悪賢い. 〔動〕(白) だます. ぺてんにかける. 〈这是酒家～, 惊吓那等客人, …〉これは酒店のぺてんで、そのようなお客をおどかし、…；(«水滸·21»).

［姽］ guǐ ［姽婳］(guǐhuà) 〔形〕(書) 女子の立ち居ふるまいが物静かである.

［鬼］ guǐ ①〔名〕霊. 霊魂. お化け. 〈妖魔～怪〉妖怪ようかい変化. 〈～附着〉亡霊がとりつく. 〈越怕, ～就越来〉恐れれば恐れるほど、お化けは出るものである. 〈冤～〉横死した人の霊. ② 人を軽蔑けいべつする言葉. 〈酒～〉飲んべえ. 〈赌～〉ギャンブル狂. 〈讨厌～〉いけすかないやつ. ③〔形〕こそこそしている. 後ろ暗い. 何かたくらみがある. 〈～祟〉陰でこそこそしている. 陰にこもっている. 公明正大でない. ④ 陰険な. 腹黒い. 〈～胎〉☞ [語彙]. ⑤ ひどい. 劣悪な；嫌悪感をもつ. 〈这～地方连棵草都不长〉このひどい土地は草一本生えない. ⑥〔形〕機転が利く；おもに子どもが；俗語. 〈这孩子真～！〉この子は本当にはしっこい. 〈他～着哪〉彼は機転が利いている. ⑦(～ル)〔名〕ごまかし. 秘密. いんちき. 〈心里有～〉胸に一物ある. ⑧ 二十八宿の一つ；たまほめぼし. 〈～宿〉同上. ⑨ (方) 完全な否定を表す. ⑩〔名〕姓.

［鬼八卦］ guǐbāguà 〔名〕(方) 巧みな悪だくみ. 詭計. トリック；[四川].

［鬼把戏］ guǐbǎxì 〔名〕からくり. いんちき. 悪計. 陰謀. 詭計. ぺてん. 〈耍～〉〈玩～〉いんちきをする. 〈那个家伙要搞～, 也是很容易能看穿的〉あのやつがからくりをやろうとしてもすぐ見破れる. 〈你这种～, 瞒不了人〉おまえのこんなわなでは、人をだませっこない. 〈这里有～〉これにはきっと陰謀があると思う. 〈我都知道, 你那些～！〉私はおまえのいんちきをみな知っているのだよ.

［鬼板眼］ guǐbǎnyǎn 〔名〕① 人を陥れる計. ②(～ル) (方) 悪い考え；[四川]. 〈猜疑他又在想什么～了〉彼がまた何か悪いことを考えているのではないか疑った.

［鬼抱怨］ guǐ bàoyuàn 〔熟〕(方) 理由もなく恨む；[四川]. 〈免得算错了～〉逆恨みだと誤解されないように.

［鬼笔］ guǐbǐ 〔名〕(植) キツネノエフデ. スッポンタケの類. ＝'白鬼笔'

［鬼病］ guǐbìng 〔名〕①いんちき. ② たくらみ. ③隠し事. 不審なこと. 〈话里有～〉言葉におかしなところがある. 話に不審なところがある. ④ (白) おかしな病気. 変わった病；多く片思いを指す. 〈十分来的～, 九分来痊瘥〉胸のふさがる恋の病も九分どおり癒いえます；(«董西廂·5»).

［鬼才］ guǐcái 〔名〕① 小利口な才. こざかしい才. ② 鬼才.

［鬼吵］ guǐchǎo 〔動〕(方) 理由もなく口論する；[四川]. 〈莫要大清早晨就找着我～〉朝早くから私にいいがかりをつけるな.

［鬼扯］ guǐchě 〔動〕(方) でたらめを言う. とんでもない話をする. たわごとを言う；[四川]. 〈莫听那女人～〉あの女のでたらめを聞くな.

［鬼扯腿］ guǐ chětuǐ 〔熟〕(幽霊に足をひっぱられたかのように)自分の思うようにならない.

［鬼出电入］ guǐ chū diàn rù 〔成〕神出鬼没なさま.

［鬼串］ guǐchuàn 〔動〕ひそかにぐるになる. 〔名〕よからぬたくらみ. (かげでこそこそとする)よからぬこと. 〈见他跑出再跑进, 做出多少～, 愈觉瞧他不起〉彼がとび出して行ってはまたかけこんで来て、いろいろとこそこそしているのを見ると、ますます見下げはてたやつだと思った；(«官場·14»).

［鬼吹灯］ guǐ chuī dēng 〔熟〕(方) ① 知ったかぶりをする；[北京]. ② 小細工を弄する；[北京]. ③ 口先だけのうまい言葉. でたらめな話；[北京]. 〈不能听他那号ル～〉あいつのあんな口先だけのうまい話は聞いてはいけない. ④ 死、もしくは死の脅威に例える. ⑤ 失敗する. さんざんな目に遭う. 〈把敌人打了个彻底～〉敵をさんざんに打ちのめした.

［鬼刺］ guǐcì 〔名〕(植) タウコギ.

［鬼聪明］ guǐcōngming ＝'鬼机伶ル'

［鬼促促(的)］ guǐcùcù(de) 〔形〕陰でこそこそしているさま.

［鬼撺攒］ guǐcuānzuàn 〔形〕(白) 幽霊のように慌ただしく出たり入ったりする；(ばたばたと)忙しいようす.

［鬼搭搭］ guǐdādā 〔形〕(方) こそこそして、公明正大でないようす；多く男女の仲をいう；[呉].

［鬼打］ guǐdǎ 〔動〕(方) ① とんとわからない. まったくの不思議；[広]. ② 魔がさしたように理性を失う；[広].

［鬼打钹］ guǐ dǎbó 〔熟〕(白) やたらに冗談を言う. むやみに人をからかう.

［鬼打更］ guǐ dǎgēng 〔熟〕(白) さびれている. ひっそりかんとしてだれもいない.

［鬼打鬼］ guǐ dǎ guǐ 〔熟〕(方) 悪人と悪人がけんかする. 悪人が互いに争う；[広].

［鬼打架］ guǐ dǎjià 〔熟〕①(言動が)めちゃくちゃである. ② やたらに騒ぎたてる.

［鬼打扑］ guǐ dǎpū 〔熟〕(白) うその言葉で人の心をひく；(«醉醒石·13»).

［鬼打起］ guǐ dǎqǐ (方)＝'见鬼'

［鬼打墙］ guǐ dǎ qiáng 〔熟〕(方) ① 悪霊が塀を築く；悪霊のために1か所をどうどうめぐりさせられ目的地に行けないこと. ② 夜中に道に迷う；同じ所をぐるぐる歩きまわること. ③ 大きな障害の例え.

［鬼蛋子］ guǐdànzi 〔名〕(方) 子どもをけなして呼ぶ総称；[四川]. 〈这五个～, 是从晶花界石那边摸过来的〉この5人の餓鬼は晶花界石から盗んできたんです.

［鬼捣］ guǐdǎo 〔動〕① こっそり通じる. ② ひそかに策を弄する. いんちきをする. (畳) 〈他们鬼鬼捣捣做的那些亏心事〉彼らがこっそりやっていたあの良心に恥じる事.

［鬼道］ guǐdào 〔名〕(書) ① よこしまな術. ② 鬼神の道. ③ (宗) 夜叉やしゃ·羅刹らせつ·餓鬼を指す；六道の一つ. ☞ [次項]

［鬼道］ guǐdao 〔形〕① (方) (子どもが)利発である, はしっこい；[北京]. 〈这个孩子很～〉この子はとてもぬけめがない. 〈瞧他多～, 小脑瓜ル一转悠就是一个主意〉彼ったらなんて賢いんでしょう. 小さな頭をちょっとひねったらすぐに考えが出る. ■ '诡道'とも書く. ② ずる賢い. (畳) ☞ [前項]

［鬼道马场］ guǐ dào mǎ chǎng 〔熟〕でたらめばかり言うこと.

［鬼登哥］ guǐdēnggē ＝'鬼灯哥' 〔名〕(～ル) (方) フクロウ；[四川].

［鬼灯笼］ guǐdēnglóng 〔名〕(植) フウセンカズラ.

［鬼灯檠］ guǐdēngqíng 〔名〕(植) ヤグルマソウ；ユキノシタ科.

［鬼地方］ guǐdìfang 〔名〕変な所. いやな所. 妙な所.

［鬼点子(～ル)］ guǐdiǎnzi(～r) 〔名〕(方) ① 悪い考え. 悪知恵. 陰険な考え. 〈出～〉同上を出す. ② とっさのやり方. ごまかし；悪い意味での. ＝'鬼八卦'

［鬼豆子］ guǐdòuzi 〔名〕(方) 機知に富んだ子ども；[北京]. 〈那个小～什么都行〉あの頭のいい子どもは何でもできる.

［鬼督邮］ guǐdūyóu 〔名〕(植) クルマバハグマ.

［鬼笃笃］ guǐdǔdǔ (方)＝'鬼漓漓'；[呉].

［鬼法］ guǐfǎ 〔名〕いんちきな方法.

［鬼风疙瘩］ guǐfēng gēda 〔連〕(方) じんましん. ＝'荨麻疹'

［鬼符］ guǐfú 〔名〕旧時の迷信で、黄色い紙に奇怪な文字や呪文じゅもんを書いたもの；災いからのがれるため. 〈心口有朱红的～〉みぞおちに真っ赤なお札がある.

［鬼斧］ guǐfǔ 〔名〕神業. 神技. ［～神工］〔成〕神技さながらである. ＝'神工鬼斧'；(宋·趙彦衛«雲麓漫鈔»). 例〈这一件牙雕做得如此精妙, 真是～！〉この象牙ぞうげの彫り物はこのように精巧に作られ、人間業とはとても思えない.

〔鬼盖〕guǐgài〔名〕植 ヒトヨタケ. ＝'墨汁鬼伞'

〔鬼羔子〕guǐgāozi〔名〕方 罵 ずるい少年；北京.

〔鬼圪针〕guǐgēzhen〔名〕方 植 サネブトナツメの茎にあるとげ；北京. 同'鬼葛针'とも書く.

〔鬼工〕guǐgōng〔名〕喩 人並みすぐれた技術. 神技.

〔鬼谷先师〕Guǐgǔ xiānshī 還 鬼谷子のこと；戦国時代の縦横家. 〈分明～一般，魂都惊散了〉鬼谷先師のように何でもお見通しなので，驚いてちぢみあがってしまった；（《古今・10》）.

〔鬼瓜〕guǐguā〔名〕機 張線器.

〔鬼怪〕guǐguài〔名〕妖怪. 邪悪な勢力. 〈这些人不晓得是啥～变的〉この人たちはどんな妖怪が化けたものか知れやしない. 〔～电影〕喩 オカルト映画. 〔～式操作法〕操作規定に違反した，かってな操作方法；'鬼怪式'とはもとはアメリカで製造された飛行機のタイプ.

〔鬼鬼唧唧〕guǐguǐjījī〔形〕旧 他人に見つかるのを恐れるさま. こそこそしているさま；×'鬼唧'. 〈～的，不知干些什么事〉陰でこそこそと，いったい何をやらかしていることやら；（《紅楼夢・61》）.

〔鬼鬼啾啾〕guǐguijiūjiū〔形〕① 気味の悪いさま. ② 方 こそこそしているさま；×'鬼啾'.

〔鬼鬼头头〕guǐguitóutóu〔形〕旧（悪賢く）不まじめなさま. 〈那小芸二爷也有些～的〉あの小芸二爺も悪賢いところがあります；（《紅楼夢・85》）.

〔鬼过场〕guǐ guòchǎng〔熟〕臨機応変なやり方. 詭計. 〈你的～再多，可瞒不过我哪〉あなたのだましの手口がどんなに多くても，私はだまされませんよ.

〔鬼搰〕guǐhú〔形〕方 抜け目がない. ずるい. 狡猾である；⑮.

〔鬼胡由〕guǐhúyóu ＝'鬼胡油'〔名〕旧 ① 幽魂. 幽鬼. 幽霊. 〈苦变做了～〉苦しみのあまり幽鬼となった；（《長生殿・30》）. 〈只落得尽场儿都做了～〉結局はともに幽魂となるしかない；（《元曲・黒旋風・4》）. ② 妓女のたとえ. 同'胡由'はふわふわして定まらないさまを表し，'胡尤''狐由''狐尤''狐犹''狐缠''狐涎''狐延'ともする. 〈都是些即世求食鬼狐犹〉すべてみな世に食を求める妓女である；（《元曲・貨郎旦・2》）.

〔鬼花活〕guǐhuāhuó〔名〕人を弄ぶ陰険な手段.

〔鬼花样〕guǐhuāyàng〔名〕狡猾な手段. 手だて. 〈他又在搞什么～？小心别上他的当〉彼はまた何を小細工しているのだろう. 彼にだまされないように気をつけなさい.

〔鬼花招〕guǐhuāzhāo ＝'鬼把戏'

〔鬼话〕guǐhuà〔名〕① うそ. 虚言. 虚構. 作り話. たわごと. 荒唐無稽な言葉. 〈大肆散布～〉何はばかるところなくでたらめな言葉を公然とほざく. 〈这完全是骗人的～〉これはまったく人をぺてんにかけるいいかげんな話だ. 〈他说的都是～！〉彼の言うことはみんなうそだ. 〈说恁般～来图赖人！〉そんなでたらめを言って人に因縁をつけてきおって；（《警世・7》）. 〔～连篇〕〔成〕うそ偽りだらけ. たわごとばかり並べたててある. 〔～溜道〕方 根も葉もないでたらめを言う. 〔～念三〕〔熟〕方 根も葉もないことをいう；⑮. 〔～婆〕方 ＝'巫婆'；⑮. ② 独り言. 〈我以为有客来了，我开门一看敢情是你一个人说～呢〉私は客が来ていると思い，戸を開けてみたら，なんとあなたが独り言を言っていたのではないか. ③ 旧 めっそうもない話. つかみどころのない話. わけのわからぬ話. 〈你却说这等～〉それなのにおまえはこのようなわけのわからぬ話をする；（《古今・40》）.

〔鬼画符〕guǐhuàfú〔名〕① へたくそな筆法. かきなぐった字. 字が体をなしていないたとえ；字の下手な人を諷する. ② うそ・偽りのある言葉. 〈那天说的全是～，你还当真〉その日言ったことはすべてつくりごとなのに，あなたはほんとうにしている. ③ 旧 わけのわからない手口. 小ざかしさ. 〈你这小猴倒也有三分～，还不辱抹了你老师〉この小ザルめ，小ざかしい手口を少し使って，おまえの師匠に恥をかかせているではないか；（《後西遊・19》）. 動 方 いいかげんにする. まじめにやらない；⑮. 〈做工作要认真，不能～〉仕事はまじめにやらなければならず，いいかげんにしてはだめだ.

〔鬼化狐〕guǐhuàhú〔名〕方 でたらめに作った奇談；北京. 〈那小子爱山吹海哨，满嘴～〉あいつはほらばかり吹いていて，言うことはすべてでたらめだ.

〔鬼慌〕guǐhuāng〔形〕旧（やみくもに）慌てる. 焦る. 〈～盘上去人家萧墙，吃一滑，攧将下去〉慌ててよその家の塀に登ろうとしたが，つるっとすべってしまい，ころげ落ちた；（《古今・15》）.

〔鬼绘符〕guǐhuìfú〔名〕虫 ミカンハモグリガ.

〔鬼浑〕guǐhún 旧 ＝'鬼混④⑤'

〔鬼魂〕guǐhún〔名〕死者の霊魂. 〈人死如灯灭，没有什么～〉人間の死は灯火が消えるようなもので，霊魂なんて存在しない.

〔鬼混〕guǐhùn〔動〕① ぶらぶらと暮らす. まともでない生活をする. 何ということなく日を送る. いたずらに歳月を過ごす. 遊びまわる. ふざける. 〈他整天在家里～〉彼は一日じゅう家でぶらぶらしている. 〈我在朋友那儿～一番〉私は友達のところでのらりくらりと過ごした. 〈如此～了几天〉このようにして数日，なんということなく日が過ぎた；（《二十年・5》）. 〈时常去到那里，叔叔长，大爷短，合他们～，明明是讨他们好儿〉しばしばそこに行って，あれやこれやと彼らと遊びまわるのは，明らかに気に入られるため；（《三俠・40》）. ② こそこそする. 〈跟特务～在一起〉スパイと野合する. ③ いいかげんに事をすます. ④ ばかなまねをする. やたらなことをする. かき乱す. 邪魔をする. ⑤ 旧 忙しくする.

〔鬼诨〕guǐhùn〔動〕やたらに冗談を言う.

〔鬼火(儿)〕guǐhuǒ(r)〔名〕① きつね火. 鬼火. ＝'磷火' 〈那边的电灯，在浓雾中望去，～似的〉あそこの電灯は，濃い霧の中で眺めると，きつね火のようだ. 〔～不敢见真火〕〔諺〕鬼火は本当の火に会おうとしない. 喩 邪は正に勝てない. ＝'邪不侵正' ② 人魂.

〔鬼火冲〕guǐhuǒ chōng〔熟〕方 はげしく怒る；四川. 〈李春山就～〉李春山は烈火のごとく怒った.

〔鬼火冒〕guǐhuǒ mào 方 ＝'鬼火冲'；四川.

〔鬼祸木魅〕guǐhuò shùmèi〔熟〕いんちきである. 〈买(卖)却田地庄园，学得甚～〉田畑や荘園を売りはらい，とてもいんちきな代物を学んだ；（《樊文・舜子》）.

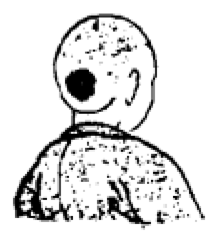
〔鬼机伶儿〕guǐjīlingr ＝'鬼机灵'〔形〕① 小ざかしい. はしこい. ② 悪賢い.

〔鬼蒺藜〕guǐjílí〔名〕植 コバノセンダン.

〔鬼蓟〕guǐjì〔名〕植 ヤマアザミ.

〔鬼计〕guǐjì〔名〕いんちき. 悪巧み. こざかしい計略. 詭計. 陰険な策. 〈摸清了～〉悪巧みをはっきり探る. 〔～多端〕〔成〕悪知恵が働く. ＝'诡计多端' 例〈他这个人～〉彼は悪知恵にたけている. 例〈白馥馥一张面皮，暗含着恶恣，叠暴着环睛，明露着～〉白々とした顔は悪態を含んで，丸い目をぎょろつかせており，明らかに悪巧みが多いことをあらわしている；（《三俠・40》）.

〔鬼见愁〕guǐjiànchóu〔名〕旧時の子どもの髪型.



鬼见愁

〔鬼箭羽〕guǐjiànyǔ〔名〕植 オオコマユミ. ニシキギ.

〔鬼节〕guǐjié〔名〕方 旧時，祖先を祭る日を指す；清明節・中元など；東北.

〔鬼精〕guǐjīng〔形〕旧 ずるい. 悪賢い. 〔～灵〕機転が利きすぎる人. 頭の回転のはやい人.

〔鬼精鬼灵〕guǐ jīng guǐ líng〔成〕賢い. 悪賢い；多く子どもが. 〈别看他年龄小，可是～的〉子どもだと思ってあなどるな，確かに悪賢いやつだ.

〔鬼车〕guǐjū〔名〕① ＝'九头鸟'；《本草綱目・鬼車鳥》に見える. ② 大きなチョウチョウの一種. 色は黒または青い斑紋がある；崔豹《古今注》に見える.

〔鬼谲〕guǐjué〔形〕書 陰でこそこそし，狡猾である. ＝'诡谲'

〔鬼菌〕guǐjūn〔名〕植 ヒトヨタケ. ＝'墨汁鬼伞'

〔鬼瞰其室〕guǐ kàn qí shì〔成〕（'高明之家'に続き）どんなにりっぱに見える家庭でも，中にはいろいろごたごたした事がある.

〔鬼哭狼嚎〕guǐ kū láng háo ＝'鬼哭狼号'〔成〕大声で泣きわめくさま. 〈游击队打了个漂亮的伏击战，打得敌人抱头鼠窜，～〉ゲリラ隊は手ぎわよい待ち伏せ攻撃をしたので，敵はほうほうのていで大声でわめきながら逃げた.

〔鬼哭神嚎〕guǐ kū shén háo ＝'鬼哭神号'〔成〕泣き叫ぶ声が凄惨を極める. 〈孩子们吓得魂不附体，～〉子どもたちはびっくり仰天して，大声で泣きさけんだ. 〈那浪掀天括地，～，惊怕杀人〉その波は天地がひっくり返るほどさかまき，ものすごい音をたて，人を驚愕させた；（《古今・19》）.

〔鬼蜡烛〕guǐlàzhú〔名〕植 アワガエリ.

〔鬼漓漓〕guǐlílí〔形〕方 ほんの少しの. たいへん少ないようす；⑮.

〔鬼力〕guǐlì ＝'鬼吏'〔名〕旧 あの世の下っぱ役人. 〈～，将他两个孩儿摄过来者！〉ものども，あの二人の子をさらって来い；（《元曲・度柳翠・2》）.

〔鬼脸(儿)〕guǐliǎn(r)〔名〕① お面；おもちゃ. 〔～子〕子どものおもちゃのお面；幽鬼や怪物，孫悟空，トラなどを描いたもの. ② あかんべえ. 〈他说着，就把舌头一伸，做了个～〉彼は言ってから，舌を出してあかんべえをした. 〈被人做一万个～，啐干了一千担吐沫，也不为过〉一万回あかんべえをされ，浴びるほど唾を吐きかけられてもあたりまえだ；（《古今・18》）. ③ おかしな顔の表情. 〈他向我做了一个～就走开了〉彼は私におかしな顔をし，その場を離れた. 〈他双手扯着嘴，弄了个顶可怕的，又可笑的～〉彼は両手で口をひっぱって，おっかないような，おかしいような顔をしてみせた. 〈甭做～儿！〉おかしな顔をしないで. 〔～地〕地 下層が漏水漏肥の粗砂質の沖積地土壌. 〔～花〕植 サンシキスミレ. ＝'三色堇' 〔～青〕旧 暗青色の陶磁器の一種. 例〈共得了那一～的花瓮一瓮，…〉すべてあの暗青色の花瓶にためておき，…；（《紅楼夢・41》）. ④ 旧 ひどい顔. 〈又闻得他容貌不扬，额颅凸出，眼睛凹进，不知是何等～？〉その人は容貌が凡庸で，おでこは突き出て，目は奥目と聞いているが，いったいどんなひどい顔をしているのだろうか；（《醒世・11》）. 〔～神头〕〔熟〕容貌のみにくいさま. 例〈房里只用几个童颜鹤发的婆儿，～的小婢〉家の中では元気のよいばあやと器量の悪い下女を数人使うだけだった；（《兒女・27》）.

〔鬼脸青〕guǐliǎnqīng〔名〕濃い青色のうわぐすりをかけた磁器. 〈～

的花瓮〉同上の花差し.

[鬼脸儿] guǐliǎnr 〔名〕(白) 仮面.

[鬼灵] guǐlíng 〔形〕(白) 利発である. 利口である. 〈又极～, …〉その上とても利発で, …; («紅樓夢·63»).

[鬼灵精(儿)] guǐlíngjīng(r) 〔名〕(方) 機転の利く人. すばしっこい人; 〔四川〕. 〈连站在旁边斟酒的那个～丫头, 也没有察觉〉そばに立って酒をついでいた機転の利く女の人でさえ気がつかなかった. 〈你想想, 跟都堂的那一个不是～儿似的〉考えてもみろ、都堂のおつきの者でだれ一人として知恵のまわらぬ者はいないのだぞ; («三侠·41»). 〈你是个刁钻古怪～〉あなたって抜け目がなく頭の回転のいい人だ; («紅樓夢·28»).

[鬼录] guǐlù ＝'鬼簿' 〔名〕(書) 死者の名簿.

[鬼路道] guǐlùdao 〔名〕邪道. 陰険な手口.

[鬼乱] guǐluàn 〔動〕(白) 人に見せられないようなことをする; 時に性交を指す. 〈你许多年纪了, 兀自～!〉あんたはこんないい年をして、まだ助平根性をだすの; («古今·36»).

[鬼麻油] guǐmáyóu 〔名〕(植) ヒキヨモギ.

[鬼马] guǐmǎ 〔形〕(方) ① 機転が利きおもしろい; 〔粤〕. ② はしっこい. こずるい. ずる賢い; 〔粤〕. ③ まっとうでない; 〔粤〕.

[鬼馒头] guǐmántou 〔名〕(植) オオイタビ.

[鬼毛针] guǐmáozhēn 〔名〕(植) オチバタケ. ＝'安络小皮伞'

[鬼魅] guǐmèi (書)＝'鬼怪' 〈望着这个～般的人影〉その妖怪のような影を見つめた.

[鬼门] guǐmén 〔名〕〔中医〕汗孔のこと.

[鬼门道] guǐméndào 〔名〕(白) 登場口; 俳優が昔の人、すなわち'鬼'に扮して登場するところから. ＝'古门道' 〈洁朝～叫科〉僧の役が登場口の方を向き、呼ぶしぐさ; («王西廂·2·楔子»). (転) 臨機応変に対応できる方法.

[鬼门关] guǐménguān 〔名〕① 冥土の鬼のいる関所. 地獄の入り口; 危険な場所. 越えがたい関門. 〈～上若相逢, 别转了脸儿不厮见〉地獄の門で会ったなら、顔をそむけて知らん顔するな; («清平·快嘴»). [进～] 災難の試練を経る. 死ぬ思いの苦しい試練に遭う. [～上占卦] 〔熟〕不吉なことと災難のたとえ. (例) 〈岂知本妇已约秉中等了二夜了, 可不是～〉当の女がすでに秉中と約束して二晩も待っていることなど、どうして知りましょうか、まさしく不吉災厄ではありませんか; («警世·38»). ② 生死の境.

[鬼门三道] guǐ mén sān dào 〔熟〕態度が狡猾で回りくどく話をする. 〈他眨眨眼睛, ～地问道〉彼は目をしばつかせながら、ずるそうにくどくどと尋ねた.

[鬼迷] guǐmí 〔動〕(方) ① 気が転倒する; 〔粤〕. ② 人を惑わす. だます; 〔粤〕. ③ 夢中になる. とりこになる; 〔粤〕.

[鬼迷心窍] guǐ mí xīn qiào 〔熟〕幽霊に心を迷わされる. 魔がさす. つきものがつく; 人が何らかの信念につかれて執拗に何かをすることのたとえ. 〈他真是～不听大家的劝说, 非要和那个坏女人结婚不可〉彼はすっかりとりこになってしまい、人の忠告も聞かずあのあばずれとどうしても結婚しようとしている.

[鬼迷(了)张天师] guǐ mí(le) Zhāng tiānshī 〔諺〕(方) 妖鬼が張天師を迷わす; 張天師は妖鬼を退治する道士. (転) 1) 主客の勢いが転倒する; («冷眼觀·28»). 2) (方) おかしなことだ. 不思議だ; 〔粤〕.

[鬼名堂] guǐmíngtáng 〔名〕(貶) おかしなこと. 疑わしいこと. わけのわからないこと. 〈这里边准有～〉これには何かいわくがあるに違いない. 〈你们背着我在搞什么～?〉きみたちはぼくに隠れて何をわけのわからないことをやっているんだ.

[鬼摸脑壳] guǐ mō nǎoké 〔熟〕(方) 死と隣り合わせの恐怖. 〈你我随时都有～的危险〉おれたちみんなに、すぐに殺される危険が生まれる.

[鬼摸头] guǐmótóu 〔形〕(方) ぼんやりしている. ぼうっとしている; 〔安徽〕. 〈那种时候, 怕也是吓得～了〉そんなときは、おそらくびっくりして呆然としているだろう.

[鬼摸道眼] guǐmodàoyǎn 〔形〕(方) ずる賢い; 〔東北〕.

[鬼魔三道] guǐmósāndào 〔形〕(方) こそこそしているさま. ずる賢いさま.

[鬼魔魇道儿] guǐmoyǎndàor 〔形〕(方) こそこそしている; 〔北京〕. 〈看他那～的样子〉彼のあのこそこそしたさまを見ろよ.

[鬼目] guǐmù 〔名〕(植) ノウゼンカズラ.

[鬼闹] guǐnào 〔動〕(方) わけもなく口論する. ＝'鬼吵' 〔四川〕. 〈他又在～了〉彼はまた口げんかをしている.

[鬼捏青] guǐniēqīng 〔名〕(口) 青黒いあざ; 寝ている間や酔っ払った時にいつのまにか出来る.

[鬼弄] guǐnòng 〔名〕詭計. わな.

[鬼女兰] guǐnǚlán 〔名〕(植) キジョラン.

[鬼拍后枕] guǐ pāi hòu zhěn 〔成〕(方) ふとひらめきがあって、事がわかってくる; 〔粤〕.

[鬼判] guǐpàn 〔名〕小鬼と判官. 〈正见许多～持牌提索来捉他〉大勢の小鬼と判官が牌を持ち、索を提げて彼を捕まえにやって来ました; («紅樓夢·16»).

[鬼撇] guǐpiě (方)＝'乱说'

[鬼朴] guǐpú 〔名〕新たに官吏に任じられたものが誅殺され、鬼となるたとえ.

[鬼气] guǐqì 〔形〕① 鬼気せまる. ぞっとする感じがする. (旧) ② 妙な感じがする. (旧)

[鬼怯怯(的)] guǐqièqiè(de) 〔形〕きょろきょろしているさま. こそこそするさま.

[鬼儿八唧] guǐrbajī (方)＝'奸滑'

[鬼伞] guǐsǎn 〔名〕(植) ヒトヨタケ. ＝'墨汁鬼伞'

[鬼森森(的)] guǐsēnsēn(de) 〔形〕薄気味が悪いさま. ぞっとするようなさま.

[鬼杀咁嘈] guǐshā gāncáo 〔熟〕(方) 大声をあげてひどく騒ぐ; 〔粤〕.

[鬼睒眼] guǐshǎn yǎn 〔熟〕まばたく. ＝'眨巴眼' 〈黑夜中星星都在～〉やみ夜に星がまばたいている.

[鬼上身] guǐ shàngshēn (方)＝'胡说八道'; 〔粤〕.

[鬼神] guǐshén 〔名〕鬼神. 〈～之说, 全是迷信〉鬼神の説は全くの迷信にすぎない. [～莫测] 〔成〕だれ一人として推測することができない. (例) 〈这个人变化多端, ～〉この人はめまぐるしく変わるので、だれ一人推測できない.

[鬼声怪气] guǐshēng guàiqì 〔熟〕奇妙な声·叫び. 〈闹得～披头散发〉奇妙な声をあげて髪をふり乱して騒いだ.

[鬼使] guǐshǐ 〔名〕(白) 人の魂を取る冥土からの使い. 〈忙喝骂～道: …〉急いで大声をあげて冥土からの使者を…と悪く言った; («紅樓夢·16»).

[鬼使神差] guǐ shǐ shén chāi 〔成〕幽鬼のしわざか神のなせるわざか; まことに意外なたとえ. ＝'神差鬼使', '阴差阳错'; («元曲·還牢末·4»). 〈天那么黑, 山路那么窄, 这一夜不知怎么走过来的, 好像～, 连我自己也莫名其妙〉空はあんなに暗く、山道はあんなに狭かったのに、一晩じゅうどうやって歩いてきたのか、まるで神様に導かれたように私自身も不思議でならない.

[鬼市] guǐshì 〔名〕夜間、明かりをつけないで暗やみで集まって開く市; 清末から民国にかけて古物を売買した場所. 北京徳勝門外にあった. 現在の安徳路西口後九条一帯.

[鬼事] guǐshì 〔名〕(方) 人目をはばかる悪事. たくらみごと. からくり. いんちき. 〈可是现在有尸无头, 你做的～, 瞒哄本县, 真是险诈!〉しかしこの首なし死体はおまえが詭計をめぐらしたもので、わしを欺こうとしたもの、まったく油断のならぬやつだ.

[鬼手] guǐshǒu 〔名〕(書) 死人の手.

[鬼鼠] guǐshǔ 〔形〕(方) こそこそしている. ＝'鬼祟'; 〔粤〕. (旧)

[鬼说八卦] guǐ shuō bāguà 〔熟〕(方) でたらめを言う; 〔山西〕. 〈你又～甚!〉おまえ、またでたらめを言っているな.

[鬼说溜道] guǐ shuō liū dào 〔成〕(方) でたらめを言う; 〔山西〕. 〈别听他～!〉あいつがでたらめ言うのに耳をかすな.

[鬼死] guǐsǐ 〔副〕(方) ひどく; 〔粤〕. 〈水～咁热〉湯がひどく熱い.

[鬼伺] guǐsì 〔動〕鬼がたずねに来る. (転) 災いに臨む. 〈转身有～, 投足遇蛇伤〉体を動かせば鬼がうかがいに来るし、足を投げ出せばヘビにかまれる.

[鬼算盘] guǐsuànpan 〔名〕① 抜け目のない打算. 〈打～〉ずるがしこく打算をする. ② 不審な計画.

[鬼随邪] guǐsuíxié 〔名〕(白) (幽霊に)惑わされた人. だまされた人.

[鬼祟] guǐsuì 〔形〕☞〔字解〕③. (旧) 〈那个人行动～, 一定不是好人〉あいつは陰でこそこそやっている、きっと悪いやつに違いない. 〈他们几个人鬼鬼祟祟, 不知道想干什么〉彼ら数人はこそこそやっているが、何をしようとしているのかわからない. 〈为人要正大光明, 不要鬼鬼祟祟〉人として公明正大でなければならず、陰でこそこそしてはいけない. 〈为什么鬼鬼祟祟的, 看见我们就跑开了?〉なぜこそこそと、私たちを見るとすぐに逃げるのですか. 〈我包某秉正无私, 一心为国, 焉怕你这鬼鬼祟祟〉私包なにがしは公正無私で一心にお国のためを思っているのだから、おまえが陰でこそこそするのを恐れることはない; («三侠·15»). 〔名〕(白) 化け物. 〈我是齐刺史女儿, 难道是～?〉私は斉刺史の娘ですよ、これでも妖怪だというのですか; («警世·39»).

[鬼胎] guǐtāi 〔名〕① 悪巧み. 悪心. 下心. (人に知られてはまずいような)良からぬ考え. 〈怀着～〉下心をいだいている. 〈我看他心里必有～〉私は彼の腹にはよからぬ計略があると思う. 〈一肚子～〉悪心のかたまり. 〈冯氏便暗怀着～〉馮氏はひそかに下心をいだいていた; («三侠·34»). ② 〔中医〕肝気が集結して起きる想像妊娠のことをいう. ＝'伪胎' ③ (白) 人には言えぬ秘密. 人にいうことができない考え·気持ち. 〈心中尚是怀着个～, 战兢兢的只怕有人晓得〉心中に人に言えぬ秘密を持ったわけで、戦々恐々、人に知られるのを恐れます; («二拍·23»). 〈怀着～, 躲在家里〉いいようもない気持ちにかられ、家に隠れておりました; («警世·13»).

[鬼桃] guǐtáo ＝'猕猴桃' (☞'猕')

[鬼讨好] guǐ tǎohǎo 〔熟〕やたらに人の意を迎える. 心にもないお世辞を言う.

[鬼剃头] guǐtìtóu 〔名〕① こそこそ陰で悪事を働くやつ. ② 禿頭病の俗称.

[鬼天气] guǐtiānqì 〔名〕変化が激しい天気. いやな天気. おかしな天気. 〈在这～里, 人们很不舒服〉この悪天候では、みんなとても気分が悪い.

[鬼头] guǐtóu 〔形〕(方) 利口である. 利発である. 抜け目がない. はしこ

い. こざかしい. 〔～孩子〕利口な子ども. 例〈好个～〉なんて利口な子なんでしょう；（《紅樓夢·53》）. 〔名〕① ＝'鬼子' ② 旧＝'小鬼头' 〈恐上帝知道, 必然责罪小圣, 须索追赶那四个～去呵〉おそらく天帝様がお知りになれば、きっと私を処罰なさるから、あの４人のこわっぱを捕まえに行かなければならない；（《元曲·東坡夢·3》）. ☞次項

〔鬼头〕guǐtou 方＝'鬼道 guǐdao〔形〕①'；〔北京〕. ☞前項

〔鬼头靶法刀〕guǐtóubǎ fǎdāo〔連〕旧 柄に鬼頭のある死刑執行用の刀；（《水滸·44》）.

〔鬼头刀〕guǐtóudāo〔名〕犯罪者を切る刀.

〔鬼头风〕guǐtóufēng〔名〕① 方 突然起こるつむじ風；〔四〕. ② 旧 風来坊. 行方の定まらない人. 〈你莫图它做老公, 它毕竟是个～〉あなたは彼を夫にしたいと思うな, 彼は結局は風来坊なのだ；（元·無名氏《張協狀元戲文》）.

〔鬼头关窍〕guǐ tóu guān qiào 熟＝'鬼头鬼脑'

〔鬼头鬼路〕guǐ tóu guǐ lù〔成〕方 予想外にうまくいくこと；〔四〕.

〔鬼头鬼脑〕guǐ tóu guǐ nǎo〔成〕行いがこそこそしているさま. 陰でこそこそとやる. 狡猾で陰険なさま. 〈他们两个人老是～的, 不知道在干什么勾当〉彼ら二人はいつもこそこそしているが, どんなことをしているのだろうか. 〈巢氏有兄弟巢大郎, 是一个～的人〉巢氏の兄弟で巢大郎というのは, 陰でこそこそする男；（《二拍·19》）.

〔鬼头蛤蟆眼(的)〕guǐ tóu háma yǎn(de)〔熟〕方 ① 陰でこそこそとやる；〔東北〕. ② 機転が利いて情況にうまく対応する.

〔鬼团头〕guǐtuántóu〔名〕旧 死者の世界の王. 〈阎罗王是～〉閻魔大王は死者の世界の王である；（《變文·唐太宗》）.

〔鬼推磨〕guǐ tuīmó〔熟〕旧 ぐるぐるまわること. 転 てんてこまいする. 〈我有三钱银子, 使的那小淫妇儿～〉私が銀を３'钱'持っているから, これを遣ってあの女をこき使ってやろう；（《金瓶梅·32》）.

〔鬼屋〕guǐwū〔名〕植 ヒトヨタケ. ＝'墨汁鬼伞'

〔鬼五马六〕guǐ wǔ mǎ liù〔熟〕方 ① やみくもである. むちゃくちゃだ. ② まっとうでない；〔四〕. ③ こそこそしている；〔四〕.

〔鬼物〕guǐwù〔名〕おかしなもの. 妙なもの.

〔鬼戏〕guǐxì〔名〕① おかしな芝居. くだらぬ芝居. わけのわからないこと. 〈难道你说演点～也无害吗？〉まさか少しぐらいおかしなことをしても, 害がないと言うのではないだろう. ② 舞台裏のかけひき. トリックのある振る舞い. 人をかつぐ計略；〔西〕.

〔鬼黠〕guǐxiá〔形〕書 狡猾である. ずる賢い. 〈君子精敏, 小人～〉君子は聡明であるが, 小人は狡猾だ；（常璩《華陽國志》）.

〔鬼线〕guǐxiàn〔名〕機 ゴースト·ライン. 〔～缺陷〕ゴースト疵.

〔鬼象〕guǐxiàng〔名〕① 奇怪なようす. ② 罵 何たるざま.

〔鬼晓得〕guǐ xiǎode〔熟〕理解しがたい. 判別のしようがない. 〈这真是只有天晓得～〉これはまったく理解しがたいことだ.

〔鬼心思〕guǐxīnsi〔名〕悪い考え. 〈他有一肚子～〉彼の腹の中は悪巧みでいっぱいだ.

〔鬼心眼(儿)〕guǐxīnyǎn(r)〔名〕悪い了見. はかり知れない心. 悪巧み. 陰険な下心.

〔鬼雄〕guǐxióng〔名〕書 鬼中の雄傑.

〔鬼宿〕guǐxiù〔名〕天 二十八宿の一つ. 〔～度河〕旧 夜中を指す. 例〈用～之次, 向西铺设, 苦苦哀求, 庶有少救〉夜中に西に設置し, ひたむきに哀願すれば, なんとか助かるかもしれません；（《警世·38》）.

〔鬼丫头〕guǐyātou〔名〕転 あまっこ.

〔鬼样子〕guǐyàngzi〔名〕ひどい格好. 〈长不理发, 你瞧, 你这种～〉長い間髪を刈らないから, 何です, そのひどい格好は.

〔鬼也不上门儿〕guǐ yě bù shàngménr〔熟〕妖鬼も訪ねて来ない. 人っ子一人訪ねて来ない；（《儒林·53》）.

〔鬼鲉〕guǐyǒng〔名〕魚 オニゴチ.

〔鬼鲉〕guǐyóu〔名〕魚 イボオコゼ.

〔鬼蜮〕guǐyù〔名〕書 陰険で人を害するもの. '蜮'は伝説中の, 水中にひそみ人を害する怪物. 〔～伎俩〕〔成〕悪人の陰険で卑劣なやり方. すご腕. 例〈从这种种假象可以看出作案人的～〉これらいろいろの見せかけのようすから, 犯人の陰険で卑劣なやり方がわかる.

〔鬼芋头〕guǐyùtóu〔名〕植 コンニャクイモ.

〔鬼乐官〕guǐyuèguān〔名〕昔の婚礼·葬儀の際の楽手.

〔鬼责〕guǐzé〔動〕方 うなされる；〔四〕.

〔鬼针〕guǐzhēn〔名〕植 タウコギ；キク科.

〔鬼针草〕guǐzhēncǎo〔名〕植 センダングサ. コバノセンダングサ.

〔鬼知道〕guǐ zhīdao〔熟〕① だれも知らない. ② そんなこと知るものか. 〈他是什么时候出发去旅行的, 鬼才知道！〉彼がいつ旅行に出発したかなど知るもんか.

〔鬼主意〕guǐzhǔyì〔名〕① 陰険な考え. 悪巧み. 悪どい計略. 〈你们这样做是打着什么～？〉あなたたちこんなことするのは何かよくないことを考えているのですか. ② くだらぬ考え.

〔鬼子〕guǐzi〔名〕転 鬼；侵略者に対する罵語. 〔日本～〕日本侵略者. 〔洋～〕毛唐；外人に対する罵語. 〔～兵〕侵略兵. 〔～话〕外国人の言葉. 例〈这不是中国话, 是～〉これは中国語ではない, 外国人の言葉だ；（《魯·彷·肥》）. 〔～姜〕方 植 キクイモ.

〔鬼子母〕guǐzǐmǔ〔名〕宗 鬼子母神. ＝'诃利帝母'；仏教語.

〔鬼卒〕guǐzú〔名〕閻魔大王の手下.

［匭］

guǐ 箱. ケース. ＝'匣子' 〈票～〉投票箱.

［晷］

guǐ 日影. 転 時間. 〈日无暇～〉暇な時間が一日もない. 〈日～〉日時計. ＝'日规'

〔晷刻〕guǐkè〔名〕書 時刻. 〔正午～〕昼時. 〔傍晚～〕夕暮れ時.

［簋］

guǐ 古代の食物を盛る器. 簋；口は丸く, 二つの耳が付いている. 木·タケ·銅などで作ったかごに似た祭祀用の器で, 供物を盛るのに用いた.

［觤］

guǐ 角の片方が長く片方が短いヒツジ.

［厬］

guǐ 水がかくれているさま. (川·池の)水が干上がる.

［湀］

guǐ 泉の水が流れる.

［恑］

guǐ ① 悪賢い. ② 異変.

［磈㊀］

guǐ 〔磈硊〕(guǐwěi)〔形〕書 山の石が険しくそびえているようす. // ㊁ kuǐ

［柜㊀］（櫃）

guì ①（～子）〔名〕戸棚·保管箱の類. キャビネット. 〈衣～〉衣装箱. たんす. 〈铁～〉ロッカー. 〈保险～〉金庫. ②〔名〕帳場や商店を指した. 〈本～〉私どもの店. 〈现款都已经交了～了〉現金はすべて帳場に渡した. 〈～里银子〉帳場の金；（《醒世·3》）. // ㊁ jǔ

〔柜橱(子·儿)〕guìchú(zi·r)〔名〕下が開き戸になっているテーブル式の物入れ·ケース.

〔柜阀〕guìfá〔名〕機 タンク·バルブ. タンク弁.

〔柜房(儿)〕guìfáng(r)〔名〕カウンター. 帳場.

〔柜格〕guìgé〔名〕方 ひき出し. ＝'抽屉'；〔四〕.

〔柜柳〕guìliǔ〔名〕植 シナサワグルミ.

〔柜面〕guìmiàn〔名〕方 カウンター；〔四〕.

〔柜面儿〕guìmiànr ＝'柜台' 〈～放着许多美酒〉カウンターに美酒がたくさん置いてある.

〔柜上〕guìshang〔名〕① 帳場. レジ. カウンター. ② 商店. 店. 〈我们～没有这种货物〉手前どもの店にこの品はございません. 〈年底下～忙〉年末だから店が忙しい. 〈那酒保去～, 叫那妇人舀两角酒下来〉その酒屋の手代は店に行くと, その婦人に酒を２'角'つがせた；（《水滸·28》）.

〔柜身(子)〕guìshēn(zi)〔名〕旧 帳場. カウンター. 勘定台. 〈～里凳子上坐地, …〉帳場の腰かけに腰かけて, …；（《警世·37》）. 〈中间装列着～子〉中央にはカウンターが置いてある；（《水滸·29》）. 〈却见～里一个妇女, 便是秀秀养娘〉ふと見ると帳場に一人の女がおり, それは秀秀の乳母であった；（《京本·10》）.

〔柜台〕guìtái〔名〕カウンター. 売り台. 〈卖地图的～〉地図売場. 〈老板看见他比较伶俐, 叫在～上做事〉主人は, 彼をわりあい利発であると見て, 帳場で仕事をやらせた. 〈整天的站在～里〉一日じゅうカウンターの内側に立つ；（《魯·吶·孔》）. 〔～陈列〕カウンター·ディスプレイ. 〔～支票〕預金引き出し票. 払い戻し票.

〔柜桶〕guìtǒng〔名〕方 引き出し. ＝'抽屉'；〔四〕. 〔～底穿〕〔熟〕店をまかせられた人が売上金をくすねること.

〔柜箱铺〕guìxiāngpù〔名〕指物屋. 家具店.

〔柜员〕guìyuán〔名〕店員.

〔柜桌〕guìzhuō〔名〕帳場のテーブル.

〔柜子〕guìzi〔名〕戸棚. 〈她站在～跟前, …〉彼女は戸棚の前に立って, ….

〔柜组〕guìzǔ〔名〕班. 組；商業部門で経営の必要上何名かをメンバーとして組織した基本単位.

［炅㊁］

guì〔名〕姓. // ㊀ jiǒng, ㊂ yǐng

［炔㊁］

guì〔名〕姓. // ㊀ quē

［刽］（劊）

guì 断ち切る.

〔刽子〕guìzi〔名〕旧 首切り役人. 昔の死刑執行人. ＝'刽子手'

〔刽子手〕guìzishǒu〔名〕死刑執行役人. 〔～戴唐巾——杀人的老道〕〔歇〕道士というのは, 唐巾をかぶった首切り役人のようなものだ——ひどいやつが多い. 〔～关钱粮——大扔大撂〕〔歇〕首切り役人が俸禄をもらう——投げ捨てる；'大扔大撂'の「委細かまわずにほったらかす」という意味にかける. '刽子手'に俸禄を渡すとき直接に手渡しせず, 地上に投げ与えた. 転 人民を殺害する者. 人殺し.

［贵］（貴）

guì ①〔形〕値が高い. 〈这本书不～〉この本は安い. 〈这种货很～〉この種の品物は値段が高い. 〈～得惊人的价格〉目の玉の飛び出るような値段. 〈～得没有边的价格〉べらぼうに高い値段. ② 地位が高い. 〈～族〉貴族. 〈达官～人〉顕官貴人. ③ 敬意を表す語. 〈～校〉貴校. 〈～方〉先方. 〈～宾〉☞〔語彙〕. 〈～公司〉貴社. 〈～本家司马相如的遗风〉あなたのご本家司馬

G

相如様の遺風．〈～我两国〉貴国と我が国．④貴重な．価値の高い．〈春雨～似油〉春の雨は油よりも貴重である．⑤尊ぶ．〈～精不～多〉量より質が肝心．⑥㊀あなた；敬称．⑦〔名〕姓．

〔贵巴巴(的)〕guìbābā(de)〔形〕㊄ひどく高価である．〈～买那些做甚？〉なんでそんなものを法外な値で買ってきたのか．

〔贵班〕guìbān〔名〕㊀相手の官職の序列をたずねる；一般に科挙の出身者は'甲班'といい、'捐纳'〔金で官を買ったもの〕は'捐班'といった．また、官の等級たとえば'道员班''知府班'などを指すこともある．〈这时候，朱礼斋已经问过翁信人的～，翁信人说是'候选道'〉この時、朱礼斎は翁信人のお役職はと尋ねますと、翁信人は道台候補ですと言う；（《官場·33》）．

〔贵宾〕guìbīn〔名〕貴賓；おもに外人客を指す．〔～室〕貴賓室．〔～席〕ロイヤル·ボックス．貴賓席．〔～休息室〕貴賓休憩室．

〔贵处〕guìchù〔名〕①ご生地．お国．ご郷里；どこの人か出身地を尋ねる言葉．〈～是哪里？〉ご生地はどちらですか．②あなたのところ．

〔贵蛋白石〕guìdànbáishí〔名〕㊗ノーブル·オパール．

〔贵德〕guìdé ㊖〔動〕徳を貴ぶ．〔名〕身分が高く、徳のある人．〈碧玉小家女，不敢攀～〉碧玉は良民の娘ですから、高貴なお方には嫁げません．

〔贵的不贵〕guìde bù guì〔諺〕（'贱的不贱'と続き）高価なものでも品がよければ高くないし、安いものでも品が悪ければ高くつく．安物にろくなものなし．

〔贵地〕guìdì〔名〕①㊖貴い身分．②他人の居住地の敬称．

〔贵东〕guìdōng〔名〕㊖ご主人；相手に対して相手の主人を指して言うとき．

〔贵耳贱目〕guì ěr jiàn mù〔成〕聞いた事を信じ、事実を信じない；（張衡《東京賦》）．〈他总是坐在办公室听汇报，～，不亲自下去走一走，看一看〉彼はいつも事務所にいて報告を聞き、聞いた事を信じ、事実を信じようとせず、自分で出かけて確かめようとはしない．

〔贵方〕guìfāng〔名〕☞〔字解〕③．〔～受益余额〕㊎先方受益残高．

〔贵妃〕guìfēi〔名〕皇后に次ぐ夫人の称．〔～床〕㊄手もたれのある旧式の長いす；一般に硬木でつくる．

〔贵府〕guìfǔ〔名〕㊕ひとの住居を指す．ご邸宅．＝'府上'

〔贵妇〕guìfù＝'贵妇人'〔名〕㊖貴婦人．

〔贵干〕guìgàn〔応〕㊀①ご職業(は)；職業を問う言葉．〈您～？〉あなたのご職業は．〈有什么～？〉あなたは何をしておいでですか；（《二拍·28》）．②人にどんな用件があるのかを問う言葉．〈这趟出京有什么～？〉このたび都から下られたのはどんなご用件ですか；（《官場·52》）．〈足下何方人氏？到此～？〉あなた様はどちらの方で、ここへは何のご用なのですか；（《古今·9》）．

〔贵庚〕guìgēng〔応〕㊀ご年齢；壮年の人に年齢を問う、ていねいな言葉．＝'高寿'〈您～？〉あなたのお年は．〈今年～多少了？〉今年いくつにおなりですか；（《二十年·12》）．〈妇人问西门庆～〉女が西門慶の年を尋ねた；（《金瓶梅·4》）．〈小娘子～？〉お嬢様はおいくつですか；（《京本·10》）．

〔贵公子〕guìgōngzǐ〔名〕①若い貴族．②あなたのご子息．

〔贵官〕guìguān〔名〕①身分の高い官吏．高級官僚．②㊕相手の官職を指す．

〔贵贵〕guìguì〔動〕㊖①身分の低い者が高い者を敬う．②貴重なものを重視する．〈～，贱贱，人之情也〉貴重な物を重視し、つまらない物を軽んずるのは人情である；（《唐甄文》）．

〔贵国〕guìguó〔名〕貴国．〈这次能有机会来访问～感到十分高兴〉このたび貴国を訪れることができてたいへん喜んでおります．

〔贵函〕guìhán〔名〕㊖貴信．お手紙．

〔贵行〕guìháng〔名〕貴店．

〔贵宦〕guìhuàn〔名〕㊀権勢のある役人．

〔贵家〕guìjiā〔名〕㊖身分の高い家柄．

〔贵甲子〕guìjiǎzǐ〔応〕㊀お年；年齢を問う言葉．〈您～？〉お年はお幾つですか．

〔贵贱〕guìjiàn〔名〕貴賤．〔副〕㊄どちらにしても．＝'反正'；〔北京〕，〔東北〕．〈～不能叫她去呀！〉どっちみち彼女に行ってもらうわけにはいかない．

〔贵降〕guìjiàng〔名〕人の誕生日をいう．

〔贵脚踏贱地〕guìjiǎo tà jiàndì〔熟〕よくお越しくださいました．〈～，何为而来？〉よくいらっしゃいました、どういうご用件でしょうか．

〔贵介〕guìjiè〔名〕㊖①身分の高い人．〈他是皇族～〉彼は皇族で貴人である．②他人の兄弟に対する尊称．〈～弟〉ご舎弟．

〔贵价〕guìjiè＝'贵阶'〔名〕㊖ご使用人．お使いの方．

〔贵金属〕guìjīnshǔ〔名〕貴金属．〔～元素〕㊗貴金属元素．

〔贵近〕guìjìn〔名〕㊖重要な地位にあり、君主と親しい人．

〔贵科〕guìkē〔応〕㊀科挙に合格した年、またどの科の合格かを尋ねる言い方．

〔贵客〕guìkè〔名〕①身分の高い客．〈～临门〉身分の高い人が訪れる．②あなたのお客さま．③㊗ボタンの別称．④お客さま．〈此非～坐处，请到书房小叙〉ここはお客さまのいらっしゃるところではございません、どうか書斎にいらっしゃってお話いたしましょう；（《醒世·24》）．

〔贵忙〕guìmáng〔形〕㊕お忙しい．ご多忙である．

〔贵嫔〕guìpín〔名〕魏の文帝のときに設置された宮中の女官の名；皇后の次に位置し、歴代よく用いられた．

〔贵戚〕guìqī〔名〕君主の内外の親戚．皇帝の親族．国戚．〈家间也是勋臣～之家〉うちのも功労のあった大臣、皇帝の親族という家柄なのです；（《醒世·19》）．

〔贵气〕guìqì〔形〕①高貴である．②㊄わずかな苦しみにも耐えかねるさま；〔四川〕．〈不要把我看得太～了，其实我也过了许多紧日子〉私がお坊ちゃん育ちだなんて思うな、これでもたくさん苦しいめに遭っているんだ．〔名〕高貴な態度．

〔贵妾〕guìqiè〔名〕㊖身分の高い側女．あるいは子女を生んだ側女．

〔贵人〕guìrén〔名〕①身分の高い人．②高位にある人．③上流の人．④天子の側室．古代の王宮の女官名．⑤高貴の人．〈阁下是当代～〉閣下は当代きっての高貴な方です．〈净是些什么～？〉みんなどんなお偉方だというのだ；風刺的にいう．〈这～路上离不得饥餐渴饮，夜住晓行〉この方は途上お腹がすけば食べ、のどが渇けば飲み、夜は休んで朝になると進んだ；（《古今·15》）．〈况且～生产，多有奇异之兆〉そのうえ貴人の生誕には、不思議な前兆があることが多い；（《古今·21》）．〈～休得惊惧〉お殿様、驚かれなさいますな．〔～多忘〕〔～多忘事〕〔諺〕貴人はよく物忘れをする．貴人はつまらぬことを覚えていないもの；（《元曲·范張鷄黍·1》）．㊙〈他升了'官'以后，～，连我们这些老同学都不认识了〉彼は「お役人」様になってからは、偉くなるとよく物忘れするのたとえどおりで、我々昔の同級生の顔さえもわからなくなった．〔～眼高〕〔成〕貴人は目が高い．貴人は下賤なものに目をくれない．㊙〈忘了？这真是～，…〉忘れたの、ほんとにお偉方の目は上を向いているからね、…；（《魯·吶·故》）．〔～(话)语迟〕〔諺〕貴人は口が重い；りっぱな人は軽々しく発言しないものだ．

〔贵上〕guìshàng ㊀〔名〕ご主人様；下僕の主人を指す．〈你～姓什么？〉あなたのご主人は姓を何とおっしゃいますか；（《老残·6》）．〈我为着要给你们～看病，…〉私はあなたの御主人様の病気をみるために、…；（《官場·15》）．〔動〕権力者を敬う．

〔贵省〕guìshěng〔名〕㊕あなたの省．

〔贵仕〕guìshì〔動〕㊖官吏として出世する．高級官僚となる．

〔贵室〕guìshì〔名〕㊖貴族の家庭．〈那女孩儿生于～，长在深闺〉その娘は貴族の家に生まれ、深窓育ちだった；（《古今·4》）．

〔贵寿〕guìshòu〔応〕㊀何歳であるか；老人や目上の者に尊敬して年をきくときに用いる．〈公公～？〉御老人、おいくつにおなりですか；（《古今·33》）．

〔贵体〕guìtǐ〔名〕㊕高貴なお体．お体．〈～违和？〉おかげんはいかがですか；病気を見舞うときの言葉．〈官人，且喜～康安〉だんな様お体ご無事でお喜び申し上げます．

〔贵显〕guìxiǎn〔形〕身分が高い．

〔贵县〕guìxiàn〔名〕①㊕貴県．②㊕貴官；旧時、県知事に対する敬称．

〔贵乡〕guìxiāng〔応〕あなたのお国；生地を尋ねる言葉．〈～何处？〉あなたのお国はどちらですか．

〔贵相知〕guì xiāngzhī〔熟〕㊀特に仲のよいこと；時に、なじみの妓女を指す．〈就是五科的～〉五科のなじみにほかならない；（《官場·8》）．

〔贵相〕guìxiàng〔名〕高官になる人相．

〔贵心芹〕guìxīnqín〔名〕㊗上海地方産のセロリー；葉片は小さく浅緑、葉柄は扁平で、凹みは深い．

〔贵幸〕guìxìng〔動〕㊖天子が寵愛する．天子に寵愛される．

〔贵姓〕guìxìng〔応〕あなたの姓；外国人や身分の高い人に姓を尋ねる際に用いる丁寧な表現．〈您～？〉あなたの姓はなんとおっしゃいますか．〔～大名〕他人の姓名に対する尊敬した言い方．㊙〈还不知道您～〉まだあなたのお名前を存じ上げません．〔～名〕㊄あなたのお名前はなんとおっしゃいますか；答えるときは姓だけでもよい；〔閩〕．

〔贵恙〕guìyàng〔名〕㊕ご病気．〈～好了吗？〉ご病気はよくなられましたか．〈～怎么样？〉ご容態はいかがですか．〈因见你老师父～，不敢传说，…〉お師匠さまがお悪いようなので、お知らせするのもどうかと存じまして、…；（《西遊·81》）．〈某奉吴侯命，敬探子明～〉それがし呉侯の命を奉じて、子明殿のご病状をお見舞いに参りました；（《三國·75》）．

〔贵要〕guìyào〔形〕㊖地位·身分が高く、権勢が大きい．〔名〕権勢のある身分の高い官吏．高官．要人．〈又写书与长安～〉また長安の高官や要人に手紙を書いた；（《古今·8》）．〈居～〉権勢のある高い地位にある；（《宋書·王景文傳》）．

〔贵易交，富易妻〕guì yì jiāo, fù yì qī〔諺〕地位が高くなると友人が変わり、財を築くと妻が変わる．地位が高くなると、むかしの友人や妻をないがしろにする．〈这些故友不得上门，这不是'贵易交'的常情，又寻思'富易妻'起来〉昔の友人たちは敷居をまたがなくなったが、これが「貴ければ交を易う」の常なのであろう、「富めば妻を易え」ようとも思い始めた；（《姻緣·1》）．

〔贵游子弟〕guìyóu zǐdì〔連〕官職についていない王公貴族の子弟．

〔贵友〕guìyǒu〔名〕㊕あなたのお友達．〈你那位～现在在哪儿工

作？>あなたのあのお友達は今どこにお勤めですか.
[贵庾] guìyú 〔動〕(書)品物をしまっておいて値上がりを待つ.
[贵寓] guìyù 〔名〕(白)お住まい. 御住所；相手の住所をていねいにいった語. ＝'府上' <～在那里？>お住まいはどちらですか；(«官場•26»).
[贵造] guìzào 〔名〕(敬)'八字(ル)'による運勢. 〔形〕(白)好運である. <员外～>員外は好運である；(«水滸•61»).
[贵征] guìzhēng 〔名〕(書)出世や栄達の兆し. <他小时候就有～>彼は小さいころから栄達の兆しがあった.
[贵重] guìzhòng 〔形〕貴重である. 重要である. <～的文化遗产>重要な文化遺産. [～金属]貴金属. [～品]貴重品. 宝. 財宝. [～文件]重要文書. [～物品]貴重品. (例)<这些都是～, 应加以保护>これらはすべて貴重品だから、保護すべきだ.
[贵胄] guìzhòu 〔名〕(書)貴族の子弟. 貴族の末裔.
[贵主] guìzhǔ 〔名〕① '公主' 〔内親王〕の別称. <诸王世家、外戚家～家, 侯家, 倾帑破产市鸡, 以偿鸡直>諸王の家、外戚の家、公主の家、華族の家では金倉を傾け破産するまでニワトリを買い、お金を費やすのであった；(«老父»). ② (敬)ご主人さま；下僕がその主人をいう.
[贵子] guìzǐ 〔名〕(敬)あなたの子ども. <祝你们早得～>早く子宝に恵まれますよう.
[贵族] guìzú 〔名〕貴族. [～阶级]貴族階級. [～文学]少数の上流社会の人々の鑑賞だけを目的とした文学作品. [～学校]少数の高貴な家庭の子弟の教育を目的とした高学費の学校. [～院]貴族院. [～政治]貴族政治.

[桧㊀](檜)

guì (植)① ヒノキ. ＝'刺柏' ② イブキ. ／㊁ huì

[桧柏] guìbǎi 〔名〕(植)イブキ. ビャクシン. [～林]ビャクシン林.
[桧柽柳] guìchēngliǔ 〔名〕(植)ギョリュウ.
[桧属] guìshǔ 〔名〕(植)ビャクシン.
[桧树油] guìshùyóu 〔名〕ナビナ油.

[襘](禬)

guì(又) huì ① 古代の厄を払い病を除くための祭り. ② 古代、諸候が金銭や物品を集め別の国を援助する礼.

[桂]

guì ① (植)セイロンニッケイ. ＝'桂皮树'；'锡兰肉桂'とも呼ぶ. ② (植)ニッケイ. ＝'肉桂' ③ (植)ゲッケイジュ. ＝'月桂树' ④ (植)モクセイ. ＝'桂花树', '木犀' <金～>キンモクセイ. <银～>ギンモクセイ. ⑤〔名〕広西チワン族自治区の別称. ⑥〔名〕姓.

[桂蔼] guì'ǎi 〔名〕(書)'桂花ル'のにおい.
[桂蠹] guìdù 〔名〕① '桂'の木に巣くう虫. ② (書)不忠で俸禄をむだに頂く下臣.
[桂粉] guìfěn 〔名〕おしろい；桂林産のものが有名であることから. ＝'铅粉'
[桂馥兰熏] guì fù lán xūn ＝'桂馥兰芳' 〔成〕故人の徳を褒める言葉. ＝'子孙贤盛'
[桂宫] guìgōng 〔名〕① 月の宮殿；月には'桂'〔モクセイ〕の木があると伝えられていることから. ② 宮殿の名；漢の武帝が造営し、現在の陝西省長安県の西北にあった. [～柏寝]〔成〕'桂'の宮殿と'柏'の寝床；宮室のきわめて美しいこと.
[桂冠] guìguān 〔名〕① 桂冠. 月桂冠. [～诗人]桂冠詩人. ② (体)栄冠.
[桂桂阳] guìguiyáng (方)＝'杜鹃'
[桂海] guìhǎi 〔名〕広東•福建などの地を指す. ＝'南海' <难寻～山蜂梦, 更了湘山一段奇>行きたくとも行きがたきは南海の山峰、なのに私は再び湘山のすばらしい景色を目にする思いをとげた；(范成大«題湘山大旆堂»詩).
[桂花(ル)] guìhuā(r) 〔名〕(植)モクセイの花. ＝'丹桂', '木犀', '岩桂', '九里香' [～饼]菓子の一種. [～耳](植)ツノマタダケ. [～海蜇](食)クラゲ卵炒め. [～黄鱼](魚)オオガタキングチ. フウセイ. マンシュウカワメバル. [～酱]ニッケイの花を砂糖で煮たもの. [～酒] 1)白ブドウ酒の中にモクセイの花を浸した酒；酒精度16～17度. 2)エビスグサの酒. [～树](植)モクセイ. [～油](白)'桂花'の香りのする髪油. (例)<无钱去打～>'桂花油'を買うお金もありません；(«紅樓夢•28»).
[桂籍] guìjí 〔名〕旧時、科挙に合格した人の名簿.
[桂剧] Guìjù 〔名〕広西チワン族自治区の地方劇；北方語を話す漢民族の間で流行.
[桂窟] guìkū 〔名〕(書)月を指す. [探～]科挙に合格する.
[桂林山水甲天下] Guìlín shānshuǐ jiǎ tiānxià 〔諺〕('阳朔山水甲桂林'と続いて)桂林の風景は天下一、陽朔のそれは桂林の中でも一番.
[桂林一枝] guì lín yī zhī 〔成〕清廉•高貴で、俗っぽさのないたとえ. ＝'昆山片玉'；(«晋書»).
[桂轮] guìlún 〔名〕(書)月. ＝'桂蟾' <～少亏>月が少し欠けている；(王世貞«登釣臺賦»).
[桂木] guìmù 〔名〕(植)パンノキ；クワ科.
[桂皮] guìpí 〔名〕(植)① セイロンニッケイ. ② 肉桂皮. シナモン；健胃止痛薬•香料. [～酊](薬)ケイヒチンキ. [～油]カシア•オイル. [～紫萁](植)ヤマドリゼンマイ. [～行(háng)]桂皮取扱店.
[桂魄] guìpò 〔名〕(書)月の別称.
[桂秋] guìqiū 〔名〕(書)陰暦8月の別称.
[桂荏] guìrěn 〔名〕(植)シソ.
[桂树] guìshù 〔名〕(植)① ニッケイ. ② ゲッケイジュ. ③ カツラ.
[桂酸] guìsuān 〔名〕(化)ラウリン酸.
[桂味] guìwèi 〔名〕(方)(植)レイシの一種；味がよく種は小さい；(広).
[桂香] guìxiāng 〔名〕モクセイの花の香り.
[桂香柳] guìxiāngliǔ 〔名〕(植)ツルグミ.
[桂叶粉] guìyèfěn 〔名〕桂皮粉.
[桂叶老鸦嘴] guìyè lǎoyāzuǐ 〔連〕(植)ローレルカズラ.
[桂樱] guìyīng 〔名〕(植)セイヨウバクチノキ.
[桂油] guìyóu 〔名〕ニッケイ実油.
[桂鱼] guìyú 〔名〕(魚)ケツギョ. ＝'鳜鱼'
[桂玉] guìyù 〔形〕(書)物価が高い. <阙下～, 煎迫不堪>都は物価が高く、とてもやりきれなかった；(«夜怪»).
[桂圆] guìyuán ＝'桂元'〔名〕(植)リュウガン. ＝'龙眼' [～干]干しリュウガン. [～肉] 1)干しリュウガン. 2)リュウガンの実. [～汤](白)リュウガンの果肉を湯で煮た滋養強壮剤. (例)<众人忙端上～来>まわりの者が急いで'桂圆汤'を運んできた；(«紅樓夢•6»).
[桂苑] guìyuàn 〔名〕(書)月宮. 月宮殿.
[桂月] guìyuè 〔名〕(書)桂月. 旧暦8月の別称.
[桂枝] guìzhī 〔名〕(中薬)桂枝. ニッケイの枝. ケイ(クスノキ科)の類の若枝；発汗•鎮痛•利尿薬.
[桂竹] guìzhú 〔名〕(植)ケイチク；台湾省産. 建築材料また器物をつくる.
[桂竹糖芥] guìzhútángjiè 〔名〕(植)エゾスズシロ.
[桂竹香] guìzhúxiāng 〔名〕(植)ニオイアラセイトウ.
[桂柱] guìzhù 〔名〕モクセイの木の柱. <石阶～竹编墙>石の階段とモクセイの柱とタケで編んだ垣根；(白居易«香爐峯下新卜山居草堂初成偶題東壁»詩).
[桂子] guìzǐ 〔名〕① (植)カツラの実. [～飘香]〔成〕カツラの実がよいにおいを漂わす；文人の虚飾をそしるのに用いる言葉；(«老學庵筆記»). ② (白)ご子息. ＝'贵子' [～兰孙]〔成〕ご子息さまやお孫さま；人の子孫を褒めたたえる言葉；(«書言故事»).

[跪]

guì ①〔動〕ひざをかがめる. ひざまずく. <～下射击>ひざうちをする. <下～>ひざまずく. <～在地上求饶>地面にひざまずいて許しを請う. ② カニの足. <蟹六～而二螯>カニは足が6本でつめが二つある. ③〔名〕姓.

[跪拜] guìbài 〔動〕叩頭する. ひれ伏す. ＝'磕头' <迷信者向神佛～行礼>迷信を信じている者は、神仏にひざまずいて、お辞儀をする.
[跪撑] guìchēng 〔名〕(体)グランド•ホール；レスリング. [～姿势]ニーリングポジション；レスリング.
[跪倒] guìdǎo 〔動〕ひざから倒れる. ひれ伏す. [～爬起]〔熟〕ひれ伏し叩頭する. (例)<他遇到人就～, 没有一点ル骨气>彼は人に会うとすぐにひれ伏して、まったく意気地がない.
[跪祷] guìdǎo 〔動〕(鬼神に)ひざまずいて祈る.
[跪地求饶] guì dì qiú ráo 〔成〕地面にひざまずいて慈悲•許しを請う.
[跪告求饶] guì gào qiú ráo 〔成〕ひざまずいて許しを請う. <只得～>ただ平身低頭して許しを請うしかない.
[跪接跪送] guìjiē guìsòng 〔連〕ひざまずいて迎え、ひざまずいて見送る. <封建时代臣民对于皇帝～>封建時代、皇帝に対して人々はひざまずいて迎え、見送った.
[跪经] guìjīng 〔動〕寺での読経を聞く. <他～去了>あの子はそのお経を拝聴にまいりました；(«紅樓夢•71»).
[跪叩] guìkòu ＝'跪拜'
[跪立姿势] guìlì zīshì 〔名〕(体)膝つき姿勢；射撃.
[跪灵] guìlíng 〔動〕亡くなった人のために、ひつぎを守って座る. <棺材前没有儿孙们穿孝～>ひつぎの前には喪服を着てぬかずいている子どもや孫はいない.
[跪门] guìmén 〔動〕(書)他人の家の門前にひざまずく；謝罪の意を表す.
[跪趴] guìpā 〔動〕うつぶせになる. 四つんばいになる. <～在地, 连气也不敢出>地面にうつぶせになり、怖くて息も出さない.
[跪起八拜] guì qǐ bā bài 〔熟〕繰り返し何度もひざまずいては拝礼する；(«兒女•26»).
[跪乳] guìrǔ 〔動〕(書)(子ヒツジが)ひざまずいて乳を吸う. (喩)孝行のたとえ.
[跪射] guìshè 〔名〕(体)ひざ撃ち. 膝射；射撃. [～姿势]膝姿. 膝射の姿勢.
[跪摔技术] guìshuāi jìshù 〔名〕(体)寝技；レスリング.
[跪锁(子)] guìsuǒ(zi) 〔名〕旧時の酷刑の一種；ひざの下に鉄のくさりを置き、犯罪者に苦痛を与えて供述を得る方法. ＝'跪链(子)'
[跪踏足板] guì tà zúbǎn 〔熟〕(方)女房を怖がる；(諧). <快去、快去, 免得晚上～哪！>夜、おかみさんを怖がらずにすむように、さっさ

と帰れ.
［跪下］guìxia〔動〕ひざまずく.
［跪香拜佛］guìxiāng bàifó〔連〕厳粛で敬虔な仏教の儀式；目上の人のため福と寿を祝う．線香やろうそくをあげ、跪坐して、長い間仏を拝む；〔《紅樓夢·28》〕.
［跪椅］guìyǐ〔名〕祈禱台；祈禱の際ひざまずく机付きのいす.
［跪姿］guìzī〔名〕㊗膝姿．膝射；射撃.

［硊㊀］guì 地名用字．［石硊］(Shíguì)〔名〕地名；安徽省．// ㊁ wěi

［鲑］(鱖) guì 魚名；銀灰色．渓流にすむ.

［鳜］(*桂) guì ㊐ケツギョ.
［鳜豚］guìtún ＝'鳜鱼①'
［鳜鱼］guìyú〔名〕㊐①ケツギョ．＝'桂鱼'，㊄'花鲫鱼'；淡水魚で中国特産、美味．②アイナメ．［～子］アイナメの子．③マンシュウカワメバル.

［筀］guì ㊝タケの一種；台湾省に産する.

［袿］(襘) guì 襟の合わさる所．〈衣有～〉衣には襟の合わさる所がある.

［刿］(劌) guì 傷める．切りとる．〈廉而不～，义也〉清廉で人を傷つけない、それが義である．〈～目铢心〉驚くさま.

［嶡㊀］guì 山の盛り上がったようす．// ㊁ jué

［溎］guì 川の名.

［匮㊁］guì 物をしまっておく大きな箱．＝'柜'// ㊀ kuì

［瞆］guì(又)kuì ①盲人．目の見えない人．＝'瞎子'〈世有此聋～，芒芒将焉如？〉世の中には耳も聞こえず目も見えない人がいるが、音もない闇の中をいったいどこに行けようか．②目にひとみがない．目が見えない．③見つくす.

［鐀］guì 戸棚．保管箱．＝'匮㊁'

［会㊂］(會) guì ［会稽］(Guìjī)〔名〕1) 昔、浙江省にあった県名．現在では'山阴县'と合併して'绍兴县'となった．2)会稽山；浙江省紹興県の東南13'里'のところにある．古くは'防山'といい、'茅山''栋山'ともいう．// ㊀ huì, ㊁ kuài

GUN ㄍㄨㄣ

［衮］(袞) gǔn 衮衣．天子顕官の礼服．〈～服〉同上．〈龙～〉竜の描かれた同上のもの；〔《兒女·首回》〕.
［衮刀］gǔndāo〔名〕弓形に反った刀．〈背上包裹，提了～，相辞柴进，拜别了便行〉荷物を背負い、'衮刀'を手に持つと、柴進に別れのあいさつをして去って行った；〔《水滸·11》〕.
［衮衮］gǔngǔn〔形〕㊍①人が多いさま；時に㊦．〈英雄～〉英雄がぞろぞろとたくさんいる；〔《兒女·27》〕．②話の絶えないさま．③権勢のあるさま．［～诸公］〔成〕位が高く無為徒食の官僚．お偉方.
［衮冕］gǔnmiǎn〔名〕衮衣を着るときにかぶる冠．また衮衣と冠；古代、天子が宗廟を祭るときに着用した.
［衮命］gǔnmìng〔名〕三公の職・任務.
［衮阙］gǔnquè〔名〕㊍天子のあやまち．〈王畅、李膺，弥缝～〉王暢と李膺はいろいろと天子の失策をつくろった；〔《後漢書·王暢李膺傳論》〕.
［衮司］gǔnsī〔名〕㊍三公.
［衮衣］gǔnyī〔名〕㊍竜衣．天子の礼服.

［滚］(滾) gǔn ①〔動〕水が逆巻く．㊢〈大江～～东去〉大河が勢いよく東に流れる．㊁湯がたぎる．〈水～了〉湯がたぎった．②〔動〕転がる．まわす．〈小球～来～去〉小さなボールがあっちにころころこっちにころころする．〈～铁环〉輪回しをする．輪回し遊び．〈荷叶上～着亮晶晶的水珠〉ハスの葉の上にきらきら光る水玉がころころ動いている．〈～人一个地穴里〉一つの穴の中へ転がりこんだ；〔《醒世·1》〕．〈～做一块〉(けんかなどで)転がって一団となる；〔《醒世·8》〕．〈高祖恐怕木～，…〉高祖は木が転がりはしないかと気がかりで、…；〔《清平·張子房》〕．③〔動〕去れ．出ろ．〈～！〉出て行け．〈给我～出去！〉出てうせろ．どけ．④〔動〕玉縁を付ける．バイヤスを付ける．パイピングする．〈～边(ル)〉→〔語義〕．⑤〔～子〕*〔名〕㊝ローラー．ころ．ロール．⑥〔動〕㊄殴り合う；〔北京〕．〈他们～起来了〉彼らは殴り合いをはじめた．⑦非常に熱い形容．〈～热的水〉とても熱い水．⑧〔名〕姓.
［滚鞍下马］gǔn ān xià mǎ〔成〕鞍から転がるように下馬する；〔《三國·1》〕.
［滚案子］gǔn ànzi ㊄＝'滚大案'；〔四川〕.
［滚白水］gǔnbáishuǐ〔名〕㊉お湯．＝'白开水'〈没人奶就用牛奶，再不得，就是～也好〉母乳がないなら牛乳を飲ませなさい、それもだめなら、たとえお湯だってかまわない；〔《紅樓夢·60》〕.
［滚边(ル)］gǔnbiān(r)〔名〕衣服のへり．玉縁．〔動〕(gǔn, biān(r))衣服にへりをつける．玉縁をつける．〈～的上衣很好看〉ふちどりのしてある上着は見ばえがする．〈用红绦子在袖口和领口上滚一道边ル〉赤いうちひもをそで口と襟にパイピングする．㊥〈裤脚肥大的～〉ずぼんのすそはだぶだぶで縁飾りのついたものだった.
［滚车辙的］gǔnchēzhéde〔名〕㊄㊐げすで無頼の者．ぶらぶらして正業に就かないもの．ならずもの；〔北京〕．〈他是个～，极会耍赖〉やつは極道だから、すごむのがひどく上手だ.
［滚成蛋］gǔnchéngdàn〔形〕㊄非常に多いこと.
［滚齿床］gǔnchǐchuáng ＝'滚床'〔名〕ホブ盤．ギヤ·ホッビング．［～机］歯車ホブ盤．ギヤ·ホッビング·マシン．ホブ盤.
［滚存］gǔncún〔名〕繰り越し．［～金］繰越金．〔動〕繰り越す.
［滚打］gǔndǎ〔動〕組み打ちする．組みつほぐれつ戦う.
［滚大案］gǔn dà'àn〔熟〕㊄定説を覆す．＝'翻案'；〔四川〕．〈～的角色〉言い逃れが上手で定説を覆す人物.
［滚单］gǔndān〔名〕㊉公事通達のための文書で、各級役員が順送りにして閲覧する回覧状；本来は銀·食糧などの徴収のために用いられたが、後にはそれ以外の事にも用いられるようになった．〈有天到了山西境界，山西抚台预先有～下来，给沿途州，县，…〉ある日、山西省の境まで来ますと、山西巡撫はあらかじめ、途中の州·県に回覧状を回して、…；〔《官場·34》〕.
［滚蛋］gǔn, dàn〔動〕①出てうせろ；ののしり責める言葉．〈他大声斥责说，～出去！〉彼は消えうせろと大声で責め立てて言った．〈你们如要捣蛋，我便要叫你们～〉おまえたちがもし騒ぎたてるようなら、すぐに出て行かせるぞ．〈现在您只要滚您的蛋就是了〉いま、あなたは自分からずらかるより仕方がないのだ；〔《魯·故·采》〕．②だめになる．崩れる．〈保甲制度早～了〉保甲制度はとっくに崩れ去った．③㊉殴り合う.
［滚荡］gǔndàng〔動〕わき立つ．波打つ．とどろく．〈湖水～〉湖水がわき立つ．〈雷声～〉雷がとどろく.
［滚刀］gǔndāo〔名〕①㊝ホブ．旋動歯切工具．②㊉大刀の一種．＝'衮刀'〈使得好大～，百十人近他不得〉大刀を使いこなし、百人もの人でも彼に近づくことができない；〔《水滸·41》〕.
［滚刀块］gǔndāokuài〔名〕㊄長く丸い野菜や果物を転がしながら切った三角錐形のもの；キュウリ·ナス·ダイコン·タケノコなどをこのように切る；〔四川〕.
［滚刀ル筋］gǔndāorjīn〔名〕㊄箸にも棒にもかからないやつ．どうにも抑えられない人．わからずや．扱いにくい無頼漢；'滚刀ル肉'ともいう；〔北京〕.
［滚刀肉］gǔndāoròu〔名〕㊄切りにくい肉．切ると転がるような筋肉など．㊦1)箸にも棒にもかからないしたたかなやつ．ずる賢い人をいう．2)反応や行動のにぶい人、のろまな人．〈那个～怎么还不下楼来〉あののろまはなんだってまだ2階から下りて来ないのだ.
［滚道］gǔndào〔名〕㊝球溝．軌道溝．［～磨床］軌道面研削盤．〔動〕(gǔn, dào)㊄道を変える；〔河南〕．〈河水一～，自己村就没水了〉川があふれ流れを変えたので、私の村は水がなくなった.
［滚地传球］gǔndì chuánqiú〔連〕㊗ローリングパス；バスケットボール、サッカー.
［滚地龙］gǔndìlóng〔名〕㊄粗末な低い小屋.
［滚地球］gǔndìqiú〔名〕㊗①ゴロ；野球での．②ボーリング.
［滚点焊］gǔndiǎnhàn〔名〕㊝ロールスポット溶接．ロール点溶接.
［滚动］gǔndòng〔動〕転がる．〈人们只听见轮子～的声音〉人々にはただ車輪の転がる音が聞こえるだけであった．［～的石头不长青苔］〔諺〕転がる石には苔が生えぬ．〔名〕①㊗ローリング；体操．②㊗ロール．回転；バレーボール．［～接球］［～救球］回転レシーブ．③㊝転がり．ロール．［～摆］転がり振り子．［～半径］転がり半径．［～角］ロール角．［～接触］転がり接触．［～面］転動面．転がり面．［～摩擦］転がり摩擦．［～载荷］転がり荷重．［～轴承］転がり軸受け．減摩軸受け．［～钢］軸受け鋼.
［滚镀］gǔndù〔名〕㊝回転めっき．がらめっき.
［滚肚］gǔndù〔名〕㊉腹の部に当てる棍棒；刑具の一種.
［滚肚索］gǔndùsuǒ〔名〕㊉刑具の一種；犯人の腹をしばりあげるのに用いる．〈丢过这～去，扯紧着〉その腹をしめあげる縄をはずして、きりきりにひっぱれ；〔《元曲·蝴蝶夢·3》〕.
［滚翻］gǔnfān〔名〕㊗回転マット運動．ローリング；体操．［～动作］同上．［～转身］とんぼ返りターン.
［滚肥］gǔnféi〔形〕ころころして太っている．〈马都喂得～～的〉ウマがみなころころ太っている．〈～的海参〉ころころした大きなナマコ；〔《兒女·21》〕.
［滚沸］gǔnfèi〔動〕沸騰する.
［滚杠］gǔngàng〔名〕①㊝ローラー．ころ；重い物を運ぶとき、その下に敷いて転がす．②㊗横転方向変換；体操の平行棒.
［滚瓜(ル)］gǔnguā(r)〔名〕真ん丸いウリ；ふくれたまるいものを例える．〈～似的肚子〉まんまるにふくれた腹．〈她生就一副～ル脸〉あの子は生まれつき真ん丸顔である.
［滚瓜烂熟］gǔn guā làn shú〔成〕①(音読·暗唱が)なめらかで習熟し

ていること．よく読んですらすらそらんじるさま；（《儒林·11》）．〈把孔子的书，读得～〉孔子の本をすらすら読めるようにした．〈他熟读课文背得～〉彼は本文を熟読していて，すらすらと暗唱する．②どんな細かい所もよく知っているさま．

〔滚瓜溜圆〕gǔnguāliūyuán〔形〕〔方〕＝'滚瓜圆'

〔滚瓜流油〕gǔn guā liú yóu ＝'滚瓜溜油'〔成〕〔方〕（家畜などが）丸々と肥え毛色に光沢があるさま．まるまるに太って色つやがよいこと．＝'滚圆'：〔東北〕〈马圈里的牲口个个～〉馬屋の家畜はどれも丸々と太っている．

〔滚瓜圆〕gǔnguāyuán〔形〕真ん丸である．ころころした．〈驴都喂得～〉ロバはみなころころに太っている．

〔滚光〕gǔnguāng〔名〕〔機〕回転研摩．

〔滚滚〕gǔngǔn〔形〕①逆巻くさま．〈狂风卷起了～的黄沙〉暴風はものすごい黄土を巻きあげた．〈那旋风～前进〉竜巻が勢いよく逆巻き進む．②湯が煮立つさま．③くるくるまわるさま．④波打つさま．〈麦浪～〉ムギの穂波が幾重にも重なり波打っている．⑤水がうず巻きながら流れるさま．

〔滚滚儿〕gǔngǔnr〔名〕〔方〕小さな車輪；〔四川〕．

〔滚锅〕gǔn guō〔動〕〔方〕なべの中が煮立つ．

〔滚焊〕gǔnhàn〔名〕〔機〕電気線溶接．電気縫い合わせ溶接．継目溶接法．〔～钢管〕電縫管．

〔滚红滚绿〕gǔn hóng gǔn lǜ〔熟〕〔方〕①騒ぎたてる．やたらに騒ぐ．②口から出まかせにしゃべる；〔呉〕．

〔滚花〕gǔnhuā〔名〕〔機〕ローレット．ナーリング．〔～刀〕ローレット．〔～杆〕ローレット·ホルダー．〔～轮〕ローラ·ターナー．〔～螺钉〕ローレットねじ．〔～套筒〕ローレット·リング．

〔滚回〕gǔnhuí〔名〕〔機〕ロール·バック．

〔滚浆法〕gǔnjiāngfǎ〔名〕コンクリートの運搬法；ミキサー車による．

〔滚搅〕gǔnjiǎo〔動〕〔方〕じゃまをする；〔呉〕．

〔滚进〕gǔnjìn〔軍〕〔動〕横転前進する．〔名〕横転前進．

〔滚开〕gǔnkāi〔動〕①〔罵〕出ていけ．消えてなくなれ．おととい来やがれ．さっさと消えろ．〈给我～！〉出てうせろ．〈要你多嘴，～！〉余計なことに口出しするのなら，出て行け．②湯がたぎる．

〔滚雷〕gǔnléi〔名〕連続して鳴る雷．〔動〕（gǔn，léi）地雷の上に体を転がし起爆させる．

〔滚利〕gǔnlì〔動〕複利で利息がふえる．〈利上～〉利子が利子を生む．

〔滚亮〕gǔnliàng〔形〕まぶしい．

〔滚龙〕gǔnlóng〔名〕〔方〕物乞い．ルンペン；〔四川〕．

〔滚轮〕gǔnlún〔名〕①〔機〕ローラー．触輪．ころ．〔～滚花〕ローラ·ターナー．②フープ；運動用．＝〔旧〕'虎伏'〈练～〉フープの練習をする．③〔軍〕キャリッジ．

〔滚落〕gǔnluò〔動〕①転がり落ちる．〈～了开去〉転がり出る；（《金瓶梅·4》）．②ころころ落ちる．ぼろぼろ落ちる．〈眼泪顺着脸腮直～〉涙が頬をつたわりぼろぼろ落ちる．

〔滚磨〕gǔnmó〔名〕〔機〕回転研磨．〔～机〕ローラーミル．

〔滚木〕gǔnmù〔名〕古代，戦いのとき，高い所から下へ転がし，敵を攻撃するのに用いる木．〈他们已经预备好了～礌石〉彼らはもうすっかり戦闘準備を整えた．

〔滚牌军〕gǔnpáijūn〔名〕〔旧〕盾を手に戦う兵．＝'滚牌手'〈李衮将带～一千余人，直去城下，…〉李衮は盾を手に戦う兵千余人を引き連れ，まっすぐ城下に行き，…；（《水滸·83》）．

〔滚漆〕gǔnqī〔名〕〔機〕ローラ塗り．

〔滚起来〕gǔnqilai〔動〕①殴り合う．②（人に）立ち上がるようにののしる言葉．

〔滚切〕gǔnqiē〔名〕〔方〕（野菜を）転がしながら切る方法；〔四川〕．

〔滚球〕gǔnqiú〔名〕①〔体〕ボウリング．〔～场〕ボウリング場．〔～鞋〕ボウリング·シューズ．②〔体〕ボウリングのボウル．③〔体〕ロール；バスケットボール．④〔機〕ボウル．

〔滚球儿〕gǔnqiúr〔動〕人にその場を離れるようにしかる言葉；ただし，態度は比較的物柔らかで，多く子どもをしかるときに用いる．

〔滚球子〕gǔnqiúzi〔動〕〔方〕〔罵〕ばかもの．出て行け．＝'滚蛋'

〔滚儿〕gǔnr〔名〕回転．くるくる転がること；〔不定〕．〈那只狗在地上打了一个～〉そのイヌは地面でころりと一回転した．〔量〕煮立てる回数を表す．〈你把水煮两～〉水をちょっと煮立てなさい．

〔滚热〕gǔnrè〔形〕①熱湯のように熱い．焼けるように熱い．煮立ったように熱い．〈发高烧，身上～～的〉高熱で体がかっかっと熱い．〈喝一杯～的茶〉あつあつの茶を飲む．〈～的包子〉あつあつの'包子'．〈他头上～，可能是发烧〉彼のひたいはかっかと熱いが，おそらく熱があるのだろう．〈他那洼陷着的眼眶里面，涌出了～的泉水出来〉彼のそのくぼんだ目の縁に，熱い涙がわき出てきた．②〔喩〕男女の仲があつあつである．

〔滚热辣〕gǔnrèlà〔形〕〔方〕やけどするほど熱い；〔呉〕．

〔滚入〕gǔnrù〔動〕①繰り入れる．繰り越す．〈～了伙食费里〉食費に繰り入れる．②〔旧〕（まりなどが穴の中へ）転がりこむ．

〔滚上滚下〕gǔn shàng gǔn xià〔熟〕〔旧〕上に下にころころ転がるさま；（《金瓶梅·26》）．

〔滚身图〕gǔnshēntú〔方〕＝'图章①'

〔滚石〕gǔnshí〔名〕（山での）落石．

〔滚式跳高〕gǔnshì tiàogāo ＝'滚式跳'〔連〕〔体〕バック·ロール．ロール·オーバー；陸上競技．

〔滚水〕gǔnshuǐ〔名〕熱湯．煮え湯．＝'开水'〈巴巴的倒的是～，…〉わざわざお湯をついでまいりましたのに，…；（《紅楼夢·54》）．〈用大锅烧上一锅～〉大なべでお湯を沸かした；（《金瓶梅·91》）．〔～泼老鼠〕〔歇〕（'皮烂毛脱'と続き）〔喩〕災害の程度がひどいこと．満身創痍；（《儒林·50》）．〔動〕①（gǔn，shuǐ）水があふれる．〔～坝〕排水ダム．溢流ダム．②〔方〕スイギュウが水につかって体熱を発散させる；〔四川〕．〈看牛～〉ウシの水浴びを見守る．

〔滚算〕gǔnsuàn〔動〕複利計算する．〔～利〕複利．

〔滚碎机〕gǔnsuìjī〔名〕〔機〕ロール破砕機．

〔滚汤〕gǔntāng〔名〕〔方〕熱湯；〔呉〕．〈夜间听得那厮两个做神做鬼，把～赚了你脚〉夜こいつらがへんなまねをしやがって，煮え湯の中にあんたの足をだましてつっこんだのだ；（《水滸·9》）．〔～泼老鼠——一个跑不了〕〔歇〕熱湯をネズミの穴に注ぎ込むと，一匹も逃げきれない．〔～泼老鼠——一窝儿都是死〕〔歇〕〔旧〕熱湯をネズミの穴に注ぎ込めば，一穴すべて死ぬ．〔喩〕確実な勝利，成功をいう；（《西遊·72》）．

〔滚烫〕gǔntàng〔形〕＝'滚热①'〈脚踩进沙子里，～～的〉足を砂に踏み入れると，焼けるように熱い．

〔滚条〕gǔntiáo〔名〕玉縁用の布．バイアス·テープ．

〔滚铁环〕gǔntiěhuán ＝'滚铁圈'〔名〕輪まわし．〔連〕（gǔn tiěhuán）輪回し遊びをする．

〔滚同〕gǔntóng〔動〕〔旧〕混同する．＝'混合'，'含混'〈理会一处未得，却又牵一处来～说，少间愈无理会处〉まだ一点がわからないのに，また一点を持ち出してごっちゃにして言っている，いっそうわからないことを聞くものじゃない；（《朱子全書》）．

〔滚筒〕gǔntǒng〔名〕①〔機〕ローラー．ロール．巻き胴．柄箱．レボルバー．リール．〈誊写版的～〉謄写版のローラー．〔～板〕ローラ·プレート．〔～刨〕ローラ鉋．〔～混合机〕ロータリー·ミキサー．〔～绞车〕筒形巻上機．〔～呢〕ローラー布．〔～筛〕回転式ロータリー·スクリーン．回転篩．〔～上浆机〕ローラーのり付け機．〔～式搅拌机〕トロンメル·ミキサー．〔～式扫雷器〕〔軍〕地雷清掃ローラー．〔～印花〕ローラー捺染．〔～机〕ローラー捺染機．②〔化〕タンブラー．シリンダー．バレル．〔～轴〕〔石〕ドラム·シャフト．③〔印〕胴．シリンダー．〔～凹槽〕シリンダーギャップ．

〔滚桶子〕gǔn tǒngzi〔連〕おけを転がして動かす．

〔滚涂〕gǔntú〔名〕〔機〕ローラ塗り．

〔滚下〕gǔnxià〔動〕（涙·汗などが）したたり落ちる．〈珠泪～腮边〉真珠のような涙が頬のあたりにはらはらと落ちた；（《醒世·13》）．

〔滚铣刀〕gǔnxiǎndāo ＝'滚刀'

〔滚箱〕gǔnxiāng〔名〕〔音〕ドラム．

〔滚泻〕gǔnxiè〔動〕〔方〕水があふれ出る；〔呉〕．

〔滚雪球〕gǔn xuěqiú〔連〕①雪の玉を転がす．②転がして雪の玉にする．雪だるまをつくる．

〔滚压〕gǔnyā〔動〕ローラーで押す．〔～工具〕ローラー仕上げ工具．〔～管〕〔機〕圧延管．〔～加工〕ローラー仕上げ．

〔滚油〕gǔnyóu〔名〕煮立った油．〈沸腾的～〉煮えたぎった油．〔～浇心〕〔成〕煮立った油を胸に注ぐ．〔喩〕悲しくて胸の痛みがはなはだしいこと．

〔滚友〕gǔnyǒu〔名〕〔方〕ぺてん師；〔呉〕．

〔滚圆(儿)〕gǔnyuán(r)〔形〕丸々としている．〈腰身～的母牛〉腰部のふくよかな雌ウシ．〈两只眼睛睁得～～的〉両目を真ん丸く見開いている．〈两只～的眼睛〉二つの真ん丸い目玉．〔名〕（gǔnyuán）〔機〕転がり円．

〔滚澡〕gǔnzǎo〔動〕①（スイギュウが）浅瀬で，ごろごろ体をころがして水浴びをする．②〔方〕（gǔn，zǎo）入浴する．泳ぐ；〔四川〕．〈上山割草，下河～〉山で草刈り，川で泳ぐ．

〔滚轧〕gǔnzhá〔動〕〔機〕転造する．〔～齿轮〕転造歯車．〔～机〕転造盤．〔～螺纹〕転造ねじ．

〔滚着疙瘩〕gǔnzhe gēda〔熟〕〔方〕多くてごたごたしているさま．

〔滚针〕gǔnzhēn〔名〕〔機〕針状転子．ロール·ピン．〔～导轨〕ローラ·ガイド．〔～轴承〕クイル·ベアリング．針軸受け．針状ころ軸受け．ニードル·ベアリング；主として内燃機関用．

〔滚轴〕gǔnzhóu〔名〕〔機〕ローラー．ロール．ころ軸．〔～传送机〕〔機〕ローラー·コンベア．〔～积云〕〔気〕ロール·キュムラス．〔～破碎机〕〔機〕ローラ·クラッシャ．〔～式输送机〕〔機〕ころコンベヤ．〔～云〕〔気〕ロートル雲．ロール雲．〔～轴承〕〔機〕ローラー·ベアリング．ころ軸受け．〔～状积云〕〔気〕ロール状積雲．

〔滚珠(儿)〕gǔnzhū(r)〔名〕〔機〕球軸受け．鋼球．スチールボール．ボール．玉．球．＝'钢珠'〔～轴承〕ボール·ベアリング．球入り軸受け．球軸受け．ボール軸受け．

〔滚柱〕gǔnzhù〔名〕〔機〕円筒ころ．シリンドリカル·ローラー．〔～床〕ローラ·ベッド．〔～轴承〕シリンドリカル·ローラー·ベアリング．

〔滚装船〕gǔnzhuāngchuán〔名〕ばら積み船．

〔滚转〕gǔnzhuǎn〔動〕転がる．ぐるぐる回る．〔～运动〕〔機〕転がり運動．

〔滚壮〕gǔnzhuàng〔形〕〔方〕（人や動物が）まるまる太っている．太って

G

ぴちぴちしている. ＝'肥壮'；㊈.

［滚锥］gǔnzhuī〔名〕機 ロール・コーン.［～轴承］錐ころ軸受け.

［滚子］gǔnzi〔名〕機 ローラー. ころ. <推～>ローラーをかける.［～电极］ローラ電極.［～护圈］ローラ・リテーナー.［～加油］ころ注油.［～进给］ローラ送り.［～离合器］ころクラッチ.［～链］ローラー・チェン. ころ入り鎖.［～润滑］ころ給油.［～凸轮］ロール・カム.［～轴承］ころ入り軸受け.

［绲］ gǔn ① 織った帯. ② 帯を織る. ③ 縄. ひも. ④〔動〕＝'滚④'

［绲边(ㄦ)］gǔnbiān(r)〔名〕玉縁.

［绲带］gǔndài〔名〕書 織った帯.

［绲条］gǔntiáo ＝'绲边(ㄦ)'

［辊］ gǔn ①(～子)〔名〕ローラー. ＝'罗拉' <皮～花>くず綿. <轧～>ローラーの軸. ②(～子)〔名〕圧延ロール. ③〔動〕ローラーをかける.

［辊道框］gǔndàokuāng〔名〕機 テーブル・フレーム.

［辊锻机］gǔnduànjī〔名〕機 回転型鍛造機.

［辊缝］gǔnfèng〔名〕機 ロール・シーム. ロール隙間. ロール間隙.

［辊光刃］gǔnguāngrèn〔名〕機 琢磨刃.

［辊环痕］gǔnhuánhén〔名〕機 カラー・マーク.

［辊颈］gǔnjǐng〔名〕機 ロール・ネック.［～黄油］ロール・ネック・グリース.［～直径］ロール・ネック径.［～轴承］ロール・ネック・ベアリング.

［辊路机］gǔnlùjī〔名〕ロード・ローラー.

［辊碾机］gǔnniǎnjī〔名〕機 ロール・クラッシャー. ロール粉砕機. ローラ・ミル.

［辊式］gǔnshì〔形〕機 ローラー式(の)；不定.［～破碎机］ロール破砕機.［～切断］ローラー・シャー.［～输送机］ローラー・コンベヤ.［～送料］ローラー送り.［～压平机］ロール・レベラー.［～压渣机］ロール圧縮機. ローラー・ミル.

［辊刷］gǔnshuā〔名〕機 ロール・ブラッシュ.

［辊碎机］gǔnsuìjī〔名〕機 クラッシング・ロール. クラッシュ・ロール.

［辊筒］gǔntǒng〔名〕化 ロール.

［辊压机］gǔnyājī〔名〕機 ロール圧縮機.

［辊轧］gǔnzhá〔名〕① 化 圧延.［～边］圧延縁.［～车间］圧延工場.［～成形］圧延成形. ロール成形. ② ローラーの軸.

［磙］(䃂) gǔn ①(～子)〔名〕ローラー；石・鉄製. ② ＝'碌碡'(☞'碌㊁') ③〔動〕ローラーをかける.

［磙地］gǔn dì〔連〕地面にローラーをかける.

［鲧］(鯀) gǔn ① 古書に見える大魚. ② 古代の人名；夏の禹の父.

［混㊂］ gǔn ［混混］(gǔngǔn)〔形〕書 水のわき出るさま. ＝'滚滚' <原泉～>泉がこんこんとわいている；(«孟子・離婁下»). ☞'混混 hùnhun' // ㊀ hùn, ㊁ hún

［浑㊁］ gǔn ［浑浑］(gǔngǔn)〔形〕書 水がわき上がるさま. ＝'滚滚' <财货～如泉源>財物は泉のわき上がるように多い；(«荀子・富國»). // ㊀ hún

［蔉］ gǔn 土を盛って苗の根元を保護する. <是穮是～>まず除草し、それから土を盛る；(«左傳・昭公元年»).

［硍］ gǔn ①(こわれた鐘の)耳障りな音. 音律の合わない鐘の音. <高声～>耳障りな大きな鐘の音. ② 石の音.

［丨］ gǔn 上下が貫通している.

［棍］ gùn ①(～子・ㄦ)*〔名〕棒. ステッキ. <一根～>一本の棒. 一本のステッキ. ② ごろつき・悪人をいう. <赌～>ばくちうち. <痞～>ごろつき.

［棍棒］gùnbàng〔名〕①(武器としての)こん棒. <一个人有多少精力, 能承担多方袭来的～？>一人にどれだけの精力があったとしても、多方面から襲ってくるこん棒をうけとめることができようか. ②(体操用の)棒.［～操］体 ワンズ体操. 棒を使う体操.

［棍波］gùnbō〔名〕方 手動切り換え；匹.

［棍茶］gùnchá〔名〕棒状に固めたチャの葉.

［棍道］gùndao〔形〕方 服装がたいへんきちんとしている. いきいきとしている；北京. <穿得多～>なんときちんとした身なりをしているのだろう. 注 '棍逗' '棍吊' '棍丢'とも書く.

［棍精］gùnjīng〔名〕白 年をとった独り者.

［棍骗］gùnpiàn〔動〕白 だまし取る. <我就知道受了这块银子, 人家就要疑心我～>私はこの銀子を受け取ったら、人様に私がだまし取ったのだと疑われるのはわかっている；(«九命奇冤・16»).

［棍球］gùnqiú〔名〕体 野球. <打～>野球をする.

［棍ㄦ茶］gùnrchá〔名〕チャの葉柄や柔らかい茎で作った安物の茶. 茎茶.

［棍术］gùnshù〔名〕体 棒術.

［棍条］gùntiáo〔形〕(体の筋肉が)しまっていて美しい.

［棍徒］gùntú〔名〕悪党. 無頼の徒. ごろつき. <那支助是个～, 见得贵不肯引进自家, 心中正在忿恨>かの支助は無頼漢でしたので、得貴が自分自身を引き入れないゆえ、心中まさに怒っておりました；(«警世・35»). <本系市井～>もと、町のごろつきである；(«金瓶梅・48»).

［棍香］gùnxiāng〔名〕棒状の太い線香.

［棍子］gùnzi〔名〕① 棒. ステッキ. <你把我的～拿去>あなたは私の棒を持って行きなさい. ② 体 こん棒；体操. ③ 方 江西の人が、無頼の徒・遊び人をいう. ④ もっぱら人を攻撃し、迫害する人のたとえ. <那么多靠整人起家的骗子、～成了暴发户>あんなに多くの、人をやっつけ出世したぺてん師や迫害者が、にわか大尽になった.

［棍子鱼］gùnziyú〔名〕魚 ムロアジ. マルアジ.

GUO ㄍㄨㄛ

［过㊁］(過) guō〔名〕姓. // ㊀ guò

［郭］ guō ① 城壁. 旧時、城を取り巻いて立てた塀. <东～>東側の城壁. <大小官员, 出～迎接>上級下級の役人が城外に出て迎え出た；(«水滸・1»). ② 方 (揺れて中の液体が)こぼれる；閩. <汤当心～翻脱>スープがこぼれないように注意する. ③ 方 (器に水や湯を入れて)振ったり揺すったりして器を洗う；閩. <拿搿只瓶～～清爽>この瓶に水を入れて振ってきれいにする. ④〔名〕姓.

［郭公］guōgōng〔名〕鳥 カッコウ. ヨブコドリ.

［郭家金穴］Guōjiā jīnxuè〔連〕東漢の劉秀の皇后郭氏の弟郭況は権勢ある外戚で、当時の人々は彼の巨富と豪奢な生活を指して、彼の家を金穴と称した. <一愿得邓家铜山, 二愿得～>一つには鄧通の銅山を望み、二つには郭況の金穴を望む；(«警世・5»).

［郭门］guōmén〔名〕書 外城の門. <东出县～, 则阴风刮地, 飞雪霾天>東の方へ進もうと県城の門を出ると、北風が大地を吹きまくり、舞い飛ぶ雪のため天も暗くなった；(«夜怪»).

［郭外］guōwài〔名〕白 城外. 郊外. <偶至～, 意欲赏鉴那村野风光>たまたま、その鄙びた景色をめでようと郊外に出た；(«紅樓夢・2»).

［郭嘴］guōzuǐ〔動〕方 せきをする；匹.

［崞］ guō ［崞县］(Guōxiàn)〔名〕旧県名；山西省にあった.

［呙㊁］(咼) guō〔名〕姓. // ㊀ wāi

［涡㊁］(渦) guō ［涡河］(Guōhé)〔名〕川の名；河南省に発し、安徽省に流入する. // ㊀ wō

［埚］(堝) guō ① ☞'坩埚'('坩') ②［埚ㄦ］(guōr)〔名〕白 場所. ところ. <这～里无动静, …>ここは動きなく、…；(«元曲・殊砂擔・1»).

［锅］(鍋) guō ①〔名〕なべ. ポット. 釜. <一口～>一個のなべ. <铁～>鉄なべ. <沙～>土なべ. <炕前安了两口大～>オンドルの前に二つの大なべが備え付けてある. ② 加熱用の器具. <火～(子)>(中国料理の一種の)なべ；しゃぶしゃぶ用. ③(～ㄦ)*〔名〕なべ状のもの. <烟袋～>きせるのがん首. ④〔名〕姓.

［锅巴］guōbā (又) guōba〔名〕(かまにこびりついた)お焦げ. <我师父在路饥渴了, 家中有～冷饭, 千万化些ㄦ救口>師匠が途中で飢え渇いておりますので、お家にお焦げの冷や飯でもありましたら、なにとぞ口すぎにご布施をお願いします；(«西遊・57»).

［锅焙烧］guōbèishāo〔名〕機 鍋焙焼.

［锅边锈］guōbiān xiù〔熟〕人見知りする子. 恥ずかしがりやの子ども.

［锅饼］guōbing (又) guōbǐng〔名〕比較的硬くて大きな'烙饼'；直径5, 60cm厚さ3, 4cmの大きさで、店で作ったものを切り売りする. <我肚子饿得很, 吃了～再去>私は腹ぺこなので'锅饼'を食べてから行く.

［锅不热, 饼不靠］guō bù rè, bǐng bù kào〔諺〕なべが熱くなっていないと'饼'は焼けない. 喩 こちらが相手と親しまないと、相手も親しくしてこない.

［锅菜］guōcài〔名〕植 ナベナ.

［锅铲］guōchǎn〔名〕金属製の返し箆. フライがえし.

［锅底］guōdǐ〔名〕① なべの底. <～翻了天><～朝天>飯の食い上げになる. ② 不毛な土地. 水はけの悪い土地.

［锅底夜］guōdǐyè〔名〕真っ暗な夜. やみ夜.

［锅店街］guōdiànjiē〔名〕旧時の簡易な食堂・宿屋の集中している通りをいう.

［锅耳(子)］guō'ěr(zi)〔名〕なべの取っ手.

［锅房］guōfáng〔名〕炊事場.

［锅盖(ㄦ)］guōgài(r)〔名〕なべのふた. <盖～>なべのふたをする.［～虫］虫 ナベブタムシ.［～鱼］魚 エイ.［～长(zhǎng)在锅沿上］〔諺〕方 食い物がない；東北. 例 <早些年, 总之～>昔は要するに食い物がなかったのです.

［锅干碗净］guō gān wǎn jìng〔熟〕なべも碗もきれいである. 喩 食べるものがまったくない. コメびつが空である.

［锅垢］guōgòu〔名〕機 缶石. かなごけ. 缶垢. 付きあか. スケール. ライム・デポジット.［～锤］ボイラーごけハンマー.［～清除机］ボイラー・スケール・リムーバ.［～清除器］スケール・ブレーカ

一．〔～系数〕汚水係数．

〔锅鹳〕guōguàn 〔名〕〔鳥〕ナベコウ．

〔锅灰木〕guōhuīmù 〔名〕こんろや七輪を作る白土．

〔锅火热平衡〕guōhuǒrè pínghéng 〔連〕〔機〕ボイラー熱平衡．

〔锅伙(儿)〕guōhuo(r)（又）guōhuǒ(r) 〔名〕①〔旧〕独り者の労働者や行商人の臨時の簡単な共同宿泊所．飯場．〈住～〉みんなと同じかまの飯を食って生活する．②現場などで同じ賄いを食べている仲間．③〔方〕食事をいっしょにする集団．

〔锅焦〕guōjiāo 〔方〕＝'锅巴'

〔锅脚〕guōjiǎo 〔名〕〔機〕缶残り．

〔锅坷垃〕guōkēla 〔名〕〔方〕臨時に作ったかまど；〔山西〕．

〔锅块〕guōkuài 〔方〕＝'锅盔①'

〔锅盔〕guōkuī 〔名〕〔方〕〔食〕①コムギ粉をこねて焼いた食品；'烙饼'と'火烧'との中間的な食品；〔北京〕，〔四川〕．②ナツメのあんを入れ、あぶって焼いた菓子；〔北京〕．

〔锅盔木〕guōkuīmù 〔名〕〔方〕西山でとれる石綿を含んだ白色粘土で、暖炉を作るのに用いる．'锅灰木'あるいは'不灰木'ともいう；〔北京〕．

〔锅魁〕guōkuí 〔名〕〔方〕やや小さな"烧饼'．＝'锅盔①'；〔四川〕，〔雲南〕．〈隔壁是一家～店〉隣は'烧饼'を売る店だ．

〔锅里有〕guōli yǒu 〔諺〕（'碗里才能有'と続き）なべの中にあってはじめて碗の中にもある；みんながよくなれば一人一人もよくなる．

〔锅帘〕guōlián 〔名〕〔方〕細いコーリャンの茎で作ったなべのふた．

〔锅梁儿〕guōliángr 〔名〕なべづる．＝'锅提梁儿'

〔锅凉灶冷〕guō liáng zào lěng ＝'锅清灶冷'

〔锅炉〕guōlú 〔名〕〔機〕缶．汽缶．ボイラー．〈蒸气机车的～〉蒸気機関車の缶．〈修理～〉ボイラーを修理する．〈勿近～〉ボイラーに近寄るな．〔～板〕胴板．ボイラー・プレート．〔～爆炸〕缶爆発．〔～厂〕制缶工場．〔～撑条〕缶ひかえ．〔～吊钩〕缶つり．〔～房〕ボイラー室．缶室．〔～防垢剂〕ボイラー清管剤．〔～付件〕ボイラー附属品．〔～隔热套层〕ボイラー・ラギング．〔～工〕ボイラーマン．汽缶工．〔～构架〕缶ささえ．〔～管〕ボイラー・チューブ．汽缶管．〔～清扫器〕ボイラー管掃除機．〔～火箱〕ボイラー・ファーネス．〔～给(jǐ)水〕ボイラー水．〔～泵〕ボイラー給水ポンプ．〔～器〕ボイラー・フィーダ．ボイラー給水器．〔～装置〕ボイラー給水装置．〔～绞车〕缶まきあげ機．〔～警报器〕ボイラー警報器．〔～炉篦〕缶格子．〔～炉镗〕ボイラー・ファーネス．〔～马力〕ボイラー馬力．〔～壳体〕ボイラー胴．〔～清洗剂〕ボイラー清管剤．〔～燃烧器〕ボイラー・バーナ．〔～容量〕ボイラー容量．〔～熔渣〕ボイラー灰クリンカ．〔～受热面〕ボイラー熱受面．〔～水处理〕ボイラー水処理．〔～水垢〕缶ごけ．缶あか．ボイラー・スケール．〔～水位表〕ボイラー水面計．ボイラー・ゲージ．〔～水位警报器〕ボイラー高低水位警報器．〔～水位下降信号器〕ボイラー警報器．〔～水循环〕ボイラーの水循環．〔～套〕ボイラー・プロテクター．ボイラー・ケーシング．〔～体〕ボイラー・ボディー．〔～托架〕ボイラー・サドル．ボイラーうけ．ボイラーささえ．〔～围壁〕ボイラー・ケーシング．〔～效率〕缶効率．ボイラー効率．〔～旋塞〕ボイラー・コック．〔～悬挂器〕ボイラーつり．〔～循环泵〕ボイラー循環ポンプ．〔～压力〕缶圧力．汽缶圧力．ボイラー・プレッシャー．〔～烟道〕ボイラー煙道．〔～用煤〕ボイラー用炭．〔～用水〕ボイラー用水．〔～油〕ボイラー油．〔～蒸发量〕ボイラー蒸発量．〔～支座〕缶ささえ．〔～自动供水调节器〕ボイラー自動給水調節器．〔～自动控制〕ボイラー自動制御．〔～座〕缶うけ．缶座．

〔锅蚂蚁〕guōmáyi 〔名〕〔方〕なべについている食べ物の焦げかす；〔北京〕．

〔锅莓〕guōméi 〔名〕〔植〕クサイチゴ．

〔锅门〕guōmén 〔名〕〔方〕かまどの(薪を入れる)口．たき口．

〔锅篇儿〕guōpiānr 〔名〕〔方〕コーリャンの茎で編んだ底の浅いかご；〔北京〕．〔又〕'盖典儿' '盖鼎'ともいう．

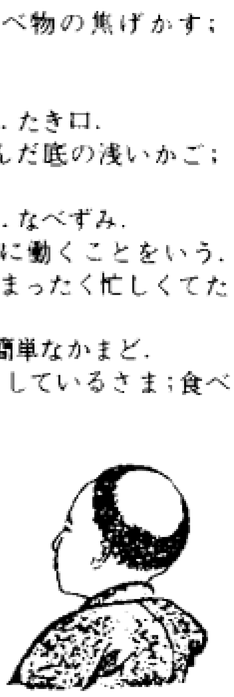
〔锅脐灰〕guōqíhuī 〔名〕〔方〕なべの底についたすす．なべずみ．

〔锅前灶后〕guō qián zào hòu 〔成〕台所でこまめに働くことをいう．〈一整天～就是忙不完〉一日じゅう台所仕事で、まったく忙しくてたまらない．

〔锅腔(子)〕guōqiāng(zi) 〔名〕素焼きのかめ形の簡単なかまど．

〔锅清灶冷〕guō qīng zào lěng 〔成〕台所が寒々としているさま；食べるものがない形容．米びつが空である．

〔锅圈儿〕guōquānr 〔名〕①なべしき．②〔方〕〔旧〕なべしき形の子どもの髪形；頭のてっぺんの毛を剃り落とし、周囲の髪をぐるっと残したもの；〔北京〕．③〔方〕〔旧〕清代の男の人の辮髪の周囲に輪形に残した頭髪；〔北京〕．



锅圈儿

〔锅儿〕guōr 〔名〕①なべ；小型の．②→〔字解〕③．

〔锅儿匠〕guōrjiàng 〔名〕〔方〕料理人．コック；〔四川〕．〈～和服务员无精打采的〉コックも服務員もしょんぼりしている．

〔锅儿上锅儿下〕guōrshàng guōrxià 〔熟〕毎日の生活のこと．日常茶飯事．

〔锅儿挑〕guōrtiǎo 〔名〕〔方〕湯でよくゆでたままで、水に通さない麺；〔北京〕．〈吃～〉ゆでうどんを(調味料を加えて)食べる．

〔锅上〕guōshàng 〔名〕台所．〈不知道他在～忙些什么？〉彼は台所で何を忙しくしているのかしら．

〔锅烧鸡〕guōshāojī 〔名〕〔食〕鶏の丸煮揚げ．

〔锅是铁铸成的〕guō shì tiě zhùchéng de 〔諺〕なべは鉄で鋳造してある；改変できない事実のたとえ；（《姻縁・13》）．

〔锅台(儿)〕guōtái(r) 〔名〕かまど．へっつい；上部の物をのせる部分も指す．〈饭馆里罗列着新桌子、板凳和光亮的～〉食堂には新しいテーブルと腰かけとぴかぴかのかまどが並んでいる．

〔锅提梁儿〕guōtíliángr ＝'锅梁儿'

〔锅贴(儿)〕guōtiē(r) 〔名〕①焼きギョーザ．〔～店〕焼きギョーザを売る店．②なべを熱し、そのへりにコムギ粉類をこねて平らにしたものを貼りつけて焼いた食べ物．〔～饼子〕同上．

〔锅贴儿〕guōtiēr 〔名〕①＝'锅贴(儿)'　②〔方〕びんた；〔北京〕．〈给了他一个～〉彼にびんたをはってやった．

〔锅筒〕guōtǒng 〔名〕スチームボイラーの水や水蒸気を蓄える円筒形の缶．ドラム．

〔锅头〕guōtou 〔名〕かまど．〔～饭好吃，过头话难说〕〔諺〕釜の飯はおいしいが、程度を越した言葉はよくない．'锅头'と'过头'は音通；（《客座贅語》）．

〔锅驼机〕guōtuójī 〔名〕〔機〕ボイラーと蒸気機関がつながった動力機；車輪があり動くものもある．水車・発電機などの機械を動かす．ロコモビル．おもに農村用．

〔锅碗刀勺〕guō wǎn dāo sháo ＝'锅碗瓢勺'，'锅碗桶勺' 〔熟〕なべ・わん・包丁・ひしゃく；炊事用の道具．こまごました家庭用の器具．台所が雑然としている形容．〈～丁当响〉炊事道具や食器ががちゃんがちゃんと音をたてる．

〔锅碗瓢盆〕guō wǎn piáo pén 〔熟〕①＝'锅碗刀勺'　②こまごまとした仕事．日常の瑣事．

〔锅屋〕guōwū 〔名〕〔方〕台所．

〔锅效率〕guōxiàolǜ 〔名〕ボイラーの効率．

〔锅烟子〕guōyānzi 〔名〕かまどの四壁やなべ底についたすす；'锅烟灰'ともいう．墨をつくる原料にする．〈包袱里面却是～，把四爷脸上一抹，身上手上俱各花花答答的抹了〉包みの中はなんとなべ墨で、四爺の顔に塗り、体や手すべてにだんだらに塗りつけました；（《三俠・10》）．〔抹了一脸～〕〔熟〕〔方〕顔じゅうにすすを塗る．〔転〕誹謗を受ける；〔北京〕．

〔锅灶〕guōzào 〔名〕①なべとへっつい．②〔方〕かまど．へっつい．〔転〕台所を指す；〔河南〕．〈邻家的～上发出了响声，正在烧饭〉隣の台所で音がするが、御飯を炊いているところだ．〔～杂物〕台所のこまごましたもの．

〔锅渣〕guōzhā 〔名〕〔食〕リョクズ粉で作った食べ物；薄板状にのして蒸し、火であぶったもの．

〔锅支子〕guōzhīzi 〔名〕〔方〕暖炉のところに置いてある、なべを敷く小さな鉄の塊、あるいはれんがのかけら；〔北京〕．

〔锅庄〕guōzhuāng 〔名〕①チベット族の民間舞踏；祭日や農閑期に踊る．男女が輪になって右から左へ歌いながら踊り、だんだんとスピードをつけてゆく．②〔方〕＝'锅灶'　③チベット族やイ族などの隊商が宿泊するところ；宿主は品物を預ったり、代わって販売・購入したりする．

〔锅子〕guōzi 〔名〕①〔方〕なべ．＝'火锅'；〔南〕．〈涮～〉マトンのしゃぶしゃぶ．＝'涮羊肉'　②器物のなべ形をした部分．〔烟袋～〕きせるのがん首．

〔埚〕

guō できもの．かさ．〈～疥〉(-jiè) 疥癬．

〔啯〕

guō ①〔啯啯煎煎〕(guōguōjiānjiān) 〔動〕〔白〕くどくど言う；'啯'は'聒'の俗字．〈不是我絮絮叨叨，～，两泪涟涟〉私が口うるさく、くどくど言っているわけではないのに、目から涙が流れている；（《元曲・虎頭牌・2》）．②〔啯噪〕(guōzào) 〔動〕〔白〕＝'聒噪' 〈将四个饼子装做一袖，叫声～，出门回庵而去〉四つの'饼子'をそでに入れ、大声で礼を言って庵に帰って行きました；（《今古・31》）．

〔聒〕

guō 〔形〕音がやかましい．〈每日直～到晚〉毎日晩まで騒がしい；（《水滸・7》）．

〔聒得慌〕guōdehuāng 〔形〕(音・声が)やかましくてたまらない．〈这里人多～，快走吧！〉ここは人が多くてやかましくてたまらないから、はやく行こう．

〔聒耳〕guō'ěr 〔形〕かまびすしい．やかましい．〈园子里静悄悄的，只有一阵阵的～的蝉鸣〉果樹園の中は静まりかえり、やかましいセミの声がするだけであった．〈独自个凄凄惨惨，忽闻得水声～〉ただ自分だけが寒々とした気持ちでいると、突然水の音が聞こえた；（《西遊・27》）．〈听得楼上笙簧～〉楼上では笛の音がよくひびいている；（《水滸・72》）．

〔聒聒〕guōguō 〔形〕①うるさい．〈芦洲集夜禽，～鸣不已〉アシの生えた川辺に夜鳥が集まり、しきりにがあがあと鳴いている；（張昱《舟行即事》詩）．②〔書〕無知なさま．

〔聒聒叫〕guōguōjiào 〔形〕きわめて良い．すばらしい．＝'刮刮叫' 〈他

的成绩全校～的〉彼の成績は全校でとび抜けている.
〔聒聒儿〕guōguor〔名〕(昆)キリギリス.
〔聒唧〕guōjī〔動〕(白)うるさくしゃべる. くどくどしく話す. 〈又有人来说话, 便去同别人去～〉また人が話をしに来たので、ほかの人とくどくど話をしに行った;(《官場·42》).
〔聒喇〕guōlā〔擬〕(白)ばりばり. びりびり;衣服などが裂ける音. 〈只听得～一响, 扯下一幅衣裳〉するとびりっという音がして、着物がむしりとられた;(《醒世·6》).
〔聒鸣〕guōmíng〔形〕(白)やかましい.
〔聒七〕guōqī〔動〕(白)言う. 話す. ＝'聒唧' 〈我也则是嫂嫂行闲～〉私もただ兄嫁さんのところでむだ話をしていた;(《元曲·殺狗勸夫·2》).
〔聒气〕guōqì〔形〕(白)やかましい. 耳障りである. 〈两次三番～〉2度も3度もやかましいわい;(《元曲·酷寒亭·3》).
〔聒天〕guōtiān〔動〕(白)天を揺るがす. 〈～般擂起战鼓〉天を揺るがすように戦鼓を鳴らした;(《水滸·55》).
〔聒厅鼓〕guōtīnggǔ〔名〕(白)役所で人を集めるために打ち鳴らす太鼓;役所の門前にかけてある. 〈打起～来〉役所の太鼓を打ち鳴らしはじめる;(《紅樓夢·60》).
〔聒絮〕guōxù〔動〕(白)くどくど言う. 煩わす. うるさく言って気分をめいらせる. ＝'絮聒'(書) 〈唠唠叨叨, ～不休〉ぶつくさぶつくさと口うるさくてやめない;(《三俠·27》). 〈不便为这点小事来～你〉こんなささいなことであなたを煩わせるわけにはいきません;(《紅樓夢·7》). 〈夫人已自被小姐朝暮～的要去拜佛, 只得允了〉夫人はもうお嬢様から朝夕、うるさいくらいにお参りに行きたいと聞かされていたので、承知するしかありません;(《古今·4》). 〈昨晚被房下～了半夜〉昨夜は女房に夜通しがみがみ言われた;(《金瓶梅·56》).
〔聒噪〕guōzào〔形〕(方)やかましい. がやがやしている. 〈只听见一片～的说话声〉すると辺りにがやがや話している声が聞こえた. 〈我受不了他那整天的～〉私は彼が一日じゅうやかましいのには耐えられない. 〈房里的牌声和树上的蝉声～地送进他的耳里〉部屋のマージャンパイの音と木の上のセミの声がやかましく彼の耳に入ってきた. 〔動〕(白)騒がせる. 声をたてて騒ぐ. おじゃまする. 人にめんどうをかける;〔応〕にも用いる. 〈刘四妈叫声'～', 上轿去了〉劉四媽は、どうもおじゃまさまと言って、かごに乗って帰った;(《醒世·3》). 〈这厮只顾来～〉こやつはひたすら大声をあげて騒ぎたてる;(《水滸·3》). 〈待我满月回门来, 亲自上门叫～〉1か月たって里帰りのときには、親しくお邪魔に参上します;(《清平·快嘴》).
〔聒子〕guōzi〔名〕平手打ち. びんた. ＝'耳光' 〈打～〉平手打ちをする. 〈老和尚分开众人, 揪过来, 一连四五个～〉老僧は衆人を分け離して、ひっとらえて続けざまにびんたを4、5発見舞った;(《醒世·15》).

〔啯〕(嘓) guō ☞〔語彙〕.

〔啯都啯都〕guōdūguōdū〔擬〕(白)何を言っているのかはっきりしないようす. もごもご. ぶつぶつ. 〈原差～的说些什么, …〉遣わされた小役人がもごもごとなにか話すと、…;(《野叟曝言·18》).
〔啯口〕guōkǒu〔動〕(方)口をすすぐ. うがいをする. ＝'漱口', '啯嘴';(呉).
〔啯哝〕guōnóng (白)＝'咕哝'(書) 〈牛皋不敢做声, 噘着嘴, ～个不了〉牛皐は声を出すのをはばかり, 口をとがらせてしきりにぶつぶつ言っている;(《岳傳·52》). 〈惟猪八戒盛了粥拿在手中, 啯啯哝哝道:…〉ただ猪八戒は盛った粥を手にしてぶつぶつ…と言った;(《後西遊·20》).
〔啯嘴〕guōzuǐ (方)＝'啯口';(呉).

〔蝈〕(蟈) guō ①〔蝈蝈(儿)〕(guōguo(r))〔名〕(昆)キリギリス. ＝(方)'叫哥哥' ②〔名〕姓.

〔錁〕 guō 又 guǒ 車に差す潤滑油を入れておく容器. 油差し;車に常備しておく. // ⊜ huà

〔磟〕 guō 〔磟磟轆轆〕(guōguōluólúo)〔擬〕(白)牛車·馬車の車輪のまわる音. ごろごろ. ごとごと. 〈只听得车声～, …〉すると車の音がごろごろと聞こえた, …;(《列國志·63》).

〔国〕(國) guó ①国家. 〈祖～〉祖国. ②国家を代表するもの. 〈～徽〉☞〔語彙〕. 〈～旗〉☞〔語彙〕. ③自国に属するもの. 〈～货〉☞〔語彙〕. 〈～画〉☞〔語彙〕. ④周代諸侯を分封し、一'国'を建てた. 秦代に分封制をやめ'国'はなくなる. 西漢は郡·国を併置した. ⑤国都. 〈西望吴王～, 云书凤字牌〉西の方呉王の国都を望みみると、雲の形に似た文字で書かれた鳳字の牌がある;(《異夢録》). 〈悬诸～四通门之左〉それを国都の四方の門の左に掛ける;(《青史子》). ⑥〔名〕姓.

〔国宝〕guóbǎo〔名〕①国宝. ②'国币'の旧称. ③パンダの異称. ④人間国宝的な人物.
〔国本〕guóběn〔名〕①立国の基礎. ②(書)皇太子を指す.
〔国币〕guóbì〔名〕政府が鋳造し、全国に通用している貨幣.
〔国变〕guóbiàn〔名〕(国家の)災難, 変事, 重大な事件.
〔国宾〕guóbīn〔名〕国賓.
〔国兵〕guóbīng〔名〕(書)国家の軍隊.
〔国柄〕guóbǐng ＝'国秉'〔名〕(書)政権. 主権. 国権. 国家の大権. 〈窃夺～〉国権を盗みとる. 〈兄国忠盗丞相位, 愚弄～〉兄の国忠は丞相の位を盗み、国家の大権をもてあそんだ;(《長恨》). 〈专操～〉国政をほしいままに操る;(《後漢書·陳元傳》).
〔国步〕guóbù〔名〕(書)国歩. 国運. 国の運命. 〔～艰难〕〔成〕国歩艱難である. 内憂外患がしきりに起こることをいう;(《大學衍義補》). 例〈～, 一至于此〉国難が、このようになろうとは;(《元曲外·單刀會·1》).
〔国策〕guócè〔名〕①国策. ②書名;《戦国策》をいう.
〔国产〕guóchǎn〔名〕①国の財産. ②国の産物. ③地方の産物. 〔形〕自国製(の). 自国産(の);〔不定〕. 〔～品〕国産品. 〔～汽车〕国産車. 〔～影片〕国産映画.
〔国常〕guócháng〔名〕(書)一国の法令·制度.
〔国朝〕guócháo〔名〕(書)本朝. 当代の朝廷;たとえば明代の人が'国朝'といった場合、明朝を指す. 〈话说～嘉靖年间, 圣人在位, 风调雨顺, 国泰民安〉さて、本朝(明朝)嘉靖年間、聖人君主が在位なされ、雨風のめぐりもよく、国も民も安泰でございました;(《古今·40》). 〈万古寒心, ～为甚〉それは遠い昔から心を寒くさせますが、本朝においてもひどいものがあります;(《升平》).
〔国耻〕guóchǐ〔名〕国辱. 国恥. 〈要有这样的精神, ～的湔雪或者是比较容易达到的〉もしこのような精神があるなら、国恥をすすぐことはあるいは比較的容易に達成されるかもしれない.
〔国仇〕guóchóu〔名〕(書)国敵. 敵国. 国のかたき. 〈～亮不塞, 甘心思丧元〉敵国はたしかになくなっていない、私は甘んじてこの首を差し出そう;(曹植《雑詩》).
〔国初〕guóchū〔名〕(書)国家創設のとき. 開国の初期. 朝廷·政権の初期のころ.
〔国除〕guóchú〔動〕(書)亡国をいう. 〈东昏以玉儿身死～, 玉儿不拟负他〉東昏侯は玉児のために身は殺され国は滅んでしまう羽目に陥ったのですから、玉児は彼に背くようなことはできません;(《周秦》).
〔国粹〕guócuì〔名〕国粋的なもの. 民族的なもの;旧時、中国文化の精華. 保守的·盲目的な崇拝の意味を含む. 〈冯乐老提倡～〉馮楽老は国粋的なものを提唱している. 〔～主义〕国粋主義.
〔国大〕guódà〔名〕帝王の母を指す;旧戯曲·小説の中で用いている.
〔国大代表〕guódà dàibiǎo〔連〕(略)台湾の'国民大会'の代表;任期は6年. ＝'国民大会代表'
〔国道〕guódào〔名〕(方)①国有の道路. 国道. ②自動車道路. ＝'公路';〔東北〕. 〈他们不走～〉彼らは自動車道路を通らない.
〔国典〕guódiǎn〔名〕国の章典や制度;例えば《明会典》《清会典》などを指す.
〔国电〕guódiàn〔名〕国際的な交渉を処理する際に、政府間でとりかわされる電報.
〔国定〕guódìng〔形〕国定の. 国家が制定した. 法に定められた;〔不定〕. 〔～关税〕国定関税. 〔～假日〕国民の祝日. 〔～税率〕国定関税率. 〔～税则〕国家の定めた輸出入品に対する関税に関する法律や規則.
〔国都〕guódū〔名〕首府. 首都.
〔国度〕guódù〔名〕(書)①国. 国家. 〈在这个剧本里活动的是另一个～的青年〉このシナリオで活躍するのは別の国の青年である. 〈他们入外国籍, 倒入的是哪一个～?〉彼らは外国籍に入ったが、いったいどこの国に入ったのだ;(《官場·51》). ②一国の大小. ③国境以内を指す. ④国がら. ⑤国の財政.
〔国蠹〕guódù〔名〕(書)国を害するもの;国家に危害を加える奸臣などを指す.
〔国尔忘家〕guó ér wàng jiā〔成〕('公尔忘私'と続き)国家のことに力を尽くして家庭のことを忘れ、公務のために私的なことを忘れる;一心に国家や公のために尽くすこと;(《漢書·賈誼傳6》).
〔国法〕guófǎ〔名〕国法. 〈违背～〉国法に背く. 〈抄没家私, 庶～可伸〉財産を没収して法を正すことを願う. 〈李保到了此时, 也顾不得～, 便将绳子拿来〉李保はこの時になると、国法を顧みる余裕などなく、ひもを持ってきた;(《三俠·24》). 〔～王章〕〔成〕国家の法律と皇帝の勅令;国家の法律をいう;(《姻緣·30》). 〔～学〕憲法や行政法などの法理を研究する学問. 〔～政纪〕国の法律·行政規律.
〔国防〕guófáng〔名〕国防. 〔～白皮书〕国防白書. 〔～部〕国防総省;日本の防衛庁にあたる. 〔～部长助理〕国防部長補佐官. 〔～副部长〕国防次官. 〔～长〕国防相. 国防長官. 〔～调查局〕国防調査局. 〔～方针〕国防方針. 〔～费〕〔～费用〕国防関係費. 国防費. 〔～供应署〕国防補給庁. 〔～公债〕国防債. 〔～化学〕化学兵器を研究·開発する学問. 〔～会议〕国防会議. 〔～机构〕〔～机关〕国防機構. 〔～军〕国防軍. 〔～开支〕国防支出. 〔～力量〕国防力. 〔～绿〕軍服の草緑色. 〔～情报局〕国防情報局. 〔～情报资料〕国防情報資料. 〔～色〕国防色. 〔～思想〕国防思想. 〔～体育〕国防のための体育. 〔～体制〕国防のための国家戦略体制. 〔～通信〕国防通信. 〔～系统〕国防通信システム. 〔～文学〕国防に奉仕するための文学;1936年、中国の文化戦線において「民族革命戦争の大衆文学」と「国防文学」の二つのスローガンをめぐって激しい論争が行われた. 〔～预算〕国防予算. 〔～战备费〕国防費. 国防戦備費. 〔～战略〕国防戦略. 〔～

政策〕国防施策.〔～支出〕国防支出.
〔国风〕 guófēng〔名〕① 国の慣習. ② 国の風習. お国ぶり. ③《詩経》の《風》を指す.
〔国府〕 guófǔ〔名〕(略) 国民党の指導する政府. 国民党政府. ＝'国民党政府'〈被～视为宠物〉国民政府に寵愛される者と見なされる.
〔国父〕 guófù〔名〕国家の創建に尽くし国民の敬愛を受ける人;現在は孫文のことをいう.〔～诞辰纪念日〕台湾で,1866年11月12日に孫文が生まれたのを記念する日. 毎年11月12日.〔～逝世纪念日〕台湾で,孫文が1925年3月12日に世を去ったのを記念する日. 毎年3月12日.〔～思想〕孫文の思想. ＝'三民主义'
〔国富〕 guófù〔名〕国の財力.
〔国富民安〕 guó fù mín ān〔成〕国が栄え人民が平安に暮らす.
〔国富民强〕 guó fù mín qiáng〔成〕国が富み人民の力が強くなる.〈把我们的祖国建设成为～的国家〉我々の祖国を国が富み人民の力が強くなるような国に建設する.
〔国歌〕 guógē〔名〕国歌;中華人民共和国では《義勇軍行進曲》.〈唱～〉国歌を歌う.
〔国格〕 guógé〔名〕国家としての尊厳.〈不顾自己的～和人格〉祖国の尊厳や自己の人格を顧みない.〈有损～的事〉国の尊厳を損ねる事.
〔国工〕 guógōng〔名〕(旧) 国内で最もすぐれた工匠.
〔国公〕 guógōng〔名〕爵名;隋代に設置され,郡王に次ぎ,郡公の上に位置する. 明代まで続き,清代では宗室と藩部だけを'镇～','辅～'に封じた.
〔国共〕 guógòng〔名〕(略) 国民党と共産党.〔～和谈〕抗日戦争の後,中国共産党の提案によって国民党政府と共産党との間で行われた談合.
〔国故〕 guógù〔名〕その国の文化・学術.〈整理～〉自国の文化・学術を整理する.
〔国光〕 guóguāng〔名〕① (文) 国家の栄光や威光.〈发扬～〉国威を発揚する. ② リンゴの品種. ＝'小国光'
〔国号〕 guóhào〔名〕国号. 朝代の名. 国名.
〔国花〕 guóhuā〔名〕国花.
〔国华〕 guóhuá〔名〕国粋.
〔国画〕 guóhuà〔名〕中国伝統の絵. 中国画. 水墨画. 墨画.〔～家〕中国画の画家.
〔国患〕 guóhuàn〔名〕国家の災害. 国の災い.
〔国徽〕 guóhuī〔名〕国章;中国のは中央に輝く五つの星,下に天安門,周りに稲穂と歯車.

国徽

〔国会〕 guóhuì〔名〕① 立憲議会. ② 議会. 国会.〔～议员〕国会議員. 下院議員.
〔国讳〕 guóhuì〔名〕避けるべき国王の諱;文書を書く場合,皇帝の名が出てきたら画数を減らしたり,別の文字をたてること.
〔国婚〕 guóhūn〔名〕(旧) 皇帝の娘と結婚すること.
〔国魂〕 guóhún〔名〕その国独特の国民精神・気風. 国家の立国精神や民族精神.
〔国货〕 guóhuò〔名〕① 国の産物. 国産品.〈他现在满店的货物都已经称为～〉いま彼の店いっぱいにある品物はみな国産品と呼ばれていた.〈开～店〉国産品店を開く. ② (旧) 国内に通用している貨幣.
〔国基〕 guójī〔名〕(文) 国家の基礎. 立国の根本.
〔国籍〕 guójí〔名〕① 国籍.〔～冲突〕(法) 国籍の抵触.〔～法〕(法) 国籍法.〔～改变〕帰化. 国籍の変更.〔～牌〕国籍カード.〔～丧失〕国籍の喪失.〔～证明〕国籍証明書. ② 飛行機や船などの所属国.〈～不明〉国籍不明.
〔国技〕 guójì〔名〕① (体) ナショナル・ゲーム. 国技. ② (方)(旧) 武術;(眨).
〔国际〕 guójì〔形〕国際(の). 国際(的な);日語;【不変】.〈分析～形势〉国家情勢を分析する.〔～安培〕(電) 国際アンペア.〔～安全〕世界の安全.〔～奥林匹克委员会〕国際オリンピック委員会. IOC.〔～笔会〕国際ペンクラブ.〔～比赛〕国際試合. 国際競技.〔～标准〕インターナショナル・スタンダード.〔一差〕ナショナル・ハンディキャップ;ゴルフ.〔一时间〕国際標準時.〔～博览会〕万国博覧会.〔～裁判〕国際スポーツ競技の審判・レフェリー.〔～财团〕国際借款団.〔～储备〕外貨準備.〔一货币〕国際準備通貨. 国際準備貨幣.〔～贷借〕国際貸借.〔～贷款〕国際借款.〔～单位〕国際単位. 万国単位.〔一标准原器〕国際原器.〔一制〕国際単位系.〔～地位〕国際的地位.〔～地役〕(法) 国際地役.〔～电报〕国際電報.〔～电信〕国際電気通信.〔～电讯联盟〕国際電気通信連合. ITU.〔～电影节〕国際映画祭.〔～儿童节〕国際児童デー. ＝'儿童节'〔～法〕国際法;国際条約・国際慣習なども含む.〔～法人〕国際法上権利と義務を享有する能力を持つ主体国家.〔～法庭〕〔～法院〕国際司法裁判所.〔～防疫〕国際防疫.〔～分工〕国際分業.〔～伏特〕国際ボルト.〔～妇女节〕国際婦人デー.〔～复兴开发银行〕国際復興開発銀行.〔～歌〕インターナショナル;歌の題名で,万国労働者階級の歌.〔～工人阶级〕世界の労働者階級.〔～公法〕国際公法.〔～公约〕国際的な協約.〔～公制〕メートル法. 万国度量衡制. ＝(略)'公制','米制'〔～共管〕2か国以上の共同管理. ＝(略)'共管'〔～共运〕国際共産主義運動.〔～关系〕国際関係.〔～管制〕国際管理.〔～惯例〕国際慣習.〔～广播〕国際放送.〔～规格〕国際規格.〔～海峡〕国際海峡.〔～航空邮简〕国際航空郵便封緘はがき. 国際航空郵便書簡.〔～航线〕国際線.〔～河川〕国際河川.〔～和平奖金〕国際平和賞.〔～合作〕国際協力.〔～呼号〕国際電気通信連合の条例によって分配され,各電気通信局を識別するのに用いる符号.〔～换日线〕日付変更線.〔～货币基金〕(経) 国際通貨基金. IMF.〔一组织〕同上.〔～机场〕国際空港.〔～机会主义〕国際日和見主義.〔～极年观测〕国際極年観測.〔～讲坛〕国際会議の演壇.〔～交往〕国際的な交流.〔～结算〕〔～结帐〕(経) 国際決済. 国際決算.〔～借贷平衡〕(経) 国際貸借バランス.〔～金融〕(経) 国際金融.〔一公司〕国際金融公社. IFC.〔一市场〕国際金融市場.〔一中心〕国際金融センター.〔～锦标赛〕ナショナル・チャンピオンシップ.〔～经济〕国際経済.〔～经验〕国際経験.〔～纠纷〕国際的な係争. 国際紛争.〔～局势〕国際情勢.〔～卡特尔〕国際カルテル.〔～劳动妇女节〕国際婦人デー. ＝(略)'妇女节'〔～劳动会议〕国際労働会議.〔～劳动节〕メーデー. ＝(略)'劳动节'〔～劳工公约〕ILO条約.〔～劳工组织〕国際労働機関. ILO.〔～礼节〕国際的儀礼.〔～联络司〕国際連絡局.〔～联盟〕国際連盟. ＝(略)'国联'〔～垄断组织〕国際独占組織.〔～马力〕国際馬力.〔～贸易〕国際貿易.〔一局〕1969年1月に成立した台湾の対外貿易の管理に責任を負う行政機関.〔一值〕国際貿易額.〔～米原器〕国際メートル原器.〔～欧姆〕国際オーム.〔～破产〕(法) 破産宣告を受けた人の財産が外国にも存在するために国際上の問題が生じるもの.〔～气象机构〕国際気象機構.〔～清偿能力〕国際償還能力. ＝'国际头寸'〔～清算〕国際決済.〔一银行〕国際決済銀行. BIS.〔～情况〕国際事情.〔～情势〕国際情勢.〔～人〕(法) 国際法上の国家を指す;国際法では国家を主体とするから.〔～日界线〕〔～日期变更线〕日付変更線.〔～商会〕国際商業会議所.〔～商情网〕国際商況情報網.〔～声誉〕国際的名声.〔～狮子会〕ライオンズクラブ.〔～市场〕国際市場.〔一价格〕国際市場価格.〔～事务〕国際実務. 国際関係. 外交実務. 国際問題. 国際舞台.〔～式天气记号〕国際式天気記号.〔～收支〕(経) 国際収支.〔一不均衡〕国際収支不均衡.〔一差额〕国際収支差.〔一逆差〕国際収支赤字.〔一平衡〕国際収支バランス.〔一顺差〕国際収支黒字.〔～水平〕国際的な水準.〔～私法〕国際私法.〔～太阳节〕国際太陽デー;1978年アメリカの太陽エネルギー研究所が,太陽エネルギーの開発を推進するのに毎年5月3日をこの日に定めた.〔～谈判〕国際交渉.〔～通报〕国際通報.〔～通信卫星〕インテルサット.〔～投资〕海外投資.〔一银行〕コメコン投資銀行.〔～团体〕国際的な団体・組織・結社.〔～托管〕国際管理.〔～瓦特〕国際ワット.〔～威望〕国際的な威信.〔～温标〕国際温度目盛.〔～问题〕国際問題.〔～无线电广播〕国際放送.〔～无形收入〕国際無形収入.〔～宪兵〕国際憲兵.〔～象棋〕西洋将棋. チェス.〔～协定〕国際協定.〔～协义〕国際協議.〔～新闻〕国際ニュース. 海外ニュース.〔一学会〕国際新聞学協会;1951年西側世界の高級新聞社の従業員によって組織され,報道の自由を守ることをみずからの任務とする組織.〔～信号旗〕国際信号旗.〔～信件〕国際郵便(物).〔～信用〕国際信用貸付.〔～形势〕国際情勢.〔～刑事警察组织〕国際刑事警察機構.〔～性〕国際的.〔～宣传〕ある国の人民あるいは政府が,他国の人民や政府に対して自国の政策や主張を行う行為.〔～学联〕'国际学生联合会'の略.〔～义务〕国際上の義務.〔～音标〕(語) 国際音声記号. 国際音標文字.〔～银行〕国際銀行.〔～影展〕国際映画コンクール.〔～邮件〕国際郵便物.〔～友人〕諸外国の友人.〔～友谊〕国際友誼.〔～原子能机构〕国際原子力機関.〔～运河〕国際運河.〔～责任〕国家が他国あるいは他国の人民に損害を与えた場合,国際法に従って行う補償・救済および賠償の責任.〔～债券〕国際債券.〔～展览会〕国際展覧会.〔～战争〕他国間戦争.〔～争端〕国際的な係争問題.〔～政治〕国際政治.〔一系〕国際政治学部. 国際政治学科.〔～支付手段〕国際支払手段.〔～支票〕国際小切手.〔～制裁〕国際上の制裁.〔～烛光〕(物) 国際燭.〔～主义〕国際主義.〔～转运量〕国際的な物資の移動量.〔～资金市场〕国際通貨市場.〔～纵队〕国際部隊.〔～足球联合会〕国際サッカー連盟.〔～组〕国際担当組.
〔国计〕 guójì〔名〕① 国家の経済.〔～民生〕〔成〕国の経済と人民の生活. 国家の繁栄と人民の安寧;(《荀子・富國》). (例)〈发展农业是有关～的大事〉農業を発展させることは国家の経済と人民の生活に関するたいせつなことである. ② 国家の政策.
〔国记〕 guójì〔名〕(文) 国史;当該国の史書.
〔国纪〕 guójì〔名〕(文) ① 国家の基本となる法律・秩序. ② 国内の人々の模範となる人;時に善人を指す.
〔国忌〕 guójì〔名〕帝王あるいは皇后の忌日.
〔国祭〕 guójì〔名〕国の祝祭日.
〔国家〕 guójiā〔名〕① 国家. 国.〈保卫～〉国を守る.〈你从哪个～来的?〉あなたはどこの国から来ましたか.〈双双受了～刑法〉二人そろって国の刑罰をうけた;(《京本・15》).〔～安全〕〔～安全保障〕国家安全保障.〔～安全会议〕蔣介石が1967年に設置した台湾の政策決定の最高機関.〔～奥委会〕(略) 国家オリンピック委員会. ＝'国家奥林匹克委员会'〔～保安机关〕国家保安機関.〔～保险〕国家

保険．〔～标准〕国定規格．〔～裁判〕㊟全国競技会の審判員；体育競技における審判員制度の中で1級審判員の称号．〔～财政〕国家財政．〔～承认〕既存の国家が新国家に対して，国家としての条件を備えているかについて行う確認．〔～储备〕国家備蓄．〔～大事〕国の大事．〔～订价〕国家統一価格．〔～队〕㊟ナショナルチーム．〔一教练〕㊟ナショナルチーム・コーチ．〔～法〕国家法．〔～干城〕〔成〕国家の盾となり城を守護する人．㊙軍人を指す．〔～干部〕国家幹部．〔～公园〕国立公園．〔～公债〕国債．〔～管制〕国家管理．〔～广播〕NBC；アメリカの3大テレビ局の一つ．〔～基本权〕国家が国際法上において享有すべき権利；国家自衛権など．〔～机构〕国家機構．〔～机关〕1)国家機関；中国では全国人民代表大会・国務院・地方人民代表大会・人民委員会・人民法院・人民検察院など．＝'政权机关' 2)特に中央クラスの国家機関をいう．〔～机密〕国家機密．〔～机器〕国家機構．〔～积累〕国内蓄積．〔～计划〕国家計画．〔～记录〕全国記録．〔～计委〕国家計画委員会．〔一统一分配物质〕〔一统配〕国家計画委員会の統一分配物質．〔～紧急状态〕国家非常事態．＝'国家战争状态'〔～经济建设公债〕国家経済建設公債．〔～经济委〕国家経済委員会．〔～决算〕国家決算．〔～开支〕国家支出．〔～考试〕国家試験．〔～科委〕国家科学技術委員会．〔～历史文物〕国家遺跡．〔～粮食市场〕国内穀物市場．〔～垄断〕国家(による)独占．〔～律师〕国選弁護人．〔～民委〕国家民族事務委員会．〔～目标〕国家目標．〔～情报〕国家情報．〔～权利〕国家権益．〔～权力〕国家権力．〔一机关〕国家権力機関．〔～社会主义〕国家社会主義．〔～生命力〕国家の生命力；教育・経済・武力の3者の結合によって成立する力；孫文の唱えた理論．〔～市场〕国内市場．〔～收入〕国家収入．〔～所有制〕国家所有制．〔～统一管理〕国家統一管理．〔～闲暇〕〔成〕国家が無事平和であること．〔～祥瑞〕㊐雪のこと．〔～兴亡，匹夫有责〕〔成〕国家の存亡については，すべての人に責任がある．〔～学〕国家学．〔～银行〕国立銀行．国家銀行．中央銀行．〔～预算〕国家予算．〔～元首〕国家元首．〔～造林〕官行造林．〔～战略〕国家戦略．〔一构想〕国家目標を達成するために用いる方法大綱．〔～政权〕国家権力．〔～支出〕国家支出．〔～职能〕国家機能．〔～制度〕国家体制．〔～至上〕〔成〕国家の利益は一切の上にある．〔～主义〕国家主義．国民主義．民族主義．〔～柱石〕国の柱石．〔～专款〕政府の財政資金の当該項目．〔～资本〕国家資本．〔一主义〕国家資本主義；国家が握る資本主義経済．〔一主义经济〕国家資本主義経済．〔～总动员〕国家総動員．＝'总动员'〔～总路线〕国家が示す国民の進むべき基本的方針・政策．〔发达～〕先進国．〔不发达～〕発展途上国．〔工业化～〕工業立国．② ㊕ 諸侯の封地を'国'，大夫の封地を'家'といった．

【国交】guójiāo〔名〕国交；国と国との付き合い．

【国脚】guójiǎo〔名〕①(サッカーの)優秀選手．サッカーのナショナルチームのメンバー；'国手'に対していったもの．②国家を代表するサッカー・チーム．

【国教】guójiào〔名〕国教；国家が定めた教えや宗教；日語．

【国界】guójiè〔名〕国境．国境線．〔～线〕国境線．

【国境】guójìng〔名〕①国境．〔～交货价格〕㊥国境渡し価格．〔～线〕国境線．〔站〕国境の駅．②国境線．

【国舅】guójiù〔名〕㊕①皇帝の后妃の兄弟．②皇帝の母親の父または兄をいう．

【国剧】guójù〔名〕中国固有の劇．☞'京剧'

【国军】guójūn〔名〕①一国の軍隊．②国民党の軍隊．

【国君】guójūn〔名〕国の君主．

【国课】guókè〔名〕㊕国税．国家の税収入．〈连～都要欠起来不还，这还了得吗？〉国税すらも不足の(借りた)ままで払わぬとは，いったいなんたることか；(«官場・47»)．

【国客】guókè〔名〕㊕国賓．〈吾不知～乃复为神仙之饵〉国賓ともいうべきあなたが，さらに神仙となる薬をもたらしてくれるなどとは思ってもみなかった；(«柳毅»)．

【国库】guókù〔名〕国庫；日語．〔～券〕国庫債券．政府短期債券．大蔵証券．＝㊙'库券'〔～收入〕国庫収入．〔～制度〕国庫制度．

【国老】guólǎo〔名〕①㊕国家の元老；旧時ではすでに引退した卿大夫を指す．②㊐〔中薬〕甘草を指す；同業者間の隠語．

【国礼】guólǐ〔名〕国の贈り物．〈前年十二月作为～被送到了西班牙〉一昨年12月国の贈り物として，スペインに送られた．

【国力】guólì〔名〕国力．＝'国家实力'〔～要素〕一国の国力を構成する政治・経済・心理・軍事の四大要素．

【国历】guólì〔名〕①陽暦．②その国の暦法．

【国立】guólì〔形〕国立(の)；日語；〔不定〕．〔～大学〕国立大学．〔～公园〕国立公園．〔～医院〕国立病院．〔～银行〕国立銀行．

【国利民福】guó lì mín fú〔成〕国家の利益と人民の幸福．

【国联】Guólián〔名〕㊙国際連盟．＝'国际联盟'

【国路】guólù〔名〕㊕都へ行く道．出世街道．〈康伯遁～〉康伯は都へ行く道の途中で逃げた；(李賀«感諷»詩)．

【国论】guólùn〔名〕①㊕国家に関するはかりごと．〈足以谋王体，断～〉国体をはかり，国論を決定するに十分な人物である；(«漢書・薛宣傳»)．②国民全体の主張．世論．

【国脉民命】guó mài mín mìng〔成〕国家の命脈と人民の運命．

【国门】guómén〔名〕㊕①国城の城門；広く城門も指す．〈～遥天外〉都の城門が天のかなたまではるかに続いている．〈雇着一辆车儿，出了～，望保安进发〉一台の車を雇って首都の城門を出，保安に向けて出発しました；(«古今・40»)．②辺境；国の入り口の意味で用いる．〈初抵～〉(国外から来た人が，国境・空港・港に)初めて到着した．〈即于八月上旬幡然返抵～〉8月上旬に翻然と辺境へ帰着する．

【国棉】guómián〔名〕国産の綿花．

【国民】guómín〔名〕国民．〔～兵〕国民皆兵制によって徴兵された兵卒．〔～兵役〕国民兵役．〔～党〕国民党；1912年に成立した中国の政党名．〔～道德〕国民道徳；孫文の定義によると，礼・義・廉・恥の民族的な気概と，忠・孝・仁・愛・信・義・和・平の徳性に分けられる．〔～健康调查〕国民健康調査；全国からダミーとなる人を多数抽出して行われる．〔～教育〕国民教育．〔一制度〕国民教育制度．〔～经济〕㊥国民経済．〔一计划〕国民経済計画．〔一建设〕国民経済建設．〔一预算〕社会会計学の方法を利用して，全国民の収入・支出を事前に計算して示した数値．〔一总产值〕国民総生産．〔～精神建设〕全国民の心理状態を改造すること；孫文の唱えたスローガン．〔～警卫队〕アメリカの州兵．〔～军〕国民軍．〔～权〕㊟市民権．〔～身分证〕国民であることを示す身分証明書；台湾で使う．〔～生产净额〕㊥国民純生産．〔～生产毛额〕〔～生产总值〕㊥国民総生産．GNP．〔～收入〕㊥国民所得．〔～所得〕㊥国民所得；台湾で使う．〔～投票〕国民投票．〔～外交〕1)国民が世論や権限によって政府の外交方針の決定を監督し，あるいは促すこと．2)国民と他国の人民との間の外交活動．〔～性〕国民性．〔～帐户体系〕国民勘定体系．〔～政府〕国民党の指導する政府．国民政府．＝㊙'国府'〔～总产值〕㊥国民総生産額．

【国命】guómìng〔名〕㊕国家の政令．国政．

【国母】guómǔ〔名〕㊕①皇太后．〈皆知～是刘后了〉皆は，皇太后には劉妃がなられたことを知りました；(«三俠・1»)．②皇后；尊称．〈他那里知道，那婆婆便是天下的～呢！〉そのばあさんがすなわち天下の皇后様であることを，彼がどうして知り得よう；(«三俠・16»)．

【国南】guónán〔名〕㊕国都の南．〈其夕，王与夫人饯于～〉その日の夕方，王とその夫人は国都の南ではなむけをした；(«南柯»)．

【国难】guónàn〔名〕(外国の侵略による)国難．〈我们没有发过～财〉我々は国難のごたごたを利用してもうけたことはない．〈死于～〉国難に殉じた；(«三國・9»)．〔～识忠臣〕〔成〕国家の艱難の中ではじめて忠義の臣がわかる；(«元曲・虎頭牌»)．

【国内】guónèi〔名〕国内．〔～电报〕国内電報．〔～法〕国内法．〔～非常事态〕㊟国内非常事態．＝'国内紧急事态'〔～分行〕国内支店．〔～管辖事件〕国内で起きた事件で，諸外国や国際組織の干渉を受ける必要のないもの．〔～广播〕国内放送．〔～航线〕国内線．国内路線．〔～汇兑〕国内為替．〔～汇票〕国内為替手形．〔～贸易〕国内取り引き．〔～燃料〕自家燃料．〔～市场〕国内市場．〔～消费税〕国内消費税．〔～新闻〕国内ニュース．〔～信用证〕国内信用状．＝'当地信用证'〔～许可证〕国内免許証．〔～研制〕国内開発．＝'本国研制'〔～要闻〕首都のあたりで発生し，全国に対して大きな影響力のあるニュース．〔～邮件〕国内郵便．〔～战争〕内乱．国内戦争．〔～政治形势〕国内政治情勢．〔～资金〕内資．

【国能】guónéng〔名〕㊕国内でとび抜けた技能．

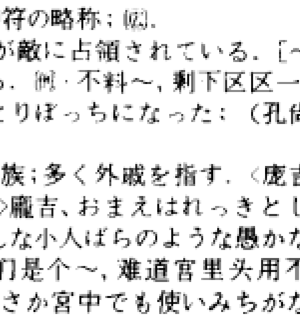
【国鸟】guóniǎo〔名〕その国の代表的な鳥．国鳥．

【国票】guópiào〔名〕㊍全国通用食糧切符の略称；㊐．

【国破】guópò〔動〕㊕国の一部の領土が敵に占領されている．〔～家亡〕〔成〕国が戦に敗れ，一家離散する．㊟〈不料～，剩下区区一口〉はからずも国敗れ一家離散して，ひとりぼっちになった；(孔尚任«桃花扇»)．

【国戚】guóqī〔名〕㊕天子の親戚．皇族；多く外戚を指す．〈庞吉你乃堂堂～，如何行此小人暗昧之事？〉龐吉，おまえはれっきとした皇帝の親戚であるのに，どうしてこんな小人ばらのような愚かなことをしたのか；(«三俠・22»)．〈你们是个～，难道宫里头用不着么？〉お宅様は皇族なのですから，まさか宮中でも使いみちがないわけではないでしょう；(«紅樓夢・92»)．〈目今阿斗太子是我外甥，彼但念我～之情，必不肯加害〉目下阿斗太子はわしの甥，わが外戚なるを思って害を加えることはなさらぬだろう；(«三國・83»)．〔～皇族〕〔成〕天子の親戚およびその家族をいう；(«元曲・蝴蝶夢・1»)．

【国旗】guóqí〔名〕国旗；中華人民共和国は'五星红旗'．〈在天空飘扬的～〉空に翻る国旗．



国旗

【国器】guóqì〔名〕㊕①国政を担うにたる才能を持った人物．②国家の宝器．

【国迁】guóqiān〔名〕遷都．

【国亲】guóqīn〔名〕㊕外戚．〈臣请～不任台省官〉外戚は御史台や尚書省・中書省・門下省などの官に任用しないようにお願いいたします；(«升平»)．

【国卿】guóqīng〔名〕㊕諸侯の大臣．

[国情] guóqíng [名]国の状況. 国情. 〈～不一样, 习惯也不一样〉国がらが違うと、習慣も違う. [～咨文]一般教書.

[国庆] guóqìng [名]建国記念日. 国の祝い. 〈庆祝我国～贺电收悉, 谢谢〉建国記念のご祝電、ありがたく拝受しました. [～节] [～日] 国慶節; 中華人民共和国建国記念日. 10月1日. 例〈到处流露出一些～的气味〉いたるところ建国記念日らしい雰囲気が漂っている.

[国权] guóquán [名]国家の主権.

[国人] guórén [名](旧)①国民. その国の人. [～皆曰可杀] [成]国じゅうの人が死罪を主張する: あまりの極悪非道ぶりに、大衆が激昂すること; (《孟子·梁惠王下》). ②古く都に住んでいる人を指した.

[国容] guóróng [名](旧)①その国第一の美人. 国の代表的な美人. ＝'国色' ②国家の平時の儀制.

[国瑞] guóruì [名](旧)国家の祥瑞.

[国丧] guósāng [名]国喪; 皇帝·皇后·皇帝の父·皇帝の母の葬儀.

[国色] guósè [名](旧)①国一番の美女. 絶世の美人. 〈绿珠有弟子宋祎, 有～, 善吹笛〉緑珠には宋禕という弟子がいたが、たぐいまれな美女で、笛が上手であった; (《綠珠》). [天姿～] [成]生まれながらに美しいこと. 例〈虽然鬓乱钗横, 却是～〉髪をふり乱しかんざしも曲がっていますが、生まれながら一国に冠絶する美貌; (《二拍·25》). [～天香] [成] 1)ボタンの花の美しさの形容. 2)美しい女性の形容. 例〈…, 却被孙富窥见了, 果是～〉…、孫富がのぞいて見ると、はたして絶世の美人であった; (《警世·32》). ②花の王; 中国ではボタンの花を指す.

[国殇] guóshāng [名](旧)殉国の士.

[国社党] Guóshèdǎng [名]国家社会主義ドイツ労働党. ナチス.

[国师] guóshī [名](旧)①国家の軍隊. ②一国の手本. 模範となる人. ③官名; 王莽のときに置かれた. ④六朝時代に国子監の'祭酒'を呼んだ. ⑤(仏)高僧; 歴代の帝王が僧を封贈するときによく用いた語. ⑥(古)教師に対する尊称; とくに帝王の師に対しての尊称. 〈虏酋愚甚, 被他哄动, 尊为～〉韃虜の酋長はずいぶんと愚かで、彼にだまされて国師とあがめ奉っている; (《古今·40》).

[国史] guóshǐ [名]①国史あるいは一王朝の歴史. [～馆]国史を編纂する機関; 台湾の総統府に直属している. ②昔、史実の記録をつかさどった官名.

[国使] guóshǐ [名](旧)国命を奉じて外国への使者となった役人. 国使.

[国士] guóshì [名](旧)一国において指おりの人材. 国じゅうの人から仰がれる優れた人物. 〈今以将军与荆州刘表俱有～之风, 故来相请耳〉いま将軍と荊州の劉表とはともに国士の風あり、ゆえに参上いたしました; (《三國·23》). [～无双] [成]天下無双の奇才; (《史記·淮陰侯列傳》).

[国势] guóshì [名]国勢. 国力. 〈～强大〉国力が強大である. [～调查]国勢調査.

[国事] guóshì [名]国の政治. 国家の大事. 〈执行～〉国事を行う. [～犯]国事犯. 政治犯; 日語. [～访问]国家の元首や首脳が相手国の招待を受けて行う儀礼的な訪問.

[国是] guóshì [名](旧)政治の方針. 国家の大計. 国の大方針. 国の大事. 〈共商～〉ともに国家の大計をはかる. 〈这种倾向早已成为了我们中国的～〉こうした傾向がつとに我が国の国是となっていた.

[国手] guóshǒu [名]その国きっての名手. 技術が全国第一の人; 医学·将棋などにおいて全国で最も優れた人. (旧)では医者をいう場合が多い.

[国书] guóshū [名]①国書; 外交代表証明書. 大使を派遣あるいは召還するとき駐在国の元首にあてた手紙. 〈忽一日, 有番使赍～到〉ある日、異国の使者が国書を携えてやってきた; (《警世·9》). ②信任状. ③その国の史書. ④中原に入った異民族の王朝がみずからの民族の文字を称した; 漢族の文字と区別して.

[国术] guóshù [名]中国の伝統的な武術. 〈提倡国货, 提倡～, 提倡国医〉国産品·伝統的武術·中国医学を提唱する. [～馆]中国の伝統的な武術を広め、教えるために設置された建物. [～家]武術家.

[国树] guóshù [名]国の木; 国を代表すると公認された木.

[国税] guóshuì [名]国税; 日語.

[国俗] guósú [名]①国の慣習. ②国の風習.

[国太] guótài [名](旧)皇太后.

[国泰民安] guó tài mín ān [成]国家が太平で人民が平安でその業を楽しんでいる; (宋·吳自牧《夢梁錄·14·山川神》). 〈唐朝在中国历史上强盛时期, 那时候～, 歌舞升平〉唐の時代は中国の歴史上勢力が盛んであった時期で、そのころは国家が安泰で人民は平安、人々は太平を謳歌していた. 〈我父自全真去后, 风调雨顺, ～〉わが父は、かの道士の去ったのち、雨風は順調、国家は太平、民は安穏; (《西遊·37》).

[国帑] guótǎng [名](旧)国の財産. 国庫の財貨. 国庫金. 公金. 〈叫庄大爷多支一万、八千, 横竖是皇上家的～〉知事に8千から1万'两'多く出させても、どのみち国のお金である; (《官場·15》). 〈又要开销～、修理城工〉また国庫金を支出して城壁の修理をせねばならない; (《紅樓夢·89》). [～民命]国庫金と人民の命; (《兒女·2》).

[国特] guótè [名](方)(略)国民党特務. ＝'国民党特务'

[国体] guótǐ [名]①国の威信. 国家の体面. 〈有伤～〉国の威信を傷つける. ②国体; 日語. 〈民主～〉民主国体. 〈每当～衰弱发生变乱时想做遗民的必多〉国体が衰弱し変乱が発生するときはいつも遺民となろうと思う者がきまってたくさん出てくる.

[国体仪制] guótǐ yízhì [連](古)宮廷内のきまり·儀礼制度; (《紅樓夢·16》).

[国统] guótǒng [名](旧)国家の統治組織.

[国统区] guótǒngqū [名](略)国民党統治地区. ＝'国民党统治区'

[国土] guótǔ [名]国土. 領土.

[国外] guówài [名]外国. 国外. 〈到～去〉国外へ行く. [～材] (林)外材. [～代理人] (経)海外代理人. 海外代理店. [～电报]国外電報. [～分行]国外支店. [～汇兑]外国為替. [～汇票]外国払い手形. [～客户]海外の需要家·顧客. 例〈～需要殷切〉同上からの注文が多い. [～贸易]外国貿易. 対外貿易. ＝'对外贸易' [～市场]海外市場.

[国王] guówáng [名]国王. [～眼镜蛇] (動)キングコブラ.

[国威] guówēi [名]国威. 国の声価. 〈中国女排打出了～〉中国の女子バレーボールは試合で国の声価をあげた.

[国维] guówéi [名](旧)国家を維持する綱紀. 〈股肱～〉国家の綱紀を補佐する.

[国文] guówén [名]①その国の言語および文字. 〈～教员是新来的〉国語の教員は新任者である. 〈～题〉国語の問題. ②中国語.

[国无捐瘠] guó wú juān jí [成]凶作の年でも地方に流離し、飢餓に倒れる者がいない; (《漢書·食貨志》).

[国无宁日] guó wú níng rì [成]国家に太平で安泰な日がない. 〈党中央有这么几个坏蛋, ～〉党中央にこのような悪党が何人かいれば、国家に安泰な日はない.

[国务] guówù [名]国務. 国の仕事. [～大臣]国務大臣. 国務卿. [～卿] [～部长] 1)国務卿. (フランスの)政務次官, 閣外相. (英国の)大臣. セクレタリー·オブ·ステート. (米国の)国務長官. 2)民国初年、大統領の補佐役. [～会议] 1)政府が国務を処理する会議. 2)閣議. [～委员]国務院総理のアシスタント; 副総理に該当. [～员]官名. 責任内閣の構成分子. 民国初期の北京政府時代にこの官が設置された. 国務総理と各部の総長が兼任した. [～院] 1)国務院; 中国の最高の行政機関であり、中央人民政府である. 総理、副総理、各部〔省〕の部長〔大臣〕、各委員会主任、秘書長で組織される. 2)民国初年の内閣. 3)(アメリカの)国務省. [～总理]内閣総理大臣. 国務院総理. 総理大臣.

[国玺] guóxǐ [名]国璽. 国家の印鑑.

[国宪] guóxiàn [名](旧)①国家の根本法. 憲法. 〈撰定～〉憲法を制定する. ②国家の法律に対する総称.

[国香] guóxiāng [名](旧)(植)ランの花を指す; 国じゅうで最も芳しいとされる.

[国庠] guóxiáng [名](旧)国立の学校.

[国孝] guóxiào [名]皇帝·皇后·皇太后などの喪; 男は冠飾をとり、女は首飾りをとり27日間喪服を着、髪を切らず音楽を休み結婚を1か月延期した. 〈～家孝之中, 背旨瞒亲, 仗财依势, 强逼退亲, 停妻再娶〉国の喪や家の喪に服している身で、勅旨に背き親を欺き、金と威勢を頼み婚約解消を迫り、重婚の罪を犯した; (《紅樓夢·68》).

[国信] guóxìn [名](旧)①(外交上の)国書. [～使]国家の信書をもって他国へ赴く使者. [～所]国書の事務を管掌する役所で、宋代では鴻臚寺の属官が宋遼間の国書の来往の事務をつかさどった. ②国の威信.

[国性] guóxìng [名]国の特性; 言語·文字·宗教·風俗·習慣などに見られる.

[国姓] guóxìng [名]皇帝の姓; 例えば宋朝の皇帝の姓の'赵'は'国姓'、また鄭成功は明の唐王に仕え、明朝の姓である「朱」を賜ったので'～爷'と呼ばれている.

[国恤] guóxù [名](旧)①国家の憂い. 国難. ②国喪.

[国婿] guóxù [名](旧)天子の娘婿. 〈家世贵显, 又身为～〉代々高貴な家柄で、しかも彼自身も天子の娘を嫁にもらった; (《宣和書譜》).

[国学] guóxué [名]①(旧)中国古代の学問·研究. ②太学あるいは国子監を指す.

[国宴] guóyàn [名]国賓を招待する政府主催の宴会.

[国药] guóyào [名]中国の薬. ＝'中药'

[国医] guóyī [名]①(旧)中国伝統の医学·医者. [～节]国医節; 1929年3月17日に全国の医師が上海で医薬団体代表大会を開催し、後に政府が1931年の同日に中央国医館を設立したので、全国医薬総会が1934年以後毎年の3月17日を国医節とした. ＝'中医师节' [～妙手]医術に優れた漢方の医者. 例〈像您这样戎马半生, 为党为国, 卓著勋劳, 又是个～, …〉あなたのように半生を軍中でおくり、党のため国のためすばらしい功績をおさめ、また漢方の名医でもあり、…. ②(旧)国内で著名な医者.

[国音] guóyīn [名]①国民党時代、国家が決めた中国語の標準音; 現代語音と相当の差がある. [～字母] (語)'国音'を表す表音文字; 第

一式は注音符号を用い、第二式は国語ローマ字を用いる. ②国家が審定した語音.

〔国营〕 guóyíng 〔形〕国営(の). ＝'中央国营'；〔不定〕. 注 中央の各部門が投資・経営する；県以上が投資・経営することを'地方国营'という. ［～保险］国営保険. ［～电视］国営テレビ局. ［～工业］国営工業. ［～经济］国営経済. ［～农场］国営農場. ソフホーズ. ［～农业贷款］国営農業貸付；農業銀行の国営農業企業に対する貸し付け. ［～牌价］国営商品の価格. ［～企业］国営企業. 公企業. ［～商店］国営商店. ［～商业］国営商業. ［—零售牌价指数］商業の小売り相場の変動を表す指数；単に'牌价指数'ともいう. ［～事业］国営の事業.

〔国用〕 guóyòng 〔名〕国の歳出. 国の財政.

〔国优〕 guóyōu 〔形〕全国でトップレベルである. 〈产品～〉製品が全国でトップレベルである.

〔国有〕 guóyǒu 〔名〕国有. 〈土地～〉土地の国有. 国家の所有. 〈我们的被服厂属～〉我々の被服工場は国の所有になっている. ［～财产］国有財産. ［～化］国有化. ［～林］国有林. ［～铁路］国有鉄道. ［～制］国家所有制.

〔国有国法〕 guó yǒu guó fǎ 〔成〕('家有家规'と続き)国には国法があり、家には家のきまりがある. (転)物事はおきてどおりにやらなければならない.

〔国语〕 guóyǔ 〔名〕①国語；解放前の標準語. 〈…一面使我想起在北京城圈里编～大辞典的诸先生〉…一方では私に、北京の市内で国語大辞典を編纂している諸先生を思い起こさせた. ［～罗马字］(語)国語ローマ字；1928年、中華民国大学院公布によって定められたローマ字によって漢字の音を表記したもの. ［～推行委员会］国語推進委員会；1928年に成立した'国语统一筹备委员会'〔国語統一準備委員会〕が1935年に改組されたもの. 中国語統一を計画・促進する仕事を行っていた. ［～文］ 1)国語によって綴られた文章. 2)国語と国文学. ［—教育］国語教育. ［—能力］国語と国文学の能力. ②国語；旧時の小学校の教科；現在は'语文'と称するのが普通.

〔国乐〕 guóyuè 〔名〕①中国固有の音楽. ②国家が祝典演奏用に制定した楽曲. ③その国固有の音楽.

〔国运〕 guóyùn 〔名〕(書)国運. 国家の命運. 〈～昌隆〉国家の将来が富み栄える.

〔国葬〕 guózàng 〔名〕国葬.

〔国贼〕 guózéi 〔名〕国を乱す人. 国を害するもの. 国賊. 売国奴. ［～禄鬼］〔成〕俸禄と名利をむさぼることに熱中する徒. 例〈入了～之流〉俸禄や名利に熱中する連中の仲間入りをする；(《紅樓夢・36》).

〔国债〕 guózhài 〔名〕国債. 〈发行～〉同上を発行する.

〔国丈〕 guózhàng 〔名〕皇帝の舅. 皇后の父君；戯曲・小説の中で用いる.

〔国政〕 guózhèng 〔名〕国政. 国家の大事.

〔国之桢干〕 guó zhī zhēn gàn 〔成〕重臣.

〔国志〕 guózhì 〔名〕(書)《三国志》を指す. 〈陈寿将为～〉陳寿が《三国志》を書こうとした；(《語林》).

〔国中〕 guózhōng 〔名〕国内. ［～之国］〔熟〕国の中の国. 国の中の独立王国. 例〈某国跨国公司还在发展中国家建立了～〉ある国の多国籍企業は発展途上国の中に独立王国をつくった.

〔国主〕 guózhǔ 〔名〕(書)①一国の君主. ②(転)皇帝を指す. 〈嗣主下令，去帝号称～〉皇太子が令旨を下し、帝の称号をとりやめて国主と呼ばせた；(《五代史・南唐世家》).

〔国子〕 guózǐ 〔名〕(書)昔、公卿・大夫の子弟をいう.

〔国子监〕 guózǐjiàn 〔名〕国子監；封建時代の最高の教育管理機関. 王朝によっては最高学府. ＝'国子学'；晋が初めて'国子学'を設け、北斉では'国子寺'と称し、隋は'寺'を'学'に改め、煬帝は'学'を改め'监'とし、歴代これによった. ［～司业］国子監の副長、副学長にあたる官；'祭酒'は学長に、'博士'は学部長に相当する.

〔国字〕 guózì 〔名〕(書)その国固有の文字；中国の場合は漢字.

〔国族〕 guózú 〔名〕(書)国家と民族.

〔国祚〕 guózuò 〔名〕①(書)国家に代々伝えられた福運. ②(白)国の運命. 国運. 〈世宗知其高士，召而见之，问以～长短〉世宗は高士であることを知り、招いて国の命運を尋ねた；(《古今・14》). 〈为臣子当尽心报效同兴～〉私は臣下として心を傾け恩に報い、ともに国運興す所存である；(《水滸・119》). 〈～迁移，付之天命，何足惜哉！〉国運移りて、天命これに付く、何ぞ惜しむに足らんや；(《三國・44》). ③(白)帝位.

［帼］(幗) guó ①昔、女性が頭を包んだスカーフや布. (転)女の意. 〈巾～英雄〉女丈夫. ②〔名〕姓.

〔帼匪〕 guófěi 〔名〕清の咸豊・同治年間に四川省で暴れた盗賊.

［涸］(瀏) guó 地名用字. ［北涸］(Běiguó)〔名〕地名；江蘇省.

［腘］(膕) guó ひかがみ. ひざの後ろ側.

［馘］(聝) guó 古代の戦争で敵の左耳を切り取ること；その数で戦功を決めた.

［虢］ guó ①〔名〕周代の国名. 1)周の武王の弟、虢仲の封地で西虢といい、今の陝西省宝鶏県(現在、虢鎮がある)の地、後に河南省陝県の東南に遷り、南虢という. 2)河南省鄭州市の西北. ②〔名〕姓.

［漷］ guó 水の流れる音. (白)〈他将那水调，我～的咽了〉彼が水にといて、私はそれをごくんと飲んだのです；(《元曲・魔合羅・2》). 〈水～～循除鸣〉水が石段に沿って音をたてて流れる；(韓愈《藍田縣丞廳壁記》).

［果］(①菓) guǒ ①(～子)*〔名〕果実. 〈水～〉果物. 〈干～〉殻あるいは皮つきの実；ラッカセイ・クリなど. 〈开花结～〉花が咲き実がなる. 注'水果'〔くだもの〕、'红果'〔サンザシの実〕などの'果'は'菓'とも書く. ②結果. 事の結末あるいは成果. 〈成～〉成果. 〈恶～〉悪い結果. ③断固として. 〈～断〉☞〔語素〕. ④結果として. はたして. 〈～不出所料〉やっぱり思ったとおりだ. ⑤(白)いったい. 〈尔既能诗，决非园吏之女，～何人也？〉あなたが詩がおできになるとすれば、庭番の娘などではありますまい、いったいどなたですか；(《警世・10》). ⑥〔動〕(方)巻く. ＝'裹'；〔四川〕. 〈吃袋烟再走，你自己～〉一服してから行こう、おまえは自分で(タバコを)巻け. ⑦〔名〕姓.

〔果疤〕 guǒbā 〔名〕(園)果痕.

〔果胞子〕 guǒbāozǐ 〔名〕(植)果胞子. 造果胞子. 嚢果胞子. ［～囊］果胞子嚢.

〔果报〕 guǒbào 〔名〕因果応報；仏教の宿命論. 善には善報、悪には悪報という考え方. 〈今负了施君之恩，受此～，复何说也！〉いま、施君の恩に背いたため、こういう因果応報を受けたのであって、これ以上何を言おうとするのか；(《警世・25》). ［～不爽］〔成〕因果の報いがあらたかなること；(《無量壽經》). ［～昭彰］〔成〕因果応報が明らかである. 例〈举心动念天知道，～岂有私〉心の内を天は御存じ、因果応報に間違いなし；(《警世・5》). 〔動〕因果応報を受ける. 〔接〕(白)もし…と言うならば. 〈～认得却回还，幸愿不须相惟(违)弃〉もしも(杞梁の骨が)わかったら家に帰ろう、どうかお願いだから(杞梁よ)私を見捨てないでください；(《變文・孟姜女》).

〔果柄〕 guǒbǐng 〔名〕果実の柄.

〔果饼盘〕 guǒbǐngpán 〔名〕果物・ジャムをのせたパイなどを盛る大型の皿.

〔果不其然〕 guǒbùqírán 〔副〕(方)はたして. 予想したとおり. ＝'果然'；〔北京〕. 〈说他会来，～他就来了〉来るかもしれないと言っていたら、彼ははたしてやって来た. 〈我早说要下雨，～，下了吧！〉私は前から雨が降りそうだと言っていたけれど、ほら、降ったろう.

〔果不然〕 guǒburán ＝'果然〔副〕'

〔果菜〕 guǒcài ＝'果蔬'

〔果菜类〕 guǒcàilèi 〔名〕(農)果菜類；果実を主要な食用部分とする野菜. カボチャ・トマトなど.

〔果叉子〕 guǒchāzi 〔名〕果物用フォーク.

〔果茶〕 guǒchá 〔名〕スイカの種・ラッカセイ・ナツメ・リュウガン・青ウメなどを茶わんに入れて砂糖を加え熱湯を注いだ飲み物.

〔果丛〕 guǒcóng 〔名〕果叢.

〔果醋〕 guǒcù 〔名〕果実酢.

〔果刀〕 guǒdāo 〔名〕果物ナイフ.

〔果的〕 guǒde 〔副〕はたして. ほんとうに. 〈你～忍心这样做？〉あなたははたしてこんな事に耐えられますか. ［～如此］(白)もしそうだと. 例〈～，此番却得仗老兄你解和了〉もしそうなると、その時はあなたに仲裁をお願いしたいのです；(《兒女・16》).

〔果点〕 guǒdiǎn 〔名〕(園)果点.

〔果碟(子)〕 guǒdié(zi) 〔名〕果物皿.

〔果冻〕 guǒdòng 〔名〕(食)①マーマレード. ②ゼリー.

〔果毒〕 guǒdú 〔名〕(方)梅毒. ＝'杨梅毒'；〔閩〕.

〔果断〕 guǒduàn 〔形〕(ためらわず)決断するさま. 決断力がある. きっぱりとしている. 〈如果还有人说话，他就～的说道：不要管，错了我负责任〉仮にまだ言い立てるものがいたら、彼はきっぱりと「かまうもんか、間違ってたら自分が責任をとるさ」と言う. 〈采取～的措施〉断固とした処置をとる. 〈他甚至比觉新还更软弱，还更缺乏～〉彼は覚新よりもさらに軟弱で、さらに決断力に乏しくさえあった.

〔果多鱼〕 guǒduōyú 〔名〕(魚)サケ.

〔果尔〕 guǒ'ěr 〔接〕①(書)やはりそうである. 〈～，后将易吾姓也〉やはりそうなら、私はいずれ自分の姓を改めよう；(《晋書・桓溫傳》). ②(白)はたして. 〈～，则中原非我有矣〉はたして、中原は我有する所にあらず；(《宣和》).

〔果饵〕 guǒ'ěr 〔名〕①あめ菓子などの総称. ②果物類.

〔果房〕 guǒfáng 〔名〕(園)果房.

〔果粉〕 guǒfěn 〔名〕新鮮な果実や葉の外面の微細な蠟質.

〔果脯〕 guǒfǔ 〔名〕モモ・アンズなどの果物の砂糖漬けの総称.

〔果腹〕 guǒfù 〔動〕(書)満腹する. 腹を満たす. 腹いっぱいにする. ［食不～］〔成〕腹いっぱいにならない.

〔果干(儿)〕 guǒgānr 〔名〕干し果物.

〔果敢〕 guǒgǎn 〔形〕果敢である. 決断力がありおじない. 〈在工作中，他不仅考虑周到，而且很～〉彼は活動の中で、思慮深いばかりでな

く決断力にも富んでいる. 〈瑞丰暗中佩服太太的见识与～〉瑞豊はひそかに妻の見識と果敢さに敬服した.
[果羹] guǒgēng 名 食 フルーツポンチの類.
[果埂] guǒgěng 名 園 果梗ᵏᵃᵏᵒ.
[果瓜] guǒguā 名 植 マクワウリ.
[果果(ル)] guǒguǒ(r) 名 方 果物. 果実; 西北, 四川. 〈有好～给你吃〉いい果物がありますからどうぞ.
[果核] guǒhé 名 植 (リンゴ・ブドウなどの)核ᵏᵃᵏᵘ.
[果盒(ル)] guǒhé(r) 名 茶菓入れの小箱; よく'蜜饯'(シロップ漬けの果物)、'糖果'(あめ)などを入れたことから.
[果痕] guǒhén 名 植 果痕ᵏᵒⁿ.
[果匠] guǒjiàng 名 果樹園芸農家.
[果酱] guǒjiàng 名 食 ジャム. ＝'果子酱' [～煎饼]ジャムをのせたパンケーキ.
[果胶] guǒjiāo 名 化 ペクチン; 果汁中の膠素ᵏᵒᵘˢᵒ. [～酶]ペクチナーゼ. [～酸]ペクチン酸. [～物质] 化 ペクチン物質. [～质]ペクチン質. [－纤维素]ペクトセルローズ.
[果酒] guǒjiǔ 名 ① 果実酒; ブドウ酒の類. ② 果物と酒.
[果局子] guǒjúzi 名 果物を売る店. ＝'水果铺'
[果决] guǒjué 形 決断力がある. 果断である. 〈他干什么事都非常～〉彼は何をやるにもたいへん決断力がある.
[果壳] guǒké 名 果実の皮.
[果筐] guǒkuāng 名 果物入れのかご; 提げるところがない大型のもの.
[果狸] guǒlí 名 動 ジャコウネコ.
[果粒] guǒlì 名 植 果粒.
[果料] guǒliào ＝'果然 副'
[果料ル] guǒliàor 名 菓子の上に飾りつける乾燥果物; マツの実・ウリの種・干しブドウ・刻み青ウメ・スイカの種など.
[果岭] guǒlǐng 名 (ス) (体) ゴルフ場のグリーン.
[果露] guǒlù 名 果物のシロップ. ジュース.
[果绿] guǒlǜ 名 浅緑.
[果裸] guǒluǒ 名 植 カラスウリ. タマヅサ.
[果蓏] guǒluǒ 名 (文) 植物の実の総称; 木の実を'果'といい、草の実を'蓏'という. [～失地则不荣, 鱼龙失水则不神] 諺 '果蓏'は土地を離れては生長せず、魚や竜は水を離れてはその妙を発揮できない. 何事もその時を得なければいけない; (《東坡江瑤柱傳》).
[果木] guǒmù 名 果樹. ＝'果木树' [～园]果樹園.
[果囊] guǒnáng 名 植 果実の袋. 果囊ᵏᵃⁿᵒᵘ.
[果能] guǒnéng 接 もし…できれば. 〈～认真学习, 必能有良好的成绩〉もしまじめに学習すれば、よい成績をあげられる. 〈～始终不变, 定然成个人物〉もしずっと変わりなくまじめに努めていれば、きっとりっぱな人物になれたことでしょう; (《兒女・30》).
[果泥] guǒní 名 食 ピューレー.
[果农] guǒnóng 名 果樹栽培者. 果樹栽培農家.
[果藕] guǒ'ǒu 名 果物とレンコン.
[果盘] guǒpán 名 果物鉢.
[果爿] guǒpán 名 植 心皮.
[果皮] guǒpí 名 果実の皮や野菜のくず. [～箱]くずもの入れ; '瓜子ル'の皮などを捨てる.
[果品] guǒpǐn 名 果物類; 干した果物も含む. 〈卖些时新～, …〉季節季節に合った新しい果物を売って、…; (《金瓶梅・4》). [干鲜～]乾燥果物と青果物.
[果圃] guǒpǔ 名 果樹園.
[果球] guǒqiú 名 いが. 〈栗子的～〉クリのいが.
[果ル] guǒr 名 ① (小つぶの)果物. [海棠～]カイドウの実. [红～]サンザシの実. ② 方 ニワトリの卵. 〈卧～〉卵を湯に割り落として煮る. 〈甩～〉かきたま汁にする.
[果然] guǒrán 副 はたして. 思ったとおり; 事実が予言、予想していたとおりであることを表す. 主語の前におくこともできる. 〈～不错〉思っていたとおり. 〈我们都认为你不会迟到, ～你准时到了〉きみが遅刻するはずがないと皆思っていたが、やはり時間どおりやってきたね. 〈去床头看时, ～有个大窟笼〉まくら元へ行って見ますると、はたして大きな穴が一つありました; (《清平・洛陽》). 接 仮定節に用い、事実が予言・予想したとおりであるなら…という仮定を示す. ＝'果真' 〈事实～是这样, 那就好办了〉事実がはたしてそうであるなら、やりやすい. 〈～你愿意参加, 那我们就太高兴了〉きみが参加してくれるなら、ぼくたちはこんなにうれしいことはない. 〈～不是你来搭救, …〉もしもあなたが助けに来てくれなければ、…; (《兒女・20》). 〈～是小娘子与那崔宁谋财害命时节, 他两人须连夜逃走他方, …〉もし若い側女ˢᵃᵇᵘと崔寧が金をめあてに、人の命を損ねるとするなら、二人は夜を徹してよそに逃げるはずであるのに、…; (《京本・15》).
[果仁(ル)] guǒrén(r) 名 果物の核ˢᵃⁿ.
[果肉] guǒròu 名 ① 果肉. ② 属 パルプ. ③ 方 ラッカセイの実. むきラッカセイ; 呉. [长生～]同上.
[果如所料] guǒ rú suǒ liào 成 予想したとおり. 案の定. 〈～失败了〉案の定失敗した.
[果锐] guǒruì 形 (白) 果断にして鋭い. 〈不意天兵之～也如此!〉なんと天兵の果断精鋭もこのようであろうとは; (《清平・風月相思》).
[果若] guǒruò 接 (白) もしも. 〈～"日出"有些微的生动, …〉「日出」にもしもいささかなりとも精彩さがあるとすれば、…. 〈～不要我, 把个松箍ル咒念一念〉もし私が用がないなら、たがを緩める呪文ʲᵘᵐᵒⁿを唱えてください; (《西遊・27》). 〈～你有心, 他有心〉もしもあなたに気があれば、彼にも気がある; (《王西廂・3・4》). 〈此事～不谐, 小生即当告退〉このことがもし叶ᵏᵃなわなければ、小生は早速辞去いたします; (《王西廂・2・3》).
[果山藤] guǒshānténg 名 植 ツルウメモドキ.
[果实] guǒshí 名 ① 果実. [～累累]果物がたわわに実っているさま. [～纤维]果実繊維. コイヤー・ファイバー. ② 革命闘争・労働生産による収穫や成果. 〈两次分～, 咱什么也没得到〉2回の分け前を私は何も手に入れていない. 〈因为他本来不是革命党人, 不应该来享受革命的～〉なぜなら彼はもともと革命党員ではないので、革命の成果を享受してはならなかった. [～房]土地改革のときに、分配獲得した地主・富農の家屋・地所. [劳动～]労働の成果. [胜利～]勝利によって得た成果.
[果石龙刍] guǒshílóngchú 名 植 アンペラ.
[果市] guǒshì 名 果物市場.
[果是] guǒshì 副 (白) たしかに. 〈此间人～朴实〉ここの人たちはたしかに素朴だ; (《西遊・1》).
[果蔬] guǒshū 名 果物と野菜. ＝'水果蔬菜'
[果树] guǒshù 名 果樹. [～苗]果樹の苗木. [～园艺] [～栽培] 属 果樹園芸. [－学]同上を研究する学問.
[果水] guǒshuǐ 名 フルーツジュース.
[果松] guǒsōng 名 植 チョウセンマツ. ＝'红松'
[果酸] guǒsuān 名 化 酒石酸. ＝'酒石酸'
[果穗] guǒsuì 名 植 果穂. 果房ᵏᵃᵇᵒᵘ.
[果摊(子・ル)] guǒtān(zi・r) 名 露天の果物商.
[果糖] guǒtáng 名 果糖.
[果系] guǒxì 副 (白) いったいぜんたい. 〈又问他祭的～何人〉彼女が祭っていたのは、いったいぜんたいだれなのかと尋ねます; (《紅樓夢・58》).
[果匣子ル] guǒxiázir 名 方 菓子箱.
[果下马] guǒxiàmǎ 名 ウマの体の小さなもの; '果下'は乗って果樹の下を通れるという意味.
[果鲜铺] guǒxiānpù 名 菓子店を兼ねた果物商.
[果馅(ル)] guǒxiàn(r) 名 ① 食 果物で作ったあん. [～饼]果物・ジャムをのせたパイの一種. アップルパイの類. ② 果肉.
[果香铺] guǒxiāngpù ＝'果鲜铺'
[果心] guǒxīn 名 園 果心.
[果形] guǒxing 名 園 果形. 果実の形や見栄え、大小など.
[果锈] guǒxiù 名 園 さび.
[果毅] guǒyì 形 (書) 果敢で志が堅固、勇気あり動揺しない. [～尉]官名; 唐初、府兵制を敷き、各地に軍府を設けた. 軍府を折衝府と称し、その長官を折衝都尉と称した. 折衝都尉の補佐が果毅都尉である. 例 〈郑子武调, 授槐里府～〉鄭は武官に任ぜられ、槐里府の果毅都尉の職を授かった; (《任氏》).
[果蝇] guǒyíng 名 昆 ショウジョウバエ.
[果于自信] guǒ yú zì xìn 成 大胆に自信をもつ. 自信過剰なこと; (《列子・湯問》).
[果园(ル・子)] guǒyuán(r・zi) 名 果樹園. [～犁] 農 樹園プラウ. [～土] 農 樹園土壌. [～作物]樹園作物.
[果占] guǒzhān 名 方 ジャム. ＝'果酱'; 広.
[果蔗] guǒzhè 名 植 サトウキビ.
[果真] guǒzhēn 副 接 ＝'果然' 〈电台预报今天有雨, ～今天下雨了〉放送では今日は雨という予報だったが、はたして今日雨になった. 〈这个消息～是事实, 那可太好了〉このニュースが事実だったら、ほんとうにいい. 〈你上学的事～决定了吗?〉あなたが学校に行くこと、ほんとうに決まったの. 〈～是你〉案の定きみだった. 注 仮定を示すにはふつうこの語を用いる. また'果然'に比べ'果真'は真実性を強調する. 〈说来, 他～来了〉来ると言ったら、彼はほんとうにやって来た.
[果汁] guǒzhī 名 果汁. ジュース. [～机]ジューサー. 果汁絞り器.
[果枝] guǒzhī 名 ① 果実をつけた枝. ② 実をつけたワタの枝.
[果中其料] guǒ zhòng qí liào 成 思ったとおり. 〈就猜着定是宝玉, 因翻身一看, ～〉きっと宝玉に違いないと思って寝返りをうってみると、はたしてそのとおりでした; (《紅樓夢・21》).
[果馔] guǒzhuàn 名 (白) 果物と料理.
[果桌] guǒzhuō ＝'果卓' 名 ① 果物をのせるテーブル. 〈又忙另摆～, 又忙倒好茶〉急いで別に果物をのせるテーブルをおいたり、急いで別によいお茶を出したりした; (《紅樓夢・19》). ② 宴席.
[果子] guǒzi 名 ① ☞ [果实] ①. 〈结～〉果実がなる. 〈熟了的～渐渐多了起来〉熟した果実がだんだんと多くなってきた. 〈龙眼花开了, 谢了, 连～也给人摘光了〉リュウガンの花が咲いて、しぼんで、果実すらすっかり人に摘み取られてしまった. 〈各样～各样粧, …〉いろいろな果物をそれぞれ盛って、…; (《清平・快嘴》). [～冰淇淋]

食 フルーツ入りアイスクリーム．[～冻ㄦ] 食 ゼリー．[～干ㄦ] 食 乾燥させた果物；干しアンズに干しガキとうすく切ったレンコン・ナシをそえて砂糖をかけたもの．[～酱] 食 ジャム．[～酒]果実酒．[～狸] 1)＝'花面狸' 2)動 ハクビシン．[～露] 食 シロップ．[～泥] 方 見るだけで食べられない果物．喩 本気でないさまを例える．[～泡] 方 水泡；四川．例〈烫起了～〉やけどで水泡が出来た．[～铺]果物を売る店．[～树]＝'果树' [～盐] 薬 酒石酸を主成分とする消化促進剤・下剤．[～药ㄦ]効きめが弱く、香ばしくて甘い薬．糖衣錠．[～汁]フルーツジュース．[～粥]果物をまぜて炊いたおかゆ．[～是真素，肉能解馋，秦椒真辣，苦是黄莲] 諺 果物はあっさりしているし、肉類は食欲を満たせるし、トウガラシは辛いし、黄蓮は苦い．それぞれの持ち味をいったもの．②＝'馃子'（☞'馃'）

[果足] guǒzú [名] 旧 ☞'裹足'．〈那杨志为等孙立不来，又值雪天，旅途贫困，缺少～〉かの楊志は孫立を待ちますがやってはきませんし、また雪の時節にあい、旅先で懐も乏しくなり、路銀も少なくなってきました；（《宣和》）．〈又没～，怎生去得〉その上、路銀もないのに、どうして行けよう；（《新編五代》）．

[惈] guǒ 果敢である．決断力に富んでいる．

[馃] guǒ ①（～子）[名] コムギ粉をこねてのばしたものを油で揚げた食品の一種．②[名] 方 中国在来の'点心'［軽食］の総称．

[椁]（槨） guǒ そとひつぎ．うわひつぎ．ひつぎを覆う外棺．〈棺～〉棺．ひつぎ．〈砖～〉れんがの棺．

[裹] guǒ ①[動]（紙・布あるいはその他の薄いもので）くるむ，巻く．〈～伤口〉傷口に包帯を巻く．〈用纸～上〉紙でくるむ．〈絮中都～着零碎银子〉布団綿の中には粒銀がくるまっていた；（《警世・32》）．〈将一条绵被～得紧紧地，…〉一枚の綿布団でしっかりと身を包み、…；（《清平・快嘴》）．②[動]（よくない目的でほかの人、または物の中に）混ぜる，巻き込む．〈匪军撤退时，～走了几个村子的人〉敵の軍が撤退するとき、幾つかの村の村人をどさくさ紛れに連れ去った．③[動] 方（乳首を）吸う；東北．〈～奶〉☞ 語彙．④[動] 方（ちまきやワンタンなどを）作る．＝'包'；閩．〈～粽子〉ちまきを作る．〈～馄饨〉ワンタンを作る．

[裹布] guǒbù [名] ① ゲートル．脚半．② 纏足をくるむ包帯．＝'绑腿'

[裹缠] guǒchán [名] ① 方 ゲートル；四川．〈两只脚打的灰布～〉両足に灰色の布のゲートルをつけている．② 書 生活費．

[裹创] guǒchuāng [動] 書 傷に布を巻く．傷に包帯する．

[裹肚] guǒdù [名] 腹巻き．腹掛け；夏、寝るときなどにつける．＝'兜肚' 〈看见令爱身上系着一条绣～〉ご令嬢が刺しゅう入りの腹掛けを身につけているのをお見かけしました；（《警世・8》）．〈拾得一个布～，内有一包银子〉腹巻きを拾うと、その中には銀子が一包みあった；（《古今・2》）．[～兜] 方 身にまきつける銭入れ；四川．例〈伸手到～里抓了几十个制钱出来〉手を伸ばし、袋から何十'文'もの穴あき銭を取り出した．

裹肚兜

[裹革] guǒgé [動] 書 ウマの皮革で死体をくるむ．喩 戦死する．

[裹合] guǒhé [動] 旧 ① 仲間にひっぱり込む；本来は包みこむの意．〈不是小弟～上山，…〉私がひっぱり込んで山に登ったわけではなく、…；（《水滸・51》）．② 取り囲む．包囲する．〈分兵两道，～四边〉兵を二つに分け、四周を取り囲んだ；（《變文・張義潮》）．

[裹夹] guǒjiā ＝'裹挟' [動] ① 巻き込む．〈被革命大潮所～〉革命の大波に巻き込まれる．② 挟み撃ちにする．③（雰囲気などで）立ちすくむ．

[裹角] guǒjiǎo [名] 方 部屋の隅．

[裹脚] guǒ, jiǎo [動] 纏足をする．〈单是洗脸梳头～，就要两三点钟〉顔を洗い、髪をとかし、足に布を巻くだけで2、3時間もかかった．〈袖中带得有白绫汗巾一条，约有五尺多长，取出劈半扯开，奉与美娘～〉そでの中から、白綾の長帯、長さ約5'尺'余りのものを取り出し、半分にひきさき、美娘に渡して足をくるませた；（《醒世・3》）．[～条子] [歇] 纏足用の長い布ぎれ．喩 長くてくさいということから、文章や話が長くてつまらぬことを例える．[名]（guǒjiǎo（又）guǒjiao）① 纏足用の細長い布．〈遂脱下两只～接了〉そこで足を巻いていた二つの布を解いてつないだ；（《初拍・1》）．〈将美娘绣鞋脱下，去其～，露出一对金莲〉美娘の縫いとり模様の靴を脱がせ、纏足の布をはぎとって、美しい足をむき出しにした；（《醒世・3》）．〈替娘洗这～〉奥さまの纏足の布を洗ってあげる；（《金瓶梅・72》）．[～布]纏足用の細長い布きれ．例〈她给张氏脱了鞋袜，然后慢慢地解去张氏脚上的～〉彼女は張氏の靴と靴下を脱がせ、それからゆっくりとその足の纏足用の細長い布を解いていった．[～布围脖子——臭一圈ㄦ] [歇] 方 纏足用の布を首に巻く——まわりが臭い．喩 評判がよくない；河南．② 旧 旧時、男子が足に巻いた布；その上に靴下をはく．

[裹紧(了)] guǒ, jǐn(le) [動] きゅっとくるむ．

[裹粮] guǒliáng 書 [動] 食糧を携帯する．〈乃～寄载，入洛从之〉そこで食糧を包み携えて乗り物に乗せてもらい、洛陽に入って従おうとした；（《語林》）．[名] 携行食糧．

[裹乱] guǒ, luàn [動] 方（内部から）かき乱す，かき回す．めんどうをかける；北京．＝'捣乱' 〈人这ㄦ正忙着呢，别望里～〉人がここでちょうど忙しくしているのだ、中に来てめんどうをかけるな．〈裹个什么乱！〉どうしてひっかきまわすのか．〈他刚想看看书，儿子就跑来～，缠着他讲故事〉彼がたった今 本を読もうとしていると、息子が飛び込んで来てひっかきまわし、彼にまつわりついて話をせがんだ．〈你二叔写字，不准去～〉おじさんが字を書いているのだから、じゃまをしちゃだめだよ．〈现在我们正忙，你别在里头～了！〉いま我々は忙しいんだから、おまえは中でかきまわすな．

[裹螺蛳] guǒ luósi [熟] 方 軽薄に言葉を遣ってからかう；北京．〈不许那么轻嘴贱舌的跟这ㄦ～〉そんなにべらべらと、ここでふざけることは許しません．

[裹抹] guǒmo ＝'裹没' [動] 方 ①（人の物を）とり込む，もって行く．かっぱらう．（何かに）紛れこませる；北京．〈谁把我那杆铅笔给～走了〉だれかが、私のあの鉛筆をちょろまかして持って行った．〈你怎么把人家一盒ㄦ火柴给～来了？〉おまえはどうして人のマッチをちょろまかして持って来たのだ．〈没留神把他的书给～来啦！〉不注意にも彼の本を突っ込んで来てしまった．② うやむやに言い逃れをしたり、覆い隠したりする．ごまかしとりつくろう；北京．〈把她这句话用笑话给～〉彼女の言葉を笑い話で紛らわしてしまった．〈用两句玩笑话把那个碴ㄦ～过去了〉二言三言の冗談で、あの感情のもつれをなんとなく解いた．

[裹奶] guǒ, nǎi [動] 方（乳首に舌をまき）乳を吸う，乳を飲む；東北．〈这孩子小嘴～可有劲啦〉この子は小さな口で乳を吸うのに、とても力がある．

[裹黏] guǒnián 方＝'纠缠'

[裹裙] guǒqún [名] おくるみ；幼児に着せる．

[裹尸] guǒshī [動] 書 死体を包む．

[裹树] guǒ shù [連]（越冬に）木にわらを巻く．

[裹腿] guǒtui [名] 脚半．ゲートル．〈缠～〉ゲートルを巻く．〈打～〉脚半を巻く．〈我于是仿照那苗人连长的办法，把刀插到～上去〉私はそのミャオ族の中隊長の方法に従い、刀をゲートルの上に差し込んだ．

[裹挟] guǒxié [動] ①（時代の情勢・潮流などが）人を巻き込む．〈受革命洪流之～〉革命の奔流に巻き込まれる．②＝'裹夹'

[裹胁] guǒxié [動] 取り囲んで脅かす．周囲から脅迫して悪事に加担させる．人を悪にひきずりこむ．[名] 脅迫．〈受坏人～而参与事件〉悪人に脅迫されて事件に関与する．

[裹圆ㄦ] guǒyuánr [名] 方 寝巻き．＝'睡衣'

[裹扎] guǒzā [動] 縛る．くくる．〈～伤口〉傷口をしばる．

[裹帻] guǒzé [動] 旧 髪を包む布で頭を巻く．〈梳洗～〉顔を洗い、髪を包む（ずきんをかぶる）；（《金瓶梅・1》）．

[裹蒸粽] guǒzhēngzòng [名] 方 リョクズとブタ肉を中に入れた塩味のちまき；粤．

[裹走] guǒ, zǒu [動] 巻き込んで連れ去る．

[裹足] guǒzú 書 [動]（ためらって）足をとめる．立ち止まって前に進まない．〈～不入秦〉立ち止まったまま秦に入国しない；（《史記・李斯列傳》）．[～不前] [成] ためらって前へ進まない；（李斯《諫逐客書》）．例〈我们应该放下包袱，轻装前进，不能再左顾右盼，～〉我々は重荷となる古い思想をすて、軽装で前進し、またわき見して躊躇するようではいけない．例〈天下智谋之士，闻而自疑，将～〉天下の智謀の士、これを聞いて疑いをはさみ、しり込みしましょう；（《三國・16》）．[名] ① 纏足．② 旅費．路銀．■ '果足'とも書く．

[猓] guǒ ①[猓猓]（guǒguǒ）[名] 旧 '彝族'［イ族］の旧称．②[猓然]（guǒrán）[名] 動 オナガザル．

[蜾] guǒ [蜾蠃]（guǒluǒ）[名] 虫 トックリバチ．☞'螟蛉'

[过㊀]（過） guò ①[動]（場所を）通り過ぎる．〈野营部队要从咱们村～〉野営部隊は私らの村を通ることになっている．〈～了河，就是李家庄〉川を越えれば、もう李家荘である．〈公路上正～着队伍呢〉道路を隊列が通っているところです．〈～一条独木危桥〉1本の高く架かった丸木橋を渡る；（《清平・洛陽》）．②[動]（時間が）過ぎる．〈你先去吧，我～一会ㄦ就去〉先に行ってください、私はしばらくしてから行きます．〈再～半年，这条水渠就完工了〉あと半年したら、この用水路は完成します．〈～了两日，女使春儿见小姐双眉愁蹙〉2日後、側仕えの春児はお嬢さまがまゆをくもらせているのを見た；（《清平・風月瑞仙亭》）．③[動]（月日、生活を）過ごす．〈日子越来越好～了〉暮らしがますますよくなってきた．〈怎么也～不到一起〉どうしても二人はうまくいかない．〈他退休以后～着幸福的晚年〉彼は退職後幸せな晩年をおくっています．〈在这姑姑家里，～了三两日〉このおばのうちで2、3日過ごしました；（《清平・簡貼》）．④[動]（祝祭日などを）過ごす．〈每逢～年～节，我总和家里的人一起～〉お正月やお節句はいつも家族といっしょに祝います．〈今

天是小红～生日，妈妈给她买了一件新衣服〉今日は小紅の誕生日のお祝いの日で、お母さんは小紅に新しい服を買ってやりました．⑤〔動〕(ある範囲や限度を)越す，超過する． 1)数量．〈我已经年～半百〉私はもう50の坂を越えた．〈～半数的同志投了他的票〉半数を超す人が彼に投票した． 2)程度．ふつう後に単音節の形容詞がくる．〈你的病刚好，不要～累，要注意休息〉きみの病気はよくなったばかりですから、疲れすぎないようにし、休息に注意しなくてはなりません．〈事情还没调查清楚，不要～早下结论〉まだはっきり調べがついていないのだから、早々に結論を下してはならない．〈作业～多，会影响孩子们的健康〉宿題が多すぎると、子どもの健康に影響がある．⑥〔動〕(甲から乙へ)移す．〈车辆转让必须到市公安局办理～户手续〉車両を譲渡した場合は、市公安局に赴き、名義書き換えの手続きをしなければならない．〈东西买好了，就等～帐了〉品物は購入され、帳簿への転記を待つだけになっている．⑦〔動〕(ある処理を)終わる，ふむ；処理にあたっての道具を客語として伴うこともある．〈这篇课文我又～了一遍〉この課の本文にはもう一度目をとおした．〈这是五百元，请你～～数〉5百'元'あります，数をあたってみてください．〈这几件衣服已经～了好几遍水了〉これらの服はもう何度も水をとおしました．〈行李还没～磅，得等一等〉荷物はまだはかりにかけてありません、しばらく待っていただかなくてはなりません．⑧〔動〕㊄人に譲り渡す．与える．贈る．〈这爿铺早就～给别人开了〉この店はとっくに他人に譲ってしまった．〈娑婆国里且无贫，拾得金珠乱～与人〉娑婆国にはそもそも貧しい人はおらず、金や真珠を拾ってもむやみに人に与える；(《變文·不知名》)．⑨〔動〕㊄家畜が子を産む．〈～了三只小猫〉子ネコを3匹産んだ．⑩〔動〕㊄伝染する．染まる；〔閩〕．〈这个病是会～人的〉この病気は人にうつります．〈当心伤风～人〉風邪がうつらないよう注意する．〈就认俺这门穷亲戚，也不～上你穷〉私らのような貧乏な親戚筋でも、あなたに貧乏をうつしやしません；(《金瓶梅·7》)．⑪〔動〕㊄入れかえを繰り返して冷ます．〈这杯茶太烫，用个空杯来～一～〉このお茶は熱すぎる、からの茶わんで入れかえをして冷ましなさい．⑫〔動〕㊄混ぜ合わせる．つけあわせる．組み合わせる．添える；〔閩〕．〈搿眼小菜明朝～早饭吃〉これらの料理の具はあした朝御飯のおかずにして食べる．⑬〔動〕㊄二度洗いする；多く石けんで洗った後、水洗いをすることを指す；〔閩〕．⑭〔形〕㊄(老人が)口うるさい．〈人老了就～了〉人は老いると口うるさくなる．⑮動詞の後に用い、(よく'得'を挟み)まさる，…することができることを表す．〈这次修水库，我们一定要赛～三队〉今回のダム建設では、どうしても第3隊との競争に勝たねばならない．〈这次比～他们了〉今回は彼らよりよかった．〈一台机器的生产能力抵得～几十个人〉一台の機械の生産能力が数十人の力にもまさる．〈他是大家信得～的好同志〉彼はみんなが信頼できるいい同志である．⑯動詞の後に'不'を合して用い、勝ることができないことを表す．〈他能说会道，我可说不～他〉彼は弁がたつから、ぼくでは彼を説き伏せられない．〈在学习方面我比不～他〉学習の面では、ぼくは彼にかなわない．⑰動詞の後に用い、その動作であるところを経過するか、その動作によってなにかをあるところへ移すことを表す； '过'は軽声となる．〈汽车从桥上开～〉自動車が橋を渡る．〈他递～一块热毛巾给我〉彼は熱いタオルを私に渡してくれた．⑱動詞の後に用い、空間、時間そのほかの方面でしかるべき一点を越えることを表す；軽声．〈明天早上五点钟的飞机，你可千万别睡～了〉明朝5時の飛行機ですから、絶対に寝すごさないように．〈银行不在这ㄦ，你走～了，往回再走几步才是〉銀行はここではありません、通り越したので、少し戻らねばなりません．〈只顾说话，你看都坐～站了，快下车吧〉話に夢中になっていて、ほら 乗り越してしまいました、はやく降りましょう．⑲動詞の後に用い、動作によって、向きを変えさせることを表す．ふつう'翻' '转' '扭' '掉' '回' '倒'などの動詞に限られる；軽声．〈他回～头看了我一眼〉彼は振り返って、私を見た．〈请你再翻～一页〉もう1ページめくってください．⑳形容詞の後に用い、超過することを表す．形容詞は積極的な意味(高い、長い、強いなど)をもつ単音節のものに限られる．〈向日葵已经长得高～人头了〉ヒマワリがもう人の頭よりも高くなった．〈现在的技术比起以前来，不知好～多少倍〉今の技術は、昔に比べ、何倍すぐれているかわからない．㉑(～ㄦ)*〔量〕度．回．遍．〈把文件看了好几～ㄦ〉書類に何度も目を通した．㉒過ち．↔'功'〈改～自新〉前非を悔いて生まれ変わる．〈功～相抵〉功罪が相償う．〈非汝之～也〉汝の過ちにあらず；(《三國·84》)．〈皆由我之～，送了他青春一命〉すべてわたしの過ちのせいで、あの人の若い身空を台なしにしてしまった；(《清平·刎頸》)．㉓分子式が－O－O－の形のもの．〈～氧化氢〉過酸化水素．H_2O_2．㉔〔助〕動詞の後に用いて、過去にその動作をしたことがあることを表す；軽声．'没(有)'で否定し、'不'では否定できない．〈他从前来～〉彼は以前来たことがある．〈我们曾经谈～这个问题〉私たちはかつてこの問題を話し合ったことがある．〈这本小说我没看～〉この小説は読んだことがない．〈我没有听人说～这件事〉私はこの事についてだれかが話すのを聞いたことがない．㉕〔助〕形容詞の後に用いて、過去にその状態が起こったことがあることを表す；軽声．ふつう時間を明示することが必要．'没(有)'で否定するが、形容詞の前に'这么'をつける('从来' '过去'などの語を併用する)．〈他小时候胖～〉彼は小さいころ太っていた．〈这孩子从来没有这么安静～〉この子はこれまでこんなにおとなしくしていたことがない．〈我过去没看见他这么高兴～〉私は彼がこんなに喜んでいるのをいままで見たことがない．㉖〔助〕動詞の後に用い、動作が終わったことを表す．後に語気助詞'了'をつけていうことができる；軽声．〈赶到那ㄦ，第一场已经演～了〉かけつけたときには、第一場はもう終わっていた．〈你吃～饭了吗？〉食事をすませましたか．〈时间还早，我们吃～饭再去也不晚〉まだ早いよ、食事をすませてから行っても遅くない．■'吃～饭了吗？'ときかれて、否定的に答えるには、'还没(吃)呢'のようにいう．'你吃～日本菜吗？'に対する否定的な答えは'没吃过'．■'过'と'了'．動態を表す助詞であるが、用法その他に次のような違いがある． 1)否定形が違う．'来过'の否定形は'没来过'であるのに対して、'来了'の否定は'没来'となり、'了'が消える('没'は'没有'ともいう)． 2)動詞のかさね型に'了'を挟むことができるが、'过'は挟めない；×'看过看'． 3)'过'は過去の経験を表し、必ず過去時のことであるのに対して、'了'は完了を表し、過去以外、現在および未来にも用いられる． 4)'过'で表す動作は現在まで継続していないが、'了'で表す動作は現在まで継続することもありうる．'他去过北京'と'他去了北京'； '过'の場合は今は北京から戻っていて、北京にはいないが、'了'の場合は北京にいるか、北京への途中にいる． 5)'了'をつけていうと、一定の成果をあげているという含みを伴うのに対して、'过'の場合には、この含みを必ずしも伴わない．'他学了英文'と'他学过英文'； '了'の場合には、ある程度マスターしていることを意味するのに対して、'过'の場合は、マスターしている可能性もあるが、マスターしていない可能性もある．㉗〔助〕㊄動詞のあとについて、重ねてさらに一度の意を表す；〔四川〕．〈做～就是了〉もう一度やればよい．㉘㊄(補語として)…し終わる；〔四川〕．〈烧不～〉焼ききれない．㉙㊄…より．＝'比'；〔広〕．㉚㊀…へ；現代語の'到'に近い．〈大着步，自～景阳冈来〉大またで景陽岡へやって来た；(《水滸·23》)．㉛〔動〕㊀死ぬ．死去する．〈老太太～了〉母上が亡くなられた；(《二十年·5》)．〈上下穿件缟素衣，侍奉双亲～了罢〉上下に白い衣を着ているが、侍女の両親が亡くなったのでしょう；(《清平·快嘴》)．㉜及第する．〈昨闻～春闱，名系吏部籍〉昨日、春の会試に合格し、名を吏部の籍につらねたと聞いた．㉝訪ねる．〈莫廷韩～袁履善先生〉莫廷韓が袁履善先生を訪れた．〈余～一贵人〉私は一人の貴人を訪れた．〈侠持～度〉侠はそれを持って度のもとを訪れた；(《古鏡》)．〈淮王载酒～〉淮南王は酒を持って立ち寄った；(王維《從岐王過楊氏別業應教》)．//㊁ guō

[过哀] guò'āi〔動〕ひどく悲しがる．〈小娘子不必～，是小生收得，故在此相候〉娘さん、そんなに悲しがることはない、わたしが拾ったので、ここで待っていたのです；(《醒世·18》)．

[过爱] guò'ài〔動〕過分な愛顧をうける．過分なおぼしめしにあずかる．〈承两位～〉お二方の過分なご愛顧を受ける．

[过氨酸] guò'ānsuān〔名〕〔化〕過塩化鉄．

[过百岁] guò bǎisuì〔連〕㊄生まれて百日めのお祝いをする；〔東北〕．〈要用这水煮喜面，给小少爷～〉この水でお祝いのうどんを煮て、坊ちゃんに百日めのお祝いをしてやろう．

[过班] guòbān〔動〕㊀①(出世のために)つけ届けをする；清代に用いられた．〈既然有路子，为什么不～做知县？〉コネがあるのに、どうしてつけ届けをして知県になろうとしないのか；(《官場·2》)．②官吏が出世などで、職場や官位がかわる．〈后来又来一个电报，说叫二小儿到工上去当差，年终合龙，两个～可得道员〉後にまた、二人の子どもたちを工事の担当職につけ、年末決壊堤防が修復したら、道員の職にすることができようという電報が来た；(《官場·33》)．

[过版] guò，bǎn〔印〕〔動〕転写する；グラビア印刷で．〔名〕転写．[～机]転写機．

[过半] guòbàn〔動〕㊂過半数を占める．〈汉兵死者～〉漢の兵で死んだものは半数以上だった；(《漢書·李將軍傳》)．

[过半数] guòbànshù〔名〕過半数．〈议案有～的人赞成，应予通过〉議案は過半数の賛成があれば通過が議決される．〔連〕(guò bànshù)過半数になる．半数を超える．

[过磅] guò，bàng〔動〕①台ばかりにかける．検量する．看貫する．〈经～后装箱〉看貫が済んでから荷造りをする．〈所能记忆的却只是～时的麻烦〉しかし、思い出せるのは目方を量ったときのめんどうくささだけであった．②㊄重さが超過する；〔広〕．〔名〕(guòbàng)検量．看貫．[～费]計量費．

[过饱] guòbǎo〔動〕食べすぎる．〔名〕食べすぎ．

[过饱和] guòbǎohé〔名〕〔化〕過飽和．

[过辈] guòbèi ㊄＝'见背'，'去世'；〔閩〕．

[过苯酸] guòběnsuān〔名〕〔化〕過安息香酸．

[过兵] guò，bīng〔動〕(戦争で)兵隊が通る．〈过一回兵，打一回仗，比发一回大水还惨〉兵隊が通り、戦争が起きれば、どんな洪水よりも悲惨である．

[过病气] guò bìngqi〔連〕㊀病気を人に伝染させる．

[过补偿] guòbǔcháng〔名〕過補償．

[过埠] guòbù〔動〕㊄外国に行く；〔広〕．

[过不得] guòbude〔動〕申し訳ない．

[过不来] guòbulái ↔'过得来'〔動〕①通れない．②我慢ならない．③やっていけない．

[过不了门] guòbuliǎo mén 〔熟〕その場を逃れることができない. しのぐことができない. 〈他这样是～的〉このようでは彼は責任を逃れられないよ.

[过不去] guòbuqù ↔ '过得去' 〔動〕①(障害があって)越せない, 通れない. 〈桥被水冲破了, 车辆和行人都停在河这边～〉橋が大水で壊れたので、車や人は川のこちら側に足止めされて通れない. ②困らせる. つらくあたる. 盾突く. 相手になる. わたり合う. 〈请放心, 他不会跟你～的!〉どうぞ安心してください、彼はあなたに盾突いたりしませんから. 〈我平常没有得罪他的地方, 为什么跟我～呢〉私は平生彼の感情を害したことがないのに、なぜ私に意地悪をするのか. 〈我们犯不着为了别人的事同他～〉我々は他人のことで彼に盾突く必要はない; (《官場·27》). ③すまない. 〈让他白跑一趟, 我心里真有点～!〉彼にむだ足させて、私はほんとうに申し訳ないと思っています. 〈在情面上～〉情義の上ですまないと思う. 〈要我跟家里的妻子脱离关系, 良心上也未免太～〉ぼくに家内と関係を断てというなら、良心からいってもとても済まないということになる. ④(感情上)おもしろくない. 許せない. 〈有什么～的事?〉何かおもしろくないことがあるのか. 〈你跟我有什么～, 可以直说〉きみが何か私に対して不満に思っているのなら、はっきりと言ってよい. ⑤暮らしがたたない. ⑥超えない. 続かない. 〈咱们北平的灾难～三个月〉わしら北平の災難は3か月とは続かん.

[过不着] guòbuzháo ↔ '过得着' 〔動〕(方)付き合いが深くない; 〔北京〕. 〈我跟他～, 甭找我〉私は彼と付き合いがないから、私を訪ねる必要はない.

[过财] guòcái 〔動〕仲がよく、金銭上貸し借りがある. 〈这钱你就先用好了, 你我～, 不必客气〉とにかくこの金を遣ったらよい、きみと私はよくわかった仲だから遠慮はいらない.

[过采] guòcǎi 〔動〕(白)賄賂を納める. 〈只要现～, 包管停当, 若有不妥, 不动分文〉先に賄賂を納めさえすれば、きちんとうまくやるし、もしうまく行かないようなら、一文たりとも要求しない; (《二拍·4》).

[过漕] guò, cáo 〔動〕(白)運送する期限を過ぎる; '漕'は水路による運輸. 〈若是过了漕, 你们太爷来做什么的〉もし糧米の運送の期限が過ぎてしまったら、だんな方はいったい何をしに来たということになりますよ; (《紅樓夢·99》).

[过草儿] guòcǎor 〔動〕いいかげんにやる. 〈一～就完了〉いいかげんに手をうつとそれでおしまいである.

[过茶] guòchá 〔動〕(白)婚約の贈り物を届ける.

[过诧] guòchà 〔名〕うそ偽りでのごまかし. 隠し立て. 言い逃れ.

[过差] guòchà 〔名〕過ち. 過失. ☞〔次項〕

[过差] guòchāi 〔動〕(旧)死刑犯を護送する. ☞〔前項〕

[过长江] guò chángjiāng 〔熟〕生産量が1'亩'あたり8百'斤'を上回る; 1956年から1967年にかけて全国農業発展綱要の規定により、長江以北の地区では1'亩'あたり4百'斤'から6百'斤'と割り当ててあったが、それが長江以南の8百'斤'を超えること.

[过场] guòchǎng 〔動〕①芝居で役者が舞台にちょっと現れ、すぐに反対側へ退場すること; つなぎの演出をする. ②いいかげんに形だけ一応やってすますこと. ＝'走过场' 〔名〕芝居で前後の筋をつなぐ短い芝居. ☞〔次項〕

[过场] guòchang 〔名〕①奥に秘められたもの. ②経過. 過程. ☞〔前項〕

[过车] guòchē 〔動〕(方)乗り換える; 〔広〕.

[过称] guòchēng 〔動〕褒めすぎる. ＝'过奖'

[过承] guòchéng (白)＝'照顾'

[过程] guòchéng 〔名〕①過程. プロセス. 手続き. 〈需要有一个～〉プロセスが必要である. [～部分](算)プロシージャ·ディビジョン. [～出口](算)プロシージャ·エクジット. [～分析](算)プロセス·アナリシス. [～号](算)プロセス·ナンバー. [～控制]プロセス制御. [～输入](算)プロシージャ·インプット. [～说明](算)プロシージャ·デクラレーション. [～铁质](機)トランプ·アイアン. [～语句](算)手続き文. [操作～]操作過程. [运输～]輸送過程. [制造～]製造過程. [装船～]船積み過程. ②(又guòcheng)交情. 礼節. 〈真格的这么点儿～也没有?〉まったくこれっぽっちの交情もないとは.

[过秤] guò, chèng 〔動〕はかりで量る. はかりにかける. 〈～入仓〉倉庫に入れる前に目方を量る. 〈众人就叫他看着～, 得了利息大家平分〉みんなは彼にはかりで量るのを見させ、利益が入れば、みんなに平等に分けました; (《三俠·5》). 〔名〕(guòchèng)看貫(かんかん).

[过迟] guòchí 〔形〕遅すぎる.

[过冲] guòchòng 〔形〕ゆきすぎである. 〈说话有点～〉ちょっと言いすぎる. [～限制器](通)行きすぎクリッパー. [～量]＝'过调量' [～失真](電)行き過ぎ歪(ひず)み. 〔動〕(白)特に元気を出す.

[过处] guòchù 〔名〕①誤り. 間違い. 悪行. 犯罪. 〈他这回犯下的～实在太多了〉彼がこんど犯した過ちはまったく多い. ②(白)'词'の前半から後半に移る所. ＝'边片'

[过船边交货] guòchuánbiān jiāohuò 〔連〕(貿)沖渡し.

[过串] guò, chuàn 〔動〕(方)①完結する. 終了する. 〈～了, 食堂门都关了!〉しまった、食堂はもう閉まっている. ②時勢に遅れる; 〔四川〕. 〈这种样式过了串了〉このスタイルは時代遅れだ.

[过次页] guò cìyè 〔連〕次ページへ繰り越し.

[过从] guòcóng 〔動〕(書)①行き来する. 交際する. ＝'来往'、'交往' 〈未曾～〉まだ交際したことがない. 〈两人～甚密〉二人はしょっちゅう行き来する. 〈时生酒徒周弁、田子华并居六合县, 不与生～旬日矣〉その時飲み友達の周弁と田子華は、ともに六合県に住んでいて、十日ばかり行き来がなかった; (《南柯》). ②行き従う. ③(白)＝'过纵'

[过存] guòcún 〔動〕(書)訪問し慰める.

[过错] guòcuò 〔名〕過ち. 落ち度. 過失. ＝'错误②' 〈那是我的～〉それは私の手落ちだ. 〈没有一点～〉何にも悪いことなんかしていない.

[过大堂] guò dàtáng 〔熟〕①(裁判所で)尋問する. 取り調べる. 尋問を受ける. 取り調べを受ける. ②(方)公開で尋問する.

[过怠金] guòdàijīn 〔名〕(法)当然行うべきことをしなかったり、してはならないことをした場合に科される罰金.

[过当] guòdàng 〔動〕度がすぎる. 度を超す. ＝'过分' 〈这个人家, 是～的富贵之家〉この家はきっと大金持ちの家にちがいない; (《西遊·23》). [～防卫](法)過剰防衛.

[过当(儿)] guòdang(r) 〔名〕(方)①暮らし向き. ②家の財産.

[过刀面] guòdāomiàn 〔名〕(方)首を切ること; 冗談でいう; 〔四川〕. 〈请你吃～〉おまえの首を切る.

[过道(儿)] guòdào(r) 〔名〕①新しい様式の家で、正門から各部屋に通じている通路·廊下. ②古い様式の家で、中庭と中庭をつなぐ通路. また特に正門の所にある狭い部屋を指す. 〈～两旁各放了几盆梅花〉通路の両側にはそれぞれウメの花がいく鉢か置かれている. ③劇場·工場·汽車などの通路.

[过得一日过一日] guòdé yī rì guò yī rì 〔成〕一日一日と過ごして別に心配しない; (《劍南集》).

[过的桥比走的道多] guò de qiáo bǐ zǒu de dào duō 〔諺〕渡った橋の長さだけでも相手の歩いた道より多い. 喩年とっていて経験が豊富なことを誇っていう.

[过得去] guòdeqù ↔ '过不去' 〔動〕①(邪魔がなく)通っていける. 〈这条胡同儿很宽, 汽车～〉この横町は広いので自動車が通れる. ②(生活を)やっていける. 暮らしがたつ. 〈生活还～〉生活にはまあ困らない. ③まあいける. まあ我慢できる. 〈准备一些茶点招待客人, 也就～了〉茶菓子を用意してもてなしをすれば、まあそれでいいだろう. 〈这样的结婚, 即使～, 也不是上等婚姻〉そのような結婚は、たとえやっていけたとしても、理想的な結婚とはいえない. ④差し支えない. 差し障りがない. 〈这件事你不必忧虑, 准能叫你面子上～〉この事は心配することはない、きっときみの顔にかかわるようなことはないから. ⑤気がすむ; 反問するときに用いる. 〈给你什么都不要, 叫我心里怎么～呢?〉あなたは何もいらないという、私はどうして気がすむでしょう.

[过得硬] guòde yìng 〔熟〕①検証もしくは試練に耐えられる. ②技術·思想などがしっかりしている.

[过得着] guòdezháo ↔ '过不着' 〔動〕①気が合う. 〈咱俩～〉おれたち二人は気のおけない仲だ. ②付き合いとして当たり前である. ③(方)付き合いのある.

[过低] guòdī 〔形〕①過度に低い. 〈过高或～估计自己〉自分を過大にあるいは過小に評価する. ②(値段が)安すぎる. 〈贵公司询来价格～〉お引き合い値段は安すぎます.

[过底纸] guòdǐzhǐ 〔名〕(方)複写紙. カーボン·ペーパー. ＝'炭纸'; 〔広〕.

[过电] guò, diàn 〔動〕電気が流れる. 感電する.

[过电流] guòdiànliú 〔名〕(電)過量電流. 過電流. [～继电器]過電流リレー.

[过电压] guòdiànyā 〔名〕(電)オーバー·ボルテージ. 急変電圧. サージ電圧.

[过电影(儿)] guò diànyǐng(r) 〔熟〕静かに目を閉じ、自分の行動を振り返る. 過去の事を回想する. (学んだこと経験したことを)じっくり考えなおしてみる. 〈他几乎每天睡觉前都要对自己一天的工作～〉彼はほとんど毎日寝る前に、その日にした仕事のことを目を閉じて静かに思い返す. 〈他躺下以后, 只过了十多分钟电影就睡着了〉彼は横になってから十数分自分のやったことを思い出して考えていたが、すぐ寝てしまった.

[过调] guòdiào 〔名〕(機)乱調.

[过顶] guòdǐng 〔名〕(体)オーバーヘッド. [～传球]オーバーヘッド·パス; バスケットボール. [～扣球]オーバーヘッド·ストローク; バドミントン. [～扣杀]オーバーヘッド·スマッシング; テニス、バドミントン. [～球]オーバーヘッド·ボール; サッカー. [～钻云]〔成〕高々と頭の上に. 例〈用手举的～〉高々と頭上に上げる; (《兒女·13》).

[过冬] guò, dōng 〔動〕冬を越す. 冬を過ごす. 〈这件薄棉袄能～吗?〉この薄い綿入れの上着で冬を越せますか. [～作物](農)越冬作物. ＝'越冬作物'

[过斗] guò dǒu 〔連〕①升で量る. 〈～提秤〉升で量り、はかりで量る. 〈过一次斗〉一度升で量る. ②(穀物などを)入れかえる.

[過度] guòdù 〔動〕①度をすごす. 極端になる. 〈膨胀～〉膨脹が極端

G

である．〈上了心火，疲劳～的朱铁汉，经过休息，好了许多〉かっとなってひどく疲れた朱鉄漢は，休息した結果とても元気になった．〈他们都认为他是为了朋友的喜事劳碌～而得病的〉彼らはみな，彼が友人の祝い事のために働きすぎて病気になったのだと思った．〔～病〕〔医〕過剰症．〔～粉碎〕〔機〕過粉砕．〔～概率〕〔数〕推移確率．〔～劳累〕過労．〔～疲劳〕オーバー・ワーク．〔～平衡〕〔機〕過度つり合い．〔～伸展〕〔医〕過伸展．〔～生长〕〔植〕肥大．② 暮らす．＝'度日'

〔过渡〕guòdù〔動〕渡る．移行する．〈向共产主义社会～〉共産主義社会に移行する．〈逐步～到社会主义〉一歩一歩と社会主義に移行する．〔名〕過渡．移行；日語．〔～带〕中間地帯．〔～电压〕〔電〕移行電圧．〔～金属〕遷移金属．〔～内阁〕＝'看守内阁'〔～频率〕〔電〕転移周波数．〔～球〕〔体〕アイドル・ボール；テニス，卓球．〔～区〕〔化〕遷移領域．遷移部．〔～曲线〕〔機〕緩和曲線．過渡曲線．〔～蠕变〕〔化〕遷移クリープ．〔～时代〕〔～时期〕〔～期〕過渡期．〔～时期总路线〕1949年，中華人民共和国が誕生してから社会主義改造が一応完成されるまでの時期の党の総路線．〔～态〕〔化〕遷移態．過渡状態．〔～系数〕〔機〕移行比率．〔～现象〕〔化〕トランジェント．過渡現象．〔～效应〕〔化〕転移効果．〔～形式〕過渡的な形式．〔～性〕1)過渡的な性格． 2)過渡的(な)．〔例〕〈～的措施〉過渡的な措置．〔～焙〕〔物〕過渡焙．〔～音乐〕〔音〕ブリッジ．〔～元素〕〔化〕遷移元素．

〔过端〕guòduān〔名〕スイ族の年越し；旧暦の8月下旬から10月上旬までの間の'亥'の日に各地の慣習によって年越しの祭りをする．

〔过多〕guòduō〔形〕有り余る．過剰である．度を超している．〈不应当～地责备人〉人を過度に責めるべきではない．

〔过恶〕guò'è〔名〕〔白〕過ち．罪．悪事．〈蒋平又问了一番凤阳太守贪赃受贿，剥削民膏的～〉蒋平はまた鳳陽太守が賄賂をむさぼっており人民を搾取している罪を尋ねた；（《三俠·40》）．〈将张稍从前～，一一说出〉張稍のこれまでの悪事を一つ一つ話した；（《醒世·5》）．〈陛下～从何得闻〉陛下の過ちについて，いったいどこからその批判を聞くことができましょう；（《海山下》）．

〔过耳不留〕guò ěr bù liú〔成〕聞いても覚えていない．

〔过耳传言〕guò ěr chuán yán〔成〕うわさ．伝聞．

〔过耳之言〕guò ěr zhī yán〔成〕風評．〔～不可听信〕〔諺〕聞いた話は，本当だと信じてはいけない；（《西遊·10》）

〔过二硫酸〕guò'èrliúsuān〔名〕〔化〕過硫酸．〔～铵〕過硫酸アンモニウム．〔～盐〕過硫酸塩．

〔过犯〕guòfàn〔白〕〔名〕誤ち；自分の行為が他人の願いや決まりに違反したときにいう．〈实在是俺自己的～〉ほんとうに私自身の過ちでございます；（《老残·14》）．〈要六房中择家道殷实老成无～的，当堂拈阄〉'六房'のうちで暮らし向きが裕福で，まじめで誤ちを犯したことのない者を選んで，役所でくじ引きさせるよう言いました；（《警世·15》）．〔動〕罪を犯す．誤る．〈分明是你～，没来由把我摧残〉明らかにあなたが悪いことをしたのに，いわれもなく私を虐げる；（《王西廂·3·2》）．〔～公私〕法を犯す．〔例〕〈他又不曾时连外境，又无甚～〉彼はほかの人と結託したこともないし，また何も法を犯したことはない；（《元曲·蝴蝶夢·1》）．

〔过饭〕guòfàn〔方〕〔動〕おかずと一緒に御飯を食べる．おかずを添えて御飯をかきこむ；〔呉〕．〈咸肉～蛮好吃〉塩漬け肉をおかずにすると，とてもおいしい．〔形〕(おかずが)食べごたえがある．食が進む．少しの量で御飯をたくさん食べられる；〔呉〕．〈咸鱼蛮～，吃起来交关省〉塩魚は(塩辛いので)とても食が進み，(少しのおかずですむので)食べるととても安上がりだ．

〔过房〕guòfáng〔動〕①〔方〕養子養女をもらう；〔呉〕，〔東北〕など，又〔白〕．〈～这阿叔高三郎儿子在房内为子〉叔父の高三郎の息子を家につれてきて養子にした；（《水滸·7》）．〈这小厮必是你乞养～螟蛉之子〉この子どもはおまえがもらって育てた後継ぎの養子にちがいない；（《元曲·蝴蝶夢·2》）．〔～儿子〕後継ぎに入れた養子．〔例〕〈他有～〉彼には後継きの養子がいる．〔例〕〈张员外看见你家小官人，十二分得意，有心要把他做个～〉張のだんなはお宅の坊ちゃんを見てことのほか気に入られ，後継ぎの養子にしたいお気持ちです；（《初拍·33》）．〔～爷〕〔方〕＝'干爹' ②〔白〕よその妓楼の遊女を自分の所のものにする．鞍替えする．〈有几个上厅行首要问我～了几次，我不肯〉何人かの官許の妓女の上の人が私に鞍替えするようにと言いましたが，私は承知しませんでした；（《水滸·21》）．

〔过访〕guòfǎng〔動〕〔書〕訪問する．＝'访问'〈久闻贤公有斡旋天地之手，慑伏孽龙之功，海内少二，寰中寡双，小生特来～〉そなたは天地を調停し，悪竜を降伏させた功績があり，四海に二つとなく，天下二つないときいておりますゆえ，特に訪問したのです；（《警世·40》）．

〔过费〕guòfèi〔動〕〔方〕むだ遣いする．事をはでにやって浪費する．〈这么一点小事就～精力是不合算的〉こんなささいな事に力を使いすぎるのは損だよ．〈办得未免～〉やることがどうもむだなようである．☞〔次項〕

〔过费〕guòfei〔動〕(人の意や恩に)背く．〈不要～我的好意〉わたしの好意を無にしないように．〈白～了老太太的心，…〉大奥様の御心もむだに費やされ，…；（《紅樓夢·110》）．☞〔前項〕

〔过分〕guò，fèn〔動〕①ゆきすぎる．程度を超す．〈刺激～了〉刺激が強すぎる．〈～焦虑〉必要以上に思いをこがす．〈～夸奖〉必要以上に褒める．〈～谦虚，就显得虚伪了〉謙虚さがゆきすぎると，わざとらしくみえる．〈受到了她的～的称赞〉彼女の過分の称賛を受けた．〈你把它说得一文不值，也未免～了〉きみが一文の値打ちもないというのも，言いすぎのきらいがある．〈现在看来，说作弊是～了点儿〉いま考えてみると，不正をやったというのは少し酷なようだ．〈开玩笑也不要～〉冗談もいいかげんにしろ．〈说～〉言いすぎる．〔言之～〕言いすぎである．言葉がすぎる．■後に二音節形容詞をおく．〈～谦虚就没有必要了〉謙遜にすぎる必要はない．② ぜいたくや楽しみの度がすぎる．〈～的生活使他堕落下去了〉ぜいたくすぎる暮らしは彼を堕落させた．

〔过份〕guò，fèn ＝'过分①'

〔过风(儿)〕guò，fēng(r)〔動〕① 風を受ける．風にあたる．涼をとる．〈屋里太热，出来过过风儿吧！〉家の中は暑いから，外に出て風に吹かれよう．②〔方〕風が通る．空気を通す．風を通す；〔北京〕．〈这个门道里真～！〉この路地は非常に風通しがよい．〈这屋里搞得乌烟瘴气，还不打开窗子过过风儿〉この部屋の空気は汚れきっている，早く窓をあけて空気を入れかえなさい．〈白昼将货物闷了一天，此时趁着无人，何不将他过过风呢？〉昼じゅう，商売物を長いことむれさせたからな，今だれもいないうち，それに風を通しておいたらどうか；（《三俠·62》）．

〔过福〕guòfú〔動〕〔方〕もったいなさすぎる．〈现在的生活我感到～了，可你怎么还不满足呢？〉今の暮らしを私はもったいなさすぎると思っているのに，きみはどうしてまだ飽き足りないのだ．

〔过府〕guòfǔ〔動〕お宅に伺う．〈再～当面道谢〉そのうえお宅に伺い，直接お礼を申しあげる．

〔过付〕guòfù〔動〕① 取り引きに仲介者の手を経る．〈你只告我来往～，一应调唆二爷做的〉あんたはただ私が万事の仲立ちを務め，うちの御前さまを唆し，しでかした仕業だと訴えたらよい；（《紅樓夢·68》）．②〔白〕金や手形を渡し品物を受けとる．〔転〕官界での売官売爵のことも指す．〈他出卖厘差，并不在南京～，…〉彼は'厘局'〔主税局〕のポストを売り出しても，南京では金を受け取らないで，…；（《官場·33》）．

〔过负荷〕guòfùhè〔名〕〔化〕過負荷．超負荷．超過負荷．

〔过高〕guògāo〔形〕高すぎる．〈～的待遇〉度を超えた待遇．〈～的要求〉高すぎる要求．〈～的价钱〉度を超えた値段．〈～地估计自己的力量〉自分の力を過大に評価する．

〔过共析〕guògòngxī〔名〕〔機〕過共析．〔～钢〕〔冶〕炭素含有量が共融合金よりも多い鍛鉄．

〔过骨〕guògǔ〔動〕〔方〕関門を通る；〔広〕．

〔过关〕guò，guān〔動〕関所を通過する；多く比喩的．〈产品质量不合标准就不能～〉製品の品質が標準どおりでないとパスしない．〈当前的主要任务是迅速掌握技术，过技术关〉当面のおもな任務は早く技術をマスターして，技術面での難関を突破することだ．〔～思想〕思想改造などの関門をパスすれば，それでよしとして気を緩める考え．〔～斩将〕〔成〕(戦いで)敵の守備の要を突破し，大将の首を取る；次から次へと困難を克服すること．☞'过五关斩六将'

〔过光儿〕guòguāngr〔形〕〔方〕(眼鏡の)度が入っていない；〔天津〕；〔北京〕．〈～眼镜儿〉度の入っていない眼鏡．

〔过鬼门关〕guò guǐménguān〔熟〕険悪な場をくぐりぬける．

〔过哈哈儿〕guò hāhar〔熟〕〔方〕(ある人と)冗談を言う；〔北京〕．〈没有不跟他～的〉彼と冗談を言わぬ者はない．

〔过海〕guò hǎi〔連〕海を渡る．

〔过行〕guòháng〔動〕〔方〕〔旧〕(古い品物を買い上げる商店が)買った品物を上級の管理部門に渡す；〔北京〕．

〔过河〕guò，hé〔動〕鞍替えする．〔連〕(guò hé) ① 川を渡る．〔～拆桥〕〔諺〕川を渡り橋を取り壊す；ある目的を達するため人を利用し，目的を達したら捨てて顧みない．忘恩のたとえ．後足で砂をかける．＝'得鱼忘筌'，'念完了经打和尚'，'恩将仇报'，'卸磨杀驴'，'过桥抽板'，'上树拔梯'，'过了河儿就拆桥'〔例〕〈他的这种～的行为，受到了大家的谴责〉彼のそのような忘恩の行為は，みんなの非難を受けた．〔例〕〈他可不是那种～，忘恩负义的人〉彼は決して恩を仇で返したり，恩義を忘れるような人ではない．〔～丢拐棍，病好打太医〕〔諺〕川を渡ってつえを捨て，病気がよくなったらお医者さんを殴る．〔転〕あとは野となれ山となれ．② 中国将棋で，'河'をわたる．〔过了河的卒子〕〔歇〕'河'をわたった卒の駒．〔転〕('不回头'と続き)ルールによって，後退しない；まっしぐらに進む意．'过河之卒'または'过河卒子'ともいう．

〔过后(儿)〕guòhòu(r)〔名〕① 後(に)．後(になって)．その後．それから．＝'往后'〈这件事暂且这么决定，有什么问题，～再说〉この件は一応このように決めておいて，何か問題があれば後ほどのことにしよう．〈～咱们有了钱，再买新的使吧！〉あとで金ができてから，新しいのを買って使いましょう．〈～他又现出了欣慰的样子〉その後，彼はまた慰められたようなようすをした．〈等～提起来〉後になって話をもち出す．〈～有了，…〉将来(お金が)あったら，…；（《金瓶梅·1》）．② ＝'后来①'〈～才知道〉後にやっと知りました．〔～方知〕〔成〕事後に初めて知る．

〔过户〕guò，hù〔動〕不動産などの名義を書き換える．譲渡する．〈栈单必须向公共仓库～后始可转让〉倉荷証券は公共倉庫に名義書き換

G

えをした後でなければ譲渡できない．〈转帐～〉口座を振り替えて譲渡する．［～支票］横線小切手．＝'划线支票'

［过话(ㄦ)］guò，huà(r)〔動〕(方)①言葉を交わす．＝'交谈'〈跟他过一句话〉彼とひとこと交わす．〈他和她们相处不久，只见面打个招呼，没有过过话〉彼と彼女たちは知り合って日が浅く，ただあいさつをするだけで言葉を交わしたことがない．②伝言する．話を伝える．＝'传话'；〔東北〕．〈请你给张局长那边过个话ㄦ，说我家二姑娘，已经有主ㄦ啦〉張局長の所に伝えてください，私の２番目の娘がとっくに結婚相手が見つかったということを．〈请你替我过个话，就说明天我不去找他了！〉どうか，明日私は彼を訪ねないとお伝えください．〈妞子的姥姥托人从乡下过了话ㄦ来，说是今年大丰收，地里缺人手，没闲空ㄦ进城了〉女の子のおばあちゃんが，今年は大豊作で畑に人手が足りず，町へ行くひまがないと田舎から伝言してきた．③交換する．入れ替わる．

［过会］guòhuì〔動〕(白)ちょっと過ぎる．ちょっとたつ．〈我而今且把他分付我的说话，一一写了出来，省得～忘记了些〉私はいま彼が私に命じた話をいちいち書き留めておきました，ちょっとたって忘れてしまわないように；(《二拍・13》)．

［过活(ㄦ)］guò，huó(r)〔動〕①生活する．暮らす．＝'生活'〈一天一天地～〉一日一日と過ごす．〈每天没有两块钱不能～〉毎日２'元'なければ生活できない．〈…因此只得依靠先人遗产～〉…そのようなわけで，やむなく祖先の遺産にたよって暮らしていくしかないのです．〈你和你的第二个男人～不到两年，…〉あんたはあんたの２番目の夫と暮らして２年にならないうちに，…；(《魯・彷・祝》)．〈只当我已死一般，在爷娘家～〉ただただ私はもう死んだも同然と思い，両親のもとで生活しなさい；(《古今・40》)．〈两个～了一月〉二人はひと月暮らしました；(《清平・刎頸》)．〈家道丰裕，夫妻二人正好～〉財産も十分あったので，夫婦二人は具合よく安定した生活を送っていた；(《京本・16》)．②(白)がまんする．辛抱する．〈在轿～不得，巴不得到家，分付轿夫快走〉かごに乗っていてもがまんできず，早く家につこうと，かごかきにはやく行くように言いつけた；(《古今・3》)．〈你哥哥心里自～不得哩〉あんたの兄さんは心配事があるんだよ；(《水滸・17》)．〔名〕財産．生活の頼りにする資産．〈家内也有二三千金的～，…〉家にも２，３千'金'の財産を持ち，…；(《紅樓夢・48》)．〈老汉家中颇有些～〉わしの家にはいささか資産がある；(《水滸・８》)．

［过火(ㄦ)］guò，huǒ(r)〔動〕①ゆきすぎになる．度を超す．〈演得～〉オーバーアクトする．〈别闹过了火！〉騒ぎすぎてはいけない．〈～的斗争〉ゆきすぎの闘争．〈～的作法〉あくどいやり方．〈他看见她这样伤心，也觉得自己的话～〉彼は彼女がこんなに悲しんでいるのを見て，自分が言いすぎたと思った．〈天赐觉得再谦让就太～了〉天賜はこの上遠慮してはそれは遠慮のしすぎであると感じた．〈这事干得～了〉この事はちょっとやりすぎたようだ．〈没些ㄦ斟量，没些ㄦ惧惮，做得～〉考えめぐらすこともなく，恐れはばかることもなく，やることに度がすぎた；(《董西廂・６》)．［～行为］ゆきすぎの行為．②火を通す．〈给肉过一次火〉肉に火を通す．

［过火盆］guò huǒpén〔熟〕火鉢をまたぐ；旧時の婚礼の儀式の一つで新婦が家が栄えるよう縁起をかついで行うもの．〈出门迈鞍子，～，送喜神，避太岁，便出了那座游廊屏门〉門を出て鞍をまたぎ，火鉢をまたぎ，めでたい神を迎え，凶星を避け，その廊下の観音開きの門を出た；(《兒女・28》)．

［过激］guòjī〔形〕過激である．〈现代的年青人就是这么着，不是浪漫颓废，就是～恶化〉現代の若者はこうだ，浪漫的退廃的でなければ過激で悪くなる．［～派］過激派；中国では多く反動派が中国共産党や進歩的活動家を軽蔑して呼ぶときに用いた．［～之谈］〔成〕過激な言い分．言いすぎた話．(例)〈这话虽是～，却也确有此理〉この言葉は極端にすぎるとはいえ，確かに道理でもある．［～主义］過激主義．急進主義．〔名〕(機)過励振．［～磁］過励磁．

［过基甲］guòjījiǎ (方)＝'银脚带'；〔広〕．

［过基峡］guòjīxiá (方)＝'银脚带'；〔広〕．

［过急］guòjí〔形〕急ぎすぎる．せっかちすぎる．

［过几时］guò jǐ shí〔連〕(白)しばらくたって．そのうちに．〈～挪工夫来望恩人〉そのうちにひまをみて恩人に会いに来ます；(《水滸・10》)．

［过计］guòjì〔動〕(商)誤って見積もりする．

［过季］guòjì〔動〕季節はずれになる．

［过继］guòjì〔動〕①自分の子がないので兄弟の子をもらって養子にする．養子になる．②自分の子を兄弟または他家に養子として出す；養子にする．〈我想第二个就可以～给他〉二番目なら彼の後取り養子にしてやってよいと私は思う；(《魯・彷・長》)．〈张权把王员外～他儿子一事，与浑家说知〉張権は，王員外が彼の息子を養子にすることを奥さんに話して聞かせた；(《醒世・20》)．

［过家］guòjiā〔動〕暮らす．生活する．

［过家伙］guò jiāhuo ＝'打出手(ㄦ)①'

［过家家(ㄦ)］guò，jiājia(r) (方)〔動〕①ままごと遊びをする．〈～玩〉同上をして遊ぶ．〈咱们来～〉みんなでままごと遊びをしましょう．②＝'过日子'；〔北京〕．〈这么乱花，不像个～的〉こんなむだ遣いをして，生活なんていうものじゃない．〔名〕(guòjiājia(r))ままごと遊び．［～用具］ままごと用具．

［过嫁妆］guò jiàzhuang〔連〕旧俗で嫁入りの際，嫁入り道具をまとめて前もって嫁ぎ先に送ること．

［过江］guò Jiāng〔連〕長江を渡る．〔動〕(guò，jiāng)川を渡る．［～过海］〔成〕川を渡り海を渡る．［～之鲫］〔成〕川を泳ぎ渡るフナ．1)時流を追うものが多いたとえ．2)往来する人がきわめて多いこと．

［过江藤］guòjiāngténg〔名〕(植)①ミズキンバイ．②イワダレソウ．

［过奖］guòjiǎng〔動〕褒めすぎる．〈您这样说是太～了！〉そのようにおっしゃるのはあまりにも褒めすぎで恐縮です．〈老爷乃天朝上国，广览奇珍，似这般器具，何足～？〉老爺は都の方でお目が高いのに，こんなものはお褒めいただくようなものではありません；(《西遊・16》)．〔応〕褒めすぎです．〈～～！〉同上．

［过街横道］guòjiē héngdào〔連〕横断歩道．

［过街烂］guòjiēlàn〔名〕(方)(旧)皮靴に似せて作った紙の靴；すぐぼろぼろになるたとえ；〔北京〕．

［过街老鼠］guòjiē lǎoshǔ〔歇〕大通りをよぎるネズミ．(転)('人人喊打'と続き)人が口々に'打'と叫ぶ；みんなに指弾排斥されるもののたとえ．〈这个人声名极坏，偷盗拐骗，无所不为，每到一处，都如～，人人喊打〉この人の評判はとても悪い，物を盗んだり，ひったくったり，だましたり，何でもやるので，いたるところで通りをよぎるネズミのように，人々からやっつけろと言われる．

［过街柳］guòjiēliǔ〔名〕(植)ユキヤナギ．

［过街楼(ㄦ)］guòjiēlóu(r)〔名〕(方)街路にまたがり下が通りになっている建物．停仔脚；〔閩〕．

［过街门］guòjiēmén〔名〕(白)通りの両側に向かい合っている門．〈东西两边皆有～〉東西両方に通りに面した門がある；(《紅樓夢・50》)．

［过街鼠］guòjiēshǔ〔名〕街路をよぎるネズミ．(転)1)公然と姿を現した嫌悪されている人物．2)人々に追いかけられるもの．人々に非難攻撃されるもの．＝'过街老鼠'

［过街天桥］guòjiē tiānqiáo〔連〕歩道橋．

［过街］guòjie (方)①＝'交往' ②＝'隔阂'，'矛盾'

［过节］guò，jié〔動〕祝祭日を祝う．祝祭日を過ごす．〈不是逢年～，小的不敢来要钱〉正月や祝祭日でもないと，私はお金をもらいになんか来やしません．〔名〕(guòjié)①祝日．〈～休息一天〉祝日で一日休む．②５月５日の端午の節句，８月15日の節句を指す．③(事の)過程，いきさつ．④(白)礼儀作法．〈两下里又说了多少谦让的言语，无非论交情，讲～〉双方またもくだくだしい謙譲の言葉，それはすべて相互の交情と礼節に関するものばかりであった；(《三俠・31》)．

［过节ㄦ］guòjiér (方)〔名〕①礼儀作法．〈早先新媳妇ㄦ下轿后，还有些～吧〉以前花嫁はかごから下りてから，まだいくつかの儀礼があった．〈都是自己人，就不要这些～啦！〉みんな身内の人だから，こんな礼儀なんかよしましょうよ．〈闹了些～，一点正经主意都没有〉ただの形式的な礼儀をさかんに行うだけで，少しのまともな意見もない；(《官場・58》)．②(猜疑心からの)わだかまり．しこり．〈他俩早就有～〉彼ら二人の間には早くからわだかまりができていた．〈你们两个人中间的～，你也有不是的地方〉きみたち二人の間のわだかまりは，きみにも悪いところがある．〈从两家老辈ㄦ说，就有些～〉両家の先代のころから，いささかのわだかまりがあった．③(ものごとの)かなめ，やまば，ネック．〈有哪些～？〉どのような難関がありますか．〈这个～得让那位十三妹姑娘首座不得？〉この場は十三妹という方に是非とも上座に座ってもらわねばならないのでしょうか；(《兒女・16》)．④ささいなこと．〈咱还能连小狗ㄦ呲牙的～都记在心里？〉子イヌが歯をむき出したというような，ささいなことまでみんな覚えておくことができるかね．⑤順序．段取り．手続き．ふむべき順序．ことがら．〈还得经过好几个～呢〉まだいくつもの手続きを経なくてはならない．〈又一道～〉またひとつの手続き．〈岂有连个送礼的轻重～他也不明白的理？〉彼はまさか贈り物の程度(重要さ)を知らないはずはあるまい；(《兒女・２》)．⑥経過．状況；〔北京〕．〈那到底是怎么个～？〉あれはいったいどういう状態なのだ．

［过筋过脉］guò jīn guò mài〔熟〕(方)最も重要なもののたとえ．＝'关键'；〔四川〕．〈眼下是革命～的时候〉今は革命が急を告げている時だ．

［过近］guòjìn〔形〕(白)非常に近い．〈吉期～〉(結婚式の)めでたい日が目前に迫っている；(《兒女・27》)．

［过劲(ㄦ)］guò，jìn(r)〔動〕①(質が)よい．体力がある．〈鞋底的针脚很～，结实得很〉靴底の縫い方がたいへんよく，とても丈夫だ．②程度がすぎる．〈冷～ㄦ〉寒すぎる．〈饿过了劲ㄦ〉腹がへりすぎた．〈千万不要挖过了劲ㄦ〉絶対に掘りすぎないように．

［过经过脉］guò jīng guò mài (方)＝'过筋过脉'；〔四川〕．〈向他说点～的话〉彼に最も重要な話をする．

［过景］guò，jǐng〔動〕①流行に遅れる．時節に遅れる．〈这种颜色已经过了景〉この手の色はもう流行おくれだ．②よい時機を逃す．

［过境］guòjìng〔動〕国境を通過する．［～旅客］通過旅客．［～贸易］通過貿易．中継貿易．トランジット貿易．［～签证］通過ビザ．［～手续］通過手続き．［～税］通過税．入国税．［～运输］通過輸送．［～

阵雨］気 通り雨．［～证明书］(国境)通行証明書．

［过酒］guò，jiǔ 動 ①方 結婚する；四川．〈他过了酒没有？〉彼は結婚しましたか．②白 酒のさかなにする．〈送这几个枣子与你们～〉このナツメの実を酒のさかなにおまえたちに贈る；(《水滸·16》)．③白 酒を飲む．〈你们～！〉おまえたち酒を飲めよ；(《水滸·16》)．

［过久(了)］guòjiǔ(le) 形 時間がたちすぎる．〈睡得～了〉寝すごした．動 長い時が過ぎる．

［过咎］guòjiù 名 過失．誤ち．〈自己并无～〉自分自身には何ら罪はない．

［过坎儿］guò，kǎnr 動 方 障害を克服し、苦境から脱すること．

［过考］guòkǎo 動 受験する．試験を経る．

［过苛］guòkē 形 酷 並外れて厳しい．苛酷にすぎる．〈要求～〉要求が厳しすぎる．

［过客］guòkè 名 通りすがりの客．旅客．〈你这匆忙的人生的～，你永远是一个旁观者〉きみはこの慌ただしい人生の旅人であり、きみは永遠に一介の傍観者だ．

［过口］guòkǒu 動 ①(酒のさかなに)食べる，口に入れる．〈把枣子～〉(酒のさかなに)ナツメの実を食べる；(《水滸·16》)．

［过口瘾］guò kǒuyǐn 熟 方 ①やたらに間食する．②やたらにおしゃべりする；広．

［过款］guò，kuǎn 動 金を渡す．金を受け取る．金の受け渡しをする．

［过来］guòlai 動 やって来る；話し手(あるいは叙述の対象)のいるところに、近づいて来ることを表す．〈他们从对面～了〉彼らは向かいからやって来た．〈你～，我跟你说一件事〉こちらへ来なさい、ちょっと話があります．［～过去］行ったり来たりする．転 くり返し委曲を尽くすさま．例〈说个～〉委曲を尽くして説明する．②ある時期、またはある試練を経てきたことを表す．必ず'了'を伴う．〈大风大浪我都～了，这点小风波算什么？〉大きなあらしもすべて乗り越えてきたんだ、これくらいの小さな事件ぐらい、物の数でない．〈解放前那种苦日子我都～了，还怕这点苦？〉解放前のあの苦しい暮らしを切り抜けてきたのだから、これっぽちの苦しみなど恐れるものか．③(又guòlái) 白 気がつく．息を吹き返す．〈奶奶也～了，俺妈也～了〉奶奶も息を吹き返し、お母さんも息を吹き返した；(《老残·14》)．☞次項

［-过来］-guolai 接尾 動詞の後に用いられて、補語となる．①動作によって、人または物が話し手の方に近づいてくることを表す．〈一群孩子跑～〉一団の子どもたちが駆けよって来た．〈请把毛巾递～〉タオルを渡してください．②物が動作によって話し手の方に、または反面から正面に向きを変えることを表す．客語は'过'と'来'の間におき、動詞はふつう'翻''转''扭''骂''掉''回''侧'などに限られる．〈他转过脸来，我才认识他〉彼が振り返ったので、やっと彼だとわかった．〈他转过身来对我说〉彼は振り向いて私に向かって言った．③本来の、正常な、より良好な状態にもどることを表す．〈他从昏迷中醒～了〉彼は昏睡状態からさめた．〈医生把他救～了〉医者は彼を救った．〈把坏习惯改～了〉悪い習慣を改めた．④動詞との間に'得''不'をはさむと、時間·能力·数量などの条件に関連して、十分にできる、できないことを表す．〈活儿不多，我一个人也干得～〉仕事が多くないから、私一人でも十分やってのけられる．〈这么大的林场，我三天怎么跑得～〉こんなに広い造林地を、3日でどうして見てまわることができようか．〈新出的小说很多，简直看不～〉新しく出る小説が多くて、まったく読みきれない．⑤'过'と'来'の間に場所語を入れると、その場所を通過·経由することを表す．〈汽车开过桥来了〉自動車が橋をわたってやってきた．〈孩子们跳过沟来了〉子どもたちは溝を飛び越えてやってきた．☞前項

［过来人］guòláirén 名 経験のある老練な人．身をもって経験した人．〈他是～，当然明白其中的道理〉彼はベテランだから、当然その道理がわかっている．〈咱们那可都是～〉私たちはみな経験者だ．

［过来往］guò láiwǎng 連 行き来する．

［过来之人］guòlái zhī rén 連 白 世間を知っている人．世なれた人．〈二人都是～，志同道合，说得入港〉二人は世故にたけた人で、気が合い、話がしっくりいった；(《警世·32》)．

［过劳］guòláo 動 オーバーワークになる．疲れすぎる．〈虽说平日精神好，也不可以～〉日ごろ元気がよいとはいえ、疲れすぎは禁物だ．

［过了八达岭］guòle Bādálǐng 諺 ('征衣添一领'と続き)八達嶺を越えると寒さもいっそう厳しくなるので、衣類も一枚余計に着込まねばならなくなる．

［过了白露的庄稼］guòle báilù de zhuāngjia 歇 ('一天不如一天'と続き)'白露'〔二十四節気の一つで9月7，8あるいは9日〕を過ぎた農作物．転 一日一日悪くなる．

［过了河就拆桥］guòle hé jiù chāi qiáo ＝'过河拆桥'(☞'过河①')；(《紅樓夢·21》)．

［过了黄梅］guòle huángméi 諺 ('买蓑衣'と続いて)十日の菊、六日の菖蒲．手遅れである．

［过了青春］guòle qīngchūn 諺 ('无少年'と続き)青春が過ぎれば少年なし．時は再び帰らず；(《元曲·倩女離魂·楔子》)．

［过了这个村(儿)］guòle zhège cūn(r) 諺 ('(可)没这个店(儿)'と続いて)この村を過ぎたらこの宿屋はない．転 機会は逃してはいけないというたとえ；(《兒女·9》)．〈这是一次很好的进修机会，～，以后再找这样的机会就不容易了〉これはとてもよい研修の機会で、この機会を逃したら次にはない、今後またこのような機会を探すことは容易ではない．〈告诉你，～，耽误了事别怨我！〉言っておくが、こんなチャンスを逃して事がだめになっても僕を恨むなよ．〈该快活快活的时候还不敢去干，地道的傻子，～！〉楽しむべきときに楽しまないなんてまったくあほらしい、後で悔やんでも追っつかないんだ．

［过冷］guòlěng 名 物 過冷却．

［过礼］guò，lǐ 動 ①結納を贈る．＝'过定'，'下彩礼'〈明天就是枚表弟～的好日子〉明日は枚表弟が結納を交わすめでたい日なのです．〈今冬且放了定，明春再～，…〉今年の冬とりあえず結婚の約束をして、来年の春改めて正式に結納を交わし、…；(《紅樓夢·91》)．〈按着咱们家分儿过了礼〉私たちの家の分に応じて結納を交わそう；(《紅樓夢·96》)．②(guòlǐ) 白 婚礼の儀を済ます．〈六亲喜庆，夫妻～〉親戚たちのお祝いのもとに、夫婦は婚礼の儀を済ます；(《劉知遠》)．〈至天晚二人～〉日が暮れて二人は婚礼の式を挙げる；(《劉知遠》)．

［过力］guò，lì 動 方 過度の労働でへとへとに疲れる．

［过梁］guòliáng 名 楣；窓·戸などの上の横木．

［过梁(儿)］guòliáng(r) 名 ①白 かんざし．〈髻面上盖上镶珠嵌宝～儿〉まげには珠をはめ宝玉をちりばめたかんざしをつけている；(《兒女·27》)．②門や窓の上の梁．

［过粮］guò，liáng 動 穀物を量る．

［过量］guò，liàng 動 量をすごす．量を超す．〈适当地喝酒是可以的，但是过了量就对身体不好〉適当に酒を飲むのはよいが、量をすごすと体に悪い．〈那位是一个每晚必到的老主顾，不爱讲话，喝酒也不～〉あの方は毎晩必ず来られるお得意様で、話は好きじゃなく、酒も度を超さないのです．〈吃～〉食べすぎる．〈喝～〉飲みすぎる．［～充电］電 過充電．［～空气］機 過量空気．［～时间］機 行きすぎ時間．［～指示器］機 溢流指示器．

［过磷酸］guòlínsuān 名 農 過リン酸．［～铵］過リン酸アンモニウム．［～钙］過リン酸石炭．過石；化学肥料．［～盐］過リン酸塩．

［过淋］guòlìn ＝'过滤'〈把煎好的药用纱布～一下〉せんじた薬をガーゼでこしなさい．

［过硫］guòliú 名 化 過加硫．［～化］同上．［～酸铵］過硫酸アンモニウム．［～酸盐］過硫酸塩．

［过龙］guòlóng 動 ①方 (標準·目的地を)すぎる；広．〈行～都唔知〉ゆきすぎたのに知らない．②白 (他人に代わって)賄賂の取り次ぎをする．〈说事～，彼此纳贿〉話し合いは取り次ぎをして、お互いに賄賂をとっている；(《水滸後傳·9》)．

［过笼儿］guòlóngr 名 方 コオロギを飼うのに使う一種のタケの管あるいは陶器の筒；北京．

［过录］guòlù 動 書き写す．〈从流水帐～到总帐上〉金銭出納簿から元帳に書き写す．

［过露］guòlù 形 白 露骨である．〈这越发～了〉それではますます露骨になってしまいます；(《紅樓夢·17》)．

［过路］guò，lù 動 ①(行程中のあるところを)通行する．通り過ぎる．〈我是个～的人，对这儿的情况完全不了解〉私は通りすがりの者だから、ここのようすはまったくわからない．〈～的人都愿意来这里住〉通りがかりの人はみなここに来て泊まりたがる．［～财神］成 1)思いがけない収入．しばし大金を手にした人．例〈我是会计，虽然每天经手很多钱，但不过是个～〉私は会計係で、毎日たくさんのお金を取り扱っているが、しばしの間大金を手にしているにすぎない．2)金渡しの福の神．例〈他干了几十年财务工作，风趣地自称自己是～〉彼は財務の仕事を何十年もして、おどけて自分は金渡しの福の神だといっている．3)巨額な金銭を取り扱っている人．［～郎中］方 旧＝'流医'；浜．［～人］通行人．通りすがりの人．例〈他是不相干的～〉彼は関係のない通りすがりの人だ．［～子］方 通りすがりの客；四川．②(行軍中鉄道や敵の占領している要路を)通る．〈一～就是我们的根据地了〉鉄道をよぎれば我々の根拠地だ．注 直接場所を客語にとれない．'在''从'で介詞構造をつくり'过路'の前におく．

［过路黄］guòlùhuáng 名 植 イソノキ．

［过虑］guòlǜ 動 取り越し苦労をする．余計な心配をする．〈不必～〉余計な心配することはない．〈虽然事后我明白我的～是多么可笑，但是在当时的确是这样〉あとで私の思いすごしがどんなにおかしいものかわかったが、その時は本当にそう思ったのだ．〈不用旁人～〉無関係な人が余計な心配をすることはない；(《兒女·16》)．

［过滤］guòlǜ 動 ろ過する．こす．〈～混浊的水〉濁った水をこす．［～嘴］(巻きたばこの)フィルター．例［～香烟］フィルター付き巻きたばこ．名 化 フィルター．ろ過．［～板］スクリーン·プレート．［～薄膜］ろ過膜．［～泵］ろ過用ポンプ．［～槽］ろ過槽．［～层］ろ過層．［～池］ろ過池．［～袋］ろ過袋．［～分离］ろ別．［～管］ろ管．［～机］ストレーナー．［～房］ろ過器室．［～片］劇 カセット．［～器］ろ過器．フィルター．［～筛］ろ過する篩．［～设备］ろ過装置．［～筒］カートリッジ·フィルター．［～网］スクリーン．［～性］ろ過

性.〔一病毒〕医 ろ過性病原体.ビールス.〔～纸〕ろ過紙.〔～装置〕ろ過装置.

〔过氯化钠〕guòlǜhuà nà 〔連〕過酸化ソーダ.

〔过罗〕guò luó 〔連〕'罗'〔ふるい〕にかける.

〔过罗儿〕guòluór 〔動〕方 …しすぎる;北京.〈好东西吃～了〉いいものを食べすぎた.〈说话不能～〉話をするにはしゃべりすぎてはいけない.

〔过卖〕guòmài 〔名〕白 飲食店や酒を売る店の使用人.〈留小人在店中～〉私をとどめて店の下働きにした;(《水滸·10》).〈～旋了一角酒〉店員は1'角'の酒をくんだ;(《水滸·90》).

〔过卖嘴〕guòmàizuǐ 〔名〕白 おしゃべりの人.口やかましい人.〈骂我是个～〉私がおしゃべりなやつだと悪く言う;(《清平·快嘴》).

〔过瞒〕guòmán 〔動〕白 だます.〈把嫂嫂～,分钗股与了一半〉兄嫁をだまし,かんざしを二つに分け片方を与えた;(《劉知遠》).

〔过门〕guò, mén 〔動〕①(結婚の儀式がすべて終わり)輿入れをする.嫁入りする.〈您离开庞家的时候,我还没～哪!〉あなたが龐家を出たときには,私はまだ嫁入りしていなかった.〈不久就～!〉まもなく嫁にいきます.〈太太～三年多了,她从来没有骂过我们半句〉太々はお嫁に来て3年余りになりますが,私たちをひと言もしかったことがありません.〈况且又是未～之女,这要是吵嚷出去,这个名声儿不好听的〉ましてやまだ嫁入り前の娘,もし騒ぎだしたら,評判が悪くなるのです;(《三俠·38》).〈李翁传命说合,择日～〉李翁が言い付けを伝え,仲人をし,よい日を選んで輿入れした;(《警世·25》).〈实选定今日敢都～来也〉本日と,きちんと選んでおいたから,嫁入りして来るにちがいない;(《元曲·竇娥冤·1》).〈～之后,两个颇说得着〉輿入れして後,二人はなかなかうまが合いました;(《清平·刎頸》).〔～寡〕方 旧時,縁談が決まってまだ式を挙げぬうちに男が死んだとき,女が一生寡婦を守ること;四川.②順調に事が運ぶ.③方 通過する.='通过';呉.〈侬勿承认我勿放侬～〉きみが承知しないなら,私はきみを通してやらない.④嫁入り·婿入りする.〈他如今只待～,喜事匆匆的〉彼はいま婿入りしようとして,気もそぞろでいる;(《元曲·竇娥冤·1》).〔名〕(guòmén)①手順;囲碁.②方='过门儿';蜀.③方 物体の表面の高低の間の部分.④方 暗示的な話.ほのめかした言葉;蜀.

〔过门风〕guòménfēng 〔名〕戸のところから吹きぬけてくる風.すきま風.〈这屋内又是～,…〉この屋内はまたどこからもすきま風が吹き込み,…;(《紅樓夢·12》).

〔过门钱〕guòménqián 〔名〕白 家に酒を用意して賓客をもてなす際,泊まらない客に渡すお金をいった.

〔过门儿〕guòménr 〔名〕方 ①間奏.合いの手;'唱'の前後や間に入る音楽.〈加～〉合いの手を入れる.②方 秘訣.こつ;たとえば手品の手法;北京.〈我猜不出那是怎么个～〉それがどのようなトリックなのか私には当てられない.〔動〕(guò, ménr)方='过门①';東北.〈腊月过小礼儿,正月就～〉12月に贈り物をすませて,正月に輿入れする.

〔过锰酸钾〕guòměngsuān jiǎ 〔連〕化 過マンガン酸カリ.

〔过锰酸钠〕guòměngsuān nà 〔連〕化 過マンガン酸ナトリウム.

〔过密〕guòmì 〔形〕過密である.〈人口～的城市〉人口過密な都市.〔～集聚〕漁 過密群集.

〔过敏〕guòmǐn 〔形〕医 過敏(の);不完.〔～毒素〕アナフィラトキシン.〔～反应〕アレルギー反応.過敏反応.〔～性〕アナフィラキシー.知覚過敏.アレルギー性の.過敏性.〔一鼻炎〕アレルギー性鼻炎.過敏性鼻炎.〔一反应〕アレルギー性疾患.〔一皮炎〕アレルギー性皮膚炎.〔一休克〕アナフィラキシー·ショック.〔～原〕アナフィラクトゲン.〔～症〕アレルギー.〔神经～〕神経過敏.〔形〕過敏である.〈你神经太～了,我并不打算做什么事情〉あなたは神経が過敏すぎる,私は別に何もするつもりはない.

〔过明路〕guò mínglù 〔熟〕①事の経過をはっきりさせる.②方 承認を経た.公然の行動で隠すことはない.〈那薛蟠自为是过了明路的,除了金桂,无人可怕,…〉薛蟠としては公然のことだという気がありますから,金桂を除けば恐れる者はなく,…;(《紅樓夢·80》).

〔过目〕guò, mù 〔動〕見る.目を通す.〈值班名单已经排好,请你过一下目!〉当番の名簿がすでに出来たので,ちょっと目を通してください.〈举着席,让买手～〉ござを高く持ち上げて,買い手に目を通してもらう.〈按照家常信的样子写了一封,送给贾制台～〉日常の手紙の様式で一通書いて,賈制台に届けて目を通してもらった;(《官場·42》).〔～不忘〕〔成〕一読ただちに覚える;記憶力のいいたとえ;(《晋書·符融傳》).〔～成诵〕〔成〕一度目を通せばすぐ暗唱できる;(《宋史·劉恕傳》).例〈小孔从小聪敏过人,古人诗书,～,提笔作文,一挥而就〉小孔は小さいときから人一倍頭がよくて,古人の詩書を一度見ればすぐ暗唱でき,筆をとって文章を作れば,さらさらと書き上げる.例〈你说你会～,…〉あなたはひと目見ただけで暗唱できるとおっしゃいますが,…;(《紅樓夢·23》).

〔过木梳〕guò mùshū 〔熟〕櫛で髪をすく;日本軍や国民党が戦争中に反復掃討することを例えた.

〔过腩〕guò, nǎn 方='适应','过关'

〔过年〕guò, nián 〔動〕新年(または旧正月)を祝う.〈我们还可以在武汉～〉私たちは武漢でなお正月を迎えることができる.〈不得归家～,…〉家に帰って正月を迎えることもできず,…;(《清平·刎頸》).〔王小二～〕〔歇〕'王小二'〔広く男性一般を指す〕が年越しをする.転('一年不如一年'と続き)生活がますます苦しくなり,年を越すごとに貧しくなる;じり貧の意.〔名〕(guònián)年越し.〔～过节〕年越しや節季.例〈过去～要给他们送礼〉昔は年越しや節季に彼らに贈り物をしなければならなかった.〔～瞧街坊〕〔諺〕1)年の瀬になると隣近所を見くらべるようになる.2)年の瀬になると人情の厚い薄いがわかる.

〔过年(儿)〕guònian(r) 〔名〕来年;俗語.='明年'〈这孩子～该上学了〉この子は来年学校にあがることになります.

〔过念头〕guò niàntou 〔熟〕方 マニアになる.病みつきになる;閩.

〔过排〕guòpái 〔動〕芝居のけいこをする.

〔过硼酸钠〕guòpéngsuān nà 〔連〕化 過ホウ酸ナトリウム.

〔过聘〕guòpìn 〔名〕結納.

〔过期〕guò, qī 〔動〕期限を過ぎる.〈～作废〉期限を過ぎた場合は無効とする.時効になる.〈请别～!〉期限を越えないように.〈～不久的胶卷有时候还能用〉期限が切れて間もないフィルムはまだ使えることがある.〔～票据〕経 不渡り手形.〔～提单〕貿 期限切れ船荷証券.〔～增加支付款〕日数超過増払金.〔～支取〕経 繰り延べ引き出し.

〔过气〕guòqì 〔動〕方 ①薬を長くおいて効力がなくなる.②揚げたものが冷めて香気がなくなる.③時間が過ぎる;四.〔～老倌〕1)一時人気のでた老芸人.2)権勢·地位·財力などを失った人.

〔过谦〕guòqiān 〔形〕謙虚すぎる.〈这件事由你办最合适,不必～了!〉この件はきみがやるのがいちばん適しているのだから,あまりに遠慮することはない.〈你何必～?就请上台讲话吧〉ご謙遜なさることはないでしょうに,どうぞ演壇に登って演説してください.〈老丈休要～,难得你一片好心〉御老人そんなにご謙遜なさらないでください,あなた様の真心をありがたく思っているのですから;(《三俠·114》).〔応〕ご謙遜にすぎます.〈～～〉同上.

〔过钱〕guò, qián 〔動〕方 ①金を支払う.金を渡す.='付款' ②(guòqián)白 (官に対し)賄賂の受け渡しをする.贈収賄の仲立ち,取り次ぎをする.〔～人〕賄賂を取り次ぐ人.例〈中间～去嘱托〉中にはいって賄賂を取り次ぐ人が頼んだ;(《水滸·62》).

〔过遣〕guòqiǎn 〔動〕白 (うさを)晴らす.(苦しみを)追いやる.〈受此般饥寒怎～〉生活に追われてこのように飢えと寒さにさいなまれてどうしてこの場をしのごうか;(《劉知遠》).

〔过桥〕guò qiáo 〔連〕橋を渡る.〔～拆桥〕='过河拆桥'(☞'过河')〔～抽板〕〔成〕方 用のなくなった者をお払い箱にする;四川,四.例〈我啥事情～哇?〉おれがどんな事で用のなくなった者をお払い箱にしたか.〔～车床〕機 切り落とし旋盤.切り下げ旋盤.ギャップ·レース.〔名〕方 麺類に加える具;閩など.〔～面〕うどん料理の一つ;めんとスープが別々に盛りつけられて,スープにめんをつけて食べる;雲南のものが有名.〔～米线〕先に湯通しした'米线'〔コメの粉で作る細いめん〕をさらに熱いスープと具を入れた碗の中に入れて食べるもの;雲南省昆明に伝わる有名な料理.

〔过桥儿〕guòqiáor 〔動〕①危険な所を通り越す.②くら替えする.

〔过窍〕guò, qiào 〔動〕方 思考を経る.

〔过勤〕guòqín 〔動〕度を過ごす.

〔过去〕guòqù 〔名〕過去;'将来','现在'に対して用いる.〈～一年〉過去1年.〈～的工作只不过像万里长征走完了第一步〉これまでの仕事は,ただ万里の長征の第一歩を踏みだしたにすぎない.〔～分词〕語 過去分詞.〔～佛〕宗 仏教で仏に過去·現在·未来の三種あること.〔～时〕1)過ぎた時.2)語 過去時.〔～事明如镜,未来事暗如漆〕〔諺〕過ぎ去ったことなら鏡に映したようにはっきりわかるが,未来のことは漆のように真っ黒でまったくわからない.一寸先は闇の世の中である.☞次項

〔过去〕guòqu 〔動〕①去っていく.話し手(あるいは叙述の対象)のいるところから遠ざかっていくことを表す.〈公共汽车刚刚～,等下一辆吧〉バスはいま行ったばかりです,次のを待ちましょう.〈你在这儿等着,我～看看〉ここで待っていてください,私が見にいってきます.〈你～就看出来〉向こうへ行ったらわかりますよ;(《金瓶梅·7》).〈你可～作别一声〉あなた行ってひとことお別れを言いなさい;(《清平·快嘴》).②ある時期またはある試練を通過したことを表す.必ず'了'を伴う.〈这一回考试我总算～了〉今回の試験はどうやら乗り切った.③ある期間が経過することを表す.〈半年～了〉半年が過ぎた.〈又～了两个钟头〉また2時間が過ぎた.〈暑假很快就～了〉夏休みはまたたく間に終わった.④ある状態が消滅することを表す.〈黑暗已经～,曙光就在前头〉暗黒はすでに去り,暁はすぐ目の前だ.〈头有点儿晕,一会儿就会～的〉ちょっと目まいがするが,しばらくするとよくなるはずです.⑤婉 死ぬ.必ず'了'をつける.〈他祖父昨天晚上～了〉彼のおじいさんは昨晩亡くなりました.〈一来这两天公事忙,二来因为大哥～了才不多几天,还不忍说到别事〉一つにはここ2,3日仕事が忙しくて,二つには大哥が亡くなられてまだ何日もたっていないものですから,ほかの事を口にするのが忍びなかったのです;(《官場·49》).☞前項 次項

〔-过去〕-guòqu 〔接尾〕動詞の後に用いられて,補語となる.①動作によって,人または物が話し手のところから遠ざかっていくことを

G

表す. <汽车从桥上开～了>自動車は橋を渡っていった. <请把书给他递～>本を彼にまで手わたしてください. <翠莲便走将～. 翠蓮はさっそく出かけて行った; (《清平·快嘴》). ② 物が動作によって、話し手の反対側に、または正面から反面に向きを変えることを表す. 客語は'过'と'去'の間におき、動詞はふつう'翻' '转' '扭' '弯' '掉' '回' '侧'などに限られる. <他翻过身去, 很快又睡着了>彼は寝返りをうつと、またすぐ寝てしまった. <我回过头去喊>私は振り返って、叫んだ. ③ 正常な状態から離れることを表す. 好ましくない状態になっていくことに用いられることが多く、ふつうは'晕' '昏迷' '死'などのいくつかの動詞に限られる. <他因伤势过重, 昏迷～了>彼はけがが重くて、意識を失ってしまった. <他死～了>彼は死んだ. ④ '骗' '瞒' '蒙混' '忽略'などの動詞について、動作が目的を達することを表す. <我们把敌人骗～了>我々は敵をまんまとあざむいてやった. <隐瞒是不能持久的, 今天瞒～了, 明天也瞒不～>かくしだては長続きしない、今日はだましおおせても、明日はだましきれない. ⑤ 形容詞に'得' '不'を介してつき、超過する、また超過しえないことを表す. 積極的な意味を表す形容詞に多く用いる. <这山再高, 能高得过喜马拉雅山去吗？>この山がどんなに高くても、ヒマラヤより高いはずはあるまい. <天气再热, 也热不过战士们的心去>どんなに暑くても、兵士たちの心より熱くはない. <这天再冷, 也冷不过三九天去>いくら寒いといっても、真冬ほどではない. ⑥ '过'と'去'の間に場所語をいれると、その場所を通過、経由することを表す. <他把小车推过桥去了>彼は手押し車を押して、橋を渡っていった. <你游得过这条河去吗？>きみはこの川を泳いで渡れるか. ☞ 前項

［过儿］ guòr〔量〕回. 遍. 度. <洗了三～>3回も洗った. <温习了好几～了>何遍も復習した. <先自己暗背一～>まず自分で一度暗唱する. <干个两～就熟了>何回かやれば慣れますよ. 〔名〕(方) ① 交際. 往来. <我跟他没～>私は彼と付き合いがない. ② 賄賂; 北京. <使个～>賄賂を使う.

［过让］ guòràng〔動〕(旧) 遠慮しすぎる. <娘娘也不～, 更显得直爽大方>皇后も過度の遠慮はされず、さらりとしたおおらかさが目立った; (《三侠·18》).

［过热］ guòrè〔動〕過熱する. 〔形〕熱すぎる. 〔名〕(機) 過熱. スーパーヒート. [～疵斑]過熱傷. [～度] (物) 過熱度. [～管]過熱管. [～降低器]過熱戻し器. [～警报]過熱警報. [～炉]過熱器. スーパーヒーター. [～铆钉]過熱リベット. [～器]過熱器. [～送风]過熱送風. [～蒸气]過熱蒸気. [～装置]過熱装置. [～组织]過熱組織.

［过人］ guòrén〔動〕① 人にすぎる. 人並み以上である. <力量～>力が人並み以上である. <记忆力～>抜群の記憶力. <你老素昔胆量～, 今日何自馁如此？>あなたはふだんから度胸のいいことは人一倍なのに、今日はどうしてそう弱音を吐くのか; (《三侠·39》). <～的天分>人にまさった天分; (《児女·19》). <说这小姐, 聪明～, 智慧圆通, 反胜复仁>この女性について言えば、賢さは衆にぬきんでて、円満な知恵を持ち、かえって復仁にまさっていました; (《古今·37》). ② (旧)(guò, rén) 人に伝染する. 人にうつす. <只怕过了人！>人にうつすんじゃないかって; (《紅樓夢·51》). <瘟病～, 我们尚自不去看他, 秀才你休去>はやり病は伝染します、わたしどもですら見に行かないのです、だんな様、行くのはおよしになってください; (《古今·16》).

［过日］ guòrì〔名〕(方) 後日. ＝'过天'; 閩. 〔動〕(旧) ① 日を改める. <～同列位备礼去叩头, 再不要惹他了>日を改めて皆様方と共におわびに行きましょう、二度とあの方に手を出してはなりません; (《古今·19》). ② 何日か過ぎる. <～, 父亲王老员外劝他转身>何日かたつと、父親の王老'员外'が彼女に再婚を勧めた; (《京本·15》). ③ 暮らす. 生きてゆく. <硬挺着头颈～>一生懸命に働いて暮らす; (《警世·17》). ④ 日を費やす. <专好风流闲耍, 养画眉～>ひたすら風流な遊びを好み、'画眉'を飼い、あたら日を送っていた; (《古今·26》).

［过日子］ guò rìzi〔連〕① 生活する. 日を過ごす. <过苦日子>苦しい生活を送る. <你真要我靠树生～吗？>あなたはほんとうに私が樹生に頼って生活したらいいと思うのですか. <小俩口儿和和气气地过着日子>若夫婦はむつまじく暮らしている. <～不容易啊>生活していくのは大変だ. <好糊口～>ちゃんと口を糊して暮らす; (《金瓶梅·93》). ② 世に伍す. 身を処す.

［过筛］ guò, shāi〔動〕ふるいにかける. <过一遍筛>一度ふるいにかける. <来, 把这堆先～, 慢点儿, 别撒了！>さあ、この山をまずふるいでよりわけろ、ゆっくりやれ、ばらまいてはいかん.

［过筛子］ guò shāizi〔連〕ふるいにかける; 人を選別する. 慎重に選ぶ. <咱们这么仔细地～, 不会再有差错了吧>わたしたちはこんなに丹念に選別したんだから、もう誤りはないはずでしょう. <先把该解决的问题过一下筛子>解決すべき問題を一度慎重に選び出す.

［过山］ guò shān〔連〕山を越える.

［过山车］ guòshānchē〔名〕大観覧車; 遊園地の乗り物.

［过山风］ guòshānfēng〔名〕(植) ツルウメモドキ.

［过山蕨］ guòshānjué〔名〕(植) クモノスシダ.

［过山龙］ guòshānlóng〔名〕① (植) ミズスギ. ② (植) ハンゲショウ. ③ (植) クルマバアカネ. ④ (植) ヒカゲノカズラ. ⑤ サイフォン. ＝'虹吸管'; 俗語. ⑥ サイフォン; 中間部が高くなっている. 酒をつぐのに用いる. ＝'倒流'

［过山炮］ guòshānpào〔名〕(軍) 山砲. 〔熟〕たいして役にたたない発言・言論を諷していう.

［过衫］ guòshān〔動〕(方) 衣服をすすぎ洗いする. ＝'涮衣裳'; 広.

［过山跳］ guòshāntiào〔名〕船と埠頭の石炭貯蔵場に渡す踏み板.

［过伤］ guòshāng〔動〕(旧) 過度に悲しむ. <正要商议大事, 休得～>大事を相談しようとしているのだから、あまり心を痛めてはいけない; (《古今·40》).

［过晌］ guòshǎng〔名〕(方) 昼過ぎ. 昼下がり. 午後; 東北. <～捆稻子>午後にイネを縛る. <今儿个～, 他们背着书包又走了>今日の昼すぎ、彼らはかばんを背にまた出て行った.

［过上］ guòshàng〔動〕(旧) 感染する. <也不～你穷>あなたさまにまでその貧乏をおうつしはいたしませんよ; (《金瓶梅·7》).

［过烧］ guòshāo〔名〕(機) 焼き傷. 焦げ傷. [～钢]焼き過ぎ鋼.

［过奢］ guòshē〔形〕ぜいたくすぎる. 豪奢すぎる. <所求～>求めることがぜいたくすぎる.

［过舌］ guò, shé〔動〕(旧) 余計なことを言っていざこざを引き起こす. ＝'过嘴舌' <就是画童儿过的舌>画童児が言ったことなのだ; (《金瓶梅·46》).

［过身］ guòshēn〔動〕(方) ① 通行する. 通りすぎる. ＝'过路'; 雲南. <有人在包谷地边上～>だれかトウモロコシ畑のそばを通りかかった. ② (婉) あの世に行く. 亡くなる. 死去する; 広.

［过甚］ guòshèn〔形〕(書) ＝'过分' [言之～]言うことが大げさだ. [～其词]〔成〕(転) 誇大に言う. 話が大きすぎる. 例<这些意见提得很中肯, 没有～的地方>これらの意見はよく要領を得ており、実際から離れているところがない. 例<市面上的消息也许～>市場筋のニュースは大げさかもしれない.

［过生］ guòshēng〔動〕(方) 死ぬ; 湖南.

［过生日］ guò shēngrì〔連〕誕生祝いをする.

［过剩］ guòshèng〔動〕① 過剰になる. 有り余る. <原来已经～了, 再来一个～, 怎么办？>もともと有り余っているのに、このうえ余ってきたらどうすればよいのか. <他们有憧憬的心, 沸腾的血, ～的力, …>彼らはあこがれの心、わきおどる血、有り余る力を持っており、…. [～容量] (機) サープラス·キャパシティ. ＝'剩余容量' [～蓄积]超過蓄積. ② 供給が需要や市場の購買力を超える.

［过失］ guòshī〔名〕過失. <他为什么宽恕了更大的罪恶, 却不放松小的～>彼はなぜもっと大きな罪悪を寛恕しておきながら、小さな過失を見逃そうとしないのか. <自己觉察了自己的～>自分で自分のあやまちに気付いた. <年少狂生, 不无～>年の若い書生のことなので、あやまちがないこともありません; (《警世·34》). [～犯] (法) 過失犯.

［过时］ guò, shí〔動〕時代に遅れる. <民兵不是无用, 更不是～>民兵は役にたたぬことはない、ましてや時代遅れではない. <～的长袍>時代遅れの長い上着. <诬蔑马克思学说早已'～'>マルクスの学説をすでに「時代遅れ」などと中傷する. <现在骂人做'花瓶', 已经～了>今では人をののしるのに「花びん(職場の飾りもの)」というのは、時代遅れになってしまった. [～不候]〔熟〕約束の時間が過ぎれば一刻も待たない. 例<取奶时间到五点, ～>牛乳の受け取り時間は5時までで、5時を過ぎると全然待ってくれない. [～货]流行遅れのもの.

［过食］ guòshí〔名〕食べすぎ.

［过世］ guòshì〔動〕(方) ① (婉) (人が)世を去る. 逝去する. 死ぬ; 閩, 四川. <她的父母～得早>彼女の両親は、早くにこの世を去った. <子爵前配夫人金氏, 十六年前早已～>子爵の前夫人の金氏は、16年前にすでに死去している. <跟～的太太一样>亡くなられた奥様と同じです. <他～了, 当儿子的要继承他的遗志吗？>彼が死んで、息子は遺志を継ぐだろうか. <莫非想起～嫂子来？>まさか亡くなった嫂さんのことを思い出しているのではあるまい; (《金瓶梅·65》). <弟子久乃～>弟子は久しくして世を去った; (《冥祥記》). ② 暮らす; 湖南. <两个人～>二人で暮らす. ③ (書) 世俗から超越する.

［过事］ guòshì〔動〕① (婚礼·葬儀などの)大事を行う. <～得花钱>行事はものいりだ. ② (guò, shì) (方) お祝い事をする.

［过事儿］ guò, shìr〔動〕事が終わる. <你们要不服, ～只管找我>おまえらもし不平があるなら、事が終わって私を尋ねてくればよい.

［过手］ guò, shǒu〔動〕① 取り扱う. 仲介する; 特に金銭や財物を. <这批货的订购是由我～的>これらの品物の発注購入は私が取り扱った. [～货]人手を経た品物、古い品. 例<全是天桥衣棚的～>全部天橋(北京の地名)の衣類店の古いものだ. ② (旧) 召し上がる. <邓九公合安老爷在外面, 早已一坛儿半绍兴酒过了手了>鄧九公と安老爺はもうすでに紹興酒を一甕と半分も飲みほしていました; (《児女·28》). ③(guòshǒu) (旧) 受け取る. <金尚留彼处, 未曾～>金はまだあちらに預けてあって、まだ受け取っていない; (《警世·32》).

［过寿］ guò, shòu〔動〕誕生祝いをする.

［过熟林］ guòshúlín〔名〕(林) 過熟林.

［过数(儿)］ guò shù(r)〔連〕数をあたる. <请您过过数儿！>どうか

数をあらためてください.

〔过树榕〕guòshùróng〔名〕動 ヘビの一種；無毒で、ネコよりもよくネズミをとるといわれている.

〔过树蛇〕guòshùshé〔名〕動 ブロンズヘビ.

〔过水〕guò，shuǐ〔動〕①川を渡る.〔～湿脚〕㊎金を取り扱えば人さまのものでもいくらかの利益があるたとえ；㊙.②方 ゆでた物を水に通す；多くめん類；〔北京〕.〈我吃～的〉私は水を通したうどんを食べる.〈过一下儿水，凉点儿〉ちょっと水を通して、少し冷やす.〔～(儿)面〕ゆでてあげてから水にさらしためん・ひやむぎの類；ゆでたうどんを冷水にひたしたもの.③ぬれたふきんでふく.〈祥子蹲在桌边儿用抹布给桌子～〉祥子はテーブルのそばにしゃがみこみ、ぬれたふきんでテーブルをふいた.

〔过税〕guò，shuì〔動〕税を納める.〔名〕(guòshuì)㊐国境で行商人の品物に課す税金.

〔过死〕guòsǐ〔形〕ひどく融通が利かない.〈把事情想得～〉事をあまりに固定化しすぎた考え方をする.

〔过宿〕guòsù〔動〕夜を明かす.宿泊する.〈乌鸦落在老槐树上～〉カラスはエンジュの木にとまって夜を明かす.〈月朗让卧房与李甲杜嫩二人～〉月朗は自分の寝室をあけ、李甲と杜嫩の二人に泊まってもらいました；〈《警世・32》〉.

〔过酸〕guòsuān〔名〕化 過酸.〔～漂白〕過酸化漂白.

〔过梭儿〕guòsuōr〔動〕方…しすぎる；〔不完〕；〔北京〕.〈骑车骑～了，折回去〉自転車で来すぎてしまったので、引き返して行った.〈我一觉睡～了〉私はちょっと寝たら寝すごしてしまった.

〔过台〕guòtái〔動〕㊐妓女が宴席で酒を勧めること.

〔过台阶〕guò táijiē〔熟〕さまざまな難関を通りぬける.

〔过汤勺〕guòtāngsháo〔名〕スープこし.

〔过堂〕guò，táng〔動〕①法廷で裁きを受ける.〈过了一次堂〉1回裁きを受けた.〈进城去～〉城内に行って裁きを受ける.〈一～就要题本了〉裁判を受けられたら、すぐ上奏されるはずです；〈《紅樓夢・97》〉.②法廷で裁く.〈此事皆系我二人目睹，贵县不必～〉このことはすべて私たち二人がこの目で見ましたので、貴県役所でのお取り調べは無用です；〈《三俠・44》〉.

〔过堂风(儿)〕guòtángfēng(r)〔名〕吹き通しの涼しい風.窓や戸口から吹き込んで来る風.

〔过堂间〕guòtángjiān〔名〕方 前後の扉を開いてある通り抜けの部屋.

〔过膛儿〕guòtángr〔動〕㊐(胸など肉体の内部を)直通する、通り抜ける.〈一个弹子，从他左耳朵眼儿里打进去，打了个～，从右耳朵眼里儿钻出来〉弾が彼の左耳から入って頭の中をつき抜けて、右耳から飛び出した；〈《兒女・6》〉.

〔过天〕guòtiān〔名〕方 後日.＝'改天'；㊖.

〔过帖〕guòtiě〔動〕㊐旧時、結婚前に男女が双方の誕生日の干支を書いて、仲人に頼んで双方の家長に届け、目を通してもらう.〈三天头里，请媒人～，送衣服首饰，面子上也很下得去〉3日前に仲人に頼んで'过帖'を送り、着物や髪飾りを送り、体面の上からもなかなか当を得たものであった；〈《官場・38》〉.

〔过厅〕guòtīng〔名〕古い様式の家で、前と後ろに出入り口があって通り抜けることができる広間.'大门'〔正門〕から北の'正房'へ行く中間にある通り抜けの部屋.

〔过听〕guòtīng〔動〕㊐間違って聞く.〈朕因～宦官之言，一时召回丞相〉朕は宦官どもの言に誤り従って、一時丞相を召し返した；〈《三國・101》〉.

〔过庭之训〕guò tíng zhī xùn〔成〕父の息子に対する教え.＝'庭训'；〈《論語・季氏》〉.〈少失～，故学无益〉若い時に父の教えを受けなかったので、学問をしても役にたちません；〈《笑林》〉.

〔过头(儿)〕guò，tóu(r)〔動〕(一定の程度・標準・場所を)超える，行きすぎる；よく補語に用いる.〈睡～了〉寝すごした.＝'过梭儿'〈大～〉大きすぎる.〈钱用～了〉金を遣いすぎた.〈一疏忽走～了〉うっかりして行きすぎてしまった.〈～的党内斗争〉行きすぎた党内闘争.〈客气得过了头〉遠慮がすぎる.〈如今他偏要说姑娘使过了头儿，…〉いまこうしてあの人は、うちの姑娘が定めの額以上に遣いすぎて、…と言い張ります；〈《紅樓夢・73》〉.〈不是～说话〉誇張した話でない；〈《二拍・3》〉.〈日往月来，又早周岁～〉月日が流れ，はや1年余りがたった；〈《初拍・20》〉.〔名〕(guòtóu(r))行きすぎ.〈直到对方生了气，他才觉得自己做事确实有些～了〉相手が怒ってはじめて、彼は自分のしたことは確かにゆきすぎだったと感じた.〔～话〕〔熟〕言いすぎの言葉.大きな話.身の程知らずの言い方.㊖〈这和尚说了～，莫想再长得大了〉お坊さん、そんな身の程も知らぬ口の聞き方をすると大きくなれないよ；〈《西遊・74》〉.〔連〕(guò tóu)頭を越える.〔～发球〕体 オーバー・ヘッド・サーブ；バレーボール.〔～球〕体 オーバー・ヘッド；テニス.〔～跳〕体 オーバー・ヘッド・ジャンプ；体操.

〔过头〕guòtou〔名〕方 過ごすだけの価値.過ごし甲斐；〔河南〕.〈好容易熬到现在，日子有个～啦〉やっとの思いで今日までがまんしてきて、暮らしにはりがでてきた.

〔过屠门而大嚼〕guò túmén ér dà jué〔諺〕肉を売る店の前を通って盛んに口を動かし、肉をかんでいるふりをする；心中願っていることがかなえられないのに、かなえられたかのようなふりをして自分を慰めることのたとえ；〈《三國志・魏・曹植與吳季重書》〉.

〔过玩笑〕guò wánxiào〔連〕相手を怒らせない程度に冗談を言い合う.

〔过往〕guòwǎng〔動〕①行き来する.＝'来去'〈路上～的人很多〉通りを行き来する人が多い.〈～客人见的很多〉行き来する客が多く見られた；〈《老殘・13》〉.②交際する.付き合いをする.＝'来往'③㊐通過する.〈但有～客商可于巳、午、未三个时辰，结伙成队过冈〉通りすぎる旅商人は巳、午、未の三つの時刻に、組をつくり隊を組んで丘を通るべし；〈《水滸・21》〉.〔名〕方 過去.昔.以前；㊖.〈～事体休再忖〉過ぎた事はもう考えるな.

〔过网〕guòwǎng 体〔名〕(バレーボール、テニスの)オーバーザネット.ネット・オーバー.ボディー・オーバー.〔～击球〕同上.〔動〕同上をする.

〔过望〕guòwàng〔動〕㊎望みを超える.望外である.〈他欢喜～，多吃了一些〉彼は望外の喜びで、たくさん食べた.〈安敢～，平生但得称心足矣〉どうしてこれ以上のことを望みましょう、日ごろただ志がかなえばそれで満足だと思っているのです；〈《古今・34》〉.〈分外但得些少东西，勾小生应考举之费，便也～了〉余分にいくらかのものでも得られ、小生が科挙の試験を受ける費用の足しになるなら、それだけで望外なことです；〈《元曲・竇娥冤・楔子》〉.〔大喜～〕〔成〕望外の喜び.

〔过为已甚〕guò wéi yǐ shèn〔成〕度を過ごしてする.行きすぎる.☞'不为已甚'

〔过文关〕guò wénguān〔熟〕思想上の試練に耐えぬいたこと.

〔过问〕guòwèn〔動〕問題にする.(関心を持って)尋ねる.参与する.とり立てて言う.口を出す.〈把主要精力放到生产上去了，对学习和批判～得少了〉おもな精力を生産に注ぎ、学習と批判に少ししか関心をもたなくなった.〈这是中国内政，外人无权～〉これは中国の内政で、他人はあれこれ言う権利がない.〈况且我无须～你的人格〉まして私には、あなたの人格に口を出す必要はありません.

〔过午〕guòwǔ〔名〕昼過ぎ.〈上午他不在家，请你～再来吧！〉午前中は彼は留守ですから、どうぞ昼からお越しください.〔動〕①(guò，wǔ)正午を過ぎる.昼過ぎになる.〈天刚～，…〉昼を過ぎたばかりで、….〈刚刚过了午，来了一位客人〉ちょうど昼過ぎに、客が一人来た.②(guòwǔ)方(正式の昼飯ではない)軽い昼食をとる；〔四川〕.〈～了么？〉昼めしは済みましたか.

〔过五〕guòwǔ〔動〕方 元来は質店の期限から猶予期間である5日間を過ぎて質ぐさを請け出すことを指したが、のち、広く期限を過ぎて何かをするということを指す；誤って'过午'と書かれることも；〔北京〕.〔～不候〕〔熟〕遅れたら待たない.

〔过五关(儿)〕guòwǔguān(r)〔名〕かるた遊びの一種.

〔过五关斩六将〕guò wǔ guān zhǎn liù jiàng〔成〕①たびたびの困難を克服するたとえ.②自分の過去の光栄ある功績を述べる；《三国演義》の関羽の故事から；'过关斩将'とも略す.〈这项任务非常艰巨，困难很多，关卡重重，一定要有～的精神，才能闯得过去〉この任務は非常に難しくて困難が多く，関所がいくつもあるので，どうしても関門を突破してゆく精神がなければ，とてもやってゆけない.〈他们决心～，彻底改变落后面貌〉彼らは数々の困難を克服し，立ち後れた様相を徹底的に改めることを決心した.

〔过武关〕guò wǔguān〔熟〕革命戦争を闘いながら、苦難の道を歩き続け解放に到達したこと；文革時代の言葉.

〔过务〕guò，wù〔動〕方 ㊐通行税を徴収する税関の検査を経る；〔北京〕.

〔过误〕guòwù〔名〕過ち.〈你知道她在审阅自己的内心～〉彼女が自分の心の中の過ちを調べていることをおまえは知っている.

〔过细〕guòxì〔形〕方 細かい.綿密である.きめ細かい.＝'仔细'；〔東北〕.〈～地研究〉綿密に研究する.〈～检查一遍〉一回綿密に検査する.〈～考虑〉きめ細かく考慮する.〈～推敲一番〉一度詳しく推敲する.〈他做事很～，很塌实〉彼の仕事はきめ細かくて着実である.

〔过隙〕guòxì〔動〕㊎隙間を過ぎる；時間がはやく過ぎてゆくたとえ.＝'白驹过隙'〈人生百岁能几日？荏苒光阴如～！〉人生百年、何日生きられよう、歳月は光が隙を過ぎるようにあっという間にたってゆく；〈《警世・10》〉.〈人生百年，忽同～〉人生百年，その過ぎ去るのはほんとうにまたたく間である；〈《古鏡》〉.

〔过夏〕guòxià〔動〕夏の間を過ごす；酷暑の夏を過ごす.〈他今年就在西山～了〉彼は今年は西山で夏を過ごした.

〔过线〕guòxiàn〔名〕体 オーバー・ライン.

〔过歇〕guòxiē 方〔動〕時間がしばらく経過する；㊣.〈～我再来〉しばらくしてからまた来ます.〔助〕動詞の後ろに用いて、ある種の行為や変化がかつて起こったことがあることを表す；㊣.〈吃～〉食べたことがある.

〔过心〕guòxīn〔動〕①気持ちが通う.〈咱俩是～的人〉私たち二人は気心のわかった間柄だ.②気にかける.

〔过幸〕guòxìng〔動〕㊐こっそり消息を知らせる.

〔过性〕guòxìng〔動〕性能を失う.変質して役にたたなくなる.〈这布放得都～了〉この生地は放っておいたのですっかり変質した.

〔过压〕guòyā〔名〕電 過電圧.〔～保险丝〕アレスター.

〔过眼〕guò，yǎn〔動〕①＝'过目'〔～云烟〕〔～烟云〕〔成〕たちまちの

うちに消えるたとえ．＝'烟云过眼' 例〈《红楼梦》中贾府的荣华富贵，只不过是～，很快就破落了〉『紅楼夢』の中の賈の屋敷の栄耀栄華(えいが)は，ただ目の前をすぎゆく煙や雲のように消えて，すぐ落ちぶれてしまった．例〈那件事不过是～，我早就不记得了〉あのことはあっという間にたち消えになってしまったので，私はとっくに忘れてしまった．②男側が嫁になる女性の品定めをする．③⑭見合いをする．〈等我便同教授来～则个〉私が先生をつれてお見合いにやってくるのを待ってください；(《警世·14》)．

[过氧化] guòyǎnghuà 〔名〕化 過酸化．[～钡]過酸化バリウム．[～苯酰][～二苯甲酰]過酸化ベンゾイル．[～氮]過酸化窒素．[～二乙酰]過酸化アセチル．[～锰]過酸化マンガン．[～钠]過酸化ナトリウム．[～氢]過酸化水素．[～物]過酸化物．[～酰]過酸化アシル．

[过夜] guò, yè 〔動〕①夜を明かす；多く外で．〈在车站～〉駅で夜を明かす．〈这里没有客店，大家只好在小学里～〉ここには宿屋がなく，みんなはやむなく小学校で夜を明かした．②(guòyè) 方 泊まる．宿泊する；類．③(guòyè) ⑭ 夜を徹する．〈帝所居室有怪～悲笑不止〉帝のおられる部屋に妖怪(ようかい)が現れて，夜を徹して悲しんだり笑ったり止(や)むことがありません；(《宣和》)．

[过一日是一日] guò yī rì shì yī rì 〔熟〕⑭ 目前のことのみに満足して後のことを考えない．＝'过一天算一天' 〈我能够和姊妹们～，死了就完了〉私は姉妹たちと毎日無事に過ごせたらいい，死んだらそれまで；(《紅楼夢·71》)．

[过疑] guòyí 〔動〕⑭ 疑う．〈程某并无他意，娘子不必～〉程某(わたし)に他意は毛頭ないので，あなたが疑うことはない；(《醒世·19》)．

[过乙酸] guòyǐsuān 〔名〕化 過酢酸．

[过意] guòyì 〔動〕①気にかける．気をまわす．〈你别～！〉気をまわすな．〈不怕你～！〉おまえが気にしても平気だ．〈你可不要～〉お気をわるくなさらないでください．②満足する．気がすむ．〔名〕⑭ 過分な情義．

[过意不去] guòyìbuqù 〔動〕すまなく思う．恐縮する．↔'过意得去' 〈觉得～〉すまなく思う．〈借了这么多的日子才还你，真有点～！〉こんなに長く借りておいてお返しするのは，ほんとうに申し訳ありません．〈再三麻烦您，真～！〉毎度ご迷惑で相済みません．〈哭起来不免有点～〉泣かれるとちょっと気がとがめる；(《魯·吶·狂》)．〈长老见收了他布施，又没管待，～〉長老はその人からお布施をもらっており，もてなしもしていないので相済まぬような気がした；(《金瓶梅·89》)．〔応〕すみません．

[过意勿去] guòyìwùqù 〔動〕方 申し訳ない．恐縮に思う；閩．〈依照顾我猝能周到，我真～〉こんなていねいにめんどうをみてもらい，まったく恐縮だ．

[过阴] guòyīn 〔動〕①あの世に行く．死んでしまう．⑥ ⑭ 何も知らない．まったく気がつかない．〈你～去来？〉全然知らないとでも；(《金瓶梅·52》)．② 方 ⑧ 眠る；北京．③ 方 巫女(みこ)が神懸かりのふりをしてあの世のことを言う；北京．④生きている人の霊魂が冥界(めいかい)をさまよう；俗語．

[过阴天ル] guò yīntiānr 〔熟〕雨降りの日は，外出して用が足せないので，家で何か楽しいことをして過ごす．〈咱们今日歇天工，弄点什么吃，～罢〉今日は一日仕事を休み，何かお料理でも作って，楽しく過ごしましょう；(《兒女·24》)．

[过瘾] guò, yǐn 〔動〕堪能する．好みや興味を十分に満足させる．(欲望を満足させて)すっきりした気持ちになる．〈这出戏听起来真～！〉この芝居の歌はほんとうに聞かせる．〈这枝烟太不冲，不～〉このたばこは弱すぎて，物足りない．〈过部长瘾了〉大臣の椅子(いす)にすっかりご満悦である．〈没当过这么美的差事，太美，太～〉こんなすばらしい役目をしたことがない，たいへんすばらしい，たいへん気持ちがいい．〈我要一个人划才～〉一人でこいでこそおもしろいんだよ．

[过硬] guò, yìng 〔動〕厳しい試練や経験に耐える．十分な能力を身につける．〈过得硬〉(腕前や思想がしっかりしていて)耐えることができる．〈锻炼～工夫〉しっかりした技を鍛える．〈当一个飞行员，不仅需要好的思想、～的技术，同时还需要强健的身体〉パイロットとしては，よい思想と何物も克服できる技術を必要とするだけでなく，同時に強健な体を必要とする．〈他还有～的医疗技术〉彼はなおしっかりした医療技術を持っている．〔形〕(guòyìng) 万能である．(能力が)十分である．(苦しみ·困難を)克服できる．

[过油] guò, yóu 〔動〕油を通す．油でさっと揚げる．〈把菜过一过油〉野菜を油でさっといためる．

[过犹不及] guò yóu bù jí 〔成〕過ぎたるはなお及ばざるが如(ごと)し；(《荀子·王霸》)．〈批评不能过分，过分了，往往适得其反，～嘛〉批判は過度にしてはいけない，やりすぎると往々にしてその反対になる，過ぎたるは及ばざるがごとしというではないか．

[过右] guòyòu 〔形〕①右寄りである．②極右的である．

[过于] guòyú 〔副〕(…に)すぎる．あまりにも．〈～集中〉集中しすぎる．〈～劳累〉疲れすぎる．〈～着急〉焦りすぎる．〈～宽大〉寛大に失する．〈我不喜欢～理智〉私は理知すぎるのが好きではなかった．〈不过妈也说得太～了〉でもお母様もおっしゃりすぎですわ．〈～强调个人困难〉個人の困難を強調しすぎる．〈～耽延〉あまりにも長引く；(《兒女·23》)．娘子朝夕哭泣，～哀怨〉お嬢様は朝から晩までお嘆きになって，あまりにも悲しみすぎておいたわしい；(《清平·風月相思》)．注 一般に多く後に二音節形容詞をおく．

[过余] guòyú 名 余り．＝'余数' ⇒ 次項

[过余] guòyu 〔動〕⑭ 度が過ぎる．…に過ぎる．〈我说你们别太兴头～了〉あんまり調子に乗り過ぎるんじゃないよ；(《紅楼夢·58》)．⇒前項

[过与不足] guò yǔ bùzú 〔連〕⑭ 過不足．＝'过分与不足' 〈～，均属不当〉過不足はいずれも妥当でない．〈发生交付数量～之问题〉引き渡し数量過不足の問題が起きる．

[过誉] guòyù 〔動〕ほめすぎる．〈您如此～，倒叫我惶恐了〉そんなにおほめにあずかると，かえって私は恐縮してしまいます．

[过逾] guòyu 〔動〕行き過ぎる．度が過ぎる．〈享福享～了〉もったいないほど幸福な生活をしている．〈这么说也～了点ル〉このように言ってもやはり少し言い過ぎだ．〈她也～胆子小啦！〉彼女の場合は肝っ玉が小さすぎる．〈吃个双分子也不为～了〉二人分もらっても多すぎることはないでしょう；(《紅楼夢·36》)．〔名〕①行き過ぎ．〔小心没～〕〔諺〕用心に行き過ぎなし．② 方 手落ち．誤り；北京．〈加点ル小心没～〉ちょっと注意をすれば，手落ちがない．

[过云雨] guòyúnyǔ 〔名〕方 通り雨．村雨(むらさめ)．しぐれ．＝'小阵雨'；⑭．〈雨住了，这是一阵～〉雨が止(や)んだ，通り雨だった．

[过载] guò, zài 〔動〕①積み込んである貨物を別の運搬道具に積みかえる．② 機 オーバーロードする．〔名〕(guòzài) ①積みかえ．② 機 オーバーロード．過負荷．[～阀]過負荷弁．[～继电器]過負荷継電器．[～开关]極限開閉器．[～能力][～容量]過負荷容量．[～释放器]過負荷開放器．

[过早] guòzǎo 〔形〕早すぎる．尚早である．〈不要～地否定货币交换！〉貨幣による交換をはやまって否定するな．〈～地作出结论〉あまりにも早急に結論を出す．[～固化][～硬化] 化 早期硬化．[～硫化] 化 スコーチ．[～硫化防止剂] 化 スコーチ防止剤．〔動〕方 (正式でない)軽い朝食をとる；四川．〈明天～吃啥子？〉明日の朝は何にしますか．

[过则失中] guò zé shī zhōng 〔成〕度を過ごせば中庸の道をはずれてしまう．〈不免就過成一个'～'的行径〉いきおい'過ぐれば則ち中を失う'という行いをしかねない；(《兒女·16》)．

[过则勿惮改] guò zé wù dàn gǎi 〔成〕過ちては改むるに憚(はばか)るなかれ；(《論語·學而》)．

[过盏] guòzhǎn 〔動〕⑭ 酒杯をとる．酒を勧める．〈有郎官～，…〉郎官が酒杯をとり，…；(《元曲·玉壺春·1》)．

[过帐] guò, zhàng 〔動〕帳簿に転記する．勘定の振り替えをする．

[过招ル] guò, zhāor 〔動〕武芸を比べる．

[过真] guòzhēn 〔動〕⑭ 本物よりも優れている．

[过枝子] guòzhīzǐ 〔名〕①他姓からもらった養子．② 方 養子にした子女；北京．

[过钟] guò zhōng 〔連〕方 時間がすぎる．時間が超過する；閩．〈过晒钟啦〉とっくに時間が過ぎた．

[过中线] guòzhōngxiàn 〔名〕体 パッシング·センター·ライン；バレーボール．

[过重] guòzhòng 〔名〕オーバー·ウエート．超過重量．[～加费][～费]超過料；郵便物などの．

[过装] guòzhuāng ＝'过载'

[过子] guòzi 方〔量〕＝'遍'，'次'，'下'〔名〕＝'跟头'

[过纵] guòzòng 〔動〕⑭ 籠絡(ろうらく)する．あやつる．手くだにのせる．対応する．ごまかす．〈被人小意ル～，十个九个着了道ル〉人のちょっとした心遣いにごまかされて，十中八九は計略にかかる；(《水滸·24》)．

[过嘴] guòzuǐ 〔動〕①(薬などを甘くしたりして)飲みやすくして飲ませる．② 方 薬を飲んだ後，食べ物や水で薬の苦みを取り除く；閩．〈吃好煎药，再吃点温开水～，就勿觉着苦勒〉煎(せん)じ薬を飲んでからお湯を少し飲めば，苦くはない．

[过嘴舌] guò zuǐshé 〔熟〕方 しゃべって問題を起こす．(告げ口などをして)騒ぎを起こさせる，ひっかき回す；又⑭．

[过作ル] guòzuōr 方＝'过梭ル'

[过左] guòzuǒ 〔形〕①左寄りである．②極左的である．〈～的偏向〉極左的な傾向．[～思想]極左思想．

[过](嘓) guò 方＝'过㊀⑫'；閩．〈～饭〉御飯のおかずにする．御飯につけ合わせる．

HA　厂丫

[哈㊀](④蝦) hā ①〔動〕(指先·ガラス·眼鏡などに)はあっと息を吹きかける．〈～了一口气〉はあっと息を吹きかける．〈用嘴里的暖气～着手〉口の中の息で手を暖めている．②〔擬〕笑い声．畳〈～～大笑〉はっはっと大笑いする．〈笑～～〉はっはっと笑う．〈李爷～～一乐，…〉李爺ははっはっと喜んで，…．③〔間〕得意または満足を示す；多く畳．〈～～，我猜着了！〉ははん，わかったぞ．〈～～，这回可输给我了！〉はは，今度はいただきだ．

④腰をかがめる.ちょっと腰を曲げる;旧時、敬意を表した.〈~腰儿〉⑲ 語彙.⑤〔動〕㊄おもねる.ご機嫌をとる;北京.〈跟人家这份~呀〉あの人たちにあれこれおべっかを使いました.⑥〔動〕㊄油を用いた食品が変質したようなにおい·味になる;北京,四川.〈这火腿已经~了〉このハムはもう変質した.〈有股子~味儿〉(油が変質して)悪くなったにおいがする.〈腊肉~了,吃不得了!〉塩漬けの干し肉の味が変わって、食べられなくなった.⑦〔動〕㊄ねだる.穏やかにそれとなく要求する;北京.〈不行就是不行,老~人也没用〉だめなものはだめだ、ずっと人にねだったってむだだ.⑧〔動〕㊄ひっくり返す;四川.〈把锅头的菜~一下〉なべの料理を裏返す.⑨〔代〕㊄='什么';湖.〈做~?〉何をするか.⑩〔動〕㊄飲む.='喝';湖、又⑬.〈大家把酒~,…〉みんなは酒を飲み、….⑪〔副〕㊄とても.非常に.='很';湖.〈~嗲〉とてもよい.すごくよい.圓 多く'瞎'と書く.//㊁ hǎ,㊂ hà,㊃ há

[哈巴涅拉舞] hābānièlāwǔ 〔名〕㊅ハバネラ;キューバのハバナを中心として起こったダンス.

[哈勃常数] Hābó chángshù 〔連〕㊉ハッブルの定理.

[哈不开] hābukāi 〔動〕㊄対処できない.切り抜けられない;四川.〈我都忙得~了〉忙しくて対処できなくなった.

[哈嗤] hāchi ='哈哧' 〔名〕㊄あくび;北京.

[哈大洋] hādàyáng 〔名〕㊄旧満州国以前に黒竜江省で用いられた紙幣;東北.

[哈冻] hā, dòng 〔動〕(こごえた手などに)息をかけて暖める.

[哈敦] hādūn 〔名〕㊀女;女真語.

[哈夫] hāfū 〔名〕㊆半分;英語 half の音訳.

[哈哈镜] hāhājìng 〔名〕マジック·ミラー;姿がゆがんで映る娯楽用の鏡.

[哈哈仙] hāhāxiān 〔名〕福の神.

[哈哈儿] hāhar ='哈哈笑儿' 〔名〕㊄お笑い.おもしろいこと.冗談.おかしいこと.笑いぐさ;北京,東北.〈你可真会逗~!〉あなたは実におかしいことを言って人を笑わせる.〈他那件丢人的事成了~了〉彼のあの面目まるつぶれの出来事は笑いぐさになってしまった.〈这真是个~!〉これはまったくお笑いものだ.圓 普通'打~'として用いるが、北京語では次のような用法もある.〈可别让人看~!〉人の物笑いになってはいけませんよ.

[哈喉] hāhóu 〔形〕㊄油の味がおかしい;四川.

[哈话] hāhuà 〔名〕㊀ばかな話.いくじのない話.情けない話.〈老人儿,莫说~〉ご老人、ばかなことを言ってくれるな;(《西遊·20》).

[哈吉] hājí 〔名〕㊇メッカ参りを終えた回教徒に対する称号.

[哈喇] hālā 〔名〕チベット産の上等の羅紗;モンゴル·チベット族の人たちが多く好んで着用する.後には輸入品の上質の羅紗も指した.[~呢]同上.例〈署院穿的是灰色搭连布袍子,天青~外褂〉巡撫代理が着ているのは灰色の粗布の'袍子'に紺の羅紗の'外褂'である;(《官場·19》).☞次項

[哈喇] hāla 〔動〕①㊄(油または油ものが)変質する、悪くなる;北京,東北.〈点心~了,不能吃了〉菓子に油が回って、食べられなくなった.〈一时也辨不出是香是臊,是甜甘是~,…〉かぐわしいのか生臭いのか、甘いのか、すえたにおいなのか、すぐにはわからなかったが,…;(《兒女·38》).[~巴唧]食品の脂肪が時間の経過で変質しているさま;東北.例〈油饼~的,我不吃〉'油饼'はすっかり悪くなっているから、私は食べない.[~味儿]食品の脂肪分が変質して悪くなったにおい.②㊄役にたたない;計画·計略などが;北京.③㊀殺す;'哈剌'とも書く;蒙.〈不如送他去汉朝~〉あいつを漢朝に送り届けて殺させた方がよい;(《元曲·漢宮秋·3》).〈将他只一刀~了〉彼をただ一刀のもとに殺してしまった;(《元曲·謝金吾·3》).☞前項

[哈拉巴] hālābā 〔名〕㊄①㊉鎖骨.肩の骨.肩甲骨;北京.[~抠(刻)寿星——好俊骨头老儿]〔歇〕肩の骨に'寿星'を彫る——りっぱな骨の老人だ.㊈冗談ずきの人をいう.[~长咂咂儿]〔歇〕鎖骨に乳首が出来る.㊈奇妙なこと;あとに'另一经'と続く.②ウシ·ヒツジ·ブタの肩のあたりの肉;北京.圓 語源は満州語 halba で'哈喇叭''哈勃巴''哈力巴'とも書かれる.

[哈拉哈张] hālahāzhāng 〔形〕㊄いいかげんである.なおざりである;北京.〈他干点儿嘛儿,老那么~的〉彼はどうしていつも、あのようにいいかげんなんだ.

[哈拉海] hālahǎi 〔名〕㊊①ホソバイラクサ.②アサ.

[哈喇子] hālázi ='哈拉子' 〔名〕㊄よだれ;東北.〈淌~〉よだれを垂らす.

[哈喇叭] hālǎbā ='哈拉巴'

[哈喇里] hālǎli 〔名〕㊄すきま;湖.〈嵌勒拉~〉すきまに詰め物をする.

[哈辣孙子] hālasūnzi 〔名〕㊄しょっちゅうだまされやすい人.むだな金を遣わせられる人;北京.

[哈雷彗星] Hāléi huìxīng 〔連〕㊋ハレー彗星.

[哈里发] hālǐfā ='哈里法' 〔名〕㊆①カリフ;回教国の教主兼国王たる者の称呼.②回教の教義を学ぶ人.

[哈里姆区] Hālǐmǔ qū 〔連〕ニューヨーク市マンハッタン島の北東部の黒人の住む区域.ハーレム.

[哈利路亚] hālìlùyà 〔名〕㊆㊇神を賛美する声.ハレルヤ聖歌;ヘブライ語 hallelujah の音訳.

[哈罗] hāluó 〔応〕㊆ハロー.おおい.もしもし.やあ;人に呼びかけたり、呼びかけに応じたりする発音.英語 hallo.

[哈马丹风] hāmǎdānfēng 〔名〕㊌アルマンタン;アフリカ西海岸の乾燥した焼けつくような砂まじりの陸軟風.

[哈马] hāma 〔動〕㊄(種をまく前に、すきで畑を)すく.〈~地〉同上.

[哈密顿] Hāmìdùn 〔名〕㊆ハミルトン;人名.[~函数]㊉ハミルトン関数.[~原理]㊉ハミルトンの原理.

[哈密瓜] hāmìguā 〔名〕㊊ハミウリ;新疆ウイグル自治区鄯善地方産.[~干]㊍干しハミウリ.

[哈灭(了)] hāmiè(le) ='哈喇 hāla ③'

[哈那鲨] hānàshā 〔名〕㊎エビスザメ.

[哈尼族] Hānízú 〔名〕ハニ族;中国少数民族名.☞付表

[哈气] hā qì 〔連〕はっと息を吹きかける.〈好的砚台~成云〉よいすずりは息を吹きかけると雲のような模様になる.〈起初盆内潮润,继而攒聚露珠,犹如~一般〉初めは鉢の中は湿り気があり、続いて露のしずくが一か所に集まり、息を吹きかけたようであった;(《三侠·16》).〔名〕(hāqì)㊄くもり.ガラスについた水蒸気;儿化することもある;北京.〈眼镜上的~〉眼鏡のくもり.〈他擦了擦车窗上的~,看到雪还在不停地下〉彼は車の窓ガラスのくもりをふいて、雪がまだしきりに降っているのを眺めた.〈天凉了,玻璃上有~了〉寒くなって、ガラスがくもった.☞次項

[哈气] hāqi 〔名〕①㊄水蒸気.='呵气';北京.〈澡堂子里~大〉風呂場は湯気がいっぱいだ.[~水儿]'哈气儿'よりやや大きい水滴.例〈天一泛潮,水缸外头都是~〉湿度が高くなると、水がめの外側がすっかり汗をかく.②㊀='哈欠'〈麝月翻身打个~笑道:…〉麝月は寝返りを打つと、あくびをして笑いながら…と言った;(《紅樓夢·51》).☞前項

[哈欠] hāqian 〔名〕あくび.〈打~〉あくびをする.〈打了个~〉ひとつあくびをした.〈他打了一个~〉彼はあくびを1回した.

[哈儿] hār ㊄='一会儿'

[哈儿吗儿] *hármǎr 〔形〕㊄気ままである.いいかげんである;北京.〈留点儿心,别那么~的〉少し気をつけなさい、そんなふうにいいかげんでないように.

[哈撒儿骨] hāsǎrgǔ 〔名〕㊀足の骨.

[哈萨克族] Hāsàkèzú 〔名〕カザフ族;中国の少数民族名.☞付表

[哈闪] hāshǎn 〔動〕あくびをする.

[哈氏彩蝠] hāshì cǎifú 〔連〕㊏ハードウイック·コウモリ.

[哈什] hāshi ='哈失','哈式' 〔名〕㊄あくび.='哈嗤','哈欠';北京,又⑬.〈打~〉あくびをする.〈困得他一个~接着一个~〉彼は眠くてたて続けにあくびをした.[骆驼打~——扭过脖子去了]〔歇〕ラクダがあくびをする——首を向こうに向けてしまった.㊈顔を背けて相手にしない.

[哈手] hā shǒu 〔連〕手に、はあっと息を吹きかける.

[哈特湿度计] hātè shīdùjì 〔連〕ハート湿度計.

[哈替五替] hātìwǔtì ㊄='阿替五替';北京.

[哈味] hāwèi 〔名〕油を用いた食品が変質したにおい·味.

[哈息] hāxī ='哈欠'

[哈腰(儿)] hā, yāo(r) 〔動〕①腰を曲げる.腰をかがめる;俗語.='弯腰','毛腰','猫腰','弓腰','虾腰'〈一~把钢笔掉在地上了〉かがんだ拍子にペンが地面に落ちた.〈哈着腰学老太太走路〉腰を曲げておばあさんの歩き方をまねる.〈这门不~还真进不来〉この入り口は腰をかがめないと入れない.〈一~儿就捡上来了〉腰をちょっとかがめて拾いあげた.〈哈着腰就往这边来〉腰をかがめて近づいてきた;(《兒女·31》).[点头~]ぺこぺこする.例〈~的满殷勤〉ぺこぺこしていかにも丁寧な物腰だった.②㊄とばくに負ける;北京.〈把他输~儿了〉ばくちで彼をひどく負かした.③軽く礼をする.〈望着他四个不是勾头儿,不像~儿〉その4人を見て頭をさげるでもなく、腰をかがめてあいさつをするというふうでもない;(《兒女·32》).[~的朋友]会って会釈する程度の友人.

[铪]

hā 〔名〕㊐ハフニウム;金属元素の一つ.

[鰕㊁]

hā [鰕腰](hā, yāo)〔動〕㊀腰を曲げる;'鰕'は'哈'('鰕')の仮借字.〈那呆子吊了几日,饿得荒了,且不谢大圣,却就鰕着腰,跑到厨房寻饭吃〉その'呆子'(八戒)たちは何日も吊るされていたので、空腹に耐えかね、大聖(悟空)に礼も言わずに、腰をかがめて、厨房へ飯をさがしに走って行った;(《西遊·66》).//㊀ xiā

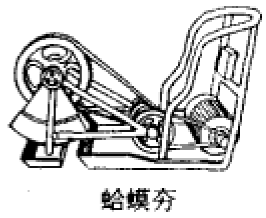
[虾㊁](蝦)

há ①[虾蟆](háma)〔名〕㊏='蛤蟆'('蛤㊁')〈好像~见了蛇〉まるでカエルがヘビに会ったようなもの.〈~促织儿,一锹土上人〉カエルとコオロギは、ともに同じ鍬の上の土に暮らすもの;皆が同じ境遇にいることのたとえ;(《金瓶梅·85》).〈~跳在戥盘子里〉〔歇〕カエルがはかりの皿の中にとび上がる.㊈('自称自'と続き)自分で自分の重さを量る;'自称自赞'〔自画自賛〕に掛ける;(《負曝閑談·29》).②[虾腰儿](háyāor 又 hāyāor)〔動〕腰を曲げる.='弯腰' //㊀ xiā

[蛤(二)] há ☞〔語素〕. //(一) gé

〔蛤蝲〕háchuǎn〔名〕動 ヒキガエルに似た小型のカエル.

〔蛤蟆〕háma ＝'蛤蚂'〔名〕動 カエル；'青蛙'（アマガエル）および'蟾蜍'（ヒキガエル）の総称. ＝'虾蟆'〈一只～蹲在她面前〉一匹のカエルが彼女の前にうずくまっていた. 〔～吵坑〕㊄まざり合った叫び声；北京. 例〈听这～似的, 也不知道干嘛呢〉穴の中でカエルが騒いでいるような叫び声を聞いてごらん、どうしたんだろうね. 〔～翅儿〕㊄カエルの形をした凧；北京. 〔～垫桌腿儿——死挺〕歇ヒキガエルがテーブルの脚の下敷きになる——(怒りなどの感情を)じっとこらえる. 〔～蹦〕(カエルが隠れるような)小さな穴のたとえ. 〔～泳〕㊄平泳ぎ；北京. 〔～疙瘩〕㊄発達した筋肉. 例〈瞧他两膀的～有多老大！〉ごらん、彼の両腕の筋肉の太いことったら. 〔～骨朵(儿)〕(·gūduo(r))㊄オタマジャクシ. ＝'蝌蚪'〔～夯(hāng)〕機 フログ・ランマー. 〔～镜〕1)流行の大きなレンズの眼鏡；わくは楕円形. 2)㊄調光レンズ製の大きなサングラスの一種；もとは'吗哈镜'といった；北京. 〔～菌〕植 ベニテングダケ. 〔～坑〕㊄夏にアオガエル・ヒキガエルのたくさんいる大きな池；ひどくやかましいところを形容する. 〔～日夜鸣, 人不听之〕成 四六時中鳴いているカエルの鳴き声を改めて聞こうという人はいない；多く、言っても益のないこと；(《太平御覧·蟲豸·蝦蟆》). 〔～酥〕㊄1)さくさくした歯ざわりのマクワウリの一種；北京. 2)コムギ粉で作った焼き菓子の一種で表面にゴマがついている；浙江の人が'香脆饼''苔条饼'と呼んでいるもの；北京. 〔～藤〕植 ツルシノブ. ＝'海金沙'〔～跳井〕歇 カエルが井戸に飛び込む. 喩('扑通 pūtōng'と続き)どぶん；わからないの意. '不懂'〔わからない〕に掛ける. 〔～跳在三弦顶〕諺 ガマが三味線の上で跳ねている. 喩 調子はずれの演奏になる. 〔～秧子〕㊄オタマジャクシ. ＝'蝌蚪'〔～咬住板凳脚——赌出一口气〕歇 ガマが腰掛けの脚にかみつく——むやみやたらと八つ当たりして鬱憤を晴らす. 喩 八つ当たりする. 〔～鱼〕魚 アンコウ. 〔～在天井里, 想吃天鹅肉〕諺 井戸のガマが白鳥の肉を食いたがる. 喩 花は折りたし梢は高し；分不相応な望みを抱くこと. 〔～嘴儿〕㊄ガラスのほやのついた石油ランプの部品で、灯心の出口にある口唇状の出っぱり；灯油が燃えるときの熱を保つもの；北京.



蛤蟆夯

〔蛤蟆〕háná〔名〕㊄ 動 ヒキガエル. ガマガエル. ＝'癞蛤蟆'；㊄.

〔蛤土蟆〕hátǔma〔名〕動 チュウゴクハヤシガエル.

[哈(四)] há〔動〕㊄(くすぐって)笑わせる；四川. //(一) hā, (二) hǎ, (三) hà

[哈(二)] hǎ ①〔動〕㊄怒鳴る. なじる. 大声で責める；北京, 又㊄. 〈～他一顿〉彼を怒鳴りつける. 〈把他～出去了〉彼を大声で責めて追い出してやった. 〈姐姐不用～我〉姐姐、怒鳴ったりなさらないで；(《兒女·26》). ②(～子)〔名〕☞〔語素〕. ③〔形〕㊄おかしい. 分別がない. ＝'傻'；四川. 〈老实人干～事！〉まじめな人こそばかな事をする. ④〔助〕㊄要求·願望の語気を表す；四川. 〈把你的椅子借来坐一会儿就还给你～〉きみのいすをしばらく使ってからお返ししたいと思いますが. ⑤〔助〕㊄確定の語気を表す；四川. 〈是你自己说的～！〉きみ自身で言ったんだぜ. ⑥〔名〕姓. //(一) hā, (三) hà, (四) há

〔哈巴〕hǎba ＝'哈子'☞'哈巴 hàba'

〔哈巴儿〕hǎbar〔名〕㊄＝'傻子'；四川.

〔哈叭狗(儿)〕hǎbagǒu(r)〔名〕① 動 チン. ＝'狮子狗', 巴儿狗'〔～鼻〕あぐらばな. 〔～儿咬蛇蚤〕熟 必ずしも正確でないことのたとえ. 〔～摇尾巴〕熟 チンがしっぽを振る. 喩 主人や権勢あるものにおべっかを使う. おとなしい奴隷. ■ 北京方言では hàbagour と発音.

〔哈达〕hǎdá(又)hǎda〔名〕チベットで敬意や慶賀を表すのに贈る白·黄·藍色などの薄絹.

〔哈德门〕Hǎdémén〔名〕① 北京の旧城壁の崇文門の俗称. ② 民国時代のたばこの銘柄の一つ. 〈大号～香烟〉太巻きの'哈德门'.

〔哈唬〕hǎhu ＝'哈呼'〔動〕怒声で脅かす. 怒鳴りつける. 罵

〔哈儿悔儿〕hǎrhuǐr〔動〕㊄① 大声でせきをする. ② 大声で怒鳴る.

〔哈人〕hǎ rén〔連〕人をしかる. 〈当个书记有啥了不起的, 动不动就～〉書記をしているからといってたいしたことはないのに、ちょっとしたことで人をしかる.

〔哈什房〕hǎshifáng〔名〕㊄ 倉庫. こまごました物をしまっておく部屋. 物置；満州語.

〔哈帐〕hǎzhàng〔名〕㊄＝'傻子'

〔哈浊浊(的)〕hǎzhuózhuó(de)〔形〕㊄間が抜けているさま. ＝'傻乎乎(的)'；四川.

〔哈子〕hǎzi〔名〕(人に簡単にだまされる)素朴な人. 血のめぐりの悪い人.

[奋] hǎ〔奋苍屯〕(Hǎbātún)〔名〕地名；北京市. // tǎi ☞'呔'

[哈(三)] hà ☞〔語素〕. //(一) hā, (二) hǎ, (四) há

〔哈巴〕hàba ㊄〔動〕がにまたで歩く；北京. 〈他走道儿～～的〉彼は道を歩くとき、がにまたでひょこひょこ歩く. 〈～着腿儿望那儿一站〉足を広げてそこに立っている. 〈～开〉足を広げている. 〔名〕がにまた；北京. 〔～腿(儿)〕がにまたの足. ☞'哈巴 hǎba'

〔哈撒〕hàsa〔動〕㊄揺れる. 揺れ動く. 揺らす. 揺り動かす. ＝'哈撕'；北京. 〈把筛子～～〉ふるいを揺さぶる. 〈你好好坐着, 别～椅子〉きちんと腰かけていなさい、いすをぐらぐらさせないで. 〈这个小伙子坐没坐样, 老～椅子〉この若者は座り方がだらしない、いすを揺らしっぱなしだ.

〔哈什罕儿〕Hàshihǎnr ＝'哈什噶尔'〔名〕㊄カシュガル；遠い場所の代表としてよく用いられる. ＝'喀什干'；北京. 〈你是上云南、～去了？怎么走了这么老半天？〉きみは雲南かカシュガルにでも行ったのか、どうしてこんなに長いことかかったのだ.

〔哈什蚂〕hàshimǎ〔名〕① アマガエルに似た動物；雌の腹部に脂肪状の物質があり、強壮剤に用いる. 中国特産. 〔～油〕ハシマ油. ② 食用ガエルの一種；主として吉林省に産するアカガエル.

HAI　厂历

[咳(二)] hāi ① ため息. 〈～声叹气〉☞〔語素〕. ②〔間〕1)同情や後悔の場合. 〈～, 我为什么这么糊涂！〉ああ、おれはどうしてこんなに抜けているんだろう. 2)呼び掛けや注意を喚起する場合. 〈～, 到这儿来！〉おうい、こっちへ来いよ. ③〔助〕㊄命令や願望の語気を表す. ＝'者', '咱' //(一) ké

〔咳咳腔〕hāihāiqiāng ＝'嗨嗨调'

〔咳声叹气〕hāi shēng tàn qì〔成〕(気落ちしたり、悲しんだりして)ため息をつく. ため息ばかりついて沈み込む. ＝'唉声叹气'

[嗨] hāi ①〔擬〕笑い声. ②〔間〕＝'咳(二)' ③ ㊄ 驚嘆する声. ＝'唉', '啊' // hēi ☞'嘿'

〔嗨嗨调〕hāihāidiào〔名〕山西省北部と内モンゴル一帯に流行している劇の一種. ＝'耍孩儿'

〔嗨头〕hāitóu〔代〕㊄ここ；閩.

〔嗨哟〕hāiyō〔間〕肉体労働の場合の掛け声. 〈加油干哪, ～！〉がんばっていこうぜ、よいしょ、ほい.

[咍] hāi ① あざけり笑う. せせら笑う. ② 楽しそうに笑う. 陽気に笑う. 〈～～〉うれしそうに笑うさま. ③〔間〕㊄ 詠嘆を表す；'咳'に通じる. 〈～, 怎不肯回过脸儿来〉ああ、どうして顔をこちらに向ける気にならないのか；(《王西廂·4·1》).

〔咍咍〕hāihāi〔形〕㊄ 楽しげに笑うさま. 〈难陁闻语笑～〉難陀はそれを聞いて楽しげに笑った；(《變文·難陁》).

〔咍口〕hāikǒu〔動〕㊄ 口元に笑いを浮かべる. 〈两道寿眉遮碧眼, 一张～露金牙〉長寿のまゆが碧眼をおおい、口元に笑いを浮かべ、金歯をのぞかせる；(《西遊·59》).

〔咍乐〕hāilè〔動〕㊄ 喜び楽しむ. 楽しみ笑う. 〈俄而郑子至, 与鉴相视～〉まもなく鄭が帰って来て、鉴と顔を合わせ喜び楽しんだ；(《任氏》).

〔咍诗〕hāishí〔動〕㊄ 詩をゆっくり吟じる.

[揌] hāi ㊄ ①〔動〕くさびを打ち込む；北京. 〈把这根木头楔子～进去〉この木のくさびを打ち込む. ②〔動〕(責任をある人に)無理に押しつける；北京. 〈出了娄子别往他身上～〉騒ぎが起こっても彼に責任を押しつけてはいけない. 〈～在谁身上也不对〉責任をだれに押しつけるのも正しくない.

[搳(二)] hāi〔動〕㊄ たたく. 殴る. ＝'砸', '打'；東北. //(一) huá

[还(二)](還) hái ①〔副〕なお. まだ；'仍然'の意味で、引き続き変わらぬことを表す. 〈他～在图书馆〉彼はまだ図書館にいます. 〈他～没回来〉彼はまだ帰ってこない. 〈他年过七十, 精神～那么饱满, 步子～那么轻快〉彼はもう70を越したというのに、相変わらず元気いっぱいで、足どりも軽い. 〈虽然已经宣布散会, 人们～在继续争论〉すでに散会宣言がなされたのに、人々はまだ引き続いて論争している. 〈即使有了一些成绩, 也～要继续努力〉よしんばいくらか成績があがったにしても、まだまだ引き続き努力しなくてはならない. ②〔副〕さらに. なおいっそう；'更'の意味があり、多く'比'を用いた比較文に用いる. 〈我们的友谊比海～深〉我々の友情は海よりも深い. 〈他比哥哥～壮〉彼は兄よりももっとがっしりしている. 〈人家比你也就大两岁, 念的书比你吃的饭米粒～要多〉彼はきみよりたった二つ大きいだけだが、読んだ本はきみの食べた御飯粒よりももっと多い. ③〔副〕その上に. さらになお；数量·項目などが補充されることを表す. 〈我买了一本字典, ～买了一张地图〉わたしは字引きを一冊、それに地図を一枚買った. 〈煤除了做燃料之外, ～有什么用途？〉石炭は燃料となるほかに、まだどんな用途がありますか. 〈小伙子不仅会开拖拉机, 坏了～会修理〉若者はトラクターを運転できるだけでなく、故障すると修理することもできます. ④〔副〕まずまず. まあまあ；十分とはいえないが、かなりの程度であることを表す. 〈他的汉语水平～可以〉彼の中国語のレベルはまあまあだ. 〈这根绳子

～比較结实〉このロープはまあ、わりに丈夫である. ⑤〔副〕まだ;ある時間や数量に達していないことを表す. 〈现在～早, 可以再等等〉まだ早いから、もうしばらく待ってもいい. 〈～只有九点钟, 不算晚〉まだ9時にしかなっていないから、遅いとはいえない. 〈那年我～只有五岁〉当時私はまだたったの5歳だった. 〈这块布～不够〉これだけの布ではまだ足りない. ⑥〔副〕…さえ;前節に'还'を用い、後節で推論を述べる. '尚且'の意味. 〈你们俩～搬不动, 我一个人怎么行呢?〉きみたち二人でも運べないのに、私一人でどうしてできるでしょうか. 〈我～说不过他, 何况你呢?〉私でさえ彼を説き伏せることができないのに、どうしてきみにできようか. 〈这些书一个月～看不完, 不用说一个星期了〉これらの本は1か月でも読み終えることができないのに、1週間なんてとんでもない. ⑦〔副〕予想もしていなかったという気持ちをこめる. 〈你～真有两下子〉きみはまったく大した腕だね. 〈噢, 你～是本村的人哪〉へえ、きみがこの村の人だったとはね. 〈亏你～上过大学呢, 这个字也不认得〉きみが大学へいったことがあるとはね、この字も知らないのに. ⑧〔副〕反語文に用いて語気を強める. 〈都快十二点了, 你～说早?〉もうすぐ12時だというのに、それでも早いというのか. 〈这～用问?〉聞くまでもないだろう. 〈第一次学游泳, ～能不喝几口水吗?〉はじめて水泳を習うのに、水を全然のまずにすむだろうか. 〈～不快进屋去?〉さっさと部屋に入りなさい. 〈东方将亮了, ～不梳妆完〉東の空がもう明けようとしているのに、まだ身仕度が終わらないのか;(《清平・快嘴》). ⑨〔接〕(白) もし…ならば. ＝'若还', '要是' 〈他～地上拾得一文钱, 把来磨做镜儿〉もし道で'一文钱'を拾えば、それを磨いて鏡にします;(《古今・36》). ⑩〔副〕(白)(疑問文に用い)いったい. つまるところ;多く文末に'以否' '不' '也未' '也无'などをもつ疑問文に用いる. 〈奸夫～是何人?〉間男はいったい何人であるか;(《水滸・22》). 〈还曾出家也未?〉いったい出家したことがあるのですか;(《祖堂集・4》). 注 '还'と'又'. いずれも動作をくりかえして行うことを表すが、'还'はおもにこれから行われる動作に、'又'はすでに実現している動作について用いる. 〈他昨天来过, 明天还来〉彼は昨日来て、明日も来る. 〈他昨天来过, 今天又来了〉彼は昨日来て、今日もまた来た. // ㊀ huán

〔还带着〕 háidàizhe 〔接〕その上にまだ. 〈他不但不讲理, ～骂人〉彼は理を重んじないばかりか、その上にまだ人を悪く言う.

〔还更〕 háigèng 〔副〕さらに;比較文に用いる. '还'あるいは'更'だけより程度を強める. 〈比图画～好看〉絵よりもさらに美しい.

〔还没打着狗熊〕 hái méi dǎzháo gǒuxióng 〔諺〕('先别说分皮的话'と続いて)クマを捕らないうちに皮の分配の話をするな;捕らぬ狸の皮算用.

〔还是〕 háishi 〔副〕① やはり. 相変わらず; '仍然'の意味で、動作・状態に変化のないことを表す. 〈我又跟他说了一遍, 他～不相信〉私は彼にもう一遍話したが、彼はやはり信じない. 〈已经立秋了, ～那么闷热〉もう立秋だというのに、相変わらず蒸し暑い. ② やはり;比較・考慮を終えたうえでの選択を導く. 〈我看～去颐和园, 十三陵太远〉やっぱり頤和園に行くことにしよう、十三陵は遠すぎる. 〈我们都修不好, ～你来修吧〉私たちには直せない、やっぱりきみが直してください. 〈～用前一种方案(的)好〉やはり前の案でやるほうがいい. 〈～这个题目好〉やはりこのテーマがいい. 〔接〕…か、それとも…; '(是)…, 还是…' '(还是)…, 还是'で、二つの中の一つを選択することを示す. 〈你(是)明天去, ～后天去?〉きみは明日行くのですか、それとも明後日行くのですか. 〈(～)先修这个, ～先修那个, 咱们商量一下吧!〉先にこれを修理するか、それともあれを先にするか、みんなで相談しよう. 〈不管(是)刮风～下雨, 不管(是)冬天～夏天, 他都坚持锻炼〉風が吹こうが雨が降ろうが、冬だろうと夏だろうと、彼はトレーニングを欠かさない. 〈相公陆行, 必用脚力, ～拿钧帖到驿取讨, ～自家用钱雇赁?〉相公、陸行きされますには、必ず従者がいります、書き付けをもって県の宿場で借りることにいたしましょうか、それともこちらで金を出して雇いましょうか;(《京本・14》).

〔还算〕 hái suàn 〔連〕まずまず…である. まあまあの方である. 〈今天～暖和〉今日はまあ暖かいほうです.

〔还许〕 háixǔ 〔副〕あるいは(…かもしれない). ＝'也许' 〈～你从此不理我呢!〉きみはこれから私を相手にしないかもしれませんね. 〈到了那里, 碰巧～改了行, 不再拉车〉あちらへ着いて、うまくすれば商売替えしてもう車引きはやめることだってできるかもしれない.

〔还用〕 hái yòng 〔連〕① まだ用いる. 〈这东西～呢, 别扔了〉これはまだ使うから捨てるなよ. ② …する必要はない. …しなくてもよい. …するに及ばない;反語の副詞性の連語. 〈～你嘱付, 前三天我就准备好喽!〉言いつける必要はない、私が3日前からちゃんと準備しておいたよ.

〔还有〕 háiyǒu 〔接〕その上. それから. 〈请你向上汇报一下这里的情况, ～, 请你把这份资料也顺便交上去!〉あなたはここの事情を上級に報告してください、ついでにこの資料も提出してください. 〈今天在座的人, ～来北京和谈的代表, 他们都…〉今日出席している人、それから平和談判に北京に来た代表、彼らはすべて…. 〈这字写错了, ～, 标点用得不对〉この字は書き違っている、それに句読の使い方が正しくない.

[孩] hái (～子・ル)* 〔名〕幼児. 児童. 子ども. 転 子女. 〈他有三个～子〉彼は子どもが3人いる.

〔孩抱〕 háibào 〔名〕(書) まだ歩くことのできない時期の赤子. 〔～中物〕(成) 幼児をいう;(《世說新語・傷逝》).

〔孩虫〕 háichóng 〔名〕(書) 幼虫.

〔孩儿〕 hái'ér 〔名〕① 子ども;父母が子女に、また子女が父母に対する自称;多く(白). 〈～撒泼〉子どもがやたらと騒ぐ. 〈～见识〉子どものような判断力. 〈～淘气〉わんぱくである. 〈妻田氏, 年三十岁, 生得一个～, 叫名安住, 年三岁〉妻は田氏、年は30、子どもをひとりもうけ、安住といい、年は3歳;(《清平・合同》). 〈甚人家将这个～丢在此间〉だれがこの子をここに捨てて行ったのか;(《清平・五戒禪師》). 〔～草〕(植) シロハグロ;キツネノマゴ科. 〔～茶〕(植) カギカズラ. 〔～菊〕(植) サワヒヨドリ. 〔～参〕(植) ヨツバハコベ. ＝'太子参' ② (白) かわいくてたまらない人に対する愛称. 愛しているものに対する呼称. ③ (白) 年上の者が若い人を呼ぶ言葉. 〈～, 你却没事寻死做什么〉おまえさん、なんだってわけもないのに自殺するとはどうしたのか;(《清平・簡貼》). 〔～们〕山賊の頭目が手下を呼ぶときの呼称. ④ (白) 目上の人や官吏に対する自称の言葉. ＝'小的'

〔孩虎〕 háihǔ 〔名〕(書) 子どものトラ.

〔孩里孩气〕 háiliháiqì 〔形〕(方) 子どもっぽい;〔東北〕. 〈都是大姑娘家啦, 还～的, 叫人家笑话!〉とっくに年ごろ(の娘)なのに、まだ子どもっぽくて、人様に笑われますよ.

〔孩气〕 háiqi 〔名〕子どもっぽさ. あどけなさ. 子どもらしさ. 〈～未除〉子どもっぽさがぬけていない.

〔孩乳〕 háirǔ 〔名〕(書) 授乳期の子ども. 乳児.

〔孩饰〕 háishi 〔名〕(方) 子どもがつけている飾り物;例えば、くさりや腕輪など;〔北京〕.

〔孩提〕 háití 〔名〕(書) 幼年時代. 幼児のころ. 子どもがまだおむつをつけているころ. 親に抱かれたりする程度の子ども. ＝'孩抱' 〈我第一次听到它的旋律还是在～时代〉私が初めてその旋律を聞いたのはまだ赤ん坊の時だった. 〈莫说三弟～之人难以揣度, …〉彼は子どもでわからないのはいうまでもないことで、…;(《三俠・2》). 〈那宝玉亦在～之间, …〉かの宝玉もまた子どものことであり、…;(《紅樓夢・5》). 〈余始自～, 性不苟合〉私は子どものころから、軽々しく人と調子を合わせるような性格ではなかった;(《鶯鶯》). 〔～之童〕幼い子ども;(《孟子・盡心上》). 例〈～一片天良〉幼児は良心そのものである;(《兒女・34》).

〔孩童〕 háitóng (書)＝'孩子①'

〔孩娃〕 háiwá 〔名〕陶製あるいは布製の人形のおもちゃ.

〔孩子〕 háizi 〔名〕① 児童. 〔男～〕男の子. 〔小～〕小児. ② 子ども;息子・娘を問わず. 〈养～〉子どもを育てる. 〔～不哭, 娘不奶〕〔諺〕子どもが泣かなければ、母は乳をやらない. 転 事はせっぱつまらなければやらない. 〔～爹〕 1) うちの人. うちの主人;妻が人に対して自分の夫をいう言い方. 2) あなた. お父さん;妻の夫に対する呼称. 〔～话〕子どもっぽい話. 例〈是大人就别说～〉大人のくせに他愛のないことを言うな. 〔～家〕子ども;軽視していう. 〔～气〕子どもっぽさ. 稚気. 例〈他一脸的～〉彼はまったくの童顔だ. 例〈看你这一股～!〉あなたの子どもっぽいこと. 例〈他越来越～了〉彼はますます子どもっぽくなってきた. 〔～参〕(-shēn) (植) ワダソウ. 〔～他爹〕妻が夫を呼ぶ言葉;おとうさん;俗語. 〔～头(ル)〕 1) 小学校・幼稚園の教員に対するぶしつけな呼称. 2) がき大将. 〔～王〕がき大将. 〔～爪子〕(白) 子ども;俗語.

[骸] hái ① 骨. 〈尸～〉死体. ② 体を指す. 〈病～〉病身. 〈残～〉残骸. ③ 脛骨. ④ (白)＝'啊', '呀'

〔骸骨〕 háigǔ 〔名〕骸骨.

〔骸炭〕 háitàn 〔名〕(鉱) コークス.

〔骸体〕 háitǐ 〔名〕白骨.

[揩] hǎi (方) ① 〔動〕'揩兜'で魚をすくいとる;〔閩〕. 〈网里有条鱼, 快点～起来!〉網に魚が1匹いるから、早く(たも網で)すくい上げろ. ② 〔揩兜〕 (hǎidōu) 〔名〕たも. たも網;魚をすくいとる小さな網;〔閩〕. 注 '海兜'とも書く.

[海] hǎi ① 〔名〕海;大陸に近く'洋'よりも小さい水域. 〈黄～〉黄海. 〈渤～〉渤海. ② 〔名〕(内陸地で)湖を指す. 〈青～〉青海湖. 〈洱～〉洱海. ③ 容量の大きな器物. 〈墨～〉大きなすずり. 〈你可吃的了这一～?〉この大杯1杯分をお飲みになれますか;(《紅樓夢・41》). ④ 多数の人・事物を例える. 〈人～〉人の海. 〈文～〉多くの文章. ⑤ 大きな. 〈～碗〉☞〔語彙〕. 〈～量〉☞〔語彙〕. ⑥ 昔、外国から渡来したものを指した. 〈～棠〉(植) カイドウ. ⑦ (方) むやみに. やたらに;〔閩〕. 〈～骂〉わめきちらす. ⑧ 〔形〕(方)('～了'として)とても多い;〔北京〕, 〔東北〕. 〈钱花的可～啦!〉金をたくさん遣ってしまった. 〈～了去了〉非常に多くなってしまった. 〈咱们这地方, 八路可～着啦!〉我々の所は八路軍がなんと多いことでしょう. 注 四川方言では hāi のようにも発音され、体積・容積などが大きいことを意味する. 〈扛这么～的一捆竹子〉こんなにもたくさんのタケをかつぐ. ⑨ (方) 無制限に. ほしいままに. 平気で;〔北京〕. 〈～说〉きりなくべらべらしゃべる. 〈～花钱〉無制限に金を遣う. ⑩ 〔名〕(方) 大河;特に珠江を指す;〔粤〕. 〈过～〉珠江を渡る. ⑪ 〔名〕由緒ある池の名称に用いる.

⑫ 〔動〕方 浪費する. 金持ちぶる;〔四川〕. <到芙蓉餐厅去～一盘>芙蓉レストランに行って散財する. ⑬ 方('东' '西' '南' '北'などの後ろに用い)位置・方向を表す. ='边';〔呉〕. <东～>東の方. 東側. ⑭ 〔名〕姓.

[海岸] hǎi'àn 〔名〕① 海岸. [～沉积] 土 海岸堆積. [～带] 地 海岸帯. [～地形]海岸地. [～防护林]海岸保安林. [～工程]海岸工事. [～护卫舰] [～护航舰] 軍 沿岸護衛艦. [～阶地] 土 海岸段丘. [～警备队] [～巡逻队] 軍 沿岸警備隊. [～林]海岸林. [～陆缘] 気 シー・フロント. [～泥] 土 海岸泥. [～炮] 軍 海岸や島に設置してある大砲. [～炮兵] 軍 沿岸砲兵. [～气候]海洋気候. 海岸気候. [～潜艇] 軍 沿岸潜水艦. [～侵蚀]海岸侵食. [～砂]海岸砂. [～沙丘]海岸砂丘. [～松] 林 海岸松. [～台地]海岸台地. [～桐] 植 ハテルマギリ;アカネ科. [～线]海岸線. [～巡防舰] 軍 海防艦. [～巡逻飞机] 軍 沿岸哨戒機. [～(雷达)站] 気 コースト・ステーション. ②(海・湖・河川の)岸, 沿岸地方.

[海拔] hǎibá 〔名〕海抜. 標高;日語. [～高]海抜高. [～高度]海抜高度. [～校正] (-jiàozhèng) 石 標高補正.

[海白菜] hǎibáicài 〔名〕植 アナアオサ.

[海百合] hǎibǎihé 〔名〕動 ウミユリ.

[海蚌含珠] hǎibàng hánzhū 〔連〕植 エノキグサ. アミガサソウ. ='铁苋菜'

[海蚌筋] hǎibàngjīn 〔名〕動 シャコ.

[海雹菜] hǎibáocài 〔名〕植 '发菜'や'地耳'に似たもので、中国南部の海岸の岩上に生じる.

[海宝] hǎibǎo ='红茶菌' (☞'红茶')

[海报] hǎibào 〔名〕①映画・演劇などの宣伝ビラ. [电影～]映画の宣伝ポスター. ②広告.

[海豹] hǎibào 〔名〕動 アザラシ. [～皮] 体 シール・スキン;スキー.

[海被] hǎibèi 〔名〕旧 死体にかぶせる大きな掛け布団のようなもの.

[海笔] hǎibǐ 〔名〕動 ウミエラ;サンゴチュウ類.

[海边(ㄦ)] hǎibiān(r) 〔名〕海辺. 海岸. [～树林]魚付林. [～香豌豆] 植 ハマエンドウ.

[海表] hǎibiǎo 〔名〕書 海のかなた. 海外.

[海鳖] hǎibiē 〔名〕動 ウミガメ.

[海滨] hǎibīn 〔名〕海岸. 浜. [～柳穿鱼] 植 ウンラン. [～沙滩]砂浜. [～庭荠] 植 ニワナズナ. [～线] 地 汀線. ='岸边线', '海岸线' [～休养所]海岸にある休養するための家. [～浴场]海水浴場.

[海冰] hǎibīng 〔名〕海氷.

[海病] hǎibìng 〔名〕船酔い. <犯～>船酔いにかかる. 海酔いする.

[海波] hǎibō 〔名〕⑳ 化 ハイポ. チオ硫酸ナトリウム. [～齿轮] 機 ハイポイド・ギヤ. [～消除剂]ハイポ駆除剤.

[海菠菜] hǎibōcài 〔名〕植 アナアオサ. ='海白菜'

[海哱啰] hǎibōluó 〔名〕貝 ホラ貝.

[海捕] hǎibǔ 〔動〕旧 広範囲に手配し逮捕する. 指名手配する. ='广捕' <～捉拿便了>指名手配して逮捕するしかない;(《水滸・22》). <鲁达在逃, 行开个～急递的文书, 各路追捉>魯達が逃亡したので、緊急逮捕の書類を作り、それぞれ追わせた;(《水滸・3》). [～文书]全国各地に発せられる逮捕状. 例<一面再动～>一方ではさらに全国手配の逮捕状を発しようとして、…;(《紅楼夢・40》).

[海不扬波] hǎi bù yáng bō 〔成〕四海波立たず;天下太平なこと;(《韓詩外傳・5》).

[海菜] hǎicài 〔名〕コンブ・ワカメなどの海産物. [～店]海産物店.

[海藏] hǎicáng 〔名〕書 竜宮城の倉庫.

[海草] hǎicǎo 〔名〕海草. [～灰] 化 ケルプ.

[海产] hǎichǎn 〔名〕海産物. 〔形〕海でとれる;〔不定〕. [～物]海産物. [～植物]海草類.

[海昌蓝] hǎichānglán 〔名〕① ハイドロンブルー;染料の一種で、多く木綿を染めるのに用いる. ②同上で染めた木綿布.

[海菖蒲] hǎichāngpú 〔名〕植 ウミショウブ;トチカガミ科.

[海潮] hǎicháo 〔名〕潮. 潮汐. 海の干満. [～情况] 体 潮合;釣り.

[海程] hǎichéng 〔名〕航程;海上航行の路程. <再有半天的～, 我们就可到达目的地了>あと半日の航程で、私たちは目的地に着くことができます.

[海成粘土] hǎichéng niántǔ 〔連〕土 海成粘土.

[海虫] hǎichóng 〔名〕昆 キクイムシ.

[海船] hǎichuán 〔名〕① 海上を航行する船. 外洋船. ② 汽船.

[海床] hǎichuáng 〔名〕海床.

[海葱] hǎicōng 〔名〕植 カイソウ.

[海错] hǎicuò 〔名〕書 海の幸. [～山珍] 〔成〕山海の珍味. ='山珍海味';(唐・韋應物《長安道》詩). 例<端上一桌菜来, 无非～鸡鸭鱼肉之类>運んで来た卓上の料理は山海の珍味で、ニワトリ・アヒル・魚・肉の類でないものはない;(《兒女・21》). [～异味]海の珍味. 例<家人不信, 及呕吐出来都是～, 目所未睹, 方知真实>家人は信じなかったが、吐き出したものがすべて見たこともない海の珍味であったので、やっと本当であることがわかった;(《古今・18》).

[海带] hǎidài 〔名〕植 コンブ. マコンブ. [～菜]同上. [～片]刻み昆布. [～丝]糸昆布. [～条]長切り昆布.

[海胆] hǎidǎn 〔名〕動 ウニ. [～仙人掌] 植 ウニサボテン.

[海刀豆] hǎidāodòu 〔名〕植 ハマナタマメ.

[海岛] hǎidǎo 〔名〕① 島嶼. 島. [～棉] 植 シーアイランド・ワタ. ベニバナ・ワタ. [～南洋杉] 植 コバノナンヨウスギ. [～砂引草] 植 モンパノキ. ② 寺廟の正殿の後壁;仏法を護持する多くの神仏が彫刻されたり措かれている.

[海盗] hǎidào 〔名〕海賊. [～行为]海賊行為.

[海道] hǎidào 〔名〕海路.

[海德堡人] Hǎidébǎo rén 〔連〕ハイデルベルグ人;ハイデルベルグ人の下顎骨から想像される原始人.

[海灯] hǎidēng 〔名〕① 動 ウミホタル. ②(仏前に供える)ガラス製の灯明器具. <一天多添几斤香油, 点上个大～>毎日何'斤'かの油を足して大灯明をともすのでございます;(《紅楼夢・25》). <佛前点着一大盏琉璃～>仏前には大きな琉璃灯がともされている;(《金瓶梅・100》).

[海堤] hǎidī 〔名〕① 地 シー・バンク. ②(海岸の)護岸壁. 防波堤. ③ 海淵.

[海笛(ㄦ)] hǎidí(r) 〔名〕① 小型のチャルメラ. ② 方 横笛.

[海底] hǎidǐ 〔名〕① 海底. [～采油装置] 石 海底石油生産システム. [～地形]海底の地形. [～地震]海底地震. [～电缆]海底ケーブル. ='深水电缆' [～电线]海底電信. [～发射] 軍 海中発射. ='水下发射', '潜射' [～管线] 石 海底パイプライン. [～火山]海底火山. [～捞月] 〔成〕='水中捞月' 例<这事我看是～, 成功不了>この事はほねおり損で、成功するはずはないと思う. [～捞针] 〔成〕='海里捞针' 例<秋菊春桃时各有, 何须海底去捞针>秋菊春桃時各あり、いずくんぞ海底に針を撈うを須いんや;(《警世・17》). [～平原] 地 海底平原. [～生物]底生生物. [～水雷] 軍 海底水雷. [～探测装置] 軍 海中探知装置. ='水下探测装置' [～拖管法] 石 海底曳航法. [～峡谷] 地 海底谷. [～眼] 方 内幕. 秘密. 隠し事. 内情. いきさつ;〔呉〕, 又〔山東〕. 例<员外见他脸色红黄不定, 晓得有些～>員外は彼女の顔がひきつっているのを見て、何か隠し事があると思った;(《初拍・36》). [～震]='海底地震' ② 方('青帮'で子分を入れるときに話す)組織の内容;親分の名・組の歴史・おきて・身分関係・合い言葉など;〔山東〕. <你把～讲一下>組のことをちょっと話してくれ. ③ 方 書名;'哥老会'の会則と隠語が記されている. 入会者は暗唱が義務づけられていた;〔四川〕.

[海雕] hǎidiāo 〔名〕鳥 オオワシ;〔北〕.

[海东青] hǎidōngqīng ='海冬青' 〔名〕方 鳥 ホジェン族が飼っている狩猟用のワシ;黒竜江下流に生息し、勇猛で大海を越えることもあり、その羽根は珍重される. ='海青②'.

[海兜] hǎidōu 〔名〕方 たも網. たも;魚をすくいとる小さな網の一種. ='捞兜';〔呉〕.

[海豆芽] hǎidòuyá 〔名〕動 シャミセンガイ.

[海蛾鱼] hǎi'éyú 〔名〕魚 ウミテング.

[海法] hǎifǎ 〔名〕法 海事法.

[海发] hǎifà 〔名〕① 植 イギス. ② おかっぱ頭.

[海番鸭] hǎifānyā 〔名〕鳥 クロガモ.

[海防] hǎifáng 〔名〕沿岸・沿海の警備. 海防. 海岸の防備. [～部队]沿岸部隊. ='海疆部队' [～舰]海防艦. [～林]海防林. [～潜艇]沿岸防御用潜水艦.

[海鲂] hǎifáng 〔名〕魚 マトウダイ.

[海舫] hǎifǎng 〔名〕旧 海船;外洋航海ができる大きな帆船. <咱们贾府正在姑苏扬州一带监造～, …>この賈家はちょうど姑蘇・揚州一帯で海船建造を監督され、…;(《紅楼夢・16》).

[海肥] hǎiféi 〔名〕海草類を利用した肥料.

[海匪] hǎifěi 〔名〕海賊.

[海风] hǎifēng 〔名〕海風. 浜風. [～锋] 気 海風前線. [～害] 園 潮風害.

[海浮石] hǎifúshi 〔名〕薬 海浮石. かるいし.

[海鲋] hǎifù 〔名〕魚 クロダイ.

[海概] hǎigài 〔動〕全部ひっくるめる. 一括する.

[海港] hǎigǎng 〔名〕海港. 港. [～工程]海港工事. [～铁道]港湾鉄道.

[海蛤蜊] hǎigélì 〔名〕貝 カキ.

[海公鱼] hǎigōngyú 〔名〕魚 チカ.

[海沟] hǎigōu 〔名〕海溝.

[海狗] hǎigǒu ='海熊';俗語.

[海狗鱼] hǎigǒuyú 〔名〕動 サンショウウオ.

[海股] hǎigǔ 〔名〕入海. 湾.

[海贾] hǎigǔ 〔名〕海を渡り商売する人.

[海关] hǎiguān 〔名〕税関. [～保税仓库]税関保税倉庫. 保税倉庫. [～发票]税関貨物送り状. カスタム・インボイス. [～法]関税法. [～检查]税関検査. [～境界]関税徴収地域. [～人员]税関要員. [～申报单]税関申告書. [～手续]税関手続. [～税]関税. [～税务司]税関の税務課. [～税则]税関の税則. 関税表. 関税徴収規則. [～验关地点]保税地域.

[海龟] hǎiguī 〔名〕動 ウミガメ. アオウミガメ. タートル.

[海鬼] hǎiguǐ 〔名〕海賊;俗語.

〔海国〕hǎiguó〔名〕①島国. 海にかこまれた国. ②海に面した国.
〔海海外〕hǎihǎiwài ＝'海海威'〔形〕㊄(多く補語に用い)程度が高いことの形容；㊃.〈水性好得～〉泳ぎがたいそううまい.〈事体多来～〉事柄がとても多い.
〔海涵〕hǎihán ㊔〔形〕度量が大きい.〔動〕㊈包容する. 寛大にする；人に特に許しを請うときに用いる.〈招待不周, 还望～〉十分におもてなしできませんが, ご寛容願います.〈今天小小冒犯, 万望～〉今日はちょっとすまない事をしてしまった, どうかご寛容願います.〈伏乞格外～〉伏して格別のご容赦を願います；(«官場·28»).〈诚非有意拒绝尊兄, 望乞～〉故意にあなたさまを拒むのではありません, どうかご寛容願います；(«三俠·40»).
〔海浩浩(的)〕hǎihàohào(de)〔形〕おおようなさま. 小事にこだわらないさま.
〔海河〕hǎihé〔名〕①(船をドックに導くのに作った)チャネル. ②(Hǎihé) 海河㊗；河名.
〔海和尚〕hǎihéshang〔名〕㊇イルカ. ＝'海豚', '海猪', '沙滑'
〔海鹤儿〕hǎihèr ㊐＝'海猴儿'
〔海红〕hǎihóng〔名〕㊇ヒメリンゴ. イヌリンゴ.
〔海红豆〕hǎihóngdòu〔名〕㊇ウミアズキ. ナンバンアカアズキ；ネムリグサ科.
〔海红鱼翅〕hǎihóngyúchì〔名〕㊇カニの卵と紅花油入りフカのひれ.
〔海猴〕hǎihóu〔名〕㊇コショウダイ. セトダイ.
〔海猴儿〕hǎihóur〔名〕㊐かわいい人. 愛すべき人；'好孩儿'の訛音㊗といわれる. ＝'海鹤儿', '海鸥儿'〈这心头横傥个～〉この心のねじくれたかわいい人；(«董西厢·5»).
〔海虎〕hǎihǔ〔名〕㊇ラッコ. ＝'海獭'〔～皮〕ラッコの皮.〔～绒〕㊇ビロードの一種.
〔海花石〕hǎihuāshí〔名〕㊇①キクメイシ. ②サンゴ.
〔海话〕hǎihuà〔名〕㊄大きな話. とりとめもない大げさな話. 根拠のない話. でたらめな話. ＝'大话', '空话'；㊇北京, ㊇, ㊇安徽.〈说～〉大げさな話をする.〈净说那～, 没法儿听〉そんなでたらめばかり言っていたら, 聞きようがないではないか.〈你讲什么～呢？〉あなたはなにを大きな話をしてるのか.〈你还是谈你的吧, 我专要听你说～〉やっぱりあなたから話しなさい, 私はあなたの大ぶろしきを聞きたいんだ.
〔海会〕hǎihuì ㊄＝'海外〔形〕①'；㊇.〈耐生意～得来！〉きみは商売が大した勢いですね；(«海上花·59»).
〔海魂衫〕hǎihúnshān〔名〕セーラーシャツ.〈他喜欢穿绷紧着的蓝白两色的～〉彼はぴったりとした青と白のマドロス模様の丸えりのシャツを着るのが好きだった.
〔海货〕hǎihuò〔名〕海産物.〔～行 (háng)〕海産物屋.
〔海鸡冠〕hǎijīguān〔名〕㊇ウミケイトウ.
〔海积土〕hǎijītǔ〔名〕㊇海成土.
〔海脊〕hǎijǐ ＝'海岭'
〔海鲫〕hǎijì〔名〕㊇ウミタナゴ.
〔海监〕hǎijiān〔名〕㊇海域の環境の監視. ＝'海洋环境监测'〈～船〉巡視船.
〔海疆〕hǎijiāng〔名〕㊇沿海. 沿海地方；沿海の領地と海域を指す.
〔海椒〕hǎijiāo〔名〕トウガラシ.〔～虫〕㊄トウガラシが好物の人；㊇四川. ㊇〈那老汉又是个～〉あの老人はトウガラシが大の好物.
〔海角〕hǎijiǎo〔名〕①みさき. ②遠いかなた. 海のはて.〔～天涯〕〔成〕水平線のはて. 地のはて海のはて. はるか遠い所をいう. ＝'天涯海角'；(白居易«白氏長慶集·春生»詩). ㊇〈李时珍为了采集、研究中药草, 走遍了～〉李時珍は漢方の薬草を採集し研究するために, はるかに遠い地方まで歩きまわった. ㊇〈我当初未闹天宫时, 遍游～, 四大部洲, 无方不到〉おれははじめ天宮であばれる前, あまねく海のはて天のはてまでめぐり, 四大洲めぐり至らなかったところはない；(«西遊·41»).
〔海徼〕hǎijiào〔名〕㊔近海の辺地.
〔海金沙〕hǎijīnshā〔名〕㊇カニクサ. ツルシノブ.
〔海进〕hǎijìn ＝'海侵'
〔海禁〕hǎijìn〔名〕①(清代の)鎖国令. ②来航渡航禁止.
〔海景〕hǎijǐng〔名〕海の景色.〈她站在船舷, 眺望着壮阔的～〉彼女は舷側に立って, 雄壮な海の景色を眺めている.
〔海镜〕hǎijìng〔名〕㊇ツキヒガイ.
〔海鸠〕hǎijiū〔名〕㊇ウミガラス.
〔海韭菜〕hǎijiǔcài〔名〕㊇シバナ.
〔海军〕hǎijūn〔名〕㊇海軍.〔～岸防兵〕沿岸防衛兵.〔～补给 (jǐ) 品〕海軍補給品.〔～补给站〕海軍補給部. ＝'海军供应部'〔～部队〕海軍部隊.〔～穿甲弹〕破甲弾.〔～大臣〕海軍大臣.〔～防空兵〕海軍高射砲兵.〔～飞机〕海軍機.〔～航空兵〕海軍航空部隊.〔～黄铜〕㊇海軍黄銅.〔～基地〕海軍基地.〔～舰艇〕軍艦. ＝'军舰'〔～将军〕海軍将官.〔～力量〕海軍力. ＝'海军实力'〔～领〕セーラー・カラー.〔～陆战队〕海軍陸戦隊. 海兵隊. 海軍歩兵隊.〔～帽〕海軍帽.〔～呢〕(·ní) ㊇目の粗い毛織物の一種；メルトンに似ているが, 質はやや劣り, 制服を作るのによく用いられる.〔～炮〕海軍砲.〔～炮铜〕㊇アドミラル砲金.〔～旗〕海軍旗；軍艦の国籍を示す旗.〔～上将〕海軍大将.〔～上士〕海軍上等兵曹. ＝'海军军士长'〔～上尉〕海軍大尉.〔～上校〕海軍大佐.〔～少将〕海軍少将.〔～少尉〕海軍少尉.〔～少校〕海軍少佐.〔～铁锚〕㊇アドミラルチ・アンカー.〔～武官〕海軍武官.〔～元帅〕海軍元帥.〔～中将〕海軍中将.〔～中尉〕海軍中尉.〔～中校〕海軍中佐.〔～主义〕ネーバリズム.〔～装〕セーラー服.〔～准将〕海軍准将.〔～总司令〕海軍総司令官.
〔海卡橡胶〕hǎikǎ xiàngjiāo〔連〕ハイカー；合成ゴムの一種.
〔海客〕hǎikè〔名〕㊔①海外から来た商人·旅行者. ②海を航海する人. 船客.〔～无心〕〔成〕むさぼる心がなければいかなる事も順調である；(李白«江上吟»詩). ③あちこちをさすらう人.
〔海空〕hǎikōng〔名〕①海上と空中. ②広々とした海.〈在冬天的早晨, 明亮的～, 乘着白帆船向着无边的理想航驶去〉冬の朝, 明るい広々とした海に, 白い帆船に乗って限りない理想に向かって航行していく.
〔海口〕hǎikǒu〔名〕①(海峡の)口. 河口. 内河の海に通じるところ. ②港. 港口.〔～防御〕港湾防備. ＝'港口防御' ③大きな口.〔夸下～〕大ぼらをふく. ④㊐とめどなくしゃべる口.〈老身天生这副～, 便说到明天, …〉私のこの生まれつきのおしゃべり口は, 明日までしゃべっても, …；(«醒世·3»).〔動〕㊄大口をたたく. 偉そうなことを言う.〈妖精, 不必～！既要赌, 快上来领棒！〉化け物め, 偉そうなことを言うな. 勝負がしたけりゃ, さっさとやってきておれの棒でもちょうだいしろ；(«西遊·65»).〔～浪言〕大きな話をする. ほらを吹く. ㊇〈有多大手段, 敢那等～！〉大した腕前もないくせに, 偉そうな口をきくじゃないか；(«西遊·17»).
〔海寇〕hǎikòu〔名〕①海賊. ②㊐海からの外敵.
〔海枯石烂〕hǎi kū shí làn〔成〕海は涸れ, 石はただれる；長い年月の間にすべてが変化していくことのたとえ. 変化に長い年月がかかるところから；多く誓いをたてるときに用い永久不変を表す；(«王西厢·5·2»).〈～, 此心不移〉海が涸れ石が砕けようとも, この心は変わりません.〈汝要说我降, 除非～！〉貴様がわしに投降を説こうとも, 永久に意志は変わらぬ, 海が涸れ石が粉にならねばな；(«三國·47»).
〔海枯终见底〕hǎi kū zhōng jiàn dǐ〔諺〕(『人死不知心』と続き)海の水が涸れるとついには底が見えるが, 人は死んでも心はわからない. ㊗人の心はわからない；(«封神演義·21»).
〔海况〕hǎikuàng〔名〕㊇海況.〔～预报〕海況予想.
〔海葵〕hǎikuí〔名〕㊇イソギンチャク.〔～素〕㊇アクチニン.
〔海阔〕hǎikuò〔形〕①(胸中などが)海のように広い.〈生来胸襟～, 志量山高〉生まれつき度量が広く, 志は山のように高かった；(«古今·6»). ②きわめて大きい.〈撇下～一个家业, …〉大きな財産を捨てて, …；(«水滸·61»).
〔海阔从鱼跃〕hǎi kuò cóng yú yuè〔諺〕(『天空任鸟飞』と続き)海は広く魚のはねるままにし, 空は鳥の飛ぶのにまかせる. ㊗いたるところ十分に自分の力を発揮することができる. ＝'海阔凭鱼跃, 天高任鸟飞'；(«西遊·84»).
〔海阔天空〕hǎi kuò tiān kōng〔成〕①広々とした天地をいう.〈～的将来〉はてしない将来.〈像鱼儿得水, 像小鸟入林, ～, 她自由自在地生活起来了〉魚が水を得たよう, 小鳥が林に入ったように, 広々とした天地で, 彼女は自由自在に生活しはじめた. ②(行動·言葉·思考に)拘束や制限のないことのたとえ. 思いのまま. 思う存分. とりとめもないさま. 自由自在なさま；(«兒女·24»).〈两人都很健谈, ～, 聊起来没个完〉二人ともとても話好きで, あれからこれへと, 話しはじめたらきりがない.〈老张跟几个青年聊天, ～, 东拉西扯, 无所不谈〉老張は数人の若者と世間話をするときは, 心のままに, あれやこれやと何でも話す.〈他津津有味地听着这些人～地谈天〉彼は興味津々でこの人たちがとりとめもなく話しているのを聞いていた.
〔海澜〕hǎilán〔名〕海の大波.
〔海蓝〕hǎilán〔形〕るり色(の)；㊇.〈～的天空, 飘着朵朵白云〉るり色の空に, ひとかたまりひとかたまりの白い雲が浮かんでいる.
〔海蓝宝石〕hǎilán bǎoshí〔連〕㊇アクアマリン.
〔海榄雌〕hǎilǎncí〔名〕㊇ヒルギダマシ.
〔海浪〕hǎilàng〔名〕㊔(海の)波. 波浪.
〔海蕾〕hǎilěi〔名〕㊇ウミツボミ.
〔海狸〕hǎilí〔名〕㊇ビーバー. ウミダヌキ；雄が分泌する'海狸香'は中国医学で興奮剤に用いる.〔～皮〕ビーバーの皮.
〔海狸鼠〕hǎilíshǔ ＝'河狸'
〔海鲤〕hǎilǐ〔名〕㊇スギ.
〔海里〕hǎilǐ〔量〕海里；1海里は 1,852m. 旧時は'浬'と称した.
〔海里奔〕hǎilìbēn〔名〕㊄珍しい事物. 見せ物. だれも見たことのない怪獣；㊇北京.〈大伙儿围着瞧～〉みんなぐるりと囲んで見せ物を見る. ㊇満州語'海里奔比'の省略されたもの.
〔海里捞针〕hǎi lǐ lāo zhēn〔成〕海の中から針をすくう；捜すのに困難なたとえ；(«平妖傳·8»).
〔海里摸锅〕hǎi lǐ mō guō〔成〕暗中模索する.
〔海立云垂〕hǎi lì yún chuí〔成〕雲は低く垂れ, 海の波は立ち上がる. ㊗古くは皇帝の徳をたたえたが, 今は文章のりっぱなたとえ. ＝'云垂海立'；(杜甫«朝獻太清宮賦»).

H

[海栗子] hǎilìzi [名] 動 ウニ. ＝'海胆'
[海蛎子] hǎilìzi [名] 貝 コロビガキ. カキ.
[海鲢] hǎilián [名] 魚 カライワシ.
[海量] hǎiliàng [名] ① 敬 度量の大きいこと；許しを願うとき. <对不住的地方, 望您～包涵>失礼なところは、どうぞご容赦ください. <我记得孙行者是个宽洪～的猴头, …>なんでも孫行者というのは、太っ腹のサルの頭で、…；（«西遊·86»）. ② 酒量の多いこと. <您是～, 不妨多喝几杯！>あなたは酒豪だから、少しぐらい余計にお飲みになってもいいではありませんか. [動] 白 容赦する. <还要求老兄台～>あなた様のご寛容のほどお願いいたします；（«咀華·2»）. <诸事都照应不到, 还要求老哥哥～～>諸事につけ至らぬ点が多いことと思いますが、よろしくご寛容のほどお願いいたします；（«咀華·2»）.
[海林檎] hǎilínqín [名] 動 ウミリンゴ.
[海岭] hǎilǐng [名] 地 海嶺.
[海流] hǎiliú [名] 海流. [～能]潮流エネルギー.
[海龙] hǎilóng [名] ① 魚 ヨウジウオ；薬用. ＝'杨枝鱼' ② 中薬 海竜；強壮·浄血薬. ③ 動 ラッコ. ＝'海獭'；俗語. [～皮]ラッコの毛皮. 例 <罩一件～小小鹰膀褂, …>ラッコの毛皮で出来たタカの翼模様の小さな上着をはおり、…；（«紅樓夢·49»）. ④ 動 ビーバー. ⑤ 海の竜. [～卷]たつまき. [～神]海の神. [～王辞水, 假装客气] 諺 海竜王が水を断るのは本心からではなく、うわべだけ遠慮するまねをしているだけだ；本気で遠慮しているのではない.
[海鸬鹚] hǎilúcí [名] 鳥 ヒメウ.
[海路] hǎilù [名] 海路；海上輸送の航路.
[海驴] hǎilǘ [名] 動 ① アシカ. ② トド.
[海绿] hǎilǜ [名] 植 ルリハコベ.
[海绿石] hǎilǜshí [名] 鉱 海緑石；鉄とカリウムの含水アルミノケイ酸塩鉱物でカリウム原料やイオン交換剤などに使用.
[海轮] hǎilún [名] 外洋汽船. 航洋船.
[海伦主义] Hǎilún zhǔyì [連] ヘレニズム.
[海萝] hǎiluó [名] 植 フクロフノリ.
[海螺] hǎiluó [名] 貝 ホラガイ. <尤其是召鬼时吹的～几次发出使人心惊的声音>とりわけ霊を呼び招くときに吹くホラガイがびっくりするような音を数回発した. [～号]ほら；吹く楽器. [～肉] 方 貝 アカガイ；東北.
[海洛因] hǎiluòyīn ＝'海洛英' [名] ① 薬 ヘロイン. ＝'白面儿' [～中毒] 医 ヘロイン中毒. ② 医 アセトモルフィン.
[海麻] hǎimá [名] 植 ヤマアサ. ＝'黄槿'
[海马] hǎimǎ [名] ① 魚 タツノオトシゴ. サンゴタツ；大きなものは貴重薬. 健身·強壮薬. ② 動 セイウチ. ＝'海象' [～齿] 植 ミルスベリビユ；ザクロソウ科. [～角] 医 アンモン角.
[海骂] hǎimà [動] 方 ☞ 字解 ⑦；四.
[海鳗] hǎimán [名] 魚 ハモ. [～鲡]同上.
[海墁(的)] hǎimàn(de) [形] 方 全面にれんがを敷きつめた；不完；北京. <～大院子>全面にれんがを敷きつめた大きな中庭.
[海杧果] hǎimángguǒ [名] 植 ミフクラギ；キョウチクトウ科.
[海满寿屏] hǎi mǎn shòu píng [成] 長寿を祝う'屏'；'屏'とは縦長で、書や絵を額縁に入れ装飾を施して壁に掛けるもの；（«二十年·41»）.
[海猫] hǎimāo [名] 鳥 ウミネコ.
[海米] hǎimǐ [名] 食 むき身の干しエビ.
[海棉] hǎimián [名] ① 海綿. [～动物][～类]海綿動物. 海綿類. [～铁] 鉱 海綿鉄. [～芽细胞肿] 医 海綿芽細胞腫. ② 海綿質. [～田]土を柔らかにし、水·肥料が逃げないようにした耕地. [～土] 土 膨軟土壌. ③ スポンジ. [～擦] 印 スポンジ. [～底球鞋]スポンジ底の運動靴. [～垫] 体 ラバー·ピット；陸上競技. [～胶] 体 スポンジ·ラバー；卓球. [～拍][～球拍] 体 スポンジ·ラケット；卓球. [～糖]マシュマロ. [～头] 方 フィルター付きの紙巻きたばこ. [～拖鞋]スポンジのスリッパ. [～橡胶]スポンジゴム. フォーム·ラバー. [～状]海綿状の. 勃起性の. [～塑料]海綿状プラスチック. 泡立ち樹脂. [～橡皮]スポンジゴム. 海綿状ゴム.
[海面] hǎimiàn [名] 海面. [～回波] 気 シー·エコー. シー·クラッター. [～结冰] 気 海面の結氷. [～警戒] 軍 対水上警戒. [～水温]海面水温. [～搜索] 軍 対水上捜索.
[海鸣] hǎimíng [名] 気 海鳴り.
[海明码] hǎimíngmǎ [名] 電 ハミング·コード.
[海拿] hǎiná [動] 方 あらゆるところに行って(犯人を)捜査逮捕する. 犯人を全国に指名手配する；北京. <这回没限日子, 让咱们～>今回は日を限らないで、我々に捜査逮捕させてくれ.
[海纳百川] hǎi nà bǎi chuān [成] 大海はどんな支流や小川の水をも差別なく受け入れる. 喩 大人物の度量が広くて、よく人を受け入れるたとえ. 包容力の大きいこと；（«文選·袁宏·三國名臣序贊»）.
[海南] Hǎinán [名] 海南島. [～闭壳龟] 動 ハイナン·ハコガメ. [～草海桐] 植 ヒメクサトベラ. [～低泡飞鼠] 動 ハイナン·モモンガ. [～山鹧鸪] 鳥 ハイナン·ミヤマ. [～闪鳞蛇] 動 ハイナン·サンビーヘビ. [～树蛙] 動 ハイナン·アオガエル. [～松] 植 ヒメコマツ. [～兔] 動 ハイナン·ノウサギ. [～湍蛙] 動 ハイナン·キューバンオタマガエル. [～戏]＝'琼剧'
[海难] hǎinàn [名] 海難. [～信号]ＳＯＳ. [～证明书] 貿 海難証明書.
[海内] hǎinèi [名] 国内. 天下. 国境内；昔は中国の周りは海であると考えた. <彼博得名震～, 俨然像是诸葛武侯复活>彼は海内を震わす名声を博し、さながら諸葛武侯(孔明)の再来のようだった. <～必以兄为浮浪不经之人>世の中では貴兄を軽薄でまっとうでない人と見るに違いない；（«警世·32»）. <妬害忠良, 浊乱～>忠良の臣をねたみ、海内を乱しました；（«古今·32»）. <卿～之俊, 四方是则>卿は天下の俊傑で、国じゅうの人が手本としている；（«語林»）. [～存知己, 天涯若比邻] 成 世の中に知己がおれば、遠く離れていても隣人のようなもの；（王勃«送杜少府之任蜀州»詩）. [～蛟龙丧胆] 白 海中の'蛟龙'が肝をつぶす；豪傑もびっくりする. 例 <拳头落时, ～>げんこつが落ちれば、豪傑でも肝をつぶす；（«水滸·6»）. [～三才子]明の李夢陽·何景明·辺貢の３人. [～无双] 成 1)四海のうちで並ぶものがない. 天下無双. 2)その美しく善なることが四海の内で唯一無二であること；（«史記·李將軍列傳»）.
[海鲇] hǎinián [名] 魚 ① オオサガ. ② ハマギギ. ③ ナマズ.
[海鸟] hǎiniǎo [名] 鳥 ① 海鳥. [～粪]グアノ. ② カモメ.
[海牛] hǎiniú [名] 動 カイギュウ.
[海沤] hǎi'ōu [名] 喩 海面の泡；人事の変幻常ならないたとえ.
[海鸥] hǎi'ōu [名] 鳥 カモメ.
[海派] hǎipài [名] ① 京劇の一派；上海派. [～戏]同上の京劇. ② 上海派. ③ 上海式. ④ 正統でないセクト. ⑤ ほら. でまかせ. <他的唯物辩证法真是～>彼の唯物弁証法はまったくのでまかせだ.
[海盘车] hǎipánchē [名] 動 ヒトデ.
[海螃蟹] hǎipángxiè [名] 動 ガザミの類.
[海胖] hǎipàng [形] たいへん太っている.
[海袍哥] hǎi páogē [熟] 方 '哥老会'に参加する；四川.
[海泡石] hǎipàoshí [名] 鉱 海泡石. メンション.
[海盆] hǎipén [名] 地 海盆. 海底盆地. シー·ベースン.
[海蓬子] hǎipéngzi [名] 植 アッケシソウ.
[海皮] hǎipí [名] 方 ① 海岸. 海辺；広. ② 河岸；広.
[海螵蛸] hǎipiāoxiāo [名] 中薬 イカの舟形の骨；中国医学では止血薬. ＝'乌贼骨'
[海平面] hǎipíngmiàn [名] 気 シーレベル.
[海叵罗] hǎipǒluó [名] ホラガイ；ホラガイで作った軍令伝達用のらっぱの類. '海哱啰'とも書く. <只见那倭子, 把～吹了一声, 吹得呜呜响>その倭寇は、ホラガイをぶうと勢いよく吹き鳴らした；（«古今·18»）.
[海葡萄] hǎipútao [名] 植 ウミブドウ；タデ科.
[海浦] hǎipǔ 書 ＝'海口①②'
[海扑儿] hǎipǔr 又 hǎipūr [動] 方 むやみに事をやる. がむしゃらにやる. あてずっぽうにやる；北京. <也没个谱儿, 整天价～>腹づもりもなく一日じゅうがむしゃらにやる.
[海漆] hǎiqī [名] 植 セイシボク；トウダイグサ科.
[海气] hǎiqi [形] 方 貫禄がある.
[海鞘] hǎiqiào [名] 動 ホヤ.
[海茄] hǎiqié [名] 植 ハマナシ.
[海茄冬] hǎiqiédōng [名] 植 ヒルギダマシ.
[海侵] hǎiqīn [名] 地盤沈下により海水が陸地を侵食すること.
[海青] hǎiqīng [名] ① 書 僧衣をいう. 転 方 幅の広い大袖の長衣；呉. ② 方 白 道士の服；呉. ③ 白 紺色の木綿. <大官人少不得赔我一疋大～>だんな、どうしても大幅の紺木綿を１'疋'もらわなくちゃ(割に合わない)；（«金瓶梅·6»）. ④ 白＝'海东青' <娶淫妇, 养～, 食水不到想海东>浮気な嫁をもらうのはワシを飼うようなもの、水がなくなりゃ海を恋しがる；（«金瓶梅·80»）.
[海青辗] hǎiqīngniǎn [名] (旧式の手押し、あるいは畜力で回す)石うす.

海青辗

[海青腿儿] hǎiqīngtuǐr [名] 方 師匠についたことのない講談の芸人；北京.
[海丘] hǎiqiū [名] 海丘.
[海鳅船] hǎiqiūchuán [名] 白 一種の軍船；'海鳅'は'露脊鲸'[セミクジラ]のこと.
[海区] hǎiqū [名] 海域.
[海蛆] hǎiqū [名] 動 フナムシ.
[海儿发] hǎirfà [名] 方 女子の額に垂らした前髪. ＝'刘海儿'；北京.
[海人草] hǎiréncǎo ＝'海仁草' [名] 植 カイニンソウ. カイジンソウ；海藻の一種.
[海乳草] hǎirǔcǎo [名] 植 ① ウミミドリ. ② シオマツバ；サクラソウ科.
[海若] hǎiruò [名] 白 海の神. [河伯不知～] ☞ '河伯'
[海鳃] hǎisāi ＝'海笔'
[海桑] hǎisāng [名] 植 ハマザクロ.

[海桑田] hǎi sāngtián [熟](書)＝‘沧海变为桑田’；世の変化が非常に大きいことをいう.

[海沙] hǎishā [名]①(方)塩. ②＝‘海砂’[～参(shēn)](植)ハマボウフウ.

[海砂] hǎishā [名]海砂. シー・サンド.

[海鲨鱼] hǎishāyú [名](魚)フカ.

[海鳝] hǎishān [名]①(魚)カタクチイワシ；俗語. ②同上の干物.

[海扇] hǎishàn [名](貝)ホタテガイ.

[海鳝] hǎishàn [名](魚)ウナギ. ＝‘鳗鱼’

[海鳝鱼] hǎishànyú [名](魚)ハモ.

[海上] hǎishàng [名]海上. [～保险]海上保険. [一单]海上保険証券. [～兵力](軍)海上兵力. ＝‘海上力量’, ‘海军力量’ [～补给](軍)洋上補給. [～采油](石)海底採油. [～打捞费]海難救助費. [～发射](軍)海洋発射. [～筏](林)海上筏. [～法规]海上法規. [～飞机](軍)海洋航空機. ＝‘海军飞机’ [～飞行]海上飛行. [～风暴雨]海の暴風雨. 時化. [～工程]海上で行われる工事. [～航渡](軍)渡洋. ＝‘远渡重洋’, ‘渡洋’ [～会战](軍)海軍会戦. 海戦. [～舰队][～警备队](軍)海上警備隊. [～警戒机](軍)海上哨戒機. [～力量](軍)海上戦力. ＝‘海军力量’ [～抛弃](貿)投荷. [～石油钻采]海洋石油採掘. [～探照灯]探海灯. [～危险](貿)海上危険. [～无鱼, 虾公为大](諺)海に魚がいなければエビでも威張れる. 鳥なき里の蝙蝠. [～卸货](貿)沖取り. [～巡逻](軍)海上哨戒. [～油田](石)海洋油田. 海底油田. [～阅兵](軍)観艦式. ＝‘阅舰式’ [～运输]海上運輸. 海運. [一线]海上輸送路. [～侦察]＝‘海上巡逻’ [一机]海洋偵察機. 海上偵察機. [～战斗]海上戦闘. ＝‘海战’ [～战役]＝‘海上会战’ [～装卸](貿)沖荷役. [～自卫队]海上自衛隊. [～钻井]海上ボーリング. [一平台](石)掘削プラットホーム.

[海上编] hǎishàngbiān [名]奇談. 奇聞. 口から出まかせ；俗語. <他说的都是～, 靠不住>彼の言うことは口から出まかせで、当てにならない. 注 北京方言では hǎishangpiān とも発音し、‘海上偏’ ‘海上篇’ ‘海上便’などとも書く.

[海上方] hǎishàngfāng [名](白)旧時の伝説では東海にある三つの神山には不老長生の薬があるという. 後人は民間の処方・秘方を‘海上方’と称する. 東海の神仏の所から、求めてきた霊験あらたかな処方という意味. <他就说了一个～, …>その方は‘海上方’という処方を教えてくださり、…；(《紅樓夢・7》).

[海上飘] hǎishàngpiāo [名](方)①漁民. ②船員.

[海上神山] hǎishàng shénshān [連]伝説上、渤海にあるという蓬萊・方丈・瀛洲の三つの聖山；(《二十年・98》).

[海上仙方ル] hǎishàng xiānfāngr (白)＝‘海上方’

[海蛇] hǎishé [名](動)ウミヘビ.

[海参] hǎishēn [名](動)キンコ. ナマコ. [～杂脍](食)‘杂脍’にナマコを入れた料理名.

[海深山高] hǎi shēn shān gāo [成](友情・友誼が)海のように深く、山のように高い.

[海师] hǎishī [名](白)海上で船を運転する人.

[海狮] hǎishī [名](動)トド.

[海蚀] hǎishí [名]海食.

[海石榴] hǎishíliu [名](植)ツバキ.

[海市] hǎishì ＝‘海市蜃楼’ [名]①蜃気楼. ②むなしい幻のような事物. 空中楼閣. [～蜃楼][成]同上；(《史記・天官書》). 例<他至今才认识到. 过去的不切实际的想法都是梦想, 不过是～而已>彼は今になってやっとわかった. 過去の実際から離れた考え方は、みな夢想で空中楼閣のようなものにすぎなかったということが.

[海式] hǎishì [形](服装などで)上海スタイル(の)；[不定]. <～服装>上海スタイルの服装.

[海事] hǎishì [名]海事.

[海誓山盟] hǎi shì shān méng [成]愛情のいつまでも変わらないことを誓う. ＝‘山盟海誓’；(《金瓶梅・6》). <陈士美离家上京赶考时, 也曾与秦香莲～, 可是一中了状元就变了心>陳士美は家を離れて都に試験を受けに行くとき、秦香蓮と永久の誓いをたてたが、状元に合格するや心変わりをした. <虽未成双, 却也～, …>まだ夫婦とまではいかぬものの、海山にかけて愛を誓い、…；(《紅樓夢・72》). <如夫妇一般, ～, 各无他志>本当の夫婦のように永遠の愛を誓い、どちらも他意はなかった；(《警世・32》).

[海兽] hǎishòu [名]海獣；海にすむ哺乳動物. イルカやクジラなど.

[海熟田荒] hǎi shú tián huāng [諺]海水の魚がたくさんとれるときは、畑作はよくないこと；(孫之騄《二申野錄》).

[海黍子] hǎishǔzi [名](植)ホウキモク；海藻の一種.

[海水] hǎishuǐ [名]海水. [～不可斗量][諺]海水は斗で量れない. (喩)大人物は外見だけでは推し量れない；(《古今・27》). 例<俗话说, ‘人不可貌相, ～’你别看他外表平常, 他可有学问呢！>諺に「人は見かけによらぬもの、才能は外見からはわからない」というとおり、彼の外見は平凡であるが、実はとても学問があるのだ. [～淡化]海水の淡水化. [～到处有华侨][諺]海水のいたるところ華僑あり. [～镁](化)海水マグネシア. [～泥浆](石)海水泥水. [～热, 谷不结；～凉, 禾登场][諺]海水が熱いと不作で、海水が冷たいと豊作である；瓊州地方の海水による占い；(《明詩綜》). [～虽阔, 船头也能相触着][諺]海は広々としているのに船が衝突することもある. (喩)広いようで狭いのが世間だ. [～污染]海水汚濁. [～鲜品](食)生鮮海水魚介. [～浴]海水浴. [一场]海水浴場. [～渍条件](貿)品質条件. 潮濡売手持条件. [～自咸, 河水自淡][諺]海水はもともと塩辛く、川の水はもともと塩辛くない. (喩)この世のことはすべてがあるがままにあるもの；《三宝太監下西洋記・4》では‘海自咸, 河自淡’とする.

[海说] hǎishuō (方)[動]とりとめもなく話す. 大ぼらを吹く；[北京]. [名]とりとめもない話. 大ぼら；[北京].

[海蛳] hǎisī [名](貝)イトカケガイ.

[海松] hǎisōng [名]①(植)チョウセンマツ. チョウセンゴヨウ. ＝‘红松’, ‘果松’ [～酸](化)ピマル酸. ②(動)クロサンゴ.

[海损] hǎisǔn [名](貿)海損. [～存款]海損供託金. [～合同]海損契約. [～理赔代理人]損害査定精算代理店. [单独～]単独海損. [共同～]共同海損. [局部～]分損.

[海獭] hǎitǎ [名](動)ラッコ. ＝‘海龙③’ [～皮]ラッコの毛皮. [一帽子]同上の帽子；一種の高級な防寒帽の名.

[海胎鱼] hǎitāiyú [名](魚)アユ.

[海苔] hǎitái [名]海苔.

[海滩] hǎitān [名]海辺の砂洲. 砂浜. 浜. [～标志](軍)海岸標識. [～防御](軍)水際防御. [一阵地]水際陣地. [～平原]海岸平野. 湖岸平野. [～容量](軍)海岸収容力.

[海檀木] hǎitánmù [名](植)ウミビャクダンノキ；ボロボロノキ科.

[海汤鲤] hǎitānglǐ [名](魚)ユゴイ.

[海棠] hǎitáng [名](植)①カイドウ. ホンカイドウ. イヌリンゴ. [～红]カイドウの花のような清らかな赤色. [～着雨, 菡萏经风]雨にぬれたカイドウ、風に吹かれるハスの花；なよなよした美人の形容；(《十二樓・奪錦樓》). ②カイドウの実. [～果]同上. [～树] 1)サルスベリ. ＝‘紫薇’ 2)カイドウの木.

[海塘] hǎitáng [名]防潮堤.

[海桐] hǎitóng [名](植)トベラ. トビラギ；‘七里香’とも. [～花]トベラ；観賞植物.

[海头红] hǎitóuhóng [名](植)ユカリ.

[海图] hǎitú [名]海図. ＝‘航海图’ [～室]海図室. チャート・ルーム.

[海涂] hǎitú [名](地)海岸砂丘.

[海兔] hǎitù [名](魚)①ギンザメ. ギンブカ. ②トビハゼ.

[海退] hǎituì [名]海底の上昇のために、海水が後退し、上昇部分が陸地となること.

[海豚] hǎitún [名](動)イルカ. [～式]イルカ式(の). [一打腿][一游泳](体)ドルフィン・キック. ドルフィン・バタフライ；水泳. [～泳]同上. [～油]真海豚脳油. [～鱼](魚)シャチ. [～座](天)イルカ座；ワシ座とペガサス座の中間にある北天の小星座.

[海蛙] hǎiwā [名]①(動)カニクイガエル. ②(魚)アンコウ.

[海外] hǎiwài [名]海外. 外国. [～部队](軍)海外駐留部隊. [～东坡][成]蘇軾が海南島に貶謫された時、死亡したとの噂があったことから、人が死んだとの噂をいう；(《世說新語補・排調下》). [～关系]中国大陸居住の公民と海外居住の親戚・友人との関係. [～华侨]海外華僑. [～基地](軍)海外基地. [～派遣军](軍)海外派遣軍. ＝‘海外驻军’ [～奇谈][成] 1)外国の変わった話. 根も葉もないでたらめな話. 例<你别听他胡说, 他尽是～, 全无根据>きみは彼のでたらめを聞いてはだめだ. 彼のはみな根も葉もない話で、まったく根拠がない. 2)(方)(多く補語に用い)程度が高いことを形容する；(呉). 例<格个人本事大来～>この人の腕はすごくいい. [～私人汇款](経)海外個人為替. [～通信]海外文通. [～投资保险](経)海外投資保険. [～远征]海外遠征. ＝‘出国作战’ [形](方)①はぶりがいい. 豪勢である. たいしたものである. すぐれている；(呉). <伊拉屋里～, 才是红木家生>彼の家ははぶりがよく、家具はすべてマホガニーだ. ②偉ぶっている. したい放題である. 横暴である；もと管轄の及ばない所の意；(呉), 又(白). <上海地方还轮不到他～哩>上海というところは、まだおいそれとはやつの横暴を受けつけはしません；(《官場・9》). ③(多く補語に用いて)程度が高いことを表す；多く重ねて用いる；(呉). <肚皮饿来～～>お腹がすごくすいた. <天热来～～>たまらなく暑い.

[海湾] hǎiwān [名]海湾. 入り海. [～冰](気)湾氷. [～三角洲](地)湾三角洲.

[海碗] hǎiwǎn [名]大きいわん. どんぶり；汁物を入れる. <叫书童研一大～的墨>‘书童’に大きなどんぶりいっぱい墨をすらせた.

[海王星] hǎiwángxīng [名](天)海王星.

[海威] hǎiwēi (方)＝‘海外[形]’；(呉).

[海味] hǎiwèi [名](珍しい)海産の食品. 海産物. <我自来不喜欢～>私はもともと海産物が好きではない. [～店]海産物店. [～行(háng)]昆布・貝柱・アワビなど外国から輸入した海産物を取り扱う店. [山珍～][成]山海の珍味.

[海屋添筹] hǎi wū tiān chóu [成]人の長寿を、また誕生を祝う言葉；(蘇軾《東坡志林》).

[海蜈蚣] hǎiwúgōng [名](動)ゴカイ.

[海物] hǎiwù 〔名〕海産物.
[海雾] hǎiwù 〔名〕〔気〕海霧.
[海蜥] hǎixī 〔名〕〔動〕ウミトカゲ. [～鳗]〔魚〕トカゲギス.
[海虾] hǎixiā 〔名〕〔動〕イセエビ.
[海峡] hǎixiá 〔名〕海峡.
[海下绦] hǎixiàtāo 〔名〕〔方〕あごの下のひげ. あごひげ. ＝'颏颏绦'；〔北京〕.
[海蚬] hǎixiān 〔名〕〔貝〕タイラギの類.
[海鲜] hǎixiān 〔名〕①＝'海味' ②魚の生きづくり、あるいはその場で生きた魚を料理したもの.
[海鲜酱] hǎixiānjiàng 〔名〕〔方〕〔食〕あまみそ；〔広〕.
[海仙花] hǎixiānhuā 〔名〕〔植〕ハコネウツギ. カイセンカ.
[海咸河淡] hǎi xián hé dàn 〔諺〕海の水は塩辛いが川の水は淡い. 〔喩〕物にはそれぞれ本来の持ち味がある.
[海险] hǎixiǎn 〔名〕海難.
[海藓藻] hǎixiǎnzǎo 〔名〕〔植〕ジャバラノリ.
[海象] hǎixiàng 〔名〕〔動〕セイウチ.
[海相沉积] hǎixiàng chénjī 〔連〕〔地〕海成層の堆積物.
[海啸] hǎixiào 〔名〕高潮. 津波.
[海蝎子] hǎixiēzi 〔名〕〔魚〕オニオコゼ. オコゼ.
[海蟹] hǎixiè 〔名〕〔動〕海カニ. タラバガニ.
[海星] hǎixīng 〔名〕〔動〕ヒトデ.
[海行] hǎixíng 〔動〕①広く行われる. 一般に通用する. ②海路を行く. 航海する.
[海熊] hǎixióng 〔名〕〔動〕オットセイ；オットセイの'腽肭（wànà）脐'〔陰茎と睾丸〕は中国医学では強精剤として用いる. ＝'腽肭兽'. '海狗'
[海鲋] hǎixù 〔名〕〔魚〕ウミタナゴ.
[海巡] hǎixún 〔名〕海の哨戒. パトロール.
[海寻] hǎixún 〔名〕海深；尋；1'海寻'は千分の一'海里'. 1.852m. 旧時は'浔'とも呼んだ.
[海盐] hǎiyán 〔名〕海塩；'井盐'などに対し.
[海盐子弟] hǎiyán zǐdì 〔連〕〔旧〕芝居の役者を指す；'海盐'は浙江省の芝居の盛んな県名. 〈晚夕亲朋伙计来伴宿, 叫了一起～搬演戏文〉夜になると、親戚・友人・番頭たちがお通夜にやって来て、役者の一座を呼んで芝居をやらせました；（《金瓶梅・63》）.
[海鳀] hǎiyán 〔名〕〔魚〕カタクチイワシ. ＝'鳀'
[海燕] hǎiyàn 〔名〕①〔鳥〕'海鸥'〔カモメ〕の通称. ②〔鳥〕ウミツバメ. ③〔動〕イトマキヒトデ.
[海晏河清] hǎi yàn hé qīng 〔成〕時局が落ち着いていること. 社会が平穏であること. ＝'河清海晏'；（《景德傳燈錄》）. 〈好容易～, 放牛归马〉ようやくのことで戦火がおさまり、平和になる；（《兒女・21》）.
[海洋] hǎiyáng 〔名〕海洋. 〈眼前是一片～般颜色的蓝空, …〉目の前は一面海洋のような色の青空で、…. [～捕鱼]海洋捕魚. [～测量船]海洋観測艦. [～沉积物]海底堆積物. [～打桩机]〔石〕オフショア・ハンマー. [～大盗]〔旧〕大規模な海賊の一団；（《紅樓夢・112》）. [～调査]海洋調査. [一船]海洋調査船. [～定点观察船]〔軍〕定点観測船. [～法]〔法〕海洋法. [～观测]海洋観測. [一站]海洋観測所. [～环流]海流の循環. [～监视卫星][～警戒卫星]〔軍〕海洋警戒衛星. [～检波器]〔石〕ハイドロフォン. [～考査船]測量船. [～勘测卫星]海洋観測衛星. [～轮船]航洋貨物船. [～气象观测船]海洋気象観測船. [～权]〔法〕領海権. [～生物]海洋動植物. [一学]海洋生物学. [～生态系(统)]海洋生態系. [～水流]海流. [～卫星]〔軍〕シーサト. [～污染]海洋汚染. [～性]海洋性(の). [～渔业]沖合漁業. [～运输货物]海上貨物. [一保险]海上運送貨物保険. [一保险条款]海上貨物保険約款. [～战略]〔軍〕海洋戦略. [～资源]海洋資源. [～钻井]〔石〕海洋掘削. オフショア・ドリリング.
[海洋齿] hǎiyángchǐ 〔名〕〔動〕ウミシダ.
[海腰] hǎiyāo 〔名〕海峡.
[海鳐鱼] hǎiyáoyú 〔名〕〔魚〕エイ.
[海椰子] hǎiyēzi 〔名〕①〔植〕フタゴヤシ. ＝'复椰子树' ②同上の実.
[海乙那] hǎiyǐnà 〔名〕〔訳〕〔動〕ハイエナ.
[海因] hǎiyīn 〔名〕〔化〕ヒダントイン.
[海鹰] hǎiyīng 〔名〕〔鳥〕ミサゴ.
[海罂粟] hǎiyīngsù 〔名〕〔植〕ツノゲシ；ケシ科.
[海邮] hǎiyóu 〔名〕船舶便. 船便. ↔'空邮'
[海鱼] hǎiyú 〔名〕〔魚〕海魚.
[海鲟] hǎiyú 〔名〕〔魚〕アカカマス.
[海隅] hǎiyú 〔名〕〔書〕沿海地域.
[海宇] hǎiyǔ 〔名〕〔書〕海内. 天下. 世の中. 〈方今～稍安, 魏王威震天下〉まさにいま天下ようやく安らかに、魏王の威は天下を震わせた；（《三國・69》）.
[海芋] hǎiyù 〔名〕〔植〕①マンジュウイモ. クワズイモ. ②オランダカイウ.
[海域] hǎiyù 〔名〕海域.
[海员] hǎiyuán 〔名〕海員. 船員. 船乗り. [～服]水兵服. [～俱乐部]海員クラブ. [～帽]セーラー帽.
[海月水母] hǎiyuè shuǐmǔ 〔連〕〔動〕クラゲ.
[海运] hǎiyùn 〔名〕①海運. 海上輸送. 船舶輸送. 〈交～装运〉海運扱いにする. [～报单]海運申告書. [～队]商船隊. [～法]海運法. [～法令]貨物海運に関する法令規則. [～提单]海洋船荷証券. ②〔書〕海洋の潮の満ち引きの現象.
[海蕴] hǎiyùn 〔名〕〔植〕モズク.
[海葬] hǎizàng 〔名〕水葬. 〔動〕水葬する.
[海枣] hǎizǎo 〔名〕①〔植〕ナツメヤシ. ＝'枣椰' [～树]ナツメヤシの木. ②ナツメヤシの実. ＝'椰枣'
[海澡] hǎizǎo 〔名〕海水浴. 〈洗～〉同上をする.
[海藻] hǎizǎo 〔名〕海草. [～类]海草類.
[海贼] hǎizéi ＝'海盗' [～鱼]〔方〕クラゲ；〔四〕.
[海战] hǎizhàn 〔名〕海戦. 海上戦闘. 海洋戦. [～样式]海戦様相.
[海帐] hǎizhàng 〔名〕〔方〕多額の債務；〔四川〕.
[海蜇] hǎizhé 〔名〕〔動〕クラゲ. ＝'水母' [～皮]クラゲのかさの部分. [～头]クラゲのひも. クラゲの体.
[海震] hǎizhèn 〔名〕〔地〕海震；地震・海底爆発などによる.
[海纸] hǎizhǐ 〔名〕葬祭用の紙.
[海中捞月] hǎi zhōng lāo yuè 〔成〕海の中で月をすくう；ほねおり損. ＝'海底捞月'；（《初拍・27》）.
[海肿] hǎizhǒng 〔動〕〔方〕腫れ上がる. ＝'额肿'；〔四〕. 〈滚得浑身～满面青〉ころげて全身腫れ上がり、顔じゅう青あざだらけ.
[海州常山] hǎizhōu chángshān 〔連〕〔植〕クサギ.
[海州骨碎补] hǎizhōu gǔsuìbǔ 〔連〕〔植〕シノブ.
[海猪] hǎizhū 〔名〕〔動〕イルカ；俗語. ＝'海豚'
[海猪鱼] hǎizhūyú 〔名〕〔魚〕ベラ. [方斑～]トカラベラ. [虹彩～]アカニジベラ.
[海子] hǎizi 〔名〕〔方〕湖. 沼；〔四川〕. 〈摩挲人转～〉巡察が湖を回る. 〈哦！～在这里了, 运气运气！〉おお、ここに沼があった、運がいい、運がいい；（《魯・故・起》）.
[海陬] hǎizōu 〔名〕〔書〕海辺の寂しい所.

[胲] hǎi 〔名〕〔化〕ヒドロキシルアミン.

[醢] hǎi ①'肉酱'〔ししびしお〕. ②'肉酱'にする；切り刻んで塩漬けの刑にする. 〈缉捕那些逃亡的, 细细地～他〉あの逃げていったやつらを捕まえて、小さく切り刻んで塩漬けの刑にしてくれる；（《水滸・109》）.

[亥] hài ①〔名〕亥；十二支の最後. ②[亥时]（hàishí）〔名〕亥の刻；夜の9時～11時. 〈我取表一看, 已经～正了〉私が時計を取り出して見ると、もう亥の刻だった；（《二十年・26》）. ③[亥勒值]（hàilèzhí）〔名〕〔化〕ヘーナー価. ④〔名〕姓.

[害] hài ①有害な. ↔'益' 〈～虫〉害虫. 〈～鸟〉害鳥. ②災い. 害. ↔'利' 〈为民除～〉人民のために災いを除く. 〈喝酒过多对身体有～〉酒を飲み過ぎると体に害がある. ③災害. 災難. 〈为～〉害をする. 害を与える. 〈虫～〉虫害. ④〔動〕害を与える. 〈～人不浅〉人に大きな害を与える. 〈不仅不能保护你们, 反而要～你们〉きみたちを守れないばかりか、かえって損なおうとしている. 〈都是那个老妖精～的〉みんなあの化け物がやったことなのだ. 〈～了人家子女〉人の娘をだいなしにする；（《醒世・8》）. ⑤〔動〕(あることのためにある)結果をもたらす；多く'～得'として用いる. 〈为了我跟他说话, 却～他出了一头大汗〉私が彼と話をしたため、かえって彼に顔じゅうに大汗をかかせることになった. 〈你把地址写错了, ～得我白跑了一趟〉きみが住所を書き間違えたせいで無駄足をした. ⑥〔動〕病む. 〈～病〉病気になる. 〈～相思病〉恋の病にかかる. 〈～眼〉☞〔語彙〕. 〈～在床上〉病床に伏す；（《古今・36》）. 〈本妇便～些'木边之目', '田下之心', 要好, 只除相见〉女は「木偏に目」「田の下に心」（'相思'〔恋わずらい〕)というのを病みまして、良くなるには会うほかはございません；（《清平・刎頸》）. ⑦〔動〕殺す. 殺害する. 〈被人～了〉人に殺された. 〈遇～〉殺される. 〈你从这ㄦ逃走吧, 咱不～你〉逃げなさい、私はきみを殺しはしない. 〈我曾经～过猫〉私はネコを殺したことがある. 〈况这妇人不～了你一条性命了？〉さてもその女がおまえの命を取ったではないか；（《清平・刎頸》）. ⑧〔動〕情緒・感情が動く. 〈～羞〉☞〔語彙〕. ⑨〔動〕ねたむ. 〈心～其能〉心中その才能をねたむ. ⑩〔動〕妨げる. 領域を犯す. 関係する. 〈～不着你〉きみを妨げることはない. きみには関係ない. ⑪〔動〕〔旧〕散財する. ＝'破费' ⑫＝'曷 hé'
[害巴] hàiba 〔動〕〔方〕害する. ひどい目に遭わせる. 殺す. 〈爸妈都叫敌人给～啦！〉父母は敵に殺されたんだ.
[害病] hài bìng 〔連〕病気になる. 〈他在床上～〉彼は病気で寝こんでいる. 〈马大爷的老伴害了病, 进了医院〉馬大爺の妻は病気になり、入院した. 〈如今那老婆子～, …〉今あの老婆子は病気になった、…；（《元曲・竇娥冤・2》）. [～眼]病気にかかった目.
[害不好] hài bùhǎo 〔旧〕＝'害病'
[害虫] hàichóng 〔名〕☞〔字解〕①. 〈起了～〉害虫が発生した.
[害处] hàichu 〔名〕弊害. 悪い点. 〈好处也有, 但也有～〉よい点もあるが、しかし弊害もある. 〈晚两年对你有什么～？〉2, 3年間遅くなって、あなたに何か悪いことがありますか.
[害倒(了)] hài, dǎo(le) 〔動〕(とことんまで)ひどい目に遭わせる.

やっつける.

[害得] hàide 〔動〕結果としてよくない状態になる；〔不定〕.〈你设计了七、八张图纸, ～他们搞了二十多天〉きみが7, 8枚設計図をかいたせいで、彼らは20日余りも仕事をするというはめになった.

[害癫] hàidiān 〔動〕〔白〕気が狂う. 発狂する.

[害肚子] hài dùzi 〔連〕〔方〕腹を下す. 下痢をする. ＝'腹泻', '闹肚子'

[害多利少] hài duō lì shǎo 〔連〕害多くして利少なし.

[害发] hàifā 〔形〕〔白〕愚かである.〈老爹而今有些～了〉老爺はこのごろ少し気が変になっている；（《儒林·16》）.

[害乏] hàifá 〔動〕〔白〕疲れを感じる.〈接着回事的人来, 不止三四次, 贾琏～, …〉つづいて報告に来るのが3, 4回にとどまらず, 賈璉は疲れを感じたので, …；（《紅樓夢·16》）.

[害孩子] hài háizi 〔熟〕つわりになる.〈媳妇备不住～了, 总想酸的吃〉家内はたぶん妊娠した, いつも酸っぱいものを食いたがる.

[害河] hàihé 〔名〕洪水を起こす川.

[害饥] hàijī 〔動〕〔白〕ひもじく感じる.〈两个舅舅妗子～也〉二人の母方のおじとそのつれあいは腹をすかしている；（《劉知遠》）.

[害忌] hàijì 〔動〕〔方〕損害を受けさせる. 害を与える. ＝'伤害'；〔四川〕.〈未必还会～我们庄稼人吧？〉我々農民に損害を与えるとは限らないのではないか.

[害酒] hàijiǔ 〔動〕〔白〕① 酒に酔って気分が悪くなる. ② 酒で健康を害する.

[害口] hài, kǒu 〔動〕① 〔方〕＝'害喜' ② 口に出すのに差し支える.〈这事害着我的口, 不好说〉この事は差し障りがあるので言いにくい.

[害口碜] hài kǒuchěn 〔熟〕〔白〕恥ずかしくて話せない.

[害苦] hàikǔ 〔動〕苦しめる. 虐げる.〈这场大病可把他～了〉この長い重い病気は彼をひどく苦しめた.

[害痨] hàiláo 〔動〕結核·肺を病む.〔～的〕結核病者.

[害冷] hàilěng 〔動〕寒けがする.

[害理] hàilǐ 〔動〕〔白〕道にはずれたひどいことをする.

[害马] hàimǎ 〔名〕〔喩〕①（ウマの群れの中の）あばれウマ. ② 集団の中の悪人. 獅子身中の虫. ＝'害群之马'

[害命] hài, mìng 〔動〕① 死なせる. 殺す. 殺害する. 暗殺する.〔图财～〕〔成〕財物を取ろうとして人を殺す. ② ひどい損害や迷惑をかける. ひどく苦しめる. ③ うんざりさせる.〔名〕(hàimìng) 人殺し.

[害鸟] hàiniǎo 〔名〕☞〔字解〕①.

[害怕] hài, pà 〔動〕① 恐れる. 怖がる. おびえる. ぎょっとする.〈不用～, 有我呢！〉怖がることはない, 私がいるんだから.〈马无缘无故也就～〉ウマはなんでもないのにおびえる.〈于是觉得～起来, 再也不能忍受了, 就起来点上了灯〉そこで恐ろしくなってきて, もう耐えられなくなり, 起き上がって明かりをつけた.〈你不是说过一切闲话你都不～吗？〉あなたはどんなうわさも恐れないとおっしゃったのではありませんか.〈他～得要死, 家也不敢回〉彼はとても恐れて, 家にも帰ろうとしないでいる.〈忽然心动, ～起来〉突然はっとし, 怖くなり始めた；（《古今·40》）. ② 嫌う. 心配する. 懸念する. 気遣う.〈～再下下去就发大水〉これ以上降り続いたら大水になりはしないか心配だ.

[害气] hài, qì 〔動〕むっとする. 怒る.

[害起来] hàiqilai 〔動〕〔白〕病気などが出る.〈害起疟疾来〉おこりが出る；（《金瓶梅·1》）.

[害群之马] hài qún zhī mǎ 〔成〕団結を損なう悪い者. 獅子身中の虫. ＝'害马'；（《荘子·徐無鬼》）.〈个别人不守纪律、损害集体的荣誉, 真是～〉何人かが規律を守らないので集団の名誉をけがすことになる. まったく団結を損なうやからだ.〈我不能容忍那种～〉私はああいう獅子身中の虫を容認できない.

[害热] hàirè 〔形〕〔白〕暑くて体を悪くする.〈一回推～, …〉今度は暑いから体を悪くするといって, …；（《金瓶梅·4》）.

[害热病不出汗] hài rèbìng bù chū hàn 〔熟〕熱病にかかって汗が出ない. 〔喩〕ぬけぬけとでたらめを言うこと.

[害人] hài, rén 〔動〕① 人を害する. 人を殺す.〔～不浅〕〔成〕人に与える害が少なくない. 例〈今天班车晚点, 我们上班都迟到了, 真是～〉今日定時運行車が少し遅れたので, 私たちは勤めに遅刻してしまった. ほんとうにひどい目に遭わされた.〔～虫〕〔～精〕人を害するやつ. 疫病神. ダニみたいなやつ. 他人をたぶらかし邪道に走らせるもの. あるいは誘惑をうけ邪道に走るもの；多く婦女が, たぶらかそうとする男性に対して発する言葉.〔～, 害己, 害自身〕〔諺〕人を害せば己自身を害する. 人をのろわば穴二つ.〔～之心不可有, 防人之心不可无〕〔諺〕人を害する心を持ってはいけない, 人を防ぐ心はなくてはならない. 〔転〕人を害する心は持っていなくても, 人が自分に害を加えるのを防がねばならない. ② 困らす. ③ いたずらをする.

[害软骨病] hài ruǎngǔbìng 〔熟〕軟骨病にかかる. 〔喩〕態度が動揺すること. 意志が薄弱である. 政治的立場がしっかりしていないこと.〈他害了软骨病, 不来参加这次政治集会了〉彼は政治的立場が不安定なので, 今回の政治集会には参加しなかった.

[害臊] hài, sào ＝'害羞'；俗語.〈害什么臊啊！〉なにを恥じることがあろうか.〈见面有点～〉会うのは少し恥ずかしい.〈妇女在开会的时候, 不敢说话, ～, 怕说错, …〉婦人たちは会を開いているときには話そうとせず, 恥ずかしがり, 言い間違えるのを心配し, ….

[害事] hài, shì 〔動〕① 邪魔をする. 邪魔になる. ② 〔白〕物事をだめにする.

[害兽] hàishòu 〔名〕害獣.

[害死(了)] hài, sǐ(le) 〔動〕① 徹底的に痛めつける.〈那一套硬是～人〉あのやり口はまったくひどい.〈粗心大意～人〉おおざっぱで注意が足りないとひどく人に迷惑をかける. ② 迫害し殺す.〈不活活的～我也〉じわじわと自分を殺すようなもんだ；（《古今·1》）.〔～人还看出殡的〕〔熟〕人を害し殺しておきながら葬式を見ている；悪事を働きながらそばにいて他人の災いをほくそえんでいる；（《金瓶梅·26》）.

[害头疼] hài tóuténg 〔連〕頭痛を患う. 〔喩〕困ったり, いやな思いをするたとえ. 頭を痛める. 頭をかかえる.〈王厂长一上任, 感到工作十分棘手, 正在～呢〉王工場長は着任早々, 仕事がなかなかたいへんなため, 頭を悩ませている.

[害娃娃] hài wáwa 〔熟〕〔方〕妊娠する；〔山西〕.〈为什么这么着急, 是不是～哩？〉どうしてそんなに慌てているんだ, 子どもでも出来たのか.

[害喜] hài, xǐ 〔動〕つわりになる.〈听朋友的口气, 她好像是在～〉友達の口ぶりからすると, 彼女はつわりらしい.〔名〕(hàixǐ) つわり. ＝〔方〕'害口'

[害夏] hàixià 〔名〕〔白〕夏やせの病気. ＝'苦夏'〈且说吴山原有～的病〉さて, 呉山にはもともと夏やせの病気があった；（《古今·3》）.

[害㤘] hàixiāo ＝'害羞'

[害心] hàixīn 〔名〕〔仏〕人を殺そうとする心. 殺意；仏教語.

[害羞] hài, xiū 〔動〕恥ずかしがる. はにかむ. 恥じる.〈～成绩不好〉不成績を恥ずかしがる.〈她是第一次当众讲话, 有些～〉彼女は初めて人前で話をするので, 少し恥ずかしがっている.〈你平时很老练, 怎么这会儿倒害起羞来了？〉きみはいつも非常に老練なのに, どうして今度は気後れしているのか.〈她总十分～, 立刻用双手来把书掩了〉彼女はいつもとても恥ずかしがり, すぐに両手で本を覆った.〈那般男客人真不～〉あの手の男の客はほんとうに恥ずかしがりもしない.

[害哑] hàiyǎ 〔動〕〔白〕口が不自由になる.〈今日半点声气不做, 敢～了？〉今日はほんの少しの声すらも出ないなんて, ひょっとして言葉が不自由になってしまったのだろうか；（《警世·40》）.

[害眼] hài, yǎn 〔動〕① 目を悪くする. 眼病を患う.〈他在家里～哩〉あの人は目を患って家にいる；（《金瓶梅·45》）. ② 目障りになる.〈我坐在这儿也害着您二位的眼了？〉私がここに腰かけても, お二人の目障りになるのですか.

[害月子] hài yuèzi 〔熟〕〔方〕つわりになる. ＝'害喜', '害口'

[害着] hàizháo 〔動〕害する. 妨げる. 損なう.〈不过用我说一句话罢了, ～我什么〉私がひとこと申し上げればすむことで, 何も迷惑になるわけではありません；（《紅樓夢·6》）.

[害座] hàizuò 〔動〕〔白〕長く座っていて気分が悪くなる.

[骇]

hài 驚く.〈惊涛～浪〉猛烈な風波；非常に危険なさまのたとえ.〈～人听闻〉人の耳を驚かす.〈这回却把她也～着了〉これには彼女も肝をつぶした.

[骇愕] hài'è 〔動〕〔書〕驚き愕然とする.

[骇服] hàifú 〔動〕〔書〕驚いて感服する.〈众咸～〉だれもがみな驚いて感服した；（《語林》）.

[骇怪] hàiguài 〔動〕〔書〕いぶかしく思う. 驚く. ＝'惊讶'

[骇惧] hàijù 〔動〕〔書〕恐れる.〈全不～〉まったく恐れない.

[骇遽] hàijù 〔動〕〔書〕驚き狼狽する.

[骇浪惊涛] hài làng jīng tāo 〔成〕風や波が激しく人の心を驚かせること. 険悪な環境やその出会い. ＝'惊涛骇浪'；（《元曲·岳陽樓·2》）.

[骇目惊心] hài mù jīng xīn 〔成〕目で見てどきっとする.〈刚要将灯往桌上一放, 不觉～〉明かりを机の上においたとたん, 思わずどきっとした；（《三俠·38》）.

[骇怕] hàipà 〔動〕〔書〕恐れる.

[骇然] hàirán 〔形〕〔書〕驚くさま.〈大家看到这些刑具, 无不为此～〉みんなはこれらの刑具を目にして, 一人として驚きを覚えぬ者はなかった.〈包公听了暗暗吃惊, 连两旁的衙役无不～〉包公はそれを聞くとひそかに驚き, 両側にいる役人たちさえも驚かない者がいないくらいでした；（《三俠·81》）.〈夫人亦～〉奥様も大いに驚きました；（《警世·26》）.〈众人见了, 尽都～〉みんなそれを見て驚いた；（《水滸·75》）.

[骇人] hàirén 〔動〕〔書〕人を驚かす.〈～的响声〉人を驚かすひびき.〈起着巨大～的漩涡〉巨大な驚くほどの渦巻きが起こっている.〔～听闻〕〔成〕☞〔字解〕；（《官場·50》）. 例〈给中国社会造成了～的破坏〉中国社会に聞いて驚くような破壊をもたらした. 例〈～的冤案〉人の耳を驚かす冤罪事件.〔形〕驚くべきである. 恐ろしい.〈他说出了更～的消息来〉彼はもっと驚くようなニュースを口にした.

[骇听] hàitīng 〔動〕〔書〕人の耳を驚かす.〈动心～〉心を深く感動させ

る：（《世說新語·文學》）.

[骇惋] hàiwǎn 〔動〕〔書〕驚きため息をつく.

[骇异] hàiyì 〔書〕＝'骇怪'〈施复见说，却与他昔年还银之事相合，甚是～〉施復はそう聞かされると、自分がかつて拾った銀子を返した事とぴったり一致するので、たいそう驚いてしまった；（《醒世·18》）.

[駭逸] hàiyì 〔動〕〔書〕びっくりして逃げる.〈树断，中有青牛～〉木を切ると、中に青ウシがいたのでびっくりして逃げた；（《玄中記》）.

[氦] hài 〔名〕〔化〕ヘリウム；気体元素の一つ；通称'氦气'.

[嗐] hài ①〔嘆〕同情または哀惜を示す.〈～！想不到他病得这样重！〉そう、彼がそんな重い病気とは. ②〔動〕ふうっとため息をつく.〈～声叹气〉嘆いてため息をつく.〈～声顿脚〉〈～声跺脚〉ため息をつきながらじだんだを踏む；（《紅樓夢·52》）. ③［嗐头］（hàitóu）〔名〕〔方〕らっぱ. メガホン. ＝'号筒'；〔〕.

HAN ㄏㄢ

[犴㊀] hān ①〔動〕オオジカ. ＝'驼鹿'、'麋 mí' ②［犴达犴］（hāndáhān）同上. ∥㊁ àn

[顸] hān ①〔形〕〔方〕太い. ＝'憨'；〔北京〕.〈～绳子〉太い縄.〈～杠子〉太い棒.〈这线太～〉この糸は太すぎる.〈细线跟～线〉細い糸と太い糸.〈挺～的大树〉とても太い大木. ②☞'颟顸'（☞'颟'）

[顸脸] hān, liǎn 〔動〕〔方〕顔をこわばらせる. 笑顔を見せない；〔北京〕.〈他老顸着脸〉彼はいつも仏頂面をしている.

[顸实] hānshi 〔形〕〔方〕（物が）太くてじょうぶである.〈挺～的一根棍子〉とてもがっしりとした棒.

[猂] hān 〔動〕オオジカ；'犴'に通じる. ＝'驼鹿'

[蚶] hān （～子）〔名〕〔貝〕アカガイ. ミノガイ. ＝'瓦垄子'、'魁蛤'、'银蚶'、'灰蚶'、'圆蚶'、'白蚶'、'沙蚶'；以上はすべて俗語.

[蚶硷] hānjiǎn 〔名〕〔化〕アルカイン.

[蚶田] hāntián 〔名〕海岸の近くでアカガイを養殖している水田.

[蚶线] hānxiàn 〔名〕〔機〕リマソン.

[蚶子米] hānzimǐ 〔名〕むき身の干しエビ.

[酣] hān ①気持ちよく酔う.〈～饮〉楽しく酒を飲む.〈酒至半～，张温喜笑自若，颇有傲慢之意〉酒が半ばとなると、張温はあたりに人なきがごとくに泰然自若にふるまった；（《三國·86》）. ②十分である. 満足している. 足りている. 満ち足りていて痛快である. 気分が晴れやかである.〈～睡〉☞〔語彙〕.〈睡得很～〉ぐっすり寝る.〈迷梦正～〉迷夢にちょうどふけっている.〈笔～墨饱〉文章が晴れやかで気持ちいい.

[酣边] hānbiān 〔形〕〔書〕楽しい. うれしい.

[酣畅] hānchàng 〔形〕〔書〕気持ちがいい. 楽しい；多く飲酒·睡眠などの場合.〈～的睡眠〉気持ちよく熟睡する.［～淋漓］〔成〕非常に愉快である.

[酣醰] hāndān 〔名〕〔旧〕酒が悪くなったときのすえた渋み.〈不甚好吃，有些～之味〉別にうまくもない、すこし'酣醰'の味がする；（《西遊·45》）.

[酣吼如雷] hān hǒu rú léi 〔成〕高いびきをかいて熟睡するさま；（《兒女·22》）.

[酣呼大睡] hān hū dà shuì 〔成〕ぐっすり寝こむさま.〈说着，吃了几杯闷酒，又说了会闲话，真个就倒头～〉そう申しますと何杯かやけ酒をあおり、しばらく世間話をしていたかと思うと、本当にごろりと横になってぐっすりと寝こんでしまいました；（《兒女·1》）.

[酣快] hānkuài 〔形〕気持ちがいい.〈这时窗外的草原上有布谷低声～地叫〉この時、窓の外の草原にカッコーの低音の気持ちよく鳴く声が聞こえてくる.

[酣梦] hānmèng 〔名〕〔書〕甘い夢.〈搅动了～〉楽しい夢をかき乱した.〈他们到底在做什么～呢？〉彼らはいったいどんな甘い夢を見ているのか.

[酣眠] hānmián 〔動〕〔書〕熟睡する.〈见二位姨奶奶酒后戏耍～，他便生出巧智〉お妾がお二方が酒を飲んで、ふざけあって熟睡するのをみて、そいつは悪知恵を絞ったのです；（《三俠·43》）.

[酣闹] hānnào 〔形〕たけなわである.〈正斗到～处，…〉ちょうど闘いが山場になったとき、…；（《水滸·94》）.

[酣然] hānrán 〔形〕〔書〕心地よいさま. 楽しいさま.［～大醉］気持ちよく酔う.［～入梦］［～入睡］〔成〕心地よく眠りに入る.

[酣适] hānshì 〔形〕〔書〕心地よい. 気持ちよい.〈朱延年还在家里睡得很～〉朱延年はまだ家でぐっすり寝ている.〈近处有布谷鸟～地唱起来〉近くでカッコーが心地よさそうに歌いだした.

[酣熟] hānshú 〔形〕〔書〕心地よく眠るさま. 熟睡するさま.

[酣睡] hānshuì 〔動〕〔書〕熟睡する. 深く眠る.〈哥哥正含笑地～着〉兄は笑みを浮かべて熟睡していた.〈他～了一夜〉彼は一晩ぐっすり眠った.〈可是绅士们再也不能～了〉しかし紳士たちはもはや熟睡できなかった.〈困因酒后，酒因困魔，后来索性放倒头，～如雷〉眠りは酒により、酒は睡魔によって、やがて恥も外聞もなく、突っ伏して高いびきで熟睡してしまいました；（《三俠·8》）.［～沉沉］〔成〕ぐっすり眠りこけるさま. よく寝るさま；（《兒女·31》）.

[酣水] hānshui 〔名〕〔方〕よだれ；〔東北〕.〈淌～〉よだれを流す.

[酣甜] hāntián 〔形〕心地よいさま；多く睡眠について.〈～的梦境〉甘い夢の中.

[酣饮] hānyǐn 〔動〕〔書〕☞〔語解〕①.〈与孔巢父等六人，日夕～，号为竹溪六逸〉孔巣父ら6人と朝晩楽しく酒を飲み、「竹渓の六逸」と号した；（《警世·9》）.

[酣战] hānzhàn 〔名〕〔書〕戦いのまっただ中. 白熱戦.〔動〕①激しく戦う.〈飞抖擞精神，～吕布〉（張）飛は気力を奮い起こして、呂布と激しく戦った；（《三國·5》）. ②（生産·運動などに）身を挺して従事する.

[酣醉] hānzuì 〔動〕①酩酊にする. ②陶酔する.〈大家～在幸福中，尽情地歌唱〉みんなは幸福に酔って、心ゆくまで歌っている.

[谽] hān ［谽谺］（hānxiā）〔形〕〔書〕谷の深いさま. 注'谺'はまた'岈''呀'とも.

[憨] hān ①〔形〕愚鈍である.〈～笑〉☞〔語彙〕. ②〔形〕飾りけがない.〈～直〉☞〔語彙〕.〈～态〉子どもっぽい態度. ③〔形〕おっとりしている.〈一点儿也不慌忙着急，真是～得很〉少しも慌てず焦らず、ほんとうにおっとりしたもんだ. ④＝'顸' ⑤〔方〕（味が）渋い. ⑥〔方〕＝'厚'〈脸～皮厚〉面の皮が厚い. ⑦〔方〕'跌''摔''打'などの動詞の後に用い、「死ぬ、失敗する、だめになる」の意を表す；〔四川〕.〈命都跌～了〉転んで死んでしまった. ⑧〔動〕〔旧〕ぼんやりとする.〈我长是说着，你把脸儿～着〉私はいつも言っているのに、あなたはぼんやりした顔をしている；（《金瓶梅·40》）. ⑨〔名〕姓.

[憨包(儿)] hānbāo(r) 〔名〕〔方〕愚者. うすのろ. まぬけ；〔四川〕.

[憨不痴痴] hānbuchīchī ＝'憨痴痴'〔形〕〔方〕愚かしい；〔四川〕.〈装得～的样子来请教我〉無知を装って私に教えを請う.

[憨不登儿(的)] hānbudēngr(de) 〔形〕〔方〕①正直である. 素直である. 実直である；〔東北〕.〈老二奸，不大干活儿，老大～的〉次男は悪賢くあまり働かないが、長男は実直である.〈雨柱打小就～的招人稀罕〉雨柱は幼いころから正直で、人から好かれている. ②愚かなさま；〔東北〕. ③（仕事やつくりが）いいかげんである；〔東北〕.

[憨不棱登] hānbulēngdēng 〔形〕うすのろなさま. 間が抜けたさま. 利発でないさま；俗語.

[憨不溜秋] hānbuliūqiū 〔形〕〔方〕にぶい. ぼんやりとしている；〔四川〕.〈还是～地等〉やはりぼんやりと待つ.

[憨痴] hānchī 〔形〕とんまである. 頭が鈍い. まぬけである. 愚かしい.〈～的话〉間の抜けた話.〈～的小儿〉頭の鈍いやつ.〈学究往往是～的〉学究は往々にして間が抜けているものだ.［～闷棒］〔方〕ばか者；〔四川〕.

[憨痴痴] hānchīchī 〔形〕〔方〕無知である. 愚かである；〔四川〕.〈我～坐在旁边〉私はぼんやりとそばに座る.

[憨吃闷胀] hānchī mènzhàng 〔熟〕〔方〕めちゃくちゃに食べる. 食べすぎる；〔四川〕.〈只知道～，毫不懂得俭省节约〉めちゃくちゃに食べることは知っているが、倹約は少しもわからない.

[憨大] hāndà 〔方〕〔名〕＝'傻子'；〔〕，〔四川〕.［～汉儿］〔方〕まぬけな男；〔四川〕.〔例〕〈表面像个～，心里头鬼得很呢〉見かけは愚鈍な男にみえるが、たいへんきれるんだ.〔形〕愚鈍である. のろまである. ぼんやりである；〔〕.［～心实］忠実で情に厚い.

[憨达郎儿] hāndalángr ＝'憨哒郎儿'〔名〕〔方〕実直な人；〔北京〕.

[憨蛋] hāncàn 〔名〕〔方〕愚者. まぬけなやつ；〔北京〕.

[憨等] hānděng 〔動〕〔方〕ぼんやりと待つ；〔四川〕.〈让乘客～〉乗客をぼんやりと待たせる.

[憨瓜结得大] hānguā jiēde dà 〔諺〕まずいウリに限って大きいのが出来る；大きいだけで役にたたない.

[憨憨] hānhān 〔形〕朴訥である. 天真らんまんである.〈他望见街上的人都望着他，便朝大家～的笑了〉彼は街の人がみな彼を見ていたのに気づいて、みんなに向かって天真らんまんに笑った.［～一笑］天真らんまんに笑う.〔例〕〈第一次见他时，他只～〉はじめて彼に会ったとき、彼は天真らんまんにちょっと笑っただけだった.〔名〕〔方〕愚か者；〔四川〕.〈见食不餐，必定是～〉食べ物を見て食べぬは、間違いなく愚か者だ.

[憨厚] hānhou 〔形〕①飾り気がなく誠実である. 実直である. 根が正直である. 素直である. 素朴できまじめである.〔常〕〈实对你说，我很爱你这实心眼儿，为人～〉本当のことをいうと、私はおまえの誠実で朴訥で人情味のあるところが好きなのだよ；（《三俠·99》）. ②気だてがよい. おっとりしている.〔常〕 ③間が抜けている. 鈍重である.〈～而自私的猪八戒〉まぬけでわがままな猪八戒.

[憨乎乎(的)] hānhūhū(de) 〔形〕実直なさま. 誠実でまじめなさま.〈他那种～的神气，又天真，又可笑〉彼のあのような実直な感じは、素直だがおかしい.

[憨乎] hānhu 〔形〕＝'憨厚①'

[憨郎] hānláng 〔名〕〔旧〕愚かな息子.

[憨脸皮厚] hān liǎn pí hòu 〔熟〕恥知らずである. ずうずうしいさま. 鉄面皮である.

[憨脸儿] hān, liǎnr 〔動〕(方)(多く'憨着脸儿'として)恥じる表情をする；〔北京〕.〈丢了人也得憨着脸儿去一下儿〉面目を失っても恥を忍んで行かなくてはならない.

[憨皮] hānpí 〔形〕(白)いたずらである.やんちゃである.〈他们是～惯了的,…〉あれたちはしょっちゅういたずらをしていて,…；(《紅樓夢·30》).

[憨气] hānqì 〔形〕うすのろである.間が抜けている.気が利かない.ばか正直である.(慣)

[憨钱] hānqián 〔名〕(白)むだ金；遣わなくてもよいのに遣う金；1'元'ですむのに5'元'出すというように.

[憨傻] hānshǎ 〔形〕気まじめだが間が抜けている.〈他脸上总是那么一副～可笑的模样〉彼の顔はいつもあのように気まじめで間の抜けたおかしな表情をしている.

[憨声] hānshēng 〔名〕太い声.[～憨气]〔成〕同上.

[憨实] hānshí ＝'憨厚①'〈他为人纯朴～〉彼の人となりは純朴で実直である.〈那个～的小伙是个开车的〉あの正直な若者は運転手である.☞〔次項〕

[憨实] hānshi 〔形〕(棒状のものが)太くて丈夫である,ずんぐりしている.太くて頑丈である.(慣)[～牢绷](-láobeng)(方)ごつくて丈夫である；〔東北〕.(例)〈我要一根～的镢杠〉私はごつくて丈夫なすきが欲しい.☞〔前項〕

[憨态] hāntài 〔名〕☞〔字解〕②.[～可掬]〔成〕素朴で天真らんまんなようす；(《唐詩紀事》).

[憨头] hāntóu(又)hāntou 〔名〕きまじめな人.〈我知道张用是～,他不喜欢和她们姑娘家在一块干活〉私は張用がきまじめな人間で,彼女ら娘連中といっしょに仕事をするのを好まないことを知っている.

[憨头憨脑] hān tóu hān nǎo 〔成〕愚鈍なさま.分別のないさま.まぬけなさま.＝'傻头傻脑'

[憨头倔脑] hān tóu jué nǎo 〔成〕①荒っぽくて向こう気が強いさま.②愚直·強情なさま.

[憨头郎] hāntóuláng 〔名〕役たたず.気のきかない男.

[憨顽] hānwán 〔形〕(白)無邪気でわんぱくである.〈其淘气～自是出于众小儿之外,…〉その無邪気でわんぱくなことは普通の子ども以上で,…；(《紅樓夢·19》).

[憨戏] hānxì 〔形〕(白)いたずら好きである.悪ふざけが好きである.〈湘云素习～异常〉湘雲は平生からひどくいたずらっぽい；(《紅樓夢·32》).

[憨笑] hānxiào 〔動〕人がよさそうに笑う.くったくなく笑う.あどけなく笑う.子どもっぽく笑う.間の抜けたように笑う.↔'奸笑'〈她故意跑到一边去向他～〉彼女はわざと離れたところへ逃げていき彼の方を向いて無邪気に笑っている.〔名〕人のよさそうな笑い.無心な笑い.〈厚嘴唇像～似的,不住地抽动着〉厚い唇が人のよさそうな無邪気な笑い顔でもするかのように,しきりにぴくぴく動いていた.

[憨胀] hānzhàng (方)＝'憨吃闷胀'；〔四川〕.〈端起碗～〉茶わんを手に持つとめちゃくちゃに食べる.

[憨直] hānzhí 〔形〕①愚直である.②実直である.素朴できまじめである.〈他～地向我一笑,大步走了出去〉彼は私の方を向いて実直そうににこっとすると,大またで出て行った.

[憨壮魁伟] hān zhuàng kui wěi 〔成〕威風堂々としている.〈一个个都是～〉どの人もみな威風堂々としている.

[憨子] hānzi 〔名〕(方)①おろか者.＝'傻子'；〔河南〕.〈他是个大～〉彼はひどいまぬけだ.〈不要信他的话,他是个～〉彼の言葉を信用してはいけない,彼はぬけているんだから.②愚直な人.律義な人.素朴な人.朴訥な人.

[㝉]

hān 衣服を着たままで眠る.仮寝する.

[鼾]

hān いびき.〈打～〉いびきをかく.〈～声如雷〉いびきの音が雷のようである.

[鼾齁] hānhōu 〔名〕(白)いびきの音.〈再遣人问先生时,但见他闭目而睡,～之声,直达户外〉再び人を遣わして先生に尋ねさせると,先生は目を閉じて寝ており,いびきをかく音が戸外にまで達した；(《古今·14》).[～如雷]雷のようないびき；(例)〈就听的～,…〉雷のようないびきが聞こえ,…；(《紅樓夢·41》).

[鼾呼] hānhū 〔名〕(白)いびき.〈开出房门看看,只见人声寂寂,只有一些～的声音〉部屋のドアをあけて見ると,人の声はなく,ただちょっといびきだけが聞こえた；(《二十年·17》).

[鼾声] hānshēng 〔名〕いびきの音.〈断续地发出粗促的～〉とぎれとぎれに荒々しいいびきをかく.〈院子里都睡静了,听到上屋的房东的～〉中庭はすっかり寝静まっており,母屋の家主のいびきが聞こえた.[～如雷]☞〔字解〕.

[鼾睡] hānshuì 〔動〕①ぐっすり眠る.②いびきをかいて寝る.〈呼呼地打～〉ぐうぐういびきをかいている.〈～不起〉ぐうぐう寝ていて起きない；(《古今·14》).

[邗]

hán ①[邗江](Hánjiāng)〔名〕県名；江蘇省.②〔名〕姓.

[汗(三)]

hán 〔名〕'可汗'(☞'可(三)')の略称.☞ hàn

[邯]

hán ①[邯郸](Hándān)〔名〕1)市および県の名,ともに河北省.〈～学步〉邯鄲於で他人の歩き方をまねる.邯鄲の歩み；他人をまねて自分の本来のものを失うことをいう；(《莊子·秋水》).2)複姓.②〔名〕姓.

[邯郸梦] Hándān mèng 〔熟〕邯鄲於の夢.夢のようにはかないこと.はかない夢.＝'黄粱梦'〈鼾然一觉～,送到繁华境地来〉ぐっすりと眠って見たはかない夢が,にぎやかな所に私を運んでくれた；(《二十年·20》).

[邯郸学步] Hán dān xué bù 〔成〕☞〔字解〕①.〈你和他个性不同,硬要～,必然弄巧成拙〉きみと彼は個性が違うので,無理に彼のまねをしようとしてもだめだ,きっと反対に悪くなってしまう.

[含]

hán ①〔動〕口に含む.〈～一口水〉口いっぱい水を含む.〈嘴里～着块糖〉口にあめ玉をほおばっている.(喩)目にためる.〈～着泪〉涙をたたえている.②胸に抱く；感情などを出さない.〈～怒〉怒りを抱く.〈京官在司法官所必具的冷静态度中也～着淡淡的一丝暖意欢迎着我〉判事は司法官につきものの冷静な態度の中にも,ほのかな好意をこめて私を歓迎してくれた.〈～悲莫控〉悲しみを抱いて訴える所がない；(《古今·40》).③〔動〕含有する.〈～水分〉水分を含む.④〔動〕(*hàn)(方)心にもつ.胸にかくしもつ；〔北京〕.〈他～的是什么心?〉彼は何をもくろんでいるのだ.〈别～坏主意!〉悪いことをもくろむんじゃないよ.〈没～好心眼儿〉ろくな事は考えていない.⑤〔名〕姓.

[含八郎] hánbāláng 〔副〕(方)すべて.全部；'亨棚冷''亨巴冷'とも書く；(旧).〈停止枪毙!～押回广州发落〉銃殺を中止せよ,一人残らず広州に護送し処分するんだ.

[含苞] hánbāo 〔名〕(植)膨らんだつぼみ.〈她认定自己的初恋不得不在～时期就僵死〉彼女は自分の初恋がつぼみのうちに枯れていかざるを得ないことをはっきりと認めた.[～待放][～未放]〔成〕つぼみが膨らみ咲こうとしている.(喩)1)満を持して放たない.(例)〈廊檐下的几盆菊花已经～了〉廊下の軒下の数鉢のキクがもう咲きかけている.(例)〈这一枝离地颇高,花也不少,大部分都是～〉このひと枝は地面からかなり高く,花もたくさんあり,大部分はつぼみが膨らみ開こうとしている.2)娘ざかりをいう.(例)〈她今年十七岁了,正像～的花朵〉彼女は今年17歳で,まさに咲こうとしている花のようだ.

[含悲] hánbēi 〔動〕悲しみを含む.〈～死去〉悲しみながら死んだ.[～忍泪][～忍泣]〔成〕悲しみつつも涙を押さえている.

[含苯油] hánběnyóu 〔名〕(化)含ベン油.

[含藏] háncáng 〔動〕(白)心の中に含み抱く.〈～哑谜〉謎なが隠されている；(《古今·10》).

[含潮] háncháo 〔動〕湿気を帯びる.[～过份]湿気過度.

[含碜] hánchen 〔形〕①醜い.粗末である.〈长得不～〉容姿がきれいだ.②恥ずかしい.みっともない.＝'寒碜'〈就我一个人不会,真～!〉私一人だけができないなんて,ほんとうにみっともない.

[含齿戴发] hán chǐ dài fà ＝'戴发含齿'

[含春] hánchūn 〔形〕(白)にこやかなさま.〈满面～〉顔じゅうこぼれるばかりのにこやかさ；(《兒女·4》).

[含忖] háncǔn 〔動〕(白)ひやかす.皮肉る.あてこする.

[含大糊吃(的)] hánda hūchī(de) 〔熟〕(方)いいかげんである.大ざっぱである；〔東北〕.

[含氮] hándàn 〔名〕(化)窒素.[～化合物]窒素化合物.[～量]窒素分.[～霉素](薬)アゾトマイシン.

[含鸟] hándiǎo 〔名〕(白)(罵)この野郎.ばか野郎.〈～休走〉この野郎,逃がさんぞ；(《水滸·42》).[～猢狲]がき；子どもに対する罵語.

[含而不露] hán ér bù lù 〔成〕内に秘めて素振りに出さない.振る舞いがそれとない.〈领导上～地批评了他〉上司はそれとなく彼を批判した.

[含饭] hánfàn 〔名〕(旧)結婚の際の儀式の一つ；新婦のかごが新郎の家へ着いた時,新婦はかごから下りて,先方の飯を口の中へ入れることをいう.そしてしばらく門口に止まる,これを'拦门'という.

[含愤] hán, fèn 〔動〕憤りを抱く.〈～而死〉憤りを抱いて死ぬ.

[含钙] hángài 〔名〕石灰質.

[含垢] hángòu 〔動〕(書)①恥辱を忍ぶ.[～忍辱]〔成〕恥辱を忍ぶ.屈辱を忍受する；(《後漢書·曹世叔妻傳》).(例)〈司马迁～,继承父亲遗志,终于完成了《史记》的著述〉司馬遷は屈辱を忍受し,父親の意志を継承して,ついに《史記》を書き上げた.②悪人悪事を隠している.[～纳污]〔成〕同上；(《左傳·宣公15年》).

[含含声] hánhánshēng 〔形〕(方)人の声がわっとわいているさま；〔北京〕.

[含毫] hánháo 〔動〕(書)文章を書くとき筆をなめ沈思する.

[含恨] hán, hèn 〔動〕恨みを含む.恨みをのむ.〈～离开了人世〉恨みをのんでこの世を去った.[～死去]恨みをのんだまま死んだ.

[含糊] hánhu ＝'含忽','含胡'〔形〕(言葉や文章が)あいまいである.(態度が)あいまいである.(事をするのに)いいかげんである.(慣)〈他的话很～,不明白是什么意思〉彼の話はとてもあいまいで,どういうことかわからない.〈他含含糊糊地答了一句,也不知什么意思〉彼はあいまいにうんと返事をしただけで,賛成か反対か全然わからない.〈只给了个～的回答〉ただあいまいな返事をした.〈口里喃喃地说了几句～的话〉口の中でぶつぶつとわけのわからぬことをつぶやいた.〈不允许有任何的～〉いささかのあいまいさもあって

はならない．〈问看也是含含糊糊的，不肯向人说〉尋ねても言葉を濁して話そうとはしない．〈别说得～的〉あいまいな言い方をしてはいけない．〈阿Q说得很～〉阿Qはたいへんあいまいに言った；（《鲁呐·阿Q》）．〈月娘口中不言，过十五年再作理会，遂～许下老师〉月娘は口では言わなかったが，15年たったら何とかしようと，とうとうあいまいに老師に約束した；（《金瓶梅·84》）．〔～不清〕あいまいである．例〈不能有任何～的表现〉あいまいな態度をとることは断じて許せない．〔動〕①弱みをみせる．しりごみする：多く否定で．〈我自食其力，不～〉私は独力で生活する，弱音は吐かない．〈要比就比，我绝不～〉比べたければ比べればいい，私はへいちゃらだ．〈勇敢的战士在战场上决不～〉勇敢な兵士は戦場で弱みを決して見せない．〔注〕'不含糊'の場合は褒め言葉ともなり，'有能耐'（腕がある），'行'（すばらしい）などの意味もある．〈他那手乒乓球可真不～！〉彼の卓球の腕前は実にたいしたものだ．〈这活儿做得真不～！〉この仕事は実にそつがない．②いいかげんにする．おろそかにする．〈这事一点儿也不能～〉このことは少しでもおろそかにできない．〈～抵赖〉いいかげんに(罪や過失を)ごまかす．言い逃れる；（《醒世·7》）．〈三官初时～答应，以后逼急了，…〉三官ははじめはいいかげんに返事していたが，後にはせっぱ詰まっていらだって，…；（《警世·24》）．〈哥哥～不得〉兄貴，いいかげんにしてはいけません；（《水滸·46》）．〔～了事〕いいかげんに事済みにする．お茶をにごして終わりとする．例〈问官不肯推详，～〉裁判官は詳しい調べをしようとせず，いいかげんに一件落着にした；（《京本·15》）．〔～其词〕〔成〕言葉をあいまいにする．言葉をにごす；（《兒女·13》）．例〈这件事你必须说清楚，～可不行〉この事はきみははっきりと言わなければならない，ぼやっとしたことを言ったのではいけない．例〈或者他不知我的心迹，今日初遇，未免的～，也是有的〉ひょっとして彼は私の気持ちを察しておらず，今日会ったばかりなので，言葉をごまかさざるを得ないところもあるのではないか；（《三俠·60》）．〔～其辞〕＝'含糊其词'　③いやがる．避けたがる．はばかる．〈因有把柄在某人手里，对某人很～〉弱みをある人の手に握られているので，その人をとても毛嫌いしている．

〔含糊蕨藻〕hánhújuézǎo〔名〕〔植〕ヒメイワズタ．

〔含混〕hánhùn（又）hánhǔn　＝'含浑'〔形〕はっきりしない．ごまかす．お茶をにごす．あいまいである．〈～不清〉あいまいではっきりしない．〈言辞～，令人费解〉言葉がどちらにも取れ，わかりにくい．〈先～着说都考上了售货员〉まずごまかして，みんな売り子に合格したと言う．〈他不得不采取些模棱两可，～的语句了〉彼はどちらともつかないあいまいな言い方をせざるを得なくなった．〈只好同他～了一会，…〉彼にはしばらくあいまいにするしかなく，…；（《二十年·5》）．〈不可存一个～的心〉少しでもあいまいな気持ちがあるといけない；（《兒女·33》）．

〔含鸡步儿〕hánjībùr〔名〕〔口〕(寒さの中のニワトリの歩き方のように)急いで小幅にちょこちょこと歩く歩き方：'含'は'寒'の仮借字．

〔含奸〕*hànjiān〔動〕〔方〕悪巧みをする．悪心を起こす：〔北京〕．〈那小子净～〉あの小僧は悪いことばかり考える．

〔含金矿〕hánjīnkuàng〔名〕〔鉱〕含金鉱．

〔含金量〕hánjīnliàng〔名〕金含有量．金純度．

〔含金银〕hánjīnyín〔名〕〔機〕ドレ・シルバー．

〔含晶细胞〕hánjīng xìbāo〔連〕〔植〕結晶細胞．

〔含口垫背〕hánkǒu diànbèi〔連〕〔旧〕死者の口に宝石類を含ませ，金を体内に入れる：納棺の際に行う；（《紅樓夢·12》）．

〔含拉子〕hánlázi〔名〕よだれ．＝'哈喇子'〈流～〉よだれを流す．〈滴～〉よだれを垂らす．

〔含蜡油〕hánlàyóu〔名〕〔機〕含ろう油．

〔含泪〕hán，lèi〔動〕涙を含む．涙をうかべる．涙をためる．涙をたたえる．

〔含沥青砂〕hánlìqīngshā〔名〕〔石〕タール・サンド．

〔含脸〕hánliǎn〔動〕〔白〕①顔をこわばらせる．仏頂面をする．不機嫌な顔をする．むっとする．〈那厮～，只指望老娘陪气下情〉そいつは不機嫌な顔をして，この私がいそいそとかしずくことばかりを望んでいる；（《水滸·21》）．②ずうずうしくする．

〔含殓〕hánliàn〔動〕(昔の習俗で死者の口に玉や貝の類を含ませて)入棺する：'含'は'琀'の意．

〔含怜〕hánlian〔動〕〔方〕了承する．勘弁する．＝'涵怜'：〔北京〕．〈请多～着点儿〉どうぞ大目に見てください．

〔含量〕hánliàng〔名〕含量．含有量．〔～差价〕品質は同じだが，有効成分の含有量が異なる商品間の価格差．

〔含硫〕hánliú〔動〕硫黄を含む．〔～率〕〔石〕硫黄分．〔～轻油〕〔石〕サワー・オイル．未中和油．〔～试验〕ドクター試験．〔～天然气〕〔石〕サワー・ガス．〔～原油〕〔石〕サワー・オイル．

〔含氯石灰〕hánlǜ shíhuī〔連〕〔化〕カルキ．クロール・カルキ．クロール石灰．

〔含率〕hánlǜ〔名〕含有率．

〔含煤层〕hánméicéng〔名〕〔地〕含炭層．

〔含纳〕hánnà〔形〕〔書〕寛容である．〈洞庭～大直，钱塘迅疾磊落〉洞庭(王)は寛容で正直であり，銭塘(王)は迅速で豪放である；（《柳毅》）．

〔含怒〕hán，nù〔動〕①むっとする．怒気を含む．②〔白〕怒っていても表面にそのけはいを出さない．〈只见赵景清回来，公子～相迎〉ふと，趙景清が帰ってきたので，公子は怒りをこらえて迎えた；（《警世·21》）．

〔含葩〕hánpā〔動〕〔書〕つぼみがふくらみ開こうとしている．

〔含砒粉〕hánpīfěn〔名〕ヒ素粉．

〔含片〕hánpiàn〔名〕〔薬〕バッカル．

〔含颦〕hánpín〔動〕〔書〕まゆをひそめる：愁えるようす．〈其中一人起舞，～凄怨，形类汜人〉その中の一人が立ち上がり舞ったが，まゆをひそめ愁え恨むようで，その姿はあの汜の人に似ていた；（《湘中》）．

〔含气三极管〕hánqì sānjíguǎn〔連〕〔機〕トリガトロン．

〔含铅钢〕hánqiāngāng〔名〕〔鉱〕含鉛鋼．

〔含情〕hánqíng〔動〕〔書〕感情を抱く．気持ちをこめる：多く愛情について．〔～负性〕〔成〕義理人情に厚い．＝'有情有义'；（《兒女·25》）．〔～脉脉〕（-mò mò）〔成〕内に秘めた情が脈々として絶えない：(多く女性の)動きや目などに情があふれていること；（後唐·荘宗《陽台夢》詞）．例〈她～地看着他〉彼女は情にあふれる目で彼を見ている．

〔含忍〕hánrěn〔動〕〔書〕忍ぶ．耐え忍ぶ．〈～而不言〉耐え忍んで黙っている．

〔含容〕hánróng〔動〕〔書〕①喜怒を軽々しく顔に出さない．②(誤りなどを)許す，大目にみる，とがめだてしない．度量が大きく容認する．〈大大度～〉同上．

〔含蕊〕hánruǐ〔動〕〔白〕花がつぼみを持つ．

〔含沙〕hánshā〔白〕＝'含沙射影'

〔含沙量〕hánshāliàng〔名〕〔水〕含砂量．

〔含沙射影〕hán shā shè yǐng〔成〕ひそかに人を損なう．暗に人を中傷する：'蜮'（イサゴムシ）は，人を見ると，水中からその人，また人影めがけて砂を吹きかけ，かけられた人は必ず病気になるという伝説から．＝'暗中害人'；（《穀梁傳·荘公18年·注》）．〈有意见明说，何必～呢？〉意見があればはっきり言ったらよい，陰で人を中傷するようなことをする必要はない．

〔含梢磁较没破〕hán shāo cí jiào méi pò〔諺〕ひびの入った瀬戸物はわりあいに壊れないものである．〔転〕一病息災．

〔含生〕hánshēng〔名〕〔書〕生命のあるもの．

〔含生草〕hánshēngcǎo〔名〕〔植〕アンザンジュ．

〔含漱〕hánshù〔動〕〔書〕うがいをする．〔～剂〕〔～药〕〔薬〕うがい薬．ガーグル．

〔含水〕hán shuǐ〔連〕水を含む．〔～比〕含水比．〔～层〕〔土〕含水層．地下貯水層．〔～当量〕含水当量．〔～量〕含水量．〔～测定机〕含水量測定器．〔～率〕含水率．〔～苏打〕〔化〕ナトロン．〔～藤〕〔植〕マタタビ．〔～物〕〔石〕水化物．

〔含税成本〕hánshuì chéngběn〔連〕〔経〕税込みコスト．

〔含酸〕hánsuān〔動〕①〔白〕嫉妬する．〈娇妻自古便～〉甘ったれの妻というのは嫉妬するものと昔から決まっている；（《紅樓夢·21》）．②つらさを忍ぶ．〔～忍苦〕〔成〕つらさや苦しみを耐え忍ぶ；（《二拍·4》）．

〔含酸量〕hánsuānliàng〔名〕〔化〕酸分．

〔含酸油〕hánsuānyóu〔名〕〔化〕含酸油．

〔含碳量〕hántànliàng〔名〕〔化〕炭素含有量．

〔含锑铅〕hántīqiān〔名〕〔化〕アンチモニー鉛．

〔含铁量〕hántiěliàng〔名〕含鉄分量．

〔含铁水泥〕hántiě shuǐní〔連〕鉄セメント．

〔含味〕hánwèi〔動〕〔書〕賞味する．賞玩する．

〔含锡釉〕hánxīyòu〔名〕錫釉．

〔含笑〕hán，xiào〔動〕笑いを含む．ほほえむ．にこにこする．〈金凤见了贵生，很有情致的含着笑看了他一眼，表示欢迎〉金鳳は貴生を見ると，興味ありげに笑いを含みながら彼に目をやって，歓迎の意を示した．〈非烟闻之，但～而不答〉非烟はそれを聞いて，ただ含み笑いをするばかりで答えませんでした；（《清平·刎頸》）．〔～不语〕ほほえむだけで答えない．〔～点头〕ほほえんでうなずく．〔～九泉〕〔成〕草葉のかげで喜んでいる；（《鏡花緣·3》）．例〈如今随了我的心愿，就是死了也～〉いま，私の思いがかなったら，たとえ死んでもあの世で喜んでいる．〔～入地〕〔成〕死んでも心残りがないこと：'入地'は死亡すること；（《後漢書·韓韶傳》）．〔名〕(hán·xiào)〔方〕〔植〕オガタマノキ：モクレン科；〔図〕．〔～花〕1)〔植〕トウオガタマ．2)トウオガタマの花．

〔含辛茹苦〕hán xīn rú kǔ〔成〕苦労を耐え忍ぶ：'茹'は'吃'．＝'茹苦含辛'；（蘇軾《中和勝相院記》）．〈小青的爸爸死得早，妈妈～把她扶养成人，很不容易〉小青の父親は早く亡くなったので，母親はいろいろな苦難に耐えて彼女を育てたが，並たいていのことではない．

〔含羞〕hán，xiū〔動〕はにかむ．恥ずかしそうな顔をする．〈那些刚刚成熟的穗饱满地，～似地深深地弯着腰，垂下脸儿〉それらの実ったばかりの穂ははちきれそうに，恥ずかしそうに深々と腰をまげ，うつむいている．〈～噙泪〉恥ずかしそうに涙をうかべる；（《古今·2》）．〔～草〕1)〔植〕オジギソウ．ミモザ．ネムリグサ．＝'知羞草'，

'怕羞草' 2)内気な人. [～答答]〔成〕女性のはにかむさま;(«孽海花·14»). [～带笑]〔成〕はにかむ中に笑みを浮かべる. [～决明]〔植〕ネムチャ.

[含蓄] hánxù〔動〕① 包含する. ②(言葉·詩·文に)含みをもつ. <话中～着责备的语气>話の中には責めるような語気が含まれている. <表示对客人有～的礼貌>お客に対して含みのある礼儀正しい態度を表す. ③(気持ちを)含む. <他笑着～地说>彼は笑いながらそれとなく言った.

[含血喷人] hán xuè pēn rén〔成〕根も葉もないことをでっちあげて人を陥れる. ='血口喷人';(宋·釋曉瑩«羅湖野錄·2»). <他为了报复, 竟～, 诬告对方>彼は報復のために、相手をひどく攻撃し誣告ぶくした. <他清清白白, 我不能～啊!>彼は潔白だ, 私は悪どい手口で人を中傷し攻撃することはできない. <天在头上! 你平白地～!>神様はお見とおしだ. おまえはわけもなく根も葉もないことをでっちあげて人をあざむくのか;(«二十年·33»).

[含牙戴角] hán yá dài jiǎo〔成〕口に歯があり頭に角つのがあることから獣類をいう;(«淮南子·修務訓»).

[含氧] hán yǎng〔連〕〔化〕酸素を含む. [～量]酸素含量. [～水]酸素水. [～酸]オキシ酸. [～盐]オキシ塩.

[含饴弄孙] hán yí nòng sūn〔成〕あめを口に入れて孫をあやす;老後の、孫を相手の楽しい生活をいう;(«後漢書·明德馬后傳»).

[含义] hányì〔名〕(語句などの)含意. <讲解诗的～>詩の意味を説明する.

[含呓] hányì〔動〕〔書〕寝言をいう.

[含意] hányì〔名〕(言葉が)包含している意味. <我们也依旧装不懂老板话中～>私たちはやはり主人の話がどんな意味を持っているかわからないふりをした. [～未申]〔成〕心の中の考えを言い出すのが間に合わなかった;(«古詩»).

[含英咀华] hán yīng jǔ huá〔成〕文章の要点を味読する、また文章の美しいこと;(韓愈«進學解»).

[含佣价格] hányòng jiàgé〔連〕〔商〕口銭込み価格.

[含油] hán yóu〔連〕油を含む. [～层]〔地〕含油層. [～废水]〔化〕油性廃水. [～量]含油量. [～率]含油率. [～气]〔化〕ファット·ガス. [～天然气]〔化〕含油天然ガス. [～轴承]〔機〕無給油軸受.

[含有] hányǒu〔動〕含んでいる. <～恶意>悪意を含んでいる. <～养分>養分を含む. <凡～自私自利的成分的, 无不见摈>およそ利己的な要素を持つ者で、排斥されない者はない.

[含宥] hányòu〔動〕寛容にする. 寛大にする.

[含冤] hán, yuān〔動〕冤罪えんを負う. 泣き寝入りする. 無実の罪に泣く. <只因救主遭屈, ～地府, 于今廿载>主上をお救いして、不遇な目に遭い、はらせぬ恨みを抱いて冥界めいにいること今に到るまで20年になります;(«三俠·6»). [～负屈]無実の罪を負う;(«初拍·11»). [～被难]無実の罪をきせられて災難に遭う;(«兒女·29»). [～莫白]〔成〕無実の罪を着せられる. 泣き寝入りする. ↔'含冤昭雪' 例<我～被加上了偷窃的罪名, 我一定要向高等法庭上诉的>私は身に覚えのない盗みの罪を着せられている、必ず上級審に訴えます. [～受屈]〔成〕ぬれぎぬを着せられ、つらい目に遭う.

[含怨] hán, yuàn〔動〕① 恨みを含む. <院子给人家打扫干净了, 也省得人家～>庭をすっかり元どおりに(きれいに)して、人様の恨みをそそがねばならない;(«兒女·32»). [～忍气]〔成〕無実の罪を受けながら怒りをこらえる. ②(hányuan)〔方〕恨む;〔北京〕. <磕着碰着没～>ぶつかり合いながら恨まない. <不落～>恨みを残さない.

[含蕴] hányùn〔動〕(ある種の考え·感情·哲理などを)含む、内包する. <生活中～着丰富的哲理>生活中には豊富な哲理がひそんでいる.

[含杂质半导体] hánzázhì bàndǎotǐ〔連〕〔電〕外来型半導体. 不純物半導体.

[含渣] hánzhā〔名〕〔化〕スラグ介在物. スラグ巻き込み.

[含着骨头] hánzhe gǔtou〔熟〕('露(lòu)着肉'と続いて)骨をふくんでいたり肉が外に出ていたりしている. 〔転〕話がもたもたしてはっきりしないこと. 奥歯に物がはさまったような言い方をする. <要是这么～的, 我倒不收>いまみたいに奥歯に物のはさまったような要領の得ない話し方では、私としても受け取れない;(«紅樓夢·88»).

[含脂材] hánzhīcái〔名〕たきつけ用の木;特にやにの多いマツ材. ='轻材'

[含脂腈] hánzhījīng〔名〕〔化〕アジポニトル.

[含脂纤维素] hánzhī xiānwéisù〔連〕〔化〕アジポセルロース.

[含族语] Hánzúyǔ〔名〕〔語〕ハム語;北アフリカ一帯.

[函](圅)

hán ① 箱. 帙ちつ. ケース. <镜～>鏡入れ. 〔転〕手紙;古く、手紙を届けるのに木箱を用いた. <～件>書信. ② 含む. ③〔名〕姓.

[函称] hánchēng〔動〕〔書〕来信によれば…の由.

[函达] hándá〔動〕〔書〕手紙で知らせる. 書面で通知申し上げる. <特先～>とりあえずこの旨ご通知申し上げます. <如有订购消息, 当即～>発注方通知に接すれば、さっそくご連絡申し上げます.

[函大] hándà〔名〕〔略〕通信教育大学. ='函授大学'

[函电] hándiàn〔書〕〔名〕手紙と電報の総称. 照会. <用～与贵方联系>手紙と電報で貴方と連絡を取る. <希望立即以～向我联系为盼>さっそく書信または電信で弊社へご連絡ください. [～编号](書信·電報の)発信ナンバー. 〔動〕照会する. <～往返费时>照会の往復に時間がかかる.

[函调] hándiào〔動〕〔書〕手紙で調査すること. 問い合わせる. 〔名〕手紙での調査;〔俗～〕. <把～的结果介绍一下吧>手紙での調査の結果を説明してください.

[函洞] hándòng ='涵洞'

[函牍] hándú〔名〕〔書〕書信. 手紙. <～往返>手紙のやりとり.

[函封] hánfēng〔名〕〔書〕手紙の封.

[函复] hánfù〔動〕〔書〕手紙で返事をする. <希～为荷>ご返事願います. <先此～>とりあえずご返事申し上げます. <特此～><专此～>まずは右ご返事まで.

[函盖] hángài〔書〕〔動〕大目に見る. <还要求老先生～包荒!>それからもう一つ、先生には大目に見ておいてくださいますようお願いいたします;(«兒女·39»). 〔名〕手紙を入れる箱のふた.

[函告] hángào〔動〕〔書〕手紙で知らせる. <附此～>この儀申し添えます. <特此～>右ご通知まで. <希早日开证, 并随予～>信用状を至急ご開設くださるとともに、その旨ご通知ください.

[函购] hángòu〔動〕〔書〕通信販売で買う.

[函号] hánhào〔名〕書信番号. [原～](その事についての)当初の書信の番号, 本信番号.

[函件] hánjiàn〔名〕〔書〕☞〔字解〕①〔転〕. [～负责人]通信責任者. [～验关费]文書通関手続き料金. [～摘要]書状内容摘要. [联系业务～]業務用郵便物. [推销～]回状. 取引勧誘状. [业务～]取引書類.

[函梁] hánliáng〔名〕〔機〕箱形桁けた.

[函令] hánlìng〔名〕〔軍〕書状命令.

[函内] hánnèi〔名〕〔書〕書中. <你公司第C-41-198号～附来…>第C-41-198号貴信に同封ご送付の….

[函聘] hánpìn〔動〕〔書〕(仕事を担当するように)手紙で招聘しょうする.

[函请] hánqǐng〔動〕〔書〕(手紙で)懇請する. <特再～届时莅临, 至表欢迎!>その節にはなにとぞご臨席賜りたく、ここに重ねてお願い申し上げます.

[函渠] hánqú〔名〕〔林〕ボックス·カルバート.

[函商] hánshāng〔動〕〔書〕手紙で相談する.

[函使] hánshǐ〔名〕〔書〕手紙を届ける人.

[函示] hánshì〔動〕〔書〕手紙で通知する.

[函首] hánshǒu〔動〕〔書〕人の頭を箱の中に納める.

[函授] hánshòu〔動〕通信で教授する. 〔名〕通信教育;〔俗～〕. <他们在业余可以学习一种高等～学校的课>彼らは仕事の余暇に高等通信学校の授業を学ぶことができる. [～大学]通信教育大学. [～教育]通信教育. [～学校]通信学校. 通信教育の学校. [～学院]通信教育単科大学.

[函售] hánshòu〔動〕通信販売する. [～店]通信販売店. 〔名〕通信販売;〔俗～〕.

[函书] hánshū〔名〕〔書〕書信. 手紙.

[函数] hánshù〔名〕〔数〕関数. ='因变数' [～表]関数表. [～部件]〔電〕関数ユニット. [～电位差计]〔電〕関数ポテンショメーター. [～分布论]関数分布論. [～符号]〔数〕関数記号. [～空间]関数空間. [～论][～理论]関数論. [～式]関数式. [～因子]関数要素.

[函送] hánsòng〔動〕〔書〕同封送付する. <兹～有关S-LON管及配件之我方询价单一份>ここにS-LONパイプおよび部品関係の当方引合書1通同封送付申し上げます.

[函索] hánsuǒ〔動〕〔書〕手紙で要求する;目録·説明書·見本などを. <本公司备有产品说明书, ～即寄>弊社の在庫製品説明書は、ご一報次第お送りいたします.

[函悉] hánxī〔動〕〔書〕手紙により承知する. <～一切>お手紙により承知しました.

[函夏] hánxià〔名〕〔書〕国じゅう;中国全土. <～同庆>国をあげて祝う.

[函谢] hánxiè〔動〕〔書〕(手紙で)礼を言う.

[函询] hánxún〔動〕〔書〕(手紙で)照会する, 問い合わせる. <该款时逾一月, 目前我方尚未收到, 故此～, 希早日见复为荷>右金額、1か月を経過した今日いまだ入手しておりませんので、お問い合わせいたす次第ですが、早急にご返事ください.

[函丈] hánzhàng〔名〕〔書〕師. 先生;もとは先生の講義する場所を指した.

[函知] hánzhī〔書〕='函告' <请～办理托收情况如何为荷>手形取り立ての成り行きをご通知ください.

[玕](一)

hán ボウフラ. ='孑孓' /(二) gān

[唅](一)

hán '含'に通じる. /(二) hàn

[峆]

hán [峆岈](hánxiā)〔形〕谷の深いさま.

[浛]

hán [浛洸](Hánguāng)〔名〕地名;広東省.

[涵] hán ①内包する. 含む. 〈海～〉度量が大きい. 〈～义〉含まれている意味. 概念. ②＝'涵洞' ☞〔語彙〕. 〈桥～〉橋と暗渠. ③〔白〕水にひたす. 潤す. ④〔名〕姓.

[涵包] hánbāo〔動〕(書)寛容にする. 大目に見る.

[涵淡] hándàn ＝'涵澹'〔形〕(書)波の揺らぐさま.

[涵洞] hándòng〔名〕①(トンネル・鉄道・道路などの)排水路. 暗渠. 地下道. ②(機)カルバート.

[涵管] hánguǎn〔名〕パイプ状の暗渠.

[涵咀] hánjǔ〔動〕(書)深く体得する.

[涵括] hánkuò〔動〕(書)包括する.

[涵忍] hánrěn〔動〕(書)大目にみる. 寛容にする. (大きな気持ちで)我慢する. 〈你还是～的好〉きみはやっぱり我慢した方がよい.

[涵容] hánróng〔動〕(書)大目にみる. 〈不周之处, 尚望～！〉至らないところはご容赦ください. 〈幸亏蒋爷有～, 全不计较, 故此自己在和尚屋内住了〉幸い蒋爺は度量がおありで、まったく意に介さず、御自分から和尚の部屋にお泊まりになりました；(《三俠・51》).

[涵濡] hánrú〔動〕(書)潤う.

[涵蓄] hánxù〔動〕①余韻を残す. 余情を残す. 全部さらけ出さない. ②＝'含蓄'

[涵煦] hánxù〔動〕(書)潤いと暖かみを与える.

[涵淹] hányǎn〔動〕(書)潜伏する. 一定のところにとどまる.

[涵养] hányǎng〔名〕修養. 教養. 〈很有～〉修養が深い. 教養がある. 〈佩服你, 真有～！〉感服いたします、実によく修養をつんでおられる. 〔動〕①(水分を)蓄え保つ. 〈用造林来～水源〉造林して水源を保持する. ②修養をつんでいる. 人間ができている；一時の気分で事をせず、怒りを抑えうる. ③〔白〕水がしみこむようにだんだんと教化する、養成する.

[涵义] hányì ＝'含义'

[涵洇湄] hányīnméi〔名〕(書)流れと岸辺がはっきり区別がつかないことをいう；'涵'はひたす、'洇'は水が流れるようす. '湄'はみぎわ. 〈迷千里兮～, …〉千里の彼方なたみぎわも定かならぬ果てに迷いつつ、…；(《湘中》).

[涵泳] hányǒng〔動〕(書)水中を泳ぐ. (転)恩沢などにひたる；多く抽象的なものを指す.

[涵育] hányù〔動〕(書)教化して風俗をかえる.

[涵闸] hánzhá〔名〕暗渠と水門.

[焓] hán ①〔名〕(物)単位質量の物質に含まれている全熱エネルギー. エントロピー. ②〔名〕(気)ヒート・コンテント.

[琀] hán 含み玉；納棺をするとき、死者の口中に含ませた玉.

[晗] hán 夜が明けようとする.

[寒] hán ①寒い. 〈御～〉寒さを防ぐ. 〈天～〉寒い. 〈～天〉☞〔語彙〕. ②恐れる. ぞっとする. 〈胆～〉〈心～〉ぞっとする. ③二十四節気の名. 〈小～〉冬の節気、陽暦1月5, 6日あるいは7日. 〈大～〉冬の節気、陽暦1月20日あるいは21日. ④貧しい. 〈～素〉貧しくて質素である；清貧な人をいう. 〈我家～, 攀陪伱不着, 到今不来往〉私の家は貧しいので、おまえと知り合いになれず、今まで行き来がなかった；(《清平・簡貼》). (転)謙遜な語. 〈～舍〉拙宅. ⑤みすぼらしい. 貧乏たらしい. ⑥やめる. 停止する. 〈谁将金石盟～〉金石の盟(固い約束)をだれが破ろうか；(《古今・16》). ⑦〔名〕姓.

[寒背] hánbèi〔名〕(方)背骨が少し曲がりぎみな人. ねこ背の人；(広).

[寒痹] hánbì〔名〕(中医)急性関節リウマチ；寒邪が引き起こす病状で疼痛が激しい.

[寒鬓] hánbìn〔名〕(書)なんとなく寒々とした鬢. 〈～斜钗玉燕光〉なんとなく寒々とした鬢に斜めに挿したかんざしが玉のツバメのように光る；(李賀《洛姝眞珠》詩).

[寒薄] hánbó〔形〕(書)家が貧しく身分が卑しい.

[寒不择衣] hán bù zé yī〔成〕急に必要な時にはあれこれ選択してはいられない；(《史記・秦始皇本紀》).

[寒草] háncǎo〔名〕〔白〕秋霜にあたった枯れ草.

[寒蝉] hánchán〔名〕①季節の終わりの鳴かなくなった、あるいは弱々しい声のセミ. [～凄切]弱々しいセミの声がとても物寂しい；(柳永《雨霖鈴》詞). [噤若～]〔成〕おしゼミのように口をつむぐ；(宋・張守《毘陵集》). ②(昆)ツクツクボウシ. ③(昆)ヒグラシ. 〈～鸣我侧〉ヒグラシが私のそばで鳴いている；(曹植《贈白馬王彪》詩). ④(書)秋の虫.

[寒颤] hánchàn〔名〕身震い. (悪寒などの)震え. 〈冷得打起～来〉寒くて身震いする.

[寒场天] hánchángtiān〔名〕(方)市の立たない日. ＝'寒天'；〔四川〕. 〈在这～半下午, 铺堂里几张桌子都是空的〉市のない午後、店のいくつかの卓はあいている.

[寒潮] háncháo〔名〕(気)①寒潮. [～区]寒流域. ②寒波. 寒気団. ↔'热浪'

[寒碜] hánchen ＝'寒尘'、'寒伧'〔形〕①みっともない. 貧弱である. 醜い. ＝'丑陋'、'难看'〈这孩子长得真不～！〉この子はほんとうにかわいい. 〈她爱吃喝玩乐, 她长得不～〉その女は飲んだり食ったり遊び回ることが好きで、器量は悪くはなかった. 〈看你这样子, 多～呐！〉そのざまったら、なんとみすぼらしい. 〈画的～死了〉ひどくみっともなく描いた. ②恥ずかしい. 不体裁である. 面目を失う. ＝'不体面'、'丢脸'(貶)〈就我一个人不及格, 真～！〉私一人だけが不合格とは、実に面目ない. 〈没钱付帐, 那多～哪！〉勘定を払う金がないとは、なんと不体裁な. 〈不干那号儿～事〉そんなみっともないことはしない. 〈说出这话来多～〉このことを口にするのは何とも体裁がわるい. 〈快别作那～事了〉そんな恥ずかしいことはやめよう. 〈由家里带一块点心到学校去吃是'～'〉家からお菓子を学校に持ってきて食べるのは「格好わるい」ことだ. 〈你们呀, 是工资少呢, 还是职位低, 老是这么寒寒碜碜的！〉きみたちは、賃金が少ないのか、それとも職務上の地位が低いのか、いつもこんなふうに不体裁とは. ③(方)貪欲どんである；〔北京〕. 〈吃东西别那么～！〉ものを食うのにそんなにがつがつするな. ④(方)(表情が)怒りのさまを見せている. (空が)どんよりくもっている；〔北京〕. 〈看他脸上有点儿～〉彼が怒った顔をしているぞ. 〈天阴得～〉どんよりとくもっている. 〔動〕人に恥をかかす. 気まりの悪い思いをさせる. 辱める. 笑いものにする. 〈叫人～了一顿〉恥をかかされた. 〈你不要～人〉きみは人に恥をかかすな. 〈拿话～他〉彼を口でばかにする. 〈把我～了一顿〉私をひとしきり辱めた. 〈造谣～人〉デマをとばして人を笑いものにする. 〈～完了我, 也不救我的丈夫〉さんざん私に恥をかかせておきながら、夫を救うこともしない.

[寒窗] hánchuāng〔名〕(書)①むかし読書人が送った科挙の試験合格までの苦しく貧乏な生活. 〈谁不是～十载, …〉どなたも「寒窓に十年」の勉強をなさいましたのに、…；(《紅樓夢・66》). 〈枉了～下受辛勤〉試験のために苦しんだのも、はかない結果となった；(《元曲・蝴蝶夢・楔子》). [～苦]艱苦かんに耐え刻苦勉励するさま. 例〈受尽十年～〉10年間艱苦に耐えて刻苦勉励する. ②〔白〕＝'寒家'

[寒蠢] hánchun〔形〕(方)①見苦しい. みっともない. ②聞き苦しい.

[寒大拉] hándalǎ〔名〕(方)ムササビ；一般には'寒号鸟'という；〔北京〕.

[寒带] hándài〔名〕(地)寒帯；日語. [～动物]寒帯動物. [～林][～森林]寒帯林. [～气候]寒帯気候. [～性(的)]寒帯性(の). [～植物]寒帯植物.

[寒当里] hándāngli〔名〕(方)冬. ＝'冬天'；(呉). 〈旧年～我身体勿大好, 所以一直勒拉休息〉去年の冬は私は体の具合があまりすぐれず、そのため(その後)ずっと休んでいる.

[寒邸] hándǐ (書)＝'寒第'

[寒底] hándǐ〔形〕(方)①財産がない；(広). ②落ちぶれている；(広).

[寒第] hándì〔名〕(書)自分の屋敷のことを謙遜けんしていう. 〈不妨常到～〉いつでも拙邸においでください；(《紅樓夢・15》).

[寒地悬钩子] hándì xuángōuzǐ〔連〕(植)チシマイチゴ.

[寒鲷] hándiāo〔名〕(魚)コブダイ.

[寒冬] hándōng〔名〕①厳冬. [～腊月]厳冬の候. ②(気)寒冬.

[寒冻] hándòng〔動〕(書)凍える. 〈衣服不败, 故不～〉衣服が破れなかったので、凍えなかった；(《異聞記》).

[寒抖抖(的)] hándǒudǒu(de)〔形〕(口)①(恐怖などで)がたがた震えるさま. ②みすぼらしいさま.

[寒豆] hándòu〔名〕(方)(植)ソラマメ. ＝'蚕豆'；(呉).

[寒飞] hánfēi〔名〕(方)服装のぱっとしないちんぴら；(広).

[寒风] hánfēng〔名〕(書)寒風. 〈～呼啸〉寒風吹きすさぶ. 〈被～一吹, 倒退下几步〉寒風にぴゅうと吹かれて、よろよろと数歩あともどりした；(《醒世・10》). [～刺骨]〔成〕寒風が針で刺すように骨身にしみる. ＝'寒风砭骨'；(《呂氏春秋・有始》). 例〈～之际, …〉寒さ身にしむ今日このごろ、…. [～凛冽]〔成〕寒さがとても厳しい.

[寒釭] hángāng〔名〕(書)寒そうな冬のともしび. 〈焰短～尽〉炎も短くなり、寒そうな冬のともしびも燃え尽きようとしている；(白居易《不睡》詩).

[寒哥儿] hángēr〔名〕(方)寝床から起きられない病気；〔四川〕. 〈只要被～打倒, 再了不起的人也英雄不起来〉病に伏しているときは、ぬきんでた人物でも英雄となれない.

[寒格] hángé〔名〕(中医)下寒が熱邪と格闘するために発生する症状をいう.

[寒耕热耘] hán gēng rè yún〔成〕農作業の苦しさをいう；(《孔子家語・屈節解》).

[寒宫冷署] hángōng lěngshǔ〔連〕職務の閑な役人、門前落莫らくとして車馬もまれな役所. 〈又且～, 盘费难处〉かつまた恵まれぬ官職、旅の費用も困難；(《二拍・17》).

[寒光] hánguāng〔名〕①寒々とした光. 刀や剣がきらりと放つ光. 〈～闪闪〉寒々とした光がきらきら光っている. 〈刺刀闪着～〉銃剣が冷たい光を放っている. 〈且说邢吉正在作法, 忽感到脑后～一缕, 急将身体一闪〉さて邢吉が法術を施していると、ふと後ろに一筋の冷たい光を感じ、さっと身をかわした；(《三俠・21》). ②寒々とした月光.

[寒害] hánhài〔名〕寒害. 冷害.

[寒号虫] hánháochóng〔名〕①(動)オオコウモリ；哺乳動物. [～——得过且过]〔歇〕'寒号虫'——'得过且过'〔明日は明日の風が吹く〕と鳴く. (転)'属寒号虫的'とし、その日暮らしに甘んじているの意に掛ける. ②はだかん坊. ③すかんぴん.

[寒号鸟] hánháoniǎo〔名〕(動)ムササビ.

[寒花晩节] hán huā wǎn jié〔成〕老年になってその操守がますます堅く清廉潔白である;(«名臣言行録»).

[寒极] hánjí〔名〕(気)寒冷極;世界じゅう、あるいは特定の地域内で気温が最も低い地域.

[寒剂] hánjì〔名〕凍結剤.

[寒悸] hánjì〔名〕(方)身震い;寒さや恐怖のための. ='寒战','寒颤'〈打了个～〉身震いした.

[寒家] hánjiā〔名〕(書)貧乏な家;多く自分の家を謙遜して いう.陋屋.あばら家. ='寒舍'〈暂时屈在～, 只当宾客相待〉こんな貧乏暮らしの我が家ではありますが、しばらくお客様になってください;(«醒世・1»).〈迎接老伯与老伯母同到～, 以尽天年〉伯父上御夫妻を拙宅にお迎えして天寿を全うしていただきます;(«警世・1»).〈明日起动娘子到～则个〉明日、娘子に拙宅に来てもらえばよい;(«水滸・24»).〈明早就烦老兄过～计议生理〉明朝てまえどもにご足労ねがい、商売の相談をいたしましょう;(«京本・15»).

[寒假] hánjià〔名〕冬休み;中国では1, 2月の'春节'のころ.〈放～〉冬休みになる.〈我们只好等到～了〉私たちは冬休みまで待つより仕方がない.

[寒贱] hánjiàn〔形〕① みすぼらしい. ②(身分・家柄が)いやしい.

[寒螿] hánjiāng〔名〕①(昆)ツクツクボウシ. ②(白)秋蟬. 〈夜生凉泣～〉日が暮れてうすら寒く秋蟬が鳴いている;(«元曲・漢宮秋・3»). ③(書)秋の虫.

[寒禁] hánjìn〔動〕寒くてかじかむ.寒さで動けなくなる.

[寒噤] hánjìn〔名〕身震い;寒くて、あるいは怖くてする.〈打～〉身震いする.〈天气很冷, 我不禁打了一个～〉とても寒くて思わず身震いをした.〈我便冷飕飕地打了几阵～〉私はぞっとして何度か身震いした.〈我似乎打了一个～〉私は身震いしたようだった;(«魯・吶・故»).〈登时头发根根倒竖, 害怕起来, 又连打了几个～〉すぐさま髪の毛は逆立ち、恐ろしくなり、さらに続けざまに身震いした;(«三俠・37»).〈重湘连打几个～, 自觉身子不快〉重湘は続けざまに何度も身震いし、体に不快を感じました;(«古今・31»).〈那三藏在马上打了一个～〉三蔵は馬上で身震いした;(«西遊・33»).

[寒尽不知年] hán jìn bù zhī nián〔成〕寒さが過ぎて年が変わったことも知らない.自然を友としたのんきな生活をいう;(唐・太上隠者«答人»詩).

[寒浸浸(的)] hánjìnjìn(de)(又)hánjīnjīn(de)〔形〕寒くてぞくぞくするさま.〈怪道～的起来〉道理でぞくぞく寒くなりだした;(«紅樓夢・54»).

[寒衿] hánjin ='寒俭','寒贱'〔形〕(方)困窮している. ='窄俭';(北京).〈咱们是～人家〉我々は貧乏人だ.〈多～〉ひどく貧しい.[～物儿](方)粗末な贈り物;多く自分の家でとれた農作物や果物類を指す. ='寒家物','寒俭物儿';(北京).(例)〈这点儿～, 您别笑话〉つまらないものを少しばかりで、お笑いにならないでください.

[寒荆] hánjīng〔名〕(旧)(謙)自分の妻.家内.愚妻. ='拙荆'〈昨～病中, 恍惚见八个白衣大汉〉昨日愚妻が病で伏せっておりますと、突然白い服を着た大男が8人現れました;(«初拍・1»).

[寒菊] hánjú〔名〕(植)アザミカンギク.

[寒具] hánjù〔名〕①(書)モチゴメの粉にコムギ粉をまぜ、縄のような形にして油で揚げた菓子.'寒食'の時に食べる. ='馓撒' ② 防寒用の衣服.冬着.

[寒俊] hánjùn ='寒畯'〔名〕(書)出身は低いが卓抜した才能をもっている者.

[寒苦] hánkǔ〔形〕貧困で惨めである.貧しい.みすぼらしい.〈他的童年是在～的环境中渡过的〉彼は幼年時代を貧しい境遇の中で送った.〈当了支队长, 怎么还是这么～?〉分隊長になったのに、どうしてまだこんなに貧乏しているのか.〈从服装看来, 该是个～的学生〉服装からすれば、貧しい学生に違いない.〈母亲在家～, 何不先将这笔钱, 先寄回去母亲使用呢?〉母は家で生活に困っているし、まずこのお金を送って生活費に充ててもらえばいいだろう;(«二十年・2»).[～人家儿]貧乏人.貧しい家庭.

[寒来暑往] hán lái shǔ wǎng〔成〕盛夏が過ぎ去り、寒い冬が到来しようとする;広く時が流れ行くことを指す.〈～, 年复一年, 孩子们都长大了〉夏が過ぎ去り冬が来て、一年また一年とたち、子どもたちはみな大きくなった.

[寒了半截] hánle bànjié〔熟〕絶望して心がくじけるさま. ='凉了半截'〈听了这话, 又～〉この言葉を聞いては、半ば絶望し心がくじけてしまいました;(«紅樓夢・98»).

[寒冷] hánlěng〔形〕寒い;'冷'より硬い表現.〈气候～〉(天気が)寒い.〈～的季节〉寒冷の候.〈～的夜晚〉ひえびえとした夜.〈水太～, 使得大家不敢洗手洗脚〉水があまりにも冷たいので、みんな手や足を洗う気にならない.〔名〕寒さ.〈不怕～〉寒さをいとわない.寒くても平気.〈没有风, 没有～, 没有黑暗〉風もなく、寒さもなく、闇もなかった.〈他却更深切地体味到深夜的～和荒山的凄寂〉彼はさらに切実に深夜の寒さと荒れ山の物寂しさをじっくりと味わった.[～中枢](生)寒冷中枢.

[寒栗] hánlì〔名〕(寒さや恐怖による)身震い.また、ぞくぞくすること.〈一阵冷风刮来, 令人感到～〉冷たい風が吹いてきて、人に寒けを感じさせる.〈他觉得身子有点儿发冷, 脊背上也起了～〉彼は体が冷たくなるのを覚え、背すじがぞくぞくとした.

[寒粟(子)] hánlì(zi)〔名〕鳥肌;'寒粒'とも書く.〈长了一身～〉体じゅうに鳥肌がたった;(«醒世・30»).〈～子比馉饳儿大小〉鳥肌は'馉饳儿'ほどの大きさである;'比'は'如';(«水滸・1»).

[寒脸] hán, liǎn〔動〕(方)(多く'寒着脸'として)① びくびくする.恐れる.恐れた表情をする. ② 冷たい表情をする.〈然后把头一扬, 寒着脸, 往前一伸手说:'免礼, 免礼'〉それから頭をぐっとそらし、冷ややかな表情で、手を前にさっと伸ばして、失礼、失礼と言った.

[寒凉] hánliáng〔形〕(書)寒い.

[寒冽] hánliè〔形〕(書)寒さが厳しい.寒い.〈雪后～〉雪の後、寒さが厳しい.

[寒林] hánlín〔名〕(書)秋冬の季節の林.

[寒凛] hánlǐn〔形〕(書)厳寒.寒さが厳しいこと.

[寒流] hánliú〔名〕①(地)(海流の)寒流;日語. ②(気)寒波.〈～袭来〉寒波が襲来する.

[寒陋] hánlòu〔形〕(書)貧しくてみすぼらしい.〈小姐不嫌～, 愿就枕席之欢〉小姐がこの貧しくみすぼらしい私でもよろしければ、閨の歓びを共に致したく存じます;(«警世・6»).

[寒露] hánlù〔名〕寒露;二十四節気の一つ.☞付表 [～风]南方で寒露のころに現れる寒気;冷害の原因となる.

[寒毛] hánmao〔名〕うぶ毛.[～比腰还壮]〔諺〕うぶ毛ではあっても胴回りより太い;金持ちにとってのわずかな財物は貧乏人の全財産よりも多い;(«紅樓夢・6»).[～疙肢]〔熟〕(方)うぶ毛が逆立つ;(北京).(例)〈冷得他～的〉寒さで彼は鳥肌が立った.(例)〈听说鬼, 听得我～〉亡霊のうわさを聞いて私は身の毛がよだった.[～尽戴]〔成〕寒けがして毛髪が立つ.(転)非常に恐れ驚くことをいう;(«晋書・夏統傳»).[～直竖]身の毛がよだつ.

[寒莓] hánméi〔名〕(植)フユイチゴ.

[寒门] hánmén〔名〕(書)① 貧乏な家庭.卑しい家庭.家柄が低い家.〈彼出身～, 得公收拔, 如蒹葭倚玉树〉彼は低い家柄の出身で、だんな様に抜擢されますのは、アシやハギが玉樹によるようなものです;(«古今・27»).[～薄宦]下級官吏.貧乏役人.(例)〈若也生在～之家, …〉貧しい下っ端役人の家に生まれていたら、…;(«紅樓夢・7»). ②(謙)私の家.拙宅.〈你自那方来的?到我～何故?〉どこからいらっしゃったのですか、てまえどもへおいでになりましたのはどういうわけですか;(«西遊・20»).

[寒盟] hánméng〔動〕(書)約束を破る.

[寒牡丹] hánmǔdān〔名〕(植)カンボタン.

[寒木春华] hán mù chūn huá〔成〕① 寒さに耐える木と春の美しい花、それぞれに特徴を持っていること. ②'寒木'は節操、'春华'は文章をいう.人の気骨があり文才があること;(«顔氏家訓・文章»).

[寒难] hánnán〔形〕貧しく苦しい.〈屡欲赴京考试, 无奈家道～, 不能如愿〉何度も都に上り試験を受けようとしたが、いかんせん家が貧しく、はたせずにいた;(«三俠・32»).

[寒馁] hánněi〔名〕(書)寒さと飢え.〈～常糟糠〉寒さと飢えで、いつも貧しい食事をしている;(陶潜«雑詩»).

[寒女] hánnǚ〔名〕(書)貧家の娘.

[寒疟] hánnüè〔名〕(中医)マラリア;寒気はひどいが熱があまり出ないものを指す.

[寒品] hánpǐn〔名〕(書)身分の卑しい人.

[寒乞] hánqǐ〔形〕(書)貧乏でみすぼらしい.

[寒气(儿)] hánqì(r)〔名〕① 寒気.冷たい空気.〈赶～〉寒けをふきとばす.〈～逼人〉寒さが身にしみる.〈喝口酒去去～〉酒をひっかけて寒さをふきとばそう.〈～透过了糊窗纸〉冷たい空気が窓にはってある紙を通り抜けた.[～逼人]〔成〕冷たい空気が身にしむ;(«禮記・月令»).(例)〈我出到舱外去站了一会, 天已亮了, 雪已止了, 河面～〉船の外に出てしばらく立っていると空はもう白み、雪はすでにやんでおり、川面の寒さが身にしみた.[～侵肌]〔成〕寒さ肌を刺す;(«醒世・4»).[～袭人]寒気しんしんと身を刺す. ② 寒々としたけはい.

[寒峭] hánqiào〔形〕(書)寒気が厳しい.寒気人にせまる.

[寒蛩] hánqióng〔名〕(書)秋が深くなって弱ったコオロギ.

[寒泉之思] hán quán zhī sī〔成〕孝子が親を思う心をいう;(«詩經・邶風・凱風»).

[寒热] hánrè〔名〕① マラリアで出る熱. ②(方)(中医)寒けがしたり発熱したりすること;(南).〈发～〉同上の症状が出る.〈发起～〉熱病が出る;(«清平・風月相思»).[～往来](中医)悪寒と熱病が交互に表れる症状.[～病]同上の病気.[～腧]'寒热病'を治療する穴位.③(方)ふだんよりも高い体温.熱;(呉).〈～还呒没退〉熱がまだひいていない.

[寒人] hánrén〔名〕(書)出身の卑しい人.

[寒儒] hánrú〔名〕(書)貧しい読書人;時に自称に用いられる.〈他虽是饱学名士, 却是一个～, 家道艰难, 止于糊口〉彼は学識が深い文人であったが、貧しい文人で、暮らし向きはよくなく、ただどうにか暮らしているにすぎなかった;(«三俠・23»).[～薄宦]貧乏な知識人.地位の低い役人;(«紅樓夢・19»).

[寒色] hánsè〔名〕①(美)寒色.↔'暖色' ②(書)さびれた景色. ③(書)冷

儆な顔色.

〔寒森森(的)〕 hánsēnsēn(de) 形 ①寒さが身にしみるさま. 日陰でひんやりしたさま. 〈虽然已经立春了, 但这儿夜里还是～的〉すでに立春が来たのに、ここでは夜中はまだ冷え冷えする. ②ぞっとする感じである.

〔寒山〕 hánshān 名 書 秋から冬にかけての物寂しい山. 冬枯れの山. 〈～转苍翠〉冬枯れの山のあたりは、かえって緑が深くなっている; (王維《輞川閑居贈裴秀才迪》詩).

〔寒舍〕 hánshè 名 書 (→舎⑷) 謙. 〈请来～一叙〉拙宅におでかけの上ご歓談ください. 〈欢迎你们来～一坐〉拙宅にお話しにいらっしゃるのを歓迎いたします. 〈不意贤侄今日降临～, 实乃彩丝系足, 美满良缘〉思いがけなく今日拙宅へお運びくださり、これこそえにしの糸が結ばれて、良縁成就です; (《三俠・31》). 〈～住在过军桥黑珠儿巷, 生药铺内做买卖〉拙宅は過軍橋の黒珠児巷で、生薬店で働いております; (《警世・28》).

〔寒滲〕 hánshèn 形 白 醜い. ＝'寒磣' 〈写了徒然叫人家看看～〉書くとかえって人が見て醜く思うだろう; (《官場・60》).

〔寒生〕 hánshēng 名 謙 貧乏書生; 読書人の自称語. 〈布衣～, 三上御前, 安敢侍坐?〉一介の貧乏書生の身で、王様の御前にどうして御一緒できましょう; (《古今・34》).

〔寒食〕 hánshí 名 節気名; 冬至後105日目の日. 清明節の前日(一説に2日前とも); 昔はこの日から3日間は火を用いなかった. 地方によっては清明節を指す. 〈时遇～, 家家上坟〉'寒食'の日に当たり、家々ではお墓参りをする; (《元曲・魯齋郎・1》). 〈柳丝碧, 柳下人家～〉ヤナギの枝は青く、ヤナギの下の家では'寒食'する; (《京本・12》). 〈昨者～, 与二三子游于千福寺〉昨日は'寒食'で2, 3人で千福寺に遊びに行った; (《任氏》).

〔寒士〕 hánshì 名 書 貧乏学者. 〈说来并不高明, 但却是中国几千年来'～'们照例的指望〉話してみても別にりっぱではないが、中国数千年来の'寒士'たちお決まりの望みである.

〔寒势势〕 hánshìshì 形 方 ①寒けがするさま; 俗. 〈今朝我有眼～, 大概又发寒热了〉今日、私は少し寒けがする、たぶんまた熱が出たのだろう. ②少々恐れるさま; 俗. 〈一听讲鬼, 心里就～〉幽霊の話を聞くと、心中ぞっとする.

〔寒暑〕 hánshǔ 名 ①寒さと暑さ. 寒暖. 〈汝当朝夕侍奉, 调护～, 克尽汝子妇之道〉あなたは朝夕お仕えし、暑さ寒さの世話をし、息子の妻としての道を十分に尽くすべきだ; (《警世・40》). 〔～表〕寒暖計. ②冬と夏. 転 丸一年を指す. 〈经历了几十个～〉何十年もたった. 〔～迭代〕成 冬と夏が次々に変わる; 歳月が過ぎること. 〔～假〕冬休みと夏休み. 〔～易节〕成 一周年をいう; (《列子・湯問》). ③書 起居寒暑を問うあいさつ言葉. ＝'寒暄' 〈张遂径往诣刘, 既前, 处之下坐, 通～而已〉張はそのまま劉を訪ねたが, 面会しても劉は張を下座に置いて、時候のあいさつをするだけだった; (《郭子》).

〔寒丝丝(的)〕 hánsīsī(de) 形 肌寒いさま. ひんやりするさま. 〈全身～的〉全身が冷えている. 〈一阵风吹得身上～的〉一陣の風が吹いて体がひんやりする.

〔寒寺〕 hánsì 名 人気のない荒れた寺. 〈团部就住在～里〉連隊本部は人気のない荒れた寺に宿泊している.

〔寒松〕 hánsōng 名 書 寒い時期にも葉を落とさないマツ. 〈人生非～〉人間の生命というものは'寒松'のようにはいかぬ; (李白《古風》詩).

〔寒素〕 hánsù 書 形 ①清貧である. 貧しい. 〈他虽是～, 吐属不凡〉彼は貧しいが、言葉遣いに非凡さがうかがえる; (《兒女・18》). 〔～人家〕貧しい人. ②素朴である. 粗末である. 〈～的院落〉素朴な中庭. 〈他嫌白色过于～, 把门窗一律涂上赭红的油漆〉彼は白い色がみすぼらしいのがいやで、戸や窓にすべて真っ赤なペンキを塗った. 名 清貧な人. 貧しい人. 〈拔擢～〉清貧な人を抜擢する.

〔寒粟〕 hánsù 名 方 鳥肌. ＝'粟' '鸡粟' '鸡粒'; 顾山. 〈读了不会起～而感到肉麻的, 只有其中的十分之一的东西〉読んで鳥肌がたたず、歯の浮かないものは、ただその中の十分の一しかないと思う.

〔寒酸〕 hánsuān 形 貧乏でみすぼらしい; 旧時、おちぶれた読書人のみすぼらしい姿をいう. 〈样子很～〉ようすがみすぼらしい. 〈～的打扮〉寒々とした身なり. 〈穿的很～〉着ているものはたいへんみすぼらしい. 〈绝无向来枯瘠之容, ～之气〉昔の、生気がなくやせていた風貌やみすぼらしい格好など、みじんもありません; (《警世・22》). 〈但末句'重移残酒', 不免带～之气〉ただ末句の「重ねて残りの酒を移す」というのは、しみったれた感を免れない; (《古今・39》). 〔～气〕みすぼらしいさま. 〔～相〕みすぼらしい顔. 貧相な顔. 名 書 貧乏学者.

〔寒天〕 hántiān 名 ①寒い日. ②方 冬. ＝'冬天'; 俗.

〔寒天腊月〕 hán tiān là yuè 成 12月の寒空.

〔寒天饮冷水〕 hántiān yǐn lěngshuǐ 諺 ('点点记心头'と続き)寒いときに冷水を飲むと、一滴一滴を心に覚えている. 転 何もかもしっかり覚えていて決して忘れない.

〔寒透(了)〕 hántòu(le) 動 ①熱意がすっかりなくなる. ②冷えきる.

〔寒兔〕 hántù 名 書 月のこと. 〈露脚斜飞湿～〉夜露が斜めに飛び散り寒々とした月をぬらしている; (李賀《李憑箜篌引》詩).

〔寒腿〕 hántuǐ 名 足のリューマチ. リューマチ性関節炎. 痛風; 俗語. 〈魏大爷落个老～病〉魏大爺はリューマチにかかった.

〔寒微〕 hánwēi 形 書 (身分などが)低い、卑しい. 〈出身～〉出身が卑しい. 〈到他身边来的, 多数是些～人家子弟〉彼の身の回りに集まって来た者は、ほとんどが身分の卑しい家の子どもだった. 〈那时候我们的家道～〉そのころ私たちの家は暮らし向きが楽でなかった.

〔寒威〕 hánwēi 名 寒さの厳しさ. 激しい寒気. 〈抵挡不住冬天的～〉冬の厳しい寒気を防ぎ止めることができない.

〔寒温〕 hánwēn 名 ①書 時候のあいさつ. ＝'寒暄' 〈刚然见面, 不及叙～, 展爷便道〉顔を合わせると、あいさつも終わらぬうちに展爺は言った; (《三俠・21》). 〈书上先叙了～及得官的事〉手紙の中でまず時候のあいさつと官職に就いた仕儀を述べた; (《京本・15》). 〈互诉～相借问〉互いにあいさつを交わして問いかける; (《變文・目連變文》). 〈～毕, 即谈名理〉時候のあいさつが終わると、さっそく事物を弁別分析する是非や道理について論じ合った; (《幽明錄》). 〔～起居〕時候・日常のあいさつをする. 例 〈大家接着, ～了一番〉皆が出迎えて、ひととおりあいさつをした; (《兒女・31》). ②気 亜寒. 〔～带〕亜寒帯. 動 白 寒くなったり暖かくなったりする.

〔寒武纪〕 hánwǔjì 名 地 カンブリア紀.

〔寒武系〕 hánwǔxì 名 地 カンブリア系; カンブリア紀に形成された地層.

〔寒夏〕 hánxià 名 書 冬と夏.

〔寒邪〕 hánxié 名 中医 寒邪; 病因としての寒さ.

〔寒心〕 hánxīn 動 ①気を落とす. がっかりする. やる気をなくす. 失望し心を痛める. 〈他积极发言反而受到批评, 他有些～了〉彼はすすんで発言したが、逆に批判を受けて、いささかがっかりした. 〈一则怕袭人等～, …〉一つには襲人たちが気を落とすことを懸念し、…; (《紅樓夢・25》). 注 ①では離合動詞としても用いられる. 〈想来都堂是他跟的人不好, 把你老人家闹寒了心咧!〉思うに都堂はついている人間が悪いので、あなた様を失望させてしまったのでしょう; (《三俠・41》). ②恐れる. ぞっとする. びくびくする. 〈叫人～〉ぞっとする.

〔寒星〕 hánxīng 名 書 冬空の星. 〈几颗～发出凄清的光〉いくつかの冬空の星が寒々とした光を放っている.

〔寒暄〕 hánxuān 動 書 時候のあいさつをする. 〈～之后, 就赔罪〉時候のあいさつが済むと、わびを言った; (《魯・彷・祝》). 〈大家相让, 分坐～, 不必细表〉みんな互いに席を勧め、席次によって座り、時候のあいさつをしましたことは、(ここでは)ことこまかには申し上げません; (《二十年・12》). 〈连忙迎出门来, 各道～, 执手让到厅房〉慌てて表に迎えに出て、互いにあいさつを交わすと、手をとって居間へと通しました; (《三俠・55》). 〈当下～已毕, 酒过数巡〉時候のあいさつもそこそこにすんで、酒も数巡した; (《儒林・1》). 名 ①書 時候のあいさつ. 〈一见面就是～〉会うとまず時候のあいさつであった; (《魯・彷・祝》). 〈书中前面略叙～, 后面做只词儿〉手紙の前の部分に少し時候のあいさつを述べ、うしろの部分に詩を一つ書きつけました; (《古今・35》). ②白 暑さ寒さ. 〈前来经文说父母种种养育, 千辛万苦, 不惮～〉先に述べた経文には、両親はいろいろと苦労の限りを尽くし、暑さ寒さもいとわず子どもを育てているのだと書かれている; (《變文・父母》). ③白 1年. 〈一自佛前分首, 已隔～〉仏のみもとで別れてから、もう1年が過ぎてしまった; (《變文・維摩詰》).

〔寒雪〕 hánxuě 名 書 冷たい雪.

〔寒鸦(儿)〕 hányā(r) 名 ①鳥 コクマルガラス. ②白 食に飢えた冬の鳥. ③白 身寒い.

〔寒衣〕 hányī 名 冬着; 防寒の衣服.

〔寒意〕 hányì 名 書 寒いけはい. 寒け. 〈早晚颇有～〉朝夕めっきり寒くなりました. 〈感到有股透骨的～〉骨にしむような寒さを感じる.

〔寒樱〕 hányīng 名 植 カンザクラ.

〔寒燠〕 hányù 名 書 時候のあいさつ. ＝'寒温', '寒暄' 〈与之拜毕, 叙～〉礼が終わり、時候のあいさつなど交わした; (《李娃》).

〔寒在五更头〕 hán zài wǔ gēng tóu 諺 寒さがいちばんきついのは朝太陽がでる前の5'更'(午前3時から5時ごろ)の時である.

〔寒战〕 hánzhàn ＝'寒颤' 名 ①＝'寒噤' 〈禁不住打了几个～〉思わず何度か身震いした. ②医 高熱初期の症状; 寒け・顔面蒼白・鳥肌・全身の震えの後発熱する. 動 身震いする. (寒さや恐怖で)震える. 〈她突然变了脸色, ～似地微微抖起来〉彼女はさっと顔色を変え、寒さに震えているみたいにかすかに震え出した. 〈韩爷撤步回身, 看那妇人时, 见他哆嗦在一堆儿自己打的牙山响, 犹如～一般〉韓爺はさっと振り向いてその女を見ますと、縮こまってぶるぶる震えて歯をがちがちと鳴らし、まるで寒さのため震えているかのようでした; (《三俠・62》).

〔寒颤颤(的)〕 hánzhànzhàn(de) 形 寒そうにぶるぶる震えるさま.

〔寒症〕 hánzhèng 名 中医 ①手足の冷えや下痢・脈拍の滞りなどの症状をいう. 冷え症. ②旧 多くの発熱を伴う病気を指す.

〔寒竹〕 hánzhú 名 植 カンチク.

〔寒庄〕 hánzhuāng〔名〕〈書〉自分の村. または自分の百姓屋敷.
〔寒族〕 hánzú〔名〕〈書〉私の一族. 自分の家族に対する謙称. 〈算来我们～人多, … 考えてみますに, 私ども一族は人数も多く, …;（《紅樓夢·104》).

［韩］（韓、*朝）hán ①〔名〕周代の国の名; 今の河南省中部, 山西省東南部一帯. ②〔名〕姓.
〔韩卢〕 Hán Lú〔名〕戦国時代の韓の国の名犬; 走るのが速かった. 〔～逐块〕〔成〕韓盧が土塊を追いかける; むだに体力と精神を使うこと;（《景德傳燈錄·11》). 〔～逐兔〕〔成〕強者が弱者を侮る;（《戰國策·秦策》).
〔韩琪自刎〕 Hán Qí zì wěn〔歇〕（'舍己救人'と続き）韓琪がみずからの首をはねる. 己を捨てて人を救う; 韓琪は陳世美の部下の将. 陳世美が秦香蓮母子を殺すよう韓琪に命じたが, 手を下すに忍びず, みずから首をはねて死んだという故事が, 戯曲《秦香蓮》に見える.
〔韩寿窃香〕 Hán Shòu qiè xiāng〔成〕誤りをそのままにして何とかやっていくこと; 韓寿と賈充の物語による;（《晉書·賈充傳》).
〔韩鹀〕 hánwú〔名〕〈鳥〉ホオジロ.
〔韩信〕 Hán Xìn〔名〕韓信; 前漢の武将. 漢統一後, 淮陰侯に左遷され呂后に殺された. 〔～草〕〈植〉タツナミソウ. 〔～点兵〕〔～将兵〕〔成〕韓信が兵を集める;'多多益善'〔多ければ多いほどよい〕と続く;（《史記·淮陰侯列傳》).

［韩］ hán〔韩毛〕（hánmáo）〔名〕〈方〉＝'寒毛'

［犴㊀］ hán〔名〕姓. // ㊁ hàn

［椷㊀］ hán 収容する. 受け入れる. // ㊁ jiān

［罕］ hǎn ①まれな. 〈～物〉珍しいもの. 珍品. 〈人迹～至〉人跡まれである. 〈不为～〉まれではない. 珍しくない;（《古今·1》). ②〈白〉打ち消しの意を表す. 〈～曾见〉見たことがなかった;（《王西廂·1·1》). ③〔名〕姓.
〔罕比〕 hǎnbǐ〔動〕〈書〉並ぶものがない. 〈枝柯扶疏, 世间～〉枝が繁茂していて, 世に並ぶものがない;（《語林》).
〔罕伯舞〕 hǎnbówǔ〔名〕'达斡尔族'〔ダフール族〕の民間舞踊; 歌と踊りだけで, 楽器の伴奏はない.
〔罕俦〕 hǎnchóu〔形〕〈書〉同等のものが少ない. たぐいまれである. 〈衰之巧胜, 今古～〉衰衰の巧みさは, 古今たぐいまれである;（《水滸》).
〔罕达犴〕 hǎndáhān〔名〕〈蒙〉〈動〉ラクダジカ. ＝'驼鹿';〈蒙〉.
〔罕达罕达(的)〕 hǎndahǎnda(de)〔又〕hándahánda(de)〔形〕〈方〉のろのろ歩くさま;〈東北〉. 〈打河边上～的走来啦〉川辺からのろのろ歩いて来た.
〔罕到〕 hǎndào〔動〕〈白〉めったに行かない. 〈白日间人迹～〉昼間でも人のめったに行かないところであった;（《金瓶梅·9》).
〔罕父〕 Hǎnfù〔名〕複姓.
〔罕觏〕 hǎngòu〔形〕〈書〉珍しい. まれにみる.
〔罕见〕 hǎnjiàn〔形〕まれである. 珍しい. めったにみない;〈不定〉. 〈出现了～的秋旱〉珍しい秋の日照りになった. 〈～的版本〉珍しい版本. 〔～物儿〕珍しいもの. 注 旧白話では完全形容詞として働く. 〈好东西呀! 果然～! 果然～!〉（これは）よいものだ, 実に珍しい;（《西遊·24》).
〔罕漫〕 hǎnmàn〔形〕〈書〉ぼんやりとしてはっきりしない.
〔罕模样儿〕 hǎnmoyàngr〔形〕〈方〉いわれがない. 理由がない;〈東北〉.
〔罕譬而喻〕 hǎn pì ér yù〔成〕教えるのが巧みで, すぐ理解させること. 例を引くことが少なく, 聞く人にわかりやすいこと. 言語が簡明なさま;（《禮記·學記》).
〔罕然〕 hǎnrán〔形〕〈書〉①まれである. 珍しい. 〈天子看了, 甚觉～〉帝はごらんになり稀有のことに思われた;（《三俠·22》). 〈～厉色忙上道: …〉珍しくも顔色を変え, あわててさえぎって言うには, …;（《紅樓夢·2》). 〈时都公自来观壁, 俄而～〉その時都公はじきじきに来て壁を見たが, にわかに稀有のことに思われた;（《幽明錄》). ②妙である. 〈柳青在灯下赏玩那枝假簪, 越看越像自己的, 心中暗暗～〉柳青は明かりの下でそのにせの簪をよく見ますと, 見れば見るほど自分のとそっくりなので, 心中ひそかにいぶかしく思いました;（《三俠·115》).
〔罕世〕 hǎnshì〔形〕〈書〉世にまれである. 〈～珍品〉世にまれな珍品.
〔罕事〕 hǎnshì〔名〕珍しい事. 珍事.
〔罕闻〕 hǎnwén〔形〕めったに耳にしない. 〔～罕见〕聞くのも見るのも珍しい;（《初拍·6》). 〔名〕珍しいニュース.
〔罕物〕 hǎnwù〔名〕☞〔罕稀〕①. 〈今因获得二物, 乃东土僧人, 实为世间之～〉本日二物を入手しました. すなわち東土の僧にて, まことに世に得がたきものです;（《西遊·43》). 〈无甚～相送〉格別に珍しい物でもございません;（《水滸·45》).
〔罕稀〕 hǎnxī〔形〕〈白〉珍しい. 〈什么～货?〉どんな珍しい物ですか;（《金瓶梅·43》).
〔罕异〕 hǎnyì〔名〕〈書〉得がたい物.
〔罕用〕 hǎnyòng〔動〕まれに用いる. 〔～词〕まれに用いる単語.
〔罕有〕 hǎnyǒu〔形〕まれである. めったにない. 〈古今～〉古今めったにない. 〈～的事〉まれなこと. 〈你小小年纪竟有如此聪明, 真正～〉おまえはまだ若いのにこんなに賢いとは, ほんとうに珍しい;（《三俠·38》). 〈真乃英雄举动, 古今～〉まさしく英雄のわざであるが, 古今めったにあるものではない;（《古今·6》）. 〈宾客叹其郎才女貌, 世间～〉お客たちは口々に世にもまれなる俊才·美人の似合いの夫婦とため息まじりでいう;（《清平·風月相思》）. 〔～其匹〕〔成〕匹敵する者が少ないことをいう.

［喊］ hǎn ①〔動〕大声で叫ぶ. 〈～口号〉スローガンを叫ぶ. ②〔動〕（人を）呼ぶ. 〈～他一声〉彼に声を掛ける. 〈他们～了泥水匠来给爷爷修假坟〉彼らは左官屋を呼んでおじいさんのために仮のお墓を造らせた. ③〔動〕〈方〉…させる. ＝'叫', '让';〈四川〉,〈呉〉. 〈哪个～你不拿稳!〉だれがあなたにしっかり持たせないのか(あなたがしっかり持ちなさい). ④〔動〕〈方〉言う. ＝'说';〈四〉. 〈这个生活邪气重, 大家才～吃勿消〉この仕事はとてもきつく, みんなは閉口すると言っている. 〈侬刚刚～眼啥?〉きみは今さっき何を言ったのか. ⑤〔動〕〈方〉泣く. ＝'哭';〈呉〉. ⑥〔名〕姓.
〔喊帮饷〕 hǎn bāngxiǎng〔熟〕〈方〉盗賊が人質との交換条件を大声で叫ぶ;〈河南〉. 〈嘭嘭放几枪, 贴一张片子, 喊一喊帮饷〉ぱんぱんと2, 3発銃をぶっ放すと, 取引条件を書いた紙をはったり, その条件を大声で叫んだりした.
〔喊包〕 hǎnbāo〔名〕〈方〉泣き虫の子ども;〈呉〉.
〔喊打〕 hǎndǎ〔動〕大声でわめきながら殴る. 〈閩〉
〔喊道〕 hǎndào〔動〕大声で叫ぶ.
〔喊倒好〕 hǎn dàohǎo〔熟〕役者などがどじった場合やじる.
〔喊干(了)〕 hǎngān(le)〔動〕大声をあげてのどが渇く. 〈我～了嗓子也没有人听得见, 真真的怪事〉私は声がかれるまで大声で叫んだのにだれも聞きつけなかったとは, ほんとうに不思議なことだ.
〔喊高儿〕 hǎn, gāor〔動〕高所作業をする労働者が, 高所に登る前に勢いをつけるため, 大声で叫ぶ. また, 高所に登ることを近所に知らせる.
〔喊告〕 hǎngào〔動〕大声で知らせる.
〔喊好(儿)〕 hǎn, hǎo(r)〔動〕よいと叫ぶ. いいぞと大声をかける. かっさいをする.
〔喊号儿〕 hǎn, hàor〔動〕音頭をとる.
〔喊喝〕 hǎnhè〔動〕①どなる. がなる. 〈閩〉〈许多鬼使在那儿喊喊喝喝威吓他们〉多くの手下の幽鬼は大声をはりあげ彼らを脅している. ②大声でしかる. 〈閩〉
〔喊呼〕 hǎnhū〔動〕大声で叫ぶ. ☞〔次項〕
〔喊呼〕 hǎnhu〔動〕怒鳴りつける. ☞〔前項〕
〔喊话〕 hǎnhuà〔名〕大声での呼びかけ. 〔動〕(hǎn, huà) 戦線で敵に大声で宣伝したり, 投降するよう呼びかけたりする. 〈向敌阵～〉同上. 〔～筒〕メガホン.
〔喊皇天〕 hǎn huángtiān〔連〕〈方〉天に叫ぶ; どうしようもない, やむを得ないことを表す;〈四川〉. 〈逼得我只有～了〉追られて私たちは天に叫ぶしかなくなった.
〔喊魂〕 hǎn, hún〔動〕①死者の霊を呼び戻す. ☞'叫魂' ②大声で続けざまに呼ぶ.
〔喊价〕 hǎn, jià〔動〕大声で値段をつける.
〔喊叫〕 hǎnjiào〔動〕わめく. 大声で叫ぶ. 〈不要～!〉大声で叫んではいけない. 注 '叫喊'と語形を変えると「大声で騒ぐ」という意味にも用いる. ☞'叫喊'
〔喊惊〕 hǎnjīng〔動〕〈方〉子どもが重病のとき, 野外で子の名を呼び魂を呼びもどす;〈呉〉.
〔喊救〕 hǎn, jiù〔動〕大声で助けを呼ぶ. 大声で救いを求める.
〔喊栏〕 hǎnlán〔動〕〈方〉商店が店じまいする直前に大声で客を呼びこむ;〈呉〉.
〔喊卖〕 hǎnmài〔動〕呼び売りする. 〈～着各式各样的报〉さまざまな新聞を呼び売りしている.
〔喊明叫白〕 hǎn míng jiào bái〔熟〕〈方〉（話し方が）はっきりとしている;〈四川〉. 〈把话～〉話をはっきりさせる.
〔喊明叫现〕 hǎn míng jiào xiàn〔熟〕〈方〉はっきりとしている. 明らかである;〈四川〉.
〔喊明叫响〕 hǎn míng jiào xiǎng ＝'喊明叫现' 〈还没～公开对仗〉まだはっきりと(詩文の)対偶を公開していない.
〔喊劈嗓子〕 hǎnpī sǎngzi〔連〕声をからす. 〈小伙子唱歌～〉若者が歌を歌って声をからした.
〔喊破〕 hǎnpò〔動〕のどが破れるほど叫ぶ. 〈～喉咙〉同上;（《醒世·34》). 〔～嗓子, 不如做出样子〕〈諺〉のどをからして叫ぶより, 手本を作り出す方がよい. 喩しゃべってばかりいないで, 実際にやる方がよい.
〔喊屈〕 hǎnqū〔動〕無実の罪だとわめきたてる. 〔～叫冤〕〔～鸣冤〕同上.
〔喊嗓子〕 hǎn sǎngzi〔熟〕①大声をはりあげる. ②楽器に合わせて歌の練習をしながら, のどの調子をととのえる.
〔喊杀〕 hǎnshā〔動〕絶叫する. 大声でひどく叫ぶ.
〔喊声〕 hǎnshēng〔接〕〈方〉もしも. 万一. ＝'如果';〈四〉. 〈吃东西勿注意, ～生病, 啥人来服侍侬〉食べ物に注意せず, もし病気になった

ら、だれがきみの世話をするのか.

〔喊声连天〕 hǎnshēng liántiān 連 叫び声が空まで連なり絶えないさま.

〔喊堂威〕 hǎn tángwēi ＝'喂掉厢'

〔喊天叫地〕 hǎn tiān jiào dì 成 天地にひびきわたるほど大声で叫ぶ;（《古今·19》）.

〔喊筒〕 hǎntǒng 名 メガホン. ＝'喊声器'

〔喊头〕 hǎntóu 方＝'那里';例.〈钢笔勒拉伊～〉ペンは彼の所にある.

〔喊醒〕 hǎnxǐng 動 大声でよびさます.

〔喊呀〕 hǎnyā 動 衛 大声で叫ぶ.

〔喊哑(了)〕 hǎnyǎ(le) 動 叫んで声がかれる.〈把个嗓子都～了〉大声を出して、もうのどがかれてしまった.

〔喊冤〕 hǎn, yuān 動 無実の罪を言いたてる.〔～叫屈〕成 同上.例〈司马迁为李陵～而触犯了圣怒,被捕入狱〉司馬遷は李陵の冤罪えんざいを訴えたため、皇帝の怒りに触れ、捕らえられて獄に入れられた.

〔喊住〕 hǎn, zhù 動 大声で呼びとめる.〈被人～了〉人に呼びとめられた.

［壏㊀］(壏) hǎn 硬い土. ∥㊁ lǎn

［阚㊁］ hǎn ①トラのほえる声. また、トラの怒るさま;'喊'とも書く. ②〔阚阚〕(hǎnhǎn)〔形〕衛 1)勇ましいさま. 2)トラのほえる声のさま. 3)荒々しいさま. 獰猛どうもうなさま. ∥㊀ kàn

［蔊］ hǎn 〔蔊菜〕(hǎncài)〔名〕植 1)スカシタゴボウ. ＝'风花菜' 2)グンバイナズナ. イヌナズナ. ＝'葶苈' 3)イヌガラシ;アブラナ科.

［锌］ hǎn 名 化 ハーンニウム;人造放射性元素の一つ.

［㘎］ hǎn トラがほえる声. ＝'阚㊁'

［㘎］ hàn 〔㘎盅〕(hànzhōng)〔名〕方 陶製あるいは磁製のふたつきの食器;ふたが口よりも大きい;㊂.

［汉］(漢) hàn ①〔汉水〕(Hànshuǐ)〔名〕川の名;陝西せんせい省南部に発し、漢口で長江に合流する. ②〔名〕漢王朝;紀元前206-後220年. ③(～子)*〔名〕男. 男子.〈老～〉年老いた男.〈好～〉好漢.〈那～〉あの男.〈这～则甚?〉この男、どうしたのだ;（《警世·8》）. ④(～子)*〔名〕方 夫. ⑤漢民族.〈～人〉漢民族に属する人. ⑥'银河'〔天の川〕. ⑦〔名〕姓.

〔汉白玉〕 hànbáiyù 〔名〕大理石に似た白色の石材. 純粋の硬玉. 純白な玉石;河北省房山特産.〔～大楼梯〕彫刻した'汉白石'の階段.

〔汉堡〕 Hànbǎo 〔名〕㊥ ハンブルグ;ドイツの都市名.〔～包〕ハンバーガー.〔～饼〕ハンバーグ.〔～牛肉饼〕ハンバーグ·ステーキ.

〔汉大心实〕 hàn dà xīn shí 熟 方 まじめである. 実直である. 誠実である. ＝'忠厚','老实'

〔汉调〕 hàndiào 〔名〕湖北一帯で行われる演劇の一種;'皮黄'のもとになったもの.

〔汉儿〕 hàn'ér 白＝'汉人'〈你是高丽人,却怎么～言语说的好?〉高麗人のあなたが、どうして漢民族の言葉を上手に話すのですか;（《老乞大諺解》）.

〔汉防己〕 hànfángjǐ 〔名〕植 ①コウモリカズラ. ②ツヅラフジ.

〔汉宫秋〕 hàngōngqiū 〔名〕①植 センノウ. ②(Hàngōngqiū) 元曲の作品名;馬致遠の作.

〔汉化〕 hànhuà 動 漢民族に同化する.

〔汉奸〕 hànjiān 〔名〕①民族の裏切り者·漢奸かんかん;もともとは漢民族の無頼漢のこと.〈要严防～〉漢奸は厳重に警戒しなければならない.〔～文人〕売国文人.〔～文艺〕売国文芸. ②方 (子どものおもちゃの)こま;北京.〈抽～〉ひもでこまを回す.

〔汉界〕 hànjiè 〔名〕中国将棋の盤の中央に横に引かれる境界の一つ;'楚河'に対し. また'楚河'とともに'河界'の俗称.

〔汉剧〕 hànjù 〔名〕湖北省の劇の一つ;湖北全省、河南·陝西·湖南省の一部に流行.

〔汉军〕 hànjūn 〔名〕満州八旗、蒙古八旗とともに清代の八旗を構成する漢八旗. ＝'汉军八旗'〈他也是～人氏〉この人も漢八旗の出でありました;（《兒女·18》）.

〔汉礼儿〕 hànlǐr 〔名〕漢民族の礼.

〔汉吏〕 hànlì 〔名〕白 漢朝の役人;特に捕り方を指すこともある.

〔汉隶〕 hànlì 〔名〕①漢代の隷書. ②前漢の碑刻の風格をもった隷書.

〔汉民〕 hànmín 〔名〕漢人.

〔汉女子〕 hànnǚzǐ 〔名〕漢民族の女性.

〔汉普夏〕 hànpǔxià 〔名〕㊥ ハンプシャー;ブタの種類.

〔汉人〕 hànrén 〔名〕①漢民族. ②漢代の人.

〔汉三杰〕 Hàn sān jié 連 張良·蕭何·韓信の三人を指す;この三人が力を合わせ劉邦が漢朝を創建するのを助けた.

〔汉森病〕 hànsēnbìng 〔名〕医 ハンセン病. ＝'麻风'

〔汉氏棱鲽〕 hànshì léngtí 連 魚 チョウセンタレクチ.

〔汉文〕 hànwén 〔名〕中国文. 中国語.

〔汉文晋字〕 Hàn wén Jìn zì 成 文章は漢代の文、筆跡は晋代の字;文筆に優れていることをいう;（《古今·19》）.

〔汉姓〕 hànxìng 〔名〕①漢民族の姓. ②漢民族以外のものが自分につけた漢字の姓.

〔汉学〕 hànxué 〔名〕①経書·歴史·訓詁くんこ·小学·考証などの学問. ②中国学. シノロジイ;外国での.〔～家〕同上の学者.

〔汉印〕 hànyìn 名 一種の陰文(字の彫り方で字形がへこんで沈んでいるもの)の篆字てんじの印章で、漢代の印章にまねて彫ったもの.

〔汉语〕 hànyǔ 〔名〕中国語;漢民族の共通語.〔～拼音〕中国語ローマ字.〔～方案〕中国語ローマ字つづり方案;漢字の注音と共通語の表音とに関する方案で、1958年2月11日第1回全国人民代表大会第5次会議で批准. ローマ字を用い、声調は符号で示す. 現在は漢字学習·共通語普及·外国人の中国語学習·電報などに用いている.

〔汉仗〕 hànzhàng 〔名〕①方 (男の)体つき, 身の丈. ＝'身材';四川.〈他龟儿～又大,背不动〉あいつは体も大きく、背負いきれない. ②白 男. 男子.〈放着你这样一个～,…〉一人前の男子でありながら、…;（《兒女·15》）.

〔汉中防己〕 hànzhōng fángjǐ 連 植 オオツヅラフジ.

〔汉装〕 hànzhuāng 〔名〕旧 纏足てんそくをしていない婦人をいった.

〔汉字〕 hànzì 〔名〕漢字.〔～打印机〕㊥ 漢字プリンター.〔～打印装置〕㊥ 漢字プリンター装置.〔～代码〕㊥ 漢字コード.〔～电传打字机〕〔～电传机〕㊥ 漢字テレタイプ. 漢字テレプリンター.〔～发生器〕㊥ 漢字ジェネレーター.〔～改革〕漢字改革. ☞'文字改革'(☞'文字')〔～简化〕漢字の簡略化.〔～显示装置〕㊥ 漢字表示装置.〔～信息处理系统〕㊥ 漢字情報処理システム.

〔汉子〕 hànzi 〔名〕①☞〔字解〕③.〈一个中等身材的～〉中肉中背の男.〈只见一个～慌慌急急奔来家里〉一人の男が慌てて家にやってきました;（《水滸·7》）. ②☞〔字解〕④.〈她常常帮她～耕地、送饭〉彼女はいつも夫を助けて土地を耕したり、御飯を運んだりしている.〈又撒娇撒痴,要～制办衣饰与他〉またさんざん甘えて、夫に服や装身具をつくってくれとねだるのさ;（《古今·10》）.〈虽然房里人多,～喜欢,那时,难道你阻他〉家に人が多くったって御主人が喜んでるなら、あなたがやめさせるわけにはいかないでしょう;（《金瓶梅·7》）. ③白 男の中の男. 好漢. 男だて.〈那～道:'五贯足钱'〉その好漢は現金で5'貫'だと言った;（《水滸·16》）.

〔汉族〕 Hànzú 〔名〕漢族. 漢民族;中国の主要民族で、人口がもっとも多い. ☞付表

［汗㊀］ hàn ①〔名〕汗. ②〔名〕姓. ∥㊁ hán

〔汗巴流水儿(的)〕 hànba liúshuǐr (de) 熟 方 汗がたくさん流れる形容. 汗びっしょりなさま;'汗马流水儿(的)'ともいう;東北.〈她打球场上下来,弄一身～的,洗澡去了〉彼女は球技を終えると、全身汗だくだくになったので、汗を流しに行った.

〔汗斑〕 hànbān ＝'汗瘢'〔名〕①あせも. ＝'花斑癣' ②さまざまな色の粃糠疹ひこうしん;皮膚病の一種. ＝'汗碱'

〔汗包〕 hànbāo 〔名〕①汗だくの体. ②汗っかき. ③方 ☞'捂汗包';北京.

〔汗背心〕 hànbèixīn 〔名〕①ランニングシャツ. ②丸首シャツ. Tシャツ.

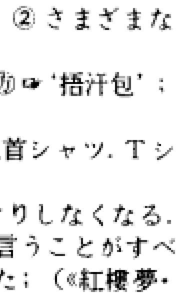
〔汗憋〕 hànbiē 動 白 ①高熱で息苦しく意識がはっきりしなくなる. ②うわごとを言う. ＝'汗邪'〈满嘴里～的胡说了〉言うことがすべてうわごとのようにでたらめを言うようになった;（《紅樓夢·62》）.

〔汗鳖〕 hànbiē 白＝'汗憋②'〈你～了,说这们些,…〉なにをたわごとを言われる、こんなことを言うなんて、…;（《姻縁·84》）.

〔汗涔涔(的)〕 hàncéncén(de) 形 汗が流れ落ちているさま. 汗でぐっしょりになっているさま. 汗をぐっしょりかくさま.

〔汗出沾背〕 hàn chū zhān bèi 成 汗が出て、その背をぬらすこと;（《史記·陳丞相世家》）.

〔汗褡儿〕 hàndār ＝'汗褟儿'〔名〕方 シャツ. 下着. ＝'汗襟儿';四川.



汗褡儿

〔汗褂儿〕 hànguàr ＝'汗衫';俗語.

〔汗汗〕 hànhàn 形 衛 水の果てしないさま.

〔汗火〕 hànhuǒ 〔名〕白 しびれ薬·眠り薬の類. ＝'蒙汗药'〈你看少间问我买馒头吃,我多使些～〉いまに私から'馒头'を買って食べますから、私は多めにしびれ薬を入れておきます;（《古今·36》）.

〔汗简〕 hànjiǎn 〔名〕衛 竹簡;広く書物·文書を指す.

〔汗碱〕 hànjiǎn 〔名〕着物についた汗のしみ.〔～印〕同上.

〔汗脚〕 hànjiǎo 〔名〕脂足.

〔汗巾(儿)〕 hànjīn(r) 〔名〕方 ①手ぬぐい. タオル;汗ふき用. ②衣服の上から締める房のついた腰帯;おもにアクセサリー用.〈戒指、～、香袋儿〉指輪·腰帯·におい袋;（《紅樓夢·21》）.〈袖中带得有白绫～一条,约有五尺多长,取出劈半扯开,奉与美娘裹脚〉袖の中から白綾りんずの長帯、長さ約5'尺'余りのものを取り出して半分にひき裂き、美娘にわたして足をくるませた;（《醒世·3》）.〈月娘与那小丫头一方～〉月娘はその少女にハンカチを1枚あたえた;（《金瓶梅·10》）.

〔汗巾子〕 hànjīnzi 白＝'汗巾(儿)'

[汗津津(的)] hànjīnjīn(de) 〔形〕〔方〕① 汗ばんでいる. 汗が流れんばかりになっているさま. ② かすかに汗をかいたさま；〔閩〕. <烧既没退, 身浪还～>熱がひかず, 体にまだかすかに汗をかいている.

[汗浸浸(的)] hànjìnjìn(de) 〔形〕① 汗が出てべっとりぬれているさま. <她说了声'傻子', 便投到他～的怀里>彼女はひとこと「おばかさん」と言うと, 彼の汗にぬれた胸に飛びこんだ. ② 〔方〕うっすらと汗をかいているさま；〔四川〕. <抓摸着～的光脑壳>うっすら汗をかいた禿頭をさすっている.

[汗孔] hànkǒng 〔名〕〔生〕毛穴. ＝'毛孔'

[汗裤] hànkù 〔名〕ズボン下.

[汗粒] hànlì 〔名〕汗の玉. <吐出～>汗の玉がにじみ出る. <天气太热, 他的前额挂着珍珠般的～>とても暑いので, 彼の額には真珠のような汗の玉をかいている.

[汗淋淋(的)] hànlínlín(de) 〔形〕汗がたいへん多いさま. 汗びっしょりなさま. 流れるように汗をかいているさま. <他跑得浑身～的>彼は走って全身汗だくになった. <我足足喝了两大碗水, 喝得～的>大きな茶わんに湯を２杯も飲んで, 汗びっしょりになった. <球赛结束, 我拎着～的背心, 回宿舍>試合が終わると, 私は汗びっしょりのランニングシャツをぶら下げて, 宿舎に戻った.

[汗流浃背] hàn liú jiā bèi 〔成〕背中が汗でびっしょりである；もともと非常な恐怖や羞恥を表したものであるが, 今は大汗を形容する. ＝'汗出如浆'；(«後漢書·伏皇后妃»). <每跑完五千米之后, 他都气喘吁吁, ～>いつも５千メートル走ると, 彼はふうふう言って汗びっしょりになる. <九月, 在广州还是～, 而在北京已是金风送爽的秋天了>９月は広州ではまだ汗がだらだら流れるが, 北京ではもう涼風の吹く秋だ. <看得他身上冷一阵, 热一阵, 冷时便浑身发抖, 热时便～>彼の体は冷たくなったかと思えば, また熱くなり, 冷たくなったときにはがたがた震え, 熱くなると汗びっしょりになった；(«二十年·1»).

[汗流满面] hàn liú mǎn miàn 〔成〕顔じゅうに汗が流れる. 顔じゅう汗だらけである.

[汗流气喘] hàn liú qì chuǎn 〔成〕汗を流し息をきらす. <赶得～, 衣服拽开, …>急いで追いかけるあまり, 汗を流し息をはずませ, 着物ははだけ, …；(«京本·15»).

[汗流如雨] hàn liú rú yǔ 〔成〕滝のように汗が流れる；(«古今·23»).

[汗漉漉(的)] hànlùlù(de) ＝'汗淋淋(的)'

[汗马功劳] hàn mǎ gōng láo 〔成〕① 戦場での手柄. 戦功. <几位老帅在解放战争中立下了～>数人の老指揮官は解放戦争で非常に大きな手柄をたてた. <他曾为国家立下～>彼は国のために戦功をたててきた. <仗着～上头, 挣了一个世职>戦功によって世襲の役職を得た；(«兒女·1»). <寡人做主, 把汉家天下三分与你三人, 各掌一国, 报你生前～>私がうまいことしてやろう. 漢の天下をおまえたち３人に分け, おのおの一国ずつつかさどらせ, 生前の戦功に報いてやる；(«古今·31»). ② 一定の分野で献身的な貢献をすること；(«韓非子·五蠹»).

[汗马夹] hànmǎjiā 〔名〕〔方〕ランニングシャツ；＝'汗背心'；〔呉〕.

[汗马之劳] hàn mǎ zhī láo 〔成〕戦場での働きをいう；(«戦國策»).

[汗马之名] hàn mǎ zhī míng 〔成〕戦功. <他只顾图～, …>彼は戦功をたてることだけ考えて, …；(«紅樓夢·36»).

[汗马流星(的)] hànma liúxīng(de) ＝'汗马流水儿(的)'〔熟〕〔方〕汗びっしょりなさま. ＝'汗淋淋(的)'；〔東北〕.

[汗漫] hànmàn 〔形〕〔書〕① 空虚で実際から掛け離れている. 漠然としていてつかみどころがない. [～之言]〔成〕荒唐無稽の言葉. ② 水の勢いの滔々としたさま.

[汗毛] hànmáo 〔名〕うぶ毛. [～比大腿]〔諺〕うぶ毛と太ももを比べる. 〔喩〕月とスッポンほどの違い. [～孔]毛穴. [～凛凛]〔方〕怖がっているさま；〔呉〕. 例<想起昨天的事, 还有点～>昨日の事をいま思い出してみると, まだ怖い気持ちはすっかりとは消えさっていないようだ. [～眼]うぶ毛の穴. [～直竖]身の毛がよだつ. 例<吓得～>怖くて身の毛がよだつ.

[汗沫溜丢] hànmoliūdiū ＝'汗沫溜水'〔形〕〔方〕汗がしたたり落ちるさま；〔北京〕. <闷热的天让你整天～的>むし暑い日にあなたに一日じゅう大汗をかかせてしまいました.

[汗泥] hànní 〔名〕① 汗と垢. [～味儿]汗と垢の臭いにおい. ② 垢.

[汗牛充栋] hàn niú chōng dòng 〔成〕汗牛充棟；蔵書が多いこと. 蔵書が多くて牛車で運べばウシに汗をかかせ, 家の棟まで届くところから；(柳宗元«陸文通先生墓表»). <这位老先生藏书极为丰富, 真可谓～！>この老先生の蔵書は非常にたくさんあり, まことに汗牛充棟というべきだ.

[汗爬水流] hàn pá shuǐ liú 〔成〕〔方〕汗がしたたり流れる；〔四川〕. <浑身早已～>全身から早くも汗がしたたり流れている.

[汗爬细水] hàn pá xì shuǐ ＝'汗爬水流' <～地走过来>汗だくでやってくる.

[汗疱] hànpào 〔名〕〔医〕汗疱.

[汗泡流水] hàn pào liú shuǐ 〔成〕〔方〕汗が水のように流れる. 流汗淋漓. <～地奔逃>全身汗だくになって逃げる.

[汗青] hànqīng 〔名〕〔書〕① 昔, 竹簡を用いるとき, タケを火であぶってタケの中の水分をとり(これを'汗青'という), 刀刻しやすくしたところから, 著作が完成する意. ② 史書. ＝'史册' <人生自古谁无死, 留取丹心照～>人の世では昔から死なない者はいない, 真心を残して史書に映そうではないか；(文天祥«過零丁洋»詩).

[汗儿溜着] hànrliùzhe 〔動〕〔方〕じっとりとにじみ出た汗が体をゆっくりと流れるにまかせている；〔北京〕. <早年女人坐月子老得～>昔は女性が産褥にあるときは, いつもあぶら汗を流していなければならなかった.

[汗襦] hànrú 〔名〕〔書〕下着.

[汗如雨下] hàn rú yǔ xià 〔成〕流れるように汗をかいているさま. 滝のような汗. <盛夏, 祥子拉车飞跑, 累得～>盛夏に祥子は車を引いて飛ぶように走ると, 疲れて汗びっしょりになる.

[汗若濡雨] hàn ruò rú yǔ 〔成〕汗が雨水のように流れる.

[汗伞] hànsǎn 〔名〕〔方〕日傘. ＝'旱伞', '阳伞' <下雨打雨伞, 不下雨, 遮阳光打～>雨が降れば雨傘をさし, 晴れの日には, 日を遮るため日傘をさす.

[汗衫(儿)] hànshān(r) 〔名〕① 肌着. アンダーシャツ. 下着. <她把外面衣服都解开了, 只剩了里面的一件～>彼女は外側の衣服をみな脱ぎ, 中の下着一枚になった. <原来是我那孩儿临去时, 留下的那半壁儿～儿>もともと私のあの子が行きぎわに残した半分の下着である；(«元曲·合汗衫·3»). <只有～一领, 裹肚一条>ただ下着一枚, 腹巻き一本があるだけ；(«王西廂·5·1»). ② 〔方〕ワイシャツ. ブラウス. ＝'衬衫'；〔四〕など. <他仍敞着～和纽扣>彼は相変わらずワイシャツの胸をはだけボタンをはずしたままだった. <～贴在背上, 像刚被雨淋过的>ワイシャツは背中にはりついて, まるでたった今, 雨にぬれてきたようである.

[汗渗渗(的)] hànshènshèn(de) 〔形〕じっとり汗ばんでいるさま. 汗がにじみでているさま.

[汗湿(了)] hànshī(le) 〔動〕汗ばむ. 汗でしめる. <身体有些～了>体が少し汗ばんできた.

[汗手] hànshǒu 〔名〕汗ばんだ手.

[汗水] hànshuǐ 〔名〕汗. 汗水. [～淋漓]〔成〕汗がしたたる. 例<他～, 手足无措了>彼は汗まみれになり, なすすべもなかった.

[汗酸臭] hànsuānchòu 〔名〕〔方〕汗の臭いにおい；〔呉〕. <伊身浪有一股～>彼の体は汗の臭いがする.

[汗褟儿] hàntār 〔名〕〔方〕(中国式の夏に着る)汗とりシャツ, 下着. ＝'汗禂', '汗衫'；〔北京〕, 〔東北〕.

[汗味儿] hànwèir 〔名〕汗のにおい. <身上发散着～儿>体から汗のにおいを発散させている.

[汗污] hànwū 〔名〕汗のしみ. <沾上～>汗がしみつく.

[汗下] hànxià 〔動〕〔書〕汗をかく. 〔喩〕慚愧に堪えない. <惭愧至于～>同上.

[汗腺] hànxiàn 〔名〕〔生〕汗腺.

[汗邪] hànxié 〔動〕〔白〕熱にうなされて, うわごとを言う. 〔喩〕〔罵〕たわごとを言う. <别要～！>むちゃを言わないで；(«金瓶梅·14»). <～的货>たわごとを言うやつ；(«金瓶梅·21»).

[汗血] hànxiě 〔名〕労力. <拿着～吃饭>けんめいに働いて暮らしをたてる. ☞'汗血 hànxuè'

[汗腥气] hànxīngqì 〔名〕汗臭いにおい.

[汗腥味儿] hànxīngwèir 〔名〕〔方〕汗のにおい；〔北京〕. <一身～>体じゅう汗臭い.

[汗臭] hànxiù 〔名〕汗のにおい. 汗臭さ.

[汗血] hànxuè 〔名〕〔中医〕血が毛穴から出るのをいう. ☞'汗血 hànxiě'

[汗颜] hànyán 〔動〕〔書〕恥じて汗をかく.

[汗药] hànyào 〔名〕〔白〕しびれ薬；人にしばらく感覚を失わせる薬. ＝'蒙汗药' <被我安些～在里面裹了, 依然教他把来与你>私はしびれ薬を中に入れ, そのまま彼に持っていってあなたに渡させたのです；(«古今·36»).

[汗液] hànyè 〔名〕〔生〕汗.

[汗衣] hànyī 〔方〕＝'汗衫①'；〔四川〕. <穿短袖～>短い袖の肌着を着る.

[汗雨淋漓] hàn yǔ lín lí 〔成〕汗でびっしょりになっているさま；(«水滸·39»).

[汗扎扎的] hànzházhá(de) 〔形〕〔方〕汗でぐっしょりなさま；〔四川〕. <衣服穿得～的>服が汗でぐっしょりしている.

[汗疹] hànzhěn 〔名〕あせも.

[汗珠(子·儿)] hànzhū(zi·r) 〔名〕汗の玉. <额头上挂满了～>ひたいには汗がいっぱい吹き出している. <她擦了头上的～>彼女はひたいの汗をぬぐった. <觉新红着脸, 满头都是～>覚新の顔は赤くほてり, 汗だくである. <出了黄豆大的一脑门子～>ひたいには大粒の汗が吹き出てきた；(«兒女·16»).

[汗滋滋(的)] hànzīzī(de) 〔方〕＝'汗津津②'；〔呉〕. <身上有点～, 要想换件衣裳>体が少し汗ばんでいるから, 衣服を着換えたい.

[汗渍] hànzì 〔名〕汗のにじんだあと. <用毛巾擦拭～>タオルで汗をふく. <脸上挂着～>顔に汗がにじんだあとがついている. 〔動〕汗がしみ込む. <他穿的是～的旧军服>彼の着ているのは汗のしみ込んだ古い軍服である.

[汗渍渍(的)] hànzìzì(de) 〔形〕〔方〕汗がにじんでいるさま. <他用手帕

不断地擦着～的脑门儿〉彼はハンカチでしきりに汗のにじんだひたいをふいている.

[扞] hàn ①＝'捍' ②〔扞格〕(hàngé)〔形〕互いに食い違う.〔～不通〕自分の考えにこだわり融通が利かない；(《文明小史·1》).〔～不入〕食い違って一致しない；(《禮記·學記》). ⇒ gǎn ⇒'擀'

[驔㊁] hàn ①ウマの毛が黒い. ②ウマガたけだけしい；'骭'に通じる. ⇒㊀ hán

[闬] hàn ①路地の門. 里門. ②土塀. 垣根. ③〔名〕姓.

[旱] hàn ①〔形〕長期間雨が降らない. 日照りで乾いている. 日照りでかれている. ↔'涝'〈天～〉日照る.〈庄稼～了〉作物が日照りでやられた. ②〔名〕日照り.〈防～〉干ばつを防ぐ. ③陸地.〈～路(儿)〉陸路.〈起～〉陸路を行く. ④水や雨と無関係な.〈～伞〉日傘. ⑤〔名〕姓.

[旱魃] hànbá〔名〕干ばつ；もと日照りを起こす怪物.〈乔势天师禳～、秉诚县令召甘霖〉もったいをつけた天師は干ばつのおはらいをするが、誠を尽くす県令が恵みの雨を呼ぶ；(《初拍·39》).〔～为虐〕〔成〕日照りが猛威を振るう.

[旱稗] hànbài〔名〕〔植〕タビエ.

[旱魃] hànbāo〔名〕〔方〕人にたたりをする硬直した死体；妊婦が死後に変わったものだといわれる. ＝'旱魃'，'汗包'；北京.〔～请份子——坟里的事〕〔歇〕死体が客を招待する——墓の中のこと.〔喩〕不可能なこと. 真実でないこと.〔例〕〈甭听他吹、那是～〉彼のでたらめなど聞くな、あれは死体の招待と同じで、うそっぱちなんだから.

[旱冰] hànbīng〔名〕ローラースケート.〈滑～〉ローラースケートをする.〔～场〕ローラースケート場.〔～鞋〕ローラースケートの靴.

[旱厕] hàncè〔名〕便所.

[旱成土] hànchéngtǔ〔名〕〔土〕アリディソル.

[旱船] hànchuán〔名〕①〔方〕庭園の中の水際にある木船形をした建物. ②平底のそり式の船. ③民間演芸'跑旱船'の道具. ＝'采莲船'

[旱稻] hàndào〔名〕陸稲. おかぼ. ＝'陆稻'

[旱道(儿)] hàndào(r)〔方〕＝'旱路'

[旱地] hàndì〔名〕①畑. 畑地. ＝'旱田'〈咱的地是～啊！〉おいらのところは畑だよ.〔～灌溉〕畑地灌漑.〔～栽培〕畑作. ②陸地.〔～上打不得浮拍〕〔諺〕陸の上では泳ぐことができない；何事もわかっている人の前でうそは言えないことのたとえ；'打浮拍'は水泳をすること.〔～乌龟——没处躲〕〔歇〕陸に上がったカメ——隠れる所がない；(《清平·快嘴》). ③〔土〕乾燥地.〔～农业〕旱地農業.

[旱风] hànfēng〔名〕空っ風.

[旱耕] hàngēng〔名〕水田に水を入れないで乾燥させたまま耕す.

[旱谷] hàngǔ〔名〕①〔土〕かれ谷. ②畑作物の総称.

[旱瓜] hànguā〔名〕〔植〕マクワウリ.

[旱瓜潦枣] hàn guā lǎo zǎo〔諺〕ウリは日照りの方がよく育ち、ナツメは雨天の方がよく育つ.

[旱龟] hànguī〔名〕〔動〕カメ.

[旱害] hànhài〔名〕干害. 干ばつ.

[旱河] hànhé〔名〕水のかれた川.

[旱荷] hànhé〔名〕〔植〕ノウゼンハレン.

[旱花水亚木] hànhuā shuǐyàmù〔連〕〔植〕ノリウツギ.

[旱患] hànhuàn〔名〕干ばつの災い.〈遭受～〉干ばつの災いを受ける.

[旱荒] hànhuāng〔名〕干ばつの害. 干ばつによる凶作.〈闹～〉干ばつによる被害がでる.

[旱蝗] hànhuáng〔名〕〔白〕日照りとイナゴの災害.

[旱季] hànjì〔名〕〔気〕乾期.

[旱金莲] hànjīnlián〔名〕〔植〕ノウゼンハレン. キンレンカ. ＝'金莲花'

[旱井] hànjǐng〔名〕①日照りに備えた口の小さな井戸. ②かれ井戸. ＝'枯井' ③冬の野菜貯蔵用井戸.

[旱境] hànjìng〔名〕〔土〕乾燥地区.

[旱九] hànjiǔ〔名〕冬至から数えて81日以内の晴れの多い季節のことをいう.

[旱蕨] hànjué〔名〕〔植〕イヌウラジロ；ホウライシダ科.

[旱潦] hànlǎo〔名〕日照りと多雨. 干害と水害.〈挽救～〉干ばつや大水から救済する.

[旱涝] hànlào〔名〕干ばつと浸水. 冠水と出水.〔～保收〕1)日照りでも出水でも収穫を確保する. 2)仕事の能力のあるなしにかかわらず賃金や奨励金をもらえる.〔～无常〕干ばつになったり氾濫したりする.

[旱雷] hànléi〔名〕晴天に鳴る雷.

[旱莲(子)] hànlián(zi)〔名〕〔植〕レンギョウ. ＝'小连翘'

[旱莲草] hànliáncǎo〔名〕〔植〕タカサブロウ.

[旱莲花] hànliánhuā〔植〕＝'旱金莲'

[旱莲木] hànliánmù〔名〕〔植〕カンレンボク.

[旱裂] hànliè〔名〕乾裂.〔動〕乾裂する.

[旱柳] hànliǔ〔名〕〔植〕①ペキンヤナギ. ＝'柳树'，'河柳' ②カナダポプラ.

[旱路] hànlù〔名〕陸路；'水路'に対して.〈从～走〉陸路を行く.〈走～〉陸路を行く.〔～上有车、水路上有船、人头上有钱〕〔諺〕陸路を行こうと思えば、すぐに車が手配でき、船を使おうと思えば、すぐにちょうどの船が見つかり、ほしいときにお金ができる；万事好都合にいっていること；(《初拍·35》).〔～营生〕陸路で稼業をする；(《兒女·21》).

[旱苗得雨] hàn miáo dé yǔ〔成〕旱天に慈雨が降る；(《水滸·50》).

[旱苗蓼] hànmiáoliǎo〔名〕〔植〕サナエタデ.

[旱魔] hànmó〔名〕ひどい干ばつ.

[旱磨] hànmò〔名〕石うす；コムギ粉などを乾いたままひくのに用いる；'水磨''粉磨'に対し.

[旱蔫] hànniān〔動〕干ばつでしおれる.

[旱年] hànnián ＝'旱年头'〔名〕日照りの年.

[旱碾] hànniǎn〔名〕〔方〕(人や動物でまわす)臼；四川.〈各自养着两三头拉～的牛〉めいめいが臼をひくウシを2，3頭飼っている.

[旱桥] hànqiáo〔名〕陸橋. ガード. 架道橋. 跨線橋.〈架设～〉陸橋をかける.

[旱芹] hànqín〔名〕〔植〕オランダミツバ.

[旱情] hànqíng〔名〕干ばつの情況.

[旱伞] hànsǎn〔名〕〔方〕☞〔了解〕④. ＝'阳伞'

[旱生卷柏] hànshēng juǎnbǎi〔連〕〔植〕イヌカタヒバ.

[旱生植物] hànshēng zhíwù〔連〕〔植〕乾陽性植物. 陸性植物.

[旱熟禾] hànshúhé〔名〕〔植〕スズメノカタビラ.

[旱水灾] hànshuǐzāi〔名〕干害と水害.

[旱死(了)] hàn, sǐ(le)〔動〕日照りで枯れる.〈棉花～了〉ワタが日照りで枯れた.

[旱獭] hàntǎ〔名〕〔動〕タルバガン. モンゴルマーモット. ＝'土拨鼠'

[旱天] hàntiān〔名〕旱天. 日照り.〔～雷〕〔方〕日照りのあとの雷；何かが突然はげしく轟音を発することのたとえにも.〔例〕〈～特别响, 惊天动地〉日照りのあとの雷はとりわけ天地を揺るがす.

[旱田] hàntián〔名〕①畑；'水田'に対して.〔～灌溉〕畑地灌漑.〔～作物〕畑作. 畑作物. ②雨水に頼って田植えをする田.

[旱甜瓜] hàntiánguā ＝'旱瓜'

[旱象] hànxiàng〔名〕干ばつの天気·現象. 干ばつの状況.

[旱鸭儿(～子)] hànyār(～zi)〔名〕陸のアヒル；泳げない人. 金づち.〈六个人都是～〉6人ともみな金づちだ.

[旱烟] hànyān〔名〕乾燥したタバコの葉をもみほぐしたもの. きざみ；手巻き、あるいはきせるで吸う. '水烟'〔水きせるで吸うたばこ〕に対して.〈吸～〉きざみたばこを吸う.〈他默默的坐在火旁吸了～〉彼は黙って火のそばに座って、きざみたばこを吸った.〔～管儿〕〔方〕＝'旱烟袋'

[旱烟袋] hànyāndài〔名〕きせる；俗に'烟袋'という.

[旱秧田] hànyāngtián〔名〕〔農〕多量の水分を含む土壌で、表面に水を蓄えなくてもよい稲田.

[旱谣言] hànyáoyán〔名〕まったくのデマ.

[旱灾] hànzāi〔名〕日照りの災害. 干ばつ.

[旱寨] hànzhài〔名〕地上軍の根拠地. 陸軍の根拠地.

[旱着] hànzhe〔動〕〔白〕ほったらかす. 相手にかまわない.〈你每说的只情说, 把俺每只顾～〉あなた方はただ話すばかりで、いっこうにおれたちにかまおうとしない；(《金瓶梅·68》).

[旱作] hànzuò〔名〕畑作.

[旰㊁] hàn〔旰旰〕(hànhàn)〔形〕〔書〕盛大なさま. ⇒㊀ gàn

[鳱㊁] hàn〔鳱鴠〕(hàndàn)〔名〕鳥の名. ⇒㊀ gān

[釬] hàn ①'焊'の異体字. ②古代の戦士の腕をおおうあてもの. こてあて. ③急ぐ；'悍'に通じる. ⇒ hàn ☞'焊'

[悍] hàn ①勇敢な. 精悍な.〈短小精～〉小柄できびきびしている. ②凶暴な. 荒々しい.〈蠢～的敌人〉愚かで凶暴な敵. ③＝'釬③'

[悍毒] hàndú〔形〕〔書〕凶暴である. たけだけしい.

[悍匪] hànfěi〔名〕〔書〕凶暴な賊.

[悍妇] hànfù〔名〕あばずれ女.

[悍戾] hànlì〔形〕〔書〕強暴である. 理をわきまえない. 没義道である.

[悍栗] hànlì〔形〕〔書〕凄壮である.〈旌旗杰气、顾骤～〉旗や矛の雄壮なさま、舞の動きはきわめて凄壮である；(《柳毅》).

[悍泼] hànpō〔名〕〔白〕(女について)じゃじゃ馬.

[悍然] hànrán〔副〕〔書〕横暴にも. 強硬に. むりおしに.〈强国往往不顾国际公法, ～侵略邻国〉強国は往々にして国際法を無視し、強硬に隣国を侵略する.〈～断绝一切经济关系和外交关系〉乱暴にもあらゆる経済関係と外交関係を絶つ.〔～不顾〕〔成〕平気で横車を押す.(人の意を介さず)独断独行する. 我意をはり、人の言うことに耳をかたむけない. ＝'不顾一切'〔～出兵〕〔成〕横暴にも出兵する.

[悍室] hànshì〔名〕〔書〕あばずれな妻.

[悍实] hànshi〔方〕＝'憨厚①'

[悍药] hànyào 名 補 剽薬.
[悍野] hànyě 形 俗 態度が横暴で道理が通らない.
[悍勇] hànyǒng 形 たけだけしく勇敢である. <~好斗>たけだけしく勇敢で、好戦的である.
[悍戆好斗] hàn zhuàng hào dòu 成 匹夫の勇のこと;(《荀子·大略》).

[垾] hàn 小さな土手;おもに地名に使われる. [中垾](Zhōnghàn)地名;安徽省.

[捍](*扞) hàn 守る. 防ぐ. <~海堰>防潮堤. <~边>辺境を防衛する.
[捍蔽] hànbì 書 動 書 遮り守る. 防衛する. <~东南>東南を防衛する. |名|緩衝国.
[捍边] hànbiān 動 ☞ 字解.
[捍格] hàngé 形 書 かたく拒むさま. ='扞格' <~不入>かたく拒んで入れない;(《釋名·釋天》).
[捍海塘] hànhǎitáng 名 防潮堤.
[捍海堰] hànhǎiyàn 名 ☞ 字解.
[捍拒] hànjù 動 書 (人·攻撃に)抵抗·反抗する, 逆らう. (意志·計画に)反対する. (欲望を)抑える. <他竟敢~会议决定, 擅自行动>彼はあえて会議の取り決めに逆らい、かってな行動をする.
[捍刃] hànrèn 動 書 刃を防ぐ. <玄临死之日, 期乃以身~>桓玄の臨終の日に、丁期は身をもって刃を防いだ;(《藝文類聚·33》).
[捍卫] hànwèi 動 防衛する. ='保卫' <~路线>路線を守る. <~祖国>祖国を防衛する. <~民族的尊严和国家的主权>民族の尊厳と国家の主権を衛護する. [~者]守り手. 擁護者. 例 <真理和正义的~>真理と正義の守り手.
[捍御] hànyù 動 書 ①防ぎ止める. 拒絶する. ②(侵入者を)防ぐ. 防衛する. <~祖国的边疆>祖国の国境地域を防衛する.
[捍债] hànzhài 動 書 債務を履行しない. 借金の返済を拒む. <~者为驴骡牛马>債務の履行を拒むものはロバ·ラバ·ウシ·ウマになる;(《冥祥記》).

[涆] hàn [涆涆](hànhàn) 形 盛んなさま.

[唅㊁] hàn 古代, 玉や貝を死者の口中に含ませること. またその玉や貝; '含' '琀' とも書く. ⇒ ㊀ hán

[焊](銲、^釬) hàn 動 はんだ付けする. 溶接する. 鋳かける. <~铁壶>鉄瓶を鋳かける. <电~>電気溶接. <~镜子的洋铁边>鏡のまわりにブリキをはんだ付けする. ⇒ '釬' 又 hàn
[焊补] hànbǔ 動 鋳かける. <~锅的漏洞>なべの穴を鋳かける.
[焊菜] hàncài 名 植 スカシタゴボウ. ='蔊菜'
[焊道] hàndào 名 機 溶接ビード.
[焊缝] hànfèng 名 機 溶接の継ぎ目. 溶接ビード. [~变形]溶接歪み. [~垫板]溶接の裏. [~间距]溶接ピッチ.
[焊钢] hàngāng 名 機 溶接鋼.
[焊工] hàngōng 名 機 ①金属の溶接作業. ②溶接工.
[焊管] hànguǎn 名 継ぎ目のある鋼管.
[焊糊] hànhú 名 機 クリームはんだ.
[焊花] hànhuā 名 溶接の際に飛び散る火花. <~四溅>火花が四方に飛び散る.
[焊活] hànhuó 名 ①はんだ付けの仕事. <收~>同上を受ける. ②はんだ付けの製品.
[焊机] hànjī 名 機 溶接機. [~头]溶接ヘッド. 溶接頭.
[焊剂] hànjì 名 化 溶接剤. はんだ. 溶接フラックス. 溶材. ウェルディング剤. コンポジション. ='焊药'
[焊件] hànjiàn 名 機 溶接物.
[焊脚] hànjiǎo 名 機 脚長.
[焊接] hànjiē 機 動 溶接する. 焼き付ける. <~铅管>鉛管を焼き付ける. |名|溶接. [~参数]溶数パラメーター. [~操纵机]溶接マニプレーター. [~车刀]溶接バイト. [~车间]溶接工場. 溶接作業場. [~吹管]溶接トーチ. [~电流]溶接電流. [~电源]溶接電源. [~缝]溶接継ぎ目. [~工程]溶接工事. [~工艺]溶接施工詳細. [~构件]溶接組立品. [~管]沸かし接管. 溶接管. ウェルド. [~规范]溶接条件. [~火焰]溶接炎. [~机]溶接機. [~夹具]溶接固定具. 溶接リング. [~检查]溶接検査. [~件]溶接ボンド. [~接头]溶接継手. [~卡具]溶接ジグ. 溶接固定具. [~连结]溶接結合. [~裂纹]溶接割れ. [~螺母]溶接ナット. [~喷嘴]溶接火口. [~区]溶接部. [~缺陷]溶接欠陥. [~线]溶接ライン. [~性能]溶接性能. [~应力]溶接応力. [~轴]溶接軸. [~装配]溶接組み立て.
[焊炬] hànjù 名 機 溶接トーチ. [~座]トーチ·ヘッド.
[焊口] hànkǒu 名 銅鉄器の継ぎ目. [~裂缝] 機 クレーター割れ.
[焊镴] hànlà ='焊蜡' 名 軟質はんだ. ='软焊料'
[焊料] hànliào 名 機 鑞合金. 鑞材. はんだ. ソールダー;溶点が低い軟らかいものを'软焊料'または'焊镴'といい、溶点が高く硬いものを'硬焊料'という. [~条]溶接棒. ='焊条'
[焊片] hànpiàn 名 機 ラグ.
[焊枪] hànqiāng 名 機 ①はんだごて. ②溶接ガン. 酸素銃.
[焊热] hànrè 名 溶接熱.
[焊丝] hànsī 名 溶接用線. ウェルディング·ワイヤー.
[焊酸] hànsuān 名 機 ソルダリング·アシド.
[焊条] hàntiáo 名 機 溶接棒. 添加棒. ロッド. [~合金]溶接ロッド合金. [~金属]溶接棒金属. [~钳]溶接棒ホルダー. [~余头]溶接残棒.
[焊铁] hàntiě 名 機 はんだ溶接.
[焊锡] hànxī 名 機 はんだ鑞. [~机]はんだ付け機. [~连接]はんだ接続.
[焊药] hànyào ='焊剂'
[焊液] hànyè 名 機 はんだ鑞の液.
[焊嘴] hànzuǐ 名 機 溶接火口.

[猂] hàn 名 姓.

[菡] hàn ①[菡萏](hàndàn) 名 書 '荷花' (ハスの花)の別名. ②名 姓.

[睅] hàn ①目がとび出ている. ②[睅眼](hànyǎn) 動 書 怒りをこめた目つきで, 禁止するよう伝える.

[颔] hàn ①生 下あご. ='下巴' ②うなずく.
[颔骨] hàngǔ 名 生 あご骨. <~脱臼>あごがはずれる.
[颔联] hànlián 名 文 律詩の第2連;第3·4句. ふつう, 対偶になる.
[颔首] hànshǒu 動 書 うなずく. <剑云~应了一个'好'字, 便在他的位子上坐下>剣雲はうなずいて'いいですよ'と言うと, 彼の席に着いた. [~微笑]うなずいてほほえむ.
[颔下] hànxià 名 書 下あご. <他摸着~的小胡子>彼は下あごのひげをなでている. [~之珠] 成 竜のあごの下にある真珠;得難い珍品のこと;(《莊子·列禦寇》).
[颔颐] hànyí 動 書 うなずく. <生愤懑绝倒, 口不能言, ~而已>生は怒りのあまり昏倒してしまい, 口がきけなくなり, ただうなずくだけであった;(《李娃》).

[顄] hàn ①下あご. ②[顄淡](hàndàn) 形 書 水がゆらゆら揺れ動くさま.

[蔊] hàn [蔊菜](hàncài) 名 植 スカシタゴボウ.

[撖] hàn 名 姓.

[熯㊀] hàn 動 方 ①火にあぶる. 焙じる. ごく少量の油でいためる. ='焙'; 炕. ②調理ずみの食品を蒸して温める. また, 冷や飯を温める;水を少し加え, とろ火で温める; 炖. <馒头~~热>'馒头'をちょっと蒸して温めなさい. <~糖糕>砂糖入りのもちを蒸す. ⇒ ㊁ rǎn
[熯热] hànrè 動 白 (冷めたものを)ぬくめる, 温める. <何不将来~了, 请他吃一杯茶?>あれを火で温めて, お茶を飲んでいただいてはどうだろう;(《警世·5》).
[熯天炽地] hàn tiān chì dì 成 火勢が強く熱いこと. <把一座火云洞, 被那烟火迷漫, 真个是~>火雲洞は火と煙に包まれ, まことに天地も焼けただれんばかりのありさま;(《西遊·41》).

[顩] hàn [顩顩](hànhàn) 形 書 顔がやつれている.

[憾] hàn 残念に思う. <引以为~>よって遺憾とする.
[憾事] hànshì 名 書 遺憾なこと. <这在我个人真是一件不能弥补的~>これは私個人にとって本当に埋め合わせることのできない遺憾な事である.

[撼] hàn 揺れ動く. 揺るがす. <~动>揺れ動く. 揺り動かす. <~山之力>山をも動かすような力. <震~天地><~天动地>天地を揺り動かす. <蚍蜉~大树>羽アリが大木を揺り動かそうとする;身の程を知らないたとえ;(韓愈《調張籍》詩).
[撼荡] hàndang 動 方 揺れる. 揺さぶる;東北. <你老~什么?老实点!>おまえはいつもなにをふらふらしているんだ. おとなしくしろよ.
[撼动] hàndòng 動 ☞ 字解.

[翰] hàn 長く硬い羽毛. 転 1)筆. <~墨>筆墨. 文章. 書画. <染~>筆に墨を含ませる. <词~两工>文句と字が両方とも見事な出来栄えである;(《初拍·9》). <珍重佳人赠好音, 彩笺方~两情深>ありがたくも佳人からうるわしい調べを贈られました. あや絹の詩箋とかぐわしい筆のあとに深い情を思いやることができました;(《飛烟》). 2)手紙. <华~><瑶~>お手紙. 貴翰. <~林>唐以後, 皇帝の文筆関係の仕事をした役人. 唐, 玄宗の時代に置いた文学侍従の官名;明清両代では進士から選び, 翰林院に職を奉じた官吏を指した. 一般に国史の編纂·経史の進講·文書起草などをつかさどった.
[翰读学] hàndúxué 名 '翰林院侍读学士'の略称.
[翰飞戾天] hàn fēi lì tiān 成 高く飛ぶことをいう;(《詩經·小雅·小宛》).
[翰林] hànlín 名 ☞ 字解 転 2). <将包公中了第二十三名进士, ~无

分、奉旨榜下即用知县 包公を23番目で進士に合格させましたが、翰林のポストに空がなかったため、聖旨をうけ、合格発表後すぐに知事に任用しました；(《三侠・4》).〈那～生得仪容俊雅, 性格风流〉かの翰林は生まれつき風采も美しく雅やかで、性格もさばさばしています；(《二拍・3》).［～学士］天子の詔勅を扱う官吏.〈例〉〈急令～草诏一道〉急いで翰林学士に詔勅を起草させた；(《水滸・1》).［～院］翰林院.〈例〉〈～文章, 武库司刀枪, 太医院药方〉翰林院の文章・武庫局の刀槍・太医院の処方箋. 大して役にたたない有名無実の意；(《豆棚・10》).

［翰墨］hànmò 名〈書〉☞〈字解〉〈転〉1).［～疆场］文筆での戦場. 書画の競争する場所.［～琳瑯］書画や文章がすばらしい.

［翰苑］hànyuàn〔名〕① 翰林院の別称. ② 文人の集まる所. 文壇.〈只合终身～中〉ただ文壇の中で身を終えるしかない；(《京本・14》).

［瀚］

hàn 広大である.

［瀚海］hànhǎi〔名〕広大な砂漠；特にゴビ砂漠を指す.

［镆］

hàn 名〈化〉人造放射性元素'锝'の別の訳語.

HANG 厂大

［夯㊀］（硂）

hāng ①〔名〕地突きや地固めに用いる道具；一般に木製.〈打～〉地固めする. ②〔動〕'夯'で地固めする.〈～实〉しっかり地固めする.〈～歌〉同上のときに歌う歌、また掛け声. ③〔動〕〈方〉棍棒などで力を入れて殴る；〈北京〉.〈～了他一门闩〉かんぬきで彼を一発殴った. ④〔動〕適量を超して食べる.〈～饭〉飯を食べすぎる. ⑤〔動〕〈方〉(力を入れてどしんと)たたく；〈北京〉.〈举起拳头向下～〉こぶしを振り上げてどしんとたたく.〈用劲儿～！〉思いきりたたけ. ⑥〔動〕〈方〉力んで担ぐ. ⑦〔形〕〈方〉堅固でない；〈北京〉.〈房子盖得～〉家がしっかりと建ててない. ⑧〔動〕〈方〉こわれる. だめになる；〈北京〉.〈那件事怕要～？〉あの事はだめになるのではないだろうか. ⑨〔形〕〈方〉鈍い. ぼんやりしている.〈这人有点发～〉この人はちょっと鈍い. ⑩〔形〕〈方〉いいかげんである. やる気がない；〈北京〉.〈这小子～得厉害, 干起活儿来懈里光当的〉この小僧はまったくいいかげんだ、仕事をやり始めるとだらだらとたるんでしまりがない. ⑪〔形〕〈方〉人が多い. 込み合っている；〈四川〉.〈这家馆子～得很, 我们另走一家吧！〉この店は人でいっぱいだから、私らは別のとこへ行こう. ⑫〔代〕〈方〉＝'那'；〈閩〉.〈～个老官〉あの男の人. ⑬〈白〉粗末である. 粗大である. // ㊁ bèn

［夯锤］hāngchuí〔名〕〈機〉杵形ハンマー. ラム. ランマー.

［夯打］hāngdǎ〔動〕突き固める.〈～土台子〉土の台を突き固めて作る.

［夯歌］hānggē〔名〕☞〈字解〉②.

［夯汉］hānghàn〔名〕① 無細工な男. いかつい男. ② 力仕事をする男. ☞'夯汉 bènhàn'

［夯活儿］hānghuór〔名〕力仕事. 荒仕事.

［夯货］hānghuò〔名〕① 重い荷物. ②＝'夯汉①' ☞'夯货 bènhuò'

［夯实］hāngshí〔動〕☞〈字解〉②.

［夯头］hāngtou〔代〕〈方〉＝'那里'；〈閩〉.〈书来冬～〉本はあそこにある.

［夯土］hāng tǔ〔連〕地突きする.［～机］〈機〉ビーター.〔名〕(hāngtǔ) 突き固めた土.

［夯筑］hāngzhù〔動〕土を枠に入れて突き固めて塀や家の外枠を造る. 胴突きして突き固める.

［挠］（攩）

hāng〔動〕〈方〉つちで打つ；〈河南〉. //'攩'又 dǎng ☞'挡㊁'

［亢㊁］

háng ＝'吭㊁' // ㊀ kàng

［行㊁］

háng ①〔名〕行. 列. 行列.〈单～〉1 列.〈双～〉2 列.〈第五～〉5 行目. 5 列目. ②〔名〕職業.〈内～〉玄人. 専門家.〈改～〉商売替えする. 転職する. ③ 商店.〈米～〉米穀店.〈电料～〉電気店.〈商～〉商店. 商社. ④〔名〕兄弟・姉妹の長幼の順序.〈您～几？〉あなたは兄弟の中で何番目ですか.〈我～三〉私は 3 番目です. ⑤〔量〕列になっているものを数える.〈一～字〉1 行の字.〈四～诗句〉4 行の詩.〈她写到最末两～了〉彼女は最後の 2 行まで書いた.〈慢将珠泪两～垂〉涙がふたすじ、ほほをゆっくりつたいます；(《清平・風月相思》). ⑥〈白〉仲間.〈拜别了假爹假妈, 和那姨娘～中都相叫了〉義理の父母に別れのあいさつをし、仲間の芸妓連中とも全部あいさつを交わした；(《醒世・3》). ⑦〔名〕〈白〉人称代名詞や人を表す名詞の後におき、場所詞として用いる；たとえば'我～'は'我这里'である.〈我～须使不得〉おれのところでは通用せんぞ；(《水滸・14》).〈他是夫人～的人〉彼は夫人のところの人です；(《水滸・16》).〈来你～求丸散〉あなたのところへ薬を求めに来た；(《元曲・望江亭・1》). ⑧〔助〕〈白〉複数を表す'们'に近い働きをする助詞.〈窦娥向哥哥～有句话〉竇娥は兄さんたちにちょっと話があります；(《元曲・竇娥冤・3》).〈僧～, 有谁随俺〉僧侶たちよ、だれか俺についてくるものはいないか；(《西廂・2》). // ㊀ xíng, ㊂ hàng, ㊃ héng

［行帮］hángbāng〔名〕〈旧〉同業者組合；同業者利益団体. ギルド.〈结～〉ギルドをつくる.［～现象］グループや派閥の現象.

［行辈］hángbèi〔名〕家族・親族内の長幼の順序. ＝'辈分'〈他～比我大〉彼は'行辈'が私より上だ.

［行差踏错］hángchā tàcuò〔熟〕〈方〉よく間違う. ＝'一差二错'；〈粤〉.

［行车］hángchē〔名〕〈方〉天井クレーン. 走行クレーン. カラン・パン. ＝'天车' ☞'行车 xíngchē'

［行次(儿)］hángcì(r)〔名〕仕事. 職業.〈况且我们又年轻, 又居这个～〉まして私どもは年齢も若い上に、こうした仕事をしております；(《紅楼夢・75》).〈自然派你一个～儿〉もちろん、おまえに仕事を割りあてよう；(《紅楼夢・93》).

［行打忽哧儿(的)］hángda hūcīr(de) ＝'行大呼哧儿(的)'〔形〕〈方〉精神が集中せずに注意が足りないさま. まったく気にしないさま；〈東北〉.〈你别～的, 手叫刀碰上非拉了不可！〉気をつけるように、刀が手に触れるとけがをするから.〈你好生拿着那个宝贝瓶子, 要是～的打了, 可没处买去〉気をつけてあの宝物の瓶を持ちなさい、もしも不注意で割ってしまったら買うところがない.

［行档］hángdàng〔名〕〈方〉希望. 望み. 見込み；〈閩〉.

［行当(儿)］hángdang(r)〔名〕① 商売. なりわい. 業種. 職種. 職業. 仕事. ＝'行业'；俗語.〈他是哪一个～上的？〉彼はどんな商売についているのか.〈改了～了〉商売替えをした.〈龙须沟这儿的人都讲究有个正经～〉竜鬚溝の人たちはみな何かまともな仕事をもつことを考えていますよ. ② 芝居の役柄；京劇の'生''旦'など.

［行道］hángdao〈方〉＝'行当(儿)①'〈泥、木、铁那一～的匠人〉左官・大工・かじ職人という商売の職人.

［行得埋］hángdemái〔動〕〈方〉① 割が合う. そろばんに合う. ② そりが合う. うまく交際できる；〈粤〉.

［行东］hángdōng〔名〕〈旧〉仕事場の親方.

［行发儿］hángfār〔名〕〈方〉(わずかな元手の)行商人.

［行贩(儿)］hángfàn(r)〔名〕行商人. 小商人.〈那～都在岸上坐地〉あの行商人は岸で腰をおろしている；(《水滸・38》).

［行规］hángguī〔名〕① 同業者間の規則. ② 店のきまり.

［行行出状元］hángháng chū zhuàngyuan〔諺〕各商売ごとに'状元'〈科挙殿試の首席合格者〉を出す.〈転〉1) 商売はその道によって賢し. 2) どの職業分野にも優れた者がでる；(《児女・11》).〈她认为～, 只要自己好好干, 总能作出成绩〉彼女は、どの職業にも優れた人が出るので、自分がしっかりやりさえすればよい成績をあげられると思った.

［行行通］hángháng tōng〔熟〕どの方面のことにも通じている. 万能である.

［行行子］hánghángzi〔名〕〈方〉子どもたち. 年のいかないもの.

［行号］hánghào〔名〕(合資で経営される)商会；(法人格の如何を問わず広く)会社. 商店.

［行户］hánghù〔名〕〈白〉① 妓楼. ＝'行院'〈吕玉少年久旷, 也不免～中走了一两遍, 走出一身风流疮〉呂玉は年も若く女房とも長い間会わなかったので、ついつい妓楼へ足を運び、梅毒にかかって体じゅうに出来物ができた；(《警世・5》).［～例］妓楼のしきたり. ② 同業者.〈从来梳弄的子弟, 早起, 鸨儿进房贺喜, ～中都来称贺〉これまで水揚げの客が朝起きると、やり手ばばが部屋に入って来ておめでたのあいさつをし、同業者も祝いにやってくるならわしだった；(《醒世・3》). ③ 店舗. 店.〈便遗下这挣钱的～与儿子〉そこで残されたのは店舗と息子だった；(《照世盃・3》). ☞'行户 xínghù'

［行话］hánghuà〔名〕職業隠語. 符丁. 業界用語.〈只有用他们的～, 才能说明出来〉彼らの職業隠語でのみ、うまく説明することができる.

［行会］hánghuì〔名〕〈旧〉都市手工業者や商人の同業組合. ギルド.［～思想］狭量で排他的保守的な考え方. セクト主義的な思想.

［行活］hánghuó〔名〕〈方〉質の悪い手工業製品；〈北京〉.

［行货］hánghuò〔名〕① 百貨. 器具や衣服などの商品. 品物.〈诸物～都有〉いろいろな商品がある；(《水滸・3》). ② 劣等品. 不良品.〈老娘, 快拿火来, 收拾～〉ばあさん、早く明かりを持って来てこれを始末してくれ；(《初拍・3》). ③〈貶〉しろもの. やつ.〈那厮当是我手里～〉相手は私の手の中のしろものにきまっている；(《水滸・27》). ④〈白〉男性の陽物. ☞'行货 xínghuò'

［行记］hángjì〔名〕〈白〉同業者.〈～中人, 只护～中人〉同業者は同業者だけ守る；(《金瓶梅・46》).

［行纪］hángjì〔名〕仲買人. ＝'牙行'

［行家］hángjiā〔名〕①〈方〉同業者；〈閩〉. ②〈白〉仲間.〈取长取短, 还分派众～身上〉いろいろな物を取っても、多くの仲間に分け与えた；(《照世盃・3》). ☞〈次項〉

［行家］hángjia〔名〕玄人. 専門家. その道に精通している人. ＝'内行人'〈他是～, 问他吧！〉彼は玄人だから彼に聞いてください.［～莫说力把话］〔諺〕玄人は素人の言うようなことを言うな；(《児女・11》).［～伸伸手, 便知有没有］〔諺〕玄人は手を伸ばしただけで、すぐにあるなしがわかる.［老～］老練者. ベテラン.〈例〉〈土法凿井的～〉民間の独特の方法で井戸を掘るベテラン.〔形〕〈方〉(肯定で副詞の修飾をうけ)玄人である. ＝'在行'〈您对种树, 挺～呀！〉

あなたは植樹には、たいへんな玄人だ. ☞ 〔内行〕

〔行价〕 hángjià 〔名〕相場. <朱砂的出处～>水銀の産地の相場.

〔行嫁〕 hángjià 〔名〕〔方〕〔旧〕① 化粧道具. ② 嫁入り道具；〔呉〕.

〔行间〕 hángjiān 〔名〕① 列の間. ② 行間. 株間. <栽种向日葵～的距离>ヒマワリを植える間隔. 〔～耕作〕〔農〕うね間耕作. 〔字里～〕文章の行間.

〔行接行〕 háng jiē háng 〔連〕同業者の往来を指す.

〔行距〕 hángjù 〔名〕行と行、また列と列の間隔. 行間. 株間；普通、植樹や作物を植える間隔.

〔行聚焦〕 hángjùjiāo 〔名〕〔物〕ライン・フォーカス.

〔行款〕 hángkuǎn 〔名〕書法または印刷の形式.

〔行款(ㄦ)〕 hángkuǎn(r) 〔名〕①(印刷・書式の)格式. ②〔白〕基準. 標準. <老淫妇说的没个～>こいつめ、言うことがめちゃくちゃだ；(《金瓶梅・88》).

〔行郎〕 hángláng 〔名〕〔方〕〔旧〕婚儀の介添えをする男の人；〔紹興〕.

〔行老〕 hánglǎo 〔名〕〔白〕もっぱら職業をあっせんすることを業としている人. 口入れ屋. <便再来周～家中来>再び口入れ屋の周のところへやってきた；(《警世・37》).

〔行列〕 hángliè 〔名〕列. 隊列. 隊伍. <他站在～的最前面>彼は列のいちばん前に立っている. <参加光荣～>光栄ある隊列に加わる. <一个～把棺材送到城外一所古庙里去>行列が棺おけを郊外の古寺に運んでいった. <用羡慕的眼光送着他和他所引导着的这个～>うらやましげなまなざしで彼と彼が引率しているこの行列を見送っている. 〔～式〕〔数〕行列式. デテルミナット. 〔～因子〕〔数〕行列式因子.

〔行旁注〕 hángpángzhù 〔名〕行間の注.

〔行铺〕 hángpù 〔名〕〔白〕店. 店舗. <那～人家, 那个肯赊半文>商人という者は、みなわずかな額でも掛け売りはしないものだ；(《水滸・103》).

〔行钱〕 hángqián 〔名〕〔白〕店員. 店の使用人. ＝'伙计'

〔行情〕 hángqíng 〔名〕相場. 市況. <～上涨>市価が上がる. <股票～好转了>株の相場は好転した. <随其～出售>成行相場で売る. <现货、期货～上涨>現物・先物とも相場高騰. <有时到外面打听～, 送送单子, 也是他的事>ある時には外で相場を聞いて、書類を送るのも彼の仕事だった；(《二十年・3》). <就是东西贵贱～, 他是知道的, …>品物の値段や相場については、彼が承知していますから、…；(《紅樓夢・48》). <俺在江湖上走的多, 晓得～>私は世間をよく渡り歩いているので、相場がよくわかっている；(《金瓶梅・81》). 〔～单〕相場表. 〔汇兑～〕為替相場. 〔票汇～〕参着為替相場. 〔市场～〕市場相場. ■ 周囲の状況. みんなの気持ち・考え. <先领领大家的～再发言>ひとまずみんなの考えを伺ってから話します. ☞ '行情 xíngqíng'

〔行情行市〕 hángqínghángshì 〔形〕〔方〕多いさま；〔呉〕. <车浪人～>車の中はひどく混みあっている. <伊有～钞票>彼はたくさんのお札を持っている.

〔行ㄦ〕 hángr 〔名〕〔方〕① 方法. 形式；〔北京〕. <这么闹可不是～>こういうやり方はよくない. <这叫什么～！>これは何てやり方だ. ②('～…～…'という型で)時に；〔北京〕. <他这程子～来～不来>彼はこのころは来たり来なかったりだ. ③('～…就…'という型で)…かと思うと…；〔北京〕. <他～哭就笑>彼は泣いたかと思うと笑う. ☞ '行ㄦ xíngr'

〔行扫描频率〕 hángsǎomiáo pínlǜ 〔連〕〔機〕線周波数.

〔行市〕 hángshì〔又〕hángshi 〔名〕① 市価. 相場. <～涨了>相場があがった. <这东西按目前的～, 再便宜也得十元钱>この品は今の市場の状況ではどんなに安くても10'元'はかかるでしょう. 〔长期票据～〕長期手形相場. 〔电汇～〕電信為替相場. 〔付款～〕支払相場. 〔收款～〕受取相場. 〔公定～〕公定相場. 〔挂牌～〕公示相場. 〔汇兑～〕為替相場. 為替レート. ＝'牌价' 〔货到～〕参着払相場. 〔间接～〕間接相場. 〔开盘～〕寄り付き相場. 〔内汇～〕国内為替相場. 〔普通～〕通り相場. 〔收盘～〕大引け相場. 〔外汇～〕外国為替相場. 〔现货～〕現物相場. 〔长(zhǎng)～〕1)相場があがる. 2)つけあがる. いい気になる. 〔直接～〕直接相場. ② いい時機. ③ 成り行き. さだめ. きまり. 可能性；運命や情勢上の. <谁都有死的～>だれでも死ぬさだめになっている. ④〔方〕境遇. 置かれている状態；多くよくない場合を指す；〔北京〕. <我们拉洋车的, 早晚会有饿死的～>おれたち車ひきは、いずれ飢え死にすることになる境遇だ. <早解放几年, 我们到不了这个～>解放がもう何年か早かったら、我々はこんな状態にはならなかったのに. ⑤〔方〕事物が変化する情況. ☞ '行市 xíngshì'

〔行势〕 hángshì 〔形〕〔方〕有能である；'行市'とも書く；〔四川〕. <他做事倒还～>彼は仕事をするとなると、かなりのやり手だ.

〔行事〕 hángshì 〔白〕＝'行当(ㄦ)①' ☞ '行事 xíngshì'

〔行式打印机〕 hángshì dǎyìnjī 〔連〕〔電算〕ライン・プリンター. ＝'行式印刷机'

〔行手〕 hángshǒu 〔名〕〔方〕玄人. ＝'内行人', '行家 hángjia' <庄稼老～>農作業のベテラン.

〔行首〕 hángshǒu 〔名〕〔旧〕娼妓. 遊女. 高級妓女. おいらん. <却好队中～到面前来斟酒>ちょうど娼妓が前にきて酒をつぎます；(《二拍・7》). <陈师师、徐冬冬两个～、一时都到>陳師師・徐冬冬の二人のおいらんは、まもなくやってきた；(《古今・12》). <～方调筝之间, 见周秀说殿试所嘱之言, 幽情颇喜>遊女がちょうど箏の音合わせをしている間に、私、周秀が殿試秀才殿のお言葉を伝えましたところ、すこぶる喜んでおりました；(《宣和》).

〔行书〕 hángshū 〔名〕〔白〕八股文の選集；挙人の文を集めてある. ☞ '行书 xíngshū'

〔行同步调整〕 hángtóngbù tiáozhěng 〔連〕〔機〕水平同期調節.

〔行同步信号〕 hángtóngbù xìnhào 〔連〕〔機〕線同期信号. 水平同期信号.

〔行伍〕 hángwǔ 〔名〕軍隊の隊列. また広く軍隊；昔、5人を'伍'として25人を'行'とした. 〔～出身〕軍人あがり. 例<那指挥官虽自～, 一派文雅的风度, 却使人看不出他的本来面目>その指揮官は軍人あがりだが、上品な風格を持ち、人には本来の姿は見やぶられない. 例<二爷乃黄州人, 名叫韩彰, 是个～>二爺は黄州の人で名は韓彰、軍人の出であった；(《三俠・31》). 〔投身～〕軍隊に身を投じる.

〔行务〕 hángwu 〔名〕〔方〕もっぱらある種のよからぬ事をする人；〔北京〕. <他是个吃喝嫖赌抽的～>彼は、食う・飲む・買う・打つ・吸うの道楽者だ.

〔行眼ㄦ〕 hángyǎnr 〔名〕〔方〕外国人経営の店の小売部；〔北京〕.

〔行业〕 hángyè ＝'行当(ㄦ)①' <这里近年又新添了一个新的～>ここでは近年さらに新しい業種を一つふやした. 〔～界限〕業務区分. 〔～语〕＝'行话' ☞ '行业 xíngyè'

〔行佣〕 hángyòng 〔名〕〔方〕手数料. コミッション. ＝'佣金'

〔行语〕 hángyǔ ＝'行话'

〔行窳〕 hángyǔ 〔形〕〔書〕(内容が)薄っぺらだ. 質が低い.

〔行员〕 hángyuán 〔名〕銀行の職員.

〔行院〕 hángyuàn 〔名〕〔白〕① 妓楼または役者のいる所. <亲友中为我留恋～, 都不相顾>親戚や友人は私が廓に未練があるために、だれもかまってくれない；(《警世・32》). <只去～人家串>ひたすらあちこちの妓楼に足を運んだ；(《水滸・20》). ② 娼妓. 妓女. 役者. ＝'衏衏' <那粉头是西京来新打踅的～>あの女は西京から新たに来た芸人である；(《水滸・103》). ③ 同業者グループの間の組織. <～少有认得你的, 你去投奔阿谁？>同業者仲間にはおまえを知っている者が少ないのに、だれのところに身を寄せるのだ；(《古今・36》).

〔行栽〕 hángzāi 〔名〕〔園〕並木植え.

〔行栈〕 hángzhàn 〔名〕〔旧〕① 商品を保管したり、商売を仲介したりする店. ② 商家が商品を保管しておく倉庫.

〔行株距〕 hángzhūjù 〔名〕株の間隔.

〔行缀〕 hángzhuì 〔名〕〔白〕行列. <未返神仙～>いまだに神仙の列にかえっていない；(《古今・12》).

〔行子〕 hángzi 〔名〕〔方〕嫌われている人やたいしたことのない物を指す；〔北京〕. <什么～>どんな物. <这道～>この手の物. <那个混帐～又来捣乱了>あの野郎、またまぜっ返しに来た. <这种～并不稀罕！>こんな物なんか少しもありがたくない. <省得受孙家那混帐～的气>あの孫家のとんでもないやつから、いびられずにすみます；(《紅樓夢・81》). ☞ '行子 xíngzǐ'

〔行作〕 hángzuō 〔名〕〔方〕粗悪品を製造する手工業の工場；〔北京〕.

〔行坐标〕 hángzuòbiāo 〔名〕〔算〕行座標.

〔迒〕

háng ① 獣や車両の通った跡. ② 道路.

〔吭㊀〕

háng ① のど. 声. <引～高歌>声を長く伸ばし高らかに歌う. ②〔動〕〔方〕あえぐ. 息切れする；〔四川〕. <他跑得七～八嘴的>彼は走ってぜいぜい言っている. // ㊁ kēng

〔吭气〕 hángqì 〔動〕〔方〕息切れする. 荒い息を吐く；〔四川〕. <他在～了>彼は荒い息を吐いている.

〔杭〕

háng ① '杭州'〔浙江省にある市〕を指す. <～州>同上. ②〔杭育〕(hángyō)〔擬〕よいしょ；重いものを担ぐときなどの掛け声. ③〔方〕＝'尝', '经受' ④〔方〕がんばる. 持ちこたえる. (困難に)耐える；〔呉〕. <迭眼困难, ～一～就过去勒>これっぽっちの困難、ちょっと頑張ればすぐに解決する. <两百斤担子侬～得住哦？>2百'斤'の荷にきみは耐えられるか. ⑤〔名〕姓.

〔杭白芷〕 hángbáizhǐ 〔名〕〔植〕オオシシウド. タイワンシシウド. ハナウド.

〔杭绸〕 hángchóu 〔名〕杭州産の絹織物.

〔杭缎〕 hángduàn 〔名〕杭州産の繻子.

〔杭纺〕 hángfǎng 〔名〕杭州産の絹織物.

〔杭杭子〕 hánghángzi 〔名〕〔白〕役たたず. ＝'杭子'

〔杭好杭歹〕 háng hǎo háng dǎi 〔熟〕〔白〕よかったり悪かったりする. ＝'忽好忽坏'；(《姻緣・71》).

〔杭剧〕 hángjù 〔名〕杭州地方の芝居.

〔杭烟〕 hángyān 〔名〕杭州産のたばこ.

〔杭州〕 Hángzhōu 〔名〕杭州；地名. 〔～篮〕〔方〕手かご；底が六角形で深めのかご. 多く杭州で生産される；〔呉〕. 〔～龙井〕杭州竜井などに産する緑茶の一種.

〔杭子〕 hángzi 〔白〕＝'杭杭子'

〔斻〕

háng 船を並べて川を渡ること.

[衖] **háng** → 巷.

[衖衕] hángtòng 白 = '巷子 xiàngzi'

[衏院] hángyuàn 名 白 妓楼. = '行院 hángyuàn' 〈窠子～娼〉私娼や郷の娼妓；(《金瓶梅·94》).

[衏衏] hángyuàn 名 白 = '衏院' 〈合～中姊妹, 也没一个不喜欢陈秀才的〉もちろん妓楼の姉さんたちのなかに陳秀才を嫌っている者は一人もいない；(《初拍·15》). [～人家]妓楼. 妓院.

[衏子] hángzi 名 白 妓楼.

[航] **háng** ① 船. ② 航行する. 〈～海〉航海する. 〈～遍世界各个港口〉世界の港をくまなく航行する. 〈纱窗拦住了蚊子的飞～〉網戸はカ(蚊)の飛来を遮った. 航空する. ③ 名 姓.

[航班] hángbān 名 就航ダイヤ. 航空便. [～号码]航空便番号. フライト・ナンバー.

[航标] hángbiāo 名 ① 海 航海標識. コース・ライト. 航路標識. 航空標識. [～船]設標船. ② (多く抽象的な)向かうべき目標.

[航测] hángcè 名 ① 航路測量. ② 航空撮影による測量.

[航程] hángchéng 名 ① 航路. 航海. 航行. 〈变更～〉航海を変更する. [～保险]航海保険. [～保险单]航海区間の決まった保険証書. 定航保険証券. [～变更条款] 貿 航海変更約款. [～中止条款] 貿 航海中絶免責条項. 航海中絶不担保約款. ② 航行距離. 航程. 航続距離. 〈离上海一日间的～〉上海から一日間の航程. [变换～]航程変更. ③ 機 レンジ・アビリティ.

[航船] hángchuán 名 ① 方 客を乗せ都市と郷村間を往復する船；もともと甲板に人を、船底の方に貨物を乗せ人力でこぐ大型の船を指し、人を乗せるだけのものを'埠船'といった；②, 又②. 〈撑～〉同上をこぐ. 〈到娄门时, ～已开〉婁門に着いた時には、定期船はすでに出ておりました；(《警世·22》).

[航次] hángcì 名 ① 航行ナンバー. フライトナンバー. ② (船舶などの)出航回数. 航海. 〈增加～〉増船する. 〈按每一～, …〉各一航海につき、….

[航道] hángdào 名 ① 航路. 〈沿着他开辟的～胜利前进〉彼が開いた航路を首尾よく前進する. ② (航行可能な)水路. 船路. ウォーター・ウェー. [～测量船]水路測量船. [～权] 体 ライト・オブ・ウェー；ヨット.

[航渡] hángdù 名 軍 海上移動. = '海上航渡'

[航高] hánggāo 名 飛行高度.

[航海] hánghǎi 動 航海する. 〈他从天津～到神户去〉彼は天津から神戸まで航海する. [～梯山] 成 大海を渡り、山に登ること. 長い間、種々の困難を経ること；(《廣弘明集·梁簡文帝·大法頌序》). 名 航海. [～导航]航法. [～灯]航海灯. [～地图]チャート. [～法]航海法. [～技能]航海術. [～家]航海者. [～雷达]航行用レーダー. [～历(书)]航海暦. 天測暦. [～练习船]航海練習船. [～罗盘]シー・コンパス. 航海コンパス. [～模型]船のモデル. 水上模型. [～权]航海権. [～日记]航海日誌. ログ・ブック. [～日志]航海日誌. [～术]航海術. = '船艺' [～速度]航海速度. [～速率]航海速力. [～图]航海図. [～信号]航海信号. [～学]航海学. [～仪器] [～仪表]航海用計器. [～装备]艤装.

[航徽] hánghuī 名 航空機関や航空会社のシンボルマーク.

[航机] hángjī 名 定期便の航空機.

[航迹] hángjì 名 航跡. トラック. 飛行経路. 〈留下～〉航跡をのこす. [～角] 軍 航跡角. = '航空航迹角' [～云]飛行機雲.

[航寄] hángjì 動 航空便で送付する. 空便する. 〈请～样本、图片等, 以便我方用户研究选购！〉弊方需要家の買い入れ方検討の都合あり、カタログ・図面などを空便願います.

[航进] hángjìn 動 航行し進む. 〈有一只船鸣响着汽笛向前方～〉一隻の船が汽笛を鳴らしながら前方へ航行している.

[航距] hángjù 名 航行距離. 航程. [～相当额运费] 貿 航程相当運賃.

[航空] hángkōng 名 航空. 〈由～寄上羊毛样品如下, 供做参考〉ご参考までに、下記羊毛見本空便しました. [～包裹]航空小包. [～包装]航空包装. [～保险]航空保険. [～标识]航空標識. [～兵]航空部隊. 航空兵. [～部队]航空科部隊. [～突击]航空攻撃. [～兵力]航空兵力. = '空中兵力', '空军部队' [～病]航空病. [～测量]航空測量. 空中写真測量. = '航空摄影测量' [～磁测]航空磁気測量. [～弹药]航空武器弾薬. [～导弹]機上積載ミサイル. [～地面电台]航空無線局. [～地勤]航空地上勤務. [～职务]同上. [～地图]航空地図. エアロマップ. [～发动机]航空発動機. エア・エンジン. 空気モーター. [～法]航空法. [～费]航空郵便料. [～服务员]スチュワーデス. [～港]空港. = '航空站', '机场' [～工程]航空工学. [～工业]航空工業. [～公司]航空会社. [～挂号]航空書留. [～管制中心]航空管制本部. [～航天]エアロスペース. [～绘算法]算定航法. = '盲航法' [～火力支援]航空支援. [～机]航空機. [～机推动力]航空推進. [～基地]エアベース. [～集团军]航空軍. [～技术]航空技術. [～交通管制]航空交通管制. [～勘查]空からの調査. [～控制]航空統制. [～罗盘]航空コンパス. [～帽]航空帽. [～煤油] 石 航空ケロシン. [～模型]航空模型. 航空機モデル. [～母机]親子飛行機. [～母舰]空母. 航空母艦；日語. [～器] = '航空机' [～器材]航空資材. = '空军器材' [～气象学]航空気象学. [～气象站]航空気象観測所. [～气压计]航空気圧計. [～汽油]航空ガソリン. [～签]航空便シール. [～情报]航空情報. = '空军情报', '空中侦察所得情报' [～群]航空群. = '航空大队' [～燃料]航空燃料. [～润滑油]航空オイル. [～摄影]航空写真. [～机]航空撮影機. [～师] 軍 航空師団. [～事业]航空輸送事業. [～提单]航空貨物受取証. = '空运提单' [～天气广播] 気 航空気象放送. [～涡轮机]航空タービン. [～像片]航空写真. [～信标]航空標識. [～信封]航空便封筒. [～信号灯]航空交通信号. [～性中耳炎]航空性中耳炎. [～学]航空学. [～学校]航空学校. = '飞行学校' [～学院]航空大学. 航空学院. [～眼镜]飛行眼鏡. [～液压油]航空作動油. [～医生]航空医官. = '航医' [～医学]航空医学. [～仪表]航空計器. [～邮件]航空郵便物. エアメール. [～邮票]航空切手. [～邮筒]航空郵便ポスト. [～鱼雷]航空魚雷. [～宇宙武器]航空宇宙兵器. [～云]飛行機雲. = '凝结尾迹' [～运动] 体 航空機(飛行機·ヘリコプターなど)を利用して、空中で行うスポーツ；スカイ・ダイビングなど. [～运输]航空輸送. [～保险]空輸保険. 航空保険. [～条款]航空輸送約款. [～炸弹]航空爆弾. [～站] 1) 空港. 2) 軍 空軍ステーション. [～障碍灯]航空障害灯. [～照明]航空照明. [～照片] [～照像]航空写真. [～照像机]航空カメラ. [民用～]民間航空.

[航联] hánglián 名 略 航空連合会. = '航空联合会'

[航路] hánglù 名 航路. レーン. 〈它们指示着敌机的～〉それらは敵機の航路を示している. [～标志] [～标识]航路標識. [～灯]コース灯.

[航模] hángmó 名 略 ① 模型飛行機. = '航空模型' ② 模型船. = '航海模型' 〈我小时候玩过～〉私は幼いときに船の模型をいじったことがある.

[航母] hángmǔ 名 軍 空母. [～编队]空母部隊. [～打击部队]打撃空母部隊. [～攻击部队]攻撃空母打撃部隊. [～舰载机]空母機.

[航权] hángquán 名 ① 航海権. ② 航空権.

[航摄像片] hángshè xiàngpiàn 連 航空写真.

[航驶] hángshǐ 動 船に乗って航行する. 〈乘着白帆船向着无边的理想～去〉白い帆船に乗って限りない理想に向かって航行していく.

[航速] hángsù 名 船あし. 航海速度. 速力. 飛行速度.

[航天] hángtiān 名 大気圏外航行. 宇宙飛行. = '空间飞行', '星际飞行' [～舱]宇宙カプセル. 宇宙キャビン. [～电源系统]宇宙動力システム. [～飞船]宇宙船. = '宇宙飞船' [～飞机]スペース・シャトル. [～服]宇宙服. = '宇宙服' [～火箭]宇宙ロケット. [～技术]宇宙科学技術. [～密封舱]宇宙カプセル. [～器]航宙機；人工衛星·宇宙船·宇宙ステーションなど. [～推进]宇宙航行体推進法. [～食品] [～食物]宇宙食. [～武器]宇宙兵器. [～学]航宙学. 宇宙飛行術. = '星际航行学' [～医学]宇宙医学. [～员]宇宙飛行士. 宇宙飛行者. = '宇航员' [～战]宇宙戦争. = '宇宙空间战' [～站]宇宙ステーション. = '宇宙空间站'

[航图] hángtú 名 航空図. = '航空地图'

[航途] hángtú 名 航路；人工衛星に関する.

[航务] hángwù 名 水上運送の業務. 航海業務.

[航线] hángxiàn 名 ① 飛行コース. ② 航路. 航空路. エア・ライン. = '航道' 〈开辟～〉航空路を開く. 〈成田到北京的～〉成田から北京までの空路. 〈请据最低运费～发货为荷〉最低運賃航路でご出荷願います. [～标灯]航路標識灯. = '航路灯' [～不定的货船] [～不定的货轮]不定期貨物船. 不定期船. [～灯标]航空路標識灯. 航空路灯台. ライト・ライン. [～管制]航空路管制. [～计算机]コース計算機. [～监视雷达]航空路監視レーダー. [～起点]出発点. = '启航点', '出发点' [～图]航路図. 海図. 水路図. [～指示器]進路表示器. [～自动记录器]航跡自画器. [班轮～]定期船航路. [近洋～]近海航路. [欧州～]ヨーロッパ航路. [香港～]ホンコン・ライン. [远洋～]遠洋航路.

[航限保单] hángxiàn bǎodān 連 定航海保険証券.

[航向] hángxiàng 名 ① 機首·船首の方向. ② 航行の方向. 飛行方向. 〈拨正～〉航路を正しくする. 〈沿着他指引的～前进〉彼が誘導する方向に沿って前進する. [～变动]コース変動. [～灯]コース灯. コース・ライト. [～记录器]コース・レコーダー. [～信标]コース・ビーコン. [～指示器]かじ角指示器. ③ (闘争の)方向. 〈坚冰已破, ～已明〉もうすでに頑強な敵を消滅し、正しい路線も明らかになった.

[航校] hángxiào 名 略 航空学校. = '航空学校'

[航信] hángxìn 名 航空(郵)便.

[航行] hángxíng 動 航行する. 〈大海～靠舵手〉大海を航行するには舵手(だしゅ)にまかせる. 名 航行. ナビゲーション. [～表] 機 磁針儀. [～侧风] 気 横風. [～灯]航空灯. [～术]航法. [～速度] 体 ヘッド・ウェー；ヨット.

[航讯] hángxùn 名 航空情報.

[航业] hángyè 名 船舶運送業.

[航邮] hángyóu 名 航空郵便. [～提单]航空貨物受取証. = '航空提单' 動 航空便で送る.

[航运] hángyùn 名 水上運送. 海運. 海上輸送； '内河航运' 内河

の水上運送〕、'沿海航运'〔近海運輸〕、'远洋航运'〔遠洋運輸〕に分かれる．［～公司］船会社．［～业］海運業．〔動〕海上輸送する．

［航政］hángzhèng〔名〕海運に関する行政．

［绗］ háng〔動〕綴じる．キルティングする．仮縫いする；綿入れ・布団などを作るさい、粗く縫って、布と綿とを綴じ付けること．〈～棉袄〉綿入れの上着の綴じをする．〈～被子〉掛け布団の綴じをする．

［颃］ háng ①☞'颉颃'（☞'颉㊀'）②くび．のど．

［桁㊀］ háng ［桁杨］（hángyáng）〔名〕昔の刑具；罪人につけた首かせや足かせ．〈～相望〉罪人が多いことをいう；（《莊子·在宥》）．// ㊀ héng, ㊂ hàng

［䀪］ háng 鳥が上へ下へと飛翔するさま．＝'颃'

［㰠］ háng〔名〕㊉希望；'希望'の合音文字；㊣．〈冇晒～〉まったく望みがなくなった．

［行㊂］ hàng ☞'树行子' // ㊀ xíng, ㊁ háng, ㊃ héng

［沆］ hàng ☞〔語素〕．

［沆茫］hàngmáng ＝'沆漭'

［沆漭］hàngmǎng〔動〕㊎〈洪水で〉水面の果てしないさま．

［沆瀣］hàngxiè〔名〕㊎①露．［～之水］露の玉．例〈名曰'承露盘'接三更北斗所降～〉名付けて「承露盤」といい、3'更'〔真夜中〕に北斗星が降らす露の玉を受ける；（《三國·105》）．②（Hàng-Xiè）崔沆と崔瀣；いずれも唐代の人．科挙の試験の主任試験官とその及第者の間柄であった．［～相投］〔成〕お互いに意気投合すること；（《後漢通俗演義·62》）．［～一气］〔成〕㊇悪人がぐるになる．臭いもの同士が気脈を通じる；（錢易《南部新書·戊》）．

［巷㊁］ hàng '巷㊀'に同じ．// ㊀ xiàng

［巷道］hàngdào〔名〕水平坑道．坑道．［～口］㊥スロート．

［桁㊂］ hàng 衣桁．えもん掛け．// ㊀ héng, ㊁ háng

HAO ㄏㄠ

［茠㊀］ hāo 抜く．取り除く．＝'薅' // ㊁ xiū

［蒿］ hāo ①（～子）〔名〕㊇ヨモギ．ニガヨモギ．＝'香蒿'，'青蒿' ②〔名〕姓．

［蒿本］hāoběn〔名〕㊇センキュウ．

［蒿草］hāocǎo〔名〕㊇ヨモギグサ．

［蒿草不值］hāo cǎo bù zhí〔成〕ちりあくたのように価値がない．一文の価値もない；多く、そのように取り扱うことを指す．

［蒿秆］hāogǎn〔名〕㊇ヨモギ．＝'蒿子'

［蒿荐］hāojiàn〔名〕むしろ；冬期、風よけのために入り口に掛けたり、座具に用いたりする．

［蒿莱］hāolái〔名〕㊎ヨモギとアカザ．㊇野草．荒れ草．〈万家墨面没～〉無数の人民は食えず血色が悪く、落ち着く所もなく転々とする姿が荒れ草のなかに消える；（魯迅《無題·致新居格》詩）．

［蒿里］hāolǐ ㊎〔名〕①死人の里．②弔いの歌．［～薤露］〔成〕挽歌；'蒿里'も'薤露'も漢の楽府名で挽歌である；（《史記·田儋列傳》）．

［蒿目］hāomù〔動〕㊎目をあげて遠くの方を見る．憂い見る．〈这句话正是个伤心～之词，…〉この言葉はまさに心をいため憂えて言った言葉であり、…；（《兒女·39》）．［～时艰］〔成〕世事を憂い心安らかでないこと；（《莊子·駢拇》）．

［蒿恼］hāonǎo〔動〕㊀①騒がす．騒ぎ困らせる．迷惑をかける；'薅恼'とも書く．〈贼道出去不得了，必在窗里跳出，我且～他则个〉くそ道士のやつ、出れないのできっと窓から飛び降りるだろう、ちょっと困らせてやろう；（《初拍·17》）．〈正是忙日子，却来～〉ちょうどお忙しい時に来てお騒がせしました；（《醒世·18》）．〈我且去～他一场，教他大家没趣〉私はひとつ彼を騒いで困らせて、皆のものを白けさせてやろう；（《古今·27》）．〈如是的～了两夜〉このように二晩騒がせた；（《水滸·92》）．②＝'懊恼'

［蒿茼］hāotóng〔名〕㊇シュンギク．＝'茼蒿'

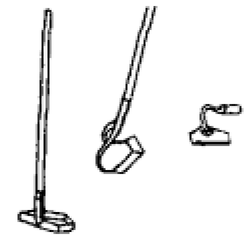
［蒿子菜］hāozicài ＝'蒿茼'

［蒿子杆(儿)］hāozigǎn(r)〔名〕㊇シュンギクの茎．

［蒿子毛儿］hāozimáor〔名〕㊉シュンギクの葉；㊣京．

［薅］ hāo ①〔動〕（手で草などを）抜く．むしる．〈～草〉草を取る．〈～毛〉羽毛をむしりとる．〈饭碗粗的松木，用两前掌抱住，一摇再一摇，连根～出啦！〉御飯茶わんの太さのマツの木を両手でかかえ、ぐらぐら動かして根こそぎ抜き取った．〈～胡子〉手でひげをむしり取る；（《兒女·25》）．②〔動〕㊉つかむ．つかんで引っ張る．＝'揪'〈往前一～，就把梁有才按在那儿了〉手前にぐいっとひっぱると、梁有才をそこに押しつけた．〈把他～来〉彼をつかまえてこい．③〔動〕㊉中耕して除草する；㊣四川．〈今年的红苕没～过，咋个长得好嘛！〉今年のサツマイモは中耕して除草しなかったが、どうしてよく生長したのだろう．

［薅锄］hāochú〔名〕除草用のくわ．



薅锄

［薅稻子］hāo dàozi〔連〕手でイネの除草をする．

［薅荒］hāo, huāng〔動〕荒れ地の草を除く．荒れ地を拓く．

［薅毛儿］hāo, máor〔動〕㊉髪の毛をひっぱる；㊣北京．〈这推子该磨了，净～〉このバリカンは研がなきゃだめだ、髪がやたらに引っかかる．

［薅恼］hāonǎo ＝'蒿恼'〈只是我在此住了多年，从不曾～乡邻〉わしはここに住んで長いことになるが、これまで隣近所に迷惑をかけたことはない；（《兒女·31》）．〈～杀诸佛罗汉〉諸仏羅漢をひどく悩ます；（《水滸·3》）．〈清河县里有几个奸诈的浮浪子弟们却来他家里～〉清河県に悪知恵の働くちんぴらが何人かいて、彼の家へ来てやたらと騒ぎたてた；（《水滸·24》）．

［薅刨］hāopáo〔動〕㊉耕す；㊣四川．〈隔几天，那～过的莴笋又该浇粪了〉数日したら、あの耕作したカキチシャにまた肥料をかけねばならない．

［薅下来］hāoxialai〔動〕ひきずりおろす．〈哧地一下子，从车上给～啦〉ずるっと、車からひきずりおろされた．

［薅秧藨］hāoyāngbiāo〔名〕㊇カジイチゴ．

［薅秧耙］hāoyāngpá〔名〕㊉苗取りまぐわ；㊣四川．

［嚆］ hāo 叫ぶ．〈～矢〉（·shǐ）かぶら矢．㊇物事の始まり．起源．さきぶれ．〈人类星际旅行的～矢〉人類の宇宙旅行のさきぶれ．〈整个的翻译，或者怕要以杨凡的这部为～矢吧〉全部の翻訳はおそらく楊凡のこの部が嚆矢となるであろう．

［号㊁］（號） háo ①声を長く伸ばして呼ぶ．〈北风怒～〉北風がうなる．②〔動〕大声で泣く．〈哀～〉号泣する．〈他想叫，想～〉彼は叫び、大声で泣きたかった．// ㊀ hào

［号佛］háofó〔動〕㊀大声で念仏を唱える．〈～行香〉念仏を唱え香をたく；（《紅樓夢·19》）．

［号寒］háohán〔動〕㊎寒いと言って泣く．〈子～于严冬，女啼饥于永昼〉子は厳しい冬に寒いと泣き、女はいつもいつも飢えに泣く；（《警世·38》）．［～啼饥］〔成〕飢えや寒さで苦しむ．

［号号(地)］háohāo(de)〔形〕㊀泣きわめくさま．〈那婆娘却～地假哭起养家人来〉女房はわあわあと（亭主の死に対し）うそ泣きをし始めた；（《金瓶梅·5》）．

［号呼］háohū〔動〕㊀大声で呼ぶ．大声で叫ぶ．〈原来坏了一只人载船，落水的～求救〉なんと一隻の客船が転覆して、水に落ちた人々が大声で助けを求めていたのだ；（《警世·5》）．〈一夜又以沸汤浇，皮肉溃烂，～之声不绝〉一匹の夜叉が沸いたお湯をかけますと、皮や肉がただれ大声で叫びわめく声が絶えません；（《古今·32》）．〈天高地迥，～靡及〉広い天地に孤立し、大声で叫んでも答える人もない；（文天祥《指南錄後序》）．

［号叫］háojiào〔動〕①大声をあげて叫ぶ．〈他每天从早到晚～〉彼は毎日、朝から晩まで大声をあげて叫んでいる．〈她一面哭，一面～着〉彼女は泣きながら声を限りに叫んでいる．②（イヌ・オオカミが）遠ぼえする．③どなりちらす．わめき立てる．怒号する．④（風が）うなる．

［号哭］háokū〔動〕号泣する．大声で泣く．〈婴儿不断地～〉赤ん坊は大声で泣き続ける．〈发出了撕心裂肺的～〉彼女は身を切り裂かれるような大きな泣き声をあげた．〈妇人放声～起来〉女は大声をあげて泣き出した；（《金瓶梅·11》）．〈众皆～不已〉みんなはしきりに泣いた；（《水滸·67》）．〈初被收，举家～〉拘留されたばかりのときは、一家号泣した；（《郭子》）．

［号泣］háoqì〔動〕㊎大声をあげて泣く．〈向冢～，具礼祭奠〉墓に向かって大声あげて泣き、丁重に供養した；（《古今·8》）．

［号丧］háosāng〔又〕háosang ＝'嚎丧'〈小三，你～什么，再不住声，我剥了你的皮〉小三、なんで泣いているんだ、泣きやまないと、おまえの頭の皮をはいでやる．〈好好的成天家～，…〉わけもなく一日じゅう泣き叫んでますよ，…；（《紅樓夢·69》）．

［号呻］háoshēn〔動〕㊎うめき叫ぶ．〈肉随著刺，～聒耳〉肉にはいたるところ刺がささり、うめき叫ぶ声が耳にやかましかった；（《冥祥記》）．

［号啕］háotáo〔動〕大声で泣く．＝'嚎啕'，'嚎咷'［～大哭］大声で泣き叫ぶ．［～痛哭］慟哭する．例〈说完了这句，就在地下～起来〉そう言い終わると、地面で大声をあげて泣き出した；（《官場·44》）．

［号咷］háotáo ＝'号啕'〈三婆二妇～哭〉女たちは泣き叫ぶ；（《劉知遠》）．［～大哭］＝'号咷大哭' 例〈不多一会，忽然听见里面的人～起来〉それほどたたないうちに，突然 中の人が大声で泣き出すのが聞こえた；（《二十年·5》）．例〈玉姐在轿中～，骂声不绝〉玉姐はかごの中で大声で泣きながら、何度も何度も悪罵を浴びせた；（《警世·24》）．［～痛］'号啕痛哭'の'哭'〔泣く〕の意にかける．例〈从头里就～了〉最初から、泣いてばかりなのよ；（《姻緣·3》）．

［～痛哭］＝'号咷痛哭' 例＜有一天在进学堂的途中，他给我抢去了，我便～起来＞ある日学校に行く途中、彼は私から(帽子を)ひったくって行ったので、私は大声で泣き出してしまった．例＜没有一个不是～＞一人として号泣しないものはない；(《老残·14》)．

［号天大哭］ háo tiān dà kū〔成〕天に向かって叫び、大声で泣く．＜押司娘和迎儿就河边～＞押司の奥さんと迎児は川のほとりで天に向かって叫び大声で泣きました；(《警世·13》)．

［号天蹈地］ háo tiān dǎo dì〔成〕大声で泣いて天に訴えながら、足を踏み鳴らす．＜焦大见问，便～的哭道：…＞焦大はそう尋ねられると、足を踏み鳴らし天に向かって大声で泣きながら…と言う；(《紅樓夢·105》)．

［号天号地］ háo tiān háo dì〔成〕泣きわめくさま．あられもなく号泣するさま．

［号天哭地］ háo tiān kū dì〔成〕大声で泣き叫ぶ．＜～叫将来＞大きな声で泣き叫んだ；(《水滸·8》)．

［号天抢地］ háo tiān qiǎng dì〔成〕天に訴え地をたたいて泣いて悲しむさま．

［号恸］ háotòng〔動〕(書)大声で泣き叫ぶ．＜那老儿放声～＞かの老人は大声をあげて泣き叫んだ；(《醒世·4》)．

［号踊］ háoyǒng〔動〕(書)泣きながら跳ねまわる；ひどい悲しみを形容する．＜女～留之＞娘は泣きながら跳ねまわって止めた；(《冥祥記》)．

［哓㊀］

háo (人が)大声でどなる，叫ぶ．(動物が長く)うなる．(あらしなどが)すさまじい音をたてる．// ㊀ xiāo

［蚝］(蠔)

háo (貝)'牡蛎'〔カキ〕の別名．

［蚝白］ háobái〔名〕カキのむきみ．

［蚝豉］ háochǐ〔名〕煮て干したカキのむきみ；広東産のものが有名．

［蚝菌］ háojūn〔名〕(植)ヒラタケ；'侧耳'の別名．

［蚝油］ háoyóu〔名〕(食)カキ油．カキ·ソース．オイスター·ソース；調味料．［～包］チャーシューをあんにした'包子'．［～牛肉］カキ油で牛肉を調理したもの．

［毫］

háo ①細く長い毛．人間のうぶ毛．(筆などに用いる)動物の剛毛．＜狼～笔＞オオカミの毛で作った筆．＜羊～笔＞ヒツジの毛の筆．＜秋～＞動物の、秋に生えかわった細い毛；微細なたとえ．②筆を指す．＜挥～＞筆をふるう．③〔名〕'秤'〔さおばかり〕や'戥子'〔小型さおばかり〕の下げ緒．＜头～＞最初の下げ緒．＜二～＞2番目の下げ緒．④〔量〕'市毫'の通称；10'丝'が1'毫'、10'毫'が1'厘'．⑤〔量〕(方)貨幣単位．0.1'元'；(広)．＝'角'，'毛' ⑥メートル法でミリの単位．＜～米＞☞〔語彙〕．＜～克＞☞〔語彙〕．⑦少しも；常に'毫不''毫无'のようにして用いる．⑧〔名〕姓．

［毫安(培)］ háo'ān(péi)〔量〕(電)ミリアンペア．［～计］［～表］ミリアンペア·メーター．

［毫奥(斯特)］ háo'ào(sītè)〔量〕(電)ミリエルステッド；磁場強度の単位．

［毫巴］ háobā〔量〕ミリバール；気圧．［～标尺］(地)ミリバール尺度．

［毫不］ háobù〔副〕少しも…しない．＜～动摇＞少しも動揺しない．毫も揺るがない．＜～费力＞少しも力を使わない．なんの苦もない．＜～含糊＞いささかもあいまいにしない．＜～利己，专门利人＞少しも利己的でなく、ひたすら人に尽くす．＜～热心＞少しも熱心でない．＜～出奇＞何の変哲もない．＜～费事＞造作ない．＜～介意＞カ(蚊)の食うほどにも思わぬ．＜～客气＞遠慮会釈もない．素っ気ない．＜～理睬＞鼻にもかけない．＜～吝惜＞惜し気もない．＜～稀罕＞こと珍しくもない．＜～足惜＞少しも惜しいことはない．＜～足信＞まったく信用できない．＜～留情＞＜～容情＞いささかも情け容赦しない．＜～相关＞いささかも関係がない．＜～犹豫＞いささかのためらいもない．＜～在乎＞＜～在意＞まったく気にしない．平気の平左．少しも問題にしない．ヘチマの皮とも思わず．＜～足奇＞少しも不思議ではない．＜～足言＞まったく言うにたりない．＜～知耻＞とんと恥を知らない．＜～朽败＞少しも腐敗していない；(《古今·40》)．

［毫端］ háoduān〔名〕(書)筆のさき．

［毫发］ háofà〔名〕(書)うぶ毛と頭髪；きわめて少ないこと、きわめて微細なことの形容．多く否定で用いる．［～不爽］少しも違わない．［～无隐］少しも隠すところがない．［不差～］寸分の狂いもない．

［毫分子］ háofēnzǐ〔名〕(化)＝'毫克分子'(☞'毫克')

［毫伏(特)］ háofú(tè)〔量〕(電)ミリボルト．［～计］ミリボルト·メーター．

［毫光］ háoguāng〔名〕(書)四方を照らす光線；仏のからだから四方に発する細い毛のような光線．後光．

［毫亨(利)］ háohēng(lì)〔量〕(電)ミリヘンリー．

［毫忽儿］ háohūr〔名〕(白)きわめて少ないこと．

［毫伽］ háojiā〔量〕(物)ミリガル；重力加速度単位．1ガルの1,000分の1．

［毫居里］ háojūlǐ〔量〕ミリキューリー；放射能の強さを表す単位．1キュリーの1,000分の1、毎秒3.70×10^7壊変．

［毫卡］ háokǎ〔量〕ミリカロリー．

［毫克］ háokè〔量〕ミリグラム．ミリガル；1,000分の1グラム．［～分子］(化)ミリモル．ミリグラム分子．

［毫厘］ háolí〔名〕きわめて少ないこと；寸毫も．寸分も．少しも．＜平时穿戴衣饰之类，～休想＞平生身につけている着物や装飾品は、一つたりとも欲しいと思ってもらっては困る；(《警世·32》)．［～不差］まったく差がない；(《醒世·13》)．［～千里］〔成〕初めのわずかな違いが後で大きな違いになる．［～不爽］少しも違わない．［～之差］きわめてわずかの差．

［毫伦(琴)］ háolún(qín)〔量〕(物)ミリレントゲン；放射線の照射線量の単位、1レントゲンの1,000分の1．

［毫芒］ háománg〔名〕(書)細い毛とのぎ；きわめて微細なこと．ごく微量．

［毫毛］ háomáo〔名〕①毫毛．うぶ毛．＜一支～＞一本の細い毛．＜不准你动他一根～＞彼に指一本触れさせない．＜我担保，伤不了你们俩半根～！＞私が保証します、あなた方お二人をこれっぽっちも傷つけたりさせません．②(中医)眉の中の長い毛をいう．

［毫米］ háomǐ〔量〕ミリメートル．［～波］(電)超短波．ミリ波．ミリメーター波．＝'超短波'［～水银柱］水銀柱ミリメートル．［16～］(劇)16ミリ；映写機．

［毫秒］ háomiǎo〔量〕ミリセカンド；1,000分の1秒．［～表］ミリセカンド·カウンター．

［毫末］ háomò〔名〕(書)うぶ毛の先；微小なこと．＜合抱之木，生于～＞ひとかかえもあるような大きな木も、幼芽から生じる．＜泰山不要欺～＞泰山は高いからといって毛の先ほどの小さなものをばかにしてはいけない；(白居易《放言》詩)．［～之利］〔成〕わずかな利益．

［毫欧(姆)］ háo'ōu(mǔ)〔量〕ミリオーム．［～计］ミリオーム·メーター．

［毫培］ háopéi〔量〕ミリアンペア．

［毫升］ háoshēng〔量〕ミリリットル．

［毫宋］ háosòng〔量〕ミリソーン；音の強さの単位．1'宋'〔ソーン〕の1,000分の1．人間の耳でやっと聞きとれるほどの強さ．

［毫素］ háosù〔名〕(書)毛筆と紙．

［毫瓦］ háowǎ〔量〕(電)ミリワット．

［毫微］ háowēi〔量〕ミリマイクロ．［～米］ミリミクロン；光波の波長の計算に用いる．〔数〕ナノ；10^{-9}

［毫微微］ háowēiwēi〔数〕フェムト；10^{-15}

［毫无］ háowú〔動〕少しも…がない．まったく…ない．＜～办法＞まったく打つ手がない．まったく処置なしだ．＜～相干＞少しも関係がない．＜～信义＞信義のひとかけらもない．＜～疑问＞少しの疑いもない．まったく疑いない；よく文頭に〔副·挿〕として用いる．＜～二致＞まったく違うところがない．＜～隐晦＞少しも包み隠さない．＜～希望＞一縷の希望もない．＜～道理＞少しも道理がない．＜～拘束的气氛＞すっかり打ちくつろいだ雰囲気．＜～忆及＞回想しても少しも思い出せない．＜～保留＞まったく控え目なところがない．腹蔵ない．＜～反应＞まったく反応がない．＜～感觉＞少しも感覚がない；カエルに水かけ．石に灸をすえる．＜～根据＞根も葉もない．根拠がない．＜～留情＞少しも容赦しない．＜～损失＞少しも損失がない．＜～顾忌＞少しもはばかるところがない．＜～瓜葛＞縁もゆかりもない．まったく関係がない．＜～忌惮＞少しもまわりを気にしない．少しもはばからない．＜～所得＞まったく得るものが無い．＜～效验＞少しも効果がない；二階から目薬．＜～止境＞とめどない．＜空空漠漠～印象留存的一夜＞空漠とした何の記憶も残らない一夜だった．

［毫洋］ háoyáng〔名〕(旧)広東で流通した小銀貨．

［毫燥］ háozào (方)＝'豪噪'；(粤)．

［毫子］ háozi〔名〕(方)①(旧)銀貨；1'角'、2'角'、5'角'があった；(広)．②☞'毫⑤'

［毫子儿］ háozir〔名〕(方)硬貨；〔四川〕．＜从不乱花一个～＞前から一銭もむだ遣いはない．

［嗥］(嘷、獋)

háo (野獣が)ほえる，遠ぼえする．

［嗥呼］ háohū〔動〕(書)大声で叫ぶ．＜母向子死处，跳踊～＞母は子の死んだ所で、跳びはねて大声で叫んだ；(《述異記》)．

［嗥叫］ háojiào ＝'号叫'

［嗥鸣］ háomíng〔名〕(電)ハウリング．［～器］ハウラー．

［貉㊁］(*狢)

háo '貉子'〔ムジナ〕、'貉绒'〔ムジナの毛皮〕の場合にこの音．// ㊀ hé

［豪］

háo ①才能が人並み優れた．豪傑．＜自～＞みずから誇りに思う．②堂々としている．豪快である．＜～放＞☞〔語彙〕．＜～言壮语＞大言壮語する．気合·気魄のこもった言葉．(転)激しい．＜～雨＞豪雨．③横暴な．権勢をもった．＜土～劣绅＞土地の権勢家や劣悪紳士．④〔名〕姓．

［豪霸子］ háobàzi〔名〕(方)強く横暴な振る舞いをする勢力家；〔四川〕．＜早就是～了，后来又奉了洋教＞昔から横暴な勢力家だったが、後にキリスト教を信仰した．

［豪豹］ háobào〔名〕(鳥)オオノスリ；(国)．

［豪侈］ háochǐ〔形〕(書)豪華で奢侈である．はでである．＜～的生活＞豪奢な生活．＜且公少～，多获佳丽＞その上あなたは若いときからはでで、美人をたくさんものにしている；(《任氏》)．

［豪宕］ háodàng〔形〕(書)意気盛んである．気魄がある．豪放である．＜但似乎在章秋柳的～的气概前变成了羞怯似的＞しかし章秋柳の意

気盛んな気魄の前には、気をそがれてしまったようだ.

［豪夺］háoduó〔動〕◉力ずくで奪い取る.［巧取～］〔成〕だましたり力ずくで奪い取る.

［豪恶刁民］háo è diāo mín〔連〕極悪な勢力家.〈杀天下赃官污吏,～〉天下の貪官汚吏や極悪な勢力家を殺す;(《金瓶梅·1》).

［豪放］háofàng〔形〕豪放である.〈发出～的笑声〉豪放な笑い声を発する.〈～的性格〉粗削りな性格.〈年纪较长的,性情如他们爸爸一样,～豁达,不拘常套小节〉年上の方は、性格が父親に似て、豪放豁達で、日常の細かい事にはこだわらない.［性情～］性格が豪放である.［～不羁］豪放で拘束されない.性格がおおらかで小さいことにとらわれない.(《北史·張彝傳》).［～磊落］豪放磊落.

［豪富］háofù〔名〕◉富と力を持っていること.また、それを持つ人.〔形〕豪奢である.〈河间王琛得千里马,以银为槽,金为锁镮,诸王服其～〉河間王の琛が一日に千'里'を走るウマを手に入れ、銀でかいばおけを作り、金で鎖を作った、他の諸王はその豪奢ぶりに心服した;(《洛陽伽藍記》).

［豪贵］háoguì〔形〕◉金持ちで権勢がある.〈～的公子〉金持ちで権勢のある若様.〔名〕金持ちで権勢のある人.〈干犯～〉金持ちで権勢のある人に対して無礼なことをする.

［豪横］háohèng〔形〕①(勢力をたのんで)横暴である.勢力をかさに着て人を手玉にとる. ＝'强横'〈昔年在乡里间～〉かつて田舎では横暴であった;(《醒世·19》).②(方)横柄である;東北.〈注意!这里是法庭,你不敢～!〉気をつけろ.ここは法廷なのだぞ、まだ横柄に構える気か.☞ 次項

［豪横］háoheng〔形〕(方)意志が強く、気骨がある.剛毅である;北.〈他很～,这一点ㄦ挫折不会影响他的〉彼は意志がとても強いから、これぐらいのつまずきではびくともしない.〈他～了一生〉彼は一生涯剛毅だった.☞ 前項

［豪华］háohuá〔形〕①(生活が)はでである,ぜいたくである,豪奢である. ＝'奢侈'［～场面］スペクタクル.［～旅行］大名旅行.②(建築·装飾などが)りっぱで堂々としている,豪華である.〈～的客厅〉豪華な客間.［～车］デラックス·カー.

［豪家］háojiā ◉＝'豪门'

［豪杰］háojié〔名〕①豪傑.才知が衆に抜きん出た人.〈有人称他为～,也有人称他为坏蛋〉一部の人は彼は豪傑だといい、一部の人はばか者だとする人もいる.［英雄～］英雄豪傑.②◉その土地の声望のある人.名望のある人.〈客人,你不识此位强大哥么?是本地有名的～〉客人、こちらの強大哥をご存知ないのかい.この土地では名の通った豪傑ですよ;(《醒世·16》).

［豪举］háojǔ〔名〕◉豪快な振る舞い.堂々たる挙止.豪放な行動.

［豪客］háokè〔名〕◉①強盗. ＝'强盗' ②侠客勇士.〈你是一个真正的诗人,一个热情的～〉きみは本当の詩人であり、情に厚い義侠心のある勇士である.〈累巨产,养～〉巨万の富をたくわえて、豪侠の士をかかえていた;(《南柯》).

［豪迈］háomài〔形〕気魄がある.勇往邁進する.〈气概～〉気概が大きい.〈～的事业〉気宇壮大な事業.〈她的话语又快利,又～〉彼女の言葉は鋭く、勇ましい.〈他们～地说,要为社会理想而奋斗终身〉彼らは堂々と胸をはって言った、社会の理想のために一生涯奮闘すると.〈光荣～的事业〉光栄な誇り高い事業.［～精神］豪快な精神.［～气概］豪快な気概.

［豪门］háomén〔名〕◉富と勢力のある家.豪族.［～大族］大豪族.［～巨室］りっぱなお屋敷や金持ちの家;(《醒世·10》).［～势力］門閥勢力.［～政治］豪族による一門政治.［富室～］富もあり権勢も盛んな家;(《醒世·20》).

［豪奴］háonú〔名〕(旧)主人の勢力を盾にして横行するしもべ.横暴なやつ.〈葛登云带了一群～,进山搜寻野兽,…〉葛登雲は何人かの横暴なやからをつれて山に入り、野獣をさがしたが、…;(《三侠·23》).

［豪气］háoqì〔名〕勇ましい気概.大きな気持ち.屈しない気持ち.英雄的な気概.雄々しい気概.豪快な気質·気概.〈这种～又陡然涌上了心头,他不觉高声叫道〉この勇ましい気概がまた突然心の中に浮かび、彼は思わず声を高くして叫んだ.〔形〕堂々としている.雄々しい.意気高い.

［豪强］háoqiáng〔形〕(方)横暴である. ＝'强横 qiánghèng'〈要不～〉いばらないようにしなければならない.〔名〕勢力を盾に人を威圧する者.

［豪情］háoqíng〔名〕雄大な気持ち.たくましい感情.何物も恐れない気持ち.誇らしげな気持ち.〈倍增～〉豪壮な気持ちをいやがうえにも高める.〈满怀革命～投上新的战斗〉胸いっぱいに革命的な雄大な気概をいだいて新しい闘争に身を投じる.〈旧日的～能否完全复活,那可不知道〉かつての雄大な気概が完全に復活できるか否かは、なんともわからない.［～壮志］〔成〕雄大な気持ちと遠大な志.例〈心中充满了～的黄继光,扑向了敌人的碉堡〉心の中に豪放な気持ちと大きな望みが充満した黄継光は、敵のトーチカへ向かって行った.

［豪商］háoshāng〔名〕豪商.

［豪奢］háoshē〔形〕豪奢である.度をすぎて奢侈である.

［豪绅］háoshēn〔名〕地方の有力者.地主.土地の有力者.〈他的二叔父是～〉彼の2番目の叔父さんは地方の有力者である.〈这～李家恰好和杨家是有亲谊的〉このボスの李家がたまたま楊家と親交を結んでいた.

［豪士］háoshì〔名〕◉才力秀でた人.豪気な人物.

［豪爽］háoshuǎng〔形〕豪快である.細事にこだわらない.率直である.〈性情～〉性質が豪快である.〈～的男子汉〉豪快な男.〈他～地笑了起来〉彼は豪快に笑い出した.〈你真是诚实～人〉きみはほんとうに誠実で豪放にして生一本な人だ;(《三侠·103》).

［豪吞］háotūn〔動〕◉力ずくで自分のものにする.

［豪侠］háoxiá〔形〕(豪快で)義侠心がある.任侠心がある.〈他的面貌酷肖李妃的玉容,而且素来做事～〉彼の顔は李妃のお顔にそっくりで、さらに生まれつきやる事が勇敢で義侠心に富んでいました;(《三侠·1》).［～好义］〔成〕義侠心が強い.〔名〕義侠心がある人.義に厚い人.〈同时又有文武全才,出名～,不得际会风云〉それと同時に文武両道で豪気で名の知れた者でも、世に出る機会にめぐまれていませんでした;(《古今·39》).

［豪兴］háoxìng ◉〔名〕盛んな意欲.大きな興趣.なみなみならぬ興味.〈老画家虽然年过七十,但是游览山水的～仍然不减当年〉老画家は70を越すが、遊山に興ずる盛んな意欲はまだ往時に劣らない.〔形〕なみなみならぬ興味をもつ.〈他一进了赌场,也同别的许多人一样,由小到大,很～的玩了一阵〉彼はひとたび賭場へ入ると、ほかの多くの人と同様、小から大までしばし思いきり楽しんだ.

［豪言壮语］háo yán zhuàng yǔ〔成〕☞ 字解 ②.〈雷锋日记中的～,教育了一代青年〉雷鋒の日記に見える気魄のこもった言葉は多くの青年たちを教育した.〈他的～多得很,就是实际行动作不到〉彼の大言壮語は非常に多いが、ただ実際の行動で示すことはできない.

［豪饮］háoyǐn〔動〕◉(酒を)痛飲する.飲みっぷりがよい.量を問わず飲む.思いっきり飲む.〈我们一同～〉わたしたちは、いっしょに思いっきり飲んだ.〈惟赵虎正在～之间,…〉ただ趙虎だけが酒を痛飲していたが、…;(《三侠·39》).

［豪英］háoyīng〔名〕英雄豪傑.〈乱纷纷～四起决雌雄!〉おおぜいの英雄豪傑が現れ、雌雄を決する.

［豪右］háoyòu〔名〕◉強豪.豪族;昔、右を尊んだことから.

［豪雨］háoyǔ〔名〕◉☞ 字解 ② 転.

［豪语］háoyǔ〔動〕気概をこめて話す.豪語する.〔名〕意気盛んな言葉.気概のこもった言葉.

［豪噪］háozào ＝'豪燥'〔副〕(方)急いで.急遽.早速. ＝'赶快';呉.〈～要到小菜场,买两条黄鱼买点笋〉急いで(食料品の)市場に行って'黄鱼'2匹とタケノコを少し買いたい.

［豪燥］háozào〔副〕(方)＝'豪噪';呉.〔形〕(白)渇く.〈美娘连吃了二碗,胸中虽然略觉～,身子兀自倦怠,仍旧倒下,向里睡去〉美娘は続けざまに2杯(お茶を)飲むと、少し渇く感じはあったが、体はやはりけだるかったので、前のように横になり、内側に顔を向けて眠った;(《醒世·3》).

［豪长者］háozhǎngzhě〔名〕◉地方の豪紳.

［豪猪］háozhū〔名〕動ヤマアラシ.ヒメヤマアラシ. ＝'箭猪'

［豪壮］háozhuàng〔形〕雄壮である.雄大である. ＝'雄壮'〈～的事业〉雄大な事業.〈～的步伐〉勇壮な足どり.〈～的歌声〉雄壮な歌声.

［豪恣］háozì〔形〕◉かって気ままである.

［豪纵］háozòng〔形〕①かって気ままである.横暴である.②豪放である.〈赋诗～〉賦や詩が豪放である.〈～狂放的笔墨〉豪放で奔放な筆致.

［豪族］háozú〔名〕豪族.

［壕］

háo ①〔名〕(城の周りの)堀.〈城～〉城壁と堀.②〔名〕長方形の穴.壕.〈战～〉塹壕.

［壕沟］háogōu〔名〕①塹壕;戦場に掘る壕.②壕.通水溝.

［壕坑］háokēng〔名〕塹壕.

［壕埝］háoniàn〔名〕堀の堤.川の堤.

［壕堑］háoqiàn〔名〕塹壕.［～战］軍塹壕戦.

［濠］

háo ①＝'壕'〈～沟〉(-gōu)塹壕.②［濠水］(Háoshuǐ)〔名〕川の名;安徽省.③［濠濮间想］(Háo Pú jiān xiǎng)〔成〕俗世を離れた無心の境地;(《世説新語·言語》).

［嚎］

háo ①〔動〕(転)大声で叫ぶ.悲鳴をあげる.〈狼～〉オオカミの遠ぼえ.〈闭上你的嘴!半夜三更的你～什么!〉静かにしろ、夜の夜中に何をわめいているのか.〈挺着点,别～!〉ちょっと我慢して、大声を出すな.②＝'号㊁②'〈～着就进来啦〉大声で泣きながら入ってきた.

［嚎嚎ㄦ］háohāor (方)〔名〕大声.どなる声;東北.〔動〕大声で叫ぶ.どなる;東北.

［嚎叫］háojiào〔動〕大声で叫ぶ. ＝'号叫 háojiào'

［嚎哭］háokū〔動〕号泣する. ＝'号哭 háokū'〈～之声不堪入耳〉大声で泣き、聞くに耐えぬくらいでした;(《三侠·15》).

［嚎唠］háolao〔動〕(方)大声で叫ぶ.

［嚎喽］háolou〔動〕(方)大声で叱りつける.大声でとめる;東北.

［嚎ㄦ嘹］háorliáo〔動〕(方)大声で呼ばわる;東北.

［嚎丧］háo，sāng(又)háosang〔動〕(転)①大声で叫ぶ.〈别在这ㄦ～!〉ここで大声を出して騒ぐな.②(方)泣きわめく.大声で泣き叫ぶ.あ

られもなく泣く．号泣する；多く子どもが泣くのをののしるときに用いる；[北京]．〈大节下的嚎什么丧呢？〉祭日というのに何を泣き叫んでいるのか．〈这孩子怎么成天地～？〉この子はどうして一日じゅう泣きわめいているのか．〈她要是敢放声的～，明天起来就把她送回乡下去！〉彼女がもしも大声で泣こうものなら，明日起きたらすぐに彼女を田舎に帰してしまうのだ．〈三更半夜嚎你娘的丧！〉こんな真夜中に，母親の葬式をするみたいにわあわあ泣きわめくんだから；（«紅楼夢·101»）．③ [旧] 家に不幸があったとき，家族や弔問に来た人が大声で泣く．旧習俗で，葬儀があると泣き女が来て大声で泣く．

[嚎啕] háotáo [動] 大声で泣く．泣き叫ぶ．＝'号啕' 〈同时屋子里'哇'的一声～起来女人伤心的哭〉同時に部屋の中で「わっ」とひと声女の悲しげな泣き声が上がった．[～大哭]泣きわめく．号泣する．大声で泣く．[例]〈他接到妈妈病故的电报，不禁～起来〉彼は母が病気で亡くなったという電報を受け取って，思わず大声で泣きだした．[例]〈她真想痛痛快快～一场〉彼女は思いきり大声で泣いてみたいと思った．[～痛哭]慟哭どうこくする．＝'号啕痛哭' [例]〈婆子闻听，只急的～，又被众恶奴往外面拖拽〉ばあさんはそれをきくと，じりじりして激しく大声で泣きわめき，悪党どもに外へひきずりだされました；（«三俠·44»）．[例]〈城已将陷，魏兵在城内～，声闻四野〉城はまさに落ちんとし，魏兵は城内で声を放って泣き，その声は四野に満ちた；（«三國·112»）．

[嚎天叫地] háo tiān jiào dì [成] 大声で泣き叫ぶ．

[㩁] háo [方] ① [動] 計量のうえ，一定の数量に限定する；[呉]．〈我是定量吃饭，每顿～好勒吃〉私は量を決めて御飯を食べ，毎食きちんと量ってから食べる．② [動] だいたいのところを測定する；[呉]．〈侬～～看，缸里还有几化米〉きみ，量ってごらん，かめの中にあとどのくらいおコメがあるか．

[好㊀] hǎo ① [形] よい．上質である．りっぱである；形容詞性修飾語や述語になる．〈我们国家～人～事实在多〉我々の国にはりっぱな人やりっぱな行いが実に多い．〈这是一个～办法〉これはいい方法である．〈我喜欢她心眼～〉私は彼女の気だてのいいのが気に入っている．〈质量比以前～了不少〉質は以前よりずっとよくなった．〈我的成绩从来没有这样～过〉私の成績はいままでこのようによかったことはない．〈人人说道～女婿〉だれもみな良い婿どのと言う；（«清平·快嘴»）．〈如何是～？〉どうしたらいいだろうか；（«清平·快嘴»）．② [形] 親しい．仲がよい；形容詞性修飾語や述語になる．〈她是我的～邻居〉彼女は私のよい隣人です．〈他俩～着呢！是一对～朋友〉彼ら二人の仲はいいですとも．仲のいい友人同士です．〈大伙都知道他们俩～上了〉あの二人がいい仲になったことはみんな知っている．〈相处得很～〉一緒にいてとても仲が良い；（«醒世·10»）．③ [形] 水準が高い．あることに長じている；述語や補語になる．〈他是位名演员，表演技巧很～〉彼は名優で，演技がすばらしい．〈这孩子算术比语文～〉この子は国語より算数のほうがいい．〈他的诗写得很～〉彼の詩はとてもよく書けている．④ [形] 健康である．（'～了'として病気が）よくなる．正常である；述語になる．〈他身体一直很～〉彼はずっと健康である．〈他的病～了〉彼の病気はよくなりました．〈他的身体一天天～起来了〉彼は日一日と健康になってきました．〈这个收音机不是坏了吗？怎么又～了？〉このラジオは壊れたのではなかったのか．いつの間によくなったのか．⑤ 動詞の後に用いて，結果を示す補語とする．1) 完成を示す；あるものは動詞を省略して，'～了'というだけですますことができる．〈会场布置～了〉会場の準備は終わりました．〈你的小说什么时候写～？〉きみの小説はいつ書きあがりますか．〈肉包子(蒸)～了〉肉'包子'は出来上がりました．〈午饭(做)～了〉昼御飯は出来上がりました．2) 好ましい，あるいはあるべき，また目的としたところまで十分に及んだ状態になることを表す．〈书架上的书太乱，你把它摆～！〉書架の本が乱れているから，ちゃんと並べなさい．〈请大家坐～，现在开会了〉皆さんお席にお着きください，開会いたします．〈收～些，休嚷乱！〉きちんと受け取りなさい，騒いではだめです；（«清平·快嘴»）．⑥ …しやすい；動詞の前に用いる．'容易'の意味．↔'难' 〈这条路还算～走〉この道はまだいい(歩きやすい)ほうだ．〈这个问题～解决〉この問題は容易に解決できる．〈这条路不～走〉この道は歩きにくい．〈那首歌不～唱〉あの歌はうたいにくい．⑦ '看' '听' '闻' '吃'ならびに'受' '使' '玩儿'などの動詞について，形·音·におい·味·感覚などがいいことを表す；動詞との結びつきが緊密で，一個の単語に近い．〈这些花布很～看〉この更紗さらはきれいだ．〈那个歌儿不怎么～听〉あの歌はそれほどよくない．〈这种菜～吃不～吃？〉この料理はおいしいですか．〈新买的笔～使着呢〉新しく買ったペンはとても使いやすい．〈身上不大～受〉体の具合があまりよくない．〈行到～观看处〉ながめのよい所へやってまいりました；（«清平·洛陽»）．[注] この'好'の反対は'难'で，'难看' '难听' '难闻' '难吃' '难受'などのようにいう．ただし'好玩儿'はあるが，'难玩儿'はない．⑧ [形] あいさつに用いる．〈你～，王同志！〉こんにちは，王さん；'你好' '您好'は人に会ったときのあいさつで，初対面のばあいの「はじめまして」「どうぞよろしく」などのあいさつにもなる．遠来の客を迎えてなら，「ようこそ」．⑨ [応] 間投詞のように用いられる．1) 同意を表す．〈～，就这么办〉わかった，そうしよう．〈～，那我们一起去！〉わかった，じゃあいっしょに行こう．2) 終了を表す．〈～，今天就讲到这里〉では，今日の話はここまで．〈～了，你不用再说了，我都知道了〉うん，もう言わなくていい，よくわかりました．3) 不満，ひとの災難を喜ぶ気持ちを表す．〈～，这下可麻烦了〉ちぇっ，めんどうなことになった．〈～，上当了吧，看你还去不去！〉それみろ，一杯くっただろう，それでもまだ行くつもりかね．⑩ [副] 1) 数量詞や時間を表す語，あるいは形容詞'多' '久'の前に用いて，数量の多いこと，時間の長いことを表す；数詞は'一' '几' '半'のみ．〈外头来了～几个人〉外から何人もがやってきた．〈等了～半天他才回来〉長い間待たせて，彼はやっと帰ってきた．〈我等了你～一阵子〉ずいぶん長いことあなたを待ちました．〈～多事情我都不知道〉ほんとうに多くのことがわかっていません．〈过了～久，他才醒过来〉ずいぶんたって，彼はやっと意識をとりもどした．〈～几时不曾相见〉ずいぶん長い間会いませんでした；（«水滸·15»）．〈～几年不见，…〉長い間お会いしませんでした，…；（«清平·洛陽»）．2) 形容詞や動詞の前に用いて，程度が甚だしいことを表す；感嘆の語気をふくむことが多い．〈这水库～大呀！〉このダムは大きいなあ．〈～危险啊，差一点出了事故！〉ああ危なかった，もうすこしで事故になるところだった．〈原来你在这儿，害得我～找！〉なんだ，ここにいたのか．おかげでずいぶんさがしたんだぜ．〈前些时候～忙了一阵！〉このところずいぶん忙しかった．〈你～欺负人！〉おまえはずいぶんと人をばかにしている；（«古今·5»）．〈～打这老驴〉この老いぼれをひどく殴る；（«元曲·蝴蝶夢·1»）．〈这事～作怪〉これははなはだ妙なことだ；（«新編五代»）．3) '～(一)个…'と用いて，ある感情をそえる．a. あきれかえっていることを示す．〈～一个不懂事的孩子！〉ききわけの悪い子どもが．〈～一个慈善家！〉慈善家づらしやがって．〈～个没出息的家伙，这么点儿困难就把你吓倒了！〉いくじなしめが，これくらいのことで肝をつぶして．〈～个杀人害命的儒家子弟〉人を殺し命を奪う儒家の子弟とはとんでもない；（«初拍·8»）．b. 深く感じいっていることを示す．〈从跳板上跳下，在空中翻转一百八十度，然后进入水中，～一个优美而惊险的动作〉飛び板から飛び込み，空中で180度回転してから水に入る，まことに優美でスリリングな動きである．〈这里山清水秀～一个幽静的地方〉ここは山紫水明，実に静寂なところである．⑪ [助動] (…するのに)都合がいい；文の後節に用い，前節で述べる動作の目的を表す．〈今天早点儿睡，明天～早点儿起来〉今日は早めにおやすみなさい，でないと，明日早く起きられませんよ．〈你留个电话，有事我～找你〉電話番号を書いておいてください，用事のできたとき連絡できるように．〈小娘子趁早说来，我们～去抓寻〉若奥さん，私たちがさがしに行けるように早く言いなさい；（«古今·40»）．〈你画与我个字儿，我明日～讨〉後日請求しやすいように，サインしてくれ；（«元曲·勘頭巾·3»）．⑫ (～儿) [名] 1) 称賛の言葉，声援の声．〈本想讨个～儿，没想倒挨了顿骂〉気に入られようと思っていたのに，しかりつけられようとは思いもよらなかった．〈观众连声叫～儿〉観衆はしきりに喝采かっさいをおくった．2) あいさつの言葉．〈你去见着李老师，别忘了给我捎个～儿〉李先生にお会いしたら，私からよろしくと忘れずにお伝えください．⑬ [助動] [方] 1) 許容·当然を示す．＝'可以'，'应该'；[呉]，又[白]．〈我～进去哦？〉入ってもいいですか．〈侬是～走哉〉きみは行かなければ；行くべき時間になりましたよ．〈没有银子～借，将来还人家就是了〉金がなければ借りればよく，将来返せばそれでいいのです；（«官場·41»）．〈失晓，～起了〉朝寝されましたね，もう起きていい時分ですよ；（«水滸·2»）．2) 可能を示す．＝'能'；[呉]，又[白]．〈起起码码十点钟～到〉ぎりぎりのところ10時には着くことができます．〈原想就～回任的〉実はすぐに帰任できると思っていたのです；（«官場·43»）．〈他是个飞檐走壁的人，～去山中寻路〉彼は忍びの名人ですから，山に入って道をさがすことができるでしょう；（«水滸·118»）．⑭ [白]＝'岂' 〈～得合头痴〉どうしてそんなばかげたことができようか；（«變文·鷰子»）．⑮ [名] 姓．// ㊁ hào

[好把式] hǎobǎshi [名] その道の人．熟練者．[～不在嘴会说] [諺] よい腕前を持っているのは，口がうまいかどうかに関係ない．[喩] 能力のある人は話すことはどうでもよい．

[好白相] hǎobáixiàng [方]＝'好玩(儿)'；[呉]．

[好办] hǎobàn [形] やりやすい．するのに便利である．〈这件事情～〉この仕事はやりやすい．〈如果惹翻了，是不～的〉もし手出しをして怒らせたら，手がつけられなくなる．

[好比] hǎobǐ [動] あたかも．(…の)ようだ；[不完]．〈批评和自我批评就～洗脸扫地，要经常做〉批判と自己批判はちょうど洗顔や掃除のようなもので，常にやらなければならない．〈书记～是班长〉書記は班長のようなもの．〈那～黄梅天皮货里会生蛀虫一样〉それは梅雨のころ皮製品に虫がわくみたいなものだ．

[好表] hǎobiǎo [形] [白] 容姿のりっぱな；[不完]；'表'は人品骨柄の意で量詞のように用いる．〈～人物〉容姿のりっぱな人；（«水滸·44»）．

[好不] hǎobù [副] 非常に；一部の2音節の形容詞の前に用いて，程度が甚だしいことを表す．感嘆の語気を伴う．〈唱歌声，拉胡琴声，～热闹〉歌声に胡弓こきゅうの音，まことににぎやかである．〈他哭得～伤心〉彼はとても悲しそうに泣いている．〈～作怪，且等我问个端的〉なんと不思議なこと，まず詳しい事情を聞いてからにしよう；（«兒女·19»）．〈轻则杖谪，重则杀戮，～利害〉軽ければ杖刑じょうけいを加えられて流され，重ければ殺される，なんとひどいことか；（«古

今·40》).〈听说还要等三年,～焦燥〉あと3年待たねばならないと聞いて,ひどくいらいらした;(《醒世·5》).〈教咱弟兄～羞了面皮〉これは我々兄弟にとって,はなはだ恥ずかしいことだ;(《新編五代》).▣この用法の'好不'は'好'にかえても意味は同じで,'好不热闹''好热闹'ともに'很热闹'の意味であるが,'好容易''好不容易'に限って'不容易'の意味となる.

〔好不当ル(的)〕hǎobudāngr(de) ='好不应ル(的)','好不央ル(的)'〔形〕㊄いわれがない.とんでもない.='无缘无故的';北京.〈～一个人怎么就会突然死了呢?〉まったくいわれなしに,人ひとりがどうして突然に死ぬことがあろうか.

〔好不等〕hǎobùděng〔動〕㊀今か今かと待つ;'不'は助字.

〔好不过〕hǎobuguò〔形〕とてもよい.すばらしい.

〔好不容易〕hǎoburóngyi〔副〕='好容易'〈～做完了〉やっとやり終えた.〈他俩翻山过岗,东奔西找,～每人砍了两捆柳条,衣服全湿透了〉彼ら二人は山や丘を駆けめぐり,あちらこちら捜しまわったあげく,やっとのことでそれぞれがヤナギの枝を二からげずつ切ったが,着物はびしょぬれになった.▣'好容易'より語勢は強い.☞'好不'

〔好不生〕hǎobùshēng ㊀='好生'〈我恁地一个人,许多房奁,却嫁一个白发老ル,～烦恼〉私ともあろう者がたくさんの嫁入り仕度をして,白髪のじいさんのところに嫁に来たとは,なんと腹だたしい;(《京本·13》).

〔好不央ル(的)〕hǎobuyāngr(de) ㊄='好不应ル(的)'/'好不当ル(的)';北京.

〔好不自在〕hǎo bù zìzài〔連〕(心が)おもしろくない.のんびりしない.機嫌がわるい.〈他得到这个电报,心上～〉彼はこの電報を受け取り,心中穏やかでなかった;(《官場·56》).

〔好彩〕hǎocǎi ㊄〔動〕運がよい.運が向いている;㊅.〔副〕幸いなことに.='好在','幸亏';㊅.

〔好茶不怕细品〕hǎochá bù pà xìpǐn〔諺〕('好事不怕细论'と続き)よいお茶はよく味わわれるのを恐れない,よい事はこまかく論じられるのを恐れない.㊗合理的にやったことはくりかえし批判されても問題はない.

〔好茶好饭〕hǎo chá hǎo fàn〔連〕りっぱな食事.ごちそう.

〔好柴烧烂灶〕hǎochái shāo lànzào〔歇〕('好心唔得好报'と続き)㊄人によくしたのに,その人が悪くとるたとえ;㊅.

〔好唱口〕hǎochàngkǒu〔形〕㊄①声がいい.歌がうまい;㊅.②話を聞いていて気持ちがいい;㊅.③水をさすような言葉を吐く.口が皮肉っぽい;㊅.

〔好吃〕hǎochī〔形〕おいしい.うまい.〈吃着很～〉食べてみてとてもおいしい.〔～的饭ル,不搭筷ル〕〔諺〕うまい飯なら箸をおかぬ.㊗よい仕事ならだれも止める者はいない.〔～的果ル〕〔～的枣ル〕〔熟〕相手にしやすい人.扱いやすい人.だまされやすい人をいう;(《孽海花·22》).〔～的楝树果,等不到正半月〕〔諺〕おいしいセンダンの実は,みんながすぐ食べて,半月もたたないうちになくなる.㊗よい物はすぐなくなる.☞'好吃 hàochī'

〔好吃吃〕hǎochīchī〔名〕㊄おとなしくしていじめられている人.いいかもになっている人;㊅.〈你不要当我～〉きみはぼくをかもにしてはいけない.

〔好吃饭〕hǎo chīfàn〔熟〕㊄なんでもなく対応できるたとえ.たやすいことであるたとえ;㊅.〈这点ル事做起来脑筋也不必动,～的〉こんなことはやってみれば頭を使うことがなく,朝めし前だ.

〔好丑〕hǎochǒu ㊄〔名〕よしあし.〈不识～〉よしあしがわからない.〈评论～〉よしあしを評論する.〔副〕なんとしても.どうあろうと.絶対に.〈你～去一趟吧!〉きみはどうあっても一度行きなさい.

〔好出门不如赖在家〕hǎo chūmén bùrú lài zàijiā〔諺〕楽しい旅よりもつまらなくても家にいる方がよい.都も旅は憂し.

〔好处〕hǎochǔ〔形〕①付き合いやすい.一緒にうまくやっていける.〈那个人～不～?〉あの人は付き合いやすいか.②処理しやすい.始末しやすい.取り扱いやすい.〈钱财～,放绑要紧,手脚多麻木了〉金のことならどうにでもなる.まずこの縄をほどいてくれ,手足がすっかりしびれてしまった;(《二拍·14》).☞次項

〔好处〕hǎochù〔名〕㊀いい場所.よいところ.〈老身便死也得～去!〉私は死んでもいいところ(極楽)へ行けますよ;(《金瓶梅·3》).〈～安身,苦处用钱〉いい場所では体が休まるが,つらい所では金がいる;(《金瓶梅·88》).☞前項,次項

〔好处〕hǎochu〔名〕①利点.利益.〈喝酒过量对身体没有～〉酒は量をすごすと体によくない.〈给了少数民族很大～〉少数民族に大きな利点がもたらされた.〈革命带来很多～〉革命は多くの良いことをもたらした.〈往～变〉よい方に変わる.〈他想,这样不断地跟长辈冲突有什么～呢?〉彼は,このように絶え間なく目上の人と衝突して,どんな良いことがあるのかと思った.〈说便是这般说,那得有些些～〉こうはいうものの,わずかないいところもあろうはずがない;(《京本·15》).②取り柄.長所.特長.〈没有一点～〉いささかの取り柄もない.③㊀援助.好意.〈念你老的～〉ご好意は忘れません;(《兒女·32》).☞前項

〔好村〕hǎocūn〔形〕㊀粗野である.〈李大哥,你怎地～!〉李大哥,どうしてそんなに粗暴なのだ;(《水滸·110》).

〔好打〕hǎodǎ〔動〕こっぴどく殴る.='痛打'〈犯了错ル就要～一顿〉誤りを犯すとこっぴどく殴る.〔副〕㊀='好歹'

〔好大〕hǎo dà〔連〕とても大きい.〈～的分别〉とても大きな違い.〔～半天〕長い間.例〈你怎么去了～呢?〉なんでこんな長いこと行ってたんだ.〔～脸〕恐ろしく鉄面皮だ.たいした面の皮だ.まったくずうずうしい.

〔好呆〕hǎodāi〔形〕㊀愚かである.

〔好歹〕hǎodǎi〔名〕①よしあし.='好坏'〈难道你一点～也不懂?〉おまえは是非がすこしもわからないのか.〈不识～的戗狗〉善悪もわからないろくでなし.〈不管～〉よかれあしかれ.〈愣爷不管～,也就进了屋内〉愣爺も事のよしあしにかかわらず,部屋の中に入りました;(《三俠·51》).〈不辨～〉善悪の区別がつかない;(《醒世·3》).〈行者火眼金睛,其实认得～〉行者(悟空)の鋭い赤い目はそのよしあしがわかる;(《西遊·84》).〔不知～〕是非を知らない.〔～不等〕いいものも悪いものもどちらもある.②㊀よいことのみを指す.〈寒没些～〉何一つろくなことはない;(《初拍·2》).〔副〕①いいかげんに.そこそこに.やたらに.㊅〈舀点ル水,～地洗把脸就行啦!〉水を少しくんで,そこそこに顔を洗えばいいよ.〈～就打人〉やたらに人を殴る;(《紅樓夢·80》).②よかれあしかれ.どっちみち.いずれにしても.㊅〈～要把她叫回来!〉いずれにしろ彼女を呼び戻さねばならない.〈～总是个事实〉とにかく事実なのだ.〈她要是在这里,～也能拿个主意〉彼女がここにいたら,いずれにしても何か思案も出るだろう.〈～我来监督着他〉とにかく,わたしは彼を監督しています;(《二十年·2》).〈～要讨个下落〉とにかく行き先をつきとめねば;(《古今·36》).〈～要共那人完聚〉どうあってもあの人と一緒にしてあげよう;(《水滸·7》).〈这小妮子～做我的老婆〉この娘っ子はどっちみちおれの女房になる;(《元曲·竇娥冤·2》).③なんとかして.㊅〈～把胳膊治好了〉なんとかして腕を治した.〈～喝了点ル稀粥!〉なんとか少しおかゆを食べた.〈考了三年,～算考上啦〉3年間(続けて)受験し,ようやく合格した.〈～得胜回寨〉なんとしても勝利して山寨に帰る;(《水滸·60》).〈我如今叫他出来,～教他伴你〉私はこれからあの娘を呼び出して,なんとかあなたのお相手をさせます;(《元曲·青衫淚·2》).

〔好歹(ル)〕hǎodǎi(r)〔名〕(おもに生命に関して)危険,万一のこと;よく'如果''倘若''万一'などと連用.〈倘若有个～,回去了怎么交代?〉もしものことがあったら,帰ってからどう話しますか.

〔好歹斗〕hǎo dǎidòu〔連〕㊀とてもひどい.悪らつである;'歹斗'は'歹毒'の仮借.

〔好耽耽〕hǎodāndān ㊀='好端端(的)'〈我～坐在这里〉私はちゃんとここにいます;(《二拍·35》).

〔好胆〕hǎodǎn〔形〕㊄大胆である.='大胆';㊅.

〔好道〕hǎodào〔接〕㊄このようであるから.このようである以上.='既然如此';四川.〔副〕㊀①よかれあしかれ.いずれにしても.どうあっても.どちらにしても.結局のところ.='好歹'〈师父!这娘子告诵你话,你怎么佯佯不睬?～也做个理会才是〉お師匠さま,この娘子があなたに話しかけているのに,なんで知らぬ顔の半兵衛をきめこんでおられるんです.なんであろうと,まず聞く耳をもつべきです;(《西遊·23》).②…かもしれぬ.='可能'〈～有些疯了〉少し気が狂っているかもしれぬ;(《蕩寇志·73》).〈若是被别处妖魔捞了去,～就笑破他人口,…〉もしよその妖怪にさらわれてしまったら,他人に大口をあいて笑われるのがおちである,…;(《西遊·27》).③='难道';多く文末で'不成'が呼応する.〈总有也是他挣下的,～拿他的不成〉たとえあったとしても,それはやはり彼が稼いだもので,どうしてそれを取り上げることができましょう;(《醒世·35》).

〔好得〕hǎodé(ㄨ)hǎode〔副〕㊄①幸いにも.折よく.都合のよいことに.='好在';㊅.〈～今朝是八月半,月亮光滑亮,用不着点灯〉幸い今日は(旧暦)8月半ば(の十五夜·仲秋の名月)で,月の光が澄み輝いているので,灯をともすまでもない.②…のおかげである.幸いにも;困難·苦しみを免れた場合に用いる.='多亏','亏得';㊅.〈～是老太太宽宏大量〉幸いにも老太々の度量が大きいおかげです.〈～救了那个小孩子〉幸いにもその子を救った.

〔好的〕hǎode〔応〕よろしい;'好'より断定的.〈～～,我听你的话!〉よしよし,言うことをきこう.〔副〕㊀よく.十分に.気持ちよく.〈夏天我～一觉晌挂,…〉夏に私が気持ちよく昼寝していると,…;(《元曲·救風塵·1》).▣現代語では一般に〔副·㊅〕に用いない.

〔好等〕hǎo děng〔連〕①長い間待つ.〈老大老三怎么这时候才来?叫我们～!〉老大老三,なんだってこんなに遅くなったんだい.おれたちをさんざん待たせて;(《紅樓夢·117》).②㊀…させるのに都合がよい.…させやすい.〈～妻子同他商议,…〉妻が彼女と相談しやすいように,…;(《十二樓·拂雲樓》).

〔好抵〕hǎodǐ〔助動〕㊄(…するのに)ちょうどよい.ころ合いである;㊅.〈～饮〉飲める;飲むのにちょうどよい.飲みやすい.

〔好地〕hǎodì〔名〕㊀よい所.よい場所.〈落了～了〉よい所に落ち着いた;(《初拍·35》).

〔好地地〕hǎodìdì〔形〕㊄よくよく.十分に.='好好地';㊅

H

[好端端(的)] hǎoduānduān(de) 〔形〕① きちんとしたさま．何事もないさま．平穏・無事なさま． ＝'好好ル①'〈～的, 怎么又生起气来了？〉何事もなかったのに、どうしてまた怒りだしたのか．〈～的一个工厂被他们打腾得乌七八糟〉りっぱな工場を彼らにめちゃくちゃにかきまわされてしまった．〈～的, 闹翻了〉平隠なところにいざこざがおきる．〈～的人, 死了叫他翻尸倒骨的, 不知前生作了什么孽了〉いい人だったのに、死んでからもあの人に死体をあれこれひっくりかえされたりして、前世に何か悪業でもしていたのかしら；（«三俠・7»）．〈原来你还～的在此！〉なんだ、ここに無事でいたのか；（«兒女・7»）．〈昨日～出门〉昨日はきちんと家を出た；（«醒世・33»）．② 〔白〕故なく．なんのこともないのに．理由もなく．〈～的为什么叹气〉なんのこともないのにどうしてため息をつかれるのか；（«二十年・25»）．〈又不好意思～的哭, …〉また故なく泣くのもきまりが悪いので、…；（«紅樓夢・26»）．

[好多] hǎoduō 〔数〕多数． 1)助数詞あるいは一部の名詞に直接に組み合わせる．〈～人〉たくさんの人．〈～天〉多くの日数．〈～问题〉たくさんの問題．〈～位同志〉大勢の同志．〈～种民族服装〉多種類の民族衣装．〈敌机被我们击落了～架〉敵機は我々によって何機も撃墜された．〈来了～～人〉とてもたくさんの人がやって来た．〈听到了～～新鲜事〉とてもたくさんの珍しいことを聞いた． 2)名詞のように用いられる．〈这里的技术人员～都是他的学生〉ここの技術者は多くが彼の教え子である．〈这些人有～我不认识〉これらの人の中には私の知らない人がたくさんいる．〈这ル放着～呢〉ここにたくさん置いてある．〈他说了～～〉彼はそれはそれはたくさんのことを話した． 3)動作の回数を示す助数詞とも組み合わさる；動詞の数量補語にする場合、動詞にはふつう'了''过'をつける．〈试验了～次〉何回もテストした．〈去过～趟北京〉何度も北京に行ったことがある． 4)動詞や形容詞の後につけて、程度あるいは数量の変化の大きいことを示す；動詞や形容詞にはふつう'了'がつく．〈改了～〉大はばにかえた．〈瘦了～〉ひどくやせた．〈减少了～〉ずいぶん減った．■ つぎの例の'好多'は数詞ではない； '好得多了'に同じ．〈情况已经好多了〉情況はすでにかなりよくなった．〔代〕〔方〕いくつ．どれだけ．どのくらい；数の多少を尋ねる． ＝'多少'；〔河南〕，〔四川〕．〈客人有～？〉客は何人ですか．〈这能卖～钞票？〉これは売っていくらのお金になるか．〈你今年～岁？〉今年おいくつですか．

[好发业] hǎofāyè 〔名〕〔白〕悪業㕘；いまいましいという気持ちを表す．'发'は'泼'．〈～, 泪漫漫地会圣也難交睫〉なんということでしょう、涙がいっぱいにあふれてすぐには目をとじられません；（«董西厢・7»）．

[好法ル] hǎofǎr 〔名〕よさ．〈是怎么个～？〉どんなよさか．

[好风] hǎofēng 〔名〕〔書〕気持ちのよい風；多く古詩に用いる．

[好夫好妇] hǎo fū hǎo fù 〔成〕りっぱな夫婦；（«警世・11»）．

[好福气] hǎo fúqi 〔連〕〔方〕幸運である．福運がある；〔閩〕．

[好感] hǎogǎn 〔名〕好感．よい感情．〈表示～〉好意をよせる．〈对他的态度抱有～〉彼の態度に好感を抱いている．

[好公] hǎogōng 〔名〕〔方〕祖父や外祖父を指す；〔閩〕．

[好共歹] hǎo gòng dǎi 〔熟〕〔白〕どうしても．どうあろうと．とにかく．どちらにしても．結局のところ． ＝'好歹'〈～, 只要成金大事〉どうあっても、大事をなしとげることが肝要です；（«水滸・75»）．〈～不着你落空〉どちらにしてもあなたを期待はずれにはしない；（«王西廂・2・4»）．

[好狗不挡路] hǎo gǒu bù dǎnglù 〔熟〕〔方〕〔罵〕良いイヌは道をふさがない；道路や光線を遮っている者に対していう；〔四川〕．

[好谷不见穗] hǎogǔ bùjiàn suì 〔諺〕（'好麦不见叶'と続き）アワがよく出来ると穂が下に垂れて離れた所からは穂が見えないし、ムギがよく出来ると穂が大きく突き立って葉が見えない．

[好寡拉主ル] hǎo guǎlā zhǔr 〔熟〕〔白〕極度にけちな人；（«姻緣・67»）．

[好官须我为之] hǎoguān xū wǒ wéi zhī 〔成〕高給の官位があったら、自分が就く；凡庸でどん欲な役人を風刺した言葉．

[好果] hǎoguǒ 〔名〕〔方〕よい結果．

[好果子] hǎoguǒzi 〔名〕〔方〕よい事柄のたとえ．

[好过] hǎoguò 〔形〕① 暮らしが豊かである．生活しやすい．〈她家现在～多了〉彼女の家は、今では暮らしむきがずっとよくなっている．② 快適である．楽である． ＝'好受'〈他吃了药, 觉得～一点ル了〉彼は薬を飲むと、少し楽になったような気がした．〈这样的天气还～〉このような天気はしのぎやすい．〈她又悲又悔, 心里很不～〉彼女は悲しみ、後悔し、心の中は非常に不快であった． ③ 順調である．〈某国的日子越来越不～〉某国の情勢(立場)は、ますます不利だ．

[好汉] hǎohàn 〔名〕しっかりしている男．りっぱな男．堂々たる男子．好漢．勇敢で強い男；〔白〕では多く武人に対する呼称．〈充～〉好漢のふりをする．いい格好をする．〈逃走被人捉住, 不为～〉逃げて人につかまるようでは、りっぱな男ではない；（«古今・38»）．〈要你扶的不算～〉おまえに手をかけてもらっては男の沽券にかかわる；（«水滸・21»）．［英雄～］英雄豪傑．［～不吃回头食］〔諺〕りっぱな男は苦しいめに遭ってもへこたれない．〔例〕〈～, 你还有面子回来？〉男子は苦しいめに遭ってもへこたれないというが、おまえはよくおめおめと帰ってこれたものだ．［～不吃眼前亏］〔諺〕好漢は目前の損をしないものだ．〔転〕みすみす損をするのは愚か者だ．りっぱな男子なら、わかりきった災難は避けて行け．君子危うきに近寄らず．ならぬ堪忍するが堪忍． ＝'光棍不吃眼前亏'；（«官場・17»）．〔例〕〈小张转念一想, 他那么蛮横无理, 我一个人势单力孤, ～, 躲开他算了〉小張は考えなおして、彼があのように横暴で理不尽なので自分一人では孤立して弱い、ここでつまらないめに遭うのはばかばかしい、彼を避けたらそれでいいと思った．［～不打妻, 好狗不咬鸡］〔諺〕よい男は妻を打ったりしないし、よいイヌはニワトリにかみついたりはしない．りっぱな男は妻と争わない．男は妻をいたわるもの．［～不敌两, 好事不过三］〔諺〕好漢も二人にはかなわない、よいことは三度はない；（«西洋記・25»）．［～不花昧心钱］〔諺〕りっぱな男は後ろ暗い金の遣い方をしない．［～不夸当年勇］〔諺〕よい男は昔の功労を誇らない．［～不怕出身低］〔諺〕能力のある人は出身の低いのを気にしない．好漢なら出身の卑しいのを気にしない．しっかりしていればどんな出身でもかまわない；（«兒女・11»）．［～不提当年勇］〔諺〕好漢は当年の勇を語らず．［～护三村, 好狗护三邻］〔諺〕能力のある人は三つの村を守り、よい犬は隣近所を守る．〔転〕隣近所を助ける．［～架不住人多］〔諺〕好漢も多くの人には勝てない．衆寡敵せず．［～见官, 三声哑］〔諺〕りっぱな男でも役人にお目にかかるときは恐ろしくてすぐに口をつぐんでしまう．［～怕大意］〔諺〕能力のある人は油断を恐れる．［～怕赖汉, 赖汉还怕歪死缠］〔諺〕能力のある人は、ごねる人を恐れる．ごねる人はまた、いやらしくしつこくからむ人を恐れる；しつこくごねる人は扱いようがない．［～识～］〔諺〕好漢のまわりには好漢が集まる．英雄は英雄を知る；（«水滸・2»）．［～眼里识～］〔諺〕能力のある人は能力のある人を認める．［～只怕病来磨］〔諺〕好漢は病でいためつけられることだけを恐れる．〔転〕健康な人でも長い病気には勝てない．［～做～当］［～做事～当］〔諺〕好漢は自分がやったことに責任を持つ．みずからがやったことを自分で始末する．〔例〕〈～, 有什么后果我一人担当〉すでに覚悟ができているので、どんな結果になろうと、おれ独りで責任をもってやる．

[好汉股] hǎohàngǔ 〔名〕〔方〕元手は出さないで受け取る分け前；〔山西〕．

[好汉子] hǎohànzi 〔白〕＝'好汉'［～不赶乏兔ル］〔諺〕能力のある人は疲れたウサギを追いかけない．〔転〕堂々たる男は弱い物いじめをしない；（«西遊・71»）．

[好…好…] hǎo…hǎo… 〔方〕同義または反義語素の組み合わせからなる単語の各語素の前について成語形式の語をつくり、強調や程度の深いことを表す；〔四川〕．〈～朋～友〉☞〔別項〕．〈～来～往〉☞〔別項〕．〈～奇～怪〉☞〔別項〕．

[好好歹歹] hǎohǎodǎidǎi 〔名〕〔白〕あらゆるよいことわるいこと．よいものとわるいものと．〈怎么～的都带出来了？〉どうしてよいものもわるいものもみんな持ち出してきたのか；（«兒女・15»）．

[好好(的)] hǎohǎo(de) 〔白〕＝'好好ル(的)'〈～一个妇人〉りっぱな一人の女；（«初拍・6»）．〈只见王郎～的在家里, …〉見ると王さんはちゃんと家に居て、…；（«初拍・12»）．〈～劝如春, 早晚好待他, 将好言语诱他, 等他回心〉如春のことをよくいさめ、朝晩よくもてなして、うまい言葉でそそのかし、気持ちが変わるのを待つのだぞ；（«清平・陳巡檢»）．

[好好假] hǎohǎojia 〔方〕＝'好好ル(的)'；〔東北〕．〈昨ル晚上回来还～, 谁知道今ル早上就死啦！〉ゆうべ帰って来た時はどこもなんともなかったのに、まさか今朝死んでしまうとは．

[好好叫] hǎohǎojiào 〔方〕＝'好好交'／'好好ル(的)'；〔閩〕．

[好好里] hǎohǎoli 〔方〕＝'好好ル(的)'；〔閩〕，又〔白〕．

[好好ル(的)] hǎohāor(de) 〔形〕① よい．適当である．問題がない．りっぱである．申し分ない．〈～的一支笔, 叫他给弄折了〉ちゃんとした鉛筆だったのに、彼に折られてしまった．〈～的怎么哭起来啦？〉なんでもないのになぜ泣き出したのか．〈那棵百年的老树, 至今还长得～的〉あの百年の老樹は、今でもりっぱなものだ． ② 十分である．〈我真得～谢谢他〉私はほんとうに彼によくよくお礼を言わねばならない．〈你～地想一想吧！〉よく考えてみなさい．〈咱们～地玩ル几天吧！〉私たちは数日の間思う存分遊ぼう． ③ きちんとしている．かりそめでない．〈～拿着！〉ちゃんと持っているんですよ．

[好好先生] hǎohǎo xiānsheng 〔熟〕〔転〕気だてのよい人間．お人よし；どんな事でもよしとし、どんな失礼な人のことでもかまわない人．(物事に)いいかげんにあしらい、機嫌をそこねないようにすることを旨とする人． ＝'大好先生'〈你如今作～不管事了〉あんたは今では'好好先生'になって、いろいろなことにかまわなくなってしまった；（«紅樓夢・101»）．

[好喝] hǎohē 〔形〕①(飲んで)おいしい．〈这个茶很～〉このお茶はおいしい． ② 飲みやすい．

[好合] hǎohé 〔形〕〔白〕相和す．仲がいい．〈两情～〉(男女の)二人の仲がいい；（«古今・23»）．［～不如好散］〔諺〕仲よく一緒にいるよりもあっさり分かれた方がよい；兄弟分家についていう．

[好和歹] hǎo hé dǎi 〔熟〕〔白〕死を指す． ＝'好歹(ル)'〈倘或他有个～, …〉あれにもしものことがあったら、…；（«紅樓夢・10»）．

[好和弱] hǎo hé ruò 〔熟〕〔白〕＝'好歹〔副〕②'〈～随将去〉何はともあれ

ついていく；（《元曲·蝴蝶夢·3》）.

[好虎架不住(一)群狼] hǎohǔ jiàbuzhù (yī) qún láng 〔諺〕= '好汉架不住人多'（☞'好汉'）

[好户头] hǎohùtóu 〔名〕㊄ ① お人よし；囡. ② いろいろな方面で優れた人や家庭；囡.

[好花] hǎohuā 〔名〕よい花. きれいな花. [～羞上老人头] 〔諺〕美しい花は年寄りの頭に挿すべきではない. [～也得绿叶扶] 〔諺〕よい花でも緑葉のたすけがなくては引き立たない. ㊗ どんな偉人でも人の助けがなくては成功しない.

[好话] hǎohuà 〔名〕① 甘い言葉. <不相信他的～>彼の甘い言葉を信じない. ② いい話. いい言葉. よい話. うまい話. <我兄弟说的是～, 省了多少是非>弟はいいことを言ってくれた、これでいろいろないざこざがなくなる；（《金瓶梅·2》）. [～不背人, 背人没～] 〔諺〕よい話は人にかくすことはない. 人にかくすような話はよい話ではない. [～不出门, 坏话一溜风] 〔諺〕よい話は伝えられないが、悪い話はさっと吹く風のようにすぐ伝わる. 悪事千里を走る. [～不怕人, 怕人没～] 〔諺〕まともな話なら人に聞かれても平気だし、人に聞かれて困るようではまともな話ではない. ＝'好话不背人, 背人没好话' [～不在多说, 有理不在声高] 〔諺〕よい言葉は多言を要しない、理があれば小声で通ずる. [～担不住三寻思] 〔諺〕うまい事は二度考えよ. [～没好说, 得罪人] 〔諺〕お世辞も言い方が悪ければ、人の気分を害してしまう. [～千言, 不觉多] 〔諺〕よい話ならいくら聞かされても多すぎるとは思わない. [～三遍, 连狗也嫌] 〔諺〕㊗ 忠告もたび重なればイヌでも嫌う. 例<说话不能太絮叨了, ～>話はあまりくどくど言ってはいけない、忠告もたび重なれば、イヌでも嫌うとよく言ったものだ. [～说尽, 坏事做绝] 〔諺〕話はうまいことずくめ、やることは悪いことばかり. 人をだますようなことばかり言い、人を害するようなことばかりする；善人のなりをした悪党をいう. [～一句软人心] 〔諺〕ちょっとしたいたわりの言葉が人の心を和らげる. [～一句三冬暖, 恶语伤人六月寒] 〔諺〕温かい言葉は一言でも人の心を和ませ勇気づけるが、悪罵は心を深く傷つけて消えない. 〔応〕① ㊄ 人からようす(安否)を聞かれたり、褒められたりしたときの応対語；匹. <～喇, 呢排算几好嘅>ありがとう、近ごろはまだいいんです. <～喇, ～喇, 我边有你咁好>どういたしまして. あなたには及びません. ② ㊀ あたりまえだ. <～哩！接了人家两三吊钱, 给人搁下, 人家依吗？>あたりまえですよ. お金を受け取っておきながら、ほうっておいて、許されると思いますか；（《兒女·4》）.

[好话唔好听] hǎohuà wú hǎotīng 〔熟〕㊄ 忠言は耳に逆らう；なにはばかることなく直言するときに用いる. ほんとうのことを言うと. 正直なところ；匹.

[好坏] hǎohuài ＝'好歹〔名〕①' <戏唱得～>芝居の上手下手. <工具的～>道具のよしあし.

[好活儿] hǎohuór 〔名〕① いい仕事. ② できのいい品物.

[好货] hǎohuò 〔名〕① いい品物. [～不便宜, 便宜没～] 〔諺〕よい品は安くない、安ければいい品はない；（《官場·49》）. [～不贱, 贱货不好] 〔諺〕同上. ② いいやつ. ☞'好货 hàohuò'

[好鸡不跟狗斗] hǎojī bù gēn gǒu dòu 〔諺〕（'好男不跟女斗' と読き）よいニワトリはイヌと争わず、りっぱな男は女と争わず. ㊗ 大丈夫だいじょうぶはつまらぬ者と争わない.

[好几] hǎo jǐ 〔連〕① 多くの；数量詞·時間詞の前に用い、多いことを表す. <～年>何年も. 何年間も. <～时><～天>何日も何日も. <教授恕罪, ～时不曾相见>先生どうかお許しください、久しくごぶさたいたしておりました；（《水滸·15》）. ② 整数の後ろに用いて、多めの端数があることを表す. <他今年已经三十～了>彼は今年すでに三十数歳になりました. <一袋面就是九块～>コムギ粉一袋で9'元'以上もする.

[好家] hǎojiā 〔名〕㊄ 金持ちの家. 裕福な家. ＝'好人家'；河南. <这围子有～没有？>この村に裕福な家はあるか.

[好家伙] hǎo jiāhuo 〔熟〕たいしたものだ. すごいやつだ. すごい. ああ、驚いた. びっくりしたなあ、もう；人物を極端に褒め·けなすときの言葉. <～, 他们一夜足足走了一百里！>すごい、彼らは一晩でたっぷり百'里'は歩いたなんて. <～, 你们怎么干得这么快呀！>すごい、きみたちはどうしてこんなに早くできるんだ. <～, 真够大的>すごい、ほんとうに大きいんだな.

[好见] hǎojiàn 〔名〕㊀ 好遇. 好意.

[好将前事错] hǎo jiāng qiánshì cuò 〔諺〕（'传与后人知' と続き）先人の失敗を後世の人に伝えて戒めとせよ；（《古今·3》）.

[好交] hǎojiāo 〔形〕① 交際上手である. 友人の多い. ② 付き合いやすい.

[好交加] hǎo jiāojiā 〔連〕㊀ 手ごわい. <贼阵里儿郎憑眼不扎, 道, 这秃厮～！>賊軍の兵士たち、目をみはって言うには、この和尚め、なかなか手ごわいぞ；（《董西廂·2》）.

[好脚迹] hǎo jiǎojì 〔熟〕昇進がはやい.

[好教] hǎo jiào 〔連〕㊀ …させるべきである；'得知'を後におき、まあお聞きくださいの意味になる. <～官人得知, 却有一头好亲在这里>だんなにお知らせしなければなりません(まあお聞きください)、いま良いご縁談が一つあります；（《京本·12》）.

[好借好还] hǎo jiè hǎo huán 〔諺〕（'再借不难' と続き）気持ちよく貸してもらい、気持ちよく返せば、また借りるときは借りやすい. きれいに借りてきれいに返せば、また借りるのに容易である. 信用があれば事をするのに容易である；（《西遊·16》）. <借了人家的钱应该早还, 不要等着人家来要, 这样才可以～>人から金を借りたら人が取りに来るのを待っていてはいけない、早く返すべきだ. それでこそまた借りるときは借りやすい.

[好劲] hǎojìn 〔間〕㊄（驚嘆して）まったくひどい, たいしたもんだ. すごい. うまいぞ；相手の行為を褒めるとき、また暗にけなすときの言葉；㊟. 〔名〕ころ合い；反対の意にも. [～天气] 1) 寒くも暑くもなく、曇ってもいないいい天気. 2) 寒すぎたり暖かすぎたり、曇り続きなどの天気.

[好颈] hǎojǐng 〔形〕㊄ 性質がよい；㊟.

[好景] hǎojǐng 〔名〕よい時. 好景気. [～不长] 〔成〕よいときはいつまでも続かない. 栄華あれば必ず憔悴しょうすいあり. 好事魔多し. 月にむら雲 花に風. アサガオの花 ひととき；多く㊗. 例<谁知～, 不久公司倒闭, 他失业在家, 生活越来越困难>思いがけなくもよい日は続かず、間もなく会社が倒産し、彼は失業して家におり、生活はますます困難になった. [～不常] しあわせな日々は長く続かない. [～良辰] 〔成〕美しい景色とよい時節；自然美をいった語.

[好久] hǎojiǔ 〔名〕長い間. 久しい間. <我站在这儿等他～了>私はここに立って彼をずいぶん長い間待っている. <～他才站起来了>長い間たって彼はやっと立ち上がった. <～不见了！>長い間お目にかかりませんでした. 〔代〕㊄ ① いつごろ；湖南, 四川. <我们～答应过！>われわれがいつ承諾したのか. ②（時間の長さについて）どのくらい. <这要学～才学得会？>これはどれだけ学べばマスターできるでしょうか.

[好酒] hǎojiǔ 〔名〕よい酒. [～沉瓮底] 〔諺〕よい酒は酒がめの底に沈んでいる. うわ澄みもおいしいが、やはり底の方の本物の方がおいしい. ☞'好酒 hào jiǔ'

[好焗] hǎojú 〔形〕㊄ たいへんむし暑い；匹.

[好聚不如好散] hǎo jù bùrú hǎo sàn 〔諺〕むつまじく一緒に集っていることができないのなら、いい別れをした方がよい.

[好聚好散] hǎo jù hǎo sàn 〔成〕愉快に集まって、愉快に別れる. 絶交のときも気持ちよく別れよ.

[好角] hǎojué 〔名〕優れている俳優. 名優.

[好爵] hǎojué 〔名〕㊋ よい官職；'爵'は古くは'雀'と通じた. <那将～动吾心？>どうしてよい官位などで私の心が動かされるようなことがあろうか；（《夜怪》）.

[好看] hǎokàn 〔形〕① きれいである. 見た目によい. 見ておもしろい. <这花布做裙子穿一定很～>このプリント布地はスカートにすると、きっときれいだ. <昨天的比赛真～>昨日の試合はほんとうにすばらしかった. <这姑娘长得～>この娘はなかなか美しい. <地方既～, 也好玩>景色のよい場所だし、おもしろい所でもある. [～不如好吃] 〔諺〕花よりだんご. ② 体裁がいい. 体面がいい. 名誉である. 顔をたてる. <儿子立了功, 做娘的脸上也～>息子が手柄をたてて、母親としても肩身が広い. <孩子大了, 知道要～啦>子どもが大きくなると、体裁をかまうようになった. <这样的礼物又～又大方>この贈り物は見ばえがするし上品である. <这会儿～了吧！>今度は面目を施したでしょう. <～了海马周三, 就如同～众人一样>海馬(はや船)の周三の顔をたてれば、ほかのみんなの顔をたてるのと同じようなもの；（《兒女·21》）. [～话儿] 体裁のよい話. ③ 人に恥をかかせることを'要人的～'という. <你让我上台表演, 这不是要我的～吗？>きみが私を舞台にあげるのは、私に恥をかかせるためではないだろうね. <再不作人事, 那就给他点～的>また悪いことをしたら、あいつをひどい目に遭わせてやろう.

[好看钱] hǎokànqián ＝'好看钿' 〔名〕㊄ 賄賂わいろ. 役人に配慮を頼む金；囡, 又㊀.

[好看儿] hǎokànr 〔名〕① 体面. 名誉. [虚～] 虚栄. ② ㊄ 痛いめ. よくないこと；㊐. <一有招待不周到的地方, 你就得有～>接待に不行き届きなところがあると、あなたは痛いめに遭うにきまっている.

[好客] hǎokè 〔名〕㊋ 上客. よい客. お得意. [～三年不换店] 〔諺〕（'好店三年不换客' と続き）良いお客は物を買うのにいつも店が定まっていてやたらに取り替えたりしないし、良い店は常得意があっていつも客筋は変わらない. ☞'好客 hàokè'

[好客主人多] hǎokè zhǔrén duō 〔諺〕人がよければ多くの人が招待する；（《廿載繁華夢·14》）.

[好口] hǎokǒu 〔形〕㊀ 言葉が強気である. 言うことが強情である. 強情をはる. 口がへらない. <你这厮还自～！>このやろう、まだ大きな口をたたきやがる；（《水滸·11》）.

[好块羊肉] hǎo kuài yángròu 〔諺〕（'落在狗口里' と続き）あたらよい肉をイヌに食われてしまう；きわめて残念な事；（《水滸·24》）. ☞'好一块羊肉'

[好快长] hǎo kuài zhǎng 〔連〕成長がとてもはやい. <外甥～>甥おいっ子は大きくなるのがはやいなあ.

[好况] hǎokuàng 〔名〕㊀ おもしろい事柄. よい状況. 楽しい境遇. <在家中无～>家に居てもおもしろいことはない；（《古今·35》）. <皇甫殿直从休了浑家, 在家中无～>皇甫宮中勤務官は妻を離縁して

からは、家の中で楽しい日がなかった；(«清平・簡貼»).

[好来宝] hǎoláibǎo ＝'好力宝'

[好来不如好去] hǎo lái bùrú hǎo qù [諺]立つ鳥 後を濁さず.

[好来的] hǎo lái de [熟] ㊄ 正当な方法で得たもの；よく否定に用いられる；北京.〈听说一部分钱不是～〉一部分の金はまともな方法で手に入ったものではないらしい.

[好来好往] hǎo lái hǎo wǎng [成] ㊄ しきりに往来すること；四川.

[好赖] hǎolài ①＝'好歹[名][副] ① ②'〈人老了像小孩似的不懂～！〉人が老いると子どものようによしあしがわからない. ②＝'好歹[副] ③'[俗]〈好好赖赖包了饺子吃了〉なんとかギョーザを作って食べた.

[好赖人ル] hǎolàirénr [名] ① ㊄ 大してよくも悪くもない人；北京.〈他倒不算坏，是个～吧〉彼は悪いとは言えない、毒にも薬にもならない人間なんだろう. ② ㊄ 二面派；北京. ③ 人のやっかいごとなどを解決してやるようなりっぱな人.〈我是我们这一带有名的～〉私はこの一帯で人のめんどうをみることで有名な人間だ.

[好佬] hǎolǎo ㊄＝'好汉'

[好了] hǎole [助] 上海の方言で語尾にきて軽い許可の意を表す.〈你去～〉行っていいです.〈一块ル去～〉一緒に行っていいです.

[好了疤瘌忘了痛] hǎole bāla wàngle tòng [諺]傷痕が治ると痛さを忘れる. ⑱ のどもと過ぎれば熱さを忘れる. 病治りて薬師を忘る：'疤瘌'は'疙疤''伤疤''疮口'ともいい、'痛'は'疼'ともいう.〈我们现在的生活幸福了，但是不能～，忘记我们过去所受过的苦难〉私たちの現在の生活は幸福ではあるが、過去に受けた苦難を忘れることはできない.

[好离好散] hǎo lí hǎo sàn [成] 穏やかに別れる.〈～的，倒不好？〉穏やかに別れた方がよろしくありませんか；(«紅樓夢・31»).

[好力宝] hǎolìbǎo [名] モンゴル族の芸能の一つ；内モンゴル自治区で流行した. もともとは民間の歌手が一人で演じたものであるが、現在では'独唱'〔独唱〕、'对唱'〔二人で互いにやりとりする歌〕、'重唱'〔重唱〕、'合唱'〔合唱〕などがあり、'四胡'や'马头琴'で伴奏する.

[好里] hǎoli [名]（介詞'往'を伴って)よい方(に)；北京.〈往～说〉よい方に言う. よしなに言う.

[好脸(ル)] hǎoliǎn(r) [名] いい顔色・表情；穏やかな態度を指す. また、喜びの表情をも指す；俗語.〈你一天到晚没个～，是谁得罪你啦？〉あなたは朝から晩までぶすっとしていますが、だれがあなたを怒らせたのですか.〈原想去给他个～〉もともとは彼にいい顔をしようと思っていた.

[好两年] hǎo liǎngnián [熟] ㊇ 何年も；長い年月を指す. ＝'好几年'

[好料] hǎoliào [名] いい材料.

[好料子] hǎo liàozi [熟] ものになる人. 望みを託せる人.

[好邻胜远亲] hǎolín shèng yuǎnqīn [諺] 遠くの親戚よりも近くの他人.

[好马] hǎomǎ [名] よいウマ. りっぱなウマ.〔～不鞴双鞍〕[諺] よいウマは二つの鞍はつけず、貞節な女は二度嫁がない. 貞女は二夫に見えず；(«元曲・竇娥冤・4»). ＝'一马不跨双鞍'〔～不吃回头草〕[諺] よいウマは戻って草を食べない. よいウマは後戻りして自分が踏んで来た道の草は食わない. ⑱ 1) 貞淑な婦人は再婚しない. 貞婦二夫に見えず. 2) りっぱな人は過ぎ去ったことに恋々としない. 過去にやったことをくりかえすな；(«石點頭・6»).〔～不停蹄，好牛不停犁〕[諺] よいウマは立ちどまらず、よいウシはすきを引くのをやめない. ⑱ 積極的な人は前進する道で休むことなく進む.

[好买卖] hǎo mǎimai [連] よい商売. ⑱ よい結果が得られることのたとえ.

[好脉息] hǎo màixī [連] ㊇ 病気の見立てが上手である；(«紅樓夢・42»).

[好眉目] hǎo méimù [熟] ㊇ 面目がたつ.〈只想要他见阵成功，山寨中也～〉彼に戦いで手柄をたてて、とりでで面目をたててもらおうとばかり考えていた；(«水滸・70»).

[好门户，恶人身] hǎo ménhu, è rénshēn [諺] よい家庭の出身であるが、本人は悪いやつである.

[好梦] hǎomèng [名] 甘い夢. いい夢.〈做～〉いい夢をみる.〔～不长〕[成] いい夢は長くない. いい事は長続きしない. 好事魔多し.

[好面] hǎomiàn [名] ㊄ コムギ粉. ＝'白面'；河南.

[好苗子] hǎo miáozi [連] よい苗. ⑱ よい後継者.〈他是一个～呀！〉彼はよい後継ぎだ.

[好名贴ル] hǎo míngtiēr [連] ㊄ よい評判. よい名声.〈落个～〉よい評判を得る.

[好名子] hǎo míngzi [連] ① よい名. ② ㊇ よい評判. 名声.〈多闻你的～〉ずいぶんとよい評判を聞いています；(«水滸・3»).

[好没生] hǎomoshēng [副] ㊄ 意外にも. 思いがけないことに. はからずも.〈可不是悔气，～惹这一场惊怕〉なんとも運が悪く、はからずもこの騒ぎをひき起こすとは；(«元曲・硃砂擔・1»).

[好模样(ル)] * hǎomoyàng(r) [副] ㊄ なんのいわれも、関係・理由もなく. ＝'无缘无故'；東北，北京.〈怎么～不唱啦？〉どうしてかってに歌うのをやめたのか. ■ '好模当当ル' '好模当央ル' '好模歹样ル' '好模影ル' ともいう.

[好模好样] hǎo mú hǎo yàng [成] みかけがよい. りっぱなようすで. りっぱな格好で.〈～的嫁去〉相当なことをしてやって嫁にやる；(«醒世・3»).

[好模子脱好坯] hǎo múzi tuō hǎopī [諺] よい型からはよい土器が出来る. 親がしっかりしていてはじめてよい子が育つ.

[好耐] hǎonài [形] ㊄ 時間がとても長い. 久しい. ＝'很久'；㊄.

[好男] hǎonán [名] ㊇ りっぱな男.〔～不吃分家饭，好女不穿嫁时衣〕[諺] 好漢は分家の飯を食べず、甲斐性ある女は嫁入りのときの着物を着ない. ⑱ 人は自立こそ尊いものだ. りっぱな人間は自立できる；前の句は'好男不吃分时饭'、または'好男不吃婚时饭'ともする.〔～不跟女斗，好鸡不跟狗斗〕[諺] りっぱな男は女と争わないし、よいニワトリはイヌとけんかしない. ⑱ りっぱな男はつまらぬ者と争わない.〈你敢！我～，我，我找人来帮我说说理！〉おまえやる気かい、私は女とは争わないのだ、私は人を呼んで事をはっきりさせてもらうよ.

[好孬] hǎonāo ㊄ [名] よしあし.〈～不分〉よしあしを分かたない. [副] どうあろうとも. なんとしても. 絶対に.〈你好不容易来了，我～不能让你走〉あなたはやっと来たのだから、私はどうあってもあなたを帰らせるわけにはいかない.

[好念] hǎoniàn [名] ㊇ 好意. よい考え.〈你是同胞姐妹，不怀～〉あなたとは血を分けた姉妹なのに、よくない考えをもっている；(«醒世・20»).

[好女不穿嫁时衣] hǎonǚ bù chuān jià shí yī [諺] きちんとした女は嫁入りのときに持ってきた服を身につけない. りっぱな女は人の世話にはならない. ☞ '好男不吃分家饭'（☞'好男'）

[好牌子] hǎo páizi [連] 商 優良銘柄.

[好朋好友] hǎo péng hǎo yǒu [成] ㊄ 仲のよい友達；四川.

[好朋友] hǎo péngyou [連] 親友. 仲よしの友達.

[好皮囊] hǎo pínáng [熟] ㊇ りっぱな外見；仏教では人の霊魂は不滅であって、肉体は霊魂の殻にすぎず、皮袋のようなものだと考える.〈纵然生得～，…〉たとえ見てくれはりっぱでも、…；(«紅樓夢・3»).

[好琵琶吊上壁] hǎo pípa diàoshang bì [諺] りっぱな琵琶を弾かずに壁につるしておく. ⑱ 宝の持ち腐れ.

[好撇] hǎopiē [動] ㊇ 大ぼらを吹く. 大言する.

[好评] hǎopíng [名] 好評.〈得到～〉評判がよい.〈颇博～〉大いに好評を博する.〈受到了群众的～〉大衆に受けた.〈享有～的电影〉評判の映画.〈那部电影得了～〉あの映画は好評であった.

[好婆] hǎopó [名] ㊄ ①＝'祖母'、'外祖母'；㊄. ② 年とった婦人に対する尊称.

[好迫夹] hǎo pòjiā [連] ㊄ こみあっている；㊄.

[好迫人] hǎo pòrén [連] ㊄ 非常に混雑している；㊄.

[好七歹八] hǎo qī dǎi bā [成] 誤りや欠点が多いこと.

[好奇好怪] hǎo qí hǎo guài [成] ㊄ とても奇妙だ；四川.

[好气] hǎoqì [形] ① しゃくである；もと㊄. ＝'可气'〈你说～不～！〉しゃくにさわるじゃないか. ② ㊄ よくしゃべる. 口がうまい；㊄. ③ ㊄ よく辛抱する；㊄. ☞ '好气 hàoqì'

[好气(ル)] hǎoqì(r) [名] ① よい機嫌.（態度の)なごやかさ.（言語，動作の)おだやかさ. よい態度；多く否定で；俗語.〈老头ル看见别人浪费财物，就没有～ル〉じいさんは人が金銭や物を浪費するのをみると機嫌が悪い.〈四爷脸上有些下不来，搭搭讪讪的回到自己屋内，没～的〉四爺は顔にばつの悪そうな表情を少し浮かべ照れかくしに自分の部屋に戻り、むしゃくしゃしておりました；(«三俠・10»).〈秋公那里有～答他〉秋公はどうして穏やかに答えることができようか；(«醒世・4»).〈那有～待他〉どうして気持ちよく接することがありましょうか；(«清平・刎頸»). ② 好意. 思いやり. やさしくすること.〈得到人家的～ル〉人さまの思いやりを受ける.〈我就没给过她～ル〉私は彼女にやさしくしてやったことがなかった.〈想起自己的小孩，还能对天賜有～？〉自分の子を思い出すと、天賜に対して好意をもつことはできない.

[好墙难堵四面风] hǎoqiáng nándǔ sìmiànfēng [諺] よい塀も四方からの風を防ぐことはできない. ⑱ すべての点に配慮がゆきわたることは難しい.

[好瞧ル] hǎoqiáor ㊄＝'好看ル②'；東北.

[好亲] hǎoqīn [名] よい結婚. よい縁組.〈一头～〉一つのよい縁組；(«古今・1»). [形] ずいぶんと親しい.

[好亲婆] hǎoqīnpó [名] ㊄ 父方の祖母；㊄.

[好请] hǎoqǐng [形] 招待しやすい. すぐ求めに応じる.〈不～的人〉頼みにくい人.

[好球] hǎoqiú [名] [体] ① ナイスボール. ② ストライク；野球.

[好曲无有三遍唱] hǎoqǔ wúyǒu sān biàn chàng [諺] どんなよい曲でも3回やられるとうんざりする.

[好覷] hǎoqù [動] ㊇ よくめんどうをみる. よく世話をする.〈教～此人〉この人の世話をさせた；(«水滸・39»).

[好缺(ル)] hǎoquē(r) [名]（欠員の生じた)よい官職. いい空席.〈不能望得～〉いい職は望めない；(«官場・9»).

[好ル] hǎor [名] ① 好意. 敬意. 機嫌.〈替我带个～〉私に代わってよ

ろしく.〈讨～〉機嫌をとる.〈代我向他问个～〉彼によろしくお伝えください.〈给你老捎了个～来〉あなたによろしくと伝言がありました;(《兒女·5》).② よいこと.〈看样子没个～了〉どうもよいことがなさそうだ.〈这事要是让他知道了,还会有你的～?〉この事がもし彼に知れても,それでもまだあなたのためになりますか.③ 恩恵.〈人家过去对咱有过～,咱不能忘恩负义〉以前私たちによくしてくれた人に対して,恩を仇で返すようなことはできない.〔注〕①②③ ともに俗語.

[好ㄦ歹的] hǎordǎide〔名〕① よいことと悪いこと.② 幸と不幸.〔副〕=‘好歹〔副〕’

[好惹] hǎorě〔形〕相手にしやすい.扱いやすい.くみしやすい.御しやすい;多く否定で.〈这个人不～〉この人は怒らせるとよくない.〈三天两头领着穷哥们闹事可不是～的〉三日にあげず貧乏仲間たちの先頭にたって騒ぎたてるので,ほんとうに始末が悪い.〈那家伙不是～的〉あいつはしたたかだ.〈那雌ㄦ不是～的〉あの女は一筋縄ではいかぬやつだ;(《醒世·13》).

[好人] hǎorén〔名〕① いい人.善人.まじめ人間.〈你是个～〉あなたはいい人だ.〈不可得的～〉この上もない好人物;(《醒世·14》).[～不长寿]〔諺〕よい人は寿命が短い;よい人なのに早く亡くなったと死を惜しむ言葉.[～不长寿,祸害一千年]〔諺〕善人が長生きせず,災いをなすものが千年生きる.〔喩〕事はよく人の願望に背くもの;(《金瓶梅·73》).[～不当兵,好铁不打钉]〔諺〕まともな人間は兵隊にならず,よい鉄はくぎにはしない;一般人民の兵隊に対する軽侮を表したもの.[～不做媒,好箩不盛灰]〔諺〕よい人間は仲人などやらないし,よいざるには灰は盛らない;昔は結婚の媒酌を業として悪質なことをやる者が多かったのでこの言葉がある.[～好事]よい人·よいこと.善人·善行.〔例〕〈支持～反对坏人坏事〉善人·善行を支持し,悪人·悪行に反対する.[～难做]〔成〕情をかけることは難しいもの.情は人の恨みを買う.よい人間になるのは難しい;時に,お人よしにも程がある意にも用いられる;(《三國·14》).[～怕夸,坏人怕扒]〔諺〕よい人は褒められて心がおごるのを恐れ,悪い人は隠している悪事が暴露するのを恐れる.〔喩〕悪人は自分の悪事が露見するのを恐れる.[～说不坏,好酒搅不酸]〔諺〕よい人は悪く言うことはできない.よい酒はかきまぜてもすっぱくない.〔喩〕思想や行為が正しければ人のうわさなんかは恐れない.[～相逢,恶人远离]〔諺〕よい人に会い,悪い人から遠く離れる;運のいいことをいう.地獄で仏に会う;(《水滸·37》).[～早过世,歹人磨世界]〔諺〕憎まれっ子世にはばかる.[～做到底]〔諺〕親切はとことんまで.人を助けてやるならとことんまでやってやれ.② 行いがよく,先進的な人.③ 健康な人.④ お人よし.いい子.〈她只想做个～,连说句话也怕得罪人〉彼女はいい子になろうとばかり考えていて,ひと言でも人の機嫌を損ねないかと気を遣う.[大～]お人よし.[～主义]お人よし主義;明哲保身の個人主義で,人や物事に対して原則的に思想を持たず,人と争ったり,人に悪く思われたりしないようにする考え方.

[好人家(ㄦ)] hǎo rénjiā(r)〔連〕① いい人.りっぱな人.②〔書〕身分などの卑しくない人.良家の人.りっぱな家庭の人.家柄がいい人.素性のはっきりした人;多く女性について.③〔方〕金持ちの家.良家.りっぱな家庭;又〔白〕.〈奴是～儿女〉側女は良家の子女;(《醒世·3》).〈在先胖妇人也是～出来的〉あの太った女ももともとはきちんとした家庭の出だった;(《古今·3》).

[好人事] hǎo rénshì〔熟〕〔方〕心根がやさしい;〔広〕.

[好日] hǎorì〔方〕〔名〕吉日;結婚式の日;〔閩〕,又〔白〕.〈只为～来不及,感得神明之力,遣个猛虎做媒〉結婚式の日に間に合わないので,神様があわれに思われ,トラを遣わされて仲人をさせたのだ;(《初拍·5》).〔動〕結婚する;〔呉〕,又〔白〕.〈偏偏放勒拉大热天～〉あいにく暑い日に結婚式を挙げた.

[好日辰] hǎo rìchén〔連〕〔白〕吉日.〈他说今日～,亲送女儿到我家来〉彼女は今日は吉日だから,みずから娘を私の家に送りとどけると言う;(《元曲·竇娥冤·楔子》).

[好日头] hǎo rìtou〔連〕〔方〕めでたい日;又〔白〕.〈今日太尉上任,～〉今日,太尉が就任されためでたい日である;(《水滸·2》).

[好日子] hǎo rìzi〔連〕① 吉日.めでたい日;誕生日.〈择个～〉吉日を選ぶ.〈后日还是外甥女ㄦ的～呢〉明後日は,やはり姪の誕生日でしたね;(《紅樓夢·85》).② よい暮らし.いい生活.〈过～〉よい暮らしをする.

[好容易] hǎoróngyi〔副〕(なかなか容易でなかったが)ようやくのことで.(なかなか実現しなかったが)どうやらこうやら.〈我跟着我妈东奔西逃,～在辽阳租了一间破房子住下来〉私は母とあちらこちら逃げ回ったあげく,ようやく遼陽で一軒のぼろ家を借りて落ち着きました.〈～今天把他请来了〉やっとのことで彼女をお招きできました.〈大嫂,咱们～调到一块来,还是聚餐一次吧!〉大嫂,私たちはやっとのこと同じ所に移ったのですから,やはり一度会食しましょうよ.〈～才找着了〉やっとのことでさがしあてた;(《兒女·5》).〔注〕事後の叙述だけに用いる.☞‘好不容易’

[好肉剜疮] hǎo ròu wān chuāng〔成〕わざとごたごたを引き起こす.やぶへび.

[好杀] hǎoshā〔形〕〔白〕どんなにかすばらしい;‘杀’は限度に達していることを表す.〈虽～,也未免有几分憎嫌〉どんなによくできていても(どんなに人間がよくても),やはりいくぶん嫌気がさすものだ;(《金瓶梅·1》).

[好晌ㄦ] hǎoshǎngr〔名〕いい日柄.縁起の良い日(時).

[好上加好] hǎo shàng jiā hǎo〔熟〕結構この上なし.いいうえにまたいい.いいことずくめだ.

[好少] hǎoshǎo〔形〕〔白〕たくさん.多い.〈他～经典ㄦ,又会讲说金刚科仪各样因果宝卷,成月说不了〉彼はお経もたくさん知っており,金剛儀の講釈やさまざまな仏の道を説く宝巻も上手で,1か月でも語り尽くせない;(《金瓶梅·40》).

[好身手] hǎo shēnshǒu〔熟〕武芸に優れていること.能力がある.腕がある.〈慎勿轻夸～〉態度を慎み,軽々しく武芸に優れていることを誇るな;(王逢《梧溪集》).

[好生] hǎoshēng 又 hǎosheng〔副〕①〔方〕十分に.よく.=‘好好ㄦ(的)’;〔四川〕,又〔白〕.〈有话～说〉話があればきちんと言いなさい.〈你～看看七少爷嘛〉七少爺のこと,しっかり見ていてちょうだい.〈～看家,我往你王奶家坐一坐就来〉よく家のことをみておいてね,私は王奶の家に行ってすぐ帰るから;(《金瓶梅·4》).〈你且权管那蟠桃园,早晚～在意〉そちに当分蟠桃園の管理をさせるから,朝晩十分気をつけよ;(《西遊·5》).〈您～小心勾当〉きみは用心深く仕事をしなければならぬ;(《新編五代》).〔注〕四川方言では畳語形式(ＡＡＢＢ型)をとる.〈好好生生做几样菜〉いくつかの料理を丹念に作る.② はなはだ.非常に;多く〔白〕.=‘很’,‘非常’〈这个人～面熟〉この人はとてもよく見知っている.〈这人～作怪〉この人はほんとうに不思議なんだ;(《兒女·5》).〈心下～不乐〉内心不愉快でたまりませんでした;(《醒世·1》).〈他家大娘子～利害,将奴赶打出来〉あそこの大娘子はとてもひどい人で,私を追い出してしまった;(《水滸·3》).〈今当此夜景萧索,～烦恼〉いまこの寂しい夜景を前にして,はなはだ心が痛む;(《元曲·漢宮秋·4》).〔形〕①〔方〕注意深い.気を配っている;〔四川〕,又〔白〕.〈～些别跌了下去〉気をつけて,転んで落ちないように.〈～,前面有坎坎!〉気をつけて,この先はでこぼこだから.〈～抬进去〉よく気をつけて担ぎ込め;(《初拍·1》).②〔白〕よい.=‘好’〈这个正是～酒〉これはまさによい酒だ;(《水滸·27》).

[好生生(的)] hǎoshēngshēng(de)〔形〕(不同意なのに)むりに,むざむざ.うまく.まんまと.〈你们～把我个孩子勾引坏了〉おまえたちはおれの子をよくまあ誘惑して悪くしてくれた.

[好声] hǎoshēng〔動〕〔方〕気をつける.注意する;〔粤〕.〈～行呀!〉気をつけてお行きください.

[好声好气] hǎo shēng hǎo qì〔成〕態度が穏やかである.声は柔和,物腰は穏やか.声は柔らかで言葉遣いが丁寧なこと.〈婶子～地劝了半天,总算不哭了〉嬸子がやさしく時間をかけて説得したので,どうやら泣かずにすんだ.

[好时好节] hǎo shí hǎo jié〔成〕良い時季.

[好使] hǎoshǐ〔形〕① 使いやすい.〈这架机器很～〉この機械は使いやすい.② よく使える.よく働く.〈你的脑瓜是比我～,想得深〉きみの頭は僕よりよく働き,考えが深い.〈我的眼睛不～〉私の目は利かない.〈脑袋不大～〉頭の働きがあまりよくない.〈他鼻子很～〉彼は鼻がよく利く.〈眼睛还～〉目はまだ確かだ.

[好市] hǎoshì〔形〕〔方〕売れ行きがよい;〔粤〕.

[好事] hǎoshì〔名〕① よいこと;時に反語で,悪いこと,とんでもないこと.〈都是做～的〉いずれも有益なことをやっている.〈你们干得～,却往那里去?〉おまえたちはよくもとんでもないことをして,いったいどこへ行くのか;(《京本·15》).[好人～]よい人·よいこと.[～便归花大姐,坏事总是秃丫头]〔諺〕よいことはみな花魁のおかげとし,悪いことはみなやりてばばのせいにする.〔喩〕えこひいき.[～不出门,坏事传千里]〔諺〕悪事千里を走る;後の句は,‘恶事传千里’,または‘恶事行千里’ともする.〔例〕〈～,他被开除的事,街坊四邻都知道了〉悪事千里を走るで,彼が首になったことは,近所の人たちはみんな知っていた.〔例〕〈做什么事都得小心谨慎,～〉どんなことをしても慎重にやらなくちゃならない,何しろ悪事は千里を走るだからな.[～不瞒人,瞒人没好事]〔諺〕よい事は人に隠さない.人に隠すようではよい事ではない.人に隠してすることはよい事ではない.[～不宜迟]〔諺〕善は急げ.[～不在忙]〔諺〕よいことは急ぐことはない.〔例〕〈只说～,等慢慢里转劝他媳妇〉ただただ,よいことは急ぐことはない,ゆっくり嫁に話して考えを変えさせるからと言う;(《元曲·竇娥冤·2》).[～多磨][～多魔]〔諺〕好事魔多し;多く婚姻について用いる.〔例〕〈他俩感情很好,只是双方家长反对,难以结合,真是～!〉彼ら二人は気持ちはしっくりしているのに,双方の親の反対で一緒になれない,ほんとうに好事魔多しだ.〔例〕〈～,信非虚也〉よいことは試練多しというけれど,まことにそのとおりである;(《警世·29》).②〔白〕善行.慈悲;おめぐみのこと.③〔書〕慶事.〈争奈～多成败〉いかんせん好事は,うまくいったり,いかなかったり;(《清平·張子房》).[～临头]〔成〕喜び事がまぢかにやってきた.④〔白〕供養.仏事.法事.〈延请僧道,修做～,以资冥福〉僧侶や道士をたのんで,法要を営み,冥福を祈った;(《醒世·17》).〈修设～禳灾〉仏事を営んで厄払いをする;(《水滸·1》).〈与俺姐姐、姐夫并两个孩儿做些～咱〉私の姉と義兄

ならびに二人の子どもの供養をしてやろう；（«元曲·魯齋郎·4»）．〈使你问长老：几时做～〉おまえに、いつ供養をするかと住職に尋ねさせた；（«王西廂·1·3»）．⑤（男女間の）よい事；男女の交合をいう．〈你两个做得～〉あなたがた二人はあじなことをやるね；（«水滸·24»）．☞'好事 hàoshì'

［好是］hǎoshì〔副〕（白）ほんとうに．なんと．はなはだ；感嘆の語気を含む．〈～苦也！〉ほんとうにつらいですよ！；（«金瓶梅·6»）．〈～奇怪也！〉なんと不思議なことか；（«元曲·竇娥冤·4»）．〈想俺出家人～清闲也呵！〉思うに出家したわしはなんとのんびりしていることか；（«元曲·魯齋郎·4»）．［～不中］とても理屈にならない．まったく理不尽である．例〈想这虔婆～，见元和无了钱物，就赶将出去〉思うにこの'虔婆'〔妓楼の女主人〕は理不尽にも、（鄭）元和が文なしだと見てとって追い出したのだろう；（«元曲·曲江池·2»）．

［好手(儿)］hǎoshǒu(r)〔名〕名手．じょうず．巧みな人．ある種の技芸の上手な人．とても能力のある人．〈一把～〉一人の名手．ひとかどの腕達者．〈他种地是～〉彼は農業にかけては大したものだ．〈欺骗民众的～〉民衆をだます名人．〈他们又是闹社火的～，…〉彼らはまたお祝いの出し物の名手であり、….〈～针线〉針仕事がうまい；（«古今·22»）．［～不敌双拳，双拳不如四手］〔諺〕腕前のある人でも二つの拳にはかなわないし、二つの拳でも四本の手にはかなわない．衆寡敵せず．＝'双拳难敌四手'；（«西遊·14»）．

［好手脚］hǎo shǒujiǎo〔熟〕（方）器用に事をする人；[囮]．〈小王有一双～〉小王は器用な手をもっている．小王は器用ものだ．

［好受］hǎoshòu〔形〕①快適である．楽である．＝'舒服'〈白天太热，夜里还～〉日中はとても暑いが、夜はまだしのぎよい．②気分的に楽である、楽しい．愉快で気持ちよく感じる．〈你别说了，他心里正不～呢！〉きみ、言うなよ、彼は今とてもつらい思いをしているんだ．〈虽然总编辑的冷淡的嘴脸不大～，…〉編集長の冷淡な顔つきは少しつらく感じられたけれど、….

［好书］hǎoshū〔名〕①よい本．良書．②（書）友好関係を結ぶための手紙．書き付け．〈欲为范睢必报其仇，乃佯为～，遗平原君〉絶対に范睢の仇を取ってやろうと思い、そこで偽りの友好の手紙を書き、平原君のところに届けた；（«史記·范睢列傳»）．

［好叔］hǎoshū〔名〕（方）叔父をいう；[囮]．

［好树结好果子］hǎoshù jiē hǎo guǒzi〔諺〕よい木にはよい果実が出来る．瓜の蔓には茄子はならぬ．

［好耍］hǎoshuǎ〔形〕①遊びがおもしろい．②（'不是～的'となり）たいへんなことだ．戯れ言ではない．〈看跌下来，不是～的！〉足を踏みはずして落ちたら、それこそたいへんだ．

［好耍子］hǎoshuǎzǐ（白）＝'好耍'〈那婆婆欣欣的笑道：～！～！你都进来，我与你说〉その老婆はよろこんで笑いながら、まあおもしろい、聞かせてあげるから、中におはいりと言う；（«西遊·53»）．

［好说］hǎoshuō〔形〕話しやすい．言いやすい．〔動〕①よく話す．じっくり話す．②（白）よく言う．褒める．〈平日～祖宗〉平素祖先のことを褒める；（«十二樓·三與樓»）．〔応〕①どういたしまして；人からお礼やお世辞を言われたとき；多く重ねて．〈～，～，您太夸奖了！〉どういたしまして、お褒めになりすぎです．〈～，～！目今年已傍晚，秀才还要到那里去？〉なんの、なんの．今年も暮れんとしてますが、あなたはどちらへお出かけになるつもりで；（«二拍·11»）．〈～！～！共同王事，彼此扶持〉どういたしまして、王事に力を合わせて、お互いに助け合いましょう；（«金瓶梅·71»）．②（白）相手がへりくだったときの応対語．〈妇人微笑道：奴家自幼失学．婆子道：～，～！〉女がにっこりして、「私は小さい時から勉強する機会がなくて」と言うと、ばあさんが、「とんでもない、とんでもない」と言う；（«金瓶梅·3»）．

［好说不好听］hǎoshuō bù hǎotīng〔熟〕言って人に聞かれたら具合が悪い．うわさになったら世間体がよくない；（«紅樓夢·20»）．

［好说歹说］hǎo shuō dǎi shuō〔成〕あれこれ頼んだり説得したりする．ああ言ったりこう言ったりする．ああでもないこうでもないと言う．〈我～，他总算答应了〉私があれこれ言って頼んだ末、彼はどうにか承知した．〈～才把他给劝住了〉あれこれなだめすかして、やっと彼は収まった．

［好说好散］hǎo shuō hǎo sàn〔成〕けんかせず穏やかな態度で話し合い、以後干渉しあわない．

［好说话(儿)］hǎo shuōhuà(r)〔連〕話をしやすい．〔熟〕①うまくいく．好都合だ．〈弄到原料就～〉原料を入手すればしめたものだ．②（人について）扱いやすい．相手にしやすい．話しやすい．気性がよい．相談しやすい．融通が利く．付き合いやすい．〈对那～的猴儿呢，便见面打几个耳光〉あの扱いやすいサルどもに対しては、顔を会わせたら横っ面をいくつかはりとばす．

［好死］hǎosǐ〔形〕（方）（喩）（反語として用い）結構である，いい；[囮]．〔動〕（白）りっぱな死にかたをする．［～不如恶活］［～不如癞活着］〔諺〕りっぱに死ぬよりは、みじめでも生きていた方がよい．（喩）死んでの長者より生きての貧乏．命あってのもの種．死んで花実が咲くものか．

［好似］hǎosì〔動〕①＝'好像'；[不完]．〈～夏天的样子〉さながら夏のようである．〈脸红得～个大苹果〉顔が赤くてまるで大きなリンゴのようだ．〈我陡地觉得～掉入在一片海涛中，…〉私はさっと波の中に落ちて行くように思った、….〈～飞天夜叉模样〉あたかも飛天夜叉のようである；（«醒世·1»）．〈身上穿一套衣裳～我家的〉着ている一そろいの衣服が自分の家のもののようである；（«古今·36»）．〈你看那道人～你姐夫〉ごらん、あの道士はあなたの姉むこにそっくりです；（«元曲·魯齋郎·4»）．〈～那僧儿说的寄简贴儿官人〉あたかもあの和尚が言った手紙を託してよこした男のようである；（«清平·簡貼»）．②…よりよい；'似'は比較を表す．〈～为娼〉娼妓になるよりましだ；（«初拍·2»）．

［好笋出在笆外］hǎosǔn chūzai bāwài〔諺〕よいタケノコは垣根の外へはみ出る．（喩）才能のあるものは必ず頭角を現す．＝'好笋钻出篱笆外'，'好笋钻出笆外'；（«蕩寇志·74»）．

［好天(儿)］hǎotiān(r)〔名〕晴天．快晴．いい天気．

［好调货］hǎotiáohuò〔名〕いい人．＝'好东西'；多く'不是～'として．〈不是个～〉いいやつではない．

［好铁不打钉］hǎo tiě bù dǎ dīng〔諺〕（'好人不当兵'と続き）＝'好人不当兵，好铁不打钉'（☞'好人'）

［好听］hǎotīng〔形〕（聞いて）よい，耳に心地よい，聞き苦しくない，楽しい，おもしろい．（言葉が）人を喜ばせる．＝'悦耳'〈这个音乐很～〉この音楽はよい．〈当面说得～，背后又是一套〉面と向かっては調子のいいことを言うが、陰では全然別のことを言う．〈这个人专爱听～的话〉この人はおべんちゃらばかり聞きたがる．〈他倒说得～〉あいつときたら口がうまいんだから．〈钢钻头敲打着沿岸大石头，发出～的声音〉ドリルの頭で沿岸の大きな石をたたくと、よい音がした．

［好铜不铸钟］hǎo tóng bù zhù zhōng〔諺〕（'好人不为人招'と続き）よい銅なら鐘に鋳たりしないし、よい人間なら他家の婿などにはならぬ．（喩）小糠三合あれば養子に行かぬ．

［好头好面］hǎo tóu hǎo miàn〔成〕顔を柔らげ、喜びの色を現しているさま；（«元曲·玉鏡臺·4»）．

［好头脑］hǎotóunǎo〔名〕よい人物．りっぱな人物；また適当な人物．'头脑'は人や人物の意．〈有～，自行招嫁〉よい人がいたら、嫁に行きなさい；（«水滸·8»）．

［好玩(儿)］hǎowán(r)〔形〕あいきょうがある．おもしろい．興味をおこさせる．〈猴子是～的〉サルはあいきょうものだ．〈这个玩具真～〉このおもちゃはほんとうにおもしろい．〈好像这样推车走很～似的〉こうやって車を押して歩いているのがとてもおもしろいといったふうである．〈腻烦了平凡生活的她，就觉得眼前的事情有点～〉平凡な生活にうんざりしていた彼女は、目の前のことがちょっとおもしろく思えた．〈地方既好看，也～〉きれいな所だし、おもしろい所でもある．

［好闻］hǎowén〔形〕においがよい．いい香りだ．〈茉莉花挺～〉ジャスミンはとてもいい香りだ．〈这瓶酒～〉この瓶の酒はとてもにおいがよい．

［好文词］hǎo wéncí〔連〕（書）りっぱな文章．〈天不与爵寿，唯与～〉天は爵位と寿命を与えず、ただりっぱな文章を書く能力を与えただけだった；（白居易«讀鄧魴»詩）．

［好物］hǎowù〔名〕（白）きれいな物．りっぱな物．よい品物．［～不坚牢］〔成〕きれいな物ほど壊れやすい．［～不在多］〔成〕りっぱな物は量の多少に関係がない．［～难全］〔成〕りっぱなものでも完全ということは難しい．

［好戏］hǎoxì〔名〕（方）（反語で用いて）多く堪えがたい思いをさせる事件や場面を指す．

［好闲］hǎoxián〔応〕（方）①別になんでもないですよ；慰めや寛大に扱う場合に用いる；[囮]．〈打烂就算啰，～嘅〉壊したのならいい、かまわないよ．②お断りです．いやです；[囮]．〈你重想我同你去讲，～喇！〉きみはまだ私にきみと話してほしいのか、（あいにくそんなに）ひまではない．〈我同你执手尾呀？～啦！〉私がきみと一緒に片づけるって．いやなこった．

［好相与］hǎo xiāngyú〔連〕（方）話しやすい．気さくである．近づきやすい；[囮]．

［好像］hǎoxiàng〔動〕まるで（…の）ようである；必ず客語を伴う．文末に'一样''似的'をつけることができる．〈今天天气真暖和，～春天了〉今日はほんとうに暖かくて、まるで春のようだ．〈他们俩～亲兄弟，亲密无间〉彼ら二人はまるで実の兄弟みたいで、親密このうえもない．〈远处看去，城市的灯火～天上的星星一样〉遠くから見ると、町のともしびは夜空に輝く星のようである．〈孩子们的脸红得～苹果似的〉子どもたちの顔はリンゴのように赤い．〔副〕…のようである；'似乎''仿佛'に同じ．動詞や形容詞の前に用い、主語の前におくこともできる．後に'似的''一样'を用いることができる．〈这个人我～在哪儿见过〉この人はどこかで会ったことがあるようだ．〈看他的神情，～有什么心事〉彼のあの顔つきでは、なにか心配ごとがあるようだ．〈他～只通知了小王一个人〉彼は小王一人だけに知らせたようだ．〈到这儿就～到了自己家一样〉ここへ来るとまるで自分の家へ来たようだ．〈今天她～特别高兴似的〉今日、彼女はとくにうれしそうである．〈她～对待亲弟弟似的关心我〉彼女はまるで実の弟に対するかのように私を気遣ってくれる．■1）'好像'は'好像是'ともいう．〈这几天真暖和，～是春天了〉この数日はたい

へん暖かく、まるで春のようだ.〈这个人我～是在哪儿见过〉この人はどこかで会ったことがあるようだ. 2)動詞'好像'には否定形がなく、'不～' '没有～'などということはない.

[好消息] hǎo xiāoxi 〔連〕いい知らせ.

[好小理] hǎo xiǎolǐ 〔連〕(方) ① 事にかまわない；(北). ② 人を相手にしない；(北)

[好小子] hǎo xiǎozi 〔連〕① (褒) りっぱな若者. ② (貶)(この)小僧. 青二才.〈～, 你敢跟我开玩笑！〉青二才、わしをからかう気か.

[好笑] hǎoxiào 〔形〕おかしい. こっけいな；もと(喩). ＝'可笑'〈说起来真～, 我们似乎比大哥本人更起劲〉話してみるとほんとうにおかしいね. 僕たちが大哥本人よりもっと興にのっていたようだとは.〈茅大懂七爷说的别人指谁, 心中～〉茅大は七爺が言う別の人とはだれを指すのかわかっていて、心中おかしかった.〈难道我们藏过了他？说得～〉まさかわたしたちが彼を隠してしまったということはあるまいに、ふざけたことを言って；(《古今•40》). ☞'好笑 hàoxiào'

[好些] hǎoxiē 〔数〕＝'好些个'／'好多'〈～人〉たくさんの人.〈～时〉ずいぶん長い日時.〈～位朋友〉たくさんの友人.〈这些人有～我不认识〉この中の多くを私は知らない.〈试验了～次〉いく度もテストした.〈你的表快了～〉きみの時計は相当すすんでいる. 注 '好多' '好些'は互いに入れ替えることができる. なお方言では、'好多'で数の多少を問うのに用いられるが、'好些'にはこの用法がない.〈今天到会的人有好多？〉今日の出席者は何人でしたか. 〔連〕(hǎo xiē) いくぶんよい. ＝'好一些'〈他的病已经～了, 你不要过分担忧〉彼の病気はいくぶんよくなったから、あまり心配しなくてもよろしい.〈这次的考试成绩比上次～, 但还需要努力〉今度の試験の成績は前回よりいくぶんいいが、まだまだ努力しなくてはならない.

[好歇(儿)] hǎoxiē(r) 〔数量〕(白) 随分しばらく. ちょっと長い間. かなりの時間. ＝'好一会儿'〈有～耽搁〉しばらく手間取る；(《水滸•24》).

[好鞋不踏臭狗屎] hǎo xié bù tà chòu gǒu shǐ ＝'好鞋不踏臭粪' 〔諺〕よい靴でくさいイヌのくそを踏まぬ. (転) 品格を損なうから、よい人は悪い人とかかわりあわない. 金持ち けんかせず；'踏'は'踩' '粘'ともする.

[好鞋踏臭屎] hǎo xié tà chòu shǐ 〔諺〕りっぱな靴でくそを踏む. (転) りっぱな人がつまらぬ人にかかりあいになる. 大きな犠牲をはらう；(《元曲•來生債•3》).

[好写] hǎoxiě 〔形〕① (白) 字が上手である；書道にすぐれる.〈一笔～〉字をみごとに書く；(《金瓶梅•3》). ② 書きやすい.〈这管钢笔挺～〉この万年筆はとても書きやすい.〈这个字笔划不多, ～〉この字は筆画が少なく、書きやすい.

[好心] hǎoxīn 〔名〕好意. 善意. 親切心；又〔副•修〕. ＝'好意'〈一片～〉全くの好意.〈他是～, 跟着我跑了半夜〉彼は好意で、私について夜中まで駆けまわったのです.〈我是～帮你的忙的〉私は好意できみを助けたのだ. [～不得好报]〔諺〕せっかくの親切が仇となる；'反转脸狗咬'と続くこともある；(《水滸•7》). (例)〈他不但不领情, 反而在背后骂我, 真是～！〉彼はありがたく思わないだけでなく、かえって陰で私の悪口を言っている、ほんとうにせっかくよくしてやったのに、つばをかけられたようなものだ. [～吃货屎]〔諺〕(方) 他人を助けるためなら、自分が損をしてもよい；(北). [～当作驴肝肺]〔諺〕好意を悪意にとられる. 好意をだいなしにする. ＝'好心当做驴肝肺'、'好心认做驴肝肺' (例)〈我处处为你设想, 你却总不满意, 这真是～！〉私は何かときみのためを考えてやっているのに、きみはかえって満足しない、これはほんとうに好意を悪意にとっているのだ. (例)〈真是～, 不知好歹〉ほんとうに人の好意を知らないで、困ったものだ. [～好报]〔成〕心がけのよい人にはよい報いがある. [～好意]〔成〕まったくの好意. [～没好报]＝'好心不得好报' [～人]心のよい人. (例)〈那营业员是个～〉その営業員は、心根のよい人であった.

[好心肠] hǎo xīncháng 〔連〕親切な心. (転) 情けぶかい. 心温かい. 良い心がけ.〈～的朋友〉心温かい友人たち.

[好心机] hǎo xīnjī 〔熟〕(方) 辛抱強い. 心をよく配る；(北).

[好行] hǎoxíng 〔応〕(白) (人と別れるときのあいさつで)気をつけてお帰り. 道中ご無事で、さようなら. ＝'慢走'〈夫人及聪, 皆曰：～〉夫人と聡が共に道中お気をつけてと言う；(《董西廂•6》).

[好性讲] hǎoxìng jiǎng 〔連〕(方) 詳しく言う. まじめに話す.〈你要对我～〉きみは僕にまじめに話さなければならない.

[好性儿(～子)] hǎoxìngr(～zi) 〔名〕穏やかな性質. よい性格；人うけがいい.〈这边笑过了, 那边又传来一阵笑, 人们都变成～的人了〉こちらで笑うとあちらに笑いが伝わって、人々はみな気立てのいい人に変わっていた.〈有说老头子有了病了的, 有说太爷～的, 也有暗笑的〉ある者はじいさんは病気だと言い、ある者は閣下は人がよすぎると言い、ひそかに笑う者もいました；(《三俠•5》).

[好玄] hǎo xuán 〔連〕たいへん危険である. ＝'好悬' 〔副〕(hǎoxuán) (方) あやうく. もうちょっとで；〔東北〕.〈～没摔倒了〉あやうくつまずいて倒れるところだった.

[好言] hǎoyán 〔名〕(白) やさしい言葉. また、あたりさわりのない言葉. [～好语]〔成〕言葉が優しいこと. 親身になって話すこと. (例)〈奶奶～地劝我〉おばあさんは私を言葉やさしくいさめた. [～相问]相手のことを好意的に言う；(《兒女•39》).

[好眼] hǎoyǎn 〔形〕(方) 目先が利く. よく見通せる；(北).

[好眼界] hǎo yǎnjiè 〔熟〕(方) 目がよい. 目が利く；銃を撃ったり矢を射たりする場合；(北).

[好样] hǎoyàng (白) 〔形〕よい. りっぱである. 〔名〕よい事. りっぱな事.〈学不出～〉よい事を見習わない；(《警世•15》).

[好样儿(～子)] hǎoyàngr(～zi) 〔名〕よい格好. よいようす. [～的]きれもの. できぶつ. あっぱれな人間. 気骨のある人. 勇気のある人. 大丈夫としての気概のある人. 男らしい人. よい人. りっぱな人；ほめるとき；俗語. (例)〈他真是～！〉彼はほんとうにりっぱなもんだ. 彼はほんとうにあっぱれなやつだ. (例)〈儿童团真是～！〉児童団はほんとうにすばらしい. (例)〈你执行法令, 不讲情面, 真是～！〉おまえが法令を執行するのに、情実にこだわらないのは、誠にあっぱれだ. (例)〈是～, 跟我一起来！〉男なら、おれについて来い.

[好嘢] hǎoyě (方)〔名〕よい品物；(広). 〔間〕いいぞ. よろしい；(広).

[好也要说] hǎo yě yào shuō 〔諺〕('坏也要说'と続き)よいことでも悪いことでもみな話してしまえ. (転) ざっくばらんがよろしい.

[好也一顿] hǎo yě yī dùn 〔諺〕('歹也一顿'と続き)おいしいものも一食、まずいものも一食. (転) おいしいものもまずいものも食ってしまえば同じこと.

[好一回(儿)] hǎo yīhuí(r) (白)＝'好一会(儿)'〈那王大夫诊了～儿, …〉この王医師、時間をかけて脈をとると、…；(《紅樓夢•83》).

[好一会(儿)] hǎo yīhuǐ(r)(又)hǎo yīhuì(r) 〔連〕ずいぶん長い間.〈休息了～〉しばらく休む.

[好一块羊肉] hǎo yī kuài yángròu 〔諺〕('倒落在狗口里'または'落在狗口里'と続き)上等のヒツジの肉がイヌの口に入る. (転) りっぱなものがつまらないやつの手に入る；美女が醜男の妻になることをそしったり、容貌の不釣り合いな夫婦を皮肉ったりするときの表現. また残念至極なことを例える；(《初拍•10》).

[好一日儿] hǎo yīrìr 〔熟〕(白) ずいぶん長い間. ＝'好一会(儿)'

[好一似] hǎoyīsì (白)＝'好像'〈～汤浇蚁穴, 火燎蜂房〉まるで湯をアリの穴にそそぎ、火でハチの巣を焼くような大混乱になった.

[好一向] hǎo yīxiàng 〔連〕(白)＝'好一会(儿)'〈与了大姐房里～〉お嬢さんの部屋にやってかなりになる；(《金瓶梅•91》).

[好意] hǎoyì 〔名〕①＝'好心'〈受人～〉人から親切を受ける.〈承您的～, 谢谢！〉ご親切にありがとうございます.〈我常常为她的这些～所感动〉私はいつも彼女のこの好意に感動した. ② (白)＝'好意思'

[好意思] hǎo yìsi 〔熟〕平気である. 恥ずかしくおもわない. 気まり悪くない；反語文や否定文のみに用いる. 単独で述語になれるが、助動詞のように後に動詞を伴うことが多い. 1)反語文に用いる；非難の意味をもつことがある.〈人家求我们支援, 我们～拒绝吗？〉人が我々の支援を求めているのに、断るのは具合が悪くないか.〈他们都热情挽留, 我怎么～立刻就走？〉彼らが熱心にひきとめるのに、どうしてすぐ帰れよう. 2)否定文に用いる.〈我本来想请他帮忙, 但一看他工作那么忙, 就不～说了〉私はもともと彼に手伝ってもらおうと思っていたが、彼の仕事の忙しそうなのをみると、もう言うのが悪くなってしまった.〈人家几次三番来请, 我也不～再推辞了〉あの人が何度も何度もさそいに来てくれたものだから、私もこれ以上断れないようになってしまった. 3)単独で述語になる.〈在这么多人面前讲话, 我可不～〉こんなにたくさんの人の前で話をするのなんて、気まりが悪い.〈跟人家借钱怪不～的〉人にお金を借りるのは、実に恥ずかしい.

[好意思儿] hǎo yìsir 〔熟〕(白) 好運である. 運がいい；(《姻緣•75》).

[好音] hǎoyīn 〔名〕(書) ① よいしらせ. ニュース. よい便り. 吉報.〈有些～, 却来奉报〉よい知らせがあったら、すぐにお知らせいたしましょう；(《古今•4》). ② よい声. うるわしい音声.

[好用] hǎoyòng 〔形〕使いやすい. 役にたつ.〈做得结实～〉丈夫で使いやすいように出来ている.

[好友] hǎoyǒu 〔名〕よい友達.

[好雨] hǎoyǔ 〔名〕めぐみの雨. [～落在荒田里]〔諺〕めぐみの雨が荒れはてた畑に降る. (転) なんの役にもたたない. むだ働き. [～天留客]〔諺〕ちょうどいい雨で、客を宿屋に足止めさせる. (転) 好都合なこと；(《花月痕•15》).

[好语似珠] hǎo yǔ sì zhū 〔成〕真珠のような美しい言葉が連なっている；詩や文章に美しい言葉がならんでいるたとえ.

[好缘业] hǎo yuányè 〔熟〕(白) 好事魔多し；'业'は'孽'に同じ.〈～, 空悒快, 频嗟叹〉好事魔多し、むなしく憂え、しきりに嘆く；(《董西廂•6》).

[好运] hǎoyùn 〔名〕好運.〈交个～〉好運にめぐりあう.〈碰上～〉好運にぶつかる.

[好运气] hǎo yùnqì 〔連〕好運. [～歪打正着]〔諺〕運のよいときは正面から打たなくてもまともにあたる.

[好哉] hǎozāi (方)〔助〕(文末に用いて)まあいいとしよう、それまででよいことにする、かまわないという気持ちを表す. ＝'行了'、'罢了'；(呉).〈耐要挑挑我, 作成点生意～〉きみは私の便宜を図ってく

れて、少々商売の尽力をしてくれればいいんだ；（《海上花·48》）.
〔連〕(hǎo zāi) ①よくなる；㊀. ＝'好了' ②(反語に用い)しまったという気持ちを表す；㊁. 〈书包落勒河浜里，難末～，书读勿成哉〉かばんが小川に落ちた、なんてこった、本が読めなくなった.

［好崽不问爷田地］hǎozǎi bù wèn yé tiándì 〔諺〕㊄ よい息子たちは先祖伝来の田畑を問題にしない. 祖先の遺産をあてにしないのはいい息子；㊅.

［好在］hǎozài 〔副〕幸いにも. 折よく. うまいことに. 幸いなるかな. 〈我有空再来，～离这ㄦ不远〉暇があればまた来ます、幸いここから遠くありませんから. 〈～她现在已经再没有什么牵挂〉幸い彼女にはもうなんの係累もありません. 〈～妻的奶汁也很够〉幸いなことに妻の乳は十分だった. 〔動〕㊇ ご機嫌よろしい. 健在である；あいさつに用いる. 〈其人绰起丝鞭，高呼经略～〉その人は絹の鞭を手にすると、高らかに、経略ご機嫌よろしくと叫んだ；（《劉知遠》）. 〈松竹禽鱼～无？〉マツやタケや小鳥や魚よ、健在ですか；（白居易《履道池上作》詩）.

［好早晚］hǎo zǎowǎn 〔連〕㊉ たいへん遅い時刻. 〈天～了，我们也去罢！〉たいへん遅い時刻になった、私たちも出かけよう；（《紅樓夢·39》）.

［好着］hǎozháo 〔形〕(火が)つきやすい. 〈这种煤不～〉この石炭は燃えにくい.

［好找］hǎozhǎo 〔形〕①探してすぐわかる. 探しやすい. 〈他住的地方～不～？〉彼の住んでいるところはすぐわかりますか. ②ずいぶん探す. 〈叫我～！〉私はずいぶん探したんだ.

［好种］hǎozhǒng 〔名〕①たいしたやつ. したたかなやつ；多く㊁. ②よい種. 〔～出好苗，好树结好桃〕よい種にはよい苗が出来、よい木にはよいモモがなる.

［好转］hǎozhuǎn 〔動〕好転する. 〈病势～〉病気が好転する. 〈景气一时还不能～〉景気はまだなかなか立ち直るまい. 〈国民经济开始～〉国民経済は好転しはじめた. 〈根本～〉根本的に好転する. 〔名〕好転. 〈仍然不见～〉依然として好転を見せない. 〈没有～的希望〉好転の望みがない.

［好姊妹］hǎozǐmèi 〔名〕㊉ よい姉妹；妓女のこと. 〈～家〉妓楼.

［好自为之］hǎo zì wéi zhī 〔成〕①慎重に事にあたり、さらに体を大事にする. 〈你～吧，不久我们还会见面的〉くれぐれも慎重にし、体をたいせつにしなさい、まもなく、我々はまた会えるだろう. ②('好 hào'として)みずからやることを好む.

［好自在性ㄦ］hǎo zìzàixìngr 〔熟〕㊉ たいへん気ままである. 〈～！你若真个不去，…〉ほんとうに気ままなやつだ. おまえがどうしても行かないのなら、…；（《京本·15》）.

［好走］hǎozǒu 〔形〕①歩きよい. (道が)いい. 〈一下雨道路就不～了〉雨が降ると道が悪くなる. 〈泥滑滑的不～〉道がぬかって歩きにくい；（《古今·1》）. ②(旅などが)順調である. 〈路上～吗？——托福～〉ご道中順調でしたか. ——おかげさまで順調でした.

［好嘴］hǎozuǐ 〔形〕口がうまい；白を黒と言いくるめる. 〈他真是天生一付～，谁也说不过他〉彼はほんとうに生まれつき口が達者で、だれも口ではかなわない.

［郝］

hǎo 〔名〕姓.

［号㊀］(號)

hào ①〔名〕名称. 〈国～〉国名. 〈牌～〉商標. ㊁ 商店. 〈本～〉当店. 〈分～〉支店. ②〔名〕号；元は名と字のほかに付けた'别号'〔雅名、雅号〕、後には名以外に付けた呼び名. 〈孔明是诸葛亮的～〉孔明というのは諸葛亮の号だ. ③〔名〕記号. 標識. 〈暗～〉暗号. 〈加减～〉プラス・マイナスの記号. 〈击掌为～〉手をたたくのを合図にする. ④〔名〕順序あるいは等級番号. 〈挂～〉番号を登録する. 書留にする. 〈编～〉番号を付ける. 〈大～〉大型. Lサイズ. 〈五～铅字〉5号活字. 〈门牌二～〉2番地. ⑤〔名〕何日の日を表す. 〈五月一～是国际劳动节〉5月1日はメーデーです. ⑥〔動〕番号を打つ. 〈把这件东西～上！〉この品物に番号を打つ. 〈～房子〉家屋に番号をつける. 家の割り当てをする. ☞〔語彙〕. ⑦(～ㄦ)*〔名〕番号. ナンバー. ⑧〔量〕1)人数を数える. 〈今天有一百多～人出工〉今日は百人余りの人が作業に出た. 〈甘书记总不能不顾几百～人的嘴吧！〉甘書記はけっきょく数百人の口を配慮せずにはいられない. 2)商取引の回数を数える. 〈一会ㄦ工夫就做了几～买卖〉わずかな時間でいく口か商いがあった. 3)人や物を軽蔑していう. 〈他那～人〉あんなやつ. 〈不把他这～人放在眼里〉あんなやつなど眼中にない. 〈这～书不是黄书，什么是黄书？〉この本がエロ本でなければ、何がエロ本か. 4)類. 種. 〈讲这～题的时候，我就听不大懂了〉この種類の問題の説明になると、私は聞いてもよくわからなかった. ⑨〔動〕(脈を)診る；中国医学の診察で. 〈～脉〉同上. ⑩〔名〕号令. 命令. 〈发～施令〉命令を下す. ⑪〔名〕軍隊・楽隊用の洋式らっぱ. 〈吹～〉らっぱを吹く. ⑫〔名〕信号らっぱ、またはその音・調子. 〈起床～〉起床らっぱ. 〈集合～〉集合らっぱ. ⑬(～子)*〔名〕かけ声. 〔～声〕同上. ⑭〔名〕㊉ 合いことば. 〈既是巡营，有～也无？〉軍営の見回りなら、合い言葉があるだろう；（《變文·漢將》）. ⑮〔名〕㊄(旅館の)ベッド；〔四川〕. 〈只有一个～，咋个住得下三个人嘛〉旅館のベッドが一つしかないのに、どうして3人泊まれるか. ⑯〔動〕㊄ 批評し、訂正する；〔四川〕. 〈老师正在～本子〉先生はノートをチェックしているところだ. ⑰人を指す. 〈病～〉病人. 〈伤～〉けが人. ⑱㊉＝'号房③' ⑲〔名〕姓. //㊁ háo

［号板］hàobǎn 〔名〕㊉ '号房③'に用意されてある(2枚の)板をいう；昼間は卓、夜はベッド用.

［号兵］hàobīng 〔名〕(軍隊の)らっぱ手.

［号称］hàochēng 〔動〕①号する. 称する；なんらかの名をもって知られる. 〈四川～天府之国〉四川省は産物の豊富な所だといわれる. 〈桃源地方已有公路，直达～湘西咽喉的武陵(常德)〉桃源地方にはすでに自動車道路があり、湘西の要道と称する武陵(常徳)に直通していた. ②豪語する. 名目上言う. 〈敌人的这个师～一万二千人，实际上只有七八千〉敵のこの師団は名目上1万2千人だが、実際はわずか7、8千人だ. 〈一些～学得了马克思主义的共产党员〉マルクス主義を学びえたと称する何人かの共産党員.

［号槌］hàochuí 〔名〕㊍ 極印用ハンマー.

［号带］hàodài 〔名〕㊉ 全軍に指示を伝える合図の旗. 〔～枪〕上に印がついた指揮用の槍. 例〈李应把～一招，李俊、张顺一齐撑出船来〉李応が信号の槍を振ると、李俊や張順が一斉に船をこぎ出して来た；（《水滸·59》）.

［号单］hàodān 〔名〕㊉ 景品券.

［号灯］hàodēng 〔名〕信号灯. 線路ランプ.

［号顶］hàodǐng 〔名〕科挙の試験場で用いる蚊帳.

［号房］hàofáng 〔名〕①㊄ 劇場のクローク・ルーム；〔北京〕. ②㊄ 質屋の倉庫；〔北京〕. ③㊉ 科挙の試験で、受験生が答案を書く部屋；高さ5'尺'、間口4'尺'、奥行き7'尺'程度.

［号房(ㄦ)］hàofáng(r) 〔名〕㊉ ①受付. 〈这是我在藩署～打听来的，千真万真，断不是谣言〉これは私が藩の役所の受付で聞いてきたもので、断じてデマではありません；（《二十年·4》）. ②受付係.

［号房子］hào fángzi 〔連〕㊄ 家を手配する. 住む所を用意する. 〈我们去给队伍～〉僕たちは軍隊の住む家を手配しに行く.

［号褂子］hàoguàzi 〔名〕㊉ 清代に用いた兵士の制服の上着.

［号火］hàohuǒ 〔名〕伝達ののろし. 〈众军一声喊起，就城门里放起～〉兵がわっと叫び声をあげると、城門の内側に合図の火を放った；（《三國·75》）.

［号家］hàojiā 〔名〕㊉＝'银号'；またそれよりも大きい店を指していうこともある.

［号箭］hàojiàn 〔名〕合図の矢. 〈此是山寨里的～〉これは山寨の合図の矢です；（《水滸·11》）.

［号角］hàojiǎo 〔名〕①シカの叉角. 角笛. ②らっぱ. ③らっぱ手.

［号角诗］hàojiǎoshī 〔名〕簡潔で呼びかける力のある一種の政治宣伝詩.

［号金］hàojīn 〔名〕㊉ 書留料.

［号军］hàojūn 〔名〕㊉ '号房③'を取り締まる兵士；明代に設けられて厳格な警護を行ったが、清代には雑役としての職責しかもたなかった.

［号坎ㄦ］hàokǎnr 〔名〕旧時、車引き・かごかきなどが着た番号入りチョッキ型の上着. 〈因为拉着洋人，他们可以不穿～〉外国人を乗せるので、彼らは背番号入りのそで無しなどは着なくてもいい.

［号控机］hàokòngjī 〔名〕㊝ 数字スイッチ.

［号口］hàokǒu 〔名〕㊄ 商店；〔四川〕. 〈开洋～〉舶来品を扱う店をひらく.

［号里］hàolǐ 〔名〕㊉ 受験生の座る場所(部屋)を指す. 〈我也带了人各处～都找遍了〉私も皆を連れて場内各所の部屋という部屋はみな捜し回りました；（《紅樓夢·119》）.

［号令］hàolìng 〔名〕①号令. 〈他扬着鞭，他下～〉彼はむちを振り上げ、号令を下した. ②㊉ 指令. 規律. 〈此是山寨～，不得不如此〉これはとりでの規律だから、従わないわけにはいかない；（《水滸·47》）. 〔～如山〕〔成〕命令は重く、変えることができない；（《宋史·岳飛傳》）. 例〈诸葛亮治军非常严明，他～，谁也不敢违抗〉諸葛亮は軍隊を統率するのがきわめて厳しく、彼の命令は変えることができず、だれも逆らわなかった. 〔動〕①号令する. 〔～天下〕〔成〕天下に号令する. ②㊉(罪人あるいはその首級を)さらす. 衆に示す. みせしめにする. 〈今日先斩了这两个，将这厮首级去那里～〉今日はまずこの二人を切って、こいつらの首をそこにさらす；（《水滸·47》）.

［号码(ㄦ)］hàomǎ(r) 〔名〕番号. 数字. サイズ. 〈打上～〉番号を打つ. 〈加上～〉番号を付ける. 〈按～排列〉番号順に並べる. 〈拨～〉ダイヤルを回す. 〈鞋子的～〉靴のサイズ. 〈编～〉番号をつける. 〔～本〕番号帳. 〔～布〕㊕ 番号ゼッケン. 〔～机〕ナンバリング. 〔～牌〕ナンバープレート. 〔～盘〕文字版. 〔～锁〕番号錠. 〔～印刷机〕ナンバリング・マシン. 番号印刷機. 〔电报～〕電報コード. 〔电话～〕電話番号. 〔订货～〕注文番号. 〔合同～〕契約書番号. 〔信用证～〕信用状番号. 〔样本～〕カタログ番号. 〔有关～〕関係番号.

［号脉］hào, mài 〔動〕①脈をとる. ＝'诊脉' ②事情をよむ. 詳細に調べる. 〈他把几句断言片语一联系，就号出了脉〉彼はわずかな言葉の切れはしを関係づけて、すぐに事の次第をよみとった.

［号名］hàomíng 〔名〕正式の名以外の呼び名.

［号牌(ㄦ)］hàopái(r) 〔名〕番号札. 〈车辆～〉車のナンバープレート.

［号炮］hàopào 〔名〕号砲. 信号砲. 〈一声～〉号砲一発. 〈将过山头，

关、张伏军放起～，秽物齐泼>山頂をまさに過ぎようとするとき、関と張の伏軍が信号砲を放った．すると汚物が一斉に注ぎかけられた；（《三國・2》）．

[号旗] hàoqí〔名〕船の識別や通信に用いる旗．〈打～〉信号旗を振る．手旗信号を送る．

[号签] hàoqiān〔名〕番号札．〈她摸出四角铜元，买了～〉彼女は銅貨40銭を取り出し、番号札を買った；（《魯・吶・明》）．

[号钱] hàoqián〔名〕〔方〕旅館の宿泊代；〔四川〕．〈开～〉宿泊代を払う．

[号ㄦ] hàor〔名〕①☞〔字解〕⑦．②〔方〕ある種の人；品性がどうかと思われる人を指す．つねに量詞'道'の後に用いる；〔北京〕．〈这道～没说头〉この手のやつは話すだけの値打ちはない．〈那道～的我见多了〉ああいった手合いにはたくさん会った．〈一道～的人〉同類のやつ．

[号色] hàosè〔名〕〔旧〕兵士の制服上の番号と色．

[号上] hàoshang〔動〕①番号を打つ．②標記する．〈在外头～药名〉外側に薬名を標記する．

[号哨] hàoshào〔名〕〔旧〕呼び子の笛．〈忽然一声～〉突然、呼び子の笛が鳴った；（《水滸・113》）．

[号舍] hàoshè〔旧〕＝'号房③'

[号声] hàoshēng〔名〕らっぱの音．[冲锋～]突撃らっぱの音．

[号手] hàoshǒu〔名〕らっぱ手．

[号书] hàoshū〔動〕本の中で学生に勉強してほしい部分に筆で印をつける．

[号数(ㄦ)] hàoshù(r)〔名〕番号．番手．

[号帖] hàotiě〔名〕〔旧〕先生が学生に出した宿題．

[号筒] hàotǒng〔名〕①(軍隊の)らっぱ．〈吹～〉らっぱを吹く．〈吹鼓亭的鼓手只有一个打鼓，一个吹～〉吹鼓亭の楽手は一人が太鼓をたたき、一人がらっぱを吹くだけといったありさまです；（《紅樓夢・99》）．②メガホン．[～式]円錐拡式(の)．[一扬声器]円錐拡声器．

[号筒杆] hàotǒnggǎn〔名〕〔植〕タケニグサ．

[号头(ㄦ)] hàotóu(r)〔名〕①番号；俗語．〈写～〉番号を書く．登記する．②〔方〕月；〔呉〕．〈两个～〉2か月．〈半个～〉半月．③〔方〕(一定の)とき．(その)日；〔呉〕．〈到～上领点薪水用用〉その日になったら給料を受け取って使おう．④〔方〕体つき．体格；〔呉〕．〈～大〉体が大きい．

[号外] hàowài〔名〕号外；日語．〈发了～〉号外を出す．

[号为] hàowéi〔動〕〔書〕名義上は…である．…と号する；〔古白〕．〈诸侯都叛晋归楚，～一代之霸〉諸侯はみな晋をすてて楚に帰順し、まさしく一代の覇となった；（《古今・6》）．

[号型] hàoxíng〔名〕物品の規格の大小と類型．

[号衣] hàoyī〔名〕〔旧〕兵士・下級役人・使用人などが着る制服．はっぴ；服に番号が付いていた．〈外面吆喝似地应了一声，一个穿～的轿夫立刻走进来〉外で物売りのようにひと声こたえると、番号のついた服を着たかごかきはすぐに入ってきた．〈那巡捕就趁势把自己～撕破一块，一路上拖着他走〉その警官はさっと自分の制服を一か所破いて、道中ずっと彼をひきずっていった；（《二十年・10》）．〈有的说是～当了误的，…〉あるものはお仕着せを質に入れてしまって遅れたと言い、…；（《紅樓夢・99》）．〈又各处借得些～，多打扮了军士〉また各所で'号衣'を借り軍兵の装いをさせた；（《二拍・27》）．

[号音] hàoyīn〔名〕軍用らっぱの音；休憩や作業始めなどの合図に用いる．

[号召] hàozhào〔動〕呼び掛ける．アピールする．〈～人民捍卫祖国〉人民に祖国防衛を呼び掛ける．〈～全世界人民加强团结〉全世界の人民に団結を強めるようアピールする．〔名〕呼び掛け．〈提出～〉呼び掛けを出す．〈响应了～〉呼び掛けに応じた．〈劳动英雄是好人，他的～也不会错〉労働英雄はいい人だから、彼の呼びかけが間違っているはずはない．[～力]呼び掛ける力．

[号志灯] hàozhìdēng〔名〕信号灯．

[号钟] hàozhōng〔名〕合図の鐘．

[号子] hàozi〔名〕①〔方〕マーク．しるし．記号．＝'记号'，'标志'；〔呉〕．〈担心忘记，就做个～〉忘れないようにマークを作ろう．②(大勢で労働するときの)かけ声，うた，音頭．〈领着他们喊～〉彼らの音頭をとり、掛け声をかける．〈纤工喊着～〉船引きは掛け声をかけていた．[～声]掛け声．③〔俗〕らっぱ．ホーン．〈吹～〉同上を吹く．④〔方〕監房．刑務所の囚人を入れる部屋；〔呉〕．〔量〕〔方〕類[illegible]．種．〈那一～人〉あの種の人たち．

[好㊁] **hào**〔動〕愛する．好む；'喜欢''爱'よりも重い．〈～学〉学問を好む．〈他这个人～表现自己〉彼という男は自分をひけらかしたがる．〈汉～征伐四夷〉漢は周囲の夷狄を征伐することを好む；（《警世・21》）．〔副〕よく．しょっちゅう．(…し)がちだ．〈刚会骑车的人～摔交〉自転車に乗れるようになったばかりの人はよく転ぶ．〈这孩子不～哭〉この子はあまり泣かない．‖㊀hǎo

[好辩] hàobiàn〔形〕議論好きである．

[好博不精] hào bó bù jīng〔成〕何でもよく知ってはいるが、深くくわしくはない．

[好财] hào, cái〔動〕財物を愛惜する．

[好吃] hàochī〔形〕食べ好きである．口卑しい．[～鬼]食いしん坊．〔例〕〈～，没有出息〉食いしん坊は将来性がない．[～懒动]〔旧〕＝'好吃懒做'〔例〕〈分明不务农业，是个～的了〉農作には務めず、全くの怠け者だ；（《咀華・續》）．[～懒做]〔成〕食いしんぼうで怠け者．食い意地ばかりはって仕事嫌い；（《初拍・2》）．〔例〕〈他找了个～的媳妇，算是倒了霉了〉彼がなまけものの嫁さんをもらったのは、運が悪かったというものだ．[一，到老不成货]〔諺〕飯を食うばかりで仕事をするのをいやがる者は、年をとってもものにならない．〔連〕(hào chī)…を食べるのが好きである．…を好んで食べる．[～萝卜的不吃梨，各有所好]〔熟〕ダイコンの好きな人はナシを食べたがらない．〔喩〕各自それぞれの好みがある．〔例〕〈别人都出去玩ㄦ去了，他在屋子里看书，真是～〉ほかの人はみな遊びに出かけたのに、彼は部屋で本を読んでいる、まったく好みはいろいろだ．[～酸黄菜]〔熟〕〔旧〕インテリと付き合いたがる；インテリのことを'酸丁'と呼んだ．☞'好吃 hǎochī'

[好吹好炫] hào chuī hào xuàn〔成〕誇張宣伝や、自分の功労をひけらかすことを好む．〈一个不干不净，～的商人〉きたなくて、誇張宣伝や自分の功労をひけらかすことを好む商人．

[好大喜功] hào dà xǐ gōng〔成〕①ひたすら大事をなし、功をあげようとする；（《新唐書・太宗紀贊》）．〈他那种办事不踏实又～的毛病，现在已有所克服〉彼のあの仕事をするのに着実でなく、大きな事をして大きな手柄をたてようとする欠点は現在はもうだいたい直っている．②大げさにしたり見えをはりたがったりする．

[好丹非素] hào dān fēi sù〔成〕自分が赤色が好きならば白色に反対する．〔喩〕偏見をもつ；（《初學記・21》）．

[好动喜事] hào dòng xǐ shì〔成〕おせっかいで物好きで好奇心が強い；（《兒女・17》）．

[好斗的鸡ㄦ不长毛] hào dòu ce jīr bù zhǎng máo〔諺〕闘うことの好きなニワトリには羽が生えない．〔喩〕よく人と闘争する人にはよい結果が得られない．

[好高务远] hào gāo wù yuǎn ＝'好高骛远'〔成〕普通のことをばかにし、いたずらに高遠なものを追う．身の程知らずの大望を抱く．欲を出し、高望みしたがる；（《宋史・程顥傳》）．〈年青人作事不要～，而要脚踏实地〉若い人は仕事をするのに夢のようなことばかり考えていてはいけない、着実にやってゆくべきだ．

[好古癖] hàogǔpǐ〔名〕古器物などを好むくせ．

[好古法祖] hào gǔ fǎ zǔ〔成〕古いものをよしとし、伝来の秩序に従うこと．

[好喝懒做] hào hē lǎn zuò〔成〕飲んだくれの怠け者である．

[好货] hàohuò〔動〕〔旧〕財をむさぼる．財物を愛惜する．〈又有贪淫恋色、～寻愁之事〉また男女のことにおぼれたり，財貨をむさぼって心配事が絶えないといったこともあります；（《紅樓夢・1》）．☞'好货 hǎohuò'

[好叫的猫] hào jiào de māo〔諺〕('逮不住老鼠'と続き)鳴く猫は鼠をとらぬ．

[好酒] hào jiǔ〔連〕酒が好きである．[～的懒人茶坊]〔諺〕縄のれんびいきの連中は'茶坊'へはあまり入りたがらない．☞'好酒 hǎojiǔ'

[好客] hàokè〔動〕客を好む．客好きである．〈原不是什么轻财～的孟尝君〉根っから財を軽んじて客を好む孟嘗君〔もう〕なんてものじゃない；（《古今・39》）．☞'好客 hǎokè'

[好礼不值着孔方兄] hàolǐ bù zhízhe kǒngfāngxiōng〔諺〕礼儀よりも金の方がたいせつ．義理張るより頬張れ；'孔方兄'は銅貨．

[好名(ㄦ)] hào, míng(r)〔動〕名誉を欲しがる．名声を好む．名前を出したがる．

[好奇] hàoqí〔動〕奇を好む．[～访異]珍貴なものを好んでさがす；（《十二樓・夏宜樓》）．〔形〕好奇心がある．酔狂である．〈他～地跟了去〉彼は好奇心にかられてついていった．〈他很～〉彼は好奇心が強い．〈人们～地围了上去〉人びとは珍しげにつめかけていった．〈孩子们～，什么事都想知道个究竟〉子どもたちは好奇心があるから、どんなことでも結局どういうものかを知りたがる．〈～也得有个边ㄦ〉酔狂にも程がある．[～心]好奇心．〔例〕〈他带着～走过去〉彼は好奇心を持って歩いていった．

[好气] hàoqì〔形〕好気性(の)；〔化〕．[～菌]〔化〕好気菌．[～生物]〔生〕好気性生物．[～微生物]〔化〕好気性微生物．[～细菌]〔生〕好気性細菌．☞'好气 hǎoqì'

[好强] hàoqiáng〔形〕負けず嫌いである．勝ち気である．しっかりしている．向上心がある．＝'要强'〈她是个～的姑娘，从来不肯落后〉彼女は勝ち気な娘だから、これまで人に遅れをとるまいとしてきた．〈你们不要～〉あんたたち強がるなよ．

[好色] hàosè〔動〕女色を好む．〈寡人有疾，寡人～〉我に病あり、我は女色を好む．[～必伤身]〔諺〕女人は地獄の使い．[～不淫]〔成〕好色だが、色におぼれることはない．女色は好むが乱れないこと；（《史記・屈原列傳》）．[～之徒]好色漢；（《三國・44》）．〔形〕好色である．女好きである．〈因为～的结果，弄得来在成都的声名一败涂地〉好色の結果、成都での名声を地におとすことになった．

[好善] hàoshàn〔動〕〔旧〕善を好む；殊に仏事をよくつとめることをいう．[～乐施]〔成〕喜んで善行を行い、金品を貧乏な人々に施すことを好む．〔例〕〈那勾员外只要讨老母的喜欢，自己～，连我们庙里一年四季皆是有香资布施的〉その勾員外は御母堂をよろこばせよう

と、みずから喜捨し、私たちの廟にさえも一年じゅういつも香料を寄付してくださるのです；（«三俠·66»）．［～喜舍］〔成〕好んで喜捨をする．例〈合家大小也都～，…〉家じゅうのものが好んで喜捨をして、…；（«紅樓夢·39»）．［～行仁］〔成〕善事を好んで、仁を行う；（«醒世·6»）．

［好尚］hàoshàng〔名〕好みと趣向．〈～不同〉好みが同じでない；（«十二樓·合影樓»）．

［好生恶杀］hào shēng wù shā〔成〕殺されたくないこと；（«醒世·5»）．

［好生之德］hào shēng zhī dé〔成〕生き物をかわいがる気持ち．情け深くて殺生を嫌う徳．〈也不负老师～〉閣下のご仁慈の徳にも背かぬこととなります；（«官場·55»）．

［好胜］hàoshèng〔形〕勝ち気である．負けず嫌いである．〈这个青年人是～的〉この若者は負けず嫌いだ．〈自己生性～，不赢他一盘总不肯歇手〉自分も生まれつきの負けず嫌いで、一局彼を負かすまでは、決して手をやすめようとはしない；（«官場·58»）．〈～的性儿〉負けず嫌いな気性；（«兒女·20»）．［～心］負けず嫌いな気性．例〈这使我起了一种～〉これが私に負けぬ気を起こさせた．

［好施乐善］hào shī lè shàn〔成〕喜捨や善行を行うのが好きである；（«史記·樂書·2»）．

［好食懒飞］hào shí lǎn fēi〔熟〕㊄食べてばかりいて仕事を怠けること；㊪．

［好事］hàoshì〔動〕余計な世話をやきたがる．つまらぬことに首をつっこみたがる．もんちゃくを起こしたがる．事あれかしと待ちかまえる．〈～好谈笑的青年男女〉余計なことや冗談が好きな若い男女．〈辄编录成传，以资～〉記録して物語をつくり、好事家に供する；（«南柯»）．［～(儿)的］出しゃばった事を好む人や、余計な事にかかわりたがる人．物好きな人．例〈其中还有～，不辞劳苦，跟随到隐逸村的也就不少〉中には物好きな者もいまして、労苦をいとわず、あとについて、隠逸村にやってきた者も少なくありませんでした；（«三俠·4»）．［～家］好事家．［～人］物好きな人．例〈时赖～，载醪祛所惑〉時には、物好きな人がいて、酒を車に載せて持ってきて、疑問を解いてもらう；（陶潛«飲酒二十首»詩）．［～之徒］おせっかいなやから．例〈一些长舌之妇，～，专拣饭时串门〉おしゃべりの女やおせっかいなやからが、もっぱら御飯の時をねらって訪ねて行った．［～者］物好きな人間．例〈其寺～，已具条记〉その寺の物好きな人が、一条一条つぶさに記録した；（«冥祥記»）．例〈祐但宝之，以为念耳，亦时时对～说之〉祐はこれを宝物のようにして、思いを寄せるだけであったが、ときどき物好きな人に、このことを話したりもした；（«流紅記»）．☞'好事 hǎoshi'

［好说好笑］hào shuō hào xiào〔成〕談笑するのが好きである．

［好为人师］hào wéi rén shī〔成〕好んで先生ぶる．物知り顔をして、人の師となることを好む．よく教師面をする；（«孟子·離婁上»）．〈科学的态度是实事求是，自以为是和～那样狂妄的态度，是决不能解决问题的〉科学的態度は事の実情に則して処理することで、自分で正しいと思ったり、物知りぶるような思いあがった態度では決して問題の解決はできない．〈他的致命弱点就是骄傲自满，～，总想教育别人〉彼の致命的な弱点は、偉そうにして物知りぶり、人を教育してやろうといつも考えていることだ．

［好为事端］hào wéi shì duān〔成〕事件を引き起こすことが好きである．

［好问］hàowèn〔動〕人に聞きたがる．好学心が強い．

［好恶］hàowù〔名〕好き嫌い．〈各人有各人的～〉人にはだれでも好き嫌いがある．［～不同］〔成〕好むところと嫌うところがちがう．（«漢書·元帝紀»）．例〈人各有志，我与他～，根本谈不到一块儿〉人にはそれぞれの考えがあり、私と彼は好むところと嫌うところが違い、とても話にならない．［～之心，人皆有之］〔諺〕人はみな好悪の感情がある．

［好喜］hàoxǐ〔動〕㊥愛好する．＝'喜好'

［好希］hàoxi〔動〕㊄好む；北京．〈他～玩儿这个〉彼はこの遊びが好きだ．

［好闲的］hàoxiánde〔名〕㊐職業がなく遊んでばかりいる人．

［好小惠］hào xiǎohuì〔連〕＝'好行小惠'

［好笑］hàoxiào〔動〕よく笑う．☞'好笑 hǎoxiào'

［好信儿］hào xìnr〔連〕㊄好奇心が強く、なんでも聞きたがる；東北．

［好行小惠］hào xíng xiǎo huì〔成〕小さな施しをしたがる；（«晉書·殷仲堪傳»）．

［好学］hàoxué〔動〕学を好む．知識欲を燃やす．〈原来他的相貌清秀和聪慧～曾经使某几个有女儿待嫁的绅士动了心〉そもそも、彼の顔立ちが美しく、聡明で勉強好きであったことから、年ごろの娘をもつ何人かの紳士の心を動かしたことがあった．［～深思］〔成〕学問を好み、深く考える．

［好逸恶劳］hào yì wù láo〔成〕楽を好み苦労を嫌う．楽ばかりしたがる．安逸をむさぼり働くことを嫌うこと；（«後漢書·方術傳·郭玉傳»）．〈～的恶习〉安逸をむさぼり労働を嫌う悪習．〈他从小过惯了大少爷的生活，养成了～的坏作风〉彼は小さいときからお坊ちゃんの生活に慣れて、ぐうたらな悪いくせがついてしまっている．

［好勇斗狠］hào yǒng dòu hěn〔成〕凶悪でけんか好きである．

［好诈唬］hàozhàhu〔動〕よくつくり話で人をおどかす．

［好战］hàozhàn〔動〕戦いを好む．〔形〕好戦的である．［～分子］好戦主義者．［～集团］好戦的な集団．［～狂］ヒステリックな好戦主義者．

［好找别扭］hào zhǎo bièniu〔熟〕めんどうな事を起こすのを好む．〈他准是天生来的～〉彼はきっと生まれつきめんどうを起こすのが好きなのにちがいない．

［好者能精］hào zhě néng jīng〔成〕好きこそ物の上手なれ．

［好者为乐］hào zhě wéi lè〔成〕好むものには楽しみ．好きな仕事をすることを楽しみとする．好きな仕事をしていられたら気持ちがいい．〈长虫很可怕，可是广东人爱吃，这就是～〉ヘビは恐ろしいが、広東人はよく食べる、これがつまり蓼食う虫も好き好きというものだ．

［好争胜］hào zhēngshèng〔連〕負けず嫌いだ．〈人类是～的动物〉人類とは他人よりもよくありたいと願う動物だ．

［好整以暇］hào zhěng yǐ xiá〔成〕①厳粛な中にも余裕があるさま；（«左傳·成公16年»）．〈李季同志，能从容不迫，～〉李季同志はあせらずゆっくり落ち着いていて、厳粛な中にも余裕がある．②時間をうまく利用する．

［好自为之］hào zì wéi zhī〔成〕☞'好（hǎo）自为之'

［毦］ hào ＝'耗'〈～土〉やせた土地．

［昊］ hào ①果てしなく広がる．②広大な空．〈～天〉同上．③〔名〕姓．

［昊天］hàotiān〔名〕㊥①☞字解②．［～罔极］広大な空はつきることがない．②㊥天．［～上帝］天帝．上帝．例〈就请你在天上作～，让我下界托生去！〉どうか上帝となって、私が人間界で生きられるようにしてください．

［昦］ hào 東方の天．＝'皞'

［浩］ hào ①広大な．（勢いが）盛ん．（規模が）大きい．㊃〈～大〉☞語彙．②広い．多い．〈～博〉（見識が）広い．〈～如烟海〉☞語彙．③〔名〕姓．

［浩白雕］hàobáidiāo〔名〕㊇イヌワシ；㊪．

［浩博］hàobó〔形〕㊥（量が）非常に多い．豊富である．〈征引～〉広く引用する．

［浩大］hàodà〔形〕①（勢いが）盛んである．［声势～］気勢盛んである．②（規模が）非常に大きい．〈工程～〉工事が大規模である．

［浩荡］hàodàng〔形〕水勢が激しい．壮大である．㊃〈～的长江〉とうとうたる長江．〈浩浩荡荡的游行队伍〉気勢あふれる大デモ隊．〈浩浩荡荡地开进了工厂〉堂々と工場へ入ってきた．〈夏秋之际，长江水势很大，浩浩荡荡，向东流去〉夏から秋にかけて長江の水の勢いは非常に強く、とうとうと東に流れてゆく．〈西去的大军浩浩荡荡，前边看不到头，后边看不到尾〉西に向かう大軍はえんえんと続いて、前の方は先頭が見えず、後ろの方は後尾が見えなかった．〈得兵五万，号称十万，浩浩荡荡，杀奔睦州来〉5万の兵を得たが、10万と称し、大変な勢いで睦州に突進して来た；（«古今·21»）．

［浩繁］hàofán〔形〕㊥大きくて数の知れない．（書物などが）多い．おびただしい．〈卷帙～〉書物が多く数えきれない．〈～的开支〉多額な支出．

［浩歌］hàogē〔動〕㊥大きな声で歌う．

［浩瀚］hàohàn〔形〕㊥①広大なさま．〈～的沙漠〉広大な砂漠．〈～的洞庭湖〉広々とした洞庭湖．［～无涯］〔成〕広々として果てしのない．例〈～的太平洋〉広々と果てしのない太平洋．②非常に多い．〈典籍～〉典籍が非常に多い．

［浩浩］hàohào〔形〕①㊥大水のさま．〈～的江水〉とうとうたる川の水．②㊥広大なさま．〈～的天空〉広大な天空．③㊐やかましい．騒がしい．音が大きい．〈～唱歌，胡部(之)岂能比对〉声をはりあげて歌うと、胡曲も及ばぬ美しさである；（«變文·維摩詰»）．

［浩劫］hàojié〔名〕①大災禍．大虐殺．大破壊．大災難．〈是我国工会历史上一次空前的～〉我が国労働組合史における一大災禍であった．〈外国兵追了下来，使全村遭了一场～〉外国兵が追いかけて来て、全村に大きな災難をもたらした．②㊐非常に長い時間．悠久なこと．

［浩阔］hàokuò〔形〕㊥広々としている．広大である．〈飞到～的天空〉広大な大空に飛んでいく．

［浩烂］hàolàn〔形〕㊥（文章に）気魄と精彩がある．〈朝廷观先生所作子虚赋，文章～，超越古人〉朝廷は先生のお作りになった子虚賦を御覧になられましたが、その文章は精彩があり、いにしえの人を超えていました；（«警世·6»）．

［浩茫］hàománg〔形〕㊥広々として果てしのないさま．㊃〈～的大地〉広々として果てしのない大地．［～杳渺］［～无边］広漠としてさだかに見通せないさま．［心事～］考えが広きにわたり雑駁なさま．

［浩淼］hàomiǎo ＝'浩渺'〔形〕㊥水面が広くぼうようとしたさま．㊃〈我生长在山沟，第一次见到这浩浩淼淼的大海〉山国に生まれ育った私は、はじめて見渡す限りのこの大海を見た．〈～如四海，眩曜如三光〉浩渺として四海のごとく、三光のごとくに輝くもの；

（《三國·100》）.［烟波～］〔成〕果てしない大海原のさまをいう.
［浩气］hàoqì〔名〕(書)広大な気字. 浩然まの気. <自从伤腿之后, 他的英年～就好像是整个儿跌丢了>足に傷を負ってからというもの、彼の浩然の気も、すべてそのせいで無くなってしまったようだ.［～长存］〔成〕浩然の気 永遠に不滅.
［浩然］hàorán〔形〕(書)①広いさま.［～之气］〔成〕浩然の気. 正大で剛直な精神；（《孟子·公孫丑上》）. (例)<文天祥胸中一片～, 连元世祖忽必烈也不能不为之折服>文天祥の正大剛直な精神には、元の世祖フビライも心服せざるを得なかった. ②慨嘆·嘆息するさま.
［浩然巾］hàoránjīn〔名〕(白)帽子のような形のずきん；孟浩然がかぶっていたのでこの名がある. <坎上了一顶～>'浩然巾'をかぶろうとすると；（《姻緣·3》）.
［浩如烟海］hào rú yān hǎi ＝'浩若烟海'〔成〕①大海原のように広い. ②（数量が）計れないほど多い, おびただしいさま；無数であるさまを例える. ③（文献·資料が）非常に多いさま. <北京图书馆的藏书～, 你要的书一定能借到>北京図書館の蔵書は非常に多いので、あなたが必要な本はきっと借りることができます.
［浩生］Hàoshēng〔名〕複姓.
［浩叹］hàotàn〔動〕(書)大きなため息をつく. 長いためいきをつく. <只见他闷坐了半日, 忽然～了一声, 道：…>すると彼女、しばらくふさぎこんで座っておりましたが、ふと長嘆息して…と申しました；（《兒女·18》）.
［浩特］hàotè〔名〕(蒙)居民地区. 小村落；(蒙). '居民点'と訳されている.
［浩无际涯］hào wú jì yá〔成〕果てしもなく広い；水面の広さの形容. <望着这～的大海, 使人顿觉心旷神怡>この果てしもない大海原を見ていると、頓に心がはればれとする.
［浩星］Hàoxīng〔名〕複姓.
［浩饮］hàoyǐn〔動〕(書)大いに酒を飲む.

［耗］（秏） hào ①〔動〕減る. 減らす. 費やす. むだにする. 消費してなくす. 消耗する. <别～灯油了！>灯油をむだに使うな. <锅里的水快～干了>大なべの湯がもうすぐなくなる. <～家私>財産を遣ってなくしてしまった；（《初拍·15》）. ②〔動〕(方)ひきのばす. 長びかせる. 時間をつぶす. ぐずぐずする；[東北]. <～时间>時間をひきのばす. <别～着了, 快去吧！>ぐずぐずしておらずに、早く行きなさい. <一直～到四更天>そのまま夜中の2時ごろまで時間をつぶした. <闭着两只眼, ～时候儿>両目をとじて時の過ぎゆくのを待つ. <要不这样, 怎么～的过姑娘满一年的服呢？>そうでないとしたら、姑娘の一年間もの服喪期間をどうして過ごしたらよいものやら；（《兒女·23》）. ③悪い知らせ. <噩（è）～>訃報. <实～>確実な知らせ. 便り；（《醒世·16》）. ④（時間的に）…まで. <～到今日才来>今日になってやっと来る. ⑤〔形〕(方)食用油や脂肪分の多い食物が変質して悪い味になった形容；㊇. <这块腊肉有眼～>この塩漬け肉は少々味がおかしい. ⑥（～子）*〔名〕(方)☞[語彙].
［耗爆］hàobào〔動〕(白)ののしり合う. 口げんかをする.
［耗财］hào, cái〔動〕金銭を費やす.
［耗荡］hàodàng〔動〕(白)痛めつけて損なう. <军人～, 百姓远付荆州>軍人が人民を痛めつけたので、人民は遠く荊州へ逃げた；（《全相平話·三國志》）.
［耗电］hào, diàn〔動〕電気を消費する.［～量］電力消費量.
［耗斁］hàodù〔動〕(書)だめになる. <屡邑境亢阳, 自春徂夏, 数百里田皆～>しばしば県境がひどい日照りになり、春から夏まで、数百'里'にわたる田が、すべてだめになってしまった；（《初拍·39》）.
［耗废］hàofèi〔動〕(白)消耗してしまう.（体力などを）使い果たしてだめにする. <心力～>身心共に使い果たしてだめになる；（《警世·1》）. <善继两个儿子, 都好游荡, 家业～>善継の二人の息子はどちらも遊蕩にふけり、財産もすっかりなくなった；（《古今·10》）.
［耗费］hàofèi〔動〕消費する. 消耗する. <～时间>時間を浪費する. <～人力>人力をむだにする. <所以结果是资本～了, 而事业却没有眉目>ゆえに結果は資本が消耗し、事業は目鼻がつかなくなる. <～了毕生的精力>畢生の精力を費やす. <他在快乐的谈话里～了一些时间>彼は楽しい語らいで時間をつぶした.
［耗干(了)］hàogān(le)〔動〕①浪費しつくす. ②煮て水分がなくなる. <火力太大不大的工夫就把一锅水～了>火力が強すぎて、すぐに一鍋の水がなくなった.
［耗干儿］hào, gānr〔動〕(方)時間をむだに費やす；[北京]. <快着, 别～啦！>早く、時間をむだにしないで.
［耗工夫］hào gōngfu〔連〕①時間を費やす. ②時間をのばす. ぐずぐずして時間をかせぐ.
［耗光］hàoguāng〔動〕使い果たす.
［耗鬼］hàoguǐ〔名〕(白)(罵)他人の財産を食いものにする者. 貧乏神. <到是我看家的一个～>まったくわが家の貧乏神だ；（《警世·5》）.
［耗耗］hàohao(又)hàohào〔名〕(方)ネズミ. ＝'老鼠'
［耗减］hàojiǎn〔動〕価値が下落する.
［耗竭］hàojié〔動〕①＝'耗尽' <兵力～>兵力が尽きる, 枯渇する. ②枯渇する.［～土壤］(土)枯渇土壌.
［耗尽］hào, jìn〔動〕使い果たす. 使いつくす. <～精力和物力>精力と物力を使い果たす. <把财产～了>財産を使い果たした. <她不能让她的青春最后的时刻这样白白地～>彼女は自分の青春の最後の時間をこのようにむだに消耗しつくすことはできなかった.
［耗量］hàoliàng〔名〕消耗量.
［耗脉］hào, mài (方)＝'号脉①'；[北京].
［耗磨］hàomó〔動〕摩滅する.
［耗能］hàonéng〔動〕エネルギーを消費する.〔名〕エネルギーの消耗.
［耗汽率］hàoqìlǜ〔名〕ガソリン消費率. 蒸気消費率.
［耗儿］hàor〔名〕(方)ネズミ；[四川].［瞎猫碰到死～］〔諺〕目の見えないネコが死んだネズミにぶつかる. (喩)棚からぼたもち. まぐれ当たり.
［耗热率］hàorèlǜ〔名〕熱消費率.
［耗人］hàorén〔動〕うるさく付きまとう.〔形〕うるさい. <这孩子真～>この子はほんとうに手がかかる.
［耗散］hàosàn〔名〕(物)ディスパージョン.〔動〕（煙·におい·熱などが）徐々に消える, 消耗する. <能量～>エネルギーが消耗する. <～元气>元気·気力を消耗する；（《古今·3》）.
［耗损］hàosǔn〔動〕消耗する. すりへらす. <～精神>精神をすりへらす. <～机器>機械を損耗する.〔名〕消耗量. ロス. 目減り. <减少粮食的～>穀物の（取り扱いによって生じる）ロスを減らす.
［耗腿］hàotuǐ〔動〕足を鍛える；立ちまわりの練習で、一方の足を高々とあげ、上半身を前へ倒す. 足の筋肉の弾力性を鍛えるために行う. <一下雪, 练嗓的、～的年轻人不来了>ちょっと雪が降ると、のどを鍛え、足の筋肉を鍛える若者は来なくなった.
［耗羡］hàoxiàn〔名〕(旧)旧時、地方官が地租を徴収する際手渡された心付け.
［耗氧量］hàoyǎngliàng〔名〕(物)酸素消費量.
［耗油］hàoyóu〔形〕燃料·油消費の；[不完].［～量］燃料消費量.［～率］燃料消費率.
［耗油儿］hào, yóur〔動〕(方)時間をむだに費やす；[北京]. <快干, 别～！>早くしなさい、時間をむだにしないで.
［耗着］hàozhe〔動〕(方)ぐずぐずする. <咱们不能老～呀！>おれたちはいつまでもぐずぐずしていられない. ☞[字解]②.
［耗资］hàozī〔動〕(書)資財を消費·消耗する. <～逾万>万を超える資財を消耗する.
［耗子］hàozi〔名〕(方)ネズミ. ＝'老鼠'［～才知耗子路］〔諺〕ネズミにしてはじめてネズミの道を知る. 蛇の道はヘビ.［～夹子］ねずみとり.［～窟窿］ネズミの穴.［～舔猫］〔諺〕ネズミがネコをなめる. (喩)みずから災いを求める. 飛んで火に入る夏の虫.［～尾(巴)上长疮］〔歇〕ネズミの尾に出来た瘡. (喩)いかほどの財もない；'多少脓血儿'［なにほどの血も出ぬ］と続く；（《紅樓夢·68》）.［～眼睛］ネズミの目；小さなずるそうな目.［～药］猫いらず.［狗拿～］［狗捉～］〔歇〕イヌがネズミを捕まえる. (喩)（'多管闲事'と続き）余計なことをする.

［淏］ hào 水の清いさま.

［鄗］ hào ［鄗县］（Hàoxiàn）〔名〕昔の県の名；今の河北省柏郷県.

［皓］（皜、暠） hào ①白い. 真っ白な.(書) <～齿>白い歯. <～首>白髪；老人を指す. <须眉～而瘦>ひげと眉まゆが白くてやせている；（《古鏡》）. ②明るい. <～月当空>明月が空にかかっている. ③〔名〕姓.
［皓白］hàobái〔形〕(書)①白い. 潔く白い. 蒼白である. <须发～>ひげも髪も真っ白である. <须眉～, 鬓发稀疏>ひげや眉は真っ白で、もみあげの髪もまばらです；（《警世·30》）. ②清浄潔白である.
［皓齿］hàochǐ〔名〕(書)☞[字解]①；多く女性の. <～排两行碎玉>真っ白な歯は二つ並んだ宝玉のよう；（《警世·8》）. <启朱唇, 露～>赤い唇をひらき、白い歯並びをみせる；（《清平·楊溫》）. <扬清歌, 发～>澄みきった声をあげて歌い、真っ白い歯を見せている；（李白《白紵辭》詩）.［～修眉］真っ白い歯に、細く美しい眉まゆ；美人の形容；（《兒女·27》）.［～朱唇］〔成〕白い歯と赤い唇；口元の美しさの形容.
［皓发］hàofà〔名〕(書)白髪. <那大圣至瀛洲, 只见那丹崖珠树之下, 有几个～皤髯之辈>その大聖は瀛洲へやって来た、見ると、その赤い崖の朱色の木の下では、幾人かの白髪白ひげの人々がいた；（《西遊·26》）.
［皓矾］hàofán〔名〕(化)硫酸亜鉛. 皓礬.
［皓皓］hàohào〔形〕(書)①真っ白なさま. <～的月轮>こうこうたる明月. ②潔白なさま.
［皓魄］hàopò〔名〕(書)白い月. 月光.
［皓首］hàoshǒu〔名〕(書)☞[字解]①.［～穷经］〔成〕経典の研鑽を積んで老いに至る；（《三國·43》）.
［皓素］hàosù〔形〕(書)真っ白なさま. <浓雪满庭, 天地～, 呼妻与子, 同做雪人>庭いっぱいに雪が深く積もり、天地が真っ白になっているとき、妻や子どもを呼んで、共に雪だるまを作る.
［皓月］hàoyuè〔名〕(書)明月. 明るい月. <两只眼睛在～的清辉下灿烂地发光>ふたつの目は明月の明かりの中で、きらきらと光り輝いていた. <东风浪荡君尤荡, ～团圆妾未圆>春風が蕩々としているように、あなたさまも蕩々としておいでです. 明るい月が満ちたにも

かかわらず、私はまだ再会を果たしむつみあうことができません；(《警世·34》)．〈～清风〉明るい月に清らかな風；(《古今·12》)．［～当空］明月が空にかかる．㊚〈到了晚间，～，照得满园如同白昼〉夜になると、明月が空にかかり、花園全体を照らし出して昼間のようでした；(《三俠·1》)．［～千里］〔成〕明月千里を照らす．

［滈］　hào ①昔の川の名；今の陝西省長安県．②〔名〕姓．

［镐㊀］　hào ①［镐镐］(hàohào)〔形〕㊇光り輝くさま．②周朝初期の国都；現在の陝西省西安市の西南．③〔名〕姓．㊁ gǎo

［澔］　hào 広い．大きい．多い．＝'浩'

［皞］　hào ①明るい．明らか．明るく真っ白なさま．〈～天〉㊇明るい空．②［皞皞］(hàohào)〔形〕㊇気持ちがのびのびしているさま．心がくつろいでいるさま．③〔名〕姓．

［颢］　hào ①白く光るさま．㊇ ②〔名〕姓．

［灏］　hào 水の勢いが激しい．水の広大なさま．＝'浩'〈～溔〉(-yǎo)水が果てしなく広大なさま．

HE　厂さ

［呵㊀］(①訶)　hē ①責める．しかりつける．どなる．〈～禁〉大声で禁止する．〈俺每下人，自来也不曾～俺每一～〉私どものような下々の者を、これまでついぞおしかりになったことがない；(《金瓶梅·64》)．②〔動〕息を吹きかける．＝'哈 hā'〈～冻〉息を吹きかけて暖める．③〔間〕驚きを示す．＝'嗬'〈～，真不得了！〉へえ，そりゃ大変だ．④〔動〕㊄だます；'喝''惑'とも書く；四川．〈连我娘屋里陪嫁的几个钱，你都给我～出去还没还我咧〉嫁入りの時に持ってきた金さえ、おまえはだまして持って行き、まだ返してくれぬ．⑤腰をかがめる．＝'哈'〈用手一伸，腰一～，说：…〉手を差し伸べ、腰を曲げて…と言った；(《老残·3》)．//㊁ kē，a '啊㊄'，hē ☞'嗬'

［呵壁问天］　hē bì wèn tiān〔成〕壁に向かって怒鳴り、天に向かって問う；失意の文人が不満をもらす；(《王逸《楚辞章句》》)．

［呵斥］　hēchì ＝'呵叱'〔動〕大声で責める．〈他由于干扰爸爸的工作，而受到～〉彼はお父さんの仕事を邪魔したので、大目玉を食った．〈受一番～〉ひとしきりしかられる；(《初拍·20》)．〈若再迟延，必遭～〉もしこれ以上遅れると、必ずしかられる；(《醒世·14》)．

［呵导］　hēdǎo〔動〕㊇大声で先払いして人を通す；高貴な人の外出の行列のとき、先払いが大声で先払いして、通行人に道をよけさせること．

［呵殿］　hēdiàn〔名〕㊇(官吏の)行列の先払いとしんがり．〈～喧天，仪仗塞路〉供の者の声がかまびすしく、儀仗の武器や旗差物が道にあふれている；(《古今·24》)．〈是夜月色澄静，闻～声严〉その夜、月が静かにさえわたり、人払いの声がいかめしく聞こえてきた；(《開河記》)．

［呵逢］　hēféng〔動〕自分の意を曲げてへりくだる；言葉や応対で．

［呵佛骂祖］　hē fó mà zǔ〔成〕権威をものともせず、思いどおりにやる；もと禅語録に見える語で、束縛を取り除いて、先人を超えることをいう；(《碧巌録》)．

［呵呵］　hēhē〔擬〕はっはっ．はは；笑い声．〈打～〉はっはっと笑う；(《西遊·1》)．［～大笑］にっはっと大笑いする．

［呵喝］　hēhè〔動〕①㊇(責めたり·脅したり·制止したりするとき)大声でどなる、大声で制止する．どなりつける．②㊐＝'呵导'

［呵嗬］　*hēho〔間〕㊄呼びかけのときの言葉；四川．［～连天］やかましく言い争うさま．▣'呵歇''呵火''呵吼''啊火'とも書く．

［呵哄吓诈］　hē hǒng hè zhà〔熟〕㊄だます．騙る；四川．〈现在新社会，～来不倒了！〉今の新社会で、騙るなんてとてもできない．

［呵护］　hēhù ㊇〔名〕神仏の加護．＝'保佑'〔動〕庇護する．保護する．〈暗中～〉ひそかに守護する；(《兒女·首回》)．〈且圣师在此，鬼神～，必不使我死于深谷之中〉その上、聖師がいらっしゃり、鬼神の御加護もあるのだから、深い谷に落ちて死ぬようなことはない；(《古今·13》)．

［呵会］　hēhuì〔名〕㊐挨拶の用語．〈开了几句温暖的～〉いくつか暖かい挨拶の言葉を言った；(《水滸·74》)．

［呵禁］　hējìn〔動〕㊇☞［注解］①．

［呵卵脬］　hēluǎnpāo〔名〕㊐㊇へつらう人、おべっか言う人をそしる語．

［呵罗罗］　hēluóluó〔名〕寒氷地獄．

［呵脑捧屁］　hē nǎo pěng pì〔成〕こびへつらって御機嫌をとる．

［呵脬捧卵］　hē pāo pěng luǎn〔成〕こびへつらう．〈到得忽一日榜上有名，扭转脸来，～〉ある日突然科挙に合格すると、人々が寄って来て、こびへつらう；(《初拍·29》)．

［呵气］　hē，qì〔動〕口から息を吐き出す．〈两只冻红的手，拱在嘴边不住地～〉こごえた両手を口元で合わせ、しきりに息を吹きかけた．［～如云］〔成〕息を吐くと雲が沸くようである；人の多い形容；(《古今·25》)．

［呵欠］　hēqiàn ＝'哈欠'〈丁四不语，打着～直向屋子走去〉丁四は無言で、あくびをしながらまっすぐ部屋に入って行く．〈～连天〉続けさまにあくびをする；(《二拍·9》)．［打～］あくびをする．

［呵手］　hē shǒu〔連〕手に息をかけ暖める．＝'哈手'

［呵卫］　hēwèi〔名〕㊐旧時、大官の行列の際に前方で先払いする人．また警護の者．〈果见车一辆，灯挂双鸳鸯，～甚众〉はたして一台の車が現れ、ちょうちんにはつがいの鴛鴦を掛け、お供の者もたいそうたくさんいました；(《古今·23》)．

［呵问］　hēwèn〔動〕大声で問う．〈他慌张地～，找谁呀？〉彼はあわててだれに用事かと、大声で尋ねた．

［呵痒］　hē，yǎng〔動〕①㊄くすぐる；㊄．②快感を与える．③軽くさする．なでる．

［呵腰］　hē，yāo 腰をかがめる．＝'哈腰'〈他很大方地呵一呵腰，就走了出去〉彼はおうようにちょっとお辞儀をして、出て行った．

［呵责］　hēzé ＝'呵斥'〈梅老医生来了封～的信〉梅老医師は叱責する手紙を寄こして来た．〈郭乃坐堂中，大恣～〉郭はそこで堂の中に座ると、ほしいままに大声でしかり責めた；(《初拍·39》)．

［诃］　hē ①＝'呵㊀①'②☞〔語素〕．

［诃黎罗］　hēlíluó ＝'诃黎勒'〔名〕㊇カリロク；シクンシ科の落葉高木．

［诃子］　hēzǐ〔名〕㊇シクンシ科の常緑高木；実は'橄榄'に似て薬用．

［喝㊀］(欱)　hē ①〔動〕飲む；液体飲料·流動食物をとる．〈～水〉☞〔語素〕．〈～粥〉かゆをすする．②〔動〕特に酒を飲む．〈爱～〉酒好きである．③〔間〕＝'嗬'④〔名〕姓．//㊁ hè

［喝边儿］　hē，biānr〔動〕他人の金で酒を飲む．たかり酒を飲む．お相伴で遊蕩する．

［喝斥］　hēchì ＝'喝叱'〔動〕☞'喝斥 hèchì'

［喝大胆汤］　hē dàdǎntāng〔熟〕きもっ玉が大きいこと．

［喝东瓜汤］　hē dōngguātāng ＝'喝冬瓜汤'〔熟〕①仲介する．男女の仲をとりもつ．②わずかな利益を得る．まあまあのうまい汁にあずかる．

［喝独脚茶］　hē dújiǎochá〔熟〕㊄('茶馆(儿)'で)一人でお茶を飲む．〈罗敦五偶一上街，总照例是～的〉羅敦五はたまに町へ出ると、いつものように一人でお茶を飲んだ．

［喝风］　hē，fēng〔動〕①ひもじい思いをする．＝'喝西北风'［～痾烟］同上；(《儒林·50》)．②(体が)冷えこむ．寒さあたりをする．

［喝干(了)］　hē，gān(le)〔動〕飲み干す．

［喝寡酒］　hē guǎjiǔ〔熟〕㊄料理を食わずに酒だけ飲む；北京．

［喝讲茶］　hē jiǎngchá〔熟〕㊄もんちゃくが起きたとき仲裁が入り仲直りの茶を飲むこと．＝'吃讲茶'；四川．

［喝将］　hējiàng〔名〕酒豪．

［喝交杯］　hējiāobēi〔名〕㊐新郎新婦が酒杯を交わして酒を飲む儀式．

［喝酒不谈公事］　hē jiǔ bù tán gōngshì〔諺〕酒を飲んだらお上のことを話さない．酒席で政治のことは口にするな；《説岳全伝·48》には'吃酒不言公务事'とある．

［喝酒喝近了］　hē jiǔ hējìn le〔諺〕('打牌打远了'と続き)一緒に酒を酌むと人間同士が親しみを増すものであるが、マージャンなどのギャンブルをやると損得がからみ疎遠な仲になってしまう．人を知るには酒が近道．＝'喝酒喝厚了，要钱要薄了'

［喝旧锅粥］　hē jiùguōzhōu〔熟〕昔の仕事をする．再びもとの職場に戻る；(《兒女·13》)．

［喝开水吃热菜］　hē kāishuǐ chī rècài〔諺〕('不拉肚子不受害'と続き)沸騰させた湯を飲み熱い料理を食べると、下痢もしないし害も受けない．

［喝开水使筷子］　hē kāishuǐ shǐ kuàizi〔歇〕('多此一举'と続き)お湯を飲むのにはしを使う．㊙これは不要なことだ．

［喝蜡］　hē，là〔動〕㊄代金を多く請求する；北京．〈要谎～〉値をふっかける．

［喝冷饭汤］　hē lěngfàntāng〔熟〕お供の役をする．従者のような立場になる．家来になる；旧時、従者·下僕は主人の残り物の冷めたものを食べたことから．〈叫我喝他们的冷饭汤呀，我不干！〉おれに彼らの家来になれというのか、おれはやらんぞ．

［喝凉水都塞牙］　hē liángshuǐ dōu sāi yá〔熟〕冷水を飲んでも歯にはさまる．㊙運が悪く何をしても不運．すべて裏目に出る．

［喝闷酒］　hē mènjiǔ〔熟〕(所在なさに)独酌する．

［喝迷魂汤］　hē míhúntāng〔熟〕人のだましにのる．心を迷わされる．うつつをぬかす．〈他准是喝了谁的迷魂汤，不然不会干出这样的事情〉彼はきっとだれかに惑わされたにちがいない、そうでもなければこんなことをするはずがない．

［喝墨水(儿)］　hē mòshuǐ(r)〔熟〕勉強する．学問をする．学があり教養がある．〈他喝了十多年的墨水，起码也会写封信吧！〉彼は十何年も勉強したのだから、手紙の一通くらいは書けるだろう．〈～的人，有的并不明白大理〉学問をしたことのある人のなかには、きちんとした理がわからない人もいる．〈他身体壮，干活不惜力气，可就是不愿意～〉彼は体が丈夫で仕事に骨惜しみをしないが、ただただ学

問をしたがらない. 〈喝过洋墨水〉外国に留学したことがある.

[喝浓(了)] hēnóng(le) [動] ① 十分に飲む. したたか飲む. 〈酒～, 话说亲了〉酒がまわって、話も和やかになった. ② 飲んで効き目がでる.

[喝皮] hē, pí [動] ㊄ (芝居をやっているとき)吹き出してしまう; [北京].

[喝钯] hēpiǎ [動] ㊄ なま酔いする.

[喝呛(了)] hēqiāng(le) [動] (急いで飲み)むせる.

[喝烧酒到汾州] hē shāojiǔ dào Fénzhōu [諺] ('看鼓楼到代州, 买烟袋到忻州' と続き)焼酎を飲みたければ汾州へ、鼓楼を見たければ代州へ、きせるを買いたければ忻州へ行きなさい; 山西省内各地の名産をいったもの.

[喝水] hē shuǐ [連] ① 水を飲む. ② さゆを飲む. 湯冷ましを飲む; この場合の'水'は'凉开水'. ③ ㊄ お茶を飲む; この場合の'水'は'茶', '茶水'. ☞'喝水 hèshuǐ'

[喝汤] hē, tāng [動] ㊄ ① 希望や計画が実を結ばない. 努力がむだになる; [北京]. ② 晩飯を食べる. [連](hē tāng) スープを飲む.

[喝西北风] hē xīběifēng ＝'喝西风' [熟] 飢えて食べ物のないこと. すき腹をかかえていること. 〈他这个月要是再找不到工作, 全家就只好～了〉彼は今月もしまた仕事を探せないと、一家はすき腹をかかえるしかない. 〈门生不财主, 岂不要老师一齐～吗?〉弟子が金持ちでなかったら、先生はみんな霞を食わなければいけないことになるじゃないか; (《官場·27》).

[喝洗锅水] hē xǐguōshuǐ [熟] 人の後についておこぼれにあずかる.

[喝洗脚水] hē xǐjiǎoshuǐ ＝'喝洗锅水'

[喝喜酒] hē xǐjiǔ [熟] 結婚式に招かれる.

[喝哑吧酒] hē yǎbajiǔ [熟] (話もせず拳も打たず)静かに酒を飲む.

[喝洋水] hē yángshuǐ [熟] 外国留学をする; '洋水'は'洋墨水' [インク].

[喝晕(了)] hēyūn(le) [動] 飲みつぶれる. 飲んで前後不覚になる.

[喝粥] hē zhōu [連] ☞ [字解] ①. [動](hē, zhōu) お産をする; 北方の習慣で産婦は'小米粥' [アワがゆ]を食べることから.

[喝足(了)] hēzú(le) [動] 十分に飲む. 〈饭也吃饱了酒也～了〉飯も腹いっぱい食べたし、酒も十分に飲んだ.

[喝醉(了)] hēzuì(le) [動] (酒を飲んで)酔っ払う. 〈老人家是八点钟～了酒回家〉お父さんは8時に酒を飲んで酔っぱらって家に帰って来た. [～了不算] [諺] 酔ってやったことは仕方がない.

[嗬](△呵) hē [間] 驚きを示す. 〈～, 这小伙子真棒!〉ほう、この若者はすごい. // '呵'又 hē

[蠚] hē ① [動] ㊄ (虫が)刺す, かむ; [四川]. ＝'蜇 zhē' 〈毛虫是～人的〉毛虫は人を刺すものだ. ② [蠚麻] (hēmá) [名] ㊄ じんましん; [四川]. 注 '荨麻'とも書く.

[禾] hé ① 穀類植物の総称. ② 古くは特にアワ. ③ 苗; 特にイネの. ④ [名] 姓.

[禾把] hébǎ [名] 穀物の穂束; 収穫に穂だけ刈りとり、束にして保存する.

[禾白粉菌] hébáifěnjūn [名] 農 ムギの白渋病菌.

[禾本科] héběnkē [名] 植 禾本科. イネ科.

[禾草] hécǎo [名] イネ科の草本植物の総称. 〈一片以多年生～为主的大草原〉多年生のイネ科植物を主とする一面の大草原.

[禾叉] héchā [名] 農 収穫用の三本爪長柄フォーク.

[禾叉髀] héchābì [名] ㊄ 伯父、叔父(伯母、叔母)の関係; [広].

[禾场] hécháng [名] 脱穀場. もみ干し場.

[禾旦] hédàn [名] 劇 俳優が扮した農村の娘.

[禾稻] hédào [名] 書 イネ.

[禾秆] hégǎn [名] ㊄ イネわら. ＝'稻草'; [広]. [～草]同上.

[禾秆冚珍珠] hégǎn kǎn zhēnzhū [諺] ㊄ 金持ちが貧乏人を装う. 貴重なものを人の目につかないようにしてある; [広].

[禾槁] hégǎo [名] まだ刈っていない穀類の茎.

[禾冠柄锈菌] héguànbǐng xiùjūn [連] 植 ツノハシゴ病菌.

[禾黑痣菌] héhēizhìjūn [名] 植 ヤダケの斑葉病菌.

[禾花雀] héhuāquè [名] ㊄ 鳥 シマアオジ. ヒワ; [広].

[禾稼] héjià [名] 書 収穫. 収穫物.

[禾倈] hélái [名] 劇 俳優が扮した農村の子ども.

[禾苗] hémiáo [名] ① 穀物の苗. 〈本地～便从无旱灾〉だからこの地の苗にはこれまで日照りの害はない. ② 若芽.

[禾木黄脂] hémù huángzhī [連] 林 アカロイド樹脂.

[禾木胶] hémùjiāo [名] 林 アカロイドゴム.

[禾木旁(儿)] hémùpáng(r) [名] 語 禾偏; 漢字偏旁の一つ; '禾'.

[禾木树脂] hémù shùzhī [連] ① 化 アカロイド樹脂. ② 林 アカロイド・レジン.

[禾雀脷] héquèlì [名] 植 タカネマンネングサ.

[禾菽] héshū [名] 書 イネ類とマメ類の農作物.

[禾黍] héshǔ [名] 書 ① イネとアワ. ② ㊂ 農作物. 〈～秋风听马嘶〉農作物に秋風が吹き、ウマのいななきが聞こえる; (《王西廂·4·3》).

[禾穗] hésuì [名] 穀物の穂.

[禾塘] hétáng [名] ㊄ 穀物干し場; [広].

[禾秧] héyāng [名] ㊄ (農作物の)苗. 普通は水稲の苗. ＝'秧苗'; [広].

[禾叶蕨] héyèjué [名] 植 ヒメウラボシ.

[禾叶兰] héyèlán [名] 植 ヌカボラン.

[合㊀] hé ① [動] 閉じる. 合わす. 〈～眼〉目を閉じる. 〈笑得～不上嘴〉笑って口をあけっぱなし. 〈把书～上〉本を閉じる. 〈把手～在一起〉手を合わせる. 〈花瓣～上了〉花びらが閉じた. ② [動] 一つになる. 集める. ↔'分' 〈～力〉力を合わせる. 〈～唱〉☞[語彙]. 〈～吃〉みんないっしょに食べる. 〈～着三邻四舍, …〉隣近所の人々を集めて、…; (《醒世·4》). 旧 すべて. (…を)挙げて. 〈～村〉村を挙げて. 全村. 〈～家〉家族全員. 〈黄州～府官員〉黄州府の全官吏; (《警世·3》). 〈～棚价众人喝采不绝〉(芝居・演芸の)小屋じゅう、みんながしきりに喝采した; (《水滸·51》). ③ [動] あるものが他のものと照応・合致する. 〈～格〉合格する. 規格に合う. 〈正～心意〉気に入る. 希望どおりだ. 〈倘～使用时, 必当及早具体联系〉使用に適当の場合は、さっそく具体的に連絡申し上げます. 旧 当然…すべきである. 〈理～声明〉当然声明すべきである. 〈这番性命, ～葬送了〉今度こそ命はもらったぞ; (《照世盃·3》). 〈布曰: 汉家城池, 诸人有分, 偏尔～得?〉(呂)布が、漢家の城池は皆が分け前にあずかるものなのに、おまえさまだけが手に入れようというのか、と言った; (《三國·11》). 〈那汉也是～苦〉その男も当然苦しまねばならぬ; (《京本·10》). 〈大行变惑, 罪～至死〉人をたぶらかすようなことをずいぶんしましたから、当然死罪にあたりましょう; (《古鏡》). ④ [動] 当たる. 相当する. トータル(で)…になる. 〈一公顷～多少市亩?〉1アールは何'亩'になりますか. 〈这件衣服做成了～多少钱?〉この服は仕上がりでいくらになりますか. ⑤ [動] ㊄ (器物を)伏せる; [北京]. 〈一碗饭都～在地上了〉茶わんの御飯を全部地べたにさかさに落としてしまった. ⑥ [動] ㊄ 薬を調合する; [四], 又[白]. 〈谁敢～毒药与你?〉だれがあなたに毒薬を調合してやれるか; (《元曲·竇娥冤·2》). ⑦ [動] ㊄ 作る; [呉], 又[白]. 〈一面～具虎床, 安排花红软轿, 迎送武松到县衙前〉一方ではトラをのせる台をつくり、祝いの赤い絹と輿をしつらえ、武松を県の役所まで送り届けます; (《金瓶梅·1》). ⑧ [動] ㊄ 曲げる; [山西]. 〈她往前～～身子, 说: …〉彼女は前の方に体をかがめて…と言った. ⑨ [動] ㊄ 組になる. 仲間になる. 〈～了一个伙记, …〉一人の仲間と組んで、…; (《初拍·1》). ⑩ [動] ㊄ 八卦をたてて占う. ⑪ [動] ㊄ 子細に対照して検討する. ⑫ [動] ㊄ 招く. 誘う. 会う約束をする. 組になる. ＝'约', '邀'; [蘇]. 〈我们～好拉在戏馆门口碰头〉私たちは劇場の入り口で会うことをきちんと約束した. 〈我经常～伊一淘上学〉私はよく彼を誘って一緒に登校する. 〈伊～了一班小朋友要到苏州去白相〉彼は(一グループの)友達を蘇州に遊びに行こうと誘った. ⑬ [量] 旧小説で交戦の回数を指す. 〈大战三十余～〉大いに戦うこと30余回. 〈两个斗不到十～, 乌龙岭上急又鸣锣收军〉両者は10回も渡り合わないうちに、烏竜嶺の上ではどらを鳴らして軍を引きあげさせた; (《水滸·118》). 〈约战百余～, 不分胜负〉ほぼ百回余り刃を交えたが、勝負はつかぬ; (《三國·65》). 〈使一～棒〉棒で一手合わせする; (《清平·楊温》). ⑭ [量] ㊄ '烧饼' '油条'を数える量詞; [河南]. 〈卖油条的拿了四～给他〉'油条'売りは4個をとって彼に与えた. ⑮ [名] 中国の昔の楽譜の音符の一つ. '简谱' [略譜]の低音の'5' [ソ]に当たる. ⑯ ＝'盒' 〈以轻素结玉～〉薄い絹で玉の箱を結ぶ. ⑰ [接] ㊄ ＝'和 hé ⑦' ⑱ [介] ㊄ ＝'和 hé ⑥' 〈～他同砚的〉彼とは勉強仲間; (《兒女·首回》). ⑲ [動] ㊄ 混濁した液体の上澄み液を別の容器に移す; [蘇]. 〈～～清爽〉上澄み液をとって、きれいにしよう. ⑳ 交合する. 〈未知牝牡之～〉まだ男女の交合を知らない. ㉑ [名] 姓. // ㊁ gě

[合把(儿)] hébǎ(r) [動] ㊄ 協力する. お互いに結んで同じ立場に立つ. 争いをやめ団結する.

[合板] hébǎn [名] プライウッド. 合板. [～机]合板機械.

[合板眼] hé bǎnyǎn [熟] ㊄ 気心が合う; '板眼'は音楽の拍子.

[合办] hébàn [動] 共同経営する. 合弁する. [～公司]合弁会社. [～企业]合弁企業.

[合伴] hébàn [動] ㊄ 仲間になる. 組む. 共同でやる. 〈～顽耍〉仲間になって遊ぶ; (《二拍·8》).

[合拌] hébàn [動] 混ぜ合わせる. 一緒にかきまわす. あえる.

[合瓣花] hébànhuā [名] 植 合弁花.

[合胞体] hébāotǐ [名] 多核質. シンシチウム; 生物.

[合抱] hébào [動] ① (物体を)両手で抱える; 多くその大きさをいう. 樹木の太さの形容. 〈院里有两棵～的大树〉中庭に一抱えほどもある大木が2本ある. 〈一株～粗的大榕树也被刮倒了〉一株の一抱えほどの太さの大きな榕樹も風で吹き倒された. 〈庙前有～不交的几株大树〉寺の前には、一抱え以上もある木が数本立っている; (《兒女·5》). 〈有几十棵～的垂杨树〉一抱えもある枝垂柳が何十本とある; (《儒林·1》). [～之木] [成] 一抱えほどもある大木. ② ㊂ 囲む. 〈面面琳宫～, …〉面面琳宮に囲まれ、…; (《紅樓夢·17》).

[合被] hébèi [動] ㊄ しとねを共にする. 共に寝る.

[合璧] hébì [名] もとはいろいろなものを適宜に組み合わすこと. 今は二つのものを一緒に並べて対比参照すること. [诗画～]詩画合

璧がっぺき. [中西～]中西合璧.

[合编] hébiān 〔動〕① 編を合わせる. 一冊にまとめる. [～本]合本. ② 軍隊を統合する.

[合并] hébìng 〔動〕① 併合する. 合併する. 〈这三个提议～讨论〉この三つの提案は合わせて討論する. 〈企业的吞并和～〉企業の吸収と合併. 〈甲公司～到乙公司〉甲会社を乙会社に合併する. 〈～两校建立综合大学〉両校を統合して総合大学を設立する. [业务～]業務合併. ② 〔医〕 併発する. 〈麻疹～肺炎〉はしかは肺炎を併発する. [～症]合併症.

[合博] Hébó 〔名〕複姓.

[合不来] hébulái ↔ '合得来' 〔動〕① うまくつりあいがとれない; × '合来'. ② 感情的にしっくりゆかない. そりが合わない. 相性が悪い. 仲がよくない. うまが合わない; × '合来'. 〈你跟他～吗？〉きみは彼としっくりいかないのか. 〈我那个机关科长跟我～, …〉私のあの役所の課長は私とうまが合わない, …. 〈他们俩～, 净吵架〉彼ら二人は相性が悪く、けんかばかりしている. 〈问问才知道脾气, 与年轻同事～〉きいてみてやっと、性格が若い仲間と合わないことがわかった.

[合不拢] hébulǒng ↔ '合得拢' 〔動〕① 合わさらない. まとまりがつかない. ② 〔方〕 そりが合わない; 〔四川〕. 〈说话总～〉話がどうもかみ合わない. 〈和我们那些弟兄伙一定～〉私らの兄弟たちとはきっと気が合わないにちがいない.

[合不上] hébushàng 〔動〕(口が)ふさがらない. 〈乐得～嘴儿〉うれしくてたまらない.

[合不掩] hébuyǎn 〔動〕(ふたが)きちんとしまらない. = '合不严' 〈盒子盖儿太小, ～〉箱のふたが小さすぎて、きちんとしまらない.

[合不着] hébuzháo ↔ '合得着' 〔動〕① 〔方〕 引き合わない. 勘定に合わない. それだけのことがない. 採算があわない. その値打ちがない. 割に合わない. = '不上算', '不值得' 〈跑这么远的路去看一场戏, 实在～〉そんなに遠くまで芝居一つを見に行くなんて、まったく引き合わない. 〈为这个事挨顿打, 那才～呢！〉このために殴られでもしたら、そんなのは割に合わない. 〈若～时, 就不来了〉もし金額が折り合わなかったら、参りません; (《醒世·3》). ② 〔方〕 = '用不着'; 〔四川〕. ③ 〔白〕 性格が合わない. 〈因和大娘子～, 打发出来〉大奥さまとそりが合わないので、追い出された; (《金瓶梅·94》).

[合槽(儿)] hé, cáo(r) 〔動〕① (飼い葉おけを一緒にするところから)周囲の人とうまくやる, みんなと仲よくする. 〈他们俩倒挺～儿, 什么都能说到一块儿〉彼ら二人はとてもうまがあって、どんな事でも意見が一致する. ② 結婚する. ③ 家畜を共同飼育する. ④ 〔方〕 適している. かなっている; 〔北京〕. 〈您这话倒是～儿, 是那么回事〉あなたのこのお話はぴったりです、そういうことなのです.

[合唱] héchàng 〔動〕合唱する. 〈演唱相互问答、或共同～, 是一种古典的方式〉互いに問答しあって歌ったり、一緒に歌ったりするのは一種の古いやり方である. 〔名〕合唱. コーラス. [～队]合唱隊. コーラス団. [～曲]合唱曲. [～团]合唱団. コーラス隊. [～指挥]コーラスの指揮者.

[合朝] hécháo 〔名〕朝廷全部. 全朝廷.

[合尺] héchě 〔名〕 〔方〕 〔音〕 中国民族音楽の楽譜に用いる記号. = '工尺'; 〔四〕.

[合成] hé, chéng 〔動〕 合成する. 合わせて(…に·と)する; 〔不完〕. 〈'宾客'这个词是由意义相同的两个词素～的〉 '賓客'という単語は同義の二つの語素から合成されたものだ. 〈他们所了解的爱也只是把两颗心～一颗〉彼らが理解した愛というのも、ただ二つの心を一つに合わせるということだけであった. 〈～帖儿〉縁談がまとまる; (《金瓶梅·3》). [～词] 〔語〕 合成語. 複合語. [～函数] 〔数〕 合成関数. [～行列式] 〔数〕 合成行列式. [～军] 〔軍〕 1) いくつかの兵種が合成している部隊. 混成軍団. 2) 多兵種合成編成した軍隊. [～群列] 〔数〕 組成列. [～数] 〔数〕 合成数. [～训练]統合訓練. 〔名〕 ① 〔化〕 合成. 化合. [～氨]合成アンモニア. アンモニア合成. [～苯]合成ベンゾール. 合成ベンゼン. [～变压器油]合成絶縁油. [～材料]合成材料. [～醇]シントール. [～肥料]化成肥料. [～甘油]合成グリセリン. [～钢]合成鋼. [～高分子]合成高分子. [～果糖]アクロース. [～琥珀]合成琥珀こはく. [～酒精]合成アルコール. [～抗组胺剂] 〔薬〕 ヒスタジール. [～木材] 〔石〕 合成木材. [～皮革]合成皮革. [～气]合成天然ガス. [～气体]合成ガス. [～汽油]合成ガソリン. [～琼脂] 〔土〕 合成寒天. [～燃料]合成燃料. [～染料]合成染料. [～乳胶]合成ラテックス. [～润滑剂]合成潤滑油. [～石油]合成石油. 人造石油. [～树脂]合成樹脂. [一涂料]合成樹脂塗料. [～塑料]合成プラスチック. [～天然橡胶]合成天然ゴム. [～物]コンポジット. 合成物. [～洗涤剂]合成洗剤. [～洗衣粉](洗濯用の)合成洗剤. [～纤维]合成纖維. [一厂]合成纖維工場. [一纺织品]合成纖維織物. [一线]合成纖維系. [一纸]合成纖維紙. [～橡胶]合成ゴム. 人造ゴム. [～羊毛]合成羊毛. [～药物]合成薬物. [～油]合成油. コンパウンド·オイル. [～砖]セメントなどを固めて作ったれんが. ② 〔物〕 (力の)合成. [～导纳] 〔機〕 合成アドミタンス. [～电流] 〔電〕 合成電流. [～电阻] 〔電〕 合成抵抗. [～光波]合成光波. [～加速度]合成加速度. [～节距] 〔機〕 合成ピッチ. [～静电容] 〔電〕 合成静電容量. [～脉冲]合成パルス. [～器] 〔機〕 シンセサイザー. [～速度]合成速度. [～误差]合成誤差. [～效率]組み合わせ効率. [～循环]合成循環. [～应力]合成応力. [～振幅]合成振幅. [～阻] 〔電〕 合成インピーダンス.

[合城] héchéng 〔名〕全都市. 都全体.

[合村] hécūn 〔名〕全村. 村じゅう. 〈～无不敬仰〉村じゅう尊敬しないものはない; (《醒世·4》).

[合大堆] hé dà duī 〔熟〕自分に考えなく人の後について発言したり行動したりすること. 大勢順応主義の人.

[合当] hédāng 〔副〕 〔方〕 まさに…すべし. 当然…である. 当然…すべき運命である. = '应当', '命该'; 多く 〔白〕. 〈～如此〉このようにすべきである. 〈～出世〉当然世に現れる; (《水滸·1》). 〈诗中多有称颂曹操功德巍巍, ～受命之意〉詩中には曹操の功徳巍々ぎぎたるをたたえ、まさに天命を受けるべしの意が多く含まれている; (《三國·56》). 〈不才张珙, ～跪拜〉才徳のない張珙ですから、ひざまずいて拝するのは当然です; (《王西廂·4·1》). [～有事]事が起こるめぐり合わせになっている. 事件が起こるのは当然である; (《水滸·24》). 〔例〕〈也是～, 遇着这个俊俏後生〉これもまた運命というものでしょう、このみめ麗しい若者に出会いました; (《古今·1》). 〔名〕 〔白〕 '合卫当值'の略. 役所中の日直に当たっている役人. 〈～吏书〉当直の書記; (《警世·13》).

[合得来] hédelái 〔動〕気が合う. うまが合う. ↔ '合不来' 〈她还算跟我～〉彼女とはまあ気が合います. 〈贵生和铺子里人大小都～, 手脚又勤快〉貴生は店の大人とも子どもともうまくいき、仕事ぶりもまた勤勉だ.

[合得起手] hédeqǐ shǒu 〔熟〕 〔方〕 つり合いがとれる. = '扣手'; 〔四川〕. 〈做活路倒是很～〉仕事をするととてもつり合いがとれている.

[合得着] hédezháo ↔ '合不着' 〔動〕① 引き合う. 割に合う. ② 〔白〕 気心が合う. 仲睦むつまじい. そりがあう. 〈且是～〉それはそれはお睦まじくていらっしゃいますよ; (《金瓶梅·3》).

[合登] hédeng 〔形〕 〔方〕 がたがくる. = '活动'; 〔北京〕. 〈椅子有点～了, 可别倚〉いすは少しがたが来たから、寄りかかってはだめですよ. 〈这颗门牙有点～〉この前歯は少しぐらぐらする.

[合点] hédiǎn 〔名〕 〔絵〕 合点.

[合殿] hédiàn 〔名〕 〔白〕 寺廟じょうなどの本殿全体. すべての本殿.

[合爹共娘] hé diē gòng niáng 〔熟〕父と母が共に、共同して. 〈兄弟本是～生的〉兄弟はもともと父母が共同で生んだもの; (《姻緣·引起》).

[合钉] hédīng 〔名〕合わせピン.

[合订] hédìng 〔動〕一つに綴とじる. 合本にする. [～本]合本.

[合斗] hédòu 〔動〕 〔書〕 戦うように仕向ける. 〈布性不喜～〉(呂)布は戦うように仕向けるのを好まなかった. (《三國志·張遼傳》).

[合度] hédù 〔形〕① 長さが適当である. ② 適度である. = '合适', '适宜' 〈事情做得～, 才能有好的效果〉物事は適度であって、はじめていい効果を得ることができる. 〈那副眉眼, 那副身段, 那么停匀～, 可真不是常见的家伙〉その顔立ちといい、そのスタイルといい、実に均勢が取れていて、本当にめったにおめにかかれない.

[合兑] héduì 〔動〕 〔方〕 売却、処分する. 〈咱们把这里的铺子～了, 到北平混他两年〉僕たちはここの店を売って、北平へ行って 2, 3 年暮らそう.

[合而巴总] hé'érbāzǒng 〔方〕 = '总共'

[合而为一] hé ér wéi yī 〔連〕合わせて一つにする. [～, 宾主相投] 〔熟〕一つにまとまり雇用人も主人も気を合わせよ; 旧時、主人が雇用者に求めたもの.

[合而言之] hé ér yán zhī 〔成〕べっとりとくっつくこと; 昔、文人が常用したしゃれた言い回し; (《初拍·1》).

[合二而一] hé èr ér yī 〔連〕 〔哲〕 対立物が合わさり一つになるという考え方. ↔ '一分为二'

[合法] hé, fǎ 〔動〕 法にかなう. 法律に合う. 〈他不能够让自己的～的财产权和居住权给人任意侵犯〉彼は、自分の合法的な財産権と居住権が他人に思いのままに犯されるのを許せなかった. 〔形〕(héfǎ) 合法的である. 適法である. [～比赛]フェア·プレー. [～地位]合法的地位. [～动作]許される動作. [～斗争]合法闘争. [～化]合法化する. [～行为]合法的な行為. [～性]合法性. 合法的. [～要求]合法的な要求. [～政府]合法政府.

[合房] héfáng 〔動〕夫婦の営みをする.

[合逢] héféng 〔名〕合わせ目. 合口. [～机] 〔機〕 リンキング機.

[合缝] héfèng 〔動〕 〔白〕 透き間が合わさる. 〈两边肿的已将要～了, 颜色淡红〉両方のはれが合わさって、色がピンクになっている; (《老殘·3》).

[合符] héfú 〔動〕符節が合う. ぴったり合う.

[合符字儿] héfúzir 〔名〕契約; 俗語. = '合同'

[合府] héfǔ = '合家'

[合该] hégāi 〔助動〕(当然…)しなければならない. まさに…すべし. (当然…の)はずだ. 運命上そうなっている. 〈～成功〉当然成功するはずだ. 〈～不死〉寿命いまだ尽きず. 〈～死〉死ぬのはあたりまえ; くたばれ. 〈～兄长管业〉長兄が不動産を管理するのが当然である. 〈又无处着落, ～教他改嫁〉その上どこへ行くといって、あてもないから彼女を再婚させるのが当然である; (《古今·40》). 〈我等

H

逆天之人, ～万死〉我らは天に逆らう人、まさに死すべき運命だ;（《水滸·60》）.〈苦害良民犯人魯斋郎～斬首〉良民を苦しめた犯人の魯斎郎は打ち首にするのが当然である;（《元曲·魯斋郎·4》）.〔閩〕いいきみだ. ざまあみろ. ＝'活该'

〔合搞〕hégǎo〔動〕一緒にする. ともにやる. 共同してやる.〈～政治工作〉政治活動をともにする.

〔合格〕hé, gé〔動〕①一定の方式·規格に合う. 資格を有する.〈～的党员〉資格のある党員.〈质量～〉品質が合格する.〈检查～〉検査に合格する.〈产品完全～〉製品が完全に合格する.〈～(的)人才〉適格な人材. ②試験に合格する.〔名〕(hégé) 合格.〔～范围〕合格域.〔～工人〕熟練工.〔～检查〕形式検査.〔～率〕歩留まり.〔～品〕良品.〔～试验〕立会検査.〔～线〕合格線.〔～域〕合格域.

〔合个儿〕hé, gèr〔動〕㊁全部ひっくり返してしまう;〔北京〕.〈一大锅粥合了个儿了〉大なべのかゆをすっかりひっくり返してしまった.

〔合宫〕hégōng〔名〕宮中全部. 全宮廷.

〔合共〕hégòng〔動〕合計する.〈～只有十几个〉合計わずかに十いくつしかない.

〔合股(儿·子)〕hé, gǔ(r·zi)〔動〕㊥株を出し合って商売をする. 資本を出し合う.〈还是三家～买的〉やはり3軒が資金を出し合って買うのだ.〔～企业〕合弁事業.〔～公司〕合資会社.〔～经营〕合資経営.

〔合骨匠〕hégǔjiàng〔名〕骨接ぎ師.

〔合光〕héguāng〔動〕㊀世俗に逆らわない＝'和光' 圓《老子》に'和其光'とあり.〈言不伤气, 语乃～〉言葉遣いは人を傷つけず, 穏やかである;（《變文·伍子胥》）.

〔合锅儿吃饭〕hé guōr chīfàn〔熟〕同じ釜の飯を食う;（《醒世·35》）.

〔合横〕héhéng〔動〕㊀同盟を結ぶ. 連合する.〈五国之王, 尝～而谋伐赵〉五か国の王が, かつて連合して趙を討伐しようと謀った;（《戰國策·趙策》）.

〔合后〕héhòu〔名〕㊀軍隊の後備え. 後詰め. しんがり.〈五道将军做～〉五道将軍がしんがりだ;（《水滸·39》）.〈包天师为中军, 夏侯成为～, 军乃进发, 来救睦州〉包天師を中軍とし, 夏侯成をしんがりとし, 軍勢は睦州の救援に向かった;（《水滸·17》）.

〔合乎〕héhū〔動〕(…に)合う.(…に)合致する.(…に)かなう;〔不完〕.〈～逻辑〉論理に合う.〈～目的〉目的にかなう.〈～群众的口味〉大衆の好みに合う.〈～情理〉情理にかなう.〈此货品质～国际标准〉本品の品質は国際基準に合致しています.〈～口味〉口に合う.〈～身分〉分相応.〈～规则〉規則に合う.〈～道理〉道理に合う.〔～鼓点〕㊇潮流に合っている.〔～中儿〕過不足がない. 適当である. 真ん中をとる. たして2で割る.

〔合户〕héhù〔動〕㊇二人(男と女)が家庭をつくる.

〔合欢〕héhuān〔動〕(相愛の男女が)ともに時を過ごす. 互いに集まり楽しむ.〈那时扯在铺上, 草草～, 也当春风一度〉そのときベッドへ引っぱって, そそくさと共に愛し合い, さながら春風がひとたび渡りすぎるようなものであった;（《警世·24》）.〈～未已, 离愁相继〉団らんの喜びが終わらないのに, 別れの悲しみが続いてくる;（《王西廂·4·3》）.〔～酒〕1)新郎新婦の固めの杯. 2)(相愛の男女が)会って楽しんでいるときに飲む酒.〔～宴〕結婚の祝宴.〔名〕〔植〕ネムノキ. ＝'合欢花', '马缨花'〔～皮〕〔中薬〕ネムノキの樹皮;鎮静·浄血薬.〔～实〕ネムの実. 例〈外有一～, 上与妃子互相持玩〉そのほかにネムの実が一つあったが, 帝と貴妃はそれをたがいにもてあそんでいた;（《太眞·下》）.〔～树〕ネムノキ.〔～汤〕㊁寄せなべ式の料理. ＝'一品锅'〔～宴〕㊁一家団らんの食事.

〔合会〕héhuì〔動〕①㊀性交する. ②㊁講に入る. 講に金を掛ける;会は頼母子講.〔名〕頼母子講.

〔合昏〕héhūn〔名〕①㊀たそがれ. 夕暮れ. ②〔植〕ネムノキ. ＝'合欢〔名〕'

〔合婚〕héhūn〔動〕①結婚の適否を占う. 結婚の相性を易者にみてもらう. ②結婚に適する. 婚約者双方が似合う. ③結婚させる. 挙式(婚礼)を執り行う.〈若成就时, 今夜是～吉日, 便要成亲〉もし事をまとめるなら, 今夜が婚礼の吉日だから, すぐに式を挙げる;（《警世·2》）.

〔合活〕héhuó〔動〕㊁助け合い依存し合って共に生きる.〈他和你是同僚官, 又不～生世〉彼とあなたとは同僚なのに, 助け合って世を渡っていかない;（《水滸·33》）.

〔合伙(儿)〕héhuǒ(r) ＝㊁'合火'〔動〕共同する. 一緒になる. 組む. 仲間をつくる. 共同で事業をする.〈大家～买二斤茶叶, 瞧她一眼, 还弄老李一顿饭吃〉みんなは組になって2'斤'のお茶っ葉を買い, 彼女をちょっと見て, それから老李の飯にあずかる.〈～经营〉共同で経営する.〈～对付人〉束になって一人の人にかかる.〈～开店〉共同で店をだす.〈我并没有和他～〉私は彼と組になったことはない;（《魯·故·弈》）.〔～企业〕共同経営企業. ＝'合作企业'〔～人〕出資者.

〔合击〕héjī〔動〕①挟み撃ちにする. ②(一つの目的·方向に向かって)双方から工事·仕事を進める.〈里外～, 争取早点打通〉内と外から工事を進め, 早く開通するように努力する.

〔合机〕héjī〔動〕㊀機会を見つける. 機会をつかむ.

〔合亟〕héjí〔動〕㊁取り急ぎ;公文用語.〈～明白布告如次〉急ぎ, 次のとおり明らかに布告する.

〔合集〕héjí〔動〕集まる. 集合する.〈～在俱乐部〉クラブに集まる.〔名〕合本. 全集. 選集.

〔合剂〕héjì〔動〕薬を混ぜる. 薬を合わす. 調剤する.〔名〕調合水薬. 合剤. 調剤.

〔合计〕héjì〔動〕合計する. ㊖合わせて.〈～有多少?〉合計どれだけか.〈两处～六十人〉両方合わせて60人.〔名〕合計. 総計;〔簡～〕. ☞次項

〔合计〕héji〔動〕①計算する. 見積もる.（得失を）考える. 胸算用する. ＝'盘算'〈他一天到晚心里老～这件事〉彼は一日じゅう心の中でこのことを考えていた. ②集まって検討する. 合議する. 相談する. ＝'商量'〈大家～～这事该怎么办〉みんなでこの件をどうすべきかを相談しなさい.〈主席团～一下, 决定下晚就动手〉議長団はちょっと相談をして, 夕方始めることにした.〈不消说了, 是他母子两个商通～的了〉言うには及ばない, これはあの母子二人で通じて相談してやった事だ;（《初拍·36》）. ☞前項

〔合家〕héjiā〔名〕家じゅうの人々. 家じゅう.〈～欢乐〉家族の団らんを楽しむ.〈～大小都食了〉家じゅうの大人と子どもが食べました;（《古今·33》）.〈～欢喜饮酒〉一家団らんの大酒宴を開いた;（《金瓶梅·10》）.〈～大喜〉家じゅう大よろこびをする;（《雨窗欹枕集·李元》）.〔～欢〕1)㊇家族一同の記念写真. ＝'全家福';㊂. 2)一家団らん. 一家全員が一か所に集まって食事をすること. 例〈做个～筵席, 这一场欢喜非小〉一家全員が一堂に会し, このよろこびは大変なものであった;（《古今·18》）.〔～片〕＝'合家欢1)'〔～人口〕一家の人. 例〈汝若害我, 教你～死于非命〉なんじがもし, わしをあやめれば, おまえの一家もろとも皆殺しにしてやるぞ;（《警世·20》）.

〔合家子〕héjiāzi ㊁＝'合家'〈～吃不了〉家じゅうの者でも食べきれない;（《紅樓夢·59》）.

〔合价〕héjià〔動〕換算する.〈～多少?〉換算していくらか.〔名〕換算値段. 換算価値.

〔合尖〕héjiān〔動〕(塔の先端を仕上げるように)最後のつめを行う.

〔合件〕héjiàn〔名〕部品の一そろい.

〔合脚〕hé, jiǎo〔動〕足に合う.〈穿在脚上试了试, 刚好～〉履いて合わせたらちょうどぴったりだ.〈怪, 恰恰～, 硬像比着脚做的〉すごい, 足のサイズにうまい具合にぴったりで, まったく足に合わせて造ったようだ.

〔合角铁〕héjiǎotiě〔名〕〔機〕角金.

〔合金〕héjīn〔名〕〔機〕合金. アロイ.〔～层〕合金層.〔～带钢〕合金ストリップ.〔～粉末〕合金粉末.〔～钢〕合金鋼. アロイ·スチール.〔～管〕合金管.〔～结〕合金接合.〔～切屑〕合金スクラップ.〔～系〕合金系.〔～型晶体管〕〔電〕合金トランジスタ.〔～阳极〕〔電〕合金陽極.〔～元素〕〔化〕合金元素.〔～铸铁〕〔冶〕合金鋳鉄.

〔合金刚让座〕hé jīngāng ràng zuò〔諺〕('对石佛谈禅'と続き)仁王さまに座れと勧めたり, 石仏に禅問答をしかけたりする. ㊖どだい無理なことのたとえ;（《兒女·25》）.

〔合卺〕héjǐn〔動〕㊀結婚する;旧式の婚礼で新郎新婦が酒杯を交わす.〈两对小夫妻, 如花如锦, 拜堂～〉二組の若夫婦は, 花のように美しく着飾って, 天地を拝し, 酒杯を交わした;（《醒世·1》）.〈至晚, 两个成亲, 重行～之礼〉夜になって二人は結ばれ, 再び酒杯を取り交わす儀式を行った;（《金瓶梅·91》）.〈王庆与段三娘交拜～等项, 也是草草完事〉王慶と段三娘は, 父母に対する拝礼や夫婦の固めの杯などはそそくさと済ませた;（《水滸·104》）.〔～酒〕合杯酒;結婚のとき, 一本の木に二つの酒杯を赤いひもで結びつけて同時に飲む酒.

〔合镜重圆〕hé jìng chóng yuán〔成〕夫婦が別居したのち, また一緒になること;多く'破镜重圆'という.

〔合局〕hé, jú〔動〕㊁和解する. 仲直りする.〈你三个听我说, 合了局罢!〉あなたたち三人は私の言うことを聞いて, 仲直りしなさいよ.

〔合具〕héjù〔動〕㊁組み合わせて作る.〈一面～虎床, …〉一方ではトラをのせる台を作り, …;（《金瓶梅·1》）.

〔合椇〕héjù ＝'插椇'

〔合聚透镜〕héjù tòujìng〔連〕〔物〕収束レンズ.

〔合眷〕héjuàn〔名〕㊀眷族の一同. 全眷族. 親類全部.

〔合军〕héjūn〔名〕㊀全軍.〈征蛮一阵～没〉征伐に出たが一戦して全軍は全滅した;（白居易《蠻子朝》詩）.

〔合开〕hékāi〔動〕合同して開く.〈这次会议是党内外人士～的〉今回の会議は党内党外の人々が合同して開いたものである.

〔合刊〕hékān〔名〕合併号.

〔合口〕hé, kǒu〔動〕①傷口が癒着する. ②(崩壊·決壊個所を)ふさぐ. ③口に合う. ＝'适口' ④口をつぼめる.〔～呼〕〔語〕☞'四呼' ⑤㊁口論する. 口争いをする. ＝'合嘴'〈定要与傅伙计～〉どうしても傅番頭と言い争いになる;（《金瓶梅·95》）.〈娘子在庙中和人～〉娘子は廟で人と口論をした;（《水滸·7》）.〈思量定不必闲～〉思うに, きっとつまらぬ言い争いをすることはないだろう;（《董西廂·4》）. ⑥口を閉じる.〈～不得〉開いた口がふさがらない;（《警世·28》）.

H

〔合款〕 hékuǎn 〔動〕(白)格式や様式に合っている.

〔合拉ル〕 hélar 〔名〕 すきま. あわせたすきま.

〔合酪〕 hélào 〔名〕ソバ粉で作った餅(もち).

〔合乐〕 hélè 〔動〕(古)集まり楽しむ. 楽しい集いをする. 〈会淄青诸将～酒楼, 使人请翊〉たまたま淄青の諸将が酒楼で集うことになり、人を遣わし(韓)翊を招いた; (《柳氏》).

〔合饹〕 héle ＝'饸饹'(☞'饸'). 注 '合落' '合拉' '合乐' '河漏'とも書く.

〔合理〕 hélǐ 〔形〕論理的である. 筋が通っている. 〈～地设想〉論理的に想定する. 〈～的要求〉筋の通った要求. 〈他说的话很～〉彼の話はたいへん筋が通っている. 〈诉苦～〉苦情に筋が通っている. 〔動〕(hé, lǐ) 道理にかなう. 合理的である. 〈～安排各项支出〉各項目の支出を合理的に振り分ける. 〔～措施条款〕迅速処置約款. 〔～错误〕企業管理者が企業間の競争で一定の危険を伴う決定をするが、これが主観・客観的条件により誤りとなること. 〔～费用〕正当な費用. 〔～灌溉〕合理的な灌漑(かんがい). 〔～化〕合理化する. 〔一建议〕合理化の提議. 〔～价(格)〕格好な値段. 〔～利润〕適法利潤. 〔～密植〕合理的密植. 〔～施肥〕合理的施肥. 〔～实价〕格好な確約. 〔～消费〕合理的消費. 〔～性〕合理性.

〔合力〕 hélì 〔動〕力を合わせる. 〔同心～〕〔成〕心を合わせ力を合わせる. 〔名〕(物) 合力. 合成力.

〔合赁〕 hé, lìn 〔動〕金を出し合って賃借りする. 〈三家～一所房子〉三つの家庭が一軒を共同で借りる.

〔合流〕 héliú 〔動〕合流する. 〈永定河和大清河在天津附近～〉永定河と大清河は天津付近で合流する. 〔名〕① (喩) 思想・行動面で野合する. ② (物) コンバーゼンス.

〔合溜〕 héliù 〔名〕(白)玉がうまく転がって行くようにこしらえてある樋(とい)状の装置. 球道. みぞ. 〈踏着关棙子, 银毬脱在地下, 有条～, 直滚到员外床前〉その仕掛けを踏むと銀の玉が落ちて、みぞを転がって員外の寝台のところまで行きます; (《古今・36》).

〔合龙〕 hé, lóng 〔動〕① (堤防の)決壊口が合わさる. 決壊した堤防を修復する. 〈开了口子之后赶紧合了龙〉堤防が決壊した後さっそく修復した. ② (橋梁(きょうりょう)工事などで、両方からのびてきたものが中間で)合わさる, つながる, 一つになる. 〈这要在雨泛之前～〉これは雨による増水期の前までに工事を完了しないといけない. 〈下游工程统归总办作主, 当由他选择吉日吉时～〉下流の工事はすべて総監督がとりしきるので、当然、彼がよい日よい時刻を選んで工事を完成させるはずだ; (《官場・24》).

〔合拢〕 hélǒng 〔動〕① 合わさる. 一つにする. まとめる. 両方のものがぴったりと相接する. 〈接缝不～〉つなぎ目が合わさらない. 〈大家让出一条路来, 随即又～去, 挤到桌子跟前〉人々は道を開けて通すと、すぐさままたふさいで、机の前まで押しよせた. 〈开了口, 合不拢来〉開いた口がふさがらない; (《二拍・11》). ② 寄り集まる. 合わせ集める. 〈一股脑～起来〉全部あわせてみる; (《咀華・2》).

〔合搂(ル)〕 hélōu(r) 〔形〕(方) ひき合う. 損をしない. ＝'合算'; 北京. 〈一匹骡子换他四匹毛驴ル太不～了〉ラバ1匹を彼のロバ4匹と取り換えるのはひどく割が悪い.

〔合漏〕 hélou ＝'饸饹' (☞'饸')

〔合炉〕 hélú 〔動〕(方) うまがあう. ＝'合得来'

〔合论ル〕 hélùnr 〔形〕(方) ① 曲の韻調が合う; 北京. 〈这快板ル编得倒还～〉この'快板'はまあそこそこ韻調が合うようにつくってある. ② 人情・道理にかなっている; 北京. 〈这话您可说得不～了〉あなたのこのお話は道理に合いません.

〔合马〕 hémǎ 〔動〕(方) ウマと騎手が一心同体となる; 内蒙古. 〈～, 就是要把你自己、你的手、眼、身、心跟你合在一块〉ウマと乗り手が一心同体になるということは、きみ自身・きみの手・目・体・心がウマと一体になることだ.

〔合眉闭眼〕 hé méi bì yǎn 〔成〕目を閉じる. 〈他～把那本日记扔进火里去了〉彼は目を閉じてその日記を火の中に投げ込んだ.

〔合霉素〕 héméisù 〔名〕(薬) クロロマイセチン. シンタマイシン. オルマイシン.

〔合美〕 héměi (方)＝'和美'

〔合萌〕 héméng 〔名〕(植) クサネム. ＝'田皂角'

〔合密〕 hémì 〔形〕親密である.

〔合面〕 hémiàn 〔動〕(白) 仲に立って両方を仲よくさせる.

〔合谋〕 hémóu 〔動〕(白) 共謀する. しめし合わせる. 〈～把店主弄死〉共謀して宿の主人を殺した; (《古本水滸傳・105》).

〔合目〕 hémù 〔動〕目を閉じる. ＝'闭目' 〈～沈思〉目を閉じ沈思にふける.

〔合拍〕 hé, pāi 〔動〕① 調子が合う. 〈这两句再要～没有〉この二つの言葉は、これ以上ぴったりと調子があうのは外にない; (《官場・51》). ② 気が合う. 〈谈得挺～〉話してとてもうまが合う. ③ 符合する. 一致する. 〈他的感情和我那时候的情感很～〉彼の感情と私のその時の感情とはぴったり一致した. 〈刘氏听见滕爷言语, 句句～, …〉劉氏は滕爺の言われることが、どれもこれもあたっているのを聞くと、…; (《古今・10》). ④ 共同撮影する. 〔～影片〕共同撮影の映画. 合作の映画.

〔合拍子〕 hé pāizi 〔連〕① 調子が合う. (喩) うまが合う. ② 考えや行動を一致させる. 〈无论是思想, 还是行动, 他跟小赵很～〉考えであろうと行動であろうと、彼は小趙とよく一致している.

〔合平南〕 hépíngnán 〔名〕(植) ビジョザクラ.

〔合扑〕 hépū ＝'合仆' 〔動〕(方) 前かがみになってもたれかかる. 前のめりになる. 下を向く; 四川. 〈～困〉うつ伏せで寝る. 〈伊～勒浪床浪〉彼はベッドにうつ伏せになっている. 〈～一交痛得人发昏〉すってんとつんのめって倒れ、痛くて気を失った.

〔合扑地〕 hépū dì 〔熟〕(白) つんのめって倒れる. ＝'狗吃屎', '嘴啃地' 〈忽的便吃了一个～〉突然つんのめって倒れた; (《元曲・救風塵・1》).

〔合浦珠还〕 Hé pǔ zhū huán 〔成〕一度失ったものが再び手に戻って来る; 孟嘗が合浦の太守となった時、郡内には穀物を産せず海から真珠が出るだけであった. しかし前任の太守が貪婪(どんらん)であったので真珠は交址郡に移動してしまっていたが、嘗が着任すると以前の弊政を改革したので真珠が戻って来たとある. 後世一般に人や物がいったんなくなってまた戻って来るのに例える. 合浦は今の広東省内の県名、廉江県の西にある; (《後漢書・孟嘗傳》).

〔合气〕 héqì 〔動〕(白) 意地をたたかわせる. 張り合う. 意地になる. やりあう. あたりちらす. 仲たがいをする. 〈此人来找大哥, 却是要与大哥～的〉その者が大哥を訪ねてきたのは、大哥と張り合うためですよ; (《三俠・39》). 〈常与他～〉いつも彼にあたりちらす; (《金瓶梅・1》).

〔合契同情〕 hé qì tóng qíng 〔成〕意気投合する. 〈朝游花果山, 暮宿水帘洞, ～, 不入飞鸟之丛, 不从走兽之类, …〉朝には花果山に遊び、夕べには水簾洞に眠って意気投合したが、鳥仲間にもくみせず、獣の類にも従わず、…; (《西遊・1》).

〔合起来〕 héqilai 〔動〕① (幾つかのものを)合わせる. ② 閉じる. 〈把书～〉本を閉じる.

〔合签〕 héqiān 〔動〕連署する.

〔合擎〕 héqíng 〔動〕一緒に持ちあげる. 〈～着一把雨伞, …〉一本の雨傘を一緒にさして、相合傘で、…; (《十二樓・拂雲樓》).

〔合情合理〕 hé qíng hé lǐ 〔成〕情にも理にもかなっている. 人情・道理にかなっている. 〈～的意见〉すじ道の通った話.

〔合群(ル)〕 héqún(r) 〔動〕① 群れをなす. みな一緒にいる. ② 団結する. 連合する. ③ 気心を合わせる. 折り合いをつける. 皆とそりが合う. 仲間になる. みんなとうまくいく. 人づき合いがいい. 〔属熊猫的——不～〕〔歇〕干支がパンダの人——群棲(ぐんせい)しない. (喩) 人づき合いが悪い. 〔名〕(白) 団体. 社会.

〔合认〕 hérèn 〔動〕(債務などを)連帯して引き受ける. ↔'独认'

〔合鳃〕 hésāi 〔名〕(魚) タウナギ.

〔合伞〕 hésǎn 〔動〕相合傘をする.

〔合色鞋〕 hésèxié 〔名〕(白) いろいろな色の布地を集めて作った靴.

〔合扇〕 héshàn 〔名〕(方)＝'合叶' 〔動〕(白) (殊に鏡について)合わせる. 二つの鏡をちょうつがいで一つにする; 古代の鏡は銅で作られ、一面は光り、一面には図案や柄模様があった. 〈希周有祖传宝镜, 乃是两镜～的〉希周は祖先伝来の宝鏡をもっておりましたが、それは2面の鏡をちょうつがいでつないだものでした; (《警世・12》).

〔合上〕 héshang 〔動〕① 閉じる. 〈花刚开又～了〉花が開いたと思ったら、また閉じた. 〔～眼〕 1) 目を閉じる. 2) 成仏する. ② (白) 一緒になる. 集まる. 〈就～一千年少不得有个分开日子〉たとえ一千年一緒にいても別れる時がくるのはやむを得ない; (《醒世・35》).

〔合身(ル)〕 hé, shēn(r) 〔動〕(衣服が)体に合う. 〈这件衣服很～〉この服は体に合います. 〈恐怕上台的时候穿了西装不～, 或者简直不会穿〉舞台に上がるとき、着る洋服が合うだろうか、まったく着られないのではないかと心配する.

〔合笙〕 héshēng ＝'合生' 〔名〕唐・宋時代に外国から入った歌曲の一種.

〔合食〕 héshí 〔名〕(方) 取り引きのあと、売り手と買い手の双方が金を出し合って仲介人をもてなす食事. 〈强使双方成交, 他好从中得佣钱, 吃顿～〉双方に無理に取り引きさせ、口銭を稼ぎ、ごちそうにあずかろうとする.

〔合十〕 héshí 〔動〕合掌する. 〈～祈祷〉手を合わせてお祈りをする. 〔～膜拜〕合掌してひれ伏して拝する.

〔合时〕 hé, shí 〔動〕時代に合う. 時流に合う. 流行に合う. 〈穿戴～〉装いが最新流行のものである.

〔合适〕 héshì ＝'合式' 〔形〕① ぴったりしている. 〈这鞋你穿着正～〉この靴はきみが履くとぴったりだ. 〈四口人住正～的房子〉4人家族が住むのに手ごろな家. 〈一直没～的主ル〉これまでに適当なだんなが見つからなかった. 〈这件衣服你穿着合合式式的〉この服はきみが着るとよく似合っている. 〔不～〕 1) 適切でない. ぴったりしない. 例〈这个字用在这里～〉この字をここに使うのは適切でない. 2) 体の調子が悪い. 例〈今天有点～, 我不去了〉今日は少し気分が悪いので、行かないことにした. 例〈不知怎么心里～〉なんだか心が落ち着かない. ② (方) (関係が)うまくいっている; 四川. 〈同我们不大～〉私らとあまりしっくりいっていない. 〈他姑嫂两个平日本最～, …〉彼女たち姑嫂は平素より、それはもう仲がよかったものですから、…; (《兒女・22》). 〔動〕ぴったり合う. 注 北方方言では離合することもある. 〈我只是每天早上去, 一点钟走, 正合

我的适 私は毎朝出社して、1時に退社するだけだから、もってこいだ．〈不能合上司的式〉上司の気に入ることができない；（《兒女・1》）．

[合是] héshì 〔副〕㊂当然…だ．〈不争奸佞居台辅，～中原血染衣〉奸佞なやからが要職を占めているので、中原は血染めの衣をまとうことになる；（《宣和》）．

[合事人] héshìrén 〔名〕㊂仲裁する人．

[合手] héshǒu 〔形〕手ごろである．〈选择～的东西〉手ごろなものを選ぶ．〔動〕(hé, shǒu) ①㊖手を合わせる．合掌する．②㊄力を合わせる．協力する．息を合わせる．気が合う．緊密に連系する；㊃など．〈眼下他俩好像有点儿不大～〉目下彼ら二人はあまり息が合っていないようだ．〔～合脚〕〔成〕相互に呼吸や力を合わせる．③元手を出し合って買う．

[合寿材] hé shòucái 〔連〕㊄生前に死後の棺をつくる；㊃．

[合属] héshǔ 〔形〕㊂（役所や部局に）所属しているところの；㊃．〈所有一应～公吏衙将，…等〉すべての官吏・下級武将や…など；（《水滸・2》）．

[合署] héshǔ 〔動〕関係部門・機関が一緒になる．

[合数] héshù 〔名〕㊇合成数．

[合送] hésòng 〔動〕みんなで一緒に贈り物をする．

[合俗] hésú 〔動〕風俗習慣に合う．〈娘俩嫁爷俩，虽不犯法，却不～〉母の連れ子が父の連れ子のところに嫁ぐのは、法律に背かないが、風俗習慣に合わない．

[合算] hé, suàn 〔動〕①引き合う．採算に合う．〈这么办就不～〉こうしたのでは引き合わない．〈价格～〉値段が引き合う．〈买得～〉買い得である．〈他实在正用了一种最笨拙的手段，暗示到女人应当明白做这人家的媳妇是如何相宜～〉彼は実に最もおろかな手段をつかって、その女にこの人の妻になることがいかにふさわしく採算の合うものかを知るべきだとほのめかす．②(hésuàn) 通算する．合計する．③(hésuàn) 合わせて考慮する．

[合笋] hé, sǔn 〔動〕㊂話などの前後のつじつまが合うこと；'笋'はまた'簨'とも書き、鐘などを掛ける台の横木．〈合不着笋〉つじつまが合わない；（《十二樓・夏宜樓》）．

[合榫] hé, sǔn 〔動〕㊄言った言葉が道理に合っている．〈这就合上榫了〉これは道理にかなっている．

[合汤] hétāng ㊄＝'高汤'

[合套] hétào 〔動〕呼吸が合う．うまがあう．しっくりいく．〈如果主要干部不～，工作必然搞不好〉もし主な幹部の気が合わなければ、仕事はうまくやれないにちがいない．

[合桃] hétao 〔名〕㊄クルミ．＝'核桃'；㊃．

[合题] hé, tí 〔動〕題に合う．テーマに合う．

[合体] hétǐ 〔動〕＝'合身(儿)'〈穿的总是旧衣裤，却剪裁得～〉着ているのはいつも古い上下だが、体に合うように裁ってある．〈雪白的工作服很～，衬出那圆圆的肩头〉真っ白な仕事着が体にぴったりで、まるい肩が際立ってみえた．〈全身衣服整齐～〉体全体の服装はきちんとしていて身に合っていた．〈雷老丈心内感激不尽，给蒋平做了～衣服〉雷老人は心よりたいそう感謝し、蒋平にぴったり体に合う服をつくってやりました；（《三俠・94》）．〔名〕複数の漢字の合成によってできている漢字の形体；例えば'解'は'角''刀''牛'からなり、'璜'は'玉'と'黄'からなる．↔'独体'

[合同] hétong 〔名〕契約．契約書．〈立～〉契約をする．〈签订～〉契約に署名する．契約を結ぶ．〈把～撕毁〉契約を破棄する．〈取消～〉契約を取り消す．〈起草～〉契約書を起草する．〈违反(背)～〉契約違反．違約．〈～不能执行〉契約が履行できない．〈这个便是买卖的～〉これは売買の契約です；（《元曲・望江亭・1》）．〈包相公取两纸～一看，大怒，将老刘收监问罪〉包相公は2枚の証文を取って見るなり、大いに怒り、老劉を収監して断罪した；（《清平・合同》）．〔～担保〕契約の担保．〔～到期〕契約満期．契約期限切れ．〔～工〕契約労働者．〔～供电量〕契約電力．〔～规定〕契約規定．〔～号(码)〕契約書番号．〔～价格〕契約値段．契約価格．〔～企业〕㊅トラスト．〔～文契〕(売買などの)契約書．〔～文字〕契約書．〔～延期〕契約延期．〔～余额〕契約残量．〔～制〕契約制．〔～总值(额)〕契約総額．〔长期～〕長期契約．〔产销～〕生産販売契約．〔承建～〕請負い建設契約．〔承总～〕引受契約．〔供应～〕供給契約．〔购买～〕買入れ契約．〔海损～〕海損契約．〔换货～〕バーター契約．〔期货～〕先物契(予)約．〔售货～〕売渡契約．〔输送～〕運送契約．〔暂行(时)～〕仮契約．〔暂行保险～〕仮保険契約．〔租船～〕傭船契約．〔租用～〕賃貸借契約．〔副〕一緒に．〈两个壮汉叫老人背过脸，～刑逼〉二人のたくましい男は老人に顔を後ろに向かせ、一緒に刑を加え責める．

[合头房] hétóufáng ㊄＝'四合房(儿)'；'四合头房'ともいう．

[合头] hétou 〔名〕㊄なか．＝'里头'；㊃．

[合瓦房] héwǎfáng 〔名〕㊄屋根のかわらが一列ごとに上向きと下向きにふいてある家；㊃．

[合围] héwéi 〔動〕①（軍隊などが）包囲して攻める．合同して包囲する．取り囲む．②㊖＝'合抱'

[合为一体] héwéi yītǐ 〔連〕合わさって一体となる．一つに合わさる．

[合胃口] hé wèikǒu 〔熟〕(自分や他人の)好みや考え方に合う；'胃口'は食欲．

[合稀泥] hé xīní(又)huó xīní ＝㊄'和稀泥'；㊃．〈那种～的老好人不能当领导干部〉あの手のいいかげんな大のお人よしは、指導幹部になることはできない．

[合虾] héxiā 〔名〕㊇厚エビ．

[合下] héxià 〔副〕㊂①そのとき．②目前．いま．

[合纤] héxiān 〔名〕㊇合成繊維．＝'合成纤维'

[合纤所] héxiānsuǒ 〔名〕㊇合成繊維研究所．＝'合成纤维研究所'

[合箱] héxiāng 〔名〕㊇納め切り．枠合わせ．〔～标记〕〔～标记线〕合印．〔～定位销〕合わせピン．〔～机〕鋳型合わせ装置．〔～装置〕枠合わせ装置．

[合销] héxiāo 〔動〕①共同販売する．②(hé, xiāo) 販売に適する．〈上开样品，究～否，尚希及早示复为盼〉上記見本につき、販売に対する適否、早急にご返事ください．〔名〕㊇合わせピン．合わせ太柄．合釘．

[合楔] héxiē 〔名〕㊇割楔．釣り栓とコッター．

[合心] hé, xīn 〔動〕①心にかなう．気に入る．満足する．〈这件衣服挺～〉この服はとても気に入りました．〈你所论的正合我的心了〉あなたのお説は私の気持ちにぴったりです．〈总要公子爷～〉若だんながお気に召しさえすればいいのです；（《三俠・28》）．〔～可意〕意にかなう．気に入る．②心を合わせる．〔～合意〕心を一つにする．

[合心水] hé xīnshuǐ 〔熟〕㊄＝'合心①'

[合型油缸] héxíng yóugāng 〔連〕㊇型締めシリンダー．

[合休] héxiū 〔動〕死すべきである．死なねばならない；'休'は死ぬ意．〈这厮～〉この死にぞこないめ；（《水滸・2》）．

[合需] héxū 〔動〕㊖需要に合致する．ちょうど必要とする．〈将来如有用户～时，当与贵公司联系〉将来需要の向きがありましたら，連絡いたします．

[合讯] héxùn 〔動〕審理を一緒に行う．

[合蕈] héxùn 〔名〕㊇シイタケ．

[合牙] héyá 〔動〕㊄（はずれたり、ほころびた口が）ふさがる．うまく適合する；㊃．

[合盐] héyán 〔名〕㊇結合塩．

[合眼] hé, yǎn 〔動〕①目を閉じる．眠る．目を合わせる．〈一夜没～〉一晩じゅう、一睡もできなかった．〈很不容易～〉なかなか寝つけない．〈忙了一夜，早上我才合了合眼〉一晩じゅうばたばたしていて、朝になって私はやっと眠った．〈一夜翻来复去，何曾合得着眼〉一晩じゅう寝返りを打って、どうして寝つくことができよう；（《二十年・17》）．②成仏する．③㊂(互いに)目を見合わせる．

[合演] héyǎn 〔動〕共演する．〈在我们目前这种环境里，男女～是不可能的〉私たちの現在のこの環境では，男女が共演することは不可能です．

[合掩(了)] hé, yǎn(le) 〔動〕きちんとふたをする．〈箱子要是不～了，里头的东西可就坏了〉箱にしっかりふたをしないと，中のものが腐ってしまう．

[合爻象] hé yáoxiang 〔連〕㊄正常な様式にかなっている．一般に認められる方式に合っている；㊃．〈屋里摆设得挺～〉室内はとてもきちんと飾りつけられている．〈这个排场闹得不～〉このしつらえは格式に合わない．

[合药] héyào 〔動〕薬を調合する．調剤する．〔～走去棺材店〕〔諺〕薬を調合してもらったその足で棺おけの注文．物の順序であろうが少し早過ぎるようである．

[合叶] héyè ＝'合页'〔名〕ちょうつがい．ヒンジ．〔～式〕ちょうつがい式(の)．〔一瓣阀〕㊇蝶番弁．

[合叶子] héyèzǐ 〔名〕㊇ウラジロシモツケソウ．

[合一] héyī 〔動〕一つにする．一つになる．一致する．〈政教～〉政治と宗教が一致する．〔～打算〕合わせて比べてみる．例〈请您拿两家的货物～，谁家的合式就用谁家的〉どうか2軒の商品を一緒にして比べてみて，ご都合のいい方をお使いください．

[合…一条腿] hé…yītiáotuǐ 〔熟〕㊂人と組んで一つの陣営を作る．〈只合他一条腿，不合你大妗子一条腿〉彼と仲間になるだけで，あなたの兄嫁とは仲間にならない；（《姻缘・44》）．

[合宜] héyí 〔形〕①ぴったり釣り合う．適当である．ころあいである．＝'合适'〈价格～〉値段がころあいである．〈他担任这个工作倒很～〉彼がこの仕事を担当するのはうってつけだ．〈那还不是诗人们最～的诗意的死？〉それはさらに詩人たちに最も似つかわしい詩的な死ではないだろうか．〈内外勾锁，无不～〉内外の鈎や鎖は，一つとして適さないのはない；（《醒世・40》）．②同じである．

[合议] héyì 〔動〕合議する．〔～折息〕㊇(コール資金の)協定利率．協定利子．〔～庭〕㊇合議裁判所；第1審では，'审判员'〔判事〕と'人民陪审员'〔大衆から選ばれた陪審員〕での合議裁判所で，控訴審では'审判员'〔判事〕の合議裁判所で行う．〔～制〕㊇合議裁判制．〔名〕共同討議．パネルディスカッション．

[合意] hé, yì 〔動〕気にいる．心にかなう．〈这个合你的意吗？〉これはあなたのお気に召しますか．〈这点合了我的意啦！〉この点は私の気持ちにぴったりだ．〈并无合着己意的〉自分が気に入ったものはなかった；（《照世盃・1》）．〔～友〕㊂気に入った友人．

[合意儿] héyìr 〔副〕㊄わざと．

[合音] héyīn 〔名〕機 結合音.

[合应] héyīng 中＝'合当〔副〕'

[合营] héyíng 〔動〕(特に国家と個人とが)共同経営する. [～企业]国家と個人の共同企業. 合弁企業. [公私～]私企業に国家資本が参加して経営するもの. [私私～]私企業が合併して経営するもの.

[合影] hé, yǐng 〔動〕一同で撮影する. 〈全体成员, 在纪念碑前～留念〉記念碑の前でみんなで一緒に記念写真を撮った. 〔名〕(héyǐng) 一同で写した写真. 〈两人照了一个～〉二人で一緒に写真を写した.

[合用] héyòng 〔動〕① 共同で使用する. 〈两家～一个厨房〉2 軒の家で一つの台所を共用する. [～线]共同線. [一电话]共同加入電話. ②(hé, yǒng) 用に適する. 役にたつ. 使いものになる. 間にあう. 〈但修炼～药物炉火之费甚广, 无从措办〉しかし使いものになる仙薬を調合するには炉の費用がとても多額なので、調達の方途がなかった; (《古今·13》).

[合于] héyú 〔動〕書 (…に)合致する; 不定. 〈～国情〉国情に合致する. 〈～人民的要求〉人民の要望に合致する. 〈～卫生〉衛生的である.

[合约] héyuē 〔名〕(比較的簡単な)契約. 〈执行～〉契約を履行する. [～号(码)]契約書番号. [～卷]契約書とじ込み. [～期间]契約期間. [～修改通知书]契約条件変更通知書. [～正本]契約書正本. [成交～]取引契約書. [个别～]個別(特別)契約. [购买～]仕入契約. ＝'购货合约' [售货～] [销售～]売買契約; 売約書. [远期外汇～]先物外国為替契約. [暂行～]仮契約. [正式～]正式契約.

[合载车] hézàichē 〔名〕鉄 混載車. ＝'混装车'

[合在缸底下] hézài gāngdǐxià 〔熟〕白 かめの底の下に集める; 隠しだます. 〈只把我～〉私ひとりを蚊帳の外; (《金瓶梅·67》).

[合葬] hézàng 〔動〕合葬する. 夫婦·愛人を一緒に葬る. 〈家人哀之, 乃～〉家の人はかわいそうに思い、一緒に葬った; (《齊諧記》).

[合造] hézào ＝'合燥' 〔動〕白 大騒ぎをする; 自殺をはかる. 短慮を起こす. 〈休厮～! 恁两个死后不争, 怎结末这秃屌?〉短慮を起こしてはいけません、あなた方二人は死んでもかまわないというのなら、どうしてこの和尚を仕末してしまわないのかね; (《董西廂·8》).

[合则留, 不合则去] hé zé liú, bù hé zé qù 〔諺〕合うならとどまり、合わなかったら去る. 周囲が自分を必要としていれば残るが、必要としていなければ去る.

[合赠] hézèng 〔動〕書 ほかの人と一緒になって(人に金品などを)贈る.

[合闸] hé, zhá 〔動〕機 スイッチ·オン. スイッチ·イン.

[合宅] hézhái 〔名〕書 一家全部. 全屋敷. 〈～女眷无日不来请安〉屋敷じゅうの女性は、一日としてお見舞いに来ない日はありません; (《紅樓夢·109》).

[合战] hézhàn 〔動〕書 交戦する.

[合掌] hézhǎng 〔動〕合掌する. 〈～行礼〉合掌してお辞儀する. 〈～当胸道: 女菩萨, 你府上在何处住?〉胸もとに手を合わせ、女菩薩よ、あなたのお宅はどちらですかと尋ねた; (《西遊·27》). [～草] 植 ツキヌキオトギリ. ＝'元宝草' [～消] 植 ロクオンソウ. ヒゴビャクゼン.

[合掌式支护] hézhǎngshì zhīhù 〔連〕鉱 合掌式支保.

[合帐] hé, zhàng 〔動〕① 帳簿計算をする. 勘定する; 俗語. ②(hézhàng) 方 採算がとれる. 採算に合う. 引き合う. ＝'合算'

[合照] hézhào 〔動〕一緒に写真を撮る. 〈你同二哥两个人～的〉あなたと'二哥'二人で一緒に撮ったのですよ. 〔名〕一緒に撮った写真.

[合折(儿)] hézhé(r) 〔動〕白 寸法どおりである. 転 ちょうどよい. ぴったりである. さまになっている. 具合がいい. 調子がいい. ＝'合辙(儿)①' 〈倒觉得满脸周身有些不大～儿〉しかし何となく気恥ずかしくて、顔のほてりが総身に伝わるようでした; (《兒女·28》).

[合辙(儿)] hé, zhé(r) 〔動〕① (2 台以上の車のわだちあとが合うところから)一致する, 気が合う. 〈两个人的想法一样, 所以一说就～儿〉二人の考え方が同じだから、話すとすぐに意気投合した. ② 曲の韻調が合う. 韻を合わせる. 押韻する. 〈编词儿要～〉曲詞を作るには韻を踏まなければならない. 〈快板～儿, 容易记〉'快板儿'は韻を踏んでいて覚えやすい. [～押韵] 〔成〕詩·詞·歌曲の韻調が合って優美なこと. ③ 方 (体が)正常にもどる; 北京. 〈病刚刚好, 还没～呢〉病気がよくなったばかりで、まだ普通の状態ではない. ④ 方 しだいに慣れる. 適応できるようになる; 北京. 〈在这里过了些日子觉得有点儿～了〉ここでしばらく過ごして少し慣れたように思う. 〈初来很不便, 过几天就～了〉来たばかりのときはたいへん不便だったが、数日たってだんだん慣れてきた.

[合着] hézhe 〔副〕方 もともと. 元来. 結局. なんと. ＝'核着', '原来' 〈我们挣的钱, ～给他花光了!〉私たちのもうけた金は、結局彼にきれいに遣われてしまった. 〈～他兴出这种规矩, 就是为了讹诈钱财呀!〉結局彼がこんな規則を作り出したのは、金や財物をだましとるためだったんだ. 〈她～是你的太太!〉彼女はきみの奥さんだったのか.

[合针菜] hézhēncài 〔名〕植 ワスレグサ.

[合征姬蛙] hézhēngjīwā 〔名〕動 マザリヒメアマガエル.

[合志同方] hé zhì tóng fāng 〔成〕志向するものが一体であり、方法も同じである; 親密な間柄.

[合中] hézhōng 〔形〕白 中位. 中等. 中くらい. 〈身子～〉背丈は中背; (《紅樓夢·3》). ☞'合中 hézhòng'

[合种] hézhǒng 〔名〕雑種. 混血.

[合中] hézhòng 〔動〕白 ぴったり合う. 〈这却～, 就是如此罢〉それはちょうどよい、そうしましょう; (《三俠·116》). ☞'合中 hézhōng'

[合众] hézhòng 〔動〕多くの人が集まる.

[合众国] hézhòngguó 〔名〕合衆国.

[合主(儿)] hézhǔ(r) 〔名〕共同する. (資金·労力を)出し合う. 合資する. 〈～打一眼井〉共同で一つの井戸を掘る.

[合住] hé, zhù 〔動〕① (しかと)合わせる. ② 握りしめる. 〈～刀子〉刀を握りしめる. ③(hézhù) 共同生活する.

[合著] hézhù 〔名〕共著. 〔動〕共著で書く. 〈甲乙二人～的书〉甲乙両人の共著の本. [～者]共著者.

[合资] hézī 〔動〕資本を出し合う. 共同で投資する. 〔名〕合資. 共同出資. [～公司]合弁会社. [～经营]合資経営. [一企业]合弁企業.

[合子] hézǐ 〔名〕接合子; 生物学. ☞ 次項

[合子] hézi 〔名〕白 ① '饼'の中に肉や野菜などを入れて焼いたもの. ②＝'盒子' ☞ 前項

[合子草] hézǐcǎo 〔名〕植 ゴキズル. ＝'盒子草'

[合子钱] hézǐqián 〔名〕白 元金と同額の利息. ＝'一本一利' 〈都来哄他, 某事有利无利, 某事利重利轻, 某人五分钱, 某人～〉皆、彼をだまそうとして、あることには利息があるとかないとか、あることには利息が重いとか軽いとか、ある人は 5 '分'の利息金であるとか、またある人は元金と利息が相等しいとか言った; (《警世·31》).

[合字儿] hézir 〔名〕旧 方 ① 博徒の仲間. ② 小役人; 北京.

[合纵] hézòng 〔名〕合従; 戦国時代、南から北へ楚·斉·韓·趙·魏·燕の 6 国が連合し秦にあたろうとする政策で、蘇秦が提唱した. '纵'は南北をいう. [～连衡] 〔成〕合従連衡.

[合奏] hézòu 音 〔動〕合奏する. 〈各种声音成为～〉各種の音が合奏になった. 〔名〕合奏.

[合族] hézú 〔名〕① 全民族. ② 全家族. 一族.

[合嘴] hézuǐ 〔動〕方 口げんかする. 口論する. ＝'合口' [～合舌]同上. 例 〈夫妻两口终日～〉夫婦ふたりは、一日じゅう口論している; (《初拍·20》).

[合作] hézuò 〔動〕(対等な立場で)協力する. 〈跟群众～得很好〉大衆とよく協力する. 〈同爱国民主党派长期～〉愛国的民主党派と長期にわたって協力する. 〔名〕協力. 合作; 搞～. [～化]合作化する; 合作社の形で、分散している個人労働者や小規模所有者を組織すること. 協同化. [～经济]協同組合経済. [～经营]共同経営. [～企业]協同組合企業. 共同経営企業; 株式の形での出資をせず、資金·敷地·労働力を出し合う. [～商店]協同商店. [～社]合作社. 協同組合; 互助合作の原則に基づいてうちたてた経済組織. [生产一]生産協同組合. [消费一]消費協同組合. [供销一]購入販売協同組合. [信用一]信用組合. [～事业]協同事業. [～团体]協力団体. [～研究]共同研究. [～医疗]人民公社の医療制度; 公社員の醵金と人民公社の補助によって運営; 本人全額、家族半額を人民公社が負担. [～者]協力者. [～制]協同組合制. [～组织]協力組織. 協力機構. [分工～]分業的に協同してやる. [技术～]技術協力. [经济～]経済協力.

[合坐] hézuò 〔名〕満座. 座にいるすべての人. 〈姿形甚陋, ～尽惊〉風采がはなはだあがらないので、座にいる人はみな驚いた; (《語林》).

[何]

hé ① 文語の疑問詞. 1) どの. どんな. ＝'什么' 〈～人〉だれ. どんな人. 〈为～〉何故. 〈有～困难?〉どういう困難があるのか. 〈～益〉どのような益となるのか. 2) なぜ. ＝'为什么' 〈～必如此〉そうするには及ばない. 3) どんなに. どのように. ＝'哪样', '怎样' 〈～如〉〈如～〉どうであるか. いかがか. 4) どうして(…であろうか). ＝'怎么' 〈有～不可〉どうして悪いことがあろうか. 〈～足挂齿?〉どうして問題として取り上げるほどのことがあろうか. 〈～克臻此〉どうして苦労なしに成し遂げられようか. ＝'曷克臻此' 5) どこ. ＝'哪里' 〈欲～往?〉どこへ行きたいのか. 〈从～而来?〉どこから来たか. ②＝'荷 hè' ③〔名〕姓.

[何必] hébì 〔副〕(…する)必要があろうか; 反語文に用い、'不必' '不需要'の意味を表す. 前に'又'を用いると、語気が強められる. 1) 後に動詞や形容詞が続く. 〈你都知道了, 又～问呢?〉みんな知っているんだから、なにも聞くことはないじゃないか. 〈路又不远, ～坐车呢?〉遠いわけじゃなし、車でいくこともないのではないか. 〈都是老同学, ～客气?〉みんな昔からの級友だ, 遠慮することなんかないじゃないか. 〈生活小事, 你～那么认真?〉生活上のささいなことに、そうむきになることもなかろうに. 〈～崎岖上玉京?〉どうして苦労して天上界に行く必要がありましょう; (《清平·藍橋記》). 〈禁中侍女不少, ～须得此人?〉宮中には侍女が少なくないのに、なにもこの人を用いることはないでしょう; (《因話錄》). 2) 後に名詞が続く; 実際は述語が省略されたもので、文末に必ず'呢'がつく 〈～明天(动身)呢? 今天就可以动身〉明日でなくてもいいじゃないか. 今日にも出発できる. 〈我自己就可以修理, ～他(来修理)呢?〉僕が自分で修理できるよ、なにも彼に頼むことなどないじ

ゃないか. 3)単独で用いる；必ず'呢'をつける. 〈为这点小事就賭气, ～呢！〉これっぽちのことでむかっぱらをたてるなんて、つまらないじゃないか. 〈非你亲自跑一趟不行吗？～呢, 让别人带走就行啦〉どうしてもきみ自身が行かなくてはならないの. そうまでしなくても、ほかの者に持っていかせればいいだろう. [～当初]〔成〕はじめにそうすべきではなかった；後悔を表す. [～見戴]〔成〕戴に会うまでもない；晋の王徽之(字は子猷)が雪の夜、思いたって戴安道のもとを訪ねたが、門まで来て戴に会わずに帰った. 人がわけを尋ねると、興に乗じて来て、興が尽きたので帰った、戴に会うまでもないと語ったという故事. «世説新語»による. [～拘拘]〔成〕別にこだわることがない. 堂々としていたらいいではないか. 注 '何必'の否定形は'何必不…'である. '为什么不…'の意味になる：〈他都同意了, 你又～不同意呢？〉彼が賛成したのに、きみが反対することはないじゃないか. [～如此]〔成〕どうしてそうする必要があろうか. そうする必要はない.

[何不] hébù〔副〕なぜ(…し)ないのか；反語文に用い、…すべきである、…してよい、の意味を表す. 〈既然有事, ～早说？〉用事があるなら、どうして早く言わないのか. 〈你～大胆试一试？〉なぜ思いきってやってみないのか. 〈他是行家, ～向他请教〉彼は玄人なのだ、なぜ彼に教えてもらわないのか. 〈～送到日本去留学呢？〉どうして日本に留学させないんだ. 〈猛省关圣最灵, ～诉他〉関聖はもっともご利益あらたかであると、ふと一つお願いしてみようかと思った；(«警世・24»). 〈男儿～带吴钩, 收取关山五十州〉男児たるもの、呉鉤の刀をさげ、北の国境地帯の五十の州を朝廷のために回復せずにおこうか；(李賀«南園十三首»詩). [～食肉糜]〔諺〕どうして肉を食べないのか；晋の恵帝が民が飢えているのを知らないで言った言葉.

[何草花] hécǎohuā〔名〕(植) オオケタデ.

[何曾] hécéng〔副〕(そういうことを)どうして(していない)ものか. どうして(…で)あるものか；反語に用い、次に来る動詞は多く時態助詞'过'を伴う. ＝'何尝'〈他～不想成名成家呢, 只是没有机会而已〉彼がどうして立身出世を望まないことがあろうか、ただその機会がないだけだ. 〈我～说过这么一句〉私はそんなことを言ったおぼえがあるものか. 〈我～说过明天开会, 大概你听错了〉私がいつ明日会を開くと言ったかね、たぶん、きみが聞きちがえたんだ. 〈想当初你珠大爷在日, ～也没两个人〉思うに昔だんな様が生きていらした時分は、二人ほどはおりましたよ；(«紅樓夢・39»). 〈他昨日～到我家来？〉彼が昨日私の家に来たはずはない；(«古今・40»). 〈石家蜡烛～剪〉石崇の家のろうそくがきれたことがあろうか；(李商隱«牡丹»詩).

[何尝] hécháng〔副〕(書) どうして(…で)あるものか；反問あるいは弁解の語気でもって、婉曲的にあとに述べていることを否定する. 1)肯定形の前に用いて否定を表す. 〈我～说过这样的话？〉私がそんなことを言ったことがあるだろうか. 〈这篇古文太难了, 别说外国同学, 就是中国同学, 又～都能读懂〉この古文はまったく難しい、外国人学生はもとより、中国の学生でもみな読むことができるだろうか. 〈在那样的情形之下, 他又～动摇过〉そんな場合、彼がどうして動揺したことがあろうか. 〈那时中国人的反抗, ～因为亡国, 只是为拖辫子〉その時の中国人の反抗は亡国のためなのであろうか、ただ辮髪をひきずっていたためなのである；(«魯・吶・頭»). 〈～他知道那世宦读书家的道理！〉どうして代々役人を勤めた学問のある家の道理を知っていましょうか；(«紅樓夢・54»). 〈～怕人告发, 关了一日店门〉人に告発されてはと恐れ、店の戸を一日おろしたためしがあったろうか；(«元曲・竇娥冤・2»). 2)否定形の前に用いて肯定を表す. 〈我～不想去, 只是没有工夫〉私が行きたくないことがあろうか、時間がないだけである. 〈生物都有新陈代谢, 细菌又～不是如此？〉生物すべてに新陳代謝があるのに、細菌がどうしてそうでないことがあろうか. 〈这又～不好呢？〉これがどうして悪いのか.

[何常] hécháng (白)＝'何尝'〈见鬼！～有什么沈公子到来？〉なにをねぼけておいでか、沈公子とやらが来ただなんてとんでもない；(«古今・40»).

[何常之有] hé cháng zhī yǒu〔成〕常にあるとは限らない.

[何啻] héchì〔副〕(書) ただ…だけではない. (…に)とどまらない. 〈今昔生活对比, ～天壤之别〉今と昔の生活を比べると、天地の差どころではない.

[何处] héchù〔代〕(書) どこ. いずこ. 〈你是从～得知？〉きみはどこから知りえたか.

[何从] hécóng〔副〕どこから. 何によって. 〈～说起〉どこから話を切りだすか. 〈～体现这个原则？〉何によってこの原則を具体的に表現するか. 〈我～还是个娘, 比他的丫头还不济〉私はまだ母親として見られていただろうか、あの娘の召使にも及ばないとされていたようなものだ；(«紅樓夢・100»).

[何待来年] hé dài lái nián〔成〕どうして来年を待とうとするのか. 義理をわきまえ、はやく過ちを改めるようにすすめる.

[何但] hédàn〔副〕(白) なんぞただ…のみならんや. どうして…ばかりであろうか. …に限られようか. ＝'何只'、'岂只'〈是处便为家, ～明音寺〉どこでもすべてが我が家です、なにも明音寺ばかりではありません；(«清平・快嘴»).

[何当] hédāng〔副〕① (書) いつの時か. 〈～痛饮黄龙府〉いつの日か黄竜府で痛飲しよう. ② (白)＝'合当'

[何道] hédào〔代〕(書) ① どのような方法. ② いかなる道理. どのような理由.

[何得] hédé〔副〕どうして…でよいか. 〈～擅自作主〉自分かってにとりしきっていいことがあるものか. 〈～捏词妄控〉いかにして虚言を捏造し、みだりに控訴することができようか；(«紅樓夢・86»).

[何等] héděng〔代〕(白) ① どのような. 〈你知道他是～人物？〉彼がどんな人物か知ってるかい. 〈那生端的是～之人？〉その方はいったいどのような方でいらっしゃるのですか；(«醒世・16»). 〈～儿郎, 造次入此？〉どこの殿方ですか、無遠慮にここにお入りになって；(«小玉»). ② なんと. ＝'多么'〈～聪明〉なんと利口なことか. 〈～舒服〉どんなにか気持ちよいだろう. 〈这是～可耻的事〉これはなんと恥ずべきことであろうか. 〈～威风！〉なんと勇ましいことか. 〈～两便〉なんと二人とも都合がいいのでしょう；(«元曲・竇娥冤・1»). ③ なに. ＝'什么'〈汝名～？〉おまえの名はなにか；(«因果經»). 〈欲作～？〉なにをしたいのか；(«百喩經»).

[何等样(儿)] héděngyàng(r)〔代〕(白) どのような. 〈说的是～书〉やるのはどのような講談か；(«老殘・2»). 〈到底是～人在那里作怪？〉いったい、どんなやつだ、そんなところでおかしなまねをするのは；(«紅樓夢・93»). 〈你三个正是～人？〉おまえたち3人は、いったいどのような人間か；(«水滸・113).

[何地无才] hé dì wú cái〔成〕どこにも才子はいる；(«兒女・14»).

[何独] hédú〔副〕どうしてひとり…するのか. 〈～问我〉なぜ私だけに尋ねるのか.

[何端] héduān〔代〕(白) いずこ. どこ. 〈林内更无妖怪影, 不知三藏在～〉林の中を捜し歩いたが、妖怪の影も形もなく、三蔵の行方もわからない；(«西遊・81»).

[何犯于] héfànyú〔副〕(方) 必ずしも…するにおよばない. ＝'何必'；四川. 〈把细想一想吧, ～呢？〉よく考えてみなさい、何をわざわざ.

[何犯着] héfànzhe〔副〕(方) …するまでもない. 何をわざわざ. ＝'何必'；四川. 〈凭热天气, ～朝乐群公园跑！〉暑いんだから、何も楽群公園まで行くには及ばない.

[何方] héfāng〔代〕(書) どちら. どちらの方向. 〈～来〉どこから来たか. 〈～人氏〉どちらの人か；(«古今・27»).

[何妨] héfáng〔副〕かまわないからひとつ(…して)みたら. ＝'不妨'〈～试试？〉かまわないから試してみなさい. 〔動〕(白) 何の差し支えがあるか；反語の語気. 〈你去～〉行ってなんの差し支えがあろうか. 〈这本观中闲步一回, 又且～〉この'观'内を少しばかりぶらつくのなら、別にかまわないだろう；(«警世・21»). 〈你既身子不快, 说甚么误了行程, 便宁耐几日, ～！〉体が悪いというのに、旅の心配なんかよけいなことです. 5, 6日ぐらい遅れたってかまいやしませんよ；(«西遊・81»).

[何干] hégān〔動〕何の関係があるか；反語に用いる, 〈与你～？〉おまえと何の関係があるか. 〈此事原是令兄不是, 与他父女～〉あれはもともとそなたの兄上がわるいのであって、彼ら父娘になんのかかわりあいがあるだろう；(«三俠・54»). ☞'何干 hégàn'

[何敢] hégǎn〔副〕どうして…など(しようか). 決して(しない). (…するなんて)とても. とても(…する)勇気がない. 〈～反驳？〉どうして反駁などしようか. 〈～顶嘴？〉口ごたえなどとても.

[何干] hégàn〔動〕(白) 何をするのか. ＝'干什么'〈到镇江去～？〉鎮江に行って何をするのですか；(«醒世・20»). ☞'何干 hégān'

[何故] hégù〔代〕(書) なぜ. どういうわけで. どうしたわけ. なにゆえ. ＝'怎么'、'为什么'〈你～不来？〉きみはなぜ来ないのか. 〈男子汉～轻生？〉大の男がどうして命を粗末にするのか；(«警世・28»). 〈今日食言, 不知～〉現在食言するのは、どういうわけかわからない；(«古今・40»). 〈兄～如此？〉兄さんはどうしてそんなふうでいらっしゃるのかしら；(«清平・風月相思»). 〈鲍卿今日～忽然而来？〉鮑卿は今日どうして突然来たのか；(«小玉»).

[何官无私] hé guān wú sī〔諺〕('何水无鱼'と続き)私利私欲を図らない役人とてはなく、魚のいない水もない. 役人に私利私欲、水に魚はつきもの.

[何海] héhǎi〔代〕(方) どこ；湖南. 〈你还在～修福积阴功！〉あなたはまだどこで福徳を修め陰徳を積んでおられるのか.

[何患] héhuàn〔副〕(書) どうして…を恐れようか；…(すること)などありえない. 〈但令有瓶, ～不得水〉かめがありさえすれば、水を手に入れるのは問題がないではないか；(«續齊諧記»). 〔動〕何の心配があろうか. 問題がないではないか. 〈虽知之, ～〉それがわかってもかまわないのではないか.

[何遑] héhuáng〔副〕(書) どうしてそんな時間があるものか.

[何见] héjiàn〔代〕(書) いかなるご見解. どのようなお考え. 〈不知夫人～〉夫人がいかなるお考えかはわからない；(«王西廂・2・3»).

[何解] héjiě (方)＝'为什么'

[何居] héjū〔動〕(書) どこにあるのか. 〈其意～〉その考えはどこにあるのか.

〔何遽〕 héjù 副〔古〕なぜ突然に．〈值此芳辰美景, 宾主正欢, ～作伤心语？〉このよい晩に、客も主人も楽しんでいるというのに、何故いきなり悲しい歌を作るのか；(《醒世·4》).

〔何堪〕 hékān 副〔書〕どうして(…に)堪えようか．〈～悲伤？〉どうして悲しみに堪えられようか．〈～回首〉(悲しみのあまり)ふりかえれない．

〔何可〕 hékě 副〔書〕どうして…できようか．〈～一日无此君？〉どうして一日たりともこのきみ無くしてすませられようか；(《語林》).

〔何苦〕 hékǔ 副①どうしてわざわざ…するのか；反問の語気によって、そうするに値しないことを表す． 1)後に動詞が続く；文末に'呢'をつけることが多い．〈你这是～来？〉どうしてわざわざそんなことをするのか(しなくていい)．〈你～为这点小事生气呢？〉どうしてこれっぽちのことで腹をたてるのか．〈若是别的强盗, ～杀我丈夫？〉もしほかの強盗だったら、どうしてわざわざ私の夫を殺すでしょう；(《初拍·11》)． 2)単独で用いる；必ず'呢'をつける．〈生孩子的气, ～呢？〉子ども相手に腹をたてて、どうするんだ．〈为这件事伤那么大脑筋, ～呢？〉このことでそんなに頭をいためるには及ばんだろう．〈冒着大雨去看戏, ～呢〉大雨なのに芝居を見に行くなんて、何もそれまでしなくても．〈歇了半晌, 问道：他自家骗自家, ～呢？〉しばらく休んでから、彼は自分で自分をだまして、どうしてそうする必要があったのかと尋ねた；(《二十年·6》)． 注'何苦'と'何必'．どちらも「…する必要がない」ことを表すが、語気は'何苦'のほうが強い．'何苦'は'何必'に代えられるが、'何必'は必ずしも'何苦'に代えられない．〈你何苦(何必)亲自跑一趟！〉なにもきみがわざわざ出かけることはないんじゃないか．〈他不会唱歌, 你何必(×何苦)难为他？〉彼は歌えないんだ、なにも困らせることはなかろう． ②〔書〕どうして…を恐れようか． ＝'何患'〈而山不加增, ～而不平〉しかし山は増えないのだから、何も平らにならないことを心配することはない．

〔何况〕 hékuàng 接①まして…；後節のはじめにおいて、前節で述べたことをうけて、それでさえそうだから、いわんや…と、程度などがそれ以上であることを表す．後節の述語が前節の述語と同じであるときは、省略する．前節に'尚且''都''还''连…都(也)…'などを用いて呼応させることが多く、また'何况'の前に'更''又'を、後に'又'をつけることができる． 1)後に名詞や名詞句が続く．〈小李都能挑起一百斤, ～老张〉小李でも百'斤'担げるのに、まして老張ならなおさらである．〈这样的事连小孩子都明白, ～你这个大人呢〉こんなことは子どもでもわかっているのだから、きみのような大人なら言うまでもなかろう． 2)後に動詞が続く．〈我走还走不动, 更～跑呢〉私は歩くこともかなわぬのに、まして走るなんて．〈在远洋航行就够辛苦的了, ～又遇上不好的天气〉遠洋を航行すること自体たいへんな苦労なのに、まして悪天候に出遭ったとなればなおさらである． ②まして．そのうえ；後節に用いて、さらに一歩ふみこんで理由を述べたり、あるいは理由を追加したりする．〈已经这么晚了, ～那里又远, 明天再去吧〉もうこんなに遅くなってしまったし、まして遠いところですから、出かけるのは明日にしなさい．〈路那么远, ～又在下雨, 他能按时来吗？〉遠いうえに、雨が降っているから、彼ははたして時間どおりに来れるだろうか．〈无情之物尚尔, ～我终日在情里做活计耶？〉情なき物でさえこうであるのに、まして私のように終日情のうちに暮らしている者はいかばかりであろうか；(《清平·楊濡》)． 注'何况'の②の用法は'况且'と同じであるが、①の用法は'况且'にはない．

〔何来〕 hélái 副〔古〕なぜ． ＝'如何'

〔何劳〕 héláo 動①〔古〕苦労をいとわない． ②〔書〕…のことを待つまでもない．〈～荆棘始堪伤〉どうして宮殿にいばらが生えて、はじめて亡国をかなしむことがあろう；(李商隠《北齊》詩).

〔何乐而不为〕 hé lè ér bù wéi ＝'何乐不为'〔成〕(それを)喜んでするにきまっている．喜んでやらないことがありますか、喜んでやりますとも．なにを好んで、(それを)しようとしないのか．〈储蓄对国家、对自己都有好处, ～？〉貯蓄は国家にも自分にも益があるのに、どうして喜んでしないことがあろうか．〈既然他愿意帮忙, 我们当然赞成, ～？〉彼が喜んで手伝うのなら、我々も当然賛成し喜んでやります．

〔何里〕 héli 代〔方〕どのように． ＝'怎么'；〔湖南〕．〈你猜她～说呀？〉あなたは彼女がどんなふうに言ったと思いますか．

〔何虑〕 hélǜ 動〔書〕なにを心配しようか．何も顧慮することはない．どこに顧慮する必要があるか．〈复有二侄如此英雄, 朕～孙权乎！〉ここに二人の甥ありて、かくのごとき英雄なり、孫権ごとき、なにを心配することがあろうか；(《三國·82》)．〈若是白马将军肯来, ～孙飞虎〉もし白馬将軍が来ることを承諾するなら、孫飛虎など何も心配することはない；(《王西廂·2·楔子》).

〔何门宅眷〕 hé mén zháijuàn 連〔古〕何様のご邸宅か．

〔何莫不然〕 hé mò bù rán 成 そうであるに決まっている．

〔何难之有〕 hé nán zhī yǒu 成 なんの難しいことがあろうか、なんでもない；(《警世·15》).

〔何能〕 hénéng 副〔書〕どうしてできようか．〈～容许独霸？〉どうして独占することを許せようか．〈～逃脱〉どうして逃げおおせますか．〈人生愁根～免〉人生における愁いや悲しみをどうして免れることができようか；(李煜《子夜歌》詞).

〔何年〕 hénián 代〔書〕なん年．〔～何月〕いつの日(か)．例〈那就不知～才给你〉それではいつの日になったらきみに与えるかわからない．

〔何期〕 héqī 副〔書〕思いがけず．思いも及ばない．はからずも．〈～今日死于他乡！〉今日、他郷にて死ぬとは思いもよらなかった；(《警世·30》)．〈～昨日不得相遇〉思いがけないことに昨日お会いできませんでした；(《王西廂·1·2》).

〔何其〕 héqí 副〔書〕なんと．なんとまあ．どうして．いったいどういうわけで；同意しない口調で．〈～糊涂！〉なんとまあ、ものわかりの悪いこと．〈～荒谬！〉なんとまあ、たわけたことを．〈这句～太韵？〉この句はなんと風雅なんでしょうねえ；(《紅樓夢·28》)．〈～雄壮！〉なんと勇ましいことか；(《古今·12》)．〔～相似乃尔〕どうしてこんなによく似ているのだろうか．例〈他的思想作风, 跟他哥哥一样, 真是～！〉彼の物の考え方ややり方は、彼の兄にそっくりだ、ほんとうにどうしてこんなによく似ているのだろうか．

〔何去何从〕 hé qù hé cóng 成 何を捨て何を取るか．どこに行き、どこに身を置くか．どの道を選ぶか．いずれを去り、いずれに従うか．だれに背き、だれにつくか；(《楚辭·卜居》)．〈～, 自己选择！〉どちらにするか自分で選べ．〈不知～〉どこへ行ったらよいのかわからない．身の処し方がわからない．〈是接受批评, 改正错误, 还是坚持不改, 继续走下坡路, ～, 你要好好想想〉批判を受け入れて過ちを改めるか、それともいつまでも改めず、下降線をたどりつづけるか、何を捨て何を取るか、よく考えてみなければならない．

〔何去何来〕 hé qù hé lái 成 どこから来て、どこへ行くのか．〈不知～〉同上を知らない．

〔何人〕 hérén 代〔書〕なに人．だれ．〈后日乞～占用？〉のちにはだれの囲い者になるのか；(《金瓶梅·1》)．〈三人各瘦～强〉3人ともそれぞれやせていたが、だれがいちばん元気でいることだろう；(杜甫《乾元中寓居同谷縣作歌》詩).

〔何忍〕 hérěn 副〔古〕どうして平気で．とても平気では．〈～弃之而去〉どうして平気で捨てて行くことができようか；(《古今·40》).

〔何日〕 hérì 代〔書〕いつの日． ＝'哪一天'〈～是了〉いつの日終わることか．〈～君再来〉いつの日きみまた来たる．

〔何如〕 hérú 〔書〕代 どのようか．どうか． ＝'怎么样'〈我还不清楚他是～人〉私はまだ彼がどんな人かわからない．〈你先试验一下, ～？〉きみ、まずテストしてみたらどうか．〈且看我儿病体～, 再作道理〉ひとまずうちの子の病状がどのようであるかを見て、それから考えるとしよう；(《三俠·4》)．〈你们也进去吃一个儿, ～？〉おまえたちも中に入って食べたらどうだ；(《西遊·28》)．〈倘文武不服, ～？〉文武の官が服せぬときは、いかがいたしましょうか；(《三國·83》)．副 (…した)方がよい．〈与其靠外地供应, ～就地取材, 自己制造〉よそからの供給に頼るよりは、この地で材料を選び自分たちで作る方がよい．

〔何若〕 héruò 代〔書〕どのようか．どうか． ＝'何如'

〔何施面目〕 hé shī miànmù 連〔書〕どの面さげて．〈～, 复相见也〉どの面さげて、また会いに来たのだ；(《李娃》).

〔何时〕 héshí 代〔書〕いつ． ＝'什么时候'〈～能供应, 甚难把握〉供給可能の時期は、見込み立ちかねます．〈春花秋月～了〉春の花、秋の月、それらはいつ尽きることがあろうか、決して尽きない；(李煜《虞美人》詞)．〔～金镜得重圆〕①いつ鏡は再びまるくなるのか；唐の《本事詩》にある語．陳の徐徳言は皇妹の楽昌公主と幸福な結婚生活をしていたが、陳の滅亡を予知して再び会う日のために鏡を二つに割って、互いに片方をしまっていた．国が滅んで二人は離散したが、鏡の引き合わせで再び結ばれたという；(《雨窗欹枕集·戒指兒記》).

〔何事〕 héshì 代〔書〕なにごと． ＝'什么事'〈我托你～？〉おまえに何をしてくれと頼んだ；何もそんな事をしてくれとは頼んでいない；(《醒世·7》).

〔何首乌〕 héshǒuwū 名〔植〕ツルドクダミ．カシュウ；塊根は緩下·強壮薬．

〔何殊〕 héshū 動〔書〕どこが違うか．〈～官样文章？〉役所のきまり文句となんの変わりがあるか．

〔何说〕 héshuō 代〔白〕どんな話．どういうわけ．〈把平人打死一个, 又打死一个, 此是～？〉善良な人を一人殺し、また一人殺す．これはどういうわけか；(《西遊·27》)．〈今日赶来, 却有～〉今日追いかけて来たのは、いったいどういうわけですか；(《京本·15》).

〔何似〕 hésì 〔白〕代 どのようか．どうであるか． ＝'如何'，'怎么样'〈未审汝本意～〉あなたの本意がどのようであるかまだわかっていない；(《董西廂·6》)．〈其人形容～？〉その人の容貌はどうだ；(《變文·晏子》)．副 …した方がいい．…よりも劣る．〈受荣花(华), ～持经种善芽〉栄耀栄華を享受するよりも、お経を頼んで善い芽を植える方がいい；(《變文·金剛》).

〔何似生〕 hésìshēng 代〔白〕どうであるか；'生'は接尾辞．〈不知道安～〉道安がどんな人か知らない；(《變文·廬山》).

〔何似许〕 hésìxǔ 〔白〕＝'何似生'〈恶业持身不那何, 诸相未知～〉悪業を身につけてはいかんともしがたい、(仏の)もろもろの姿をまだ知

らない；（«變文·金剛»）．

［何所］ hésuǒ 〔代〕(書) どこ．〈其他忠臣义士，在于～？〉その他の忠臣義士たちは，どこにいるのですか；（«古今·32»）．［～不有］〔成〕ないものはない．なんでもある．例〈世界之大，～？〉世界は広大無辺で，どんなことでもあるじゃないか；（«兒女·24»）．

［何往］ héwǎng 〔動〕(書) どこへ行くか．〈相公～〉相公どこへ行くのですか；（«元曲·望江亭·1»）．

［何为］ héwéi (書)〔代〕① どうして．どういうわけで．＝'为什么' 〈汝等～到此？〉おまえたちなぜここにいるのか；（«西遊·2»）．〈～不堪？〉なぜ堪えられないのか；（«世說新語·方正»）．〈悲鸣夫～〉悲しそうに鳴いているのはどうしてなのか；（曹植«棄婦»詩）．② どちらだろうか．〈吉凶～兮〉吉か凶かどちらだろうか；（韓愈«殘形操»詩）．〔動〕何をするか．＝'干什么' 〈意欲～〉何をしようというのか．

［何谓］ héwèi 〔動〕(書) ① 何を(…と)いうのか．〈～幸福？〉何を幸福というのか．② どういうわけか．どういう意味か；後にいつも文末に'也'をつける．〈此～也？〉これはどういう意味か．

［何物］ héwù 〔代〕(白) なに．＝'什么' 〈北方～可贵？〉北方ではなにが珍しいか；（«世說新語·言語»）．

［何暇］ héxiá 〔副〕(書) どうしていとまがあるか．〈主公可作一书，往结马超，使超兴兵入关，则操又～下江南乎？〉主公には書状をお書きになり，馬超と結ぶよういってやり，超に兵を挙げて関内に攻め入らせれば，曹操もどこに江南に下るいとまがありましょうぞ；（«三國·58»）．

［何限］ héxiàn 〔動〕(書) 無限．限りなし．〈多少泪珠～恨，倚栏干〉はらはらとこぼれ落ちるのは計り知れぬ玉の涙．胸には限りない恨み．ただひとり欄干に倚ょるとき；（李璟«浣溪沙»詞）．

［何消］ héxiāo 〔副〕(白) 何も…することはあるまい．なぜわざわざ…することもあるまい．〈～您费心〉ご心配には及びません．〈～问得！〉聞くまでもないだろう．〈～说，我明天一定会去的〉言うまでもなく，私は明日きっと行きます．〈～老身费嘴〉なんで私がくどくど言うことが要りましょうか；（«古今·1»）．〈～得上门上户？〉わざわざ出かけることはあるまい；（«水滸·24»）．

［何须］ héxū 〔副〕(書)＝'何必' 〈这事的详情我都知道了，～再说！〉この事のくわしい情況は私はすべて知っているから，いまさら言うまでもない．〈小生特来见访，大师～谦让？〉小生は特にお訪ねいたしたのですから，大師さまが何も遠慮なさることはありません；（«王西廂·1·2»）．〈～你一一问缘由〉何もいちいち訳を問うことはなかろう；（«王西廂·4·2»）．〈～楚峡云飞过，便是蓬莱殿里人〉楚峡まで雲を飛ばしに行くまでもない，これこそすでに蓬莱殿のお方である；（«京本·13»）．〔動〕必要としようか．必要とするものか．〈从这里走到车站，～半个钟头？〉ここから歩いて駅へ行くのに，なんで30分もかかるものか．

［何许］ héxǔ 〔代〕(書) ① いかなる．どのように．どのような．＝'怎么' ② いずこ．＝'哪里'，'何处' 〈～人？〉いずこの人か．〈白妞是～人？〉白妞はどこの人か；（«老殘·2»）．〈同侣笑之曰：卿～宿还？〉仲間が笑って，卿はどこに泊まって来たのだ，と言った；（«郭子»）．〈夫人之魂在～〉夫人の魂はどこにあるのだろう；（白居易«李夫人»詩）．

［何呀］ héya (方)＝'怎么' 〈这又～对得住人呢？〉これはまたどうして人に顔向けできようか．

［何言答对］ hé yán dá duì 〔成〕返事に困る．言いようがない．〈假若人家问我，我～呢？〉もし人に聞かれたら，私は返事に困る．

［何以］ héyǐ 〔代〕(書) ① なぜ．どうして．＝'为什么' 〈昨天已经说定，今天～又变卦了呢？〉きのうすでに話を決めたのに，今日なぜ変わったのか．〈～毫不害怕〉どうして少しも怖がらないのか；（«魯·吶·狂»）．〈二儒道：～见之？〉二人の儒者は，どうしてそう思われるのですかと言った；（«警世·21»）．〈～负神灵〉どうして神の御心ぎころに背いたのか；（«曹植«棄婦»詩）．［～故］なぜなのか．いかなる理由で．② 何をもって．どのように．＝'用什么' 〈～教我〉どのように私を指導してくださるのか．〈但不如此，又～作诗？〉しかしこうでもしなければ，どうやって詩を作るのか．〈万一日后父亲有个不然起来，我～处张金凤姑娘？〉万が一お父さんに今後もしものことがあったら，私はどう張金鳳姑娘に接すればよいのか；（«兒女·9»）．［～克当］〔成〕(挨) 恐れ入ります．例〈荫生辈～〉てまえども，身に余る次第でございます；（«紅樓夢·14»）．［～言之］どのように言うのか．［～自处］私はいったいどうすればよいのか．［～自解］〔成〕いかに自説をうまく解釈するか；誤ってしまい，うまくとりつくろうことができない．

［何异］ héyì 〔動〕(書) 何の違いがあるか．〈～一党专制？〉一党独裁と何の違いがあるか．

［何意］ héyì 〔代〕(白) なぜ．どうして．＝'为什么'，'怎么' 〈片云～傍琴台〉ちぎれ雲はなぜ琴台に寄り添っているのだろうか；（杜甫«野老»詩）．〈汝～杀蛇？〉あなたはなぜヘビを殺すのか；（«北齊書·陸法和傳»）．

［何因］ héyīn 〔代〕なぜ．

［何用］ héyòng (書)〔動〕何の役にたつか．〈拿它～？〉それで何の役にたつのか．〔副〕(…しても)何になる．何の役にたつか．(…するに)及ばない．どうして…の必要があるか．〈对那种不知廉耻的人～客气？〉あんな恥知らずに遠慮して何になる．〈又～天天愁饭菜〉またなにも毎日食べ物の心配をしなくてもよいではないか；（«魯·故·奔»）．〈～尺刀壁上雷鸣〉短刀よ，どうして壁にかけられて雷のように鳴るのか；（李賀«猛虎行»詩）．

［何由］ héyóu 〔代〕(書) 何によって．どういう方法で．〈～得尔〉どういう方法でそのようにできるか；（«世說新語·惑溺»）．

［何与］ héyù 〔代〕(書) 何の関係があるか．〈风～焉〉風がこれに何の関係があるか．

［何缘］ héyuán 〔副〕(白) なぜ．どうして．どうしたわけで．〈～垂识〉どうしたわけで私を知っていただいたのですか；（«古今·23»）．

［何在］ hézài 〔動〕(書) どこにあるか．どこにいるか．〈其目的～〉その目的はどこにあるのか．

［何宅］ hézhái 〔代〕(書) だれの家か．

［何者］ hézhě 〔代〕(書) どちらの人か．〈～好，～不好〉どちらがよく，どちらが悪いのか．

［何争］ hézhēng 〔動〕(白) 平気だ．気にかけない．意に介しない．〈～在这百十个枣子上〉ナツメ百ぐらい，なんでもありません；（«水滸·16»）．

［何之］ hézhī 〔動〕(書) どこへ行く．〈之子去～〉この人はここを去ってどこへ行くのだろう；（王維«送楊長史赴果州»詩）．

［何止］ hézhǐ ＝'何啻' 〈这类英雄人物～成千上万〉このような英雄的人物は，何千何万にとどまらない．〈一天工作～八小时〉一日の労働は8時間にとどまらない．〈～进度快而且课文也太难了〉進み方が早いだけでなく教科書の文も難しすぎるんだ．

［何至］ hézhì 〔副〕(白) どうして…するはずがあろうか．〈～见了李妃之后，就在哀家跟前求情〉どうして李妃に会って，かくわらわの前で哀れみを請うはずがあろうか；（«三俠·1»）．

［何至如此］ hézhì rúcǐ 〔連〕なぜこのようになったか．かくなりしは何故か．

［何至于］ hézhìyú 〔副〕どうして(…に)なろうか．〈这件小事～影响全局？〉このささいな事がどうして全局面に影響を及ぼすことになるだろうか．〈这么一点小事儿，～闹得马仰人翻的？〉こんな小さなことで，てんやわんやの騒ぎになってたまるか．〈弄这块石头～闹的这等马仰人翻的呀？〉たかがこの石を動かすのにどうしてこんなに大騒ぎをするの；（«兒女·4»）．

［何至于此］ hé zhì yú cǐ 〔成〕＝'何至如此' 〈这么点小事，老是想不开，甚至想调离工作，～！〉こんなささいなことがいつもふっきれず，仕事を変わろうとさえ思うなんて，どうしてこうなってしまったのか．

［何州何县］ hé zhōu hé xiàn 〔熟〕(書) 何州の何県か．〈不记得～〉何州の何県かわからないが；講釈師が不定の場所をいう常套じょう語．

［何自］ hézì 〔代〕(書) どこから．〈丽者～而临我哉〉こんな美しいお方がどこから私のところにいらっしゃったのですか；（«異夢»）．

［何足］ hézú 〔動〕…するに及ばない．…するに値しない．どうして…するに値しようか．〈～大惊小怪〉大げさに騒ぐことはない．〈我死～道哉？〉わたしが死んでもとるに足らないことだ；（«古今·7»）．〈此小物，～甚耽？〉これはつまらぬ物だから，どうして度を越して楽しむに値しようか；（«語林»）．［～挂齿］〔成〕☞〔字解〕① 4)．どうして言う価値があろうか．言うほどのことはない；旧時，謙遜けんの意でも用いた；（«元曲外·裴度還帶·2»）．例〈他是个小人物，起不了什么作用，～〉彼はつまらないやつだから，格別なんの影響もない．言うほどのことではない．例〈一点小事，～〉ささいなことで気にかけるに及ばない．［～介意］〔成〕気にするには及ばない．［～算］とるに足らない．例〈斗筲之人，～也？〉つまらない人たちだ，とるに足りない；（«論語·子路»）．

［诃］

hé 和やかである．仲むつまじい．

［河］

hé ①〔名〕河川·水路の通称．〈一条～〉一本の川．〈护城～〉城の周囲の堀．②〔名〕特に黄河を指す．〈～西〉黄河の西の地．③〔名〕中国将棋の境界．④〔名〕姓．

［河岸］ hé'àn 〔名〕川岸．河岸がし．［～侵蚀］河岸侵食．

［河八王］ hébāwáng 〔名〕(植) ムラサキワセオバナ．シマオバナ．

［河坝］ hébà 〔名〕堤防．土手．土手道．

［河浜］ hébāng 〔名〕(方) 小川；(同)．

［河蚌］ hébàng 〔名〕① 淡水の貝．川貝．どぶ貝．② (貝) ハマグリ．

［河北］ Héběi 〔名〕① 河北：黄河の北地域．［～梆子］河北地方の歌物語の一つ．［～黄精］(植) オオナルコユリ．［～杨］(植) ヤナギ科の木の一種．② 河北省．［～三样好，深州大蜜桃，晋县鸭儿梨，新乐枣］〔諺〕河北省には三つの名物あり，深州のスイミツトウ，晋県のナシに新楽のナツメ．

［河边(儿)］ hébiān(r) 〔名〕川辺．

［河冰］ hébīng 〔名〕(気) 河氷．

［河伯］ hébó 〔名〕(書) 川の神．〈至夜化成一女子，自称是～女〉夜になると女性になって，河伯の娘だと称した；（«幽明錄»）．［～不知海若］〔諺〕川の神，海の神を知らず；川の神は川の水ほど多い水はないと思って海の水が多いのがわからない．(喩) 小人物は大人物の志はわからない；（«醒世·2»）．［～娶妇］古代，川の神の妻として若

い美しい女をささげる習慣があった；(《史記・滑稽列傳》).

〔河埠〕 hébù〔名〕河港.

〔河埠头〕 hébùtóu〔名〕㊄都会や田舎の川の埠頭ᵃ；一般に石で築いた段がついていて、洗濯をしたり野菜を洗ったり、コメをといだりする.

〔河槽〕 hécáo ＝'河床'

〔河岔(子)〕 héchà(zi) ＝'河汊子'〔名〕枝川．支流．〈分～的地方ㄦ〉川の支流に分かれるところ.

〔河川〕 héchuān〔名〕河川．〔～工程学〕河川工学．〔～径流〕川の流れ．川の流出．〔～学〕河川学．〔～渔业〕河川漁業.

〔河船〕 héchuán〔名〕川船.

〔河床〕 héchuáng〔名〕川の水の流れている部分．かわどこ．河床．＝'河槽'〔～演变〕河床の変遷.

〔河漘〕 héchún〔名〕㊂川辺．〈昔许由耻受尧位，洗耳～〉昔、許由は堯の位を受けるのを恥じて、川辺で耳を洗った；(《小說》).

〔河次〕 hécì〔名〕㊂川の中．川のほとり；'次'は中の意．〈在～捕鱼为生〉川にあって魚をとるのをなりわいとする；(《宣和》).

〔河刀鱼〕 hédāoyú〔名〕㊉エツ.

〔河道〕 hédào〔名〕河川の水路．川筋．河川の水道；普通、船の通れる川を指す．〈有潮汛的～〉有潮河川．潮河．〔～测量〕流量観測．〔～取直〕河道直線化．〔～网〕水路網．〔～整治〕河道整理.

〔河灯〕 hédēng〔名〕川に流す灯ろう.

〔河堤〕 hédī〔名〕川堤．(河川の)土手.

〔河底〕 hédǐ〔名〕川底.

〔河东〕 Hédōng〔名〕①戦国時代から漢代までは現在の山西省南部を指した．②唐以後は現在の山西省を指した．〔～狮(子)吼〕〔成〕嫉妬ᵃ深くあばずれの婦人；かかあ天下の亭主を嘲笑ᵃする場合に用いる；宋の人陳慥の妻柳氏が気が強く、嫉妬深かったのを蘇東坡がひやかして言った語．柳姓は河東の名家であった．〈无奈瞿老爷一来怕有玷官箴，二来怕～，足足坐了一夜〉いかんせん瞿老爺、一つには官吏の心得にもとることを恐れ、二つには女房の嫉妬に狂うのを恐れて、一晩じゅう座ったままで過ごします；(《官場・39》).

〔河督〕 hédū〔名〕㊂河川工事の最高責任者の大官；'河道总督'の略.

〔河段〕 héduàn〔名〕河川の一部の流域.

〔河防〕 héfáng〔名〕①川の水害の防止；特に黄河の水害防止．〔～工程〕治水工事．②㊃黄河の軍事的防御を指す．〔～部队〕黄河の防御部隊．〔～主力〕黄河防御部隊の主力.

〔河肥〕 héféi〔名〕川・湖・池などの沈殿泥土を主とした肥料．〈施～〉同上をやる.

〔河汾门下〕 hé fén mén xià〔成〕隋末王通の門下をいう．門人千人を越えたと伝えられる．りっぱな先生のもとに多くの弟子が集まるたとえに用いられる.

〔河风〕 héfēng〔名〕川風．〈～缓缓地吹着，空气鲜透了！〉川風はゆっくりと吹いて来て、空気はとても新鮮だった.

〔河港〕 hégǎng〔名〕河港.

〔河工〕 hégōng〔名〕①河川工事．治水工事；特に黄河の治水を指す．〔～道员〕㊂河川工事監督官．〔～佐杂〕㊂河工差吏配下の事務官．②同上に携わる労働者.

〔河沟(ㄦ)〕 hégōu(r)〔名〕(川になっている)谷あい．川.

〔河谷〕 hégǔ〔名〕河谷；河床と斜面を含む.

〔河鼓〕 hégǔ〔名〕'牛郎星'の俗称.

〔河海不择细流〕 héhǎi bù zé xìliú〔諺〕川や海は小川の流れをも捨てずに、取り入れるから大きい．㊟度量をひろくして衆をいれるべし；(《戰國策・秦策》).

〔河海沉积〕 héhǎi chénjī〔連〕㊏河海成堆積ᵃ物.

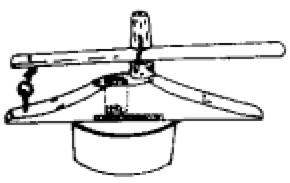
〔河汉〕 héhàn〔名〕㊂①天の川．銀河．〈～已倾斜，神魂欲超越〉天の川はすでに傾き(夜も明けようとする)、私の魂もこの世から離れてしまう；(《蘇武》)．②大ぼら．でたらめ．㊟妄言として信じない．〈幸毋～斯言！〉なにとぞ妄言と信じてくださらぬよう．〈秘书一本，当于无字处求之，其勿视为～〉秘蔵の書一冊、言外の意味を読み取り、荒唐無稽ᵃと考えてはいけない；(《兒女・18》)．〔～斯言〕〔成〕大ぼらとみなす．話を無視する．〔～之言〕〔成〕とりとめのない言葉.

〔河涸海干〕 hé hé hǎi gān〔成〕＝'河落海干'〈骂了个～〉とことんまでののしった；(《三俠・55》)．〈我乐得去吃一个～〉私は喜んで何もかもすっかり平らげに行きましょう；(《紅樓夢・55》).

〔河口〕 hékǒu〔名〕河口．〔～港〕河口港．〔～湾〕(幅の広い)河口．江口．三角口．〔～渔业〕河口漁業．〔～洲〕河口洲ᵃ.

〔河宽〕 hékuān〔名〕川幅.

〔河捞船〕 héláochuán〔名〕山西地方で使用している麵ᵃをつくる木型；真ん中に、コムギ粉をこねたものを入れる木枠があり、底の部分には麵の太さの穴があいている．木枠の中に、耳たぶより軟らかめに練ったコムギ粉を入れ、木枠の内径と同じ直径のもので押し出すと麵ができる.



河捞船

〔河落〕 hélào〔名〕＝'饸饹'；北方の雑穀麵ᵃ類の一種.

〔河狸〕 hélí ＝'河狸鼠'〔名〕㊇ビーバー．＝'海狸鼠'

〔河黎勒〕 hélílēi〔名〕㊈ミロバランの木.

〔河砾石〕 hélìshí〔名〕川砂利.

〔河里孩儿，岸上娘〕 héli hái'ér, ànshang niáng〔諺〕子どもは川の中、母親は岸にいる．㊟肉親が離ればなれになっている．肉親が苦しむのをただ見てるだけでどうすることもできないようす；(《元曲・救孝子・4》).

〔河里淹死是会水的〕 héli yānsǐ shì huìshuǐde〔諺〕川で溺死ᵃするのは泳ぎのできる者．河童ᵃの川流れ．能力のある者ほど油断をして失敗しやすい；(《三俠・88》).

〔河涟〕 hélian〔名〕㊄もののへばりついた跡．＝'鹤涟'；東北．〈腮帮子两边ㄦ全是～圈ㄦ〉ほっぺたの両側は一面垢ᵃだらけである.

〔河梁〕 héliáng〔名〕㊂川にかかる橋；見送りの場所に例えることもある.

〔河陵〕 Hélíng〔名〕唐代の小国、現在のベトナム南部あたりにあり、唐朝と朝貢関係があった．〈～称悉莫威，各从其俗〉河陵では悉莫威と称し、それぞれ自国の習俗に従っている；(《警世・9》).

〔河流〕 héliú〔名〕河川．川の流れ．〔～潮汐〕㊌河川の潮汐ᵃ．〔～沉积〕㊌河成堆積ᵃ物．〔～动力学〕㊌河流動力学．〔～盆地〕㊌河流盆地．〔～侵蚀〕㊌河流侵食．〔～渠化〕㊌河川のクリーク化．〔～如国王，法律无阻挡〕〔諺〕川の流れは国王の力と同じように、法律ではどうしようもない．〔～设施〕河川施設．〔～综合利用〕河川総合利用.

〔河柳〕 héliǔ〔名〕㊈アカメヤナギ．カワヤナギ．＝'旱柳'

〔河龙神〕 hélóngshén〔名〕川の神.

〔河漏(子)〕 hélou(zi)〔名〕①＝'饸饹'(☞'饸')〈他家卖拖蒸～子〉あの家はふかしたそばを売っている；(《水滸・24》)．②ゆでたうどんを水の中に入れて冷やしたもの.

〔河路〕 hélù〔名〕河川．(旅における)河川のコース．船によるコース．川の航路．川すじ.

〔河卵石〕 héluǎnshí〔名〕栗石ᵃ；河原に散在する丸石．＝'卵石'

〔河洛〕 héluò〔名〕'河图'と'洛书'の二書を指す.

〔河落海干〕 hé luò hǎi gān〔成〕すっかりなくなってしまう；きれいさっぱりと．余す所なく．とことんまで．思いきり．〈吃个～〉すっかり食べつくしてしまう；(《兒女・1》).

〔河马〕 hémǎ〔名〕㊇カバ.

〔河鳗〕 hémán〔名〕㊉ウナギ.

〔河漫滩〕 hémàntān〔名〕㊏溢流ᵃ湿草地．氾濫ᵃ地；川の両岸に土砂が洪水で堆積して耕作することができるようになった平地.

〔河门海口〕 hé mén hǎi kǒu〔成〕大きなことを言う．大ぼらを吹く；(無名氏《午時牌・2》雜劇).

〔河绵〕 hémián〔名〕淡水にすむ海綿動物.

〔河面〕 hémiàn〔名〕川の水面．川面ᵃ.

〔河目海口〕 hémù hǎikǒu〔熟〕目がきれ長で、口が大きい.

〔河南〕 Hénán〔名〕①黄河の南地区．②河南省．〔～梆子〕河南省の地方劇．＝'豫剧'〔～棚车〕㊂アンペラのほろを掛けた車の一種．〔～尹〕㊂洛陽(後漢の都)の長官．〔～坠子〕河南の民間歌物語の一種；伴奏楽器は二弦、歌い手は一人または二人で、他の一人が'坠琴'〔一種の弦楽器〕を弾きながら足踏みの拍子木で調子をとる.

〔河泥〕 héní〔名〕川の泥．川の沈泥；肥料にする．〈锹～〉川の泥をとる．〈挖～〉川底の泥を掘る．〔～塘〕㊄田畑のそばにある、周囲を泥土で囲った'河泥'を入れておく穴；㊞.

〔河鲇〕 hénián〔名〕㊉ナマズ.

〔河畔〕 hépàn〔名〕河畔ᵃ．＝'河边'

〔河螃蟹〕 hépángxie〔名〕㊇ケガニ.

〔河漂子(～ㄦ)〕 hépiāozi(～r)〔名〕㊄①水死者．どざえもん；北京．②顔を見せてすぐに行ってしまうこと；北京．〈别来～啊！回来！回来，回来！〉顔を出すなり行ってしまってはだめだ．帰って来い、帰って来い.

〔河坡(子・ㄦ)〕 hépō(zi・r)〔名〕川堤の斜面.

〔河坡沿ㄦ〕 hépōyánr〔名〕㊄川辺；北京.

〔河清〕 héqīng〔動〕㊂黄河が澄む．〔～海晏〕川は濁らず海はないでいる．四海波静かである．天下太平なさま；(鄭錫《日中有王字賦》)．〔～难俟〕〔成〕黄河が澄むのを待つことができない．百年河清を待つ．いくら待っても待つ甲斐ᵃがないたとえ．もう待ちきれない；(《左傳・襄公8年》).

〔河曲〕 héqū〔名〕河曲．曲流．蛇行ᵃ．川のほとり．川のくま.

〔河渠〕 héqú〔名〕川と堀；広く水路を指す.

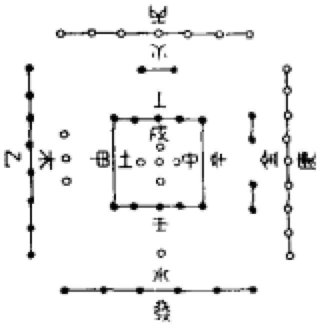
〔河壖〕 héruán〔名〕川辺.

〔河润九里〕 Hé rùn jiǔ lǐ〔諺〕黄河はその流域9'里'を潤している；多くの人に徳化を及ぼすことのたとえ.

〔河沙〕 héshā〔名〕川の砂.

〔河山〕 héshān〔名〕①自然．〈物产丰富，～秀丽〉物産が豊富で自然が麗しい．②山河．③領土．祖国．〈还我～〉わが領土を返せ．〔～带砺〕〔成〕国を永遠に保つ；古代の授爵のときの誓いの言葉；(《史記・高祖功臣侯者年表序》)．〔锦绣～〕〔成〕美しき山河．麗しき祖国.

〔河上公〕 Héshànggōng〔名〕(旧)神話にでてくる仙人の名で、漢代の人とされている.
〔河身〕 héshēn ＝'河床'
〔河神〕 héshén〔名〕河神.〔～庙〕(方)竜王(水の神)を祭った廟ﾋﾞｮｳ.
〔河生革壳衣〕 héshēng géqiàoyī〔連〕(植)カワイワタケ.
〔河帅〕 héshuài〔名〕(旧)'河督'に対する敬称.〈他老人家同～意思若实有点不对〉あの方は河督の考え方とたしかにいくらか違う.
〔河水〕 héshuǐ〔名〕① 河水. 河川の水.〔～不犯井水〕＝'井水不犯河水'(☞'井水')〔～不洗船〕〔諺〕お互いに関係がない;(«儒林·14»).〔～满, 井水满〕〔諺〕川の水がいっぱいになると、(それにつれて)井戸の水もいっぱいになる. (喩)仲間の景気がよくなると自分の方にもよいことがある. ② 川の流れ. 川.〈屈曲的～〉曲がりくねった川の流れ.
〔河朔〕 Héshuò〔名〕黄河以北の地域.
〔河獭〕 hétǎ〔名〕(動)カワウソ.
〔河台〕 hétái〔名〕(旧)河川工事監督の長官. ＝'河道总督'
〔河苔草目〕 hétáicǎomù〔名〕(植)カワゴケソウ目.
〔河滩〕 hétān〔名〕① 川辺の砂地. 洲ｽ. ＝'河滩头', '河滩边' ② 河原.〔～林〕河岸林.
〔河滩头〕 hétāntóu〔名〕① ＝'河滩' ② (方)＝'河埠头';(呉). ③ (方)川辺. 川岸;(呉).
〔河塘〕 hétáng〔名〕(方)小川. 小さな用水池;(呉).
〔河套〕 hétào〔名〕① 河套ｶﾄｳ地区;黄河の上流陝西ｾﾝｾｲ省北部で河道が大きく湾曲しているオルドス地方. 肥沃ﾋﾖｸな土地である.〔～大角鹿〕(動)河套オオツノジカ.〔～文化〕オルドス文化.〔～有红黄黑三套, 把人套住了〕〔諺〕黄河の河套地方は非常に繁栄しているが、赤·黄·黒三色の罠ﾜﾅがあって人を陥れる;赤は女、黄は肥沃な土地、黒はアヘン. ② 川の曲がった所、また、三方を囲まれている所. ③ 河川の区画.
〔河厅〕 hétīng〔名〕'河泊所'〔清代、広東に置かれ漁業税をつかさどった役所〕の役人のこと.
〔河同水密〕 hé tóng shuǐ mì〔成〕相互の関係が密接なこと.
〔河同知〕 hétóngzhī〔名〕旧時の官名;'河督'の下にあって、河川工事の事務を処理する府の'同知'.
〔河头〕 hétóu〔名〕① (植)ハクサイの一種. ② (旧)川のほとり. 川っぷち.
〔河头地〕 hétóudì〔名〕(方)川底に堆積した肥沃な土;〔河南〕.
〔河图〕 hétú〔名〕河図ｶﾄ;昔、中国の伏羲の世に黄河から出たという竜馬(丈が8'尺'以上あるウマ)の背に現れた図で、易の卦ｹのもとになったもの.〈七岁时, 便能解说道德经、及～谶纬之书, 无不通晓〉7歳のときには道徳経や河図、占いの本を読みこなし、すべてに通じていた;(«古今·13»).



河图

〔河豚〕 hétún〔名〕① (魚)フグ.〔～中毒〕フグ中毒. ② (動)ネズミイルカ. イルカ.
〔河鲀〕 hétún ＝'河豚①'
〔河蛙〕 héwā (方)＝'青蛙'
〔河外星系〕 héwài xīngxì〔連〕(天)銀河系.
〔河外星云〕 héwài xīngyún〔連〕(天)銀河系外星雲.
〔河湾〕 héwān〔名〕川の曲がっている所. 河湾. 川の入り江. 淀ﾖﾄﾞ.
〔河网〕 héwǎng〔名〕水路網.〔～化〕水路網化する.
〔河渭〕 HéWèi〔名〕黄河と渭水.〈遂为府君捕逐, 逃于～之间〉とうとう府君の追っ手にかかり、黄河と渭水のあたりに逃げた;(«古鏡»).
〔河系〕 héxì〔名〕(気)水系. 河川系.
〔河虾〕 héxiā〔名〕(動)川エビ.
〔河鲜〕 héxiān〔名〕淡水産魚介類.
〔河鲜儿〕 héxiānr〔名〕(方)とってきたばかりの、ある種の水生植物の食べられる部分;ハスの種子·レンコン·オニバスの実など;〔北京〕.
〔河蟹〕 héxiè〔名〕(動)カワガニ. ケガニ.
〔河心(儿)〕 héxīn(r)〔名〕川の中心;川の両岸からみての中心.
〔河沿儿〕 héyánr〔名〕川辺.
〔河阳〕 Héyáng〔名〕(旧)黄河の北方地帯; '阳'は河ｶﾜの北側を表す.
〔河油〕 héyóu〔名〕(方)粗製のゴマ油;〔北京〕.
〔河有两岸〕 hé yǒu liǎng'àn〔諺〕('事有两面'と続き)川には両岸があり、物事には両面がある.
〔河鱼〕 héyú〔名〕川魚.〔～腹疾〕〔成〕下痢.〔～天雁〕手紙;古来、魚の腹に手紙をしのばせたり、雁ｶﾞﾝの足に書信を結びつけたりしたことから.〔～之患〕〔成〕下痢の病気をいう;(«左傳·宣公12年»).
〔河源〕 héyuán〔名〕川の源.
〔河岳〕 héyuè〔名〕山河. ＝'河山'〈光耀史册, 气壮～〉史書に輝かしい名を残し、山河に花を添える雄大な気概に満ちている.
〔河运〕 héyùn〔名〕(川の)水運.
〔河闸〕 hézhá〔名〕川の水門.
〔河州〕 hézhōu〔名〕(海·川の)浅瀬, 洲ｽ. 川中の小島. 中洲.
〔河子〕 hézǐ〔名〕(中薬)河子ｶｼ;シクンシ科植物の成熟果実. 鎮咳ﾁﾝｶﾞｲ·下痢止めの薬.

〔劾〕

hé 罪状を暴く. 弾劾する.〈弹～〉同上.〈～了一本〉弾劾状を一通書き、罪状を摘発した.
〔劾倒〕 hédǎo〔動〕罪状を暴く. 弾劾する.
〔劾究〕 héjiū〔動〕(書)罪状を調査する. 弾劾する.
〔劾上〕 héshàng〔動〕(書)弾劾を上奏する.
〔劾问〕 héwèn〔動〕(書)罪状を尋問する. 弾劾する.
〔劾奏〕 hézòu (書)〔動〕弾劾を上奏する.〔名〕弾劾のための上奏文.

〔郃〕

hé ①〔郃阳〕(Héyáng)〔名〕県名;陝西ｾﾝｾｲ省. 今は'合阳'と書く. ②〔名〕姓.

〔纥〕

hé ①〔纥地〕(hédi)〔副〕(旧)突然に. 不意に. たちまち. ＝'忽地'〈～微微笑〉突然にかすかに笑った;(«元曲·誶范叔·1»). ②〔回纥〕(Huíhé)〔名〕唐代、西北の民族名. ③〔纥干〕(Hégān)〔名〕複姓.

〔和㊀〕(龢、咊)

hé ① 仲がよい. とけ合っている. むつまじい.〈兄弟不～〉兄弟の仲が悪い. (転)穏やかである. なごやかな.〈心平气～〉落ち着いていて物静かである.〈风～日暖〉風は和やかで日ざしは暖かである. ②〔動〕争いごとを収める. 仲直りする. 和解する.〈讲～〉仲直りする.〈万一要真～了呢?〉もし万一ほんとうに仲直りしたら. ③〔動〕(碁·将棋や球技で)引き分ける.〈末了一盘～了〉最後の一局は持碁ｼﾞｺﾞになった. ④〔名〕(数)和ﾜ.〈二跟三的～是五〉2と3の和は5である. ⑤ …ごと. …を含めて.〈～盘托出〉大皿ごと差し出す;洗いざらいぶちまけるたとえ.〈～衣而卧〉着物を着たまま横になる.〈～衣上床睡了〉服を着たまま寝台に上がって眠りました;(«醒世·13»).〈墓边松柏, ～根拔起〉墓のそばにある松柏ｼｮｳﾊｸは、根こそぎ引き抜かれていた;(«古今·7»). ⑥〔介〕1)…と. …とともに. …と一緒に;動作をともにする相手を導く;両者ともにその動作をするが、入れ替えることはできない.〈你准备什么时候～她结婚?〉きみはいつ彼女と結婚するつもりですか.〈我～他一起工作了很长时间, 很了解他〉私は彼といっしょに長いこと働いてきましたから, 彼のことはよくわかっています.〈我～你去楼上说几句话〉私はあなたと2階で少し話があります;(«古今·3»).〈我心上无事, 情愿～你见官去〉私は心中やましいことはないんだから、喜んでおまえと役所に行く;(«元曲·竇娥冤·2»).〈我要～你放对, 使一合棒, 你敢也不敢?〉そちと立ち合い、一手合わせしたいがいかにいかに;(«清平·楊溫»). 2)…に. …と;動作がかかわる相手を導く;相手はその動作をしない.〈我～他好好谈谈, 他不会不同意〉私から彼によく話せば、彼も賛成しよう.〈好了, 我不再～你多说了〉わかった, もうきみには余計なことは言わないようにしよう.〈我～你说〉私はあなたに言う;(«元曲·岳陽樓·2»). 3)…と;比較の対象を導く.〈他虽然有了一些进步, 但～别的同学相比, 还差得很远〉彼はいくらか進歩したけれども、ほかの級友にくらべれば、まだまだだ.〈妹妹长得～妈妈一样〉妹は顔だちが母とそっくりだ.〈他的手艺简直～他师傅不相上下〉彼の腕まえは師匠ともうまったく優劣がない. 4)…と;関係の有無を示すとき.〈我～这事没关系〉私はこの事と関係がない.〈他去不去～你有什么相干?〉彼が行こうと行くまいと、きみになんのかかわりがあるのか. ⑦〔接〕1)…と…;品詞または構造の近い語句を並列する. a. 名詞や名詞にかわる代詞などをつなぐ. 三つ以上のものをつなぐ場合、'和'は最後の二つの間におく.〈工人～农民〉労働者と農民.〈昨天的会, 我～他都参加了〉昨日の会には、私と彼はいずれも出席した.〈这是我给你买的书～本子〉これは私があなたに買ってあげた本とノートです.〈代表团访问了北京、上海、南京～广州等地〉代表団は北京·上海·南京·広州などの地を訪問した.〈那官人吃了酒～肉, 交茶博士也吃些〉この官人、酒と肉を飲み食いしますと、番頭にも少し与えました;(«清平·楊溫»). b. 多数のものを並列するとき、中にレベルの違いがあれば、伝統的にはレベルによって分け、その間に'和'をおく;レベルの違いがないか、あっても意識しないときは、伝統的には'和'を用いない.〈爸爸、妈妈～哥哥、姐姐都不在家〉父、母それに兄、姉ともに留守にしています.〈我得买笔、本子～碟子、洗脸盆〉私は筆とノートそれに皿や洗面器を買わなくてはならない. c. 述語の動詞·形容詞をつなぐ場合、動詞·形容詞は2音節のものに限られ、また述語の前または後に必ず共通の成分が加わっている.〈会议讨论～通过了明年的财务预算〉会議で来年の財務予算が討論され、成立した.〈事情还要进一步调查～了解〉この事はさらにつっこんで調査し、理解することが必要である.〈天安门广场十分雄伟～壮丽〉天安門広場はまったく雄大、壮麗である. 注 北京方言ではもと hàn と発音されたが, 今ではもうあまり使われず、使用範囲は'什么～什么'〔何と何〕、'哪儿～哪儿'〔どことどこ〕、'谁～谁'〔だれとだれ〕などの連語中に限られる. 2)選択を表し、'或'に相当する. ふつう'不论' '不管' '无论'を用いた節の中で用いられる.〈无论在数量～质量上都有很大的提高〉質·量ともに大きく向上した.〈去～不去, 由你自己决定〉行くか行かないか、自分で決めなさい. 注 1)接続詞の'和'か介詞の'和'かは、文脈のほか、構造のうえから区別できる. 介詞の'和'の前には、助動詞·判断詞あるいは副詞などをおくことができる.〈我要～他谈谈〉彼と話がしたい.〈我不～他谈了〉彼に

話すのはやめた. 2) '跟' '同' '与' との関係については '跟' を参照. '以及' '及' との関係については '以及' を参照. ⑧ (日) 日本. ⑨〔介〕(旧)…さえも. …すら. = '连' 〈你信道我～酒也没〉おまえはわしには酒さえもないことを知っている; (《古今·15》). 〈此人发迹, 定～您也做官僚〉この人は出世し、あなたたちすら官吏になる; (《劉知遠》). 〈衡阳犹有雁传书, 郴阳～雁无〉衡陽ですらカリがいるから手紙を届けられるのに、郴陽にはそのカリさえいない; (秦觀《阮郎歸》詞). ⑩ だます. 〈～哄〉(-hǒng) 同上. ⑪ 車の前方の供回りのものが寄りかかる横木に掛けた鈴. ⑫〔量〕(旧) しばらくの時間を表す. 〈吃我先在屋上, 学一～老鼠, 脱下来屋尘, …〉ところが私が先に屋上で、しばらしネズミのまねをして、屋根のほこりを落としてやったために、…; (《古今·36》). ⑬〔名〕姓. // ㊁ hè, ㊂ huó, ㊃ huò, ㊄ hú

［和蔼］ hé'ǎi〔形〕(態度が)穏やかである. (表情が)柔和である. 角がとれている. 〈目光～〉目がやさしい. 〈表面看来很～〉表面は穏やかに見える. 〈他是谦卑～的化身〉彼は謙遜柔和の化身だ. 〈他对同志很～, 从没听说他对谁发过火〉彼は同志に対してたいへん穏やかで、だれかに対して彼が怒ったことを聞いたことがない. ［～可亲］〔成〕穏やかで親しみやすい. 世話に砕ける.

［和比骨肉］ hé bǐ gǔròu〔連〕実の兄弟·姉妹と同じように仲むつまじい. 〈情似亲妹, ～〉愛情は実の妹のごとく、仲むつまじいこと肉親のごとし; (《紅樓夢·68》).

［和璧隋珠］ hé bì suí zhū〔成〕この上ない貴重な宝物のたとえ. 〈这些贵重的东西真可谓～了〉この貴重な品物はまことに宝物というべきだ. ☞ '和随之珍'

［和菜］ hécài〔名〕レストランのセットになったメニュー. 定食; 中国料理の.

［和常山］ héchángshān〔名〕(植) コクサギ.

［和暢］ héchàng〔形〕(風が)やわらぎのどかである, なごやいでいる. 〈春风～〉春風がのどかである. 春風駘蕩. 〈大地回春, 惠风～, 天气日趋转暖〉大地に春が戻り、春風がなごみ、気候が一日一日と暖かくなる.

［和大］ hédà〔名〕(略) 平和大会. = '和平大会'

［和道］ hédao〔形〕(方) (性質が)穏やかである, 温和である. = '和气' 〈待人～〉人に対する応対が穏やかである.

［和得来］ hédelái〔動〕気があう. 仲よくやっていける.

［和断］ héduàn〔動〕(旧) だます. 〈美语甜舌～人〉甘い言葉で人をだます; (《變文·降魔》).

［和铎］ héduó (旧) = '起哄'

［和而不同］ hé ér bù tóng〔成〕和して同せず. 人と仲良くするが、おもねって従うことはない; (《論語·子路》).

［和风］ héfēng〔名〕① のどかな風. 穏やかな風. なごやかな風; 春風をいう. 〈～吹拂, 杨柳依依〉穏やかな風が吹いて、ヤナギの枝が揺らめいている. 〈只见～扇景, 丽日增明〉穏やかな風は景色をあおぎ、うららかな日は明るさを増す; (《警世·14》). 〈～弗洽, 翻翮求心〉穏やかな風は行き渡っていないので、翼を翻して心の求めるままに飛ぶ; (陶潜《歸鳥》詩). ［～拂面］そよ風が顔をなでる. ［～丽日］のどかな風うららかな日. ［～晴日］穏やかな風と明るい太陽. 例〈就是那向来冷静的地方, 也被～送来游人〉ふだんは寂しい所でも、暖かい日ざしとのどかな風に遊客がおくりこまれる. ［～细雨］穏やかな風、音もなく降る雨; 穏やかな態度·方法のたとえ. 例〈整风要用～和治病救人的办法〉'整风'〔作風の整頓〕には荒ただしくない、そして病を治して人を救う方法(事実に基づき、道理を説き、批判と自己批判の方法)を用いなければならない. ② 風力4または3の風. ③ (体) ミディアム·ウィンド; ヨット.

［和服］ héfú〔名〕和服; 日本の着物; 日語. 〈他穿的依然还是～〉彼が着ていたのは相変わらず和服だった.

［和羹］ hégēng〔動〕(書) いろいろな味を調合してあつものを作る. (転) 臣下が帝王の治国政策の遂行を助ける.

［和光混俗］ hé guāng hùn sú〔成〕= '和光同尘' 〈～, 惟其利欲是前〉俗世間に混じって、目先の利欲ばかり思う; (《金瓶梅·58》).

［和光同尘］ hé guāng tóng chén〔成〕光を隠して俗塵に混じる. 光に和してけがさず、塵に同じうして貞を変えず. (転) 世俗に調子を合わせる. 才能を隠して、世と争わない消極的な処世の態度. 世俗に没入し自己を顕示しないこと; (《老子·4》). 〈到此地位, 落了圈套, 没计奈何, 只得～, 随着做娼妓罢了〉わなにかかり、ここに至ってはいかんともしがたい、ただおとなしくなすがままに娼妓をするしか仕方ない; (《二拍·38》). 〈我赵某不是与你～的！〉この趙なにがしはあんたのような事なかれ主義とはちがうんだぞ; (《警世·21》).

［和国］ Héguó〔名〕(日) 日本.

［和好］ héhǎo〔動〕仲直りする. 〈保持人和人的～〉人と人との和を保つ. 〈不要紧, 他同她已经～了〉心配いらないわ、二人はもう仲直りしたわよ. ［～如初］〔成〕仲直りして元のさやにおさまる. 〔形〕(旧) 仲がむつまじい. = '和睦' 〈自此莫稽与玉奴夫妇ル～, 比前加倍〉それからは莫稽と玉奴夫婦は以前の倍も仲むつまじかった; (《古今·27》).

［和合］ héhé (書)〔動〕結婚のとき '和合神' (☞ '和合〔名〕') を祭る. ［～饭］新郎新婦が一緒にとる食事. ［～会］旧時、婚礼の時、'和合神' を祭り、'和合汤' を飲む催し; 心を同じくし、力を合わせることを意味するもの. ［～汤］飲み物の名; 新婚の夫婦が契りの証として '和合神' に供えるもの. 〔形〕① 夫婦仲がよい. 仲むつまじい. ② やわらいでいる. なごやかである. ［～吉日］大安吉日; (《醒世·9》). ［～日］(婚礼に関しての)吉日. 例〈明日是个～, 我同你先到张宅讲定财礼〉明日は吉日だから、おまえさんとまず張家へ行って結納金を決めよう; (《京本·13》). 〔名〕夫婦相愛を象徴する神の名で、寒山と拾得; 普通二体描き、ぼさぼさの頭髪ににこやかな笑い顔. 一方はハスの花を手に持ち、一方は丸い小箱を手に持ち、'荷 hé' と '盒 hé' とで和合円満を表す. 庶民の間で婚礼の時にこの図をかかげ、縁起をかつぐ風習があった.

［和哄］ héhǒng〔動〕(旧) ① なだめすかす. なだめる. 説得する. 和解させる. 慰める. 〈～高衙内出庙〉高衙内をなだめすかして廟を出た; (《水滸·7》). ② だます. 〈只好～过日, …〉ただ人をだまして日々を過ごし、…; (《二拍·8》). 〈古墓里摇铃, 只是～我那死尸哩〉古い墓の中で鈴を鳴らすのは、私のかのしかばねをだますだけだ; (《元曲·來生債·1》). ☞ 次項

［和哄］ héhòng〔動〕(旧) ① がやがや、わいわい騒ぎたてる. 大勢で冗談を言ったりする. 声をそろえて大声をあげる. 〈只见几个邻人都来～道〉いく人もの近所の人がみな声をそろえて大声で言った; (《古今·3》). ② あしらう. その場しのぎをする. 調子を合わせる. 〈何九叔收藏了, 也来斋堂里～了一回〉何九叔はしまうと、齋堂に来てしばらく話し相手をした; (《水滸·26》). ☞ 前項

［和厚］ héhòu〔形〕① (交際·関係が)親しい. むつまじい. ② 親切である. おとなしい. 〈宝姑娘为人～〉宝姑娘は人となりがおとなしい; (《紅樓夢·98》).

［和缓］ héhuǎn〔形〕穏やかである. 〈态度～〉態度が穏やかである. 〈他顿了一顿, 口气就转为～〉彼はちょっと間を置くと、口調は穏やかになった. 〈吴荪甫说这话时的神情～些了〉呉蓀甫がそう言ったときの表情は少しなごんでいた. 〈微风～地飘过她的身边〉微風が穏やかに彼女のそばを吹き抜けていった. ［药性～］薬性が穏やかである. 〔動〕緩和する. 緩和させる. 〈局势～了〉情勢が緩和した. 〈他～了语气〉彼は語気をやわらげた. 〈～紧张气氛〉緊張した雰囲気を緩和させる. 〔名〕緩和した情勢·局面. 〈实现～〉緩和した情勢を実現さす.

［和会］ héhuì〔名〕(略) 平和会議. = '和平会议' 〔動〕① (旧) 集まる. 〈我等七人～, 并无一人晓得〉私たち7人が集まったが、だれも知らない; (《水滸·16》). 〈士女大～, 聚至数万〉男も女もおおぜい集まって数万人にものぼった; (《李娃》). ② (書) 仲むつまじくする. なごやかに団らんする. 〈夫妻～〉夫婦仲むつまじい.

［和价］ héjià〔動〕(書) 値段を安定させる.

［和奸］ héjiān〔動〕① 姦通する. 姦淫する. ［～案］姦通事件. ② 和姦する. 〔名〕和姦.

［和解］ héjiě〔動〕和解する. 和解させる. 〈双方～了〉双方和解した. 〈两人～了〉二人は和解した. ［～了事］示談で済ませる. 〔名〕和解. 〈说了几句～的话〉和解の言葉を幾言か話した. 〈那时冲突以后的～〉その時の衝突した後の和解; (《魯·彷·傷》).

［和谨］ héjǐn〔形〕(書) 穏やかで慎重である.

［和局］ hé, jú〔動〕(試合や碁などで)引き分けになる. 〔名〕(héjú) ① 引き分け. ドローン·ゲーム. 〈三盘棋却有两盘是～〉3局のうち2局は持碁である. ② 平和な局面.

［和剌］ héla〔動〕(旧) 人の話·行為などに調子を合わせる. 〈我～不上〉私は調子を合わせることができない; (《金瓶梅·73》).

［和乐］ hélè〔形〕仲むつまじい. 楽しい. (書) ☞ '和乐 héyuè'

［和鸾］ héluán〔名〕(書) 昔、車に掛けた鈴; 車の前の供回りの人が寄りかかる横木(軾)に掛かった鈴を '和' といい、ながえの横木(衡)に掛かった鈴を '鸾' という. 〈升车则闻～之声〉車に乗れば車に掛けた鈴の音を聞く; (《青史子》).

［和啰槌］ héluóchuí〔名〕(旧) 物請いが '莲花落' を歌うときに拍子を取るために用いる拍子木の類. 〈寻常～不曾收拾得一个〉ふだんから '莲花落' の一つもたたくことを覚えていない; 物請いをやる技もない. 最も簡単な暮らしの道すら身についたものはなかったの意; (《警世·37》).

［和啰］ héluo〔形〕(旧) 騒々しいさま. 〈众客睡不像意, 口里～埋怨〉多くの客は満足に寝られず、口々に文句を言った; (《二拍·39》).

［和煤］ héméi〔名〕黄土と石炭の粉をまぜたもの; 水でこねて、たどんにする.

［和眉善目］ héméi shànmù〔熟〕穏やかで友好的なさまのたとえ. 〈他静静地站在大青驴左对面, ～地看着它〉彼は静かに大青驢の左の向かい側に立ち、穏やかで友好的にそれを見ていた.

［和美］ héměi〔形〕むつまじい. なごやいでいる. = '和好〔形〕' (書) 〈夫妻感情很～〉夫婦の仲はとてもむつまじい. 〈他们两口子过得和和美美的〉彼ら夫婦はむつまじく暮らしている. 〈两个夫妻正～〉夫婦二人は仲むつまじくしている; (《琵琶記·12》).

［和密］ hémì〔形〕親密である. 仲がぴったりしている. (書)

［和面酒］ hémiànjiǔ〔名〕(方) 仲直りのために飲む酒; 四川. 〈我这次请你下山与总指挥喝个～〉今回はあんたに山をおりてもらって総指揮官と仲直りの酒を飲んでもらいたい.

［和鸣］ hémíng 〔動〕音楽や歌の声調が合う.

［和睦］ hémù 〔形〕仲むつまじい. 〈家庭～〉家庭が円満である. 〈弟兄～〉兄弟仲がいい. 〈和妻子～相処〉妻とむつまじく生活をともにする. 〈妯娌～〉兄弟の嫁たちが仲むつまじい; (《醒世・2》). ［～相安］仲よく平穏に暮らす. 〔名〕親睦. 和解. 〈民族～〉民族の和解.

［和南］ hénán 〔動〕合掌して礼をする.

［和闹］ hénào 〔動〕一緒になって騒ぐ. 集まって騒ぐ. 〈众人都～着, 正在那里分豁不开, …〉皆はわいわい騒いでおり, ちょうどらちが明かないでいると, …; (《醒世・33》).

［和暖］ hénuǎn ＝'暖和〔形〕' 〈这里在先是没有这么～〉ここは昔はこんなに暖かくなかった; (《魯・吶・鴨》). 〈此时天气～, 又没几层衣服〉ちょうど気候も暖かく, 薄着をしていました; (《醒世・3》).

［和盘］ hépán 〔副〕大皿ごと. (喩)いっさいがっさい. 洗いざらい. 〈那可恨的小王将我的事～告诉了她〉あのいまいましい小王が私のことを洗いざらい彼女に告げた. 〈包公便将上京会试, 路途遭劫, 毫无隐匿, ～说出〉包公は都へ会試を受けに行くこと, 途中ひどい災難に遭ったことを, 少しも隠すことなくすべてしゃべりました; (《三俠・4》). ［～托出］〔成〕☞ 〔字解〕⑤; (《警世・2》). (例)〈他把草稿、抄写稿、复印稿, ～, 都交给了老王〉彼は草稿・書き写した原稿・複写した原稿をいっさいがっさい老王に渡した. (例)〈王和这次是～, 彻底坦白〉王和は今度は何もかもみな白状した. (例)〈若再当堂～, 岂不败坏了小姐名节?〉もし法廷で洗いざらいぶちまけたなら, 小姐の名節を損なわせてしまうではないか; (《三俠・36》). (例)〈你却～, 都把与大儿子了〉あなたはそっくり全部をみな長男にお与えになられた; (《古今・10》).

［和平］ hépíng 〔名〕① 平和. 戦争のない状態. 〈持久～〉平和を維持する. ［～堡垒］平和のとりで. ［～保障］平和の保障. ［～兵］平和な時代に服役した軍人. ［～倡议］平和の提唱. ［～抵抗］非協力抵抗. ［～队］平和部隊. ［～鸽］平和のハト. ［～攻势］平和攻勢. ［～公约］平和条約. ［～共处］ 1) 平和共存する. 2) 皆が仲よくやっていくこと; 俗語. (例)〈我不想和他们～〉私は彼らと仲よくやっていこうとは思わない. 3) 平和共存. (例)〈～五项原则〉平和共存五原則; 主権・領土の保全の相互尊重, 相互不可侵, 相互内政不干渉, 平等互恵, 平和共存の五つ. ［～过渡］平和移行; 暴力革命によらず, 議会主義革命により, 社会主義的政権を樹立する方式. ［～环境］平和な環境. ［～会议］平和的会議. ［～解决］平和的解決. ［～竞赛］平和競争; 旧ソ連が平和共存の対外政策の裏付けとして打ち出したもの. ［～局势］平和な状態にある情勢. ［～空气］平和の空気. ［～力量］平和勢力. ［～利用原子能］原子力の平和利用. ［～麻痹］何事もないために気に緩みがでること. ［～民主］平和と民主. ［～欺骗］平和の見せかけ. ［～使者］平和の使者. ［～事业］平和事業. ［～谈判］和平会談. 和平交渉. (例)〈～破裂〉和平交渉が決裂する. ［～团结］平和と団結. ［～外交］平和外交. ［～舞］(体)ダンシング・ピース; 舞踏. ［～协商］平和的な話し合い. ［～锈］解放後の幸せな生活で身についた否定的な考え方. ［～演变］平和的逆行; 社会主義が資本主義に変質すること. ［～愿望］平和への願い. ［～战略］(軍)平和戦略. ［～战线］平和戦線. ［～中立政策］平知中立政策. ［～主义］平和主義. ［一者］平和主義者. 非戦論者. ［～姿态］平和のゼスチャー. 〔注〕1) '平和' は形容詞. 2) '的' を必要とせず '和平生活' 〔平和な生活〕、'和平环境' 〔平和な環境〕のような連語を作る. ［世界～］世界の平和. ② 講和. 〔形〕① 平和である. 〈世界应该～〉世界は平和であるべきだ. 〈～利用原子能〉原子力を平和的に利用する. ② 穏やかである. 和らいでいる. 温和である. 猛烈でない. ＝'温和' (圖)〈药性～〉薬性が穏やかである. 〈车站旁的当地妇人多显得～而纯良〉駅のそばのこの土地の婦人は多く温和で純良さを現している. 〈斗争当然不能～进行〉闘争はもちろん穏やかに行うことはできない. 〈一家人和和平平地过日子〉家族がなごやかに暮らす.

［和齐］ héqí 〔動〕(書)心と力を一つにする.

［和棋］ héqí 〔動〕碁・将棋の勝負を引き分ける. 持碁になる.

［和契］ héqì 〔形〕(書)仲がよい. 〈且又和姐姐～, …〉しかも(だれもが)姉と仲よしなので, …; (《紅樓夢・49》).

［和气］ héqi 〔形〕①(性格・人柄・態度などが)穏やかである, 温和である. 人との折り合いがいい. おとなしい. (圖)〈对待客人很～〉客に対する応対が穏やかである. 〈他说话很～〉彼の話し方はとても穏やかだ. 〈张惠如～地笑道: …〉張恵如は穏やかにほほえんで…と言った. 〈这妈妈甚是～, 邻舍都喜他〉この(周)媽媽はとても温和な人柄だったので, 隣近所の人たちから好かれていた; (《醒世・14》). 〈此人～, 人称他为朱小二哥〉この方は温和な性格で, 人は朱小二哥と呼んでいます; (《清平・刎頸》). 〈那刘君荐极是为人～, 乡里见爱〉その劉君薦は人間が穏やかで, 里の人たちに好まれていた; (《京本・15》). ［～话儿］穏やかな話. ［～平心］温和で心が穏やかである; (《紅樓夢・48》). ［～生财］〔成〕えびす顔は福の神; 旧時, 商人の心掛けをいう. ［～幽娴］おとなしくてしとやかである. 穏やかでしとやかである; (《兒女・13》). ［～致祥］〔成〕和気が吉祥を招く. 穏やかな態度は喜び事を招く. 笑う門には福来たる; (《兒女・40》). ②＝'和睦〔形〕' (圖)〈他们彼此很～〉彼らは互いにとても仲むつまじい. 〈妯娌～〉兄嫁と弟嫁が仲むつまじい; (《清平・快嘴》). 〔名〕和気藹々とした雰囲気. 仲むつまじい気分. なごやかな気分. 〈咱们别为小事儿伤了～!〉私たちはささいなことで仲むつまじい間柄を損ねてはいけない.

［和洽］ héqià 〔形〕(心が)とけ合っている. (圖)〈他们虽然来自各地, 但相处得很～〉彼らは各地からやって来たのだが, 仲よくとけ合っている.

［和亲］ héqīn (旧)〔動〕和親を行う; もともと漢民族王朝と四周の少数民族, あるいは少数民族間で姻戚関係を結ぶこと. 〈送公主去～〉公主の, 和親のための輿入れを送って行く. 〔名〕和親; 〔搞～〕. ［～政策］和親政策.

［和…全…］ hé…quán… (白)…さえも. ＝'连…都…' 〈老去和头全换却, 少年眼也拟椀(剜)将〉年老いた者は頭すら取り除き, 少年に関しては目さええぐりとろうとする; (《變文・地獄》).

［和劝］ héquàn 〔動〕(白)仲直りさせる. 〈替你们～～〉あなた方を仲直りさせてあげます; (《紅樓夢・31》).

［和容悦色］ hé róng yuè sè 〔成〕態度が穏やかで親しみやすい. ＝'和颜悦色' 〈那凤姐却是～, …〉鳳姐の方はにこやかに親しみやすいようすで, …; (《紅樓夢・68》).

［和柔］ héróu 〔形〕(書)温順である. 〈以～自媚于上〉温順をもって上にこびる.

［和如琴瑟］ hé rú qín sè 〔成〕夫婦の仲のむつまじいこと; 《詩經・小雅・常棣》の '妻子好合, 如鼓瑟琴' から出た.

［和软］ héruǎn 〔形〕(態度や言葉遣いが)穏やかである. 〈态度～〉態度が穏やかである. 〈～的语调〉穏やかな口調.

［和善］ héshàn 〔形〕穏やかである. 人なつこい. 気がやさしい. (圖)〈脸上带着一种诚恳、～的神态〉顔に誠実な穏やかな表情を浮かべている. 〈那个～的农民给他水喝〉その心やさしい農民は彼に水を飲ませてやった. 〈～地笑了一下〉人なつこくにこっと笑った. 〈她却忽然变得～了起来〉彼女は急にやさしくなってきた. 〈统治阶级为了维持自己的统治, 有时也会装出一副～的面孔来欺骗人民〉統治階級は自己の統治を維持するために, 時には穏やかな面立ちを装って人民を欺く.

［和上］ héshang ＝'和尚' 〈～救我!〉和尚さま助けて; (《冥祥記》).

［和尚］ héshang 〔名〕僧侶. 和尚. 〈请～来〉お坊さんに来てもらう. 〈从大厅上传来～念经的声音〉大広間から僧侶の誦経の声が聞こえてきた. ［～不亲, 帽儿亲］〔諺〕和尚とは親しくないが, 同じような職業で親しい関係にある; 同業の者は最も親しい. 同じ事をやる者はお互いに仲よくすべきだ; 河南のことわざ. ［～菜］(植)ノブキ. ［～吃八方］〔諺〕坊さんは八方を食う. (喩)いたるところでうまいことをする; (《官場・34》). ［～打伞］〔歇〕和尚が傘をさす. (喩)和尚には髪がない, また傘をさしているから天が見えない. '无法(发)无天' 〔法もなければ天もない〕無法で恐れを知らない. あばれん坊であること. ［～戴个道士帽——假装糊涂］〔歇〕和尚が道士の帽子をかぶる——とぼける. (例)〈咱们有话说明处, 你不要～!〉今, 事をはっきりさせようとしているところだからとぼけるのはやめろ. ［～的木鱼——老挨敲打］〔歇〕和尚の木魚——いつも打たれる. (喩)いつも人に皮肉られている. ［～跟着月亮走——也借他点光儿］〔歇〕和尚が月と歩く——月も和尚の頭の光を少し借りる. (喩)おかげをこうむる; '借光' から. ［～见钱, 经也卖］〔諺〕坊さんが金を見たら, 経も売る. ［～炕］(方) '后山炕' のなまったもの; 〔北京〕. ［～领］和服式の襟. ［～卖弥陀］〔諺〕和尚が阿弥陀様を売りとばす. (喩)だれでも金に詰まると何でもやりかねない. ［～庙］お寺. 仏寺. ［一里借梳子］〔歇〕お寺でくしを借りる. (喩)('摸错门了' と続き)おかど違いの願い. 相手を間違う. 木に登って魚をとろうとする. (例)〈向他那么吝啬的人求帮告贷, 岂非～, 难以如愿〉あんなけちな彼に, 助けてください, 借してくださいと言うのは和尚にくしを借りるようなもので, できる相談ではない. ［～寺］お寺. 仏寺. ＝'和尚庙' ［一对尼姑庵］〔歇〕お寺と尼寺が向かいあっている. (喩)('没事也有事' と続き)情況が妙だと変に勘ぐられる. ［一借篦梳］〔歇〕寺でくしを借りる. (喩)('行错路' と続き)見当違い. ［～头］ 1) 坊主頭; 俗語. ［一上放青果］〔諺〕坊主頭にオリーブの実をのせる. (喩)たいそうやりにくい仕事のたとえ. 2)(方)(植)キキョウの別名; 〔北京〕. 3)(方)ウシの寛骨の前の縁の肉; 〔北京〕. 4)(方)自動車のギヤ; 〔北京〕. ［～拖木头］〔歇〕和尚が材木をひきずる. (喩)('做出了寺' と続き)寺を造りあげる; '寺' を '事' に掛けて, 事をしでかす, たいへんな事になるの意; (《西遊・83》). ［～无儿孝子多］〔諺〕和尚に子がないのに孝子が多い; 子がなくとも世話をする人はいる. (喩)運のよい人は人が助けてくれるもの; (《紅樓夢・85》). ［～要钱, 经也卖］〔諺〕坊さんでも金がいるとなると経まで売る. ［～在, 钵盂在］〔諺〕1) 和尚のいる所には必ず '钵盂' 〔はち〕がある. (喩)地位があるところには権力がある. 2) 和尚がいるのか '钵盂' があるのかわからない. (喩)だれが生きていてだれが死んでいるのかわからない. ［～置梳篦］〔諺〕和尚がくしを買う. (喩)無用のことをいう; (《避暑錄話》). ［当一天～, 撞一天钟］〔諺〕一日和尚になり, 一日鐘をつく. (喩)その日その場をごまかす. ［一个～挑水吃, 两个～抬水吃, 三个～没水吃］〔諺〕和尚が一人なら自分で天びん棒で担ってきて水を飲む, 和尚が二人だと二人でかついできて飲む, 和尚が3人だと水を飲めない始末となる; 人が多いと互いに譲りあって働かない.

[和身] héshēn〔副〕体ごと．体全体で．<～一扑>どんと体にあたりする．<洪教头措手不及，就那一跳里，～一转>洪教頭は棒を受けきれず，跳んで体ごと一回転した；（《水滸・9》）．

[和声] héshēng〔名〕㊥ハーモニー．和声．[～法]和声法．[～式]ハーモニー式(の)．[一爵士乐]クール・ジャズ．[～学]和声学．

[和声悦色] héshēng yuèsè〔熟〕言葉が穏やかで柔和な表情である．<张教授～的说，声音不大而个个字说的清楚好听>張教授は温和な声と柔和な表情で話し，声は大きくなく，ひとつひとつの言葉をはっきりと聞きやすく話すのだ．

[和胜] héshèng〔動〕㊫病気が治り，元気になる．<若使阿姨因此～，愿诸佛令此花竟斋不萎>もし，このために母の病を治してくださるのでしたら，どうか仏たちよ，この花を祭祀さいが終わるまでなえさせないでください；（《南史・齊武帝諸子傳》）．

[和事] héshì〔動〕①和解する．[～不表理]〔諺〕問題が解決しさえすれば，だれが正しかったか，だれが間違っていたかは言わない．②（hé，shì）争いを調停する．事情を聞いていさかいの仲裁をする．<过天我替你俩和和事>後日，おまえたちのために，（事情を聞いて）いさかいの仲裁をしてやろう；（《官場・32》）．<此事幸亏～的天子，才化为乌有>この件は幸いにして仲をとりもった天子のおかげで，やっと烏有うゆうに帰した；（《三俠・22》）．[～老] 1)仲裁人；特に何でも仲裁する人．まあまあ居士こじ．㊞<做照例的～>いつものように仲裁役になる．㊞<这件事关系到原则，我们不能做～>このことは原則とかかわってくるので，私たちが仲裁人にはなれない． 2)善人．

[和数] héshù〔名〕①㊫数の和．＝'和' ②㊝サム．[～存储器]サム・ストレージ．[～读出]サム・リード・アウト．＝'总数读出' [～校（jiào）验]サム・チェック．[～输出]サム・アウト・プット．

[和水涂料] héshuǐ túliào〔連〕水性塗料．水性ペイント．

[和顺] héshùn〔形〕①穏やかである．従順である．㊞<什么时候脸上都是和和顺顺的，从没见他发过脾气>いつでも顔はたいへん穏やかなようで，いまだかつて彼がかんしゃくを起こしたのを見たことがない．<要推翻旧世界，就不能做一个～的良民，而应成为一个无畏的战士>古い社会をひっくりかえすには従順な良民であってはいけない，恐れを知らぬ戦士にならねばならない．②㊐仲むつまじい．<强逼他成亲，到底也不～，此事一发不可>むりに結婚を迫ったとて，結局仲がしっくりいかないのだから，この件はいよいよもって難しい；（《警世・11》）．<夫妻～，自此无话>夫婦は仲むつまじく，これより後は特にお話するようなことはありません；（《古今・18》）．

[和说] héshuō〔動〕和解させる．仲裁する．とりなす．

[和随之珍] hé suí zhī zhēn〔成〕世の中の珍しい宝物；'和'は和氏かしの璧へき，'随'は隋侯の珠を指す．ともにこの上ない珍宝．＝'和氏之璧，隋侯之珠'

[和谈] hétán〔名〕和平交渉．＝'和平谈判'；㊧．<举行～>和平会談をする．[～代表]和平交渉の代表．〔動〕和平交渉の談判する．

[和碳] hétàn〔名〕浸炭．滲炭しんたん．

[和糖饼] hétángbǐng〔名〕'月饼'のうち，もっとも簡単なもの；白砂糖，ウリの実，漬けた青ウメなどを入れる．

[和田草] hétiáncǎo〔名〕㊝ワダソウ．

[和调] hétiáo〔動〕①㊫調和する．<仇虎到了林中，忽然显得异常～>仇虎は林の中に入ると，突然ことのほかしっくりとけこんだようだ．②㊄（言葉・行動を）人にあわせる．人の言いなりになる；㊞．③㊐保養する．養生する．

[和同] hétóng〔形〕①㊐一緒になる．<再后有事，～商议>後で何かあれば，共に相談する；（《水滸・33》）．②㊫世俗に一体化して異を唱えないこと．＝'和光同尘'

[和头] hétóu〔名〕棺の前後両端；時には前部．

[和婉] héwǎn〔形〕㊫（言葉遣いが）穏やかで婉曲えんきょくである，やわらかい．<～相劝>穏やかにやわらかく忠告する．

[和为贵] hé wéi guì〔連〕和を貴しとする．和が肝心；（《論語・學而》）．

[和味] héwèi〔動〕調味する．[～料]調味料．〔名〕㊄美味；ちょっとした食べ物について．＝'佳味'，'美味'；㊞．

[和文] héwén〔名〕日本文．和語．和文；日語．

[和息] héxī〔動〕①（原告被告が）和解する．<鲜于太守准了～>鮮于太守は和解を認めました；（《警世・18》）．②㊐仲裁する．仲をとりもつ．おさめる．<总要挽出人来替你们～的>なんとか人に頼んで，皆さんのために仲裁してもらわないといけない；（《官場・51》）．<我打量你是劝架，给人～事情>私はあなたさまがけんかの仲裁をし，事をまるくおさめてあげなさったのかと思いましたよ；（《三俠・4》）．

[和稀泥] hé xīní ☞'和稀泥（huò xīní）'

[和弦] héxián〔名〕㊥協和音．和音．和弦．コード．<弦上颤动起一片微弱的～>弦にかすかなハーモニーがかなでられている．〔動〕弦楽器の弦の調子を整える．

[和祥] héxiáng〔形〕穏やかで親切である．安らかである．気持ちがやわらいでいる．㊞<～的容貌>安らかな面持ち．

[和协] héxié〔名〕（国家間の）協定，協約，取り決め．〔形〕＝'和谐①' <与虫声～>虫の声と調和する．

[和谐] héxié〔形〕①やわらいでいる．なごやかである．調和がとれている．融合している．㊞<音调～>音調が調和している．<这张画的颜色很～>この絵の色彩はよく調和している．<～的语调>よく整った口調．<～的气氛>やわらいだムード．<非常～幸福的家庭>とてもなごやかで幸福な家庭．<组成一个十分～的整体>十分に調和のとれた一つの整合体につくる．㊟'谐和'と語形を変えても同じ．五四時代の文学作品によく用いられているが，現在は'和谐'の方が普通．②㊐むつまじい．<今夜～，犹自疑猜>今夜むつまじくしても，なおほんとうかと疑う；（《王西廂・4・1》）．〔名〕諧調かいちょう．ハーモニー．[～点]ハーモニック・ポイント．

[和煦] héxù（又）héxǔ〔形〕㊫暖かい．＝'温暖' <～的阳光>暖かな陽光．<阳光～地抚着他的脸颊>日ざしが暖かく彼のほほをなでる．[春风～]春風が暖かい．

[和血] héxuè〔動〕（中医）血液の運行を順調にする．

[和逊] héxùn〔動〕㊫温和でへりくだる．<鬼反～，求复庙>幽霊はかえって温和でへりくだり，廟びょうを修復することを求めた；（《小說》）．

[和雅] héyǎ〔形〕㊫穏やかで上品である．優雅な．<荷～兮感甘羞>優美(な音楽)をかたじけなくし，感謝してもてなしにあずかる；（《柳毅》）．

[和颜悦色] hé yán yuè sè〔成〕表情がにこやかなさま．態度が穏やかで親しげである．<老舍这个人脾气很好，说话待人总是～的>老舎は人柄がとてもよくて，話をしたり人に接したりするとき，いつもにこにこしていた．<后又见老爷～的出脱他的罪名，与他作主，放了心了>後にお役人が穏やかな顔つきで，自分が罪名を免れるようにとりはからってくれるのを見て，ひと安心しました；（《三俠・9》）．

[和一] héyī〔動〕㊫心を同じくする．<国内～>国内心を一つにしている．

[和衣] héyī〔動〕衣服を着たまま．服を脱がず．服ごと；多く，眠るとき；[不完]．<戴上口罩，～躺在铺上>マスクをして，服を着たまま布団の上に横たわった．<他含糊地答应着，已经走到床前～倒下来了>彼はいいかげんに返事をすると，もう床のところに行って服のまま横になった．<～上床睡了>着物を着たままでベッドに上がって眠った；（《醒世・13》）．<觉得酒力湧上，～就寝>酒がまわってきたので，服を着たまま寝ました；（《古今・32》）．[～而睡]〔成〕服を着たまま寝る；（《醒世・19》）．[～而卧]〔成〕☞[字解]⑤．㊞<包公见帐钩挂起，游仙枕已安放周正，暗暗合了心意，便上床～>包公は天幕のつり手をかけ，'游仙枕'がすでにきちんと置かれているのを見ると，ひそかに気に入り，すぐに床に上がり，服を着たまま横になった；（《三俠・27》）．[～偃卧]衣服を着たまま眠ること．㊞<荆公长吁短叹，～，不能成寐>荊公は青息吐息で，服を着たまま眠ったが，とても寝つけない；（《京本・14》）．

[和议] héyì〔名〕和議．講和の交渉．<倡导～>和議を提唱する．<提出～>和議をもち出す．

[和易] héyì〔形〕㊫穏やかで人なつっこい．近づきやすい．[～近人]〔成〕穏やかで近づきやすい．

[和音] héyīn〔名〕①㊥ユニゾン．②㊝加音．

[和约] héyuē〔名〕㊙平和条約．＝'和平条约' <缔结～>平和条約を締結する．〔動〕㊫和解する．仲よくする．和睦わぼくを約束する．<西国人来～>西洋人が和睦を求めて来ました．

[和乐] héyuè〔名〕㊫心やわらぐ音楽．☞'和乐 hélè'

[和悦] héyuè ＝'和蔼' <～的表情>穏やかな表情．<～而潇洒的神气>穏やかであかぬけた面持ち．

[和运] héyùn〔名〕㊙平和運動．＝'和平运动'

[和战] hézhàn〔名〕和するか戦うか．和戦．<～问题>和戦の問題．

[和衷共济] hé zhōng gòng jì〔成〕心を合わせ助け合う．＝'同心协力' <让我们大家～，共同来完成这一艰巨的任务>我々みんなで心を合わせて助け合い，みんなでこの困難な任務を完遂しよう．<～地讨论救济的方法>一致協力して救済の方法を討論する．

[和众] hézhòng〔形〕㊫人と和す．人との付き合いがいい．

[和装] hézhuāng〔名〕和装．和服装．

[和总] hézǒng〔副〕㊄合計して．すべて．みな．＝'全部'；㊞．<～有多少？>みなで幾つあるか．

[曷]

hé ①どうして．なぜ．＝'怎么'，'何' <～以云无？>どうして無いなどと言うのですか；（《任氏》）．②いつ．＝'何时' ③なに．＝'什么' <～令不行？>なんの命令が行われないのか．④〔名〕姓．

[曷不戮力] hé bù lù lì〔成〕どうして力を合わせないことがあろうか．<今仇在目前，吾姊妹～击之！>今，敵が目の前にいるのだから，私たち姉妹はどうして力を合わせないことがあろうか；（《醒世・4》）．

[曷故] hégù〔代〕㊫なぜ．＝'何故'

[曷克臻此] hē kè zhēn cǐ〔連〕㊫どうしてこのようにまでなろうか．こんなことになるはずはない．

[曷胜] héshèng〔副〕㊫非常に．<～诧异>非常に驚く．

[饸] hé 〔饸饹〕(héle)〔名〕ソバ粉・トウモロコシ粉にニレの砕いた皮をつなぎに入れて、ところてん式に棒状に押し出した食物で、日本のそばに似て、煮て食べる．＝'河漏'〈轧～〉同上を作る．〈～床子〉(-chuángzi) 同上を作るのに用いる道具．〈～面〉(-miàn) ㊄ジャガイモの粉などをつぶして長い棒状にし、煮て食すもの．〈荞面～〉ソバ粉で作った'饸饹'．

[阁㊀] hé ①＝'阖①'〈～署务要小心〉すべての部署は注意しなければならない；(«三侠·39»)．②〔名〕姓．∥㊁ gé
〔阁第〕hédì ＝'阁府'
〔阁府〕héfǔ〔名〕㊗ご家族(の方々)．
〔阁家团圆〕hé jiā tuán yuán〔成〕一家団らん．
〔阁眼〕héyǎn〔名〕㊄休むこと．休み；㊎．〈他忙了一天，一直没～〉彼はまる一日ずっと働いて、ちっとも休まなかった．

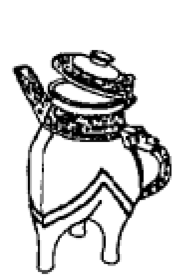
[阂] hé 隔たっていて通じない．滞る．ふさがる．〈隔～〉みぞ．隔たり．

[垎] hé 地面・土が干からびてかたくなる．

[籺] hé コメやムギのぬかの中の粗くず・ごみ．

[盍](盇) hé ①どうして(…し)ないのか．(…し)てみたらどうか．＝'何不'〈～往观之？〉なぜ行って見ないのか．〈主公～早为计？〉殿にはなぜ早々に計を立てられませぬか；(«三國·19»)．②〔名〕姓．
〔盍各言尔志〕hé gè yán ěr zhì〔成〕どうしてそれぞれ自分の考えを言わないのか；(«論語·公冶長»)．
〔盍簪〕hézān〔動〕㊗集まる．㊙朋友が集まる．〈幸倾盖于穷途，缔～于荒店〉旅の途上で知り合うことができ、粗末な宿で友人の契りを結んだ；(«古今·16»)．

[盉] hé ①古代、酒の燗に用いる銅器の名；3本脚あるいは4本脚．②(五つの)味を程よくとりあわせる．


盉

[荷㊀] hé ①ハス．②〔名〕'荷兰'〔オランダ〕の略称．③〔名〕姓．∥㊁ hè
〔荷瓣儿〕hébanr〔名〕㊄きんちゃく；北京．〈小针儿扎的花～〉刺しゅうの模様のきんちゃく．〔～酥〕㊄菓子の一種；皮はさくさくとした歯ごたえで、餡にはつぶしたナツメを用いる．形は平たくて楕円形である；北京．
〔荷包(儿)〕hébao(r)〈又〉hébāo(r)〔名〕①きんちゃくの類．袋物．小さい財布．〈被谁欺骗，把～掏光了〉だれかに小銭入れをだまし取られた．〈不要说不会生发，就是有几文钱在～里，闲时买瓜子嗑，买糖吃〉金もうけできないのは言うまでもなく、たとえ何'文'か財布の中にあったとしても、暇な時にスイカの種を買ってかじったり、飴を買って食べたりするしまつです；(«醒世·3»)．②ポケット．〔～蛋〕1)ポーチドエッグ．目玉焼き．2)山西省で朝食にとる卵料理をいう；卵の白身で黄味を包み、ハスの葉を二つ折りにしたような形にしたもの．〔～豆〕㊇ライマビーン．ベニハナインゲン．〔～花〕㊇カホウカ．カルセオラリア．＝'蒲包花'〔～里脊〕ブタひれ肉．〔～藤〕㊇ツルコマクサ；カラクサケマン科(ケシ科)．〔～鱼〕㊈ゲンロクダイ．
〔荷苞蕨〕hébāojué〔名〕㊇ヒメエボシシダ；ヒメウボシ科．
〔荷苞牡丹〕hébāo mǔdan ＝'荷包牡丹'〔連〕㊇ケマンソウ．
〔荷池〕héchí〔名〕ハス池．
〔荷盾〕hédùn ＝'荷兰盾'(☞'荷兰')
〔荷尔蒙〕hé'ěrméng ＝'荷儿蒙'〔名〕㊥㊓'激素'〔ホルモン〕の旧称．〈促进人体长高的～〉人間の体長が高くなるように作用するホルモン．〔～剂〕ホルモン剤．
〔荷风兰〕héfēnglán〔名〕㊇ホソバウンラン．
〔荷梗〕hégěng〔名〕ハスの茎．
〔荷花(儿)〕héhuā(r)〔名〕㊇①ハスの花．〔～饼〕㊐コムギ粉をこね、薄く油をひいて焼いた食品；ハスの葉のような丸い形のもの、またはハスの花びらを入れて作ったもの．㊎〈等着要吃～〉'荷花饼'を食べようと待っていた；(«金瓶梅·11»)．〔～大少(shào)〕〔成〕軽薄な少年をいう；'大少'は'大少爷'〔～糕〕㊄杭州などでつくられる菓子の一種；コメの粉に砂糖を加えてつくる．〔～里东西〕㊐きわめて容易に手にはいる品物．〔～虽好，也要绿叶扶持〕〔諺〕ハスの花は美しいが、やはり緑の葉の助けが必要．人は他人の助けが必要．＝'牡丹虽好，全仗绿叶扶持'〔～舞〕ハスの花の踊り．②ハス．〔～池〕〔～塘〕ハス池．＝'荷塘'〔～箭〕まだ固いハスのつぼみ．〔～美人蕉〕㊇オランダダンドク．〔～玉兰〕㊇タイサンボク．
〔荷兰〕Hélán〔名〕㊥オランダ；国名．〔～白镴〕㊒ダッチ・ピューター．〔～翅摇〕㊇シロツメクサ．〔～豆〕㊇エンドウ．〔～盾〕オランダ・ギルダー；通貨の単位．＝'荷盾'〔～防风草〕㊇パースニップ．〔～黄铜〕㊒ダッチ・メタル．〔～金〕㊒ダッチ・ゴールド．〔～菊〕㊇ユウゼンギク．〔～奶牛〕㊛ホルスタイン．〔～芹〕㊇パセリ．〔～乳牛〕㊛ホルスタイン．〔～石竹〕㊇アンジャベル．〔～式拱〕㊓ダッチ・アーチ．〔～鼠〕㊛モルモット．〔～薯〕㊄ジャガイモ．＝'马铃薯'；㊍．〔～水〕㊄サイダー．ソーダ水；㊍．〔～榆〕㊇オランダニレ．〔～语〕オランダ語．〔～种奶牛〕㊛ホルスタイン．〔～猪〕㊛モルモット．＝'豚鼠'
〔荷莲〕hélián〔名〕㊇ハス．＝'芙蕖'
〔荷莲豆〕héliándòu〔名〕㊇ヤンバルハコベ．ネバリハコベ；ナデシコ科．〔～景天〕ケマンネングサ．
〔荷钱〕héqián〔名〕ハスの葉の若芽．
〔荷青花〕héqīnghuā〔名〕㊇ヤマブキソウ．
〔荷箬〕héruò〔名〕㊄干したハスの葉；食品を包むのに用いる；㊍．
〔荷塘〕hétáng〔名〕＝'荷花塘'(☞'荷花(儿)②')
〔荷荇凫鹭〕hé xìng fú lù〔熟〕ハス・アカザ・カモ・サギ；水辺で生きているものの総称；(«紅楼夢·17»)．
〔荷叶〕héyè〔名〕①ハスの葉．〈他便拿块～包了来家，递与母亲〉彼はハスの葉で包んで家へ持ち帰り、母に渡した；(«儒林·1»)．〔～包铁钉〕〔諺〕ハスの葉で釘を包む．㊙包んでもすぐに破れてしまって用をなさない．〔～边〕ひだ飾り．フリル．〔～机〕レースを作るミシン．〔～饼〕コムギ粉を練って薄くのばして焼いたもの．中におかずを入れ、四つに折って食べる；ハスの葉の形に似ているのでこの名がある．〔～凝珠，唔够东风一浪〕〔諺〕ハスの葉の露は東風が一度吹けばひとたまりもない；はかない物の形容．〔～肉〕ブタ肉を薄く切り、コメの粉を加え、しょうゆ・酒・みりんなどをしみこませ、ハスの葉で包んで蒸したもの．〔～粥〕ハスの葉のよい香りをつけたかゆ．②㊥㊇荷葉．③㊄民間曲芸の一つ；歌いながら鐃鈸をたたく；四川．
〔荷衣〕héyī〔名〕㊗①ハスの葉で作った着物；隠者などの着るだぶだぶな衣服．②ハスの葉．
〔荷月〕héyuè〔名〕旧暦6月を指す．

[齕] hé (物をかむときに)上下の歯をかみ合わせる．

[核㊀](④⑤覈) hé ①(～儿)〔名〕さね．〈桃～〉モモの実の核．②〔名〕'核'に似たもの．〈细胞～〉細胞核．〈原子～〉原子核．③〔名〕特に原子核・原子心を指す．〈～能〉☞語彙．〈～武器〉核兵器．④詳しく対照する．考察する．〈～算〉☞語彙．〈审～〉審査する．⑤ムギぬかの中のくず．＝'籺 hé' ⑥〔名〕(積分方程式の)核．∥㊁ hú
〔核办〕hébàn〔動〕詳細に調査処理する．
〔核半径〕hébànjìng〔名〕㊊原子核半径．
〔核保护伞〕hé bǎohùsǎn〔連〕核のかさ．〈接受着美国的～〉アメリカの核のかさのもとにある．
〔核爆炸〕hébàozhà〔名〕㊊核爆発．〔～能量〕核爆発エネルギー．
〔核部队〕hébùduì〔名〕㊍①核部隊．②核戦力．＝'核力量'
〔核裁军〕hécáijūn〔名〕核軍縮．
〔核查〕héchá〔動〕検査する．検証する．吟味する．〈～出一处运算的错误〉演算の誤りを一か所調べ出した．〈审计小组～了这家工厂的固定资产〉会計監査小委員会がこの工場の固定資産を検査した．〔名〕①検査．検証．吟味；㊀．②㊍査察．〔～手段〕査察手段．
〔核常数〕héchángshù〔名〕㊊核定数．〔原子～〕同上．
〔核场〕héchǎng〔名〕㊊核力の場．
〔核尘〕héchén〔名〕核の灰．死の灰；放射性塵埃．〈～泄漏，污染全世界〉死の灰が漏れ、全世界を汚染する．
〔核斥力〕héchìlì〔名〕㊊核斥力．
〔核冲突〕héchōngtū〔名〕(核大国間の)核問題における衝突．
〔核重排列〕hé chóngpáiliè〔連〕㊊原子核の再配列．
〔核磁共振〕hécí gòngzhèn〔連〕㊊核磁気共鳴．
〔核磁铁〕hécítiě〔名〕㊊核磁石．
〔核磁子〕hécízǐ〔名〕㊊核磁子．
〔核打击〕hédǎjī ＝'核突击'〔～手段〕㊍核攻撃手段．
〔核代〕hédài〔名〕㊊原子核の寿命．
〔核弹〕hédàn〔名〕㊍核爆弾．＝'核炸弹'
〔核弹头〕hédàntóu〔名〕㊍核弾頭．〔～导弹〕誘導核弾頭ミサイル．
〔核蛋白〕hédànbái〔名〕㊋核たんぱく質．
〔核导弹〕hédǎodàn〔名〕㊍核ミサイル．〔～基地〕核ミサイル基地．
〔核低〕hédī〔動〕㊏値引き方を検討する．〈价格方面，请贵公司再行～〉値段については、値引き方をもう一度ご検討ください．
〔核地雷〕hédìléi〔名〕㊍核地雷．
〔核电〕hédiàn〔名〕原子力発電．
〔核电池〕hédiànchí〔名〕㊊原子電池．
〔核电荷〕hédiànhè〔名〕㊊原子核電荷．
〔核电站〕hédiànzhàn〔名〕原子力発電所．
〔核定〕hédìng〔動〕審査し決定する．査定する．〈～税额〉税額を査定する．〈～库存限额〉残額を調査する．〔名〕査定；㊀．〔～编制装备表〕㊍装備定数表．〔～零件表〕㊍部品定数表．
〔核动力〕hédònglì〔名〕原子力．核動力．原子力推進．〔～船〕原子力船．〔～飞机〕原子力飛行機．〔～航空母舰〕〔～航母〕原子力空母．原子力航空母艦．〔～火箭〕原子力ロケット．〔～舰艇〕〔～舰只〕核推進艦．原子力艦艇．〔～军舰〕原子力軍艦．〔～潜艇〕原子力潜水艦．〔～卫星〕原子炉衛星．＝'核能卫星'〔～巡洋舰〕原子力巡洋艦．

H

〔核断〕 héduàn 〔動〕調査し断定・判断する.
〔核对〕 héduì 〔動〕(詳しく)照合する, 調べ合わせる, 引き合わせる, チェックする. (対照・調査して)確かめる. 〈～事实〉事実を確かめる. 〈～清单〉明細書をチェックする. 〈～帐目〉帳づらを照合する. 〈～数字〉数字を調べ合わせる. 〈～笔迹〉筆跡を調べ合わせる. 〈和原稿～〉原稿と照合する. 〈与底帐～〉原簿と照合する. 〈请再跟原本～一下〉もう一度原本にあたってください. 〔名〕照合. 調べ合わせ. チェック; 〔喩～〕. 〔～弹药数量〕㊥弾薬認証. 〔～符号〕㊥チェック・マーク. ＝'销号', '注销记号' 〔～卡片〕チェック・カード.
〔核夺〕 héduó 〔動〕調査して決定する. 公に決定する.
〔核讹诈〕 hé'ézhà 〔名〕㊥核による脅かし.
〔核遏止〕 hé'èzhǐ ＝'核遏制' 〔名〕㊥核抑止. 〔～理论〕核抑止論. 〔～力量〕核抑止力. 〔～战略〕核抑止戦略.
〔核发〕 héfā 〔動〕(審査のうえ)発給する. 〈～驾驶执照〉運転免許証を発給する. 〈许可证的申领和～〉許可証の申請と発給.
〔核反应〕 héfǎnyìng 〔名〕㊥核反応. 原子核反応. 〔～堆〕原子炉.
〔核飞机〕 héfēijī 〔名〕原子力航空機. ＝'原子能飞机'
〔核废料〕 héfèiliào 〔名〕使用済み核燃料.
〔核分裂〕 héfēnliè 〔名〕①㊥核分裂. 原子核分裂. 〔～反应〕核分裂反応. ②〔生〕(細胞)核分裂.
〔核辐射〕 héfúshè 〔名〕㊥原子核輻射線. 〔原子～〕同上. 〔～谱〕原子核スペクトル. ＝'原子核辐射谱'
〔核复〕 héfù ＝'核覆' 〔動〕㊥調査の上回答する.
〔核感应〕 hégǎnyìng 〔名〕㊥核誘導.
〔核工程〕 hégōngchéng 〔名〕㊥原子核工学.
〔核工业〕 hégōngyè 〔名〕原子力工業.
〔核攻击〕 hégōngjī 〔名〕㊥核による攻撃. 核攻撃. 核打撃. ＝'核突击' 〔～力量〕核攻撃力. 〔～手段〕核攻撃手段.
〔核果〕 héguǒ 〔名〕㊥核果. 石果. 〔～类〕核果類. 〔～木〕ツゲモドキ; トウダイグサ科.
〔核合成〕 héhéchéng 〔名〕㊥原子核融合. 〔～反应〕核融合反応.
〔核轰击〕 héhōngjī 〔名〕㊥原子核衝撃. 〔原子～〕同上.
〔核化〕 héhuà 〔名〕㊥コーリング.
〔核化学〕 héhuàxué 〔名〕原子核化学.
〔核黄素〕 héhuángsù 〔名〕ビタミンB_2.
〔核火箭〕 héhuǒjiàn 〔名〕㊥核ミサイル. 核ロケット.
〔核基地〕 héjīdì 〔名〕㊥核基地.
〔核计〕 héjì ＝'核算' 〈我们～好了〉私たちはきちんと見積もりができています. 〈站在这儿一～, …〉そこに立ってちょっと考えを巡らすると, ….
〔核价〕 héjià 〔動〕(売価・原価の)計算をする. (価格を)確認する. 正式に見積もる. 〔～员〕計算係. 〔名〕(売価・原価の)計算.
〔核减〕 héjiǎn 〔動〕調べて減らす. 審査軽減する. 〈～税额〉税額を審査軽減する.
〔核舰艇〕 héjiànzhī 〔名〕㊥原子力艦艇.
〔核胶片〕 héjiāopiàn 〔名〕㊥原子核乾板.
〔核结构〕 héjiégòu 〔名〕㊥原子核構造. 〔原子～〕同上.
〔核结合能〕 hé jiéhénéng 〔連〕㊥原子核結合エネルギー.
〔核竞赛〕 héjìngsài 〔名〕㊥核競争.
〔核矩〕 héjǔ 〔名〕㊥核モーメント. 原子核モーメント.
〔核聚变〕 héjùbiàn 〔名〕㊥核融合. 原子核融合. 〔～反应〕核融合反応.
〔核均势〕 héjūnshì 〔名〕㊥核均衡.
〔核可〕 hékě 〔動〕㊥調べたうえ認可する.
〔核可燃性〕 hé kěránxìng 〔連〕㊥核燃焼性.
〔核款〕 hékuǎn 〔名〕課金.
〔核扩军〕 hékuòjūn 〔名〕㊥核軍拡.
〔核扩散〕 hékuòsàn 〔名〕核拡散.
〔核力〕 hélì 〔名〕㊥核力.
〔核力量〕 hélìliàng 〔名〕㊥核戦力. ＝'核部队'
〔核粒子〕 hélìzǐ 〔名〕㊥核粒子.
〔核练〕 héliàn 〔形〕㊥緻密で能力がある.
〔核裂变〕 hélièbiàn 〔名〕㊥核分裂. 〔～产物〕核分裂生成物. 〔～反应〕核分裂反応. 〔～能量〕核分裂エネルギー. 〔～物质〕核分裂性物質.
〔核垄断〕 hélǒngduàn 〔名〕㊥核独占. 〈打破～〉核独占を打破する.
〔核门槛〕 héménkǎn 〔名〕㊥核の敷居.
〔核迷信〕 hémíxìn 〔名〕核万能の考え方.
〔核明〕 hémíng 〔動〕㊥細かく調べ明らかにする.
〔核膜〕 hémó 〔名〕①〔生〕核膜. ②〔植〕核膜.
〔核母舰〕 hémǔjiàn 〔名〕㊥原子力航空母艦.
〔核能〕 hénéng 〔名〕㊥原子エネルギー. 原子力. 核エネルギー. 〔～卫星〕原子炉衛星. ＝'核动力卫星'
〔核配合〕 hépèihé 〔名〕㊥核配合.
〔核批〕 hépī 〔動〕㊥審査許可する.
〔核破碎〕 hépòsuì 〔名〕㊥核の破砕. 〔原子～〕同上.
〔核潜艇〕 héqiántǐng 〔名〕㊥原子力潜水艦.
〔核球〕 héqiú 〔名〕〔天〕核球.
〔核儿钱〕 hérqián 〔名〕元手. 〈要～〉元手を切る.
〔核燃料〕 héránliào 〔名〕核燃料. 原子炉燃料. 〔～后处理〕〔～再处理〕核燃料再処理.
〔核染色〕 hérǎnsè 〔名〕〔生〕核染色.
〔核热能〕 hérènéng 〔名〕㊥核熱エネルギー. 第三の火.
〔核仁〕 hérén 〔名〕①〔生〕核. 細胞核. ②(果物の)芯.
〔核阮〕 héruǎn 〔名〕〔化〕核たんぱく質.
〔核散射〕 hésànshè 〔名〕㊥核散乱. 〔原子～〕同上.
〔核审〕 héshěn 〔動〕審査し決定する. ＝'审核' 〈～生产计划〉生産計画を審査決定する.
〔核实〕 héshí 〔動〕①調べて事実をつかむ. 事実を確認する. 実数を調べる. 〈～帐目〉帳簿と付き合わせて事実を調べる. 〈我们更加肯定了他～的问题〉我々は彼が調べて事実をつかんでいた問題をさらにはっきりと認めた. 〈运费先行估计后～支付〉運賃はとりあえず概算しておき, 後日実額を支払う. ②調べて事実であることがわかる. 〔名〕調査確認; 〔喩～〕. 〈这问题得到了～〉この問題は事実であると確認された.
〔核时代〕 héshídài 〔名〕㊥核時代. ＝'核武器时代'
〔核势〕 héshì 〔名〕㊥原子核ポテンシャル.
〔核事故〕 héshìgù 〔名〕核事故.
〔核试验〕 héshìyàn 〔名〕核実験. ＝'核武器试验' 〔大气层～〕大気圏内核実験. 〔地下～〕地下核実験. 〔外层空间～〕大気圏外核実験.
〔核衰变〕 héshuāibiàn 〔名〕㊥原子核壊変. 〔原子～〕同上.
〔核素〕 hésù 〔名〕㊥素核体. 特定核. ヌクレイン.
〔核酸〕 hésuān 〔名〕〔化〕核酸. 〔～酶〕ヌクレアーゼ.
〔核算〕 hésuàn 〔動〕①(数・額を)計算する, 精算する, 算定する, 査定する, 見積もる; 企業経営における審査・計算. 〈～成本〉原価を計算する. 〈资金～〉資金の見積もり. 〈统一～〉プールして計算する. 〈结合目前世界原料的降价, 加以～及对比, 作出合理价格〉各国の原料値下がりを考慮に入れ, 計算・比較のうえ妥当な価格を算出する. 〈快到上灯的时候, 他～这一天的流水帐〉火ともしごろが近くなり, 彼はこの日一日の出納簿をつけた. 〔～单位〕社会主義の下で各企業・人民公社においての独立採算単位; 1958年に人民公社が成立したときはそれ全体が一つの'核算单位'であったが, 1959年には公社, 生産大隊, 生産隊の三級所有制をとるようになり, 1961年の末ころより生産隊を基本的な'核算单位'とするようになった. 〔～员〕会計検査係. ＝'审帐员' 〔～制〕採算制. 〔经济～〕経済採算制. ②(是非・得失を)相談する. 〈去跟队长～吧!〉隊長と相談してみなさい. 〔副〕㊥＝'合着'
〔核糖〕 hétáng 〔名〕〔生〕〔化〕リボース. 〔～核酸〕リボ核酸. RNA. 〔～体〕リボソーム.
〔核桃〕 hétao 〔名〕〔植〕クルミ. ＝'胡桃' 〔～虫〕㊥〔虫〕コガネムシの幼虫. ＝'蛴螬' 〔～骨〕㊥くるぶしの骨; 〔北京〕. 〔～壳〕クルミの殻. 〔～粉〕クルミの殻の粉末. 〔～酪〕〔食〕クルミのクリーム; クルミをつぶして煮てのり状にしたもの. 〔～泥〕〔食〕つぶしたクルミの実に砂糖を加え, ペースト状にしたもの. 〔～楸〕〔植〕オニグルミ. ＝'胡桃楸' 〔～穰儿〕クルミの実. 〔～仁〕クルミの果肉. クルミのさね. 〔～鸡丁〕〔食〕鳥肉とクルミの炒めもの. 〔～肉〕クルミの果肉. 〔～树〕クルミの木. 〔～纹儿〕㊥野菜の葉のしわ; ハクサイは'青口薄帮儿～'〔上部が緑色で根もとに近い部分は厚みがなく, 葉にしわがあるもの〕が珍重される; 〔北京〕. 〔～油〕クルミ油.
〔核同质异能素〕 hé tóngzhì yìnéngsù 〔連〕㊥原子核異性体.
〔核突击〕 hétūjī ＝'核突袭' 〔名〕㊥核打撃. 核攻撃. ＝'核打击', '核攻击' 〔～手段〕核攻撃手段.
〔核外〕 héwài 〔名〕㊥核外. 〔～电子〕核外電子. 〔～结构〕核外構造.
〔核威慑〕 héwēishè 〔名〕㊥核抑止. 〔～理论〕核抑止論. 〔～力量〕核抑止力. 〔～战略〕核抑止戦略.
〔核威胁〕 héwēixié 〔名〕㊥核による脅し.
〔核武器〕 héwǔqì 〔名〕㊥☞〔武器〕③. 〔～储备〕核武器保有. 〔～库〕核貯蔵庫. 〔～时代〕核時代. ＝'核时代' 〔～试验〕核実験. ＝'核试验' 〔一场〕〔一设施〕核兵器テスト施設. 〔～运输工具〕核運搬手段. 〔～贮藏库〕核貯蔵庫. ＝'核武器库'
〔核武装〕 héwǔzhuāng 〔名〕㊥核武装. 核装備.
〔核销〕 héxiāo 〔動〕審査して処理済みにする. 調べて帳消しにする.
〔核心〕 héxīn 〔名〕①(果実の中の)種, 胚, 芯. ②大衆の中で指導的な働きを持つ人・組織. 中核. 核心. 中心. ＝'中心' 〈建立党的～〉党の中核を確立する. 〈坚强～〉強固な中核. 〈～是经济建设〉核心は経済建設. 〈工会成了罢工的～〉労働組合がストライキの中心になった. 〈那天谈话的～〉その日の話の核心. 〔～电子〕㊥心電子. 〔～动作〕〔体〕中核局面; 体操. 〔～队员〕〔体〕ゲーム・メーカー. 〔～工事〕㊥核心防塁. 〔～力量〕中核的な力. 〔～人物〕中心人物. 〔～问题〕中心的な問題. 〔～小组〕中核グループ. 〔～阵地〕㊥抵抗中枢. ＝'防御中枢' 〔～作用〕中心的役割. 〔领导～〕指導の中核. 〔组织～〕組織の中心.
〔核心家庭〕 héxīn jiātíng 〔連〕核家族.
〔核牙齿〕 héyáchǐ 〔名〕核兵器の強力な働きをいったもの.
〔核液〕 héyè 〔名〕(細胞の)核液.
〔核液体〕 héyètǐ 〔名〕㊥核液体.
〔核议〕 héyì 〔動〕㊥審査し討議する.

〔核引力〕 héyǐnlì〔名〕㊕原子核引力.
〔核优势〕 héyōushì〔名〕㊗核優位.
〔核炸弹〕 hézhàdàn〔名〕㊗核爆弾. ＝'核弹'
〔核战斗〕 hézhàndòu〔名〕㊗核戦争. 核戦. 〈遏止～〉同上を抑止する. 〔～力〕核戦力.
〔核战略〕 hézhànlüè〔名〕㊗核戦略. 〔～态势〕核戦略態勢.
〔核战争〕 hézhànzhēng ＝'核战斗'〔～讹诈〕核戦争による脅かし.
〔核哲学〕 hézhéxué〔名〕㊗核哲学.
〔核着〕 hézhe ＝'合着'〈～这只鞋您是不给我们啦？〉結局この靴は私たちに下さるのではないのですか.
〔核蒸发〕 hézhēngfā〔名〕㊕核蒸発. 〔原子～〕同上.
〔核质〕 hézhì〔名〕㊍ヌクレイン.
〔核质子〕 hézhìzǐ〔名〕㊕核内陽子.
〔核中子〕 hézhōngzǐ〔名〕㊕核内中性子.
〔核周期性〕 hé zhōuqīxìng〔連〕㊕原子核の周期性.
〔核转变〕 hézhuǎnbiàn〔名〕㊕原子核の転移.
〔核装置〕 hézhuāngzhì〔名〕㊗核爆弾装置；多くは原子爆弾・水素爆弾のこと.
〔核准〕 hézhǔn〔動〕審査し許可する. 〈预算已经～〉予算はすでに審査・承認されている.
〔核资〕 hézī〔動〕資金・資産を照合して調べる. 〔清产～〕同上.
〔核子〕 hézǐ〔名〕㊕素粒子. 核粒子；原子核を構成する陽子と中性子. 〔～爆炸〕核爆発. 〔～大国〕核大国. 〔～动力〕原子力. 〔～发电〕原子力発電. 〔～反应〕核反応. ＝'核反应'〔～俱乐部〕原子力クラブ. 〔～勒索〕核恫喝. 〔～力〕原子核素粒子間の強い引力. 〔～能〕原子エネルギー. ＝'核能'〔～发电厂〕原子力発電所. 〔～潜艇〕原子力潜水艦. 〔～燃料〕核燃料. 〔～武器〕核兵器. ＝'核武器'〔～物理学〕原子物理学. 〔～学〕核工学. 〔～战争〕核戦争. 〔～蒸发〕原子核の蒸発.
〔核子木〕 hézǐmù〔名〕㊇ミジンココザクラ；ニシキギ科.
〔核子瘟〕 hézǐwēn〔名〕㊩ペスト.
〔核自旋〕 hézìxuán〔名〕㊕原子核のスピン.

［紇］ hé 〔糠紇〕(kānghé)〔名〕㊎もみがら. ぬかの中のくず・ごみ；粗食のたとえ；'糠核'ともする.

［涸］ hé 水がかれる. 水が乾く. 干上がる. 〈～干〉☞涸竭.
〔涸干〕 hégān〔動〕干上がる. (水が)かれて乾く. 〈水池～了〉池が干上がった.
〔涸喉〕 héhóu〔動〕㊄のどがむせる；水気のない食べ物や刺激性のものを口に入れ, 飲みこめない；㊂.
〔涸竭〕 héjié〔動〕①(水が)かれる. 干上がる. 〈湖水～〉湖の水が干上がった. 〔～水位〕㊌渇水位. ②枯渇する. 〈矿产～〉鉱物資源が枯渇する.
〔涸泽而渔〕 hé zé ér yú ＝'竭泽而渔'
〔涸辙之鲋〕 hé zhé zhī fù ＝'涸辙鲋鱼'〔成〕わだちにたまった水の中のフナのように困窮している. 危急の中で助けを求めている人のたとえ；(«荘子・外物»).

［菏］ hé ①昔の川の名. ②〔菏泽〕(Hézé)〔名〕県名；山東省.

［齕］ hé かむ. かじる. ＝'咬'〈则皆娇顾怒步, 饮～甚异〉みな勢いよく歩きまわっており, 飲み食いのようすもずいぶんと変わっている；(«柳毅»).

［盒］ hé ①(～子・ル)*〔名〕箱；一般に小さなものを指し, 厚紙をのり付けしたり, 木や金属で作る. 多くふたがある. 引き出し式のものもある. 〈饭～ル〉弁当箱. 〈墨～ル〉すずり箱. 〈雇了一个抬～的〉一人の'盒'かつぎを雇った；(«金瓶梅・7»). ②〔量〕箱入りのもの. 〈一～火柴〉マッチ一箱.
〔盒带〕 hédài〔名〕㊇カセット・テープ. ＝'盒式磁带'
〔盒担〕 hédān〔名〕㊀ふたつき容器の荷物. 〈先把～抬进去摆下〉まずお土産の荷を担ぎ込んで, その中の品物を出して並べたてさせた；(«金瓶梅・7»).
〔盒灯〕 hédēng〔名〕仕掛け花火.
〔盒饭〕 héfàn〔名〕箱に入れた御飯. 弁当.
〔盒盖(ル)〕 hégài(r)〔名〕箱のふた.
〔盒果藤〕 héguǒténg〔名〕㊇フウセンヒルガオ；ヒルガオ科.
〔盒盒〕 héhe〔名〕㊄箱；四川.
〔盒礼〕 hélǐ〔名〕人の家を訪問するときに持参する小箱に入れた贈り物；主として食べ物・料理などの場合が多い.
〔盒钱〕 héqián〔名〕㊄棺おけを買う金. ㊓命の綱；命のかかっているもののたとえ.
〔盒ル〕 hér〔名〕①☞字解①. ②㊀贈り物の小箱. 〈只见后边一个闲汉, 提着～〉ふと見ると後ろにひとりの遊び人が贈り物の箱を持っている；(«金瓶梅・72»).
〔盒扇〕 héshàn〔名〕㊀ちょうつがい. ＝'合扇', '合叶'〈宝玉便揭翻～, …〉宝玉はちょうつがい式のふたを開くと, …；(«紅楼夢・52»).
〔盒式〕 héshì〔形〕カセット式(の)；〔不定〕. 〔～磁带〕カセット・テープ. ＝'盒带'〔～机〕㊗カセット・テープ・ユニット. 〔～录音带〕カセット・テープ. 〔～录音机〕カセット式テープレコーダー. 〔～驱动器〕㊗カセット・ドライブ.
〔盒头〕 hétou ㊄＝'盒子'；㊂.
〔盒形〕 héxíng〔形〕箱型(の)；〔不定〕. 〔～弹夹〕㊗箱弾倉. 〔～天线〕㊗チーズ・アンテナ. 〔～铁心〕㊗つぼ形磁心.
〔盒仗〕 hézhàng〔名〕㊀箱状の荷；'仗'は荷.
〔盒装〕 hézhuāng〔名〕箱詰め.
〔盒子〕 hézi〔名〕①＝字解①. 〔～草〕㊇ゴキズル. ＝'合子草'〔～式〕箱式(の). 〔～建筑〕ユニット建築. ②箱のような形をした花火. 〔～花〕同上. 例〈两个巨大的～燃放了〉二つの大きな箱型花火が打ち上げられた. ③モーゼル連発銃. モーゼル拳銃；箱形の銃床をつけた大型拳銃. ＝'盒子枪', '盒子炮', '驳壳枪'〈他瞥见了那个人腰间的～〉彼はその男の腰のモーゼル拳銃をちらりと見た. 〈兵士把～炮抵住他的胸膛〉兵士はモーゼル銃を彼の胸に押しつけた. ④㊄餡の入った'粉食'の一種で, 作り方はギョーザとだいたい同じであるが, ギョーザの皮を2枚あわせて作る；コムギ粉の皮に肉・野菜などを入れて焼いて, 熱いうちに食べる；北京, 又㊀. 〈给你们烙的滚热的～〉あなたたちに熱い'盒子'を作ってきてあげた；(«児女・29»). 〔～饼〕㊀北方の, コムギ粉で作った食品の一種；丸くて薄い皮に, '馅ル'をはさんで作る. 〔炸～〕同上を揚げたもの. 〔煮～〕同上を煮たもの. ⑤㊄㊀調理した肉を入れるウルシの箱；北京. ⑥㊄㊀箱に入れて箱ごと売る調理済みの肉；北京. 〔～菜〕㊄ブタ肉店で売っている薫製・みそ漬け・しょうゆ煮などの肉類；旧時, 丸い木製の箱に盛って一山いくらで売った. 贈答用；北京. 〔～铺〕同上を売る店. ⑦㊀(食物の)贈り物；食べ物は'盒子'に盛られていたので, そのため'盒子'はこうした贈り物の代名詞となった. 〈不如赎几件衣裳, 买两个～送去孙押司家里〉数着の衣服と二, 三の贈り物を買って孫押司さまのうちに届けた方がよいだろう；(«警世・13»). 〈常二叔教人拿了两个～在外头〉常二さまは人に贈り物の箱を二つ持たせて表にいる；(«金瓶梅・61»). 〔～钱〕贈り物を届ける召使への心付け.

［頜(一)］ hé あご；上部'上頜'〔上顎〕, うわあご), 下部は'下頜'〔下顎〕, したあご). // (二) gé
〔頜骨〕 hégǔ〔名〕㊐顎骨. 〔～骨折〕㊩顎骨骨折.
〔頜下腺〕 héxiàxiàn〔名〕㊐顎下腺.

［嵑(一)］ hé 〔嵑嵑〕(kěhé) ☞'嵑' // (二) jié

［餲(一)］ hé コムギ食品の一つ. ＝'馓子' // (二) ài

［貉(一)］ hé ①ムジナ. ＝'貉子 háozi'〈一丘之～〉同じ穴のムジナ. 〈～藻〉㊇ムジナモ. ②＝'貊 mò' // (二) háo
〔貉貘胡须〕 hécǎo húxū〔連〕㊀ほおからあごにかけてのひげをいう. 〈腮边一部～〉ほおにはひげがはえている；(«水滸・3»).
〔貉皮〕 hépí〔名〕ムジナの皮.
〔貉藻〕 hézǎo〔名〕☞字解①.

［闔］ hé ①すべて. みな. 全部. あげて. 〈～家〉家じゅう. 一家全体. 〈～第光临〉ご家族皆さまのおいでをお待ちしております. 〈～府平安〉ご家族の皆様がお元気でありますように. ②閉じる. 〈～户〉戸を閉める. 〈就是白天有休息时间, 我也不曾～过一次眼睛〉たとえ昼間に休み時間があっても, 私はかつて目を閉じたことはない. 〈～上书, 默默地走出去〉本を閉じて, 何も言わず出て行った. 〈紧～着二目, 低着头〉両目を固く閉じて頭を垂れている. ③〔名〕姓.
〔闔城〕 héchéng〔名〕㊎全都. 町全体.
〔闔村〕 hécūn〔名〕㊎村じゅう. 全村. 〈这是～的事〉これは村じゅうのことだ. 〔～居民〕村じゅうの人.
〔闔第〕 hédì ＝'闔府'
〔闔府〕 héfǔ〔名〕㊙ご家族の皆様；相手の一家を指す.
〔闔家〕 héjiā〔名〕㊎☞字解①. 〈祝你～都好〉家族の皆さんのご健康をお祈りする. 〈～通知, 只瞒过唐氏一人〉一家全員が知っていたが, ただ唐氏一人だけがだまされていた；(«古今・22»).
〔闔口〕 hékǒu〔動〕㊎口を閉ざす. ＝'合嘴', '合口'
〔闔门〕 hémén〔動〕㊎戸・門を閉める. 〔名〕㊀一家. 家じゅう. 〈兀良元帅要把你～尽斩〉兀良という大将がおまえの一家を全部切り殺そうとした；(«醒世・19»). 〈明年而～被诛〉翌年, 家じゅうの者が誅殺せられた；(«述異記»).
〔闔目〕 hémù〔動〕㊎目を閉じる. 〈～揣摩, 很幸福的样子〉目を閉じてさすってみると, とても幸せな感じである.
〔闔扇〕 héshàn〔名〕㊎門のとびら.
〔闔省〕 héshěng〔名〕㊎全省. 〈～官员皆知〉全省の役人たちみなが周知している；(«児女・8»).
〔闔属〕 héshǔ〔名〕㊎全管轄下.
〔闔眼〕 hé, yǎn〔動〕㊎目を閉じる. ＝'合眼'

［盍］ hé ①山の斜面にある洞窟. ほら穴. ②こっそり隠す. 見えないようにする.

［鶡］ hé ①戦いを好む鳥；'鹖'に通じる. ②☞'鶡鶡'(☞'鶡')

［槅(二)］ hé ＝'核' // (一) gé

[翮] hé 羽の茎.鳥の羽の芯½・管.＝'翎管' 転 鳥の羽・翼.〈奋～高飞〉羽ばたいて高く飛ぶ.翼をふるって高く飛ぶ.

[鹖] hé 鳥 ヤマドリ;古書に見える戦いを好む鳥.〈～鸡〉1)同上.2)＝'褐马鸡'

[鹖冠] héguān [名] 昔,武官がかぶったヤマドリの尾をつけた帽子.

[鹖鸡] héjī [名] ☞ [字解].

[鞨] hé ① 靴.② ☞ '靺鞨' (☞ '靺')

[礉㊀] hé ① ＝'核④' ② むごい.容赦がない.過酷である.// ㊁ qiào

[鶡] hé ネズミの一種;その皮で'裘' [革衣]をつくる.

[吓㊁](嚇) hè ① 脅す.脅かす.〈～诈〉脅かして巻きあげる.脅してだます.② [嘆] 不満を示す.〈～,怎么能这样呢?〉ふうん,こんなことってあるかよ.③ [嘆] 驚いたりするときに使う.〈～!有四五间一通连那么大,好宽阔啦!〉おやまあ,部屋を四つか五つぶち抜いたくらいの大きさで,なんと広々としていることか.④ [名] 姓.// ㊀ xià

[吓吓] hèhè [擬] はっはっと笑う声.

[吓杀] hèshā [動] ⑧ ひどく脅かす.

[吓诈] hèzhà [動] ⑬ ☞ [字解] ①.〈～他几两银子〉あの人から何'两'かの金をだましとる;(《金瓶梅・69》).[～信] 脅迫状.例〈接到过绑匪的～〉誘拐団の脅迫状を受け取ったことがある.

[吓阻] hèzǔ [動] 脅してやめさせる.大声を出してやめさせる.

[和㊁] hè ① ⑧ 和する.声を合わせる.〈曲高～寡〉曲が高尚過ぎて唱する人が少ない;人々から浮き上がっていること;(宋玉《對楚王問》).〈一唱百～〉一人が歌いみんながそれに和す.付和雷同する.〈一唱一～〉一人が歌うとほかの一人が合わす.ぐるになる.〈他～着琴声,笛声吹着口哨走进了她的房间〉彼が琴や笛の音にあわせて口笛を吹きながら彼女の部屋へ入って行った.② [動] 他人の詩歌に和す.詩のやりとりに同じ型の詩を贈ること.〈～韵〉同上.〈～诗〉他人の詩に和する.// ㊀ hé,㊂ huó,㊃ huò,㊄ hú

[和诗] hèshī [動] ☞ [字解] ②.〈～一首〉詩に和して一首ものする;(《醒世・13》).

[佫] hè [名] 姓.

[荷㊁] hè ① [動] 担う.一人で担ぐ.＝'背 bēi','扛'〈～锄〉すきを担ぐ.〈～枪〉銃を担う.② 責任.任務.〈肩负重～〉重い責任を担う.③ 恩恵を受ける.いただく.かたじけなくする;多く ⑧.謝意を示す.〈感～〉感謝します.〈为～〉幸甚です.〈某隐居西岳,甚～郎君相邀之意〉私は西岳に隠れ住んでおります,あなたからお誘いいただき,たいそうかたじけなく思います;(《初拍・40》).〈～王上厚意〉王様のご厚意ありがとうございます;(《古今・34》).〈～贞人兮信义长,令骨肉兮还故乡〉ありがたくも正義の人の信義をいただいて,肉親を故郷に帰らせてもらった;(《柳毅》).④ [動] ⑬ 担当する.責任を負う.〈备以具臣之才,～上将之任,…〉(劉)備,非才をもって将の任を負い,…;(《三國・73》).⑤ [動] ⑬ 背負う.つける.〈方士伏坛奏章,见秦熺在阴府～铁枷而立〉方士が壇にひれ伏し,呪文ﾁをとなえますと,秦熺が冥土ﾄﾞで鉄枷ｶﾞをつけて立っているのが見えました;(《古今・32》).// ㊀ hé

[荷承] hèchéng [動] ⑧ (…を)こうむる,受ける.〈～指导〉ご指導を受ける.

[荷赐] hècì [動] ⑧ (報酬・手紙・親切などを)受け取る,いただく.

[荷担] hèdān [動] ⑧ 担う.荷を担ぐ.

[荷负] hèfù [動] ⑧ ① 引き受ける.担任する.② 荷物を背負う.

[荷荷] hèhè [擬] ⑧ どなる声.失意や恨みから怒る声.

[荷蒙] hèméng [動] ⑧ こうむる.承る.(好意でして)くださる.賜る.(報酬・手紙・親切などを)いただく,受ける;丁寧・敬意・感激を表す.〈某外日～持杯之款,深切仰思,未尝少替〉それがし,以前杯を手にする喜びを賜り,深き感謝の念,いまだ失ってはおりません;(《古今・35》).〈～英雄慨然归顺,大义俱全〉英雄が心おきなく帰順されましたので,大義をまったく損なうことがありませんでした;(《水滸・82》).〈～重托,敢不拜命〉信任をこうむったからには,喜んでお受けします;(《三國・83》).

[荷枪实弹] hèqiāng shídàn [連] ① ⑳ 完全武装.② 銃を担いで銃弾をこめる;武装を整え,戦闘に入る準備をする.〈后面是全队弟兄,一律～〉後方は隊の同志で,みな銃を担ぎ,銃弾をこめていた.

[荷赏] hèshǎng [動] ⑧ 報酬や心付けをいただく.

[荷载] hèzài [動] ⑧ 積載する.[名] 荷重.ロード.[容许～] 許容荷重.

[荷质比] hèzhìbǐ [名] ⑳ 電荷質量比.

[荷重] hèzhòng [名] ① ⑳ 荷重;制限重量.② ⑳ 荷重.＝'载重'[～软化] 荷重軟化.[～一点] 荷重軟化点.

[喝㊁] hè 大声で叫ぶ.怒鳴る.〈呼～〉大声で怒鳴る.〈吆～〉怒鳴る.掛け声を掛ける.(家畜に)合図の声を掛ける.〈克明忽然声色俱厉地～道:…〉克明は突然顔つきや声も厳しく…と怒鳴りつけた.〈～了儿子出去〉息子に出て行けと怒鳴った;(《古今・2》).〈被翠莲一～一声〉翠蓮に大声で一声怒鳴られた;(《清平・快嘴》).// ㊀ hē

[喝采] hècǎi ＝'喝彩'〈合朝文武以及丹墀之下众人,无不暗暗～〉朝廷にいるすべての文官・武芸者および宮殿の庭で見物する人々いずれも,ひそかに喝采ﾂしないものはなかった;(《三俠・22》).〈一般有人～,赍发几文钱,将就买些酒饭用度〉ふつうは人々がいいぞと声をかけ,数'文'の銭を与えましたので,どうにか酒や食べ物を買ってやっていくことができました;(《古今・39》).〈立于筵前唱起绕梁之声,众皆～〉席の前に立ち梁ﾘをめぐらんばかりの声をはりあげて歌い出すと,一同はやんやと褒めそやした;(《京本・11》).

[喝彩] hè, cǎi ＝'喝采' [動] 喝采する.大声でよしと言う.大声で掛け声を掛ける.大声で叫ぶ.褒めたたえる;賞讃するために,いいぞと声をかける.〈人都喝起彩来〉人はみんな喝采しはじめた.〈'好!很好!'丁二爷在一旁～〉「いいぞ,すばらしいぞ」丁二爺はそばで喝采した.〈众人看了一齐～〉大勢の人は見ると一斉に褒めたたえた;(《水滸・7》).[喝倒(dào)彩](役者を口笛などで)やじる.＝'倒好儿'[～助劲] 喝采して応援する.[名](hècǎi) 喝采.〈得到～〉同上をうる.〈轰雷似的一声～!〉あらしのような喝采.〈但这鼓掌声和万岁声决不是对于什么人表示欢迎和欢送的～〉しかしこの拍手や万歳を叫ぶ声は決してだれかを歓迎や歓送するためのものではなかった.

[喝斥] hèchì ＝'喝叱' [動] 大声で叱責ｾｷする.＝'呵斥' 帰〈厉声～〉厳しい声でしかりつける.囲hēchì と発音する場合は'呵斥'の仮借.

[喝赐] hècì [動] ⑬ 名指しでほうびを与える.〈当下～钱酒,赏犒捉事人〉さっそく銭と酒を賜り,捕り手たちのほうびとした;(《京本・10》).

[喝撺厢] hè cuānxiāng ＝'喝撺箱' [熟] ⑬ 宋・元のころ,役所の前に投書箱を設け,官吏が登庁して執務するとき,吏員が箱の中の投書を長官に提出することを求める.これを'撺厢'といい,吏員が大声で長官の命に従うのを'～'という.属吏を両側に整列させ,大きな声をあげさせ,威風を示すこと.〈张千,～!〉張千,投書をもて;(《元曲・救風塵・4》).

[喝道] hè, dào [動] ① お先払いをする.露払いをする;高官が外出の折,下役が大声で道をあけさせること.＝'呵导'〈只听得～之声,牢中人乱窜了去〉ふと先払いの声がすると,牢ﾛｳにはいっている者たちは逃げまどった;(《初拍・29》).〈马前～状元来,金鞍玉勒成行队〉ウマの前に状元さまのおなりと先導の声,金の鞍ｸﾗに玉の手綱,お供を従いいく;(《古今・11》).② ⑬ 怒鳴りつけて言う.しかりつけて言う.[名](hèdào) 露払いの声.〈汽笛时时大声呼叱,仿佛旧时官吏出来时的威严的～〉汽笛はいつも大きな音をならしていて,まるで昔の官吏が外出するときの厳かな露払いの声のようだ.

[喝掇] hèduō [動] ⑬ 大声で怒鳴る,がなりたてる.〈你休～!〉大声で怒鳴ってはいけない.

[喝过来,断过去] hèguolai,duànguoqu [連] ⑬ 怒鳴り散らし,寄せつけない.〈他把娘～,不看一眼儿〉あの人は母親を怒鳴り散らし,寄せつけず,目もくれない;(《金瓶梅・78》).

[喝号] hèháo [動] ⑬ 大声で叫ぶ.[～提铃](夜間の見回りが)鈴の音をたてながら大声で叫ぶ;(《水滸・56》).

[喝喝带喘] hèhè dàichuǎn [連] 息せききっている.〈突然由山下跑来一个猴儿兵,跑得满头是汗,～〉突然山のふもとから一匹の猿兵がかけつけてきたが,顔じゅう汗だらけで息せききっていた.

[喝呼草] hèhūcǎo [名] 植 オジギソウ.＝'含羞草'

[喝呼] hèhu ＝'喝唬' [動] 怒鳴りつける.怒鳴る.大声でしかる.〈如果不是队长出头张罗,～,恐怕他连新娘都接不进门呢!〉もしも隊長が顔を出してとりしきり,怒鳴りつけなければ,おそらく彼は新婦さえ迎え入れられないだろう.

[喝叫] hèjiào [動] 怒鳴る.大声で命令する.〈～一声〉ひと声怒鳴る.〈齐声～〉声をそろえて怒鳴る.〈～她不要胡说〉彼女にでたらめを言ってはいけないと大声で命令する.

[喝拉] hèla [動] 動員する.動かす.

[喝礼] hèlǐ [動] ⑮ (号令で)礼と大声に言う.儀式の進行係をする.＝'赞礼';図,又 ⑬.〈方才～时节,看他没心没想,两眼只看着新人〉つい先程の'喝礼'の時は,心ここにあらずといった風で,目はただ新婦をみつめているだけだった;(《二拍・25》).

[喝咧] hèlie 又 hèlie [動] ⑮ 大声でののしる.

[喝令] hèlìng [動] 号令をかける.大声で命令する.怒鳴って命令する.言いつける.

[喝六呼幺] hè liù hū yāo [熟] とばくの掛け声.丁だ半だの声.

[喝喽喽] hèlōulōu [擬] ⑬ ぐうぐう;いびきの音.〈是谁恁般酣睡～〉いったいだれだ,こんなにぐうぐうといびきをかいてすっかり寝入っているのは;(《元曲・硃砂擔・2》).

[喝啰] hèluō [動] ⑬ 声を上げて呼ぶ.＝'喝掇'〈今日县里皂隶,又拿着票,～了一清早起去了〉今日は県の捕り方がまた書き付けを持って朝早くからがなりたてて帰っていった;(《金瓶梅・51》).

[喝散] hèsàn [動] ⑬ 怒鳴って,(集まった人を)散らせる.怒鳴って退散させる.〈被小人～了〉私に怒鳴られて退散した;(《水滸・8》).

[喝神断鬼] hè shén duàn guǐ [成] 神仏にあたりちらす.転 わがまま

勝手にしたい放題なことをする；（《姻緣·11》）.

［喝水］ hèshuǐ 〔動〕〔白〕水の流れを遮る；'喝'は'遏'の仮借字. ☞'喝水 hē shuǐ'

［喝退］ hètuì 〔動〕大声で怒鳴って人を退かせる. 〈～左右〉大声で左右の者を立ち去らせる；（《醒世·13》）.

［喝问］ hèwèn 〔動〕乱暴な尋ね方をする. 大声で尋問する. 〈突然, 远处有一圈手电光朝这边一晃, 有人～：哪一个？〉突然遠くから懐中電灯がこのあたりへ向けてちらっと照らされ、大声でだれだと尋問した人がいた.

［喝五吆三］ hè wǔ yāo sān 〔成〕賭博とばくのかけ声；大声を出すことのたとえ.

［喝扬］ hèyáng 〔動〕おおっぴらに伝える. 大声でふれる.

［喝止］ hèzhǐ 〔動〕（大声で）制止する. 大声で怒鳴る.

［喝住］ hèzhù 〔動〕① 怒鳴りつける. ② 大声で呼びとめる. ③ 大声を出して、人がやろうとしていることをとどめる. 〈亏末后一个少年～〉幸い奥の方にいた少年がやめさせた；（《照世盃·2》）.

［喝阻］ hèzǔ ＝'喝止'

［愒㊁］ hè おどす. ＝'喝', '吓' 〈虚～〉形だけおどす；おどすだけで実行しない. 〈恐～〉怖がらせる. 脅かす. ⇒ ㊀ qì, ㊂ kài

［猲㊀］ hè ① びくびくするさま. 恐れるさま. ②（力をかさに）威嚇いかくする. おどかす. // ㊁ xié

［贺］ hè ① 祝う. お祝いを言う. 祝賀する. 〈～年〉☞ 語彙. 〈～喜〉お喜びを言う. お祝いを言う. お祝いを述べる. 〈恭～〉祝う. ②〔白〕大声で叫ぶ. 怒鳴る. ＝'喝' 〈众人齐～一声〉皆が一斉にどなった；（《水滸·62》）. ③〔名〕姓.

［贺匾］ hèbiǎn 〔名〕祝賀の横額.

［贺表］ hèbiǎo 〔名〕〔書〕朝廷の祝い事に臣下が祝いを表すのに出す奏状.

［贺彩］ hècǎi 〔名〕〔白〕遊び事で勝ったものへの賞品. 〈快把～送上来〉はやく賞品を差し上げなさい；（《紅樓夢·22》）.

［贺忱］ hèchén 〔名〕〔書〕喜びの気持ち. お祝いの気持ち.

［贺词］ hècí ＝'贺辞'〔名〕祝辞. 祝いの言葉. 〈致～〉祝いの言葉を述べる.

［贺诞］ hèdàn 〔動〕〔書〕誕生日を祝う.

［贺电］ hèdiàn 〔名〕〔書〕祝電. 〈庆祝我国国庆～收悉, 谢谢〉建国記念のご祝電、有難ありがたく拝受しました. 〈谢谢贵公司×月××日对我国四十周年国庆～〉わが国建国40周年に対する×月××日付ご祝電、有難うございます.

［贺吊往还］ hèdiào wǎnghuán 〔連〕祝賀や弔問の行き来. 〈又最厌峨冠礼服～等事〉また服装を正しての祝賀や弔問の交際のようなことをもっとも嫌った；（《紅樓夢·36》）.

［贺吊迎送］ hèdiào yíngsòng 〔連〕祝賀や弔問、送迎などの付き合い. 〈王夫人～, 应酬不暇, …〉王夫人は祝賀や弔問、送迎などの応酬にいとまがなく、…；（《紅樓夢·55》）.

［贺分］ hèfèn 〔名〕〔書〕（おめでたいときの）贈り物.

［贺功］ hègōng 〔動〕〔書〕功績を祝う.

［贺函］ hèhán 〔名〕〔書〕祝いの手紙.

［贺节］ hèjié 〔動〕〔書〕祝祭日を祝う. 〈且说朱秉中因见其夫不在, 乘机去这妇人家～〉さて朱秉中は彼女の夫が留守にしているのを見まして、この機に乗じて女の家へ新年のあいさつに行きました；（《清平·刎頸》）. 〔～片〕＝'贺片'

［贺敬］ hèjìng 〔名〕〔白〕上官の家でめでたい事があったときに贈る金品. 祝儀. 〈目下府太尊添了孙少爷, 应送多少～〉今、府知事にお孫さんが生まれたが、どれくらい祝儀を贈ったらいいものだろうか；（《官場·42》）.

［贺客］ hèkè 〔名〕〔書〕祝賀の客. 〈公馆里各处张灯结彩, ～盈门〉館の中のいたるところに明かりをともし、色とりどりの飾りつけをし、祝賀の客は門前に満ちあふれていた.

［贺兰］ Hèlán 〔名〕複姓.

［贺兰山红尾鸲］ Hèlánshān hóngwěiqú 〔連〕〔鳥〕アカガオジョウビタキ.

［贺兰砚］ hèlányàn 〔名〕賀蘭山がらんさんの石に彫刻したすずり.

［贺礼］ hèlǐ 〔名〕お祝いの贈り物. 祝儀. 祝賀のとき贈る物. 〈送～〉祝儀をやる. 〈人们组织了办事处接收了～, …〉人々は事務所を組織してお祝いの贈り物を受け、….

［贺联］ hèlián 〔名〕お祝いに贈る'对联(儿)'.

［贺娄］ Hèlóu 〔名〕複姓.

［贺年］ hènián 〔動〕新年を祝う. 〔～卡〕〔方〕年賀カード. 年賀はがき. ＝'贺年片(儿)'；〔広〕. 〔例〕〈收到您那漂亮的～, 实在喜出望外〉こんなに美しい年賀カードを送っていただき、うれしくてたまりません. 〔～片(儿)〕年賀はがき. (人におくる)新年祝賀のカード. 〔例〕〈你们可曾接到小坡的～？〉きみたちは小坡の年賀状をもう受け取ったかしら. 〔～信〕〔～明信片〕年賀状.

［贺片］ hèpiàn 〔名〕祝日に送るカード. ＝'贺节片'

［贺儿］ hèr 〔方〕〔名〕賭博とばく用語で、勝った人に払う祝い金；〔北京〕. 〔応〕（牛馬に引かせる）荷車引き同士が車を引かせている途中に出会うときに交わすあいさつのことば；〔北京〕.

［贺若］ Hèruò 〔名〕複姓.

［贺寿］ hèshòu 〔動〕〔書〕長寿を祝う. 誕生日を祝う. 〈到办寿那天他们不能去～〉お祝いの日に彼らは祝いに出かけることはできない. 〈思量要差一个能干的去～〉一人有能な男を誕生日のお祝いに遣わそうと考えていた；（《醒世·19》）.

［贺喜］ hèxǐ 〔動〕〔書〕☞ 字解 ①. ＝'道喜' 〈他站住了对她～〉彼は立ちどまり、彼女にお祝いを言った. 〈你有大喜事, ～～！〉あなたはたいへんなお祝い事で、おめでとう、おめでとう.

［贺信］ hèxìn 〔名〕賀状. 祝い状. 祝いの手紙.

［贺仪］ hèyí 〔名〕〔書〕おめでたいときの贈り物. 祝儀.

［贺幛］ hèzhàng 〔名〕お祝いに贈る'幛子'（☞'幛'）.

［褐］ hè ① 粗い織物または粗い織物で作った着物. ② 褐色；くり色. ③〔形〕〔白〕矢の速さの形容；'砉 huā'の仮借字. 〈弓硬力强箭又～, 头边虫鸟不能飞〉弓は強く、射手は力があり、矢も速く、矢の先のけものや鳥は逃げられない；（《變文·伍子胥》）.

［褐斑病］ hèbānbìng 〔名〕〔農〕褐斑かっぱん病.

［褐瓣雀舌草］ hèbàn quèshécǎo 〔連〕〔植〕ノミノフスマ.

［褐被］ hèbèi 〔名〕〔書〕貧しい人の使用する毛布の夜具. 〈久眠～为居士〉久しいあいだ毛布の夜具にくるまっている居士こじだった；（白居易《別草堂》詩）.

［褐背地鸦］ hèbèi dìyā ＝'褐背拟地鸦'〔連〕〔鳥〕ヒメジカケス.

［褐变］ hèbiàn 〔名〕〔生〕〔植〕褐変.

［褐菖鲉］ hèchāngyóu ＝'褐菖鲉鲉'〔名〕〔魚〕カサゴ.

［褐翅］ hèchì 〔名〕褐色の羽. 〔～雪雀〕〔鳥〕チャバネユキマシコ. 〔～鸦鹃〕〔鳥〕ハシナガバンケン；華南産の大型の鳥. この鳥の羽毛を入れて'毛鸡酒'という酒を造る. 〔～燕鸥〕〔鳥〕マミジロアジサシ.

［褐飞虱］ hèfēishī 〔名〕〔虫〕トビイロウンカ.

［褐夫］ hèfū 〔名〕〔書〕身分の低い男.

［褐盖肉齿菌］ hègài ròuchǐjūn 〔連〕〔植〕コウタケの類.

［褐冠鹃隼］ hèguān juānsǔn 〔連〕〔鳥〕ジェルダンカッコウハヤブサ.

［褐冠山雀］ hèguān shānquè 〔連〕〔鳥〕ハイイロカンムリガラ.

［褐河乌］ hèhéwū 〔名〕〔鳥〕カワガラス.

［褐黑口蘑］ hèhēi kǒumó 〔連〕〔植〕カキシメジ.

［褐黄斑］ hèhuángbān 〔名〕〔農〕黄斑おうはん病.

［褐家鼠］ hèjiāshǔ 〔名〕〔動〕ドブネズミ. ＝'大家鼠', '褐鼠', '沟鼠'

［褐鲣鸟］ hèjiānniǎo 〔名〕〔鳥〕カツオドリ.

［褐鲪］ hèjūn 〔名〕〔魚〕クロソイ.

［褐帘石］ hèliánshí 〔名〕〔鉱〕褐簾石.

［褐鳞木］ hèlínmù 〔名〕〔植〕オオノボタンノキ；ノボタン科.

［褐马鸡］ hèmǎjī 〔名〕〔鳥〕カッショクウマトリ. カッショクカケイ. ＝'鹖鸡'

［褐脉槭］ hèmàiqī 〔名〕〔植〕ウリハダカエデ.

［褐毛掌］ hèmáozhǎng 〔名〕〔植〕オウチア・バシラリース.

［褐煤］ hèméi 〔名〕〔化〕亜炭. 〔～焦炭〕〔機〕亜炭コークス. 〔～炉〕〔機〕亜炭炉. 〔～气〕亜炭ガス.

［褐梅鲷］ hèméidiāo 〔名〕〔魚〕ササムロ.

［褐镁铁矾］ hèměitiěfán 〔名〕〔鉱〕クェテナイト.

［褐锰矿］ hèměngkuàng 〔名〕〔鉱〕褐マンガン鉱.

［褐衲袄］ hénà'ǎo 〔名〕〔白〕目の粗い布で作った袷あわせ.

［褐雀鹛］ hèquèméi 〔名〕〔鳥〕チメドリ.

［褐色］ hèsè 〔名〕褐色. こげ茶；生のクリの皮のような色. 〈他的脸给北方的阳光晒成了～〉彼の顔は北方の日に焼けてくり色になった. 〔～环褶菌〕〔植〕カイガラタケ. 〔～森林土〕〔農〕褐色森林土. 〔～头发〕くり色の髪の毛. 〔～土〕〔地〕褐色土. 〔～油漆〕〔機〕褐色ペイント. 〔～炸药〕TNT火薬.

［褐炭］ hètàn 〔名〕① 褐炭かったん. ② 亜炭.

［褐铁矿］ hètiěkuàng 〔名〕〔鉱〕褐鉄鉱.

［褐头山雀］ hètóu shānquè 〔連〕〔鳥〕コガラ.

［褐土］ hètǔ 〔名〕褐土；褐色の土壌. 弱アルカリ性の肉桂にっけい色土.

［褐鹟］ hèwēng 〔名〕〔鳥〕コサメビタキ.

［褐鸦雀］ hèyāquè 〔名〕〔鳥〕ヤマダルマエナガ.

［褐岩鹨］ hèyánliù 〔名〕〔鳥〕ウスヤマヒバリ.

［褐鳐］ hèyáo 〔名〕〔魚〕クロカスベ.

［褐叶线蕨］ hèyè xiànjué 〔連〕〔植〕ヤリノホクリハラン.

［褐衣］ hèyī 〔名〕〔書〕粗布の衣服；貧賤ひんせんな人を指す.

［褐鹰鸮］ hèyīngxiāo 〔名〕〔鳥〕アオバズク.

［褐鱼鸮］ hèyúxiāo 〔名〕〔鳥〕カッショクウオミミズク.

［褐藻］ hèzǎo 〔名〕〔植〕褐藻；コンブなど. 〔～门〕褐藻植物.

［褐紫铁线莲］ hèzǐ tiěxiànlián 〔連〕〔植〕クロバナハンショウヅル.

［赫］ hè ① 明らかである. 盛んである. 〔書〕〈声势～～〉気勢がはなはだ盛んである. ②〔量〕〔物〕'赫兹'〔ヘルツ〕の略称. ③〔名〕姓.

［赫尔呢亚］ hè'ěrníyà 〔名〕〔訳〕〔医〕ヘルニア.

［赫赫］ hèhè 〔形〕〔書〕盛んなさま. 盛大なさま. 顕著で盛んであるさま. 〈战功～〉戦争の功績が輝かしい. 〈居官虽不如乃兄～之名, 然满朝称为廉让〉官吏としては兄ほど輝かしい名声を博することはなかったが、朝廷の役人たちはみな二人を清廉謙譲な人物としてたたえた；（《醒世·2》）. 〈侵云碧瓦鳞鳞, 映日朱门～〉雲を侵した紺碧の

のかわらが魚のうろこのように光り、日に映えて赤い門が盛大なさまを見せている；（«警世·36»）.［～赤赤］(白)口笛の音：元曲中では男女密会の合図に用いる.［～大名］＝'赫赫有名'［～名声］名声の大きいことの形容. 輝かしい名声.［～扬扬］勢い盛んなさま. 例〈对我们来说, 这真是～的时代〉私たちにとっては、これはまことに勢い盛んな時代である. 例〈一对ㄦ～, 琏二爷凤奶奶, …〉あの一組は大した勢いで、璉二爺、鳳奶奶と、…；（«紅樓夢·73»）.［～有功］功績赫々としている.［～有名］広く名をはせている. 勇名がとどろいている. 例〈这位就是～的贺龙将军〉この方があの有名な賀竜将軍です.

［赫康］Hèkāng［名］複姓.

［赫厉］hèlì (方)＝'实在 shízai'；西北.

［赫连］Hèlián［名］複姓.

［赫米斯小行星］Hèmǐsī xiǎoxíngxīng［連］(天)ハーミス惑星.

［赫呢亚］hèníyà［名］(訳)(医)ヘルニヤ. 脱腸.

［赫怒］hènù［動］(書)激怒する.〈朱女士张大了眼, 忧虑着这位博士的～〉朱女史は目を見開いて、この博士の激怒を憂慮した.

［赫然］hèrán［形］(書)①驚くべきもの·いぶかしがらせる物が突然目の前に現れるさま.〈一只猛虎～出现在观众面前〉一匹の猛虎が突如観衆の前に踊り出た.〈信末署名～两个字'韦护'〉手紙の最後に突如'韦护'という二つの文字を署名した.〈峰顶是看不见的了, ～挂在眼前的, 是高高低低一层一层的树林〉峰の頂は見えなくなった、突然眼前に現れたのは高く低く層をなした樹林である. ②大いに怒るさま. 激怒するさま.〈～震怒〉激怒する.〈不觉～大怒〉思わず大いに腹がたってくる；（«古今·32»）.［～而怒］かっとして怒る.

［赫氏高眼鲽］hèshì gāoyǎndié［連］(魚)ソウハチ.

［赫烜］hèxuān［形］(書)(権勢·名声などが)赫々としている.

［赫奕］hèyì［形］(書)ひときわ華美である. 輝かしい. 赫々としている. 盛大である.〈门馆～〉屋敷のかまえがひときわ美しい.〈见说缪千户正在陈友定幕下, 当道用事, 威权隆重, 门庭～〉聞くところでは繆千戸は陳友定の幕下におり、権力を握り、威勢隆盛、家門は輝かしいもの；（«二拍·24»）.〈虽然他不以富贵骄人, 自然声势～〉彼らは富貴を鼻にかけたりはしなかったが、おのずと赫々たる名声がとどろいていた；（«醒世·2»）.〈五十余年, 崇盛～〉五十余年にわたり、高位にあって大いに世に光り輝いた；（«枕中»）.〈果见官寺～, 人从甚盛〉はたして役所はりっぱで、にぎやかだった；（«雜鬼神志怪»）.

［赫咤］hèzhà［動］(書)怒り叱咤する.

［赫哲族］Hèzhézú［名］ホジェン族；中国の少数民族名. ☞付表

［赫兹］hèzī［量］(訳)(物)ヘルツ；振動数の単位. サイクル毎秒.［～天线］ヘルツ·アンテナ.

［嗃㊀］hè［嗃嗃］(hèhè)［形］(書)厳しいさま. きついさま. // ㊁ xiāo, ㊂ xiào

［熇㊀］hè ①火勢が強い、盛んである.〈～～〉火勢がすさまじいさま.〈多将～～〉火のさかんなようにたくさんのむごたらしい悪行をやりました；（«詩經·大雅·板»）. ②［動］(方)焦げる. ＝'煳'〈饭煮～了〉飯が焦げた.〈衣服烫～了〉着物をアイロンをかけて焦がしてしまった. // ㊁ kǎo, ㊂ xiāo

［翯］hè［翯翯］(hèhè)［形］(書)羽毛が真っ白で潤いのあるさま.

［鹤］hè ①［名］(鳥)ツル.〈一只～〉一羽のツル.〈仙～〉タンチョウ.〈灰～〉ナベヅル. ②［名］姓.

［鹤长凫短］hè cháng fú duǎn［成］ツルの足は長く、カモの足は短い；類が異なるものはなかなか仲よくなれないこと；（«元曲·王粲登樓·3»）.

［鹤氅］hèchǎng［名］(書)(ツルなどの)鳥の羽毛を織って作った衣裳·外套·コート·マントの類を指す.〈策起身凭栏观之, 见一道人, 身披～, 手携藜杖, 立于当道, …〉策は立ち上がり、欄にもたれてこれを見ると、身に羽毛の外套をまとい、手に藜のつえをついた一人の道士が道に立っており、…；（«三國·28»）.

［鹤顶红］hèdǐnghóng［名］(鳥)タンチョウヅル.

［鹤顶兰］hèdǐnglán［名］(植)ガンゼキラン；ラン科.

［鹤顶梅］hèdǐngméi［名］(植)コンゴウメ.

［鹤发］hèfà［名］(書)白髪.〈～蓬松〉白髪がぼさぼさ；（«西遊·33»）.［～鸡皮］［成］老人の頭髪が白く顔にしわが多いさま；（庾信«竹杖賦»）.［～童颜］［成］白髪童顔；老人の血色がよく、元気があることの形容. 例〈祖父虽已年过八十, ～, 身体仍很健康〉祖父はもう80歳を越したが、白髪童顔で、体は相変わらず健康だ. 例〈历年二百, ～, 率其家百余口, 精修孝行〉年は200歳を経て、かくしゃくとしており、その家の百余人を率い、善行を積む修行をしております；（«警世·40»）. 例〈先主见李意～, 碧眼方瞳, 灼灼有光, 身如古柏之状, …〉先主が李意を見ると、白髪童顔、碧眼に灼々と光を放つ四角い目、身は古柏のごとく、…；（«三國·81»）.［童颜～］＝'鹤发童颜'

［鹤俸］hèfèng［名］(書)官吏の給料. 俸禄.

［鹤驾］hèjià［名］(書)①太子の乗り物. ②仙人の乗り物；仙人はツルに乗り昇天するとされる.〈～何时还古里〉仙人の乗るツルはいつになったらふるさとに戻ってくるのだろう；（«憶歌»）. ③(白)僧侶の尊称.〈专望～降临〉道士さま、必ずお帰りください；（«水滸·42»）.

［鹤节］hèjié (中医)＝'鹤膝风'

［鹤颈机］hèjǐngjī［名］(機)クレーン.〈一架～〉一台のクレーン.

［鹤唳］hèlì［名］(書)ツルの鳴き声.〈隔着街能听到些响亮清脆的声ㄦ, 像从天上落下的～〉道をへだててよくひびくはっきりとした声が聞こえる、天から舞いおりたツルの鳴き声のようだ.［～猿啼］［成］(ツルとサルの鳴き声は鋭いことから)鳴き声の鋭く厳しいことに例える；（庾信«哀江南賦»）.

［鹤立鸡群］hè lì jī qún［成］鶏群の一鶴；才能や姿が一般の人よりも非常に優れている形容. はきだめに鶴；（«晉書·嵇紹傳»）.〈他谁也看不起, 总以为自己是～〉彼はだれでも見下して、自分は非常に優れた人物だと思っている.

［鹤料］hèliào［名］(書)官吏の俸給.

［鹤鸣之士］hè míng zhī shì［成］徳を修めて人々が尊敬している人. 才徳·声望があっても役人にならない人をいう；（«周易·中孚»）.

［鹤年］hènián［名］(書)長寿.

［鹤神］hèshén［名］(白)'太岁'［土地の神］配下の悪魔の一つ.〈马德称是个降祸的太岁、耗气的～, 所到之处, 必有灾殃〉馬徳称は災いを下す'太岁'、気を奪う'鹤神'、彼の行くところ必ず災厄が起こる；（«警世·17»）.

［鹤虱］hèshī［名］①(植)ノムラサキ；ムラサキ科. ②(中薬)鶴虱. ヤブタベコの実；祛痰·解熱薬.

［鹤寿］hèshòu［名］(書)長寿.［～千岁］［成］ツルはおめでたい鳥とすることから、長寿を祝する言葉に用いる；（«淮南子·說林訓»）.

［鹤算］hèsuàn (書)＝'鹤寿'

［鹤鸵］hètuó［名］(鳥)ヒクイドリ.［～目］ヒクイドリ目.

［鹤望］hèwàng［動］(書)切望する. 渇望する；首を長くして待つ.

［鹤望兰］hèwànglán［名］(植)ストレリチア. ゴクラクチョウカ. 鶴望蘭. ＝'极乐鸟之花'

［鹤膝风］hèxīfēng［名］(中医)鶴膝風；結核性関節炎の一種で、膝の痛みと、腫脹、下肢筋の萎縮を伴う疾患.

［鹤行鸭步］hè xíng yā bù［成］アヒルやガチョウのような歩き方；足音を立てない. 抜き足差し足.

［鹤驭］hèyù［名］(書)神仙を指す；仙人はツルに乗るので、死者を哀悼する言葉.

［鹤鹬］hèyù［名］(鳥)ツルシギ.

［鹤嘴］hèzuǐ［名］つるはし. ＝'洋镐'〈一把～〉一挺のつるはし.［～锄］1)(林)つるはし. 切り付け用具. 2)(機)パイク. つつき板.［～斧］［～铁镐］つるはし.［～镐］1)つるはし. 2)斧つるはし.［～钳］(機)さぎはし.

［鹤嘴鳡］hèzuǐgǎn［名］(魚)ズナガウオ.

［壑］hè 谷間. 谷. 坑.〈沟～〉渓谷.〈千山万～〉山また山、谷また谷.〈填丘了～〉丘や谷を埋める；野垂れ死にすること；（«二拍·11»）.

HEI ㄏㄟ

［黑］hēi ①［形］黒い. 黒色. ↔'白'〈～头发〉黒い髪の毛. ②［形］暗い.〈天～了〉日が暮れた. 空が暗くなった.〈那间屋子太～〉あの部屋はとても暗い.〈今晚是阴天, 院子里很～〉今晩は曇天で中庭はとても暗い. 注'黑了'に対する否定は'没黑'. ③反動的な. 隠れた. 秘密の.〈～市〉☞闇市. ④［形］よこしまである.〈心～〉心が邪悪だ. ⑤［動］(多く'～着'として)悪にそまる.(良心など)くもらす. ⑥［動］(方)(公のものを)私する, 横領する；北京.〈把钱给～下了〉金を着服した.〈～起来了〉くすねた. ⑦［動］(方)陥れる. ＝'诬陷', '陷害'；河南.〈有人说我从前～过朋友, …〉私が以前友達を陥れたことがあったと言う者がいるが, ….〈说是有人想～我, 我只好赶快来了〉だれかが私を陥れようとしていると聞いたのでやって来た. ⑧［名］(方)晩. 夜；河南.〈～下, 他发烧, 烧了一夜, 不能去犁地〉晩、彼は熱を出し、一晩じゅう熱がひかなかったので、畑をすきに行けない. ⑨［名］姓.

［黑暗］hēi'àn［形］①暗い.〈蚊子多藏在～的地方〉カ(蚊)はよく暗い所にいる.〈夜是这样～、阴沉, 似乎是暴风雨要来临〉夜がこんなにも暗く沈んでおり、暴風雨がもうまもなく到来するかのようだ.〈只剩有极少几本收藏在～尘封的书库里〉ただごくわずかに残った数冊だけが暗いほこりだらけの書庫に収められている.〈年青人在～中想着这些那些, 眼泪沿着脸颊流下来〉青年は暗やみの中でああだこうだと考えていると、涙がほおをつたわって流れて落ちてくる.［～镜ㄦ］サングラス.［～室］暗室. ②(社会状況が)暗い.(政治が)腐敗している.［～地狱］暗黒地獄；冤罪を晴らせない状態.［～面］暗黒面.［～时代］暗黒時代.［～世界］暗黒世界.［～势力］暗黒勢力.［名］社会腐敗·政治反動のたとえ.〈自从有了他, 人们才对～有了反抗, 对光明寄予希望〉彼が現れてから人々はようやく暗黒に反抗し、光明に希望を託すようになった.

［黑疤病］hēibābìng［名］(農)黒斑病.

[黒白] hēibái [名] ① 白と黒. [～电视][～电视机]白黒テレビ. [～电影]白黒の映画. [一片]白黒の映画フィルム. [～画]エッチング. [～机]白黒テレビ. [～片] 1) 白黒フィルム. 2) 白黒映画. [～片(ㄦ)] (-piàn(r), -piān(r)) [～胶片]白黒フィルム. ↔ '彩色片' [～图像]白黒画像. ② 是と非. 善と悪. 正と邪. 〈究竟不知谁无端的造我这番～?〉いったいだれがわけもなくこんなでたらめをでっちあげたのか; (《兒女·23》). [～不分] [成] 是非の区別がない. けじめがない. [～分明] [成] 黒白·よしあしがはっきりしている; (《春秋繁露·保位權》). 例〈他们两人的纠纷, 经过调查, 现在～了〉彼ら二人のいざこざは、調査の結果、今は白黒がはっきりした. [颠倒～] [成] 是非善悪を逆さまにする. [混淆～][～混淆]是非を混淆する. ③ 昼夜. [形] 白黒まだら. [～菜] (植) = '鸡冠菜' (☞ '鸡冠(子)') [～花]濃い黒の上に白で素描したもの. [～花ㄦ]白黒のまざった模様. 例〈～的狗〉白黒ぶちのイヌ. [～花鸳] (鳥) マダラチュウヒ; (北). [～鼯鼠] (動) シロクロムササビ. [～鹞] (鳥) マダラチュウヒ; (南). [副] (方) ともかく.

[黒白讲] hēibái jiǎng [熟] (方) = '胡说'

[黒百合] hēibǎihé [名] (植) クロユリ.

[黒斑] hēibān [名] ① 黒斑. [～病] (農) 黒斑病. [～绯鲤] (魚) トラヒメジ. [～蛙] (動) トノサマガエル. [～蚊] (虫) ヤブカ(蚊). = '伊蚊' ② (鳥) ホシムクドリ; 新疆地方; 俗語. ③ ブラック·スポット. ④ (文) 暗影.

[黒板] hēibǎn [名] 黒板. [～报]黒板報; 黒板に内容の簡単な要約を書いた壁新聞に代わるもの; 工場·学校·機関·団体などは内部情況の報道に利用し、町内では政策の宣伝に利用する. [～擦(ㄦ)]黒板ふき. [～揩] (方) = '黒板擦ㄦ'; (南).

[黒帮] hēibāng [名] 秘密の反動組織; 広く反動集団もしくはその構成員を指す. また文化大革命中はもっぱら批判闘争を受け、誣告され罪に陥れられた革命幹部を指した.

[黒梆子] hēibāngzi [名] (農) 線虫病.

[黒榜] hēibǎng [名] ブラックリスト. = '黒名单'

[黒豹] hēibào [名] (動) クロヒョウ.

[黒背鲉] hēibèijūn [名] (魚) クロメヌケ.

[黒背鸥] hēibèi'ōu [名] (鳥) セグロカモメ.

[黒背燕尾] hēibèi yànwěi [連] (鳥) シロクロエンビシキチョウ.

[黒臂病] hēibìbìng [名] (農) ワタの角点病.

[黒边汤鲤] hēibiān tānglǐ [連] (魚) ユゴイ.

[黒勃溜秋] hēibóliūqiū [形] (方) たいへん色が黒い; (罵). 〈面孔～〉顔が黒い.

[黒脖溜粗] hēiboliūcū [形] (方) 皮膚が黒く体が丈夫なさま.

[黒不唧(ㄦ)(的)] hēibujī(r)(de) [形] 黒ずんでいるさま; (貶). 〈小媳妇长得不难看, ～的皮肤透出一种健康的美〉若い媳婦はきれいで、あさ黒い肌は健康な美しさが現れている. 〈他满手都弄得～的〉彼は手全体が黒く汚れている.

[黒不溜(的)] hēibuliū(de) [形] (方) 真っ黒なさま; [東北]. 〈她家丫头长得白净, 小子都长得～的结实〉彼女のところの娘は色白で、息子たちは真っ黒に日焼けしてたくましい.

[黒不溜秋(的)] hēibuliūqiū(de) = '黒不溜溜(的)', '黒脖溜粗(的)' [形] ① 真っ黒なさま; 特に顔が黒い場合; 多く(貶). 〈孙部长刚从海边回来, 晒得～〉孫部長は海辺から帰ったばかりで、日にやけて真っ黒だ. 〈你别看他长得～的不起眼, 肚里可有学问〉彼が色黒でぱっとしないなどと思ってはいけない、たしかに学問がある. ② 真っ暗なさま. 〈～什么也看不见, 到哪里去找啊?〉真っ暗で何も見えないのに、どこに捜しにいくのか.

[黒材料] hēicáiliào [名] (こっそり収集した)人をやっつける材料; 思想·言動面の問題を指す. [整～]わざと人を迫害し、問題をでっち上げる. 例〈整领导干部的黒材料〉指導幹部をやっつける材料を集める.

[黒菜] hēicài [名] (植) ① アラメ. ② キクラゲ.

[黒黪黪(ㄦ)(的)] hēicǎncǎn(r)(de) [形] 黒いさま; 多く皮膚や髪について. 〈～的脸膛ㄦ〉黒い顔. 〈肌肉丰满的臂膀～的〉筋骨隆々とした腕が黒々としている.

[黒灿灿(的)] hēicàncàn(de) [形] 黒く光っているさま. 〈～的煤装了一车又一车〉黒光りのする石炭が次から次へと貨車に積み込まれた.

[黒苍苍(的)] hēicāngcāng(de) [形] 黒ずんでいるさま. あさ黒いさま. 〈他～的长方脸, 亮闪闪的大眼睛〉彼はあさ黒い長い顔に、きらきら光る大きな目をしている.

[黒叉尾海燕] hēichāwěi hǎiyàn [連] (鳥) ヒメクロウミツバメ.

[黒茬茬] hēicháchá [形] 短くてかたいひげの形容. 〈一脸～的络腮胡子〉顔じゅうの黒くて短くかたい(鬢までつらなる)ひげ.

[黒鲳] hēichāng [名] (魚) クロアジモドキ.

[黒长臂猿] hēichángbìyuán [名] (動) クロテナガザル.

[黒长尾雉] hēichángwěizhì [名] (鳥) ミカドキジ.

[黒潮] hēicháo [名] (海) 黒潮.

[黒桤] hēichén [名] (植) アメリカクロシオジ.

[黒沉沉(的)] hēichénchén(de) (又) hēichēnchēn(de) [形] (空が)どんよりと暗いさま. 〈天空～〉空がどんより曇っている. 〈天阴得～的, 恐怕要下雨吧!〉空が曇ってどんよりと暗い、おそらく雨が降るのだろう. 〈～的灯光〉ほの暗いともしび; (《魯·吶·明》). 〈屋里面全是～的〉部屋の中は真っ暗だった; (《魯·吶·狂》).

[黒辰砂] hēichénshā [名] (鉱) 黒辰砂.

[黒齿雕题] hēi chǐ diāo tí [成] 歯を黒く染め、額に入れ墨をして飾る; 異民族の風俗をいう; (《楚辭·招魂》).

[黒翅长脚鹬] hēichì chángjiǎoyù [連] (鳥) セイタカシギ.

[黒吃黒] hēi chī hēi [熟] (方) 強者が食いあう; (貶).

[黒黜黜(的)] * hēichūchū(de) (方) = '黒漆漆(的)' 〈洞口～的, 深不可测〉洞穴は真っ暗で、奥がはかり知れない.

[黒杵] hēichǔ [名] ① 不正な謝礼. ② (旧) 秘密社会でひそかに分配された金. 裏金. 〈表面上是玩票, 而暗中拿'～'〉表面上は余興だが、ひそかに「裏金」を受け取る. ③ (方) 支払うべきでないのに支払われた金; [北京]. 注 '黒储' '黒楮' とも書く.

[黒处] hēichù [名] 暗がり. 暗い所. 〈退身在背阴～〉かげになっている暗がりに身をひいた; (《元曲·任風子·2》).

[黒疮] hēichuāng [名] (農) 黒斑病.

[黒幢幢(的)] hēichuángchuáng(de) [形] 黒い影が揺らめくようす. 〈他赶忙走去, 只见里面～的, 人影很杂乱, 同时有很多人说话〉彼が急いで行ってみると、中は黒い影が揺れて、人影が入り乱れ、同時に多くの人が話していた.

[黒唇鼠兔] hēichún shǔtù [連] (動) クチグロナキウサギ.

[黒龊龊] hēichuòchuò [形] (方) 暗い. 黒い. 汚れている. = '黒浊浊'; [四川].

[黒刺莓] hēicìméi = '黒莓'

[黒丛丛(的)] hēicóngcóng(de) [形] 黒々と群れているさま. 黒々としているさま. 〈两道粗眉连成一线, ～的遮着两只小猪眼睛〉両方の太いまゆ毛が一つの線となり、黒々として、二つのくぼんだ子ブタのような小さな目を覆っている.

[黒簇簇(的)] hēicùcù(de) [形] 群れて黒々としたさま. 黒く集まったさま; 密集する人の群れの形容. 〈～的一片人头〉(人が群れて)頭しか見えない.

[黒醋栗] hēicùlì [名] (植) フサスグリ.

[黒粹粹ㄦ(的)] hēicuìcuìr(de) [形] ① (健康で顔などが)黒光りしているさま. ② (方) うす黒い.

[黒翠ㄦ] hēicuìr [名] (旧) 黒いひすい; 色が黒いたとえ. 〈他空有那么个模样ㄦ、身段ㄦ, 我只说他那皮肉ㄦ太～似的, 可怎么配得上我那个白小子呢〉彼女は顔立ちはいいし、体つきもいいけれど、ただ肌の色が黒いひすいみたいな色で、どうしてうちの色白の子と釣り合いがとれるだろうかと思っているのよ; (《兒女·40》).

[黒搭乎(的)] hēidahū(de) = '黒糊糊(的)'

[黒大豆] hēidàdòu [名] (植) クロダイズ.

[黒疸] hēidǎn [名] (農) ① コムギの黒穂病. ② クロボキンの類. = '麦散黒粉菌'

[黒蛋] hēidàn [名] 小さな色の黒い男の子に対する親しみをこめた呼称、また幼名.

[黒蛋白石] hēidànbáishí [名] (鉱) ブラック·オパール.

[黒弹木] hēidànmù [名] (植) エゾエノキ.

[黒道] hēidào [名] 凶日; この日は外出するのによくなく、万事うまくいかず、冠婚葬祭すべてに向かないとされる. = '黒道日(子)' 〈读书人不在黄道～, …〉読書人は吉日だとか凶日だとかは問題にしない、…; (《紅樓夢·1》).

[黒道(ㄦ)] hēidào(r) [名] ① 夜の暗い道. 夜道. 〈赶～〉夜道を急ぐ. 〈拿着电筒, 省得走～〉懐中電灯を持てば暗やみの道を歩かなくてすむ. ② どろぼうすること. ③ 誤った道. 〈把自己往～上领〉自分を邪道に導く. ④ (方) (旧) 悪党の社会; [北京], [東北]. 〈他随了～〉彼は悪党の仲間に入った.

[黒道日(子)] hēidàorì(zi) [名] 厄日. 凶日. 悪日.

[黒道子] hēidàozi [名] (方) '土匪' を指す; [東北].

[黒灯半夜] hēi dēng bàn yè [成] 深夜を指す. 〈～的, 上哪ㄦ?〉夜中にどこへ行くの.

[黒灯瞎火(的)] hēidēng xiāhuǒ(de) = (方) '黒灯下火(的)' [熟] ① 夜がふけて灯火もない暗い情景. 真っ暗である. 真っ暗な夜. 夜がおそくて明かりも消えてしまっている; 明るさがないことの形容. 〈家家户户都～〉家々はすべて真っ暗だった. 〈在哪ㄦ呀? 这么～的!〉どこなんです、こんなにもう真っ暗なのに. 〈～的怎么走回去呀?〉やみ夜なのにどうして歩いて帰るのですか. 〈不用大姐来叫, ～, 道路又不好走〉姉さんが呼びに来る必要はないよ、真っ暗な夜では歩きにくいし. ② (方) 晩.

[黒灯影ㄦ(里)] hēidēngyǐngr(li) [名] 真っ暗やみの中.

[黒碲] hēidì [名] (化) 黒テルリウム.

[黒地] hēidì [名] ① 登記していない隠し田畑. ② 暗いところ.

[黒地蚕] hēidìcán [名] (農) ネキリムシ類.

[黒地里] hēidìli [名] 暗黒の中. 暗やみの中. 〈老寿在～递上四条干粮袋〉老寿は暗黒の中で四つの食糧袋をわたした. 〈去那灶头边横着把刀在手, ～立着〉そのかまどのはじで刀を手に持ち、暗やみの中で立っていた; (《警世·20》). [副] こっそりと. 〈明地来了, 不～走〉堂々と来たのだから、こっそりとは逃げない.

[黑点] hēidiǎn 〔名〕黒玉. 黒印. 暗影. ダーク・スポット. [～失真] (通)暗影ひずみ. [～信号] (電)暗影信号.
[黑点(儿)] hēidiǎn(r) 〔名〕① 黒点. [～黄姑鱼] (魚)ゴマニベ. ② 黒星. 〈得到了一个～〉黒星を一つとった. ③ 汚点. よくないことのたとえ. 〈给人身上抹～〉人に汚点をつける. 〈心中也有许多～呀!〉心に多くの汚点を持っている. ④ そばかす. 〈掩饰不了脸上的褶子与～〉顔のしわやそばかすを隠しきれない. ⑤ 犯罪の多発地点.
[黑点点] hēidiǎndiǎn 〔名〕(方)(経歴上の)汚点;[四川].
[黑点子] hēidiǎnzi 〔名〕① よこしまな考え. 太い了見. 陰険な考え. 〈出～〉同上を出す. ② 邪悪な方法・陰険なやり方.
[黑店] hēidiàn 〔名〕人を殺し、物を奪う宿屋;多く(旧).
[黑癜风] hēidiànfēng 〔名〕(医)黒癜風. 黒なまず.
[黑电缆] hēidiànlǎn 〔名〕(機)黒ケーブル.
[黑电气石] hēidiànqìshí 〔名〕(鉱)鉄電気石.
[黑貂] hēidiāo 〔名〕① (動)クロテン. ＝'紫貂' ② クロテンの毛皮.
[黑鲷] hēidiāo 〔名〕(魚)クロダイ. チヌ.
[黑疔子] hēidīngzi 〔名〕(農)黒斑病.
[黑顶麻雀] hēidǐng máquè 〔連〕(鳥)ノウメンスズメ.
[黑定] hēidìng 〔形〕(方)(空が)真っ暗である. ＝'黑尽', '黑净';[四川]. 〈天已经～了〉空がすっかり暗くなった.
[黑洞] hēidòng 〔名〕(天)ブラック・ホール.
[黑洞洞(的)] hēidòngdòng(de) 〔形〕(がらんとして)暗やみであるさま. 真っ暗な形容. 〈楼房还是～的〉建物はやはり真っ暗だ. 〈屋里～的〉部屋の中は真っ暗だった. 〈隧道里头～的, 伸手不见五指〉トンネルの中は真っ暗で、一寸先も見えない. 〈～的远天上也有几颗星星闪烁〉真っ暗ではるかな天上にもいくつかの星がきらめいている. 〈巴着井栏一望, ～地, …〉井戸枠に近寄ってながめますが、真っ暗で、…;(《警世・11》).
[黑豆] hēidòu 〔名〕(植)① クロダイズ. クロマメ. ② ダイズ.
[黑黢黢(的)] hēidúdú(de) ＝'黑漆漆(的)';多く色に関し、濃い黒色を形容.
[黑度] hēidù 〔名〕① (気)黒体度. ② (物)黒度. [～计]ニグロメーター.
[黑沌沌(的)] hēidùndùn(de) ＝'黑顿顿' 〔形〕(方)真っ黒である;[四川]. 〈～的头发〉真っ黒な頭髪.
[黑儿茶] hēi'érchá 〔名〕(植)アセンヤク.
[黑耳] hēi'ěr 〔名〕(植)ヒメキクラゲ.
[黑矾] hēifán 〔名〕(化)クロミョウバン.
[黑饭] hēifàn 〔名〕① (旧)アヘンの異称. ② 悪事を働くこと. 〈吃～〉悪事を働いて生活する.
[黑房] hēifáng 〔名〕(方)暗室. ＝'暗室';(西).
[黑房子] hēifángzi 〔名〕牢獄を指した.
[黑非洲] Hēi Fēizhōu 〔連〕ブラック・アフリカ;サハラ砂漠以南のアフリカ.
[黑粉病] hēifěnbìng 〔名〕(農)黒穂病. ＝'黑穗病'
[黑粉菌] hēifěnjūn 〔名〕(土)クロボキン.
[黑粪] hēifèn 〔名〕(医)黒便.
[黑风] hēifēng 〔名〕黒い風. (転)よくない傾向や気風のたとえ;文革中の用語. ☞[次項]
[黑风] hēifeng 〔動〕(方)(顔を)しかめる, くもらせる;[山西]. 〈李官泰把脸～下来问道〉李官泰は顔をしかめて尋ねた. ☞[前項]
[黑风暴] hēifēngbào 〔名〕(気)カラブラン.
[黑凫] hēifú 〔名〕(鳥)クロガモ.
[黑腐病] hēifǔbìng 〔名〕(農)黒腐病.
[黑腹] hēifù 〔形〕黒腹(の);[不定]. [～滨鹬] (鳥)ハマシギ. [～绒鼠] (動)ビロードネズミ. [～沙鸡] (鳥)オオサケイ.
[黑钙土] hēigàitǔ ＝'黑土'
[黑干枯瘦] hēi gān kū shòu ＝'黑干削瘦' 〔成〕顔色が黒く、やせ細っている. 黒ずみ衰弱したさま.
[黑干将] hēigànjiàng 〔名〕反革命集団のきわめて有能なメンバー.
[黑钢皮] hēigāngpí 〔名〕(機)黒物. 黒板.
[黑格尔] Hēigé'ěr 〔名〕(哲)ヘーゲル;人名. [～派]ヘーゲル派. [～主义]ヘーゲル哲学.
[黑格隆冬(的)] hēigelōngdōng(de) 〔形〕＝'黑咕隆咚(的)';俗語. 〈停电后, 屋子里～的, 有些怕人〉停電の後、部屋は真っ暗でどうも怖い.
[黑阁落] hēigéluò 〔形〕(白)ぼんやりしている.
[黑疙星(儿)] hēigexīng(r)(又)hēigēxing(r) ＝'黑坷星' 〔名〕(方)小さな汚点. 黒いぽつぽつ. 小さい黒い点;[北京]. 〈脸上有个～〉顔にほくろが一つある. 〈这号儿白面里净是～〉このコムギ粉は黒いものがたくさんまざっている.
[黑根] hēigēn 〔名〕(植)ゴボウ.
[黑根须腹菌] hēigēnxū fùjūn 〔連〕(植)ショウロの類. ＝'黑络丸菌'
[黑更半夜(的)] hēi gēng bàn yè (de)(旧)hēi jīng bàn yè (de) 〔成〕① 深夜. 真夜中. 〈～的他还开着灯干什么呢?〉真夜中なのに彼は電灯をつけて何をしているのか. ② 広く夜を指す. 〈像这等～送人的事, 就派我〉こんな夜の夜中に人を送るとなると、すぐにわたしを行かせる;(《紅樓夢・7》).

[黑狗] hēigǒu 〔名〕黒イヌ.
[黑狗(子)] hēigǒu(zi) 〔名〕(旧)巡査;以前巡査の冬服は黒色であったので.
[黑狗当灾] hēigǒu dāng zāi 〔熟〕他人の罪をきる. 巻き添えをくう. そば杖をくう.
[黑狗得食] hēigǒu dé shí 〔諺〕('白狗当灾'と続き)(方)無実の罪をきせられ、ひどい目に遭うたとえ;(内).
[黑狗脊] hēigǒujǐ 〔名〕(植)ヤブソテツ.
[黑狗参] hēigǒushēn ＝'黑参'
[黑咕咙咚] hēigūlōngdōng 〔形〕真っ暗である. 〈下面敢情是大海!～的大海!〉下はなんと大海原、真っ暗な大海原.
[黑古出律] hēigǔchūlǜ 〔形〕(方)黒いさま. ＝'黑不姣律';[河南]. 〈被炒菜熏得～的土墙〉いためものをするかまどのすすで黒くなった土壁.
[黑古勒特] hēigǔlètè 〔形〕(方)(転)真っ暗なさま. ＝'黑不溜秋', '黑黑的';(西).
[黑古落影] hēigǔluòyǐng ＝'黑咕隆咚(的)';俗語.
[黑股影] hēigǔyǐng 〔名〕黒い影. ＝'黑影儿'
[黑姑冬] hēigudōng 〔形〕真っ暗である.
[黑鼓笼] hēigulōng 〔形〕(方)真っ黒である. 真っ暗である.
[黑咕隆咚(的)] hēigulōngdōng(de) ＝'黑咕笼咚(的)', (方)'黑古隆冬' 〔形〕真っ暗なさま;俗語. 〈天还～的, 他就醒了〉空はまだまだ真っ暗なのに、彼はもう目を覚ました. 〈几家在背灯影里, 一片～什么也看不见〉いくつかの家はあかりの影の後ろにあり、真っ暗で何も見えない. 〈走进山洞, 里面～的, 什么也看不见〉洞穴に入っていくと、中は真っ暗で何も見えない.
[黑瓜子(儿)] hēiguāzǐ(r) 〔名〕(食)スイカの種.
[黑冠虎斑鳽] hēiguān hǔbānjiān 〔連〕(鳥)ズグロミゾゴイ.
[黑关系] hēiguānxi 〔名〕人と人との間の反動的な関係を指す. 〈你和他们～太深了〉おまえと彼らとの間の反動的な関係は非常に深い.
[黑管(儿)] hēiguǎn(r) 〔名〕(音)クラリネット. クラリオネット. ＝'单簧管'
[黑鹳] hēiguàn 〔名〕(鳥)ナベコウ.
[黑光] hēiguāng 〔名〕① 紫外線. ＝'紫外线' ② (農)誘蛾灯の一種. [～灯]同上.
[黑光光(的)] hēiguāngguāng(de) 〔形〕黒光りしているさま. 〈～的头发〉黒光りしている髪の毛.
[黑硅] hēiguī 〔名〕黒珪石. [～石] (鉱)チャート質珪石. [～锑锰矿] (鉱)カトプトライト.
[黑桧] hēiguì 〔名〕(植)クロベ.
[黑锅] hēiguō 〔名〕無実の罪. ぬれぎぬ;常に'背～'として用いる. 〈你做了这样的事, 这是让我背～!〉きみはこのようなことをして、私に無実の罪をきせようというのか.
[黑锅底] hēiguōdǐ 〔名〕(方)① 黒い顔;[北京]. ② ひどく曇った空のたとえ;[北京]. 〈天阴得跟个～似的〉空が真っ暗に曇ってまるでなべ底のようだ.
[黑锅烟子] hēiguōyānzi 〔名〕なべのすす.
[黑孩子] hēiháizi 〔名〕戸籍簿に登録していない子;一人っ子政策で出生届のできない子.
[黑海参] hēihǎishēn 〔名〕(動)クロナマコ.
[黑害] hēihài 〔動〕(方)ひどい目に遭わす;[山西]. 〈把俺孩子哩, ～到这步田地, 还有脸登我这门!〉うちの子をこんなにひどい目に遭わせて、よくうちの敷居をまたぐ顔があるな.
[黑汗白流] hēihàn bái liú 〔熟〕むだ骨を折る. いたずらに苦労する;(《姻緣・26》).
[黑盒子] hēihézi ＝'黑匣子'
[黑褐色] hēihèsè 〔名〕すす色.
[黑黑实实] hēiheishíshí 〔形〕(人が)色黒でたくましいさま;×'黑实'.
[黑红] hēihóng 〔形〕赤黒い. 黒い中から赤がすけて見える. 黒くまた赤い. 〈场部值班的是一名三十岁的警察, 脸膛～〉労働改造農場部の当直は30歳の警察官で、(日焼けした)黒いほおに赤味がすけて見える. 〈长年在田野劳动的农民, 个个是～的脸庞、粗壮的手脚, 很有一种令人羡慕的健康美〉長年田畑で働いてきた農民は、一人一人が赤黒い顔とごつごつしたたくましい手足をしており、うらやましいほど健康的である.
[黑红菇] hēihónggū 〔名〕(植)クロハツ.
[黑齁齁(的)] hēihōuhōu(de) 〔形〕(白)① 真っ黒である. ② 熟睡しているさま. 〈若是贱妾晚些来, 相公船儿上～熟睡者〉もし私が少し遅くなりましたら、あなた様は船の上でゆっくりお休みになってください;(《元曲・望江亭・3》).
[黑猴] hēihóu 〔名〕(動)クロザル.
[黑喉] hēihóu 〔形〕黒いのど(の);[不定]. [～红尾鸲] (鳥)ハイムネジョウビタキ. [～潜鸟] (鳥)アオハム. [～石䳭][～石鹏] (鳥)ノビタキ. [～雪雀] (鳥)カオグロユキマシコ.
[黑后台] hēihòutái 〔名〕黒幕. 〈事件的～就是那个人〉事件の黒幕はあの人だ.
[黑糊糊(的)] hēihūhū(de) ＝'黑乎乎(的)', '黑忽忽(的)' 〔形〕①

たいへん黒いさま. 色が黒く汚れているさま. <一个～的沙罐>真っ黒の深底の土なべ. <两手油泥, ～的>両手が油あかで真っ黒だ. <屋顶被烟火熏得～的>天井は煙ですすけて黒ずんでいる. <眼前～好像一个钱包>目の前の黒い財布のようなもの. <一是～的干萝卜菜, 像是熬的中草药>一つは真っ黒の干したダイコンの料理で、まるで漢方薬を煎じたようである. ② 暗くて文目もつかぬさま. 真っ暗なさま. <屋子里～的>部屋の中が真っ暗で見当がつかない. <周围～的>あたりは真っ暗だった. <山洞里～的, 看不清有什么>洞穴の中は真っ暗で、何もはっきりと見えない. ③(人や物が多く遠くからみると)ぼんやりと黒く浮きあがっているさま. <远处是一片～的树林>はるかかなたは黒く浮き出て見える森である. <操场～的站满了人>運動場は黒々と人で埋まった.

[黑胡桃] hēihútáo 〔名〕(植) クロクルミ.

[黑户] hēihù 〔名〕① (方) 戸籍にない住人. 正式に戸籍に登録されていない世帯. <那家是～>あの家はやみ世帯だ. ② 営業許可のおりていない商店. ③ (旧) アヘン常用者.

[黑乎燎灶] hēihuliǎozào 〔形〕(方) 真っ黒いさま; [山西]. <从墙上的一个～筷篓里又给取了一双筷子>壁の上のすすけた箸かごからまた箸を一膳取ってあげた.

[黑花岗石] hēihuāgāngshí 〔名〕(鉱) 閃長石. 黒御影石.

[黑花蛇] hēihuāshé 〔名〕(動) カラスヘビ.

[黑话] hēihuà 〔名〕① 隠し言葉. 合言葉. (旧時、特殊な行業や賊の間で使われた)隠語. <说～>合言葉を遣う. ② 反動的な言葉. ③ (白) 人をおどかす言葉. <妈妈ル莫说～>おっかさん、おどかすなよ; (《西遊·84》).

[黑桦] hēihuà 〔名〕(植) クロカンバ.

[黑画] hēihuà 〔名〕内容が反動的な絵. <他的一幅画被莫名其妙地定为～>彼の一枚の絵がわけのわからぬうちに反動画に認定された.

[黑鲩] hēihuàn 〔名〕(魚) ① アオウオ. = '青鱼' ② ニシン.

[黑汇] hēihuì 〔名〕やみ為替.

[黑昏昏(的)] hēihūnhūn(de) 〔形〕ぼうっと薄暗くはっきりしないさま. <微明时, 东方还是～的>明け方、東はまだ薄暗かった.

[黑活ル] hēihuór 〔名〕秘密の仕事.

[黑火药] hēihuǒyào 〔名〕(化) 黒色火薬.

[黑货] hēihuò 〔名〕① 不正な手段で入手した品; 脱税の品や密輸品など. やみの品物. ② 密輸品. ③ アヘン. = '鸦片'

[黑籍] hēijí 〔名〕① 麻薬中毒者. ② ブラック・リスト.

[黑脊梁沟子] hēi jǐliang gōuzi 〔熟〕(方) (土匪の言葉で)娘; [河南].

[黑麂] hēijǐ 〔名〕(動) マエガミホエジカ.

[黑记] hēijì 〔名〕= '黑痣'

[黑际] hēiji 〔名〕日暮れ. 晩. = '黑天', '晚上' <这一带山区～还没有电灯>この山区一帯は夜になってもまだ電灯がない.

[黑家] hēijia(又) hēijie 〔名〕夜. 晩. [～白日(的)] = '黑天白日' (☞ '黑天') (例) <他搞技术革新入了迷, ～不归家ル, 他的媳妇气得不理他>彼は技術革新に夢中になり、夜も昼も家に帰らないので、嫁さんは腹をたてて彼にとりあわない. (例) <没个～的, 只是顽不够>夜昼にかかわらず遊び歩いてまだ足りぬ; (《紅樓夢·71》).

[黑家鼠] hēijiāshǔ 〔名〕(動) クマネズミ.

[黑加吉] hēijiājí 〔名〕(魚) クロダイ.

[黑甲] hēijiǎ 〔名〕(虫) ダイコンハムシ.

[黑碱土] hēijiǎntǔ 〔名〕(土) 黒色アルカリ土.

[黑间] hēijian 〔名〕(方) 夜; 以下のような連語に多く用いる. = '黑天', '黑下', '黑家'; [北京]. [～白日]夜となく昼となく. 昼夜を分かたず. 昼夜. 終日終夜. [没～带白日]夜となく昼となく.

[黑酱] hēijiàng 〔名〕黒い'面酱'. 黒みそ.

[黑胶布] hēijiāobù 〔名〕ゴム引きの黒い布.

[黑胶衣] hēijiāoyī 〔名〕(植) イワノリ.

[黑脚] hēijiǎo 〔形〕黒い足(の); [不完]. [～信天翁] (鳥) クロアシアホウドリ. [～鼬鼠] (動) クロアシイタチ.

[黑脚杆子] hēijiǎogānzi 〔名〕(方) = '庄稼人'

[黑节草] hēijiécǎo 〔名〕(植) ホンセッコク.

[黑价] hēijie = '黑节' 〔名〕(方) 夜. = '黑家', '夜晚', '夜间'; (北). [～白日]夜と昼. 昼も夜も; (北). (例) <我们一家仨劳力～地干, 一家五口连糊糊粥都混不上溜>我々一家3人で昼も夜も働いたが、家族5人はおかゆさえも満足に食べられない.

[黑金] hēijīn 〔名〕① 石炭を指す. ② 鉄を指す.

[黑金刚石] hēijīngāngshí 〔名〕① (鉱) カーボナード. ② (機) 黒色ダイヤモンド.

[黑襟鸻] hēijīnhéng 〔名〕(鳥) ムナグロ; (北).

[黑尽] hēijìn 〔形〕(方) = '黑净' / '黑定'; [四川]. <天色快～了>空はまもなく暗くなる.

[黑浸浸(的)] hēijìnjìn(de) 〔形〕黒くてじめじめした. <～的肥料堆>黒くてじめじめした堆肥.

[黑晶] hēijīng 〔名〕(鉱) 黒水晶.

[黑晶晶(的)] hēijīngjīng(de) 〔形〕黒光りするさま. 黒くつやのあるさま. <～的眼睛>黒く光っている目.

[黑茎病] hēijīngbìng 〔名〕(植) (タバコ・アブラナ・キャベツ・ダイコンなどの)黒腐れ病; 茎の基部や根が黒腐れするものをいう.

[黑经济] hēijīngjì 〔名〕非合法な経済活動.

[黑颈] hēijǐng 〔形〕黒い首(の); [不完]. [～鹤] (鳥) オグロヅル. [～䴙䴘] (鳥) ハジロカイツブリ.

[黑净] hēijìng 〔形〕(空が)まったく暗い. <现在天都～了, 才跑回家来>今、空がまったく暗くなってから、やっと家へ走って帰ってくる. 〔名〕(劇) 京劇の役の一つ; '净' 〔悪役〕の一種で、あらっぽい性格の人を演じる. = '黑头'

[黑胫病] hēijìngbìng 〔名〕(医) 気腫疽; 獣医学. = '黑肿疽', '黑腿病'

[黑巨鸡] hēijùjī 〔名〕(鳥) ナベコウ; (北).

[黑巨口鱼] hēijùkǒuyú 〔名〕(魚) カンテントカゲギス.

[黑卷尾] hēijuǎnwěi 〔名〕(鳥) オーチュウ.

[黑口] hēikǒu 〔名〕糸綴じ本の折り目が黒い本.

[黑口黑面] hēikǒu hēimiàn 〔熟〕(方) みるからに不愉快な表情; (広).

[黑口鱼] hēikǒuyú 〔名〕(魚) クログチ.

[黑枯] hēikū 〔動〕黒くしぼむ. <像～了的树叶上挂着层霜>黒くしぼんだ木の葉の上に霜がかかったようだ.

[黑枯枯] hēikūku 〔形〕(方) ひどく荒らされているさま; [山西]. <一边两行的庄稼, 可就让雹子打了个～>一方の2, 3列の作物は雹に打たれてひどいありさまであった.

[黑眶蟾蜍] hēikuàng chánchú 〔連〕(動) ヘリグロヒキガエル.

[黑眶鸭] hēikuàngyā 〔名〕(鳥) トモエガモ.

[黑拉巴皺] hēilabāqū 〔形〕(方) (貶) 真っ黒である; 一般にものの表面について; [東北].

[黑拉拉(的)] hēilālā(de) 〔形〕黒ずんださま. <傍晚远远地望见了～的一片树林子>夕方にはずっと遠くの方に、うっそうと繁った林が見えた.

[黑来] hēilai 〔名〕(方) 夜; [山西]. <你今～找我有什么事吗?>あんたは今夜私のところへ来るというが何か用事があるのか.

[黑牢] hēiláo 〔名〕薄暗く不気味な牢獄; 一般に牢獄も指す.

[黑老鸹子] hēilǎoguāzi 〔名〕(白) カラス. <那笼子里～怎么又长出凤头来, …>かごの中のカラスがどうしてまたとさかみたいなものを生やして、…; (《紅樓夢·41》).

[黑老虎] hēilǎohǔ 〔名〕① その土地に縄張りをもっている悪玉. 地づきのボス. ② (方) (旧) 本屋が高値で売りに出した石碑帳・拓本の類; [北京]. ③ (方) (旧) 北京で有名な'王麻子'で売られている鋏の別称; [北京].

[黑老婆ル] hēilǎopór 〔名〕① (魚) スンガリヒガイ. ムラソイ. モブシ. ② (方) 黒い色のトンボの一種; [北京].

[黑老三ル] hēilǎosānr 〔名〕戸籍のない3番目の子; 1960～1970年代、3人目の子は産児制限のため戸籍に載せることができなかった.

[黑了个脆] hēile ge cuì 〔熟〕真っ黒になる. (皮膚が)とても黒い; 俗語. <这小子～>この男の子はとても色が黒い.

[黑了心] hēile xīn 〔連〕心根が陰険で残忍になること. <他已经～, 我们的关系不能再持续下去了>彼は陰険になってしまったので、これ以上私たちの間柄を続けて行くことはできなくなった.

[黑藜芦] hēililú 〔名〕(植) シュロウソウ.

[黑鳢] hēilǐ 〔名〕(魚) クロハモ.

[黑里白日] hēilǐ báiri 〔熟〕まる一日. <你猜不透一个做妈的心里～地转些什么念头>母が一日じゅう何を考えているのかおまえにはわからない.

[黑里康大号] hēilǐkāng dàhào 〔連〕ヘリコン; 大型らっぱ.

[黑里摸索] hēilǐmōsuō 〔形〕(方) 暗くぼんやりして、はっきりしないさま; [四川]. <～不怕又翻车?>暗くはっきりしないので、また車がひっくりかえるかもしれないがいいのか.

[黑里俏] hēiliqiào 〔名〕(方) 色は黒いが美人な人を指す; (四). <皮肤虽然黑一些, 倒是个～>肌は黒いが、美人である.

[黑里透红] hēili tòu hóng 〔熟〕浅黒い中にも赤みを帯びている; 多く皮膚など.

[黑沥青] hēilìqīng 〔名〕(鉱) アルバート鉱. アルバート石.

[黑鲢] hēilián 〔名〕(魚) クロレンヒイ. レンヒイ. コクレン.

[黑脸] hēiliǎn 〔名〕① 黒い顔. [～琵鹭] (鳥) クロツラサギ. [～鹀] (鳥) アオジ. ② ずるいやつ. 狡猾な人.

[黑脸ル] hēiliǎnr 〔名〕新年に門にはる武神; 文神を'白脸ル'という.

[黑(着)良心] hēi(zhe) liángxīn 〔連〕良心をくもらす. 悪心を起こす.

[黑亮] hēiliàng 〔形〕黒光りしている. <～～的眼睛>黒くて光っている目. <～～的西瓜子ル>黒々と光っているスイカのたね.

[黑亮亮(的)] hēiliàngliàng(de) 〔形〕黒光りしているさま. <～的大字>黒々とした大きな文字.

[黑列巴] hēilièba 〔名〕(訳) (食) パン; ロシア語. = '面包'

[黑磷] hēilín 〔名〕(化) 黒リン.

[黑鳞鳞] hēilínlín 〔形〕真っ黒い.

[黑鳞蹄盖蕨] hēilín tígàijué 〔連〕(植) メシダ.

[黑林侵] hēilínqīn 〔形〕(白) 黒々としている.

[黑凛凛] hēilǐnlǐn 〔形〕(白) 黒くてこわいさま; 顔色が真っ黒で、人に畏敬の念を抱かせるさま. <正说之间, 只见进来了～一条大汉, 满面笑容道>と言っている間に真っ黒い顔をした大男が入ってきて、満面に笑みをたたえて言いました; (《三侠·7》). <只见远远地～

一大汉，吃得半醉，一步一攧撞将来〉向こうの方から色の黒い大男が、かなり酔ってふらふらしながらやってきた；（《水滸·12》）.

【黑菱焦炭】hēilíngjiāotàn〔名〕俺 黒菱炭.

【黑领椋鸟】hēilǐng liángniǎo〔連〕鳥 オオハナマル.

【黑溜】hēiliū 方＝'黑亮'

【黑溜溜(的)】hēiliūliū(de)〔形〕方 黒くて光っているさま．〈～的眼珠〉黒光りしている目玉.

【黑柳】hēiliǔ〔名〕植 アメリカ·クロヤナギ.

【黑六论】hēiliùlùn〔名〕'阶级斗争熄灭论'〔階級闘争終息論〕、'驯服工具论'〔従順な道具論〕、'群众落后论'〔大衆落伍論〕、'入党做官论'〔入党出世論〕、'党内和平论'〔党内平和論〕、'公私溶化论'〔公私融合論〕の六つの理論；文化大革命の期間に劉少奇に加えられた「罪名」とされた.

【黑龙】hēilóng〔名〕煙突から出る黒い煙のたとえ.

【黑龙江】Hēilóngjiāng〔名〕川の名；黒竜江．アムール川．〔～草蜥〕動 アムールカナヘビ．〔～林蛙〕動 アムールアカガエル．〔～省〕黒竜江省.

【黑喽喽】hēilóulóu＝'黑娄娄'〔擬〕白 ぐうぐう；いびきの音．〈～是谁带酒醺醺醉〉ぐうぐうといびきをかいているのは、いったいだれだ、酒を飲んで酔態をさらしているのか；（《元曲·殺狗勸夫·2》）.

【黑路】hēilù〔名〕① 夜道．暗い道．〔走～〕夜道を行く．喩 白 官吏の資格はあるが、まだその役職が定まらないこと．② 邪悪な道．悪の道.

【黑鹿】hēilù〔名〕動 スイロク.

【黑碌碌(的)】hēilùlù(de)〔形〕真っ暗やみのさま．〈～的，什么也看不见〉真っ暗やみで、何も見えない.

【黑铝热剂】hēilǚrèjì〔名〕化 黒テルミット.

【黑绿】hēilǜ〔名〕黒緑色.

【黑绿豆】hēilǜdòu〔名〕植 ケツルアズキ.

【黑萝卜】hēiluóbo〔名〕植 ゴボウ.

【黑络丸菌】hēiluòwánjūn〔名〕植 ショウロの類.

【黑妈妈】*hēimāmā*＝'黑孖孖'〔形〕方（がらんとして）暗やみのさま．＝'黑洞洞(的)'；（呉）.

【黑麻麻】hēimámá〔形〕方 ① 真っ黒である；四川．〈观看的人～坐满了一块田〉見物人は畑いっぱいに座った．② 暮れて暗いさま；（呉）.

【黑马】hēimǎ〔名〕① 青毛．〔～白鸡巴，格外一条筋〕〔歇〕黒ウマなのに白い陽物がぶら下がっているのは一風変わっている．喩 一風変わっている．② 意外な勝ち馬．穴馬．③ ダーク·ホース．予想外の実力を持つ競争者·相手.

【黑买卖】hēimǎimai〔名〕やみ商売；（做～）.

【黑麦】hēimài〔名〕植 クロムギ．ライムギ；イネ科．〔～草〕1) ライグラス．2) ホソムギ．〔～面包〕食 ライムギパン.

【黑鳗藤】hēimánténg〔名〕植 シタキソウ；ガガイモ科.

【黑蔓】hēimàn〔名〕植 クロヅル.

【黑漫漫】hēimànmàn〔形〕白 真っ黒である．暗い．〈黑暗了天地，迷踪失路，撞到一个去处，～不见一物〉天地が暗くなり、道がわからなくなり、ある場所に行き当たったが、何一つ見えない；（《水滸·117》）.

【黑茫茫(的)】hēimángmáng(de)〔形〕一面に黒々としたさま．暗さがあたりを覆ったさま；多く夜の形容．〈～的夜空〉一面暗やみに覆われた夜空．〈～的大海里，哪ㄦ有一只船影？〉一面暗やみにつつまれた大海には船影一つ見えない．〈眼前～的一片，分不清哪ㄦ是荒草，哪ㄦ是道路〉目の前が一面真っ暗で、どこが雑草で、どこが道だかわからない.

【黑猫】hēimāo〔名〕黒ネコ．カラスネコ.

【黑毛】hēimáo〔名〕黒い毛．〔～鼠〕動 オグロネズミ．〔～猪ㄦ家家有，到处老鸦一般黑〕〔諺〕毛の黒いブタはどの家にもいるし、どこのカラスも同じく黒い．〔～柢菇〕植 ニワタケ.

【黑毛ㄦ】hēimáor〔名〕毛むくじゃらの人を諷していう.

【黑帽翠鸟】hēimào cuìniǎo＝'黑帽鱼狗'〔連〕鳥 ヤマショウビン.

【黑煤】hēiméi〔名〕① 木炭．炭．② 鉱 黒炭

【黑莓】*hēiméi*〔名〕植 ① ブラックベリー．＝'黑刺莓' ② ヤッデチイチゴ.

【黑霉】hēiméi〔名〕クロカビ．〔～病〕農 サツマイモの軟腐病.

【黑眉】hēiméi〔名〕黒いまゆ．〔～锦蛇〕動 スジオナメラ．〔～苇莺〕鳥 コヨシキリ．〔～乌嘴(ㄦ)〕顔じゅう汚れてまゆも口も真っ黒なさま．汚れてきたないようす．例〈～的茶壶〉真っ黒に汚れた土瓶．例〈弄的～的，…〉まゆも口も真っ黒けにしてるじゃないの、…；（《紅樓夢·24》）.

【黑梅花】hēiméihuā〔名〕（トランプの）クラブ.

【黑门坎ㄦ】hēiménkǎnr〔名〕方 旧 事件を審問する役所；北京.

【黑门ㄦ】*hēiménr*〔名〕方 旧 盗賊·詐欺師·ぺてん師などの集団；北京.

【黑蒙蒙(的)】hēimēngmēng(de)〔形〕（空が）暗いさま．一面真っ暗で見分けがつかないさま．＝'黑糊糊(的)'〈部队趁着～的夜色急速前进〉部隊は夜の暗やみにまぎれて速やかに前進した.

【黑蒙】hēiméng〔名〕医 アモローシス.

【黑锰矿】hēiměngkuàng〔名〕鉱 ハウスマン鉱．輝マンガン鉱.

【黑眯懵】hēimīmēng 方＝'黑眯萌'／'黑糊糊(的)'；（呉）.

【黑米】hēimǐ〔名〕方 アヘン；福建．〈他拿不出钱来买～〉彼はアヘンを買う金を持っていない.

【黑棉土】hēimiántǔ〔名〕地 レグール．黒綿土.

【黑面】hēimiàn〔名〕色の黒いコムギ粉；麸(ふすま)の量が多く、粗製である.

【黑面白鱼】hēimiànbáiyú〔名〕魚 オキアジ.

【黑面包】hēimiànbāo〔名〕黒パン.

【黑面ㄦ】hēimiànr〔名〕① 秘密社会．② 犯罪者の社会.

【黑面神】hēimiànshén〔名〕植 タカサゴコバンノキ；トウダイグサ科.

【黑名】hēimíng〔名〕悪名．よくない評判．〈担～〉よくない評判をたてられる．悪名高い.

【黑名单】hēimíngdān〔名〕ブラックリスト．〈列在～〉〈登在～〉同上に載る.

【黑明昼夜】hēi míng zhòu yè〔成〕昼夜を問わない．昼も夜も一日じゅう.

【黑摸摸】hēimōmō〔形〕方（目の前が）真っ暗で物の見分けがつかないさま；（呉）.

【黑蘑菇】hēimógu〔名〕植 クロハツ．＝'黑红菇'

【黑抹促】hēimǒcù〔形〕白 真っ黒である.

【黑墨】hēimò〔名〕方 墨；（呉）.

【黑墨墨】hēimòmò〔形〕方 真っ黒である．真っ暗である．墨を流したよう．一面に暗いさま．＝'黑漆漆(的)'，'黑黝黝'；（呉）.

【黑墨屎】hēimòshǐ〔名〕方 そばかす．＝'雀斑'，'雀子'；（呉）.

【黑眸】hēimóu〔名〕黒いひとみ.

【黑母鸡一窝ㄦ】hēimǔjī yīwōr〔諺〕（'白母鸡一窝ㄦ'と続き）人はそれぞれ異なることをいう；（《兒女·40》）.

【黑幕】hēimù〔名〕（暗黒な）内幕．暗い内情．〔～小说〕内幕を書いた小説.

【黑木耳】hēimù'ěr〔名〕植 クロキクラゲ．キクラゲ.

【黑纳金树】hēinàjīnshù〔名〕植 ヘネケン.

【黑泥田】hēinítián 方＝'泥肉田'；湖南.

【黑泥土】hēinítǔ〔名〕農 黒泥土.

【黑泥子】hēinízi〔名〕① あか．ほこり．② 黒い泥.

【黑尿症】hēiniàozhèng〔名〕血色素尿.

【黑镍】hēiniè〔名〕化 黒ニッケル.

【黑浓浓(的)】hēinóngnóng(de)〔形〕（圧力を感じるくらいに）暗いさま．墨を流したように暗いさま．〈两只眼睛使劲ㄦ盯住～的前方〉二つの目は暗やみのたちこめた前方をきっと見据えていた.

【黑皮】hēipí〔名〕鋳 鋳肌．黒皮.

【黑啤酒】hēipíjiǔ〔名〕黒ビール.

【黑扑流求】hēipuliúqiū 方＝'黑不溜秋'

【黑漆】hēiqī〔名〕ウルシ.

【黑漆板登】hēiqībǎndēng〔名〕俗 ハズバンド．〈日日夜夜都在梦想嫁一个如意的'～'〉明けても暮れても理想の「ハズバンド」に嫁ぐことを夢みている.

【黑漆灯笼】hēiqī dēnglóng〔熟〕方 よくわからない．ぼうっとしている；四川．〈你咋个平日里八面玲珑，遇到事就成了个～〉あんたはどうしていつもは八方美人で、何かあるととぼけたふりをするの.

【黑漆燎光】hēiqī liáoguāng＝'黑漆亮光'〔熟〕方 真っ黒なさま．黒くて光っているさま．真っ暗なさま；北京．〈这炉台ㄦ擦得～的〉このかまどの台は黒光りするまでふきこんである．〈屋里没点灯，～的〉部屋の中は明かりがついていず、真っ暗である.

【黑漆皮灯】hēiqī pídēng〔熟〕光の通らない灯火．喩 学問がなくて、物事がわからない人をいう；（《醒世·35》）.

【黑漆皮灯笼】hēiqī pídēnglóng〔熟〕黒い幕が重なり合っているたとえ；（陶宗儀《輟耕錄》）.

【黑漆漆(的)】hēiqīqī(de)〔形〕真っ黒なさま．墨を流したようである．一面に暗いさま．〈这屋里～的，不点灯什么也看不见〉この部屋は真っ暗で、電灯をつけなければ何も見えない．〈～的，不知是日是夜〉真っ暗で、昼だか夜だかわからない；（《魯·吶·狂》）.

【黑铅】hēiqiān〔名〕鉱 黒鉛．石墨．〔～粉〕黒鉛·石墨の粉末.

【黑钱】hēiqián〔名〕① 不正な金．② 賄賂.

【黑钱(ㄦ)】hēiqián(r)〔名〕方 夜間に盗みを働く賊の一種；北京．↔'白钱(ㄦ)'

【黑枪】hēiqiāng〔名〕① 農（コムギの）から黒穂病．② 不法に隠匿している銃．③ 方 気づかれずに撃つこと．暗殺すること；粤．〈廖仲凯在去开会的途中，被人打了～〉廖仲凱は会議に行く途中、人に暗殺されました.

【黑琴鸡】hēiqínjī〔名〕鳥 クロライチョウ.

【黑琴键】hēiqínjiàn〔名〕バイオリンなどの黒い指板.

【黑秋秋(的)】hēiqiūqiū(de)〔形〕ものが全体的に黒いさま．＝'黑黢黢(的)'〈～的老鸹〉真っ黒いカラス.

【黑球】hēiqiú〔名〕鉱 黒玉.

【黑黢黢(的)】hēiqūqū(de)＝'黑趣趣(的)'／'黑漆漆(的)'〈屋子里没有一线灯光，～的〉部屋の中は一条の明かりもない、真っ暗やみだ．〈北城门那～的拱形墙门出现了〉北城門のあの黒々としたアーチ型の門が現れた.

[黑壤] hēirǎng 〔名〕黒土. 黒色土.
[黑热病] hēirèbìng 〔名〕(医)カラ・アザール. 黒熱病；'白蛉(子)'によって寄生虫が媒介される伝染病の一種. [～原虫] (医)黒熱病原虫.
[黑人] hēirén 〔名〕① 黒人. 黒色人種. ② 日陰者；正式に承認されない人・無籍者など. ③ (転)(政治的な意図で)潜り込んだ人間. 内通者. 秘密工作者. ③ 戸籍のない人.
[黑人ㄦ] hēirénr ＝'黑人②'〈咱们要是老在这ㄦ忍着, 就老是一对～〉私たちはもしずっとここでがまんしていたら、それこそ一生日陰者だ.
[黑日白夜] hēi rì bái yè 〔成〕昼夜を問わず. 昼も夜も. ＝'白天黑夜'
[黑绒毛足鼠] hēiróngmáozú shǔ 〔連〕(動)ヒメキスゲネズミ.
[黑肉] hēiròu 〔名〕赤身の肉. 〈～真的还是比白肉好吃些〉赤身の肉は脂身の肉よりもおいしい.
[黑乳菇] hēirǔgū 〔名〕(植)チチタケの類.
[黑润] hēirùn 〔形〕黒光りしている. 〈他的头发和那顶黑绒帽子一般～〉彼の髪の毛はその黒いビロードの帽子と同じように黒光りしている.
[黑三陵] hēisānlíng ＝'黑三棱' 〔名〕(植)ミクリ；単子葉植物.
[黑桑] hēisāng 〔名〕(植)クロミノクワ.
[黑丧着(个)脸] hēisàngzhe (ge) liǎn 〔熟〕(方)不愉快でむずかしい顔をする. 苦虫をかみつぶしたような顔をする. うかない表情をする. ＝'苦丧着脸'；(河南). 〈他～说：…〉彼はうかぬ表情をして…と言った.
[黑丧脸] hēisangliǎn 〔名〕陰鬱な顔. 〈一副～〉同上.
[黑色] hēisè 〔名〕黒色. [～草炭] (土)黒色泥炭. [一土]黒色泥炭土. [～草原土] (土)黒色草原土. [～风暴] (土)塵嵐；激烈な風食. [～火药][～炸药]黒色火薬；唐代に発明. [～碱性土壤] (土)黒色アルカリ土壌. [～金龟子] (虫)クロマルコガネムシ類. [～金属] 1)鉄化合物. 鉄合金. 2)鉄鋼. [～恐怖]黒色テロ. [～矿] (鉱)黒鉱. [～路面]舗装した路面. [～轮廓像]シルエット. [～素] (化)メラニン. [～叶树] (植)モクゲンジ. ＝'栾树' [～页岩]黒色頁岩. [～幽默]ブラック・ユーモア.
[黑森森(的)] hēisēnsēn(de) 〔形〕① 無気味なほど黒いさま. ぞっとするような黒いさま. 黒く群れているさま. 〈胡子茬ㄦ～地从唇边一直蔓延到耳根〉無精ひげが黒々と唇のあたりから耳の付け根にかけて伸びている. ② 暗くて陰惨である. 暗くて無気味である. ぞっとするような暗いさま. 〈天空～的〉空が真っ暗だ. 〈眼前是一座～的古庙〉目の前は暗くて無気味な古寺である. 〈那棵大神树, 在深夜里越发显得～, 晃悠悠, 挺瘆人的！〉その大きな神木は夜中にはますます暗く、無気味に見え、ゆらゆら揺れて、たいへん人をおびえさせた.
[黑纱] hēishā 〔名〕① 喪章. 〈戴～〉同上をつける. ② (方)黒いベール；(閩).
[黑砂] hēishā 〔名〕(鉱)黒砂.
[黑砂糖] hēishātáng 〔名〕黒砂糖.
[黑沙蒿] hēishāhāo 〔名〕(植)マンシュウアサキリソウ. ＝'沙蒿'
[黑傻子] hēishǎzi (方)＝'黑熊'
[黑煞] hēishà 〔名〕(旧)凶神. 〈乱军都来半万余, 便做天蓬～般尽刁厥〉反乱軍はすべてで五千余、水神・凶神の化身さながらに勇猛だ；(《西廂・2》).
[黑商] hēishāng 〔名〕やみ商人.
[黑上(了)] hēishang(le) 〔動〕(よくないことに)迷ってしまう. (良心などが)くもってしまう.
[黑蛇] hēishé 〔名〕(動)クロヘビ.
[黑社会] hēishèhuì 〔名〕暗黒街. やくざ社会；ひそかに活動している犯罪組織と集団も指す.
[黑参] hēishēn 〔名〕(動)クロナマコ.
[黑糁糁(的)] hēishēnshēn(de) (又) hēicāncān(de) 〔形〕(方)(皮膚が)真っ黒なさま. ＝'黑不溜秋'
[黑瘆瘆(的)] hēishènshèn(de) 〔形〕無気味なほど黒い. 〈排列着三个～、亮铮铮的骨灰盒〉無気味に黒く光った遺骨箱が三つ並べてある.
[黑生生(的)] hēishēngshēng(de) 〔形〕顔の色が黒いさま.
[黑石鲈] hēishílú 〔名〕(魚)クロソイ.
[黑市] hēishì 〔名〕① (旧)やみ市. 夜の市. 朝方の市. ブラック・マーケット；隠れて非合法で売買する市場. どろぼう市. 〈～〉やみ市で買う. 〈我有办法给你弄张～飞机票〉あなたにやみで飛行機の切符を手に入れてあげる方法を知ってますよ. [～价][～价格]やみ相場. やみ値. やみ市場価格. [～交易][～买卖]やみ取引. (例)〈搞～赚钱〉やみ取引でもうける. [～商人]やみ商人. やみ屋. ② やみ市場. やみ相場.
[黑手] hēishǒu 〔名〕① 黒い手. ② 魔手；ひそかに破壊活動を行う人. 罪悪にみちた勢力のたとえ. 〈他的～已经伸来了〉彼の黒い手はすでに伸びて来ている.
[黑瘦] hēishòu 〔形〕黒ずんでやせている. (書)
[黑书] hēishū 〔名〕① 反動的あるいは反革命思想をばらまく書物を指す. 〈那就是凡不是书店出售的、图书馆外借的书, 全是～、黄书〉すなわち、およそ書店で販売されず、図書館で貸し出されない本は、全部反動的で反革命的な書物かエロ本にほかならない. ② (旧)葬礼について説明する陰陽道の書物. 〈教与他看看～〉その人に'黑书'を見てもらった；(《金瓶梅・59》).
[黑鼠] hēishǔ ＝'黑家鼠'
[黑水鸡] hēishuǐjī 〔名〕(鳥)バン.
[黑水晶] hēishuǐjīng 〔名〕(鉱)黒水晶.
[黑死病] hēisǐbìng 〔名〕(医)ペスト. 黒死病；日語.
[黑松] hēisōng 〔名〕(植)クロマツ. オマツ.
[黑耸耸(的)] hēisǒngsǒng(de) 〔形〕(方)黒くそびえ立つさま；(四川).
[黑素] hēisù 〔名〕(化)メラニン. [～原]メラノーゲン.
[黑窣窣(的)] hēisùsù(de) 〔形〕黒々としたさま.
[黑穗病] hēisuìbìng 〔名〕(農)黒穂病. ＝'黑粉病'
[黑穗菌] hēisuìjūn 〔名〕(植)クロボキン.
[黑莎草] hēisuōcǎo 〔名〕(植)クロガヤ；カヤツリグサ科.
[黑索今] hēisuǒjīn 〔名〕(化)ヘキソーゲン.
[黑黯黯] hēitàtà 〔形〕(方)暗いさま；(閩). 〈夜里路浪～, 一眼看勿见〉夜道は暗くて、何も見えない.
[黑檀] hēitán 〔名〕(植)エボニー. 黒檀.
[黑炭] hēitàn 〔名〕黒炭.
[黑炭炭ㄦ] hēitàntànr (方)＝'黑黪黪ㄦ'；(北京).
[黑碳化硅] hēitànhuàguī 〔名〕(化)デンシック.
[黑糖] hēitáng 〔名〕(方)黒砂糖. ＝'红糖' [～槭] (植)クロハトベラ.
[黑桃] hēitáo 〔名〕(トランプの)スペード.
[黑陶] hēitáo 〔名〕黒陶；中国先史時代の黒色土器. 土器焼成のとき、窯の中を不完全燃焼の火炎の状態にし、松葉などの油煙を出す燃料で燻べ、炭素を土器の表裏に付着させ吸収させたもの. [～豆]黒い陶器. [～文化]竜山文化. ＝'龙山文化' [～俑]黒陶俑.
[黑腾腾(的)] hēiténgténg(de) 〔形〕① 薄暗いさま；また黒いさま. 〈大火越烧越旺, ～的烟气遮住了半边天〉大火事はますます強くなり、黒い煙が空半分を覆った. ② (方)黒くて小さいさま. ＝'黑墩墩'；(四川). 〔注〕述語になった場合、'～的'とはしない. 〈～, 横胖胖〉黒くて小さく、とても太っている.
[黑体] hēitǐ 〔名〕① (印)ゴシック体. [～字]同上の文字. ゴシック. 肉太文字. ゴシック活字. ② (物)黒体. [～放射][～辐射]黒体放射. [～温度]黒体温度. [～系数]黒体係数. ③ 完全放射体.
[黑体塘鳢鱼] hēitǐ tánglǐyú 〔連〕(魚)オカメハゼ.
[黑天(ㄦ)] hēitiān(r) 〔名〕日暮れ. 〈一直等到～, 还没看见人影〉ずっと暗くなるまで待ったが、まだ人影は現れない. (転)夜を指す. [～白日]夜中と日中. あけくれ. 昼夜をわかたず. (例)〈经过三个月～的苦干, 终于完成了任务〉3か月の昼夜をわかたないたゆまぬ働きの後に、ついに任務を達成した. [～半夜]真夜中. 〔動〕夕方暗くなる.
[黑天没火] hēitiān méi huǒ (方)＝'黑灯瞎火①'
[黑天摸地] hēi tiān mō dì 〔成〕天地が暗黒であること. 暗いさま. 〈那～, 那里活变钱去？〉このやみ夜に、どこへ金の工面に行くというのか；(《金瓶梅・67》).
[黑天墨地] hēi tiān mò dì 〔成〕空が真っ暗である. 〈～的, 不上床睡觉, 还出去东串西串的？〉(空は)真っ暗になっているのに、床に入って眠りもせずに、まだ出かけて歩き回るのか.
[黑甜] hēitián 〔動〕ぐっすり眠る. 〈大家～一觉, 不知所之〉みな前後不覚にぐっすり寝込む；(《紅楼夢・63》).
[黑甜乡] hēitiánxiāng 〔名〕熟睡の状態. ぐっすり寝た状態. 眠りのたとえ. 〈入～〉熟睡する. 〈他呢呢喃喃, 坠入～了〉彼はぐずぐず言いながら、眠りにおちた.
[黑甜一梦] hēi tián yī mèng 〔成〕ぐっすり寝ること. 〈只乐得这～〉ただうれしくてぐっすり眠った.
[黑帖(ㄦ)] hēitiě(r) ＝'黑贴(ㄦ)' 〔名〕匿名の書き付けや手紙の類. 人をののしり誹謗したり、人の秘密をあばく匿名の貼り紙；俗語. ＝'无名帖'
[黑铁皮] hēitiěpí 〔名〕黒色薄鉄板；黒い金属の薄板.
[黑铁炮豆] hēitiěpàodòu 〔名〕(植)クロテッポウマメ.
[黑铁袜搭] hēitiě wàdā 〔熟〕(方)真っ黒なさま；(閩).
[黑头] hēitóu 〔名〕① 黒い頭. [～病] (牧)黒頭病. [～金翅雀] (鳥)ズグロカワラヒワ. [～奇鹛] (鳥)ズグロウタイチメドリ. [～噪鸦] (鳥)ズグロハイイロカケス. ② ＝'黑净 名'
[黑头虫(ㄦ)] hēitóuchóng(r) 〔名〕(旧)忘恩の徒. 恩知らず. 〈常言：～不可救, 救之就要吃人肉〉黒い頭の虫(恩知らず)は助けてはならない、助けると人の肉を食う、とことわざでもいう；(《金瓶梅・99》).
[黑头发] hēitóufa 〔名〕黒い髪の毛.
[黑土] hēitǔ 〔名〕① (土)黒色土. 黒土. チェルノジョーム. ＝'黑钙土' ② アヘン.
[黑蛙] hēiwā 〔名〕(動)カエルの別名.
[黑尾] hēiwěi 〔名〕黒い尾. [～塍鹬] (鳥)オグロシギ. [～地鸦] (鳥)スナイロサバクガラス. [～蜡嘴雀] (鳥)コイカル. [～鸥] (鳥)ウミネコ. [～叶蝉] (虫)ツマグロヨコバイ.
[黑纹] hēiwén 〔名〕黒い模様. [～裸胸鳝] (魚)ウツボ. [～毛鹿鼠] (動)ヒメキヌゲネズミ.
[黑文] hēiwén 〔名〕反動的な文章.
[黑瓮瓮(的)] hēiwèngwèng(de) 〔形〕(方)真っ暗やみで何も見えない；

四川. 〈～的森严的城门洞口〉中は真っ暗でいかめしい城門の入り口.

[黑窝] hēiwō 〔名〕巣窟そうくつ;悪者の根城.悪人の住む場所を指す.〈资本主义～〉資本主義の巣窟.

[黑屋(子)] hēiwū(zi) 〔名〕① 明かりのない部屋. ② 監獄. 〈楞教你坐～子,你受得了受不了?〉無理やり監獄に座らされてみろ、おまえに耐えられるか.

[黑钨矿] hēiwūkuàng 〔名〕〔鉱〕タングステン・鉄・マンガンを成分とする黒褐色の鉱物.

[黑乌乌(的)] hēiwūwū(de) 〔形〕真っ黒なさま.〈～的荞麦皮〉真っ黒なソバがら.〈～的眉毛〉真っ黒なまゆ毛.〈～的钢索〉真っ黒なワイヤ.

[黑污子] hēiwūzi 〔名〕そばかす.

[黑五类] hēiwǔlèi 〔名〕文革中、革命的な'红五类'〔労働者や貧農・下層中農・解放軍兵士・革命幹部・革命烈士〕に対し、地主・富農・反革命分子・悪質分子・ブルジョア右派分子を指した.

[黑雾天光] hēiwù tiānguāng 〔熟〕〔方〕空が真っ暗な早朝.

[黑犀] hēixī 〔名〕〔動〕クロサイ.

[黑瞎子] hēixiāzi 〔名〕〔方〕〔動〕クマ. ='狗熊';〔東北〕.〔～叫门〕〔歇〕クマがドアをノックする.〔転〕('熊到家了'と続き)クマが家にやって来た;'熊'〔無能である〕と'到家'〔程度の極めて高いことを表す〕の意に掛けて、無能であるの意;〔東北〕,〔北〕.

[黑匣子] hēixiázi 〔名〕飛行機のブラック・ボックス;フライト・レコーダーとボイス・レコーダーの総称.

[黑下] hēixia 〔方〕='黑夜'〈～闹贼,你知道不知道?〉夜、賊が入ったが、きみは知っているか.

[黑鹇] hēixián 〔名〕〔鳥〕ミヤマハッカン.

[黑藓] hēixiǎn 〔名〕〔植〕クロゴケ.〔～目〕クロゴケ目.

[黑线] hēixiàn 〔名〕反動的な路線.〈除了严家忠这条线,曹约翰还为他们搭上了什么～?〉厳家忠の路線以外に、曹約翰はまた彼らのためにどんな反動路線を加えたのだろうか.〔～专政〕いわゆる資産階級路線の強力な統治を指す.〔例〕〈有些人挖空心思批判文芸方面的'～'〉ある人々はない知恵をふりしぼって文芸面の「資産階級路線独裁」を批判する.

[黑线姬鼠] hēixiàn jīshǔ 〔連〕〔動〕セスジネズミ.

[黑线银鲛] hēixiàn yínjiāo 〔連〕〔魚〕ギンザメ.

[黑箱] hēixiāng 〔名〕暗箱あんばこ.

[黑像] hēixiàng 〔名〕〔機〕シルエット.

[黑逍遥] hēixiāoyáo 〔名〕〔中〕中国薬の名;ホタルソウ・シャクヤク・ビャクジュツ・ブクリョウ・ショウガ・カンゾウ・ハッカなどを調合したものをいい、ほかに生地黄または熟地黄を加えたもの.滋養・肝機能をよくし、血を養い、脾ひをよくする効果がある.〈姑拟～以开其先,…〉しばらく'黑逍遥'をもってその先を開き、…;(《紅樓夢・83》).

[黑小子] hēi xiǎozi 〔連〕色の黒い子.〔～,白小子,上炕吃饺子〕〔諺〕色の黒い子、色の白い子、オンドルに上がってきてギョーザを食べてくれ;迷信では大みそかの夜、ギョーザを食べるときに、わざわざ外へ行ってこう呼びかける、そのときの文句.

[黑歇尔梳机] hēixiē'ěr shūjī 〔連〕〔紡〕オープン・ギル.

[黑斜线蛙] hēixiéxiànwā 〔名〕〔動〕クロセンガエル.

[黑鞋油] hēixiéyóu 〔名〕黒い靴墨.

[黑心] hēixīn 〔名〕① 悪心.悪だくみ.〈拿～赚钱,可是用真心交友〉悪だくみで金を儲けたが、しかし真心をもって友と交わった. ② 〔農〕芯しん腐れ;ナシなどの.黒色芯腐れ;ジャガイモの. ③ 〔機〕黒心.〔形〕陰険で残忍である.腹黒い.〔～鬼〕〔～狼〕腹黒いやつ.腹黒いやつら.〔例〕〈～偷偷放了堤,淹了老百姓〉腹黒いやつらがこっそり堤防を壊し、一般大衆を水浸しにした.〔～人进得衙门〕〔諺〕腹の黒いやつだけが役所に入って行ける.役人と付き合うのは悪いやつだけだ.

[黑心肠] hēixīncháng ='黑心肝'〔名〕① 腹黒いやつ.たくらみをもったやつ.悪だくみをする人. ② 陰険・残忍な心.〈他要的那些阴谋,使我看穿了他的～〉彼の企んだ陰謀は、私に彼の陰険・残忍な心を見破らせた.

[黑心痢] hēixīnlì 〔方〕='黑心肠'

[黑心事] hēixīnshì 〔名〕〔方〕良心をくらましてする悪事.

[黑心眼] hēixīnyǎn 〔名〕腹黒いこと.〔形〕腹黒い.心根が悪い.

[黑信] hēixìn 〔名〕匿名の手紙;俗語.

[黑信号] hēixìnhào 〔名〕〔機〕空白符号.

[黑星] hēixīng 〔名〕〔体〕負け星.黒星.

[黑星病] hēixīngbìng 〔名〕〔農〕黒星病;柑橘かんきつの黒斑こくはん病.

[黑星星儿] hēixīngxingr 〔名〕〔方〕〔植〕イヌホウズキ. ='凉凉茄儿';〔北京〕.

[黑猩猩] hēixīngxīng 〔名〕〔動〕チンパンジー.

[黑胸太阳鸟] hēixiōng tàiyángniǎo 〔連〕〔鳥〕ウスズミタイヨウチョウ.

[黑胸鹇] hēixiōngxián 〔名〕〔鳥〕ミヤマハッカン.

[黑熊] hēixióng 〔名〕〔動〕① ツキノワグマ. ='狗熊' ② クログマ.

[黑修养] hēixiūyǎng 〔名〕劉少奇の、1939年7月、延安のマルクス・レーニン学院における「共産党員の修養について」と題する講演稿を指す;文革中、これは「マルクス・レーニン主義のプロレタリアート独裁の学説を裏切るもの」と批判され、「黒い修養」と呼ばれたが、文革後再評価されている.

[黑锈] hēixiù 〔名〕〔機〕黒さび.

[黑魆魆(的)] hēixūxū(de) 〔形〕① 真っ暗なさま.〈房间里是～的〉部屋の中は真っ暗だ.〈从～的树林中突然出现一队人马〉暗い林の中から突如人馬の一隊列が現れた.〈这船～中荡来,乡下人睡得熟,都没有知道〉この船が真っ暗やみの中をやってきたのを、村人はぐっすり寝ていたので、みな知らなかった;(《魯・吶・阿》).〈我点灯睡惯了,～地,好不怕人!〉私は明かりをつけたままで寝るのに慣れているので、真っ暗だととても怖い;(《古今・1》). ② 〔白〕真っ黒なさま.〈下面抓扎起两条～毛腿,赤着一双脚〉腰から下はと見れば毛脛けずねで真っ黒な二本の足は縛られ、はだしのままだった;(《水滸・14》).

[黑压压(的)] hēiyāyā(de) ='黑鸦鸦(的)'〔形〕黒く集まったさま、また固まったさま.黒山のように群がっているさま;密集する人の形容.〈～的群众〉黒山のような人.〈台下～的一片人群〉高台の下の黒山の人だかり.〈他看见广场上无数～的人头在动〉彼は広場の無数に群がる人の頭が動くのを見た.〈～地聚集许多人〉黒山のような人だかりがしている.〈～的跪了一屋子〉部屋いっぱいに人がぎっしりとひざまずいていた;(《兒女・35》).

[黑鸦鸦(的)] hēiyāyā(de) 〔形〕① ='黑压压(的)' ② 〔方〕黒光りしている. ='黑油油(的)';〔四川〕.〈一头～的浓发〉黒光りする髪.

[黑烟末] hēiyānmò 〔名〕カーボン・ブラック.

[黑烟子] hēiyānzi 〔名〕墨.すす.〈锅底上的～〉なべ底の墨.

[黑眼珠(儿)] hēiyǎnzhū(r) 〔名〕黒いひとみ.

[黑雁] hēiyàn 〔名〕〔鳥〕コクガン.

[黑艳虫] hēiyànchóng 〔名〕〔昆〕クロツヤムシ.

[黑杨] hēiyáng 〔名〕〔植〕ドロヤナギ.

[黑洋沙] hēiyángshā 〔名〕〔方〕黒ゴマ粉;あんを作るのに用いる;〔呉〕.

[黑仰鼻猴] hēiyǎngbíhóu 〔名〕〔動〕ウンナンコバナテングザル.

[黑样板] hēiyàngbǎn 〔名〕否定的なものの見本.反面教師的なもの.〈这个学说成了反动派宣扬天才史观的一个～〉この学説は反動派が天才史観を広める否定的な典型になった.

[黑曜石] hēiyàoshí ='黑曜岩'〔名〕〔鉱〕黒曜石.

[黑夜] hēiyè 〔名〕① 夜中.夜.〈他们昨天～到了上海〉彼らはゆうべ上海に着いた.〈～已经过去,海面上露出了曙光〉夜はすでに過ぎ去り、海上には曙光しょこうが差した.〔～白天〕〔方〕昼夜.昼となく夜となく;〔河南〕.〔例〕〈整天～跑着干着是为谁呢?〉一日じゅう夜昼とわず走りまわったり仕事をしたりしているのはだれのためなのかね.〔例〕〈不管～、雪多大、天多冷,他们不能休息〉夜となく昼となく、雪がどんなにひどくても、どんなに寒くても、彼らは休むことができない.〔～饭〕〔方〕晩飯;〔西北〕.〔～微行〕〔成〕夜のやみにまぎれて目立たない服装で行動する;(《兒女・27》). ② 暗い社会のたとえ.〈～熬到了头,我的家乡解放了〉暗黒をのり越えて、私の故郷は解放された.

[黑业] hēiyè 〔名〕〔宗〕悪業あくごう;仏教語.

[黑叶] hēiyè 〔名〕〔方〕〔植〕レイシの一種;〔広〕.

[黑叶猴] hēiyèhóu 〔名〕〔動〕フランソワルトン.

[黑印] hēiyìn 〔名〕〔機〕黒印.

[黑印真鲨] hēiyìn zhēnshā 〔連〕〔魚〕マレイザメ.

[黑樱桃] hēiyīngtáo 〔名〕〔植〕ミヤマザクラ.

[黑影(儿)] hēiyǐng(r) 〔名〕① 黒い影. ② 暗やみ.〈屋左角的～里有个人喊了一声〉部屋の左すみの暗やみから一人の人がひと声大声をあげた. ③ 〔方〕ぼんやりした姿.さだかでない姿・形;〔河南〕.〈就在我们说笑的当儿,前边突然出现一条～〉私たちが愉快に話していたそのときに、前の方に突然ぼんやりした姿が現れた. ④ 問題.欠点.〈经过这一场,在她身上看出许多～来〉この件をきっかけに、彼女には多くのうさんくさい部分のあることがわかった.

[黑油油(的)] * hēiyōuyōu(de) 〔形〕黒光りしているさま.〈～的头发〉真っ黒な髪.〈她把～的长发梳了两条辫子,对着镜子照了又照〉彼女は黒くつやつやした長い髪を2本のおさげに結い、鏡に向かって一度また一度と映してみる.〈～的头发贴在脑盖上〉黒くつややかな髪が頭の上にぴったりしている.

[黑黝黝(的)] hēiyōuyōu(de)〔又〕hēiyǒuyǒu(de) 〔形〕① ='黑油油(的)'〈脸色～的,显得很健康〉顔の色が浅黒く、いかにも健康そうだ. ② 一面に真っ暗である.〈四周～的,没有一点儿光〉あたりは真っ暗で、少しの光もない.

[黑油] hēiyóu 〔名〕① 油圧ジャッキに用いる油. ② 〔化〕ブラック油. ③ コールタール.

[黑油皮] hēiyóupí 〔名〕黒皮で、果肉が紅色、種の黒いスイカ.

[黑油漆] hēiyóuqī 〔名〕〔機〕黒ペイント.

[黑油土] hēiyóutǔ 〔名〕〔土〕スモルニッツ.スモルニッツア.

[黑釉饭罐] hēiyòu fànguàn 〔連〕黒い釉薬ゆうやくを塗った、御飯を入れる陶器.

[黑鱼] hēiyú 〔名〕〔魚〕① '乌鳢'〔カムルチイ・ライギョ〕の俗称. ② (アフリカの川の)硬鱗こうりん魚類.

[黑鱼郎] hēiyúláng 〔名〕〔鳥〕カワウ.

[黑鱼子] hēiyúzǐ [名] (食) ブラック•キャビア. 黒いキャビア.
[黑榆] hēiyú [名] (植) ハルニレ.
[黑玉] hēiyù [名] ① (鉱) 黒玉. ② ゼット. 黒玉炭.
[黑蜮蜮(的)] hēiyùyù(de) [形] 真っ暗で墨を流したようである.
[黑晕] hēiyūn [形] 黒ずんでいる. ☞ '黑晕 hēiyùn'
[黑云] hēiyún [名] 黒い雲; 多く雨の前や夜に現れる. <天上～翻滚预示着一场暴雨就要来临>空には黒雲がわきたって, 豪雨がまもなくやってくることを予知している. [～压城城欲摧] [成] 黒雲が城を圧し, 城が崩れようとしている. 暗黒勢力が一時勢いをえて緊張した形勢になっているさま; (李賀《雁門太守行》詩). <安史之乱, 对唐王朝威胁极大, 真有～之势, 终于造成了唐王朝的衰落>安史の乱は唐王朝に対する大きな脅威となり, 悪い勢力のため非常に緊張した局面となって, ついに唐王朝を没落させることとなった.
[黑云母] hēiyúnmǔ [名] (鉱) 黒雲母.
[黑云杉] hēiyúnshān [名] (植) クロトウヒ.
[黑云四起] hēi yún sì qǐ [成] ('走石飞沙' と続き)黒雲が四方からわきあがり, 強い風が吹く; (《水滸•86》).
[黑运] hēiyùn [名] 悪運. 不運. <走～>運が悪い.
[黑晕] hēiyùn [名] 黒い輪. 黒いくま. <深陷的眼睛周围蒙着一圈～>深くおちくぼんだ目のまわりには黒いくまが覆っている. ☞ '黑晕 hēiyūn'
[黑灾] hēizāi [名] 牧草地の干害による広大な面積に及ぶ被害.
[黑藻] hēizǎo [名] (植) クロモ.
[黑早(儿)] hēizǎo(r) [名] (方) 夜明け直前. 明け方. 間もなく夜が明けるころ. 早朝, 空がまだ暗い時間; 又(白). <起了个～>夜明け前に起きた. <他～就走了>彼は暗いうちに行ってしまった. <次日～起来, 辞了船主人>翌日, 空がまだ暗いうちに起きて, 船の主人と別れた; (《警世•33》). <梅氏起个～, 领着十四岁的儿子, …>梅氏は明けやらぬうちに起き, 14歳の息子をつれて, …; (《古今•10》).
[黑枣(儿)] hēizǎo(r) [名] ① (植) シナノガキ. マメガキ. ② 同上の実. [～干] (食) 干しシナノガキ. ③ 鉄砲の玉. 弾丸. [吃～]鉄砲玉にあたる. 例<刘营长没留神吃了一个黑枣儿>劉大隊長は不注意で射たれた. 例<该请你吃几粒黑枣儿>あなたは数粒の弾を食らうべきだ.
[黑渣] hēizhā [名] (方) 工業用燃料; (旧).
[黑寨] hēizhài [名] (魚) クロソイ.
[黑帐] hēizhàng [名] ① 公開しない勘定•帳簿. 裏帳簿. 闇帳簿. ② 隠れた負い目.
[黑着脸] hēizhe liǎn [連] 腹をたてて顔色をくらくする. <她～喝了半碗清汤, 扭头就走>彼女は顔をくらくして, 腹をたて, 半碗のコンソメを飲むと, 顔を背けて出て行った.
[黑枕黄鹂] hēizhěn huánglí [連] (鳥) コウライウグイス.
[黑枕燕鸥] hēizhěn yàn'ōu [連] (鳥) エリグロアジサシ.
[黑鬒鬒(的)] hēizhěnzhěn(de) [形] (白) 髪が黒くて豊かなさま. <倒是一头～的头发, …>黒くて豊かな髪をしており, …; (《紅樓夢•24》).
[黑铮铮(的)] hēizhēngzhēng(de) [形] 黒光りしているさま. <～的枪口>黒光りしている銃口.
[黑芝] hēizhī [名] (植) マンネンタケ. ＝'紫芝'
[黑汁白汗] hēizhī báihàn [熟] (方) せっせと働いて流す汗水. 苦労をいとわず働くさま; 〔河南〕.
[黑痣] hēizhì [名] ほくろ. 黒いあざ. [～病] (農) 黒あざ病.
[黑种] hēizhǒng [名] 黒色人種. [～人]黒人.
[黑种草] hēizhǒngcǎo [名] (植) クロタネソウ.
[黑猪渡天河] hēizhū dù tiānhé [諺] 黒ブタが天の川を渡る; 天の川に雲がかかってから3日後に雨が降ることをいう; (《太平御覧》).
[黑猪鬃] hēizhūzōng [名] 黒色豚毛.
[黑竹] hēizhú [名] (植) クロチク. シチク.
[黑啄木鸟] hēizhuómùniǎo [名] (鳥) クマゲラ.
[黑髭鳕] hēizīxuě [名] (魚) ソコクロダラ.
[黑紫] hēizǐ [名] ① 黒紫; 黒みがかった紫. [～红菇] (植) ムラサキハツ. ② (体などの)たくましい感じのする赤銅色. [～色]同上.
[黑子] hēizǐ [名] ① (書) ほくろ. ② (天) 太陽の黒点. ③ 囲碁の黒い石. ④ 土地の狭いたとえ.
[黑子弹丸] hēizǐ dànwán [熟] きわめて小さい区域のこと; (庾信《哀江南賦》).
[黑字体] hēizìtǐ [名] (印) ゴシック体.
[黑字预算] hēizì yùsuàn [連] 黒字予算.
[黑足鼬] hēizúyòu [名] (動) フェレット.
[黑嘴巴] hēizuǐba [名] (魚) クログチ.
[黑嘴马脸] hēizuǐ mǎliǎn [熟] (方) 苦虫をかみつぶしたようなさま; 〔四川〕. <于是～地走向墙角拖来一个稀眼背篼>それから苦虫をかみつぶしたような顔をして塀の角へ行き, 目の荒い背おいかごを一つ引きずって来た.

[嘿](^嗨、*嘿) hēi ① [間] 1)呼び掛け. 注意の喚起. <～, 老张, 快走吧!>おい, 老張, 早く行こうぜ. <～! 屋里有人吗?>ちょっと, 部屋にだれかいますか. <～! 我说的你听见没有?>おおい, こっちの話が聞こえたか. 2)得意さを示す. <～, 咱们生产的机器可实在不错呀!>どうだい, うちの工場で作った機械は大したもんだろう. 3)驚きや賛嘆を示す. <～, 下雪了!>ほう, 雪だ. <～, 这个真好!>やあ, これはすばらしい. ② (古) 黙る. 黙って; '默'に通じる. <～定>黙っていても決まる; (《醒世•9》). 注 語彙は'默'参照のこと. // '嗨'又 hāi, '嘿'又 mò
[嘿嘿] hēihēi [擬] ふふ. へへ; 笑い声. <～, 你没想到吧!>ふふ, きみは思いがけなかったろう.
[嘿嘿蚩蚩] hēihēichīchī [形] (方) ひとこともしゃべらないようす; (旧).
[嘿唬] hēihu [動] (方) 目をきっと見開いて見る; 怒りを表す; 〔東北〕. <你跟谁～眼珠子, …>あなたはだれに怒っているのか, ….
[嘿儿] hēir [動] (方) 大声で責める; 〔北京〕. <～了他一顿好的>彼を思い切りしかりつけた.
[嘿儿道] hēirdao (方) ＝'嘿儿乎②'; 〔北京〕.
[嘿儿堵] hēirdu (方) ＝'嘿儿乎②'
[嘿儿乎] hēirhu ＝'嘿儿呼' [動] (方) ① すきをみてかすめ取る. 機に乗じてかすめ取る. (取ろうとして)じっとねらう; 〔北京〕. <猫儿～着鱼呢>ネコが魚をねらっている. <他那儿～什么呢?>彼はあそこで何をかすめとったんだ. <别让小偷儿给～去!>こそどろにやられないようにしろ. ② 大声で責める. 大声で注意する; 〔北京〕. <他净爱～孩子>彼は子どもをどなってばかりいる. '呼'とも書く.
[嘿儿喽] hēirlou [動] (方) ① 痰のからんだ荒い息遣いをする; 〔北京〕. <吃了咸的又该～了>塩からいものを食べると, またぜいぜい言うよ. <一着凉就爱～>ちょっと寒さにあたるとすぐのどがぜいぜい言う. <～带喘>ぜいぜいあえぐさま. <别～带喘的还抽烟了!>ぜいぜいあえいでまで, たばこを吸うな. ② (首にまたがった人を)両肩でかつぐ. 肩車をする; 〔北京〕. <把孩子～着看热闹>子どもを肩車して見物する. [～气喘的]ぜんそくでせき込むさま.
[嘿哟] hēiyo [擬] よいしょ; かけ声.

HEN ㄏㄣ

[拫] hén 排斥する.

[痕] hén ① 痕跡. <水～>水の付いた跡. <泪～>涙の跡. <伤～>傷跡. ② [形] (方) かゆい. ＝'痒'; (旧).
[痕迹] hénjì [名] ① 痕跡. あと. あとかた. 物が残したあと•痕跡. 物体がとどめたあと. <车轮的～>車輪のあと. <雨淋的～>雨にぬれたあと. <留下～>あとがつく. <没有一点～>少しもあとが残っていない. <墙上不少照片与对联的～>壁には写真やら対聯やらの少なからざる痕跡がある. <竟有一大块揪皱的～>意外にも大きなしわのあとがあった. <包装外部显示雨水或淡水之～>包装に雨水か淡水のあとがはっきり残っている. <小坡看了看小英的身上, 并没有被打的～>小坡は小英の体を見たが, べつにたたかれた痕跡はなかった. ② 形跡. 名残. ＝'迹象' <这个山村, 旧日的～几乎完全消失了>この山村は昔の面影がほとんど完全に消えてしまった. <在我心里都不留什么～>私の心にはなんのあとも残さない. <马路跟着就变了, 一点儿也看不出～来>道路もそれにつれて変わってしまって, 少しもその形跡を見つけることはできない. <在我的心中印着一个不能磨灭的～>私の心に消すことのできない印象を残した.
[痕累] hénlěi [動] (書) 嫌疑を受け巻き添えをくう.
[痕量] hénliàng [名] ① 痕跡. ② 微量. [～分析] (化) 微量成分分析.
[痕路] hénlu [名] 痕跡. あと. <她悄悄地在窗上的霜屑上划着～>彼女はひそかに窓の霜に指のあとをつけている.
[痕纹] hénwén [名] (機) 筋目.
[痕子] hénzi ＝'痕痕子' [名] (方) 痕跡; (旧).

[佷㊀] hěn ① むごい. 残忍である. 無情である. ② [副] (又 hèn) (方) 過度に. あまりにも; '很 hěn'より意味が重い; 〔北京〕. <煮得～烂了不好吃>ぐたぐたに煮すぎておいしくない. <不用～多的>あまりにたくさんは使わない. // ㊁ héng

[很] hěn 形容詞ならびに一部の動詞•助動詞の前において, 程度がふつうの水準以上である(最高には達していないが)ことを表す. ① [副] 形容詞を修飾する. 1)形容詞(とくに単音節の形容詞)が単独で述語になるとき, '很'をつけると, 言い切りの文になる. <这本书～新>この本は新しい. <这间房子～大>この部屋は大きい. 注 形容詞を単独で述語に用いるのは, '这本书新, 那本书旧' (この本は新しく, あの本は古い)のように, 対比していうときで, <这本书新>だけを, 言い切りでいうことはしない. しかし, '很'をつけると, 比較の意味がなくなり, 独立した文になる. 2)形容詞に'很'をつけた句が名詞を修飾するには, ふつう'的'をつける. ただし'很多'の場合は'的'を用いなくてもいい. <～热的水>とても熱い湯. <～普通的学生>ごく普通の学生. <～多人>たくさんの人. <～多问题>多くの問題. 3)形容詞によっては'很'の修飾を受けないものがある. たとえば'紫' '灰' '广大' '错' '真正' '共同' '永久' '温' '亲爱'など. また, それ自体に程度を示す成分を含んでいるものも'很'の修飾を受けない. たとえば, '雪白' '红红的' '白花花的' '酸不溜秋的'など. ② [副] 助動詞を修飾する. 1)次の助動詞は単独で'很'の修飾を受けら

れる．〈～应该〉しごく当然である．〈～应当〉しごく当然である．〈～可能〉大いに可能性がある． 2)つぎの助動詞は動詞句を作ると、'很'の修飾を受けることができる．〈～敢说〉とても大胆に発言する．〈～肯干〉喜んでする．〈～会唱〉とても上手に歌う．〈～能写字〉とても筆が立つ．〈～可以试一试〉やってみるだけのことは十分ある． 3)次の助動詞は動詞句を作っても'很'の修飾を受けられない：× '～要写'．× '～该做'．× '～得去'．× '～配说'． ③〔副〕動詞を修飾する． 1)一部の情緒、態度、理解、評価、状態を表す動詞は'很'の修飾を受けられる．〈～喜欢〉とても好きだ．〈～感激〉たいへん感激する．〈～愿意〉心より願う．〈～负责〉たいへん責任感がある．〈～用功〉よく勉強する．〈～成功〉たいへん成功した．〈大家都～支持〉皆とても支持している．〈她们俩～接近〉彼女ら二人はとても親しくしている．〈当地的情况我～了解〉そこの状況はよく理解している． 2)一部の動詞は単独では'很'の修飾を受けられないが、客語を伴うと、動客句全体が'很'の修飾を受けられる．〈～伤我的心〉ひどく私を悲しませる．〈～有计划〉とてもよく計画されている．〈～有意思〉とてもおもしろい．〈～有礼貌〉たいへん礼儀正しい．〈～没劲〉まったく元気がない．〈～讲道理〉とても道理を重んじる．〈～掌握情况〉よく情況をつかんでいる．〈～说明问题〉よく問題を説明している．〈～感兴趣〉とても興味をおぼえる．〈～占地方〉とても場所をとる．〈～受欢迎〉とても歓迎される．〈～受尊敬〉たいへん尊敬される．〈～叫我为难〉とても私を困らせる．〈～使人生气〉とても人を怒らせる． 3)'得' '不'をはさんだ動補句(動作と結果、動作と方向の構造になっているもの)で、態度、情緒、感覚、評価などを表すものは'很'の修飾を受けられる．〈～看得起〉とても尊敬する．〈～看不起〉たいそう蔑視ぐ゚する．〈～过意不去〉とても申し訳ない．〈～沉得住气〉とても落ち着いている．〈～拿不定主意〉なかなか考えがきまらない．〈～靠不住〉まったく頼りにならない．〈～合得来〉とてもうまが合う．〈～经不起考验〉まったく試練に耐えられない． 4)動詞に数量詞(数詞は'一' '两' '几' '些'に限られる)がついた句を'很'で修飾することがある．その動作が並の仕方でないこと、あるいは数量の多いことを表す．動詞の後に'了' '过'がつくことが多い．程度副詞の'最' '十分' '非常' '相当'などにはこの用法はない．〈～花了些钱〉だいぶ金を遣った．〈～认识几个人〉何人かはよく知っている．〈～费了一番心血〉心血をかたむけつくした．〈～有两下子〉なかなかの腕まえをもつ．〈～有几本书〉何冊もの本をもっている．〈～去过几回〉何回も行ったことがある．〈～找了一阵子〉さんざん捜した． 注 '～有几本书'の'很'と'～有意思'の'很'とは用法が異なり、この項の'有'の客語は、'意思'のような抽象的な意味ではなく、また句自体が'有意思'のように描写的な意味を表すようにはならない． ④〔副〕'不…'の前におくことができる．〈～不好〉とても悪い．〈～不坏〉とてもよい．〈～不小〉とても大きい；× '～不大'．〈～不轻〉とても重い；× '～不重'．〈～不简单〉とても複雑である．たいしたものである；× '～不复杂'．〈～不仔细〉たいへん大ざっぱだ；× '～不粗心'．〈～不认真〉たいへん不まじめだ；× '～不马虎'．〈～不赞成〉まったく賛成できない；× '～不反对'．〈～不讲理〉まったく道理をわきまえない． 注 '很不…'と'不很…'では異なる．〈很不好〉とても悪い．〈不很好〉あまりよくない． ⑤〔副〕四字の成語で描写的な意味のもの、態度、情緒、評価などを表すものは'很'の修飾をうける．〈～平易近人〉人柄がとても穏やかで親しみやすい．〈～心安理得〉なすことが理にかなっていると確信して、落ち着きはらっている．〈～提心吊胆〉びくびくしている．〈～耐人寻味〉意味深く味わいがある．〈～引人入胜〉人を引きつけてうっとりさせる．〈～孤陋寡闻〉見聞がせまく学識が浅い． ⑥'得'の後に用いて、程度の高いことを表す．〈大得～〉とても大きい．〈好得～〉とてもよい．〈仔细得～〉とても注意が行き届いている．〈粗心得～〉たいへん不注意である．〈喜欢得～〉たいへん好きである． 注 '～有计划' '～说明问题'などを'…得很'の形でいうことはできないが、'～有意思' '～受欢迎'は'受欢迎得～' '有意思得～'のように言い換えることができる．一語に近く慣用されているかどうかの違いによる． ⑦(方)…しすぎる；動詞·形容詞の後に使い、程度補語となる；〔四川〕．〈劝～了〉あれこれと言いすぎる． 注 '狠'とも書く． ⑧〔名〕姓．

〔很多〕 hěn duō 〔連〕①('很'を強く発音し)たいへん多い． ②(そのまま〔形·修〕として)多くの．〈有～人同意〉多くの人が賛成する． ③('的'を伴い〔形·修〕に)とても多くの．〈有～的人同意〉たいへん多くの人が賛成する．

〔很很(的)〕 hěnhěn(de) (白)＝'狠狠(的)'〈因在制台跟前、～的说了他些坏话，就此黑了〉制台の目の前で容赦なく彼に悪口を述べたため、そこでお先真っ暗になってしまった；(《二十年·6》)．

〔很久以前〕 hěnjiǔ yǐqián 〔連〕ずっと以前．〈～我见过他〉ずっと以前私は彼に会ったことがある．

〔很明显〕 hěn míngxiǎn 〔連〕明らかなように．明白なことだが；よく文全体の〔副·修〕として文頭に用いる．〈～，这种货不会受群众的欢迎〉明らかに、このような商品は大衆から歓迎されることはない．

〔很命〕 hěn, mìng ＝'狠命'〈～一咬〉思いきりかむ；(《鲁·呐·阿》)．

〔很少〕 hěn shǎo 〔連〕①('很'を強く発音し)たいへん少ない．めったに…しない．〈～谈过五句以上的话〉5句以上しゃべったことがなかった；あまり多く話したことがない．〈我除了吃饭睡觉，～在家里待〉私は食事と睡眠のほか、家にいることはまれだ． ②(そのまま〔形·修〕として)少ない．〈～人敢说〉勇敢に話す人は少ない． ③('的'を伴い〔形·修〕に)たいへん少ない．〈～的人肯去〉わずかな人が行くことを承知する．

〔很说〕 hěn shuō 〔連〕非常に多くしゃべる：後に数量詞を伴う．〈而且，还～了一通如何为革命学好文化课〉しかもその上、ひとしきりいかにして革命のために基礎学課の授業をきちんと学ぶかということを非常に多く語った．

〔很显然〕 hěn xiǎnrán 〔連〕①非常にはっきりしている． ②きわめて明らかなことだが；よく文全体の〔副·修〕として文頭に用いる．

〔很一阵〕 hěn yīzhèn 〔熟〕(方)ずいぶん長い間． ＝'很有一阵'；〔四川〕．〈审过～〉かなりの間、取り調べた．

〔很早以前〕 hěn zǎo yǐqián 〔連〕ずうっと以前．〈～那里发生过同样的风潮〉ずうっと以前そこに同じような騒ぎが起きた．

〔狠〕

hěn ①〔形〕むごい．残忍である．凶悪である．〈心～〉心が冷たい．〈～毒〉→〔語彙〕．〈这个人可真～！〉この人はほんとうにむごい．〈你们女人的心肠也太～了〉きみたち女の心根は残忍すぎる． ②〔動〕(多く'～着'として)つらい気持ちを無理に抑える．感情を制御して決心する．〈～着心把泪止住〉歯をくいしばって涙を止める． ③〔副〕ひどく．荒々しく．きびしく．(畳)〈～～地打击敌人〉こっぴどく敵をやっつける． ④〔副〕決然として．あくまでも；よく1音節動詞と結び複合語をつくる．(畳)〈～抓革命〉思いきり革命に力を入れる． ⑤〔副〕(否定詞と結んで)ぜんぜん．まったく．〈～没有个规矩〉ぜんぜんきちんとしたところがない． ⑥＝'很'

〔狠巴巴(的)〕 hěnbābā(de) 〔形〕凶悪なさま．(心の)むごいさま．〈～地盯了他一眼〉憎々しげに彼をじろりとにらんだ．

〔狠霸霸〕 hěnbàbà 〔形〕(方)凶悪非情なさま；(旧)．

〔狠打〕 hěndǎ 〔動〕ひどく殴る．痛打する．

〔狠虫〕 hěnchóng 〔名〕(白)むごいやつ．悪辣らなやつ．不人情なやつ．〈时常我们和他说话，都似～一般〉いつも私たちはあの人と話をするが、まったく人情のないやつのようです；(《紅樓夢·71》)．

〔狠歹歹〕 *hěndāidāi 〔形〕(方)凶悪非情なさま．

〔狠毒〕 hěndú 〔形〕残忍である．むごい．悪辣である．〈那个地主真～，叫狗腿子把我母亲打得半死〉あの地主は本当にむごい、手先を使って私の母を半死半生の目に遭わせた．〈这个计划，是阴险的，～的〉この計画は陰険であり、残忍である．〈人心的～是没办法的〉人の心の残忍悪辣さはどうしようもないものだ．〈十二三年发～〉12、3年もの間、むごい仕打ちをした；(《劉知遠》)．

〔狠哆〕 *hěnduo 〔動〕(方)しかりつける；'哏哆'とも書く；〔東北〕．〈他心情烦躁地～服务员一声〉彼はめんどうくさいとばかりサービス係をちょっとしかりつけた．

〔狠狠(的)〕 hěnhěn(de) 〔形〕荒々しいさま．憎たらしげなさま．情をかけないさま．容赦しないさま．思いきりひどく．〈一下子～地揪住一只手〉いきなり荒々しく片手をつかんだ．〈我～地批评了他〉私は彼を厳しく批判した．〈他～地把敌人揍了一顿〉彼は容赦なく敵を殴りつけた．〈女孩子～地把窗户关上了〉女の子は窓を荒々しく閉めた．〈见武二～的走来声喏〉武二はえらいけんまくでやって来てあいさつをした；(《金瓶梅·9》)．

〔狠计〕 hěnjì 〔名〕奸計於．悪辣な計略．

〔狠劲(儿)〕 hěn, jìn(r) 〔動〕(思いきって·ままよといっぱいの)力を出す．〈甩了鞭子，～打大猪〉むちを振って力まかせに大きなブタを打った．〈他～揉了一下眼睛〉彼はきゅっと目をこすった．〈用脊背～顶着车帮〉背中で力いっぱい車のへりを支えた．〔名〕(hěnjìn(r))ひどいところ．むごいところ．〈刘爷，您可真有个～，给拉拢这路事！〉劉爺、あなたも実にひどいところがあるね、こんなことにひっぱりこもうとするなんて．

〔狠酒〕 hěnjiǔ 〔名〕強い酒．

〔狠辣〕 hěnlà 〔形〕残忍である．情け容赦がない．〈手段～〉手段が残忍である．

〔狠戾〕 hěnlì 〔形〕(書)暴戾沈である．凶悪で情理をわきまえぬ．〈况且公婆甚是～，动不动出口骂詈〉ましてしゅうとめはきわめて暴戾で、なにかというと罵言ばんをあびせます；(《初拍·2》)．

〔狠偻㑩〕 hěnlóuluó 〔名〕(白)頭がきれてやり手な人．

〔狠骂〕 hěnmà 〔動〕痛罵ば゙する．容赦なくののしる．

〔狠命〕 hěn, mìng 〔動〕(方)全力を尽くす．懸命になる．必死にする．ひと思いに(…する)． ＝'拼命'；(旧)、〔東北〕．〈他把手里的东西～地往地上摔〉彼は手の中のものを思いきり地面に投げつけた．〈等她过去，～地看她的背影〉彼女が行きすぎてから、彼女の後ろ姿を目で必死に追う．〈腾出手来用热手巾～地擦脑门子〉(仕事をしているその)手を休めて、一生懸命に熱いおしぼりで額をふいた．

〔狠儿迷〕 hěnrmí 〔動〕(方)'单猜儿狠儿迷'の方法で人を選ぶ；〔北京〕．〈来，咱们～！〉さあ、'狠儿迷'で行こう．〈～一个〉'狠儿迷'で一人選ぶ．

〔狠儿密〕 hěnrmì 〔動〕(方)気に入る．満足である；〔北京〕．〈这下子他可～了！〉今回は彼は満足だ．

〔狠三狠四〕 hěn sān hěn sì 〔成〕(方)横暴なことをすること；むごいことを平気ですること；(旧)．〈你这样～，我才不买你的帐！〉こんなにむちゃなことをするなら、もうおまえのことなんか知らないよ．

〔狠手〕 hěnshǒu 〔名〕やり手．〈奔日子也是一把～，比当年还厉害了〉暮らしを立てるにもやり手で、昔よりいっそうひどくなっている．

〔狠死(地)〕 hěnsǐ(de) 〔副〕思いきりひどく．〈牲口也不喂，～使〉ウマやウシにろくに餌もやらず、思いきりひどく働かせている．

〔狠天狠地〕 hěn tiān hěn dì (方)＝'狠三狠四'；(関)．

〔狠心〕 hěn，xīn 〔動〕心を鬼にする．こうときっぱり決める．歯をくいしばる．〈狠一狠心〉〈狠了心〉きっぱり心を決める．〈一～整他一顿〉ひと思いにやっつける．〈这东西很贵，但狠狠心还是买了〉ものはとても高かったが、結局腹を決めて買うことにした．〈把牙一咬，狠了狠心，就拿定了主意啦〉歯をぎゅっとくいしばり、心を鬼にして腹を決めた．〈他一～，难受了几天，也就熬过去了〉彼はこうときっぱり心を決めると、数日つらい思いをしたが、またすぐ苦しみに耐えていった．〔名〕(hěnxīn) むごい心．〈我没那个～〉私にはそんなむごい心はないわ．〔形〕(hěnxīn) 心がむごい．心が残忍である．〈想不到爷爷这样～！〉おじいさまがこんなむごいことをするなんて思いもよらなかった．〈他为追求个人享受，竟然抛弃亲生儿女，真是个～人〉彼は個人の享楽を求めるため、あろうことか自分の子どもを見捨ててしまった．本当に残忍な人だ．〈邮局的人们不至于那么～，把小坡的信扣住不发〉郵便局の人たちは小坡の手紙をとどめおいて発送しないというほど、そんなむごいことはしないでしょう．［～的做财主］〔諺〕心のむごい人間が資産家になる．気のやさしい者ではとても金持ちになどなれない．［～短命］〔成〕心のむごい人は天が長寿を与えられない；(《紅樓夢·28》)．［～贼］残忍なやつ．薄情なやつ．

〔狠心肠〕 hěnxīncháng 〔名〕むごい心．薄情．〔形〕心がむごい．人情味がない．残忍である．

〔狠一下子〕 hěn yīxiàzi 〔連〕心を鬼にして．ままよとばかり．(つらいところを)ひと思いに思いきって．〈～和他分别了〉ぐっとこらえて彼と別れた．

〔狠住〕 hěnzhù 〔動〕①(強硬な言葉·やり方で)脅しつける．② 力いっぱいにこらえる．

〔狠抓〕 hěnzhuā 〔動〕思いきり(重点的に)取りくむ．きっぱりと力を入れる．大きな力を使って、あることをちゃんとする．〈～组织工作〉組織工作に思いきり(重点的に)取りくむ．〈眼下，全年级面临的形势是要～教学质量〉目下、全学年のクラスが直面している状勢は、思いきり力を使って教育の質をりっぱにしなければならないということだ．

〔狠揍〕 hěnzòu 〔動〕ひどく殴る．思いきり殴る．〈挨他们的～〉彼らにこっぴどく殴られた．

［哏(二)］

hěn ① 凶悪でむごいさま．＝'狠①'　②＝'很'　→(一) gén

〔哏地〕 hěndi 〔副〕(白)憎々しげに．〈～一声道〉憎々しげに声をあげ、…；(《二拍·4》)．

〔哏哆〕 hěnduo 〔動〕(方)叱責する．口ぎたなくののしる．ひどい言葉でしかりつける．＝'训斥'；もと満州語；〔北京〕，〔東北〕．〈一顿～〉ひとしきり叱責する．〈我～了他两句ㄦ〉私は彼を二言三言しかった．■'哼哆''啈道''噉道'とも書く．

〔哏哏(的)〕 hěnhěn(de) (白)＝'狠狠(的)'〈～的吆喝，正难息怒，只听得空中有人言语〉がみがみ毒づき、怒りをおさえきれないでいると、空から人の声がした；(《西遊·15》)．〈三藏大怒，～的，要念紧箍ㄦ咒〉三藏はすっかり腹をたて、憎々しげに、緊箍呪をとなえようとした；(《西遊·40》)．

［恨］

hèn ①〔動〕恨む．敵視する．〈～入骨髓〉恨み骨髄に徹する．憎さも憎し．憎んでも憎みきれない．〈你们为什么这样～她？〉なぜあなたたちはこんなに彼女を恨むのですか．②〔動〕悔やむ．恨めしく思う．〈～事〉残念なこと．痛恨事．〈我～自己不是个医生〉自分は医者でないのを非常に悔しく思っている．〈我～自己小时没好好念书〉小さいころどうしてよく勉強しなかったのかと悔しい気持ちでいっぱいだ．

〔恨棒打人〕 hènbàng dǎ rén 〔熟〕八つ当たりする．人と争って癪にさわってたまらないとき、相手に面当てをして自分の子どもを打ったり、あしざまに言ったりする．

〔恨不得〕 hènbude ＝'恨不能'〔動〕したくてたまらない．できることなら…したい．あることを成し遂げたいと切望していることを表す(実際には成し遂げられぬことであるが)；必ず動詞を客語に伴う．1)'恨不得'と客語の動詞との間によく'一'を伴った動量詞，あるいは'马上''立刻''赶快''全''都''就'などの副詞が用いられる．〈这本小说真有意思，我～一天就把它看完〉この小説はほんとうにおもしろい、できるなら一日で読んでしまいたい．〈这个人真性急，那么多问题，他～一下子都解决〉この人はまったくせっかちだ、あんなにたくさんの問題を、いっぺんで片づけてしまいたいというんだから．〈我～马上就见到他〉すぐにでも彼に会いたくてならない．〈看了这些精美的艺术品，他爱不释手，～全都买下〉これらの精巧で美しい芸術品を見て、手を離すことができず、全部でも買い取りたくてならなかった．2)介詞句'对…'は'恨不得'の前におき、介詞句'把…'は'恨不得'の後におく．〈我～一下子把这些技术学到手〉できることなら一度でこれらの技術を身につけたいものだ．3)旧白話小説にも用いられる．〈～十日缩做一日〉十日を一日に縮められないのが残念だ；(《醒世·5》)．〈走的我气咽声丝，～两肋生双翅〉歩いて息も絶えだえ、両肩に二つの翼があったらよかったものと思う；(《元曲·蝴蝶夢·1》)．〈～插翅飞将往他行去〉ぜひ翼をはやして彼女の所へ飛んで行きたい；(《董西廂·7》)．

〔恨不翻飞〕 hèn bù fānfēi 〔熟〕鳥のように飛べないのが残念である．〈忧抑之极，～〉憂えのきわみ．鳥のように飛んであなたのもとに行けないのが残念です；(《飛烟》)．

〔恨不相逢未嫁时〕 hèn bù xiāngféng wèi jià shí 〔熟〕なぜ嫁ぐ前に出会わなかったのかと悔しがること；昔、女子が結婚後自分を認めてくれる人に会ったときに使う言葉；(唐·張籍《節婦吟》詩)．

〔恨得住〕 hèndezhù ↔'恨不住'〔動〕(方)強制できる．押さえられる；〔四川〕．〈把他们～么？〉彼らを押さえられるか．

〔恨毒〕 hèndú 〔名〕恨み．〔動〕恨む．

〔恨海〕 hènhǎi 〔名〕海のように深い恨み．〈～难填〉恨みが深く晴らしようがない．

〔恨恨〕 hènhèn 〔形〕恨み憤るさま．恨めしいさま．〈这时，又听小陈～地说〉この時、また小陳が恨み憤って言うのを聞く．〈～而去〉恨めしそうに立ち去る；(《醒世·4》)．

〔恨记〕 hènjì 〔動〕(白)恨みに思う．＝'记恨'〈那个大户以此～于心〉その金持ちはそのことを心中恨みに思った；(《水滸·24》)．

〔恨苦〕 hènkǔ 〔副〕(白)一生懸命．ひたすら．〈～的拽那车子〉一生懸命その車を引っぱる；(《西遊·44》)

〔恨没地缝ㄦ〕 hèn méi dì fèngr 〔諺〕('钻进去'と続き)ひどく恥じ、会わす顔がない．〈这王家的只～〉この王の妻女もただただ穴があったら入りたい気持ちです；(《紅樓夢·74》)．

〔恨眉恨眼〕 hèn méi hèn yǎn 〔熟〕(方)恨みっぽい表情；〔四川〕．

〔恨命〕 hènmìng 〔副〕思いっきり．ひどく．〈宋江～只一曳，…〉宋江は思いっきりひっぱると、…；(《水滸·21》)．

〔恨人〕 hènrén 〔形〕(方)恨めしい．腹がたつ；又(白)．〈你又把饭做糊了，真～！〉おまえはまた御飯をこげつかせたな、ほんとうに腹がたつ．

〔恨入骨髓〕 hèn rù gǔ suǐ ＝'恨入骨'〔成〕☞〔字解〕①；(《古今·22》)．〈她似乎把我～〉彼女は私を骨の髄まで恨んだようだ．

〔恨煞〕 hènshā ＝'恨死(了)'

〔恨声〕 hènshēng 〔名〕(白)恨みをこめた声．〈听得外面似有～道：…〉外に恨み言らしい…という声があるのを耳にした；(《紅樓夢·91》)．

〔恨事〕 hènshì 〔名〕☞〔字解〕②．〈那一桩～便是我不曾见着个孙儿〉心残りなのは(私が)孫の顔を見られないことである；(《兒女·20》)．

〔恨死(了)〕 hènsǐ(le) 〔動〕極度に憎む．憎みても余りある．憎みきる．〈他是个骄傲的东西，～人了！〉彼は傲慢なやつで、憎いったらありゃしない．

〔恨铁不成钢〕 hèn tiě bù chéng gāng 〔諺〕鉄が鋼にならないのを遺憾とする．(喩)せっかく素地がありながらそれを十分に発揮できないのを残念に思う；有能な人に奮起を望む言葉．人に対して厳格さを求め、さらにりっぱになることを望むたとえ．相手に対してもっとよくなるように願う．〈你爸爸骂你是为了你好，他只是～啊！〉きみのお父さんがきみをしかるのもきみのためだ、お父さんはきみが早く成功することを望んでいるのだ．〈也不过是～的意思〉(それも)また鉄の鋼にならざるを恨む気持ちにすぎません；(《紅樓夢·96》)．

〔恨透(了)〕 hèntòu(le) 〔動〕とことんまで恨む．憎みきる．骨の髄まで憎む．〈他可～你了！〉彼はあんたがひどく憎いんだ．〈我们～了这个资本家〉私たちはこの資本家を骨の髄まで恨んだ．

〔恨无地缝可钻〕 hèn wú dìfèng kě zuān 〔諺〕もぐりこむ穴のないのを恨む．(喩)穴があったら入りたい．〈骗局被揭穿了，众目睽睽之下，他～〉計略があばかれて衆目の下にさらされ、恥ずかしくて穴があったら入りたい．

〔恨五骂六〕 hèn wǔ mà liù 〔成〕怒り恨み、ののしる．〈…，又兼有～，忿怨之声亦不少〉…、一方また怒り恨み、ののしる声も少なくありません；(《紅樓夢·75》)．

〔恨恶〕 hènwù 〔動〕(方)憎む．嫌う．忌む．憎悪する．恨み憎む．〈他只好去～振华〉彼に振華を恨み憎むよりほかはない．

〔恨嫌〕 hènxián 〔動〕(白)(相手にするのを)うとましく思う．嫌って見捨てる．〈在太太是深知这样美人似的人，必不安静，所以～他〉太々はこのような美人は、きっと落ち着きがないとよく知っていたので、彼女をうとましく思っていた；(《紅樓夢·77》)．

〔恨相知晚〕 hèn xiāng zhī wǎn 〔成〕お互いに知り合いになるのが遅く、残念だということ；(《史記·魏其武安侯列傳》)．

〔恨小非君子〕 hèn xiǎo fēi jūnzǐ 〔諺〕('无毒不丈夫'と続き)小さいことにこだわるのは君子ではない、心がきりっとして、やることがしっかりしていないとりっぱな男ではない．(喩)1)きりっとしていないとりっぱな男ではない；(《元曲·漢宮秋·1》)．2)悪い事もできないようでは一人前とはいえない．〈自古道：～〉昔から悪い事もできないようでは一人前とはいえないというではないか；(《水滸·120》)．

〔恨心〕 hènxīn (白)〔動〕恨む．〈切齿～〉歯ぎしりして恨む．くやしがる；(《十二樓·萃雅樓》)．〔名〕① 恨む心．② むごい心．たけだけしい心．〈轻闪过，捽住狮蛮，～不捨〉さっと身をかわして、よろいの

帯をつかみ、たけだけしい心を捨てません；(《董西廂・2》).

[恨性命] hènxìngmìng〔副〕㊒懸命に．＝'恨命'〈～抱住道：…〉懸命にすがって言うには、…；(《二拍・9》).

[恨绪] hènxù〔名〕㊟恨み言のくだり．〈在空阒的陋室中，在冷寂的夜气中，一个孤独的女人，描写着生离的～〉ひっそり閑とした狭苦しい部屋で、さみしい夜気の中、一人の孤独な女が生き別れのくだりを描写していた．

[恨意] hènyì〔動〕㊟恨む．〔名〕恨み．

[恨怨] hènyuàn〔動〕㊒①遺憾に思う．残念がる．②恨む．〈临死～我〉死にぎわに私を恨んでいる；(《紅樓夢・104》).

[恨之切骨] hèn zhī qiè gǔ ＝'恨入骨髓'

[恨之入骨] hèn zhī rù gǔ ＝'恨入骨髓'〈因为岳飞坚持抗金，所以秦桧对他～，必欲置之死地〉岳飛は徹底的に金に抵抗したので、秦檜は彼に対して恨み骨髄に徹し、必ず彼を殺そうと思った．〈侵略者的烧杀掠抢，使中国人民～〉侵略者の放火・殺人・略奪に、中国人民は恨み骨髄に徹した．

[恨注骰子要快] hèn zhù tóuzi yào kuài〔熟〕㊄不正な手段を用いて人を脅し、自分の思いどおりに動かす；四川.

HENG 厂ㄥ

[亨] **hēng** ①通じる．〈万事～通〉万事順調に運ぶ．②〔形〕㊄地位と財産がある；陝．③〔代〕㊄＝'那'；陝．〈～头〉あそこ．そこ．④＝'烹 pēng' ⑤＝'亨利〔量〕' ⑥〔名〕姓．

[亨巴冷] hēngbālěng ㊄＝'亨棚冷'；四，陝．

[亨白冷(打)] hēngbáilěng(dǎ) ㊄＝'亨棚冷'；四，陝．

[亨利] hēnglì〔量〕電ヘンリー；伝導係数の実用単位．〔名〕(Hēnglì)人名．[～定律]化(ジョゼフ)ヘンリーの法則．

[亨棚冷] hēngpénglěng〔副〕㊄すべて．ことごとく．みな．全部で．＝'全都'，'总共'；四，陝．

[亨司] hēngsī〔量〕㊕オンス；英語 ounce.

[亨通] hēngtōng〔形〕①(事が)順調である，滞りがない．運に恵まれる．運がひらける．＝'顺利'〈万事～〉☞〔字解〕①．〈财源～〉財源に心配がない．〈财运～〉財運が開けている．〈运气～了〉運に恵まれた．〈据世俗的话，都说他官运～〉ちまたの話では、みんな彼の官吏昇進の道は順調であると言っている；(《二十年・13》)．〈再过几时，定会有个～的日子〉もうしばらくしたら必ず運がひらける日があります；(《京本・15》)．②(境遇に恵まれ)楽しい．

[哼㊀] **hēng** ①〔動〕鼻から声を出す．うんうんうなる．㊖〈他疼得直～～〉彼は痛くてしきりにうんうんうなっている．〈高志元接着在旁边～了一声，他暗地里在生气〉高志元は続いて横でうんとうなったが、彼は人知れず腹をたてていた．②〔動〕鼻声で歌う．鼻歌を歌う．小声で歌う．〈～着民歌〉鼻声で'民歌'を歌っている．〈他一边用力拖竹竿，一边快乐地～着流行小调〉彼は力を入れてタケざおを引きずりながら、楽しそうにはやりの小歌を口ずさんでいた．∥㊁ hng

[哼啊哈(的)] hēng'ahā(de)〔形〕㊄軽い気持ちで返事をするさま．うわの空で答えるさま；北京．〈他也没着耳朵听，就～的乱答应〉彼はちゃんと耳に入れもしないで、いいかげんに返事をする．〈别～的！真听懂了么？〉うわの空で答えてはいけません、本当にわかりましたか．

[哼啊哼(的)] hēng'ahēng(de)〔形〕①(言葉がはっきりせず)ふにゃふにゃと話すさま．〈说话要清楚，～的谁能明白呀〉話ははっきりしなければならない、ふにゃふにゃ言っていたのではだれもわかりゃしない．②㊒うんうんとうなる声．

[哼唱] hēngchàng〔動〕鼻声で歌う．鼻歌を歌う．口ずさむ．〈他～着小曲儿，十分快活〉彼は小歌を口ずさんでおり、ずいぶん楽しそうだ．〔名〕㊥ハミング．

[哼哧] hēngchī〔擬〕荒い息遣いの声．㊖〈骡子累得～～地喘气〉ラバは疲れてはあはあとあえいでいる．〈他说话～～的，好像嘴里塞着什么东西似的〉彼ははあはあ言いながら話し、まるで口の中に何かが詰まっているみたいだ．〔動〕息をきらしながら言う．

[哼歌唔唱] hēnggē ńgchàng〔熟〕口から出まかせに歌う；労働のときなど．

[哼歌儿] hēng，gēr〔動〕鼻声で歌う．鼻歌を歌う．

[哼哈] hēnghā ＝'哼儿哈儿'㊖

[哼哈二将] Hēng Hā èr jiàng〔連〕寺院を守る二体の仁王像；一つは口を閉じ、鼻から白い息を出し、一つは口から黄色の息をはく．㊗権力者の手下などで腕ききを二人取り合わせての呼称．また、ぐるになっている二人を指す．

[哼哼] hēngheng〔動〕うんうんうなる．〈人有病怎么不～啊？〉病気なのになぜうんうんうならないのか．〈你不愿大声唱，～两句也行〉大声で歌うのがいやなら、ちょっと軽く口ずさんでもいい．〈他的病势很重，躺在床上直～〉彼の病状は重く、ベッドに横になり、しきりにうんうんうなっている．〈想～，又不敢～，怕小姐听见〉(痛くて)うめき声をあげようかと思ったが、お嬢さまに聞かれはしないかと心配で、うめき声をあげられなかった．

[哼哼啊啊] hēngheng'ā'ā〔擬〕うんうん．ああ；はっきりものを言わないさま；×'哼啊'．〈你～，到底同意不同意我的看法？〉きみはうんとかああとか言うだけではっきりものを言わないが、いったいわしの考えに賛成なのかどうか．

[哼哼哈哈] hēnghēnghāhā〔擬〕しきりにうんうんうなる声．

[哼哼唧唧(的)] hēnghēngjījī(de)〔擬〕㊒①小声でぼそぼそと話す．話し方があいまいで、意味がはっきり聞きとれないさま．〈拿着腔儿，～的，…〉気どった調子でぼそぼそ話すから、…；(《紅樓夢・27》)．②病人がうんうんと呻吟するさま．

[哼哼吱吱] hēnghēngzhīzhī〔擬〕①(病気などで)かすかにうなるさま；甘えてあるいは意気地がなくて．②(子どもなどが不満で)甘え声で訴えるさま、鼻声を出すさま．

[哼唧] hēngji ＝'哼嘅'〔擬〕小声でぼそぼそ言う．小声で歌う、または読む．㊖〈一边工作一边～〉仕事をしながらぼそぼそ言う．〈到了一点多钟，南屋里他还哼哼唧唧地念书〉1時すぎになっても、南の部屋で彼はまだ小声で本を朗読している．〈你整天～个啥呀！真烦人〉おまえは一日じゅう何をぼそぼそ歌っているんだ、まったくうるさい．〈用手指敲着板，～着京戏〉指で板をたたきながら、京劇を小声で歌っている．

[哼气(儿)] hēng，qì(r)〔動〕㊄声を出す．口をきく；多く'不～'〔うんともすんとも言わない〕として用いる．〈他起初不～，后来却发起牢骚来〉彼は初めは押し黙っていたが、やがてぐちを言い始めた．

[哼儿哈儿] hēngrhār〔間〕①ふふん．ふん；無関心を表す．しりごみするさま．ぐずぐずするさま．言葉を濁すさま．いいかげんなさま．まじめに人の話を聞かないさま．気にかけない対応の気持ち．ふんとか、はあとか軽くあしらうさま．〈～，这有什么了不起！〉ふふんだ、こんなの何もたいしたことはない．〈别人说话，你～的，到底懂了没有？〉人が話をしているのにきみはうんとかはあとか言っているが、いったいわかっているのか．〈她对丈夫只～的带理不理〉彼女は夫に対してうんとかはあとか言って軽くあしらうばかりだった．〈可是身分所在，还不便于和仆人谈心，于是～的虚伪支应了几句〉身分の上からも下僕と心を割って話すこともできず、ふんふんといいかげんに応対した．②㊒しかり声の形容．人を追い出すときのしっしっという声．〈～赶他走开〉しっしっと言って彼女を追い払う；(《官場・30》)．

[哼声] hēngshēng〔名〕電ハム．

[哼唷] hēngyō〔間〕(労働で大勢の人が声をそろえて掛ける)掛け声．よいしょ．

[拧] **hēng** ㊒たたく．〈他虽然大不通，到底是你的兄，怎使的按倒便捶～？〉何もわかっちゃいないが、結局のところおまえの兄貴だ．どうして押し倒して殴るのだ；(《卽齋俚曲集・牆頭記・3》)．

[脝] **hēng** ☞'膨脝'

[啈㊀] **hēng**〔間〕禁止の意を示す．∥㊁ hèng

[行㊃] **héng** ☞'道行'∥㊀ xíng，㊁ háng，㊂ hàng

[佷㊁] **héng** 地名用字．[佷山](Héngshān)〔名〕古代県名；湖北省．∥㊀ hěn

[恒](恆) **héng** ①常に変わらぬ．〈永～〉同上．〈行之有～〉飽きずに根気よく行う．②いつもの．普通の．〈～言〉常に言う言葉．③〔副〕㊒しばしば．常に．〈处大国无患者，～多慢；处小国有忧者，～思善〉大国にありて患なきは、常に政治がおろそかになり、小国にありて憂いあるは、常に善を思う；(《三國・112》)．④〔副〕㊒＝'横竖'〔どちらにしても・どうせ〕；又㊄．〈他～是不稀罕你钱〉あの人はどうせあなたの金をありがたがらない；(《金瓶梅・67》)．⑤〔名〕姓．

[恒产] héngchǎn〔名〕㊟不動産．＝'不动产'

[恒常] héngcháng〔形〕㊟常である．恒常的である．

[恒齿] héngchǐ〔名〕生永久歯．

[恒存度] héngcúndù〔名〕林恒存度．

[恒等] héngděng〔名〕①数恒等．[～式]恒等式．[－定理]カスチリアノの定理．②化アイデンティティ．

[恒电压] héngdiànyā〔名〕機コンスタント電圧．＝'恒压'[～焊机]定電圧溶接機．

[恒定] héngdìng〔形〕㊟永久に変わらない．コンスタント(な)．〈光度不～的星体〉光度の変わる星．[～桨数]体コンスタント・ピッチ；ロウイング．〔名〕機コンスト．正常．[～测力型千分尺]定圧シンブル型マイクロメーター．[～场]定常場．[～电场]恒久電界．[～电流]定電流．[～蠕变]定クリープ．[～损耗]固定損．

[恒沸点] héngfèidiǎn〔名〕機恒点沸点．

[恒河] Hénghé〔名〕ガンジス川．[～猴]動ガンジスサル．アカゲザル．[～沙数]〔成〕ガンジス川の砂粒の数．㊗数の非常に多いこと．浜の真砂；(《金剛經・無爲福勝分第十一》)．例〈合世界上～的人打交道，…〉世間のたくさんの人々と付き合っていくのに、…；(《兒女・17》)．[～真鲨]魚メジロザメ．

[恒劲] héngjìn 〔名〕① 揺るぎない心. 毅然とした態度. 変わらない気持ち. 〈他没有～〉彼は毅然とした所がない. ② ふだんのスタミナ・力.

[恒久] héngjiǔ 〔形〕永く変わらない. 永久である. ＝'永久', '持久' 〔～不变〕〔成〕永久に変わらない.

[恒例] hénglì 〔名〕常の例. 〔形〕常の例である.

[恒量] héngliàng 〔名〕① (化) 当量. 恒量. ② (数) コンスタント. ③ (機) 定数. 恒量.

[恒流] héngliú 〔名〕(電) 定流. [～变压器]定電流変圧器. [～发电机]クレーマ発電機. [～阀]定流弁. [～源]定電流源.

[恒念] héngniàn 〔動〕(書) しょっちゅう考えている. いつも念じている.

[恒情] héngqíng 〔名〕(書) ① 人間の情. ② 常に変わらぬ心.

[恒人] héngrén 〔名〕(書) 常人.

[恒生指数] héngshēng zhǐshù 〔連〕(経) ダウ平均指数のようなもの；ただし同じではない.

[恒湿] héngshī 〔名〕恒湿；一定して変化のない湿度. [～器]恒湿器. [～试料]恒湿試料.

[恒势] héngshì 〔名〕(機) 等ポテンシャル. [～面]等ポテンシャル面.

[恒是] héngshì 〔副〕(旧) どちらにしても. ＝'横是①' 〈他好胆子, ～杀不了人〉あの人はいくら肝っ玉が太くても、どっちにしても人は殺せないだろう；(《金瓶梅·89》).

[恒仕] héngshì 〔名〕(書) 普通の人.

[恒属] héngshǔ (旧)＝'恒是'

[恒数] héngshù 〔名〕(化) 定数. 〔副〕(旧)＝'恒是'

[恒水平] héngshuǐpíng 〔名〕(機) 定水準.

[恒速] héngsù 〔名〕(機) コンスタント・スピード. [～干燥]恒率乾燥. [～过滤] (化) 定速濾過. [～控制]コンスタント・スピード・コントロール. [～蠕变]定常クリープ.

[恒态] héngtài 〔名〕(書) 常態. [～流] (機) ステディ・フロー.

[恒温] héngwēn 〔名〕一定温度. 定温. [～槽] (気) 恒温槽. [～层] (地) 恒温度層. [～电路] (電) 定温回路. [～动物]恒温動物. 温血動物. [～控制] (機) サーモスタチック・コントロール. [～炉] (機) 恒温炉. [～器] (機) サーモスタット. [～室] (機) 恒温室. [～调节] (機) サーモスタチック・コントロール. ＝'恒温控制' [～箱] 1)(機) サーモスタット. 2)(気) サーモタンク. 3) オーブン. 恒温箱. [～循环] (機) 定温サイクル. [～压槽] (気) 恒温恒湿槽. [～浴] (機) 恒温槽.

[恒舞酣歌] héng wǔ hān gē 〔成〕長い間踊り、歌を歌って楽しむこと；(《尚書·伊訓》).

[恒心] héngxīn 〔名〕(書) 恒心.

[恒星] héngxīng 〔名〕(天) 恒星. [～齿轮] (機) 中心歯車. 太陽歯車. [～磁场]星の磁場. [～能量]恒星エネルギー. [～年]恒星年. [～日]恒星日. [～时]恒星時. [～世界]恒星の系統. 恒星の世界. [～系]恒星系. ＝'星系' [～演化]星の進化. [～月]恒星月. [～云]恒星集団. [～自转 (zhuàn)]星の自転.

[恒性] héngxìng 〔名〕根気. ＝'常性' 〈这孩子干什么都没个～〉この子は何をやってもあきっぽい.

[恒压] héngyā 〔名〕(物)(電) 定圧. 一定電圧. [～电池]コンスタント・セル. [～电流]安定化電流. [～器]恒圧器. [～源]定電圧源.

[恒牙] héngyá 〔名〕(生) 永久歯.

[恒言] héngyán 〔名〕① (書) 人の日常用いる言葉. 常用語. ② 俗語.

[恒言不称老] héng yán bù chēng lǎo 〔成〕平常、自分から老いたことを言わない；(《禮記·曲禮上》).

[恒值调节] héngzhí tiáojié 〔連〕(機) 定値制御.

[恒重] héngzhòng 〔名〕(化) 恒重.

[姮] héng [姮娥] (Héng'é) 〔名〕嫦娥；神話伝説中の月宮に住む美女. ＝'嫦娥' (転)(héng'é) 月の異名.

[桁㊀] héng ① 〔名〕桁. ＝'檩' ② 〔名〕(機) ガーダー. // ㊁ hàng, ㊂ háng

[桁撑] héngchēng 〔名〕(建) 桁控え.

[桁构桥] hénggòuqiáo 〔名〕(機) 構橋.

[桁架] héngjià 〔名〕(建) ① 組桁. 組梁. 桁構. フレーム. トラス. [～构件]トラス部材. [～梁]トラス梁. [～桥]トラス橋. 構橋. [～支柱]トラス棒. トラス・ポスト. [～中柱] 1) 杵束. クラウン・ポスト. 2)(機) 心束. クラウン・ポスト. ② 家屋の骨組み.

[桁桷] héngjué 〔名〕屋根の下の横木と棰.

[桁条] héngtiáo 〔名〕① 屋根の桁. ＝'檩' ② (建) ストリンガー. ③ (方) 棟木. ＝'正梁', '脊檩'；(関).

[桁弦构件] héngxián gòujiàn 〔連〕(機) 弦材.

[桁杨] héngyáng 〔名〕(旧) 足と首をはさむのに用いる刑具.

[珩] héng 昔の人が身につけていた玉飾り；上にあるのを'珩'といい、下にあるのを'璜'といった. 形は'磬'に似ている.

[珩齿机] héngchǐjī 〔名〕(機) 歯車ホーニング盤.

[珩架] héngjià 〔名〕(機) 軸組.

[珩轮] hénglún 〔名〕(機) 砥石歯車；歯車形の砥石車.

[珩磨] héngmó 〔名〕(機) ホーニング. 砥上げ. 油砥磨き. [～机]研上げ盤. [～加工]研上げ. [～轮]砥石歯車.

[胻] héng すね. はぎ. 〈～骨〉(-gǔ)＝'骱骨'

[鸻] héng チドリ科の鳥の総称.

[骱] héng [骱骨] (hénggǔ) 〔名〕(中医) 脛骨と腓骨の合称. (注) '胻骨'とも書く.

[横㊀] héng ① 〔形〕横の；(不定). 1) たてよこの横. ↔'竖', '直' 〈～额〉横額. 〈～梁〉桁. 2) 地理で東西の方向. ↔'纵' 〈～渡太平洋〉太平洋を横断する. 3) 左から右、または右から左の方向. ↔'竖', '直', '纵' 〈～写〉☞ (語彙). 〈一队飞机～过我们的头顶〉飛行機が一編隊私たちの頭上を横切って行った. 4) 物体の長い方の辺と垂直になっているもの. ↔'竖', '直', '纵' 〈人行～道〉横断歩道. ② 〔動〕物を横にする. 〈把扁担～过来〉天びん棒を(こちら側に)横にむける. ③ 縦横入り交じった. 〈血肉～飞〉血や肉が一面に飛び散る. ④ 不合理な. 〈～行霸道〉☞ (語彙)(☞'横行'). (注) '横 hèng ①'と意味が近いが、成語や文語では多くこの音で読む. ⑤ 〔動〕(方) 横目でにらむ；(東北). 〈他～了我一眼〉彼は私を横目でちらっと見た. ⑥ 〔動〕(方) 人を白眼視する；憎んだり、忌み嫌うようす；(呉). 〈～白眼〉同上. 〈～了伊一眼〉嫌悪の念で彼を一瞥する. ⑦ 〔名〕漢字の左から右へ引く筆形(一)；よこいち. 〈'王'字是三～一竖〉'王'という字は横棒3本と縦棒1本である. ⑧ 〔副〕(方) どうせ. どうあっても. いずれにしても. ＝'横竖', '反正'；(関). 〈我～不那么办〉私はいずれにしてもそうはやらない. ⑨ 〔副〕おおかた. たぶん. ＝'横是' 〈今天下雨, 他～不来了〉今日は雨だから、たぶん彼は来るのをやめにしたろう. 〈他今儿～不能来了〉彼は今日たぶん来られないでしょう. ⑩ 〔動〕腹をきめる. 思いきる. 〈～心〉☞ (語彙). ⑪ (物を)横にして持つ. 〈～经〉経典を横にして持つ. 〈～剑别妻子〉刀を横にして妻子に別れを告げる. ⑫ 〔動〕横たわる. 〈～着那个未知的将来〉未知の将来が横たわっている. ⑬ 〔動〕(方) 体を横にする. ＝'躺'；(関). ⑭ 〔名〕姓. // ㊁ hèng

[横扒搂] héngbālōu 〔動〕① 何でもとりこむ. ② (方)(お金もうけのためなら)どんな仕事でも一生懸命やる.

[横巴楞子] héngbalēngzi 〔副〕(方) ① 横にして. 遮って；(北京). 〈谁把这条板凳～往这儿一放就不管了？〉だれがこの長腰かけを横にして、ここに置きっぱなしにしたんだ. 〈人家说得正欢, 他～插上一杠子〉人が盛んに話している最中に、彼が遮って横あいから口を出した. ② 突然に. 予想外に；(北京). 〈他～给了我一句, 让我摸不着头脑〉彼が唐突にひとこと私に言ったけれど、私にはさっぱりその意味がわからない.

[横板顺跳] héngbǎn shùntiào ＝'横板竖跳' 〔熟〕(方) やかましく騒ぎたてる. やくざな振る舞いをする；(四川).

[横板纸] héngbǎnzhǐ 〔名〕ボール紙. 板紙.

[横膀子] héng bǎngzi 〔熟〕(方) 腕力にうったえてけんかをするかまえをする.

[横臂] héngbì 〔名〕(機) ① クロス・バー. ② 天びん.

[横匾] héngbiǎn 〔名〕横額.

[横标] héngbiāo 〔名〕横書きの標語. [巨幅～]大きな横書きの標語.

[横别别] héngbiébié 〔形〕(方) 横向きになっている；(四川).

[横波] héngbō 〔名〕① (物) 横波. S波. ② (書) 流し目. 〔動〕(書) 色目を使う. 〈～一笑〉流し目を送ってほほえむ. 〈昔时～目, 今作流泪泉〉昔は流し目にあなたを見たのに、今は涙を流す泉となってしまった私の目；(李白《長相思》詩).

[横不是, 竖不是] héng búshì, shù búshì 〔熟〕(旧) どうにも具合がよくない. 〈坐在上头～的, …〉上座に座るとどうにも具合がよくなくて、…；(《紅樓夢·44》).

[横不楞子] héngbulēngzi (又) héngbulāngzi 〔形〕(方) わからずやで道理をわきまえない；(東北). 〈你不要～！〉道理をわきまえろ. 〔副〕(方) 横にして(遮るように置かれている).

[横不拈, 竖不抬] héng bù niān, shù bù tái 〔熟〕(旧) 女の人が怠惰であることをいったもの；横のものを縦にもしない. 何もしたがらないこと；(《元曲外·智勇定齊·1》).

[横裁] héngcái 〔動〕布を横幅に裁つ.

[横草不拿] héng cǎo bù ná 〔成〕('顺草不拈'と続き) (方) 横のものを縦にもしない；何事もしないことをいう；(四川).

[横草不捏] héng cǎo bù niē ＝'横草不动' 〔成〕('竖草不拿'と続き) 横の草もつままず、縦の草もとらない. (転) 横のものを縦にもしない. 怠け者で何もしないたとえ. 〈他是～的人〉彼は縦のものを横にもしない人だ.

[横草不卧] héng cǎo bù wò 〔成〕('竖草不吃'と続き)横の草にも寝ないし、縦の草も食わない；横のものを縦にもしない. また性格が頑固なたとえ.

[横草之功] héng cǎo zhī gōng 〔成〕草を踏み倒しただけの功；きわめて小さな功.

[横插一杠子] héng chā yī gàngzi 〔熟〕やたらと干渉する. 横やりを入れる. 〈大家在一起干得挺好, 他却～, 把事情搞糟了〉みんなが一緒にたいへんうまくやっていたのに、彼が横やりを入れたので、事をめちゃくちゃにしてしまった.

[横产] héngchǎn 〔名〕逆子. さかご. [～式]横になった胎位.

[横扯] héngchě 〔動〕(方) めちゃくちゃなことをする. ＝'胡搅蛮缠'；(四川).

[横陈] héngchén 〔動〕(書) 横たわる. 寝転ぶ. 〈战场上到处～着敌人的尸体〉戦場ではいたるところに敵の死体が横たわっている. (転) 水路などが延びているたとえ. 〈一水～, 把市区分成两半〉一本の川が(中央を)流れて、市街地を二つに分けている.

[横撑船(儿)] héngchēng chuán(r) 〔熟〕① (方) いやがらせをする. 難くせをつける. ② (旧) 不意に横から飛び込んで来ること. 突然. 〈忽然不知从哪里～儿跑出一个邓九公来〉突然どこからか急に鄧九公なるものが走り出て来た；(《兒女・32》).

[横冲直闯] héng chōng zhí chuǎng 〔成〕縦横に走り回る. 我がもの顔に暴れ回る. 少しもはばかることなく、めちゃくちゃにぶつかり、理屈もなにもないことの形容. 〈把菜篮斜挎在背上, 在人群里～〉買物かごを背中に斜めに担ぎ、人の群れの中をはばかることなくめちゃくちゃにぶつかっていった. 〈某国二百多艘军舰在海面上～, 进行海上军事大演习〉某国の2百隻余りの軍艦が海上を我がもの顔に走り回り、海上軍事大演習を行う.

[横冲直撞] héng chōng zhí zhuàng 〔成〕① 向こうみずにぶちあたる. むちゃくちゃに押し合う. 全く何もかえりみず、むやみやたらに衝突すること；(李贄《續焚書・與友人論文》). 〈你看那师徒们～, 那些妖孽怎生抵敌得住？〉そら、老師と弟子たちが、必死になって向かっているから、あの妖怪どもはかなうはずがあろうか；(《警世・40》). ② ＝'横冲直闯' 〈骑着马在小镇上～〉ウマに乗って小さな町中で暴れ回る.

[横出] héngchū 〔動〕孫生する. 枝葉が生まれる.

[横穿] héngchuān 〔動〕横断する. 横切る. 〈～马路要注意来往车辆〉大通りを横切るときは車の往来に気をつけなければならない.

[横传球] héngchuánqiú ＝'横传' 〔名〕(体) クロス・パス.

[横窗] héngchuāng 〔名〕(建) 横窓.

[横吹笛子] héng chuī dízi 〔諺〕('竖吹箫'と続き)笛は横にして吹き、簫は縦にして吹く. (転) 違った情況によってそれぞれ対応する.

[横赐] héngcì 〔動〕(書) 広く賞賜する.

[横打鼻梁儿] héng dǎ bíliángr 〔熟〕① 責任を負う意志を示すしぐさ. よしと決断するしぐさ. 保証するしぐさ. 〈他～担起来了〉彼はよしとばかり進んで引き受けた. 〈我跟太太横打了鼻梁儿, 我说太太走吧, 我看着〉私が太々に、胸をたたいて、どうぞおでかけください、私が留守番しますと、約束したのです. ②(言葉が)単刀直入である. 〈他～地说：…〉彼はずばりと…と言った.

[横带髭鲷] héngdài zīdiāo 〔連〕(魚) ヒゲダイ.

[横单] héngdān 〔名〕① 横書きのリスト. 横書きの書き付け；メニューなど. ② (旧) 名簿；人名が一つ一つ順序に従って横に並べて書いてあるのでこのようにいう. 〈开了～交给报房里人, 叫他填写报条, 一家家去送〉名簿を書いて通知屋に渡し、合格の知らせを書かせて一軒一軒持っていかせた；(《官場・1》).

[横担] héngdān 〔動〕(天びん棒を担ぐように)物を横むきに担ぐ. [～木] (体) 腕木. ☞ [次項]

[横担] héngdàn 〔名〕(機) 天秤. ☞ [前項].

[横裆] héngdāng 〔名〕ズボンの太股の幅.

[横档] héngdàng 〔名〕① (建) クロス・ピース. ② 門. 戸・窓をしめる横木.

[横档(儿)] héngdàng(r) 〔名〕机やいすの足がぐらぐらしないように打ち付けた横木.

[横倒] héngdǎo 〔動〕横に倒れる. 横たわる.

[横倒竖卧] héng dǎo shù wò ＝'横倒竖歪' 〔成〕(多くの人や物が)あちこちに倒れている. 縦横に横たわっているさま. 〈河滩里～都是大顽石〉川原に無造作にころがっているのは大きな石ころばかりだ. 〈大家累的～的躺在草地上休息〉みんなは疲れて縦横に思い思いに芝生に横たわって休んでいる.

[横导轨] héngdǎoguǐ 〔名〕(機) クロス・レール.

[横道] héngdào 〔名〕二つの平行した道路をつなぐ道.

[横道线] héngdàoxiàn 〔名〕横断歩道.

[横笛] héngdí 〔名〕(音) 横笛. フルート. 〈吹～〉同上を吹く.

[横掂] héngdiān (方)＝'横竖'；(広).

[横点头] héngdiǎn tóu 〔連〕(方) 頭を横に振る；否定・阻止を表す.

[横嗻] héngdiàn 〔副〕(方) どのみち. とにかく. ＝'反正', '横竖'；(広).

[横电波] héngdiànbō 〔名〕(電) TE波.

[横电磁波] héngdiàncíbō 〔名〕(電) TEMモード.

[横订] héngdìng 〔動〕横とじにする.

[横东道] héng dōngdào 〔熟〕(方) 賭をする；(湖).

[横洞] héngdòng 〔名〕横穴.

[横动目标] héngdòng mùbiāo 〔連〕(軍) 横行目標.

[横堵] héngdǔ 〔名〕(方) そば. 傍ら. ＝'旁边(儿)'

[横渡] héngdù 〔動〕(海洋を)横断する. 〈～太平洋〉太平洋を横断する. 〈～长江〉長江を渡る.

[横断] héngduàn 〔動〕横断する. [～法]人間発達の研究の一方法. [～工事]横断工事. [～裂] (林) 交叉破壊. [～面]横断面. [～面积] 1)断面積. 2)断面図.

[横队] héngduì 〔名〕横隊. [～队形]横隊隊形. [～足球] (体) 対列フットボール. [三列～]三列横隊.

[横夺] héngduó 〔動〕強奪する. 略奪する.

[横垛里] héngduǒli 〔名〕(方) ①＝'横垛里向'；(呉). ② ほかのところ. ほかの点；(呉). 〈他想是也想的, 只不过想到～去了〉彼は考えるには考えたが、ほかの方にそれていった.

[横垛里向] héngduò lǐxiàng ＝'横垛头里' 〔連〕(方) 半ば中央(に)；(呉).

[横额] héng'é 〔名〕①＝'横匾' ②＝'横披' ③(入り口のかもいや会場の正面上方に掛けられた)横書きの標語・スローガン.

[横帆] héngfān 〔名〕(体) 横帆；ヨット. [～索具]スクェアー・リグ：ヨット.

[横反] héngfǎn 〔動〕(子ども)がひどく騒ぐ.

[横放] héngfàng 〔動〕横たえる. 横に置く.

[横飞] héngfēi 〔動〕斜めに飛ぶ. 斜めに降る. 〈雪花～〉雪が斜めに降る.

[横幅] héngfú 〔名〕① 横幕. 横書きの書・画・ポスター・表彰幕. [～标语]横幕にかいたスローガン. [～画]横掛けの絵. ② 布の横幅.

[横竿] hénggān 〔名〕(体) ①高跳びのバー. ② ハードル.

[横杆] hénggān 〔名〕① 舵柄. ②(習字の)直線や斜線. ③ T字などの横棒. ④(織物の)縞. ⑤ (体) クロス・バー. (高とびの)バー. [～托]バー止め；陸上競技. [～阻截]クロス・チェッキング. ⑥ (機) クロス・ロッド. クロス・バー.

[横杠] hénggàng 〔名〕(体) ① バー. 心棒；重量挙げ. ② バー. ビーム；体操.

[横杠子] héng gàngzi 〔熟〕(方) 障害を設けることを例える.

[横戈] hénggē 〔動〕(書) ほこを横にかまえる. 〈～从百战〉ほこを横にかまえて百回の戦闘に従う；(李白《塞下曲》詩).

[横割] hénggē 〔名〕(機) クロス・カット.

[横格(子)] hénggé(zi) 〔名〕① 横じま. ② 横木.

[横膈膜] hénggémó ＝'横膈' 〔名〕(生) 横膈膜.

[横亘] hénggèn 〔動〕(書) (橋・丘などが)横たわる, 横にまたがる. 〈两县交界的地方～着几座山岭〉県境には幾つかの峰がまたがっている.

[横梗] hénggěng 〔動〕阻害する. ふさがる；多く抽象的な事柄について. 〈一种憎恶的感觉～在心头〉一種の憎悪の感覚が心の中につまっている.

[横贡呢] hénggòngní 〔名〕(紡) 毛織物・綿織物の一種；表面の仕上がりは精緻で、横向きのあや織り、またはどんす模様がある. 多く、衣服・布団おもてなどに使われる.

[横沟] hénggōu 〔名〕(林) 横溝. (道路と直角になった)溝.

[横构件] hénggòujiàn 〔名〕(建) 横材.

[横骨] hénggǔ 〔名〕(旧) ウマのくつわ.

[横骨插身] héng gǔ chā shēn 〔成〕畜生. つむじまがり.

[横管] héngguǎn 〔名〕(機) 横管. [～锅炉]クロス・チューブ・ボイラー.

[横贯] héngguàn 〔動〕横に貫く. 横から貫く. 横切る. 横断する. 〈陇海铁路～我国中部〉隴海鉄道は我が国の中部を横切る.

[横滚] hénggǔn 〔名〕(軍) 横転；飛行中の飛行機が急に右または左に一回転すること. [～飞行]横転飛行. ＝'滚转'

[横棍] hénggùn 〔名〕(鳥かごの)とまり木.

[横过山坡] héngguò shānpō 〔連〕(体) トラバース；登山.

[横焊] hénghàn 〔名〕(機) 水平溶接. [～位置]水平姿勢.

[横行(儿)] héngháng(r) 〔名〕① 横の行. ② 横書き.

[横桁] hénghéng 〔名〕(体) スプレッダー；ヨット.

[横虎虎(的)] hénghǔhǔ(de) 〔形〕激怒し、興奮するさま.

[横滑] hénghuá 〔名〕(体) 横滑り. サイド・スライド；アイス・スケート.

[横机] héngjī 〔名〕(紡) 横編み機.

[横加] héngjiā 〔副〕(書) やたらに. 無法にも；後に2音節の行為名詞を伴う. 〈～干涉〉無法にも干渉する. 〈～攻击〉無法にも攻撃を加える. 〈～迫害〉不当に迫害を加える. 〈对科学工作者～迫害〉科学者に不当な迫害を加える. 〈～阻拦〉横やりをいれる. やたらに阻む. 〈～指责〉横暴にも叱責する. 〈这件事他没有作错, 你这样～指责是不对的〉この事は彼はやりそこなっていない、きみがこのようにむりに責めるのは間違いだ. ☞'横加 hèngjiā'

[横架] héngjià 〔名〕① 器械体操用の梁木・横木. ② (機) トランスバース・フレーム.

[横剑] héngjiàn 〔動〕(書) 斜めに剣をさす.

[横街窄巷] héngjiē zhǎixiàng 〔連〕(方) 小さな通りや横町. 大通りからはずれた横町；(広).

[横截] héngjié 〔動〕① 横に切る. [～锯]横挽きのこ. [～面] (建) 横断面. ＝'横断面' [～后角] (機) サイド・クリアランス. [～面积]断面積. ＝'横断面积' ② 横から遮る. 〈伊从马路边上突然向车前～过来〉彼女は大通りのはしから突然車の前を横切った；(《魯・吶・一》).

[横结肠] héngjiécháng 〔名〕(生) 横行結腸.

[横进刀] héngjìndāo 〔名〕(機) クロス・フィード. [～丝杠]横送りねじ.

[横进给] héngjìnjǐ 〔名〕(機) 横送り. [～丝杠]横送りねじ. [～速度]横送り速度.

[横开十字] héngkāi shízì 〔熟〕㊄ 大の字になって寝る；〔四川〕.〈一个人～的躺在床上〉一人でベッドの上にあお向けに横たわる.

[横看] héngkàn 〔動〕㊀ 見そこなう.〈那三姑娘虽是个姑娘，你们都～了他〉三姑娘はお嬢さんには違いないけれど、あなたたちみんなあの方を見そこなっています；（《紅楼夢·55》）.

[横靠] héngkào 〔動〕横づけする.〈把汽车～在门口〉自動車を玄関に横づけした.

[横坑道] héngkēngdào 〔名〕㊍ 横坑道.

[横空] héngkōng 〔動〕空に横たわる.〈彩虹～〉にじが空にかかる.

[横口型首目] héngkǒuxíngshǒumù 〔名〕軟骨魚類に属する一亜綱である板鰓類.形は長紡錘形、鰓孔は5～7対あって楯鱗と総排出腔を持ち、雄は腹びれの一部が変化してできた交尾器をそなえている.

[横跨] héngkuà 〔動〕① またがる.〈一座～长江的大桥〉長江にまたがる大橋. ② 川などを渡る.〈～长江天险〉長江の天険を渡る.

[横宽] héngkuān 〔形〕横幅がある.ずんぐりしている.〈长得～〉体つきがずんぐりしている.[～队形]横にのびた隊形. ＝'横队队形'

[横溃] héngkuì 〔動〕㊆ 堤防が切れて河水が氾濫する.動乱が起きることに例える.

[横阔] héngkuò 〔名〕横幅. 〔形〕横幅がある.〈这胖子过于～，占了两人的地位〉この太った男は横幅がありすぎるので、二人分の場所をとった；（《魯·彷·示》）.

[横拉顺扯] hénglā shùnchě 〔熟〕㊄ やたらにひっぱる；〔四川〕.〈～把他按在地上打了四五十板〉彼をこづきまわして、地面に倒し、4,50回打った.

[横拉竖挡] héng lā shù dǎng 〔成〕㊄ あらゆる方法で阻止する；'横扒竖挡'ともいう；〔東北〕.

[横拦竖挡] héng lán shù dǎng ＝'横拦竖遮'〔成〕あれこれと邪魔だてをする.あれこれと止める.極力さえぎる.やっきになって邪魔をする.極力おさえる；（《児女·40》）.〈那小子更是红脖汉，～不让人家说话〉その若僧はさらに粗野なやつで、あれこれ邪魔だてして人に話をさせようとしない.〈您可以提意见，可千万别横拦着，竖挡着！〉あなたは何か言ってもいいですが、決してやっきになって邪魔しないように.

[横冷] héngleng 〔擬〕㊄ 叫び声、わいわい騒ぐ声を表す.〈送信人连人带车子摔到河里，～～喊救信〉郵便配達人は車ごと川に落ちてしまい、わいわいと大声で郵便物を拾いあげてと叫んだ.

[横里] héngli 〔名〕① 横の長さ. ② ㊄ 数量に用い、概数を表す；〔陝〕.〈十一点钟～可以到达上海〉11時ごろ、上海に着くことができる. ③ ㊄ 途中. ＝'当中横里'；〔陝〕. ④ ㊄ ＝'横垛里'；〔陝〕.

[横里粗] hénglǐcū 〔熟〕懐が暖かい.金をたくさん持っている.

[横里搭角] héng lǐ dā jiǎo 〔成〕㊄ いつまでも；同じことを幾度も繰り返すようす；〔陝〕.〈～说这几句话〉繰り返し同じことを言う.

[横里向] hénglǐxiàng 〔名〕㊄ 横；〔陝〕.

[横脷] hénglì ㊄＝'沙肝(ㄦ)'；〔広〕.

[横梁] héngliáng 〔名〕① ㊌ 横梁.（家屋の）梁.桁.クロス·ビーム. ② ㊋（車台の）横材.[～发动机]天秤機関. ③ ㊊ 横ビーム.

[横列] hénglìè 〔動〕横に並ぶ. 〔名〕横隊の隊列.横並びの列.[～队形][登陆～队形] ㊍ 単横陣. ＝'单列横排列' 例〈成～集合〉単横陣で集合する.

[横流] héngliú 〔動〕水があふれる.横流する.

[横罗十字] héng luó shí zì 〔熟〕大の字になって寝る. ＝'横开十字'〈～，倒在禅床上睡〉禅床に大の字に倒れて寝る；（《水滸·4》）.

[横码头] héngmǎtóu 〔名〕㊍ 係留岸壁.

[横眉] héngméi 〔動〕㊆ まなじりを決する.強硬な怒った表情をする.目を怒らしてにらむ.[～瞪眼][～立目][～竖目][～竖眼]〔成〕眉をつりあげ目を怒らす；凶悪な顔つき.憤りが眉に、怒りが目に現れているさま. 例〈你看他～的，一定不是什么好人！〉あいつの眉をつりあげ目を怒らした凶悪そうな顔つきを見ろ、きっと悪いやつだ. 例〈我一看见他那种～教训人的样子就反感〉私は彼があんなに眉をつりあげ目を怒らせて人をたしなめているようすを見て反感を持った.[～冷对]〔成〕眉を動かさずに冷ややかに対処する. 例〈你～这些阴暗角落里刮来的不正之风，…〉あなたはこれらの暗い隅っこに吹いてきた不正の風に眉を動かさずに冷ややかに対処し、….[～冷对千夫指，俯首甘为孺子牛]敵の指弾に対し眉を動かさず冷ややかに、頭を低くして甘んじて人民の牛馬となる；魯迅の《自嘲》の詩から出たもので、愛憎を明らかにして甘んじて人民大衆のために働くことをいったもの.[～劣眼]〔成〕㊄ 眉をつりあげ、目を怒らす；〔四川〕. 例〈…个个～地把学生看着〉ひとりひとり眉をつりあげ、目を怒らせて学生を見守っている.[～怒目] ＝'横眉立目' 例〈不料开门出来的却是一个～的门丁〉はからずも門を開けて出て来たのは、なんと眉を逆立て目を怒らせた門番だった；（《魯·故·非》）.[～斜眼]〔成〕眉をいかつくし、目にかどをたてる；険しい顔つきのさま；（《姻縁·18》）.

[横眉毛，竖眼睛] héng méimao, shù yǎnjing 〔熟〕眉をつりあげ、目を怒らす；横暴で理のない表情の形容. ＝'横眉竖眼'〈他们还是一样地～在街上找人寻事〉彼らはやはり一様に眉をつりあげ、目を怒らして難癖をつけようと通りを物色している.

[横楣(子)] héngméi(zi) 〔名〕ドアや窓の上の横木.かもい. ＝'楣'

[横楣装饰] héngméi zhuāngshì 〔連〕（本の題名·章の初め·終わりの）装飾模様,カット；元来はブドウの葉飾り.（版画·本の表紙·ハンカチの）飾りぶち.

[横门] héngmén 〔名〕㊄ ① くぐり門.横門. ＝'旁门'；〔広〕. ② 裏口.不正なルート. ＝'后门'

[横眠竖卧] héng mián shù wò 〔成〕縦に横に寝ぞう悪く眠ること. ＝'横倒竖卧'

[横磨剑] héngmójiàn 〔名〕長く大きな研ぎすました剣.

[横目] héngmù 〔動〕怒って目をむく.目を怒らせる.目をみはってにらむ.

[横木] héngmù 〔名〕① ㊎ 横木.バー；体操. ② ㊌ ㊋ クロス·バー.クロス·アーム.クロス·ピース.

[横木杆道] héngmù gāndào 〔連〕丸太道.

[横木滑道] héngmù huádào 〔連〕㊏ 木修羅.

[横闹] héngnào 〔動〕㊀ むちゃくちゃに騒ぐ.かってきままに騒ぎたてる.ひどくいたずらをする.ほしいままにあばれる.〈不似往日的～〉今までのようなひどい悪ふざけはしなくなった；（《児女·18》）.

[横排] héngpái 〔動〕① 横に並ぶ. ②（活字を）横組みにする. 〔名〕横組み.[～本]横組みの本.[～字]横組みの活字.

[横胖胖] héngpàngpàng 〔形〕㊄ 太っている；〔四川〕.

[横披] héngpī ＝'横批'〔名〕横掛けの額；'春联(ㄦ)'と対になっている横書きの.

[横坯] héngpī 〔名〕㊄ 体の横幅；〔四川〕.〈他中等身材，～宽大〉彼は中ぐらいの背たけだが、横幅は広い.

[横屏] héngpíng 〔名〕① 横に仕切った羽目板. ② 仕切り.隔壁.

[横平放] héngpíngfàng 〔名〕㊐ 平積扱い；注意マーク.

[横剖面] héngpōumiàn 〔名〕横断面.[～图]横断面図.

[横七竖八] héng qī shù bā 〔成〕縦横入り乱れているさま.（ものが）あちこちに無造作に置いてあるさま.横になっているもの、縦になっているものなど、乱雑なさま. ↔'齐齐整整'〈大家爬山都累了，回到宿营地，～地躺在地上铺上就睡着了〉みんなは山に登って疲れたので、宿に帰ると、あちこちにごろごろ転がってゆかの寝床で眠った.〈～的插些筷子在这类东西上〉何本かの箸をこの類のものに雑然と挿してある；（《魯·彷·祝》）.〈抡起扁担，～，都打翻了土兵和那看的人〉天びん棒を振り回し、あたりかまわず、土民兵とその見ている人を殴り倒した；（《水滸·40》）. 注 '七…八…'と連用し、乱れを表す.'七零八落'〔ばらばらに乱れ、まとまっていないさま〕、'七嘴八舌'〔多くの人がかってにしゃべっているさま〕、'乱七八糟'〔めちゃくちゃに乱れるさま〕など.

[横起来] héngqilai 〔動〕① 横にする. ②（ままよとばかり）思いきる、意をきめる.

[横阡竖陌] héng qiān shù mò 〔熟〕㊄ 四方八方. ＝'四面八方'

[横墙] héngqiáng 〔名〕㊌ クロス·ウォール.

[横切] héngqiē 〔動〕横に切断する.[～壁]㊓ 横断壁.[～锯]長のこ.[～面] 1) 横断面.切断面.[～图]横断面図. 2) ㊔ 木口.[～錾] ㊋ 友鏨.

[横倾力矩] héngqīng lìjǔ 〔連〕船が傾いたとき、横傾斜を生じること.

[横秋] héngqiū 〔動〕㊆ 秋の寒々とした気が充満している.

[横渠] Héngqú 〔名〕鎮の名：陝西省の郿県の北東50'里'にある.宋代に張載がここに居たので、横渠という号を取った.[～学派]北宋の張載は鳳翔郿県横渠鎮の人で、世では彼が創立した学派を'横渠学派'と尊称する.いにしえを学び行をつとめるのをこの派の正宗となす.

[横ㄦ] héngr 〔名〕① 漢字の左から右へ引く筆形.よこいち. ② 横向きに掛ける書画.横軸. ＝'横披'

[横ㄦ纵ㄦ的] héngrzòngrde ＝'横ㄦ赠ㄦ的'〔形〕㊄ けんまくがすさまじい；〔北京〕.〈别那么～！有话好说着！〉そんなすごいけんまくで言わないで、話があったらちゃんと話そう.

[横人] héngrén 〔名〕㊄ 道理をわきまえぬ人.横暴な人；〔四川〕.

[横刃] héngrèn 〔名〕たがねの歯.

[横肉] héngròu 〔名〕顔つきを凶悪に見せる肉のつき方.〈一脸～〉見るからに残忍な顔つき.〈他那紫膛脸上的～立刻起棱了〉彼のそのどす黒い顔の筋肉がすぐにこわばった.〈李霸遇脱膊，露出一身乾乾皺皺的～〉李霸遇が裸になると、ごつごつした筋肉があらわれた；（《古今·15》）.[满脸～]〔成〕みるからに顔つきがいかつい.

[横三竖四] héng sān shù sì ㊄＝'横七竖八'〈沿街又～摆着（参）〉道に沿ってごたごたと（露店が）並んでいる；（《児女·38》）.〈只见外间床上～，都是丫头们睡觉〉外の間の寝台には小間使たちがてんでにごろごろ昼寝をしています；（《紅楼夢·36》）.

[横扫] héngsǎo 〔動〕なぎ倒す.一掃する.〈～了残兵败将〉敗残将兵を一掃した.〈～了陈规陋习〉古い決まりやしきたりを一掃した.[～千军]〔成〕敵の大軍を一掃する. 例〈～如卷席〉敵の大軍をむしろを巻くがごとく一掃する. 例〈鲁迅非常善于论战，常常是笔下～，使论敌无还击之力〉魯迅はとても論争にたけていて、いつも筆で敵を一掃し、論敵に反撃の力がないようにした.

[横潲] héngshào 〔動〕㊄（雨などが）横降りする.〈～的雨〉横降りの

雨.

[横舍] héngshè(x)hóngshè 〔名〕㊢ 学舍. ＝'黉舍'

[横身] héngshēn 〔動〕㊢ 身を挺する. 両手を広げる；人を遮り、おしとどめようとするときの動作. ＝'挺身' <〜出来, 弹打了和尚, 刀劈了众僧, 救了我两个的性命>敢然と立ちはだかり、弓で和尚を倒し、刀で僧衆をけ散らし、私たち二人の命を救ってくださいました；(«兒女·26»). [〜救身] 〔成〕自己の体を顧みず、ほかの人の危機を救う.

[横生] héngshēng 〔動〕① 雑然と生える. <蔓草〜>ツルクサがやたらと生えている. ② 次々と現れる. [妙论〜]りっぱな論が次々と現れる. [逸趣〜] 〔成〕興趣横溢する. ③ 予想外に起こる. [〜是非] 〔成〕思わぬごたごたが起こる. [〜枝节] 〔成〕本筋でないことでいろいろ問題が起こる. ㊀ <谈判本来已接近达成协议, 不料对方又〜, 提出一些新的问题, 只好继续协商>話し合いがもうまとまりかけていたのに、意外にも相手からまた問題が起き、新しい問題を出して来たので、相談を続けるよりほかはない. 〔名〕㊢ 人類以外のこの世の万物.

[横生逆产] héng shēng nì chǎn ＝'横生倒养' 〔成〕逆児.

[横施] héngshī 〔動〕㊢ ① 無法にも加える；〔不完〕. <〜压力>無法に圧力を加える. ② 横に置く. <直木〜, 植其两足, 便为凭几>まっすぐな木を横に置いて、両脚をつければ、もたれ机になる；(«語林»).

[横式] héngshì 〔形〕横型(の)；〔不完〕. [〜钢琴] ㊥ グランド·ピアノ.

[横是] héngshi 〔副〕㊍ ① およそ. おおかた. おおむね. きっと. おそらく. ＝'大概'；〔東北〕. <他〜快四十了吧？>彼はかれこれ40になるだろう. <〜要下雨了>たぶん雨になるだろう. <我要是摔死了, 你〜连哭都不哭一声！>私が落ちて死んでも、あなたはおよそ泣きもしないだろう. <〜阿宝叫人家看得害臊啦！>おそらく阿宝は人に見られて恥ずかしかったのだろう. ② ＝'横竖 héngshu' <唉！慢慢地熬着吧, 〜离好日子不远啦！>ええ、じっとがまんしましょう、とにかく良い日は近いのね. <你〜不敢说桐芳闹得不像话>きみはどっちみち桐芳がみっともないことをしでかしたとは言えないのだ.

[横竖] héngshù 〔名〕① 横と縦. ② ㊍ 周囲. ☞〔次項〕

[横竖] héngshu 〔副〕いずれにしろ. どうせ. とにかく. 結局. どのみち；俗語. ＝'反正' <〜睡不着>どうせ眠れやしない. <你们〜都见来着>きみたちはどうせみんな会っていた. <他〜要来的, 不必着急！>彼はどっちみちやってくるだろうから、慌てることはない. <我〜没有牙齿, 咬不动>わしはどちらにしても歯がないからかめない；(«魯·故·出»). <〜只要好处到手, 有了赚钱, 就是不回山东也使得>どのみちもうけ話があって稼げさえすれば、たとえ山東に帰らなくともいい；(«官場·10»). <〜我不出门, 又不带冠子勒子, …>どのみち私は外出しないし、冠もはちまきもしないのだから、…；(«紅樓夢·21»). <〜想只在此山, 我们寻寻去来！>どのみちこの山にいるにちがいないから、捜しにいこう；(«西遊·20»). ☞〔前項〕

[横竖横] héng shù héng ＝'横势横' 〔熟〕㊍ 思い切って決心する. やるしかない；どうにでもなれ、覚悟ができているという意味. ＝'豁出去'；㊇. <我已是〜了, 不行也干>こっちもすでに覚悟ができている、許してくれなくてもやるんだ. <他这个人已经〜, 不可救药了>あいつはもう捨てばちになっていて、救いようがないと思う. <我不管结果是好是坏, 〜, 继续做下去>私は結果のよしあしは問題にせず、ままよと意を決してやり続けた. [〜, 拆牛棚] ㊍ がむしゃらにやる. ＝'豁出去了'

[横闩] héngshuān 〔名〕門の閂.

[横顺] héngshùn ㊍〔副〕① どうせ. いずれにせよ. どっちみち. ＝'反正' <你还是躺一下罢, 〜还没有放空袭>あなたはやはり少し横になっていなさい、どっちみちまだ空襲はこないのですから. ② どうしても. ＝'怎么也…' 〔名〕周囲.

[横说横有理] héng shuō héng yǒu lǐ 〔諺〕('竖说竖有理'と続き)横のものは横に理ありと言い、縦のものは縦に理ありと言う. ㊗ 言うことにはすべて理があるとばかり、へ理屈をこねる.

[横说竖说] héng shuō shù shuō 〔成〕くり返し丁寧に話す. ああ言ったり、こう言ったりする. <我〜, 他就是不听>私が何度言っても、彼は耳を貸さない.

[横算竖算] héng suàn shù suàn 〔成〕計算ばかりする. あれこれ計算する.

[横弹簧] héngtánhuáng 〔名〕㊥ クロス·スプリング.

[横躺竖卧] héng tǎng shù wò 〔成〕① 多くの人が縦横に横たわる. 人が所かまわず横たわっているさま. <战士们在篝火旁〜地睡着了>戦士たちはかがり火の傍らで縦横に横たわって眠った. <小于挤进了船舱, 舱里乱极了, 〜, 到处是人>小于は船室に入りこんだが、中は混雑していて、人がごろごろ寝ころんでおり、どこも人でいっぱいだった. <屋里除了〜的几个人, 没有任何东西>部屋には横たわっている数人以外は何もない. ② ざこ寝しているさま.

[横挑鼻子] héng tiāo bízi 〔熟〕('竖挑眼'と続き)鼻や目を縦横にほじくる. ㊗ 何を見ても気にくわない. 文句をつける. 何やかやとけちをつける. あら探しをする. もっぱら欠点を探してけちをつける；俗語. ＝'鸡蛋里挑骨头' <他〜, 倒好像他立下汗马功劳>彼は何を見ても文句をつけて、いかにも自分が戦いの功を立てたみたいにしている. <这种设备是最先进的, 即使他们〜, 我看也说不出什么来>この設備は最も先進的なものであり、彼らにあら探しをさせても何も言えないと私は思う.

[横跳箱] héngtiàoxiāng 〔名〕㊍ レングスワイズ；体操.

[横头锤] héngtóuchuí 〔名〕㊥ 横頭ハンマー.

[横头] héngtou 〔名〕㊍ (机などの長方形の物の)横. 横の方. 横手の席. 横のあたり. 傍ら；その場にいる者のうち最も序列の低い者が座る；㊇, 又㊀. <他坐在桌子〜的一把椅子上>彼は机の横のいすに座っている. <〜坐着个美人>横の方に美女が座っている；(«兒女·29»). <坐在〜>横に腰を下ろす；(«初拍·1»).

[横推倒拽] héng tuī dào zhuài ＝'横拖倒拽' 〔成〕みなで押したり引っぱったり、混乱の状況. ねじ伏せる. <傍边耳房里走出二十余人, 把林冲〜>脇部屋から20人余りの者が出てきて、林冲をよってたかって捕り押さえた；(«水滸·7»).

[横拖倒拽] héng tuō dào zhuài 〔成〕無理やりに引っぱっていく. 引きずりまわす. 力づくで無理やり引きずっていく；(«水滸·2»). <把那张生〜入去>かの張生を無理やりに引きずり込んでいった；(«王西廂·5·3»).

[横尾翅] héngwěichì 〔名〕㊥ 左右揺れ止め.

[横纹] héngwén 〔名〕㊍ 板目.

[横纹肌] héngwénjī 〔名〕㊤ 横紋筋.

[横纹无刺鲼] héngwén wúcìfèn 〔連〕㊥ ツバクロエイ.

[横问竖问] héng wèn shù wèn 〔成〕あれこれ尋ねる.

[横卧] héngwò 〔動〕横臥する. 横臥させる. [〜状细胞] ㊥ 横臥細胞.

[横握] héngwò 〔形〕㊍ シェーク·ハンド(の). イングリッシュ·グリップ式；卓球；〔不完〕. [〜法][〜拍][〜拍法]シェーク·ハンド·グリップ. シェーク·ハンド. テニス·グリップ；卓球.

[横屋] héngwū 〔名〕厨房の隣にある食事をする部屋；南方の家屋に多い.

[横下里] héngxiàli 〔名〕横の方. <往〜搁>横に置く.

[横线] héngxiàn 〔名〕横線. <划〜>同上をひく. [〜支票] ㊥ 横線小切手.

[横向] héngxiàng 〔名〕横方向. [〜补给] 1)前線で横に並んでいる作戦部隊の間で補給すること. 2)隷属関係でなく、平行機関の間で補給すること. [〜冲击] ㊥ サイド·ノック. [〜道路]横行路. [〜放大率] ㊥ 横倍率. [〜负载] ㊥ 横方向荷重. [〜拱][〜拱肋] ㊥ 横断アーチ. [〜荷载]横方向荷重. [〜滑板][车床〜滑板] ㊥ 横送り台. 前後送り台. [〜检验] ㊥ 水平検査. [〜校正] ㊥ 側面調整. [〜经济联系体] ㊥ 企業の連合組織の形式. [〜力] ㊥ 横力. [〜裂纹] ㊥ 横割れ. [〜溜板] ㊥ 前後送り台. [〜切割] ㊥ アクロス·カッティング. [〜移动] ㊥ 側方移動. [〜应力] ㊥ 横応力. [〜载荷] ㊥ 横荷重.

[横巷] héngxiàng 〔名〕① 町の裏通り. ② ㊍ 小さな横町；㊇.

[横销] héngxiāo 〔名〕㊥ 楔栓. 横ピン.

[横斜] héngxié 〔名〕斜め. はす.

[横写] héngxiě 〔動〕横書きする. <〜也可以>横書きでもいい.

[横心] héng, xīn (x)hèng, xīn 〔動〕① 腹を決める. 心を鬼にする. 心に決する. 覚悟する. 決心し、すべてを顧みない. <横了心就往回走了>心を決めてもと来た方へ行った. <忽然眼里淌下泪来, 她也不去揩它们, 却把心一横>突然目から涙が流れたが、彼女はぬぐおうともせず、心を決めた. <刘后虽是如此心毒, 那知横了心的寇珠视死如归>劉妃はこのようにむごいことを考えていましたけれども、腹を決めた寇珠は死ぬのが平気でした；(«三俠·1»). <我晓的你倚官仗势, 倚财为主, 把心来横了, 只欺负的是我>私はわかっています、あなたは権勢を笠に着て、お金の力で横暴になり、私をいじめてばかりいるのです；(«金瓶梅·43»). ② かっとなる.

[横行] héngxíng 〔動〕① のさばる. 横暴なことをする. 暴威をふるう. 行動が野蛮である. 暴力にすがって悪い事をする. <坏人〜于世>悪人が世にはびこる. <这条路线〜十年之久>この(政治)路線は10年も暴威をふるってきた. <他们在街上任意〜, 没有人敢出来干涉>彼らが街を我がもの顔に横行しても、だれも文句が言えなかった. <你们怎么仗着官势, 这样〜起来？>あなたがたはどうして官の勢力を盾にして、このように横暴なことをするのですか；(«二十年·12»). <看你〜得几时！>おまえがいつまでかってに振る舞えるか見てやろう；(«警世·40»). <在此间〜害人>ここで乱暴し、人をいじめます；(«水滸·52»). [〜霸道] 〔成〕没義道なことを平気でする. かって気ままに振る舞う. 横暴を尽くす. 勢力を笠に着て、理不尽なことをする. 思うままにのさばる. ㊀ <高衙内倚仗他父亲高俅的势力, 〜, 逼死了林娘子, 还要害死林冲>高の御曹子は父親の高俅の勢力を笠に着て、かって気ままなことをし、林の奥さんを死に追い込み、また林冲をも殺そうとした. ㊀ <免不得让他们那些不正派人〜>あのまっとうでないやつらに理不尽なことをさせることにならざるをえない. ㊀ <哥哥儿！别说你是官儿了, 〜的！>おまえさん、役人になったからといって威張るもんじゃないよ；(«紅樓夢·45»). [〜不法] 〔成〕横暴にして無法. [〜海内] 〔成〕正道に従わず、世の中をかってに横行すること；(«前漢通俗演義·

1〕).〔～天下〕〔成〕天下に横行する. 世にはびこる. いたるところで好き放題のことをする;(《孟子·梁惠王下》). 〔例〕高衙内以为自己可以～, 没想到被鲁智深打了一顿〉高衙内は自分は何でも思いのままになると思っていたが, 思いがけなくも魯智深に殴りつけられた. 〔～无忌〕〔成〕何はばかるところなく横暴を働く. ↔'循规蹈矩' 〔例〕〈～, 朝廷无人敢言〉傍若無人のふるまいに, 朝廷ではだれ一人いさめるものはいない;(《三國·13》). 〔～无阻〕〔成〕何はばかることなく好き放題のことをする. 〔例〕〈他在社会上向来是～〉彼は社会で, 今までしたい放題のことをしてはばからなかった. 〔～直撞〕〔成〕1)＝'横冲直撞' 2)思う存分やりまくる;(《醒世·29》). ② 横に歩く. カニ歩きをする. 〔～公子〕カニを指す. 〔名〕横行. 〈'四人帮'～证明我国制度有问题〉「四人組」の横行は我が国の制度に問題があることを裏づけている.

〔横行人道〕héngxíng réndào〔連〕横断歩道;一般には'人行横道'

〔横行文字〕héngxíng wénzi〔連〕横書きの文字;欧文や今の中国文など.

〔横许〕héngxǔ〔副〕〔方〕たぶん. あるいは. もしかしたら. (…)かも知れない;推測を表し, '也许'よりは強く, 可能性が大きいときに用いる. ＝'大概';〔北京〕. 〈若是这样, 完成～能快一点〉もしこうなら, 完成はどのみち少し早いだろう. 〈他可是从来不请假的呀, ～家里出了什么事儿〉彼はこれまで休みをとったことがなかったよ, たぶん家になにか起こったのだろう.

〔横弦〕héngxuán〔名〕〔医〕よこね.

〔横丫肠〕héngyācháng〔名〕〔方〕① 盲腸. ＝'阑尾';〔呉〕. ② いろいろ悪い考えを持っている人のたとえ;〔呉〕.

〔横压力〕héngyālì〔名〕横圧力. 側圧.

〔横压强度〕héngyā qiángdù〔連〕〔材〕横圧縮強さ.

〔横压试验〕héngyā shìyàn〔連〕〔材〕横圧試験.

〔横轧〕héngyà〔名〕横圧延.

〔横眼〕héngyǎn〔動〕じろっとにらむ目つきをする.

〔横摇〕héngyáo〔名〕① 〔船〕横揺れ. ② 〔機〕ローリング.

〔横移〕héngyí〔名〕船舶が左右方向に向かって移動する現象.

〔横移式起重机〕héngyíshì qǐzhòngjī〔連〕〔機〕横送りジャッキ.

〔横逸〕héngyì〔形〕〔書〕自由奔放である.

〔横溢〕héngyì〔動〕①(河川などが)氾濫(はんらん)する. 〈江河～〉河川が氾濫する. ②(才能や情緒が)満ちあふれる, あふれ出る. 〈热情～〉熱情があふれ出る. 〈才华～的人〉才能豊かな人. 〈他天才～〉彼は天賦の才能が豊かである.

〔横饮〕héngyǐn〔動〕〔書〕痛飲する. ＝'畅饮'

〔横越〕héngyuè〔動〕(地理上で東西方向に向かって)横切り, 飛び越える. 〈～太平洋〉太平洋を横切る.

〔横遭〕héngzāo〔動〕不当にも…に遭う. 〈～迫害〉不当にも迫害に遭う. ☞'横遭 hèngzāo'

〔横着〕héngzhe〔形〕〔方〕① 言葉がぎこちなく耳障りである;〔北京〕. 〈同样一句话放在他嘴里就得～出来〉同じ言葉でも彼が口にすると神経を逆なでされるようだ. ② 義理人情や道理に従わないで. 何もかまわずに. 横暴に;〔北京〕. 〈得好好儿想想, 不能～干〉よく考えなければだめだ, めちゃくちゃにやるわけにはいかない. 〈怎么都是～来的?〉どうしてみな理不尽なんだ.

〔横着膀子走路〕héngzhe bǎngzi zǒulù〔熟〕横暴なことを無理にやり, 無法の限りを尽くす. 〈小锡匠的硬铮把这些向来是～的家伙惹怒了〉若い錫(すず)職人の骨っぽさは, これらの今まで無法の限りを尽くしてきたやつらを怒らせた.

〔横着来〕héngzhe lái〔熟〕① あべこべにする. ② 普通でないやり方をする. ③ 話や仕事がぎくしゃくする. 人に気分悪くさせる. 〈别的车夫, 因为受尽苦楚, 说话总是～〉他の車夫はひどく使われると, 話がきっと不愉快なことになる.

〔横针不拈〕héngzhēn bù niān ＝'横针不拿'〔諺〕('竖线不动'と続き)横の針もつままなければ, 縦の糸も動かさない. 横のものを縦にもしない;女が怠け者で仕事をしないたとえ;(《紅樓夢·62》).

〔横针竖线〕héng zhēn shù xiàn〔成〕針仕事. 針を持つ仕事. 〈说来不怕你大家笑话, 我活了十九岁, 不知～〉話せばとんだお笑い草ですが, 私は19歳になっても針仕事をしたことがないのです;(《兒女·8》).

〔横振动〕héngzhèndòng〔名〕〔物〕横振動.

〔横征暴敛〕héng zhēng bào liǎn〔成〕横暴に搾取する. 苛斂誅求(かれんちゅうきゅう)する. 過酷に税金を取りたてる. ↔'轻徭薄赋' 〈京剧《荒山泪》描写封建统治者～, 害死了张慧珠一家〉京劇の《荒山涙》は封建時代の統治者がほしいままに税金を取りたて, 張慧珠一家を殺してしまったのを描写している. 〈军阀～, 一年征几年粮税〉軍閥が横暴にも一年で数年分の租税を徴収した.

〔横枝儿〕héngzhīr〔白〕〔名〕局外者. 関係のない人. 〔副〕わけもなく. 理由もなく.

〔横直〕héngzhí〔副〕〔方〕＝'横竖 héngshu';〔呉〕. 〈我～要跟他走〉私はとにかく彼と出かけなければならない. 〔名〕縦横. 〔～穿梭〕〔成〕縦横間断なく動くこと.

〔横执手〕héngzhíshǒu〔名〕(錠の)ハンドル, 取っ手.

〔横置轴〕héngzhìzhóu〔名〕〔機〕クロス・シャフト.

〔横轴〕héngzhóu〔名〕①'横披'の両側の軸. ②〔機〕左右軸.

〔横竹〕héngzhú〔名〕〔書〕笛. ＝'笛子'

〔横住〕héngzhù〔動〕遮る. 〈把他们的去路给～了〉彼らの行く手を遮った.

〔横转〕héngzhuǎn〔動〕〔方〕(90度ほど)方向を変える;〔呉〕. 〈请侬帮我拿迭只写字台～来〉この事務机の向きを変えるのを手伝ってくれ.

〔横转脖颈〕héngzhuǎn bójǐng〔連〕首を横にひねる. 〔転〕憎しみをこめて人を見るさま. 〈他～翻了他一眼说:…〉彼は首を横にひねって彼をちらっと見て…と言った.

〔横走直走〕héng zǒu zhí zǒu〔成〕あちらこちらへ逃げまわるさま;(《警世·40》).

〔横座标〕héngzuòbiāo〔名〕〔数〕横座標. 〔～轴〕横軸.

〔衡〕 héng ① はかり. さおばかり;重さを量る器具の総称. ②(重さを)量る. 〈～其轻重〉その重さを量る. ③(よしあしを)量る, 判定する. 〈～情度理〉世の中の道理に照らして考える. ④横. 横木. ながえの横木. 〈～木〉横になった木. 〈左手倚一～木〉左手を横木によりかける;(《虞初新志》). 〈在～为銮〉ながえの横木に掛けた鈴を'鸾'という;(《青史子》). ⑤〔名〕姓.

〔衡汉〕héngHàn〔名〕〔書〕北斗星と銀河.

〔衡鉴〕héngjiàn〔書〕＝'衡镜'

〔衡镜〕héngjìng〔名〕〔書〕人物を見るのに鏡となるもの. 是非善悪の標準.

〔衡钧〕héngjūn〔動〕〔書〕国政の権を執る.

〔衡框〕héngkuàng〔名〕〔書〕理非曲直を判断する基準.

〔衡量〕héngliang〔動〕① 評定する. 量る. 比較する. 〈～得失〉よしあしを量る. 利害損得をはかりにかける. 〈～文章〉文章の出来ばえを評価する. 〈～一部作品的价值〉一部作品の価値を比較し評価する. 〈他凭什么～你的好坏呢?〉彼は何を根拠にしてきみのよしあしを量ったのか. 〈用听到的那些议论当尺子～〉耳にしたそれらの議論を物差しにして量る. 〈你要用你的尺度去～她的感情, 你就会碰壁〉もしきみが自分の尺度で彼女の感情をはかろうとしたら, きみは壁にぶつかるだろう. ②(とくと)考慮する, 斟酌(しんしゃく)する. 〈～局势〉情勢をかんがみ判断する. 〈你～一下这件事该怎么办!〉この件をどうすべきか, きみとくと考えてみなさい. ③〔書〕物の重さを量る.

〔衡门〕héngmén〔名〕〔書〕粗末な家. 隠居している家;木を横に並べて造る.

〔衡器〕héngqì〔名〕はかり. 衡器.

〔衡石〕héngshí〔名〕〔書〕度量衡器;人材の選抜に例える.

〔衡文〕héngwén〔動〕〔書〕文章の優劣を評定する. 文章の銓衡(せんこう)をする.

〔衡消法〕héngxiāofǎ〔名〕〔機〕零位法.

〔衡言〕héngyán〔書〕＝'恒言'

〔衡阳雁断〕Héng yáng yàn duàn〔成〕雁(かり)が湖南の衡陽まで来ると, もうそれより南へ行かないで春を待つこと. 〔転〕音信が途絶えること;(明·高則誠《琵琶記·24》).

〔衡宇〕héngyǔ〔名〕〔書〕①家屋. 〈乃瞻～, 载欣载奔〉そこで, 家が目にはいったので, 喜びいさんで急いでとんで行った;(陶潛《歸去來辭》). ② 屋根. ③ 宮室の寺廟(じびょう).

〔衡州乌药〕Héngzhōu wūyào〔連〕〔植〕コウシュウウヤク.

〔蘅〕 héng〔名〕〔植〕カンアオイ;におい草の一種. ハート形の葉をつけ, 紫色の花が咲き, 根茎は薬用. 〔杜～〕同上.

〔哼(二)〕 hèng ①〔間〕しゃくだ, 腹だたしいという気持ちを示す. ②〔白〕厳しい, むごい(声). 〈～声:天兵, 取下缚妖索, 把那些妖精都捆了〉厳しい声で, 「天兵ども, '缚妖索'をもて, 妖怪どもをことごとくふん縛れ」;(《西遊·83》). ‖(一) hēng

〔横(二)〕 hèng ①〔形〕凶暴である, 道理をわきまえない. かたくなである. ひどい. 凶悪な. 〈这个人说话很～〉この人はひどいむちゃを言う. 〈那个人怎么那样～呢?〉あの人はどうしてあんなに乱暴なの. 〈不要跟那个～不讲理的人一般见识!〉あんなとんでもないわからずやと同じ気になってはいけませんよ. ② 意外な. 不幸な. 〈～死〉☞語彙. 〈实无片罪, ～见残害〉ほんとうに少しの罪もないのに, 不幸にも虐げられ殺された;(《還魂志》). ‖(一) héng

〔横梆梆〕hèngbāngbāng〔形〕〔方〕横暴で理など頭にない;〔呉〕.

〔横暴〕hèngbào〔形〕横暴である. 横暴で乱暴である. 〈我们谁都异口同声地斥骂军人的～〉私たちはだれでもみな異口同音に軍人の横暴を非難している.

〔横不讲理〕hèng bù jiǎng lǐ〔成〕横車を押す.

〔横财〕hèngcái〔名〕あくどい方法で得た金. ぼろもうけ. 思いがけない金. 不浄な金. 悪銭. 意外なときに得たお金;不正な手段で得たものを指す. 〈发了一笔～〉ぼろもうけした. 〈我兄弟们特来送这一套～与你们的〉われわれが特にここに来たのは諸君に思いもかけぬ金を与えるためだ;(《二拍·10》). 〈要这～何用!〉こんなよこしまな金を欲しがって何になろう;(《警世·5》). 〔～不富命穷人〕〔諺〕思いがけず懐に入ったお金や財産は, 天命として貧しくあるものと決められている人たちを富ませることはできない. 思いがけなく入った金で金持ちにならないのは貧乏人の運命と決まっているからだ. 〔転〕貧乏人は運が悪く, 思いがけないことで金もうけをすることはない;(《醒世·18》). 〔战争～〕戦争によるぼろもうけ.

[横挡] hèngdǎng 〔方〕＝'横财'

[横刀刀(的)] hèngdāodāo(de) 〔形〕〔方〕(態度が)横暴なさま. 居丈高であるさま；〔東北〕. 〈有话好说, 干嘛～的？〉話があるならよく話したらいい、なんだって居丈高なんだ.

[横对] hèngduì 〔形〕〔方〕横暴で、理をわきまえない. 無理を通そうとする；〔呉〕.

[横反] hèngfǎn 〔動〕(子どもが)ひどい騒ぎをする.

[横豪] hèngháo 〔形〕〔方〕横暴で道理をわきまえない；〔四川〕.

[横虎子] hènghǔzi 〔名〕〔方〕恐ろしい人のたとえ；〔北京〕.

[横话] hènghuà 〔名〕①不吉な話. ②〔方〕暴言. 強引な言葉；〔呉〕. 〈说～〉ひどい言葉を吐く.

[横祸] hènghuò 〔名〕とんでもない災い. 奇禍. 思いがけない災い. 思わぬ災難. 不慮の災難. 〈遭～〉奇禍に遭う. 〈买猪首书生遭～〉ブタの首を買った書生が、不測の災いに出会う；(《三俠·10》). 〈这～那里飞来！〉こんな災いはどこから来たんだ；(《醒世·20》). 〈怎知道却惹一场～, 变得人命交加〉はからずも思いがけない災いを引き起こし、人命にかかわることになろうとは；(《古今·15》). [～飞灾] [飞灾～] 〔成〕不慮の災難. ふりかかる思わぬ災難. 〔例〕〈村里出点～〉村になにか不慮の災難が起こる.

[横加] hèngjiā 〔動〕〔書〕倍加する. 〈威凛凛杀气～〉威風堂々として殺気がなおいっそう加わる；(《警世·40》). ☞'横加 héngjiā'

[横劲] hèngjìn 〔名〕〔白〕断固たる決心や気魄. 〈你要有这个～, 那龙也下蛋了〉おまえにそんな毅然としたところがあったら、竜だって卵を生むよ；(《紅樓夢·35》).

[横劲ル] hèngjìnr 〔名〕①横暴さ. 没義道ぶり. 〈谁见了这份ル～都得哆嗦呀〉この無法ぶりをみたら、だれでもぶるぶる震えますよ. ②頑固な性質.

[横愣横愣] hènglènghènglèng 〔形〕粗暴で道理をわきまえないさま. 〈秀丽的眼睛却～地发着蛮横的好斗的光〉美しい目は粗暴で野蛮で戦闘的な光を放っていた.

[横流] hèngliú 〔書〕〔動〕①氾濫する. ②世の中が大いに乱れる.

[横蛮] hèngmán 〔形〕横暴である. (態度が)横暴で道理を解さない. 横紙破りである. 〈～不讲理〉横暴理不尽である. [～无理] 〔成〕横紙破りである. 横暴理不尽である. 〔例〕〈他就得赶逐那～的鸡〉彼はその横暴で理不尽なニワトリを追いかけなければならない.

[横逆] hèngnì 〔形〕〔書〕横暴である.

[横抢硬夺] hèng qiǎng yìng duó 〔成〕凶暴に強奪すること. むりに奪う；(《兒女·32》).

[横人] hèngrén 〔名〕あばれ者. 横暴な人.

[横人肉] hèngrénròu 〔名〕無慈悲な人間. 〔熟〕(hèng rénròu) 無慈悲な人間になる.

[横事] hèngshì 〔名〕①凶事. 不幸なこと. 〈我们都遭～〉私たちは不幸な目に遭う；(《水滸·15》). ②思わぬ災難. 〈一九四二年秋, 他家遭了～〉1942年の秋、彼の家では不慮の災難に遭った. 〈遭这场～〉この災難に遭った；(《水滸·8》).

[横死] hèngsǐ 〔名〕横死. 不慮の死. 〔動〕横死する. 非命に死ぬこと. 悲惨な死に方をする. 〈文士～, 人民受辱, …〉文士は非命に死に、人民は侮辱を受け、…. 〈使尔少女年年～于妖畜〉おまえたちの若い娘を毎年妖怪めのために非業の死を遂げさせる；(《玄怪錄》). [～眼] 〔白〕〔罵〕くたばりぞこない. くたばり. 〔例〕〈～不识好人〉くたばりぞこないは人の見分けもつかない；(《王西廂·5·3》).

[横亡人] hèngwángrén 〔名〕〔白〕災難に遭って死んだ人. 〈可怜霹雳火, 也作～〉気の毒に、このせっかち男は災難で死んでしまった；(《水滸·118》).

[横样子] hèngyàngzi 〔名〕横暴な格好. 〈你看他们那个～〉見てごらん、彼らのあの横暴な態度.

[横夭] hèngyāo 〔動〕〔書〕年若くして横死する. 若くして思いがけない災難で死ぬ. 〈何事自求～？〉どうしてご自分からむだ死になさろうとするのです；(《警世·10》). 〈周瑜孺子, 料必～, 再不敢正觑我兵！〉周瑜のこせがれめは、横死しおるはず、二度と再びわが兵とまみえることはできぬわい；(《三國·51》).

[横议] hèngyì 〔動〕〔書〕何はばかることなく大胆に議論する. 〈处士～〉在野の士が何はばからず大胆に議論する.

[横灾梨枣] hèng zāi lí zǎo 〔成〕価値のない本を刊行すること；昔は版木にナシやナツメの木を用いた；(孫詒讓《禮迻敍》).

[横遭] hèngzāo 〔動〕不幸なことに遭う. 奇禍に遭う. ☞'横遭 héngzāo'

[横政] hèngzhèng 〔名〕〔書〕暴政.

[横擢] hèngzhuó 〔動〕〔書〕むやみに抜擢する.

[横恣] hèngzì 〔形〕〔書〕気ままである. 横暴で気ままである.

HM ㄏㄇ

[噷] hm ①〔間〕叱責・軽蔑・禁止を表す. 〔注〕hと単純な両唇鼻音との合音. 〈～, 你还闹哇！〉ふん、きみはまだ騒ぐのか. 〈～, 你骗得了我！〉ふん、きみにおれをだませるもんか. ②〔白〕愛する者のほおに接吻すること. ③[噷喝] (hmhè) 〔動〕〔白〕呼ばわる. 声をあげる. ＝'吆喝'

HNG ㄏㄫ

[哼㊁] hng 〔間〕不満・不信、そうは思わないという反駁の気持ちを表す. 〔注〕hと単純な舌根鼻音の合音. 〈～, 你信他的！〉ふん、あいつの言うことを信じるなんて. 〈～, 世间的迷魂阵很多〉ふん、世間には人をたぶらかすわながいっぱいある. // ㊀ hēng

HONG ㄏㄨㄥ

[吽㊀] hōng 仏教の呪文に用いる字. // ㊁ hǒu, ㊂ óu

[轰](轟、④揈) hōng ①〔擬〕雷・大砲などが発する大きな音. 〈突然～的一声, 震得山鸣谷应〉不意にどかんと音がして山や谷に鳴り響いた. ②〔動〕雷が鳴る. 〈雷～电闪〉雷が鳴り稲妻が光る. ③〔動〕大砲や爆弾で破壊する. ずどんと発砲する. 砲撃する. (火薬が)爆発する. 〈～炸〉☞〔語彙〕. 〈炮～〉砲撃する. ④〔動〕追う. 追い払う. 追い出す. 〈～苍蝇〉ハエを追い払う. 〈～蚊子〉カ(蚊)を追い払う. 〈把猫～出去！〉ネコを追い払え. 〈用鞭子～牲口〉むちで家畜を追う. 〈这可不是我～你〉あなたを追い出そうというのではないのですよ.

[轰沉] hōngchén 〔動〕撃沈する. 〈他～了很多敌舰〉彼は多くの敵艦を撃沈した. 〈很多敌舰～了〉多くの敵艦が撃沈された.

[轰出来] hōngchulai 〔動〕追い出す. 追い払う. 〈把我们给～, 连一床被子都没给我们！〉私たちを追い出していながら、布団の一枚さえくれなかったのだ.

[轰出去] hōngchuqu 〔動〕①追い出す. 追い払う. 〈把他～！〉彼を追い出せ. ②出て失せろ. 〈快给我～！〉さっさと出て失せろ.

[轰传] hōngchuán 〔動〕かまびすしく伝わる. 盛んに伝わる. 次々にうわさする. 〈第二天城里～着一个惊人的新闻〉翌日、町ではある驚くべきニュースが次々に伝わっていた. 〈第二天便～她病势已经极重〉翌日には彼女の病勢がすでにきわめて重いということを盛んに伝えた；(《魯·彷·孤》).

[轰动] hōngdòng 〔動〕世間を騒がす. 耳目をそばだたせる. センセーションを起こす. 同時にたくさんの人を驚かす. ＝'哄动' 〈～全世界〉世界中にセンセーションを起こす. 〈全场～〉会場じゅうがどよめいた. 〈～全国〉全国にセンセーションをまきおこす. 〈村里～起来了〉村はどよめきたった. 〈这事情～了全村〉この事件で全村がわいた. 〈在短时期内女子剪发的问题就～社会了〉短い期間のうちに女子の断髪問題が社会を驚かせた. [～一时] 世間を一時騒がせる. 〔例〕〈英国王子的婚事, 在西方世界成了～的头条新闻〉イギリスの王子の結婚は、西方の諸国を一時騒がせる大きなニュースとなった.

[轰赶] hōnggǎn 〔動〕追う. 御する. 追い払う. 〈～牲口〉家畜を追う. 〈～苍蝇〉ハエを追う. 〈～着毛驴耕了两遍地〉ロバを使って2回畑を耕した.

[轰轰] hōnghōng 〔擬〕①やかましい音. 〈蝇子～地乱飞〉ハエがぶんぶんと飛び回っている. ②大きな音. 〈火车～地响〉汽車がごうごうと音をたてる.

[轰轰烈烈] hōng hong liè liè 〔成〕勢いの壮大なさま. 気魄の盛んなさま. ＝'烈烈轰轰'；×'轰烈'；(明·李開先《林冲寶劍記·2》). 〈外面的运动正闹得～〉外の行動はちょうど盛んになった. 〈想一下子就～, 那不能的, 那只是小资产阶级的思想〉ちょっと考えただけですぐ血気盛んになってしまうのではだめなんで、それではただのプチブル階級の思想だよ. 〈四十年代, 他从上海跑到延安, 参加了～的革命运动〉40年代、彼は上海から延安に駆けつけ、燃えるような勢いの革命運動に参加した. 〈发动了～的抗日运动〉嵐のような抗日運動が巻き起こった.

[轰毁] hōnghuǐ 〔動〕砲撃や爆撃で破壊する. 〈～敌人的工事〉敵の堡塁を爆破する.

[轰击] hōngjī 〔動〕砲撃する. 〈～敌人阵地〉敵陣を砲撃する. 〔名〕①〔物〕(陽子・中性子・アルファ粒子・陰極線の元素の原子核に対する)衝撃. [～核粒子] 核放射体. [～粒子] 衝突粒子. ②砲撃.

[轰雷掣电] hōng léi chè diàn 〔成〕雷が鳴り、稲妻が走る；心中大きなショックを受けるたとえ. 雷に打たれる. 〈林黛玉听了这话, 如～, …〉林黛玉はこの言葉を聞いて、雷に打たれたようになり、…；(《紅樓夢·32》).

[轰雷贯耳] hōng léi guàn ěr 〔成〕大きな雷鳴が耳をつき破る；名声が遠近にとどろいているたとえ.

[轰隆] *hōnglōng 〔擬〕どかん. ごうごう；破弾・雷鳴・機械・爆発の騒音などの音. 〔畳〕〈四周机声～, 锤声叮当〉あたり一面に機械がごうごうと鳴り、ハンマーの音がとんてんかんと鳴っている. 〈雷声～～直响〉雷がごろごろとしきりに鳴る. 〈忽然警报响了, 敌机马上就来了, 只听见～～的炸弹声, …〉突然空襲警報が鳴ると、敵機がすぐさまやってきて、どかんどかんという爆弾の音が聞こえ、….

[轰聋聋(的)] hōnglónglóng(de) ＝'轰隆隆' 〔擬〕ごうごう；雷・爆発・

機械などの音．〈～地响〉ごうごうと鳴り響く．〈接着就是～一声响雷〉続いて轟然ごうぜんたる雷鳴だ．〈这模糊的音响突然扩展为雄赳赳的长鸣，在两岸的峭壁间折成了～的回声〉このはっきりしない音が突然大きくなり、勇壮なひびきとなり、両岸の断崖だんがいの間に屈折してごうごうたる反響となった．

［轰鸣］hōngmíng〔動〕① とどろく．② 大きなうなり声をあげる．高鳴する．〈马达～着〉モーターが高くうなっている．〔名〕ごう音．〈飞机的～〉飛行機のごう音．［～声］ソニック・ブーム．＝'声击'

［轰闹］hōngnào〔動〕やかましく騒ぐ．〈屋里又～起来了〉部屋の中はまた騒がしくなりはじめた．〈虽然不过几秒钟，就立即停机，卸片，放映场上还是很～了一阵〉数秒もたたぬうちに，ただちに機械をとめ，フィルムをはずしたけれども，上映会場はやはりひとしきり騒がしかった．

［轰炮］hōng．pào〔動〕大砲をぶっ放す．

［轰平］hōngpíng〔動〕爆撃・爆破で跡形もなくする．〈碉堡被～了〉トーチカは跡形もなく爆破された．

［轰去魂魄］hōng qù hún pò〔成〕相手の話を聞いて雷に打たれたように魂が消しとぶ．びっくり仰天する．〈宝玉听了这话，不觉～，…〉宝玉はその話を聞くと，思わずびっくり仰天して，…；（《紅樓夢・33》）．

［轰然］hōngrán〔形〕㊥ 大きな音のするさま．どっと．わっと．

［轰嚷］hōngrǎng〔動〕喧伝けんでんする．人の耳目をさわがす．〈胜利的消息在这一带的村庄早就～开了〉勝利の知らせはこのあたりの村ではとっくに知れわたっていた．〈都～动了，你会不知道？〉すっかり知れわたっているのに，きみが知らないなんて．

［轰人］hōng．rén〔動〕① 人を攻撃する．② 人を追い出す．〈～出去〉人を追い出す．

［轰声能］hōngshēngnéng ㊄〔副〕突然；毅然きぜんとして；㊣．〈想到这里，～立起来〉考えここに到り，毅然と立ち上がった．〔擬〕どかん；大きな音を表す；㊣．〈伊接到娘死格电报，耳朵里～响了一记，脚一软，昏倒了〉彼は母死すの電報を受け取るや，頭の中でがあんと大きな音がして，足の力が抜け，卒倒してしまった．

［轰塌(了)］hōngtā(le)〔動〕(城を)砲撃・爆撃して破る．

［轰天震地］hōng tiān zhèn dì〔成〕天地をゆるがすさま；（《水滸・66》）．

［轰填］hōngtián〔擬〕㊥ 車の行く音．〈车马～〉車馬の音がひびく；（《高僧傳・晉釋慧賀》）．

［轰响］hōngxiǎng〔動〕とどろく．大きな音が鳴りひびく．〈马达～〉モーターの音が鳴りひびく．〈从公路上传来滚雷般的～〉大通りから雷のような大きな音が聞こえてきた．

［轰笑］hōngxiào〔動〕多くの人が大声で笑う．〈接着便～着鼓起掌来〉続いてどっと笑って拍手しはじめた．

［轰饮］hōngyǐn〔動〕㊥ 酒をあびるようにして飲む．〈他只顾～，不管其他〉彼はひたすら酒をあおるばかりで，ほかのことにはかかわらない．

［轰隐］hōngyǐn〔擬〕㊥ 車の行く音．〈～交路〉車の行く音が道に絶えない；（《世說新語・方正》）．

［轰炸］hōngzhà〔動〕爆撃する．〈临到天明就会有敌机来～〉夜明けになるとすぐ敵機が来て爆撃する．〔名〕爆撃．〈他隐隐听得天崩地裂的一声～〉彼らには天変地異のとどろきがかすかに聞こえた．〈两年前在广州的～中，我和几个朋友蹲在四层洋房的骑楼下，听见炸弹的爆炸〉2年前，広州爆撃のとき，私は数人の友人たちと四階建ての洋館のはり出しの下にうずくまって，爆弾が爆発するのを聞いたのだった．［～安全线］㊎ 爆撃制限線．［～高度］㊎ 爆撃高度．［～航程］㊎ 爆撃航程．［～机］㊎ 爆撃機．［～自卫导弹］爆撃機搭載防御用ミサイル．［～雷达］㊎ 爆撃照準用レーダー．［～瞄准具］㊎ 爆撃照準器．［～命中率］㊎ 爆撃命中率；航空機から搭載爆弾を投下して目標を攻撃破壊する命中率のこと．［～线］㊎ 爆撃線．＝'轰炸安全线'［～员］［飞机～员］㊎ 爆撃手．＝'投弹手'［俯冲～］㊎ 急降下爆撃．

［轰震器］hōngzhènqì〔名〕㊄ ブーマー．

［轰走］hōngzǒu〔動〕①（家畜などを）追って移動させる，追い出す．②（人を）追い払う．③ 人にひじ鉄をくらわせる．

［揈］

hōng ㊄ ①〔動〕殴る；㊣．〈～伊两记耳光〉彼に二つびんたをくらわせた．②〔動〕ける；㊣．〈一脚拿被头～到地浪〉ぱっと掛け布団を床にけり落とした．

［吽］

hōng［吽吽］〔擬〕㊥ 大声．〈其夜，闻江中～有人声〉その夜，川の中に人の大きな声が聞こえた；（《幽明錄》）．

［哄㊀］

hōng ①〔擬〕大勢の人の大きな笑い声または口々に話す話し声．〈我们立刻一～的出了门〉私たちは即座にわっと外へ飛び出した；（《魯・吶・社》）．② 大勢の人が同時に声を出す．どよめく．大声でわあわあ声をたてる．大声で騒ぐ．〈～堂大笑〉満座のものがどっと笑う．〈一起都～出堂后空地上〉一緒にどやどやと座敷の裏の庭へ出た；（《水滸・9》）．③〔名〕姓．// ㊁ hǒng，㊂ hòng

［哄嘈］hōngcáo〔形〕人の声が入り乱れ，やかましいことの形容．〈有时是几个人同时开口，满屋子一片～声〉時には数人が一度に口を開き，部屋じゅうが一面にがやがやと騒がしかった．

［哄传］hōngchuán〔動〕口ぐちにうわさする．次々と伝わる．〈消息～全城〉ニュースが町全体に一度に伝わる．〈从此人传包公善于宙鬼，白日断阳，夜间断阴，一时～遍了〉これより人々は包公が幽霊を裁くのに長じ，昼間はこの世のこと，夜はあの世のことを裁くと言い伝え，いっぺんに広まり伝わりました；（《三俠・6》）．

［哄地］hōngde〔副〕① どっと；多くの人が同時に笑うさま．〈人们～欢呼起来了〉人々はどっと歓呼の声をあげた．② ㊀ 突然．

［哄动］hōngdòng〔動〕①＝'轰动'〈～世界〉世界を騒がす．〈～了那个县治〉その県では大騒ぎとなった；（《金瓶梅・1》）．〈～杭州市上之人，皆以为显化〉杭州の街の人々を驚ろかせ，皆は神の化身だと思った；（《警世・28》）．〈小儿们～〉子どもたちは騒ぎ出した；（《水滸・61》）．② ㊀ 挑発する．扇動する．〈三钟酒落肚，～春心，…〉少しの酒が入ると，浮気心があおられ，…；（《水滸・24》）．

［哄哄翕翕］hōnghongxīxī〔形〕㊀ 不満げにぐずぐず言うさま；（《西遊・57》）．

［哄乱］hōngluàn〔動〕大勢の人が騒ぎ立てて混乱する．〈趁着～，我也悄悄溜了出来〉混乱に乗じて私もこっそり逃れ出て来た．

［哄闹］hōngnào〔動〕（多くの人が同時に）わっと大声をあげ騒ぐ．㊣

［哄抢］hōngqiǎng〔動〕多くの人がわれがちに物を奪う．多くのものが集まって強奪する．〈～国家物资〉国家の物資を略奪する．注 多くの人が奪い合うようにして品物を買うことにも用いる．

［哄然］hōngrán〔形〕㊥ 多くの人がわっと声を出すさま．〈舆论～〉世論がわいている．〈接着就是一阵～的大笑声〉続いてはどっと笑う声だった．［～大笑］たくさんの人々が同時に笑い出すこと．どっと大笑いする．㊬〈合堂秀才～，都道：鲜于先辈，又起用了〉満堂の秀才たちはどっと大笑いして言います，鮮于先輩，またもや任用されました；（《警世・18》）．

［哄嚷］hōngrǎng〔動〕やかましく騒ぎけんかする．㊣〈正在整理东西，院里哄哄嚷嚷的〉ちょうど片づけものをしていると，中庭の方でやかましくけんかをする声がした．

［哄抬］hōngtái〔動〕（物価などを）あおる，あおって値を高くする，つりあげる．〈～物价〉物価をあおりたてる．〈～行市〉相場をあおる．

［哄堂］hōngtáng〔動〕皆がどっと笑う．［～大笑］〔成〕部屋じゅうの者がどっと笑う．爆笑する．＝'一座绝倒'；（唐・趙璘《因話錄・5》）．㊬〈他这一句话，引得～〉彼のこのひとことは，満座の爆笑を引き起こした．㊬〈好的相声常常引起～〉上手な漫才はよくみんなをどっと笑わせる．㊬〈大家听了，～起来〉みんなはそれを聞くと，どっと笑い出した．［～绝倒］〔成〕満場抱腹絶倒する．

［哄笑］hōngxiào〔動〕哄笑こうしょうする．大声で笑う．大笑いする．多くの人が同時に笑い声を出す．〈说得大伙儿都～起来〉話すと，みんながどっと笑いだした．〈人丛中起了一阵～〉人の群れの中からしばらくの間どっと笑う声がした．〈在嘈杂的谈话中爆出了～〉騒がしい話し声の中で哄笑を爆発させた．〈他的夸夸其谈，纯属无知，引起听众发出阵阵～声〉彼の大言壮語はまったくの無知からであり，聴衆の大笑いを引き起こした．

［訇］

hōng ①〔形〕大きな声の形容．〈～的一声〉わっと一声．② ☞'阿訇' ③〔名〕（（又）hóng）姓．

［訇訇］hōnghōng〔形〕㊥ 大きな声の形容．

［訇然］hōngrán〔副〕㊥ 大きな声のさま；大音響であることを表す．

［訇走］hōngzǒu〔動〕追い払う．

［烘］

hōng〔動〕① 火で物を乾かしたり暖めたりする．あぶる．〈～手〉手を火にかざす．〈衣裳湿了，～一～！〉着物がぬれたら乾かそう．〈屋子里太冷，不～一～屋子怎么能住人？〉部屋がひどく寒い，部屋を暖めなければどうして人が住めましょうか．〈一道～衣裳〉ついでに着物を火で乾かす；（《古今・36》）．〈放些火在火囤内～他，取些粥喂了〉火鉢に少し火をたいて，その子を暖めてやり，かゆを少し食べさせてやりました；（《清平・五戒禪師》）．② かまど・天火・オーブンで料理する．③〔動〕際立たせる．くまどる．ひきたたせる．浮き出させる．〈上头还用淡花青～出一个月亮来〉上にはさらにうす青色の絵の具で月を際立たせている；（《二十年・9》）．〈腮边～两朵红云〉ほおのあたりが二つの赤い雲でくまどられる；ほおを紅潮させること；（《兒女・5》）．

［烘焙］hōngbèi〔動〕火であぶる．焙じる．［～机］㊝ 焼き付け釜．

［烘炒］hōngchǎo〔名〕㊀ '炒米'（いりゴメ）などの携帯食をいう；旅行に用いる．

［烘衬］hōngchèn ＝'烘托'

［烘蛋］hōngdàn〔名〕㊛ 目玉焼き．

［烘的］hōngde〔副〕㊀ 突然．

［烘动］hōngdòng〔動〕どよめく．大声でわいわい声をたてる．（事件などを起こして）震動させる，騒がす；'哄动'の誤り．〈～春心〉浮気心をかき立てる；（《金瓶梅・3》）．

［烘房］hōngfáng〔名〕乾燥室．

［烘干］hōnggān〔動〕火干しにする．（火にあぶって）乾かす．あぶり焼く．〈老身往厨下～衣裳去〉私は台所へ行って着物を乾かしますから；（《金瓶梅・6》）．［～比重］㊍ 絶乾比重．［～标本］㊓ 乾物試料．［～材］㊍ 絶乾材．［～滚筒］㊝ 加熱式回転炉．［～机］乾燥機．［～炉］㊟ 焙焼鋳炉．［～重］㊍ 全乾重量．

［烘钢炉］hōnggānglú〔名〕㊟ 錬鉄炉．

［烘光］hōngguāng〔動〕あぶって光らせる．［～瓷漆］㊓ ストービン

グ·エナメル.〔～漆〕(化)焼き付けラッカー.

[烘烘] hōnghōng 〔形〕① 暖かいさま. ② 盛んなさま;火が盛んに燃えている音.〈炉子里的火～地烧着〉ストーブの火が盛んに燃えている.〔名〕(方)影.はっきりしない形;(四川).〈天上连丁点儿太阳～都没得!〉空には太陽の影さえ見えない.

[烘火] hōng, huǒ 〔動〕① 火にあたる. ② 火であぶる.火で乾かす. ③ (白)火を起こす.〈与父～做饭吃了〉父に火を起こしてやって飯を作って食べさせた;(《雨窗欹枕集·董永》). ☞ 次項

[烘火] hōnghuo (方)＝'红火' ☞ 前項

[烘茧] hōngjiǎn 〔名〕(紡)乾繭法.

[烘烤] hōngkǎo 〔動〕① 火で乾かす.火にあぶる.〔～粮食〕穀物をあぶる.〈～油漆〉ペンキを火で乾かす. ② 火にあたる.〔名〕(化)焼成.火入れ.〔～炉〕あぶり炉. ＝'烘炉'〔～涂料〕焼き付け塗料.

[烘篮] hōnglán 〔名〕小さな火ばちを入れたタケかご;暖をとるのに用いる.

烘篮

[烘烈] hōngliè 〔形〕(白)(日ざしなどが)激しい、強い.〈日色～〉日ざしが強い;(《醒世·4》).

[烘笼(儿)] hōnglóng(r) 〔名〕① 火ばちなどの火にかけて物を乾かすかご. ② (方)＝'烘篮'

[烘笼儿(～子)] hōnglóngr(～zi) (方)＝'烘篮';(河南).〈你回去烤～去吧!〉帰って火にあたりなさい.

[烘炉] hōnglú 〔名〕①(中国の民間で用いた)鍛鉄炉.〔～燎发〕〔成〕烘炉を敲きて毛髪を燎ぐ;事が一挙に成功すること;(《三國志·魏志·陳琳傳》). ② 蒸し焼きがま;'烙饼'を作るのに用いる.真ん中に火を置き、そのへりであぶるようにする. ③ (鋳)乾燥炉.あぶり炉.

[烘炉子] hōng lúzi 〔連〕かまどに火を起こす.

[烘暖] hōngnuǎn 〔動〕火をたいて暖める.

[烘漆] hōngqī 〔名〕(化)焼き付け塗料.

[烘染] hōngrǎn 〔動〕＝'烘托渲染'(☞'烘托')〈他把自己所听到的,加上许多～之词,活灵活现地讲给大家听〉彼は自分の聞いたことに潤色を加えて、いきいきとみんなに話して聞かせた.

[烘热] hōngrè 〔形〕燃えるように熱い;多く人の感覚について.〈听了这些话,他心里一阵～〉この言葉を聞いて,彼の心はひとしきり熱くなった.〈听母亲说起自己的婚事,她觉得脸上有些～〉母親が自分の縁談の話を始めるのを耳にして、彼女は顔が少し熱くなるのを感じた.

[烘散] hōngsàn 〔動〕(白)使いつくす.

[烘砂炉] hōngshālú 〔名〕(機)砂乾燥機.

[烘晒] hōngshài 〔動〕火や日光で乾かす.

[烘山薯] hōng shānshǔ 〔連〕(方)サツマイモをあぶって焼く;(呉).

[烘山芋] hōngshānyù 〔名〕(方)焼きイモ;(山東).

[烘柿] hōngshì 〔動〕半熟のカキ(柿)をとり、火であぶって乾かすこと.

[烘托] hōngtuō 〔動〕① 墨や淡い色で輪郭をかいて形をはっきりさせる;画法の一つ. ② 背景により際立たせる.浮き出させる.引き立たせる.〈用英雄群像来～主要英雄人物〉英雄的な群像で主な英雄的人物を浮き立たせる.〈贴上大红色的春联,以～喜气洋洋的节日气氛〉真っ赤な'春联(儿)'を貼り、喜びあふれる祭日の気分を際立たせる.〔～渲染〕輪郭をかいた後に画面を塗って、引き立たせる.(転)潤色する.誇張する.尾ひれをつける.〔名〕(美)僵ぼし.

[烘馅饼] hōngxiànbǐng 〔名〕(食)ピザ.

[烘箱] hōngxiāng 〔名〕① オーブン.トースター.〔面包片～〕パン·トースター. ② 乾燥器.

[烘眼] hōngyǎn (白)＝'红眼〔名〕①'

[烘扬一嗡嗡] hōngyáng yī wēngweng 〔熟〕(方)盛んに取りざたする.

[烘云托月] hōng yún tuō yuè 〔成〕周りのこまごましたことを書くことによって、描くものを浮き立たせる.他のものによって主体を引き立たせる.〈采用～的手法写文章〉同上の手法を使って文章を書く.

[烘炙] hōngzhì ＝'烘烤〔動〕①'

[㧦] hōng ①[㧦盘儿](hōngpánr)〔動〕(方)(ハトが)空中で旋回する;(北京). ②[㧦走](hōngzǒu)〔動〕追い払って離れさせる.

[渹] hōng 波の激しくぶつかる音.〔～㵾〕(-huò)同上.

[訇] hōng ①[訇然](hōngrán)〔形〕(書)大勢の騒がしい声のようす. ＝'哄'〈则叱脾～声尽矣〉すると大勢のがやがやしていた声が急に聞こえなくなってしまった;(《夜怪》). ②[铿訇](kēnghōng)〔擬〕(書)鐘と鼓の合わさった音.

[薨] hōng ① 昔、諸侯や爵位のある大官、あるいは皇族の死去を称した.〈自御妻～后,正宫之位,久虚〉皇后が亡くなってから、正夫人の座が長らくあきになっているなあ;(《三俠·1》).〈魏王既～,天下震动〉魏王が薨ぜられたので、天下は動揺している;(《三國·78》).〈苏公～后,亦失所在〉蘇公がみまかった後、また所在がわからなくなった;(《古鏡》). ②[薨薨](hōnghōng)〔擬〕1)(ハチなどが)ぶんぶんいう音. 2)(群衆が)がやがや言う声.ざわめく声. 3)(電話が)があがあいう音.

[薨逝] hōngshì 〔動〕(旧)(貴人が)逝去する.〈我们家里已听见周贵妃～了〉私たちの家ではすでに周貴妃がお亡くなりになったことを耳にしていました;(《紅樓夢·86》).

[轟] hōng [轟轟](hōnghōng)〔擬〕(書)たくさんの虫が群れを成して飛ぶ際に発する羽音.

[弘] hóng ① 大きい.広大な.〈～图〉大きな計画. ② 広める. ③ 〔名〕姓.

[弘敞] hóngchǎng 〔形〕(書)大きく広々している.〈窥其际,甚～〉そのあたりをのぞいてみると、はなはだ大きくて広い;(《李娃》).

[弘大] hóngdà 〔形〕(書)広大である.

[弘道] hóngdào 〔動〕(書)① 教えの道を広める. ② 道徳の修養に務めることをいう.〈虽～自高,恶为洁饰〉道徳の修養に務め、自分を高く持していたが、その潔さを飾りたてることは嫌いだった;(《韋武》).

[弘德洋溢] hóng dé yáng yì 〔成〕大きな徳をいう;(《後漢書·鄧皇后傳》).

[弘度] hóngdù 〔名〕(書)大きな度量.

[弘法] hóngfǎ 〔動〕(書)仏法を世に広める. ＝'宏法'〈他毕生～度世,不遗余力〉彼は一生涯余力を残すことなく仏法を広め、世の人を済度してきた.

[弘福] hóngfú 〔名〕(書)大きな福分.天から授かった大きな福.〈中国天子～,我们终是小邦,不可与大国抗礼〉中国の天子は運が強く、私たちはどのみち小国で、大国に対等の礼をとることなどできません;(《古今·37》).

[弘规] hóngguī 〔名〕(書)① 広大なはかりごと. ② 広大な規模.

[弘厚] hónghòu 〔形〕(書)度量が大きい.

[弘化] hónghuà 〔動〕(書)広めて教化する.

[弘济艰难] hóng jì jiān nán 〔成〕大きな力で広く危難を救うこと;(《尚書·顧命》).

[弘奖] hóngjiǎng 〔動〕(書)大いに奨励する.〔～风流〕〔成〕大いに才学に優れた人を採用して、その他の人の励ましとする;(《梁書·武帝紀上》).

[弘丽] hónglì 〔形〕(書)広くみやびやかである.〈～之交〉広くみやびやかな交際.

[弘量] hóngliàng 〔形〕(書)① 度量が大きい.〈吴朝服其～〉呉国の人々はみな彼の度量の大きいのに感じ入った;(《世說新語·品藻》). ② 酒量が大きい.〔名〕広い度量.

[弘烈] hóngliè 〔名〕(書)偉業.

[弘论] hónglùn 〔名〕(書)見識の広い言論.大議論.堂々たる意見.

[弘谋] hóngmóu 〔名〕(書)大きなはかりごと.

[弘誓大愿] hóng shì dà yuàn 〔成〕大きな決心と願い.〈他发下了～,一定要把家乡建设好〉彼は大きな決心と願望を抱き、必ず自分の故郷をりっぱに建設しようと思った.

[弘誓愿] hóngshìyuàn 〔名〕(宗)広く衆生の苦悩を救い、安楽の境地に行かしめんとする誓いをいう.広大な誓願の意;仏教語.

[弘算] hóngsuàn (書)＝'弘谋'

[弘雅] hóngyǎ 〔形〕(書)人間が大きく、しかも上品である.

[弘扬] hóngyáng 〔動〕(書)発展させ広げる.〈～文化〉文化を推進し発展させる.

[弘业] hóngyè 〔名〕(書)偉業.

[弘义] hóngyì 〔名〕(書)大義.

[弘愿] hóngyuàn 〔名〕(書)大きな願い.大志.大願.〈改造自然的～〉自然を改造するという大望.〈我师父大发～,情欣意美,报国尽忠,蒙唐王赐与文牒〉わが師匠は大願をかけ、心は満たされ、国のために忠を尽くし、唐王から度牒を賜りました;(《西遊·39》).

[弘旨] hóngzhǐ 〔名〕(書)要旨.主旨.〔无关～〕主旨に関係ない.

[弘志] hóngzhì 〔名〕(書)大きな志.

[弘壮] hóngzhuàng 〔形〕(書)大きくて強壮である.〈景阴体～,淫毒无度〉景は体が強壮で、桁はずれに淫蕩でした;(《古今·37》).

[红㊀] hóng ① 〔形〕赤い.〈～领巾〉☞〔語彙〕.(転)1)めでたい.〈办～事〉祝いごとをする.結婚式をする. 2)革命の.革命的である.〈～军〉赤軍.〈～五月〉☞〔語彙〕.〈又～又专〉政治面·思想面に優れ、また技術面でも優れる. ② 紅茶を指す.〈祁～〉祁県産の紅茶. ③ 〔形〕(事業や技芸で)もてはやされている,うけている.盛んである.〈～人(儿)〉☞〔語彙〕.〈曾经～过一时〉かつて一時もてはやされている.〈他唱戏唱～了〉彼は芝居で人気が出ている.〈那个演员最近～起来了〉あの俳優は近ごろうけている.〈那个选手现在正～〉あの選手は今が全盛だ. ④ 〔名〕資本に対する分け前または賞与. ＝'红利'〈分～〉利益を配当する. ⑤('～了''～着'として)赤くする.〈～着脸〉顔を赤らめ(ている).〈面上一回～,一回白〉顔が赤くなったり青くなったりする;(《醒世·8》). ⑥ 〔名〕姓. // ㊁ gōng

[红矮星] hóng'ǎixīng 〔名〕(天)赤色矮星.

[红案] hóng'àn 〔名〕清代、省の'学政'〔教育行政長官〕が合格と認めた新入生の名簿で、各府、州、県に送られたもの.

[红案(儿)] hóng'àn(r) 〔名〕調理人の作業分担のうち料理作りのこと. ↔'白案'

[红白] hóngbái〔名〕① 吉凶. 冠婚葬祭. <或有婚葬～等事, …>あるいは冠婚葬祭などのことがあって、…; («紅樓夢•55»). [～大礼]冠婚葬祭を指す. (例)<还有几家～, 至少还得三二千两银子用>また何軒かの冠婚葬祭には、少なくとも2、3千'两'の銀子がかかります; («紅樓夢•72»). [～大事]＝'红白大礼' [～人] (方)(多く職業として)冠婚葬祭を手伝い、とりしきる人;(閩). [～事(儿)] (方)慶弔事. (例)<遇上亲友家有～, 高兴便带了他去>親戚(しんせき)•知人の家に慶弔事があると、好んで彼をつれていった. [～喜事]＝'红白大事' (例)<在农村, 每家办～都是比较隆重的>農村では結婚祝いや葬式となると、どの家でも非常ににぎやかにやる. ② 赤と白. 紅白. [～冻子] (方)大便中の濃い血;[河南]. [～角雉] (鳥)ヒオドシジュケイ. ツノキジジュケイ. [～脸]くまどりをした顔. (例)<装～>赤や白のくまどりで芝居を演じる. [～肉]赤身と白身のついている肉. [～汤]豆腐をブタ•ニワトリ•アヒルの血とともに煮たもの. [～鼯鼠] (動)カオジロムササビ.

[红稗] hóngbài〔名〕(植)ヒエ.

[红斑] hóngbān〔名〕赤い斑点(はんてん). 紅斑. 紅疹(こうしん). [～病] (医)紅斑病. [～(性)狼疮] (医)紅斑性狼瘡(ろうそう). エリテマトーデス. [～痧] (医)1) はしか. 2)猩紅熱(しょうこうねつ);俗語.

[红帮] hóngbāng〔名〕'哥老会'中の一派. 下層社会の秘密結社;もとは'洪帮'とも書く. ＝'洪门'

[红帮裁缝] hóngbāng cáifeng〔連〕(方)もっぱら洋服をつくる仕立屋.

[红榜] hóngbǎng〔名〕合格者や表彰者などを発表する掲示板. ＝'光荣榜' <名字上了～>名前が'红榜'に発表された.

[红包(儿)] hóngbāo(r)〔名〕① ご祝儀として赤い紙に包んで渡すお金;子どもや使用人に対して. ② 特別賞与. ボーナス;労働者の働きぶりにより責任者が与える賞与. <送～>特別賞与を出す. ③ 賄賂(わいろ).

[红包树] hóngbāoshù〔名〕(植)ハゼノキ.

[红苞苔草] hóngbāo táicǎo〔連〕(植)ヒゴクサ. タチスゲ.

[红宝石] hóngbǎoshí〔名〕(鉱)ルビー. 紅玉. [～棒][～脉泽] (機)ルビー棒. ルビー•メーザ. [～婚]結婚して40年目の記念日. [～莱塞] (機)ルビー•レーザ.

[红宝书] hóngbǎoshū〔名〕① 赤い宝の本;文革中、«毛沢東語録»を指した. <腰里插着手枪, 手里拿着～>腰にはピストルをさし、手には«毛沢東語録»をもっている. ② 文革中、«毛沢東選集»を指した.

[红被] hóngbèi〔名〕新婚の夜具の中の掛け布団.

[红背] hóngbèi〔形〕背の赤い;[不完]. [～草] (植)ウスムラサキ. [～鼯] (動)ヒメヤチネズミ. [～圆鲹] (魚)ムロアジ.

[红笔] hóngbǐ〔名〕朱筆. 朱を入れるのに用いる筆.

[红变] hóngbiàn〔名〕(林)赤変.

[红标签] hóngbiāoqiān〔名〕(機)赤札.

[红禀] hóngbǐng〔名〕(白) ① 請願書(上申書)の前におかれる摘要の部分. 請願の事由. <区奉仁接在手中, 先看～由头>区奉仁は手にとると、まず請願書の請願事由を見た; («官場•45»). ② '手本'の一種;初めての謁見と慶賀のときに用いられた. '白禀'に対していう.

[红病] hóngbìng〔名〕(農)コムギの赤さび病.

[红脖汉] hóngbóhàn〔名〕① 粗野な男. かっかとする人. ② (方)恥ずかしがりや. 内気な人.

[红布] hóngbù〔名〕赤い更紗(さらさ).

[红不赤] hóngbuchī〔形〕(方)真っ赤である; '不'には実義がない;[北京]. <小脸蛋儿冻得～的>小さなほおは寒さで真っ赤だ.

[红不棱登] hóngbulēngdēng〔形〕(貶)赤茶けている. 赤みがかっている;俗語. <那～色的布, 谁也不稀罕>あの赤茶けた布は、だれだって気に入らない. <这件蓝布大褂染得不好, 太阳一晒更显得～的>この藍(あい)木綿の長い上着は染めがよくないから、日にあたるといっそう赤茶けて見える.

[红不说, 白不说] hóng bù shuō, bái bù shuō〔熟〕(方)原因を説明しない. 黒白を問わない;[四川]. <他打人呀, ～, 就兜头给你两个耳光>彼は打つとなると、理由も言わず、真っ向から2度びんたを打った.

[红菜苔] hóngcàitái〔名〕(植)ホンツァイタイ.

[红菜汤] hóngcàitāng〔名〕(料)ボルシチ;ロシア風スープ.

[红灿灿(的)] hóngcàncàn(de)〔形〕目を奪うばかりに赤く輝いているさま. <满山腰的～的杜鹃花>山の中腹に赤く照り映えているツツジの花.

[红槽] hóngcáo〔名〕(方)弾倉;[四川].

[红茶] hóngchá〔名〕紅茶. <沏～>同上をいれる. <一杯～>一杯の紅茶. [～壶]紅茶ポット. [～菌]紅茶キノコ;微生物によって発酵した飲料の一種. ビタミンB•Cを豊富に含有する.

[红差] hóngchāi〔名〕(旧)死刑囚のこと.

[红肠] hóngcháng〔名〕中国製のソーセージ;表面は赤い.

[红场] Hóngchǎng〔名〕(モスクワの)赤の広場.

[红潮] hóngcháo〔名〕① (書)(恥ずかしくて、興奮して)顔が真っ赤になること. 赤面. <脸上泛起～>顔が真っ赤になる. <～升上她的双颊>彼女の両ほおは真っ赤になった. ② 月経. ③ 赤潮.

[红炒] hóngchǎo〔動〕いためものをしょうゆで味つけする.

[红车轴草] hóngchēzhóucǎo〔名〕(植)ムラサキツメクサ.

[红扯扯] hóngchěchě〔形〕(方)(貶)赤くて見栄えがしない;[四川]. <漆得～的, 不如不漆的好>ペンキを塗ったが赤くて見栄えがしない、塗らなかった方が良かった.

[红尘] hóngchén〔名〕① (白)道路にたつほこり. <～滚滚>雑踏してほこりが舞いあがっているさま; («古今•5»). ② (喩)繁華雑踏の意. (転)広く俗世間の意. 俗界. 浮き世. <逃避～>浮き世を逃れる. <这～上没什么意思>この世はつまらない. <一心想脱离～>ひたすらこの世俗から逃れようと思った. <看破～>浮き世を見限る; («兒女•5»). <后便说到～中荣华富贵>のちには俗世間の栄華富貴のことに話がおよびます; («紅樓夢•1»). <出家人清净无为, ～不染>出家人は清浄無為で、俗世間に浸っていない; («警世•21»).

[红哧哧(的)] hóngchīchi(de)〔形〕(方)赤みがかっている;[東北]. <你瞅这块肉, 咋～的, 怕是跑卵子肉吧?>この肉を見てごらん、どうして赤身ばかりなのでしょう、種ブタの肉じゃないですか.

[红赤赤(的)] hóngchìchì(de)〔形〕真っ赤なさま. 真っ赤である;多く目や顔について用いる. <一个～的书套>真っ赤なブックカバー. <早霞～的有多好看>朝やけが真っ赤でなんと美しいこと. <眼睛熬夜熬得～的>目が徹夜で真っ赤になっている.

[红赤拉鲜(的)] hóngchilāxiān(de)〔形〕(方) ① 傷口から肉が露出しているさま;[北京]. <他刮破了一块肉, ～的>彼はすりむいて赤い肉が見えている. ② 傷口から露出した肉のような色の;[北京]. <这块布～的可不好看>この生地は赤むけの肌みたいな色できれいではない.

[红翅子] hóngchìzi〔名〕(魚)オイカワ.

[红虫] hóngchóng〔名〕① (農)ワタアカミムシ. ② (動)ミジンコ.

[红虫子] hóngchóngzi〔名〕(方)赤ん坊;[北京]. <添了一炕～也是个罪孽>オンドルいっぱいに寝かせるほどたくさん子どもを生むのも難儀だ.

[红绸] hóngchóu〔名〕赤色のしゅす. [～绿缎]色とりどりの絹織物. [～舞]赤い長いスカーフを使う踊り.

[红垂幕菇] hóngchuímùgū〔名〕(植)クリタケ.

[红椿] hóngchūn〔名〕① (植)チャンチン. ＝'香椿' ② (林)トーナノキ.

[红葱] hóngcōng〔名〕(植) ① タマネギ. ② アカネズイセン;アヤメ科.

[红醋栗] hóngcùlì〔名〕(植)フサスグリ.

[红大戟] hóngdàjǐ〔名〕(植)タカトウダイ.

[红大麻哈鱼] hóngdà máhǎyú〔名〕(魚) ① ヒメマス. ② ベニザケ.

[红大米] hóngdàmǐ〔名〕(植)ベニコウジの類; '红曲'の別名.

[红带] hóngdài〔名〕赤リボン.

[红带子] hóngdàizi〔名〕清朝の皇族を指す.

[红代会] hóngdàihuì〔名〕(略)紅衛兵代表大会. ＝'红卫兵代表大会'

[红丹] hóngdān〔名〕(化)鉛丹. 赤レッド. ＝'铅丹' [～粉]鉛丹の粉末.

[红丹丹(的)] hóngdāndān(de) ＝'红彤彤(的)'〔形〕真っ赤なさま. <鸡冠子～>とさかが真っ赤だ.

[红蛋] hóngdàn〔名〕(方)赤く色をつけた鶏卵;旧習で出産の祝いに親戚(しんせき)•友人に贈る;(閩).

[红淡比] hóngdànbǐ〔名〕(植)サカキ.

[红当荡] hóngdāngdàng ＝'红当当'〔形〕(方)真っ赤なさま. ＝'红丹丹(的)';(広).

[红道儿] hóngdàor〔名〕赤い筋. 赤いしま模様. <～衣裳>赤い縦じまのある着物.

[红到项] hóngdào xiàng〔熟〕① 目をかけられ、たいへんな重用をうける. ② この上ないほどの人気者になる.

[红得发紫] hóngde fāzǐ〔熟〕(方)人気がありすぎる;多くは人のことを皮肉る言い方. <他在单位是个大红人, ～了>彼は会社での人気ものだ、人気がありすぎるほどだ;(閩).

[红搭棱儿] hóngdelēngr〔形〕(方)かすかに明るい赤みを帯びた;[北京]. <这块布上的花朵儿～的挺爱人儿>この布地の花模様はかすかに明るい赤みを帯びてとてもかわいらしい.

[红灯] hóngdēng〔名〕① 赤ランプ. [～照] (方)赤い服を着て、赤いランプを手にした少女隊;義和団に組織されていた. ② 赤信号.

[红底] hóngdǐ (白)＝'红地儿' <～黑字>赤地に黒い字; («二十年•4»).

[红地儿] hóngdìr〔名〕赤地. <～金字>赤地に金色の文字.

[红点] hóngdiǎn〔名〕赤い点. [～鲑] (魚)アメマス. イワナ. [～锦蛇] (動)コウライジムグリ. [～颏(儿)] (鳥)コマドリ. ノゴマ. ＝'红靛颏儿'

[红点子] hóngdiǎnzi〔名〕(白)清代の役人の委任状;辞令の氏名•期日は朱筆で点•丸•かっこをつけてあるところから'标朱'〔赤で印をつける〕と呼んだが、役所の職務や官職のことも指した. <一个～没有见>一つの官職すらもみつからない; («官場•11»).

[红靛颏(儿)] hóngdiànké(r)〔名〕(鳥)コマドリ;俗語.

[红靛儿] hóngdiànr〔名〕(鳥)ベニスズメ;俗語.

[红电气石] hóng diànqìshí〔連〕(鉱)紅電気石.

[红鲷] hóngdiāo〔名〕(魚)タイワンダイ.

[红顶草] hóngdǐngcǎo〔名〕(植)コヌカグサ.

[红顶子] hóngdǐngzi 名 ①清朝時代、一、二品の官吏がつけた帽子の飾り；一品官は'红宝石'〔ルビー〕、二品官は'花珊瑚'〔サンゴ〕をつけた. →'顶珠(儿)' ②人を陥れて自分の出世の手段とすることのたとえ.

[红定] hóngdìng 名 旧 結納；男の方から女の方へ贈る赤い絹織物や金銀のアクセサリーなど. ='财礼' 〈你受我的～来〉あなたは私の結納を受け取っているんですよ；（《元曲·救風塵·3》）.

[红冬冬(的)] hóngdōngdōng(de) 形 方 赤くあでやかである；四川. 〈小斗筐大的太阳便～的跳了出来〉小さなかごほどの太陽が真っ赤な顔を出した.

[红冻] hóngdòng 名 植 シーボルトノキ.

[红豆] hóngdòu 名 植 ①相思樹. ②相思樹の実；古く相思相愛の象徴に用いられた. ='相思子(zǐ)' 〈滴不尽相思血泪抛～,…〉ぽたぽたと尽きざる相思の血の涙は'红豆'をなげうつがごとく、…；（《紅樓夢·28》）.〔～相思〕成 相思相愛をいう. ③ベニマメノキ；マメ科. ④コケモモ；ツツジ科.

[红豆(儿)] hóngdòu(r) 名 植 アズキ.

[红豆草] hóngdòucǎo 名 植 イワオウギ. タデヤマオウギ.

[红豆沙] hóngdòushā 名 食 甘いアズキがゆ；閩.

[红豆杉] hóngdòushān ='红豆树' 名 植 イチイ.

[红嘟嘟(的)] hóngdūdū(de) 形 赤く膨らんでいるさま. 〈～的两腮〉赤く膨らんだ両ほほ.

[红缎(子)] hóngduàn(zi) 名 赤いどんす.

[红对] hóngduì 名 祝儀に贈る'对联(儿)'.

[红额] hóng'é 名 カーテンの上部に飾りつける布製の赤いふちどり.

[红额原雀] hóng'é yuánquè 連 鳥 ハイバラギンザンマシコ.

[红鹅膏] hóng'égāo 名 植 タマゴタケ.

[红耳鹎] hóng'ěrbēi 名 鳥 コウラウン.

[红耳鼠兔] hóng'ěr shǔtù 連 動 ミミアカナキウサギ.

[红矾] hóngfán 名 ① 化 ヒ素. ='砒霜'〔～钾〕重クロム酸カリウム.

[红绯绯(的)] hóngfēifēi(de) 形 赤く燃えるようである. 〈他的脸蛋不再是～了〉彼のほっぺたはもはや赤くつやつやではなくなった.

[红粉] hóngfěn 名 ①べにとおしろい. 〔～赠佳人〕成 おしろいは美しい女性に贈る. 転 その人にあった贈り物をする：'赠'はまた'与'ともする；（《元曲·王粲登樓·1》）. ②白（美貌の）女子や妓女を指す. 〈～追欢〉女色をあさる；（《警世·32》）. 〈手到处青春丧命, 刀落时～亡身〉手を振りおろすと若者が命を失い、刀を振りおろすと美人が命を落とした；（《水滸·21》）. 〔～绯绯〕方 顔色に赤みがさしている；閩. 〔～骷髅〕一皮むけば美人もどくろ. 〔～佳人〕みめ麗しい女性. 〔～娇娃〕美しく若い女の子. 美しく愛らしい小娘. 〔～青蛾〕女性のまゆの美しいさま. 化粧をした女性の美しさをたたえるさま；（《杜審言《戲贈趙使君美人》詩）. 〔～青楼〕美しい妓女；'青楼'は妓女たちのいる所；（《花月痕·1》）. ③白 紅殻. ベンガラ. 〈四边～泥墙〉まわりは紅殻の泥塀；（《清平·西湖》）.

[红封] hóngfēng ='红包(儿)②'

[红封套] hóngfēngtào 名 赤い封筒；招待状を入れる. 〔～签条〕赤い封筒の中央の枠；招待客の氏名を書きこむ. 例〈外面～居中写着'王大人'三个字〉外側の赤い封筒の中央の枠には'王大人'という三文字が書いてある；（《官場·1》）.

[红彿彿(的)] hóngfúfú(de) 形 真っ赤なさま.

[红浮萍] hóngfúpíng 名 植 オオアカウキクサ.

[红腐] hóngfǔ 名 林 赤腐れ. 〔～菌〕林 赤腐れ菌.

[红腐乳] hóngfǔrǔ ='酱豆腐 名'

[红腹] hóngfù 形 赤い腹(の)；不完. 〔～滨鹬〕鳥 コオバシギ. 〔～灰雀〕鳥 ウソ. 〔～锦鸡〕鳥 キンケイ. 〔～松鼠〕動 スジハラタイワンリス.

[红盖鳞毛蕨] hónggài línmáojué 連 植 ベニシダ.

[红柑] hónggān ='红桔'

[红杆月见草] hónggǎn yuèjiàncǎo 連 植 オオマツヨイグサ.

[红干] hónggàn 名 共産党の活動家.

[红杠] hónggàng 名 赤い罫. 赤い線.

[红哥鲤] hónggēlǐ 名 魚 イトヨリダイ.

[红格儿(子)纸] hónggér(zi)zhǐ 名 赤い罫をひいた罫紙.

[红个儿] hónggèr 名 方 あんの入った皮の硬い菓子の一種；'自来红'〔'月饼'の一種〕によく似ているが表面に模様がある；北京.

[红根] hónggēn 名 植 タンジン. 〔～须腹菌〕ショウロ.

[红庚帖] hónggēngtiě 名 縁談の際、双方の生年月日時を書いて互いに交換する赤い紙. ='庚帖'

[红汞] hónggǒng 名 薬 マーキュロクロム. 赤チンキ. ='红药水'〔～溶液〕同上. 〔～水〕方 同上；閩.

[红姑娘(儿)] hónggūniang(r) 名 植 ①方 ホオズキ. ='挂金灯儿'；北京. ②旧 ニガウリ.

[红股] hónggǔ 名 記名株. 功労株. 優先株.

[红骨顶] hónggǔdǐng 名 鳥 バン.

[红倌儿] hóngguānr 名 旧 妓女を指す.

[红倌人] hóngguānrén 名 方 評判の高い妓女.

[红管家] hóngguǎnjiā 名 非常にまじめに節約して、集団の財物や生活を守る人.

[红光] hóngguāng 名 ①顔の赤いつや；赤くつやつやしている. 〔～满面〕〔满面～〕成 1)得意満面なさま. 2)血色のいい顔をしているさま. 例〈他身材不高, 可是～, 胸挺腰圆〉彼は小柄だが、血色のよいつやつやした顔をして、がっしりした体格である. ②機 赤色光. ③赤い光.

[红闺] hóngguī ='红楼'

[红鬼笔] hóngguǐbǐ 名 植 スッポンタケの類.

[红桧] hóngguì 名 植 ベニヒ. タイワンヒノキ.

[红桂木] hóngguìmù 名 林 ホンコイム.

[红锅菜] hóngguōcài 名 方 油を入れずにいためた料理.

[红果(儿·子)] hóngguǒ(r·zi) 名 方 植 サンザシ、またその実. ='山里红'〔～酱〕食 サンザシジャム.

[红果树] hóngguǒshù 名 植 ニイタカカマツカ；バラ科.

[红过鱼] hóngguòyú 名 魚 アカハタ.

[红海龟] hónghǎiguī 名 動 アカウミガメ.

[红海儿] hónghǎir 名 方 '小炸食'〔油で揚げたおやつ〕の一種；'麻花(儿)'の一種で外側は赤くて中が白い；北京.

[红海消] hónghǎixiāo 名 植 ナワシロイチゴ.

[红海洋] hónghǎiyáng 熟 文革時代、政治ポスターがいたるところに満ちあふれていたさま.

[红旱莲] hónghànlián 名 植 トモエソウ.

[红合欢] hónghéhuān 名 植 ベニゴウカン.

[红荷兰翅摇] hóng hélán chìyáo 連 植 ムラサキツメクサ.

[红鹤] hónghè 名 鳥 ①方 トキ；西北. ②フラミンゴ.

[红褐色] hónghèsè 名 赤褐色.

[红黑] hónghēi 副 方 何はともあれ. いずれにせよ；四川. 〈他～不肯来〉彼はいずれにせよ来るつもりはない.

[红黑点运动] hónghēidiǎn yùndòng 連 抗日戦争中に中国共産党が敵地区に対して敵を瓦解させるためにとった政治工作の一つ；人物の名前を書き、人民の利益に反する行為をした場合には黒い点、善行をした場合には赤い点をつけ、赤点で黒点を消し去るように奨励した.

[红黑帽] hónghēimào 名 ①史 元明両朝の官庁の最下級役人の帽子は赤と黒の二色であった. 転 下級役人. ②方 旧時、地方官庁の用務員は赤い帽子、黒い帽子をかぶった；後に儀仗の服飾を指した；閩.

[红红花花] hónghonghuāhuā ='红红绿绿' 形 色とりどりなさま；×'红花'. 〈孩子们穿着～的衣裳〉子どもたちは色とりどりの服を着ている.

[红喉] hónghóu 形 赤いのど(の)；不完. 〔～鹨〕鳥 ムネアカタヒバリ. 〔～潜鸟〕鳥 アビ. 〔～姬鹟〕鳥 オジロビタキ.

[红厚壳] hónghòuké 名 植 テリハボク.

[红呼呼(的)] hónghūhū(de) ='红糊糊(的)' 形 赤々としているさま. 赤さが浮き出しているさま. あたり一面に赤いさま. 〈～的秋叶盖满了山顶〉あたり一面赤く色づいた秋の木の葉が山の頂をいっぱいに覆っていた.

[红狐] hónghú 名 動 アカギツネ.

[红糊涂] hónghútu 名 食 コーリャンのかゆ.

[红胡子] hónghúzi 名 方 旧（中国東北地方の）馬賊. 強盗. ='马贼', '土匪'

[红花] hónghuā 名 ①赤い花；結婚式·労働模範者·人民解放軍入隊などの祝い事の花輪や胸につける造花の赤い花も指すことがある. 〔～、白藕、青荷叶, 三教原来总一般〕諺 ハスは花は赤く、根は白く、葉は青いが、もとは一本の根であるように、仏教·儒教·道教の三教も同じ所から出ている. 〔～菜〕〔～草〕植 レンゲソウ. ゲンゲ. ='紫云草', '紫云英'〔～菜豆〕植 ベニバナインゲン. 〔～除虫菊〕植 アカバナジョチュウギク. 〔～还得绿叶扶〕諺 赤い花は緑の葉が彩ってこそ美しい. 転 人はほかの人の助けが必要だ. ='牡丹虽好, 全仗绿叶扶持'〔～鹿蹄草〕植 ベニバナイチヤクソウ. 〔～莓〕植 ベニバナノイチゴ. 〔～妹子〕方 未婚の女性. 〔～茉莉〕植 赤ジャスミン. 〔～槭〕植 ハナカエデ. 〔～翘摇〕〔～苜蓿〕植 ムラサキツメクサ. 〔～烟草〕植 タバコ. ②中薬 紅花. ベニバナの管状花；浄血薬. ③植 ベニバナ. スエツムハナ. 〔～尾子〕同上. ④白 花柳の巷. 〈～之鬼〉花柳の巷で死んだ亡者；（《二拍·4》）. 〔～场〕花柳の巷.

[红桦] hónghuà 名 林 キハダカンバ.

[红黄不定] hóng huáng bù dìng 連 顔色が赤くなったり青くなったりするさま；（《初拍·36》）.

[红黄草] hónghuángcǎo 名 植 コウオウソウ.

[红黄铜] hónghuángtóng 名 赤真鍮.

[红惠曾] hónghuìzēng 名 魚 アカエソ.

[红活] hónghuó 形 血色がよくて生き生きとしたさま. 〔～圆实〕（手が）色つやがよく肉付きがよい；（《魯·吶·故》）.

[红火] hónghuo 形 方 旺盛である. 活気にあふれている. 勢いがよい. にぎやかである. 盛んである；河南, 四川, 閩. 〈当人家～了,

你才看见人家～>人の意気込みは人が意気込んだときしかわからない．<联欢晚会节目很多，开得很～>交歓会の夕べはプログラムが盛りだくさんで，たいへんなもりあがりようだった．［～人］(方)勢いのいい人．はりきっている人．にぎやかにやるのが好きな人；(山西)．■ '生活' '会' '群众运动' などの(形・修)となる．

[红火火(的)] hónghuǒhuǒ(de) [形] ①火のように赤いさま．②勢い盛んなさま．

[红货] hónghuò [名] (旧)宝石・玉器類．［～行］(方)(旧)宝石店；(北京)．［～铺］玉や玉器を売る店．

[红肌] hóngjī [名] (生)赤筋．

[红鸡蛋花] hóngjīdànhuā [名] (植)インドソケイ．

[红鸡鱼] hóngjīyú [名] (魚)アカイサギ．

[红极一时] hóng jí yī shí [成]一時上役に目をかけられて権勢を得る．

[红鲫鱼] hóngjìyú [名] (魚)ヒフナ．

[红加级] hóngjiājí [名] (魚)マダイ．

[红颊长吻松鼠] hóngjiá chángwěn sōngshǔ [連] (動)ホオアカリス．

[红颊獴] hóngjiáméng [名] (動)インドヒメマングース．

[红笺] hóngjiān [名]装飾を施した赤いカード；名刺や招待状，また詩歌を書くのに用いる．

[红柬] hóngjiǎn [名]赤い色をした招待状．

[红箭鱼] hóngjiànyú [名] (魚)アカヤガラ．

[红豇豆] hóngjiāngdòu [名] (植)(食)赤ササゲ．

[红蕉] hóngjiāo [名] (植) ①カンナ．②ヒメバショウ．コウショウ．＝'天蕉'

[红胶木] hóngjiāomù [名] (植)トベラモドキ；フトモモ科．

[红交嘴] hóngjiāozuǐ [名] (鳥)イスカ．［～雀］同上．

[红脚] hóngjiǎo [形]赤い足(の)；(不完)．［～鲣鸟］(鳥)アカアシカツオドリ．［～苦恶鸟］(鳥)ムジハラクイナ．［～鹬］(鳥)アカアシシギ．

[红脚梗] hóngjiǎogěng [名] (方)農民を指す；(閩)．

[红角] hóngjiǎo [名] (体)レッド・コーナー；レスリング．

[红角鸮] hóngjiǎoxiāo [名] (鳥)コノハズク．

[红教] hóngjiào [名] (宗)ラマ教の一派．

[红轿(子)] hóngjiào(zi) [名] (旧)花嫁が乗る赤い輿．

[红巾] hóngjīn [名]赤いネッカチーフ．［～起义］紅巾農民一揆；元朝末，劉福通らが指導した農民一揆で，赤い頭巾をかぶって群起した．

[红筋土] hóngjīntǔ ＝'鳝血土'

[红晶] hóngjīng [名] (鉱)ガーネット．

[红荆条] hóngjīngtiáo [名] (植)ギョリュウ．

[红颈瓣蹼鹬] hóngjǐng bànpǔ yù [連] (鳥)アカエリヒレアシシギ．

[红净] hóngjìng [名]京劇の役の一つで，赤いくまどり；忠臣義侠の役．

[红桔] hóngjú ＝'红橘' [名] (植)ミカンの一種；四川・福建・衢州などに産し，皮が薄く房が分けやすい．［～油］(化)マンダリン油．

[红角儿] hóngjuér [名] ①人気俳優．＝'红脚色' ②人気者．売れっこ．寵児．③当たり役．

[红军] Hóngjūn [名] ①赤軍；中国の第2次国内革命戦争のとき，中国共産党の指導を受けた'中国工农红军'〔中国労農赤軍〕．抗日戦争時には八路軍・新四軍．中国人民解放軍の前身．②赤軍；1946年以前の旧ソ連陸軍．③元末の農民蜂起の紅巾軍の軍隊．

[红卡] hóngkǎ [名] (体)レッド・カード；サッカー．

[红栲] hóngkǎo [名] (植)アマグリ．

[红颏儿] hóngkér [名] (方)(鳥)コマドリ；＝'红靛颏儿'；(北京)．

[红客] hóngkè (方)＝'红人(儿)'；(閩)．

[红孔雀] hóngkǒngquè [名] (植)エピフイルム・アッケルマニイ．

[红口] hóngkǒu [名] (魚)オオガタキングチ．＝'红口丝'

[红口白舌] hóng kǒu bái shé ＝'赤口白舌' <岂有～咒人死的呢>どうして人を呪い殺すような言葉を口にしましょう；（《紅樓夢・98》）．

[红口白牙] hóng kǒu bái yá [熟] ①口の美しい形容．口もとの愛らしいさま．②うまいことを言うこと．<他那可不是～说空话吗？>彼のそれは口先上手に空言を言っているのではないか．③言葉．弁舌；言ったことはみな確かであるということ．

[红口水仙] hóngkǒu shuǐxiān [連] (植)クチベニズイセン．

[红口丝] hóngkǒusī ＝'红口'

[红鲙鱼] hóngkuàiyú [名] (魚)アカハタ．

[红阔] hóngkuò [形]赤くつやつやした．<面色～的少年>紅顔の少年．

[红蜡] hónglà [名]お祝い用の赤いろうそく．

[红蜡蚧] hónglàjiè [名] (農)ルビーロウムシ．

[红蜡石] hónglàshí [名] (鉱)イクシオライト．

[红辣椒] hónglàjiāo [名]パプリカ．［～粉］トウガラシの粉．

[红辣辣(的)] hónglàlà(de) [形]赤く刺激的なさま．

[红兰花] hónglánhuā [名] (植)ベニバナ．

[红兰枣] hónglánzǎo [名] (植)マメガキ．

[红蓝铅笔] hónglán qiānbǐ [連]赤と青の二色鉛筆．

[红缆] hónglǎn [名] (植)メヒルギ．＝'秋茄树'

[红老头] hónglǎotóu [名] (方)(植)サツマイモ．

[红勒帛] hónglèbó [名] ①赤い絹布の帯．②文章を訂正するときの朱筆による筆跡のこと．

[红泪] hónglèi [名] ①血の涙．②(書)女性の流す涙．③(書)赤いろうそくからとけて流れる'蜡油'．

[红李] hónglǐ [名] (植)ベニスモモ．

[红利] hónglì [名] ①純益；企業利潤．<分～>同上を分ける．②割増配当金．［～股票］(株式の)利益配当．配当金．［～制］利益配当制．③賞与．ボーナス．

[红痢] hónglì [名] (医)赤痢．

[红立鱼] hónglìyú [名] (魚)ヒレコダイ．

[红莲] hónglián [名] (植)ハス；観賞用．

[红脸] hóng，liǎn [動] ①顔を赤らめる；恥ずかしがって．<这小姑娘见了生人就～>この少女は知らない人をみるとすぐに顔が赤くなる．［～饭］(故なくごちそうになったりして)気のひける食事．［～儿汉］(方)恥ずかしがり屋；(北京)．(例)<他是～，不向人开口>彼は恥ずかしがり屋で，人にものを言わない．②(～儿)顔を赤くする；怒ること．<从来没跟谁红过脸>これまでだれにも怒ったことがない．<我们俩从来没红过脸>私たち二人は今までいさかいをしたことがない．<尤二姐便红了脸儿，骂道：…>尤二姐はかっとなって，…とののしった；（《紅樓夢・62》）．[名](hóngliǎn) ①もとは戯曲のくまどりの一種．(転)忠誠心があり正直な者をいう．善人のたとえ．善玉役．<唱～>善玉を演じる．<～白脸，乃至三花脸，阴阳脸，纷纷登台表演>善玉悪玉それから道化役に，どっちつかずの役の者が，入り乱れて舞台に表れ演技する．［～汉子］(方)義侠心のある人．②赤い顔．［～鸦］(鳥)コホオアカ．③(白)＝'红颜①'

[红粱] hóngliáng ＝'红粮' [名] (方)コーリャン．

[红亮] hóngliàng [形]赤く輝いている．<他的大脸盘子，在火光里格外～>彼の大きな顔は，火の光をうけ，とても輝いている．

[红蓼] hóngliǎo [名] (植)オオケタデ．ハブテコブラ．

[红磷] hónglín [名] (化)赤リン；マッチ，リン化物，リン青銅などの製造に用いられる．＝'赤磷'［～铁矿］(も)ストレンジャイト．

[红鳞扁莎草] hónglín biǎnsuōcǎo [連] (植)カワラスガナ．

[红鳞鱼] hónglínyú [名] (魚)カワヒメマス．

[红菱] hónglíng [名] (植) ①ヒシの実．②ヒシ．［～鲷］(魚)ベニヒシダイ．

[红绫] hónglíng [名] (旧)赤い薄い絹織物．［～被］同上の掛け布団．

[红铃虫] hónglíngchóng [名]ワタの木の種嚢につく赤い虫．

[红领巾] hónglǐngjīn [名] ①(少年先鋒隊・紅小兵の)赤いネッカチーフ．②文革中，紅小兵を指した．③少年先鋒隊；一般に小学生は'少年先锋队'に加入できるので小学生も指す．

[红柳] hóngliǔ [名] (植)ギョリュウ．＝'柽柳'

[红柳桉] hóngliǔ'ān ＝'红柳安' [名] (林)ピンクラワン．赤ラワン．［～木］同上．

[红楼] hónglóu [名] (書)女性の部屋．＝'红闺'

[红炉] hónglú [名] (方)菓子工場；(北京)．

[红绿] hónglǜ [形]赤と緑(の)；(不完)．［～灯］(交通)信号灯．［～货］(方)(旧)市場で売っている宝石．［～线］色ものの織物．［～色］緑の中に赤を帯びている色．［～色盲］(医)赤緑色盲．［～帖］男の家から女の家へ提出する結婚の申入書；'拜门帖'と'求帖'とからなり，それぞれ木の箱に納める．女の家ではこれを受け取った後'拜门帖'と'允帖'とを男の家から来た箱の中に入れて返す．［～眼镜(儿)］片方が赤，片方が緑色の眼鏡；立体絵画やシネラマを見るときに用いる．

[红鸾] hóngluán [名] (書)吉事をつかさどるめでたい星．星占い師のいう吉星．<一时～双照>同じ時に吉運の星が二つ輝く；（《兒女・30》）．<目下～照临，应有喜庆之事>いま吉星が天降って，おめでたのある巡り合わせになっている；（《水滸・104》）．［～照命］[成]結婚式が間近であること．↔'恶运当头'

[红轮] hónglún [名] (書)太陽．<众军士接着太子，又见～将坠>将兵らが太子を出迎え，赤い日はすでに西に落ちようとしている；（《西遊・38》）．<～西坠，玉兔东生>太陽が西に沈むと，月が東に出た；（《京本・12》）．

[红螺] hóngluó [名] (貝)アカニシ；殻は杯として使われる．

[红萝卜] hóngluóbo [名] ①(植)ニンジン．＝'胡萝卜'［～上在蜡烛帐上］[諺]ニンジンをろうそくの帳面に載せる．(転)(どちらも赤いので)味噌も糞も一緒くたにする．②表面は進歩革命的，内実は反動的なことのたとえ；'红皮白心'〔赤い皮，白いしん〕というところから．

[红麻] hóngmá [名] (植)オショロソウ．ムクゲアサ．

[红麻料儿] hóng máliàor [連] (鳥)ベニスズメ．アカマシコ．

[红马栗] hóngmǎlì [名] (林)ベニバナトチノキ．

[红马蹄草] hóngmǎticǎo [名] (植)オオバチドメ．

[红盲] hóngmáng [名] (医)赤色盲．

[红毛] hóngmáo [名] ①赤毛．［～菜］(植)ウシケノリ．［～丹］(植)ランブータン．［～猴］(動)アカゲザル．［～酒］虎骨・鹿茸・麝香や砂糖のほか60余種の薬料を粉末にし，焼酎に浸して，熱をか

けた酒. 〔～鹭〕〔方〕〔鳥〕アカガシラサギ;〔南〕. 〔～露珠草〕〔植〕タニタデ. 〔～七〕〔植〕ルイヨウボタン;メギ科. 〔～猪〕赤毛のブタ. 〔一各色〕〔歇〕風変わりで一般の人とは違っている人を例える. 〔例〕〈一人扎在小屋里听些咿哩哇啦的外国话,真是～〉一人で小さな部屋に閉じこもりちんぷんかんぷんの外国語を聞いている、まったく変わっている. ② 〔旧〕髪やまゆ毛が赤いオランダ人をいったが、後に西洋人を指す. 〔～番〕〔方〕毛唐;〔四〕. 〔～国人〕西洋人. 欧米人. 〔～罗刹〕〔方〕悪い勢力を指す. 〔～泥〕〔方〕セメント. ＝'水泥'. 〔旧〕'洋灰';〔広〕.

〔红帽子〕 hóngmàozi 〔名〕①(民国時代)共産主義者の嫌疑をうけること. 〈被戴上～〉同上. ② 革命家としての看板. 〈他戴着～〉彼は革命家づらをしている. ③ 〔方〕共産党員の党籍を指す. ④ 〔旧〕駅の赤帽;赤帽さん.

〔红媒〕 hóngméi 〔名〕〔方〕① 初婚をいう. ② 初婚の女性の媒酌をする人;〔東北〕. 〈他们俩今日相亲相爱,想当初还是书记作的～呢!〉あの二人はいま相思相愛の仲だが、初めはやはり書記がひき合わせたのだ.

〔红煤〕 hóngméi 〔名〕〔方〕無煙炭. ＝'无烟煤'

〔红梅〕 hóngméi 〔名〕〔植〕コウバイ.

〔红梅花〕 hóngméihuā 〔名〕〔植〕ウメ;別名. 〔～雀〕〔鳥〕ベニスズメ. ミツスイ.

〔红玫瑰〕 hóngméiguī 〔名〕レッド・ローズ. 赤いバラ.

〔红眉毛,绿眼睛〕 hóng méimao, lǜ yǎnjing 〔熟〕〔方〕いらだち、怒るさま;〔安徽〕. 〈说声出钱,大家就～〉金を出せとひとこと言うと、みんなは怒ってまゆをつり上げる.

〔红眉朱雀〕 hóngméi zhūquè 〔連〕〔鳥〕コウザンマシコ.

〔红霉素〕 hóngméisù 〔名〕〔薬〕エリスロマイシン. アイロマイシン.

〔红美苋〕 hóngměixiàn 〔名〕〔植〕アオバモヨウビユ.

〔红门兰〕 hóngménlán 〔名〕〔植〕ハクサンチドリ;ラン科.

〔红焖〕 hóngmèn 〔動〕しょうゆで煮込む;とろ火で長く煮る. 〔～肉〕同上の肉. 〔～羊肉块〕四角に切ったマトンを蒸し煮にしたもの. 〔～肘子〕ブタのすね肉を蒸し煮にしたもの.

〔红蒙蒙(的)〕 hóngmēngmēng(de) 〔形〕紅にけむったさま. 〈夕阳落在大江里,江面上～的〉夕日が大江に沈み、川面は赤く薄もやにけむっている.

〔红米〕 hóngmǐ 〔名〕① 紅こうじ. ② 紅色米.

〔红棉〕 hóngmián 〔名〕パンヤの別称. ＝'木棉'

〔红绵套〕 hóngmiántào 〔名〕〔旧〕武器の一種;投げて敵を捕捉する、綿をよった太く強い投げ縄.

〔红面〕 hóngmiàn 〔名〕赤い顔. 〔～鹌鹑〕〔鳥〕ウズラ. 〔～白面〕〔成〕怒ってただではすまさぬようすのものを'红面'といい、仲にたってとりもつようにするものを'白面'という. 一人は強硬な姿勢で一人は柔軟な姿勢で人をなだめるときに用いる. 〔～猴〕〔動〕ベニガオザル.

〔红面子药〕 hóngmiànzi yào 〔連〕赤い粉薬.

〔红名单〕 hóngmíngdān 〔名〕公開捜査手配者のリスト; '黑名单'〔ブラックリスト〕に対し.

〔红墨〕 hóngmò 〔名〕銀の硃で造った墨.

〔红墨水〕 hóngmòshuǐ 〔名〕赤インク.

〔红模字〕 hóngmúzì 〔名〕'红模子' (☞〔次項〕)の赤色の文字をいう.

〔红模子〕 hóngmúzi 〔名〕子どもの習字用の用紙で、習う文字を赤色で印刷したもの.

〔红木〕 hóngmù 〔名〕〔植〕ベニノキ. マホガニー;良質の家具用材.

〔红幕〕 hóngmù 〔名〕祝い事・婚礼などに用いられる赤い幕.

〔红衲袄〕 hóngnà'ǎo 〔名〕〔旧〕僧侶が着用する赤い大そでの上着.

〔红衲背心〕 hóngnà bèixīn 〔連〕〔旧〕赤い刺し子の胴衣. そでなしのチョッキ; '衲'は'纳'に同じ、'纳'は針をこまかく上下に刺す一種の縫い方.

〔红楠〕 hóngnán ＝'红南' 〔名〕〔植〕タブノキ. イヌクス.

〔红男绿女〕 hóng nán lǜ nǚ 〔成〕きれいに着飾った年若い男女. 色とりどりの服を着た男や女;多く仕事をせず遊んでばかりいる若者を指す.

〔红泥〕 hóngní 〔名〕〔鉱〕赤どろ.

〔红呢〕 hóngní 〔名〕赤い羅紗.

〔红霓〕 hóngní 〔名〕虹. ＝'彩虹'

〔红腻腻(的)〕 hóngnìnì(de) 〔形〕赤くてぬめぬめしている. 赤くてべとべとしている. 〈～的火舌〉めらめらと燃える炎.

〔红黏粥〕 hóngniánzhōu 〔名〕コーリャンを煮込んだかゆ.

〔红娘〕 Hóngniáng 〔名〕唐代元稹の《会真記》、元代王実甫の《西廂記》に登場する崔鶯鶯の侍女;恋の手引きをつとめる女の代名詞. 〈婚姻介绍所成了为广大青年服务的社会主义的～〉結婚紹介所は多くの青年たちのための社会主義の'红娘'となった. 〈满纸才人淑女,子建文君～小玉等,…〉全編これ才子佳人、子建・文君・紅娘・小玉といった、…; (《紅楼夢・1》). 〈这带柄的～〉男の腰元役; (《照世盃・1》). ☞〔次項〕

〔红娘〕 hóngniáng 〔名〕〔虫〕テントウムシ; '红娘虫' '红娘子'とも. ☞〔前項〕

〔红娘鱼〕 hóngniángyú 〔名〕〔魚〕カナガシラ.

〔红牛克膝〕 hóngniúkèxī 〔名〕〔植〕イノコヅチ.

〔红牌〕 hóngpái 〔名〕〔体〕レッド・カード;サッカーで反則者に示す第二次警告のカード. ＝'红卡'

〔红盘〕 hóngpán 〔名〕〔方〕成功;うまくいくこと;〔四〕. 〈谁跟谁搭配才出～,…〉だれとだれが結ばれてうまくいくか、….

〔红盘(儿)〕 hóngpán(r) 〔名〕〔旧〕正月の初相場. 正月のご祝儀相場.

〔红袍〕 hóngpáo 〔名〕赤く長い衣服;宰相の衣服. 〔～玉带〕赤く長い衣服と玉をちりばめた帯;皇帝の服装をいう.

〔红喷喷(的)〕 hóngpēnpēn(de) 〔形〕〔方〕赤くつやがよいさま. 赤くほてっているさま. 紅潮したさま;顔色の赤さを形容する;〔四〕. 〈～的小孩子的脸儿〉赤くつややかな子どもの顔. 〈酒后,脸～的〉酒のあと、顔が赤くほてっている.

〔红披〕 hóngpī 〔名〕〔鉱〕モルガナイト.

〔红玭〕 hóngpī 〔名〕〔化〕亜ヒ酸. ＝'砒霜'

〔红皮〕 hóngpí 〔名〕① 赤表紙. ＝'红皮子' 〔～书〕1) アメリカの外交文書. 2)スペイン・オーストリアの政治公報. ② 〔植〕アンソクコウ. 〔～臭〕〔植〕チョウセンハモミ. 〔～豆〕〔植〕トキリマメ. 〔～柳〕〔植〕カワヤナギ. イヌコリヤナギ. ユリヤナギ. 〔～绿树〕〔植〕クロツバラ. 〔～云树〕〔植〕チョウセンハモミ.

〔红皮萝卜紫皮蒜〕 hóngpí luóbo zǐpí suàn 〔諺〕('仰脸老婆低头汉'と続き) 〔方〕赤い皮のダイコン、紫色のニンニク. 〔喩〕どちらも辛さがひどい. あばずれの女と、陰険な男とはうまくやっていけない;〔河北〕.

〔红票〕 hóngpiào 〔名〕①(出演者が知人などに贈る)優待券、招待券. 無料入場券. ② 〔旧〕火葬許可証.

〔红婆子脚〕 hóng pózi jiǎo 〔連〕〔方〕＝'鸿花子脚';〔北京〕.

〔红珀盘〕 hóngpòpán 〔名〕赤い色をした琥珀の皿. 〈钱塘君复出～,贮以照夜玑〉銭塘王はまた赤い琥珀の皿を取り出し、夜にも光るという珠玉を入れた; (《柳毅》).

〔红扑扑(的)〕 hóngpūpū(de) ＝'红铺铺(的)' 〔形〕紅潮したさま. 赤ら顔なさま. 〈～的脸膛〉赤ら顔. 〈～的脸上还挂着几颗亮晶晶的汗珠儿〉赤くほてった顔には幾粒かのきらきら光る汗の玉が浮かんでいる. 〈他喝了几盅酒,脸上～的〉彼は酒をさかずきに数杯のんだので、顔が真っ赤だ. 〈那脸上～儿的一脸酒气〉顔じゅう真っ赤で、酒気がぷんぷんとしていました; (《紅楼夢・100》).

〔红葡萄〕 hóngpútao 〔名〕① 〔植〕リュウガン. 〔～藤〕＝'爬墙虎' ② 赤ブドウ. 〔～酒〕レッド・ワイン. 赤ブドウ酒. ポートワイン.

〔红蹼树蛙〕 hóngpǔ shùwā 〔連〕〔動〕ベニミズカキアオガエル.

〔红漆〕 hóngqī 〔名〕朱塗り. 赤うるし. 〔～碗〕朱塗りのわん.

〔红桤木〕 hóngqīmù 〔名〕〔植〕アカハンノキ.

〔红旗〕 hóngqí 〔名〕① 赤旗;プロレタリア階級の革命の目じるし. 共産主義の象徴. 〈高举～〉高く赤旗を掲げる. 〈打～〉赤旗を振る. 〔～报捷〕〔成〕戦勝の知らせ. 勝利のニュース; (《官場・12》). 〔～手〕生産競争でいちばん優秀な成績をあげ表彰を受けた労働者をいう;グラフに赤旗をはるところから. ② 〔体〕赤信号.

〔红鳍〕 hóngqí 〔形〕赤い鰭の;〔不定〕. 〔～鲅〕〔魚〕カワヒラ. 〔～鲌〕〔魚〕オカヒラ. 〔～赤鲉〕〔魚〕ハオコゼ. 〔～鲤鱼〕〔魚〕コイ.

〔红契〕 hóngqì 〔名〕〔旧〕田畑・家屋などの購入に関する納税・登記済みの朱印のある証書. ↔'白契'

〔红千层〕 hóngqiāncéng 〔名〕〔植〕マキバブラッシノキ.

〔红铅〕 hóngqiān 〔名〕① 鉛丹;さび止め塗料. 〔～粉〕〔薬〕光明丹. 〔～漆〕赤ペイント. 〔～油〕＝'红油漆' ② 〔化〕赤鉛. ③ 〔旧〕月経;道教の術語で.

〔红墙〕 hóngqiáng 〔名〕赤い壁;皇居の壁. 〔～绿瓦〕〔成〕りっぱな建築物の赤い壁と緑のかわらが映えているさま.

〔红茄苳〕 hóngqiédōng ＝'红茄冬' 〔名〕〔植〕ヤエヤマヒルギ. オオバヒルギ.

〔红秦椒儿〕 hóngqínjiāor〔又〕hóngqījiǎor 〔名〕〔方〕赤い色のトンボの一種;〔北京〕.

〔红青〕 hóngqīng ＝'绀青'

〔红蜻蜓〕 hóngqīngtíng 〔名〕〔虫〕アカトンボ. アカネトンボ.

〔红情绿意〕 hóng qíng lǜ yì 〔成〕今を盛りと咲く花;春のうららかなさま.

〔红秋葵〕 hóngqiūkuí 〔名〕〔植〕モミジアオイ.

〔红球〕 hóngqiú 〔名〕〔体〕赤玉;ビリヤード.

〔红曲〕 hóngqū 〔名〕こうじの一種;鮮紅色で、調理用または薬用. 〔～霉〕1)紅こうじの類; '红曲'の別名. 2)〔食〕乳腐. 〔～米〕〔中薬〕ベニコウジマイ.

〔红氍毹〕 hóngqúshū 〔名〕緋毛氈.

〔红雀〕 hóngquè 〔名〕〔鳥〕ニュウナイスズメ;〔南〕. 〔～珊瑚〕〔植〕ベニスズメサンゴ;トウダイグサ科.

〔红裙〕 hóngqún 〔名〕〔旧〕① 赤いスカート. ②(美しい)婦女子や遊女を指す. 〈帮闲的不离左右,筵席上必有～〉太鼓持ちはまわりから離れず、酒席には必ず美女がはべっていた; (《初拍・15》).

〔红儿〕 hóngr 〔名〕〔方〕①＝'红秦椒儿';〔北京〕. ②＝'红颗儿';〔北京〕.

〔红壤〕 hóngrǎng ＝'红土①' 〔～土〕紅土. ラテライト.

〔红热〕 hóngrè 〔名〕〔物〕赤熱. レッド・ヒート. 〔～线〕赤外線. 〔形〕〔方〕(顔などが)赤くほてる.

[红人] Hóngrén [名]アメリカ・インディアン.

[红人(ル)] hóngrén(r) [名]寵児ﾁｮｳｼﾞ. 売れっ子. 〈他成了西药界一～〉彼は西洋薬の世界では一躍寵児となった. 〈他刚来不久,就成了学校领导的～〉彼はやって来て,まもなく学校指導者のお気に入りになった.

[红日] hóngrì [名]①赤い日. 真っ赤な太陽. 日の光;多く早朝の太陽をいう. 〈东方升起一轮～〉東から真っ赤な太陽が昇った. 〈～已透窗前〉朝日の光がもう窓の前を照らしている; (《古今·34》). [～三竿] [成]太陽がすでにタケざお3本分の高さにまで昇っていることで,時刻が早くないことをいう;時すでにおそし. もう間に合わないことも例える. ＝'日上三竿' [例]〈已经～了〉太陽が高々と昇っていた. [例]〈直至～方醒〉日が高く昇ってからやっと目を覚ました; (《紅楼夢·1》). ②夕日. 〈～西沈〉夕日が西に沈む; (《古今·16》).

[红肉枣ル] hóngròu zǎor [連]赤身の肉を指す. 〈不要白肉膘子,要～〉脂身の肉はいらない,赤身の肉が欲しい.

[红瑞木] hóngruìmù [名][植]ミズブサ.

[红润] hóngrùn [形]赤くつやつやかである. (皮膚の)血行がよい. 〈脸像苹果一样～〉顔はリンゴのように赤くつやつやか. [名]利潤.

[红润润(的)] hóngrùnrùn(de) [形]赤くてつやつやしているさま. 〈～的脸蛋ル〉同上のほっぺた.

[红三] hóngsān [名][魚]イトヨリダイ.

[红三叶] hóngsānyè ＝'红三叶草' [名][植]ムラサキツメクサ. アカツメクサ;緑肥作物の一つ.

[红伞] hóngsǎn [名][旧]役人が外出のとき用いる儀仗ｷﾞｼﾞｮｳの一種;色によって身分の差がある. 府知事以上はだいだい色,県知事は青色,ただし後には一般に赤色となった.

[红臊ル的] hóngsāorde [形][方]かすかに赤い;[北京]. 〈皮有点ル～〉皮がやや赤い.

[红色] hóngsè [形]①赤色(の);[不定]. [～沉积层][石]赤層. [～光]赤色光. [～黄铜]赤黄銅. [～铝热剂][機]赤テルミット. [～盲][医]赤色盲. [～粘层][土]赤色粘土層. [～粘土]赤粘土. [～信号]赤信号. [～岩层][土]赤色層. ＝'红层' ②革命の象徴;政治的自覚の高い;[不定]. [～保险箱] 1)よい家庭の出身;1950年代から1960年代に,労働者・貧農・下層中農・革命幹部・革命烈士などの家庭出身者を指した. 2)政治条件のよい部門;党政の重要機関・軍隊をいう. 3)絶対に悪くならない条件. 絶対安心できる確実な立場. [～风暴]赤い嵐ｱﾗｼ;もとは革命闘争の激しさのたとえ. [～江山]革命の意欲に燃えている祖国. [～政权]赤色政権. [～专家]思想的にもりっぱな専門家. [～种子]反動統治地区で革命を伝え広める人. また革命家の子女をいう.

[红疹] hóngshā [名][医]猩紅熱ｼｮｳｺｳﾈﾂ.

[红沙] hóngshā ＝'红煞' [名][旧]凶を示す星;毎日それぞれ吉・凶星があると考えられ,吉星ならば外出し,親友に会し,結婚すべし. 悪星ならば,外出よろしからず,土を動かすはよろしからずとする;陰陽家の迷信説. 〈今日不犯～,请老爷早早过山〉今日は忌むべき'红沙'を犯すこともございません,どうぞ早く山越えしてください; (《西遊·76》).

[红沙糖] hóngshātáng [名]赤砂糖. ざらめ.

[红砂土] hóngshātǔ ＝'红沙土' [名][土]アレノソル.

[红杉] hóngshān [名][植]①ベニスギ. ②シコタンマツ. ③イチイモドキ.

[红衫] hóngshān [名][魚]イトヨリダイ.

[红珊瑚菌] hóngshānhújūn [名][植]センコウタケ.

[红珊瑚子] hóngshānhúzi [名][動]アカサンゴ.

[红闪] hóngshǎn [名]赤い稲妻. 〈～照妖精〉赤い稲妻が妖怪ﾖｳｶｲを照らす.

[红伤] hóngshāng [名]出血を伴う傷. 刀や銃で受けた傷. 〈前屯的冯二先生会治～〉前の村の(医者の)冯二先生は刀傷を治すのが上手である.

[红烧] hóngshāo [動]しょうゆを使って煮込む;半熟の肉・魚にしょうゆなどの調味料を加えてよく煮込む. [～鲤鱼]同上の料理法によるコイなどの料理. [～牛肉]同上の料理法による牛肉の料理. [～肉]同上の料理法による(ブタ)肉料理. [～鱼]魚のしょうゆ煮. [～鱼翅卷]フカひれしょうゆ煮.

[红梢子] hóngshāozi [名]①[植]モンゴルカワヒラ. ②[魚]モンゴルカワヒラ.

[红苕] hóngsháo [名][方][植]サツマイモ. アメリカイモ. ＝'甘薯';[四川]. [～气][方]野暮ったさ. 田舎くささ;[四川].

[红麝串] hóngshèchuàn [名]麝香ｼﾞｬｺｳにほかの材料を加えて作った赤い念珠;数珠状にして腕にはめて装飾とする.

[红砷镍矿] hóngshēnnièkuàng [名][鉱]紅砒ｺｳﾋニッケル鉱. ヒ化ニッケル.

[红生] hóngshēng [名]旧劇で赤いくまどりをした男役; '老生'のうち武将を演じる;三国志の関羽などを演じる. →'红净'

[红绳] hóngshéng [名]縁結びの赤いひも; '月下老人'がこれを男と女の足に結びつけ,二人を運命の糸でしばってしまうという. [～两足缠][成]'月下老人'は袋の中に赤いひもを持っていて,彼がこれを男女の足にゆわえると,双方が仇ｶﾀｷﾁの間柄でもまたは遠く離れている土地に居ても必ず二人は結ばれるという; (《醒世·7》). [～系足][成]赤いひもで足が結ばれている;男と女の仲は運命できめられていることのたとえ. ＝'赤绳系足'

[红石榴] hóngshíliu [名][植]ザクロ.

[红石蕊] hóngshíruǐ [名][植]アカミゴケ.

[红石狮鱼] hóngshíshīyú [名][魚]ウスメバル.

[红十字] hóngshízì [名]赤十字. [～会]赤十字社. [～旗]赤十字の旗. [～医院]赤十字病院. [～章]赤十字章.

[红柿] hóngshì [名]赤いカキ(柿). [～好食,在何位起蒂][諺]赤いカキ(柿)はうまいが,だれが蒂ﾍﾀをつくり実をならしたのか. [転]りっぱになったのはみな親や人の力によるものである.

[红事] hóngshì [名]吉事;多く婚礼を指す.

[红菽草] hóngshūcǎo [名][植]ムラサキツメクサ.

[红属] hóngshǔ [名]'红军'の家族.

[红薯] hóngshǔ [名][方][植]サツマイモ. アメリカイモ;[湖南]. [～饭]サツマイモを入れた御飯. [～干]サツマイモの干したもの. [～母]サツマイモの苗;[河南]. [～秧]サツマイモのつる.

[红束] hóngshù [名]赤い帯; '束'はぐるぐる束ねたもの.

[红树] hóngshù [名][植]①オヒルギ. ②マングローブ. [～林]マングローブの群生. 紅樹林. [～皮]マングローブの樹皮.

[红树莓] hóngshùméi [名][植]エゾイチゴ.

[红刷子花] hóngshuāzihuā [名][植]カリステモン.

[红水] hóngshuǐ [名][白]血.

[红丝] hóngsī [名]①赤い筋. 〈眼睛上布满了～〉目がすっかり血走っていた. 〈布满～的眼睛〉赤い筋がいっぱいに走っている目. [～疔][中医]紅絲疔ｺｳｼﾁｮｳ;最も危険なはれもの. リンパ管の炎腫ｴﾝｼｭを起こさせ死に至ることもある. ②[白]赤い糸. えにしの糸;唐代に張嘉貞が郭元振を婿にせんとして,5人の娘にそれぞれ一本の糸を握らせ,その端を幕の外に出して,郭をして一本を引かせたところ,彼は赤い糸を引いて,第三女を妻にしたという故事. [～暗系][成]赤い糸はひそかに結ばれている;すでに決まった婚姻のこと. 男女の仲は運命で決まっていることのたとえ; (《児女·10》). [～别系][成]えにしの糸が別の人に結ばれること; (《十二楼·鶴歸楼》). [～待选][成]結婚相手を選ぶこと. ③ウメの果肉を漬けたものを細かく刻んだもの;菓子の材料.

[红丝草] hóngsīcǎo [名][植]ニシキソウ.

[红丝线] hóngsīxiàn [名][植]メジロホウズキ;ナス科.

[红松] hóngsōng [名]①[植]チョウセンマツ. アカマツ. [～里不会有坏心木][諺]チョウセンマツの中には芯ｼﾝの悪い木はない. [転]よい人の中からは悪い人は出ない. ②アカマツの実.

[红髓] hóngsuǐ [名]脾臓ﾋｿﾞｳの赤い髄ｽﾞｲ.

[红隼] hóngsǔn [名][鳥]チョウゲンボウ;[鵰].

[红钛铁矿] hóngtàitiěkuàng [名][化]アリゾナイト.

[红糖] hóngtáng [名]黒砂糖. 赤砂糖. 粗糖;産褥ｻﾝｼﾞｮｸにある婦人はこれを食べる. 体を傷めず増血の働きがある. ＝[方]'黑糖'

[红糖槭] hóngtángqī [名][植]ハナカエデ.

[红膛花水ル] hóngtánghuāshuǐr [形]顔色が赤くつやがあるさま;俗語.

[红堂堂(的)] hóngtángtáng(de) [形][方]真っ赤で勢いさかんなさま. 赤く光るさま;[河南],[旧]. 〈火盆里燃着～的火〉火鉢に赤くかっかとした火が燃えている. 〈姑娘一听心一动,满脸臊得～,…〉娘さんは聞くとどきんとし,恥ずかしくなって顔一面真っ赤になり,…. [注]呉語では顔の色について用いることが多い.

[红桃] hóngtáo [名]トランプのハート.

[红套] hóngtào [名][機]焼嵌ﾔｷﾊﾞﾒ.

[红腾腾(的)] hóngtēngtēng(de) [形]真っ赤なさま. 燃えように赤いさま.

[红藤] hóngténg [名][植]①クマヤナギ. ＝'白藤' ②アケビ.

[红藤梨] hóngténglí ＝'猕猴桃'

[红条ル] hóngtiáor [名]赤い筋. 赤いしま模様.

[红帖] hóngtiě [名]祝いの通知. 慶事などに用いる案内状.

[红铁矾] hóngtiěfán [名]アマランマツ石.

[红通通(的)] hóngtōngtōng(de) ＝'红彤彤(的)' [形](一面に)真っ赤なさま. 〈～的火苗〉真っ赤な炎. 〈～的晚霞〉真っ赤な夕焼け. 〈脸晒得～的〉顔が日に焼けて真っ赤だ.

[红铜] hóngtóng [名]①銅. 赤銅. ＝'紫铜' [～色]あかがね色. ②銅の合金. 赤真鍮ｼﾝﾁｭｳ.

[红头] hóngtóu [形]頭の赤い;[不定]. [～阿三][旧]上海租界にいたインド人巡査の別名;頭に赤いターバンを巻いていたので,一般大衆は軽蔑ｹｲﾍﾞﾂの意をこめてこう呼んだ. [～雕][鳥]イヌワシ. [～官][鳥]アマサギ. [～鹭][鳥]アマサギ;[閩]. [～潜鸭][鳥]ホシハジロ. [～山雀][鳥]アズカエナガ. [～咬鹃][鳥]ズアカキヌバネドリ. [～蝇][昆]ショウジョウバエ. [～鱼][魚]カナガシラ. ＝'红娘子' [～噪鹛][鳥]ズアカキンバネガビチョウ. [名]①[魚]ホウボウ. ②＝'红头阿三'(→'红头[形]')

[红头绳ル] hóngtóushéngr [名][旧]女の髪などを結ぶ赤いひも.

[红头文件] hóngtóu wénjiàn [連]中央あるいは指導機関から出た文

書を指す；文件の本文の端に、一組の赤い文字が書いてあることによる．<这可是上了那～的>これは中央文件に出ていることだ．

[红头涨脸] hóng tóu zhàng liǎn〔成〕怒ったときとか恥ずかしいときなどに顔が赤くなるさま．

[红头子] hóngtóuzi〔名〕白 盗賊．山賊；頭に赤い布を巻いていたことから．＝'绿林好汉' <～敢如此无礼！>盗賊め、なんと無礼な；（«水滸・34»）．

[红透专深] hóng tòu zhuān shēn〔熟〕思想的にりっぱで、専門の技術にも優れていること．

[红凸凸(的)] hóngtūtū(de)〔形〕赤く膨れあがったさま．<疮口越烂越大，～的>できものの口が化膿するにしたがって大きくなり、赤く膨れあがった．

[红土] hóngtǔ〔名〕① 紅土．赤色土．ラテライト．＝'赤土' ②＝'红土子'

[红土子] hóngtǔzi〔名〕赤い顔料の一種．

[红蛙] hóngwā〔名〕動 アカガエル．

[红外] hóngwài〔形〕物 赤外線(の)；不完．[～变像管]赤外画像変換管．[～传感器]赤外センサー．[～灯]赤外線ランプ．赤外線電球．[～辐射]赤外線．赤外光輝．赤外放射．[～跟踪]赤外線追尾．赤外線トラッキング．[～光]赤外光．[～光谱学]赤外分光学．[～河星系] 天 銀河系の赤外線．[～探测仪]赤外線検出器．

[红外线] hóngwàixiàn〔名〕物 赤外線．[～导引] 軍 赤外線ホーミング．[一火箭]赤外線誘導ロケット．[～灯]赤外線ランプ．[～电视]ノクトビジョン．[～分析]赤外線分析．[～干燥] 印 赤外線乾燥．[～跟踪] 軍 熱線追尾．[～观察] 軍 赤外線監視．[～疗法] 医 赤外線療法．[～瞄准具] 軍 赤外線視覚装置．[～片]赤外線フイルム．[～摄影]赤外線撮影．[～探测] 軍 赤外線探知．[～头灯] 軍 赤外線ヘッドランプ．[～吸收带] 気 赤外線吸収帯域．[～吸收光谱]赤外線吸収スペクトル．[～域]波長0.8×10^{-4}cm～600×10^{-4}cmの電磁波．[～制导] 軍 赤外線誘導．

[红鳂] hóngwēi〔名〕魚 アヤメエビス．

[红尾] hóngwěi〔形〕赤い尾(の)；不完．[～伯劳] 鳥 アカモズ．[～歌鸲] 鳥 シマゴマ．[～绿鹟] 鳥 ゴシキチメドリ．[～沙鼠] 動 アフガンスナネズミ．[～鱼] 魚 マシシュウウオ．

[红卫兵] hóngwèibīng〔名〕紅衛兵；文化大革命の先頭に立ち、大衆に対するキャンペーン、古い伝統・文化・習俗の打破、資本主義志向派の摘発などを行った青年組織．

[红污子] hóngwūzi〔名〕赤いあざ．

[红五类] hóngwǔlèi〔名〕労働者・貧農・下層中農・革命烈士・革命的幹部および解放軍の子弟；文革最初の段階での紅衛兵メンバー．

[红五月] hóngwǔyuè〔名〕赤い5月；5月はメーデーのほか、五四運動・五七・五九国恥記念日・五三十事件など中国革命史に特記される事件が起きている月なのでこういう．

[红西草] hóngxīcǎo〔名〕植 クルマバアカネ．

[红细胞] hóngxìbāo〔名〕生 赤血球．[～沉降率]赤血球沈降速度．＝'血沉' [～增多症]赤血球増加症．

[红瞎瞎(的)] hóngxiāxiā(de)〔形〕(多くムギやイネなどの実が成熟せず)しなびて赤茶けているさま．<～的没有一点光泽>赤くしなびて全く光沢がない．喩 人の目が赤くて元気がないさま．目のしょぼくれたさま．

[红霞] hóngxiá〔名〕① 夕焼け．② 朝焼け．<隔着玻璃窗户不见一点～>ガラス窓を隔てて少しの朝焼けも見えない．

[红鲜] hóngxiān〔形〕(顔に)赤みがさしている．

[红鲜鲜(的)] hóngxiānxiān(de)〔形〕鮮紅色である．赤く美しい．赤く新鮮さを感じさせる．<～的苹果>赤く美しいリンゴ．

[红苋] hóngxiàn〔名〕植 ヒユ．

[红线] hóngxiàn〔名〕① 赤い糸；男女の姻縁を結ぶ仲立ち(をする人や物)に例える．<并非妖邪作祟，竟为贤契来作～来了>悪魔がたたりに来たのでは決してなくて、あなた様のために縁の赤い糸を結びに来てくれたのだと思うのです；（«三侠・4»）．[～缠腰]〔成〕＝'红丝暗系'（☞'红丝②'）例<虽说是～，赤绳系足，到底是剜肉粘肤，可离可合>生まれる前から腰が赤い糸で結ばれ、足が赤い縄でつながっているとはいえ、しょせんは肉を切りとって肌にはったもの、離れることもあれば合うこともある；（«警世・2»）．② 正しい思想路線．③ 体 レッド・ライン；アイス・スケート、アイス・ホッケー．[～越位]レッド・ライン・オフ・サイド；アイス・ホッケー．

[红线毯] hóngxiàntǎn〔名〕唐代、現在の安徽宣城で製造されたじゅうたんの一種．

[红香蕉] hóngxiāngjiāo〔名〕植 デリシャス；リンゴの一種．＝'元帅'

[红香] hóngxiāng〔名〕白 花弁を指す．<满头脸衣襟上皆是～散乱>頭から顔・衣服は散り乱れる花弁だらけ；（«紅樓夢・62»）．

[红箱子] hóngxiāngzi〔名〕赤い大きなふたのある箱；菓子屋で菓子を入れてある箱．

[红绡] hóngxiāo〔名〕① 赤い薄絹．喩 女性．<盗～之方>女を盗む方法；（«清平・風月相思»）．

[红肖梨] hóngxiāolí〔名〕植 ホンショウリー．

[红小兵] hóngxiǎobīng〔名〕紅小兵；文革中の1967年2月、中国共産党中央からの通知で小学校に組織された．

[红小苍兰] hóngxiǎocānglán〔名〕植 フリージア・アームストロンギー．

[红小豆] hóngxiǎodòu〔名〕植 アズキ．

[红小鬼] hóngxiǎoguǐ〔名〕中国工農紅軍・八路軍・新四軍などに参加した未成年者に対する親しみをこめた呼称．

[红胁蓝尾鸲] hóngxié lánwěiqú〔連〕鳥 ルリビタキ．

[红心] hóngxīn〔名〕① 共産主義に徹した心．②（トランプの）ハート．③ 白 弓の的．〔動〕(hóng，xīn)＝'红眼②③' <高妈知道他是红着心想买车>高媽は彼が一心に車を買いたいと思っているのを知っている．

[红心柏] hóngxīnbǎi〔名〕植 ビャクシン．

[红心病] hóngxīnbìng〔名〕林 心腐れ．

[红心藜] hóngxīnlí〔名〕植 アカザ．

[红锌矿] hóngxīnkuàng〔名〕鉱 紅亜鉛鉱．ジンサイト．

[红新月会] Hóngxīnyuèhuì〔名〕イスラム教国における赤十字社；しるしは白地に赤い新月．

[红信信(的)] hóngxìnxìn(de)＝'红星星(的)'〔形〕方 淡いピンク；四川．<皮肤颜色～的>皮膚の色は薄紅色だ．

[红星] hóngxīng〔名〕① 五角形の赤い星．② 植 スターキング；リンゴの一種．③ 人気スター．

[红杏出墙] hóng xìng chū qiáng〔成〕1本の赤いアンズの枝が垣根から外へ咲き出す．喩 女がほかに男をつくること；（葉適«水心詩鈔»）．

[红胸] hóngxiōng〔形〕胸の赤い．赤い胸をした；不完．[～滨鹬] 鳥 トウネン．[～角雉] 鳥 ヒオドシジュケイ．[～秋沙鸭] 鳥 ウミアイサ．[～田鸡] 鳥 ヒクイナ．[～啄花鸟] 鳥 ヒムネハナドリ．

[红袖] hóngxiù〔名〕書 女性の赤い袖．喩 美女．[～添香]〔成〕美女が傍らで書を読むこと；（«花月痕»）．

[红锈] hóngxiù〔名〕あかさび．<长～>同上が出る．

[红绣儿] hóngxiùr 旧＝'红绣鞋①' <用纤手脱下两只～来，…>きゃしゃな手で赤く刺しゅうした靴を両足から脱ぎ、…；（«金瓶梅・8»）．

[红绣鞋] hóngxiùxié〔名〕① 昔、女子が履いた赤い刺しゅうのついた靴．② 明代の刑具；鋳鉄で作った靴を真っ赤に焼いて囚人に履かせるもの．

[红渲渲] hóngxuànxuàn〔形〕赤い．

[红血球] hóngxuèqiú〔名〕生 赤血球．＝'红细胞' [～比容]血液中に、赤血球が占める容積の割合．[～生成素]エリスロポイエチン；骨髄を刺激して、赤血球の新生を盛んにする．

[红鸭] hóngyā〔名〕鳥 ヒドリガモ．

[红牙板] hóngyábǎn＝'红牙'〔名〕赤い拍子木．赤く染めた象牙の板；歌舞の際に手に持つカスタネット状の楽器．＝'牙板'

[红芽大戟] hóngyá dàjǐ〔連〕植 イワダイゲキ．

[红嫣嫣(的)] hóngyānyān(de)＝'红殷殷(的)'〔形〕赤くて目にも鮮やかなことの形容．<～的太阳>目にも鮮やかな太陽．

[红颜] hóngyán〔名〕書 ① 美人をいう；また美貌を指す．<未免乌发如银，～如槁了>カラスのぬれ羽色だった髪は銀のごとく白くなり、美貌も枯れ衰えるのは避けられない；（«紅樓夢・58»）．<天付～不遇时，受人凌辱被人欺>天が美人を不遇にしたならば、人に辱められ、いじめられる；（«警世・21»）．[～薄命]〔成〕美人薄命．＝'美人命薄'；（«醒世・3»）．② 若者を指す．

[红炎炎(的)] hóngyányán(de)〔形〕赤く燃えあがっているさま．

[红眼] hóng，yǎn〔動〕① 目が血走る．怒る．不満に思う．<红了眼了>同上．② 方（他人の名利などを）うらやむ，ねたむ，ほしがる．＝'眼红' [～病]〔熟〕1) 羨望・嫉妬する心理．人の出世や富をひがむ性癖．ねたみから来る精神的不安定．例<犯～>ねたみの気持ちをもつ．例<社会上有那么一些害～的人，看到别人收入多了，心里就着急>世間には他人のことをねたむ人がいて、ほかの人の収入が多いと心穏やかでない．2) ☞'红眼〔名〕①' ③（多く'～了''～着'として）夢中になる．熱狂する．意気込む．はりきる．＝'红心' <两派打得红了眼了>二派は血まなこになって戦った．[～鸡]〔熟〕方 けんか好きのオンドリ；論争好きの人を例える．〔名〕(hóngyǎn) ①（結膜炎での）赤い目．＝'火烘眼' [～病] 1) 医 急性角膜炎．結膜炎：またの名を'爆发火眼'ともいう．2) ☞'红眼〔動〕②' [～儿巴瞎] 方 結膜が充血したさまを形容する；'红眼儿巴叉'ともいう；北京．② 赤い目．[～棒] 魚 カワアカメ．[～窝]目のまわりが赤くはれたさま．例<哭成了两个～>両目を赤く泣きはらした．[～鱼] 魚 メナダ．[～鲻鱼] 魚 メナダ．アカメボラ．③ 魚 ボラ．

[红眼睛] hóng yǎnjing〔熟〕人が名声を得たことや金をもうけたことをうらやましがる．

[红艳蕉] hóngyànjiāo〔名〕植 ハナカンナ．

[红艳艳(的)] hóngyànyàn(de)〔形〕はでやかに赤いさま．鮮やかに赤いさま．<那桃花～，麦苗绿油油的>そのモモの花は赤く鮮やかで、ムギの苗は濃い緑である．<～腮>あでやかなほお；（«古今・36»）．

[红焰焰(的)] hóngyànyàn(de)〔形〕白 炎が赤々と燃えているさま．

[红洋红] hóngyánghóng〔名〕染 カーマイン．

[红氧化汞] hóngyǎnghuàgǒng〔名〕化 赤色酸化水銀．

[红样] hóngyàng〔名〕朱筆を入れたゲラ刷り．

[红恙螨] hóngyàngmǎn 〔名〕昆 アカツツガムシ.
[红腰杓鹬] hóngyāosháoyù 〔名〕鳥 ホウロクシギ.
[红药] hóngyào 〔名〕薬 赤いシャクヤク.
[红药水] hóngyàoshuǐ 〔名〕① 薬 マーキュロクロム溶液の俗称. 赤チン;消毒薬. ＝'红汞'、'汞溴红溶液' 例〈涂一点～〉赤チンをちょっとつける. ② 方 赤インク. ＝'红墨水';閩.
[红鹞子] hóngyàozi 〔名〕鳥 チョウゲンボウ;北.
[红爷] hóngyé 〔名〕方 仲人;四川. 〈人家亮油壶都答应当～了〉亮油壺はもう仲人になることを承知している.
[红叶] hóngyè 〔名〕紅葉. [～栲] 林 ケアオダモ. [～李] 植 ケラシフェラ. [～树] 植 ヤマモガシ. [～素] 薬 カロチン. [～藤] 植 コウトウマメモドキ;コウトウマメモドキ科.
[红叶大人] hóngyè dàrén 〔熟〕方 仲人. ＝'红爷';四川.
[红叶婆] hóngyèpó 〔名〕方 仲人を職業とする女;四川. 〈急急要去烦劳～〉急いで仲人のところへ頼みに行こうとした.
[红医站] hóngyīzhàn 〔名〕居民家族委員会に所属している保健センター.
[红衣主教] hóngyī zhǔjiào 〔連〕宗 ローマ教皇庁の枢機官. 枢機卿. カルディナル.
[红椅子] hóngyǐzi 〔名〕試験成績順位最後の合格者. 〈坐～〉同上になる.
[红喑喑(的)] hóngyīnyīn(de) 〔形〕白 赤黒いさま. 〈鼻子上～的〉鼻が赤黒い;赤鼻・ザクロ鼻である;（«兒女・32»).
[红缨] hóngyīng 〔名〕赤い穂状の装飾物;槍の先・靴などにつける. [～帽(子)]清朝の礼帽で上に赤い房がついている;'大帽子'ともいう. 〈一个跟班的戴个～子, …〉一人の従者が赤い房のついた帽子をかぶり、…;（«老残・2»). [～枪]赤い房の付いた槍、または銃.
[红鹰] hóngyīng 〔名〕鳥 チョウゲンボウ;北.
[红硬性] hóngyìngxìng 〔名〕機 高温硬さ.
[红油漆] hóngyóuqī 〔名〕赤ペンキ.
[红鱼] hóngyú 〔名〕魚 ① イトヨリ. ② ヒメジの類.
[红鱼子] hóngyúzǐ 〔名〕食 レッド・キャビア.
[红雨] hóngyǔ 〔名〕白 落花. 〈相见时～纷纷点绿苔〉会った時は落花紛々と、緑の苔に彩りをそえていた;（«王西廂・5・楔子»).
[红羽毛运动] hóngyǔmáo yùndòng 〔連〕赤い羽根運動;共同募金.
[红与专] hóng yǔ zhuān 〔熟〕革命化と専門化;共産主義思想に徹し、知識・技術も専門的に深い.
[红玉] hóngyù 〔名〕① 植 紅玉;リンゴの種類. [～苹果]同上. ② 鉱 ルビー. カーバンクル. ＝'红玉石'
[红芋] hóngyù ＝'红蓣' 〔名〕方 植 サツマイモ. ＝'甘薯';河南.
[红谕] hóngyù 〔名〕白 役所が下す通知書. 〈头天派人下去下～〉前日人をやって通知書を下達させます;（«官場・40»).
[红云] hóngyún 〔名〕(顔色の)赤み. ＝'红晕' 〈苍白的脸上不时浮起～〉青白い顔に時により赤みがさした.
[红云母] hóngyúnmǔ 〔名〕機 紅雲母.
[红运] hóngyùn 〔名〕幸運. 幸せ. 運勢. 〈是你～的年头〉きみの当たり年だ. 〈交～〉〈走～〉幸運にめぐりあう. [～高照]運が向いて来る. 好運にのっている;よい運勢が高いところから照らしているということ.
[红晕] hóngyùn 〔名〕(ほおなどの)赤み;中心が濃く、四方がだんだん薄くなる紅色. 〈脸上微微起了～〉顔に少し赤みを浮かべていた. 〈面颊泛起～〉顔を紅潮させる. 〈脸上泛起一层羞怯的～〉顔に恥じらいの赤みがさした.
[红糟] hóngzāo 〔名〕酒かすに赤こうじを加えて作った調味料. ベニコウジの類;'红曲'の別名.
[红糟糟(的)] hóngzāozāo(de) 〔形〕赤くただれたさま. 腐って赤くなっているさま.
[红藻] hóngzǎo 〔名〕植 紅色藻類の総称. [～糖]紅藻デンプン.
[红枣(ル)] hóngzǎo(r) 〔名〕① 植 アカナツメ. ベニナツメ. ② 食 干しアカナツメ;'嘎嘎枣ル'(☞'嘎嘎(ル)')を乾かしたもの.
[红寨] hóngzhài 〔名〕魚 カサゴ.
[红毡] hóngzhān 〔名〕赤いフェルト;祝い事のあった時、敷いて叩頭の礼をするのに用いられた.
[红绽蕊] hóngzhànruǐ 〔名〕白 蕾が赤くほころびること;処女を失ったことを意味する. 〈春点杏桃～, …〉春は杏桃を点じて赤き蕾をほころばせ、…;（«金瓶梅・10»).
[红胀] hóngzhàng 〔動〕赤くはれる. 〈脸有些～了〉顔が少しはれた.
[红涨] hóngzhàng 〔動〕(顔をぱっと)赤らめる. 〈微微的～〉かすかに赤くなった. 〈他～着脸, 一时答不出话来〉彼はぱっと顔を赤らめて、すぐにはそれに答えられなかった.
[红帐] hóngzhàng 〔名〕① 決算書. ②(共同出資して経営するときの)契約書. ③(陰暦5月5日に行う)集金.
[红帐子] hóngzhàngzi 〔名〕赤い幕.
[红疹] hóngzhěn 〔名〕医 ① 薔薇疹. ② 麻疹.
[红芝] hóngzhī 〔名〕植 マンネンタケ;'灵芝'の別名.
[红脂] hóngzhī 〔名〕① 口紅. ② カニのみそを指す.
[红枝柴] hóngzhīchái 〔名〕植 フシノハアワブキ.
[红蜘蛛] hóngzhīzhū 〔名〕方 ① 動 アカダニ. ハダニ. ＝'棉红蜘蛛' ② ＝'麦蜘蛛'
[红纸] hóngzhǐ 〔名〕赤色の紙;喜びを書くのに用いる. [～牌(ル)]赤い紙の位牌;現存する人の長寿多福を祈って祭る. 死者には白を用いる.
[红痣] hóngzhì 〔名〕赤いあざ.
[红中透润] hóng zhōng tòu rùn ＝'红中秀润' 〔熟〕赤い中につやがある;顔色などについて.
[红肿] hóngzhǒng 〔動〕① 赤くはれる. 〈伤口～了〉傷口が赤くはれあがった. ② はれて熱をもつ.
[红种] hóngzhǒng 〔名〕旧 アメリカインディアンを指す. [～人]同上.
[红重] hóngzhòng 〔動〕方 油をたっぷり入れてトウガラシをいためる.
[红绉绉] hóngzhòuzhòu 〔形〕白 赤くて縮緬のようなひだがある.
[红烛] hóngzhú 〔名〕お祝い用の赤いろうそく.
[红柱石] hóngzhùshí 〔名〕鉱 アンダルサイト. 紅柱石.
[红专] hóngzhuān ＝'红与专' [～统一]思想の向上と実務の成績向上を統合する. [～学校]思想・勉強ともに優れた学校.
[红砖] hóngzhuān 〔名〕化 赤れんが. レッド・ブリック.
[红妆] hóngzhuāng ＝'红装' 〔名〕① 書 女性の化粧. 紅の化粧. 女性のあでやかな身なり. [～翠盖] 白 ハスの紅の花と緑の葉;（«醒世・29»). ② 書 若い女性. ③ 白(美しく装った)女子, 婦女. 美人. 〈你送了我这一场, 休了俺那～, 弃了俺那儿郎〉おまえは私をこのどたん場まで追いつめて、私のあの女を離縁し、私のあの息子を捨てさせた;（«元曲・忍字記・3»). 〈～千万, 笑语熙熙〉美しく装った女性は数も知れず、楽しそうに笑いさざめいている;（«柳毅»).
[红装素裹] hóng zhuāng sù guǒ 〔成〕雪の後、太陽が輝くさま.
[红锥] hóngzhuī ＝'红椎' 〔名〕植 シイ. ＝'刺栲'
[红紫] hóngzǐ 〔形〕赤紫(の);不定. [～蜡伞] 植 ヒヒロガサ. [～色]ブドウ色. [～素] 化 プルプリン. 〔名〕白 赤みがかった紫. 〈涨得面皮～〉顔じゅう真っ赤になる;（«古今・27»).
[红子仁] hóngzǐrén 〔名〕植 ハズ. ＝'巴豆'
[红字] hóngzì 〔名〕商 赤字. 欠損. ＝'欠帳' [～条款]赤色約款.
[红字黑押] hóngzì hēiyā 〔熟〕白 旧時、犯人逮捕状を指した.
[红子] hóngzi 〔名〕植 タチバナモドキ.
[红棕色] hóngzōngsè 〔名〕(土) 赤褐色.
[红钻鱼] hóngzuànyú 〔名〕魚 ハマダイ.
[红嘴] hóngzuǐ 〔名〕① 赤い口. [～白牙(ル)] 1)〔成〕＝'红口白牙' 2)話や約束が確かなこと. ② 赤いくちばし. [～灰雁] 鳥 ハイイロガン. [～蓝鹊] 鳥 サンジャク. [～鸥] 鳥 ユリカモメ. [～山鸦] 鳥 ベニハシガラス. [～鸦雀] 鳥 オオダルマエナガ.

[宏]

hóng ① 広く大きい. 〈宽～〉広々としている. 〈寿诞～开〉誕生祝いの宴会を盛大に開く;（«警世・40»). ② 〔名〕姓.
[宏辩] hóngbiàn 書 〔名〕雄弁. 能弁. 雄弁術. 〔形〕雄弁である.
[宏博] hóngbó 〔形〕書 該博である. 〈内容～〉内容が多岐にわたっている.
[宏材大略] hóng cái dà lüè 〔成〕傑出した才能と計略.
[宏敞] hóngchǎng 〔形〕広々としている. 広々として明るい. 〈进了庄门, 来在待客厅上, 极其～煊(烜)赫〉農園の入り口を入り、客間までやって来ますと、ほんとうに広々しており絢爛としています;（«三侠・104»). 〈一处处殿宇崔嵬, 制度～〉一つ一つの建物は高大雄壮で境内も広々としていた;（«警世・21»).
[宏程序] hóngchéngxù 〔名〕電 マクロ・プログラム. [～库]マクロ・ライブラリー.
[宏池] hóngchí 〔名〕書 大きな池.
[宏达] hóngdá 〔形〕書 ① 該博である. ②(功績・業績が)偉大である.
[宏大] hóngdà 〔形〕①(範囲・面積・規模が)大きい. 壮大である. 〈规模～〉規模が巨大だ. 〈～的计划〉壮大な計画. 〈这是一个～的鼓励〉これは非常に大きな励みだ. 〈～的工人理论队伍〉大規模な労働者理論隊. ②(志などが)大きい. 〈～的志愿〉大志. [～无边] 〔成〕広大無辺.
[宏定义] hóngdìngyì 〔名〕電 マクロ定義.
[宏恩] hóng'ēn 〔名〕書 好意. 厚情. 恩恵.
[宏放] hóngfàng 〔形〕書 自由である. 妨害されない.
[宏富] hóngfù 〔形〕書 豊富である. 〈经验～〉経験が豊かである.
[宏功能生成] hónggōngnéng shēngchéng 〔連〕電 マクロ・ジェネレーション.
[宏构] hónggòu 〔名〕書 ① 偉大なる建築. ② 内容の豊富な文章.
[宏观] hóngguān 〔形〕巨視的な. マクロ(の);不定. ↔'微观' [～断面] 機 マクロ断面. [～分析] 機 マクロ試験. [～腐蚀] 機 マクロ・エッチ. [～构造] 化 マクロ組織. マクロ構造. [～观察]巨視的観察. [～结构] 化 マクロ組織. [～浸蚀] 化 マクロエッチング. [～经济]マクロ経済. 巨視的経済. [～学]マクロ経済学. [～偏析] 機 肉眼的偏析. [～世界]大宇宙. 巨視の世界. マクロコスモス. [～试验] 機 肉眼試験. [～图] 機 肉眼図. [～应力] 機 巨視応力. [～组织] 化 肉眼組織. マクロ組織.
[宏规] hóngguī 〔名〕書 大きな規模.
[宏宏] hónghóng 〔形〕書 深くて広いさま.

[宏傑诡丽] hóng jié guǐ lì 成 '宏傑'は宮殿の壮宏卓絶なこと、'诡丽'は金銀珠玉などを飾り、奇異美麗なこと；（蘇軾《凌虚臺記》）.

[宏阔] hóngkuò 形 書（視野などが）広い. ＝'广阔' 〈～的历史观〉広い歴史観. 〈～的天空〉広々とした大空.

[宏朗] hónglǎng 形 書 ① 大きく明るい. 〈接连失坠了两个～的大星〉続けざまに二つの大きく輝かしい星を失った. ② 声がはっきりしていてよく響く. 〈～的嗓音〉よく通る声. 〈那老先生的态度异常诚恳, 人很魁梧, 声音很～〉その老先生の態度は格別誠実で、非常に堂々としていて、声ははっきりとよく響いた.

[宏丽] hónglì 形 書 壮麗である. 〈～的建筑物〉壮麗な建築物.

[宏亮] hóngliàng 形（声に）ボリュームがある. 声が大きくてよく通る. ＝'洪亮' 〈～有力的声音〉よく通る力のある声. 〈他的嗓子真～！〉彼の声はとてもボリュームがある. 〈耳际回响着他那～的嗓门〉耳元に彼のよく通る声がこだましている. 〈忽然在严肃的静寂中, 一个婴儿的哭声响了起来, 是～的啼声〉突然、厳粛な静寂の中で、赤ん坊の泣き声がした、大きな泣き声である.

[宏量] hóngliàng 形 ① 寛大である. 大様である. ② 酒量が多い. 大酒飲みである. 名 ① 寛大・雅量. ② 大酒飲み. 酒豪；俗語.

[宏论] hónglùn ＝'弘论'

[宏邈] hóngmiǎo 形 書 度量がひろくて遠く見通しがきく. 〈风度～〉同上.

[宏篇巨制] hóng piān jù zhì 成 膨大な量の経典をいう. また他の人の文章をたたえるときの言葉. ＝'鸿篇钜製'

[宏儒] hóngrú 名 書 碩学. 鴻儒. [～硕学] 成 優れた学者.

[宏赡] hóngshàn 形 書 該博である. 〈才学～〉才能が豊かで学識がある. 〈文章～〉文章の内容が豊富である.

[宏硕] hóngshuò ＝'宏儒硕学'（☞'宏儒'）

[宏图] hóngtú ＝'鸿图'（☞'鸿②'）[～大略] 成 雄大な計画と方略.

[宏伟] hóngwěi 形（事業・任務などが）偉大である.（建築物・風景などが）壮大である, 雄大である.（勢いが）壮大である. 〈规模～〉規模が雄大である. 〈～任务〉偉大な任務. 〈～的建筑〉偉容を誇る建築. 〈～的气魄〉雄大な気迫. 〈～目标〉偉大な目標. 〈～的五年计划〉壮大な5か年計画. 〈多么～的景色！〉なんと雄大な景色なんだろう. 〈气势很～〉気勢が壮大だ. [～蓝图]雄大な青写真.

[宏语句] hóngyǔjù 名 算 マクロ・ステートメント.

[宏愿] hóngyuàn ＝'弘愿' 〈毕生的～〉一生の願い.

[宏旨] hóngzhǐ ＝'弘旨'

[宏指令] hóngzhǐlìng 名 機 マクロ・インストラクション.

[宏志] hóngzhì 名 書 大きな望み. ＝'洪志'

[宏钟] hóngzhōng 名 大きな鐘. 〈他用～般的江西口音说〉彼は鐘のように大きな声の江西なまりで言った.

[宏壮] hóngzhuàng 形 ①（音がよく）広く響き渡る. ② 壮観である. 〈这天齐庙本系前朝所修, 极其～〉この天斉廟はもともと前の朝廷が建立したもので、このうえなく壮観であった；（《紅樓夢・80》）.

[闳]

hóng ① 路地の入り口の門. ＝'巷门' ② 広く大きい. 〈～中肆外〉 成 文章の内容が充実し、用字が見事なこと. ③ 名 姓.

[闳诞] hóngdàn 名 みだりに大言して取り止めのないこと.

[闳闳] hónghóng 形 書 ① 姿が大きなさま. ② 声が大きくとどろきわたるさま.

[闳烈] hóngliè 書 ＝'鸿烈'

[闳衍] hóngyǎn 形 書 字句が多彩で華麗である.

[闳中肆外] hóng zhōng sì wài 成 ☞ [闳] ②；（韓愈《進學解》）.

[泓]

hóng ① 水の深くて広いさま. 書 ② 量 書 細い流れ、または一面の水を数える. 〈一～清泉〉清い泉水の流れ一筋. 〈一～海水杯中泻〉一面の海水が杯の中に注がれている；（李賀《夢天》詩）.

[泓涵] hónghán 形 書 水が深くて広いさま.

[洪]

hóng ① 大きな. 大きい. 〈～水〉洪水. 〈～钟〉☞ [語彙]. ② 大水. 洪水. 〈山～〉山津波. 鉄砲水. 〈防～〉洪水を防ぐ. ③ 湖北省にある湖の名. ④ 名 姓.

[洪帮] Hóngbāng 名 '哥老会'系の秘密結社；清末に反清革命運動に参加した.

[洪波] hóngbō 名 書 ① 大きな波. [～巨浪]同上；（《古今・25》）. ② 大きな川. 〈真个也如飞似箭, 不多时, 身登彼岸, 得脱～〉まさに飛ぶがごとく矢のごとく、まもなく向こう岸に着き、大きな川をのり越えた；（《西遊・22》）.

[洪大] hóngdà 形（音・水の流れる勢いなどが）非常に大きい. 〈～的回声〉大きなこだま.

[洪洞] hóngdòng 形 書 果てしなく広々としているさま. 〈此中～, 容卿等数百人〉この中は果てしなく広々としており、きみたち数百人を入れられる；（《俗說》）.

[洪度] hóngdù 名 書 広い度量. 大きな度量. 〈小邦失礼, 圣上～如天, 置而不較〉小国の無礼を、陛下は天のごとき広いお心でもってお咎めにならない；（《醒世・9》）.

[洪恩] hóng'ēn 名 書 大恩.

[洪泛区] hóngfànqū 名 洪水被災地区.

[洪峰] hóngfēng 名 ① 水位が最高点に達した河水. また最高水位に達した洪水. [～预报]増水予報. ② 河水が増水してから元に戻るまでの全過程. ③（運動・闘争などの）最高潮, ピーク, 峠. 〈大约两三个星期, ～就过去了〉ほぼ、2、3週間もすれば峠を越す.

[洪福] hóngfú 名 書 大きな幸福. 福運. ＝'鸿福' 〈托您的～, …〉あなたのお陰さまで、…. 〈这也是相爷～所致〉これも老爺の大福というものです；（《三俠・21》）. 〈上托天子～〉上は天子の福による；（《水滸・8》）. [～齐天] 成 天ほどの大きな福運. この上ない幸福；（《二拍・5》）.

[洪覆] hóngfù 名 書 天. 転 大きな恵み.

[洪规远略] hóng guī yuǎn lüè 成 遠大なはかりごと；（陸機《辨亡論》）.

[洪轨] hóngguǐ 名 書 大きな法.

[洪化] hónghuà 名 書 徳が大きくゆきわたること.

[洪荒] hónghuāng 名 書 ① 太古の時代. [～时代]人類が誕生したばかりのころ. 獣とたたかい生きていたころ. [～世界]太古未開の世界；（《兒女・19》）. ② 人跡未踏の地.

[洪积] hóngjī 名 地 洪積. [～层]洪積層. [～期] [～世]洪積世；氷河の消長と人類の出現を特徴とする時代. [～土壤]洪積土壌.

[洪潦] hónglǎo 名 書 大雨. 洪水.

[洪涝] hónglào 名 洪水と冠水.

[洪亮] hóngliàng ＝'宏亮' 〈～的回声〉大きなこだま. 〈清脆而～的声音〉清らかでよく通る声. 〈嗓音～〉声がよく通る.

[洪量] hóngliàng ＝'宏量'

[洪流] hóngliú 名 大きな流れ. 〈一股革命～〉革命の大きな一つの流れ. 〈车辆的～〉車の洪水. 〈时代的～〉時代の大きな流れ. 〈挡不住的～〉防ぎきれぬ大きな流れ. 〈两股～在我胸中冲激在一道〉二つの大きな流れが私の胸中で激しくぶつかった.

[洪炉] hónglú 名 ① 大きな炉. 巨大な炉. 大溶鉱炉. [～点雪] 成 燃えさかる火の中にわずかばかりの雪を投ずる；たちまちのうちに溶けてしまうことから、思想や考え方が変わり奥義の会得の仕方がはやいことをいう；（《醒世・12》）. ②（比喩的に）大きなるつぼ. 〈革命的～〉革命の大きなるつぼ.

[洪门] hóngmén 名 ① 方 胸；[四川]. 〈岂有～大开暴露于敌之理？〉どうして敵に胸の中を明かす理由があろうか. ② ＝'红帮'

[洪儒] hóngrú ＝'鸿儒'

[洪水] hóngshuǐ 名 洪水. 〈下了大雨, 发了～〉大雨で洪水になった. 〈一只手是挡不住决了堤的～的！〉堤防を壊した洪水を片手で食いとめることはできない. [～带]洪水地帯. [～季]洪水季. [～控制]洪水調節. [～量]洪水流量. [～流量]高水流量. [～猛兽] 成 人々の恐れきらうものを例える. 恐るべき災厄；恐るべき悪政のたとえにも；（孟子《滕文公》）. 例 〈反动统治者把人民的革命运动视同～〉反動の統治者は人民の革命運動を洪水や猛獣のように危険なものと思った. [～期]洪水期. 例 〈～前放贮水〉洪水期前に貯水を放流する. [～滔天] 成 洪水のひどいさまをいう. 天を覆うような勢いで大水が氾濫すること；（尚書《堯典》）. [～调节]洪水調節. [～位]最高水位. [～消息]洪水警報. [～预报]洪水予報. [～灾害保险]洪水損害保険.

[洪算] hóngsuàn 名 書 長寿.

[洪涛] hóngtāo 名 書 大波. 巨浪. ＝'洪波'

[洪陶] hóngtáo 名 書 偉大な陶物師. 転 万物を創造した天を例える.

[洪休] hóngxiū 動 白 庇護する. 〈在生者得庇～〉生存者に庇護をたまわりたい；（《水滸・119》）.

[洪雁] hóngyàn 名 鳥 サカツラガン.

[洪音] hóngyīn 名 語 発音のとき口腔の共鳴の比較的大きい音；宋・元の等韻学者は介母を四等に分けたが、一・二等韻は i 介母がなく、口腔の共鳴が大きい. ☞'细音'

[洪饮] hóngyǐn 形 書 酒豪である. 酒量が多い. 〈得知娘子～〉奥さんが酒豪であることを知った；（《水滸・24》）. [～的]大酒のみ. 大酒家.

[洪雨] hóngyǔ 名 書 大雨. 〈～滂注, 畦湖毕满〉大雨が降り注いで、田や湖はすっかり水をかぶってしまった；（《冥祥記》）.

[洪灾] hóngzāi 名 出水・洪水の災害.

[洪泽] hóngzé 書 ＝'洪恩'

[洪涨] hóngzhǎng 動 書 水かさが増す. 増水する. 洪水になる.

[洪钟] hóngzhōng 名 書 大きな鐘. つり鐘. 〈身后传来～般的声音〉後ろから割れ鐘のような音が伝わってきた. [声如～] 成 割れ鐘のような声.

[洪壮] hóngzhuàng 形 書 はりがある. よく通る. 雄壮である. 〈高亢而～地合唱〉高らかに雄壮に合唱する.

[洪醉] hóngzuì 動 書 酩酊する.

[虹㊀]

hóng ① にじ；円弧は常に2本現れ、赤が外側、紫が内側で、色の鮮やかな方を'虹''正虹'[主虹]、赤が内側、紫が外側で、色のやや薄い方を'霓（ní）''副虹'[副虹]という. ② 動 方（傷口が）化膿する；[閩]. 〈手浪划开格地方, 水进去要～格〉手の切った所に、水が入って化膿しそうだ. ③ 名 姓. // ㊁ jiàng

[虹采] hóngcǎi 〔名〕書 旗. ＝'采虹'
[虹彩] hóngcǎi 〔名〕① 生 虹彩. ＝'虹膜'〔～膜〕虹彩膜. ＝'眼帘' ②にじ.〔～海猪鱼〕魚 アカニジベラ.〔～现象〕気 彩雲現象.〔～云〕気 彩雲. ③ 機 真珠光.〔～玻璃〕光彩ガラス. ④ 機 アイリス.〔～隔片〕〔～器〕アイリス絞り.
[虹栋] hóngdòng 〔名〕書 にじのように彩色された棟. 〈饰琥珀于～〉琥珀をにじ色の棟に飾る;(《柳毅》).
[虹膜] hóngmó 〔名〕① 生 (眼球の)虹彩.〔～睫状体炎〕医 虹彩毛様体炎.〔～脱出〕医 虹彩脱出.〔～炎〕医 虹彩炎. ② 通 アイリス.
[虹蜺] hóngní 書 ＝'虹霓' 〈鼻息干～〉鼻息の荒さは空のにじにとどかんばかり;(李白《古風》詩).
[虹霓] hóngní 〔名〕文 にじ.〔～吐颖〕〔成〕言葉に出すとにじをなす. 口から出るとにじになる. 転 文才が優れているたとえ;(《補注雅俗故事》).
[虹吸] hóngxī 〔名〕機 サイホン.〔～杯〕サイホン・カップ.〔～泵〕サイホンポンプ.〔～封气管〕サイホン・トラップ.〔～管〕サイホン. サイホン・パイプ. ＝'过山龙'〔～记录器〕サイホン記録計.〔～气压表〕〔～气压计〕サイホン気圧計. サイホン・バロメーター.〔～润滑〕サイホン潤滑. ＝'油绳润滑'〔～现象〕物 サイホン現象. サイホン作用.〔～溢水道〕サイホン余水路.〔～雨量计〕サイホン自記雨量計. サイホン式自記雨量計.〔～闸门〕サイホン・トラップ.
[虹鳟] hóngzūn 〔名〕魚 ニジマス.

[纮] hóng ① 昔の冠のひも;冠をあごのところで結ぶのに用いた. ② 磬を結び合わせるのに用いるひも.

[竑] hóng ① 広大である. ② 測定する. 量る.

[铉] hóng 金属の音.

[浤] hóng 〔浤浤〕(hónghóng)〔形〕書 大波がすさまじくわきかえるさま.

[耾] hóng 〔耾耾〕(hónghóng)〔形〕書 大声のさま.

[翃] hóng (虫が)飛ぶ.

[葓] hóng ＝'荭'

[荭] hóng 植 オオケタデ. 〈～草〉(-cǎo)〈～蓼〉(-liǎo) 同上;観賞用草本植物の一種.

[魟] hóng 魚 ガンギエイ目;エイ、ガンギエイ、アカエイなどの総称. 〈～目〉(-mù) エイ目. 〈～鱼〉(-yú)エイ.

[鸿] hóng ① 鳥 ヒシクイ. オオカリ. ヌマタロウ. 〈～雁〉(-yàn) ☞ [語彙]. 転 手紙. 〈来～〉来信. ② 大きい. 〈～图〉(-tú) 遠大な計画. 広大な版図. ③〔名〕姓.
[鸿嗷] hóng'áo 〔名〕書 飢餓のために食べ物を求める人々の叫び声.
[鸿宝] hóngbǎo 〔名〕書 秘蔵の書物.
[鸿豹] hóngbào 〔名〕鳥 ノガン.
[鸿笔] hóngbǐ 〔名〕書 大文筆家.
[鸿便] hóngbiàn 〔名〕書 手紙の便り.
[鸿博] hóngbó 〔形〕書 学問に造詣が深い.〔～之士〕博雅の士.
[鸿才] hóngcái 〔名〕書 大きな才能.〔～茂德〕〔成〕才能は豊かで徳性は厚い;(《水滸・108》).
[鸿慈] hóngcí 〔名〕書 大いなる慈悲.
[鸿洞] hóngdòng 〔形〕書 ① まざりあい渾然としたさま. ＝'虹洞' ② 相連なり、はてしのないさま.
[鸿都] hóngdū 〔名〕書 ① 漢の宮門の名. ② 後漢では宮室の図書館. ③ 唐の都、長安をいう. 〈临邛方士～客〉臨邛出身の道士が都に旅をして来ていた;(《長恨》).
[鸿恩] hóng'ēn 〔名〕大恩. 海より深い恩. 計り知れない恩恵. ＝'洪恩' 〈庶不负圣上体恤之～〉まったくお上の親身になって民を思う大恩に背かない;(《三俠・15》).
[鸿范] hóngfàn 〔名〕書 偉大な模範.
[鸿飞] hóngfēi 〔動〕書 遠くへ行く.〔～冥冥〕〔成〕俗世間をはなれて超然として害を避けること. ↔'天网恢恢';(揚雄《法言》).
[鸿福] hóngfú 〔名〕書 ① 大きな幸福. 至福. ② 盛運. 隆盛.
[鸿沟] hónggōu 〔名〕書 ① 大きなみぞ. 大きな格差. (感情・意見などの)大きなギャップ. 〈加深了书面语和口语之间的～〉書面語と口語の間のみぞを深くした. 〈发达国家和发展中国家的～〉先進国と発展途上国との大きな格差. 〈两者间存在着～〉二者の間にはギャップがある. ②(越えられない)限界、境、みぞ. ③ 運河の名前;昔は汴水の支流、今は河南省の賈魯河をいう.
[鸿鹄] hónghú 〔名〕書 鴻鵠. オオガリとクグイ;大きな鳥をいう. 〈～高飞兮羽翼, 抱龙兮横踪四海〉鴻鵠は高く飛んで、その羽は竜を抱いて四海(世界)を横絶する;(《金瓶梅・1》).〔～将至〕〔成〕他者の到来を待ち望むこと.〔～之志〕〔成〕鴻鵠の志. ＝'青云之志'
[鸿花子脚] hónghuāzi jiǎo 〔熟〕方 足の障害による歩行困難の一種;歩くときに片足が外側にはねるようになる;〔北京〕. 注 '横划子脚'とも書く.
[鸿基] hóngjī 〔名〕書 事業のための遠大な計画. 大きな事業の基.
[鸿基煤] Hóngjī méi 〔連〕ホンゲイ炭;ベトナム産.
[鸿渐] hóngjiàn 〔動〕書 官に仕えて栄達を謀るたとえ.
[鸿烈] hóngliè 〔名〕書 偉大なる功績.
[鸿胪] hónglú 〔名〕＝'鸿胪寺' 〈踉跄而别, 转荐与同乡吕～〉匆々に別れを告げ、同郷の呂鴻臚に推薦した;(《警世・17》).〔～卿〕＝'鸿胪寺卿' 例〈铦授银青光禄大夫～, 列棨戟, 特授上柱国〉銛は銀青光禄大夫鴻臚卿を授けられ、飾りぼこをたてるようになり、特命により上柱国の位を賜った;(《太眞・上》).
[鸿胪寺] hónglúsì 〔名〕昔の官名;宮中での朝賀や慶弔の儀式をつかさどる. 〈须臾便有礼部衙门人来伺候, 伏侍去到～报了名, …〉しばらくして礼部の者が来て、それについて鴻臚寺に行き届けます;(《二拍・15》).〔～卿〕'鸿胪寺'の長官.
[鸿毛] hóngmáo 〔名〕書 鴻の毛. 転 軽微なこと、取るに足りないもののたとえ.〔死有重于泰山, 有轻于～〕〔成〕死には泰山より重いものもあれば、鴻毛よりも軽いものもある;(司馬遷《報任安書》).
[鸿门会] hóngménhuì 〔名〕鴻門の会;陰謀と殺意に満ちた宴会. 〈此非'～', 安用项庄, 项伯乎?〉これは鴻門会ではないぞ、項荘、項伯をどうして必要としようか;(《三國・21》).
[鸿门宴] hóngményàn 〔名〕謀略をもって政治闘争のために開く宴会.
[鸿蒙] hóngméng 〔名〕書 天地開闢以前の混沌とした天地の状態.〔～初辟〕〔成〕混沌の状態からはじめて天地の別が生じてくる. 混乱状態を脱する;(《書言故事》).〔～太空〕天地天空. 例〈我所游兮、～〉我の遊ぶところは広々としたみ空;(《紅樓夢・120》).
[鸿名] hóngmíng 〔名〕書 ご高名.
[鸿冥] hóngmíng 〔名〕書 空の高い所.
[鸿篇巨制] hóng piān jù zhì 〔成〕大きな作品. 巨作. 巨編.
[鸿儒] hóngrú 〔名〕書 大学者. 博学な読書人. 〈谈笑有～, 往来无白丁〉ともに語るは大学者、平民どもはお断り;(劉禹錫《陋室銘》).
[鸿私] hóngsī 〔名〕書 大きな恩恵.
[鸿图] hóngtú 〔名〕書 ☞ [字解] ②.
[鸿文] hóngwén 〔名〕書 大作. 巨著.
[鸿禧] hóngxǐ 〔名〕書 大きな幸福. 幸運. 福運. ＝'鸿福', '洪福' 〈门前粉白照墙一座, 当中写着'～'两个大字〉門の前には石灰で白く塗った目かくしの壁があり、その中央には「鴻禧」という二文字が大きく書いてあった;(《官場・2》).
[鸿绪] hóngxù 〔名〕書 帝王の国家統治の大業.
[鸿雁] hóngyàn 〔名〕① 鳥 サカツラガン. ヒシクイ. オオカリ. ＝'大雁' ② 書 もともと《詩経・小雅》の編名で、周の宣王の徳をたたえたもの. 離散した民を集め安居させたことを述べている. 転 災害にあった難民. ＝'哀鸿'〔～哀鸣〕〔成〕災難を被った、流浪の民の哀れなさま;(《詩經・小雅》鴻雁).
[鸿业] hóngyè 〔名〕書 帝業. 帝王の業.
[鸿仪] hóngyí 〔名〕書 ① 敬 りっぱな容貌. ② 敬 すばらしい贈り物;人の贈り物を感謝するに用いる. ③ 官位をたとえていう.
[鸿猷] hóngyóu 〔名〕書 遠大な計画. 広大な版図.
[鸿运] hóngyùn 〔名〕書 幸運. 大きな幸運. ＝'红运'
[鸿爪] hóngzhǎo 〔名〕書 雪どけの泥に残した鴻の足跡. 転 わずかな痕跡. すぐ消えてなくなる跡. 往事の痕跡.

[铁] hóng '弩'〔石弓〕の発射装置;多く人名に用いる.

[谹] hóng ① 谷間に響きわたる音. ② 深い.

[鞃] hóng 古代の車の前方の横木にかぶせた皮.

[黉](黌) hóng 古代の学校. 〈～宫〉(-gōng) 同上.
[黉教] hóngjiào 〔名〕書 学校教育.
[黉门] hóngmén 〔名〕昔の府・州級の官立学校＝'学宫', '黉序', '黉宫', '黉学' 〈在～出入, 方能结交斯文士夫, 不受人的欺侮〉学校に出入りし、文士らと交際しますが、人から軽侮されることはありません;(《二拍・17》).〔～监〕(国子監の)監生;のちにお金で買えるようになり、必ずしも国子監に入ったわけではない. 例〈贾珍因想着贾蓉不过是个～, …〉賈珍は賈蓉が監生にすぎないことを考え、…;(《紅樓夢・13》).〔～秀士〕学校で学ぶ資格を得た'生员'. 例〈到他孙子, 忽然得中一名～〉彼の孫の代になって、にわかに'生员'に合格した;(《官場・1》).
[黉宇] hóngyǔ 〔名〕書 校舎.

[蕻㊀] hóng ☞ '雪里蕻' // ㊁ hòng

[哄㊁] hǒng ①〔動〕うそをついて人をだます. 欺く. たぶらかす. 〈你不要～我!〉ぼくをだましてはいかん. 〈～小孩子睡觉〉子どもをだまして寝かしつける. 〈莫不我～你不成!〉おめえをおいらがだますわけはねえじゃねえかね;(《金瓶梅・5》). ②〔動〕(言動で)うれしがらせる、あやす;特に子どもの世話をすることを指す. 〈他很会～小孩儿〉彼は子どもをあやすのがなかなかうまい. 〈用～小孩的话去安慰他〉子どもをあやすような口調で彼を慰めた. 〈这孩子的嘴真会～人儿!〉この子ったらなんてかわいい口をきくんでし

ょう. ㊀ hōng, ㊂ hòng

〔哄逗〕 hǒngdòu 〔動〕(子どもの)機嫌をとる. うれしがらせる. あやす. 〈～孩子〉子どもをあやす.

〔哄法〕 hǒngfǎ ＝'哄发' 〔動〕㊟だます. 〈我合家兄～了～,便就分了〉私と兄貴がだましにだまして分けることになった; (《聊斋俚曲集·墙头記·2》).

〔哄犯〕 hǒngfàn 〔動〕㊟欺く. ごまかす.

〔哄哄捧捧〕 hǒnghǒngpěngpěng 〔形〕おだてあげるさま.

〔哄了一日〕 hǒngle yī rì 〔諺〕('是两晌'と続き)その日その日をなんとか過ごしている; (《金瓶梅·31》).

〔哄漏〕 hǒnglòu 〔動〕㊟だまして(秘密などを)言わせる.

〔哄落〕 hǒngluò 〔動〕㊟勧める. 勧告する.

〔哄弄〕 hǒngnòng(又) hǒngnong 〔動〕㊄だます. 〈拿他当小孩～〉彼を子ども扱いしてばかにする.

〔哄骗〕 hǒngpiàn 〔動〕欺く. ごまかす. だます. 〈百般～〉あの手この手を使ってだます. 〈不要～人了!〉人をだましてはいけない. 〈被他的甜言蜜语～〉彼のうまい言葉に言いくるめられる.

〔哄劝〕 hǒngquàn 〔動〕①(喜んで従うよう)忠告する. 〈他耐心地～说:走,咱到办公室说!〉彼はねばり強く忠告して言った, さあ, 私たちは事務室へ行って話そうと. ②あやす. 〈她把孩子搂在怀里～着〉彼女は子どもを胸に抱いてあやしている.

〔哄人〕 hǒng rén 〔連〕人をだます.

〔哄人儿〕 hǒngrénr 〔動〕①人をぬか喜びさせる. うれしがらせる. ②かわいいことを言う. 〔形〕(言葉が)かわいい. うれしい.

〔哄上手〕 hǒngshàng shǒu 〔熟〕㊟だまして自由にする. 〈被他～的,…〉彼の罠にはまった者は,…; (《紅樓夢·9》).

〔哄睡〕 hǒngshuì 〔動〕あやして寝かせる. 〈好不容易才～了〉やっとあやして寝かしつけた.

〔哄怂〕 hǒngsǒng 〔動〕たぶらかし唆す. たぶらかしてやらせる. だましてしむける.

〔哄吓兼施〕 hǒng xià jiān shī 〔成〕おどしたり, すかしたりする. たぶらかしたり, おどかしたり.

〔哄诱〕 hǒngyòu 〔動〕丸め込む. だまし引き込む. だます. 誘惑する. 欺かれる. 唆される. かどわかす. 〈只是狡伪,～你家,抢掠地方,…〉ただ狡猾なだけで, あなたをだまし, この地を略奪させ,…; (《古今·40》). 〈却被媒人～嫁了这个老儿〉仲人にだまされてこのじいさんに嫁いだ; (《京本·15》).

〔哄语〕 hǒngyǔ 〔名〕㊟だまし言葉. おためごかしの言葉. いいかげんな話.

〔哄赚〕 hǒngzuàn 〔動〕㊟だます. 甘い言葉で人をだます.

〔哄㊂〕(鬨) hòng ①騒ぐ. ごたごたを起こす. 〈一～而散〉わっと声をあげて散り散りになる. 〈起～〉騒ぎを起こす. ②〔動〕からかう. ひやかす. わいわいやじる. 冗談を言う. 〈被听众～了〉聴衆にやじられた. 〈大家把他～得脸都红了〉みんなにからかわれて彼は顔を真っ赤にした. ∥ ㊀ hōng, ㊁ hǒng

〔哄场〕 hòng chǎng 〔動〕(観衆が舞台に向かって)やじる.

〔哄伙〕 hònghuo 〔形〕騒ぎたてる. にぎやかにやる. 〈每天嘻嘻哈哈,十分～〉毎日笑い声が絶えず, とてもにぎやかだ.

〔讧〕 hòng 乱れる. 総崩れになる. 〈内～〉内紛. 内輪もめ.

〔讧乱〕 hòngluàn 〔形〕㊟乱れ騒がしい.

〔讧讼〕 hòngsòng 〔動〕口ぎたなくののしり合う. (口で)互いに攻撃し合う. ＝'吭噪'

〔澒〕 hòng 〔澒洞〕(hòngdòng) 〔形〕果てしなく満ちているさま.

〔蕻㊁〕 hòng ①茂る. 繁茂する. ②㊄野菜の長い茎. 〈菜～〉同上. ∥ ㊀ hóng

HOU ㄏㄡ

〔齁〕 hōu 〔動〕㊄見つめる. ＝'盯'; ㊎.

〔齁〕 hōu ①鼻息. いびき. 〈～声〉同上. ②〔動〕(食べ物が甘すぎたり塩辛すぎたりして, のどを)刺激する. 〈这个菜咸得～人〉この料理は塩辛くてのどがひりひりしてやりきれない. 〈盐搁多了～嗓子〉塩を入れすぎてのどがひりひりする. 〈～得直咳嗽〉味が濃すぎてせきばかり出る. 〈糖太多也～〉砂糖を入れすぎても気持ちがわるい. ③(～儿)* 〔副〕(又hóu)㊄とても. 過度に; 多く感覚を表す形容詞を修飾して, 不満の語気を示す; ㊎. 〈～酸〉ひどくすっぱい. 〈～甜〉ひどく甘い. 〈～咸〉とても辛い. 〈天～热的〉暑すぎる. 〈～寒碜〉ひどくみっともない. 〈～冷～冷的〉ものすごく寒い. 〈～苦〉ひどく苦い. 〈这儿～乱的,咱们出去走走吧!〉ここはひどくとりちらかしているから, 外に出ましょう. ④〔動〕㊄あえぐ; 〔四川〕. 〈一到冬天,老头儿就～得睡不着〉冬ともなれば, 老人はあえいで眠れない.

〔齁包儿〕 hōubāor ＝'齁巴儿' 〔名〕㊄喘息持ち; 〔四川〕. 〈你又是个老～老咳嗽,一身都是病〉おまえはいつもあえぎ, せきをしていて体じゅうが病気だ.

〔齁齁〕 hōuhōu 〔擬〕いびきの音. 〈鼻息～〉ぐうぐういびきをたてる. 〈～的沉睡着〉ぐうぐうと熟睡している; (《水滸·13》). 〈看左慈时,～然熟睡〉左慈を見れば, ぐうぐうと熟睡している; (《三國·68》).

〔齁苦〕 hōu kǔ 〔連〕ひどく苦い. 〈不为病好,这～的药谁爱吃呀〉病気がよくなるためでなければ, このひどく苦い薬をだれが飲みたがるものですか.

〔齁喽喽〕 hōulóulóu 〔形〕㊟寝息を表す; 熟睡しているようす.

〔齁喽气喘〕 hōu lou qì chuǎn ＝'齁拉气喘' 〔熟〕㊄(呼吸器官の炎症で)たえずせきをしたりあえいだりする; 事物が重大なことになることも例える.

〔齁儿〕 hōur ☞〔字解〕③. 〔～不待见〕〔熟〕㊄とりわけ嫌う; 〔北京〕. 例〈他是出了名的懒汉,又爱占个小便宜,叫人～〉彼は有名な怠け者で, それに小さな利益をむさぼるので, 人にとりわけ嫌われている. 〔～丁咸〕㊄ひどく塩辛い; 〔北京〕. 例〈这个菜炒得～〉この料理はむやみに塩辛くいためすぎた.

〔齁儿巴〕 hōurba 〔名〕㊄気管支炎. またその患者; 〔東北〕.

〔齁声〕 hōushēng 〔名〕☞〔字解〕①. ＝'鼾声'

〔齁丝咸〕 hōusīxián 〔形〕㊄非常に塩辛い; 〔北京〕. 〈那菜做得～〉あの料理はひどく塩辛く出来ている.

〔齁酸〕 hōu suān 〔連〕ひどく酸っぱい. 〈～的杏儿切不可多吃,吃多了拉痢疾〉ひどく酸っぱいアンズは決してたくさん食べてはいけません, 食べすぎると下痢をする.

〔齁痰〕 hōután 〔動〕①たんがのどにからまる; 臨終のとき. ②塩分や糖分のある汁にむせる.

〔齁咸〕 hōu xián 〔連〕㊄ひどく塩辛い. 〈这菜～的,叫我怎么吃呀〉この料理はひどく辛い, とても食べられたものではない. 〈～～的〉塩辛すぎる.

〔齁腥〕 hōuxīng 〔形〕ひどく生臭い. 〈我闻着这肉～,大约不是新鲜的〉私がこの肉のにおいをかいだらひどく生臭い, たぶん新しくないのだろう.

〔侯㊀〕(矦) hóu ①侯爵; 封建制度の五爵の2番目. 〈～服玉食〉ぜいたくな豪華な生活のたとえ. 〈～爵〉☞〔語彙〕. 〈封～〉侯爵に封じる. 〈诸～〉諸侯. ②顕官貴人を指す. 〈～门似海〉高官の住宅は奥深く人民は入れないということ. ③〔動〕上に立つ. 高い位置をしめる. 分限を越す. 〈～在首席上坐了〉せんえつにも最上席に腰をおろした. ④故なく虐げる. 痛めつける. ⑤弓の的. ＝'箭靶' ⑥〔名〕姓. ∥ ㊁ hòu

〔侯甸〕 hóudiàn 〔名〕㊟都に近い場所.

〔侯冠〕 hóuguān 〔名〕昔, 封侯がかぶった冠. 〈一贵人戴～,衣王者衣,乘白马〉一人の貴人が封侯の冠をいただき, 王者の着物をつけ, 白馬に乗って現れた; (《開河》).

〔侯畿〕 hóujī ㊟＝'侯甸'

〔侯爵〕 hóujué 〔名〕侯爵; 君主国の爵位の一つ.

〔侯门〕 hóumén 〔名〕㊟高官貴人の家. 〈真是个～千金,而且又小,那里知道这个〉まことに貴い家のお嬢さんで, それに幼いので, このことを知るはずがない; (《紅樓夢·57》). 〈亲身一点玉无瑕,生自～将相家〉私の体は, 一点の傷のない玉のごとしで, 高官貴人の家に生まれました; (《警世·34》). 〔～似海〕〔成〕☞〔字解〕②. 〔～深如海〕〔～深似海〕〔成〕官僚貴族の家は広大で, 門番も厳しくて入りにくい; (唐·崔郊《贈去婢》詩). 例〈可是说的,～!〉よく言うとおり, 侯門は深き海のごとしとね; (《紅樓夢·6》).

〔侯莫陈〕 Hóumòchén 〔名〕複姓.

〔喉〕 hóu ①のど. 喉頭. 〈～头〉同上. 咽頭と喉頭を合わせ, '嗓子'あるいは'喉咙'という. 〈白～〉㊫ジフテリア. ②㊄パイプ. 管. ＝'管子'; ㊎.

〔喉癌〕 hóu'ái 〔名〕㊫喉頭癌.

〔喉白草〕 hóubáicǎo 〔名〕㊩ハブソウ.

〔喉部〕 hóubù 〔名〕㊟喉頭部. スロート. 〔～喷雾法〕㊫喉頭部噴霧法.

〔喉擦音〕 hóucāyīn 〔名〕㊂喉擦音; 国際音標文字では[h][ɦ]で表示.

〔喉长气短〕 hóu cháng qì duǎn 〔成〕㊄力も尽きて呼吸が荒い. 気力が尽き, 声もかすれる. 息遣いが頻繁なこと; 〔閩〕; (《醒世·17》).

〔喉蛾〕 hóu'é 〔名〕㊫①扁桃腺炎; 扁桃腺がはれると白くなって蚕みたいになるのでこういった. ②ジフテリア. ＝'乳蛾'

〔喉风〕 hóufēng 〔名〕①〔中医〕のどがはれて痛む病気. ②ジフテリア; 俗語.

〔喉哽声阻〕 hóu gěng shēng zǔ 〔成〕のどがふさがり, 言葉がでない; たかぶった感情の形容. 〈热泪满面,～,紧紧抓住她的双手〉熱い涙が顔じゅうにあふれ, のどがつまって声が出ず, ぎゅっと彼女の両手をつかんだ.

〔喉管〕 hóuguǎn 〔名〕①㊫のどぶえ. スロート. 〈扼住～〉のどを締めつける. ②〔音〕管楽器の一種; タケ製で形は'唢呐'に似ている. ③〔機〕ディフューザー.

喉管

〔～面积比〕建 開口比.
〔喉核〕 hóuhé〔名〕① 生 のどぼとけ. ② 中医 扁桃腺のことを指す.
〔喉极〕 hóují 方〔動〕怒って大声を出す. ごねる；四. 〈看棋～勿作兴个〉将棋をさしているときにごねては興ざめだ.〔形〕焦っている. やきもきする. ＝'喉急'；四. 〈勿晓得介～做啥？〉いったいどうしてそんなに焦っているのだろう.〔～阿大〕せっかちな人. 転 正式な結婚前に同居する人を指す.
〔喉急〕 hóují〔形〕方 焦っている. やきもきしている. せっぱつまってあわてる. 気をもむ；四, 呉, 又 粤. 〈我～了, 要寻孤老〉私は焦ってしまい, おとくいさんをさがそうとしていました；（《水滸・21》）.〔名〕白 怒り. 〈那老儿便面红颈赤, 大发～〉その老人はたちまち顔も首も真っ赤にして, ひどく怒った；（《醒世・4》）.
〔喉结〕 hóujié〔名〕生 のどぼとけ. アダムのリンゴ. ＝'结喉'
〔喉襟〕 hóujīn ＝'喉衿'〔名〕書 ① のどもと. ② 提要. ③ 要害の地のたとえ.
〔喉镜〕 hóujìng〔名〕医 喉頭鏡. 咽喉鏡.
〔喉科〕 hóukē〔名〕医 咽喉科.〔～学〕咽喉科学.
〔喉榄〕 hóulǎn〔名〕方 のどぼとけ；四.
〔喉咙〕 hóulong（又）hóulóng〔名〕のど. ☞ 字解. 〈～痛〉のどが痛い. 〈扯直～〉のどをふりしぼる. 〈喊破～〉のどをつぶす. 〈放开～〉精いっぱい声をはりあげる. 〈提高了～, 大叫起来〉声を高くし, 大声で叫び出す；（《魯・故・起》）. 〈一盏药都灌下～了〉杯いっぱいの薬はすっかりのどに注ぎ込んでしまった；（《金瓶梅・5》）.〔～管儿〕方 のど；四川.〔～痒〕白 食べ物を見て, 食べたくなることのたとえ. 例〈武行者闻了那酒香味, ～将起来〉武松はその酒の香りをかぐと, とても飲みたくなった；（《水滸・32》）.
〔喉盘鱼〕 hóupányú〔名〕魚 ウバウオ.
〔喉钳〕 hóuqián〔名〕方 パイプ. 管；円筒形のもの. ＝'管(钳)子', '管(扳)子', '水喉钳'；四.
〔喉枪〕 hóuqiāng〔名〕中医 のどに薬を塗るのに用いる道具；薄銅で作り, 茶さじくらいの大きさ, 厚さは人差し指の幅くらいで空洞の中に薬を入れ, 患部に向けて振り落とす.
〔喉嗓〕 hóusǎng 方 ＝'嗓子'
〔喉塞音〕 hóusèyīn〔名〕語 喉塞音；国際音標文字では［ʔ］で表示.
〔喉痧〕 hóushā〔名〕中医 猩紅熱. ＝'疫喉痧'
〔喉舌〕 hóushé〔名〕① のどと舌. しゃべる器官. 〈除纸笔代～, 千种相思对谁说〉紙と筆の手紙で言葉に代える以外は, 千々の恋の思いをだれに語ろうか；（《王西廂・4・4》）. ② 代弁者. 〈我们的报纸是人民的～〉私たちの新聞は人民の代弁者である.〔～之任〕皇帝の勅命などを伝達する任務. 例〈～, 或出于阉人之口〉皇帝の命令を伝達するというような任務は, 宦官どもの口を通すようになってしまいました；（《升平》）. ③ 書 険要の地のたとえ.
〔喉疼〕 hóuténg〔形〕のどが痛い.
〔喉头〕 hóutóu〔名〕生 のど. 喉頭.〔～送话器〕のどあて送話器.
〔喉吻〕 hóuwěn〔名〕① 喉頭. ② 書 かなめ. 要所.
〔喉咽〕 hóuyān ＝'咽喉'
〔喉炎〕 hóuyán〔名〕医 喉頭炎.
〔喉眼〕 hóuyǎn 方 ＝'喉咙'
〔喉音〕 hóuyīn〔名〕語 喉音.

［猴］ hóu ①（～子・儿）*〔名〕サル. 〈小～儿〉子ザル. ②（～儿）*〔名〕動作の機敏な人, または腰の軽い人のたとえ. ③〔形〕方（おもに子どもの動作が）いたずらである, わんぱくである；北京. 〈这孩子才叫～呢！〉この子はまったくやんちゃだ. 〈～得厉害〉ひどくいたずらだ. ④〔動〕方（多く'～着'として）サルがしゃがみ込むように体を丸めてしゃがむ；又 粤. 〈你在树上～着干什么？〉きみは木の上でサルのようにしゃがんで何をしているのか. ⑤〔副〕方 ＝'齁②' ⑥〔動〕方 賄賂を贈る. 〈～钱〉同上. ⑦〔動〕少し変わっている. 風変わりなところがある；俗語. 〈他工作很好, 就是～一点儿〉彼は仕事をよくするが, ただ少し変わっている. ⑧〔動〕方 つきまとう. まつわりつく；北京, 四川. 〈～着他不放〉彼につきまとって放そうとしない. 〈～在身上不下来〉体にまつわりついておりない. 〈便～向凤姐身上立刻要牌, …〉鳳姐の体にとびついて, すぐに割り符を出すようにねだり, …；（《紅樓夢・14》）. ⑨（～r）〔名〕がき. 子ども.
〔猴虫〕 hóuchóng〔名〕方 サル. ＝'猴子'
〔猴戴胡子〕 hóu dài húzi〔歇〕（'一出没有' '没那一出戏' と続き）サルがひげをつける. 芝居の一場の出番もない. 転 まったくの無能. なんのとりえもない.
〔猴颠儿屁股三儿〕 hóu diānr pìgu sānr〔熟〕方 人に取り入るために東奔西走して御機嫌をとるさまをいう. ＝'狗颠儿屁股三儿'；北京.
〔猴腚〕 hóudìng〔名〕サルのしり；赤い形容に用いる. 〈我的脸臊成了～〉私の顔は, 恥ずかしさで赤くなった.
〔猴耳环〕 hóu'ěrhuán〔名〕植 キンキジュ；マメ科.
〔猴猴〕 hóuhou〔形〕方 やせ細っているたとえ；西北.
〔猴欢喜〕 hóuhuānxǐ〔名〕植 ハリミコバシモチ；ホルトノキ科.
〔猴急〕 hóují〔形〕方 非常に急ぐさま. ＝'喉急'；四川. 〈为啥那样～？〉なぜそのように急ぐのか.
〔猴筋儿〕 hóujīnr〔名〕① ゴムまりのへそ. ② 輪ゴム. ゴムバンド.
〔猴精〕 hóujīng〔形〕方 特別機敏なさま. 非常にはしっこい；北京. 〈别看赵涛人不大, ～～的〉趙涛は年はとっていないが, とりわけ機敏である. 〈你能斗得过他？～～的, 一点亏也不吃啊！〉きみは彼と争っても勝てっこないよ, とてもすばしこくて, 割を食うようなことは少しもしない.〔～百怪〕とてもさとい. とても利口である.〔名〕賢くいたずら好きな人.
〔猴桔〕 hóujú〔名〕植 タチバナ.
〔猴快〕 hóukuài〔形〕サルのように素早い.
〔猴拉拉(的)〕 hóulālā(de)〔形〕方 特別である. 並外れている. ＝'特别', '非常'；東北. 〈～地甜〉とっても甘い.
〔猴赖〕 hóulài〔形〕いたずら好きである.
〔猴类〕 hóulèi〔名〕'猴'〔サル〕や'猩猩'〔オランウータン〕のような類人猿の類.
〔猴里八七〕 hóulibāqī〔形〕方 いたずらでずるいさま. ＝'猴儿扒梯'；北京. 〈小三儿～, 鬼点子才多呢！〉小三はいたずらで悪知恵が働くんだから.
〔猴獠刺〕 hóuliáocì〔名〕鳥 アオムレスズメ.
〔猴搂〕 hóulou〔動〕方 体を前に曲げる.
〔猴帽〕 hóumào〔名〕耳おおいのついた冬帽子；毛糸で編んだ目だけ出すようにした帽子.
〔猴面包树〕 hóumiànbāoshù〔名〕植 バオバブ.
〔猴年马月〕 hóu nián mǎ yuè〔熟〕方 なん年なん月；また時間に際限がないことを指す. ＝'驴年马月'；北京. 〈～才能实现**你这个梦想**呀？〉いつになったら**君のその夢**を実現できるのだろうか.
〔猴皮筋儿〕 hóupíjīnr〔名〕輪ゴム. ゴムバンド；俗語. ＝'猴儿筋', '橡皮筋'
〔猴脾气〕 hóupíqi〔名〕方 貶 お天気やの性質；喜怒哀楽が定まらない人；東北.
〔猴皮圈〕 hóupíquān〔名〕ゴム跳び；子どもの遊び.
〔猴七儿〕 * hōuqīr〔名〕方 いたずらっ子；北京.
〔猴气〕 hóuqì〔名〕ちゃめっ気.
〔猴钱〕 hóuqián〔動〕☞ 字解 ⑥.
〔猴擒〕 hóuqín〔形〕方 焦る. ＝'喉急'；四.
〔猴楸树〕 hóuqiūshù〔名〕植 ダンコウバイ.
〔猴儿〕 hóur〔名〕① 動 サル.〔～扒梯〕方 ＝'猴里八七'；北京, 東北. 例〈我不稀罕小子, ～似的淘, 丫头多好, 文静, 又能帮妈干活〉私は男の子はいたずらばかりするので, 好きじゃない, 女の子はおとなしくてお母さんの仕事を手伝えるので,（男の子よりも）ずっといい.〔～车〕方 抗日戦争期に日本人を乗せて引いた三輪車をいった；北京.〔～吃麻花——满拧〕〔歇〕方 サルが'麻花(儿)'を食べるとき, すっかりねじはどこうとする. 転 正反対である. まったく違う；北京. 例〈嗨！～, 我说的是另一码事〉いやまったく違うよ, 僕が言っているのは別のことなんだ.〔～顶灯〕〔熟〕方 1) 不安定に置かれた状態；北京. 例〈大桌子放在小凳儿上, 这不是～么！〉大きなテーブルを小さな腰かけの上に置いて, 不安定じゃないか. 2) 旧 客を引きつけるため商人が商品のよいものを上に置く；北京. 例〈别看那堆苹果好, 那是～〉あの山積みのリンゴ, いいなんて思っちゃだめだよ, いいのは上だけなんだから.〔～顶碟(子・儿)〕方 サルが皿をのせる. 転 帽子が小さいこと；北京. 例〈戴了个～〉小さな帽子を頭にのせた. 例〈他戴小帽儿老是～〉彼は小さい帽子をかぶっていつだってサルが頭に皿をのせているようだ.〔～腚〕方 サルのしりの毛の無い部分. ＝'臀疣'；北京.〔～精〕方 サルの精；サルのように素早い人を例える. 例〈她～一般快快的爬到树顶上去〉彼女はサルの精のように素早く木のてっぺんに登った.〔～拉马〕〔歇〕サルがウマをひく；'猴儿'を'三儿'ともいう. '三儿蹓'〔サルの散歩〕これが'三十六'と通じるので年齢をいうときに用いる.〔～拉稀〕方 まちの屋台売りが, あめ細工の人形を吹いて人形の腹の中に注ぎ込む溶けたあめ；北京.〔～拉稀——坏肠子〕〔歇〕サルが下痢をする. 転 人が悪い. 根性が腐っている；（《兒女・25》）.〔～脾气〕方 1) 喜怒定まりない性格. 2) 子どものわんぱく・やんちゃな性質を指す.〔～蹄子〕方 罵 いたずらな子ども；北京. 例〈要你这～多什么嘴！〉おまえのようないたずらぼうずは黙っていろ.〔～头〕方 1) ＝'猴儿趾甲'；北京. 2) 骨をとったヒツジの肉の塊；北京.〔～戏〕サルまわし.〔～仔子〕〔～崽子〕罵 1) やせた人を指す. 2) がき；子どもに対して. 例〈很会嚼舌头的～〉よくしゃべる小僧っ子だ；（《紅樓夢・63》）.〔～指甲〕〔～趾甲〕方 かいせんが出来た手のつめ；北京. ② うそつき. ③ お金. ぜに.〔～头〕方 同上；北京. 例〈有心要买羊油蜡, 可惜没有～〉よいものを買いたいが金がない. ④ 知恵. ⑤ はしっこい人. 落ち着かぬ人；また, いたずらな子ども. ⑥ きわめて少ないもののたとえ.〔～财神〕方 少しばかりの金で狂喜し, むやみに浪費する人；北京. 例〈他是个～, 这俩钱儿架不住他折腾的〉彼はひどい浪費家だが, これっぽっちの金では, 彼の浪費の足しにはならない.〔～尿〕方 ごく少量の子どもの小便；北京. 例〈把了他半天, 就这点儿～〉長いこと抱いて小便をさせて, 出たのはたったこれっぽっちだ.〔～肉〕方 わずかな赤身のブタ肉；北京. ⑦ 方 方法. 考え；北京. 〈没～了〉どうしようもない. 〈连他也弄不出～来了〉彼にさえ, 手立てがなくなった. 〈看他还有什么～！〉彼にこの上どんな方法があるか見てやろう. ⑧〔名〕帽子つきのオーバー；英語 cowl の音訳.〔動〕

きわめて. ＝'齁ㄦ'；北京. 〈～冷〉とても寒い. 〈跑得～快〉飛ぶように走る. 〔形〕わんぱくである. [～孩子] (罵)がき. ＝'猴崽子' [～头] (方)わんぱくな子ども；北京.

[猴ㄦ花] hóurhuā 〔名〕花火の一種. [～, 炸了] 〔歇〕'猴ㄦ花'が爆発した. (転)かっと怒る.

[猴ㄦ筋] hóurjīn 〔名〕輪ゴム. ＝'猴筋ㄦ'

[猴ㄦ帽] hóurmào ＝'猴帽'

[猴三ㄦ] hóusānr 〔名〕(方)① サル；北京. ② 三男坊；サルのようないたずらっ子；北京.

[猴舍] hóushè 〔名〕(動物園の)サル小屋.

[猴手猴脚] hóu shǒu hóu jiǎo 〔成〕そわそわして落ち着きのないさまをいう. 〈你也快长大成人了, 还是那么～的, 怎么行？〉成人しようっていうのに、いつまでたっても落ち着きがなくてどうするの.

[猴狲] hóusūn 〔名〕(動)サル.

[猴台] hóutái 〔名〕(石)モンキー・ボード.

[猴头] hóutóu 〔名〕① (植)ヤマブシタケ；形がサルの頭に似たキノコ. 河南省産. '猴头菌'の薬物名称. ② (農)(害虫の)モモシンクイガ. ③ (方)サル；(閩). ④ (旧)年少の使用人. 小者. ⑤ わんぱくな子ども；北京方言では hóurtóu. 〈～们淘气, 我来了〉わんぱくがきめ、私だよ；(«紅樓夢·24»).

[猴头巴脑(的)] hóu tóu bā nǎo (de) 〔成〕(方)① やせこけて醜いさま；東北. ② いたずらっぽいさま. 落ち着きがないさま；東北.

[猴头巴相(的)] hóu tóu bā xiàng (de) (方)＝'猴头巴脑(的)'；東北.

[猴头巴些] hóutóubāxiē 〔形〕(方)たいへんいたずらなさま. 落ち着きがないさま. ＝'猴头巴脑'；北京. 〈这孩子～的, 花样ㄦ可多了〉この子はとてもいたずらで、何をしでかすかわからない. 〈～, 一点ㄦ老实劲ㄦ也没有〉ほんとうにいたずらで、おとなしいところは少しもない；'猴头八相(的)'とも表記.

[猴头猴脑] hóu tóu hóu nǎo 〔成〕① すばしこいさま. はしっこいさま. わんぱくで落ち着いていないさま. ② ずる賢いさま.

[猴头马相] hóu tóu mǎ xiàng 〔成〕(方)行動が奇怪で落ち着きのないさま.

[猴王] hóuwáng 〔名〕(方)いたずらっ子の大将. サルの王；小学校の教師を皮肉っていう.

[猴戏] hóuxì 〔名〕① 猿回し；その芸を指す. ② 孫悟空が主役となる京劇などの出しもの.

[猴熊] hóuxióng 〔名〕(動)クマの一種.

[猴崽子] hóuzǎizi 〔名〕① サルの子. ② (罵)子ザル.

[猴枣] hóuzǎo 〔名〕① (植)カキ(柿)の木. ② (中薬)サルの体内にできる結石；牛黄ごおうの類. 解毒剤・鎮静剤として使用される.

[猴楂] hóuzhā 〔名〕(植)サンザシ. ＝'猴子楂'

[猴樟] hóuzhāng 〔名〕(植)クスノキ. ＝'香樟'

[猴着] hóuzhe 〔動〕☞ 字解 ④.

[猴子] hóuzi 〔名〕① ☞ 字解 ①. 〈用果子耍～〉果物をえさにサルに芸をさせる. [～不钻圈, 多筛几遍锣] 〔諺〕サルが輪くぐりをしないので、どらをよけいにたたく. (転)いろいろな手で敵をわなの中に引きこむ. [～戴胡子] 〔歇〕サルがひげをつける. (転)('哪一出'〔なんの芝居か〕と続き)いったい何をやらかそうとするのか. (例)〈对他的作为, 大家纳闷；～, 到底哪一出？〉彼のやっていることをみんないぶかった、サル芝居じゃあるまいし、なんのこった. [～捡块姜, 吃了又辣, 丢了又舍不得] 〔諺〕サルがショウガを拾ったように、食べると辛いし、捨てるには惜しい. (転)ふんぎりがつかない. [～面包树] (植)バオバブ樹. [～爬杆] 〔歇〕サルがさおに登る；'到顶了'〔ぎりぎりのところまできた〕と続く. [～屁股] 〔熟〕足が地についておらず落ち着きがないことのたとえ. [～鱼] (魚)メイタガレイ. [～楂]＝'猴楂' ② (旧)少年. がき；子どもを指す. 〈一个～跪在右边〉一人の子どもが右側にひざまずいている；(«水滸·22»).

[猴子炉] hóuzilú 〔名〕中国の民間で使用されている簡単な溶鉱炉.

[瘊]

hóu (～子) 〔名〕いぼ；'疣 yóu'の俗称.

[瘊里疙瘩] hóuligēda 〔名〕肌や器物の小さな突起.

[糇](餱)

hóu 干し飯ほしい；携帯食糧の一種. ＝'干粮' 〈～粮〉(-liáng) 同上.

[睺]

hóu ① 片目. ② くぼんだ目.

[篌]

hóu ☞'箜篌' (☞'箜')

[骺]

hóu (生)長骨の先端. 〈骨～〉同上.

[犼]

hǒu 形がイヌに似た獣；人を食べる.

[吼]

hǒu ① 〔動〕(獣が)吠ほえる. 〈牛～〉ウシが鳴く. 〈狮子～〉ライオンが吠える. ② 〔動〕(方)人が怒ってどなる. 大声でしかる；(閩). 〈怒～〉怒号する. ③ 〔動〕(方)叫ぶ. 呼ぶ. 〈他去～各家起床〉彼は一軒一軒大声で呼び起こしに行った. 〈人群由台两边像两道山洪似的～奔来了〉人の群れが台の両側から山津波のように大声をあげて走って来た. ④ 〔動〕(風・汽笛・大砲などが)うなる, 鳴る, 響く. 〈～声〉うなり声. 吠える声. 〈北风怒～〉北風がひゅうひゅう鳴る. ⑤ 〔動〕(方)承知する. 承諾する；(呉). 〈伊～我明朝来〉彼は私が明日来ることを認めた. ⑥ 〔形〕(方)煩悶はんもんするさま. 悩むさま. 具合が悪いさま；(閩). 〈～世〉同上. 〈考试成绩勿好, 伊心里～得来〉試験の成績が悪かったので、彼は心中とても悩んでいる. ⑦ 〔名〕姓.

[吼班(ㄦ)] hǒubān(r) 〔名〕(方)① 芝居の旗持ち役；四川. ② 人について騒ぎ、旗を振り回す人；四川. 〈我不过是为我们贫农翻身, 当个～, 跑跳跑跳〉私は貧農のために立ち上がり、旗を振り回し、跳びはねたりしただけだ.

[吼病] hǒubìng 〔名〕(方)ぜんそく. ＝'哮喘'；(呉).

[吼斗] hǒudǒu 〔動〕(方)欲しがる. 入手したい；(江).

[吼喊] hǒuhǎn 〔動〕大声で叫ぶ. (書)〈他～了半天, 也没有人理他〉彼はしばらく怒鳴っていたが、彼を相手にする人とていなかった.

[吼猴] hǒuhóu 〔名〕(動)ホエザル.

[吼吼儿] hǒuhour 〔動〕(方)大声でわめく；東北. 〈有话慢慢说, ～啥？〉話があるならゆっくり話しなさい、なにをわめいているのです.

[吼黄] hǒuhuáng 〔動〕(方)めちゃくちゃな話をする；四川.

[吼叫] hǒujiào 〔動〕うなる. 吠える. 大声でどなる.

[吼鸣] hǒumíng 〔動〕吠え叫ぶ. (風・汽笛・大砲などが)大きな声をたてる. 〈耳边松涛～〉耳元に松籟しょうらいが吹き叫ぶ.

[吼怒] hǒunù 〔動〕(書)怒りのあまり叫ぶ.

[吼三喝四] hǒu sān hè sì 〔成〕(方)＝'吆三喝四'

[吼声] hǒushēng 〔名〕☞ 字解 ④.

[吼世] hǒushì ＝'吼肆' (方)〔形〕☞ 字解 ⑥；(閩). 〈工作呒没做好, 心里交关～〉仕事がうまくいっていないので、心中とても悩んでいる. 〔名〕悪感情を起こすきっかけ. 言い掛かり. いちゃもん；(閩). 〈寻～〉因縁をつける.

[吼猿] hǒuyuán ＝'吼猴'

[吽㊁]

hǒu 〔擬〕ウシの鳴き声. // ㊀ hōng 頁, ㊂ óu

[㖃]

hǒu 〔動〕(方)うかがい見る；北京. 〈～着他, 看他干嘛去〉彼を見張っていて、彼が何をしに行くのか見ろ. 注 '覰'とも書く.

[㸸]

hòu ① ウシが鳴く. ② 子ウシ.

[蚼]

hòu 〔名〕(方)にじ. ＝'虹'；(呉). 注 '鲎'とも書く.

[后](③④⑤⑥⑦後)

hòu ① 上古の君主の称. 〈商之先～〉商の先王. ② 皇后. 〈皇～〉同上. 〈～妃〉皇后と皇妃こうひ. ③ 〔名〕後ろ. うら. あと；不完. 1) ふつうの名詞のように用いる. a. 単独で用いる；'前…后…'型の慣用句に多い. 〈前不巴村, ～不着店〉☞ 語彙. 〈前怕狼, ～怕虎〉☞ 語彙. 〈前有大河, ～有高山〉前には大河、後ろには高山がある. b. 介詞の後に用いる；'向''朝''往''在''由'に限られる. 〈他朝～看了看〉彼は後ろをちょっと見た. 〈向～转, 齐步走〉まわれ右、前へ進め. 〈由～往前数, 第三排〉後ろから数えて3列め. c. 前に'最'をつけられる. 〈老孙走在最前头, 我走在最～〉孫さんが先頭を歩き、私がしんがりを歩く. 2) 名詞のあとにつく. a. 場所を示す. 〈村～〉村の後ろ. 〈大树～〉大きい木の後ろ. 〈书前有序言, 书～有附录〉本の前には序言があり、後ろには付録がついている. b. 時間を示す. 〈晚饭～〉夕食のあと. 〈几个月～我又见到了他〉数か月後、私はまた彼に会った. 3) 動詞・節のあとについて、時間を示す. 〈参观～请提意见〉見学のあと意見を出してください. 〈文章写好～, 至少要认真读两遍〉文章を書きあげたあと、少なくとも2回は念入りに読んでみなくてはならない. 〈人家都盖起了新房子～, 老张还是住在他那旧茅屋里〉みんなが新しい家を建てたあとも、老張は相変わらずあの古いあばら屋に住んでいた. 〈待你家过屋～, …〉おまえが転宅したあとで、…；(«古今·3»). 4) 名詞・数量詞の前に用いる. a. 場所・順序を示す. 〈～门〉裏門. 〈～院〉裏庭. 〈连～排也坐满了人〉後ろのほうの列の席にも人がいっぱい座っている. 〈前几个我见过, ～几个不认识〉前の数人には会ったことがあるが、後ろの何人かは知らない. 〈～一封信我昨天才收到〉あとの手紙は昨日やっと受け取りました. b. 時間を示す；数量詞と組み合わせる場合のみ. 〈～半夜〉真夜中から夜明けまでのあいだ. 〈～三天〉あとの3日間. 〈～两年〉あとの2年. 注 数量詞の前に用いる場合、数詞か'半'の場合を除いて'最'をつけることができる. 〈最～几排坐的全是我们单位的人〉最後の何列かに座っているのはみな私たちの職場のものである. 〈能不能打赢这场球, 就看最～五分钟了〉この試合に勝てるかどうかは、最後の5分間にかかっている. ④ 子孫. 〈无～〉跡継ぎがない. ⑤ 後れる. 後れをとる. 〈决不～人〉決して人に後れをとらない. ⑥ 〔助〕(旧)仮定の語気をうける助詞；'呵'とも書かれた. 働きは現代語の'…的话'に相当. 〈主人不肯～, 要如何？〉主人が承知しないのならどうだと言うんだ；(«古今·15»). 〈打杀～也只是恁地供〉打ち殺されてもこのように白状するだけです；(«清平·簡貼»). 〈要诗～, 却奉得百来篇〉詩をお望みならば、百編くらい差し上げられる；(«董西廂·6»). 〈有印～为安抚, 无印～怎么结末〉印があれば安撫あんぶになるが、印がなければどう始末をつけるか；(«劉知遠»). ⑦ 〔名〕姓.

〔后把〕 hòubǎ 〔名〕(体) 鞍床.

〔后把拉〕 hòubǎlā 〔名〕(方) 後方；[東北]．〈同志，你座车～去，辕子沉〉すみません、馬車の後ろの方に乗ってください、ながえが重すぎるので．【注】‘把拉’は‘半拉’の意．‘把’は‘半’の音が変化したもの．

〔后爸爸〕 hòubàba 〔名〕継父．

〔后摆上〕 hòubǎishàng 〔名〕(体) けんすい振り上がり；体操．

〔后摆转体〕 hòubǎi zhuǎntǐ 〔連〕(体) 後ろ振りひねり；体操．

〔后板〕 hòubǎn 〔名〕(機) サブ・プレート．

〔后半〕 hòubàn 〔形〕後半(の)；[不定]．〔～场〕〔～时〕(体) セカンド・ハーフ．後半戦．競技の後半．〔～截儿〕再婚した婦人をいう．〔～年〕下半期．一年の後半．〔～期〕後半期．(例)〈十九世纪～〉19世紀後半期．〔～日〕(方)＝‘下午’；(閩)〔～晌(儿)〕(方) 午後；[河南]．〔～天(儿)〕(方) 午後．〔～夜(儿)〕夜中から夜明け前までの間．夜の12時以後．＝‘下半夜’〔～月〕月の後半．あとの半月．

〔后帮〕 hòubāng 〔名〕(靴の)かかとの周囲の革．

〔后碑〕 hòubēi 〔名〕碑の裏をいう．

〔后备〕 hòubèi 〔名〕予備．補欠．〈精打细算，留有～〉細かく計画を立てて予備を残しておく．〔～兵〕(軍) 予備役軍人．〔～兵力〕(軍) 予備兵員．〔～部队〕〔～队〕(軍) 予備部隊．〔～带〕(軍) バック・アップ・テープ．〔～军〕 1) (軍) 予備軍． 2) 各職業における待機人員．(例)〈业余写作者是今后文艺界的基本～〉非専業作家は今後の文芸界の基本的な予備軍である．〔产业一〕産業予備軍．〔～力量〕予備勢力．予備力．〔～粮〕備蓄食糧．〔～师〕予備の師団．〔～役部队〕(軍) 亜現役部隊．＝‘第一预备役部队’〔～役飞机〕〔～飞机〕(軍) 予備機．

〔后背〕 hòubèi 〔名〕① 背中．↔‘前胸’〔～扣〕後ろボタン．〔～箱〕(自動車の)荷物入れ．トランク．② (方) 後方．背後．〈战士们向敌人的～打去〉兵士は敵の背後めがけて攻撃をかけた．

〔后辈〕 hòubèi 〔名〕① 子孫．次の代の人．② 後輩．

〔后锛儿〕 hòubēnr ＝‘后锛拉’〔形〕(方) 後頭部が突き出ている；[北京]．〈他有点儿～〉彼は後頭部がやや出っぱっている．【注】‘后碑儿’とも書く．

〔后辟〕 hòubì 〔名〕(書) 君主．

〔后壁山〕 hòubìshān 〔名〕(方) 後ろ盾；[四]．〈你当了村长，我们也有个～〉あんたが村長になれば、おれたちにも後ろ盾ができる．

〔后编〕 hòubiān 〔名〕後編；‘前编’に対し．

〔后便〕 hòubiàn (方)＝‘后面’；[四]．

〔后边(儿)〕 hòubian(r) 〔名〕① 後ろ．うら． 1) 単独で用いる；‘后’のような制限はない．〈前边已经坐满了，～还有座位〉前のほうはもういっぱいになりましたが、後ろの方はまだ席があります．〈我在～怎么追也追不上〉私が後ろからどんなに追いかけても追いつけない．〈他坐在老王的～〉彼は王さんの後ろに座っている．〈～的人往前挤，都想看个清楚〉後ろの人が、よく見ようと前に押してきた． 2) 名詞の後について、場所を示す；‘的’をつけてもよい．〈高楼(的)～有一个小花园〉ビルの裏手に小さな花園がある． 3) 名詞の前について、場所や順序を示す；ただし単音節の語には用いない．また‘的’をつけてもよい(‘后边院’とはせず、‘后边院子’‘后边的院子’とする)．〈～院子里有一棵大树〉裏の庭に大木が一本あります．〈～几排也坐满了人〉後ろの数列にも人がいっぱい座っている．〈前边几个我见过，～几个不认识〉前の何人かは会ったことがあるが、後ろの数人は知らない．② (白) あとで．将来．〈～风云际会，…〉あとで風雲に際会し、…；(《二拍・4》)．【注】‘后边’‘后面’と‘后头’．用法はいずれも同じ．口頭語では‘后头’を用いることが多い．

〔后柄〕 hòubǐng 〔名〕(体) 鞍床．

〔后脖颈〕 hòubójǐng 〔名〕首の後ろ．後頭部．〈一手卡了～，拉到就近的砖柱上〉片方の手で首の後ろをつまんで、すぐ近くのれんがの柱まで引っぱっていった．

〔后补〕 hòubǔ 〔動〕後から任命する．〔名〕(体) バックアップ．

〔后步〕 hòubù 〔名〕①(物事をしたり話したりするときに残しておく)余地．〈留～〉同上を残す．② 家の‘后山墙’〔裏側の壁〕を指す．〈～比人矮〉同上が人間の背丈より低い．③ (白) 将来の出世．後での出世；(《初拍・21》)．

〔后部〕 hòubù 〔名〕後部．〔～发动机〕(機) リヤー・エンジン．〔～风扇〕(機) アフト・ファン．〔～横刀架〕〔～横滑板〕(機) リヤー・クロスフライド．〔～连挂车辆〕(交) 後付け車両．

〔后部分〕 hòubùfen 〔名〕後ろの部分．

〔后舱〕 hòucāng 〔名〕後部船艙．

〔后槽〕 hòucáo 〔名〕(白) ① ウマ小屋．〈王进自去备了马，牵出～〉王進は自分でウマに装具をつけて、ウマ小屋から引き出した；(《水滸・2》)．② ウマを養う人．馬方．馬丁．〈听得那～却在衙里〉馬丁は役所にいるようであった；(《水滸・31》)．

〔后叉〕 hòuchā 〔名〕自転車の後輪のついている部分．

〔后茬〕 hòuchá 〔形〕裏作(の)；[不定]．〈～作物〉裏作作物．後作作物．刈り取り後作物．

〔后产停滞〕 hòuchǎn tíngzhì 〔連〕(医) 後産停滞；胎児の娩出後、長時間たっても後産の排出がなく、子宮内に長く滞まって排出しないこと．

〔后场〕 hòuchǎng 〔名〕① (体) バック・コート；バスケットボール、テニス、バドミントン．＝‘后场区’〔～球员〕バック・コート・プレーヤー；テニス．② (白) 科挙の制度で郷・会試などはすべて試験が3回に分かれていて、その第2、第3回の試験をいう；策論、詔表などの応用文の試験が行われた．〈众朋友都在下处看经书，温～〉友達は旅館で経書を読み、‘后场’にそなえた勉強をしていました；(《警世・18》)．

〔后车〕 hòuchē 〔名〕(白) 副車．

〔后车轴〕 hòuchēzhóu 〔名〕(機) リヤー・アクスル．リヤー・アクスル・シャフト．

〔后撤〕 hòuchè (書)〔動〕後退する．撤退する．〔名〕後退．

〔后尘〕 hòuchén 〔名〕(書) 歩くときにたてるほこり．(喩) 人のあと．〈他也就步了尹昌衡的～，前往打箭炉〉彼も尹昌衡のあとを追って打箭爐に赴いた．〔步人～〕(成) 後塵を拝す．追随する．模倣する．

〔后沉〕 hòuchén 〔形〕(積載物で荷台の)後部が重い．

〔后撑〕 hòuchēng 〔名〕(体) 背面腕立て；体操．〔～后回环〕背面腕支持後方回転；体操．〔～平移〕背面横移動；鞍馬．〔～前回环〕背面腕支持前方回転；体操．

〔后程〕 hòuchéng 〔名〕① 昔風の商店の積立金．② (方) 前途の希望に例える．〈这家子真有～〉この家族は前途有望だ．③ 品物が長持ちすること．耐久性．〈没～的东西〉長持ちしない．

〔后成说〕 hòuchéngshuō 〔名〕(生) 後成説．漸生説；進化論．

〔后齿轮〕 hòuchǐlún 〔名〕(機) スプロケット．〔～组〕リヤー・ギヤ・セット．

〔后处理〕 hòuchǔlǐ 〔名〕後処理．善後処理．後仕上げ．(使用済み核燃料の)再処理．

〔后踹〕 hòuchuài 〔名〕(体) 後ろ蹴り；空手．

〔后窗〕 hòuchuāng 〔名〕裏側・北側の窓．

〔后代〕 hòudài 〔名〕① 後世．② 後の世代の者．家の跡継ぎ．子孫．〈这家人没有～〉この家には跡継ぎがない．〔～根〕跡継ぎ．〔～香烟〕〔香烟～〕跡継ぎ．跡取り息子．③ 後代．〔～测定〕(園) 次代検定．

〔后刀架〕 hòudāojià 〔名〕(機) 向こう刃物台．リヤー・ツール・ポスト．リヤー・カッター・ブロック．

〔后倒轮〕 hòudàolún 〔名〕(機) デベスギヤ．

〔后灯〕 hòudēng 〔名〕① 尾灯．テール・ライト．テール・ランプ．② 春先の日没後の薄あかり．

〔后登儿〕 hòudēngr 〔名〕(方) ① わりに長い日暮れ時；[北京]．〈过了冬至，慢慢儿的就有～了〉冬至を過ぎて、だんだんに日暮れが長くなった．② けづめ．＝‘鸡距’；[北京]．

〔后底〕 hòudǐ 〔名〕(方) ①＝‘以后’；[閩]．② 後ろ．後ろの方．＝‘后边’、‘后面’；[閩]、[四]．〔～幔〕継母．まま母．＝‘继母’、‘后妈’、‘后母’、‘后娘’；[四]．〔～爷〕継父．＝‘继父’、‘后父’、‘后爹’；[四]．

〔后底头〕 hòudǐtóu (方)＝‘后底②’；[閩]．〈船停勒拉～河里〉船が裏の川に停泊している．

〔后地〕 hòudì 〔名〕(白) 後ろ．後部．〈把利物入茶房～房里去了〉引き出物を持って‘茶馆’の後ろの家へ入った；(《清平・楊温》)．

〔后弟〕 hòudì 〔名〕(白) 皇后の弟．

〔后帝〕 hòudì 〔名〕(書) ① 帝位を継ぐ人．② 厠の神．③ 天．

〔后殿〕 hòudiàn 〔名〕① (建) 奥の家．② (白) 行軍時の後衛部隊．＝‘殿军’〈曹军虽败，必有劲将为～，以防追兵〉曹軍は負けたとはいえ、勇将を後衛部隊として追ってくる兵を防ぐに違いありません；(《三國・18》)．

〔后凋〕 hòudiāo 〔名〕(書) 晩節を保持すること；《論語・子罕》の「歳寒くして然る後松柏の後れて凋むを知る」から出た．

〔后爹〕 hòudiē 〔名〕継父；子どもからみて；俗語．＝‘继父’

〔后冬〕 hòudōng 〔名〕(書) 晩冬．

〔后队〕 hòuduì 〔名〕後続部隊．

〔后盾〕 hòudùn 〔名〕後ろ盾；背後の有力な援助と支持．〈坚强～〉力強い後ろ盾．〈我们还有那许多老百姓做～〉私たちには大勢の大衆が後ろ盾になっている．〈你和他吵，我作你的～！〉あの人とけんかするなら、あなたを応援しますよ．〈计划着以全国学校总罢课作为要求的～〉全国の学校の授業ボイコットを要求の後ろ盾にしようとした．

〔后颚音〕 hòu'èyīn 〔名〕(語) 軟口蓋音．

〔后发〕 hòufā 〔動〕遅れて行動に出る．〔～战略〕戦闘の際、まず一歩後退し、自分が有利な立場にたって相手を制圧する．〔～制人〕(成) 後から打ってでて相手を制する；‘后则为人所制’〔後手になると敵に制せられる〕の言い換え．↔‘先发制人’；(《荀子・議兵》)．(例)〈官渡之战，曹操是采取～的战术，因而取得胜利的〉官渡の戦いで曹操は相手の出方を見て攻撃する戦術をとり、それによって勝利を得た．

〔后发球线〕 hòufāqiúxiàn 〔名〕(体) ロング・サービス・ライン；バドミントン．

〔后番〕 hòufān 〔名〕(白) この次．今度．〈我今与你一两银子，～却休要来〉今、銀1‘两’おまえにやるから、この次から来てはだめよ；(《警世・13》)．

〔后翻〕 hòufān 〔名〕(体) 背転；体操．＝‘后滚翻’〔～下〕バック・ロール．

[后反光] hòufǎnguāng〔名〕外光反射鏡.
[后方] hòufāng〔名〕①(前線に対し)後方. 銃後;多く軍事上の. ＝'后尾'↔'前线', '前方'〈插入敌人～〉敵の後方に入り込む.〈保卫～〉後方・銃後を守る.〈坐在～等消息〉後方に座って知らせを待つ.〈我们却朝～走〉我々は反対に後方へ行った. [～补给]後方補給. ＝'后勤' [～地区]銃後. [～地域]後方地域. [～攻击]後方接近攻撃. ＝'尾后攻击' [～工作]銃後の活動. [～基地]後方基地. 兵站(へいたん)基地. ＝'后勤基地' [～尖兵]後尾警戒隊. [～交通线]後方連絡線. [～勤务]後方勤務. ＝'后勤' [～修理]補給修理. [～医院]後方病院. [～支援]後方支援. ＝'后勤支援' [～指挥所]後方指揮所. ② 後方. 後ろ. 後部.
[后防] hòufáng〔名〕後方の防備.
[后房] hòufáng〔名〕① 母屋(おもや)の裏側に建てられたうす暗い家屋. ② (旧) 側室の住む部屋. ③ (旧) 正妻以外の妻. 側室.
[后房坡] hòufángpō〔名〕日当たりの悪い北側の塀.
[后房山] hòufángshān〔名〕家の裏側の壁.
[后妃] hòufēi〔名〕皇后と皇后の次位の夫人.
[后飞破片] hòufēi pòpiàn〔連〕(軍) 後方破片. ＝'火炮射击'
[后夫] hòufū〔名〕(書) 2度目の夫. ↔'前夫'
[后福] hòufú〔名〕(書) 未来・晩年の幸福.
[后父] hòufù〔名〕継父.
[后付] hòufù〔名〕後払い.〔動〕後払いする.
[后赶(儿)] hòugǎn(r)〔動〕① 後から追っていく. ② 後から急いでやる.
[后篙] hòugāo〔名〕船尾のさお.
[后阁] hòugé〔名〕①(仏教・道教の)寺院の後ろの庭. ② 後殿.
[后跟(儿)] hòugēn(r)〔名〕かかと. [鞋～]靴のかかと. [袜子～]靴下のかかと.
[后攻] hòugōng〔名〕(体) 後攻;野球. [～队]ホーム・チーム.
[后宫] hòugōng〔名〕後宮.
[后钩儿] hòugōur〔名〕① やり残しの部分. 未完成の部分. ② 音の余韻. なごり.〈拉个长长的～〉音声を長くし余韻を残す.
[后顾] hòugù〔動〕① 後のことを心配する. ふり返って考慮する.〈不但回头～, 而且驰马回头探视〉ふり返って見ただけでなく、ウマを馳(は)せてようすをうかがった. [～之忧]〔成〕後顧の憂い. あとの気遣い. のちの懸念. ＝'后顾之虑';(《三國志・魏志・徐奕傳》). 例〈既不必有～, 也没有任何后退余地〉後顧の憂いがないからには、いかなる後退の余地もない. 例〈你可以免除～, 泼下身子工作〉きみは後顧の憂いをなくし、一心不乱に仕事をしなさい. 例〈他出国讲学期间, 他爱人一定能把孩子教育好, 他没有什么～〉彼が国を出て学術講演をする間、彼の奥さんはきっと子どもをよく教育するので、彼には何ら後顧の憂いはない. [无暇～]後のことを心配するひまがない. ② 回想・回顧する.〔名〕回顧.〈～与前瞻〉回顧と展望.
[后官] hòuguān〔名〕後任の官吏.
[后光] hòuguāng〔名〕(気) 暈(かさ). ハロ.
[后滚翻] hòugǔnfān〔名〕(体) 後ろ宙返り. バック・ロール;体操.
[后果] hòuguǒ〔名〕(転)(後の・将来の)結果.〈～堪虑〉後の結果が心配でたまらない.〈消除这个严重的～〉ゆゆしい後遺症を取り除く.〈检查制度不严, 会造成很坏的～〉検査制度が厳しくなければ悪い結果を招く恐れがある.〈产生了该有的～〉当然の結果(報い)が生まれた.〈那该要造成什么～啊!〉それはどのような好ましくない結果をもたらすことになろうか.〈～十分严重〉その影響はまことに深刻である.〈她想不到她一句无心的问语会引起这么重大的～〉彼女は自分のなにげない問いかけがこのように重大な結果を引き起こそうとは思いもよらなかった. [～前因]〔成〕原因と結果. 来世の果と前世の因. ＝'前因后果';(《兒女・首回》).
[后航行灯] hòuhángxíngdēng〔名〕(軍) 艦尾灯.
[后话] hòuhuà〔名〕後の話. その後の話.〈但那是～, 我们还是往下说吧!〉しかしそれは後のことで、われわれはやはり、先へ話を続けよう.〈此是～〉(講談などで)これは後の話;(《醒世・1》).
[后患] hòuhuàn〔名〕後の憂い. しこり. 後の災い. 後難.〈害怕～〉後難を恐れる.〈很有意地把丁二枪毙了, 以绝～〉丁二を銃で撃ち殺して、後の禍根を絶ちたいと心底思った.〈以为再无～了〉これからは災いの心配はないと思っておりました;(《三俠・1》).〈不若一并除去, 久绝～〉一緒に除いて永く後の心配を絶つ;(《古今・40》). [～无穷]〔成〕将来の災いが尽きぬ. 後日の災いが絶えない. ↔'斩草除根';(《三國志・魏志・武帝紀》). 例〈得了肝炎应当及时休养治疗, 否则拖延下去, ～〉肝炎になったらすぐ休養して治療しなければならない、そうしないと将来いつまでも災いが続くことになる.
[后悔] hòuhuǐ〔動〕後悔する;動詞や節を客語に伴うことができ、また程度副詞の修飾を受けられる.〈现在想起来很～〉いま考えても、悔やまれてならない.〈等到我赶到车站, 车已开了, 我很～来晚了一步〉駅にかけつけたときは、もう発車したあとで、ちょっと遅れたのが悔やまれた.〈出了事故, 他很～自己当时太大意了〉事故を起こして、彼は自分がその時あまりにも油断していたことを後悔した. [～不迭]〔成〕悔やまれてならない. 例〈若迟一点, 说不定就失去了机会, ～〉もう少しでも遅れれば機会を失うかもしれず、後悔しても間に合わない. [～不来]〔成〕後悔先に立たず;(《兒女・22》). [～莫及]〔成〕同上. [～无及]〔成〕後悔してもいかんともしがたい;(《初拍・12》).〔名〕後悔. [～药(儿)] (方) 人に後悔させるような話;ふつう'吃'の客語になる;(北京). 例〈吃～〉同上をいう. 例〈净给她～吃〉わざと彼女を悔やませることばかり言う. 例〈可别听他那个～〉彼のあんな人を悔やませるような話を素直に聞くな.
[后会] hòuhuì〔動〕(旧) あとで会う. この次会う.〈～难逢〉今度会うことは難しい;(《醒世・8》). [～有期]〔成〕後日再会する機会がある. 例〈这两位老朋友在各奔前程之际, 互道了声～〉この二人の古い友人は、それぞれの前途に向かって進んでいくとき、お互いにまた会う機会があると言った. 例〈展昭另日再为禀见, ～〉展昭、後日またお会い申し上げ、お目にかかる機会もございましょう;(《三俠・14》).
[后婚(儿)] hòuhūn(r)〔名〕再婚した婦人.〈他和我都是一般的～老婆〉あの人は私と同じ再婚の女房だ;(《金瓶梅・73》). [～嫂] (方) 再婚の女性;(四川).
[后火舱] hòuhuǒcāng〔名〕(旧) 船の厨房(ちゅうぼう);多く船尾にある. ＝'火舱'
[后货架] hòuhuòjià〔名〕(自転車などの)後ろの荷台.〈将它们绑上自行车～〉それらを自転車の後ろの荷台に縛りつけた.
[后脊梁] hòujǐliang〔名〕(方) 背骨. 背中. [～冒凉气]背筋に悪寒が走る;たいへん恐れたときの感覚の恐怖の形容.
[后计] hòujì〔名〕今後の計. これから先の計略.
[后记] hòujì〔名〕後記. 後書き.〈写～〉同上を書く.〈附加了下面的一段～〉次の後書きも付け加えた.
[后继] hòujì〔名〕① 後継. [～人]後継人. あとがま. 例〈革命～〉革命の後継者. 例〈物色～〉あとがまを捜す. [～者]後継者. ② 後継者. [～无人]〔成〕後継者がない. 跡継ぎがない. 例〈为了防止北京雕漆艺术～, 北京工艺美术工厂很注意培养青年艺徒〉北京の彫刻漆器芸術の後継者がなくなるのを防ぐため、北京工芸美術工場では若い芸術学習者の養成にとても配慮している. [～有人]〔成〕後継者にその人を得る. 後に続く者がある. 例〈我们党的事业就一定会～〉わが党の事業には必ず後に続く者がある.
[后稷] Hòujì〔名〕① 農業の神様. ② 舜帝の農業大臣. ③ 周王朝の始祖.〈周从～至文武〉周王朝は后稷(こうしょく)から文王・武王に至るまで;(白居易《八駿圖》詩).
[后加速] hòujiāsù〔名〕(機) 後段加速.
[后甲板] hòujiǎbǎn〔名〕後甲板.
[后价] hòujià〔名〕(商) 後価. 最終値.
[后架] hòujià〔名〕(機) アフター・フレーム.
[后嫁] hòujià〔名〕(旧) 後添い.〈娶母为～〉母をめとって後添いにした;(《劉知遠》).
[后件] hòujiàn〔名〕(機) 後行子.
[后角] hòujiǎo〔名〕(機) リリーフ角.
[后角门] hòujiǎomén〔名〕裏のくぐり戸.
[后脚] hòujiǎo〔名〕① 後ろ足. あと足.〈前脚一滑, ～也站不稳〉先の足がすべって、後ろの足もぐらっとする. ②('前脚'と呼応し)続いて、一足違いというとき.〈我前脚进大门, 他～就赶到了〉私が正門を入ると同時に、彼も一足違いで急ぎやってきた.
[后脚儿] hòujiǎor〔副〕すぐあとに. …してすぐ.〈～就跟你进来了〉きみについてすぐ入って来た.
[后街] hòujiē〔名〕村や町の裏通り.
[后接触子] hòujiēchùzi〔名〕(機) 後部フィーラ.
[后襟] hòujīn ＝'后身(儿) ②'
[后进] hòujìn〔動〕(進んでいるものに追いつけず)後れる.〈处于～状态〉後れた状態にある.〈见～就帮〉後れているのを見るとすぐに手助けする.〈我们的革命是～的〉我々の革命は後発の革命だ. [～队]人民公社で生産の後れている生産隊. [～生] [～学生]徳育・知育方面で後れた生徒. 落ちこぼれ. 学業不振生.〔名〕(旧) 学識や経験の浅い人.〈迪乃～之流〉私、迪はすなわち後進の徒でございます;(《古今・32》).
[后进房子] hòujìn fángzi〔連〕旧式建築の奥の棟;第二棟の建物.
[后进院子] hòujìn yuànzi〔連〕屋敷のいちばん奥. 旧式建築の奥の中庭.
[后劲(儿)] hòujìn(r)〔名〕① 効果の遅く現れる働きや力.〈这酒～大〉この酒は後から酔いが回る. この酒はあとがきつい. ② 後に備える力. 後半の力. 後半のがんばり. 余力.〈保持～〉余力を残す.〈～就会越来越大〉その後のスパートもますます大きくなるだろう. ☞'后劲 hòujìng'
[后景] hòujǐng〔名〕(絵などの)バック, 背景.
[后颈窝] hòujǐngwō〔名〕ぼんのくぼ. ＝'后项窝'
[后劲] hòujìng〔名〕しんがりを務める精鋭軍. ☞'后劲(儿) hòujìn(r)'
[后臼齿] hòujiùchǐ〔名〕大臼歯(だいきゅうし).
[后军] hòujūn〔名〕(書) ① 後続部隊. ② 軍事長官の類;官名.〈以一只鹅为～别〉一羽のガチョウを後軍へのはなむけにした;(《俗說》).
[后开] hòukāi〔名〕(書) 後記. 二伸. 追伸.
[后开口] hòukāikǒu〔名〕後ろ開き.〈上衣要前开口, 还是～?〉上着

は前開きですか、後ろ開きですか．

〔后空翻〕hòukōngfān〔名〕体 後方宙返り；体操．

〔后口动物〕hòukǒu dòngwù〔連〕動 後口動物．

〔后宽〕hòukuān〔名〕背はば．

〔后款〕hòukuǎn〔名〕書画の裏側に書かれた作者または相手の姓名．〈～云：'无名子慨世之作'〉あとに「無名子、慨世の作」という落款があります；（《警世・4》）．

〔后昆〕hòukūn〔名〕㊥ 跡継ぎの子孫．

〔后拉预力法〕hòulā yùlìfǎ〔連〕建 プレストレスト・コンクリート；引張力に弱いコンクリートを外からの力に対してより有効に使用しようとする構造．

〔后来〕hòulái〔名〕①そののち．そのあと；過去のある時点、あるいはある事件のあとを指す．副詞性修飾語および形容詞性修飾語として用いられる．〈去年五月我和他见了一面，～再没有见到过他〉去年5月彼に会ったきりで、その後はずっと会っていない．〈他开始的时候学历史，～又改学文学了〉彼ははじめは歴史を学んでいたが、その後文学をやるようになった．〈～的情况我就不了解了〉その後の情況は知りません．〈～幸得无事〉のち幸いにも事無きを得ました；（《清平・楊温》）．〔～日〕㊥ 翌日．次の日．例〈～前朝，别有宣至(勅)〉翌日、朝廷に赴くと、さらに別の宣勅を受けた；（《變文・韓擒虎》）．■'后来'と'以后'．1）'后来'は単独で用いるだけであるが、'以后'には句の後に用いて時間を示す句をつくるという用法もある．〈他去年二月来过一封信，以后(后来)再也没来信〉彼は去年2月手紙をよこしたきりで、その後は手紙をよこしていない．〈他从去年二月以后(×后来)就没有再来信了〉彼は去年の2月以降、音信が絶えている．2）'后来'は過去のことにしか使えないが、'以后'は過去のことにも、未来のことにも使うことができる．〈以后(×后来)你要注意〉これから注意しなくてはなりません．②後から来た者．次の世代．〈你们来得早，他是～的〉きみたちは早く来た、彼はあとからやって来た．〈～鞍马何逡巡〉ウマに乗って遅れてやって来た人は何を逡巡しているのか；（杜甫《麗人行》詩）．〔～人〕次の世代の者．後輩．〔～者居上〕〔～居上〕〔成〕後の者が前の者をしのぐ．後ろの雁が先になる．＝'后发先至'↔'虚佔先鞭'；（《史記・汲鄭列傳》）．例〈他学英语不到一年，水平都超过了他姐姐，～嘛！〉彼は英語を習いはじめて一年にもならないのに、姉よりも上の水準に達した、後ろの雁が先になった．〔～之秀〕＝'后起之秀'（☞'后起'）；（《世説新語・賞譽》）．

〔后浪推前浪〕hòulàng tuī qiánlàng〔熟〕後から来た波が、前の波を押していく．喩 後のことが前のことを押してたえず前進を促すこと．新しく出来たものが、前からあるものに代わっていく．世事がたえず変化していること；（《元曲外・單刀會・3》）．〈王明文在红楼梦研究方面，水平已超过了指导他的老师，真是长江～，世上新人胜旧人〉王明文は《紅樓夢》の研究ではその水準がすでに彼を指導した先生を追い越している、本当に長江の後の波が前の波を押していくように、世の中では新しい人が古い人を抜いていく．

〔后老伴儿〕hòulǎobànr〔名〕後妻．晩年になってからの後添い．

〔后老儿〕hòulǎor〔名〕方 継父．＝'后爹'；東北．

〔后老子〕hòulǎozi〔名〕㊥ ①継父．養父．②再婚した夫．

〔后里〕hòulǐ〔名〕後ろ．

〔后里之言〕hòu lǐ zhī yán〔成〕里俗の言葉．田舎の人の言葉；（《荘子》）．

〔后脸儿〕hòuliǎnr〔名〕方 人や物の後ろ側．裏側．＝'后面'〈前面走的那个人，看～好像张老师〉前を行くその人は、後ろ姿からすると張先生のようだ．〈怎么把钟的～朝前摆着？〉どうして時計の裏側を前に向けておいてあるの．

〔后楼〕hòulóu〔名〕楼の後ろの部分．

〔后禄〕hòulù〔名〕㊥ 将来の俸禄．未来の幸福．

〔后路〕hòulù〔名〕①行軍時の輸送線，退路．後づめ．〈切断敌人的～〉敵の退路を断つ．〔～兵〕援軍．②㊥ 将来．未来．〔～悠远〕未来は遠い；将来がある；（《警世・18》）．

〔后路(儿)〕hòulù(r)〔名〕逃げ道．（退くことのできる）余地．〈留条～〉一本の逃げ道を残す．〈给他留～〉彼に退く花道を残す．〈咱们百事要留个～〉何事にも逃げ道を残しておくことだ．

〔后掠角〕hòulüèjiǎo〔名〕空 後退角；飛行マッハ数が増大するにつれて後退角を増していく必要がある．

〔后掠翼〕hòulüèyì〔名〕空 後退翼．〔～飞机〕後退翼機．

〔后轮〕hòulún〔名〕機 後車輪．リアー・ホイール；自動車．〔～驱动〕後輪駆動．〔～汽车〕後輪駆動自動車．〔～推进轴〕後輪推進軸．〔～闸〕〔～制动器〕リアー・ホイール・ブレーキ．〔～轴承〕後輪軸受け．

〔后妈〕hòumā〔名〕継母．＝'继母'；俗語．

〔后门(儿)〕hòumén(r)〔名〕①勝手口．②'后院'の左側の門；裏門にあたる．〈从点心铺的～进来的〉菓子屋の裏門から入ってくる．〈开了～〉裏口を開けた；（《金瓶梅・3》）．喩 裏口・不正なルート．〈走～〉裏口入学や裏口取引をする．〔～兵〕裏口入隊の兵．〔～货〕出どころのわからない商品．贓品．盗品；安く売りさばかれる．〔～学生〕裏口入学の学生．③㊥ 肛門．④㊥ 自分の財産などをこっそり他人にあずけて隠匿する場所．〈做～〉同上の場所とする．

〔后面(儿)〕hòumian(r)〔名〕①後ろ．後ろの方．うら．＝'后边(儿)'〈前面坐满了，～还有座位〉前は満席だが、後ろにはまだ席がある．〈他在庄票的～盖了本店的书柬图章〉彼は手形の裏に店の判を押した．〔～板〕機 リヤ・パネル．②後．のちほど．〈关于这个问题，～还要详细说〉この問題については、のちほど更に詳しく話します．〈初十～〉（月の）10日以後；（《警世・15》）．喩 これから先．将来．〈到～生怨起来怎么处〉後になって恨まれたらどうしよう；（《十二樓・三與樓》）．〈你～日子正长哩〉あんたはこれから先まだ長いのよ；（《古今・1》）．

〔后命〕hòumìng〔名〕継続して出される命令．

〔后母〕hòumǔ〔名〕継母．＝'后妈'，'继母'，'后娘'

〔后脑〕hòunǎo〔名〕①生 後脳．②後頭部．

〔后脑海〕hòunǎohǎi＝'后脑壳'〔名〕方 後頭部；北京．〈就是有黄蜂螫你的～，也别回头〉たとえスズメバチがあなたの後頭部を刺そうとしても、振り返っちゃだめよ．

〔后脑瓢儿〕hòunǎopiáor 方＝'后脑勺(子・儿)'；北京．

〔后脑勺(子・儿)〕hòunǎosháo(zi・r)〔名〕方 ①後頭部；後頭部の突き出た部分；北京，四川，東北．〈把帽子戴在～〉帽子をあみだにかぶる．〈他跌了一跤，～受伤了〉彼はすってんと転び、後頭部にけがをした．〈只看见他两只手压在儿子的～上〉彼の両手が息子の後頭部を押さえつけているのが見えた．〔～长眼〕〔熟〕頭の後ろに目がついている；機敏なこと．〔忙得脚打～〕〔熟〕忙しくて足が後頭部にぶつかる；ひどく忙しい形容．②後頭部をたたくこと；北京．〈给他一个～〉1）彼の後頭部を一つ殴った．2）彼に(わざと)そっぽを向いてやる．

〔后脑凿子〕hòunǎozáozi 方＝'后脑勺(子・儿)'；閩．

〔后脑啄〕hòunǎozhuó 方＝'后脑勺(子・儿)'；四川．

〔后年〕hòunián〔名〕①明後年．再来年．②㊥ 明年．

〔后年子〕hòuniánzi 方＝'后年'；四川．

〔后娘〕hòuniáng〔名〕まま母．継母；俗語．＝'后妈'〈你看我做～的有什么办法？〉私はまま母としてなにができるというのでしょう．〔～管孩子，深了不是，浅了不是〕〔諺〕継母の子の扱い方は厳しすぎてもよくないし、あまやかしすぎてもうまく行かない．

〔后怕〕hòupà〔動〕後で恐ろしく感じる．〈想起来的确有点儿～〉考えると確かにいまさらながら恐ろしい．

〔后排〕hòupái〔名〕①体 後衛．バック；球技．〔～保护〕バック・アップ；バレーボール．〔～队员〕バック・プレーヤー．〔～进攻〕バック・アタック；バレーボール．〔～右〕ライト・バック；水球．＝'1号位'〔～中〕センター・バック；バレーボール．＝'6号位'〔～左〕レフト・バック；バレーボール．＝'5号位'②後列．後の列．後ろのならび．〈站在～〉後列に立つ．

〔后盘〕hòupán〔名〕（市場の相場の）後場．

〔后坡〕hòupō〔名〕土 緩傾斜斜面．

〔后妻〕hòuqī〔名〕後妻．↔'前妻'

〔后期〕hòuqī〔名〕①後期．〈十九世纪～〉19世紀後半．〔～成熟〕植 後熟．〔～酸酵(作用)〕化 後発酵．〔～录音(法)〕アフター・レコーディング．アフレコ．〔～落果〕植 成熟する前に果実が落ちる現象．〔～漂白〕機 後晒し．〔～曝光〕化 後露光．〔～收缩〕機 後収縮．〔～相会〕再会する．〔～印象画派〕〔～印象派〕美 後期印象主義．②㊥ 面会の期日．〔動〕㊥ 時間に遅れる．

〔后起〕hòuqǐ〔形〕後から生まれた；不定．〈球坛上～的好手〉球技界の後継者たるべき新鋭．〔～之秀〕〔成〕優秀な後輩．優れた新人．後から生まれた俊才；もとは'后来之秀'ともいった．例〈她是独唱演员中的～，深受广大听众的欢迎〉彼女は独唱のタレント中に新しく出現した優秀な者で、多くの聴衆にうけている

〔后起间〕hòuqǐjiān ㊥＝'后来①'〈～真又养了一个，今年才十三四岁〉後にほんとうに一人生まれ、今年やっと13，4歳です；（《紅樓夢・39》）．

〔后墙〕hòuqiáng〔名〕①裏側・北側の塀．②機 背壁．

〔后桥〕hòuqiáo〔名〕機 後車軸．後方ブリッジ．

〔后窍〕hòuqiào〔名〕肛門を指す．

〔后勤〕hòuqín〔名〕軍 ①後方勤務；転じ．〈办点～杂事〉後方の雑事をする．〔～保障〕後方保障．〔～部〕1）後方勤務部．兵站部．＝'后勤部队'2）用度部．〔～船〕兵站船．＝'后勤舰'〔～地带〕兵站地帯．〔～飞机〕管理機．＝'勤务飞机'〔～工作〕後方勤務活動．〔～计划〕管理計画．〔～舰〕補給母艦．〔～力量〕（兵力の）後方の力．〔～判断〕管理見積り．〔～情况图〕管理地図．〔～司令部〕兵站部．〔～通信网〕管理通信網．〔～业务〕兵站業務．＝'兵站业务'〔～运输机〕補給機．〔～支援〕兵站支援．〔～舰〕兵站支援艦．②後方勤務者．③兵站補給部門．〔動〕後方勤務をする．

〔后鞧〕hòuqiū〔名〕牛馬のしりがい．

〔后鞧子〕hòuqiūzi 方＝'臀部'

〔后区两角〕hòuqū liǎngjiǎo〔連〕体 バック・コーナー；バレーボール．

〔后儿〕hòur＝'后儿个'〔名〕＝'后天〔名〕'；俗語．

〔后燃器〕hòuránqì〔名〕機 ターボ・ジェットの補助燃焼器．

〔后热〕hòurè〔名〕医 アフター・ヒーティング．＝'后加热'

〔后人〕hòurén〔名〕①後世の人．後に続く人．〈～立庙江滨，号曰枭姬祠〉後世の人は江浜に廟を立て、それを梟姬祠と呼んだ；（《三國・84》）．②子孫．〔動〕他人にひけをとる．〈事事唯恐～〉何事にお

H

いても他人にひけをとらないことばかり考える.

[后任] hòurèn [名] ① 後任. <继他的～>彼の後任を引き継ぐ. ② 後任者.

[后日(子)] hòurì(zi) [名] ① (方)＝'后天'；(閩), (広), 又(白). <阿拉明朝勿去～去>私は明日は行かず、あさって行く. ② 後日.

[后厦] hòushà [名] 家の後ろ側にある廊下. [～前廊～]家屋の前後に廊下がある造り.

[后山炕] hòushānkàng [名] (方)部屋の後部に作ってあって、後ろの壁とつながっているオンドル；[北京].

[后晌(儿)] hòushǎng(r) [名] (方) 午後. ＝'下午'；[河南], [北京]. [今～]今日の午後. [明～]明日の午後.

[后晌] hòushang [名] (方)晩. [～饭]晩ごはん.

[后上] hòushàng [名] (体) 後ろ蹴"上がり. 背面蹴上がり；体操. ☞ [次項]

[后上] hòushang [名] (方)晩；[北京]. ☞ [前項]

[后上船者, 先上岸] hòu shàngchuánzhě, xiān shàng'àn [諺] 後から船に乗ったものが先に岸にあがる. (喩)後の雁が先になる.

[后烧] hòushāo [名] (機) 後期燃焼. 後燃え.

[后艄] hòushāo [名] とも. 船尾.

[后梢虚] hòu shāo xū [熟] はじめは態度が強硬であるが、すぐやわらかになること.

[后哨] hòushào [名] (軍の)しんがり.

[后设语言] hòushè yǔyán [連] (語) メタ・ランゲージ. 記述用言語. 後段言語.

[后身] hòushēn [名] ① 生まれ変わり. 化身；死後、転生したもの. <邕是衡之～>蔡邕は張衡の生まれ変わりだ；(«語林»). ②(機構・制度などの)後身. <八路军、新四军的～是中国人民解放军>八路軍・新四軍の後身は中国人民解放軍である. ③ (白)＝'后边' <悄悄的请了王夫人到贾母～屋里去说话>こっそり王夫人を賈母の奥の部屋に招いて話をした；(«紅樓夢・96»).

[后身儿] hòushēnr [名] ① 体の後ろの部分. 背. <只看见～, 认不清是谁>ただ後ろ姿を見ただけでは、だれだか見分けがつかない. ② 衣服の背. 後ろ身ごろ. <这件衬衫～太长了>このワイシャツの後ろ身ごろは長すぎる. ③(家などの)裏. <这房子～菜市, 很不清静>この住宅の後ろにある食品市場は、たいへんにぎわっている. <房～有几棵树>家の裏に木が数本ある.

[后生] hòushēng [名] (方) ① 若者；(閩) など, 又(白). <这个～交关有礼貌>この若者はとても礼儀正しい. <少顷, 只见一个村庄～, 汗流满面, 闯进行家, 高声叫道>しばらくしてふと見ると、一人の村の若者が顔から汗を吹き出しながら店にとびこんできて、声高に叫んで言った；(«醒世・18»). <胡梯上一个年小的～, 独自背立着>はしご段のところの若者が向こうむきに立っている；(«水滸・7»). <有五个～在桥上赌钱>5人の若者が橋の上で銭をかけて賭博をしております；(«新編五代»). [～儿子]青二才. [～家]後から生まれた者. 若者. ＝'小伙子', '年青人' (例)<～莫吃单杯, 须吃个成双>若い者は(酒は)一杯ではだめだ、二杯は飲まねばならない；(«警世・35»). (例)<～熬夜有精神>若い者は徹夜しても元気がある；(«清平・快嘴»). [～可畏] [成]後生恐るべし. 若い者には先輩を越す力がある；(«論語・子罕»). (例)<林海年纪轻轻就击败了著名的围棋手, 真是～>林海はまだ若いが有名な碁打ちを負かした、本当に若い者は怖いよ. [～女] (方)小娘；(広). [～细仔] (方)まだ子どもっぽい青年；(広). [～小子]後輩の者. [～犹自可, 老的急似火] (白)老人の情欲が若者より強いことをいう；(«古今・36»). [～仔] (方)若い人；(広). [～子] (方)若者. (例)<放心放心, ～只有饿死的病死的, 没有累死的>大丈夫だよ、若者には餓死と病死はあっても疲れて死ぬ者はいないから. ② 若い雑役夫. ボーイ；(広). [形]((又)hòusheng) ① (方)若い；(閩), (広), 又(白). <他长得～, 看不出是四十岁的人>彼は若く見えて、とても40歳とは見えない. <娘子花朵儿般～, 恁地会忘事？>娘は花のように若い、どうして忘れよう；(«二拍・2»). <却和那张公一般, 爱娶～老婆>なんとあの張公と同じで、若い女房をもらうのが好きなのだな；(«古今・33»). <这阎婆惜水也似的～>この閻婆惜は若々しくて美しい；(«水滸・20»). ② あとから生まれた. あとから出来た；[不完]. [～动物] (動)後生動物. [～矿床] (鉱)母岩の生成よりもあとに生成した鉱床. ＝'后成矿床' [～树] (林)後生樹.

[后世] hòushì [名] ①＝'后代①' <名垂～>後生に名を残す. <不如挺身首官, 便吃了一剐, 也得名扬于～>自首した方がよかろう、たとえ身を切り刻まれたとしても、名は後世にとどろく；(«古今・38»). ② (白)＝'后代②' <怪不得没有～>跡継ぎのものがいないのもあたりまえだ；(«紅樓夢・88»).

[后事] hòushì [名] ① 後の成り行き；章回小説によくみられる. <欲知～如何, 且听下回分解>後はいかがなりますか、次回のお楽しみ. <～不言可知>後は言わずと知れたこと；(«紅樓夢・4»). ② 死後の事. <料理～>死後(弔い)の始末をする. <医生没给开方, 告诉他预备～>医者は処方を書かずに、葬儀の準備をするように言った. <汪氏已知去向, 心上到也不苦了, 急忙收拾～>汪氏は行き先がわかったので気持ちが楽になり、いそいで葬儀の支度をいたしました；(«古今・31»). <且请商量～！>葬式のことを相談してください；(«水滸・52»).

[后视镜] hòushìjìng [名] バックミラー. <我的眼睛一直没有离开～>私の目はずっとバックミラーから離れなかった.

[后视图] hòushìtú [名] (機) 背面図. 後面図.

[后首] hòushǒu ＝'后首里', '后首来' [名] ① (方)＝'后来①'；(閩). <当初没有听懂, ～一想才明白了>はじめ聞いてわからなかったが、後で考えてやっとわかった. <～说来说去, 好容易讲成功了>そのあといろいろ話してようやく折り合いがついた；(«官場・6»). ② ＝'后面(儿) ①'

[后手] hòushǒu [名] ① 後. 後刻. <贪他～找帐, …>後のおまけが欲しくなって、…；(«醒世・16»). [～接不上] (白)＝'后手不接' ②(多く儿化し)備え. ゆとり. 余地. 事後の処理法. <留～>余地を残す. 後に打つ手を残す. <不留～>全力をあげる. <她可必须留个后手儿>彼女には逃げ道を残しておかなければならない. ③ 手形の引受人. ④(碁・将棋の)後手. ↔'先手' <这一着儿一走错, 就变成～了>この一手を誤ると後手になる. [～棋]後手将棋. ⑤ (旧) 交代の人. ⑥ 後ろ手. ⑦ (白) へそくり. ＝'私房'

[后手不接] hòu shǒu bù jiē [成] ① 続くものがいない. ②(経済的に)後が続かない. <如今若不省俭, 必致～>いま倹約しないと、きっと後が続かないことになる；(«紅樓夢・62»).

[后手翻] hòushǒufān [名] (体) 手突き後ろ回転. 腕立て後方転回；体操.

[后手钱] hòushǒuqián [名] (白) 人の代わりに買い物をする際に、こっそり上前をはねた金銭.

[后熟] hòushú [名] 後熟；果物やウリ類が取ってからしばらくして熟すこと.

[后束] hòushù [名] (機) 爪先開き.

[后数] hòushù [名] (方) 残金；(広).

[后水平] hòushuǐpíng [名] (体) 背面水平；体操.

[后司贴书] hòusī tiēshū [連] (白) 年の若い文書係. ＝'贴书后司'

[后嗣] hòusì [名] (書) 子孫. 跡継ぎ. 相続人. <他们胡说圣贤的～才配享用文字>彼らは聖賢の跡継ぎだけが文字を用いる資格があると、ばかなことを言う. <未能完成整理古籍工作, 但他的～却继续完成了>古籍整理をやり遂げられなかったが、彼の子孫が跡を引き継ぎ完成させた. [～嫡系]跡継ぎ. 子孫.

[后送] hòusòng (軍) [動](負傷兵を)前線から後方へ送る. 後送する. [～标准]後送基準. [～路线]後送経路. [～勤务]後送業務. [～系统]後送系統. [～医院]後送病院. ＝'战区病院' [～轴线]後送軸. [名] 前線から送られてきた人や物；捕虜や使用不能になった武器も含む.

[后溲] hòusōu [名] (書) 大便.

[后台] hòutái [名] ① 楽屋. 舞台裏. [～工作人员]裏方. [～老板] 1)(芝居の)一座の座長. 2)後ろ盾. 黒幕. (例)<听说他们的～是个大人物>聞くところによると彼らの黒幕は大人物だそうだ. [～主任]管理人. 舞台監督. 助監督. ② バック. 黒幕. 後ろ盾. <～硬得很>バックがとてもしっかりしている. <～硬, 心里就踏实>後ろ盾があるので力強い. <经理是他的～, 所以他才敢这样做>支配人が彼のバックにいるから、彼もこんなことをするんだ. <给他们撑腰当～>彼らに肩入れして後ろ盾になってやる. ③ (電) バック・グラウンド. [～处理]バック・グラウンド・プロセシング. [～计算机]バック・グラウンド・コンピューター. [～作业]バック・グラウンド・ジョブ.

[后滩] hòutān [名] ふだんは海水が届かないが、暴風雨のときに波をかぶる砂浜.

[后弹力] hòutánlì [名] (軍) 反動. ＝'后坐力'

[后堂] hòutáng [名] 奥の部屋. 奥座敷. 内室.

[后膛] hòutáng [名] 銃身の後部. [～枪]元込め銃. [～装填] [～式] (軍) 後装.

[后天] hòutiān [名] 明後日. あさって. [形] 後天的(な)；[不完]. ↔'先天' <胎儿的健康关系到～的成长>胎児の健康は生まれてから後の成長にまで影響する. <这都是～教养的结果>これはすべて後天的なしつけの結果である. [～梅毒] (医) 後天性梅毒. [～免疫] (医) 被動免疫. [～性]後天性(の). [～聋哑] (医) 後天性聾唖. [～免疫] (医) 後天性免疫. [～心脏病] (医) 後天性心臓病. [～营养不良] (医) 後天的栄養不良. [先天不足, ～失调] [諺] 月足らずで生まれて育ちも悪い；準備が充分でないと実行もうまくいかないたとえ.

[后天井] hòutiānjǐng [名] (方) 狭い裏庭；(閩).

[后铁掌] hòutiězhǎng [名] 靴のかかとのかね.

[后厅] hòutīng (白)＝'后堂'

[后庭] hòutíng [名] ① (書) 後宮. <一旦得备～驱使之列, …>ひとたび後宮の使い走りの仲間に加えられましたが、…；(«飛燕»). ② 奥庭. ③ (白) 肛門.

[后头] hòutou [名] ①＝'后面(儿) ①' <楼～有一座假山>高殿の後ろは築山がある. ②＝'后面(儿) ②' <怎样积肥的问题, ～还要细谈>どのように堆肥をつくるかという問題は、のちほど細かく話します. <我总会死在你们～>どのみちあなたたちの後に死ぬんだ. [～走着]後からやってくる. 後からくる. (例)<还有点土物儿～呢>まだ後に少しばかりみやげものがあります；(«兒女・38»). ③ (方) 内側. 内面；[四川]. <城～>町のなか.

[后头骨] hòutóugǔ [名] (生) 後頭骨；頭蓋骨を構成する骨の一つ.

[后头叶] hòutóuyè〔名〕(生)後頭葉；頭頂後頭溝の一部分.

[后图] hòutú〔名〕(書)将来の計画.

[后土] hòutǔ〔名〕① 土地をつかさどる神.〈祭告～〉土の神を祭って申し上げる；(《金瓶梅·65》). ② (書)大地をいう.〈～待岳渎以导滞〉大地は高山大河を用いて滞ったものを導く；(《三夢記》).

[后腿(ㄦ)] hòutuǐ(r)〔名〕後足.〈拖～〉後足を引っ張る；比喩的な意味.

[后退] hòutuì〔動〕逆行する. 後退する. ↔'前进'〈注意不要～！〉後退しないよう注意せよ.〈他挤在人丛中, 不能前进, 也不能～〉彼は人込みの中に入り込んで、進むことも退くこともできなかった. [～色]後退色.〔名〕① (機)後進. [～差值]後進差分. [～焊接]後進溶接. [～力]後進力. [～偏心轮]後進偏心輪. [～凸轮]後進カム. [～涡轮机]後退タービン. [～行程]後進行程. ② (軍)後退運動. ＝'后撤', '撤退', '退却' [～槽]後座穴. [～行动]後退行動. ＝'后撤行动' [～一步]後歩.

[后臀] hòutún〔名〕(方)後ろ. ＝'后面'〈你在～搞些么子啊？〉あなたは後ろの方で何してるの.

[后臀尖] hòutúnjiān〔名〕(方)(食)ブタのしりの盛り上がった部分の肉；[北京].

[后网] hòuwǎng〔名〕(体)バックネット；野球.

[后望镜] hòuwàngjìng〔名〕バックミラー.

[后卫] hòuwèi〔名〕① (軍)後衛. [～尖兵]後衛尖兵. ② (体)フルバック. バック. 後衛. ディフェンス·マン. [～进攻]アタック·バック；サッカー. [～掩护]バック·スクリーン；バスケットボール.

[后位数] hòuwèishù〔名〕(数)後桁.

[后屋] hòuwū〔名〕(建)裏屋.

[后先辉映] hòu xiān huī yìng〔成〕前のものと後のものとが照り映える.

[后项] hòuxiàng〔名〕(数)後項.

[后项窝] hòuxiàngwō〔名〕ぼんのくぼ.

[后效] hòuxiào〔名〕① 効果. 効力. 効能. 効き目.〈以观～〉効果を注意して見守る. ② (土)残効. ③ (医)アフター·エフェクト.

[后效应] hòuxiàoyìng〔名〕(通)後効果.

[后心] hòuxīn〔名〕① 背中；心臓の後ろの部分；俗語. ② 物の背面の中心.

[后行] hòuxíng〔動〕後に行う. 後にする.

[后续] hòuxù〔動〕① 後から続く. 後続する；多く[形·修]. [～补给] (軍)追送補給. [～部队]後続部隊. (例)〈切断我们的～的增援〉私たちの後続部隊の増援を断つ. [～反应] (気)後続反応. [～梯队] (軍)後続梯団. ＝'跟进梯队' ② (方)後妻を迎える. 後妻をめとる.

[后悬垂] hòuxuánchuí〔名〕(体)背面懸垂；体操.

[后学] hòuxué〔名〕(謙)後進の学者. 後学.

[后学ㄦ] hòuxuér〔名〕若いころ学校へ上がる機会がなかったので年をとってから学ぶこと.〈他唱的戏完全是～〉彼の芝居はすべて年とってから学んだものだ.

[后牙] hòuyá〔名〕(生)奥歯.

[后延] hòuyán〔動〕(書)遅らせる. 引き延ばす.

[后言] hòuyán〔名〕① (書)陰口.〈退有～〉あとで陰口を言う. ② 遺言.

[后沿] hòuyán〔名〕(機)後部ポーチ. [～同步] (通)後縁同期.

[后沿ㄦ] hòuyánr ＝'后尾(ㄦ) hòuyǐ(r)'

[后檐墙] hòuyánqiáng〔名〕家屋の裏側の壁.

[后眼房] hòuyǎnfáng〔名〕(生)後眼房.

[后掩护] hòuyǎnhù〔名〕(体)バック·スクリーン；バスケットボール.

[后仰壳] hòuyǎngké〔動〕(方)背中からばったり倒れる. あおむけに倒れる. ＝'仰壳ㄦ'

[后腰] hòuyāo〔名〕腰の後部.〈撑～〉後押しする. 肩入れする.〈闪了～〉腰に痛みがはしった. [～眼ㄦ]後ろの腰のやわらかな部分.

[后尧婆] hòuyáopó〔名〕(白)後妻.〈显得～忒心毒〉後妻はいかにも心のむごいさまがはっきりしている；(《元曲·蝴蝶夢·2》).

[后遗症] hòuyízhèng〔名〕後遺症；比喩としても用いる.

[后尾(ㄦ)] hòuyǐ(r)〔名〕① 後尾. しんがり；俗語.〈他跑过来, 从～爬上车〉彼は走ってくると、後ろから車にはうようにして乗った.〈他走得慢, 落在～了〉彼は歩くのが遅いので、びりになってしまった.〈站在队伍～不时地看表〉列の後ろに立つとひっきりなしに時計を見た. [～部队] (軍)後方部隊. ＝'后方部队' [～灯]テールランプ. テールライト. [～枕] (方)＝'后枕'；(四). [车～]後車体. [船～]船尾. とも. ② (方)それから後. その後；[東北], (北).〈～ㄦ咋的啦, 就不知道〉それからどうしたのか、わからない.

[后裔] hòuyì〔名〕① (書)後裔. 子孫. 末裔.〈传说姓孔的全是孔子的～〉何でも孔という姓のものはみんな孔子の末裔だそうだ. ② (遺)後代. [～试验] (牧)牧畜を選ぶ際、性交能力の有無をしらべる試験.

[后阴] hòuyīn〔名〕(中医)肛門.

[后音ㄦ] hòuyīnr〔名〕反響. 反応. ＝'反响', '反应'〈先别去, 听有～没有？〉まず行くのをやめ、反応があるかどうかきこう.

[后引擎] hòuyǐnqíng〔名〕(機)エアー·エンジン.

[后影(ㄦ)] hòuyǐng(r)〔名〕後ろ姿.〈看～好像是她〉後ろ姿からすると、どうも彼女のようだ.

[后应] hòuyìng〔名〕後方からの軍事援護.

[后油泵] hòuyóubèng〔名〕(機)リヤー·オイル·ポンプ.

[后于] hòuyú〔動〕…より遅れる；[不定].

[后园] hòuyuán〔名〕家の後ろの庭園.〈在家居的～种植菜果〉家の後ろの庭園に野菜や果物を植える.

[后援] hòuyuán〔名〕援軍. 加勢.〈希望有四, 五个人作～〉4, 5人後押しが欲しい.〔動〕後援する. 後押しする.

[后缘] hòuyuán〔名〕(空)後縁；飛行機の前縁フラップ·後縁フラップなどの高揚力装置を指す. [～同步] (機)後縁同調.

[后元音] hòuyuányīn〔名〕(語)後母音.

[后院(ㄦ)] hòuyuàn(r)〔名〕① '正房'の裏にある庭. 裏庭. ② 自己の直接の勢力範囲.

[后闸] hòuzhá〔名〕(機)リヤー·ブレーキ. [～带]リヤー·ブレーキ·バンド.

[后掌ㄦ] hòuzhǎngr〔名〕靴のかかとの部分.

[后帐] hòuzhàng〔名〕裏帳簿. かくし勘定.〈废除～〉裏帳簿をなくす.

[后朝] hòuzhāo (方)＝'后天〔名〕'；(閩).

[后招ㄦ] hòuzhāor〔名〕(碁·将棋の)後手. ＝'后手④'

[后罩房] hòuzhàofáng ＝'后照房'〔名〕(方)母屋の後ろにそれと並行して建てられた家屋；親戚や女の家族が住む.

[后照光] hòuzhàoguāng〔名〕(機)背面光.

[后者] hòuzhě〔名〕(前者に対する)後者.

[后枕] hòuzhěn〔名〕(方)後頭部；(四).

[后阵] hòuzhèn〔名〕後陣.〈打～〉後陣で戦う.

[后知] hòuzhī〔名〕(書)人より後に悟る者. 後覚. [～后觉]同上.

[后肢] hòuzhī〔名〕(動)後ろ足；脊椎動物·昆虫の後部の2本の足. [～旋转] (体)プルエット；馬術. [～站立] (体)プザード；馬術.

[后支架] hòuzhījià〔名〕(機)リヤー·シュー.

[后置词] hòuzhìcí〔名〕(語)後置詞.

[后置发动机] hòuzhì fādòngjī〔連〕(機)後部機関.

[后重] hòuzhòng〔名〕(書)行軍するときの部隊後方の弾丸·食糧などの軍需品.

[后轴] hòuzhóu〔名〕(機)後車軸. [～承]リヤー·ベアリング. [～齿轮]後車軸歯車. [～挡]後車軸バンパー. [～箱]後車軸室. [～转矩]後車輪トルク.

[后肘子] hòuzhǒuzi〔名〕(食)ブタのもも肉.

[后主] hòuzhǔ〔名〕① 後継君主. ② 王朝最後の君主.

[后柱] hòuzhù〔名〕(体)スリーパー；ボーリング.

[后缀] hòuzhuì〔名〕(語)接尾辞. ↔'前缀'

[后子] hòuzǐ〔名〕(書)子孫. 跡継ぎ.

[后作] hòuzuò〔名〕(劇)あと作.

[后作物] hòuzuòwù〔名〕(農)後作物.

[后作用] hòuzuòyòng〔名〕(医)アフター·エフェクト. ＝'后効'

[后座] hòuzuò〔名〕①(自動車の)後ろの座席. ② (軍)後座. ③(鉄などの)反動. 反動当て. [～力] (物)反動力. ④ (方)＝'后坐子'；(閩).

[后座子] hòuzuòzi〔名〕尾てい骨. ＝'尾巴骨'

[后坐子] hòuzuòzi ＝'后坐子肉'〔名〕後ろ足の上端、あるいは臀部に近いところのブタ肉；焼きブタと称するものは、この肉を使う.

[逅]

hòu ☞'邂逅'(☞'邂')

[郈]

hòu〔名〕姓.

[厚]

hòu ①〔名〕厚さ.〈～度〉同上.〈长宽～〉長さ·幅·厚さ.〈五分～的木板〉厚さ5'分'の板.〈这块木板～有一寸〉この板は厚さ1'寸'だ. ②〔形〕厚い. ↔'薄'〈嘴唇很～〉唇が厚ぼったい. ③ 深い. 手厚い.〈～望〉大きな期待. 深く期待する.〈～待〉手厚くもてなす.〈～道〉人情味がある. 親切である. ④〔形〕味が濃い.〈酒味很～〉酒がたいへん濃い. ⑤〔形〕(方)(液体中の成分濃度が)濃い；(呉).〈迭瓶糨糊邪气～〉この一瓶ののりはとても濃い. ⑥ 重視する. 尊ぶ.〈～今薄古〉☞[語彙]. ⑦〔形〕(方)(数が)とても多い；[東北].〈瞎虻～得实在可怕〉アブが多くて実に恐ろしいほどだ. ⑧ (白)豊かな. 富裕な.〈家事颇～〉暮らし向きはかなり楽である；(《二拍·9》). ⑨〔名〕姓.

[厚爱] hòu'ài〔名〕(敬)ご厚情. ご厚意.〈承蒙～〉ご厚情を被る.〈承贤昆玉～, …〉ご兄弟衆のご厚情を被って、…；(《醒世·2》).

[厚板] hòubǎn〔名〕① 厚板. ② 厚鋼板. [～轧机] (機)厚板ミル.

[厚板材] hòubǎncái〔名〕(林)(カシ·モミなどの)厚板.

[厚板纸] hòubǎnzhǐ ＝'厚纸'

[厚报] hòubào (白)〔動〕厚く報いる. ＝'厚谢'〈事成之后, 定当～〉うまくいったら、必ずどっさりお礼しますよ；(《古今·1》).〔名〕手厚いお返し·報い.〈若得送奴归还父母之家, 家中必有～〉もし私を親の家まで送り届けてくださるなら、きっと手厚いお礼をいたします；(《醒世·5》).

[厚被覆] hòubèifù〔名〕(機)厚被覆.

[厚壁] hòubì〔形〕厚手の. 厚肉の；[不定].〈～容器〉厚手の容器. [～件]厚肉物. [～蕨] (植)ヒメチチレコケシノブ；コケシノブ科. [～细胞] (林)厚膜細胞. [～铸件]＝'厚壁件' [～组织] (植)硬膜組織.

厚模組織．〔名〕(古)厚肉物．

［厚边蕨］hòubiānjué〔名〕(植)ヒメホラゴケ；コケシノブ科．

［厚播］hòubō〔名〕(農)厚まき．＝'厚播种子'

［厚薄(儿)］hòubó(r)(又)hòubáo(r)〔名〕①厚さ．＝'厚度'〈这块板子的～正合适〉この板の厚さはちょうどよい．〈这两本书的～差不多〉この２冊の本の厚さはほぼ同じだ．［～规］1)(医)サーチャー．2)(機)厚み計．厚さゲージ．透き見計．シックネス・ゲージ．透き見ゲージ．②(口)手厚さ．

［厚诚］hòuchéng〔形〕(書)温厚誠実である．実直である．(描)〈他是一个四十多岁的中年汉子，长着一副～的脸〉彼は40歳余りの中年の男性で、実直そうな顔をしている．

［厚酬］hòuchóu〔名〕多額の報酬．

［厚此薄彼］hòu cǐ bó bǐ〔熟〕一方を優遇・重視し、他方を冷遇・軽視する．えこひいきをする．〈领导对下级要一视同仁，不要～〉指導者は下のものに対してみな同じようにしていかなければならない、えこひいきしてはいけない．

［厚赐］hòucì〔名〕(書)(敬)りっぱないただき物．手厚い贈り物．

［厚待］hòudài〔動〕☞〔字解〕③．〈人家这样～咱们，心里实在过意不去〉このように手厚くもてなしていただき、ほんとうに申し訳なく思う．

［厚道］hòudao〔形〕☞〔字解〕③．〈为人～〉人となりは人情味がある．〈待人～〉心配りが行きとどいている．〈她心地～〉彼女は心が誠実です．〈我办事永远～〉やることはいつも手厚くて寛大ですよ．〈酬谢他们从前的～〉彼らの以前の親切に報いる．〈丁大爷原是～之人〉丁大爺はもともと誠実な人でした；(«三俠・55»)．〈忽然想起宝钗素日待他～，…〉ふと宝釵が日ごろ自分によくしてくれるのを思い出して、…；(«紅樓夢・36»)．［～长者］人に対して手厚く寛容な有徳の人．

［厚德］hòudé〔名〕(書)大きな徳．厚い恩情．〈此乃吴知县之～〉これこそ呉知県の恩情というものである；(«古今・1»)．［～载福］〔成〕徳が厚く、恩沢を受けるに足りる．

［厚叠叠］hòudiédié〔形〕(方)厚いさま；(匹)．

［厚笃笃］hòudǔdǔ〔形〕(方)厚いさま；(圏)．〈鼻头高耸耸，嘴唇～〉鼻は高々として、唇はぶ厚い．

［厚度］hòudù〔名〕厚さ．層の程度．＝'厚薄(儿)'［～函数］(機)厚み関数．［～计］(化)厚さ計．［～损耗］(通)厚み損失．

［厚敦］hòudūn〔形〕(口)人が背が低く太っている．(描)〈他长得那么～的可爱〉彼は小柄でふっくらとかわいらしかった．

［厚墩墩(的)］hòudūndūn(de)＝'厚敦敦(的)'〔形〕分厚いさま．丸みがあって厚いさま．厚ぼったいさま．〈～的棉大衣〉ふっくらとした綿入れ外套．〈敏捷地把～的羊毛剪下来〉敏捷に分厚い羊毛を刈りおとす．〈一张～的桌子，看样子准是'面板'、'菜板'、'吃饭板'〉分厚いテーブルは、コムギ粉をこねたり、調理をしたり、食事をしたりするのに用いられた．〈今冬发的棉大衣不错，～的挺挡风〉今年の冬に配った綿入りコートは品物がよく、分厚くて、風を防ぐのに優れている．

［厚墩儿］hòudūnr〔名〕厚みがあって丸い物；木の切り株など．

［厚恩］hòu'ēn〔名〕(書)特別の好意．厚恩．大恩．〈答报～〉大恩に報いる．〈蒙受～〉深い恩恵を被る．

［厚非］hòufēi〔動〕(書)過度に責任を追求する．［未可～］〔成〕深くとがめてはいけない；(«漢書・王莽傳»)

［厚钢板］hòugāngbǎn〔名〕(機)金属の厚板．厚鋼板．

［厚菇］hòugū〔名〕(植)シイタケ．

［厚古薄今］hòu gǔ bó jīn〔成〕昔の事物を重視し今の事物を軽視する．↔'厚今薄古'〈认为什么都是古代比现在好，～，这是一种历史唯心主义思想〉古代は現在よりも何でもよかったと思い、古代のものを重視して現在のものを軽視するのは、一種の歴史唯心主義の思想だ．

［厚光纸］hòuguāngzhǐ〔名〕アイボリー・ペーパー．

［厚颌鹿］hòuhélù＝'肿骨鹿'

［厚黑主义］hòuhēi zhǔyì〔連〕厚かましさとずうずうしさ；1920年代、李宗吾が唱えた「古今を問わず、事業に成功した唯一の方法は'厚颜'と'恶(è)心'にすぎない」とする主張．

［厚惠］hòuhuì〔名〕(書)手厚い恵み．

［厚货］hòuhuò〔名〕(書)多額のお金．〈乃～求治〉そこで多額のお金を出して治療してくれるよう求めた；(«笑林»)．

［厚交］hòujiāo〔名〕厚い交際．〔動〕厚情をもって交際する．

［厚角组织］hòujiǎo zǔzhī〔連〕厚角組織；生物．

［厚金］hòujīn〔名〕高給．十分な謝礼．〈报以～〉十分な謝礼でその労に報いる．〈～重聘〉高給で優待して招聘する．

［厚今薄古］hòu jīn bó gǔ〔成〕現代を重視する立場から文化遺産を批判的に吸収する学問芸術上の態度をいう．↔'厚古薄今'〈唯物主义认为，事物都是在不断发展变化中前进的，所以应当～，寄希望于将来〉唯物主義では事物はたえず発展変化してゆく、だから現在のものを重視し、昔のものは軽視しなければならないとし、将来に希望をつないでいる．

［厚赆］hòujìn〔名〕(書)別れぎわに送る厚い礼．餞別．〈王翁治酒与廷章送行，且致～〉王翁は酒を出し、廷章を見送り、そして餞別もしました；(«警世・34»)．

［厚距花］hòujùhuā〔名〕(植)コノボタン；ボタン科．

［厚爵］hòujué〔名〕(書)高い爵位．

［厚壳］hòuké〔名〕(植)チシャノキ；ムラサキ科．［～树］同上．［～桂］(植)シナクスモドキ；クスノキ科．

［厚壳炸弹］hòuké zhàdàn〔連〕(軍)重殻爆弾．

［厚宽比］hòukuānbǐ〔名〕(機)厚さ幅比．

［厚贶］hòukuàng(書)〔名〕手厚い贈り物．〔動〕同上をする．〈我居四十年，昨～，相感何已！〉私は40年住んでいるが、昨日たくさん贈り物を受け、感謝の気持ちでいっぱいだ；(«幽明錄»)．

［厚礼］hòulǐ〔名〕丁重な贈り物．手厚い贈り物．〈赠以～〉手厚い贈り物をする．

［厚利］hòulì〔名〕①十分な利益．大きな利益．②高い利息．

［厚里］hòuli〔名〕厚めに．厚い方；介詞'往'を伴う；〔不完〕．〈往～做〉厚めにつくる．

［厚脸］hòuliǎn＝'厚脸皮'〔形〕厚かましい．〈他也是天字第一号的～〉彼は天下第一の鉄面皮でもある．［～厚皮］厚かましい．(例)〈不敢招惹那些～的男人〉あれらの厚かましい男性を怒らせたくない．〔動〕(hòu，liǎn)(多く'厚着脸'として)厚かましくする．ずうずうしくする．

［厚赂］hòulù〔動〕多額の賄賂を贈る．〈遂～公业之阍人，以情相告〉そこで公業の門番に多額の賄賂を贈り、情に訴えた；(«警世・38»)．

［厚禄］hòulù〔名〕美禄．高禄．高い俸給．〈吃～〉美禄をはむ．［高官～］高い位と手厚い俸禄．

［厚毛水苏］hòumáo shuǐsū〔連〕(植)ワタチョロギ．

［厚貌］hòumào〔名〕真心がこもって情に厚い顔つき．〈小娥～深辞〉小娥は真心がこもったやさしい顔つきで言葉遣いにも奥深いものがあった；(«小娥»)．［～深情］〔成〕外貌をつくろい深く本心をつつむ；外に親愛の情を示すが、その本心は測り知られぬこと；(«莊子・列禦寇»)．

［厚煤层］hòuméicéng〔名〕(地)厚炭層．

［厚密］hòumì〔形〕①ふさふさしている．厚くてすきまがない．〈头发很好，乌黑～〉頭髪はすばらしく、黒々とふさふさしている．②(白)情義が厚い．〈平儿知道凤姐与秦氏～〉平児は鳳姐と秦氏が親密なことを知っていた；(«紅樓夢・7»)．

［厚棉布］hòumiánbù〔名〕天竺木綿．

［厚膜］hòumó〔名〕①(電)厚膜．［～集成电路］厚膜集積回路．②(植)厚膜．［～孢子］厚膜胞子；菌類の栄養体(菌系)の先端または中間に出来る細胞壁の厚い細胞．［～细菌目］さや細菌目．

［厚木板］hòumùbǎn〔名〕厚板．［～门］(建)板唐戸．

［厚呢绒］hòuníróng〔名〕厚手のウール．

［厚牛皮纸］hòu niúpízhǐ〔連〕クラフト紙．

［厚皮］hòupí〔名〕(植)オオバヒルギ．＝'红茄苳'〔形〕(方)厚顔である．厚かましい；(呉)．〈越说俚越～〉言えば言うほどつけ上がる；(«海上花・49»)．［～呐得］厚顔である．厚かましい．恥を知らない．＝'厚嘴呐得'

［厚皮菜］hòupícài(方)＝'叶甜菜'；〔四川〕．〈端了一箕箕～从院坝里走向灶房里去〉フダンソウをかごいっぱいにして庭から炊事場へもって行く．

［厚皮香］hòupíxiāng〔名〕(植)モッコク．

［厚朴］hòupò〔名〕①(植)ホオ．ホオノキ．②(中薬)厚朴．カラホオの樹皮；健胃・整腸・鎮咳薬．

［厚漆］hòuqī〔名〕固練りペイント．

［厚情］hòuqíng〔名〕(敬)①厚意．親切．②厚いもてなし．〈承蒙～〉厚いおもてなしをいただく．

［厚扰］hòurǎo〔名〕(謙)(敬)手厚いおもてなし．ごちそう．〈感谢娘子置酒，不当～〉奥様の心よりのおもてなしに感謝し恐れ入ります；(«警世・28»)．

［厚刃］hòurèn〔名〕厚い刃．［～菜刀］出刃包丁．［～刀］なた．

［厚绒布］hòuróngbù〔名〕(紡)毳を輪にして織り出したビロード．

［厚绒绒(的)］hòuróngróng(de)〔形〕ふかふかして分厚い．〈～的窗幔〉ふかふかして分厚い窓のカーテン．

［厚善］hòushàn〔形〕(書)親密である．仲がよい．

［厚赏］hòushǎng(書)〔動〕厚く褒美を与える．謝礼金をはずむ．〔名〕手厚い賞．

［厚生］hòushēng〔動〕(書)人民の生活を豊かにする．

［厚实实(的)］hòushíshí(de)〔形〕厚みのあるさま．厚くがっちりしているさま．〈～肩膀〉厚みがあり、がっちりした肩．

［厚实］hòushi〔形〕①厚い．厚みがある．ふっくらとしている．厚くて目が詰んでいる；布・紙・タケ材や板などについて；俗語．(描)〈～的脸〉ふっくらとした顔．〈～的布〉分厚い布．〈～的纸〉分厚い紙．〈这块木板很～〉この板は分厚い．〈炕上厚厚实实地铺着一层稻草〉オンドルの上にふかふかと藁が敷いてある．②(方)豊かである；(圏)．(描)〈具有～的生活基础〉豊かな生活上の基盤を持っている．〈储备比较～〉貯蓄が比較的豊かである．③(白)温厚でまじめな．＝'厚道'，'诚实'〈可倒是个心口如一的～人儿〉しかしながら、なかなかどうして裏表のない温厚篤実な人です；(«兒女・20»)．

H

[厚头] hòutóu〔名〕㊄木やタケの根株の部分. 太い切り株.
[厚透镜] hòutòujìng〔名〕㊖厚レンズ.
[厚往薄来] hòu wǎng bó lái〔成〕王の、諸侯に対するやり方;諸侯への贈り物を厚くし、諸侯からの献上品は少なくする.
[厚望] hòuwàng〔名〕①㊂☞〔字解〕③. 〈对我的殷切～〉私に対する切なる大きな期待. ②高い名声. 〈在当地深得～〉当地において高い名声を得る.
[厚味(儿)] hòuwèi(r)〔名〕①濃い味. ②しつこい味. ③こくがあってうまい味.
[厚诬] hòuwū〔動〕㊂ひどい侮蔑を加える.
[厚镶板] hòuxiāngbǎn〔名〕㊓厚羽目板.
[厚谢] hòuxiè〔動〕手厚くお礼をする. 〈许我～〉手厚くお礼をさせていただきたい;(《醒世・3》).
[厚颜] hòuyán〔形〕㊄厚かましい. 厚顔である. 〈逢人多～〉人と会うごとに厚かましくなることが多かった;(杜甫《彭衙行》詩). [～无耻]〔成〕厚かましく恥を知らない. 厚顔無恥. 面の皮の千枚張り. 例〈他叛变了革命, ～地投降了敌人〉彼は革命を裏切って、恥知らずにも敵に降服した.
[厚叶] hòuyè〔名〕厚い葉. [～翅藻]㊗チガイソ. [～蕨]ソテツホラゴケ;コケシノブ科. [～丝兰]㊗=‘凤尾兰’ [～铁角蕨]㊗フササジラン.
[厚谊] hòuyì〔名〕深いよしみ. 〈深情～〉同上.
[厚意] hòuyì〔名〕厚意. 〈报答～〉厚意にこたえる. 〈这点～我是能够领会的〉この厚意はよくわかった.
[厚油] hòuyóu〔名〕㊋スタンド・オイル.
[厚友] hòuyǒu〔名〕㊂親友. 〈阮江兰的～张少伯〉阮江蘭の親友である張少伯;(《照世盃・1》).
[厚遇] hòuyù ㊂〔名〕厚遇. 〔動〕厚遇する. 歓待する. 厚くもてなす. 〈报建封～之恩〉建封が厚遇してくれた恩に報いた;(《警世・10》).
[厚葬] hòuzàng〔動〕手厚く葬る. 〔名〕㊂ぜいたくな葬式. 〈惩～也〉ぜいたくな葬式をやめさせる;(白居易《草茫茫》).
[厚泽] hòuzé〔名〕㊂恩恵が厚いこと.
[厚纸] hòuzhǐ〔名〕ボール紙. 厚紙. 板紙. [～板]㊞同上. [～工]ボール紙細工. [～盒]カートン.
[厚重] hòuzhòng〔形〕①厚みがあって重い. 〈～的棉帘子〉厚くて重い木綿のカーテン. ②手厚い. 十分である. 〈～的礼物〉手厚い贈り物. ③㊂(人柄が)重厚である. 〈梁同志朴实而～〉梁さんは飾り気がなくまじめで温厚だ. ④(行動が)軽率・軽薄でない. 重みがある. ⑤㊄深刻である;四川. 〈他的二流子习气这两年也～了〉彼の遊びぐせもこの2年でひどくなった.
[厚绉纱] hòuzhòushā〔名〕㊕クレポン.
[厚资] hòuzī〔名〕㊁豊かな財産. 〈似这般一个美人, 又有～〉あのような美人で財産も豊かである;(《照世盃・2》).
[厚嘴伯劳] hòuzuǐ bóláo〔連〕㊐チゴモズ. =‘虎纹伯劳’
[厚嘴呐得] hòuzuǐ nàdé〔熟〕㊄厚かましい. 厚顔である. 恥を知らない. =‘厚皮呐得’;㊁.

[侯㊁](矦)

hòu [闽侯](Mǐnhòu)〔名〕県名;福建省. ∥㊀ hóu

[垕]

hòu ①=‘厚①～⑤’ ②[神垕](Shénhòu)〔名〕地名;河南省.

[候]

hòu ①〔動〕待つ. 〈并～回示〉併せてご返事をお待ち申し上げます. 〈～在身边〉左右に控える. 〈你先在这儿～一～, 他就来!〉しばらくここでお待ちください、彼はすぐ来ます. 〈我现在很忙, 请您稍～片时〉いま忙しいので、しばらく待ってください. 〈一个孩子连夜去～着买粮〉子どもが食糧を買うために夜通し待っている. 〈老栓～他平静下去, 才低低的叫道〉老栓はその音が静まるのを待って、低い声で叫んだ;(《魯・吶・薬》). 〈阿Q～他略停, 终于用十二分的勇气开口了〉彼がちょっと口を休めるのを待って、阿Qは思い切って口を開いた;(《魯・吶・阿》). 〈各官一应公务俱～另示施行〉各官のいっさいの公務は別に告示されてから行う;(《古今・2》). ②訪問する. ㊐あいさつする. 機嫌を伺う. 〈致～〉ご機嫌を伺う. ③時候. 〈时～〉時. 時期. 〈气～〉気候. ④(～儿)具合、かげん、変化の状態. 〈症～〉症状. 〈火～儿〉火かげん. ⑤〔動〕㊄他人の勘定を払う. =‘候帐’〈今天吃的饭帐我～了〉きょうの食事の勘定は私が持った. ⑥〔動〕㊄(物を)受け止める準備をする;㊁. 〈看见一群小孩在玩铜板, 他用裤脚管～住, 一个小孩的一枚铜板果真飞到他裤脚管里〉たくさんの子どもたちが銅銭で遊んでいるのを見て、彼はズボンのすそで受け止めようとしたところ、一人の子どもの銅銭が1枚、はたして彼のズボンのすそ口に飛び込んできた. ⑦〔動〕㊄近づく. 接近する;㊁. 〈柜台忒高勒, 伊～勿着〉カウンターがあまりに高いので、彼はとどかない. ⑧〔動〕㊄測る. 正しく計算する;㊁. 〈～好尺寸再做衣裳〉寸法をきちんと測ってから衣服を作る. ⑨〔名〕姓.

[候安] hòu'ān〔動〕㊂ご機嫌を伺う. =‘请安’〈太尉夫妻二人, 日往～一次〉太尉と奥方の二人は毎日一度、ご機嫌を伺いに足を運んだ;(《醒世・13》).
[候榜] hòubǎng〔動〕㊂試験の成績発表を待ちうける.
[候补] hòubǔ〔名〕①候補. [～党员]党員候補. [～队员]㊖補欠. 補欠選手. [～军官生]㊍幹部候補生. [～军官学校]㊍幹部候補生学校. [～委员]委員候補. [～选手]控えの選手. [～者]候補者. [～知县]知事候補. ②官吏の資格をもつ者でまだ職を得ていないもの. 〔動〕㊂(官吏の)欠員の枠に逐次補充されるのを待つ. [～听差]同上.
[候参] hòucān〔動〕㊂弾劾を待つ. さたを待って謹慎する.
[候场] hòuchǎng〔動〕出番を待つ. [～室]㊓グリーン・ルーム.
[候车] hòu∥chē〔動〕乗車時間を待つ. 車を待つ. [～房][～室]駅の待合室.
[候乘] hòuchéng〔動〕人を見送るさい、正門の外までお供し、車に乗るのを見届ける;きわめて丁重な礼儀.
[候虫] hòuchóng〔名〕セミやコオロギなどのように決まった季節にしか現れない昆虫をいう. 候虫.
[候待] hòudài〔動〕㊁接待する. 〈那一日, 他不在家, 只有两个仙童, ～我等〉その日、彼は不在で、ただ二人の仙童が我らをもてなしただけです;(《西遊・26》).
[候道] hòudào〔名〕のろしをあげる建物が設置された大きな通り. 〔動〕㊂ご機嫌伺いして言う.
[候等] hòuděng〔動〕㊄待つ. =‘等候’
[候分卡数] hòu fēn qiǎ shù〔成〕㊄少しも違わない. =‘丝毫不差’
[候风地动仪] hòufēng dìdòngyí〔連〕㊝候風地動儀.
[候复] hòufù〔動〕㊂ご返事をお待ちします;㊟.
[候鼓] hòugǔ〔動〕㊂時を告げる太鼓が鳴るのを待つ. 時の到来を待つ. 〈郑子憩其帘下, 坐以～〉鄭子はそののれんの下で休み、座って朝を告げる太鼓が鳴るのを待った;(《任氏》).
[候官] hòuguān〔名〕㊂①客を送迎する役人. =‘候人’ ②占いの役人;天文・吉凶をつかさどる役人の旧称. ③斥候. =‘军候’
[候馆] hòuguǎn〔名〕㊂①旅人が宿泊したり、たよりの到着待ちをしたりするところ. ②物見やかた.
[候光] hòuguāng〔動〕㊂㊞ご来訪を待つ. =‘等候光临’〈几千名群众～机场, 欢迎来自远方的佳宾〉数千の人々が遠方からの賓客を迎えるため、空港でご来訪を待った. [洁樽～]〔成〕粗酒を準備し、おいでをお待ちする.
[候户] hòuhù〔動〕㊂開門や閉門を待つ. 〈便是园里坐更上夜的人知道添了他两个, 也好关门～的了〉園の宿直や夜番の人もこの二人が増えたことを知っていれば、戸締まりにも都合がいいでしょう;(《紅楼夢・48》).
[候镬] hòuhuò〔名〕㊄料理人. コック. コックの親方. =‘厨师’;㊁.
[候机室] hòujīshì =‘候机楼’〔名〕空港のターミナルビル. エア・ターミナル.
[候教] hòujiào〔動〕㊂㊞ご教示を待つ. おでかけを待つ. 〈本星期日下午在舍下～〉今週の日曜日の午後、拙宅でおいでをお待ちしております.
[候客室] hòukèshì〔名〕待合室.
[候来] hòulái〔応〕㊄客がいとまごいするときに用いる言葉;ふつう繰り返して用いる;北京.
[候吏] hòulì〔名〕㊁斥候. 〈乃至滹沱河, 有～还报〉滹沱河につきましたら、斥候がもどってきて報告いたします;(《新編五代》).
[候楼] hòulóu〔名〕瞭望用の高楼. 物見やぐら.
[候脉] hòu∥mài〔動〕脈をとる. 脈を診る.
[候鸟] hòuniǎo〔名〕㊐渡り鳥. 候鳥. マイグラトリー・バード. マイグラント. 〈～迁移期〉候鳥の移動期.
[候批] hòupī〔動〕㊂許可を待つ. 承認を待つ.
[候偏差] hòu piānchā〔熟〕季節を間違える. 〈海棠未发～〉カイドウがまだ芽ぶかないのは季節を間違えたのか;(《紅楼夢・94》).
[候骑] hòuqí〔名〕㊂斥候騎兵. 〈萧关逢～〉蕭関で敵状をさぐる騎馬兵と会った;(王維《使至塞上》詩).
[候缺] hòuquē〔動〕㊁官職の欠員の補充を待つ.
[候人] hòuren〔名〕㊂取り次ぎをする人. 〔連〕(hòu rén)人を待つ.
[候审] hòushěn〔動〕取り調べを待つ. 裁判を待つ. 〈今日在此～〉今日はここで取り調べを待っているのです;(《醒世・15》).
[候赎] hòushú〔動〕㊁(質入れした人が質入れした物を)受け出しにくるのを待つ. 〈乃至问人时, 原有一个当铺, 如今却是止当～了〉人に尋ねると一軒の質店はありましたが、今や質入れはやめ、受け出しだけを待っているのでした;(《三侠・3》).
[候送] hòusòng〔動〕㊁お見送りする. 〈恕门生不～〉私はお見送りできませんがお許しください;(《咀華・2》).
[候温] hòuwēn〔名〕㊝5日間の平均気温.
[候问] hòuwèn〔動〕㊂訪問する. 訪ねる. =‘候安’〈其所～, 皆当时之彦〉訪問する者はみな当時の名士であった;(《柳氏》).
[候晤] hòuwù〔動〕㊂会うのを待つ. 〈若不渝约好, 专望来仪, 方可～〉もしも約束が変わらなければご来駕されたし、お会いするのをお待ち申し上げます;(《警世・38》).
[候详] hòuxiáng〔動〕㊁上級官吏の審査指示を待つ. 〈将薛蟠监禁～, …〉薛蟠には追ってさたのあるまで拘禁、…;(《紅楼夢・86》).
[候晓] hòuxiǎo〔動〕㊂暁を待つ. 〈承明～过〉宮殿で暁を待ちながら時を過ごす;(王維《同崔員外秋宵寓直》詩).
[候信(儿)] hòu∥xìn(r)〔動〕知らせを待つ. 便りを待つ. 便りを伺

う.
[候星] hòuxīng 〔連〕星のかたち·位置をみる. 〈望气～〉気を望み、星をみる.
[候省] hòuxǐng 〔動〕(書) 見舞う. 〈今令骠骑大将军高力士就第～〉今、驃騎大将軍高力士に命じてそなたの屋敷に見舞わせよう; (《枕中》).
[候选] hòuxuǎn 〔動〕① 選抜を待つ. 選挙に立つ. 立候補する. [～人]立候補者. 選挙候補者. ② (旧) 京師で任命を待つ. 〔名〕(旧) 官吏になる資格のある者. 吏部に任用のため登録した進士. [～道]道台に選ばれる資格を得た人. [～官]任命を待つ官吏. 採用候補の官吏.
[候讯] hòuxùn 〔動〕(書) 法廷での尋問を待つ.
[候验] hòuyàn 〔動〕(書) 検査を待つ. 〈持单在验关地点～〉書類を持って貨物検査場で検査を待つ.
[候帐] hòu zhàng 〔連〕勘定をもつ. 飲食代を払う. 自腹をきる. ＝'会帐'
[候诊] hòuzhěn 〔動〕診察を待つ. [～室]患者待合室.
[候正] hòuzhèng 〔名〕昔、斥候をつかさどる役人.

[堠]

hòu ものみ;敵情を見張る堡塁.

[堠程] hòuchéng 〔名〕(書) 道のり;昔、5'里'を'单堠'、10'里'を'双堠'というふうに'堠'をもって距離の目安とした.
[堠鼓] hòugǔ 〔名〕昔、国境の物見やぐらに置いて急を知らせるのに用いた鼓.
[堠吏] hòulì 〔名〕(書) 賓客の接待を専門にする下級役人.
[堠子] hòuzi 〔名〕① (旧) 昔、道の傍らに'里'数を標示するために置いた土の壇. 道標. ②＝'堠吏'

[鲎](鱟)

hòu ①〔名〕(動) カブトガニ. 〈～鱼〉(-yú) 〈～虫〉(-chóng) 同上;俗語. ②〔名〕(方) にじ. ＝'虹';(呉). ■ '鲘' とも書く. ③〔名〕(動) タイリクカブトエビ;カメ·スッポンに似る. 水田や溝に住む. 〈～虫〉(-chóng) 同上. ＝'水鳖子 shuǐbiēzi'

[鲘]

hòu 地名用字. [鲘门] (Hòumén) 〔名〕地名;広東省.

HU ㄏㄨ

[乎]

hū ① 文語の助詞. 1) 口語の'吗'に相当. 〈伤人～?〉人を傷つけたか; (《論語·郷黨》). 2) 口語の'呢'に相当;選択疑問用. 〈然～? 否～?〉そうであるか、そうでないか. 3) 口語の'吧'に相当;推測·疑問の語気. 〈日食饮得无衰～?〉毎日の飲食に衰えはないでしょうね; (《戰國策·趙策》). ② 文語の間投詞;口語の'啊'に相当. 〈天～!〉天よ. ③ 動詞の後に付く. ＝'于' 〈异～寻常〉常とは異なる. 〈不在～好看, 在～实用〉外観ではなく、実際に役にたつかどうかである. ④ 形容詞または副詞の語尾. 〈确～重要〉確かに重要である. 〈这一闹把我都闹晕～了〉この騒がしさで、私は気が変になりそうだ.

[戏㊁](戲、戱)

hū [於戏] (wūhū) ＝'呜呼' // ㊀ xì

[怃](憮)

hū(又) wū ①〔動〕(方) 覆う. かぶせる. ＝'覆盖';[東北]. 〈谷子叫草～死了不少〉アワは草に覆い隠され、たくさん枯れてしまった. 〈小苗让草～住了, 赶快锄吧!〉草が出たばかりの苗にかぶさっている、早く草とりをしなさい. ② 寛大である. ③〔動〕(方) きつくくるむ;[北京]. 〈湿衣裳～在身上了〉ぬれた服が体にはりついた. ④ (方) しっかりとくるまれて空気が通らないように感じる. むれる;[北京]. 〈～得慌〉むれてかなわない. 〈胶鞋～脚〉ゴム靴は足がむれる.

[芴㊁]

hū [芴芒] (hūmáng) 〔形〕(書) ぼんやりとしたさま. はっきりしないさま. // ㊀ wù

[呼](嘑、歑)

hū ① 叫ぶ. 〈高～万岁!〉高らかに万歳を叫ぶ. 〈～口号〉スローガンを叫ぶ. ② 呼ぶ. 呼び寄せる. 〈～奴使婢〉しもべの者たちを呼びつける. 〈～之即来〉呼べばすぐ来る. 〈直～其名〉名指しで呼ぶ. 〈一～百诺〉一言呼べば百人の返事が返ってくる. (転) 部下や使用人の多いこと. ③ 息を吐き出す. ↔'吸' 〈～出一口气〉息をふうと吐く. ④〔擬〕風·いびきの音. (畳) 〈北风～～地吹〉北風がびゅうびゅう吹く. ⑤〔動〕(方) (怒って) 顔をこわばらせる;(呉). 〈伊为啥～起面孔?〉彼はなんで顔をこわばらせたんだ. ⑥〔動〕(方) (たばこを)吸う;(呉). 〈～香烟〉たばこを吸う. ⑦〔名〕姓.

[呼嗷吵喊] hū'āo chǎohǎn 〔熟〕(方) 大声で騒ぎたてる;[東北]. 〈这些话激怒了旅客, ～七嘴八舌〉この言葉で旅客は激怒し、大声で口々にうるさく騒ぎたてた.
[呼毕勒罕] hūbìlèhǎn 〔名〕(訳) (宗) ラマ教の高僧の職位伝授の制度;(蒙).
[呼哱哱] hūbōbō 〔名〕(鳥) ヤツガシラ. ＝'戴胜鸟';[北].
[呼唱] hūchàng 〔名〕(体) 呼称;体操.
[呼哧] hūchī(又) hūchi ＝'呼蚩' 〔動〕(旧) 窒息死させる. 〔擬〕激しい呼吸の音. (畳) 〈一边走一边～～直喘〉歩きながらぜいぜいとしきりにせきこむ. 〈他～～地喘着气追上来了〉彼は、はあはあと息を切らせながら追い付いて来た.
[呼叱] hūchì 〔動〕(書) ① 大声でしかる. どなりつける. ＝'呼斥', '呵叱' ② 掛け声をかける. 呼ばわる. 〈汽笛时时大声～〉汽笛は常にけたたましい音をあげる.
[呼出时间] hūchū shíjiān 〔連〕(電) 呼び出し時間. アクセス·タイム.
[呼吹] hūchuī 〔動〕ほらをふく. 大きなことを言う. 〈他～的那一套全是错误的〉彼が自慢して言ったあのやり方はみな間違いだ.
[呼哧带喘] hūcidàichuǎn 〔熟〕(方) 息あらく、せきこむさま; '喝哧带喘' とも表記;[東北].
[呼哒] hūda 〔擬〕息をする音. 〈…, 才觉得稍微有点儿～～〉…、やっとかすかにすうすうと息をしているのが感じられた.
[呼嗒] hūda ＝'忽搭①'
[呼笛] hūdí 〔名〕(体) 呼笛.
[呼儿喊叫] hū ér hǎn jiào 〔成〕(方) 大声で騒ぎたてる. ＝'吵吵嚷嚷'
[呼儿唤女] hū ér huàn nǚ 〔成〕① 子どもがたくさんそばにいる. ② 子どもたちをそばに呼び寄せる.
[呼二吆三] hū èr yāo sān ＝'呼幺喝六'
[呼风喝势] hū fēng hè shì 〔成〕わっとばかりに. どっとばかりに;軍勢が押しよせるなど; (《古今·21》).
[呼风唤雨] hū fēng huàn yǔ 〔成〕風をよび雨をよぶ;もと仙人の念力を指す; (宋·孫覿《罨谿行》詩). 〈那个妖精能说话, 又能～〉あの妖怪は言葉を話せるし、風をおこし雨を降らせることができる. [～, 撒豆成兵] 〔諺〕風をよび雨をよび、豆をまいて兵とする;神通力に優れていること; (《說岳全傳·50》). (転) 1) 自然を意のままに従えるたとえ. 2) 大騒ぎを演じる. 大混乱を起こす. 上を下への大騒ぎをする.
[呼告] hūgào 〔名〕(語) 陳述の口調から突然対話調にかわること;レトリックの一つ.
[呼格] hūgé 〔名〕(語) 呼格.
[呼庚呼癸] hū gēng hū guǐ 〔成〕'庚癸'は軍の食糧の隠語で、軍中の食糧が不足し、援助を求める意. (転) 人にものを借りること. 経済的援助を求める; (《左傳·哀公13年》).
[呼喊] hūhǎn 〔動〕叫ぶ. わめく. 〈大声～〉大声で叫ぶ. 〈人们～着来到现地〉人々は叫びながら現場にやって来た. 〈没有停止过'光明就要到来'的～〉光明はもうすぐだ、という叫びをやめたことはなかった.
[呼号] hūháo 〔動〕(悲しくて)泣き叫ぶ. 大声で助けを求める. 〈经常听到他～声〉いつも彼が泣き叫ぶ声が聞こえた. [奔走～] 〔成〕助けを求めて駆け回る. [仰天～] 〔成〕天を仰いで泣き叫ぶ. ☞ [次項]
[呼号] hūhào 〔名〕① コール·サイン. 呼出符号. 呼出信号. [无线电～]無電の呼出信号. ② (組織の掲げる)スローガン. ☞ [前項]
[呼喝] hūhè 〔動〕① (方) どなる. 大声でよぶ;[西南]. 〈他停止了～, 泪也落了下来〉彼はどなるのをやめると、涙まで流した. 〈挑来的老头大声～地嘁嚷, …〉荷を運んで来たじいさんは大声をはりあげて振り売りをしており、…. ② 大声でしかりつける. (人を脅かすために)大声をあげる.
[呼红喝六] hū hóng hè liù 〔成〕大声でわめく;拳を打つときの掛け声の形容.
[呼红叫六] hū hóng jiào liù ＝'呼红喝六' 〈众人还在那里～的吃酒〉みんなはまだそこでわいわい騒ぎながら酒を飲んでいた; (《初拍·9》).
[呼吼] hūhǒu 〔動〕＝'呼啸' 〈北风～〉北風が吹きすさぶ. 〈猛虎～〉猛虎が一声大きくほえる.
[呼呼(的)] hūhū(de) 〔擬〕① ふうふう. びゅうびゅう;風などの音. 〈～地吹火〉ふうふう火を吹く. ② ぐうぐう;いびきの音. 〈把被蒙着头～大睡〉布団をかぶってぐうぐうとよく眠っていた.
[呼呼拉拉] hūhūlālā 〔形〕(方) ひとかたまりになって行動するさま;[東北]. 〈许多人～地干起活来了〉多くの人がわっとひとかたまりになって仕事を始めた.
[呼呼睡] hūhūshuì 〔動〕熟睡する. 〈他今天累极了, 躺在床上～了〉彼は今日は疲れきって、ベッドに横になるとぐうぐう寝てしまった.
[呼呼儿] hūhur 〔名〕胡弓;俗称. ＝'嗯嗯儿'
[呼唤] hūhuàn 〔動〕① 呼ぶ. 叫ぶ;用事を言いつけるために. 〈～服务员〉サービス係を呼ぶ. ② 呼び招く. 〈祖国在～我们!〉祖国が我々を呼んでいる. 〈是什么人把我～回来呀?〉どういう人が私に帰るよう呼びかけたのか. 〈有人在奔走, 有人在～〉走りまわる人もいれば、呼び込みをする人もいる. 〈在～着女性'回到厨房去'〉女性は「台所へもどれ」と叫んでいる. 〈得小心听着那科长～〉注意深くあの課長が呼ぶのに耳を澄ましていなければならなかった. 〈既然有姓, 再乞赐个名字, 却好～〉姓をいただきましたついでに、名前もいただけましたら、呼びやすくはございませんか; (《西遊·1》). 〈也不曾听见相公～〉だんなさまが呼ばれたのも聞こえませんでした; (《元曲·竇娥冤·4》). [～火力] (軍) 要求射撃. ③ 呼ばわる. ④ (書) (人を)使う, 働かせる.
[呼饥号寒] hū jī háo hán 〔成〕飢えと寒さに泣き叫ぶ;困窮したさまを例える. ＝'啼饥号寒'
[呼鸡喝狗] hū jī hè gǒu 〔成〕はばかるところなく大声をあげる. 人を

無遠慮に呼びつける.

〔呼集〕hūjí〔動〕⑥呼び集める.〈就～一党蛟精,约有千百之众,人多口多,骂着真君〉蛟ﾐﾂﾞﾁの妖怪一党を呼び集めますと、約千百の数がおりまして、みんなで真君を罵倒ﾊﾞﾄﾞｳしました;(《警世·40》).

〔呼叫〕hūjiào〔動〕①(無線で)呼ぶ.〈勇敢号!勇敢号!我在～!〉勇敢号、勇敢号、応答せよ.〈按了按发话按钮,开始～地面〉送話ボタンを押して、地上を呼び始めた.②叫ぶ.〈～呐喊〉大声で叫び、大声でどなる.〈时而吐出不平的～〉時折、不満の叫びをあげる.〈已经没有力量～'黎明'了〉夜明けだ、と叫ぶ力もなくなっていた.〔～灯〕㊥線路ランプ.〔～铃〕コール·ベル.呼び鈴.〔～设备〕呼び出し装置.〔～用户〕呼び出し加入者.〔～指示器〕㊥1)コール·アナウンサー.2)コール·インジケータ.

〔呼救〕hūjiù〔動〕(声を出し)助けを求める.〈发出～的喊声〉救いを求める叫び声をあげる.〈通过无线电向总部～〉無線で総司令部に助けを求める.〔～声〕救いを求める叫び声.〔～无门〕〔成〕救助を求める所がない.〔～信号〕SOS.遭難信号.ディストレス·シグナル.

〔呼啦〕hūlā〔擬〕ばたばた.ひらひら;(大勢のものが)素早く通りすぎるときの足音.ものをはたはたさせる音.＝'呼喇','呼啦啦'〈红旗被风吹得～～地响〉紅旗が風に吹かれてばたばたと音をたてる.〔副〕㊄＝'突然','忽然'

〔呼啦海〕hūlahǎi〔形〕㊄性格がきつい.

〔呼拉〕hūla〔動〕(元気よく)わあっと声をあげる.㊣〈穷哥们～一下围上来〉貧乏仲間たちはわあっと声をあげて取り囲んだ.〔擬〕㊄がやがやいう声.

〔呼拉尔〕hūlā'ěr〔名〕㊥旧モンゴル人民共和国の国家権力機関;㊥.

〔呼拉圈舞〕hūlāquānwǔ〔名〕(ハワイの)フラダンス.

〔呼来喝去〕hū lái hè qù〔成〕横柄な態度で人を使う.

〔呼雷〕hūléi〔名〕㊄雷;河南.〈他说话的时候,外边又是响～又是打闪〉彼が話をしていると、外で雷が鳴りその上稲妻も光った.

〔呼铃〕hūlíng〔名〕呼び鈴.

〔呼噜〕hūlū〔擬〕ぐうぐう.ごろごろ.ぐるぐる.㊣＝'呼噜噜'〈～～地打鼾〉ぐうぐういびきをかく.〈肚子～～地响〉腹がぐうぐう鳴る.〈他喉咙里～～地老响〉彼はいつものどをごろごろ鳴らしている.☞次項

〔呼噜〕hūlu〔名〕いびき;俗語.＝'鼾声'〈打～〉いびきをかく.☞前項

〔呼卢〕hūlú〔名〕昔の一種の賭博ﾄﾊﾞｸ;五つのさいころがみな6が出るのを'卢'といい、4·6·1·5は'雉'となり、'卢'に次ぐ.〈～博赛,岂不豪哉?〉'呼卢'賭博の遊び、愉快ではないか;(《二拍·8》).〔～浮白〕〔～喝雉〕〔～六博〕＝'呼卢'〔動〕ばくちをする.〈他只道众人真心喜欢,且十分帮衬,便放开心地,大胆～〉男はみんなが心から自分のことが好きで、ほんとうに自分のことを思ってくれていると思い、息いきって大胆にばくちに興じた;(《初拍·13》).

〔呼名道姓〕hū míng dào xìng〔成〕姓名を呼ぶ.姓名で呼ぶ;(《十二樓·拂雲樓》).

〔呼牛呼马〕hū niú hū mǎ〔成〕ウシと呼び、ウマと呼ぶ.㊣是か非かの定見は標準がないので、毀誉ｷﾖは人に依ﾖって異なることをいう;(《莊子·天道》).

〔呼牛亦可〕hū niú yì kě〔諺〕('呼马亦可'と続き)人がウシと呼ぼうがウマと呼ぼうが自分は受けて逆らわず、人の批評に任せておく.毀誉褒貶ｷﾖﾎｳﾍﾝは人に委ねる;(《兒女·17》).

〔呼奴使婢〕hū nú shǐ bì〔成〕下男下女を使う;(《古今·1》).

〔呼朋引类〕hū péng yǐn lèi〔成〕㊣同類の者を引き入れる.仲間を引き込む.徒党を組む;多く貶義ﾍﾝｷﾞ;(明·張岱《陶庵夢憶·揚州清明》).〈连推荐连殳的事,也算是～〉連殳を推薦することすら、同じ仲間を引き入れるということなのである;(《魯·彷·孤》).〈那陈秀才专好结客,又喜风月,逐日～〉その陳秀才は社交を好み、ほれたはれたが好きで、毎日気の合った友達を集めていた;(《初拍·15》).

〔呼气〕hūqì〔動〕息を吐く.〔名〕呼息.呼気.〔～测验器〕㊥ダグラス·バッグ;測定.〔～救生法〕㊥呼気蘇生ｿｾｲ法;水泳.〔～压〕㊥呼気圧.

〔呼求〕hūqiú〔動〕(神·仏に)加護を祈る.

〔呼三喝四〕hū sān hè sì ＝'呼幺喝六'

〔呼扇〕hūshan〔動〕①(薄い板状のものが)震える,しなう,ゆらぐ;俗語.＝'唿扇'〈跳板太长,走到上面直～〉踏み板が非常に長いので、上を歩くとしきりにゆらゆらする.〔～儿～的〕ゆらりゆらり揺れるさま.②あおぐ;俗語.〈他满头大汗,摘下草帽不停地～〉彼は額に汗びっしょりで、ムギわら帽子を脱いでばたばたあおいだ.

〔呼哨〕hūshào＝'唿哨'〔名〕指笛.〈打～〉指笛を吹く.〔擬〕(㊥hūshāo)①びゅう.しゅう;物が早いスピードで通過するときに出するどい音.②⑥口笛を吹くようにひゅうと声を出す.〈洪义怒,～一声〉洪義は怒り、一声ひゅうと声を出す;(《劉知遠》).

〔呼蛇容易〕hū shé róngyì〔諺〕('遣蛇难'と続き)ヘビを呼ぶのはたやすいが、ヘビを行かせるのは難しい.㊣つきまとう人を振り払うのは難しい.悪人を呼びこむのは容易、帰ってもらうのはたいへん;(《警世·16》).

〔呼声〕hūshēng〔名〕①叫び声.呼び声;大衆の声.〈倾听群众～〉大衆の声に耳を傾ける.〈女子要读书成了时代的～〉女性は学習すべしとは時代の要求となった.②㊄いびきの音.

〔呼数〕hūshù〔名〕㊥カウント;ボクシング.

〔呼天不闻〕hū tiān bù wén〔成〕天に叫んでも聞いてくれない;傷み悲しむさま.

〔呼天抢地〕hū tiān qiāng dì＝'呼天撞地'〈她死去时,亲人～一阵〉彼女が死ぬと肉親の者は悲しみのあまり大声で泣き叫んだ.〈展爷～,痛哭流涕〉展爺は天を呼び、頭を地面に打ちつけ慟哭ﾄﾞｳｺｸし涙を流しました;(《三俠·11》).

〔呼天撞地〕hū tiān zhuàng dì＝'呼天喊地','呼天嚎地','呼天唤地'〔成〕(怒り悲しみ)天に向かって叫び、地を打つ.〈他母亲拉着抬他的担架,～地哭〉彼の母は彼をのせた担架を引きながら、大声をあげて泣いた.

〔呼僮叱仆〕hū tóng chì pú〔成〕下男を使いまくる;(《十二樓·萃雅樓》).

〔呼头〕hūtóu〔形〕⑥そこつである.そそっかしい.向こう見ずである.無鉄砲である.〈不知八戒是个～性子,…〉八戒が無鉄砲な性格なのを知らず、…;(《西遊·75》).

〔呼图克图〕hūtúkètú〔名〕㊥㊥清朝のころのラマ教の高僧に対する尊称.

〔呼吸〕hūxī〔動〕呼吸する.〈～空气〉空気を吸う.〈大大地～了一口气〉大きく息を吸った.〔名〕①呼吸.〈闭住了～〉呼吸をとめる.息をとめる.〔～道〕㊥呼吸器官.〔～阀〕㊥呼吸弁.〔～法〕㊥ブリージング;水泳.〔～反射〕呼吸反射.〔～感染〕㊥飛沫ﾋﾏﾂ感染.〔～根〕㊥呼吸根.〔～肌〕㊥呼吸筋.〔～急促〕㊥頻ﾋﾝ呼吸.息切れ.〔～降低〕呼吸低下.〔～孔〕㊥ガス抜き孔.〔～困难〕呼吸困難.〔～量〕呼吸量.〔～酶〕㊥呼吸酵素.〔～面具〕呼吸マスク.〔～频率〕呼吸数.〔～器〕呼吸器.〔～器官〕呼吸器官.〔～色素〕呼吸色素.〔～商〕㊥呼吸商.呼吸率.呼吸係数.〔～深度〕呼吸の深さ.〔～损耗〕㊥ブリーザー·ロス.〔～体操〕㊥呼吸体操;体操.〔～无节律〕㊥呼吸不整.〔～系数〕㊥呼吸比.呼吸係数.〔～系统〕㊥呼吸器系統.〔～相通〕〔成〕息がかよい合う.考えや意志がかよい合い、利害が通じ合う.㊣〈领导干部应该与人民群众～〉指導する幹部は人民大衆と気持ちがぴったりと合っていなければならない.〔～音〕呼吸音.〔～运动〕呼吸運動.〔～中枢〕呼吸中枢.〔～作用〕㊥呼吸作用.②㊣ひと呼吸する間;短い時間をいう.〈定成败于～〉事の成否がほんの短い間に決する.〈石逊身带重伤,命在～〉石遜は重傷を負って、命が旦夕ﾀﾝｾｷに迫った;(《水滸·92》).〔～之间〕ひと息する間.瞬間.ちょっとの間.㊣〈方才是性命～,何暇及此!〉先程は生死の境、こんな事にかかずらう暇などありませんでした;(《兒女·8》).

〔呼啸〕hūxiào〔動〕㊣①(人が)大声で叫ぶ.(動物が長い声で)鳴く、叫ぶ.〈锣鼓响得更厉害了,就像那条受了伤的龙在～一样〉どらはますますひどく響き、傷を受けた竜が叫んでいるようだった.〈走风船行如箭时,便蹲在船头上吆喝～,嘲笑同行落后的船只〉風に乗って矢のように船が進む時、船首にしゃがんで大声をかけ、同業の遅れた船をひやかす.②(嵐ｱﾗｼなどが)すさまじい音をたてる.吹きすさぶ.〈寒风～〉寒風が吹きすさぶ.〈风～着,扫过辽阔的原野〉風はうなり声をたてながら、果てしない広野をなぎはらうように通りすぎた.〈哨音又在～,表示清晨的劳动已经过去〉笛の音がまた鳴りわたって、早朝の労働が終わったことを告げた.③びゅうという音をたてる.〈枪弹～地由头上飞过去〉弾がびゅうという音をたてて頭上をとんでゆく.

〔呼延〕Hūyán〔名〕複姓.

〔呼幺喝六〕hū yāo hè liù〔成〕①大声で呼ぶ;もと、さいころを振るときのかけ声.広くとばくをする騒がしい声を指す.②㊄鼻息が荒いさま.威張りちらすさま;㊥.〔～弄手脚〕あれこれ人を指図し悪巧みをする;(《紅樓夢·71》).

〔呼幺五喝六〕hū yāo wǔ hè liù ㊄＝'幺五喝六';㊥.

〔呼爷叫娘〕hū yé jiào niáng〔成〕父よ母よと呼びたてる;(《初拍·2》).

〔呼鹰〕hūyīng〔動〕㊥タカ狩りをする.〈半酣～出远郊〉半ば酔ったままタカ狩りのため遠く郊外に出かける;(李白《邊城兒》詩).

〔呼应〕hūyìng〔動〕呼応する.〈彼此不相～了〉お互いに呼応しなくなった.〔名〕①呼応;㊥.〔～不灵〕〔成〕上の者の言い付けが下まで届かない.上下の関係がしっくりいかない.②書道で上の縦棒あるいは点が、下の縦棒あるいは点と一本の線の上にあるようにする;例えば'常'の上の丨は下の丨と同じ線上におく.

〔呼语〕hūyǔ〔名〕①呼ぶ言葉.〔～句〕㊥コール·ステイトメント.②コール·サイン.

〔呼吁〕hūyù〔動〕アピールする.訴え呼びかける.〈向群众～〉大衆にアピールする.〈我要写一部《家》来作为一代青年的～〉私は《家》を書いて、青年たちへのアピールとしたい.〈向资本主义国家～援助〉資本主義諸国に援助を呼びかける.〔～书〕檄文ｹﾞｷﾌﾞﾝ.嘆願書.呼びかけ.アピール.〔紧急～〕緊急の呼びかけ.

〔呼冤〕hū,yuān〔動〕無実の罪を叫ぶ.〈想到这里,他抬起头～似地长叹了一声〉ここまで考えると、彼は頭をもたげ、無実の罪を叫ぶ

ように長嘆した.

〔呼噪〕 hūzào 〔動〕かまびすしく叫ぶ.〈外面雾里乌鸦在天空盘旋盘旋,凄惨地～〉外の霧の中でカラスが空をぐるぐると旋回し,かまびすしく叫んでいる.

〔呼张唤李〕 hū zhāng huàn lǐ 〔成〕張や李を呼びつける.だれかれとなく呼びつける;(《金瓶梅·91》).

〔呼之即来〕 hū zhī jí lái 〔成〕('挥之即去'と続き)呼べばすぐ来るし,手を振ればすぐ去る;命令どおりになるたとえ;(蘇軾《王仲儀真贊序》).

〔呼之欲出〕 hū zhī yù chū 〔成〕呼べばすぐ出て来るようなようす;作中人物·人物画の描写がいきいきしているたとえ;(宋·蘇軾《郭忠恕書贊序》).〈《红楼梦》中的王熙凤塑造得最为成功,真是～〉《紅楼夢》中の王熙鳳は非常にうまく描写されており,まるで実在の人物がいるかのようである.

〔呼钟〕 hūzhōng 〔名〕〔体〕ゴング;ボクシング.

〔呼竹为君〕 hū zhú wéi jūn 〔成〕タケを君と呼ぶ;晋の王羲之が庭にタケを植え,'何可一日无此君邪'〔どうして一日としてこの君なしですもうか〕と言ったという故事.〈余遂征古人尚有～,后贤以为名论,用以证之〉私はそこで古人にもタケのことを君と呼んだ人がおり,後世の賢者も名言であると認めていることをあげて証拠としました;(《夜怪》).

〔忽〕 hū ①ゆるがせにする.不注意である.〈疏～〉おろそかにする.②突然.急に.にわかに.1)副詞性修飾語として用いる.〈～见有人飞奔而来〉だれかが飛ぶように駆けてくるのが目にはいった.〈～听得林中沙沙作响〉突然,林の中でざわざわと音がするのが聞こえた.2)'～…～…'型.しばし…し,またしばし…することを表す.単音節の,意味が相反する動詞·形容詞を前後に用いる.口頭語でも用いる.〈他一进门～哭～笑不知为什么,把大家都愣住了〉彼は入るやいなや泣いたり笑ったりし,なんのことやらさっぱりわからず,みんなは呆然とした.〈最近天气变化无常,～冷～热〉近ごろ天気が不順で,寒くなったり暑くなったりだ.③〔量〕長さ·重さの単位名;10'忽'が1'丝',10'丝'が1'毫'.〈1～米〉1ミクロン.〈1～克〉0.1ガンマ.④'渺茫'として限りないこと.〈平原～兮路迢远〉平原は渺茫として道ははるかに遠い;(《楚辞·國殤》).⑤〔方〕一眠りを'一～'とする;〔呉〕.〈一～困到大天亮〉一眠りで朝まで眠った.⑥〔白〕もし.もしも.〈～逢善者遣修行〉もし良い人に逢えば修行をさせる;(《變文·觀彌勒》).⑦〔白〕偶然に.たまたま.〈～因闲暇寺中游〉たまたま暇なので寺に出かけて行った;(《變文·觀彌勒》).

〔忽布〕 hūbù 〔名〕〔奥〕〔植〕ホップ.='啤酒花'〔～花〕同上.

〔忽嗒〕 hūdā 〔動〕〔方〕(まぶたなどを)ぱちぱち動かす.〔常〕〈把眼皮往上～～地翻了两三翻〉まぶたを上の方へぴくぴくと2,3回動かした.

〔忽打打〕 *hūdādā 〔形〕〔方〕ゆらめくさま.はためくさま;〔東北〕.〈高举在头顶的小旗,在夜风中直～〉頭上に高くあげた小旗が,夜風にしきりにはためいている.

〔忽搭〕 hūda ='忽打'〔動〕〔方〕①(紙·布などが)ひらひら舞う.はためく.漂ったり揺れ動いたりするさまを形容する;〔北京〕,〔東北〕.〔畳〕〈风吹得旗子～～的〉風が吹いて旗がはためいている.〈穿件大褂儿～～的〉長い上着をひらひらさせて着ている.〈裙子撕得稀烂,迎着风乱～〉スカートはめちゃくちゃに破れ,風にゆらゆら揺れている.②(扇子状のものを)揺り動かす;〔北京〕.〈用扇子～〉扇であおぐ.③(長くて大きい服を)着る;〔北京〕.〈～上一件他爹的大褂子〉父親の長上着を着る.④運動する.活動する;〔北京〕.〈瞎～什么!〉何をむやみにろくでもないことをやっているのだ.〈别跟那些小流氓一块儿～〉あのちんぴらどもと一緒に行動するな.

〔忽地〕 hūdì ='忽然'〈～里〉突然に.〈灯～灭了〉明かりが突然消えた.〈～下起雨来了〉にわかに雨が降りだした.〈两只翠鸟～从柳树间飞出〉カワセミが2羽,突然ヤナギの木々の間から飛び出した.〔注〕1)'忽的'と表記することはまれ.2)'忽然'よりも硬く,多く書面語に用いる.

〔忽地笑〕 hūdìxiào 〔名〕〔植〕ショウキズイセン

〔忽东忽西〕 hū dōng hū xī 〔成〕東と思うと西,西と思うと東.反覆常なし.朝に題目,夕べに念仏.

〔忽嘟〕 hūdū 〔擬〕ばたばた;紙などが風に吹かれる音.

〔忽而〕 hū'ér 〔副〕〔書〕突然.にわかに.急に.1)副詞性修飾語として用いる.〈他正要出去,～下起大雨来了〉彼が外出しようとしているとき,急に大雨が降りだした.〈他脸上～现出惊慌的神色〉彼の顔に突然おびえた表情が浮かんだ.〈七斤嫂呆了一刻,～恍然大悟道〉七斤嫂はしばらくぼんやりしていたが,はっと悟って言った;(《魯迅·吶喊·風》).2)'～…～…'型.しばし…し,またしばし…する;単音節または複音節の,意味が相反する動詞·形容詞を前後に用いる.口頭語でも用いる.〈他是很健谈的,～谈文学,～议论艺术〉彼は話好きで,文学を語ったり,芸術を論じたり,あきることを知らない.〈他～说,～笑,真是太兴奋了〉彼はしゃべっているかとおもうと,笑いだしたりして,とても気持ちが高ぶっている.〈高原上天气变化无常,～冷,～热〉高原の天気は変わりやすく,急に寒くなったり,暑くなったりする.〈心情～紧张,～平静〉気持ちが緊張したり,平静になったりして,定まらない.

〔忽尔〕 hū'ěr 〔副〕〔白〕①もし.もしも.〈～这身生那里,千年万岁没沉沦〉もしも私がそこ(浄土)に生まれていたら,千年万年も悪業におぼれることはないだろう;(《變文·無常經》).②突然.='忽而'〈～雷轰苍壁,万马奔天〉突然いかずちは蒼壁にとどろき,万馬天空をめがけて走る;(《警世·23》).

〔忽高忽低〕 hū gāo hū dī 〔成〕高くなったり低くなったり.〈～的情绪〉半端な気持ち.〈老汉的呓语～〉老人の寝言は高くなったり低くなったりした.

〔忽乎〕 hūhū 〔副〕〔書〕たちまち.〈～不知还〉たちまち帰ることを忘れてしまった;(白居易《香爐峯下新置草堂即事詠懷題於石上》詩).

〔忽忽〕 hūhū 〔書〕〔副〕たちまち;時間の過ぎるのが早いさま.〈～八年〉あっという間に8年が過ぎた.〈离开杭州,～又是一年〉杭州を離れてから,あっという間にまた1年過ぎた.〔擬〕旗などが風になびく音.風の音.〔形〕〔書〕①失意のさま.ぼんやりはっきりしないさま.〈生解巾就枕,昏然～,仿佛若梦〉生は頭巾をとって床につくと,ぼうっとして意識が遠のき,夢を見ているような気分になった;(《南柯》).〔～不乐〕〔成〕気が引きたたない.ふさぎこむ.='怏怏不乐','郁郁寡欢'〔～如有所失〕〔成〕精神がぼんやりして元気のないさま;(司馬遷《報任少卿書》).②ゆるがせにするさま.〈～之谋,不可为也〉いいかげんな計画は実行すべきでない.

〔忽忽(的)〕 hūhū(de) 〔形〕〔方〕(大量に)噴き出るさま;〔東北〕.〈那血呀,～往外冒〉その血はどくどくと外に噴き出た.

〔忽忽拉拉〕 hūhulālā 〔形〕〔方〕大勢の人が同一方向に歩くさま.ぞろぞろ;〔北京〕.〈学生们～都跟去了〉学生たちはみなぞろぞろとついて行った.

〔忽忽悠〕 hūhuyōu 〔名〕〔方〕①子どもを遊ばせるブランコの一種;足をのせる板を座れる木箱に変えたもの;〔北京〕.②同上をこぐこと;〔北京〕.〈摽住门框打～〉門の枠に縛りつけてブランコをする.〈玩儿～〉ブランコ遊びをする.

〔忽糊〕 hūhu 〔方〕='糊涂〔形〕①'

〔忽荒〕 hūhuāng 〔書〕〔形〕空虚であてがない.〔名〕大空.

〔忽即〕 hūjí 〔副〕〔白〕突然.〈～云昏雾暗,地动山摧〉突然雲や霧がたちこめて暗くなり,地が動き山が崩れた;(《變文·伍子胥》).

〔忽克〕 hūkè 〔量〕ガンマ;質量の単位.

〔忽啦〕 hūlā 〔方〕='忽然〔副〕';〔山〕.〈～冷了,～热了〉急に寒くなったり暑くなったりする.

〔忽拉〕 hūlā ='忽拉巴(儿)'〔副〕突然.='忽然';俗語.〈人们～一下子拥到窗口〉人々が突然どっと窓に押し寄せた.

〔忽拉忽拉舞〕 hūlāhūlāwǔ 〔名〕(ハワイの)フラダンス.='草裙舞'

〔忽剌八〕 hūlābā ='忽剌巴'〔副〕〔白〕突然.たちまち.〈～抛去也〉突然投げ出した;(《金瓶梅·73》).〈～要往前进嫁人〉突然よそへお嫁に行きたくなる;(《金瓶梅·91》).

〔忽喇巴(儿)〕 hūlābā(r) 〔白〕='忽剌八'〈我说呢,姨妈知道你二爷来了,～的反打发个房里人来了?〉おばさまはうちの殿さまがお帰りなのをご存じのはずなのに,どうして突然奥様でない方なんかよこされたのでしょう;(《紅楼夢·16》).

〔忽喇地〕 hūlādì 〔白〕='忽地'

〔忽喇喇(的)〕 hūlālā(de) 〔擬〕がらがらと崩れる音.〔～似大厦倾〕〔熟〕どどっと大きな建築物が崩れる.腐敗した勢力の崩壊するさまをいう.

〔忽剌孩〕 hūlàhái 〔白〕='忽剌海'/'虎剌孩'

〔忽拉子〕 hūlàzi 〔副〕〔方〕一度に.一挙に;〔東北〕.〈像磁铁吸铁一样～跟上来一大群人〉磁石が鉄を吸うように,どっと大群の人がついて来た.

〔忽冷忽热〕 hū lěng hū rè 〔成〕①寒かったり暑かったりする.②熱心になったり,冷淡になったりする.③移り気である.線香花火のようだ.

〔忽撩〕 hūliao 〔動〕〔方〕揺れる.='摆动'

〔忽玲玲(的)〕 hūlínglíng(de) 〔形〕目が大きくらんらんと輝くさま.〈一双大眼～〉大きなふたつの目がらんらんと輝いている.

〔忽流〕 hūliú 〔白〕='忽然'

〔忽碌〕 hūlù 〔副〕〔白〕突然.〈燕子～出头,曲躬分疏〉ツバメが突然出頭し,身をかがめて申し開きをした;(《變文·鷰子》).

〔忽律〕 hūlǜ 〔名〕〔動〕ワニ.='猔猔'〈叫小弟做旱地～〉私は陸にいるワニと呼ばれている;(《水滸·11》).

〔忽略〕 hūlüè 〔動〕①うかつにする.見落とす.ゆるがせにする.なおざりにする.粗末にする.〈～缺点〉欠点を見落とす.〈不可～过去的地方〉ゆるがせにしてはすまされない点.〈不能～这一点!〉この点をうかつにしてはいけない.〈任何噪声我们都不～〉いかなる騒音も私たちは聞きのがさない.〈他～了制度〉彼は制度を軽視した.〈小毛衫,尿垫子…是我们不敢～的〉かわいい産着やおむつの布…これらはどうしてもきちんとしておかねばならない.〈由于精神不集中,几个重要的线索都～了〉心が散漫だったので,たいせつな手がかりに注意がいかなかった.②軽視する.〈小数点后可以～不计〉小数点以下は切り捨ててよい.

〔忽漫〕 hūmàn 〔副〕〔書〕突然.急に.

〔忽米〕 hūmǐ 〔量〕センチミリメートル;100分の1ミリメートル.

〔忽明忽暗〕 hū míng hū àn 〔成〕明るくなったり暗くなったりする.〈星便在那后面～的眨眼〉星がその後ろで明るくなったり暗くなっ

たりしてまたたいていた；(《魯·故·一》).
[忽起忽落] hū qǐ hū luò〔成〕①あがったり落ちたりする. ②(心がいつも)落ち着かない.
[忽趋] hūqū ＝'忽趁'／'忽然'
[忽然] hūrán〔副〕突然. にわかに. 急に；副詞性修飾語として, 動詞·形容詞の前に用いるが, 主語の前に用いることもできる. 〈说着说着, ～不说了〉しゃべっているうちに, 急に黙ってしまった. 〈也没吃什么药, 病～就好起来了〉これといった薬も飲んでいないのに, 病気が突然よくなってきた. 〈～, 机器发生了故障〉突然機械が故障した. 〈～远远地望见一伙人, 簇着一个十分长大汉子〉ふと遠くの方を見ると一団の者が, 一人の背の大きな男を取り囲んでいた；(《清平·楊溫》). 〈枥上有一白马, ～变作人面〉うまやに一頭の白馬がいたが, 突然人の顔に変わった；(《變文·搜神記》). [～间]＝'忽然' 例〈他说着说着, ～想起了什么就跑出去了〉彼は話しているうちに, 突然なにかを思い出し, 飛び出して行った. [～之间]＝'忽然' 例〈～, 狂风大作, 雷电交加〉にわかに強風が吹き出し, 雷鳴が激しくとどろいた. 注 '忽然' と'忽' '忽而' '忽地'. いずれも変化が迅速で, 思いがけないことであることを表す. '忽然' は口頭語に多く用いられ, '忽' '忽而' '忽地' は書面語であるが, '忽地' はあまり用いられない. また '忽' '忽而' は '忽…忽…' '忽而…忽而…' の型をつくるのに対して, '忽然' '忽地' はこの型をつくることがない. 〔名〕㊀(将来の)ある日. 〈会内一人都不悟, ～起问, 唱将来〉法会の中にひとりまったく悟っていない人がいて, ある日問い尋ね, (経題を)となえた；(《變文·維摩詰》). 〔接〕㊀もしも. 〈～男女病缠身, 父母忧煎心欲碎〉もしも子どもたちが病にかかったら, 両親は心が張り裂けそうになるくらい心配する；(《變文·父母》). 〔形〕㊀定かならざるさま. 〈当昏醉, ～如梦〉酔って正気を失い, 夢のようにぼうっとしていた；(《玄怪錄》).
[忽燃] hūrán〔名〕㊁突燃. [～器]突燃器.
[忽若] hūruò〔副〕㊀もしも. 〈～尧王勅知, 兼我也遭带累〉もしも堯王がお知りになったら, 私たちまでも巻き添えをくう；(《變文·舜子》).
[忽三忽四] hū sān hū sì〔成〕気まぐれなさま.
[忽闪] hūshǎn〔副〕ぱっぱっと；ひらめく·きらめくさま. 〈闪光弹～一亮, 又～一亮〉曳光弾がぱっぱっときらめく. ☞〔次項〕
[忽闪] hūshan〔動〕①きらめく. きらめかす. ＝'闪耀', '闪动'〔喩〕〈小姑娘～着大眼睛看着妈妈〉女の子は大きな目をきらきらさせてお母さんを見ている. 〈电光在～〉電光がきらめいている. ②㊄揺れ動く. 揺り動かす；〔北京〕,〔西北〕. 〈风～帘子〉風がカーテンを揺らす. 〈大眼睛直～〉大きな目がしきりにきょろきょろする. 〈孩子发烧, 鼻子翅儿直～〉子どもが発熱して小鼻がひくひくしている. 〈那天那个雷, 把房子都震得一～, 完了〉その日, 例の雷で家が揺れたかと思うと, お釈迦になった. ③㊄上下に振動する. ＝'数闪', '呼扇'；〔北京〕. 〈轿子～着〉こしが上下に揺れている. 〈这地板一走一～〉この床板は歩くたびにしなう. ④㊄小さな稲妻, または遠方の稲妻が光る. ＝'欻闪'；〔北京〕. 〈瞧直～, 要下雨〉ほら, 盛んに稲光がしている, 雨が降るぞ. [～儿]㊄小さな稲妻, または遠方の稲妻；〔北京〕. 例〈直打～〉しきりに稲妻が光る. ☞〔前項〕
[忽扇] hūshan ＝'呼扇'〔喩〕〈抬着轿子～的往前赶〉こしを担いでゆらゆらさせながら道を急ぐ. 〈黑烟里穿出一群受惊的白鹤, 扇着翅膀～～往西海飞去了〉黒煙の中から一群れの驚かされた白ツルが翼をはためかせ, (羽を)ゆらゆらさせて西海の方へ飛んで行った.
[忽上忽下] hū shàng hū xià〔成〕①上がったり下がったりするさま. ②心中びくびくしているさま.
[忽哨] hūshào〔擬〕指笛のかん高い音. ＝'呼哨', '唿哨' 〔動〕㊀口笛を吹く. 〈口儿里不住, 只管吃地～〉口の中でひたすら口笛を吹いております；(《董西廂·5》).
[忽声能] hūshēngnéng ㊄〔名〕一瞬の間；〔閩〕. 〔副〕突然；〔閩〕. 〈伊偷偷个立辣我背后, ～叫我一声〉彼はこっそり私の後ろに立って, 突然私のことを呼んだ.
[忽视] hūshì〔動〕軽視する. 無視する. なおざりにする. ないがしろにする. 〈～规则〉規則を軽視する. 〈往往被～过去〉よく看過されてしまう. 〈～宣传队的重要性〉宣伝隊の重要性を看過する. 〈容易遭受来自各方面的压迫与有意～〉各方面からの圧迫とことさらの軽視を受けやすい.
[忽微] hūwēi〔名〕①㊁微細なこと. きわめて少ないこと；'忽' '微' ともにきわめて小さな数の名称. ②㊁極微. 無限小.
[忽易] hūyì〔動〕㊁軽視する. 重要視しない.
[忽隐忽现] hū yǐn hū xiàn〔成〕見え隠れする. 〈小鸟们在密密的树枝树叶里～〉小鳥たちが茂っている木の枝と葉の中に見え隠れする.
[忽幽忽幽] hūyōuhūyōu〔動〕目をくりくり動かす.
[忽悠(儿)] hūyou(r) ㊄〔動〕揺れ動く. はためく. ＝'晃动'〔喩〕〈大旗叫风吹得直～〉大きな旗が風に吹かれてしきりにはためいている. 〈渔船上的灯火～～的〉漁船の明かりがゆらゆら揺れている. 〔形〕定かでない. 〔喩〕〈忽忽悠悠地听到了低哭声〉低い泣き声がぼんやりと耳に入った. 〈脑子里发烧, 忽忽悠悠, 不知自己到了什么地方〉頭の中が熱でぼおっとなり, 自分がどこに来たのかわからない.
[忽眨] hūzha〔動〕(目を)ぱちくりさせる. 〈～眼睛〉同上.
[忽骤] hūzhòu〔副〕㊁たちまち. 突然に.
[忽诸] hūzhū〔動〕㊁①忽然と尽きる. ②ゆるがせにする.

[昒] hū [昒昕] (hūxīn)〔名〕㊁黎明. 夜明け. 払暁.

[曶] hū ①突然に. 急に. 迅速である. 〈～～〉たちまちのうちに. あっという間に. ②軽視する. なおざりにする.

[烀] hū〔動〕少量の水を入れ, ふたをきっちりして, 半ば蒸すようにして煮る. 〈～白薯〉サツマイモを同上の方法で煮る. 〈炖完了小鸡儿, ～猪蹄儿〉若鶏をとろとろと煮終わってから, ブタのひづめを煮る.

[轷] hū〔名〕姓.

[匫] hū 昔の器の名.

[淴] hū ①[淴泱] (hūyāng)〔形〕㊁水の流れの速いさま. ②[淴浴] (hūyù)〔動〕㊄体を洗う. 入浴する. 風呂に入る. ＝'洗澡'；〔滬〕. 〈～间〉㊄風呂場；〔滬〕.

[唿] hū〔擬〕㊀ふうっという声. 〈～的一声〉ふうっと一声；(《兒女·5》).
[唿唿] hūhū ＝'唿喇喇'〈马路上电线杆子发出金属的～响声〉大通りの電柱では電線がひゅうひゅうという音をたてた.
[唿喇] hūlā ＝'忽啦'〈～一下把牲口都赶到山坡上去〉一斉にすばやく家畜を坂の上まで追いたてた.
[唿喇喇] hūlālā〔擬〕①ひゅう；強い風の音. ②ざあっ；激しい勢いで押し寄せる形容.
[唿噜唿噜] hūlūhūlū〔擬〕㊀ごろごろと.
[唿扇] hūshan〔動〕①揺れる. ②扇ぐ.
[唿哨] hūshào ＝'呼哨'〔名〕口笛. 指笛. 〈口上嘘嘘打者～, 又向原来那条路上走去了〉口笛を吹きながら, もと来た道に向かって歩いていった. 〈行者出得门, 打个～, 即时不见〉行者(悟空)は門を出ると, 口笛を吹いて, すぐにいなくなった；(《西遊·92》). 〈等候～响为号〉口笛を鳴らすのを合図にする；(《水滸·18》). 〔動〕口笛を鳴らす. 指を口にあててするどい音を出す. 〈忽然那人～一声, 山前涌出一千人来〉突然その人が口笛を鳴らしますと, 山前に一団の人がわいて出ます；(《初拍·4》). 〈稍公口中～一声, 便跳下船〉稍公はひゅうと一声口笛を吹いて合図すると, 船から飛び降りた；(《醒世·20》). 〔擬〕吹く風の音. 強風の音. 〈北风～, 寒冷刺骨〉北風がぴゅうぴゅうと吹き, 骨にしみるほど寒い.

[惚] hū ☞'恍惚'
[惚惚] hūhū〔形〕㊁ぼんやりするさま. 〈他人怡怡, 我独～如有所失〉他人は楽しそうにしておりますが, 私ひとりぼんやりと魂が抜けてしまったようです；(《幼玉》).

[猢] hū [猢猡] (hūlù)〔名〕㊁ワニ. ＝'忽律'

[敌] hū ㊄ふりまわして打つ；〔北京〕. 〈～了他一棒〉彼を棒で一発殴った. 〈～了他一个大嘴巴〉彼にびんたを一つくらわした.

[睝] hū ㊄①眠り；一眠りを'一～' とする；〔閩〕. 〈困一～〉一眠りする. ②[睝头] (hūtóu)〔名〕眠ってから目覚めるまでの間の時間；〔閩〕.

[滹] hū ①[滹沱] (Hūtuó)〔名〕川の名；山西から河北に流れる. ②〔名〕姓.

[寣] hū ㊄一眠り；短時間の睡眠；〔閩〕. 〈一～醒来已经天也亮勒〉一眠りから覚めたら, もうすでに空が明るくなっていた.

[糊㊂] (*胡) hū ①〔動〕(濃いのり状のものをすきまや穴に)塗る, 塗り込める. 〈用泥把墙缝～上〉泥で壁のすきまを塗りつぶす. 〈～了一层泥〉壁土を塗りつけた. ②〔動〕㊄粘りつける. 粘りつく；〔北京〕. 〈～点儿药〉薬を塗るようにつける. 〈眼睛让眵目糊给～住了〉目が目やにでくっついてしまった. ∥㊀hú, ㊁hù
[糊嘴] hūzuǐ〔動〕(食べ物がねばねばして)口の中でくっつく. ☞'糊嘴 hú, zuǐ'

[朊㊀] (膴) hū ①骨のない干し肉. ②大切りの魚肉；古代, 祭祀に用いた. ∥㊁wǔ

[欻] hū(x) xū [欻然] (hūrán)〔副〕㊁突然. 〈～而笑〉突然笑った；(《異聞集》).

[囫] hú ☞[語素]
[囫圞] húluán ＝'囫囵'
[囫囵] húlún〔副〕丸ごと. ごっちゃにして分けずに. そっくりそのまま. 〈～吞说〉大ざっぱに言う. 〈上帝保佑, 让他～着回来〉神様お願いです, どうかあの人が無事に帰ってきますように. 〈二人灯下～吃完〉二人は灯火のもとで全部たいらげた；(《三俠·60》). 〈～吃在肚子〉全部腹の中におさめる；(《醒世·15》). 〈捆在笼里, ～蒸吃了！〉せいろの中に縛りあげ, まるまる蒸して食べた；(《西遊·32》). [～半片]〔熟〕㊄支離滅裂なさま；〔東北〕. 例〈他拙嘴笨腮, 说

得～〉彼は口べたで、言うことにまとまりがない．〔～个儿〕㊃ 1)まるのまま．＝'整个儿' 例〈把东西～就咽了〉ものをまるのまま飲んだ．例〈把我那蜡制苹果～地吞下去呀！〉私のその蠟製のリンゴをまるごと飲みこむ．例〈经过这场大灾，咱总算～活下来了〉このたびのひどい災難をくぐり抜けて，我々は何とか無事に生きのびた．2)服を着たまま．例〈枕着小木枕头，～睡着了〉小さな木のまくらをして，服を着たまま眠った．〔～话〕あいまいな言葉．あいまいな言い方．例〈说～〉あいまいなことを言う．〔～觉〕一度も目をさまさずに一晩ぐっすり眠ること．例〈她每天夜里起来给孩子喂奶，换尿布，没睡过一个～〉彼女は夜中に起きては子どもにお乳を飲ませたり，おむつを換えたりで，一晩ぐっすりと眠ったことがない．〔～尸〕欠けたところのない死体．〔～尸首〕㊁ 五体満足．例〈只得个～，便是强了〉ただ五体満足であれば，それがなによりです；（《水滸・119》）．〔～睡〕ごろ寝する．〔～死〕㊁ 五体満足に死ぬ．例〈你只教我～，冤魂便不来缠你〉私を五体満足で死なせてくれ，そうすれば怨霊になってとりつくようなことはしない；（《水滸・65》）．〔～吞枣〕〔成〕かみもせず，味わいもせず，ナツメを丸のみする．喩 物事を理解も分析もせず丸のみする．筋道をたてずに大ざっぱにするたとえ；（《朱子語類》）．例〈学习理论要动脑筋，勤思考，～，不求甚解是学不好的〉理論を学ぶには頭を働かせてよく考えなければならない，うのみにしたり，深く理解しようとしなければ身につかない．〔～夜〕㊁＝'整夜'〔～着〕㊃ 1)はっきりしない．漠然としている；北京．例〈～说吧〉大まかに言いなさい．例〈您的意思太～，再说说！〉あなたのお考えは漠然としすぎています，もう一度おっしゃってください．2)衣服を着たまま；北京．例〈他没脱衣裳，～就睡了〉彼は服を脱がず，そのままで寝てしまった．〔～猪头，～卖〕〔諺〕ブタの頭を丸ごとそのまま売る．喩 ずぼらな商売をいう．〔形〕㊁ よく考えずに．いいかげんに；元来はぐずでぼんやりした意．〔～粥〕ものわかりがわるい．おろかである．例〈好个～的长老！〉なんとものわかりのわるい長老だろう；（《水滸・4》）．〔～竹〕節が通っていないタケ．喩 ものわかりが悪いのをたとえる．

〔囫囵囵(的)〕húlúnlun(de)〔形〕㊃ 丸ごとなさま．〈～的岩石〉丸ごとの岩石．

〔扫〕

hú(又)gǔ ＝'搰'

〔和㊄〕

hú〔動〕賭博用語で上がったことを示す．// ㊀ hé, ㊁ hè, ㊂ huó, ㊃ huò

〔狐〕

hú ① キツネ．〈～狸〉同上．②〔名〕姓．

〔狐白裘〕húbáiqiú〔名〕キツネのわきの下からとった白い皮；上等で丈夫なものといわれる．

〔狐白足御寒〕húbái zú yù hán〔諺〕（'焉念无衣客'と続き）キツネの白い皮衣を着て寒さを防ぐことのできる人は，どうして衣服を着ていない人のことを考えようか．上にいるものは民の苦しみがわからない；（曹植《贈丁儀》詩）．喩 富貴になると貧しいときの友を忘れがちだ．

〔狐步〕húbù ＝'狐步舞'〔名〕フォックス・トロット；もとアメリカの黒人の舞踊．また馬術用語．

〔狐臭〕húchòu〔名〕わきが．＝'狐臊'，'胡臭'

〔狐鬼〕húguǐ〔名〕キツネの亡霊．

〔狐猴〕húhóu〔名〕動 キツネザル．

〔狐黄二仙〕hú huáng èr xiān〔成〕㊄ キツネとイタチ；迷信で修行して'仙'となり，人間と交わることができるとされている．

〔狐惑〕húhuò〔名〕中医 精神病の一種；強い猜疑心を伴う．

〔狐脊(子)〕hújǐ(zi)〔名〕キツネの背中の皮；革衣を作る．

〔狐假虎威〕hú jiǎ hǔ wēi〔成〕トラの威を借るキツネ；他人の勢力や威光をかさにきて人を威圧すること．＝'狗仗人势'，'驴蒙虎皮'；（《戰國策・楚策》）．〈他以为领导信任他，支持他，便～，处处欺压工人〉彼は指導者が彼を信任し，支持していると思い，それをかさに着て，あちこちで労働者を抑圧している．〈众恶奴～，来至前面〉悪党どもはトラの威を借るキツネよろしく，前にやってきました；（《三俠・44》）．〈怎的在屋里～，成起精儿来〉どうして部屋の中で，トラの威を借るキツネみたいにお化けになったりするのだ；（《金瓶梅・72》）．〈他就是妖怪，故意～的来传报恐唬我们哩〉あいつは妖怪だ，わざと虚勢をはって脅かしに来たんだろう；（《西遊・74》）．

〔狐狸〕húli〔名〕キツネ；俗称．〈一只～〉一匹のキツネ．〈他是个积年的老～〉やつは年期をつんだ古ぎつねだ．〔～打不成，倒惹一屁股臊〕〔諺〕事は完成していないのに，煩わしいことが起こることのたとえ；（《金瓶梅・79》）．〔～洞〕キツネの穴．〔～给鸡拜年——不安好心〕〔歇〕キツネがニワトリに新年のあいさつをする．喩 下心がある．〔～精〕1)キツネの化け物．女性の化け物．例〈叫作妲己的是～〉妲己とよばれているものはキツネの妖精である；（《魯・故・采》）．例〈唱戏的女孩子自然更是～了〉芝居の女優などますますもって人をたぶらかす化け物だ；（《紅樓夢・77》）．2)喩 男の感情を弄ぶ女性．3)ずるがしこい人のたとえ．例〈他知道自己是学坏了，学得像个老～了〉自分は悪さをおぼえ，まるで古ぎつねの化け物のようにずるがしこくなったことと思った．〔～精露尾〕〔諺〕キツネの化け物がついに尾を出して本身を現す；（《洛陽伽藍記》）．〔～皮〕キツネの皮．〔～尾巴〕化けの皮．しっぽ．例〈露出～来了〉しっぽを出した．〔～再狡猾也斗不过好猎手〕〔諺〕キツネがもっと悪がしこくても上手な猟師にはかなわない．喩 どんなに人をだます手を使っても必ず見破られる．〔～座〕天 小ぎつね座．

〔狐埋狐搰〕hú mái hú hú〔成〕キツネは疑い深いから，いったん埋めてはまたこれをあばく；疑い深くためらっていては事は成功しない．狐疑躊躇は失敗を招く；'搰'は掘る；（《國語・吳語》）．

〔狐茅〕húmáo〔名〕植 ウシノケグサ．

〔狐媚〕húmèi〔動〕㊁ こびへつらい惑わす．〔～魇道〕〔成〕妖術をもって人を惑わし陥れる．例〈我说那孩子倒不像那～的〉あの子は陰で人を惑わすような手合いではないと私は思っている；（《紅樓夢・44》）．

〔狐媚子〕húmèizi〔名〕㊁ いやらしく人にとりいるやつ．手練手管で男を惑わす女性．〈你就是个～〉あんたは男を迷わす女狐だ；（《紅樓夢・62》）．〔～霸道〕悪劣な女狐．

〔狐魅〕húmèi〔動〕① キツネがたたりをなす．〔～人〕人に化けたキツネの精．例〈这妮子是～，女妖精〉このあまはキツネの精，女の妖精だ；（《元曲・救風塵・1》）．② ㊁＝'狐媚'〔名〕㊁＝'狐仙'

〔狐迷〕húmí ＝'狐媚'〔～三道〕㊄ うまいことを言って人をだます．

〔狐朋狗党〕hú péng gǒu dǎng ＝'狐朋狗友'〔成〕ろくでもない者の集まり．悪党ども．〈他和他的～抢男霸女，胡作非为，成了乡里有名的恶霸〉やつとその悪党どもは男をつかまえ女を自由にし，好きかってなことをし，村で悪名とどろくボスとなった．

〔狐皮〕húpí〔名〕キツネの皮．毛皮．

〔狐肷〕húqiǎn〔名〕（毛皮業でいう）キツネの胸部と腹部の皮．〈里面短短的一件水红妆缎～褶子，…〉中には短い薄桃色の緞子にキツネの'狐肷'を裏にした大襟の外套を着て，…；（《紅樓夢・49》）．

〔狐嵌〕húqiàn〔名〕キツネの腹部の毛皮をつなぎ合わせたもの．＝'金钱嵌'，'葡萄嵌'

〔狐裘〕húqiú〔名〕キツネの皮衣．狐裘．〈便脱下～与王公当酒钱〉キツネの皮衣を脱ぐと王公に酒代として与えた；（《古今・5》）．〔～羔袖〕〔成〕狐裘は美しいけれど，小ヒツジの皮をそでにするのは醜い；全体はよいが一部に欠点があること；（《左傳・襄公14年》）．〔～虽敝，不可补以黄狗之皮〕〔諺〕キツネの皮衣がいくら破れたといっても，アカイヌの皮で補ってはならない；'狐裘'は貴いもの，'黄狗之皮'は卑しいもの．喩 君子は小人と一緒にいてはならぬ；（《史記・田敬仲完世家》）．

〔狐群狗党〕hú qún gǒu dǎng ＝'狐朋狗党'〈小吴这几年学坏了，整天跟他的～在一起，总有一天要自食恶果〉小呉はこの数年悪いことを覚えて，一日じゅう彼の悪い仲間と一緒にいる，そのうちきっと悪に染まるに違いない．〈只因你～，结为一伙，算计吃我师父，所以来此施为〉おまえたち悪人がぐるになって，おれの師匠を食おうとしているから，ここへ来て腕前をみせているんだ；（《西遊・75》）．〈时贼兵虽众，都是～，并无队伍行列〉時に賊兵は衆をなすといえども，みなぐるになった狐狗の群れ，決して整然とした隊ではない；（《三國・12》）．

〔狐臊〕húsāo ㊄＝'狐骚气'／'狐臭'

〔狐神鼠圣〕hú shén shǔ shèng〔諺〕（'薄社依墉'と続き）身を安全な場所におき悪事をなす；（《柳毅》）．

〔狐鼠之辈〕hú shǔ zhī bèi〔成〕心がまがっており，人にへつらう小人のたとえ；（方孝孺《懲窩記》）．

〔狐死首丘〕hú sǐ shǒu qiū〔成〕キツネは自分の穴のある山をまくらにして死ぬ．喩 1)人を死後故郷に葬るたとえ．2)故郷を懐かしむたとえ；（《禮記・檀弓上》）．

〔狐死兔悲〕hú sǐ tù bēi〔成〕同類相哀れむ．＝'兔死狐悲'；（《敦煌變文集・燕子賦》）．

〔狐死兔泣〕hú sǐ tù qì〔成〕同類相哀れむ．＝'兔死狐悲'；よく'物伤其类'と続く．

〔狐兔不乳马〕hú tù bù rǔ mǎ〔諺〕キツネやウサギはウマを生むことはない．喩 凡人が英雄を生むことはない．鳶が鷹を生むことはない；（《參同契》）．

〔狐兔相连〕hú tù xiāng lián〔成〕同類は相連なる．

〔狐腿〕hútuǐ〔名〕キツネの足．

〔狐腿儿(～子)〕hútuǐr(～zi)〔名〕キツネの前足の部分；毛皮にする．

〔狐尾〕húwěi〔名〕キツネの尾；単独でつかうときは限定され，とくにいうときは'狐狸尾'という．〔～巴藻〕植 キンギョモ．〔～草〕植 フォックステイル．〔～藻〕植 フサモ．〔～状火花〕狐の尾；花火の一種．

〔狐仙〕húxiān〔名〕キツネが行を積んで化した仙人．化けギツネ．

〔狐猩〕húxīng〔名〕動 キツネザル．

〔狐腋〕húyè〔名〕キツネのわきの部分の毛皮；軽くて軟かく，これで皮衣を作ると軽くて暖かく上等である．〈身上穿着秋香色立蟒白～箭袖，…〉うぐいす茶色の登り竜を刺しゅうした筒そでになった'狐白裘'を身につけ，…；（《紅樓夢・8》）．

〔狐疑〕húyí〔動〕㊁ 猜疑する．疑いをいだく．＝'怀疑①'〈老伴伴见圣上仰面看视，心中也自～〉じいやはお上があおむけになってじ

っと見ているのを目にして、内心自分も推し測っておりました；(«三俠・41»). 〈荆公因此诗末句刺着他痛心之处, ～不已〉荆公はこの詩の末句が彼の痛いところを突いているので、しきりに疑っております；(«警世・4»). [～不定]疑って決めかねるようす. 例〈他有点～的神气〉彼はちょっと決めかねたようすだった. 〈自黄昏直流泪到晓, 终是～〉たそがれ時から明け方にいたるまで、ずっと涙を流し、ついに疑い迷って定め得なかった；(«三國・107»). [～不决]疑いをもち決断できない；(«楚辭・離騷»). [～乱拟]やたらと猜疑する. 例〈心中虽有无限的～, 外面却不肯露出, …〉心の中では際限なく猜疑するのでしたが、顔には少しも出さず、…；(«紅樓夢・79»). [满腹～]猜疑心のかたまり.

[狐有狐队] hú yǒu húduì 〔諺〕(‘狗有狗队’と続き)キツネにはキツネの仲間、イヌにはイヌの仲間がある. ウシはウシづれ、ウマはウマづれ.

[狐爪儿] húzhuǎr 〔名〕キツネの足の部分の毛皮.

[弧]

hú ① 木製の弓. ②〔名〕(数)弧；円周の一部. アーク. 〈～形〉弧形. アーチ型. 〈～线〉弧線.

[弧壁浅碗] húbì qiǎnwǎn 〔連〕周囲が弧形をしている浅い碗.

[弧长] húcháng 〔名〕(交)アークの長さ.

[弧齿厚] húchǐhòu 〔名〕(機)サーキュラー・シックネス.

[弧导] húdǎo 〔名〕(通)アーク・ガイド.

[弧度] húdù 〔名〕(数)弧度. ラジアン. [～法][～制]弧度法.

[弧高] húgāo 〔名〕(機)キャンバー.

[弧光] húguāng 〔名〕(電)アーク放電の光. 弧光；日語. [～灯]アーク灯. [～发生器]アーク・ジェネレーター. [～放电]アーク放電. アーク・ストライク. [～光谱]弧光スペクトル. [～谱]アーク・スペクトル. [～探照灯]アーク灯投光器. [～投影器]アーク光投射器. [～线]アーク線. [～照明]アーク照明.

[弧焊] húhàn 〔名〕(機)アーク溶接. [～接]同上.

[弧尖] hújiān 〔名〕(通)アーク・チップ.

[弧角] hújiǎo 〔名〕(数)球面三角形の各頂点で、二辺に引いた接線のなす角. =‘球面角’

[弧菌] hújūn 〔名〕(医)コンマ・バチルス.

[弧口凿] húkǒuzáo 〔名〕(機)コージ. 穴鑿.

[弧面蜗杆] húmiàn wōgān 〔連〕(機)鼓ウォーム.

[弧偏吹] húpiānchuī 〔名〕(機)アーク・ブロー. 磁気吹き.

[弧圈球] húquānqiú 〔名〕(体)ループ・ドライブ；卓球、テニス.

[弧三角形] húsānjiǎoxíng 〔名〕(数)球面三角形.

[弧矢] húshǐ 〔名〕(書)弓矢. 〈乃烧去～〉そこで弓矢を焼いてしまった；(«列異傳»). 〈生涯抵～〉わが生涯はいくさの時代にぶつかった；(杜甫«鐵堂峽»詩). [～形]弓形.

[弧刷] húshuā 〔名〕(機)ワイパー. [～轴]ワイパー軸.

[弧纹] húwén 〔名〕弓状の指紋.

[弧线] húxiàn 〔名〕弧. キャンバー線. 〈流星在夜空中画出一条～〉流れ星が夜の空に一本の弧を描き出す.

[弧箱] húxiāng 〔名〕(通)アーク・チェンバー.

[弧心] húxīn 〔名〕(機)アーク心.

[弧形] húxíng 〔名〕櫛形. アーチ形. 弓形. [～摆](体)前振り出し；体操. [～传球](体)ループ・パス；バスケットボール. [～球](体)弓玉. 弓球. [～山脉](地)円弧状山岳. [～跳下](体)懸垂振り跳び；体操.

[弧焰] húyàn 〔名〕(機)アーク炎.

[弧状] húzhuàng 〔名〕弧状. [～锯]弧状のこ.

[弧阻] húzǔ 〔名〕(電)アーク抵抗. [～表]アーク抵抗器. [～计]アーク抵抗計.

[胡](⑤鬍)

hú ①〔名〕中国古代に北方および西方の民族を称した. 〈～服〉胡人の服装. ② 異民族のものを指す. 〈～椒〉コショウ. 〈～萝卜〉ニンジン. 〈～琴(儿)〉胡弓. ③〔副〕むやみに. したい放題に. でたらめな. 〈～说〉でたらめを言う. 〈说～话〉むちゃくちゃなことを言う. 〈那两个～捣鬼〉あの二人がでたらめをやる. ④ 文語の疑問詞. どうして. なぜ. =‘为什么’〈～不归？〉どうして帰らないのか. ⑤(～子・儿)*〔名〕ひげ. ⑥ (方)=‘鹕③’；北京. ⑦〔名〕姓.

[胡白] húbái 〔動〕(書)でたらめを言う. =‘胡说’

[胡拜] húbài 〔動〕(白)北狄(モンゴル人など)風の礼拝をする.

[胡奔乱跳] hú bēn luàn tiào 〔成〕無鉄砲に走り回る.

[胡编混造] hú biān hùn zào 〔成〕勝手気ままにでっちあげる.

[胡编乱造] hú biān luàn zào =‘胡编混造’〈那些低级庸俗、～的东西, 实际上是既无‘文’又无‘学’, 应加强管理、引导〉かの低級庸俗な無責任にでっちあげたものは、実は文学でもないし学問的でもないので、管理指導を強めなければならない.

[胡兵] húbīng 〔名〕異民族の兵士. 胡人の兵士.

[胡饼] húbǐng (書)=‘烧饼’〈公出市～〉公は‘烧饼’を買いに出た；(«虬髯»).

[胡博词] húbócí 〔名〕(白)長さ3‘尺’ばかりの胡地伝来の楽器；‘虎拨思儿’‘湖拨四’‘火不思’‘浑不似’などとも書かれる. 〈弹～〉同上を弾く.

[胡猜] húcāi 〔動〕あてずっぽうに言う. いいかげんに推量する. [～乱想]根拠もなくあて推量をする. かってな想像をする. 例〈～, 惊疑不定〉あれこれ思い巡らし、驚き疑い動揺していた；(«醒世・4»). [～乱语]=‘胡猜乱想’

[胡菜] húcài 〔名〕(植)コエンドロ.

[胡苍耳] húcāng'ěr 〔名〕(植)イヌカンゾウ. ノカンゾウ. オランダワレモコウ.

[胡苍子] húcāngzǐ 〔名〕(植)オナモミ.

[胡嘈] húcáo 〔動〕(白)でたらめを言う. =‘胡说’〈不要～！六老平生不是这样人〉でたらめを言うな、六老はふだんからそんな人じゃない；(«初拍・13»).

[胡叉] húchā 〔名〕さすまた.

[胡茬子] húcházi 〔名〕① 短いあごひげ. ② あごひげのそり残し. 〈一边使劲地用手搓着脸, ～搓得刷刷响〉力いっぱい手で顔をこすると、そり残しのひげがしゅっしゅっと音をたてた. ③ 生えたてのひげ.

[胡柴] húchái 〔動〕(方)でたらめを言う. 口から出まかせに言う. =‘胡说’, ‘胡扯’；北京, 河南. 〈他简直是满口～〉彼の言うことはまったくでたらめばかりだ；(«西遊・41»).

[胡搀乱对] hú chān luàn duì 〔成〕規則を守らないでやたらに混同する.

[胡缠] húchán 〔動〕① やたらに人にからむ. 〈一味～〉うるさくつきまとう. 〈他还同我～不了, 好容易才把他敷衍走了〉彼はその上私にやたらとつきまとい、私はやっと彼をあしらって帰らせた；(«二十年・5»). 〈只爱和别人～〉ただ他人にからみつきたがる；(«紅樓夢・109»). ②(子どもなどが)聞きわけなくからみつく. ③(白)でたらめを言う. 〈你这个夯货～！〉こののろまめ、なにをでたらめ言うんだ；(«西遊・27»).

[胡蝉] húchán 〔名〕(植)セミタケ；‘蝉花’の別名.

[胡羼] húchàn 〔動〕(白)うるさくまとわりつく. むやみに騒ぐ. 〈只在都中城外和道士们～〉都の郊外で道士たちとばか騒ぎばかりしています；(«紅樓夢・2»).

[胡嘲] húcháo (白)=‘胡嘈’〈趁日～骗钱骗米〉毎日でたらめ言っては金やコメをだましとる；(«豆棚・6»).

[胡扯] húchě 〔動〕でたらめを言う. たわごとを言う. 〈听不惯我们的～〉私たちのおしゃべりになじんでいない. 〈大家别再张家长李家短地～了, 快干活吧！〉あの家がこうだ、この家がこうだとむだ口を言ってないで、早く仕事をしなさい. [～八溜](方)=‘胡说’[～混赖]〔成〕でたらめを言って人のせいにする.

[胡扯六拉] húchě liùlá (方)=‘胡说八道’(☞‘胡说’)；東北.

[胡尘] húchén 〔名〕(白)北狄をいやしめていった語.

[胡吃] húchī 〔動〕やたらに食べる. 〈不许冷的热的～〉冷たいものや熱いものをやたらに食べてはいけない；(«兒女・40»). [～海塞]〔熟〕(方)めちゃくちゃに食う. やたらに腹に詰め込む. =‘大吃大喝’例〈～地浪费金钱〉やたらに食べて金をむだ遣いする. 例〈每月开了支也不交给家里, 一个人在外边～, 这日子怎么过？〉毎月給料をもらっても家に入れず、一人で外で飲み食いし放題で、どうして暮らしていけましょうか. [～闷睡]食べて寝て心にかかる何事もないようす.

[胡愁乱恨] hú chóu luàn hèn 〔成〕いわれなく憂い悲しむ；(«紅樓夢・56»).

[胡臭] húchòu 〔名〕わきが. =‘狐臭’

[胡雏] húchú 〔名〕唐代、少数民族の奴僕の子どもを指した.

[胡穿混吃] hú chuān hùn chī 〔成〕まともな服装をせず、まともな食べ方をしない.

[胡床] húchuáng 〔名〕旧時の腰掛け；折り畳みで、携帯に便利なように縄を張って作った. =‘交床,’‘交椅’, ‘绳床’〈乃据～, 在大市佛图门楼上〉そこで胡床によりかかって、大市のある仏寺の門楼にいた；(«語林»).

[胡吹] húchuī 〔動〕だぼらを吹く. [～混嗙]〔成〕やたらに大きなことを言ったり当てにもならないことをしゃべったりする. [～乱嗙]〔成〕(方)口にまかせてでたらめを言う. ほらを吹く. 例〈他还没忘了卖草药时候的～〉彼はまだ薬草を売っていたときのでまかせを忘れていなかった. [～乱打]〔成〕やたらにぶうぶうどんどんと楽器を鳴らす. 例〈～简直地不成声音了〉やたらに楽器を鳴らすだけでまったく音になっていない.

[胡葱] húcōng 〔名〕(植)① アサツキ；葉は細く、淡緑色で分岐力が強い. ‘火葱’‘小葱’‘回回葱’‘丝葱’などともいう. ②(方)ネギ. =‘葱’；例. 嘉興などで言う. ③(方)太ネギ. =‘大葱’；例. 上海などで言う.

[胡打海摔] hú dǎ hǎi shuāi 〔成〕やたらに殴る. 気の向くままに手荒なことをする. きまりを守らない. 〈比不得咱们家的孩子们～的惯了〉私たちの子どものように、何かというとすぐ殴られつけているのとは比べものになりません；(«紅樓夢・7»).

[胡打嚷] húdǎrǎng 〔動〕(白)=‘胡吹乱嗙’(☞‘胡吹’)〈梦是心头, 晏婴～〉夢は心に思っていることを見るもの、晏嬰はでたらめばかり言う；(«元曲外・智勇定齊・1»).

[胡大] húdà 〔名〕アラーの神を指す.

[胡调] húdiào 〔動〕(方)① でたらめを言う. 冗談を言う. ②=‘胡来’

H

[胡吊扯] húdiàochě (方)＝'胡扯'
[胡蝶] húdié [名](虫)チョウ．＝'蝴蝶' [～花] (植)パンジー．
[胡蝶子] húdiézi (方)＝'胡蝶'；[西南]．
[胡豆] húdòu [名](植)①ニワフジ．＝'庭藤' ②(方)ソラマメ．＝'蚕豆'；[四川]．<吃起炒干～来，他咬得格绷格绷>いったソラマメを食べ出すと，がりがりかんだ．
[胡而抹搭] hú'érmāda (方)＝'马虎'；[山東]．
[胡而马之] hú'érmǎzhī [形](方)＝'胡二麻子'；[四川]．
[胡二巴越] hú'èrbāyuè [形](白)はっきりしないまま．なんということもない．＝'胡里胡涂' <不知怎么，～的就把他弄上手了>なぜかなんとはなしに彼女をものにしてしまった；(《老残・6》)．
[胡二麻子] hú'èrmázi [形](方)いいかげんなさま．＝'胡而马之'；[四川]．<莫～给人栽诬一坨！>いいかげんにぬれぎぬを着せるな．
[胡发] húfā [動](白)みだりに騒ぎ立てる．<哥哥今晚且不可～说话>兄貴，今夜はひとまず騒ぎ立てて話したりしちゃいけませんよ；(《水滸・45》)．
[胡匪] húfěi [名]馬賊．盗賊．＝'胡子'
[胡粉] húfěn [名]①おしろい．胡粉．＝'铅粉'，'铅华' <～饰貌>おしろいを塗って化粧する．<见一女子美丽，卖～，爱之>おしろい売りの美しい娘を見て，好きになった；(《幽明録》)．②(方)コショウの粉；[広]．
[胡蜂] húfēng [名](虫)スズメバチ．＝'马蜂'
[胡服] húfú [名](旧)胡人の服装．
[胡父] húfǔ [名](旧)外国の老人．<正与～谐贾>ちょうど外国の老人と値段の交渉をしていた；(《語林》)．
[胡搞] húgǎo [動]①でたらめにする．＝'胡闹' [～堂] (方)かってにする；[四川]．例<这总比在外面～的好>こうすれば外ででたらめをするよりましだ．②気ままに異性と関係をむすぶ．<他喜欢接近漂亮的女人，但是从不～，很正派>彼はよく美しい女性に近づきはしたが，みだらな関係をむすんだことはなく，きちんとしていた．
[胡咯咯] húgēge(又)húlēle [動](方)でたらめを言う．＝'胡说'；[東北]．
[胡歌野词] hú gē yě cí [成]俗曲．下品な歌曲．<～，就拿班做势起来>下品なくだらない歌で，かっこうをつけていい気になる；(《金瓶梅・75》)．
[胡耇] húgǒu [名](旧)長老．
[胡姑姑假姨姨] húgūgu jiǎyíyi [連](白)にせの親戚．いいかげんな親戚．<怎将俺做的胡姑姑也假姨姨>どうして自分をにせの親戚にするのか；(《元曲・謝金吾・3》)．<都是些～厅堂上坐>大勢のいいかげんな親戚たちが座敷に腰をおろしている；(《元曲・貨郎旦・1》)．
[胡瓜] húguā [名]①(植)キュウリ．＝'黄瓜' [～鱼] (魚)キュウリウオ．②(方)(植)カボチャ；[四川]．<管理得好，一窝～收百十斤没问题>手入れがよければ，一株でカボチャ100'斤'ほどの収穫は問題ない．
[胡逛八扯] hú guàng bā chě [熟]放蕩三昧な生活にふける．遊びほうける．
[胡鬼] húguǐ [動]ばか騒ぎをする．めちゃくちゃな事をする．＝'瞎胡闹'
[胡诡] húguǐ [動]策を弄する．
[胡胡] húhu [名](方)胡弓．＝'胡琴'；[東北]．
[胡胡混混] húhuhùnhùn [形](方)平々凡々なさま．無為なさま；[広]．
[胡胡卢卢] húhulúlú [擬](白)むにゃむにゃ；寝言．<～说因话>むにゃむにゃと寝言をいう；(《醒世・22》)．
[胡花] húhuā [動]やたらに遣う．むだ遣いする．<～钱>金をやたらに遣う．
[胡话] húhuà [名]たわごと．うわごと．<他烧得直说～>彼は熱にうかされてしきりにうわごとを言う．<口内乱嚷乱叫，说起～来了>わめきちらして，でたらめを口走ります；(《紅樓夢・25》)．
[胡黄连] húhuánglián [名](植)センブリ．＝'假黄连'，'胡连'
[胡混] húhùn [動]①一定の目的もなくその日暮らしをする．②道楽をする．
[胡笳] hújiā [名]昔の北方民族の笛．[～十八拍]詩歌の名；魏晋のころ蔡琰の作．全体を18章に分ける．一章が一拍，故に'十八拍'．ある一人の女性が匈奴に捕らえられ，肉親と別れた悲惨な生活を歌っている．
[胡家] hújia [名](方)キツネの精；[東北]．
[胡椒] hújiāo [名]コショウ．コショウの果実；未成熟果実を'黑胡椒'，成熟果実の果皮をとったものを'白胡椒'という；健胃薬．[～粉][～面(儿)]コショウの粉．[～瓶][～面瓶]コショウ入れ．[～醛] (化)ピペロナール．[～树]コショウの木．[～油]コショウ油．[～园]コショウ栽培園．[～鲷] (魚)コロダイ．
[胡椒子] hújiāozi [名](農)コムギの粒線虫病．
[胡搅] hújiǎo [動]①やたらに騒ぐ．かき乱す．＝'扰乱' <这件事和你没关系，你就别跟着～>このことはきみと関係ないんだから，わいわい騒ぐな．[～蛮缠] [成](方)めちゃくちゃなことをする．没義道なことをする．＝'强词夺理'；[河南]．例<理屈词穷，～地说>理につまり言葉に窮して，めちゃくちゃに言う．②強弁する．＝'狡辩'
[胡卷] hújuǎn [動]めちゃくちゃにののしる；俗語．
[胡侃] húkǎn [動](方)①でたらめを言う．＝'胡说' ②女の子をからかう．＝'胡调' <隔墙酬和都～>塀を隔ててのやりとりはすべてたわごと；(《王西廂・3・2》)．
[胡考] húkǎo [名](旧)長寿．＝'寿考' <～之宁>長寿を得て安らぐ．
[胡口腮佬] húkǒu sāilǎo [連](方)鬢にまで連なる長いひげの人．
[胡寇] húkòu [名](旧)異民族の侵入者．侵略者．
[胡拉混扯] hú lā hùn chě [成]でたらめにいいかげんなことをいう．<你又来～的了！>あんたはまたそんな風にでたらめにいいかげんなことを言うんだから；(《紅樓夢・92》)．
[胡拉溜扯] húlāliūchě [形]話すことがうそである．<～的真讨厌>うそばっかりいって実にいやなやつだ．
[胡剌巴嗤] húlabāqū [形](方)焼けこげたさま；[東北]．<看猪脑袋烧的那～的样儿，简直没法吃>ブタの頭があんなに焼けこげているのでは，どうにも食べらようがない．
[胡来] húlái [動]みだりにやる．無軌道に振る舞う；俗語．<这不是～的事，你要再三地想想才好>これはやたらに振る舞うことではない，きみは繰り返し考えてみなければならない．<在这个问题上，你可该管着点不能让他～呀！>この問題についてしっかり取り締まらねばならない，やつにかってなまねをさせてはだめだ．[～的价格] (経)法外な価格．[～乱为] [成]でたらめをやる．でたらめや非道な行為をする．＝'胡作非为'，'胡闹' 例<平时又不～，过日子总还容易>いつもはでたらめなことをするわけでもないから，毎日を過ごすのは難しくない．
[胡赖] húlài [動]しらをきる．否認する．言い逃れをする．<白着眼～>にらんでしらをきる；(《西遊・24》)．
[胡阑] húlán [名]環を指す；'hulan'は'环'の音を二つにしたもの．
[胡狼] húláng [名](動)ジャッカル．
[胡勒勒] húlēle(又)húlēilēi ＝'胡嘞嘞' [動](方)口にまかせてでたらめを言う．＝'胡说'，'胡说八道'，'胡咯咯'；[東北]．<～！那张报纸是上个月的！>なに言ってるんだい，あの新聞は先月のだぞ．<他再～，就开会斗争他>彼が再びでたらめを言ったら，会議を開いてつるし上げる．
[胡勒] húlè(又)húlēi [動](方)(ひとしきり)でたらめを言う．とりとめもないことを言う；[北京]．
[胡里八梯] húlibātī [形](方)ぼんやりしている．＝'胡剌巴梯'；[北京]．<累得我整天～的>私は疲れて一日じゅう頭がぼうっとしていた．
[胡里八涂] húlibātū [形]'胡涂'の強意．
[胡里倒替] húlidǎotì [形](方)気が転倒したさま；[北京]．<几句好话哄得他～的>彼はちょっとばかりのうまい言葉にのせられて有頂天になった．
[胡里马杈] húlimǎchā [形](方)めちゃくちゃである．(字の書き方などが)乱暴である；[広]．
[胡里马哈] húlimǎhā [形]不注意なさま．いいかげんなさま．なんということもないさま．<我～地瞎扑通这好几个月呀！>私はなんということもなくこの何か月もばたばたやっていたんだ．
[胡哩吗哩] húlimǎli [形]軽率である．そそくさとする．いいかげんである．おおまかである．<作事哪能这么～，出了错还不知道呢！>事をするのにこんなにおおざっぱでは困る，間違っているのにわからないんだから．
[胡连] húlián ＝'胡黄连'
[胡连八扯] hú lián bā chě (方)＝'胡说八道'（☞'胡说'）；[河南]．
[胡鬑须] húliánxū [名](方)ほおひげ；[広]．
[胡聊] húliáo [動]ばか話をする．よけいなおしゃべりをする．
[胡咧咧] húliēliē [動](方)いいかげんなことを言う．でたらめを言う．＝'胡说'，'胡说八道'
[胡伶] húlíng [形](白)利口である．賢明である．＝'鹘鸰'，'活灵' <我志诚，你～>自分は律義でおまえは賢い；(《小山楽府》)．<～渌老不寻常，偷眼望，眼挫里抹张郎>聡明なまなこは普通ではない，盗み見して横目で張郎を見る；(《王西廂・1・2》)．
[胡咙] húlóng [名](方)のど．＝'喉咙'；[呉]．
[胡搂] húlōu [動](内側に)無雑作にぬぐう．<你瞧，～～就算了，这也算擦桌子了！>なんだね，さっとなでまわして，それでもテーブルをふいたことになるのかね．☞[次項]
[胡搂] húlou [動](方)つかみとる．＝'抓取' ☞[前項]
[胡卢] húlú [形](旧)声をあげて笑うさま．[～大笑]大笑いする．[名]フクベ．ヒョウタン．＝'葫芦' <藏之～，弃之河流>これをフクベに入れて川に捨てた；(《小説》)．[～巴] (植)コロハ．[～提] [熟]やみくもに．いいかげんである．でたらめである．ものわかりが悪い．わけがわからない．例<待要～人了棺殓了，…>やみくもに入棺しようとし，…；(《水滸・26》)．例<包待制爷爷好～也>包待制だんなはなんとものわかりの悪いこと；(《元曲・蝴蝶夢・2》)．
[胡虏] húlǔ [名](旧)北狄．
[胡禄] húlù [名](旧)矢筒．
[胡芦] húlu [名](植)ユウガオ．[～倒提] [熟](方)＝'胡卢提'（☞'胡卢'）
[胡掳] húlu [動](白)①つかまえる．<早被人～住了，按在那里捆了起来>すでにつかまえられて，そこに押さえつけられて縛られた；

〔《兒女·31》〕. ② その場しのぎに乱雑にやる. 〈我没法儿了, 只得用手一阵～, …〉私はどうしようもなくなり、そこで仕方なく手でひとしきりかき回し、…; (《兒女·26》). ③ 払いのける. 消しつぶす. ＝'胡噜'〔～忙乱的〕慌ただしく. 大急ぎに. いいかげんに. ばたばたと.

〔胡噜〕 húlu ＝'胡橹'〔動〕〔方〕① なでる. さする. (そっと)ふく. ＝'抚摩'〈他的头碰疼了, 你给他～～〉彼は頭をうちつけて痛がっているから、きみがさすってあげなさい. 〈他～着光脑袋傻笑〉彼はつるつるの頭をなでさすりながら、しまりなく笑った. ② (ぬぐう動作で)払いのける, かきのける; または1か所に集める;〔東北〕. 〈把床子～～收摊儿吧〉物売り台をきれいに片づけなさい. 〈把棋子都～到一堆儿〉将棋の駒をみんな一つに集める. ③ とりこむ. 抱え込む. 独り占めにする. ④ 手や足ではらうようにして倒す.

〔胡乱〕 húluàn〔副〕① みだりに. でたらめに. 乱暴に. 〈不许～做事!〉でたらめに事をしてはいけない. 〈她不会～地拿空话保卫自己〉彼女はでたらめに絵空事で自分を守ることはできない. 〈被外来军人把他当成一个土匪～枪决了〉外地から来た軍人に盗賊ということにされ, やみくもに銃殺されてしまった. 〈只得在房檐下～过一夜, …〉しかたなく軒下でなんということもなく一夜を過ごし, …; (《古今·40》). 〈不肯～使钱〉お金をいいかげんには遣わない; (《金瓶梅·3》). 〈～容他买碗吃罢〉かってに彼に酒を買って飲ませた; (《水滸·16》). 〈～去开个柴米店, 攒得些利息来过日子〉自分で思うがままに日用品を商う店でも開いて, いささかなりとももうけて暮らしなさい; (《京本·15》). ② 間に合わせに. 適当に. 無雑作に. 〈～擦了擦脸〉無雑作に顔をこする. 〈～买些东西来充饥〉適当に何か買ってきて腹の足しにする. 〈他没有脱衣服就～地倒在床上睡了〉彼は服も脱がず, 無雑作にベッドに横になり眠った. 〈他们～的包了书包, 夹着, 一溜烟跑走了〉彼らはそそくさと本を包むと, こわきに挟み, しりに帆をかけて逃げ去った; (《魯·吶·白》). 〈奴若嫁得这个, ～也罢了〉私がもしこの男に嫁にいけるなら, まあそれで間に合わせてもいいんだけど. (《金瓶梅·1》). 〔～凯〕かってに切り殺す; '凯'は'关西'〔函谷関以西の地〕方言で, '砍'をこの音のように発音した. 例〈如何～得人?〉どうしてかってに人を殺せるものか; (《京本·10》). 〔名〕胡人の音楽. 〈～莫能相比并〉(この音楽には)胡楽でも及ばない; (《變文·維摩詰》).

〔胡抡〕 húlūn〔動〕① (金を)めちゃくちゃに遣う. 〈把钱都～了〉金を全部めちゃくちゃに遣った. ② 〔方〕(物事を)めちゃくちゃにする. 〈办事要考虑好了, ～可不行〉何か事を処理するときには, しっかりと段取りをつけておかなくてはならない, ただむやみやたらとやるだけではだめだ. ③ 〔方〕＝'胡说'〔～混闹〕ばか騒ぎをする.

〔胡伦〕 húlún〔副〕〔白〕丸ごと. ごっちゃにして. 分けないで. 〔～课〕＝'囫囵'

〔胡捋〕 húluo ＝'胡噜①'〈把他浑身～一下〉彼を全身なでまわした; 身体検査をするように.

〔胡萝卜〕 húluóbo〔名〕→〔萝卜〕②. 〔～粉〕ニンジンの粉. 〔～加大棒〕あめとむち. 〔～就烧酒——仗个干脆〕〔歇〕ニンジンを肴に酒を飲む——ぽりぽりと歯ごたえがいい; きっぱりとひと思いにする意; (《兒女·19》). 〔～素〕〔～烯〕〔化〕カロチン. ＝'叶红素'〔～汤〕ニンジンのスープ.

〔胡罗惹〕 húluórě〔方〕＝'胡遮剌'〈将俺～没淹润〉自分をむりに引っぱりこんで恥ずかしいとも思わない; (《元曲外·三奪槊·2》).

〔胡麻〕 húmá〔又〕húma〔名〕〔植〕① アマ. ゴマ. エゴマ. ヌメゴマ. ＝'亚麻'〔～草〕〔植〕ゴマクサ. 〔～花〕〔植〕ショウジョウバカマ. 〔～科〕ゴマ科. 〔～鲐〕〔魚〕ゴマサバ. 〔～油〕〔～子油〕〔化〕アマニ油. ② 仙人のゴマ飯; 後漢の劉晨と阮肇は天台山に薬草を採りに入り, 二人の仙女にあってゴマ飯をごちそうになり, 半年滞在したが, 帰ると子孫はすでに七代経ていたという. 〔～饭〕同上.

〔胡蔓〕 húmàn〔名〕〔植〕ツタウルシ. ＝'野葛'

〔胡梦〕 húmèng〔名〕悪夢. おかしな夢. 〈睡觉惊恐做～〉寝ていておびえておかしな夢を見る; (《紅樓夢·56》). 〔～颠倒〕1) 悪夢で異常になる. 例〈一时合上眼, 自然是～〉しばし目を閉じると, 悪夢にうなされ異常になるに決まっている; (《紅樓夢·56》). 2)〔方〕＝'胡涂'

〔胡母〕 Húmǔ〔名〕複姓.

〔胡拿〕 húná〔白〕＝'胡闹'〈总便有万千不是, 看寡人也合饶过他, 一地～〉たとえどれほどの非があろうとも, 自分の顔に免じて, 彼がむやみに騒いだのを許してやることができますまいか; (《元曲·梧桐雨·3》). 〈一地里～〉ひたすらばか騒ぎをする; (《王西廂·3·3》).

〔胡闹〕 húnào〔動〕でたらめをやる. むやみに騒ぐ. 〈造物太～〉造物主はでたらめすぎる. 〈年青人出外～不得〉若者は旅に出たらでたらめをしてはいけない. 〈你们这样～, 究竟要做什么?〉おまえたちはこんなにむやみに騒ぎたてて, 結局何をしたいのか. 〈你在外面～, 家里人都跟着你丢脸〉おまえが外ででたらめをやっているから, 家の者はみんなおまえのおかげで恥ずかしくてたまらない. 〈你果然就死呀活呀的～起来了〉あなたははたして生きるの死ぬのと騒ぎ出した; (《兒女·19》). 〔～八开〕〔成〕(常識·常軌を越えて)めちゃくちゃなことをする. 例〈你一个人硬敢干这种生意, 真是有点儿～〉きみ一人で強引にこの商売をするなんて, ほんとうにむちゃだ. 例〈她不能再激怒了高第, 使高第也去～〉彼女はまた高第を激怒させて醜態をさらさせるわけにはいかなかった. 〔～局〕ぺてん. 詐欺. 例〈那事～, 借事骗钱罢了〉その事はぺてんで, 事によせて金をだましとるだけだ. 〔～台〕〔熟〕(力もないのに)やたらに騒ぎまわる.

〔胡捏怪〕 hú niē guài〔熟〕〔白〕よからぬことに引っぱりこむ. 悪事に引きこむ. ＝'勾引胡为'

〔胡弄〕 húnòng〔動〕① やたらともてあそぶ. ② からかう. 〈这些东西完全是～人的〉これらのものはまったく人をばかにしているものだ. ③〔又〕hùnong〔方〕いいかげんに物事をなす. まにあわせる. ふまじめにする. ＝'糊弄'; 〔東北〕, 又〔白〕. 〈～着将早饭打发了〉なんとかまにあわせで朝御飯を出させました; (《紅樓夢·110》). 〔～局〕いいかげんにやる. いいかげんにやってのける. 糊塗する. なんとか対応する. ④〔又〕hùnong〔方〕＝'欺骗'; 〔東北〕. 〈他～大伙的〉彼はみんなをだましている.

〔胡奴〕 húnú〔名〕〔白〕胡人の奴隷.

〔胡判〕 húpàn〔名〕冥土の裁判官. 〈我也看, 若还冠带像～〉もしこれで衣冠束帯ならば, まるであの世の判官様; (《醒世·18》).

〔胡泡乱制〕 hú pào luàn zhì〔成〕むやみやたらにでっちあげる.

〔胡喷〕 húpēn〔動〕口から出まかせに言う.

〔胡批〕 húpī〔動〕(半可通の人が)やたらに意見を出す. 〔～乱砍〕〔成〕やたらに打倒したり破壊したりする.

〔胡嘌〕 húpiào〔動〕〔白〕いいかげんに読む. むやみやたらに(経文などを)念ずる. 〈正念佛作偈, 把美令儿～〉ちょうど仏の偈を読んでおりましたが, これもいいかげんに読んでしまいます; (《董西廂·1》).

〔胡扑〕 húpū〔動〕〔白〕あれこれとむやみに推測する. 〈你休只因亲事～俺〉おまえはただ縁組のことであれこれ気をまわすな; (《王西廂·2·楔子》).

〔胡铺搭〕 hú pū dā ＝'胡扑搭'〔熟〕〔白〕むやみやたらにからむ. 〈我若出公门, 小民把我～〉自分がもし役所の門を出れば, つまらぬ連中がむやみやたらにからむ; (《元曲·後庭花·3》).

〔胡蠄〕 húqín ＝'胡蜂'〔名〕古書に見える大きなハエ.

〔胡吣〕 húqìn〔動〕〔方〕〔貶〕でたらめを話す. 口にまかせてでたらめを言う. ＝'胡说八道'; 〔罵〕. 〈别听他～!〉彼のくだらない話を聞くな. 〈这首诗怎么会是李白写的? 别～了!〉この詩がどうして李白が書いたものか, でたらめ言うな. 〈他再来～, 就把他撵走!〉彼が再びでたらめを言いに来たら, 追っ払ってしまえ. 〔～嚼毛〕でたらめを言う. 例〈才丢了脑袋骨子, 就～了〉頭のたががはずれたら, とたんに出まかせを吐き出す; (《紅樓夢·75》). 注 '胡唚'とも表記.

〔胡琴(儿)〕 húqín(r)〔又〕húqín(r)〔名〕〔音〕→胡弓; また唐·宋時代, 北方西方より伝来した各族の弦楽器の総称. 〈拉～〉胡弓を弾く. 〈～声很低, 被笛声压过了〉胡弓の音は低く, 笛の音に圧倒された.

〔胡穷〕 húqióng〔名〕〔植〕センキュウ.

〔胡球日鬼〕 hú qiú rì guǐ〔熟〕〔方〕＝'胡日鬼'; 〔西北〕.

〔胡儿八杈〕 húrbāchā〔形〕〔方〕ひげもじゃなさま. ＝'胡子拉碴'

〔胡髯碧眼〕 húrán bìyǎn〔連〕〔白〕異国人の姿. 〈有一个～的汉子, 喝道: …〉青い目のひげだらけの男が大声で…と言った; (《照世盃·3》).

〔胡人〕 húrén〔名〕① 胡人; 蔑視の意を含む. ② 広く外国人を指す.

〔胡日鬼〕 húrìguǐ〔動〕〔方〕かってなことをやる. いいかげんに暮らす. ＝'胡毬日鬼'; 〔陝西〕. 〈还像已往那样～, 没法子〉また昔のようにかってなことをやったら, どうしようもない.

〔胡塞〕 húsāi〔動〕(飯などを)やたらと詰め込む. 〈绕世界～舒服?〉その辺をほっつき歩き, やたらに詰め込めば気持ちがいいのか.

〔胡三〕 húsān〔動〕〔白〕むやみにがやがや騒ぐ.

〔胡桑试验〕 Húsāng shìyàn〔連〕ホーソン·スタディ; アメリカのハーバード大学教授メーヨが1927～1932年の間にアメリカのホーソンのウェストン電器会社で行った人間関係のテスト.

〔胡哨〕 húshào〔動〕① スローガンを叫んで大衆に呼びかける. シュプレヒコールをあげる. ②〔白〕(口をすぼめて)ぴゅうと口笛をふく. 〈已自～一声, 转船去了〉ぴゅうと口笛を吹くと, 船を回して去って行った; (《初拍·8》). 〔名〕指笛. 合図の口笛. ＝'呼哨', '唿哨'〈他打了个～〉彼は指笛を鳴らした. 〈众猎户打起～来, 一霎时, 聚起三五十人〉狩人たちがぴゅうと合図をすると, さっと4, 50人集まった. 〈琤琤的一声锣响, 飕飕的几声～〉どんどんと銅鑼の一声, ひゅうひゅうと二声三声呼び子の笛; (《元曲·趙禮讓肥·2》).

〔胡是非〕 húshìfei〔動〕いたずらにめんどうな事を起こす.

〔胡寿〕 húshòu〔名〕〔書〕長寿.

〔胡梳(儿)〕 húshū(r)〔名〕ひげをすくくし.

〔胡刷〕 húshuā〔名〕ひげ用ブラシ.

〔胡说〕 húshuō〔動〕口にまかせてでたらめを言う. 〈信口～〉口からでまかせを言う. 〈别～啦!〉でたらめを言うな. 〈知道这是道士的～〉これが道士のでたらめだとわかっていた. 〈问你什么, 你说什么, 知道什么, 说什么, 不能～〉尋ねたことに答え, 知っていること

H

を述べ、たわごとは言うな．〈明明是一派～〉明らかにまったくのでたらめである；（《古今·36》）．〈休要～，没地不还你钱〉ばかなことを言うな、おまえに金を払わないようなことがあるものか；（《水滸·21》）．［～八道］〔成〕＝'胡说'；'八'は'巴'（bā）と同じで、'胡''巴'ともに昔の少数民族で蔑視されていた．彼らの言うことはでたらめと見なされたのでこの文字を用いた．＝'胡说乱道'，'胡说白道' 例〈爱敌人的说法是～〉敵を愛せという言い方はたわごとだ．例〈我什么时候说过这种话？你简直是～〉私がいつこのようなことを言った、きみはまったくいいかげんなことを言う．［～白道］〔成〕でたらめを言う．でまかせを言う．例〈嘴里～，…〉口からでまかせにおっしゃって，…；（《紅樓夢·83》）．［～废话］〔成〕かってにでたらめを言う．例〈哥哥今晚且不可～〉あなたは今晩はかってなことを言ってはいけませんよ；（《水滸·45》）．［～乱道］〔成〕口にまかせてでたらめを言う．例〈爸爸，你别又穷疯了，～的〉お父さん、あなたは貧乏で頭がおかしくなってしまったのか．口にまかせてでたらめを言うなんて．［～散道］〔成〕でたらめを言う．例〈有话慢说不妨，不要～的〉話があれば落ち着いて話したらどうだ、でたらめを言ってはいかん；（《西遊·24》）．

［胡厮缠］húsīchán〔動〕（白）むやみにつきまとう．まつわりつく．

［胡厮哄］húsīhǒng〔動〕（白）むやみなことを言う．むちゃくちゃなことを言う．〈兀那厮，敢来俺这里～〉あやつ、おれの所へ来てむちゃくちゃなことを言いやがる；（《元曲·百花亭·3》）．

［胡厮赖］húsīlài〔名〕（方）アンズとスモモの雑種の果実；〔北京〕．

［胡厮哝］húsīnóng＝'胡厮哄'〈干打哄（hòng），～过了半生〉ふざけるばかりで、むやみとむちゃを言って半生を過ごした；（《元曲·陳摶高臥·1》）．

［胡思乱想］hú sī luàn xiǎng＝'乱思乱量'〔成〕妄想をたくましくする．とりとめもなく考える；↔'清心寡欲'；（宋·朱熹《朱子全書·存養》）．〈你别～，人家早有爱人了〉きみ、つまらぬことを考えるな、あの人にはもうとっくにご主人がいるのだ．〈你把实际问题放在一边，同时在半夜里～〉あなたは実際問題を直視せず、夜中にとりとめもないことを考えているのだ．〈他亦不能再往下～〉彼もまたそれ以上妄想にふけってはいられなかった．〈别～的就好了〉あれこれつまらないことを考えたりなさらないようにすればすぐによくなります；（《紅樓夢·34》）．〈心中～，只睡不着〉心にあらぬことを考え、眠れませんでした；（《古今·38》）．〈师父休要～，只要定性存神，自然无事〉お師匠さん、つまらぬことは考えぬことです、気を落ち着けて心気さえ養っておれば、なにごとも起こりません；（《西遊·36》）．

［胡苏］húsū〔形〕（書）水が急速に流れるさま．〔名〕（方）＝'胡须'；〔閩〕．

［胡蒜］húsuàn〔名〕（植）ニンニク．＝'大蒜'

［胡荽］húsuī（又）húsui〔名〕（植）コエンドロ．＝'芫荽'

［胡孙］húsūn＝'猢狲'〈空房里锁定个～〉空き家にサルをとじこめている；（《元曲·敎風塵·3》）．［～入袋］〔成〕サルが袋に入る．行動の自由を失うこと；（歐陽修《歸田錄》）．［～眼］（植）サルノコシカケ．キコノブタケ；'针层孔菌'の別名．

［胡桃］hútáo〔名〕（植）クルミ．セイヨウクルミ．＝'核桃'〈两只眼睛却肿得像～一般〉両の目ははれあがり、クルミのようだ．［～夹子］クルミ割り．［～壳］クルミの殻．［～木］（植）サワグルミ．ヒッコリー．［～楸］（植）オニグルミ．オグルミ．マンシュウクルミ．［～仁］1）カラナシ．2）（中薬）クルミの果実の仁；健身強壮·鎮咳袪痰薬．［～树］1）クルミの木．2）ウオルナット．［～松子］クルミ·マツの実の皮を取り去ったもの．例〈便浓浓点一盏～泡茶〉クルミとマツの実を入れた濃いお茶を一杯たてた；（《金瓶梅·3》）．［～油］1）クルミ油．2）（化）ナットオイル．

［胡藤］húténg〔名〕（植）ハリエンジュ．

［胡梯］hútī〔名〕（方）①階段．〈只见青青手扶栏杆，脚踏～，取下一个包儿来，递与白娘子〉ふと青青は欄杆に手をかけて階段を上り、一つの包みを取ってきて白夫人にわたしました；（《警世·28》）．［～档］階段の手すり．②はしご；〔呉〕．

［胡踢蹬］hútīdeng〔動〕（白）ばか騒ぎをする．〈～吹笛擂鼓〉ばか騒ぎをし笛を吹き太鼓を打ち鳴らす；（《朝野新聲太平樂府》）．

［胡天胡地］hú tiān hú dì＝'胡天胡帝'〔成〕しっかりした考えがなく、でたらめをやる．かって気ままなことをする．＝'放肆荒唐'

［胡天胡帝］hú tiān hú dì〔成〕（方）やたらに騒ぎたてる；〔広〕．

［胡调］hútiáo〔動〕（方）①（女子を）からかう；〔呉〕．〈见了妇女便要～〉女を見るとすぐちょっかいを出す．②騒ぐ．でたらめをする．＝'胡闹'；〔呉〕．〈我工作老忙，侬勿要搭我～〉私は仕事が忙しいんだから、私のじゃまをするな．③人の言葉や行動に付和する．わけもなく従う；〔呉〕．〈要紧出来～〉さっそくしゃしゃり出て追従する．

［胡桐］hútóng〔名〕（植）チョウセンヤマナラシ．

［胡同(儿)］hútòng(r)〔名〕路地．小路．横丁；もとモンゴル語．〈～里摆满了小摊〉横丁には小売りの店がいっぱい並んだ．〈在～里转了两三个圈〉路地を2，3回歩きまわった．［死～］袋小路．注 固有名詞'吉祥胡同'のような場合で儿化しないときは hútong と、単独使用のときは hútòng(r) と発音する．

［胡突］hútū（白）＝'糊涂'〈连小人心里～〉私すらも心中わけがわからない；（《二拍·2》）．〈哎，你一个水晶塔，官人忒～〉ああ、おまえ一人がなんでもわかっているんだ、主人はとてもものがわからない；（《元曲·神奴兒·3》）．

［胡突噜］hútūlū〔動〕＝'胡说八道'〈你嘴里～的是什么〉きみがしゃべるたわごとは何なんだ．

［胡涂］hútu〔名〕（又 húdu）（方）コムギ粉をとかし、野菜を入れて煮た食べ物．〔形〕＝'糊涂'〈我不是一个～人〉私はばかじゃないんだ．注 呉方言では'糊涂③'の意味．〈迭几个字～得来，看也看勿出〉この数文字はすごくぼやけていて、読みとれません．〈我这人真是老～了〉おれもほんとうにもうろくしたもんだ．〈那日记上写着一片～的言语〉その日記にばかげた言葉を書きつけてある．

［胡颓子］hútuízǐ〔名〕（植）ナワシログミ．グミ．

［胡王］húwáng〔名〕北方少数民族の王．胡人の王様．

［胡为］húwéi〔動〕やたらなことをする．むやみなことをする．むちゃなことをする．〈说起此事来，全是五弟任情～〉そのことを言うなら、すべては五弟がわがままやでたらめをやったためだ；（《三俠·40》）．〈你在外～，瞒得我好！〉外で悪いことをして、このわしをだませるとでも思っておるのか；（《醒世·7》）．〈今宣你做个齐天大圣，官品极矣，但切不可～〉いま、そちを斉天大聖に任ずるが、官位は最上である、今後みだりな振る舞いにはおよぶまいぞ；（《西遊·4》）．〔代〕（書）どうして．〈～君远行〉どうしてあなたは遠くへ行こうとするのか；（杜甫《送遠》詩）．

［胡兀鹫］húwùjiù〔名〕（鳥）ヒゲワシ．

［胡写］húxiě〔動〕書きなぐる．落書きする．

［胡行］húxíng（白）〔名〕悪事．悪行．むちゃな振る舞い．たわけた行い．〈帝辇之下，怎容你这等～〉皇帝のおひざもとの都で、どうしておまえがこのようにたわけた振る舞いをするのを許せようか；（《京本·15》）．［～乱为］〔成〕かって気ままに振る舞う．むやみやたらに事をする．例〈不许你引诱他～〉おまえが彼を誘い出して好きかってに振る舞わせることはならんぞ；（《警世·24》）．［～乱行］＝'胡行乱为'［～乱走］むやみにほっつき歩く．例〈切记不可～〉くれぐれもうろうろ出歩かないように；（《兒女·3》）．例〈他就外边～，…〉彼が外でどんなふしだらなことをしようと、…；（《金瓶梅·7》）．［～乱作］むやみに非行をする．例〈从此养好了，可要安分守己，再不许～了〉これからは養生第一にして、良くなったら分を守り、二度とあんなふしだらなことはしてはいけません；（《紅樓夢·72》）．〔動〕いいかげんにする．でたらめにする．〈哥哥义士，必不肯～〉兄貴は義士だから、そんなでたらめをするはずがない；（《水滸·36》）．

［胡须］húxū＝'胡子①'〈两撇尖尖的～加深着他的阴狠〉ふた筋のとがったひげは彼の悪相をいっそうひどいものにしていた．〈抚摩了几下他那不过一寸长的白～〉1'寸'ばかりのびた白いひげを何度かなでた．〈那个有～的警察问道〉例のひげをはやした警官が尋ねた．［～公］（方）ひげを長くはやした人；〔広〕．［～佬］（方）ひげをはやしている；〔広〕．［～簕特］（方）顔じゅうひげだらけなさま；〔広〕．［～刨］（方）ひげそり；〔広〕．

［胡旋舞］húxuánwǔ〔名〕（劇）胡旋舞．〈于上前～，疾如风焉〉帝の前で胡旋舞を踊るときには、風のようにすばやく動くのであった；（《太眞·下》）．

［胡言］húyán〔動〕でたらめを言う．〔名〕でたらめ．〈一派～〉まったくのでたらめ．［～汉语］〔成〕でたらめを言う．例〈俞良带酒～，…〉俞良は酒の勢いででたらめを言い、…；（《警世·6》）．［～乱语］〔成〕でたらめを並べる．口からでまかせに言う．＝'胡言乱道'，'胡言乱说'，'胡言谰语'；（陶宗儀《輟耕錄·28》）．例〈你别～，说话可要负责任〉きみはでたらめを言うな、言ったことには責任を負わなければならないよ．例〈你～，我缝你的嘴！〉でたらめを言ったら、口を縫いつけるわよ．例〈思想战线上充满了～〉思想戦線には長い間でたらめやへ理屈がはびこった．例〈你莫～，要厮打快来！〉でたらめを言うな、かかってくるのならはやく来い；（《古今·15》）．［～诈语］〔成〕でたらめや偽りごと．例〈谁听你～，我这里寻根拔树〉だれがおまえの偽りの話をきこうか、私はここでとことんまで調べあげる；（《元曲·魯齋郎·3》）．

［胡盐］húyán〔名〕煎ってこまかくした歯みがき用の塩．

［胡颜］húyán〔名〕（植）アサガオ．＝'喇叭花'

［胡渰］húyǎn〔動〕（白）①ばかなふりをする．〈则会斋的饱也则向那僧房中～〉布施で腹をいっぱいにすることしか能がなく、僧房で阿呆づらしているだけである；（《王西廂·2·楔子》）．②やたらに騒ぐ．

［胡羊］húyáng〔名〕（方）ヒツジ．メンヨウ．＝'绵羊'

［胡杨］húyáng〔名〕（植）①砂漠地帯に生える'杨树'の一種．②チョウセンヤマナラシ．

［胡掖］Húyè〔名〕複姓．

［胡夷］húyí〔名〕胡人．＝'胡人'

［胡音］húyīn〔名〕（書）外国語．〈中华佛法，虽始于汉明帝，然经偈故是～〉中国の仏教は漢の明帝の時に始まったが、経典はもとより外国語だった；（《小說》）．

［胡庸医］húyōngyī〔名〕（白）やぶ医者．へぼ医者．

［胡元］húyuán〔名〕元朝；漢人がモンゴル人の王朝である元を卑しめていった語．

[胡越] húyuè〔名〕'胡'は胡人の住む北方、'越'は越人の住む南方.〈先人弊庐、殆成～〉先祖の家屋敷とは北の胡と南の越のように隔たってしまいました；(«靈應傳»).

[胡云] húyún〔動〕書 ① 目的なくさまよう. ② でたらめを言う. 口から出まかせに言う.〈这话满是～〉この話はでたらめだらけだ.〈那厮们风闻, ～〉あいつらは噂を聞き、でたらめを言う；(«王西廂・2・1»).〔～海嗙〕方 = '胡吹'、'胡说'〔满天刷浆子, ～〕歇 空いちめんにのりを刷く；'糊云'〔雲にのりをつける〕が'胡云'に通じるところから「でたらめを言う」となる.

[胡糟ル七] húzāorqī〔形〕方 (形やつくりが)非常に劣っている；北京.〈瞧他画的～, 像个什么！〉彼の絵のひどいことったら、なってないよ.

[胡賊] húzéi〔名〕胡人の賊.

[胡遮剌] húzhēlā〔動〕白 むやみとひっぱりとめる.〈休厮缠～, 我是你的丈夫, 你是我的浑家〉まつわりつくな、とめるな、おれはおまえの亭主で、おまえはおれの女房だぞ；(«元曲・忍字記・2»).

[胡支] húzhī〔動〕① むやみやたらに指図する. よく考えないで命令する.〈你可别～我, 让我走冤枉路〉いいかげんに私に指図して、むだ足を踏ませるようなことをしてはいけない. ② しどろもどろの受け答えをする. ③ 白 = '胡言'〔～扯叶〕でまかせにしゃべる. 例〈我那里晓得什么, 单管～的〉私がどうしてわかるものか、ただ出まかせにしゃべっているだけだ；(«金瓶梅・73»). ④ 白 ごまかしを言う. 言うことがつじつまが合わない.

[胡枝条] húzhītiáo = '胡枝子'〔名〕植 ハギ. ヤマハギ.

[胡诌] húzhōu〔動〕方 口からでまかせに言う. (詩などを)出まかせにつくる. = '胡扯'、'瞎编'、'瞎说'；北.〈～几句话〉ちょっとでたらめを言う.〈他无法也就只得～〉彼は仕方なしに出まかせを言った.〈完全是～的笑话〉全部口から出まかせの笑い話だ.〈那是醉汉, 嘴里～〉あれは酔っぱらいで、口から出まかせを言っている；(«紅樓夢・7»).〔～八扯〕〔～八咧〕〔～白咧〕〔～乱扯〕〔～乱道〕〔成〕でたらめを言う. 例〈他平时爱～, 所以没人信他的〉彼は日ごろから出まかせを言ってばかりいるから、だれも彼を信じない.〔～硬扭〕でたらめにむりにひとつにまとめる. がむしゃらに物事を進める.〔名〕出まかせ.〈任少卿的这一段～, 不知道是有心还无心〉任少卿のこの出まかせは、考えがあってかどうかわからない.〈你别信他们～〉あんたは彼らのでたらめを信じてはいけない；(«老殘・4»).

[胡珠] húzhū〔名〕胡地に産する玉.

[胡髭] húzī〔名〕ひげ.

[胡子] húzi〔名〕① ひげ.〈刮～〉ひげをそる.〈～长 (zhǎng) 长 (cháng) 了〉ひげが伸びた.〈留～〉ひげをたくわえる.〔～八叉〕〔～巴楂〕〔～叭楂〕〔～叭髭〕方 顔じゅうにひげがのびていて不潔にみえる；ほおじゅうひげだらけのさま. = '胡子拉杈'；北京, 東北. 例〈三十来岁的人, ～的倒像有四十来岁〉30歳余りの人だが、ひげぼうぼうで40歳すぎに見える.〔～巴沙〕〔～巴叉〕方 顔じゅうひげだらけである；四川. 例〈他～, 本来才三十六七, 却显得已经四十好几了〉あの人は顔じゅうひげだらけで、36、7なんだが、もう40すぎに見える.〔～茬〕1) そり残し. 2) 生えたてのひげ.〔～工程〕手をつけたまま長い間完成せずにいる基礎工事. 着工が遅々として進まない工事；'胡子'は費やす時間の長いことを指す. 例〈维尼纶厂是个建设十年还未竣工的'～'了〉ビニロン工場は10年にもなるがまだ竣工しない「長すぎる工事」になった. 例〈改革以后, 基本上杜绝了～〉改革後は遅延する工事はだいたい無くなった.〔～拉碴(的)〕〔～拉茬〕ひげもじゃなさま. 例〈别看他～的, 若论辈ル, 他是你妹夫哪〉彼はひげ面の年寄りに見えるけれど、親戚の順から言うと、きみの妹婿にあたるのだ.〔～老ル吹灯——把人了了〕歇 ひげのじいさんが明かりを吹き消す——ひげに火がうつって、命がおしまいになる；死ぬことを意味する. 例〈若迟了一步ル, ～〉もしも一足遅かったら、年寄りの命がつきるようにあの人も終わりだった；(«金瓶梅・26»).〔～鲶〕魚 ナマズ. ヒレナマズ. = '塘虱'〔～嘴ル〕ひげのある人. ② 方 = '胡匪'；東北.〔～兵〕蔑 1) 侵略兵. 2) 老年兵.〔～头〕盗賊の頭. 例〈他当过～, 蹲过笆篱子, 而今在当工人〉彼は盗賊の頭になったことがあり、牢にも入ったことがあるが、しかし今では労働者となっている. ③ 方 京劇などの芝居で演じられる男性の老け役；北京.〈他是唱～的〉彼は老け役だ.〈随着家伙点, 那～一甩髯口, …〉どらや太鼓に合わせて老け役がつけひげを一振りすると、….

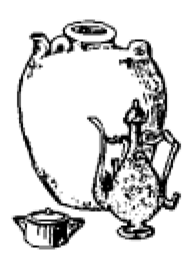
[胡走油飞] hú zǒu yóu fēi〔熟〕方 正業に務めずぶらぶらしている. = '游荡'

[胡做] húzuò〔動〕でたらめをやる. むちゃをする. 非道な行為をする.〈你休得～〉そんな乱暴なことはやめて；(«水滸・7»).

[胡作非为] hú zuò fēi wéi〔成〕でたらめや非道な行為をする. かって気ままに振る舞う. はばかることなく悪い事をする.〈他经常教育孩子要守纪律, 不能～〉彼はいつも子どもたちに規律を守り、いいかげんなことをしてはいけないと教えている.〈对厂里的某些掌权的'造反'人物的～表示了强烈愤慨〉工場の実権を握った何人かの「造反」人物のでたらめな悪事に対して強い憤慨を表した.

[壶](壺)

hú ①〔名〕取っ手と口の付いた器；普通、茶や酒などを入れる.〈一把～〉一つのポット.〈酒～〉酒とっくり.〈茶～〉きゅうす. ポット.〈喷～〉じょうろ.〈～ル〉1) 口が小さく腹の大きな道具；飲みものに用いる.〈～里有酒〉とっくりの中に酒がある；(«金瓶梅・4»). 2) 嗅煙草の容器. ② やかん. ③〔量〕白 やなぐい；矢を入れる壺状のもの.〈一～箭〉一やなぐいの矢. ④〔名〕姓.



壶

[壶把(ル)] húbà(r)〔名〕きゅうす・ポットの握り.

[壶苞苔] húbāotái〔名〕植 ウスバゴケ.

[壶盖(ル)] húgài(r)〔名〕ポット・きゅうすのふた.

[壶架] hújià〔名〕五徳の役目をするもの.

[壶浆] hújiāng〔名〕書 壺に入れた飲み物. 壺に入った酒.〈～远见候〉壺に入った酒をもって遠くから訪ねてきてくれた；(陶潜«飲酒»詩).

[壶梁] húliáng〔名〕ポットやきゅうすなどの取っ手・手提げ.

[壶铃] húlíng〔名〕体 リング・ウェート；重量挙げ.

[壶漏] húlòu〔名〕漏刻.

[壶卢] húlu 書 = '葫芦①'〈东吴有长柄～, 卿得种不〉東呉には柄の長いヒョウタンがあるが、きみはその種が手に入るか；(«郭子»).

[壶芦] húlu〔名〕植 ユウガオ. ヒョウタン.〔～提〕= '胡卢提'(☞'胡卢') 例〈一面七手八脚, ～殓了〉みんなよってたかっていいかげんに死者を棺に入れた.〈谁倒是信这些因哪果啊色呀空的～呢！〉因とか果とか色や空なんて訳のわからないことをだれが信じるものですか；(«兒女・24»).

[壶丘] Húqiū〔名〕複姓.

[壶觞] húshāng〔名〕書 とっくりと杯. 転 酒.

[壶碗] húwǎn〔名〕きゅうすと茶わん.(帶)

[壶飨] húxiǎng〔名〕書 '壶①'に盛りつけされた料理.

[壶穴] húxué〔名〕(川の)淵. また滝つぼ.

[壶中物] húzhōngwù〔名〕酒のこと.

[壶状花冠] húzhuàng huāguān〔連〕植 単散形花序.

[壶子] húzi〔名〕爛徳利.

[壶嘴(ル)] húzuǐ(r)〔名〕きゅうす・ポットの口.

[核㊁]

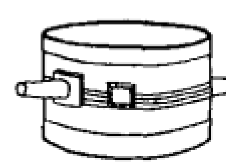
hú (～ル)〔名〕= '核㊀① ②'一部の口語に用いる. 例えば'杏核ル'〔アンズの種〕、'煤核ル'〔石炭の燃え殻〕. ⇒ ㊀ hé

[鹄]

hú 量器の名. = '斛'

[斛]

hú ① 昔の升の名；もと10'斗'が1'斛'、後に5'斗'が1'斛'.〈你去年还欠谷若干～, 为何不还？〉おまえは去年、何'斛'かコメを借りたのに、なぜ返さないのか；(«二拍・13»). ②〔名〕姓.



斛

[斛口] húkǒu〔名〕ひとはかりした量をいう.〈～不足〉ひとはかりじゃ足りない.

[斛律] Húlǜ〔名〕複姓.

[斛斯] Húsī〔名〕複姓.

[斛粟] Húsù〔名〕複姓.

[猢]

hú〔猢狲〕(húsūn)〔名〕動 サル；現在は'猢狲'と書く.

[鹕]

hú 魚 ヒラコノシロ.

[湖]

hú ①〔名〕湖.〈洞庭～〉洞庭湖.〈太～〉太湖.〈世界上最深的～是贝加尔～〉世界で最も深い湖はバイカル湖だ. ② 湖州を指す；清朝の府名、現在の浙江省呉興県.〈～绉〉湖州産の一種の絹織物. ③〔名〕湖南省と湖北省とを指す.〈～广〉☞ 語彙. ④〔名〕姓.

[湖北] Húběi〔名〕湖北.〔～海棠〕植 ツクシカイドウ.〔～山楂〕植 サンザシ.

[湖笔] húbǐ〔名〕湖筆；浙江省湖州(今の呉興)産の筆；'宣纸''端砚''徽墨'とともに'文房四宝'の一つとして有名.

[湖边] húbiān〔名〕湖のほとり.

[湖滨] húbīn〔名〕湖畔. 湖浜.〈离开～〉湖のほとりを離れる.〈他沿着梅林外靠～的一条小路走去〉彼は梅林の外の湖畔の小道に沿って歩いた.

[湖汊] húchà〔名〕湖の入り江.

[湖成沉积] húchéng chénjī〔連〕石 湖成沈積物.

[湖成平原] húchéng píngyuán〔連〕地 湖成平原.

[湖绸] húchóu〔名〕= '湖绉'

[湖荡] húdàng〔名〕湖. 湖沼.〈～里盛产鱼虾〉湖では魚やエビがたくさんとれる.〔～地区〕湖沼地帯.

[湖靛] húdiàn〔名〕食 青粉.

[湖房] húfáng〔名〕白 湖のそばの家.

[湖瓜草] húguācǎo〔名〕植 ヒンジカヤツリ；カヤツリグサ科.

[湖光山色] hú guāng shān sè = '湖光山影'〔成〕湖と山の景色. 山水のうるわしの景色.〈十月的颐和园, ～交织相映, 真是美丽极了〉10

月の頤和園は湖と山がひきたてあって、とても美しい.
[湖广] Hú-Guǎng 〔名〕(地) 湖北省と湖南省;もと明代の省名. [〜熟, 天下足] 〔諺〕湖北と湖南の両地が豊作ならば、天下は豊かである
[湖海] húhǎi 〔名〕① 湖と海. [〜之士]気宇広大な人物のたとえ. 才能豊かな人物をも例える. ② (書) = '江湖②' 〈小生〜飘零数年〉私は数年にわたって世間をさすらった; (《王西廂·1·2》).
[湖积土壤] hújī tǔrǎng 〔連〕(土) 湖成土壌.
[湖胶] hújiāo 〔動〕(白) 湖が凍る. 湖が結氷する. 〈住了风, 只怕〜〉風がやめば、湖が凍ってしまうかもしれない; (《醒世·7》).
[湖剧] hújù 〔名〕浙江省·呉興一帯に広く行われる演劇の一つ; '灘簧'、湖州の '琴书'、民謡が総合され発展してできたもの.
[湖蓝] húlán 〔名〕ライトブルー. 〈〜色的轿车〉ライトブルーのセダン型自動車.
[湖绿] húlǜ 〔名〕淡い緑色. 〈〜的绸〉淡い緑色をした絹織物.
[湖面] húmiàn 〔名〕湖面.
[湖目] húmù 〔名〕ハスの実の異名.
[湖南] Húnán 〔名〕湖南. [〜菜]湖南料理. [〜稷子] (植) イヌビエ. ヒエ. [〜连翘] (植) トモエソウ. [〜骡子] 〔諺〕湖南人はラバ;湖南人の質朴剛健、野心的な性格を表した言葉. [〜十里不同音] 〔諺〕湖南ではわずかしか離れていない土地でも言葉が違う.
[湖泥] húní 〔名〕湖底の泥;肥料用.
[湖畔] húpàn 〔名〕湖岸. 湖畔. 〈他们在〜立了一会儿, 望着微微波动的水面〉彼らは湖畔にしばらくたたずみ、かすかに波うつ水面を眺めた. [〜诗人]湖畔詩人.
[湖盆] húpén 〔名〕湖となった窪地.
[湖泊] húpō 〔名〕湖沼;総称. 〈江南〜星罗棋布, 一片水乡风光〉江南では湖が広く分布しており、水郷が見わたす限り広がっている.
[湖桑] húsāng 〔名〕(植) 浙江湖州府産のクワ;良質とされている.
[湖色] húsè 〔形〕薄緑色(の). 水色(の). = '淡绿色'; 〔不完〕.
[湖纱] húshā 〔名〕湖州産の紗.
[湖砂] húshā 〔名〕(鉱) レーク·サンド.
[湖山] húshān 〔名〕太湖石で積んだ築山.
[湖山石] húshānshí 〔名〕太湖石;江蘇太湖産の石. 人工の山を造るのに用い、庭と園林をつなぐ. = '太湖石' 〈行至一〜后大桂树阴下来〉太湖石の裏手の大きなモクセイの木陰にやって来ました; (《紅樓夢·71》).
[湖上不鬻鱼] húshàng bù yù yú 〔諺〕湖では魚を売らない. (喩) 愚かしいことをしてはならぬということ.
[湖上桩屋] húshàng zhuāngwū 〔連〕(建) 杭上住居.
[湖石] húshí = '湖山石'
[湖水] húshuǐ 〔名〕① 湖水. ② ブリリアントブルー.
[湖丝] húsī 〔名〕浙江湖州産の絹糸. [〜阿姐]絹糸工場の女工.
[湖滩] hútān 〔名〕海浜.
[湖田] hútián 〔名〕湖沼地帯の水田;周囲を土手で囲み、水の便よく土地も肥沃.
[湖心亭] húxīntíng 〔名〕湖水の真ん中に建てられたあずまや.
[湖盐] húyán 〔名〕塩湖に産する塩.
[湖羊] húyáng 〔名〕(牧) ① 湖羊;江蘇省の太湖周辺に分布するヒツジの一種. ② (方) 一般にメンヨウを指す; (呉). 〔注〕②は '胡羊' とも書く.
[湖泽] húzé 〔名〕湖沼.
[湖沼] húzhǎo 〔名〕河川湖沼の総称. [〜居地] (植) クラノグ. [〜学] 陸水学;生態学.
[湖震] húzhèn 〔名〕(地) セーシュ. 静振;数分から数時間にわたって行われる湖沼の水面の周期的振動で、気圧の変動のため起こるといわれている.
[湖绉] húzhòu 〔名〕☞〔字解〕②. 〈淡青〜的袷衫〉うす青い湖州産ちりめん.

[葫](*胡) hú ☞〔語彙〕.

[葫芦] húlu 〔名〕① ヒョウタン類の総称. [〜幌子]酒屋の看板. [〜里卖的啥药——不知底细] 〔歇〕ヒョウタンにどのような薬をつめて売っているのか——えたいが知れない. (喩) 相手のねらいがわからない. [〜瓢] (方) フクベを二つに割って作ったひしゃく; 〔北京〕. [〜瓢捞饺子——汤汤水水都不漏] 〔歇〕フクベのひしゃくでギョーザをすくう——水が漏れ落ちない. (喩) すべてに落ち度がないこと. [〜丝儿]かんぴょう;ひも状のもの. [〜藤]ヒョウタン. ヒョウ樹. [〜头] (方) つるつる頭; 〔北京〕. (例) 〈剃了个〜〉頭をつるつるにそった. [〜藓] (植) ヒョウタンゴケ. [〜嘴]おちょぼ口. [锯了嘴的〜]口を切られたヒョウタン. (喩) 話すことのできないたとえ. ② えたいの知れぬもの. 〈他们〜里卖的是什么药?〉彼らが心の中で何をたくらんでいるか. [〜案]なぞの事件. 迷宮事件. ③ アヘン吸飲用きせるのがん首. ④ '西葫芦' の略称. [〜茶] (植) タデハギ; マメ科. [〜刺] (植) クスドイゲ. = '柞木' [〜瓜] (植) ユウガオ. [〜科]ウリ科. [〜枣] (植) ナツメ. ⑤ 秘密を指す. ⑥ (方) うそが多い内容の言葉; (呉).
[葫芦格] húlugé = '葫芦韵' 〔名〕(文) 詩歌の用韻格の一つ:先二後四なるもの.
[葫芦儿] húlur 〔名〕① 端午節に女の子の胸元につける絹布で作った虎·ちまき·クワの実など. ② (ヒツジなどの)第二胃, 蜂巣胃. ③ (方) 鳩笛. = '壶噜'; 〔北京〕. ④ (方) 水あめをからめた果物をくしざしにしたもの. = '糖葫芦儿'; 〔北京〕. ⑤ (方) 天井からつり下げた電灯の高さを変えるための磁器製の滑車; 〔北京〕.
[葫芦提] húlutí (白) = '葫芦蹄', '葫芦题' / '糊涂' 〈这两句禅语听了去好像个〜〉この禅の文句を聞いても曖昧模糊としてよくわかりません; (《兒女·18》). 〈倘他去时不尽其心, 〜回复了我, 可不枉走一遭!〉あいつが行っても、誠意を尽くさずにいいかげんであやふやな返事をもってきたら、むだ足を運ぶことになるではないか; (《醒世·7》). 〈〜配将出去〉いいかげんに流罪にするでしょう; (《水滸·62》). 〈眼眯瞜地佯呆着, 一夜〜闹到晓〉目はうつろで呆けたよう、一晩じゅうぼんやりとして夜明けを迎えます; (《董西廂·1》).
[葫芦王] húluwáng 〔名〕(方) ほらふき. うそつき; (呉).
[葫芦子] húluzi 〔名〕(魚) テンジクダイ.
[葫萝卜] húluóbo 〔名〕(植) ニンジン.
[葫蔓藤] húmànténg 〔名〕(植) ツタウルシ.
[葫蒜] húsuàn 〔名〕(植) ニンニクの別名.
[葫荽] húsuī 〔名〕(植) コエンドロ. = '胡荽'

[猢](*胡) hú ☞〔語彙〕.

[猢狲] húsūn 〔名〕(動) サルの一種;多毛で寒さに耐え、中国北部の山林に住む. [〜君子] 〔成〕サルのことをいう;郭休隠なる人物が泰山でサルを飼って '尾君子' といったことから. [〜面] (植) バオバブ. [〜入布袋] = '胡孙入袋' (☞ '胡孙') [〜王] (転) 1) 塾の教師. 2) 小学校の教師. = '湖孙王', '猴孙王', '猢孙大王' (例) 〈若得水田三百亩, 这番不做〜〉もしも300'亩'の水田を手に入れたら、教師なんかしない.

[餬] hú

① [餬口] (húkǒu) 〔動〕どうにか暮らしを立てる. やっと口すぎする. 糊口をしのぐ. 〈到冬天, 拣野菜〜〉冬になると、野草を摘んで糊口をしのいだ. 〈家贫无以〜〉家が貧しく、暮らしを立てる手だてもございません; (《警世·6》). ② [餬饱] (húbǎo) 〔動〕まずいものでなんとか腹をみたす. ③ [餬哝] (* hùnong) 〔動〕(白) なんとか暮らしている. = '糊弄' 〈不过〜而已〉なんとか暮らしているだけです; (《咀華·2》).

[煳] hú

〔動〕焦げる. 焦げて変色する. 〈烤〜了〉焼き過ぎて焦げた. 〈〜臭〉焦げくさい. 〈〜焦〉焦げる. 焦がす.
[煳钵子味儿] húbōziwèir 〔名〕(方) ① 食物が焦げるにおい; 〔北京〕. 〈争来的吃的〜〉争ってとった食べ物は焦げくさい. むりに手に入れた物はあと味が悪い. 〈什么煳了, 一股子〜〉何か焦げたぞ, においがする. ② 穏やかでない言い方; 〔北京〕. 〈你怎么说话带着〜啊?〉きみはどうしてきつい言い方をするのだ.
[煳臭] húchòu 〔動〕☞〔字解〕.
[煳锅] húguō 〔動〕(方) 焦げてなべにくっつく; 〔北京〕. 〈肉都〜了〉肉がすっかり焦げついてしまった.
[煳焦] hújiāo 〔動〕☞〔字解〕.
[煳爷爷] húyéye 〔名〕(方) 焼いて焦げてしまった食べ物をしゃれていう言葉; 〔北京〕. 〈呀, 都成了〜了〉あっ、全部焦げてしまった. 〈管它〜煳奶奶的〉いくら焦げてもかまわない;全部食べられる.

[搰] hú

① 掘る. ② 濁す. かき回す. ③ [搰搂]☞〔語彙〕.
[搰搂] húlou 〔動〕① なでさする. ② ふく.
[搰掳] húlu 〔動〕① 押すようにして投げる. ② (方) 払う. はたく; 〔北京〕. 〈〜〜桌子〉テーブルを払う. 〈把积木〜倒了〉積み木を払い倒した. ③ (方) なでる; 〔北京〕. 〈〜孩子脑袋〉子どもの頭をなでる. [〜毛] (方) びっくりした子どもの頭をなでて落ち着かせる; 〔北京〕. ④ (方) とり込む. 奪い取る; 〔北京〕. 〈他是横〜一气〉彼はほしいままに略奪した. 〈土匪把东西全给〜走了〉盗賊にみんな持っていかれた. ⑤ (方) 配慮する;処罰や糾弾を免れさせる; 〔北京〕. 〈这档子事, 托二哥给小弟〜着点儿〉この事は二哥に頼んで小弟を助けてもらおう. ⑥ (方) 世話をする. 接待する; 〔北京〕. 〈足〜一气〉十分に接待を尽くす. 〈他满能〜一阵儿〉彼ならしばらくの間、十分世話することができる. ⑦ (方) 飯をかき込む; 〔北京〕. 〈望嘴里〜〉口の中にかき込む. 〈快把这两口饭〜了〉これっぽっちの飯なんか早くかき込んでしまえ. ⑧ (方) 搾取する; 〔北京〕. 〈前任知县〜了不少〉前任の県長官はずいぶん搾取した. (転) 賭博場の収入. 〔注〕②③④⑤⑥⑦⑧は '胡噜' '拂落' '扢捋' '胡拉' '搰搂' '扢拉' '胡撸' とも書く.

[鹄]㊁ hú

(鳥) ハクチョウ. 〈天〜〉同上. 〈家鸡野〜, 尚自知时, 何况为人在世乎?〉ニワトリやオオハクチョウすら、時を知る、いわんや人間においてをや; (《三國·69》). // ㊀ gǔ
[鹄候] húhòu 〔動〕(書) 首を長くして待つ;お待ち申し上げますの意味. 〈〜回信〉謹んでご返事をお待ちいたします; (《官場·17》).
[鹄立] húlì 〔動〕① (書) 直立する. 〈守哨的兵士〜在前面〉歩哨の兵士が前の方に直立している. 〈已经有不少的反动团体的打手〜在那儿〉すでにかなりの反動団体の用心棒が立っていた. ② (書) 待ち望む. 〈瞻望〜〉同上.
[鹄面鸟形] hú miàn niǎo xíng 〔成〕ハヤブサのように飢えた顔つき、

ハトのようにやせた体つき．㊗飢えと寒さに苦しむ人をいう．＝'鸟面鹄形'

［鹄企］húqǐ ㊖＝'鹄望'

［鹄望］húwàng〔動〕㊖待ち望む．

［鹄形鸠面］hú xíng jiū miàn ＝'鸠形鹄面'

［鹘㊀］ hú ①ハヤブサ．＝'隼 sǔn' ②［鹘突］〈hútu〉〔形〕㊄ 1)＝'糊涂 hútu'；㊂．■宋代に文人が常用した語の一つ．2)醜い．むしずが走る；㊂．∥㊁ gǔ

［鹘军］hújūn〔名〕敏捷な行動をとる軍隊．

［鹘鸰］húlíng〔名〕㊞ハヤブサ；動きの素早いものを形容する．〔形〕㊖ ①＝'伶俐' ②目の美しいさま．〈那些ル，～那些ル掉〉目は黒く澄んでかくも美しい；（《董西廂・1》）．

［鹘伦］húlún ＝'囫囵'

［鹘突］hútu〔形〕☞［糊涂］②．〈富家子有些～，问道〉金持ちは何だかわからず，問います；（《二拍・33》）．

［斛］ hú ㊖セキコク．＝'石斛'

［鹕］ hú ☞'鹈鹕'（☞'鹈'）

［糊㊀］（*胡） hú ①〔動〕のりではる．〈拿纸～窗户〉窓を紙ではる．〈裱～〉壁や天井などに紙をはる．〈～靶〉射撃練習用の目標をはりつける．〈～信封〉封筒をのり付けする．〈～墙〉壁紙をはる．〈你的所谓的良心，好像一个纸～的灯笼〉きみのいわゆる良心なるものは、紙ばりのちょうちんのようなものである．〈管他三七二十一，咱先写一张～上再说〉何はともあれ、私はまず一枚書いてはってからのことにする．②〔動〕べとりとつく．〈鼻涕～了满脸〉はなが顔一面にべとりとついた．③はっきりしない．ぼけた．〈～涂〉☞［糊涂］．④＝'煳' ⑤＝'餬' ∥㊁ hù，㊂ hū

［糊版］húbǎn〔名〕㊞汚れ；平版．

［糊爆］húbào〔動〕御飯を焦がす．

［糊壁］húbì〔名〕㊐壁にはる紙．壁紙．［～纸］同上．

［糊裱］húbiǎo〔名〕㊐壁や天井にはる紙．〈支买纸料～〉壁や天井にはる紙を買うのでした；（《紅樓夢・14》）．［～匠］表具師．

［糊补］húbǔ〔動〕①取り繕う．②修繕する．

［糊不拉烬］húbulājìn〔形〕物が火で焦げて黒くなっているさま；俗語．

［糊不圆］húbuyuán〔動〕㊄生活が苦しい；［四川］．〈其实养这些做什么呵，大人都～！〉しかしこの子たちを養って何になるんだ、大人さえみな苦しいんだ．

［糊吃闷睡］hú chī mēn shuì〔成〕でたらめに食べて眠る．自堕落な暮らしをする．〈～好上膘吗？〉食べて寝てばかりいれば太るというでしょう．

［糊窗］hú，chuāng〔動〕窓をはる．［～纸］窓にはる紙．

［糊搭搭］húdādā〔形〕㊄ ①（物が）粘っこいさま；㊅．〈这只菜烧得有眼～〉このおかずは少々粘っこくなっている．②（人の行動が）のろい，ぐずぐずしている；㊅．〈这个人做起事体来～，勿爽气〉この人は仕事をしはじめると、ぐずぐずして、てきぱきしていない．

［糊涂］* húdu ＝'胡涂〔名〕' ■'餬饳'とも書く．☞'糊涂 hútu'

［糊盖ル］húgàir〔名〕㊄食品の表面の焦げた部分．

［糊隔帛ル］húgēbeir〔名〕㊐ぼろぎれを一枚一枚のりではって書物のカバーや靴底にしたもの．〈邻家女子低声问：觅与奴～？〉隣の女が小声で、ぼろ布の重ねあわせでもみつけてやろうかと尋ねた；（《古今・11》）．

［糊海海］húhǎihǎi〔形〕㊄ ①（話や仕事が）いいかげんなさま．まじめでないさま，うわついたさま；㊅．②はっきりしないさま．あいまいなさま；㊅．

［糊糊］húhu〔名〕㊄ ①コムギ粉やトウモロコシの粉を水で溶き、ほどよくかきまぜて作ったのり状のもの．〈想吃点包谷～，都没吃到一口〉トウモロコシのかゆを食べたいと思ったが、一口も食べられなかった．〈一碗现成的红薯叶玉米～坐在热水里〉出来あいのサツマイモの葉っぱとトウモロコシ入りの'糊糊'が湯の中に入っている．②ごたごた．〈闹下～〉ごたごたを起こす．

［糊化］húhuà（又）hùhuà〔動〕ペースト状にする．

［糊假棺］hú jiǎguān〔熟〕㊐人をだます．ぺてんにかける．

［糊焦］hújiāo〔動〕焦げる．焦がす．

［糊精］hújīng〔名〕㊗糊精こ．デキストリン．［～酶］㊗デキストリナーゼ．

［糊口］húkǒu ＝'餬口'（☞'餬'）〈无法～〉あごが干あがる．〈仅够将就～〉口を糊するだけである．〈一天编五领席，可还是不能～〉一日に5枚のむしろを編んだが、しかしやはり食べていけない．〈无处挣钱，作何生意以为～之计？〉金もうけをするところがないのに、どんな商売をして暮らしていくつもりなんだ；（《警世・24》）．〈好～过日子〉ちゃんと口を糊して暮らす；（《金瓶梅・93》）．〈此事不妨，自有囊箧足以～〉この事は心配ない、なんとか暮らせるだけの蓄えはある；（《水滸・120》）．［～谋衣食］〔成〕衣食のために苦労すること．例〈不是建功立业之人，即系～之辈〉功を立て一家を興す人でなければ、衣食のため苦労する人である；（《紅樓夢・120》）．［～四方］〔成〕生活のため居所を転々とする．［～有资］㊐口を糊するだけ稼ぐことができる．例〈倘使得备奔走，～，…〉もし使い走りのご用をさせていただき、口を糊することができれば、…；（《紅樓夢・93》）．

［糊拉半片］húlabànpiàn〔形〕㊄そろっていないさま；［東北］．〈被子烧得～的〉布団は焼けてめちゃくちゃになった．

［糊里八涂］húlibātū ＝'糊鲁巴涂'／'糊里糊涂'（☞'糊涂 hútu'）

［糊里麻里］húlimáli ＝'糊里糊涂'（☞'糊涂 hútu'）

［糊料］húliào（又）hùliào〔名〕液体に溶かして粘着力を強化するふのりのような物質．

［糊鲁巴涂］húlubātū〔形〕㊄ぼんやりしているさま．＝'糊里八涂'；［北京］．

［糊门神］húménshén〔連〕㊐旧時の俗習で、弔い事のある家では白い紙で門神を覆う．〈见是门神都糊了，我这一唬又不小〉見ると門神にはみな白い紙がはってあり、それで私はまたたいそう驚いたのでございます；（《紅樓夢・113》）．

［糊米茶］húmǐchá〔名〕①麦茶．＝'煳米茶' ②㊄煎って焦がしたコーリャンの実でたてたお茶．

［糊名］húmíng〔動〕名前のところをのりづけする；科挙で不正をふせぐために、受験者の姓名の上に紙をはりつけて試験官に知らせないようにすること．

［糊抹］húmǒ〔動〕㊖書や屏風などを表装する．

［糊脑子］húnǎozi ㊄＝'糊涂虫'（☞'糊涂 hútu'）；［西北］．

［糊泥］húní〔名〕㊄（薄い）のり．＝'糨糊'；㊇．

［糊棚］hú，péng〔動〕①天井に紙をはる．②㊄おぼれ死ぬ．沈没する；［北京］．〈他掉进冰窟窿，差点ル没～〉彼は（池などに張った）氷の穴に落ちて、あやうくおぼれ死ぬところだった．

［糊枪头子］hú qiāngtóuzi〔熟〕銃殺すること．

［糊墙］hú，qiáng〔動〕壁紙をはる．［～纸］壁紙．

［糊青泥］hú qīngní〔熟〕㊄悪い評判を受けることを例える．

［糊刷］húshuā（又）húshua〔名〕表装用のしゅろばけ．

［糊刷嘴］húshuàzuǐ〔名〕㊐でたらめ、むちゃを言う人．〈俺如今先结果了这～，…〉おれはまずこのでたらめを言うやつを片づけて、…；（明・無名氏《鞭打單雄信・3》）．

［糊踏踏］hútàtà ㊄＝'糊搭搭'；㊅．

［糊突突(的)］hútūtū(de)〔形〕㊐わけもわからずに．べたべたと；化粧などを塗りたくる．〈～涂了一面脂粉〉べたべたと顔一面におしろいを塗りたくった；（《野叟曝言・10》）．

［糊突］hútu〔形〕＝'糊涂'〈问事～〉取り調べが間が抜けている；（《金瓶梅・48》）．〈做官的要了钱便～，不要钱方清正〉役人が賄賂を取れば取り調べが甘くなり、取らなければ清廉公正である；（《元曲・陳州糶米・1》）．［～桶］㊐㊢ろくでなし．まぬけ．とんま．ばか者．例〈～，有什么难见处？〉ろくでなし、わかりきっているではないか；（《水滸・24》）．〔名〕雑穀でつくったかゆ．

［糊涂］hútu ＝'糊突'〔形〕①愚かである．理がわからない．＝'胡涂'（畳）〈装～〉とぼけたようすをする．〈～透顶的家伙〉愚劣きわまるやつ．〈你又上了他的当，太～了〉また彼のぺてんにかかったとは、愚かなことだ．〈他越解释，我越～〉彼が説明すればするほど、私はわからなくなる．〈李昌糊糊涂涂，莽莽撞撞的问〉李昌はよくのみこめず、慌てて尋ねた．〈四哥，疯子常犯～，这回可作对了！〉四哥、瘋子はいつも頭が少しおかしいが、今の場合は正しいよ．［～虫］［～蛋］［～人］まぬけ．ばか者．例〈其实我是个～〉その実、まぬけは私だった．例〈她的父亲是～！〉彼女のおやじはわからず屋だ．［～蛮缠］事理を解しないで理不尽なわがままを言う．かってなことを言う．［～攮的］ものわかりの悪い人；（《紅樓夢・71》）．［～事ル］ばかげた事．［～油蒙了心］愚かでものわかりが悪い；'糊涂脂油蒙了心'ともいう；（《紅樓夢・36》）．②でたらめである．ごたごたしている．（畳）〈糊里糊涂地把她的命运决定了〉よく考えもせず彼女の運命を決めてしまった．［～帐］どんぶり勘定．［一塌～］〔熟〕めちゃくちゃだ．③㊄ぼんやりしている．はっきりしない．あいまいである．＝'模糊'；㊅．（畳）〈印得很～〉印刷がぼやけている．〈不能糊里糊涂地听话〉考えもせず言いなりになっていてはだめだよ．〈由于他口齿不清，他越解释，我反而越～〉歯切れが悪いので、説明すればするほどわからなくなる．〈糊里～答应〉いいかげんに承諾した；（《二十年・23》）．〈将舄底向土墙上抹得字迹～，方才罢手〉靴底で土塀の字を読めなくなるまでこすり消しました；（《警世・4》）．〈～过去〉うやむやにしてしまう；（《醒世・13》）．［～观念］1)あいまいな考え．2)とりとめのない考え．［～话］わけのわからないこと．例〈说了一些～〉わけのわからないことを口にした．［～思想］あいまいな考え・思想．［～透顶］でたらめ極まる．例〈这些思想，当然是～的，应该要改造思想〉こうした考えはでたらめ極まることは明らかで、考えを改めなければならない．［～文章］わけのわからない文章．［～主义］いいかげんな考えややり方ですます考え．〔名〕㊄トウモロコシ粉・コーリャン粉・アワ粉などで作ったかゆ；［河南］．☞'糊涂 húdu'

［糊突桶］hútutǒng〔名〕㊐㊢まぬけ．愚か者．＝'糊涂虫'

［糊味ル］húwèir〔名〕焦げたにおい．〈大米饭有了～〉御飯の焦げたにおいがする．

［糊糟儿七］húzāo'érqī〔形〕拙劣である．つたない．

H

〔糊纸〕 húzhǐ 名 のりではるときの紙. ☞'糊纸 hùzhǐ'
〔糊状〕 húzhuàng 名 のり状. ペースト状. [～大便]のり状の大便. [～砂子] 機 サンド・フリッティング.
〔糊嘴〕 hú,zuǐ ＝'餬口'(☞'餬')〈还是留军籍合适, 总要～呀!〉やっぱり軍籍を残すのが適当だ, どうしても生きていかねばならないからな. ☞'糊嘴 hūzuǐ'

[槲] hú 植 カシワ.

〔槲寄生〕 hújìshēng 名 植 ヤドリギ. ミスルトー; 薬用にも.
〔槲栎〕 húlì 名 植 ナラガシワ. ＝'青冈'
〔槲木〕 húmù ＝'槲树'
〔槲实〕 húshí 名 植 ドングリ.
〔槲树〕 húshù 名 植 カシワ.
〔槲猿〕 húyuán 名 ドリオピテクス; 古人類.

[蝴](*胡) hú [蝴蝶](húdié) 名 虫 チョウ. チョウチョウ. ＝'胡蝶'〈～草〉(-cǎo) 植 ツルウリクサ. 〈～花〉(-huā) 1) 植 パンジー. ＝'三色堇' 2) シャガ. イチハツ. 〈～结〉(-jié)〈～扣〉(-kòu) 蝶結び. 〈～结子〉(-jiézi) 1) 蝶ネクタイ. 2) 蝶結びの飾り. 〈～兰〉(-lán) 植 コチョウラン. 〈～梅〉(-méi) 植 パンジー. サンシキスミレ. ＝'三色堇'〈～门〉(-mén) 方 観音開き式のドア; 閩. 〈～幕〉(-mù) しぼり幕. 〈～树〉(-shù) 植 ヤブデマリ. ヤマデマリ. 〈～瓦〉(-wǎ) 普通の中国式瓦をいう. ＝'小青瓦'〈～舞〉(-wǔ) 体 バタフライダンス. 〈～戏珠花〉(-xìzhūhuā) 植 ヤブデマリ. 〈～泳〉(-yǒng) 体 バタフライ; 水泳. 〈～鱼〉(-yú) 魚 ツバクロエイ. チョウチョウウオ. 〈～装〉(-zhuāng) 印 胡蝶装; 装幀法の一つ.

[瑚] hú [瑚琏](húliǎn) 名 昔, キビとアワを盛って祖先の廟に供える器. 〈～之器〉才能のある人を例える.

[衚] hú [衚衕] ＝'胡同(儿) hútòng(r)'

[縠] hú 縮み織りの絹. ちりめん.

[醐] hú ☞'醍醐'(☞'醍')

[觳㊀] hú ①古代の量器の名. ②[觳觫](húsù) 形 文 恐れおののくさま. ふるえるさま. 〈～之状〉恐れてふるえるさま. 〈～长足, 吐丝成罗〉長い足をふるわせ, 糸を吐いて羅となす; (《三國·69》). // ㊁ què

[瀫] hú 地名用字. [瀫水](Húshuǐ) 名 川の名. ＝'衢江'; 浙江省.

[鶘] hú 輝くさま. きらめくさま.

[虎㊀] hǔ ① 名 動 トラ. ＝'老虎' 喩 たけだけしい. 勇猛な. 〈一员～将〉一人の勇将. ② 動 方 すごむ. すごい顔をする; 閩. 〈～起脸〉〈～起面孔〉凶悪な顔つきをする. ③＝'唬' ④(～子) 名 あるものが特に好きな人. 〈菜～子〉料理好きな人. 〈吃～子〉食いしん坊. 〈睡～子〉朝寝坊. 〈书～〉書物の好きな人. 本の虫. ⑤(～儿) 名 白 なぞなぞ. なぞ. ⑥ 名 姓. // ㊁ hù

〔虎巴儿(的)〕 hǔbār(de) 形 方 ばかげているさま. 愚かなようす; 東北.
〔虎白石〕 hǔbáishí 名 トラの毛皮のような白い斑紋のある石.
〔虎拜〕 hǔbài 動 臣下が君主にまみえること.
〔虎斑〕 hǔbān 名 虎斑. [～地鸫] 鳥 トラツグミ. [～游蛇] 動 ヤマカガシ.
〔虎板〕 hǔbǎn 動 (ほおを)ふくらます; 不満・不信のとき. 〈～着脸说〉仏頂面して言う.
〔虎榜〕 hǔbǎng 名 科挙合格者をいう; 清代はもっぱら武科及第者をいう. ＝'龙虎榜'
〔虎饱〕 hǔbǎo 形 飽くことを知らない. 喩 貪欲な役人のさま.
〔虎豹〕 hǔbào 名 ① 虎豹. ② 凶悪な人のたとえ.
〔虎背熊腰〕 hǔ bèi xióng yāo 成 ① 頑丈な体つき. 〈阵中闪出一员大将～〉戦場にたくましい体つきの大将が現れた. 〈～, 似乎也是个练家子〉頑丈そのもので, 武芸の達人のようだ. ② 事をするのに頑強である. 〈老大身高一米九, 体重九十公斤, 长得～〉長男は身長190 cm, 体重が90kgで, 体が大きくがっしりしている.
〔虎贲〕 hǔbēn 名 文 ① 勇士. 〈差～王昌追之〉勇士の王昌をさしむけて彼を追わせた; (《三國·13》). 〈帝遣～收允〉帝は勇士を遣わし(許)允を拘留させた; (《郭子》). ② 天 星の名.
〔虎变〕 hǔbiàn 動 文 あざやかに変化する. 〈大贤～愚不测〉優れた人物はあざやかな変化をとげ, 愚者には推し測ることもできない; (李白《梁甫吟》詩).
〔虎彪彪(的)〕 hǔbiāobiāo(de) 形 (若者などが)元気に満ちあふれているさま.
〔虎步〕 hǔbù 名 文 ① たくましく勇ましい足どり. ② 勇猛な歩み; 威風堂々たるさまを例える. 動 文 雄を誇る. 〈～关中〉関中に雄を誇る.
〔虎不食儿〕 hǔ bù shí ér ＝'虎不食子' 成 トラは子を食べない. 飢えたトラでもわが子は食べないものだ. 喩 いくら凶暴でも惻隠の心はあるものだ; (鮎夷中《過比干墓》詩).
〔虎残〕 hǔcán 名 白 トラの食べ残し; 宋のころ, 山中でトラに遭ったが, 難を免れた人をこういった.
〔虎伥〕 hǔchāng 名 文 悪者の手先. ＝'伥鬼'〈甘为～〉甘んじて悪人の手先になる.
〔虎车车(的)〕 hǔchēchē(de) 形 方 気が利かないさま. 愚かなさま; 東北.
〔虎撑儿〕 hǔchēngr 方＝'串铃'; 北京.
〔虎床〕 hǔchuáng 名 白 トラの住んでいる場所.
〔虎刺〕 hǔcì 名 植 ① ハナキリン. ＝'铁海棠' [～梅]同上. ② アリドオシ.
〔虎胆〕 hǔdǎn 名 勇猛心. [～红心]大胆かつ誠実なこと.
〔虎蛋〕 hǔdàn 名 方 やることがそそっかしく, 愚かな人.
〔虎毒不吃儿〕 hǔ dú bù chī ér ＝'虎毒不食子' 諺 トラは凶暴でも自分の子は食わない. 喩 人は凶暴でも自分の肉親は害さない. 極悪なものでも弱いものを害することはしない. ＝'虎不食儿'; (《西遊·27》).
〔虎毒不吃亲生子〕 hǔ dú bù chī qīnshēngzǐ 諺 ＝'虎毒不吃儿'〈～, 人为什么把自己亲生的孩子随随便便地扔掉呢!〉トラでさえも自分の子は食べないというのに, 人間はどうして自分の生んだ子をかってに捨てるのだろう.
〔虎蹲炮〕 hǔdūnpào 名 短く口径の大きな大砲. ＝'田鸡炮'
〔虎蛾〕 hǔ'é 名 昆 トラガ.
〔虎饿逢人食〕 hǔ è féng rén shí 諺 ('人穷起盗心'と続き)トラは腹が減ると出くわした人を食い, 人間は貧乏すると盗心がおこる.
〔虎而冠〕 hǔ'érguàn 名 文 人の衣冠を着けても心はトラのごとく残暴なこと; 残忍なことをする人のたとえ; (《史記·齊悼惠王世家》). 〈其爪牙吏, ～〉その残忍な役人は, トラが衣冠をつけているようなものだ.
〔虎耳草〕 hǔ'ěrcǎo 名 植 ユキノシタ.
〔虎二呱叽〕 hǔ'èrguājī 形 方 そそっかしい. がさつである. ＝'愣二呱唧'
〔虎奋龙骧〕 hǔ fèn lóng xiāng 成 先頭におどり出て進む.
〔虎伏〕 hǔfú 名 体 フープ. ＝'滚轮'
〔虎符〕 hǔfú 名 ① 虎符; 軍事用割り符; 銅製でトラの形をしている. '虎头金牌''金牌虎符', あるいは'金牌'ともいう. ② 端午の節句に身に帯びる綾でつくった小さなトラ.

虎符

〔虎父无犬子〕 hǔfù wú quǎnzǐ 諺 トラの父にイヌの子どもはいない. 喩 1) 先代が強ければ子孫も強いはずだ. 2) 勇将の下に弱卒なし; (《三國·83》).
〔虎膏〕 hǔgāo 名 植 メナモミ.
〔虎羔子〕 hǔgāozi 名 方 トラの子; 北京.
〔虎骨〕 hǔgǔ 名 中薬 虎骨. トラの骨; 鎮痛・強壮薬. [～酒]トラの脛骨入りの酒.
〔虎挂佛珠〕 hǔ guà fó zhū 成 トラが数珠をかける. 喩 外見は慈悲深くても心の中は凶悪であること.
〔虎鬼〕 hǔguǐ 名 方 ばかもの. 頭が働かない人; 東北. 〈你这～!〉このぼんくらめ.
〔虎鹖〕 hǔhé 名 文 トラとヤマドリ; 兵隊の装束. 〈虮虱生～〉シラミが兵隊服や帽子にわいた; (李白《古風》詩).
〔虎虎〕 hǔhǔ 形 ① 生き生きしたさま. 元気のいいさま. 気合いのこもったさま. 〈～有生气〉生気にあふれている. [～生生]元気のいいさま. 例〈在这间宿舍里, 住着八个～的小伙子〉この宿舎には, 元気のよい若者が8人住んでいる. ② (表情などが)厳しいさま. 〈他坐起身, ～地盯着妻子〉彼は身を起こして, きつい顔で妻を見つめていた.
〔虎虎嘈嘈(的)〕 hǔhucāocāo(de) 形 方 ぼんやりで事の判断がつかないさま; 東北. 〈这事你可别让他办, ～的准给你弄糟了〉この事は彼にやらせたらいけない, ぼんやりしているからへまをやられるにきまっている.
〔虎花伯劳〕 hǔhuābóláo 方＝'虎鹨'; 北.
〔虎喙〕 hǔhuì 名 文 虎口. 虎穴. 〈今幸吾之未死也, 必使脱其～〉今, 幸いにも私はまだ死んではいない, きっとおまえを虎口から逃れさせてやろう; (《楊娼》).
〔虎急急(的)〕 hǔjíjí(de) 形 白 そそくさとしたさま. 〈那呆子～的, 解了缰绳, 拉出马去〉八戒はそそくさと手綱を解き, ウマを引いて出ていった; (《西遊·23》).
〔虎将〕 hǔjiàng 名 荒武者. 勇将. 猛将. おん大将. 鬼将軍; よく皮肉を含めて用いる. 〈方才要说的, 正是梁朝中一员～〉先程お話しようとしたのは梁朝の猛将のことです; (《古今·6》).
〔虎劲儿〕 hǔjìnr 名 すごい力. 張りつめた力. 〈一言不发地埋着头, 使出～干起来了〉何も言わず, ひたすら力いっぱいやりはじめた.
〔虎鲸〕 hǔjīng 名 魚 シャチ.
〔虎睛石〕 hǔjīngshí 名 鉱 虎眼石.
〔虎舅〕 hǔjiù 名 文 ネコの別称. 〈他家里养了一只～〉彼の家ではネ

コを一匹飼っていた.

〔虎鹃〕 hǔjú(又)hùjú 〔名〕〔鳥〕チゴモズ.

〔虎踞龙蟠〕 hǔ jù lóng pán ＝'虎踞龙盘' 〔成〕トラがうずくまり竜がとぐろを巻いているような険峻な地形;地勢の険しい形容. ＝'龙蟠虎踞'

〔虎圈〕 hǔjuàn 〔名〕トラのおり. 〈把他丢到～里去〉彼をトラのおりに入れたままにした.

〔虎磕脑〕 hǔkēnǎo 〔名〕〔白〕トラの頭の形をした頭巾;頭や顔をトラのつめで傷つけられないためにかぶる猟師用の帽子. 〈头上带着～〉頭にはトラの頭の形をした頭巾をかぶっている;(《金瓶梅·1》).

〔虎克定律〕 Hǔkè dìnglǜ 〔連〕〔物〕フックの法則;物体のひずみは限度内では圧力に比例するという法則.

〔虎啃虎〕 hǔ kěn hǔ 〔熟〕①強いものと強いものが出会い争う. 両虎相争う. ②どちらも譲歩しないこと. 双方が一歩も後にひかないこと. ③〔方〕至難なことのたとえ;〔東北〕. 〈挑土, 这是～的活计, 你干得了吗?〉土運びはたいへんな仕事だが, きみはやりとおせるか.

〔虎口〕 hǔkǒu 〔名〕①トラの口. 〔喩〕危ない所. 虎口. 〈脱离～〉虎口を脱する. 〈倘若天公有眼, 此人必脱～〉もしお天道様に眼がおありなら, あの方はきっと虎口を逃れていらっしゃるでしょう;(《警世·12》). 〈亮虽居～, 安如泰山〉亮は虎口に居るといえども, 泰山のごとくに静かである;(《三國·45》). 〈且如赵象知机识务, 事脱～, 免遭毒手, 可谓善悔过者也〉さて趙象, 臨機応変に危機を脱し毒手を逃れました, よく過ちを悔いし者と申せましょう;(《清平·刎頸》). 〔～拔牙〕〔成〕きわめて危険なことをするたとえ. 〔例〕〈做这件事是～, 你可要小心点儿!〉こんなことをするのはとても危険だから, きみは十分に気をつけなくてはいけない. 〔～换珠珠〕〔諺〕トラの口のような危ない所で珠玉を取り替える. 〔喩〕物を得ることが容易でない;(《殺狗記·6》). 〔～狼窝〕〔成〕危険な場所. 〔～狼牙〕〔成〕むごい仕打ちの形容. 〔～逃生〕〔成〕虎の口から逃げ出して助かる. 〔喩〕非常に危険な状態から逃げて助かる. ＝'虎口余生' 〔～余生〕〔成〕九死に一生を得る. 虎口を逃れる;(《莊子·盗跖》). 〔例〕〈他历尽千难万苦, 从敌人集中营里逃了出来, 真是～啊!〉彼は幾多の困難を乗り越え, 九死に一生を得て, 敵の捕虜収容所から逃れた. 〔例〕〈你是～, 将来造化不小, 富贵绵长〉あなたは九死に一生を得たのだから, 将来運が強く富貴が長く続くだろう;(《三俠·23》). 〔～之厄〕〔成〕きわめて危険なたとえ. ②親指と食指の間の股;鍼灸のつぼの一つでもある. ③〔旧〕角見;弓道.

〔虎刺孩〕 hǔlàhái 〔名〕〔白〕〔罵〕〔蔑〕①ばか者. ②悪人;〔蔑〕. 〔注〕'忽刺孩' '忽刺海'とも書く.

〔虎辣人〕 hǔlàrén(又)hǔlarén 〔名〕〔方〕(言動の)粗野な人. 早口でせっかちな人;〔東北〕. 〈咱们队长是个～〉我々の隊長は早口でせっかちな人です.

〔虎拉巴(儿)〕 hǔlabā(r) ＝'虎辣巴' 〔副〕〔方〕突然に. ふいに. ＝'忽刺巴';〔北京〕. 〈～的给了他一下子〉いきなりやつに一発お見舞いした. 〔注〕'忽拉巴儿' '忽刺巴儿' '虎剌巴儿' '忽拉八'とも書く.

〔虎拉巴叽〕 hǔlabājī ＝'虎啦巴叽' 〔形〕〔方〕ばかげている. ぼんやりしている. ＝'虎虎嘈嘈(的)';〔東北〕.

〔虎拉槟〕 hǔlabīn ＝'虎拉车' 〔名〕〔方〕果物の名. リンゴの変種. ＝'槟子', '闻香果儿', '花儿红';〔北京〕. 〔注〕'火拉车'とも書く.

〔虎拉光叽〕 hǔlaguāngjī 〔方〕＝'虎拉巴叽';〔東北〕.

〔虎兰〕 hǔlán 〔名〕〔植〕サワヒヨドリ.

〔虎狼〕 hǔláng 〔名〕①虎狼. 〔～药〕劇薬. 〔例〕〈胡庸医乱用～〉胡庸医, みだりに虎狼の薬を用いる;(《紅樓夢·51》). 〔～之国〕〔成〕暴虐な国家のたとえ. 〔例〕〈夫秦～也, 有吞天下之心〉秦は暴虐な国であり, 天下を自分のものにしようとする気持ちをもっている;(《史記·蘇秦傳》). 〔～之剂〕薬性が激しく体を痛める薬;(《紅樓夢·69》). ②残忍凶悪な人をいう.

〔虎里虎气〕 hǔlihǔqì 〔形〕勢いすさまじいさま. 威圧感にあふれているさま. 〈他欣喜地望着这～的小伙子〉彼はうれしそうににこにこしながら, このたくましくて威勢のよい若者をながめている. ☞'虎气'

〔虎脸〕 hǔ, liǎn 〔動〕(多く'虎着脸'とし)①顔色をきびしくする. 〈'甭闹鬼吹灯!'他～问〉こっそり悪だくみをするなと彼は厳しい表情で追及した. 〈但一看到丈夫虎下脸要发作, 连忙又收了口〉しかし夫のうつむき顔に怒りのさまが現れ, 怒り出しそうなのを見ると, 慌ててまた口を閉ざした. ②元気ではちきれそうな顔をする. 負けん気な表情をする.

〔虎列拉〕 hǔlièlā 〔名〕〔訳〕〔医〕コレラ;日語. ＝'霍乱'

〔虎灵灵(的)〕 hǔlínglíng(de) 〔形〕生気のあるさま. 元気で敏捷なさま. 〈忽闪忽闪～的大眼睛〉生き生きとした大きな目をきらきらと輝かす.

〔虎旅〕 hǔlǚ 〔名〕〔書〕勇猛な精兵からなる軍隊.

〔虎落平川〕 hǔ luò píngchuān 〔諺〕('被犬欺'と続き)トラが平地にくればイヌにもばかにされる. 運が悪いと英雄も人になめられる. ＝'虎落平阳被犬欺';(《綴白裘·爛柯山·逼休》).

〔虎落平阳〕 hǔ luò píngyáng 〔諺〕('被狗欺'と続き)トラも平地に出ればイヌにもばかにされる. 〔喩〕権力者も一度その座を退くと非常に弱いものになってしまう;'龙游浅水遭虾戏'に続く句としても使われる. ＝'虎落平川被犬欺'

〔虎麻〕 hǔmá 〔名〕〔植〕チダケサシ. ＝'落新妇'

〔虎木棉〕 hǔmùmián 〔名〕〔鉱〕ポリノスキ.

〔虎牌〕 hǔpái ＝'虎符'

〔虎皮〕 hǔpí 〔名〕①トラの皮;冬服の裏地にしたり, いすに敷いたりする. 〔喩〕軍装. 軍服. 〈穿着～到处欺侮好人〉軍服を着て, いたるところで善良な人を虐げる. 〔～冻〕ブタの皮肉で作ったにこごり. 〔～豆儿〕マメの一種;ダイズに似ている. 色はやや黒く, 虎斑があるのでこの名がある. 〔～鸽蛋〕フライにしたハトの卵. 〔～花〕〔植〕トラフユリ. 〔～菊〕〔植〕テンニンギク. 〔～兰〕〔植〕サンスベリア. トラノオ. チトセラン. ＝'虎尾兰', '虎皮掌' 〔～肉〕〔食〕ブタ肉のから揚げ甘酢あんからめ. 〔～鲨〕〔魚〕トラザメ. 〔～石〕城壁や護岸に用いる形の不規則な石, またそれを積んだ城壁や護岸. 〔例〕〈下面～, 随势砌去, …〉下方の'虎皮石'は形に応じて積み重ねられ, …;(《紅樓夢·17》). 〔～松〕〔植〕サンコノマツ. 〔～香菇〕〔植〕ケガワタケ. 〔～香菌〕〔植〕モウセンシメジ. 〔～香蕈〕〔植〕キシメジの類. 〔～羊质〕〔成〕外見は強そうだが中身は弱いこと. 〔～鹦〕〔～鹦鹉〕〔鳥〕セキセイインコ. 〔～月饼〕〔方〕皮を黄色っぽく焼いた, 皮のかたい'月饼'の一種;〔北京〕. 〔～掌〕〔植〕サンスベリア. トラノオ. チトセラン. ＝'虎皮兰', '虎尾兰' ②人の見た目が横暴であること.

〔虎魄〕 hǔpò ＝'琥珀'(☞'琥')

〔虎蒲〕 hǔpú 〔名〕〔植〕サワヒヨドリ.

〔虎气〕 hǔqì(又)hǔqi 〔形〕元気で威勢がよい. 〈小伙子方脸大眼, 瞧着挺～〉若者は角ばった顔にぱっちりと大きな目をしており, 元気で威勢がよい. ☞'虎里虎气'

〔虎钳(子)〕 hǔqián(zi) 〔名〕〔機〕バイス. ジョーバイス. 万力. ＝'虎头钳' 〔～台〕万力台. バイス台. 〔气动～〕エア・バイス. 〔台用～〕床万力.

〔虎儿赤〕 hǔrchì 〔名〕〔白〕〔訳〕楽人;〔蒙〕.

〔虎人羊群〕 hǔ rù yáng qún 〔成〕トラがヒツジの群れに入る. 〔喩〕鼻息あらく, 好きかってな振る舞いをする;(《三國·11》).

〔虎鲨〕 hǔshā 〔名〕〔魚〕ネコザメ; '宽纹～' '狭纹～'などの別あり. 〔～目〕〔魚〕サメ目. ＝'异齿鲨目'

〔虎舌兰〕 hǔshélán 〔名〕〔植〕トラキチラン;ラン科.

〔虎神营〕 hǔshényíng 〔名〕太平天国の時期, 北京でつくられた民夫組織;トラはヒツジ(＝'洋'〔外国人〕)を食うというところから.

〔虎声虎气〕 hǔ shēng hǔ qì 〔成〕元気いっぱいなさま. 気合いが入っているさま. 〈有几个后生正在一个劲儿地唱着学先进者的歌儿, ～〉何人かの若者がしきりに先駆者に学ぼうという歌を歌っており, 活気にあふれている.

〔虎生三子〕 hǔ shēng sān zǐ 〔諺〕('必有一彪'と続き)トラが3匹子どもを生めば1匹は優れたものがいるものだ. 〔喩〕兄弟の中には一人傑出したのがいる.

〔虎生生(的)〕 hǔshēngshēng(de) 〔形〕元気はつらつとしたさま. 〈～的大眼睛〉きらきらと生気に満ちた大きな目.

〔虎生犹可近〕 hǔ shēng yóu kě jìn 〔諺〕('吏熟不堪亲'と続き)トラはいくら飼い慣らされていなくとも近づけるが, 小役人は心やすくなっても打ち解ける気になれない.

〔虎狮子〕 hǔshīzi 〔名〕〔動〕タイゴン.

〔虎实〕 hǔshí 〔形〕たくましい. 元気はつらつとしている. 〔例〕〈儿子长得虎虎实实〉息子はたくましく育った.

〔虎士〕 hǔshì 〔名〕〔書〕勇士. 勇者.

〔虎视〕 hǔshì 〔動〕〔書〕①すきがあったらと注目する. 〈敌寇～中原〉侵略軍が中原の地をすきあらばとうかがっている. 〈弹压山东, ～河北〉山東をおさえ, 河北を虎視眈々とねらっていた;(《古今·6》). 〈又～淮阳矣〉その上に淮河の南をねらっている;(《世說新語》). 〔～眈眈〕〔成〕トラが目を怒らせて見つめているさま. 〔喩〕野心あるものが, ある物を奪い取ろうとねらっている形容;(《周易·頤》). 〔例〕〈他的两只眼睛～地盯着洞口, 生怕漏掉一个敌人〉彼は二つの目でしっかりと洞穴の入り口を見て, 一人の敵も逃がさないように気を配った. 〔例〕〈这些人都有～之意〉こいつらみな虎視眈々とうかがっているのです;(《三俠·100》). 〔～鹰瞵〕〔成〕凶悪なまなざしで凝視するさま. ②きびしい視線でみつめる. 〈战士们～着山下的敌人, 抑制不住满腔怒火〉部隊の兵士たちはふもとの敵をきびしい視線でみつめながら, こみ上げてくる怒りをこらえることができなかった.

〔虎势〕 hǔshi 〔形〕〔方〕①たくましい. 体が丈夫である;〔東北〕. 〔例〕〈这小伙子膀大腰粗的, 长得真～〉この若者は肩幅が広く腰もがっちりして実にたくましい. 〔～昂昂〕〔白〕身体たくましく気力も並でない. ②荒々しい. 勢いがすさまじい.

〔虎势豹胆〕 hǔ shì bào dǎn 〔成〕すさまじい勢いの形容. 大胆不敵なさま.

〔虎势势(的)〕 hǔshìshì(de) 〔形〕勢いのすさまじいさま. 勢いが相手を圧倒するようなさま. 〈瞪着～的大眼睛向他们走去〉闘志に燃える大きな目を見開いて彼らに向かって行った.

〔虎式子〕 hǔshìzi 〔名〕たけだけしいようす. 気合いの入った姿勢.

[虎瘦雄心在] hǔ shòu xióngxīn zài 〔諺〕トラはやせてもたけだけしい心を持っている．転体は弱っても意志は強い；（《元曲·青衫淚·1》）．

[虎死不变形] hǔ sǐ bù biàn xíng 〔諺〕（'狼死不改性'と続き）トラは死んでも姿を変えず、オオカミは死んでも性質を変えない．転悪物は本性を変えないものだ．

[虎死留皮] hǔ sǐ liú pí 〔諺〕（'人死留名'と続き）人はやはり名声を残すべきだ．

[虎兕出柙] hǔ sì chū xiá 〔成〕トラや野牛がおりから出る．転番人が不注意であること．職務を全うしない；（《論語·季氏》）．

[虎体鋺斑] hǔ tǐ yuān bān ＝'虎体元斑' 〔成〕文武の大官をいう．

[虎添翼] hǔ tiān yì ＝'如虎添翼'

[虎跳] hǔtiào ☞'豁虎跳'

[虎头] hǔtóu 〔名〕①トラの頭．[～雕] 鳥 オオワシ；(旧)．[～狗] 動 ブルドック．[～海雕] 鳥 オオワシ．[～虎脑] 〔成〕 1)みるからにたくましそうなようす．生気がみなぎっているさま．生気はつらつとして勇猛なさま．何も恐れるものがないようなさま．例〈有这么一对～的小宝贝〉元気いっぱいな二人の坊やがいる． 2)方怒ったさま．[～金牌]＝'虎符' [～兰] 植 カクラン．[～牢房] 旧 死刑囚を拘禁しておく牢獄．[～门] 旧 監獄の表門；旧時、トラの頭の形に装飾してあった．[～牌]清時代、役所の前に立てられた木の札；トラの頭を描き威厳を示す．[～钳] 機 バイス．[～上搔痒] 〔諺〕トラの頭の上のかゆいところをかく．転勢力のある人を怒らせて、非常に危険である．不用意に危険なことをする．みずから災いを招く．＝'老虎头上拍苍蝇'；（《英烈傳·51》）．[～上捉虱子]＝'虎头上搔痒' 例〈我也不敢去～了〉私だってトラの頭のシラミ取りはできかねる；（《紅樓夢·83》）．[～蛇尾] 〔成〕竜頭蛇尾．しりすぼみ；（《元曲·李逵負荊·2》）．例〈什么事情都不能～〉何事もしりすぼみではいけない．例〈他干工作向来是～，一开始轰轰烈烈，抓得很紧，以后就无声无息，不了了之〉彼の仕事はいつも竜頭蛇尾で、初めは非常に勢いよくしっかりと始めるが、後にはすっかり鳴りをひそめて、終わったか終わらないうちに済ましてしまう．例〈大抵朝廷之事，～〉朝廷のやる事など、たいてい竜頭蛇尾です；（《古今·39》）．[～燕颔] 〔成〕高貴な相をいう；（《後漢書·班超傳》）．例〈我看你～，封侯万里〉私の見るところあなたは富貴の相をそなえられ、万戸侯に封ぜられるでありましょう；（《兒女·18》）．[～鱼] 魚 シマハゼ．[～铡]死刑囚を切る刀のうち、地位の中くらいのものに用いたもの；'龙头铡' '狗头铡'を加え三種に分けた．[～抓苍蝇] 〔諺〕トラの頭のハエをつかみ取る．転愚かなまねをする．[～捉虱] 〔成〕トラの頭のシラミをつかみ取る．転愚かなまねをする．②偉人の相．③鍬の一種．④骨や象牙で彫った賭博用具の一種；並べてある11点があたかもトラの頭のようであるところから．

[虎头拍] hǔtóupāi 〔動〕大声を出して威嚇する．

[虎王] hǔwáng 〔名〕 植 アマキ．＝'鱼木'

[虎威] hǔwēi 〔名〕 喩 武将の威厳をいう．貴人の威厳．〈冲撞了太宰爷的～〉無礼にも宰相の威厳を犯した．〈老张发着～，一半向巡警，一半向观众说〉老張は半分は警官に向かい、半分は群衆に向かって怒り出した．〈皆仗令公～耳！〉すべて令公さまのご威風のおかげです；（《古今·6》）．

[虎尾] hǔwěi 〔名〕トラのしっぽ．[～草] 植 オイゲシバ．チガヤ．[～春冰] 〔成〕トラの尾を踏むことと春の氷河を渡ること；きわめて危険な状態を例える；（《尚書·君牙》）．[～兰] 植 チトセラン．サンスベリア．トラノオ．＝'虎皮兰' [～铁角蕨] 植 トラノオシダ．[～藓] 植 シロヒジキゴケ．

[虎文] hǔwén 〔名〕 喩 トラの模様．〈遗此～金鞞靫〉形見に残されたのがこのトラの模様の金の矢入れ袋だ；（李白《北風行》詩）．

[虎纹伯劳] hǔwén bóláo 〔連〕 鳥 チゴモズ．

[虎纹猫鲨] hǔwén māoshā 〔連〕 魚 トラザメ．

[虎纹蛙] hǔwénwā 〔名〕 動 トラフガエル．

[虎唬] hǔxià ＝'虎谑' 〔動〕 白 脅かす．〈我出家人远来借宿，就把这厌钝的话～我〉わしら出家のものがわざわざ宿を借りにきたのに、いきなりそんな嫌がらせを言っておどかすことはないだろう；（《西遊·20》）．

[虎项解金铃] hǔxiàng jiě jīnlíng 〔諺〕トラの首につけてある鈴をはずす；きわめて難しいことをいう．

[虎小子] hǔxiǎozi 〔名〕元気のよい若者．はりきっている若者．たくましい若者．りりしい若者．

[虎啸] hǔxiào 〔動〕 喩 ①（猛獣が）ほえる．[～风生] 〔成〕トラがうなれば風をおこす；英雄豪傑が気運に乗じて出現することをいう；（《北史·張定和傳論》）．[～，龙吟云萃] 〔諺〕聖君が出現すると必ず賢臣が出てこれを補佐することをいう．例〈起陆之贵，际会如期，～，固非偶然也〉世を興す優れた人物たちの会合には、まるで約束でもしてあったようなところがある、トラがうそぶけばそれにしたがって風が生じ、竜が吟ずるとそれにつれて雲がむらがるように、偶然そうなるというものではない；（《虬髯》）．②（人が）怒号する．③（風が）うなる．〔名〕トラのほえる声．〈行不多时，忽闻～之声〉いくらも歩かないうちに、トラのほえる声が聞こえた；（《醒世·5》）．

[虎(着)心(儿)] hǔ(zhe) xīn(r) 〔連〕①肝っ玉を大きくして(いる)．②良心をかなぐり捨てて(いる)．

[虎心隔毛翼] hǔxīn gé máoyì 〔諺〕（'人心隔肚皮'と続き）トラの心は毛皮を隔て、人の心は腹を隔てている．転人の心はよくわからない．＝'人心隔肚皮，里外不相觑'

[虎兴兴(的)] hǔxīngxīng(de) ＝'虎头虎脑 1)'（☞'虎头'）

[虎须] hǔxū 〔名〕トラのひげ．[捋～] 〔熟〕 1)身の程知らずで大それたことをする． 2)虎穴に入る．

[虎穴] hǔxué 〔名〕トラの穴；危険な所のたとえ．〈我好苦！出得龙潭，又人～〉何てことだ、一難去って、また一難だ；（《警世·19》）．[～狼窝] 〔成〕悪者の巣窟．[～龙潭] 〔成〕きわめて危険な所．＝'龙潭虎穴' 例〈才从～中夺得你来，今日倒闪赚了我〉やっと危ない淵からあなたを取り戻したのに、今度は私を打ち捨てるのだ；（《金瓶梅·99》）．例〈众位豪杰不避凶险，来～〉豪傑の方々は危険を顧みずに、危ない場所に来てくれた；（《水滸·41》）．[不入～，不得虎子] 〔諺〕虎穴に入らずんば虎児を得ず；（《後漢書·班超傳》）．

[虎牙] hǔyá 〔名〕①八重歯；俗語．〈长了～〉八重歯がはえた．②糸切り歯．犬歯；俗語．〈龇～〉犬歯を露す．

[虎眼] hǔyǎn 方＝'穴位'

[虎眼石] hǔyǎnshí 〔名〕 鉱 虎目石．タイガー·アイ．

[虎咽狼吞] hǔ yàn láng tūn 〔成〕むさぼるように飲み食いする；（《西遊·62》）．

[虎疫] hǔyì 〔名〕 医 コレラ．＝(訳)(旧)'虎列拉'

[虎鲉] hǔyóu 〔名〕 魚 オニゼ．

[虎鼬] hǔyòu 〔名〕 動 マダライタチ．

[虎鱼] hǔyú 〔名〕 魚 ヒメオコゼ．

[虎跃龙腾] hǔ yuè lóng téng ＝'龙腾虎跃'

[虎噪儿噪儿(的)] hǔzāorzāorde 〔形〕 方 向こう見ずなところがある．がむしゃらなところがある；(東北)．〈他打起仗来～，有一股不怕死的劲儿〉彼は戦うとなるとがむしゃらで、死を恐れないところがある．

[虎掌] hǔzhǎng 〔名〕 植 マイズルテンナンショウ．ナンゴクウラシマソウ．

[虎杖] hǔzhàng 〔名〕①植 イタドリ．②(中薬) 虎杖．イタドリの根·茎·葉．

[虎爪] hǔzhǎo 〔名〕トラのつめ．[～豆]マメの一種．＝'富贵豆' 転毒牙．

[虎着脸] hǔzheliǎn 〔連〕凶悪な顔つきをする．陰険な表情をする．☞'虎脸'

[虎鸷] hǔzhì 〔名〕トラとタカ·ハヤブサなどの猛禽．勇猛の将士を例えていう．

[虎掷龙拏] hǔ zhì lóng ná 〔成〕トラと竜が打ち合いつかみ合う．英雄どうしが戦う．両雄が互いに戦うたとえ；（李獻能《榮陽古城登覽寄裕之》詩）．

[虎子] hǔzǐ 〔名〕①トラの子．②りっぱな男の子．〈将门必生～〉将軍の家には将軍にふさわしいりっぱな子が生まれる．☞[犬子]

[虎子] hǔzi 〔名〕①☞[字解]④．②しびん．③水を入れる容器：②③とも漢·魏·晋·南朝時代の副葬品として出土している．☞[...]

虎子

[虎字头(儿)] hǔzìtóu(r) 〔名〕 語 漢字偏旁の一つ；とらかんむり；'虍'．

[虎嘴上拔毛] hǔzuǐshang bá máo 〔熟〕大胆でたいへん危険なことをするたとえ．

[㕿㊁]

hǔ トラ．/ ㊀ chí

[谑㊁]

hǔ 虚勢を張り、人を驚かしたり、だましたりする．// ㊀ xià

[唬㊀](虎)

hǔ 〔動〕（虚勢をはったり、事を誇大して）脅かす，だます．〈这是～人的〉これは脅かしだ．〈他被人～了〉あの人はだまされた．〈你别～人了！〉人を脅すのをやめなさい．〈～了个两手冰冷〉ぎょっとなって両手まで冷たくなってしまった；（《兒女·27》）．// ㊁ xià

[唬哧唬哧] hǔchīhǔchī 〔擬〕 白 ①涙や鼻水が止まらぬさま．〈说着，也就～的哭起来了〉言いながらもぼろぼろ涙を流して泣きだした；（《官場·39》）．②息がぜいぜいするさま．

[唬虎] hǔhu 〔動〕人を驚かし恐れさせる．

[唬牌儿的] hǔpáirde 〔名〕 方 人を威嚇するやり方．脅しの手口；(北京)．〈别来这～〉脅かすのはやめろ．〈不怕那～〉あんな脅しは怖くない．

[唬杀] hǔshā 〔動〕 白 びっくり仰天する．たまげる．〈你～我！〉ああびっくりした．〈～我也！〉これはたまげた；（《元曲·魯齋郎·楔子》）．

[唬事] hǔshì 〔動〕 方 いばりちらして人を脅かす．〈才当个几天队长，就怎么～了？〉隊長になって数日なのに、もうどうして威張り出すのか．

[唬头拍子] hǔtóupāizi 〔名〕 方 脅かすこと；(北京)．〈甭玩儿～〉脅かし

っこなしだよ．

〔唬吓〕hǔxià〔動〕(白)脅かす．＝'吓唬'

［琥］ hǔ〔琥珀〕☞〔語彙〕．

〔琥珀〕hǔpò〔名〕(中薬)コハク；カエデやマツの樹脂の化石；鎮痙・利尿・瘀血の治療薬．＝'虎魄'〔～棒〕(機)アンバー棒．〔～玻璃〕(機)アンバー・ガラス．〔～耳环〕コハクのイヤリング．〔～粉〕コハク粉．〔～酒〕コハク酒．〔～色〕(化)コハク．〔～酸〕(薬)(化)コハク酸．〔～炸药〕(機)アンバライト．

［浒㊀］ hǔ ①水辺．〈水～〉同上．②〔浒湾〕(Hǔwān)〔名〕地名；河南省．③〔浒苔〕(hǔtái)〔名〕(植)モズク．㊁ xǔ

［琥］ hǔ〔名〕姓．

［户］ hù ①とびら．(転)出入り口．〈夜不闭～〉夜も戸を閉ざさない；社会治安のよいことを例える．②〔名〕家．世帯；量詞にも．〈全村三十～〉全村30戸．③家柄．〈门当～对〉家柄の釣り合いがとれている．④〔名〕口座．口座を持っている人．〈存～〉預金者．〈开个～〉口座を開く．⑤(白)酒の飲める量．〈尊师饮～大小？〉道士さまの飲みっぷりはどんなものか；(«變文・葉浄能»)．⑥〔名〕姓．

〔户部〕hùbù〔名〕(旧)戸籍・田賦をつかさどる役所．'六部'〔旧官制；吏・戸・礼・兵・刑・工〕の一つ．〔～郎中〕官名；尚書省戸部の属官．民政・税収などをつかさどる．〔～尚书〕六部の主管を尚書といい、'户部'は現在の'财政部'にあたる．国家の財政・戸籍などをつかさどる戸部の長官．〔～使〕官名；全国の土地・戸籍・賦税・財政をつかさどる．多く戸部侍郎が兼ねた．〔～主政〕戸部の主事．

〔户曹参军〕hùcáo cānjūn〔連〕(旧)官名；戸曹参軍；州県の属官．戸籍を管理した．

〔户册〕hùcè〔名〕戸籍簿．

〔户次〕hùcì〔量〕延べ戸数；複合量詞．〈三千五百多～解决了急需〉延べ3,500余りの家が急場の需要を解決した．

〔户荡〕hùdàng〔名〕(方)(旧)場所；四．

〔户丁〕hùdīng〔名〕①旧制で、地方防備のために各家から集められた壮丁をいう；«元史・世祖紀»に見える．＝'团丁'②一世帯の人数をいう．

〔户房〕hùfáng〔名〕(旧)県の役所の戸科を指す；礼・戸・吏・兵・刑・工の六科を六房と称したことから．

〔户告人晓〕hù gào rén xiǎo〔成〕各戸にそのことを伝えて人々によく知らせること；(«列女傳・節義傳»)．

〔户婚〕hùhūn〔名〕①家にかかわること．結婚にかかわること．②(白)婚姻．

〔户籍〕hùjí〔名〕戸籍．〔～簿〕〔～册〕戸籍簿．〔～登记〕戸籍登記．〔～法〕(法)戸籍法．〔～警〕〔～警察〕戸籍調査の警官．〔～誊本〕戸籍謄本．〔～行政〕戸籍行政．

〔户界墙〕hùjièqiáng〔名〕(建)界壁．

〔户警合一〕hùjǐng héyī〔連〕戦地で戸籍行政を管理する政策の一種；戦地での戸籍行政は警察機関によって行われる．

〔户均〕hùjūn〔名〕各家の平均．〈～收入五千元〉各家の平均収入は5千'元'である．

〔户槛〕hùkǎn〔名〕(方)敷居．＝'门槛(儿)'：四．

〔户口〕hùkǒu〔名〕①世帯．戸口．戸数と人口．〈清查～〉同上を調べる．〈自从拗相公当权,创立新法,伤财害民,～逃散〉拗相公が権力を握り、新法を作ってからは人民の財を損ない、住民は離散するばかりです；(«警世・4»)．〔～登记〕住民登録．〔～调查〕戸口調査．〔～捐〕戸口税．〔～普查〕戸口の全国的規模の調査．②戸籍．籍．〈报～〉〈上～〉戸籍登録する．〈查～〉戸籍を調べる．〈迁～〉〈转～〉戸籍を移す．〈注销～〉戸籍を抹消する．〔～簿〕〔～册〕戸籍簿．〔～誊本〕戸籍謄本．

〔户名〕hùmíng〔名〕①銀行と取り引きのある顧客が、銀行の帳簿上に用いる名義．②口座．

〔户枢不蠹〕hù shū bù dù〔成〕扉の心棒は虫がくわない．(喩)動いているものは生き生きとしている．流水は腐らず；よく、上に'流水不腐'をつけていう；(«呂氏春秋・盡數»)．

〔户数〕hùshù〔名〕戸数．世帯数．〈这个村的～,一共有九十四户〉この村の世帯数は全部で94戸ある．

〔户税〕hùshuì〔名〕家ごとに負担して出す税金．

〔户说〕hùshuō〔動〕(書)家ごとに説明する．＝'家喻户晓'

〔户帖〕hùtiě〔名〕(書)戸籍簿．

〔户庭〕hùtíng〔名〕(書)門と庭；家の敷地内を指す．〈足不出～〉家から外に出ない．

〔户头〕hùtóu(又)hùtou〔名〕①口座．取引先．〈开～〉口座を開く．〔～号〕口座番号．②家；戸数としての．〈这个生产队有八十个～〉この生産隊には80戸の家がある．③一家．家庭．〈立了～〉一戸を建てる．④(方)(貶)人を指す；四．〈格种～〉こいつ．⑤(方)人柄・性格を指す；四．〈伊～勿大好〉彼は性格があまりよくない．⑥(方)＝'对象'

〔户外〕hùwài〔名〕①戸外．屋外．野外．〔～天线〕屋外アンテナ．②(書)門外．〈王旷世宏来,在～〉王曠と世宏が来て、門外にいた；(«語林»)．

〔户尉〕hùwèi〔名〕道家が右側にある'门神'を指す．＝'门丞'

〔户下〕hùxià〔名〕①戸口．②(白)村里．〈我们～各家〉我々の里のおのおのの家；(«儒林・2»)．

〔户限〕hùxiàn〔名〕(書)敷居．＝'门槛'〔～为穿〕〔成〕敷居に穴があく．人の出入りが激しいこと．(例)〈前往参观的人很多,真可以说是～了〉参観に赴く人は多く、本当に敷居に穴があくほどと言ってよい．

〔户养〕hùyǎng〔動〕個人あるいは一戸で飼育する．〔～羊〕個人飼育のヒツジ．

〔户役〕hùyì〔名〕(旧)割り当てによって一家から出す夫役、使役．〈科派～〉使役を割り当てる；(«警世・22»)．

〔户营〕hùyíng〔名〕(農家の)個人経営．〔～农机〕個人で持っている農機具．

〔户牖〕hùyǒu〔名〕(書)窓と門．戸と窓．門戸．

〔户右〕hùyòu〔名〕(書)門の右側．〈太宰持斗而御～〉太宰は酒器を持って門の右側に伺候する；(«青史子»)．

〔户造户管〕hù zào hù guǎn〔成〕(樹木を)植えた家がそれを管理すること．

〔户长〕hùzhǎng (方)＝'户主'

〔户政〕hùzhèng〔名〕(略)戸口行政．＝'户口行政'

〔户主〕hùzhǔ〔名〕家長．戸主．世帯主．

〔户子〕hùzi〔名〕(方)世帯．家．〈种地～〉百姓．作人．農民．

〔户左〕hùzuǒ〔名〕(書)門の左側．〈太史持铜而御～〉太史は銅製の管楽器を持って門の左側に伺候する；(«青史子»)．

［互］ hù ①〔副〕互いに；単音節の動詞や2音節の動詞の否定形の前に用いる．〈～通有无〉有無相通じる．〈～教～学〉☞〔語彙〕．〈～让～谅〉☞〔語彙〕．〈～通问候〉互いにあいさつする．〈比赛双方～赠队旗〉対戦チームが互いに隊旗を贈る．〈～不相任〉互いに信用しない．〈～不干涉〉☞〔語彙〕．〈～不侵犯〉☞〔語彙〕．②肉をかける棚．＝'枑'

〔互保〕hùbǎo〔動〕相互に保証する．

〔互变〕hùbiàn〔名〕(化)互変異性．〔～异构〕〔～性〕同上．

〔互补〕hùbǔ〔動〕相互に補充する．〔～结〕(機)相補接合．〔～器件〕(機)相補装置．〔～色〕(化)補色．〔～生产业务〕(農)補償性生産業務；一定量の資源のもとで甲と乙との生産業務を行い、甲の方が増産しても、乙の生産は増産もしないし、減産もしない．〔～性〕相補性．相互補完的．〔～原理〕(物)対応原理．〔～作用〕相補性；遺伝学．

〔互不干涉〕hùbù gānshè〔連〕相互に干渉しない．〔～内政〕相互内政不干渉．

〔互不侵犯〕hùbù qīnfàn〔連〕相互に侵犯しない．〔～条约〕相互不可侵条約．

〔互不信任〕hùbù xìnrèn〔連〕相互不信．

〔互层〕hùcéng〔名〕(石)互層．

〔互斥〕hùchì〔名〕(化)相互反発．

〔互搭〕hùdā〔名〕(建)オーバーラップ．〔～接头〕重ね継ぎ．重ね継手．

〔互导〕hùdǎo〔名〕(電)相互コンダクタンス．

〔互道〕hùdào〔動〕(書)互いに言い合う．〈～过姓名〉互いに名前を言い合った．

〔互电抗〕hùdiànkàng〔名〕(電)相互リアクタンス．

〔互定〕hùdìng〔動〕(書)(条約を)相互に締結する．〈～不侵犯条约〉不侵犯条約を締結する．

〔互动〕hùdòng〔名〕(書)①二人あるいは二人以上で付き合いをする間のこと．＝'社会互动'②人間の間で相互に影響を及ぼす行為；合作・競争・衝突など．

〔互反函数〕hùfǎn hánshù〔連〕(数)逆関数．

〔互反律〕hùfǎnlǜ〔名〕(機)相互法則．

〔互反曲率〕hùfǎn qūlǜ〔連〕(機)背反曲率．

〔互访〕hùfǎng〔動〕相互訪問をする．

〔互感〕hùgǎn〔名〕(電)相互インダクタンス．〔～电动势〕相互誘導起電力．〔～电流〕相互誘導電流．〔～器〕相互誘導器．〔～系数〕相互誘導係数．〔～作用〕相互誘導作用．

〔互感应〕hùgǎnyìng＝'互感'〔名〕(物)(電気・磁気の)相互誘導．

〔互隔层〕hùgécéng〔名〕(地)互層．

〔互钩环〕hùgōuhuán〔名〕(機)ビューゲル．

〔互换〕hùhuàn〔動〕交換する．互換する．〈～了大使〉大使を交換した．〈～批准书〉批准書を交換する．〈～纪念章〉バッジを交換する．〈～了协议书〉協議書を相互に交換した．〔～货币协定〕(経)貨幣相互交換協定．〔～机〕(機)コミュテーター．〔～能量〕(機)交換エネルギー．〔～性〕1)(化)融通性．2)(機)交換性．〔～制度〕互換制度．〔～装配〕互換組立．〔名〕(電)インターチェンジ．

〔互惠〕hùhuì〔形〕互恵(の)；不完．〔～待遇〕互恵待遇．〔～关税〕互恵関税．〔～贸易〕互恵貿易．レシプロカル・トレード．〔～政策〕互恵貿易政策．〔～生活〕(生)相利作用．〔～信贷〕(商)スワップ．〔～安排〕スワップ信用貸付；各国中央銀行間の手持ち外貨による交換売買をクレジットにて行う一種の互恵的借款協定．〔～原则〕互恵の原則．〔平等～〕平等互恵．

〔互济互助〕hù jì hù zhù〔成〕互助共済．

〔互检〕hùjiǎn〔動〕(書)互いに検査する．〈质量下降的原因很多,但主要

是自检～的制度松了>質がおちた原因は多いが，しかしおもに自分で自分の検査をし，互いに検査するという制度がゆるんだためである．

［互见］ hùjiàn〔動〕〔書〕① 互いに顔を合わせる．② 互いに表れている；文章中2か所以上の文字や部分が互いに説明補充の関係にある．③（二つの物・人が）同時に存在する，ともにある．〈瑕瑜～〉美点と欠点がともに存在する．功罪相半ばする．

［互教互学］ hù jiāo hù xué〔成〕互いに教え学ぶ．［～法］〔教〕交互指導法．

［互角］ hùjiǎo〔名〕〔数〕錯角．

［互结］ hùjié〔名〕〔旧〕二人もしくは二軒以上の商店が連絡して官署に保証する証書．

［互敬互爱］ hùjìng hù'ài〔連〕互いに尊敬しあう．

［互举］ hùjǔ〔動〕〔書〕互いに杯をあげて酒を勧める．〈因命酌～，以款人事〉そこで酌を命じて飲みかわし，礼を尽くしてもてなした；（《柳毅》）．

［互绝］ hùjué〔動〕〔書〕遠距離にわたる．〈东西～数千里〉東西数千里の遠距離にわたっている；（白居易《城鹽州》詩）．

［互利］ hùlì〔名〕〔書〕相互の利益．互恵．〈敝公司愿在～基础上与贵公司发展业务关系〉弊社は，互恵を基盤に貴社とのお取り引きを深めたく存じます．［～关税］〔貿〕互恵関税．［～合作］互恵協力．［～税率］〔貿〕互恵税率．［～政策］互恵政策．［平等～］〔貿〕平等互恵．〔動〕相互の利益になるようにする．

［互勉］ hùmiǎn〔動〕〔書〕相互に励まし合う．

［互派］ hùpài〔動〕〔書〕相互に派遣する．〈～大使〉相互に大使を派遣する．

［互切互磋］ hù qiē hù cuō〔成〕互いに教え学び研究する．

［互让］ hùràng〔動〕〔書〕譲り合う．［～互谅］［互谅～］〔成〕相互に譲り理解しあう．〔例〕〈～的精神〉相互理解と互譲の精神．［互助～］助け合い，譲り合う．

［互溶］ hùróng〔名〕〔書〕〔化〕相互溶解．［～度］相互溶解度．［～性］同上．

［互商］ hùshāng〔動〕〔書〕互いに相談する．協議する．

［互生］ hùshēng〔形〕〔植〕互生（の）；〔不定〕．［～叶］互生．互生葉．互生葉序；葉序の一様式で茎の節ごとに1枚の葉がつく場合のこと．

［互市］ hùshì〔書〕〔名〕互市．通商．〔動〕互いに交易する．〈边民出入国界～，是这里的传统习惯〉辺境の民が国境を出入りして交易するのは，ここでの伝統的な習慣である．

［互通］ hùtōng〔動〕① 相互に通じる．互いに交換する．〈～情报〉情報を知らせ合う．〈～消息〉連絡をとる．消息を知らせ合う．［～机］親子電話．［～款曲］〔成〕相互に款を通じる．［～有无］〔成〕☞〔字解〕．〔例〕〈协作的背后必须有心照不宣的～〉協力関係の背後には必ず暗黙の了解による相互交換がなければならない．② 相互に理解する．〈～语言〉相互に言葉を理解し合う．

［互推］ hùtuī〔動〕〔書〕互いに推薦する．

［互为因果］ hùwéi yīnguǒ〔連〕互いに因果関係にある．

［互文］ hùwén〔名〕互文；対の形になった二つの文で，その一方で述べてあることを他方で省略し，互いに補い合って意味を完全にする文章の構成法．

［互吻］ hùwěn〔動〕キスをかわす．

［互相］ hùxiāng〔副〕相互に．互いに．〈～关心〉互いに心をくばり合う．〈～辉映〉互いに照り映える．〈～影响〉互いに影響し合う．〈～对骂〉売り言葉に買い言葉．〈大家～在纪念册上签名留念〉みんなはアルバムに互いに記念の署名をした．〈妈妈、老儿～埋怨了一会，…〉母親と父親とで互いにひとしきり恨み言を申しまして，…；（《清平・夠頸》）．〔注〕1）この語が修飾する動詞はふつう2音節になっており，単音節のものを修飾することはない．〈～学习〉互いに学びあう．〈～帮助〉互いに助け合う．〈～拍了拍肩膀〉互いに肩をたたき合った．〈～看了半天〉互いにしばし見つめ合った．2）動詞の否定形の前にこの語を用いることはたいていの場合できない；×‘～不学習’；×‘～不帮助’．しかし，可能の場合もある．〈～不了解〉互いにわかっていない．〔注〕‘互相’と‘相互’．1）‘相互’は‘互相’と同じように用いられる．〈同志之间应当相互（互相）帮助，相互（互相）关心〉同志の間では互いに助け合い，互いに相手に心をくばるようにしなければならない．2）‘相互’は名詞を修飾することができるが，この用法は‘互相’にはない．［～保险］相互保険．［～关函数］〔機〕相互相関関数．［～观摩］相互学習公演．［～校准］〔機〕相互校正．［～了解］相互理解．［～启发］相互啓発．［～透支额度］〔貿〕クレジット供与限度．［～吸引］〔機〕相互引力．［～削弱］相互に力を弱める．［～学习］相互学習．［～依靠］相互依存；船は帆まかせ帆は風まかせ．［～影响］〔機〕交互作用．

［互相关］ hùxiāngguān〔名〕〔電〕相互相関．

［互销］ hùxiāo〔名〕補償貿易の一つ；一方の国の企業が他国にある原材料を利用して生産し，他の生産品を引き渡す方式．［～方式］同上．

［互选］ hùxuǎn〔動〕互選する．〈省议会置议长一人，由省议员～之〉省議会は議長を一人置き，省議員がこれを互選する．〈我已经打听明白，～是不犯法的〉互選は違法でないことをすでに聞いてわかっていた．

［互训］ hùxùn〔名〕互訓；二つの文字が相互に意味を説明すること．「禎は福なり」「祥は福なり」とあるとき，「禎」「祥」の二字は同義で互訓であるという．

［互易］ hùyì〔動〕〔書〕相互に交換する．〔形〕相反（の）；〔不定〕．［～定理］〔物〕可逆定理．相反定理．［～核］〔物〕相反核．［～律］〔物〕相反則．相反法則．［～原理］〔物〕相反定理．

［互赠］ hùzèng〔動〕〔書〕贈答する．〈～礼品〉互いに贈り物を贈答する．

［互质］ hùzhì〔名〕〔数〕互いに素；二つの整数の公約数が1だけである関係．

［互助］ hùzhù〔動〕助け合う．〈彼此～〉互いに助け合う．〈～合作〉互いに助け合い協力する．〈同情、爱、～，这些不再是空话〉同情・愛・助け合いなどといったことは，もう絵空事ではない．［～储金会］〔経〕貯金互助会；職員労働者，人民公社員大衆が自発的に組織した経済互助組織．［～储蓄银行］〔経〕相互貯蓄銀行．［～互济］［互帮～］相互に助け合う．［～会］生産手段は個人の私有のままにし，労働交換による協業を行う農村の生産形態．［～联组］連合互助組．［～生产业务］〔農〕一定量の資源のもとで行う甲と乙との生産業務；甲の方が増産すると，乙の生産も同時に増産できる．［～小组］相互援助グループ．［～组］1）生産・労働・学習面で相互に助け合うグループ．2）互助組；農業共同化の初歩段階の形．小グループを作り，労働面で互いに助け合って生産を進めた．

［互撞］ hùzhuàng〔動〕① 互いに衝突する．ぶつかり合う．② 互いに気分を害する．

［互］ hù＝‘互’

［苄㊀］ hù ジオウ．サオヒメ；漢方では‘地黄’という．// ㊀ xià

［冱］（沍） hù ① 凍える．〈～寒〉（-hán）凍りつくように寒い．〈这呼声像在这千岩万壑中冲进着的流泉，蜿蜒洄～，激荡，停蓄，有时在深处潜行〉この叫び声はこの千山万壑の中をほとばしる流泉のように，曲がりくねり，旋回し，激動し，とどまり，時には深い所をひそかに行く．② ふさがる．③〔動〕〔方〕水気を取る；きれやタオルなどで覆って．〈用烤热了的干布手巾～一回，擦一回，…〉火にあぶって暖かくした手ぬぐいで水気を取り，さっとふくと，…；（《兒女・16》）．

［沪］（滬） hù ①［沪渎］（Hùdú）〔名〕呉淞江の下流．②〔名〕上海の別称．〈～杭铁路〉上海・杭州間の鉄道．〈～剧〉（-jù）上海の地方劇；多く上海語による新劇．

［护］（護） hù ①〔動〕守る．〈爱～〉愛護する．〔転〕覆い隠す．かばう．〈不要一味地～着他！〉彼をひたすらかばい続けてはならない．〈咱们并没有～着他嘛！〉我々はべつに彼をかばっているわけではない．〈莫不我～他？〉私があの人をかばっているのでしょうか；（《金瓶梅・78》）．②〔名〕姓．

［护爱］ hù'ài〔動〕〔書〕大事にする．

［护岸］ hù'àn〔名〕護岸用の堤防．［～工程］［～工事］護岸工事．［～林］護岸林．［～带］海岸保護林帯．

［护板］ hùbǎn〔名〕① おさえ板．あて木．② 腰板．③（機械の）プロテクター．ストロング・バック．カード・プレート．④ フェンダー．

［护本］ hùběn〔名〕出資者の積立金．

［护庇］ hùbì〔又〕hùbi〔動〕かばう；俗語．〈～着他往外走〉彼をかばいながら外に出る．〈别～他！〉彼をかばいだてするな．〈您给～着点儿！〉どうかかばってください．〔注〕北京方言では hùpi と発音する．

［护壁］ hùbì〔名〕羽目板．壁の横板．

［护臂］ hùbì〔名〕①〔体〕腕当て．アームガード；弓道，アーチェリー．②〔旧〕＝‘保镖’

［护兵］ hùbīng〔名〕護衛兵；官吏につき従う衛兵．〈船上有～，岸上有不少的送行者〉船には護衛兵がおり，岸には少なからぬ見送りの者がいた．〈到那个军人身边去作一个～〉軍人のもとに行って護衛兵になる．

［护层］ hùcéng〔名〕よろいかぶと．具足など．装甲．防護具．

［护衬］ hùchèn〔動〕内ばりする．

［护城河］ hùchénghé〔名〕城の堀．

［护持］ hùchí〔動〕① 護持する．守り保つ．〈～传统艺术〉伝統的芸術を守り保つ．②〔旧〕守る．かばう．護衛する．〈自己同定包兴李才～包公〉自分は包興・李才とともに包公を護衛した；（《三俠・14》）．〈教训他一番，又有众人～，…〉この子をしつけようとすれば，また皆でかばいたてて，…；（《紅樓夢・33》）．〈只见长老左右手下有两员大将～〉ふと見ると長老の左右には大将二人がいて護衛している；（《西遊・27》）．

［护齿］ hùchǐ〔名〕〔体〕マウス・ピース；ボクシング．

［护床］ hùchuáng〔名〕（機械の）エプロン．

［护单］ hùdān〔名〕掛け布団のカバー．＝‘被单儿’，‘被套儿’☞〔次項〕

［护单］ hùdan〔名〕〔方〕掛け布団の一端に縫いつけた布；〔北京〕．〔注〕‘底单’とも書く．☞〔前項〕

［护堤］ hùdī〔名〕護岸．［～工程］護岸工事．［～林］護岸林．

［护垫］ hùdiàn〔名〕〔体〕リコイル・パッド；射撃．

［护犊子］ hù dúzi〔熟〕〔貶〕（自分の）子どもをかばう，子どもをべたか

わいがりする；子どものけんかに親が出る．〈在平日，她不是～的妇人〉ふだんは，彼女は子どもをべたかわいがりする婦人ではない．

【护短】hù，duǎn〔動〕欠点や落ち度をかばう．〈对朋友的缺点应该批评，而不应该～〉友人の欠点に対しては批判すべきであり，かばってはならない．〈尊官有酒休买，～休问〉あなたは酒があっても買ってはいけないし，言い分を聞いてもいけない；（《警世·13》）．〈老身并不～〉私は決して言い訳はしない；（《金瓶梅·72》）．〈今番做出人命事，俺如何护得短？〉今回は人命にかかわる事をしでかしたのだから，私はどうしてかばうことができようか；（《水浒·3》）．

【护耳】hù'ěr〔名〕耳あて．

【护法】hùfǎ〔動〕①仏法を擁護する．〔～神〕仏法を守護する神；四天王や堅牢地祇など．例〈俺～安在〉私の守護神はいずこ；（《醒世·21》）．②法律を守る．〔名〕①仏法擁護者．②寺院に喜捨する人．

【护发】hùfà〔動〕頭髪を保護する．

【护封】hùfēng〔名〕（本の）カバー．上覆い紙．外装紙．〈套～〉同上をつける．

【护肤】hùfū〔動〕皮膚を保護する．

【护符】hùfú〔名〕護（身）符．隠れみの．後ろ盾．＝'护身符'〈他自己却只能够拿一些琐碎的顾虑作～〉彼自身はただこまごまとした懸念を護身符とすることができるのみであった．〈把它作为保护自己既得利益和特权的～〉それを自己の既得の利益と特権を守る隠れみのにする．

【护妇】hùfù〔名〕看護婦．

【护耕】hùgēng〔動〕(軍)軍事力によって農耕を守る．

【护官符】hùguānfú＝'护身符'；特に《紅楼夢》において，賈·史·王·薛の四家の権勢·財貨をいったもの．

【护轨】hùguǐ〔名〕ガード·レール；車輪が他の線に入るのを防止するもの．

【护国寺】Hùguósì〔名〕①護国寺．②(hùguósì)(方)薬指；多く儿化する；(北京)．

【护航】hùháng〔動〕船·飛行機を護送する．〔名〕(軍)護送．＝'护运'，'护送'〔～队〕護送部隊．〔～飞机〕護衛機．〔～航母〕護衛空母．〔～机〕護送機．護衛機．〔～舰〕護送船艦．護衛艦．〔～驱逐舰〕護衛駆逐艦．〔～演习〕護衛輸送演習．〔～战斗机〕護衛戦闘機．

【护极】hùjí〔名〕(電)ガード電極．

【护己】hùjǐ〔動〕(書)自分をかばう．

【护驾】hùjià〔動〕(書)天子の守護をする．〈卫宫～〉宮殿を守り，御幸の護衛をする；（《太眞·上》）．(転)後に，そのほかの人の場合には，特別な尊敬をこめる場合に用いる．やや諧謔的に用いる．〈虽然左右有四个喇嘛在～，但他好像还是怕被摔下马来似地战战兢兢地紧勒着马缰〉左右に4人のラマ僧がお供をしていたが，彼はやはりウマから転がり落ちるのを恐れるように戦々恐々としてしっかり手綱を引き締めていた．

【护肩】hùjiān〔名〕(方)パッド．肩あて．

【护脚毛】hùjiǎomáo〔名〕(方)他人を頼りにする人のたとえ；(四川)．〈只是张占魁等几个当～的人〉張占魁ら何人かの随従者にすぎない．

【护解】hùjiè〔動〕護送する．

【护胫】hùjìng〔名〕すねあて．

【护具】hùjù〔名〕(体)防具．プロテクター．パッド；アメリカン·フットボール，フェンシング，銃術，剣道など．〈披上～〉同上をつける．

【护军】hùjūn〔名〕秦代から唐代までの官名；軍事職の選用をつかさどる重要な軍事長官．

【护炕】hùkàng〔名〕(方)オンドルの横の手すりの形をした，やや高くなっているところ．〈替我搭在干娘～上〉これをおっかさんのオンドルの手すりにかけてください；（《金瓶梅·4》）．

【护栏】hùlán〔名〕①手すり．欄干．②ガード·レール．

【护理】hùlǐ〔動〕①（病人の）世話をする．看護する．〈废寝忘食地～〉寝食を忘れて看護する．〔～兵〕看護兵．〈～病人〉看病する．〔～学〕看護学．②上級の職を下級が代行する．③世話をする．保護管理する．〈精心～小麦越冬〉コムギが越冬するのをたんねんに世話する．〔名〕（病人の）付添人．〔～人员〕付添人．養護係．〔～师〕看護士．〔～员〕1)看病人．病人の付添人．2)(旧)準看護士（婦）．

【护林】hùlín〔名〕①防火林．防砂林．防風林．②山林保護．森林保全．〔～防火〕山林の保護と防火．〔～区〕森林担当区．〔～员〕山番．営林監視人．〔動〕森林を保護する．

【护领】hùlǐng＝'衬领'

【护路】hùlù〔動〕鉄道を守備する．〔名〕鉄道守備．〔～部队〕鉄道を守備する部隊．〔～沟〕(土)主要道路側溝．

【护路林】hùlùlín〔名〕街路樹．

【护轮轨】hùlúnguǐ〔名〕(交)護輪軌条．

【护门板】hùménbǎn〔名〕雨戸．

【护面】hùmiàn〔名〕(体)面．マスク；銃術，剣道，フェンシングなど．

【护苗】hù，miáo〔動〕苗を保護する．

【护民官】hùmínguān〔名〕トリブーヌス·プレビス；古代ローマの官職．

【护目镜】hùmùjìng〔名〕①安全眼鏡．②(機)塵除け眼鏡．

【护皮】hùpí〔名〕箱のカバー．〈盒盖左上角的～脱落了〉箱のふたの左上角のカバーははげ落ちてしまった．〔形〕(方)（クリやラッカセイなどの）渋皮が実にくっついてむきにくい．＝'糊皮'；(北京)．〈这栗子一凉就～〉このクリは冷めると渋皮がむきにくい．

【护坡】hùpō〔名〕石やセメントで固めた河岸．道端．（建造物保護のために）盛り土をした部分．

【护墙】hùqiáng〔名〕①(建)エプロン．〔～板〕壁板．腰羽目．パネル．②(機)擁壁．③(軍)横土．

【护桥】hùqiáo〔名〕(機)エプロン．

【护青】hù，qīng〔動〕(方)畑の番をする；収穫前に；(東北)．

【护秋】hù，qiū〔動〕秋の取り入れをねらう盗人や害獣を警戒する．

【护球】hùqiú〔名〕(体)キーピング；ラクビー．

【护圈】hùquān〔名〕(機)ガード·リング．

【护权】hùquán〔名〕自主権拡大．

【护日】hùrì〔動〕(旧)日食に際し，楽器を鳴らして祈る．

【护丧】hùsāng〔動〕(書)柩を守る．柩に付き添う．〈大家更觉稀奇；后一辆车既无赶车的，又无～的？〉みんなはいっそう不思議に思った，後の車は御者もいないし，また棺に付き添う人もいないのか．〈仙客～归葬襄邓〉仙客は柩に付き添って襄鄧に帰り葬った；（《太平廣記·486》）．〔名〕葬儀を取りしきる人；一族の長老がその任にあたる．

【护捎】hùshāo〔動〕けちけちする．みみっちくする．

【护身】hùshēn〔動〕身を守る．〈然而他却拿良心和复杂的问题来做～的盾，…〉しかし彼は良心と複雑な問題とを身を守る盾として，….〔名〕①護身．〔～法宝〕護符．〔～佛〕（護身のために）身につけている仏像．例〈又向怀中取出一个旃檀香小～来〉一方で懐から栴檀香の小さな護身用の仏を取り出した；（《紅樓夢·78》）．〔～符〕1)お守り．護符．守り札．例〈仍旧带着项圈，宝玉，寄名锁，～等物〉前と同じく首輪·宝玉·'寄名锁'·護符などを身につけている；（《紅樓夢·3》）．2)防ぎ守る手段，または人間．後ろ盾．〔～龙〕(旧)棍棒を指す．例〈公子不慌不忙，取了～〉公子は少しも慌てず，棍棒を取った；（《警世·21》）．〔～枪〕護身銃．〔～术〕護身術．〔～物〕お守り札．②(方)保証；(北京)．〈他是想找个～〉彼は保証を手に入れたいのだ．③(方)(旧)軍隊と警察の制服；(北京)．

【护神】hùshén〔名〕守り神．〈是我两岁时母亲给我买来的～和玩物〉私の2歳のときに母が買ってくれた守護神とおもちゃであった．

【护生菜】hùshēngcài＝'护生草'〔名〕(植)ナズナ．

【护士】hùshi(又)hùshì〔名〕看護人．看護婦；職業としての．〈那个医院一共只有两个医生，四个～，二十张病床〉あの病院では合計2名の医者と4人の看護人に20のベッドがあるだけだ．〔～队〕(軍)ナース部隊．〔～长〕看護長．婦長．〔女～〕看護婦．

【护手】hùshǒu〔名〕（刀の）つば．

【护守】hùshǒu〔動〕守る．守護する．防御する．〈～大桥〉大橋を守る．

【护书】hùshū〔名〕①紙挟み．書類挟み．②(旧)清朝の官吏が用いた，名刺や面会を求める書状を挟んでおくもので，折り畳める．また従者に持たせておく．〈另外一个号房，夹着～，跑的满头大汗〉ほかに一人の書記が書類入れをわきに挟んで，顔じゅう汗だくであとをついて行く；（《官場·3》）．③(旧)長方形の書類箱．〔～匣〕同上．例〈便教门子开了～，取出银钟二对〉門番に長方形の書類箱を開けさせ，銀の杯2対を取り出させた；（《古今·2》）．

【护送】hùsòng〔動〕護送する．付き添って送る．〈在渔家姑娘～下渡过长江安全转移〉漁師の娘の護衛のもとに長江を渡り安全に移動した．〈权与陈辛做伴当，～夫妻二人〉ひとまず陳辛のしもべとなって夫婦二人を無事送りとどけなさい；（《清平·陳巡檢》）．〔～车〕コンボイ．〔～人〕付添人．護送者．〔～系统〕(軍)護送組織．

【护疼】hùténg〔動〕(旧)①痛いのがこわい．痛みを恐れる．〈那骡子～，把脑袋一拨甩，就把骑着的人掀了下来〉ラバは痛いのを恐れて頭を一振りして，乗っている者を振り落としてしまった；（《兒女·5》）．②痛いところをかばう．〈却不是怎的？只为～，所以不曾答应〉別にどうということはありませんが，ただ，やましいことがあって答えなかったのです；（《西遊·70》）．

【护田林】hùtiánlín〔名〕(農)田畑を保護する林．防風林．〔～带〕畑地保護林帯．

【护条】hùtiáo〔名〕はだ金．

【护头】hùtóu〔動〕(方)（子どもが）頭を洗ったり剃ったりするのをいやがる；(北京)．

【护秃儿（～子）】hùtūr（～zi）〔動〕(方)欠点や落ち度をかばう；特に自分の子どもの；(北京)．〈她就是爱～，不许人说〉彼女は（子どもを）かばってばかりいて，他人があげつらうを承知しない．〔～护瞎的〕欠点や落ち度をかばいだてばかりするやり方．

【护腿】hùtuǐ〔名〕(体)すねあて．レガース．レッグ·ガード．

【护臀】hùtún〔名〕(体)ヒップ·パッド；アメリカン·フットボール．

【护腕】hùwàn〔名〕腕あて．

【护卫】hùwèi〔動〕守る．護衛する．保衛する．〈担负着～首长安全的责任〉首長護衛の責任を負っている．〈舰艇～着祖国领海〉艦艇は祖国の領海を護衛する．〔～艇〕砲艇．＝'炮艇'〔名〕①(旧)護衛兵．〈过去给私人当过～〉以前，ある人の用心棒になったことがある．②(軍)護衛．＝'护航'，'护送'〔～车〕コンボイ．〔～队〕護衛部隊．＝'护航部队'〔～舰〕護衛艦．フリゲート艦．

〔护膝〕 hùxī〔名〕①(よろい・長靴・防寒用・労働用の)ひざ当て. ②㊇ニー・パッド. ひざパッド;アメリカン・フットボール.
〔护向〕 hùxiàng〔動〕㊄かばう. 〈人舍为女婿, 俺爷爷～着〉婿として入ってから、私の義父はかばってくれた;(《劉知遠》).
〔护项〕 hùxiàng〔名〕㊄首のまわりに巻く襟巻き.
〔护校〕 hùxiào〔名〕㊅看護婦養成学校. ＝'护士学校'
〔护心镜〕 hùxīnjìng〔名〕胸と背中を守るよろい. 胸の前後にかける金属の板. 〈正射在背后～上〉矢は背中の'护心镜'にあたった;(《水滸・64》).
〔护胸〕 hùxiōng〔名〕㊇腹掛け. チェスト・プレート. チェスト・プロテクター. プロテクター;アーチェリー、フェンシング.
〔护袖〕 hùxiù〔名〕㊉袖おおい. 腕カバー;事務を執るときや労働のときに用いる.
〔护训班〕 hùxùnbān〔名〕㊅看護婦短期訓練班. ＝'护士短训班'、'护士训练班'
〔护眼罩〕 hùyǎnzhào〔名〕㊈カバー・ガラス.
〔护养〕 hùyǎng〔動〕①養護する. 育て世話する. 〈～秧苗〉苗を育てる. ②手入れして長持ちさせる. 〈已修水利工程, 要精心～〉既設の水利工事は入念に手入れしなければならない.
〔护、养、猎〕 hù、yǎng、liè〔連〕野生動物の保護・飼育・捕獲.
〔护腰带〕 hùyāodài〔名〕(高い空中で作業をするときに腰につなぐ)皮ベルト;上にロープがあり、作業物体と連接し、人が落ちないように保護する. 〈如果带了脚扣和～, 要上树也好办〉もしも足の留め金と腰ベルトをつけていれば、木に登ってもやりやすいだろう.
〔护爷〕 hùyé〔名〕㊉兵士;四川.
〔护油圈〕 hùyóuquān〔名〕㊈油止輪.
〔护佑〕 hùyòu〔動〕加護する. 〈～一方〉一方を守り助ける.
〔护渔〕 hùyú〔動〕㊇(海軍が)海上での漁業や漁業資源を守るために巡視・警戒する. 〔～船〕漁船保護艦.
〔护院〕 hù, yuàn ㊄〔動〕邸宅内の見回りをする. 〔名〕(hùyuàn)官名. 巡撫代理;藩台か臬台がつとめた. 〈因为他一向同臬台合式, 同藩台不合式, 所以保奏了臬台～〉彼はずっと臬台とは話があい、藩台とはあわなかったので、臬台を巡撫代理としていただくように奏請した;(《官場・60》).
〔护月〕 hùyuè〔動〕㊅月食が早く終わるよう祈念する. 〈一行人敲锣打鼓进行～〉一列に並んだ人たちがどらや太鼓をたたいて、月食が早く終わるように祈りを行う.
〔护葬〕 hùzàng〔動〕葬儀を見送る. 〈车两旁, 几个～的男女正哽哽咽咽〉車のわきには、数人の葬儀を見送る男女がちょうど声を殺して涙にむせんでいた.
〔护照〕 hùzhào〔名〕①旅券. パスポート. 〈他把假～给警察看了〉彼はにせのパスポートを警官に見せた. 〔～手续〕パスポートの手続き. ②㊄(旅行・出張・貨物運送の)通行証.
〔护罩〕 hùzhào〔名〕シュラウド;頭部や顔を保護する道具. 〈电焊工头戴～, 正在焊接钢筋〉電気溶接工が頭からシュラウドをかぶって、ちょうど鉄筋を溶接しているところだ.
〔护指〕 hùzhǐ〔名〕㊇弓の襟.
〔护肘〕 hùzhǒu〔名〕㊇肘パッド.
〔护住〕 hùzhù〔動〕かばう. たいせつにする. 〈～面子〉メンツをつぶされないようにする.
〔护佐〕 hùzuǒ〔名〕準看護婦.

〔昈〕
hù ①はっきりしている. 明白である. わかる. ②文章や衣服のりっぱなさま.

〔怙〕
hù 頼る. 頼む. 〈失～〉頼りをなくす;父親の死去をいう. 〈～恃〉☞語彙.
〔怙恶不悛〕 hù è bù quān〔成〕悪いことを続け、改めようとしない;(《左傳・隠公6年》).
〔怙恶顽抗〕 hù è wán kàng〔成〕悪い事をやめずに頑強に続ける. 〈几十年来什么坏人能～呢?〉何十年もの間どんな悪人が悪事をやめずに続けられようか.
〔怙乱〕 hùluàn〔動〕㊅火事場どろぼうをする. どさくさまぎれに利を得る.
〔怙恃〕 hùshì ㊅〔名〕頼みとするところ. よるべ. ㊆父母. 〈幼失～〉幼くして父母を失う. 〔動〕頼りにする. 〔～其众〕衆を頼む.

〔岵〕
hù 草木の生い茂る山.

〔戽〕
hù ①〔戽斗〕(hùdǒu)〔名〕1)㊈ホッパー. 2)㊈バケット. スクーパー. スクープ. 〈～车〉バケット車. 3)田畑を灌漑するのに用いる旧式揚水道具;おけの両側に縄をつけ二人でひいて水をくむ. 〈～边〉㊉語こざとへん;漢字偏旁の一つ. ＝'左耳';'阝'. ②〔動〕'戽斗'で田畑に水を入れる. 〈～水〉同上の方法で水をくむ;田を灌漑する. 〈～水机〉揚水用の水車. 〈～水具〉㊇ベール;ヨット. ③〔動〕あふれる. 〈这碗汤太满, 当心会～出来〉このスープは入れすぎている、あふれるから気をつけて. ④〔動〕㊉足でける;四. 〈～被〉布団をふみぬぐ.

〔虎㊁〕
hù〔虎不拉〕(hùbulǎ㊋hùbalǎ) ㊉〔名〕㊇モズ;北京. ＝'伯劳' ■'拉'は lǎ と読む. 〔形〕態度が横暴である;北京. 〈这个人可真～, 瞧这横劲儿〉この人はほんとうに横暴だ、ほんとうに強引なんだから. ■'胡伯剌''户巴腊'とも書く. //㊀hǔ

〔楛〕
hù ☞'梐枑'(☞'梐')

〔祜〕
hù 幸福.

〔笏〕
hù ①大臣が朝見のさい手にした笏. 〈～板〉(-bǎn)同上;玉や象牙、またはタケで作った細長い板で上に文字が書ける. ②笏の形をした黄金;1'锭'〔24'两'〕の黄金が笏の形に鋳造されたところから. 1'锭'は1'笏'とも称された.
〔笏满床〕 hù mǎn chuáng〔熟〕㊄笏で床がいっぱいになる;家の中に高官となった人が多いことをいう. 〈当年～, …〉その当時、笏は床に満ち、…;(《紅楼夢・1》).

〔扈〕
hù ①従者. ②〔名〕姓.
〔扈跸〕 hùbì〔名〕㊅皇帝の従者. 随行員.
〔扈从〕 hùcóng ㊅〔名〕皇帝の従者. 随行員. 〔動〕帝王のお供をして外出する. 〈随驾～〉かごにつき従いお供をする. 〈驾幸耀武楼, 合朝文武～〉天子のおかごが耀武楼につくと、朝廷の文武百官あげてこれに従う;(《三俠・22》). 〈～之时, 每家一队, 队著一色衣〉天子の乗り物に随行する折には、それぞれの家ごとに一隊を作り、隊ごとに同じ色の着物をつけさせた;(《太眞・下》).
〔扈扈〕 hùhù〔形〕㊅明るさがいっぱいにあふれたさま.
〔扈驾〕 hùjià ㊅＝'扈从'
〔扈养〕 hùyǎng〔名〕㊅料理人・侍従職に属する種々の宮内官.

〔瓠〕
hù (～子)〔名〕㊇ユウガオ. 〈～瓜〉同上.
〔瓠肥〕 hùféi〔名〕㊅肥満と健康.
〔瓠瓜〕 hùguā〔名〕☞字解. 〔～打狗〕〔歇〕('打一半'と続き)損失が大きい.
〔瓠果〕 hùguǒ〔名〕①㊇外皮の堅硬な漿果;'甜瓜'〔マクワ〕、'黄瓜'〔キュウリ〕など. ②㊇ヒョウタン;実. ③ヒョウタンを素材にして造った製品;杯など.
〔瓠落〕 hùluò〔名〕㊅大き過ぎて役にたたないたとえ.
〔瓠塌子〕 hùtāzi〔名〕㊉コムギ粉または雑穀粉を水で溶いて、ウリ(たとえばユウガオなど)の千切りにしたものを入れて薄く焼いた食べ物. ＝'软饼';北京.
〔瓠犀〕 hùxī〔名〕①㊇メロンの一種. ②㊄ユウガオの種. ㊆女性の歯の白く美しいのを例える.
〔瓠子〕 hùzǐ〔名〕ユウガオの実.

〔嫭〕
hù〔嫭嫪〕(hùlào)〔名〕姦夫.

〔楛㊀〕
hù 古書に見える'荆'〔ニンジンボク〕に似た植物;茎で矢を作る. //㊁kǔ

〔鄠〕
hù〔鄠县〕(Hùxiàn)〔名〕県名;陝西省. 今は'户县'と書く.

〔嫮〕
hù ①すばらしい. 麗しい. ②美女.

〔嫭〕
hù ＝'嫮'

〔糊㊂〕(*胡)
hù ①うすがゆ. 〈辣椒～〉刻みトウガラシの入ったペースト状の食べ物. ②〔形〕㊉愚かである. ぼんやりしている;四川. 〈你简直把我说～了〉きみの話を聞いていると私はわからなくなった. ③〔動〕㊄不まじめに対応する. いいかげんにあしらう. //㊀hú, ㊁hū
〔糊差〕 hùchāi〔動〕いいかげんに責をふさぐ. 〈这哪里像做事, 简直是～〉これは仕事をしているなんていうものではない、まったくその場ふさぎだ.
〔糊打人〕 hùdǎ rén〔熟〕こけおどしをする. 人を煙にまき、だます.
〔糊得过〕 hùdeguò〔動〕㊄いいかげんにごまかせる. 〈统领面子上～, 不就结了吗?〉統領のメンツもなんとかごまかせて、それでけりがつくではないか;(《官場・18》).
〔糊饭〕 hùfàn〔名〕おもゆ;増量のため薄めたもの.
〔糊泞〕 hùnìng㊋hùneng〔形〕㊉(果物などが)腐ってべとついている;北京. 〈这几个苹果都～了〉この数個のリンゴはどれも腐りかけだ. 〔～子味儿〕ウリ・果物・野菜などが腐りかけのときに発するにおい.
〔糊弄〕 hùnòng㊋hùneng〔動〕㊉①いいかげんにする;北京. 〈做事～是不负责的态度〉仕事がいいかげんなのは無責任な態度である. 〔～局儿〕いいかげんに責めふさぎをすること. 例〈这哪儿是做事情?简直是～!〉これではどうして仕事をしてるなんて言えるか、まったく申し訳ばかりで. 例〈那是个～的桌子〉あれはどうにかこうにか使えるテーブルです. ②ごまかす. ぺてんにかける;北京. 〈你不要～人!〉人をごまかしてはいかん. 〔～局(儿)〕1)＝'糊弄' 2)人をだますからくり. ぺてん. その場のがれ. ■①②は'胡弄''哄弄'とも書く. ③ばかにする. 〔～傻瓜〕おろか者.
〔糊粥〕 hùzhōu〔名〕おもゆ.

〔濩㊁〕
hù〔布濩〕(bùhù)〔動〕㊅ばらまく. 散布する. 広める. //㊀huò

[鹱] hù 鳥ミズナギドリ科の鳥の総称.

[鳠] hù 魚ニゴイ類. =方‘江鼠’, ‘石扁头’

HUA ㄏㄨㄚ

[华㊂](華) huā =‘花’〈～不再扬〉時の流れは再び元にもどすことができない;(陸機«短歌行»詩). ∥㊀ huá, ㊁ huà

[花](苍、蘤、⑫△化) huā ①(～儿)*〔名〕花.〈一朵～儿〉一つの花. ㊇観賞用の植物.〈～房〉園芸用の温室.〈～盆儿〉植木鉢. ②(～儿)〔名〕ようすや形状が花に似たもの.〈雪～儿〉雪片.〈浪～儿〉波しぶき.〈盐～儿〉塩の結晶.〈葱～儿〉刻みネギ. ③〔名〕ワタ. ワタの花. =‘棉花’〈～纱布〉木綿の薄い布.〈买二斤(棉)～〉ワタを2‘斤’買う. ④(～儿)〔名〕天然痘. =‘天花’, ‘痘’, ‘痘疮’〈出过～儿〉天然痘にかかったことがある. ⑤〔名〕しま模様その他の図案があるもの. 一種類の色だけでないもの.〈～布〉☞〔語彙〕.〈头发～白〉頭髪がごましおである.〈那只猫是～的〉あのネコは三毛だ. ⑥混じり合った. 純粋でない.〈粗粮细粮～搭着吃〉‘粗粮’〔トウモロコシ・コーリャン・クリなど〕と‘细粮’〔コメ・ムギなど〕を混ぜて食べる. ⑦偽りの. 人を惑わすための.〈～言巧语〉☞〔語彙〕. ⑧〔形〕ぼんやりしている. かすんでいる.〈～眼〉老眼. 遠視.〈眼～了〉目がかすむ. ⑨旧時, 妓女, またはそれと関係のあるもの.〈～魁〉名のある妓女.〈～街柳巷〉花柳のちまた. 遊里. ⑩(衣服などに)ほころびがでている. ⑪〔名〕花火の一種;打ち上げ花火.〈放～〉打ち上げ花火を上げる. ⑫〔動〕費やす.〈～钱〉金を遣う.〈～一年工夫〉1年を費やす.〈钱一到手就～完〉金が手に入るとすぐ遣ってしまう;(«魯・彷・孤»). ⑬方負傷させる. 頭をかち割る;おもに青少年の間で流行している;北京.〈你敢去报告老师, 我就～了你!〉先生に言いつけるなら, 頭から血が流れるほど殴るぞ. ⑭〔動〕方だます. 誘惑する. =‘欺哄’, ‘诱惑’ ⑮〔動〕方迷う. まどう. =‘迷惑’ ⑯〔名〕方はかりの目盛り;閩. ⑰〔形〕方女色を好むようす;閩.〈迭个人邪气～〉この人はたいへん女好きである. ⑱〔動〕方御機嫌をとる. 迎合する;閩. ⑲〔名〕白子女のたとえ.〈男～女～都没有〉息子も娘もいない;(«金瓶梅・77»). ⑳〔名〕白渦.〈急转头, 打个～就走〉くるりと向きを変え, (水中に)渦あとを残して逃げ出した;(«西遊・6»). ㉑〔動〕白話す. しゃべる. =‘说话’ ㉒〔名〕姓. ∥‘化’又 huà

[花案子(～儿)] huā'ànzi(～r)〔名〕方姦通ざたの訴訟事件;北京.

[花把式] huābǎshi =‘花把势’〔名〕(年季の入った)庭師, 植木屋. また, 広く花作りの上手な人.

[花把戏] huābǎxì〔名〕方手練手管;道理に背く事柄.

[花巴棱登] huābalēngdēng〔形〕方色とりどりである;北京.〈他穿了一件～的小褂儿〉彼はいろいろな色のまざった下着を着た.

[花掰] huābāi〔動〕白でたらめを言う. =‘瞎掰’〈～我克扣你的钱〉私がおまえの金をピンはねしたなどとでたらめを言いおって;(«紅楼夢・58»).

[花白] huābái〔形〕(ひげ・頭髪が)ごましおである. 白髪まじりである.〈她的头发～了〉彼女の髪には白いものが混じってきた.〈头发～〉髪がごましおである. ☞次項

[花白] huābai〔動〕①(面と向かって)叱責する. けなす. 面罵する. ②白嘲笑する. なじる. ☞前項

[花白菜] huābáicài〔名〕植ハボタン.

[花柏] huābǎi〔名〕植サクラ.

[花斑] huābān〔名〕まだら模様.〔～墨〕魚コブシメ.〔～蛇鲻〕魚マエソ.〔～癣〕医なまず.〔～叶〕농斑葉病.〔～云〕気まだら雲.〔～竹根〕植イタドリ.

[花斑斑] huābānbān〔形〕方①色とりどりなさま;呉. ②形が雑多なさま;呉.

[花版] huābǎn =‘花板’〔名〕①模様型紙. ②機カード.〔～砧〕紡巣床.

[花瓣(儿)] huābàn(r)〔名〕植花弁. 花びら.〔～化〕植弁化.

[花棒] huābàng〔名〕①がらがら;おもちゃ. ②白実際の戦闘には役だたない華麗な形の棒術. ③白同上に用いる飾りのついた棒.

[花苞] huābāo〔名〕植①がく. =‘苞’ ②つぼみ.〈她把眼光在夹竹桃的～上停留一下〉彼女は視線をキョウチクトウのつぼみの上にちょっととどめた.

[花包袱] huābāofu〔名〕方自分の暮らしをだいなしにすること;四川.

[花鸨] huābǎo〔名〕鳥ホウオウ.

[花报] huābào =‘华报’〔名〕書報い. =‘果报’〈这却是他们的～〉これも彼らの因果の報いということだろう;(«初拍・32»).〈一如曹操欺凌献帝故事, 显其～, 以警后人汎他为善不为恶〉ちょうど曹操が献帝を虐げる話のごときは, 報いを明らかにして, のちの人を戒め, 善をなし悪をなさざるようにさとすものである;(«古今・31»).

[花豹] huābào〔名〕動オオノスリ;北.

[花被] huābèi〔名〕植花被. 総苞.

[花背蟾蜍] huābèi chánchú〔連〕動ラッドヒキガエル.

[花背噪鹛] huābèi zǎoméi〔連〕鳥シロボシタイカンチョウ.

[花啼打(儿)木] huā bēndǎ(r)mù〔連〕鳥コアカゲラ;北.

[花本] huāběn〔名〕白花の幹.〈～高有丈许, 最低亦有六七尺〉花の幹は高いのは1‘丈’余りあり, 低いものでも6, 7‘尺’あった;(«醒世・4»).

[花绷子] huābēngzi〔名〕刺しゅうをするのに布をぴんと張るためのわく. =‘绷子’

[花鼻梁] huābíliáng =‘花鼻子’〔名〕劇四川地方の伝統劇の‘丑角’〔道化役〕;顔を白く塗り, 鼻をきわだたせる.

[花边(儿)] huābiān(r)〔名〕①縁の飾り模様.〈瓶口上有一道蓝色的～〉びんの口に藍色の縁取り模様がある.〔～绷子〕刺しゅうわく. ②飾り編み. 衣服につけるレース.〔～织机〕レース編み機. ③模様のついたわく.〈兰谱印着烫金的～和文字〉系譜には金文字を焼き付けた模様のついたわくと文字が印刷してあった.〔～新闻〕囲み記事;飾りわくをつけた三面記事. ④旧方‘银圆’〔一円銀貨〕の俗称;周りにぎざぎざがあることから. ⑤印花形;組み版.〔～角〕かど花;切り紙や刺しゅうの図案.

[花边婚] huābiānhūn〔名〕結婚13年目をいう.

[花标] huābiāo =‘花布’

[花冰] huābīng〔名〕体フィギュア・スケート;‘花样溜冰’の略.

[花柄] huābǐng〔名〕植花柄.

[花饼道人] huābǐng dàorén〔熟〕物乞いを指す;(«清異録»).

[花玻璃] huābōli〔名〕模様入りのガラス.

[花脖子] huābózi〔名〕方①なかば玄人である人;北京.〈干这玩艺儿他是个～〉このことなら彼はなかば玄人である. ②ぶちイヌ;北京.〔～四眼子〕ぶちイヌと目の上が白いイヌ. ㊇いろいろな種類のイヌ.

[花布] huābù〔名〕模様のある木綿布. 柄物布地. 更紗.〔～鲆〕魚ヒラメ.〔～手巾〕昆カミキリムシ;背に星のような点があるから. =‘花大姐’, ‘天牛’

[花部] huābù〔名〕清代乾隆のとき, 戯曲には‘花部’と‘雅部’の区別があった. ‘雅部’は‘昆曲’を指し, ‘花部’はそれ以外の‘秦腔’‘弋阳腔’‘梆子腔’‘高腔’‘二黄调’などを指した.

[花不来] huābulái〔動〕①苦労・苦心するまでもない. むだ骨をおる. ②方=‘划不来’↔‘花得来’〈谁打谁都～〉どちらがどちらを攻撃してもひきあわない.

[花不棱登(的)] huābulēngdēng(de)(又)huābulēngdēng(de) =‘花不隆冬’〔形〕色がけばけばしいさま. 模様がごてごてしたさま.〈这件衣服～的, 我不喜欢〉この服は配色がはでで, 私は好かない.

[花材] huācái〔名〕花材;生け花に使う材料.

[花彩] huācǎi〔名〕①彩り.〔～雀莺〕鳥ゴシキムシクイ. ②建懸華装飾.

[花菜] huācài 方=‘花椰菜’;閩.

[花草] huācǎo〔名〕①観賞用の草花. ②方植レンゲソウ;閩.

[花插] huāchā〔動〕①まぜあわせる. 一緒にする.〈他也～着来看看〉彼も中にまじって見に来た.〈菜, 饭～着吃〉おかずと飯をまぜあわせて食べる. ②多彩にする. 変化をもたせる.〔名〕花を挿す器具.

[花茶] huāchá〔名〕①花の香りをつけたお茶;ジャスミン茶など多く紅茶系統. =‘香片’ ②花のお茶;キク・スイセンなどの花を干して作ったもの.

[花钗] huāchāi〔名〕かんざし.

[花铲(儿)] huāchǎn(r)〔名〕移植ごて.

[花菖蒲] huāchāngpú〔名〕植ノハナショウブ.

[花肠子] huāchángzi〔名〕(心がねじくれた)腹黒い人.

[花敞(了)] huāchǎng(le)〔動〕お金を全部遣いはたす.

[花厂] huāchǎng〔名〕花畑;花を商品として作る.

[花厂(子)] huāchǎng(zi)〔名〕花屋. (花を作って, 売る)植木屋.

[花车] huāchē〔名〕花車. 山車;花嫁の乗る自動車やパレードのために飾り付けをした車なども含む.

[花臣] huāchén〔名〕方①ファッション;呉. ②模様;呉. ③流行の髪型;呉.

[花晨月夕] huā chén yuè xī〔成〕よい季節の美しい景色をいう. 2月半ば, 8月半ばごろをいう. =‘花朝月夕’;(«紅楼夢・102»).

[花衬衣] huāchènyī〔名〕アロハシャツ.

[花痴] huāchī〔名〕方①色情狂;閩. ②恋愛・結婚問題でショックを受け, 気が変になった病人;閩.

[花池子] huāchízi〔名〕花壇.

[花虫] huāchóng〔名〕方農ワタアカムシ. =‘红铃虫’;閩.

[花绸] huāchóu〔名〕模様のある羽二重.

[花臭蛙] huāchòuwā〔名〕動シュマッカーガエル.

[花船] huāchuán〔名〕装飾の華麗なる船.

[花窗] huāchuāng〔名〕建トレサリー.

[花床子] huāchuángzi〔名〕草花の苗床.

[花唇儿] huāchúnr 白=‘花言巧语’

[花刺参] huācìshēn 〔名〕動 ナマコの一種;中国産ナマコの中で主要なもの.

[花苁蓉] huācōngróng 〔名〕植 ハマウツボ.

[花丛] huācóng 〔名〕① 花の群れ. ② 女性の群れ;多く妓女について. 転 妓院. 色町.

[花簇] huācù 〔名〕① 植 花房. ② 密集して咲く花. 〈～烂漫〉花を盛りに咲きほこっている.

[花簇簇(的)] huācùcù(de) 〔形〕色とりどりなさま.

[花翠] huācuì 〔名〕旧 アクセサリー類. 女性の装飾品.

[花大姐] huādàjiě ＝'花媳妇③'

[花搭(着)] huāda(zhe) 〔動〕種類・質の違うものを混ぜ合わせる;つねに'～着'とするかあるいは重ね形式で用いる. ☞字解 ⑥. 〈几件衣裳～着穿〉何枚かの服をとり合わせを考えないで着る.

[花打(了)] huāda(le) 〔動〕方 散らばる;東北. 〈再不压下去, 绺子就～了〉もう一度押さえないと, 束が散らばる.

[花带] huādài 〔名〕さなだひも. ＝'编带'

[花袋] huādài 〔名〕農 ワタを摘むのに使う袋;同.

[花旦] huādàn 〔名〕旧京劇でおてんばな娘など若い女性に扮する役. ＝'小旦'

[花蛋糕] huādàngāo 〔名〕食 ショート・ケーキ.

[花荡] huādàng 〔形〕白 ① 軽薄である. ② あかぬけしている. 見た目がよい.

[花倒] huādǎo 〔動〕方 (技などに)魅了される, 圧倒される;画. 〈他另有一功, 所以大家都被～了〉彼は独特な技をもっていたので, 皆は技に魅了された.

[花的花] huādehuā 〔擬〕白 ざあざあ;水の流れる音.

[花灯] huādēng 〔名〕① 飾りちょうちん. シャンデリア;特に'元宵节'〔旧暦の1月15日の祭りで灯を飾る〕のときの. 〈闹～〉飾りちょうちんをつけてにぎやかにやる. ② 芝居の一種;雲南・貴州・広西・福建などで盛ん. [～戏]同上.

[花底] huādǐ 〔名〕花々の群れの下.

[花蒂] huādì 〔名〕植 花梗. 花柄.

[花癫] huādiān 〔名〕色狂い.

[花点草] huādiǎncǎo 〔名〕植 カテンソウ;イラクサ科.

[花点鲆] huādiǎnpíng 〔名〕魚 ガンゾウビラメ.

[花点子] huādiǎnzi 〔名〕① (人をだます)狡猾な手段・策略など;俗語. ② 白 ぶち. 〈可不是给了那西洋～哈巴儿了〉西洋ぶちの狆にくれてやったんですとも;(《紅樓夢・37》).

[花甸] huādiàn 〔名〕(山上の)花畑.

[花钿] huādiàn 〔名〕昔の女性の髪飾りの一種. 〈梳洗罢, 整一整云鬟～〉髪をすき顔を洗い終わったら, もとどりと'花钿'を整えよう. 〈～委地无人收〉かんざしは地に捨てられ, だれも拾う人がいない;(《長恨》).

[花雕] huādiāo 〔名〕① 上等の紹興酒を指していう;模様のある陶器に入っているところから. 〈吴仁民向伙计要了几样菜, 又要了两斤～〉呉仁民はボーイに幾品か料理を頼み, さらに'花雕'を2'斤'頼んだ. ② 鳥 カラフトワシ.

[花豆] huādòu 〔名〕方 植 エンドウ;北京.

[花缎] huāduàn 〔名〕① 錦織りの緞子. ② 錦織りのサテン.

[花对花, 柳对柳] huā duì huā, liǔ duì liǔ 〔諺〕('破畚箕对折苕帚'と続き)花には花, ヤナギにはヤナギ. 壊れたちり取りには折れたほうき. 転 われ鍋にとじ蓋; '破粪箕相对烂扫帚'と続くこともある. ＝'正锅配好灶, 歪锅配蹩灶'; (《石點頭・6》).

[花多实少] huā duō shí shǎo ＝'花多子少' 〔諺〕子どもをなん人も生んでも, 一人か二人しか育たないことをいう.

[花朵] huāduǒ 〔名〕① 花;抽象的なものにも用いる. 〈这株牡丹的～特別大〉このボタンの花は特別大きい. 〈象征友谊的～〉友誼のしるしの花. 〈在那些可爱的绿叶中间开满了铃子似的紫色～〉それらのかわいらしい緑の葉の真ん中に鈴のような紫色の花が満開である. ② 花の芽. 花のつぼみ.

[花鹅] huā'é 〔名〕鳥 アカガシラサギ;圃.

[花萼] huā'è 〔名〕植 萼. うてな.

[花发多风雨] huā fā duō fēngyǔ 〔諺〕人事は意のごとくならないで妨げの起こり易いことをたとえていう;(《子武陵》).

[花房] huāfáng 〔名〕☞字解 ①.

[花舫] huāfǎng 〔名〕芸妓などが乗っている遊覧船.

[花肥] huāféi 〔名〕農 綿花やアブラナなどの開花時に施す肥料. (植木鉢の)花にやる肥料.

[花费] huāfèi ＝'化费' 〔動〕費やす. 〈～金钱〉金銭を遣う. 〈～时间〉時間を費やす. 〈～心血〉心血を注ぐ. 〈～那么高的代价〉あんなに高い代価を払う. 〈他～了不少精力〉彼は少なからざる精力を費やした. 〈得了钱时不知如何～, …〉金をもらったとき, 何に遣ったらよいかわからないので, …. 〈他们就这样地把时间～在兴奋的谈话上面, …〉彼らは, このように時間を楽しい語らいに費やすこと, …. 〔名〕(〈又〉huāfei)費用. 経費. 〈这次搬家要不少～〉今度の引っ越しでは金がたくさんいる. 〈这些女人孩子的～都是村里供给〉これらの女と子どもの費用は, 全部村から支給する. 〈他没有丝毫的收入, 只有无尽的～〉彼にはまったく収入がないのに, 尽きることのない出費があるのみなのだ.

[花粉] huāfěn 〔名〕① 花粉. [～管] 植 花粉管. [一竞生]競争受精. [～篮]働きバチの後肢にある花粉を運ぶ器官. [～粒]小胞子, または雄性核のこと. [～囊]花粉嚢. ② 略 薬 てんかふん. ＝'天花粉' ③ 女性の使用品. ④ 女性を指す. [～楼] ① 妓院.

[花疯] huāfēng 〔名〕医 ニンフォマニア;女性の抑制困難な異常性欲.

[花蜂] huāfēng 〔名〕昆 ハナバチ.

[花斧头] huā fǔtou 〔熟〕表面だけ力を入れること.

[花盖梨] huāgàilí 〔名〕植 ナシ.

[花杆] huāgān 〔名〕測量用の棒.

[花岗岩] huāgāngyán ＝'花岗石' 〔名〕鉱 花崗岩. 転 石頭の人を例える. [～脑袋] 〔熟〕石頭. 頑固者. 例〈他如果不改变立场, 就让他带着～去见上帝〉彼がもし立場を変えないなら, 石頭をもってあの世に行かせたらよい.

[花糕] huāgāo 〔名〕モチゴメで作った蒸し菓子;多く表面にナツメの実をおく. もと9月9日'重阳节'の食べ物.

[花胳膊] huāgēbo 〔名〕旧 入れ墨をした腕.

[花格] huāgé 〔名〕① ごばんじま. 格子柄. チェック. [～布]ごばんじまの木綿布. ② 建 組格子. [～梁]格子桁. [～墙]格子になった壁.

[花鲐鱼] huāgéyú 〔名〕魚 ヒイラギ.

[花根] huāgēn 〔名〕旧 転 生まれついての物請い.

[花根本艳] huā gēn běn yàn 〔成〕名門の出である;(《王西廂・2・楔子》).

[花梗(儿)] huāgěng(r) 〔名〕植 花茎. 花梗.

[花工] huā, gōng 〔動〕仕事に手間をかける.

[花功] huāgōng 〔名〕方 転 人の御機嫌をとる才能;例. 〈伊迭个人～邪气好〉あいつは人の御機嫌をとるのが非常にうまい.

[花公子] huāgōngzi 〔名〕金持ちの家の放蕩息子.

[花供] huāgòng 〔名〕供花.

[花狗] huāgǒu 〔名〕ぶちイヌ.

[花姑] huāgū 〔名〕宗 花の女神.

[花菇] huāgū 〔名〕かさに割れ目があるシイタケ;上等なものとされる.

[花菇鱼] huāgūyú 〔名〕魚 ゴマニベ.

[花骨朵(儿)] huāgūduo(r) ＝'花咕朵(儿)' 〔名〕つぼみ;俗語. ＝'花蕾'

[花骨头] huāgǔtou 〔名〕① さいころ. ② マージャン;牌類の娯楽用具;俗語. 〈若不是～迷心, 他有什么可愁的!〉もしマージャンにうつつをぬかすのでないなら, 彼には何の憂うことがあろうか. ③ 花のつぼみ.

[花鼓] huāgǔ 〔名〕① 笛に合わせて奏する長太鼓. ② 地方劇の一つで湖北・湖南・江西・安徽省で盛ん. 民間歌舞から発展したもの;男女二人の舞いで小型のどらや太鼓を持って打ちながら歌い踊る. [～戏]同上. [～摊簧唱十日, 十个寡妇九改嫁] 〔諺〕卑俗な男女の愛情などを歌った'花鼓'や'摊簧'などという芝居の曲を十日も聞いていると, 大方の後家さんは節を曲げ再婚してしまう. 転 演劇の影響力は大きい.

[花鼓鱼] huāgǔyú 〔名〕魚 ヤマノカミ.

[花瓜] huāguā 〔名〕① 表皮にしま模様のあるスイカ. ② 方 頭を割られ血だらけなさま. めちゃくちゃなたとえ;北京. 〈脸上打得～似的〉顔はぶたれて傷だらけになった. 〈顺子力气大, 把牛子打得～似的〉順子は力が強く, 牛子を頭から血が流れるほどに殴った. 〈把他骂了个～〉めちゃくちゃに彼をののしった.

[花冠] huāguān 〔名〕① 植 花冠. ② 旧時, 花嫁のかぶった帽子. 〈捺上～〉'花冠'をかぶせてしまう.

[花光(了)] huā, guāng(le) 〔動〕(金を)残らず遣う. 〈把薪水都～了〉月給をすっかり遣ってしまった.

[花龟] huāguī 〔名〕① 魚 トラフグ. ② 動 ハナガメ.

[花桂花] huāguìhuā 〔名〕植 モクセイの花.

[花棍] huāgùn 〔名〕中国の田植え踊りに使う飾り棒. ＝'霸王鞭①' 〈小孩子们打着～扭秧歌〉子どもたちは飾り棒を振りまわし, '秧歌'〔田植え歌の踊り〕を踊っている. [～舞]＝'霸王鞭②'

[花国] huāguó 〔名〕① 花の総称. ② 花ぞの. ③ 娼妓の社会を称する.

[花果] huāguǒ 〔名〕花と果物. [～酒] 1)蒸留酒に花や果物を入れた酒. 2)花や果物の料理で飲む酒. [～山]果樹の茂った山.

[花行] huāháng 〔名〕① 綿花店. ② 花屋.

[花毫] huāháo 〔名〕ウサギの毛で作った筆の穂; '白毫'より柔らかなもの. [～笔]同上の筆.

[花好月圆] huā hǎo yuè yuán 〔成〕円満なことの形容;結婚の祝い言葉に用いる. 〈我送小张的结婚礼物是一面镜子, 上边写着～〉私が小張に贈った結婚のお祝いは鏡で, 上に'花好月圆'〔花はよし月はまどか〕と書いてあった.

[花盒] huāhé 〔名〕花火の一種; '花'と'盒子', 2種類の花火を併せていったもの.

[花和尚] huāhéshang 〔名〕なまぐさ坊主.

[花红] huāhóng 〔名〕① リンゴの一種. 野生リンゴ;片面が深紅で片

面が白の小リンゴ. ＝'沙果' ② 賞与金. 配当金. ボーナス. ＝'红利' 〈就是〜少点！〉それではボーナスが少なすぎる. 〈你得另外分给我三成的〜〉あなたはほかに私に3割のボーナスを分けなければならない. ③ (婚姻などの)祝いの品. 〈夏提刑家, 差人送礼〜来〉夏提刑の家では, 使いに祝いの品を届けさせた; (《金瓶梅·60》). 〔〜彩礼〕結納の品. ＝'花红财礼' 例〈又无羊酒段疋, 又无〜〉ヒツジ·酒·反物もないし, 婚約の贈り物もない; (《元曲·竇娥冤·2》). 〔〜段疋〕＝'花红彩礼' 〔〜软轿〕(旧)お祝いのときにつける花や赤いもので飾った布張りのやわらかい(タケなどのように堅くないことをいう)かご. 〔〜筵席〕(旧)めでたい宴席. ④ (旧)慶事の時に頭にかぶる赤い帽子. ⑤ (旧)結婚の結納に贈る金のかんざし·赤い打ちかけ. 〈一面合具虎床, 安排〜, 软轿, 迎送武松到县衙前〉一方ではトラを乗せる台を作り, 祝いの赤い絹とかごをしつらえ, 武松を県の役所まで送り届けます; (《金瓶梅·1》). ⑥ (旧)めでたい時に着飾って, はおったりかけたりする赤い絹織物. 〈从里面叫出几个人来, 都着紫衫, 尽戴〜银楪(楪)子〉中から数人を呼び出すと, みな紫の上着を着て, 赤い絹物や銀の飾りをつけていました; (《古今·33》). ⑦ (方)利息. 配当金; 〔広〕. ⑧ (方)掲示. 張り紙; 〔広〕. 〈帮你随街随路写贴〜〉あなたが道すがら張り紙を作ってはるのを手伝おう. ⑨ (方)賞金. 〈一个驮着许多礼物〜〉一人はたくさんの贈り物と賞金を担いでいる; (《水滸·44》). ⑩ (旧)新しく状元に及第した人の髪に挿す金の花と, 身にまとう紅の緞子. ⑪ (旧)ご祝儀. 〈〜, 利市多多赏〉ご祝儀, 心付けをうんとはずむ; (《清平·快嘴》). 〔〜钱〕ご祝儀.

〔花红茶〕huāhóngchá 〔名〕(植)ツクシカイドウ.

〔花红柳绿〕huā hóng liǔ lǜ 〔成〕① 木や花の多いさま; 春の美しい景色を形容. 〈三月的扬州正是〜的时节〉3月の揚州はちょうど春の美しい季節だ. ② 色が鮮明で美しいさま. 〈〜的布匹〉色とりどりのあざやかできれいな反物.

〔花红珊瑚〕huāhóng shānhú 〔連〕深紅色のサンゴ.

〔花红线〕huāhóngxiàn 〔名〕(方)トウモロコシのひげ; 〔閩〕.

〔花红燕ㄦ〕huāhóngyànr 〔名〕(鳥)ジョウビタキ.

〔花哄〕huāhòng 〔形〕(旧)にぎやかで華やいでいる. 〈柯陈兄弟都是山野之人, 一见此〜, 怎不贪看？〉柯陳兄弟, いずれも野人, この華やかでにぎやかな芝居を見れば熱中せずにいられません; (《二拍·27》). 〈不好〜〉にぎやかなことが好きでなかった; (《古今·3》).

〔花胡黑胡〕huā hú hēi hú 〔成〕顔じゅうに物がついて汚れているさま.

〔花胡胡〕huāhúhú ＝'花胡同' 〔名〕(旧)妓院を指す. ＝'花柳营'

〔花胡椒鲷〕huāhú jiāodiāo 〔連〕(魚)コロダイ.

〔花胡哨〕huāhúshào ＝'花狐哨' 〔名〕人を迷わす言動. 大げさな話. ☞'打花胡哨'

〔花虎伯劳〕huāhǔbóláo ＝'花虎不拉' 〔名〕(鳥)アカモズ. ＝'红尾伯劳'; 〔北〕.

〔花户〕huāhù 〔名〕① ＝'花名册' ② (旧)戸籍簿に登録された世帯. 〈通知各家按〜摊钱〉各家に世帯ごとに割り当て銭を支払うよう通知する. (転)住人. ③ (旧)取引先·銀行·銭荘などが預金者に対して設ける口座. ④ 花を売る人. 花屋.

〔花花〕huāhuā 〔形〕① (涙などが)盛んに出るさま. ② (方)策が多いさま; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈他那个人可〜〉あの人は策が多い. 〔〜(ㄦ)肠子〕ずる賢い計略. 腹黒い考え; また奸計にたけた人. 腹黒いやつ. 例〈别看他年纪不大, 一肚子的〜〉彼を若いと思ってはいけません, 腹は悪い考えでいっぱいなんだから. 〔〜人ㄦ〕策士. ③ ものがそろっていないさま. 雑多なさま. ④ (方)(衣服·化粧などが)はでである. ＝'花哨'; 〔北京〕. ⑤ (旧)きれいである. 見た目によい. ＝'好看'

〔花花草草〕huāhuācǎocǎo 〔形〕(旧)あらゆる歓楽を求め, 遊興にふけるようす.

〔花花簇簇〕huāhuācùcù 〔形〕(旧)一団一団つらなったものが多彩な美しい色を呈しているさま. 〈只见〜一群人又向怡红院内来了〉ふと見ると, 美しく多彩に彩った一群の人が怡紅院の中にやって来た; (《紅樓夢·35》).

〔花花搭搭(的)〕huāhuadādā(de) 〔形〕① まじったさま. ＝'花搭着' 〈米饭、面食〜地换着样ㄦ吃〉米食と麺食を混ぜ, 変化をつけて食べる. ② 大小·粗密がそろわないさま. 〈天气虽然还冷, 树上已经〜地开了些花ㄦ〉まだ寒いのに, 木にはもうちらほらと花が咲いている. ③ (方)模様·色がむらなさま; 〔北京〕. 〈这件褂子掉色掉得〜的了〉この上着は色があせてまだらになった. ④ (方)とぎれとぎれに; 〔北京〕. 〈〜的干着〉だらだらとやっている.

〔花花道〕huāhuādào 〔名〕(方)詭計. トリック; ＝'鬼点子'

〔花花点点(的)〕huāhuādiǎndiǎn(de) 〔形〕模様が混じり合ってまだらになっているさま; ×'花点'. 〈篩下〜的影子〉まだらの影を落としている.

〔花花点子〕huāhuā diǎnzi 〔熟〕(方)悪い考え, あるいは実際から遊離している考え·方法; 〔北京〕. 〈这是谁的〜？照这么办非坏事不可！〉これはだれの悪巧みなんだ. このようにやれば, きっと失敗する. 〈净出〜〉変な意見ばかり出す.

〔花花公子〕huāhuā gōngzǐ 〔熟〕美しい着物を着て仕事もせず遊んでいる坊ちゃん. 道楽息子. 放蕩息子. 極道息子. 〈他在旧社会是一个〜, 现在虽有很大进步, 但仍有贪图享受的思想〉彼は昔の社会では道楽息子で, 今は相当変わってきたものの, まだ享楽をむさぼるような気持ちをもっている.

〔花花轿子〕huāhuā jiàozi 〔諺〕('人抬人'と続き)飾りたてた輿で, 人が人を担ぐ. (喩)人はどうしてもほかの人から助けられたり, 持ちあげられたりしなければならない.

〔花花黎黎〕huāhualílí (旧)＝'花花绿绿(的)'

〔花花绿绿(的)〕huāhuālǜlǜ(de) 〔形〕色鮮やかできれいなさま. 色とりどりな形容; また(喩)では男女間のあいまいな関係を指す; ×'花绿'. 〈墙上贴着〜的年画〉壁に色とりどりの'年画'がはってある. 〈下边〜的贴了许多小学生的作文和图画〉下の方にははでやかにたくさんの小学生の作文や図画がはってあった. 〈可是他的队员们对这种〜的事很感兴趣〉しかし彼の隊員たちは, この色恋ざたに対してたいへん興味をもった.

〔花花ㄦ〕huāhuār 〔名〕(方)影. はっきりしない形; 〔四川〕. 〈人〜都莫得一个〉人影一つない.

〔花花ㄦ溜溜ㄦ〕huāhuārliūliūr 〔形〕(方)色が美しく多彩なさま; 〔東北〕.

〔花花哨〕huāhuāshào (方)＝'花胡哨'; 〔北京〕. 〈不听那套〜〉あんな大ぼらは聞かない. 〈我老实, 不会叨, 谁能弄那〜〉私はまじめで余計なおしゃべりができませんのに, どうしてあのような舌先三寸のまねができましょう. 〔打〜〕大げさなことを言う.

〔花花世界〕huāhuā shìjiè 〔熟〕① はでな世間. 浮かれた世の中. 繁華な享楽的な場所. 〈切不可被商品、货币交换、阿谀奉承之类的〜弄昏了头脑！〉商品·貨幣による交換·おべっかへつらいの類の表面だけ華やかな世界にぼうっとなってはいけない. 〈搅乱大宋〜, …〉宋のにぎやかな世の中を騒がせ, …; (《金瓶梅·1》). ② 遊興の場.

〔花花事ㄦ〕huāhuāshìr 〔名〕(方)みっともないこと. 恥をかくようなこと; 〔北京〕. 〈他净闹些个〜〉彼は恥さらしなことばかりする.

〔花花太岁〕huāhuā tàisuì 〔熟〕(旧)① 婦女をもてあそぶ凶神; '花花'は男女間のみだらな関係を指し'太岁'は木星で凶のしるしとされていた. 〈〜为第一〉女をもてあそぶ凶神を第一とする; (《元曲·望江亭·2》). ② 正業にはげまず, ただ飲み食い遊ぶしか知らない地方の豪族や地回りを指す.

〔花花絮絮〕huāhuāxùxù 〔形〕① あれこれと多くあるさま. さまざまなものがまじり合っているようす. ② 色とりどりな形容. ③ いろんな間接の説明. 付帯的な情報. 〔名〕各種の小さなこまごました事物.

〔花花帐〕huāhuāzhàng 〔名〕複雑な帳簿·金銭. 〈这笔〜如何算得来？〉複雑な帳簿をどうして勘定できるのか.

〔花䲠〕huāhuá 〔名〕(魚)ニゴイ類. ゴマニゴイ.

〔花环〕huāhuán 〔名〕花輪. 〈把〜套在脖子上〉花輪を首にかける. 〔〜菊〕(植)シュンギク.

〔花黄素〕huāhuángsù 〔名〕(化)アントキサンチン.

〔花卉〕huāhuì 〔名〕① 花や草. ② (書)(植)花. 花卉の総称. '一朵〜'とすることはできない. 〈琴在桌上拿了一把绘得有〜的团扇递给觉慧〉琴は机上で草花を描いてあるうちわを覚慧に手渡した. 〔〜园艺〕花卉園芸. 〔〜栽培〕花卉栽培. ③ (美)草花を題材にした中国画. 〔〜碗〕花模様のついたわん; 多彩な薄い磁器.

〔花会〕huāhuì 〔名〕① 解放前, 東南沿岸の各省に流行したとばくの一種; 紙片に三十数名の古人名を書き, その中の一人にかけ, 当てた者はかけ金をもらう. ② 毎年春季, 成都一帯で行われる物産展.

〔花魂〕huāhún 〔名〕(書)花の霊.

〔花活〕huāhuó 〔名〕(方)① いんちき. 手口. だましかた. 小細工. 悪い考え. ＝'花招(ㄦ)' 〈因为看着他不顺眼, 所以有时候我也跟他要点小〜〉彼がおとなしくないのを見ているので, 時には私も彼にちょっかいを出している. 〈他手里有〜〉彼はいかさまをつかう. ② 手工芸品あるいは建築の芸術的な加工; 卓の四辺に模様を彫ったものや建物の軒の彫り物など; 〔北京〕. 〈棚里的〜和门上的彩子, 得到第二天早晨来挂〉小屋の中の飾りつけと入り口の飾りは翌日の朝に掛けなければならない.

〔花货〕huāhuò 〔名〕好色の男女. 身持ちの悪い人. 女好きな男. 男好きな女. いいかげんなやつ.

〔花机关〕huājīguān 〔名〕(方)旧式の軽機関銃の一種; 〔四川〕.

〔花吉〕huājí ＝'花鲭'

〔花棘蛙〕huājíwā 〔名〕(動)ハナトゲガエル.

〔花脊游蛇〕huājǐ yóushé 〔連〕(動)ヒシモンレーサー.

〔花鲫〕huājì 〔名〕(魚)シナドロクイ.

〔花鲫鱼〕huājìyú 〔名〕(方)(魚)ケツギョ. ＝'鳜鱼'

〔花甲〕huājiǎ 〔名〕(書)60歳. 還暦. 華甲. 〈好！好！好！〜重逢矣〉けっこう, けっこう, 本卦還りですな; (《西遊·20》). 〔〜重开〕120歳を指す. 〔〜之年〕還暦の年. 〔年逾〜〕年齢が60歳を越えた.

〔花架〕huājià 〔名〕つた棚. パーゴラ.

〔花架式〕huājiàshi ＝'花架子'

〔花架子〕huājiàzi 〔名〕形式のみを重んじて, 実効を考えないやり方. みかけの華やかさ. はで; もと武術や演劇上の言葉で, 見た目にはきれいだが意味のない動作. 〈搞〜〉表面を飾ることをする. 〈不追求〜〉みかけの華やかさを追い求めない.

[花笺] huājiān〔名〕飾りや模様のある便箋. <取过一幅～>模様入りの便箋を一枚取って来る;(《金瓶梅·8》).

[花剑] huājiàn〔名〕㊡ フルーレ;フェンシング. [女子～]女子フルーレ.

[花毽] huājiàn〔名〕'踢毽子'(羽根けり)競技に技巧を取り入れたもの.

[花键] huājiàn〔名〕㊡ スプライン. [～滚刀]スプライン・ホブ. [～环规]スプライン・リング・ゲージ. [～拉刀]スプライン・ブローチ. [～量规]スプライン・ゲージ. [～磨床]スプライン・グラインダー. スプライン研削盤. [～塞规]スプライン・プラグ・ゲージ. [～铣床]スプライン・ミル. [～轴]スプライン・シャフト. [—磨床]スプライン研削盤. [—铣床]スプライン・フライス盤.

[花见羞] huājiànxiū〔名〕美人をいう.

[花将] huājiàng〔名〕金遣いのあらい人.

[花(儿)匠] huā(r)jiàng〔名〕① 庭師. 園芸家. ② 花作り. 草花栽培者.

[花椒] huājiāo〔名〕㊥ サンショウ;果皮は中国医薬として用いる. 健胃・鎮痛・駆虫薬. [～油]サンショウを油でいため香りを油にとったもの. [～簕] ツルザンショウ. [～树]サンショウの木.

[花娇柳媚] huā jiāo liǔ mèi〔成〕春の日の美しい景色をいう.

[花浇儿] huājiāor〔名〕じょうろ.

[花脚杆] huājiǎogān ＝'花脚瘟'〔名〕㊧ イネの紋枯病.

[花脚蚊子] huājiǎo wénzi〔連〕㊠ ハマダラカ.

[花轿] huājiào〔名〕㊐ 花嫁の乗る装飾した美しいかご. <大姑娘一辈子没坐过～, 大小是个缺点>一人前の娘が一生涯花かごに乗ったことがないというのでは、ともかく玉にきずである. [～前的乐队]〔歇〕('大吹大擂'と続き)花嫁のかごの前の楽隊、さかんに楽器を鳴らす. ㊘ 大いに宣伝する. 大きなことを言う. 自己宣伝する.

[花窖] huājiào〔名〕花の温室. 花むろ.

[花秸] huājiē〔名〕㊄ 多く'麦秸'〔ムギわら〕を指す.

[花街] huājiē〔名〕㊐ 花柳の巷. <终日只是穿～, 走柳巷>一日じゅう花街をぶらぶらしていた;(《古今·12》). <脚不离～串>足は花柳の巷から離れず次々に歩きまわる;(《元曲·望江亭·4》). <～内, 可是那件儿便宜?>花柳の巷ではどれが都合がいいのか;(《元曲·救風塵·1》). [～柳陌]〔成〕花街. 例<官人何不去～, 秦馆楚楼, 畅饮酣歌, 通宵遣兴?>だんなはどうして花街へいらっしゃらないのですか. 秦館や楚楼で酒でも召し上がって夜通し憂さ晴らしでもなされたらよろしいのに;(《初拍·15》). [～柳巷]〔成〕色町. 花柳の巷. 花柳街. 紅灯の巷. ＝'柳巷花街' 例<直惹得几处州城, 闹动了～>いくつかの州の町で騒動を引き起こし、花柳界街を大さわぎにいたしました;(《警世·28》).

[花楷槭] huājiēqī〔名〕㊥ オガラバナ.

[花阶砖] huājiēzhuān〔名〕㊄ 化粧タイル;㊣.

[花解语] huājiěyǔ〔名〕㊐ 人意を解する花. 美人のたとえ;唐の玄宗が太液池の白蓮を見て楊貴妃を指し'争如我解语花'と言った故事にもとずく. <情切切, 良宵～>情は切々として良宵花は語を解す;(《紅樓夢·19》).

[花界] huājiè〔名〕① ㊢ お寺. ② ㊐ 花柳界. 遊女の社会.

[花金龟] huājīnguī〔名〕㊠ ① ハンミョウ. ② テントウムシ.

[花劲(儿)] huā jìn(r)〔連〕力を費やす. <花很大的劲>大いに努力する. 大いに力を傾ける.

[花茎] huājīng ＝'花轴'

[花精] huājīng〔名〕花の精.

[花精油] huājīngyóu〔名〕㊋ 花精油.

[花径] huājìng〔名〕㊢ 花の咲いている小道.

[花镜] huājìng〔名〕老眼鏡. <戴～>同上をかける.

[花净(了)] huā, jìng(le)〔動〕使い果たす.

[花九] huājiǔ〔名〕遊戯用牌の名称;合計九つの点があり、上が四、下が五、上が赤、下が緑になっているので'花九'という.

[花酒] huājiǔ〔名〕① ㊐ 茶屋酒. 妓女をはべらせて飲む酒. 花柳の街での宴会. <吃～>同上で酒を飲む. ② ㊢ 花から造った酒.

[花韭] huājiǔ〔名〕㊥ ハナニラ.

[花捐] huājuān〔名〕妓楼より徴収する税金. ＝'妓捐', '乐户捐'

[花卷(儿)] huājuǎn(r)〔名〕(蒸した)巻きパン状の'馒头'はなまき.

[花开并蒂] huā kāi bìng dì〔成〕('蚌孕双珠'と続き)めでたいことが二つ同時にかなえられることをいう;(《兒女·25》).

[花开花] huākāihuā〔名〕㊥ ユウガオ.

[花开花落] huā kāi huā luò〔成〕月日の移り変わるさま. [～二十日]花が咲いてから散るまでわずか20日間. 花期の短きを嘆ずる言葉.

[花开两朵] huā kāi liǎng duǒ〔熟〕('各表一枝'と続き)話が二筋に分かれるのでそれぞれ話すことにする;物語をするときの常套語;(《紅樓夢·54》).

[花开期] huākāiqī〔名〕㊥ 開花期. 花期.

[花栲栳(儿)] huākǎolǎo(r)〔名〕㊐ 宋代の糸屋の看板;タケあるいはヤナギの枝で編んだひしゃく形のかご. <挂着～儿, 发卖细绢>看板をぶら下げて、絹物を売り出している;(《金瓶梅·77》).

[花棵(子)] huākē(zi)〔名〕① 小さい株の観賞用の花や木. ② ㊥ オショロソウ.

[花扣] huākòu〔名〕装飾ボタン.

[花库缎] huākùduàn〔名〕蘇州地方で生産する紋様のある繻子.

[花款] huākuǎn〔名〕㊄ 模様. 型. ファッション;㊣.

[花葵] huākuí〔名〕㊥ ハナアオイ;アオイ科.

[花魁] huākuí〔名〕① ㊢ 梅花;百花の頭. ② ☞[花解] ⑨. <把她比作一个才女, 一个尤物, 一个～>彼女をひとりの才女、ひとりの優れた人、ひとりの花魁になぞらえた. <卖油郎独占～>油売りが花魁を独占する;(《醒世·3》). [～娘子]花魁;尊称. 例<～, 名播寰宇, 求见一面, 如登天之难>花魁の名は内外に聞こえておりますゆえ、お会いするのは天に昇る難しさ;(《二拍·40》).

[花魁鸟] huākuíniǎo〔名〕㊞ エトピリカ.

[花腊搽] huālàchá〔形〕㊐ 目がくらみぼうっとするさま.

[花蜡头] huālàtóu〔名〕㊗ シマフグ.

[花拉棒儿] huālabàngr ＝'金花鼠'

[花篮(儿)] huālán(r)〔名〕① 花かご;慶弔用. 提げのあるもの. ② 模様つきのかご;提げのあるもの. [～儿灯] ㊄ おかかえ人力車の座席の両わきにある、あずまやの形をした灯油またはカーバイドのランプ;北京.

[花老] huālǎo〔名〕㊄ 妓女.

[花蕾] huālěi〔名〕㊥ 花のつぼみ. 花蕾. <从发芽到枝子长成, 现在生出～>発芽して枝を伸ばし、いま、つぼみをつけた.

[花狸] huālí〔名〕まだらのタヌキ. ㊘ ずる賢い人のたとえ. [～狐哨]☞'花里胡哨(的)' [～狐燥]〔熟〕1)いやらしくおめかししたさま. 満艦飾なさま. 2)かすんではっきりしないさま.

[花狸豹] huālíbào ＝'花狸虎'〔名〕㊄ ヒョウ;まだらのある. ＝'金钱豹'

[花梨] huālí ＝'花榈' [～行]ローズ・ウッド製の器具を製造販売する店. [～木]カリン材.

[花梨棒(儿)] huālíbàng(r)〔名〕㊄ 子どものおもちゃの一つ. ブリキ製で外側は色が塗ってある. 一端が球形になっていて中に砂鉄を入れてあり、振ると音がする.

[花梨鹰] huālíyīng〔名〕㊞ ハヤブサ;㊣.

[花利] huālì〔名〕㊐ 利息. <到得梳弄过后, 便是田产成熟, 日日指望～到手受用>水揚げが済めばそれこそ田が実ったようなもので、毎日あがりを手に入れて楽しみたいもんよ;(《醒世·3》).

[花利帐] huālìzhàng〔名〕商家の損益勘定.

[花哩胡碌] huālihúlù ＝'花哩碌'〔形〕㊄ はでである;㊣.

[花里胡哨(的)] huālihúshào(de) ＝'花狸狐哨', '花丽狐哨', '花丽胡哨', '花里胡绍'〔形〕㊘ ① 色がけばけばしい;格好や化粧が人の目を引く. <穿得～的>けばけばしいなりをしている. <大赤包无论什么时节都打扮得～>大赤包はどんなときでもはでな格好をしている. <看你～的, 红军绝不会稀罕>きみのけばけばしい格好を赤軍は絶対気に入るはずがない. <她的眉毛、眼睛和红嘴唇都油光铿亮, 活像一张～的鬼脸儿>彼女のまゆ・目そして赤い唇はみなつやつやとまばゆく、けばけばしいお面にそっくりだった. <不过是些～的人物便了>何人か美しく着飾った人物がいると思っただけだった;(《老殘二集·1》). <许你在跟前～!>おまえが目の前でちゃらちゃらするのは許せない;(《金瓶梅·72》). <我家是清凉瓦屋, 不像这个害黄病的房子, ～的门扇!>わたしの家はね、もっと小ざっぱりしていてね、こんな黄疸にかかったみたいな部屋や、ごてごて塗りたくった戸とは違うんだ;(《西遊·11》). ② 華やかなだけで実をともなわない. はでである. <～的文章>飾り文句の多い文章. <别听他那～的, 不定有没有这么回事哪!>彼のいいかげんな話を聞いてはだめだ、こんなことがあるかどうかもわからないのだ.

[花里花搭(的)] huālihuāda(de)〔形〕ごちゃごちゃになっている.

[花里花绿] huālihuālù ＝'花里斑绿', '花里卜绿'〔形〕㊄ ① 色あざやかで、多彩である;㊣. <衣裳颜色素一点, 勿要～>服の色はじみに、はでにしてはならない. ② 色とりどりで目がくらむほど;㊣.

[花鲢] huālián〔名〕㊗ コクレン;タナゴに似た淡水魚.

[花脸(儿)] huāliǎn(r)〔名〕戯曲の役で、性格が剛烈または粗暴な人物に扮する. 多くかたき役;くまどりをしなければならないのでこの名がある. '净'ともいうのは反語でいっているもの. <接着又有两三个～在那里打架>続けてまた2, 3人のかたき役があそこでけんかをした.

[花脸巴儿] huāliǎnbār〔名〕㊄ 汚れた顔;四川.

[花脸猴] huāliǎnhóu〔名〕① サルの一種. ② 汚れている子どもの顔;しかる言葉.

[花脸壳] huāliǎnké〔名〕㊄ お面. マスク;四川.

[花脸狼] huāliǎnláng〔名〕外見はりっぱだが腹黒い人.

[花脸鸭] huāliǎnyā〔名〕㊞ トモエガモ.

[花靓(仔)] huāliàng(zi)〔名〕㊄ ① おしゃれで不良がかった青年;㊣. ② いくじのない若者. ぐうたらな若者;㊣.

[花蓼] huāliǎo〔名〕㊥ ヤフタデ.

[花林] huālín〔名〕㊥ カリンボク.

[花蔺] huālìn〔名〕㊥ ハナイ.

[花翎] huālíng〔名〕清代の官吏の帽子かざり;クジャクの羽根を用いた. その末端に目のような鮮やかな輪があり、これを'眼'と呼んだ. その'眼'の多少により等級を分けたが3本以下に限定されてい

た．‘单眼’のものは五品官以上で、金を納めてつけることが許された．‘双眼’のは特別功労のあったもの．‘三眼’は親王や重臣に限られていた．また‘眼’のないものは‘蓝翎’といった

［花菱草］huālíngcǎo〔名〕(植) ハナビシソウ．

［花棂子门］huālíngzi mén〔連〕透かし格子の門．

［花令］huālìng〔名〕① 花の咲く季節．〈随着～迁移蜂箱〉花の咲く季節を追ってハチの巣箱を持って移動する．②(方)(訳) 逮捕状．また召喚状；(広)．■英語 warrant より．［～纸］同上．

［花柳］huāliǔ〔名〕① 娼妓を指す．〈他少年放逸，必然～人家去了〉あの若者は放逸だから、きっと娼妓の館に行ったに違いない；(《二拍•17》)．② 妓楼．［～营］(白) 妓楼．＝‘花营’ ③ 美しい色．④ 性病の略称．［～病］花柳病．＝‘性病’ ⑤(白) 花柳の巷．⑥(白)＝‘风流’

［花柳丛］huāliǔcóng ＝‘花丛②’

［花柳巷］huāliǔxiàng (白)＝‘花街柳巷’（☞‘花街’）

［花鹨］huāliù〔名〕(鳥) スミジロタヒバリ．

［花龙树］huālóngshù〔名〕(植) ノグルミ．

［花篓］huālǒu〔名〕クワの枝で編んだかご．

［花鲈］huālú〔名〕(魚) スズキ．

［花鹿］huālù〔名〕(動) ニホンジカ．＝‘梅花鹿’

［花露］huālù〔名〕ハスの葉やスイカズラの花などを蒸留した液体；薬用．［～水］1) オーデコロン．アストリンゼン．(例)〈汗味中裹着点香粉或～味〉汗のにおいの中におしろいやオーデコロンの香りがまざっている．2) 精油．エッセンス．エキス．(転) 人を魅了するもの．(例)〈他写的小说有些～〉彼の書く小説は人を魅了するものがある．3)(方) 方法．手段．手口；(四)．［～油］香料の入っている頭髪油；‘桂花头油’がもっとも普通．〈说着，便起身至那屋里取了一瓶～…，〉言いながら、身を起こしてその部屋に行き一瓶の香料入りの頭髪油を取って、…；(《紅樓夢•58》)．

［花辘轳］huālùlú〔名〕二人が同時に水をくめる井戸のろくろ(滑車)．

［花榈］huālú ＝‘花榈木’〔名〕(植) カリン；材質が堅く家具や美術品の材料となる．＝‘花梨’

［花轮］huālún〔名〕①(植)(花の)輪生体．②(印) 花車；製本．

［花轮子］huālúnzi〔名〕(方) ウマやロバが引く小さな車；一頭立てで木製．

［花罗缎］huāluóduàn〔名〕(紡) 紋織綿ポプリン．

［花落花开］huā luò huā kāi〔成〕花咲き花散り；年が過ぎ去ること．

［花麻］huāmá ＝‘枲（xǐ）麻’（☞‘枲’）

［花马掉嘴(儿)］huāmǎ diàozuǐ(r) ＝‘花马吊嘴’，‘花麻调嘴’，‘花马吊舌’〔熟〕(方) ① 巧みなうまい話．真実味のない言葉．〈你不用和我～〉きみは僕にぺらぺらうまい話をするな．〈你不用和我～的〉あなた、なにも私にうまいことをおっしゃらなくてもいいのよ；(《紅樓夢•65》)．② へらず口をたたく．＝‘耍贫嘴’

［花马糖包］huāmǎtángbāo〔名〕表面だけ美しいもの．みてくれのもの．みかけ倒しのもの．

［花霾脖子］huāmáibózi(又) huāmaibózi〔名〕陰険な人．狡猾な人．

［花麦］huāmài〔名〕(植) ソバ．

［花鳗］huāmán〔名〕(魚) ウナギに似て模様のある魚；長江・閩江の河口、海南島などに産する．

［花猫(儿)］huāmāo(r)〔名〕(動) ミケネコ．

［花猫巧嘴］huāmāo qiǎozuǐ〔熟〕(白)＝‘花马掉嘴(儿)’

［花锚］huāmáo〔名〕(植) ハナイカリ；リンドウ科．

［花梅］huāméi ＝‘红梅花’；俗語．

［花眉竹］huāméizhú〔名〕(植) トウドウチク．

［花眉子］huāméizi〔名〕(鳥) カシラダカ；(北)．

［花门柳户］huā mén liǔ hù〔成〕妓院．妓楼．〈只恋～，消遥快乐〉妓院をひたすら恋い慕い、気のむくままに楽しんでいました；(《警世•33》)．

［花虻］huāméng〔名〕(昆) ハナアブ．

［花米鱼］huāmǐyú〔名〕(魚) ゴマニベ．

［花蜜］huāmì〔名〕(植) 花の蜜．

［花面］huāmiàn ＝‘花脸(儿)’

［花面狸］huāmiànlí〔名〕(動) ハクビシン；中国南部の山地に住む霊猫科の小動物．夜行性．

［花苗］huāmiáo〔名〕① 観賞用植物の若苗．②(白) 疱瘡．＝‘天花’

［花名］huāmíng〔名〕① 花の名．② 芸名．妓女としての名前．源氏名．③(方) あだ名．＝‘外号’，‘绰号’；(広)．④(旧) 戸籍上の正式の名．姓名．〈按户稽查～〉一軒ごとに姓名を調べる；(《三俠•15》)．［～册］人名簿．人名リスト．(例)〈翻阅厂中职员的～〉工場の職員名簿をめくる．［～手本］人名簿．(例)〈想是汝等盗藏起也！都出来！开具～，等老孙逐一查点！〉おまえたちが盗んで隠したに違いない、全部出てこい．孫さまが片っぱしから調べてやるから、名簿をつくれ；(《西遊•16》)．

［花名儿］huāmíngr〔名〕あだ名．〈给他起了一个～叫骆驼〉彼にラクダというあだ名をつけた．

［花明柳暗］huā míng liǔ àn〔成〕花が美しく咲いて、ヤナギの木陰を作る；春の景色の美しいさま．(転) 困難の中に希望の見えるたとえ．＝‘柳暗花明’

［花末掉嘴儿］huāmodiàozuǐr〔熟〕(方) 口先だけのうまい言葉．ぺらぺらしゃべること．＝‘花马掉嘴(儿)①’；(北京)．〈他说起话来～的〉彼は口を開くとぺらぺらよくしゃべる．〈～溜哄人〉言葉たくみに人をたぶらかす．

［花木］huāmù〔名〕(園) 観賞用の花や木．［～商店］植木店．

［花木瓜空好看］huāmùguā kōng hǎokàn〔諺〕ボケの花は花を見るだけで実が食べられないので、ただきれいなだけ．(転) 見るだけで食べられない．みかけ倒し；(《水滸•24》)．

［花木槐兰］huāmùhuáilán〔名〕(植) コウライフジ．

［花木蓝］huāmùlán〔名〕(植) チョウセンニワフジ．

［花奶奶］huānǎinai〔名〕(白) 娼妓を指す．

［花腩］huānǎn〔名〕ばら肉．

［花囊］huānáng〔名〕(白) 花を挿す器物；口径は花瓶より大きい．口は閉じられており、そこに多くの穴があいている．枝が軟らかく花の大きなものを挿すのに便利である．〈那一边设着斗大的一个汝窑～，…〉その片方のところには、ます大の‘汝窑’の花器が置かれており、…；(《紅樓夢•40》)．

［花呢］huāní〔名〕柄もののウール．

［花娘］huāniáng〔名〕(旧) 売春婦．妓女．娼妓．〈那～见父亲被雷横打了，…〉その妓女は父が雷横に打たれたのを見て、…；(《水滸•51》)．

［花鸟］huāniǎo〔名〕(美) 花鳥画．〈纸窗中嵌的玻璃全被绘着～的绢窗帘掩住〉障子にはめられたガラスは花鳥を描いた絹のカーテンで覆われていた．［～插屏］花鳥を描いた卓上に置くついたて式の装飾具．［～画］花鳥画．

［花牛］huāniú〔名〕(動) まだらのウシ．

［花牛舌］huāniúshé〔名〕(魚) ツルマキ．ウシノシタ．

［花牛腿］huāniútuǐ〔名〕(建) 虹梁．

［花农］huānóng〔名〕花卉栽培の農民・農家．

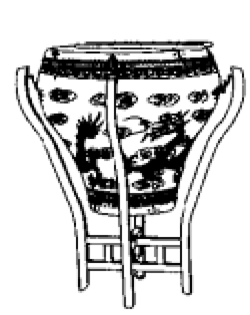
［花牌楼］huāpáilou〔名〕装飾のあるアーチ．

［花盘］huāpán〔名〕①(植) 花托のさら状の部分．花盤．②(機) 板プラス．面板．

［花炮］huāpào〔名〕花火と爆竹．〈孩子们赖在～摊前不肯走〉子どもたちは花火と爆竹の店の前でだだをこねて動こうとしない．

［花盆(儿•子)］huāpén(r•zi)〔名〕植木鉢．［～育苗］(農) はち育苗．［～栽培］(農) 鉢栽培．

［花盆鼓］huāpéngǔ〔名〕打楽器の一種；わくは木でつくり、鼓身は上が大きく下が小さく、上下面に皮をはり、形は植木鉢に似ている．民間楽器、合奏や戯曲の伴奏に用いる．＝‘缸鼓’



花盆鼓

［花皮］huāpí (方)＝‘皮花’

［花皮胶藤］huāpí jiāoténg〔連〕(植) ゴムガラス．

［花屁股帘儿］huāpìguliánr〔名〕(方) 冬の間、児童のおしりを覆うように腰にまく方形の布；‘开裆裤’をはいているため；(北京)．

［花屁股脸儿］huāpìguliǎnr〔名〕(方) きたない顔；子どもの顔を指すことが多い；(北京)．〈瞧哪儿闹这么个～，快去洗洗〉どこでこんなにきたない顔になったんだ、早く洗っておいで．

［花片］huāpiàn〔名〕① はらはらと落ちる(落ちた)花びら．②(魚) ホシガレイ．

［花票］huāpiào〔名〕(方) ① 身代金を書いた紙；(広西)．〈天天专出几十上百张‘～’，…〉毎日身代金の金額を書いた紙を百枚近くばらまいて、…．② 土匪の人質となった女；(河南)．〈说客们要求见见～〉仲にはいった人たちが人質となっている女に会うことを求めた．

［花品］huāpǐn〔名〕花の種類．

［花瓶(儿)］huāpíng(r)〔名〕花瓶．(転)(旧)(方) 事務所の飾り物；女性事務員を指した；(四)．〈她们当～的，不怕扣薪水〉彼女たちは飾り物になっているのだ、給料からの天引きなど恐れていない．［～架子］1) 表面だけりっぱなたとえ．2) つくったみかけ．

［花扑扑(的)］huāpūpū(de)〔形〕(白) 盛大にもてなすさま、またにぎやかではでなさまを形容する．〈因为～的送他，惹出这场灾祸，便生妒害之心，欲陷他四众〉豪勢に彼を送り出したために、こんな災難に遭ったものですから、邪心を起こして、彼ら4人を陥れてやろうと考えました；(《西遊•97》)．

［花圃］huāpǔ〔名〕花畑．〈芍药～〉シャクヤク畑．

［花铺］huāpù〔名〕花屋．

［花期］huāqī〔名〕(園) 開花の時期．咲きごろ．花期．〈～长〉開花する期間が長い．

［花畦］huāqí〔名〕(仕切られた)花畑．

［花萁］huāqí (方)＝‘棉花萁’；(四)．

［花旗］huāqí〔名〕①(旧) アメリカの国旗；星条旗．(転) アメリカ；俗語．［～国］アメリカ．［～桔子］アメリカ・オレンジ．②(動) カミナリイカ．

［花旗竿］huāqígān〔名〕(植) ハナハタザオ．

［花旗松］huāqísōng〔名〕(植) ダグラスファー．ベイマツ．

［花麒麟］huāqílín〔名〕(植) ハナキリン．

[花器] huāqì [名] 花瓶. 植木鉢. 花器.
[花器官] huāqìguān [名] (植) 花器.
[花签] huāqiān [名] (宴席などでテーブルの上に置く)名札.
[花扦ル] huāqiānr [名] 切り花または造花.
[花钱] huā qián [連] 金銭を遣う. 〈白～〉むだに金を遣う. 〈～没眼ル〉むだ金を遣う. [～费心]金を遣い、気を遣う. [名](huāqián) 吉祥を求める切り紙;戸口や門に貼る.
[花前月下] huā qián yuè xià [成] 花がいっぱい咲き、月の光がまばらに影をうつす;男女の恋愛の麗しい情景. また男女が恋をささやきあう場所をいう.
[花枪] huāqiāng [名] ① 短槍の一種、手槍;ほこに似ている. 旧時の兵器. ②= '花招(ル)' 〈耍～〉手練手管を弄する. 小細工をする. 〈你老实点, 别跟我耍～〉誠実にしなさいよ、妙な手を私に使わないでよ.
[花腔(ル)] huāqiāng(r) [名] ① (音) 歌の聞かせどころ. コロラチュラ. [～女高声][～女高音]コロラチュラ・ソプラノ. ② うまい話. 作り事. 調子のいい話. 〈讲话耍～〉話に作り事をする. ③= '花招(ル)'
[花腔鼓] huāqiānggǔ = '画鼓'
[花墙] huāqiáng [名] 上部が、れんがやかわらで模様を入れて積んである壁.
[花墙子(～ル)] huāqiángzi(～r) [名] ① 城壁・塀の上のすかし口. ② = '花墙'
[花巧] huāqiǎo [形] ① はでである. ② 要領がいい. ③ (方) 精巧である. 精密である;(匿). [名] (方) (巧妙な)手口. 手練手管. 小細工. = '花招';(呉).
[花俏] huāqiào = '花哨' 〈就是他铺中的洋货也比父亲的货物漂亮～的多〉たとえ彼の店の中の外国品でも父さんの品物よりもきれいで形もさまざま色もあざやかだ. 〈好像一张大的鬼脸, 越～越丑恶, 越鲜明越教人心颤〉まるで大きな化け物の顔のようで、彩りがあざやかであればあるほど醜く、はっきりとしていればいるほど人の心をふるわせた.
[花青] huāqīng [名] 藍葉で作った青い絵の具;顔料の一種.
[花青素] huāqīngsù [名] ① (植) アントシアン. ② (化) アントシアニジン.
[花楸] huāqiū [名] (植) ① アズキナシ. ② ナナカマド;バラ科.
[花衢] huāqú [名] (白) 色街. 遊廓.
[花圈] huāquān [名] (死者を弔う)花輪. 〈敬献～〉花輪をささげる.
[花拳] huāquán [名] 見た目はりっぱだが実際の役にたたない拳術. [～绣腿] [熟] 1) 手練手管. 2) 見せ掛けだけの腕前.
[花ル] huār [名] ① 花. 〈开了～了〉花が咲いた. [～洞子]はなむろ;半地下式の花づくりの温室. [～红脑子] (方) 血のまざった脳漿. (喩) 〈把～也给打出来了〉赤い脳漿が流れるまで殴った. [～胡梢] (方) 色が入り混じっているさま. [～匠] 1) 花つくり. 花屋. 2) 旧時、切り花や造花を作る人. [～绞]生まれつきの縮れ毛. 天然パーマ. [～样子]刺しゅうの下絵・図案. [～针]刺しゅう針. ② 青海省一帯の民歌. ③ (方) 花火;[四川]. 〈放～〉花火をあげる.
[花ル毒] huārdú [名] ① はしかの後遺症;発疹部には糠ようの落屑が生じ、あとに黒ずんだ色素沈着が残ること. ② 天然痘の毒.
[花容] huāróng [名] (白) 花のように美しい容貌. 〈小生梦想～, 何期光临〉あなたの花のかんばせを夢に見ておりましたが、まさかこちらにいらっしゃっていただけるとは;(《警世・6》). 〈为他～无比, 不忍下手〉彼女が花のように美しいので、手を出すのにしのびなかった;(《古今・20》). [～玉貌] = '花容月貌' [～月貌] [成] 女性の容貌が非常に美しいこと. 花のかんばせ. 玉の肌;(《琵琶記・13・官媒議婚》). (例) 〈行到了茶坊里, 看见一个女孩ル, 方年二九, 生得～〉'茶坊'に行くと、年のころは17、8、見目麗しいお嬢さんが目に入りました;(《醒世・14》).
[花绒] huāróng [名] (方) 実を除いた綿花;[河南].
[花柔] huāróu [名] (白) (男が)女にまるめられること. 〈如何铁石打成心性, 却为～?〉鉄や石のようなものから作られた(男の)堅い心が、何ゆえ(女のため)にまるめられて、くじけてだめになるのかな;(《金瓶梅・1》).
[花乳] huārǔ [名] ① 咲こうとするつぼみ. ② お茶の泡.
[花蕊] huāruǐ [名] (植) 花のずい. しべ.
[花洒] huāsǎ [名] ① シャワーノズル. = '喷头' ② (方) じょうろ;[粤].
[花三五] huāsānwǔ [名] (方) 形式主義. 花だけで実のない事物.
[花臊] huāsào [形] (白) 美しい. きれいである.
[花色] huāsè [名] ① 色柄. 柄合い. 色合い. 色調. 〈这布的～很好看〉この布の色柄はとてもきれいだ. 〈～还不够新颖多样〉柄合いがまだ新奇多様さを欠く. ② (商品などの)種類, 銘柄. 品目. 〈～齐全〉いろいろな種類がそろっている. 〈～多变〉銘柄が多様. 〈～繁多, 不及备载〉銘柄多く、記載しきれない. [～差价]品種・規格は同じだが、色柄が異なる商品間の価格差. [～码单] (貿) 包装明細書. [～品种] 1) 品柄. 銘柄品種. 種類. 2) デザイン品種. 色彩と型;バラエティ. ③ (類にまとめない)さまざまなもの. 雑多なもの. ④ (貿) 組み合わせ. 詰め合わせ(品). 〈各件～不同时, 必须逐件说明其～〉それぞれの組み合わせが異なる場合は、一個一個につきその詰め合わせ品を説明しなければならない. [标准～]基準組み合わせ;組み合わされる各グレードのパーセンテージが固定しているもの. ⑤ (方) 顔色. 血色;(呉). [形] (方) はでである. 華やかである;(呉). 〈论文看起来太板, 要再做得～一点〉論文は見たところ平板すぎる、もう少しあやのあるようにしなければならない.
[花色苷] huāsègān [名] (植) アントシアニン.
[花色素] huāsèsù [名] (植) アントシアン. アントチアン.
[花纱] huāshā [名] 模様入りの薄絹. [～布][布匹～]綿花・綿糸・綿布の総称.
[花衫] huāshān [名] 少女に扮する役;旧劇の女形の一つで、'花旦' '青衣' '刀马旦'の特徴を兼ねる.
[花哨] huāshao (又) huāshào = '花稍'、'花梢' [形] ① (身につけるもの、衣料などの模様が)はでである. 色が鮮やかである. きらびやかである. (僧) 〈结实而不～〉丈夫ではでない. 〈我穿有点ル～了吧?〉私が着たら少しはででしょう. 〈打扮得～〉身なりがはでだ. 〈穿得～〉けばけばしい服装をしている. 〈趁年轻时候也～～〉せっかく若いのだから身なりもきれいにしなさい. 〈打扮上～～〉はでに身ごしらえをしようとする;(《兒女・34》). ② 模様が多い. 変化に富む. (僧) 〈鼓点子敲得又响亮又～〉太鼓をたたくばちさばきが鮮やかで、調子にも変化がある. ③ (言動が)人の耳目をひく. 口がうまい. 口が達者だ. 〈你的嘴呀, 比我的还～〉きみは私より口が達者である. 〈听他骂得多～!〉彼の悪口の言い方のすごさったら. 〈他的话更～了, 用的词汇更丰富了〉彼の話はいっそう巧みになり、語彙も豊富になった. ④ (生活に)しまりがない. (生活が)華やかである. 〈文大爷是个～人ル〉文大爺は堅実な生活をしている人ではない. 〈净干点子～事〉不まじめなことばかりする. ⑤ なまめかしい. (僧) ⑥ (白) 得意満面なさま. 〈在院子里呼张唤李的, 便那等～起来!〉中庭でだれかれなしに呼び集めて、あれこれ吹聴したのだ;(《金瓶梅・58》).
[花绍] huāshao (白) = '花哨①'
[花蛇] huāshé [名] (動) マダラヘビ.
[花舌ル] huāshér [名] (方) 舌先の震え音. 舌を震わせて出す声;[北京]. 〈俄国人说话～多〉ロシア人の言葉は舌を震わせて出す音が多い. [打～]舌尖の震え音を出す.
[花舌子] huāshézi [名] (方) ① デマ. でたらめな話. 〈耍～〉デマを飛ばす. ② 口さきだけの人. デマを捏造し、口のうまい人;[東北]. 〈把那～站长撤掉. 派一个正派人去!〉あの口のうまい駅長を転勤させて、まっとうな人間を派遣するのだ. ③ 悪い勢力に加担する代弁者. ④ 土匪の手先;[東北].
[花神] huāshén [名] ① 花の神. 花をつかさどる女神. ② (植) ボタン.
[花生] huāshēng [名] (植) ラッカセイ. ナンキンマメ. = '落花生' 〈搓～〉むきラッカセイにする. [～饼]ラッカセイかす;肥料. [～菜] (植) キクヂシャ. [～豆ル][～米] (方) むきラッカセイ. ピーナッツ. [～管]豆真空管. [～果]皮つきピーナッツ. [～褐斑病] (農) ラッカセイ褐色斑点病. [～酱][～糊] (食) ピーナッツ・ペースト. ピーナッツ・バター. [～壳ル][～皮]ピーナッツの殻. [～仁(ル)][～肉] (方) ピーナッツ. むきラッカセイ. [～四烯酸] (化) アラキン酸. アラキジン酸. [～糖] (食) ラッカセイのむき実を砂糖あめでからめたもの. [～秧]ラッカセイのつるの部分. [～油]ラッカセイ油.
[花胜] huāshèng [名] ① (あや絹の)髪飾り. ② (旧) 婦女子が髪かざりにした造花. 花かんざし. 〈兼惠～一合, 口脂五寸, 致耀首膏唇之饰〉あわせて花かんざし一組、口紅5'寸'をお送りいただきましたが、頭に飾り唇につけよとのお心でしょうか;(《鶯鶯》).
[花石纲] huāshígāng [名] (旧) 北宋徽宗のとき、江南で集めさせ、大運河を通じて開封の都に運ばせた珍木奇石;運河に運搬船が並び、綱のようであったので名付けられた.
[花石鲫] huāshíjì [名] (魚) スンガリヒガイ.
[花史] huāshǐ [名] 花卉を記載する書籍.
[花(ル)市] huā(r)shì [名] ① 花市. 花市場;花や木を売っているところ. ② (喩) 繁華街. 〈～灯如昼〉花市の明かりは昼間のようである. ③ (旧) 妓院. 妓楼;娼妓のことを'花娘'と称したことから.
[花式] huāshì [名] (衣服などの)模様. 柄. デザイン. = '花型②' 〈～品种不断更新〉デザインや品種が絶えず更新される. [～剑](切っ先に革のたんぽを付けた)剣術刀. [～溜冰] (体) フィギュア・スケート.
[花饰] huāshì [名] ① 飾り模様. ② (印) オーナメント.
[花事] huāshì [名] (書) 花の開花情況. 〈～已过〉花の時期はもう過ぎた. 〈当年, ～最盛的去处就数西山了〉当時、花が最もよく咲いていた場所は西山が一番だった.
[花士令] huāshìlìng [名] (方) ワセリン. = '凡士林';[粤].
[花手绢] huāshǒujuàn [名] (魚) ツルマキ.
[花鼠] huāshǔ [名] (動) シマリス.
[花束] huāshù [名] 花たば.
[花霜红] huāshuānghóng [名] (植) ウメモドキ.
[花说柳说] huā shuō liǔ shuō [成] (方) うまいことを言うこと. 言葉巧みにまくしたてること. 〈你看不得这些年轻的少爷们, ～的! 不中用!〉この若だんなたちのことは見ていられないだろう、口ばかりうまくて役たたずだ;(《兒女・15》).

[花丝] huāsī〔名〕植 花糸. [～葛] 紡 紋羽二重. [～制品] [～镶嵌] 金・銀・ガラスの線条細工.
[花穗] huāsuì〔名〕① くき茶. ② 茶柱;これが立つとだれかが来るという. ③ 植 花房.
[花锁儿] huāsuǒr〔名〕仲介料.
[花鳎目] huātǎmù〔名〕魚 ツルマキ.
[花台] huātái〔名〕① 鉢植えを並べる台. ② 植 蕚. ③ 花壇. ④ 旧 妓院. 妓楼. 〈自小上～做子弟〉小さいときから妓楼に出かけ客になっていた;(《元曲・救風塵・1》).
[花坛] huātán〔名〕花壇.
[花坛(儿)] huātán(r)〔名〕曲芸の一種;瓶を道具にいろいろな芸を見せる.
[花毯] huātǎn〔名〕模様入りの毛布.
[花堂] huātáng〔名〕結婚式場.
[花体] huātǐ〔名〕印 ドイツ文字.
[花天锦地] huā tiān jǐn dì〔成〕都市の繁栄してとてもにぎやかなさま. 〈行至长安,果然是～,比新丰市又不相同〉長安に行ってみると、思ったとおり大変なにぎわいで、新豊の町とはまた一味ちがっていた;(《古今・5》).
[花天酒地] huā tiān jiǔ dì〔成〕酒色の巷. 紅灯の巷. 酒色にふけること. 酒池肉林;'花'は妓女. 女性・酒に耽溺した生活をいう. 〈那个电影里有不少场面是描写过去资本家的～的生活〉あの映画には過去の資本家の飲めや歌えの腐敗した生活の描写がたくさんある. 〈别人都在～八大胡同里醉生梦死,而他没有那样的恶习〉ほかの者はみな'八大胡同'で酒色にうつつをぬかしているが、彼にはそういう悪習がなかった. 〈～,闹个不休,车水马龙,日无暇晷〉毎日酒だ娼妓だと騒ぎたて、往来に暇がない;(《二十年・1》).
[花田鸡] huātiánjī〔名〕鳥 シマクイナ.
[花甜蜜嘴] huā tián mì zuǐ ＝'甜言蜜语'
[花条] huātiáo〔名〕縦じま. 横じま. 井桁じま. [～蛇] 動 モンゴルヤブヘビ. [～睡衣]縦じまの寝巻き. [～蚊子] 昆 ヤブカ.
[花厅(儿)] huātīng(r)〔名〕庭園中の客間. 花園に面した建物;'花厅'のうしろの'后罩房'はふつう主人の書斎に使う. 〈～里面灯光明亮〉'花厅'に明々と灯がついていた. 〈贾臬台走进～,就在炕上盘膝打坐〉賈臬台は客間に入ると、オンドルの上であぐらをかいて座った;(《官場・23》).
[花莛儿] huātíngr〔名〕花の茎・幹.
[花筒] huātǒng〔名〕① 筒状の花火の一種. 鉄砲花火. ② 植 花筒.
[花头] huātóu〔名〕妓楼で酒を飲み牌を打つこと. ☞ 做頭
[花头] huātou〔名〕方 ① 飾り模様;閩. ② 手練手管. 手段. ＝'把戏','手段';閩. 〈出～〉あの手この手を出す. 事件、もめごと、ごたごたが起きる. 〈不要怕她有什么～〉彼女がどんな手練手管にたけていようと恐れてはいけない. ③ 奇抜な考え・方法;閩. 〈这些人里面就数他～最多〉この人たちの中で彼がいちばん奇抜な考えが多い. ④ トリック. しかけ;'～点子'ともいう. 深み. おもしろみ;閩. 〈这种游戏看起来简单,里面的～还真不少〉この種の遊戯は見たところ簡単だけれど、その中には実におもしろみがある. ⑤ (多く儿化して)使いで. 使うだけの価値. 〈众人分了就没～〉みんなで分けたら使いでがない. ⑥ 酒の泡;北京. 〈酒要～大着点儿的〉酒は泡の大きいのをくれ. ⑦ 男女の不純な関係をいう;閩. ☞ 前頭
[花头花脑] huā tóu huā nǎo〔成〕方 ① 振る舞いが軽薄である;多く男女間において;閩. ② 考え・意見を指す;閩.
[花头经] huātóujīng 方 ＝'花样(儿)经'(☞'花样');閩.
[花头儿] huātóur〔名〕茎と葉のない花.
[花头子] huātóuzi〔名〕方 手練手管. トリック. 陰謀;閩. 〈出那些～做什么?〉そんな手練手管を使って何になるのだ.
[花土当归] huātǔdāngguī〔名〕植 ハナウド.
[花团] huātuán〔名〕旧 動 トラ.
[花团锦簇] huā tuán jǐn cù〔成〕花が咲きみだれ美しいさま. 喩 華やいださま. いろとりどりで美しいさま. 繁華なさま;(《儒林・3》). 〈舞剧《红楼梦》中,演员都打扮得～,十分艳丽〉舞踊劇『紅楼夢』中の俳優はみな豪華に着飾って、とても美しい. 〈把个施生打扮的～〉施をはでに着飾らせた;(《三俠・97》).
[花腿] huātuǐ〔名〕旧 足に彫った入れ墨. 喩 ごろつき. 遊び人. 幇間. ＝'劄青','花绣','锦体' [～闲汉]ごろつき. 〈但行处,引的是～〉歩くときいつでもひきつれているのは、入れ墨した遊び人である;(《元曲・魯齋郎・楔子》).
[花托] huātuō〔名〕植 花托. 花床.
[花洼子] huāwāzi〔名〕鳥 ① アカガシラサギ. ② ムササキサギ;北.
[花袜] huāwà〔名〕模様入り靴下.
[花豌豆] huāwāndòu〔名〕植 スイートピー. ＝'香豌豆花'
[花蔓儿] huāwànr〔名〕草花と藤本植の蔓のこと.
[花王] huāwáng〔名〕① ボタンの別称;花の王者. ② 方 園丁. 花づくりの人;粵.
[花尾] huāwěi〔名〕模様のある尾. [～汤鲤] 魚 ギンユゴイ. [～斜鳞蛇] 動 スジオハスカイヘビ. [～燕魟] 魚 オナガツバクロ. [～榛鸡] 鳥 エゾライチョウ.
[花纹(儿)] huāwén(r)〔名〕① 模様. 縞. 〈白地黑点的～〉白地に黒い斑点のある模様. 〈那白垩房顶上精工雕镂的葡萄～〉その白亜の屋根に精巧に彫られたブドウの模様. [～玻璃]形板ガラス. [～布]しま模様の木綿布. [～材] 林 模様材. [～木理] 林 杢. 木理. [～蛇] 動 シマヘビ. ② 印 彩紋. [～雕刻机]彩紋彫刻機.
[花无百日红] huā wú bǎirì hóng〔諺〕盛んなものでも長続きはしない. 喩 青春ははかないものだ.
[花坞] huāwù〔名〕① 花を栽培するくぼ地. ② 花園.
[花息] huāxī〔名〕書 利息.
[花溪苔] huāxītái〔名〕植 ムラサキミズゼニゴケ.
[花席(子)] huāxí(zi)〔名〕花むしろ. 花ござ.
[花媳妇] huāxífu〔名〕① 方 新婦. ② 方 美しいお嫁さん;河南. ③ 昆 ニジュウヤホシテントウ. ＝'花大姐'
[花喜团儿] huāxǐtuánr 方 ＝'欢喜团儿';河南.
[花细狭口蛙] huāxì xiákǒuwā〔連〕動 ジャノメアザヤカガエル.
[花下晒裈] huāxià shài kūn〔熟〕風景を損なうことをいう;(李商隱《雜纂》).
[花下子] huāxiàzǐ〔名〕旧 花嫁が新婚の初夜に妊娠し生んだ子どもをいう.
[花线] huāxiàn〔名〕① 絶縁コード. 裸線の上に絶縁処理をした電線. ＝'软线' ② 刺しゅう用の糸. 色もののより糸. ③ 花を束ねるひも. ④ 装飾罫線.
[花香] huāxiāng〔名〕花の香り.
[花香鸟语] huā xiāng niǎo yǔ〔成〕花が香り鳥がさえずる;庭園や自然などの美しいさま. ＝'鸟语花香'
[花厢儿] huāxiāngr〔名〕旧 花かんざしを入れる箱.
[花项] huāxiàng〔名〕① 方 金の遣い道;東北. 〈没有什么～,要不了这么多的钱〉それほど遣い道もないから、こんなにたくさんのお金は要らない. ② 方 入用な金. 使用する金;東北. ③ 旧 入れ墨をした者.
[花相] huāxiàng〔名〕シャクヤクの別称;花の宰相.
[花销] huāxiao ＝'花消'〔動〕金銭を遣う;俗語. 〈离永平府还有一半路程,到那儿也短不了要～,没有银钱怎么行啊!〉永平府までにはまだ半分の道のり、そこに着いても金が入要で、金がなくてはどうにもならない. 〔名〕① 出費. 費用. 経費. 〈划出雇工的～,就只剩三四万,还春上的工钱还不够呢〉雇い人の費用を支払うと、3, 4 万残るだけで春の賃金にも足りないほどだよ. 〈鸣冤一切的～,不用您管,都归我们这十二人〉冤罪を晴らすのにかかるいっさいのお金は、ご心配なきように. すべて私たち12人が責任をもちます. 〈也省得许多的拖累～〉手間も出費もかなり省ける;(《兒女・11》). 〈我已经打点下上坟的～〉私はすでに墓参りの費用をちゃんと用意しています;(《紅樓夢・47》). ② 旧 売春時の手数料.
[花鞋] huāxié〔名〕方 刺しゅうした靴.
[花鞋底] huāxiédǐ〔名〕魚 ツルマキ. ウシノシタ.
[花邪疯] huāxiéfēng〔名〕色情狂.
[花心] huāxīn〔形〕方 浮気である;四川. 〈我是有儿有女的人了,还会～吗?〉私には息子も娘もいるのに、どうして浮気ができますか. [～鬼] 方 愛する男性が一人だけでないたとえ. [～萝卜] 方 うつり気な男性. 浮気性の男;閩. 〔名〕旧 女性の生殖器の別称.
[花心(儿)] huāxīn(r)〔名〕① 花の芯. ② 生花をはさむピン;婦人の髪飾り. ③ 方 野菜のしん. ＝'糙心儿';閩.
[花心白菜] huāxīn báicài〔連〕植 ハクサイ.
[花信] huāxìn〔名〕書 ① 開花情報. 花便り. また開花の時期をいう. 〈～尚早〉花の時期にはまだ早い. [～风]小寒から穀雨の 4 か月、八気二十四候の間に花を咲かせる春の季節風. ＝'二十四番花信风' ② 女性が24歳になったことをいう. [～年华]同上;(范成大《元夕後連陰》詩).
[花信片] huāxìnpiàn〔名〕絵のあるはがき.
[花星] huāxīng〔名〕旧 女色. 〈～整照二十年〉まるまる20年、女に事欠くことがなかった;(《元曲・救風塵・1》).
[花猩] huāxīng〔名〕書 花の香り.
[花型] huāxíng〔名〕① ファッション. [新～]ニューファッション. ② 模様. 柄. デザイン. 〈印刷了十多种～〉十種余りの模様を印刷した. ③ 植 花形.
[花熊] huāxióng〔名〕動 大パンダ. ジャイアント・パンダ;俗語.
[花绣] huāxiù〔名〕旧 入れ墨.
[花须] huāxū〔名〕おしべ. めしべ;俗語. ＝'花蕊'
[花墟] huāxū〔名〕方 花の市. ＝'花市';粵.
[花序] huāxù〔名〕植 花序. [～轴]花軸. [无限～]無限花序. [有限～]有限花序.
[花絮] huāxù〔名〕小ニュース. こぼれ話. [～新闻]囲み記事. [大会～]大会こぼれ話. [球场～]球場ゴシップ.
[花雪] huāxuě〔名〕書 花のようにあでやかで雪のように白い顔をいう. 〈转面流～,登床抱绮丛〉花のようにあでやかで雪のように白い顔をそむけつつ、床の上であや絹のしとねを抱く;(《鶯鶯》).
[花押] huāyā〔名〕書き判. 署名;他人がまねできにくい'花'という字を書いた. ＝'花字','花约' 〈画～〉同上を書く;(《魯・吶・阿》). 〈假画了中保,押了～,交给婆子〉にせの保証人を書き、サインして

H

おばあさんに渡した；（«三俠・8»）.〔動〕書き判をする．〈教他～〉彼に書き判を書かせる．

〔花芽〕huāyá〔名〕植 花芽．

〔花烟草〕huāyāncǎo〔名〕植 シュッコンタバコ．

〔花烟馆〕huāyānguǎn〔名〕妓楼兼アヘン館．

〔花烟间〕huāyānjiān〔名〕方 下等な妓院；閩．

〔花盐〕huāyán〔名〕① 塩の結晶．② 寧夏回族自治区花馬池に産する塩．

〔花颜〕huāyán ＝'花容'〈小生得见～，死也甘心〉あなたの花のかんばせを目にすることができたからには，小生死んでも悔いはございません；（«警世・6»）.〔～月貌〕花のように美しく月のように輝ける容貌．例〈试想林黛玉的～，…〉考えてもみよ，林黛玉の花のように美しく月のように輝ける容貌が，…；（«紅樓夢・28»）．

〔花言巧语〕huā yán qiǎo yǔ〔成〕① 真実味のない言葉．口先だけのうまい言葉．言葉巧みに話すこと．巧言．〈听信～〉甘言にのる．〈他惯用～骗人，切不可轻信〉彼は人をおだてるようなことばかり言って人を騙す，すぐ信用してはだめだ．〈不要上～的当〉甘い言葉のわなに引っかかってはいけない．〈你不用～的引诱我，我不再上当！〉あなたは口先だけのうまい話で私を誘惑するに及ばない，私は二度とだまされない．② ＝'花说柳说'；（«朱子語類»）．

〔花眼〕huāyǎn〔名〕老眼；俗語．〔～镜〕老眼鏡．〔動〕方（多彩で）目がくらむ；四川．〈那里是会使一个乡下小伙子很容易～的〉そこは色とりどりで田舎の若者には目がくらむほどであった．

〔花燕儿〕huāyànr〔名〕鳥 コシアカツバメ；巣は料理の材料．

〔花秧(儿)〕huāyāngr〔名〕草花の苗．

〔花洋布〕huāyángbù〔名〕更紗．

〔花样(儿)〕huāyàng(r)〔名〕① 模様．柄．〈加～〉模様を施す．模様をつける．〈～很鲜艳〉模様が鮮やかである．〔～不同〕模様が同一でない．喩 文章が他とちがうこと；（«太平廣記・257»）．〔～刀〕〔～冰刀〕体 フィギュア・スケート用の短靴．〔～翻新〕独創的な新しい様式．ニュー・ルック．喩 手口を変える意．奇抜な考え．〔～滑冰〕〔～溜冰〕体 フィギュア・スケート；'花冰'とも略す．〔～滑雪〕体 ホットドッグ・スキー．〔～跳水〕体 アクロバット・ダイブ．ファンシータイプ；飛び込み競技．〔～游泳〕体 シンクロナイズド・スイミング．〔小枝～〕枝飾り．枝模様．〔新～〕（織物の）新柄．② トリック．手口．手管．手段．陰謀．〈那个人真是～多！〉あの人は本当に策が多い．〈变换～〉手口を変える．〈玩～〉手管を弄する．〈这又是他闹的什么新～〉これはまた彼が何か変わった手口を使っているんだ．〈创造出新的～〉新機軸を出す．〈不知道他要做出什么～〉彼が何をたくらんでいるのかわからなかった．〈大家无奇不有的出～〉みんなはありとあらゆる珍しい手口を使う．〈我们玩不出那样的～〉私たちがそんなことするはずがありませんよ．〈这乡下人今年三十三岁，如今存心想换换～〉この田舎の人は今年33歳，目さきのやり方を変えようと思っていた．〔～百出〕いろんな手段がつぎつぎに用いられる．〔～经〕1) あれこれの揚げ足取り．あげつらい．2) 方 手口．手練手管．陰謀．からくり．トリック．わけ；多く 貶；閩．例〈这里面一定有～〉その中にはきっと何か陰謀があるらしい．例〈想出了这样的～〉こんな手口を考え出した．③ 旧 清末には官吏が多くて空席が少ないため，もともとある就任の順序（グループ分け）以外に，さまざまな（補欠の）グループ分けの名目が設けられた．これを指す．〈拿银子捐复原官，加了～，仍在部里候选〉金を遣って元の官にもどる資格を買い，さらに補欠に加わって吏部での決定を待った；（«官場・3»）．

〔花样子〕huāyàngzi〔名〕刺しゅう・アップリケの型紙．

〔花妖月姊〕huā yāo yuè zǐ〔成〕花の精．月の精；女の妖怪や仙女を指す．〈但尽着叫他在外头，恐怕心邪了招出些～来〉しかしいつまでもあの人を外においたのでは，心を惑わされ，花の精や月の精に取りつかれないとは限らぬと心配します；（«紅樓夢・109»）．

〔花药〕huāyào〔名〕植 おしべの葯．〔～培养〕園 葯培養．

〔花椰菜〕huāyēcài〔名〕植 花野菜．花キャベツ．カリフラワー．＝'菜花儿'，'椰菜花'，方'花菜'．

〔花叶〕huāyè〔名〕花と葉．〔～不损觅归秋〕行き帰りともに無事なこと；（«元曲・救風塵・2»）.〔形〕植 葉がちりめん状に縮れている；また葉が色づいていて，花のように見えることを指す；不完．〔～杯芽〕ハニシキ．〔～病〕葉がちりめん状に縮れ，黄色い斑の入る病気；トウモロコシ・ジャガイモ・アブラナ・ダイコンなどに多い．〔～丁香〕ペルシャハシドイ．〔～芥〕チリメンカラシナ．〔～兰〕ブリエシア・スプレンデンス．〔～芦荟〕シャボンロカイ．〔～万年青〕シロカスリソウ；サトイモ科．〔～芋〕ニシキイモ．〔～竹芋〕モンヨウショウ．

〔花衣〕huāyī〔名〕① 清代の制度．慶典のとき，百官が着る'蟒服'のこと．〔～补服〕旧 制服．官服；'补服'は'补子''补褂'ともいい，'蟒服'の上に着るうちかけ．鳥獣の図が刺しゅうされており，身分によって仙鶴（一品）とか麒麟（武官の一品）とか決まっていた．② 綿花の種子を取ったもの．③ 華麗な衣服．④ 赤ん坊の服．⑤ 方＝'棉絮'；閩．

〔花衣服〕huāyīfu〔名〕多色の服装．

〔花阴〕huāyīn〔名〕花に覆われて陰になっている所．

〔花裀〕huāyīn〔名〕落花をあつめて座下に敷くしとねにする．

〔花银〕huāyín〔名〕銀；貨幣としての．〈刚少他二十两～，屡屡来来索取〉あの女に20'两'の銀を借りているばかりに，しょっちゅう自分で取り立てにやってくる；（«元曲・竇娥冤»）．

〔花蝇〕huāyíng〔名〕昆 ハナバエ．

〔花营锦阵〕huāyíng jǐnzhèn〔熟〕白 妓院を指す．

〔花用〕huāyòng〔名〕費用．入用．出費．〈～大〉出費が多い．〔動〕出費する．お金を遣う．支払う．〈袋里钱不多了，不敢～〉手持ちのお金が少なくなったので，思いきって遣うことができない．

〔花油〕huāyóu 方＝'网子油'；北京．

〔花有重开日〕huā yǒu chóngkāi rì〔諺〕（'人无再少年'と続き）花にはまた咲く日があるが，人には若いときは二度とない．喩 若いときの時間は貴いものであるから，たいせつにしなければならない；後の部分は'人无常少年'と続く場合もある．

〔花鱼〕huāyú〔名〕魚 キグチ．

〔花冤钱〕huā yuānqián〔熟〕思いがけない散財をする．

〔花园(儿・子)〕huāyuán(r・zi)〔名〕① 花園．花壇．② 庭園．〔～长凳〕庭のベンチ．〔～城市〕緑の都市．〔～公寓〕マンション．〔～洋房〕方＝'洋房'；閩．

〔花园子〕huāyuánzi〔名〕旧 花を栽培する園丁．

〔花院〕huāyuàn〔名〕白 妓院．〔～行藏〕妓楼での流儀．例〈未知～，先习孔门规矩〉いまだ廓の流儀を知らず，まず孔門の作法を習う；（«醒世・3»）．

〔花约〕huāyuē 白＝'花押'

〔花月〕huāyuè〔名〕2月の別名.〔形〕白 美しい．〈分明是些～的女妖〉美しい女の妖怪に決まっている；（«照世盃・3»）．

〔花月场〕huāyuèchǎng〔名〕花柳界．遊興の巷．

〔花栽子〕huāzāizi〔名〕白 草花の苗．＝'花秧'

〔花宰相〕huāzǎixiàng〔名〕植 シャクヤク．

〔花蚤〕huāzǎo〔名〕動 ハナノミ；節足動物．

〔花燥〕huāzào〔形〕色彩がけばけばしい．（服装が）はですぎる．

〔花栅子〕huāzhàzi〔名〕草花のあるタケ垣．

〔花斋〕huāzhāi〔名〕☞'吃花斋'

〔花寨〕huāzhài〔名〕魚 スズキ．

〔花展〕huāzhǎn〔名〕花の展覧会；例えばキクなど．

〔花帐〕huāzhàng〔名〕① 二重帳簿．水増し帳簿．いいかげんな会計．〈开～〉二重帳簿にする．② 粉飾会計．

〔花障(儿)〕huāzhàng(r)〔名〕草花をあしらったまがき．

〔花朝〕huāzhāo〔名〕陰暦2月12日（2月2日あるいは2月15日とも）百花の誕生日をいう．〈到了二月～日，孟沂要归省父母〉2月の'花朝'の日になり，孟沂は父母のもとへ帰省します；（«二拍・17»）．〔～戏〕広東地方に流布している伝統劇の一つ．〔～月夕〕〔成〕春朝秋夜の楽しい時．佳節の美景を指す；特に旧暦の2月15日と8月15日を指すこともある；（«舊唐書・羅威傳»）．例〈每每～，士女喧阗，稠人广众，挨肩擦背，目挑心招，恬然不以为意〉花朝・月夕の季節ごとに紳士淑女はにぎやかに押し合いへし合い，大勢の人が肩をふれ合い背を押し合って混雑しているので，秋波を送り心で招いても恬然として意に介さず；（«初拍・32»）．

〔花招(儿)〕huāzhāo(r)＝'花着(儿)'〔名〕喩（巧妙な）手口．手練手管．小細工．陰謀．策略．下心．〈换个～〉手口をかえる．〈玩弄～〉（巧妙な）手口をもてあそぶ．〈耍～〉小細工をする．〈耍个～〉ひと芝居打つ．〈可真有～〉実に手練手管にたけている．〈看他出啥～〉さて彼がどんな手口にでるか．〈这里面可能有什么～〉そこには何か陰謀があるような気がする．〔鬼～〕陰険な手口．

〔花遮柳隐〕huā zhē liǔ yǐn〔成〕花やヤナギの枝で自分の体を隠す．他人に見られるのを恐れるたとえ．〈自己～的来找芳官〉花やヤナギの木陰を伝うようにして芳官を訪ねてきました；（«紅樓夢・61»）．

〔花针〕huāzhēn〔名〕ブローチ．

〔花砧(子)〕huāzhēn(zi)〔名〕機 ハチの巣；鉄敷・金敷の一種．

〔花枝(儿)〕huāzhī(r)〔名〕① 花の付いている枝．② 花の枝；みずみずしい乙女のたとえ．〈他有个～也似女儿，献在一个奢遮去处〉彼には花のようにきれいな娘があって，さるたいそうりっぱなお宅に奉公していました；（«警世・8»）．〔～招展〕〔成〕婦人の美しく着飾ったさま．例〈别打扮得那么～的，让人看了不舒服〉そんなにあまり着飾るな，ほかの人が見て気を悪くする．例〈谁知到了屋内一看，见床上坐着一位～犹如月殿嫦娥、瑶池仙女似的一位姑娘〉ところが家に入ってみると，床には一人の着飾って，まるで月の御殿の嫦娥か瑤池の仙女のごとき娘が座っているではありませんか；（«三俠・91»）．例〈～，磕下头去〉風になびく花の枝のように優雅に叩頭をした；（«金瓶梅・89»）．③ 方 イカ．喩 冷酷無情な人のたとえ．

〔花纸〕huāzhǐ〔名〕① 模様入りの紙．② 方＝'年画'；閩．

〔花纸头〕huāzhǐtóu〔名〕方 紙幣．＝'钞票'

〔花中君子〕huāzhōng jūnzi〔熟〕植 ハスを指す；（周敦頤«愛蓮說»）．

〔花中神仙〕huāzhōng shénxian〔熟〕植 カイドウを指す；（«花木錄»）．

〔花冢〕huāzhǒng〔名〕旧 花塚．〈那畸角上我有一个～，…〉あの隅に花

塚をこしらえて、…；（«紅樓夢·23»）.

〔花种(ㄦ)〕 huāzhǒng(r) 〔名〕花の種子.

〔花仲〕 huāzhòng 〔名〕〈魚〉オオガタキングチ.

〔花轴〕 huāzhóu 〔名〕〈植〉花茎. 花軸.

〔花猪鬃〕 huāzhūzōng 〔名〕雑色豚毛.

〔花烛〕 huāzhú 〔名〕① 華燭（かしょく）；結婚の夜、新郎新婦の部屋にともす明かり. 〈他两个自～之后, 日则并肩而坐, …〉この両人婚礼の後は昼は肩を並べて座り、…；（«清平·刎頸»）. 〔～成亲〕華燭の典をあげる. 例〈少不得行财纳礼, 奠雁已毕, ～〉お決まりどおり結納のやりとりを行い、雁（がん）の納入もすみ、華燭の典をあげた；（«京本·13»）. 〔～夫妻〕〔成〕正式に結婚した夫妻；（劉孝綽«贈美人»詩）. 〔～之喜〕〔成〕華燭の喜び. 〔洞房～〕〔成〕新婚のこと. ② 〈植〉ベニウチワ；サトイモ科.

〔花柱〕 huāzhù 〔名〕〈植〉花柱.

〔花砖〕 huāzhuān 〔名〕模様入りのすべすべしたタイル；多く地面に敷くのに用いる. 〔～地〕タイルを敷いた地面. 〔～地板〕㊄ 色違いの小石を敷いた床、または地面；㊃.

〔花啄木〕 huāzhuómù 〔名〕〈鳥〉コアカゲラ；㊃.

〔花子ㄦ〕 huāzǐr ＝'花籽ㄦ' 〔名〕① 草花の種. ② ㊄ 観賞用の綿の実.

〔花子〕 huāzi 〔名〕①＝'化子' ② ㊐ 人さらい. 〈不好, 仔细～拐了去〉だめだよ、人さらいにさらわれないよう注意しなくちゃ；（«紅樓夢·19»）. ③ ㊄ 金. 〈你想的是打鬼子, 他想的是抓～〉あなたが考えているのは鬼どもをやっつけることだが, 彼が考えているのは金を手に入れることだ. ④ ㊄ 種類. 型. ＝'花样'；〔四川〕.

〔花子队ㄦ〕 huāziduìr 〔名〕㊄ 土匪（どひ）を指す；〔東北〕.

〔花子鱼〕 huāziyú 〔名〕〈魚〉キタノウグイ.

〔花字〕 huāzì 〔名〕㊐ 書き判. ＝'花押' 〈却是为你用的, 你也着得有～〉これはおまえのために用だてたのだ, おまえもサインしてあるではないか；（«二拍·10»）. 〈在年月下押个～〉日付けの下に書き判をする；（«水滸·8»）.

〔花字ㄦ〕 huāzìr 〔名〕楽曲に口調の関係で挿入する言葉.

〔花钻子〕 huāzuānzi 〔名〕〈虫〉ナシミハバチ.

〔花嘴〕 huāzuǐ 〔名〕㊐＝'花言巧语①' 〈这都是刘四妈这个～, 哄我落坑堕堑, 致有今日〉これはみな劉四媽の口車にのせられて、落とし穴に落とされて今日に至ったのだ；（«醒世·3»）. 〔～花舌〕〔～利舌〕＝'花言巧语①' 〔～骗舌〕＝'花言巧语①' 例〈那尼姑也是个～之人〉その尼も口先だけうまい女だった；（«初拍·34»）.

〔花樽〕 huāzūn 〔名〕㊄ 花瓶. ＝'花瓶(ㄦ)'；㊃.

［砉㊁］ huā 〔擬〕迅速な動作の音. 〈乌鸦～的一声飞了〉カラスがぱっと飛んだ. 〈门便在他的后边～的关上了〉門が彼の後ろの方でさっと閉まる音がした. // ㊀ xū

［哗㊁］（嘩） huā 〔擬〕がちゃん. ざあ. 〈铁门～的一声拉上了〉鉄の扉ががちゃんと音がして閉まった. 〈流水～～地响〉流れる水音がざあざあと音をたてる. 〈水煮得～～地开〉お湯がぐらぐらと煮えたぎる. 〈～～地洗衣服〉じゃぶじゃぶと洗濯する. 〈～～～～地下着雨〉ざあざあざあと雨が降っている. // ㊀ huá

〔哗啦〕 huālā 〔擬〕がちん. がたがた. ざあざあ. ばさり. 〈～一声, 墙倒了〉がらがらと音をたてて塀が倒れた. 〈雨～～地下〉雨がざあざあ降る. 〈～～地翻书〉ぱらぱらと本をめくる. 〈浪花～～地拍打船帮〉波がぴちゃぴちゃと船端にあたる. 〈～～地蹚水过河〉じゃぶじゃぶと川をわたる. 〈'轰', '～', '～', …大炮接连放了三次〉どん, ごろごろと, 大砲が続けざまに3発撃たれた. 〔～棒〕幼児のおもちゃ；がらがら. 〔～棒槌〕㊄ 揺するとがらがらと音のするおもちゃ；〔北京〕. 〔～车〕がたがたな車. 〔～唧棒ㄦ〕がらがら；玩具（おもちゃ）の一種. 〔動〕（㊐huāla）㊄ 壊れる. がたがたになる. 崩壊する. 解体する；よくない結末を表す. 〈组织给整～了〉組織をがたがたにされてしまった. 〈这个破家早晚有个～的时候ㄦ〉このぼろ家はいずれ壊れるときがくる.

〔哗啦啦〕 huālālā 〔擬〕ぱたぱた. 〈红旗～地飘〉赤旗がぱたぱたとひるがえる.

〔哗喇喇〕 huālālā 〔擬〕がらがら；音をたててものが倒れるときの擬声語；団体が瓦解（がかい）したり事業が失敗したことを例えていう.

〔哗啷〕 huālāng 〔擬〕がちゃん. がらん. じゃらん；鎖・カーベルなどの鳴る音, またガラスの割れる音. 例〈玻璃～一声敲碎了〉ガラスががちゃんと割れた. 〈那拉车的骡子挂着铃铛, 哗哗啷啷的就停在窗前了〉車を引くラバは鈴を下げており, じゃらんじゃらんと鳴らしながら窓の前に止まった. 〔～棒ㄦ〕＝'花棒'

〔哗楞〕 huālēng 〔擬〕鎖の鳴る音. 〈公差把铁链一抖, ～一声〉役人がぱっと鉄の鎖を打ち振ると, じゃらんと音がした.

〔哗门吊嘴〕 huāmén diàozuǐ 〔熟〕㊄ べらべらしゃべること. ＝'油嘴滑舌', '油腔滑调'

〔哗呢拉〕 huānílā 〔名〕〈植〉バニラ.

［划㊁］（①劃） huá ① 〔動〕（刃物で）二つにさく. 〈先のとがったものでひくようにして〉こする, きず跡をつける. 〈把这个瓜用刀～开〉このウリを包丁で二つに切る. 〈～了当柴烧〉二つに割って薪にする. 〈荷叶洗净, 大的用刀～成六张, 小的～成四张〉ハスの葉をきれいに洗い, 大きいのは包丁で六つに, 小さいのは四つに切る. 〈～了一道口子〉切って割れ目を一本入れた. 〈～火柴〉マッチをする. 〈～玻璃〉板ガラスを切る. ② 〔動〕（櫂（かい）やオールで）こぐ. 〈～船〉☞〔語劃〕. ③ 損得を計算する. 〈～不来〉引き合わない. 採算があわない. 〈～得着〉引き合う. ④〔名〕（～子）* 櫂を使う小舟. // ㊀ huà, ㊂ huai, '刮划 bāihuai'

〔划臂〕 huábì 〔名〕〈体〉ストローク；水泳. 〈游泳～动作很大方〉泳ぎのストロークが大きい.

〔划不来〕 huábulái 〔動〕① ☞〔字解〕③. ↔'划得来'；×'划来'. 〈求名求利的道路被堵住了, 所以感到屈才, ～〉名誉・利益を求める道がふさがれてしまったので, 才能がもったいない, 間尺に合わないと感じた. 〈这样一盘算, 寡不敌众, ～, 他狼狈逃跑了〉このようにそろばんをはじいてみると, 多勢に無勢でかなわなく, 採算もあわない, 彼は狼狽（ろうばい）して逃げ去った. 〈真～, 我请客倒要领你的情啊！〉まったく割に合わない, 私がおごってやったのにあなたに恩に着せられたのでは. ② ㊄＝'不值得'

〔划船〕 huá chuán 〔連〕船をこぐ. 〈只顾拼命地～〉ただ一生懸命船をこぐだけだった. 〔名〕(huáchuán) ① 櫂でこぐ船. ② 〈体〉ボート. カヌー. ローイング. 漕艇（そうてい）. 〔～比赛〕〔～竞赛〕競漕（きょうそう）. ボート・レース. ボート・レーシング. 〔～选手〕ボート・カヌーこぎの選手. 〔～运动〕（スポーツとしての）ボート, カヌー. 〔一员〕ボート・マン. ③ ㊐ 江南地方で用いられた船足の速い一種の小舟. 〔小～〕同上.

〔划得来〕 huádelái 〔動〕引き合う. 採算がとれる. ＝'合算', '值得' 〈就是五年也～〉5年でも引き合う.

〔划粉〕 huáfěn 〔名〕色べら. チャコ；裁縫用具.

〔划过窍ㄦ〕 huáguoqiàor 〔動〕㊄ 迷いから覚める. 悟りが開ける. ＝'醒悟过来'；〔東北〕.

〔划痕〕 huáhén 〔名〕〈機〉掻傷（かききず）. ラッグ傷. 〔～试验〕ひっかきテスト.

〔划划〕 huáhuá 〔擬〕㊐ ごろごろ；雷の音.

〔划楫〕 huájí 〔名〕㊐ 小船の木の櫂；'划'は'搳''桦'とも書く. ＝'划楸' 〈捉了～, …〉櫂を握り, …；（«水滸·15»）.

〔划价钱〕 huá jiàqián 〔連〕値段をきめる.

〔划桨〕 huá jiǎng 〔連〕櫂でこぐ.

〔划揪〕 huájiū 〔名〕㊐ 小船の木の櫂；'划'は'搳''桦'とも, また'揪'は'楸'とも書く.

〔划刻度〕 huákèdù 〔名〕〈化〉目盛切り.

〔划拉〕 huála 〔動〕㊄ ① 払い落とす. ぬぐいとる. 〈把桌ㄦ上的土～～〉テーブルのほこりを払う. ② ぞんざいに書く. 書きなぐる. 落書きする. 〈～几个字ㄦ给他〉彼にいくつかの字をいいかげんに書いてやった. 例 ③ 少しずつかすめ取る. うまい汁を吸う. 他人のものをとりこむ. 〈不论穷富, 他都一齐～〉貧乏人だろうが金持ちだろうが, 彼はすべてからうまい汁を吸う. 〈王春有个爱占小便宜的毛病, 厂子里的东西没有不往家里～的〉王春は小さな利益をむさぼるくせがあり, 工場内のもので家にとりこまないものはない. 〈大兵到这ㄦ, 见着什么～什么〉兵隊がここにやって来て, 目に入るものは何でも奪い取った. ④ 土間を掃く. 〈拿笤帚把地～两下ㄦ〉ほうきで床をちょっと掃く. ⑤ 取り除く. 一掃する. 〈把土匪全给～了〉匪賊（ひぞく）を一掃した. 〈把他的车 (jū), 马, 炮都～了〉彼の（将棋の）駒（こま）の車も馬も砲も全部とった. ⑥ 探し集める. 拾い集める；〔東北〕. 〈从废品堆里～些零件〉廃品の山の中から部品を拾い集める. 〈姥姥爱～破烂, 到哪家～到哪家〉おばあさんはぼろを拾い集めるのが好きで, あっちこっち集めまわる. ⑦ ㊐（食べ物を）かきこむ. 〈直眉瞪眼白着嘴～了三碗饭, …〉あっけにとられ黙ったまま, おかずもなしで御飯だけ三杯かきこむと, …；（«兒女·21»）.

〔划拉ㄦ〕 huálar 〔名〕㊄ 門環. ノッカー；〔北京〕. 〔门～〕同上.

〔划廉〕 huálián ＝'划算①'

〔划搂〕 huálou 〔動〕がつがつ食べる.

〔划盘子〕 huá pánzi 〔熟〕㊄ 顔を傷つける. 〈非划你的盘子不可！〉きっとおまえを見られぬ顔にしてやるぞ.

〔划破(了)〕 huá, pò(le) 〔動〕かぎ裂きする. 切り傷をつける. 〈这小刀很快, 小心～手〉このナイフはよく切れるから, 手を切らないように. 〈一颗流星～了夜空〉流れ星が一つ夜空をよぎった.

〔划楸〕 huáqiū ㊐＝'划揪'

〔划拳〕 huá, quán 〔動〕拳（けん）を打つ；宴席で興を添える遊びで, 二人で任意に数（1～10まで）を唱えながら, 指で数（0～5まで）をつくって突き出し, 唱えた数が両方の指の数の和になった方が勝ち. 勝負に負けた方が酒を飲む. 〈～行令〉同上.

〔划伤〕 huáshāng 〔名〕〈機〉ラッギング. ラッグ傷.

〔划手〕 huáshǒu 〔名〕〈体〉漕手（そうしゅ）；ローイング.

〔划水〕 huáshuǐ 〔動〕（水泳で）水をかく. 〔名〕① 〈体〉ストローク；水泳. ② 魚のひれ. 〔～鱼〕魚のひれ近くの軟らかい肉を使った料理.

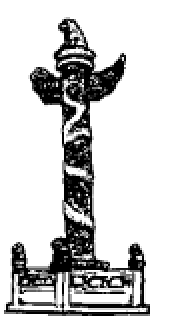
〔划算〕 huásuàn 〔動〕① 計算する. そろばんをはじく. 〈～来～去, 一夜没有合上眼〉あれこれそろばんをはじいて, 一晩じゅう眠れなかった. ② 引き合う. そろばんに合う. 割に合う. ＝'划得来' 〈这块地还是种麦子～〉この畑はやはりムギを植えた方が採算がとれる.

〔划艇〕 huátǐng 〔名〕〈体〉カナディアン・カヌー. ロー・ボート. 〔～比赛〕カヌー競技. 〔～竞赛〕レガッタ. 〔～水球〕カヌー・ポロ. 〔連〕

(huá tǐng) 船をこぐ.〈我想去公园～〉私は公園へボートをこぎに行きたい.
[划线工] huáxiàngōng〔名〕機 定盤師.
[划行] huáxíng〔動〕こいで進む.〈划舢板的运动员有节奏地～着〉'舢板'(☞'舢')の選手はリズミカルにこいでいる.
[划眼] huá yǎn〔動〕機 座ぐりする.
[划游] huáyóu〔名〕体 プル;水泳.水球.
[划针] huázhēn〔名〕機 検面具.[～盘]トースカン.
[划子] huázi〔名〕① ☞ 字解 ④.〈划～〉小舟をこぐ.〈坐～到那边码头〉ボートでその埠頭に行く.〈明日等下水船到了,就在这里叫个～划了去,岂不便当?〉明日下りの船が着いてから,ここから小船をこがせて,どうして都合が悪いことがありましょうか;(《二十年·17》).[～船]平底の小船. ② かぎ裂き. ＝'丁字划' ③ 不始末.へま.失敗.さしつかえ.〈出了～〉不始末をしでかす. ④ 白 はしけ.〈赵大人也有点儿东倒西歪,众人架着,趔趔趄趄,跳上～〉趙大人も少しふらつき,大勢に支えられて足もともよろよろと,はしけに乗りこんだ;(《官場·13》). ⑤ 白 留め金.〈上头的～划上,…〉(姿見の覆いを押さえるのに)上の留め金をとめてください,…;(《紅樓夢·51》).

[华㊀](華) huá ① 華やかである.〈～而不实〉成 花多ければ実少なし.見掛けはりっぱだが中身がない. ②〔名〕気 暈ᵏˢ.ハロー. ③ にぎやか.盛ん.〈荣～〉栄華. ④ 優れている.〈英～〉英才.〈才～〉優れた才能. ⑤ ぜいたくな.はでな.〈奢～〉はででぜいたく. ⑥ (頭髪が)白い.〈～发〉白髪.白髪のまじった髪. ⑦ 敬意を表す語;相手の事物に対し.〈～诞〉お誕生日.〈～函〉貴簡. ⑧ 中国を指す.〈～夏〉中国の古称.〈驻～大使〉中国駐在大使. ⑨ 中国語を指す.〈～俄词典〉中露辞典. ⑩〔動〕方 切り分ける;㊟.〈～肉〉肉を切る. ⑪〔名〕姓;本来 Huà と読むが,近年 Huá とも読む. // ㊁ huà, ㊂ huā

[华白] huábái〔名〕植 米国種のバレイショ.
[华北] Huáběi〔名〕華北;河北省·山西省·北京市·天津市一帯.[～柽柳]植 ギョリュウ.[～臭草]植 ミチシバ.ハナビカヤ.[～丁香]植＝'丁香花'[～股颖][～剪股颖]植 ヤマヌカボ.[～金银花]植 オオウラジロヒョウタンボク.[～落叶松]植 チョウサンハモミ.[～紫丁香]植 ライラック.
[华表] huábiǎo〔名〕華表;宮殿や陵墓の前の装飾用の巨大な石柱.〈立～,柱上建牌额〉華表を立て,柱の上に額をのせた;(《古今·7》).



华表

[华鬓] huábìn〔名〕ごま塩頭.ごま塩のもみあげ.喩 老年.
[华捕] huábǔ〔名〕旧 旧上海租界地の'巡捕房'(☞'巡捕')の中国人巡査.
[华彩] huácǎi 書〔名〕華麗な色彩.〈妙笔着～〉すばらしい筆さばきで,華麗な色彩を施す.〔形〕①(光·色などが)輝かしい,華々しい.色とりどりで美しい.〈～的衣料〉華やかな衣料. ②(文字·文体などが)飾ってある.
[华裳] huácháng〔名〕白 華麗な衣服.〈又见他满身～,更不是出家的形景〉ふたたび見ると,きれいな衣装に身を包んでおり,出家のようすには見えない;(《三侠·21》).
[华敞] huáchǎng〔形〕書 華麗で広々している.〈帝见其堂户忽～,…〉帝はそこの入り口がにわかに美しく広々としたものになっているのを見た,…;(《師師》).
[华池] huáchí〔名〕白 舌の下の部分を道教ではこう称する.[～左味]酢を指す;(《續博物志》).
[华辞] huácí〔名〕書 ① はでで美しいが内容のない言葉. ② 美辞麗句.
[华刺子莞] huácìzǐwǎn〔名〕植 イヌハナヒゲ.
[华达呢] huádání〔名〕紡 ギャバジン.カシミヤ地.
[华诞] huádàn〔名〕書 ☞ 字解 ⑦.〈目下就是娘娘千秋～,大人何不备一分水礼前去庆寿?〉まもなく妃殿下のお誕生日ですが,だんな様は贈り物を準備し誕生祝いにおいでになってはどうですか;(《三侠·17》).〈西安郡王妃～,送寿礼,…〉西安郡王妃のお誕生日なので,御祝儀を送り,…;(《紅樓夢·14》).
[华灯] huádēng〔名〕華やかな明かり.装飾灯.イルミネーション.〈～齐放了〉装飾灯が一斉についた.[～初上]華やかな明かりがはじめて光を放つ.喩 たそがれの街に明かりがつき始めるころ.例〈回到市区,已是～的时候了〉市内に戻ると,すでに灯ともしごろになっていた.
[华癫] huádiān〔名〕医 ＝'花癫'
[华甸] huádiàn〔名〕書 都.国都の地.京都.
[华东] Huádōng〔名〕華東;山東·江蘇·浙江·安徽·江西·福建·台湾の7省と上海市.[～黄杉]植 イチョウ.[～瘤足蕨]植 キジノオシダ.[～蹄盖蕨]植 イヌワラビ.[～山茶]植 ヤブツバキ.
[华而不实] huá ér bù shí〔成〕☞ 字解 ①;(《國語·晉語·4》).〈他那种只说不干,～的作风,我实在不喜欢〉彼のように言うだけでしない,表面ばかり飾って内容のないやり方は,私は本当にいやだ.〈但秀气泄尽,～〉才気余すところなく発揮されてはいるが,外見の華麗さだけで,内実がともなっていない;(《醒世·11》).
[华尔街] Huá'ěrjiē〔名〕訳 ウォール街.
[华尔兹] huá'ěrzī ＝'华尔兹舞'〔名〕訳 ワルツ.[～步]体 ワルツ·ステップ;舞踏,フィギュア·スケート.[～旋转]体 ワルツ·スピン;フィギュア·スケート.[～圆舞曲式]体 ワルツ型;フィギュア·スケート.
[华发] huáfà〔名〕書 ☞ 字解 ⑥.
[华敷] huáfū〔動〕花開く.開花する.〈甲寅以后为文明～之世,…〉甲寅以後は文明の花開く世となって,…;(《老殘·11》).
[华服] huáfú〔名〕白 美しい服.↔'素服'〈宝玉听说忙将素服脱了,自去寻了～换上〉宝玉は耳にし,急いで喪服を脱ぎ,美しい服をさがし着替えをした;(《紅樓夢·43》).
[华福花] huáfúhuā〔名〕植 トウレンプクソウ;レンプクソウ科.
[华盖] huágài〔名〕① 車上につける絹の傘. ② 華やかな遮蔽ᵖᵘᵗ物. ③ 古星名;災難の象徴とされた.〈那先生说:命有～,却无官星,只好出家〉その易者が言うには,ご運勢に華蓋ᵏᵃの星はありますが,官星は見当たりません,出家なさった方がよろしい;(《警世·7》).[～运]方 悪運;㊟. ④ 気 後光.オーレオル. ⑤ 建 キボリウム.
[华工] huágōng〔名〕旧 中国人労働者;17世紀から20世紀初頭にかけて,主に東南アジアやアメリカ大陸各地に居留し,労働に従事した中国人の称. ② 第1次世界大戦中,中国政府により協約国に支援のため派遣された中国人労働者.
[华冠丽服] huá guān lì fú〔成〕華麗な服装.〈门前列坐着十来个～的人〉門前に10人ほどの華麗な服装をした人がならんで腰をおろしていた;(《紅樓夢·3》).
[华光] huáguāng〔名〕白 民間伝説中の火神の別名.＝'五通神'〈昨夜～来趁我,临行夺了一金砖〉昨夜'华光'が追って来たが,'金砖'を取り上げ追っぱらった;(《水滸·37》).
[华贵] huáguì〔形〕① 豪華である.〈～的地毯〉豪華なじゅうたん. ② 富貴である.〈～之家〉大金持ちの家.
[华函] huáhán ＝'华翰'〔名〕書 貴信.貴簡.お手紙.
[华胶鱼] huájiāoyú〔名〕魚 アンコウ.
[华界] huájiè〔名〕旧 上海·天津の租界で,中国人みずから都市行政を行ったところ.
[华芥苎] huájièzhù〔名〕植 ホソバヤマジソ.
[华居] huájū〔名〕書 他人の住宅に対する敬称.
[华裾] huájū〔名〕華麗な服;ひすいの緑のぬいとりのある華麗な衣服.
[华栲栗] huákǎolì〔名〕植 クリ.
[华客] huákè〔名〕商 顧客.お得意さま.
[华客拉莎] huákèlāsuō〔名〕植 ヒトモトススキ.
[华旷] huákuàng〔形〕書 美しくて広い.〈屋宇～,帐筵精整〉建物は美しくて広々とし,とばりや敷物はきちんと整っている;(《冥祥記》).
[华里] huálǐ〔名〕中国里;1'华里'は500m.
[华丽] huálì〔形〕華麗である.晴れやかである.美しくまばゆい.㊟〈服饰～〉服飾が華麗だ.〈～的装束〉きらびやかな装い.〈这件衣服太～〉この着物はあまりにもはでです.〈穿得很～〉晴れやかに着飾る.〈小客厅里的一切是～的〉小さな客間のすべてのものはきらびやかである.〈他看见这夫人的很～的服装〉彼はこの夫人のきらびやかな服装を見た.
[华良姜] huáliángjiāng〔名〕植 クマタケラン.
[华隆] huálóng〔名〕化 カプロラクタム;ポリアミド系合成繊維の原料として重要.
[华伦] Huálún〔名〕訳 ワーレン.[～电机]機 ワーレン·モーター.[～桁架]機 ワーレン·トラス.
[华麻黄] huámáhuáng〔名〕植 麻黄ᵐᵃᵒ.
[华马唐] huámǎtáng〔名〕植 ユメヒシバ.
[华鬘] huámán〔名〕草木の花を糸で貫いて作った首飾りもの;インド人の装身具.
[华美] huáměi ＝'华丽'〈他所求的表现也不是这种～的外表〉彼の求める表現もこういう華麗な外観をしてはいない.〈收拾得恁般～!〉こんなにもきれいに整えられているなんて;(《警世·25》).
[华靡] huámǐ〔形〕美しくはでである.＝'华丽'〈近科的文章本也～过甚,…〉最近の科挙の試験の文章は華美に流れすぎており,…;(《兒女·35》).[～不衷]華美であるさま.例〈凡是这些过于～的服饰,都是安老爷平日不准穿戴的〉およそこのような華美に流れる衣服とか装身具は,いつもでしたら安老爺が身につけることもお許しにならないものばかりでした;(《兒女·30》).
[华南] Huánán〔名〕華南;広東省·広西チワン族自治区を含む珠江流域.[～虎]動 カナントラ.[～毛蕨]植 ケホシダ.[～舌蕨]植 アツイタ.[～十大功劳]植 ヒイラギナンテン.[～兔]動 チュウゴクノウサギ.[～湍蛙]動 カナンキューバオタマガエル.[～夜来香]植 ヤライカの花.[～云实]植 ナンテンカズラ.
[华尼拉] huánílā〔名〕訳 植 バニラ.
[华年] huánián〔名〕書 青年.若い時.
[华侨] huáqiáo〔名〕華僑ᵏʸᵒ.[～储蓄][～人民币储蓄]経 華僑貯

蓄．華僑人民幣貯蓄；華僑と香港マカオの中国人に対し，国家規定に基づく優遇利率で計算される貯蓄の一種．［～汇款］㊗ 華僑送金．華僑為替．［～学校］華僑学校．

［华鳈鱼］huáquányú〔名〕魚 スンガリヒガイ．

［华人］huárén〔名〕① 中国人．居住している国の国籍を有する中国系の人．［美籍～］中国系アメリカ人．

［华箬竹］huáruòzhú〔名〕植 スズ；イネ科．

［华山矾］huáshānfán〔名〕植 シロミノサワフタギ．

［华山松］huáshānsōng〔名〕① 植 タカネゴヨウ．ヤクタネゴヨウ．② 食 マツの実．

［华山之冠］Huá shān zhī guān〔成〕己の心を平らかに保つこと；（《莊子・天下》）．

［华商］huáshāng〔名〕中国の商人．↔‘洋商’

［华参］huáshēn〔名〕植 ウラジロヤツデ．

［华实相称］huá shí xiāng chèn〔成〕名実ともにそなわっていること；（《南史・王鈞傳》）．

［华氏］Huáshì〔名〕華氏．〈～一百度〉華氏100度．［～表］華氏温度計．［～度数］華氏度．［～寒暑表］［～温度计］華氏寒暖計．［～温表］華氏温度計の目盛り．

［华饰］huáshì〔名〕装飾物．〔形〕装飾の．装飾的な．

［华首］huáshǒu〔名〕㊎ 霜のように白い頭．

［华丝葛］huásīgé〔名〕レース編みの一種の絹織物；ひとえの着尺地に用いる．

［华堂］huátáng〔形〕① てきぱきとしている．〈做事很～〉仕事がとてもてきぱきとしている．② ㊍＝‘华丽’

［华文］Huáwén〔名〕① 中国語．漢字；多く外国人が，あるいは中国人が外国人に対してこういう．［～打字机］華文タイプライター．② ㊎ 字句が華麗な文章．

［华屋］huáwū〔名〕㊎ ① 朱門．［～山丘］〔成〕興亡のはやさをいう．② 華麗な家屋．

［华西］Huáxī〔名〕華西；長江上流四川省一帯．［～雨蛙］動 カセイアマガエル．

［华细辛］huáxìxīn〔名〕植 サイシン．

［华夏］Huáxià〔名〕☞ 字解 ⑧．〈操虽功盖～，下民畏其威而不怀其德〉（曹）操があげた功績はこの中華の国に比類なきものとはいえ，しもじものものはその威を恐れ，その徳を慕うことはなかった；（《三國・119》）．

［华小檗］huáxiǎobò〔名〕植 タウメギ．

［华胥］huáxū〔名〕㊎ 夢の国．理想郷．〈误到～国里来，玉人终日重怜才〉あやまって華胥の国にやってきたが，玉のように美しいあなたはいつも私の才をめでてくれた；（《王樹》）．［～世］華胥氏の世；黄帝が夢の中で遊んだという理想郷．平和で繁栄している世のたとえ；（《列子・黄帝》）．例〈太平人乐～，永永金瓯共日辉〉天下太平のときの人々は平和繁栄している世を楽しみ，国土の強固なことは太陽の輝きと共に永遠である；（《警世・32》）．

［华言］huáyán〔名〕① ㊎ 中国語を指す．② ㊎ はでで確実性のない話．

［华筵］huáyán＝‘华宴’〔名〕㊎ 華やかな祝宴．

［华艳］huáyàn〔形〕㊎ 華やかで艶麗である．華麗である．〈文辞～〉字句が華麗である．

［华阳巾］huáyángjīn〔名〕㊀ 頭巾の一種．絽や黒いうす絹で作り，前後に2枚の板があって風を受けると動くもの．

［华耀］huáyào〔形〕㊎ 光輝ある．光栄・栄誉ある．はなばなしい．

［华裔］Huáyì〔名〕㊎ ① 中国とその隣国．②（huáyì）華僑の子孫；外国に生まれ外国籍の．

［华语］Huáyǔ〔名〕中国語；一般に‘汉语’［漢民族共通語］を指すが，多く外国人が，あるいは中国人が外国人に対してこういう．［～对白片］中国語字幕つきの映画．［～配音片］中国語吹き替えの映画．

［华誉］huáyù〔名〕㊎ はなやかな名声．虚名．

［华簪］huázān〔名〕㊎ 自分が貴く名があらわれていることを例えていう．〈他出身于～〉彼は高貴な身分の出身である．

［华章］huázhāng〔名〕㊎ 美しい文章．美しい詩文；多く称賛の意に用いる．

［华旨会利］huá zhǐ huì lì〔成〕内容に精彩があり，筋道が通り鋭いことをいう．〈言语淹详，～〉話は該博で精彩があり，なかなか鋭いものがある；（《白猿》）．

［华中］Huázhōng〔名〕華中；長江の中流域湖北・湖南省一帯．［～瘤足蕨］植 オオキジノオシダ．［～蹄盖蕨］植 ヒロハイヌワラビ．［～铁角蕨］植 トキワトラノオ．［～五味子］植 チョウセンゴミシ．

［华胄］huázhòu〔名〕㊎ ① 貴族の子孫．貴族の後裔．② 漢民族．③ 優れた後継者．〈惟谦剧邑良才，忠臣～〉狄惟謙は激務地の優秀な人材であり，忠臣にして優れた後継者である；（《初拍・39》）．

［华宗］huázōng〔名〕㊎ 貴族．㊕ 一族．一門．同じ姓のもの．〈三藏闻言，即下来起手道：老施主，与贫僧是～〉三蔵はそれを小耳にはさんで，手を合わせ礼をし，ご老体は拙僧と同じ姓ですよと言った；（《西遊・14》）．

［华族］huázú〔名〕① 貴族．② 中華民族．

［哗㊀］（嘩、譁） huá 人が多くて声が入り乱れている．騒がしい．〈全体大～〉全体が騒然となる．〈～变〉クーデター．軍隊の反乱．〈～众取宠〉はでに振る舞ったり自分の功を誇り大衆の人気を博そうとする．大向こうの喝采を博そうとする．〈～以为怪〉奇異に思いうるさく取りざたする．→㊁ huā

［哗变］huábiàn〔名〕☞ 字解．〔動〕反乱を起こす．〈这个要求不能干脆地答复，兵士们当场便～起来〉この要求はあっさりのむわけにいかない，兵士たちはその場で反乱を起こした．

［哗儿］huár〔名〕㊍ ネコを呼ぶ言葉；‘咪咪’にあたる；〔北京〕．

［哗儿咪咪］huármīmi〔名〕㊍ 子ネコ；愛称；〔北京〕．

［哗然］huárán〔形〕㊎ 人ががやがや騒ぐさま．〈举座～〉満座騒然．〈舆论～〉世論が騒がしい．

［哗笑］huáxiào〔動〕大声をあげて笑う．〈一个个前仰后合，～起来〉一人一人体を前後に揺さぶって，大笑いしはじめた．〔名〕やかましい笑い声．〈人群中立刻爆发起一阵～〉人の群れの中からただちに，笑い声がどっと起こった．

［哗噪］huázào〔動〕① うるさく騒ぐ．〈孩子们听说这场电影看不成了，立刻～起来〉子どもたちはこの映画が見られなくなったと聞くと，すぐに騒ぎだした．〈…，回到客栈照着去时的车价给钱时，车夫们～起来了，竟被敲了小小的一次竹杠，要去了三倍以上的车钱〉…，宿に帰って行きの代金どおりに払うと，車夫たちが騒ぎ始め，ちょっとしたゆすりにあって3倍以上の金をおどし取られてしまった．② 落ち着きを失う．〔形〕騒々しい．浮ついている．

［哗众取宠］huá zhòng qǔ chǒng〔成〕☞ 字解；（《漢書・藝文志》）．〈他对～和慷慨激昂之类甚为反感〉彼は大衆心理に迎合し，人々の称賛や歓心を広く獲得することと，意気軒昂とした高ぶった状態の類にははなはだ反感を抱いている．

［拌］（擇） huá〔動〕㊍（船を）こぐ．＝‘划’；㊆，又㊀．〈～出江口，…〉河口をこぎ出ると，…；（《警世・11》）．

［拌船］huáchuán〔名〕㊀ 小船．＝‘划子’［小～］同上．

［拌楫］huájí〔名〕㊀＝‘划楫’

［拌揪］huájiū ㊀＝‘拌揪’／‘划揪’

［拌转］huázhuǎn〔動〕㊀ 船をこぎもどす．

［铧］（鏵） huá（～子）〔名〕犂の刃；土を砕くためのもの．〈一张～〉一枚の犂の刃．〈犁～〉同上．〈～板〉（-bǎn）犂の刃の上部にある土よけの鉄板．〈～犁〉犂．からすき．

［骅］（驊） huá［骅骝］（huáliú）〔名〕赤毛の良馬．〈八百里～一匹〉8百‘里’を駆ける赤色の駿馬が一頭；（《小說》）．㊍ ひろくウマを指す．〈西进的长老，且暂住～，紧兜玉勒！〉西へ向かわれる和尚さま，しばらくウマをとめてお待ちくだされ；（《西遊・74》）．

［咶㊀］ huá ① あえぐ．②［咶打］（huádǎ）〔動〕＝‘敲打’；〔河南〕．③［咶噪］（huázào）㊆guōzào）〔動〕㊀ 大声をあげて騒ぐ；また，お騒がせしました．〈～得不耐烦〉騒ぎがうるさくてたまらない；（《古今・25》）．→㊁ shì

［滑］ huá ①〔形〕滑らかである．つるつるしている．〈下雨以后地很～〉雨あがりは地面が滑りやすい．〈又圆又～的小石子〉丸くてすべすべした小石．〈头光面～〉健康なさま．②〔動〕（つるつるした物体の）表面を滑る．〈～了一跤〉つるりと滑って転ぶ．〈～个跟头〉滑って転がる．③〔形〕ずるい．こすい．〈这人很～〉こいつはこすい．〈你看四弟嘴那样～有什么好处？〉ほら，四弟の口はあんなにするいけれど，どんな利益があると言うのだい．④〔名〕姓．

［滑鞍］huá'ān〔名〕機 腰鞍．

［滑板］huábǎn〔名〕① 林 そり板．② すべり台．③ 機 スライド・プレート．［～阀］スルース・バルブ．スルース弁．

［滑比］huábǐ〔名〕機 滑り率．

［滑冰］huá bīng〔連〕スケートをする．〔名〕（huábīng）スケート．アイス・スケート．［～比赛］スケートの試合．［～表演］アイス・ショー．［～场］スケート場．スケート・リンク．［～舞］体 スケーティング・ダンス．［～运动员］スケート選手．［花样～］体 フィギュア・スケート．［速度～］体 スピード・スケート．

［滑步］huábù〔名〕体 ① ホップ；砲丸投げなど．② 歩行．ステップ；スキー．

［滑不唧溜(的)］huábujīliū(de)＝‘滑不唧’，‘滑不唧唧’〔形〕㊍ ㊎ ① よく滑るさま．つるつるしているさま；〔東北〕．〈刚下过雨，地下～的不好走〉雨が降ったばかりなので地面が滑って歩きにくい．② ずるい．狡猾である；〔東北〕．

［滑槽］huácáo〔名〕機 滑り溝．

［滑草运动］huácǎo yùndòng〔連〕体 グラス・スキー．

［滑测器］huácèqì〔名〕体 滑測器；測定．

［滑蹭溜溜］huácèngliūliu〔形〕㊍ つるつる滑るさま；〔東北〕．〈路上冻得～，挺不好走〉道路が凍り，つるつる滑って本当に歩きにくい．

［滑差率］huáchālǜ〔名〕機 滑り．

［滑潺潺(的)］huáchánchán(de)〔形〕（ぬかったり水分があって）つるつる滑る．〈～的泥泞路〉水でぬかった道．

［滑车］huáchē〔名〕＝‘滑轮①’；俗語．〈言语就像要由～往下滚似的〉言葉はまるで滑車が下に転がり出さんばかりのよう．［～钓鱼］体

リール釣り；釣り.〔～关节〕(生)らせん状関節.〔～架〕(機)巻上げ櫓.〔～神经〕(生)第四脳神経.滑車神経.〔～子〕滑車.〔～组〕(機)滑車装置.

〔滑尺〕huáchǐ〔名〕(機)滑り尺.

〔滑出溜〕huáchūliū〔形〕なめらかである.つるつるしている.<～的大腿>なめらかな太もも.

〔滑串〕huáchuàn〔形〕こすい.ずるい.〔～子〕(方)狡猾な人；(北京).〔動〕べらべらしゃべる.〔～流口〕立て板に水を流すような弁舌.

〔滑锤〕huáchuí〔名〕(林)滑車.

〔滑刺溜〕huácīliū ＝'滑哧溜'〔形〕(方)つるつる滑るさま；(東北).<江水澎到桥面上,冻了冰,～的,镜子似的亮>川の水が橋までかかり,凍りついてつるつる滑り,鏡のように光っている.

〔滑达达〕huádádá (方)＝'滑塔塔'(的)；(呉).

〔滑答子货〕huádázi huò〔熟〕(白)口の軽い人.<你是个大～>あなたは口がずいぶん軽い人だ；(《金瓶梅·23》).

〔滑蛋〕huádàn〔名〕ずるいやつ.こすいやつ.

〔滑弹槽〕huádàncáo〔名〕(軍)装弾板.

〔滑倒(了)〕huá, dǎo(le)〔動〕滑って倒れる.

〔滑道〕huádào〔名〕①(林)滑路.流木道.修羅.〔～集材〕林道集材.②(機)スキッド·レール.③(軍)進水台.〔舰船～〕同上.

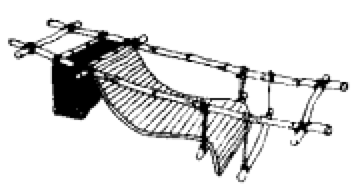
〔滑掉(了)〕huá, diào(le)〔動〕①そっと逃げ去る.ずらかる.姿を消す.<他趁大家慌乱,就～了>彼は皆があたふたしているうちに,ずらかった.②滑り落ちる.<从手中～>手から滑り落ちる.

〔滑跌〕huádiē〔動〕滑って転ぶ.

〔滑动〕huádòng〔名〕①(物)滑り.〔～部分〕(機)スリッパー.〔～齿轮〕(機)スライド·ギヤ.滑り歯車.〔～挡销〕(機)スライディング·ストップ.〔～刀架〕(機)スライディング·ツール·キャリッジ.〔～导承〕(機)スライディング·ガイド.〔～垫木〕(機)スキッド.〔～端〕(機)滑り端.〔～对偶〕(機)滑り対偶.〔～砝码〕(機)滑り分銅.〔～副〕滑り番.〔～工作台〕滑りテーブル.〔～机〕滑動機械.〔～架〕滑り枠.〔～件〕スライド·ピース.〔～角〕滑りの角.〔～接合〕滑り形継手.〔～离合器〕滑りクラッチ.〔～率〕滑り率.〔～轮〕動き調べ車.〔～门〕スライディング·ドア.引き戸.＝'推拉门'〔～面〕滑り面.〔～摩擦〕滑り摩擦.〔～镗架〕スライド·ツール.〔～凸轮〕滑りカム.〔～系数〕滑り系数.〔～闸门〕スルース·バルブ.スルース弁.〔～罩〕スライディング·キャップ.〔～轴〕スライド·シャフト.〔～轴承〕滑り摩擦.スライディング·ベアリング.〔～装置〕滑り装置.〔～阻力〕滑り抵抗.②(気)ずれ.〔動〕滑り動く.滑る.<钢笔尖在纸上流利地～着>ペン先が紙の上をすらすらと滑っている.〔～关节〕(生)蝶番関節.

〔滑阀〕huáfá〔名〕(機)滑り弁.スプール·バルブ.スライド·バルブ.

〔滑竿(儿)〕huágān(r)〔名〕かごに類したもの；2本の長いタケざおの真ん中を竹片や縄で縛り,その上に布団を敷いて人をのせ,二人で担ぐ；登山用.<全城就只有这么一个时疫医院,而且汽车开不到门口,还要用～抬上去>町にはただ一つこの隔離病舎しかなく,しかも車は門まで行かないので,やはりかごで担がれて行った.



滑竿(儿)

〔滑竿子〕huágānzi〔名〕(方)狡猾な人；(北京).

〔滑杆〕huágǎn〔名〕(機)滑り棒.

〔滑钢渡〕huágāngdù〔名〕(軍)係留渡し.＝'系留渡'

〔滑扢虮〕huágējī〔形〕(白)滑りやすい.つるつるした；ぬらりくらりとしたさま.

〔滑骨头〕huágǔtou〔名〕ずるいやつ.こすいやつ.

〔滑过来,滑过去〕huáguolai, huáguoqu〔熟〕事あるたびにうまく逃げまわる.

〔滑旱冰〕huá hànbīng〔連〕ローラー·スケートをする.〔名〕(huáhànbīng)(体)ローラー·スケート.

〔滑航〕huáháng〔名〕惰力飛行；多段ロケットの場合.1段目の推進剤を使い果たし,2段目に点火するまでの間をいう.〔～艇〕滑走艇ハンドロプレン；走り始めると水圧力のため前底を水上に露出し,後底は水に接して滑走する.

〔滑胡梯〕huáhútī〔名〕(方)すべり台.＝'滑梯'；(閩).

〔滑滑擦擦〕huáhuacācā〔形〕(方)つるつるしている；×'滑擦'.

〔滑环〕huáhuán〔名〕(機)スリップリング.滑りリング.〔～钩〕滑り鉤.

〔滑货〕huáhuò〔名〕①ずるいやつ.②気まぐれ屋.

〔滑剂〕huájì〔名〕潤滑剤.

〔滑稽〕huájī 又 huájī〔形〕①こっけいである.【注】(旧)では gǔjī.<这个丑角的表演非常～>この道化役者の演技は非常にひょうきんである.<在他似乎很有意要说得～一点>彼としてはわざとこっけいにしゃべっているらしかった.〔～讽刺剧〕こっけい物.バーレスク.〔～歌剧〕喜歌劇.〔～画〕戯画.〔～家〕道化.〔～剧〕喜劇.コミカルプレー.〔～角色〕喜劇役者.〔～盘儿〕落ち着きのないやつ.〔～片〕喜劇映画.〔～曲〕バーレスク.〔～劲儿〕ちゃめっけ.ふざけかげん.〔～舞〕(体)ミーム.〔～相〕人を笑わせる表情.(例)<那～惹得我好容易没喷出来>そのおかしな表情に,私はやっとのことでふき出すのをこらえた.〔～演员〕コメディアン.〔～之雄〕能弁にして機知に富んだ傑出した人物；(《漢書·東方朔傳贊》).②(書)能弁である.言葉がよどみなく出る.〔名〕①演芸の一種；喜劇.上海·杭州·蘇州などで盛ん.北方の'相声'に似る.〔～戏〕1)同前.2)喜劇.茶番劇.②(旧)(又gǔjī)酒がめから酒を他の容器に移すときに用いるサイフォンのような管.＝'酒掣子','倒流儿','过山龙'

〔滑架〕huájià〔名〕(算)キャリッジ.

〔滑键〕huájiàn〔名〕(機)案内キー.滑りキー.

〔滑降〕huájiàng〔動〕滑空しながら降下する.滑り降りる.<飞机向下～>飛行機が下に向かって滑るように降りてくる.〔名〕(体)滑降；スキー.〔～比赛〕滑降競技.

〔滑跤〕huájiāo〔動〕滑って転ぶ.

〔滑脚〕huá, jiǎo〔動〕(方)ずらかる.＝'溜走'

〔滑接轮〕huájiēlún〔名〕(機)トロリー·ホイール.

〔滑秸〕huájie〔名〕(方)ムギわら；(北京).

〔滑精〕huá, jīng (中医)〔動〕遺精する.〔名〕(huájīng)遺精.

〔滑蕨〕huájué〔名〕(方)(植)ワラビの芽；食用になる；(広).

〔滑块〕huákuài〔名〕(機)滑りブロック.滑り子.滑り駒.〔～曲柄〕〔～曲柄机构〕スライダー·クランク.〔～调节〕ラム調節.〔～行程〕ラム·ストローク.〔～压力〕スライダー圧力.

〔滑辣〕huálà (白)〔形〕(酒などが)きつい.〔擬〕がばっ.がらがら.＝'哗啦'<河当中～的钻出一个妖精,…>川の真ん中からがばっと妖怪がおどりでて,…；(《西遊·22》).

〔滑拉〕huála〔動〕(方)きままに書く；無造作にする.<至于字法,就用钢笔一～,不必露出用心写的痕迹>筆運びについては,ペンで無造作にさっと書いたのだから,気を遣って書いた痕跡は現れてはいない.〔～巴叽〕(方)1)＝'油滑' 2)＝'圆滑'

〔滑垒〕huálěi〔名〕(体)スライディング.滑り込み；野球.

〔滑吏〕huálì〔名〕(書)こざかしい小役人.

〔滑利〕huálì〔形〕つるつるしている.滑らかである.〔動〕動きやすくする.滑らかにする.<按摩可以疏通经络,～关节>按摩は経絡を疎通させ,関節を滑らかにすることができる.

〔滑料〕huáliào〔名〕(機)たな落ち.

〔滑裂〕huáliè〔名〕(機)スリップ·クラック.

〔滑溜(儿)〕huáliu(r)〔形〕(方)つるつるしている.すべっこい；(東北).(個)<缎子被面摸着挺～>緞子の布団皮はとてもすべすべしている.<泥鳅鱼身上特别～>ドジョウの体は特にぬるぬるしている.<不使劲吧,怕～下去>力を入れないと,下へ滑り落としてしまいそうだった.<路上的雪,已踏成冰了,硬硬的,高低不平,有点～,很不好走>道路の雪は踏み固められて氷になり,固くでこぼこで,少し滑りやすく,とても歩きにくい.

〔滑溜溜(的)〕huáliūliū(de)〔形〕つるつるしているさま.滑るさま.<芋头吃在嘴里～>サトイモを口に入れるとつるつるする.<下过雨以后街上～的>雨が降った後は大通りはつるつる滑る.

〔滑流〕huáliú〔名〕滑流；スクリュープロペラで船を推進させる速度と実際前進する速度との差.

〔滑流水〕huáliúshuǐ〔副〕(白)すぐに.あっという間に.

〔滑碌碌(的)〕huálùlù(de)〔形〕(方)①＝'滑溜溜(的)'；(閩).②順調である.障害がない.＝'顺溜'；(閩),又(白).<你心下想得～的一条路,天未必随你走哩>あなたは頭の中でなんの障害もない一本の道を考えているが,天はあなたに自由に歩ませるとはかぎらない；(《醒世·1》).

〔滑捋捋〕huálǚlǚ (方)＝'滑溜溜(的)'；(広).

〔滑轮〕huálún〔名〕①(物)滑車.調べ車.ベルト車.〔～组〕組み合わせ滑車.滑車装置.②(体)ローラー·スケート.③井戸のつるべのろくろ.

〔滑落〕huáluò〔動〕滑り落ちる.<车上～下了一包服装>車から服の包みが一つ落ちた.

〔滑马吊嘴儿〕huámǎ diàozuǐr〔熟〕(方)べらべらしゃべる.＝'耍贫嘴'

〔滑门〕huámén〔名〕(機)引戸.〔～阀〕ゲード·バルブ.

〔滑泯〕huámǐn〔名〕(書)紛乱のさなか.

〔滑膜〕huámó〔名〕(生)滑膜.〔～层〕滑膜層.

〔滑腻〕huánì〔形〕(皮膚などが)ぬめぬめしている.(潤いがあり)すべすべしている.滑らかである.<有一条～的胳膊箍住了老太爷的腰部>一本のつややかな腕がおじいさまの腰にまきついた.

〔滑跑〕huápǎo〔名〕(体)滑走.〔～时间〕滑走時間；フィギュア·スケート.〔～姿势〕滑走姿勢；スピード·スケート.

〔滑坡〕huápō〔名〕(地)地すべり.山くずれ.ランド·スリップ.

〔滑七擦〕huáqīcā (白)＝'滑腻'

〔滑桥〕huáqiáo〔名〕すべり台.

〔滑撬〕huáqiào〔名〕(機)滑り板.

〔滑球〕huáqiú〔名〕(体)スライダー.

〔滑润〕huárùn〔形〕滑らかで潤いがある.すべすべしている.〔～合金〕(材)潤滑合金.〔～剂〕潤滑剤.〔～油〕潤滑油.＝'润滑油'

〔滑沙〕huáshā〔名〕(体)サンド·スキー.

〔滑石〕huáshí〔名〕(化)タルク.滑石；中国医薬としても用いる.利尿

薬. 暑気あたり用. 〔～粉〕タルク. タルク粉. 〔～块〕タルク塊. 〔～棉〕アスベスチン.

〔滑熟〕 huáshú 〔形〕〔白〕熟練している. 手なれている. ＝'熟练'

〔滑鼠蛇〕 huáshǔshé 〔名〕〔動〕ナンダ.

〔滑刷〕 huáshuā 〔形〕〔方〕ずるい. 世慣れている；〔西北〕. 〈你说得好轻巧, 好～！〉おまえの話し方は軽妙で, なんて要領がいいんだ.

〔滑涮〕 huáshuan 〔形〕〔方〕敏捷である. よく動く；〔北京〕. 〈听她那小嘴ル说话多～哪！〉彼女のあの小さな口はぺらぺらと, なんてよくまわるんだろう. 〈车轴不～了〉車軸の動きが悪くなった.

〔滑爽〕 huáshuǎng 〔形〕(織物などが)すべりがよく心地よい. 〈这种织品手感平整, 穿着～〉この手の織物は手ざわりがよく着心地がいい.

〔滑水〕 huá shuǐ 〔体〕〔連〕ウォーター・スキーをする. 〔名〕(huáshuǐ) ウォーター・スキー. 水上スキー. 〔～板〕 1)水上スキー用のスキー. 2)サーフィン.

〔滑塔塔(的)〕 huátātā(de) 〔形〕〔方〕つるつるすべるさま. ＝'滑达达'；〔例〕.

〔滑跶〕 huátà 〔形〕ぬるぬるしている. すべっこい.

〔滑浞〕 huátà 〔動〕足をすべらす.

〔滑塌精光〕 huátajīngguāng 〔形〕〔方〕きれいさっぱり. すっかり. ＝'干干净净', '滑脱精光'；〔呉〕.

〔滑胎〕 huátāi 〔医〕〔名〕習慣性流産. 流産腹. 〔動〕流産する.

〔滑台〕 huátái 〔名〕〔機〕滑り台. スキッド・テーブル.

〔滑膛炮〕 huátángpào 〔名〕〔軍〕滑腔砲.

〔滑膛枪〕 huátángqiāng 〔名〕〔旧〕旋線のない銃.

〔滑趟〕 huátàng 〔動〕滑って転ぶ. 〈不知道脚下是什么东西把我～了〉足の下に何があったのか知らないが私は滑って転んだ. ☞〔次項〕

〔滑趟〕 huátang 〔形〕敏捷である. すばやい. 〔晋〕 ☞〔前項〕

〔滑桃树〕 huátáoshù 〔名〕〔植〕スベリモモ；トウダイグサ科.

〔滑腾〕 huáteng 〔方〕＝'欢实'

〔滑梯〕 huátī 〔名〕①材木を落とす梯状の路. ②すべり台.

〔滑铁炉〕 Huátiělú 〔名〕〔地〕ワーテルロー；ベルギー中部, ブリュッセル南方の町. 1815年, ナポレオン軍が敗れた古戦場として有名. 〔転〕決定的敗北. 大敗北.

〔滑艇〕 huátǐng 〔名〕水上滑走艇.

〔滑头〕 huátóu 〔名〕①狡猾な人. ずるいやつ. 〈那个家伙是～, 不可靠〉こいつは狸だから, 信用できない. ②ぺてん師. 〈他说话一点也不负责任, 真是个～！〉やつの言うことは全く責任感が感じられない, まったくのぺてん師だ. 〔形〕ずるい. 〈他很～, 小心些吧！〉彼はずるい, 注意しなさいよ. 〈他吃完就走, 真～〉彼は食べると行ってしまった, ほんとうにずるい. 〔～滑脑〕〔成〕悪賢いさま. 悪ずれしている. 〔～码子〕〔方〕ずる賢い人. ふまじめな人；〔例〕. 〔～生意〕〔方〕いんちきな商売；原料のごまかし, 空売り空買いなど；〔例〕. 〔～戏〕〔方〕ぺてん. いんちき；〔例〕. 〔耍～〕ずるく立ちまわる；'耍滑'とも.

〔滑脱〕 huátuō 〔形〕さばけている. 洒脱である. 〔動〕〔方〕失う. なくす；〔四川〕. 〈你哥子要是不搭手, 兄弟这差事就一定要～了！〉あんたの兄さんが手を貸さなければ, 私のこの仕事はきっとすぐなくなってしまうんだよ. 〔～精光〕〔方〕きれいさっぱり. すっかり；何も残っていないさま. ＝'干干净净'；〔例〕, 〔四川〕.

〔滑脱脱〕 huátuōtuō 〔形〕〔方〕つるつるすべるさま. てかてか光っているさま；〔例〕.

〔滑翔〕 huáxiáng 〔動〕滑空する. 〔名〕①滑空. グライディング. 〔～火箭〕〔軍〕滑空ロケット. 〔～机〕グライダー. 〔～部队〕〔軍〕グライダー部隊. 〔～俱乐部〕〔体〕グライダー・クラブ. 〔～距离〕滑空距離. 〔～区〕着陸帯；滑走路のレベルを越える物件の建物は許されず, 通常芝生になっている. 〔～术〕グライダー飛行術. 〔～速度〕滑空速度. 〔～学员〕〔軍〕グライダー練習生. 〔～炸弹〕〔軍〕滑空爆弾. 有翼爆弾. ②〔機〕惰行. グライディング. 〔～道〕グライド・パス.

〔滑行〕 huáxíng 〔動〕①滑走する. 〔～道〕誘導路. 〔～快艇〕〔軍〕滑走艇. 〔～跑道〕滑走路. 〔～台〕〔体〕滑走台. 〔～艇〕スピード・ボート. 滑走艇. 〔～引导灯〕誘導路灯. 〔～转弯〕滑走旋回. ②惰性で走る.

〔滑学〕 huá, xué 〔動〕学校をずる休みする.

〔滑雪〕 huá xuě 〔連〕スキーをする. 〔名〕(huáxuě) スキー. 〔～板〕スキーの板. 〔～比赛会〕スキー競技会. 〔～部队〕スキー部隊. 〔～场〕スキー場. ゲレンデ. 〔～登山〕スキー登山. 〔～吊椅〕スキー・リフト. 〔～服〕〔～衣〕スキー・ウェア. 〔～集训营〕スキー・トレーニング・キャンプ. 〔～裤〕ニッカー・ボッカー. 〔～旅行〕スキー・ツアー. 〔～帽〕スキー帽. 〔～坡〕スロープ. 〔～手套〕スキー手袋. 〔～跳跃〕〔～跳远〕〔体〕スキー・ジャンプ. 〔～腿带〕スキー・リボン. 〔～鞋〕スキー・シューズ. スキー靴. 〔～斜面〕ゲレンデ. 〔～休息站〕ヒュッテ. 〔～运动员〕スキーの選手. 〔～杖〕スキーのストック. 〔高山～〕アルペン種目. 〔速度～〕ノルディック種目.

〔滑牙利嘴〕 huá yá lì zuǐ 〔成〕話し上手である. 舌がよく回る. 口がうまい. 弁がたつ. ぺらぺらよくしゃべるさま.

〔滑液〕 huáyè 〔名〕〔生〕滑液. 関節液；骨の関節にみたされた液体.

〔滑移〕 huáyí 〔名〕〔機〕滑り. 〔～层〕滑り層. 〔～齿轮〕スライディング・ギヤ. 〔～带〕スリップ・バンド. 〔～方向〕滑り方向. 〔～干涉〕滑り干渉. 〔～角〕スリップ角. 〔～率〕滑り率. 〔～运动〕滑り運動. 〔～阻碍〕滑り干渉. 〔～阻力〕滑り抵抗.

〔滑音〕 huáyīn 〔名〕〔音〕ポルタメント.

〔滑鱼〕 huáyú 〔名〕〔魚〕キタノウグイ. ＝'鲭鱼'

〔滑泽〕 huázé ＝'滑润'

〔滑贼〕 huázéi 〔名〕〔罵〕狡猾な人. ぬけめのない人. 悪賢い人.

〔滑枕〕 huázhěn 〔名〕〔機〕摺動板.

〔滑脂〕 huázhī 〔名〕〔化〕グリース. 〔～枪〕グリース注入器.

〔滑轴〕 huázhóu 〔名〕〔機〕滑り棒.

〔滑柱〕 huázhù 〔名〕〔機〕滑り柱.

〔滑转〕 huázhuǎn 〔動〕(回転で)スリップする.

〔滑准价格〕 huázhǔn jiàgé 〔連〕〔商〕伸縮, 順応価格；契約書記載の価格が最終的価格とならず, 定められた日(例えば受け渡し日)における市場価格による, とするがごときもの.

〔滑子〕 huázǐ 〔名〕〔機〕スライド. ☞〔次項〕

〔滑子〕 huázi 〔名〕①＝'滑鱼' ②渡し船に用いる櫂. ☞〔前項〕

〔滑走〕 huázǒu 〔動〕滑走する.

〔滑奏〕 huázòu 〔名〕〔音〕レガート.

〔滑嘴〕 huázuǐ 〔形〕①ぺらぺらよくしゃべる. ②(口実・議論などの言い方が)もっともらしい, よどみがない. 〔～流舌〕よくしゃべること. 〔例〕〈才说到这ル, 又说到那ル, ～, 使人不敢相信了〉このことをしゃべっているかと思うと, あのことをぺらぺらよくしゃべるから, 信用できなくなる. 〔名〕よくしゃべる人. おしゃべり.

〔滑座〕 huázuò 〔名〕①〔体〕スライディング・シート；ローイング. ②〔機〕滑り座.

〔搳㊀〕 huá ☞〔語義〕. ㊁ hāi

〔搳出搳进〕 huáchū huájìn 〔熟〕〔白〕金などの出入りがはげしいさま；'搳'はそろばんをはじく動作. 〈二三千洋钱手里～无啥要紧〉2, 3千'洋钱'(旧メキシコ銀貨)の出入りがあっても気にしていない；(《海上花・14》).

〔搳拳〕 huá, quán 〔動〕拳を打つ；酒を飲むときに, 二人が同時に手の指を出し, 一つの数をそれぞれ言い, 双方の出した指の総数と合う数を言った人が勝ちということになり, 負けた人は酒を飲む. ＝'划拳' 〈听见～行令的欢笑声, 心里更快活, …〉拳を打ち酒令の遊びをしているのを耳にし, 心はさらに楽しくなり, …. 〈傍晚在席上客人～喝酒十分起劲〉暮れ方になって宴席上の客人たちは拳を打って酒を飲み, 非常に盛り上がっている. 〈～输〉拳を打って負ける；(《海上花・2》). 〈到不如～罢！〉それより拳でもした方がいいわ；(《紅楼夢・93》).

〔搳通关〕 huá tōngguān 〔熟〕①コネをつける. わたりをつける. ②〔白〕＝'搳拳' 〈渐渐的兴致发作, 先同朋友～〉だんだんと興がのってきて, まず友達と拳を打って勝負をした；(《官場・24》).

〔搳脱〕 huátuō 〔動〕〔方〕①失う. なくす；〔例〕. ②金を遣う；〔例〕. 〈～仔几花洋钱哉〉ずいぶん金を遣った；(《海上花・3》).

〔猾〕 huá ①〔形〕＝'滑③' 〈～吏〉ずるい役人. ②〔猾皮〕(huápí) 〔名〕子ヤギの皮.

〔猾巴儿嘹〕 huábajīliāo 〔形〕〔方〕わるがしこい；〔北京〕. 〈那个阿飞～的〉あの不良少年は実にずるがしこい.

〔猾伯〕 huábó 〔名〕ずるくて実のない人.

〔猾猾突突〕 huáhuátūtū 〔形〕〔白〕不安定である. 落ち着かない. 〈心里～, 没些意思, 走了出来〉心がふわふわして落ち着かず, なんということなく出てきた；(《二拍・14》).

〔猾吏〕 huálì 〔名〕☞〔字解①〕

〔猾黠〕 huáxiá 〔形〕〔文〕狡猾である. ずるがしこい.

〔猾贼〕 huázéi 〔文〕〔動〕ずるがしこく, 人を損なう. 〔名〕＝'滑贼'

〔铧㊀〕 huá ＝'铧' ㊁ wú

〔豁㊂〕 huá 〔豁拳〕＝'划拳' 〈酒过三巡之后, 未免脱帽露顶, 舒手～, 呼幺喝六, 壶到杯干〉酒が3まわりすると, 帽子を脱いで頭まる出しにし, 手を伸ばして拳を打ち, かけ声をかけ, 銚子がくれば杯をあけるという事態にならざるを得ません；(《三俠・43》). ㊀ huō, ㊁ huò

〔鲭〕 huá 〔魚〕キタノウグイ. 〈～鱼〉(-yú) 同上.

〔化〕 huà ①〔動〕性質や形態が変わる. 1)変わる. 変える. 〈～装〉☞〔語義〕. 〈顽固不～〉頑固で頭が固い. 〈一阵冷风, 不见了〉一陣の北風に姿を変えて消えた；(《清平・洛陽》). 2)溶ける. 溶かす. 〈冰都～了〉氷はすっかり溶けた. 〈铁烧～了〉鉄が火で溶けた. 〈～起来快〉溶けるのがはやい. 〈这洗衣粉不用温水～不开〉この粉せっけんはお湯でないと溶けない. 〈杯子里的糖没有～, 搅一搅吧〉コップの中の砂糖が溶けていないから, 混ぜなさい. 〈他～了多少银子？〉彼は銀をいくら(銀塊にするために)溶かしたんだ. 3)こなれる. 消化する. 取り除く. 〈～食〉食物がこなれる. 〈～痰止渴〉痰を切り渇きをとめる. 4)焼く. 〈火～〉〈焚～〉火葬にする. 〈通罢疏头, 便～了纸〉願文をおさめ, '纸钱'を焼いた；(《水滸・45》). ②(僧侶・道士が)死ぬ. ＝'物化' 〈坐～〉座禅のまま生けるがごとく成仏すること. 〈羽～〉道士の死をいう. 〈那秦公活到八十余, 端坐而～〉かの秦

公は八十余歳まで生き、正座したまま亡くなった；（«醒世・3»）．〈～了的相国姑夫〉亡くなった相国様のおじさん；（«董西廂・8»）．③〔名〕(略)化学．〈～工〉‘化学工业’〔化学工業〕の略．④〔接尾〕…化する．…化すること；ある性質・状態に変わることを表す．1)動詞をつくる．a．形容詞について他動詞をつくる．〈丑～别人〉人をちゃかす．〈美～校园〉校庭を美しくする．〈简～汉字〉漢字を簡略化する．〈绿～全国〉国土を緑化する．〈净～废水〉汚水を浄化する．b．名詞・形容詞・動詞について自動詞をつくる．〈欧～〉ヨーロッパ化する．〈大众～〉大衆化する．〈工业～〉工業化する．〈现代～〉近代化する．〈电气～〉電気化する．〈公式～〉公式化する．〈硬～〉硬化する．〈僵～〉硬直化する．〈腐～〉腐敗する．〈恶～〉悪化する．〈老～〉老化する．〈具体～〉具体化する．〈简单～〉単純化する．〈退～〉退化する．〈转～〉転化する．〈自动～〉自動化する．c．‘化’が接尾した動詞の一部は‘为、成、到’と組み合わさり、そのあとに客語を伴うことができる．〈精神转～为物质〉精神が物質に転化する．〈人类绝对不会再退～到原始社会去〉人類は決して退化して原始社会にもどることはない．〈你把别人丑～成什么样子了？〉きみはいったいどこまで人をちゃかすのだ．2)名詞・動詞・形容詞について名詞をつくる．〈硫～橡胶〉硫化ゴム．〈氧～铝〉酸化アルミニウム．〈电～教育〉（ＬＬなどを用いた）視聴覚教育．〈催～剂〉触媒．〈软～剂〉軟化剤．■1)動詞のなかには程度副詞の修飾をうけられるものがある．〈很腐～〉ひどく腐敗している．〈很现代～〉とても近代化している．2)あるもの・ことを広くひろめようとするとき、臨時的にある名詞につけて、そのことを表す単語がつくられる．〈轴承～〉ベアリングにする．〈园林～〉緑地化する．⑤〔動〕仏教・道教の信徒が布施を乞う．施しものをする．施しをうける．〈～缘〉同上．〈～斋〉（和尚や尼が）托鉢する．乞食する．〈且去～些斋饭吃了再去〉とにかく向こうへ行って斎を乞い、腹をみたしたうえで出かけることにしよう；（«西遊・50»）．〈白日沿门～饭吃〉昼は家ごとに食べ物をもらって食べる；（«清平・快嘴»）．⑥〔動〕(方)墨がにじむ；(四)．〈纸勿好，写上去要～格〉紙の質がよくないので、書くとすぐに墨がにじんでしまう．⑦〔名〕姓．// huā ☞‘花’

〔化悲为喜〕 huà bēi wéi xǐ〔成〕悲しみを喜びにかえる；（«醒世・4»）．

〔化被万方〕 huà bèi wàn fāng(又)huà pī wàn fāng〔成〕教化が遠く八方に広がり及ぶこと．

〔化冰〕 huà bīng〔連〕氷がとける．

〔化布施〕 huà bùshī〔連〕(白)お布施を乞う．〈倒像是和我们～来了〉私たちにお布施をせびりにいらしたのだと思ってしまいました；（«紅楼夢・29»）．

〔化成〕 huàchéng〔名〕(電)化成．〔動〕（huà，chéng）変化して（…に）なる．変えて（…に）する；[不完]．〈冰～水了〉氷が水になった．〈把它～药〉それを薬に変える．

〔化除〕 huàchú〔動〕（多く抽象的な事柄を）消してなくする．〈我觉得最先应该～一切党派的成见〉私はまず先にすべての党派の先入観をなくすべきだと思う．〔～成见〕先入観を取り除く．

〔化大公为小公〕 huà dàgōng wéi xiǎogōng〔熟〕大きな公益を小さな公益にすり変える．

〔化冻〕 huà，dòng〔動〕溶ける．（固まったものを）火で溶かす．（凍ったものが）緩む．〈大地刚开始～〉（凍った）大地が緩みはじめたばかりである．

〔化度〕 huàdù〔動〕(宗)衆生を教化して済度する；仏教語．

〔化饭〕 huà，fàn〔動〕托鉢する．〈～度日〉托鉢によって生活する．

〔化肥〕 huàféi〔名〕(略)化学肥料．＝‘化学肥料’〔～厂〕化学肥料工場．

〔化废为利〕 huà fèi wéi lì〔成〕廃物を役にたつものにする；公害防止のスローガン．

〔化分〕 huàfēn〔動〕＝‘分解〔動〕①②’〔名〕化学分析．

〔化粪池〕 huàfènchí〔名〕①（便所の）浄化槽．②（農村の）人糞処理場．

〔化腐朽为神奇〕 huà fǔ xiǔ wéi shén qí〔成〕腐朽を化して神奇とする．生命のなくなったものに生命を与える．古い言葉に新しい意義・内容を与える；（«荘子・知北遊»）．

〔化干戈为玉帛〕 huà gān gē wéi yù bó〔成〕戦争状態を平和にもどす．戦争をやめ講和する；（杜甫«寄題江外草堂»詩）．〈通过谈判，实现停火，～，是符合两国人民的愿望的〉談判によって停戦を実現し、戦争を平和に転換することは両国人民の願いに合致する．

〔化格〕 huàgé〔動〕(書)人を感化させて善に改める．

〔化工〕 huàgōng〔名〕①(略)化学工業．＝‘化学工业’〔～产品〕化学製品．化成品．化学品．化学工業製品．〔～厂〕化学工業工場．化学工場．〔～程序〕原料から化学工業製品になるまでの製造過程をいう．〔～机械〕化学機械．〔～系〕(教)化学工業学部(学科)．〔～学院〕(教)化学工業学院．〔～原料〕化学原料．化学工業原材料．化学工業素原料．②化学工業製品．③(書)自然の造化の巧みなこと．

〔化公为私〕 huà gōng wéi sī〔成〕公私混淆する．公のものを私物化する．公を私にすりかえる．

〔化锅〕 huàguō〔名〕(方)街で芸を見せる人；[北京]．

〔化合〕 huàhé(化)〔動〕化合する．〔名〕化合．コンビネーション．〔～当量〕当量．＝‘当量’〔～价〕原子価．〔～力〕親和力．〔～量〕化合量．当量．〔～热〕化合熱．〔～水〕化合水．結合水．＝‘化学结合水’〔～碳〕化合炭素．〔～物〕1)化合物．2)(気)コンパウンド．

〔化鹤〕 huàhè〔動〕(書)昇天する．死ぬ．

〔化诲〕 huàhuǐ〔動〕(書)教化する．教え導き諭す．〈举子见他语言爽快，礼度周全，暗想也不是不可～的〉挙子は彼のさわやかな口調、礼節のあるのを見て、ひそかに感化できないことはないと思った；（«初拍・3»）．

〔化简〕 huàjiǎn〔動〕(数)数式を簡単にする．

〔化解〕 huàjiě〔動〕①溶解する．溶ける．②(白)取り除く．なくす．（悪い兆候などを）なくす．〈你相公入了情魔了，一时也～不开〉おまえの若様は愛情のとりこになってしまった、すぐには取り除けない；（«三俠・38»）．③(白)説得する．〈姑娘一听，也知安老爷是一团～自己的意思〉姑娘（玉鳳）はそう聞くや、安老爺が自分を説得しようとしているのだということがわかった；（«児女・25»）．

〔化境〕 huàjìng〔名〕（多く芸術面での）入魂の境．〈他的水墨山水已入～〉彼の水墨の山水画はすでに入魂の境地に達した．

〔化开(了)〕 huà，kāi(le)〔動〕①溶かす．溶ける．〈在油里～材料〉油で材料を溶かす．②溶け出す．

〔化疗〕 huàliáo〔名〕(略)化学治療．＝‘化学药物治疗’〔動〕（悪性腫瘍などを）薬物で治療する．

〔化零为整〕 huà líng wéi zhěng〔熟〕①ばらばらなものをまとめる．②点を拡大し面にする．③一つ一つ処理して全体にまとめる．

〔化民成俗〕 huà mín chéng sú〔成〕民衆を教化して風俗を良くする．〈正该作个榜样，～，…〉手本となり風俗を改めてゆくのが道理というもの、…；（«児女・17»）．

〔化名〕 huà，míng〔動〕仮名を使う．変名する．〔名〕（huàmíng）仮名．変名．〈这是那位‘猗猗小姐’的～了〉これはあの‘猗猗小姐’の別名だった．

〔化募〕 huàmù〔動〕布施を求めて回る．

〔化脓〕 huànóng(医)〔動〕化膿する．〔名〕化膿；日語．〔～菌〕化膿菌．〔～性〕化膿(の)．〔～阑尾炎〕化膿性虫垂炎．〔～球菌〕化膿性球菌．〔～中耳炎〕化膿性中耳炎．

〔化怒为悲〕 huà nù wéi bēi〔成〕怒りを転じて悲しみとする．怒りが悲しみに変わる．

〔化迁〕 huàqiān〔名〕(書)移り変わり．変化変遷．

〔化钱〕 huà qián〔連〕(白)金銭を請う．施しを請う．物請いをする．〈也有坐在地上就～的，…〉地べたに座って物請いをする者もあって、…；（«儒林・1»）．

〔化去〕 huàqù〔動〕(婉)(白)人が死ぬ．死去する．〈自从他～，欺负杀俺夫妻〉彼が亡くなってからは、私たち夫婦をひどくいじめた；（«劉知遠»）．

〔化人场〕 huàrénchǎng ＝‘化人厂’〔名〕(白)火葬場．〈高氏叫洪三买具棺木，扛出城外～烧了〉高氏は洪三に棺おけを買わせ、城外の火葬場へかつぎ出し燃した；（«警世・33»）．〈来到城外～上，…〉城外の火葬場のあたりまで来て、…；（«水滸・25»）．

〔化人堆〕 huàrénduī ＝‘化人坛’〔名〕(方)共同墓地；貧しい人や行き倒れになった人たちを埋葬する．＝‘乱葬岗子’；(四)．

〔化入化出〕 huàrù huàchū〔連〕(劇)溶暗溶明．フェードイン・フェードアウト．

〔化身〕 huàshēn〔名〕①(宗)化身；仏教で仏あるいは菩薩が一時この世に現れる姿をいう．②化身．〈主角是作者自己的～〉主人公は作者自身の化身である．〈他必须仍旧是一个威严神圣的～！〉彼はこれまでどおりに権威と神聖の化身でなければならない．〈他本是金蝉子～〉彼はもともと金蟬の化身である；（«西遊・27»）．

〔化生〕 huàshēng〔名〕(医)化生．〔動〕(書)生まれる．つくり出す．〈～万物〉万物をつくる．

〔化石〕 huàshí〔名〕化石；日語．〔～木〕(林)珪化木．〔～燃料〕(化)化石燃料．〔～人〕化石人類；人類の進化を証明するための基礎資料となる人類化石のこと．〔～树脂〕(林)化石樹脂．〔～土〕(土)化石土．

〔化食〕 huàshí〔動〕食物を消化する．〔～丸〕丸薬の消化薬．消化剤．

〔化水〕 huà，shuǐ〔動〕溶解する．液化する．

〔化俗〕 huàsú(書)〔動〕風俗を改良する．〔～结缘〕世俗の人を教化して、これを縁として仏法に入らしめること．〔名〕教化と風俗．

〔化算〕 huàsuàn〔動〕(方)ひきあう．採算に合う；(広)．

〔化胎〕 huàtāi〔動〕①堕胎する．②(白)胎生する．

〔化铁炉〕 huàtiělú〔名〕(機)キューポラ炉．キューポラ．溶鉄炉．〔～壳〕キューポラ胴．

〔化瓦粮〕 huàwǎliáng(白)＝‘化斋米’

〔化外〕 huàwài〔名〕(旧)①中国の礼俗政教の外にある者．②文化の後れたところ．未開の土地．〔～之民〕未開の土地の人民．

〔化为〕 huàwéi〔動〕（…に）変える．（…に）変わる；[不完]．〈使这认识～实践〉この認識を実践に変える．〈片段～了整体，一瞬～了永恒〉一部が総体と化し、一瞬が永遠と化した．〔～春水〕水泡に帰する；（«古今・27»）．〔～泡影〕〔成〕水泡に帰す．水の泡となる．(例)〈今年又没考上，他上大学的愿望已～〉今年もまた合格しなかったので、彼の大学へ行く希望はもう水泡に帰した．〔～青烟〕〔成〕煙になる．〔～乌有〕〔成〕何もない．すっからかんになる．すっかり無くなる．烏有に帰す；（«漢書・司馬相如傳»）．(例)〈不然，尽管怎样宣传为国宝，再不几年，会～的〉そうでなければ、どんなに国宝であると宣

伝しても、幾年もしないうちにすっかり無くなってしまいそうである。例〈经过一场大火,他多年积累的学术资料已经～〉大火事にあって、彼が長年にわたって蓄積した学術資料はもう烏有に帰してしまった。

［化物所］huàwùsuǒ〔名〕略 化学物理研究所。＝'化学物理研究所'

［化锡箔］huà xībó〔熟〕旧 '纸钱'を焼く。〈那年陆中堂死了,当天化了多少锡箔〉かつて陸中堂が亡くなったとき、その日にいくらかの'纸钱'を焼いた；（《官場·46》）。

［化纤］huàxiān〔名〕略 化学繊維。＝'化学纤维'

［化险为夷］huà xiǎn wéi yí〔成〕危険な状態を平穏な状態に変える。〈由于他不顾生命危险,拦住了惊马,～,避免了一场重大事故〉彼が生命の危険も顧みず、驚いてあばれるウマをとめて危険を無くしたので、大きな事故が避けられた。

［化香］huàxiāng〔名〕植 ノグルミ；クルミ科。［～树］同上。

［化销］huàxiāo〔名〕旧 費用。〈上上下下各衙门打点、以及部里的～,至少也得四、五万金〉上下の各役所のそでの下や、中央での費用は、少なくとも4,5万は必要である；（《官場·52》）。

［化形］huàxíng〔名〕偽装。〔動〕化ける。

［化行俗美］huà xíng sú měi〔成〕文化が広がり、良い習慣が生まれること。

［化性］huàxìng〔動〕書 本性を変える。

［化学］huàxué〔名〕① 化学；日語。［～泵］機 ケミカル·ポンプ。［～变化］1)化学変化。2)機 ケミカル·チェンジ。［～变色］化学着色。［～兵］化学科兵；化学兵器を用いる軍隊。［～兵军官］軍 化学将校。［～玻璃］有機ガラス。化学用ガラス。［～车］化学消防ポンプ自動車；消火効果のある化学消火剤を常時積載している。［～成分］化学組成。化学的成分。［～除草］薬剤除草。［～处理］化学処理。化学熱処理。［～纯］化学純。［～瓷器］化学磁器。［～弹］軍 化学弾。［～弹头］軍 化学弾頭。［～弹药］軍 化学弾薬。［～当量］化学当量。［～地雷］軍 化学地雷。［～电离］化学イオン化。［～镀］化学メッキ。［～短纤维］化学短繊維。［～反应］化学反応。［～方程式］化学方程式。［～分析］化学分析。ケミカル·アナリシス。［～肥料］化学肥料。人造肥料。＝'化肥'［～符号］化学記号。［～干燥］薬剤乾燥。［～工场］化学工場。［～工业］化学工業。＝'化工'［～工程］［～工程学］化学工学。［～公仔］方 セルロイドの人形；図。［～合成］化学合成。［～火箭弹］軍 化学ロケット弾。［～机构］反応機構。［～激光］化学レーザー。［～机械］化学機械。［～机制］化学的メカニズム。［～极化］化学分極。［～计量］［～计算］化学量論。［～家］化学者。［～键］ボンド。原子の手；化学分子の隣り合う原子結合する作用。化学式中では短い横棒（-）で表す。［～浆］化学パルプ。［～浆粕］［～木浆］ケミカル·パルプ。化学木材パルプ。［～酱油］合成しょうゆ。［～结构］化学組織。化学構造。［～结合］化学結合。［～酒］合成酒。［～卷发］コールド·パーマ。＝'冷波'［～勘探］化学探鉱。［～疗法］化学療法。［～能］化学エネルギー。［～迫击炮］軍 化学迫撃砲。［～抛光］機 化学研磨。［～泡］泡沫消火器。［～平衡］化学平衡。［～清洗］化学清掃。［～燃料］化学燃料。［～火箭］化学ロケット。［～溶剂］化学溶剤。［～杀虫药］化学殺虫剤。［～射线］化学線。化学放射線。［～石膏］化学石膏。［～蚀刻］機 ケミカル·ミーリング。［～式］［～公式］化学式。［～势］化学ポテンシャル。［～手榴弹］軍 化学手榴弾。［～提取法］薬剤抽出法。［～天平］化学天秤。化学秤。［～位］化学ポテンシャル。［～武器］軍 化学兵器。ガス兵器。＝'毒气武器'［～袭击］軍 化学攻撃。［～纤维］化学繊維。人造繊維。［～线］化学変化を起こさせる放射線；紫外線など。［～性质］化学的性質。［～需氧量］化学的酸素要求量。［～药品］化学薬品。［～冶金］化学冶金。［～银行］経 ケミカル·バンク。［～元素］化学元素。＝略'元素'［～炸弹］軍 化学爆弾。化学爆撃。［～战］［～战争］軍 化学兵器による戦争。化学戦。化学戦争。［～战剂］軍 化兵剤。［～者］化学者。［～治疗］医 化学治療。［～转变］化学変換。［～着色］化学着色。［～作用］化学作用。［无机～］無機化学。［有机～］有機化学。② セルロイド。プラスチック；俗語。＝'赛璐珞'〈这把梳子是～的〉このくしはプラスチック（セルロイド）製である。［～眼镜］プラスチック（セルロイド）の眼鏡。〔形〕方 ① 壊れやすい。長もちしない；図。② あてにならない；図。

［化验］huàyàn〔名〕化学実験。化学分析。化学検査。（化学薬品などについての）分析試験；画～。〈请将～结果告诉我〉分析試験の結果をお知らせください。〈请于货样到后,即行～〉見本貴着の節は、さっそく分析試験をお願いします。［～单］分析表。検査表。［～室］実験室。検査室。［～员］化学実験者。実験助手。［～证书］［～证明书］分析試験証明書。〔動〕化学実験·化学検査·化学分析をする。〈～血型〉血液型を調べる。〈～大小便〉大小便を分析する。［～室］化学検査室。

［化用］huàyòng〔動〕書 遣う。〈银子尚未～,情愿退还〉金は遣っておらず、一も二もなくお返しする。

［化油器］huàyóuqì〔名〕機 気化器。キャブレター。＝'汽化器'

［化瘀］huàyū〔動〕中医 瘀血を除去する。

［化雨］huàyǔ〔名〕書 雨水が潤すように、教化を受容する人。［～春风］＝'春风化雨'（☞'春风'）

［化育］huàyù〔動〕書 ① 天地自然が万物を育成する。〈阳光雨露,～万物〉陽光と雨露が万物をはぐくむ。〈万姓熙熙～中〉万姓は楽しそうに養育されている；（《水滸·引首》）。② 教育する。育てる。〈天下无不可～的人材,…〉天下に育てられない人材はおりません、…；（《兒女·18》）。

［化缘］huàyuán〔動〕☞字解 ⑤。〈一位游方和尚到我们门前来～〉行脚僧がわが家の門前に托鉢に来た。〈他来并不是～,听说为的家务事情〉彼は別にお布施をもらいにきたのではなく、家庭のことで来たのだそうです；（《官場·11》）。〈有一老僧在门首～〉ひとりの老僧が門前に托鉢に来た；（《金瓶梅·47》）。［～募捐］勧進する。（何かを完成させるために）人々から寄付を募る。［～十方］各所を托鉢して回る。

［化斋］huà∥zhāi〔動〕☞字解 ⑤。〈你去那里化些斋吃〉おまえはあそこへ行って托鉢をして来い；（《西遊·27》）。〈你既殷勤,何不～我吃？我肚饥怎行？况此地山岚瘴气,怎么得上雷音？〉おまえがまじめに励んでおるならば、どうして斎をもらって来ないのか。腹がすいてどうして先に進めようか。いわんや山の雲霧、瘴気があり、どうして雷音寺に着けようか；（《西遊·27》）。

［化者］huàzhě〔名〕旧 婉 死者。亡き人。故人。〈～入土为安,自然早一日好一日〉お亡くなりになった人は埋葬されて安らかになるもの。もちろん早ければ早いほどよろしいのです；（《兒女·23》）。

［化整为零］huà zhěng wéi líng〔熟〕① 全体のもの、まとまったものをばらばらにする。分散させて元の形を崩す。〈这支游击队的战术就是～,分成许多小部队与敌人周旋〉このゲリラ隊の戦術は、全体を小分けして、多くの小部隊として敵とわたりあった。② 全体的に処理せず一つ一つ分けて処理する。

［化纸］huàzhǐ〔動〕'纸钱'や紙の冥器を焼いて神または死者を祭る。〈化过纸,呆呆的坐在地上〉'纸钱'を燃やし終わると、ぼんやりと地上に腰をおろしていた；（《魯·吶·藥》）。

［化滞］huàzhì〔動〕医 胃のもたれをとる。

［化猪油］huàzhūyóu〔名〕方 食 ラード；四川。〈炒锅内放～〉なべにラードをひく。

［化妆］huà∥zhuāng〔動〕メーキャップする。（おしろいなどで）お化粧する；'打扮'より範囲がせまい。〈台后演员在～〉舞台裏の出演者は化粧をしている。〔名〕(huàzhuāng) 化粧。メーキャップ。＝'化装'〈琴很赞美陈迟的～和表演〉琴は陳遅の扮装と演技をほめた。［～盒］バニティ·ケース。［～镜］化粧鏡。［～剧］コメディアン·デラルテ；16世紀末イタリアでおこった即興喜劇。［～品］化粧品；日語。［～商店］化粧品店。［～师］1) メーキャップ係。2) いかさま師。［～室］1)劇 化粧室。メーキャップ室。2)方 トイレ。便所；台湾などで用いる。［～水］化粧水。美顔水。ローション。［～台］鏡台。［～舞］仮装舞踏。［～箱］化粧箱。［～一套］化粧セット。［～用具］化粧道具。［～用品］化粧用品。［～游行］仮装行列。

［化装］huàzhuāng〔動〕①＝'化妆〔動〕' ② 姿を変える。表面だけを変える。仮装する。〈化了装的另一种形式〉姿を変えた別なある形式。〈～成旅客〉旅人に扮装する。［～袭击］軍 偽装襲撃。〔名〕＝'化妆〔名〕'

［化子］* huāzi〔名〕旧 物請い。＝'花子'

［化做］huàzuò〔動〕① 仮装して…になる。〈～小贩〉小商人に化ける。② とけて…になる。〈雪～水了〉雪がとけて水になった。

［划㊀］（劃） huà ①〔動〕分ける。〈～分〉区分する。②〔動〕段取りする。③（金銭または帳簿を）移す，振りあてる。〈汇～〉為替を決済する。〈～一部分支援农村〉一部を回し農村を支援する。④＝'画④～⑥' ∥㊁ huá，㊂ huai，'刮划 bāihuai'

［划拨］huàbō〔動〕① 支出する。振り替える。〈这笔款子由银行～〉この費用は銀行が振り替える。② 分け与える。譲る。流用する。振り向ける。〈把机器厂节余的钢材～给农具厂〉機械工場の節約した鋼材を農器具工場へまわす。

［划策］huà∥cè〔動〕画策する。〈他帮着我划个策,出个主意〉彼は私に加勢して策を考え構想を出してくれた。〔名〕(huàcè) 画策。

［划成分］huà chéngfèn〔連〕① 成分を分ける。② 構成分子を分ける。③ 出身階級を分ける。

［划出］huàchū〔動〕一部分を支出する。〔名〕劇 ワイプ·アウト。

［划到］huàdào〔動〕出席を記名する。〔名〕出席の署名。

［划地为牢］huà dì wéi láo ＝'画地为牢'

［划定(了)］huàdìng(le)〔動〕画定する。〈～范围〉範囲を画定する。〈～国境〉国境を画定する。

［划方］huàfāng〔動〕（集中的に耕作するために）田畑を集約的に区分する。

［划分］huàfēn〔動〕①（ある基準·尺度·計画によって）全体を分ける。区分する，しきる。〈～势力范围〉勢力範囲を分ける。〈～阶级成份〉階級所属·出身階級を分ける。〈～行政区域〉行政区域を分ける。〈人是以阶级～的〉人は階級で区分されるものだ。〈～历史时期〉歴史的時期を画する。〈～过细〉細分しすぎる。〈一边是瓜藤掩着的土墙,一边是被柳树～了界限的斜坡和菜畦〉一方はウリのつるで覆われた土塀で、一方はヤナギの木で区切られた坂と野菜畑だった。［～收支,分级包干］財政収支の範囲を区分し、各級ごとに責任を負う。② 区別する。〈～人民内部矛盾和敌我矛盾〉人民内部の矛盾と

H

敵味方の間の矛盾を区別する.〔名〕軍 パーティション.

[划付] huàfù〔動〕(支出し)支払う.交付する.振り替え支払う.〈开证行必须将货款先～中国銀行帐内〉信用状発行銀行は、前もって商品代金を中国銀行勘定へ振り替え支払っておかねばならない.

[划杠] huà gàng〔連〕棒を引く;棒線を引き、印をつける.

[划格] huà, gé〔動〕(コップ・皿などに)筋のしるしをつける.(紙などに)罫を引く.(織物などに)縞模様をつける.(銃などに)'腔线'〔銃(砲)身内のらせん状のみぞ〕をつける.

[划归] huàguī〔動〕①区分編入する.分けて組み込む.②割譲する.分割して帰属させる.③(…の)所管に移る.〈该商品已～我公司经营〉本品は弊社の取り扱いとなっています.

[划魂儿] huàhúnr〔動〕方 ためらう.決めかねる;〔東北〕.〈要不要,爹还在～呢〉いるのかどうか、お父さんはまだ決めかねているんだ.

[划价] huà, jià〔動〕処方箋に書かれた薬品の代価を計算する.

[划见] huàjiàn〔動〕白 ちらっと見る;'忽见'の仮借字.〈～知是自家夫〉一目見て自分の夫だとわかった;(《變文・伍子胥》).

[划交] huàjiāo〔動〕支出交付する.

[划界] huà, jiè〔動〕境界を決める.〔名〕(huàjiè) 境界画定.

[划开窍] huàkāi qiào〔熟〕考えてはっきりする.腹をきめる.

[划款] huàkuǎn〔動〕別口座に振り替える.

[划框框] huà kuàngkuang〔熟〕範囲を限定する.わくをはめる;物事の範囲を決めて、それを超えることを許さない.

[划片] huàpiàn〔動〕(田畑・土地などを)区切る.まとまっているものを細分する.

[划清(了)] huà, qīng(le)〔動〕はっきり区切りをつける.〈～界限〉境をはっきりとつける.限界をはっきりする.一線を画する.〈～责任〉責任の限界をはっきりさせる.

[划圈] huà quān〔連〕丸の印を付ける.

[划然] huàrán〔形〕書 はっきりして混乱がないさま.区分がはっきりしているさま.〈～分开〉はっきりと分ける.

[划入] huàrù〔動〕繰り入れる.振り替える.〈～利息〉利息を繰り入れる.〔名〕機 ワイプ・イン.

[划时代] huà shídài〔連〕時代を画する.新時代をきり開く;多く定語として用いられる.〈～的事件〉画期的な事件.〈～的文献〉画期的な文献.〈～的民族精神〉画期的な民族精神.〈～地发展〉画期的に発展する.

[划时期] huà shíqī〔連〕時期を画する.〈戏剧革命的～的开端〉演劇革命の画期的な端緒.

[划十字] huà shízì ＝'画十字'

[划线] huà xiàn〔連〕①糸の仕分けをする.[～工](紡績で)糸の仕分け工.②線をかく.＝'画线'[～表]線グラフ.[～刀]林 罫引き.[～分离]化 画線分離.[～规]機 罫引き.[～机]機 ラインプリンター.ルーリング・マシン.行印字機.[～培养]化 画線培養.[～器] 1)林 マーカー.ライン引き具. 2)機 スコア.[～针]機 マーキング・オフ・ピン.罫書針.[～支票]横線小切手.線引き小切手.

[划押] huà, yā ＝'画押'

[划一] huàyī〔動〕①一律にする.画一にする.一律に確定している.〈～体例〉文体を画一にする.〈整齐～〉整っていて出入りがない.[～不二]〔成〕1)掛け値なし.定価どおり.＝'不二价' 2)一様である.型にはまっている.例〈写文章,有话便长,无话便短,没有～的公式〉文章を書くのに、語ることがあれば長くなるし、なければ短いし、一定の公式はない.[～价格]定価.[～性]均一性.②あいまいさやためらいがない.〔形〕方 ①確かである.まちがいない;旧.〈～,我真个气煞来里〉そうとも、私はほんとうに頭にきているんだ.②どうもそのようである.そういえば.なるほど;旧.〈～,呒笃来作啥格?〉そういえば、きみたちは何をしに来たのですか.

[划影线] huàyǐngxiàn ＝'影线'

[划帐] huà, zhàng ＝'划拨'〔動〕清算する.別勘定・別会計に移す.〈由银行～〉銀行を通して振り替える.[～金额]別勘定に振り替えた金額.

[华㊁](華) huà ①〔名〕姓;現在は Huá と読む人もいる.②〔华山〕(Huàshān)〔名〕山名;陝西省.
// ㊀ huá, ㊂ huā

[华封三祝] Huà fēng sān zhù〔成〕お祝いを申し上げる言葉.長寿・富・子宝に恵まれることを祈るもの;(《莊子・天地》).

[华陀施医术] Huà Tuó shī yīshù〔歇〕('手到病除'と続き)華陀が医術を施す.喩 手で触れただけで病が治る.医術の優れていること、また、たちどころに事を完成する、あるいは問題を解決する能力があること;'华陀'は字は元化、三国時代の名医で、'麻沸散'という麻薬で外科手術をしたことで有名.

[画](畫) huà ①(～儿)〔名〕絵.〈一张～儿〉一枚の絵.〈年～儿〉正月に掛けたり貼ったりする絵.②〔動〕描く.かく.〈～画儿〉絵をかく.〈～个圈〉丸を一つかく.〈～字〉☞〔語彙〕.③絵で飾った.〈～栋雕梁〉絵をかいた棟木と彫刻した梁;りっぱな建物をいう.④〔名〕方 漢字の横棒を'一画'という.⑤〔動〕筆または筆に似たもので線を引く、または印となる文字をかく.〈～线〉線を引く.〈～到〉☞〔語彙〕.⑥〔動〕もくろむ.準備・計画する.〈以鲁肃为赞军校尉助～方略〉魯粛を賛軍校尉に任じて作戦の策を計画させる;(《資治通鑑》).⑦〔量〕漢字の一筆を'一画'という.〈'人'字是两～〉'人'という字は2画である.⑧〔名〕姓.

[画白线] huà báixiàn〔熟〕事前に問題解決の方針、あるいは方法を決定すること.

[画板] huàbǎn〔名〕画板.パネル.〈红粉佳人争～,彩丝摇曳学飞仙〉おしろいをつけた美しい人は争ってぶらんこに乗り、揺れる色ひもは仙女の舞のようだ;(《京本・13》).

[画报] huàbào〔名〕画報.グラフ誌.

[画本] huàběn〔名〕①スケッチ・ブック.②絵の手本.

[画笔] huàbǐ〔名〕①画筆.絵筆.②チャコ;裁縫用.

[画壁] huàbì〔名〕人物・山水などを描いた壁.

[画饼] huàbǐng〔名〕絵にかいたもち;もとの意味は食べられず、飢えを解決できないこと.転じてただ虚名ばかりで実際の利益がない、もしくは空想して自分を慰めることに例える.〈国家的现代化将成为～〉国家の近代化はまさに絵にかいたもちになるであろう.〈其结果必然是坐吃库空,四化成为～〉必ず、怠けているとすべてなくしてしまうという結果となり、'四化'〔四つの近代化〕は絵にかいたもちになってしまう.〈今番伐魏,又成～矣〉今度の魏討伐もまた絵にかいたもちであったか;(《三國・112》).[～充饥]〔成〕名のみで実のないこと.絵にかいたもち.＝'墙上画饼,中看不中吃';(《景德傳燈錄・10》).例〈妆饰一下外观,也怕是一种～的办法罢?〉表面をちょっと飾っても、名のみで実のないやり方だろう.例〈正是教俺'望梅止渴,～'〉まるで私にウメを見てのどを潤し、もちをかいて飢えを満たせということです;(《水滸・51》).

[画布] huàbù〔名〕画布.カンバス.

[画草图] huàcǎotú〔名〕機 スケッチング.

[画册] huàcè〔名〕①画帳.アルバム.②絵本.

[画策] huàcè ＝'划策'

[画侧幕] huàcèmù〔名〕カット・クロース幕.

[画叉(儿)] huàchā(r)〔名〕絵などを掛けるのに用いるさお;先端にＹ字型の金具をつける.

[画船] huàchuán ＝'画舫'

[画到] huà, dào〔動〕＝'划到'〔名〕(huàdào) 出席の署名.

[画荻] huàdí〔名〕書 母の教えを称頌する言葉.[～教子]〔成〕荻を筆代わりにして地面に字を書いて息子に教える;欧陽修とその母の故事にもとづく;(《宋史・歐陽脩傳》).

[画地为牢] huà dì wéi láo〔成〕地面に円を描いて牢とする.喩 1)行動・活動範囲を限定すること.なわばりをつくる. 2)軟禁すること;多く'以邻为壑'と続く;(司馬遷《報任少卿書》).＝'划地为牢'〈小时候,我们兄弟如果作错了事,父亲就～,罚站十分钟〉小さいとき、我々兄弟がもし過ちを犯すと、父は地上に円を描いて牢とし、10分間罰として立たせた.

[画定(了)] huàdìng(le)〔動〕(境界などを)画定する.＝'划定(了)'

[画栋雕梁] huà dòng diāo liáng〔成〕☞〔字解〕③.

[画法] huàfǎ〔名〕画法.描き方.[～几何学]画法幾何学.

[画舫] huàfǎng〔名〕画舫;装飾のある遊覧船.〈湖里有～名妓,笙箫嘹喨〉湖には飾りたてた船に名妓がはべり、笙の音が響いている;(《初拍・15》).

[画分] huàfēn〔動〕画分する.

[画符] huà fú〔連〕①道士がお札を書く.(道教で呪文で命令を下す場合)呪文を書く.[～念咒]〔成〕お札を書き呪文を唱える.②書きなぐる.〔名〕(huàfú) 護符;絵のある.

[画幅] huàfú〔名〕①画.絵;総称.〈美丽的田野是天然的～〉美しい田野は天然の絵である.②絵の大きさ.

[画稿] huà, gǎo〔動〕公文書に責任者が認可の印をつけたり、署名をしたりする.〈赶来～〉急いでサインにやってきた;(《負曝閒談・25》).〈有几个部里的司管跟着来找中堂～〉何人かの部の事務官がそのあとから'中堂'〔宰相〕のところへ、上奏文の署名をとりにやって来た;(《官場・25》).

[画稿(儿)] huàgǎo(r)〔名〕①画稿.見取り図.②下絵.粗描.スケッチ.デッサン.〈画～〉デッサンする.

[画阁] huàgé〔名〕白 色彩画で装飾された楼閣.

[画舸] huàgě 書＝'画舫'

[画工(儿)] huàgōng(r)〔名〕①絵の技術.画法.②絵を描く人.

[画公仔画出肠] huà gōngzǐ huà chūcháng〔熟〕方 露骨な言い方をする;言いすぎ、あるいは言ってはいけないことを言う;粤.

[画供] huà, gòng〔動〕供述書に署名・書き判する.〈胡乱便叫～〉うやむやのうちに供述書にサインをさせようとします;(《紅樓夢・86》).〈知府令张公画了供,又差人去拘沈昱〉知事は張公に供述書へ書き判させ、人を遣って沈昱を連れてこさせました;(《古今・26》).

[画钩] huàgōu〔名〕絵をかける鉤.

[画鼓] huàgǔ〔名〕鼓;昔、鼓の皮には絵がかかれていたので.＝'花腔鼓'

[画规] huàguī〔名〕両脚器.ディバイダー;製図用具.

[画鬼脚] huàguǐjiǎo〔名〕方 くじびき遊び;金を出し合って飲食する.＝'撤鬼脚'、'撇兰';粤.

〔画壶ル〕 huàhúr 名 = '鼻烟壶' (☞'鼻烟(ル)')

〔画虎不成, 反类狗〕 huà hǔ bù chéng, fǎn lèi gǒu = '画虎不成, 反类犬' 〔成〕 ① = '画虎类狗' 〈他一心想模仿王教授的风度, 可是又没有那样的修养, 真是～, 显得极其可笑!〉彼はしきりに王教授の風格をまねようとしたが、そのような修養もしておらず、本当にトラを描いてイヌになったようでとてもおかしい. ② 他人のまねをしてさまにならず笑われる.

〔画虎画皮难画骨〕 huà hǔ huà pí nán huà gǔ 〔成〕トラを描くのに皮を描いても骨を描くのは難しい. 喩 人心は測りがたい; '知人知面不知心'と続くこともある; (《元曲·魔合羅·1》).

〔画虎刻鹄〕 huà hǔ kè hú 〔成〕 ⓑ りっぱな事がならず、かえって悪いことに変わること; '画虎类狗'と'刻鹄类鹜'の二字ずつを併せたもの; (《西遊·37》).

〔画虎类狗〕 huà hǔ lèi gǒu = '画虎类犬' 〔成〕トラを描いてイヌに似る. 高のぞみして成果なし. 物事をまねてまね損なう; (《後漢書·馬援傳》).

〔画花口面〕 huà huākǒumiàn 〔熟〕 ㋕ デマをとばし人の印象を悪くすること. 善人を悪人にしたてる; 匹.

〔画灰ル〕 huà, huīr 〔動〕 ㋕ ① ぐずぐずして決断がつかない; 北京. 〈到底去不去, 他有点ル～〉結局行くのか行かないのか, 彼はなかなか決まらない. ② 疑いをいだく; 北京. 〈到底是怎么回事, 我心里还画着灰ル呢〉いったいどういうことなのか, 私はまだ疑わしく感じている.

〔画会〕 huàhuì 〔名〕展示あるいは絵画を研究する集会.

〔画戟〕 huàjǐ 〔名〕廟堂や宮殿の門の前に並べてある美しく彩ったほこ.

〔画家〕 huàjiā 〔名〕画家.

〔画加工线〕 huà jiāgōngxiàn 〔連〕 機 スケッチングする.

〔画架(子)〕 huàjià(zi) 〔名〕架台. 画架. イーゼル.

〔画简图〕 huàjiǎntú 〔名〕 機 スケッチング.

〔画匠〕 huàjiàng 〔又〕 huàjiang 〔名〕絵師. 絵かき; また職人的な画家の称.

〔画胶片〕 huàjiāopiàn 〔名〕スライド. = '幻灯片'

〔画角〕 huàjiǎo 〔名〕昔、軍隊で用いた模様の施してある笛の一種; タケあるいは皮革でつくった. 〈两军里～齐鸣〉二つの陣営で'画角'が一斉に鳴った; (《水滸·99》).

〔画界〕 huàjiè 〔動〕境を分ける.

〔画境〕 huàjìng 〔名〕画境. 〈风景优美, 如入～〉景色が美しく、まるで絵の中にいるようだ.

〔画境线〕 huàjìngxiàn 〔名〕屋内に鏡や額などを掛けるくぎを打ちつけるために壁の上に渡した細いあて木.

〔画具〕 huàjù 〔名〕絵画用の道具.

〔画绢〕 huàjuàn 〔名〕絵絹.

〔画卷〕 huàjuàn 〔名〕絵画の巻物.

〔画刊〕 huàkān 〔名〕グラビア. 画報.

〔画框(ル)〕 huàkuàng(r) 〔名〕額縁.

〔画拉〕 huàla 〔動〕落書きをする. でたらめな書き方をする.

〔画廊〕 huàláng 〔名〕 ① 絵の装飾のある廊下. ② 画廊. アート·ギャラリー; 日語.

〔画理〕 huàlǐ 〔名〕絵画の理論. 〈不懂～〉絵のことなどわからない.

〔画龙〕 huàlóng 〔動〕 ㋕ 喩 おねしょする; 敷き布団に地図をかく; 圓.

〔画龙不点睛〕 huà lóng bù diǎn jīng 〔成〕仏つくって魂入れず. 画竜点睛を欠く. ↔ '画龙点睛'

〔画龙点睛〕 huà lóng diǎn jīng 〔成〕肝要な点を完成させて、全体をひきたたせる. 画竜点睛; (《神異記》). 〈王教授作的这些重要修改, ～, 使文章更为精彩〉王教授のこれらの重要な訂正は、画竜点睛で、文章がさらにりっぱになった.

〔画龙画虎难画骨〕 huà lóng huà hǔ nán huà gǔ 〔諺〕('知人知面不知心'と続き)人の心は表面からはわからないもの.

〔画楼〕 huàlóu 〔名〕 ⓑ 梁や棟に装飾を施した楼. 〈开不完春柳春花满～, …〉次々と咲いてやまない春柳春花は画楼に満ち, …; (《紅樓夢·28》).

〔画舻〕 huàlú 〔名〕 ⓑ 色あざやかな絵でへさきを飾りたてた船. 〈声未终, 有～浮漾而来〉その声も終わらぬうちに、へさきを飾りたてた船が波間に浮かんでやって来た; (《湘中》).

〔画卯〕 huàmǎo 〔動〕 ⓑ 出勤する; 昔, 官庁の小役人が卯の時刻に登庁し出勤簿に記入すること. 〈王庆五更入衙～〉王慶は5'更'(朝4時)に役所に出勤した; (《水滸·101》).

〔画眉〕 huàméi 〔名〕 鳥 ガビチョウ. ホイビイ. 〔～鸟〕同上. 〔動〕(huà, méi) まゆをかく. まゆをひく. 〈直至今朝懒～〉今朝になっても、まゆをかいて化粧するのがおっくうです; (《清平·風月相思》). 〔～笔〕まゆ墨ばけ. 棒まゆ墨. 〔～草〕 植 ニワホコリ. オオニワホコリ. 〔～笛鲷〕 魚 ヨコスジフエダイ. 〔～傅粉〕まゆをかき、おしろいを塗る. 例〈去换了一个～的小生〉おしろいを塗った小生にかわっていた.

〔画面〕 huàmiàn 〔名〕 ① 画面. フィルムの絵齣. 〔～结构〕画面の構成. ② 印面. 〔～尺寸〕印面寸法.

〔画诺〕 huà, nuò 〔動〕 ⓑ ① 書き判をする. ② 承認の印をかく.

〔画皮〕 huàpí 〔名〕化けの皮. 仮面. 〈揭～〉〈撕开～〉化けの皮をはぐ. 〈戳穿～〉同上. 〈剥去～〉仮面をはぐ. 〈披上～装人〉化けの皮をかぶって人のふりをする. 〈～总有一天被揭下来的〉化けの皮はいつかきっとはがれる.

〔画片ル〕 huàpiānr = '画片'; 俗語.

〔画片〕 huàpiàn 〔名〕(印刷した小さな)絵カード; 絵はがきのような. 〔～框〕スライド. 〔～印刷纸〕アイボリー·ペーパー.

〔画屏〕 huàpíng 〔名〕絵びょうぶ. 絵飾りのあるついたて.

〔画谱〕 huàpǔ 〔名〕 ① 絵の手本. = '画帖' ② 画法を論じた本. 画譜.

〔画圈〕 huàquān 〔動〕遠まわしに言う.

〔画圈(ル)〕 huà quān(r) 〔連〕まるを書く. 〈～画了半年还解决不了〉丸印をつけたものの、半年たってもなお問題が解決されない.

〔画圈圈〕 huà quānquan 〔熟〕 ① ㋕ 考えを出す. = '打主意' ② 丸をつける; 指導者が文書を見た後、自分の名前の上に丸をつけ、見終わったことを示す.

〔画上美人〕 huàshang měirén = '画中美人'

〔画蛇添足〕 huà shé tiān zú 〔成〕余計なつけ足しをする. なくもがなのことをする. 蛇足を加える; (《戰國策·齊策二》). 〈这一段本来写得很精彩, 你加上这几句, 反倒～了〉この一件はもともととてもりっぱに書いてあるのに、きみがこれらの言葉を追加したのは、かえって余分なことをしたことになった. 〈大家把此事当做奇闻, ～, 传说开去〉みんなはこの事を珍しい話とし、尾ひれをつけて言い伝え広めた; (《古水滸·101》).

〔画生般的美人〕 huàshēngbān de měirén ⓑ = '画生ル的人' 〈把一个～, 只要死, 不求生了〉絵に書いたような美人を、はやく死にたいと思わせるほど苦しめた; (《姻緣·4》).

〔画生ル的人〕 huàshēngr de rén 〔熟〕 ⓑ 絵にかいたような美人.

〔画圣〕 huàshèng 〔名〕唐代の画家、呉道子に対する尊称.

〔画师〕 huàshī 〔名〕 ① = '画家' ② = '画匠'

〔画十字〕 huà shízì 〔連〕 ① (字の読めない人が)'十'の字を書いて署名にかえる. 書き判をする. 〈又拿下去, 叫老婆子～〉また持っていって、ばあさんに'十'字の署名をさせた; (《官場·14》). ② (キリスト教で)十字をきる. = '划十字' ③ ばつをつける. = '打叉'

〔画室〕 huàshì 〔名〕アトリエ.

〔画手〕 huàshǒu 〔名〕 ⓑ 画家. 絵かき.

〔画坛〕 huàtán 〔名〕画壇. 絵画界.

〔画糖的〕 huàtángde 〔名〕 ㋕ 旧 街頭でルーレットで賭をする形式であめ菓子を売る行商人; 北京.

〔画天幕〕 huàtiānmù 〔名〕大垂れ幕.

〔画帖〕 huàtiè 〔名〕絵の手本. 画帳.

〔画童〕 huàtóng 〔名〕豆画伯.

〔画图〕 huà, tú 〔動〕 ① 製図する. 〔～器〕製図器具. 〔～员〕製図工. ② 地図をかく. = '画地图' 〔名〕(huàtú) 絵. 絵画; 多く比喩として用いる. 〈这些诗篇构成了一幅农村生活的多彩的～〉これらの詩は農村生活を彩り豊かに描きあげている. 〈那壮丽自然～, 真是一个动人的奇观〉その雄大で美しい自然の構図は、本当に人の心を動かすほどの絶景である.

〔画外音〕 huàwàiyīn 〔名〕 劇 ナレーション.

〔画线〕 huà xiàn = '划线②'

〔画像〕 huà xiàng = '画相' 〔連〕肖像画をかく. 〈给他画个像〉彼に肖像画を描いてやる. 〔名〕(huàxiàng) 画像. 肖像画. 絵姿. 人物画像. 〈游击队员的～〉ゲリラ部隊の隊員の肖像. 〔～石〕画像石. 〔～砖〕画像磚. 例えば武梁祠など. = '砖画', '砖刻'

〔画行〕 huà, xíng 〔動〕(公文書の末尾に認めた印として)'行'(よろしい)という字を書く.

〔画学〕 huàxué 〔名〕 ① 絵事. 絵画の技能. ② 絵画を教習する学校の旧称.

〔画押〕 huà, yā 〔動〕(公文書や契約書に)花押する. 書き判する. = '划押' 〈只写了五十两, 然后画了押, …〉50'两'と書いて花押すると, …; (《紅樓夢·12》).

〔画檐〕 huàyán 〔名〕 ⓑ 絵を彫刻した檐.

〔画样〕 huàyàng 〔名〕 ① 下絵; 刺しゅうや彫刻の. 〈在～上刺绣〉下絵に刺しゅうする. ② ⓑ 図面. 設計図.

〔画页〕 huàyè 〔名〕 ① (書籍や新聞の)絵や写真のあるページ. グラフページ. ② 一枚一枚の絵.

〔画衣〕 huàyī 〔名〕 ⓑ 刺しゅうなど模様のある着物. 〈素面～而拜〉素顔のまま模様のある着物(姿)であいさつするのであった; (《虬髯》).

〔画一〕 huàyī 〔動〕 ① 画一にする. 同じ様式にする. ② 確定し変化しない.

〔画一字〕 huà yī zì 〔熟〕仕事をするにうかつなことをいう. 融通性がなく、ぼうっとしている. = '丁相公画一字'

〔画意〕 huàyì 〔名〕絵の趣. 絵の構想. 絵画的エモーション.

〔画鹢〕 huàyì 〔名〕 ⓑ 船の別称; 水難よけのため、船首に鷁の絵を飾りに用いるところから.

〔画影图形〕 huà yǐng tú xíng 〔成〕そっくりに描く. 似顔絵をかく. 形になぞらって描く. 人相書きをつくる. 〈写了武松乡贯、年龄、相貌、模样, ～〉武松の本籍·年齢·人相や風態をかき、人相書きを作っ

た；（《水滸·31》）.

〔画圆像〕 huà yuánxiàng ＝'画圆相' 〔熟〕㊀手で空に円形をかく；禅僧が言説を超越した窮極の理想や悟境を示すときにやるもの.

〔画苑〕 huàyuàn 〔名〕絵画芸術界．美術界.

〔画院〕 huàyuàn 〔名〕① 画院；宮廷画家の創作機関．〔～派〕宮廷画院派．② 方 映画館；㊧.

〔画缯〕 huàzēng 〔名〕㊀絵画用の絹．〈～立在壁间，…〉絵絹は壁に立てかけて，…；（《紅樓夢·48》）.

〔画展〕 huàzhǎn 〔名〕㊕絵の展覧会．絵画展．＝'绘画展览会'〔～室〕1)展覧室．2)絵の展覧室.

〔画张〕 huàzhāng 〔名〕㊄書画；特にはることのできる絵カードを指す.

〔画招〕 huàzhāo 〔動〕㊀書き判をして事実と認める．〈即行～，押了手印〉すぐに書き判をして事実と認め，手判をついた；（《三俠·5》）.

〔画真〕 huàzhēn 〔名〕㊀肖像画．〈有宦者进其～，上言似甚，但不活耳〉ある官官が肖像画を献上したところ，帝は，非常に似ている，しかし生きてはいないと言うのであった；（《梅妃》）.

〔画知〕 huà，zhī 〔動〕招待状に'出席'の意味で自分の名前の下に'知'と書くこと；また出席欠席の表示ではなく，知らせを受けたという意味もある.

〔画脂镂冰〕 huà zhī lòu bīng 〔成〕油脂や氷に絵をかき彫刻する．㊕労して効果がない．努力しても後に何も残らない；（《鹽鐵論·殊路》）.

〔画纸〕 huàzhǐ 〔名〕画用紙.

〔画中美人〕 huàzhōng měirén 〔熟〕美しいが知性の欠けた女性を称する.

〔画中人〕 huàzhōngrén 〔名〕① 絵の中の人物．② 美人をいう.

〔画中有诗〕 huà zhōng yǒu shī 〔成〕絵の中に詩の趣がある.

〔画轴〕 huàzhóu 〔名〕絵画の掛け軸．軸ものの絵．〔仕女～〕美人画の掛け軸.

〔画烛〕 huàzhú 〔名〕彩色模様を施したろうそく；慶事に用いられる.

〔画字〕 huà，zì ㊄＝'画押'

［话］（語） **huà** ①（～儿）*〔名〕言葉．話．〈话～〉話をする．〈说了几句～〉二言三言話した．〈闲～儿〉むだ話．世間話．〈我平日相信'有志者，事竟成'的～〉ぼくはいつも「志あれば事は成る」という言葉を信じている．② 話す．語る；呉方言では動詞として単独で用いる．〈～家常〉世間話をする．③〔助〕（'…的～'として）仮定の語気を表す．〈你去的～，给我买来吧！〉行くなら，買ってきてください．④〔名〕㊀＝'话本' ⑤〔名〕㊀物語.

〔话靶(儿)〕 huàbǎ(r) ㊀＝'话柄'〈岂不画蛇添足，转落一场～？〉余計なことをして，かえって話の種になってしまうではありませんか；（《兒女·18》）．〈享不过几年的荣华，倒做了许多的～〉数年の栄華も尽くしきらず，かえってたくさんの話の種をつくってしまいました；（《金瓶梅·1》）．〔打～〕☞'打话靶'

〔话巴〕 huàba ㊀＝'话柄'〈倘再不知进退真要弄出～来，…〉あとさきを考えずに何とか話の種を求めようとすれば，…；（《照世盃·1》）.

〔话把戏〕 huàbǎxì ＝'话靶戏'，'话巴戏'〔名〕㊄笑い話の種．＝'话柄'；㊥.

〔话把(儿·子)〕 huàbà(r·zi) ＝'话柄'〈偶尔失言，却被人当做了～儿〉たまたま失言すると，人に話の種にされる.

〔话粑子〕 huàbàzi 〔名〕㊄決まり文句；四川．〈他说话老带着这个～〉彼がしゃべるといつもこの決まり文句が出る.

〔话白〕 huàbái(又)huàbai 〔動〕① 皮肉を言う．いやがらせを言う．けなす．からかう．＝'话撇'〈～了他几句〉彼にちょっと皮肉を言った．〈拿话～他〉彼にいやがらせを言う．② '评书'〔講談の一種〕の語り手が最初に詩を述べたあと，警木をたたいて本題を話す．〔名〕（芝居の）せりふ.

〔话白儿〕 huàbáir 〔名〕㊀話．〈那位姨奶奶从中自然还该有些～，…〉あちらの'姨奶奶'も間に入って何か話すことが当然あるはずです，…；（《兒女·17》）．〈到了亲家太太了，磕着头，便有些～了，只听不出他嘴里咕囔的是什么〉その嫁のお母さんになると，ひざまずいておじぎをしながら，何かぶつぶつ訳のわからないことを言っている；（《兒女·21》）.

〔话板〕 huàbǎn 〔名〕㊄話．＝'话'

〔话报剧〕 huàbàojù 〔名〕時事を題材にした劇.

〔话本〕 huàběn 〔名〕① 宋·元代の語り物の底本；《清平山堂話本》はその代表的なもの．'小说'と'讲史'に分かれる．〈才人把笔，编成一本风流～〉作家が筆を執って一つの風流な話本に編みあげました；（《警世·28》）．② ㊀（説唱の）演目．〈今日秀英招牌上，明写着这场～〉今日秀英の看板には，はっきり今度の演目が書かれている；（《水滸·51》）．③ ㊀自分自身の経歴の多くの尋常でない曲折した事柄を指す．〈不在姐夫姐姐面前说这～，只得任他埋怨了一场〉姉夫婦の面前でこのような事情をしゃべるわけにもいかず，しかたなくその人の文句を言うにまかせておいた；（《警世·28》）.

〔话毕〕 huàbì 〔名〕(電話の)通話終了．〔～时刻〕通話終了時間.

〔话表〕 huàbiǎo ＝'话说'

〔话别〕 huàbié 〔動〕㊀別れの言葉·あいさつを交わす．別れる前に親しく話す．〈～以来〉お別れしてからこのかた．〈昨夜和同学们～，今天又特来向您辞行〉昨日同級生たちとお別れの話をしましたが，今日はあなたにいとまごいに参りました．〈院中诸姊妹平昔相厚，理宜～〉妓楼の姉妹たちは平素親切だったので，当然別れを告げなければならない；（《警世·32》）．〈欲少具酒食，与之～，不识官人肯容否？〉少しばかり酒食を用意して別れの宴を催したいと思いますが，だんな様は許してくださるでしょうか；（《古今·17》）.

〔话柄〕 huàbǐng 〔名〕話の種．話題．〈淑华抓到～，扬扬得意地说〉淑華は言葉じりを捕らえて得意満面になって言った．〈凡事要谨慎，决不能让人抓住～〉事は慎重でなければならず，人に話の種にされるようなことではいけない．〈此外还有许多零碎的～〉このほかになおたくさんのこまごました話の種がある；（《魯·彷·孤》）．〈千万莫要留个～〉お笑い草となるようなことはやめたまえ；（《三俠·10》）．〈至今吴中把此事传作风流～〉現在に至るまで呉の地方ではこのことを風流な話の種として伝えております；（《警世·26》）.

〔话不说不明〕 huà bù shuō bù míng 〔諺〕（'鼓不打不响'と続き）話は言ってみなければわからないし，鼓はたたかなければ鳴らない．㊕言わなければわからない；（呉趼人《情變·2》）.

〔话不说不知〕 huà bù shuō bù zhī 〔諺〕（'木不钻不透'と続き）話はしなければわからない，木は穴をあけなければ透らない．㊕言わなければわからない.

〔话不投机〕 huà bù tóu jī 〔成〕お互い話がしっくりゆかない．話が合わない．〈宝玉听来，～，便靠在桌上睡去〉宝玉は聞いていて，気に染まぬ話だとばかりに机にもたれて眠ってしまいました；（《紅樓夢·113》）．〈～莫强言〉話が合わなければ無理押しするな；（《醒世·2》）．〈李万听得～，心中早有二分慌了〉李万は聞いてみて話の筋道が合わないので，もうすでに少しばかり慌てております；（《古今·40》）．〔～半句多〕〔諺〕話はしっくりしないと半言でも多すぎる；'酒逢知己千杯少'に続く.

〔话不虚传〕 huà bù xū chuán 〔成〕話はうそではない．うわさのとおりだ．〈听许多人说过他很老实，～〉多くの人が彼は正直だと言ったが，その言葉にまちがいがなかった．〈几年只闻得讲他手段，今日果然～〉何年かただただ彼の技について耳にしていただけだが，今日ははたして話のとおりであった；（《西遊·27》）.

〔话不要说死〕 huà bùyào shuōsǐ 〔諺〕（'路不要走绝'と続き）話は言いきるな，道は行き詰まるまで行くな．㊕話や物事にはゆとりをとっておかねばならぬ.

〔话不一夕〕 huà bù yī xī 〔熟〕話はまだ一つもしていない．まだ何も言っていない．＝'话不一席'；（《兒女·6》）.

〔话不一席〕 huà bù yī xí 〔熟〕話が一席ほどもなく，ごく簡略である；（《兒女·15》）.

〔话差〕 huàchā 〔動〕㊀話がくい違う．〈你两个～，只顾不见面〉あなた方二人は話があわず，顔も合わせないようにしてばかりいる；（《金瓶梅·76》）.

〔话碴儿〕 huàchár ＝'话茬儿'〔名〕㊄① 話題．話の糸口．話の続き．話の中断したところ．話のつぎ穂；東北．〈我刚说到这儿，她就接上了～〉私がちょうどここまで話すと，彼女は後をひきとって続けた．〈接过～说了〉話の穂をついで言った．〈接着～往下说〉話の後を続けた．〈他插言，多数人没有接～〉彼が口をはさみ，多くの人は言葉をつがなかった．② 話しぶり．口ぶり．〈听他的～，这件事好办〉彼の口ぶりでは，この事はやりやすいようだ．〈一听这～，他就明白了她的意思〉この口ぶりを聞いて，彼は彼女の気持ちがすぐわかった．③ 難癖をつける口実；北京．〈抓住～吹毛求疵〉言葉のはしをとらえて難癖をつける．〈他正找不到～呢，别惹他！〉彼は難癖をつける口実が見つからないでいるところなんだ，やつにかまうな.

〔话茬儿〕 * huàchár 〔名〕㊀話題．話の続き．＝'话碴儿①'〈生怕又招出一段酸文来，打搅了～，…〉また七めんどうくさい話をもち出して，かき回しはしないかと内心ただびくびくしておりました，…；（《兒女·33》）.

〔话传电报〕 huàchuán diànbào 〔連〕㊕電話電報．〔～机〕テレフォン·テレグラフ.

〔话搭头〕 huàdātou 〔名〕㊄話の間をつなぐために繰り返し言う言葉；'迭个，迭个'のような；㊥.

〔话叨叨(的)〕 huàdāodāo(de) 〔形〕話がくどいさま．〈上岁数的人说起话来～的总是没完〉年をとった人は話し出すと，くどくていつまでも続ける.

〔话叨叨儿(的)〕 huàdāodāor(de) 〔形〕懇切丁寧に話をするさま.

〔话到口边留半句〕 huà dào kǒubiān liú bànjù ＝'话到舌尖留半句'，'话到舌尖(要)留半句'〔諺〕話は口にでかかっても半分だけにとどめる．㊕言葉は控えめにせよ．言いたいことは明日言え．物は言い残せ，菜は食い残せ.

〔话到礼到〕 huà dào lǐ dào 〔成〕礼儀上言わなければならない言葉ははっきり言うものである.

〔话得埋〕 huàdemái 〔動〕㊄予想できる．見当がつく．↔'话唔埋'；㊧.

〔话调儿〕 huàdiàor ＝'话口儿'

〔话磕碌儿〕 huàdúlur 〔名〕㊄話し始めると止まらない人；北京.

〔话多不甜〕 huà duō bù tián 〔熟〕（'胶多(了)不粘'〔にかわが多いと

粘らない'とも続き)言葉数が多いと人を飽きさせる. 長口上はあくびの種. 〈～总是少说为妙〉言葉数が多いと嫌われる. 常に言葉は控え目がよい.

[话多易错] huà duō yì cuò 〔諺〕('线长易断'と続き)言うことが多いと間違いやすく、糸が長いと切れやすい. (喩)話は適当な所で止めておかねばならぬ.

[话多纸短] huà duō zhǐ duǎn 〔成〕言いたいことは多いが、紙面が少ない; (手紙で)紙面がつきましたので. 〈～, 容后再谈〉紙面がつきましたので、また後日にいたします.

[话费] huàfèi 〔名〕(略)通話料金. ＝'电话费'

[话风] huàfēng 〔名〕① (白) 口調. 話の鋒先. ② (方) 言葉の中に表れた意志. ＝'口风'

[话锋] huàfēng 〔名〕話の方向. 話の鋒先. ＝'话头' 〈避开～〉話の鋒先をかわす. 〈收住～〉話の鋒先をおさめる. 〈掉转～〉話の方向を変える.

[话赶话] huàgǎnhuà 〔名〕話のはずみで言った言葉. 〈那不过是～, 一时脱口而出的〉それは話のはずみで、ふと口をすべらしてしまったものだ.

[话归原题] huà guī yuántí 〔熟〕話を元にもどす. 話を本筋にもどす. さて本題に入るとします.

[话鬼话] huà guǐhuà 〔熟〕(方) 根拠のない話をする. でたらめを言う. つかみどころのない話をする; (呉).

[话贵] huàguì 〔形〕無口である. 言葉数が少ない. 〈她不满意丈夫的～〉彼女は夫の言葉数が少ないのに不満である.

[话机] huàjī 〔名〕受話器. 〈拿起～〉同上をとる.

[话挤话] huà jǐ huà 〔熟〕(方) ① 言葉の行きがかりから思わぬことを言ってしまう. 緊迫した議論の中で言葉で追いつめる; [北京]. 〈那是～, 说了点儿过头话〉あれは行きがかりから思わぬことを言ってしまったのであり、少し言葉が過ぎたのだ. ② 遠まわしに言って話をひき出す; [北京].

[话价] huàjià ＝'话费'

[话旧] huàjiù 〔動〕懐旧談をする. 昔話に花をさかせる. 〈真君倒屣趋迎, 握手～〉真君は、とるものもとりあえず迎えに行き、握手して昔話に花を咲かせた; (《警世・40》). 〔名〕懐旧談.

[话剧] huàjù 〔名〕新劇. 話劇. 〈看～〉新劇を見る. [～团]新劇の一座. [～演员]新劇俳優. [～院]新劇の劇場.

[话句子] huàjùzi 〔名〕① 語句. ② 言葉.

[话口袋(子)] huàkǒudài(zi) 〔名〕(方) 話し始めると終わらない人. おしゃべり好き. ＝'话匣子'; [北京]. 〈偏又添了你这么个～, …〉よりによってまたあなたのようなおしゃべり好きが加わって、…; (《紅樓夢・49》).

[话口儿] huàkǒur 〔名〕(方) 口ぶり. 話しぶり. 語気. ＝'口气', '口风'; [東北]. 〈探～〉口ぶりを探る. 〈她学着李佩钟的～说了几句〉彼女は李佩鍾の口ぶりをまねて二言三言しゃべった. 〈我一听他的～就知道了〉私は彼の口ぶりを聞くとわかった.

[话拉拉儿] huàlálar 〔名〕(方) 長話をする人. ぺちゃくちゃしゃべり続ける人; [北京]. 〈这个～, 说起就没完〉この話好きは、しゃべり出すと止まらない. 〈那是我们家有名儿的夜游子, ～〉うちでも有名な宵っぱりでおしゃべりです; (《兒女・22》).

[话痨] huàláo 〔名〕(方) 口やかまし屋. 口数が多くて人にいやがられるくせ; [北京]. 〈你是得了～了吧?〉あなたは口やかまし屋のくせがついたんでしょう.

[话里藏阄] huàli cáng jiū (白)＝'话里有话'

[话里带刺] huàli dài cì 〔熟〕言葉にとげがある. 言葉が皮肉っぽい.

[话里套话] huàli tào huà 〔熟〕① かまをかける. 話をして人の話をひき出す. ②＝'话里有话'

[话里有话] huàli yǒu huà 〔熟〕話に奥がある. 話にいわくがある. ＝'话中有因', '弦外之意' 〈细听他～, 莫不成前仇还没解吗?〉彼の言うことをよく聞いていると言葉になにかがある、まさか以前のうらみが解消していないはずはないのに. 〈他～, 好像是怀疑我拿了他那本日记〉彼の話には奥があり、まるで私が彼の日記帳を取ったかのように疑っているようだ.

[话料(儿)] huàliào(r) 〔名〕(方) 話の種. 話のねた. 話の材料. 〈听的多、见的广, 自然也就有了丰富的～〉見聞を広く持てば、当然豊かな話のねたができる. 〈在洋车夫里, 个人的委屈困难是公众的～〉車夫仲間では個人の不遇や困難が皆の話の種である.

[话拢] huàlǒng 〔動〕(方) 仲裁する. 口をきき、丸く収める. とりなす. ＝'说和'; (西).

[话篓子] huàlǒuzi 〔名〕(方) よくしゃべる人. おしゃべり.

[话路] huàlù 〔名〕(電) 通話路.

[话落] huàluò 〔動〕(方) 申しつける. 言っておく; (西).

[话梅] huàméi 〔名〕ウメを砂糖と塩で漬け乾燥させたもの.

[话名] huàmíng 〔名〕(方) 単なる名義. ＝'应名儿'; (西).

[话明气散] huà míng qì sàn 〔成〕(方) 話がはっきりすれば怒りがおさまる; [四川].

[话内有文章] huànèi yǒu wénzhāng 〔熟〕(白) 話に裏がある. 〈宝玉听这～, …〉宝玉はこの話には裏があることを知って、…; (《紅樓夢・19》).

[话内有因] huànèi yǒu yīn 〔熟〕(白) 言外に意味がある. 話にいわくがある. 〈太太听得～, 便把他拉住了, 问他说些什么〉夫人はそれを聞くと何かいわくがありそうなので、彼女をつかまえて、何のことを言っているのかを尋ねた.

[话弄] huànòng 〔動〕(方) 話題にする. 取りざたする. うわさする; (呉). 〈大家都在～这件事〉みんなでこの事を取りざたしている.

[话片儿] huàpiānr ＝'话片子'; 俗語.

[话片子] huàpiànzi 〔名〕(旧) レコード.

[话且提过] huà qiě tíguò 〔熟〕(白) 話はそれまでといたしまして. 〈～, 只说官里当日早朝〉話はそれまでといたしまして、次に朝廷でのその日の政務の話をいたしましょう; (《宣和》).

[话亲] huàqīn 〔動〕(方) 結婚話をする. ＝'说媒'; (呉).

[话儿] huàr 〔名〕① 話. 言葉. 〈说～〉話をする. ② (例の)こと・もの; はっきり言うのがはばかられるものについて. 〈那个～〉あのこと.

[话实] huàshí 〔動〕(方) ① はっきり言う. きっぱりと言う; (西). ② 極力忠告する; (西).

[话事] huàshì 〔動〕(方) 考えを決める. 言ったらやる. 責任をもってやる; (西).

[话是酒赶的] huà shì jiǔ gǎn de 〔諺〕('兔是狗赶的'と続き)話は酒が追うものだし、ウサギはイヌが追うものだ; 話は酒が入るとますます佳境に入る.

[话是开心的钥匙] huà shì kāixīn de yàoshi 〔諺〕話は心を開くかぎ. (喩)心配している人には話しかけてやることが一番.

[话是开心斧] huà shì kāixīn fǔ ＝'话是劈心斧' 〔諺〕話は心を開く斧である. (喩)話で相手を啓発誘導できる.

[话是三十六角] huà shì sānshiliù jiǎo 〔諺〕('角角会伤人'と続き)話には36も角があって、どの角もみな人を傷つけることがある. (喩)発言には気をつけないといろんなことで他人の感情や名誉を傷つけやすいものである.

[话是一股风] huà shì yī gǔ fēng 〔諺〕話だけでは一陣の風のようなもので、後になるとあとかたもなくなってしまう. (喩)言葉だけでは証拠にならない.

[话说] huàshuō 〔関〕そもそも. さて; 旧小説によく使われる発語の辞. 文語の'夫'に相当. 〈～天下大势, 分久必合, 合久必分〉そもそも世の成り行きというものは、分裂して久しくなれば必ず合し、合して久しくなると必ずまた分裂するもの; (《三國・1》). 〔名〕言い方. 考え方. 〈照中国的～〉中国の考え方によると.

[话说的] huàshuōde 〔名〕(白) 講釈師の自称. 〈今日～, 也说一个无道的君主〉今日、私めこの講釈師が一人の無道な君主について一席お話し申し上げます; (《宣和》).

[话说三遍淡如水] huà shuō sān biàn dàn rú shuǐ ＝'话说三遍浅如水' 〔諺〕同じことを三べん言うと水のように味がない. (喩)話は同じことをくどくど繰り返すな; '屁放三遍没有闻'と続くこともある.

[话题] huàtí 〔名〕話題. トピック. 〈～转了〉話題が変わった. 〈换个～再讲〉話題を変えて話す. 〈他想把～支开〉彼は話題をほかにもって行こうとした. 〈他似乎也只是在我提供的～范围之内同我交谈〉彼もただ私が提供した話題の範囲の内で私と話し合ったかのようであった.

[话条子] huàtiáozi 〔名〕① 会話の本. ② いろんな話を集めた本. お話の本.

[话亭] huàtíng 〔名〕公衆電話のボックス.

[话筒] huàtǒng 〔名〕① 送話器. ② マイクロフォン; 俗語. [～变压器]マイクロフォン変圧器. [～放大器]マイクロ増幅器. [～蜂音器]マイクロフォン・ハンマ. [～振鸣]マイクロフォン・シンギング. ③ メガホン. ＝'传声筒'

[话头(儿)] huàtóu(r) 〔名〕① 話のきっかけ. 話の糸口. 〈他就开口来打断她的～〉そこで彼は彼女のこの話のきっかけをたち切ろうと口を開いた. 〈老李把～忘了, 心中想开了别的事〉老李は話の糸口を忘れてしまい、心の中で別のことを考え始めていた. 〈不论谁随便说个～, 都能引出他一篇谈论〉だれでも軽い気分で話のきっかけをつくると、その人からまとまった話を引き出すことができる. 〈宝钗听出这个～来了, …〉宝釵はこの話の糸口を聞き出すと、…; (《紅樓夢・103》). ② 話題. 話のつぎ穂. 話の腰. 話の勢い. 口ぶり. 〈打断～〉話の腰を折る. 〈～拉不断〉話が尽きない. 〈看样子官儿不小, ～挺冲〉ようすを見るに、役職も高そうだし、話しぶりにもたいへん激しい. 〈他～一转说: …〉彼は話の鋒先をさっと変えて…と言った. ③ 話の趣向. 話の方向. 〈把～引到另一边〉話の方向を別な方にもっていく. 〈那个后生见不是～, …〉その若者は話のようすがおかしいと見て、…; (《京本・15》). ④ (方) 話. ＝'话语' 〈说甜腻的～〉甘ったるい話をする. ⑤ (白) 話の結末. 〈牢记～〉話の結末をよく覚えていてください; (《水滸・5》).

[话外有音] huàwài yǒu yīn 〔熟〕言外に意がある. 〈此刻听他～, 料定准有新点子〉さきほど来、彼の言葉には言外の含みがあるようなので、きっと何か新しい考えがあるにちがいない. 〈他听听两人说的话, 似乎渐渐离开了本题, ～〉彼は二人の話を聞いていると、だんだん本題からそれて、含みのある話のように思えた.

H

［话未落音］huà wèi luòyīn 熟 話し声がまだしている. 話がまだ終わるか終わらないうちに.
［话味儿］huàwèir 名 (はっきり現れた)話の意向. 〈听听，这～！〉ちょっとこの話の意味を聞いてみろ.
［话文］huàwén 旧＝'话本①' 〈你道这段～出在哪个朝代？〉さて, この話はいつの時代のどこの話かと思われるでしょうか；(《醒世・4》).
［话唔定］huàwúdìng 動 方 はっきり言えない. 予想できない. ＝'说不定' ↔ '话得定'；⑯.
［话唔埋］huàwúmái 動 方 はっきり言えない. 予想しがたい. ↔'话得埋'；⑯.
［话务］huàwù 名 電話業務. ［～台］交換台. ［～员］電話交換手.
［话匣子］huàxiázi 名 ⑩ 蓄音機；ラジオを指すこともある. ⑯ おしゃべり. おしゃべりな人. 話し好きの人；俗語. 〈打开～〉蓄音機(ラジオ)をかける. ⑯ おしゃべりを始める. 〈拉开～〉際限もなくおしゃべりする. 〈她们才收起～走了〉彼女たちはやっとおしゃべりをやめて行った. 〈趁着文太太的～还没开放，梅女士就躲到自己的房里去睡觉了〉文太々のおしゃべり好きがまだ始まらないうちに, 梅女史は自分の部屋へ逃れ眠ってしまった. ［～片］方 レコード.
［话心］huàxīn 動 ⑩ 思いを語る. 〈时方奕棋，揖而～焉〉その時碁を打っていたが, あいさつして心中を語り合った；(《虬髯》).
［话兴］huàxìng 名 話す興味. 話す気. 〈引起了～〉話す興味を覚えさせた.
［话休絮繁］huà xiū xùfan ＝'话休絮烦' 熟 くどくど言うのをやめる. 細かい話ははしょる；話を本筋にもどす. 講談の常套語.
［话绪］huàxù 名 ①話の糸口. 〈但是急切中理不出～来〉けれど焦っていて, 話の糸口を見いだせない. ②話したいという気持ち. 〈酒把他的～引出来了〉酒が彼の口を滑らかにした.
［话言］huàyán 名 ⑩ 言葉. 〈庾闻，回谢之，请其～〉庾は聞いてお礼の言葉を返し, 指教を仰いだ；(《世說新語・方正》).
［话言话语］huà yán huà yǔ 成 ①いろいろな話をすること. 言葉のやりとり. 〈他那～的，有说我不好的地方〉彼はあのようにしゃべっているが, 私を悪く言っていることがある. 〈从他～中透露，这件事似乎不太好办〉彼の言葉から察すると, この事はあまりやりやすくはないようだ. ②よもやま話をすること.
［话眼］huàyǎn 名 ⑩ 話の要所. 話のふしぶし. 〈何涛见他～有些来历，…〉何涛は彼の話の要所になにかいわくのあるのがわかり, …；(《水滸・17》). 〈你的～里有些门路〉おまえの口ぶりでは何か手がかりがありそうだ；(《水滸・17》).
［话样儿］huàyàngr 名 話しぶり. 言葉遣い.
［话音(儿)］huàyīn(r) 名 ①話し声. 〈随着～，走进一个五十多岁的人〉話し声につれて, 五十歳余りの人が入って来た. ②口ぶり. 言外の意；俗語. 〈听他的～儿，准是另有打算〉彼の口ぶりでは, きっと別にもくろみがある. 〈听他的～儿，好像有点儿情绪〉彼の言葉をきくと, どうも心中おもしろくないようだ.
［话有话在］huà yǒu huà zài 熟 その話はまたのことにする.
［话有三说三解］huà yǒu sān shuō sān jiě 諺 一つの話にも三とおりの言い方と三とおりの解釈とがある. 話は聞きよう受け取りよう.
［话语］huàyǔ 名 言葉. 文句. 〈天真的～〉無邪気な言葉. 〈柔情的～〉やさしい言葉. 〈他～不多，轻易不表示意见〉彼は口数が少なく, なかなか意見を出さない.
［话韵儿］huàyùnr 名 口ぶり. 言外の意味；俗語. ＝'话音(儿)②' 〈老夜叉鬼一听这～，吓得浑身栗抖〉夜叉ばばはその話しぶりを聞くと, 恐ろしくなって全身がわなわなと震えた.
［话斋］huàzhāi 動 方 話がつぼにはまる. まさに言うとおりである；⑯.
［话中有话］huàzhōng yǒu huà 熟 言葉には別な意味がある. 話に含みがある. 〈邢夫人等听了～，…〉邢夫人らはそれを聞いて, その言葉に別の意があるとは思いましたが, …；(《紅樓夢・110》).
［话中有因］huàzhōng yǒu yīn ＝'话里有话'
［话中只说］huàzhōng zhǐ shuō 熟 旧 (旧話本での常套語で)さてお話は, というくらいの意. ＝'话里且说', '话中单表'
［话作料儿］huàzuòliaor 名 方 言葉の中にまじったきたない言い方；北京.

［桦］(樺) huà 植 カバ. カバノキ. 特にシラカバ；コウアンシラカバ. 〈～木〉(-mù) 〈～皮树〉(-píshù) 〈～树〉(-shù) 同上.
［桦革裥菌］huàgéjiǎnjūn 名 植 カイガラタケ；'桦褶孔菌' の別名.
［桦楫］huàjí 旧＝'划楫 huájí'
［桦揪］huàjiū 旧＝'划揪 huájiū'
［桦皮脸］huàpíliǎn ＝'老面皮'
［桦树皮］huàshùpí 名 植 カバの樹皮.
［桦芽油］huàyáyóu 名 植 カバの芽の油.
［桦叶绣线菊］huàyè xiùxiànjú 連 植 マルバシモツケ.
［桦褶孔菌］huàzhě kǒngjūn 連 植 カイガラタケ.
［桦榛］huàzhēn 名 食 ハシバミの実.

［婳］(嫿) huà ☞'姽婳'(☞'姽')

［𦈖］(繣) huà ①物を縛るひも. ②破裂する音. ③もとる. 道理にたがう. 理不尽である. ☞'纬𦈖'

［粿(二)］ huà 車のこしきがぐるぐる回る. ∥(一) guō

［罫］ huà(又) guǎi ①碁盤の目. ②阻む. 妨げる. 邪魔する. 心がひかれる. 気がかりになる.

［鮭(一)］ huà 角のある雌のヒツジ. ∥(二) xiè

HUAI　厂ㄨㄞ

［怀］(懷) huái ①思う. しのぶ. 慕わしく思う. ＝'怀念' 〈～友〉友をしのぶ. 〈昔辞～后会，今别便终天〉以前の別れなら後の再会を思えたのに, 今回の別れは生涯の別れです；(《章武》). 〈睹物增～，但积悲叹耳〉品物を見るにつけますます懐かしく, 悲しみが積もるばかりです；(《鶯鶯》). ②動 (心に)いだく, もつ. 〈胸～壮志〉大きな望みを胸にいだく. 〈这两个人走在同一条路上却～着不同的两颗心〉この二人は同じ道を歩みながらも異なる心をもっていた. ③動 妊娠する. 身ごもる. 〈驴～了驹子〉ロバが子を宿した. 〈她已经～了孕了〉彼女はもう身ごもっている. ④名 胸. ふところ. 〈把小孩抱在～里〉子どもを胸に抱く. ⑤考え. 思い. 気持ち. 〈无介于～〉意に介していない. 〈心中有～〉心中感ずるところがある；(《紅樓夢・1》). ⑥包む. 包囲する. ⑦名 姓.
［怀奥莲］huái'àolián 名 方 俗 バイオリン；英語 violin より；⑯.
［怀宝迷邦］huái bǎo mí bāng 成＝'怀才不遇'；(《論語・陽貨》).
［怀抱］huáibào 動 ①ふところに抱く. 〈～着婴儿〉赤ん坊を胸に抱いている. ②抱負をいだく. 〈～着远大的理想〉遠大な理想をいだいている. 〈～异材〉常人より優れた才能を持つ；(《宜和》). 名 ①ふところ. 胸. 〈睡在母亲的～里〉母親の胸で眠る. 〈太阳从你的～里升起了〉太陽はきみのふところから昇った. ②抱負. 思い. 〈大概所谓伤心人别有～罢〉おそらくいわゆる悲しむ人には別に心にいだくものがあるのだろう. 〈作一词以述～〉詞を作ってみずからの抱負を述べる；(《警世・5》). ③ ⑩ 心. 胸の中. 〈放开～〉胸襟を開く；(《醒世・4》). 〈几时得舒心快意宽～〉いつの日, 気分がすっきりし胸のつかえがとれるのか；(《元曲・竹葉舟・4》). 〈幸愿娘子知～〉どうか女房よ私の胸の内を察してほしい；(《變文・伍子胥》). ④度量をうけられるもの.
［怀抱儿］huáibàor 名 方 幼時. 赤ん坊のころ. 〈你～时，我就见过〉赤ん坊のころのきみを知っている.
［怀璧其罪］huái bì qí zuì 成 才能があるため, ねたまれ災いを被ること. 玉を懐いて罪あり；(《左傳・桓公10年》).
［怀表］huáibiǎo 名 懐中時計.
［怀才不遇］huái cái bù yù 成 才能があるのに, よさを認められたり重く用いられたりすることがない；(《野叟曝言・1》). 〈他以为自己的一辈子是～〉彼は自分の一生を才能がありながら認められなかったと思っている. 〈～的奇士〉才能をもちながら不遇な奇士；(《魯・彷・孤》). 〈当初韩信～，汉皇缺少大将，两得其便〉最初, 韓信は才能を伸ばす機会に恵まれず, 漢高祖のほうも大将がいなかったので, お互い渡りに船だったのです；(《古今・31》).
［怀藏］huáicáng 動 ⑫ 心にひそかに(意図を)いだく. 〈～歹意〉よからぬ考えをひそかにもつ.
［怀愁］huáichóu 動 ⑩ 憂いをいだく. 憂うる. 心配する.
［怀揣］huáichuāi ＝'怀搋' 動 ①ふところにねじ込む. 〈他～着什么你看不出来吗？〉彼がふところに何をねじこんでいるのか, きみは見破れないのか. ［～袖灌］熟 ふところに押し込み, そでに流し込む；コメ袋をかつぐ者がコメ袋からコメを失敬する方法. ②⑪ 心にいだく. 〈～着鬼胎〉後ろ暗い思いをしている；(《照世盃・3》).
［怀春］huáichūn 動 ① ⑩ 少女が恋心をいだく. 〈多少王孙并士女，绮罗丛里尽～〉多くの貴族の子女がまばゆい光の中で恋いしたう；(《古今・23》). ②⑪ 春情を催す.
［怀兜］huáidōu 名 胸前下のポケット. ＝'怀兜'

怀兜

［怀方氏］huáifāngshì 名 周代の官名；四方から民を召致することをつかさどる.
［怀忿］huáifèn 動 ⑩ 怒りの念をいだく.
［怀弓］huáigōng 名 体 弓ふところ.
［怀古］huáigǔ 動 懐古する；多く古跡に関する詩題に用いる. 〈但是，现在不是我们感伤的时候，不能让我们沉没在～思旧的那种情调里〉しかし, 今は私たちが感傷にふけるときではなく, 過去を懐かしむような情緒にひたっていてはいけない. 〈～绝句〉昔をしのぶ絶句；(《紅樓夢・51》). ［～诗］懐古詩. ［赤壁～］赤壁の懐古.
［怀顾］huáigù 動 ⑩ 懐かしく回顧する.
［怀鬼胎］huái guǐtāi 熟 ①人に言えない気持ちになる. 後ろ暗い思いをする. 人に言われぬことを胸にもつ. またその発覚を恐れてび

くびくする.〈心内怀着鬼胎,茶饭无心,起坐恍惚〉心中人に打ち明けられないことがあり、飯ものどに通らず何をしてもうわの空である;(《紅樓夢·72》).〈两个公人怀着鬼胎〉二人の役人にはひけ目がある;(《水滸·9》).〈这刘太公怀着鬼胎〉劉老人はびくびくしている;(《水滸·5》). ②不安·猜疑心をいだく.〈太守肚里正～,没个道理处〉太守は腹の中は不安な気持ちで、対策ももたなかった;(《水滸·20》).

[怀恨] huái, hèn 〔動〕恨みをいだく.憎しみをいだく. ='记恨'〈～在心〉心に恨みをいだいている.〈小英还～着张秃子呢〉小英はまだ張禿子を恨んでいる.〈这次刘满却不再闹了,只放在心里～〉今度、劉満はそれ以上騒がず、ただ心に恨みを残した.〈～挟仇〉恨みをいだいて仇敵視する;(《醒世·29》).

[怀镜(儿)] huáijìng(r) 〔名〕懐中鏡.

[怀旧] huáijiù 〔動〕(書)旧時を回顧する.(昔のことや昔つきあいのあった人を)懐かしく思う.〈我一面走,一面发生着～的感情〉私は歩きながら懐旧の情がわいてきた.

[怀空] huáikòng 〔動〕(白)すきに乗じる.〈今早叫他配绒线去,不见回来,想是～走了〉今朝、毛糸が足りなかったので買わせにやったのですが、まだ帰って来ません、きっとすきをみて逃げたのでしょう;(《初拍·38》).

[怀里] huáili 〔名〕①ふところ.胸.〈塞在～〉ふところにつっこむ.〈～抱着个孩子〉胸に子を抱いている.[～揣牛角,朝自己顶]〔歇〕(方)ふところにウシの角をしまっておく.(転)自分自身に角をつきつける.矛盾する意;陝西. ②手前.〈往～拉〉手前にひく.

[怀恋] huáiliàn ='怀念'〈她日夜～着她那远在天涯的爱人〉彼女は日夜、かの遠く遠くはなれている夫を恋しく思っている.〈对于北大荒的往昔,是～,还是诅咒?〉北大荒の昔に、懐かしさを感じますか、それとものろっていますか.〈我是带着无比的～和感谢的激情来写到你〉私はこの上ない懐かしさと感激の情熱をもっておまえを描写した.

[怀禄] huáilù 〔動〕(書)俸禄に恋々とする.

[怀梦草] huáimèngcǎo 〔名〕(伝)死んだ人に会う夢を見られる草;漢の武帝の寵妃李夫人が死んで武帝が悲しんでいるところへ東方朔が仙草を献上した.その夜、武帝は夢で李夫人と再会した.《洞冥記》から出た.

[怀念] huáiniàn 〔動〕懐かしく思う.しのぶ.恋しく思う.(家·故郷·両親のことなどを)いつも心に思い続ける. ='思念'〈～故乡〉故郷を懐かしく思う.〈～同胞〉同胞に思いをはせる.〈我对于武汉有一种特别的～〉私は武漢に対して特別な懐かしみをもっている.〈淑英半～半感慨地对觉新说〉淑英は懐旧の念にかられ、感慨深く覚新に言った.

[怀牛膝] huáiniúxī 〔名〕(植)ヒナタイノコズチ.イノコズチ.

[怀铅] huáiqiān 〔動〕(書)文章を書くこと;昔、字を書くには鉛を用いた.

[怀儿来着] huáirláizhe 〔動〕①車を奥に入れる;俗語. ②自分のポケットに入れる.とりこむ.ふんだくる;俗語.〈他是讲究什么都～〉彼はいいと思うものは何でもふところに入れる.

[怀儿来] huáirlai 〔動〕(方)車引きが通行人に呼びかけて道をあけてもらう言葉;北京.〈～!借光来!〉どいた、どいた、ごめんなさいよ.

[怀妊] huái, rèn ='怀孕〔動〕'〈就拿生育来说吧,～、分娩的那一联的工作,自然非母性不能〉出産について言いましょう、懐妊·分娩という一連の仕事は当然母性でなければできない.[～期]妊娠期間.

[怀柔] huáiróu 〔動〕懐柔する.[～政策]懐柔政策.

[怀山药] huáishānyào 〔名〕(植)河南省産のナガイモ;長さ40～50cmになる.

[怀身] huáishēn ='怀娠'/(白)'怀孕'〈吴教授的浑家李乐娘是秦太师府三通判小娘子,因与通判～产亡的鬼〉呉教授の女房李楽娘は秦太師さまのお屋敷の三通判のお妾で、通判の子を身ごもりお産で死んだ亡者である;(《警世·14》).[～大肚](方)腹の大きな妊婦のさま;四川.[～大气](方)='怀身大肚';四川.例〈人家～的!〉わたしゃ身重なんだよ.

[怀生] huáishēng 〔動〕(書)生気がある.

[怀思] huáisī 〔動〕(白)(美人などを)おもう,慕う.〈然已去后,未免～〉しかしながら、行ってしまった後は、思いをいだかずにはおれません;(《警世·34》).

[怀胎] huáitāi ='怀孕'〈你现在～快足月了,身体又不太好〉あなたは今、懐妊していて、もうすぐ臨月だし、体もあまり丈夫ではない.

[怀头] huáitóu ='尺须鲶'

[怀土] huáitǔ 〔動〕(書)故郷を懐かしみ恋しく思う.

[怀香] huáixiāng 〔名〕(植)ウイキョウ.

[怀乡] huáixiāng 〔動〕故郷を思う.[～病]ホームシック.

[怀乡思旧] huáixiāng sījiù 〔熟〕郷里や旧友を懐かしむ.〈抒发～之情〉郷里や旧友を懐かしむ情を発露する.

[怀想] huáixiǎng ='怀念'

[怀协] huáixié 〔動〕(白)撃毬の時に、人が鞍から離れ、あぶみを踏んで、ウマの片側に身を乗り出して毬を打つ.〈南北盘旋如掣电,东西～似风云〉南北にかけまわるとまるで稲妻のようで、東西に'怀协'するとまるで風雲のようだ;(《變文·捉季布》).

[怀挟] huáixié 〔動〕(書)①科挙の試験に応ずる際、カンニングのためこっそり書籍を持ちこむ. ②なんらかたのむところがあって固持する. ③(ある考えを)胸にいだく.〈～私恨〉私恨をいだく;(《二拍·4》).

[怀疑] huáiyí 〔動〕①疑いをいだく.疑う.〈他的话叫人～〉彼の言葉は人に疑いをいだかせる.〈～能否成功〉成功しうるかどうかと疑う.〈因为一切是'习惯',所以极少有人～〉すべては「習慣」であるので、疑う人はまれである.〈二姑娘站住了,用～的眼光望着爸爸〉二姑娘は立ちどまると、疑わしそうな目で父親を見た.〈'骄傲'两个字我有点～〉私はこの「高慢」という言葉にはいささか疑問がある. ②推測する.〈我～他今天来不了〉彼が今日来ることはないと思う.〈我～是他〉どうもあいつじゃないかと思うのだが.〔名〕懐疑.〈感到～〉疑わしさを感じる.〈抱有～〉疑いをいだいている.〈表示～〉疑いの念を表す.いぶかしがる.〈产生～〉疑いの念が生じる.〈不要用～的眼光看人!〉他人を疑いの目で見てはいけない.[～被害](医)被害妄想.[～论](哲)懐疑論;哲学の一派.一切のものの本性はとらえられないので、判断や断定は控えるべきだというのがこの派の主張.[～派]懐疑派.[～主义](哲)懐疑論.懐疑主義.[～者]懐疑論者.

[怀有] huáiyǒu 〔動〕いだいている.〈对他～深厚的感情〉彼に対し深厚な感情をいだいている.

[怀怨] huáiyuàn 〔動〕恨みをいだく.恨みに思う.

[怀孕] huái, yùn 〔動〕懐妊する.妊娠する.〔名〕(huáiyùn)懐妊.[～母猪]妊娠した雌ブタ.

[怀着] huáizhe 〔動〕いだいている.〈～浓厚的兴趣,…〉大きな興味をいだいて、….[～鬼胎]胸に人に話せぬことを秘している.

[怀中] huáizhōng 〔名〕胸のうち.

[怀子骨] huáizigǔ (口)='踝子骨'

[徊㊀]

huái ☞'徘徊'(☞'徘')/㊁ huí

[徊徨] huáihuáng 〔動〕(書)不安でさまよう.〈帝颇～,通夕不寝〉帝は何とも心やすらかならず(そわそわと落ち着かれず)一晩じゅうおやすみになられなかった;(《海山·下》).

[徊翔] huáixiáng 〔動〕(書)①(鳥が)旋回する.飛びまわる.〈出入中外,～台阁〉中央に入ったり地方に出たりして、朝廷のなかで飛びまわるように活躍した;(《枕中》). ②歩行のようすがゆったりしている.〈顾步～,渐及卧所〉一歩一歩ゆったりと、しだいに寝所の方に近づいて来た;(《霍小玉》).

[淮]

huái ①[淮河](Huáihé)〔名〕川の名;河南に発し、安徽省·江蘇省を流れる. ②〔名〕姓.

[淮安] Huái'ān 〔名〕(旧)江蘇省の府の名;山陽、阜寧、塩城、清河、安東、桃源の六県を管轄した.

[淮北] Huáiběi 〔名〕淮河以北の地.

[淮甸] Huáidiàn 〔名〕(書)淮水の流域地方の総称.

[淮豆] huáidòu 〔名〕(植)エンドウ.

[淮海] Huái-Hǎi 〔名〕徐州を中心とした淮河以北および海州(今の連雲港市)一帯の地.[～戏]江蘇省の地方劇.元の名は'淮海小戏'.

[淮河] Huáihé 〔名〕①淮河. ②食糧の生産目標の一つ;淮河·黄河の間の地域では1'亩'500'斤'(250kg)と指定.1955年に、また1967年にも示された.

[淮洪] huáihóng 〔名〕(書)淮河の洪水.〈相～一般〉まるで淮河の洪水かのよう(に激しい勢いで泣き叫ぶ);(《金瓶梅·75》).

[淮剧] huáijù 〔名〕江蘇省の地方劇の一つ.元の名を'江淮戏'といい、淮陰·塩城などで盛ん.

[淮军] Huáijūn 〔名〕李鴻章が編成統率した軍隊で、太平天国軍と義和団を破った;江淮一帯の壮丁出身の兵士が多かったことからこの名がある.

[淮南] Huáinán 〔名〕淮河以南;安徽省中部.[～鸡犬]他人の権勢で勢いをえている人のたとえ;(《神仙傳》).

[淮猪] huáizhū 〔名〕淮河流域に大量に飼育される在来種のブタ.

[槐]

huái ①(植)エンジュ.〈～树〉同上. ②〔名〕姓.

[槐安国] Huái'ānguó 〔名〕夢境を指す;(《南柯》).〈不上一月之内,把个晁大舍竟如在'～'做了驸马的一般,…〉ひと月もしないうち、晁大舍を槐安国で帝王の娘婿になるようにしてしまい、…;(《姻緣·1》).

[槐蚕] huáicán 〔名〕(虫)エンジュにつくシャクトリムシ.

[槐虫] huáichóng (虫)='槐蚕'

[槐串儿] huáichuànr 〔名〕(鳥)キマユムシクイ;(北).

[槐豆] huáidòu 〔名〕エンジュの実.

[槐国梦] huáiguómèng 〔名〕(白)はかない夢.むなしい結末. ☞'槐安国'

[槐花] huáihuā 〔名〕(中薬)槐花.エンジュの花蕾;止血·降圧薬.

[槐花树] huáihuāshù ='槐树'

[槐黄] huáihuáng 〔名〕①エンジュの花と実から作る黄色の染料. ②エンジュ色.

[槐火] huáihuǒ 〔動〕(書)冬にエンジュ·マユミの木をきりもみして火をおこす.

［槐简］ huáijiǎn 〔名〕㊌エンジュの木でできた笏しゃく.
［槐角(子)］ huáijiǎo(zi) 〔名〕中薬 エンジュの子実；さやに入ったもの全体をいう. ＝'槐实'
［槐蓝］ huáilán 〔名〕㊣①ナンバンアイ. ②コマツナギ；マメ科.
［槐米］ huáimǐ 〔名〕中薬 エンジュの花のつぼみ.
［槐实］ huáishí ＝'槐角(子)'
［槐葵］ huáishǔ 〔名〕㊣キャッサバ.
［槐树］ huáishù 〔名〕エンジュの木. ［～荚］エンジュの実. ［～串儿］㊐カラフトムシクイ；㊗.
［槐条花］ huáitiáohuā 〔名〕㊣オオバクサフジ.
［槐序］ huáixù 〔名〕㊌夏季.
［槐叶萍］ huáiyèpíng 〔名〕㊣サンショウモ.
［槐月］ huáiyuè 〔名〕㊌陰暦4月の別名.
［槐枝艾叶水］ huáizhī àiyè shuǐ 〔連〕エンジュの枝とヨモギの葉を煮出して作った浴湯；傷口などを洗うとき、また除虫作用があるので子どもが生まれて3日目に行う'洗三'のときに用いる.
［槐子水］ huáizishuǐ 〔名〕エンジュの実を煮た汁；染料や傷の消毒に用いる.

［踝］ huái ㊓くるぶし. 〈裾长到～〉すそはくるぶしまでのびている.
［踝部骨折］ huáibù gǔzhé 〔連〕㊩くるぶし骨折.
［踝骨］ huáigǔ 〔名〕㊓くるぶし. くるぶしの骨.
［踝拐］ huáiguǎi 〔名〕㊄くるぶし；㊗.
［踝关节］ huáiguānjié 〔名〕㊓足首. 足首の関節.
［踝节类］ huáijiélèi 〔名〕踝節かせつ類.
［踝子骨］ huáizigǔ 〔名〕くるぶしの骨. くるぶし；俗語.

［㠢］ huái ［崴㠢］(wēihuái)＝'崴嵬' (☞'崴㊁')

［耰］ huái ①〔動〕'耰耙'で土を掘り返す. ②［耰耙］(huáibà)〔名〕土を掘り返す東北地方の農具.

［櫰］ huái ①［櫰香］(huáixiāng)〔名〕㊣ウイキョウ. 〈～菜〉同上.

［坏㊀］(壞) huài ①〔形〕悪い. よくない. 1)品質や程度などが劣っていることを表す. 形容詞性修飾語や述語になる. 〈～人〉悪人. 〈～话〉悪口. 〈～主意〉悪だくみ. 〈～习惯〉悪い習慣. 〈她的心眼儿不～〉彼女の気立ては悪くない. 〈运气太～〉運が悪すぎる. 〈天气再～下去, 咱们就走不成了〉天気がこれ以上悪くなったら、私たちは行けなくなってしまう. 〈他～就～在为人不诚实〉彼の悪いところはほかでもなく人柄が誠実でないところにある. 〈这事就～在他手里〉これがだめになったのは彼のせいである. 2)変質・損傷・故障などしたりして、正常でないことを表す. 形容詞性修飾語や述語になるが、程度副詞の修飾を受けることはきわめて少ない. 〈～鸡蛋〉腐った卵. 〈我的牙比前两年～多了〉私の歯は2年前にくらべ、ずっと悪くなった. 〈这一带的路～得厉害〉このあたりの道路はいたみがひどい. 〈馒头有点～了, 别吃了！〉この'馒头'はちょっといたんでいるから、食べてはいけない. 〈手表～了〉腕時計がこわれた. 〈西红柿～起来可快呢〉トマトは傷むのがほんとうにはやい. 3)動詞または形容詞について結果を表す. a. 動作によって、主語または客語によくない変化がおこることを表す. 〈昨天晚上很冷, 白菜都冻～了〉昨晩はとても寒くて、ハクサイがすっかり凍ってだめになってしまった. 〈这孩子从小叫大人惯～了〉この子は小さいときから大人に甘やかされてだめになってしまった. 〈不要看～了眼睛！〉目をいためないようになさい. b. 程度が頂点に達するようになることを表す. 心理状態を表す動詞または形容詞に多く用い、'得' '不'を挿入できない. 〈我可真吓～了〉私はびっくり仰天した. 〈我可急～了〉まったくやきもきさせられた. 〈这几天真把我忙～了〉この数日まったく忙しいめにあった. ②〔動〕こわす. だめにする. 〈～肚子〉腹をこわす. 腹に悪い. 〈～了官〉官職をしくじる. 〈我叫将起来, 教～了你！〉私が大声を立てれば、あなたの面目が立たなくなりますよ；(《警世・8》). 〈休得～了你们牙！〉歯をだめにしてはいけません；(《清平・快嘴》). ③〔動〕(良心を)失う. 〈～了良心〉良心を失う. ④〔名〕悪い考え. 悪い手段. 〈我知道是谁使的～〉だれがいやがらせをしたのか私にはわかっている. 〈这家伙一肚子～〉こやつはまったく腹黒だ. ⑤〔動〕㊄人の悪口を言う；四川. 〈徐伯伯在～你了！〉徐伯伯がきみの悪口を言っているぞ. ⑥〔動〕㊀散財する. 金を遣う. 〈～钞〉☞語彙. 〈也好, 一则两遍装幌子, 二则～了些钱物〉よかろう、一つには、2度も恥をかいたし、二つには、財物もすでに使ってしまった；(《警世・20》). ⑦〔動〕㊀殺す；'杀'というのをはばかった言い方. ⑧〔動〕㊀女性の貞操を奪う. ⑨敗北する. 〈北军大～〉北軍は大敗した；(《資治通鑑・赤壁之戰》). // ㊁ guài, pī ☞'坯'
［坏包(儿)］ huàibāo(r) 〔名〕①悪人. 悪玉；俗語. ②㊀邪悪な考え. 〈他便随机应变, 冒出～来了〉彼女は臨機応変に、邪悪な考えがひょっこりわいた；(《三侠・35》).
［坏病］ huàibìng 〔名〕不治の病.
［坏菜］ huàicài ㊄＝'糟糕', '坏事'
［坏肠子］ huàichángzi 〔名〕腐った根性. 性悪.
［坏钞］ huàichāo 〔動〕㊄金を遣う. 散財する. ＝'坏钱'；㊑, 又㊀. 〈出家人如何烦你～？〉出家した方がこのようにお金を遣ってくださろうとは；(《古今・4》). 〈今日再喜得叔叔来家, 没事～做什么？〉今日おじさん(武松を指す)がいらしたのはうれしいですけど、特別なこともないのに散財なすってどうしたんです；(《金瓶梅・2》). 〈什么道理叫你众人们～？〉どうしておまえたちにこんなに金を遣わせられようか；(《水滸・7》).
［坏虫］ huàichóng 〔名〕㊄ろくでもないやつ. 不良分子；四川.
［坏处］ huàichu 〔名〕人あるいは事物に有害な要因. 悪いところ. 欠点. 害. 〈一点～也没有〉悪いところは少しもない. 〈他努力在记忆里找寻女人的～, …〉彼は記憶の中に女性の害を探そうと努力していて、….
［坏醋］ huài, cù 〔動〕㊄事がだめになる；北京. 〈差点儿没～〉もう少しでだめになるところだった. 〈坏了醋了〉だいなしになった. 〈得, 这一下倒坏了醋了！〉しまった、これは失敗だ. 〈岂不连这回书也'坏了醋了'？〉この段の講釈までめちゃくちゃになるではありませんか；(《兒女・27》).
［坏蛋］ huàidàn 〔名〕悪党. 悪もの. 悪いやつ. 狡猾こうかつな人. わる. 悪たれ. ろくでなし；よく子どもが用いる. 罵語ばごとしても；俗語. 〈一群～〉悪党の一味. 〈难道对那个～我还下不了手！〉まさかあんなやつに対して私が手出しができないというわけではあるまい. ［～好蛋, 孵出小鸡来算］〔諺〕㊄悪い卵かよい卵かは、ひなにかえしてからわかる. 物事の是非・人物の善悪は行為と結果によってきまる；河北. ［～琉璃球儿］㊄㊇悪党で要領のいいやつ；北京.
［坏道］ huàidào 〔名〕悪の道. 〈走～〉同上を歩む.
［坏到加零一］ huàidào jiā líng yī 〔熟〕㊄これ以上ないほど悪い. 悪にしんにゅうをかけたよう；㊗.
［坏点子］ huàidiǎnzi 〔名〕悪い考え. 〈出～〉悪い考えを出す.
［坏东西］ huài dōngxi 〔連〕①悪もの. 悪いやつ. ろくでなし. ②悪いもの.
［坏痘］ huàidòu 〔名〕㊄できもの. ＝'疮'；㊑.
［坏法乱纪］ huài fǎ luàn jì 〔成〕法律を破り、風紀を乱す.
［坏分子］ huài fènzǐ 〔連〕①不良分子. ②犯罪者. ③悪質分子.
［坏风俗］ huài fēngsú 〔連〕㊀風俗を乱す. 〈这厮坏了风俗, 伤了时务〉こやつは風俗を乱し、時の風潮を損ねた；(《王西廂・5・4》).
［坏腹］ huàifù 〔動〕㊀腹をこわす. 腹がくだる. 〈前日～, 至今未好, 借解一解〉先日から腹をこわし、まだ治っておりません、ご不浄をおかしください；(《古今・4》).
［坏嘎嘎儿］ huàigágar ＝'坏杂杂儿' 〔名〕悪いやつ. かきまわしや；俗語. ＝'坏蛋'
［坏疙疙］ huàigēge 〔名〕㊄㊇悪の塊みたいなやつ. 心のよくないやつ. ろくでなし；'疙疙(儿)'は玩具がんぐの一種. '杂杂儿' '嘎嘎儿'ともいう. ＝'坏蛋'；北京.
［坏根］ huàigēn ＝'坏根芽' 〔名〕①悪の根. ②㊄悪いやつ. ろくでなし. 性わるなやつ. 悪たれ；東北.
［坏骨头］ huàigǔtou 〔名〕①根っからの悪人. 悪もの. 悪たれ. 〈天生的～还能做得出好事来吗？〉生まれつきの悪たれがよい事をするはずがありますか. ＝'坏蛋' ②悪だくみ. 〈望外掏～〉悪だくみをする.
［坏官］ huài, guān 〔動〕官職を棒にふる；免職になる.
［坏鬼］ huàiguǐ 〔名〕悪党. 悪いやつ. わる.
［坏话］ huàihuà 〔名〕①悪口. 〈说～〉悪口を言う. ②耳の痛い話. 不愉快な話. 苦言. いやな言葉. 〈好话～都要听〉ほめ言葉も苦言も聞かなければならない.
［坏坏(了)］ huàihuai(le) 〔動〕㊄①貞操を失う. 辱める；強姦ごうかんする. 〈把她给～了〉彼女を強姦した. ②(子どもが)死ぬ；'祸害(了)'の訛音かおん；北京.
［坏家伙］ huài jiāhuo 〔連〕＝'坏蛋'
［坏劲儿］ huàijìnr 〔名〕悪さかげん. 悪たれ. 〈你瞧那个～的！〉あの悪さかげんたら.
［坏疽］ huàijū 〔名〕㊩壊疽えそ. 脱疽. ［～性］壊疽性の. ＝'坏死性'
［坏角儿］ huàijuér 〔名〕悪役.
［坏佬］ huàilǎo 〔名〕㊄悪人. 〈这些～都是历史反革命？〉これらの悪人どもは、みんな歴史的反革命か.
［坏了］ huàile 〔間〕しまった. たいへんだ. えらいことになった. 〈～, 又写错了！〉しまった、また書き損なった. 〔動〕悪くなる. 腐る. ［～醋］〔熟〕酢が悪くなった. ㊇まずいことになった.
［坏里］ huàili 〔名〕悪い方；'往～'として；不完. 〈往～说〉悪い方に言う. 悪く言う.
［坏良心］ huài liángxīn 〔連〕良心を失う.
［坏乱］ huàiluàn 〔動〕㊀(制度などを)乱す. 攪乱かくらんする. 〈～钱法〉貨幣制度を攪乱する.
［坏名］ huàimíng 〔名〕悪い評判. 悪名.
［坏命］ huài mìng 〔連〕㊀命を落とす. 〈弄的不好, 要～的！〉まずいことになると、命を落としますよ；(《老殘・6》).
［坏木］ huàimù 〔名〕㊌腐った木.
［坏坯(子)］ huàipī(zi) 〔名〕㊄根っからの悪者. 悪たれ. 悪党. ろくでなし. 悪人. 悪漢；㊑. 〈有少数～, 专门到货车上偷东西〉少数の悪漢は、もっぱら貨物列車の中でものを盗む.
［坏脾气］ huài píqì 〔連〕よくないくせ.

〔坏铅字〕 huàiqiānzi 〔名〕(印) 踊り字.
〔坏钱〕 huàiqián 〔動〕(白) 散財する. 金を遣う. ＝'坏钞' 〈～取浑家〉お金をかけて奥さんをもらう；(《醒世·14》). 〈那里要教授～？〉どうして指南を受けている方に散財させられましょうか；(《水滸·15》).
〔坏球〕 huàiqiú 〔名〕(体) ボール；野球. ↔'好球'
〔坏人〕 huàirén 〔名〕① (品行の)悪い人. 〈幸好他住在我这里, ～才不敢进来闹他〉幸いに彼は私のところに住んでいるので, 悪いやつらも入り込んで彼を騒がせようとしない. 〈我是～, 两个月前, 我半夜里想着你, …〉ぼくは悪い人間だ, 2か月前の夜中, きみのことを思いつつ, …. [～坏事]悪人と悪事. (例)〈支持好人好事, 反对～〉善人·善行を支持し, 悪人·悪事に反対する. [～怕揭短, 疯狗怕扒皮] 〔諺〕悪人は自分のした悪事をあばかれるのを恐れ, 狂犬は皮をはがされるのを恐れる. ② ＝'坏分子'
〔坏色衣〕 huàisèyī 〔名〕(宗) 僧衣. 袈裟；仏教語.
〔坏事〕 huàishì 〔名〕悪いこと. 悪事. 〔動〕(huài, shì) ① 事を壊す. だいなしにする. 〈用这种人必定～〉このような人間を用いたら必ず事をぶち壊す. 〈你们这些人, 可坏了事啦！〉きみたちは事をぶち壊した. [～搭] (方) 悪玉；'搭'は満州語で首脳の意味；〔北京〕. [～鬼]事を壊すやつ. ぶち壊し屋. ② だめになる. 大変なことになる. 〈得比敌人先到一步, 要不就～了〉敵より先に着かなければならない, そうしないと大変なことになってしまう. ③ (白) ＝'坏官'
〔坏事儿〕 huài shìr 〔熟〕(方) 月経になる；〔北京〕. 〈她今天～了〉彼女は今日はメンスだ.
〔坏水(儿)〕 huàishuǐ(r) 〔名〕① 悪心. 邪心. よこしまな考え. 詭計. 悪知恵；俗語. 〈给他出～〉彼に悪知恵を授ける. 〈他满肚子都是～〉彼の腹は悪の塊だ. 〈～冒出来了〉悪心がむらむらと起きた. 〈憋着一肚子～〉腹いっぱいに悪い考えを温めている. 〈往外冒～〉悪だくみが現れる. 〈他肚子里憋什么～, 对姑娘们抱什么态度, 她都知道〉彼の腹の中にどんな悪い考えをもっているのか, 娘たちにどんな態度をとるかも, 彼女はみんな知っていた. ② (方) 硝酸；〔北京〕.
〔坏死〕 huàisǐ 〔動〕(医) 壊死. [～病]壊疽.
〔坏胎(子)〕 huàitāi(zi) ＝'坏蛋'
〔坏天气〕 huài tiānqi 〔連〕悪天候. 悪い天気.
〔坏头头〕 huàitóutou 〔名〕悪党の頭目.
〔坏透(了)〕 huàitòu(le) 〔形〕徹底して悪い. (注) '坏得(不)透'とはならない. [～气儿了] (方) 徹底して悪い；〔北京〕. [～膛儿]しんのしんまで悪くなっている. (例)〈～的家伙〉悪の塊のようなやつ. (例)〈这个老家伙～了〉この老いぼれは全くの悪だ.
〔坏脱〕 huàituō 〔動〕(方) 死ぬ. ＝'死亡'；(呉).
〔坏习气〕 huàixíqì 〔名〕悪弊. 〈扫除～〉悪弊を一掃する.
〔坏下水〕 huàixiàshui 〔名〕腐った臓物. (転) 根性の腐ったやつ.
〔坏小子〕 huài xiǎozi 〔連〕悪いやつ. 悪たれ小僧.
〔坏心〕 huàixīn 〔名〕悪心. 〈起～〉悪心をおこす.
〔坏心眼儿〕 huài xīnyǎnr 〔連〕悪い考え. 〈使～〉悪い考えをめぐらす.
〔坏信(儿)〕 huàixìn(r) 〔名〕悪いしらせ.
〔坏性命〕 huài xìngmìng 〔連〕(白) 生命を奪う. 殺す. 〈今夜定是坏他性命〉今夜こそあいつの命を取ってやる；(《古今·36》). 〈坏了三二十条大汉性命〉2, 30人の大男の命を奪った；(《水滸·21》).
〔坏血病〕 huàixuèbìng 〔名〕(医) 壊血病.
〔坏意〕 huàiyì 〔名〕悪意. 敵意.
〔坏帐〕 huàizhàng 〔名〕(商) 貸し倒れ. かけだおれ. 不良債権；簿記. [～损失]貸し倒れ損. [～准备]貸し倒れ引当金.
〔坏着儿〕 huàizhāor ＝'坏招儿' 〔名〕ずるい計略. 奸計. 悪計. 〈要～〉同上を弄ぶ.
〔坏证〕 huàizhèng 〔名〕(書) 危篤.
〔坏种〕 huàizhǒng 〔名〕悪いやつ. 悪人. 悪たれ. 〈瞒我, 你们都是～！〉わしをだまして, おまえたちはみんな悪いやつだ；(《魯·彷·肥》).
〔坏主意〕 huài zhǔyi 〔連〕悪知恵. 悪だくみ. 〈一肚子～的家伙〉悪知恵の塊のようなやつ.

[划㊂](劃) **huai** ☞'刮划' // ㊀ huà, ㊁ huá

HUAN ㄏㄨㄢ

[欢](歡、懽、驩) **huān** ① 喜ぶ. 〈～呼声〉歓呼の声. 〈～天喜地〉大喜びする形容. 有頂点なさま. 〈～叫〉喜んで叫ぶ. 〈今日饮酒甚乐, 在坐不绝缨者不～〉今日の酒はとてもうまい, みなのもの楽しいと思うものは冠のひもを引きちぎれ；(《古今·6》). ② 〔形〕(方) 活発である. 勢いがよい. 力が出る；〔北京〕. 〈闹得～〉元気に騒ぐ. 〈孩子们真～〉子どもたちは実に元気がよい. 〈你这条毛驴个儿不大, 跑得还怪～！〉あんたのこの小ロバは体は大きくないが, すごく勢いよく走るんだね. 〈你看, 活蹦乱跳, ～着呢！〉ごらん, あたりかまわずとびまわってはしゃいでいること. 〈机器转得很～〉機械が勢いよく回る. 〈炉子里的火很～〉炉の火が盛んに燃えている. 〈等车走～了再骗腿儿〉車が走り出して勢いがついてからひらりと飛び乗る. (転) 1) 盛んである. しきりである. 〈雨越下越～〉雨がますます激しくなる. 2) とても速い. 〈跑得～〉とても速く走る. 〈你～点儿走〉もう少し速く歩きなさい. ③ 〔動〕(方) (油が)沸騰する；〔北京〕.
〔欢蹦乱跳〕 huān bèng luàn tiào ＝'欢迸乱跳' 〔成〕(人や動物が)活発·元気なさま. 〈幼儿园里的孩子个个都是～的〉幼稚園にいる子どもたちだれもが元気よく活発だ. 〈这只鸟买来时还～的呢, 呆了两天就死了〉この鳥は買って来たときにはまだ元気でとびまわっていたのに, 二日したらもう死んでしまった. 〈匀出你们～这俩去买瓦, …〉おまえたちの中から元気な二人に瓦を買いに行かせることにして, …；(《児女·32》).
〔欢忭〕 huānbiàn 〔動〕(書) 大いに喜ぶ. 愉快がる. 〈生活丰富多彩, 精神～异常〉生活は豊富多彩, 気分は非常に愉快である. 〈父母心中～〉父母の胸中は喜びでいっぱいである；(《古今·10》).
〔欢伯〕 huānbó 〔名〕(書) 酒を指す.
〔欢场〕 huānchǎng 〔名〕(書) 喜び楽しむところ.
〔欢畅〕 huānchàng 〔形〕屈託なく楽しい. 楽しくのびやかである. 心楽しい. うれしい. 愉快である. ＝'高兴', '痛快' (慣) 〈迎来丰收心～〉豊作を迎え心が晴れやかだ. 〈他酒量并不大, 但喝一小杯也令人心情～〉彼の酒量は決して多いものではないが, 小さな杯に一杯飲んでも心が愉快になる.
〔欢唱〕 huānchàng 〔動〕楽しく歌う. 〈尽情～〉心ゆくまで楽しく歌う.
〔欢车欢马〕 huān chē huān mǎ 〔成〕車馬の往来のしげく速いさま.
〔欢炽〕 huānchì 〔形〕元気いっぱいである. 生き生きしている. 〈今天孩子从幼儿园回来就不～, 到了晚上, 一惊一乍的不时啼哭〉今日子どもが幼稚園から戻ってきて元気がなく, 夜になってかんがたかぶって絶えず声をあげて泣く.
〔欢翅〕 huānchì 〔名〕(白) あくび. 〈打了个～〉あくびを一つした；(《金瓶梅·1》).
〔欢度〕 huāndù 〔動〕楽しく過ごす. 〈～新年〉新年を楽しく過ごす. 〈～节日〉祝日を愉快に過ごす.
〔欢歌〕 huāngē 〔名〕楽しい歌声. 〈远处传来了青年们的～〉遠くから若者たちの楽しげな歌声が聞こえてくる. 〔動〕楽しく歌う. 〈～曼舞〉楽しく歌いたおやかに舞う. (喩) リズムカルに音をたてるたとえ. 〈小鸟在～〉小鳥が楽しげにさえずっている.
〔欢媾〕 huāngòu 〔動〕(書) 好んで淫乱なことをする.
〔欢好〕 huānhǎo 〔形〕(書) 楽しく, 仲が良い.
〔欢呼〕 huānhū 〔動〕歓呼する. 〈我们热烈～这个伟大胜利〉我々はこの偉大な勝利に熱烈に歓呼の声を送る. 〈他们在闭会的时候～〉彼らは閉会の際, 歓呼の声をあげた. [～雀跃]喜んでスズメのようにとびはねる. [～声]歓呼の声. 歓声. (例)〈发出～〉歓声をあげる.
〔欢虎儿〕 huānhǔr 〔名〕活発で元気な子どものたとえ；よろこんでうれしそうにはしゃぎまわる小イヌや猛獣の子どもに似ているところから.
〔欢会〕 huānhuì 〔名〕(書) 打ち解けた会合. 楽しい集まり. 〔動〕(白) 男女が情交する.
〔欢聚〕 huānjù 〔動〕喜び集まる. 楽しく団らんする. 〈尽情地分享着～的快乐〉思う存分団らんの喜びを分かち合った. [～一堂]一堂に楽しく会する. (例)〈旧日同窗～〉昔の同窓が一堂に会する.
〔欢快〕 huānkuài 〔形〕① ほがらかである. 軽快である. 〈～的心情〉ほがらかな気持ち. 〈～的脚步声〉楽しそうな軽やかな足音. 〈～地用手拍了拍我的肩膀, …〉楽しそうに私の肩をぽんとたたいて, …. 〈紧张的气氛变成了～的〉緊張した雰囲気がやわらいだものに変わった. ② はしゃいでいる. 愉快がっている. うきうきしている. 〈看, 他们那～劲儿！〉まあ, あんなにはしゃいだりして.
〔欢来不似今朝〕 huān lái bù sì jīnzhāo 〔諺〕('喜来那逢今日'と続き) 今日ほど楽しい日はない；(《元曲·瀟湘雨·1》).
〔欢乐〕 huānlè 〔形〕喜んでいる. 愉快である. 楽しい；多くは集団の場合. (慣) 〈广场上～的歌声此起彼伏〉広場では楽しげな歌声がそこここに絶えず起こる. 〈～的晚会〉楽しい夜の集い. 〈我有我的爱, 有我的恨, 有我的～, 有我的痛苦〉私には私の愛があり, 私の恨みがあり, 私の楽しみがあり, 私の苦しみがある. [～舞]ジョイ·ダンス. アミュージング·ダンス. 〔名〕旧正月に戸口にはる, あるいは神前にかける切り紙；神前のはすだれ状.
〔欢龙〕 huānlóng 〔名〕活発で元気な子どものたとえ. 〈他一条～似的来了〉彼はとてもはしゃいでやってきた.
〔欢眉大眼〕 huān méi dà yǎn 〔成〕(方) 明るくほがらかなようす；〔東北〕. 〈凤兰～的坐在贵德的旁边〉鳳蘭はにこやかに貴徳の隣に座っている.
〔欢眉笑眼〕 huān méi xiào yǎn ＝(方) '欢眉喜眼' 〔成〕たいへん喜んでいるさま. 喜んで相好をくずしているさま. (例)〈紫娥接住放进嘴里, 却嚼得津津有味, ～〉紫娥は受け取って口にほうりこんだが, かみしめるとあとから味が出て, 相好をくずした.
〔欢眉一笑〕 huān méi yī xiào 〔成〕愉快そうに笑う形容. 目を輝かしにこっとする. 〈返身把半截递给山虎, ～〉体の向きをかえて半分を山虎にわたし, 愉快そうに笑った.
〔欢门〕 huānmén 〔名〕(白) ① いろいろな飾りつけをした(店の)門·入り

口. ②閑房ぼう.

[欢闹] huānnào〔動〕(子どもが)ふざけ騒ぐ, はしゃぐ. <孩子们～得到处乱跑>子どもらははしゃいでそこらじゅう走りまわる.

[欢洽] huānqià〔形〕喜び心が解け合う. <歌笑～>歌い笑い楽しく打ち解けている. <～地谈论>楽しく打ち解けて談論する. <两人谈得十分～>二人はとても楽しく打ち解けて話している.

[欢情] huānqíng〔名〕①喜びの感情. ②男女和合の感情.

[欢庆] huānqìng〔動〕楽しく祝う. 喜び祝う. 慶祝する. <～节日>祭日を祝う. <～胜利>勝利を喜び祝う.

[欢容] huānróng (書)〔形〕(顔が)喜びに輝いている. 表情がはればれとしている. 〔名〕ほほえんでいる顔. 喜びの顔. <只得暂且改作勉强的～>ともかく作り笑いをせざるをえなかった; («魯・彷・傷»). [～笑口]愛想のよいさま.

[欢赏] huānshǎng〔動〕(旧)美しいものを見て楽しむ. <尽情～>(花などを見て)思う存分喜び楽しむ; («醒世・4»).

[欢神儿] huānshénr〔名〕うれしい表情.

[欢声] huānshēng〔名〕歓呼の声. [～雷动]歓呼の声がとどろく. 喜びの声があたりを圧する. 例<解放军入城时, 街道两边站满了人, 大家热情鼓掌, ～>解放軍が町に入ったとき、道の両側には人がいっぱいで、みんな心から拍手し、歓声がひびいた. [～如雷]喜びの声が雷のよう. [～笑语]楽しげな笑い声と話し声. わいわいがやがや楽しく話をする. 例<参加舞会的青年们～, 兴高采烈>ダンス・パーティーに参加した青年たちは、わいわいがやがやととても楽しそうであった. 例<礼堂里洋溢着一片～>ホールには楽しげな笑い声や話し声がいっぱいにあふれている. [～匝地]歓声が満ちあふれる; («兒女・25»).

[欢势] huānshì〔動〕①活発にとび回る. 元気にはしゃぐ. ='欢炽' <这些小学生们都很～的>この小学生たちはみんなとても活発である. ②(方)活気づいている. <春天雨水勤, 大田里苗儿长得～着哪!>春は雨がよく降り、畑の苗がすくすく育っている.

[欢实] huānshi ='欢势'〔形〕(方)張り切っている. 活発である. 精を出している. はしゃいでいる. ='起劲', '活跃'; 東北. (畳) <你看, 孩子们多～啊!>ほら、子どもたちのはしゃぎようったら. <机器转得挺～>機械はとても勢いよくまわっている. <首先看见了那匹欢欢实实的大骡子>真っ先に勢いのいいあの大きなラバが目についた. <树苗儿长得那么～>木の苗があんなにぐんぐんと生長している.

[欢送] huānsòng〔動〕歓送する; 多く集会で. <～贵宾>貴賓を歓送する. <～赶上前线去的一二九师部队>前線に向かう129師団の部隊を歓送する. [～会]歓送会. [～仪式][～典礼]送別会.

[欢速] huānsù〔形〕(子どもが疲れもみせず)よく動く, 元気いっぱいに動きまわる.

[欢泰] huāntài〔動〕(書)喜び安らぐ. <且见平安, 容仪～>おだやかで、姿やふるまいも喜び安らいでいるのを見た; («旌異記»).

[欢腾] huānténg〔形〕喜びにわいている. 喜び浮かれている. <举国～>国じゅう喜びにわく. <喜讯传来, 人们立刻～起来>吉報が伝わると、人々はたちまち喜びにわいた.

[欢天喜地] huān tiān xǐ dì〔成〕☞字解①; («王西廂・2・3»). <中国女排得了冠军, 同学们～, 共同庆贺>中国の女子バレーボールが優勝したので、学友たちは大喜びで一緒にお祝いをした. <不管怎样, 我们是～的, 转学的问题, 很轻易地就解决了>どちらにしても我々は大喜びで、転校の問題は簡単に解決した. <包兴此时～, 精神百倍, 跟了出来>包興はその時うれしくて仕方なく、元気百倍、あとについて出発しました; («三俠・4»). <两个～, 又在院中过了一晚>二人は大いに喜んで、また妓院の中で一夜をすごしました; («警世・32»). <都上船来, 与杨公相见, 彼此～>みな乗船して来て、楊公と会い、お互いに心から喜んだ; («古今・19»).

[欢跳] huāntiào〔動〕喜んで跳ね回る.

[欢团] huāntuán〔名〕='欢喜团(儿)①'

[欢慰] huānwèi〔動〕(書)喜び安心する. ='欣慰'

[欢舞] huānwǔ〔動〕喜び舞い踊る.

[欢喜] huānxǐ〔形〕うれしい. 楽しい. 喜ぶ. (畳) <欢欢喜喜过春节>楽しく春節(旧正月)を祝う. <看见他来, 心里～得很了>彼がやって来るのを見て、うれしくてたまらなくなった. <'够了, 这三枝就够了'鸣凤～地说>十分です、この3本で十分ですと、鳴鳳は大喜びして言った. <现在见面, 正应该欢欢喜喜!>今こうして会っているんだから、うれしがって当然なんだ. <太尉夫妻好生～>太尉夫妻はそれはそれは大喜びです; («醒世・13»). <大家～要吉利>みんなは大喜びで祝儀を欲しがった; («清平・快嘴»). [～的菩萨]歓喜仏; 好色を風刺する; («金瓶梅・69»). [～佛](宗)歓喜仏; 仏教. [～老鸹打破蛋](諺)喜んだカラスが卵を割ってしまう. (転)喜んでしりもちをつく. [～钱]喜び事、祝い事などに出す賞与の金. 〔動〕(方)好む. 愛好する; 閩. <～打乒乓球>卓球をするのが好きだ. <多少名妓～他>かなりの名妓ぎが彼を好いた; («清平・柳耆卿»). <他家有甚不～?>あちらに何の不服があろうか; («清平・快嘴»). 注 動詞を客語とする場合には多く'喜欢'を用いる.

[欢喜团(儿)] huānxǐtuán(r)〔名〕①(食)あめ; 砂糖と炒りゴメでつくる団子状の菓子. ='欢团' <我买～儿你吃>私は'欢喜团儿'を買っておまえに食べさせよう; («元曲・鴛鴦被・3»). ②豆炭の類.

[欢笑] huānxiào〔動〕楽しそうに笑う. 笑い興じる. (畳) <活泼地～起来了>陽気に笑い出した. <可是她如今却忘记一切地在这里～了, 从她的脸上看不出一点悲哀的痕迹>しかし、彼女は今すべてを忘れてここで楽しく笑った. 彼女の顔には少しの悲哀のあとも見られなかった. <强为～>作り笑いをする. 無理に笑顔をつくる; («兒女・1»). <今年～复明年>今年は笑いのうちに終わったが来年もまたそうだろう; (白居易«琵琶行»詩).

[欢谐] huānxié〔動〕(書)喜び打ち解ける.

[欢心] huānxīn〔名〕歓心. <讨妈妈的～>お母さんの歓心を求める. <博得～>歓心をうる. <博取这位严厉的老板的～>この厳しい主人の歓心を得た. <他很能博取女人的～>彼は女性の歓心をひくことがとてもうまい. 〔動〕喜ぶ. [～鼓舞]〔成〕躍りあがって喜ぶ. 喜び勇みたつ. 例<各族人民～地跨入了一九八〇年>各民族人民は喜び勇んで1980年に足を踏み入れた.

[欢欣] huānxīn〔動〕(書)喜ぶ. うれしがる. <～地迎接初夏爽快的季节>喜びをもって初夏のさわやかな季節を迎える. <觉民、琴、芸都～地笑着>覚民、琴、芸もみな喜んで笑った. <此时店小二～非常, 小心殷勤, 自不必说>この時はたごの手代はとてもうれしがり、あつかいがにわかに細心丁重になったことは申すまでもありません; («三俠・33»). [～鼓舞]〔成〕喜び勇むさま; (蘇軾«上知府龍圖書»). 例<各族人民～地迎接国庆>各民族の人民は、喜び勇んで国慶節を迎えた. 例<听说岑制军要来了, 一般人士是怎样地～哟>岑総督がやってくると聞いて、一般の人々はどんなに喜んだことか. 例<武汉各界得了这个消息的时候, 真是～, 人人都在道贺>武漢の各界ではこのニュースを得たとき、ほんとうに喜び勇み、人々はみなお祝いを述べた.

[欢叙] huānxù〔動〕(書)うちとけて話し合う.

[欢谑] huānxuè〔動〕(書)にぎやかにふざけて遊ぶ. <斗酒十千恣～>酒を飲んでどんちゃん騒ぎをして遊んだ; (李白«將進酒»詩).

[欢言] huānyán〔動〕(書)喜んで楽しく話をする. <～得所憩>楽しく話をしながら憩うことのできる場所を得た; (李白«下終南山過斛斯山人宿置酒»詩).

[欢颜] huānyán〔名〕(書)喜ぶ顔.

[欢宴] huānyàn〔動〕①歓迎の宴をはる. ②歓迎の宴に招く. <大总统～他们>大統領は彼らを歓迎の宴に招待する. <～来宾>来賓を歓迎の宴に招く. 〔名〕歓迎の宴.

[欢迎] huānyíng〔動〕①歓迎する. [～～!]ようこそ. <～贵宾>貴賓を歓迎する. <～你来>ようこそ. <家母也～你来>母もあなたがいらっしゃるのを歓迎致します. <～你到我家来玩>どうぞうちに遊びに来てください. <颇为贵国厂商所～>貴国の業者から大いに歓迎されました. ②喜んで受け入れる. <我们是～你们的帮助的>私たちはきみたちの助けを喜んで受け入れます. ③(方)値下げして売り出す; 四川. <今天开张八折, ～三天!>今日は店開き、3日間は2割引きです. 〔名〕歓迎. <大受～>大いに(人々から)喜ばれる. <甚表～>大いに歓迎する. <表示～>歓迎の意を表する. <新式农具很受农民的～>新式の農具は農民から非常に歓迎される. [～词]歓迎の言葉. [～会]歓迎会. [～酒会]歓迎レセプション. [～舞](体)ダンス・オブ・グリーティング.

[欢娱] huānyú (書)〔形〕='欢乐' <院内的人都入了～的梦境>院内の人はみな楽しい夢の世界に入っていた. 〔動〕(旧)楽しむ. 遊興する. <南宋皇帝, 昏庸无道, 终日～, 不理朝政>南宋皇帝は愚かで無道、終日逸楽にふけり、政治を顧みなかった. <君臣留～>君臣ともに逗留とうりゅうして喜び楽しんでいる; (杜甫«自京赴奉先縣詠懷五百字»詩). [～嫌日短]楽しみにふけり日が短いのを不満に思う. [～嫌夜短]楽しみにふけり夜が短いのをかこつ. 例<～, 寂寞恨更长>楽しい夜は短く、寂しい夜は長く感じられる; («水滸・21»).

[欢愉] huānyú (書)〔名〕喜び. <人们都沉浸在节日的～之中>人々はみな祝日の喜びにひたっている. <她忍着被污辱了的心情, 一个一个的来打量着那些人的～和她的傲慢>彼女は侮辱された気持ちをこらえ、その人たちの喜びと彼女の傲慢さを一人一人観察していた. 〔形〕楽しい. 愉快である. <～的笑容>楽しそうな笑顔.

[欢悦] huānyuè (書)〔名〕喜び. 歓喜. <用尖锐的狂叫补足了～>甲高い叫び声をあげてあふれる喜びを表した. <心儿微微荡漾起来, 充满了愉快和～>心はかすかに波立ち、愉快さと楽しさでいっぱいになった. 〔形〕楽しい. 陽気である. 愉快である. <～的笑声>楽しそうな笑い声. <他俩心情～, 边走边唱>彼ら二人は心楽しくて、歩きながら歌っている. 〔動〕喜ぶ. 喜び楽しむ. <拆阅已毕, 又是惊骇, 又是～>開けて読み終わると、驚き、また喜びました; («三俠・52»). <良辰且～>このようなよい時には、まず喜び楽しもう; (白居易«九日登西原宴望»詩).

[欢跃] huānyuè〔動〕(書)='欢腾' <～的人群涌满了街头>喜びに身をおどらせている人の群れで通りがいっぱいになっている.

[欢噪] huānzào〔動〕楽しく大声で鳴く. <他听着小鸟～, 他怡然自得, 觉得很不愿离开这种景致>彼は小鳥が喜びさえずるのを聞き、心和らぎ満ち足りて、こうした風景からたいへん立ち去りがたく思った.

[貆㊁] huān ＝'獾'.// ㊀ huán

[獾](貛) huān [名](動)アナグマ;毛は筆の材料.〈狗～〉〈～猪〉同上.

[獾洞] huāndòng [名]アナグマの巣.

[獾皮] huānpí [名]アナグマの皮.バジャスキン.

[獾猪] huānzhū [名]☞[字解].

[讙](嚾) huān ① がやがや騒ぐ.＝'喧哗'〈～敖〉(-áo)騒々しい叫び声.②＝'欢'

[讙呼] huānhū [動](文)大声でわめき騒ぐ.大声で騒ぎたてる.〈店中人不识刘两府,～啰唣〉店の者は劉両府とは知らず、大声でうるさく騒ぎたてた;(«警世・8»).

[讙集] huānjí [動](白)がやがやと集まる.〈于时西池春游,都城士女～〉ある時、西池に春の園遊に出かけたが、そこには町の紳士淑女ががやがやと集まっていた;(«初拍・6»).

[灤㊁] huān 地名用字.[灤口](huānkǒu)[名]地名;江蘇省.// ㊀ luán

[还㊀](還) huán ① もどる.帰る.〈～家〉家に帰る.② [動]報いる.仕返しする.〈～手(儿)〉☞[語彙].〈～枪〉撃ち返す.〈以眼～眼,以牙～牙〉目には目で歯には歯で報いる.③ [動]償う.返す.〈～钱〉返金する.〈～书〉本を返す.〈修了山寨,却～公公〉山寨の普請が終わり次第、親分にお返しします;(«清平・楊溫»).④ [動](方)嘔吐する;[北京].〈他一晕船,吃的东西都～出来了〉彼は船に酔うと、食べたものをみな吐いてしまった.⑤ [動](白)答える.言葉を返す.〈…,姐姐却是不曾～出我一个字来〉…、けれどもお姉さまは私にひとことも言葉を返されませんでした;(«兒女・26»).⑥ [動](白)代金を支払う.〈即时～了酒钱,两个同出酒店〉すぐに酒代を払って、二人は一緒に酒屋を出ました;(«古今・36»).⑦ [動](白)証拠を示す.〈～你一个证见〉一つ証拠をお見せしよう;(«水滸・33»).⑧ [名]姓.// ㊁ hái

[还安] huán,ān [動]起居のあいさつをされたことにお礼する.↔'问安'

[还拜] huánbài [動]答礼の訪問をする.

[还报] huánbào [動]報いる.[名]報い.

[还本] huán,běn (商)[動]元金を返済する.[～付息]元金を返済し利息を払う.元金支払い.[名](huánběn)元金償還.

[还绷儿] huán,bēngr [動](方)報復する.仕返しする.

[还嘣子] huán bēngzi [熟](方)①(言葉で)反撃する;[北京].〈刚说他一句,他立时就还了一嘣子〉彼にひとこと文句を言うと、彼はただちに反撃した.② 贈り物のお返しをする;[北京].〈这回人家办事,咱们也得还一嘣子〉今度は先さまがやるんだから、私たちもお返しをしなくてはならない.

[还不起] huánbuqǐ [動](おもに経済的な理由で)支払いきれない,返せない.↔'还得起'〈～房钱〉家賃を支払いきれない.[～价钱](方)(筋が通らず)返答の方法がない;[四川].例〈他几句话就问得我～〉彼にいくつか問われても答えようがない.

[还不清] huánbuqīng [動]皆済できない.↔'还得清'

[还朝] huáncháo [動](文)朝廷から退出して家に帰る.

[还潮天] huáncháotiān ＝'还潮天气'[名](方)じめじめした天候;(閩).

[还东] huándōng [動](白)(以前にごちそうになったり招かれているので)お返しをする.お返しに宴を設け内輪の人を招待する.〈今儿我～〉今日は私がお返しに一席設けます;(«紅樓夢・63»).

[还发价] huánfājià ＝'还价(儿)[名]'

[还福] huánfú [動]重病が快癒し、床上げの祝いをする:旧時、富家では芝居を催したり、ブタの頭を煮て近所に配ったりした.

[还给] huángei [動](…に)返す,返してやる.〈把这本书～他吧!〉この本を彼に返しなさい.

[还工] huán,gōng [動]① 労働量を金に換算する.② 労働力をかえす;'还人工'のこと.

[还归] huánguī [動]返す.返却する.〈物～原主〉物を持ち主に返す.

[还话] huán huà [連](白)言葉でやり返す.口答えする.〈今日恃了天子一时宠幸,就来～,报复前仇〉いま、天子さまの一時の寵愛をたのんでやり返し、以前のかたきをとる;(«警世・9»).

[还回] huánhuí [動]もどす.〈看完请～原处!〉読み終わったらどうかもとの所にもどしてください.

[还魂] huán,hún [動]① 魂をかえす.生き返らせる.息を吹きかえらせる.〈小姐～,牛儿遭报〉お嬢さまは息を吹き返し、牛兒は報いを受ける;(«三俠・37»).② 死後生き返る.〈想古人中多有～之事,望你复活,所以用斧开棺〉古の人には蘇生という事が多くあることを考え、あなたにも生き返っていただきたくて斧で棺を開いたのです;(«警世・2»).[名](huánhún)(方)＝'再生'[～橡胶]再生ゴム.[～纸]再生紙.

[还击] huánjī [動]① 反撃する.おかえしをする.＝'回击'〈对对方的挖苦立即进行～〉相手の皮肉にしっぺがえしをする.〈她在考虑用什么武器来～〉彼女はどんな武器で反撃しようかと考えている.② 排撃する.〈八路军进行自卫～〉八路軍は自衛排撃した.[名](軍)応射.撃ち返し.＝'反击'[～拳](体)カウンター・ブロー.

[还籍] huánjí [動]① 国籍を回復する.② 本籍地に戻る.

[还家] huán,jiā [動]☞[字解]①.

[还价(儿)] huán,jià(r) [動](買う人が自分で)買う値段を言う.値切る.〈此价已最克己,请不必～!〉この値段は極力勉強したもので、カウンター・オファーなきよう願います.〈但是听见了价钱,都吓得吐出舌头来,从没有一个敢～的〉しかし値段を聞くと、みんな舌を巻いて驚き、いままで値切ろうとする人がいなかった;(«二十年・5»).[讨价～][成]値段の交渉をする.事の駆け引きをする.[名](huánjià(r))(商)修正申し込み.対申し込み.カウンター・オファー.[买方～]カウンター・オファー.

[还口] huán,kǒu [動]口答えをする.(相手を)ののしりかえす.〈杨妈的火儿再也按不住,可就～〉楊媽の怒りはもう抑えることができずに、すぐにののしりかえした.〈打不还手,骂不～〉たたかれてもたたきかえさず、ののしられても言いかえさない.〈小俊不～,只是哭得更响一点〉小俊は口答えせずに、ただ少しよけいに声を張りあげて泣くばかりだった.[～相骂]人にののしられたとおりにののしりかえす.

[还款] huánkuǎn [動]返金する.償還する.

[还亏空] huán kuīkòng [連](白)債務を返済する.借財の穴埋めをする.〈其余的因为替军门～,早已全数抵押出去了〉その他は軍門のために債務を返済したので、すでにすっかり抵当に入ってしまった;(«官場・51»).

[还礼] huán,lǐ [動]① 答礼する.返礼する.〈他敬了一个礼,参谋长也举手～〉彼が敬礼すると、参謀長も挙手でこたえた.〈周伯涛和枚少爷还在堂屋里向道喜的亲戚～〉周伯濤と枚少だんなはまだ真ん中の部屋でお祝いを述べる親戚たちに答礼していた.〈玄微还了礼,问道:…〉玄微は返礼して…と尋ねた;(«醒世・4»).[～不迭]1)しきりに返礼する.ひっきりなしに礼を返す.2)礼を返すひまもなく.例〈赵老头儿～,赶忙扶他起来〉趙じいさんはお辞儀を返す間もなく、慌てて彼を助けおこした;(«官場・1»).②(方)贈り物のお返しをする;(呉).[名](huánlǐ)(方)贈り物のお返し.

[还流] huánliú [名](水)還流.

[还门亲] huánménqīn [名]姻戚どうしの結婚をいう.

[还目] huánmù [動](文)驚いて正視できない.

[还盘] huánpán [名](商)二次提案.対案.カウンター.

[还棋头] huán qítóu [連]囲碁の用語;開局のとき、一方が他方に譲った石の数を勝負が終わった段階で、譲られた方が勝った場合、自分の石の数から控除する.

[还钱] huán qián [連]① 返金する.②(白)代金を払う.〈明日一发～〉明日いっしょに払う;(«金瓶梅・2»).〈休要胡说,没地不还你钱〉ばかなことを言うな、おまえに金を払わないようなことはあるものか;(«水滸・23»).

[还欠] huán,qiàn [動]借りを返す.

[还枪] huán,qiāng [動]☞[字解]②.

[还清(了)] huán,qīng(le) [動]皆済する.完済する.〈我们借老乡的东西,一定要全部～〉私たちが農民から借りたものは、すべてきれいに返さなければならない.

[还情儿] huán,qíngr [動](吉凶などのことで)お返しする.

[还取] huánqǔ [動](白)取りもどす.〈把妻儿～,到得团圆〉妻をとりもどし夫婦相和すこととなった;(«劉知遠»).

[还神] huánshén [動]神に願をかけ、それがかなってお礼参りをする.

[还生] huánshēng [動](文)生き返る.〈赴即焦烂,寻复～〉もたれると焼けただれるが、ついですぐ生き返る;(«冥祥記»).

[还首] huánshǒu [動](文)帰ってみずから申し出て処罰を求める.

[还手(儿)] huán,shǒu(r) [動]① 殴り返す.反撃する.〈他不～,也不吵闹〉彼は殴り返しもしなければ口げんかをしようともしない.② 手を返す.

[还书日期] huán shū rìqī [連]本の返却期日.

[还俗] huán,sú [動](宗)還俗する.〈个个都押着他们～,那又太造孽了〉だれかれかまわず彼女たちをみな押し込めて還俗させるのでは、それはまたたいそう罪つくりです;(«紅樓夢・94»).〈虽然受了职衔,却不肯留发～,仍旧光着个头,…〉肩書を受けましたが、髪を伸ばし還俗しようとせず、依然として頭をまるめたまま、…;(«二拍・33»).

[还汤豆腐干] huántāng dòufugān (方)＝'回汤豆腐干';(呉).

[还田] huántián [動]トウモロコシやイネを収穫したあと、茎を田畑に残したまま腐乱させて、肥料とする.

[还童] huántóng [動]若返る;人についてだけいうとは限らない.〈树老了,还能～吗?〉木が老いてしまったが、それでも若返ることができるか.

[还头抹瞎] huán tóu mǒ xiā [連](白)寒くて震えるようす;(«姻緣・79»).

[还味] huánwèi [動]かみしめる.〈这是值得再三～的〉これらは二度三度とかみしめる値うちがある.

[还席] huán,xí [動]① お返しの招待をする.返礼に酒席へ招く.〈今天晚上我～,可得请大嫂子一定到〉今夜お返しの席を設けるから、奥さんもぜひともお連れしてくれ.〈相扰待诏多番,今日特地～〉何度もごちそうにあずかったので、今日は特にお返しに御招待

したのです；（«古今·15»）．② 方 宴席で酒に酔って吐く；北京．

［还乡］ huán, xiāng〔動〕故郷に帰る．帰郷する．〈～务农〉田舎に帰って農業に従事する．［～队］［～团］第３次国内革命戦争時に逃亡地主などが組織した反動武装集団．

［还性］ huánxing 白＝'还惺'，'还醒'

［还惺］ huánxing〔動〕① 白 休む．休憩する；又方．②＝'还醒'

［还醒］ huánxing〔動〕正気にかえる．蘇生する；'还性''还惺'とも表記．＝'缓醒'〈他慢慢地～过来〉彼はゆっくりと意識がもどってきた．

［还言］ huán, yán ＝'还口'〈孙八只是点头，并未～〉孫八はただうなずき、別に口答えをしていない．〈他唠叨了一阵子，见谁也不～，就噘着嘴走了〉彼はひとしきりぶつくさ言っていたが、だれも言い返さないと見ると、口をとがらせて立ち去った．

［还阳］ huán, yáng〔動〕① この世にもどる；死んで生き返る．②（衰えたものが）息を吹き返す．勢力を盛り返す．元気になる．生気を取りもどす．〈他爹妈不在家，他可就还了阳了〉両親が不在で彼は張り切った．［生肌～］筋肉が生気を取りもどす．〔名〕(huányáng) 回生．

［还阳草］ huányángcǎo〔名〕植 多年生の肉質草本植物の名；全草が薬用．解熱·解毒·止血などの作用がある．

［还阳参］ huányángshēn〔名〕植 フタマタンポポ；キク科．

［还原］ huán, yuán〔動〕① 原状に復する．復元する．② 化 還元する．〔名〕(huányuán) 化 還元．復元．［～层］還元層．［～电位］還元電位．［～法］還元法．［～反应］還元反応．カソード反応．［～粉末］還元粉．［～活性］還元活性．［～剂］還元剤．［～力］還元力．［～炉］機 還元炉．［～牛乳］全脂粉乳を溶解して牛乳の状態にもどしたもの．［～期］還元期．［～气］還元ガス．［～器］機 リジェネレーター．［～染料］アルゴール染料．［～糖］還元糖．［～铁］治 還元鉄．［～铜粉］還元銅粉．［～性］還元性．［～性能］復原力；ヨット．［～焰］還元炎．内炎．還元フレーム．＝'内焰'［～液］還元浴．［～状态］還元状態．［～作用］還元作用．

［还元焰］ huányuányàn〔名〕化 還元炎；炭素が多く酸素が欠乏した不完全燃焼の炎．

［还愿］ huán, yuàn〔動〕① 願いを遂げる．②（神仏に）願ほどきをする，お礼参りをする．〈贵生，你样子好像要～〉貴生、あんたのかっこうはまるで願ほどきをするみたいだ．〈合家祭天祀祖，～焚香，…〉一家で天を祭り祖先を祭り、願ほどきして香をたき、…；（«紅楼夢·21»）．〈今月十九日是观音菩萨生日，何不到彼进香、～？〉今月19日は観音菩薩の誕生日、どうして行って香をたきお礼参りをしないのか；（«初拍·８»）．〈只说要～，也还了好〉願ほどきなされるなら、そうした方がよい；（«水滸·45»）．③ 約束を守る．

［还则罢了］ huán zé bà liǎo〔熟〕まあ大した問題ではない．まあまあ許しておける；一定の範囲·限度を超していない程度であることを表す．〈花个仨俩钱玩玩～，…〉すこしばかりの金を遣って遊ぶなら、たいした問題ではないが、….

［还债］ huán, zhài〔動〕借金を返す．弁済する．〈也频为着～，不得不一人去济南省立高中教书〉也頻は借金を返すために、一人で済南省立の高校に行き教師をしなければならなかった．

［还帐］ huán, zhàng〔動〕① 借金を返す．借り勘定を返す．〈你就该替诗人～！〉あなたが詩人の代わりに借金を返すべきだ．② 負い目を晴らす．借りを返す．

［还政］ huánzhèng〔動〕書 政権を返還する．

［还值］ huánzhí〔動〕白 金を払う．〈赵升～已毕，取绢而归〉趙昇は金を払い終えると、絹地を受け取り帰った；（«古今·13»）．

［还宗］ huánzōng〔動〕白 養子になった者が旧姓にもどる．〈不怕等二老归天后再～，或是兼祧两姓俱可〉両親が亡くなってから旧姓にもどってもいいし、それとも両方の姓を名のってもいい；（«老残·6»）．

［还嘴］ huán, zuǐ ＝'还口'〈太可气了，就向他还了嘴〉あまりしゃくにさわったので、彼に言い返してやった．〈对我的劝告不要～！〉私の忠告に口答えするな．

［环］（環）

huán ①（～儿·子）*〔名〕輪になったもの；丸い宝石や硬玉などの中を丸くくりぬいた装飾品．〈连～〉つながった輪．玩具の知恵の輪の類．〈耳～〉イヤリング．② 機 筒金．リング．ループ．③ 人体の骨関節．〈下巴～〉下あご．〈把他下巴骨打掉了～〉彼の下あごの骨をうちのめし、はずしてしまった．④ 巡る．取り巻く．〈～城马路〉環状道路．〈逢其群鸟～人而噪〉鳥の群れが人をとりまいて鳴き騒ぐのに出くわした；（«古鏡»）．⑤〔名〕姓．

［环氨基酸］ huán'ānjīsuān〔名〕化 チクロ．

［环巴比妥］ huánbābǐtuǒ〔名〕薬 チクロバルビタール．

［环靶］ huánbǎ〔名〕円輪状の標的．圏的．ラウンド·ターゲット；射撃．

［环拜］ huánbài〔動〕書 とりまいて体をかがめて敬礼する．

［环保］ huánbǎo〔名〕略 環境保護．＝'环境保护'［～法］環境保全法．［～工作］環境保護の仕事．

［环抱］ huánbào〔動〕囲む．取り囲む；多く景色などに用いる．〈群山～〉群山が囲んでいる．〈～着龙马潭的山峰现在罩上了薄纱样的面网了〉竜馬潭を取り囲む山の峰々は、いま薄絹のようなベールに覆われている．

［环比物价指数］ huánbǐ wùjià zhǐshù〔連〕おのおのの時期の商品価格をその一期前の価格と比較し計算した指数；'连比物价指数'ともいう．

［环比指数］ huánbǐ zhǐshù〔連〕比較時点指数．

［环丙烷］ huánbǐngwán〔名〕化 トリメチレン．ミクロプロパン．

［环剥］ huánbō〔動〕林 樹皮の一定部位を環状にはぎ取る；樹木や果実の増産に効果がある．＝'环割'

［环槽］ huáncáo〔名〕機 リセッス．

［环衬］ huánchèn〔名〕印 見返し．

［环城］ huánchéng〔形〕都会をとりまいている；不定．［～公路］環状道路．［～赛跑］市内一周マラソン．例〈举行～〉同上を行う．［～铁路］（都市の）鉄道環状線．

［环虫］ huánchóng〔名〕ミミズやゴカイなどの類．

［环带］ huándài〔名〕① 動 環帯．② 建 ガードル．③ 無端ベルト．④ 天（土星などの）環．＝'光环'

［环道］ huándào〔名〕化 ループ．

［环丁烷］ huándīngwán〔名〕化 シクロブタン．

［环洞］ huándòng〔名〕建 ① 穹窿．丸天井．② 橋弧．③（橋·陸橋の）アーチ，迫持．

［环堵］ huándǔ〔名〕書 ① 家の外回りの垣根．② せま苦しい家．［～之室］小さな部屋；'环堵'は１'丈'四方の土かべ．

［环肥燕瘦］ Huán féi Yàn shòu〔諺〕美人にもいろいろタイプがあるが、肥えていてもやせていても美人はやはり美人である；唐の明皇の妃の楊玉環と漢の成帝の后の趙飛燕とはいずれも美人であったが、環の方は肥満型、燕の方はやせ型であった．

［环分］ huánfēn〔名〕術 ポイント．

［环分析］ huánfēnxī〔名〕機 環分析．

［环封］ huánfēng〔名〕機 リング·シールド．

［环割］ huángē ＝'环剥'

［环攻］ huángōng〔動〕包囲攻撃する．

［环箍］ huángū〔名〕① フープ．② たが．［～张力］機 箍張応力．

［环顾］ huángù〔動〕書 辺りを見回す．〈～四周〉同上．〈在电车中～〉電車の中を見回す．〈但～海内，在当时的一代才人、文武功勋，不受屈的能有几人?!〉しかし、国内を見回して当時の一代の才能がある人、文武功労者で屈辱をうけなかった者が何人かいたであろうか．［～宇内］〔成〕天下に目をやる．

［环管］ huánguǎn〔名〕環境整理．

［环规］ huánguī〔名〕機 輪ゲージ．雌ゲージ．リング·ゲージ．

［环海］ huánhǎi〔動〕海に囲まれる．〈四周～〉四方海に囲まれる．〔名〕書＝'寰海'（☞'寰'）

［环合］ huánhé〔動〕まわりをめぐる；多く自然の景物について．〈四面竹林～，清幽异常〉四面を竹林が取り囲み、ことのほか幽雅である．

［环糊精］ huánhújīng〔名〕化 サイクルデキストリン．

［环护］ huánhù〔動〕取り囲んで守る．まわりを守る．〈我和李处长、赵参谋，也同时跳出了小车，～着宋司令员〉私と李処長、趙参謀も同時に乗用車からとび出して、宋司令員を取り囲んで守っていた．

［环化］ huánhuà〔名〕化 環化．環状化．［～反应］環生成反応．［～聚合］環化重合．［～橡胶］環化ゴム．シクロラバー．

［环簧］ huánhuáng〔名〕機 輪発条．

［环极风］ huánjífēng〔名〕気 周極風．

［环己六醇］ huánjǐ liùchún〔連〕化 イノシトール．

［环己酮］ huánjǐtóng〔名〕化 シクロヘキサノン．

［环己烷］ huánjǐwán〔名〕化 ヘキサヒドロベンゼン．シクロヘキサン．

［环己烯］ huánjǐxī〔名〕化 シクロヘキセン．

［环礁］ huánjiāo〔名〕地 ① 環状さんご島．② 環礁；礁湖の周りに環状にさんご礁をめぐらしている．礁湖は一般に浅く、水深は20 m以下．

［环节］ huánjié〔名〕① 動 環節．輪節．［～动物］環節動物．② 全体の中で相互に連接している一つの部分．一環．段階．〈流通～多〉流通では中間の段階が多い．［薄弱～］弱体な部分．手薄な部分．［主要～］主要な一環．③ 機 リンク．

［环节藻］ huánjiézǎo〔名〕植 ワッナギソウ．

［环结构］ huánjiégòu〔名〕化 環構造．

［环睛］ huánjīng〔名〕書 つぶらな目．

［环颈鸻］ huánjǐnghéng〔名〕鳥 シロチドリ．

［环颈雉］ huánjǐngzhì〔名〕鳥 キジ．ウライキジ．

［环境］ huánjìng〔名〕① 環境；日語．〈受～影响〉環境の影響を受ける．［～白皮书］環境白書．［～保护］環境保全．環境保護．［～标准］環境基準．［～恶化］環境悪化．［～工程］環境工学．［～教育］環境教育．［～控制］環境による調節．［～美化］生活環境を美しくする．例〈搞好首都的～运动〉首都の環境を美しくする運動をくりひろげる．［～评价］環境アセスメント．［～权］環境権．［～卫生］環境衛生．［～温度］周囲温度．［～污染］環境汚染．［～武器］軍 環境破壊兵器．［～研究船］軍 環境調査船．［～医学］環境医学．［～音乐］環境音楽．［～噪声］環境騒音．［～质量］生活環境の質·条件．例〈提高人们的～〉人々の生活環境を改善する．［～治疗］環境治療．［家庭～］家庭環境．② 周囲の状況·条件．〈分析～〉周囲の状況を分析

する.〈可是～变了〉しかし、まわりの情況は変わった.〈她过去的日子和她现在的～〉彼女が過ごした日々と現在の環境.〈七爷从这种～里,自然造成一种性情,一分脾气〉七爺はこのような環境の中から自然と一種の性格気質をつくっていった.［客观～］客観条件. ③ 気 エンバイロンメント.［～科学］エンバイロンメンタル・サイエンス.［～破坏］エンバイロンメンタル・ディスラプション. ④ 算 エンバイロンメント.［～部分］環境部.

［环锔］huánjū〔名〕開頭術.

［环孔材］huánkǒngcái〔名〕林 環孔材.

［环口］huánkǒu〔名〕機 ヨーク.

［环链］huánliàn〔名〕機 無端鎖.

［环列］huánliè〔動〕まるく並ぶ. 環状に配列する.〈士兵左右～〉兵士が左右に環状に並ぶ.

［环流］huánliú〔名〕① 気 循環. 環流.［～定理］循環定理.［～加速度］循環加速度.［～理论］循環理論.［～型］循環パターン.［～指数］循環指数. 示数サイクル.［大气～］大気の循環.［空气～］空気の循環. ② 電 環状電流.［～锅炉］サーキュレーター.［～系数］滑り係数.〔動〕環流する. 循環する.

［环路］huánlù〔名〕電 環状回路.［～电阻］ループ抵抗.［～控制］ループ・コントロール.

［环醚］huánmí〔名〕化 アルキレン・オキシド.

［环耦合］huán'ǒuhé〔名〕機 ループ結合.

［环佩］huánpèi〔名〕輪の形をした玉佩;婦人用の装身具.〈只闻～叮咚〉ちりんちりんと身につけた玉飾りのふれ合う音が聞こえる;(«金瓶梅・7»).〈～空归夜月魂〉魂は夜の月に乗って'环佩'を鳴らしながらむなしく故国に帰る;(杜甫«詠懐古跡»詩).

［环球］huánqiú〔動〕地球を一周する. 世界をまわる;多く修飾語.［～旅行］世界一周旅行.〔名〕① 世界. ＝'寰球'［～公司硫醇抽提法］石 ユニソール法.［～战略］世界戦略. ② 測 大圏.［～大圈］同上.［～航路］大圏コース.

［环绕］huánrào〔動〕まわりをめぐる. ＝'围绕'［～速度］第一宇宙速度.［～系数］機 絡数.

［环山］huánshān〔動〕① 山のまわりをめぐる.〈～而行〉山をまわって行く.〈～公路〉山を取り囲んでいる道. ② 山に囲まれる.〈村子三面～,村北是一片平地〉村は三方を山に囲まれ、北側は一面の平地である.

［环生］huánshēng〔動〕書 次々に発生する.〈险象～〉危険な様相が次々に発生する.

［环绳］huánshéng〔名〕機 輪綱.

［环施］huánshī〔動〕農 根のまわりに肥料を入れる.

［环食］huánshí〔名〕天 金環食. ＝'日环食'

［环视］huánshì 書 ＝'环顾'［～显示器］軍 位置計.

［环首螺栓］huánshǒu luóshuān〔名〕化 リング・ボルト. 輪付きボルト.

［环伺］huánsì〔動〕書 周囲からうかがう.〈清季列强～于外〉清末に列強が外部から取り巻きうかがっていた.

［环眺］huántiào〔動〕書 周囲を眺望する.〈～矿区〉鉱山地区をぐるっと見回す.

［环烃］huántīng〔名〕化 環状炭化水素.

［环酮］huántóng〔名〕化 サイクロン.

［环头］huántou 方 ＝'环子①';［紹興］.

［环头铁杆］huántóu tiěgǎn〔連〕機 輪付き棒.

［环烷］huánwán〔名〕化 サイクルパラフィン.［～酸］ナフテン酸.［～烃］ナフテン系炭化水素.［～油］ナフテニック・オイル. ナフテン油.

［环卫］huánwèi〔名〕① 略 環境衛生. ＝'环境卫生'［～工人］都市の環境衛生に責任を持つ労働者. ＝'清洁工' ② 旧 宮中の警護. またその兵. ＝'禁卫'

［环纹］huánwén〔名〕環状模様.［～蜚蠊］昆 ゴキブリ;ゴキブリ目に属する昆虫の総称.［～苦乳菇］植 カラハツモドキ.［～炭团菌］植 クロコブタケ.

［环戊二烯］huánwù'èrxī〔名〕化 シクロペンタジエン.

［环戊芬］huánwùfēn〔名〕薬 シクラルバメート.

［环烯烃］huánxītīng〔名〕化 シクロオレフィン.

［环线］huánxiàn〔名〕① 交 環状路線.〈建设地铁～〉環状地下鉄を建設する. ② 機 環線. ループ・ワイヤー.［～电阻］ループ抵抗.［～示波器］ループ・オシログラフ.［～试验］ループ・テスト.

［环行］huánxíng〔動〕周りを巡る.〈～一周〉一周する.［～铁路］(鉄道の)環状線.［～线］交 環状線.［～电子］電 軌道電子.

［环形］huánxíng〔名〕輪状. 円形.［～槽］機 リング溝.［～齿轮］機 環状歯車.［～磁场］機 輪状磁界.［～磁铁］機 輪形磁石.［～磁心］算 トロイダル・コア.［～导管］機 リング・ダクト.［～灯丝］機 輪形フィラメント.［～垫］機 リング・ガスケット.［～电枢］機 環状電機子.［～动物］動 環形動物.［～阀］機 蛇の目弁. 輪形弁.［～防御］軍 全周防御. 円陣防御.［～放电］電 環状放電.［～观察］軍 全周監視.［～光阑］機 輪帯絞り.［～活塞］機 リング・ピストン.［～计数器］機 環状計数器. リング・カウンター.［～记忆］算 遅延記憶装置. 循環記憶装置.［～交叉］交 正面交差の一種で、2本以上の道路が交わる時、交差点を通る車両が一律にロータリーを一方向に進み回ってから、目的方向に進む形式の交差点.［～浇口］機 車堰.［～扩展器］機 リング・エキスパンダー.［～路线］環状路線.［～螺母］機 リング・ナット.［～密封］機 リング・シール.［～泥芯］機 車中子.［～山］天 (月や火星などの)クレーター.［～搜索雷达］軍 周辺捕捉レーダー.［～天线］電 ループ・アンテナ.［～填料］化 リング・パッキング.［～铁心］機 リング・コア. 環状磁心.［～透镜］機 環状レンズ.［～线］［～线路］(鉄道などの)環状線.［～线圈］機 環状コイル.

［环眼］huányǎn〔名〕① 耳輪を通す穴. ② どんぐりまなこ. ぐりぐりした目.

［环氧］huányǎng〔名〕化 エポキシ.［～化物］エポキシド.［～树脂］1)エポキシ樹脂. エポキシド・レジン. 2)機 アラルダイト.［～乙烷］1)化 オキシラン. 2)薬 エチレンオキサイド.

［环翼机］huányìjī〔名〕軍 環状翼機.

［环游］huányóu〔動〕めぐり遊歴する.〈～地球一周〉地球をぐるりと遊歴する.

［环宇］huányǔ〔名〕書 全世界.〈轰动～〉全世界にセンセーションを巻き起こす.

［环晕］huányùn〔名〕天 環状日食.

［环着舌头说］huánzhe shétou shuō〔熟〕うまく言いのがれをする. へりくつをこねる.

［环志］huánzhì〔名〕渡り鳥の体につける金属やプラスチック製の標識;国名・調査団名・番号などを書き、渡り鳥の移動を研究する資料とする.

［环中］huánzhōng〔名〕書 (周囲の影響から遮られた)別の世界のこと.

［环状］huánzhuàng〔名〕環状.［～剥皮］農 環状剥皮;木の幹から木質部を残すようにして形成層の外側の部分を環状にはぎとる操作のこと.［～冲头］機 環状パンチ.［～阀］機 リング・バルブ.［～化合物］化 環式化合物.［～计数器］機 リング・カウンター.［～加油器］給油環.［～梁］機 リング・ガーダー.［～软骨］生 環状軟骨.［～天平］機 リング・バランス.［～铁心］機 環状磁心.［～凸缘］機 カラー・フランジ.［～铸件］機 リング状鋳物.

［环椎］huánzhuī〔名〕医 環椎;解剖.

［环子］huánzi〔名〕① 輪. 輪状・環状のもの. ② 白 イヤリング.〈胡珠～〉舶来真珠の耳輪;(«金瓶梅・7»).

［环坐］huánzuò〔動〕車座に座る.

［郇㊁］huán〔名〕姓. // ㊀ xún

［洹］huán［洹水］(Huánshuǐ)〔名〕川の名;河南省.'安阳河'とも呼ぶ.

［萱］huán〔名〕植 スミレサイシン;多年生草本植物. 地下茎が太くじょうぶで、葉はハート形. 花は白地に紫色の条紋があり、果実はだ円形. 全草が薬用になり、解熱・解毒作用がある. 古くは調味料として用いた.

［桓］huán ①［桓表］(huánbiǎo)〔名〕県の境界や墓の上に立てた札. ②〔名〕姓.

［狟］huán ① 動 ヤマアラシ;'貆'に通じる. ②［狟毛］(huánmáo)〔名〕動 バジャヘヤ.

［貆㊀］huán ① ムジナの子. ② 動 ヤマアラシ. // ㊁ huān

［萑］huán ① 古書で'芦苇'〔アシ・ヨシ〕の類.〈～苻〉盗賊の出没する所.〈～苻不靖〉盗賊が多くて安心して眠れない. ②［萑苻泽］(Huánfúzé)〔名〕昔の湖名.

［羦］huán 角の細いヤギ.

［锾］huán ① 昔の重さの単位;6'两'が1'锾'.〈罚～〉罰金. ② 化 イオニウム.

［嬛㊀］huán →'娜嬛'(→'嫏') // ㊁ qióng, ㊂ xuān

［澴］huán［澴水］(Huánshuǐ)〔名〕川の名;湖北省.

［寰］(*环) huán 広大な地域. 天下・世界.〈人～〉世間. 世の中.

［寰海］huánhǎi〔名〕書 天下. 全世界.

［寰内］huánnèi〔名〕旧 ① 世の中. 世界じゅう. ② 天子の畿内、約千'里'以内の所.

［寰球］huánqiú〔名〕全世界.

［寰区］huánqū〔名〕書 ① ある区域の中. ② 全国.

［寰宇］huányǔ ＝'寰球'〈扫清～〉天下を平らげる;(«水滸・引首»).

［寰中］huánzhōng〔名〕旧 天下. 全世界.〈海内少二,～寡双,小生特来过访〉四海天下に二つとないので、私が特に訪問したのです;(«野世・40»).

［寰椎］huánzhuī〔名〕医 環椎;解剖.

［圜㊀］huán めぐる. 取り巻く.〈～土〉(-tǔ)〈～狱〉(-yù)監獄. // ㊁ yuán

[缳] huán ①輪にした綱.〈投～〉首つり自殺する. ②絞殺する.〈～首〉(-shǒu) 絞首刑.

[阛] huán 市街区の周りをめぐる城壁;市街を指す.

[阛阓] huánhuì 名 書 街. 市街;市街の商店を指すこともある.〈～中人〉市場;商いをおこなう地域.〈过～民居, 亦甚烦会〉町の人家のあたりを通りすぎたが、たいそうにぎやかであった;(《王槲》).〈公曾泗水为亭长, 久于～受饥贫〉あなたは以前泗水県で亭長となり、長い間市井で飢えや貧しさに苦しんでいた;(《變文·捉季布》).

[轘] huán (又) huàn 昔の車裂きの刑.

[锾] huán かん;円形で穴が開いていて通すことのできるもの.

[鬟] huán 古代の婦女が結った輪の形をしたもとどり.〈云～〉〈～髻〉(-jì) 同上.〈丫～〉(yā-) 旧 小間使.〈小～〉同上.

[鬟婢] huánbì 名 旧 侍女;使役される下女のこと.〈且～开口即者也之乎〉その上、侍女が口を開けば「もの、なり、これ、かな」の文語調;(《紅樓夢·1》).

[鬟低鬓亸] huán dī bìn duǒ 成 女性の髪が垂れているさま;'鬓'は耳のあたりの髪、'亸'は垂れさがる意;(《紅樓夢·97》).

[貆] huán (又) yuán 動 ヤマアラシ.

[睆] huǎn ①明るい. ②よい. すばらしい.

[缓] huǎn ①緩やか. ↔'急'〈轻重～急〉事の軽重緩急.〈～步而行〉ゆっくり歩いて行く. ②動 遅らす. 引き延ばす. 延期する. 見合わせる.〈～刑〉刑の執行を猶予する.〈～两天再办〉2,3日延ばしてその上で行う.〈暂～启运〉暫時積み出しを延期する.〈天津来电, 言第二次革命爆发, 各省学生～送, 俟有后电, 再策进行〉天津来電によれば、第二次革命勃発とのこと、各省学生の出発は見合わせ、後電を待って処置されたい. ③動 緩める. 緩和する.〈～了点儿气, 休息一下吧!〉少し息を抜いて休もうか. ④動 息を吹き返す.(正常な生理状態に)回復する.〈他终于～过气来〉彼はついに生気をとり戻した.〈病人昏过去又～过来〉病人は気を失ったがまた正気付いた.〈下过雨, 花都～过来了〉一雨あって、花はすっかり生気を取り戻した. ⑤動 旧 許す.〈叩头～我, 连声忍痛〉あやまりますから許してください、と続けざまに言って痛みをこらえた;(《太平廣記·119》).

[缓办] huǎnbàn 動 (実行·実施·処理を)延期する.〈根据上述情况, 建议～〉上述の事情にかんがみて、実施を延期するよう提案する.〈可以～的就～吧!〉後まわしにできるものは後まわしにしよう.〈我主张这一项暂且～〉私はこの一項はしばらく延期するよう主張する.

[缓兵之计] huǎn bīng zhī jì ='缓兵计' 成 敵の前進を遅らせる戦術. 時間かせぎの策. 引き延ばし策.〈她最后才采用了一个～〉彼女は最後になって引き延ばし戦術をとった.〈敌人提出和平谈判, 不过是～, 千万不可上当〉敵が平和交渉を言いだしたのは、こちらの進撃を遅らせる計略だから、決してだまされてはならない.〈但想起父亲这个心思正好助成了她的～, 反倒有几分高兴了〉けれど父のこの考えが、ちょうど彼女の時間稼ぎの策の一助になると思うと、かえっていくらかうれしくなった.

[缓步] huǎnbù 動 ①漫歩する.〈他俩在湖畔～而谈〉彼ら二人は湖畔をゆっくり歩きながら語らっている.〈他～穿过一条田间小路〉彼はゆっくり歩いて田畑の間の小道を通り抜けた.[～代车] 成 車に乗らずぶらぶら歩く. 足で車に代える;(《隋書·劉炫傳》).[～而行] 成 ☞[字解]①. ②(huǎn, bù) 歩を緩める.

[缓步纲] huǎnbùgāng 名 動 緩歩綱.

[缓不济急] huǎn bù jì jí 成 ぐずぐずしては急場に間に合わない. 急場のしのぎに役にたたない;(《兒女·13》).

[缓冲] huǎnchōng 動 衝突を緩和·調停する.〈再作一次～〉もう一度緊張緩和をはかる.〈大约是对于这种众怒的～政策了〉これはおそらくこのような人々の怒りをやわらげるためにとられた政策であったのだろう. 名 ①緩衝.[～存量] 経 緩衝存庫量.[～地][～地带][～地区]緩衝地帯.[～国]緩衝国.[～剂] 化 緩衝剤.[～库存] 経 緩衝在庫.[～球] 体 殺し玉;ビリヤード.[～区]土地の使用別を区別し、あるいはある土地の特別な使用を保護するために設けた空間のこと.[～溶液] 化 緩衝溶液.[～液] 化 緩衝液.[～作用] 化 緩衝作用. ② 機 緩衝.[～板]ダシュ·プレート. バッフル. 吸収板. 波除け板.[～材料]クッション剤.[～挡板]ダム·バッフル.[～垫]クッション.[～电路]緩衝回路.[～放大器]緩衝増幅器.[～环]緩衝リング.[～机器]プラグ·ゲージ.[～链]緩衝チェーン.[～梁]緩衝梁.[～器]緩衝装置. バンパー. バッファー.[油～]オイル·ダンパー. 油ダンパー. ='油阻尼器'[～区]バッファー·エリア.[～弹簧]緩衝弾機. 緩衝発条.[～橡皮]クッション·ゴム.[～销]クッション·ピン.[～装置]緩衝装置.

[缓词] huǎncí 名 書 穏やかな言葉.〈还未敢明言, 用～答应道〉明確に言う前に、穏やかな言葉で答えた;(《警世·21》).

[缓电] huǎndiàn 名 (局で事務の閑散なときに打つ)間送電報. ='迟发电报'

[缓动] huǎndòng 動 ①融通を利かす. やりくりする. ②緩める.(緊張を)緩和する.

[缓发] huǎnfā 名 交 間送. ='间发'[～电文]間送電報. ='间发电报'[～中子] 物 遅延中性子.

[缓付] huǎnfù 動 支払いを猶予する.

[缓和] huǎnhé 動 ①緩和する.(情勢·雰囲気などが)穏やかになる.〈紧张的心情慢慢～下来了〉緊張した気持ちがだんだん和らいできた.〈拥挤现象～了〉混雑の状態が緩和された.〈他的态度比先前～多了〉彼の態度は以前より緩和された. ②和らげる. 穏やかにする.〈～感情〉感情を和らげる.〈～局势〉局面を緩和する.〈想说句俏皮话儿～一下空气〉しゃれをとばして空気を和らげようとする.〈～供水的紧张状况〉水供給の緊迫した状態を緩和させる.[～剂] 1)化 減速剤. 化学反応抑制剤. 2)機 モデレーター.[～曲线]自動車の安全かつ円滑な転向を確保しうるような曲線半径のこと. 注 '和缓'と語形を変えると形容詞となる.

[缓化] huǎnhuà 動 緩和する. 緩める. 和らげる.〈冻麻了的两颊～了〉寒さで感覚のなくなった両ほおのしびれが和らいだ.[～剂] 化 化学反応抑制剤. 減速剤.

[缓缓] huǎnhuǎn 動 ①ゆっくりする. 一息入れる. ②しばらくする. ちょっと待つ.〈～我再告诉你〉しばらくしたらきみに話す. 形 緩やかなさま.〈好容易白鼻才爬出水来, ～的用四个蹄子在浅水处踏着〉やっと白鼻も水からはい出し、ゆったりと四つのひづめで浅瀬を踏みしめている.

[缓急] huǎnjí 名 書 ①緩急.〈分别轻重～〉軽重緩急を区別する. ②差し迫ったこと. 困難なこと. 急場.〈刘公平昔好善, 极肯周济人的～〉劉公は平素善行を好み、人の急場を助ける気持ちがあった;(《醒世·10》).〈但有～, 飞报将来〉いったん緩急あれば、早馬で知らせよ;(《三國·50》).[～相助][～相济] 成 急場に助け合う. ③急変.

[缓颊] huǎnjiá 動 書 (人と人との間に立って)なだめる, 仲裁の労をとる, 双方を納得させる.〈对于羞耻心的压迫得到了一个～的口实了〉羞恥心の圧迫に対して一つのそれをやわらげる口実を得た.〈副钦差得空, 便写了一封信给刘中丞替他～〉副勅使はひまをみて、劉巡撫に手紙を書き、彼のためにとりなしてやった;(《官場·19》).〈托人～, 把此事搪塞过去〉人にたのんでわびてもらい、この事の言い逃れをした(ごまかしておいた);(《官場·58》).

[缓建] huǎnjiàn 動 書 建設·建築を延期する.〈今年虽然停建～了一百多项, …〉今年建設停止、建設延期を百件余り行ったが、….

[缓缰] huǎnjiāng ='缓辔'

[缓解] huǎnjiě 動 ①緩和する;病気などで危険な状態をくいとめる.〈病情～〉病状がとうげを越す.〈在闪烁的霓虹灯之下, 那股重压才好像稍为～了一些〉きらめくネオンの下で、その重圧もやっといささか緩められたようであった.〈两国关系有了～〉二国間の関係が緊張緩和する.〈交通阻塞现象有了～〉交通渋滞が緩和する. ②心穏やかになる.〈他才渐渐地～过来〉彼はしだいに心穏やかになってきた. ③緩和させる.〈～僵持的局面〉膠着状態した局面を緩和させる.〈～市内交通拥挤状况〉市内の交通の混雑した状況を緩和させる.〈维生素C可以～多种毒性较强的抗癌药物给正常机体带来的毒害〉ビタミンCは多くの毒性の強い抗ガン剤が正常な有機体にもたらす害毒を緩和させることができる.

[缓劲(儿)] huǎn, jìn(r) 動 ①力を緩める. 勢いを緩める. 力を抜く. 一息つく.〈缓了点劲儿休息一下吧!〉少し息を抜いて休もうか. ② 方 苦しい立場から抜け出す;[東北].〈别人家的日子都过好了, 你们老也没缓过劲儿〉ほかの家の暮らしはよくなったのに、あなたたちはいつまでたってもよくならない.

[缓决] huǎnjué 動 死刑の執行を猶予する.〈今年虽是～人犯, 明年不知可能减等?〉今年は罪人の処刑の延期があったとはいえ、来年ははたして罪一等を減じてもらえるかどうか;(《紅樓夢·108》).

[缓冷] huǎnlěng 名 焼きなまし. アンニーリング.[～箱] 機 徐冷箱.

[缓流] huǎnliú 名 水 緩流.

[缓慢] huǎnmàn 形 緩やかである. ゆっくりしている. 遅い. のろい.〈行动～〉動作がのろい.〈工作进行得～〉仕事の進みぐあいは遅々たるものだ.〈那黑影子用了～的然而坚定的动作, 终于越过了警戒线〉その黒い影はゆっくりした、けれどもゆるぎない動作で、ついに警戒線を越えた.〈他看见枚少爷穿着宽大的长袍马褂, ～地走来走去不会做任何事情, 他更加气恼〉彼に枚少爺がだぶだぶの'长袍'と'马褂'を着てうろうろあちこち歩き回り、何もできないでいるのを見ると、ますます腹をたてた.[～冷却] 機 徐冷法.[～起动] 機 スロー·スタート.[～燃烧] 機 緩慢燃焼.[～文雅] 成 (態度·動作が)ゆったりとして上品である.[～氧化] 化 緩慢酸化.

[缓苗] huǎn, miáo 動 苗が一時生長をとめる.[～期]同上の期間.

[缓凝剂] huǎnníngjì 名 石 遅硬剤.

[缓辔] huǎnpèi 動 書 くつわを緩める. ゆっくりウマを進める;後に'走''前进'などの意味をもつ動詞がくる.〈～徐行〉くつわを緩めてゆっくり行く.〈继续～前进〉引き続きくつわを緩めて進む.〈王

臣贪看山林景致，～而行，不觉天色渐晚〉王臣は山や林の景色を飽きることなくながめ、手綱を緩め進んでいたため、思いがけず夕刻になってしまった；（《醒世·6》）.
〔缓坡〕 huǎnpō 〔名〕緩やかな坂．だらだら坂．
〔缓期〕 huǎn, qī 〔動〕日延べする．期限を延ばす．〈～执行〉執行を延期する．執行猶予にする．〈准许～十天〉10日間の猶予を与える．〔～缴纳关税〕(貿)関税納付猶予．〔～支付〕(商)支払猶予．支払延期．〔～执行〕(法)執行猶予．
〔缓骑回程〕 huǎnqí huíchéng 〔連〕ゆっくりとウマの脚を緩めて帰って来る；（《清平·風月瑞仙亭》）.
〔缓气〕 huǎn, qì 〔動〕①呼吸を整える．息をつく．息づかいを緩める．息をぬく；疲労後の休息を指す．〈不给敌人～的机会〉敵に一息つく機会を与えない．〈缓一口气〉一息ぬく．〈到底是一工ㄦ活有个～的时候〉結局のところ同じ仕事をしても休む時間があった．②息をふきかえす；'缓过气来'のようにして用いる．
〔缓手ㄦ〕 huǎn, shǒur 〔動〕(方)手を空ける．手をはなす；〔北京〕．〈容我缓了手ㄦ〉ちょっと手をはなさせてください．〔～功夫〕ちょっとの時間．(例)〈～他就没影ㄦ了〉ちょっとの間に彼は姿が見えなくなった．
〔缓速反应〕 huǎnsù fǎnyìng 〔連〕(化)律速反応．
〔缓天〕 huǎntiān 〔動〕(方)何日か過ぎる；〔四川〕．〈说～他还要来〉彼はまた何日かして来ると言った．
〔缓图〕 huǎntú 〔動〕(書)急がずに計画する．
〔缓下剂〕 huǎnxiàjì 〔名〕(薬)緩下剤．
〔缓限〕 huǎnxiàn 〔動〕期限を延長する．
〔缓效性〕 huǎnxiàoxìng 〔名〕遅効性．
〔缓斜坡〕 huǎnxiépō 〔名〕(軍)緩斜面．
〔缓泻〕 huǎnxiè 〔動〕通じをつける．＝'轻泻'〔～药〕(薬)緩下剤．
〔缓行〕 huǎnxíng 〔動〕①徐行する．ゆっくり行く．〈拄杖～〉つえをついてゆっくり行く．〈车辆～〉車が徐行する．〈～细步〉ゆっくり小刻みに歩く；主として女の人の歩き方をいう；（《醒世·8》）．②実行·施行を延ばす．〈计划～〉計画を延期する．〔名〕(法)執行猶予．
〔缓刑〕 huǎn, xíng (法)〔動〕刑の執行を猶予する．〈死刑也可以～〉死刑の執行も延期できる．〔名〕(huǎnxíng) 執行猶予．
〔缓性〕 huǎnxìng ＝'慢性'
〔缓醒〕 huǎnxing(又)huǎnxǐng 〔動〕(方)息をふき返す．感覚·知覚がもどる．正気にかえる．＝'还醒'；〔東北〕，〔北京〕．〈我～过来，就没离开这龙须沟〉わしは息を吹きかえしたが、それ以来、竜鬚溝から一歩も離れていないんだ．
〔缓役〕 huǎnyì 〔動〕兵役を延期する．
〔缓悠悠(的)〕 huǎnyōuyōu(de) 〔形〕ゆっくりしたさま．〈他～地提起水桶，倒进水缸去〉彼はゆっくりとおけを持ち上げ、水がめに入れた．
〔缓则治本〕 huǎn zé zhìběn 〔連〕〔中医〕慢性病には根本原因を治す治療を施す；'标本①'の治療順序をいう；'急则治标'に対して．
〔缓召〕 huǎnzhào 〔動〕(軍)召集を延期する．
〔缓征〕 huǎnzhēng 〔動〕①（災害地区に対し）徴税·徴収·徴集を延期する．②(軍)兵役を猶予する．〔～现役〕現役勤務猶予．

[擐] huǎn 拘禁する．拘禁．監獄．

[幻] huàn ①空虚な．〈虚～〉むなしい幻．〈梦～〉夢まぼろし．②変化する．〈变～莫测〉くるくる変わって予測がつかない．
〔幻尘〕 huànchén 〔名〕(宗)俗世；仏教語．
〔幻灯〕 huàndēng 〔名〕①スライド．幻灯；日語．〈放～〉〈照～〉スライドを映す．②スライド映写機．幻灯機．〔～机〕同上．〔～片〕スライド用フィルム．幻灯のスライド．(例)〈制作～〉スライドを作る．〔～字幕〕幻灯の字幕．
〔幻化〕 huànhuà 〔動〕（異様に）変化する．〈雪后的山谷，～成一个奇特的琉璃世界〉雪のあとの谷間は、奇怪なガラスの世界に変化する．〔名〕不思議な変化．
〔幻惑〕 huànhuò 〔動〕(書)惑わす．〈～年少〉若い者を惑わす；（《古今·9》）.
〔幻景〕 huànjǐng 〔名〕①(書)幻の現象·情景；幻想の中の景物．〈于是他的眼前依次地出现了美丽的～〉そこで彼の目の前に順々と美しい幻景が現れた．②(気)蜃気楼しんきろう．
〔幻境〕 huànjìng 〔名〕幻の境地．〈童话的～〉童話の幻の世界．
〔幻觉〕 huànjué 〔名〕(心)幻覚．〈发生～〉同上が生まれる．〈这是他的～〉これは彼の幻覚だ．〔～剂〕覚醒かくせい剤．
〔幻梦〕 huànmèng 〔名〕空想．妄想．幻想．〈一场～〉一場の幻想．〈从～中醒悟过来〉妄想の世界から目ざめる．
〔幻灭〕 huànmiè 〔動〕（希望·期待が）幻のように消える．〈一概～了〉すべて幻になった．〈他死前已经感到～，他是怀着寂寞、空虚之感死去的〉彼は亡くなる前にすでに幻滅を感じていて、寂寞せきばくと空虚の感を抱いて亡くなった．
〔幻民〕 huànmín (旧)＝'幻人'
〔幻念〕 huànniàn 〔名〕(書)幻想．〈一重一重的～茧似地缚住了他〉一重また一重と幻想がカイコの繭のように彼を束縛した．
〔幻泡〕 huànpào 〔名〕(書)幻とうたかた；はかないもの．＝'梦幻泡影'
〔幻人〕 huànrén 〔名〕(書)魔術師．〈献乐及～，能吐火，自支解〉音楽家と魔術師を献上したが、魔術師は火を吐くことや自分で両手両足を切り離すことができた．
〔幻日〕 huànrì 〔名〕(天)幻日．
〔幻世〕 huànshì 〔名〕(書)変幻常ない世の中．
〔幻视〕 huànshì 〔名〕幻視．〈他产生了～〉彼は幻視が生じた．
〔幻术〕 huànshù 〔名〕魔術．妖術．＝'魔术'〔～家〕魔術師．手品師．奇術師．
〔幻数〕 huànshù 〔名〕(物)マジック·ナンバー．
〔幻听〕 huàntīng 〔名〕幻聴．〈他产生了～〉彼は幻聴が生じた．
〔幻想〕 huànxiǎng 〔動〕幻想する．〈～月球世界〉月の世界を空想する．〔名〕幻想．〈产生～〉幻想を心に抱く．〈丢掉～〉幻想を打ちすてる．〈纯属～〉全くの幻想である．〈～破灭〉幻想が打ち砕かれる．〈他们的计划仅仅乎是～〉彼らの計画はただの幻想である．〔～家〕妄想家．夢想家．空想家．幻想家．〔～片〕空想映画．〔科学一〕ＳＦ．科学空想映画．〔～曲〕(音)幻想曲．ファンタジー；日語．〔～主义〕迷妄説．
〔幻相〕 huànxiàng ＝'幻像'
〔幻像〕 huànxiàng 〔名〕①まぼろし．幻像．幻影．〈她好像在跟什么可怕的～挣扎〉彼女は何か恐ろしい幻覚にあらがっているようだった．〈他手放在膝上，呆呆的看着灯，好像灯上有个什么～〉彼女は手をひざの上におき、ぼんやりと灯火を見ている、まるで灯火に何か幻が見えているかのように．②(気)ゴースト．③(電)仮像．第二映像．＝'重像'〔～线路〕重信回線．〔～信号〕幻想信号．
〔幻形入世〕 huànxíng rùshì 〔連〕もとの姿を隠し、変幻してこの世に出入りする．
〔幻影〕 huànyǐng 〔名〕まぼろし．幻影．〈什么～？你醉了！〉幻影だって、おまえ酔ってたんだ．〔～信号〕(電)虚像信号．
〔幻映〕 huànyìng 〔名〕(書)変化し、奇妙な映像．
〔幻月〕 huànyuè 〔名〕(気)幻月．〔～环〕幻月環．

[奂](奐) huàn ①盛んな．②大きい．〈轮～〉（建築物が）壮大である．③鮮やかで美しい．④〔名〕姓．
〔奂奂〕 huànhuàn 〔形〕(書)光り輝くさま．〈～新宫〉光り輝く新宮殿．
〔奂衍〕 huànyǎn 〔形〕(書)広がるさま．〈～于其侧〉そのそばに広がる；（嵇康《琴賦》）.

[涣] huàn 散る．散り散りばらばらになる．〈～散〉緩む．緩める．〈军心渐～〉兵隊の心がだんだん離れた；（《三國·13》）.
〔涣涣〕 huànhuàn 〔形〕(書)水勢の激しいさま．
〔涣灭〕 huànmiè 〔動〕(書)散ってなくなる．散りうせる．
〔涣然〕 huànrán 〔形〕(書)釈然としたさま．〔～冰释〕〔成〕さらりと氷解する．疑いや心配事などが、さっと消えてなくなる；（《老子·15》）.
〔涣散〕 huànsàn 〔動〕(書)（集中した抽象的なものを）緩める，ばらばらにする．（組織·団結などが）緩む，たるむ．（精神の集中が）緩む．（考えなどが）まとまりがなくなる，ばらばらになる．〈～团结〉団結を崩す．〈～人心〉人心をばらばらにする．〈士气～〉志気が緩む．〈精神～〉気が緩む．気が散る．〈组织～纪律松解了〉組織はたるみ紀律は緩んだ．〈从积极方面来说，歌咏可以～敌人的军心〉積極方面から言えば、歌は敵の士気を散漫にすることができる．〈他不自觉的旋转了觉得～了的身躯〉彼は思わず、ばらばらになったように思えた体をくるりと向きを変えた；（《魯·吶·白》）．〔～性〕散慢性．〔名〕たるみ．〈某些领导班子存在的～、软弱、臃肿、老化等现象，…〉一部の指導陣に見られるたるみ·弱腰·機構の肥大化·老齢化など、….

[换] huàn ①〔動〕交換する．〈交～〉交換する．②〔動〕（…を·に）換える．〈～了人〉人を変える．〈～汤不～药〉形式は変えても内容はもとのままであることを例える．〈～西服〉洋服を(に)着替える．〈～上西服〉洋服に着替える．〈～了一套绵布衣服〉木綿の着物に着替えた；（《清平·快嘴》）．③〔量〕金と貨幣の交換レート；1'两'の金が80'元'のときは80'换'.
〔换班〕 huàn, bān 〔動〕勤務を交替する．〈工人正在～〉労働者がちょうど交替の時間だ．〔～时间〕交替時間．〔名〕(huànbān) 歩哨ほしょうなどの交替．
〔换版〕 huàn, bǎn (印)〔動〕版替えをする．〔名〕(huànbǎn) 版替え．
〔换扮〕 huànbàn 〔動〕(白)身なりを換える．服装を換える．
〔换边〕 huànbiān 〔動〕双方の陣地を換える．〔名〕(体)コート·チェンジ．
〔换拨ㄦ〕 huàn, bōr 〔動〕軍隊が駐屯を交替する．
〔换茬〕 huàn, chá 〔動〕(農)換作する．
〔换场〕 huàn, chǎng 〔動〕①(体)チェンジ·コートする．②(白)場所を換える．〔名〕(huànchǎng) (体)チェンジ·コート．
〔换车〕 huàn chē 〔連〕乗り換える．〔～站〕乗り換えの駅．
〔换成〕 huàn, chéng 〔動〕（…に）換える；〔不定〕．〈我想把外币～人民币〉外貨を人民幣に換えたい．
〔换乘〕 huànchéng 〔動〕乗り換える．〈～公共汽车〉バスに(を)乗り換える．〔～区〕(軍)移乗点．
〔换船〕 huàn chuán 〔連〕①貨物·乗客を別の船に積み換える．船を換える．②舟を乗り換える．
〔换床〕 huànchuáng 〔名〕(劇)床替え．〔連〕(huàn chuáng) 床替えする．

〔換代〕huàndài 〔動〕(品種・製品の)代を換える. 〈～产品〉代換わり製品. 〈加快产品的更新～〉製品の更新および代換わりを早める.
〔换挡〕huàndǎng 〔名〕シフト.
〔换档〕huàndàng 〔動〕速度を変える. 変速する.
〔换刀〕huàndāo 〔名〕(機械の)工具交換. 〔連〕(huàn dāo) 工具を換える.
〔换得〕huàndé 〔動〕①取り換えて手に入れる. 〈一件衣服可以～大米一斗〉1枚の着物でコメ1'斗'と換えられる. ②換えうる.
〔换登〕huàndeng 〔動〕〔方〕情で感動させる;北京. 〈你对他真心实意,这才能～人〉あなたが彼に真心を尽くしてこそ感動させられるのだ.
〔换队员〕huàn duìyuán 〔体〕〔連〕メンバー・チェンジする. 〔名〕(huàn-duìyuán) メンバー・チェンジ. プレーヤーの交代.
〔换发球〕huàn fāqiú 〔体〕〔連〕サーブを換える. 〔名〕(huànfāqiú) チェンジ・サービス. サイド・アウト.
〔换防〕huàn, fáng 〔動〕防備任務を交代する. (軍隊が)守備地をかえる. 交替する. 〔～守员〕〔体〕野手交代. 〔名〕(huànfáng) 〔軍〕配置替え.
〔换房〕huàn, fáng 〔動〕借りている住宅を交換する. 〈办理～登记手续〉住宅交換の登録手続をとる.
〔换肥〕huàn, féi 〔動〕肥料を取り換える.
〔换岗〕huàn, gǎng 〔動〕衛兵勤務・歩哨を交代する.
〔换个儿〕huàn gèr 〔連〕位置を取り換える;俗語. 〈咱俩换个个儿坐!〉私たちは互いの席を取り換えよう. 〈这两个抽屉大小不一样,不能～〉この二つの引き出しは大きさが違うから,取り換えがきかない.
〔换个过儿〕huàn ge guòr ＝'换个儿'
〔换工〕huàn, gōng 〔動〕労働力を交換する. 仕事を交代する; '互助组'時代にとられた農業労働力の調整. 〔～队〕＝'变工队'(☞'变工');江蘇北部での名称.
〔换购〕huàngòu 〔動〕バーター方式で購入する. 〈用汽车、彩电～出口货〉自動車・カラーテレビで輸出品を買い換える.
〔换骨〕huàngǔ 〔名〕金丹を飲んだ後,骨が仙人の骨になること;道家の言葉. 〔動〕金丹を服用して凡骨を仙骨に変える.
〔换鼓〕huàngǔ 〔名〕〔喩〕(春・夏の)大きな雷をいう.
〔换挂机车〕huànguà jīchē 〔連〕〔機〕機関車付替.
〔换官不换吏〕huàn guān bù huàn lì 〔諺〕中央任命の官吏は転勤で,ほかに換わっていくことはあっても,直接民衆との関係の深い下級役人の方はまったく換わらない.
〔换轨〕huàn, guǐ 〔動〕汽車の入れ替えをする.
〔换过子〕huàn guòzi 〔熟〕〔白〕場所・位置をかえる. 〈你们两个只该换一个过子才是〉あなたたち二人は一度位置をかえるだけでいいのです;(《紅楼夢・45》).
〔换函〕huànhán 〔名〕〔商〕書翰〔?〕交換.
〔换行〕huànháng 〔動〕商売替えする.
〔换回〕huànhuí 〔動〕取り替える. 〈他从工人那里～来镰刀〉彼は労働者のところから鎌を取り替えてきた.
〔换汇〕huànhuì 〔動〕外貨に換える. 〈食品出口～超过一亿美元〉食品の輸出で1億ドルを超す外貨を得た. 〔～成本〕外貨取得コスト. 〔～率〕外貨取得率.
〔换货〕huànhuò 〔商〕〔動〕物々交換する. 商品を取り替える. 〔无偿～〕貨物の無償取り替え. 〔名〕①バーター. 〔～合同〕バーター契約. 〔～贸易〕バーター貿易. 求償貿易. 〔～议定书〕物々交換議定書. ②見返り品.
〔换极键〕huànjíjiàn 〔名〕〔機〕転極キー.
〔换极器〕huànjíqì 〔名〕〔機〕転極器.
〔换季(儿)〕huàn, jì(r) 〔動〕衣替えする. 〈棉衣全发不下来,他们换不了季了〉綿入れの着物がまったく配給にならず,彼らは季節の着替えができなくなった. 〈眼看该～了,你还穿着这小棉袄〉もうまもなく衣替えのときなのに,おまえはまだこの小さな綿入れを着ている.
〔换肩(儿)〕huàn, jiān(r) 〔動〕①(重いものを担いでいて)肩を替える. 〈从五里远的地方挑到家门口都不～〉5'里'の向こうから家の入り口まで担いで来るのに肩を替えない. ②代わって担ぐ.
〔换脚旋转〕huànjiǎo xuánzhuǎn 〔連〕〔体〕チェンジ・フット・スピン;フィギュア・スケート.
〔换接〕huànjiē 〔名〕〔機〕スイッチ. 〔～理论〕スイッチング理論.
〔换景〕huàn, jǐng 〔動〕(劇で)転換する.
〔换句话〕huàn jù huà 〔連〕換言する(と). 言い換える(と). 〈～,如下〉換言すれば次のごとし.
〔换控学〕huànkòngxué 〔名〕〔機〕サイバネティックス.
〔换口味〕huàn kǒuwèi 〔連〕口なおしをする. 〈吃水果换换口味〉フルーツを食べて口なおしする.
〔换来移去〕huàn lái yí qù 〔連〕何べんも移し替える. あれこれ移し替える.
〔换领〕huànling (又)huànlǐng 〔動〕取り替える. 受け取る. 〔～现货〕現品の取り替え.
〔换流〕huànliú 〔名〕転流. 〔～器〕〔電〕コンバーター. カレント・コンバーター.
〔换辘〕huàn, lù 〔動〕〔方〕ギアを換える;広東. 〈换过个辘〉同上.
〔换路开关〕huànlù kāiguān 〔連〕〔機〕転換スイッチ.
〔换马〕huàn, mǎ 〔動〕人員の入れ替えをする. ＝'换人' 〈政局动荡不定,统治集团不断～〉政局は動揺しておさまらず,支配グループは絶えず人の入れ替えをする. 〔連〕(huàn mǎ) ウマをかえる.
〔换码〕huànmǎ 〔名〕〔算〕エスケープ.
〔换毛〕huàn, máo 〔動〕毛が抜け替わる.
〔换脑筋〕huàn nǎojīn 〔熟〕思想・意識を一新する.
〔换脑子〕huàn nǎozi 〔熟〕①頭を切り替える. 頭を休める. 〈他出来散步是为了换换脑子〉彼が散歩に出かけたのは少し頭を切り替えるためである. ②思想工作をする;俗語.
〔换能器〕huànnéngqì 〔名〕①〔機〕変換器. コンバーター. ②〔算〕トランスデューサー.
〔换破烂〕huàn pòlàn 〔熟〕〔方〕不合格品を買い上げる. 廃品を買い上げる;東北. 〔～的〕同上のことをする人. 廃品交換業者.
〔换谱〕huàn, pǔ ＝'换帖〔動〕','结义'
〔换气〕huàn qì 〔連〕①換気する. 通風をよくする. 〔～窗〕換気窓. 〔～孔〕換気口. 換気孔. 〔～扇〕換気扇. ＝'排风扇' 〔～装置〕換気装置. ②(水泳などで)息つぎする. 〔名〕(huànqì) ①〔体〕水泳の呼吸. 息つぎ. 〈蛙泳时～和手脚的动作是配合着的〉平泳ぎでは息つぎと手足の動作とは結びついている. ②〔化〕パージング. ③〔機〕換気. 〔～泵〕スカベンジ・ポンプ. 換気ポンプ. 〔～储器〕掃気溜め. 〔～窗孔〕掃気口. 掃気孔. 〔～阀〕掃気弁. 〔～鼓风机〕掃気送風機. 〔～效率〕掃気効率. 〔～压力〕掃気圧力.
〔换钱〕huàn qián 〔連〕①両替する. ②換金する. 〈破铜烂铁也可以～〉くず鉄やぼろ銅でも換金できる.
〔换亲〕huànqīn 〔動〕両家が互いに相手の娘を息子の嫁に迎える.
〔换取〕huànqǔ 〔動〕取り替えて入手する. 取り替える. 〈付出代价～的〉代価を払って代わりに得たもの. 〈用工业品～农产品〉工業品で農産物と取り替える. 〈他的血一定要～会议的重开〉彼の血のかわりに必ず会議が再開されなければならない. 〈难道他们的奋斗是为了～社会给他们的报酬吗?〉彼らははたして社会から与えられる報酬と引き換えに奮闘しているのであろうか.
〔换热炉〕huànrèlú 〔名〕〔機〕換熱炉.
〔换热器〕huànrèqì 〔名〕〔機〕熱交換器.
〔换人〕huànrén 〔体〕〔名〕メンバー・チェンジ. プレーヤー交代. チェンジ・オブ・プレーヤー. 〔連〕(huàn rén) メンバー・チェンジをする. 人を換える.
〔换容〕huànróng 〔動〕(手術によって)形を変える. 整形する.
〔换三换四〕huàn sān huàn sì 〔成〕あれこれ取り替える.
〔换手〕huàn, shǒu 〔動〕(手を)持ち換える. 〈他们换了四回手〉彼らは4回も持ち換えた;(《魯・吶・社》). 〔～抠背〕〔方〕＝'换工';四川. 〔～抓背〕〔方〕両手で替わるがわる背中を掻く. 〔喩〕互いに助け合うことのたとえ.
〔换水〕huàn, shuǐ 〔動〕回教徒が入浴する. 〔連〕(huàn shuǐ) 水を取り替える.
〔换思想〕huàn sīxiǎng 〔熟〕①思想を入れ替える. ②旧思想を新しい思想に入れ替える.
〔换速〕huànsù 〔名〕〔機〕スロー・オーバー.
〔换算〕huànsuàn 〔動〕換算する. 〈把尺～成米〉'尺'をメートルに換算する. 〔～比例〕換算割合. 〔～电路〕〔機〕スケーラー. 〔～分值〕〔体〕換算点;測定. 〔～率〕換算率. 〔～器〕〔機〕スケーラー. 〔～系数〕換算単位. 換算係数. 〔～压力〕〔機〕換算圧力. 〔～因数〕〔機〕換算率. 〔名〕①〔算〕スケーリング. ②〔化〕コンバージョン.
〔换汤不换药〕huàn tāng bù huàn yào 〔諺〕☞〔字解〕②. 〈这种作法只是～,没有什么新东西〉こんなやり方は形式を変えただけで何も新しいものはない. 〈你别听他说得好听,还不是～的老一套!〉彼がうまいことを言うと思ってはだめだ,やはり形式は変わっても中身は変わっていない,いつもの話ではないか.
〔换替〕huàntì 〔動〕代える. 交替する. ＝'替换' 〈～人员〉人員を交替する. 〈～着坐了半车〉交替して車に乗った.
〔换帖〕huàn, tiě 〔旧〕〔動〕①友達の間で義兄弟の契りをするとき,姓名・年齢・原籍・家系などを書いたものを交換する. 義兄弟の契りを結ぶ. ＝'结义','换谱' 〈不然,兄弟一份帖子过来,我们换了帖,就是兄弟,何必客气!〉そうでないなら,わたしが書き付けをお渡しして,我々が義兄弟の契りを結んだなら,それこそ兄弟ですから,何の遠慮もありません;(《二十年・8》). 〈这抚台从前做臬司时候,同张军门也换过帖的〉この巡撫は以前,按察使をしていたころ,張軍門と義兄弟の契りを結んだこともあった;(《官場・52》). 〔～弟兄〕〔～兄弟〕義兄弟. ②結婚をきめるとき双方が生年月日を書いたものを交換する. ＝'换小帖儿' 〔名〕(huàntiě) 姓名・年齢・原籍・家系などの書き付け;義兄弟の契りを結ぶとき使う.
〔换位〕huàn, wèi 〔動〕①地位・職・仕事を換える. ②位置を換える. 〔～法〕〔論〕換位法. 〔名〕(huànwèi) ①〔体〕ポジション・チェンジ. チェンジ・コート. ②〔機〕リプレースメント.
〔换位子〕huànwèizi 〔名〕〔機〕交換子. 〔～群〕交換子群.
〔换文〕huànwén 〔名〕(外交上の)交換文書. 覚書交換. 〔動〕(huàn,

wén〕文書を交換する.

〔换洗〕huànxǐ〔動〕(着物類やシーツなどを)取り替えて洗う.〈～的衣服〉洗い替えの着物.〈准备把湿透了的鞋袜～一下〉ぐっしょりぬれた靴と靴下をはき替えて洗おうとする.

〔换向〕huànxiàng〔名〕〔電〕整流.〔～磁极〕整流極.〔～电键〕転極キー.〔～阀〕逆転弁.セレクター弁.セレクター・バルブ.〔～机构〕リバーシング・ギヤ.〔～开关〕リバーシング・スイッチ.〔～控制〕リバーティブ制御.〔～器〕整流器.逆転器.スイッチ・ボード.〔～手柄〕リバーシング・ハンドル.〔～速度〕切換速度.〔～轴〕ステアリング・シャフト.〔～转台〕回転テーブル.

〔换小帖儿〕huàn xiǎotiěr〔連〕結婚前に男女が覚え書きを交換する.

〔换血〕huàn xiě〔連〕血を取り替える.〔動〕(huànxiě)スポーツ選手の新旧交替をする.〈中国男排曾因成绩不理想而进行了～〉中国の男子バレーボールは成績が思わしくなかったので新旧選手の交替をしたことがあった.

〔换新〕huànxīn〔動〕①取り替えて新しくする.〈里里外外都要～〉内も外もすべて新しく取り替えなければならない.②新しいのと取り替える.

〔换心〕huànxīn〔動〕〔方〕互いに深く理解しあう.気心が知れている.〈～朋友〉気心の知れた友達.

〔换星霜〕huàn xīngshuāng〔熟〕〔白〕年月がたつ.〈十～〉10年経過する;(«警世·10»).

〔换宿儿〕huàn,xiǔr〔動〕宿を替える.

〔换牙〕huàn,yá〔動〕乳歯が生えかわる.

〔换言〕huànyán〔動〕言い換える.

〔换言之〕huànyánzhī〔接〕〔書〕言葉をかえて言えば.換言すれば.言いかえれば.〈～,就是还能保存一点古风〉別の言葉で言えば,少し古風なところを残すことができる.

〔换眼相待〕huànyǎn xiāngdài＝'刮目相待'〔熟〕見方をかえて見る.刮目して見る.〈士别三日～〉士は三日会わざれば刮目して見よ;(«警世·3»).

〔换样(儿)〕huàn,yàng(r)〔動〕①ようす·形式·方法が変わる.さま変わりする.〈室内粉刷一新,完全～了〉室内は壁を塗り替えて一新し,完全にさま変わりした.②これまでの,あるいは常用していたものと取り替える.

〔换药〕huàn yào〔連〕薬を換える.〔～室〕傷の手当てをする部屋.包帯をかける部屋.＝'包扎室'

〔换衣〕huàn,yī〔動〕衣服を替える.

〔换一个过子〕huàn yī ge guòzi＝'换个儿'〈你们两个只该～才是〉あなたたち二人は立場を入れ替わったらいいのよ;(«紅樓夢·45»).

〔换易〕huànyì〔動〕〔書〕交換する.着物などを着換える.

〔换油泵〕huànyóubèng〔名〕〔機〕環油ポンプ.

〔换羽移宫〕huàn yǔ yí gōng〔成〕音律を変える.曲の調子を変える;'羽''宫'はともに五音の一つ;(«十二樓·合影樓»).

〔换喻〕huànyù〔名〕一つをとってそれに関する全体をいう比喩の方法.

〔换约〕huàn,yuē〔動〕(国と国の間で)文書を交換する.＝'换文'

〔换盏更酌〕huàn zhǎn gēng zhuó〔成〕杯を替えて酒をつぐ.〈大家正添衣饮茶,～之际,…〉一同そこで重ね着をし,お茶を飲み,杯を替えて飲み直そうという時,…;(«紅樓夢·75»).

〔换质法〕huànzhìfǎ〔名〕〔論〕換質法.

〔换质位法〕huànzhìwèifǎ〔名〕〔論〕換質換位法.

〔换钟儿〕huànzhōngr〔動〕＝'指腹为婚'

〔换装〕huàn,zhuāng＝'换衣'

[唤]

huàn〔動〕呼ぶ.叫ぶ.(注意を)喚起する.〈～鸡〉ニワトリを呼ぶ.〈～狗〉イヌを呼ぶ.〈张太太在里面～道〉張太々は中で呼んだ.〈过了北河南路口的上海总商会以西的一段,俗名～作'铁马路'是行驶内河的小火轮的汇集处〉北河南路の角の上海総商会から西の一画は,俗に「鉄馬路」といい,クリークを航行する小汽船が集まるところである.〈母亲～他到面前来〉母は彼を自分の前へ呼び寄せる;(«儒林·1»).〈名～于佑〉名は于佑といった;(«醒世·13»).〈～我怎地?〉わしを呼んでどうするというのか;(«水滸·21»).〈一个～做陈师师〉一人は陳師師といった;(«清平·柳耆卿»).

〔唤春〕huànchūn〔名〕〔鳥〕モズの別名.

〔唤回〕huànhuí〔動〕①呼びもどす.召喚する.②(記憶などを)呼びもどす.〈～了童年时代的记忆〉子どものときの記憶を呼びもどした.

〔唤集〕huànjí〔動〕呼び集める.召集する.〈～押狱禁子〉牢番や獄卒を呼び集める;(«水滸·54»).

〔唤娇娘〕huànjiāoniáng〔名〕〔白〕小間物の行商人が荷をかついで鳴らす小さい太鼓.

〔唤觉〕huànjiào〔動〕呼び覚ます.〈三翁～知远〉三翁は知遠を呼び覚ましました;(«劉知遠»).

〔唤卖〕huànmài〔動〕呼び売りをする.

〔唤齐〕huànqí＝'唤集'〈～众人〉皆の者を呼び集めよ;(«警世·1»).

〔唤起〕huànqǐ〔動〕呼び覚ます.喚起する.〈～群众〉大衆を呼び覚ます.〈～复古的感情〉復古的な感情を喚起する.〈～注意〉注意を促す.〈～了激烈的争论〉激しい論争を呼んだ.〈～迎儿看家〉迎児を呼び起こして留守番をさせる;(«金瓶梅·9»).

〔唤取〕huànqǔ〔動〕〔白〕呼ぶ.〈～红娘来问则个〉紅娘を呼んで尋ねてみよう;(«董西廂·6»).

〔唤头〕huàntóu〔文〕huàntou〔名〕〔方〕①流しの研ぎ職人·理髪師などが鳴らして歩いた音叉型の道具.〈一听见剃头的～响,他就宣布肚子疼〉理髪師の鳴りものを耳にすると,彼はすぐさま腹が痛いと宣言する.②＝'连儿铁';〔北京〕.

〔唤醒〕huànxǐng〔動〕呼び覚ます.＝'叫醒'〈1917年的俄国革命～了中国人〉1917年のロシア革命は中国人を呼び覚ました.〈他刚睡,别～他!〉彼は寝たばかりだから,起こしてはいけない.〈报纸上的如火如荼的记载～了他的被忘却了的青春〉新聞のはげしい記載は,彼の忘れられた青春を呼び起こした.

〔唤雨〕huànyǔ〔動〕〔書〕雨乞いをする.

〔唤转来〕huànzhuǎnlai〔動〕〔白〕呼びもどす.呼び返す.

〔唤字叫背〕huàn zì jiào bèi〔熟〕〔白〕銅銭を使ったばくち;'字'は銅銭の文字のある面,'背'はその裏側を指す.

〔唤作〕huànzuò＝'唤做'〔動〕〔白〕思う.みなす.〈昨夜茅檐疏雨作,梦中～打篷声〉昨夜かやぶきの軒を雨が通していたのを,夢の中ではとまを打つ音と思った;(楊萬里«聽雨»詩).

〔唤做〕huànzuò＝'唤作'〔動〕(…と)呼ぶ.(…を)呼ぶ,言う;〔不定〕.〈怎地～'三碗不过冈'?〉どうして「(酒)3碗で丘を越すことができない」と言うのか;(«水滸·23»).〈本寺内有二个得道高僧,是师兄、师弟,一个～五戒禅师,一个～明悟禅师〉この寺には悟りを開いた高僧が二人おられ,兄弟子,弟弟子の間柄,お一人は五戒禅師といい,お一人は明悟禅師と申されました;(«清平·五戒禪師»).

[焕]

huàn 明るい.〈～然一新〉ぱっと面目を一新する.まったく新しい様相になる.

〔焕赤〕huànchì〔動〕〔書〕赤く輝く.〈忽见前有车尘竞起,旌旗～,甲马数百人〉突然,前方に車塵が立ちのぼり,旗さしものを赤く輝かせて進む,数百人の騎馬武者が見えた;(«靈應»).

〔焕发〕huànfā〔動〕(輝きが)表に現れる.発散する.(辺りに)みなぎらせる.精神を奮い起こす.〈～出革命朝气〉革命の活気がみなぎる.〈精神～〉生き生きした精神に輝く.〈老画家～了革命青春〉老画家は革命的青春をみなぎらせた.〈脸上～着兴奋的神采〉顔に興奮の色が輝いている.〈而台儿庄的胜利也就能够在历史上永远～着它的光辉了〉そして台児荘の勝利も歴史上,永久にその光り輝きを放ち続けることができる.

〔焕赫〕huànhè〔動〕〔書〕光り輝く.〈重迭～,须臾埋没前后〉積み重なって光り輝き,たちまちあたりを埋めつくしてしまった;(«柳毅»).

〔焕焕〕huànhuàn〔形〕〔書〕赫々としているさま.〈光耀～竟天,数夜乃止〉きらきらと光り輝いて天をわたり,数夜にしておさまった;(«漢武故事»).

〔焕烂〕huànlàn〔形〕〔書〕明るく輝いているさま.〈身披鳞甲,～五色〉体はうろこで被われ五色に輝いていた;(«古鏡»).

〔焕然〕huànrán〔形〕〔書〕輝きのあるさま.〈反正后,成都的学界也～改观〉辛亥革命後は,成都の教育界も面目を一新した.〔～一新〕〔成〕〔字解〕;(宋·丘崇«重修羅池廟記»).〔例〕〈使大学面貌～〉大学の様相をぱっと一新する.〔例〕〈二姐儿今天成亲,从头到脚打扮得～〉2番目の娘が今日嫁入りするので,頭の先から足の先まで飾りたてて見違えるようになった.〔例〕〈到了赵大门首,只见房舍～,不敢敲门〉趙大家の表まで来ますと,家屋はまっさらになっていて,戸もたたくことができませんでした;(«三俠·5»).〔例〕〈把杜十娘装扮得～〉杜十娘を扮装させて面目を一新させる;(«警世·32»).

[痪]

huàn →'瘫痪'

[豢]

huàn 悪性腫瘍の一種.

[宦]

huàn ①官.役人.〈为官作～〉役人になる.②役人になる.③宦官.＝'宦官'④〔名〕姓.

〔宦场〕huànchǎng〔名〕〔書〕官場.官界.

〔宦成〕huànchéng〔動〕〔書〕役人になり,高位につく.

〔宦牒〕huàndié〔名〕〔書〕官位の記録.

〔宦官〕huànguān〔名〕宦官;宮廷内で皇帝およびその家族に仕える人で,去勢したものを充てた.

〔宦海〕huànhǎi〔名〕〔書〕官途.官界;役人が名誉や高貴を争う場所のたとえ.〈～无定,食禄有方〉官途にはいろいろあるが,禄を食むにはそれぞれの法がある;(«兒女·1»).〔～浮沉〕〔～升沉〕〔成〕官界での浮き沈み.〔例〕〈不是十年～,磨老了的,就想不出来〉10年官界で浮き沈みし,すれたものでなければ考えつかない.〔例〕〈他～,沧桑屡变,什么刀光剑影,生死荣辱都见过了〉彼は官界で浮き沈みを経験し,世の転変を経て,激しい闘いの場面や生死栄辱とかいうものもすべて経験したことがあった.

〔宦户人家〕huànhù rénjiā〔連〕＝'宦家'

〔宦级〕huànjí〔名〕官位.官のクラス.〈～在知府知县那溜儿〉官位は府の長官,県の長官といった程度である.

〔宦籍〕huànjí〔名〕〔書〕原籍地を記入した官吏の職員録.

[宦家] huànjiā [名] (白) ① 官吏の家柄. 官吏の家庭. 官吏の家筋. <～子弟>高官の家の子弟. <两边都是～, 各自体面>どちらも役人の家柄なので、世間体を気にしていた; («古今・2»). ② 役人になった人. <杭州临安府过军桥黑珠儿巷内, 有一个～, 姓李名仁>杭州の臨安府の過軍橋黒珠児巷内に、姓を李、名を仁という一人の役人がおりました; («警世・28»).

[宦况] huànkuàng [名] (書) 仕官の情況.

[宦门] huànmén [名] (書) 役人の家. 官吏の家柄. <～公子>お役人の若者.

[宦囊] huànnáng [名] (書) 役人になって手に入れた蓄え. <我是十年～, 尽付东流!>私が10年の役人生活でためこんだのに、すっかりふいになってしまった. <这知县杨公～也颇盛了>この知県の楊公もいささか財をなした; («古今・19»). [～羞涩] (白) 貧乏な役人. 例 <只是～, …>ただ貧乏な役人であってみれば、…; («紅樓夢・8»).

[宦牛] huànniú [名] 去勢されたウシ.

[宦女] huànnǚ [名] (書) ① おかみに仕える小間使. ② 嫁に従って夫の家に行き小間使となる女. <及子圉西质, 妾为～焉>太子の圉が秦国の人質になったとき、妾は官女になった; («左傳・僖公17年»). ③ 宦官と女. <自古～之祸深矣>昔から宦官と女の災いは大きい; («五代史・宦者傳序»).

[宦情] huànqíng [名] (書) 官途に就き出世したいという気持ち. 仕官したい気持ち. <吾少无～>私は若いころから役人になりたいとは思わなかった. <～已淡>官吏になろうとする気持ちがもう薄れている; («警世・11»).

[宦人] huànrén [名] (書) 宦官. <时有～密视君者, 君以书授之, 令达宫中>その時宦官が王の側近くに仕えていたので、王は手紙を渡して宮殿の奥に届けさせた; («柳毅»).

[宦室] huànshì (書) ＝'宦家' <可怜～娇香女, 权作闺中使令人>あわれ、官吏のいとし子が、しばし小間使の身となる; («醒世・1»).

[宦途] huàntú [名] (書) ① 官途. ＝'官场' <你未曾经历过～, 那里懂得这许多!>きみはまだ官途の道を踏んだことがないのに、どうしてそんなにわかるんだ; («二十年・14»). [～世路]官界で処していく道. [～无定, 食路有方] ＝'宦海无定, 食禄有方' (☞'宦海') ② 官吏社会における浮沈.

[宦学] huànxué [名] (書) 仕官のことや六芸を学ぶこと.

[宦裔] huànyì [名] (書) 官吏の子孫.

[宦游] huànyóu [動] (書) 官途を求めてあちこち奔走する. [～四方] [成] 同上.

[宦缘] huànyuán [名] (書) 役人になるえにし. 役人になる運命.

[宦资] huànzī (書) ＝'宦囊' <长老主张把～作十分>長老は(楊公の)財産を十等分するよう主張した; («古今・19»).

[宦族] huànzú [名] (書) 官吏の家庭. <既系～, 汝父何官何姓?>官吏の家の出ならば、おまえの父はどのような官でどのような姓なのか; («古今・17»).

[浣](澣) huàn ① 洗う. 入浴する. <～衣>着物を洗う. <～纱>綿糸・麻糸の布を水洗いしてさらす. ② 旧時に月の上・中・下旬をそれぞれ'上浣'、'中浣'、'下浣'と称した; 10日のうち1日休息し、体を洗ったことによる. ③ [動] (白) 汚す. 泥や垢が着く. <谁写字在上头, ～了这壁子?>だれが上に字を書きこの壁を汚したのか; («元曲・風光好・1»).

[浣涤] huàndí [動] (書) 洗う.

[浣花日] huànhuārì [名] 毎年4月19日; 蜀(四川)の人たちが浣花渓で宴を開いたことから.

[浣纱] huànshā [動] ☞ 字解 ①.

[浣熊] huànxióng [名] (動) アライグマ. ラクーン.

[浣雪] huànxuě [動] (書) 罪をそそぐ.

[浣衣] huànyī [動] (書) 着物を洗う.

[浣濯] huànzhuó [動] (書) 洗う. 洗濯する. <～那湿透的汗衫>あのぬれた下着を洗濯する; («水滸・102»). <留为煮粥, 扫除～>とどまってかゆを煮てやり、掃除し洗濯した; («冥祥記»).

[患] huàn ① 災い. <有备无～>備えあれば憂いなし; («書經・說命・中»). <防～未然>災いを未然に防ぐ; («漢書・外戚傳»). ② 憂う. 心を煩わす. <～得～失>小さな成功や失敗に心を煩わす; («論語・陽貨»). ③ [動] 病を患う. <～病>同上. <～脚气>脚気を患う. 水虫にかかる. <闻虎(虢)君太子～, 死已经八日>虢の国の皇太子が病気になり、死んでからすでに8日たつと聞いた; («變文・搜神記»). <汴主人张珂家有女子～>汴の宿主の張珂の家には病気にかかった娘がいた; («古鏡»). ④ [名] (白) 病. 病気. <慈耶得～先身故>父は病にかかり先に死んだ; («變文・董永»).

[患病] huàn bìng [連] ☞ 字解 ③. <受惊～>驚きのあまり病気になる; («古今・1»). [～率]罹病率.

[患处] huànchù [名] 患部; おもに外傷.

[患得患失] huàn dé huàn shī [成] ① ☞ 字解 ②. <他这人的毛病就是～, 斤斤计较>彼の欠点は得失をいつも心配して、こまかいことだ. ② もっぱら個人の利益に心を奪われる; («論語・陽貨»). <他的～的根性, 都在这一刹那间爆发>彼の勘定高い性分が、みなこの瞬間に爆発した.

[患儿] huàn'ér [名] 乳幼児の患者.

[患害] huànhài [名] (書) 災い. 災害. 不幸.

[患疾] huànjí [動] (書) 病気になる. ＝'疾患' <经由故国, 知主上～, 特来顾之>故郷を経由したところ、天子さまがご病気でおられますことを知り、特に訪れたのでございます; («警世・40»).

[患急性病] huàn jíxìngbìng [熟] 急性の病気にかかる. (喩) 客観的に情況を考えず、成功を焦る悪いくせのたとえ. せっかち病. <有的人想三天内就完成这项至少要三个星期才能完成的计划, 这显然是患了急性病>ある人は少なくとも3週間を要してやっと達成できる計画を3日以内に仕上げようと考える、これは明らかにせっかち病だ.

[患苦] huànkǔ [名] (書) (生活の)困苦. 病の苦しみ.

[患难] huànnàn [名] (書) 苦難. 艱難. 苦境. 難儀. 難渋. <共～, 同命运>苦難をともにし、運命を同じくする. <共过～>苦難をともにしたことがある. [～相助][～相扶] [成] 困難・危険の中でお互いに助け合う. [～与共] [成] 苦難をともにする. 例 <他们俩是～的好朋友>彼ら二人は苦難をともにしてきた仲よしだ. [～之交] [成] 1) 苦難をともにした友人. 例 <老张与王文是～, 不分彼此>老張と王文は苦労をともにしてきた友人で、分け隔てなんかしない. 2) 災難時に助け合える友. [～(中)见朋友] (諺) 苦境にあるときに真の友人がわかる. [同甘苦, 共～] [成] 楽しみを同じくし艱難をともにする.

[患者] huànzhě [名] 患者. <对先生一类肺病～, 素表同情, …>先生のような肺病患者に対しかねがね同情の意を表し、….

[患子] huànzi [名] (方) 病人.

[偟] huàn [偟然] (huànrán) [形] (書) 平穏である. つつがない. 平然としている. 落ち着いている.

[漶] huàn [漶化] (huànhuà) [動] ぼやける; 文字・図画などが摩耗したり、水にぬれてはっきり見えない. <朱丝栏也都开始～>朱の罫もぼやけはじめた.

[槵] huàn (植) ムクロジ. ＝'无患子'

[槵子] huànzǐ [名] ムクロジの実. [～水]同上の煎汁; 洗髪・洗濯に使われた. 毒性が強く飲めない. 例 <难过得像空肚子喝了一碗～一样>すき腹にムクロジの煎汁を飲んだようにつらい.

[逭] huàn のがれる. 避ける. 逃げる. <罪无可～>罪はのがれようがない. <～暑>(-shǔ) 避暑する.

[圂㊁] huàn '豢'に通じる. <～腴>(-yú) ブタやイヌの胃腸. // ㊀ hùn

[豢] huàn 家畜を飼育する. ＝'喂养'

[豢扰] huànrǎo [動] (書) 飼いならす.

[豢养] huànyǎng [動] (書) ① 家畜を飼育する. ② 庇護する. <她是完全受三先生～的>彼女はすっかり三先生の庇護を受けているのだ. ③ 買収して利用する. ④ (悪人が)悪勢力を庇護・養成して手先とする.

[豢圉] huànyǔ [名] (書) 牛馬を飼う所.

[擐㊀] huàn ① 貫く. ② きる. 身に着ける. <～甲执兵>よろいを身に着け武器を手にする. <慈～甲上马, …>慈は甲冑に身をかためウマに乗り、…; («三國・11»). <～甲胄>甲冑を着る; («宣和»). // ㊁ xuān

[鲩] huàn 草魚. ソーヒイ・クサクイウオ. <～鱼>(-yú) (方) 同上. ＝'草鱼'; (広).

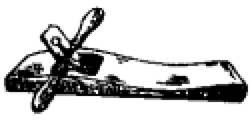
[檬] huàn ＝'豢'

HUANG ㄏㄨㄤ

[肓] huāng 心臓の下、横隔膜の上; 古代の医者が薬力の及ばない所とした. ☞'膏肓'

[荒] huāng ① [形] (収穫・作柄が)よくない. <防～>飢饉を防ぐ. (転) 欠乏する. 足りない. <煤～>石炭不足. <房～>住宅難. ② [形] 野草が生い茂っている. 荒れ果てている. 田畑が荒れ果てて雑草がはびこっている. <～山>☞ 語彙. <垦～>荒れ地を開墾する. <地～了>畑が荒れ果てた. (転) 1) 廃棄する. <～废>☞ 語彙. 2) もの寂しい. へんぴな. <～村>さびれた村. 3) [動] (学業・技術が)長い間ほうっておいたため程度が落ちる. なおざりにする. <别把功课～了!>勉強をおろそかにしてはいけない. <多年不下棋, ～了>長年将棋をしないので、(実)力が落ちた. ③ とりとめのない. でたらめな. <～谬>☞ 語彙. ④ 仕上げ加工をしてない半成品. <～子>☞ 語彙. ⑤ (方) はっきりしない. おおよその. <～信(儿)>☞ 語彙. ⑥ (衣服などが)すりきれそうになっている, ぼろぼろになりかけている. ⑦ [動] (方) むだに使う; [北京]. <炉子～着呢>ストーブがむだになっているよ. <火着～了>火をむだにしてしまった. <～着时间不干事>時間を空費して仕事をしない. <水都流～了>水がすっかり流れてむだになった. ⑧ (方) 卵黄・カニみそなどを指す; (閩). ⑨ [名] 姓.

[荒刨] huāngbào [名] かんなの一種.



荒刨

〔荒草〕 huāngcǎo〔名〕雑草．野草．〈～丛生〉雑草が群がり生える．［～地］雑草の茂った土地・田畑．

〔荒村〕 huāngcūn〔名〕㊟人の少ない村．さびれた村．荒れた村．〈远近横着几个萧索的～，没有一些活气〉遠く近くに横たわるさびれた集落には，いささかの活気もない；（《魯・吶・故》）．〈～尽日无车马〉人の少ない村では一日じゅう車やウマの往来がない；（倪瓚《廢宅》詩）．

〔荒诞〕 huāngdàn〔形〕㊟でたらめである．［～不经］〔成〕でたらめで理屈に合わない．㊕〈这部影片，虚构了一些～的故事情节，一看就是假的，真没意思！〉この映画はでたらめな物語をでっちあげたもので，見るとすぐうそだということがわかり，まったくおもしろくない．［～无稽］〔成〕荒唐無稽である；（李白《大獵賦》）．㊕〈一个大学生为什么要相信那些～的谣言？〉大学生なのにどうしてあんないいかげんなデマを信用しようとするのだろうか．

〔荒岛〕 huāngdǎo〔名〕無人島．荒涼とした島．〈鲁宾孙在～住了多年〉ロビンソンは荒涼とした島で何年も暮らした．

〔荒地〕 huāngdì〔名〕荒れ地．未開墾地．〈咱麻搭的计划是开一百二十垧～〉我々のめんどうな計画は120‘垧’の荒れ地を開墾することだ．〈耕种～〉荒れ地を耕す．［～造林］㊟人工造林．［～植物］㊟荒地植物．

〔荒甸子〕 huāngdiànzi〔名〕㊟荒れ野；㊟．

〔荒笃速〕 huāngdǔsù〔形〕㊟慌てるさま．慌てふためくさま．あわただしいさま；元曲などの‘唱’の部分に多く用いている．

〔荒废〕 huāngfèi〔動〕① 耕さずにおく．荒れたままにする．〈村里没有一亩～的土地〉村には耕していない土地は少しもない．〈这个～的园子被一堵高墙封住了〉この荒れはてた庭は高い塀で封じこめられた．［～地］荒廃地．② なおざりにする．〈～学业〉学業をなおざりにする．〈～着学业或应付着职业来努力写作〉学業をなおざりにしたり，仕事を手抜きしたりして一生懸命に文章を書く．③ むなしくする．ほうっておく．利用しない．〈～了时间了〉時間を空費した．④ 荒廃する．〈建筑～了〉建物が荒廃した．

〔荒坟〕 huāngfén〔名〕荒れた墓．

〔荒古〕 huānggǔ〔名〕太古．上古．〈～世界〉太古の世界．

〔荒海〕 huānghǎi〔名〕大海．

〔荒寒〕 huānghán〔形〕荒涼としている．〈看见那～的西山〉あの荒涼とした西山が見えた．［～地带］荒涼とした地域．

〔荒旱〕 huānghàn〔名〕かんばつ．〈遭了～〉かんばつに見舞われた．

〔荒荒〕 huānghuāng〔形〕① ㊟慌てふためく．＝‘慌慌’〈却说刘本道沿着江岸，～走去〉さて，劉本道は川岸にそって，慌てふためいて逃げて行きました；（《警世·39》）．② ㊟荒れたるさま．〈～地五十余年〉荒れたるさまが50年余り続いた；（《劉知遠》）．

〔荒秽〕 huānghuì ＝‘荒芜’〈田地～〉田畑が荒れ果てている．

〔荒火〕 huānghuǒ〔名〕野火；また山野に起こる火事を指す．〈严防～〉同上を厳重に防止する．

〔荒货〕 huānghuò〔名〕㊟捨てた器具．道具．がらくたもの．廃品．古物；㊟．〈收～〉廃品回収する．［～店］古道具店．［～铺］古物屋．［～摊］がらくたを売る店；露天式の．

〔荒鸡啼〕 huāngjītí〔名〕㊟‘初更’にニワトリの鳴く声．

〔荒急〕 huāngjí〔形〕㊟慌てている．急いでいる．〈忽值公相到来，妾～匿身于此，以蔽丑恶〉ちょうどあなたさまがいらしたので，私は慌ててここに身を隠し，失礼のないようにと思いました；（《警世·10》）．

〔荒瘠〕 huāngjí〔形〕（土地が）荒涼としてやせている．〈～的土地〉荒涼としてやせた土地．

〔荒寂〕 huāngjì〔形〕㊟荒涼としてもの寂しい．〈四周空旷～〉周りはがらんとしてもの寂しい．

〔荒加工〕 huāngjiāgōng〔名〕㊟ラフィング．荒削り．

〔荒郊〕 huāngjiāo〔名〕人里離れた所．人影のない郊外．〈他却叫人弄个箱子，…，于五鼓时抬至～抛弃〉彼は箱を用意させ，…５‘更’の時刻に人影のない郊外に担いでいかせ捨てさせた；（《三俠·24》）．〈看时，二人立在～野地上〉見ると，二人は荒涼とした野原に立っていた；（《古今·20》）．

〔荒徼〕 huāngjiào〔名〕㊟荒れ果てた辺境の地．〈两窜～，再登台铉〉二度辺境に流され，二度宰相になった；（《枕中》）．

〔荒馑〕 huāngjǐn〔名〕㊟飢饉．〈因时遭～，…〉たまたま飢饉に遭ったので，…；（《金瓶梅·1》）．

〔荒居〕 huāngjū〔名〕㊟自分の住居のへりくだった言い方．〈离此不远，地名马安山集贤村，便是～〉ここから程遠からぬ馬安山集賢村という所が私の住まいでございます；（《警世·1》）．〈大圣，失迎，请～奉茶〉大聖さま，お出迎えもしませんで，むさくるしい所ですが中でお茶を差し上げましょう；（《西遊·26》）．

〔荒凉〕 huāngliáng〔形〕① 荒れ果てている．〈院子～得看不得了〉庭は荒れ果てて見る影もない．〈这个庙宇因年久失修显得十分～〉この廟は，長らく修理していないので，とても荒涼としてみえる．〈～的废井〉落寞たる廃坑．〈冬天～的旷野〉冬枯れの索漠たる荒野．② 人影なくさびれている．ひっそりしている．寒々としている．〈寂寂的原野，～的小径，虽说有一些牲口的脚印，总像不大有人来过似的〉さみしい原野，人気のない小道，何か動物の足跡はあるが，きっとあまり人は来たことがないようだ．〈一片～〉あたり一面人影がなくさびれている．③ ㊟貧しい．困窮している．

〔荒料〕 huāngliào〔名〕粗材．

〔荒路〕 huānglù〔名〕もの寂しい道．

〔荒乱〕 huāngluàn〔形〕世の中が乱れている．物情騒然としている；社会秩序が乱れ不安定なさまを指す．〈～之年，民不聊生〉荒れ乱れた年，人民は安心して生活していけない．〔名〕㊟飢饉による騒ぎ．〔動〕㊟飢饉で乱れる．〈天下～〉世の中が飢饉で乱れる．

〔荒落〕 huāngluò ㊟〔形〕荒涼としてさびれている．〈～的古寺〉荒れさびれた古寺．〔動〕（学業・技術などが）なまる，なおざりになる．

〔荒面〕 huāngmiàn〔名〕野面石．

〔荒谬〕 huāngmiù〔形〕でたらめである．間違っていて，道理に合わない．〈这些话太可怕了，在周如水的耳里听来是很～的〉これらの話はあまりにも恐ろしくて，周如水の耳にはたいそうなでたらめに聞こえた．［～绝伦］〔成〕でたらめ極まる．でたらめで道理にあわない．㊕〈他的发言简直～，不可想象〉彼の発言はまったくでたらめで，想像もできない．㊕〈这个词的意义～〉この語の意味はでたらめで道理にあわない．

〔荒磨砂轮〕 huāngmó shālún ＝‘荒磨用砂轮’〔連〕㊟荒砥石．

〔荒漠〕 huāngmò〔形〕① 荒涼として広いさま．〈～的草原〉広漠とした草原．② 荒れていて何も無い．〔名〕荒涼とした砂漠・荒野．［～毛蹠鼠］㊟ロボロフスキー・ヒメキヌゲネズミ．［～植物］㊟乾燥地帯植物．

〔荒年〕 huāngnián〔名〕飢饉の年．凶年．［～饿不煞火头军］〔諺〕不作の年でも軍隊の炊事係は飢え死にしない．㊟役得には生活の糧．［～去了熟年来了］〔諺〕凶年の次には豊年が来る．［～说话乱］〔諺〕凶作の年には流言が多い．［～无六亲］〔諺〕凶作には農民は生活できなくなって，父母妻子兄弟も離散してしまう．凶作の時は親戚・友人もかまっておれない；（《紀歷撮要》）．

〔荒坯〕 huāngpī〔名〕鋳造粗材．

〔荒僻〕 huāngpì〔形〕へんぴである．人里はなれている．〈～的山区〉へんぴな山間区．〈这～的山坳里，真是个闭塞的世界〉この人里離れた山奥は，まったくの閉ざされた世界である．〈若前途有～旷野所在，须是用心提防〉もしこれらの旅の道に人里離れたさびしい広野のある場所があったら，心しなければなりません；（《古今·40》）．〈赚他到～去处〉あの女をだまし人里離れた所へつれていく；（《元曲·竇娥冤·1》）．〔名〕へんぴな所．

〔荒坡〕 huāngpō〔名〕荒れた傾斜地．開墾されていない山道．〈突然，他略一停步，就猛地飞奔起来，向对面的～冲去〉突然，彼はちょっと足をとめると，すぐにぱっと疾走しはじめ，向かい側の荒れた山道に突進していった．

〔荒弃〕 huāngqì〔動〕（田畑を）荒廃させる．荒れるにまかせる．〈他们合理地安排劳力，基本上没有～土地〉彼らは合理的に労働力を配分しているので，おおむね土地を荒れさせてはいない．

〔荒浅〕 huāngqiǎn〔形〕㊟つまらない．

〔荒歉〕 huāngqiàn ㊟〔名〕凶作．〈自从宋敦故后，卢氏掌家，连遭～，…〉宋敦が亡くなってからは盧氏が家をきりもりしておりましたが，凶年凶作が相次ぎまして，…；（《警世·22》）．〔形〕不作である．〈话说元泰定年间，日本国年岁～〉さて，元の泰定年間，日本では不作であった；（《古今·18》）．

〔荒腔走板〕 huāng qiāng zǒu bǎn〔熟〕調子はずれになる．

〔荒沙地〕 huāngshādì〔名〕荒れ果てた砂地．

〔荒沙造林〕 huāngshā zàolín〔連〕荒砂地造林．

〔荒山〕 huāngshān〔名〕荒れたままの山．〈忽然他走进了～〉突然彼は荒れ山にふみこんだ．［～是宝，只要人搞］〔諺〕未開墾の山はこれを緑化し開墾し，林を造ったり田を造ったりしさえすれば，宝の山となる．［～秃岭］荒れ山．禿山．樹木のはえない禿山．㊕〈昔日的～，如今变成了花果山〉かつての禿山は今では果樹の山に変わってしまった．

〔荒身子〕 huāngshēnzi〔名〕㊟弱い体；労働で鍛えられていない人のたとえ．

〔荒神儿〕 huāng，shénr〔動〕㊟慌てる；㊟．〈他回答时荒点儿神儿，把要说的话都忘了〉彼は答えたときいささか落ち着きを失い，話そうとしたことをすっかり忘れた．

〔荒失〕 huāngshī ㊟＝‘荒疏〔形〕’

〔荒时暴月〕 huāng shí bào yuè〔成〕凶年．凶作に見舞われたとき，または端境期．〈一九四二年春天，正是～，青黄不接，大家都没粮食吃〉1942年の春，ちょうど端境期で穀物が欠乏し，みんな食べるものがなかった．

〔荒疏〕 huāngshū〔動〕（学業・技術など）日ごろ練習しないため疎くなる，なおざりにする．なまる．熟練を欠く．〈～学业〉学業をなおざりにする．〈手艺都～了〉腕がすっかりなまってしまった．〈这些年在教育界的生活使他～了医学〉この数年の教育界での生活が彼を医学に疎くさせた．〔形〕㊟軽薄である．〈举止～〉振る舞いが軽々しい；（《紅楼夢·22》）．

〔荒数(儿)〕 huāngshù(r)〔名〕㊟おおまかな数．不確かな数；㊟．

东北．〈这只是个～，还没复查呢〉これは大ざっぱな数で，まだ再点検していない．〈各屯先报个～给区里〉各村は先におおまかな数を区に報告する．

〔荒率〕huāngshuài 〔形〕㊉おおざっぱである．かりそめである．なおざりである．＝'草率'

〔荒速〕huāngsù 〔形〕㊉慌て急いでいる．〈方才歇不多时，只听得有人走得～，…〉ようやく休んでまもなく，だれかがばたばたとやってきて，…；（《警世·39》）．

〔荒摊〕huāngtān 〔名〕㊍古物の露店．＝'荒货摊'；四川．

〔荒滩〕huāngtān 〔名〕荒れ果てた河原．〈开发～〉荒れ果てた河原を開発する．〈～造林〉荒れ果てた河原に造林する．

〔荒唐〕huāngtang(又)huāngtáng 〔形〕①荒唐無稽である．根拠がない．でたらめである．(考え，言行が)人に奇怪に思わせるほど誤っている．㊋〈做的梦也便常是顶～的梦〉見る夢もひどくでたらめなものであった．〈阿Q太～〉阿Qはおっちょこちょいすぎる；（《鲁·呐·阿》）．〈此事有些～，今晚倒要去探听探听〉これには何か胡散臭い奥いところがあるから，今晩ちょっと探ってみるとしよう；（《三侠·70》）．〔～无稽〕〔成〕まったくのでたらめ．㊊〈这就叫～啊！〉これこそまったくのでたらめというやつだ．〔～之言〕誇張した話，でたらめな言葉をいう；（《莊子·天下》）．㊊〈这是～〉これは，荒唐無稽な言葉です；（《警世·30》）．②放縦である．野放図である．(行為が)放蕩で，節制がない．放逸である．㊋〈爷爷以前原也是～的人，他到后来才变为道貌俨然的〉祖父は以前もともと放縦な人でしたが，後になってやっと態度が厳しくなりました．③慌ただしい．㊋〈一天价荒里荒唐，也不知干什么〉一日じゅう慌ただしく，何をやっているのかわからない．

〔荒田〕huāngtián 〔名〕①未耕作の田畑．②荒れた田畑．

〔荒土〕huāngtǔ 〔名〕①㊈遠隔地．②荒れ果てた畑．

〔荒颓〕huāngtuí 〔形〕荒れ果てている．〈古寺～〉古寺が荒れ果てている．

〔荒无人烟〕huāng wú rén yān 〔成〕荒れ果てて人が住んでいるけはいがない．荒れ果てて人影がない．〈～的地方〉荒れ果てた人影のない所．〈杂草丛生，～的孤岛〉雑草が群生して，荒れ果てた無人の孤島．

〔荒芜〕huāngwú 〔形〕(管理する人がいないので)田畑が荒れ果てて雑草がはびこっている．〈～的土地〉荒廃した土地．〈这座庙虽说是一个修建得很美观的，却仍是～的〉この廟宇はとても美しく造られてはいたけれども，やはり荒れ果てていた．〈敝园～，不足寓目〉わたくしの園は荒れ果てておりまして，お目にかけるだけのことはありません；（《警世·29》）．〈却又田园～，衣食不足，…〉ところが田畑は荒れほうだいで，衣食も事欠き，…；（《西遊·1》）．〔～地〕不毛地．〔～满目〕見渡すかぎり荒れ果てている．

〔荒信(儿)〕huāngxìn(r) 〔名〕㊍不確かな消息．あやふやな情報．頼りにならない知らせ；北京，河南，東北．〈我在外头听来一个～儿〉私は外で不確かな情報を一つ聞いてきた．〈你老爱报～儿〉あなたは頼りにならない知らせばかり持って来る．〈也只是听到一个～儿，…〉あてにならない知らせを一つ聞いただけでもあり，…．〈前两天还听见一个～儿，…〉2，3日前にまた聞いたところによると，まだ確かではないが，…；（《紅楼夢·100》）．

〔荒墟〕huāngxū 〔名〕荒廃した空き地．廃墟．

〔荒烟蔓草〕huāng yān màn cǎo 〔成〕荒れ果てているさまのたとえ．〈古庙埋没在～间〉古寺が荒涼としたところにうずもれている．

〔荒野〕huāngyě 〔名〕荒れ野．

〔荒淫〕huāngyín 〔形〕①(生活が)荒れすさんでいる．ふしだらである．放縦である．〈汝奚汩没于～之波〉おまえはどうして荒れた生活の波間に没してしまうのか；（李白《日出入行》詩）．〔～无度〕〔成〕けたはずれにすさんでいる．㊊〈况本妇甫能闹得病好，就便～〉それにこの女，どうにか病が癒えたかと思いましたら，それはもうむちゃくちゃな荒淫ぶりでございます；（《清平·刎頸》）．②酒色におぼれている．酒色にふける．〈有些人过着～无耻的生活〉ある種の人はみだらで恥知らずな生活を送っている．〔～无耻〕〔成〕恥知らずにも酒色にふけっているさま；（《文心雕龍·辯騒》）．

〔荒银〕huāngyín 〔名〕㊉質の悪い銀．㊌自分の持っている銀貨を謙遜していう言葉．

〔荒茔〕huāngyíng 〔名〕㊈㊌拙宅の墓地；自分の家の墓地をへりくだっていう言い方．〈因他家现无男丁，所以就在～代他料理〉彼女の家には男子の壮丁がいないために，かわりに家の墓地で段取りをしてあげているのです；（《兒女·23》）．

〔荒原〕huāngyuán 〔名〕荒地．荒野．〈他们像一群被遗弃在～上的迷路者〉彼らはまるでひと群れの捨てられて荒野で道に迷った者のようである．〈把～变成果园〉荒地を果樹園に変える．

〔荒月〕huāngyuè 〔名〕食糧欠乏の月．

〔荒灾〕huāngzāi 〔名〕飢饉．〈闹～〉飢饉になる．〔動〕(huāng，zāi)飢饉になる．〈灾荒得久了〉飢饉になって久しい．

〔荒政〕huāngzhèng 〔名〕①㊉政府が飢饉の際に食に困っている人々を救済する処置．②㊈荒廃した政治．

〔荒置〕huāngzhì 〔動〕捨てて置く．ほうっておく．〈有的设备～在露天，无人过问〉ある設備は屋外に放置されたまま，だれも気に掛ける人はいない．

〔荒冢〕huāngzhǒng 〔名〕㊉荒れた墓．管理する者のない墓．〈一日，庄生出游山下，见～累累，…〉ある日，荘生は山のふもとへ出かけてゆき，荒れた墓がずっと連なっているのを見て，…；（《警世·2》）．

〔荒子〕huāngzi 〔名〕①天日で干しただけで焼いてないれんが．②加工前の粗材．＝'毛坯'③㊍十分に焼けてない石灰石；四川．④㊍質の悪い石炭．ぼた；四川．

〔慌〕

huāng ①〔形〕(気持ちが)落ち着かない．(態度が)あたふたしている．どぎまぎしている．〈心里很～〉気が落ち着かない．〈沉住气，不要～〉気持ちを落ち着けて，慌てぬようになさい．〈心里发～〉内心びくびくする．心が落ち着かない．〈且不要～！〉しばらく慌ててはいけない；（《醒世·14》）．〈你们～怎的？〉あなたたちは慌ててどうしたのか；（《金瓶梅·44》）．②(huang)㊍('得'とともに)補語に用いて，程度が耐えがたいほどに高まっていることを表す；北方の口語．'闷''闲''困''累''急''渴''愁''咸''闹''烦''干''涩''苦''挤''呛''憋''气''热''堵''难受''憋闷'など，感覚·心理状態を表す否定的な意味の語とともに用いる．〈闹得～〉うるさくてたまらない．〈累得～〉ひどく疲れている．〈饿得～〉ひもじくてならない．〈难受得～〉つらくてたまらない．〈嘴里干得～〉口が渇いてしようがない．〈憋屈得～〉悔しくてたまらない．③〔動〕'神儿''手脚'などの客語を伴って，慌てたためにある状態になることを表す．〈～了神儿了〉うろたえて，顔色が変わった；'慌张而使神色改变'の意．〈～了手脚〉慌てて，てんてこ舞いする；'慌张而使手脚忙乱'の意．④㊍'了'を伴い，動詞·形容詞の後に程度補語として用いる；四川．〈痛～了〉ひどく痛い．⑤〔動〕㊍喜ぶ．愉快がる；㊊．〈没見他这么～过〉彼がこんなに喜んだのを見たことがない．⑥㊍恐れる．びくびくする．＝'怕'；㊊．〈走夜路，你～不～？〉夜道を行くのは怖くないですか．〈你这么～她，胆小鬼！〉そんなに彼女が怖いなんて，意気地なし．

〔慌不择路〕huāng bù zé lù 〔成〕慌てては道を選ばず．〈正是～〉まさに慌てては道を選ばずである；（《水滸·61》）．〔～，贫不择妻〕〔諺〕慌てると道を選ばず，貧すれば妻を選ばず．㊌苦しいときは鼻をもそぐ．

〔慌不迭〕huāngbudié 〔動〕㊉慌てふためく．〈交迎春～的烧起茶来〉迎春に慌ただしく茶をわかさせた；（《金瓶梅·53》）．

〔慌促〕huāngcù 〔形〕慌ただしい．＝'慌忙'〈他～地向前跑去〉彼はあたふたと前方に走って行く．〈临行～，把东西忘在家里了〉出かける直前になってばたばたしたので，品物を家に忘れてしまった．〈一时～搬来，缺少盘费〉さっさと急いで引っ越してきたので，生活費に困っています；（《古今·3》）．

〔慌笃速〕huāngdǔsù 〔形〕㊉慌てふためくさま．慌ただしいさま；元曲などの'唱'の部分によく用いられる．＝'慌速'㊋'荒笃速'とも書く．

〔慌惚〕huānghū ＝'恍惚'

〔慌坏(了)〕huānghuài(le) 〔動〕極度に慌てる．

〔慌慌〕huānghuang 〔形〕慌てるさま．ばたばたするさま．〈时间来得及，慢点儿走，你～什么？〉時間は間に合うから，少しゆっくり行こう，きみは何を慌てているのだ．

〔慌急〕huāngjí 〔形〕せいている．焦っている．慌てふためいている．㊋〈他心里～，顾不得看路，被脚下的石头绊倒了〉彼は心中焦って，足元に目がいかず，石につまずいて転んでしまった．〔～慌忙〕慌てふためくさま．

〔慌急列〕huāngjíliè 〔形〕㊉慌てふためくさま；'急列'には実義がない．〈～教咱观了面色〉慌てふためき，私に顔色をうかがわせた；（《元曲·蝴蝶夢·4》）．

〔慌脚鸡〕huāngjiǎojī 〔形〕㊉そそっかしい人のたとえ．＝'毛脚鸡'〈老三还是这么～似的，…〉老三たら相変わらずこんなにそそっかしくて，…；（《紅楼夢·25》）．

〔慌遽〕huāngjù 〔形〕慌てている．〈那知秋纹回去，神情～〉どうしたことか，秋紋は戻ってまいりましたが，すっかり慌てたようすでした；（《紅楼夢·97》）．

〔慌了手脚〕huāngle shǒujiǎo 〔連〕慌てて，手足の置くところがない；緊張もしくは恐怖によってどうしたらよいかわからないことの形容．〈他再也不能保持镇静，～〉彼はこれ以上平然としていることができず，どうしたらいいのかわからなかった．〈吓得～，走不动〉驚いて慌てふためき，歩けない；（《水滸·10》）．

〔慌乱〕huāngluàn 〔形〕慌てて取り乱している．慌てふためいている．慌てて混乱する．慌て騒ぐ．㊋〈有点～〉ちょっと慌てる．

〔慌忙〕huāngmáng 〔形〕焦り慌てている．急ぎ慌てている．＝'急忙'㊋〈他看出了我的神情，他～道〉彼は，わたしの表情をよみとり，急ぎ慌てて言った．〈他～在庄票后面盖了本店的书柬图章〉彼は慌てて，手形の裏に店の屋号の判を押した．〈～走到厨下〉急いで台所にやって来た；（《清平·快嘴》）．

〔慌怕〕huāngpà 〔動〕㊍恐れる．心配する；㊊．

〔慌迫〕huāngpò 〔形〕㊉焦り慌てている．ひどくどぎまぎしている．〈构思不就，愈加～〉構想がまとまらず，ますます焦り慌てた；（《醒世·11》）．

〔慌三慌四〕huāng sān huāng sì 〔成〕表情や動作が落ち着かず，たいへ

H

ん慌てている．そそっかしい．〈我常怨她单纯，～的〉私はいつもあの子が単純で，落ち着きがなくそそっかしいのを不満に思っている．

〔慌神儿〕huāng，shénr 〔動〕〔方〕(気持ちが)うろたえる，落ち着かない，せく；〔東北〕．〈他进退两难，很有点儿～〉彼は進退谷まって，心中たいへんに慌てたようである．〈还没开考呢，她先～了，那能考好吗？〉まだ試験は始まっていないのに，彼女はもううろたえてしまっている，それでうまくいくと思いますか．〈你到底忙的是什么，这等～？〉あなたはいったい何が忙しくて，こんなに慌てて落ち着かないの；（《兒女·22》）．

〔慌失失(的)〕huāngshīshī(de) 〔形〕〔方〕慌てふためくさま；〔粤〕．

〔慌手慌脚〕huāng shǒu huāng jiǎo 〔成〕① 慌てふためくさま．焦って度を失っているさま．〈她～，老是找不着扣鼻儿〉彼女は大そう慌てていて，ずっとボタン穴がさがしあてられなかった．〈春儿～的投了一颗手榴弹〉春児は慌てふためいて一個の手榴弾を投げた．② たいへん忙しく応接にいとまがないこと．

〔慌手脚〕huāng shǒujiǎo ＝'慌了手脚'

〔慌手忙脚〕huāng shǒu máng jiǎo 〔成〕忙しくばたばたするさま．〈他～的把衣冠穿戴好〉彼はばたばたと，着物や冠を身につけた．

〔慌疏〕huāngshū 〔形〕(慌てて)考えが十分に及ばない，そこつである，うかつである．〈我也～，只顾得往里让你们娘儿俩啦！〉私も慌てていて，あなた方母子お二人を部屋の中にご案内することばかりに気をとられていました．

〔慌速〕huāngsù 〔形〕(緊迫した中で)慌ただしい．＝'慌忙'〈出来得～，忘了问太太〉あわただしく出てきてしまったので，奥様にきくのを忘れた．〈见叔叔远来，如此～，必然是也〉あなた様が遠くからこのように慌てていらっしゃるのを見て，きっとそうだと思いました；（《古今·16》）．

〔慌腿〕huāng，tuǐ 〔動〕〔白〕忙しくてばたばたする．慌てふためく．＝'手忙脚乱'〈娶亲的若来，慌了腿〉嫁をとる人が来たら，慌てふためく；（《清平·快嘴》）．

〔慌稀稀〕huāngxīxī 〔形〕〔方〕やや慌てているさま．いささかうろたえているさま；〔閩〕．〈伊一板面孔，我就～〉彼が顔をこわばらせるや，私はおたおたした．

〔慌张〕huāngzhang〔又〕huāngzhāng 〔形〕慌てる．あたふたする．慌てふためく．(心が落ち着かず)動作があわてていること，動作があたふたする．緊張する．〔畳〕〈神色～〉慌てた顔色をしている．〈仿佛有点～的样子〉何となくあたふたしたようすだ．〈'我下去，我下去'，觉英～地抢着说〉行くよ行くよ，と覚英は先を越されじと慌てて言った．〈他一害怕就～起来〉彼は怖がってあたふたしだした．〈突然进来一个猴兵，慌慌张张的跪在大厅中间〉突然手下のサルの兵が一人入ってきて，慌てたようすで大広間にひざまずいた．〈因为时间到了，慌慌张张就出去了〉時間が来たので，あたふたと出て行った．〈那时节我就～了〉そのときに私は慌てふためいてしまった；（《元曲·竇娥冤·1》）．〔～鬼儿〕慌て者．そこつ者．〔～慌智〕慌てふためく．あたふたする．慌ただしくする；（《醒世·27》）．〔～失势〕慌てふためく；'势'はまた'智'ともなる；（《清平·陳巡檢》）．〔例〕〈那王吉睡中叫将起来，不知头由，～〉王吉は寝ているときに名を呼ばれたので，わけがわからず慌てふためいた；（《古今·20》）．

〔慌做一团〕huāng zuò yītuán ＝'慌作一团'〔熟〕多くの人が一緒になって慌てうろたえているさま．すっかり狼狽のさまを呈すること．〈吓得宋江～〉宋江はすっかりびっくりしてすくんだ；（《水滸·21》）．

［塃］

huāng 〔名〕〔方〕採掘された鉱石．掘り出したばかりの鉱石．

［巟］

huāng〔又〕**máng** 〔巟氏〕(huāngshì)〔名〕古代，絹を練り染める職人をいう．

［皇］

huáng ① 君主．② 大きい．〔畳〕〈～～巨著〉堂々たる大著作．③＝'遑' ④＝'惶' ⑤〔名〕姓．

〔皇差〕huángchāi 〔名〕皇帝下命の役目．〈承应～〉皇帝下命の役を承る．

〔皇朝〕huángcháo 〔名〕皇朝．

〔皇城〕huángchéng 〔名〕宮城．皇居．〔～使〕皇宮所仕の無任長官．

〔皇储〕huángchǔ 〔名〕皇儲．天子の跡継ぎ．皇太子．

〔皇帝〕huángdì 〔名〕皇帝．〔～豆〕〔植〕ライマビーン．〔～老官儿〕〔方〕皇帝さま；〔四川〕．〔例〕〈～骇破了胆〉皇帝さまは驚いて肝をつぶした．〔～轮流做，明年到我家〕〔諺〕下層の人にもいずれは好運が巡って来るというたとえ．〔～勿急，急煞太监〕〔諺〕皇帝がゆっくりしているので，侍従の役人がいらいらしている．〔転〕当事者がゆっくりしているので，まわりのものがじりじりする．

〔皇都〕huángdū 〔名〕皇居のある都；王都．帝都．〈二人离了寓所，至大街观看～景致〉二人は寓居を出て，大通りに至り，都の景色を見物します；（《警世·24》）．

〔皇恩〕huáng'ēn 〔名〕〔書〕皇帝の恩徳．〈～浩荡〉皇帝の恩顧は広々と大きい．〔～大赦〕皇恩による大赦．〈直要等到～的时候，减了等，才好赎罪〉皇恩による大赦のときに罪一等を減じられるまでは罪を贖うことができない；（《紅樓夢·109》）．

〔皇法〕huángfǎ 〔名〕王法．〈犯了～〉王法を犯した；（《魯·吶·風》）．

〔皇封〕huángfēng 〔名〕〔書〕皇帝の封印のある書類．

〔皇甫〕Huángfǔ 〔名〕複姓．

〔皇纲〕huánggāng 〔名〕〔書〕封建王朝の綱紀．〈汉室不幸，～失统，…〉漢の王朝は不幸にも綱紀が乱れ，…；（《三國·5》）．

〔皇宫〕huánggōng 〔名〕王宮．皇居．

〔皇冠〕huángguān 〔名〕王冠．クラウン；多く皇帝の権威の象徴．

〔皇后〕huánghòu 〔名〕皇后．〈封建时代称～为国母〉封建時代，皇后のことを'国母'と称した．

〔皇皇〕huánghuáng 〔形〕〔書〕①＝'惶惶' ②＝'遑遑'（☞'遑②'）③ きらびやかなさま．堂々としてりっぱなさま．〈～文告〉堂々とした通告文書．〈～巨著〉☞〔字解〕②．

〔皇畿〕huángjī 〔名〕〔書〕国都周辺の地帯．

〔皇极〕huángjí 〔名〕〔書〕① 王位．君位．皇位．② おおいなる天．〈盖～须日月以扬光〉けだしおおいなる天は日月をもちいて光を輝かせる；（《小說》）．

〔皇家〕huángjiā 〔名〕皇室．＝'皇室'〈祖若父两代侍郎，～的恩泽不可谓不厚〉祖父および父の2代は侍郎で皇室の恩恵が厚くないとはいえなかった．

〔皇考皇妣〕huángkǎo huángbǐ 〔連〕〔書〕亡父母の敬称；'考'は亡父，'妣'は亡母；（《禮記·曲禮下》）．

〔皇恐〕huángkǒng 〔動〕〔白〕慌て恐れる．狼狽する；'皇'は'惶'の仮借字．〈飞英～谢罪，单公怒气不息〉飛英は恐れて謝罪したが，単公の怒りはおさまらなかった；（《古今·17》）．

〔皇历〕huángli 〔名〕旧時の陰暦のこよみ．暦書．＝'黄历'，'历书'；俗語．〈买张～〉'皇历'を一枚買う．〈咱看你那个～使不得了，如今真的换了朝代啦！〉私はあなたのあの'皇历'が使えなくなったと思うわ，今，本当に王朝が交代したんだもの．〈现在呀，哪天干活儿，哪天就是黄道吉日，用不着瞧～！〉今はね，仕事を始めた日が黄道吉日なんですよ，なにも'皇历'なんか見なくったっていいのよ．〈讲定财礼，讨～看个吉日〉結納品を取り決め，'皇历'で吉日を調べた；（《古今·10》）．〔転〕古くさいもの．時代後れのもの．

〔皇粮庄头〕huángliángzhuāngtóu 〔名〕'皇庄'〔明清時代，皇帝の御料田〕の管理人；清初，皇室は土地を八旗貴族に分与した('旗田')ので，'旗田'の管理人をも指す．〈就把我二姨儿许给～张家〉うちの二姨児を'皇粮庄头'だった張家に嫁にやる；（《紅樓夢·64》）．

〔皇娘〕huángniáng 〔名〕皇后．皇帝の妻．〈奋侠义誓死救～〉義侠を奮いたたせ，代わりに死して皇后を救う；（《三俠·1》）．

〔皇亲〕huángqīn 〔名〕皇帝の親戚．〔～国戚〕同上；きわめて権勢のある人を指す．現在では役所や団体のなかで責任者が採用する親戚をいう；（《元曲·謝金吾·3》）．〔例〕〈我们照法办事，他就是～，也顶个屁！〉我々は法律どおりに事を行う，彼がたとえ皇帝の親戚だって，くそくらえだ．

〔皇权〕huángquán 〔名〕王権．天皇の職権．

〔皇商〕huángshāng 〔名〕〔旧〕宮中御用達の商人．

〔皇上〕huángshang 〔名〕① 皇帝．天皇；中国封建時代，在位の皇帝を称した．〔～家〕皇帝．〔～家还有三门子穷亲戚〕〔諺〕皇帝の一族にも三軒ぐらいは貧乏な親戚がある．人が多いとだめなものがいる．〔～爷〕皇帝を指す．〔例〕〈听主任那口气，他刘金贵如今有钱有势，像成了～哩！〉主任の口ぶりを聞くと，あの劉金貴はいまや金も勢力もあって，皇帝になったようだ．②〔転〕最高の権力者；多く敵対する側の．

〔皇室〕huángshì 〔名〕皇室．〔～林〕御料林．

〔皇太后〕huángtàihòu 〔名〕皇太后；秦以来の称号で皇帝の母をいう．

〔皇太子〕huángtàizǐ 〔名〕皇太子．〈英国的～〉英国の皇太子．

〔皇天〕huángtiān 〔名〕〔書〕天．大空．厳かな天．〈'～在上，神目如电'是过去发誓时的口头语〉「天はすべてお見通しだ」というのは，以前の誓いの言葉である．〈今日～可怜，果遂所愿〉今日天のおぼしめしで，願い事をとげました；（《古今·18》）．〈～可怜，见我夫妻贫苦，…〉天が私たち夫婦の貧困をあわれんでくださったので，…；（《警世·25》）．〔～不负苦心人〕〔諺〕天は苦労して努力している人に背かない．天はみずから助くるものを助く；'皇天不负好心人'〔天は心のよい人をたいせつにする〕が前に置かれることもある；（李伯元《文明小史·39》）．〔～后土〕1)天地神祇．天の神と地の神；（《尚書·武成》）．2)擬人化された天と地．またはその精霊．〔例〕〈～，实鉴此心，背义忘恩，天人共戮〉天地よ御覧じろ，この真心を，義に背き恩を忘るる者は，天も人も共に誅せん；（《三國·1》）．〔～无亲，惟德是辅〕〔諺〕天道は公正無私で，ただ，有徳の人だけを助ける；（《尚書·蔡仲之命》）．

〔皇统〕huángtǒng 〔動〕〔書〕帝王がその位を継ぐ．

〔皇位〕huángwèi 〔名〕皇位．帝位．

〔皇庄〕huángzhuāng 〔名〕皇帝所有の荘園．

〔皇子〕huángzǐ 〔名〕皇帝の息子．

〔皇族〕huángzú 〔名〕皇族．

〔皇祖〕huángzǔ 〔名〕祖先．〔～妣〕1)王の母を祭っていう．2)亡き祖母に対する尊称．〔～考〕1)王の父を祭っていう．2)亡き祖父に対する尊称．

［黄］

huáng ①〔形〕黄色い．②〔名〕黄河を指す．〈～泛区〉黄河氾濫地域．〈治～〉黄河治水．③〔動〕('～了'とし)物事が

失敗したり、計画がだめになる. おじゃんになる. 中途で失敗する;俗語. <那个计划会不会～?>あの計画は挫折する可能性があるだろうか. <那笔买卖～了>あの商売はだめになった. ④[動][方]マージャンなどで、テーブルの牌がとり終わって無くなってもだれも手がそろわず上がれない;[北京]. <这一圈看样子要～>この回の勝負はどうも流れそうだ. ⑤[方]=‘黄腔(ル)’;[北京]. <唱～了>調子外れに歌った. [注]‘皇’とも書く. ⑥[形][方]よくない. 劣る;[四川]. <我的手艺～得很>私の腕はとてもまずい. ⑦[名]姓.

[黄埃] huáng'āi [名][書]黄塵. 黄色い砂ぼこり. <～散漫风萧索>黄色い砂ぼこりが一面に舞い上がり、風がわびしく吹きわたる;(《長恨》).

[黄矮病] huáng'ǎibìng [名][農]黄萎病.

[黄鹌菜] huáng'āncài [名][植]オニタビラコ.

[黄鮟鱇] huáng'ānkāng [名][魚]ホンアンコウ. キアンコウ.

[黄巴巴(的)] huángbābā(de) [形]黄褐色のさま;顔についていう場合には血色とうるおいが欠けているさま. <这女人脸上～的,一点血色都没有>この女の顔は青ざめていて、少しも血の気がない. <小苗出土～的,长到一尺多高就蔫了>苗が芽を出したときから赤茶けた色をしていて、1‘尺’余りの高さになるとすぐにしおれてしまった.

[黄白] huángbái [名]①黄色と白色. [～花ル]黄色と白色の中間の色;おもにネコやイヌの毛色をいう. [～净子ル]人の顔色の形容. 黄色と白色の間の色で光沢があり、しみ・そばかすなどがない. ②[書]金と銀. [～物]同上. [～之物]黄金と白銀. [例]<见了这～,如何不动火?>こうした黄金や白銀を見て、どうして心を動かさないことがありましょうか;(《古今・1》). [～之资]金銀. 黄金と白銀. [例]<美娘将箱笼打开,内中都是～,…>美娘がつづらを開けると中身はすべて、黄金、白銀、…;(《醒世・3》). [例]<取出一盘～相送>金銀を盆にのせて贈った;(《水滸・42》). ③[書]煉丹によって金銀を造り出す道家の法術. <收其方书,亦颇得神仙～之事,然试之不验>その方術の書を収めて、また少し神仙や煉丹の法を得たが、試してみると効果はなかった;(《漢武故事》). [～术]錬金術. [形](顔に)血の気がない. 青白い. 青ざめている.

[黄柏] huángbǎi [名][植]キハダ. オウバク;色が黄色で、おもに棺をつくる. 中薬にも使う. [～木作磬槌子][歇]黄檗で磬の槌を作る;‘黄柏木’[黄檗]は味がにがいので、苦しいの意にかけ、‘外头体面里头苦’[外はりっぱだが、中は苦だ]と続く;(《紅楼夢・53》).

[黄斑] huángbān [名]①[生]黄斑. 黄点. 眼底のほぼ中央にある. ②黄色い斑点. [～海蜇][食]クラゲ. [～蓝子鱼][魚]シモフリアイゴ. [～苇鳽][鳥]ヨシゴイ.

[黄版纸] huángbǎnzhǐ =‘黄板纸’[名]馬糞紙. 黄板紙.

[黄板子] huángbǎnzi [名][方]歯が黄色い人. =‘黄牙板子’;[北京].

[黄榜] huángbǎng [名][書]勅令. 天子のふれ;皇帝の告示には黄色の紙が用いられるので. <朝廷颁下～,…>朝廷がおふれを出され、…;(《西遊・附》). [転]進士合格者の掲示をいう. <入场赴选,三场文字已毕,回归下处,专等～>試験場に入り試験を受け、三段階の筆記が終わると宿に帰り、発表を待った;(《古今・11》).

[黄棒] huángbàng [名][方][転]素人. 門外漢;[四川]. <结果是个～!>結局は門外漢さ.

[黄包车] huángbāochē [名][方][旧]人力車;[四川]. <两三部～在马路上慢慢地移动>2、3台の人力車が大通りをゆっくりと動いていた.

[黄宝石] huángbǎoshí [名][鉱]トパーズ. オリエンタルトパーズ.

[黄蹦子] huángbèngzi =‘黄镚ル’[名]清朝時代に用いられた真鍮の一文銭.

[黄波椤] huángbǐluó [名][植]キハダ.

[黄碧棠] huángbìtáng [植]=‘棣棠’

[黄边钱] huángbiānqián =‘黄边’[名][旧]真ん中に四角い穴のある銅銭;明代の隠語.

[黄变] huángbiàn [名]黄変. [動]黄変する.

[黄骠马] huángbiāomǎ [名]赤毛に白いさし毛のあるウマ.

[黄表] huángbiǎo =‘黄表纸’[名][方]祭神用の黄色い紙;祈禱文を書いて神前で焼く;[河南]. <烧了～>同上を焼いた. <一刀～>一束の黄紙.

[黄表纸] huángbiǎozhǐ [名]①=‘黄表’ ②‘纸钱’をつくる黄色の紙.

[黄病] huángbìng =‘黄疸①’;俗語. <她呆呆地好像害了多年的～>彼女は長く黄疸を患っているかのようにぼんやりしていた. <害三五年～>4、5年も黄疸にかかる;(《金瓶梅・8》).

[黄菠萝] huángbōluó =‘黄檗’

[黄波斯菊] huángbōsījú [名][植]キバナコスモス.

[黄檗] huángbò =‘黄柏’[名][植]キハダ. 黄檗.

[黄薄荷] huángbòhe [名][植]チャンパギク.

[黄不搭拉] huángbudāla [形]いささか黄みを帯びたさま. <白床单～的>白いシーツは、いささか黄みを帯びている.

[黄不唧(ル)] huángbujī(r) [形][方]黄色がかっている. 黄色っぽい. 色が黄ばんできたない;‘不唧’は接辞;[北]. <衣服旧了,颜色有些～的>服が古くなったので、色が多少黄ばんでいる.

[黄不剌唧] huángbulājī [方]=‘黄不唧(ル)’;[東北]. <军上衣洗次数多了,～的并不好看>軍服の上着は何回も洗ったので、黄色くなってきたならしい.

[黄菜] huángcài [名][方]①卵料理. [摊～]薄焼き卵. [炒～]いり卵. ②=‘菠萝’

[黄灿灿(的)] huángcàncàn(de) [形]黄金色に輝くさま. 黄色く輝いている. <麦苗绿油油,菜花～>ムギの苗は緑したたり、菜の花は黄金色に輝く.

[黄苍蝇] huángcāngyíng [名][昆]キンバエ.

[黄草] huángcǎo [名]①[植]コブナグサ;染料用. 上海近辺ではわらじを編むのに用いる. [～布]宋代、蘇州で‘黄草’のしんで織った布;色は白く、細く、薄い. [例]<着一领～衫>‘黄草布’のシャツを着ていた;(《古今・11》). [～拖鞋][方]コブナグサの茎で編んだつっかけ式のわらじ. ②[旧]粗いリンネル. <～衣裳,渐渐底捲将来>粗いアサの布の着物をだんだんとまくし上げた;(《警世・37》).

[黄册] huángcè [名]戸籍簿.

[黄茶] huángchá [名]中国の六大茶の一つ.

[黄蝉] huángchán [名][植]コウセン. アラマンダ. アリアケカズラ;キョウチクトウ科.

[黄菖蒲] huángchāngpú [名][植]キショウブ.

[黄常山] huángchángshān [名][植]ジョウザン.

[黄长石] huángchángshí [名][鉱]黄長石.

[黄长条] huángchángtiáo [名][魚]カワヒラ.

[黄鲿鱼] huángchángyú =‘黄颡鱼’

[黄尘] huángchén [名]舞い上がる土ぼこり. <那一片金黄色渐渐远去了,消失在～中>その一面の黄金色はだんだんと遠ざかり、土ぼこりの中に消えていった.

[黄串饼] huángchuànbǐng [名]香料を固めビスケット形にしたもの.

[黄刺玫] huángcìméi =‘黄刺莓’、‘黄刺梅’[名][植]ヤマブキ.

[黄琮] huángcóng [名]祭りに用いる黄色の玉器.

[黄大豆] huángdàdòu [名][植]ダイズ. =‘黄豆’

[黄带] huángdài [名][中医]黄色く、うみのようなこしけ.

[黄带子] huángdàizi [名][旧]①清代の宗室. 特権者. ②[方]清の皇族の後裔を指す.

[黄丹] huángdān [名]①鉛丹. 密陀僧;通称. 化学用語では‘铅丹’. ②[植]ニッケイ.

[黄胆] huángdǎn [名]①[鳥]シマアオジ;[北]. ②[植]ニッケイ.

[黄疸] huángdǎn =‘黄疸病’[名]①[医]黄疸. [～型病毒性肝炎]黄疸型ウイルス性肝炎. ②(穀物の)黒さび病・赤さび病・黄もち病. =‘黄锈病’[～虫][農]ムギアカタマバエ.

[黄弹鸟] huángdànniǎo [名][方][鳥]カワラヒワ;[南].

[黄弹(子)] huángdàn(zi) [名][植]ワンピ. =‘黄枇’

[黄蛋子瓜] huángdànzi guā [連][植]マクワウリ.

[黄道] huángdào [名]①[天]黄道. [～带]黄道帯. 獣帯. [～光]黄道光;黄道帯を中心に日没後西空に、あるいは日の出前、東空において微光を放つ円すい形の光帯. [～面]黄道面. [～坐标系]黄道座標系. ②[旧]吉日. 大安. 黄道吉日;旧時の迷信では、日を吉日と凶日に分け、‘黄道日’に外出すれば、好運にめぐりあうという. <十九日乃～之期,…>19日は黄道吉日ですから、…;(《紅楼夢・1》). <交人拣了～好日>人に大安吉日を選んでもらう;(《金瓶梅・3》). [～黑道]吉日と凶日;‘黄道日’と‘黑道日’. [～吉日][成]黄道吉日. 大安吉日;(《元曲・桃花女・3》). [例]<防御就拣个～,将庆娘与崔生合了婚>防御(使)はさっそく黄道吉日を選んで、慶娘と崔生をめあわせました;(《初拍・23》). [～日(子)]=‘黄道吉日’[～日期]吉日. [例]<明日极好的～,就要起身才好>明日はとてもよい吉日なので出発するのがよいでしょう;(《三侠・23》). [～十二宫][天]黄道十二宮.

[黄道眉] huángdàoméi [名][鳥]ホオジロ.

[黄的] huángde [名][方]素人. 門外漢;[四川].

[黄灯] huángdēng [名]黄ランプ;交通信号.

[黄澄澄(的)] huángdēngdēng(de) [形]黄金色なさま. ゴールドオレンジ色の形容. <～的金质奖章>黄金色の金メダル. <谷穗ル～的>イネの穂が黄金色をしている. <～的稻穗>黄金色の稲穂.

[黄地老虎] huángdìlǎohǔ [名][農][昆]ネキリムシ類.

[黄碘] huángdiǎn [名][化]ヨードホルム. =‘碘仿’[～反应]ヨードホルム反応.

[黄点鯆] huángdiǎnpū [名][魚]ウチワザメ.

[黄鲷] huángdiāo [名][魚]キダイ.

[黄蝶呤] huángdiéyín [名][化]キサントプテリン.

[黄丁香] huángdīngxiāng [名][植]オグルマ.

[黄豆] huángdòu [名][植]ダイズ. =‘大豆’[～粉]ダイズの粉. [～酱]ダイズみそ. [～芽(ル)]ダイズのモヤシ.

[黄豆瓣] huángdòubàn [名][方][鳥]シマアオジ;[東北].

[黄独] huángdú [名][植]ニガカシュウ. カシュウイモ.

[黄度梅] huángdùméi [名][植]ヤマブキ.

[黄肚囊] huángdùnāng [名][鳥]シマアオジ.

[黄多孔菌] huángduōkǒngjūn [名][植]キアシクロタケ.

[黄耳] huáng'ěr [名][植]シロキクラゲの類. =‘金耳’

［黄发］huángfà〔名〕① うすぎたなく汚れた頭髪. ② 書 老人を指す. 〈～垂髫并怡然自乐〉老人と子どもが共に楽しそうに喜んでいる；（陶潜《桃花源記》）.［～鮐背］長寿のようす；（《爾雅・釋詁》）.

［黄放线菌素］huángfàngxiànjūnsù〔名〕医 アクチノフラビン.

［黄坟］huángfén〔名〕'窝窝头'の別名；墓に似ているから.

［黄粉牛肝菌］huángfěn niúgānjūn〔連〕植 キイロイグチ.

［黄风］huángfēng〔名〕黄土を空一面に吹きあげる風；北方で3月から4月初めにかけて吹く.［～怕日落］諺 春先に黄塵を吹きつけて来る強い風は、日の暮れるのを恐れるかのように夕方になると止むものである.［～雾罩］はっきり見えないことを形容する；頭がくらくらして方向を失うさま.

［黄蜂］huángfēng〔名〕昆 スズメバチ. クマバチ. ヒメアシナガバチ. ＝'蚂蜂'［～分窝］'黄蜂'が群れを分けるのと同様に古巣から離れること. 例〈这时里面正下课, 像～似的, 一群孩子冲了出来, 大嚷大唱的〉この時、中ではちょうど授業が終わって、ハチが巣別れするときのように、子どもたちの群れがどっと大声で何か叫んだり歌ったりしながら出てきた.

［黄封御酒］huángfēng yùjiǔ〔連〕旧 天子より賜る酒；容器の口を天子の色である黄色で封じてある.

［黄凤蝶］huángfèngdié〔名〕昆 キアゲハ.

［黄凫］huángfú〔名〕鳥 アカツクシガモ；旧.

［黄蝠］huángfú〔名〕動 キイロコウモリ.

［黄腹柳莺］huángfù liǔyīng〔連〕鳥 キバラヤナギムシクイ.

［黄腹山雀］huángfù shānquè〔連〕鳥 キバラガラ.

［黄腹鼬］huángfùyòu〔名〕動 キバライタチ.

［黄盖］huánggài〔名〕① 魚 マコガレイ. マガレイ. ＝'黄盖鲽' ② 黄蓋；皇帝の車上に用いる黄色の車蓋.〔連〕(Huáng Gài) 人名；三国時代、呉国の孫権の臣下.［周瑜打～］歇 周瑜が黄蓋をたたく. 転（'愿打愿挨'と続き）双方納得ずくであること.

［黄盖鲽］huánggàidié ＝'黄盖①'

［黄苷］huánggān〔名〕化 キサントシン.

［黄柑］huánggān ＝'甜橙'

［黄甘甘］huánggāngān ＝'黄干干'〔形〕つやのない黄色を形容する；死人の顔色の形容にも用いる. 〈～面色如金纸〉光沢のない黄色い顔色は金紙のようだ；（《元曲・蝴蝶夢・1》）.

［黄锆石］huánggàoshí〔名〕鉱 ジャーゴン.

［黄阁］huánggé〔名〕黄色の門の役所；漢代は丞相の政務室. 唐代は門下省の別名.

［黄颔蛇］huánggéshé〔名〕動 アオダイショウ. ネズミトリ. サトメグリ. サトマワリ.

［黄葛树］huánggéshù〔名〕植 インドボダイジュ.

［黄狗］huánggǒu〔名〕① 動 アカイヌ.［～溺尿］旧 性交姿勢の一種；（《金瓶梅・68》）. ② 方 イヌ；閩.

［黄狗(子)］huánggǒu(zi)〔名〕旧 ① 巡査. 警察官；解放前、巡査は夏期に黄色の服を着た. ② 方 国民党の兵隊に対する蔑称；軍服がカーキ色だから；東北.

［黄狗黑尾］huánggǒu hēiwěi〔熟〕＝'黄猫(ㄦ)黑尾'

［黄狗契约］huánggǒu qìyuē〔連〕労働組合に加入しないことを条件とする雇用契約. 英語 yellow-dog contract の訳.

［黄狗头］huánggǒutóu〔名〕植 キャッサバ；方 形が子イヌに似た一年生の植物；大量のデンプンを含むが、多く食べると病気になることがある；広. 〈听说他们许多人没有米吃, 现在就吃着～〉彼らの多くは食べるコメがなく、今ではキャッサバを食べているそうです.

［黄姑］huánggū〔名〕牽牛；星の名.

［黄姑鱼］huánggūyú ＝'黄姑子'〔名〕魚 コイチ.

［黄骨髓］huánggǔsuǐ〔名〕生 脂肪細胞を有する骨髄.

［黄锢鱼］huánggùyú〔名〕魚 カマス.

［黄瓜］huángguā 又 huánggua〔名〕植 キュウリ. ＝'胡瓜'［～菜］植 ニガナ.［～霜霉病］農 キュウリのベト病.［～酸］方 中国式ピクルス；広. ＝'酸黄瓜'［～香］植 1) クサソテツ. ＝'荚果蕨' 2) カワラケツメイ. ＝'含羞草决明' 3) ワレモコウ. ＝'地榆'［～鱼］魚 オオガタキングチ.［～种(zhǒng)］植 秋に大きくなり、多くの種をもつキュウリ.［凉拌～］キュウリのあえもの.

［黄瓜雀ㄦ］huángguāquèr〔熟〕方 ぺちゃくちゃしゃべる人のたとえ；四川. 〈都是些干叫唤的～〉みなぺちゃくちゃおしゃべりばかりしている.

［黄瓜肉］huángguāròu〔名〕方 食 ニワトリの胸肉. ＝'鸡芽子'；北京.

［黄瓜条ㄦ］huángguatiáor〔名〕方 ヒツジの後ろ足の肉；北京.

［黄冠］huángguān〔名〕① 道士のかぶる帽子；黄色をしているのでいう. ② 道士を指す. 〈遁迹～〉隠遁している道士.

［黄桧］huángguì〔名〕植 ベイヒバ.

［黄海］huánghǎi〔名〕① 魚 トビウオ. ②(Huánghǎi) 黄海.

［黄海棠］huánghǎitáng〔名〕植 トモエソウ.

［黄蒿子］huánghāozi〔名〕方 植 カワラヨモギ；北京.

［黄河］Huánghé〔名〕① 黄河.［～百害, 唯富一套］諺 黄河は害するばかり、ただ河套地区のみを豊かにしている；'套'は内モンゴル自治区と寧夏回族自治区内の沖積平原をいう.［～没底, 海无边］諺 黄河の河床は泥砂でどこが底なのかわからないくらい深いし、海は広々としてその端はわからない；広大無辺なもののたとえ.［～清］黄河が澄む. 転 1) 世の政治がよくなり、太平になる；古代の迷信で、黄河の水が澄むと聖人が生まれるとされた. 2) 得がたい、まれに見ること. 出現しえないこと、望めないことのたとえ.［～三千年一回澄清］諺 黄河も三千年に一回は澄むことがある；いくら不運続きでも気長に辛抱すれば、いつかは一度ぐらい好運に巡り合うこともあるだろうというたとえ.［～为界］成 はっきりと境をつけること.［～尖, 天水来］諺 黄河の水が氾濫し、開封は水没したが、'天水'〔漢族のこと〕が戻って来る兆しがある；宋が金に滅ぼされたが、人民は漢族が戻ることを希望している. ② 1955年と1967年に食糧生産の目標を黄河以北には1'亩'あたり200kgと決めた、この目標収量. 〈过了'～'〉200kgの目標収量を越した.

［黄鹤楼］Huánghèlóu〔名〕黄鶴楼；武昌(湖北省武漢市)にある長江を見はらす楼.［～上看翻船］諺 黄鶴楼の上から船の転覆するのを見物する；他人の災難を傍観する. 高見の見物をすること.

［黄褐斑］huánghèbān〔名〕医 皮膚病の一種；多く成年女性の顔に現れる対称的な黄褐色の斑点. 自覚症状はない.

［黄褐色］huánghèsè〔名〕茶褐色.

［黄烘烘(的)］huánghōnghōng(de)〔形〕旧 真っ黄色なさま. 〈坐着一个妇人, 头上～的插一头钗镮〉一人の婦人が座っていて、頭いっぱいきんきらきんにかんざしや耳輪をしている；（《水滸・45》）.

［黄魟］huánghóng〔名〕魚 オナガエイ.

［黄喉貂］huánghóudiāo〔名〕動 キエソテン.

［黄喉蜂虎］huánghóu fēnghǔ〔連〕鳥 ヨーロッパハチクイ.

［黄喉水龟］huánghóu shuǐguī〔連〕動 ミナミイシガメ.

［黄喉鹀］huánghóuwú〔名〕鳥 ミヤマホオジロ.

［黄乎乎(的)］huánghūhū(de)〔形〕① 黄色一色なさま. 〈～的大狗〉黄色一色の大きなイヌ. 〈隔老远一看, ～一片〉はるか遠くから見ると、一面に黄色である. ② 金色に輝いているさま. 〈～的, 有三付金耳环, 两个金戒指〉金色に輝いて、三対の金の耳輪と二つの金の指輪がある. ③ 方 あまりあざやかではない黄色のさま；東北.

［黄忽忽(的)］huánghūhū(de)〔形〕方 ぼんやりと黄色くて、はっきり見えにくいさま.

［黄华］huánghuā〔名〕書 キクの花の別名.

［黄花］huánghuā〔名〕① キクの俗称. 〈～满地, 白柳横坡〉黄花地に満ち、白柳'坡'に横たう；（《紅樓夢・11》）.［～晚节］成 けがれるところのない晩節. 年をとってもなお健康、あるいは志が堅いこと. ↔'晚节不保'；（韓琦《九日水閣》詩）. ② 俗にアブラナをいう. ＝'黄花ㄦ' ③ 俗にワスレグサやヤブカンゾウをいう. ＝'黄花菜' ④ 方 未婚の若い男女をいう；東北. 〈谁家的～姑娘也不愿意给人家填房〉未婚の女ならだれだって後妻にはなりたくない.［～闺女］☞ 別項. ⑤ 植 黄色い花.［～白前］エゾノクサタチバナ.［～菜］1) ワスレグサ・ヤブカンゾウの俗称；花は干して食用. ＝'金针菜'、'黄花' 2) アブラナ.［～草］ハルガヤ.［～草子］ウマゴヤシ.［～地丁］タンポポ. ＝'蒲公英'［～冬菊］ハマグルマ. レンギョウ. ＝'连翘'［～蒿］クソニンジン.［～梨］シタン.［～狸藻］ノタヌキモ.［～柳］ヤマネコヤナギ.［～龙舌草］ハマグルマ.［～龙芽］オミナエシ. ＝'败酱'［～苗］タンポポ. ＝'蒲公英'［～苜蓿］ウマゴヤシ. ＝'金花菜'［～稔］キンゴジカ.［～石蒜］ショウキラン.［～松］チョウセンハモミ.［～万］メノマンネングサ.

［黄花闺女］huánghuā guīnü ＝'黄花女儿'〈她还是个～, 没有结婚〉彼女はまだ生娘で、結婚していない.

［黄花女］huánghuānǚ〔名〕① 方 未婚の女性；四川. 〈我都没有拐带过哪家的～嘞〉おれはどこの家の娘もかどわかしたことがないぞ. ② 晩年の女性；'黄花'はキクの花.

［黄花女儿］huánghuānǚ'ér〔名〕処女. 未婚の若い娘. ＝'黄花闺女'；俗語. 〈亏你怎生充得～嫁去？〉どうして生娘になりすまして嫁に行けたの；（《古今・1》）. 〈便是～, 刚刚扯的一把, 也不消这等使性〉たとえ生娘だからといって、ちょっとひっぱったところで、このように怒りをぶつけることはない；（《元曲・竇娥冤・1》）.

［黄花ㄦ］huánghuār〔名〕① 植 アブラナ. ＝'油菜'、'黄花菜' ② 処女. 童貞；俗語.［～后生］童貞の若者.［～女ㄦ］処女の娘. 未婚の若い娘. ＝'闺女'

［黄花筒］huánghuātǒng 方 ＝'黄花鱼'；広.

［黄花鱼］huánghuāyú〔名〕魚 グチ. イシモチ. ＝'黄鱼'

［黄化］huánghuà〔名〕農 黄変.［～处理法］黄化処理法.［～现象］(現物の)色のあせること. 黄化.

［黄话］huánghuà〔名〕方 とほうもない話；四川. 〈说～〉とほうもない話をする.

［黄槐］huánghuái〔名〕植 モクセンナ.［～决明］センナ.

［黄黄雀］huánghuángquè〔名〕魚 ツマリエツ.

［黄昏］huánghūn〔名〕たそがれ. 日暮れ時. 〈我们过去相会多半是在夜间或者～的时候〉我々が会うのにだいたい夜か、たそがれ時であった. 〈天已经～了, 乌鸦一阵阵在头上飞过〉空はすでにたそがれ、カラスが群れをなして頭の上を通りすぎていった. 〈他家小娘子昨夜～时分借宿他家〉彼の家の小娘子は昨夜夕暮れ時この人の家に宿を借りた；（《京本・15》）.［～人定］夕方になって夜回りが拍子木

をたたいて回ること.［～头］(方)＝'傍晚'；(北).［～戌时］(方)(旧) 1)夜の７時から９時；(北). 2)晩；(北). 注 '昏黄'と語形を変えると形容詞になる.［～已绝］夕やみがこくなる. 例〈此时～，昭庆寺里的钟都撞过了〉このときにはもうとっぷり暮れて，昭慶寺の鐘も鳴り終わっていた；(《醒世·3》).［～纸］古代の喪礼では，霊前で'纸钱'を焼くが，毎日決まった時間があって，夕方に焼くものをいう. 例〈戌初烧过～，…〉戌(いぬ)の初刻に夕方の'纸钱'を焼き，…；(《紅樓夢·14》).

［黄货］huánghuò［名］(方) ① 金あるいは金の装飾具；(北). ② 広く偽物を指す；(北).〈当心～〉偽物にご用心.

［黄祸］huánghuò［名］黄禍；欧米人が黄色人種の発展を恐れた言葉.［～论］黄禍論.

［黄基］huángjī［名］(化) スルホン基.

［黄鹡鸰］huángjílíng［名］(鳥) ツメナガセキレイ.

［黄麂］huángjǐ［名］(動) ①＝'赤麂' ②＝'小麂'

［黄脊游蛇］huángjǐ yóushé［連］(動) キセスジヘビ.

［黄鲫］huángjì［名］(魚) ツマリエツ.

［黄加立］huángjiālì［名］(魚) キダイ.

［黄甲］huángjiǎ［名］科挙の合格者. 進士の名簿.〈…，三要名登～〉…，三つには進士の名簿に名が載っている(進士の及第者である)こと；(《古今·4》).

［黄犍牛］huángjiānniú［名］(魚) ヒラマサ.

［黄尖鸭］huángjiānyā［名］(鳥) トモエガモ.

［黄尖子］huángjiānzi ＝'黄鲫'

［黄姜］huángjiāng［名］(植) ウコン.

［黄酱］huángjiàng［名］ダイズを主材料としたみそ. ダイズみそ. 赤みその一種；'面酱'の黄色いもの. ＝'大酱'

［黄降汞］huángjiànggǒng［名］(化) 黄色酸化第二水銀. ＝'黄氧化汞'

［黄焦焦(的)］huángjiāojiāo(de)［形］(方) 生気がないさま；四川.〈一张黑黝黝、～的脸〉黒ずんで生気のない顔.

［黄脚黄手］huáng jiǎo huáng shǒu［成］(方) かってがちがってどうしてよいかわからぬさま；四川.

［黄教］Huángjiào［名］(宗) 黄教；ラマ教の一派で，最も大きい教派で僧は黄衣を着る.

［黄金］huángjīn［名］金の俗称；金貨. 正貨. ゴールド.［～保留条款］(経) 金価値約款.［～不打难成器］(諺) 黄金は打たなければ器物に作れない. (喩) かしこい子どもも厳しくしつけないとりっぱな人になれない.［～储备］(経) 金準備. 金準備高.［～得从佛口出］(諺) 黄金は仏の口から出さなければならぬ. (喩) たいせつなことには資格·能力のある人が出て当たるのがよい，言葉は有力な人の口から出てこそ価値がある.［～分割］黄金分割；'中外比'ともいう.［～瓜］(方)(植) キンウリ. マクワウリ. ＝'金石瓜'；(閩).［～官价］(経) 金公定価格.［～和外汇储备］(経) 金外貨準備.［～集团］(経) 金ブロック.［～季节］収穫の季節；ふつうは秋を指す.［～交易量］(経) 金取引量.［～流动］(経) 金移動. 金流出入.［～柳］(植) タイリクキヌヤナギ.［～平价］(経) 金平価.［～枪鱼］(魚) キハダ. キハダマグロ.［～抢购风］(経) ゴールド·ラッシュ.［～入柜］死ぬこと. 死後，あるいは死者の納棺，埋葬をいった；揚州府の南部にある'金柜山'は墓地の多いところで，この地に人を葬るのは黄金を金庫の中に入れるように，盗掘·流失などの災いに遭うことがないというところから. 例〈到明日，你老人家～，…〉そのうちに，あなたが亡くなったら，…；(《金瓶梅·78》).［～时代］黄金時代. 1)政治·経済·文化の最も栄えた時期. 2)人生で最も得意な時期. 例〈我想，这大概是他一生中最称心的时代，是～〉これはたぶん彼の生涯で最も心にかなった時代で，人生の最も盛大な時代であると思った.［～时间］(放送の)ゴールデン·アワー.［～市场］(経) 金市場.［～输出］(経) 金輸出.［一点］(経) 金輸出点.［～输入］(経) 金輸入.［一点］(経) 金輸入点.［～树］ 1)ユーカリ樹. 2)ハナキササゲ.［～双价］(経) 金二重価格. ＝'黄金双轨制'［～双重价格制度］(経) 金二重価格制度.［～塔］ 1)糞便坑をいう. 2)'窝窝头'の別名；墓に似ているから.［～台］(旧) 昔，燕の王が千金を高楼におき，賢者を招いたという建物. 例〈～上有名姬〉賢者を招く黄金台には美しい女がいる；(《古今·6》).［～条］(植) レンギョウ. ＝'连翘'［～条款］(経) 金約款.［～贴水］(経) 金交換差額.［～外汇储备］(経) 金貨準備高.［～外汇风潮］金外国為替混乱.［～外流］(経) 金流出.［～万两容易得，知心一个也难求］(諺) 黄金は万両でも手にするのは難しくないが，心を許せる友は一人でも求めるのは難しい. 心からの友は求めがたい；(《紅樓夢·49》).［～危机］(経) ゴールド·クライシス.［～未为贵，安乐值钱多］(諺) 平穏無事な生活というものは黄金よりも貴いものである.［～屋］(旧) 金屋；豪邸. 例〈谁不愿～？谁不愿千钟粟？〉豪邸に住みたくないと思う者はいないし，高給を取りたくないと思う者もいない；(《初拍·1》).［～银耳］(植) シロキクラゲの類. ＝'金耳'［～有价书无价］(諺) 黄金はきまった値打ちしかないが，書物は値がつけられないほど貴重なものである.［～有价心无价］(諺) 黄金は価値があるけれども，心は価値がつけられないほど貴いものだ；人の心は金銭で買収できるものではない.［～自由化］(経) 金の自由化.［～总库］(経) 金プール.

［黄堇］huángjǐn［名］(植) ミヤマキケマン. キケマン.

［黄槿］huángjǐn［名］(植) ① ハマボウ. ② ヤマアサ.

［黄荆］huángjīng［名］(植) クサニンジンボク. タイワンニンジンボク.

［黄经］huángjīng［名］(天) 天経.

［黄晶］huángjīng［名］(鉱) トパーズ. 黄玉.

［黄精］huángjīng［名］① (鉱) トパーズ. ＝'黄晶' ② (植) タイツリオオギ；薬用. ＝'黄芪'

［黄猄］huángjīng［名］(動) ①＝'小麂' ②＝'赤麂' ③ (方)＝'麂子'；(広).

［黄颈凤鹛］huángjǐng fèngméi［連］(鳥) キエリカンムリ·チメドリ.

［黄净子脸］huángjìngzi liǎn［連］黄色い顔.〈这位老人～有点胡须〉この老人は黄色い顔でひげを少したくわえている.

［黄酒］huángjiǔ［名］醸造酒の総称；コメ·モチアワ·モチゴメなどを原料とする. 1)紹興地方産のもの. ＝'绍兴酒' 2)山東省産のもの. ＝'山东黄'〈不过～却没有这个力量〉しかし'黄酒'にはこの強さはない.〈给他们要了点～〉彼らに'黄酒'を注文した.

［黄韭］huángjiǔ［名］① ニラの若芽. ② 太陽があたらないようにし，黄色く軟らかく育てたニラ.

［黄菊］huángjú［名］(植) キギク.

［黄卷］huángjuàn［名］(書) 書籍；シミを防ぐためオウバクで紙を染めたところから.［～青灯］［成］1)黄色い経典に青いともしび；僧の質素な生活状態を指す. 例〈一进校门，便是～的生活〉学校の門に入れば，もうお坊さんのような質素な生活だ. 2)書生が勉学に没頭する生活のたとえ.

［黄绢幼妇］huáng juàn yòu fù［成］この上もなくすばらしいことをいう隠語；'黄绢'は'色丝'のことで，'绝'の字をなし，'幼妇'は'少女'のことで，'妙'の字を作る. つまり'绝妙'である；'外孙齑臼'と続くこともある.

［黄蜎］huángjuàn［名］(方) ミミズ. ＝'蚯蚓'，'蛐蟮'；(広).

［黄桷树］huángjuéshù［名］(植) ① インドボダイジュ. ② (方) ガジュマル；四川.

［黄卡］huángkǎ［名］(体) イエローカード；サッカー.

［黄口］huángkǒu［名］黄色いくちばし. ひな鳥のくちばし. (喩) 若造. 小さな子ども.〈汝乃～侏儒小儿〉おまえは何も知らない豎子(じゅし)だ；(《古今·25》).［～白牙］［成］1)よく考えずにものをしゃべること. ロはばったいことを言うこと. 例〈你们可不能～地诬赖好人呀！〉あなたたちは決して口から出まかせ言って善人に無実の罪をきせてはいけない. 2)(方)＝'红口白牙'；四川. 例〈～，不兴哄人哟〉うまいこと言って人をだまさないでくれ.［～孺子］経験に乏しい人. 青二才. 若造. こわっぱ. ひよっ子；多くは若い人の無知を風刺する.〈～，何敢乃尔！吾先伐之！〉青二才が何を言うか，まずこいつから討ってやる；(《三國·17》).［～人ル］［～乳子］［～乳臭］＝'黄口孺子'［～小儿］小さな子ども；(《北史·崔暹傳》).

［黄葵］huángkuí［名］(植) トロロアオイ.

［黄蜡］huánglà［名］蜜蠟(みつろう). ワックス；俗語. ＝'蜂蜡'［～布］イエロー·ワックス·クロス.［～布绝缘］(電) カンブリック絶縁.［～丁］＝'黄颡鱼'［～管］(電) イエロー·ワックス·リボンチューブ.

［黄蜡蜡(的)］huánglàlà(de)［形］黄色くつやがないさま；多く顔色について.〈一张～面孔〉黄色くつやのない顔.〈他的脸蛋ル～的了〉彼のほっぺたはかさかさしてつやがなくなった.〈他重病缠身，脸色～的〉彼は重病を患って，顔色が青白い.

［黄兰］huánglán［名］(植) キンコウボク. ハクモクレン. オガタマノキ. ＝'薝卜'［～油］キンコウボク油.

［黄榄］huánglǎn［名］(植) カンラン. ＝'橄榄'

［黄狼］huángláng［名］① (方)(動) イタチ. ＝'黄鼠狼'；(北).［～皮］イタチの皮. ② ミンク·スカンクの毛皮.

［黄榔果］huánglángguǒ［名］(植) カンラン. ＝'橄榄'

［黄老之术］Huáng Lǎo zhīshù ＝'黄老'［連］黄帝と老子の教え；前漢の初めに盛んであった思想.

［黄梨］huánglí［名］(植) パイナップル.［～布］パイナップルの葉の繊維で織った布.

［黄鹂］huánglí［名］(鳥) コウライウグイス. ＝'黄莺'；(旧).

［黄历］huángli［名］(旧) 暦. ＝'皇历'〈三爸正在看～〉三爸はちょうど暦を見ているところだった.

［黄连］huánglián ＝'黄莲'［名］(植) オウレン；健胃剤. 止血·解熱·解毒·鎮静薬.［～花］(植) クサレダマ.［～苦］オウレンの苦み. (喩) 生活上の苦しみ.［～木］(植) ランシンボク. カイノキ.［～树根盘根，穷苦人心连心］(諺) オウレンの木は根と根が重なりあっている，苦しい生活をしている人はお互いに心と心がかよいあっている.［～树下弹琴］(歇) オウレンの木の下で琴を弾く. (喩) '黄连'は苦いもの，'苦中作乐'〔苦しい中で楽しむ〕こと. 注 '琴'はまた'琵琶'とも.［～素］(薬) ベルベリン.

［黄鲢］huánglián ＝'鳙'

［黄脸婆］huángliǎnpó［名］(方)(謔) 妻を指す. ＝'妻子'

［黄楝］huángliàn［名］(植) ニガキ.［～树］同上の木.

［黄粱］huángliáng［名］(旧)(植) アワ. ＝'小米'［～饭］ほんとうにわずかな時間のたとえ；アワ飯を炊く時間.［～一梦］［成］黄粱(こうりょう)一炊の夢. 盧生(ろせい)の夢. むなしい一場の夢. はかない夢；富貴·栄華の短いことのたとえ. ＝'黄粱梦'，'黄粱美梦'；(《枕中》). 例〈他正

H

在追求小谢，想跟她结婚，其实，这不过是他的～，小谢才看不上呢〉彼は小謝を追いかけまわして彼女と結婚しようと思っているが、実際は彼のはかない夢にすぎない、小謝の方は彼を好いてなんかいないのだ．■同上の意味で、'黄粱犹未熟，一梦到华胥'という諺もある；（«繡像列仙傳»）．

〔黄梁木〕huángliángmù〔名〕① (植) 常緑の大高木の名；葉は楕円形で花は黄色．生長が速く、木材は黄色．建築・家具材となる．② 同上の木材．

〔黄凉伞〕huángliángsǎn〔名〕(白) 貴人にさしかける傘．〈撑着一柄～〉一本の'黄凉伞'をさしかけています；（«新編五代»）．

〔黄亮〕huángliàng〔形〕黄色でつやがある．

〔黄磷〕huánglín〔名〕(化) 黄リン．＝'白磷'〔～燃烧弹〕黄リン焼夷弾．

〔黄鸰〕huánglíng〔名〕(鳥) キセキレイ．

〔黄菱铀矿〕huánglíng yóukuàng〔連〕(鉱) ランダント．

〔黄流〕huángliú〔名〕(書) ① 酒の別名．② 黄河の流れ．

〔黄流鱼〕huángliúyú〔名〕(魚) コノシロ．

〔黄六〕huángliù〔名〕ぺてん師．詐欺師；唐末の黄巣に6人の兄弟がいたが、黄巣が6番目でよく人をだましたことから；俗語．〔形〕(方) 実がない．うそつきである．あてにならない．見せ掛けである；(呉)．〈迭个人交关～〉この人はとても実がない．〈靠伊是～格〉彼に頼るなんてあてにならない．■'王六' '黄落'とも書く．'黄'と'王'、'六'と'落'は呉語では同音．

〔黄龙〕Huánglóng〔名〕黄竜府；今の吉林省農安県．宋と金が交戦したとき、岳飛が黄竜府(金の都)をたたけと言ったことから、のち敵の都をいう．〔痛饮～〕〔成〕戦勝を祝い痛飲する．〔直捣～〕〔成〕直接敵の本陣をたたく．

〔黄龙衣〕huánglóngyī〔名〕皇帝が着る竜を刺しゅうした黄色い衣装．

〔黄胧胧(的)〕huánglónglóng(de)〔形〕薄く黄色がかっているさま．〈月光～的〉月光がうすい金色を呈している．

〔黄垆〕huánglú〔名〕(書) 深い深い地下．(喩) あの世．黄泉の国．〈悲结生疾，没命～〉悲しみ結ぼれ病となり、命を落とし黄泉の客；（«搜神記»）．

〔黄栌〕huánglú〔名〕(植) ① ハゼノキ．② コウロ．ハジ．

〔黄栌木〕huánglúmù〔名〕(植) ヒロハヘビノボラズ．

〔黄芦苦竹〕huánglú kǔzhú〔連〕(白) 黄蘆と青竹；（白居易«琵琶行»詩）．〈见碧水丹山，～〉碧水と丹山、黄蘆と青竹が見える；（«水滸·71»）．

〔黄绿〕huánglǜ〔動〕事が成功しない．むだになる．実を結ばない．〔～医生〕(方) やぶ医者．＝'庸医'；(広)．〔名〕萌黄．〔～色〕ひわ色．オリーブ色．〔～石〕(鉱) バイヒクロア．

〔黄萝卜〕huángluóbo〔名〕(植) ニンジンの別名．

〔黄落〕huángluò〔動〕(書) 木が葉を落とす．〔形〕(方) 空虚である．あてにならない．実がない．見せ掛けである；(呉)．■'黄六' '王六'とも書く．'黄'と'王'、'六'と'落'は呉語では同音．☞'黄六〔形〕'

〔黄麻〕huángmá〔名〕① (植) ツナソ．ジュート麻．黄麻．〔～纤维〕黄麻繊維．② (紡) 黄麻同上の繊維．ジュート．〔～纺工程〕ジュート紡績工程．〔～绳〕ジュートロープ．〔～线〕ジュート糸．黄麻糸．

〔黄马褂〕huángmǎguà〔名〕ウマに乗るときに着る黄色い上着；清代の官服；もと高位の文武官に賜り、後に一般に功労のあった文武官に賜った．

〔黄马褂儿〕huángmǎguàr〔名〕(方) (昆) コガネムシ．

〔黄马鲛〕huángmǎjiāo〔名〕(植) キハダ．

〔黄猫(儿)黑尾〕huángmāo(r) hēiwěi〔熟〕茶色のネコに黒いしっぽ．(喩) 前後が合わない．腹の中と言うことが合わないこと．黄ネコか黒ネコかわからぬようにだますこと．〈单管～，外合里差，只替人说话！〉茶色のネコに黒いしっぽがあるみたいで、他人と通じて身内を裏切り、人のためにばかり口をきく；（«金瓶梅·58»）．

〔黄毛鼠〕huángmáoshǔ〔名〕(動) コキバラネズミ．

〔黄毛团儿〕huángmáotuánr〔名〕(喩) 小さい子、幼い者のたとえ．〈你来时才十六岁，～也一般〉あなたが来た時は、やっと16歳で、子ども同然だった；（«金瓶梅·86»）．

〔黄毛小〕huángmáoxiǎo〔名〕幼児をいう．

〔黄毛小厮〕huángmáo xiǎosī〔熟〕(白) 若造．青二才．

〔黄毛丫头〕huángmáo yātou〔熟〕(方) (喩) 小娘．あまっこ；少女に対して．毛の色がまだ黄色がかっている少女．年が若くて経験がない女の子のたとえ．〈乳臭未干的～〉乳臭い小娘．〈她还是个～，还不懂〉彼女はまだ子どもだからわからないだろう．

〔黄帽(子)邮筒〕huángmào(zi) yóutǒng〔連〕速達用郵便ポスト；緑色のポストの上部が黄色に塗られているところから．

〔黄梅〕huángméi〔名〕① 熟したウメの実．〔～不落青梅落〕〔諺〕黄色く熟れたウメは落ちないで、熟れていない青いウメが落ちる；（«西遊·47»）．(喩) 若い人が老人より早く死ぬ．② ウメの熟するころ．〔～寒，井底干〕〔諺〕ウメが熟すころに寒さが来ると、その年は旱魃である；（«月令廣義»）．〔～时候〕ウメの熟すころ．梅雨のころ．初夏のころ．(例)〈那日，正是～〉その日、それはちょうど梅雨のころだった；（«儒林·1»）．〔～季〕〔～天〕梅雨のころ．〔～天十八变〕〔諺〕梅雨時は天気がころころ変わる；（«呉趨風土錄»）．〔～雨〕梅雨．③ (植) ロウバイ．＝'腊梅'〔～花〕同上．

〔黄梅鲷〕huángméidiāo〔名〕(魚) ユメウメイロ．

〔黄梅戏〕huángméixì＝'黄梅调'〔名〕安徽省の地方劇；主な曲調が湖北省黄梅県より伝わってきたところから、この名がある．

〔黄眉姬鹟〕huángméi jīwēng〔連〕(鳥) キビタキ．

〔黄眉柳莺〕huángméi liǔyīng〔連〕(鳥) キマユムシクイ．

〔黄眉鹀〕huángméiwú〔名〕(鳥) キマユホオジロ．

〔黄霉素〕huángméisù〔名〕(化) キサントマイシン．

〔黄门〕huángmén〔名〕① 宮殿の門．宮廷の禁門；小門が黄色であったことから．〔～鼓吹〕漢代に天子の催す宴で、群臣をもてなすときに奏でる音楽．② 宦官を指す．〈适有小～映蔷薇丛，调宫婢〉たまたま年若い宦官がバラのしげみに隠れて宮中のはしためをからかっているところであった；（«隋遺·下»）．③ 官名；侍従．近習．〈殿下在庭心里和小～踢气毬〉殿下は庭で近習たちと球けりをしています；（«水滸·2»）．〔～侍郎〕1)官名；門下省の副長官．＝'门下侍郎' (例)〈老人见～杜暹出为碛西节度〉老人は黄門侍郎の杜暹が碛西節度になるのを目にしたことがあった；（«老父»）．2)宦官をいう．(例)〈传下圣旨，命～…〉聖旨を下して、宦官に…と命ぜられた；（«水滸·110»）．〔～监〕官名；門下省の長官．〔～郎〕官名；黄門侍郎．(例)〈后汉～萧士义〉後漢の黄門侍郎である蕭士義；（«續異記»）．

〔黄焖〕huángmèn〔動〕中国料理法の一つで少量のしょうゆで煮込む．〔～豆腐〕豆腐の煮こみあんかけ．〔～鸡〕若鶏にキノコを入れて煮込んだ料理．〔～鱼翅〕サメのひれの蒸し煮．

〔黄米(子)〕huángmǐ(zi)〔名〕(植) モチアワ．モチキビ．〔～糕〕モチアワを粉にして蒸したもの．〔～面〕モチキビ粉．モチアワの粉．

〔黄米头儿〕huángmǐtóur〔名〕脱穀したキビ；つまらない者のたとえ．〈只顾跪着他，求告他～，叫他张致〉あの人にひざまずいてお願いしてばかりいると、あの人を威張らせてしまう；（«金瓶梅·74»）．

〔黄绵袄子〕huángmián ǎozi〔熟〕冬の太陽、冬の季節をいう．

〔黄面婆〕huángmiànpó〔名〕① おかめ．お多福．家のばあさん；自分の妻を称した；俗語．② (旧) (方) (喩) 田舎に残した奥さん；(広)．

〔黄螟〕huángmíng〔名〕(虫) シンクイハマキ．

〔黄明〕huángmíng〔名〕(書) ① 清明節の翌日．② 墨の一種．

〔黄明胶〕huángmíngjiāo〔名〕(薬) 牛皮から取ったにかわ．

〔黄蘑菇〕huángmógu〔名〕(植) キイロイグチの類．＝'黄粉牛肝菌'

〔黄木〕huángmù〔名〕(林) フステク材．

〔黄楠鸟〕huángnánniǎo〔名〕(鳥) カワラヒラ；(閩)．

〔黄嫩嫩(的)〕huángnènnèn(de)〔形〕きつね色でふっくらしたさま．黄色で柔らかそうなさま．(花が)薄黄色を呈しているさま．〈这朵花儿～的〉この花は薄い黄色を呈している．

〔黄泥〕huángní〔名〕① 赤土や黄土の泥．〔～螺〕(方) (貝) カワニナの一種．＝'泥螺'；(呉)．〔～塘中洗弹子〕〔諺〕泥の池の中で弾丸を洗う；ますますきたなくなる；（陳亮«通朱元晦書»）．〔～腿子〕(喩) 田舎の人．② (方) 黄土．＝'黄土'；(広)．

〔黄泥调〕huángnídiào〔名〕清初に行われた俗曲曲調名．現在の'曲艺'の中にもこの曲調('单弦'のような)があり、'黄沥调'あるいは'黄鹂调'と呼ばれている．

〔黄鸟〕huángniǎo〔名〕(鳥) コウライウグイス．

〔黄鸟儿〕huángniǎor〔名〕カナリア；俗語．＝'金丝雀'

〔黄檗〕huángniè〔名〕(植) キハダ．

〔黄牛〕huángniú〔名〕① (動) アカウシ；'水牛'に対し、中国語で単に'牛'といえば多くこれ．色は黄褐色あるいは黒色．また、ぶちのものも指す．〔～过河〕〔歇〕'黄牛'が川を渡る．(喩) '各顾各'と続き、人のことはかまわず自分のことだけ考える．〔～过河，各顾各；斑鸠上树，各叫各〕〔諺〕ウシが川を渡るときはそれぞれ自分のことだけ考え、ジュズカケバトが木にあがるときは自分だけ鳴いている；お互い相手のことはかまわない．〔～肝〕(植) キイロイグチの類．＝'黄粉牛肝菌'〔～毛藓〕(植) ベニエキンシゴケ．〔～奶树〕(植) カンザブラロノキ．② (方) だふ屋；(広)．③ (方) 無責任で言葉があてにならない人のたとえ；(呉)．〈伊是一个～，叫伊做迭个工作是靠勿住格〉彼はちゃらんぽらんだから、彼にこの仕事をさせるなんて、あてにならないよ．〔形〕(方) 無責任である．ちゃらんぽらんである；(呉)．〈～肩胛〉ちゃらんぽらんで責任感がないたとえ．

〔黄排〕huángpái (方)＝'胭脂鱼'（☞'胭脂'）

〔黄牌〕huángpái〔名〕(体) イエロー・カード；反則者に示す第一次警告のカード；サッカー．(喩) 警告性の懲罰；赤字企業に対する警告にも用いる．〔～警告〕サッカーの試合におけるイエロー・カード；また、他人に対する注意・警告．

〔黄胖(儿)〕huángpàng(r)〔名〕① 黄色い肌をした恰幅のよい人．② 黄疸でむくんでいる人．

〔黄泡髧熟〕huángpāodànshú〔形〕(方) 顔色に生気がなく、むくんでいるさま；(広)．

〔黄泡仔〕huángpāozǐ〔名〕(方) むくんでいる病人；(広)．

〔黄袍〕huángpáo〔名〕① 黄色の上着；隋以後は天子の服の意になる．〔～加身〕〔成〕政変を起こし権力を掌握すること；（«宋史·太祖本紀»）．② 職位がかなり高いことをいう．例えば仕事のときの黄色い僧衣を着た和尚など．③ (鳥) ウグイスの別名．

H

［黄泡］huángpào〔名〕〔植〕マルバフユイチゴ.

［黄皮］huángpí〔名〕①〔植〕フトセトゲ；中国南部地区に産する.生食のほか液果・ジャム・塩漬け・砂糖漬け・蜜餞・ドライフルーツなどにする.②〔魚〕チダイ.③〔方〕〔喩〕軍服を指す.④〔植〕＝'黄枇'

［黄皮(儿)］huángpí(r)〔名〕黄色い皮膚.［～寡瘦］〔熟〕〔方〕病気で顔色が悪くやせこけている.青びょうたんのようにやせているさま；〔四川〕.〔例〕可怜的娃儿家,一个个～的〉かわいそうに子どもはどの子もみなやせている.〔例〕〈一来时,饿答的个脸,～的〉来たばかりのころは,おなかをすかせた顔で,色つやも悪くやせこけていた；(《金瓶梅·72》).［～腊瘦］［～刮瘦］［～拉瘦］〔熟〕顔色が悪くやせ細っている.

［黄皮书］huángpíshū〔名〕①検疫証明書.②＝'白皮书'

［黄皮子］huángpízi〔名〕〔方〕〔動〕イタチ；迷信で年をとったイタチは仙人になれるとされている.＝'黄鼠狼'；〔東北〕.

［黄枇］huángpí＝'黄皮'〔名〕〔植〕ワンピ；ミカン科の小低木.果実は食用.＝'黄弹(子)'

［黄瓢子］huángpiáozi〔名〕〔植〕ヒロハノツリバナ.

［黄嘌呤核苷］huángpiàolíng hégān〔名〕〔化〕イノシン.

［黄婆］huángpó〔名〕道教で脾臓の液汁をいう.

［黄婆鸡］huángpójī〔名〕〔鳥〕コイチ.

［黄婆鱼］huángpóyú＝'黄菩鱼'〔名〕〔魚〕コイチ.

［黄铺儿］huángpùr〔動〕〔方〕門を閉める；〔東北〕.

［黄芪］huángqí＝'黄耆'〔名〕①〔植〕オオギ.タイツリオオギ.②〔中薬〕キバナオウギおよびナイモウオウギの根；強壮・止汗・利尿薬.

［黄蜞］huángqí〔名〕〔方〕ヒル.＝'蚂蟥'；〔広〕.

［黄鳍金枪鱼］huángqí jīnqiāngyú〔連〕〔魚〕キハダ.

［黄鳍鱼］huángqíyú〔名〕〔魚〕ギバチ.＝'黄颡鱼'

［黄杞］huángqǐ〔名〕〔植〕ノグルミ.

［黄钱］huángqián〔名〕銭型を押した黄色い紙；祭神に用いる.＝'纸钱'

［黄腔(儿)］huángqiāng(r)〔動〕〔方〕調子が外れる；〔北京〕.〈调门儿拔得太高,唱～儿了〉調子を高くしすぎて,外れてしまった.［～顶板］歌が伴奏と合わないこと；〔四川〕.〔例〕〈唱得～的怪难听〉歌が伴奏に合わず,ひどく聞きづらい.［～儿走板儿］〔熟〕事をするのに格式にあわなかったり,義理人情に背く；〔北京〕.

［黄蔷薇］huángqiángwēi〔名〕〔植〕キバラ.

［黄茄］huángqié〔名〕〔植〕タマゴナスビ.

［黄芩］huángqín〔名〕〔植〕コガネバナ；根は漢方薬.解熱・解毒・鎮咳・止血・降圧薬.

［黄鳅］huángqiū〔名〕〔魚〕フンナガカマツカ.

［黄秋葵］huángqiūkuí〔名〕〔植〕アメリカネリ.

［黄曲霉菌］huángqūméijūn〔名〕〔植〕アスペルギルス・フラブス；アフラトキシンを生産するかびの一種.

［黄曲霉素］huángqūméisù〔名〕〔医〕アフラトキシン；人や動物の中毒の原因となる毒素.かびから生産され,抗ガン剤として用いられる.

［黄泉］huángquán〔名〕黄泉.あの世.冥土；もとは地下の泉を指した.また人が死ぬと地下に埋められるところから死や埋葬される所を意味する.〈儿命已入～,…〉子の命すでに黄泉に入り,…；(《紅樓夢·5》).〈～一笑重相见〉黄泉の国で笑って再び会う；(《古今·16》).［～路］黄泉への道.〔例〕我是～上爬回来的人哪！〉私は黄泉への道からはいもどって来た人間なのだ.［～路上没老少］［～路上无老少］〔諺〕黄泉路には老若なし.人の死は年齢に関係なし.老少不定.［～之下］あの世.［不及～,无相见也］〔諺〕(互いに仇恨が深く)あの世でも会うことはない；(《左傳》).［命赴～］〔成〕あの世に行く巡り合わせになる.

［黄犬吃肉］huángquǎn chī ròu〔諺〕('白犬当罪'と続き)赤イヌが肉を食い白イヌが罪をきる.〔喩〕無実の罪をきること.そばづえをくらうこと.煮えなめたイヌが科をかぶる.

［黄雀］huángquè〔名〕〔鳥〕①ニュウナイスズメ.②マヒワ.

［黄雀伺蝉］huáng què sì chán〔成〕利に惑わされて,災いがすぐ近くにあるのを知らない；(《莊子·山木》).

［黄雀雨］huángquèyǔ〔名〕9月の雨をいう.

［黄裙竹荪］huángqún zhúsūn〔連〕〔植〕キヌガサタケの類.

［黄儿］huángr〔名〕〔方〕〔虫〕黄色いトンボの一種.＝'黄衣'；〔北京〕.

［黄壤］huángrǎng〔名〕〔土〕黄じょう.黄色土.黄土.［～土］黄土.

［黄热病］huángrèbìng〔名〕〔医〕黄熱(病).

［黄瑞香］huángruìxiāng〔名〕〔植〕ミツマタ.

［黄伞格］huángsǎngé〔名〕旧時,官吏が用いた格式ばった手紙.

［黄桑桑］huángsāngsāng〔形〕〔方〕一面に濃い黄色のさま；〔呉〕.

［黄颡鱼］huángsǎngyú〔名〕〔魚〕ギバチ類の魚.コウライハゲギギ.

［黄色］huángsè〔形〕①黄色の；〔不定〕.［～乒乓球］〔体〕イエロー・ボール；卓球.［～灯］［～灯泡］〔機〕カナリヤ電球.［～火药］黄色火薬.TNT火薬.［～滤光片］〔機〕イエロー・フィルター.［～热］黄熱.［～森林土］〔土〕黄色森林土.［～铁铝土］〔土〕黄色フェラルソル.［～氧化汞］〔化〕黄色酸化第二水銀.［～炸药］黄色火薬.黄色爆薬.1)'三硝基甲苯'〔TNT〕の俗称.2)'苦味酸'〔ピクリン酸〕の俗称.3)ダイナマイト.②腐敗堕落した；特に猥褻を指す；〔不定〕.［～报纸］赤新聞；低俗な新聞.［～电影(儿)］エロ・グロ映画.［～毒品］猥褻なもの.［～歌曲］卑猥な歌.［～工会］御用組合.［～刊物］低俗な新聞や雑誌.［～书刊］エロ・グロ本.［～文学］エロ・グロ文学.［～新闻］エロ・グロ記事.赤新聞.

［黄砂］huángshā＝'黄沙'〔名〕黄砂.〈热风卷着～吹来〉熱風が黄砂を巻き上げながら吹いてくる.［～路］黄砂の道.［～碗］粗製のどんぶり鉢.うわぐすりのほとんどかかっていない素焼きの器.［～鱼］〔魚〕サンセイクチマガリ.

［黄鲨］huángshā〔名〕〔魚〕カスザメ.

［黄煞煞(的)］huángshāshā(de)〔形〕赤みをおびて黄色いさま.焦げたように黄ばんださま.

［黄杉］huángshān〔名〕〔植〕①イチョウ.②シナトガサワラ.トガサワラ；マツ科.

［黄山桂］huángshānguì〔名〕〔植〕ミヤマシキミ.

［黄山毛峰］Huángshān máofēng〔連〕安徽省黄山に産する'毛峰茶'.

［黄山梅］huángshānméi〔名〕〔植〕キレンゲショウマ；アジサイ科.

［黄山松］huángshānsōng〔名〕〔植〕タイワンアカマツ.

［黄鳝］huángshàn〔名〕〔魚〕タウナギ.＝'鳝鱼'［～藤］〔植〕1)ツルソバ.2)クマヤナギ.

［黄梢］huángshāo〔形〕〔方〕ムギの穂が黄色くなる；〔河南〕.〈麦子都～了,能遮住人了〉ムギの穂がすっかり黄色くなり,人の姿を隠すことができるようになった.

［黄生生(的)］huángshēngshēng(de)〔形〕真っ黄色なさま.黄金色であるさま.〈～一片麦子〉一望黄金色のムギ.

［黄绝］huángshī〔名〕〔書〕①つむぎ.②道士の服.

［黄蓍］huángshī〔名〕〔植〕タイツリオオギ.［～胶］トラガカントゴム.

［黄师傅］huángshīfu〔名〕〔方〕門外漢；〔四川〕.〈他是个～〉あの人は門外漢だ.

［黄石榴］huángshíliu〔名〕〔植〕ザクロ.

［黄守瓜］huángshǒuguā〔名〕〔虫〕ウリバエ.

［黄瘦］huángshòu〔形〕生気なくやせている.〈他还是那么～〉彼は相変わらずあんなに顔色も悪いうえにやせている.

［黄寿丹］huángshòudān〔名〕〔植〕レンギョウ.＝'连翘'

［黄书］huángshū〔名〕エロ本.〈明天得狠批这本～〉明日こっぴどくこのエロ本を批判しなければならない.

［黄熟］huángshú〔動〕〔農〕黄熟する.穀物が十分に実る.〔形〕〔方〕顔色に生気がない；〔呉〕.

［黄鼠］huángshǔ〔名〕ネズミの一種で土中に穴居する.＝'大眼贼'

［黄鼠狼］huángshǔláng〔名〕〔動〕イタチ.［～单咬病鸭子］〔諺〕〔方〕イタチが病気のアヒルだけを食べる.〔喩〕不幸は重なるもの；〔河北〕.［～对鸡拜年］［～给鸡拜年］〔歇〕イタチがニワトリに新年のあいさつをする.〔喩〕('没安好心'と続き)おべっかに下心あり.〔例〕〈他跟我拉近乎,送钱给我花,这不过是～,我不会上他的当！〉彼は私に親しいようすを見せて,お金を遣うようにとくれたが,これはただのおべっかで下心はみえみえだ,彼になんかだまされないぞ.［～夸孩香,刺猬儿夸孩光］〔諺〕イタチが子どもをいい香りと褒め,ハリネズミが子どもは針がなくてつるつるだと誇る；自分の子どもをかわいがるあまりなんでもよく見えること.子どもの自慢をする親ばかを風刺する.［～下耗子］〔歇〕イタチがネズミを産む.〔喩〕('一代不如一代'と続き)一代一代悪くなる.［～专挑病鸭儿咬］〔諺〕イタチはもっぱら病気のアヒルばかりにかみつく；災難は不幸な人によく来る.［～钻水沟］〔歇〕イタチがどぶにもぐる.〔喩〕('各有各的路'と続き)人それぞれに見込みがあるものだ.

［黄蜀葵］huángshǔkuí〔名〕〔植〕トロロアオイ.

［黄水］huángshuǐ〔名〕①黄色い水.［～疮］〔医〕膿疱疹；俗語.＝'脓疱病'②〔医〕黄水.〈吐出～〉同上を吐く.③濁流.④〔方〕黄河の水；〔河南〕.

［黄水仙］huángshuǐxiān〔名〕〔植〕キズイセン.ラッパズイセン.

［黄水枝］huángshuǐzhī〔名〕〔植〕ズダヤクシュ；ユキノシタ科.

［黄丝蚁］huángsīyǐ〔名〕〔方〕黄色い小さなアリ；〔広〕.

［黄松］huángsōng〔名〕〔植〕アカマツ.

［黄苏苏(的)］huángsūsū(de)〔形〕〔方〕素人のさま；〔四川〕.

［黄素］huángsù〔名〕〔化〕フラビン.

［黄素馨］huángsùxīn〔名〕〔植〕キソケイ.

［黄粟］huángsù〔名〕〔方〕アワ；〔広〕.

［黄酸化］huángsuānhuà〔名〕〔化〕硫化.

［黄摊儿］huáng tānr〔動〕〔方〕つぶれる.おじゃんになる.だめになる；〔東北〕.〈补习班办了仨月就～啦〉補習のクラスは3か月でつぶれた.

［黄檀］huángtán〔名〕香木の名；'檀香'〔ビャクダン〕の一種.

［黄汤］huángtāng〔名〕酒一般または'黄酒'を指す；嫌悪の気分がある.〈你少灌点儿～吧！〉酒はほどほどにしておいたら.〈下流东西,灌～,…〉げすめ,酒をしこたま飲んでおきながら,…；(《紅樓夢·44》).［～辣水］一般には酒を指すが,広くは茶・湯などの飲み物や食べ物をも指す.〔例〕〈这大半日,谁见个～来咧？〉ほぼ半日,何一つ口にしていない；(《兒女·9》).〔例〕〈劳乏了几日,～没吃,…〉何日もご苦労なさってお疲れなのに,お酒やお茶も上がらない,…；(《紅樓夢·71》).

［黄汤子］ huángtāngzi ＝'黄汤'；俗語.
［黄堂］ huángtáng〔名〕太守が政務を執る正堂；太守の役所は魔よけに雌黄を塗っていた. のちに太守(古くは州郡の長官, 明清時代は府の長官・府知事)をも指す. 〈噴直言, 巡抚报～〉腹をたてて(巡撫に)直言し、巡撫は(知府に)仕返しする；(《二十年・21》). 〈徐知府终是～出身官人〉徐知事はやはり黄堂出身の官吏だ；(《金瓶梅・92》). 〈枉教你坐～〉むなしく知事の座に座らせる；(《元曲・蝴蝶夢・2》).
［黄糖］ huángtáng〔名〕方 赤砂糖；黒砂糖も指す. ＝'红糖'
［黄腾腾(的)］ huángténgténg(de)〔形〕黄色く渦巻いているさま. 黄色く立ち上っているさま. 〈～的大水卷地而来〉黄色く渦巻いている洪水が地を巻いてやって来る.
［黄藤子］ huángténgzi〔名〕植 ハマネナシカズラ.
［黄体］ huángtǐ〔名〕生 (卵巣の)黄体. ［～激素］黄体ホルモン. プロゲステロン. ［～生成素］黄体形成ホルモン. ［～素］黄体ホルモン. ＝'黄体激素'［～酮］黄体ホルモン. プロゲステロン.
［黄天］ huángtiān〔名〕① 太陽がぎらぎら輝く日. ［～焦日］方＝'大白天' ②夏. 夏の暑い盛り. 〈这么～暑热的, 叫他做什么？〉こんな夏の暑い日にあの人に何をさせようというの；(《紅樓夢・32》). ③漢代に起こった黄巾の乱の張角の自称.
［黄天霸］ huángtiānbà〔名〕魚 シマフグ.
［黄条鰤］ huángtiáoshī〔名〕魚 ヒラマサ.
［黄铁矿］ huángtiěkuàng〔名〕鉱 硫化鉄鉱. 黄鉄鉱. ＝'硫化铁', '硫化矿', '硫铁矿', '自然铜'［～熔渣］機 硫酸かす.
［黄童］ huángtóng〔名〕① 年少の子ども. 幼児. ［～白叟］口ばしの黄色い若造と白髪の老人. 子どもと年寄り. 例〈世之～、牧子樵夫皆知其名, …〉世の子ども・老人、牧童・木こりもみなその名を知っている、…；(《三國・36》). ②漢代の神童'黄香'のこと.
［黄铜］ huángtóng〔名〕機 真鍮. 黄銅. 丹銅. ［～车刀］真鍮バイト. ［～竿］ブラス・ロッド. ［～焊料］黄銅鑞. ［～矿］鉱 黄銅鉱. 銅パイライト. ［～片］真鍮板. ［～丝］真鍮針金. ［～条］ブラス・バー. ［～铸件］黄銅鋳物. 真鍮物.
［黄酮］ huángtóng〔名〕① 医 アントキサンチン. ② 化 フラボン.
［黄同纸］ huángtóngzhǐ〔名〕旧 こより；硝石を入れた水に浸した黄色の紙. 導火線・火種に用いる. 〈大娘子, 相认的事甚缓, 求得个～去引火时, 一发感谢不尽〉おかみさん、ごあいさつにすっかり手間取りました. こよりで火種を作ってもらえたら, なおさらありがたいのですが；(《醒世・18》).
［黄桶］ huángtǒng〔名〕方 大きな木おけ；四川.
［黄头鹡鸰］ huángtóu jílíng〔連〕鳥 キガシラセキレイ.
［黄头鹭］ huángtóulù ＝'黄头鹭鸶'〔名〕鳥 アマサギ.
［黄秃秃(的)］ huángtūtū(de)〔形〕黄色くむき出しになっているさま.
［黄土］ huángtǔ〔名〕黄土. 黄色土. ［～包子］方 黄土の丘・丘陵地. ［～保持］黄土保全. ［～高原］黄土高原. 黄河中流域に分布し, 標高1千から2千m. ［～利用］黄土利用. ［～路］黄土路. ［～平原］黄土の平原. ［～区］黄土地帯. ［～性］黄土質(の). ［一土(壤)］地 レス土壌. 黄土質土壌. ［～烟］黄土の土煙. ［～颜料］機 シェンナ. ［～道］清代、皇帝が行幸するときに清掃・補修した道；黄土を用いた. ［～埋了半截］方 年をとっていることの形容. ［～埋到嗓子眼儿］黄土にのどの穴まで埋まる；もうすぐおだぶつだ. 棺おけに片足をつっこんでいる. ［～陇头］［～垄中］旧 墳墓；'陇'は'垄'と通じ、田の中の高く盛りあがった場所を指す. 例〈昨日～送白骨, …〉昨日, 黄土隴頭に白骨を送り, …；(《紅樓夢・1》).
［黄兔尾鼠］ huángtùwěishǔ〔名〕動 アジアステップレミング.
［黄腿鸥］ huángtuǐ'ōu〔名〕鳥 セグロカモメ；北.
［黄臀鹎］ huángtúnpì〔名〕鳥 キバラクロガシラ.
［黄薇］ huángwēi〔名〕植 ヘイミア；ミソハギ科.
［黄纬］ huángwěi〔名〕天 黄緯.
［黄萎病］ huángwěibìng〔名〕農 立枯病.
［黄尾鲹］ huángwěishēn〔名〕魚 カワヒラ.
［黄纹］ huángwén〔名〕魚 オオガタキングチ.
［黄吻］ huángwěn〔名〕書 幼子. 喩 経験や思慮の乏しい人のたとえ.
［黄鹟］ huángwēng〔名〕鳥 キビタキ.
［黄乌瓜］ huángwūguā〔名〕植 キカラスウリ.
［黄鳍］ huángxī〔名〕魚 タウナギ.
［黄细心］ huángxìxīn〔名〕植 ナネカノユソウ.
［黄蚬］ huángxiǎn〔名〕貝 方 シジミ. 黄色いシジミ；浙.
［黄蟮］ huángxiàn〔名〕方 昆 ミミズ. ＝'蚯蚓'
［黄香］ huángxiāng〔名〕マツやに.
［黄香瓜］ huángxiāngguā〔名〕植 カボチャ. ナンキン.
［黄香蕉］ huángxiāngjiāo〔名〕植 ゴールデンデリシャス；リンゴの一種. ＝'金帅'
［黄心柏］ huángxīnbǎi〔名〕植 ビャクシン.
［黄心树］ huángxīnshù〔名〕植 オガタマノキ.
［黄心子］ huángxīnzi ＝'黄瓢子'
［黄猩子］ huángxīngzi〔名〕旧 イタチ. 〈敢被野猫拖了、～吃了〉おおかた野良ネコにひっぱって行かれ、イタチに食べられてしまったのだろう；(《水滸・46》).

［黄胸鼠］ huángxiōngshǔ〔名〕動 キバラネズミ.
［黄胸鹀］ huángxiōngwú〔名〕鳥 シマアオジ.
［黄胸织布鸟］ huángxiōng zhībùniǎo〔連〕鳥 キムネコウヨウジャク.
［黄锈病］ huángxiùbìng〔名〕農 黄もち病. 赤さび病. 黒さび病.
［黄癣］ huángxuǎn〔名〕医 黄癬.
［黄血盐］ huángxuèyán〔名〕化 黄血カリ. 黄血塩.
［黄汛］ huángxùn〔名〕黄河の出水.
［黄鸭］ huángyā〔名〕鳥 アカツクシガモ；北.
［黄芽］ huángyá〔名〕道家の丹薬で、混じりけのない鉛をいう.
［黄芽白］ huángyábái〔名〕方 植 ハクサイ；結球ハクサイをいう；閩, 粤.
［黄芽菜］ huángyácài〔名〕方 植＝'黄芽白'；粤.
［黄牙板子］ huángyábǎnzi〔名〕黄色い歯をした人.
［黄烟］ huángyān〔名〕方 乾燥したタバコの葉をもみほぐしたもの；手巻き、あるいはきせるで吸う. ＝'旱烟'
［黄眼凫］ huángyǎnfú〔名〕鳥 スズガモ.
［黄艳艳(的)］ huángyànyàn(de)〔形〕黄色に輝き美しいさま. 〈～的橘子〉つやつやした黄色いミカン.
［黄鸯］ huángyāng〔名〕鳥 モズ.
［黄羊］ huángyáng〔名〕動 野ヒツジ. モウコガゼル；モンゴル地方に産する野生のヒツジ. 肉は軟らかくておいしい.
［黄杨］ huángyáng〔名〕植 ヒメツゲ. ツゲ. ［～木］ 1) ヒメツゲ. 2) ヒメツゲ材. 3) ツゲの木. ［～厄闰］〔成〕昔、ヒメツゲの木がうるう年には育たないというところから、人の境遇が困窮していることをいう.
［黄腰柳莺］ huángyāo liǔyīng〔連〕鳥 カラフトムシクイ；北.
［黄腰丝］ huángyāosī 方＝'黄腰柳莺'；闽.
［黄腰太阳鸟］ huángyāo tàiyángniǎo〔連〕鳥 キゴシアカタイヨウチョウ.
［黄药］ huángyào〔名〕植 イソノキ.
［黄药子］ huángyàozi〔名〕植 センニンソウ.
［黄野蒿］ huángyěhāo〔名〕植 ハマグルマ.
［黄衣］ huángyī〔名〕① 書 道士の衣服. ② 方＝'黄儿'；北京.
［黄衣牛肝］ huángyī niúgān〔連〕植 キイロイグチの類. ＝'黄粉牛肝菌'
［黄莺］ huángyīng〔名〕鳥 コウライウグイス；闽.
［黄鹰］ huángyīng〔名〕鳥 オオタカ；北. ［～抓住了鹞子的脚］〔歇〕旧 オオタカがハイタカの足をつかまえる. 喩('扣了环了'［輪をつかんだ］と続き)二人の者が親密で、別れがたいさま；'扣了环了'には意気投合するという意味もある.
［黄婴儿］ huángyīng'ér〔名〕医 イエロー・ベビー.
［黄油］ huángyóu〔名〕① 食 バター. ［～饼干］バター入りのビスケットに似た菓子. ［～菜花］ボイルド・カリフラワー；カリフラワーのバター炒め. ［～刀］バターナイフ. ［～缸］バター入れ. ［～蘑菇］キノコのバター炒め. ［～鸡蛋面包球］ブリオシュ；コムギ粉・バター・卵で作るパン菓子の一種. ［～盘］バター皿. ［～糖球］バターボール；菓子. ［～小萝卜］バターを使った赤カブの料理. ② 機 グリース. ＝'滑脂'［～膏］ルージ棒. ［～枪］グリース・ポンプ.
［黄油漆］ huángyóuqī〔名〕機 イエロー・ペイント. 黄色のペンキ.
［黄鼬］ huángyòu ＝'黄鼠狼'［～给鸡拜年］〔歇〕＝'黄鼠狼给鸡拜年'(☞'黄鼠狼')
［黄鱼］ huángyú〔名〕① 魚 アイナメ. ② 方 魚 コノシロ；粤. ③ 魚 グチ. キングチ. イシモチ. ④無賃乗車客；船頭やバスの運転手などが乗せる；俗語. ⑤ 方 纏足をしていない妓女；南京方言, 又粤.
［黄鱼车］ huángyúchē〔名〕方 足でこぐ屋根付きの三輪車；荷物や乗客を運ぶもので、抗日戦争期に流行. ＝'平板车'；呉.
［黄鱼肚］ huángyúdù〔名〕方 足；くるぶしからひざまで. ＝'小腿肚'；粤.
［黄鱼脑袋］ huángyú nǎodài〔熟〕'黄鱼'の頭；頭の回転の遅い人.
［黄榆］ huángyú〔名〕植 ハルニレ.
［黄榆梅］ huángyúméi〔名〕植 ヤマブキ.
［黄羽扇豆］ huángyǔ shàndòu〔連〕植 キバナルピナス.
［黄玉］ huángyù〔名〕鉱 トパーズ. 黄玉. 黄宝石.
［黄玉米］ huángyùmǐ〔名〕植 黄トウモロコシ.
［黄玉鸟］ huángyùniǎo〔名〕鳥 カナリヤ.
［黄芋螺］ huángyùluó〔名〕貝 タニシ；食用.
［黄蜎］ huángyuān〔名〕方 動 ミミズ；粤.
［黄原素］ huángyuánsù〔名〕化 キサントキシン.
［黄原酸］ huángyuánsuān〔名〕化 キサントゲン酸.
［黄钺］ huángyuè〔名〕書 黄金で飾ったまさかり. 〈武王渡孟津, 操～以麾阳侯之波〉武王は孟津を渡るとき、黄金のまさかりを操って陽侯の波をさしまねいた；(《小爾》).
［黄藻］ huángzǎo〔名〕植 黄藻；藻類の一種.
［黄渣］ huángzhā〔名〕機 スパイス.
［黄樟］ huángzhāng〔名〕植 サッサフラス. ＝'檫木'［～脑］［～素］化 サフロール.
［黄蒸］ huángzhēng〔名〕方 トウモロコシの粉を蒸して作った食品.

［黄栀子］huángzhīzi〔名〕(植)クチナシ.
［黄纸］huángzhǐ〔名〕(旧)皇帝の詔書.
［黄纸板］huángzhǐbǎn〔名〕ボール紙.
［黄忠］Huáng Zhōng〔連〕人名；《三国演義》に出てくる実在の人物.［～的弓］〔歇〕黄忠の弓.(転)('百发百中'と続き)百発百中.［～人老刀不老］黄忠は年をとってはいたが、刀を持たせると大いに戦った.(転)年はとっても腕前はたしか.［～上阵］〔歇〕黄忠が出陣する.(転)('老当益壮'と続き)老いてますます盛ん.
［黄钟］huángzhōng〔名〕(書)①中国古代の音律の名称；12種類の音調のうち11番目にあたる.②旧暦11月の別名.
［黄钟花］huángzhōnghuā〔名〕(植)ソケイノウゼン；ノウゼンカズラ科.
［黄种］huángzhǒng〔名〕黄色人種.［～人］同上.
［黄肿］huángzhǒng〔名〕(農)萎凋病.
［黄纻衫］huángzhùshān〔名〕黄色のアサの上着.〈忽有一豪士,衣轻～〉急に一人の豪侠の士が現れたが、うすい黄色のアサの上着を着ていた；(《小玉》).
［黄啄木］huángzhuómù〔名〕(鳥)ヤマゲラ；(書).
［黄子］huángzi〔名〕(白)カニのみそ.〈平儿早剔了一壳～送来,…〉平児は早くもカニのみそをほじくり出してよこし,…；(《紅楼夢·38》).
［黄棕壤］huángzōngrǎng〔名〕(土)黄褐色土.
［黄钻］huángzuàn ＝'鳡gǎn'
［黄嘴雕］huángzuǐdiāo〔名〕(鳥)オシロワシ；(北).
［黄嘴尖鸭］huángzuǐ jiānyā〔連〕(鳥)カルガモ.
［黄嘴山鸦］huángzuǐ shānyā〔連〕(鳥)キバシガラス.
［黄嘴牙子］huángzuǐ yázi〔熟〕青二才.
［黄嘴朱顶雀］huángzuǐ zhūdǐngquè〔連〕(鳥)キバシヒワ.
［黄嘴嘴］huángzuǐzui〔名〕(方)年が若くて何も知らない人.青二才；(山西).〈跟你们这些～还能说出个里表来！〉おまえたち青二才どもに事の内情を打ち明けられるか.
［黄鳟］huángzūn〔名〕(魚)ボウウオ.

［凰］ huáng ①［凤凰］☞'凤 fèng' ②伝説で雌の'凤'をいう.

［隍］ huáng 城のから堀.〈城～〉同上.

［湟］ huáng ［湟水］(Huángshuǐ)〔名〕川の名；青海省に源を発し、甘粛省に流れる.

［惶］ huáng ①恐れる.不安に思う.びくびくする.(書)〈人心～～〉人心が落ち着かない.②(白)恐れ.恐怖.
［惶怖］huángbù〔動〕(書)びくびくする.度を失う.驚き慌てる.恐れおののく.〈群臣～莫敢对〉群臣は恐れおののき、あえてものを言おうとする者さえなかった；(《三國·3》).
［惶惶］huánghuáng ＝'惶惶然'〔形〕(書)びくびくするさま.おどおどするさま.恐れおののくさま.恐れや不安で落ち着かないさま.〈今行在草创,人心～〉今、行在所が造られたばかりで、人心は不安で落ち着かぬままです；(《古今·32》).〈多官～,只得散去〉官の多くは不安げに、ただ去るしかなかった；(《三國·85》).［～不安］〔成〕おどおどしているさま.恐れ慌てるさま.不安でびくびくするさま.(例)〈人们～地听着街上响起的枪声〉人々は恐れてびくびくしながら街でおきた銃声に耳を傾けている.(例)〈战争开始之后,大家～〉戦争が始まって、人々は不安で恐れおののいている.［～不可终日］〔成〕心落ち着かず一日として安心していられないさま.(例)〈听说公司又要裁人,他预感到失业的来临,真是～〉会社がまた人減らしをすると聞いて、彼は失業を予感して、一日として心安まる日はなかった.［～无主］〔成〕落ち着かず度を失っているさま.［人心～］〔成〕☞〔字解〕①.
［惶惑］huánghuò〔動〕(書)(ようすがわからなくて)恐れ惑う、慌てる.戸惑う.〈他正在～间,又听见她的清脆的声音〉彼が戸惑っているとき、また彼女のはっきりとした声が聞こえた.〈女大～欲还瓮中〉女は大いに戸惑い、かめの中に入ろうとした；(《捜神後記》).［～不安］恐れ戸惑い落ち着けない.(例)〈他不知所措,有些～〉彼はどうしていいかわからず、いささか恐れ惑っている.［～不解］恐れ惑ってどういうことかわからない.［～迷惘］わけがわからない.どうしてよいかわからない.(例)〈因为～,老人近来的脾气也不甚好〉どうしてよいかわからないので、老人の近ごろの機嫌もあまりよくない.［～无主］〔成〕恐れるあまりどうしてよいかわからない.(例)〈她那～的神态,表现在大家面前〉彼女のその恐れるあまりどうしたらよいかわからないといった態度は、みんなの前にあらわになった.
［惶急］huángjí〔形〕うろたえている.焦り慌てている.恐れ慌てている.恐慌をきたしている.〈～的神情〉うろたえた表情.〈人心～〉人心が恐慌をきたしている.
［惶悸］huángjì〔動〕(書)恐れおびえる.恐れおののく.〈～不安〉恐れおののいてびくびくする.
［惶窘］huángjiǒng〔動〕(書)驚き恐れて茫然自失とする.うろたえる.恐慌をきたす.
［惶惧］huángjù(書)＝'惶遽'〈～失色〉うろたえて色を失う.〈里面一个老婆婆,开出来看了一看,意中甚是～〉中から一人のおばあさんが開けて出て来て、これを見るや、ひどく怖がった；(《警世·21》).
［惶遽］huángjù ＝'惶惧'〔形〕(書)狼狽する.恐れ慌てる.〈神色～〉表情に狼狽の色がある.〈操～,乃持刀跪下,…〉曹操は驚き慌て、刀を持ってひざまずき,…；(《三國·4》).
［惶恐］huángkǒng〔動〕(書)驚き恐れる.恐縮する.〈'那可还没问'门丁～着〉「それはまだ尋ねておりません」門番は恐縮していた；(《魯·故·非》).〈那先生骂得口睁眼呆,半晌无言,～满面〉その道士は悪罵されるとあっけにとられて、しばらくはものも言えず、恐れおののいてしまいました；(《警世·28》).〈～！～！何劳致谢？〉恐れ入ります、どうして礼をしていただく必要がありましょうか；(《西遊·15》).〈使我～千万〉私をたいそう恐縮させた；(《清平·快嘴》).〔名〕(白)悔しくて、いまいましいこと.〈这～那里出气！〉この悔しい気持ちをどこへぶつけようか；(《警世·28》).［～不安］〔成〕恐れおののき落ち着かない.(例)〈事情做错了,他心中～〉事を仕損じて、彼は心中恐れおののいている.
［惶愧］huángkuì〔動〕恐れ恥じる.心中不安で恥じる.〈～的心情〉恐れ恥じる心情.〈他想起过去,感到～〉彼は以前のことを思い出すと、恐れ恥ずかしさを感じる.〈圣上见包公毫无遮饰之词,又见他～至甚,圣心反觉不安〉お上は包公に偽りの言葉が少しもなく、さらにたいへん恐縮しきっているのを見て、かえって心もとなく思えてきました；(《三俠·47》).〈～,自思百年旦暮,欲求出世之方,…〉お恥ずかしい、百年の間、俗世から出る処方を求めているのですが,…；(《警世·40》).［～交集］恐れと恥ずかしさがともに襲う.
［惶乱］huángluàn〔動〕(書)恐れて心が乱れる.〈环境恶劣,他的心情日益～〉彼をとりまく条件がひどく、彼の心は日増しに乱れた.
［惶悽］huángqī〔形〕(書)痛ましい.〈他的腿肿了,肿得挺～〉彼の足ははれて、たいへん痛ましかった.
［惶然］huángrán〔形〕(書)恐れ落ち着かないさま.［～若失］〔成〕恐れ慌てて我を忘れること.茫然自失.
［惶手惶脚］huáng shǒu huáng jiǎo〔熟〕(方)驚き慌て、恐れるさま；(四川).
［惶悚］huángsǒng〔形〕(書)恐れている.〈青年人急忙合上书本,～地站了起来〉青年は慌てて本を閉じ、恐れるように立ち上がった.〈贾政见他～,应对不似往日,…〉賈政は彼が恐縮して、応対もいつもに似ないのを見て,…(《紅楼夢·33》).［～不安］〔成〕びくびくして落ち着かない.

［遑］ huáng ①暇.〈不～〉暇がない.②慌ただしい.(書)〈栖栖～～的面孔〉心が落ち着かず、そわそわした顔つき.
［遑遽］huángjù〔形〕(書)恐れ慌てる.＝'惶遽'〈一头回复向一头,甚～〉一方へ行ったかと思うとまたもう一方へ行って、とても恐れ慌てている；(《齊諧記》).
［遑论］huánglùn〔動〕(書)論ずるまでもない.比較にならぬ.〈～阳明山〉陽明山を論ずるまでもない.〈～其他〉その他の事は論ずるまでもない.

［徨］ huáng ①☞'彷徨'(☞'彷(二)') ②［徨绿岩］(huánglǜyán)〔名〕(鉱)粗粒玄武岩.

［喤］ huáng ①がんがん；時を知らせる太鼓・どらなどの音.(書) ②わあわあ；子どもの泣き声.(書)

［锽］ huáng ☞'怅惶'(☞'怅')

［煌］ huáng ①明るい.光り輝く.(書)〈星火～～〉小さな火がきらきら光る.〈彩灯～～〉イルミネーションがこうこうと輝く.〈辉～〉こうこうと輝く.〈明星～～〉明星がきらきらと光る.②〔名〕姓.
［煌斑岩］huángbānyán〔名〕(地)ランプロファイアー.
［煌煌天使］huánghuáng tiānshǐ〔連〕堂々とした勅使.〈～,奉旨而来〉堂々たる勅使として、詔旨をうけて来ました；(《官場·18》).
［煌煌谕告］huánghuáng yùgào〔連〕堂々としてりっぱなご指示.

［潢］ huáng ①水たまり.②紙を染める.〈装～〉(書画を)表装する.(品物を)装飾する.
［潢池］huángchí〔名〕(書)水のたまった池.
［潢污］huángwū〔名〕(書)水たまり.〈犹塞川原而为～〉川の源を止めて水たまりを作っているようなものである.
［潢洋］huángyáng〔形〕(書)水面がはてしなく広がっているさま.
［潢纸］huángzhǐ〔名〕オウバクの汁で染めた紙；昔、書画に用いた.虫くいを防ぐ作用がある.

［锽］ huáng 鐘・太鼓の音.(書)

［蝗］ huáng イナゴ.〈灭～〉イナゴを退治する.
［蝗虫］huángchóng〔名〕(昆)イナゴ.＝(方)'蚂蚱 màzha'；種類が多い.一般に'飞蝗'〔ハネナガイナゴ〕を指す.
［蝗旱］huánghàn〔名〕イナゴの害と干ばつ.
［蝗蝻］huángnǎn〔名〕イナゴの幼虫.＝'跳蝻'
［蝗灾］huángzāi〔名〕イナゴによる農災害.

［篁］ huáng 竹林；広くタケを指す.〈幽～〉静かなタケやぶ.〈修～〉竹林を手入れする.

[艎] **huáng** 〔艎板〕(huángbǎn)〔名〕船板．甲板．〈都摆在～上面〉みんな甲板の上に並べた；(«初拍·1»)．〈双手向下一按，扑通的按倒在～上〉両手でぐいと押さえつけて，どたりと船板の上に転がした；(«水滸·109»)．

[熿] **huáng** (光が)輝く，きらめく，ちらちら光る．＝'煌' ㊎

[璜] **huáng** 璧を半分にした形の玉．

[癀] **huáng** 〔癀病〕(huángbìng)〔名〕家畜の炭疽病．

[磺] **huáng** イオウ．〈硫～〉同上；合成語に用いる．〈硝～〉硝石とイオウ．硝黄．

[磺胺] huáng'àn〔名〕㊗スルファニルアミド．スルファミン．＝'氨苯磺胺'〔～苯汞〕フミロン．〔～苯酰〕スルファベンザミト．〔～哒嗪〕〔～胍〕スルファグアニジン．スルファジアジン．〔～剂〕サルファ剤．〔～脒〕〔～嘧啶〕＝'磺胺哒嗪'〔～噻唑〕スルファチアゾール．〔～酸〕スルファニル酸．〔～药〕＝'磺胺剂'〔～吡啶〕アジプロン．

[磺化] huánghuà〔名〕㊗スルフォン化．スルフォネート．〔～作用〕同上．〔～油〕硫酸化油．

[磺基] huángjī〔名〕㊗スルフォン基．

[磺酸] huángsuān〔名〕㊗スルフォン酸．〔～盐〕スルフォネート．〔～酯〕スルフォン酸エステル．

[磺酰胺] huángxī'àn〔名〕㊗スルフォンアミド．〔～类药品〕㊥スルフォンアミド類薬品．

[锽] **huáng** ①大きな鐘．②鐘の音．

[簧] **huáng** ①〔名〕した．リード；銅などでできた音を出す薄い板．〈笙～〉笙のした．〈～乐器〉リード楽器．②ばね．スプリング．〈锁～〉錠の内部にあるばね．〈弹～〉(tán-) ぜんまい．スプリング．

[簧板] huángbǎn〔名〕ばね板．

[簧风琴] huángfēngqín〔名〕㊂リードオルガン．足踏みオルガン．

[簧箍] huánggū〔名〕㊇胴締め．

[簧蛊] huánggǔ〔動〕㊍惑わす．

[簧鼓] huánggǔ〔動〕㊍口先で人を惑わす．

[簧盒] huánghé〔名〕㊇スプリング箱．＝'弹簧盒'

[簧环] huánghuán〔名〕㊇サークリップ．＝'弹簧圈'

[簧片] huángpiàn〔名〕①㊂(管楽器の)した．リード．〔～乐器〕リード楽器．②㊇板ばね．つつき板．〔～阀〕リーフ·バルブ．〔～黄铜〕リード用黄銅．〔～接点〕スプリング·コンタクト．

[簧圈] huángquān〔名〕㊇スプリング·コイル．

[簧舌] huángshé〔名〕㊇キャッチ．

[簧眼] huángyǎn〔名〕㊇スプリング·アイ．

[簧诱] huángyòu ㊍＝'簧鼓'

[蟥] **huáng** ☞'蚂蟥'

[鳇] **huáng** ㊈ドーリアチョウザメ．〈～鱼〉(·yú) 同上．＝'鲟鱼'，'鳣鱼'

[炾](爌) **huǎng** 明るい．明るく照らす．照らして明るくする．照明．〈～恍〉(-huǎng) 広々として明るい．

[恍](怳) **huǎng** ①はっと．急に(悟る)．②あたかも…のよう．＝'仿佛'；'～如''～若'と複合する．〈～若置身其境〉まるでその場にいるかのようだ．③うっとりしているさま．ぼんやりしているさま．④〔形〕㊄そそっかしい．＝'粗'，'粗心'；㊃四川．〈～得很〉ひどくそそっかしい．

[恍惚] huǎnghū(又) huǎnghu ＝'恍忽'〔形〕①ぼんやりとしたさま．うっとりしたさま．精神が集中していないさま．意識がはっきりしていないさま．㊎〈精神～〉気が抜けたようにぼんやりしている．〈她～看见那个人〉彼女はその人をぼんやりと見た．〈那位老人已经是半死不活，神志～了〉老人はすでに死にかかっていて，意識がはっきりしていない．〈才得睡着，便～间出了书房，来到街头〉ようやく寝たと思ったら，いつのまにかふらふらと書斎を出て街頭に来ておりました；(«兒女·首回»)．〈…自兵败回朝，托病居家，心神～〉…戦に敗れて朝廷に戻ってからは，病と称して家にこもり，ぼんやりとしていた；(«三國·108»)．〔～迷离〕ぼんやりして，はっきり区別がつかない．㊎〈喝醉了以后，～起来〉酒に酔いぼうっとし，はっきり区別がつかなくなった．②(記憶が)定かでない．(耳にし，または目にして)はっきりしない．〈我～听见他回来了〉私は彼が帰ってきた物音を耳にしたような気がする．③茫然自失するさま．理性を失って，頭がぼんやりしたさま．〈德璘大骇，神思～〉德璘は大いに驚き茫然自失となり，考えがまとまらなかった；(«太平廣記·152»)．④㊎レートが安定を欠いている．〔汇率～〕為替レート不安．⑤㊍ぼんやりしているさま．〈～寒江暮〉ぼんやりと冬の大河は暮れていく；(杜甫«西閣夜»詩)．

[恍恍] huǎnghuǎng〔名〕㊄そそっかしい人．おっちょこちょい．ぼけっとしたやつ；㊃四川．〔形〕㊍うっとりするさま．〈～与之去〉うっとりと我を忘れる；(李白«古風»詩)．

[恍然] huǎngrán〔形〕㊍(突然気がつくときなど)はっとするさま．〔～大悟〕(疑問が急にとけ)はっと悟る．我に返る．㊎〈听了介绍，大家这才～，原来是这么一回事〉紹介されて，みんなは，なんだこんなことだったのかといっぺんにわかった．㊎〈你一说，我才～〉あなたのひと言で私ははじめてなるほどと悟った．㊎〈老师指出了其中原因，学生们才～〉先生がその原因を指摘して，学生たちはやっとそのわけがわかった．㊎〈我听了这一番话，方才～〉私はこの話を聞いて，やっとそうかと悟った；(«二十年·7»)．㊎〈邓九公这才～〉鄧九公はここではっと悟った；(«兒女·16»)．〔～而悟〕〔成〕＝'恍然大悟'；(宋·釋道原«景德傳燈錄»)．〔～若失〕しまったと気がついたさま；(江淹«雜體»詩)．

[恍如] huǎngrú〔動〕㊍さながら…のようだ．〈此日弟兄方才识面，～梦中相会〉この日，兄弟は初めて顔を合わせたが，夢で会ったかのようだった；(«古今·40»)．〔～隔世〕〔成〕さながら隔世の感がある；(宋·范成大«吳船錄下»)．㊎〈他昏迷了七八天，被抢救过来以后见到亲人，朋友，真是～！〉彼は7，8日も意識不明で，応急手当てで救われて肉親や友人たちに会い，まるで世の中が変わったように感じた．

[恍若] huǎngruò ㊍＝'恍如'〈他悔改之后，行为端正，与前相比～两人〉彼は反省後，品行がよくなり，以前と比べるとまるで別人のようだ．〈～有几十根弦，几百个指头在那里弹似的〉さながら何十本かの弦，何百本かの指で弾じているかのようである；(«老殘·2»)．

[恍同隔世] huǎng tóng gé shì〔成〕①ぼうっとしている間に時代が過ぎさる．事物の移り変わりが速いことのたとえ．②さながら隔世の感がある．〈一切犹如目前，又～〉すべてが目の前にあるようであり，また遠い昔のことのようでもある．

[恍悟] huǎngwù〔動〕突然悟る．はっと気がつく．我に返る．

[恍兮惚兮] huǎngxī hūxī ＝'恍些惚些'〔熟〕㊄そそっかしい．ぼんやりしている；㊃四川．〈因为在乡坝头长大，遇啥都～的〉田舎で育ったため，何事に遭ってもぼんやりしている．

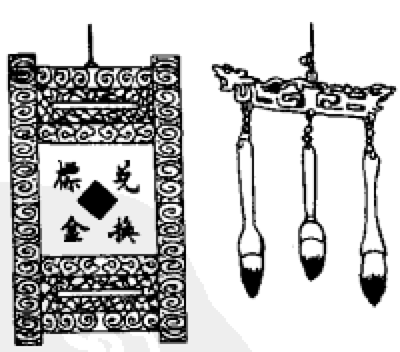
[晃㊀] **huǎng** ①輝く．㊎〈明～～的刺刀〉きらきら光る銃剣．②〔動〕まぶしい．照り映える．〈～眼〉まばゆい．目をくらませる．〈太阳～得眼睛都睁不开〉日がまぶしくて目も開けられない．③〔動〕(影や形が)さっとひらめく．さっとすぎていく．〈窗户上有个人影，一～就不见了〉窓に人影がちらりとしたかと思うと見えなくなった．〈光阴真快，一～又是三四个月了〉時のたつのは本当にはやく，3，4か月なんてすぐ過ぎてしまう．④〔名〕姓．/㊁ huàng

[晃朗] huǎnglǎng〔形〕㊍明るい．

[晃眼] huǎngyǎn〔動〕(強烈な光のために)ものがはっきり見えない，目があけられない．〈强烈的灯光直～〉強い明かりで目がくらむ．〈太阳很～，江面也粼粼发光〉太陽の強烈な光で目がくらみ，川面もきらきらと光を放った．〈再点了灯，一发～，莫想看得仔细〉そのうえ灯をともすと，まばゆくて目をあけていられず，よくよく見ていられません；(«西遊·16»)．〔名〕ごく短い時間．あっという間．瞬間；多く㊀副·㊇．〈～三年过去了〉あっという間に，3年が過ぎ去った．〈刚才还看见他在这儿，怎么～就不见了？〉たった今，彼がここにいるのを見たばかりなのに，どうして急にいなくなったのか．

[晃昱] huǎngyù〔動〕㊍光り輝く．〈精光～，不得凝视〉あざやかな光が輝いて，見つめることはできなかった；(«冥祥記»)．

[幌] **huǎng** ①とばり．幕．②(～子)〔名〕1)看板．店先につるしてある実物の模型による看板；もとは酒屋の旗であるが徐々に各種の店の標識になった．文字を記したもの，商品を形象化したもの，商品そのものを表すものに発展した．2)人の目をくらますためにかける表看板．名目．〈挂～子〉看板を掛ける．〈打着'援助'的～子〉「援助」を看板にしている．〈动用海军费，总得有个～子〉海軍費を活用するには，どうしても名目がなければならない．〈教书不过是个～子〉教師は表看板に過ぎない．〈妆～〉外見をかざる．見えを張る；(«醒世·4»)．③＝'晃㊀①'〈迎风一～，…〉風を迎えてひとゆれ揺れると，…；(«醒世·4»)．



幌

[幌荡] huǎngdàng ＝'晃荡'

[幌来幌去] huǎng lái huǎng qù ＝'晃来晃去'

[愰] **huǎng** ①のろのろ進む．時間をつぶす．〈须是再多～个时辰，才好去回话〉もっと時間をつぶしてから報告しに行こう；(«西遊·28»)．②㊅＝'謊'　③〔愰㦏〕(huǎngyǎng)〔形〕㊍精神状態が不安定なさま．

[熀] **huǎng** 広々として明るい．＝'晃'〈～烂〉(-làn) 明るい．輝かしい．光り輝く．

[谎](謊) **huǎng** ①〔名〕うそ．偽り．〈撒～〉〈说～〉うそをつく．②掛け値．〈要～〉掛け値をする．

[谎报] huǎngbào〔動〕偽って報告する．うその報告をする．〈～成绩〉

成績を偽って報告する.〈～数量〉数を偽って報告する. さばをよむ.〈～成本〉偽りのコスト申告を行う.

［谎澈梢虚］huǎng chè shāo xū〔成〕うわべだけの情. みせかけの気持ち.〈只是老身～〉ただ、やつがれはうわべだけの情にしかすぎません;（《元曲・救風塵・1》）.

［谎规模］huǎngguīmó〔名〕㊀虚偽のようす. 誠実味のない格好.〈打扮出～〉やくざっぽい格好をしている;（《元曲・擧案齊眉・1》）.

［谎汉(子)］huǎnghàn(zi)〔名〕㊀詐欺師. ぶらぶらしている若者. 遊び人. よた者.

［谎花(儿)］huǎnghuā(r)〔名〕あだ花.

［谎话］huǎnghuà〔名〕うそ. ＝'假话'〈说～〉うそをつく.〈我不能说～〉私はうそをつけない.〈我什么时候对你说过～？〉私がいつあなたにうそを言いましたか.［～连篇］うそ八百.［～腿不长］〔諺〕うそは足が短い;うそはすぐばれる.

［谎价(儿)］huǎngjià(r)〔名〕掛け値.

［谎假］huǎngjià〔名〕ずる休み.〈告～〉同上をする.

［谎壳］huǎngké〔名〕㊄種子の入ってない空の殻;〔四川〕.〈二两花生就有一半～〉ラッカセイ2'两'の半分は空ばかり.

［谎偻科］huǎnglóukē〔動〕㊀うそをつく.〈没查没利～〉見境なくうそをつく;（《王西廂・2・3》）.

［谎皮］huǎngpí〔名〕㊄うそ;〔北京〕.〈扯的都是～〉うそばかり言う.［～匠］うそつきの名人.［～瘤儿］うそつきの人. 例〈他这个～嘴里没实话〉このうそつきは、本当のことを言ったことがない.

［谎骗］huǎngpiàn〔動〕だます. 欺く. 一杯食わす.〔名〕だまし. 欺瞞. 騙着.

［谎敲才］huǎngqiāocái〔名〕㊀㊇うそつき野郎.

［谎厮］huǎngsī〔名〕㊀詐欺師. 人をだます人.

［谎头］huǎngtou〔名〕掛け値.〈～很大〉掛け値がひどい.

［谎信(儿)］huǎngxìn(r)㊄＝'荒信(儿)'

［谎言］huǎngyán〔名〕うそ. でたらめ.〈戳穿了一律平等的～〉一律平等というそを暴いた.

［谎语］huǎngyǔ〔名〕うそ. 偽りごと.〈尤其是讨厌听掌柜的、先生们向顾主们说各式各样的～〉とりわけ主人や店員たちがお客に向かっていろいろなうそを言っているのを聞くのがいやだった.〈～当然也是一个空虚〉偽りごとはもちろんまた空虚である;（《魯・彷・傷》）.

［谎喳呼］huǎngzhāhū〔動〕㊀うそを言って人をだます.〈动不动一划地～〉ややもすればうそのつきっぱなしである;（《元曲・漁樵記・1》）.

［谎子］huǎngzi〔名〕㊀遊び人. 詐欺師. かたり. よた者.〈只见一个人～打扮的, 在街上摆来〉一人の遊び人風の男が、通りをよたって歩いて来た;（《初拍・6》）.

［晃㊁］（挸）

huàng ①〔動〕揺れ動く.〈树枝来回～〉木の枝がゆらゆら揺れる.〈摇头～脑〉頭を盛んに振る;得意なさま、また落ち着かないさま.〈跷起一个大拇指在他脸前一～,…〉親指を立て彼の顔の前で(すごいぞというふうに)揺り動かすと、…. ②［晃县］〔名〕旧県名;湖南省. → ㊀ huǎng

［晃板］huàngbǎn〔名〕揺れ板曲技;動く板の上でバランスをとる曲技.

［晃膀子］huàngbǎngzi〔名〕遊び人.（正業につかず)ぶらぶらしている人.

［晃常］huàngcháng〔副〕たまたま. 時には. ＝'有时', '偶尔'〈大家整天在一起工作, ～就摆龙门阵〉みんなは一日じゅういっしょに仕事をしているが、時には雑談もする.

［晃搭］huàngda〔動〕①㊄ぶらつく. ぶらぶらする. ＝'逛荡'㊅ ②揺れ動く. ㊅

［晃荡］huàngdang〔動〕①振る. 揺れる. ㊅〈小船在水里直～〉小船はしきりに揺れている.〈别～桌子〉テーブルを揺するな.〈桶里水很满, 一～就撒出来了〉おけには水がいっぱいで、ちょっと揺れると水がこぼれ出る.〈水喝多了, 肚子里晃晃荡荡的〉水を飲みすぎて腹がだぶだぶだ. ②ぶらつく. ㊅〈为啥走到办公室门口～？〉なぜ事務室の入り口の所にきてうろうろしているのか. ③(足もとが)ふらふらする. ㊅〈喝醉了晃里晃荡地站不住〉酔っぱらってふらふらとして足もとが定まらない.〈黑影儿里晃里晃荡走过一个人来, 我连忙躲在门洞里〉暗やみの中をだれかがふらふらしながらやってくるので、私は慌てて門の通路に隠れた.〈不觉的酒涌上来, 晃里晃荡, 才走了二、三里的路, 再也挣扎不来〉知らず知らずのうちに酒がまわり、ふらふらと2、3'里'歩くと、それ以上頑張ることができませんでした;（《三俠・88》）. ④ぶらぶらと時を費やす.〈一个不认真读书的学生在学校里～了几年一无所成〉不まじめな学生は学校で数年ぼんやり時を過ごし、何一つ成果がなかった. ⑤㊄あちこち遊ぶ;〔四川〕.

［晃动］huàngdòng〔動〕動く. 揺れる. ＝'摇晃'〈人影在～〉人影が動いている.〈强烈的地震使室内的物品～起来〉強い地震が、室内の物を揺り動かした.

［晃晃儿］huànghuangr〔副〕㊄時には. たまたま. ときたま;〔北京〕.〈他～到这里〉彼はときどきここに来る.〈他倒～也来一趟〉彼だって時には来ることもある.〈～来, ～不来〉来たり来なかったりだ.

［晃来晃去］huànglái huàngqù〔熟〕(同じ範囲を)あちこちに揺れる. 人影などがちらちらする.

［晃儿晃儿］huàngrhuangr〔動〕㊄①(歩くのに)ふらふらする;〔東北〕.〈这个人走路～的, 多难看！〉この人は歩くのにふらふらして、なんとみっともない. ②(仕事もせずに)ぶらぶらする;〔東北〕.〈大家忙得够呛, 而你却～地没事干〉みんな忙しくてたまらないのに、あんたはぶらぶらしていて仕事がない.

［晃瓤］huàngráng〔動〕㊀酒がめを揺すって酒をかき混ぜる.

［晃闪］huàngshǎn〔動〕㊄ひらめく;〔山西〕.〈他心里一～,…〉彼の頭の中にひらめいた、….

［晃绳］huàngsheng〔名〕㊄家畜が車を引くかけ綱;〔北京〕.［拉～］〔熟〕家畜の手綱を引く. ㊊あれこれためらって決まらない.

［晃滩］huàngtān〔名〕㊄泥沙地;上は硬く下は軟らかい;〔河南〕.〈跳到～里, 腿可拔不动了〉泥沙の中に跳びこんだら、足がほんとうに抜けなくなった.

［晃虾］huàngxiā〔名〕㊍テナガエビ.

［晃摇］huàngyao〔動〕①振る.〈专爱～右肩膀〉よく右肩を振るくせがある. ②ぶらつく. 用事もないのにうろつく.〈他们老到公园～去, 目的是什么呢？〉彼らがいつも公園をぶらつくわけは何か. ③(㊋huàngyáo)ゆらゆらと揺れる.〈小船一个劲儿地～〉小船がしきりにゆらゆらと揺れている.

［晃悠］huàngyou〔動〕㊄①＝'晃荡';〔北京〕,〔東北〕. ㊅〈树枝来回～〉木の枝がゆらゆらと揺れる.〈走道直～〉道を歩くのにずっとふらふらしどおしだ.〈别～树〉木を揺するな.〈身子晃晃悠悠地要倒〉体がふらふらして倒れそうだ.〈有一个影子在远处晃晃悠悠的, 看不真切是什么东西〉影が一つ遠くで揺れているが、どういうものかはっきりわからない. ②正業につかずにぶらぶらする. のらくらする;〔北京〕.〈没事满处儿乱～〉ひまで、そこらじゅうをぶらぶらしている. 注'晃游''晃摇'とも書く.

［滉］

huàng 水が深く広い.

［榥］

huàng まん幕・ついたての類.

［皝］

huàng 容貌が輝くばかりである.

HUI ㄏㄨㄟ

［灰］

huī ①〔名〕灰.〈炉～〉ストーブの灰.〈烟～〉たばこの灰.〈屋角地上有一大堆纸～〉家の隅の地面に紙の灰が山のようになっていた. ②〔名〕ほこり.〈书桌上积了厚厚的一层～〉書きもの机の上にいっぱいほこりが積もっている. ③〔名〕特に石灰を指す.〈抹～〉石灰を塗る. ④灰色. 黒と白の中間の色.〈银～〉銀ねずみ色. ⑤生気がない. 落胆している. がっかりする. 失望する.〈心～意懒(lǎn)〉意気消沈している. 意気阻喪している. ⑥不運である. ⑦〔名〕姓.

［灰暗］huī'àn〔形〕①薄暗い;はっきりしない.〈望望～的天空〉薄暗い空を見上げる.〈墙头和屋顶上都积了很厚的雪, 在～的暮色里闪闪的发亮〉塀と屋根には厚い雪が積もり、暗い夕暮れにまばゆく輝いた.〈天空～, 是将要落暴雨的神气〉空は薄暗くて今にも大雨が落ちて来そうなけはいだ. ②陰うつである. 暗澹としている.［～肃杀］陰気でひっそりとしたさま. 例〈天地改变了那长久～的颜色〉天地はその陰気なひっそりとした情景を変えた.

［灰跋］huībá〔名〕㊈灰と燃え残り;たいまつを指すこともある.〈赤～, 于子何如？〉赤いたいまつは、あなたにとってどうですか;（《列異傳》）.

［灰耙］huībà〔名〕㊉灰掻き.

［灰白］huībái〔名〕薄ねずみ色. ＝'浅灰色'〈～的炊烟〉白っぽい炊煙.〔形〕①(頭髪・顔色などが光沢なく)白みがかっている.〈一位～胡须的客人〉ひげに白いものの目立つお客さん.［～头发］ごましお頭. ②(空の色が)灰色でどんよりしている.

［灰败］huībài〔形〕どんよりとしている. 薄汚れている. 薄暗い.〈斑驳而～的墙壁, 已经粉刷一新〉(しみで)まだらになり薄汚れていた壁が、すでに塗り替えられて一新した.

［灰斑病］huībānbìng〔名〕㊆リンゴの斑点落葉病.

［灰斑鸻］huībānhéng〔名〕㊇ダイゼン.

［灰斑鸠］huībānjiū〔名〕㊇シラコバト.

［灰瓣蹼鹬］huībàn pǔyù〔連〕㊇ハイイロヒレアシシギ.

［灰包菇］huībāogū〔名〕㊉スナタマゴタケ.

［灰背鸫］huībèidōng〔名〕㊇カラアカハラ.

［灰背隼］huībèisǔn〔名〕㊇コチョウゲンボウ.

［灰伯劳］huībóláo〔名〕㊇オオモズ.

［灰不答］huībudā〔形〕㊀灰だらけなさま. ほこりだらけなさま.〈住的是～的茅团, 铺的是干匆剌的苇席〉住居はほこりだらけのカヤぶきで、敷き物はからからのアシのむしろ;（《元曲・擧案齊眉・3》）.

［灰不拉(的)］huībulā(de)〔形〕㊄①暗く灰色のさま. ＝'灰不溜(的)' ②㊊ぱっとしないさま. 生気がないさま. ③すごすごとし

たさま. 意気消沈したさま. がっかりしたさま.

〔灰不剌唧(的)〕 huībulājī(de) ＝'灰不唧' 〔形〕いやな感じのする灰色をしている. 〈我不喜欢这～的颜色〉私はこの灰色がかった色は好きじゃない. 〈这件衣服～的, 不好看〉この服は灰色がかって, きれいじゃない.

〔灰不溜(的)〕 hūbuliū(de) 〔方〕＝'灰不拉(的) ①'; 〔東北〕. 〈～的白骟马〉灰色がかった白い去勢したウマ.

〔灰不溜丢(的)〕 huībuliūdiū(de) 〔形〕〔方〕＝'灰不拉(的)'; 〔東北〕. 〈大家伙都不选他, 他呆下去实在没趣儿, ～地走了〉みんなが彼を選ばなかったので, 彼は居つづけてもおもしろくなく, すごすごと立ち去った.

〔灰不噜(的)〕 huībulū(de) 〔形〕薄汚れた色のさま. 〈一手握着那条～的毛巾〉片手でその薄汚れたタオルを握っていた.

〔灰菜〕 huīcài 又 huīcai 〔名〕〔植〕アカザ. シロザ; 食用にもする.

〔灰惨惨(的)〕 huīcǎncǎn(de) 〔形〕陰うつで生気のないさま. 〈小屋里的灯光, 更显得～了〉小さな部屋の灯の光が, さらに陰惨にみえた.

〔灰仓鼠〕 huīcāngshǔ 〔名〕〔動〕ハイイロキヌゲネズミ.

〔灰槽〕 huīcáo 〔名〕左官職人のふね.

〔灰槽子〕 huīcáozi 〔名〕灰を入れた小さなふたなしの箱; たん壺の代わりに用いる.

〔灰尘〕 huīchén 〔名〕ほこり. ちり. 粉塵. ダスト. ＝'尘土' 〈积一层～〉(表面に)ほこりがたまる. 〈～满面〉顔じゅうほこりだらけ. 〈满是～的屋顶〉ほこりだらけの屋根. 〈汽车扬起～通过这里〉自動車がほこりをあげてここを通り過ぎる. 〔～白蓬〕〔方〕ほこりだらけの形容; 〔閩〕. 〔～肺〕〔医〕塵肺. 肺塵症. ＝'尘肺'

〔灰沉沉(的)〕 huīchénchén(de) 〔形〕灰色がかって暗いさま. どんよりしたさま; 多く空の色について. 〈天空～的, 像是要下雨的样子〉空がどんよりとして, 雨が降りそうなようすだ.

〔灰衬儿〕 huīchènr 〔名〕〔旧〕① 骨箱. ② 棺おけ.

〔灰楚楚(的)〕 huīchǔchǔ(de) 〔形〕〔方〕灰色がかったさま. ぱっとしないさま.

〔灰串儿〕 huīchuànr 〔名〕〔方〕〔鳥〕褐色の小鳥の一種. ＝'北画眉'; 〔北京〕.

〔灰疸〕 huīdǎn 〔名〕〔農〕コムギ網なまぐさ黒穂病.

〔灰淡〕 huīdàn 〔形〕生気がない. 暗たんとしている. (空気が)どんよりと沈んでいる. ぱっとしない.

〔灰蛋〕 huīdàn 〔方〕＝'咸蛋'; 〔閩〕.

〔灰藋〕 huīdiào 又 huīdí 〔名〕〔植〕シロザ.

〔灰碟(儿)〕 huīdié(r) 〔名〕灰おとし. 灰皿.

〔灰钉〕 huīdīng 〔名〕〔植〕コウボウフデの類. ＝'鬼笔状钉灰包'

〔灰顶〕 huīdǐng 〔名〕瓦を敷かないで石灰を塗った屋根.

〔灰顶茶䳭〕 huīdǐng cháqú ＝'灰顶红尾鸲' 〔連〕〔鳥〕ジョウビタキ.

〔灰兜〕 huīdōu 〔名〕木綿布製の石灰袋; 左官が用いる.

〔灰斗〕 huīdòu 〔名〕〔機〕灰ホッパ.

〔灰堆〕 huīduī 〔名〕灰の山; ごみの山の意味に用いることが多い. 〈～里爬出来的〉ごみためからはい出した. 〔転〕顔や服装が汚れてきたない.

〔灰鹅绒〕 huī'éróng 〔名〕グレーダック・ダウン.

〔灰房〕 huīfáng 〔名〕屋根を石灰で固めた家.

〔灰飞烟灭〕 huī fēi yān miè 〔成〕灰のようにとび去り煙のように消える. 瞬時にして姿を消す; (蘇軾《念奴嬌》詞).

〔灰肥〕 huīféi 〔名〕肥料としての灰.

〔灰分〕 huīfèn 〔名〕〔化〕灰分. 〔～含量〕灰分含量. 〔～量〕灰分量. 〔～组成〕灰分組成.

〔灰粪〕 huīfèn 〔名〕① 人の糞尿と草や木を焼いた灰などとを混ぜて, 堆肥としたもの. ② 〔方〕野焼きの後に残った灰.

〔灰缝〕 huīfèng 〔名〕〔機〕ジョイント. 目地.

〔灰伏翼〕 huīfúyì 〔名〕〔動〕チュウゴクアブラコウモリ.

〔灰腹鼠〕 huīfùshǔ 〔名〕〔動〕シッキムネズミ.

〔灰腹噪鹛〕 huīfù zàoméi 〔連〕〔鳥〕ハイバネホイビイ.

〔灰钙土〕 huīgàitǔ 〔名〕〔土〕シイロジョーム.

〔灰膏〕 huīgāo 〔名〕〔建〕かすを取り除き, 沈殿させた後に膏状になった消石灰.

〔灰菇〕 huīgū 〔名〕〔菌〕ノウタケの類; '紫色秃马勃'の別名.

〔灰咕噜嘟〕 huīgulūdū 〔形〕〔方〕灰色になる; きたない.

〔灰光〕 huīguāng 〔名〕新月や三日月の陰の部分が放つ微光; 太陽光が地球に反射して月を照らし出したもの.

〔灰海鳗〕 huīhǎimán 〔名〕〔魚〕ハモ.

〔灰寒〕 huīhán 〔形〕〔転〕薄暗く寒い. 〈在这～的世界里, …〉この薄暗く冷たい世界に, ….

〔灰旱獭〕 huīhàntǎ 〔名〕〔動〕ハイイロマーモット.

〔灰鹤〕 huīhè 〔名〕〔鳥〕クロヅル.

〔灰褐色〕 huīhèsè 〔名〕ベージュ色.

〔灰黑〕 huīhēi 〔形〕薄黒い.

〔灰喉山椒鸟〕 huīhóu shānjiāoniǎo 〔連〕〔鳥〕ベニサンショウクイ.

〔灰乎乎(的)〕 huīhūhū(de) ＝'灰糊糊(的)' 〈他捡煤核, 弄得一身～的〉彼は石炭の燃えかすを拾い, 全身薄汚れたさまになった.

〔灰狐〕 huīhú 〔名〕〔動〕ハイイロギツネ.

〔灰糊糊(的)〕 huīhúhú(de) 又 huīhūhū(de) 〔形〕① (色が)灰色がかっているさま. 灰色に薄汚れたさま. 〈～的毛驴〉灰色がかったロバ. ② 薄暗くてはっきりしないさま. 〈远处是～的群山〉遠方はかすんで見える連山である.

〔灰胡桃〕 huīhútáo 〔名〕〔植〕バタークルミ.

〔灰化〕 huīhuà 〔化〕〔動〕カルシウム化する. 〔名〕灰化. 〔～土〕〔土〕落ち葉の真菌分解によって形成された酸性の土壌. ポドゾル. 〔～棕壤〕〔土〕ポドゾル性褐色土. 〔～作用〕〔化〕ポドゾル化.

〔灰黄琥珀〕 huīhuáng hǔpò 〔連〕〔鉱〕アンバライト.

〔灰黄霉素〕 huīhuáng méisù 〔連〕〔薬〕グリセオフルビン.

〔灰黄色〕 huīhuángsè 〔名〕暗黄色.

〔灰鹡鸰〕 huījílíng 〔名〕〔鳥〕キセキレイ.

〔灰浆〕 huījiāng 〔名〕〔建〕① モルタル. グラウト. 〔～混合机〕〔機〕モルタル・ポンプ. 〔～搅拌机〕〔機〕モルタル・ミキサー. モルタル・ミル. とろ捏ね機. ② 石灰モルタル. しっくい.

〔灰窖〕 huījiào 〔名〕〔機〕アッシュ・ピット.

〔灰烬〕 huījìn 〔名〕灰と燃え残り. 燃えかす. 灰燼. 〈烧成了～〉灰になった. 〔化为～〕〔成〕灰燼に帰す. 〔例〕〈飞机的轰炸使一个城市～〉飛行機の爆撃により一つの都市が灰燼に帰した.

〔灰坑〕 huīkēng 〔名〕(炉の)灰穴. 灰落とし孔. 灰坑.

〔灰口铁〕 huīkǒutiě ＝'灰口生铁' 〔名〕灰銑鉄; 炭素・ケイ素を多く含有. 切削容易. おもに鋳造用.

〔灰口铸铁〕 huīkǒu zhùtiě 〔連〕〔機〕鼠鋳鉄.

〔灰蓝山雀〕 huīlán shānquè 〔連〕〔鳥〕ルリガラ.

〔灰冷〕 huīlěng 〔形〕意気消沈する. しょんぼりする. 〈她的一颗火热的心, 已经有些～了〉彼女の火のように熱い心は, すでにいささか消沈していた.

〔灰莉〕 huīlì 〔名〕〔植〕ゴムミカズラ; フジウツギ科.

〔灰脸〕 huī, liǎn 〔動〕〔方〕顔をつぶす. いびる; 〔山西〕. 〈婶子大娘们虽说不当面灰他的脸, 可全不像以前那样热心了〉奥さんたちは面と向かって彼をいびることはなかったが, 以前のように親切ではなくなった.

〔灰脸鵟鹰〕 huīliǎn kuángyīng 〔連〕〔鳥〕サシバ.

〔灰链游蛇〕 huīliàn yóushé 〔連〕〔動〕ヒバカリ.

〔灰椋鸟〕 huīliángniǎo 〔名〕〔鳥〕ムクドリ.

〔灰林䳭〕 huīlínwēng 〔名〕〔鳥〕ヤマザキヒタキ.

〔灰领〕 huīlǐng 〔名〕グレー・カラー; 中間労働者.

〔灰溜溜(的)〕 huīliūliū(de) 〔形〕① 〔貶〕色が暗く不鮮明なさま. 〈屋子多年没粉刷, ～的〉部屋は長い間塗り替えていないので, 薄暗くて陰気だ. ② 意気のあがらないさま. 元気なくしおれたさま. 〈他～地回到他的故乡〉彼は意気消沈して故郷に戻った. 〈～地走掉了〉すごすごと去ってしまった. 〈～地离开了会场〉しょんぼりと会場から姿を消した.

〔灰鹭〕 huīlù 〔名〕〔鳥〕アオサギ.

〔灰渌渌(的)〕 huīlùlù(de) ＝'灰绿绿(的)' 〔形〕① (空などが)どんよりしているさま. 〈天是～的, 阴寒的〉空がどんよりとしていてうすら寒い. ② 灰色で生気のないさま.

〔灰绿碱蓬〕 huīlǜ jiǎnpéng 〔連〕〔植〕マツナ.

〔灰绿色〕 huīlǜsè 〔名〕利休色.

〔灰满寮, 谷满仓〕 huī mǎn liáo, gǔ mǎn cāng 〔諺〕草木の灰が小屋いっぱいあると, その肥料的効果で穀物がよくとれ, 倉いっぱいになる.

〔灰茫茫(的)〕 huīmángmáng(de) 〔形〕一面に灰色なさま. 〈大风刮得天地间变成了～一片〉大風が吹いて空といわず地上といわず一面に灰色になった.

〔灰毛乌嘴〕 huī máo wū zuǐ 〔成〕みた目がきれいでない. ＝'黑眉乌嘴'

〔灰毛掌〕 huīmáozhǎng 〔名〕〔植〕マムミラリア・プシラ.

〔灰霉病〕 huīméibìng 〔名〕〔農〕灰色かび病.

〔灰眉灰眼〕 huī méi huī yǎn 〔成〕しょんぼりした表情をいう.

〔灰眉岩鹀〕 huīméi yánwú 〔連〕〔鳥〕ハイガシラホオジロ.

〔灰莓系〕 huīméixì 〔名〕〔植〕タカネタチイチゴツナギ.

〔灰蒙蒙(的)〕 huīmēngmēng(de) 〔形〕① ぼうっと薄暗いさま. 〈他叼着烟袋, 站在～的星光里〉彼はきせるを口にして, ぼうっと薄暗い星明かりの中に立っていた. ② (霧などがたちこめて)もうもうとしたさま. 〈山里起了～的雾气〉山にもうもうとした霧が出た. ③ 灰色にどんよりしたさま. 〈天～的〉空がどんより曇っている. 〈～的冬天里他们又垂头丧气地回到家乡〉どんよりした冬に彼らは悄然として故郷に戻った.

〔灰锰氧〕 huīměngyǎng 〔名〕〔化〕過マンガン酸カリウム; '高锰酸钾'の俗称.

〔灰面〕 huīmiàn 〔名〕〔方〕コムギ粉; 〔湖南, 四川〕. 〈搓～〉コムギ粉をねる.

〔灰灭〕 huīmiè 〔動〕焼きつくす. 〔～无余〕〔成〕死んであとかたもなくなってしまう; (《晋書・溫嶠傳》).

〔灰皿〕 huīmǐn 〔名〕〔書〕灰皿.

〔灰泥〕 huīní 〔名〕〔建〕モルタル. しっくい. プラスター. 〈用～抹墙〉しっくいで壁を塗る. 〔～粉〕プラスター.

H

〔灰粘层〕huīniáncéng 〔名〕土 グライ層.
〔灰粘化〕huīniánhuà 〔名〕土 グライ作用.
〔灰盘〕huīpán 〔名〕機 灰受. 圧出機.
〔灰棚〕huīpéng 〔名〕方 わら灰貯蔵小屋.
〔灰棚儿〕huīpéngr 〔名〕方 石灰を塗った屋根の家. 石灰屋根の小屋. しっくいぶきの小屋.
〔灰脾气〕huīpíqi 〔名〕①はっきりしない気質. ②悪いくせ.
〔灰瓶〕huīpíng 〔名〕旧 兵器の一つ:容器に灰を入れて、敵に投げつけ破裂させ、目つぶしにした.
〔灰扑扑(的)〕huīpūpū(de) 〔形〕①方 どんよりしているさま;〔四川〕. 〈原先火辣辣的太阳已经被~的云幕遮住〉さっきまで照りつけていた太陽はどんよりした雲の幕に遮られた. ②白 ほこりだらけなさま. ほこりをいっぱいにかぶっているさま. 転 おずおずした山出しのさまをいう.
〔灰桤木〕huīqīmù 〔名〕植 セイヨウハンノキ.
〔灰气〕huīqì 〔名〕不運. 〔形〕①薄幸である. ②(ようすが)悲しそうである. ③失望して元気がない. 生気がない. 意気があがらない. ④気分がはれない.
〔灰墙〕huīqiáng 〔名〕石灰塗りの壁.
〔灰鲭鲨〕huīqīngshā 〔名〕魚 アオザメ.
〔灰鼩鼱〕huīqújīng 〔名〕動 ジャコウネズミ.
〔灰儿〕huīr 〔名〕方 灰色のトンボの一種;〔北京〕.
〔灰儿菜〕huīrcài 〔名〕方 アカザ. ='落落儿菜';〔北京〕.
〔灰软鱼〕huīruǎnyú 〔名〕魚 オオメハタ.
〔灰丧〕huīsàng 〔形〕しけている. 活気がない. 沈んでいる.
〔灰色〕huīsè 〔形〕①灰色の. ねずみ色の;〔不完〕. 〈他穿一件~绸子夹衫, 白竹布裤子〉彼は灰色の絹のあわせを着て、白いリンネルのズボンをはいていた. 〔~服〕体 グレー;審判員が着る服;バスケットボールなど. 〔~梯尺〕印 グレー・スケール. 〔~体〕物 灰色体. 〔~铁〕機 灰銑鉄ねずみてつ. 〔~土〕土 灰色土. 〔~西服〕グレーの背広. ②退廃や失望のたとえ. 〈~的作品〉灰色の作品;悲劇的内容の作品. 〈~的心情〉灰色の気持ち. ③(態度・立場・主張などが)あいまいなこと.
〔灰沙〕huīshā 〔名〕①埃ほこり. ②しっくい. モルタル. 〔~砖〕灰砂れんが. ケイ灰れんが.
〔灰沙来〕huīshālái 〔名〕方 鳥 コサメビタキ;〔南〕.
〔灰沙燕〕huīshāyàn 〔名〕鳥 ショウドウツバメ.
〔灰山椒鸟〕huīshānjiāoniǎo 〔名〕鳥 サンショウクイ.
〔灰山雀〕huīshānquè 〔名〕鳥 シジュウカラ.
〔灰身灭智〕huī shēn miè zhì 〔成〕三界の煩悩を断って焼身滅心、涅槃ねはんの境に入ること;仏家の最終目的;(《四教儀》).
〔灰石〕huīshí 〔名〕鉱 石灰石.
〔灰士〕huīshì 〔名〕方 電 ヒューズ. ='保险丝';〔広〕.
〔灰市〕huīshì 〔名〕やみ市場.
〔灰事〕huīshì 〔名〕運の悪いこと. 凶事.
〔灰鼠〕huīshǔ 〔名〕動 リスの一種. キタリス. チンチラの類;中国の東北地方の森林に住む. ='栗鼠' 〔~袍子〕チンチラの毛皮を裏にして作った長衣.
〔灰鼠蛇〕huīshǔshé 〔名〕動 ヒメナンダ.
〔灰鼠兔〕huīshǔtù 〔名〕動 パミールナキウサギ.
〔灰水〕huīshuǐ 〔名〕灰汁あく.
〔灰死〕huīsǐ 〔形〕書 (顔色に生気がなく)真っ青である. 〈面色~〉顔に血の気がない.
〔灰穗〕huīsuì ='灰疸'
〔灰孙子〕huīsūnzi 〔名〕方 罵 ろくでなし;〔安徽〕. 〈不敢去的是~!〉行く勇気のないやつはろくでなしだ.
〔灰塌塌(的)〕huītātā(de) 〔形〕精彩を欠いているさま. 意気があがらないさま. がっかりしたさま.
〔灰拓拓(的)〕huītàtà(de) ='灰塔塔(的)' 〔形〕方 色が暗く不鮮明なさま;〔閩〕.
〔灰陶陶(的)〕huītáotáo(de) (又) huītāotāo(de) 方 ='灰拓拓(的)';〔東北〕.
〔灰体〕huītǐ 〔名〕機 灰色体.
〔灰条〕huītiáo 〔名〕植 シロアカザ.
〔灰条菜〕huītiáocài 〔名〕植 アカザ. 〔~干子〕アカザをゆで、陰干しにしたもの;(《紅樓夢・42》).
〔灰铁〕huītiě ='灰口铁'
〔灰桶〕huītǒng 〔名〕石灰おけ.
〔灰头土脸(儿)〕huī tóu tǔ liǎn(r) 〔成〕方 ①ほこりだらけの顔. 顔じゅうほこりにまみれているさま;〔東北〕. ②失望落胆したさま. メンツがないさま;〔東北〕. 〈你高高兴兴地去了, 可别弄得~地回来!〉きみ喜んで出かけて行って、がっかりして帰って来るんじゃないよ. 〈兴兴头头的去了, 不要弄个~回来〉喜び勇んで行ったからには、メンツをなくして帰って来るな. ③化粧のひまがなく、頭髪は乱れ、顔が汚れているさま.
〔灰头土面〕huī tóu tǔ miàn ='灰头土脸(儿)'
〔灰头鹟莺〕huītóu wēngyīng 〔連〕鳥 ハイガシラモリムシクイ.
〔灰头鹀〕huītóuwú 〔名〕鳥 アオジ.
〔灰头鸦雀〕huītóu yāquè 〔連〕鳥 ハイガシラダルマエナガ.
〔灰头鹦鹉〕huītóu yīngwǔ 〔連〕鳥 スグロコセイ.
〔灰突噜〕huītūlū 〔形〕方 体裁が悪い.
〔灰突突(的)〕huītūtū(de) 〔形〕方 ①色に精彩がないさま. ='灰突噜(的)';〔東北〕. ②面目がないさま;〔東北〕.
〔灰土〕huītǔ 〔名〕ほこり. 〈积~〉ほこりがたまる. 〈汽车开过, 扬起一片~〉車が通り過ぎ、あたり一面にほこりが舞い上がった. 〔~爆尘(的)〕〔~盖脸(儿)(的)〕〔熟〕方 ほこりだらけなさま;〔東北〕.
〔灰颓〕huītui 〔形〕方 元気がない. 意気消沈している. ='消沉';〔東北〕.
〔灰瓦房〕huīwǎfáng 〔名〕屋根の半分を瓦ぶきで、半分を石灰と砂土をまぜた土でふいた家屋.
〔灰鼯鼠〕huīwúshǔ 〔名〕動 ミミアカムササビ.
〔灰雾蒙蒙〕huīwù mēngmēng 〔連〕煙霧がたちこめ暗くぼんやりしているさま.
〔灰锡〕huīxī 〔名〕機 灰色スズ.
〔灰喜鹊〕huīxǐquè 〔名〕鳥 オナガ.
〔灰瞎子〕huīxiāzi 〔名〕方 動 マムシ. ='蝮蛇';〔閩〕.
〔灰箱〕huīxiāng 〔名〕機 灰箱はいばこ.
〔灰屑岩〕huīxièyán 〔名〕地 石灰砂岩.
〔灰心〕huīxīn 〔動〕がっかりする. 気落ちする. 気持ちが沈む. あきらめる. 〈不怕失败, 只怕~〉失敗よりも意気消沈することが恐ろしい. 〈他并不~, 该办的还是办〉彼はめげてしまったわけではなく、やるべきことはきちんとやっている. 〈到什么时候都不许~〉どんなときでも意気消沈してはならない. 〈她虽然不喜欢你, 你也不要~〉彼女があなたを好いてくれないからといって気落ちしてはだめよ. 注 旧白話では離合することもある. 〈他说出来的话, 灰人的心〉あの人の言った話は人をがっかりさせた;(《金瓶梅・73》). 〔~败打〕〔~丧气〕〔成〕失敗して自信を失ったさま;(《莊子・齊物論》). 例〈今年没考上大学, 也不必~, 继续认真复习, 明年再考嘛!〉今年大学に合格しなかったといって、がっかりすることはない、しっかり復習を続けて来年また受けたらいいじゃないか. 〔~丧意〕〔成〕='灰心丧气' 〔名〕白 情欲に燃えない心.
〔灰星(儿)〕huīxīng(r) 〔名〕方 ちり. ほこり;〔河南〕. 〈桌椅擦得起明发亮, 不见一颗~〉テーブルやいすはぴかぴかにふかれていて、ちり一つない.
〔灰星鲨〕huīxīngshā 〔名〕魚 ホシザメ. シロザメ. ='灰鲨', '灰皮鲨'
〔灰胸薮鹛〕huīxiōng sǒuméi 〔連〕鳥 ハイムネヤブドリ.
〔灰胸竹鸡〕huīxiōng zhújī 〔連〕鳥 コジュケイ.
〔灰熊〕huīxióng 〔名〕動 オオグマ. ハイイログマ.
〔灰岩〕huīyán 〔名〕地 石灰岩.
〔灰雁〕huīyàn 〔名〕鳥 ハイイロガン.
〔灰燕鸻〕huīyànhéng 〔名〕鳥 ヒメツバメチドリ.
〔灰燕鵙〕huīyànjú 〔名〕鳥 ハイイロモリツバメ.
〔灰杨柳〕huīyángliǔ 〔名〕植 ユウカリジュ.
〔灰窑〕huīyáo 〔名〕石灰のかまど.
〔灰鹞〕huīyào 〔名〕鳥 ハイイロチュウヒ;〔南〕.
〔灰叶〕huīyè 〔名〕植 ナンバンクサフジ.
〔灰叶稠李〕huīyè chóulǐ 〔連〕植 ウワミズザクラ.
〔灰鹰〕huīyīng 〔名〕鳥 ハイイロチュウヒ;〔北〕.
〔灰油漆〕huīyóuqī 〔名〕機 グレイ・ペイント.
〔灰鹬〕huīyù 〔名〕鳥 キアシシギ.
〔灰渣〕huīzhā 〔名〕燃えかす. 燃え殻. 灰殻. 〔~盘〕機 灰皿.
〔灰汁〕huīzhī 〔名〕灰汁あく.
〔灰指甲〕huīzhǐjia 〔名〕'甲癣'の通称.
〔灰质〕huīzhì 〔名〕生 灰白質. 〔~变性〕医 アルパース病.
〔灰竹鼠〕huīzhúshǔ ='中华竹鼠'(☞'中华')
〔灰子〕huīzi 〔名〕方 アヘン. ='大烟' 〈抽~〉アヘンを吸う.
〔灰棕壤〕huīzōngrǎng 〔名〕土 灰褐色土.

〔诙〕

huī こっけいな. ふざけた. 話がおもしろい.

〔诙谐〕huīxié 〔名〕しゃれ. 〔~语〕しゃれ言葉. 〔~曲〕ユーモア小曲. ユーモレスク. 〔形〕人を笑わせる. ユーモアがある. 〈他们敏捷, 灵巧, 他们轻松, ~〉彼らは敏捷びんしょうで気が利いており、軽快でユーモアがあった. 〈他~地说:和阎王爷打交道, 就得厉害点!〉彼は、閻魔えんま様相手では、気をしっかり持たなくてはね、とユーモラスに言った. 〔~百出〕〔成〕言葉や動作がおかしくてユーモアがある;(夏侯湛《東方朔畫贊》).
〔诙嘲〕huīzhāo 書='诙谐'

〔恢〕

huī 大きい. 広々とした. 書〈~~有余〉大きくて十分に余裕がある.

〔恢诞〕huīdàn 〔形〕書 誇大で実がない. 〈此说~不典〉この説は誇大で実がなく法則性に欠ける.
〔恢复〕huīfù 〔動〕回復する. 〈秩序~了〉秩序が回復した. 〈希望您早日~健康!〉あなたが早く健康になられますよう望みます. 〈他神态~了正常〉彼は表情態度に正常さをとり戻した. 〈原状~〉原状を回復する. 白紙にもどす. 〈~失地〉失地を取り戻す. 〈~了青春〉青

春を取り戻した．〈～旧观〉昔の姿を復活させる．〈～勾掉的地方〉抹消したところを生かす．〈把倒闭了的企业～起来〉つぶれた企業を再興する．〈教室里又～了先前的静寂〉教室には以前の静けさが戻った．〈她病好～工作了吗？〉彼女は病気がよくなり，勤務に戻りましたか．〈一切都～了平时的状态〉すべてはふだんの状態に回復した．〔名〕①回復．リハビリテーション．［～室］〔医〕回復室．［～系］〔植〕おしべ不全による不育系統の植物に，別の系統の花粉を受粉させることによって生まれた系統；おしべもめしべも正常に発育し，自家受粉することができるようになる．'恢复系'と不育系との交配により，優良な品種を得ることもある．②〔電〕リカバリー．［～程序］リカバリー・ルーチン．［～时间］リカバリー・タイム．［～中断］リカバリー・インターラプト．［～周期］リストア・サイクル．③〔機〕再活性化．［～尺寸］寸法の再生．［～力］回復力．［～力矩］恢原ルトルク．［～系数］反発係数．

［恢佹］huīguǐ〔形〕〔書〕奇異である．

［恢宏］huīhóng〔書〕〔形〕(規模・計画などが)広大である．雄大である．＝'恢弘'〈议论～〉議論のスケールが大きい；(《兒女・1》)．［～大度］度量が大きい．心が広い．〔例〕〈照样～〉やはり気宇壮大で度量が大きい．［～大量］＝'恢宏大度'〔動〕＝'恢弘'［～土宇］国土を拡大する．〔例〕〈神武皇帝方事戎狄，～〉玄宗皇帝は異民族を討伐して，国土を広げられた；(《枕中》)．

［恢弘］huīhóng〔書〕〔形〕＝'恢宏'〈为人气象～，德性温雅〉人としての気概は広々としており，徳行があり，温雅です；(《警世・40》)．〔動〕発揚する．鼓舞激励する．強大にする．〈～志士之气〉志士の気概を発揚する．

［恢恢］huīhuī〔形〕〔書〕☞〔字解〕．［～有余］〔成〕☞〔字解〕；(《莊子・養生主》)．［天网～，疏而不漏］〔成〕天網は大にして，疎であるが漏らすことはない；悪人は必ず捕まり罰せられる．

［恢廓］huīkuò〔書〕〔形〕心が広い．広々としている．〈但嫌'…'之句，殊无～之意〉ただ「…」の句に広々とした感じが全くないのを嫌った；(《古今・21》)．〔動〕大きくなる．拡大する．広がる．〈再稽查田宅之数，比前～数倍〉また家屋・田畑の面積を調べると，前よりも数倍の広さになっていた；(《醒世・2》)．

［恢奇］huīqí〔形〕〔書〕偉大である．雄大で優れている．ひとかたならずりっぱである．

［恢伟］huīwěi〔形〕〔書〕堂々としている．いかめしい．

［恢张］huīzhāng〔動〕〔書〕広める．

［虺㊁］ huī ［虺𬯎］［虺隤］(huītuí)〔動〕疲れて病気になる；おもにウマについていう．∥㊀ huǐ

［咴］ huī ［咴儿咴儿］(huīrhuīr)〔擬〕ひひいん；ウマの鳴き声．

［袆㊀］(褘) huī ①古代の祭服．皇后の祭服．②〔名〕姓．∥㊁ wéi

袆

［挥］ huī ①〔動〕振るう．振り回す．〈～刀〉刃物を振り回す．〈～剑〉刀を振り回す．〈指～〉指揮する．〈～扇为号，…〉扇子を振るのを合図にして，…；(《警世・11》)．②散らす．ばらばら散らす．まき散らす．ぱっぱと使う．〈～金如土〉☞〔語彙〕．③手で涙や汗などをぬぐう．〈～泪〉☞〔語彙〕．〈～汗如雨〉☞〔語彙〕(☞'挥汗')．④字を書く．〈～朝墨〉文章を書く；(《清平・風月相思》)．⑤采配を振るう．号令を下す．〈～军追赶〉軍隊に下知して追う；(《三國・1》)．

［挥棒］huī, bàng〔動〕①棒を振る．②指揮棒を振る．音頭をとる．〈挥起'智育第一'的大棒〉さかんに「知育第一」の音頭をとる．

［挥笔］huībǐ〔動〕筆を振るう．〈他没有原稿纸，只是在随便一张纸上乘着自己的兴趣～写出的〉彼は原稿用紙がなく，ただかってに一枚の紙の上に，自分の興に乗じて書きなぐったのです．［～而就］〔成〕筆を動かせばできあがる．筆をおろせばまたたく間に文章を書きあげる；文才の豊かなこと．［～疾书］筆を動かすなり，早いスピードで書く．〔例〕〈他很有写作能力，～下笔千言〉彼は書く能力が高く，筆をとるとまたたく間にすらすらと長い文章を書いた．

［挥锸］huīchā〔動〕〔書〕鍬を振るう．〈～如故〉もとどおりに鍬を振るう；(《語林》)．

［挥斥］huīchì〔書〕〔形〕豪放である．〔動〕(思想・感情などが)十分に発露する．

［挥春］huīchūn〔方〕＝'春联'；〔広〕．

［挥动］huī, dòng〔動〕振り動かす．振る．〈～镢头〉ハンマーを振る．〈～旗子〉旗を振る．〈～拳头〉こぶしを振り回す．〈～双手〉両手を振る．〈赛球的时候拉拉队～小旗助威〉球技の試合で応援団が小旗を振って声援をおくる．

［挥发］huīfā〔化〕〔動〕気化する．揮発する．〈酒精～了〉アルコールが蒸発した．〔名〕気化．［～成分］［～分］揮発分．［～度］揮発度．［～漆］［～清漆］スピリットワニス．揮発性ワニス．［～物］揮発物．［～性］揮発性．気化性．［一防锈剂］気化性錆止め剤．気化性防錆剤．［一防锈纸］気化性錆止め紙．［一溶剂］揮発性溶剤．［一树脂油］揮発性樹脂油．［一液体］揮発性液体．［～油］揮発油；ベンジン・ガソリン・リグロイン・ナフサなど．

［挥戈］huīgē〔動〕〔書〕ほこを振る；勇猛に進軍するたとえ．〈～跃马〉ほこを振り，ウマをおどらす．［～回日］〔成〕負けを勝利に転じるようにけんめいに努力する；(《孽海花・29》)．

［挥汗］huīhàn〔動〕汗をたらす．汗を振るう．〈～劳动〉汗を流して仕事をする．〈～割麦〉汗水をたらしてムギを刈る．［～如雨］［～成雨］〔成〕1)人が群がっているさま．人込みの激しいさま．2)非常に暑い意．暑くて汗がだらだら流れる；(《戰國策・齊策・1》)．〔例〕〈燠热的天气里人人～〉暑い陽気で人々は汗をだらだら流していた．〔例〕〈新来的指导员正和战士们一起推车运土，天气很热，大家都～〉新しく来た指導員はちょうど戦士たちと一緒に車を押して土を運んでいた，天気がとても暑くてみんな汗びっしょりになっていた．

［挥翰临池］huī hàn lín chí〔成〕毛筆で字を書く；(《孽海花・5》)．

［挥毫］huīháo〔動〕〔書〕筆を振るう．揮毫する．書画を書く．［～泼墨］〔成〕筆に力のあるさま．

［挥霍］huīhuò〔動〕①金を浪費する．金遣いが荒い．濫費する．〈～金钱〉金を湯水のように遣う．〈以前当我们有了些稿费后，我们总爱一两天内把它～去〉以前は，我々は原稿料が入ったあと，いつも，1，2日でそれを遣ってしまいがちだった．［～浪费］〔成〕湯水のように浪費する．〔例〕〈用国家的资金进行～〉国家の資金を湯水のように浪費する．［～无度］〔成〕節度なく金を遣う．湯水のようにお金を遣う．②〔書〕手を振って酔ったような，おどるような格好をする．③〔書〕発表する．自在に話す；自由気ままで拘束のないことを指す．〈～谈笑而至〉気ままに談笑しながら近づいて来た；(《紅樓夢・1》)．［～洒落］〔成〕話が自在で，動作が拘束されない．〔例〕〈自己高谈阔论，任意～一阵，…〉自分はべらべらと論じたて，意のまま気のままにやって，…；(《紅樓夢・65》)．

［挥金如土］huī jīn rú tǔ〔成〕金の遣い方が泥土をばらまくのと同じである；湯水のように金を遣う．金に糸目をつけない．〈三十年代，他过着～的生活，不几年就把家产花光了〉1930年代，彼は湯水のように金を遣う生活をして，何年もたたないうちに財産を使い果たしてしまった．〈却不知道他在外面～〉彼が外でどれだけ勝手に散財しているかは知らなかった．〈真个满面春风，～，人都唤他做'曹呆子'〉本当に満面穏やかな面持ちで，お金を湯水のごとく浪費するので，人々は彼を「曹の間抜け」と呼んだ；(《警世・31》)．

［挥金似土］huī jīn sì tǔ〔成〕＝'挥金如土'〈且说北侠他乃～之士〉さて北俠という方はとても金遣いの粗い人でした；(《三俠・65》)．

［挥空］huīkōng〔名〕〔体〕空振り；卓球・バドミントン，野球など．

［挥泪］huī, lèi〔動〕涙をぬぐう．涙をこぼす．涙を流す．［～而别］涙を流して別れる．〔例〕〈…赵云辞去，玄德执手～〉…趙雲が辞去するとき玄徳は手をとり，涙をぬぐいつつ別れた；(《三國・11》)．［～斩马谡］〔諺〕泣いて馬謖を斬る；紀律を正すために，やむをえず愛する者を処分する．

［挥令］huīlìng〔動〕指揮命令する．

［挥袂别去］huī mèi bié qù〔成〕たもとを分かつ．訣別する．

［挥拍］huīpāi〔名〕〔体〕スイング；バドミントン．

［挥拳］huī, quán〔動〕①げんこつを振り回す．こぶしを振るう．［～横击］〔体〕スイング；ボクシング．［～捋袖］〔成〕こぶしを振るって，そで口をまくり上げる；意気込むさま；(《兒女・40》)．［～弄棒］こぶしや棒を振り回して遊ぶ；子どものやんちゃ振り；(《兒女・18》)．②殴り合いのけんかをする．殴りつける．＝'相打'

［挥洒］huīsǎ〔動〕〔書〕①(水などを)まく．②涙をこぼす．③思いのままに筆を使う．気のむくままに字を書いたり，絵をかいたりする．［～自如］〔成〕自由闊達に書をかいたり絵をかいたりする；(《宣和書譜・千文二》)．〔例〕〈他的文章写的文笔流畅，～〉彼の文章は筆致が滑らかでさらりと書かれている．④〔旧〕金を浪費する．〈不能供晁源～〉晁源が好きかってに遣う金をやれなかった；(《姻緣・1》)．

［挥散］huīsàn〔動〕①(金を)まき散らす．②(紙などを)散乱させる．③(敵を)壊走させる．④(気を)散らせる．⑤(力などを)分散させる．

［挥师］huīshī〔動〕〔書〕①軍を指揮する．軍を移動させる．〈～北上〉軍を指揮して北上する．②生産グループを移動させる．

［挥手］huī shǒu〔連〕手を振る．〈～告别〉手を振って別れを告げる．〈一面～，一面说〉手を振りながら話す．〈他跟他们对望着，彼此不住地～〉彼は彼らと向かい合いお互いに何度も何度も手を振った．〈等到主人～叫他去的时候，…〉主人が手を振って帰らせようというときになって，….

［挥舞］huīwǔ〔動〕①(武器や鞭などを)振り回す．〈～棒子〉棒を振り回す．〈觉群～着菜刀咒骂道〉覚群が包丁を振り回してののしっている．②振る．〈小孩们～着鲜花欢呼〉子どもたちは花を振りながら喜びの声を送る．〈～指挥棒〉＝'挥棒②'〈～手帕〉ハンカチを振る．

［㧑］(撝、撝) huī ①指揮する．②謙そんする．へりくだる．〈～挹〉譲る．へりくだる．③分けて別々にする．

［㧑谦］huīqiān〔動〕〔書〕謙そんする．へりくだる．＝'谦逊'

［㧑退］huītuì〔動〕〔書〕へりくだる．謙そんする．〈毅～辞谢，俯仰唯

唯，毅はへりくだって辞退し，頭を上げたり下げたりして，はいはいと恐縮するばかりであった；(«柳毅»).
[㧑挹] huīyì [動][書] ☞ '撝謙'②.

[豗] huī ①(強い力で)ぶつかる，ぶつける，衝突する. ②[書]騒がしくにぎわう声.

[晖] huī ①太陽の光.〈春～〉春の日ざし.〈朝～〉朝日.〈～映〉= '辉映'〈～～〉晴れわたっているさま. ②[名]姓.

[楎] huī 壁に打ち付けて，物を掛ける木の釘. 〈～椸〉(-yí) 夕ケ製の物干しざお.

[珲(一)] huī ☞ '瑷珲' (☞ '瑷') ⇒(二) hún

[辉](^輝) huī ①輝き．輝く光．〈落日余～〉夕日の残照．〈光～四射〉光が四方にさす．②輝く．照り輝く．〈～映〉同上．③[名]姓．⇒'辉' 又 yùn
[辉菜花] huīcàihuā [名][植] キツリフネ.
[辉长岩] huīchángyán [名][鉱] 斑糲岩.
[辉点] huīdiǎn [名][化] 輝点. [～温度]輝度温度.
[辉度] huīdù [名][物] 明度. 輝度. [～标准器]輝度標準器.
[辉沸石] huīfèishí [名][鉱] 束沸石. 輝沸石.
[辉钴矿] huīgǔkuàng [名][鉱] 輝コバルト鉱.
[辉光] huīguāng [名] ①まぶしく輝く光. 〈夕阳的～〉夕日の輝き. ②[電] グロー. [～灯]グロー・ランプ. グロー電球. [～电晕]グロー・コロナ. [～放电]グロー放電. 微光放電. [～管]グロー・ランプ. グロー放電管. [～管]輝光放電管.
[辉煌] huīhuáng [形] 輝かしい. 光り輝く. あかあかと光り輝く. 〈张灯结彩，灯火～〉ちょうちんをつるし，五色の布で装飾し，明かりが煌煌と輝いている. 〈战果～〉戦果が輝かしい. 〈现在回想起来，都成了一个～的，使人留恋的小小天堂〉いま回想してみると，輝かしく懐かしい極楽のような生活境遇であった. [金碧～] [成] 建築物の色彩が美しいこと.
[辉绿泥石] huīlǜ níshí [連][化] ダイアン・バンタイト.
[辉绿岩] huīlǜyán [名][鉱] 輝緑岩；建築材料.
[辉钼矿] huīmùkuàng [名][鉱] 水鉛鉱. 硫水鉛鉱.
[辉砷钴矿] huīshēn gǔkuàng [連][鉱] 輝コバルト鉱. = '辉钴矿'
[辉石] huīshí [名][鉱] 輝石. 普通輝石. [～类]輝石類. [～岩]輝石岩.
[辉锑矿] huītīkuàng [名][鉱] 輝安鉱. ステブナイト.
[辉锑铅银矿] huītī qiānyínkuàng [連][鉱] ダイアファライト.
[辉铜矿] huītóngkuàng [名][鉱] 輝銅鉱.
[辉文] huīwén [名] 光条. 条線.
[辉线] huīxiàn [名] 輝線. [～光谱] [物] 輝線スペクトル.
[辉岩] huīyán [名][鉱] 輝岩.
[辉耀] huīyào [動] 照り映える. 輝く. 〈晨光～〉暁光が輝く. [名] 輝き.
[辉银矿] huīyínkuàng [名][鉱] 輝銀鉱.
[辉映] huīyìng [動][書] 輝き映える. 輝く. = '晖映', '照耀', '映射'〈灯光月色，交相～〉灯の光と月光がともに照り映えている.
[辉照] huīzhào = '辉映'〈月光～着幽静的田野〉月光が閑静な田野を照らし出している.

[翚] huī ①飛ぶ. 飛翔する. ②古代，五色の羽を持ったキジを指す.

[麾] huī ①昔，軍隊の指揮に用いた旗. ②指揮する.
[麾盖] huīgài [名][書] 大将の旗と車の幌. 儀仗の一つで傘を指す；昔の儀仗には旗・どら・扇・傘がある.
[麾节] huījié [名][書] 指揮用の旗.
[麾军] huījūn [動][書] 軍隊を指揮する.
[麾下] huīxià [名][書] ①麾下. 部下. 司令官の部下. 〈他在将官的～当一名传令员〉彼は司令官の下で伝令員をしている. 〈命～各官在此伺候〉麾下の各官に命じてここに伺候させた；(«紅樓夢・14»). 〈慌引～数百人，自城中小路突出，…〉慌てて部下数百人を率いて，城中の小路から突撃し，…；(«三國・112»). ②[敬] 閣下；将帥に対し. 〈闻～有兵马使钱镠，谋能料敌，勇称冠军〉閣下のところには兵馬使の銭鏐という，よく敵を見ることができるすばらしい方がいると耳にしました；(«古今・21»).

[徽](微、*辉) huī ①印. 標識. 〈国～〉国章. ②美しい. よい. 〈～号〉☞[語素]. ③徽州；旧府名，府城は今の安徽省歙県. 〈～墨〉☞[語素]. ④琴の琴柱；音の高低を調節するもの. ⑤琴の十三音を示すしるし；琴の面の左側に金・玉あるいは貝でしるしをしたもの.
[徽调] huīdiào [名] ①'徽剧'の調子；もと湖北の芝居の'西皮''二黄'の二つの調子. これが安徽に入り変化して'徽调'となった. 清朝のころ北京に伝わり京劇の調子に大きな影響を与えた. ②'徽剧'の古称.
[徽号] huīhào [名] ①別号. (賛美する)称号. 愛称. 尊称. 〈同学送给他'诗人'的～〉クラスメートは彼に「詩人」というあだ名を付けた. 〈说不定还有一位'理学博士'的～在等着你呢！〉「理学博士」の称号が待っているかもしれない. 〈自家先上一个～〉自分でまず尊称をひとつ奉った；(«照世盃・4»). ②旧時，帝王・皇后の徳をたたえるために，慶祝の大典などのときに臣下から奉る美号；普通一回につき2字を加えられ，最後には20字に及ぶことがある. 〈再看那署的款，却都是连篇累牍，犹如～一般的别号〉もう一度その署名の表題を見ると，みんな冗長で，まるで'徽号'のような別名であった；(«二十年・8»).
[徽记] huījì [名] 標識. しるし. マーク. 〈飞机机身上的～〉飛行機の機体のマーク.
[徽剧] huījù [名] 安徽省徽州の地方劇の一つ.
[徽墨] huīmò [名] 安徽省徽州産の墨； '湖笔'・'端砚'・'宣纸' とともに '文房四宝' として有名.
[徽音] huīyīn [名][書] ためになるよい言葉.
[徽章] huīzhāng [名] バッジ. 記章.
[徽帜] huīzhì [名][書] (抽象的な)標識；多く旗印. 〈过去有些商店，用布望子作为～〉昔，商店はのぼりを立てて旗印とした.
[徽子] huīzi [名][方] ラベル. レッテル. = '标签'

[隳] huī 損なう. こぼつ. 低落する. 〈我的性格已为她～颓〉私の性格はすでに彼女のために破綻していた. 〈若迟延日久，锐气尽～，急难破矣〉もし日を延ばしすぎて，士気が落ちたら，急には破れなくなります；(«三國・93»).
[隳心意懒] huīxīn yìlǎn [連] 意気消沈するさま.

[䲮] huī (一般に)体が大きく，力のある魚. 〈～鲸〉(-jīng) 大きなクジラ. 力の強いクジラ.

[回](囘、囬、⑦迴、廻) huí ①[量] 回. 度；動作の回数を数えるとき. 1)数詞と組み合わせて，動詞の後に用いる. 〈去了一～〉1度行った. 〈问了好几～〉何度も尋ねた. 〈去过北京一～〉〈去过一～北京〉北京に1度行ったことがある. 〈问了小王两～〉〈问了两～小王〉小王に2回尋ねた. 〈问了他一～〉彼に1度尋ねた. 〈打了两～电话〉2度電話をかけた. 2) '有一～'；ある時；文頭において，過去のある時点を表す. 〈有一～，我在路上碰到他〉まえに1度，道で彼に出会った. ②[量] 件；ことがらを数えるとき. '怎么' '这么' に続けて用いることが多い. 〈这究竟是怎么一事？〉これはいったいどうしたことか. 〈原来是这么一事〉こういうことだったのか. 〈看着很像一事〉みたところさまになっている. 〈他俩说的是一～事吗？〉彼ら二人が言っているのは，同じことか. 〈几～梦里，与子飞扬〉夢の中では何度となくあなたにお会いしております；(«清平・風月相思»). ③[量] (中国の旧白話長編小説や講談などの)回. 〈《红楼梦》一共有一百二十～〉«紅楼夢»は全部で120回ある. 〈这一～评书讲的是武松打虎〉今回の講談は武松のトラ退治だ. ④[量] ('一～'として) [旧] しばらくの間； '一' は省くこともある. 〈等住～他爹来〉しばらくとどまって父が帰るのを待つ；(«金瓶梅・14»). ⑤[動] (もとの場所に)戻る；必ず場所を表す語を客語として伴う. 〈他～国了〉彼は帰国した. 〈他～北京了〉彼は北京に帰った. 〈你～一趟家需要多长时间？〉きみは家に帰るのにどれくらい時間がかかりますか. 〈缘何许久不～？〉なぜこんなに長い間帰ってこなかったの；(«清平・西湖»). ⑥[動] 返事をする；二重客語あるいは物を指す客語のみを伴える. 〈他～了我一封电报〉彼は私に返電を打ってよこした. 〈我已经～过信了〉もう返信済みです. 〈我昨天给他～了一封信〉私は昨日，彼に返事の手紙を出した. 〈我今～一缄去谢之〉私は今から返事の手紙をしたためお礼を申し上げましょう；(«清平・風月相思»). ⑦[動] 向きを変える. 〈他～过头去望着那个老头子〉彼は振り返ってその老人を見た. ⑧曲がる. 回る. 旋回する. 〈巡～〉巡回する. 〈峰～路转〉峰がめぐり道が曲がる. 道が険しく曲がりくねる. ⑨動詞の後につけて，主語あるいは客語の示すものが，動作によってもとの場所に戻ることを表す. 1)動作の対象を示す語を客語として伴う(主題として提示されていることもある). 〈从邮局取～一个包裹〉郵便局から小包を受け取ってくる. 〈我领～了丢失的物品〉私はなくしたものを受け取った. 〈钱退～了〉お金は返却した. 〈救～了一条命〉一命をとりとめた. 2)場所を表す語を客語として伴う. 〈他的行李已经送～学校了〉彼の荷物はすでに学校へ送り返した. 〈东西用完要送～原处〉使用後はもとの所へ戻しておくこと. 〈飞机出了毛病，今天飞不～北京〉飛行機が故障したため，今日は北京に戻れない. ⑩[動][方] (いらないものや，売る目的でなく所持しているものを)他人に転売する，融通する，回す，交換する；[閩]，又[旧]. 〈皮鞋买来太小，穿勿着，～拨侬好哦？〉皮靴を買って来たが，小さすぎて履けないので，きみに譲ってあげようか. 〈店主人，有鱼肉～些我们下酒〉亭主，魚か肉があったらおれたちの酒のさかなに回してくれ；(«二拍・21»). 〈～他几百两中国货物上去，打换些土产珍奇，带转去有大利钱〉彼らに数百'两'の中国の品物を回し，土地の珍しい物と交換して持ち帰れば，大きなもうけになります；(«初拍・1»). 〈央你～些酒饭吃〉酒と飯を少し譲ってもらいたい；(«水滸・45»). ⑪[方] '回头[名]'を簡単にしたもの；しばらくして；[北京]. 〈快点儿，～该晚了〉早くしなさい，あとではもうおそいのだ. 〈～见吧！〉またあとで. 〈他～又要说你了〉彼はあとでまたあなたをしかるよ. ⑫[動][方] 上申する. 報告する. 申し上げる. 取り次ぐ. (欠席などを先生に)とどける；[北京]，又[旧]. 〈把那件事向大人～了〉あの事を父上様に報告申し上げた. 〈'～老爷'王升说〉だんな様に申し上げますと王升は言った；(«魯・故・弈»). 〈等家人上去～再来请〉家のもの(使用人)が取り次ぎにまい

りましてからおあがりください；（《官場・59》）. ⑬〔形〕(方)しける. ＝'回潮'；四川. 〈花生～了！〉ラッカセイがしけってしまった. ⑭〔動〕(方)(品物を)返す, 返却する. ＝'退'；広. ⑮〔動〕(要請を)断る. (予約した宴会などを)キャンセルする. (仕事を)やめる. ⑯〔動〕質草を請け出す. 〈当了二钱水丝银, ～时定把拾成要〉質入れして借りた2'钱'のまぜもの銀, 請け出すときは決まって100％の純銀を要求しやがる. ⑰〔動〕(旧)返す. 戻す. (まとまった話などを)もとへ戻す. 〈鸨儿每次～他〉やり手ばばがいつも彼を追い返した；（《醒世・3》）. 〈不如且～了孙家〉ひとまず孫家に断ったほうがよい；（《醒世・8》）. 〈你和银姐的轿子没来, 从头里不知谁～了去了〉あなたと銀姐のかごが来ていない. 先程だれかわからないが返してしまったようだ；（《金瓶梅・44》）. ⑱曲がった. よこしまな. ⑲〔名〕回族；中国少数民族の一つ. ⇒付表 ⑳〔名〕姓.

［回拜］huíbài ＝'回访'〈朋友到家里来看我们, 我们也要～〉友人が家に訪ねてくれば, 我々も友人のところを訪問すべきである. 〈凡是来找他的外国人, 他…又没有一个不～〉およそ彼を訪ねてきた外国人には, 彼は…, また必ず答礼訪問も行った；（《官場・58》）.

［回胞］Huíbāo〔名〕(略)回族の同胞. ＝'回族同胞'

［回宝门］huí bǎomén〔連〕(方)(質問に答えて)問題の核心をつく；四.

［回报］huíbào〔動〕①報告する. 復命する. 〈及时～完成任务的情况〉適時に任務遂行のようすを報告する. 〈遂自～申公, 说〉そこで申公に報告して申しました；（《清平・陳巡檢》）. ②報いる. 〈我一定努力学习, ～大家对我的关怀〉私はきっと学習に力を入れ, 皆さんのお心尽くしにお報えします. 〈我怎么才能够～呢！〉私はどうやって報いることができるのでしょうか. ③報復する. 〈我～了他一句〉私は彼にひとことお返ししてやった. ④(方)断る. 拒絶する. ＝'拒绝'；四. ⑤(方)返事をする. 答える. ＝'答复'；四. 〈老人也不～什么, 口里又说道〉老人は何も答えず, また…と言った；（《古今・19》）. 〈我只在这里等你～〉私はひたすらここでおまえの返事を待っている；（《清平・簡貼》）. 〔名〕①返信. ［～费］返信料. ＝'回电费' 例〈预付～〉返信料を前納する. ［～线］(通)アクノレッジ・ライン. ②(双)アンサー・バック.

［回报价］huíbàojià〔名〕顧客からの値段の照会に対する返事. 〔連〕(huí bàojià) 同上をする.

［回背］huíbèi〔動〕(旧)厄払いをする.

［回避］huíbì〔動〕①避ける. 回避する；その場を避ける. 遠くへ避ける. 〈～矛盾〉(意見や考えの)衝突を避ける. 〈想～也～不了的问题〉避けようとしても避けられない問題. 〈可否请你～？〉ご遠慮して(席をはずして)いただけませんか. 〈让左右人～〉左右の人をその場から退かせる. 〈不幸的人～告诫〉不幸な人は戒めを避ける. 〈请～一下！〉しばらく避けていてください. 〈以后, 咱们彼此要～着点〉これからは, 私たちお互いに避けていなくてはいけませんよ. 〈你二人只好下楼～〉おまえたち二人は階下におりて, さがっておるより仕方がないなあ；（《三俠・43》）. 〈常时～便了〉いつも遠くへ避けるだけである；（《金瓶梅・1》）. 〈是自家亲眷, 不要～〉わが家の親戚筋であるから避けてはいけない；（《王西廂・4・3》）. ②(人に会うのを)避ける；昔, 官吏が自分の赴任地として生地の省や親戚がいる所を避けたこと. 〔名〕(法)回避.

［回飙］huíbiāo〔名〕(文)つむじ風. 〈～开我襟〉強い風が吹いて私の襟もとを開く；（陶潜《和郭主簿》詩）.

［回禀］huíbǐng(又)huíbing〔動〕(旧)①(上級へ)報告する. ②(上の人の問いに)申し上げます. 〈～老太太, 罗先生不在家〉大奥様に申し上げます, 羅さんは不在です.

［回波］huíbō〔名〕(電)エコー. 反響. ［～测距］探信. ［～管］エコー管. 後退波管. ［～谐振器］［～谐振箱］エコー諧振器かいしんき. ［～纹样］(建)返り波.

［回驳］huíbó〔動〕反駁はんばくする. 〈当面～〉面と向かって反駁する. 〔名〕反駁；〔做～〕.

［回步］huíbù〔動〕(旧)帰る. 歩を回めぐらす. もとへ帰る. たち戻る. 〈请壮士～〉壮士どうぞ(お席へ)お戻りください；（《水滸・62》）.

［回不到神］huíbudào shén ＝'回不了神'〔熟〕(方)①(あっけにとられて)意見が述べられない；四川. ②答えられない；四川.

［回不得头］huíbudé tóu〔諺〕('下不来马'と続き)振り向けないし, ウマからも下りられない. (転)やめられなくなる. ひっこみがつかなくなる；（《兒女・14》）.

［回不过脖儿来］huíbuguò bór lai〔熟〕(方)①道理がつかめない. ②反発することができない. ③ひっこみがつかない.

［回采］huícǎi〔名〕採鉱. ［～工］(機)ストーパ. ［～率］回収率. 〔動〕直接採鉱する. じか掘りする.

［回曹］huícáo〔動〕(旧)役所に戻る；'曹'は昔, 科に分かれて仕事をする役所を指した. ＝'回衙'〈雨村进内复旨～〉雨村は参内して復命すると役所に戻った；（《紅樓夢・104》）.

［回茬］huíchá〔名〕(農)後作あとさく. ［～麦］後作に作るムギ.

［回肠］huícháng〔名〕(生)回腸. ［～炎］(医)回腸炎. 〔動〕(喩)腸がよじれる；焦って気が気でない. 感情が高ぶる. いろいろと思い悩み, 悲しむ. 〈那看不见的心中, 却有～的苦痛〉その見えない心の中には, 腹わたのよじれるような苦しみがあるのだ. ［～荡气］［荡气～］〔成〕(文章や音楽が)人を感動させる；もとは'回肠伤气'といった；（宋玉《高唐賦》）. ［～九转］〔成〕焦り苦しみ, 身の置きどころがないさま；（司馬遷《報任少卿書》）.

［回潮］huí, cháo〔動〕①潮が引く. ②熱がさめる. 意欲がなくなる. 気分の高まりが弱くなる. 〈他思想回了潮, 队长也不想干了〉彼は意欲をなくし, 隊長もやりたがらなくなった. ③勢いを盛り返す. 〈从前的路线又～了〉以前の路線がまた勢いを盛り返した. 〔名〕(huícháo) 引き潮. 退潮. 〈右倾～〉右傾的な退潮.

［回潮滴搭］huí cháo dī dā〔熟〕(方)簡潔でなくくどいことのたとえ.

［回车］huíchē〔名〕ユーターン. 〔連〕(huí chē) ユーターンする.

［回嗔］huíchēn〔動〕(旧)怒るのをやめる. ［～作喜］〔成〕怒りを喜びにかえる. 怒っていたのが喜びにかわる. 怒るのをやめて気をよくする. 例〈因何见了这个妇人, ～, 又替他搬家伙？〉なぜこの女性を見ると怒りが喜びにかわり, 家具の運び入れまで手伝うのでしょう；（《古今・3》）.

［回称］huíchēng〔動〕(旧)返事する. 返事して…と言う.

［回程］huíchéng〔名〕①帰り道. 帰路. ［～票］帰りの切符. 帰路の切符. ②(機)リターン. 帰り行程. ［～活塞］引戻しピストン. ［～进给］逆送り. ［～切削］ドロー・カット. ［～曲柄］リターン・クランク. ［～线］帰線. ［～油缸］引戻しシリンダー. ［～运动］リターン・モーション.

［回愁作喜］huí chóu zuò xǐ〔成〕心配が喜びにかわる；（《警世・22》）.

［回传］huíchuán ＝'回传球'〔名〕(体)バック・パス. リターン・パス；バスケットボール, サッカー.

［回船］huí chuán〔連〕舟の向きを変える. ［～转舵］舟の向きを変えて, 舟をもとの方へ戻す. (転)考えや話題を変えること；（《醒世・7》）.

［回椎］huíchuí〔動〕(俗)反抗する. 刃向かう. 反撃する. 報復する. 仕返しをする.

［回春］huíchūn〔動〕①冬が終わり春が再びやって来る. ②(喩)病気が治る. ［妙手～］〔成〕医者の優れた腕が健康を回復させる. ［～灵药］〔成〕病気を治す霊薬. ③若返る. 青春を取り戻す.

［回春橙］huíchūnchéng〔名〕(植)ダイダイ.

［回窜］huícuàn〔動〕右往左往して逃げまどう. 〈敌军绕道～〉敵は回り道をして逃げまどった.

［回答］huídá〔動〕①答える. 回答する. 〈～问题〉質問に答える. 問題に回答する. 〈～记者提出的问题〉記者の質問に答える. 〈请你尽快～我〉できるだけ早く私に回答してください. 〈同学～不上来, 大家也不应该发笑〉クラスメートが答えられなくても, みんなは笑ってはいけない. 〈张良～曰：…〉張良は答えて…と言った；（《清平・張子房》）. ②返礼・お返しをする. 〔名〕回答；〔做～〕. 〈满意的～〉満足できる回答. ［～旗］回答旗. ［～信号旗］(体)アンサリング・ペナント；ヨット.

［回呆儿］huídāir ＝'回头呆一会儿'〔副〕(方)しばらくして；北京. 〈快干, ～要下雨了！〉早くしよう, 間もなく雨が降りそうだ. 〈～瞅我不打你的！〉いずれ殴ってやるからな.

［回单(儿)］huídān(r)〔名〕①簡単な返事. ②回答のメモ. ③受領証. 領収書. ［电报～］電報の受領書. ［～簿］判取帳.

［回荡］huídàng〔動〕こだまする. 反響する. 〈杀！杀的吼声～在海空〉突撃, 突撃という叫び声が海と空にこだましていた. 〈这枯哑的笑声在花厅里～〉そのしわがれた笑い声が客間に響いた.

［回倒］huídǎo〔動〕順番に代わる.

［回滴定］huídīdìng〔名〕(化)逆滴定.

［回点］huídiǎn〔名〕(機)回帰点.

［回电］huí, diàn〔動〕返電する. 〈如何请速～为荷〉至急なにぶんのご返電願います. 〔名〕(huídiàn) 返電. ［～费］返信料. ＝'回报费' 例〈～已付〉返電料金支払い済み.

［回跌］huídiē〔動〕(上がった値が)下がる. 値戻りする. (相場が)反落する. ＝'回落'〈物价～〉物価が反落する. 〈今后糖价～时, 希再来函报价〉後日, 砂糖値段反落の節, 改めてオファー願います. 〔名〕値戻り.

［回定］huídìng〔名〕結納返し；婚約の儀式で, 新郎の家から新婦の家へ結納を送ると, 新婦の方からも贈り物を用意して結納のお返しをすること. 〔動〕同上をする.

［回动］huídòng〔名〕(機)リバース. ［～齿轮］リバーシング・ギヤ. ［～阀］逆動弁. 逆転弁. ［～滚柱］リターン・ローラー. ［～机构］タンブラー. ［～螺旋］逆転ねじ. ［～弹簧］リターン・スプリング.

［回对］huíduì〔動〕答える. 回答する.

［回返］huífǎn〔動〕帰る. 〈～日本〉日本に帰る. 〈～家乡〉故郷に帰る. 〈～路程〉道のりを引き返す.

［回访］huífǎng〔動〕答礼訪問する. 〈到我们村来联欢, ～的秧歌队一个比一个表演得精彩〉我々の村に交歓あるいは答礼訪問に来ている'秧歌'隊は, 次から次と演ずるごとにみごとである. 〔名〕答礼訪問；〔做～〕.

［回放方式］huífàng fāngshì〔連〕(電)記録再生方式.

［回费］huífèi〔名〕返信料.

［回风］huífēng〔名〕①一種の報告；昔, 高級官僚が登庁するときには, 下役は「すべて準備完了, 異常なし」と報告しなければならなか

H

った. 巡捕官～已毕, 解审牌出〉巡捕官は上司の主官に報告を終えると、審理する公文書類を送り出します；(《警世·24》). ② 回風. つむじ風. 〈卒遇～起〉急につむじ風が起こるのに出遭った；(曹植《吁嗟篇》詩).

〔回风舞雪〕 huí fēng wǔ xuě 〔成〕つむじ風に雪が舞う；たおやかで飄々としたようすを例える. 〈纤腰之楚楚兮, ～, …〉細腰の楚々たるは回風の雪を舞わすがごとく, …；(《紅楼夢·5》).

〔回奉〕 huífèng 〔動〕(品物の)お返しをする. 〈～赠礼〉お返しに贈り物をする. 〈我也备些礼物～他〉私も贈り物を彼にお返ししよう；(《水滸·2》).

〔回复〕 huífù 〔動〕① 回答する. 返事をする；おもに書信に用いる. 〈～迟至今日, 望请见谅〉ご返事本日まで延引, おゆるしください. 〈包兴～包公, 竟奔沙屯而来〉包興は包公に報告すると, まっすぐ沙屯にむけてやって来ました；(《三俠·3》). ② 断る. 〈如果不答应, 可早点儿～人家免得人来送礼〉もし承知しないなら, 相手が贈り物をもってこないように早目に断りなさい. ③ 回復する. 〈～国籍〉国籍を回復する. 〈他慢慢才又～到过去的一种平和的生活了〉彼はだんだんに過去のあの平穏な生活に戻って行った. 〈他暗暗地祷祝愉快的笑容早一刻～到她的脸上〉彼は愉快そうな笑顔が一刻も早く彼女の顔に戻ってくることをひそかに祈った. 〔～力〕回復力. 〔～期〕回復期. 〔～速度〕回復速度. 〔名〕回答. 返事；〔旧〕. 〈还没什么～〉まだ何の返事もない.

〔回根〕 huígēn 〔名〕根回し.

〔回宫〕 huígōng 〔動〕① (ストーブの火が)消える；'～降吉祥'ともいう；〔北京〕. 〈嘿！～了！〉あれ, 火が消えちゃった. ② (人が)死ぬ；〔北京〕. ③ 宮廷へ帰還する.

〔回顾〕 huígù 〔動〕① 回顧する. 振り返る. 〈～过去〉過去を回顧する. 〈有时他～自己的周围, 想像自己的前途, 觉得自己在人间究竟是一个幸福的人〉時として彼は自分の周囲を振り返って, 自分の前途を想像し, 自分がこの世で結局のところ幸福な人間だと思った. 〈我也离家有二十年矣, 虽是～旧日儿孙, …〉私も家を離れて20年になり, 昔の自分に思いをはせるが, …；(《西遊·2》). 〔～展〕過去を回顧し催す展覧会；昔の名画を楽しむ会などを含む. 〔电影一〕思い出の名画祭. ② 振り向いて見る. 〈她等大家都走了好一会之后, 又才向食堂车走去, 走到快出车门时特别～了一下〉彼女はみんなが行ってかなりたって, やっと食堂車へ行ったが, ドア近くでわざわざ一度振り返った. 〈申徒泰也不～, 径望敌军奔去〉申徒泰は振り向いてみようともせず, 敵軍めがけてまっしぐらに突き進んでいった；(《古今·6》). 〈其行若飞, ～已失〉その去り行くさまは飛ぶようで, 振り向いて見ればもう姿がない；(《虬髯》). 〔名〕回顧；〔旧〕.

〔回光〕 huíguāng 〔名〕① 光線の反射. 〔～镜〕凹面鏡. 反射鏡. 〔～器〕回照機. ② (光·色の)反映, 反射光. 〔～反照〕〔～返照〕〔成〕太陽が沈む直前明るくなること. 死の直前一時急に元気になること. また旧事物が滅びる寸前に勢いをえたりすることをいう. 〈这个公司亏欠太多, 早晚要倒闭, 现在的繁荣不过是～罢了〉この会社は欠損が非常に多く, そのうち倒産してしまう, いま繁栄しているのは臨終前に一時元気づいているのにすぎない. 〈我看这群混蛋都有点儿～, 长不了！〉私は, このばか者どもは, みな風前のともしびのようで, 長くはないと思う. 〈明知是～的光景, …〉これは臨終前の持ち直しだとはっきり悟り, …；(《紅楼夢·98》).

〔回归〕 huíguī 〔名〕① 回帰. 〔～带〕熱帯. 〔～分析〕回帰分析. 〔～年〕回帰年. 太陽年. ＝'太阳年' 〔～热〕回帰熱. 〔～系数〕回帰係数. 〔～线〕回帰線. 〔～预报〕カテゴリー予報. 〔～直线〕回帰直線. ② 逆行. 〔動〕① 後戻りする. ② 戻る. 帰る. 〈要去夺取妻子～〉妻を奪いかえして帰りたい；(《清平·楊溫》). ③ ＝'回丧'

〔回锅〕 huí, guō 〔動〕温めなおす. 煮なおす. 〈把这碗菜回回锅吧！〉この碗のおかずを温めなおしなさい. 〔～肉〕四川料理の一種；塊で煮たブタ肉を切って油いためしたもの.

〔回国〕 huí, guó 〔動〕帰国する. 〔～留学生〕外国から帰国した留学生.

〔回过来〕 huíguòlai 〔動〕正気にもどる. 〈贾琏也走过来一看, 果见宝玉～了, …〉賈璉もやって来てみると, 宝玉が正気づいており, …；(《紅楼夢·115》).

〔回过气来〕 huíguò qì lai 〔連〕呼吸や意識が正常にもどる. 〈老太太也～, …〉大奥さまも気が正常にもどり, …；(《紅楼夢·105》).

〔回过头来〕 huíguò tóu lai 〔連〕'回头〔動〕'の分離形. ① 振り向く. ② 始めに戻る. ③ 悪から足を洗う. 誤りに気がつき心を改める.

〔回过味儿〕 huíguo wèir 〔熟〕(過去のことを)考えてはっきりわかる；〔東北〕.

〔回航〕 huíháng 〔動〕帰航する. 〔～点〕回航点. ターニング·ポイント；ボート.

〔回好〕 huíhǎo 〔動〕快復する. 病気がよくなる. 〈痘花～〉天然痘がよくなる；(《初拍·13》).

〔回耗〕 huíhào 〔名〕返事の手紙. 返信. 〈出去了七个月, 并无～〉出てから7か月, 返事すらありません；(《警世·34》). 〈脱获～, 虽死必谢〉もし返事を受け取りましたら, たとえ死んでもきっとお礼いたします；(《柳毅》).

〔回合〕 huíhé 〔名〕① 手合わせ. (刃物を持って)渡り合うこと；一方が攻め, 一方が受けて立つ一回を'一个～'という. また一回の談判·論争も指す. 〈第一个～没达到目的〉第1回の手合わせでは目的を達しなかった. 〈打几个～〉何回か手合わせをする. 〈那是我们同'四人帮'斗争的一个重要～〉それは我々と「四人組」との闘争における一大合戦であった. ② ラリー. ラウンド.

〔回纥〕 Huíhé 〔名〕ウイグル族を指す.

〔回护〕 huíhù 〔動〕庇護する. かばう. ＝'袒护', '包庇' 〈～别人的缺点并不等于爱护别人〉人の欠点をかばうのはその人をいたわることではない. 〈大家极力～他的岳丈〉みんなは極力彼の義父をかばった. 〈怕人说他～一家, …〉一家の者をかばいだてしたと, 他人から言われるのを恐れて, …；(《紅楼夢·107》). 〈颜家的家人～家主, 就与高家从人对打〉顔家の使用人は主人をかばって, 高家の随行の者と殴り合いを始めた；(《醒世·7》). 〔名〕庇護；〔旧〕.

〔回话〕 huí, huà 〔動〕① 返事する. (目上に対して)申し述べる. ＝'回禀', '回' 〈那么就请您给我一个期限, 我才好回去对家父～〉それでは私に期限を設けていただければ, 私も帰って父に返事をすることができます. 〈我去给您回个话〉私が取り次いであげましょう. 〈并打听娶亲不曾, 明日一早～〉さらに結婚しているかどうか尋ねて, 明日の朝返事をしてくれ；(《三俠·4》). 〈一面听得人～〉一方取り次ぐ声も聞こえます；(《紅楼夢·3》). 〈看他说什么, 你来回我话者〉彼が何を言うかを確かめ, 私に返事をしに来なさい；(《王西廂·3·楔子》). 〈你可快去, 看了来～〉すぐに参って, ようすを見た上で返事をくれ；(《清平·五戒禪師》). ② 言い返す. 盾つく.

〔回话(儿)〕 huíhuà(r) 〔名〕返事；人を通じての返事. 〈我一定来, 请你带个～给他！〉私はきっと行きますと, 彼に返事をお伝えください. 〈希望有个～〉返事を期待する. 〈待我晚间进府禀过老爷, 明日你来讨～〉夜に, お屋敷へ行ってだんな様に申し上げますから, 明日来られたら返事します；(《警世·26》).

〔回还〕 huíhuán ＝'回归〔動〕②' 〈他一去三月不～〉彼は行ったきり3か月の間帰らない.

〔回环〕 huíhuán 〔動〕ぐるぐる回る. 〔名〕① 翻転；体操. 〔～动作〕回転運動. ② 連結環.

〔回换〕 huíhuàn 〔動〕① (買った品物を)返して取り替える. 〈包退～〉返却交換自由. ② (場所などを)交換する. 物と物との交換をする. ＝'调换'

〔回惶〕 huíhuáng 〔動〕ためらう. びくびくする. 気持ちが落ち着かない. 〈夫人及大王两情相顾又～〉夫人も大王もおたがいの気持ちを考えて, また落ち着かない気持ちだった；(《變文·歡喜》).

〔回黄转绿〕 huí huáng zhuǎn lǜ 〔成〕若返る. 元気を取りもどす. 回生する.

〔回回(儿)〕 huíhuí(r) 〔副〕毎回. しょっちゅう. いつも.

〔回回〕 Huíhui 〔旧〕＝'回民' 〔～鼻子〕お面の一種；鼻が大きく出来ている. 〔～葱〕＝'胡葱' 〔～馆〕回教徒のための料理店. 〔～教徒〕回教徒. イスラム教徒. マホメット教徒. 〔～历〕西域で用いられる暦. 〔～米〕ジュズダマ. 〔～苏〕シソ. 〔～蒜〕コキツネノボタン.

〔回回手〕 huíhui shǒu 〔熟〕① やりなおす. ② (お金を)ふやす. ☞ '回手(儿)'

〔回火〕 huí, huǒ 〔動〕焼き戻す. 〔名〕(huíhuǒ) ① 焼き戻し. 〔～玻璃〕焼き戻しガラス. テンパード·グラス. 〔～脆性〕焼き戻し脆性. 〔～钢〕鍊り金. 焼き戻し鋼. 〔～裂纹〕焼き戻し割れ. 〔～炉〕焼き戻し炉. 〔～色〕テンパー. 〔～碳〕テンパー·カーボン. 〔～硬度〕焼き戻し硬さ. 〔～油〕テンパー油. 〔高温～〕高温焼き戻し. ② テンパー. 〔～电流〕テンパー電流.

〔回惑〕 huíhuò 〔動〕心が迷い乱れる. 〈后忽复见如前, 意～〉のちに突然また以前のような光景が見えて, 心が迷い乱れた；(《幽明錄》).

〔回击〕 huíjī 〔動〕反撃する. 〈要～敌人的挑战〉敵の挑戦に反撃しなければならない. 〈～敌人的挑衅〉敵の挑発に反撃する. 〔名〕① 反撃；〔旧〕. 〈进行了～〉反撃を行った. 〈加以～〉反撃を加える. ② 返球. リターン；バドミントン, テニスなど. 〔～扣球〕スマッシュ返球；卓球.

〔回籍〕 huíjí 〔動〕(任地を離れ)故郷に帰る. 原籍地に帰る. 〈便不容他调养, 立刻逐出, ～为民〉彼女が療養するのを許さず, 即刻追い出し, 原籍に戻し庶民とさせました；(《三俠·1》). 〔～守制〕国に戻って, 3年の喪に服するという規則を守る. 〈前任王柏臣还催他早算交代, 以便～〉前任の王柏臣はなお, 彼に国に帰って喪に服するために, 早く事務引き継ぎを行うように催促した；(《官場·41》).

〔回家〕 huí, jiā 〔動〕① 帰宅する. 〈八点就～〉8時には家に帰る. 〈上轿～去了〉かごに乗って家に帰って行った；(《清平·快嘴》). ② 帰省する.

〔回驾〕 huíjià ＝'回銮'

〔回缄〕 huíjiān 〔名〕返書. 返信. 〈乃剪乌丝简为～〉そこで黒い罫線の入った便箋を切って返書をつくった；(《飛烟》).

〔回简〕 huíjiǎn ＝'回柬' 〔名〕返事の手紙. 返書.

〔回见〕huíjiàn ＝'回头见'〔応〕後で会いましょう．じゃまた：ちょっと別れるときのあいさつ．

〔回讲〕huíjiǎng〔動〕(教師の説明どおり)もう一度学生が言ってみる．

〔回交〕huíjiāo〔名〕〔林〕戻し交雑．〔～亲本〕戻し交雑親．〔～育种〕戻し交雑育種．

〔回嚼〕huíjiáo〔動〕〔方〕反芻(はんすう)する；〔四川〕．〈牛在不远处的圈房里～〉ウシは近くのウシ小屋で反芻していた．

〔回缴〕huíjiǎo〔動〕〔白〕帰って来て(文書などを)差し出す．帰って来て提出する．復命する．〈讨个病状～〉病死の証明書をもらって復命する；(《古今·40》)．

〔回教〕Huíjiào〔旧〕＝'伊斯兰教'〔～建筑〕回教建築．〔～徒〕回教徒．イスラム教徒．マホメット教徒．

〔回敬〕huíjìng〔動〕①返礼する．返杯する．〈～你一杯！〉あなたに返杯します．〈她炒了一大盘白菜来当做～〉彼女はお礼返しにお皿いっぱいのハクサイをいためた．②お返しをする．しっぺ返しをする．〈他对我～了一句〉彼は私にひとことお返しをした．〈以行动～了这反革命分子〉行動をもってこの反革命分子にしっぺ返しをした．

〔回九〕huíjiǔ ＝'回门'〈那日恰是～之期，…〉その日はちょうど里帰りの日にあたっていたので、…；(《紅樓夢·98》)．

〔回绝〕huíjué〔動〕(要求されたものを人に与えることを)拒む．(認めることを)拒む．拒絶する．断る．拒絶の返事をする．〈咱们～了他〉私たちは彼の要求を拒絶した．〈那公司～了一百六十多起关系户走后门的事〉その会社は160余回にわたってコネをもった者が裏口取引に来るのを断った．

〔回客〕huíkè〔動〕〔旧〕客をかえす．客をかえらせる．〈～法儿〉客をかえらせる方法．

〔回喀〕huíke〔動〕〔方〕帰る；〔北京〕．〈走，咱～了〉行こう、帰ろうよ．

〔回空〕huíkōng〔動〕(車や船が)乗客や積み荷を運んだ後、空荷で帰る．〔～车〕回送の空車．〔～运费〕〔航〕(帰航)不積運賃．

〔回口〕huí kǒu〔動〕〔方〕口答えする．反論する．＝'回嘴'

〔回扣〕huíkòu〔名〕①割り戻し．手数料．歩合．戻し口銭．リベート．リターン・コミッション；商売の仲立ちをしてとる手数料．＝'回佣'〈付一成的～〉一割の歩合を払う．〈索取～〉リベートをとる．〈一般的议价，有采取给～〉一般の申し合わせ値段には割り戻し制をとるものがある．②(関税の)払い戻し．戻し税．

〔回枯〕huíkū〔名〕〔植〕枯れ込み．

〔回来〕huílai〔動〕(もとの場所に)戻って来る；戻って来る場所を表す語を客語として伴う場合、'回'と'来'の間にはさむ．〈他刚从天津～〉彼は天津から戻って来たばかりだ．〈我～了才一个钟头〉私は帰って来てからまだ1時間にしかならない．〈从国外～了一些人〉国外から何人かが帰ってきた．〈你九点以前回得来回不来？〉きみは9時前に帰って来られますか．〈哥哥回家来了〉兄が家に帰って来た．〈我吃酒去也，～慢慢的打你〉私は酒を飲みに行って、帰って来てからゆっくりおまえを殴ってやる；(《元曲·救風塵·2》)．〔名〕〔方〕あとで．＝'回头'，'过一会儿'〈～叫他一个人做，看他怎么样〉どんな具合か、後で彼一人にやらせてみよう．〈～就提你〉後でおまえを連れに来る．〈～真的来了〉しばらくしてほんとうに来た；(《孽海花·15》)．〈妈妈～就来〉お母様もしばらくしたら来ます；(《紅樓夢·92》)．☞〔次項〕

〔-回来〕-huilai〔接尾〕動詞の後について、動作によって、主語または客語の指すものがもとの場所に戻って来ることを表す．1)動作の対象を示す語を客語として伴うこともあり、この場合'回来'の後、'回'と'来'との間、'回来'の前の三つの位置が可能であるが、'回'と'来'の間におかれることがいちばん多く、'回来'の後におかれる場合は、ふつう動作が完結しているときである．〈他从对岸游～了〉彼は向こう岸から泳いで帰ってきた．〈他买～不少东西〉彼はたくさんの品物を買ってきた．〈他送回三本书来了〉彼は本を3冊返してきた．〈到了那里就写封信～〉むこうに着いたら、手紙をくれよ．2)出現を表す文では、動作の主体を表す語が客語として伴う．〈飞～一只信鸽〉伝書バトが1羽戻ってきた．3)場所を表す語を客語として伴うときは'回'と'来'の間におく．〈叔叔把我带回北京来了〉おじは私を北京に連れかえった．〈把箱子拿回家来〉箱を家に持ちかえる．☞〔前項〕

〔回栏〕huílan〔名〕曲がりくねった欄干．

〔回廊〕huíláng〔名〕①回廊．渡り廊下．〈他们出了～，下了石阶，便走进一个天井〉彼らは回廊を出て、石段を下り、中庭に入った．〈～上的电灯都扭燃了〉回廊の電灯はみなつけられた．②〔建〕アンビュラトリー．

〔回老家〕huí lǎojiā〔熟〕死ぬこと．あの世に行く；不慮あるいは非業の死．〈送你～〉冥土に送ってやる．やっつけてやる．〈你要吃了十片安眠药，第二天就会～〉きみが睡眠薬を10粒飲んだら、次の日はあの世行きだろうよ．〔連〕故郷へ帰る．

〔回礼〕huí lǐ ＝'还礼'〔動〕返礼する．答礼する．お返しをする．〈也买些酒食与他～〉何か酒や食べ物など買ってお返しをしなさい；(《金瓶梅·3》)．〈我并不曾回些礼儿与他〉こちらからまだ一度もお返しをしていませんよ；(《金瓶梅·10》)．〔名〕(huílǐ) 贈り物のお返し．返礼；〔備～〕．

〔回历〕huílì〔名〕回教暦．＝'伊斯兰教历'

〔回力球〕huílìqiú〔名〕〔体〕①ハイアライ．②ハイアライのボール．ペロタ．

〔回力鞋〕huílìxié〔名〕〔方〕回力印のゴム靴；広くゴム靴を指す；〔閩〕．

〔回脸〕huí liǎn〔動〕①振り返る．〈回过脸来看，…〉振り返って見ると、…；(《金瓶梅·2》)．②顔を背ける．

〔回流〕huíliú〔動〕環流する．〔名〕〔機〕環流．リフラックス．〔～比〕環流比．〔～阀〕バイパス・バルブ．バイパス弁．返り弁．リターン・バルブ．〔～管〕リターン・チューブ．戻り管．〔～加热〕リフラックス．〔～器〕サーキュレーター．〔～油罐〕リフラックス・タンク．

〔回笼〕huí lóng〔動〕①蒸して作った食物を蒸しなおす．②(貨幣などを)回収する．〈～货币〉〈货币～〉貨幣の回収．③(公表したものを)ひっこめる．④(一度出したものを)もとに戻す．

〔回笼觉〕huílóngjiào〔名〕目が覚めてからまた眠る浅い眠り；多く'睡～'として用いる．〈睡～〉二度寝する．〈翻个身蒙起脑壳睡～〉寝返りをうって目は覚めたが、またうとうとしてしまった．

〔回炉〕huí lú〔動〕①(金属を)溶解しなおす，吹きかえる．〈废铁～〉くず鉄を溶解しなおす．〈～重(chóng)造〉溶解しなおして作りなおす．〔～废料〕〔機〕返り地金．〔～料〕回収屑ﾞ、還元材料．〔～铁〕〔機〕故銑ﾞ、．②('烧饼'などを)焼きなおす．③(訓練·学習歴のあるものを)訓練しなおす，補習して力をつける．〈这篇课文我学得不好，需要～〉この課の本文をよく勉強していないので、復習する必要がある．〔～班〕再教育班．補習班．④〔喩〕旧交を温める．(男女が)元の鞘におさまる．〈你挣得动，便挣下海去罢，把行李等老猪挑去高老庄上，～做女婿去呀〉おまえがなんとか動けるなら、海へ行けばいいじゃないか、荷物はおいら(猪八戒)が担いで、高老荘へ持って行って、よりを戻して娘婿になるんだ；(《西遊·30》)．〔～复帐〕〔成〕旧交を温める．(男女の仲などが)元の鞘におさまる；(《金瓶梅·21》)．

〔回路〕huílù〔名〕①〔電〕回路．回線．ループ．〔～电流〕環電流．〔～试验〕ループ・テスト．〔～增益〕ループ・ゲイン．②〔喩〕帰路．リターン．③＝'回程'〈后无～〉戻るに戻れない．

〔回禄〕huílù〔名〕〔神〕中国の伝説中の火神の名．〔喩〕火災．〈遭了～了〉火災に遭った．〈惨遭～〉いたましくも火災に見舞われる．〈自遭～以后，家产一无所有〉火災に遭ってからは、財産はすべて無となってしまいました；(《官場·37》)．〈夜观～之难，有失救护，谅仙机必无他害〉昨夜はご出火の難を見ながらもお手伝いいたしかね、失礼の段お許しのほど願い上げ候；(《西遊·17》)．〔～之灾〕〔成〕火災をいう．＝'祝融之灾'

〔回銮〕huíluán〔動〕〔書〕皇帝が帰還すること；'銮'は皇帝の乗り物．

〔回落〕huíluò〔動〕(水位や物価が)上がった後に下がる．もとに戻る．〈水位有～的趋势〉水位がまた落ちる勢いにある．〈行(háng)情～了〉相場が反落した．

〔回马〕huímǎ〔動〕ウマを返す．ウマをもとに戻す．〔～枪〕1)ウマを戻せという信号の鉄砲．〔喩〕退却·後退の合図．2)ウマの頭を返し、突如味方を襲うこと．裏切りの攻撃．振り向きざま不意打ちをかけること．〔例〕〈杀～〉味方を裏切り突如攻撃をかける．

〔回骂〕huímà〔動〕罵ﾞり返す．〈自己船只落后被人嘲骂时，还得～〉自分の船が遅れて人にひやかされたときだけ、またひやかし返さなければならない．

〔回买〕huímǎi〔動〕〔白〕①買い戻す．②よそから買ってくる．融通をつける．

〔回门〕huí mén〔動〕旧習で結婚後数日内に夫婦そろって新婦の里へ行くこと；もとは9日目であったが、後に当日、3日後、1か月後などになった．＝'回九'，'住九'〈我～这码事儿，他压根没挂弦儿〉私が里帰りすることについて、彼はまったく気にかけていない．〈到了三朝，宝小姐同了新姑爷来～〉3日目に宝小姐と新夫は里帰りしてまいります；(《官場·38》)．〈一日，史湘云出嫁～，…〉ある日、史湘雲が嫁入り後の里帰りをして、…；(《紅樓夢·108》)．〈待我满月～来，…〉ひと月たって里帰りの節には、…；(《清平·快嘴》)．

〔回描〕huímiáo〔名〕〔機〕帰還輝跡．〔～行(háng)〕帰線．〔～率〕帰線期間比．〔～时间〕帰線時間．

〔回民〕Huímín〔名〕①回族；少数民族．☞付表 ②回教徒；多く漢民族で回教徒であるものを指す．〔～菜〕イスラム料理．〔～餐厅〕回教徒のためのレストラン．〔～伙食津贴〕回教徒食費手当．〔～食堂〕回教徒専用の食堂；回教徒はブタ肉を食べないので、漢民族と食卓を別にする．〔～自治区〕回教徒の自治区．

〔回明〕huímíng〔動〕報告し説明する．はっきりと報告する．はっきり返事をする．〈郭槐进宫，将此事～刘妃，欢喜无限，…〉郭槐は宮殿に入り、このことを劉妃にはっきり報告すると、たいそうの喜ばれようで、…；(《三俠·1》)．

〔回眸〕huímóu〔動〕〔書〕(多く女性が)眸ﾞを転ずる．振り返る．〈～一笑〉振り返ってほほえむ．

〔回目〕huímù〔名〕(章回小説の)各回の題目；その回のストーリーの内容を概括する．

〔回南〕huínán〔動〕①南方へ帰る；中国北方に住んだ人が．〈…，我才～给他来迁葬〉…、私はやっと彼の墓をよそへ葬りなおしに帰った；(《魯·彷·酒》)．②〔方〕暖かくなる．暖かさが戻る；〔閩〕．

[回能] huínéng [名] 林 回復力. ＝'弾性' [～模量]回復係数.
[回念] huíniàn [動]回想する. 追憶する. 回顧する. 〈～往事〉昔の事を回想する.
[回娘家] huí niángjiā [熟]嫁いだ娘が実家に一時帰る. 転 1)もとの職場に戻る. 2)出戻りする.
[回暖] huínuǎn [動] ① 再び暖かくなる. ② 暖かい季節になる. 春にたち戻る.
[回盘] huípán [名] 旧 婚約するとき、'行盘'〔男性側からの贈り物〕に対する女性側からのお返し. 〈～甚是整齐〉女の方からのお返しはたいへんきちんと整っていた；(«初拍·10»). [動]同上をする.
[回片(ル)] huípiàn(r) [名]お礼状に代える名刺：謝意·受領を書き記す.
[回片子] huípiànzi ＝'回片(ル)'
[回期] huíqī [名] 書 帰る期日. 〈大愆～〉大いに帰る期日を誤る.
[回棋] huí, qí [動]碁の待ったをする. ＝'悔棋'
[回汽管] huíqìguǎn [名] 機 リターン·チューブ.
[回钱] huíqián [名] 旧 代金. 〈讨了～, …〉(請求して)代金をもらって, …；(«水滸·3»).
[回青] huí, qīng [動] 方 春が来て草木が芽を出す. ＝'返青' [名]青色の顔料.
[回青橙] huíqīngchéng [名] 植 ダイダイ.
[回请] huíqǐng [動]お返しに招待する.
[回去] huíqu [動](もとの場所に)戻って行く. 帰って行く；戻って行く場所を表す語を客語として伴う場合、'回'と'去'の間にはさむ. 〈他几点钟～了？〉彼は何時に帰りましたか. 〈离家乡十年, 一次也没～过〉故郷を出て10年、一度も帰ったことがない. 〈中国贸易代表团回北京去了〉中国貿易代表団は北京へ帰って行った. 〈众文武官苦劝不从, 各～了〉多くの文官·武官が説得したが聞きいれず、それぞれ帰って行った；(«清平·張子房»). ☞ 次項
[-回去] -huiqu [接尾]動詞の後に付いて、動作によって、主語または客語の指すものがもとの場所に戻って行くことを表し、動作の対象を示す語、場所を表す語を客語として伴うことができる. 〈他一听就跑～了〉彼は聞くやいなや走って帰って行った. 〈我把这三件行李运～〉私はこの荷物3個を送り返します. 〈叫他送你～〉彼にきみを送っていかせよう. 〈叔叔把他带回北京去了〉おじは彼を北京に連れ帰った. 〈信退回原处去了〉手紙は差出人に戻された. 〈太晚了, 赶不～了〉遅すぎて帰れなくなってしまった. ☞ 前項
[回绕] huírào [動]曲折しめぐる. 〈这里泉水～, 古木参天〉ここに泉が曲がりくねり、古木が天にそびえている. [～管] 機 側管.
[回热] huírè [名] 機 リジェネレーション. [～炉]回生炉. [～器]リジェネレーター. 回生器. [～装置]回生装置.
[回任] huírèn [動]帰任する.
[回韧] huírèn ＝'回火'
[回绒] huíróng [名] 紡 パイル·クロース.
[回软] huíruǎn [動](食物などが湿って)軟らかくなる. (固めたものが)戻る, ぐにゃっとなる.
[回丧] huísāng [動]葬式のあと霊を祭る. ☞ 次項
[回丧] huísàng [動] 旧 人の死後ある一定の時期に魂が家に帰る；人に害を加えるので、この日は家をあけるとか、家の中にいる見知らぬ人を害するので、その家には行かないなどの風習があった. ＝'回煞' 〈～之夜, 就把梅氏房中, 倾箱倒箧〉'回丧'の夜、梅氏の部屋をすみからすみまでくまなく捜した；(«古今·10»). ☞ 前項
[回扫线] huísǎoxiàn [名] 機 帰還輝跡.
[回煞] huíshà [動] 旧 人の死後数日して魂が家に帰ってくる. ＝'回丧 huísàng'
[回射] huíshè [名] 機 後方反射.
[回身(ル)] huí, shēn(r) [動]振り返る. 身を翻す. 体の向きを変える. 身をかわす. 〈回过身来〉振り向く. 〈他放下东西, ～就走了〉彼は物を置くと、身を翻して立ち去った. 〈～省后面〉振り返って後ろを見る；(«醒世·14»). 〈～转过西厢, …〉向きなおって西廂のまわりを歩いてみても、…；(«清平·風月相思»).
[回神(ル)] huí, shén(r) [動]精神がふつうの状態に戻ることを指す；俗語. 〈等到回过神以后, 他就怒吼起来, 大声抗议〉我に返ってから、彼は怒鳴り出し、大声で抗議した.
[回升] huíshēng [動] ① (一度下がったものが)もとに戻る. 再び上昇する. 回復する. 〈产量～〉生産高が再び上がる. 〈气温～〉気温が再び上がる. 〈重工业生产重新～〉重工業生産が再び上昇カーブを描く. ② 反騰する. 〈行(háng)情～了〉相場が反騰した.
[回生] huíshēng [動] ① 生き返る. よみがえる. [起死～] [成]起死回生する. [～乏术]死人を生き返らせようにも手の施しようがない. ② (一度習ったものを)忘れる, あやふやになる. (一度訓練した技が)なまる. ③ (組織を整頓した後、再び混乱して活動が)後退する. ④ (煮たものなどが)冷たくなり、生煮えのような状態に戻っておいしくなくなる. 〈那是昨天煮的, ～了, 不要吃了！〉それは昨日煮たので、冷めて生煮えみたいになってしまったから、食べるな. ⑤ 再騰起する.
[回声] huíshēng [名] ① こだま. 反響. 共鳴. エコー. [～测深] 石 音響測深. [～测深仪] 機 音測深儀. [～室] 建 エコー·チェンバー. 反響室. [～探测器] 機 反響測探機. [～域] 定 エコー域. ② (意見などに対する)反響, おうむ返し. 繰り返し. ③ 方 汽笛；圓. 〈拉～〉汽笛を鳴らす. 汽笛が鳴る. [動] ① こだまする. 反響する. ② (huí, shēng) 旧 答える. おわびをする；'回一声'の略. 〈回这样一声, 若回得脱, …〉このようにひと言おわびをし、もしそれで言い逃れられれば, …；(«照世盃·3»).
[回师] huíshī [動]軍隊を引きあげる.
[回食虫] huíshíchóng [名] 方 ① 回虫. ② 人の気持ちを推測するのに巧みな人. 〈你像是我肚皮里的～啦？〉おまえは私の気持ちをよくわかるようだ.
[回示] huíshì 書 [動]回答する. 回示する. 〈请从速～为荷！〉急ぎご回示ください. [名]回答. 回示；微～. 〈如何, 倘蒙～是幸〉なにがしかのご返事をいただければ幸いです.
[回事] huí, shì [動] ① (上位の人に)取り次ぐ. ② 旧 主人に情況を申し述べる. 用件を報告する；人の来訪の類を指すことが多い. '～！'は現在の'报告！'〔報告します〕にあたる. [～的] 方 旧 取り次ぎの人；貴族、官僚などの邸宅や官舎で取り次ぎを専門にする使用人；北京.
[回视] huíshì [動] 白 振り返って見る.
[回收] huíshōu [動]回収する；日語. 〈～废品〉廃品を回収する. [名] ① 回収；微～. [～舱]回収用パッケージ. [～材料][～废材料] 機 返し材. [～率(-lǜ)]回収率. [～设备] 機 リクレーマ. ② 再生.
[回手(ル)] huí, shǒu(r) [動] ① 手を返す. その手で(すぐ…する). 〈拉开门, ～掩上〉戸を引き開け、手を返して閉めた. 転 返す手に(で). 〈走出了屋子, ～把门带上〉部屋を出て、返す手でドアを閉めた. ② 仕返しをする. 反撃する. 〈～打〉殴り返す. ③ 方 少し値段を上げる；頼むときに用い、'回'は重ねて使うことが多い；北京, 又白. 〈谢谢, 请回回手吧！〉ありがとうございます、少し値段を上げてください. 〈你老回回手罢！〉だんな、ちょっと色をつけてくださいよ；(«續孽海花·45»). ④ 白 商売をするとき、そでの中で指を握り合って価格を決めること. 注 ③は④の転義.
[回首] huíshǒu [動] 書 ① 後ろを振り向く. 頭を振り向ける. 首をめぐらす. 転 帰る. 〈一睹慈颜便～, 香闺可念人孤另〉父上に一目お会いになったら、すぐに帰ってください、私は一人閨房で思っておりますよ；(«警世·34»). [～四顾]振り返って辺りを見回す. 例 〈我倚遍船栏, ～, …〉私は船のさくにもたれて振り返って辺りを見回し, …. ② 回顧する. 回想する. 〈～往事〉往事を追想する. 〈不堪～〉回顧するに堪えない. 〈～昔日, 不免有英雄老去之慨〉昔日を回想すると、英雄も老いたりの感をぬぐい去れない. ③ 白 死ぬ；婉曲な言い方. 〈我也想不到能够看父母～〉私も父母が死ぬなど思ってもみませんでした；(«紅樓夢·54»).
[回授] huíshòu [名] 機 帰還. 復原. バック·フィード. フィードバック. [～比]帰還率. [～补偿]フィードバック補償. [～电路] 電 帰還回路. [～电容器] 電 帰還コンデンサ. [～控制]フィードバック制御. リアクション·コントロール. [～率]＝'回授比' [～耦合]帰還結合. [～线圈]帰還コイル. [～信号]帰還信号.
[回书] huíshū [名] 書 返信. 返書. 返事. 〈回到府中, 参见郡王, 纳了～〉屋敷へ帰ると郡王にお目にかかり、返書を渡しました；(«警世·8»). 〈交纳了～〉返書を手渡した；(«金瓶梅·9»).
[回赎] huíshú [動] ① ＝'赎回' ② 白 買い戻す.
[回述] huíshù [動]過去のことを述べる. 〈～悲剧的过程〉悲劇な過程を回想して述べる.
[回数] huíshù [名]回数. 〈～不多〉回数が多くない. 〈数一数～〉回数を数えてみる.
[回水] huíshuǐ [動] 方 ① 金を返す；囮. ② 辞退する；囮.
[回水管] huíshuǐguǎn [名] 機 リターン·チューブ. 返り管.
[回说] huíshuō [動]回答する. 返事する. 〈我向他请教, 他～没有工夫〉私が彼に教わろうとしたら、彼は時間がないと答えた. 〈～衙内没有大病〉お坊ちゃまに大病ではないと返事があった；(«照世盃·3»).
[回丝] huísī [名] 紡 ウエス. 紡績過程で出るくず糸；機械などをふくのに用いるぼろぎれを作る；英語 waste.
[回思] huísī [動]回想する. 〈～往事〉昔の事を回想する.
[回诵] huísòng [動]くりかえし朗読する.
[回溯] huísù [動] ① さかのぼる. 〈～一百多年前〉百年余りさかのぼる. ② ＝'回顾', '回忆' 〈～过去, 瞻望未来〉過去を回顧して未来を展望する. 〈～起来, 怕是三月以前的事罢？〉振り返ってみると、たしか3月以前のことだったであろうか.
[回弹] huítán [名]衝撃. はねかえり. 反動. [～性]弾性. 弾力性.
[回汤豆腐干] huítāng dòufugān [連] 方 よく煮た後、しばらく時間を置いてから再び'卤'〔塩汁〕の中に入れて煮た凍り豆腐. 転 もとの場所や仕事に戻って来た人のたとえ；囮.
[回屉(ル)] huí, tì(r) ＝'回笼' [～ル的包子不香甜] 諺 蒸し直しの'包子'はおいしくない. 焼き直しや二番煎じではよくない.
[回天] huítiān [動]天を引き回す；大きな力があり挽回の難しい局面を盛り返すことができる. 形勢を一変する. 大事を経営すること. (天下を左右するように)大事をさばく. [～乏术][～无力]困

難な情勢を挽回する方法がない．例〈现在我们公司颓败的局势已经形成，我是～，另请高明吧！〉現在我々の会社はもうやってゆけない状態になってしまった，私の力ではとても挽回できないので別の有能な人に頼んでください．［～之力］回天の力．衰えた国運をもとに返すような力．君の心を引きかえす力．非常に困難な仕事をやりとげる力；（《新唐書・張玄素傳》）．例〈困难的局面已经形成，谁也没有～能把局面一下子改变过来，只能慢慢想办法〉もうすでに困難な局面となってしまい，だれにも局面を一挙に改める大きな力はない，ただゆっくりと方法を考えるだけだ．［～转日］〔成〕天と太陽を呼び戻す；形勢を一変するたとえ．例〈有～之言，怀逐佞去邪之见〉難局を打開するような言を持ち，邪悪なものを駆逐するような考えをいだいておりました；（《古今・33》）．

［回填］huítián（建）〔動〕掘り出した土を戻す．［～土］同上の土．〔名〕埋め戻し．

［回条(儿)］huítiáo(r)〔名〕①（返事を兼ねた簡単な）受取，領収書．受領証．〈把～拿出去交给送报人〉受取を取り出して電報配達人に手渡した．②返答の短い手紙．

［回跳］huítiào〔名〕（物）反発．［～硬度］（物）反跳硬度．［～球］（体）リターン・ストローク；卓球．

［回帖(儿)］huítiě(r)〔名〕郵便為替の受取書．

［回头］huí，tóu〔動〕①振り返る．後ろを向く．〈别～〉後ろを向くな．〈一～就看见了〉振り返るや目に入った．〈请你回过头来〉どうぞ振り向いてください．〈守真在前走，～不见了人〉守真は前を歩いていたが，振り向くとだれもいなかった；（《清平・洛陽》）．［～掣脑］頭をねじって振る；軽薄さを表す；（《石點頭・4》）．②改める．改心する．善にたち返る．悔悟する．悪事を改め正道にたち返る．悔い改める．〈现在～还不算晚〉いま改心してもまだ遅くない．〈不达目的不～〉成功するまであきらめない．〈人走错了一步，一辈子就算完了，要～，真不容易〉人間一歩足を踏みはずすと，一生がだめになってしまう，改めようとするのは，ほんとうに容易ではない．〈及早～〉早いとこ足を洗う；（《醒世・3》）．［～是岸］〔成〕正道にたち返る；改心すれば救われるというとき．↔'执迷不悟'；（《元曲・來生債・1》）．例〈苦海无边，～，只要你痛改前非，就能得到大家的谅解〉苦しみはいつまでも続くが，過ちを改めさえすれば自分の進むべき道がある，きみが以前の過ちを悔い改めればみんなの了解を得ることができるだろう．［败子～］〔成〕道楽息子が改心する；とても実現不可能なことを例える．③（方）拒絶する．断る；（呉）．〈倘然俚向我借，我倒也勿好～俚〉もしも彼が私に借りようとしたら，私の方は断りにくい．④転機をつかむ．⑤（方）返答する．答える．返事する．やり返す；（呉）．〈你怎么～他的？〉おまえは彼にどう答えたのだ；（《官場・17》）．⑥たち戻る．もとに戻る．もとへ帰る．［～车子］帰りの車；行きよりも値段が安いということにも．［～进口货］（貿）見返り輸入品．［～出口货］（貿）見返り輸出品．［～人］☞〔別項〕．⑦（方）天然痘が出るのがやんで，病状が好転しはじめる；'七浆八蜡九～'〔7日目に膿み，8日目にかさぶた，9日目には回復期に入る〕という諺語で用いる；〔北京〕．⑧（方）報告する．告げる．伝える；（呉）．〈～巡捕〉おまわりさんに届ける．⑨（方）解雇する．首にする．辞職する；（呉），又（白）．〈不好～，暂时留用〉首にするわけにもいかないので，しばらく残して雇用する；（《官場・15》）．〔名〕(huítóu) のち(に)．あと(で)．しばらくして．〈～再说〉のちほど言いましょう．〈有话～说〉話があるならあとにしてくれ．〈你先吃饭，～再谈！〉あなたが食事してからのことにしましょう．〈～你来一下〉あとでちょっと来てください．〈我～告诉你太太去〉あとであんたの奥様に言いつけてやるから．〈咱们～吃羊肉锅子，我去切肉〉あとで羊肉の'火锅'を食べますから，私は肉を切ってきます．〈只要你好好干，～给你娶个媳妇〉しっかりやりさえすれば，あとでおまえに嫁をもらってやる．［～见］＝'回见' 例〈我先走了，～！〉お先に，またあとで．☞〔次項〕

［回头］huítou〔名〕（方）粉を溶いて浅なべに流してよく焼いた，餡入りの食品；'褡裢儿火烧'によく似ているが曲げて環状にしてある．☞〔前項〕

［回头货］huítóuhuò〔名〕①再び自分のところに戻ってきた贈り物．②戻って来た手放したもの．③出戻り；嫁の，あるいはあるポストに復帰したもの．④（貿）見返り物資．〈对～之搭配，颇有困难〉見返り物資の組み合わせがかなり難しい．

［回头路］huítóulù〔名〕①戻りの道．いつかきた道；多く比喩で，過去の誤った道．〈走～〉もとの道を戻る．②過去の成果にあぐらをかき後退に通じる道．〈辛亥革命走了～〉辛亥革命は後退の一途をたどった．

［回头儿］huí，tóur ＝'回头〔動〕'

［回头人］huítóurén〔名〕①改心して真人間になった人．②（方）出戻りの女．再婚の女性．＝'寡妇'；〔東北〕，（呉）など，又（白）．〈就是～也好〉たとえ再婚者でもかまわない；（《水滸・24》）．

［回头人儿］huítóurénr〔名〕（白）＝'回头人②'〈若是～也好，只是要中得我意〉もし出戻りであってもまあいい，私の気にかないさえすれば；（《金瓶梅・2》）．

［回脱］huítuō〔動〕（白）（こんがらかった事件などから）逃れる，抜け出す．

［回弯儿］huí，wānr〔動〕（方）（腕や足を）曲げる；〔北京〕．〈穿了棉裤，腿回不过弯儿来〉綿入れズボンをはいたら足が曲げられない．〈胳臂疼得不敢～〉腕が痛くて曲げられない．

［回尾］huíwěi〔動〕（方）返す．＝'退回'；（広）．

［回味］huíwèi〔動〕①（経験したことを）回想する，思い出す．（過去のことを）じっくり考えてみる．回想から体得する．〈事后～起来，还会连声惊叹，真危险哪！〉事後に思い出すと，ほんとうに危なかったなあと，しきりに驚嘆することがある．〈她又细细地～着那一晚的事情〉彼女はあの晩のことをもこまごまと回想した．②（味や言葉を）かみしめる．〈他们在～着江勇的话〉彼らは江勇の言葉をかみしめている．［～无穷］〔成〕後で味わえば味わうほど興味が尽きない．例〈～的文章〉余情あふれる文章．例〈这个电影内容深刻，使人～〉この映画は内容が深く，見た後でますます深い味わいが感じられる．③（初めは味がわからず）後で美味に感じる．〔名〕①舌に残ったよい味．よいあと味．②甘い追憶．楽しい回想．

［回文］huíwén〔名〕①（旧）上司の下級役人に対する返書．回答文．〈次日贺承信又进衙领～〉次の日，賀承信はまた役所に返書を取りに来た；（《京本・16》）．②（旧）官署より他の官署へあてた返事の文書．③(Huíwén)'回族'の言語：アラビア語．

［回文诗］huíwénshī〔名〕回文の詩；雑体詩の一種で，終わりから読んでも意味の通じる詩．〈只将他两人四时～表白一遍〉彼ら二人に四季の回文の詩を作らせます；（《二拍・17》）．〈有首～，做得极好〉とてもよくできた回文詩が一首あります；（《古今・15》）．

［回纹］huíwén〔名〕（建）稲妻形．［～针］ゼムピン．

［回稳］huíwěn〔動〕再び安定する．〈物价～了〉物価は再び安定した．

［回窝］huí，wō〔動〕巣に帰る．〈鸟还知道～呢！〉鳥だって巣に帰ることを知っているのに．

［回斡］huíwò〔動〕（書）回転する．〈波流～〉波が逆まく．

［回席］huí，xí〔動〕返礼として招待する．答礼宴をする．〈这些请过的乡绅举监，挨次独自～〉招かれた郷紳挙人・監生(国子監生員)たちは次々と自分で酒席を設け返礼をした；（《姻緣・5》）．〔名〕答礼宴．〈武大又安排了～〉武大もまた返礼の宴会を開いた；（《金瓶梅・1》）．

［回戏］huí，xì〔動〕上演を中止する．

［回线］huíxiàn〔名〕（機）ループ．帰線．循環線．リターン・ワイヤ．環線．［～检流计］環検流計．［～脉冲］ループ．インパルス．［～耦合］ループ結合．［～示波器］ループ・オシログラフ．

［回香］huíxiāng〔動〕おまいりして帰る．

［回乡］huí，xiāng〔動〕帰郷する．＝'回籍'

［回相器］huíxiāngqì〔名〕（電）ジャイレーター．

［回翔］huíxiáng〔動〕（空中を）旋回する．大空を飛び回る．〈生见竖色动，～将匿于众中〉生はしもべを見つけて顔色を変え，身を翻して人ごみの中に隠れようとした；（《李娃》）．

［回响］huíxiǎng〔動〕こだまする．反響する．＝'回声'〈歌声在山谷中～〉歌声が谷じゅうにこだまする．〔名〕こだま．反響．〈那宅子里毫无～〉その屋敷からは何の音も返ってこない．〈他的号召得到了各方面的～〉彼の呼びかけは各方面から反響があった．〈得到了全国四面八方的～〉全国のいたるところから反響があった．

［回想］huíxiǎng〔動〕回想する．〈她～当时的经过〉彼女は当時のいきさつを回想した．［～转来］（白）考え直す．〔名〕回想．

［回销］huíxiāo〔動〕①＝'返销'［～粮］農村から買って来た食糧を別の農村に売る．＝'返销粮' ②（白）（公文などを）差し戻す．

［回心］huíxīn〔動〕①改める．行いを改める．②悔いる．後悔する．非を悔い心を改める．［～向善］改心し善に向かう．③心を改める．気が変わる．考え直す．翻意する．〈将好言语诱他，等他～〉甘い言葉で彼女を唆し，気持ちが変わるのを待とう；（《清平・陳巡檢》）．［～转意］思い直す．気が変わる．考え直す．気をとりなおす．態度を改める；多く嫌ったり恨んだりする気持ちが変わる．例〈他有一天会～〉彼が思い直す日があるだろう．例〈父亲终于～，同意了我和素文的婚事〉父はついに今までの考え方を変えて，私と素文との結婚に同意した．例〈你好好地待她，她说不定会～的〉あなたが誠意をもって接していれば，彼女の態度は変わってくるかもしれない．例〈待他有个～，再作区处〉彼女が気持ちを変えてから，処理しよう．（《元曲・竇娥冤・1》）．例〈劝他～〉彼に思い直すように勧めた；（《清平・張子房》）．

［回信］huí xìn〔連〕返信する．返事の手紙を出す．〈希望早日～！〉早期にご返信くださることを望みます．〈回了他一封信〉彼に返信の手紙を出した．〈无论怎么忙，也必～〉どんなに忙しくても，必ず手紙の返事をします．〔名〕(huíxìn) ①返信．回答の手紙．〈写一封～〉返事の手紙を書く．②返事．〈我明天下午给你一个确实的～〉私は明日の午後あなたに確かな返事を致します．

［回信儿］huíxìnr〔名〕返事の便り．返事のしらせ．〈事情办妥了，我给你个～〉用事が片づいたら，あなたに返事の便りをします．

［回形针］huíxíngzhēn ＝'回形别针'，'回形夹'〔名〕ゼムピン．クリップ．

［回省］huíxǐng〔動〕反省する．〔名〕反省；〔微～〕．

［回醒］huíxǐng〔動〕正気づく．われに返る．はっと悟る．迷いから覚める．目が覚める；俗語．〈哥哥的一番话他想了半天，才～过来〉兄

H

さんの言葉を彼はしばらく考えて、やっと目が覚めた.
[回性] huí, xìng 〔動〕(方)(薬物が)効力を失う; 〔北京〕. <日子一长, 这药就～了>日がたつと、この薬は効かなくなる.
[回修] huíxiū 〔動〕修理し直す. 仕事をやり直す. [～活儿]やり直しの仕事.
[回叙] huíxù 〔動〕① 過去を回想し叙述する. 回想し話す. <～往事>昔の回想を話す. ② 倒叙法で述べる. 〔名〕倒叙.
[回旋] huíxuán 〔動〕① 旋回する. <飞机在上空～着>飛行機は上空で旋回している. [～共振实验] (物) サイクロトロン共鳴実験. [～加速器] (物) サイクロトロン. [～曲] (音) ロンド. 輪舞曲. 回旋曲. [～曲线] (物) クロソイド曲線. [～式罗盘] (軍) 回転羅針儀. [～运动] (体) 回旋運動; 体操. ② 動き回る. 機動する. <～的地区很大>活動地区が大きい. ③ (余地があり)動ける. <留点儿～的余地, 别把话说死了!>引っ込める余地を残しておきなさい、話はぎりぎりまで言ってはいけない. <他步步紧逼, 使我无～的余地>彼は一歩一歩と迫り寄り、私を動けないようにした. [～余地]思いなおす余地. ④ 巡る. まわる. <单在脑里面～, 吐不出口外去>脳裏をめぐるばかりで、口には出せなかった; (《魯・吶・故》). ⑤ (方) 退歩する; 〔東北〕. <他越努力越～>彼は努力すればするほど退歩する.
[回楦] huíxuàn 〔動〕① (方)(木型をはめて大きくした布靴が)もとのように縮む, もとの型に戻る; 〔北京〕. <胶鞋不～>ゴム靴は縮まらない. <新鞋大点儿不要紧, 有～>新しい靴は少し大きくても大丈夫だ、縮むから. ② 堕落する. なまる; 俗語. <越长越～>ますます堕落する.
[回雪流风] huí xuě liú fēng 〔成〕雪が風に舞うさま. <方知～, 可以回天转地>雪が風に舞うようなその舞い姿はまことに美しく、天地さえも動かしてしまうほどであることをはじめて知った; (《太眞・上》).
[回言] huíyán (白) 〔動〕返事する. 答える. <那人并不～, 钻进被里>その人は答えようとせず、布団の中にもぐりこんだ; (《古今・1》). 〔名〕返事.
[回颜] huíyán 〔動〕(白) 気持ちが和らぐ. 正常な表情にもどる. <宋江听了, 稍稍～>宋江はそれを聞いて、いくらか気持ちが和らいだ; (《水滸・116》).
[回颜色] huí yánsè 〔連〕(白) ① 振り返って見る. ② 回顧する.
[回雁] huíyàn 〔名〕(書) 春、南から北へ飛んで帰る雁. <暖烘～起平沙>暖かくなり北へ帰る雁は洲を飛び立つ; (《京本・10》).
[回焰] huíyàn 〔名〕(機) 戻り火.
[回阳] huíyáng 〔動〕(書) 春がめぐり来る; 春には陽の気が立ち上る. <才见梅开腊底, 又早天气～>年の暮れにウメが咲いたばかりと思っていると、また早くも陽気は春になってしまいました; (《金瓶梅・2》). <天色～微暖>気節は春が来て暖かくなってきた; (《水滸・24》).
[回样] huíyàng 〔名〕カウンター・サンプル.
[回叶子] huíyèzi 〔名〕(方) 返信; 〔東北〕. <拿到～没有?>返信はもらったか.
[回忆] huíyì 〔動〕回憶する. <此刻她把受迫害的经过～起来了>この時、彼女は迫害を受けた経過を回想した. [～对比]過去を振り返ってみて現在の楽な生活と比べて考えてみる; 階級教育の方法の一つ. [～诉苦]旧社会の苦しい体験を想起し大衆に訴える; 解放直後、対地主闘争に用いた方法. [～往事]往事を回想する. 〔名〕回想. 回憶; 〔概～〕. <引起～>回想する. <美好的～>すばらしい思い出. <令人难忘的～>忘れがたい思い出. <童年生活的～>少年のころの思い出. [～录]回顧録. 回想録. [～文章]回想をつづった文章.
[回音] huíyīn 〔名〕① こだま. 反響. 反射音. [～板]反響板. [～壁]回音壁; 北京天壇公園にある. ② 返信. 返事. <我连去三封信, 但一直没有～>私は続けて手紙を3通出したが、さっぱり返事が来ない. <倘使可能, 盼早日给我～!>もしできるなら、早目に私に返事を下さい. <倘张大老来问～, 却怎么处?>もし仮に張大老が返事を聞きに来たら、そのときはどうするのか; (《醒世・16》). <懿坐待～>司馬懿は座して、返答を待った; (《三國・103》). ③ ご返事. ご回答. <并候～>あわせてご返事お待ち申し上げます. <迄今未获～>今日までご返事がありません. 〔動〕(方) 返事をする. 返事(の手紙)を出す; (閩). <约定廿九～>29日に返事すると約束する. <待小姐～, 小生方可奉璧>お嬢さんの返事をいただいてから、小生、お返しします; (《警世・34》).
[回营] huíyíng 〔動〕① 兵営に帰る. ② (闘争をやめて)もとのところに戻る.
[回应] huíyìng 〔名〕反響. 反応. 返事. <竟引起海峡彼岸的知识分子的～>ついに海外の知識人の反響を引き起こす. <里面没有一声～>中からは返事がなかった. <他顿了顿脚, 也没有听见～>彼はとんとん踏んでみたが、なんの反響もなかった. 〔動〕返事する. 回答する. <叫了半天, 也不见有人～>しばらく叫んだが、返事をする人はいなかった.
[回映] huíyìng 〔動〕(光線が)反射する. <林中～出一缕一缕的浅黄色的光>林の中からひと筋ひと筋の浅黄色の光が反射して漏れ出ている.
[回用] huíyòng 〔動〕再び用いる. 回収して用いる. [～法]回収法. [～金属] (機) 1) 再生金属. ＝'再生金属' 2) 再生材. ＝'再生材料' [～砂] (機) 再生砂. [～生铁] (機) 再生鉄.
[回佣] huíyòng 〔名〕(方) リベート. ＝'回扣①'; (広).
[回游] huíyóu 〔名〕回遊. 〔動〕回遊する.
[回油泵] huíyóubèng 〔名〕(機) 掃除油ポンプ.
[回油管路] huíyóuguǎnlù 〔名〕(機) 戻り管路.
[回舆] huíyú 〔動〕(書) 帰る. <贾珍等一齐上来请～, …>賈珍らはそろって進み出て御輿をお返しなさるよう願い、…; (《紅樓夢・15》).
[回语] Huíyǔ 〔名〕'回族'の言語. ＝'回文③'
[回援] huíyuán 〔動〕(書) 引き返して友軍を援助する.
[回赠] huízèng 〔動〕プレゼントのお返しをする. <我国运动员～了一些随身的全运会记念币给他们留念>我が国の選手は身につけていた全国スポーツ大会記念メダルをプレゼントのお返しとして、記念に贈った.
[回站] huízhàn 〔動〕駅・停車場・車庫に戻る. [～时间]車庫入りの時間.
[回章] huízhāng 〔名〕回章.
[回涨] huízhǎng 〔動〕(下がった値が)上がる. 値戻りする. 再び騰貴する. (相場が)持ち直す. ↔ '回跌'
[回棹] huízhào 〔動〕(書) 舟の竿を返す. 舟を帰す. <至黄昏～, …间以星影萤光, 错落难辨>夕方になって舟が帰ってゆくと、…星やホタルの光がまじり合って見分けがつかない; (《醒世・4》).
[回照] huízhào 〔動〕① (光・色を)散光として反射する. 照り映える. ② (性格などを)反映する.
[回执] huízhí 〔名〕① ＝'回条(儿)①' ② 配達証明. [～费]書留確認料金.
[回转] huízhuǎn 〔動〕① ぐるりと回す. ぐるりと向きを変える. 戻って来る. 方向を反対にする. ＝'掉转' <他～马头向原地跑去>彼は馬首を返すと、もと来た方へ急いで行った. <她们还没有来, 我们～去找她们吧!>彼女たちはまだ来ていません、引き返して彼女たちを捜しに行きましょう. <～头来>振り返る; (《古今・35》). <～看时, …>振り向いて見ますと、…; (《清平・洛陽》). ② よい方に変わる; 考え直す. 気が変わる. 思い直す. <～心意>考えを変える. 気が変わる. 思い直す. <玉兰每每规谏, 甘婆有些～>玉蘭がいつも諫めていましたから、甘のばあさんも少し改心していたのでした; (《三俠・108》). <便是铁石人, 也告的～>たとえ意志の強い人でもこれだけ頼めば考え直す; (《水滸・7》). ③ (方)(もとの場所に)帰る, 戻る; (粤). <我去一趟, 马上～>私は一度行ってすぐ帰ってくる. 〔名〕① 回転. 反転. 旋回. [～半径] (機) 回転半径. ターニング・ラジマス. 相当半径. [～泵] (機) 回転ポンプ. 旋回動ポンプ. 旋転ポンプ. [～比] (物) 磁器回転比. [～刀架] (機) 旋回台. [～电炉] (機) 回転式電気炉. [～对偶] (機) ターニング・ペア. [～阀] (機) 回り弁. 旋弁栓. 回転弁. ターニング・バルブ. [～杆] (機) スイング・バー. トルク棒. トルク・ロッド. [～耕耘机] (農) ハロー. [～工作台] (機) 回転ステージ. スイベル・テーブル. 回転テーブル. [～滑阀] (機) 回転滑り弁. [～加热炉] (機) 加熱式回転炉. [～驾驶仪] (機) ジャイロパイロット. [～栏] (機) ターンスタイル. [～六分仪] (機) ジャイロ六分儀. [～炉] (冶) レボルバー. ロータリー・キルン. ロッキング・ファーネス. 回転炉. [～轮] (機) ジャイロスコープ輪. [～罗盘] (航) ジャイロ・コンパス. ジャイロ羅針儀. ＝'陀螺罗经' [～门] (建) 回転戸. [～木马]メリーゴーランド. [～喷嘴] (機) 回りノズル. [～器] (機) サーキュレーター. [～气缸] (機) 回転エア・シリンダー. [～洒水机] (機) 回転散水機. [～筛] (機) 回転篩. [～式]回転式(の). [～快门] (機) 回転型シャッター. [～起重机] (機) 旋回起重機. 旋回クレーン. [～速度] (機) スイベリング・スピード. [～头] (機) スイベル・ヘッド. 旋回ヘッド. [～弯头] (機) 返しベンド. [～斜板] (機) スワッシュ板. スワッシュ・プレート. [～性]回転性. [～窑]回転かまど. 回転窯. [～叶片] (機) 回転羽根. [～仪]回転儀. ジャイロスコープ. ジャイロコンパス. [～椅]回転いす. [～凿岩机] (機) 回転削岩機. [～轴]回転軸. ② (体) 回転. スラローム. 回転競技; スキー. [～滑降]テレマーク・ステム; スキー. [～技术]回転技術.
[回状] huízhuàng 〔名〕公文書の返事. <讨纸～回来便了>返書をもらって来てくれればよいのです; (《水滸・8》).
[回字] huízì 〔名〕(白) 返信. 返書. ＝'回书' <我家去写～与你>私は家に戻り、返事を書いてお渡しします; (《古今・3》).
[回子] huízi 〔名〕(蔑) 回教徒. 〔量〕事の区切り・段落を示す; 多く(化). <那是怎么～事?>それはどうしたことなのか.
[回子话] huízihuà 〔名〕(方) 後悔の言葉.
[回族] Huízú 〔名〕回族; 中国少数民族の一つ. ☞付表
[回嘴] huí, zuǐ 〔動〕口答えする. ＝'顶嘴' <她害了羞不便～>彼女は恥ずかしくなって口答えしにくかった.

[洄] huí (書) 流れが旋回する. 渦巻く. <在小小疏忽中被～流卷下淹死了>ちょっとした不注意のうちに渦巻く流れにまきこまれ溺死した.
[洄洑] huífú (書) 〔動〕(流れが)渦を巻く. 〔名〕渦巻き; 風・ほこり・霧・

H

煙などの.
［洄洑］ huífù 〔名〕(書)渦巻いて流れる水.〈误堕～中〉あやまって渦巻く水の中に落ちた；(《冥祥記》).
［洄旋］ huíxuán 〔動〕流れが旋回する.渦巻く.〈那种小小～的溪流,…〉あの小さく渦巻く渓流は,….
［洄游］ huíyóu 〔動〕回遊する.［～鱼］回遊魚.

［徊(二)］ huí ☞'低徊'(☞'低回')∥(一) huái

［恛］ huí ①［恛惶］(huíhuáng)〔動〕(書)さまよう.あれこれ迷って決まらない. ②［恛恛］(huíhuí)〔形〕(書)意識がもうろうとするさま.

［茴］ huí ☞〔語彙〕.
［茴芹］ huíqín 〔名〕(植)ミツバクサ；セリ科.
［茴芹子］ huíqínzi 〔名〕(植)アニス.
［茴香］ huíxiāng 〔名〕(植)①ウイキョウ；福建・広東に産し,実はだ円形で長く,香りがたいへん強い.［～胺］(化)アニシジン.［一基］(化)アニシジン基.［～菜］ウイキョウ.［～豆］ウイキョウで香りをつけ,水分がなくなるまで煮たマメ；酒のつまみ.［～果］(薬)アニス実.［～酒］アニス酒.［～霉素］(薬)アニソマイシン.［～醚］(化)アニソール.［～脑］(化)アネトール.［～醛］(化)アニスアルデヒド.［～酸］(化)アニス酸.［～酰］(化)アニソール.［～油］(薬)ウイキョウ油.アニス油.［～子］(化)アニシード. ②(方)＝'八角'
［茴鱼］ huíyú 〔名〕(魚)カワヒメマス.
［茴子白］ huízibái 〔名〕(植)①(方)キャベツ；〔山西〕. ②ウイキョウの茎.

［蛔］(蛕、^蚘) huí ☞〔語彙〕.∥'蚘'又 yóu
［蛔虫］ huíchóng 〔名〕(動)回虫. (喩)寄生虫；比喩的に用いる.〈那个是肚里～?〉だれが(彼氏の)おなかの虫なのか；(《金瓶梅・11》).［～病］(医)回虫症.［～卵］回虫の卵.虫卵.［～症］(医)アスカリアシス.
［蛔蒿］ huíhāo 〔名〕(植)シナヨモギ.
［蛔糖］ huítáng 〔名〕(医)アスカリロース.
［蛔蒿素］ huíwōsù 〔名〕(薬)サントニン.

［鮰］ huí (魚)ギギ.＝'鮠鱼'

［虺(一)］ huǐ ①古書に見える毒ヘビの一種.〈古根盘屈,若龙～之状〉古い根がとぐろを巻いており,竜やヘビのようであった；(《南柯》). ②〔名〕姓.∥(二) huī
［虺虺］ huǐhuǐ 〔擬〕(書)雷の音.
［虺蛇入梦］ huǐ shé rù mèng 〔成〕女が生まれること；(《詩經・小雅・斯干》).
［虺蜴］ huǐyì 〔名〕(書)毒虫. (喩)人に害毒を及ぼす者.
［虺蜮］ huǐyù 〔名〕(書)毒ヘビと水中で人を害する怪物. (喩)人に害悪を及ぼす者.

［悔］ huǐ ①悔やむ.後悔する.〈追～〉〈后～〉同上.〈～之已晚〉後悔してももう遅い.〈她又悲又～,心里很不好过〉彼女は悲しみ,後悔し,つらくやりきれない気持ちでいっぱいであった.〈他日必有～〉将来きっと後悔するだろう；(《初拍・4》).〈～不可追〉後悔しても追いつかない；(《三國・11》). ②〔動〕(既成のことをまずいと考え)取り消す,なかったこととする.〈～亲〉☞〔語彙〕. ③(碁・将棋で)待ったをかける.〈时常还要～几着,…〉いつも待ったをかけて,何目か戻せと言って,…；(《紅樓夢・92》). ④〔名〕姓.
［悔悖］ huǐbèi 〔動〕(書)後悔して約束など履行しない.
［悔笔］ huǐbǐ 〔動〕(書)詩文などを書いたことを後悔する.
［悔不当初］ huǐ bù dāng chū 〔成〕最初にそうすべきでなかったと悔やむ.事後にしまったと後悔する.後悔さきに立たず.後になってから悔やまれてならない.＝'悔不该当初'〈知有今日,～〉今日あるのを知れば,どうしてあの時はと悔やまれる.〈周小青因为贪图眼前得利,却吃了大亏,真是～!〉周小青は目先の欲に目がくらんで,かえって大損をした,まったく後悔さきに立たずとはこのことだ.〈早知如此,～〉初めから知っていたらと悔やまれる；(薛昭緯《謝銀工》詩).
［悔不该］ huǐ bù gāi 〔熟〕そうすべきではなかったと悔やまれる.とんだことをしてしまった.
［悔改］ huǐgǎi 〔動〕改悛(かいしゅん)する.悔い改める.誤りを認めて改める.〈彻底～〉とことん改悛する.〈不知～地妄图造反〉性こりもなく謀反を企てる.〈在这时候立刻～〉その時にすぐ悔い改める.〈你们若不～,都要如此灭亡〉あなた方が懺悔(ざんげ)しなければ,皆がこのように滅亡する.［～前非］〔成〕過去のあやまちを認め,改めること.(例)〈吾今～,修行悟道〉私は今,過去のあやまちを認め,改め正し,修行して,道を悟ったのだ；(《警世・40》).
［悔过］ huǐ, guò 〔動〕あやまちを悔いる.〈～改正〉あやまちを悔い改める.［～自新］〔成〕あやまちを悔い改めて新しく出直す；(《唐書・馮元常傳》).(例)〈众人见钟雄自怨自艾,～,无不称羡〉みんなは鐘雄が後悔し,あやまちを悔いて生まれ変わろうとしているのを見て,だれもが称賛しました；(《三俠・120》).［～书］1)ざんげ書.わび状. 2)始末書.［～状］始末書.自己批判書.(例)〈群众们要他写下～〉大衆は彼に自己批判書を書くよう要求した.
［悔恨］ huǐhèn 〔動〕悔やむ.後悔する.＝'懊悔'〈因失败而～〉失敗して悔やむ.〈～地哭泣〉悔し泣きに泣く.〈～得要哭〉悔しくて泣きたいくらいだ.〈怎样～,也无济于事〉どんなに悔しがってもむだだ.〈他停了停,脸上现出了痛苦和～的表情〉彼はちょっとやめて,顔には苦痛と後悔の表情が表れた.〈～的眼泪〉悔し涙.［～交集］後悔する気持ちやら,悔しい気持ちがこみあげてくる.(例)〈当时如果答应了多好啊,想到这我真是～!〉もしその時受けいれたらよかったのにと思うと,悔しいやら無念がるやらであった.
［悔婚］ huǐ, hūn 〔動〕婚約を破棄・解消する.
［悔疚］ huǐjiù 〔形〕後ろめたさ.〈含几分赧意,半缕～〉いくらかの恥ずかしさとわずかな後ろめたさを含んでいる.
［悔口］ huǐkǒu 〔動〕前言を取り消す.事をほごにする.〈怒冲冲地问:你来了一天就～,…〉きみは一日来てから一日でもう言ったことをほごにする,とぷんぷん怒って言った.
［悔愧］ huǐkuì 〔動〕後悔し恥じ入る.
［悔赖］ huǐlài 〔動〕悔やんで人のせいにする.
［悔吝］ huǐlìn 〔動〕(書)悔い恨む.［～之咎］〔成〕後悔し残念に思う心の悩みをいう；(《周易・繫辭上》).
［悔盟］ huǐméng 〔動〕(書)約束を破る.
［悔棋］ huǐqí 〔動〕(碁・将棋で)待ったをする.
［悔气］ huǐqì 〔名〕不運.＝'晦气〔名〕'〈奴端的那世里～,却嫁了他!〉私はいったいどういう悪運で,あれの女房になったんだろう；(《金瓶梅・1》).〈小人认了～,情愿将来赔偿钱府〉私,不運と思って,銭家に対し,弁償させていただくようにしたいと思います；(《古今・36》).〔形〕不運である.運が悪い.ついていない.縁起が悪い.＝'晦气〔形〕'〈口中哓哓说:～,来得迟了!〉ついていない,来るのが遅かったと大声でわめいた；(《初拍・1》).〈～遇着别人有势有力,没处下手〉不運にも勢力のある人に出くわせば,手のつけようがない；(《警世・18》).〈可不～〉ほんとに運が悪い；(《元曲・竇娥冤・2》).〔動〕(方)むっとする.＝'賭气','闹脾气'；〔吆〕.
［悔亲］ huǐ, qīn 〔動〕縁談をとりやめる.縁談を破談にする.〈可怎生父在时曾许了我,父丧之后,母倒～?〉どうして父が在世のとき,私との結婚を許しておきながら,父が亡くなると母が破談にするのですか；(《王西廂・5・3》).
［悔却］ huǐquè 〔動〕(旧)(約束ごとを)取り消す.［～前言］前言を翻す.(例)〈兵退身安,夫人～〉兵が退却し身が安全になると,夫人は前言を取り消す；(《王西廂・4・1》).
［悔痛］ huǐtòng 〔動〕後悔し心を痛める.ひどく後悔する.〈他知道自己错了,～地低下了头〉彼は自分が誤ったことに気付いて,ひどく悔いてうなだれた.
［悔悟］ huǐwù 〔動〕自分のあやまちを悟る.迷いから覚める.後悔する.悔悟する.〈翻然～为社会服务〉翻然と目覚めて社会のために献身する.〈这幕戏就在张大～之后向大家劝说之中闭幕〉この劇は張大が自分のあやまちを悟った後みんなに説得する中で幕がおりた.
［悔心］ huǐxīn 〔名〕悔い改める心.
［悔焰］ huǐyàn 〔名〕(書)後悔の炎.〈～中烧〉後悔の炎で身を焼く思い；(《兒女・4》).
［悔议］ huǐyì 〔動〕①(書)＝'悔亲' ②もともとの決定をくつがえす.
［悔意］ huǐyì 〔名〕後悔の気持ち.〈默然变色,似有～〉黙って顔色を変え,後悔したようすであった；(《警世・32》).
［悔尤］ huǐyóu 〔名〕(書)後悔と人からのとがめ.〈庶几遗～〉願わくは後悔や人からのとがめを忘れたい；(韓愈《秋懷》詩).
［悔怨］ huǐyuàn 〔動〕悔やむ.
［悔着］ huǐ, zhāo (白)＝'悔棋'
［悔之不及］ huǐ zhī bù jí 〔成〕後悔しても及ばぬ.〈懿～,仰天叹曰:吾不如孔明也!〉司馬懿が悔やんでも後の祭り,わしは孔明に及ばぬ,と仰天して言った；(《三國・95》).
［悔之晚矣］ huǐ zhī wǎn yǐ 〔成〕後悔してももう遅い.＝'悔之已晚'〈只怕那时破家荡产,连生命亦不能保,～〉そのときになって家財産を失い,命までも危ういからと悔やんでみてももう遅いというものです；(《醒世・19》).
［悔之无及］ huǐ zhī wú jí ＝'悔之不及'〈他如今～,非常痛苦,你就原谅他这次吧!〉彼は今になって後悔しても追いつかず,非常に苦しんでいる,あなた この度のことは許してやりなさい.〈恐那时人财两失,～也〉おそらくはそのときには人も金もなくなり,後悔しても間に合わない；(《警世・32》).〈弄假成真,百口难诉,～矣〉嘘から出た真で,どれだけ言っても,訴えは聞きとどけられず,悔やんでも後の祭りでしょう；(《古今・39》).
［悔之无益］ huǐ zhī wú yì 〔成〕後悔しても益なし.死んだ子の年を数える.
［悔之已晚］ huǐ zhī yǐ wǎn 〔成〕☞〔字解〕①.
［悔罪］ huǐ, zuì 〔動〕罪を悔いる.〈那严峻的法律是不容许～的〉その過酷な法律は後悔を許さないのである.〈如今贤婿～,料然不敢轻慢你了〉いま婿殿は罪を悔いていますから,思うにあなたを粗末に扱うようなことはないでしょう；(《古今・27》).

［烜］ huǐ ①火. ②［烜头］(huǐtóu)〔名〕(方)灯心の燃えがら；〔閩〕.

H

［毁］（①燬、④譭） huǐ ①〔動〕焼き捨てる．焼ける．燃える．〈烧～〉同上．②〔動〕壊す．損なう．台なしにする．だめにする；人・物について．〈这把椅子谁～的？〉このいすはだれが壊したのか．〈旧社会不知～了多少好人〉(解放前の)旧社会ではどのくらい善人を損なったかわからない．〈但是我的热情～了我〉しかし私の熱情は私をだめにしてしまった．〈～花〉花を傷つける．花を損なう．③〔動〕㊉ある用途をもった物をほかの物に改造する．出来上がっている古い物を別のものに改造する．つぶして(ほかの物を)作る；多く衣服について；〔東北〕．〈把大衣裳～小衣裳〉大きな服を小さな服になおす．〈这两个小凳是一张旧桌子～的〉この2脚の小さな腰掛けは1脚の古机を利用して作ったものです．〈用一件大褂给孩子～两条裤子〉'大褂'〔長い中国服〕を1着つぶして子どものズボンを2本作る．④〔動〕他人の悪口を言う．そしる．〈～誉〉毀誉．⑤〔動〕㊉やたらにからかう；〔北京〕．〈好好儿哄着弟弟，别～他！〉弟をよくあやしなさい，悪さをしてはいけないよ．⑥〔動〕㊉(乳歯が永久歯に)生え変わる；〔四〕．〈牙齿～过哦？〉歯が生え変わったかい．⑦〔動〕㊉損をさせる．負担させる．散財させる．⑧(死去を)悲しみ悼む．

［毁败］huǐbài ＝'毁坏'〈山上的亭子已经～不堪〉山上のあずまやはすでにぼろぼろである．

［毁谤］huǐbàng〔動〕誹謗する．そしる．悪口を言う．名誉をけがす．〈存心～朝廷〉わざと朝廷を誹謗する．〈～着中国的家庭和社会〉中国の家庭と社会を誹謗している．〈怎敢～老爷！〉どうして我が輩を誹謗したのだ；(《水滸・47》)．〈倘或途中小辈不识高低，有～相公者，何以处之？〉もしも道中つまらぬ者どもが身の程知らずにも，殿さまを誹謗しました場合，いかが取り計らいましょうか；(《京本・14》)．〈我女郎，都不出门，岂可～如此！〉私の娘はまったく外出しないのに，このように悪口を言うのはけしからんではないか；(《幽明録》)．

［毁不灭性］huǐ bù miè xìng〔成〕父母の死にあって悲しみの結果，生命を傷つけるようなことがあってはいけない；(《孝経・喪親章》)．

［毁齿］huǐ, chǐ〔動〕㊉(乳歯が永久歯に)生え変わる．〈男八岁～〉男は8歳で歯が生え変わる．

［毁除］huǐchú〔動〕①(建物などを)破壊する，取り壊す．②(邪教などを)絶やす，根絶する．③(法令などを)廃止(棄)する．

［毁黜］huǐchù〔動〕㊉虐待する．凌辱する．ののしって追い出す．いびって追い出す．〈舅姑～以至此〉しゅうとめがこのようにまで虐待した；(《異聞集》)．

［毁悴］huǐcuì〔形〕㊉体が弱くやせ衰えているさま．〈刘真长病积时，公主～〉劉真長が長患いしているとき，公主は弱々しくやせ衰えた；(《語林》)．

［毁打］huǐdǎ〔動〕(装身具などを)新たに作りなおす．

［毁掉］huǐ, diào〔動〕破壊してしまう．取り壊す．打ち壊す．〈有人认为许多文物古迹都是宣传封建思想的，因而统统～〉ある人は，多くの文物古跡はすべて封建思想を宣伝するものだと考えて，すべて破壊してしまった．〈能够把旧的制度像这样地～，那是多么痛快的事！〉古い制度をあのように打ち砕けたら，どんなに痛快なことだろう．

［毁短］huǐduǎn〔動〕㊉人の悪口を言う．誹謗する．〈～大臣，排陷无辜〉高位高官をそしり，罪のない者を陥れる．

［毁伐］huǐfá〔動〕乱伐する．〈～严重〉乱伐がひどい．

［毁害］huǐhài〔動〕①そしる．毀損する．損ねる．②＝'毁坏'〔名〕毀損．損害．〈庄稼，牲畜都遭受到～〉作物も家畜もみな損失を受けた．

［毁坏］huǐhuài〔動〕(強い力で)壊す．破損させる．＝'损坏'．'破坏'〈～党的组织〉党の組織を壊す．〈～名誉〉名誉を傷つける．〈不许～国家的财产！〉国家の財産を打ち壊すことを許さず．〈敌人的飞机大炮～了无数的城镇和村庄〉敵の飛行機と大砲が無数の都市と村を破壊した．［～性战争］皆殺し戦争．壊滅的な戦争．［～植物化学战剂］㊫対植物化学剤．

［毁疾］huǐjí〔動〕㊉喪に服して病気になる．

［毁家纾难］huǐ jiā shū nàn〔成〕国家のために財産を投げ出す．家産を投げうって国家の危急を救う；(《左傳・莊公30年》)．

［毁了］huǐle〔動〕㊉おしまいだ．終わりだ．おじゃんだ．＝'坏了'，'完蛋了'；〔東北〕．〈男人死了，一家人的日子～〉父親が死んで，一家の暮らしは成り立たなくなった．

［毁裂］huǐliè〔動〕㊉破壊してばらばらにする．(先約などを)破る．〈～前盟〉先約を破る；(《十二樓・奪錦樓》)．

［毁林］huǐlín〔動〕森林を破壊する．〈本市今年已发生～事件一百七十八起〉当市では今年，もうすでに178件の森林破壊事件が起きた．［～开荒］山林を伐採して荒れ地を開墾する．

［毁馏］huǐliú〔名〕㊛分解蒸留．

［毁骂］huǐmà〔動〕㊉そしる．悪口を言う．みくびってどなる．〈庞德令小军～〉龐徳は兵らに悪態をつかせた；(《三國・74》)．

［毁苗杀稼］huǐ miáo shā jià〔成〕作物をだめにしてしまう；(《古今・13》)．

［毁灭］huǐmiè〔動〕①壊滅させる．撲滅する．たたき壊してなくす．消える．〈～战斗力〉戦闘力を壊滅させる．〈对自己不喜欢的人就全部～他〉自分の気に入らない人に対しては完全にたたきつぶす．〈侵略军在你们土地上轰炸烧杀，～一切〉侵略軍はきみたちの土地で，爆撃し焼き殺して，すべての物を壊滅させた．〈这是东京的名胜，在大地震时已经～了〉これは東京の名所だったが，(関東)大震災のとき，壊滅してしまった．［～性］壊滅的．㊞〈～打击〉壊滅的な打撃．②絶滅する．〈人类会～〉人類は絶滅するだろう．③隠滅する．〈～罪证〉罪証を隠滅する．

［毁圮］huǐpǐ〔動〕㊉(家屋などが)倒れる，崩れる．

［毁弃］huǐqì〔動〕㊉破棄する．取り消す．〈～诺言〉承諾したことを破棄する．〈我珍藏着的这些诗篇，全被当作废纸而～了〉私がたいせつに収蔵しておいたこれらの詩は，不用のものとしてすべて破棄された．

［毁却］huǐquè〔動〕①壊し捨てる．②脱ぎ捨てる．〈～残妆换上孝服〉もう着る必要もない衣服を脱ぎ捨てて，喪服に着替えた；(《兒女・20》)．

［毁人炉］huǐrén lú〔熟〕賭場やアヘン窟など，人間を堕落させるような悪所．

［毁容］huǐróng〔動〕㊉容貌をだいなしにする．

［毁僧谤道］huǐ sēng bàng dào〔成〕僧侶や道士をそしる．〈再不可～，调脂弄粉！〉もう僧侶や道士の悪口を言ったり，紅・白粉を手に取ったりしてはいけません；(《紅樓夢・19》)．

［毁僧谤佛］huǐ sēng bàng fó〔成〕僧侶を罵り，仏をそしる；(《古今・30》)．

［毁伤］huǐshāng〔動〕傷つける．損なう．破壊損傷する．〈～别人的感情〉他人の感情を傷つける．

［毁誓］huǐ, shì〔動〕㊉誓いを破る．

［毁损］huǐsǔn〔動〕損傷する．破損する．損なう．〈国家的一草一木，都应爱护，决不能～〉国家の一本の草一本の木すべて愛護すべきであり，決して破損してはいけない．〈～公物要赔钱〉公共財物を破損したら弁償しなければならない．〔名〕損害．損傷．［～赔偿］損害賠償．

［毁形］huǐxíng〔動〕㊉容貌を損なう，醜くする．体を傷つける．〈天性～，殆将不可〉自殺したり体を傷つけるといっても，簡単には参りません；(《靈應》)．

［毁颜］huǐyán〔動〕㊉心配顔になる．

［毁于一旦］huǐ yú yī dàn〔成〕一度に壊れる．長い間の努力が一度で水泡に帰す．千仞の功を一簣に欠く．百日の説法屁一つ．〈景山公园松木结构的寿皇门大殿被火烧了，少有的古建筑～，实在可惜！〉景山公園のマツの木で造られていた寿皇門大殿が焼かれ，数少ない古い建築物が一度にだめになったのはまことに残念だ．

［毁誉］huǐyù〔名〕㊉☞〔字解〕④．〈也就因此在一般人中他的～是平分的〉こういうことで一般の人の中では彼の毀誉褒貶は半々だ．［～参半］〔成〕誹謗と称賛半々．毀誉褒貶相半ばする．㊞〈两件事，似乎都非同寻常，全系舆论好一阵哗然，～〉二つの事は，両方ともふつうとは違うようで，全学部の世論は相当長い間騒然とし，毀誉相半ばした．［不计～］誹謗や称賛を念頭におかない．

［毁约］huǐ, yuē〔動〕㊉条件や契約を破棄する．約束を反古にする．破約する．〈藉故～〉口実をもうけて契約を破棄する．〈不准～〉破約を許さない．〈由于你方～，使我方损失很大〉貴方の契約破棄により，当方は非常な損害を被っています．〈他就决定要和他的所有的抬轿人～〉彼はすべての支持者と約束を破棄することを決意した．

［毁在旦夕］huǐ zài dàn xī〔成〕崩壊が目前にせまっている．〈那座楼房由于地基不牢，现已倾斜，将～〉あのビルは地盤がしっかりしていないので，現在すでに傾斜し，崩壊が目前にせまっている．

［毁訾］huǐzǐ〔動〕㊉あしざまにののしる．けなす．そしる．誹謗する．〈～贤者〉賢人をあしざまにののしる．

［汇］（滙，匯，④⑤彙） huì ①〔動〕為替で送る．為替を組む．送金する．〈～给他一笔路费〉彼に旅費を為替で送る．〈你可以～钱给她〉あなたは彼女に為替で送金してかまわないよ．②為替．〈电～〉電報為替．③川の流れが一つに集まる．〈百川所～〉百川の集まる所．㊞人心の赴く所．④〔動〕集める．まとめる．〈～印成书〉編集印刷して本にする．〈～报〉情況を取りまとめ上級や大衆に報告する．総括報告する．〈～成一帙〉集まって一帙になる；(《十二樓・合影樓》)．⑤集めたもの．〈字～〉字彙．字典．〈词～〉語彙．⑥〔名〕姓．

［汇报］huìbào〔動〕☞〔字解〕④．〈～情况〉情況を報告する．〈这件事得向领导～一下〉この件は指導者に報告すべきである．〈那几个干部有时点头，有时说'是呀，对着啦'来证实老董的～〉幹部たちも，時にはうなずき，時には'そうだよ，そのとおりだよ'と言って老董の報告を認めていた．〔名〕総括報告；〔略〕．［～会议］総括報告会議．［～演出］総括公演．

［汇编］huìbiān〔名〕①集成・彙編したもの；総合的に編纂された書物の名．［～本］彙編本．［法规～］法律・規則集成．［资料～］資料集成．②㊊アセンブル．［～表］アセンブル・リスト．［～测试］アセンブリー・テスト．［～程序］アセンブラ．アセンブリー・プログラム．［～语言］アセンブラ言語．［～单元］アセンブリー・ユニット．［～码］アセンブリー・コード．［～系统］アセンブリー・システム．［～语句］アセンブリー・ステートメント．(コンピューターの)アセ

ンブリー言語．〔～指令〕アセンブラ命令．〔動〕集成編纂する．
〔汇拔〕 huìbō〔動〕振り替える；銀行などで金銭を．
〔汇播〕 huìbō〔動〕いくつかの放送局が共同してそれぞれの作品を放送する．
〔汇出汇款〕 huìchū huìkuǎn〔連〕（送金）為替を組む．送金する．↔'汇入汇款'
〔汇单〕 huìdān〔名〕為替手形．
〔汇兑〕 huìduì〔名〕為替．〈…，另一个管～的同事说〉…と、もう一人の為替を扱う同僚が言った．〔～风险〕為替リスク．〔～管理〕〔～管制〕為替管理．〔～行市〕為替相場．〔～换算表〕為替換算表．〔～交易〕為替取引．〔一通知单〕為替取組通知書．＝'汇发'，'票据通知单'〔～结算〕為替決済；'文汇'〔文書為替〕と'电汇'〔電報為替〕の２種に分かれる．〔一贷款〕為替決済貸付．〔～款尾〕為替尻．〔～牌价〕公定為替レート．〔～平价〕法定平価．〔法定一〕法定為替適正相場．為替平価．〔～市价〕為替レート．〔～收入〕為替受入．〔～业务〕為替業務．〔～银行〕為替銀行．〔～帐尾〕為替尻．〔～支付〕為替支出．〔国内～〕内国為替．〔国外～〕外国為替．〔间接～〕間接為替．〔動〕①（為替類を）現金にする．②まとめる．〈～实例〉実例をまとめる．
〔汇发票据通知单〕 huìfā piàojù tōngzhīdān〔連〕〔商〕為替取組通知書．為替取組通知案内．＝'汇兑交易通知单'
〔汇费〕 huìfèi〔名〕〔商〕為替料．為替手数料．為替費用．
〔汇付〕 huìfù〔動〕為替で支払う．（為替）送金する．＝'汇寄'〈一次～受益一方〉受益者側に一括送金する．〔名〕為替支払．
〔汇合〕 huìhé〔動〕集まり合わさる．合流する．〈小河～成大河〉小さな川が集まり大河になる．〈人民的意志～成一支巨大的力量〉人民の意志が合わさり巨大な力となる．〔～处〕合わさる所．合流地点．〔～点〕合流点．例〈两条河的～〉二つの川の合流点．〔～理论〕〔物〕合流理論．
〔汇划〕 huìhuà〔動〕①手形交換をする．②為替で送る．為替送金する．③国外送金の場合、送金額を自国通貨から仕向国の通貨に換算して送金すること．
〔汇回〕 huìhuí〔動〕為替で送り返す．
〔汇集〕 huìjí〔動〕集まる．集める．合わさり集まる．＝'聚集'，'会集'〈～材料〉材料を集める．〈游行队伍～在广场上〉デモ隊が広場に合流し集まっている．〈游行队伍从大街小巷～到天安门广场上〉デモ隊は町じゅういたるところから天安門広場に集まった．〈～一万二千峰的溪流〉１万２千の峰の渓流を集める．〈万流～入海〉多くの流れが集まり海へ流れ込む．
〔汇寄〕 huìjì〔動〕為替で送る．（為替）送金する．＝'汇付'〈请从速～为盼！〉至急ご送金ください．〈他在上海的生活费用是父亲按月～的〉彼の上海での生活費は父親が毎月為替送金している．〔名〕為替送金．〈～方法最为方便〉為替送金による方法がいちばん便利です．〔～款项〕為替送金高．〔～银行〕手形取組銀行．
〔汇价〕 huìjià〔名〕〔商〕為替相場．為替レート．＝'汇率'〈～比较稳定〉為替相場が比較的安定している．〔～变动〕為替相場の騰落．為替価格の変動．〔～钉住〕釘付け相場．〔～间接标价法〕為替価格間接表示法．〔～直接标价法〕為替価格直接表示法．〔波动～〕変動為替相場．自由市場．〔电汇～〕電信為替相場．〔多角套～〕裁定為替相場．〔多种～〕複数為替相場．〔法定～〕公定為替相場．〔固定～〕固定為替相場．〔名义～〕名目換算率．〔商业～〕商業為替相場．市場相場．〔实际～〕実効為替相場．〔实际市场～〕実市場相場．〔市场～〕市場相場．〔套～〕裁定相場．〔调整～〕為替価格調整．〔维持～〕為替相場の維持．〔银行同业～〕銀行間為替相場．〔应付～〕支払相場．〔应收～〕受取相場．〔远期～〕先物為替相場．〔自由～〕自由市場相場．
〔汇交〕 huìjiāo〔動〕為替送金する．〈买方检验费和利息损失，以现款～买方〉買い手の検査費用および利息損失は、現金で買い手に送金する．
〔汇接局〕 huìjiējú〔名〕中継局．
〔汇接中继〕 huìjiē zhōngjì〔連〕中間局中継．
〔汇进〕 huìjìn〔動〕合わさって入る．〈～了战争的洪流〉戦争の大きな流れに合流する．
〔汇聚〕 huìjù〔動〕合わさり集まる．集合する．集める．〈～在一起〉一か所に集まる．
〔汇款〕 huì，kuǎn〔動〕為替で送金する．〈他到银行～去了〉彼は銀行へ為替を組みに行った．〈她仍旧按月～〉彼女は従来どおり、月決めで為替送金をする．〔名〕（huìkuǎn）為替送金．〈他把～领来全部存入银行〉彼は送金を受け取るとすべて銀行に預ける．〔～处〕為替取扱窓口．〔～单〕〔～回单〕為替金額受領書．為替金受取書．為替金受取証．郵便為替振込み票．〔～目的〕送金目的．〔～人〕送金人．振出人．〔～收款人〕送金受取人．名宛人．〔～收证〕為替金受取証．〔～数额〕為替額．〔～通知单〕為替通知書．〔华侨～〕華僑の送金．〔汇出～〕仕向送金．〔汇入～〕被仕向送金．〔赡家～〕家族扶助送金．〔外侨～〕〔移民～〕移民送金．〔邮政～〕郵便為替送金．
〔汇来〕 huìlái〔動〕送金してくる．〈请见信后即按单上所列金额～，以清帐目！〉折り返しリスト記載金額どおりご送金のうえ清算願います．
〔汇流〕 huìliú〔動〕合流する．流れが合わさる．〔～点〕〔地〕合流点．〔～环〕〔機〕コレクター・リング．〔～排〕〔機〕母線．
〔汇拢〕 huìlǒng〔動〕集まる．集合する．集める．〈数千名观众的目光齐刷刷～在我身上〉数千人の大衆の視線がそろって私に集まった．〈几股人群～一起〉数隊の人の群れが結集する．〈团支部～各团小组的意见〉団支部は各グループの意見をまとめる．
〔汇率〕 huìlǜ〔名〕為替レート．為替相場．〈提高～〉同上を上げる．〈购近期者多，需要增加，～自趋于低下〉期近物の買い向き多く、需要増し、相場は自然下がり気味である．〔～恍惚〕レート不安．〔～稳定〕相場安定．〔当日～〕現行率．時価．〔法定～〕公定相場．〔浮动～〕変動為替レート．〔开盘～〕寄り付き相場．〔名义～〕名目相場．〔收盘～〕大引け相場．〔银行出售～〕銀行売り相場．＝'进口汇率'〔银行购买～〕銀行買い相場．＝'出口汇率'
〔汇票〕 huìpiào〔名〕為替手形．要求払い手形．〈开～〉〈开出～〉〈开发～〉〈开立～〉〈开制～〉〈制发～〉〈发出～〉手形を振り出す．〈兑付～〉手形代金を支払う．〈承兑～〉手形を引き受ける．〈～到期〉手形が満期になる．〈以～付〉手形払い．〔～持有人〕手形持参人．〔～出票人〕手形振出人．〔～出票日期〕手形振出日．〔～到期日〕手形満期日．〔～副本〕為替手形副本．為替手形写し．〔～行市〕為替相場．〔～经纪人〕替為仲立人．ビル・ブローカー．＝'汇票掮客'〔～期限〕為替手形期日．手形期限．〔～契约〕為替契約．〔～让购期限〕手形譲渡し日付．手形譲受け日付．〔～贴现〕手形の割引．〔～通知〕引出通知書．手形振出通知書．〔～样本〕手形見本．〔～预约〕為替予約．〔～原本〕未裏書手形；まだ１回も譲渡の行われていない手形．〔～展期〕手形期日延期．〔～付款人〕〔～支付人〕手形支払人．〔长期～〕長期手形．〔承兑～〕引受手形．〔承兑交单～〕引受渡し手形．引受荷為替手形．〔出口～〕輸出手形．〔应收一〕受取輸出手形．〔托收一〕取立輸出手形．〔单张～〕（組になっていない）単独手形．〔短期～〕短期手形．〔非贴现～〕非割引為替手形．割引不能為替手形．〔付利息～〕利付手形．＝'付加利息汇票'〔复张～〕組手形．〔跟单～〕荷為替手形．〔更换～〕書替手形．〔国外～〕外国為替手形．〔汇送～〕送金手形．〔即期～〕一覧払手形．要求払手形．参着払手形．〔见票即付～〕一覧払手形．＝'即期汇票'〔来人～〕無記名手形．〔买～〕買い手形；輸出手形を銀行の立場からいったもの．〔卖～〕売り手形；輸入手形を銀行の立場からいったもの．〔期限已逾～〕期限経過手形．〔清～〕クリーン・ビル．〔商业～〕商業手形．〔退回～〕戻り為替手形．〔托收～〕取立手形．＝'归收汇票'，'托收单'〔外币～〕外貨手形．〔信用～〕信用為替手形．〔邮汇～〕郵便為替．＝'邮政汇票'〔远期～〕期限付為替手形．ユーザンス・ビル．〔正张～〕本手形．組手形．
〔汇票庄〕 huìpiàozhuāng〔名〕〔旧〕為替業を主として営む店；両替・預金・貸し付けなどの銀行業も傍らに営む．＝'票号'〈找了一家～，…〉ある金融両替店を訪ねて、…；（《老残・３》）．
〔汇钱〕 huì，qián〔動〕為替送金する．為替を組む．
〔汇融〕 huìróng〔動〕融合する．合わさる．
〔汇入〕 huìrù〔動〕（送金）為替を受け取る．
〔汇入汇款〕 huìrù huìkuǎn〔連〕①（送金）為替で受け取る．為替を入金する．↔'汇出汇款'②受取為替．
〔汇商〕 huìshāng〔名〕為替仲買人．
〔汇上〕 huìshàng〔動〕（当方より）為替で送金する．↔'汇下'〈～货款〉貨物代金をご送金いたします．
〔汇水〕 huìshuǐ＝'汇费'
〔汇送〕 huìsòng〔動〕送金する．〔～汇票〕送金手形．
〔汇算〕 huìsuàn〔動〕合計する．総決算する．〈将各种税收～清缴〉各種の税収を合計してすべて納付する．
〔汇息〕 huìxī〔名〕為替料．
〔汇下〕 huìxià〔動〕（当方あてに）為替で送金する．↔'汇上'〈请速～为荷〉早急にご送金ください．
〔汇演〕 huìyǎn＝'会演'
〔汇业〕 huìyè〔名〕為替業．〔～银行〕為替銀行．
〔汇映〕 huìyìng〔動〕何本立てかで上映する；多く同系統の映画をまとめて上映する場合．〈～外国片〉外国映画をまとめて上映する．
〔汇与〕 huìyǔ〔動〕〔商〕（…宛）送金する．〈请将货款～我方在香港之代理商〉商品代金を弊社香港代理店宛ご送金ください．
〔汇展〕 huìzhǎn〔名〕各地生産物の共同出品による展覧会．
〔汇注〕 huìzhù〔動〕（川が）流れ込む．合流する．〔名〕多くの注釈・注解を集めたもの．＝'集解'，'集释'
〔汇总〕 huìzǒng〔動〕（資料・受取・金額などを）まとめる．まとめて一つにする．〈等各部门的材料到齐后～上报〉各部門の資料が手もとにそろったらまとめて報告します．〔～表〕明細書．

［卉］（芔、𦵽） huì 草の総称；おもに観葉植物．〈花～〉花卉．〈奇花异～〉珍しい花や草．
〔卉服〕 huìfú〔名〕草で作った服；未開人の服とされる．＝'卉裳'
〔卉翕〕 huìxī〔擬〕〔文〕草木が風ですれあう音．

［讳］（諱） huì ①忌む．避ける．はばかる．忌諱する．〈直言不～〉直言してはばからない．〈忌～〉忌諱．タブー．②忌むところがあってあえて言わない、または言いたくない．隠しだてする．〈～疾忌医〉病気を隠し治療を嫌う．〔喩〕誤りや欠点を隠し他人の批判を嫌う．〈有事尽可商量，万勿～也〉何かあれば、相談

H

すべきで、決して気がねしてはならない；（《警世·32》）．③〖名〗人に触れられることをいやがること．〈犯了他的～了〉彼の気にすることを言った．④〖名〗諱．死去した皇帝や長上の名を尊んで称した．⑤名前．〈不敢动问官人,高姓尊～？〉失礼ですが、だんな様のご姓名は；（《警世·28》）．⑥〖名〗姓．

〔讳避〕huìbì〖動〗忌避する．〈'很可能没有(钱)'～这个字眼儿〉（お金が)ないということは大いにありうると、この言葉を避けた．

〔讳疾忌医〕huì jí jì yī〖成〗☞〖注解〗②；（周敦頤《周子通書》）．〈有了缺点错误,应该作自我批评,～的态度是不对的〉欠点や誤りがあれば自己批判しなければならない、自分の欠点を隠して人の忠告を受けようとしない態度は間違っている．

〔讳忌〕huìjì〖動〗忌み避ける．はばかる．＝'忌讳'〈毫不～〉すこしもはばからない．〈不知～〉はばかることを知らない．

〔讳名〕huìmíng〖名〗諱．

〔讳莫如深〕huì mò rú shēn〖成〗守るべき秘密の重大さがこれ以上のものはない．ひた隠しに隠していること．かたく隠して口にしない；（《穀梁傳·莊公32年》）．〈三姐夫失踪了,问三姐,她也说不知道,～,不知到底是怎么回事〉三姐の主人が失踪したので、三姐に聞くと彼女も知らないと言う、人に知られないように隠すなんていったいどうしたんだろう．

〔讳饰〕huìshì〖動〗〖書〗はばかって隠す．(いやがって)隠しだてする．ごまかす．〈如实描写,并无～〉ありのままに描写し、すこしも隠しだてしない．

〔讳言〕huìyán〖動〗〖書〗はばかって言おうとしない．言いしぶる．隠しだてして言わない．〔无可～〕何もはばかるところがない．例〈过去局面,甚么事情都是糟到十二万分,这是～的〉過去の情況が何もかもまったくめちゃくちゃである、このことは否定できない．

〔会㊀〕(會)

huì ①〖動〗集まる．寄り集まる．一つになる．招待し集める．〈就在这里～齐吧！〉ここに集合することにしよう．〈～亲戚朋友〉親戚·友人を招き集める．②〖名〗多数の人の集まり．1)会合．集まり．〈纪念～〉記念の集い．追憶会．〈群众大～〉大衆集会．〈开个～〉会を開く．2)会．団体．〈工～〉労働組合．〈～报〉会報．〈学生～〉生徒会．学生組織．3)＝'庙会'「縁日」．〈赶～〉縁日に行く．〈逢集遇～〉市が立ったり縁日が巡ってきたりする．4)旧時、民間の山岳信仰や豊作祈願のために作られた講．例えば'香会'〔霊地もうでの講〕、'迎神赛会'〔祭り講〕などを指す．5)(～儿)頼母子講．無尽．③都市；普通、行政の中心地を指す．〈都～〉都会．〈省～〉省の首都．④〖動〗会う．面会する．〈星期天,他说来～我〉日曜日、彼は私に会いに来ると言う．〈～一～面〉面会する．〈你～过他没有？〉彼に会ったことがありますか．〈昨天白等了一天,没～着他〉昨日一日待ちぼうけをくらい、彼に会えなかった．〈～神仙〉仙人に会う．⑤〖動〗(料理屋などで)勘定を払う．〈饭钱我～过了〉食事代は僕が払った．⑥理解する．悟る．わかる．〈误～〉誤解する．〈心领神～〉以心伝心．つうと言えば、かあ．〈你是～的,就该避出去〉あなたが礼をわきまえておいでなら、遠慮して帰るのが道理というもの；（《兒女·17》）．〈点头须～,咳嗽便知〉うなずけばきまって承知、せきすれば心得たしるし；（《古今·23》）．☞'会的'　⑦〖動〗習熟している．精通している．〈他～英文〉彼は英語ができる．〈你～什么？〉きみはなにができますか．〈哥哥,你真个～！〉兄貴、いやまったくたいした腕だ；（《清平·楊溫》）．〈经商买卖诸般～〉商売その他なんでもできる；（《清平·快嘴》）．〈小行不～,俺师父善能治水〉おいらにはできないが、おいらのお師匠さんはよく水を治めることができる；（《宣和》）．⑧〖助動〗どのようにするかわかっている．(学習、訓練などを通して)…する能力を身につけている；単独で質問に対する回答にも用いられる．〈他～游泳〉彼は泳ぐことができる．〈我根本不～踢足球〉私はまったくサッカーができない．〈以前他不怎么～说普通话,现在～说了〉以前は彼は共通語をそう話せなかったが、今では話せるようになった．〈你～不～唱这个歌？——～〉この歌をうたえますか．—うたえます．⑨〖助動〗(…するのに)長じている．(…するのが)巧みである；'很''真''最'などの修飾をうけることができる．単独では質問に対する回答に用いられない．〈精打细算,～过日子〉緻密に計算し、やりくりがうまい．〈你真～说话〉きみは本当に口がうまい．〈她很～买东西〉彼女は買いもの上手だ．〈他不～看风使舵〉彼は風向きによって態度を変えることができない．⑩〖助動〗(…する)可能性がある；単独で質問に対する回答になる．また時によっては'要''肯'と併用されることがある．〈四个现代化一定～实现〉四つの近代化は必ず実現するだろう．〈不久你就～听到确实消息的〉まもなくきみは確かな知らせを耳にすることでしょう．〈没想到～这么顺利〉こう順調にいくとは思いもしなかった．〈他～不～去？——～〉彼は行くだろうか．——行くはずだ．〈现在还不太清楚,情况～要向什么方向发展〉情況がどの方向に発展していくようになるのか、いまはまだよくわからない．〈你叫他别去,他～肯吗？〉きみが行くなと言っても、彼は承知するだろうか．〈他知道了,不～不来的〉彼が知っているなら、来ないはずがない．⑪機会．時期．しおどき．〈适逢其～〉折良くその機会にぶつかった．⑫(又huǐ)(～儿)短い時間．〈一～儿〉しばらくの間；'这''那'の限定を受けたり、客語に立つと'一'はよく省略される．〈这～儿〉この時．このごろ．〈那～儿〉その時．そのころ．〈用不了多大～儿〉たいして時間がかかりっこない．⑬〖書〗たまたま．ちょうど…に会う．〈～天大雨〉ちょうどそのとき大雨が降ってきた．〈信至宅省其姑,～其退朝〉信は邸宅にそのおばに会いに行ったところ、たまたま彼女が朝廷から帰ってきた；（《唐國史補》）．〈～暮,失道,不至〉ちょうど日が暮れてしまい、道に迷ってそこに着くことができなくなった；（《周秦》）．〈～南蛮作乱,以李蒙为姚州都督〉たまたま南蛮が乱を起こしたので李蒙を姚州の都督とした；（《太平廣記·166》）．⑭(…す)べきである．〈太宗曾罢朝,怒曰,～杀此田舍汉〉太宗は朝儀が終わると、怒って、この田舎者を殺すべしと言った；（《隋唐嘉話》）．⑮出し合う．集める．＝'凑'〈～钱〉金を集める．〈～以酬公〉金を集め公にお礼として贈った；（《玄怪錄》）．⑯〖名〗祭りの行事；楽隊を先頭に神像をかつぎ、通りをねり歩く．⑰明清時代、科挙の試験に合格し進士になること．〃㊁ kuài

〔会办〕huìbàn〖名〗副官；清代末に新しく設けられた長官の補佐役．

〔会标〕huìbiāo〖名〗①大会マーク．②会議の名称を書いた紙．

〔会餐〕huì, cān〖動〗(祝いで)会食する．〖名〗(huìcān) 会食．＝'聚餐'

〔会操〕huìcāo〖名〗合同演習．〖動〗合同演習をする．

〔会茶〕huìchá〖動〗㊀茶会を催す；茶を飲みつどう．人といっしょに茶を飲む．〈与店中朋友同～之间,赵旭见案上有诗牌〉店の友達と茶を飲んでいると、趙旭は机の上に詩牌があるのをみつけた；（《古今·11》）．〈每月～饮酒〉毎月集まってはお茶を飲んだり、酒を酌み交わしていた；（《金瓶梅·11》）．

〔会查〕huìchá〖動〗立ち会い検査する．

〔会产〕huìchǎn〖名〗会の財産；一族の廟などを所有している．

〔会场〕huìchǎng〖名〗会場．〈奠定了～的秩序〉会場の秩序を安定させた．〔～入口〕会場入り口．〔大会～〕大会会場．

〔会钞〕huì, chāo〖動〗㊀勘定をすます．支払いをする．＝'会钱〖動〗'、'会帐'〈……一同吃毕饭,～下楼〉…ともに食事をすませ、支払いをして下におりました；（《三俠·59》）．〈二人又吃了一回,起身～而别〉二人はさらにしばらく飲むと、立ちあがって支払いを済ませて別れました；（《警世·15》）．〈次日王公早起～,打发行客登程〉翌日王公は早起きし、勘定をつけ、客を送り出した；（《古今·5》）．

〔会车〕huìchē〖名〗㊁対向車．〖動〗列車などがすれ違う．

〔会呈〕huìchéng〖動〗連名で具申する．

〔会城〕huìchéng〖名〗㊀省都．省城．＝'省会'、'省城'〈这～却也人物富庶,房舍稠密〉この省城はしかし、人口も多く、物産も豊かで、人家がびっしりたてこんでいた；（《儒林·1》）．

〔会处〕huìchǔ〖動〗㊀能がある．特に…がうまい．〈也未是你～〉おまえはまだ特に能があるとはいえない；（《古今·36》）．

〔会串〕huìchuàn〖動〗共同公演する．共演する．＝'会演'

〔会萃〕huìcuì＝'荟萃'

〔会错意〕huìcuòyì〖動〗㊁誤解する；㊀．

〔会担〕huìdàn〖量〗ハンドレッドウエイト；英国重量単位の112ポンド．米国重量単位の100ポンド．

〔会当〕huìdāng〖副〗〖書〗(…するのは、…であるのは)当然である．当然のこととして．やがてきっと…できる．〈胃汉～承雨露,高科登第出风尖〉きっと大空より雨露を受けるがごとく、皇恩を拝し科挙に合格して一般の人よりもぬきんでることができるのは確かである；（《變文·父母》）．

〔会党〕huìdǎng〖名〗解放前にあった民間の秘密結社の総称；清代末、清朝に反抗し、明朝に復することを主旨とした；'哥老会''三合会'など．

〔会道门(儿)〕huìdàomén(r)〖名〗派閥．セクト；宗教組織．'会门(儿)'と'道门(儿)'の総称．〈反动～〉反動的宗教組織．

〔会道门儿〕huì dàoménr〖連〗秘訣がわかる．奥義をわきまえている．

〔会得〕huìdé〖動〗〖書〗理解する．〈此情谁～,肠断一联诗〉この思いをだれがわかってくれようか、腸を断つこの悲しみの一聯のうた；（《流江》）．☞〖次項〗

〔会得〕huìde〖動〗㊁…できる．…するのがうまい．＝'会'；㊉,又㊀．〈伊～来格,侬放心〉彼はとてもよくできるので、きみは安心しなさい．〈侬～讲英文哦？〉きみは英語ができますか．〈一应都～〉すべてできる；（《警世·33》）．☞〖前項〗

〔会的〕huìde〖名〗㊀①ものわかりがよい；(主として強盗が)人をおどすときのきまり文句で、つべこべ言わずにおとなしく…しろ、と言うときに用いる．〈是～,将来还我！〉つべこべ言わずに、持って来て私に返せ；（《水滸·14》）．②能力の優れたもの．できるやつ．

〔会典〕huìdiǎn〖名〗一つの朝代の典制を記録したもの．

〔会东〕huìdōng〖動〗喫茶店やレストランでたまたま知人や友人に会い、おごってやる．

〔会董〕huìdǒng〖名〗㊀幹事．会の理事．

〔会赌〕huìdǔ〖動〗㊀集まって賭博をする．

〔会房〕huì, fáng〖動〗㊀客が妓女と関係をもつ；一夜を過ごすことなくすぐ帰る．〈一定是看上了我家哪个丫头,要嫖一夜,或是会一个房〉これはきっと家の芸妓のだれかが気にいって、一晩寝るか、初会になりたいのだろう；（《醒世·3》）．

〔会房子〕huìfángzi〖名〗㊁旧時、村で公共の行事をする場所．

[会匪] huìfěi 名 (旧) '会党' '帮会' 〔秘密結社の類〕などの人. 〈游勇～, 所在皆是, 动不动要闯祸的〉兵隊どもや秘密結社の人間がうようよいて, ややもすれば騒ぎを起こします; (《官場·40》).

[会费] huìfèi 〔名〕会費. 〈缴～〉会費を納める. 〈付～〉会費を払う. 〔工会～〕労働組合費.

[会风] huìfēng 〔名〕会の持ち方. 会議のあり方. 〈减少会议, 改革～〉会議を減らし, 会のあり方を改める. 〈改正～〉会のあり方を正す.

[会逢其适] huì féng qí shì 〔成〕偶然そのときにぶつかる. ＝'适逢其会'

[会垓] huìgāi 〔動〕(白) 出会う. 合流する; また, 交戦すること. 〈宋公明苏州大～〉宋公明は蘇州で大合流する; (《水滸·113》).

[会稿] huìgǎo 〔動〕原稿をまとめる.

[会攻] huìgōng 〔動〕連合して攻撃する.

[会馆] huìguǎn 〔名〕(旧) 会館; 同業者や同郷出身者が共同して都市に設けた建物. おもに会合や宿泊に供する.

[会规] huìguī 〔名〕会則.

[会海] huìhǎi 〔名〕会議の海; 会議が多いことのたとえ. 会議会議の連続. [～文山] [文山～] 〔成〕会議や文書がやたらに多いこと.

[会合] huìhé 〔動〕① 出会う. 集まる. つどう. 会合する. 〈与生～未久, 遽成离别〉生さんとは出会ってまだ幾日もたたぬうちに, 突如として別れ別れになってしまいました; (《清平·風月相思》). [～地点] 落ち合う地点. ② (傷口などが) 再び合わさる. ③ (二つの道が) 一緒になる, 合流する. 〈两军～后继续前进〉両軍は合流の後, 引き続き前進した. 〔名〕① 出会い. ② (傷口の) 癒合. ③ 合流. 集合. ④ 会合. [～点] (軍) 会合点. 提携点. ＝'接合部' [～区域] (軍) 会合区域. [～周期] (天) 会合周期.

[会话] huìhuà 〔名〕会話; 〔搞～〕. [～处理] (電) 会話形処理. [～语言] (電) 会話形言語. 〔動〕会話をする; 日語.

[会徽] huìhuī 〔名〕① 会の記章. ② 集会のマーク. 〈第六届全国运动会～〉第6回全国体育大会のマーク.

[会活口] huì huókǒu 〔熟〕(方) 臨終の人に最後の対面をする.

[会货] huìhuò 〔動〕(白) 売買を取り持つ.

[会集] huìjí ＝'汇集' 〈～在那儿的军官们便拿来做了讥评的中心, …〉そこに会合した軍官たちはそれを悪評をあびせる中心にし, ….

[会籍] huìjí 〔名〕会員たる身分.

[会家] huìjiā 〔名〕(方) 玄人. 専門家; 〔四川〕. 〈也算～了〉専門家といえる. [～不忙, 忙家不会] 〔諺〕玄人は急がずにやる. 慌ててやるのは素人だ; (《西遊·21》).

[会嫁嫁对头] huì jià jià duìtou 〔諺〕('不会嫁嫁门楼' と続き) 上手に嫁ぐ人は釣り合ったところに嫁ぎ, 下手な人は家柄に嫁ぐ; 配偶者を選ぶには相手の人柄を選ぶべきで, 家柄を選んではいけない; (《醒世·20》).

[会见] huìjiàn 〔動〕① 会う. 面会する. 会見する; 多く外交関係や儀式ばった場で用いる. 〈总理～外国来宾〉総理は外国の賓客に会見した. 〈寻访了几个以为可以～的旧同事〉会うことのできると思われる昔の同僚を訪ねた; (《魯·彷·酒》). [～室] (建) オーディエンス·チェンバー. ② (白) ちょうど出会う. 〈至新林外, ～野老衣服褴弊〉新林の外に至ると, ぼろぼろの衣服を着た田舎の老人に出くわした; (《冥祥記》).

[会剿] huìjiǎo 〔動〕(いくつかの部隊が) 共同して討伐する. 〈国民党军的多次'进剿'和'～'〉国民党軍の何度もの「討伐」と「会戦」.

[会今] huìjīn 〔名〕(書) 今. この時. 〈不幸早亡, ～当更生〉不幸にして早く死んだが, いま生き返ることになった; (《搜神後記》).

[会聚] huìjù 〔動〕集まる. 集める. ＝'聚集', '汇聚' 〈有了五六百工人～在一处, 便自然感到这山沟的不调和的寂静〉5, 6百人の労働者が一緒に集まると, 自然にこの山あいの不調和な静けさを感じる. 〔名〕(物) コンバーゼンス. [～镜] 凹面鏡. [～透镜] 凸レンズ. 虫眼鏡. コンベックス·レンズ. コレクター·レンズ. ＝'凸透镜'

[会刊] huìkān 〔名〕会報. 会の刊行物.

[会勘] huìkān 〔動〕合同調査をする. 立ち会いのもとに調べる.

[会考] huìkǎo 〔動〕ある地区の各学校の卒業生を集めて試験する. 〔名〕同上の試験. 合同試験.

[会客] huì, kè 〔動〕① 客に会う. 〈楼下那一间, 我们先生拿来做～、办公、讲生意用〉階下のあの部屋を主人は客と会ったり, 事務を執ったり, 商売の話をするのに用いている. [～单] 面会者名簿. [～时间] 面会時間. [～室] 応接室. 客室. [～制度] 客との面会規定. [～桌] 応接テーブル. ② (旧) (妓女などが) 客を取る.

[会魁] huìkuí 〔名〕(旧) 会試で6番から18番までの合格者. 〈来春又中了第十名～〉翌年の春さらに第10位で会試の五経試験に合格しました; (《警世·17》).

[会来事儿] huì láishìr 〔熟〕(方) 人の意を迎えることがうまい. 人の顔色をうかがうのがうまく, 人の要求に迎合して事をやる; 〔北京〕. 〈小妹～, 爸爸一进屋, 连忙就给拿拖鞋, 倒茶水〉妹は人の求めることをするのがうまく, お父さんが部屋に入ってくるとすぐスリッパをもってきたりお茶を入れたりする.

[会郎会亲] huìláng huìqīn 〔連〕(旧) 結婚して3日目あるいは, 7日目, または9日目に新婦の家にあいさつに行くこと; (《夢粱錄》).

[会猎] huìliè (書) 〔動〕共に狩りをする. (喩) 交戦する. 戦に合流する. 共同作戦を行う. 〈欲与将军～于江夏, 共伐刘备〉将軍と江夏で共に力を合わせて, 劉備を討ちたいと存じます; (《三國·42》). 〔名〕① 大規模な狩猟. (喩) 共同作戦. ② 会戦を婉曲(えんきょく)にいう.

[会门(儿)] huìmén(r) 〔名〕迷信を信じる反動的な組織.

[会盟] huìméng 〔動〕君主と君主, あるいは代表が会して盟約を結ぶ. 二国が同盟関係を結ぶ. 〈引兵三万, 离渤海来与曹操～〉兵3万を率いて渤海(ぼっかい)からやってきて, 曹操と同盟を組んだ; (《三國·5》).

[会面] huì, miàn 〔動〕面会する. 会う. ＝'见面' 〈会过一次面〉一度会ったことがある. 〈我跟他会过面〉私は彼と面会したことがある. 〈我们很久没有～了!〉我々は長い間お会いしませんでした. 〈和朋友会个面, 就起身〉友人と会ってすぐに出発した. 〈她显然很高兴这次意外的～〉彼女は明らかに今回の思いがけない面会を喜んでいた. 〈和孙吉人约好了十点钟～〉孫吉人と10時に面会の約束をした.

[会票] huìpiào 〔名〕(旧) 明清時代, 商人が発行した信用貨幣. 為替手形; 後に貨幣の代わりに市場に流通した. 〈明日写一封书信～我们带去, …〉明日手紙を一通書き, 為替手形をふり出して我々にもたせ, …; (《紅樓夢·16》).

[会期] huìqī 〔名〕会期. また開会の時期を指す. 〈延缓～〉同上を延ばす. 〈～定在九月一日〉9月1日に開会することに決まった. 〈～三天〉3日間開会する.

[会旗] huìqí 〔名〕集会の旗. 会の旗. 〈主席台上高悬着绘有骏马和弓箭的那达慕～〉議長席には駿馬(しゅんめ)と弓矢の描かれた'那达慕'の会旗が高々と掛けられている.

[会齐(了)] huì, qí(le) 〔動〕(一か所に集まって) そろう. 勢ぞろいする. ＝(方) '会齐儿' 〈参加集训的民兵后天到县里～〉集団訓練に参加する民兵たちはあさって県の役所に集合する.

[会齐儿] huìqír 〔動〕(方) 出会う. ＝'会合'; 〔北京〕. 〈大家最后商定, 明天一早儿在桥头～, 九点钟之前赶到小赵家〉みんなはついに明日早朝橋のところで出合ってから, 9時前に小趙の家へ行くことを取り決めた.

[会气] huì, qì 〔動〕(方) 人を怒らせる.

[会签] huìqiān 〔名〕連署. 〔動〕同上をする. ☞'合签'

[会前] huìqián 〔名〕会議の前. 〈～酝酿〉会議前の打ち合わせ. 会議前の根まわし.

[会钱] huìqián 〔名〕('摇会' '标会' 〔頼母子講など〕の) 掛け金. 〔動〕(白) (料理屋などで) 勘定する, 勘定を支払う, 勘定を済ます. 金を支払う. 〈咱们同桌儿吃饭, 各自～〉わしら同じテーブルで食事をするが, 各人が支払うことにする; (《三俠·51》). 〈～也未?〉勘定は済んだか; (《古今·36》).

[会钱钞] huì qiánchāo 〔連〕(白) 勘定を支払う. 〈说罢, 会了钱钞〉しゃべり終わると, 勘定を支払いました; (《三俠·3》).

[会切点] huìqiēdiǎn 〔名〕(機) 先点. 尖点(せんてん).

[会亲] huì, qīn 〔動〕① 結婚後, 夫婦のそれぞれの実家が親族を招き顔合わせをする; 結婚後9日目あるいは18日目. ② 親戚(しんせき)同士が集まる, 相会する. ③ (旧) 結婚式に参加する. 〈打点～去!〉結婚の宴会に参列する準備をせよ; (《咀華·續》). 〔名〕(huìqīn) 同上①②のこと.

[会商] huìshāng 〔動〕多くの人が一か所に集まり相談する. 合議する. 打ち合わせる. 面談する.

[会稍] huìshāo 〔名〕(方) 少しの時間. ちょっとの時間.

[会哨] huìshào 〔動〕(隣り合わせの警察所や駐在所が) 治安情報を交換する.

[会社] huìshè 〔名〕会社. ＝'公司'; 日語.

[会审] huìshěn 〔名〕合同審判. 立ち合い審理; 〔搞～〕. 〔動〕(事件などを関係方面と) 合同で審理する. 合同で審査する. 合同で調査する. 〈你们是新旧知县官开堂～么?〉あなた方は新旧知県の立ち会い裁判をするのですか. 〈但不过到六合县去～一件案, …〉六合県に1件合同審理に行っただけで, …; (《二十年·4》). [～公廨] 旧時, 上海共同租界内の裁判所をいう. 中国や外国の訴訟事件を扱い, 後に'特区法院'と呼ばれるようになった.

[会圣] huìshèng (白) 〔副〕すぐに. 〈泪漫漫地～也难交睫〉涙が目にいっぱいになってすぐには目をつぶれない; (《董西廂·7》). 〔名〕神仙.

[会师] huì, shī 〔動〕① 軍が合流する. 〈空前的大～〉空前の軍隊大合流. [～点] 軍の合流地点. ② 生産グループが合同する.

[会食] huìshí 〔動〕(書) 集まって食べる. ＝'聚餐'

[会事] huìshì 〔動〕① (白) 事の道理を理解する. 物事を心得ている. 〈你～时, 便去, 你若不去, 敢你吃顿恶拳〉おまえが物わかりがよいなら行け, もし行かなければ, げんこつを一発お見舞いしてやる; (《古今·15》). 〈你这施主, 好不～!〉ご施主, あなたはなんてものわかりがいいんだ; (《西遊·50》). [～的] ＝'会的①' 〈～, 把俺女婿收笼着, 照旧看待!〉わかったら, このお婿さんを下にも置かないで, 以前どおりにもてなしなさい; (《金瓶梅·86》). 〈～留下买路钱〉物わかりがいいやつは'买路钱'を置いて行け; (《水滸·5》). ② 仕事ができる.

[会试] huìshì 〔名〕会試; 明清時代の科挙の試験の一つ. 3年に1回. 郷試の後, 2年目の2月 (のちに3月) に礼部で行った. 各省の郷試の合格者'举人'が参加. 合格したものは'贡士'と称す. また首席合

格者を'会元'という. [～录]会試の合格者名簿. 【動】会試を受ける. 〈～了几次〉会試を何度か受けた;(《兒女·1》). 〈一五岁上登科, 起身～〉15歳で試験(郷試)に受かり, 会試を受けに出発します;(《警世·11》).

〔会首〕huìshǒu【名】会の代表者. 会の最高責任者. 会長. 集会の統率者.

〔会书〕huìshū【名】㊄'评弹'の寄席.

〔会水〕huì∗shuǐ【動】泳ぎができる.

〔会说的〕huì shuō de【連】話し上手な人. [～不如会听的]【諺】話し上手より聞き上手. 達者にごまかしても聞く方は何を考えているかすぐわかる;'会听的不如会看的'〔耳達者より見破る目〕ともなる.

〔会宿〕huìsù【動】㊥いっしょに宿泊する.

〔会所〕huìsuǒ【名】㊥(団体などの)事務所. 会の所在地. 〈商会～〉商業連合会の事務所.

〔会谈〕huìtán【動】会談する;日語. 【名】会談;㊄～. 〈进行了深入的～〉つっこんだ会談をした. 〈这一次的～便是分别的开始〉今回の会談はすなわち別れの始まりである. 〈举行～〉会談を行う. [～公报]会談のコミュニケ.

〔会堂〕huìtáng【名】集会室. 議場. 会堂. 集会所. ホール;多く建築物の名称に用いられる. 〈科学～〉科学館. 〈人民大～〉人民大会堂.

〔会听不会说〕huì tīng bù huì shuō【諺】聞き上手の話し下手.

〔会通〕huìtōng【動】='融会贯通'(☞'融会')

〔会同〕huìtóng【動】関係ある方面と一緒に立ち合う. 一緒になる. 一か所に集まる;〔不宜〕. 〈这件事由商业局～有关部门办理〉この件は商業局が関係部門と一緒になって処理する. 〈原欲～兄长齐赴襄阳, 帮助五弟, 共襄此事〉もともと兄貴といっしょに襄陽へ行き, '五弟'〔白君〕を助けて, この事に協力したいと思っていた;(《三俠·99》).

〔会头〕huìtóu【名】①='会首' ②旧時の民間文芸団体の責任者. ③頼母子講;一定のお金を出し合って, くじ引き·入札などでつぎつぎに金銭を融通し, 全員に融通し終えたときに解散する団体. 無尽. 〈做～〉頼母子講をつくる.

〔会文〕huìwén ='会文字'【動】㊥多くの人が集まって読書したり文章を論ずる;数人が一堂に会し, 文章を書き, 互いにあれこれ批評し合い良いところを学ぶ. 〈每闻里中秀才～, 他就袖了纸墨笔砚, …〉村の秀才たちが文章の研究会をやっていると聞くたびに, 彼は紙·墨·筆·すずりをそでに入れ, …;(《警世·18》). [～会讲]集まって文章を論じ合う.

〔会文切理〕huì wén qiè lǐ【成】言葉や文章が理にかなっている. 筋が通っている. 〈马君论事, ～, 无一言可损益〉馬君(周)は物事を論じると理にかなったことを言い, 削るべき事や付け加えるべき事は一言もない;(《唐書·馬周傳》).

〔会文字〕huìwénzì ㊥='会文' 〈在里面～, 客人去唤他出来〉中で詩文を論じ合っておられます, 入って呼び出されてもかまいませんよ;(《古今·24》).

〔会务〕huìwù【名】会務. 集会·会議·団体の事務. 〈主持～〉会務をとりしきる. 〈～工作〉会務の仕事. 〈由理事长总理～〉理事長が会務を統括する.

〔会悟〕huìwù【動】㊥なるほどと悟る. (事に)気づき悟る. ='领悟'

〔会晤〕huìwù【動】㊥面会する. お目にかかる. ='会面' 〈无由～〉お目にかかる機会がない.

〔会衔〕huìxián【動】公文書に連名で署名する. 連署する.

〔会心〕huìxīn【動】①心にかなう. 満足する. 〈他～地笑了〉彼は満足げに笑った. ②悟る. 理解する. 納得がいく. (なるほどと)わかる. ='会意' [～不远]心の中に悟るところがあれば, 近くの現象を見て遠くのこともわかる;(《世說新語·言語》). 【名】了解. のみこみ. 納得. 〈别有～〉違った受け止め方がある. 別な理解がある.

〔会须〕huìxū【助動】㊥(当然)…すべきである. …するのは当然である. きっと…するにちがいない.

〔会讯〕huìxùn【名】会の消息. 会のニュース. 【動】立ち会いで尋問する.

〔会演〕huìyǎn【動】(劇団などが)コンクールを催す, 合同で上演する. 【名】(各地劇団の)コンクール;㊄～. 〈参加业余歌唱～〉のど自慢コンクールに出演する.

〔会厌〕huìyàn【名】㊓会厭. のどまめ. 喉頭蓋;中国医学では声学の戸と称す. [～软骨]会厭軟骨.

〔会要〕huìyào【名】会要;中国において, 一王朝の制度および沿革をしるした書物. [唐～]唐会要. [五代～]五代会要.

〔会议〕huìyì【名】会議. 〈～没有什么形式, 连主席也没有〉会議には何の形式もなく, 議長さえもいなかった. [～公报]会議のコミュニケ. [～日程]会議の日程. [～室]会議室. [～厅]議事堂. [～外交]会議外交. [～主席]議長. [～桌]会議用机. [部长～]閣僚会議. [厂务～]工場業務会議. [全体～]全体会議. 圖 1)よく'召开''主持''出席''列席''参加''开始''结束'などの客語となる. 2)'的'を必要とせず, '军事会议''工作会议''紧急会议''秘密会议''扩大会议'などの連語をつくる. 【動】㊥会議をする.

〔会意〕huìyì【名】㊓会意;六書の一つ. [～字][～文字]会意文字;'明''休'など. 【動】(察して他人の)意がわかる. それとわかる. (相手の)意を体する. (他人がはっきり表現しない意味を)会得する, 合点する. ='会心②' 〈他～地点了点头〉彼はわかったとばかりうなずいた. 〈他～地接上去说:这也是个好方法〉これもいい方法です, と彼は気を利かして話をつぎたしてくれた. 〈大家也～似的一阵轰笑〉みんなも了解したようにどっと笑った. 〈你还不～, 要问第二句〉あなたはまだわからず, さらに質問しようとした;(《二十年·6》). 〈舟人～, 谁敢开口?〉船頭がそうと相手の意を察すれば, だれがあえて口にいたしましょうか;(《古今·27》). 〈李辛～, 私见知远〉李辛は意を体し, ひそかに知遠に会った;(《劉知遠》). 〈高俅～, 急出门, …〉高俅は合点して, 急いで門を出て, …;(《宣和》).

〔会阴〕huìyīn【名】㊓会陰. [～破裂]会陰の裂傷.

〔会饮〕huìyǐn【動】㊥一堂に集まって(酒を)飲む.

〔会友〕huìyǒu【名】会員. 同業者. ゲスト·メンバー.

〔会语〕huìyǔ【動】㊥集まって語り合う. 〈环炉～终夕焉〉炉を囲んで一晩じゅう語り合った;(《古燉》).

〔会遇〕huìyù【動】㊥会う. 〈复被彼东东西, 不时～〉またあの人は東や西にあちこちするものだから, 会う機会もないでしょう;(《章武》).

〔会元〕huìyuán【名】会元;科挙で会試の首席合格者.

〔会员〕huìyuán【名】①労働組合員. 組合員. ②会員. メンバー. 〈忽然～中一个人站起来喊〉突然会員の中の一人が立ち上がってわめいた. [～国]加盟国. [～银行]会員銀行. (手紙交換の)組合銀行. [～证]会員証. ③会議要員.

〔会葬〕huìzàng【動】㊥①多くの人を集めて野辺送りをする. ②会葬する.

〔会战〕huìzhàn【名】①会戦. ='战役' ②生産上の大奮闘;㊄～. 【動】①会戦する. 対戦する;主力軍を一定の地区に集め決戦する. 〈两军～〉両軍が対戦する. ②集団で大きな仕事に全力を投入する.

〔会章〕huìzhāng【名】①会則. 〈学会～〉学会の会則. ②組合の規約.

〔会长〕huìzhǎng【名】会長.

〔会帐〕huì zhàng【連】①㊥勘定を払う. (一人が大勢の)勘定をもつ. ②㊄金を支払う. 代金を払う;㊄.

〔会者不难〕huìzhě bù nán【諺】('难者不会'と続き)できる人には難しくない, 難しがる人はできない. ='难者不会, 会者不难'

〔会者定离〕huì zhě dìng lí【成】会うものは必ず別れる;会うは別れのはじめ.

〔会真〕huìzhēn【動】㊥神仙と出会う.

〔会诊〕huìzhěn【動】立ち合いで診察する;また解決しがたい問題を共同で研究し解決するという意味にも用いる. 【名】立ち合い診察, 診断. (難病に対する)合同診療;㊄～.

〔会址〕huìzhǐ【名】会の所在地.

〔会中〕huìzhòng【名】㊥玄人. その道の人. [～之人]同上. 〈三四个帮闲, 俱是～, 猜拳行令, …〉3, 4人のたいこもちで, いずれもその道の玄人が, 酒をかけて拳をうち, …;(《醒世·3》).

〔会众〕huìzhòng【名】①㊄会合に集まった大衆. 会衆. ②㊥宗教活動などに参加する人.

〔会捉老鼠的猫〕huì zhuō lǎoshǔ de māo【諺】('不叫'と続き)鼠をとるのが上手な猫は鳴かない. ㊙ほんとうに実力のある人は自分をひけらかさない.

〔会子〕huìzǐ【名】㊥①宋代の紙幣の名. ②証拠. ☞次項

〔会子〕huìzi ∥ huǐzi【名】①しばらくの間. 少しの間. 暫時;'一～'ともする. '一会儿'より相対的に長い時間. 〈还要等～〉またしばらく待たなければならない. 〈到这条街上来的时候, 进来聊～〉こっちの方へ来たときには, ちょっとでも寄って行ってくれ. 〈我在办公室呆了～, 仍不见马秘书回来〉私は事務室にしばらくいたが, やはり馬秘書は戻ってこなかった. 〈踌躇了～〉しばらくためらっていた;(《兒女·40》). ②相当な時間, 長い間の意味にも用いることがある. 〈你们大家赚了我～〉あなたたちは長い間わたしをだましていた;(《兒女·21》). ☞前項

[沫㊁] huì [沫血](huìxuè)【動】血を浴びる. 血みどろになる. ∥㊀ mèi

[浍㊁](澮) huì [浍河](Huìhé)【名】川の名;河南省に源を発し, 安徽省を流れる. ∥㊀ kuài

[荟](薈) huì ①草木が生い茂るさま. ②☞[荟萃].

〔荟萃〕huìcuì ㊥【動】(優秀な人物や精美な物が)集まる. 〈～一堂〉(優れ者たちが)一堂に会する. 〈人才～〉優秀な人材が集まる. 【名】同上の集まり.

〔荟集〕huìjí【動】㊥集まる. 集合する. 〈这里是民间艺术～的地方〉ここは民間芸術の宝庫である.

[烩](燴) huì ①【動】いためた後, 少量の水で溶いたカタクリ粉を入れてとろみをつける. 〈～虾仁〉同上によるエビ料理. ②【動】コメなどに魚·肉·鳥肉·野菜などを入れて煮る. 〈杂～〉ごった煮.

〔烩菜〕huìcài【名】煮込みあんかけ料理.

〔烩饭〕huìfàn【名】①炊き込み御飯の類. ②具をご飯にかけたもの.

[烩水果] huìshuǐguǒ [名] フルーツの甘煮. フルーツポンチ.

[桧㊁](檜) huì 人名用字. → ㊀ guì

[绘](繪) huì 描く. 絵をかく. ＝'画①' 〈～声～色〉☞ [語彙].

[绘彩陶] huìcǎitáo [名] 美 陶器の表面に粉の塗料を塗ったもの. おもに六朝の陪葬用陶器をいう.

[绘成] huìchéng [動] (…に)描く. 絵にする. 〈～了一幅战天斗地的壮丽图景〉自然と闘う壮麗な一幅の絵にしている.

[绘画] huìhuà [名] 絵画; 使用する道具と材料から分けると油絵・水彩絵・水墨画・木炭画など; [摘～]. [～笔]絵筆. [～陈列馆] [～馆] 絵画館. [～架]架台. 画架. [～印刷]絵画印刷. [～展览会]絵画展覧会. [動](huì, huà) 絵をかく. 〈在旁边专心看他～〉そばで彼が絵をかいているのをじっと見ている.

[绘具] huìjù [名] 絵の具.

[绘声绘色] huìshēng huìsè [連] (漢字の)象形と象声. [成](huì shēng huì sè) (描写が)生き生きとしている. そのままそっくりである. (話し方が)真に迫っている. 〈对新生事物进行了～的描写〉新しく生まれた事物を生き生きと描写した. 〈王奶奶很会讲故事, 她讲得～, 吸引了不少孩子〉王奶奶はとてもおとぎ話が上手で、彼女の話はまったく真に迫っており、多くの子どもたちを引き付けた. 〈秦江忽然变得这么健谈, ～〉秦江は急にとても雄弁になり、生き生きと真に迫った語り方をした.

[绘事] huìshì [名] ㊂ 絵に関すること.

[绘图] huì, tú [動] 描く. 製図する. 図型を描く. [名](huìtú) 製図. ドローイング. 絵図. [～板]製図板. 画板. 図版. [～笔] ㊂ プロット・ペン. ドローイング・ペン. [～机]ドロー・マシン. プロッター. [～蜡纸]トレーシング・ペーパー. [～墨汁]素描用の墨汁. [～器]製図器. [～铅笔]ドローイング用鉛筆. 製図用鉛筆. [～室]製図室. [～仪] [～仪器] ㊂ プロッター. 製図器械. [～员]製図家. 図工. [～纸] 1)画用紙. 2)ケント紙.

[绘像] huìxiàng [名] 画像.

[绘形绘声] huì xíng huì shēng ＝'绘声绘色[成]' 〈接着这个人就把另一时另一个场面, ～的铺排出来〉引き続き、この人は別の時間と別な場面を生き生きと次から次へと話し出した.

[绘影绘声] huì yǐng huì shēng ＝'绘声绘色[成]'

[绘制] huìzhì [動] ①製図する. 〈～地图〉地図を製作する. 〈蓝图～出来了〉青写真が出来上がった. 〈设计图～成功了〉設計図が仕上がった. ② かく. (絵画を)制作する.

[诲] huì 教え導く. 諭す. 〈～人不倦〉☞ [語彙]. 〈～淫～盗〉☞ [語彙].

[诲盗诲淫] huì dào huì yín [成] 遊蕩や盗みに誘い込む. 悪事悪行に誘い込む; (《周易・繫辭上》). 〈封建统治者认为《水浒传》、《红楼梦》是～的书, 因而禁止〉封建時代の統治者は、《水滸伝》や《紅楼夢》は盗賊や姦淫の心を誘う本として禁止した.

[诲人不倦] huì rén bù juàn [成] 辛抱強く人を教え導く; (《論語・述而》). 〈王老师那种～的精神, 使我非常钦佩〉王先生のあのような熱心に人を教える精神に、私はとても感服させられた.

[诲淫] huìyín [動] 人を放蕩に誘い込む. 〈据我看来, 这等要算是～之作呢〉私からみれば、これらは猥褻な作だといえる: (《二十年・8》). [～诲盗] ＝'诲盗诲淫'

[晦] huì ①暗くてはっきりしない. 〈～冥〉☞ [語彙]. 〈隐～〉暗い所に潜む. ② 夜. 〈风雨如～〉風雨で夜のように暗い. ③ みそか; 陰暦の. 〈～朔〉つごもりとついたち. 陰暦の月末と月初め.

[晦暗] huì'àn [形] 暗い. 〈面色～〉顔色が暗い. 〈天色～〉空の色がどんよりと暗い. 〈心情～〉気持ちが沈んでいる.

[晦迹] huìjì [動] ㊂ 足跡をくらます. 姿をくらます. 隠居する. 隠棲する. 〈埋名～〉名を隠して隠棲する. 〈～山林〉山林に隠居する.

[晦明] huìmíng [名] ㊂ 晦明. 昼夜. 明暗.

[晦冥] huìmíng [形] ㊂ 暗い. 真っ暗である. ＝'晦暝' 〈天忽风雨, ～如漆〉にわかに風が吹き雨が降り出し、あたり一面真っ暗になった; (《冥祥記》). 〈倏烁～起风雨〉瞬時光が輝き、またたちまち暗くなり、風雨がまきおこる; (李白《梁甫吟》詩).

[晦暝] huìmíng ㊂ ＝'晦冥' 〈遂起视之, 则风雨～, …〉そこで起きてみると、風が吹き雨が降り真っ暗やみで、…; (《古鏡》).

[晦气] huìqì [名] 不運. 不吉. 〈退退～〉悪運を払う. 〈冲一冲～〉不運を払う. 〈说他面上有～, 给他一个游仙枕, …〉彼の顔に凶相が現れているといい、彼に遊仙の枕を与え、…; (《三俠・11》). [形] 不運である. 運が悪い. 縁起が悪い. ＝'不吉利', '倒霉' 〈我自家～, 儿子生了这恶疾, 眼见得不能痊可〉おれ自身運がないんだ、あの子がこの悪い病にかかり、どう見てもよくなりゃしないんだから; (《醒世・9》). 〈这妖精大～!〉この化け物、縁起でもない; (《西遊・42》). 〈我恁的～, 没来由和那小娘子同走一程, 却做了干连人〉おれはこんなに運が悪い、どうということなしに若い婦人とちょっと同行したら事件の関係者になってしまった; (《京本・15》). [～事]不運な事. 例〈正在这当口, 平空出了这么个～〉ちょうどこのとき、根拠もなく、こんな不吉で不運な事が起こった.

[晦涩] huìsè [形] (言語・文章が)難解で意味がわかりにくい. (意味が)難解不明瞭である. 〈～难懂〉読みづらくてわかりにくい.

[晦朔] huìshuò [名] ㊂ ☞ [字解] ③. 〈上应天轮分～, 下临宇宙定朝昏〉上に応じては、天輪がつごもりとついたちに分け、下に臨んでは、宇宙が朝と夕を定めた; (《醒世・23》).

[恚] huì 恨む. 怒る. 〈～恨〉☞ [語彙].

[恚碍] huì'ài [名] ㊂ 怒り. 〈忍挝打, 无～〉殴打に耐え、怒りをおぼえない.

[恚妒] huìdù [動] ㊂ 嫉妬する. 〈萧妃～不怿〉蕭妃は嫉妬して喜ばなかった; (《隋遺・上》).

[恚愤] huìfèn [動] ㊂ 激怒する.

[恚恨] huìhèn [動] ㊂ 恨む. 〈女闻而郁抑, 宙亦深～〉娘は聞いて気がふさぎ、宙もまた深く恨んだ; (《離魂》).

[恚骂] huìmà [動] ㊂ 恨みののしる. 〈时或暂来, 辄～云〉時にはしばらく姿を見せては、よく恨みののしって言った; (《幽明錄》).

[恚怒] huìnù [動] ㊂ 恨み怒る. 激しく怒る. 〈朱女士的灰白的脸色中透出了～的青光了〉朱女史の蒼白な顔には、怒りの不穏な表情があらわれていた. 〈生～方甚〉たいそう恨み腹をたてた; (《李娃》).

[恚望] huìwàng [名] ㊂ 恨み. 〈大臣不服罪, 怀～〉大臣は罪を認めず、心中恨みをいだいた.

[彗](篲) huì(旧) suì ほうき. 〈～星〉☞ [語彙].

[彗差] huìchā [名] ㊂ コマ収差.

[彗核] huìhé [名] ㊅ 彗星の核. すいかく.

[彗头] huìtóu [名] ㊅ 彗星の頭.

[彗尾] huìwěi [名] ㊅ 彗星の尾.

[彗星] huìxīng [名] ㊅ 彗星. ほうき星. コメット. ＝'扫帚星' [～见, 天下乱] [諺] 彗星が現れるのは世の中が乱れる前兆である; 王者が徳を失えば彗星が天に現れて、君主を戒めるといわれている. [～群]彗星群.

[篲] huì(旧) suì 植 ホウキグサ. ＝'王篲', '地肤', '扫帚菜' [篲竹] (huìzhú) 植 カンザンチク.

[嘒] huì ① 微小であるさま. ②[嘒嘒] (huìhuì) [擬] 1) セミの鳴き声. 2) 楽器の音.

[慧] huì ① 聡明な. 知恵のある. 賢い. さとい. 利口な. 〈聪～〉賢い. さとい. ② 悟り. ③ 悟る. ④ [名] 姓.

[慧根] huìgēn [名] ㊄ 真理を悟る聡明な本性; 仏教語.

[慧海] huìhǎi [名] ㊄ 知恵の海; '苦海'の対; 仏教語.

[慧火] huìhuǒ [名] ㊄ 知恵の火; 仏教語.

[慧给] huìjǐ [形] 聡明で口才がある.

[慧剑] huìjiàn [名] 知恵の剣; あらゆる縁を切る剣; 知恵は鋭い剣のよう. 〈还不趁势用你本来具足的～, 斩断你的邪魔吗?〉どうしてこの勢いでおまえに本来備わっている知恵の剣で、おまえの魔障を切り捨てないのだ: (《老残二集・4》). [～斩魔障]知恵は鋭い剣のようで煩悩と魔障を断ち切ることができる; 仏教語: (《維摩詰經》).

[慧觉] huìjué [動] ㊂ 天啓を受ける. [名] ㊄ よく人を自覚せしめる仏の知恵; 仏教語.

[慧力] huìlì [名] ㊄ 知恵の力; 仏教語.

[慧明] huìmíng [名] ㊂ はっきりした考え.

[慧目] huìmù [名] ㊄ 知恵の目; 仏目はよく過去・未来の真理を洞察する; 仏教語.

[慧巧] huìqiǎo [形] ㊂ (女性が)賢くて器用である.

[慧日] huìrì [名] ㊄ 仏の知恵の無限広大なことのたとえ.

[慧黠] huìxiá [形] ㊂ 悪賢い. すばやい. 機知にたける.

[慧心] huìxīn [名] ㊄ 真理を悟る心をいう; 仏教語. 転 広く知恵のこと.

[慧性] huìxìng [名] ㊂ 生まれ持った英知.

[慧眼] huìyǎn [名] ① ㊂ 慧眼. 聡明なまなざし; 過去・未来を見通しうる眼識. 物事の真実を見抜く心眼. すべてを洞察できる眼力; もと仏教語. 〈吾闻豫章许逊道法高妙, ～通神〉わしは、豫章の許遜の道術法力がすばらしく、その眼力は神に通じると聞いている; (《警世・40》). 〈如今且上西天问我佛如来, 教他着～观看大地四部洲〉とにかく天上に行って如来に頼み、慧眼をもって大地の四部洲をよく見てもらいます; (《西遊・52》). 転 広く鋭い目. 鋭敏な眼力. [～识人, 知人善任] [成] 人をよく見、適材適所に配置するようにする. [～识英雄] [諺] 慧眼の士はよく英雄を知る. ② 四川劇などで額につけた第三の目. 〈开～〉同上を開く.

[慧业] huìyè [名] ㊂ 悟りを開くための修行.

[槥] huì 小さく材の薄いひつぎ. 〈～棺〉(-guān) 同上.

[秽](穢) huì ① きたない. 〈～土〉汚れた土. ごみ. ② 醜い. けがらわしい. けがれた. 〈～行〉☞ [語彙]. ③ ㊂ けがれる. けがす. ④ 大小便を指す. 〈～污〉同上.

[秽臭] huìchòu [名] ㊂ 仏教徒が自分の肉体を指していう. [形] いやなにおいがある

[秽触] huìchù [動] ㊂ (神聖を)けがす.

[秽德] huìdé〔名〕(書)不品行. ふしだらな振る舞い.［～彰闻］〔成〕悪徳が天下にひろまっている.
[秽点] huìdiǎn〔名〕①汚点. しみ. ②汚名. 欠点. 汚れ.
[秽恶] huì'è〔形〕きたない.
[秽迹] huìjì〔名〕(書)①きたない痕跡. けがらわしい事. ②悪い行跡.
[秽乱] huìluàn (書)〔形〕けがらわしい. 卑猥である. 下卑ている.〔動〕けがれる. けがす.〈～宫禁〉宮廷をけがす;(《三國・5》).
[秽囊] huìnáng〔名〕(書)肉体のこと;けがれた皮の袋のようなもの.
[秽气] huìqì〔名〕(書)①汚れた空気. ②臭いにおい. 悪臭.〈～冲天〉悪臭がぷんぷんにおう.
[秽神愧色] huìshén kuìsè〔連〕醜悪な表情とはじらいの顔色.
[秽史] huìshǐ〔名〕(書)①醜いことばかりを書いてある文章. 情史. ②北斉の魏収が作った《魏史》;人物の褒貶に公正を欠いた. ③汚れた経歴.
[秽水沟] huìshuǐgōu〔名〕下水の溝.
[秽土] huìtǔ〔名〕(書)☞〔字解〕①. ＝'垃圾'［～车］ごみ車.
[秽闻] huìwén〔名〕(書)(行いについての)悪評判, 醜聞, スキャンダル.［～四播］悪評判が広がる.［～远扬］醜聞が遠くまで広まる.
[秽污] huìwū〔名〕(書)①きたない物. 汚物. ②☞〔字解〕④.〈一人患痢, ～盈房〉一人は下痢の病にかかり、部屋じゅうが大小便だらけであった;(《冥祥記》).
[秽物] huìwù〔名〕(書)けがらわしいもの. きたないもの. 汚物. 汚れたもの.〈扫除～〉けがれたものを一掃する.
[秽亵] huìxiè〔形〕(書)①きたない. けがらわしい.〈不避～〉きたないものを避けない. ②みだらである. わいせつである.〈～的话〉わいせつな話.〈～的小调〉わいせつな小うた.〈你问我答, 街坊～之谈, 无所不至〉お互いいろいろと尋ね、ちまたのみだらな話になると、あらゆることに及んだ;(《古今・1》).
[秽行] huìxíng〔名〕(書)醜行. みだらな行為.
[秽血] huìxuè〔名〕きたない血;俗信では、きたない血を用いると邪魔を取り除くことができるという.〈拿些～来!〉きたない血を持ってこい;(《警世・28》).
[秽言] huìyán〔名〕(白)きたない言葉. 野卑な言葉.〈见你将斋供喂狗, 又口出～, 玉帝即立三事记汝〉貴公が供物をイヌにやり、また口ぎたなくののしるのを見たので、玉帝は三つのことをあげて貴公の罪としている;(《西遊・86》).〈抢了俺的钱, 反出～!〉おれの銭を奪いながら、よくもののしったな;(《水滸・104》).
[秽语] huìyǔ〔名〕きたない言葉. みだらな言葉. わいせつな言葉.〈市井～〉市井のきたない言葉.［～污言］きたならしい言葉.［～淫词］けがらわしい文句やみだらな言葉;(《兒女・1》).
[秽杂] huìzá〔形〕(書)きたない. 乱れている.〈山下村落的～, 蚊蚋的猖狂, 竟使他大失所望〉山のふもとの村落のきたなさ、カ(蚊)やブヨのすさまじい来襲はとうとう彼を失望させた.
[秽浊] huìzhuó〔形〕(書)きたない. 汚れている.〈洞穴里空气～, 令人窒息〉洞窟の中は空気がきたなく、人を窒息させる.

[贿] huì ①賄賂を贈る.〈行～〉(xíng-)贈賄する.〈受～〉賄賂を受ける. ②財貨.
[贿赂] huìlù〔名〕賄賂. 他人を買収する金銭や物.〈使用～手段〉賄賂の手を使う.〈从不接受～〉決して賄賂を受け取ろうとしない.〈自己却没甚～, 带着九分九厘醉态, 不觉大怒〉自分自身は何の賄賂ももらえず、九分九厘酔っ払ったせいもあって、思わず大いに腹がたってきました;(《古今・39》).〔動〕賄賂を使う. 贈賄する. 財貨でもって他人を買収する.〈他拿钱～我, 我不要, 他恨透了我, …〉彼は金で私を買収しようとしたが、私がはねつけたので、ひどく私を恨んで、….〈～上司〉上役に賄賂を使う.［～公行(xíng)］〔成〕賄賂が公然とまかり通る;(《左傳・昭公6年》).(例)〈解放前～, 没钱办不成事〉解放前は公然と賄賂が贈られて、金がないと事が運べなかった.
[贿买] huìmǎi〔動〕賄賂で買収する.〈对于已死的人, 当然更不必～这种无耻的人证了〉すでに死んでいる人に対しては当然、ましてこの種の恥知らずの証人に賄賂を贈る必要はない.
[贿通] huìtōng〔動〕(書)賄賂で買収する.〈～门卫〉門衛を買収する.
[贿选] huìxuǎn〔動〕(書)選挙で買収する.

[硊] huì［石硊］(Shíhuì)〔名〕地名;安徽省.

[喙] huì ①(鳥獣の)口, くちばし.(転)人の口.〈无庸置～〉余計な口をはさむな. 口出しはいらない.〈百～莫辩〉いかに言い逃れしようとも無理である. ②(白)くちばしでついばむ.
[喙长三尺] huì cháng sān chǐ〔成〕弁舌がよくたつこと.
[喙鸣] huìmíng〔動〕(書)鳥が鳴く.
[喙息] huìxī〔名〕(動)口で呼吸することができる獣類.

[惠] huì ①恩恵. 援助. 恵み.〈施～于人〉人に恵みを施す. ②恵む. 贈る. 賜る.〈～可口佳肴〉口に合う美味な肴を賜る.〈互～的原则〉互恵の原則.〈～而不费〉自分の懐をいためずに相手に恵みを与える. 人のふんどしで相撲を取る. ③敬意を表す語;相手の自分に対する行動に使う.〈～借〉お借りする. お貸しくださる.〈～复〉ご返事.〈～赠〉恵贈. ④〔名〕姓. ⑤＝'慧'
[惠草] huìcǎo〔名〕①(植)レイリョウコウ. ②古くは美人の比喩として用いられた.〈中庭～雪销初〉中庭に咲く香り草のような美人は雪が消えかかるころにおいたつ;(《鶯鶯》).
[惠茶东] huì chádōng〔熟〕人に代わって茶代を支払い、おごり主となること.〈尊他一声大人, 他马上就替人家～, 惠戏价, 惠酒帐〉尊敬して'大人'と呼びさえすれば、彼は茶代だろうが、芝居だろうが、酒だろうがみなおごってくれます;(《官場・33》).
[惠钞] huìchāo〔動〕(方)金を払う. ＝'付钱';多く、一人の人が大勢の代金を支払うこと. 酒や料理などの代金について用いる;(旧).
[惠赐] huìcì〔動〕(書)頂戴する. 賜る. ご恵贈いただく.
[惠存] huìcún〔動〕(書)ご受納ください. 恵存;写真・書籍や記念品に記す;もと、下の者が上の者に対し. 現在はあまりはっきりした区別がなくなった.
[惠定] huìdìng (書)〔名〕ご注文.〔動〕同上を賜る.〈倘蒙～, 即祈示知, 以凭遵办为荷〉ご注文いただけますならば、仰せのとおり手配いたしますから、ご通知ください.
[惠而不费] huì ér bù fèi〔成〕☞〔字解〕②;(《論語・堯曰》).
[惠风] huìfēng〔名〕(書)春さきに吹く穏やかな風. なごやかな風. そよ風.［～和畅］〔成〕そよ風が吹き、のどかである.
[惠复] huìfù (書)〔名〕ご返事.〔動〕ご返事を賜る.〈希将低价～〉安値をご返事賜りますようお願いします.
[惠更斯] Huìgēngsī〔名〕(訳)ホイヘンス;人名.［～子波］(物)ホイヘンス小波.［～原理］(物)ホイヘンスの原理.
[惠购] huìgòu (書)〔動〕ご注文を賜る.〔名〕ご注文.〈如承～, 交货时不依样品而以上开规格为标准〉ご注文いただけますならば、引き渡しは、見本品に基づかないで上記規格を標準とします.
[惠顾] huìgù (書)〔名〕ご愛顧.〔動〕ごひいきにあずかる. ご来駕くださる. ご愛顧を賜る;多くは商店が顧客に対して使う.〈冯云卿虽尚未蒙～, 却也久闻大名〉馮雲卿はまだご来駕いただいておりませんが、ご高名はかねがね承っております.〈倘蒙～自当竭诚优待〉ごひいき賜れば、極力勉強いたします.〈蒙您～〉ご愛顧をいただく.〈敬请照旧～!〉相変わらずご愛顧のほどお願いします.〈久欲相会, 而不可得, 今肯～, 实为幸甚!〉久しく会うことを望んでおりながら、果たせずにいましたが、今お会いできて、幸甚至極です;(《三國・31》).
[惠函] huìhán (書)〔動〕お手紙を賜る.〔名〕お手紙. 貴翰. 尊書. ＝'惠书'〈接读贵公司七月二十六日～〉7月26日付け貴信拝誦いたしました.
[惠化] huìhuà〔名〕(書)仁徳による教化.〈袁安为阴平长, 有～〉袁安は陰平の長官になると、仁徳によって教化した;(《小說》).
[惠及] huìjí〔動〕(書)情をかける. 恩恵を及ぼす.〈～远方〉恩恵が遠いところに達する. 遠方にまで情けを及ぼす.
[惠寄] huìjì〔動〕(書)ご送付いただく. 恵送する.〈承～牛脚油报告书, 特此致谢〉ニーツフット・オイルの報告書をご送付いただきありがたく存じます.
[惠鉴] huìjiàn〔名〕(書)ご高覧;旧体の書簡文で冒頭の相手の名の後に置く.
[惠连] huìlián〔名〕(書)晋の謝恵連がその族兄霊運に称賞されたところから、後世、才華に富む弟を'惠连'という.
[惠临] huìlín (書)〔動〕ご来駕になる. おいでいただく. お越しくださる. ＝'惠驾'〈日前～, 失迎为歉〉過日お越しの節は不在で失礼しました.〔名〕ご来駕.
[惠民和济局方] huìmín héjì júfāng〔連〕宋代の法定の薬局法による処方;現存している.
[惠泉酒] huìquánjiǔ〔名〕江蘇省無錫の恵泉の水で醸造した酒.
[惠然] huìrán〔副〕ようこそ. ありがたいことに;恵むさま. 人に対して友好的なさま. いつくしむさま.〈～肯来!〉ようこそおいでくださいました.〈～枉驾!〉どうぞおいでください;(《古今・23》).
[惠声] huìshēng〔名〕(書)恵み深いといううわさが高いこと.
[惠书] huìshū (書)＝'惠函〔名〕'〈久未接～, 为念〉久しくお便りがなく、ご案じ申し上げております.
[惠斯通电桥] Huìsītōng diànqiáo〔連〕(電)ホイートストン・ブリッジ.
[惠绥] huìsuí〔動〕(書)仁愛を施し、人を安楽にさせる.
[惠黠] huìxiá〔形〕(書)聡明で機敏である.〈使家僮之～者, 随以觇之〉家の使用人のうちで賢い者をやって、ようすをうかがわせた;(《任氏》).
[惠恤] huìxù〔動〕(書)救済する.
[惠询] huìxún (書)〔動〕お問い合わせいただく.〔名〕お問い合わせ.〈承蒙～〉同上をうける.
[惠音] huìyīn〔名〕(書)他人からいただいた手紙の敬称.
[惠育] huìyù〔動〕(書)恵み深い気持ちで民を教育する.
[惠允] huìyǔn〔動〕(敬)お許しになる. 許可いただく.
[惠泽] huìzé (書)〔名〕恩恵. 恵み.〔動〕恩恵をほどこす.〈～生民耿不忘〉恩恵を受けた人民はなかなか忘れない;(《警世・40》).
[惠赠] huìzèng (書)〔動〕ご寄贈賜る.〈如果能～一册贵国近版之药用植物学或其他参考资料, 则感激不已〉貴国最近版の薬用植物学書1冊、または他の参考資料をご寄贈くだされば、ありがたく存じます.〔名〕恵贈. 恵与.

〔惠政〕 huìzhèng 〔名〕〈書〉恵み深いまつりごと.

[傯] huì ＝'惠'

[谌] huì おとなしく従う. 従順にする.

[蕙] huì 〈植〉スルガラシ

〔蕙兰〕 huìlán 〔名〕〈植〉イッケイキュウカ；ランの一種. 香り高い淡黄色の花が咲く. ＝'九子兰', '九节兰', '夏兰', '夏蕙', '一茎九华'

〔蕙心〕 huìxīn 〔名〕〈書〉(女性の)美しい心. 〔～纨质〕〔成〕女子の聡明で優れているもの；(鮑照《蕪城賦》).

〔蕙折兰摧〕 huì zhé lán cuī 〔成〕貴人の死を指す.

〔蕙质兰心〕 huì zhì lán xīn 〔成〕女子の聡明さのたとえ. ＝'兰质蕙心'；(王勃《七夕賦》).

[潓] huì 地名用字. 〔潓水〕(Huìshuǐ) 古代の川の名；安徽省.

[憓] huì ①おとなしく従う. 言うことをきく. 従順にする. ② ＝'惠'

[蟪] huì 〔蟪蛄〕(huìgū)〔名〕〈虫〉ニイニイゼミ.

[阓] huì 市街区に入る門.

[缋] huì ＝'绘'

[殨](△溃) huì できものがつぶれる. // '溃' 又 kuì

〔殨脓〕 huìnóng 〔動〕化膿する. うみがでる.

[頮] huì 顔を洗う.

[哕㊁](噦) huì ①鳥の声. ②〔哕哕〕(huìhuì)〔擬〕〈書〉鈴の音. ③〔動〕〈白〉唾など勢いよく吐き出す. 〈被妇人～在脸上〉女にぺっと唾を顔に吐きつけられた；(《金瓶梅·2》). //㊀ yuě

[薉] huì ①田畑が荒れはてて, 雑草がはびこっているさま. ② ＝'秽'

[翙](翽) huì 〔翙翙〕(huìhuì)〔擬〕〈書〉鳥の羽ばたく音.

[颒](䫭) huì あごひげ.

[颒] huì 顔を洗う.

HUN ㄏㄨㄣ

[昏] hūn ①たそがれ. 日暮れ. 〈晨～〉朝夕. ②暗い. 薄暗い. 〈～花〉(目が)かすむ. 〈天～地暗〉空が真っ暗なこと. 世の中が暗黒なこと. ③〔形〕意識が定かでない. 〈发～〉人事不省になる. 頭が変になる. 〈你～了！〉おまえ, どうかしたんじゃないか. 〈他～过去了〉彼は気を失った. 〈觉得头有点～〉頭が少しくらくらした. ④ ＝'婚' ⑤〈方〉動詞·形容詞の後について, 補語をなし, 深い程度を表す；〈四川〉. 〈像瞌睡来～了一样〉浅い居眠りが深くなったようだ.

〔昏暗〕 hūn'àn 〔形〕ほの暗い. 〈書〉〈灯光～〉明かりがぼんやり暗い. 〈太阳下山了, 屋里渐渐～起来〉太陽が沈み, 部屋はだんだん薄暗くなった.

〔昏暴〕 hūnbào 〔形〕〈書〉理性がなく横暴である. (理性を失って)横暴である.

〔昏惫〕 hūnbèi 〔動〕〈書〉へとへとに疲れる. 疲れきる. 疲れ果てる.

〔昏擦剌〕 hūncālā ＝'昏惨剌'〔形〕〈白〉真っ暗なさま.

〔昏惨惨(的)〕 hūncǎncǎn(de) 〔形〕①(天地が)暗いさま. ②(前途などが)暗いさま. 暗くて光のないさま. 〈～的黄泉路近〉前途溟濛とし, 余命いくばくもなし. 〈～似灯将尽〉ぼうっと灯のまさに尽きんとするに似たり；(《紅樓夢·5》).

〔昏钞〕 hūnchāo 〔名〕〈旧〉古い紙幣.

〔昏沉〕 hūnchén 〔形〕①薄暗い. 〈書〉〈暮色～〉たそがれで辺りが薄暗い. ②もうろうとしている. 昏睡状態にある. ぼんやりして覚醒しない. 〈書〉〈喝醉了酒, 头脑～〉酒に酔って頭がもうろうとしている. 〈昏昏沉沉地睡去〉昏々と眠る. 〈见刘后～之间, 手足乱动, 似有招架之态〉みると劉(太)后は意識もうろうとするなか, 手足をばたばたさせ抵抗の姿勢をしているようだった；(《三俠·19》). 〈我吃下这汤去, 怎觉昏昏沉沉的起来〉私はこのスープを飲んだら, なぜだか, もうろうと気が遠くなってきた；(《元曲·竇娥冤·2》). ③どんよりと暗い.

〔昏沉沉(的)〕 hūnchénchén(de) 〔形〕①意識がもうろうとしているさま. (頭が)ぼうっとする. 〈脑子～的〉頭がぼうっとなっている. 〈她坐在轿子里, ～的, 什么也不想〉彼女はかごに乗ると, 頭がもうろうとして, 何も考えない. ②暮色がたちこめたさま.

〔昏虫〕 hūnchóng 〈方〉＝'浑蛋' 〈你这个～哟！〉なんてまぬけなの.

〔昏诞胡涂〕 hūn dàn hú tu 〔成〕でたらめのうそっぱち. 〔～话〕でたらめな話. ばかげた話.

〔昏倒(了)〕 hūndǎo(le) 〔動〕昏倒する.

〔昏邓邓〕 hūndèngdèng 〔形〕〈白〉景色が暗く沈んでいるさま. 〈黑漫漫堆起乌云, ～催来急雨〉もくもくと黒雲がたれこめて, どんよりと暗くなり, にわか雨がやって来そうである；(《水滸·19》).

〔昏第〕 hūndì 〔名〕〈書〉古く, 冠礼·婚礼を行うところをいった.

〔昏定晨省〕 hūn dìng chén xǐng 〔成〕晩には両親の寝床をやすらかにし, 朝は早く起きて父母の機嫌を伺う；子が親に仕える礼. ＝'昏定省'；(《禮記》).

〔昏冬冬〕 hūndōngdōng ＝'昏咚咚'〔形〕〈方〉頭がぼんやりしているさま. 意識がはっきりしないさま；〈粤〉.

〔昏钝〕 hūndùn 〔形〕ぼんやりしている. 鈍感である.

〔昏烦〕 hūnfán 〔名〕〈書〉心の憂い. 心のわずらい. 〈再听破～〉もう一度聞くと心の憂いが晴れる；(白居易《松聲》詩).

〔昏放〕 hūnfàng 〔動〕〈書〉前後もわからぬほど酔って, 軽率な振る舞いをする.

〔昏官〕 hūnguān 〔名〕愚鈍な官吏. 〈据说这是一出叫'十五贯'的戏里一个～的名字〉これは「十五貫」という芝居の一幕中の一人の愚鈍な官吏の名前ということだ.

〔昏过去〕 hūnguoqu 〔動〕気を失う. 意識がなくなる.

〔昏黑〕 hūnhēi 〔形〕①(部屋·森·空·光などが)薄暗い. ②(色が)黒ずんでいる. くすんでいる. ③(顔つきが)陰うつである. ④(前途などが)暗澹としている. 暗黒である. 〔名〕夜間. 暗がり. 暗黒. 〔～将夜〕夜が更けようとしている；(《水滸·21》).

〔昏花〕 hūnhuā 〔形〕目がかすんでいる. 目がくらんではっきり見えない. 目の前が定かに見えない. 〈老眼～〉老眼で目がかすむ. 〈一只～眼〉かすんだ片目；(《醒世·1》). 〈啼哭的眼也～〉泣いて目がくらんでかすんだ；(《元曲·竇娥冤·4》). 〔～懵怔〕〈方〉ぼうっとしてどうしていいかわからない；〈山西〉. 〈例〉〈这可就闹了他个～〉このことで大騒ぎになり, 彼は呆然として何をすればいいかわからなかった.

〔昏话〕 hūnhuà 〔名〕うそっぱち. うそ八百. でたらめ. 〈我才不相信你这些～！〉おれはおまえのこんなうそ八百は信じないぞ.

〔昏黄〕 hūnhuáng 〔形〕①(空や明かりが)薄暗い. 〈月色～〉月の光がほのかである. 〈一点～的灯光还在前面摇动〉薄暗い灯火がまだ前方で揺れていた. ②たそがれている. 〈～只显得浓密, 已经是晚饭时候了〉たそがれの色は濃くなるばかりで, すでに晩飯の時刻になっていた；(《魯·彷·肥》). 〈看看天色～〉やがて日暮れになろうとする；(《古今·7》). 🅱'黄昏'と語形を変えると名詞になる.

〔昏昏(的)〕 hūnhūn(de) 〔形〕①暗いさま. ②頭がふらふらしているようす. 意識不明なさま. ③〈書〉何が何だかわからないさま. ④うとうとするさま. 〔～欲睡〕〔成〕うとうととして眠りかけている. 頭がぼんやりして眠くてたまらない.

〔昏昏惨惨(的)〕 hūnhuncǎncǎn(de) 〔形〕真っ暗なさま.

〔昏昏盹盹〕 hūnhundǔndǔn 〔形〕頭がぼんやりしているさま. 頭がもうろうとしたさま；×'昏盹'.

〔昏昏沌沌〕 hūnhundùndùn 〔形〕薄暗くて定かでないさま. 薄ぼんやりしているさま；×'昏沌'.

〔昏昏忽忽〕 hūnhunhūhū 〔形〕頭がもうろうとしている. 意識がはっきりしない. 〈他们在～之中, 仿佛感到了唐连长的来到〉彼らは頭がもうろうとしているときでも唐中隊長の到着に気がついたようだった.

〔昏昏默默〕 hūnhunmòmò 〔形〕①何の飾りもはなやかさもなく落ち着いているさま. ②頭がぼうっとしているさま. もうろうとしているさま；眠りに落ちようとすることにも用いる. 〈出门无所之, ～, …〉門を出たものの行くあてもなし, 茫然として, …；(《紅樓夢·66》). 〈这里宝玉～, …〉こちらで宝玉がうとうとしていると, …；(《紅樓夢·34》).

〔昏昏然〕 hūnhūnrán 〔形〕頭がくらくらするさま. 〈我～望着吕宏, 不知所措〉私は混乱して呂宏を眺め, どうしたらよいかわからなかった. 〈他头脑里有些～, 腰背也感得疲乏〉彼は頭が少しもうろうとしてきて, 腰と背に疲労を覚えた.

〔昏昏浊浊〕 hūnhunzhuózhuó 〔形〕〈方〉頭がぼんやりしてすっきりしないさま；〈四川〉. 〈我～一口气跑回住处〉私はもうろうとして, 一息に走って帰った.

〔昏惑〕 hūnhuò 〔動〕〈書〉意識がもうろうとする. 頭が混乱してどうしてよいかわからない. 〈心神～〉意識がもうろうとしている.

〔昏绝〕 hūnjué 〈旧〉＝'昏厥' 〈哭得眼红喉哑, ～数次〉泣いて目は赤くなり, のどはかれ, 数度気を失いました；(《醒世·25》). 〈因怒气冲激, 疮口迸裂, ～于地〉怒り心頭に発したため, 傷が裂けて, 地に昏倒した；(《三國·56》).

〔昏厥〕 hūnjué 〔動〕〈医〉意識を失う. 気を失う. めまいがして倒れる. 卒倒する. 貧血を起こして気絶する. ＝'昏绝' 〈受到强烈刺激, ～过去了〉強烈な刺激で失神してしまった. 〈他想她一定是～过去了〉彼女はきっと意識を失ったのだと, 彼は思った. 〔名〕意識不明；中医では手足の冷えも指す.

[昏君] hūnjūn〔名〕(書)暗愚な君主.〔動〕(hūn, jūn)(方)頭がぼんやりする;四川.〈忽然察觉自己昏了君〉急にぼんやりしてきたと感じた.

[昏愦] hūnkuì〔形〕①目がかすみ、耳が遠くなり、頭が明晰ｾｷでなくなっている;是非の判断がつかない. 物の道理がわからない.〈年老了有点～了〉年をとっていささかぼけた.〈包公见别古年老～, 也不动怒, 便叫左右撵去便了〉包公はこの変わり者が年老いてぼけてしまったと思い、怒りもせず、そこで部下の者につれ出させました;(《三俠・5》).〈论理我不该说他, 但忒～的不像了!〉理屈から言えば、私はあの人のことをとやかく言うべきではありませんが、でも道理がてんでわからずひどいものなんです;(《紅樓夢・27》). ②意識がもうろうとしている. 意識がはっきりしない. 気を失っている. 気が遠くなっている.〈死而复苏者数次, ～中承认了〉意識を失ったり、取り戻したりすること数たび、意識がもうろうとしているうちに罪を認めてしまいます;(《警世・15》).〈适才～之时, 恍恍忽忽到一个去处〉さいぜん意識を失ったとき、うつらうつらとして、さる所へ行った;(《京本・14》).

[昏聩] hūnkuì〔形〕(書)目がかすみ耳が遠い. (転)愚鈍で是非がわからない.〈因此他很乐观, 陶醉在他的主观愿望里面, 实际是苟安在他的～里面〉このため彼はとても楽観的で主観的願望の中に酔いしれていたが、実はもうろうとした中で一時的な安逸をむさぼっているのだった.〔～无能〕愚昧ｸﾞﾏｲで無能.

[昏礼] hūnlǐ〔名〕(書)婚礼. 結婚式.

[昏乱] hūnluàn〔形〕①意識がもうろうとしている.〈但是他的头脑～、沉重〉しかし彼の頭はもうろうとし、鉛のようである. ②(書)政治が腐敗し社会状況が暗い.

[昏茫] hūnmáng〔形〕(書)ほの暗く、ぼんやりしている.〈夜色～〉夜のようすがぼんやりとほの暗い.

[昏眊] hūnmào〔形〕(書)視覚が鈍い. 目がよく見えない. もうろくする.〈双目～〉両の目が遠くなった.〈兼之年近～, …〉その上もうろくする年ごろで、…;(《紅樓夢・59》).

[昏耄] hūnmào〔形〕(書)年をとってぼけている.

[昏昧] hūnmèi〔形〕(書)①茫然自失ﾎﾞｳｾﾞﾝｼﾞｼﾂしたさま. ②頭が鈍い. ぼんやりしている. 愚鈍である. はっきりしない. ③(政治が)暗黒である.

[昏闷] hūnmèn〔形〕頭がぼんやりして気が重い.

[昏蒙] hūnméng〔形〕(書)①愚かで事理にうとい. ②ほの暗い.〈～欲雪的天气〉薄暗くて雪の降り出しそうな天気.

[昏懵] hūnměng〔形〕(方)ぼんやりしてはっきりしない;四川.

[昏梦] hūnmèng〔名〕(白)ぼんやりした夢. 夢うつつ.

[昏迷] hūnmí〔動〕①意識がはっきりしなくなる. 意識不明になる. もうろうとなる. 人事不省になる. 気を失う. 気が遠くなる. 知覚を失う.〈小妇人正在～之际, …〉私が意識もうろうとしておりましたおり、…;(《三俠・26》).〈看那沈秀脸色腊查黄的, ～不醒〉かの沈秀は顔色が黄色く気を失ったまま、意識を取り戻しません;(《古今・26》).〈才苏醒, 又～〉正気になったと思ったら、また気が遠くなる;(《元曲・竇娥冤・3》).〈～过去了〉気が遠くなってしまった.〈这个孩子半～地躺在那里, 眼睛露开一点缝, 嘴也微微地张开〉この子どもは半ば意識を失ってそこに寝ていたが、目は薄く開き、口も少し開いていた.〔～不醒〕前後不覚になる. ②(書)ぼうっとなる. 気迷いする.〔名〕意識不明. 昏睡ｺﾝｽｲ症状.〔～状态〕1)昏迷状態. 2)昏睡状態.

[昏眠] hūnmián〔動〕(白)うつらうつら眠る.

[昏湎] hūnmiǎn〔動〕(書)深く迷う.〈帝～滋深, 往往妖祟所惑〉皇帝の迷いはますます深く、しばしば妖魔ﾖｳﾏに惑わされるようになった;(《隋遺・上》).

[昏明] hūnmíng〔名〕(書)暗夜と昼間.

[昏默] hūnmò〔形〕(書)目まいがしてものが言えないさま.

[昏盆打酱] hūn pén dǎ jiàng〔熟〕ばか騒ぎする. わいわいと大騒ぎする;(《姻緣・91》).

[昏腔] hūn, qiāng (方)=‘糊涂’

[昏撒] hūnsā〔動〕(白)気が遠くなる.〈那婆子～了, …〉(閻)婆子は気が遠くなって、…;(《水滸・21》).

[昏水] hūnshuǐ〔名〕暗い水面.

[昏睡] hūnshuì〔動〕①昏睡ｺﾝｽｲする.〈他发烧～不久, 候车室门口就开来一部吉普车, …〉彼が発熱して、しばらく昏睡していると、待合室の入り口に一台のジープがやって来て、…. ②前後不覚になる.〔名〕昏睡状態. 仮死状態.

[昏死] hūnsǐ〔動〕気を失う. 卒倒する.〈一瞧嫂嫂～过去了, 心里是又难过又着急〉兄嫁が気を失ってしまうのを見て、つらい思いをし、また、焦ってもいた.

[昏天搭脑] hūn tiān dā nǎo〔成〕(方)(頭が)ぼんやりしている. うすぼんやりしている. =‘糊糊涂涂’;(呉).

[昏天黑地] hūn tiān hēi dì〔成〕①空が暗いさま. 天地が真っ暗なさま. 暗黒なさま. 天地ともに暗いさま.〈到了晚上, ～的, 山路就更不好走了〉夜になると辺りは真っ暗で、山道はいっそう歩きにくくなった. ②意識がもうろうとしたさま.〈当时我流血过多, 觉得～的〉その時私は出血がひどく、意識がもうろうとした感じだった. ③生活がでたらめで、退廃的なさま. めちゃくちゃである.〈不能老是这样～地过日子〉いつまでもこんなでたらめな生活をしていてはいけない. ④社会が真っ暗で乱れている.

[昏头搭脑] hūn tóu dā nǎo (方)=‘昏头昏脑’;(呉).

[昏头打脑] hūn tóu dǎ nǎo =‘昏头昏脑’〈～, 脚还在门坎内, …〉頭がくらくらし、足はまだ門のしきいの内側にあったが、….

[昏头昏脑] hūn tóu hūn nǎo〔成〕頭がはっきりしないさま. 頭がくらくらするさま. 気が動転したさま. 頭が混乱しているさま. =‘昏头打脑’〈他整天～的, 也不知干些什么〉彼は一日じゅうぼうっとしていて、何をしたらいいかわからない.〈当时～, 也不知说了些什么〉そのとき頭がぼうっとして、何を言ったのかも全然覚えがない.〈那呆子哭得～的, …〉その‘呆子’(八戒)は泣いたあまり頭がふらふらになり、…;(《西遊・86》).

[昏头七冲] hūn tóu qī chōng (方)=‘昏头六冲’/‘昏头昏脑’;(呉).〈迭两日忙得～〉この数日、忙しくて頭の中がこんがらがっている.〈心在周瑜身上, 做事体～〉周瑜ｼｭｳﾕのことで頭がいっぱいで、なにをするにつけても心ここにあらず.

[昏头涨脑] hūn tóu zhàng nǎo (方)=‘昏头昏脑’;東北.

[昏头转向] hūn tóu zhuàn xiàng〔成〕頭がくらくらして方向を見失う. =‘晕头转向’

[昏涂] hūntú =‘昏图’〔名〕(方)いびき;(呉).〈打～〉いびきをかく. 注 ‘嗜涂’‘惛涂’とも書く.

[昏晚] hūnwǎn〔名〕(白)暗くておそい時間. たそがれ. 夕方.〈如何～到此?〉どうやって暗くなってここに着かれたのか;(《水滸・2》).

[昏惘] hūnwǎng〔形〕(書)①薄ぼんやりした.(僻) ②正気でない.(僻) ③感覚が鈍い.(僻)

[昏晓] hūnxiǎo〔名〕(書)日暮れと明け方. 晩と朝.〈炎凉～苦推迁〉暑さと寒さ、晩と朝とが移り変わっていく;(白居易《春江》詩).

[昏心] hūn, xīn〔動〕①利に目がくらむ.〈你昏了心啦吧?〉おまえは欲に目がくらんだのだろう. ②頭がぼんやりする.〈你自己昏了心了, 想想吧!〉あなた自分が頭がおかしくなっているんです、考えてみなさい;(《紅樓夢・94》).

[昏昕] hūnxīn〔名〕(書)夜明け方.

[昏星] hūnxīng〔名〕宵の明星.

[昏眩] hūnxuàn〔動〕(頭がぼうっとして)目がくらむ, 目まいがする. 目がまわる.〈他们的发热的头被晚风一吹, 竟然～起来〉彼らのかっとなった頭は夜風に吹かれると、なんとくらくらしてきた.

[昏鸦] hūnyā〔名〕(書)夕暮れのカラス.〈～已满林〉夕暮れのカラスはすでに林いっぱいに群れている;(杜甫《野望》詩).

[昏眼] hūnyǎn〔動〕目がくらむ.

[昏夜] hūnyè〔名〕(書)暗い夜. 暗夜. また夜をいう.

[昏庸] hūnyōng〔形〕(書)頭の働きが鈍い. ぼんやりして愚かである. 愚鈍である.〔老朽～〕〔成〕年をとってもうろくすること.

[昏愚] hūnyú〔形〕(書)愚かである.

[昏晕] hūnyūn〔動〕めまいがする. 知覚を失ってしまう.〈巨大的爆炸声把他震得～过去了〉巨大な爆発音に揺すぶられて、彼は気が遠くなった.〈一个巴掌打来, 他的头一阵～, 眼冒金花〉びんたを張られて、彼の頭はしばしくらくらし、目からは星が散った.〈卢方闻听, 登时～过去〉盧方はそれを聞くと、呆然ﾎﾞｳｾﾞﾝとなって何が何だかわからなくなりました;(《三俠・105》).

[昏晕晕(的)] hūnyùnyùn(de)〔形〕光線が暗いさま.〈～的白光照着中间的洼地〉ほの暗い光が中央のくぼ地にさしている.

[昏昃] hūnzè〔名〕(書)たそがれ.

[昏胀] hūnzhàng〔動〕(頭が)ぼうっとする.〈他用手拍拍～的脑袋, 从屋里走到院里〉彼は手でぼうっとした頭をたたき、部屋から庭に出た.〈他的头是那么虚空～〉彼の頭は空虚でぼうっとした状態である.

[昏椓] hūnzhuó〔名〕(書)宦官ｶﾝｶﾞﾝのこと.

[昏浊浊(的)] hūnzhuózhuó(de)〔形〕(方)頭がぼんやりしてすっきりしないさま;四川.〈把我气得～地, 连话都说不来了〉怒りのあまりわけがわからなくなり、話もできなかった.

[昏醉] hūnzuì〔動〕酔ってふらふらになる.

[㫮] hūn

ほの暗い. 薄暗い.〈～～〉暗くてさだかでないさま.

[惛] hūn

頭が鈍い. 愚かである. 理がわからない.

[惛惛(的)] hūnhūn(de)〔形〕(書)①気持ちを集中するさま. 一心不乱のさま. ②=‘昏昏(的)’

[惛愦] hūnkuì〔形〕(書)ぼけてはっきりしない. =‘昏愦’〈宝玉失玉以后神志～, …〉宝玉は(黛)玉を失ってから魂の抜けた状態になって、…;(《紅樓夢・96》).

[惛僻] hūnpì〔形〕(書)ぼける.〈迷闷～, 如此者弥岁〉心が迷いふさがってぼけてしまい、その状態が一年にわたった;(《冥祥記》).

[惛然] hūnrán〔形〕(書)心楽しまないさま.〈不觉～而睡, 不怡者数日〉思わず悶々ﾓﾝﾓﾝとして眠り、数日間不快だった;(《語林》).

[惛涂] hūntú (方)=‘昏涂’;(呉).

[唔] hūn ［唔涂］(hūntú) (方)＝‘昏涂’；(白).

[婚] hūn ① 結婚する. 結婚させる. 〈已～〉既婚. 〈未～〉未婚. 〈新～〉新婚. 〈～孤女〉一人娘を結婚させる；（《醒世・1》）. ② 婚姻. 結婚. 〈离～〉離婚.

［婚变］hūnbiàn〔名〕(書) 婚姻関係上の変化；離婚・別居などのこと.

［婚对］hūnduì〔名〕(書) つれあい.

［婚阀］hūnfá〔名〕(書) 権貴の家との姻戚関係をつらねること.

［婚媾］hūngòu (書)〔動〕婚姻する.〔名〕婚姻. 結婚. 〈人多景慕, 愿结～, 固以众矣〉お慕いする人も多く、婚姻を結ぼうとする人も当然多いことと思います；（《小玉》）. 〈凭依～欺官吏〉結婚して有力者と近くなったことをよいことにして官吏をあなどる；（韓愈《寄盧仝》詩）. ［～不通］1) 互いに婚姻をしない. 2) 近しい人と面会できない.

［婚后］hūnhòu〔名〕(書) 結婚後. 〈～, 我们过着幸福的生活〉結婚後、私たちは幸福な生活をしている.

［婚宦］hūnhuàn〔動〕(書) ① 一家を構え官途に就く. 〈恨不见其～〉彼が家庭をもたず官途に就いていないのが残念である；（《太平廣記・486》）. ② 結婚する. 〈后母老迈, 兄丧, 因还～〉後に母が年をとり、兄が亡くなったので、また結婚した；（《幽明錄》）.

［婚籍］hūnjí〔名〕(旧) 婚姻台帳.

［婚假］hūnjià〔名〕結婚休暇. 〈给了他三天～〉彼に3日間の結婚休暇を与えた.

［婚嫁］hūnjià〔名〕縁組み. 男女の結婚. 子女の結婚. ＝‘嫁娶’〈衣食支分～毕〉衣食のことはどうにかできるし、子女の結婚も終わった；（白居易《在家出家》詩）.

［婚介所］hūnjièsuǒ〔名〕(略) 結婚紹介所. ＝‘婚姻介绍所’

［婚据］hūnjù ＝‘婚书’

［婚礼］hūnlǐ〔名〕結婚式. 婚礼. 〈举行～〉結婚式を執り行う. 〈为了他的～特别在家里搭了戏台演戏庆祝〉彼の婚礼のために、(特別に)家に舞台を組んで芝居をして祝った. 〈希望在一两月内便行～〉1, 2か月以内に婚礼をしたい. ［～蛋糕］ウェディング・ケーキ. ［～进行曲］ウェディング・マーチ.

［婚龄］hūnlíng〔名〕結婚年齢. 婚姻適齢.

［婚率］hūnlǜ〔名〕結婚率.

［婚男嫁女］hūn nán jià nǚ〔熟〕男は結婚させ、女は嫁にやる；（《醒世・1》）.

［婚配］hūnpèi〔動〕結婚する. 結婚させる；多く既婚か未婚かをいうとき用いる. 〈子女三人, 均已～〉子ども3人ともすでに結婚している. 〈次子尚未～〉次男はまだ結婚していない；（《清平・快嘴》）.〔名〕結婚. 〈待再寻得一个来, 各成～〉さらにもう一人捜し出してきて、それぞれ結婚しようとする；（《警世・21》）. ［～年龄］結婚適齢期. としごろ.

［婚期］hūnqī〔名〕結婚の日どり. 〈定～〉同上を決める. 〈推迟～〉結婚の期日を遅らせる.

［婚前］hūnqián〔名〕婚前. ［～健康检查］結婚前の健康診断.

［婚娶］hūnqǔ〔動〕(書) 妻をめとる. 嫁をとる. (男子が)結婚する；また嫁を指す. 〈武二并不曾～〉私、武二はまだ結婚していません；（《金瓶梅・1》）. 〈宜求～以广后嗣〉嫁を求め跡継ぎを多くもうけなければならない；（《太平廣記・486》）.

［婚丧］hūnsāng〔名〕冠婚葬祭. ［～嫁娶］〔成〕冠婚葬祭. ＝‘红白喜事’［～礼吊］〔成〕冠婚葬祭. (例)〈除了照例的～而外, 并没有密切的交往〉慣例の冠婚葬祭以外、ほかには親しい交際はない. ［～事］冠婚葬祭. (例)〈邻居有～设宴, 他必坐首席〉隣近所で結婚や葬式事で宴が設けられると、彼は必ず上座にすわる.

［婚神星］hūnshénxīng〔名〕(天) ジュノー.

［婚生子女］hūnshēng zǐnǚ〔連〕正式に婚姻関係にある夫婦の間に生まれた子ども. ↔‘非婚生子女’

［婚事］hūnshì〔名〕縁組み・縁談など婚姻に関係のあること；相手をさがし、婚礼の段取りをすることも含む. 〈办～〉結婚式を挙げる. 〈宝山的～早几年就张罗上了〉宝山の結婚についてはとっくに数年も前から準備ができていた.

［婚室］hūnshì〔動〕(書) 結婚する. 〈恨不见其～〉結婚するのを見ることができないのが心残りです；（《無雙》）.

［婚书］hūnshū〔名〕(旧) 結婚証書. 結婚の誓約書；赤い紙に竜と鳳凰の模様が入っている. 〈那一对新夫妇预备了两张～〉その新婚夫婦は2枚の結婚証明書を用意した.

［婚俗］hūnsú〔名〕結婚のならわし.

［婚田］hūntián〔名〕(旧) 実家で嫁ぐ娘に与えもたせる田.

［婚外恋］hūnwàiliàn〔名〕既婚者がほかに恋人を作ること.

［婚夕］hūnxī〔名〕結婚当日の晩. 〈～, 祥子才明白, 虎妞并没有怀了孕〉婚礼の夜、祥子ははじめて虎妞がはらんでなんかいなかったことを知った.

［婚姻］hūnyīn〔名〕結婚. 婚姻. (結婚の)縁. 〈他从前为有～事情跑掉了〉彼は昔、結婚のことで逃げてしまった. 〈～论财, 夷虏之道〉婚姻で金のあるなしを言うのは邪道である；（《二拍・6》）. 〈人世～前定, 难以强求〉この世の縁は前世に決まっており、むりに求めることはできない；（《初拍・9》）. ［～法］婚姻法. ［～解体］自殺・相手を殺す・離婚・別居などによって婚姻を解消する. ［～介绍所］結婚紹介所. 結婚相談所. ［～劝拢, 祸祟劝开］〔諺〕結婚は双方が合致するように勧め、災いは消滅するように勧める. (喩) よい事は成るようにし、災難はなくするようにしなければならない. ［～失调］夫婦げんかや衝突により、生じた生理的・心理的・社会的不満. ［～状况］婚姻状況. ［～自由］結婚の自由. ［～自主］結婚問題は自分で決める.〔動〕(書) 結婚する. 〈君～未？〉あなたは結婚していますか；（《幽明錄》）.

［婚约］hūnyuē〔動〕婚約する.〔名〕婚約. 結婚の契約書. 〈解除～〉婚約を破談にする. 〈～是订定了, 出嫁许就是明年罢？〉婚約が成立したのだから、嫁入りするのは来年だろう.

[荤㊀] hūn ①〔名〕肉食. 生臭物；ニワトリ・アヒル・魚・ブタなどの食物. ↔‘素’〈～素〉☞ [語彙]. 〈～油〉☞ [語彙]. 〈不吃～〉肉を口にしない. 〈开～〉精進落としをする. 〈到两界山中收你, 一向西来, 那个时辰动～？〉両界山でおまえを仲間に入れ、ずっと西の方へ旅し、いつ生臭物を食べてやろうか；（《西遊・82》）. ② (ネギ・ニンニクなど)強い臭気のある野菜. 〈五～〉5種の臭気の強い野菜；仏教で、ニンニク・ラッキョウ・ネギ・ヒル・ニラをいう. ③ 赤紫などの色. // ㊁ xūn

［荤不荤, 素不素］hūn bù hūn, sù bù sù〔諺〕進退に窮する. どちらともつかない. ばつが悪い. ＝‘不尴不尬’

［荤菜］hūncài〔名〕生臭料理；肉・魚・ニンニクなどの入ったもの. 肉料理. 〈我店里只是腐酒, 没有～〉ここでは古い酒だけで、生臭料理はありませんよ；（《二拍・21》）.

［荤羹腥菜］hūngēng xīngcài〔連〕(白) 生臭物. 〈甚至～, 只要心诚意洁, …〉生臭物であったとしても、真心がこもって気持ちが純粋でありさえすれば、…；（《紅樓夢・58》）.

［荤话］hūnhuà〔名〕きたない言葉. けがらわしい言葉. いやらしい言葉.

［荤口］hūnkǒu〔名〕(芝居や芸能の)下品な言葉.

［荤素］hūnsù〔名〕生臭料理と精進料理.

［荤汤腊水］hūn tāng là shuǐ〔連〕魚や肉を使ったうまい汁；料理を指す. 〈在这里, 要饭也能要到～的, 乡下只有棒子面〉ここでは乞食にでも肉の入ったおいしい食べ物にありつけるのに、田舎ではただトウモロコシ粉のものばかりだ.

［荤味］hūnwèi〔名〕ネギ・ニンニク・ニラなどの辛み.

［荤笑话］hūnxiàohuà〔名〕(白) 猥褻な冗談. 猥談.

［荤辛］hūnxīn〔名〕(書) 野菜のにおいと味の激烈なもの；ネギ・ニンニク・ラッキョウ・ニラ・ヒルなどの‘五辛’をいう；仏家はこれを食べることを戒める.

［荤腥(儿)］hūnxīng(r)〔名〕(魚・肉の)生臭料理. 生臭物；ネギ・ニラ・ニンニクなどの刺激性のある野菜も含む. 〈奶奶婆婆不是四五个月没有买到一点～了吗？〉おばあさんたちは4, 5か月も肉食品を買えなかったんじゃないですか. 〈贾公不省得这饭是谁吃的, 一些～也没有〉賈公は、この御飯はだれが食べるのだろう、肉切れ一つ入っていない、と思った；（《醒世・1》）.〔形〕(肉などのにおいが)生臭い. ［～气味］生臭いにおい.

［荤血］hūnxuè〔名〕(白) (ネギ・ニラ・ニンニクのように)刺激性のある野菜と生臭物. 〈～屏除唯对酒〉刺激のある野菜と生臭物を断ち、ただ酒だけを目の前にしている；（白居易《宿靈巖寺上院》詩）.

［荤油］hūnyóu〔名〕ブタの脂肪. ラード. ［～蒙了心］〔諺〕利害関係に心がくらみ事理が判別できなくなるたとえ；（《紅樓夢・36》）.

［荤字］hūnzì ＝‘荤话’

[焄㊁] hūn ネギ・ニラなどの臭気のある野菜. ＝‘荤㊀②’ // ㊀ xūn

[阍] hūn ① 門；特に宮門. ② 宮門の守衛. 門番. 〈～者〉同上. ③〔名〕姓.

［阍媪］hūn'ǎo〔名〕(書) 門番の妻. 〈～尽以语象〉門番の妻はことごとく(趙)象に語った；（《警世・38》）.

［阍人］hūnrén〔名〕(書) 門番. 宮門の守衛. 〈遂厚赂公业之～, 以情相告〉そこで公業の門番に手厚いわいろを遣って情で訴えた；（《警世・38》）. 〈自小聪明, 年十岁时, 往谒河南尹李膺, ～难之, …〉幼少のころより聡明で、10歳のとき、河南尹李膺に謁見に行き、門番がとがめると、…；（《三國・11》）. 〈有黄衣～曰：郎君何至？〉黄色の着物を着た門番が、あなたはどうして来たのですか、と言った；（《周秦》）.

［阍者］hūnzhě〔名〕(書) ☞ [字解] ②.

[惛㊁] hūn ＝‘昏’〈～～〉＝‘昏昏(的)’ // ㊀ wěn

[棔] hūn (植) ネムノキ. ＝‘合欢’

[殙㊀] hūn ① 意識がはっきりしない. ② 夭折する. 若死にする. // ㊁ mèn

[浑㊀] hún ①〔動〕(水が)濁る. 濁す. 〈水～了〉水が濁った. ② ぼんやりしている. 事理をわきまえない. 愚かな. ばかな. 〈～人〉☞ [語彙]. 〈～话〉☞ [語彙]. 〈～得厉害〉ひどく愚かである. 〈若我做男子, 也要～了〉もし自分が男だったら、やはり(色香などに迷って)ばかになるだろう；（《古今・1》）. ③ すっかり. まったく.

〜身是汗〉全身汗だらけ．〈我总觉得她是一个〜身有刺的人〉私はいつも彼女は全身にとげがある人間ではないかと思ったぐらいだ．〈一看番香得〜真切，…〉真剣に見入ってしまったところ，…；（《二十年・8》）．④自然の．〈〜実〉天真らんまんである．〈〜金璞玉〉 ⑤〖形〗方 形が整っているさま；四川．〈红苕不切开，就煮〜的〉サツマイモは切らずに丸のまま煮た．⑥〖形〗方 円筒，あるいは丸いさま；四川．〈肚皮都胀〜了，还说没吃饱〉腹がふくれているのに，まだ食い足りないという．〈这女人腰身好〜〉この女はむっちりした腰をしている．⑦白（比喩として）全然，まるっきり．〈〜如鹤步〉まるっきりツルの歩みのようである；（《初拍・12》）．⑧〖名〗姓．⇒ gǔn，⇒ hùn

［浑波］húnbō〖名〗濁った波．

［浑不比］hún bù bǐ〖連〗ちっとも似ていない．

［浑不论］húnbùlùn〖動〗方 道理を重んじないでむちゃをやる；北京．〈三轮车列队闲聊，自行车只好绕行上了快行道，谁敢说些什么，他们〜〉三輪車の列がむらがってべちゃべちゃしゃべっているので，自転車はやむなく迂回して快速車線を走った，だれかが何か言おうものなら，彼らは平気で何を言いやがるといわんばかりだ．▣'混不论'とも書く．

［浑不似］húnbùsì〖名〗旧 楽器の名；形は琵琶に似ているがやや小さい．＝'和必斯'，'火不思'，'胡拨思'〖連〗(hún bùsì) まったく似ていない．てんで違っている．

［浑成］húnchéng〖名〗白 サイコロを6個投げて，みな同じ点数が出ること．銅貨を用いた場合は，全部が表または裏が出ることをいう．〈何止千扑，再扑不成一个〜来！〉いくらやっても，もう上がりにはなりません；（《二拍・14》）．

［浑吃浑喝］hún chī hún hē〖成〗ばかみたいに飲み食いする．〈剩下些浑虫糊浆子，〜，不说理，…〉残ったうじ虫どもは，ばかみたいに飲み食いし，事情をまったく理解しておらず，…；（《三侠・76》）．

［浑虫］húnchóng〖名〗方 罵 ＝'混（hún）蛋'；北京．〈'我这是怎么啦？'他问自己，'我为什么亲手来破坏它？疯了吗？〜！'〉私はどうしたのだろうと，彼は自問した．私はなぜこの手でそれを壊すのか，狂ったのか，ばか野郎．

［浑捶自扑］hún chuí zì pū〖成〗全身を前に倒し，地にたたきつける；ひどい悲しみを指す；'浑'は'魂'，'捶'は'槌'，'扑'は'武'と書くこともある．〈目连见母吃饭成猛火，〜如山崩〉目連は母が食べようとすると御飯が猛火に変わるのを見て，山が崩れるかのごとく，全身を地にたたきつけて悲しんだ；（《變文・大目乾連》）．

［浑纯］húnchún〖名〗白 ①六つのさいころが同一の色になること；1と4が赤で，2・3・5・6 は黒になっている．②銅銭を投げる賭博で，いくつかの銅銭を投げ，すべて同じ面（表・裏）が出ること．

［浑大鲁儿］húndàlǔr 又 húndalǔr〖名〗①がんぜない子ども．聞き分けのない子ども．やんちゃな子ども．②方 粗野でそそっかしい人；北京．〈他是个〜，干什么都不动动脑子〉彼は無鉄砲で，何をするにも頭を働かせない．

［浑蛋］húndàn〖名〗罵 ①ばか野郎．愚か者．わからず屋．事理のわからぬ人．［〜一屁股泥］方 非常に愚かな人；北京．例〈这俩真是〜！〉この二人はほんとうにばかの骨頂だ．②（不快さを強め）くそ，畜生．〈这是哪个〜厂子做的活儿？〉これはどのくそ工場のやった仕事だ．▣'混蛋'とも書く．

［浑当］húndāng〖動〗白 完全に…である．本当に…である；不定．〈若要别事即难，若要寺舍住持，〜小事〉もし，ほかの事をしろと言われるとたいへんだが，寺に住持しろというのなら実にらくなことだ；（《變文・廬山》）．

［浑捣熟］húndǎoshú〖名〗白 聞きたくもない話．くどくどした言葉．〈正经说的话且不说，且说陈谷子烂芝麻的〜〉まともな話をひとまずおき，ありふれた退屈な何の変哲もない話をする；（《紅樓夢・45》）．

［浑的鲁儿］húndelǔr〖形〗方 事理をわきまえない．＝'混（hún）的鲁儿'；北京．〈我那小子〜，不是念书的材料〉うちのあの坊主は理がわからず，勉強するうつわではない．

［浑董董(的)］húndǒngdǒng(de)〖形〗方 ①欠けていない．まるまる；四川．〈〜一个鸡蛋，你吞得下去？〉卵を丸ごと飲みこめますか．②そっくりそのままである．（話しや見方に）分析がされてなくごっちゃである；四川．〈你那话〜的，大家还没听懂〉きみの話は大ざっぱすぎて，みんなはまだわからない．③丸々とした円筒形．球状のさま；四川．〈这根猪儿〜的〉このブタは丸々と太っている．

［浑沌］húndùn〖形〗清濁分かれていないさま．善悪のけじめがついていないさま．無知で教養がなく，愚かなさま．頭がぼかんとしているさま．＝'混（hùn）沌'帰〈也不知说了些什么，脑子浑浑沌沌的〉何を言ったのか自分でもわからなくて，頭がぼうっとしてしまっている．

［浑沌沌(的)］húndùndùn(de) ＝'混（hún）沌沌(的)'〖形〗方 ①（頭が）ぼんやりとしたさま．愚かなさま；四川．〈脑子里〜一片〉頭の中はすっかりぼんやりとしている．②気が動転したさま；四川．③明瞭さを欠くさま．はっきりしないさま；四川．〈他老酒吃饱哉，讲话〜〉彼は'老酒'をいっぱい飲んで，ろれつが回らない．

［浑噩］hún'è〖形〗①何が何だかわからない．けじめがついていない．＝'糊里糊涂'帰〈他失恋以后，浑浑噩噩地过了很长时间，以后才慢慢振作起来〉彼は失恋してから，気が抜けたようになったまま長らくいたが，その後しだいに元気を出してきた．②天真らんまんで腹になにもない．帰 ③無知である．帰〈他还是个孩子，浑浑噩噩，懂得什么？你何必跟他生气？〉彼はまだ子どもで，十分気の回らないところがあり，何がわかるものですか，あなたも腹をたてなくていいではありませんか．帰 ④鈍重である．帰

［浑古］húngǔ〖形〗書 重厚で素朴かつ古風である．〈所刻印章疏密有致，苍劲〜〉刻まれた印章は疎密に趣があり，枯れて力強く，重厚で純朴である．

［浑骨丫髻］húngǔyājì〖名〗白 頭の上で左右に分けた髪型の二つの小さな髷をいう．

［浑倌(儿)］húnguān(r)〖名〗水揚げした妓女；'清倌(儿)'に対していう．

［浑号(儿)］húnhào(r) ＝'混（hún）号(儿)'〖名〗白 あだ名．＝'浑名'〈〜世人叫他做石呆子，…〉世間では彼のことを'石呆子'とあだ名して，…；（《紅樓夢・48》）．

［浑喝］húnhē〖動〗白（酒などを）むやみに飲む．〈从前年轻的时候，〜，也不大知道什么叫醉〉若いころは相当の深酒をしても，酔うということを知らなかった；（《兒女・15》）．

［浑黑］húnhēi〖形〗真っ暗である．

［浑横(儿)］húnhèng(r) 又 hùnhèng(r)〖名〗乱暴者．荒々しいやつ．がさつもの．

［浑厚］húnhòu〖形〗書 ①純朴である．誠実で人情深い．〈〜朴质〉純朴である．〈天性〜〉性質が純朴，温厚である．②（詩や書などが）重厚である．〈笔力〜〉筆さばきがおおらかである．〈峰峦〜〉峰が大きくゆったりと重なっている．③（容貌が）ふっくらとしている，貫禄がある．帰〈〜的面容〉重厚な感じのする容貌．④（体に）厚みがあってたくましい．

［浑乎乎(的)］húnhūhū(de)〖形〗ぼうっとしたさま．〈头脑里一片〜，像一团乱麻，…〉頭の中はすっかりぼうっとして，めちゃくちゃになっており，….

［浑花］húnhuā〖名〗さいの目．

［浑化］húnhuà〖動〗（芸術などを）完全に溶け込ませる．融合する．

［浑话］húnhuà〖名〗①筋の通らぬ話．でたらめな話．ろくでもない話．＝'混（hún）话'〈说姐夫床下赃物，实是〜，毫不相干〉姉の夫の寝台の下に盗品があると言ったのは，実はでたらめで，まったく根も葉もないことだったのです；（《醒世・15》）．②からかう言葉．冗談にいう話．〈他说话全是活的，即便是〜野话〉彼の話は生きている，たとえそれが冗談であり粗野であっても．

［浑黄］húnhuáng〖形〗土色に濁っている．

［浑混］húnhùn〖名〗＝'混沌'

［浑浑浊浊］húnhunzhuózhuó 方＝'浑浊浊(的)'；四川．〈昨晚上下了雨，河水涨了，〜的〉昨夜雨が降り，河水が増水しどろどろに濁っている．

［浑迹］húnjì〖動〗白 本来の姿を隠して別の所に紛れ込む．＝'混迹'〈却乃贵志林泉，〜樵牧，与草木同朽，窃为先生不取也〉にもかかわらず山中に隠棲し，樵蘇暮らしをして草木とともに朽ちてしまうのは，あなたの取るべき道ではないとひそかに考えています；（《警世・1》）．

［浑家］húnjiā〖名〗妻；もとは家じゅう・家庭全体・一家の人を指したが，妻が家庭の事の全責任を負ったことから，一般に妻を指す；多く白．〈原来花子虚〜娘家姓李，…〉この花子虚のかかあというのは実家の姓を李といって，…；（《金瓶梅・10》）．〈却才灶边妇人便是小人的〜〉先程かまどそばにいた婦人は私の妻です；（《水滸・17》）．〈不幸〜亡化已过〉不幸にして妻は死んでもういない；（《元曲・竇娥冤・1》）．〈〜顿改忧愁，父母当时欢悦〉たちまち家じゅうの悲しみが消えさり，両親はすぐに喜ぶ；（《變文・維摩詰》）．

［浑糨糨(的)］húnjiāngjiāng(de)〖形〗方 頭が乱れて考えの筋道がはっきりしない；北京．〈书看久了觉得脑子里〜的〉本を長いこと読んだら，頭がおかしくなって何だかわけがわからなくなった．

［浑浆浆(的)］húnjiāngjiāng(de)〖形〗方 どろどろに濁っているさま；東北．〈这水〜的怎么喝？〉この水はどろどろに濁っているのにどうして飲むの．

［浑搅］húnjiǎo〖動〗白 事の道理がわからずやたらに騒ぐ．〈你不明白怎么回事，就别跟着〜了〉きみはどういうことかわからずに，しり馬にのってやたらに騒ぐのはよせ．

［浑金］húnjīn〖名〗表面からはわからない金．粗金．喩 知られていない才能．潜在している才能．［〜璞玉］〖成〗①粗金と磨いていない玉；天性の美質を指す．②磨きをかければ真価の出るもの；能力・才能を秘めている者のたとえ．まだうぶな人のたとえ．世の悪に染まっていない人のたとえ．＝'璞金荤玉'

［浑劲儿］húnjìnr〖形〗①事理をわきまえないさま．物わかりの悪さ．〈你看这孩子这个〜！〉この子のばかさかげんときたら．②落ち着きがないさま．

［浑括］húnkuò〖動〗①ひとまとめにする．一緒くたにする．十把ひとからげにする．②総括する．まとめる．〈〜全书〉全書を総括する．

［浑愣］húnlèng〖形〗方 ぼんやりしていてそそっかしい．〖名〗ぼんや

H

りしていてそそっかしい人.〈知道徐庆为人粗鲁,是个～〉徐慶は粗野な人間で,ぼんやりしてそそっかしい人間である;(《三俠·40》).

[浑卤] húnlǔ 〔名〕スープを入れて作った濃い汁.

[浑乱] húnluàn 〔形〕(書)混雑している.無秩序である.

[浑囵] húnlún 〔動〕(書) ①総括する.全体を包括している.②一緒くたにする.区別をつけない.大ざっぱにする.あいまいにする.〈你这么～着说,我老是不明白〉きみがこのように大ざっぱに言うから,私はとんとわからない.③('～着'として)まったくもって.

[浑名(儿)] húnmíng(r) 〔名〕あだ名.ニックネーム.='外号';'浑'は'诨'の借字.〈朋友中间给他起的～叫'红头火柴'〉友人の間で彼につけたあだ名は「紅頭マッチ」という.〈一班嫖客就同他取起～来〉妓楼の遊び客たちはそれぞれにすぐあだ名をつけた;(《二十年·14》).〈起了他个～〉彼に一つのニックネームをつけた;(《金瓶梅·1》).

[浑闹] húnnào 〔動〕(方)でたらめをやる.むやみに騒ぐ.='胡闹';〔北京〕.〈这几年,你真格的一点出息没有,除了养鸽子就是～〉ここ数年あんたはほんとうにまともなことはしない,ハトを飼っているほかは,ばか騒ぎばかりしよって.〈喝点酒儿～,这叫人听见是什么意思!〉酒をくらってでたらめを言う,人にきかれてしまうぞ,どういうつもりなんだ;(《三俠·48》).

[浑朴] húnpǔ 〔形〕おっとりとして純朴である.

[浑气] húnqì 〔名〕①臭いにおい.②(早)愚かな怒り.わけのわからない怒り.〈～又上来了〉またつまらぬかんしゃくを起こした.〈…才把他那股～消下去了〉…やっとわけのわからない怒りがおさまった;(《兒女·39》).

[浑呛(了)] húnqiàng(le) 〔動〕(早)においの強い野菜のネギ・ニンニクなどが鼻につんとくること;罵語で,酔いどれを指す.〈胡涂～了的忘八!〉この間抜けの酔っ払いのろくでなし;(《紅樓夢·65》).

[浑青] húnqīng 〔名〕(早)紺色.

[浑球(儿)] húnqiú(r) 〔名〕(方)事理のわからない人.おばかさん;(罵).='浑蛋'

[浑全] húnquán 〔形〕(書)完全である.すべてがよい.〈…,择世人德行～者,传以道法〉…,世の人を選んで,徳行完全な者に道教を伝える;(《警世·40》).

[浑儿化儿的] húnrhuàrde 〔形〕(方)汚れたあとがいっぱいにひろがっている;〔北京〕.〈这孩子刚哭来着,瞧～这一脸〉この子はたった今まで泣いていたんだよ,この顔じゅうの汚れを見てごらん.

[浑然] húnrán 〔形〕(書)すべてが融合して一体となっているさま.[～一色][～一体]渾然と一体である.例〈他的书法,字体坚挺浑厚,生动有势,布局均匀,～〉彼の書道は字体が力強く大らかで,生き生きとして勢いがあり,均整がとれ,渾然一体となっている.例〈天地～〉天地が渾然一体となっている.〔副〕完全に.まったく.全然.〈～不觉〉まったく感じない.〈～不理〉まったく相手にしない.〈～忘却一切〉完全に一切を忘れ去る.

[浑人] húnrén 〔名〕ばか者.愚か者.鈍な人.何もわからぬ人.ばかみたいな人.あほう.とんま.

[浑如] húnrú 〔動〕(書)さながら…のようである.まるっきり…のようである;〔不定〕.〈坐定时～虎相〉座るとまるでトラのようだ;(《水滸·18》).〈～天样远〉天のように遠い;(《董西廂·1》).

[浑身] húnshēn 〔名〕全身.='全身'〈～是水〉全身びしょびしょである.〈～不得劲儿〉体じゅう力がない.〈～是劲〉全身これ力.〈～是汗〉汗だくである.〈～乱颤〉全身がわなわな震える.〈～打噤〉体じゅうぶるぶる震える.〈～解数〉体じゅうのあらゆる器官を動員して,相手の術を破る.〈他说话时～都在发抖〉彼女が話しているとき,全身が震えていた.〈～通麻了〉全身がすっかりしびれてしまう;(《金瓶梅·56》).[～乱颤]全身がわなわなと震える.例〈气得～〉しゃくにさわって全身がわなわなと震える.[～起鸡皮疙瘩]ぞっとすること.全身に鳥肌が立つ.例〈听了这样肉麻似恭维,～〉こんなそらぞらしい(歯の浮くような)お世辞を聞かされると,全身に鳥肌が立つほどいやな気持ちである.[～上下]全身.例〈他～连一点儿小脏也没有〉彼は全身小さな汚れさえもない.[～是胆]〔成〕全身これ肝っ玉;肝っ玉が大きいこと.例〈这位侦察英雄,～,多次独自一人深入敌穴,刺探军情〉この偵察の英雄はとても大胆で,たびたび一人で深く敵の中に入り,敵軍の状況を探った.[～是铁,打得多少钉儿]〔諺〕たいした能力がないこと.また,なんの役にもたたないことのたとえ;(《金瓶梅·14》).[～是嘴说不清][～是口难分辩]〔諺〕全身口でも申し開きができない;無実の罪を受け弁解のしようがない.みずから弁解するのは難しい.〔副〕(早)='浑深'

[浑身倒] húnshēn dǎo 〔連〕(方)上着を着たまま就寝する.ごろ寝する;〔北京〕.〈店里没烧炕,干脆来个～〉店ではオンドルをたいてないから,いっそのこと服のままで寝よう.

[浑深] húnshēn 〔副〕(方)とにかく.いずれにしても.どのようであろうとも.='反正','横竖';〔山東〕.又(早).

[浑是] húnshì (早)='浑深'

[浑实] húnshi 〔形〕①→〔浑噩〕④.〈这孩子真～伶俐〉この子はほんとうに天真らんまんで賢い.②(子どもが)丸々太っていて丈夫である.(南)〈这孩子从一小儿就挺～〉この子は赤子のときからそれは丸々太って丈夫だった.③(方)='结实'

[浑水] húnshuǐ 〔名〕濁り水.〈涉在～内〉事件などに掛かり合いになる,まきこまれる;(《醒世·25》).[～坑]水たまり.〔連〕(hún shuǐ)水を濁す.[～摸泥鳅]〔諺〕水を濁してドジョウをとる;乱れに乗じてひともうけする.例〈你想要趁着～,那可办不到〉きみが人の混乱に乗じてひともうけしようとしたって,それはできる相談ではないよ.[～摸鱼]〔成〕どさくさにまぎれて利を得る.火事場どろぼうをする;軍事上の意味は,敵の内部に混乱が生じ狼狽している時につけ込み自由に操ること.='混(hún)水摸鱼'例〈图书开架以后,要加强管理,以防有人～,拿走书籍不还〉図書が開架式になってからは管理を強化し,だれかがどさくさにまぎれて本を持ち出して返さないのを防ぐようにしなければならない.

[浑说] húnshuō(又)hùnshuō 〔動〕でたらめを言う.='混说'〈信口～〉口にまかせてでたらめを言う.[～白道]〔成〕同上.例〈怎么人到了老来,就是～的?〉どうして老人になると,ばかなことばかり言っているのか;(《紅樓夢·82》).

[浑似] húnsì 〔動〕(書)まるで…のようだ.ちょうど…のようだ.まったく…のようだ.='浑一似','活像'〈恰～活地狱〉まさに生き地獄さながらである;(《元曲·蝴蝶夢·2》).〈有如织女下瑶台,～嫦娥离月殿〉織女が瑤台から下りるごとく,まるで嫦娥が月殿を離るるがごとし;(《京本·12》).

[浑俗和光] hún sú hé guāng 〔成〕才知を隠し人と争わないこと.自己顕示欲がなく人と同調すること.='和光同尘';(《王西廂·1·2》).

[浑坛子] húntánzi 〔名〕(方)事の道理をわきまえない人;子どもを指すことが多い;〔北京〕.

[浑汤子] húntāngzi 〔名〕区別なくまじったもの.みそもくそも区別がついていないもの.='混汤子'

[浑堂] húntáng 〔名〕混浴の風呂.

[浑淘淘(的)] húntáotáo(de) ='混(hún)淘淘(的)'〔形〕(方)①明瞭さを欠くさま.はっきりしないさま.けじめがついていないさま;(罵).②頭がはっきりしないさま;(罵).〈天气热得～〉暑くて頭がぼうっとなる.③気が動転しているさま;(罵).〈真把我弄得～〉ほんとうに気が動転してしまった.

[浑天] húntiān 〔名〕(書)①全天体は卵の殻のようで,地球はその黄身であるという説.②渾天儀.〈融尝算～不合,召郑玄,令一算〉融はかつて渾天儀を用いて計算したが合わず,鄭玄を呼んで計算させてみた;(《語林》).

[浑天地黑] hún tiān dì hēi ='混(hún)天地黑'〔成〕めちゃくちゃである.何が何だかわからないさま.='昏天黑地'〈他愿意快乐一会儿,而后～的睡个大觉〉彼はしばらくの楽しみを味わった後,我を忘れてぐっすり眠ってしまうことを望んだ.

[浑天黑地] hún tiān hēi dì ='天昏地暗'

[浑天糊涂] hún tiān hú tu ='混(hún)天糊涂'〔成〕(方)ひどく鈍い.極端にものわかりが悪い.ばかの骨頂;(罵).〈你要清醒点儿,不要老是～!〉きみは少し頭をはっきりさせなくては,いつも愚鈍では困る.

[浑天星] húntiānxīng 〔名〕はしにも棒にもかからぬやつ.荒々しい人.扱いにくい人.

[浑天仪] húntiānyí(又)hùntiānyí 〔名〕(天)渾天儀;古代の天文観測の儀器.

[浑铁] húntiě 〔名〕未精錬鉄.粗鉄.='生铁'

[浑头浑脑] hún tóu hún nǎo ='昏头昏脑','糊涂'

[浑头没脑] hún tóu méi nǎo 〔成〕愚かである.事をわきまえていない.='没头没脑'〈～的吃醋〉みさかいなくやきもちをやく;(《兒女·27》).

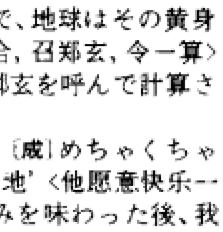
[浑头儿] húntóur 〔名〕(旧)二号の女.

[浑王] húnwáng 〔名〕(方)ぼんやりの世間知らず;〔四川〕.

[浑无] húnwú 〔動〕(書)少しも…でない.〈自跳出性海流沙,～挂碍,径投大路西来〉性海の流砂を脱してからは,何の邪魔もなく,街道を西へ向かった;(《西遊·22》).

[浑闲] húnxián 〔名〕(早)平常.ふだん.

[浑象] húnxiàng 〔名〕天象を表す測定器具.天球儀に似る.歯車と'漏壶'を用いて天象を正確に示すことができる.後漢の張衡により作製された.



浑象

[浑小子] húnxiǎozi 〔名〕(方)(罵)ばか者.あほう.まぬけ.ろくでなし.悪がき.愚かもの;若い男性に対していう;〔北京〕.〈傍黑的时候,我数落了柱儿几句,～跟我怄气,野出去了〉夕方近くに私が柱児にちょっと文句をつけたら,あの若いろくでなしはむかっ腹をたててずらかっていきやがった.〈～自有浑主意〉ばかにもばかの考えがある;(《負曝·10》).

[浑幺] húnyāo 〔名〕マージャン用語;ジュンチャン.

[浑衣(儿)] húnyī(r) 〔動〕着物を着たまま.〈～儿歪在炕上〉下着のままオンドルの上に横になっている;(《金瓶梅·75》).

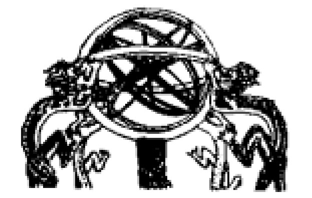
[浑仪] húnyí 〔名〕(天)渾天儀.アーミラリー天球;古代の天球儀の一種.前漢の落下閎が造ったとされる.

H

[浑圆] húnyuán 形 真ん丸い. 〈～的珍珠〉真ん丸い真珠.

[浑杂] húnzá 動 ＝'混杂' 形 混雑している.

[浑着心] húnzhe xīn 連 うっかりする. うかつにする.



浑仪

[浑浊] húnzhuó 動 ①(液体が)濁る. (目が)どんよりする. (心・意識が)混乱する, 乱れる. (状態が)混沌こんとする. 〈～不分鲢共鲤, 水清方见两般鱼〉濁っていればシタメとコイの区別はつかない, 水が澄んでこそ二匹の区別がつく; (《西洋記・6》). ②(名前・思い出・良心などを)汚す. 形 きたない. 汚れた. 濁っている. (水・空気などが雑物を含んでいて)清浄でない, 新鮮でない. (色が)くすんだ, どす黒い. 泥だらけである. 〈微风吹来了～的市声〉そよ風が入り乱れる街のざわめきを運んで来た. [～度]混濁度. 例〈空气～〉空気の混濁度. [～闷愣] 成 ものの道理がわからず荒々しい.

[浑浊浊(的)] húnzhuózhuó(de) 形 ㋐ 濁っている; 四川. 〈这水～的〉この水は濁っている.

[馄㊁] hún [馄饨](húntun)＝'馄饨'(☞'馄') // ㊀ yùn

[珲㊁] hún [珲春](Húnchūn) 名 県名; 吉林省. // ㊀ huī

[混㊁] hún ＝'浑①②' 注 語彙は'浑'参照. // ㊀ hùn, ㊂ gǔn

[混吣] húnqìn ＝'混唚' 動 ㋐ 罵 下品なことを言う. でたらめを言う; 東北, 北, 又㋺. 〈你再～, 把你嘴丫子给你拧烂!〉二度とばかなことを言ったら, おまえの口をねじこわしてやるからな. 〈那是醉汉嘴里～, …〉あれは酔っぱらいの口から出たたわ言, …; (《紅樓夢・7》).

[馄] hún [馄饨](húntun) 名 ワンタン; コムギ粉をのばしたものにひき肉あんを包み, 煮る. 一部に冬至に食べる習慣がある. 〈她差吴妈赶快买一碗～〉彼女は呉媽に急いでワンタンを一杯買いにいかせた.

[魂](䰟) hún ①魂. 霊魂. 〈～不附体〉☞ 語彙. ②国家・民族の崇高な精神. 〈国～〉国家魂. 〈民族～〉民族魂.

[魂不附体] hún bù fù tǐ 成 すっかり魂が抜けてしまったようにぼうっとしてしまう. すっかり肝をつぶす. 極度に驚き恐れているさま. たまげる; (《清平・陰隲》). 〈他被那尖锐的叫声吓得～〉彼はあのけたたましい叫び声におったまげた. 〈那女子不觉微微而笑, 张荩一发～〉彼女がふと笑みをうかべると, 張蓋は魂を抜かれたかのようにぼうっとなってしまった; (《醒世・16》). 〈承惊觉, 不见诏书, ～, 手脚慌乱〉董承は驚いて目を覚まし, 詔書が見あたらないので, 肝もつぶれんばかりに驚き慌てふためいた; (《三國・20》).

[魂不守舍] hún bù shǒu shè ＝'魂不守宅' 成 心ここにあらず. 気もそぞろなこと. またびくびくするさま; (《三國志・魏志・管輅傳》). 〈也不知他心里有什么事, 整天～的样子〉心の中にどんなことがあるのか知らないが, 彼は一日じゅうぼうっとしている.

[魂不着体] hún bù zhuó tǐ 成 魂が体内になくなる. 転 大いに驚く. 恐れる. おじける. 〈吓得宿太尉～〉宿太尉はとても恐れた; (《水滸・59》). 〈师师子母, 唬得～〉李師師親子は大いに驚きます; (《宣和》).

[魂车] húnchē 名 ㋐ 葬列のとき, 死者が生前使っていたのと同じようにしてある車.

[魂飞胆裂] hún fēi dǎn liè ＝'魂飞魄散' 〈吴良吓的～, 左右的人无不吐舌〉呉良はびっくりして魂が抜け, 肝がつぶれんばかり, 供回りの者で舌を巻かぬ者はいませんでした; (《三俠・5》).

[魂飞魄散] hún fēi pò sàn ＝'魂飞魄丧' 成 魂が飛び散るほど驚く. すっかり肝をつぶす. 気も転倒せんばかりに驚く. びっくり仰天する; 驚き恐れてどうしたらよいのかわからないこと. ＝'魄散魂飞', '魂飞胆裂'; (《元曲・百花亭・3》). 〈听说走私的事已被揭发, 吓得他～〉密輸のことがばれたと聞いて, 彼はおったまげてしまった. 〈阿Q这时很吃惊, 几乎～了〉阿Qはこのときたいへん驚いて気が動転し, どうしてよいかわからなくなった; (《魯・吶・阿》). 〈龙王见了, ～, 慌忙跪下〉竜王はそれを見るや, びっくり仰天して, 慌てて土下座しました; (《西遊・3》).

[魂飞魄越] hún fēi pò yuè ＝'魂飞魄散' 〈吓得我～心无至, 胆裂肝摧痛欲号〉びっくりして魂が飛び出すほど, 胆や肝臓がはり裂けるほどで, 悲しくなって泣きたくなった; (《二十年・16》).

[魂飞天外] hún fēi tiān wài ＝'魂飞魄散' 〈听了之时, 登时～, 面上失色〉それを聞いたとたん魂も飛ぶばかりに驚き, 顔色を失った; (《官場・51》). 〈绍惊得～, 手中宝刀坠于马下, 忙拔马而逃, …〉袁紹は魂も消え入るばかりの驚きに, 手中の宝刀も馬上より落とし, ウマに鞭くれて慌てふためき逃げてゆき, …; (《三國・7》). [～, 魄散九霄]すっかり肝をつぶす形容; びっくり仰天する; (《水滸・63》).

[魂悸魄动] hún jì pò dòng 成 恐れおののき胸の鼓動がおさまらない.

[魂轿] húnjiào 名 ㋐ 葬式のとき, 墓地まで位牌いはいをのせるかご; 中に死者の生前の衣服などを置いて, 死者が生きているかのようにする.

[魂精] húnjīng 名 方 こめかみ; 㘝.

[魂惊魄散] hún jīng pò sàn 成 非常に驚き恐れ, どうしたらよいかわからないさま. びっくり仰天するさま. 〈狱官吓得～, 低头下拜道〉牢の番はびっくり仰天して, 頭を垂れてひれ伏して言った; (《警世・9》).

[魂灵(儿)] húnlíng(r) 名 魂. 霊魂. 精神; 迷信的ないい方; 俗語. 〈真没有出息! 跟自己老婆吵了架, 就像失掉了～一样!〉自分の妻と口げんかして, 魂をなくしたようになるなんて, ほんとうにどうしようもないね. 注 交替形は多義語. ☞'灵魂'

[魂灵水] húnlíngshuǐ ＝'魂灵星' 名 ㋐ 霊魂. 魂. 精神. ＝'魂灵'; 㘝.

[魂梦不安] hún mèng bù ān 成 落ち着きを失っている. どきどきして不安である.

[魂瓶] húnpíng 名 古代の副葬品; 多く青磁器. 中国南方六朝初期の墓より出土する.

[魂魄] húnpò 名 魂; 俗に人には'三魂七魄'があるといわれる. 〈胡君荣一见, ～如飞上九天, …〉胡君栄がこれを見るなり, 魂魄こんぱくが九天のかなたへ飛び去ったようになり, …; (《紅樓夢・69》). [～离壳] 成 驚いてすっかり自分を失う; '壳'は'身壳'[みがら]. 例〈知远惊来, 魂魄俱离壳〉知遠は驚き, 魂魄ともに肉体を離れた; (《劉知遠》). [～失守] 成 ＝'魂不守舍'; (《紅樓夢・57》).

[魂牵梦萦] hún qiān mèng yíng 成 ひどく気にかかるさま. 〈他认出了这正是失散多年, 日夜～的爱子〉彼はその子がまさしく長年失踪りし, 日夜心にかけてきた愛児であることを確認した.

[魂亡胆落] hún wáng dǎn luò 成 非常に恐れ驚くこと, 非常におびえること. 〈闻皇叔用诸葛孔明之谋, 两场火烧得曹操～〉皇叔は諸葛孔明の謀ぼうを用いて, 二度も曹操の心胆寒からしめたと聞いている; (《三國・42》).

[魂消魄丧] hún xiāo pò sàng 成 陶酔し魂を失う; (《紅樓夢・98》).

[魂衣] húnyī 名 ㋐ 霊座の上に設けた死者の衣冠.

[鲩] hún(又) huàn 魚 ソウギョ. ＝'草鱼'

[鼲] hún 動 ネズミの一種. ＝'黄鼠'; 人を見ると前足を交差させて立つため, '礼鼠''拱鼠'ともいう.

[掍] hǔn 共にする. 一緒にいる. 一緒にする. 混ざる.

[诨] hùn 冗談. 〈打～〉冗談口をきく. 〈～名〉☞ 語彙.

[诨词] hùncí 名 宋代の通俗物語. [～小说]宋代の通俗小説をいう; 《京本通俗小説》, 《大宋宣和遺事》など.

[诨号] hùnhào ＝'诨名'

[诨话] hùnhuà 名 ①旧小説の一種; 宋代の'诨词'. ②㊐でたらめな話. 〈此是～, 只是说他睡时多, 醒时少〉これはでたらめであり, ただ彼は寝ている時間が多くて, 目ざめているときが少ないことを言っているにすぎない; (《古今・14》).

[诨名] hùnmíng 名 人の容貌ようぼう・性格の特徴によってつけた呼称. あだ名; 例えば《水滸》の'九纹龙'は'史进'のあだ名. 〈他的一个相好替他起了一个～〉彼の仲のよい一人の友達が, 彼にあだ名をつけた; (《官場・19》). 〈李贵～, 号为山东夜叉〉李貴はあだ名を山東夜叉やしゃという; (《金瓶梅・90》).

[浑㊁] hùn ＝'混㊀' // ㊀ hún, ㊂ gǔn

[倱] hùn [倱伅](Hùndùn) 名 伝説上の人名; '浑沌''浑敦'とも書く.

[混㊀] hùn ① 動 一緒に混ぜる. 混ざる. 混じる. 〈～为一谈〉☞ 語彙. 〈好的坏的不能～在一起〉善いものと悪いものを一緒くたにしてしまってはいけない. 〈～在我们党政组织中〉我々の党組織と政府部門にもぐりこむ. ② 動 かたる. なりすます. ごまかし欺く. 〈蒙～〉同上. 〈鱼目～珠〉偽物と本物を一緒に混ぜる. ③ 動 かりそめに日を過ごす. いいかげんに過ごす. 何ということなく過ごす. なんとか生活していく. なんとかやっていく. 〈～日子〉いいかげんに日を送る. 〈～了半辈子〉半生をなすこともなく過ごす. 〈～了一年还是这个样儿〉一年過ごしたが, やっぱりこのありさまだ. 〈我不能再这样～下去了〉私はいままでのいいかげんな態度を改めなければならないと思います. 〈有两三毛钱就可以～个醉饱〉2, 3'毛'の金があれば, そこそこ酒も飲めるし, 飯だって食うことができる. 〈～到夜深〉夜更けまでなんということなく時を過ごす; (《魯・吶・阿》). ④ 動 (まともでない)関係をつける. 〈他们～得烂熟〉彼らはべったりの関係だ. ⑤思い付きで. いいかげんに. でたらめに. みだりに. 〈～出主意〉思い付きで意見を出す. ⑥乱れる. 混乱する. 混同する. ⑦汚す. きたなくする. 〈有～圣聪〉皇帝の英明を損なう; (《醒世・2》). ⑧ 名 姓. // ㊁ hún, ㊂ gǔn

[混巴高枝] hùn bā gāo zhī 成 やたらに上の者に取り入る. 身の程知らずの高望み; (《兒女・32》).

[混报] hùnbào 動 いいかげんに報告する. でたらめな報告をする.

〔混编〕 hùnbiān 〔動〕混合して編む. 〈男女青年〜上课〉男女青年が混合編成されて授業を受ける.
〔混波管〕 hùnbōguǎn 〔名〕(物) 混合管.
〔混不过去〕 hùnbuguòqu 〔動〕通っていけない. 越せない. 暮らして行けない. 〈这个年关恐怕〜〉この年末はおそらく越せないだろう.
〔混不上〕 hùnbushàng 〔動〕(どうやっても)ありつけない. 〈连吃都〜〉食べ物にさえありつけない.
〔混不下去〕 hùnbuxiàqu 〔動〕続けていけない. 暮らしていけない. 〈进项小花费大, 实在〜〉収入は少ないのに出費がかさみ, ほんとうにやっていけない.
〔混缠〕 hùnchán 〔動〕(白) みだりにまつわりつく.
〔混称〕 hùnchēng 〔名〕通称. 一般の呼び名. 〈'三十'不过是月终的〜〉'三十'は月末の通称にすぎない.
〔混成〕 hùnchéng 〔動〕混成する. 〔名〕(書) 渾然だる一体となって出来あがったもの. 〔〜部队〕(軍) 混成部隊. ＝'混合部队' 〔〜齿形〕(機) 混成歯形. 〔〜旅〕(軍) 混成旅団; 歩兵・騎兵・砲兵・工兵などの混成.
〔混吃〕 hùnchī 〔動〕何ということなく生活する. 〈〜等死〉無為に生き, 死を待つ. 〔〜闷睡〕〔成〕(方) ただ御飯を食べ, 寝ることだけを知っている. (例)〈铁柱子是个除了砍柴种地, 只会〜的傻小子〉鉄柱子はまきを割り, 土地を耕すのを除いたら, ただ食べて寝るだけの愚か者だ.
〔混充〕 hùnchōng 〔動〕なりすます. 本物に見せかける. ＝'冒充' 〈〜内行〉玄人になりすます.
〔混打棉〕 hùndǎmián 〔名〕(紡) 混打綿だ.
〔混捣熟〕 hùn dǎo shú ＝'浑捣熟'
〔混丢〕 hùndiū 〔動〕いいかげんに捨ててしまう.
〔混动〕 hùndòng 〔動〕(白) (あっちこっちに)やたらに動く. やたらに動かす.
〔混抖搂酸〕 hùn dǒu lōu suān 〔熟〕言葉のはしはしに文語をちょいちょい入れて遣うこと; (《兒女・39》).
〔混赌〕 hùndǔ 〔動〕(白) (仲間などにまじって)賭博とくをする.
〔混沌〕 hùndùn 〔形〕① 天地開闢かいの始め万物の形象がまだ分かれていないさま. 〈除是天地重复〜, 方得开除耳〉天地が再び混沌とんとなってこそはじめて, 解きはなたれることができるのです; (《古今・32》). 〈自〜开辟以来, 天地产成的一个灵宝〉混沌はじめて開けてこの方, 天地の産み成せる霊宝; (《西遊・59》). 〔〜初开〕〔成〕天地開闢. 〔〜剖判〕言い伝えによれば宇宙が形成される以前, 天と地は入り交じり一つになっていた. 後に二つに分かれ天と地になったという. (例)〈从来〜, 便立下了三教〉むかし天地が分かれてから三教がうまれた; (《古今・13》). ② けじめがついていないさま. 混沌としている. 濁っているさま. (謂)〈大海滚动着混混沌沌的波浪〉大海は荒れ狂った波でわいていた. 〈宇宙〜那样的大刺激〉宇宙の混沌のような大きな刺激. 〈外面下着大雾, 混混沌沌的什么也看不见〉外はひどく霧がかかっており, ぼんやりしていて何も見えない. 〔〜迷茫〕〔成〕広々として, ぼんやりとしてはっきりしないありさま. 〈黑漆漆的〜变成了白蒙蒙的〜〉漆黒のはてしなく広がった茫漠ばくとしたさまは, 白くぼうっとした混沌に変わった. 〔〜阴阳〕〔成〕宇宙の万物を造り支配する陰と陽の区別がついていない; (《兒女・19》). 〔〜浊物〕〔成〕混沌として濁った物. (例)〈把一切男子都看成〜, 可有可无〉すべての男子を混沌とした濁物であって, あっても無くてもよい存在だとみなした; (《紅樓夢・20》). ③ (頭が)はっきりしなくて混乱しているさま. 愚かである. でたらめである. あいまいである. ＝'糊里糊涂' (謂)〈跑到东京, 混混沌沌地便过了三天, …〉東京にやってきて, わけもわからないまま3日間過ぎ, …. 〔〜魍魎〕(罵) ぼけなす. わからずやのばか. (例)〈〜, 他来调戏我, 倒不乞别人笑话!〉まったくあんたって人は, あいつが私にちょっかいを出しに来たのに(引きとめるなんて), 世間の笑いものになるじゃない; (《金瓶梅・1》).
〔混沌沌(的)〕 hùndùndùn(de) 〔形〕濁っているさま. 〈池里再照不见人影, 〜的了〉池はもう人影を映さず濁ってしまった. ☞'混沌沌(的) húndùndùn(de)' (☞'浑沌沌(的)')
〔混沌世界〕 hùn dùn shì jiè 〔成〕けじめのない境地; 少女が幼くて無知なこと, 頑是ないこと. 〈正在〜, 天真烂熳之时, … ちょうど頑是ない, 天真爛漫らんの年ごろにあたりますから, …; (《紅樓夢・23》).
〔混而为一〕 hùn ér wéi yī 〔成〕混ざって一つになる. 混同する.
〔混饭〕 hùn, fàn 〔動〕(かりそめに)生活する, 生計の道を図る, パンにありつく. 〈他白天出去〜, 晚上回家〉彼は昼間は働いて, 夜に家に帰る. 〔〜吃〕いいかげんなことをして飯にありつく. とりあえず仕事をさがしてどうにか暮らしを立てる; 暮らしのためにその日稼ぎをする. (例)〈在这个社会〜, 人缘儿顶要紧〉この社会で食っていくには, 人に好かれる事がいちばんたいせつだ. (例)〈'〜呗!' 梁遐又清脆地笑了〉「飯にありつくためよ」と, 梁遐はまたはっきりとよく通る声で笑った.
〔混纺〕 hùnfǎng 〔名〕混紡; 日語. 〔〜毛线〕混紡毛糸. 〔〜棉线〕混紡綿糸. 〔〜染料〕混紡染料. 〔〜纱〕〔〜线〕混紡糸. 〔〜织品〕混紡品. 〔〜织物〕混紡の織物. 〔棉毛〜〕綿毛混紡.
〔混费〕 hùnfèi 〔動〕むだ遣いする. 浪費する.
〔混岗〕 hùngǎng 〔動〕本来の仕事をまじめにしない. 〈三令五申要解决〜问题〉なんども命を出し職務をまじめにしない問題を解決しようとした.
〔混关〕 hùnguān 〔動〕関係規定を守らないで, ひそかに物を持って税関を通る. 〔〜行为〕同上の行為.
〔混鬼〕 hùnguǐ 〔名〕悪いやつ. ならず者.
〔混棍〕 hùngùn 〔名〕(白) 大きな棒.
〔混过〕 hùnguò 〔動〕(白) ① いいかげんに日を送る. 〈〜日子〉同上; (《初拍・1》). ② (人ごみの中などに)まぎれこむ. 〈在人丛里〜了〉人ごみの中にまぎれこんだ; (《二拍・5》).
〔混过去〕 hùnguoqu 〔動〕お茶をにごす. なんということなく過ごす. 〈文汇报似乎还可以〜一些日子〉文滙報もまだしばらくはお茶をにごしてやっていけそうに見えた.
〔混耗〕 hùnhào 〔動〕(白) 騒がす. 邪魔をする. 〈俺又本无心把你僧家〜〉私とて別に和尚をお騒がせするようなつもりではありません; (《董西廂・2》).
〔混号儿〕 hùnhàor 〔名〕あだ名. 〈〜世人叫他做石呆子〉あだ名で世の人は彼を'石呆子'と呼んだ; (《紅樓夢・48》).
〔混合〕 hùnhé 〔動〕混合する. 混ざる. 〈愤怒和悲哀〜在一起, 紧紧地抓住了他〉憤怒と悲哀が一緒に混じり合い, きつく彼をつかんだ. 〔名〕混合. コンビネーション. ↔'化合' 〔〜比〕混合比. 〔〜比例〕混合割合. 〔〜部队〕混成部隊. 〔〜裁判〕(法) 外国人がその他の国の裁判所の裁判官となってその国の裁判官と一緒に裁判権を執行すること. 〔〜程〕混合距離. 〔〜齿列〕(生) 混合歯列; 6〜9歳ころの永久歯がはえ始める時期は乳歯も永久歯もある. 〔〜储存〕混合貯蔵. 〔〜打〕(体) 混合ダブルス. 〔〜电路〕(電) ハイブリッド回路. 〔〜队〕混成チーム. 〔〜二甲苯〕(化) キシロール. 〔〜阀〕混合弁. 〔〜法〕混合法. 〔〜放大器〕(通) アダー増幅器. 〔〜肥料〕配合肥料. 調合肥料. 〔〜废料〕混合スクラップ. 〔〜感染〕混合感染. 〔〜辊〕〔〜滚筒〕混合ロール. 〔〜焊条〕合成溶接棒. 〔〜混凝土〕混合コンクリート. 〔〜机〕混合機. 〔〜基石油〕パラフィン基原油とナフテン基原油とを混合したような組成を有する原油. 〔〜计算机〕(電) ハイブリッド・コンピュータ. 〔〜剂〕混合剤. 混合物. 〔〜胶〕混交接着剤. 〔〜接头〕コンポジット・ジョイント. 〔〜结构〕混合構造. 〔〜经济〕混合経済. 〔〜晶〕晶液体. 混晶. 〔〜酒〕カクテル. 〔〜距离〕混合距離. 〔〜粒〕混合粒子. 〔〜炼钢〕混合製鋼. 〔〜列车〕〔客货〜列车〕(交) 貨客混成列車. 〔〜林〕混交林. 混林. 〔〜滤波器〕重合フィルター. 〔〜煤气〕混合ガス. 〔〜面儿〕ラッカセイの皮・トウモロコシの芯しん・ダイズかす・トチの実の粉・ぬかなどの混合粉; 抗日戦争期に東北の占領区(旧満州)で配給販売された. 〔〜磨料〕混合砥料とりょう. 〔〜模型〕混合模型. 〔〜内阁〕連立内閣. 〔〜培养〕(生) 混合培養. 〔〜喷嘴〕混合ノズル. 〔〜气〕〔〜气体〕混成ガス. 〔〜器〕ミキサー. 混合器. 〔〜曲〕(音) メドレー. 〔〜燃料〕配合燃料. 〔〜燃烧〕混焼. 〔〜熔点〕混融点. 〔〜赛〕(体) メドレー. 〔〜砂浆〕混合モルタル. 〔〜熵〕混合エントロピー. 〔〜神经〕(生) 混合神経. 〔〜式〕混合式(の). 〔〜计算机〕混合計算機. 〔〜接力〕混合リレー. 〔〜透平〕混成タービン. 〔〜双打〕〔男女〜双打〕(体) 混合ダブルス. 〔〜授粉法〕種類の違う花粉を混ぜて行う人工受粉. 〔〜水泥〕混合ポートランドセメント. 混合セメント. 〔〜酸〕混合酸. 混酸. 〔〜台〕(農) トラクターの台数を計算する単位. 〔〜陶器〕テラコッタ. 〔〜物〕ミックスチュア. 混合物. 混和材. 混和物. 〔〜性〕混合性(の). 〔〜食物〕 1) 混食. 2) 配合食物. 〔〜循环〕デュアル・サイクル. 〔〜颜色〕混色. 〔〜液〕混合液. 混和液. 〔〜泳〕(体) (水泳の)個人メドレー. 〔〜泳接力〕(体) メドレーリレー. 〔〜油〕 1) 混成油. 2) (方) ナタネ油とブタの油をまぜた油; 四川. 〔〜语〕(語) 混合語. 〔〜栽培〕(農) 混合栽培.
〔混和〕 hùnhé 〔動〕一緒に混じる. 〈我们去分辨哪是酸枣的香气, 哪是野玫瑰的香气和哪是〜的香气〉私たちはどれがサネブトナツメの香りか, どれが野バラの香りか, そしてどれが混じり合った香りか見分けて行った. 〔〜机〕混和機.
〔混花〕 hùnhuā 〔動〕むちゃに金を遣う.
〔混混〕 hùnhùn 〔動〕① 定職もなく, なんということなく生活する. ② (白) ぶらぶらする. 歩きまわる. 〈到街上去〜〉大通りに行ってぶらつく; (《老殘・3》). 〔名〕(方) ならず者. よた者. 遊び人. 流れ者. 正業のない者. まじめな職業についていない者. ＝'混混儿'
〔混混儿〕 hùnhunr (又) hùnhùnr 〔名〕(方) ① 正業をもたない遊び人. ぶらぶら遊んで生活している人. ならず者. ごろつき. ＝'泼皮', '流氓', '二流子', '地痞' ② ブローカー.
〔混混子〕 hùnhùnzi (方) ＝'混混儿①'; 東北. 〈哪个屯都少不了好几个〜, 咋整呢?〉どの村にも必ず大勢のぶらぶら遊び歩いている人がいるが, どうしたらいいでしょう.
〔混迹〕 hùnjì 〔動〕① 紛れ込む. 入り込む. やたらに出入りする. 〈〜于五四新文化运动的投降派〉五四新文化運動に紛れ込んだ投降派. 〈元来吾妻〜于此〉なんだ, 私の妻はこんな所に紛れ込んでいたのか; (《二拍・33》). ② 足跡をくらます.
〔混茧〕 hùnjiǎn 〔名〕(紡) 混繭けん.
〔混践〕 hùnjiàn 〔動〕(白) 邪魔をする. だめにする.
〔混浆浆(的)〕 hùnjiāngjiāng(de) 〔形〕どろどろに濁るさま. 〈把清亮

亮的池子弄得～〉清らかな池をどろどろに汚してしまう.

[混江湖] hùn jiānghú 〔熟〕世の中を渡り歩く. 渡世する. さすらいの生活をする. 渡世人の生活をする. ＝'走江湖'、'跑江湖'〈我们虽然是穷人, 抛头露面～, 可是我们靠自己本事吃饭〉おれたちは貧乏人で、みんなの前に顔をさらし渡世しているが、自分で飯を食べるだけの芸をもっている.

[混江龙] hùnjiānglóng 〔名〕浚渫機.

[混交] hùnjiāo 〔動〕2種類以上の樹木が混然と生える. 〈带状～〉帯状に混生する. 〈松树和栎树～〉マツとクヌギが混成する. 混淆林. 混林.

[混搅] hùnjiǎo 〔動〕㊄騒ぐ. でたらめなことをする. こそこそと(よからぬことを)する;〔舊〕. 〈伊勒拉里向～〉彼は中で騒いでいる.

[混进] hùnjìn 〔動〕(ある組織やある地区の中に)もぐり込む. 紛れ込む. 混入する. 〈～群众队伍〉大衆の隊列に紛れ込む. 〈～党内的资产阶级代表人物〉党内に紛れ込んだブルジョア階級の代表. 〈～城去〉こっそりと城内へ入り込む. 〈大门已经关上, 免得外面的闲人～〉正門はすでに閉まったので、外の第三者をもぐり込ませないですんだ.

[混控] hùnkòng 〔動〕みだりに告訴する. 誣告する.

[混来财] hùnláicái 〔名〕㊄あぶく銭;〔四川〕.

[混赖] hùnlài 〔動〕ごまかして責任を逃れる. ごまかして他人に責任をかぶせる. どこまでも否認する. 他人のせいにする. やたらに言いがかりをつける. 〈谁～你的媳妇？〉だれがおまえの嫁にむやみに言いがかりをつけるのか; (《元曲·救風塵·3》).

[混联] hùnlián 〔名〕㊉シリーズ·パラレル. シリーズ·パラレル·コネクション. [～电路]直並列回路.

[混练] hùnliàn 〔動〕(ゴム工業で)親練りする. 混練する. [～滚轮]混練ロール. [～机]混練機. [～效果]混練効果.

[混料] hùnliào 〔名〕ディスアニーリング. テンパリング.

[混流] hùnliú 〔名〕㊇混流. [～鼓风机]混流送風機. [～式透平] [～涡轮]混流タービン.

[混禄] hùnlù ㊄＝'吹牛'

[混乱] hùnluàn 〔動〕混乱する. 乱れる. 混乱させる. すじ道がない. 条理が立っていない;秩序がない. 〈秩序～〉秩序が乱れる. 〈战火虽然平息, 可是市面还很～, 人心还是不安定〉戦火はおさまったが、まだ街は混乱状態で、民心も落ち着かなかった. 〈～黑白〉是非善悪をさかさまにする. 〈与其他客户货物～〉その他の取引先向け貨物と混同する. 〈～了一场〉一騒動起こった; (《古今·36》). 〔名〕混乱. 〈国内一片～〉国内はすっかり混乱している. 〈制造～〉混乱を起こす. 〈文采很不习惯这种～, 却只好装出不在乎, 连连往外走〉文采はこのような混乱にはあまり慣れていなかった、かえってただ気にしていないふりをして、さっさと外へ歩いて行った.

[混抡] hùnlūn 〔動〕①めちゃくちゃに振りまわす. ②ごろつく. やくざのように振る舞う.

[混茫] hùnmáng ＝'混芒' ㊊〔形〕①漠として分明ならざるさま. ぼうっとしてとりとめのないさま. 混沌としたさま. 〈天气阴沉, 江面上一片～〉天気がどんよりとして、川面は一面ぼうっとしている. ②愚鈍である. 蒙昧である.

[混蒙] hùnméng 〔動〕㊄ごまかし欺く. 〈别让他～过去〉彼にごまかされるな. 〔形〕㊊愚鈍である. 蒙昧である.

[混棉] hùnmián 〔名〕㊌混綿. ブレンディング. [～机]打綿機.

[混面] hùnmiàn 〔名〕品質の悪いコムギ粉.

[混名(ㄦ)] hùnmíng(r) 〔名〕＝'诨名'〈他悄悄的走到寡妇白杏儿～叫白娘娘的门口〉彼はこっそりと、後家の白杏児、あだ名は'白娘娘'の入り口へ歩いて行った. 〈乡里起他一个～叫张识货〉故郷の人々は彼に張識貨というあだ名をつけた; (《初拍·1》). 〈我再与你起个～, 称为行者, 好么？〉もう一つあだ名をつけてやろう、行者はどうかな; (《西遊·14》).

[混闹] hùnnào 〔動〕ばか騒ぎする. 〈我是怕我走后, 老张和叔父你～〉私が行ったあとで、老張とおじのあなたが騒ぎを起すのが心配だ.

[混凝剂] hùnníngjì 〔名〕沈殿混凝剤.

[混凝土] hùnníngtǔ 〔名〕コンクリート;日語. 〈打～〉コンクリートを打つ. [～坝]コンクリート·ダム. [～板]コンクリート床板. [～拌合车]トラック·ミキサー. [～壁]コンクリート壁. [～标号]セメントの固まる速度による等級表示の符合. [～船]コンクリート船. [～地基]コンクリート基礎. [～工程] [～工]コンクリート工事. [～管]コンクリート管. [～浇注机]コンクリート·プレーサー. コンクリート打ち機. [～搅拌机]コンクリート·ミキサー. コンクリート混合機. [～搅拌汽车]コンクリート·ミキサー車. コンクリート·ミキサー·トラック. [～块]コンクリート·ブロック. [～梁]コンクリート桁. [～路]コンクリート道路. [～屏]コンクリート遮蔽. [～破坏弹]コンクリート破壊弾. [～砌块]コンクリート·ブロック. [～桥]コンクリート橋. [～试验锤]コンクリート·テスト·ハンマー. [～输送管]コンクリート輸送管. [～塔]コンクリート·タワー. [～轧碎机]コンクリート·ブレーカー. [～枕木]コンクリート枕木. [～振动机]コンクリート振動機. [～柱]コンクリート柱. [～桩]コンクリート·パイル. [～座]コンクリート据え付け台.

[混滂] hùnpāng 〔動〕㊄大ぼらを吹く. 大言壮語する.

[混跑] hùnpǎo 〔動〕やたらに走りまわる. むやみにかけまわる. ＝'乱跑'〈不肯教他～〉彼を自由に走りまわらせようとしない; (《兒女·1》).

[混批] hùnpī 〔動〕いいかげんな批判をする. でたらめを言う.

[混骗] hùnpiàn 〔動〕だます. ごまかす.

[混票] hùnpiào 〔動〕㊂積み荷がミックスする. 〈在装地没加注意装货而发生～等现象〉積み地で注意して荷を積まなかったためにミックスなどが生じた.

[混频] hùnpín 〔動〕㊉混信する. ミリシング. 〈无线电～得厉害〉無線の混信がひどい. [～管]周波数混合管. [～检波器]混合検波器. [～器]混合器. ミキサー.

[混气比] hùnqìbǐ 〔名〕空気率.

[混然] hùnrán 〔形〕㊊①分別がつかないさま. ②無知なさま.

[混日子] hùn rìzi 〔連〕どうにか毎日を送る. 無為に日を送る. その日暮らしをする. いいかげんに日を過ごす. 〈他们忙着在牌上～〉彼らはマージャン卓の上でいいかげんに日を送っている.

[混溶性] hùnróngxìng 〔形〕㊇混溶性(の);〔不完〕.

[混入] hùnrù 〔動〕①混入する. 混じる. 〈疵货时或不免～于存货中〉疵物が時に在庫品に混じっているかも知れません. [～空气]㊂混入空気. ②紛れ込む. もぐり込む. 〈党内～了大批的投机分子〉党内には大量の投機分子が入り込んだ.

[混色器] hùnsèqì 〔名〕混色器.

[混色数据] hùnsè shùjù 〔連〕㊋カラー·ミックスチュア·データ.

[混杀] hùnshā 〔動〕めったやたらに殺す. 激しく入り乱れて殺し合いをする. 〈云长～过来, 曹兵大败〉雲長は激しく切りまくり、曹兵は大敗した; (《三國·73》).

[混砂] hùnshā 〔名〕①臼ひき. [～工部]臼場. ②混練. [～刮板]サンド·スクレーパー. [～机]砂混ぜ機.

[混声] hùnshēng 〔形〕混声(の);〔不完〕. [～合唱]混声合唱. [男女～]男女混声合唱.

[混屎虫] hùnshǐchóng 〔名〕㊄腸内の寄生虫;〔北京〕. [不是你肚子里的～]あなたの腹中の寄生虫ではない;あなたの考えなどわからない.

[混事] hùn, shì 〔動〕㊇①食べるために働く. 生計の道を図る. 〈叫他想想, 还是你爸爸～有眼力, 还是她有眼力？〉あいつによく考えさせてみろ、口すぎということではおまえのおやじが目が利くのか、それとも彼女の方が目が利くのか. ②(はっきりした目的もなく)事をする. お茶を濁す.

[混事由] hùn shìyóu 〔熟〕自分の仕事に責任をもたない. お茶を濁す程度ですます.

[混世虫] hùnshìchóng 〔名〕正業に就かず、適当に暮らしを立てる人.

[混世的] hùnshìde 〔名〕㊄土地のよた者·ならず者など社会の治安を乱す人.

[混世面] hùn shìmiàn 〔熟〕㊄暮らしをたてるために頑張る;〔粤〕. 〈你我都是～的〉我々はみな暮らしをたてるために頑張っているのだ.

[混世魔王] hùnshì mówáng 〔熟〕世の中をかき乱す魔物の王. ㊇1)世を騒がせ人民に危害を与える大悪人. 悪の権化のようなやつ. 正業に就かず悪事を働く人. 2)かきまわし屋. 事件屋. 〈是家里的'～', …〉この家の「混世魔王」でして、…; (《紅樓夢·3》).

[混手子(～ㄦ)] hùnshouzi(～r) 〔名〕㊄㊐仕事ぎらいでぶらぶら遊んでばかりいて、あちこちでいいかげんな事をして飯にありつく人;〔北京〕.

[混寿缘] hùn shòuyuán 〔熟〕㊄日を過ごす. 時間をつぶす;〔四川〕. 〈你不觉得我们是在～么？〉きみは私たちがいいかげんに日を過ごしているとは思わないかい.

[混熟(了)] hùnshú(le) 〔動〕①なれ合いになる. ②いい加減にやっていてなれる.

[混双] hùnshuāng 〔名〕㊍㊌混合ダブルス. ＝'男女混合双打'

[混说] hùnshuō 〔動〕でたらめを言う. 口から出まかせにしゃべる. ＝'信嘴胡说' [～白道]〔成〕同上. ㊎〈怎么人到了老来, 就是～的？〉なぜ人間は年をとってくると、口にまかせてでたらめを言うようになるのでしょうか; (《紅樓夢·82》).

[混酸] hùnsuān 〔名〕硫酸と硝酸との混合液.

[混堂] hùntáng 〔名〕㊄㊐公衆浴場;風呂屋. 銭湯;〔粤〕, 又㊐. 〈混浴到～里去〉入浴しに銭湯へ行く. 〈先到～把身子洗得洁净, …〉まず共同浴場に行って体をきれいさっぱりにし、…; (《二拍·39》). 〈赵二在～内洗了净浴, 打扮得帽ㄦ光光, 衣衫簇簇〉趙二は浴場で体をすっかりきれいにし、めかしこんでぴかぴかの帽子をかぶり、きらびやかな着物を着ていた; (《醒世·1》).

[混塘] hùntáng ＝'混堂' 〔名〕混浴の風呂.

[混糖] hùn táng 〔連〕砂糖を混ぜる. [～锅馈]㊄砂糖入り'烧饼';〔四川〕. [～馒头]砂糖入り蒸しパン.

[混糖的] hùntángde 〔名〕㊄コムギ粉と砂糖を混ぜて作った(菓子のような)もの; '带馅的'〔あん入り〕、'起酥的'〔パイ状〕などと区別する;〔北京〕.

[混掏] hùntāo 〔動〕㊐やたらに手探りで物を取り出そうとする. 〈被那班下役伸手到满身上～的〉その下っぱ役人たちに体じゅう手探りで調べられる; (《兒女·34》).

[混天撩日] hùntiān liáorì 熟 方 ばか騒ぎをする．でたらめなことをする；東北．

[混铁包] hùntiěbāo 名 冶 混銑鉄取り鍋．

[混铁炉] hùntiělú 名 冶 混銑炉；高炉と製鋼炉の間に設けられた銑鉄貯蔵炉．

[混同] hùntóng 動 混同する．

[混头(儿)] hùntou(r) 名 生活していく望み．やっていく望み．やり甲斐．やってみるだけの価値．〈听说做官要讲缺的来项大小，有个～没有，这实在是不应当的一件事〉役人になるには空席の官職の収入がどうであるか、やって実入りがあるかどうかに気を配るべきだということだが、これはふとどきな事である．

[混为一谈] hùn wéi yī tán 成 同日の論にする；（韓愈〈平淮西碑〉）．〈两者不能～〉両者を同日に論じることはできない．〈成语与谚语是不同的，不能～〉成語と諺とは違うので、それを一緒にして言うことはできない．

[混线] hùn，xiàn 動 混線する．〈电话～〉電話が混線する．

[混响] hùnxiǎng 名 残響．リバーベレーション．動 やたらにひびく．〈一只木屐，劈劈拍拍踏得～〉下駄がからころとやたらにひびく．

[混淆] hùnxiáo 動 書 ①（多く抽象的な事柄が）入り交じる．[真伪～]真偽がごっちゃになる．[～不清] 成 混ざり合ってはっきりしない．② ごっちゃにする．[～黑白] 成 是非を区別しない．例〈他们用～的手法，对坚持正确意见的同志进行攻击〉彼らはよしあしがわからぬようにしてしまうという方法で、正しい意見を堅持している同志を攻撃した．[～敌我] 成 敵と味方を混同する．[～是非] 成 正しいものと間違ったものを一緒くたにしてわからないようにする．例〈对于小王这种～、强词夺理的态度，大家都很气愤〉小王のこんな正と不正を混乱させ、へりくつをこねる態度に、みんなは憤慨した．[～视听] 成 人の耳目を惑わす．例〈他不但找领导告老张的状，还在群众中散布谎言，以～，争取人们的同情〉彼は指導者のところに行って老張の告げ口をするだけでなく、みんなの前でうそを言いふらし、人々を惑わせて同情を引こうとした．[～视线] 人の目をごまかす．

[混小数] hùnxiǎoshù 名 整数部分が 0 でない小数；例えば3.7や156.814など．＝'带小数'

[混星子] hùnxīngzi 名 ① あばれ者．＝'混腥子' ② 方 ＝'混手子'，'二流子'，'流氓'，'地痞'；北京．

[混血] hùnxuè 名 混血．[～儿]（-ér）混血児．[～种]（-zhǒng）混血種．動（hùn，xuè 又 hùn，xiě）混血する．

[混压透平] hùnyā tòupíng 連 混圧タービン．

[混压涡轮机] hùnyā wōlúnjī 連 混圧タービン．

[混咬舌根] hùn yǎo shé gēn 熟 でたらめを言う．〈理那起瞎肏的～！〉そこいらのろくでなしどもがぬかしたでたらめを、お取り上げになるなんて；（《紅樓夢·69》）．

[混一] hùnyī 動 混ざって一つになる．統一する．統合する．〈未就～之势〉まだ統一する気運がなかった；（《醒世·1》）．〈十年之间终当～矣〉10年の間にはいつかは統一に至るだろう；（《青溪寇軌》）．

[混应滥应] hùn yìng làn yìng 成 やたらに承諾するが実行しない．

[混元] hùnyuán 名 書 天地を総括して呼ぶ名称．宇宙．

[混杂] hùnzá 動 混じり合う．入り交じる．乱れにまぎれ込む．〈男女～〉男と女が入り交じる．〈他说的话里～着方言〉彼の言葉には方言が混ざっている．〈不愿意跟别人～着坐在一块儿〉他人と混じって一所に腰をおろすことをいやがる．〈字句～在一起成了一个整块搁在他的脑子里〉字句は混ざりあうとひとかたまりになって彼の頭にとどまった．〈周旨八百军～于中，就城上举火〉周旨の兵八百はその中にまぎれて入り、城中より狼火をあげる；（《三國·120》）．[～信号] 機 クラッター．[～种子]混入種子．[鱼龙～] 成 玉石混淆する．⇒'鱼龙混杂'

[混栽] hùnzāi 名 園 混植．

[混战] hùnzhàn 名 混戦．乱闘．目的が不明、あるいは対象が常に変わる戦闘．〈一场～〉一場の乱闘．〈一个月以前省城附近有过几天～〉1か月前、省都付近で数日にわたる乱戦があった．[～局面] 1）混戦の局面．2）体 けんか碁．動 混戦する．入り乱れて戦う．〈这一场在山中平地处～，真是好杀〉今度は山中の平地で混戦となり、まことにひどいもの；（《西遊·86》）．

[混帐] hùnzhàng 名 罵 恥知らず．くだらないやつ．下劣なやつ．＝'混(hún)蛋'〈你可有凭据？～！〉おまえ証拠でもあるのか、くだらないやつめ．[～行(háng)子们] 旧 げすな人間．ろくでなしの連中．例〈那起～背地里说你〉あのげすな連中が陰であなたのことをとやかく言っている；（《紅樓夢·57》）．[～书] 旧 くだらぬ書物；恋愛物語を指す．例〈看了～，也来拿我取笑儿〉くだらぬ書物をお読みになっては、それでもって私をおからかいになる；（《紅樓夢·26》）．[～戏]ばかげた劇．どたばた劇．形 罵（又 hùnzhang）ばかだ．でたらめである．恥知らずだ．いいかげんである．下劣な．〈这是怎样瞎说八道的～话哟！〉これはなんたるでまかせのでたらめぞ．〈我竟是个～的东西！〉おれは結局ろくでなしだったんだ；（《三俠·12》）．〈你这人好～！〉おまえっていうやつはばかも休み休み言え；（《醒世·18》）．動 ①＝'混过①'〈～一年有余〉一年余りごろごろして暮らす；（《警世·32》）．〈…只在花街柳陌，逐日～〉…花柳のちまたに入りびたって、毎日でたらめばかりしていた；（《初拍·35》）．

[混仗] hùnzhang 方 ＝'混帐'

[混争闲非] hùn zhēng xián fēi 成 むやみにくだらぬことで争う；（《初拍·2》）．

[混植] hùnzhí 動 林 混植する．

[混种] hùnzhǒng 名 農 混作．動 混種する．

[混装] hùnzhuāng 動 混載する．混積する．＝'同装'〈在货物装大吨位时，可以～〉船荷が広いスペースに積み付けられる場合は、混積差し支えない．

[混浊] hùnzhuó 形 ①（水や空気などが夾雑物を含んでいて）濁る，濁っている，清潔でない．〈清莹的溪水立刻成了～的泥潭〉澄んだ谷川はたちまち濁った泥沼となった．[～度] 化 濁度．[～流] 気 混濁流．[～尿] 医 混濁尿．[～砂岩]水または風の作用で運ばれて堆積した砂岩．[～系数]混濁系数．[～因子]混濁因子．②（色彩などが）ごてごてしている．③（音声が）澄んでいない．〈那声音～，像是一个年老的人〉その声はだみ声で老人のようである．

[混子] hùnzi 名 ① 魚 クサクイウオ．ソウギョ．② トランプのジョーカー．③ 旧（ある職業の中に）まぎれ込んでいる人．[鱼～]えせ魚屋．[米～]えせ米屋．

[混作] hùnzuò 名 農 混作．[～作物]間作物．動 混作する．

[諢]

hùn 冗談を言う．＝'诨'

[棍㊁]

hùn [棍子]（hùnzi）名 方 田畑を平らにする石のローラー；北京．// ㊀ gǔn

[圂㊀]

hùn ① ブタ小屋．② 便所．// ㊁ huàn

[溷]

hùn ① きたない．② 便所．ブタ小屋．〈吾欲枭其首，断其手足，置于～中，乃快吾意〉私はあいつの首をさらしものにして、手足を断ち切り、かわやにほうりこんでうさばらしをしたいところだ；（《飛燕》）．〈～所〉便所．③ 乱す．汚す．けがす．乱暴にする．＝'混'〈晁大舍恐众人～了他的精骑〉晁大舍は人々が自分の愛馬を粗末に扱うことを心配した；（《姻緣·1》）．〈有～圣聪〉皇帝のご英明を損なう；（《醒世·2》）．

[溷厕] hùncè 名 書 便所．

[溷处] hùnchù 動 書 いっしょになって生活する；'溷'は'混'の異体字．〈小妇人而今事迹已明，不可复与男子～〉女はいま事件の結果がはっきりした以上、再び男といっしょに暮らすことはできません；（《初拍·19》）．

[溷秽] hùnhuì 形 書 けがれている．

[溷迹] hùnjì 動 書 転々と居所を変える；特別な目的·手柄もなく．

[溷气] hùnqi 名 方 ネギやニンニクなどが腐ったときのようなにおい；北京．

[溷轩] hùnxuān 名 書 かわや．便所．

[溷肴] hùnyáo 形 書 乱雑なさま．

[溷汁] hùnzhī 名 書 汚水．

[溷浊] hùnzhuó 形 書 汚濁している．

[慁]（㥵）

hùn ① 憂う．② 乱す．人の（仕事の）邪魔をする．③ 侮辱する．

HUO ㄏㄨㄛ

[耠]

huō ①（～子）名 すきの一種；土を掘り返し柔らかくする農具．'犁耠子' '锄耠子' '耩花耠子'などがあり、'犁'〔すき〕、'锄'〔すき·くわ〕などの代わりをする．② 動 '耠子'で畑土を掘り返す．〈～地〉同上．〈～个二三寸深就够了〉2、3'寸'の深さにすけば十分だ．

[劐]

huō ① 動 耕具で土を掘り起こす；俗語．〈铧是～地用的〉すきは土を掘り起こすのに使うものだ．② 動（包丁·はさみなどで）物を切る，切り裂く．〈用剪刀～开〉はさみで二つに切る．③＝'耠'；俗語．

[劐开] huō，kāi 動 切る．切り裂く．〈把鱼肚子～〉魚の腹を裂く．

[嚄㊀]

huō 間 ほう．ああ；驚きを示す．驚きを表す．〈～，好大的水库！〉ほう、でっかいダムだなあ．// ㊁ huò

[豁㊀]

huō ① 動 欠ける．裂ける．〈～了一个口子〉裂けて口があいた．〈纽襻儿～了〉（布製の）ボタンを留める輪が切れた．② 動 投げ出す．犠牲にする．〈～出性命〉命を投げ出す．命を的にする．③ 動 方 親指と人差し指をできるだけ広げて、指先の間の距離をはかる．また、親指と中指（または小指）を広げて測る；北京．〈你～～看有多长〉どのくらいの長さか、指を使って測ってみなさい．④ 動 方 振り動かす；呉．〈摇头～尾巴〉頭やしっぽを振る．⑤ 動 方 またぐ．またがる．＝'跨'；呉．〈～上虎背，…〉トラの背にまたがり、…；（《何典·9》）．⑥ 名 姓．// ㊁ huò，㊂ huá

[豁鼻子] huō bízi 熟 方 秘密をぶちまける．個人の秘密をあばく；北京．〈豁了他的鼻子了〉彼の隠し事をすっぱ抜いた．⇒'豁鼻子

huò bízi'
〔豁边〕huō, biān〔動〕① 予算を超過する．② ぼろがでる．へまをやる．③ 方(言うことなすことが)あるべき限度を超える．話の的が，はずれる．話がはずんで，言ってはならないことまで言ってしまう；四．〈讲闲话讲～勒〉話をしていて，口をすべらせた．〈说话说豁了边，把不该说的也说了〉話が調子に乗りすぎて，言ってはならないことまで言ってしまった．④ 方 おじゃんになった．＝'吹了'，'完了'
〔豁出〕huōchū ＝'豁出去'〈～生命〉生死をかける．〈今晚～不睡觉吧！〉今晩は思い切って寝ないことにしよう．
〔豁出来〕huōchulai〔動〕思い切って出す．〈豁出钱来买一块好表〉金を張り込んでよい時計を一つ買う．〈豁出钱来买了一个好的〉ひとふんぱつしていいのを一つ買った．〈豁出闲功夫来〉暇をつくる．
〔豁出去〕huōchuqu〔動〕(利害・生死をかまわず)思い切ってやる．命がけでやる．(事をするのに)踏み切る．いかなる犠牲もいとわずやる．投げ出す．捨てる．② 方 すべてを顧みず，最後までやりとげる．体を張ってする；東北．〈碰上黑瞎子就得～跟它磨磨，跑是跑不掉的〉クマに出会ったら体を張って闘わなければならない，逃げても逃げきれないから．〈要是能发财，我就能～〉金をもうけられるなら踏み切ってやれる．〈我～跟你在这里冻上一天〉私は思い切ってあなたとここで一日寒い思いをしよう．〈事到如今，我只好～了！〉事ここに至っては，がむしゃらにやるだけだ．〔舍了孩子套狼，～了〕〔歇〕子どもを捨ててオオカミをわなにかける．喩 犠牲を払う．
〔豁唇(ㄦ・子)〕huōchún(r・zi)〔名〕口腔蓋裂＝破裂．兎唇．＝'三半嘴'
〔豁邓〕huōdeng〔動〕㊀ むだにする．だめにする．乱す．攪乱する．
〔豁地拽磨〕huō dì zhuài mò〔成〕畑をすきかえしたり，ひきうすをひいたりする；(《兒女・21》)．
〔豁虎跳〕huō hǔtiào〔熟〕方 まず両手をついてから，体を傾けて前転する；身体鍛錬の方法の一つ；四．
〔豁豁〕huōhuō〔名〕方 裂け目；四．
〔豁劲(ㄦ)〕huō, jìn(r)〔動〕方 死力を尽くす．必死になって力を出す；東北．〈两只手～揪着鬃毛，吓得脸像窗户纸似的煞白〉両手でしっかりとウマのたてがみをつかみ，驚きのあまり窓紙のように顔が真っ白になった．
〔豁开〕huōkāi〔動〕方 ① 裂ける．割れる；四．〈门上木板～哉〉門の板が裂けた．② 大きく開く．はだける；四．〈胸前头衣裳～，里厢有点湿搭搭〉衣服の胸もとをはだけると，中はじっとりと湿っていた．
〔豁口〕huōkǒu〔動〕白 口をあける．口があく．〈～只是叫疼〉口をあけてただ「いてて」と悲鳴をあげた；(《兒女・18》)．〔～截舌〕〔成〕口をあけて舌を切る；言葉を言い間違えた人への厳しい批判；(《元曲外・單刀會・4》)．
〔豁口(ㄦ・子)〕huōkǒu(r・zi)〔名〕裂け目．破れ目．裂けた部分．＝'缺口'〈城墙～〉城壁の裂け目．〈碗边上有个～〉お碗のふちに欠けたところがある．〈北风从山的～吹过来〉北風は山あいから吹いて来る．
〔豁拉〕huōla 方＝'鼓动'
〔豁啷〕huōlāng 擬＝'豁朗'〈～一声，打了个粉碎〉がらんと，こなごなに壊れた；(《紅樓夢・8》)．
〔豁朗〕huōlǎng〔擬〕からん．がらん．〈箭在壶里～～地响着〉矢が壺の中でからんからんと音をたてていた；(《魯・故・奔》)．☞'豁朗 huòlǎng'
〔豁裂〕huōliè〔動〕方 裂ける．＝'裂开'；四．〈轰然一声，坟墓～，祝英台纵身跃入〉ごうっと音がして墓が二つに裂け，祝英台は身を躍らせて中に飛び込んだ．
〔豁令子〕huō lìngzi ＝'豁铃子'〔熟〕方 (目や言葉で)ほのめかす．それとなく言ってわからせる；四．〈有意豁个令子给他〉彼にそれとなく知らせてやるつもりである．
〔豁露〕huōlù ＝'豁络'
〔豁络〕huōluo〔名〕方 毛皮の衣服の前身ごろ打ち合わせ，そで口・裾などのまわりにふちどりする細く柔らかい毛皮；ふつうは白ウサギの毛のように柔らかい材料を用い，飾りにする．'出风'ともいう；北京．■'豁洛''霍洛'とも書く．
〔豁麦子〕huō màizi〔連〕すきで畑のムギに土をかける．＝'耠麦子'
〔豁命〕huō, mìng〔動〕命を投げ出す．〈应该豁出命来保您这样的领导干部〉命を投げ出してあなたのような指導的幹部を守らねばならない．
〔豁皮〕huōpí〔名〕方 最も表皮に近い部分；四川．
〔豁拳〕huōquán ＝'猜拳'
〔豁然〕huōrán〔形〕書 広々としたさま．☞'豁然 huòrán'
〔豁撒〕huōsa〔動〕ばらばらにする．ゆるめる．
〔豁上〕huōshang〔動〕① 一か八かに及ぶ．＝'豁出去'〈他决定～了〉彼は思い切ってやることにした．② 方 すべてを投げ出す；東北．〈老乡们～命来支援咱们〉村人たちは命を投げ出して我々を援助してくれる．
〔豁事〕huō, shì〔動〕方 個人の隠し事を暴露する；北京．〈那个县太爷怕别人给他～〉あの県の長官は隠し事が人にあばかれるのを恐れている．
〔豁水〕huōshuì 方〔動〕水をはらう；四．〔名〕① 尾びれ．胸びれ．腹びれ；特にアオウオの；四．② ワイパー；四．
〔豁脱〕huōtuō〔動〕① 方 失う．損をする；四．② 方 放棄する．手放す．③ 白 頼りにならない．
〔豁牙齿〕huōyáchǐ ＝'豁牙'〔名〕① 歯並びにすきまがあること，またそのような人．② 門歯が抜けていること，またそのような人．
〔豁牙露齿〕huō yá lù chǐ〔又〕huō yá lòu chǐ〔成〕① 牙歯をむく．〈你瞧他，～的多难看！〉彼を見てごらん，すごい形相でほんとうに醜い．② 方 あちこち欠けているさま．不完全なさま；東北．
〔豁牙子〕huōyázi〔名〕・喩 ① すきっ歯．② 方 門歯の抜けた人；また歯並びにひどいすきまがあったり，歯が抜けている人；北京．〈这孩子是个小～ㄦ〉この子は歯っかけ小僧だ．〔～吃西瓜——道道多〕〔歇〕歯並びにすきまのある人がスイカを食べる——歯にすきまがあるので食べ残しができて，食べられない．喩 あれこれ手段を弄する．③ 方＝'豁唇子'；北京．
〔豁着〕huōzhe〔動〕(…を)捨てて．(…を)顧みずに；(不完)．〈～命干〉命がけでやる．〈～一天工夫去办〉あえて一日つぶしてする．〈～大嗓门ㄦ嚷〉あらん限りの大声で叫ぶ．
〔豁著〕huōzhù〔動〕① 賭ける．② 冒険する．
〔豁子〕huōzi〔名〕方 ①＝'豁口(ㄦ・子)'〈碗上有口～〉碗に割れ目がある．〈这墙上有个～〉この壁には割れ目がある．② 兎唇の障害をもつ人．〔～嘴〕1) 兎唇．2) ウサギ．例〈你咋带回来几个～？〉おまえはどうしてウサギを数匹つれて帰って来たのか．③ 欠点．〈扒他的～〉彼のあらを探す．
〔豁嘴(ㄦ)〕huōzuǐ(r)〔名〕① 兎唇．＝'缺嘴'；俗語．②＝'豁子②'

［騞］(𠜱) huō 騞然数；刀で物を裂き破る音，また物の裂けはなれる音．

［攉］ huō ①〔動〕方 (穀物・細かく切った草・石炭など，ばらばらしたものを山に積み上げたものを)すくって別の場所へ移す；北京．〈～土〉土をすくって運ぶ．〈～煤机〉石炭をすくって運ぶ機械．〈他那ㄦ铡草，我这ㄦ～〉彼はあそこで草を押し切りで切り，私はここですくって移す．〈把这堆沙子～两个过ㄦ，好让它干〉この砂の山を乾きやすいように，すくって2回場所を移す．②〔動〕方 (水などを)まく，かける；河南．〈小春接水猛～，丙寅惊起，小青大笑〉小春が水を手ですくい急にかけたので，丙寅はびっくりして起き，小青は大笑いした．③〔動〕方 もてあそぶ；東北．㊁
〔攉登〕huōdeng〔動〕方 持ち上げて移動させる；北京．〈别～被子！〉掛け布団をはぐな．〈把这堆豆秸子～～〉このマメがらの山を動かす．
〔攉弄〕huōlong〔動〕方 ① まぜる；東北．〈铡草～马槽〉草を切ってウマの飼料にまぜる．② 騒がす；東北．〈半夜就把我～醒了〉夜半に私は騒ぎで目を覚まされた．■'攉拉''攉喽'とも表記する．

［和㊂］ huó ①〔動〕粉状のものに水を加えて混ぜたりこねたりする．〈～水泥〉セメントをこねる．② 白 家畜に飼料をやる．＝'搅和'☞ ㊀ hé，㊁ hè，㊃ huò，㊄ hú
〔和面〕huó miàn〔連〕コムギ粉をこねる．〈你～，我生火〉あなたはコムギ粉をこね，私は火をおこす．
〔和泥〕huó ní〔連〕泥をこねる．☞'和泥 huò ní'
〔和泥ㄦ〕huó nír〔熟〕和解させる．〈我为他们双方～〉私は彼らのために互いに和解させた．

［佸］ huó 会合する．面会する．

［活］ huó ①〔動〕生きる．↔'死'〈我还想多～几年呢〉私はまだあと何年か生きたいと思っている．〈只要有一个人～着，就要坚守阵地〉最後の一人になっても，陣地をしっかり守らなくてはならない．〈新栽的这棵树～了〉新しく植えた，この木が根づいた．〈～到老，学到老〉生きている限り，学習を続ける．〈妈妈永远～在我心里〉お母さんはいつまでも私の心の中に生きている．〈～了我这条性命〉自分のこの命が助かった；(《古今・27》)．■否定にはふつう'没'を用いる．〈这花ㄦ没～〉この花は根付いていない．〈小猫ㄦ生下来没～三天就死了〉子ネコは生まれて3日もたたぬうちに死んでしまった．②〔副〕生きたままで．むざむざ．㊁〈～～(ㄦ)〉☞'活剥'．③〔動〕命を助ける．〈～人无数〉たくさんの人が助けられた．④ 真に迫る．〈～像一只老虎〉まるでトラのようだ．〈神气～现〉その姿は生きているかのようだ．⑤〔形〕生きている．命のある；名詞を修飾するのみ．〈～人〉生きている人．〈～鸡〉生きているニワトリ．〈～老虎〉生きているトラ．⑥〔形〕いきいきとしている．活発である．〈这一段描写得很～〉この段落は描写が生き生きとしている．〈群众口头上的语言是～的〉大衆の話す言葉は生き生きとしている．〈～画出反革命两面派嘴脸〉反革命二面派のつらを生き生きと描き出す．⑦〔形〕固定していない．移動できる．とりはずしがきく．〈～页〉ルーズリーフ．〈～塞〉ピストン．〈～水〉流れる水．〈这抽屉拉不开，好容易才有点～了〉この引き出しは引っぱってもあかなかったが，やっとのことで少し動くようになった．〈听了这话，他心里也有点～了〉この話を聞いて，彼の心も少し動いた．〈几句话就把他说～了〉ちょっと話しただけで彼の心は揺れた．⑧〔形〕融通性がある．融通が利く；よく'心眼'と組み合わさる．〈这个人心眼～〉この人は融通が利く．この人は気が利く．〈他善于交际，办事很～〉彼は交際上手であって，物事を処理するのに融通性がある．

⑨〔形〕ずるがしこい. ＝'聪明活头' 〈有利的事情就干, 可相当～哇〉何をするにも欲得ずくで、その抜け目のなさはかなりのものであった. ⑩〔副〕たいへん. とても;程度が甚だしいとき. 〈真是～丢人〉まったく面目丸つぶれだ. 〈简直是～受罪〉まったくひどい目に遭った. ⑪(～ㄦ)*〔名〕仕事;一般に肉体労働を指す. 〈重～〉重労働. 〈细～〉軽労働. 〈庄稼～〉農作業. 〈做～〉仕事をする. ⑫(～ㄦ)〔名〕製品. 〈出～ㄦ〉製品を出荷する. 〈这～ㄦ做得真好〉この品は実によくできている. ⑬〔名〕姓.

[活靶射击] huóbǎ shèjī 〔連〕移動標的の射撃. 動く目標を撃つ射撃.

[活靶子] huóbǎzi 〔名〕生きた的. 生きた教育材料;多く大衆の批判の的になっている人をいう. 他人を教育する際の批判材料になるもの. 〈拿他做～教育人〉彼を材料にして教育する.

[活把戏] huóbǎxì 〔名〕〔方〕①動くおもちゃ人形;〔四川〕. ②不安定な物. 頼りないもの;〔四川〕. 〈这个桌子脚脚是个～〉このテーブルの脚は不安定だ.

[活扳手] huóbānshǒu 〔名〕〔機〕モンキー. 自在式ねじ回し. 自在スパナ.

[活扳子] huóbānzi ＝'活搬子' 〔名〕挟む部分の開きが調節できるスパナ、またはレンチ.

[活板] huóbǎn 〔名〕〔機〕揚げ板. [～子]スパナ.

[活版] huóbǎn 〔名〕〔印〕活版. ＝'活字版' [～打样机]活版校正機. [～盘]ゲラ. [—打样]ゲラ刷りをする. ゲラ刷り. [～印刷]活版印刷.

[活瓣] huóbàn 〔名〕①〔生〕弁膜. ＝'瓣膜' [～性气胸]〔医〕有弁性気胸. ②〔機〕フラッパー.

[活宝] huóbǎo 〔名〕①おかしな人. 変わり者. 滑稽な人. かわいい人. おもしろい人. おどけ者. ひょうきん者. おっちょこちょい;人に笑われるような. 人をおかしがらせるような;多く〔貶〕. 〈他真是一块～〉彼はほんとうにおかしな人だ. 〈大家都说李宝才是个～〉みんなは李宝才はとてもおもしろい人だという. ②ふざけ. 滑稽. 〈耍～〉滑稽な言動をする.

[活宝贝] huóbǎobèi 〔名〕生きている宝. 〔喩〕1)お気に入り. 寵愛を受けている人;多く〔貶〕. 2)〔旧〕かわいがっている女性を指す. 3)〔旧〕特に楊貴妃を指す.

[活报剧] huóbàojù ＝'活报' 〔名〕時事問題を扱った劇. 時事ドラマ;劇場や街頭で上演し大衆を啓蒙する.

[活报纸] huóbàozhǐ 〔名〕早耳の人.

[活本] huóběn 〔名〕(会社・商店の)手持ち現金.

[活迸] huóbèng 〔動〕〔白〕ぴんぴん勢いよくはねる. 〈往地下一撩, 却～的〉地面へ引き寄せると、ぴんぴん威勢よくはねています;(《紅樓夢・81》).

[活蹦蹦(的)] huóbèngbèng(de) 〔形〕はつらつとしたさま. 〈她的笔下, 个个人物都～的富有情趣〉彼女の筆にかかると、(登場人物の)だれもが生き生きと描かれて個性的である.

[活蹦活跳] huó bèng huó tiào ＝'活蹦乱跳', '活蹦鲜跳' 〔成〕元気よくとびまわる. 元気よく飛びはねる. ぴちぴちと元気がいい. 活気にあふれている. 元気いっぱいである. 生き生きしている. 〈～的孩子〉元気よく飛び跳ねる子ども. 〈你怎么不会～了?〉あなたはどうして元気がなくなったのか.

[活变] huóbian 〔形〕臨機応変である. 臨機応変にやれる. きびきびしている. 活発である. 〈若论灵机, 大不似从前～了〉頭のひらめきということになると、以前の活発な働きとは全く違ってしまいました;(《紅樓夢・99》). 〔動〕〔白〕①借金の手だてをする. 〈那里～钱去?〉どこに金の工面に行こうか;(《金瓶梅・67》). ②思いどおりに動く. 〈只怕姐夫进来, 俺每～～ㄦ〉ねえさんのだんながやって来るかもしれないから、私たちは間が悪くないようにしましょう;(《金瓶梅・51》).

[活便] huóbian 〔形〕①変わり身が早い、動作が素早い. 機敏である. すばしこい. 活気あるさま. 生き生きとしている;俗語. 〈手脚～〉動作が機敏である. 〈为事情～起见, 先和她说好了〉事を機敏に運ぶために、まず彼女にちゃんと話をつけた. 〈做事～着点ㄦ!〉もの事をするには、少してきぱきとやれ. 〈她这小嘴ㄦ多～哪!〉彼女のこの小さな口はなんてよくまわるんだろう. ②便利である. 具合がいい. 融通が利く. 融通が利き、便利である;俗語. 〈手边有俩钱ㄦ～点ㄦ〉手元にいくらか金があると、少しは融通が利く. 〈事情还是这么办比较～〉この件はやはりこうするほうが比較的都合よい.

[活剥生吞] huó bō shēng tūn 〔成〕①生きたまま皮をはぎ、生のまま食べる. ②融通性のないたとえ. ③そのままうのみにする. ＝'生吞活剥'

[活不长] huóbucháng 〔動〕長く生きられない. ↔'活得长' 〈好(hào)生气的一定～〉怒りっぽい人は決して長生きできない.

[活不得] huóbudé 〔動〕生きられない. (苦しみなどで)やりきれない.

[活不见面] huó bù jiànmiàn 〔諺〕('死不送終'と続き)生きている間は互いに会えないし、死んでも後のみとりができない;互いに縁が薄い形容;(《蕩寇志・104》).

[活不了] huóbuliǎo 〔動〕①生きられない. ↔'活得了' ②活性化がみられない. 〈全局～〉全体の活性化がみられない.

[活不入宫门] huó bù rù gōngmén 〔諺〕('死不入地狱'と続き)すまじきものは宮仕え.

[活财产] huócáichǎn 〔名〕生きた財産. 〈把掌握的知识、技术看成自己的～〉自分のものにした知識・技術を自分の生きた財産とみなす.

[活茬] huóchá 〔名〕①農作業. 畑仕事. 農作業の種類;俗語. 〈人多地少, ～不够干〉人が多く土地が少ないので、みんながするだけの畑仕事がない. ②野菜・ムギなどの苗.

[活茬ㄦ] huóchár 〔名〕仕事の仕上がり. 仕事の出来具合. 〈那个瓦匠的～利落〉あの左官職人の仕事はきれいだ.

[活场] huóchǎng 〔名〕仕事場. 仕事の現場.

[活衬] huóchèn 〔名〕①(コート、オーバーなどの)取りはずしができる裏地. 〈我这件外衣要～的〉このコートは裏地が取りはずしできるようにしてください. ②古書を装丁するときに、裏にあてる白い紙.

[活尺] huóchǐ 〔名〕巻き尺. 折り尺.

[活词典] huócídiǎn 〔名〕①生き字引. ②(風刺的に)なんでも屋. 物知り.

[活撮] huócuō 〔名〕〔白〕いやな生き物. きらわれもの. 〈…是世间虫蚁ㄦ里的～〉…は世間のムシの中のきらわれもの;(《董西厢・6》).

[活达] huódá 〔形〕〔方〕敏捷である. 機敏だ. すばしこい. ＝'活便', '灵活';〔河南〕, 又〔白〕. 〈只是身子狼抗些, 欠钻疾, 不～些〉ただ体が不器用で、動きがのろくて、いささかにぶいのだ;(《西遊・61》).

[活打死] huó dǎsǐ 〔連〕〔白〕むざむざ打ち殺す.

[活打嘴] huó dǎzuǐ 〔熟〕〔白〕むざむざ顔をつぶす. 〈你还亏是大家子的公子出身, 活打了嘴了!〉あなたは大家の坊ちゃん出身なのに、むざむざ顔をつぶすなんて;(《紅樓夢・113》).

[活道] huódào 〔名〕生活できる方法. 〈我也四五十了, 咱们应当找～走〉私も4、50歳になるから、お互い生きる道を探さねばならない. ☞〔次項〕

[活道] huódao 〔形〕融通性がある. 〔喩〕☞〔前項〕

[活到老, 学到老] huó dào lǎo, xué dào lǎo 〔諺〕死ぬまで勉強する. 学びてやまず. 生命は短く、学問(芸術)は長し. 生きている限り学び続ける.

[活登] huódeng 〔方〕＝'合登';〔北京〕.

[活底] huódǐ 〔名〕〔機〕仮床. [～车]底開きホッパ車. [～式铲斗]底開き箱.

[活地] huódì 〔名〕活力のある土地. 繁栄している所.

[活地板] huódìbǎn 〔名〕浮き床.

[活地狱] huódìyù 〔名〕生き地獄.

[活电报] huódiànbào 〔名〕口の軽い人物. 〈她嘴又快, 人们都叫她～〉それに彼女は口が軽いので、みんなは電報屋と呼んでいる.

[活顶] huódǐng 〔形〕〔機〕最上部が可動式になっている;〔不定〕. [～尖]傘ペン. [～轿车]コンバーチブル・セダン. [～两门轿车]コンバーチブル・クーペ. [～双排座轿车]コンバーチブル・セダン. [～小轿车]キャブリオレー.

[活丢脸] huó diūliǎn 〔連〕生き恥をかく.

[活动] huódòng 〔動〕(〔又〕huódong)①運動する. (体を)動かす. 〈～筋骨〉運動あるいは仕事のため筋肉を動かす. 〈～四肢〉手足を動かす. 〈你也该～～!〉あなたもちょっと運動しなければいけませんよ. 〈坐久了应该站起来～～〉長い間腰をおろしていたんだから立って(体を)動かさなければならない. [～反应]〔医〕生活反応. [～范围]1)活動範囲. 2)〔動〕居住範囲. [～汗腺]能動汗腺数. [～量]運動量. 〔例〕〈～不够〉運動不足. [～能力]活力. 活動能力. [～能量]活力. [～期]活動期. [～室]〔建〕アクティビティー・ルーム. ②活動する. こまめによく動く. 目的を達成するために行動する. 〈你们也别在家里白吃饭! 出去给你爸爸～～!〉おまえたちも家でむだ飯を食っていてはいけない. 外でお父さんのために働きなさい. 〈为人甚是～〉生まれつきこまめによく動く;(《古今・1》). ③(物体が)運動する. 〈修械处的长大车床与各种大小轮轴, 被一条在空中的皮带拖着飞跃～〉修理場の長大な旋盤と各種の大小の車軸が、空中の一本のベルトに引っ張られて躍動する. [～半径]行動半径. [～范围]行動距離. [～量]活量. [～性]アクティビティー. ④ぐらつく. (気持ち・態度が)動揺する. 〔喩〕〈这个桌子直～〉この机はぐらついて安定しない. 〈门牙～了〉前歯がぐらぐらになった. 〈钉子～了〉釘がゆるんだ. ⑤活躍する. 〈互助组的妇女们也～起来了〉互助組の女性たちも活躍し始めた. [～活跃]活気にあふれる. ⑥(こっそりと)働きかける. 策動する. 上手に取り入る. 賄賂を贈る. 〈暗地里进行～〉こっそりと裏面工作を進める. 〈他又有钱又会～〉彼は金もあるし運動もうまい. 〈这些家伙可～得厉害呢〉やつらはえらく上手に立ち回っている. 〈～一官半职〉公職のポストを得るために働きかける. 〈他～与他同来的小旦一起逃走〉彼は一緒に来た娘役の役者に一緒に逃げようと説得した. ⑦のさばる. うごめく. 〈阶级敌人～〉プロレタリア階級の敵がのさばる. ⑧出発する. 〈你是坐你的车走啊? 那你就该～着了!〉あなたは自分の車で行きますか. それならすぐ出発しなければいけない. ⑨〔白〕男女が私通する. 〔形〕①固定していない. 融通性がある. 移動・分解ができる. 〔喩〕〈条文规定得比较～〉条文は比較的融通性をもたせて規

定してある. 〈思想也渐渐～了〉考えにもだんだん融通性がでてきた. 〔～靶〕体 移動標的;射撃. 〔～坝〕可動ダム. 〔～扳手〕機 1)スチルソン・レンチ. 2)イギリス・スパナー. 〔～扳头〕モンキー・レンチ. 〔～板房〕ベニヤ板でできた自由自在に組み立てられる簡単な家. 〔～便桥〕組み立て橋. 〔～测砧〕機 可動アンビル. 〔～车轮〕機 カスター・ホイール. 首振り車輪. 〔～衬套〕機 ルーズ・ブッシュ. 〔～触点〕機 可動接点. 〔～磁头〕算 可動ヘッド. 〔～道叉〕機 可動轍叉. 〔～地板〕算 フリー・アクセス・フロア. 〔～电影机〕機 キネトグラフ. 〔～丁字尺〕機 傾斜付きT定規. 〔～断层〕石 活断層. 〔～房屋〕組み立て式家屋. 〔～负载〕機 ランニング・ロード. 〔～搁板〕建 可動棚. 〔～隔断〕〔～隔墙〕建 移動間仕切り. 〔～关节〕機 回転継手. ターニング・ジョイント. 〔～轨〕機 可動レール. 〔～横梁〕機 可動レール. 〔～驾驶室〕可動キャブ. 〔～键〕機 ルーズ・キー. 〔～卡通〕アニメーション映画;現在では'卡通电影' 〔～靠背〕折りたたみ式の背もたせ. 〔～领子〕取りはずし襟. 〔～码头〕浮き桟橋. 〔～模型〕動く模型物体. 〔～目标〕軍 移動目標;固定していない目標のことをいう. 〔～木马〕体 移動式木馬. 〔～片〕機 可動片. 〔～铅笔〕シャープペンシル. 〔～桥〕動く橋. 可動橋. 組み立て式橋梁. 〔～任务〕算 アクティブ・タスク. 〔～声纳〕軍 アクティブ・ソナー. 〔～头盘〕算 可動ヘッド・ディスク. 〔～文件〕通 アクティビティー・ファイル. 〔～向量〕算 アクティビティー・ベクトル. 〔～销〕機 可動ピン. 〔～椅〕 1)揺りいす. 例〈他在旁边那把～上坐下来〉彼は傍らの揺りいすに腰をおろした. 2)回転いす. 〔～影片〕キネモグラフ. 〔～油箱〕機 カイネチック・タンク. 〔～帐篷〕体 移動キャンプ. 〔～照相〕映画. 〔～支承〕機 可動支承. ② 方 活発である. 機敏である. すばしこい;四川, 又は. 〈比从前～多了〉以前よりずっと活発になった. 〈那人见刘官人手脚～, 便拔步出房〉その人は劉だんなの手足がよく利くのを見て, さっと部屋を出た;(《京本・15》). ③ 白 臨機応変である. 融通が利く. 融通がつく. 〈他是个聪明俊俏的人, 干事～〉彼は聡明でハンサムで, ものごとに機転が利いた;(《古今・3》). 転 金まわりがよい. 〈他承受了朱家的店业, 手头～, 体面又比以前不同〉彼は朱家の店を継いで, 懐具合もよくなり, 風采も以前に比べてりっぱになった;(《醒世・3》). 〔名〕① 活動. 行事. 催し. 運動. ある目的に到達するために取る行動;〔做～〕. 〈进行～〉活動を行う. 〈举行了庆祝五一节的～〉メーデーを祝う催しを行った. 〈开展了隆重的纪念～〉盛大な記念行事を繰り広げた. 〈悼念～〉追悼の行事. 〔～分子〕活動分子. 〔～家〕活動家. 〔～舞台〕活動の場. 〔体育～〕体育活動. 〔文娱～〕レクリエーション活動. 〔野外～〕野外運動. 〔业务～〕業務活動. 〔政治～〕政治活動. ② 動き. 動揺. 〈我看出了他内心的～〉私は彼の心の中の動きを見て取った. ③ 策動. 〈他们的～就可以制止了〉彼らの策動なら阻止できる. 〈天津有门路, ～很有把握〉天津には手づるがあり, 活動には見込みがあると思う.

〔活动气ㄦ〕 huódòngqìr 〔名〕白 融通の利くようす. 同意するようす. わかってもらえるようす. 融通の利く可能性. 考えを変える可能性. 〈老爷的话没一点～〉だんなの話は少しも融通性がない;(《兒女・40》). 〈人家央及这半天, 总连个～也没有〉人がこんなに長い間お願いしているのに, これっぽっちも気持ちを変えようというようすがない;(《紅樓夢・113》).

〔活度〕 huódù 〔名〕① 物 活動度. 活量. ② 化 活量. 活性. 〔～积〕活動度積. 〔～系数〕活量係数.

〔活而不乱〕 huó ér bù luàn 〔成〕融通性はあるが乱れていない. 柔軟だが原則は保たれている.

〔活法〕 huófǎ 〔名〕臨機応変の方法. 融通の利く方法.

〔活泛〕 huófan(又) huófen 〔形〕① 機転が利く. 融通性がある. 臨機応変である. ＝'活便';俗語. 注 北京語では'活翻' '活凡'とも書く. 〈心眼～〉頭がよく働く. よく気が利く. 〈他比你～多啦!〉彼はあなたよりずっと融通が利きます. 〈况且这几个月他的心叫乔光朴燎得已经～了〉ましてやこの数か月, 彼のかたくなな心は喬光朴によって熱くされ, すでに揺らいでいた. 〈智深正使得～〉智深は機敏に使っている;(《水滸・7》). ② 方 ＝'松快'

〔活分活值〕 huófēn huózhí 〔連〕出来高で報酬をきめる;生産責任制の勤務評定の一種.

〔活分〕 huófen 〔形〕① ふんわりしている. ② 融通が利く. 〈脑筋不～〉融通が利かない. 〈现如今的农村生产～, 不像以前那样死〉現在の農村の生産は柔軟性があり, 以前のように硬直していない. ③ 活発である. ④ もろい. 丈夫でない. ⑤ 便利である. 都合がよい. 〈钱你先用着, 等手头～了再还〉お金は都合がついてから返してくれればよいから, 遣ってかまいませんよ.

〔活佛〕 huófó 〔名〕① ラマ教の高僧. ② 旧小説の中で世人を救済する僧. ③ 生き仏. 〔～去处〕生き仏さまの所;五台山を指す.

〔活负载〕 huófùzài 〔名〕機 活き荷重. ライブ・ロード.

〔活该〕 huógāi 〔助動〕(…するのは・であるのは)当然である, 不当でない;俗語. 〈～如此〉こうなるのも当たり前だ. 〈～倒霉〉ひどい目に遭うのが当たり前. 〈自认是～受攻的了〉攻められるのが当然とみずからあきらめる;(《魯・故・非》). 〈～咱家要发财〉私たちが金持ちになるのも当たり前のことだ;(《三俠・24》). 〔間〕いいきみだ. ざまあみろ. 当たり前だ;そうあるのが当然という意味から, 怒りを含んでいう場合. ＝'合该' 〈饭没人作呀, ～!〉飯をつくる人もいなくなって, いい気味だ. 〈你他妈的不管, ～!〉あんたがほったらかしにしておいたんだ, 当然の報いさ. 〈我们从前都说喜儿傻头傻脑, 她现在也让五婶逼得硬起来了, 真是～!〉私たちは昔, 喜児は間が抜けていると言っていたが, 彼女は今は五嬸にしつこく迫られ強くなった, まったく当然の事だわ. 〔～慣丧〕方 ざまあみろ;東北. 例〈人家中彩, 你眼馋哪, 你没那命, ～!〉人がくじに当たって, うらやましがっているが, 運がなかったのさ, ざまあみろ.

〔活孤孀〕 huógūshuāng 白＝'活寡(妇)'

〔活寡(妇)〕 huóguǎ(fù) 〔名〕寡婦と同じような境遇の女;夫が長患いである. 夫と別れて暮らしている. 〈守～〉夫と別れて一人暮らしをする.

〔活棺材〕 huó guāncai 〔熟〕① 監獄;俗語. ②(自由を束縛し, 人を窒息させるような)暗黒社会.

〔活鬼〕 huóguǐ 〔名〕① 生きている幽霊;ありえないもののたとえにも. ② 生ける屍.

〔活过来〕 huóguolai 〔動〕生きかえる. 命をとりとめる.

〔活荷载〕 huóhèzài 〔名〕機 積載荷重.

〔活猴〕 huóhóu 〔名〕動作が活発で, 動くのが好きな人を指す. 〈怎么没有一点你妈的文静呢? 倒像个～!〉どうしておまえのお母さんのようなしとやかさがちっともないんだろう, まるで活発なサルみたいだ.

〔活话(ㄦ)〕 huóhuà(r) 〔名〕確定的でない話. 融通の利く話. 一時逃れの言葉. あいまいな言葉. あやふやな話. 〈吐了个～〉一時逃れの言葉を吐いた.

〔活化〕 huóhuà 〔名〕化 活性化. アクチベーテッド. 〔～部位〕活性化吸着. 〔～点〕反応座. 〔～分析〕 1)活性化分析. 2)原 放射化分析. 〔～复体〕活性錯合体. 〔～剂〕活性剤. 活力剤. 向上剤. 〔～络合物〕活性複合体. 〔～能〕〔～能量〕活性化エネルギー. 〔～泥渣〕活性スラッジ. 〔～射线〕活性線. 〔～寿命〕使用時限. 〔～吸附〕活性吸着. 活性化吸着. 〔～系数〕活量系数. 〔～氧〕活性酸素. 〔～作用〕化 活性化. 賦活. 〔動〕① 活性化する. ② 生きたまま焼く. 〈让大青驴拉进火葬场, 差点给～了〉ロバに引かせて火葬場に運ばれ, もう少しで生きたまま火葬にされるところだった. 〔形〕融通が利く.

〔活化石〕 huóhuàshí 〔名〕生きている化石. ＝'孑遗生物'

〔活晃〕 huóhuàng 〔動〕機敏に動く.

〔活活(ㄦ)〕 huóhuó(r) 〔副〕① むざむざ. あたら. 無残にも;多く生命を落とすことを指す. 〈在半路上～冻死了〉途中で無残にも凍死してしまった. 〈教他～做孤孀不成〉彼女をむざむざやもめにしてはいけない;(《醒世・5》). ② 白 生き生きと. ぴんぴんと. 〈～擒之〉生きたまま捕まえる. 生け捕る;(《警世・40》).

〔活活生生〕 huóhuóshēngshēng 〔形〕生き生きとしている;× '活生'.

〔活火〕 huóhuǒ 〔名〕炎の出ている火. 盛んに燃えている火.

〔活火山〕 huóhuǒshān 〔名〕地 活火山.

〔活货〕 huóhuò 〔名〕白 生きた商品;売りとばす人間を品物にたとえた語.

〔活机〕 huójī 〔名〕スイッチ.

〔活饥荒〕 huójīhuang 〔名〕① 方 生々しい災い. 現実の災難;北京. 〈真惹急了老爷, 那不是个～吗?〉ほんとうに老爺をいらいらさせたら, それはまさに災難じゃないか. ② 白 むざむざうるさい目に遭うこと. 煩わしい, めんどうなうるさいことをみずから求めること. 〈好可是好, 就是咱们驮着往回这一走, 碰见个不对眼的瞧出来呢, 那不是～吗?〉よいことはよいが, おれたちがのせてこうしてもとへ戻って, 気にくわないやつに見破られたら, みずから煩わしいことを求めるみたいなものじゃないか;(《兒女・4》).

〔活计〕 huójì 〔動〕清 生活を維持する. 〈至亲数口, 今后如何～?〉家族数人, これからどうやって生きて行けばよいのだろう.

〔活计(ㄦ)〕 huóji(r)(又) huójì(r) 〔名〕① 針仕事. 手芸. 裁縫. 刺しゅう. 手先の仕事;＝'针线活ㄦ' 注 現在は広く肉体労働を指す. 〈母亲放下手里的～, 取下老光眼镜, …〉母は針仕事の手を休め, 老眼鏡をはずして, …. 〈把生产队的～统一安排一下〉生産隊の仕事を統一的に手配する. 〈是个～, 她没有不会的〉針仕事となると, 彼女にできないものはない. 〈妹子做什么～?〉なんの手仕事をしているのか;(《三俠・31》). 〈你的～叫谁做, 谁好意思不做呢?〉おまえの針仕事ならだれが知らん顔しましょうか;(《紅樓夢・32》). 〔～上的人〕白 昔, 金持ちの家で雇われたお針子. 〔针线～〕針仕事. ② 仕事の出来具合. ③ 手工芸品. 〈她拿着～给大家看〉彼女は手芸品を手に持ってみんなに見せる. ④ 出来合いの衣服類. ⑤ 暮らし向き. 暮らしを立てる方法. 〈三口之家, 再拉扯点别的～, 就勉强可以过活了〉3人家族だから, もう少しほかの仕事でやりくりすれば, どうにか生活できるようになる. 〈终日在情色中做～〉一日じゅう情と色の中で暮らす;(《金瓶梅・1》). 〈无情之物尚尔, 何况我终日在情里做～耶?〉情なき物でさえこうであるのに, まして私のように終日情のうちに暮らしている者はいかばかりであろうか;(《清平・刎頸》). 〈因见女婿家中全无～, 养赡不起, 把十五贯钱与女婿作本, 开店养身〉婿の家では暮らしがまったく立たず, 生活に困っているので, 15'貫'の銭を婿にやり, 店を出し生活を立てていくようにと元手に与えた;(《京本・15》). ⑥ 商売物. 〈自己的东西弄

湿了还好说，弄湿了～，赔得起吗！〉自分の物がぬれるのはまあいいとして、商売物をぬらしちゃったら、弁償できるかね．⑦白名誉．体面．〈打了他不争，我家却是甚～！〉あいつを殴ってもかまわぬが、(殴れば)我が家の体面が失われてしまう；(《警世・20》)．⑧白家具類．家財道具．〈家里莫什么～〉家には何の調度もございません；(《古今・35》)．〈家生没什么～，…〉家にはなんの家財道具も無い、…；(《清平・簡貼》)．⑨白ひろく物や事柄を指す．〈右偏小屋有何～？〉右側の小屋にはどのような物があるのですか；(《古今・10》)．

〔活件〕huójiàn〔名〕製作したもの．製品．

〔活见鬼〕huó jiàn guǐ〔熟〕ありえないことを経験する．㊙そんなばかな．はて不思議な．さても奇妙な．なにをとぼけているのか．夢でもみているのか．奇怪である．途方もない．〈我记得清清楚楚是把书放在你的桌子上了，怎么一转眼就不见了呢？～！〉私は本をあなたのテーブルの上に置いたのをはっきりと覚えているのに、どうしてちょっとの間に無くなってしまったのだろう、まったく不思議だ．

〔活脚儿〕huójiǎor〔名〕白(挽回{ばんかい}の)余地．

〔活脚竹枕〕huójiǎo zhúzhěn〔連〕白台が折り畳み式になっているタケのまくら．〈不过一条薄羊毛毯子，一个～而已〉薄い羊毛の毛布一枚に折り畳み式のタケのまくらだけである；(《老残二集・3》)．

〔活校〕huójiào〔動〕校正する；つき合わせと同時に、内容の誤り・遺漏などについても検討する．

〔活教材〕huójiàocái〔名〕生きた教材．〈父母是孩子的～〉両親は子どもの生きた教材である．

〔活接头〕huójiētóu〔名〕動く継手{つぎ}．

〔活节〕huójié〔名〕①(木材の)生きている節．②固定していない継ぎ目．〔～撑螺栓〕㊥たわみひかえボルト．

〔活结〕huójié〔名〕①㊄引っぱるとすぐ解ける結び目；ちょう結び．はな結び．＝'活扣(儿)'；㊐．〈系～〉同上に結ぶ．↔'死结' ②㊥生き節．

〔活结头〕huójiétou 白＝'活结①'〈把一条索子绑了师父，小人自会做～〉縄で師父を縛りますが，私には引っぱるとすぐ解けるように結べます；(《水滸・17》)．

〔活劲儿〕huójìnr〔名〕生きがい．

〔活净〕huójìng〔形〕白整っていて清潔である．

〔活局〕huójú〔名〕白計略．わな．

〔活局子〕huójúzi〔名〕㊄わな．トリック．策略．＝'圈套'；〔北京〕．〈摆～〉わなをしかける．〈闹个～〉策略を弄{ろう}する．〈捏了个～〉狂言をたくらんだ．〈定下～〉わなをしかける．〈差点儿没入了他们的～〉もう少しで、彼らのわなにはまるところだった．

〔活句〕huójù〔名〕いきいきした語句、文．

〔活剧〕huójù〔名〕活劇．

〔活口〕huókǒu〔名〕①＝'活口(儿)①' ②(殺人事件の現場に居合わせた)生き証人．〈趁哥哥的～现在，…〉お兄様が生き証人になれる今のうちに、…；(《紅楼夢・100》)．③一時逃れの言葉．〈吐～〉逃げ言葉を吐く．④(状況を聞き出せる)捕虜、犯人．〈首级怎及得～？〉首がどうして生きている人に及ぼうか(首を落としてしまうより生け捕った方がよい)．⑤＝'活口(儿)②'〔動〕①生きたまま捕まえる．②どうにか暮らしを立てる．〈养家～〉家族を養って食べさせる．☞〔次項〕

〔活口〕huókou〔名〕融通性のある口ぶり．〈他听见队长的话有点儿～，觉得事情有希望成功〉隊長の口ぶりがいくらか融通が利きそうだったので、彼はうまく行きそうだと思った．☞〔前項〕

〔活口(儿)〕huókǒu(r)〔名〕①生きる道．のがれる道．逃げ道．〈倘得留个～，也是搞文学〉もし生きる道を残せるとしたら、やはり文学をやることだ．②余地．〈给他留个～吧！〉彼に動ける余地を残しなさい．〔～扳子〕㊥モンキー・レンチ．

〔活口米〕huókǒumǐ〔名〕㊧賑恤{しんじゅつ}米；一時の急を救う施し米．救済などで放出したコメ．

〔活口气〕huókǒuqì〔名〕余地を残した言葉．絶対的でない言葉．〈他所说的全是～〉彼が言ったことはまったく固まっていない話だ．

〔活扣(儿)〕huókòu(r)＝'活结'；俗語．

〔活块〕huókuài〔名〕①㊥取り付け部分．②㊕埋め物．

〔活喇喇〕huólālā 白＝'活生生(的)'

〔活劳动〕huóláodòng〔名〕㊖生産者の生産時に投入する労働．生きた労働．↔'物化劳动'〈～是生产中具有决定性的因素〉生きた労働は生産における決定的要素を備えている．

〔活力〕huólì〔名〕活力．活動力．行動力．活気．〈增强企业的～〉企業の活力を強める．〈有热情和～的人〉情熱と活動力のある人．〈他的脸显得那么有青春的～〉彼の顔からはたいへんな青春の活力を感じる．〈我看见了一个健康的、充满～的灵魂〉私は健全で活力のあふれた心を見た．〈好像把生命与～吹进了淑英的胸膛〉まるで生命と活力を淑英の胸に吹きこんでいるようだ．〔～论〕生気説；生物の．〔～满身〕活力が体にみなぎっている．〔生物～〕生物活性．

〔活量〕huóliàng〔名〕㊫アクティビティー．

〔活灵〕huólíng〔形〕活動性がある．活動性が大きい．生き生きしている．敏捷{びんしょう}である．〔～活现〕〔成〕1)生き生きとしているさま．そのままそっくりなさま．本物が目の前にあるように真に迫っている．描写叙述が生き生きとして事実さながらである．㊎〈生活场面～地展示在人们的眼前〉生活の場面が実際を見ているように人々の目の前に繰り広げられる．㊎〈他说得～的，不由你不相信〉彼の話しかたはまったく真に迫っており、きみも信用せずにはおられない．㊎〈什么事，经他一说，～的〉どんな事でも彼が口にしたら、まるで本当のようだ．2)活発である．ぴちぴちとしている．㊎〈一个十六、七岁的姑娘，～地站在我的眼前了〉16，7歳の娘がはつらつとして私の目の前に立った．

〔活领(儿・子)〕huólǐng(r・zi)〔名〕取り換えできる襟．

〔活溜〕huóliu ㊄〔動〕ぐらぐらする．〈破旧的门已经～了〉壊れて古くなったドアはもうぐらぐらしてはずれそうになっている．〔形〕＝'灵活①'〈～的舌头〉よくまわる舌．

〔活溜不唧〕huóliūbùjī〔形〕㊄つるつる滑りがよい；〔山西〕．〈总是在他的膝盖蹿来跳去，～，像一条小鱼〉いつも彼のひざの上で跳んだりはねたり滑ったりして、まるで小さな魚のようであった．

〔活龙〕huólóng〔形〕㊄利発である．機転が利く．元気がよい；㊐．〈格个小囡交关～〉この子はとても利発だ．

〔活龙活现〕huó lóng huó xiàn ㊄＝'活灵活现'(☞'活灵')；㊐．〈迭个人老会讲故事，讲起来～〉この人はとても話が上手で、真に迫って話す．〈被吕宝说得～，也信了〉呂宝がまことしやかに話すので、信用してしまった；(《警世・5》)．〈说得～，分明是倪太守模样〉その話しぶりがいかにも生き生きしていたので、倪太守のようすそっくりだった；(《古今・10》)．

〔活路(儿)〕huólù(r)〔名〕①活路．実行できる方法．(技術・工作・事柄を)順調にする方法．工程．〈全套～〉全工程．〈还想找到一条～〉さらになお一筋の活路を見つけたいと思った．〈对于种地的～也还熟悉〉農作の要領についてもまた通じている．②生計の方途．生計の方法．生活の手段．生きる道．生活の道．〈现在～大，这几个钱，上一趟城就赚到了〉今は生活の手段が多いので、これぐらいの金は、一度町へ出かければすぐにかせげる．〈她总有了一条～〉彼女はとにかく生きていく道が見つかった．〈穷得没～了〉貧乏して生きる手だてがなくなった．

〔活路〕huólu〔名〕(体力のいる)仕事．肉体労働．〈捣固是顶费力的～〉突き固めるのはいちばん骨のおれる仕事である．〈当真！这牲口～没说的〉ほんとうだ、このロバの働きぶりは申し分ない．〈我便要她拿了～到这儿来陪我〉私は彼女に仕事を持ってここに来て私のそばにいるように言った．

〔活络〕huóluò ㊄〔形〕①(固定せず)ぐらついている；〔東北〕，㊐．〈这是～的，可以卸下来〉これはぐらぐらしているので、ばらすことができる．〈人上了年纪，牙齿也有点～了〉年をとると、歯も少しぐらぐらするようになる．〔～部分〕㊥取り付け部分．〔～链〕㊥鉤{かぎ}継ぎ鎖．〔～码头〕ハルク；埠頭{ふとう}に設置した浮き橋状の船で、船舶をつなぎ止め、旅客の乗り降りや貨物の積み卸しに供するもの．＝'趸船'〔～平板车〕トレーラー；一般に長くて変形できないものの運搬用．②(言葉が)あいまいである．(行動について)あれこれとためらっている；〔東北〕，㊐．〈他说得很～，不知道究竟肯不肯去〉彼の言うことはとてもあいまいだ、いったい行ってくれるのだろうか．〔～话儿〕話の余地．㊎〈说～〉余地を残して話をする．〔～门闩〕あいまいな言葉・あてにならない言葉のたとえ．③円滑である．④(行動が)機敏である．敏捷{びんしょう}である．機転が利く．融通性がある．柔軟である．＝'活'，'灵活'；㊐．〈做人～〉融通性のある人となり．⑤余裕がある；㊐．〈手头～〉ふところ具合がいい．〔動〕体を動かす．＝'活动'；㊐．〈～筋脉〉筋肉を動かす．

〔活络丹〕huóluòdān〔名〕〔中薬〕中国伝統薬の一種；筋肉をほぐし血行をよくする．中風や打ち身などに効果がある．

〔活落〕huóluò 白＝'活络〔形〕②'

〔活落圈〕huóluòquān〔名〕白縊死{いし}する時のひも・縄などの輪．

〔活麻〕huómá〔名〕㊇イラクサ．

〔活埋〕huómái〔動〕生き埋めにする．生き埋めになる．〈～人〉人を生き埋めにする．〈被敌人～了〉敵に生き埋めにされた．〈～在碎石废墟之中〉砕石の廃墟{はいきょ}の中に生き埋めになる．〈教你～我〉あなたによって私は生き埋めにされる；(《金瓶梅・75》)．〈不知你我也被他～了几遭哩！〉私たちもお互いあの人に何度生き埋めにされたかわからない；(《金瓶梅・59》)．

〔活卖〕huómài〔動〕(土地・家屋を)買い戻し条件つきで売る．

〔活门〕huómén〔名〕①㊥バルブ．＝'阀'；俗語．〔～塞〕バルブ・ピストン．②㊎活路．

〔活门儿〕huóménr〔名〕妻の実家との交際；俗語．

〔活门子〕huóménzi〔名〕旧時、金を出して側女{そばめ}を買い、その家族が親戚{しんせき}として出入りすることをいう．

〔活命〕huó，mìng〔動〕①生きる．生命を保つ．生命を維持する．〈靠卖艺～〉芸を売って生きる．〈专门靠田产～〉もっぱら田畑の収穫をたのみにして生きる．〔～哲学〕命あってのものだねという考え方．生命を保つためにいろいろの手段を弄{ろう}すること．㊎〈他们的～是很强烈的〉彼らの生命を保持するための哲学は、たいへん強烈である．②㊎命を助ける．命が助かる．〔～之恩〕〔成〕命を助けられた恩．㊎〈贾昌衔保家～，无从报效〉賈昌は一家を救ってもらい、命を

救ってもらったことを恩義に感じていたが、それに報いることができずにいた；（《醒世・1》）．〔名〕（huómìng）命．＝'生命'、'性命'〈他想伯父没有～了〉おじさんはもう命がないと彼は思った．

[活牡丹] huómǔdan〔名〕(喩)酒席の女．

[活拿] huóná〔動〕生け捕りにする．＝'活捉'

[活篷轿车] huópéng jiàochē〔連〕(機)ロードスター．

[活评] huópíng〔動〕① 融通をつけて評価する．② 条件を考え臨機に労働量を決める．

[活泼] huópo(又)huópō〔形〕① 活発である．元気いっぱいである．生き生きしている．生気がある．生気に満ちている．ぴちぴちした．(喩)〈天真～的孩子〉無邪気で活発な子ども．〈近来的女性非常～〉近ごろの女性はなかなか活発である．〈这篇报导，文字～〉この報道は文章が生き生きしている．〈这个人～开朗，爱说爱笑〉この人は元気が良くて朗らかで、いつもにぎやかに話したり笑ったりしている．〈那几个干部在胡立功的愉快的影响和鼓励之下，比较～起来，…〉いく人かの幹部は胡立功の好ましい影響と激励のもとで、だいぶ元気に生き生きしてきて、…．〈教人～不得〉愉快な気分にさせられない；（《魯・吶・孔》）．② 尻が軽い．

[活泼泼(的)] huópōpō(de)〔形〕活発である．元気がいい．元気はつらつとしている．

[活菩萨] huópúsa〔名〕生き仏．

[活期] huóqī〔形〕(経)当座(の)．預金者が預金を随時に引き出すことのできる；[不定]．〈～定期都有〉普通と定期とどちらもある．[～储蓄]不定期貯蓄．当座貯蓄．↔'定期贮蓄' [～存款]当座預金．普通預金．＝'往来存款' 例〈资本主义商业银行对～一般不予利息〉資本主義商業銀行は当座預金に対して一般に利息を賦与しない．[～贷款]コール・ローン(短期融資)．コール・マネー．キャッシュ・クレジット．当座貸し付け．[～利率]コール・レート．[～放款]当座貸し．コール・ローン．短期の貸付資金．[～及透支]当座預金と当座貸し越し．[～市场]割引市場；市場を通じて約束手形や貸付手形の割引が行われる．[～借款]コール・マネー．[～款目]当座勘定．＝'往来款目' [～透支]当座の貸し越し．

[活气] huóqì〔名〕活気．活動的で生き生きとした気分．〈充满了一片春耕的～〉春の耕作の活気が一面にあふれている．〈胡国光脸上回复了～〉胡国光の顔に生気が戻った．〈连他的枯萎的心也沾到一点～了〉彼の枯れしぼんだ心さえも潤い、顔に生気がわずかによみがえった．〈远近横着几个萧索荒村，没有一些～〉遠く近くに横たわるさびれた集落には、いささかの活気もない．〈店里的坐客，便又现出～，谈笑起来〉店のお客は、すぐまた活気を見せ談笑しはじめた；（《魯・吶・薬》）．

[活契] huóqì〔名〕不動産売買契約を結ぶときに買い戻しの規定を含めた契約．

[活钱(儿)] huóqián(r)〔名〕① 不時の収入．固定収入のほかにもうけた金；俗語．〈乘这个空当，出门活动活动，赚几个～买零碎〉このひまに乗じて外へ出てちょっと働き、副収入を稼ぎ日常のこまごました物を買う．② 額の一定しない金．③ 生きた金．④ 現金；俗語．〈把无用死物变成～〉無用の廃物を現金に換える．⑤ 遣える金．融通できる金．⑥ 賃金．給料．＝'工钱'

[活切头] huóqiētóu〔名〕(方)夫がいるのに他の人のところに売られていく女；[安徽]．〈在黄龙溪娶了个年轻的～回来做小〉黄竜渓で若い人妻を自分のものにして連れ帰って側女にした．

[活儿] huór〔名〕① 仕事．手仕事．〈干地里的～〉野良仕事をする．② 盗み．どろぼう．〈我已经受管制，两个多月没干～了！〉私はすでに監視されていて、二か月余り盗みをやっていない．

[活人] huórén〔名〕生きている人．〈带气儿的～〉生身の人間；（《兒女・26》）．[～活事]生きている人、生きている事．現存の人、実際にあったこと．[～妻]（方）(旧)夫がありながら身を売り他人の妻となる女性；生活苦から．＝'生人妻'；[山西]，[四川]．[～气色]元気な血色：例〈脸上还有了些～〉顔はまだ元気な血色をしている．[～受罪]〔成〕(因襲のため)現在生きている人が束縛されること．〔動〕(書)人を養う．[～无算]〔成〕多くの人の命を救うこと．数えきれないほどの人を救ったこと；（《呂氏春秋・愛士》）．

[活软] huóruǎn(又)huóruan〔動〕(方)柔軟でよく働く．筋肉をほぐす．〈行了几下深呼吸，脖子渐渐的～过来〉何回か深呼吸をすると、首がだんだんと柔らかくほぐれてきた．☞[次項]

[活软] huóruan〔形〕(食物などが)軟らかい．☞[前項]

[活润] huórun〔形〕①（方）よく動き、滑らかで、潤いがある；[北京]．〈膏上点儿油，车轴就～了〉油を少し塗ったら、車軸のすべりがよくなった．②＝'随和'

[活塞(儿)] huósāi(r)〔名〕①(機)ピストン．バルブ．活塞．シリンダー棒．吸鍔．[～扳手]ピストン・レンチ．[～爆震]ピストン・ノック．[～泵]ピストン・ポンプ．[～壁]ピストン・ウォール．[～材料]ピストン材料．[～槽]ピストン切り割り．[～侧缘]ピストン・スカート．[～衬套]ピストン・ブシュ．[～冲程]ピストン・ストローク．[～垫圈]ピストン・ワッシャー．[～顶]ピストン頭．[～动力]ピストン動力．[～发声器]ピストン・ホン．[～阀]バケット・バルブ．活塞弁．[～杆]シリンダー・ロッド．ピストン棒．ピストン・ヘッド．[～合金]ピストン合金．[～滑阀]ピストン滑り弁．ピストン・スライド・バルブ．[～环]ピストンはめ輪．ピストン・リング．ピストン輪．ピストン詰輪．＝'鞲鞴 gōubèi' [～缓冲器]クッション・プランジャー．[～唧筒]ピストン・ポンプ．[～给油]ピストン給油．[～间隙]ピストン透き間．[～键]ピストン・キー．[～肋]ピストン・リブ．[～螺栓]ピストン・ボルト．[～帽]ピストン冠．[～密封]ピストン・シール．[～面积]ピストン面積．[～排量]ピストン排出容量．ピストン排出量．[～圈]ピストン詰輪．[～裙]ピストン・スカート．ピストン襟．[～润滑]ピストン給油．[～式泵]ピストン・ポンプ．[～式发动机]ピストン・エンジン．レシプロ．[～水泵]ピストン・ポンプ．[～水量计]ピストン水量計．[～松动]ピストン・スラップ．[～速度]ピストン速度．[～速率]ピストン・スピード．[～锁销]ピストン・ロック・ピン．[～弹簧]ピストン・スプリング．[～套阀]ピストン・スリーブ・バルブ．[～体]ピストン体．[～填密环]ピストン・パッキング・リング．[～填密料]ピストン詰物．[～跳汰机]ピストン・ジグ．[～停止器]ピストン・ストッパー．ピストン・ストップ．[～筒]ピストン胴．[～瓦]ピストン・シュー．[～销衬]ピストン・ピン受け金．[～销承]ピストン・ピン・ベアリング．[～销簧环]ピストン止め輪．[～销锁环]ピストン・ピン・ロック・リング．[～销支座]ピストン・ピン軸受け．[～行程]ピストン・トラベル．ピストン・ストローク．[～压环]圧縮ピストン・リング．[～压力]ピストン圧力．[～引擎]ピストン・エンジン．[～胀圈]ピストン・パッキング・リング．[～直径]ピストン直径．[～止杆]ピストン・ストッパー．ピストン・ストップ．[～轴]ピストン軸．[～铸铁]ピストン鋳鉄．[～钻]ピストン・ドリル．[～座]ピストン・シート．②(機)ラム．

[活色生香] huó sè shēng xiāng〔成〕① 花の色が鮮やかで、香りが濃い．花の色や香りが新鮮である．② 文章の描写が生き生きしている．

[活闪] huóshǎn〔名〕(白)電光．稲妻；'霍闪'とも書く．[～婆]雷神の妻を指す；夫を'雷公'といい妻を'电母'という．例〈因为走跳的快，人都唤小人做～王定六〉動きが素早いので、人はみな私を電光婆の王定六と呼びます；（《水滸・65》）．

[活哨] huóshào〔名〕(方)(軍)動哨．＝'流动哨'

[活舌锁] huóshésuǒ〔名〕ばね錠．

[活神活现] huó shén huó xiàn〔成〕そのものさながらである．生き生きしている．

[活神仙] huóshénxian〔名〕生き神さま．

[活生生(的)] huóshēngshēng(de)〔形〕① 生き生きしている．ぴちぴちしている．生々しい．実際の生活の中にある．目の前にあるかのようである．〈本来嘛！～的孩子，拉扯到这么大，太不容易啦！〉それはそうですよ、生身の子どもをこんなに大きく育てるのは、それはとてもたいへんなんですよ．〈从当前国内外～的事实中得出的结论〉当面の国内国外の生々しい事実から引き出した結論．〈这篇小说里的人物都是～的，有血有肉的〉この小説の人物はみんな生き生きとしていて、生身の人間のようだ．② むざむざ．無残にも．＝'活活(儿)'〈吃人的封建礼教把她～地断送了〉人を食う封建的な礼教が彼女を無残にも殺してしまった．〈而作揖主义和无抵抗主义却把年轻有为的觉新～地断送了〉しかし、'作揖'［おじぎ］主義と無抵抗主義は、若く有為な覚新をむざむざ葬り去った．

[活湿] huóshī〔形〕(方)具合が悪い．気分が悪い．＝'不舒服'；[四川]．〈热得蛮～〉暑苦しくてたまらない．

[活食(儿)] huóshí(r)〔名〕生き餌．

[活食子] huóshízi〔名〕(方)家禽が食べる小虫；[四川]．〈～哪样没有哇？〉餌用の小虫なら何でもいる．

[活石灰] huóshíhuī〔名〕(化)生石灰．

[活受(罪)] huóshòu(zuì)〔動〕生きながら苦しみを受ける．地獄の苦しみを受ける．この世の苦しみとも思えない．どうしようもなく苦しい状態に置かれる；多くは誇張的な表現；俗語．〈俺今年八十多啦，死又死不了，活着～罪哪！〉私は今年80歳を越えているが、死ぬに死ねず、生きて苦しみを受けている．

[活树] huóshù〔名〕(林)生立木．

[活甩甩] huóshuǎishuǎi〔形〕(方)① 丈夫でない．しっかりしていない；[四川]．〈这个棚棚搭得～的〉この小屋はつくりがしっかりしていない．② 頼りにならない；[四川]．〈他说话做事都是～的〉彼の言うことなすことどれも頼りにならぬ．

[活栓] huóshuān〔名〕(機)活嘴．活栓．コック．

[活水] huóshuǐ〔名〕① 流れている水．流動する水．↔'死水'〈三面都是庭园，前面的园子里有一个很大的池子是从山上引下来的～〉三方はいずれも庭園です、前の庭には大きな池があり、その水は山から引いてきたものです．〈将船傍岸，缆住鲤鱼，放在船板底下，～养着〉船を岸につけ、コイをすくって船底に入れ、流れている水で飼っていた；'缆'は'攬'の借字；（《警世・39》）．[～游泳池]流水プール．②(土)循環水．

[活水儿] huóshuǐr〔名〕不定の収入．

[活撕拉的] huósīlāde〔副〕(方)(りっぱなものが壊れたり壊されたりして)惜しいことに、もったいないことに；[東北]．〈好好的表，～给弄坏了！〉ちゃんとした時計を、もったいないことに壊されてしまった．

〔活思想〕 huósīxiǎng〔名〕① ぐらぐらした考え．定まっていない思想．〈抓青年们的～〉若者たちのぐらついた気持ちをつかむ．② あれこれの考え．

〔活死人〕 huósǐrén〔名〕〔罵〕① 無能な人間．② 気転の利かない人．うすのろな人．③ 生けるしかばね．生気のない人．④ いくじのない人．懦弱㊇な人．

〔活似活像〕 huó sì huó xiàng〔成〕〔方〕よく似ている．生き写し．＝'毕真毕肖'〈他演陈老总，演得～〉彼は陳老総を演じたが，生き写しだった．

〔活狲〕 huósūn〔名〕〔方〕〔動〕サル；〔呉〕．

〔活太岁〕 huótàisuì〔名〕〔白〕悪の権化．悪玉．〈须臾去了～〉またたく間に悪玉を退けた；（《劉知遠》）．

〔活淘气〕 huótáoqì〔形〕〔白〕何の理由もないのにめんどうなことやいやなことをする．

〔活套〕 huótào〔名〕① すぐ解ける結び目．花結び．〈系了个～〉同上の結びをする．②＝'活局子' ☞〔次項〕

〔活套〕 huótao〔形〕〔方〕よく動く．円滑である．敏活である．多方面に働き得る．＝'灵活'，'活泛'〈政策宽了，庄稼人～了〉政策がゆるんだので，お百姓は動きやすくなった．〈再不好的戏子，三台戏也要叫一回好哩！这回你可改改你那瘪柄劲，多少～点！〉いくらまずい役者でも３回のうち１回はいいぞと言われなくっちゃ．今度はおまえのひねくれたくせを改めて，多少なりとうまく体を動かしなさい．〔～人〕 1)頭も人柄も言動もりっぱな人．2)感じのいい人．☞〔前項〕

〔活套子〕 huótàozi〔名〕融通の利く格式・方式．

〔活腾〕 huóténg〔形〕わき起こる．〈层层水浪～地冲击船头〉次から次へと波が勢いよく船先にぶつかる．

〔活体〕 huótǐ〔名〕生体．〔～测定〕生体測定．

〔活天冤枉〕 huó tiān yuānwang〔又〕huó tiān yuānwǎng〔熟〕〔方〕とんでもないぬれぎぬ．非常に大きな冤罪㊇；〔四川〕．〈若说就是革命党，那才～哩！〉もし革命党というのなら，それこそたいへんな冤罪だ．

〔活跳〕 huótiào〔形〕① 乱暴である．〈全身无毛病，只因为性情～，取名叫做癞子〉体には何ら欠点はないが，ただ性格が乱暴なので，名づけて'癞子'と呼んだ．②〔白〕生きている．活発である．〈不如去寻一个～的西施罢！〉（芝居の西施を見るより）生きている西施を求めにいくほうがよい；（《照世盃・1》）．

〔活头(儿)〕 huótou(r)〔名〕① 生きる値打ち．生きがい．〔注〕'有～''没(有)～'として用いる．〈自己还有什么～？〉自分になんの生きがいがあろうか．②〔方〕人形劇の人形；〔北京〕．

〔活凸〕 huótū〔形〕〔白〕(絵などが)生き生きして立体感がある．〈原来画儿有这样～出来的〉絵にはもともとこんなに生き生きした立体感があるんだ；（《紅樓夢・41》）．

〔活土层〕 huótǔcéng〔名〕地表を耕したあとの軟らかくなった土の層．

〔活腿桌〕 huótuǐzhuō〔名〕脚が取り外せるようになっているテーブル．

〔活吞〕 huótūn〔動〕生きたまま飲み込む．

〔活脱(儿)〕 huótuō(r)〔動〕＝'活像'；俗語．〈他长得～儿是他爷爷〉彼は祖父とうり二つだ．〈他脸上两块肉，～像两块凉粉儿〉彼の両ほおはリョクズのデンプンで作ったゼリーのようだ．〈～就是他们姨奶奶〉若奥さまに生きうつしである；（《兒女・39》）．〈身分便～下钟馗一二三〉体つきはまるで鍾馗㊇の生まれかわりのよう；（《董西廂・7》）．〈楚山～青屏样〉楚山はまるで青い屏風㊇のよう．〔～活像〕〔方〕＝'活像'，'毕真毕肖'；〔閩〕．〔例〕〈伊相貌同伊拉爷～〉彼の容貌㊇は彼のお父さんにそっくりだ．〔形〕〔方〕(話が)とめどがない．だらだらと長たらしい；〔閩〕．〈伊嘴巴～～那亨讲勿完哩！〉彼の話はとりとめがなくて，どうしていつまでも終わらないんだ．

〔活脱脱〕 huótuōtuō〔形〕〔方〕生きうつしである．そのものである；〔四川〕．〈他～是一个十足的老油条了！〉彼はすっかり世間ずれした人間になってしまった．

〔活玩具〕 huówánjù〔名〕① 愛玩㊇動物．ペット．② 観賞用植物．

〔活王八〕 huówángba〔名〕〔方〕〔罵〕妻をねとられた男．妻が不貞を働いている夫．コキュ．ろくでなし．ひょうろく玉．＝'绿帽子'〈你个～！〉このろくでなし．

〔活无常〕 huówúcháng〔名〕人の魂をとる役目をしている幽鬼の小役人．

〔活物(儿)〕 huówù(r)〔名〕① 生きている物．生物；多く小さく弱いものについて，慈しみのニュアンスを含む．〈集上卖～的挺多〉市㊇では，生き物を売る者がたいへん多い．〈只有那眼珠间或一轮，还可以表示她是一个～〉その目玉だけが時としてくるっと動くので，まだ彼女が生きているものであることを示していた；（《魯・彷・祝》）．〔～寄生菌〕寄生生物．② 動くもの．

〔活细胞〕 huóxìbāo〔名〕〔生〕活細胞．

〔活虾煲莲藕〕 huóxiā bāo lián'ǒu〔歇〕〔方〕生きたエビをレンコンといっしょに煮る．〔喩〕('人窟是死，出窟也是死'と続き)穴に入っても命はないし，穴から出ても生きられない；いずれにしても死を待つばかりだ；〔広西〕．

〔活鲜〕 huóxiān〔形〕(魚などが)新鮮である，いきがよい．〔名〕生魚．

〔活鲜鲜(的)〕 huóxiānxiān(de)〔形〕① なまなましい．〈～的现实〉なまなましい現実．〈那时的情景～地浮现在眼前〉その時の情景がありありとまぶたに浮かぶ．〈尤铁民就是一个～的例〉尤鉄民こそ生き生きとした例である．② 生命力にあふれるさま．〈一株～的嫩苗〉すくすく伸びそうな若い苗．

〔活现〕 huóxiàn〔動〕そのまま現れる．まざまざと現れる．〈神气～〉見るからに意気揚々としたさま．〈他的形象又～在我眼前了〉彼の姿がまた私の目の前にまざまざと現れた．〈神气～地走去找克安〉鼻息荒く克安を捜しに行った．〈演员以他精湛的技艺，把伟人的光辉形象～在观众面前〉俳優はその磨き上げた演技で，偉人の輝かしい姿を観衆の前に，生き生きと表現した．

〔活现眼〕 huóxiànyǎn〔動〕恥をさらす．〔名〕恥さらし．

〔活相〕 huóxiàng〔名〕〔方〕暮らしぶり；〔山西〕．〈我是个残疾人，外头人不知道俺爷孙俩的～〉私は障害者だが，よその人は私と孫の暮らしぶりがわかっていない．

〔活像〕 huóxiàng ＝'活象'〔動〕まるで…のようだ．よく似ている．うり二つである．生きうつしである．真に迫っている；'好像'より強意；〔不定〕．〈～真的〉まるで本物そっくりだ．〈孩子～母亲〉子どもは母親に生き写しだ．〈他装得～老头儿〉彼の扮装㊇は老人そのものだ．〈他忙得～个满地打转的陀螺〉彼は忙しくてまるで地面いっぱいにぐるぐる回っているこまのようである．〈恐怕怎样高明的手法，也写不如这样～，这样生动吧〉おそらくどんな優れた手法でも，こんな真に迫って生き生きとは描けないだろう．

〔活挟〕 huóxié〔動〕〔白〕敵を生け捕りにして小脇㊇にかかえこむ．

〔活心〕 huó，xīn〔動〕①(悪いことに)乗り気になる．② 心に余裕ができる．③ もとの考えにもうこだわらない．〈祥子～，还有点觉得对不起曹先生〉祥子は思い直したが，まだいささか曹先生に申し訳ない気がした．〔形〕(huóxīn) 芯㊇が動くようになっている．〔～铅笔〕シャープペンシル．＝'活动铅笔'，'自动铅笔'

〔活信〕 huóxìn〔名〕回転軸．

〔活性〕 huóxìng〔名〕① アクティビティー．活動性．②〔化〕活性．〔～材料〕活動物質．活性材料．〔～层〕〔土〕活性層．〔～氮〕活性窒素．〔～度〕活性度．〔～高分子〕反応性高分子．〔～化〕活性化．〔～基〕活性基．〔～剂〕活性剤．〔～碱〕有効アルカリ．〔～粘土〕活性白土．〔～气体〕活性ガス．〔～切削油〕活性切削油．〔～染料〕反応染料．活性染料．〔～溶剂〕アクティブ・ソルベント．〔～衰减〕活性度低下．〔～炭〕活性炭．骨炭；脱色・毒ガス吸収用．〔～铁〕有効鉄．〔～土〕活性土．〔～污泥〕活性汚泥；下水に空気を強く吹き込んで酸素と好気性菌を供給し，発酵・浄化処理した沈殿物をいう．〔一法〕活性汚泥法．〔～物质〕活性物質．アクティブ・アテーリアル．〔～下降〕活性度低下．〔～氧〕活性酸素．〔一化铝〕活性アルミナ．〔～有机质〕活性有機物．〔～中心〕活性中心．

〔活旋钳〕 huóxuánqián〔名〕〔機〕モンキー・レンチ．

〔活学活用〕 huó xué huó yòng〔成〕文化大革命中，実際の必要に基づいて，弾力的に毛主席の著作を学習し使用することを指した．〈他～第××页第×段语录之后，初步感觉到的一些可疑之处〉彼は毛沢東語録の第××ページ第×段を実際と結びつけ実践したあとで，いささかの疑わしい点があるとまず感じた．

〔活血〕 huóxuè〔動〕血の循環をよくする．〔～丹〕〔植〕1)カキドオシ；シソ科．2)(〔又〕huóxiědān) ノボタン．

〔活芽〕 huóyá〔名〕〔植〕活芽．

〔活阎王〕 huóyánwang〔又〕huóyánwáng〔名〕生きた閻魔㊇．〔喩〕極悪人．恐ろしい人．残忍凶悪な人．〈王主任像个～，待人可凶啦！〉王主任はまるで閻魔さまのように怖い人で，人に対して酷㊇い．〈我是～，我是二太爷！〉私はこの世の閻魔王だ，私は二太爺さまだ．〈群众打倒了这户～，结束了千古怨〉大衆はこの極悪なやつを打倒し，長年の恨みをはらした．

〔活罨〕 huóyǎn〔名〕〔機〕弁．バルブ．

〔活眼〕 huóyǎn〔名〕(囲碁の)生き．

〔活眼(儿)〕 huóyǎn(r)〔名〕目㊇の当たり．〈～见〉目の当たりにみる．自分の目で見る．〈这是我～见的〉これは私が自分の目で見たものだ．

〔活眼活现〕 huó yǎn huó xiàn〔成〕目の当たり見るように，生き生きと現れていること．＝'活灵活现'（☞'活灵'）〈稀不要紧的平常事，到了你们文墨人儿嘴里一说，就～的，…〉全然何でもないふだんの事があなたがたのような文人の口を一たび経るや，表現豊かに生き生きと語られ，…；（《兒女・32》）．

〔活样板〕 huóyàngbǎn〔名〕現実に学習に供給できる手本．

〔活摇活动〕 huó yáo huó dòng〔成〕〔方〕安定せず動揺している；〔四川〕．〈有一些人还是～的哩〉やはり動揺している人が何人かいる．

〔活摇活甩〕 huó yáo huó shuǎi ＝'活摇活动'〈趁热打铁，一枪下马，免得再～〉この上ためらわぬように，チャンスを逃さず，一気に勝負をつける．

〔活页〕 huóyè ＝'活叶'〔形〕ルーズリーフ式(の)；〔不定〕．〔～本〕〔～笔记本〕ルーズリーフ・ノート．〔～夹〕バインダー．〔～文选〕抜き刷りを小冊子にしたもの；未製本．〔～邮册〕ルーズリーフ・アルバム．ポートフォリオ．〔～纸〕リーフ紙．

〔活疫苗〕 huóyìmiáo〔名〕〔医〕生ワクチン．

〔活用〕 huóyòng〔動〕活用する．〈～废物〉廃物を活用する．〈按照情

况～原则>実際の状況に照らして原則を活用する.
〔活鱼〕 huóyú 〔名〕活魚.
〔活鱼饵〕 huóyú'ěr 〔名〕(体)生き餌.
〔活冤家〕 huóyuānjiā ＝'活冤业' 〔名〕(旧)生きている仇. 根っからの仇. (転)(反語に用いて)最も親しい者.
〔活源〕 huóyuán 〔名〕仕事の供給口.
〔活跃〕 huóyuè 〔動〕①活発にする. <～了内外交流>内外の交流を活発にした. <～农村经济>農村経済を活発にさせる. <从～流通入手>流通の改善から手をつける. <唱支歌～一下吧！>歌をうたってひとつ景気をつけよう. ②積極的に活動する. <～于海外>海外に飛躍する. <已开始进入春天了. 别后, 想您一定很好且～吧！>だいぶ春らしくなってきましたが, その後お元気でご活躍のことと思います. <他们～在车间, 画了大量反映生活的速写>彼らは職場で積極的に動き, 大量の生活を反映するスケッチを描いた. [～分子]活動分子. 積極分子. ③暗躍する. <奴隶主贵族～起来>奴隷主貴族が暗躍しはじめた. 〔形〕活動的である. 行動が活発で積極的である. 雰囲気が盛んで熱烈である. <城乡市场～>都市・農村の市場は活気に満ちている. <政局顿时～起来了>政局はとみに活発になった. <学生联合会显得非常～>学生連合会は非常に活発に見えた. <他身兼多职, 又～又积极>彼は一人で多くの職を兼ね, 活動的であり, また積極的である. <在巴黎开展了～的首脑外交>パリで活発な首脳外交を展開した. <销售仍然～>売れ行きは依然として盛んである. <人们的情绪顿时更加～了>人々の気分がとみにいっそう活気づいた. [～性]積極性. 例<战争的领导艺术和人的～>戦争の指導技術と人間の積極性. 〔名〕①(商)活躍. 活発;相場が活気を示して躍進すること. [市场～]市場活発. ②活躍;日語.
〔活载荷〕 huózàihè ＝'活载重' 〔名〕(機)動荷重. 積載荷重. ↔'静载荷'
〔活闸门〕 huózhámén 〔名〕(機)スルース・ケーブル. スルース・ゲート;林業用.
〔活展〕 huózhǎn 〔動〕のびやかである.
〔活帐〕 huózhàng 〔名〕当座預金.
〔活着(儿)〕 huózhāo(r) 〔名〕①(碁などでの)自由自在な手. ②融通性のある策.
〔活着率〕 huózháolǜ 〔名〕根付きなどの歩留まり.
〔活褶〕 huózhě 〔名〕ひだ. タック;裁縫の.
〔活着〕 huózhe 〔動〕生きている. [～是张家的人, 死了是张家的鬼] 〔諺〕生きているとき張家の人であったからには, 死んでからも張家の亡霊になる;嫁して行く女の厳しい決意の程を表した言葉.
〔活着些脚儿〕 huózhe xiē jiǎor 〔熟〕(旧)退路を残しておく.
〔活真真(的)〕 huózhēnzhēn(de) 〔形〕(方)生き写しである. 本物そっくり;[四川]. <这画儿上的雀鸟～的, 简直像要飞起来一样>この絵の小鳥は本物そっくりで, いまにも飛び立ちそうだ.
〔活证〕 huózhèng 〔名〕生き証人.
〔活支〕 huózhī 〔動〕臨時に支出する. 〔名〕臨時支出.
〔活支剌〕 huózhīlà ＝'活生生(的)'; '支剌'はもと擬声語. <～母儿双拆散>無残にも母子二人がちりぢりになる; (《元曲・魯齋郎・2》).
〔活支沙〕 huózhīshā (旧)＝'活支剌'
〔活质〕 huózhì 〔名〕(生)活性質.
〔活砖〕 huózhuān 〔名〕取り外せるように積みあげたれんが.
〔活转来〕 huózhuǎnlái 〔動〕生き返る. <请司命大神给你～的>寿命をつかさどる神にお願いし, あんたを生き返らせてあげたのだ; (《魯・故・起》).
〔活捉〕 huózhuō 〔動〕生け捕りにする. <～敌人>敵を生け捕る. <～你去见阎王>あんたを捕らえて閻魔様につき出す; (《清平・快嘴》).
〔活字〕 huózì 〔名〕(印)活字. [～版]活版. 原版. [～带]活字帯. [～号]活字の号数. [～合金]活字合金. タイプ・メタル. [～架]植字枠. [～宽度]活字の幅. [～轮]活字車. [～排版]活字組み版. [～盘]活字盤. [～印刷]活字印刷. [～铸造机]活字鋳造機. [～字身大小]角. ポイント.
〔活字典〕 huózìdiǎn ＝'活词典' <于先生是我们教研室的～>于先生は私たちの研究室の生き字引です.
〔活组织检查〕 huózǔzhī jiǎnchá 〔連〕生体組織鏡検;生体の臓器組織の標本を作り, 顕微鏡で調べて診断すること.
〔活祖宗〕 huózǔzōng 〔名〕生きたご先祖さま. (転)1)(罵)おいぼれ. 時代後れの人;蔑視していう. 2)相手に感嘆したときに用い, 相手を自分より目上の人として扱う気持ちをこめる.
〔活钻头〕 huózuàntóu 〔名〕(機)デタッチャブル・ビット.
〔活嘴〕 huózuǐ 〔名〕(機)活嘴. コック.
〔活罪〕 huózuì 〔名〕生きながら受ける苦しみ.
〔活座儿〕 huózuòr 〔名〕(方)散髪に来る客;[北京].

[姡] huó 〔形〕①(容姿が)醜い. ②悪賢い. <～狯>(-kuài)同上.

[火] huǒ ①〔名〕火. <灯～>ともしび. <点～>火をつける. (転)差し迫った. <～速>☞[語彙]. ②〔名〕銃砲. 弾薬. <开～>発砲する. <～线>☞[語彙]. ③赤い. <～狐>☞[語彙]. <～鸡>☞[語彙]. ④古代の軍隊組織. 10人を1'火'とした. <～伴>☞[語彙]. ⑤〔名〕(中医)炎症・はれ・いらだちなどの症状を起こす病気の原因をいう. のぼせ. <～气>同上. <上～>のぼせ. <败～>のぼせをとる. ⑥(～儿)* 〔名〕怒り. 怒. 怒気. <发～>かっとなる. <冒～儿>怒る. かっとなる. <心头～起>心中怒りを発する. <好大的～儿！>ひどい怒りようだ. <赵姨娘直进园子, 正是一头～, …>趙姨娘はまっすぐ園に入り, まさに怒りの炎と化して, …; (《紅楼夢・60》). ⑦(～儿) 〔動〕怒る. かっとなる. <他～儿了>彼はかっとなった. <一说就～了>話をするとすぐ怒り出した. ⑧あぶる. 焼く. <再～令药熔>その上で火で焼き, 薬を溶かす; (《夢溪筆談》). ⑨〔形〕(方)生活にゆとりがある;[北京]. <他最近过得挺～>彼はこのごろなかなかゆとりのある生活をしている. <越混越～>なんとか日を過ごしているうちにだんだん暮らしが楽になる. ⑩(方)街頭で多くの人の目を引く;[北京]. <今天粘子～>今日は大道芸の見物人がずいぶんと多い. ⑪〔量〕(方)銃や大砲の発射数を数える;[四川]. <乱开了好几十～>やみくもに数十発撃った. ⑫〔動〕(旧)嫉妬する. やきもちをやく. <世上妇人眼里～的极多>世の中に吝気な女はとても多い; (《金瓶梅・9》). ⑬〔名〕木火土金水の五行の一つ. ⑭(旧)＝'伙' ⑮〔名〕姓. ∥ huǒ ☞'伙'
〔火巴眼〕 huǒbāyǎn 〔名〕(方)急性結膜炎;[四川]. <害着～, 不大看得清楚>急性結膜炎を患い, あまりはっきりとは見えない.
〔火把〕 huǒbǎ 〔名〕たいまつ. <举起革命的～>革命のたいまつをあげる. <熊熊的～>燃えさかるたいまつ. <跟在她身子后面燎～>彼女の後についてたいまつをたく. <他大步走出了院子, 右手拿着一根～, 光不大, 却也照亮了他的圆脸>彼は大またに屋敷を出た, 右手にたいまつを一本持っていて, その光は強くはないが彼の丸顔を明るく照らした.
〔火把果〕 huǒbǎguǒ 〔名〕(植)タチバナモドキ.
〔火把莲〕 huǒbǎlián 〔名〕(植)シャグマユリ.
〔火坝〕 huǒbà 〔名〕(機)火堰. 火橋. 炉橋.
〔火耙〕 huǒbà 〔名〕火かき. 火かき棒. 搔棒.
〔火板板〕 huǒbǎnbǎn 〔名〕(方)最下等の落ち板の棺. ＝'火匣子'; [四川]. <买一副～>同上を買う.
〔火伴〕 huǒbàn 〔名〕仲間;昔, 軍隊で10人の兵が一つの火で煮炊きをし, その単位を'火'とよんだのによる. <出门看～, ～皆惊惶>門を出て仲間に会ったら, 仲間がみな驚いた; (《木蘭詩》).
〔火棒〕 huǒbàng 〔名〕演芸用の短い棒;先に布を巻いてアルコールをふくませ, これに火をつけていろいろな曲線を描きながら踊る.
〔火暴〕 huǒbào ＝'火爆' (方)〔形〕①いらいらする. がさつである. 性急である. 短気である. せっかちである. ＝'暴躁', '急躁'; [西], [東北]. <他虽说脾气有点～, 可是个直性子>彼は性質が少し荒々しいが率直な人だ. [～脾气]かっとなる性質. [～三丈]〔熟〕烈火のごとく怒ること. [～性子]せっかちな性質, かっとなる性質, 荒っぽい性質, またそれらの人. ②盛んである. にぎやかである. ＝'旺盛', '热闹', '火蹦'; [北京], [東北]. <牡丹开得～>牡丹が花盛りである. <这一场戏的场面很～>この劇の雰囲気はとてもにぎやかである. 〔動〕かっと怒る. <他～地喊道>彼はかっとなってどなった.
〔火暴暴(的)〕 huǒbàobào(de) ＝'火爆爆(的)' 〔形〕感情が高ぶっているさま. ぷんぷん怒っているさま. 焦っているさま. <于是～地瞪他一眼, 背过身去>そこであせって彼をきっと見つめ, 背をむけた.
〔火备〕 huǒbèi 〔名〕(書)消防設備. <非慢于～, 乃天之垂戒也>消防設備をないがしろにすると, 天は懲らしめる; (《宋史》).
〔火崩崩〕 huǒbēngbēng ＝'火绷绷' 〔形〕(旧)取り急ぎ. <～算计的, …>取り急ぎ計画したのは, …; (《姻緣・18》).
〔火蹦〕 huǒbeng 〔形〕(方)活気がある. 力があふれている;[北京]. <牡丹开得挺～>牡丹が今を盛りと咲いている. <年轻小伙子干起活儿来多～>若者は仕事を始めると, 実に活気にあふれている.
〔火逼鸡〕 huǒ bī jī 〔熟〕事態が緊急を告げていることを形容する.
〔火鞭〕 huǒbiān 〔名〕(方)鞭状につないである爆竹;[河南].
〔火熛熛(的)〕 huǒbiāobiāo(de) 〔形〕(方)やけるようにひりひりする;[四川]. <脸上～的>顔がひりひりする.
〔火表〕 huǒbiǎo 〔名〕(電気・ガスの)メートル, メーター.
〔火并〕 huǒbìng 〔動〕(旧)仲間割れして互いに激しく争う. 仲間割れして一方が一方をやっつける. 内輪げんかをする. 仲間同士で命のやりとりをする. 同士討ちする; '火'はまた'伙'とも書く. <小生略放片言, 教他本寨自相～>小生がひとことふたこと言いふらし, 彼らの根城で互いに同士討ちをさせてやる; (《水滸・19》). <王禀, 赵谭大怒, 便要和阮小七～>王稟と趙譚は大いに怒り, 阮小七と同士討ちをしようとした; (《水滸・119》).
〔火钵〕 huǒbō 〔名〕足こたつ;炭や電気を用いる.
〔火玻璃〕 huǒbōli 〔名〕耐火ガラス.
〔火勃〕 huǒbo 〔形〕旺盛である. (慣)<今年的渔期～着哪！>今年の漁期はとても活気がある.
〔火补火泻〕 huǒ bǔ huǒ xiè 〔成〕(中医)灸術;火補はもぐさの火を吹き消さず自然に消えるのを待つ方法. 火瀉はもぐさの火を吹くとともにもぐさを手で押さえ, 火が速く消えるようにする方法.
〔火不生土〕 huǒ bù shēng tǔ 〔成〕(中医)腎の働きが衰え, 胃弱, 冷え症などを起こす;火は腎陽('命火'・'命门'の火), 土は脾胃. 腎陽が

虚弱化し命火が不足すると、脾胃は吸収・消化、脾気の栄養物質の運化、水湿を運化する機能を減退する．そのため腎脾陽気の虚弱症状が出現し、腰のしびれ、ひざの冷え、食欲不振、消化不良、小便の不利、むくみ、明け方の下痢などの症状が現れる．

[火不思] huǒbùsī 〔名〕昔の弦楽器；トルコ語の音訳で'和不斯' '和必斯' '虎拨思' '浑不似' '胡不思'などと表記．

[火不腾] huǒbuténg ＝'火不登' 〔副〕㊀たちどころに．すぐさま．

[火采] huǒcǎi 〔名〕㊀火の光．〈～闪烁〉火の光がぴかぴか輝く；(《二拍·36》)．

[火彩儿] huǒcǎir 〔名〕硝酸カリウムの塗ってある紙を折りたたみ、その中に粉のやにを入れ、火をつけると燃えながら光が出てたちまち消えるもの；昔の芝居によく用いられ、火事や鬼神の出現を示す．

[火舱] huǒcāng 〔名〕㊀船内の厨房・炊事場．〈这媳妇、丫环去～里安排些茶饭与各人吃了〉この嫁や小間使たちは炊事場に行き御飯の用意をして各人に食べさせた；(《古今·19》)．

[火曹] huǒcáo 〔名〕㊀焼けこげた木切れ；'火燎'の仮借字．〈面似～、额阔头尖〉顔は焼けぼっくいのようで、額が広く、頭がとがっている；(《變文·破魔》)．

[火镲] huǒchǎ 〔名〕㊄炉口にかぶせて火力を抑えるのに使う．にょうばち型の鉄器．＝'盖火'；北京．

[火柴] huǒchái 〔名〕① マッチ．＝㊄㊀'洋火'，㊄'自来火'，㊄'洋取灯儿'，㊄'取灯儿' 〈划～〉マッチをする．[～柄]マッチの軸木．[～插] [～插架]マッチ入れ．[～梗]マッチの軸．[～棍]マッチの棒．[～盒(儿)]小さなマッチ箱．喩1)四角な小さな塊状のものを指す．2)短い文章を指す．[～胶]マッチの頭薬の部分．[～蜡] 1)マッチロウ．2)機マッチロウ．[～头(儿)]マッチのあたま．[～用板] 林 マッチ用材．[～纸]マッチ用紙．[安全～]安全マッチ．注 '火柴厂' [マッチ工場]のような場合、'的'を必要とせず、連語を作る．② 薪．〈把手中枪看着块焰焰着的～头，望老庄家脸上只一挑将起来〉手にしていた槍で、燃えさかっている薪の端をじいさんの顔へはね飛ばした；(《水滸·10》)．

[火铲儿] huǒchǎnr 〔名〕十能；量詞は'把'．

[火场] huǒchǎng 〔名〕火災現場．[～照明车]消防照明車．

[火厂坝] huǒchǎngbà 〔名〕㊄焼け跡の空き地；四川．

[火车] huǒchē 〔名〕① 汽車．〈乘～〉汽車に乗る．〈～互撞〉列車が衝突する．〈～正点到达〉汽車が定刻に到着する．〈说不定明后～就不通〉明日かあさってになれば、汽車が通らなくなるかもしれない．〈同那天津到北京～的客位一样〉天津から北京へ行く汽車の客席と同じである；(《老殘·1》)．[～搭载站] 軍 列車搭載点．[～机车]蒸気機関車．[～交货价格] 貿 鉄道渡し価格．[～进站]入構．[～跑得快，全靠车头带] 諺 汽車が速く走るのは、機関車が引っ張るからだ．喩 仕事をよくやるかぎは指導者にある．[～票]汽車の切符．[～上交货] 貿 鉄道渡し．汽車渡し．レール渡し．ＦＯＲ．[一价格]汽車渡し価格．鉄道渡し価格．ＦＯＲ．貨車渡し価格；売り手が出荷地において、貨物を鉄道貨車に積み込むことにより受け渡しを行う価格のことをいう．[～司机]機関士．機関手．汽車の機関士．[～头] 1)機関車．＝'机车' [一锅炉]機関車ボイラー．2)先導的・指導的役割を果たす人や物．例〈大家都称赞他是我们车间的～〉彼は我々職場の牽引車だとみんなが褒める．[一作用]牽引車的な働き．先駆的な働き．[～厢] 客車．[～站]汽車の駅．[～座]汽車の座席．② 古代の城を焼き打ちするのに用いた兵器．

[火成] huǒchéng 〔形〕火によって形成される；不完．[～矿床] 地 火成鉱床．[～论]18世紀にハートンが提唱した理論；地球は高温なもので、その過程でいろいろな物が次々凝縮し、冷却し、固体化した．[～碎屑物]火山礫．[～碎屑岩] 地 火砕岩．[～旋风] 気 火事旋風．[～岩] 地 火成岩；日語．

[火哧燎(的)] huǒchīliāo(de) 〔形〕㊄ ① ひどく熱く感じるさま．ひりひりと熱い；東北．〈后脊梁杆子晒得～的疼〉背中が日に焼けてひりひりと痛い．② 感情が高ぶって熱くなる；東北．〈她羞得脸上～的，不敢抬头〉彼女は恥ずかしさのあまり、顔がほてって顔を上げられない．

[火驰] huǒchí 〔動〕書 急ぎ駆けつける．喩 急ぎ行うことを例える．

[火炽] huǒchì(旧) huǒchi 〔形〕① 盛んである．にぎやかである．慣〈增产节约运动搞得很～〉増産節約運動は非常に盛んである．〈火火炽炽的凑起个家庭来〉盛んに家をもり立てる．② 緊張している．白熱している．〈全国篮球赛已经到了最～的阶级〉バスケットの全国試合は最も白熱した段階に入った．

[火赤链] huǒchìliàn 〔名〕動 カナヘビの一種．＝'赤链蛇'，㊄'赤练蛇'

[火冲冲(的)] huǒchōngchōng(de) 〔形〕いらいらしたり怒ったりして、かっかするさま．

[火虫儿] huǒchóngr 〔名〕昆 ホタル．

[火铳] huǒchòng 〔名〕中国で13世紀に考案した火砲の一種；火薬を用い弾丸を発射する筒状の兵器．大きなものは車にのせ、小さなものは台におき発射した．中国現存のものは銅製．

[火船] huǒchuán 〔名〕㊄(大型)汽船．蒸汽船．＝'轮船'；粤．

[火呲啦(的)] huǒcilā(de) 〔形〕㊄ ①(たたかれたりやけどをしたりして)ひりひり痛む；東北．② 焦るさま；東北．

[火刺楞(的)] huǒcilēng(de) 〔形〕㊄かっかと怒るさま；東北．

[火葱] huǒcōng 〔名〕植 アサツキ；細ネギ．＝'胡葱'

[火从小时救] huǒ cóng xiǎo shí jiù 諺('树从小时修'と続き)火事はぼやのとき消す、木は小さいときから手入れする．喩 問題は発生したばかりのときに手をつけると容易である．

[火镩] huǒcuān 〔名〕火かき棒．

[火厝] huǒcuò 〔動〕書 火葬する．

[火单] huǒdān 〔名〕㊀ メニュー；'伙'の仮借字．

[火瘅] huǒdān 〔名〕医 丹毒．

[火蛋白石] huǒ dànbáishí 〔連〕鉱 ファイア・オパール．

[火刀] huǒdāo ㊄＝'火镰'

[火道] huǒdào 〔名〕火の道．火の燃えていく道．

[火到身边，顾不得亲眷] huǒ dào shēnbiān, gùbude qīnjuàn 諺 火が近づいたら身内でもかまっておれぬ．いざとなれば人のことはかまっておれぬ．背に腹は替えられぬ；(《警世·29》)．

[火到猪头烂] huǒ dào zhūtóu làn 諺('钱到公事办'と続き)火が十分になればブタの頭もよく煮える、金がとどけばお上の仕事が動き出す．喩 金がありさえすれば訴訟その他なんでもやりやすい；(《醒世·13》)．

[火德王] huǒdéwáng 〔名〕火徳で天下を統一する；'火'は戦国時代の騶衍の唱えた'五行'(金、木、水、火、土)の一つで相尅の理．一つの王朝は'五行'の中の一つをしるしとして、前王朝に代わるのが天命に合っているとする．漢は火の徳(事物の本性)で王となったが、火は土を生じるから次代の魏は土をもって王となり漢に代わった．晋は金であるが、土は金を生じるから魏に代わった．

[火得薪而炽] huǒ dé xīn ér chì 諺 火の上に薪を加え火の勢いを盛んにする．喩 人が地位を得て権力を強めること；(《唐書·元稹傳》)．

[火灯胆] huǒdēngdǎn 〔名〕㊄電球；粤．

[火底] huǒdǐ 〔名〕火事の後の残り火．

[火电] huǒdiàn 〔名〕① 略 火力発電．＝'火力发电' [～站]火力発電所．② 火力発電による電気．

[火斗] huǒdǒu 〔名〕書 火のし；もと、炭火を入れたことから．

[火毒] huǒdú 〔形〕ぎらぎら光を放っている．〈～的太阳〉ぎらぎら照りつける太陽．〔名〕中医 ① 火熱病邪がうっ結して毒となること．② 火傷後の感染．

[火度] huǒdù 〔名〕火力の度合い．火かげん．

[火堆] huǒduī 〔名〕うず高くなった火．

[火囤] huǒdùn 〔名〕㊀ ① いろり；火鉢など火をたくわえるもの．② 美人局．〈受～〉美人局にひっかかる；(《初拍·16》)．

[火遁] huǒdùn 〔名〕仙人が火を利用して身を隠す法術．

[火厄] huǒ'è 〔名〕書 火災．〈曹仁等方才脱得～，背后一声喊起，…〉曹仁らが火から脱するや、背後から喊声がわき、…；(《三國·40》)．

[火发] huǒfā 〔動〕① かっと怒る．〈一时～〉にわかにかっとなる．[～暴躁] 成 かっとなりばたばたする．焦ってじたばたする．② ㊀ 火が出る．火事になる．火事が起こる．火事を起こす．〈里人见者，将谓～，皆往救之〉それを見た村人は、火事が起きたと思い、みな消しに行った；(《警世·33》)．〈其母怀孕之时，家中时常～，及至救之，又复不见〉その母が子を宿していた時に、家の中でよく火が出たが、消そうとするとまた見えなくなる；(《古今·21》)．

[火法冶金] huǒfǎ yějīn 〔連〕冶 乾式冶金．

[火房] huǒfáng 〔名〕安宿．[～寺儿] ㊄ ㊀ 下級旅館の一種；北京．

[火房子] huǒfángzi 〔名〕㊀ 最下層の安宿．

[火夫] huǒfū 〔名〕① ㊀ 火夫．かまたき．かまどの係の人．〈奶妈和厨子，～之类都围过来像看把戏一样地旁观着〉乳母・料理人・飯炊きたちは皆ぐるりと取り巻いて、まるで大道芸でも見るように傍観している．② ㊀ (軍隊・機関・学校などの)炊事係．飯炊き．＝'伙夫' ③ 書 官吏の外出に伴って夜間に灯火を提げて送迎する下級役人．

[火盖火] huǒgàihuo ㊄＝'火镲'；北京．

[火干子] huǒgānzi 〔名〕㊄ 毒ヘビの一種；山東．〈这是一条～〉これは'火干子'という毒ヘビだ．

[火杆] huǒgǎn 〔形〕㊄ 真っ赤である．火のように赤い；四川．〈从端阳节到中秋节，一百天有九十多天都是～太阳〉端午節から中秋節まで百日のうち90日余りは、やけるような日ざしだ．

[火缸] huǒgāng 〔名〕火鉢．すいふくべ．

[火疙瘩] huǒgēda 〔名〕㊄ にきび；四川．〈长着满脸的～〉顔じゅうにきびができている．

[火格子] huǒgézi 〔名〕電気レンジ．

[火耕水耨] huǒgēng shuǐnòu 〔連〕昔、江南に流行していた水稲を耕種する方法の一つ；草を焼き水を引いてイネを植えれば、草とイネの両方がはえる．高さが7，8'寸'になればすべて刈り取り、また水を引いて田に流し込むと草が枯れてイネだけが育つ；(《史記·平準書·應劭集解》)．

[火工] huǒgōng 〔名〕① 加熱法．加熱の工夫．② ㊀ かまどの係の人．かまたき．③ ㊀ 寺廟で線香をつけたり、かまたきなどをしたりするしもべ・寺男 廟や寺の下働き；俗に'香火'ともいった．〈打粗的～，…〉雑役の男たちが、…；(《老殘》)．[～道人] 1)炊事などの雑役の下級道士．2)寺院道観の雑役係．お寺で線香やローソク

に火をつける人．〈唤几个～来〉寺の雑用係を何人か呼んでこい；（《水滸・1》）．

[火攻] huǒgōng〔名〕火攻め．焼き打ち．〈受～〉同上に遭う．〔動〕火攻めにする．

[火钩(子)] huǒgōu(zi)〔名〕火かき．鉤の手．火かき棒．

[火管] huǒguǎn〔名〕煙管．[～锅炉]〔機〕煙管ボイラー．炉筒ボイラー．[～信号]〔交〕フュージー．発炎信号．

[火罐(ㄦ)] huǒguàn(r)〔名〕①〔中医〕吸い玉；医療器具．〈拔～〉1)同上で治療する．2)吸い玉．②火消しつぼ．

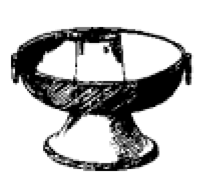
[火光(ㄦ)] huǒguāng(r)〔名〕火の光．〈射击的～〉射撃の光．〈屋子外升腾起一片通红的～〉部屋の外一面に真っ赤な火の光が立ち上った．〈这时候在这个地方怎么会有～？〉いまごろどうしてここに火が見えるのだろう．[～信号]〔通〕火光信号．発光信号．[～遮蔽]〔軍〕火光の遮蔽．[～烛天]〔成〕火の光が空を赤く照らす．火炎がすさまじい．[～灼天]火が空をこがす．

[火滚] huǒgǔn〔動〕〔方〕怒る．かっとなる；〔呉〕．

[火棍] huǒgùn〔名〕〔方〕①火ばし．＝'拨火棍'；〔河南〕．②軍閥の軍隊で，各中隊ごとにおいてあった仕置き棒；〔湖南〕．〈在军阀的队伍里，他吃尽了皮鞭和～的苦头〉軍閥の軍隊で，彼は皮のむちと仕置き棒の痛さをいやというほど味わった．

[火棍(子)] huǒgùn(zi)〔名〕火ばし．火かき棒．[～短，强似手拨拉]〔諺〕火かき棒が短いと手元は多少熱くなるが，それでも手でかき立てるよりはましだ；ないよりはまし．

[火锅(ㄦ・子)] huǒguō(r・zi)〔名〕中国式しゃぶしゃぶ・よせなべに用いるなべ，またその料理．



火锅（ㄦ・子）

[火海] huǒhǎi〔名〕火の海；大火の形容．〈阵地上打成一片～〉陣地は一面火の海と化した．〈敌机狂轰滥炸后，村庄一片～〉敵機の猛爆の後，村は一面火の海となった．[～刀山]〔成〕危険苦難な境地のたとえ．[～深渊]〔成〕火の海と深いふち．〔喩〕のがれられぬ苦境．[～血泊]〔成〕火と血の海；戦争による放火・殺りくの惨状．

[火害频度] huǒhài píndù〔連〕火災頻度．

[火焊] huǒhàn〔名〕電気はんだづけ；'水焊'〔普通のはんだづけ〕に対し．

[火耗] huǒhào〔名〕〔旧〕銀を溶かして銀貨を造る過程で消耗する部分．

[火红] huǒhóng〔形〕①火のように赤い．〈一束～的石榴花〉一束の火のように赤いザクロの花．〈～的太阳从地平线升起，照得大地暖烘烘的〉真っ赤な太陽が地平線から昇り，大地を暖かく照らした．[～色]火色．②情熱に燃えている．〈～的青春〉燃える青春．〔注〕'太阳''彩霞''红云''红旗''枫林''高粱'などの〔形・修〕となるほか'青春''年代'のような抽象名詞の〔形・修〕になる．

[火吼] huǒhǒu〔形〕〔方〕勢いがはげしい；〔四川〕．〈如今米价虽然涨得～，到底还有米〉いま，コメの値段は暴騰しているが，しかしまだコメはある．

[火候(ㄦ)] huǒhou(r)〔名〕①火かげん．〈调整～〉火かげんをする．〈烧窑炼铁都要看～〉れんがを焼いたり製鉄するには火かげんをみなければならない．〈炒的菜好吃，全在～上〉いためものがおいしいのは，すべて火かげんによる．〈她炒的菜，作料和～都很到家〉彼女の料理は，調味料も火かげんも申し分ない．〈～很适宜，味道也很合口〉火かげんも程よく，味も口に合っている．[～不到，不揭锅]〔諺〕火が十分にまわらないと，なべのふたを取らない．〔喩〕時機が熟さないと取りかからない．[～工夫]〔旧〕技術・能力をいう：（《警世・3》）．[～已到]〔熟〕煮たきをする時の火かげんが適当になった．〔喩〕研究が深く精妙な所に達していることをいう：（《酉陽雑俎》）．②ころあい．潮時．うってつけの場．〈现在还不是～〉今はまだ時期ではない．〈看到了～，他对群众说〉ころあいをみて，彼は大衆に言った．〈对别人有意见也可以看看～！〉他人に対し意見があっても潮時をみなさい．〈这首诗选得正是～〉この詩の選び方はぴったりしている．〈冯安的话头ㄦ说到他的～上了〉馮安の話題が肝心な所に来た．③学力・修養の評価できる程度．修業．修養．（修業・修養の結果できた）学力．〈他的书法到～了〉彼の書の腕は一人前になった．〈看你的文字，～到了〉おまえの文章を見るに，学力はできている：（《儒林・3》）．④重要な時機．〈正在战斗的～上，援军赶到了〉ちょうど戦いの真っ最中に援軍が到着した．

[火呼呼(的)] huǒhūhū(de)〔形〕かんかんに怒っているさま．〈团支书周铁娃～地叫道〉団支部書記の周鉄娃がかんかんに怒って叫んだ．

[火狐] huǒhú〔名〕〔動〕アカギツネ．＝'赤狐'

[火葫芦] huǒhúlu〔名〕〔方〕赤トンボの一種．＝'红ㄦ'；〔北京〕．

[火花] huǒhuā〔名〕①火花．〈发～〉火花が出る．〈冒出～〉火花が飛び出る．〈这个字像～似地忽然在他的脑子里亮了一下〉この字が火花のように突然彼の頭にひらめいた．②炎．〈这怒潮，这～，在一个月后便冲击到西陲的谜之国的成都来〉この怒涛を，この炎はひと月の後には西の果てのなぞの国の成都へ押し寄せて来た．③〔機〕スパーク．火花．[～按钮]スパーク・ボタン．[～爆震]スパーク・ノック．[～点火]火花点火．[～内燃机]火花点火エンジン．[～器]スパーク・ライター．[～发生器]電火発生機．[～阀]スパーク・バルブ．[～放电]火花放電；気体放電のうち，定常放電に至るまでのごく短時間発生する放電をいう．[～光谱]スパーク・スペクトル．[～计数器]放電計数器．スパーク・カウンター．[～检查器]電火検査機．＝'电火花检查器'[～间隙][～距离]ディスチャージャー．電火距離．＝'电火花距离'[～控制]スパーク・コントロール．[～切削]放電加工；放電を用いて金属などを加工する方法．[～塞]点火プラグ．スパーク・プラグ．火花プラグ．点火栓．[～室]放電箱．[～试验]火花試験；鋼片を回転砥石に押し付けて研削するときに飛び散る鋼粉が摩擦熱で酸化燃焼するために発生する火花模様から鋼質を判定する試験法．[～器]スパーク・テスター．[～隙]電火間隙．＝'电火花隙'[～线]スパーク線．[～线圈]スパーク・コイル．④マッチ箱のラベル．⑤〔方〕＝'灯花(ㄦ)'

[火化] huǒhuà〔動〕①＝'火葬' ②焼く．〈密书阅后，请～之！〉秘密の手紙は読んだ後，燃やしてください．③〔旧〕火を通して加工調理する．〔名〕＝'火葬'

[火浣布] huǒhuànbù〔名〕石綿製の耐火布．不燃性の布；古来から伝説的なものであったが，元代には石綿とアサの混織のものが作られていた．〈～二十匹〉石綿の布20匹：（《金瓶梅・55》）．〈琉璃珠玉～切玉刀，不可称数〉琉璃・珠玉・'火浣布'・切玉刀など数え切れない：（《漢武故事》）．

[火机] huǒjī〔名〕〔方〕銃の引き金．＝'板机'；〔河南〕．〈扣～〉引き金を引く．

[火鸡] huǒjī〔名〕〔鳥〕シチメンチョウ．ターキー；俗称．＝'吐绶鸡'[～肝]〔食〕シチメンチョウの肝臓．[～心]〔食〕シチメンチョウの心臓．[～肫]〔食〕シチメンチョウの砂嚢．

[火急] huǒjí〔形〕火急である．急いで．一刻の猶予もない．緊急である．迅速である；手紙や電報用語．＝'火速'〈催得～〉矢の催促をする．〈～！队伍务于凌晨三时抵达灾区〉至急，隊は必ず夜明けの3時に被災地に到着すること．〈酒保吃了一惊，～向前，推开门，入到里面〉手代はびっくりし，急いで扉を押しあけ中に入った：（《警世・6》）．〈差两个牌军押着王青去捉拿三人并洪三，～到厅〉二人の役人に王青を連行させ，三人と洪三をつかまえ，すみやかに役所に来させた：（《警世・33》）．〈～修书信〉大至急に手紙をしたためる：（《王西廂・5・3》）．[十万～]〔成〕のっぴきならないほど差し迫っている．焦眉の急．

[火棘] huǒjí〔名〕〔植〕タイトウカマツカ；バラ科．

[火齐] huǒjì〔名〕〔旧〕①火かげん．②体内の熱を取る薬．→'火齐 huǒqí'

[火夹] huǒjiā〔名〕火挟み．

[火家] huǒjiā〔名〕①連れの者．②〔旧〕店の番頭・手代の類．下働きの使用人．店員．子分；すべて商店主・職人・親分衆などの手足となって働く者をいう．＝'伙计'〈何九先拨了几个～整顿〉何九はまず数人の手下を下準備にさしむけた：（《金瓶梅・6》）．〈众邻舍并十来个～，那个敢向前来劝？〉隣近所の人や10人ほどの店員のうち，だれが止めにはいろうとするでしょうか：（《水滸・3》）．③〔旧〕仲間．＝'伙计'〈一面来到武大门首，只见那几个～，正在门首伺候〉武大の門口まで来ると，数人の仲間がちょうど門口で待っていた：（《金瓶梅・6》）．

[火甲] huǒjiǎ〔名〕〔旧〕巡察の責任者．＝'火伍'

[火剪] huǒjiǎn〔名〕①火挟み．＝'火钳' ②頭髪用アイロン．こて．

[火碱] huǒjiǎn〔名〕〔化〕カセイソーダ．＝'氢氧化钠'

[火箭] huǒjiàn〔名〕①ロケット．〈他的眼光～似地射在钱嫂的脸上〉彼の視線がロケットのように銭嫂の顔に注がれた．[～部队]ロケット部隊．[～弹]ロケット弾．[～动力飞机]ロケット推進機．[～发动机]ロケット・エンジン．ロケット・モーター．[～发射]ロケット発射．[～场]ロケット発射基地．[～药]ロケット発射薬．[～飞机]ロケット機．[～飞行控制]ロケット・コントロール．[～分级]多段ロケット．[～滑车][～滑橇]ロケット・スレッド．[～基地]ロケット基地．[～技术]ロケット技術．[～炮]1)ロケット砲．2)石火矢を射る砲．[～喷管]〔機〕ロケット・ノズル．[～式炸弹]ロケット爆弾．[～探空仪]〔地〕高空ロケット用ラジオゾンデ．[～天文学]〔天〕ロケット天文学．[～筒]ロケット発射筒．[～推进]〔機〕ロケット推進．[～武器]ロケット武器．[～助推器]〔機〕ロケット・ブースター．[多级～]多段式ロケット．[二级～]2段ロケット．[反坦克～炮]バズーカ砲．[一级～]1段ロケット．②〔方〕昇進がはやいことを形容する．[～干部]ロケット幹部；下級幹部からいっきに上級幹部に抜擢されたもの；多くは文化大革命中に昇進した者を指す．〔例〕〈要不～解脱那么快，原来已经和老厂长和解了〉ロケット幹部はなぜ(批判から)ぬけ出すのが早かったのか，それはもともと老工場長と通じていたからだ．

[火焦火辣] huǒjiāo huǒlà〔熟〕〔方〕熱をもって，痛い；〔呉〕，又〔旧〕：（《品花寶鑑・49》）．〈身浓～格难过〉体が熱くて痛み，つらい．

[火胶棉] huǒjiāomián〔名〕〔化〕セロイジン紙．

[火搅米] huǒjiǎomǐ〔名〕〔方〕精米；〔閩〕．

[火疖子] huǒjiēzi〔名〕汗疹の寄り．

[火劫发汗] huǒjié fāhàn〔連〕〔中医〕火の熱で無理に汗を出させる．＝'以火迫劫之'

[火烬] huǒjìn〔名〕〔書〕燃えつきようとしている火．＝'余火'

〔火禁〕 huǒjìn〔名〕㊟防火のための禁令.
〔火劲(ル)〕 huǒjìn(r)〔名〕情熱. 意気ごみ.
〔火井〕 huǒjǐng〔名〕天然ガス坑.
〔火颈〕 huǒjǐng〔形〕㊉性質が粗い;〔山〕.
〔火警〕 huǒjǐng〔名〕① 火災警報.〈发出～〉同上を出す. ② 火事・火災.〔～电话〕火災報知の電話.〔～警报机〕火災報知機.〔～警报装置〕火災警報装置. ③ 消防夫. ④ 119番;火災通報の緊急電話.
〔火镜(ル)〕 huǒjìng(r)〔名〕① 光よけの眼鏡;溶接用. ② 凸レンズ.〈用～向日光取火〉凸レンズで日光から火をとる;(《兒女・28》).
〔火酒〕 huǒjiǔ〔名〕①㊉アルコール. 酒精. ＝'酒精';〔粤〕,〔呉〕. ② ＝'白酒'
〔火居道士〕 huǒjū dàoshi〔連〕妻帯している道士;'火'は'伙','火居'は大勢で住む意;(唐錦《夢餘錄》).〈况且又有一种～, 原是有妻小的, 一发与俗人无异了〉まして, '火居道士'などはもとから妻子がいるのだから, ますます俗世の人間と区別がつかなくなる;(《初拍・17》).〈世间只有个～, 那里有个火居的和尚!〉世間に妻帯している道士はいるが, 妻帯している和尚などあるものか;(《西遊・19》).
〔火具〕 huǒjù〔名〕① 火具. ②㊉火ぜめの道具. 火を用いて攻撃する武器.〈以～却之〉火ぜめの道具で退却させる. ③㊟防火設備. 火災用具.〈家设～, 每物须备〉家ごとに火を防ぐ道具を備え, 不慮の事故に備える.
〔火炬〕 huǒjù〔名〕＝'火把'〈在这短短的时间里一盏清油灯比得上一万支～〉この短い時間の中で, 1個の行灯は1万本のたいまつにもまさる.〔～接力〕㊉聖火リレー. 炬火リレー.〔～赛跑〕㊉たいまつを持って走る長距離競走.〔～松〕㊉テーダマツ.〔～型点火器〕トーチ点火器.〔～游行〕たいまつ行列.
〔火炕〕 huǒkàng〔名〕(中国式)オンドル.
〔火咳〕 huǒké〔名〕㊥顔が赤くなり, 潮熱が出て, いらいらして口が渇き, 痰は少し黄色く濁り, 咽喉が渇いて痛んだり, あるいは痰の中に血が混じったり生臭くなったりする. つまり熱により引き起こされた嗽咳症状の一種.
〔火坑〕 huǒkēng〔名〕火攻めや水攻めのような苦しい状態. 塗炭の苦しみ. 困窮した生活;元来, 仏教語で地獄・餓鬼・畜生の三悪道のこと.〈一个心眼ル好, 命运坏的女孩子逃出了～〉気立てはよいが運の悪い一人の女の子が苦海から逃げ出した.〈重落～〉再び苦境に陥る;女が再び苦界に身を沈める;(《十二樓・歸正樓》).〔～苦海〕〔成〕苦界. 水火の苦しみ.〔～里〕苦海;多く娼婦や妓院, またその世界にいる境遇を指す.〔跳出～〕苦海から抜け出す.
〔火孔环〕 huǒkǒnghuán〔名〕㊉たき口枠.
〔火控〕 huǒkòng〔形〕㊎火器で制御する;〔不完〕.〔～雷达〕火器管制レーダー.〔～系统〕射撃指揮システム. ＝'射击控制系统'
〔火口〕 huǒkǒu〔名〕① 地噴火口.〔～湖〕火口湖.〔～喷发〕噴火口の噴火. ② ㊉火孔. クレーター.〔～处理〕クレーター処理.
〔火口ル〕 huǒkǒur〔名〕① 火かげん. ② 情勢. 情況
〔火筷子〕 huǒkuàizi〔名〕火ばし.
〔火喇喇〕 huǒlālā ㊉＝'火剌剌'
〔火辣〕 huǒlà〔形〕①(気性が)強い. 激しい.〈～脾气〉激しい気性. ② 辛辣である.〈说得很～〉辛辣な言い方をする. ③ ひりひり痛い. 〔㊉〕
〔火辣辣(的)〕 huǒlàlà(de)〔形〕① 焼けるように痛い. ひりひりとほてる. ひりひりと痛い. ぴりぴり辛い.〈烫伤～地痛〉やけどがひりひりする.〈手烫伤了, 疼得～的〉手がやけどでひりひり痛む.〈沙粒打在脸上～地疼〉砂の粒が顔にあたりぴりぴりと痛い.〈吃了辣椒, 嘴里～的〉トウガラシを食べたので, 口がひりひりする. ② かっかと熱い. 焼けつくように暑い.〈太阳～的〉太陽がじりじりと照りつけている.〈太阳升得老高, ～的热带炎阳燃烧着原野〉太陽はあくまで高く, 焼けるような熱気で原野を照りつけている. ③(仕事などを)ひた向きに当たっている. ④ 感情の激しい動きを形容する;興奮・焦り・いらだち・恥ずかしさなど.(火のついたように)慌てる. 焦る.〈我心里～的, 恨不得马上就赶到工地去〉私はじりじりといらだち, すぐに工事現場に駆けつけたくてたまらない.〈脸上～的, 羞得不敢抬头〉顔がかっかとほてり, 恥ずかしくて顔をあげることができない.
〔火剌剌〕 huǒlàlà〔形〕㊉勢いのすさまじいさま. 刀や槍が速くて風を切るさま.〈挥两把夹钢板斧, ～地杀向前来〉2本の鉄の斧を振るってさっと前へ突っ込んできた;(《水滸・47》).
〔火老鼠〕 huǒlǎoshǔ〔名〕火事場どろぼう.
〔火老鸦〕 huǒlǎoyā〔名〕①㊉大火の災い. 大火. ②㊁ヤマゲラ. ③㊉火勢とともに空にあがるすすのかたまり. 火の粉;〔呉〕. ④㊉あちらこちらでもめ事を起こす人のたとえ;〔粤〕.
〔火烙印〕 huǒlàoyìn〔名〕烙印;烙印を抽象的に用いる場合は'烙印'を用いる.
〔火楞〕 huǒleng〔動〕㊉① かっとなる. 焦る. ＝'上火','着急';〔東北〕.
〔火犁〕 huǒlí〔名〕㊉トラクター.
〔火力〕 huǒlì〔名〕① 火力. 火の勢い.〈～减弱了〉火力が弱まった.〔～点〕ファイヤリング・ポイント. ＝'发射点'〔～发电〕火力発電.〔～厂〕〔～站〕火力発電所.〔集中～〕1) 火力を集中する. 2)(生産や自然改造に)全力を集中する. ②㊎火器の威力. 火力.〈对各种～位置, 均经详细规定〉各種の火力配備についてはすべて詳しい規定によって定めてある.〔～呼唤〕〔～要求〕射撃要求.〔～集中地域〕火力集中地域.〔～控制〕射撃統制. ＝'射击指挥'〔～密度〕火力密度.〔～配系〕火力組織. 火網構成.〔～圈〕火力圏.〔～网〕火力網. 火網. ＝'火网'〔～消耗战〕火力消耗戦.〔～协调〕火力調整.〔～协同〕火力協同.〔～压制地带〕火制地域. ＝'火制地带'〔～掩护〕火力援護. 援護射撃.〔～优势〕火力の優勢.〔～运用〕火力の運用.〔～战〕射撃戦.〔～战斗〕火力戦闘. ＝'火力战'〔～支援〕火力支援.〔～准备〕火力準備. ☞〔次項〕
〔火力〕 huǒli ㊉＝'火蹦';〔北京〕. ☞〔前項〕
〔火里火发〕 huǒlihuǒfā〔形〕㊉焦っている. いらいらしている.〈他那里正等的你～〉あの人の所ではまさにじりじりしながら, あなたのことを待っているところだ;(《金瓶梅・61》).〈俺爹在家紧等的～〉うちのだんなは家でいらいらして待っている;(《金瓶梅・68》).
〔火里火去〕 huǒli huǒ qù〔諺〕('水里水去'と続き)危険を顧みず, 任務を達成する;(《金瓶梅・16》). 圖《元曲・殺狗勸夫・1》では'水里水去, 火里火去'とある.
〔火镰〕 huǒlián ＝'火链', ㊉'火镰片'〔名〕㊉火打ち金. 火打ち石にたたきつけて火を起こす鉄片;昔, 田舎の人は, きせる・たばこ入れ・火打ち金からなる喫煙用具を持っていた;〔東北〕.〔～刀〕㊉ノジマメ.
〔火亮(ル)〕 huǒliàng(r)〔名〕㊉小さな火の光. ともしび. 灯火;〔東北〕.〈灶膛里连个～都没了, 重生吧!〉かまどには火種さえも無くなってしまったので, また火をおこしなさい.〔形〕火のように明るい.〈全宅院通宵～〉屋敷全体が一晩じゅう火のように明るい.
〔火燎燎(的)〕* huǒliāoliāo(de)〔形〕㊉(傷などが)ひりひりと痛むさま. 熱をもって痛むさま;〔東北〕.
〔火燎〕 huǒliǎo〔動〕火で焼ける. 火で焦がす.〔～眉毛〕〔成〕火が眉を焼く. ㊉おしりに火がついたよう. 焦眉の急.〔例〕〔～, 只顾眼前〕〔歇〕眉に火がついて目の前のことしか構っておれない.〔～腚〕〔熟〕㊉慌てふためくさま. 足もとに火がついたように慌てること.〔～鸭〕㊁カルガモ.
〔火燎杆ル〕 huǒliǎogǎnr ㊉ huǒlegānr〔名〕㊉① コーリャンの茎;〔北京〕. ② 丈夫でない木材;〔北京〕.〈这～可不能打床撑ル〉このやわな木材ではベッドの支えにはならない.
〔火裂〕 huǒliè〔名〕㊉加熱割れ.
〔火烈〕 huǒliè〔形〕① 火勢が盛んである. ㊉熱烈である.〈笑得更加～〉さらに明るくにぎやかに笑った. ②㊉権勢の盛んなさま.〔動〕(物が)燃えて壊れる.
〔火烈拉〕 huǒlièlā〔名〕㊉霍乱;病名;〔東北〕.
〔火烈鸟〕 huǒlièniǎo〔名〕㊁フラミンゴ.
〔火流星〕 huǒliúxīng〔名〕㊝火球.
〔火龙〕 huǒlóng〔名〕① 連なった明かりの形容;ちょうちん行列などの.〈河堤上的灯笼火把像一条～〉堤防のちょうちんやたいまつはまるで一匹の火の竜のようだ.〈夜幕降临, 游行队伍手执火把, 好像条～, 壮观极了〉夜になってデモ隊は手に手にたいまつを持ち, まるで火の竜のようで壮観である. ②㊉かまどから煙出し窓へ伸びた煙道. ③㊟㊉リンゴにつくハダニ.
〔火笼〕 huǒlóng ㊉＝'烘篮' ☞〔次項〕
〔火笼〕 huǒlong〔動〕㊉暑くなって頭がくらくらする, また失神する;〔北京〕.〈穿那么些衣裳回头～喽!〉そんなに厚着すると, 後で暑くなって頭がくらくらするよ. ☞〔前項〕
〔火笼铫子〕 huǒlong diàozi〔熟〕㊉がやがや騒がしい;〔北京〕.〈那边ル闹得跟～似的〉あそこのやかましさったらまるで火鉢にかけた湯わかしだ.
〔火炉(子)〕 huǒlú(zi)〔名〕① ストーブ. 暖炉. ＝'炉子' ② かまど.〔三大～〕中国の最も暑い三都市;重慶, 武漢, 南京を指す. ③ こんろ. ④ 囲炉裏.
〔火路〕 huǒlù〔名〕㊉① 火かげん. ＝'火候';〔閩〕. ② 煮えるまでの時間;〔閩〕.
〔火轮〕 huǒlún〔名〕① 旧時, 汽船を指す. ＝'轮船','火轮船'〈行驶内河的小～的汇集处〉国内の川を行き来する小汽船の集まる所.〈搭小～去只有一天的路程〉小型船に乗ればほんの一日の道程である.〔～船〕汽船. 蒸気船.〔例〕〈内河小～〉中国国内の河川航行蒸気船;(《二十年・2》). ②㊉太陽.
〔火轮车〕 huǒlúnchē〔名〕汽車. ＝'火车'
〔火落〕 huǒluò〔名〕㊉炊事場. 台所. 御飯を炊く所;〔閩〕,〔閩〕.
〔火麻〕 huǒmá〔名〕①㊉アサ.〔～仁〕㊥麻子仁;アサの果実. 通便薬. ② 大麻.
〔火麦〕 huǒmài〔名〕早熟するコムギの一種.
〔火冒〕 huǒmào〔動〕㊉かっとなる. 逆上する. 立腹する. ＝'生气','发火';〔呉〕.〈他从来没有～过〉彼はこれまで逆上したことがない.
〔火冒三丈〕 huǒ mào sān zhàng〔熟〕烈火のごとく怒ること. 怒りが爆発すること. かんかんになって怒ること;'火冒八丈(高)'ともいう.〈～, 大发雷霆〉烈火のごとく怒る.〈我～喊道:住手!〉私はか

っとなってどなった、やめろ．〈你～，为什么呢？〉きみはかっとなっているけど、どうしてなんだ．〈宋司令员～，下令大家推车〉宋司令官は烈火のごとく怒り、みんなが車を押すよう命令した．〈爸爸听说小弟又没上学，不由得～，拿起棍子就要打〉父は弟がまた学校へ行かなかったと聞いて、思わずかんかんになって怒り、棒でたたこうとした．

[火帽壳] huǒmàoké 名 軍 火管．

[火煤(儿·子)] huǒméi(r·zi) 名 つけぎ；'引柴'（たきつけ）、'纸煤儿'（火つけ紙）など．

[火煤子] huǒméizi 白 ＝'火纸'〈一吃吃了五根～〉続けざまに(水たばこを)5服も吸った；(《官場·45》)．

[火门] huǒmén 名 ① たきぐち戸．② たきぐち．③ 電気のスイッチ．④ (銃や砲の)火口．⑤ 方 糸口．手がかり；四川．〈摸不着～〉手がかりがつかめない．

[火棉] huǒmián 名 化 パイロキシリン．棉薬；植物の繊維を硝酸の中に入れて作った爆薬．[～胶]コロジオン．[～法]コロジオン法．[～漆]パイロキシリンラッカー．

[火苗(儿·子)] huǒmiáo(r·zi) 名 炎．火炎；俗語．

[火苗苗] huǒmiáomiao ＝'火苗(儿·子)'

[火磨] huǒmò 名 動力粉ひき．

[火泥] huǒní 名 耐火泥土．

[火捻(儿)] huǒniǎn(r) 名 ① ＝'火煤(儿·子)' ②(火薬をこよりで巻いた)導火線．口火．

[火牛] huǒniú 名 ① 火を体につけて走るウシ；戦国時代、斉の大将田単が油を含ませアシをウシの尾にしばり、火をつけてウシを怒らせ、敵陣に走らせて燕の軍を破った．② 方 変圧器．＝'变压器'；呉．

[火牌] huǒpái 名 旧時、兵士が駅逓の際用いた木札；証明書に当たる．これにより駅舎で食糧を受け取った．

[火判儿] huǒpànr 名 鉄で鋳た閻魔の形をした炉；腹の中に燃料を入れ、火をつけると口や鼻から炎を出すようにしたもの．北京の廟などに見られる．

[火炮] huǒpào 名 ① 軍 大砲．火砲．砲．[～操作技术]火砲操作技術．[～弹药]火砲弾薬．＝'炮兵弹药' [～反挡板]砲尾板．[～履历簿]砲歴簿．[～密度]火砲密度．集中門数．[～射击技术]火砲射撃技術．[～射击学]火砲射撃学．[～掩体]火砲用掩蔽部．砲兵壕．② 白 石火矢．〈～滚下〉石火矢が降りそそぐ；(《三國·12》)．

[火炮儿] huǒpàor 名 方 爆竹；四川．〈恭贺你们，放～啦！〉おめでとう、爆竹を鳴らそう．

[火炮性(子)] huǒpàoxìng(zi) 名 方 怒りやすい性分；四川．〈我不像妈妈的～〉私は母のように怒りっぽいたちではない．

[火盆(儿)] huǒpén(r) 名 ① 火鉢；②．

[火票] huǒpiào 名 旧 緊急文書；都から地方に向けて発行される．

[火拼] huǒpīn 動 決裂し一方を殺傷する、また併呑する．

[火迫] huǒpò 形 大急ぎで．差し迫って；不常．

[火漆] huǒqī 名 封蠟．封じ蠟；マツやにと石蠟に顔料を加えて作る．[～条]封蠟をする棒．[～印] 機 封蠟印．

[火齐] huǒqí 名 書 赤色の美しい宝石．〈白密如脂，以～薄其上〉白く緻密なさまは脂のようで、'火齐'をその上に薄くのせる；(《漢武故事》)．☞'火齐 huǒjì'

[火麒麟] huǒqílín 名 方 嗜好にすっかり中毒している人のたとえ；呉．

[火起] huǒqǐ 動 ① 方 かっとなる．怒る；呉．② 旧 出火する．火事になる．

[火气] huǒqì 名 ① 中医 ⑤．〈去～〉のぼせをとる．〈饿了三天，～降下去，身上软得像皮糖似的〉3日間断食すると熱は下がったが、体が牛皮糖のように柔らかくなった．② 怒気．怒りっぽい性格．怒りっぽさ．〈～大〉のぼせ症である．怒りっぽい．〈～正旺〉怒りに燃えている．〈～方刚〉何かというとかっとする．〈压不住心头的～〉胸中の怒りを抑えられない．〈因为正是杜若，蓉这～就更凶〉ほかでもない杜若だったので、蓉の怒りはよけいひどくなった．〈恼得心头～冲〉怒り心頭に発した；(《清平·快嘴》)．③ 器物；俗語．形 (劇などで演技が)すぎる，オーバーである．

[火器] huǒqì 名 軍 火器．＝'热兵器' [～掩体][～座]火器用掩体．＝'火力掩体' [～营]清代、銃砲を使用する禁衛軍を、弓箭・刀槍を使う軍隊とは区別してこういった．

[火签] huǒqiān 名 火急の召喚状；昔、官庁が犯人の逮捕、被告をすみやかに出頭させるために用いた札．〈一枝～〉一枚の火急の召喚状；(《十二樓·奪錦樓》)．

[火前] huǒqián 名 ①'寒食'の禁火する前に摘んだ茶葉．② 寒食節の前に咲く牡丹．

[火钳] huǒqián ＝'火剪①'

[火钱] huǒqián 名 両替店などで銀塊を通貨に鋳造してもらうときの加工料．

[火枪] huǒqiāng 名 狩猟用の旧式銃．火縄銃．[～乌贼] 魚 ベカ．

[火墙] huǒqiáng 名 ① ペーチカ；暖房のため中に火道のある壁．壁を二重にし中に火を通す暖房設備．〈烧起～〉同上に火を入れる．② 機 火堰．③＝'火网'

[火戗] huǒqiàng 形 ① 気勢がすさまじい．② 憎悪の情を表し怒るさま．③ 火の勢いが盛んであるさま．

[火情] huǒqíng 名 火災状況．〈～严重〉火災の状況が深刻である．[～分析] 林 火災状況の分析．

[火球] huǒqiú 名 火の玉；昔の兵器の一種；引火しやすいものを風向きを確かめて投げつけ、敵の駐屯地を焼く．

[火球花] huǒqiúhuā 名 植 ヒャクニチソウ．

[火儿] huǒr 名 ① 怒り．怒気．〈把～全撒在他身上了〉怒りをすべて彼にぶつけた．〈你那儿来的这么大的～啊！〉きみはどうしてそんなに怒っているんだ．② 物体が燃えて生じる光と熱．動 怒る．〈还没听完我的话，他就～了〉私の話も聞き終わっていないのに、彼はかっと怒った．〈跟你开玩笑，你居然～了〉あなたに冗談を言うと、あなたは意外にも怒り出した．

[火儿柱(儿)] huǒrzhù(r) 名 (高くあがった)火柱．

[火热] huǒrè 形 ① 火のように熱い．〈～的太阳当空照〉火のような太陽が頭の上で照っている．〈太阳升起来，～地照着大地上的庄稼〉太陽が昇り、かあっと大地の農作物を照らしている．注 '热火'と語形を変えてもこの意味がある．☞'热火' ② 勢いが盛んである．燃え盛る．〈黄尘雾合，车马～〉黄土が一面に立ちこめ、車馬が盛んに往来する．〈～的斗争〉燃えさかる闘争．〈～的希望〉燃える希望．〈～的革命运动〉燃えさかる革命運動．③ (恋が)熱烈である．〈他俩正打得～〉彼ら二人は熱々である．名 旧 '烧饼'を売る人．

[火热水深] huǒ rè shuǐ shēn 成 生活が苦しみの極点に至っているたとえ；(《花月痕·50》)．

[火绒(子)] huǒróng(zi) 名 火口；火打ち金と火打ち石で火を起こすとき、引火する道具で、もぐさなどを使い、火薬をこすりつけてつくる．〈拨弄挂在廊上的几根～〉ひさしにかかっている何本かの火口をいじり回した．[～子脑袋] 熟 怒りっぽい人をいう．

[火绒草] huǒróngcǎo 名 植 ウスユキソウ；キク科．

[火绒花] huǒrónghuā 名 植 ミヤマウスユキソウ．ヒメウスユキソウ．

[火肉] huǒròu 方 ＝'火腿'；浙、又白．〈一碗～白菜汤〉一杯のハムとハクサイのスープ；(《紅樓夢·87》)．

[火爇] huǒruò 名 書 ① 火炎．〈～既猛，兽皆开口向人〉火炎が激しくなると、獣はどれも口を開いて人に向かった；(《語林》)．② 中医 艾灸．

[火伞高张] huǒ sǎn gāo zhāng 成 炎熱のはげしい日の光；'火伞'は灼熱の太陽の意で、夏の盛りの暑さをいう；(韓愈《遊青龍寺贈崔太補闕》詩)．

[火色] huǒsè 名 方 ① 火の色．② ＝'火候(儿)①' ③ ＝'火候(儿)②'；四川．〈拿稳了～〉ころあいを押さえる．〈他把～看差了〉彼は好機を見あやまった．④ 事の調子．⑤ 事態の発展の程度．⑥ ＝'时间'

[火山] huǒshān 名 地 火山．〈好像在看一座雪下的～〉まるで雪に埋もれた火山を見ているようである．[～玻璃]火山ガラス．[～带]火山帯．[～岛]火山島．[～地震]火山地震．[～灰]火山灰．[～灰尘]火山灰土．[～灰土壤]火山灰土壌．[～口]火山口．噴火口．転 危険な状態にある．例〈像坐在～上〉火山口に座っているように危険だ．例〈那国在本国的统治是建立在～上的〉その国の本国における統治は砂上の楼閣である．[～砾]火山れき．[～土][～性土]火山性土．[～岩]火山岩．[～云]火山雲．[～锥]火山錐．[～作用]火山作用；火山の地下に存在する高温・溶融状態のマグマが地殻の上部に貫入したり、その一部が地表に噴出したりする現象．

[火闪] huǒshǎn 名 方 雷光；＝'霍闪'；四川．〈～扯得人晃眼睛〉雷光がきらめいてまぶしい．

[火伤] huǒshāng 名 やけど．[～疤痕] 医 同上．

[火上房] huǒ shàng fáng 熟 家に火がつく．転 しりに火がつく．差し迫っている．形勢が危険な状態にある．〈贫下中农和同学，里三层，外三层，挤了满屋，我急得～〉貧農下層中農と同級生が、内にも外にもつめかけ、家の中は人でいっぱいになり、私はしりに火がついたように焦った．[～不着急] 熟 家に火がついても焦らない．例〈他是个～的人〉彼はたいへんなのんき者だ．

[火上浇油] huǒ shàng jiāo yóu ＝'火上加油'，'火上添油'，'火上加火' 成 火に油を注ぐ．たきぎに油をそえる；人をますます激怒させる．事態がますます緊迫の度合いを深める．騒ぎをますます大きくする．〈说了几句～的话〉火に油を注ぐような話をちょっと言った．〈人们笑得上气不接下气，剃头佬还在～〉人々が息もつけぬほど笑いこけているのに、散髪屋はなお あおっていた．〈碰坏了车，自然要赔钱，这更使他焦躁，～〉車を壊したら、もちろん弁償しなくてはならないということが彼の焦りを、ますます増大させる．〈老吴正在气头上，你再说这些话，不是～吗？〉老呉はちょうど怒っているところなんだから、きみがまたそんなことを言えば、火に油を注ぐようなものじゃないか．〈若吃此药，误用人参，犹如～，不出七天，必要命尽无常〉もしこの薬を飲んでうっかりチョウセンニンジンを用いれば、火に油を注ぐようなもので、七日たたぬうちにきっと絶命する；(《三俠·41》)．〈王夫人一进房来，贾政更加～一般，…〉王夫人が部屋に入ると、賈政はなおさら火に油を注いだように、…；(《紅樓夢·33》)．〈听了这话，正是炉中添炭，～，…〉この話をき

くと、まさしく炉に炭をつぎ、火に油を注ぐようなもので、…；(《水滸·63》).

[火上了房子] huǒ shàngle fángzi ＝'火冒三丈'

[火上弄冰] huǒ shàng nòng bīng ＝'火上弄冰凌'，'火上弄冬凌' 〔歇〕火の上で氷をいじくる. (喩)('化尽'と続き) 1)すぐに消えてなくなる. 容易に消滅する. 2)'化尽'の'化'と'花'が音通で、花が散ってしまう；(《姻緣·82》).

[火上心头] huǒ shàng xīntóu 〔成〕怒り心頭に発する.

[火烧] huǒshāo 〔動〕① 燃える. 焼く. <被～得逃到这里来的>焼けだされてここへ逃げてきたのだ. [～芭蕉心不死] 〔諺〕火でバショウを焼いても、外が焼けるだけで芯は死んでいない. (喩)失敗に甘んじない. まだやる気を持っている. [～到身, 各自扫] 〔諺〕火の粉がふりかかったら、各自が払え. 火がついたら自分ではたけ；後に'蜂虿入怀即解衣'〔ハチやサソリが懐に入ったらすぐ着物を脱げ〕とも続く；(《水滸·17》). [～底] (土)耕土層下部が砂質で干魃に弱い沖積地土壌. [～地] (林)山火跡地. [～锅脐] 〔成〕(方)事が急を告げている；(西). 例<穷得～了, 还有钱买牛>貧乏を極めているのに、ウシを買う金などあるか. [～火辣] 〔成〕(打たれたり、はれたりして)ぴりぴり痛む. [～火燎] 〔成〕1)体が焼けるように熱い. 2)心中たいへん焦っている. 例<听说妻子难产, 他急得～的>妻の難産を聞いて、彼は焦っていらいらしている. 3)火責めの苦しみを受ける. 例<心里像吞了块红炭, ～地难受>胸の中は赤く燃えた炭を飲んだようで、苦しくてたまらない. [～兰] (植)カキラン；ラン科. [～眉毛] 〔成〕焦眉の急. 足もとに火がつく. 情勢がおし迫っている. しりに火がつく. 切迫している；(《五燈會元·16》). 例<后天就要交稿, 我还有很多没有写完, 都～了, 我怎么不急？>明後日原稿を渡すのに、まだたくさん書いてないのがあり、まったくせっぱ詰まっているのだ. どうしていらいらせずにおられようか. 例<这是～的事儿, 你得快点儿去办>非常に切迫している事だから、きみは早く行って処理すべきだ. 例<现在都到了～的程度了, 你还这样慢吞吞的>今はもう足もとに火がついているというのに、きみはまだこんなにぐずぐずしているのか. [～眉毛, 只顾眼前] 〔諺〕火が迫り、まゆ毛を焼くほどになると、目先の事しか考えられない. (喩)目先の急ぐことを先にやる. 急場をしのぐ；(《鏡花緣·35》). [～眉毛眼下急] ＝'火烧眉毛' [～屁股] 〔成〕しりに火がつく. (喩)じっとしておれないこと. 事が急迫して落ち着いていられないこと. [～乌云盖, 大雨快到来] 〔諺〕太陽が黒雲に覆われると、間もなく大雨がやって来る. [～天儿] (方)夕焼けの空. 例<又是一个～, 明天准定又是个大晴天！>また真っ赤な夕焼けだから、明日もきっとよい天気だろう. [～心] 1)焦って落ち着かない. 2)胃の痛む病気. 3)おごりたかぶる. 得意な気分. [～腰] (魚)キハッソク. [～云] 1)夕焼け雲. 2)朝焼け雲. ② 文化大革命の一種の闘争方法；鳴り物入りで批判闘争の対象となる人に関する問題を暴露して、その思想にショックを与え、精神的に苦痛を受けさせる. <他不是打倒对象, 只被～了一阵>彼は打倒の対象ではなく、ただひとしきり鳴り物入りの暴露をこうむっただけである. ☞〔次項〕

[火烧] huǒshao 〔名〕(食)① 表面にゴマをふりかけていない'烧饼'. ② 固く練って焼いた麵類食品. ☞〔前項〕

[火烧子] huǒshāozi 〔名〕(方)トウモロコシの粉を練り、焼いた食品；〔四川〕. <多带两个～, 路上经饿！>'火烧子'を二つ三つ余分に持って、道中空腹のたしにしよう.

[火舌] huǒshé 〔名〕① 炎. <～像波浪似地在翻腾>火炎は波のように逆巻く. <随着风匣的闪动, 灶坑里的～舐舔着锅底>ふいごが揺れると、かまどの中の炎がなべの底をなめる. ② 火の手. ③ (化)フレア. フレーム. [～管]フレア. ④ (方)火花；〔四川〕.

[火神] huǒshén ＝'火神爷' 〔名〕火をつかさどる神；回禄·祝融のこと. [～庙]火の神の廟.

[火蜃] huǒshèn 〔名〕(白)蜃気楼.

[火绳] huǒshéng 〔名〕① ヨモギやわらでなった縄；点火して蚊やりやたばこの火に用いる. [～枪]火縄銃. [～树] (植)ヒナワジュ；アオギリ科. ② (白)火縄銃.

[火盛刑金] huǒ shèng xíng jīn 〔成〕〔中医〕① 肝火がおう盛のときには、肺を傷めることを指す. ② 火は心火で熱邪を指し、心火が盛んになると肺陰を損傷し喘咳(喘息様の咳)痰血を引き起こす；金は肺の代名詞. ＝'火热迫肺'

[火石] huǒshí 〔名〕燧石の俗称. 火打ち石. ライターの石. ＝'燧石' <用～打燃了火>火打ち石で火をつけた. [～玻璃] (機)フリント·ガラス.

[火实] huǒshí 〔名〕(植)'荔枝'〔レイシ〕の別名.

[火食] huǒshí 〔動〕(書)(食べ物を)煮て食べる. 〔名〕毎日の食事.

[火屎] huǒshǐ 〔名〕(方)① まだ燃えきっていない小さな炭. 炭の残り火；(呉). ② 火花；(呉).

[火事] huǒshì 〔名〕(書)火事. 火災.

[火室] huǒshì 〔名〕火室.

[火势] huǒshì(又) huǒshi 〔名〕① 火勢. 火の燃える勢い. <～很旺>火の燃える勢いが盛んである. <～甚炽>火勢はなはだ盛ん. <希望～不要扩大>火勢が広がらないように願う. <～并没有增大>火の勢いは別に広がることがなかった. [～控制] (林)火勢制御. ② (方)威勢；…猴. ☞〔次項〕

[火势] huǒshi 〔形〕にぎやかである. 盛んである. <这个晚会开得真～>今日の'晚会'はほんとうににぎやかだ. ☞〔前項〕

[火柿子] huǒshìzi 〔名〕つり鐘型のカキ(柿)；'高庄柿子'ともいう.

[火树] huǒshù 〔名〕火柱. <在那个黑暗的天井里马上出现了许多株～>真っ暗な中庭に急に何本もの火柱が立った.

[火树银花] huǒ shù yín huā 〔成〕きらきら光り輝く灯火や花火；もとは正月十五日元宵節の夜の灯火を形容した. ↔'黑漆一团'；(蘇味道《觀燈》詩).

[火水] huǒshuǐ 〔名〕(方)石油. ＝'煤油'；(広). [～灯]石油ランプ. [～炉]石油ストーブ.

[火顺风势] huǒ shùn fēngshì 〔連〕(火事の)火が風にあおられる；(《姻緣·48》).

[火似热的] huǒ sì rè de 〔連〕火のように熱い. <～的天气>やけつくような天気；(《水滸·16》).

[火速] huǒsù 〔副〕火急に. 至急に. ただちに. 非常に速い速度で. <～返京>至急都に帰る. <请～给我寄钱来！>至急金を送ってくれ. <省政府～调保安队去镇压>省政府が至急保安隊を移動して鎮圧する. <任务十分紧急, 必须～完成>任務はかなり緊迫しているから、至急にやりとげなければならない. <～救援>ただちに救援する. <次日, ～差缉捕使臣何立>翌日、ただちに捕り手の使臣である何立を派遣する；(《警世·28》). <便差人～捉拏李吉到官>そこで至急、人を遣わし李吉を捕らえ、役所にひったててこさせた；(《古今·26》). <～解审, 毋得违误片刻者！>早急に取り調べのため護送し、いささかも遅れてはならない；(《元曲·竇娥冤·4》). [～支付] (貿)至急支払い.

[火踏] huǒtà 〔名〕(白)足をのせて暖を取る道具.

[火燂尘] huǒtánchén 〔名〕(方)台所や壁についたほこり；(広). [～煤]台所や壁についたすす.

[火炭] huǒtàn 〔名〕(方)木炭；(閩). <俚笃格良心实头比～还要黑>彼らの良心はほんとうに木炭よりもまだ黒い.

[火炭(儿)] huǒtàn(r) 〔名〕燃えている炭やまき. 炭火. <小两口儿日子过得～似的>若い夫婦の暮らしぶりはいかにも熱々といった具合だ. <～赤马>燃えるような赤毛のウマ；(《水滸·2》). <～般赤>炭火のように赤い；(《三國·3》).

[火炭母] huǒtànmǔ 〔名〕(植)ツルソバ.

[火膛] huǒtáng 〔名〕窯の火が燃えているところ.

[火塘] huǒtáng 〔名〕(方)土間に掘った炉. 囲炉裏；室内に小さな穴を掘り、まわりに石を積み、中で火をたき暖をとる；〔西北〕.

[火塘子] huǒtángzi 〔名〕(方)土間に掘った炉. 囲炉裏；〔四川〕. <每个～都堆满了㭎炭, 燃得红朗朗的>どの炉にもナラガシワの木炭が積み上げられ、真っ赤に燃えている.

[火烫] huǒtàng 〔動〕髪にこてをあてる. 〔形〕やけどをするほど熱い；多く、人が病気で体温が高くなることの形容. ＝'滚烫' <他浑身～, 两颊绯红, 嘴唇干裂, 处于半昏迷状态, 应赶快送医院诊治>彼は全身がほてって、両ほおがとても赤く、唇が乾燥してひび割れて、半ば意識不明の状態である、すぐに病院に送って治療させなければならない.

[火烫烫(的)] huǒtàngtàng(de) 〔形〕かっかと暑い. やけどをするほど熱い. <太阳仍是～的>太陽はまだかっかと暑い.

[火体子] huǒtǐzi 〔名〕(方)暑さに弱い体質；〔四川〕. <我是个～>私は暑さに弱いんです.

[火天火地] huǒ tiān huǒ dì 〔熟〕(方)立腹しているさま；(閩). <双双越讲越气, 心里～>双双は話せば話すほど腹がたち、腹わたが煮えくり返る思いだった.

[火田] huǒtián (書)〔名〕焼き畑. <吏征鱼户税, 人纳～租>官吏は漁師から税を取り立て、人は焼き畑の税を納める；(白居易《東南行》詩). 〔動〕草木を焚焼して狩猟する. <昆虫未蛰, 不以～>昆虫が土中に閉じ込もらなければ、田畑の草木を焼く狩りを行わない；(《禮記·王制》).

[火跳] huǒtiào 〔名〕(方)ぱっと跳び上がること. ぱっと立つこと. 跳ねるように立つこと；(閩). <发个～>跳び上がるように立つ.

[火通] huǒtōng 〔名〕(方)火吹き筒；(閩).

[火筒] huǒtǒng 〔名〕(白)① (方)火吹きダケ；(広). ② 煙突.

[火筒树] huǒtǒngshù 〔名〕(植)オオウドノキ；ブドウ科.

[火筒子] huǒtǒngzi 〔名〕ブリキの煙突. <屋顶立了一支～>屋上に煙突を立てた.

[火头] huǒtóu 〔名〕① ＝'火主' ② まき. たきつけ. 火のつきやすいもの. ③ (ガスレンジなどの)火口. ④ ＝'火头(儿)①' ⑤ (白)料理人. 炊事方. 炊事係. <要饭吃休要恶了～>御飯が食べたければ炊事係を粗末にしてはいけない；(《金瓶梅·47》). <置～, 具饭膳>料理人を置いて、飲食物を用意させる；(《宋史·食貨志》). ⑥ (白)火事を起こした人. 火を出して災いを招いた人；火付け. 放火犯. <德称因腹馁缓行了几步, 被地方拿他做～, 解去官司>德称は腹がすいていたため何歩かのろのろと歩くと'地保'に火付け犯人として捕らえられ、役所に護送された；(《警世·17》). ☞〔次項〕

[火头(儿)] huǒtóu(r) 〔名〕① ＝'火焰①' <油灯的～儿太小了>ランプの炎がとても小さい. ② ＝'火候(儿)①' <～儿不到, 饼就烙不好>

火かげんが十分でないと'饼'はうまく焼けない. ③怒り. 怒気. 怒っている最中. 〈你先把～压一压, 别着急！〉あなたはまず怒りを抑えなさい、焦ってはいけない. 〈正碰上了他的～〉ちょうど彼の怒りにふれた. ☞[前項]

[火头拌子] huǒtóu bànzi 〔連〕(方)=‘拨火棍’

[火头军] huǒtóujūn 〔名〕(旧)軍隊の炊事係. 軍隊の炊事担当者；現在ではからかいの語感がある.

[火头僧] huǒtóusēng 〔名〕(旧)寺で料理番をする僧. 〈他便充役～〉彼はさっそく炊事係の僧になった；(《紅樓夢·22》).

[火头(儿)上] huǒtóu(r)shang 〔連〕(‘在～’として) (旧) ①忙しく、ごたごたしている最中. 〈别的亲友, 在～也不便送信〉ほかの親戚・友人はごたごたしている最中なので、やはり手紙を出すわけにはいかない；(《紅樓夢·105》). ②怒りの最中. 〈他正在～, 别理他！〉彼は怒っている最中だから、相手にするな. 〈爹正在～, 等他消消气再跟他细说〉お父さんは怒っているところだ、気が静まってからよく話し合おう. 〈他正在～, 你别去找他了！〉彼はちょうど怒っているところだから、きみは彼を訪ねて行ってはいけない.

[火土] huǒtǔ 〔名〕耐火粘土.

[火腿] huǒtuǐ 〔名〕ハム；薫製塩漬けのブタのもも肉. ‘金腿’〔浙江省金華産〕や‘云腿’〔雲南省宣威産〕が有名. 〈黄妈用一个篮子把四样冷盘提了进来：是凉拌蜇皮, 椒麻鸡, ～, 皮蛋〉黄媽はかごに4種の前菜、クラゲのあえもの・サンショウ漬けの鳥肉・ハム・ピータンをいれて入って来た. [～蛋]ハムエッグ. [～蛋卷]ハムのオムレツ. [～冬瓜汤]トウガンとハムのスープ. [～鸡蛋]ハムエッグ. [～行(háng)]ハム販売店. [～面包]ハムサンド. [～扒]ハムステーキ. [～色拉]ハムサラダ. [～豌豆]グリンピースとハムの料理.

[火网] huǒwǎng 〔名〕火網. 〈组织～〉火網をはる.

[火旺] huǒ wàng 〔連〕火が強い. [～不怕柴草湿]〔諺〕火が強ければ、薪が湿っていてもかまわない. (喩)軍隊の力が強いと落伍した人も隊に引き戻すことができる. 〔形〕(huǒwàng) 血気盛んである. 〈年轻～〉年若く血気盛ん.

[火旺刑金] huǒ wàng xíng jīn =‘火盛刑金’

[火尾] huǒwěi 〔名〕(方)火の舌；(皖).

[火尾太阳鸟] huǒwěi tàiyangniǎo 〔連〕(鳥)アカオタイヨウチョウ.

[火卫] huǒwèi 〔名〕(天)火星の衛星.

[火洗] huǒxǐ 〔動〕放火し焼き尽くす.

[火匣匣] huǒxiáxia (方)=‘火匣子’；[西南]〈买副～把她安埋了〉最下等の棺材を買って彼女を埋葬した.

[火匣子] huǒxiázi 〔名〕(方)粗末な棺. 最下等の落ち板の棺；赤塗り；[四川]. 〈凑扇门板也要给他钉个～嘛！〉戸板を集めても彼に棺を作ってやらなければ.

[火下加煤机] huǒxià jiāméijī 〔連〕(機)下込め給炭機.

[火祆] Huǒxiān 〔名〕(宗)ゾロアスター神.

[火锨] huǒxiān =‘火掀’ 〔名〕(旧)火かき.

[火险] huǒxiǎn 〔名〕火災保険. 〈保～〉同上をかける. 〈应由进口商用银行名义保足～〉輸入商が銀行名義で全額火災保険をつけなければならない. [～保单]火災保険証書. [～费]火災保険料. [～观测站](林)火災監視所. [～计算表](林)火災危険表.

[火宪] huǒxiàn 〔名〕(旧)火災を防止する法律.

[火线] huǒxiàn 〔名〕①前線. 戦場；双方が対峙する前線. 交戦地帯. 〈加入～〉前線に赴く. 〈勇敢地开赴～去〉勇敢に前線へ出動する. 〈就是刚上～的, 也因为有了他的存在而不懂得害怕〉たとえ前線に来たばかりであっても、彼がいるので恐れを知らない. [～救护](軍)第一線救護. ②生産現場. 労働現場. 〈下～〉1)戦場から退く. 2)生産現場から退く. ③電気回路中の電流の電源線.

[火香] huǒxiāng 〔名〕(方)火のついている線香；[河南].

[火箱] huǒxiāng 〔名〕①火室. [～板]火室板. [～壳]火室外板. [～托架]火室受け. ②(旧)火鉢の類で、火をいけて暖を取ったり香をたいたりするのに用いた.

[火巷] huǒxiàng 〔名〕①この世. 俗世. 煩わしい世間. ②住宅と住宅の間の露地；火災防止のために設けられた. ‘防火巷’の略称.

[火硝] huǒxiāo 〔名〕(化)硝酸カリウム. 硝石. =‘硝石’；俗語.

[火消气散] huǒ xiāo qì sàn 〔成〕怒りが消えうせる. かっとなった気が静まる.

[火蝎子] huǒxiēzi 〔名〕(方)サソリの一種；小さくて表皮が赤い. (喩)ひどい人. 悪人. 〈她是村里有名的～〉彼女は村で有名な悪どいやつだ.

[火邪] huǒxié 〔名〕〔中医〕火邪；病因としての火. 体内に発生する熱が病因となったもの. ‘热邪’という場合もある.

[火心] huǒxīn 〔名〕(方)怒り. =‘火性’；[安徽]. 〈依我～, 就捺他到河里喝喝水〉私の怒りからすれば、あいつの頭を川の中に押さえつけて、水でも飲ませてやりたい.

[火星] huǒxīng 〔名〕(天)火星. [～爷不放光, 不知神灵]〔諺〕火星様が光を出されなかったら、神様の力のあることがわからない. (喩)威光を振るわないと相手が言うとおりにならなくなる.

[火星(儿·子)] huǒxīng(r·zi) 〔名〕(方)火花. 小さな火；怒りやあせりなどの気持ちのたとえにも用いる；[河南]. 〈迸出不少～〉たくさんの火花が飛び散る. 〈火石飞溅着～〉火打ち石に火花が飛び散っている. 〈他气得两眼直冒～〉彼は怒りで、両眼から火花が飛び散るかと思うほどだった. 〈从大门内天井里到堂屋门前, 都有这一点一点的～〉正門内の中庭から母屋の入り口まで、いたるところ点々とこの小さな明かりがともっていた.

[火刑] huǒxíng 〔名〕火あぶりの刑.

[火性] huǒxìng 〔名〕①かっとなる性質. いらだってかっとなりやすい性格. 短気；俗語. 〈人散开了, ～也就过去了〉人が散ってしまえば、興奮もさめる. 〈大家无话可说, 都非常勉强按捺自己～〉皆は話すべき言葉もなく、自分の怒りをやっとの思いで抑えていた. 〈这菩萨～不退, 好是老孙说的话不好, 坏了他的德行〉菩薩さまは相変わらずかんしゃくもちだ. 老孫の言い方がまずかったので、徳行を傷つけたらしい；(《西遊·42》). [～暴溜](方)=‘暴躁’ [～发作]かっとなる. =‘发火’ ②元気；否定文で用いる；俗語. 〔形〕怒りやすい；俗語. 〈你太～了！〉きみはすぐかっとなりすぎる.

[火性上炎] huǒ xìng shàng yán =‘火性炎上’〔成〕〔中医〕‘火邪’によって引き起こされる病理変化をいう；火熱が肺を傷めると、痰咳・喀血・鼻血などの病状が現れ、火が心神を圧迫すると、頭痛・嘔吐・昏迷・うわごとを言うなどの症状が現れる. また精血の損耗により、いらいら・咽喉部の痛み・声のかすれ・歯ぐきの出血・耳鳴りなどの症状が現れる. 火には実火と虚火の区別がある. ☞‘实火’, ‘虚火’

[火性子] huǒxìngzi =‘火性〔名〕①’〈咱爹也是～, 把刘乾骂了一顿〉うちの親父もかんしゃく持ちで劉乾をどなりつけた.

[火熊熊(的)] huǒxióngxióng(de) 〔形〕火があかあかと燃えているさま. 火勢が盛んであるさま.

[火眼] huǒyǎn 〔名〕①〔中医〕急性結膜炎. のぼせ目. 〈害着～的女人〉急性結膜炎にかかっている女. 〈暴发～〉にわかに急性結膜炎にかかる；(《兒女·40》). 〈邢夫人又正害～, …〉邢夫人もまたちょうど結膜炎を患っており、…；(《紅樓夢·53》). [～病]同上. [～金睛]1)目やにが出た赤い目. 2)妖怪変化を見分けられる目. 洞察力があること；孫悟空が太上老君の八卦炉の中で焼かれて‘火眼金睛’となり、化け物を見分けることができるようになった. 例〈你会七十二变, 我有～〉おまえはいろいろなものに姿を変えられるが、何に変わっても私にはすべて手に取るようにわかる. 3)凶悪な面相をしたもの. 顔付きが凶悪である. 例〈他长得～, 青面獠牙〉彼は凶悪で青白く、異民族の牙のような歯を持つ顔付きをしている. ②かまどのなべをかける口. =‘火口’

[火艳] huǒyàn 〔形〕火のように赤い. 〈～榴花〉火のように赤いザクロの花.

[火堰] huǒyàn 〔名〕(機)火ぜき.

[火燕] huǒyàn 〔名〕(鳥)ジョウビタキ；(北).

[火焰] huǒyàn 〔名〕①炎. =‘火苗’〈燃起～〉炎があがる. 〈汽油弹的～〉ナパーム弾の炎. 〈投身到热烈的革命的～当中〉熱烈な革命の炎の中に身を投じる. 〈贵生瞅着面前向上的～说：…〉貴生は立ちのぼる炎を見ながら…と言った. 〈像～一般地煎熬着他的血〉炎のように彼の血を煮えたぎらせる. [～草](植)カエンソウ. [～灭菌]1)(生)火炎滅菌. 2)(医)火炎殺菌. [～色](化)炎色. [～树](植)カエンボク；ノウゼンカズラ科. [～张天]炎が天にみなぎる. 空一面を焦がす火； ‘张’は‘涨’. 例〈二更以后, 一齐纵火, 嵩与儁各引兵攻击贼寨, ～, …〉2‘更’を待って一斉に火を放ち、嵩と儁はおのおの兵を率いて賊陣に攻撃をかけた. 火は空一面を焦がして燃えさかり、…；(《三國·1》). ②(機)(鋳)光炎. 火炎. [～淬火]ガス焼き入れ. 火炎焼き入れ. [～反应]炎色反応. [～分析]炎色分析. 炎光分析. [～光度计]炎光光度計. [～焊接]火炎溶接. [～裂化]火炎分解. [～喷镀]火炎鍍金法. [～喷射]フレーム・スプレー. [～孔](機)火炎孔. [～器](軍)火炎放射器. =‘喷射器’ [～切割机]火炎切断機. [～速度]火炎速度. [～退火]ガス焼きなまし. 火炎焼きなまし. [～硝](鉱)硝石. [～外层]外炎. [～温度]火炎温度. [～稳定器]保炎板. カン. [～消除装置]火炎防止装置. [～状电晕]トーチ・コロナ. [～放电]火炎状コロナ.

[火焰儿] huǒyànr 〔名〕(方)①やわらかい春のホウレンソウ；[北京]. ②棺おけの覆いの一種で、いちばん上の飾りが金色のもの；[北京].

[火焰山] Huǒyànshān 〔名〕《西遊記》に見えるトルファンの火焔山の山. (喩)1)高温の地下現場を例える. 2)困難なことや危険なことのたとえ.

[火焰焰(的)] huǒyànyàn(de) 〔形〕①火が燃えさかっているさま. 〈～的太阳虽然还未直照, …〉燃えるような太陽がまだ直射しないけれども、…；(《魯·彷·示》). ②モモの花が散る形容.

[火殃] huǒyāng 〔名〕(旧)火災.

[火药] huǒyào 〔名〕火薬. 爆薬. =‘炸药’〈他们以为～可以解决一切〉彼らは、火薬ですべてを解決できると思っている. [～火箭]火薬ロケット. [～库]火薬庫；大きな危険をはらんでいるところの比喩にも用いる. [～棉]綿火薬. [～桶]火薬缶. [～味] 1)火薬のにおい. 2)戦争のけはい. 例〈在他动员之后发言表态, 特别强调要有～〉彼が動員したあと、(みんなは)態度を表明したが、(彼は)特に戦闘的でなければならぬと強調した.

[火曜] huǒyào 〔名〕(旧)火曜日. [～日]同上. 例〈日本人称星期二为～日〉日本人は‘星期二’を火曜日という.

［火要空心］ huǒ yào kōngxīn 〔諺〕（'人要虚心'と続き）火を燃やすには中がすいていなければならないし、人は心をむなしくしていなければならない．喩人はつねに謙虚でなければならない．

［火蚁］ huǒyǐ 〔名〕〔虫〕〔昆〕アリ．＝'蚂蚁'；〔閩〕．

［火逸］ huǒyì 〔動〕〔白〕火を失する．〈致使油锅～、…〉油なべの火を燃え移らせてしまい、…；（《紅樓夢·1》）．

［火因］ huǒyīn 〔名〕火災の原因．

［火印］ huǒyìn 〔名〕焼印．

［火萤头］ huǒyíngtou ＝'火萤团'〔名〕〔方〕〔昆〕ホタル．＝'萤火虫'；〔閩〕．

［火油］ huǒyóu 〔名〕〔方〕①石油．＝'煤油'，'火水'；〔閩〕．〈想读书又不认几个字，而且也浪费～〉読書をしようと思っても字を知らないし、その上石油の浪費だ．［～灯］石油ランプ．②灯油．③〔農〕ケロシン．

［火鱼］ huǒyú 〔名〕〔魚〕カナガシラ．

［火虞］ huǒyú 〔白〕＝'伙计①'

［火源］ huǒyuán 〔名〕燃えやすく火災の原因となるもの．

［火缘］ huǒyuán 〔名〕〔林〕火災周辺．

［火院］ huǒyuàn 〔名〕〔白〕悩みの多いこの世；悩みの多い人の世を火事で燃える家に例えた語．＝'火宅' 喩妓楼ぎろうを指す．［～家私］娼妓しょうぎ家業．

［火晕］ huǒyūn 〔動〕熱くて気を失う．〈若还再添上棉裤，只怕要～杀了〉もしこのうえ綿入れのズボンをはいたら、おそらく熱くてぼうっとしてしまうだろう．

［火匝匝(的)］ huǒzāzā(de) ＝'火杂杂(的)'

［火杂杂(的)］ huǒzázá(de) 〔形〕〔白〕張り詰めているさま．緊張しているさま．勢いが猛烈である．緊迫している．かっとなっている．いきり立っている．〈掣出一把明晃晃刀来，搭的～〉きらきら光る刀をひき抜くと，気魄きはくを込めて刀を握った；（《水滸·19》）．〈～地抡着大斧，只顾砍人〉大斧おのをはげしく振りまわし、人を切りまくった；（《水滸·40》）．〈李逵～搭着双斧，立在马前〉李逵はいきりたち双斧そうふをつかんで馬前に立った；（《水滸·115》）．

［火灾］ huǒzāi 〔名〕火災．〈宫里发生～〉宮中で火災が発生した．［～保险］火災保険．［～次数］火災度数．［～等级］火災等級．［～风］〔気〕火事場風．［～迹地］火災跡地．［～记录］火災記録．［～季节］火災季節．［～控制］防火．［～扩展］［～蔓延］延焼．［～扑灭］鎮火．［～气象］火災気象．［～损失］火災損害．［～探测器］火災検知警報器．［～统计］火災統計．［～现场］火事場．［～因素］火災原因．［～侦查］火災探知．

［火葬］ huǒzàng 〔名〕火葬；〔摘～〕．［～场］火葬場．葬儀場．〈例〉〈有人赶一头草灰驴，拉一辆躺着死人的平板车，奔郊区～〉ある人が一頭のカーキ色のロバを駆って、死人を横たえた荷台のついた三輪車を引き、郊外の火葬場をめざして行った．［～炉］火葬のかま．〔動〕火葬にする．煙になる．荼毘だびに付す．

［火燥］ huǒzào 〔形〕〔方〕（性格が）せっかちで荒々しい．〈性情～〉性格がせっかちで荒々しい．

［火宅］ huǒzhái 〔名〕〔宗〕この世の苦しみ．煩悩に満ちた俗界の苦しみをいう；生·老·病·死などの；仏教語．〈世上有情皆似此，分明～现金莲〉この世の有情の人はすべてかくのごとく、明らかに苦痛の中から解脱の世界が現れる；（《警世·30》）．〈何门而得离～？〉どこの門を出たらこの世の苦しみを逃れることができるのですか；（《夜怪》）．

［火宅僧］ huǒzháisēng 〔名〕妻帯している僧．在家僧．

［火战］ huǒzhàn 〔名〕〔軍〕火戦．火力戦．射撃戦．射撃戦闘．＝'火力战'，'炮战'

［火着］ huǒzháo 〔動〕〔方〕火事になる．火が出る．失火する；〔閩〕．

［火折子］ huǒzhézi 〔名〕昔，夜道を歩くときに使う照明道具．

［火者］ huǒzhě 〔名〕①〔宗〕教師に対する称号．ホジャ；アラビア語．＝'霍加' ②〔白〕廟びょうの使用人．＝'香伙'

［火着心(儿)］ huǒzhe xīn(r) 〔連〕〔方〕熱心に．勢いこんで．ひたすらに．（あることをしようと）焦る．〈～办事〉張り切って事をする．

［火政］ huǒzhèng 〔名〕火災を防ぐ政令．消防に関する行政．

［火症］ huǒzheng 〔名〕〔中医〕消化不良·便秘·痰症などによっておこる病状すべてをいう．

［火蜘蛛］ huǒzhīzhū 〔名〕〔方〕〔農〕ナミハダニ．

［火纸］ huǒzhǐ 〔名〕①硝石を塗った紙．硝酸カリウムを塗ってある紙；燃えやすいので，'纸钱'や火つけ用に使われる．②火つけ紙；火をつけるのに用いた紙．火口．［～媒儿］こよりにした火つけ紙．'火纸'で作ったこより；水煙管の火をつけるのに用いる．［～捻儿］こよりにした火つけ紙．火口のこより．［～筐箩］火つけ紙や火打ち石を入れておく小さなかご．［～筒子］〔白〕＝'火纸捻儿' ③〔方〕わらや草で作った紙．＝'草纸'；〔四川〕．〈从里面取出一刀～〉中から粗末な紙100枚を取り出した．

［火纸筒儿］ huǒzhǐtǒngr 〔名〕〔方〕菓子の一種で，'蛋卷'のこと；〔北京〕．

［火制］ huǒzhì 〔名〕〔軍〕火制．火力による制圧．＝'火力压制'［～地带］火力制圧地帯．［密集～］火力密集地帯．［～区］火制圏．火力制圧地帯．＝'火制地带'

［火中凤］ huǒzhōngfèng 〔名〕不死鳥；5百歳の後，香木を集めてみずからを焼くが，その灰からまた生まれるという．喩堅固な意志を持っている人．

［火中取栗］ huǒ zhōng qǔ lì 〔成〕火中の栗くりを拾う．他人の利益のために危険を冒してばかなめに遭う．↔'坐享其成'〈劝曾耿不要为他人～〉他人に利用されて危険を冒すなと曾耿に忠告した．

［火中投雪］ huǒ zhōng tóu xuě 〔成〕火の中へ雪を投げ入れる．喩むだである．むだ骨を折る；（《古今·18》）．

［火种］ huǒzhǒng 〔名〕①火種ひだね；多く比喩ひゆに使う．〈留～〉火種を残す．〈革命的～〉革命の火種．〈那些被咽在肚里的自己的话却成了心情郁闷的～〉それらの腹に飲み込まれた自分の言葉は気がめいる火種となった．〈仿佛想要寻～〉火種を捜そうとしているかのようである；（《魯·彷·長》）．〈侯健就讨了～〉侯健は火種をもらった；（《水滸·41》）．②火のつきやすいもの．

［火种］ huǒzhòng 〔名〕〔農〕焼き畑法．

［火珠］ huǒzhū 〔名〕宮殿や寺廟じびょうの建物の表裏の装飾物．

［火烛(儿)］ huǒzhú(r) 〔名〕①火の元．火災を引き起こしやすいもの．［～小心］［小心～］火の元に注意．火の用心．喩1)慎み深くすること．2)うわべを飾るだけで，見識が浅い．②〔方〕火事；〔閩〕．③〔書〕明かり．灯火．〈不敢辄下机，连宵停～〉毎夜明かりもないのに，機織りをやめようとしない；（文同《織婦怨》）．〔動〕〔書〕火で照らす．〈～一隅，则室偏无光〉火で部屋のひとすみを照らしても，部屋全体は明るくない．

［火主］ huǒzhǔ 〔名〕（火事の）火元．

［火柱］ huǒzhù 〔名〕火柱．

［火箸(儿)］ huǒzhù(r) 〔名〕〔白〕火ばし．＝'火筷子'〈手内拿着小铜～儿拨手炉内的灰〉手には小さな銅の火ばしを持って手あぶりの中の灰をかきまぜている；（《紅樓夢·6》）．〈却拏～簇火〉火ばしを取って火をかき集める；（《金瓶梅·1》）．

［火砖］ huǒzhuān 〔名〕耐火れんが．

［火琢］ huǒzhuó 〔名〕火造り；ガラス．

［火灼灼(的)］ huǒzhuózhuó(de) 〔形〕〔方〕（怒りで目が）燃えているように赤い；〔東北〕．

［火字旁］ huǒzìpáng 〔名〕〔語〕火へん；漢字偏旁へんぼうの一つ；'火'．

［火嘴］ huǒzuǐ 〔名〕〔方〕火口．点火装置；〔呉〕．

［伙］（△火、△①—④⑦夥）

huǒ ①（～儿）〔名〕仲間．同僚．連れ．一味．〈同～儿〉仲間．〈这～〉この仲間たち．〈合～〉仲間を作る．組になる．〈入～〉仲間入りする．〈散～〉組や仲間を解散する．②旧時，店員を指した．〈店～〉店員．③〔量〕組になった人を数える．〈一～人〉一群の人．〈分成两～〉二組に分ける．〈三个一群，五个一～〉3人一かたまり，5人一群れ．三々五々．〈只见一～人围着，闹烘烘〉ふと見ると一群の人が輪になって，がやがやと騒いでおります；（《清平·西湖》）．④〔動〕組になる．仲間になる．〈～买〉組んで買う．⑤給食．賄い．〈起～〉食事を始める．〈包～〉賄い付き．⑥〔動〕〔方〕（人を）呼び集める；〔四川〕．⑦〔接尾〕〔方〕大勢の人を表す；（…）たち；〔四川〕．〈老的～，该受罪不说了〉年寄りが難儀するのは当然で，言うには及ばない．〈学生～，斯斯文文的读书娃娃，要得动家伙吗？〉学生さんたち，おとなしい勉強の虫に，はじきが扱えるのか．⑧〔名〕姓．☆'火'又 huǒ，'夥'又 huǒ

［伙办］ huǒbàn 〔動〕協同でやる．組んでやる．

［伙伴］ huǒbàn 〔名〕①連れ．とも．仲間．パートナー．一味．相棒．＝'火伴'〈这～〉この仲間たち．〈贸易～〉商取り引きの相手．〈做～〉相棒になる．〈被～出卖〉仲間に裏切られる．〈跟他做了～〉彼と相棒になった．②〔物〕味方．［～关系］パートナーシップ．

［伙并］ huǒbìng 〔動〕〔白〕仲間同士で殺し合う．＝'火并'〈俺梁山泊好汉，自从～王伦之后，便以忠义为主〉私は梁山泊の好漢で，仲間の王倫を殺してからは忠義を旨としている；（《水滸·47》）．

［伙仓］ huǒcāng 〔方〕＝'伙食'；〔閩〕．

［伙穿一条裤子］ huǒ chuān yī tiáo kùzi 〔熟〕一つのズボンを共同ではく．喩きわめて親密な関係．

［伙党］ huǒdǎng 〔名〕〔白〕悪い者の仲間たち．徒党．

［伙倒］ huǒdǎo 〔動〕〔方〕（他人と）一緒になる；〔四川〕．〈～来凑热闹〉一緒になって騒ぐ．

［伙犯］ huǒfàn 〔名〕共犯者．

［伙房］ huǒfáng 〔名〕①炊事場．②〔方〕炊事係．料理人．＝'火房'；〔四川〕．〈叫～老张准备新鲜菜〉料理人の老張に新鮮な料理を用意させる．③同居人．④〔方〕地主の家の'长工'が住む部屋．〔動〕同居する．

［伙匪］ huǒfěi 〔名〕ギャング．強盗ども．悪人のグループ．

［伙分］ huǒfēn 〔動〕皆で分ける．山分けする．

［伙夫］ huǒfū ＝'火夫②'

［伙伕］ huǒfū 〔名〕〔旧〕〔方〕（軍隊の）コック．炊事係；〔呉〕．

［伙耕］ huǒgēng 〔動〕〔農〕人と組んで耕作する．共同で耕作する．

［伙记］ huǒjì ＝'伙计'〔名〕〔方〕①店員；〔閩〕．②連れ．友人；〔呉〕．

［伙计］ huǒji 〔名〕①〔旧〕昔の商店の店員．常雇い．手代．番頭；一人前の労働者，または店員．〈只见傅～来开铺子〉傅番頭が店をあけに来た；（《金瓶梅·8》）．②仲間に対する愛称．〈你们俩是老～了〉きみたち二人は古い仲間だ．

[伙家] huǒjiā 〔白〕＝‘伙计①’

[伙架] huǒjià 〔名〕群れをなしてのけんか. 〈打～〉同上をする.

[伙开] huǒkāi 〔動〕共同で出資して商売を始める.

[伙买] huǒmǎi 〔動〕組んで買う. 共同で買う. 〈～一架缝纫机〉ミシン一台を共同で買う.

[伙食] huǒshi〔又〕huǒshí 〔名〕(集団内で賄っている)食事. 〈包～〉食事を賄う. 賄い付きにする. 〈改善～〉食事内容を改善する. [～团] 1)炊事班；比較的大規模な場合. 2)企業の職員労働者用の食堂. [～费]食費. [～开支]食費の支出. [～篮子]食べ物入れのかご.

[伙同] huǒtóng 〔動〕ぐるになる. 一緒にやる；多く(貶)；〔不定〕. 〈～其他诸侯图谋叛乱〉他の諸侯とぐるになり反乱を図る. 〈～四人帮的党羽, 提出反动口号〉四人組の仲間と組んで反動的スローガンを出した. [～一气]〔成〕気脈を通ずる.

[伙头] huǒtóu ＝‘伙头君’ 〔名〕(方)(旧)(旧)料理人. コック；(匹).

[伙颐] huǒyí 〔間〕(文)ほう；驚き、感嘆を表す. ＝‘嚄’ 〈～！涉之为王沉沉者〉ほう、(陳)渉の王としての宮殿は奥深いものだなあ；(«史記·陳渉世家»).

[伙用] huǒyòng 〔動〕共同で使う. 仲間で買う. 〈～一盏灯〉一つの明かりを共同で用いる. [私有～]個人のものをみんなで使う.

[伙友(儿)] huǒyǒu(r) 〔名〕仲間. 同僚. 連れ. 一味.

[伙着] huǒzhe ＝‘伙倒’ 〈～左邻右舍的同龄儿童玩耍〉隣近所の同じ年の子どもと一緒になって遊ぶ.

[伙中] huǒzhōng 〔名〕(白)仲間の間. 〈黄四又早～封下十两银子谢他〉黄四はまた仲間の間でちゃんと10‘两’の金を包んでおいて彼にお礼をした；(«金瓶梅·45»).

[伙种] huǒzhòng 〔動〕(作物を)共同でつくる. 人と組んで耕作する. 人を組みに分けて耕作する. 〈置地～〉土地を買って人と組んで耕作する. [～分粮]組んで耕作し収穫を分ける.

[伙子] huǒzi 〔名〕仲間. 〈他们是一～〉彼らは同じ仲間だ. 〔量〕＝〔字解〕③；ただし(貶).

[钬] huǒ 〔名〕〔化〕ホルミウム；金属元素の一つ.

[漷㊀] huǒ [漷县](Huǒxiàn) 〔名〕地名；北京市通県. // ㊁ kuò

[夥] huǒ ①多い. 〈获益甚～〉利益が実に多い. ②＝‘伙①－④⑦’ // huǒ ☞‘伙’

[或] huò ①〔副〕あるいは. ことによったら. ひょっとしたら. ＝‘也许’ 〈明日上午～可到达〉あすの午前には着けるかもしれない. ②〔接〕あるいは. または. 〈～远～近〉あるいは遠くあるいは近く. 遠く近くに. 〈他生怕我没听清～不注意, 所以又来封信〉彼は私がはっきり聞き取れなかったのではないか、あるいは気を付けていなかったのではないかと心配して、また手紙をよこした. 〈他要的～是这个～是那个, 我都给〉彼の欲しいのはこれなのか、それともあれなのか、私はどれでもあげる. ③だれか. ある人；文言では人を指す場合にのみ用いる. 〈～告之曰〉ある人が告げて(と…)言った. ④もしも. 〈～大期将至, 即肋下微痛〉死期が近づくと、胸の両わきがかすかに痛む.

[或长或短] huò cháng huò duǎn 〔連〕(白)あるいは長く、あるいは短く. 長くとも短くとも. とにかく.

[或短或长] huò duǎn huò cháng 〔連〕(白)あるいは短く、あるいは長く. (転)やり方によっては. とにかく. 〈～成就其事〉やり方によってはその事が成就する；(«二拍·9»).

[或多或少] huò duō huò shǎo 〔連〕多かれ少なかれ. 〈～地会有影响〉多かれ少なかれ影響があるだろう.

[或即] huòjí 〔接〕(白)たとえ…でも. よしんば…でも. 〈～身贵荣贵(华), 不殊梦里喜欢〉たとえ栄耀栄華を極めても、夢の中で喜ぶのと変わりはない；(«變文·妙法»).

[或明或暗] huò míng huò àn 〔成〕公然と、あるいはひそかに.

[或然] huòrán 〔副〕＝‘或者〔副〕’ 〔名〕蓋然. [～率] (旧)(数)確率. ＝‘概率’ [～误差]確率誤差. [～性]蓋然性.

[或人] huòrén 〔名〕(書)ある人.

[或若] huòruò 〔接〕(白)もしも. かりに. 〈～治国不得, 有人夺其社稷者, 汝但避投南阳郡！〉もし国を治めることができず、だれかに国を奪われたら、おまえはただ南陽郡に逃げろ；(«變文·前漢»).

[或是] huòshi 〔接〕①(複文に連用して)あるいは…か、あるいは…か. 〈～你去, ～他去, 都行〉きみが行っても彼が行っても、どちらでもよい. ②＝‘或者〔副〕’

[或体] huòtǐ 〔名〕(漢字の)別体；例えば‘禩’は‘祀’の‘或体’.

[或先或后] huò xiān huò hòu 〔連〕あるいは先にあるいは後に. 遅かれ早かれ.

[或许] huòxǔ ＝‘或者〔副〕’ 〈他当年～就坐了这种小船, 溯流而上, …〉彼が当時あるいはこの小舟に乗って流れを遡り、….

[或早或晚] huò zǎo huò wǎn 〔連〕遅かれ早かれ. 早晩. いずれは.

[或则] huòzé 〔接〕(書)＝‘或者〔接〕’, ‘或是〔接〕’ 〈～人～走兽都需要食物〉人であろうと、あるいはけだものであろうとみな食物を必要とする. 〈～你来, ～我去, 请你决定〉きみが来るかあるいは私が行くか、どうかきみが決めてください. 〈天晴的日子, 老人家～到城外散步, ～到河边钓鱼〉天気のよい日、お年寄りは郊外へ散歩に行くか、あるいは川辺で魚釣りをする. 〔代〕あるものは. ＝‘有的’

[或者] huòzhě 〔副〕あるいは…かもしれない；推測あるいは断定をさける語気を表す. 時には後ろに‘也不见得’をおき推定の語気を助ける. 〈你赶快走, ～还能搭上末班车〉いそいで行けば、最終のバスに乗れるかも知れない. 〈这个办法对于解决问题～能有帮助〉この方法は問題の解決に役だつかも知れない. 〈～他家留酒饭, 也不见得〉あるいは彼の家では酒飯のもてなしで引き留めるかもしれない；(«古今·40»). 〔接〕①あるいは；選択を表す. ‘…或者…’ ‘或者…, 或者…’の型がある. 1)‘…或者…’型；二つの語の前または後ろに共通の成分がある. a. 客語をつなぎ、前に共通の動詞がある. 〈问老王～小张都可以〉老王と小張のどちらに聞いてもいい. 〈你们叫我老杨～杨大哥都行, 可别再叫我杨科长〉私を‘老杨’と呼んでもらってもいいし、‘杨大哥’と呼んでもらってもいい、でも‘杨科长’とはもう呼ばないでほしい. b. 前に‘的’を伴った共通の修飾語がある. 〈数量上的扩大～缩小〉数の上での拡大あるいは縮小. 〈指挥的正确～错误〉指揮が正しいか間違っているか. 〈受到表扬的单位～个人〉表彰された職場あるいは個人. c. 後ろに共通の被修飾語がある；修飾語はいずれも‘的’を伴っている. 〈暴躁的～忧郁的性情都不好〉いらだちやすい性格も、ふさぎこみやすい性格も、どちらもよくない. 2)‘或者…, 或者…’型. a. 二つの節をつなぐとき；主語が異なれば、必ず主語の前に‘或者’をおく. 〈～你同意, ～你反对, 总得表示个态度〉〈你～同意, ～反对, …〉賛成するにせよ、反対するにせよ、どちらにしても態度をはっきりさせなくてはならない、…. 〈你来, ～我去, 都行〉きみが来ても、私が行っても、どちらでもよい. b. 多くの項目をつなぐとき、各成分の前に用いる；最後の成分の前にだけ用いてもよい. 〈～赞成, ～反对, ～弃权, 你必须选择一项〉賛成か、反対か、棄権か、きみは一つを選ばねばならない. 〈必须去一个人, 你, 我, ～小程, 都行〉どうしても一人行かねばならない、きみでも僕でも小程でも、だれでもよい. 3)‘无论’ ‘不管’の節の中に用いて、あらゆる場合を包括することを表す. ‘无论’ ‘不管’が省かれていることもある. 〈无论城市～乡村, 到处都是一片兴旺景象〉都市であれ農村であれ、いたるところ活況を呈している. 〈不管刮风～下雨, 我总得去一趟〉風が吹こうが、雨が降ろうが、私はどうしても行かなくてはならない. 〈电影快到开演的时间了, 你看～不看, 请你说一声好不好？〉映画はまもなく上映時間になりますが、きみが見るか見ないかを、教えてくれませんか. ②‘或者’をいくつか交互に用いて、いくつかのことが行われることを表す；‘有的…, 有的…’というのと同じ. 〈每天清晨都有许多人在公园里锻炼, ～跑步, ～打拳, ～做操〉毎朝たくさんの人が公園でトレーニングをしており、ある者は駆け足をし、ある者は太極拳をし、ある者は体操をしている. ③または…；等しいことを表す. 〈人们对整个世界的总的看法叫做世界观, ～宇宙观〉人の世界全体に対する見方を世界観とか宇宙観という. 〔注〕二つの単音節の客語を‘或者’でつなぐときは、必ず動詞を繰り返して用いる. 多音節の客語をつなぐときに、動詞を繰り返さなくてもよい. 動詞を繰り返すなら‘或者’を用いなくてもよい. 〈有事找他(或者)找我都可以〉用事があるときは、彼のところへ行ってもいいし、私のところに来てもいい；×‘有事找他或者我都可以’.

[和㊃] huò ①〔動〕(粉状あるいは粒状の物を)混ぜ合わせる, 水を加えてかき混ぜる. 混入する. 〈～药〉薬を混ぜ合わせる. ②〔量〕1)洗濯するときに水を換える回数. 〈衣裳已经洗了两～〉着物はもう2度水を換えて洗った. 2)薬を煎じるときに水を加える回数. 〈头～药〉一番煎じの薬. 〈二～药〉二番煎じの薬. // ㊀ hé, ㊁ hè, ㊂ huó, ㊄ hú

[和拌] huòbàn 〔動〕かき混ぜる. 攪拌する.

[和灰] huò huī 〔連〕灰·石灰をこねる.

[和拢] huòlong 〔動〕唆す. ＝‘和弄’, ‘豁拢’

[和乱] huòluan〔又〕huòluo 〔動〕①かき混ぜる. ②問題を起こす.

[和泥] huò ní 〔連〕泥を混ぜ合わせる. 〈和了泥的铅粉〉泥を混ぜ合わせたおしろい；(«兒女·4»). ☞‘和泥 huó ní’

[和弄] huònong 〔動〕(方)①かき混ぜる. ＝‘搅动’(普) 〈瞧你把水都～浑了！〉水をかき混ぜてすっかり濁してしまったではありませんか. 〈又把手伸进肚子里去一通儿～〉さらに(服の間から)手を腹のところにつっこんでごそごそとかきまわした. ②(事を)かき混ぜる, 混乱させる. 〈这乱子都是他～出来的〉この騒ぎはみんな彼が故意にまぜかえした結果だ. ③(〔又〕huòlong)唆す. たきつける. 挑発する. ＝‘挑拨’ 〈这个乱子都是他～起来的〉このごたごたは彼がたきつけたのだ.

[和起] huòqǐ 〔動〕(方)(転)混じり合う. 入り乱れる；〔四川〕.

[和味] huòwèi 〔動〕味付けする.

[和稀泥] huò xīní 〔熟〕(方)いいかげんになだめる. (原則的なことを抜きにして)和解させたり、折衷したりする, まあまあというところで妥協させる, いいかげんに仲をとりもつ；(転)でも用いられる. 〈给双方～可不是办法〉双方いいかげんに妥協させたのではうまいやり方ではない. 〈怕这弟兄俩争吵起来, 就赶紧～〉この兄弟二人が口げんかし始めてはいけないと、急いでまあまあと仲に入ってまとめた. 〈他对我们的矛盾总是～, 从不分是非曲直〉彼は我々の矛盾に対していつもいいかげんにとりもち、これまで事の是非をはっきり

したことがない.

〔和匀(了)〕 huòyún(le) 動 むらなくほどよく混ぜる. 適当に混ぜ合わせる.

〔货〕

huò ① 名 品物. 商品. 貨物. 積み荷. 船荷. 運送貨物. 〈进～〉商品を仕入れる. 〈订～〉商品を注文する. 〈舱面～〉甲板積貨物. 〈短装～〉積み残り品. 〈寄售～〉委託販売品. 〈冷藏～〉冷凍貨物. 〈～希向隅〉品不足をかこつ. ② 貨幣. 〈通～〉通貨. 〈～币〉貨幣. ③ 売る. 〈只得斫两束柴薪, 挑向市廛之间, ～几文钱, 籴几升米, …〉やむなく少しばかりのそだを切っては町へ担いで行き、お金に換えて、幾'升'かの米を買い、…; (《西遊・1》). 〈诣景先家～之〉景先の家へ行って売らせた; (《小玉》). ④ 名 貶 人を指す. 〈笨～〉のろま. 間抜け. 〈好吃懒做的～〉食いしん坊の怠け者. ⑤ 賄賂(ワ). 賄賂を贈る. 〈行～〉同上. 〈将～于我王, 以成姻好〉我が王に賄賂を送り、婚姻を成立させようとした; (《繊應》). ⑥ 名 姓.

〔货办〕 huòbàn 名 商 商品見本; '办'は pattern の音訳. ＝'货样'、'样品'

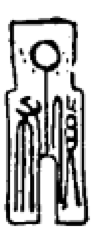
〔货悖而入者〕 huò bèi ér rù zhě 諺 ('亦悖而出'と続き)財貨で不正に手に入れたものは、また不正に出ていく. 喩 悪銭身につかず; (《大學》).

〔货币〕 huòbì 名 経 貨幣. 通貨. 〈流通中的～〉流通中の貨幣. 〈～发行过多〉通貨供給量が過剰である. 〈～像其它商品一样, 也有其使用价值与实质价值〉貨幣は商品と同じく、使用価値と実質価値を持っている. 〔～本位〕貨幣本位; 本位貨幣を基礎として形成された一国の貨幣制度とその関連事項をいう. 〔～贬值〕通貨の切り下げ. 平価切り下げ; 一国の貨幣の対外的価値を引き下げること. 〔～不稳定〕通貨不安定. 〔～单位〕貨幣単位. 通貨単位. 〔～地租〕貨幣地代. 〔～调查〕貨幣調査. 〔～浮动〕通貨変動. フロート. 〔～改革〕貨幣改革. 通貨改革. 〔～干涉〕貨幣干渉; 資本主義国の中央銀行もしくは民間金融機関が、外貨・有価証券などの売買を通じて外貨・証券の相場に影響を与え、または操作すること. 〔～供给量〕一国の流通貨幣と預金貨幣の総供給量を指す. 〔～公债〕財源調達の目的で負う債務で、券面の表示を貨幣にする証券の発行を伴うもの. 〔～工资〕貨幣賃金. 〔～购买力〕貨幣購買力. 〔一指数〕異なる時期における貨幣の購買力の変動を表す指数. 〔～国定说〕貨幣国定説. 〔～合金〕貨幣金. コイネージ・メタル. 〔～幻觉〕貨幣所得と物価水準がほぼ同じ比例をなして上がるとき、一般は所得の増収が見えて物価が上がるのを気にとめない傾向がある. 生活が改善されたと思い込んで、支出が多くなる. 〔～回笼〕貨幣の回収. 市場の貨幣流通量の回収. ↔'货币投放' 例 〈～的主要渠道是出售商品和提供劳务〉貨幣の回収の方法としては、おもに商品の売却と無償労務の提供がある. 〔～积累〕貨幣蓄積. 〔～集团〕通貨ブロック. 通貨圏; 数か国によって構成される排他的国際通貨組織. 〔～价值〕貨幣価値; ある単位の貨幣で物を購入することができる能力. 〔～交换〕貨幣による交換. 〔～结算〕貨幣決済; 現金にて直接行われる決済. 〔～金〕貨幣金. 〔～金融危机〕通貨金融危機. 〔～金属论〕貨幣金属論. ＝'金属主义' 〔～流通〕貨幣流通. 〔一规律〕貨幣流通の法則; 商品流通過程での貨幣の需要量を決定する法則. 〔一速度〕貨幣流通速度. 〔～名目论〕貨幣名目論. 〔～名义说〕貨幣名目説. 〔～票券论〕貨幣表券説. 貨幣指図証説. 〔～平价〕平価. 〔～青铜〕貨幣青銅. 〔～区〕貨幣区. 通貨領域. 〔～升值〕通貨の切り上げ. 通貨切り上げ. 平価切り上げ. 〔～市场〕貨幣市場; 金融機関を介し、貨幣の貸借・手形の売買などの形式で、企業の運転資金など短期の資金が融通される市場. 〔～数量论〕貨幣数量説; 貨幣供給量の増加(減少)が、物価水準の上昇(下落)を正比例的にもたらすという学説. 〔～体系〕通貨体制. 〔～条款〕カレンシークローズ. 通貨取り決め条項. 〔～铜〕銅貨. 〔～投放〕通貨発行. 貨幣の増発. 例 〈严格控制～〉通貨発行を厳しく制限する. 例 〈～的渠道主要有工资与奖金发放, 农产品采购和发放贷款等〉貨幣の増発の方法としては、おもに、労働賃金と奨励金の発給、農産物の買い付け、および貸付金の発給などがある. 〔一量〕通貨供給量. 〔～危机〕通貨危機. 〔～协定〕通貨協定. 〔～银〕貨幣銀. 〔～增值〕平価切り上げ. ＝'货币升值' 〔～战〕〔～战争〕通貨戦争. 〔～政策〕中央銀行が貨幣の供給を量的調整によって、経済景気を左右するのを図ること. 〔～职能〕貨幣の職能. 貨幣機能; 貨幣は五つの職能をもっている. 〔一说〕貨幣職能説. 〔～指标〕通貨指標. 〔～制度〕貨幣制度. 〔～周转〕貨幣の流通. 〔一速度〕貨幣回転速度. 〔～资本〕貨幣資本. 〔储备～〕保有通貨. 〔封锁～〕封鎖通貨. 〔互换～协议〕スワップ協定. 〔记帐～〕計算通貨. 〔可兑换～〕交換可能通貨. 〔世界～〕世界通貨. 〔主要～〕主要通貨.

〔货驳〕 huòbó 名 貨物用はしけ.

〔货卜〕 huòbǔ 動 書 占いをして金をとる. ＝'卖卜'

〔货布〕 huòbù 名 古代貨幣の名; 新の王莽(ﾓｳ)が天鳳元年に制定. 男子用の袴(ｺ)のような形で、右に貨の字、左に布の字があり、重さは25'铢'.



货布

〔货舱〕 huòcāng 名 (船・飛行機の)荷物室. 船倉. 倉内. ホールド. 〔～行李〕機体内の荷物.

〔货差〕 huòchā 名 貿 揚げ残り. 揚げ不足. ショート・ランデッド. 〔～证明〕貨物不着証明書. ショート・ランデッド・メモ.

〔货产〕 huòchǎn 名 書 財産.

〔货场〕 huòchǎng 名 (駅・商店・倉庫などの)貨物置き場.

〔货畅其流〕 huò chàng qí liú 成 商品流通の円滑化. 商品のとどこおりない流通. 商品の流通を潤滑にする. 〈做到～〉商品流通の円滑化をはかる. 商品のとどこおりない流通を実現する. 各地の品物が互いによく流通する.

〔货车〕 huòchē 名 ① 荷車. 貨車. 〔～上交货〕貿 貨車渡し. FOR. FOT. 〔～闸〕貨車ブレーキ. 〔～站〕貨車駅. ② トラック. ＝'卡车'、'运货汽车'

〔货船〕 huòchuán 名 貨物船; 汽船とは限らない. 〈航线不定的～〉不定期貨物船. 〔～崇拜〕太平洋南西部諸島および広く周辺島に居住するメラネシア人の文化復興運動; 宗教の力を借りて、彼らの祖先は必ず船に乗って欧米の文化を満載して帰ってきて、白人を国内から追い出すというもの.

〔货单〕 huòdān 名 貿 ① 積荷目録. 積荷明細書. 貨物のリスト. ② 品目表. 商品リスト. 商品目録. 〔出口～〕輸出品目表. 〔解禁～〕禁輸解除品目表. 〔进口～〕輸入品目表. ③ インボイス. ＝'发票'、'发货单'

〔货到地头死〕 huò dào dìtóu sǐ 諺 商品は最後の目的地まで行くと値段が動かなくなる.

〔货到付款〕 huò dào fùkuǎn 連 貿 着貨払い. 着荷現金払い. 代金着荷払い. COD. 代金引換. ＝'货到付现'、'货到交付'、'货到即交'

〔货底(子)〕 huòdǐ(zi) 名 売れ残り. 残品. 倉庫に残った品物. 〈甩卖～〉残品大売出し. 〈清理～〉残品を整理する.

〔货店〕 huòdiàn 名 方 商店.

〔货短〕 huòduǎn 形 品不足である.

〔货垛〕 huòduò 名 積み上げた貨物. 貨物の山.

〔货儿〕 huò'ér 名 白 日用品を売り歩く人. 行商人. ＝'货郎' 〈扮做山东～〉山東の日用品行商人の格好をしている; (《水滸・74》). ☞ '货儿 huòr'

〔货罚〕 huòfá 名 昔の刑罰の一種; 財産を出して罪をあがなうこと. 〈掌受士之金罚～〉役人が、罪をあがなう金銭や物品を受け取るのを職務とする; (《周禮・秋官・職金》).

〔货贩子〕 huòfànzi 名 ほかの人の意見ややり方にならって話したり仕事をしたりする人.

〔货房〕 huòfáng 名 倉庫.

〔货高〕 huò gāo 連 品物が良い. 〔～价出头〕品物が良ければ、値段も格段に高い. 〔～价廉〕品質優良、価格低廉. 〔～招远客〕諺 品物がよいと遠くからでもお客がやって来る.

〔货柜〕 huòguì 名 ① 商品陳列ケース. ② 貿 コンテナ. ＝'集装箱' 〔～船〕コンテナ船.

〔货号〕 huòhào 名 商 商品番号. 〈新～〉新しい商品番号.

〔货汇〕 huòhuì 名 荷為替.

〔货贿〕 huòhuì 名 書 金玉と布帛(ﾊｸ); 財物を指す. 〈贪于饮食, 冒于～〉飲食をむさぼり、財貨をむさぼる; '冒'は mò と読み、'贪图'(むさぼる)の意味; (《左傳・文公18年》).

〔货机〕 huòjī 名 略 貨物輸送機. ＝'货物运输飞机'

〔货价〕 huòjià 名 商品価格. 商品値段. 〈贬低～〉商品の値段を下げる. 〔～单〕価格表. 値段表. プライス・リスト. 〔～同位〕商品と価格ラベルの表示.

〔货架(子)〕 huòjià(zi) 名 ①(商店の)商品棚. ② 自転車の荷台.

〔货卡〕 huòkǎ 名 方 貨物車両. ＝'车皮'; 広.

〔货款〕 huòkuǎn 名 商品代金. 貨物代金. 〈收取～〉〈回～〉商品代金を受け取る. 〈延付～〉商品代金の支払いを延期する. 〈不用说～是记在帐上的〉言うまでもなく、商品代金は記帳された. 〔代收～〕代金引換. 〔预付～〕商品代金前払い. 現金注文. ＝'先付货款' 〔预付一部分～〕代金一部前払い.

〔货篮〕 huòlán 名 品物を入れるかご; これを手に提げ、街角に立って品物を売る.

〔货郎(儿)〕 huòláng(r) 名 小間物の行商人. 農村・山地あるいは町の小さな通り・人通りのあまりない通りをまわって日用品を売る人. 〈有一族弟名叫张有道, 以～为生〉同族の弟に名を張有道というのがおり、行商をなりわいとしている; (《三俠・7》). 〔～担〕〔～挑〕小間物の行商人の担ぐ荷、またはそれを担いだ行商人. 例 〈这边树底下也常歇下来一两副～、或是卖西瓜的〉ここの木の下にはいつもひとりふたり小間物を担いだ行商人とか、スイカ売りが来て休んでいる. 〔～担子, 两头祸(货)〕歇 方 災いは続いてやってくる; 山西. 〔～鼓〕小間物屋が客寄せに使う小太鼓; 振りつづみ. でんでん太鼓式のもの.

〔货郎子〕 huòlángzi 方 ＝'货郎(儿)'; 東北.

〔货利〕 huòlì 動 書 利益を獲得する. 〈祖今年老昏迈, 务于～, 侵求吏民, 人心皆怨〉黄祖は今ではすっかり老いて、利ばかりにかまけ、吏民からきびしく取り立てるため、人はみな恨んでいる; (《三國・38》).

〔货流〕 huòliú 名 貨物の動き. 〔～不畅〕物資の流通が円滑でない.

货郎鼓

〔货赂〕huòlù 〔名〕〔書〕①賄賂ﾜｲﾛ．〈家贫，～不足以自赎〉家が貧しくて、財物で刑罰の減免をはかることができない；（《漢書・司馬遷傳》）．②財物．

〔货轮〕huòlún 〔名〕〔略〕〔交〕貨物船．＝'货物运输轮船'

〔货码(儿)〕huòmǎ(r) 〔名〕商品の値段．〈把～提高〉商品の値段を上げる．

〔货买〕huòmǎi 〔名〕〔白〕飲食店のボーイ・給仕のこと．〈武二叫过～〉武二は給仕を呼んできた；（《金瓶梅・9》）．

〔货买三家〕huò mǎi sān jiā 〔諺〕（'不吃亏'と続き）品物を買うには3軒の店を見比べて買えば損をしない．

〔货卖〕huòmài 〔動〕〔白〕売る．販売する．売りに出す．売り払う．＝'出售'〈菩萨十分欢喜，就将佛赐的宝贝，捧上长街，与木叉～〉菩薩ﾎﾞｻﾂは心から喜び、如来から賜った宝をささげもって、木叉(恵岸)とともに長安の町々を売り歩いた；（《西遊・12》）．〈拿去街上～〉街にもって行って売る；（《水滸・12》）．〈来日剪颗来～，开起胭脂绒线铺〉明日は(真珠の)粒をはずして売り、紅やおしろいや糸を売る店を開く；（《京本・13》）．

〔货卖识家〕huò mài shí jiā 〔諺〕品物はその値打ちがよくわかる人に売るものである．物のわかった人でなければ値打ちはわからない．

〔货卖一张皮〕huòmài yī zhāng pí 〔熟〕一枚の皮として売る．つぎたして一枚皮のように見せかけて売る；いんちきものを売る．見かけをよくして売る．

〔货美〕huòměi 〔形〕品質がよい．〔价真～〕掛け値なしで物は正真正銘．

〔货母〕huòmǔ 〔名〕〔植〕ハナスゲ．

〔货目单〕huòmùdān 〔名〕〔貿〕送り状．仕切状．インボイス．

〔货牌〕huòpái 〔名〕商標．

〔货棚〕huòpéng 〔名〕〔建〕貨物上家ｳﾜﾔ．

〔货票〕huòpiào 〔名〕①商品伝票．②スリップ．

〔货品〕huòpǐn 〔名〕①荷物．②荷物の種類．③〔商〕商品．貨物．〈都是贩卖的哪种～？〉どういった商品を売っているのか．〔不持久～〕（青果物・魚類のごとき）腐敗しやすい商品．腐敗性品．

〔货签〕huòqiān 〔名〕荷札．

〔货泉〕huòquán 〔名〕①〔書〕貨物・品物の供給源．②王莽ｵｳﾓｳが造った銅銭の名；重さは5'铢'で、右は貨の字、左は泉の字がある．

〔货儿〕huòr 〔名〕〔方〕娼妓ｼｮｳｷﾞ；〔四川〕．〈王县长叫了几～来陪〉王県長は娼妓を数人呼んではべらせた．

〔货色〕huòsè 〔名〕①品物の質．品質．商品の種類および品質．〈～齐全〉品物がそろっている．〈上等～〉高級品．〈这个～不太好〉この品はあまりよくないようだ．〈你看看～去〉品物を見ていってください．〈至于～，谅定能令你满意〉品質については、ご満足いただけることと存じます．〈我公司已按合约规定的日期，将～备妥〉弊社は、契約に規定の期日どおり、貨物の手配完了いたしました．〈店里也并无怎样的～〉店には別にこれといった品物もなかった；（《魯・故・非》）．〔一路～〕1)同じ口の商品．2)〔貶〕同じ仲間．同じ穴の貉ﾑｼﾞﾅ．②〔貶〕代物．やつ；人や思想・作品などを例える．〈它和曾经喧嚣一时的精神主义完全是一路～〉それはかつて一時期叫ばれた精神主義とまったく同じ代物である．〈是何等～？〉どういうやつか．③中身．〈没有～〉中身がない．④〔方〕知っている事；〔匯〕．〈人不大，肚里的～不少〉（年は）小さいが、知っている事は少なくない．⑤財貨と女色．〈殉于～〉金や女を追求して命を顧みない．⑥〔方〕（漠然とした）もの；〔閩〕．〈好像得了什么～似的咂一咂嘴，…〉なにかを得たかのように舌を鳴らし、…；（《魯・故・出》）．

〔货身〕huòshēn 〔名〕品質．

〔货声〕huòshēng 〔名〕物売りの声．

〔货损〕huòsǔn 〔名〕（貨物の）滅失，損傷，損害．〈～严重〉損傷がひどい．〈禁止野蛮装卸，减少～〉乱暴な荷扱いを禁止し、損傷を減らす．〔～检验报告〕〔貿〕鑑定報告書．〔～证明〕損害証明書．

〔货摊(儿)〕huòtān(r) 〔名〕露天売り場．屋台．〈摆～〉露店を出す．

〔货梯〕huòtī 〔名〕貨物昇降機．

〔货尾〕huòwěi 〔名〕〔方〕残品；〔広〕．

〔货位〕huòwèi 〔名〕〔貿〕積み付け位置．〔实际～〕実際積み付け位置．

〔货位间〕huòwèijiān 〔名〕品物置き場．

〔货物〕huòwù 〔名〕①商品．品物．売りに出す品物．〈老婆唤丈夫，孩子叫爹娘，啧啧地夸羡那些～〉妻は夫を、子どもは父母を呼び、それらの品物をしきりと褒めそやした．〈里面有两柜子～，全是些日用品〉なかには二つの長持に入った品物があり、全部日用品である．〈～品质平平常常，价钱却不轻贱〉品物の質はふつうだが、値段は安くない．〔～出门，概不退还〕〔熟〕返品お断り．〔～税〕物品税．〔～运转量〕商品の運送量．〔～种类〕商品の種類．②貨物．積み荷．〈情形完好的～〉完全な状態にある貨物．〈～装船完毕〉貨物の船積み完了．〔～保管凭据〕貨物保管預り証．〔～保险〕積み荷保険．貨物保険．〔～标记〕荷印．マーク．＝'唛头'，'嘜头'〔～驳船〕ライター．〔～吨〕貨物トン数．積荷トン数．〔～分别保险〕積荷口別保険．〔～滚动装卸船〕自動式積み卸し船．〔～号码〕貨物番号．〔～掮客〕船腹仲立人．〔～列车〕貨車．貨物列車．〔～升降机〕貨物エレベーター．貨物昇降機．〔～收发处〕貨物取扱所．〔～收单〕船員受取証．〔～收据〕カーゴ・レシート．〔～税〕1)物品税．2)貨物税．〔～押汇〕荷為替．〔～溢短单〕貨物過不足表．〔～周转〕貨物取扱量．〔保税～〕保税貨物．〔超长～〕超尺貨物．〔超尺码～〕容量超過貨物．〔超重～〕重量貨物．〔迟交～〕荷渡遅延貨物．〔甲板～〕甲板積貨物．〔每批～〕各荷口の貨物．〔免税～〕免税品．〔散装～〕ばら荷．〔水渍～〕濡ﾇれ荷．〔未起卸～〕沖がかり貨物．〔无汇票～〕無為替貨物．〔小件～〕船積小荷物．小口貨物．〔易燃～〕可燃性品．〔应征税～〕有税品．〔转口～〕通過貨物．〔装剩～〕積み残り品．③〔貿〕包装中身の総称．〔～露出〕中身露出．〔～脱落〕中身脱出．

〔货箱〕huòxiāng 〔名〕コンテナ．〔～运输船〕コンテナ船．

〔货样〕huòyàng 〔名〕①商品見本．商品サンプル．サンプル．＝'样品'〈请于～到后，即行化验〉サンプル到着の節は、さっそく分析試験をお願いします．〔～品〕見本の品．②〔方〕品質；〔閩〕．

〔货腰〕huòyāo 〔名〕①ダンサー．②〔方〕＝'伴舞' 〔動〕〔方〕＝'伴舞'

〔货药〕huòyào 〔動〕〔白〕薬を売る．〈看见安道全正在门前～〉ふと見ると門の前で安道全が薬を売っていた；（《水滸・65》）．

〔货易〕huòyì 〔動〕〔白〕売る．〈数年后，唯温县庄存焉，即～田畴，析卖屋宇〉数年後は温県の荘園を残すだけで、田畑を売り払い、家屋を分け売りした；（《初拍・37》）．

〔货源〕huòyuán 〔名〕①貨物・商品の供給源．〈～充足(丰富)〉商品の供給源が十分である．〈开辟～〉商品の供給源を開拓する．〈以后～有继续时，当以电报奉告〉今後供給に見込みがあれば、電報でお知らせします．②〔貿〕産地．原産地．＝'来源'〔～港〕産地港．原産港．③〔経〕（供給）産物，物資．〈～充裕〉物資(の出回り)豊富．〈尚未觅得充足～〉まだ十分な現物が見付かりません．

〔货运〕huòyùn 〔名〕貨物運送．〈～拥挤，到达日期常有先后〉貨物の輸送が集中し、到着日が常に前後する．〔～单据〕〔貿〕船積書類．〔～额〕貨物運送量．〔～公会〕〔貿〕海運同盟．コンファレンス．＝'班轮公会'〔～机〕貨物輸送機．〔～机车〕貨物運輸機関車．貨物機関車．〔～量〕貨物輸送高．貨物の輸送量．〔～站〕貨物取扱駅．貨物駅．〔～站台〕貨物積卸場．貨物プラットホーム．〔～周转量〕〔貿〕貨物運送回転量．

〔货载〕huòzài 〔名〕積み荷．

〔货栈〕huòzhàn 〔名〕倉庫．

〔货站〕huòzhàn 〔名〕①貨物駅．貨物取扱所．②商品ステーション．

〔货真价实〕huò zhēn jià shí 〔熟〕①商品は本物、価格は低廉．物が本物で、値段も適当である；（《兒女・39》）．〈本公司产品～，薄利多销〉本社の製品は物がよく値段も適正で薄利多売している．〈在相当的程度上，他也～〉かなりの程度、彼は堅実に商売をしていた．②うそ偽りがない．〈这里有一个官药铺，门前安置一口破锅子，有半锅黑色膏药，锅旁贴着干枯了的蛇和壁虎蜈蚣等等，表示～〉ここには官営の薬屋が一軒あって、入り口の前には穴のあいたなべが一つ置いてあって、半分ぐらい黒い膏薬ｺｳﾔｸが入っている．なべのそばに干からびたヘビやヤモリやムカデなどが添えてあり、この薬が正真正銘の物であることを示している．③〔貶〕正真正銘である．〈～的奸贼〉正真正銘の奸賊ｶﾝｿﾞｸ．〈他是一个～的官僚主义者〉彼は本当の官僚主義者だ．

〔货殖〕huòzhí 〔名〕〔書〕①商工業の経営．商い．商売．〈善于～〉商いにたけている；（《醒世・7》）．②商人．〔動〕①営利事業を行う．②財産をふやす．

〔货主(儿)〕huòzhǔ(r) 〔名〕荷主．

〔货仔〕huòzǐ 〔名〕〔方〕代物；〔閩〕．

〔涉(一)〕(濊)

huò 〔涉涉〕（huòhuò）〔擬〕〔書〕網を投げ入れた時の水音．⇒(一) wèi

〔获〕(獲、④穫)

huò ①捕らえる．〈俘～无算〉数えきれないほどの捕虜を得た．②得る．取得する．〈～胜〉勝利を収める．〈～福〉幸福を得る．〈不劳而～〉苦労せずに手に入れる．③機会、または暇を得ることができる．〈不～面辞〉会えずに辞去する．〈弗～相通〉融通し合えない．④作物を取り入れる．〈收～〉収穫(する)．⑤〔名〕〔植〕ダンギク．ランギク．⑥〔名〕姓．

〔获案〕huò'àn 〔動〕〔書〕事件の犯人を捕らえる．

〔获从〕huòcóng 〔動〕〔書〕願望を遂げる．満足させる．〈平生志愿，今日～〉常日ごろの望みを、今日かなえることができました；（《小玉》）．

〔获稻功〕huòdàogōng 〔名〕〔書〕イネを収穫する仕事．〈犹残～〉まだイネを収穫する仕事が残っている；（杜甫《暫往白帝復還東屯》詩）．

〔获得〕huòdé 〔動〕①（努力・犠牲を払って）獲得する．〈～独立〉独立を勝ち取る．〈～光荣称号〉栄誉ある称号を得る．〈～信任和支持〉信頼と支持を勝ち得る．〈～学位〉学位を得る．〈～机会〉機会を得る．〈～好评〉好評を得る．〈～宝贵的经验〉貴重な経験を得る．〈～显著的成绩〉著しい成果をあげる．〈～了好收成〉いい収穫を収めた．〈～了解决〉解決できた．〈他在管理制度上～很多经验〉彼は管理制度から、多くのものを学んだ．〈并没有想～什么的心思〉何かを得ようという思いは少しもなかった．〔～免疫〕〔医〕獲得免疫．後天免疫．〔～性〕〔生〕獲得形質．後天形質．習得形質．〔一免疫〕〔医〕後天性免疫．〔～者〕獲得者．〔例〕〈诺贝尔奖金～〉ノーベル賞受賞者．②（通信・通知などを）受け取る．＝'收到'〈如～订购消息，即当函达〉購入通知あり次第、手紙で知らせます．

〔获恩〕huò'ēn 〔動〕〔書〕好意や恩恵を得る．

[获复] huòfù 〔動〕〔書〕返事を受け取る. 〈迄未～〉いまだに返事がない.

[获济] huòjì 〔動〕〔書〕成功する. 〈张生且喜且骇, 心谓～〉張生は喜びかつ驚きながらも, きっと成功するに違いないと考えた: (《鶯鶯》).

[获奖] huò, jiǎng 〔動〕受賞する. 表彰される. 〈他～了〉彼は賞を取った.

[获教] huòjiào 〔動〕教訓を得る. 〈相识一年, ～甚多〉知り合って1年, 教えられたものはとても多い.

[获咎] huòjiù 〔動〕①〔書〕過ち・災いなどを招く. ②〔近〕罰をうける. とがをうける. 〈讵料军门～〉あにはからんや提督がおとがめを受けられるとは: (《官場・28》).

[获救] huòjiù 〔動〕〔書〕救われる. ＝'得救' 〈九名渔民～了〉9名の漁民は救出された. 〈淑贞～似地跟着淑华坐下去〉淑貞は救われたかのように淑華のあとに続いて腰をおろした.

[获隽] huòjùn 〔動〕〔書〕科挙の試験に合格し官吏に採用される. [～公车]会試に合格したの意: '公车'はもと役所の名. 漢代, 科挙(会試)を受ける人たちを国の馬車で送った. 後には'公车'は都に来て試験を受ける挙人のことを称するようになった. '隽'は'俊'に通じ, 才知が優れている. 例〈托庇～, …〉おかげ様で'公车'の秀を得まして(会試に合格して), …: (《紅樓夢・103》).

[获利] huò, lì 〔動〕利益を得る. 〈从中～〉中から利益を得る. [～无算]たいへんもうかっている.

[获麟] huòlín 〔動〕〔書〕空想の動物, 麒麟きりんをつかまえる: 聖人のあらわれる瑞兆ずいちょうという. また, 孔子が《春秋》の筆を絶ったのが同上の事件がきっかけであったところから, 絶筆・臨終の意などにも用いられる. 〈绝笔于～〉筆を絶つのは麒麟をつかまえてから: 筆を絶つのはりっぱな仕事をしてからの意: (《李白・古風》詩).

[获谴] huòqiǎn 〔動〕〔書〕朝廷の処罰にあう. 〈弟因菲才～, …〉ふつつかさから朝廷のおとがめにあい, …: (《紅樓夢・93》).

[获取] huòqǔ 〔動〕取る. 得る. 獲得する. 〈～利润〉利潤を上げる.

[获全] huòquán 〔動〕〔書〕安全を保つ. 安全に終わる. 損害を受けずに済む. 〈敏以不计上～〉敏は赴任しようとしなかったので安全であった: (《朝野僉載・3》). 〈一郡并～〉一郡すべて安全を保てた: (《世說新語・德行》).

[获胜] huòshèng 〔動〕＝'得胜'②. 〈小王在这次比赛中～〉小王はこの試合に勝った. 〔名〕勝利. 勝ち.

[获释] huòshì 〔動〕〔書〕釈放される. 〈在特赦中～〉特赦によって釈放される.

[获悉] huòxī 〔動〕①〔敬〕委細承知しました. 承知する. 承る. 〈～贵方要求〉貴方の要望を承知いたしました. ②情報を得る. (ニュースを)聞き及ぶ. (手紙などで)知る. 〈本社记者从商业部～, …〉本社記者が商業部から得た情報によると, ….

[获知] huòzhī 〔書〕＝'获悉①'

[获致] huòzhì 〔動〕獲得する. 得る. 〈～身分〉個人の努力によって, あるいは競争である地位を獲得した.

[获准] huòzhǔn 〔動〕〔書〕許可を得る. 〈～参军〉入隊を許可される. 〈他的请求业已～〉彼の願いはすでに聞き入れられた.

[获罪] huò, zuì 〔動〕①罪を得る. 人の怒りに触れる. 〈倘王丞相闻知此语, ～非轻了〉もしも王丞相がその言葉を耳にしたら, ただではすみませんぞ: (《警世・4》). 〈难禁酒力, 恐来朝～于父母〉酒の力は禁じがたく, きっと明日, 両親の機嫌を損ねるでしょう: (《警世・29》). [～不浅]ずいぶんと機嫌を損ねる. 例〈但你必须隐形藏迹, 恐惊主驾, ～〉しかしあなたは姿を隠して見つからないようにしなければなりません, おそらくお上を驚かして, たいそうおとがめを受けるでしょうから: (《三俠・6》). [～于天, 无所祷也] 〔諺〕天が罰して罪を下したものは救うことができない: (《論語・八佾》). ②失礼する.

[祸](禍)

huò ①〔名〕災い. 苦難. ↔'福' 〈车～〉輪禍. 〈大～临头〉大きな不幸が降りかかる. 〈是福是～说不清〉幸いか, 災いかは, はっきり言えない. ②損なう. 災いをもたらす. 〈～国殃民〉国家と人民に災いをもたらす.

[祸百罪魁] huò bǎi zuì kuí 〔成〕大事件, 大きな災いを幾つも起こす.

[祸本] huòběn 〔名〕災いのもと.

[祸不单行] huò bù dānxíng 〔諺〕災いは一つだけで歩かない. 悪いことは重なるものである. 不幸な事は次々と続けざまに見舞う. 二度ある事は三度ある. 泣き面つらに蜂はち: よく後に'福无双至'と続く: (《說苑・權謀》). 〈今年一年里, 老庞的老婆死了, 儿子又让汽车给撞了, 真是～!〉今年一年のうちに老龐の女房が死に, 子どもがまた自動車にぶつかった. ほんとうに悪いことは続くものだ. 〈然而～, 掉在井里面的时候, 上面偏又来了一块大石头〉しかし, 災いは重ねて来るもの, 井戸に落ちたとき, 上からあいにくまた大きな石が一つ落ちて来た: (《魯・故・采》). 〈这才是福无双降, ～〉福は二つ降ってくることはなく, 災いは重ねて来る: (《西遊・15》). 〈福无双至犹难信, ～却是真〉福が二つそろって来ることはないということはやはり信じがたいが, 災いは重ねて来るというのは真である: (元・高則誠《琵琶記・20》).

[祸不旋踵] huò bù xuán zhǒng 〔成〕災いは離れ遠のかない. 不幸なことはまたやってくる: (《兒女・首回》).

[祸从口生] huò cóng kǒu shēng ＝'祸从口出' 〔諺〕災いは口から. 口は災いのもと. 災いは言った言葉から起きる. キジも鳴かずば撃たれまい: (晋・傅玄《口銘》). [病从口入, ～][～, 病从口入] 〔諺〕病は口から入り, 災いは口から出る. 災いも病も口がもと.

[祸从天降] huò cóng tiān jiàng 〔諺〕災いが思わぬ所から起きる. 〈那年春天, ～, 哥哥被抓了丁, 爷爷被地主逼得上了吊〉その年の春, 急に災いが降りかかり, 兄は徴用され, 父親は地主に脅されて首をくくった.

[祸从天上来] huò cóng tiānshang lái 〔諺〕災いが突然やってくる. 禍事は突然に起こるものである: (《姻緣・61》). [闭门家里坐, ～] 〔諺〕家にじっとしていても災いは天から降ってくる. 災いはどこから来るかわからない.

[祸端] huòduān 〔名〕〔書〕災いのもと. 災いの兆し. 災いの根源. 〈无事找事制造～〉何事もないのにあらを探して, いざこざの種をつくる. 〈愚兄自恨遗失柬约, 酿成～〉わたくしめは手紙を無くし, 災いの種をつくりだしたことを恨めしく思います: (《三俠・38》).

[祸福] huòfú 〔動〕〔書〕災いをしたり福をもたらしたりする. 幸せにしたり不幸にしたりする. 〈能～于人〉人を幸せにしたり不幸にしたりできる. 〈有乌将军, 能～人〉人を不幸にしたり幸福にしたりすることのできる烏将軍というものがいた: (《玄怪錄》). 〔名〕禍福. [～荣辱] 〔成〕禍福栄辱. [～同门] 〔成〕禍福は時には一緒にやってくるものであるから行動を慎み, 得失を明察して福を取らねばならない: (《文中子微明》). [～为邻] 〔成〕沈む瀬あれば浮かぶ瀬あり. [～无门] 〔成〕禍福はすべてみずから招くもの. 禍福に門なし, ただみずから招く: '唯人所招'と続くこともある: (《左傳・襄公23年》). [～相贯] 〔成〕禍福は互いに相通じて一方に偏らない: (《戰國策・楚策》). [～相随, 此伏彼起] 〔諺〕災いと福は互いにつらなっていて, 片方が引っ込むと他方が出て来る. 禍福はあざなえる縄のごとし. [～倚伏] 〔成〕災いや福は互いに相関連してやってくる: 《老子・58》に'祸兮福所倚, 福兮祸所伏'(災いは福によってもたらされ, 福には災いが内在している)とある. [～由己] 〔成〕禍福はみな自分で招いて来るものである: (《孟子・公孫丑上》).

[祸根] huògēn 〔名〕災いの根源. 禍根. 災難を引き起こす人, もしくは事物. 〈挖掉～〉禍根を根こそぎにする. 〈铲除～〉禍根を除く. 〈留下～〉禍根を残す. 〈荪甫那样的刚愎自信是～〉蓀甫のああいう強情と自信が禍根である. 〈这事你不用打听了, ～就在他那里〉この事は聞くまでもない, いざこざの種は彼の方にあるのだから. 〈这个～不除, 将来有无穷的后患〉この災いの根源を除いておかなければ, 将来きっとしこりが残る. 〈背地埋藏, 以绝～〉ひそかに埋め, 災厄の根源を絶つ: (《警世・35》).

[祸国病民] huò guó bìng mín ＝'祸国殃民' 〔成〕国家国民に災いを及ぼす. 〈扫除了这伙～的害人虫〉国家国民に災いを及ぼすこの虫けらどもを一掃した. 〈袁世凯～的罪行, 罄竹难书〉袁世凱えんせいがいの, 国や人民に害を与えた罪は書き尽くせない.

[祸害] huòhài 〔名〕①災い. 災難. たいへんなこと. 〈经常惹出～〉頻繁に災害を引き起こす. 〈黄河在历史上经常引起～〉黄河は歴史上つねに災いを引き起こしている. 〈难道爱国真是一种罪名? 纯洁, 真诚的青年真是国家的～?〉まさか愛国が罪名なのではあるまい, 純潔・誠実な青年はほんとうに国家の災害なのだろうか. 〈给下辈人闯些～〉若い者たちに災いを招く. ②災いのもと. 災いの元凶. 〈万一要是坏人呢, 咱们不是留下～啦!〉もし万が一悪い人だとしたら, 私たちに禍根を残すことにならないか. [～星]災難や災いを持ちこむ人のたとえ. 〔動〕①災いを及ぼす. 〈～人民〉人民に災いを及ぼす. 〈你～得我家产尽绝, 几几乎没了命〉あんたは私に災いをもたらし財産はすっからかん, 危うく命をなくすところだった. ②損なう. 〈野猪～了一大片庄稼〉イノシシが畑一面の作物を荒らした. ③〔方〕強姦ごうかんする.

[祸患] huòhuàn ＝'祸害〔名〕' 〈清扫了～〉災いを一掃した. 〈你得罪了这个土皇帝, 这不是给家里种下了～吗?〉あなたがこのボスの機嫌を損ねたら, 家に災いの種をまくことになるでしょう. 〈一定埋藏着什么～〉きっと何か災いがひそんでいる.

[祸祸] huòhuo 〔動〕〔方〕①損なう. 粗末にする: 北京. 〈净～人!〉人に災いをもたらすことばかりする. 〈别瞎～水〉水をむだにするな. ②強姦する: 北京.

[祸机] huòjī 〔名〕〔書〕災いの兆し. 災いの起こる機会. 〈～已伏, 不可禳矣〉災いの兆しはすでに潜んでおり, 取り除くことはできなくなっている. [～不测] 〔成〕災いがやってくることは予測できない: (《花月痕・3》).

[祸基] huòjī 〔名〕〔書〕禍根.

[祸及] huòjí 〔動〕〔書〕災いが及ぶ.

[祸阶] huòjiē 〔名〕〔書〕災いの兆し. 禍根. 災いの原因. ＝'祸梯' 〈今为外传, 非徒拾杨妃之故事, 且惩～而已〉今ここに外伝を作るのは, ただ楊貴妃の物語を拾い集めるのではなく, 災いの原因についてしるし, 戒めとするだけである: (《太眞外下》).

[祸阱] huòjǐng 〔名〕〔書〕災いのおとし穴.

[祸乱] huòluàn 〔名〕災い. 災難. 変乱. 騒動. 〈这场～总算平息了, 人们再也不用这里躲那里藏了〉今回の災難はどうやらおさまったか

ら、人々はもう、あちらこちらに逃げ隠れする必要はない．［～都因硬出头］〔諺〕災いはみな、人に勝ちたい、出しゃばりたいことから起こるものである；（《官場・27》）．［～相踵］〔成〕兵禍や戦乱が次々と起こる．［～星］あばれん坊．災いの元凶．張本人．

［祸苗］huòmiáo〔名〕災いのたね．災いのもと．

［祸灭九族］huòmiè jiǔzú〔連〕隋代からの酷刑で、官吏は重罪を犯すと、その九世代にわたり殺される；‘九族’とは高祖の代からひ孫の代．

［祸弄］huònòng〔動〕〔白〕そそのかして陥れる．

［祸起细微］huò qǐ xì wēi〔成〕小さい事が災禍の起因となる；（《説苑》）．

［祸起萧墙］huò qǐ xiāo qiáng〔成〕災いが塀の内側で起きる．災いが家に発生する．内部にごたごたが起こる．蕭牆の患．‘萧墙’は宮門内の目隠し用の小壁．‘祸在萧墙’ともいう；（《論語・季氏》）．

［祸起肘腋］huò qǐ zhǒu yè〔成〕災いが足もとから起こる．

［祸愆］huòqiān〔名〕〔書〕災い．

［祸始］huòshǐ〔名〕〔書〕災いのもと．禍根．

［祸事］huòshì ＝‘祸害〔名〕’〈口内頻言～也〉しきりにたいへんなことだと言う；（《劉知遠》）．

［祸首］huòshǒu ＝‘祸手’〔名〕（災いの）元凶，張本人．主犯．〈他不是什么罪魁，也不是什么～〉彼は別に首謀者でも、張本人でもない．［罪魁～］〔成〕悪事の張本人．首魁．

［祸水］huòshuǐ〔名〕①不幸の源．災いを引き起こす勢力．〈把这股～引向中国〉この災いの源を中国に引き入れる．②人を害する人；女性を指していう．〈本来女人是～〉もともと女は災いの種だ．〈在封建社会里，常把女人看成～〉封建社会においては、常に女性を災いの源とみなしていた．〈此～也，灭炎汉必矣〉彼女（趙飛燕）は疫病神である、彼女は必ずや漢朝を滅ぼすであろう；漢朝の別名は炎漢である；（伶玄《飛燕外傳》）．

［祸祟］huòsuì〔名〕〔方〕たたり．災い．鬼神がもたらす災い；〔旧〕．〈怕有～〉たたりがあるのではないかと心配する．〈虽异其事，料非～，却也无惧〉不思議だとは思ったが、たたりなどなさそうなので心配はしなかった；（《醒世・4》）．

［祸胎］huòtāi〔書〕＝‘祸根’〈闲居少～〉仕事もせず暇にしていれば、災いの元になるようなこともない．〈留在家中，岂不是个～么？〉家の中においては、災いの根源ではないか；（《三俠・25》）．

［祸梯］huòtī〔名〕〔書〕災いの原因．災いの起こる媒介．〈毋为～〉災いの原因になることはするな；（《史記・趙世家》）．

［祸头］huòtóu〔名〕災いの元．災いの根．禍根．

［祸驼子］huòtuózi〔名〕〔方〕災いを引き起こす人；〔貴州〕．〈～，我不是早说过，不要那里去吗？〉災いの種め、おれは、あそこに行くなとだいぶ前に言ったじゃないか．

［祸兮福所倚］huò xī fú suǒ yǐ〔諺〕（‘福兮祸所伏’と続き）禍福はあざなえる縄のごとし；（《老子・58》）．

［祸心］huòxīn〔名〕悪事のもくろみ．悪計をたくらむ心．［包藏～］〔成〕ひそかに悪計を抱く．

［祸殃］huòyāng〔名〕災い．災厄．〈惹起～〉災いを引き起こす．〈他们简直是一群灾星～，走到哪里，哪里就倒霉〉彼らはまったく災いの運び屋で、行く先々どこでも不運がつきまとう．〈相知不敢攀鞍送，恐触权奸惹～〉友達もあえて、鞍に手をかけて送ろうとしません、権奸の忌諱にふれて、災いを招くのを恐れるがゆえに；（《古今・40》）．

［祸由恶作］huò yóu è zuò〔諺〕（‘福自德生’と続き）災いは悪から起こり、福は徳から生まれる．悪い事をすると災いに遭い、よい事をするとよい報いを受ける；（《封神演義・10》）．

［祸由自取］huò yóu zì qǔ〔成〕災いは自分が招いたものだ．〈大家的惨受刑戮，都是～〉人々が残忍な刑罰を受けるのは、すべて身から出たさびである．〈他平日总与坏人来往，这次坏人翻脸，扎了他一刀，真是～〉彼は平素、悪人と行き来していたが、今回悪人が態度を変え彼を刺した、まったくこれは身から出たさびである．

［祸灾］huòzāi〔名〕災い．〈有产者便想靠着有新式武器的军队来防御这行将临头的第二次的～〉資産家は新式の武器を持った軍隊を頼って、この降りかかってきそうな2度目の災いを防ごうとした．

［祸枣灾梨］huò zǎo zāi lí〔諺〕くだらぬ書物の版木を作って木材を濫費する．価値のない書物を発刊する；ナツメやナシの木で版木を作ったところから；（紀昀《閲微草堂筆記》）．〈～，递相神圣〉価値のない本を出し、作者が互いに褒め合う．

［祸至不惧］huò zhì bù jù〔成〕教養のある人は、不幸があっても取り乱さない．〈君子～，福至不喜〉君子は不幸があっても取り乱さず、喜び事があってもその喜びを外に出さない．

［祸至无日］huò zhì wú rì〔成〕災難はいつ降りかかるかわからない．

［祸中有福］huò zhōng yǒu fú〔成〕不幸中に幸いがある．〈失火而遇雨；失火则不幸，遇雨则幸也，故～也〉火事を出して雨に遭う．火事を出したのは不幸であり、雨に遭ったのは幸いである、したがって不幸中の幸いである．

［祸种头］huòzhǒngtóu〔名〕〔方〕災いを引き起こすもと．禍根；〔呉〕．又〔中〕．

［掝］ huò 〔心〕xù ［掝掝］（huòhuò 〔心〕xùxù）〔形〕ほの暗い．薄暗い．

［惑］ huò ①惑う．〈大～不解〉なんとも解しがたい．〈疑～〉疑わしい．②惑わせる．（人心を）不安にする．攪乱する．〈谣言～众〉デマを飛ばし人を不安にする．〈～儿曹〉子どもたちを惑わす；（《警世・4》）．〈匹夫～吾军心耶！再有多言者斩之！〉匹夫がわが軍の士気を攪乱するとな、この上、多言する者は切り捨てる；（《三國・74》）．

［惑疾］huòjí〔名〕〔書〕精神病．〈不然其有～，将死而忧也〉そうでなければ精神病にかかっていて、死んでしまうのではないかと心配しているのだ；（《左傳・襄公24年》）．

［惑乱］huòluàn〔動〕惑わせ混乱させる．〈～人心〉人心を惑わせる．

［惑溺］huònì〔動〕〔書〕深くおぼれる．〈不可～酒色〉酒や女におぼれてはいけない．

［惑然］huòrán〔形〕〔書〕困惑するさま．［～不解］どうしてよいかわからない．

［惑术］huòshù〔名〕〔書〕人を迷わせる技．〈恍惚之言，恬淡之学，天下之～也〉恍惚の言葉や恬淡の学問は世間の人を迷わせる技である；（《韓非子・忠孝》）．

［惑突］huòtū〔動〕〔白〕疑う．惑う．

［惑星］huòxīng〔名〕‘行星’の異称．

［惑疑］huòyí〔動〕〔書〕惑う．疑う．＝‘疑惑’

［惑易］huòyì〔動〕〔書〕精神に異常をきたす．気が違う．

［惑志］huòzhì〔動〕〔書〕忠誠に疑いをいだく．

［惑众］huòzhòng〔動〕大衆を惑わす．人々を惑わす．〈妖言～〉怪しげな言葉で人心を惑わす．〈造谣～〉デマをとばして人々を惑わす．

［渮］ huò ⇒‘沟渮’（⇒‘沟’）

［嗀］ huò ①嘔吐する．嘔吐．②〔動〕〔方〕（痰を）吐く；〔閩〕．〈痰～勿出〉痰を吐き出せない．

［覑］ huò ①果物の総称．②［覑覑］（huòqià）〔動〕〔書〕打つ．たたく．

［臛］ huò ＝‘臛’

［嚯］ huò ［嚯嚯］（huòhuò）〔擬〕〔書〕鳥の鳴き声．

［霍］ huò ①素早い．②〔動〕〔方〕ぴったりとくっつく．接近する；〔閩〕．〈天气热来，勿～勒拉我身浪〉とても暑いんだから、私の体にくっつくな．〈小囡～勒娘身浪〉子どもはお母さんにくっついている．③〔動〕〔白〕ぬぐい去る．捨て去る．〈～不了我心头怨〉私の心中の恨みを捨て去ることができない；（《元曲・虎頭牌・2》）．④〔名〕姓．

［霍绰］huòchuò〔擬〕〔白〕がちゃっ．ばあっと；器物のぶつかる音．〈把拶子往地下一摔，～一声，惊心动魄〉責め具を投げ出すと、がちゃっと音がして、びっくり仰天した；（《老残・16》）．〔形〕豪勢である．＝‘阔绰’

［霍地］huòdì〔副〕さっと．はっと．突然．急に．だしぬけに．＝‘忽地’，‘一下子’〈他～站了起来〉彼はさっと立ち上がった．〈朱桂英再也坐不定了，～跳了起来〉朱桂英はそれ以上じっと腰を下ろしていられなくなり、ぱっと立ち上がった．〈～立起身，…〉さっと飛び起き、…；（《醒世・18》）．〈杨志～躲过〉楊志はさっと身をかわした；（《水滸・12》）．〔注〕‘地’を‘的’とすることは少ない．

［霍铎］huòduó〔擬〕〔書〕はたはた．ばたばた；紙や布などが風に吹かれて出す音．風にはためく紙や布などの音の形容．〈迎着风～～价响〉風にはたはたと音をたてている；（《老残・6》）．

［霍尔斯太因间冰期］Huò'ěrsītàiyīn jiānbīngqī〔連〕〔地〕ホルスタイン間氷期．

［霍夫曼反应］Huòfūmàn fǎnyìng〔連〕〔化〕ホフマン反応．

［霍霍］huòhuò〔擬〕しゅっしゅっ．〈～地磨刀〉しゅっしゅっと刀を研ぐ．〔形〕ひらめくさま．きらめくさま．〈电光～〉電光がきらめく．

［霍霍貶貶］huòhuòbiǎnbiǎn〔形〕〔白〕ぴかぴか輝くさま；×‘霍貶’．

［霍加］huòjiā〔名〕〔維〕（ウイグル族の）だんな；もと教師に対する尊称．

［霍里］Huòlǐ〔名〕複姓．

［霍乱］huòluàn〔名〕①〔医〕コレラ．〈害～〉コレラを病む．［～弧菌］コレラ菌．コレラ弧菌．②〔中医〕（嘔吐・下痢・腹痛などを伴う）胃腸疾患．霍乱．

［霍然］huòrán〔書〕〔副〕突然．素早く．＝‘突然’〈手电筒～一亮〉懐中電灯が突然ぱっと明るくなった．〔形〕①病気がけろりと治るさま．病状がよくなる感覚をいう．〈大王善保玉体，不日定当～〉大王は玉体を養生なされば、日ならずして必ず快復されましょう；（《三國・78》）．［～病已］［～病愈］［～而愈］病気がけろりと治る．②さっと（消える）．〈俄而～，无所复见〉にわかにさっと消えて、もう見えなかった；（《冥祥記》）．〔擬〕鳥が飛び立つときの音．

［霍闪］huòshǎn〔名〕〔方〕稲光．＝‘活闪’；〔閩〕．

［霍险］huòxiǎn ＝‘霍显’〔名〕〔方〕稲妻．稲光；〔閩〕．〈打～〉稲光がする．

[霍香蓟] huòxiāngjì〔名〕＝'藿香蓟' 植 ゴボウアザミ.

[嚄㊀] **huò** ① 大声でどなる、笑う. ② 嘆 ほう. あれっ;驚きを表す. // ㊁ huō

[嚄啧] huòzé〔動〕書 ① 大声で呼ぶ. ② おしゃべりする.

[嚄唶] huòzè〔動〕書 ① 口やかましい. ② 笑いながら声をかける. 〈晋鄙～宿将〉晋鄙は笑いながら宿将に声をかけた;（《史記・信陵君列傳》). ☞ 次項

[嚄唶] huòze 嘆 書 笑い声. ☞ 前項

[濩㊀] **huò** ① 水が流れるさま. 〈～渃〉(-ruo) 川の水が広く大きなさま. ② 煮る. ③〔濩铎〕(huòduó) 書＝'镬铎' // ㊁ hù

[擭] **huò** ① 捕獲する. 逮捕する. ② けものを捕獲するためのしかけのある木のかご.

[豁㊂] **huò** ① 開けている. 開ける. 広がる. 通じる. 〈～然开朗〉☞ 語彙 (☞ '豁然'). 〈敞～的楼房〉広々と眺めの開けた階上の部屋. 〈暗轮激起的两股巨浪～喇喇地向岸壁冲去〉スクリューがまき起こす二つの大波が、ざざあっと広がって岸壁へ勢いよくぶつかった. ② 免除する. なくす. 〈～免〉☞ 語彙. 〈～我心中怒气〉おれのうっぷんをはらしてやる;（《水滸・57》). // ㊀ huō, ㊁ huá

[豁鼻子] huò bízi〔熟〕陰口をたたく. 陰で悪口を言う. 陰で人のたなおろしをする. ☞ '豁鼻子 huō bízi'

[豁除] huòchú〔動〕解除する. 〈～限制〉制限を解く.

[豁达] huòdá〔形〕①（性格が）明朗である. 度量が大きい. 性格がおおらかで、からっとしている. 度量が広く、小事にこだわらない. 〈～的性格〉からっとした性格. 〈外向性的人, 体格高大, 精神～, 富于社交性〉外向性の人は体格は大きく、精神は明朗であり、社交性に富む. 〈豪放～〉豪放豁達. 〈而且宝钗行为～, …〉しかも宝釵はすることがおおらかで、…;（《紅樓夢・5》）. 〈～窗轩吞宇宙, 嵯峨栋宇接云屏〉豁達たる窓軒宇宙を呑み、嵯峨たる棟宇雲屛に接す;（《西遊・98》）. 〔～大度〕〔成〕心が広く、度量が大きい. ↔ '偏狭小器';（晋・潘岳《西征賦》）. 例〈我很欣赏王主任那种～的作风〉私は王主任のようにさっぱりして度量のあるやり方が好きだ. 例〈他们在当地另成一帮, ～, 谦卑接物, 为友报仇, 爱义好施, 且多非常孝顺〉彼らは当地で別の一組織を成し、器量が大きく謙虚に人に接し、友人のためにあだをうち、正義を重んじ、義を大切にし、好んで人に施し、そのうえ長上の者によく仕えた. 〔—, 从谏如流〕〔成〕度量が大きく、よく忠言を聞く. ② 書（考え方が）開けている. 〈不拘禁忌地坐在茶馆里的不过几个以～自居的青年人〉タブーにとらわれず'茶館'に来ているものは、みずから考えが開けていると自認している何人かの若い人にすぎない;（《魯・彷・長》）.

[豁地] huòdì〔副〕ぱっと;急に開くさま. 〈那贼略一推, ～开了〉その賊がちょっと押すと、ぱっと開いた;（《京本・15》）.

[豁镬] huòhuò〔名〕方 かまどの二つの大なべ用の口の、中間にある湯わかし用口;例.

[豁朗] huòlǎng〔形〕晴れやかである. せいせいする. 晴ればれする. 〈心情～〉気が晴ればれする. ☞ '豁朗 huōlǎng'

[豁浪] huòlàng〔擬〕がちゃん. 〈刚进了大门, 听得～一响〉正門を入るや、がしゃんという音が聞こえた.

[豁亮] huòliàng㊀ huòliang㊁ hèliang〔形〕①（広々とした感じで）明るい. ＝'开朗' 〈好不～〉何とも明るい. 〈这间房子又干净又～〉この部屋は清潔で明るい. 〈这院子多么～!〉この庭はすごく明るい. 〈爷上欲吃茶, 请登楼, 又清净, 又～!〉だんな、お茶でしたら2階へどうぞ、静かで広々として明るいですよ;（《三俠・28》）. ②（気持ちが）からっとしている. ＝'开朗' 〈心里顿时～了〉心中とみに明るくなった. ③（声が）はっきりとよく通る. 〈嗓音～〉声がよく通る.

[豁落] huòluò〔形〕書＝'豁达①'

[豁免] huòmiǎn〔動〕（納税・労役などを）免除する. 〈灾区农业税全部～〉被災地区の農業税はすべて免除される. 〔～权〕（外交官・議員・僧侶などの）特権.（役務・税などの）免除の権利.

[豁情] huòqíng〔動〕書 心が明るく開ける. 〈于是～散哀〉そこで心が明るく開けて悲しみが消え去った;（《語林》）.

[豁然] huòrán〔形〕書 ①（気が）晴ればれとしたさま. 〈听了这句话, 我才～明白〉この言葉を聞いて、私ははじめてぱっとわかった. 〈白玉堂本是聪明特达之人, 听了此言, 登时～连忙深深一揖〉白玉堂はもともととても賢い人で、この言葉を聞くやすぐに悟り、慌てて深々とお辞儀した;（《三俠・78》）. 〈大尹因昨日失堂一事, 亦疑其枉, 到便心下～, 还喜得不曾用刑〉長官は昨日のめまいの一件はどうも無実ではないかと疑い、かえって心中釈然とし、拷問をしないでよかったと思った;（《醒世・4》）. ② 開け通じるさま. ぱっと開けるさま. 〔～贯通〕一度にぱっと貫通する. 転 一度ではっきりと了解する. 悟りが開けること. ある時、急にわかり、理解できること. ↔ '百思莫解';（宋・朱熹《大學章句》）. 〔～开朗〕〔成〕心がぱっと開ける. 突然疑問が解ける. わからない事がいっぺんにはっきりわかる. 視野がぱっと開ける;（晋・陶潜《桃花源記》）. 例〈一路上, 两旁都是山, 走了好久, 才走出峡谷, 眼前～〉途中, 両側はみな山で、長いこと歩いてやっと峡谷を出ると、目の前がぱっと開けた. 例〈读完这本书, 我～, 百思不解的问题找到了答案〉この本を読み終えると、私は心がぱっと開け、今までいくら考えてもわからなかった答えがみつかった. 例〈宝玉～, …〉宝玉はさっと迷いがふっきれたようで、…;（《紅樓夢・91》）.

[豁悟] huòwù〔動〕書 はっと急に悟る. 〈又何以情迷至此, 复又～如此?〉またなぜあれほど情に迷ったのに、またなぜあのように急に悟れたのでしょうか;（《紅樓夢・120》）.

[臒] **huò** ① 顔料にする赤い石. ② 美しい色.

[藿] **huò** 植 カワミドリ;香気が強い. 〈～香〉同上.

[藿囊] huònáng〔名〕書 カワミドリしか入っていない袋;才能のない人をいう. ＝'草包'

[藿食] huòshí〔名〕書 粗末な食べ物.

[藿香] huòxiāng〔名〕① ☞ 序解. 〔～油〕カワミドリから得た油. ② 中医 藿香;パチョリおよびカワミドリの全草. 健胃薬. 暑気あたりにも用いる.

[藿香蓟] huòxiāngjì〔名〕植 カッコウアザミ.

[藿蠋] huòzhú〔名〕マメの葉の中の青虫. 〈奔蜂不能化～〉飛んでいるハチは、マメの葉の青虫に代わることができない;（《荘子・庚桑楚》）.

[镬] **huò** ①（～子）〔名〕方 鉄なべ. なべ. ＝'锅子', '铁锅', '炒菜锅';闽, 粤, 吴. 〈一～盖〉☞ 語彙. 〈饭～〉御飯を炊くなべ. 〈菜勒拉～里〉おかずはなべの中にある. ② 古代の大なべ. 〈鼎～〉足のない大きなかなえ;刑具. 〈吏呼夜叉掷于～汤中烹之〉役人は夜叉を呼んでなべの熱湯にほうりこんで煮させた;（《古今・32》）. ③〔名〕方 不幸な事件;粤.

[镬巴] huòbā〔名〕方 なべ底にこびりついたお焦げ. ＝'锅巴';闽.

[镬铲] huòchǎn〔名〕方 ① いため料理用鉄べら. 野菜をいためたり飯を盛ったりするのに用いるしゃもじ;闽, 粤. ② シャベル. スコップ. ヘラ. 大型の十能のようで、先のとがっていないもの. ＝'铲子', '锅铲儿';粤.

[镬肚底] huòdùdǐ〔名〕方 ①（多く鉄なべの）なべ底;闽. ② カイコのまゆから糸をくり終えた後に残る最後の一層;綿入れ服や布団の中に入れる;闽.

[镬铎] huòduó〔形〕白 人の声がかまびすしい. 喧騒である. 騒がしい. 〈増垓下闹～〉階段の下で騒ぎが起こる;（《元曲・曲江池・4》）. 〈窗儿外那会～〉窓の外のあの時の騒がしさ;（《王西廂・1・4》）. 圈 心が乱れ、あれこれと思い迷う. はっきり判断がつかない. ＝'鹘突' 〈文若虚心中～〉文若虚は頭のなかではよくわからなかった;（《初拍・1》）.

[镬盖] huògài〔名〕方 なべのふた. ＝'锅盖';闽.

[镬灰] huòhuī〔名〕方 なべ底につく煤. ＝'镬煤', '镬锈';闽.

[镬焦] huòjiāo 方＝'锅巴';闽.

[镬煤] huòméi 方＝'镬灰';闽.

[镬捞] huòlāo〔名〕方 なべのすみ;吴.

[镬烹] huòpēng〔名〕昔、罪人をかまに入れてあぶり殺す刑.

[镬气] huòqì〔名〕方 いためものをするとき油の香りとともに野菜と肉から出るにおい;粤.

[镬师] huòshī 方＝'厨师'

[镬锈] huòxiù 方＝'镬灰';闽.

[镬灶] huòzào 方〔名〕かまど. へっつい. ＝'锅灶';闽.

[镬灶水] huòzàoshuǐ〔名〕方 なべをすすぐ水.

[矱] **huò** 標準. 準則.

[蠖] **huò** 虫 エダシャクトリ. 〈尺～〉同上;'尺蠖蛾'(シャクトリガ)の幼虫.

[蠖屈] huòqū〔動〕書 志をまげて一時忍ぶ.

[蠖虱] huòshī〔名〕農 セジロウンカ.

[嚯] **huò** 〔嚯索〕(huòsuǒ)〔動〕白 酒を飲み楽しむ;'嚯'は'喝'の借字. 〈安排三杯与思温～〉酒を用意して思温と楽しみました;（《古今・24》）.

[臛] **huò** 肉入りのあつもの. ＝'肉羹'

[矐] **huò** 失明する.

[靃㊀] **huò** ＝'霍' // ㊁ suǐ

JI ㄐㄧ

[几㊀]（②幾） **jī** ①（～儿）〔名〕小さな、あるいは低い机. 〈茶～儿〉茶器をのせる机. ②〔副〕ほとんど. もうすこしで;語気は'简直②'より軽い. 〈～乎〉☞ 語彙. 〈～为所害〉今にも殺されるところだった. 〈歼灭敌军, ～三千人〉敵軍を殲滅することほぼ3千人. ③ 兆し. 〈君子见～而作〉君子が兆しを見て活動を行う;（《周易・繫辭下》）. ④ かすかな. 〈～微〉☞ 語彙. 〈～希〉☞ 語彙. ⑤ 危うい. 〈天之降罔, 维其～矣〉上帝が網を張るのは、

危うさが近づいてくることだ；（《詩經・大雅・瞻卬》）．⑥ 近い．ほとんど同じ．〈不～于守株缘木乎〉木の切り株のそばでウサギがぶつかるのを待ったり，木に登って魚をつかまえようとしたりすることと，同じようなものではないだろうか．⑦ 接近する．間近になる．⑧ まさか…ではあるまい；反問を表す．〈人相我当刑而王，～是乎？〉人が私の人相を見て，懲役に服してから王様になると予言したが，まさか本当ではあるまい；（《史記・黥布列傳》）．⑨〔名〕姓．⇒ jǐ

［几案］jī'àn〔名〕机．＝'条案'〔～才〕公文書の処理に能力を発揮する人をいう．〔例〕有～〉公文書を処理する才能がある；（《魏書・李遐傳》）．〔～间事〕公文書を処理すること．〔～之才〕文筆の才．

［几不欲生］jī bù yù shēng〔成〕人生にほとんど希望を失っている．ほとんど生きていたくない．〈正是～的时候，…〉もう生きていたくない気持ちの時に，…；（《紅樓夢・107》）．

［几殆］jīdài〔名〕〔書〕極度の危険．

［几凳］jīdèng〔名〕低い机と腰掛け．

［几丁质］jīdīngzhì〔名〕〔化〕キチン．

［几顿］jīdùn〔動〕〔書〕失敗して危険に陥る．

［几阁］jīgé〔名〕① 机の上の書棚．② 机あるいは本棚．〈～积群书〉本棚にたくさんの本を集める；（韋應物《燕居即事》詩）．

［几何画］jīhéhuà〔名〕幾何学の図形；器具を使ってかいた図形．

［几乎］jīhū〔又〕jīhu ＝'几几乎'〔副〕① ほとんど．ほぼ；情況がある数量・程度に接近していることを表す．1）動詞の前に用いる；ふつう数量・範囲を表す語を伴うことが多い．〈～等了两个钟头〉ほぼ2時間待った．〈今天到会的～有五千人〉今日の参会者は5千人近くあった．〈～查遍了所有的资料，才找到当时的数据〉ほぼ全資料を調べて，やっと当時のデータを探し当てた．〈意见～是完全一致〉意見はほぼ完全に一致している．2）形容詞の前に用いる；ふつう数量・範囲・程度を表す語を伴う．〈他比我～高了一头〉彼は私よりほぼ頭ひとつ高い．〈头发～全白了〉髪はほとんど真っ白になった．〈他的日语～跟日本人一模一样〉彼の日本語はほとんど日本人と変わらない．3）名詞の前に用いる；範囲を表す語が修飾語としてついている．〈～每一家都盖了新住房〉どの家もほとんどみな住居を新築した．〈～全体青年都参加了〉ほぼ全青年が参加した．② もう少しで…するところだった；いまにも起ころうとして，結局起こらなかったことを表す．動詞の前に用いる．1）話し手にとって起こってほしくないことである場合，動詞が肯定形であろうと，'没''没有'で否定しているものであろうと，いずれもそのことは起こっていない．〈脚下一滑，～(没)摔倒〉足もとがすべって，もう少しで転ぶところだった．〈一个浪头打来，小船～(没)翻了底〉波が打ち寄せてきて，小船はもう少しでひっくりかえるところだった．〈～教我吃这大汉坏了性命〉すんでのことでこの大男にやられるところだった；（《警世・37》）．〈不期被他来弄破我这勾当，又～被他打了一棒〉はからずも，彼に私のこの企みをこわされ，そればかりか彼に棒で一撃くらうところだった；（《西遊・27》）．2）話し手にとって起こってほしいことである場合，動詞が肯定形なら，起こっていないし，'没''没有'で否定されているなら，そのことが起こっている．〈事情～办成了〉事はもう少しでうまくいくところだった（実際にはうまくいかなかった）．〈事情～没办成〉事はあやうくしくじるところだった（実際にはうまくいった）．〈昨天他～没赶上去南京的特别快车，当时我真有点替他着急〉昨日，彼はあやうく南京行きの特急に乗り遅れるところだったので，私も気が気でならなかった．

［几谏］jījiàn〔動〕〔書〕（父母の過失に対し）言葉やさしくいさめる．〈事父母～〉父母に仕えていて，誤りを見つけたときは，まず穏やかにいさめる；（《論語・里仁》）．

［几里旮旯儿］jīligālár〔名〕すみっこ．

［几里咕噜］jīligūlū〔形〕① ぺらぺら早口で話すさま．② 動作の速いさま．

［几里拉喳］jīlilāchā〔形〕さっさと事を運ぶさま；俗語．〈～地攻他一下子〉さっさと彼を攻めた．

［几溜］jīliū〔形〕速く走るさま．〈祥子连头也没回，像有鬼跟着似的，～便到了团城〉祥子は振り返りもせず，幽霊に追われているみたいに，あたふたと団城まで走って来た．

［几率］jīlǜ〔名〕〔数〕確率．蓋然率．＝'概率'〔～密度〕確率密度．〔～曲线〕確率曲線．〔～系数〕確率係数．〔～因数〕確率因子．

［几那树］jīnàshù〔名〕〔植〕キナの木．常緑喬木；双子葉類，アカネ科の常緑樹．南米に産する．木の皮に'几那'〔キナ〕を含有する．＝'金鸡纳树'

［几内亚法郎］Jīnèiyà fǎláng〔連〕ギニア・フラン；ギニアの貨幣単位．

［几社］jīshè〔名〕明代の文学結社の一つ；夏允彝・陳子竜が松江に設けた文学結社で，復社と並んで有名．

［几事］jīshì〔名〕〔書〕機微の事．機密の事柄．〈君长～密，祸倚人门〉君長（鮑永の字）が機密の事柄を秘密にしないために，人の家に災いを引き起こす；（《後漢書・鮑永傳》）．〔～不密〕〔成〕秘密を漏らす；（《周易・繫辭》）．〔～不密则害成〕〔諺〕重要な秘密を守らないと，必ず弊害が現れる．

［几死］jīsǐ〔動〕〔白〕ほとんど死にそうである．〈为想我女，成病～〉私の娘を思いつめ，病にかかり，明日をも知れぬ命だった；（《古今・4》）．

［几微］jīwēi〔書〕〔名〕かすかな兆し．前知らせ．＝'机微'〔形〕極少である．きわめて微細である．〈绝无～不平的意思〉いささかも不平の気持ちがない；（《醒世・2》）．

［几维鸟］jīwéiniǎo〔名〕〔鳥〕キウイ．＝'无翼鸟'

［几无］jīwú〔動〕〔書〕ほとんど…がない．〈～容足之地〉ほとんど足をおく所もない；（《二十年・1》）．

［几误］jī wù〔連〕〔書〕もう少しで誤る．〈某之不明，非足下见教，～大事〉それがしの不明，足下に教えられなければ，大事をもう少しで誤るところ；（《三國・73》）．

［几希］jīxī〔形〕〔書〕いくらもない．ごくわずかだ．ほとんどまれである．〈彼此相差～〉差はごくわずかである．〈人之异于禽兽者～〉人間が禽獣と違っている点は，きわめてわずかである；（《孟子・離婁下》）．

［几席］jīxí〔名〕〔書〕① 宴席．② ひじかけと敷くむしろ；腰をかけ，寝るときにもたれる物．〈床第～，所以养体也〉タケで編んだベッドに敷くござとひじかけとむしろは，みな体を保養する物なのだ；（《史記・禮書》）．

［几筵］jīyán〔名〕〔書〕宴席．

［几衣］jīyī〔名〕テーブルセンター．テーブルクロス．〈罩上一块～〉（机に）テーブルクロスをかける．

［几于］jīyú ＝'几乎'

［几杖］jīzhàng〔名〕〔書〕ひじかけとつえ；老人を優遇して天子から賜る物．〈大夫七十而致仕，若不得谢，则必赐之～〉大夫が70歳になると，官を辞して引退するが，もし引退できない場合は必ずひじかけとつえを賜る；（《禮記・曲禮上》）．

［几兆］jīzhào〔名〕〔書〕かすかな兆し．

［几至］jīzhì〔動〕（ある状態・程度に）ほとんど到達する．〈勤奋读书，～忘食〉ほとんど食事も忘れるくらいに勉強に励む．

［丌］

jī ① 台．物をのせて出す台．器物の座具．② '基'の古字．③〔名〕姓．④〔丌官〕（Jīguān）〔名〕複姓．

［击］（擊）

jī ①〔動〕打つ．たたく．〈～鼓〉太鼓を鳴らす．太鼓を打つ．〈～柝〉（-tuò）拍子木を鳴らす．拍子木を打って夜まわりをする．〈～掌〉⇒〔語彙〕．〈被雷～了〉雷に打たれた．〈方亚丹说着猛然将拳头在桌子上用力一～〉方亜丹は言いながら，突然げんこつでテーブルを力いっぱいたたいた．② 攻める．〈声东～西〉東で声をあげ西を攻める．一方に注意をそらしておいて虚をつく．〈像后浪～前浪似的〉後ろの波が前の波を攻めているようだ．③ ぶつかる．〈肩摩毂（gǔ）～〉肩がすれあい，車のこしきが触れ合う；行き来する人の多いことのたとえ．④ 触れる．〈目～〉目撃する．

［击败］jībài〔動〕撃破する．打ち負かす．打ち破る．〈～敌人〉敵を打ち破る．〈～了秦国〉秦国を打ち負かした．〈～了他们的陈词滥调〉彼らの陳腐な論を打破した．〈决赛中，中国女排以3比2～日本队，…〉決勝戦では中国女子バレーボール・チームが3対2で日本チームを打ち破り，….

［击毙］jībì〔動〕銃殺する．射殺する．〈～很多敌人〉多くの敵を射殺する．

［击髆拊髀］jībó fǔbì〔熟〕〔書〕肩やももをたたく；舞のようすをいう．〈舞者～呜呜〉踊り手たちは肩やももをたたいて，わあっと声を出した；（《秦夢》）．

［击沉］jīchén〔動〕撃沈する．〔名〕〔軍〕撃沈．＝'炸沉'

［击触地球］jīchùdìqiú〔名〕〔体〕グランド・ストローク；テニス．

［击穿］jīchuān〔名〕〔電〕絶縁破壊．スパーク・オーバー．ブレイク・ダウン．〔～电压〕破壊電圧．降伏電圧．スパーキング電圧．〔～放电〕破裂放電．〔～试验〕破壊試験．〔～现象〕突き抜け現象．

［击刺］jīcì〔動〕① 剣で人を刺す．② 突き刺す．〔名〕〔書〕① 剣をもって人を刺し殺す術．② 戈と矛；ほこの総称．

［击打］jīdǎ〔動〕打つ．〈～大鼓〉太鼓を打つ．〈骤雨～水面〉驟雨が水面をたたきつける．〔～式打印机〕〔電〕インパクト・プリンター．〔名〕〔体〕ビート；フェンシング．

［击倒］jīdǎo〔名〕〔体〕ノックダウン；ボクシング．

［击发］jīfā〔動〕引き金を引く．撃発する．〔名〕撃発；射撃．〔～按钮〕撃発ボタン．〔～保险器〕安全装置．〔～火帽〕撃発火管．＝'起爆'〔～器〕引き金．＝'扳机'〔～装置〕撃発装置．撃発機構．

［击分］jīfèn〔動〕〔白〕激しくいきどおる；'激愤'の同音仮借．〈～声凄而对曰〉ひどく怒って声も痛ましげに答えた；（《變文・捉季布》）．

［击缶］jīfǒu〔名〕昔，かわらで造られた楽器；たいてい歌に合するもの．〔動〕'缶'を打つ．〈～而歌〉缶をたたいて歌う．

［击腹部］jīfùbù〔名〕〔体〕ボディー・ブロー；ボクシング．

［击鼓］jīgǔ〔動〕① ⇒〔字解〕①．〔～催花〕太鼓をたたいて花が早く咲くようにうながす；酒を飲んでたのしむさま；（《醒世・29》）．〔～喊冤〕太鼓を打って冤罪を申し立てる；訴えるときには官庁の入り口の太鼓を鳴らす習慣であった；（《醒世・34》）．② '击鼓催诗'のこと；太鼓の音で時間を区切り，できなかったり時間を越えたりした場合には罰を受ける．太鼓の代わりに炉や鉢などを用いる場合もある．《南史・王僧儒伝》に出る．〈我～了，若鼓绝不成，又要罚的〉私が音を鳴らしますから，音が絶えても（詩が）出来ないようなら，また罰します；（《紅樓夢・50》）．

［击鼓传花］jīgǔ chuánhuā〔連〕一人が布で目隠しをして太鼓をたた

J

き、大勢の人々が取り囲んでハンカチや花をまわし、太鼓がやんだとき、花を手に持っていた人が、歌を歌ったり芸をしたりする．〈先是表演节目，然后随便围成一个一个圆圈，～〉まず、予定のプログラムを上演し、それから自由に一つずつ輪になり、目隠しゲームをやった．

〔击罐〕jīguàn〔動〕(書)杯をたたきながら歌う．

〔击户〕jīhù〔動〕(書)戸をたたく．〈三更已后，忽门外又一人～〉3'更'もすぎたころ、突然門外にまた一人やってきて戸をたたいた；(《三國・83》)．

〔击毁〕jīhuǐ〔動〕撃滅する．撃破する．〈～了许多架飞机〉多くの飛行機を撃破した．〔名〕(軍)撃破．＝'击破'〔～公算〕撃破確率．＝'摧毀概率'

〔击楫〕jījí〔動〕(書)船の中で楫を打ち鳴らす．楫をたたく．(喩)1)意気軒昂としている．2)天下を清らかにする．

〔击技〕jījì〔名〕(書)武術．武技．

〔击剑〕jījiàn〔名〕(体)①フェンシング．〔～比赛〕フェンシングの試合．〔～场〕ピスト．〔～服〕フェンシング用の白い服．〔～教练员〕フェンシングのコーチ．〔～运动员〕フェンシングの選手．②剣術．剣道．〈善～〉剣術がうまい；(《醒世・6》)．〔～法〕剣術；剣道．〔～家〕剣客；剣道．

〔击角球〕jījiǎoqiú〔名〕(体)コーナー・ヒット；ホッケー．

〔击节〕jījié〔動〕(書)①拍子をとる．〈帝亲执玉如意，～而和文〉皇帝はみずから玉の如意を手に取って，拍子をとって唱和した；(《冥吾》)．②詩文などが気にいること．〔～叹赏〕〔成〕(詩・音楽などを)拍子をとって感嘆・賞賛する．得意あるいは褒めたたえる心を表す；(《左思《蜀都賦》)．〔～称赏〕〔成〕他人の詩を褒めること．歌や文章の朗読をきき賞賛の声をあげる．他人の詩文を賞賛する．③(書)打って拍子をとる．

〔击鞠〕jījū (書)＝'打球'

〔击空〕jīkōng〔名〕(体)空振り；卓球・バドミントン、野球．

〔击溃〕jīkuì〔動〕(書)①撃破する．撃沈する．〈一举～敌军〉敵軍を一挙に打ちくずす．〈～了法西斯〉ファシストを打倒した．②壊走させる．③(議論で)やりこめる，打倒する．〈～了他们的复辟活动〉彼らの復活活動を打ち砕いた．〔～战〕(敵を敗走させ、あるいは捕虜とすることを目的とする)戦役．撃滅戦．

〔击戾〕jīlì〔動〕(書)衝突が起きる．摩擦が起きる．

〔击落〕jīluò〔動〕撃墜する．〈～敌机〉敵機を撃墜する．〔名〕(軍)撃墜．〔～公算〕〔～概率〕撃墜公算．〔～率〕撃墜率．＝'击毁率'

〔击绵〕jīmián〔動〕ワタをたたく；ワタを水で洗いさらして、紙の原料とする．

〔击破〕jīpò〔動〕撃破する．〔各个～〕各個撃破する．

〔击扑〕jīpū〔動〕(書)打ちたたく．

〔击球〕jīqiú〔名〕(体)①打球．バッティング；野球．〔～次序〕バッティング・オーダー．〔～动作〕バッティング．〔～率〕打撃率．〔～区〕バッター・ボックス．打席；ホーム・プレートに隣接して、白線で長方形に囲まれた区域．〔～圈〕ストライキング・サークル．〔～顺序〕打順．バッティング・オーダー．〔～员〕打者．バッター．バットマン．〔一区〕バッター・ボックス．〔～姿势〕打撃姿勢．②アップル・ノッキング；野球．③(キーパーの)パンチング；サッカー．④ヒット．ヒット・ストローク；ホッケー．〔～圈〕サークル．⑤スパイク．ミート；バレーボール．〔～点〕ミート・ポイント．⑥ストローク；卓球．

〔击拳场〕jīquánchǎng〔名〕(体)リング；ボクシング．

〔击壤〕jīrǎng〔名〕2個の木製の靴型の片方を3，4歩の距離におき、投げてあてた方を勝ちとする遊び；もとは田舎の老人の遊びもの．(喩)平和で栄えている時代に例える．〔～而歌〕帝堯の世、翁が地をたたいて太平をたたえて歌を歌った．

〔击杀〕jīshā〔動〕(書)打ち殺す．

〔击伤(了)〕jīshāng(le)〔動〕①撃破する．〈～了多艘军舰〉なん隻もの軍艦を撃破した．②攻撃して負傷させる．打って傷つける．③殺傷する．

〔击赏〕jīshǎng〔動〕(書)称賛する．

〔击射〕jīshè〔名〕(体)バッティング・シュート；アイスホッケー．

〔击水〕jīshuǐ〔動〕(書)①水面をたたく．〈挙翼～〉翼を上げて水面をたたく．②(書)泳ぐ．水泳する．遊泳する．〈到中流～〉水が深く、流れが速い所を遊泳する．

〔击天抓地〕jī tiān zhuā dì〔熟〕(方)大声を出して騒ぐこと；(東北)．〈咱们可是正经过日子人家，可别～地老打仗啊！人家笑话！〉我々はまじめに暮らしている家庭だから大声を出してけんかをしてはいけない、人から笑われますよ．

〔击铁销〕jītiěxiāo〔名〕(軍)撃鉄軸．

〔击退〕jītuì〔動〕撃退する．〈～了敌军〉敵軍を撃退した．〔名〕撃退．

〔击柝〕jītuò〔動〕☞'柝'(解)(1)．〈～可怜子〉拍子木を打つ哀れな男；(杜甫《西閣夜》詩)．

〔击一猛掌〕jī yī měngzhǎng〔熟〕どやしつける．力強い警告を与えて、目を覚まさせることのたとえ．〈陈坚好似被～〉陳堅は、まるで猛烈な平手打ちをくらったように，はっと目を覚まさせられた．〈老是需要别人在他的背上～，才肯向前跨进一点〉いつも他人に背中をどやしつけられないと一歩も踏み出そうとしない．

〔击玉敲金〕jī yù qiāo jīn〔成〕広く音楽を指す．〈端的～，百伶百俐〉まことに音楽も、何もかもすばらしい；(《金瓶梅・69》)．

〔击盏为号〕jī zhǎn wéi hào〔成〕杯を壊して合図とする；あらかじめ酒席で人を殺そうと謀っているときに、しばしばこの合図を用いる．〈就关前镇国寺中，埋伏下刀斧手二百余人，诱关公至寺，约～，欲图相害〉関所の前の鎮国寺に刀斧をもった2百余人をひそませ、関公を寺に誘い、杯を投げるのを合図に、殺害しようと申し合わせた；(《三國・27》)．

〔击掌〕jīzhǎng〔動〕①拍手する；歓迎・称賛の意を表す．〈～称好〉拍手喝采する．②手を打ち鳴らす；きっぱりと関係を断つ意を表す．〈～绝交〉手を打ち鳴らし絶交する．

〔击针〕jīzhēn〔名〕(軍)撃鉄ピン．撃針．＝'撞针'〔～锤〕撃鉄．＝'击铁'〔～杆〕撃針軸．〔～簧〕撃針ばね．〔～套管〕撃針筒．

〔击中(了)〕jī, zhòng(le)〔動〕命中する．〈～目标〉目標に命中する．〈～痛处〉痛いところをつく．〈～靶心〉標的を射当てる．〈马太的这句话，无疑是～了布莱恩的要害〉マタイのこの言葉は、疑いもなくブライエンの急所に命中した．〔～要害〕〔成〕肯綮に当たる．致命的な部位・箇所に命中する．〔名〕命中．的中．〔～率〕バッティング・アベレージ；野球．

〔击筑〕jīzhú〔動〕(書)筑を打ち鳴らす；'筑'は琴のような古代の楽器．タケの棒でたたく．

〔讥〕(譏)

jī 嘲笑する．風刺する．あてこする．〈～讽〉☞〔語彙〕．

〔讥谤〕jībàng〔動〕(白)嘲笑する．誹謗する．〈爹若可怜见孩儿，快转船上水，寻取宋郎回来，免被旁人～〉おとっつあん、もし私をかわいそうに思うんなら、早いとこ船をかえしてさかのぼり、宋郎をみつけて戻してちょうだい、他人からもの笑いにされないように；(《警世・22》)．

〔讥察〕jīchá〔動〕(書)検査官が犯罪の本質を追及する．〔名〕探索．〔～使〕金代の官名；姦偽を追及することをつかさどる．《金史百官志》に見える．

〔讥嘲〕jīcháo〔動〕(書)そしり笑う．そしりあざける．嘲弄する．〈'这回可看清楚了吗？'京官的问话中淡淡地含蓄有一些失望的～〉「今度ははっきり見たかね」判事の問いにやや失望のこもったあざけりがかすかに含まれていた．〈既处～地，谁为长厚人？〉そしり笑われながら、だれがおとなしく人情の厚い人になれるであろうか；(司馬光《酬王安之闇罷眞率會》詩)．

〔讥刺〕jīcì〔動〕(書)そしる．皮肉を言う．嘲弄する．ばかにする．からかう．ちゃかす．〈这像是～的反语〉これは風刺の反語のようなものだ．〈小小的～可以惨于蜂虿(chài)，…〉ちょっとしたそしりが、ハチやサソリよりむごいことがあるし、…．

〔讥而不征〕jī ér bù zhēng〔成〕通行人を調べて、通行税をとらない；(《孟子・梁惠王下》)．

〔讥讽〕jīfěng(又)jīfeng〔動〕風刺する．皮肉る．いやみを言う．冷やかす．からかう．それとなく人の落ち度・欠点を指摘し戒める．〈嘴上带着～的讪笑〉口の端に皮肉な笑いを浮かべる．〈要善意批评，不要挖苦～〉善意をもって批評をし、皮肉ってはならない．〈陈姨太还说了些～的话〉陳姨太はさらにあれこれいやみを言った．〈似道见二人所言，俱有～之意，…〉(賈)似道は二人の言がともに風刺の意を含んでいるのを見て、…；(《古今・22》)．

〔讥呵〕jīhē〔動〕(書)非難する．

〔讥骂〕jīmà〔名〕皮肉のこもった辱めとののしり．〈他这种低级下流的行为，遭到别人的～〉彼のこうした下劣な行為は、他の人の皮肉めいた辱めとののしりに遭った．〔動〕あざけりののしる．〈肆无忌惮地～〉何はばかることなくあざけりののしる．

〔讥评〕jīpíng＝'讥平'〔動〕(書)そしり批評する．風刺し批判する．悪口を言う．〈～时政〉時の政権を風刺し批判する．〈对岳飞、文天祥也加以～〉岳飛や文天祥に対してもそしり批判する．〈著史通，～今古〉史通という本を著して、昔と現代の書物をそしり批評する；(《唐書・劉知幾傳》)．

〔讥诮〕jīqiào〔動〕(書)皮肉っぽくそしる．いやみたらたらにそしる．〈那时候没有人～他〉あの時は彼を皮肉っぽくそしる者はいなかった．〈我听不惯他们的～和侮辱〉私は彼らの皮肉や侮辱を聞き流すことはできない．〈金公知夫人话内有～之意，也不答言，只有付之一笑〉金公は夫人の言葉に皮肉の意味がこめられているのを知り、返事もせず、ただ一笑に付すだけでした；(《三俠・99》)．〈免不得点点搠搠，背后～〉どうしても白い目でみられ、皮肉を言われた；(《古今・4》)．〔～话〕いやみ．

〔讥讪〕jīshàn (書)＝'讥讽'

〔讥弹〕jītán (書)〔動〕①とがめる．②(批評家が)酷評する．③そしり糾弾する．〈大凡～人家的话，是最容易说的〉およそ人をそしる話というのは、もっとも話しやすいものだ；(《二十年・16》)．〔名〕痛烈な非難．

〔讥笑〕jīxiào〔動〕嘲笑する．あざ笑う．〈～似地赞了一句〉あざ笑うようにひとこと褒めた．〈怕人议论～〉人に取りざたされ嘲笑されるのを気に病む．〈他不觉笑了起来，但是他并没有～她的意思〉彼は思わず笑い出したが、別に彼女の考えを嘲笑する気はなかった．

〔讥议〕jīyì 動 書 風刺しあげつらう.

〔讥訾〕jīzǐ 動 書 そしる. 悪く言う. 〈初成, 时人互有～〉できたばかりのころ, 当時の人は互いに悪口を言った;(《世説新語》).

［饥］（②饑） jī ①飢える. 〈～不择食〉飢えると食物を選ばない. 空腹にまずいものなし. 飢えたる者は食を為しやすし. 〈～寒交迫〉飢えと寒さにさいなまれる. 〈他感到肚～了〉彼女は空腹を感じた. ②飢饉. 〈～馑〉同上. ③名 姓.

〔饥饱〕jībǎo 名 ①空腹と満腹;生活が苦しいかどうかを総括して指す. 〈又观其民之～劳逸以参之〉また, その民衆の飢えているか満腹であるか, 労働と休息のバランスを観察して整える;(《国語・越語下》). 〔～无伤〕熟 暴食や欠食によって体を損ねたりしない. 例〈再素习饮食清淡, ～〉そのうえ日ごろから飲食には淡白で, 食べ過ぎや食べなさ過ぎで体を損なったりすることもありません;(《紅楼夢・53》). 〔～相依〕成 飢えるときは共に飢え, 十分に食べるときは共に十分に食べる. 喩 互いに依存し合う関係がたいへん緊密である. 一心一体. 例〈现在书记和职工～〉今, 書記と職員工員とは一心一体で力をあわせる. ②飢餓感. ③腹のすき具合.

〔饥饱劳碌〕jībǎo láolù 熟 いろいろな困難や苦労, それを経験する.

〔饥不可食〕jī bù kě shí 成(‘寒不可衣’と続き)黄金や珠玉は空腹だからといって食べることはできないし, 寒いからといって着るわけにもいかない. ＝‘饥不能食, 寒不能衣’;(《漢書・景帝紀》).

〔饥不择食〕jī bù zé shí 成 ☞〔注解〕①;よく‘寒不择衣’と続く;(《五燈會元》). 〈～, 寒不择衣, 慌不择路〉飢えたときは食物を選ばない, 寒いときは着る物を選ばない, 急ぐときは道を選ばない. 切迫したときはあれこれ言っておれない. 〈那几年他学业荒废, 现在他～, 见到书就读〉あの数年, 彼は学問を放り出していたが, 現在は飢えているように, 本と見ればすぐ読む. 〈况兼天天心里想念薛蝌, 便有些～的光景〉加えて毎日薛蝌のことばかり思いつめていたので, 飢えては食を選ばずのようすさえ見せた;(《紅楼夢・103》). 〈沿路上～, 寒不思衣〉途中, 腹がへると何でも食べたし, 寒ければどんなぼろでも着た;(《古今・16》).

〔饥餐渴饮〕jī cān kě yǐn 成 飢えて食し, 渇して飲む. 喩 苦難な長途の旅をいう. 〈～, 夜住晓行〉飢えては食べ, 渇いては飲む, 夜は泊まり, 朝にはたつ;(《水滸・2》).

〔饥肠〕jīcháng 名 書 空腹. 飢え. 〔～辘辘〕腹がすいてぐうぐういう. 腹がすいてごろごろ鳴る. すきっ腹をかかえる. 例〈他～地踏上了回家的路〉彼は腹をぐうぐういわせながら, 家路についた.

〔饥饿〕jī'è 書 形 ひもじい. 名 飢餓. 〈饮食不继, 常受～之苦〉飲食に事欠くと, しばしば飢餓の苦しみを受ける. 〔～线〕飢餓状態にある地域. 例〈在～上挣扎〉飢餓線上で, 生きるために苦しみあえぐ.

〔饥寒〕jīhán 名 飢えと寒さ. 〈为什么我不能发散一点一点热力减少这人世的～?〉どうして私は多少とも力を出してこの世の飢えや寒さを減らすことができないのか. 〈不为～所迫以致早死, 已就是他的天幸了〉飢えと寒さに迫られて早死にしなかったのは, まさに彼の幸運だった. 〔～交迫〕成 ☞〔注解〕①;(《唐語林》). 例〈旧社会的穷人～无以为生〉旧社会の貧乏人は飢えと寒さにさいなまれて生計の道を図るすべがなかった. 例〈地主阶级残酷地压迫农民使农民～, 被迫起来造反〉地主階級が農民を残酷に抑圧し, 農民を衣食に事欠く貧困に追いやったので, 農民はやむなく立ち上がって刃向かった. 例〈突然的天灾, 使当地居民陷于～的境地〉突然の天災で当地の住民は, 食べる物も着る物もない苦しい状態となった.

〔饥虎扑食〕jīhǔ pūshí 熟 飢えたトラが襲いかかって食べる. 喩 食欲旺盛なたとえ. 〈他～般的把东西抓在手里〉彼は飢えたトラが襲いかかるように品物を手につかんだ.

〔饥荒〕jīhuang 名 ①飢饉. 凶作. 〈乡人遇着年岁～时, 有薄产的只好把自己的薄产拍卖〉田舎の人々は, 凶作の年にぶつかると蓄えの乏しい人はやむなく自分のその財産をたたき売る. ②(経済的な)困難. 困窮;俗語. 〈家里闹～〉家のやりくりが苦しい. 〈哪一年咱不闹～?〉おれたちが苦しくない年なんてあったかい. 〈场面刚刚拉开, 马上就闹～!〉幕があいたばかりなのに, すぐ火の車だ. 〈在～的年月中, 人民生活困难〉経済的に苦しい年月の中で, 人民の生活は困難である. ③借金;俗語. 〈拉～〉借金をこしらえる. 〈虽然穷, 我可从来没有拉过～〉貧しいけれど, これまで借金をつくったことはない. 〈他找三老四少五亲六眷, 拉扯些～, 开个煎饼铺〉彼は親戚じゅうから借金をし, ‘煎饼’の店を開いた. ④方 ごたごた. 災い;北京. 〈怕跟人家闹～〉人さまとごたごたを起こすのが心配だ. 〈惹了他可是个～〉彼にさからうとそれこそめんどうだ. ⑤白 めんどうなこと. 煩わしいこと. 困難. 〈不如找了他来, 想个法子把个阎王请开, 不然, ～有得打哩〉彼を捜してきてもらい, 閻魔大王の心を静める方法を考えてもらおう, そうしなければ, なんとも煩わしいことになる;(《官場・40》). 〈别出不去城才是～呢〉ひょっとして都を出られなければそれこそたいへんです;(《紅楼夢・39》). 〈便想到报上的～, 实在也着急, …〉すぐ官報にあった例のめんどうな一件に思い至り, ひどく気をもんでいました, …;(《紅楼夢・100》).

〔饥火〕jīhuǒ 名 極度の飢餓感. 〈～上升〉飢えが腹にこたえてくる. 〔～中烧〕成 腹ぺこである. お腹がすきすぎている形容. 飢えて耐えがたいことは腹の中が焼けるようである;(《范成大・詩》).

〔饥馑〕jījǐn 書 ＝‘饥荒①’ 〈善哉, 三年之内无～矣!〉善きかな, 三歳のうち飢饉無からん;(《紅楼夢・56》).

〔饥渴〕jīkě 名 書 飢えと渇き. 形 腹がすきのどが渇いている. 〈走得肚中～〉歩いて腹がすきのどが渇いた;(《水滸・23》).

〔饥困〕jīkùn 形 貧と飢えとで苦しい. 飢える. 〈～了喝凉水, …〉ひもじくなったら冷水を飲み, ….

〔饥来吃饭〕jī lái chī fàn 諺(‘困来即眠’と続き)腹がへると飯を食い, 眠くなると眠るだけだ;(《景徳傳燈錄》).

〔饥了糠也甜〕jīle kāng yě tián 諺 ひもじいと糠もおいしい. ひもじいときにまずいものなし.

〔饥了香, 饱了臭〕jīle xiāng, bǎole chòu 諺 空腹にまずいものなし.

〔饥民〕jīmín 名 飢民. 飢えた人民. 〈逃荒出来的～〉飢饉を逃れて来た飢えた人. 〔～是急民〕諺 食うに困って飢えた民は, せっぱ詰まって何をするかわからない民である;‘饥’と‘急’は同音.

〔饥名渴势〕jī míng kě shì 成 名誉や権力を貪欲に求めること.

〔饥馁〕jīněi 形 書 空腹である. 〈信步行去, 早觉腹中～〉足に任せて歩いていくうちに, 早くもおなかがすいてきた;(《警世・22》). 〈宋四公觉得肚中～, …〉宋四公は空腹を感じ, …;(《古今・36》).

〔饥溺〕jīnì 動 書 (民衆が)生活に苦しむ;(《孟子・離婁下》).

〔饥年荒月〕jī nián huāng yuè 成 凶作の年. 飢饉の年. 〈～, 民不聊生〉飢饉の年, 人民は安心して生活できない.

〔饥殍〕jīpiǎo 名 書 餓死者.

〔饥歉〕jīqiàn 名 書 飢饉.

〔饥穰〕jīráng 名 書 凶作と豊作.

〔饥色〕jīsè 名 書 飢えのためにやせおとろえ血色の悪いこと. 〈面有～〉飢えのため血色が悪い. 〈侍臣皆有～〉侍臣はみな飢えで血色がわるかった;(《三國・13》).

〔饥时得一口〕jī shí dé yī kǒu 諺(‘强似饱时得一斗’と続き)飢えたとき, 一口の食物を得るのは, 腹いっぱいのとき1‘斗’の穀物を得るよりもずっとよい. 喩 必要なときは少しでもよい, 必要でないときはいくら多く得てもありがたくない. ＝‘饥时一粒, 胜似饱时一斗’;(《琵琶記・17》).

〔饥鼠〕jīshǔ 名 書 腹をすかしたネズミ;食べ物を欲しがる人. 貪欲な人. なんでも欲しがる人.

〔饥一顿饱一顿〕jī yī dùn bǎo yī dùn 熟 生活に困って食べたり食べなかったりする.

〔饥疫〕jīyì 名 書 飢餓と疫病. 〈～之岁, 父母相继死没〉飢餓と疫病に見舞われた年に, 父母は相次いで死んだ;(《述異記》).

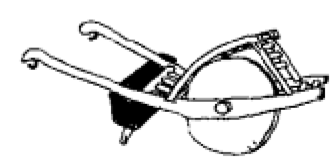
〔饥者易为食〕jīzhě yì wéi shí 諺 飢えている者は, 食べ物を選ばない. 空腹にまずいものなし.

［叽］（嘰） jī ①擬 ちいちい. ぴいぴい. ちち. 例〈小鸟～～地叫〉小鳥がちちとさえずる. ②少し食べる. ③悲痛な嘆き声を上げる. 悲しみ嘆く.

〔叽咯儿〕jīger 動 ねだる;俗語.

〔叽咕〕jīgu 動 ①小声で話す. ひそひそと話す. 例〈你们俩～什么?〉きみたち二人は何をひそひそ話しているのだ. 〈在会上不提, 会后～〉会ではもち出さず, 終わってからこそこそと言う. 〈她闭着眼睛, 嘴里边～着〉彼女は目を閉じ, 口の中でぼそぼそ言っている. 〈他们两个叽叽咕咕, 不知在说什么〉彼ら二人はひそひそやっているが, 何を話しているのかわからない. ②ぶつぶつ不平を言う. 例

〔叽咕车〕jīgūchē 名 方 一輪車の手押し車;押すときの音から;四川.



叽咕车

〔叽叽嘎嘎〕jījigāgā 擬 談笑する声などを表す;×‘叽嘎’. 〈他们～地嚷着笑着〉彼らはわいわい大声をあげたり笑ったりしている.

〔叽叽咯咯〕jījigēgē 擬 けらけら. 〈两个姑娘～地笑了起来〉二人の娘はけらけらと笑い始めた.

〔叽叽喳喳〕jījizhāzhā ＝‘唧唧喳喳’〈人越来越多, 到处都～〉人はますます増え, あちらこちらでぺちゃくちゃしゃべっている. 〈教室里～的, 什么也听不清〉教室の中はぺちゃくちゃしゃべっていて, 何もよく聞こえない.

〔叽楞〕jīleng 動 方 はっとする;外界の刺激によって引き起こされる心の動き. ＝‘激棱’

〔叽里旮旯(儿)〕jīligālá(r) 名 方 すみずみ. いたるところ. ＝‘到处’;北京, 東北. 〈工作室里, ～都是昆虫标本〉仕事部屋はどこもかしこも昆虫標本だらけだ.

〔叽里咯嗒〕jīligēdā 擬 木などが地にぶつかる音. 〈他看着看着, 就听见院子里～, ～〉彼が(本を)読んでいると, 庭でかたかた, かたかたという音が聞こえた.

〔叽里呱啦〕jīliguālā 擬 がやがやしゃべる声. また, たいへん高く大きな声. 〈～说个没完〉いつまでもがやがやしゃべる. 〈我的～是出名的〉私がぺちゃくちゃおしゃべりなのは有名だ.

〔叽里光郎〕jīliguāngláng 形 きれいさっぱりしたさま. 一物も残っていないさま. 〈一阵风声, 刮得院子里～的〉さっと風の音とともに, 庭は一物もなくきれいになった. 擬 ばたばた. どたばた;物や人がやたらにぶつかる音.

[叽哩咕噜] jīligūlū 〔擬〕①やたらとしゃべるはっきりしない声. 〈他们俩～地说了半天〉彼ら二人は長い間ぺちゃくちゃと話した. 〈一会ㄦ看不见我, 她就要～骂起来就没有完〉しばらく私を見ないものなら、彼女はぐずぐず言って、どなり出したらきりがない. ②転がる音. 〈石头～滚下山去〉石はごろんごろんと山を転がり落ちて行った.

[叽哩拐弯] jīliguǎiwān 〔形〕〔方〕くねくねと曲がっている. ＝'弯弯曲曲'

[叽哩加拉] jīlijiālā 〔擬〕〔方〕車軸の回る音;〔呉〕. 〈水车～踏个勿停〉水車がごろごろ休みなく回っている.

[叽哩扎喇] jīlizhālā 〔形〕(がやがやと)騒がしいさま. 〈只听见屋子里～〉部屋の中はがやがやと騒がしい音がしているだけだ.

[叽哝] jīnong 〔動〕小声でつぶやく;擬音語のときは jīnóng. 〔擬〕

[刉] jī ①毛の生えた獣畜をいけにえとして殺し、神にささげる. ②切る. 刺す.

[机](機) jī ①物事の起こるきっかけ. 〈危～〉危機. 〈转～〉転機. 〔転〕1)事の成否に関係するたいせつな事柄・かなめ・機密. 〈军～〉軍事上の機密. 2)機会. チャンス. 〈随～应变〉臨機応変. 〈勿失良～!〉好機を逸するな. ②機敏な. 〈～巧〉☞〔語彙〕. 〈～变〉臨機応変にする. ③機械. 〈织布～〉織機. 〈收音～〉ラジオ. ④'飞机'〔飛行機〕の略称. 〈客～〉旅客機. 〈运输～〉輸送機.

[机臂] jībì 〔名〕〔書〕弓の総称.

[机变] jībiàn 〔動〕〔書〕☞〔字解〕②. 〈善于～〉機転が利く. 〈没有个～〉融通が利かない; (《紅樓夢・71》). 〈极有～〉(臨機応変に事に処し)すこぶる機転が利く; (《醒世・13》). 〈先生大人, 正是青年, 不知～〉閣下はまだお若くて、機転というものを御存知ない; (《警世・11》). [～伶利]臨機応変にして利発. 〔例〕〈他本性～〉この人(金蓮)は根が機転の利く、利口者である; (《金瓶梅・1》).

[机兵] jībīng 〔名〕〔旧〕男女の仲をとりもつ者. ＝'马泊六'

[机播] jībō 〔名〕〔農〕機械播種.

[机不可失] jī bù kě shī 〔成〕機会をのがしてはいけない. 好機のがすべからず; よく'时不我待'〔時 我を待たず〕、また'时不再来'〔時機は二度来ない〕と続く; (《舊唐書・李靖傳》). 〈兵贵神速, ～〉戦争は迅速な戦略が大切で、好機をのがしてはいけない. 〈他们觉得～〉彼らはこの機会をのがしてはいけないと思った. 〈这么好的职业你却不愿作, 太可惜了, 要知道～呀!〉こんな良い職につきたくないなんて、ほんとうに惜しい、チャンスはのがしてはならないんだよ. 〈哎呀, 射门机会错过了, 终场他们没能进球, 真是～, 时不再来啊!〉ああ、シュートのチャンスをのがしたので、フィニッシュに彼らは攻撃できず、ほんとうにチャンスをのがすと二度とはやって来ないんだな.

[机舱] jīcāng 〔名〕①(船の)機関室, ボイラー室. 機関部. ②(飛行機の)客室および貨物を積むところ. 機内. [～门]飛行機のドア.

[机铲] jīchǎn 〔名〕〔機〕パワー・ショベル. [～汽车]ショベル・トラック.

[机场] jīchǎng 〔名〕飛行場. 空港. [～大楼]空港ターミナルビル. [～灯标]空港灯台. 空港信号灯. 飛行場灯台. [～对空监视雷达]空路監視レーダー. [～界灯]境界誘導灯. [～旅馆][～旅店]空港ホテル. [～气象站]空港気象ステーション. [～信标]空港ビーコン. [～灯]飛行場標識灯. [～预报]基地予報. [～照明]空港照明. 飛行場照明. [～指挥塔]飛行場管制塔. [～指挥台]空港整理無線局.

[机车] jīchē 〔名〕①機関車. ＝'火车头' [～厂]機関車工場. [～底架]機関車台枠. [～房]機関車車庫. [～功率]機関車効率. [～工程学]機関車工学. [～构架]機関車台枠. [～锅炉]機関車ボイラー. [～库]機関車庫. 機関庫. [～起重机]ロコ・クレーン. ロコモチーブ・クレーン. [～牵引力]機関車牽引力. [～牵引效率]機関車牽引効率. [～前灯]機関車頭ランプ. [～上砂设备]機関車給砂設備. [～司机室]機関車運転室. [～替换]機関車付け替え. [～调节器]機関車調整器. [～闸]機関車のブレーキ. ②エンジン. ③〔方〕モーターバイク.

[机筹] jīchóu 〔名〕〔書〕はかりごと. 機略.

[机船] jīchuán 〔名〕機船. 発動機船. ＝'机动船'

[机床] jīchuáng 〔名〕〔機〕(広義では)工作機械. (狭義では)旋盤. [～安装]マシン・セッティング. ツーリング. ＝'调整工具' [～厂]工作機械工場. [～附件]工作機械の付属品. [～工]工作機械つき労働者. 旋盤工. [～虎钳]マシン・バイバス.

[机锤] jīchuí 〔名〕〔機〕マシン・ハンマー.

[机带双敲] jī dài shuāng qiāo 〔成〕機知に富み一語で甲・乙両方に暗示すること. 言葉の上では甲を指しながら、実は乙をそしること. ＝'一语双关' 〈二人这话却是～〉なんと二人の話には巧みに別の意味が隠されていた; (《兒女・21》). 〈宝钗借扇～〉宝釵が扇にかこつけて、別のことを皮肉る; (《紅樓夢・30》).

[机电] jīdiàn 〔名〕動力電気. 機械電力;総称していう場合の略語. [～产品]機械・電力設備. [～排灌]電力排水灌漑. 動力利用による灌漑. [～排灌站]電力排水灌漑ステーション. [～设备]機械電気設備.

[机动] jīdòng 〔名〕①機械で動くもの. [～安全阀]動力操査式安全弁. [～泵]メカニカル・ポンプ. [～车]自動車. オートモービル. [～比赛]〔体〕オート・レース. [～车牌]ナンバー・プレート. [～车床]動力旋盤. [～车间]作業班職場. [～锤]動力ハンマー. [～耕耘机]自動耕耘機. [～进刀]機械送り. [～进给][～送进]機動送り. [～锯]パワー・ソー. [～犁]モーター・プラウ. [～离合器]パワー・クラッチ. [～三轮车]自動三輪車. [～艇]モーター・ボート. ＝'汽艇', '摩托艇' [～脱粒机]動力脱穀機. [～旋压加工法]動力篦絞り. [～雪橇]スノー・モービル. [～闸]パワー・ブレーキ. 動力式ブレーキ. 動力制動機. [～织布机]動力織機. [～自行车]オートバイ. 原動付き自転車. ②機動的. 適宜な処置. 機敏な運用. [～兵力][～部队]〔軍〕機動兵力. 機動部隊. 機動戦力. [～补给]〔軍〕機動予備補給. [～打击力量]〔軍〕機動打撃力. [～对抗演习]〔軍〕応用演習. [～多弹头导弹]〔軍〕移動式多弾頭ミサイル. [～防御]〔軍〕機動防御. [～飞行]〔軍〕機動飛行. [～计划]〔軍〕機動計画. [～能力]〔軍〕機動力. [～炮][～火炮]〔軍〕機動火砲. [～炮兵]〔軍〕機動砲兵. [～式]移動式(の). [～导弹]移動式ミサイル. [～小组]機動隊. [～性] 1)円滑性・柔軟性. 〔例〕〈生产上的～〉生産面での円滑性. 〔例〕〈时间安排上的～〉時間配当における柔軟性. 2)機動性. 〔例〕〈游击队的～〉ゲリラ部隊の機動性. [～战术]〔軍〕機動作戦. [～重炮]〔軍〕移動式重砲. [～作战][～战]〔軍〕機動作戦. 機動戦. ③弾力的な運用に備えるもの. 〈～的余地〉融通の余地. 〈最后一天留作～〉(日程の)最後に予備を設ける. [～财力]予備財力. 予備財源. [～地]将来必要に応じ人に分与するため保留する田畑・土地. [～费]予備費. [～汇率]〔経〕フレキシブルな為替レート;政府が変動に応じて弾力的な調整を行う外国為替相場. [～力][～力量] 1)機動力. 2)フレキシブルな(労働)補給源. [～粮]予備の食糧. [～权]自由裁量権. 機動的な権限. 〔例〕〈一点～也没有〉少しの裁量権も持たない. 〔注〕①②③ともに多く〔形・傳〕. 〔形〕機動的である. 弾力的である. [～灵活]弾力性に富み機敏である.

[机断] jīduàn 〔動〕〔書〕臨機応変に判断する. 弾力的に決断する. 〈～行事〉果断に処置をとる.

[机帆船] jīfānchuán 〔名〕機帆船.

[机房] jīfáng 〔名〕①エンジン室. マシン・ルーム. 計算機室. 機械電力室. ＝'机电室' ②織機室. 機屋.

[机锋] jīfēng 〔名〕〔書〕鋭い切っ先. 鋭い言葉;禅家が啓発を与えるために発する比喩や隠語. 〈语多～〉言葉に鋭さが多い. 〈只是方才这句～, 尚未完全了结. …〉ただ先程のあの啓発では、まだ完全に終わってはおらず、…; (《紅樓夢・22》).

[机腹着陆] jīfù zhuólù 〔連〕〔空〕胴体着陸.

[机根] jīgēn 〔名〕〔宗〕教えを聞いて修行しうる衆生の能力・素質;仏教語.

[机耕] jīgēng 〔動〕機械・トラクターで耕す. 〔名〕機械耕作. [～船]船型耕耘機. [～地]機械耕作した畑. [～队]機械耕作隊. [～路]〔方〕トラクターを通す道;〔呉〕. [～面积]トラクターで耕作する土地の面積. [～站]トラクター・ステーション.

[机工] jīgōng 〔名〕①機械工作. [～时间]正味時間. ②機械労働者. ③織物工場の労働者.

[机构] jīgòu 〔名〕①機械の内部構造. 機械仕掛け. [～系]機構のつながり. [～学]メカニックス. ②機構. 組織. 〈～庞大〉機構が肥大化している. 〈这个～已经撤销了〉この機構はすでに撤廃された. 〈进行文化侵略的～〉文化侵略を行う組織. ③役所・団体などの内部組織. (企業)集団. [～臃肿]機構の水ぶくれ. 組織の膨張. [赔款偿付～][偿付～]〔貿〕保険金支払人. [仲裁～]〔貿〕仲裁機関.

[机彀] jīgòu 〔名〕〔書〕仕掛け. 計略. 臨機応変の手段. 〈正中那男ㄦ～〉ちょうどあの男の仕掛けたわなにはまった; (《元曲・救風塵・2》).

[机栝] jīguā 〔名〕〔書〕①＝'机括' ②からくり. 仕掛け. 〈这镜子原是西洋～, 可以开合〉この鏡はもともと西洋式のからくりで、開閉することができる; (《紅樓夢・41》). ③たくらみ. 計略. (ひそかにめぐらす)考え、思い. 〈挑动了家长的一个～〉主人にある考えを起こすようしむけた; (《警世・15》). ④敏感な部分. ⑤頭の働き.

[机括] jīguā 〔名〕〔書〕①石弓の引き金;素早いことのたとえ. 〈其发若～〉その発動が石弓の引き金のように素早い; (《莊子・齊物論》). ②事を処理する上での権限・権力.

[机关] jīguān 〔名〕①機関部;機械の中枢部;日語. 〈水车的～〉水車の機関部. ②機械で制御するもの. 〈玉生这房子里到处都是～〉玉生のこの家はどこもかしこも機械だらけだ. [～布景]機械仕掛けの舞台装置. [～车]機関車. ＝'火车头' [～枪] 1)機関銃. 〔例〕〈～的扫射〉機関銃の掃射. 2)〔方〕朗らかによくしゃべる人;〔河南〕. [～炮]機関砲;日語. ③公の事務を処理するための組織. 機関. 役所. 官庁. [～报]機関紙. [～工作]役所の仕事. [～人员]機関要員. [～管理]組織管理. [～刊物]機関刊行物. [～林]宗教・文化・科学・教育団体あるいは機関が所有する森林. [～人员]一般要員. [军事～]軍事機関. [行政～]行政機関. ④官設の施設・建物. [～教养]社会的施設で子どもを養育すること. ⑤周到巧妙な計略. トリック. 仕掛け. からくり. おとし穴. 〈识破～〉たくらみを見抜く. 〈你枉使～, 不知我的本事!〉貴様がいくら計略を巡らしてもむだなこと、おれの腕前を知るまい; (《西遊・52》). 〈故使～配俊郎〉だから計略を使って秀でた男にめあわせる; (《元曲・望江亭・1》). 〈使～待损到知远〉謀略で劉知遠をいためつけようとする; (《劉知遠》).

［～算尽］［～用尽］〔熟〕〔砂〕あらゆる計略を使い果たす．いろいろな考えや手段をみな使い果たした．あの手もこの手もみなだめだった；（宋•黃庭堅《牧童歌》）．〔例〕〈红楼梦中的凤姐，尽管～，损人利己，却落得个悲惨的下场〉《紅楼夢》の中の鳳姐は、あらゆる手段を使って人を陥れ、自分が得をするようにしたにもかかわらず、悲惨な結果となってしまった．〔例〕〈我们的敌人总幻想自己的胜利，但到头来～，自食恶果〉我々の敵はたえず己の勝利を幻想しているが、結局あらゆる計略を使い果たし、自業自得になる．［～算尽太聪明，反误卿卿性命］〔諺〕あらゆる計略を用い利口ぶっているが、かえって生命を落とすことになる；（《紅樓夢•5》）．⑥〔白〕物事のかんどころ．要所．要領．つぼ．〈兄弟是过来人，这点～我还懂得〉わしは経験者だから、これくらいのつぼがわからないことはない；（《官場•17》）．

［机灌］jīguàn〔動〕機械ポンプで灌漑〔かん〕する．〔名〕灌漑用機械ポンプ．

［机户］jīhù〔名〕〔白〕織物屋．〈家中收下的丝绵，发到铺中，卖与在城～〉家に入れた糸は店にならべ、街の織物屋に売った；（《古今•3》）．

［机化］jīhuà〔名〕①〔化〕有機化．②〔書〕微妙な変化．〔動〕〔化〕有機化する．

［机徽］jīhuī〔名〕飛行機の機体に描かれた、国籍などを表すマーク．

［机会］jīhuì〔又〕jīhui〔名〕①機会．チャンス．時機．〈等～〉チャンスを待つ．〈～来了〉チャンスが到来した．〈趁着～〉機会に乗じて．〈抓住～〉チャンスをつかむ．〈碰到一个好～〉よい機会に巡り合う．〈～难得〉チャンスはなかなか巡ってこない．〈错过～〉機会を逸する．〈失掉～〉機会を失う．〈没得～说〉言いそびれる．〈不急不躁等待～〉あせらずに機会を待つ．〈辞职的好～〉辞職するのにいい機会だ．〈如果贵代表能有～来津，多赐教益，则幸甚矣〉貴社代表天津へお越しのうえ御指教いただける機会があれば、幸甚です．〈慢慢来，只要你肯卖力气，一定有～！〉ゆっくりやろう、あんたが努力して動く気なら、必ず機会があるよ．〈中兴～在此〉中興の機会はここにある．［～凑巧］ちょうどいい機会にぶつかる．［～费用］〔商〕機会原価．オポチュニティ•コスト．［～均等］機会均等．［—主义］機会均等主義．［～球］〔体〕チャンス•ボール；バレーボールなど．［～主义］日和見主義．［—者］機会主義者．オポチュニスト．②〔書〕重要な点．枢要．要害．〈存亡之～〉存亡のかぎ．〈动皆中于～〉動くとことごとく枢要にあたる．

［机机鬼鬼］jījiguǐguǐ〔形〕〔方〕いろいろ計略を巡らす；〔四〕．〈绿林村～的人，皇帝的马也会偷过山去〉緑林村の計略に長じている者は、皇帝のウマさえも山の方へ盗み去れる．

［机架］jījià〔名〕①機体．②〔機〕立枠．ハウジング．シャーシー．フレーム．フレーム•ワーク．［～衬垫］［～衬圈］ハウジング•ライナー．［～盖］ハウジング•キャップ．③機械の台座．

［机缄］jījiān〔名〕物事の発動と収束．物の終始．気の変化．

［机见］jījiàn〔名〕〔書〕①機敏であること．機転が利くこと．②見識．

［机件(ㄦ)］jījiàn(r)〔名〕〔機〕(機械の)部品．機械類．機械装置．〈～损坏或发生故障〉機械が破損あるいは故障する．

［机槛］jījiàn〔名〕獣を捕まえるわな．〈踹～〉わなを踏みつける．

［机键］jījiàn〔名〕〔電〕スイッチ．［～插口］［～架］スイッチ•フレーム．［～塞孔］スイッチ•ジャック．

［机匠］jījiàng〔又〕jījiang〔名〕①熟練の機械工．［～工兵］機械工兵．②機織り職人．

［机降］jījiàng〔名〕〔軍〕空輸着陸．［～部队］空輸着陸部隊．［～设备］空挺堡〔ほ〕着陸設備．＝'空降场着陆设备'［～作战］着陸空輸作戦．

［机捷］jījié〔形〕敏捷〔びんしょう〕である．機敏である．

［机近］jījìn〔名〕機密．重要な地位．

［机井］jījǐng〔名〕動力吸水井戸．＝〔旧〕'洋井'

［机穽］jījǐng〔名〕落とし穴．わな．

［机警］jījǐng〔形〕(情況の変化に)さとい、素早い．機転が利く．機敏である．〈～谨慎〉機敏かつ慎重．〈他～地回过头来〉彼は機敏にこちらを向いた．〈这个人非常～〉この男はなかなか機敏だ．〈要～，不能让敌人知道据点〉機敏にし、敵に拠点を知られてはならない．〈母鸡十分～的带着小鸡逃到柴塔中去〉母どりはとてもすばやくひなを連れて、まきの山の中に逃げて行った．〈这广东人好～〉この広東人はとても機敏だ；（《二十年•2》）．［～过人］人並みはずれて機転が利き用心深いこと．

［机具］jījù〔名〕機械と工具の総称．

［机壳］jīké〔名〕〔機〕キャビネット．

［机口］jīkǒu〔名〕(電話の)送話口．

［机库］jīkù〔名〕〔空〕格納庫；飛行機．エアロシェッド．

［机雷］jīléi〔名〕〔軍〕機雷．

［机理］jīlǐ〔名〕①機械のメカニズム．②〔生〕有機体•無機体•自然現象のメカニズム．③組織•体系のメカニズム．

［机力］jīlì〔名〕〔機〕機械力．［～操纵离合器］パワー•クラッチ．［～冷冻］機械冷凍．［～磨］マシン•グラインディング．［～油枪］パワー•ガン．［～闸］機械式制動機．［～制动］動力式ブレーキ．［～钻］動力錐〔きり〕．

［机里格生］jīligéshēng〔形〕〔方〕でこぼこして平らでないさま；〔東北〕．

［机凛］jīlǐn〔名〕〔書〕外界の刺激によって引き起こされる心の動き．

［机灵］jīling〔又〕jīlíng＝'机伶'〔形〕すばしこい．頭の働きが早い．〔常〕〈～懂事〉利口で物わかりがいい．〈你～一点就行了〉きみは機敏にすればいいのだ．〈不过他很～，脑筋一动，马上想起来〉だが彼はとてもはしっこくて、少し頭を働かすとすぐに思い出した．［～变ㄦ］［～更ㄦ］臨機応変の才能．［～鬼(ㄦ)］抜け目のないやつ．利口者．機転の利く人．〔例〕〈路局的秘书们都是研究人情世故的～〉鉄道局の秘書たちはみな人情世故にたけた利口者だ．［～猴ㄦ］〔方〕(小利口に常に自分のために打算する)はしっこい人．［～人(ㄦ)］機転の利く人．〔動〕(ショックを受け)はっと気がつく，はっと驚く．〈他心里一～，回身就跑了〉彼は心中はっとして、身を翻して逃げた．〈他吓得一～就醒了〉彼は驚いてはっと目が覚めた．

［机灵灵(的)］jīlínglíng(de)〔形〕すばしこいさま．気転の利くさま．はしっこそうなさま．〈～的大眼睛〉はしっこそうな大きな目．

［机率］jīlǜ〔名〕〔数〕確率．＝'几率'［～空间］確率空間．

［机略］jīlüè〔名〕〔書〕はかりごと．策略．〈然，都虞候孟远才轻位下，甚无～〉しかし執法官の孟遠は才能に乏しく位も低く、全く軍略を知りません；（《蘇應》）．

［机轮］jīlún〔名〕①滑走輪．滑走車輪．＝'起落架轮'［～着陆］〔軍〕切線着陸．②ハンドル．舵輪〔だりん〕．〈扭转～〉ハンドルをまわす．

［机盲］jīmáng〔名〕コンピューターに弱いこと．またその人．

［机煤］jīméi〔名〕機械製の豆炭•練炭など．

［机米］jīmǐ〔名〕機械精米したコメ．精白米．

［机密］jīmì〔形〕①極秘である．機密である．〈他们这会是开得非常～的〉彼らのこの会議はきわめて秘密裏に行われた．［～文件］機密文書．②〔方〕＝'清楚'；〔西北〕．〔名〕①機密．極秘．機密の事．〈泄漏～〉機密を漏らす．〈保守国家的～〉国家の機密を守る．②〔書〕重要で秘密を要する職場や職務．③〔白〕刑事．〈与本处～相争〉ここの刑事とけんかした；（《水滸•23》）．［～房］1)捜査室；役所の中で重要事項を処理する所．〔例〕〈都到～中商议公事〉全員捜査室に集まって公事を相談する；（《水滸•17》）．2)犯人を裁判前に拘留しておく所．〔例〕〈将武松送到～里收管了〉武松を留置所に送って管理した；（《水滸•30》）．

［机面］jīmiàn〔名〕銃底．

［机敏］jīmǐn〔形〕機敏である．〈～地跳上去〉ひらりと飛び乗る．〈侦察员～地潜入了敌人的防御区〉偵察員は機敏に敵の防衛地帯に潜入した．

［机明］jīmíng〔形〕〔方〕賢い；〔山西〕．〈下辈偏又是个独生不～儿子〉次の世代の者はあいにくまた一人っ子で頭のよくない息子である．

［机谋］jīmóu〔名〕〔書〕①(敵を欺くための)戦略，計略，策略，謀略，術策．仕掛け．重要なはかりごと．〈用尽～〉さんざん策を弄〔ろう〕する；（《三俠•12》）．〈据着夫人的～见识，休说一个杨衙内，一百个杨衙内也出不得我夫人之手也〉策謀と考えにかけては、一人の楊衙内はおろか、百人の楊衙内でも私の妻の手から逃れられない；（《元曲•望江亭•2》）．〈须有日中他～〉彼のたくらみにかかる日がきっとある；（《劉知遠》）．②戦術．

［机木］jīmù〔名〕〔植〕木の名；ニレに似て、焼いて肥料にされる．

［机内］jīnèi〔形〕①〔機〕機内；〔不定〕．［～电动机］組立モーター．［～天线］組み込みアンテナ．［～仪表］自蔵計器．［～噪声］セット•ノイズ．②飛行機の中．機内；〔不定〕．［～供应］機内サービス．

［机能］jīnéng〔名〕①〔生〕機能．〈～衰退〉同上が衰える．［～恢复］リハビリテーション．［～疾患］機能疾患．［～检查］機能検査．［～心理学］機能心理学．②〔化〕機能．働き．③〔電〕機能．ファンクション．＝'性能'，'职能' 〔注〕'～地'として又〔副〕〔修〕．

［机票］jīpiào〔名〕飛行機の搭乗券．

［机器］jīqi〔又〕jīqì〔名〕①機械．機器．器具．〈开动～〉機械を動かす．〔転〕頭を働かす．［～播种］〔農〕機械で種をまく．［～布置］機器配置．［～操作］〔算〕マシン•オペレーション．ハードウェア•オペレーション．［～厂］機械工場；旋盤•器具を作る工場．［～程序］〔算〕マシン•プログラム．［～抽水机］機械仕掛けの(水あげ)ポンプ．［～锤］動力ハンマー．［～错误］〔算〕マシン•エラー．［～打样］〔印〕機械校正．［～带］(機械用)ベルト．［～代码］マシン•コード．［～底座］マシン•ベース．［～锻造］機械鍛造．［～腐蚀］機械腐食．［～翻译］〔算〕機械翻訳．マシン•トランスレーション．［～耕作］機械耕作．［～工时］機械稼働時間．［～工业］機械工業．［～间］機械室．［～检验］マシン•チェック．［～脚踏车］〔方〕オートバイ．モーターサイクル．モーター•バイク．＝'摩托车'；〔四〕．［～校验中断］〔算〕機械チェック割り込み．［～接口］〔算〕マシン•インターフェース．［～螺钉］機械螺子〔ねじ〕．［～螺栓］マシン•ボルト．［～排版］〔印〕機械組み．［～排字］〔印〕機械植字．［～人］ロボット．［～设备］機械設備．［～设计］機械設計．［～索线］〔印〕機械とじ．［～体系］機械体系．［～研磨］マシン•ラップ．［～油］機械油．マシン•オイル．［～语言］〔算〕マシン•ランゲージ．機械語．マシン言語．コンピューター言語．［～噪声］機器雑音．［～指令］〔算〕機械命令．マシン命令．［～制造工业］機械製造工業．［～字］機械語．［～中断］〔算〕マシン•インタラプト．［～周期］〔算〕マシン•サイクル．②機構．機関．［表决～］表決機関．［国家～］国家機関．［宣传～］宣伝機関•宣伝機構．③思考．頭脳．［开动～］頭を働かせる．

［机钤人用］jīqián rùyòng〔連〕〔書〕軍事の能力をもって仕える；'机

铃'は'韬铃'、兵法・軍事の能力をいう．〈余本～，效节戎行〉私は本来軍事の能力でお仕えし、軍隊の中で尽力してきた人間です；(《蟫廳》).

[机枪] jīqiāng 略＝'机关枪'(☞'机关②')[～弹]機関銃弾．[～射手][～手]機関銃手．[～掩体]機関銃壕ごう．機関銃座．[～装甲车]機関銃装備装甲車．[～座]機関銃座．

[机巧] jīqiǎo [形]①悪賢い．狡猾こうかつである．②㊟精巧な装置．③上手である．巧みである．器用である．〈自小聪明、从来～、…〉小さいころから賢く、器用で、…；(《清平・刎頸》).

[机群] jīqún [名]飛行機の編隊．

[机ル不快] jīr bù kuài [諺]('梭ル快'と続き)主人本人となら相手しやすいが、とりまきはそうはいかない．とりまきとはうるさいものだ；(《金瓶梅・16》).

[机上] jīshàng [名]㊍機を織るところ．機屋．〈他妹夫常常在乡下～买几匹布，…〉彼の妹婿はいつも田舎の機屋で布地を何匹か買って、…；(《老殘・5》).

[机上餐食] jīshàng cānshí [連]機内食．インフライト・ミール．

[机上服务员] jīshàng fúwùyuán ＝'机上女服务员'[連]スチュワーデス．＝'空中小姐'，'空姐'

[机上雷达] jīshàng léidá [連]機 空輸レーダー．

[机身] jīshēn [名]①(飛行機などの)機体，胴体．＝'机体'[～后段]後部胴体；飛行機．[～前段]前部胴体；飛行機．[～轴线]機体軸．②銃身．

[机声] jīshēng [名]機械が動く音．

[机生噪音] jīshēng zàoyīn [連]機 機器雑音．＝'机器噪声'

[机师] jīshī [名]飛行機のパイロット．

[机时] jīshí [名]機械の稼動時間の総和；また複合量詞にも用いる．〈这五种机器实际使用～增加到四千六百多～〉この5種の機械の使用時間は総計、4千6百時間余りに増加した．

[机事] jīshì [名]書①秘密．[～不密][成]重要な秘密を漏らすこと．例〈～，反为所害〉機密が漏れて、逆に殺されてしまった；(《三國・1》).②悪巧み．

[机手] jīshǒu [名]方(農村で)農業機械を操縦する人．

[机首] jīshǒu ＝'机头②'

[机闩] jīshuān [名]銃ボルト．

[机速房] jīsùfáng [名]宋代に置かれた官署の名；中書省に属し、軍事情報の漏洩ろうえいや報告の遅れを防ぐために設けられた．

[机台] jītái [名]テーブル．[～板]天板．

[机体] jītǐ [名]①有機体．②＝'机身①'③体力．[～节律]生体リズム．

[机筒] jītǒng [名]数円柱．＝'圆筒缆'，'圆柱'[～法]機 機械吹円筒法．

[机头] jītóu [名]①飛行機の前部．機首．〈掉转～〉機首の向きをかえる．②ミシンの台の上の部分．[～罩]機 スピナ．☞[次項]

[机头] jītou [名]織布の耳．☞[前項]

[机外悬吊] jīwài xuándiào [連]軍 機外搭載．

[机微] jīwēi [名]書 かすかな兆し．前ぶれ．兆候．形跡．＝'几微'

[机尾] jīwěi [名]機 機尾．

[机位] jīwèi [名]飛行機の座席．

[机务] jīwù [名]①重要な仕事．②機械に関する作業．[～处](鉄道の)運転課．[～段](鉄道の)機関区．[～人员][～员]飛行機上で、操縦・通信・機械などに責任を持つ人．③書 軍政に関する重要で秘密を要する仕事．〈～缠心〉軍機が頭から離れない．〈参赞～〉軍機に参与し協力する．

[机悟] jīwù [動]書 はっと悟る．翻然と悟る．[形]頭の回転がはやい．

[机匣] jīxiá [名]軍 尾筒．＝'套筒座'

[机先] jīxiān [名]書 機先．物事の起ころうとするやさき．〈制敌～〉敵の機先を制する．

[机箱] jīxiāng [名](機械の)シャーシー．

[机效] jīxiào [名]機械の効率．

[机械] jīxiè [名]①機械．機器．マシン；多くやや抽象的なものに用いる；日語．[～保养]機械保全．[～变速]機械式変速．[～波]物 機械波．[～布置]機械配置．[～操作]機械手扱い．[～处理]機械処理．[～传动]機械駆動．メカニカル・トランス・ミッション．[～当量]機械的当量．[～垫版]印 メカニカル・オーバーレイ．[～动力]機械的動力．[一学]機械動力学．[～读数器]メカニカル・リーダー．[～分离]選別．[～分析]機械分析．[～孵化]牧 機械孵化ふか．[～负荷]機械負荷．[～杠杆]機械梃子てこ．[～功]機械仕事．メカニカル・ワーク．[～工厂]機械工場．[～工程]機械工学．[一学]同上．[～工具]機械工具．[～工人]機械工．[～工业]機械工業．[～工作]機械を使う仕事．[～灌溉]機械灌漑かんがい．[～焊接]機械溶接．[～化]1)機械化する．2)機械化．[农业一]農業の機械化．[一部队]軍 機械化部隊．[一操作]機械化操作．[一登陆艇]軍 機械化部隊揚陸艇．[一劳动]機械化労働．[一师]軍 機械化師団．[一重炮]軍 自走式重砲．[～极限]機械的限度．[～加工]機械加工．機械仕上げ．[～接种]植 健康な植物体に濾過ろか性病毒を接種して感染させる方法．[～间隙]機械隙間すき．[～结构]機械構造．[～锯]マシン・ソー．[～力]機械的力．[～力学]機械力学．[～利益]機械効率．メカニカル・アドバンテージ．＝'机械效益'[～联接]機械締め．[～联锁]機械鎖錠さじょう．[～疗法]機械療法．[～零件]機械部品．[～铆接]機械リベット打．[～摩擦]機械摩擦．[～模型]機械模型．[～木浆]林 機械パルプ．[～能]物 メカニカル・エネルギー．機械エネルギー．力学的エネルギー．[～排水]機械排水．[～抛光]機械研磨．[～平衡]機械釣り合い．[～破坏主义]ラッダイツ；19世紀初めに、イギリスの労働者が行った工場・機械の破壊運動．[～强度]機械的強さ．[～切削]機械切削．[～绕线]機械巻き．[～人]ロボット．＝'机器人'[～容量]機械キャパシタンス．[～散裂]機械スポーリング．[～扫掠][～扫描]機械走査．[～设备]1)機械設備．2)プラント．[～设计]機械設計．[～师]サービスマン．＝'技师'，'技术服务人员'[～手]ロボット．マジック・ハンド．アイアン・ハンド．マニピュレーター．[～水雷]軍 機雷．[～损失]メカニカル・ロス．[～通风]機械換気．機械通気．機械通風．[～投弹]軍 手動爆弾投下．＝'手操纵投弹'[一装置]手動爆弾投下装置．[～图]機械図．[～误差]機差．[～系]教 機械学部(学科)．[～效率]機械能率．機械効率．1)物 機械が完成した仕事率とインプットとの比率．2)船 船舶の制動機の馬力とインジケーターの馬力との比率．3)機 一つの機械のアウト・プット(あるいはエネルギー)とイン・プットのエネルギーの比率；パーセンテージで表す．[～效能]メカニカル・エフェクト．[～信号机]機械信号機．[～信号装置]動力信号機．[～性损伤]機械による傷．[～性质]材料の弾性係数・強度・延性・靱じん性・脆ぜい性および硬度性などの性質．[～修理]機械修繕．[～修理工]機械修理工．[～选果]農 機械選果．[～学]機械学．メカニック．[～压力计]機械圧力計．[～研磨]機械ラッピング．[～应力]機械的応力．[～油]機械油．マシン油．モビール・オイル．エンジンオイル．[～语言]機械語．[～员]空 整備員．＝'地勤人员'，'地勤组成员'[～原动力]機械原動力．[～元件]機械要素．[～运动]機械的運動．[一摩擦]機械運動摩擦．[一学]機械運動学．[～造型]機械型込め．機械成型．[～障碍]回路の機械の故障で起きる放送障害．[～制动]機械制動．[～制浆法]機械パルプ法．[～制图]機械製図．[～制造]機械製作．機械製造．[～致冷]機械冷凍．[～轴]中性軸．[～铸件]機械鋳物．[～装置]機械仕掛け．[～阻抗]機械インピーダンス．[～组装玩具]機械組立玩具がん．[～作业费]機械作業費；農作物および牧畜に使用した農業機械の作業費用．②書 仕掛け．ぺてん．狡猾こうかつに人をだます計略．〈包藏～〉狡猾さを内に秘めている．〈～之心，藏于胸中〉狡猾な心を胸中に隠している．[～百出][成]ぺてん・トリックが次々に出る．[形]機械的である．無意識的である．〈工作方法太～〉仕事のやり方があまりにも機械的だ．〈～的动作〉機械的な動作．〈～地套用公式〉機械的に公式をあてはめる．〈～的拧转身子〉機械的に身をくねらせる；(《鲁・呐・社》).[～化]事物の変化が少ないこと．[～论]哲 機械論．[一者]哲 機械論者．[～唯物论][～唯物主义]哲 機械的唯物論．

[机心] jīxīn [名]①書 悪巧み．②機 (時計などの)機械内部の部品．〈统一～〉機械内部の部品の規格を統一する．

[机修] jīxiū [名]機械修理．[～厂]機械修理工場．[～车间]機械修理部門工場．[～工][～工人]機械修理工．

[机绣] jīxiù [名]ミシン刺しゅう．

[机恤] jīxù [名]方 ジャケット．＝'飞机恤'，'甲克'，'夹克'；㊥．

[机牙] jīyá [形]反応が敏捷びんしょうである．

[机要] jīyào [形]重要で機密(の)；不定．[～部门]機密部門．[～房]部外者立ち入り禁止の部屋．[～工作]機密の仕事．[～科]重要で機密の部門．[～秘书]機密の仕事を担当する秘書．[～员]機密の仕事を担当する人．

[机宜] jīyí [名]①時宜；客観情勢に合った方針・方法など．〈密授～〉ひそかに機宜を授ける．〈面授～〉時宜に適した対策を直接授ける．②書 事理．道理．〈不识人情，暗于～〉人情を知らず、道理に暗い．③㊍ 気持ち．考え．望み．＝'心意'〈宝玉听了，正合～〉宝玉はそれを聞いて、ちょうど望むところだと思いました；(《紅樓夢・109》).

[机翼] jīyì [名]飛行機の機翼．主翼．翼．[～结构]空 主翼構造．[～面积]機 翼面積．[～阻力]機 翼抗力．

[机引犁] jīyǐnlí [名]耕耘こううん機．トラクター・プラウ．

[机引农具] jīyǐn nóngjù [連]農 動力農具．

[机应] jīyìng [動]書 時宜に適した対処をする．

[机用] jīyòng [形]機械用(の)；不定．[～虎钳]機械万力．[～铰刀]機械リーマー．マシン・リーマー．[～丝锥]機械用雌螺子ねじ立て．機械タップ．

[机由] jīyóu [名]㊍ 機密であるいきさつ．〈因李娘娘不日难满，故特来泄～〉李妃様御遭難の期限が数日中に切れますので、わざわざ機密であるいきさつを明かしにきたのです；(《三俠・6》).

[机油] jīyóu [名]機械油．機関油．マシン油；特にエンジン・オイル．[～泵]石油ポンプ．オイル・ポンプ．[～尺]オイル・ゲージ．[～滤清器]オイル・フィルター．[～盘]オイル・パン．[～压力表]オイル・プレッシャー・メーター．

[机遇] jīyù [名]書①(ふとおとずれた)よい境遇．機会．②ふとした巡り合い．得がたい出会い．〈谁晓得由这一个演讲会引出什么好～来呢？〉この講演からどんないいチャンスが引き出せるかだれにわ

J

かるだろうか. 幸喜事已成就, 竟是贤弟的～〉幸いにも事はうまくいった, つまりは貴君のよいチャンスです; (《三侠•23》).

[机缘] jīyuán 〔名〕機会と因縁. ＝'机会' 〈他说这是他的命运, 是～的凑巧〉彼はこれが自分の運命であり, 巡り合わせがよかったのだと言った. 〈趁今日这个～, …〉今日というこの(またとない)機会をのがさずに, …; (《兒女•26》). 〈凡事自有～〉およそものごとにはおのずから機会と縁があるものです; (《初拍•19》). [～凑巧]折よく. うまい巡り合わせで.

[机运] jīyùn 〔名〕① 運命. 巡り合わせ. 〈他把失败的原因归结为～〉彼は失敗した原因を運命のせいにした. ② 機会. チャンス. 時機. 〈偶然的～〉偶然のチャンス.

[机载] jīzài 〔形〕〔軍〕飛行機搭載(の); 〔不定〕. [～导弹]機上発射用のロケット推進ミサイル. [～火箭]航空機搭載ロケット. ＝'航空火箭' [～警报系统]機械警戒装置. [～雷达]機上用レーダー. [～搜索雷达]エアボーン・サーチ・レーダー. [～预警雷达]機上防空警戒用レーダー.

[机诈] jīzhà 〔名〕とっさの偽り. 〔動〕機転を利かして偽る. 〔形〕〔書〕狡猾{こうかつ}である. 事に対して反応は速いが腹黒い. 〈他眼里闪出凶狠、狡恶、～与妒恨〉彼の目は凶悪非道で腹黒く, 悪賢くねたみの光をはなっている.

[机长] jīzhǎng 〔名〕機長.

[机织] jīzhī 〔名〕機械織り. [～工程]機械紡織工程. [～毛衣]機械編みセーター. [～物]機械織りの織物. [～业]機業.

[机制] jīzhì 〔形〕機械製(の); 〔不定〕. 〈这是～的〉これは機械製だ. [～涂料纸]マシンコート紙. MC紙. [～纸]機械製の紙. 製紙. [～纸浆]機械的パルプ. 〔名〕① 機械のメカニズム. ② 有機体•無機体•自然現象のメカニズム. [神经～] 〔医〕神経のメカニズム. ③ 組織•体系のメカニズム.

[机智] jīzhì 〔名〕機知. 〔形〕機知に富む. 〈他勇敢～〉彼は勇敢で機知に富む. 〈他～地活捉了民族败类〉彼は機知を働かせ, 民族の裏切り者を生け捕りにした.

[机种] jīzhǒng 〔名〕〔空〕(飛行機の)機種.

[机轴] jīzhóu 〔名〕① 〔機〕クランクシャフト. ② 〔書〕石弓の発射装置と車軸. 〔転〕重要な地位.

[机杼] jīzhù 〔名〕〔書〕① 織機. 機織り機. ② 詩文の構想•組み立てのたとえ. [自出～]文章に独創性を出す.

[机转] jīzhuǎn ＝'机制〔名〕①'

[机子] jīzi 〔名〕① 織機. 〈这样可以熟悉～的各种毛病〉こうすれば織機のさまざまな欠点がよくわかる. ② 電話機. ③ 銃の撃鉄. ④ 引き金. ■ 俗語.

[机组] jīzǔ 〔名〕① 〔機〕トレイン. [穿孔～]穿孔{せんこう}トレイン. [轧机～]ミル•トレイン. ② 〔機〕ユニット. [～式]ユニット式(の). [一印刷机]ユニット型印刷機. [火力发电～]火力発電ユニット. ③ 〔機〕サブ•アッセンブリー. ④ 搭乗員のグループ. 飛行機搭乗員. フライング•クルー. [～人员](飛行機の)搭乗員, 乗務員, 乗組員.

[机座] jīzuò 〔名〕① 機械の据え付け台. ② 機械のベース•台. ③ 〔機〕スパイダー.

[肌]

jī ① 〔生〕筋肉. 〈～肉〉同上. 〈心～〉心筋. 〈随意～〉随意筋. 〈不随意～〉不随意筋. ② 皮膚. 肌.

[肌氨酸] jī'ānsuān 〔名〕〔化〕サルコシン.

[肌痹] jībì 〔名〕〔医〕筋肉の感覚が麻痺{まひ}する病気; 筋肉•皮膚の痛みをともなう.

[肌病] jībìng 〔名〕〔医〕筋病; 筋ジストロフィーなど.

[肌弛缓] jīchíhuǎn 〔名〕〔医〕アマイオトニア.

[肌醇] jīchún 〔名〕〔化〕イノシット; 人体あるいは動物体内の組織に必要なビタミンの一種.

[肌腠] jīcòu 〔名〕〔中医〕① 筋肉組織のすきま. ② 〔生〕肌のきめ.

[肌电图] jīdiàntú ＝'肌动电流图' 〔名〕筋電図. 1)〔生〕筋肉の収縮時の電位差の変化を記録した図. 2)〔医〕横紋筋の収縮時に生じる電流を記録した図. [～检查]筋肉の静止状態と活動時の電位変化を測定して神経系統の病気を診断する検査.

[肌动蛋白] jīdòng dànbái 〔連〕〔化〕アクチン.

[肌肤] jīfū 〔名〕〔書〕筋肉と皮膚. 肌. [～微丰]肌が少しふっくらしている; (《紅樓夢•3》).

[肌腹] jīfù 〔名〕〔生〕筋腹; 両端に腱{けん}のついた筋肉の中央の膨らんだ部分.

[肌苷] jīgān 〔名〕〔化〕イノシン. [～酸]イノシン酸.

[肌骨] jīgǔ 〔名〕〔生〕筋骨. 筋肉と骨格. 皮膚と皮膚の下の肉. 〈～莹润〉肌がつややかなこと; (《紅樓夢•4》).

[肌核] jīhé 〔名〕〔生〕筋核. 核.

[肌红蛋白] jīhóng dànbái 〔連〕〔化〕筋ヘモグロビン.

[肌红素] jīhóngsù 〔名〕〔化〕筋肉細胞に存在する酸素を運ぶ蛋白質. ＝'肌红蛋白'

[肌厚肉重] jī hòu ròu zhòng 〔成〕肉付きがよいことの形容. 〈～的阔脸〉厚みのある肉付きのよい広い顔.

[肌肌] jījī 〔形〕〔書〕筋肉隆々としたさま.

[肌激酶] jījīméi 〔名〕〔医〕アデノシン•キナーゼ.

[肌腱] jījiàn 〔名〕〔生〕腱.

[肌紧张] jījǐnzhāng 〔名〕〔生〕筋緊張.

[肌觉] jījué 〔名〕〔生〕筋肉が神経の刺激を受けて伸び縮みする感覚.

[肌理] jīlǐ 〔名〕〔書〕① 肌のきめ. 〈～细腻〉肌のきめが細かい. [～描绘]〔美〕テクスチュア. ② 果肉の線状の模様.

[肌力测验] jīlì cèyàn 〔連〕筋力テスト.

[肌瘤] jīliú 〔名〕〔医〕筋腫{きんしゅ}.

[肌挛缩] jīluánsuō 〔名〕〔生〕筋痙縮{けいしゅく}.

[肌膜] jīmó 〔名〕〔生〕筋膜; 筋肉あるいは器官を覆う繊維組織. ＝'筋膜'

[肌内注射] jīnèi zhùshè 〔連〕〔医〕筋肉注射.

[肌衄] jīnǜ 〔名〕〔中医〕血液が全身の汗孔より出る病気; '火'が内にたまり, 血液がその循行路を失いあふれ出ること. ＝'汗血'

[肌皮神经] jīpí shénjīng 〔連〕〔生〕筋皮神経.

[肌群] jīqún 〔名〕〔生〕筋群.

[肌肉] jīròu 〔名〕① 〔生〕筋肉. 体の肉. ＝'筋肉' 〈农民特有的强硬的～〉農民特有の強靭{きょうじん}な筋肉. [～风湿症] 〔医〕筋肉リュウマチ. [～感觉]筋覚. [～坏死] 〔医〕壊疽{えそ}. 壊死. [～痉挛] 〔医〕筋の痙攣{けいれん}. 〔医〕筋肉痙攣. [～拉伤] 〔医〕肉離れ. [～力量]筋力. [～瘤] 〔医〕筋腫. [～麻醉] 〔医〕筋肉麻酔. [～耐力]筋持久性. 筋持久能. [～疲劳]筋性疲労. 肉体疲労. [～收缩]収縮. [～萎缩] 〔医〕筋肉萎縮{いしゅく}症. [～无力] 〔医〕筋無力症. 筋ジストロフィー症. [～系统]筋系. [～学]筋学. [～注射] 〔医〕筋肉注射. [～组织]筋肉組織. ② 皮膚と筋肉. ③ 皮膚または筋肉. ④ 〔書〕(植物の)果肉.

[肌疝] jīshàn 〔名〕〔医〕筋ヘルニア.

[肌酸] jīsuān 〔名〕〔化〕クレアチン.

[肌肽] jītài 〔名〕〔化〕カルノシン.

[肌体] jītǐ 〔名〕① からだ. 身体. 肢体. 〈～健壮〉体が丈夫だ. 〈她～瘦小〉彼女は体がやせている. ② 体質. 〈我们党的～〉わが党の体質. 〈输入党的～的新鲜血液〉党の体質に注ぎ込まれた新しい血液. ③ 機構. 〈国家～〉国家の機構.

[肌痛] jītòng 〔名〕〔医〕筋肉痛.

[肌头] jītóu 〔名〕〔生〕筋頭.

[肌尾] jīwěi 〔名〕〔生〕筋尾.

[肌萎缩] jīwěisuō 〔名〕① 〔生〕筋萎縮{いしゅく}. ② 〔医〕筋萎縮症. 筋ジストロフィー症.

[肌无力] jīwúlì 〔名〕〔医〕筋ジストロフィー症. 筋無力症.

[肌细胞] jīxìbāo ＝'肌纤维'

[肌细肤荣] jī xì fū róng 〔成〕肌がきめ細かく色つやのあること; (《醒世•9》).

[肌纤蛋白] jīxiān dànbái 〔連〕〔化〕アクチン.

[肌纤维] jīxiānwéi 〔名〕〔生〕筋繊維. 筋線維. 筋細胞.

[肌炎] jīyán 〔名〕〔医〕筋炎.

[肌液] jīyè 〔名〕〔生〕汗.

[肌原纤维] jīyuán xiānwéi 〔連〕〔生〕筋原繊維.

[肌质晶莹] jīzhì jīngyíng 〔連〕皮膚がすきとおって清く白い形容.

[肌注] jīzhù 〔名〕〔略〕筋肉注射. ＝'肌肉注射'

[肌组织] jīzǔzhī 〔名〕〔生〕筋肉組織.

[钔](鐖)

jī ① さかばり; 釣り針. ② 大鎌{おおがま}. ③ いしゆみ.

[乩]

jī 神降ろし. 神寄せ. 〈扶～〉同上. また同上をする. 〈～坛〉(-tán) 神降ろしをする祭壇.

[乩架] jījià 〔名〕神降ろしに用いる棚.

[乩盘] jīpán 〔名〕'扶乩'(神降ろし)で用いる砂を盛った盤.

[乩坛] jītán 〔名〕'扶乩'(神降ろし)の祭壇. 〈设下～〉同上を設ける; (《紅樓夢•4》).

[乩童] jītóng 〔名〕神降ろしをして人に神託を伝える人.

[乩仙] jīxiān 〔名〕神降ろしによって降りて来た神仙; 天意を伝えるといわれる.

[乩训] jīxùn 〔名〕'扶乩'(神降ろし)で伝えられる神託. 〈你忘记那四句～了吗?〉あなたはあの四句のご神託を忘れたのですか.

[芨]

jī [白芨](báijī) [芨芨草](jījīcǎo) 〔名〕〔植〕1) シラン. ＝'枳机草' 2) ソクズ. 3) ハネガヤ; イネ科.

[圾]

jī ☞'垃圾'

[鸡](雞、鷄)

jī ① (～子)* 〔名〕〔鳥〕ニワトリ. 〈一只～〉一羽のニワトリ. 〈公～〉オンドリ. 〈母～〉メンドリ. ② 〔名〕〔方〕妓女{ぎじょ}; 〔卑〕. ③ 〔方〕貨幣単位; 〔卑〕. 〈一蚊～〉1'元'. ④ 〔名〕姓.

[鸡巴] jība 〔名〕① 陰茎; 俗語. ② くだらないもの; 俗語.

[鸡抱鸭蛋] jī bào yādàn 〔歇〕('枉费心机'と続き)むだ骨折りをする. 下手な考え, 休むに似たり.

[鸡髀] jībì 〔名〕〔方〕ニワトリのあし. ＝'鸡腿'; 〔卑〕.

[鸡卜] jībǔ 〔名〕昔の占いの一種; ニワトリの骨を用いて吉凶を占った.

[鸡肠草] jīchángcǎo 〔名〕〔植〕チドメグサ. ミズタビラコ.

[鸡肠带] jīchángdài 〔名〕〔方〕糸で織ったニワトリの腸のような細い帯•ひも; 〔四川〕.

[鸡肠麻雀肚] jī cháng máquè dǔ ＝'鸡肠鼠肚' 〔熟〕度量の小さい

人. こせこせしている人.
[鸡肠蛇腹] jī cháng shé fù 〔成〕度量が狭く、心根の悪いこと；（無名氏《馬援撾打聚獸牌・1》).
[鸡肠子带儿] jīchángzidàir ＝'鸡肠带'〈裤脚用～系住〉ズボンのすそはひもでしっかりくくった.
[鸡场] jīchǎng 〔名〕養鶏場.
[鸡吵鹅斗] jī chǎo é dòu 〔成〕執拗に言い争って騒ぐ.〈搬到这来两个多月, 没一天不～的〉ここへ越して来て2か月余り、一日としてけんかをしない日はない.
[鸡虫得失] jī chóng dé shī 〔成〕人がニワトリを売るのと、ニワトリが虫をとって食べるのと得失は差がない；とるに足りない利害. 大局に関係ない小事；（杜甫《縛鷄行》詩).
[鸡橱] jīchú 〔名〕㊄板を打ちつけてつくった鳥小屋；㊅.
[鸡雏(儿)] jīchú(r) 〔名〕㊇ヒヨコ. ひな.〈绒球似的小～〉毛糸の玉のようなヒヨコ.〈～要冲破蛋壳〉ひなが卵の殻をつき破ろうとする.
[鸡窗] jīchuāng 〔名〕㊈書斎；晋代の宋処宗が窓べに'长鸣鸡'をかごに入れて掛けたところ、人語を話せるようになり、これと議論をするうち学問も大いに進歩したという故事より.
[鸡胆子] jīdǎnzi 〔名〕小心もののたとえ. おくびょう者.
[鸡蛋] jīdàn 〔名〕ニワトリの卵. [～饭]オムライス. [～粉]鶏卵の粉末. [～盖饭]卵どんぶり. [～糕]カステラ. [～羹]茶わん蒸しの類. [～果] ㊉タダモノトケイ. [～花] ㊉プルメリア. インドソケイ；キョウチクトウ科. [～黄菌] ㊉アンズタケ. ＝'鸡油菌' [～黄(儿)]卵黄. 鶏卵黄. ＝'鸡子黄' [一粉]鶏卵卵黄粉末. [～鸡肉盖饭] ㊎親子どんぶり. [～里找骨头][～里寻骨头][～里(面)挑骨头] 〔歇〕('挑刺儿'と続き)ニワトリの卵の中から骨を探す. ㊗'鵜'の目鷹の目になってあら探しをする. ＝'吹毛求疵' 例〈本来产品质量已达到合格标准, 他却～要求返工〉本当は品質はもう合格基準に達しているのだが、彼は意地悪くあらを探してやり直しを要求している. [～碰石头][～碰鹅卵石] 〔歇〕('自找苦吃'と続き)卵を(鵝卵)石にぶつける. ㊗みずから破滅を招く. みずから痛い目に遭う. [～皮]卵を表面に塗り焼いた'煎饼'. [～青(儿)]卵の白身. ＝'鸡子青(儿)' [～汤]卵スープ. [～往石头上碰] 〔諺〕ニワトリの卵を石にぶつける. ㊗身の程知らず；（《紅樓夢・55》). [煎～]目玉焼き. [煮～]ゆで卵.
[鸡丁] jīdīng 〔名〕角切りの鶏肉.
[鸡顶草] jīdǐngcǎo 〔名〕㊉サワアザミ.
[鸡痘] jīdòu 〔名〕ニワトリの疱瘡病.
[鸡豆粟] jīdòusù ＝'珍珠米'（☞'珍珠'）
[鸡豆子] jīdòuzi 〔名〕㊄オニバスの実；㊅.
[鸡肚肠] jī dùcháng 〔熟〕㊄度量がせまいたとえ.
[鸡肚猴肠] jī dǔ hóu cháng 〔成〕度量が狭いたとえ.
[鸡多不下蛋] jī duō bù xià dàn 〔諺〕('人多瞎捣乱'と続き)ニワトリが多いと卵を産まず、人が多いとやたらと乱れる；人多きは騒ぎのもと. 船頭多くして船山に登る.
[鸡痾尿] jī'ēniào 〔歇〕('少有'と続き) ㊄ニワトリの小便；きわめて少ないこと；㊅.
[鸡坊] jīfāng 〔名〕ニワトリを飼う所.
[鸡飞蛋打] jī fēi dàn dǎ 〔諺〕ニワトリは逃げてしまうし卵は割れてしまう. ㊗虻蜂取らず. 共倒れになる. 元も子も失う. ＝'赔了夫人又折兵'〈要是跟他们合并, 弄不好我们可会～啊!〉もしも彼らと合併してうまくいかなければ、我々は共倒れになってしまうぞ.〈投机取巧的人, 常会闹得个～的可笑结局〉投機でうまいことをしようとする人は、よく虻蜂取らずのおかしい結果になる.
[鸡飞狗跳] jī fēi gǒu tiào 〔成〕(騒ぎで)すべてが落ち着きを失うこと；'人畜不安'と続く.
[鸡飞狗走] jī fēi gǒu zǒu 〔成〕ニワトリが飛び、イヌが逃げる. ㊗(驚きで)上を下への大騒ぎになる.〈真吓得大家～〉ほんとうに驚きのあまり皆は上を下への大騒ぎになった；（《魯・故・起》).
[鸡痱子] jīfèizi 〔名〕㊄鳥肌；四川.〈身上都起～了〉体じゅう鳥肌が立った.
[鸡粪] jīfèn 〔名〕鶏糞. [～田] ㊄＝'泥肉田'；雲南.
[鸡弗看见人长大] jī fú kànjian rén zhǎngdà 〔諺〕('人弗看见山高大'と続き)ニワトリはすぐ殺されてしまうので人間の成長を見届けることなどできないし、その人間も山が高く大きくなるのを見極めるほど長生きはできない. ㊗悠久な自然に比べてニワトリの命も人間の命もはかないものだ.
[鸡肝] jīgān 〔名〕ニワトリの肝臓.
[鸡擀脚] jī gǎn jiǎo 〔熟〕㊄㊗慌てふためくさま；㊅.
[鸡缸杯] jīgāngbēi 〔名〕㊂大きな酒杯の一種.
[鸡公] jīgōng 〔名〕㊄オンドリ. ＝'公鸡'；㊅, 四川. [～车]一輪の手押し車；四川. ＝'独轮手推车', '叽咕车'
[鸡骨头] jīgǔtou 〔名〕ニワトリの骨. [～熬汤] 〔熟〕ニワトリの骨でスープをとる. ㊗大したうま味でもないこと.
[鸡骨支床] jī gǔ zhī chuáng 〔成〕悲しみのあまりやせて骨が目立つこと；（《世說新語・德行》).
[鸡瓜] jīguā 〔名〕ニワトリのすじ肉、あるいは胸肉；長円でウリの形をしている.〈要吃时拿出来, 用炒的～一拌就是〉食べる時に取り出して、油で炒めた'鸡瓜'とあえればいいのです；（《紅樓夢・41》).
[鸡冠(子)] jīguān(zi) ＝㊄'鸡关' 〔名〕ニワトリのとさか.〈他喝得脸色像雄鸡的～〉彼は顔色がオンドリのとさかのようになるほど飲んだ. [～白菜]江蘇産のハクサイの一種. [～菜] ㊉トサカノリ. [～果] ㊉(イチゴの)トサカ果. [～海棠][～花] ㊉ケイトウ. [～花红] ㊉アマランス. [～鸟] ㊇ヤツガシラ；㊅. [～石] ㊋鶏冠石. ＝'雄黄'
[鸡寒上距] jī hán shàng jù 〔諺〕('鸭寒下嘴'と続き)寒いとニワトリは一本足で立ち、アヒルはくちばしを羽の下に入れる；（《老學庵筆記》).
[鸡红] jīhóng 〔名〕㊄ニワトリの血. ＝'鸡血'；㊅.
[鸡花菜] jīhuācài 〔名〕㊉ツマミナ；大きさがニワトリの羽根ほどの青菜.
[鸡黄] jīhuáng 〔名〕㊄孵化したばかりのヒヨコ.
[鸡黄面] jīhuángmiàn 〔名〕卵をつなぎにした'面条'〔うどん〕.
[鸡霍乱] jīhuòluàn 〔名〕ニワトリコレラ.
[鸡鸡] jījī 〔名〕小さな男の子のおちんちん.〈裤缝里露着～的〉ズボンのすきまからおちんちんが見えていた.
[鸡鸡嘹嘹] jījīliáoliáo 〔形〕するどくいやな声の形容.〈～的左嗓子歌女们〉けたたましく、調子はずれの歌姫たち.
[鸡架] jījià 〔名〕鶏舎.〈搭～〉鶏舎を建てる.
[鸡奸] jījiān 〔名〕男色. 鶏姦. ＝'男奸'
[鸡尖] jījiān 〔名〕㊉熱帯産落葉高木の一種；テルミナリアの一種で、海南島産が有名. ＝'海南榄仁'
[鸡脚菜] jījiǎocài 〔名〕㊉トサカノリ；テングサの一種で色は鮮紅色.
[鸡脚蘑菇] jījiǎo mógu 〔連〕＝'鸡㙡'
[鸡脚参] jījiǎoshēn 〔名〕㊉トリアシジン；シソ科.
[鸡脚神] jījiǎoshén 〔名〕㊄冥土からの使い；手足がとがって長いことから. ＝'无常鬼'；四川.
[鸡叫] jījiào 〔名〕ニワトリが鳴くころ. 夜明け.〈天快要～了〉もうすぐ夜明けだ. 〔連〕(jī jiào) ニワトリが鳴く. [～三遍] ㊄夜明け. 明け方. 空が明るくなるころを指す；又㊂. [～鹅叫] ㊄やかましく騒ぐ；四川. 例〈这个人难打整, 最爱～的〉この人は何もきちんと処理できないくせに、やたら文句ばかり言いたがる.
[鸡距子] jījùzi 〔名〕㊉ケンポナシ.
[鸡窠] jīkē 〔名〕鳥小屋. ニワトリの巣.
[鸡口牛后] jī kǒu niú hòu 〔成〕鶏口牛後；大きな所で人に付き従うよりも、小さな所でもその長となったほうがよい. 小さくても一国一城の主；（《戰國策・韓策》).
[鸡口田] jīkǒutián ＝'鸡口地' 〔名〕㊄ニワトリやアヒルに食べられやすい田畑；集落に近接した田畑をいう.
[鸡鵟] jīkuáng 〔名〕㊇ハイイロチュウヒ；㊅.
[鸡肋] jīlèi 〔名〕㊈①ニワトリの肋骨；たいした価値はないが捨てるには惜しいもの；（《三國志・魏武帝紀》注). ②ひ弱な体のたとえ.
[鸡里儿] jīlǐr 〔名〕ささみ.
[鸡零狗碎] jī líng gǒu suì 〔成〕①こまごましたこと、まとまっていないもののたとえ. ばらばらなこと. 整っていないこと. ＝'琐屑零星'〈那～的事, 恕不细说〉そのこまごまとした事については、こと細かに申しませんのであしからず. ②数の半端なこと.
[鸡笼] jīlóng 〔名〕①ニワトリを飼うかご. 唐丸かご. ②鶏舎.
[鸡卵] jīluǎn 〔名〕㊄鶏卵；㊅.
[鸡麻] jīmá 〔名〕㊉シロヤマブキ.
[鸡盲] jīmáng 〔名〕㊍夜盲症. ＝'鸡朦眼' [～眼] ㊄同上. ＝'雀盲眼'
[鸡猫六畜] jī māo liù chù 〔成〕不安でいらいらするさま.
[鸡猫子喊叫] jīmāozi hǎnjiào 〔熟〕金切り声で叫ぶ. かん高い声で叫ぶ.
[鸡毛] jīmáo 〔名〕①ニワトリの羽毛. [～拌韭菜] 〔歇〕ニワトリの毛とニラをいっしょにまぜる. ㊗('乱七八糟'と続き)ごちゃごちゃになっているさま. [～菜] 1)㊎つまみ菜. 間引き菜. 2)㊉コマツナ. ワバクサ. [～炒韭菜] 〔歇〕ニワトリの羽根でニラをいためる. ㊗('乱七八糟'と続き)めちゃくちゃなことをする. 例〈这些～乱七八糟的事情, 马连福再也不沾边了〉こんなみそもくそも一緒にしたようなめちゃくちゃなことには、馬連福はもうかかわるのをやめにした. [～掸子]羽毛製のはたき. [～掸帚] ㊄同上；㊅. [～当令箭] 〔熟〕上司のなにげない言葉を真剣に受けとめること. [～店]粗末な宿屋. 木賃宿. 簡易宿泊所；布団がなくニワトリの羽毛を敷いて暖をとったところから. [～飞上天] 〔諺〕つまらぬものでもりっぱに成長する. [～官]小官. 小役人. 例〈在县衙里担任一名～〉県の役所で小役人をしている. [～球] ㊌バドミントン. ＝'羽毛球' [～扫] ㊄毛ばたき；㊅. [～松] ㊉ナギ. [～蒜皮(儿)] 〔熟〕ニワトリの毛とニンニクの皮；つまらないもの. 庭さきのごみ. 取るに足りない小事をいう. 例〈坦白的尽是～的事〉白状したのは取るに足りない事ばかりだ. 例〈为了这点儿～的事, 值得掉眼泪吗?〉こんな取るに足りない事のために、涙を流す価値があるだろうか. 例〈青年人要有大志, 不要只关心～的事情〉青年は大志を抱

かなければならない、小さなつまらないことを気にかけてはいけない．〔～小事〕〔熟〕つまらないこと．ささいな事．〔～文书〕〔～信〕火急を要する書簡；ニワトリの羽根を挿してそのしるしとした．〔～帚〕〔方〕＝'鸡毛掸子'；〔山〕．② 未熟なもの．駆け出し．

〔鸡朦眼〕jīméngyǎn〔名〕鳥目．夜盲症．

〔鸡苗〕jīmiáo〔名〕（大量に飼育する）ヒヨコ．

〔鸡鸣报晓〕jī míng bào xiǎo〔成〕ニワトリが夜明けを告げる．

〔鸡鸣狗盗〕jī míng gǒu dào〔成〕ニワトリの鳴き声をまねたり、イヌのようにして物を盗んだりする者．〔喩〕取るに足らぬ技能をもつ者；（《史記・孟嘗君列傳》）．

〔鸡鸣壶〕jīmínghú〔名〕〔旧〕物を長時間煮る小型の銅器；下に火を燃やすところがあり、夜、油を入れておくと夜明けまで燃え続けている．

〔鸡鸣儿〕jīmíngr〔名〕① ニワトリの鳴き声．② 一番どりの鳴くころ；暁のころ．

〔鸡鸣枕〕jīmíngzhěn〔名〕死者を棺に納めるとき、棺の中に用いるまくら．

〔鸡母〕jīmǔ〔名〕〔方〕メンドリ．＝'母鸡'、'鸡婆'；〔闽〕．〔～能啼，着斩头〕〔諺〕ときをつくるようなメンドリは首を斬ってしまえ．〔喩〕かかあ天下をやっつけろ．〔～屎，半乌白〕〔諺〕ニワトリの糞は白黒のまだら．〔喩〕心の変化、動揺する人のことをいう．〔～眼〕〔方〕鳥目．＝'鸡目眼'；〔四川〕．

〔鸡㶉鹞〕jīmǔyào〔名〕〔鳥〕ノスリ；〔闽〕．

〔鸡𫛛〕jīná〔名〕〔方〕メンドリ．＝'母鸡'；〔広〕．〔～婆〕同上．

〔鸡纳树〕jīnàshù〔名〕〔植〕アカキナノキ．

〔鸡内金〕jīnèijīn〔名〕①〔薬〕ニワトリの砂袋の内皮；中医で消化不良・嘔吐・下痢などに用いる．健胃薬．②〔植〕ケイナイキン；中薬としても用いる．

〔鸡娘〕jīniáng〔名〕〔方〕メンドリ．＝'母鸡'；〔紹興〕．

〔鸡泡鱼〕jīpàoyú〔名〕〔方〕〔魚〕フグ．＝'河豚'；〔広〕．

〔鸡棚〕jīpéng〔名〕〔方〕鳥小屋；〔湘〕．

〔鸡皮〕jīpí〔名〕① 鳥肌．〔～疙瘩〕同上．〔例〕〈冷得起～〉寒さに身の毛が立つ．〔～疙疸〕鳥肌．② 荒れた肌；多く老人の乾いたしわだらけの皮膚．〔～鹤发〕〔成〕老いさらばえた老人の容貌を形容する．＝'鹤发鸡皮'

〔鸡皮纸〕jīpízhǐ〔名〕〔方〕ハトロン紙．＝'牛皮纸'；〔広〕．

〔鸡婆〕jīpó〔名〕〔方〕メンドリ．＝'母鸡'；〔河南〕．

〔鸡婆子〕jīpózǐ〔名〕〔植〕アゼトウガラシ．

〔鸡脯翅〕jīpúchì〔名〕①〔方〕ニワトリの胃．②〔旧〕ニワトリの手羽．〈这鸡尖汤，是雏鸡～的尖儿碎切的，做成汤〉この'鸡尖汤'とは、ひなどりの手羽の付け根を細かく刻みこんで作ったスープです；（《金瓶梅・94》）．

〔鸡脯儿〕jīpúr〔名〕はと胸．

〔鸡栖〕jīqī〔名〕〔旧〕鳥小屋．

〔鸡鹐狗斗〕jī qiān gǒudòu〔成〕ニワトリがくちばしでつつき合いをし、イヌがけんかをする．〔喩〕ちょっとしたけんかを指す．

〔鸡跷脚〕jī qiāojiǎo〔熟〕〔方〕ニワトリが爪立ちする；非凡をひけらかすこと．

〔鸡球〕jīqiú〔名〕〔方〕塊状のニワトリの肉．＝'鸡块'；〔広〕．

〔鸡犬不安〕jī quǎn bù ān〔成〕ニワトリやイヌまで安らかでない．〔喩〕ひどく混乱していることの形容．世情が安らかでない．〈一个人没出息呀，能闹得～！〉見込みのないやつが、ひどい騒ぎを起こすとは．

〔鸡犬不惊〕jī quǎn bù jīng〔成〕村の中のニワトリやイヌも騒がない．〔喩〕1）世が太平であること．2）軍紀がよく保たれていること．

〔鸡犬不留〕jī quǎn bù liú〔成〕村のニワトリやイヌを残らず奪って行ってしまう．〔喩〕皆殺しにすること．＝'寸草不留'〈杀了个～〉一人残らず殺した．〈匪军所到之处，烧杀抢掠，～〉賊軍の行くところ、火をつけ人を殺し略奪して、ニワトリやイヌさえも残らずもって行ってしまう．

〔鸡犬不宁〕jī quǎn bù níng〔成〕ニワトリやイヌまで安らかでない．〔喩〕世情騒然たること．ひどい騒ぎで人々の心が落ち着かないさま；（柳宗元《捕蛇者說》）．〈收租的帐房先生到了村里，闹得～〉小作料取りの計算係が村へやって来ると、村は大騒ぎだ．

〔鸡犬不闻〕jī quǎn bù wén〔成〕ニワトリやイヌの鳴き声さえ聞こえない．〔喩〕きわめて静かである．〈静悄悄地～〉静まりかえっている；（《水滸・109》）．

〔鸡犬升天〕jī quǎn shēng tiān ＝'鸡犬皆仙'〔成〕一人が大官になると、その関係者も権勢をうる；漢代、淮南王の劉安が修行して仙人になり、余った丹薬を庭にまいたら、ニワトリやイヌが食べて昇天したという；（《論衡・道虚》）．

〔鸡犬相闻〕jī quǎn xiāng wén〔成〕ニワトリやイヌの声が聞こえる．〔喩〕1）人里はなれていないこと．2）隣家との距離が近いこと．

〔鸡犬之声相闻〕jī quǎn zhī shēng xiāng wén〔成〕（'老死不相往来'と続き）隣り合っていても一生往来しない；老子の「小国寡人」の思想からでたもの．毛沢東はこれを否定的に用い、地区・部門・幹部間の交流に注意し、党の統一的な指導を貫徹すべきことを強調した．

〔鸡群之鹤〕jī qún zhī hè〔成〕人々の中で際立ったようすや才能を見せる人のたとえ．はきだめにツル．〈她既是～，同时又很能明白大家的心理〉彼女は才能が際立っているうえに、またみんなの心理もよく理解していた．

〔鸡儿〕jīr〔名〕①〔方〕ヒヨコ．ひな；〔四川〕．②〔方〕男根；所によってこの意味しかない；〔四川〕．③ ニワトリ．〔～不吃无工之食〕〔諺〕功なくば禄はもらえない；（《西遊・47》）．〔～不撒尿〕〔歇〕（'各自有去处'と続き）ニワトリは尿道がないので小便はしないが、（ちゃんと肛門から）排泄している．〔喩〕それぞれ行くべき先はあるものだ．消えてなくなるはずはない；（《金瓶梅・75》）．〔～吃了过年粮〕〔熟〕ニワトリが翌年のえさを食べこむ．〔喩〕支出が大きい．支払う銭が足りず、翌月の銭を前払いする．〔例〕〈咱们的月例，一月赶不上一月，～〉私どもの月々の手当はひと月がひと月もたず、「ニワトリが翌年のえさを食べこむ」も同然です；（《紅樓夢・69》）．〔～赶蛋〕〔熟〕メンドリが卵を産みたくて、オンドリにまといつく．〔喩〕まとわりついて寸歩も離れないようす．〔例〕〈金莲在家和陈经济两个，就如～相似，缠做一处〉金蓮は家で陳経済と二人で、メンドリとオンドリがからみあうようにくっつきあっていた；（《金瓶梅・85》）．

〔鸡儿肠〕jīrcháng〔名〕〔植〕ヨメナ．ノギク．ヨメハギ．

〔鸡人〕jīrén〔名〕周代の官名；祭祀の夜、夜明けを報じる職．〈玉漏声残夜，～披晓筹〉水時計の音の残る夜、見まわり役が朝を知らせる；（《照世盃・3》）．

〔鸡肉〕jīròu〔名〕とり肉．〔～松〕とり肉でんぶ．〔～丝菇〕＝'鸡枞'

〔鸡桑〕jīsāng〔名〕〔植〕オガサワラクワ．

〔鸡舌香〕jīshéxiāng〔名〕①〔植〕チョウジ．②〔旧〕香の名；ベトナム産．〔注〕儿化することもある．

〔鸡舍〕jīshè〔名〕〔牧〕鶏舎．鳥小屋．

〔鸡肾〕jīshèn〔名〕〔方〕ニワトリの胃；〔広〕．〔～衣〕ニワトリの胃の内皮．

〔鸡声〕jīshēng〔名〕ニワトリの鳴き声．〔～鹅斗〕〔成〕言い争うたとえ；'鸡生鹅斗'とも書く．＝'鸡吵鹅斗'〔例〕〈省得～，叫别人笑〉ニワトリやアヒルのようにがあがあ言い合って、人からもの笑いの種にされずにすみます；（《紅樓夢・21》）．

〔鸡牲鹅鸭〕jīshēng'éyā〔名〕〔方〕家禽の総称；〔四川〕．

〔鸡生格斗〕jī shēng gédòu〔熟〕〔方〕感情上のしこりがあって争う；〔東北〕．〈他们不团结，整天～的〉彼らは仲よくなく、一日じゅう争っている．

〔鸡虱〕jīshī〔名〕ニワトリにつく羽虫．

〔鸡尸牛从〕jī shī niú cóng〔又〕jī shī niú zòng ＝'鸡口牛后'

〔鸡失藤〕jīshīténg〔名〕〔植〕ヘクソカズラ；アカネ科．

〔鸡埘〕jīshí〔名〕〔方〕ニワトリ小屋；〔広〕．

〔鸡屎〕jīshǐ〔名〕ニワトリの糞．〔喩〕取るべきところがない人をののしっていう言葉．〔～落土，亦有三寸烟〕〔諺〕ニワトリの糞が地に落ちたときでも3'寸'ぐらいの湯気は立つ．〔喩〕どんな些細なことでも何らかの影響はあるものだ．

〔鸡矢果〕jīshǐguǒ〔名〕〔植〕バンジロー．

〔鸡手鸭脚〕jī shǒu yā jiǎo〔成〕〔方〕慌てふためくさま；〔広〕．

〔鸡黍〕jīshǔ〔名〕〔書〕ニワトリをしめ殺し、キビを炊いてもてなすこと．〔喩〕心からもてなすこと．

〔鸡丝〕jīsī〔名〕とり肉の細切り．〔～粉皮〕とり肉とはるさめの前菜．

〔鸡司晨〕jī sīchén〔熟〕オンドリが朝のときを告げる．またその時間；暁のころを指す．

〔鸡嗉子〕jīsùzi〔名〕（トリの）嗉嚢．

〔鸡岁〕jīsuì〔名〕〔方〕ニワトリの砂嚢；〔広〕．

〔鸡汤〕jītāng〔名〕〔食〕ニワトリのスープ．

〔鸡啼〕jītí ＝'鸡鸣儿'〈起～〉一番どりの声で起きる．

〔鸡头(子)〕jītóu(zi)〔名〕①〔植〕オニバス（鬼蓮）．ミズブキ．＝'芡'、〔方〕'老鸡头'〔～米〕1）オニバスの実．2）オニバス．② オニバスの実．〈里面装的是红菱和～两样鲜果，…〉中に詰められたのは赤いヒシの実とオニバスの実の2種の果物で、…；（《紅樓夢・37》）．

〔鸡头肉〕jītóuròu〔名〕女性の乳房のたとえ．

〔鸡头鱼刺〕jītóu yúcì〔熟〕ニワトリの頭と魚の小骨；取るに足りないささいなもののたとえ．なんの役にもたたぬもの．

〔鸡腿〕jītuǐ〔名〕ニワトリのもも・足．〔～打来牙齿软〕〔諺〕人からごちそうになったり物をもらったりすると、言いたいことも言えなくなる．＝'吃了人家的嘴软，拿了人家的手短'〔～打人，牙关软〕〔諺〕〔方〕同上；〔広〕．〔～上栓王八〕〔歇〕ニワトリの足にスッポンをしばりつける．〔喩〕（'飞不了你，跑不了他'と続き）どちらも動きがとれない．

〔鸡腿蘑〕jītuǐmó〔名〕〔植〕ササクレヒトヨタケ；'毛头鬼伞'の別名．

〔鸡豚同社〕jī tún tóng shè〔成〕同郷の者が集まることのたとえ；（《書言故事》）．

〔鸡娃(子・儿)〕jīwá(zi・r)〔名〕〔方〕（ニワトリの）ヒヨコ．〈半年前亲自买来从～儿喂大的〉半年前、自分で買って来てヒヨコから大きくしたものだ．

〔鸡尾〕jīwěi〔名〕〔方〕ニワトリのおしり．＝'鸡屁股'；〔広〕．

〔鸡尾酒〕jīwěijiǔ〔名〕カクテル．〔～杯〕カクテル・グラス．〔～会〕カクテル・パーティー．〔例〕〈举行～〉カクテル・パーティーを行う．〔～酒瓶〕（カクテルの）シェーカー．

〔鸡瘟〕jīwēn 名 ニワトリの急性伝染病.

〔鸡窝〕jīwō 〔名〕①ニワトリの巣. ②鶏舎.〔～里出凤凰〕〔諺〕はきだめに鶴. 鳶が鷹を生む.

〔鸡鹜〕jīwù 〔名〕〔喩〕凡庸で取るに足りない人のたとえ.〔～争食〕〔成〕小人の権力や利益を争い合うことのたとえ.

〔鸡项〕jīxiàng 〔名〕〔方〕卵を生んだことのないメンドリ. ニワトリの若どり;〔広〕.

〔鸡项草〕jīxiàngcǎo 〔名〕〔植〕ノアザミ.

〔鸡血〕jīxiě 〔名〕ニワトリの血;食用.

〔鸡心〕jīxīn 名 ①ハート型.〔～夹头〕〔機〕つまみ金. レース・ドッグ. ②ハート形の首飾り・ペンダント.〔～领〕Vネック. ③〔方〕トランプのハート.〔～牌〕同上のカード. ④ニワトリの心臓.〔～柿〕〔方〕ニワトリの心臓の形をした豆ガキ(柿);〔広〕.

〔鸡形目〕jīxíngmù 〔名〕〔鳥〕鳥綱の一目;飛べずに歩行し, 多くは地上に巣を作る類の鳥. ニワトリなど約240種. ＝'鹑鸡目'

〔鸡胸〕jīxiōng 〔名〕①はと胸. ②〔医〕(〔又〕jīxiong)くる病の症状の一つ.

〔鸡胸脯儿〕jīxiōngpúr 〔名〕①ニワトリの胸. ②＝'鸡胸①'

〔鸡血石〕jīxuèshí 〔名〕〔鉱〕鶏血石;浙江省昌化県に産する昌化石. 鶏血のような赤い模様があり, 印材とする.〔～图章〕同上のはんこ.

〔鸡血藤〕jīxuèténg 〔名〕〔植〕①ムレスズメ.〔～膏〕同上の茎から出る血のような汁を採って膏としたもの;酒に溶かして飲むと補血の効がある. ②ムラサキナツフジ.

〔鸡鸭〕jī yā 〔連〕ニワトリとアヒル.〔～行〕(·háng)ニワトリ・アヒルを飼育して売る店.〔～圈〕(·juàn)ニワトリ・アヒルの飼育場.〔～肉冻〕ガランティン;ニワトリ・アヒルの骨を抜いて香味をつけ詰め物をして煮たもの. 冷やして出す.〔～血〕ニワトリやアヒルの血.〔～猪羊〕ニワトリ・アヒル・ブタ・ヒツジ;食肉の総称.

〔鸡眼〕jīyǎn(〔又〕jīyan 〔名〕①魚の目. たこ. そこまめ.〈脚掌长了～〉そこまめが出来た. ②〔農〕ブドウの黒痘病.

〔鸡眼草〕jīyǎncǎo 〔名〕〔植〕ヤハズソウ;マメ科.

〔鸡腰果〕jīyāoguǒ 〔名〕〔植〕カシューナッツ.

〔鸡也飞了〕jī yě fēi le 〔諺〕('蛋也打了'と続き)＝'鸡飞蛋打'〈别鸡也飞蛋也打了!〉元も子もなくしてはならない.

〔鸡一嘴〕jī yī zuǐ 〔熟〕〔方〕('鸭(子)一嘴'と続き)ネコもしゃくしもひと言しゃべる. ＝'七嘴八舌'

〔鸡翼〕jīyì 〔名〕〔方〕ニワトリのつばさ. ＝'鸡翅膀';〔広〕.〔～袖〕ノースリーブ.

〔鸡油〕jīyóu 〔名〕〔食〕鶏脂.

〔鸡油菌〕jīyóujùn 〔名〕〔植〕アンズタケ. ウコンタケ.

〔鸡油豌豆〕jīyóu wāndòu 〔連〕〔食〕グリンピースを若どりの脂肪でいためたもの.

〔鸡鱼〕jīyú 〔名〕〔魚〕イサキ.

〔鸡羽藻〕jīyǔzǎo 〔名〕〔植〕トリゲモ.

〔鸡圆清汤〕jīyuán qīngtāng 〔連〕〔食〕若どりの肉だんご入りコンソメ.

〔鸡月〕jīyuè 〔名〕〔方〕陰暦4月;〔四川〕.〈再过几天就是～了〉もう数日たてば4月になる.

〔鸡杂(儿)〕jīzá(r) 〔名〕(食品としての)ニワトリの砂袋・肝臓・心臓など. ニワトリのもつ. ニワトリのぶつ切り.

〔鸡仔木〕jīzǎimù 〔名〕〔植〕ハニガキ.

〔鸡崽子〕jīzǎizi 〔名〕〔方〕ヒヨコ.

〔鸡栅〕jīzhà 〔名〕鳥小屋.

〔鸡爪草〕jīzhǎocǎo 〔名〕〔植〕シラウメソウ;キンポウゲ科.

〔鸡爪枫〕jīzhǎofēng 〔名〕〔植〕カエデ. イロハモミジ.

〔鸡爪疯〕jīzhǎofēng 〔名〕①〔中医〕けいれん. ②そそっかしい性分, ぞんざいなさまのたとえ. ③(手の動作が)しっかりしていないこと.

〔鸡爪梨〕jīzhǎolí 〔名〕〔植〕ケンポナシ.

〔鸡罩〕jīzhào 〔名〕〔方〕ニワトリの伏せかご;〔四川〕.〈从～里提出两只鸡来〉伏せかごからニワトリを2羽取り出す.〔～里睡觉, 睁眼净是窟窿〕〔歇〕ニワトリの伏せかごの中で寝ると, 目をあければ穴だらけ. 〔喩〕借金だらけ;'窟窿'は借金の意.

鸡罩

〔鸡胗(儿)〕jīzhēn(r) 〔名〕ニワトリの胃袋・すなぎも.

〔鸡胗肝儿〕jīzhēngānr 〔名〕ニワトリのもつ・胃袋.

〔鸡胗皮〕jīzhēnpí 〔名〕ニワトリの胃膜をはいで乾燥させたもの;中医で胃病・下痢の薬.

〔鸡争鹅斗〕jī zhēng é dòu 〔成〕つまらない事で言い争うたとえ.

〔鸡汁〕jīzhī 〔名〕とり肉を蒸してつくるスープ. ＝'鸡汤'〔～鱼翅〕フカのひれのとりスープ煮.

〔鸡指〕jīzhǐ 〔名〕〔方〕人差し指.

〔鸡爪槭〕jīzhuǎqī 〔名〕〔植〕タカオモミジ. タカオカエデ.

〔鸡爪树〕jīzhuǎshù 〔名〕〔植〕ケンポナシ.

〔鸡爪子〕jīzhuǎzi 〔名〕ニワトリの足;食用.

〔鸡肫〕jīzhūn 〔名〕ニワトリの砂嚢.〔～皮〕ニワトリの胃の内皮;中医で胃病・下痢などの薬.〔～脯〕〔方〕＝'鸡嗉子'

〔鸡啄地〕jīzhuódì 〔名〕〔方〕庭園付近の畑;ニワトリが食物をさがしにいく;〔四川〕.〈没专门的小菜园子, 只院坝里头那点儿～〉専門の野菜畑はないが, 庭にわずかばかりの畑がある.

〔鸡啄唔断〕jīzhuó ḿ duàn 〔熟〕〔方〕話がいつまでも終わらない. 話がだらだらしている;〔広〕.

〔鸡子〕jīzǐ 〔名〕〔方〕ニワトリの睾丸;〔広〕. ☞〔次項〕

〔鸡子〕jīzi 〔名〕〔方〕ニワトリ;〔河南〕. ☞〔前項〕

〔鸡子(儿)〕jīzǐ(r) 〔名〕①＝'鸡蛋'〈～炒饭〉卵入りチャーハン.〈尝食～, 以箸刺之不得〉ニワトリの卵を食べたことがあるが, はして刺してもとれなかった;(《世説新語》).〔～黄〕卵の黄身. ②ヒヨコ.

〔鸡仔〕jīzǎi 〔名〕①〔方〕ヒヨコ. ＝'小鸡';〔広〕.〔～媒人〕1)余計なおせっかいをする人. 2)骨折り損のくたびれもうけをする人. ②〔方〕男娼;〔四川〕.

〔鸡仔饼〕jīzǎibǐng 〔名〕〔方〕サンドビスケット式の菓子;〔広〕.

〔鸡纵〕jīzōng 〔名〕〔植〕モリノカレハタケ. ＝'鸡脚蘑菇', '鸡肉丝菇'

〔鸡足〕jīzú 〔名〕〔動〕ウミユリの別名;棘皮動物.

〔鸡足取之〕jīzú qǔzhī 〔連〕〔中医〕鍼術で, 3本の小さな針を合わせて鶏足のようにし, 皮膚に浅く刺す方法.

〔鸡嘴圆圆〕jīzuǐ yuányuán 〔諺〕('鸭嘴扁扁'と続き)ニワトリのくちばしは丸く, アヒルのくちばしは平べったい. 〔喩〕初めは強いことを言っていたのが, 終わりになると参ってしまうこと.

〔其㊁〕(*期) jī 〔郦食其〕(Lì Yìjī)〔名〕漢代の人の名. ☞㊀ qí

〔奇㊁〕 jī ①奇数. ↔'偶' ②端数をいう.〈五十有～〉50余り. ☞㊀ qí

〔奇拜〕jībài 〔名〕昔の礼法. 九拝の中の一つ;礼の簡単なもので, ひとたび拝すること;(《周禮・春官・大祝》).

〔奇车〕jīchē(〔又〕jījū 〔名〕〔古〕狩猟用の車;制度に合わない車.

〔奇赅〕jīgāi 〔名〕〔古〕秘密な非常の術.

〔奇函数〕jīhánshù 〔名〕〔数〕奇関数. 奇函数.

〔奇鲯鱼〕jījíyú 〔名〕〔魚〕ミツマタヤリウオ.

〔奇勒尔〕Jīlè'ěr 〔名〕中国の少数民族, ツングース系;黒竜江省漠河県から綏浜県の国境地帯に生活し, 定住しない. シカやイヌを飼い, 漁労も行う.

〔奇里雅克〕Jīlǐyǎkè 〔名〕〔民〕ギリヤーク族. ウィルタ族.

〔奇零〕jīlíng 〔名〕〔古〕端数. ＝'畸零'

〔奇偶〕jī'ǒu 〔名〕①奇数と偶数. ②パリティー.〔～校验〕〔電〕パリティー・チェック. ③〔白〕不運と幸運.

〔奇鳍〕jīqí 〔名〕〔魚〕魚の正真中線上にあるひれ;背びれ・しりびれ・尾びれなどいずれも対になっていない.

〔奇日〕jīrì 〔名〕〔古〕奇数日. ＝'单日'

〔奇数〕jīshù 〔名〕〔数〕奇数. ＝'单数'〔～层〕〔機〕奇数段.〔～长度〕〔林〕奇数の長さ.〔～根〕〔機〕奇数根.〔～鳞毛蕨〕〔植〕オオミツビ.

〔奇蹄目〕jītímù ＝'奇蹄类', '奇蹄动物'〔名〕〔動〕奇蹄目類;ウマ・シマウマ・サイなど.

〔奇羡〕jīxiàn 〔名〕〔古〕蓄積した財物. 剰余. 利益.

〔奇邪〕jīxié 〔形〕〔古〕よこしまである.

〔奇赢〕jīyíng 〔名〕〔古〕商人の利益.

〔奇正相生〕jī zhèng xiāng shēng(〔又〕qí zhèng xiāng shēng 〔成〕戦争の奇襲法と正攻法とは絶対的な区別があるのではなく, 互いに繰り返されるものである;(《孫子・兵勢》).

〔要〕 jī ①〔要奸〕(jījiān)〔名〕男色. ＝'鸡奸' ②〔要子〕(jīzǐ)〔名〕〔方〕＝'鸡仔②', '相公';〔四川〕.

〔跻〕(躋) jī ①上る. 登る. 昇る. ＝'跻' ②虹.

〔咭〕 jī ①〔擬〕舌打ち, 笑い声, 話し声などの音. ＝'叽'〈～～〉くっくっ. くすくす;笑い声. ②(〔又〕kǎ)〔外〕〔方〕カード;英語 card;〔広〕.〈～片〉名刺.〈圣诞～〉クリスマスカード.

〔咭噔咭噔〕jīdēngjīdēng 〔擬〕ごとんごとん. かたんかたん. がたんがたん;車の音, 器物が触れ合う音.

〔咭叮〕jīdīng 〔擬〕かちん. かちゃん;金属のふれる音.

〔咭咯儿〕jīger 〔動〕ねだる.

〔咭咕〕jīgū 〔動〕〔白〕耳うちする. ささやく.〔例〕〈塌趿着两只眼, 咭咭咕咕〉元気のない目で, ぼそぼそとしゃべっている;(《姻緣・2》).

〔咭聒〕jīguā(〔又〕jīgua ＝'咭聒'〔動〕〔白〕くどくど口やかましく言う. 〔例〕〔注〕'聒聒'とも書く.

〔咭哼〕jīhēng 〔動〕〔白〕だます. ごまかす.

〔咭咭咯咯〕jījigēgē 〔擬〕〔白〕こつこつ;靴の音.

〔咭咭呱呱〕jījiguāguā 〔擬〕〔白〕不遠慮な笑い声.〈～, 说笑不绝〉きゃあきゃあと笑い声が絶えません;(《紅樓夢・29》).

〔咭溜搭剌儿〕jīliūdālār 〔名〕〔白〕片隅. ごちゃごちゃしたところ. ＝'叽里旮旯儿'〈你在这～里住〉あなたはこんなごちゃごちゃしたところに住んでいる;(《金瓶梅・68》).

〔咭片〕jīpiàn 〔名〕〔方〕☞〔咭解②〕;〔広〕.

〔咭吱咯吱〕jīzhīgēzhī 〔擬〕がちがち;物と物の触れ合う音.

〔剞〕 jī ①奪取する. 強奪する. ②〔剞劂〕(jījué)〔名〕〔古〕1)彫刻用の湾曲した小刀. 2)木版に字を彫ること. 刻書. 出版.

J

[唧] jī ①〔動〕(ポンプなどで)強く水をかける. 〈～他一身水〉彼の体一面に水をかける. ②〔擬〕虫の鳴き声.(畳) ③〔擬〕ぺちゃくちゃしゃべる声.(畳) ④〔動〕(白)小声を出す. 〈口内～了几声，才说出两个字来〉口の中でぼそぼそ言うだけで、やっと二言口から出た；(《照世盃·2》).

[唧咚咕咚] jīdōnggūdōng〔擬〕がたんごとん；汽車などの音.

[唧咯] jīge〔動〕(方)口げんかする；〔東北〕. 〈小两口又～了〉若い夫婦はまた口げんかをした.

[唧咕] jīgu〔動〕①＝'叽咕①'(畳) 〈他一笑，招得大家～起来〉彼が笑うや、みんながひそひそ話をはじめた. 〈他就吆喝起来，又唧唧咕咕〉彼はおどしをかけながら、あれこれうるさく言った；(《咀華·續》). 〈周瑞家的又和他～了一会，…〉周瑞のかみさんはまた彼女にひとしきりささやくと、…；(《紅樓夢·6》). ②寝小便をする.

[唧咕唧] jīgūjī〔擬〕ちっちっ；小鳥の鳴き声.

[唧唧] jījī〔擬〕①虫の音. ②ささやき. 耳うちの声. ③(書)機織りの音. 〈～复～〉ばたん、またばたん；(《木蘭詩》). ④嘆息の声. 〈又闻此语重～〉またこの話を聞くと、かさねて嘆息を誘う. 〈～咨咨声不已〉吐息や嘆きの声がやまない；(白居易《五絃彈》詩). 〔動〕(方)口げんかをする；〔東北〕. 〈不好好过日子，老～个啥劲ㄦ？〉仲良く暮らさないで、いつも口げんかばかりしてどうするの.

[唧唧嘟嘟] jījidūdū〔擬〕(白)ぶつぶつ；話し方が不明瞭な形容. 〈湘云口内犹作睡语说酒令，～说〉湘雲はなおも寝言で酒令を言おうとして、ぶつぶつ言う；(《紅樓夢·62》).

[唧唧嘎嘎] jījigāgā〔擬〕げらげら笑う声；×'唧嘎'. ＝'叽叽嘎嘎' 〈姑娘们～地笑起来〉娘たちはげらげらと笑いだした.

[唧唧呱呱] jījiguāguā〔擬〕ぺちゃくちゃしゃべる声. ぶつぶつ言うさま；×'唧呱'.

[唧唧喳喳] jījizhāzhā〔擬〕ぴいちく. ぺちゃくちゃ；小刻みでまとまりのない声；×'唧喳'. 〈小鸟ㄦ～地叫〉小鳥がぴいちくさえずる. 〈～地谈得非常有劲ㄦ〉ぺちゃくちゃとすっかり夢中になってしゃべっている. 〈你一句我一句，～，听不出来说些什么〉てんでにぺちゃくちゃと、何を言っているのか聞き取れない. 〈老娘们家，就是爱～〉御婦人方はよくひそひそ話をする.

[唧唧足足] jījīzúzú〔擬〕メンドリやヒヨコの鳴く声；×'唧足'. 〈母鸡和小鸡都～的叫起来了〉メンドリとヒヨコがこっこっちっちっと鳴き始めた；(《魯·彷·肥》).

[唧啾] jījiū〔擬〕小鳥の鳴き声.

[唧拉] jīlā〔動〕ぺちゃくちゃしゃべる.

[唧拉喳拉] jīlāzhālā ＝'唧里唧拉'〔擬〕がやがや. があがあ；騒がしい声·音の形容.

[唧溜] jīliū〔形〕①(頭が)きれる, 賢い, 悪賢い, ずる賢い. (動作が)敏捷である, すばしこい. 〈不～〉とろい. 鈍感である. 〈这几项人，极是老～〉こういう連中は、ひどくずる賢いものだ；(《今古·18》). ②きれいである. あかぬけしている. ＝'漂亮'；多く(白). ③強健である. 丈夫である.

[唧嚠] jīliú〔形〕(白)利発である. 美しい. 〈怪得新来可～！〉なんと新たにやってきた人は美しいではないか；(《董西廂·3》). ☞〔次項〕

[唧嚠] jīliu〔動〕(白)(劇曲で)'小旦'〔娘役〕の歌う声. 〈一个浓眉大眼黑不溜楸的小旦，～了半天，下去了〉まゆが太くくりくりっと大きな目をした'小旦'が一人、しばらく歌ってから下がりました；(《兒女·32》). ☞〔前項〕

[唧哝] jīnóng(又)jīnong ＝'叽哝'(畳) 〈林黛玉和宝玉在一簇花下唧唧哝哝不知说些什么〉黛玉は花のところで宝玉と何かしらぼそぼそ話しこんでいます；(《紅樓夢·62》). 〈正见主翁同这个小厮，在那里～些什么〉主人がこの小僧とあそこで何かひそひそ話をしてるのを見ました；(《二拍·35》). 〈那呆子只管絮絮叨叨的～〉あのぼんやり者(八戒)は口うるさくぶつぶつ話している；(《西遊·24》).

[唧筒] jītǒng(又)jītong〔名〕(機)ポンプ. ＝'泵'〔空气～〕空気ポンプ.

[唧啧] jīzé〔名〕虫の声.

[笄] jī 昔、髪を束ねる、あるいは冠をとめるのに用いたこうがい. 〈可～〉女子が15歳になること；(《清平·風月相思》).

[笄冠] jīguàn〔名〕(書)女子が満15歳になり、成人に達すること.

[笄年] jīnián〔名〕(書)女子が成人に達し髪を結う年齢；15歳. 〈～配于象郡石龙之少子〉成人いたしまして象郡の石竜の息子のもとに嫁ぎました；(《靈應》).

[笄石菖] jīshíchāng〔名〕(植)コウガイゼキショウ.

[积](積) jī ①〔動〕積もる. 集める. 積む. 積みあげる. 〈～少成多〉ちりも積もれば山となる. 〈～年累月〉長い年月を重ねる. 〈～起了一大堆〉ためて山盛りにした. 〈云层愈～愈厚，颜色愈暗〉雲の層は重なり合ってますます厚く、ますます黒い色になる. 〈～习〉〈～劳〉☞〔語彙〕. ②〔名〕(数)積. 〈乘～〉同上. ③〔名〕〔中医〕小児の消化不良. 〈这个孩子有～了〉この子は消化不良を起こした. ④〔動〕蓄える. 貯蔵する. (金などを)ためこむ. 〈～了一生〉一生涯ためこんだ；(《初拍·1》). 〈～下东西来〉品物を蓄える；(《醒世·3》). ⑤久しい. 多年の.

[积案] jī'àn〔名〕未解決の案件. 懸案. 〈～如山〉未解決の案件が山ほどある. 〈处理～〉未解決の案件を処理する. 〔動〕(書)机の上にいっぱいに積み上げる. 〈～盈箱〉机にあふれ、箱に満ちる.

[积弊] jībì〔名〕積弊；長く積み重なってきた弊害.

[积冰] jībīng〔名〕①〔気〕着氷. ②(書)北方.

[积病] jībìng〔名〕持病. 宿痾.

[积不相能] jī bù xiāng néng〔成〕長い間にわたり不仲である；(《左傳·襄公21年》).

[积材机] jīcáijī〔名〕積み上げ器.

[积财聚谷] jī cái jù gǔ〔成〕金銭や食糧をためこむ；(《警世·5》).

[积财千万] jī cái qiān wàn〔諺〕('不如薄技在身'と続き)大きな財産を持つよりも、つたなくても世を渡る腕を身につけた方がよい；'不如薄艺随身'と続くこともある；(《顏氏家訓》).

[积草囤粮] jī cǎo tún liáng〔成〕糧秣を蓄える. (転)戦備を整えることのたとえ.

[积尘] jīchén〔名〕積もったちり. [～器](機)ダスト·コレクター. 〔動〕(jī, chén) ちりが積もる. ちりがたまる.

[积诚] jīchéng〔名〕(書)積み重ねた誠. 長年の誠実. 〈小可的～也非止一日〉私の真心は昨日や今日のことではない；(《醒世·3》).

[积储] jīchǔ ＝'积存〔動〕①'

[积存] jīcún〔動〕①蓄える. 〈～旅费〉旅費を蓄える. ②たまる. 〈～了泥土〉泥がたまった. 〈尿胞里～的尿〉膀胱にたまった尿. 〔名〕(機)パイル·アップ.

[积代] jīdài〔名〕(書)先祖代々.

[积盗] jīdào〔名〕(書)長年盗みをはたらいた賊.

[积德] jī, dé〔動〕徳を積む. 平素、善行を積む. 〈碰到了你徐小姐了，这是我祖宗～！〉徐お嬢さまにはしなくもお目にかかれたのは、御先祖の功徳のおかげです. 〈代他积点德〉彼のために善行を積む；(《二十年·34》). 〔形〕(言動に)慎みがある.

[积淀] jīdiàn〔動〕長い積みかさねによって形成する. 〈里头～着几千年来旧式读书人的自负〉中には何千年かの旧式知識人の自負が蓄積されている.

[积动] jīdòng〔名〕(地)地球内部の絶え間ない緩やかな運動.

[积赌] jīdǔ〔動〕(白)長期にわたって賭博をやっている. 〈那王庆是东京～惯家〉あの王慶は東京で長くばくち打ちをやっているその道の人だ；(《水滸·27》).

[积恶] jī'è〔名〕積悪. 〈查抄逆产，以清～〉反逆者の財産を没収して、積悪を清算させる. 〔動〕(jī, è) 悪を重ねる. [～余殃]〔成〕悪行を重ねて末代までもたたる.

[积肥] jī, féi〔動〕肥料を積む. 堆肥を作る. [～场]堆肥場. 〔名〕(jīféi) 堆肥. つみごえ. [～场]堆肥場.

[积分] jīfēn〔名〕①(数)積分. [～变换](数)積分変換. [～电路](電)積分回路. [～法](数)積分法. [～方程](数)積分方程式. [～函数]積分関数. [～器](電)積算器. 積分機. [～曲线](機)解曲線. [～热](機)トータル·ヒート. [～时间](機)リセット·タイム. [～数据处理](算)ＩＤＰ. [～微分方程](数)微積分方程式. [～学](数)積分学. [～仪][～描图仪]インテグラフ. インテグレーター. [～因素][～元件](数)積分要素. [～运算][～作用](機)リセット動作. ②学校の平常点. ③試合などでの累計点数.

[积分积厘] jī fēn jī lí〔成〕少しずつためる. 〈将零星熬苦熬淡～的银子拿出来〉苦労に苦労して少しずつためた銀子をとり出した；(《照世盃·4》).

[积愤] jīfèn〔名〕(書)積憤. 積もり積もった憤り. 〈倾吐～〉積憤をどっと吐き出す.

[积福] jīfú〔動〕福を積む. 功徳を積む. 施す.

[积垢] jī, gòu〔動〕垢がたまる. 〔名〕(jīgòu) ①たまった垢. ②(機)沈積物. 銹瘤. ＝'水垢', '水锈'

[积古] jīgǔ〔形〕(白)世故にたける. 経験が豊富である. 〈我正想个～的老人家说话ㄦ〉私はちょうど経験豊かなお年寄りの話を聞きたいと思っていた；(《紅樓夢·39》).

[积谷] jīgǔ〔動〕穀物を蓄え飢饉に備える. 〈次日又通饬办保甲，办～〉翌日また自警組織をつくり、食糧を備蓄することを通達した；(《官場·19》). [～防荒][～防饥]〔成〕同上.

[积厚流光] jī hòu liú guāng〔成〕蓄えを多くすれば後代までその恩沢が及ぶ；(《大戴禮·禮三本》).

[积灰池] jīhuīchí〔名〕(機)灰溜め池.

[积灰坑] jīhuīkēng〔名〕(機)灰溜まり.

[积毁销骨] jī huǐ xiāo gǔ〔成〕非難も重なれば人を破滅させる；(《史記·張儀列傳》).

[积货] jīhuò〔名〕滞貨·売れ残りの在庫品. 〔動〕(jī, huò) 滞貨する. 荷動きしない.

[积极] jījí〔形〕①積極的である；多く抽象的事物に対し. ↔'消极' 〈起～作用〉積極的役割を果たす. 〈一定要～进行〉是非とも積極的に行わなければならない. 〈从～方面想办法〉積極面から方法を考える. 前向きに考える. 〈～领导，稳步前进〉積極的に指導し、着実に前進しよう. 〈要是不把旧势力打倒，谁也不会～的〉旧勢力を打倒しなければ、だれも積極的になるはずがない. [～电子干扰](軍)積極対電子干渉. [～防空](軍)積極防空. [～防御](軍)積極防御；たえず攻撃をかけながら防御すること. [～分子]活動家. 積極分子；政治上では進歩を求め仕事の面では積極的に責任を持ってやる人、また体育·文化娯楽活動などある分野で積極的な人. (例)〈她似乎只

是参与学生会工作的一个～〉彼女は学生会の仕事にかかわっている積極分子にすぎないようだ. [～概念] 哲 その内容や属性を肯定する概念. [～论] 哲 実証論;経験と科学的根拠を重んじる哲学理論. [～性] 1)積極性. 意欲的. 例〈～很高〉意欲的である. 例〈提高生产的～〉生産の意欲を高める. 2)貿 アクティビティー. [～因素]積極的要素. 例〈调动党内外、国内外一切～〉党内党外、国内国外のあらゆる積極的要素を動員する. [～主动]アクティブに行動する. [～主义]積極主義;倫理学. ② 熱意がある. 〈真～呀, 粮食刚入库, 可又忙着给我哥哥做枕头哩!〉ほんとうに精が出るね、食糧を倉に入れたばかりなのに、すぐまた私の兄にまくらを作ってくれているなんて. 〈他对于社会工作一向很～〉彼は社会的活動に対して今までずっと熱意があった. 〔名〕積極;日語.

[积渐] jījiàn 〔副〕書 しだいに. だんだん. 〈～养成的习惯〉しだいに形作られた習慣. [～里] 白 同上. 例〈～尘蒙了书卷〉だんだんとほこりが書物にかぶる;(《董西廂・1》).

[积健为雄] jī jiàn wéi xióng 〔成〕耐えぬいて成功する.

[积久] jījiǔ 〔動〕① 長い間積み重ねておく. 〈有闻必录, ～就有了几百条〉耳にしたことを必ず書き留めておいたら、長い間に数百か条にもなった. ② 久しい時がたつ. 〈这是我～才看出来的〉これは私が久しい時間をかけてやっとわかったのである;(《魯・彷・傷》). [～弊生] 〔成〕あらゆる事は長い時がたつと弊害を生じやすい.

[积聚] jījù 〔動〕= '积累〔動〕' 〈～经验〉経験を積み重ねる. 〈～资金〉資金を蓄積する. 〈重重的不快～在这一瞬间〉たび重なった不快感がこの一瞬に集中した. 〔名〕① 書 糧食を蓄えておくところ. ② 蓄積. 蓄え.

[积口德] jī kǒudé 〔熟〕口を慎む. 〈我劝你积点口德啊〉私はあんたが少し口を慎むよう忠告しますよ.

[积劳] jīláo 〔動〕書 長い間疲労がたまる. 苦労が重なる. [～病故] 〔成〕過労のため病死する. [～成疾] 〔成〕過労続きで病気になる. 〔名〕つもりつもった苦労.

[积潦] jīlǎo 〔名〕水たまり.

[积累] jīlěi 〔動〕(事物がしだいに)集まる. 集める. 積み重ねる. 蓄積する. 蓄える. (借金などが)積み重なる、積もり積もる. 〈～资金〉資金を蓄える. 〈～下来的经验〉積み重ねられてきた経験. 〈～了大量的问题〉問題が山積みになった. 〈我们的家产是在曾祖父的一代～起来的〉わが家の財産は曾祖父の代に築き上げられたものだ. [～方式]積み重ね方式. [～疲劳]慢性疲労. [～时间] 機 ストレージ・タイム. 〔名〕① 経 蓄積;国民収入のうち拡大再生産にあてられる部分. 〈吃掉国家的～〉国家の蓄積を食いつぶす. [～基金]蓄積基金. ② 積立金. 〈不留～〉積立金を残さない. [公共～]公共積立て.

[积量] jīliàng 〔名〕荷物の積載能力.

[积伶] jīlíng 白 = '机伶' [～不过]利口である. よく機転が利く;(《兒女・17》). 例〈他是个～的人〉彼は機転が利く人である.

[积灵] jīlíng 〔動〕白 頭の回転が速い. 機知に富んでいる: '积'は'机'の借字.

[积虑] jīlǜ 〔動〕長い間思いを巡らす. [～过远] 白 将来のことを考えすぎる.

[积绿肥] jī lǜféi 〔連〕緑肥を作る.

[积木] jīmù 〔名〕積み木. 〈积～〉同上を積む. [～结构] 算 モジュラー. アーキテクチュア. [～系统] 算 モジュラー・システム.

[积年] jīnián 〔名〕① 書 多年. 長年. 〈～弊病〉積年の弊. 〈～旧案〉長年の懸案. 〈他是个～的老狐狸〉彼は苔の生えた古だぬきだ. 〈那一双～招花惹草、惯细风情的贼眼, 不离这妇人身上〉長年女遊びをして、その道に通じたいやらしい目が、この女の体から離れません;(《金瓶梅・2》). 〈寻而男从军, ～不归〉そのうち男は従軍し、何年すぎても帰らなかった;(《搜神記》). [～累岁]長い年月;(《二拍・5》). [～累月] 〔成〕☞ 字解 ①. = '长年累月', '年深日久' ↔ '一朝一夕';(北齊・顏之推《顏氏家訓・後娶》). 例〈～, 写不出什么东西〉長い年月にわたって、何も書けなかった. 例〈这层层梯田, 是村民们倾注汗水、～修筑而成的〉この段々畑は村民たちが汗水垂らして長年にわたって作りあげたものだ. ② 白 古参. 古顔. ベテラン. 玄人. 〈主人是个～、看出文若虚不快活的意思来〉主人はその道の人だったので、文若虚が不快に思っている理由がわかった;(《初拍・1》). 〔動〕白(人について)年を重ねる, 年をとる. 〔形〕白 世故にたけた. 年季の入った. 老練な. 〈～滑吏〉年季の入ったずるい役人;(《醒世・29》). 〈且又做得精细, 比～老匠更胜几分〉加えて仕事が入念で、老練の職人よりさらにいくらかまさっていた;(《醒世・20》).

[积粘] jīnián 〔形〕白 ① べたつく. ②(性格などが)ねばっこい. さっぱりしていない. はっきりしていない. 〈你这么个响快人, 怎么又这样～起来?〉あんたのようなはきはきした人が、どうしてまたそんなにぐずぐずするのかい;(《紅樓夢・46》).

[积脓] jīnóng 〔名〕医 蓄膿.

[积怒] jīnù 〔名〕書 鬱積した怒り. 〈深怨～〉鬱積した深い恨みと怒り.

[积欠] jīqiàn 〔名〕たまっている借金・負債. 〈清理～〉たまった借金を清算する. 〈偿还～〉たまった負債を償還する. 〔動〕賃金の支払いを延滞する. 未払いを重ねる. 〈交清了～的税款〉たまっていた税金をすっかり支払った.

[积辱] jīrǔ 〔名〕書 積もり積もった辱め.

[积弱] jīruò 〔名〕書 長期にわたって形成された退勢. 〈～不振〉長期の退勢で振るわない.

[积沙成塔] jī shā chéng tǎ 〔成〕砂も積めば塔をなす. ちりも積もれば山となる. = '聚沙成塔';(《法華經・方便品》).

[积善] jīshàn 〔名〕慈善の積み重ね. [～余庆] 〔成〕同上;(《兒女・27》). [～之家, 必有余庆] 〔諺〕積善の家には余慶あり;現在はよく否定的に用いる. ↔ '积不善之家, 必有余殃';(《周易・文言》). 〔動〕(jī, shàn) 善行を積む. 施しをする. 〈～有善报, 作恶有恶报〉善行を積めばよい報いがあり、悪をなせば悪しき報いがある;(《清平・陰騭》). [～积德]慈善と徳行を積み重ねる. 例〈您真是做了～的好事!〉あなた様はほんとうに善徳を積まれるよい事をなさいました.

[积伤] jīshāng 〔動〕書 長い間の苦労や心労で体を痛める.

[积少成多] jī shǎo chéng duō 〔成〕☞ 字解 ①. = '积沙成塔';(《漢書・董仲舒傳》). 〈知识的积累是一个～的过程, 必须持之以恒, 不能操之过急〉知識の蓄積はちりも積もれば山となる過程を経るものであり、必ずやめずに続けなければならず、性急にすぎてはいけない.

[积食] jīshí 方〔名〕消化不良. 食もたれ. = '停食', '馇食';鳥. 〔動〕(jī, shí) 食もたれになる;回. 〈小鸡是容易～、发痧, 很难得长寿的〉ひなはよく食もたれし、下痢をしたりしがちで、長生きさせるのは難しい;(《魯・吶・鴨》).

[积世] jīshì 〔形〕方 世故にたけている;又白. 〈被这个～的老婆瞒过我〉この古だぬきのやりてばばにだまされた;(《董西廂・3》). 〔動〕白 何代にもわたる. 〈原来赵家～卖这粉食为生〉もともと趙の家は代々こうした食品を売るのをなりわいとしてきた;(《古今・5》).

[积寿] jīshòu 〔動〕白 寿命を延ばす;神仏の加護で長生きできるよう祈る.

[积数] jīshù 〔名〕数 積;二つの数を掛け合わせた数.

[积水] jī shuǐ 〔連〕水がたまる. [～成渊] 〔成〕わずかなものが積み重なって莫大なものになる. 成功するには時間がかかることのたとえ. 〔名〕(jīshuǐ) ① 水たまり. [～坑] 1)(やや大きな)水たまり. 2)水を蓄えるくぼ地. ② たまった水. 貯水. [～坝]鉄砲堰. [～地区]集水地域. [～面积]集水面積. [～区]集水域.

[积粟] jīsù 〔名〕書 蓄えの食糧.

[积愫] jīsù 〔名〕書 心の中に蓄積された真情.

[积算光量计] jīsuàn guāngliàngjì 〔連〕印 積算光量計.

[积算温度] jīsuàn wēndù 〔連〕気 積算温度.

[积炭] jītàn = '积碳'

[积碳] jītàn 〔名〕化 炭素残留. カーボン・デポジット.

[积体电路] jītǐ diànlù 〔連〕電 集積回路. IC.

[积土成山] jī tǔ chéng shān 〔成〕ちりも積もれば山となる.

[积万累千] jī wàn lěi qiān 〔成〕千万という単位に及ぶ;大きい数の計算. 〈～, 纤毫不差〉大きな数の計算も少しの間違いもない;(《水滸・41》).

[积威] jīwēi 書〔名〕長期間にわたって形成された威望. 〔動〕(時間をかけて)権勢を掌中におさめる.

[积温] jīwēn 〔名〕農 気 積算温度;ある一時期の毎日の平均気温と(温室内などの)固定温度との差の総和.

[积习] jīxí 〔名〕長い間に形成されてきた習慣. 陋習. 〈～甚深〉陋習が非常に根強い. 〈他们沾染了～〉彼らは陋習に染まった. [～难忘] 〔成〕長い間の習慣はなかなか抜けない. [～相沿] 〔成〕長い間の習慣が踏襲され改まらない.

[积屑瘤] jīxièliú 〔名〕機 構成刃先.

[积薪厝火] jī xīn cuò huǒ 〔成〕危ない所に身をおくたとえ: '厝'は置くの意.

[积蓄] jīxù 〔動〕= '积存' 〈～力量〉力を蓄える. 力をセーブする. 〈～精力〉精力を蓄える. 〈这些钱是他省吃俭用～起来的〉この金は彼が生活を切り詰めてためたものだ. 〈他就不肯～一点, 水似的化钱〉彼は少しも蓄える気にならず、湯水のように金を遣った;(《魯・彷・孤》). [～不足] 林 蓄積不足. 〔名〕① 貯蓄. ためたお金. 〈月月都有～〉毎月蓄えがある. 〈手里有点～〉手元にいくらかの蓄えがある. 〈以前的微薄的～, 他的夫人是留来为儿子们的教育用度〉これまでのわずかな蓄えは、彼の夫人が息子たちの教育費用のために残してきたものだ. ② 機 蓄積. ③ 通 アキュムレーション.

[积雪] jī xuě 〔連〕雪が積もる. 〔名〕(jīxuě) ① 積雪. [～草] 植 ツボクサ. クツクサ. [～草苷] 医 アジアチコシド. [～害]雪害. [～记录器] 気 スノー・レコーダー. [～量]積雪量. ② 万年雪. 根雪. 〈～消融〉根雪がとける. 〈街上的～被车马践踏, 尽为泥泞, 有一尺多深〉まちの通りに降り積もった雪は車馬にけ散らされ、ぬかるみとなって、1 '尺'以上もの深さがあった;(《醒世・10》).

[积压] jīyā 〔動〕長くたまったまま処置していない. 放置しておく. 下積みにする. 〈～人才〉人材をうもれたままにしておく. 〈～在心中的忧虑〉心に鬱積した憂い. 〈～了大量工作〉仕事がいっぱいたま

ったままになっている．〈大量设备～了〉大量の設備が放置された．〈实际上是～了资产〉実際のところ資産を凍結する．〈火车站里～下货物〉駅に貨物がたまっている．〈还有那～在心上的多日的气愤在刺激她〉それに何日も胸にたまっていた憤りが彼女を刺激している．〔名〕在庫．滞貨．ストック．［～商品］在庫品．不良在庫．［～物资］滞貨物資．［～滞销］滞貨と売れ行き不振．［～资金］遊休資金．

［积以时日］jī yǐ shí rì〔成〕歳月を積み重ねる．〈只要～，屋檐的滴水也可以穿透石头〉長い時間のうちには、軒の雨垂れも石をうがち穴をあけることができる．

［积阴功］jī yīngōng〔熟〕徳を積む．この世で善をなす．善根を施す．〈好歹～饶我罢！〉ぜひとも善根を施し私を許してください：（《紅樓夢·47》）．

［积阴骘］jī yīnzhì〔連〕陰徳を積む．

［积忧成疾］jī yōu chéng jí〔成〕心配事がたまって病気になる．〈她们胆量小，打算不开，～〉彼女たちは気持ちが小さく、ふっきれず、心配事が重なり病気になった．

［积淤］jīyū〔動〕①（泥砂などが）たまる．②蓄積する．〈～在心底的忧愤〉心の底にたまった憂いと憤り．

［积余］jīyú〔名〕余剰金品を少しずつ蓄えたもの．〈近些年来，他手头儿有了一点～〉この数年来，彼の手元には少し蓄えができた．〈精打细算过日子的确有得～〉細かく計算して暮らせば，たしかに蓄えができる．〔動〕金剰金品を少しずつ蓄える．〈他长期省吃俭用，已～了不少的钱〉彼は長い間生活を切り詰めて、すでにかなりのお金を蓄えた．

［积雨］jīyǔ〔名〕なが雨．［～初霁］なが雨が晴れたばかりである．［～成灾］なが雨のため災害が起こる．

［积雨云］jīyǔyún〔名〕〔気〕積乱雲．入道雲．

［积羽沉舟］jī yǔ chén zhōu〔成〕羽もたまれば船を沈める；小事も重なれば重大事になる：（《戰國策·魏策·1》）．

［积郁］jīyù〔名〕〔文〕積もり積もった憂い．〔動〕鬱積する．気がふさがる．〈～成疾〉気がふさいで病気になる．〈发泄～在心中的不满〉心の中にたまった不満をぶつける．

［积怨］jīyuàn〔名〕積もり積もった恨み．積怨．〈～甚多〉積怨がはなはだ多い．

［积愿］jīyuàn〔名〕〔文〕宿願．〈倾吐～〉宿願を吐露する．

［积云］jīyún〔名〕〔気〕積雲．

［积蕴］jīyùn〔動〕（学問や技術など）徐々に蓄える．蓄積されていて表に現れない．〔名〕蘊蓄．

［积载］jīzài〔名〕〔軍〕物資を艦船の船倉に積み込んで損壊あるいは移動を避けること．［～图］〔船〕積付図．［～系数］〔船〕船舶に積み込む1トン当たりの貨物が要する容積．

［积儹］jīzǎn〔白〕＝'积攒'〈就是～了几两银子，…〉たとえ何'两'かの銀子をためたにしても，…：（《金瓶梅·7》）．

［积攒］jīzǎn〔又〕jīzan〔動〕少しずつ集める．少しずつ蓄える．へそくる；俗語．〈～钱〉金をためる．〈～肥料〉肥料をためる．〈～家财〉財産を蓄える．〈每月～十元〉毎月10'元'ずつ蓄える．〈我也～了有二十多两银子了〉私も少しずつためて，二十数'两'の銀子となったのだ：（《三俠·5》）．

［积趱］jīzǎn〔白〕＝'积攒'〈在京半年有余，～了些银两〉都に半年余り、銀子の蓄えもいくらかできた：（《醒世·20》）．

［积贼］jīzéi〔名〕〔文〕悪事を重ねる者．

［积帐］jī, zhàng〔動〕借金がたまる．未払い金がたまる．

［积重难返］jī zhòng nán fǎn〔成〕積弊は改めにくい．＝'积习难改'↔'痛改前非'；（顧炎武《日知錄·蘇松府田賦之重》）．〈由于十年内乱，造成了一些后遗症，～，需要相当的力气才能逐步解决〉10年の内乱（文化大革命）により、一部後遺症が残っているが、長年積み重なった風習は改めにくく、相当の力によってのみ少しずつ解決できる．

［积铢累寸］jī zhū lěi cùn〔成〕少しずつ蓄えること；'铢'は重さの最小単位．〈这位老大妈的一点储蓄，是～，从零用钱里攒下来的〉このおばあさんのわずかな貯蓄は，少しずつ小遣いの中からためたものである．

［积贮］jīzhù〔動〕蓄える．〈～粮食〉穀物を蓄える．

［积状云］jīzhuàngyún〔名〕〔気〕むら雲．瀑布雲．

［积祖］jīzǔ〔名〕累代．代々．先祖代々；多く〔白〕．〈～传下〉代々伝わる．〈～是个有名财主〉代々有名な金持ちだ．〈～开质库〉先祖代々質屋を開いていた：（《古今·36》）．

［积作］jīzuò〔動〕〔文〕長年の善行悪行の報いが表れる；'积'は'积善'の'积'，'作'は'作恶'の'作'．〈老身不曾～〉私は悪事をはたらいたことはない：（明·朱有燉《香囊怨·4》）．

［屐］

jī ①木底の靴．〈～齿〉（-chǐ）木製の下駄の歯．〈以～齿蹍之〉下駄の歯で物を踏む：（《世說新語·德行》）．〈～痕〉（-hén）下駄の歯の跡．②広く靴を指す．〈草～〉わらじ．〈木～〉①木製の履物．

［姬］

jī ①女子に対する美称；人名用．②古く側女'妾'を称した．〈侍～〉侍妾〔文〕．③古く、歌や踊りを職業とした女性．〈歌～〉歌姫．④〔名〕姓．

［姬房］jīfáng〔名〕〔文〕側女．側室．

［姬蜂］jīfēng〔名〕〔虫〕ヒメバチ．

［姬甘蓝］jīgānlán〔名〕〔植〕カンランの一種．

［姬鬟］jīhuán〔名〕＝'姬嬛'〔名〕〔白〕下働きの女性．

［姬蕨］jījué〔名〕〔植〕イワヒメワラビ．

［姬裡藻］jīlǐzǎo〔名〕〔植〕ヒメタスキモ．

［姬莲花］jīliánhuā〔名〕〔植〕ヒメレンゲ．

［姬绿鸠］jīlǜjiū〔名〕〔鳥〕ヒメアオバト．

［姬苗］jīmiáo〔名〕〔植〕アイナエ；フジウツギ科．

［姬妾］jīqiè〔名〕〔文〕側女．囲い者．側室．〈早有许多盛妆丽服之～丫鬟迎着，…〉早くも着飾った多くの側室や侍女が出迎えていて，…：（《紅樓夢·3》）．

［姬侍］jīshì〔名〕〔文〕側女．＝'姬人'，'姬滕'

［姬书带蕨］jīshūdàijué〔名〕〔植〕ヒメシシラン．

［姬鼠］jīshǔ〔名〕〔動〕ヒメネズミ．

［姬唐松草］jītángsōngcǎo〔名〕〔植〕ヒメカラマツ．

［姬蛙］jīwā〔名〕〔動〕ヒメアマガエル．

［姬五叶莓］jīwǔyèméi〔名〕〔植〕ヒメゴヨウイチゴ．

［姬小松］jīxiǎosōng〔名〕〔植〕ヒメコマツ．

［姬媵］jīyìng〔名〕〔文〕側女．

［姬鳟］jīzūn〔名〕〔魚〕ヒメマス．

［基］

jī ①建築物の基礎．〈地～〉土台．〈房～〉家の土台．②根本的な．〈～数〉基数．〈～层组织〉下部組織．③〔名〕〔化〕基．ラジカル．〈氢～〉水素基．〈氨～〉アミノ基．④基づく．⑤〔名〕姓．

［基胺二甲嘧啶］jī'àn'èrjiǎ mìdìng〔連〕〔化〕スルファミン．

［基板］jībǎn〔名〕〔機〕台板．

［基本］jīběn〔名〕基本．根本．〈人民是国家的～〉人民は国家の根本である．〔形〕基本的な．根本的な；〔不変〕．〈～矛盾〉根本的矛盾．〈～解决〉基本的な解決；重要な部分の解決．〈～条件〉基本条件；重要な、あるいはおもな条件．〈～的区别〉根本的な違い．根本的区別．〈这也是最～的任务〉これは最も基本的な任務である．［～兵营］〔軍〕ベース·キャンプ．［～兵种］〔軍〕基本兵科．［～财产］指定の支出のために準備されている財産．［～操作］〔機〕単位作業．［～常数］〔機〕一次定数．［～车间］工場内の生産を進行する上に中核となっている職場．［～尺寸］〔機〕基本寸法．［～词］［～词汇］〔語〕基本語彙．基本語．［～单位］1）基本的な組織．〔例〕〈学校是推行教育的～〉学校は教育を実施する基本的な機関だ．2）〔物〕基本単位．［～地图］〔測〕基本地図．＝'基本情况要图'［～点］〔測〕基本点．［～阵］基本格子．［～电荷］〔物〕電気素量．［～动作］1）〔建〕基礎動作．2）〔軍〕基本動作．［～队形］〔体〕レギュラー·フォーメーション；アメリカン·フットボール．［～发射地境］〔軍〕主射撃区域．＝'责任射击地带'［～法］〔法〕基本となる国の法．憲法．［～法律］基本的法律．［～反应］〔化〕基礎反応．［～分］〔体〕基準点．［～负载］〔機〕基本荷重．［～概念］基本概念．［～功］必須の基本的な知識と技能．〔例〕〈练习～〉基本を練習する．［～公差］〔建〕基本公差．［～工资］基本給．［～观点］基本的な観点．［～光度］〔機〕基本光度．［～国策］基本的な国策．［～过程］〔機〕単位工程．素過程．［～行列式］〔機〕グラムの行列式．［～航向］1）実際の航行方向を予測して基本的な航行方向を決めること．2）軍事上，艦砲射撃を演習中に目標·基本航向を決めること．［～核算单位］1）基本生産単位；普通は人民公社の生産隊をいった．2）基本採算単位．［～回路］〔電〕基本回路．［～货币］基準通貨．［～畸变］〔機〕規則歪み．［～机构］〔機〕基本機構．［～记录］基本記録．［～技术］基礎技術．［～价格］〔機〕素価．［～建设］国民経済の各部門で固定資産を付加する建設·設備．基本建設．基盤整備．＝〔略〕'基建'〔例〕〈加强农业～〉農業の基盤整備に力を入れる．［～拨款］〔経〕基本建設支出．［～成本］〔経〕基本建設コスト．［～存款］〔経〕基本建設預金．［～贷款］〔経〕基本建設投資；中国国家が経済独立採算制を施行する工業·交通運輸·農業開墾·牧畜·水産·商業·観光などの企業に対して融資される貸し付け．［～概算］基本建設概算．［～投资］基本建設投資．［～教练］軍隊で行う基本的な教育と訓練．［～教育］基礎教育；現代の人間が受けるべき最低限度の教育．＝'基础教育'［～金］基本金．［～经济成分］〔経〕基本的な経済所有形態．［～精神］根本精神．［～句］〔物〕科学実験の観察から得られたデータを記録する言葉．［～军事训练］〔軍〕第一期訓練．［～口粮］年齢·職業に応じて国家から配給される各人の食糧．［～口粮配给量］〔軍〕糧食基本配給量．［～粒子］〔物〕素粒子．＝'粒子'［～量］〔機〕基本量．［～路线］根本的な路線；方向、方針、政策など．［～律］〔機〕基本法則．［～模数］〔建〕基本モジュール．［～偏差］〔機〕基本偏差．［～平衡］基本的均衡．［～情报］〔軍〕基礎情報．＝'基础情报'［～群］〔機〕基本群．［～群众］大衆の中で依拠しうる基本的で主要な隊列；労働者階級や貧農·下層中農その他の勤労人民を指した．［～人权］〔法〕基本的人権．［～色］原色．キー·カラー．［～射击］〔軍〕基本射撃；射撃を学んだ後、実弾を使って行う基礎訓練．［～设计图］〔機〕基本設計図．［～矢量］〔機〕基本ベクトル．［～守则］〔軍〕一般守則．［～数］等級に関係なく一律に支給される給料．［～数据型］〔電〕基本データ型．［～素质］〔体〕基礎体力．［～体操］〔体〕基本体操．［～投资］基本投資．［～图形］〔体〕基本図形；フィギュア·スケート．［～团体］人間社会の基本的集団；家庭·近隣関係·同好団体などメンバーは常に顔を合わせ、親しく交際する．［～险］〔経〕基礎危険．基本保険．↔'附加险' 1）単

独海損担保(WA)をいう. 2)=‘平安险’, ‘水清险’ [～项] (貿) エレメンタリー・アイテム. [～向量] (数) 基本ベクトル. [～薪金] [～薪饷] (軍) 基本俸給. 基本給与. =‘基薪’ [～序列] (機) 基本列. [～学科] (教) 学校の重要な学科;一般の中学・高校では普通、国語・英語・数学などを指す. [～训练] 1)(体) 地稽古. ファンダメンタル・トレーニング. 2)(軍) 基礎訓練. =‘基础训练’ [～原价] (経) 基準値段. =‘基价’ [～原理] 1)基本的命題. (例)〈否定马克思主义的～〉マルクス主義の基本的命題の否定. 2)(機) 基本原理. 基礎原理. [～原则] (体) ファンダメンタル・ルール. [～运算] (機) 基本演算. [～载荷] (機) 基本荷重. [～战略] (軍) 基本戦略. [～战术] (軍) 基礎戦術. =‘基础战术’ [～张量] (機) 基本テンソル. [～振荡] (機) 基本発振. [～振动周期] (建) 基本振動周期;構造体の自由振動時の最長振動周期. [～指挥所] (軍) 主指揮所. [～质点] (物) 素粒子. [～制度]基本制度. [～重量] (軍) 基本重量. [～诸元] (軍) 一般諸元. [～装药] (軍) 基底薬包. 添装薬. =‘弹底抛射药’ [～姿势] (体) 基本姿勢. [～组织] (植) 表皮と維管束以外のすべての組織の総称. [～上] 1)おもに. (例)〈这项任务, ～要靠第一车间来完成〉この任務はおもに第一現場に頼って完遂しなければならない. 2)だいたい. ほとんど. =‘差不多’ (例)〈他的病～好了〉彼の病気はだいたいよくなった.

[基波] jībō [名] (機) 基本波. 第一調波. 要素波.

[基部构造] jībù gòuzào [名] (林) 下部構造.

[基槽] jīcáo [名] 基礎工事で掘る穴. =‘基坑’

[基层] jīcéng [名] (組織の)最も下部の層, 大衆と最も直接に関係をもつ層. 末端. 〈深入～进行调查〉末端組織に深く入りこんで調査を行う. 〈落实到每个～〉それぞれの末端まで確実に及ぼす. [～代表]末端組織の代表. [～单位]基層部門. 基層組織. 末端事業体. [～党组织]下部党組織. [～干部]下級幹部. 基層幹部. [～管理员]下位管理者. [～人民法院]日本の地方裁判所に相当する. [～物价人员职责] (経) 基層企業における物価要員の職務. [～选举]末端組織での選挙. [～政权]基層の政権. [～组织]末端組織;最も下部の政治的・社会的組織. 例えば‘邻’ ‘里’など. [工会～委员会]労働組合基層委員会.

[基础] jīchǔ [名] ① 建築物の土台. [～工事]基礎工事. ② (事物の発展の)基礎. 〈有滑冰的～〉スケートの心得がある. 〈牢固的～〉しっかりとした基礎. 〈我们正应该在这个～上加倍努力工作〉私たちはまさにこの基礎の上にたっていっそう仕事に励むべきだ. 〈这一年的生活, 形成了我一生性格与感情的～〉この一年の生活で、私の一生の性格と感情の基礎が形成された. [～大学]一定の学力があり大学入試に失敗したものを対象に受験準備を行う学校;1978年ごろから設けられた. [～代谢] (生) 基礎代謝. [～率]基礎代謝率;人の生命を維持する最低エネルギーを示す. [～防卫力量] (軍) 基盤防衛力. [～工业]基礎工業. [～工作]基礎業務. [～教育]国によってあらゆる児童に対して行われる基礎教育. 義務教育. [～科学]基礎科学. [～课] (教) 基礎課程. 基礎課目. 教養課目;大学教育において、学生に学科の基本概念・基本法則に関する知識と技能を修得させる課程. [～理论]基礎理論. [～麻醉] (医) 基礎麻酔. [～设计] (美) 基礎デザイン. =‘基本设计’ [～设施]基盤施設. インフラストラクチャー. [～生产力] (海) 海の植物プランクトンの光合成速度. [～体力]基礎体力. [～体温] (医) 基礎体温. [～医学] (医) 基礎医学. [～音] (音) 楽音の基本となる七つの音;ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ. [～油] (機) 基油. [～语] (教) 基礎語. [～知识]基礎知識. ③ 経済的基礎. ④ 基本. 根底. 〈这个人民公社是以合作社为～而成的〉この人民公社は合作社を母体として生まれたものです. [～力量]基本勢力. [～条件]基礎条件. ⑤ (建) 素地. 基盤. 土台. [～板] 1)基礎スラブ. 2)アンカー・プレート. [～工程]基礎工事. [～工学]基礎工学. [～件]基礎部品. [～梁]基礎梁. [～螺栓]基礎ボルト. アンカー・ボルト. [～曲线]基礎曲線. [～元器件]基本部品デバイス. [～桩]基礎杭.

[基床] jīchuáng [名] (建) 基礎底.

[基带传输] jīdài chuánshū [連] (算) ベースバンド・トランスミッション.

[基底] jīdǐ [名] ① (化) 基板. 下地. [～代谢] (生) 基礎代謝. [～解] (化) 基底解. [～噪声] [～噪音] (通) 暗騒音. 基底雑音. ② (数) 基底. [～解]基底解;線性方程式の解.

[基地] jīdì [名] ① 基地;日語. [～电台] [～无线电台] (機) 基地局. [工业建设～]工業建設基地. ② 活動・運動の根拠地. 地盤. ③ (軍) 基地. [～保修] [～保养]基地整備. [～补给]基地補給. [～补给所] [～仓库]基地補給所. [～建设]基地建設. [～勤务]基地業務. [～区]基地管区. [～司令]基地司令官. [～网]基地網. [～修理]基地修理. [～业务]基地業務. [～医院]基地病院. =‘驻地医院’ [～整修]基地整備. ④ (体) ベース;登山. [～营]ベース・キャンプ.

[基点] jīdiǎn [名] ① 基点. 中心. 重点. [～乡]基点となる村. ② 基礎. 根底. 〈方针要放在什么～上?〉方針はいかなる根底におかねばならないか. ③ 手がかり. 〈找不到解决的～〉解決の糸口が見いだせない. ④ 出発点. ⑤ (物) 基本方位. ⑥ (機) 基点. ⑦ (軍) 基点;射撃. =‘原点’

[基垫] jīdiàn [名] (建) パッキング.

[基调] jīdiào [名] ① (音) 基調. 主調. 〈定下～〉基調を定める. ② 基調. 主要な精神. 基本概念;日語. 〈它的～是鼓舞人向上的〉その基調は人を鼓舞して向上させるものである. 〈他的艺术的～, 是以极正确的客观现实为粉本而加以典型化的夸张〉彼の芸術の基調は、きわめて正確な客観的現実を下絵にして典型化という誇張を加えたものである.

[基督] Jīdū [名] (宗) キリスト;日語. [～教]キリスト教;中国では多く新教を指す. =‘天主教’, ‘东正教’, ‘新教’ [～建筑]キリスト教建築. [～青年会]YMCA. [～徒] [～教徒]キリスト教徒. クリスチャン. (例)〈做一个～〉クリスチャンになる. [～教科学会]クリスチャンサイエンス派教会.

[基尔特] jī'ěrtè [名] (外) ギルド.

[基法] jīfǎ [名] (数) 加減乗除の四つの演算.

[基肥] jīféi [名] (農) 元肥. 堆肥. 待ち肥. =‘底肥’ 〈施足～〉元肥を十分にやる.

[基干] jīgàn [名] ① 基幹. 骨幹. [～产业]基幹産業. [～民兵]平素は生産に従事し、有事のさいは武装して敵と戦う人民の自衛組織;中国では原則として満16歳から45歳までの男子公民、16歳から35歳までの女子公民が民兵組織に参加できる. そのうち16歳から30歳までの男子、16歳から25歳までの女子は、‘基干民兵’になる. 基幹民兵の中核は復員・退役軍人で、復員・退役後ただちに所属単位の民兵組織に参加する. [～人员] (軍) 基幹人員. 基幹要員. 最少要員. [～士兵] (軍) 基幹下士官兵. ② 基本幹部. 中核幹部.

[基瓜] jīguā [名] カボチャ.

[基极] jījí [名] (電) ベース. ベース電極. [～电流]基部電流. [～负载]ベース・ロード. [～引出线]ベース端子.

[基价] jījià [名] (経) 基本値段. 標準値段. 基本価格. 標準価格. ベース・プライス.

[基建] jījiàn [名] (略) =‘基本建设’ (☞‘基本[形]’) [～拨款] (商) 基本建設充当資金. [～储备资金]基本建設準備資金.

[基脚] jījiǎo [名] ① 基脚;壁などの地面に近い部分. 〈砌～〉基脚を築く. 〈打好～〉基脚をきちんと打つ. ② (植) (葉柄や茎の)基部. 付け根. [～生长] (植) 植物の葉の基部にある生長点で起きる生長.

[基节] jījié [名] (機) 基礎円ピッチ.

[基金] jījīn [名] ① 基金. 資金. [福利～]福祉基金. [公债～]公債基金. [教育～]教育基金. ② (機) 在荷資本.

[基金属] jījīnshǔ [名] (機) 基本金属.

[基坑] jīkēng [名] 基柱・パイルを打ち込むための穴. また地下工事の際に掘る穴. =‘基槽’

[基料] jīliào [名] (化) 母体. バインダー.

[基面] jīmiàn [名] (機) 基面. 基底面. 取付面.

[基模] jīmú [名] (機) 基本モード.

[基盘] jīpán [名] 基礎. 基盤.

[基期] jīqī [名] 基準期間. 指数や発達速度などの動態指標を計算するときの基準とする時期;統計学. 例えば1986年の1984年に対する物価指数を求める場合、1984年が‘基期’となる.

[基强度] jīqiángdù [名] (電) 基電流.

[基巧] jīqiǎo [名] (蔵) チベット軍事政治総官;(旧).

[基色] jīsè [名] (美) 原色.

[基生] jīshēng [動] (植) 茎の基部(最下部)から生える. 根出する. [～叶]根出葉.

[基石] jīshí [名] ① 礎石. 礎;多く比喩に用いる. 〈建设社会主义的～〉社会主義建設の礎石. 〈那就是我的全生活、全思想、全作品的～〉それこそ私の全生活、全思想、全作品の礎だ. ② (機) 基礎石. 土台石.

[基数] jīshù [名] ① (数) 基数. [～词] (語) 基数を表す単語. ② 計算上の基準数. ③ 基準量. ④ (機) 基数. カージナル数.

[基态] jītài [名] (物) 基底状態;原子や原子核などの具有する各種の状態エネルギーが最低で、最も安定した状態. [～蜕变能]基底状態の壊変エネルギー.

[基体] jītǐ [名] (機) 素地. 基地. マテリアル. [～表面加工]下地仕上げ. [～材料]基材. [～金属]素地金属. 地金. [～组织]素地組織. 基地組織.

[基团] jītuán [名] (化) ‘基’ (☞ 字解 ③)と原子団の総称.

[基围] jīwéi [名] ① 堤で水を防いである田畑. ② (方) (潮あるいは洪水を防ぐ)堤防;(広).

[基线] jīxiàn [名] ① (三角測量の)基線. ベース・ライン;測量. ② (機) 底線. 原線. 基準線. [～水准]基準水平. [～值]基線値.

[基谐振动] jīxié zhèndòng [連] (建) 基本振動.

[基性火成岩] jīxìng huǒchéngyán =‘基性岩’ [連] (地) 塩基性火成岩. 二酸化ケイ素の含有量が45～52%で、鉄分やマグネシウムを豊富に含む火成岩. 例えば斑糲岩や玄武岩.

[基训] jīxùn [名] 基本訓練.

[基岩] jīyán [名] ① (地) 基盤岩. 床岩;最下層の堅い岩. ② (機) 底盤.

[基样玻璃] jīyàng bōli [連] (機) 基礎ガラス.

[基业] jīyè [名] ① 事業発展の基礎. 基礎になる事業. 〈创立～〉事業の基礎を打ち立てる. 〈岂可听腐儒之言, 轻废先帝之～乎?〉くされ儒者の言など聞きいれ、軽々しく先帝の基業をすてられようか;

（《三國·118》）．②先祖伝来の家産．〈整～〉没落した家を再興する；（《紅樓夢·1》）．

［基因］jīyīn〔名〕①(訳)遺伝子．遺伝因子．遺伝単位．ゲン；英語 gene．［～重新组合］遺伝子の再結合．［～定位］遺伝子座．［～分析］(医)ゲノム分析．［～工程］遺伝子工学．［～库］遺伝子給源．遺伝子バンク．［～平衡］遺伝的平衡．［～生态学］遺伝子生態学．［～突变］遺伝子の突然変異．［～相互作用］遺伝子相互作用．［～型］因子型．遺伝子型．［～转变］遺伝子変換．［～作用］遺伝子作用．②基因．

［基音］jīyīn〔名〕①(音)基音．基本音．②(電)原音．基本音．

［基于］jīyú〔動〕(…に)基づく；〔不完〕．〈～以上理由，我不赞成他的意见〉以上の理由によって，私は彼の意見に反対する．〈～国际主义的原则，…〉ナショナリズムの原則に基づき，…．〈渐渐～个性的差异，由于目的的区别，因而分道扬镳〉次第に個性の差により，目的の違いにより，それぞれ別の道を歩んだ．

［基圆］jīyuán〔名〕(機)基礎円．［～半径］基円半径．［～齿距］基円ピッチ．［～直径］基円直径．［～柱］基礎円筒．［～锥］基礎円錐．

［基元操作］jīyuán cāozuò〔連〕(機)単位操作．

［基元反应］jīyuán fǎnyìng〔連〕(化)素反応．

［基朕］jīzhèn〔名〕(書)基礎．遺跡．〈唯草木深芜，莫知～〉草木が深く生い茂って，どこに遺跡があるのかわからなかった；（《冥祥記》）．

［基阯］jīzhǐ〔名〕(書)財産の基礎となる田や家屋などの不動産．〈岂谓贻厥无～？〉子孫に財産が残されていないとどうして言うのか；（韓愈《寄盧仝》詩）．

［基趾］jīzhǐ〔名〕(白)(建築物の)土台；抽象的な意味の土台にも用いる．〈原是咱们家的～，我就在那里修行〉もともと私どもの家の発祥の地で，私はそこで修業した；（《紅樓夢·115》）．

［基址］jīzhǐ〔名〕①建物の土台；多く遺跡について．［宫殿～］宮殿の基礎跡．②(書)物事の根本のたとえ．

［基址(儿)］jīzhi(r)〔名〕①基本．基底．②敷地．宅地．〈～相连〉敷地が続いている；（《醒世·8》）．

［基质］jīzhì〔名〕①(生)基質．基礎質．培養基；日語．②(哲)実体．本体．基体．③(化)基剤；混合剤中において溶剤の働きをする成分．〈凡士林是许多种药膏的～〉ワセリンは多くの膏薬の基剤となっている．④(機)基地．

［基雉］jīzhì〔名〕(書)宮室の土台と垣．

［基轴制］jīzhóuzhì〔名〕(機)軸基準．

［基柱］jīzhù〔名〕(機)基礎杭．

［基桩］jīzhuāng〔名〕(建)杭基礎．＝‘桩基础’

［基准］jīzhǔn〔名〕①測量の起算の基準；日語．［～标杆］(軍)基準標桿；射撃．［～兵］(軍)基準者．［一人列］嚮導者位置につけ；号令．［一向右靠］嚮導右に移れ；号令．［一向左靠］嚮導左に移れ；号令．［～车］(軍)標準車．［～尺寸］(建)基準寸法．［～单位］(軍)基準部隊．［～点］1)(建)基準点．2)(軍) a．基準．点．b．標点．＝‘标定点’ c．対潜水艦作戦において，最後に潜水艦と接触した位置．［～角］(軍)基本角；射撃．［～面］(地)川の流れ，あるいは海水が浸食する最も低い高さ．［～炮］(軍)基準砲．［～平面］(建)基準面．［～数］(軍)標数；射撃．［～系统］(建)基準系．基準システム．［～线］1)(土)照準線．2)(海)(両灯台の)照合線．3)(印)並び線．4)(軍)(鉄砲の)照準線．②(広義での)標準．③(化)基準．④(機)基準．スタンダード．［～棒］バー·ゲージ．［～标记］基準マーク．［～程序］(電)ベンチ·マーク·プログラム．［～尺］スタンダード·スケール．［～齿轮］種歯車．手本歯車．親歯車．［～磁带］(電)スタンダード·テープ．［～点］基準点．レファレンス·ポイント．ベンチ·マーク．［～电极］比較電極．［～电平］基準レベル．［～端面］［～面］基準端面．［～规］基準ゲージ．［～节线］基準ピッチ線．［～频率］参照周波数．［～平台］種定盤．［～数值］基準数値．［～线］基準線．［～应力］基準応力．［～载波］基準搬送波．［～柱］基準プラグ．

［基座］jīzuò〔名〕①建築物の基盤になる平面．②(機)土台．

［萁㊁］

jī オギ(荻)に似た草の一種；昔，簸箕を編む材料とした．〈～服〉同上の草で作った箙．∥㊀ qí

［期㊁］（朞）

jī 1周年．〈～年〉1周年．〈～月〉1) 1年．2) 1か月．∥㊀ qī

［期服］jīfú〔名〕①1年の喪；祖父母·伯叔·兄弟·妻·子·長男の嫁に対する喪．②1年の喪に服すること．〈写～生帖儿，回你夏老爹多谢了〉喪中の書式で，夏のだんなにお礼の返事をする；（《金瓶梅·63》）．

［期年］jīnián〔名〕(書)☞〔字解〕．〈孝未～〉まだ一周忌もすまない；（《古今·6》）．〈～之后，生下一个孩儿〉まる1年たって，子どもが一人生まれた；（《古今·18》）．

［期岁］jīsuì〔名〕(書)1年．〈～方过，…〉1年がやっとすぎて，…；（《警世·22》）．

［期月］jīyuè〔名〕(書)☞〔字解〕．

［犄］

jī ☞〔語彙〕．

［犄角(儿)］jījiǎo(r)(又)jījiao(r)〔名〕①つの．＝‘角⑤’〈牛必须长着～〉ウシは角を生やしていなければならない．［～无怙］〔成〕頼るべき援軍がいない．(例)〈师徒倦弊，～〉兵士は疲れはて，頼りとすべき援軍がない；（《靈應》）．［～之势］〔成〕シカを捕まえるときに一人は角を押さえ，一人は足を引いて倒すように，敵を挟み打ちにすること．軍をなん隊かに分けて呼応して立つ態勢；（《三國·95》）．②かど．＝‘棱角’〈桌子～〉机のかど．③すみ．＝‘角落’〈屋子～〉部屋の隅．〈房子就分外的可爱，没有一个～儿没有可纪念的事儿的〉家はとりわけいとしく，どの片隅も思い出とならない所はない．［～旮旯儿］(方)すみずみまで．どこからどこまで；〔東北〕．(例)〈冬天，～挂满了霜花〉冬には，いたるところに霜の花が咲く．(注)①～③ともに俗語．

［犄角子］jījiǎozi〔名〕(白)すみ．かど．〈在那边～上一带地方逛了一回〉そのかどのあたりをぶらぶらした；（《紅樓夢·60》）．

［犄拉拐弯儿］jīlaguǎiwānr〔形〕(方)曲がりくねっているさま．＝‘弯弯曲曲’；〔東北〕．

［犄里旮旯］jīligālá〔名〕(方)すみずみ．＝‘叽里旮旯儿’〈我～都找到了〉私はすみずみまですっかりさがした．

［犄牾］jīwǔ〔動〕(白)衝突する．対立する．お互いがあわない．

［嵇］

jī〔名〕姓．

［勣］

jī 功績．

［襀］

jī ［襞襀］(bìjī)〔名〕(書)衣服のひだ．＝‘襞积’

［畸］

jī ①規則的でない．正常でない．〈～形〉☞〔語彙〕．②(数)端数．〈～零〉同上．③偏っている．〈～轻～重〉軽すぎたり重すぎたり；一方に偏していること．不公平である．

［畸变］jībiàn〔名〕①(材)変性．②(電)ひずみ．歪曲．ジストレーション；電子回路．［～波］歪み波．［～度］歪み度．［～误差］歪曲誤差．③(天)アベレーション．

［畸角(子·儿)］jījiǎo(zi·r)〔名〕①かど．すみ．〈老人坐在公园～里晒太阳〉老人が公園の片隅に腰を下ろして日なたぼっこをしている．②(白)碁盤のすみ；碁の用語．場所は小さいが碁を生かすことができる．俗に‘金边’‘银角’といい互いに重視する．

［畸零］jīlíng〔名〕(書)①☞〔字解〕②．＝‘奇零 jīlíng’［～地］(土)狭すぎたり形が整ってないために使用できない土地．②孤独な人．独りぼっちの人．〈～无侣〉孤独でつれあいがいない．［～人］同上．(例)〈他是一个被不合理的社会所欺骗，所迫害的～〉彼は不合理な社会にだまされ，迫害されたよるべない人間だ．［～之人］(白)世俗と合わず捨てられた人．(例)〈他自称是～〉彼は自分を指して世捨て人と言っている；（《紅樓夢·63》）．

［畸轻畸重］jī qīng jī zhòng〔成〕☞〔字解〕③．〈此人处事有些～〉この人は物事の処理の仕方がいささか偏っている．〈同学们对几门主课要同样重视，不能～〉皆さんはいくつかの主要な課目に対しては，みな同じように重視し，どちらかに偏ってはいけない．

［畸人］jīrén〔名〕(書)①その時代の風俗·習慣に合わない人．変人．②奇人．

［畸士］jīshì ＝‘畸司’

［畸数］jīshù〔名〕(書)端数．

［畸司］jīsī〔名〕(方)(訳)案件．事件；英語 case；〔広〕．

［畸胎］jītāi〔名〕(医)奇形．［～瘤］奇形腫．

［畸态］jītài〔名〕①異常．②異常生長の植物．

［畸斜度］jīxiédù〔名〕(数)歪み；幾何学．

［畸形］jīxíng〔名〕奇形．〈刺激经济～发展〉経済を刺激し奇形的に発展させる．〈～的小学生活〉ひずみのある小学校生活．［～发育］奇形の発育．［～花］(植)奇形花．［～化］奇形化．［～物］(医)アノマリズム．［～学］(医)奇形学．［～足］(医)彎脚．彎曲足．

［畸重畸轻］jī zhòng jī qīng〔成〕＝‘畸轻畸重’（☞〔字解〕③）

［踦㊁］

jī 単数．奇数．∥㊀ qī，㊂ yǐ

［箕］

jī ①箕；農具の一種．＝‘簸箕 bòji’；タケひご·ヤナギの枝·鉄板などでつくる．②うず巻き形になっていない指紋．③(天)みぼし；二十八宿の一つ．④〔名〕(白)ちりとり．⑤(白)‘扶乱’に用いる道具．⑥〔名〕姓．

［箕伯］Jībó〔名〕風の神の名．

［箕卜］jībǔ〔動〕箕を使って占う；正月の遊び．＝‘箕姑’，‘卜紫姑’

［箕斗］jīdǒu〔名〕①(書)指紋．［～册子］軍隊の名簿；上に各人の指紋が押してある．［～文］(公文書での)手足の指紋．②(機)バケット．投出箱．スキップ；鉱石を運搬する容器．［～提升机］スキップ·ホイスト．③(書)二つの星の名；‘箕宿’と‘斗宿’．

［箕风毕雨］jī fēng bì yǔ〔成〕星によってその好みが異なる．(喩)人の好みは人によって異なることのたとえ．

［箕赋］jīfù〔動〕(書)租税を過酷に取り立てる．

［箕姑］jīgū〔名〕旧時，正月の元宵節のときに小間使たちが箕にはしを挿し，ずきんをかぶせて占いをする遊び．

［箕会］jīhuì(又)jīkuài〔動〕(書)重税を課する．

［箕踞］jījù〔動〕(書)箕踞．両足を前になげ出してひろげて座る；その格好が箕の形に似ていることから．礼にこだわらず座る；ごう慢な態度．〈无赖汉的刘季便曾～跣足以见儒生〉無頼漢の劉季はかつてはだしで箕踞して儒者に会った．［～而坐］〔成〕＝‘箕坐’

［箕敛］jīliǎn〔動〕(書)ちりとりで集めるかのように租税を過酷に取り

立てる．＝‘箕賦’

〔箕裘〕jīqiú〔動〕(書)子どもが父の事業を継承できる．［～之业］〔成〕子が父の業を受け継ぐこと．［弓冶～］父祖の業を見習って受け継ぐこと；（«兒女・34»）．

〔箕山濮水〕Jīshān Púshuǐ〔連〕隠居している所．

〔箕尾〕jīwěi〔名〕二つの星の名；‘箕星’と‘尾星’．

〔箕纹〕jīwén〔名〕馬蹄形およびデルタ形の指紋．

〔箕下〕jīxià〔名〕(白)‘扶乩’によって書き出された文字を指す．

〔箕宿〕jīxiù〔名〕(天)みぼし；二十八宿の一つ．

〔箕颍〕jīyǐng〔名〕隠遁する所のたとえ．

〔箕张〕jīzhāng〔動〕(書)箕の形に広げる．

〔箕踵〕jīzhǒng〔形〕(書)箕のように前が広く後ろが狭いようす．

〔箕帚〕jīzhǒu〔名〕(書)①ちりとりとほうき；掃除用具．［～妾］掃除をする小間使．(転)妻の謙称．［执～］下臣となって仕える．(転)妻となることの謙称．②妻が夫に仕えること．家事．〈独操～〉（外に妻以外の女性がいないように）妻の座を独占する；（«十二樓・拂雲樓»）．

〔箕坐〕jīzuò〔動〕(書)＝‘箕踞’

［赍］（齎）

jī ①いだく．帯びる．〈～恨〉恨みをいだく．②物を他人に贈る．③持って行く．持って来る．もたらす．〈连忙～了一封紧要密书帖儿〉大急ぎで一通の重要な秘密書簡を書いた；（«金瓶梅・10»）．〈适才～公牒来的何人？〉さっき公文書を届けて来られたのはどなたですか；（«京本・16»）．〈度悯之，～此入其家，…〉（王）度はかわいそうに思い、それを持って家に行き、…；（«古鏡»）．

〔赍呈〕jīchéng〔動〕(書)目上の人に差し上げる．

〔赍带〕jīdài〔動〕(白)身に帯びる．持っていく．〈～缎匹鞍马，星夜回东京〉絹織物や鞍馬を持って、夜をかけて東京に帰ってきた；（«水滸・79»）．

〔赍盗粮〕jī dào liáng〔熟〕(書)強盗に食糧を持って行ってやる．(転)敵を助ける、あるいは人に利用される．

〔赍发〕jīfā〔動〕(書)（財物を出し）助ける．贈る．贈呈する．支払う．＝‘资助’〈～盘缠〉旅費を援助する．〈他若好意留款，必然有些～〉彼がもし留めてもてなしをするなら、かならず何分かのお返しがある；（«古今・40»）．〈～他些银两〉彼に銀子を援助する；（«水滸・35»）．〔名〕(白)贈り物．〈只是在这里讨些～〉ただここで少しの贈り物を求めただけだ；（«水滸・43»）．

〔赍恨〕jīhèn〔動〕(書)☞[字解]①．〈～而终〉恨みをいだいて死ぬ．

〔赍领〕jīlǐng〔動〕(書)受け取って持つ．

〔赍捧〕jīpěng〔動〕(書)たいせつにささげ持つ．

〔赍擎〕jīqíng〔動〕(白)たいせつにささげ持つ．

〔赍赏〕jīshǎng〔動〕褒美として与える．〈忙命人取了些东西来～了他们，…〉急いで人に命じて品物を取り寄せ彼女らに褒美として与え、…；（«紅樓夢・77»）．

〔赍送〕jīsòng〔動〕(白)贈る．〈中军从、耿二参谋～赏赐到丹徒县〉中軍の従と耿の二人の参謀が賞賜の品を持って丹徒県に着いた；（«水滸・112»）．

〔赍诏〕jīzhào〔動〕(書)皇帝の命令をいだく．〈使命～而去〉皇帝の命令をもって行かせた；（«三國・81»）．

〔赍志〕jīzhì〔動〕(書)志をいだく．〈却乃～林泉，混迹樵牧，与草木同朽，窃为先生不取也〉山中に隠棲され、樵の暮らしをして、草木と共に朽ちてしまうのは、あなたの取るべき道ではないと存じます；（«警世・1»）．［～而没（mò）］〔成〕志をいだいて死ぬ；志を果たさないまま世を去ること．

〔赍助〕jīzhù〔動〕(白)（物質的な）援助をする．（援助のための）ものを与える．〈今日～你些本钱〉今日あんたにいくらかの元手を出し援助する；（«京本・15»）．

〔赍咨〕jīzī〔嘆〕嘆息の声．

［觭］

jī ①奇数．＝‘奇 jī ①’〈～偶〉（-ǒu）奇数と偶数．②［觭角(儿)］（jījiǎo(r)）〔名〕1）角．＝‘犄角儿’〈羊～〉ヒツジの角．2）かど．すみ．〈墙～〉塀のかど．③［觭轮］（jīlún）〔名〕ひとつの車輪．

［缉㊀］

jī 捕らえる．つかまえる．逮捕する．〈～私〉密売・密輸を捕らえる．⇒㊁ qī

〔缉捕〕jībǔ〔動〕逮捕する．捕縛する．捜索して捕らえる．〈做～工作的人，应该学点擒拿技术〉つかまえる仕事をしている人は、逮捕技術を学ぶべきだ．〔名〕捕手役人．［～的］［～人］(白)捕吏．捕り方．［～观察］捕盗武官．［～军校］(白)同上；明代の呼称．［～使臣］捕盗武官；宋代の制度で、三班借職から内殿承制までの下級武官を‘使臣’と称した．軍警を統べて、火災・窃盗の事項をつかさどる；（«警世・8»）．

〔缉查〕jīchá〔動〕捜査する．〈挨户～〉一軒一軒（しらみつぶしに）捜査する．

〔缉访〕jīfǎng〔動〕捜索する．行方を追求する．聞き込み捜査する．〈知县相公暗差做公的在外～〉知県のだんなはひそかに役人をつかわして外を捜査し捕らえさせようとしていた；（«醒世・16»）．

〔缉获〕jīhuò〔動〕逮捕する．捜して押収する．〈～要犯〉重要犯人を逮捕する．〈～在逃罪犯〉逃亡中の犯罪者を逮捕する．〈～走私货物〉密輸品を押収する．〈众做公的只得四散，分头各去，挨查～〉役人たちは四散し、おのおの手分けして、つぶさに調べ、逮捕しに行かねばなりませんでした；（«古今・36»）．

〔缉究〕jījiū〔動〕(書)捕らえて調べる．

〔缉林林〕jīlīnlīn〔副〕(白)ひそかに．こっそりと．〈咱也曾～却寨偷营〉自分もこっそりととりでや兵営を襲って奪ったことがある；（«元曲・氣英布・2»）．

〔缉拿〕jīná＝‘缉捕’〈那个在逃的杀人犯，前些日子被～归案了〉逃げていたあの殺人犯が数日前逮捕されて、事件が解決した．

〔缉批〕jīpī〔名〕民間からの申請に対して出される逮捕認可状．

〔缉事的〕jīshìde〔名〕(白)捕吏．捕り方．

〔缉私〕jīsī〔動〕☞[字解]．

〔缉探〕jītàn (白)＝‘缉访’［～人］密偵．例〈有～回魏城报谓朱真君，…〉密偵が魏城に帰って朱真君に報告して言うには、…；（«全相平話・秦併六國»）．

〔缉听〕jītīng〔動〕(白)（各地に行って）情報をさぐる．〈小弟使几个打鱼的去～〉私は何人かの漁師をさぐらせにやった；（«水滸・113»）．

〔缉通〕jītōng〔動〕指名手配する．

〔缉知〕jīzhī〔動〕(白)（犯人などを）捜査して明らかにする．

〔缉捉〕jīzhuō (白)＝‘缉捕’

［畿］

jī 封建時代、国都周辺の地を称した．〈京～〉同上．〈～辅〉都に近い所．〈遂使其季弟权徙于王～之西，…〉そこで末の弟を仮に王城の西に移して、…；（«靈應»）．

〔畿伯〕jībó〔名〕周代に置かれた官名．

〔畿辅〕jīfǔ＝‘畿甸’〔名〕(書)☞[字解]．

〔畿辇〕jīniǎn〔名〕(書)都．〈远离～〉都を遠く離れる．

〔畿尉〕jīwèi〔名〕唐代、都付近の畿県の‘尉’〔賊を討ち、獄を断ずる官〕．

［激］

jī ①〔動〕水が勢いよく押し寄せたり激しくぶつかったりする．〈～起浪花〉ぶつかって波しぶきをあげる．〈～起了一场风波〉一騒動持ち上がった．〈暮风吹着远处的电线杆，～出连续的凄厉的呜呜声音〉夕暮れの風が遠くの電柱に激しくぶつかり、絶えずびゅうびゅうというものすごい音がする．②〔動〕冷たい水を浴びて病気にかかる．〈他被雨～病了〉彼は雨にうたれて病気になった．〈如何禁得骤雨一～！〉どうしてどしゃ降りの雨に耐えられよう；（«紅樓夢・30»）．③〔動〕(方)食物を冷たい水につけたり水をかけたりして冷やす；囲．〈把西瓜放在冰水里～一～〉スイカを冷たい水につけて冷やそう．④〔動〕人の感情をかきたてる．〈用话～他〉言葉で彼を刺激する．〈你别～我！〉きみは僕を興奮させるな．〈我方才把两句话来～你〉おいらはさっきちょっとおまえにけしかけたのさ；（«金瓶梅・5»）．⑤急激な．強烈な．〈～变〉激変．〈偏～〉過激である．⑥〔動〕(白)（冷水が）突然体を刺激する．〈倘或吃下这个去～在心里，再弄出大病来，…〉もしこれを飲んで、心臓を刺激し、また大病になられたら、…；（«紅樓夢・34»）．⑦〔名〕姓．

〔激昂〕jī'áng〔形〕①激昂している．〈态度十分～〉たいへんに激昂している．〈～的群众蜂拥而来〉いきりたった群衆がわっと押し寄せる．［～慷慨］［慷慨～］〔成〕激昂慷慨する；（柳宗元«河東先生集・上權德輿補闕溫卷決進退啓»）．例〈他在会上的发言～，鼓舞了人们的斗志〉彼の会議での発言は激しい調子で、みんなの闘志を奮い立たせた．例〈老张～，差一些没咬破中指写血书〉老張は激昂慷慨し、もう少しで中指をかみ切り血書を書くところだった．②（歌の調子などが）高ぶっている．〈～的音乐〉激しい調子の音楽．〔動〕①（苦しみをなめ）心を奮い立たせる．②（怒り）感情を高ぶらせる．

〔激变〕jībiàn〔名〕☞[字解]⑤．〔動〕①激変する．②（地方官が悪政を行い）激怒させて暴動などを起こさせる．〈～良民〉良民を激怒させて暴動を起こさせる．

〔激辩〕jībiàn〔名〕激しい弁論．激論．

〔激病〕jībìng〔動〕冷たい水を浴びて病気になる．〈被雨水～了〉雨に打たれて病気になった．

〔激波〕jībō〔名〕(物)衝撃波．ショック・ウェーブ．〈产生～〉同上が発生する．［～管］(機)衝撃波管．［～失速］(機)衝撃失速．

〔激勃素〕jībósù〔名〕(化)植物の細胞・植物体を生長させるホルモン．

〔激颤〕jīchàn (方)＝‘激荡’

〔激成〕jīchéng〔動〕①刺激を与え反発させる．②(白)（ある性格などが刺激によって）作り出される．激しく作り出す．〈～了个抑强扶弱的性情〉強きを挫き弱きを助ける性格が刺激によって作り出された；（«兒女・5»）．

〔激冲〕jīchōng〔動〕強い勢いで当たる．〈像憋足了的水，遇见个出口就要～出去〉いっぱいにたまった水のように、はけ口があると、すぐにでも噴き出しそうである．

〔激楚〕jīchǔ〔形〕(書)①声が高く悲痛なさま．②心情が悲痛なさま．

〔激触〕jīchù〔動〕(書)激しくふれる．〈四只红眼睛对了光，好像要在空气中～〉四つの赤い目の視線がぶつかり、まるで空中で火花を散らしているみたいだ．

〔激磁〕jīcí〔名〕①(電)界磁．励磁．［～变阻器］界磁加減抵抗器．［～磁铁］界磁石．［～导纳］励磁アドミタンス．［～电纳］励磁コンダクタンス．［～电流］励磁電流．界磁電流．［～电路］界磁回路．［～电

J

刷〕励磁ブラシ.〔～电压〕激磁電圧.〔～放电〕界磁放電.〔～机〕励磁機.〔～灵敏〕励磁応答度.〔～线圈〕界磁コイル.〔～阻抗〕励磁インピーダンス. ② 物 励磁. エキサイテーション.

〔激刺〕 jīcì 〔動〕① 刺激する. 衝撃を与える. 〈暗暗～他的羞耻心〉それとなく彼の羞恥心しゅうちしんを刺激した. ② 直言し叱責しっせきする. 〔名〕① 刺激. ② 衝動. 〈少年人的爱情是一时的～〉若者たちの愛情は一時の衝動だ.

〔激达〕 jīdá 〔名〕方 満 狩りをするときの道具;形はやりに似ており、先とさおのつなぎめには、さえぎ板がある; '赫哲'〔ホジェン〕語の訳;〔東北〕.

〔激荡〕 jīdàng 〔動〕① 激動する. (衝撃を受けて)激しく揺れ動く. 〈海水～的声音〉海の水が激しく逆巻く音. 〈充满生命的年轻的歌声在空中～〉生命に満ちあふれる若々しい歌声が空に響き渡っている. ② 激動させる. (衝撃で)揺り動かす. 〈～全球〉全世界を揺り動かす. 〈现在这里～着豪迈的革命歌声〉今ここには豪快な革命の歌声が力強く響き渡っている.

〔激动〕 jīdòng 〔動〕① (感情が)激しく動く. 感激する. 感動する. (感情を)激しく揺さぶる. 刺激する. 〈两眼含着～的热泪〉目に感激の涙を浮かべている. 〈看他的脸, 我心里非常～了〉彼の顔を見て、私はじいんとした. 〈你别这么～了!〉きみ、そう気持ちを高ぶらすなよ. 〈你何必那么～呢!〉何もそんなに興奮することはなかろう. 〈因为入学的欢喜而心情～〉入学の喜びに胸がときめく. 〈这诗句～了我的心胸〉この詩の言葉は私の心を揺さぶった. 〈他的行动使我非常～〉彼の行動は私をひどく感激させた. 〈易于～〉よく感情を高ぶらせる. 〈他们～地质问了经理〉彼らはいろめき立って社長につめよった. 〈他觉得自己的心从没有像今天这样地～过〉彼は自分の心がこれまで今日のように揺すぶられたことがないような気がした. ② = '激荡' 〔名〕① 心の激しい動き. 感激. 感銘. 〈她想得多, 做得多, 却显不出半点～和忙乱〉彼女は多くのことを考え多くのことをしたが、少しの興奮も乱れも見せなかった. 〈一股油煎般的～, 使他再也不能忍心这样等待着看今后了〉いらだつ心の激しい動きで、彼はこれ以上そのようにじっと今後を見ているのに耐えられなくなった. ② 激動. ③ 医 アジテーション. 〔～剂〕アゴニスト.

〔激动器〕 jīdòngqì 〔名〕通 アクチュエーター.

〔激动素〕 jīdòngsù 〔名〕薬 カイニン.

〔激发〕 jīfā 〔動〕① 奮い立たせる. かきたてる. 〈～了革命热情〉革命的情熱を燃えたたせた. 〈～了群众的干劲〉大衆のやろうとする意欲をかきたてた. 〈～了对旧社会的仇恨〉旧社会に対する恨みをかきたてた. 〈她这句话, 却把那瞎子老爹的一腔怒火～起来了〉彼女のこの言葉は、かえってその目の見えない老人の怒りをかきたてた. 〈～天良〉(何かのきっかけで)良心を働かす. 〈如何能受得这些～之言〉どうしてこうした挑発するような言辞に我慢できましょう;(《三俠・57》). ② 書 わざとらしく不自然に振る舞う. 〈～之行〉わざとらしい振る舞い. 〔名〕① 物 (分子・原子・原子核などの)励起. 〔～电位〕励起電位. 〔～能〕 1)励起エネルギー. 2)気 活性化. 〔～态〕励起状態. 〔～原子〕励起原子. 励起子. ② 機 励振. 励磁. 励発. 激発. 〔～电流〕電 励磁状態. 〔～器〕エクサイトロン.

〔激烦〕 jīfán 〔動〕めんどうをかける. 手数をかける. 迷惑をかける. = '激恼②'

〔激奋〕 jīfèn 〔動〕① (情熱・愛情を)燃えたたせる. (勇気・熱意などを)あおり立てる. ② (感情・感覚などを)喚起する, 起こさせる. (笑い・涙・哀れなどを)催させる.

〔激愤〕 jīfèn 〔動〕憤激する. 激怒する. = '愤激'

〔激感〕 jīgǎn 〔名〕美 芸術作品に表現された精神を興奮させる極度の感情.

〔激咕〕 jīgu 〔動〕寝ぐそ・寝小便をする.

〔激光〕 jīguāng 〔名〕物 レーザー光線. レーザー. 〔～玻璃〕レーザー・ガラス. 〔～测距仪〕レーザー測距儀. 〔～唱机〕レーザー・プレーヤー. CDプレーヤー. 〔～唱片〕CDレコード. = '数字唱片' 〔～工业〕レーザー光線工業. 〔～光谱〕レーザー・スペクトル. 〔～焊接〕レーザー溶接. 〔～加工〕レーザー加工. 〔～雷达〕気 ライダー. 〔～观测〕ライダー観測. 〔～气象学〕ライダー・メテオロジー. 〔～瞄准具〕軍 レーザー照準器. 〔～内视镜〕医 レーザー内視鏡. 〔～器〕レーザー. レーザー発生器. 〔～手术刀〕医 レーザー・メス. 〔～通信〕レーザー通信. 〔～卫生〕レーザーを扱う仕事の安全問題. 〔～武器〕軍 レーザー光線兵器. 〔～印刷机〕レーザー・プリンター. 〔～育种〕農 レーザー育種. 〔～炸炮〕軍 レーザー爆弾. 〔～照射〕レーザー光線照射. 〔～制导〕レーザー誘導. 〔～炸弹〕レーザー誘導爆弾.

〔激诡〕 jīguǐ 〔形〕書 (ひときわ)変わっている, 異常である.

〔激聒〕 jīguō 〔動〕白 くどくど話す. 〈～得不耐烦〉口やかましくてたまらない;(《二拍・22》). 〈引孙当不起～〉引孫は口やかましいのに耐えられなかった;(《初拍・38》).

〔激话〕 jīhuà 〔名〕度がすぎた話.

〔激化〕 jīhuà 〔動〕激化する. 〈～了矛盾〉矛盾を激化させた. 〈～斗争〉闘争を激化する. 〈阶级矛盾不断～〉階級矛盾が絶えず激化する.

〔激化分析〕 jīhuà fēnxī 〔連〕土 放射化分析.

〔激活〕 jīhuó 〔動〕(多く有機体を刺激して)活発にする;活性化する. 〈～肝脏的功能〉肝臓を活性化する効力. 〈某些植物成分能～细胞免疫反应〉ある植物成分は細胞の免疫反応を活性化させることができる. 〔名〕化 賦活. 付活. 活性化. アクチベーション. アクチベーテッド. 〔～剂〕 1)活性剤. 2)医 アクチバター. 3)機 増感剤. 増感物質. 〔～能〕活性化エネルギー. 〔～原子〕活性原子.

〔激火〕 jī, huǒ 〔動〕怒りを激しくする. かっと怒る. 〈激着火说〉かっとなって言う.

〔激将〕 jījiàng 〔動〕(反対の言辞で)本当のことを言わせる. (否定的な言辞で)やる決意をさせる, はっぱをかける. 〈请将不如～, 等我激他一激〉将を請うは将を激するにしかず、だからひとつおれが怒らせてやろう;(《西遊・31》). 〔～法〕同上の方法. 例〈我知道你在用～〉あなたがけなして発奮させるやり方をとっているのが私にわかる. 例〈他又作个～, 厉声高叫道〉彼は今度は「将をけしかける法」を使おうと思い、大声で叫んだ;(《西遊・76》).

〔激进〕 jījìn 〔動〕急進する. 突き進む. 先鋭的な行動をする. = '急进' 〔～分子〕先鋭分子. 〔～派〕急進派. 〔～主义〕急進主義. 〔形〕急進的である. 〈～的学说〉急進的な学説.

〔激剧〕 jījù 〔形〕急激である. 激烈である. 〈这事已经发生了～的变化〉この事はすでに急激な変化を起こしている. 〈看样子他是在～地进行思想斗争〉見たところ、彼は激しい思想闘争を行っているようだ.

〔激浪〕 jīlàng 〔名〕大波. 激浪. 〈只见两股～汹涌而来〉ふと見ると大きな二つの波がわき立ち押し寄せてくる.

〔激冷〕 jīlěng 〔名〕機 チルド. 〔～层〕チル層. 〔～钉〕差しくぎ. 〔～块〕当て金. 〔～裂纹〕冷剛亀裂. 〔～圈〕チル・コイル. 〔～试验〕チル試験. 〔～效应〕冷硬効果. 〔～轧辊〕チル・ロール. ☞〔次項〕

〔激冷〕 jīleng 〔動〕精神や身体が刺激をうけて、突然震えをおこす;俗語. 〈心里一～〉心中ちょっと震えあがる. ☞〔前項〕

〔激愣〕 jīlèng(又)jīleng = '激棱' 〔動〕方 (多く'一～'として)ぎくっとする. はっとする;〔東北〕. 〈把他吓得一～〉彼をはっとさせた. 〈我一～, 歪头一看〉私ははっとして、首をかしげちらりと見た. 〈你小点儿声, 月窠儿的孩子怕～!〉少し小さな声で話すようにしてね、まだ1か月にならない赤ん坊が驚くといけないから.

〔激愣子〕 jīlèngzi 方 = '冷不防'

〔激厉〕 jīlì 書〔動〕鼓舞する. 激励する. 勇気づける. 〈～将士〉将兵を鼓舞する;(《三國志・魏志・曹仁傳》). 〔形〕言動が率直である. 〈性颇～〉性格はすこぶる率直である;(《南史・范雲傳》).

〔激励〕 jīlì 〔動〕励ます. 激励する. 〈～士气〉士気を鼓舞する. 〈老领导的一番话～着将士奋勇杀敌〉老指導者の言葉は将兵を奮い起こし敵を殺すよう勇気づけた. 〔名〕① 激励. 〔～理论〕仕事をする者の要求を検討してその潜在力を十分に発揮させ効率を高めるやり方. ② 電 励起. 励振. ドライビング. 〔～电路〕ドライバー回路. 〔～电压〕励発電圧. 〔～管〕ドライバー管. 〔～级〕駆動ステージ. 〔～能〕励起エネルギー. 〔～能级〕励位準位. 〔～器〕 1)ドライバー. 2)機 作動器. アクチュエーター. 〔～曲线〕励起曲線. 〔～天线〕アクティブ・アンテナ. 〔～线圈〕駆動コイル. 〔～元件〕励振素子. ③ 通 アジテーション.

〔激烈〕 jīliè 〔形〕① (闘争などが)激烈である. (精神の興奮が)激しい. = '剧烈' 〈炮火很～〉砲火が激しい. 〈争论得～〉論争が激しい. 〈做很～的批评〉たいへん激しい批判をする. 〈～战斗〉苛烈かれつな戦闘. 〈会议开得很～〉会議はすさまじいものだった. 〈整个世界～动荡〉全世界が激しく揺れ動く. 〈百米赛跑是一项很～的运动〉100メートル競走は激しいスポーツだ. 〈你总是这样～!〉おまえはいつも情に走るんだから. 〔～索性〕白 意志が強く強情である;(《京本・21》). ② 書 声が高ぶって激しい. 〈言词～〉言うことが激しい. 〈～的口吻〉激しい口調.

〔激泠〕 jīlíng 〔動〕すがすがしくなる.

〔激凌〕 jīling = '激灵' 〔動〕方 驚かされて激しくふるえる. 〈孙三老汉～打个寒战〉孫三老人は驚いて身ぶるいした.

〔激流〕 jīliú 〔名〕① 激流. 急流. 〈大家皆在～清水中游泳〉皆は清らかな急流の中で泳いでいる. ② 気 離岸流.

〔激论〕 jīlùn 〔名〕激論. 激しい言論. 〈他好发～〉彼はよく激しい議論をする.

〔激酶〕 jīméi 〔名〕化 刺激作用をもつ酵素. キナーゼ.

〔激恼〕 jīnǎo 〔動〕① 激怒させる. 刺激して怒らせる. 〈他是有意用这话来～你的〉彼はわざとそう言ってきみを怒らせたのだ. 〈一下子把你～了〉いっぺんにあなたを激怒させてしまった;(《兒女・19》). ② 白 (もてなしなどで)人にお手数をかける, ご迷惑をかける. 〈多～你们〉いろいろとご迷惑をかけます;(《水滸・15》).

〔激怒〕 jīnù 〔動〕刺激して怒らせる. 怒りを激発させる. 激怒する. かっとなる. 〈他这一说更把赵大叔～了〉彼がこう言うと趙大叔はいっそういきりたった. 〈这几句硬棒棒的话～了他〉この強硬な言葉が彼をかっとさせた. 〈白匪军的烧杀抢掠, ～了全村的老老少少〉反動軍の焼き打ちと略奪は、年寄りから子どもまで村じゅうの者を激怒させた. 〈这明是白玉堂吩咐, 故意～于我〉これは明らかに白玉堂の言いつけで、わざと私を刺激して怒らそうとしているのだな;(《三俠・53》).

〔激起〕 jīqǐ 〔動〕(刺激・衝激を与え)引き起こす. 〈～国内的阶级对立〉

J

国内の階級対立を引き起こす.〈～敌国人民的同情〉敵国人民の共感を起こさせる.〈～了广大消费者的强烈不满〉広範な消費者の強い不満を引き起こした.〈～了工人们无比的愤怒〉労働者たちのこの上もない怒りを引き起こした.

〔激气〕jīqì (方)〔動〕人の機嫌を損なう.怒らせる;(近).〔形〕しゃくにさわる.腹だたしい;(近).

〔激切〕jīqiè (書)〔形〕(言葉が)直截ちょくせつで性急である.激しい、過激である.いきりたっている.〈言辞～〉言葉が率直で激しい.〈～行径〉過激な行動;(《児女・27》).〔動〕激励する.

〔激情〕jīqíng〔名〕激情.(抑えようのない)熱情,情熱.〈满怀～欢庆国庆节〉感激の気持ちを胸いっぱいに国慶節を祝う.〈鲁迅写下了充满战斗～的杂文〉魯迅は戦闘的な激しい情熱にあふれた雑文を書いた.〈感动和～相继袭来〉感動と激情が相次いでおそってくる.〈桃花坪呀,我是带着无比的怀恋和感谢的～来写到你〉桃花坪よ.私はこの上ない懐かしさと、抑えきれない感謝の気持ちを抱いておまえを描写した.

〔激劝〕jīquàn〔動〕(書)激励する.〈屡蒙～〉しばしば激励していただく.

〔激人〕jī, rén〔動〕人の気をいらだたす.人を怒らす.〔形〕(jīrén)いらだたしい.刺激的である.

〔激乳素〕jīrǔsù〔名〕(生)プロラクチン.

〔激赏〕jīshǎng〔動〕(書)激賞する.〈～不已〉しきりに激賞する.

〔激射〕jīshè〔動〕①心が激して、はげしくほとばしる.〈诊得病源是悲喜～,冷暖失调,…〉診たところ、病源は悲しみと喜びがはげしくほとばしり、冷暖の調子が狂い、…;(《紅楼夢・98》).②文章構成法の一つで、主要な人物あるいは事柄のほかに枝葉のことを述べ、これによって文章に起伏をつける.

〔激事〕jīshì〔動〕(書)事を荒立てる.

〔激水〕jīshuǐ〔動〕水に激しくあたる.(船のへさきが)水をかきわける.〈夹着潺潺的船头～的声音〉ざあざあという、船のへさきで水を切る音がまじって聞こえる;(《魯・吶・社》).

〔激素〕jīsù〔名〕(生)ホルモン.[～糖尿]ステロイド糖尿.

〔激筒〕jītǒng(又)jītong〔名〕(水を汲みあげる)ポンプ.〈他那奶头ㄦ里的奶就像～一般往外直冒,…〉彼女の乳房からお乳がポンプみたいにぴゅっと噴き出し、…;(《児女・39》).

〔激湍〕jītuān〔名〕(書)勢いが急な水流.激流.

〔激微波〕jīwēibō〔名〕(物)メーザー.

〔激问〕jīwèn〔名〕(書)反語.

〔激眼〕jīyǎn〔動〕(方)怒る.腹をたてる. ='急眼'〈别闹了,再闹我就～了〉騒ぐんじゃない、これ以上騒ぐと怒るぞ.

〔激扬〕jīyáng〔動〕①悪を攻撃し善を称揚する.〈指点江山,～文字〉祖国の山河を指差し、文字により悪を改め善をたたえる.②感情を高ぶらせる.感動して発奮する.〈～的欢呼声〉激昂げきこうする歓呼の声.③奮い立たせる.激励して奮起させる.〈～士气〉士気を高める.

〔激荫〕jīyīn〔動〕(方)怒りに怒る.ひどく怒らせる;(近).

〔激涌〕jīyǒng〔動〕(川などの水が)激しく逆巻く;比喩ひゆ的にも用いる.〈怒涛～〉怒濤どとうが逆巻く.〈心潮～,思绪万千〉心の波が逆巻き、思い万感である.

〔激诱〕jīyòu〔動〕(白)誘いこむ.〈故此将小女～出来比剑,彼此一合〉ゆえに娘を誘いこみ、太刀くらべをさせ、互いに手合いをさせた;(《三侠・31》).

〔激越〕jīyuè〔形〕(書)①激越である.②熱情があふれている.③(声などに感情がこもり)ひときわ高い.声が高くてよく通る.

〔激孕酮〕jīyùntóng〔名〕(化)プロゲステロン.

〔激增〕jīzēng〔動〕急に増える.激増する.〈人口～〉人口が激増する.〈销路～〉販路の急激な拡張.商品のはけ口が急に増える.〈购买力～〉購買力の急激な増大.

〔激战〕jīzhàn〔名〕①激しい戦い.②(自然との、あるいは生産面での)激しい戦い.〔動〕①激しく戦う.②(自然と、あるいは生産面で)激しく戦う.

〔激涨〕jīzhǎng〔動〕(潮や値段が)急騰する.

〔激振〕jīzhèn〔名〕(機)励振.[～电压]励振電圧.

〔激征〕jīzhēng〔動〕検査徴収する.

〔激浊扬清〕jī zhuó yáng qīng〔成〕濁流を激して清波を揚げる.(転)悪を憎み、善を賞揚する.官吏の善悪を区別する;(《尸子・君治》).

〔激子〕jīzi〔名〕(電)エクサイトロン.

[憿]

jī 〔憿急〕(jīdí)〔形〕(書)異常に速い.迅速である.

[机㊁](禨)

jī よいきざし.〈～祥〉(-xiáng) 1)福を求める.神仏の加護を願う. 2)吉凶のきざし.// ㊀ jì

[玑](璣)

jī ①丸くない珠玉.〈珠～〉珠玉;美しい文章や字句のたとえ.②天文儀器.

〔玑琲〕jībèi〔名〕(書)玉を糸に通したもの.〈又赐珠钿金条脱各二事,～一箧〉さらに玉のかんざしと金の腕輪それぞれ二つ、玉の首飾りを一箱たまわった;(《師師》).

〔玑组〕jīzǔ〔名〕糸に玉を通して作った瓔珞ようらく.

[墼]

jī ①まだ焼かれていないれんが.〈土～〉同上.〈炭～〉たどん.②='齑①'

[稽㊀]

jī ①とどまる.とどめる.ぐずぐずする.〈～迟〉☞〔語彙〕.〈岂宜以濯浣之贱,～采兰之美乎?〉どうして私のような卑しい身分のものが、あなた様のようなりっぱなお方をひきとめておくことができましょうか;(《柳氏》).②検査する.調べる.考察する.〈～查〉☞〔語彙〕.〈无～之谈〉とりとめのない話.〈无～之言〉とりとめのないでたらめの言葉.③逆らう.〈反唇相～〉口をとがらしてくってかかる.④〔名〕姓.// ㊁ qǐ

〔稽查〕jīchá〔動〕(密輸・脱税・禁令違反などを)検査する. ='检查'〈费番～〉真剣にあれこれ調べる、詮索せんさくする;(《児女・27》).〈再～田宅之数,比前恢廓数倍〉また家屋・田畑の面積を調べると、前よりも数倍広い;(《醒世・2》).〔名〕①(同上のような)検査;(成～).[～处]検査所.監督所.②検査をする人.検査係.〈升～〉検査係に昇格する.[～员]検査員.監督官.

〔稽察〕jīchá (書)='稽查〔動〕'〈包公便将册籍细细～〉包公は調書を詳しく調べました;(《三侠・5》).[～长]探偵長.

〔稽程〕jīchéng〔動〕(書)①公文書を遅滞させる.②行程を遅らせる.

〔稽迟〕jīchí〔動〕(書)とどまる.停滞する.引き延ばす.〈～不进〉ぐずぐずして進まない.〈那布商因为～了吕玉的归期,加倍酬谢〉反物商人は呂玉の帰郷を遅らせてしまったので、倍の謝礼をくれた;(《警世・5》).

〔稽废〕jīfèi〔動〕(書)ひまどる.むだにする. ='耽搁'〈～时间〉時間をむだにする.

〔稽古〕jīgǔ〔動〕(書)古いことを考える.

〔稽固〕jīgù〔動〕(書)停滞させる.ひまどる.〈～使不得进〉ひまどって進むことができなくする.

〔稽核〕jīhé〔動〕計算を照合する;多く帳簿の.〔名〕決算を審査する責任者;地位は'稽查'より上.[～项](図書)目録に記される項目の一つ;本のページ数・本のサイズ・説明図など.[～员]検査員.監督官.監視員.

〔稽缓〕jīhuǎn (書)='稽迟'〈今安得妇人私而～其行程〉どうして婦人と密通してその行程を遅らせることができようか;(《宣和》).

〔稽考〕jīkǎo〔動〕(書)検査・調査・審査・検討する. ='查考'〈中间的事迹,我更无可～的〉中間の過去の事は、私はなおのこと調査するすべがない;(《二十年・31》).[无可～]検討すべくもない.

〔稽留〕jīliú〔動〕(書)とどめる.とどまる.滞留する.稽留けいりゅうする.〈因事～,未能如期南下〉用事のために引きとどめられて、期日どおり南下できなかった.〈不敢～,收拾轿马和家眷起身〉強いてとどまることもできず、かごやウマをととのえ家族と出発した;(《警世・24》).[～热](医)稽留熱.

〔稽式〕jīshì (書)〔名〕法則・法式.〔動〕よく調べて模範とする.

〔稽勋局〕jīxūnjú〔名〕中華民国初期に一時期置かれた役所名;民国に功労のあった人の業績を審査した.

〔稽延〕jīyán〔動〕(書)(日時を)遅らせる.〈不得～时日〉日時を引き延ばせない.

〔稽疑〕jīyí〔動〕(書)疑わしい事を占ってみる.疑わしい事を考えてみる.

〔稽征〕jīzhēng〔動〕(書)検査徴収する.[～成本]税金を徴収するためにかかる各種費用.[～程序]税金を徴収する前後の段取りと方法.

〔稽滞〕jīzhì〔動〕(書)滞る.ひまどる.

[矶](磯)

jī ①河川の中にある石の洲す.川べりに突き出た岩.②[采石矶](Cǎishíjī)〔名〕地名;安徽あんき省.③[燕子矶](Yànzijī)〔名〕地名;江蘇省.

〔矶草〕jīcǎo〔名〕(植)エゴノリ.

〔矶鸫〕jīdōng〔名〕(鳥)イソヒヨドリ.

〔矶菊〕jījú〔名〕(植)イソギク.

〔矶土〕jītǔ〔名〕(化)アルミナ.

〔矶鹬〕jīyù〔名〕(鳥)イソシギ.

[鞿](鞿)

jī ウマの手綱.

[跻](躋)

jī ①登る.昇る.〈使中国科学～于世界先进科学之列〉中国の科学を世界の先進科学の列にひきあげる.〈～摄山麴芳岭〉摂山の麴芳嶺きくほうれいに登った;(《古鏡》).②至る.

〔跻攀〕jīpān〔動〕(書)(山などに)登る.

〔跻入〕jīrù〔動〕(書)身を割りこませる.

〔跻身〕jīshēn〔動〕(ある種の隊列・境地などに)身を置く.〈～文坛〉文壇に身を置く.〈～于先进的行列〉先進的隊伍たいごの中に身を置く.

[毄㊀]

jī 打撃を与える.打つ.// ㊁ jì

[齑](齏)

jī ①〔名〕おろしたショウガ・ニンニク・ニラなどのみじん切り.②細かな(もの).砕いた(もの).〈～粉〉細かい粉.砕けたくず.

〔齑菜〕jīcài〔名〕口の中でかんで細かくなった料理.

〔齑粉〕jīfěn (書)〔名〕☞〔字解〕②.〈化为～〉粉々にする.〔動〕粉々になる.〈吾村不～乎?〉われわれの村はこっぱみじんになりはしないか.〈身为～〉体がこなごなになる;(《古今・34》).

［齑臼］jījiù〔名〕ニンニクや辛みのものをつぶす器物.
［齑盐］jīyán〔名〕（書）野菜のみそ漬け・塩漬け；文士の生活は味気なくて苦しく、魚や肉などのごちそうを食べたことがないこと.〈自父母双亡,孤身无倚,～自守〉両親を亡くしてからというもの、独りぼっちで身寄りもなく、質素で粗末な生活を続けてきた；（«警世・6»）.
［齑盐布帛］jī yán bù bó〔成〕清らかだが苦しい生活；‘齑盐’は素食、‘布帛’は普通の衣服；（«紅樓夢・17»）.
［齑糟］jīzāo〔名〕（書）こまごまとした事のたとえ.

［羁］（覊） jī ①ウマのおもがい・くつわ.〈无～之马〉くつわのついていないウマ；奔放であるたとえ. ②束縛・拘束する.〈放荡不～〉わがままで自分勝手. ③とどまる. とどめる.〈～旅〉☞［語彙］. ④（ウマなどを）つなぎとめる. ⑤旅住まいする. ⑥〔名〕姓.
［羁绊］jībàn〔名〕（書）くびき. 束縛. 足手まとい. ＝‘束缚’〈摆脱了殖民主义的～〉植民地主義のくびきから抜けだした.〈冲开了儒家伦理的～〉儒家の倫理の束縛を突き破った.〈他们脱出了家庭的～和沉闷〉彼女たちは家庭の束縛と重苦しさから脱け出した.〈我终因种种的～,没有达到这个目的〉私は結局さまざまなくびきのために、この目的を達せられなかった.〔動〕束縛する. 束縛される. 身動きできない.〈～在石岩上〉岩にしばりつけられる.〈今一旦为官～,反觉心中不能畅快,实实出于不得已也〉今、いったん官職にしばられると、かえって心が晴れず、まったくやむを得ぬ仕儀なのです；（«三俠・29»）.〈官身～〉役所づとめで束縛されている；（«水滸・56»）.［～缰锁］〔成〕つきまとわれて逃れられない.
［羁泊］jībó〔動〕（書）長く他郷に身を寄せる. 外地に滞在する.〈～异乡〉異郷に身を寄せる.
［羁愁］jīchóu〔名〕（書）旅愁. 旅路の愁い. 旅の苦しみ. ＝‘羇愁’
［羁缚］jīfù〔名〕（書）束縛.〈摆脱～〉束縛から逃れる.
［羁管］jīguǎn〔動〕（書）身柄を拘束する.
［羁贯］jīguàn＝‘羁丱’〔名〕（書）古代の子どもの髪の結い方；‘贯’が男の子、‘羁’が女の子.
［羁怀］jīhuái〔名〕（書）旅情.〈颓阳西倾,～增感〉夕日は西に傾き、旅のわびしさがいっそう心にこたえる；（«流紅»）.
［羁宦］jīhuàn〔動〕（書）他郷で官吏になる.〈何能～数千里以要名爵？〉どうしてはるか離れた土地で名誉地位を求めるために官吏になることができようか；（«世說新語・識覧»）.［～千里］〔成〕故郷を離れて他郷に任官すること.
［羁居］jījū〔動〕（書）外地を旅する.
［羁倦］jījuàn〔動〕（書）旅暮らしがいやになる.〈祐后累举不捷,迹颇～〉祐はその後しばしば試験を受けたが合格せず、都での旅暮らしにも疲れはてた；（«流紅»）.
［羁勒］jīlè〔動〕（書）束縛する. 拘束する. 監禁する.
［羁留］jīliú〔動〕（書）①（よその土地に）とどまる. 滞在する. 逗留する.〈嘉定那样的井底我是不想一刻～的〉嘉定のあんな井戸の中みたいに狭いところには一刻もとどまっていたくないのだ. ②＝‘羁押’
［羁旅］jīlǚ〔名〕（書）長く他郷に身を寄せている人.〈东西奔走恨无家,将寡兵微作～〉東西に奔走し、恨む家無きを、将少なく、兵わずかにして羈旅となる；（«三國・120»）.［～之臣］他国から来て寄寓する客分の臣.
［羁縻］jīmí〔動〕（書）①牽制する. ②（属国などを）丸めこむ, 籠絡する. おとなしく従うようにさせる. なんとか関係を保ち決裂に至らないようにする. ＝‘笼络’［～不绝］1）恩義を与えておとなしくさせる. 2）つなぎとめて放さない.［～政策］抱きかかえ政策. ③軟禁する.〈予～不得还〉私は軟禁されて帰れない；（文天祥«指南錄後序»）.
［羁栖］jīqī〔動〕（書）他郷・他国に身を寄せる.
［羁牵］jīqiān〔動〕（書）束縛する.
［羁囚］jīqiú（書）〔名〕捕らわれの身. 拘禁された囚人.〔動〕拘禁する. 閉じ込める. 牢獄につなぐ.
［羁身］jīshēn〔動〕（書）身を寄せる.〈～在乡〉田舎に身を寄せる. 田舎に旅住まいする；‘羁’は‘寄’の意.
［羁束］jīshù〔動〕（書）拘束する. 束縛する.
［羁绁］jīxiè（書）〔名〕ウマのくつわと手綱.〔動〕束縛する.
［羁屑］jīxiè〔動〕（書）異郷で困窮する.
［羁押］jīyā〔動〕（法）（書）拘禁・検束する.［～法］刑事被告人の拘禁に関する法律.
［羁延］jīyán〔動〕（書）引き延ばす.〈～时日〉日にちを引き延ばす；（«十二樓・拂雲樓»）.
［羁约］jīyuē（書）＝‘羁束’
［羁滞］jīzhì〔動〕（書）流浪し他家に寄寓滞留する. 外地に身を寄せる.〈～江南〉江南に身を寄せる.〈～海外〉海外に滞在する.〈因鲁某～乡间,今早才回,特来参谒〉（私）魯なにがしは田舎に逗留していたため、今朝やっと戻り、こうして参上いたしました；（«古今・2»）.〈性颇落托,～贫甚〉かなり豪放磊落な性格であったが、寄寓の身の上でひどく貧乏であった；（«柳氏»）.
［羁住］jīzhù〔動〕（白）（ウマなどを）つなぎとめる.〈连次皆为不得已事～〉何度もやむを得ない事のために足止めされる；（«醒世・29»）.

［羇］ jī 束縛する. 拘束する. ＝‘羁’〈～旅〉（-lǚ）長い間他郷に滞在する.

［癪］ jī ［癪滞］（jīzhì）〔動〕（方）消化不良を起こす. 食物が胃にもたれる；（四）.

［虀］ jī ＝‘齑’

［吉］ jí ①めでたい. 縁起のよい. ↔‘凶’〈～日〉よい日がら. 陰暦のついたち.〈～期〉めでたい日；婚礼の日を指す.〈不知是～是凶？〉吉か凶かわからない. ②（方）（中が）空である；（四）.〈～盒〉（-hé）空箱. ③幸い. しあわせ.〈～星〉☞［語彙］. ④〔名〕姓.
［吉贝］jíbèi〔名〕綿花.［～树］（植）（方）カポック；［広西］.
［吉便］jíbiàn〔名〕（書）幸便.
［吉伯］jíbó〔量〕（電）ギルバート.
［吉卜赛］Jíbǔsài＝‘吉普赛’
［吉辰］jíchén〔名〕よい日. めでたい日. 吉日.
［吉谶］jíchèn〔名〕（書）吉兆. 縁起のよい予言.〈共成两句～〉合わせて2句のめでたい予言となっています；（«紅樓夢・8»）.
［吉旦］jídàn〔名〕（書）吉日.
［吉地］jídì〔名〕①方角や地勢が吉兆をもった土地. 縁起のよい場所；墓などを設定するのに選ぶ.［～上行,～上座］〔諺〕好運にめぐり合う；（«元曲・灰闌記・1»）. ②（訳）下駄；日語.
［吉丁虫］jídīngchóng〔名〕（虫）タマムシ. コガネムシ.
［吉丁当］jídīngdāng〔擬〕物がぶつかり合う音.
［吉丁疙瘩］jídīnggēda＝‘吉丢疙瘩’〔形〕（白）でこぼこして平坦でないさま.
［吉都都］jídūdū〔擬〕（白）どかんどかんと衝突する音.
［吉而喜酒］jí'érxǐjiǔ〔名〕チェリー酒.
［吉耳］jí'ěr〔量〕（訳）ジル；液量の単位.
［吉尔巴］jí'ěrbā〔名〕（訳）ジルバ；社交ダンス. ＝‘吉特巴’
［吉方］jífāng〔名〕縁起のよい方角.〈面向～,齐眉就位,参拜天地〉吉方に向かって立ち、夫婦そろって天地の神々を拝する；（«兒女・28»）.
［吉房］jífáng〔名〕めでたい、または縁起のいい家屋.［～招租］貸家有り；貸家札の文句.
［吉服］jífú〔名〕（書）①礼服. ②祭祀に用いる衣服.
［吉勾鱼］jígōuyú＝‘花鲭’
［吉卦］jíguà〔名〕吉祥の前兆.〈谁也知道所长转眼珠是上等～〉所長が目玉をくるりと動かすのは上の卦"だと、だれもが知っている.
［吉光片羽］jí guāng piàn yǔ〔成〕残存する珍しい文物のたとえ；‘吉光’は古代の伝説中の神馬で、その毛皮を身にまとえば水に沈まず、火にも焼けることがないといわれた.‘片羽’はその毛皮の一部を指す；（明・焦竑«李氏焚書序»）.［～,弥足珍贵］文章や書画の残巻・断編で、ますます珍重するに足る.
［吉花鱼］jíhuāyú＝‘花鲭’
［吉见］jíjiàn〔名〕（植）インドワタノキ.
［吉金］jíjīn〔名〕古代、祭祀に使われた鼎などの青銅器、またその材料.
［吉剧］jíjù〔名〕吉林省に流行する歌劇の一種.
［吉礼］jílǐ〔名〕（書）祭祀・祭事の礼式. 結婚式.〈行～〉結婚式を挙げる；（«警世・2»）.
［吉利(儿)］jílì(r)〔形〕＝‘吉祥’〈图个～〉〈取个～儿〉縁起をかつぐ.〈山东人管花生叫长生果,借个～〉山東の人はラッカセイを‘长生果’といい、縁起がいいものとする.〈大新年碰到这种事,总是不～〉新年早々こんな事にぶつかって、とにかく縁起が悪い.〈都是你带了这个不～,克死老公的货来带累我！〉すべてあなたが、この不吉で主人を死に至らせる運をもってきて、わたしをも巻き添えにしたんだ；（«二十年・33»）.［～灯］昔の風習で、正月に紙で作って飾るハマビシの形のぼんぼり；‘蒺莉’〔ハマビシ〕に音が通じる.［～年头］幸先のよい年.［～事］めでたい事.〔名〕縁起.〈取～〉縁起をかつぐ.
［吉栗草］jílìcǎo〔名〕（植）メデタザクロソウ；ザクロソウ科.
［吉了鸟］jíliǎoniǎo〔名〕（鳥）キュウカンチョウ. ＝‘秦吉了’
［吉了儿］jíliǎor＝‘吉鸟儿’〔名〕（虫）セミ.
［吉密(子)］jímì(zi)（方）＝‘今天’；（関）.
［吉纳］jínà〔名〕①（植）キノ. テチガイチーク. インドチーク.［注］‘鸡纳’‘奎哪’〔キナ〕とは別の木. ②（化）キノ；同上の樹液からとったタンニンの一種.
［吉普］jípǔ〔名〕（訳）ジープ.［～车］同上. ＝‘越野车’［～卡］（方）同上；（関）.
［吉普赛］Jípǔsài〔名〕（訳）ジプシー.［～人］同上.［～舞］（舞）ジプシー・ダンス.
［吉普桶］jípǔtǒng〔名〕20ℓ入りのブリキ缶.
［吉期］jíqī〔名〕①☞［字解］①.〈在～那天,他将穿什么衣服？〉婚礼の日に、彼はどんな服を着るだろう.〈此时九月下旬,～将近〉この時ちょうど9月の下旬で、おめでたい日が間近に迫っていた；（«醒世・1»）. ②（白）結婚の日取りを知らせる通知状.〈孙寡妇受了～〉孫寡婦は結婚の日取りの通知状を受けて、…；（«醒世・8»）.

〔吉器〕jíqì〔名〕祭器.

〔吉庆〕jíqìng＝'吉祥'〈在这个～的日子里，他的心情格外激动〉このおめでたい日に、彼の心は殊の外ときめいた.〔平安～〕平安吉祥.

〔吉庆儿〕jíqìngr〔名〕めでたいこと．吉事.

〔吉人〕jírén〔名〕㊂よい人．善人；また、才能のある人も指す．＝'吉士'〔～天相〕(-xiàng)〔～自有天相〕〔諺〕善人には天の助けがある；'天相'は'天报''天助'ともいう．多く危険や困難な状態にある人を慰めるのに用いる；(元・方回《桐江續集・老而健貧而詩自志其喜》)．㊀〈憨厚的小伙子找到了一个好媳妇，真是～〉うすのろの若いやつがよい嫁を探しあてた、運がむいてきたとはこのことだ．㊀〈但～，令郎尊恙，终有好日〉善人には天の加護があるというのなら、ご子息の病はいつの日かきっと良くなります；(《醒世・9》).

〔吉日〕jírì〔名〕①☞〔字解〕①．〈他要择个～给二妹下定〉彼は吉日を選んで二妹のために結納の日を決めようとしている．〔～良辰〕黄道吉日．めでたい日．㊀〈今宵～，就可与御弟爷爷成亲〉こよいは日がよろしゅうございますから、御弟さまとのご婚儀を執り行いましょう；(《西遊・54》)．㊀〈选拣～，去殿帅府里到任〉吉日を選んで殿帥府に着任した；(《水滸・2》)．〔～良时〕＝'吉期'②㊂旧暦のついたち.

〔吉时〕jíshí〔名〕(結婚などに)よい時．吉辰．吉日．〈～良辰〉大安吉日．〈礼生告～已到，鼓手吹打着〉儀礼官が吉時のきた事を告げますと、音楽隊が演奏を始めます；(《官場・40》).

〔吉士〕jíshì〔名〕①㊇チーズ．②㊂よい男．りっぱな男.

〔吉事〕jíshì〔名〕①祭事．②吉事；婚礼など.

〔吉他〕jítā〔名〕㊇ギター．＝'六弦琴'

〔吉特巴〕jítèbā〔名〕㊇ジルバ；英語 jitterbug．＝'水手舞'、'水兵舞'

〔吉帖〕jítiě〔名〕結婚などに用いるめでたい書き付けの類．〔生辰～〕結婚に用いる生年月日・時刻を書いためでたい書き付け；(《醒世・7》).

〔吉问〕jíwèn〔名〕㊂良い知らせ.

〔吉屋〕jíwū〔名〕㊄空き家．＝'空房子'；㊈．〔～出租〕いい部屋あり；貸し部屋札の文句.

〔吉夕〕jíxī〔名〕㊂結婚の日の夜.

〔吉席〕jíxí〔名〕㊂①おめでたい席．結婚式の席．結婚の祝宴．②婚礼を祝う書画の落款に用いる言葉．〈某某仁兄～〉だれだれさん御結婚の席で.

〔吉祥〕jíxiáng＝'吉羊(-xiáng)'〔形〕①めでたい．縁起がいい．〈不要说那样不～的话〉そんな縁起の悪いことを言うものではない．〈这正是，家遇～反不乐，时逢喜事顿添愁〉これぞまさに、一家めでたきに遇うてかえって楽しまず、時に吉事に逢うてにわかに愁いを増す；(《三俠・1》)．〔～话〕縁起のいい言葉．〔～善事〕おめでたい良いこと；(《戰國策》)．〔～物〕縁起もの．㊀〈奥运会的～〉オリンピック大会のマスコット．〔～纸马〕縁起のよい神像の印刷してある紙．㊀〈当院里早预备下香烛、～〉庭にはすでに線香・ろうそくと縁起ものの神像の印刷してある紙が用意してあった；(《兒女・23》)．②順調である．運がよい．〔～如意〕〔成〕順調で意のままである.

〔吉祥草〕jíxiángcǎo〔名〕㊕キチジョウソウ；ユリ科.

〔吉相〕jíxiàng〔形〕㊄縁起がよい；〔反〕．〈这个事，我看不～哩！〉これはどうも縁起が悪いようだ.

〔吉星〕jíxīng〔名〕幸運をもたらす星；多く幸運をもたらしてくれる人を指す．福の神．〔～高照〕〔成〕福星が高く天にかかっている．㊔幸運が一身に集まっている；他人の幸運を祝う言葉.

〔吉幸〕jíxìng〔名〕幸運．福運．〈借你的～，也能捞大鱼〉きみの福運のお陰で大きな魚もとれる.

〔吉凶〕jíxiōng〔名〕①吉凶．〈～事全然未保〉吉凶の事など全くあてにはならぬ；(《古今・38》)．〔～莫测〕〔諺〕鬼が出るか蛇が出るか．〔～如纠缠〕〔成〕よいことと悪いことは相伴う．㊔禍福は糾える縄のごとし；(孫楚《征西官屬送於陟陽候作》詩)．〔～同域〕〔成〕吉と凶とはさかいを同じくする．㊔禍福の常なきをいう．〔～未卜〕〔成〕吉か凶かがまだ予知されない．②㊁変わったこと；おもに差し迫った重要な事柄．③㊁不吉なこと．〈但有～，递相救应〉何か変事が起こると、互いに助け合う；(《水滸・47》).

〔吉言〕jíyán〔名〕めでたい言葉．縁起のよい言葉．〈借您的～吧！〉あなたの結構な言葉にあやかりましょう．〈多谢老爷～！〉だんなにめでたいことをおっしゃっていただきありがたく思います；(《三俠・28》).

〔吉语〕jíyǔ〔名〕㊂①めでたい言葉．②いい知らせ.

〔吉月〕jíyuè〔名〕㊂①旧暦の毎月のついたち．②よい月.

〔吉兆〕jízhào〔名〕吉兆．〈莫非有相见之期，故先垂～告我！〉ひょっとして会えるかもしれない、それだから先によい兆候を私に見せて知らせたのだ；(《警世・29》).

〔吉征〕jízhēng〔名〕㊂めでたい前兆．吉兆.

〔及〕

jí ①追いつく．〈来得～〉間に合う．〈赶不～〉間に合わない．追いつけない．㊁比べられる．〈我不～他〉ぼくは彼に及ばない．②到達する．〈由表～里〉表から裏まで．〈将～十载〉10年に及ぼうとする．③…のころに．…になったとき．＝'等到'〈～反市罢〉帰りついたときは市が終わっていた．④及ぶ．〈问～〉語り及ぶ．〈谈～〉言及する．〈否则殃祸～也〉さもないと災難がすぐさまやってくるのである；(《古鏡》)．⑤乗じる．(…に)乗じて．〈～时〉☞〔語彙〕．⑥〔接〕および；おもに書面語として用いられ、名詞を並列する．並列されるものが3項目以上の場合は、最後の項目の前におく．1)並列項目に軽重の差がある場合．重点は'～'の前にあり、'～'の後には'其他'のたぐいの語を用い、ひとまとめにして示されることが多い．〈中国共产党～各民主党派〉中国共産党および各民主党派．〈墨水、钢笔、橡皮、圆规～其他文具用品〉インク・ペン・消しゴム・コンパスおよびその他の文房具．2)並列項目に軽重の差がない場合．〈工人、农民～士兵〉労働者・農民・兵士．〈我国对个体经济～资本主义经济进行了社会主义改造〉我が国は個人経済と資本主義経済に社会主義的改造を行った．⑦〔接〕㊁しかも．その上．＝'并且'〈仆是楚人，身充越使，比缘贡献，西进楚王，～与梁郑二国计会军国〉私は楚の生まれで、越の使いとなりましたが、最近貢献があったので、西へ行き楚王に仕え、しかも梁・鄭二国の軍政・国政を計りました；(《變文・伍子胥》)．⑧㊁'极'の仮借字．〈能使两把板斧，～会拳棒〉二つの大きな斧を使うことができ、拳術および棒術がたいへん巧みである；(《水滸・38》)．⑨〔名〕姓.

〔及差收入〕jíchā shōurù〔連〕㊇級差収入；立地や機械設備など生産の初期条件の差があれば、同じ労働力や経営努力を投入しても収益に差が出てくる．この収益を指していう．〔～调节税〕全企業の収益性の平準化をはかるため、初期条件に恵まれている企業から徴収する税.

〔及达叶鲹〕jídáyèshēn〔名〕㊐アブタシマアジ.

〔及到〕jídào＝'及至'

〔及得〕jídé〔動〕㊁追いつく．〈谁能～？〉だれが及びましょう；(《水滸・20》).

〔及第〕jídì〔動〕㊁科挙で進士の試験に合格する；合格者の掲示をする'榜'に甲乙の'次第'があったことから．明清の両時代には殿試の3番までに用いた．〈他几次秋闱都没有～〉彼は何回かの科挙の試験にいつも合格しなかった．〔～出身〕進士出身者；(《宋史・選擧志》)．〔～花〕㊕アンズの花の別称．〔～粥〕㊄肉を入れたかゆ；㊈.

〔及多〕jíduō〔形〕㊁きわめて多い．＝'极多'

〔及锋而试〕jí fēng ér shì〔成〕鋭気のあるうちに試してみる．士気旺盛なときに勝負に出る．↔'坐失良机'；(《漢書・高帝紀》).

〔及格〕jí, gé〔動〕合格する；(試験の点数に)達するか超える．〈我害怕不～，留级〉私は落第して留年するのが怖い．〔名〕(jígé)合格．及第．〔～分数〕合格点数．〔～率〕合格率．〔～赛〕㊇予選.

〔及瓜〕jíguā〔動〕期が満ちる．〔～而代〕〔成〕期が満ちて交替すること.

〔及冠〕jíguàn㊂〔動〕男子が満20歳に達する．男子が成人元服する．〔名〕同上になること.

〔及笄〕jíjī㊂〔名〕①女の子が15歳になること；その年から笄を挿すようになる．〈妙选入宫，年方～〉選ばれて宮中に入ったのは、年まさに15歳の時である；(《醒世・13》)．〔～之年〕〔～年华〕〔成〕同上．②年ごろの娘．15歳以上の女の子．〔動〕女の子が15歳に達する；女性として成人の年齢になる．〈时小娥年十四，始～〉その時、小娥は14歳で、初めて髪を結って笄を挿した；(《小娥》).

〔及已〕jíjǐ〔名〕㊕フタリシズカ.

〔及肩〕jíjiān〔動〕㊂①肩くらいの高さになる．〔～之墙〕〔成〕肩くらいの高さの塀．②人に遠く及ばない、劣っていることのたとえ.

〔及今〕jíjīn〔副〕㊁ただちに．すぐさま.

〔及龄〕jílíng〔動〕規定の年齢に達する．適齢になる．〔～儿童〕学齢児童.

〔及门〕jímén〔名〕㊂正式に師について学んでいる者．〔～弟子〕〔～之士〕門下生．門人.

〔及溺呼船〕jí nì hū chuán〔成〕後悔しても始まらない；(《三國志・董卓傳》).

〔及期〕jíqī〔動〕㊂期日になる.

〔及其〕jíqí〔接〕および．〈帝国主义～走狗〉帝国主義およびその手先.

〔及身〕jíshēn㊂〔動〕自分の身に影響する．わが身に及ぶ．自分に関係してくる．〔副〕①衷心より．②みずから．親しく．〈不能～完成全国统一事业〉全国統一の事業をみずからの手で完成できない.

〔及时〕jíshí〔動〕ちょうど時期に乗じる．適当な時期になる．その時の必要に合う時機をとらえる；〔不完〕．〈～播种〉適時に種をまく．〈～提醒〉タイミングよく注意を促す．〈～指出〉時宜にかなった指摘をする．〈因为春天将到，男婚女嫁自应～举办〉春が来るので、嫁取り・嫁入りを時を逸せず行うべきだ．〈虽不见～，…〉適当な時期が来なかったけれども、…；(《初拍・1》)．〈～当勉励，岁月不待人〉なすべき時に精を出して励んでおかなければ、歳月は人を待ってはくれない；(陶潛《雜詩十二首・其一》)．〔～行乐〕〔成〕時に合った楽しみをする．その時々に楽しむ；(《文選・古詩十九首》)．〔形〕適時である．タイムリーである．〈解决问题很～〉問題を解決するのが時宜にかなっている．〈～的措施〉時宜にかなった措置．〈两次会议开得～〉2度の会議はいい時に行われた．〔～反攻〕カウンター・タイム．〔～应令〕㊁季節にあった．時節がら．㊀〈又忙着替孙

J

子做了一套～的棉袍褂，…それからまた急いで孫に時節がらの木綿の'袍褂'を一揃い作ってやり，…；（《官場・1》）．［～雨］1)時にかなった雨．慈雨．恵みの雨．例〈这雨，可真叫～〉この雨はまったく恵みの雨というものだ．2)時の氏神．ちょうどいいところに来た人．わたりに船．［上市～］貿 出回りが適時である；ちょうど適当なときに出回る．副（時間を延ばさないで）すぐさま．時を移さず．遅滞なく．＝'马上'，'立刻'〈～供应〉遅滞なく供給する．〈～付款〉遅滞なく支払う．〈～交货〉遅滞なく荷渡しする．〈～接货〉遅滞なく貨物を引き取る．〈有问题就～解决〉問題があればただちに解決する．〈发现问题，～采取措施〉問題を発見すれば，その時点で適切な措置をとる．〈工人群众～提出了批评〉労働者大衆は時を移さず批判を行った．〈～向对方通报〉速やかに相手方に通知する．〈假如不能～挽回这种颓势，还将迅速的影响开去〉もしもこの退勢が速やかに挽回できなければ，急速に影響が広がっていくであろう．

［及物动词］jíwù dòngcí［連］語 及物動詞．他動詞；後に目的語（客語）をとる動詞．

［及于］jíyú［動］（ある場所や範囲などに）達する，及ぶ；不充．〈其影响～全国〉その影響が全国に及ぶ．

［及早(儿)］jízǎo(r)［副］早めに．早いうちに．速やかに．＝'趁早(儿)'〈～准备下〉早めに準備しておく．〈这事要～下手才是〉これは早いうちに着手したほうがよい．〈倘合使用时，必当～具体联系〉使用に適当の場合は，さっそく連絡いたします．〈不如～关了门，不要多管事〉早目に戸を閉めて，かかり合いにならない方がよい；（《魯・吶・白》）．〈你去叫你哥嫂～起来〉兄夫婦を早いとこ起こしてきなさい；（《清平・快嘴》）．［～回头］［成］早いうちに考えを改める．早いとこ転身する．早いとこ足を洗う．

［及之儿］jízhīr［名］語 えんにゅう．いんにゅう；漢字の偏旁の一つ；'廴'．

［及至］jízhì［接］（…に）なると．（…になるに）及んで．〈～第三年，又有了更大的进步〉3年目になってさらに著しく進歩した．〈～想到自己与它们的关系，他的心乱起来〉自分とそいつらの関係を考えると，彼の心は乱れてくる．〈～小坡问他们要说什么，又将手落下去，全一语不发啦〉小坡が彼らに何を話したいのかと聞くと，また手をおろして，ただのひとことも言おうとしない．〈将腹中愁恰待申诉，～相逢一句也无〉腹の中の憂いを訴えようとしていたが，会ってみると一言もない；（《王西廂・5・4》）．

［及自］jízì 白＝'及至'；'自'は'至'の仮借字．

［伋］

jí［名］姓．

［汲］

jí ① 井戸から水をくむ，くみあげる．〈～水〉同上．〈有一线希望，便想～起已失的爱恋〉ひとすじの希望でもあれば，すでに失った愛をひきもどしたい．〈～了一瓮〉水がめいっぱい水をくんだ；（《警世・3》）．② 抜擢する．ひきたてる．〈～引〉☞ 語彙．③ 多忙なさま．④［名］姓．

［汲出］jíchū［動］くみ出す．

［汲道］jídào［名］用水路．水を引く溝．

［汲干］jí，gān［動］すっかりくみ出す．

［汲绠］jígěng［名］書 水をくむときに用いるロープ．

［汲古］jígǔ［動］書 井戸の水をくむように古籍を耽読する．

［汲汲］jíjí［形］書 つとめて休まないさま．あくせくして懸命に追い求める形容．あわてるさま．〈金绍领了台旨，～而回〉金紹はご命令を受け取ると，とるものもとりあえず帰った；（《古今・40》）．［～忙忙］忙しいさま．忙しく走りまわること；×'汲忙'．［～营营］［成］忙しくせっせと働くさま．［～于富贵］富貴を求めるのにきゅうきゅうとしている．［～于名利］名誉や利益を求めるのにきゅうきゅうとする．

［汲酒］jíjiǔ［動］酒をくむ．〈～浇愁〉酒を飲んで憂さを晴らす．

［汲满］jí，mǎn［動］くんで満たす．

［汲器］jíqì［名］機 ディッパー．

［汲取］jíqǔ［動］① くみ取る．② 吸収する．〈～知识〉知識を吸収する．〈我们彼此支持，彼此～力量〉我々は互いに支え合い，互いに力を吸収し合う．〈我们都要认真学习他的著作～智慧和力量〉我々はみな彼の著作を真剣に学び，そこから知恵と力をくみとらねばならない．

［汲水］jíshuǐ［動］水をくむ．〈养娘在外～〉下働きの女性が外で水をくむ；（《醒世・1》）．［～泵］機 吸い上げポンプ．［～斗］機 くみ上げバケット．［～阀］機 バケット・バルブ．汲鍔弁．［～活塞］機 バケット・ピストン．バケット水受け．くみ上げバケット．［～机］機 ポンプ．［～唧筒］同上．［～软管］機 吸い上げホース．［～桶］機 くみ上げバケット．

［汲引］jíyǐn［動］書 抜擢する．ひきたてる．〈～后进〉後進を抜擢する．〈不但要人～，并且也得会拍会钻〉抜擢してくれる人が必要だし，おべっかを言ったり，人に取り入ったりできなくてはいけない．

［汲直］jízhí［名］直諫する臣下．

［级］

jí ①［名］段．階段．〈石～〉石段．〈那台阶有十多～〉あの階段は10段以上ある．〈低～〉1)低級．2)低い階段．② 等級．〈高～〉高級(の)．〈初～〉初級(の)．〈上～〉上級．〈县～〉県段階．③［名］学年．〈同～不同班〉学年は同じだが組が違う．〈三年～〉第3学年．④ 天 マグニチュード．カスケード・クラス．⑤ 機 ステップ．グレード．オーダー．レート．レベル．⑥ 階段を作る．〈陡者～之〉険しい所は階段を作る．⑦［量］段・階段を数える．〈一～楼梯〉一段のはしごだん．〈七～浮屠〉七重の塔；（《警世・5》）．

［级别］jíbié［名］クラス，ランク；等級の区別．〈～高，工资多〉ランクが高く俸給が多い．［～称呼］軍 階級呼称．＝'军衔称呼'［～旗］体 クラス旗；ヨット．［职务～］職階．

［级差］jíchā［名］① 級差．等級上の格差．［～地租］経 差額地代．［～收入］差額収入．［～土地收入］差額土地収入；国家はまた税収と価格の梃子を通じて，各地区間の差額土地収入の分配を調節することができる．＝'级差地租' ② 機 グラデーション．

［级段调节］jíduàn tiáojié［連］機 カスケード制御．

［级阀］jífá［名］機 ステップ・バルブ．

［级函数］jíhánshù［名］機 ステップ関数．

［级会］jíhuì［名］クラス会．クラス・ミーティング．

［级际］jíjì［形］クラス間の．クラス対抗の；不定．＝'班际'

［级间］jíjiān［名］段間．［～屏蔽］機 段間遮蔽．［～温度］機 段温度．［～压力］機 段圧力．

［级进育种］jíjìn yùzhǒng［連］牧 純血種の雄の家畜と，ある土地の，または雑種の雌とを交配させて，品種改良する．

［级联］jílián［名］機 動力機やエネルギーの多段系列．［～电路］カスケード回路．［～放大］カスケード式増幅．［～控制］結合制御．［～粒子］物 カスケード粒子．

［级木］jímù［名］植 シナノキ．カミノキ；木材は器具・薪用に，樹皮は縄・紙などに用いる．

［级任］jírèn［名］小学校などのクラス担任．［～教师］クラス担任．学級担任．［～者］クラス担当者．［～制］クラス担任制．

［级数］jíshù［名］① 数 級数．② 化 級数．段数．

［级位控制］jíwèi kòngzhì［名］機 レベコン．

［级效率］jíxiàolǜ［名］機 段効率．

［级友］jíyǒu［名］級友．クラスメート．

［级长］jízhǎng［名］級長．クラス委員．＝'班长'，'班代表'

［伋］

jí 差し迫っている．切実である．

［岌］

jí［岌岌］（jíjí）［形］書 1)危うく滅亡しそう．あぶないさま．きわどいさま．〈～乎殆〉きわめて危険な状態にあるさま．〈～不可终日〉あぶなくて一日ももたない．風前のともしび．〈房屋也似乎～震动〉建物も倒れそうに揺れているみたいだ．〈石上又有二鼠争啮那一线，～欲坠〉岩の上にネズミが2匹その綱をかじっていて，今にも落ちそうである；（《古今・13》）．〈摇的那殿宇～地动〉その廟がぐらぐらと揺れている；（《水滸・42》）．2)山が高いさま．

［岌岌贡］jíjígòng［形］方 上下に動くさま．揺れる．ぐらつく；北．

［岌岌乎殆］jí jí hū dài［成］☞ 字解．

［岌岌可危］jí jí kě wēi［成］情勢が非常に危険な．危殆に瀕していること．＝'危如累卵'↔'安如磐石'；（《孟子・萬章上》）．〈强寇压境，国家的局势～〉強い敵が国境に迫って，国の情勢が非常にあぶない．

［岌嶪］jíyè［形］書 高く壮大である．

［极］（極）

jí ① 先端．頂上．はて．〈登峰造～〉最高峰に達する．頂上を極める．〈见大铁锁，盘绕山足，寻不知～〉大きな鉄の鎖が，山すそをめぐっており，長くてその端がどこにあるかわからなかった；（《古嶽》）．②［名］極；地球の南北両端．磁石の両端．電源，または電気器具の電流の流入，または流出する一端．〈南～〉南極．〈北～〉北極．〈阳～〉陽極．正極．〈阴～〉陰極．負極．③ 極まる．最高度に達する．〈物～必反〉物事は発展の最高度に達すると必ず逆に転化する．〈穷奢～侈〉奢侈を極める．④ 最高の．極度の．もっともひどい．〈～度〉極度．〈～刑〉極刑．⑤［副］きわめて；程度が最高であることを表す．1)形容詞（一般に単音節）の前に用いる．〈～好〉きわめてよい．〈～快〉きわめて速い．〈～普通〉きわめて普通である．〈车子开得～慢〉車がひどくおそい．注 a．一部の形容詞は'极'の修飾を受けない；×'～斜'，'～密'，'～新'，'～亲爱'．b．程度を含めて表している形容詞も'极'の修飾をうけない；×'～鲜红'，'～黑黑的'，'～亮闪闪的'，'～苦不唧唧的'．c．'极'の修飾をうけている形容詞が名詞を修飾するときはふつう'的'を伴う．〈～大的空间〉きわめて大きい空間．〈～薄的一层纸〉とても薄い紙．〈～聪明的孩子〉非常に賢い子．2)助動詞や動詞の前に用いる．助動詞は'能''肯''会''敢'など．動詞は'很'の修飾を受けるものより範囲が狭く，ふつう客語を伴って，動客句になっている．また'得''不'をはさんで可能・不可能を表すようになっている動詞の前にも用いることができる．〈～能说明问题〉きわめてよく問題をあきらかにする．〈～肯学习〉学習意欲がきわめて高い．〈～会烹调〉たいへん料理が上手だ．〈～敢冒险〉とても勇敢に危険にいどむ．〈～不愿意去〉まったく行きたくない．〈～有成效〉たいへんな成果があがった．〈～耐人寻味〉まことに興味津々たるものがある．〈国家～需要这种钢材〉国家はこの種の鋼材を非常に必要としている．〈～受鼓舞〉たいへん励まされる．〈～靠得住〉たいへん頼りになる．〈～过意不去〉まったく申し訳ない．

3) '不…'の前に用いる. '不'の後の形容詞・動詞は積極的意味をもつ2音節語か、'好' '稳' '准'などいくつかの形容詞のみである. 〈~不安全〉きわめて危険である；×'~不危险'. 〈~不清楚〉まったくはっきりしない；×'~不模糊'. 〈~不喜欢〉ひどくきらいだ；×'~不讨厌'. 〈~不好〉きわめてわるい. 〈~不稳〉まったく不安定である. 4)形容詞・動詞の後に用い、語気助詞'了'をそえる. 〈好~了〉すばらしい. 〈菠菜新鲜~了〉ホウレンソウがとても新鮮だ. 〈屋里收拾得干净~了〉部屋がたいへんきれいに片付けられている. 〈有意思~了〉とてもおもしろい. 〈我对他的才干简直佩服~了〉私は彼の才能にはまったく敬服している. 〈他对你满意~了〉彼はきみに満足しきっている. 注 '极'で形容詞や動詞を修飾するのは、ふつう書面語においてであって、口頭語では用いない. 口頭語では多く'顶'を用いる. また、'极'の修飾を受けているものは、たいていは修飾語として用いられ、述語となるケースは比較的すくない. '…极了'は書面語でも口頭語でも用いられる. '了'を用いずに'…极'とする用法もまれに見受けるが、文語的な表現である. 注 旧白話では'…得极'としても用いる. 〈实在危险得~〉実にこの上なく危険である；(《老殘・1》). ⑥〔動〕〈方〉焦る. 慌てる. やきもきする. ＝'急'；〈閩〉, 又〈呉〉. 〈发~〉同上. 〈十分逼的小三~了〉小三はすっかり追いつめられて焦った；(《警世・24》). ⑦〔動〕〈方〉恐れる. 怖がる；〈閩〉. 〈侬~点啥？〉何を怖がるの. ⑧疲れる. 〈以绳系犬颈, 使走马牵犬, 马~辄易〉縄をイヌの首に結び、走るウマにイヌをひかせ、ウマが疲れたら換えた；(《捜神記・3》). ⑨〔名〕姓.

[极板] jíbǎn〔名〕〈電〉(蓄電池などの)極板.

[极半径] jíbànjìng〔名〕〈天〉極半径.

[极北] jíběi〔名〕極北. [~灯心草]〈植〉エゾホソイ. [~蝰]〈動〉ヨーロッパクサリヘビ. [~柳莺]〈鳥〉コムシクイ. メボソムシクイ. [~小鲵]〈魚〉キタサンショウウオ. [~朱顶雀]〈鳥〉コベニヒワ.

[极边] jíbiān〔名〕〈白〉さいはての地方. 最も辺鄙な場所. きわめて遠い辺境.

[极不杀人] jíbushā rén〔熟〕〈方〉いらだたしい限りである：'极'は'急'、'杀'は最高頂になる意. '极杀人'は'急死人'のこと. 〈这~么？〉これが人をいらだたせないことがあろうか；(《姻緣・4》).

[极差] jíchā〔名〕〈機〉極差.

[极超音速] jíchāoyīnsù〔名〕〈空〉マッハ5を超える飛行速度. ＝'高超音速'

[极出胡拉] jíchūhúlā ＝'极促胡拉'〔形〕〈方〉焦って落ち着かない；〈湘〉.

[极处] jíchù〔名〕極点. 最終点. 最高点. 最高潮. 絶頂. 極度なところ. 極端な程度. 〈天要热到~就要下雨了〉暑さがひどくなると雨になります. 〈现在到了~了, 不能再往前进了〉もうどんづまりまできてしまって、これ以上進めなくなった.

[极粗] jícū〔形〕きわめて太い. 極太である. 〈~的毛线〉極太の毛糸. [~砂]〈石〉超粗粒砂.

[极大] jídà〔形〕きわめて大きい. 最大限度である. 〈~的愤怒〉かぎりない怒り. 〈~的热情〉これ以上ないような熱情. 絶大な熱情. 〈~和极小〉極大と極小. 〈'四人帮'~地破坏我党的优良传统〉「四人組」はわが党のすぐれた伝統をさんざんに踏みにじった. [~部分]最大の部分. [~量]最大限度. [~增益]〈機〉極大ゲイン. [~值]〈数〉極大値.

[极当] jídāng〔形〕〈白〉非常に正確である. 〈都监所言~, 即烦一行〉都監のいうのはまったくもっともだ, 御苦労だが一走りしてくれるか；(《古今・39》).

[极低] jídī〔形〕きわめて低い. 最低限度である.

[极地] jídì〔名〕①〈地〉極地. [~帐篷]〈体〉ポーラー・テント：登山. ②〈気〉寒帯. [~偏东风]寒帯偏東風. [~冰]ポーラー・アイス. [~大气]極気. [~冬风]極風. 寒帯東風. [~高压]極地気圧. [~海洋气团]寒帯海洋気団. 寒帯海洋性気団. [~坚冰]極地定着氷. [~气候]ポーラー・クライメイト. 極地気候. [~气团]ポーラー・エア・マス. 寒帯気団. [~探险]極地探険.

[极点] jídiǎn〔名〕①最大限度. 絶頂. 極度. 極点. 極端. 最高のところ. 〈感动到了~〉感動が極点に達した. 〈商业凋零, 已达~〉商業の衰微は、すでに極点に達している. ②(ものの先の部分の)極まったところ. (ものの)末端. ③〈数〉頂点. 角頂. 極点. ④〈体〉デッド・ポイント：陸上競技. ⑤〈生〉死点. ⑥〈機〉極点.

[极电位差] jídiànwèichā〔名〉〈電〉極電位差.

[极顶] jídǐng〔名〕①山頂. 〈泰山~〉泰山の山頂. ②最高潮. 最上. 頂点. 〈他对你佩服到~〉彼のあなたに対する信服は頂点に達した. 〔形〕最高の. 極みである；〈不定〉, 又〔副・修〕. 〈~聪明〉最高に賢い. 〈~糊涂〉救いようのないばかである；ばかの極み. 〈在~苦闷的时候, 我们大笑大叫, 我们拥抱〉苦悶が絶頂に達するとき、我々は大声で笑ったり、叫んだり、抱き合ったりする. 〈他不多几年已巴到~的分儿, …〉あのお方は何年もたたないうちにもう最高位の職にまではい上られ、…；(《紅樓夢・99》).

[极东] jídōng〔名〕極東.

[极度] jídù〔名〕①極度；又〔副・修〕. 〈感到~的不安〉極度の不安を覚える. 〈~兴奋〉極度に興奮する. 〈由于~疲劳, 终于昏倒了〉極度の疲労のためについに昏倒した. [~状态]極限状態. ②＝'极点①'

[极端] jíduān〔名〕極端. 〈各走~〉それぞれが極端な方向に走る. 〔形〕この上ない. 極点に達している. 注 肯定的・否定的意味を問わない. 〈~民主化〉極端な民主化. 〈~的热忱〉この上ない熱意・情熱. 〈~的热情〉極度の熱誠. 〈~憎恨〉極端な憎しみ. 〈~重要〉この上なく重要である. 〈~恶劣〉きわめて悪どい. 〈~荒谬〉でたらめきわまる. 〈~艰难〉困難きわまりない. 〈~仇视〉極端に敵視する. 〈~贫困〉極端に貧困である. 〈~不负责任〉極度の無責任. 〈白求恩大夫对工作~热忱〉ベチューン医師は仕事にこの上ない情熱を傾けている. 〈他~憎恨她的周围〉彼女は極端に周囲のものを憎悪している. 〈爷爷起初不是~反对吗？〉爺爺は初めはなにがなんでも反対したんじゃないのか. 〈凡事经小筛子一筛永不会走到~上去〉あらゆる事は小さなふるいに一回かければ、決して極端に走ることはない. 〈他以~负责的精神, 仔细地缝合着每一道裂口〉彼はこの上なく強い責任感をもって注意深く裂け目を一つ一つ縫合していた. [~分子](政治・社会思想の)過激主義者. [~国家主义]ウルトラ・ナショナリズム. [~民主化思想]極端な民主思想；民主だけで集中がなく、自由だけで紀律がない. [~派]過激派. [~思想]ラディカルな思想.

[极而言之] jí ér yán zhī〔成〕極端に言う.

[极匪滑贼] jí fěi huá zéi〔成〕極悪非道の賊；(《兒女・4》).

[极峰] jífēng〔名〕①山の最高峰. ②一国の最高指導者；元首・長官. ③〈気〉極前線. 寒帯前線. ポーラー・フロント. [~急流]極前線ジェット気流.

[极高] jígāo〔形〕きわめて高い. 〈准确度~〉精度がきわめて高い. [~频]〈電〉ミリ波. EHF.

[极工] jígōng〔形〕〈白〉とてもうまく整っている. 〈又有对的~的, 又有不对的, …〉とてもうまく対になっているものもあれば、対になっていないものもあり、…；(《紅樓夢・48》).

[极冠] jíguān〔名〕〈天〉極冠.

[极光] jíguāng〔名〕〈天〉オーロラ. 極光. [~带]帯状オーロラ. [~幔]幕状オーロラ. [~冕]コロナ状オーロラ. [~吸收]極光吸収.

[极过] jíguò〔形〕暮らし向きがとてもよい. 〈听的说, 两位令郎~的〉お二人の御子息は暮らし向きがとてもよいそうで.

[极寒伤经] jíhán shāngjīng〔連〕〈中医〉皮膚の表より寒邪が侵入し太陽経脈を傷つけ、次にほかの経に伝わることをいう.

[极化] jíhuà〔名〕①〈電〉分極. 成極. 帰極. 片寄り. [~波]偏波. [~磁铁]有極磁石. [~电铃]磁石電鈴. [~电路]有極回路. [~电压]成極電圧. [~电驿]有極リレー. [~率]分極率. [~现象]成極現象. [~作用]分極作用. 有極作用. 成極作用. ②〈物〉偏光. 偏光度. [~分子]極性分子. 〔動〕分極する.

[极尖] jíjiān〔名〕〈電〉電極チップ. 磁極端.

[极间电容] jíjiān diànróng〔連〕〈電〉電極間容量.

[极谏] jíjiàn〔動〕〈文〉強くいさめる. こわ意見する. 〈直言~〉直言し強くいさめる.

[极尽] jíjìn〔名〕極度.

[极距] jíjù〔名〕〈機〉磁極ピッチ.

[极口] jíkǒu〔動〕①口を極める；〈不定〉. 〈~夸奖〉口を極めて褒める. 〈日本同学和先生们都~称赞他〉日本人の友達や先生は皆、口を極めて彼を称賛する. 〈众人都奉承高老的, 那一个不~赞成〉人々は高老におもねる者ばかりで、だれ一人として口を極めて賛成しない者はなかった；(《醒世・7》). [~称许]ほめちぎる. [~分辨]〔成〕懸命に申し開きをする. 極力弁解する；'辨'は'辩'ともする. [~否认]否認し続ける. ②一も二もなく. 〈薇园~应承说〉薇園は一も二もなく承諾して言った；(《魯・彷・肥》).

[极乐] jílè〔名〕極楽. [~鸟]〈鳥〉極楽鳥. ＝'凤鸟' [~之花]＝'鹤望兰' [~世界]極楽世界. 極楽浄土. 楽園；仏教で阿弥陀仏が住む国をいう. ＝'极乐国土'、'西天' 例〈修行不怠, 方登~〉修行を怠らなければ、極楽の世界へ行ける；(《古今・37》).

[极了] jíle〔副〕(補語として用い)性質・状態を示す語、または構造の後について、最高あるいはそれに近い程度であることを表す；'极…'とするより強い. 〈嘀, 这个人可好~！〉ほう、この人は実にすばらしい. 〈我喜欢~！〉私はこの上もなくうれしい. 〈这个故事有意思~〉この物語は実におもしろい.

[极力] jílì〔動〕力の限りをつくす；極力. 懸命に. 力の限り；〈不定〉. 〈~反对〉極力反対する. 〈~设法〉極力手立てを講じる. 〈你不是~主张早走吗？〉あなたは早く行こうと懸命に主張したではないか. 〈他知道政府准备派几个同志参加土地改革工作实习队, 他就~争取到这个机会〉彼は政府が何人かの同志を派遣して土地改革工作の実習隊に参加させる準備をしていることを知ると、極力この機会を逃さないように努めた.

[极量] jíliàng〔名〕①〈薬〉極量. 致死量. ②最大許容量.

[极密] jímì〔形〕絶対秘密である. 極秘である. ＝'绝密' 〈~的所在〉極秘の場所；(《初拍・2》). 〔連〕(jí mì)きわめて親しい.

[极面] jímiàn〔名〕〈機〉磁極面.

[极目] jímù〔動〕はるか遠くまで見る. ひとみをこらす. じっと眺める. 目のとどくかぎり；〈不定〉. 〈~远眺〉〈~望去〉同上. はるか遠く眺める. 〈~青青的草原〉見わたす限り青々とした草原. 〈照人消影

歆冰壶, ～浪花番瑞雪〉人を照らす清き影は氷の壺をとおし、ひとみをこらせば、波のしぶき、瑞雪に舞う；（《古今·33》）．〈～高崒兀〉見わたす限りに高く険しくそそり立つ；（杜甫《自京赴奉先縣詠懷五百字》詩）．[～四望]はるか遠く四方を眺めわたす．[～所视]見わたす限り．視線がとどく限り．例〈～直到地平线, 什么也看不到〉視線のとどく限り、地平線まで何も見えない．

[极年] jínián [名] 極年；世界の科学者が集まり、北極を中心とした極地方の気象·地磁気·極光·電離層などの状況を協同観測する年．第1回は1882～83年の1年間．[国际地球～]国際地球観測年．

[极片] jípiàn [名] 機 極鉄．

[极品] jípǐn 書 [名] ① 最上級の品物．〈关东人参号称～〉カントウニンジンは極上品といわれる．② 最高の官位．[動] 官等を極める．最上位の官等まで至る．

[极谱] jípǔ [名] 化 ポーラログラム．[～法]ポーラログラフィー．[～分析]ポーラログラフ分析．[～仪]ポーラログラフ．

[极其] jíqí [副] 書 きわめて；多音節の形容詞·動詞のみを修飾する．〈～安静〉きわめて静かである．〈～美丽〉きわめて美しい．〈～腐朽〉腐りきっている．〈～重视〉たいへん重視する．〈态度～严肃诚恳〉態度が非常に厳粛で誠実である．〈～艰苦的环境〉きわめて困難な環境．〈～详尽地介绍了经验〉こと細かく経験を紹介した．

[极强音] jíqiángyīn [名] 音 フォルティシモ．

[极情尽致] jí qíng jìn zhì [成] 内心の思想·感情をのびのびと表現し尽くす．〈把这一种怜香惜玉的意思, 做得～〉この美しい女性に首ったけの気持ちを心ゆくまで十分に表現しております；（《紅樓夢·93》）．

[极区] jíqū [名] 気 寒帯．[～航行] 航 極地航行．

[极曲线] jíqūxiàn [名] 機 極曲線．

[极圈] jíquān [名] 地 極圏．

[极权] jíquán [名] 独裁．強権．全体主義．↔'民主' [～国家]独裁国家．専制国家．全体主義国家．[～化]強権化．例〈把党～的做法〉党を強権化するやり方．[～政府]個人独裁政府．全体主義の政府．極端な専制政府．[～制度]全体主義的制度．[～主义]全体主義．

[极热伤络] jírè shāngluò [連] 中医 極度の高熱のためひどく発汗して、絡脈が養分を失い損傷すること．

[极荣] jíróng [形] 白 最も光栄で輝かしい．〈匹夫而膺辟召, 仕宦而至九卿, 此亦人生之～也〉凡夫でありながら、天子のお召しを受け、仕官して九卿にまでなったのは、人生の栄華の極みである；（《醒世·2》）．

[极软钢] jíruǎngāng [名] 機 極軟鋼．

[极三角形] jísānjiǎoxíng [名] 数 極三角形．

[极色] jísè [名] ① 白と黒の総称．② いちばん美しい女．

[极少] jíshǎo 白＝'至少'

[极盛] jíshèng [形] 絶頂である．盛り．全盛期．〈在国势～时期〉国勢の絶頂期．〈意大利艺术的～时期〉イタリア芸術の絶頂期．[名] 盛り．全盛期．[～时代]黄金時代．

[极湿地] jíshīdì [名] 気 強湿地．

[极是] jíshì 白 [副] きわめて．非常に．〈那刘君荐～为人和气, 乡里见爱〉その劉君薦は人間が穏やかで、里の人たちに好まれていた；（《京本·15》）．[連](jí shì) きわめて理にかなっている．〈好, 所论～〉よろしい、きみが言うのもなるほどもっともだ；（《三俠·48》）．

[极数] jíshù [名] 気 極数．

[极泰] jítài [名] 白 無上の平安．

[极天际地] jí tiān jì dì [成] 上は天に連なり、下は地に接する；きわめて大きいことをいう．〈据卿之功, ～〉その方の功績を考えれば、きわめて大きい；（《古今·25》）．

[极天罔地] jí tiān wǎng dì [成] 果てしない天地．〈～, 罪恶难方颠倒〉果てしない天地では罪悪を覆すことは難しい；（《水滸·81》）．

[极头麻花] jítóumáhuā ＝'极头麻化' [形] 白 慌てるばかりでどうしてよいかわからない；'极'は'急'の仮借字で'头脑发急'の意．'麻化'は'没法'の仮借字．

[极为] jíwéi [副] きわめて；多音節の形容詞と動詞のみを修飾し、述語になることが多い．〈意义～深远〉意義がきわめて深い．〈这项决定～正确〉この決定はまったく正しい．〈上级对此～重视〉上部はこれをきわめて重視している．〈～罕见〉きわめて珍しい．〈～精湛〉きわめて詳しい．〈～渺小〉きわめて小さい．きわめてささいな．カ(蚊)の涙．

[极武黩征] jí wǔ dú zhēng [成] 武力を乱用してあちこちへ出兵する．〈如遂～, 不幸遇难, …〉武力にて征伐すれば、難に遇い、…；（《三國·112》）．

[极喜花盆] jíxǐ huāpén [熟] 白 おだてられるのがたいへん好きである．＝'爱戴高帽子'〈猩猩也是～, …〉オランウータンもおだてにのりやすく、…；（《照世盃·3》）．

[极细] jíxì [形] 極細．〈～的毛线〉極細の毛糸．[～沙] 土 極細砂．超細粒砂．

[极限] jíxiàn [名] ① 極限．〈载重已经到达了～〉積載重量はすでに極限に達した．[～荷载] 林 破壊荷重．[～开采量] 鉱 最終生産量．[～力量]最大出力．[～速度]制限速度．[～作业]限界作業．[～体育] 体 耐久レース．② 数 極限．[～点]集積点．[～值]極限値．③ 機 極限．限界．リミット．[～沉降速度]限界沈降速度．[～承载量]極限支持力．[～尺寸]限界寸法．臨界寸法．[～定理]極限定理．[～功率]極限電力．[～卡规]限界鋏ゲージ．[～开关]限界スイッチ．[～抗拉强度]極限引っ張り強さ．[～拉延率]限界絞り率．[～量规]限界ゲージ．リミット·ゲージ．[～灵敏度]限界感度．[～扭矩]最大捩りモーメント．[～浓度]限界濃度．制限濃度．[～频率]限界周波数．[～千分尺]リミット·マイクロメーター．[～强度]極限強さ．極限強度．[～塞规]限界プラグ·ゲージ．[～速度]極限速度．限界速度．[～误差]限界誤差．[～线]限界線．[～效率]限界効率．[～序数]極限順序数．[～循环]リミット·サイクル．[～样品]限度見本．[～应力]極限応力．[～圆]界線．[～载荷]極限荷重．[～值]極限値．限界値．[～指针]限界指示針．[～质量]臨界量．[～周期]限界周期．

[极线] jíxiàn [名] 数 極線．[～圈]同上．[～图]極線図．

[极香荚蒾] jíxiāng jiámí [連] 植 サンゴジュ．

[极相] jíxiàng [名] ① 焦るようす．気をもむようす．やきもきするようす．じりじりじれるさま．〈穷形～〉同上．② 植物や森などの変わる過程；つながって変化する最後の交替過程をいう．③ 方 驚き恐れるようす；俗．

[极小] jíxiǎo [形] 最小限度．きわめて小さい．[～量]最小量．[～零件] 機 サブミニチュア．[～速度] 機 極微速．[～值] 数 極小値．

[极星] jíxīng [名] 天 極に最も近い恒星；北極星．

[极刑] jíxíng [名] 極刑．死刑；全身を切り刻んだり、ばらばらにしたりする残酷な刑；古代にはまた宮刑も指した．〈尚书受伪命官, 与夫人皆处～〉尚書様は偽皇帝の官位を受けたということで、夫人ともども死刑に処せられました；（《無雙》）．

[极行] jíxíng [名] 書 最善または最高の行為．

[极形] jíxíng [形] 方 驚き恐れるさま．焦るようす；俗．[～极状]慌てふためくようす．

[极形式] jíxíngshì [名] 数 極形式．

[极性] jíxìng [形] 機 極性(の)；不定．[～电容器]有極形コンデンサ．[～化合物]有極性化合物．極性化合物．[～基]極性基．[～键]ポーラー·ボンド．有極性結合．[～扩散]両極性拡散．[～溶剂]極性溶媒．[～效应]極性効果．[～指示器]極性表示器．

[极选] jíxuǎn [動] 書 精選する．

[极靴] jíxuē [名] 機 極鉄．極片．

[极严重沾染区] jí yánzhòng zhānrǎnqū [連] 軍 危険汚染域．

[极野] jíyě [形] 白 とても荒涼とした．〈那黄天荡是～去处, 船到荡中, 四望无际〉その黄天蕩というのはとても荒涼としたところで、船がそこに着いてみると、あたりは果てしなかった；（《警世·11》）．

[极夜] jíyè [名] 白夜．

[极右] jíyòu [名] 極右．[～分子]極右分子．

[极晕] jíyùn [名] 天 北方の高緯度の地域で真夜中に空に出る光のかさ．

[极涨] jízhàng [動] 方 力を使い尽くす．力いっぱい頑張る；俗．[癞蛤蟆垫台脚——～] [歇] ヒキガエルが土台を支える——力をふりしぼる．

[极之] jízhī [副] 方 きわめて；粤など．〈情况～严重〉情況はきわめて重大である．

[极值] jízhí [名] 数 極値；（級数の）外項または初項·末項．[～点]極値点．[～定理] 機 停留定理．[～曲线]極値曲線．

[极致] jízhì [名] 書 極致．最高の造詣·到成．〈各种事物都有它的～〉すべてのものごとにはみなそれぞれのすばらしさがある．

[极轴] jízhóu [名] ① 天 中心軸．② 数 中心軸．

[极昼] jízhòu [名] 白夜の時期．

[极阻力矩] jízǔlìjǔ [名] 機 抵抗極モーメント．極抵抗モーメント．

[极左] jízuǒ [名] 極左．[～分子]極左分子．

[极坐标] jízuòbiāo [名] 数 極座標．

[芀 (二)]

jí 植 サネブトナツメの木．＝'羊矢枣' // (一) lè

[钑 (二)]

jí ① 金属元素'锗'［ゲルマニウム］の別の訳語．② 鉄の柄の短い矛．＝'鋋' ③ 白 細かく彫りつける．〈上面～着两溜子字儿〉表には2行の字が彫りつけてある；（《金瓶梅·8》）．// (一) sà, (三) zhá

[笈]

jí 笈；昔、本をいれて肩に担いだ箱．〈负～从师〉遊学して師につく．

[即]

jí ① [動] 書 すなわち．…である；判断を示す．1) 名詞の前に用いて、述語とする．'～是'とするときもある．〈周树人～鲁迅〉周樹人とは魯迅のことである．〈团结～力量〉団結は力である．〈山后～是我军驻地〉山の背面は我が軍の駐屯地である．2) よく挿入句として用いられ、前の部分を解説する．解説部分が複雑なときは、'即'を'即是'とすることが多い．〈解放后的头一年, ～一九五〇年, 我乡办了第一所中学〉解放後1年め、すなわち1950年に、我々の村では最初の中学をつくった．〈我们一定要发扬我党的优良传统和优良作风, ～是群众路线, 实事求是, 批评和自我批评以及民主集中制的传统和作风〉我々はぜひとも我が党のすぐれた伝統とすぐれた'作风'、すなわち大衆路線、実事求是、批判と自己批判ならびに民主集中制と

いう伝統と'作风'を発揚しなければならない. ② その時に. その場で. 〈～日〉☞〔語彙〕. 〈～席发表谈话〉その席で談話を発表する. 〈～景生情〉☞〔語彙〕. (☞'即景') 〈成功在～〉成功は目前にあり. ③〔副〕㊥'就'の用法に同じ. 1) すぐに;間をおかぬことを表す. a. まえに時間を表す語があるのをうけ、その時点ですぐに動作がおこることを表す. 願望を表す動詞の客語のなかに用いられると、いますぐに動作がおこることを表す. 〈结束战斗之后, 部队～撤回山区〉戦闘終結後、部隊はすぐに山間部に引き揚げた. 〈服药两三天后～可见效〉服用後2, 3日で効きめが現れる. 〈此文望～印发〉この文章が即刻印刷配布されるよう希望する. 〈以上问题盼～答复〉以上の問題は即刻回答されるよう切望する. b. 多く'一'とともに用い、前のことに引き続いて後のことが起こることを表す. 〈知错～改〉あやまちに気づいたらすぐに改める. 〈一触～发〉ちょっと触れたらすぐに爆発する. 〈我跟他一说～妥, 没有费很大力气〉彼に話すとすぐまとまり、たいして手間どらなかった. 2) ある条件のもとで、ある結果になることを表す. 推量の語気を含む. 〈还是谈一谈为好, 如有误会～可当面解释清楚〉やはり話し合ったほうがいい, もし誤解があれば、直接釈明することができるから. 〈稍加修改～可使用〉ちょっと手直しすれば使えるだろう. ③ 肯定の語気を強める. 〈问题症结～在于此〉一番の問題点はほかでもなく、ここにある. ④ たとえ…であるとも. よしんば…であっても. ='即使' 〈～无他方支援, 也能完成任务〉たとえほかからの支援がなくても任務は達成できる. 〈～不幸而死, 亦无所恨〉たとえ不幸にして死んでも、恨むところはない. ⑤ 近づく. 〈不～不离〉つかず離れず. 〈而容貌闲美, ～之温然〉しかし容貌は上品で美しく、近づきになると人柄に温かみがある; (《章武》). ⑥ 就く. 位をふむ. ='就②' 〈～位〉☞〔語彙〕. 〈～了帝位〉帝位に就いた; (《古今・14》). ⑦ もしも. もし…なら. ='如果' ⑧ ㊀='虽然' 〈富贵～有高低, 无常且还一种〉身分には貴賤があるが、'无常'というものはだれにでも一様だ; (《變文・無常經》). ⑨〔副〕㊀ ただ…だけ. 〈～此一个人死, 诸人亦然?〉ただその人ひとりだけが死んだのか、それともほかの人もそうなのか; (《變文・成道經》). ⑩ ㊀ 時期・季節; '節'の竹かんむりをはぶいたもの. 〈寒～尽寒为台举〉寒い季節にはどんなに寒かろうと、(子どもの)世話をする; (《變文・父母》). ⑪ ㊀ …に即する. ⑫ 至る. ='到' 〈引翼以入, ～东阶下〉かばいながら案内して入り、東の階下に至った. ⑬〔名〕姓.

〔即安〕 jí'ān 〔動〕㊥ 休息する.

〔即便〕 jíbiàn 〔接〕='即使' 〈～到了零点, 也还是不结冰〉たとえ零度になっても、やはり結氷しない. 〔副〕㊀ すぐに. ただちに. 〈～登程前去〉ただちに出発する; (《水滸・1》). 〈那府尹听得有杀人公事, ～升堂〉その長官さまは訴え事と聞き、ただちに裁きの庭に出た; (《京本・15》). 〈太子闻之, ～生欢〉太子はそれを聞くやいなや、喜んだ; (《變文・八相變》). 〔～却回〕すぐさま撤兵する. 例〈某弟(第)一要陈家地理、山河、人户数目, ～〉まず第一に陳の国の地理・地形・戸数・人数を調べて、すぐさま兵を引き揚げます; (《變文・韓擒虎》).

〔即补〕 jíbǔ 〔動〕㊀ 欠員があればただちに後任者を任命する;知県などの地方官は欠員のあり次第任官できたが、そのほかはただちに任命されることはなかった. 習慣上、官名の上にこの文字を加えて自慢したが, 実際は候補のことであった.

〔即不然〕 jíbùrán 〔接〕㊀ もしこのようでなくとも. もしそうでなくとも. 〈～, 终有个叶落归根〉もしそうでなくとも、最後には'葉落ちて根に帰る'ということになるでしょう; (《紅樓夢・100》).

〔即次〕 jícì 〔名〕㊀ 目の前. 〈～便是韩熊男〉目の前にいるのが韓熊の息子である; (《變文・韓擒虎》).

〔即打即离〕 jí dǎ jí lí 〔成〕攻撃を加えるやいなやさっとひく.

〔即付〕 jífù 〔名〕㊥ 即時払い. ='当即支付' 〔呈示～〕呈示払い;手形. 〔见票～〕一覧払い;手形. 〔要求～〕要求・参着払い;手形.

〔即勾〕 jígōu 〔名〕㊥ ハモ. ハム.

〔即管〕 jíguǎn ㊄='只管'; ㊁.

〔即或〕 jíhuò 〔接〕='即使' 〈～接待了客人, 也不过是随便地谈一谈〉客を接待するにしてもなんということもなく、言葉を交わすだけのことであった. 〈～别无其他人作伴, 也将很勤快的一个人在那里竖旗子住下了〉たとえほかの人が一緒でなくても、一人で勤勉にそこに旗をたてて暮らしていくだろう.

〔即吉〕 jíjí 〔動〕喪があける.

〔即即〕 jíjí ㊥〔形〕充実している. 〔擬〕鳳凰の鳴き声.

〔即即世世〕 jíjíshìshì ㊀〔形〕① 甘い言葉を交わすさま. ② 世故にたけている. 〈这～老婆婆〉この世故にたけている老婆; (《王西廂・2・3》).

〔即渐〕 jíjiàn 〔副〕㊀ だんだんと. しだいに;旧白話では'～里''～地'としても. 〈身体～消瘦〉体がしだいにやせ衰えてきた. 〈～兴楚汉〉しだいに漢を興す; (《劉知遠》). 〈形容日日衰羸, ～转加憔悴〉容姿が一日一日とやせ衰えて、だんだんとやつれていった; (《變文・父母》).

〔即将〕 jíjiāng 〔副〕すぐ. ='快要', '将要' 〈～到来〉まもなくやってくる. 〈理想～实现〉理想はまさに実現しようとしている. 〈展览会～闭幕〉展覧会はもうすぐ閉幕する. 〈新筑的养猪场, 也～完工〉新しく建てた養豚場も出来上がろうとしている. 〔～出版〕〔熟〕近刊.

〔即交〕 jíjiāo ㊥〔名〕直受け渡し. 〔動〕① 直受け渡しをする. ② 即時交付する. ③ 即時払いする.

〔即今〕 jíjīn 〔名〕現在. いま. 〈只是你要去时, ～就去〉ただおまえが行こうとするなら、今すぐ行け; (《警世・32》). 〔接〕㊀ たとえ…でも. よしんば…でも. ='即使'

〔即景〕 jíjǐng 〔動〕㊥ 眼前の景物について(詩文を作ったり絵をかいたりする);また名詞として用い、その詩文や絵も指す. 〈他忍住笑胡诌了～的笑话〉彼は笑いをこらえて即興の笑い話を思いつくままに言った. 〔～生情〕〔成〕眼前の情景に対して感慨がわく. 例〈这一句～的俏皮话〉この当意即妙のしゃれ. 例〈小李来到天坛公园, ～, 随口诌出几句小诗〉小李は天壇公園に来ると、感動して即興でいくつかの詩を口ずさんだ. 〔～诗〕即興詩. 〔农村～〕農村即景. 〔西湖～〕西湖即景.

〔即刻〕 jíkè ㊥ ただちに. すぐさま. ='立刻' 〈～出发〉ただちに出発する. 〈～办理〉ただちに処理する. 〈不必～回家〉すぐに家に帰って来なくてもよい. 〈你接到电话, 请～来告诉我一下〉あなたが電話を受けたら、すぐに私に知らせてください.

〔即令〕 jílìng ='即使' 〈～雪莱再世, 也不能否认恋爱属于本能的需要〉たとえシェリーが再び世に現れても、恋愛は本能的な欲望のもとにあることを否定はできない.

〔即溜〕 jíliū 〔形〕㊄ うまく. 巧みに. 巧妙に. 動作が敏捷である. すばしこい; 囲, 又㊀. 〈你做的事忒不～〉おまえのやったことは特にまずかった; (《警世・35》). 〈他怎么拿得这样～?〉彼はどうしてこんなにうまく盗めたのだろう; (《警世・15》).

〔即忙〕 jímáng 〔形〕㊀ 急いで. ='急忙' 〈特地先着小人将书来, ～接了回书来着〉特にとりあえず、私に手紙をもたせ返書を受け取って来いとのことです; (《王西廂・4・4》).

〔即墨〕 Jímò 〔名〕複姓.

〔即墨侯〕 jímòhóu 〔名〕硯の別称.

〔即目〕 jímù 〔副〕㊄ すぐに. ただちに; 囲, 又㊀. 〔名〕㊀ 現在. 目下. いま. 〈～长老出来, 你可解了戒刀〉いま長老が出て来ますから、あなたは戒刀をはずしなさい; (《水滸・6》). 〈～于招贤馆寄迹〉現在招賢館に身を寄せている; (《王西廂・5・1》). 〈～仍存旧寺宇〉今もなおお古い寺院や堂が残っております; (《董西廂・1》). 〈～招军, 我去投军〉いま兵を募っているので、私は身を投じよう; (《劉知遠》).

〔即乃〕 jínǎi 〔副〕㊀ すぐに. 〈仆射闻吐浑王反乱, ～点兵〉僕射は吐渾王の反乱を聞いて、すぐに兵を集めた; (《變文・張義潮》).

〔即票〕 jípiào 〔名〕㊥ 一覧払い手形. ='即票据'

〔即期〕 jíqī 〔形〕即時(の); 〔不定〕. 〔～付款〕㊥ 一覧払い. 〔～交单〕一覧払い支払い渡し. 〔～付现〕㊥ 即時現金支払い. 〔～汇票〕㊥ 持参者払い為替手形. 一覧払い為替手形. 参着払い手形. 要求払い手形. サイトなし為替手形. ='见票即付汇票' 〔～价格〕㊥ 現金正価. 〔～交割〕㊥ 直受け渡し;取引所. 〔～交货〕㊥ 直渡し. 〔～票据〕㊥ 持参者払い手形. 〔～外汇〕㊥ 一覧払い外国為替;電信為替・文書為替・送金手形の3種類に分けられる. 〔～信用证〕㊥ 即時払い信用状. 一覧払い手形信用状. サイト・クレジット. 〔～支票〕㊥ 約束手形. 〔～装船〕㊥ 直積み.

〔即禽〕 jíqín 〔動〕㊥ 狩りをする.

〔即日〕 jírì 〔名〕㊥ ① 即日. 本日. 今日. その日のうちに. ='当天' 〈本条例自～起施行〉この条項は即日施行される. 〈他说要～回上海〉彼は即日上海に帰ると言っている. 〈限～〉本日中に; (《醒世・8》). 〔～交货〕㊥ 即時荷渡し. 〔～支付〕㊥ 即金払い. ② 近々. この数日内. 〈～放映这部影片〉近々この映画が上映される. 〈他～回去就职〉彼は近いうちに帰って就職する.

〔即戎〕 jíróng 〔動〕㊥ 軍を用いて戦をする.

〔即如〕 jírú 〔動〕ちょうど…のようである. まさしく…のようである. 〈～你所说, 她是个有胆识的开拓者〉ちょうどあなたが言ったように、彼女は度胸と見識を備えた開拓者である.

〔即若〕 jíruò ㊥='即使'

〔即身成佛〕 jí shēn chéng fó 〔成〕㊥ 即身成仏;肉体のままでただちに仏になること. 迷いをひらき道を得ると、その身そのまま仏となること;仏教語.

〔即深陵险〕 jí shēn líng xiǎn 〔成〕山川の険阻な場所にわけ入る. 〈日往四遐, ～以索之〉毎日四方の遠くの地まで出かけ、険阻な山や川にわけ入って捜した; (《白猿》).

〔即时〕 jíshí 〔副〕ただちに. すぐに. さっそく. 〈～解决〉即時に解決する. 〈每次饭后, 都不能～伏案〉食事の後はいつもすぐに机に向かうことができない. 〈相如收拾行装, ～要行〉相如は旅支度を整えると、すぐさま出かけようとした; (《警世・6》). 〈当便安排行李, ～归家去〉ただちに荷物を整え、即時帰宅した; (《清平・簡貼》). 〔～即刻〕㊄ すぐさま; 〔四川〕. 例〈～开到省城〉すぐさま省城に行った. 〔名〕即時. 即刻. 〔～付款〕即時払い. 〔～计算机〕㊥ 実時間計算機. 〔～速度〕㊥ 瞬間速度. 〔～性〕即時性(の). 〔～义齿〕㊥ 前もってあつらえておき、歯を抜いた後ただちにはめる入れ歯. 〔～装运〕〔～装船〕㊥ 直積み. ='即期装船' 〔～作业〕㊥ 実時間演算. 実時間動作. 実時間処理.

〔即食面〕 jíshímiàn 〔名〕㊥ インスタント・ラーメン.

J

〔即使〕jíshǐ 〔接〕① たとえ….もし…だとしても；一歩譲ってあることを仮定する．1)'～…也(还)…'．あることを仮定しても，結論・結果がそれに影響されないことを表す．〈～明天下大雨，我们也要去参观〉たとえ明日大雨が降っても，私たちは見学に行きます．〈～你说错了也不要紧〉言い間違えてもかまわない．〈～再晚一小时出发，也还来得及〉もう1時間おそく出発しても，まだ間に合う．〈～你昨天去了，也解决不了什么问题〉たとえきみが昨日行ったとしても，なんの問題も解決できなかっただろう．2)'～…也(还)…'．あることを認めるとしても，…と，そのことについてのひかえめな内輪の推定を述べる．〈～下雨也不会太大〉雨が降ってもそうひどくはならないだろう．〈电影票～有也不多了〉映画の切符は，あるとしても，残り少ないだろう．〈今年的粮食～不能达到亩产一千斤，也还能打个八百斤〉今年の穀物収穫高は'亩'あたり千'斤'にはならないにしても，8百'斤'はとれるだろう．② たとえ…でも；単文のなかで用いられ，極端な事例を示す．'～…也'の間には名詞または介詞句('在' '对'など)がくる．〈～一口水也好〉一口の水でもよい．〈～很细微的情节，我现在都记得清清楚楚〉どんなささいな筋でも，私はいまもはっきり覚えている．〈这风俗在国内，～在解放前也已经不容易见到〉この風習は国内では，解放前でももうあまりみられなくなっている．㊟'即使'と'尽管'と'虽然'．1)'即使'はあることを仮定しているのに対して，'尽管' '虽然'は事実を述べている．〈即使我们在学习上取得了相当好的成绩，也不能自满〉たとえ学習面でかなり成績をあげたとしても，それでうぬぼれてはいけない．〈尽管(虽然)我们在学习上取得了相当好的成绩，也不能自满〉我々は学習面でかなりの成績をあげたけれども，これでうぬぼれてはいけない．2)'尽管' '虽然'は接続詞'可是' '但是' '然而'と呼応するが，'即使'はこれらの接続詞とは併用されない．

〔即世〕jíshì 〔動〕㊎ 世を去る．死亡する．〈相次～〉相次いで世を去ってしまった；(《長恨》)．〔形〕㊍ ① 世故にたけている．='积世'㊎〔～婆婆〕世故にたけた老婆．② 老いている．〈撇下了～的老婆〉老いた女房を見捨てる；(《元曲・謝金吾・2》)．

〔即事〕jíshì ㊎〔名〕目の前の事．その場の出来事．その場で見た光景．〈章武怀念，因～赋诗〉章武はなつかしく，思いつくままに詩をつくった；(《章武》)．〈虽未量岁功～多所欣〉豊作かどうかまだわからないけれど，今こうして見ている景色の中にこそ，心なごむことが多く存在する；(陶潛《癸卯歲始…春懷古田舍二首・其二》詩)．〔～诗〕目の前の出来事を詠ずる詩．〔動〕仕事にかかる．事に即する．その場につく．

〔即是〕jíshì ㊎='即使'〈～多想也不会有好处〉どんなに考えても，いいことなどあるはずがない．

〔即速〕jísù 〔副〕できるだけ早く．

〔即索〕jísuǒ ㊍='则索'〈～报知夫人走一遭〉しかたがない，夫人に知らせに出かけよう；(《王西廂・1・4》)．

〔即位〕jí，wèi 〔動〕① ㊎ 席に着く．='就位'，'入席' ② はじめて君主となる．即位する．〈两下约誓已定，遂拔寨北去，奔丧～〉双方和約が定まると，北方へ軍を引きあげ，喪儀に赴き，即位した；(《古今・22》)．〈天下皆知陛下～，必兴汉室，恢复山河〉天下みな陛下が即位なさり，必ずや漢室を興し，山河を修復されることを知っております；(《三國・82》)．〔～大典〕即位式．

〔即夕〕jíxī 〔名〕㊎ その日の夕方．〈～行步如平常〉その日の夕方，いつものように歩いた；(方苞《方望溪全集》)．

〔即席〕jíxí ㊎〔名〕(宴席あるいは集会において)その場(で・での)，即席(に・での)．〔～赋诗〕その場で詩を作る．㊀〈～可以说是尖兵性的〉即興で詩を作るのは先鋭なことと言える．〔～讲话〕即席のスピーチ．〔～演说〕即席演説．〔動〕席に着く．='入席'，'就位'

〔即系〕jíxì 〔副〕㊍ すなわち．='就是'；㊀．

〔即心是佛〕jí xīn shì fó 〔成〕この心がとりもなおさず仏である；悟りをひらけば，わが心すなわち仏心と同一で，その外に仏はない；(《景德傳燈錄》)．

〔即行〕jíxíng 〔動〕すぐさま実行する．〈～召开大会〉すぐさま大会を召集開催する．〈～枪决〉銃殺を即時行う．

〔即兴〕jíxìng 〔動〕その場の興にのる；〔不完〕．〈我谈这些都是～感想〉私がこれらのことを語ったのはすべて即興の感想です．〔～表演〕即興で演じる．即興出し物．〔～爵士乐〕㊇ バップ・ビー・バップ．〔～曲〕㊇ 即興曲．アンプロンプチュ．〔～诗〕即興詩．〔～舞〕㊇ 即興舞踊．〔～喜剧〕即興喜劇．〔～演奏〕㊇ 即興演奏．インプロビゼーション．〔～之作〕即興作品．

〔即性即心〕jí xìng jí xīn 〔成〕性と心は区別できない同一のものである．〈心性不异，～〉心と性は違うものではなく，性であれば心である；(《黃檗傳心法要》)．

〔即夜〕jíyè 〔名〕その晩．今夜．

〔即已〕jíyǐ 〔動〕㊎ それで終わりとする．

〔即以其人之道〕jí yǐ qí rén zhī dào 〔成〕('还治其人之身'と続き)その人のやり方でその人を抑える；ブルジョア独裁をしたブルジョアジーをそのままその独裁という方法でプロレタリアートが抑えることによく用いた；(《中庸・13》朱注)．

〔即译〕jíyì 〔名〕同時通訳．

〔即早(儿)〕jízǎo(r) 〔副〕='及早(儿)'

〔即炤〕jízhào 〔名〕㊉ ホタルの別称．

〔即真〕jízhēn 〔動〕㊎ ① 正式に帝位に就く．代行する．② 代行から正式に官職に就く．

〔即政〕jízhèng 〔動〕㊎ 職に就き執務する．

〔佶〕

jí ① 健やかである．②〔佶屈〕(jíqū)〔形〕曲折している．='诘屈'〈～聱牙〉(文章が)難渋ですらすらと読めない；(韓愈《進學解》)．㊀〈您的诗写得～，太不通俗了！〉あなたの詩はむずかしくて意味がわかりにくく，とても一般的ではない．③〔佶栗〕(jílì)〔形〕㊎ 勇猛な状態を形容する．〈猛马气～〉鼻息のあらいウマが勢いよく駆け出すような；(李商隱《驕兒》詩)．

〔诘㊀〕

jí 〔诘屈〕(jíqū)='佶屈'〈～聱牙〉='佶屈聱牙'(☞'佶②')．⇒㊁ jié

〔姞〕

jí 〔名〕姓．

〔亟㊀〕

jí 急迫してくる．急ぐ．〈需款甚～〉現金が至急入用である．〈缺点～应纠正〉欠点は速やかに正すべきだ．〈不可不～图之！〉緊急に図らねばならぬ；(《三國・11》)．⇒㊁ qì

〔亟待〕jídài 〔動〕㊎ 早急に(…を)待つ．急ぎ…しなければならない；〔不完〕．〈～救济〉早急に救済しなければならない．〈～解决〉早急に解決すべきである．

〔亟亟〕jíjí 〔形〕㊎ 切迫しているさま．〈～奔走〉慌ただしく駆け回る．〈不必～〉急ぐには及ばぬ．〈何必这么～？〉どうしてそんなに急ぐ必要があるんだい；(《二十年・28》)．

〔亟请〕jíqǐng 〔動〕しきりに要求する．

〔亟须〕jíxū 〔副〕㊎ 速やかに…しなくてはならぬ；公文用語．〈～办理〉至急処理されたい．

〔革㊁〕

jí 急である．〈病～〉病が急に重くなる．⇒㊀ gé

〔急〕

jí ①〔動〕焦る．いらいらする．〈～着要走〉(早く)行こうと焦る．〈眼都～红了〉いらだって目が血走っている．〈～得通红了〉慌てて真っ赤になった；(《古今・2》)．㊔ 1)いらいらさせられる．気をもませる．〈真～死人了！〉まったく気をもませやがる．〈我真～坏了〉私はほんとうに心配でならなかった．2)怒る．かっとなる．〈没说上三句话他就～了〉ろくに話も聞かないうちに彼はかっかとしだした．② せく．急ぐ．〈～就〉(文章などを)速成する．〈～于完成任务〉任務の完遂を急ぐ．㊔ 素早い．速くて激しい．〈水流得～〉水の流れが急だ．〈～流〉急流．〈～病〉☞ 語彙．③ 差し迫った．急を要する．〈不～之务〉不急の仕事．〈这件事非常之～，万万不能拖延〉この件はたいへん差し迫っているので，決して延ばしてはならない．㊔ 重大な．〈告～〉急を告げる．〈情况紧～〉情況が緊迫している．④(みんなのこと，あるいは他人の難儀に)急いで手助けする．〈～公好义〉☞ 語彙．〈～难〉災難に急ぎ救助の手を差し伸べる．〈～人危难〉人の危難を救う．⑤('～着'として)急いで．とるものもとりあえず．〈～着要回公社抓春耕准备工作〉とるものもとりあえず公社に戻って春耕の準備の仕事に取り組もうとする．⑥ 休暇．休み．〈请～〉休みをもらう．〈休暇者，一月五～〉休暇はひと月に5日の休み；(《晉令》)．⑦〔形〕㊍ きつい．〈以缯～束其环〉絹ひもでその環をきつく束ねた；(《搜神記・7》)．〈缚太～，乞缓之！〉あまりにもきつすぎる，少し緩めてくれ；(《三國・19》)．⑧〔名〕姓．

〔急案〕jí'àn 〔名〕至急の要件．至急処理するべきこと．

〔急巴〕jíbā 〔形〕慌てている．焦っている．㊍

〔急巴巴(的)〕jíbābā(de) 〔形〕急迫したさま．〈瞧你一付～的猴样儿〉なんだ，サルみたいに慌てたそのようすは．

〔急板〕jíbǎn 〔名〕㊇ ① 急速(に)．② 急速曲．

〔急暴〕jíbào 〔形〕気が短くて粗暴である．

〔急绷绷(的)〕jíbēngbēng(de) 〔形〕① 焦ってかっとなっているさま．〈他事情稍不如意，就～的跳起来了〉彼は事が少しでも思うようにならないと，やきもきしてじたばたする．② ㊍ 懐具合が悪い．='紧绷绷'；㊀．

〔急变〕jíbiàn 〔名〕① 突然の変事．急変．にわかの出来事．② ㊇ サージ．='浪涌'，'冲动'，'波动'，'骤增'〔～电流〕サージ電流．='浪涌电流'〔～电压〕サージ電圧．='过电压'〔～二极管〕スナップ・オブ・ダイオード．〔動〕急変する．

〔急便〕jíbiàn 〔副〕㊍ たちまち．すぐさま．〈～下马，顶礼三宝〉すぐさまウマからおりて地にぬかずき，三宝(仏・法・僧)に最敬礼をした；(《變文・成道經》)．

〔急遍〕jíbiàn 〔名〕㊇ 楽曲中の調子が非常に速くなる所．

〔急彪各邦〕jíbiāogèbāng 〔擬〕㊍ (物が)折れる音．

〔急并各邦〕jíbīnggèbāng 〔擬〕㊍ 槌?を打ち込む音．

〔急病〕jíbìng 〔名〕急病；俗語．〈生～〉〈害～〉急病になる．〈得了～〉急病になった．

〔急步〕jíbù 〔動〕たいへん速く歩く；〔不完〕．〈～走向教室〉急いで教室に向かう．〈我还没有来得及弄明白发生了什么事情，那位来客～走过去全力搀扶我的母亲〉私がまだ何事が起こったのかはっきり悟る間がないうちに，そのお客はすばやく歩み寄って，全力で私の母を助け起こした．

〔急不可待〕jí bù kě dài 〔成〕差し迫っていて待ちきれない．焦って一刻も早く．〈他～地跑到区里〉彼は焦って早速区の役所に駆け込ん

だ．〈列车还没停稳，小李却～地跳下了车〉列車がまだよく止まらぬうちに、小李は待ちきれずに飛び降りた．〈他顿时变得气愤、烦躁、～〉彼は急に腹をたて、いらいらし、いてもたってもいられなくなった．

〔急不可耐〕jí bù kě nài〔成〕耐えられないほど焦る．〈～地否定他的看法〉焦りをおさえきれないように彼の考え方を否定した．

〔急不能待〕jí bù néng dài ＝'急不可待'

〔急不如快〕jí bù rú kuài〔熟〕焦っているより早くやることだ．何はともあれ急いで．

〔急不暇择〕jí bù xiá zé〔成〕急いで見立てる暇がない；せっぱつまったときには選択の余地がないこと．

〔急不择言〕jí bù zé yán〔成〕焦って言葉を選ばない．

〔急不得、恼不得〕jíbude, nǎobude〔熟〕いきりたつわけにもいかず、怒るわけにもいかない．せっぱつまって、いい考えが浮かばない．泣くに泣けず、笑うに笑えず．

〔急茬〕jíchá〔形〕そそっかしい．無作法．〈～地打断了他的话〉せっかちに彼の話を中断した．

〔急碴儿〕jíchár ＝'急茬儿'〔名〕①急ぎのこと．緊急事態．せっぱつまった場合．②せっかちな人．急場を救うもの．

〔急潮〕jícháo〔名〕〔気〕急潮．

〔急扯白脸〕jíche báiliǎn ＝'急叉白脸'〔熟〕いきりたって顔色を変える．いらいらした表情を露骨にするさま．〈他跑进来就～冲他爸爸说〉彼は走って入ってくると血相を変えてお父さんに言った．〈我一问他，他～地说〉私が彼に尋ねると、彼はいきりたって顔色を変えて言った．〈肚子又饿，更个个～〉腹がすいているから、みんなはさらにいらいらした顔をしている．

〔急赤白脸〕jíchi bái liǎn〔熟〕〔方〕＝'急扯白脸'；〔東北〕．〈两个人～地吵个没完〉二人は額に青筋をたてていつまでも口論していた．

〔急哧火燎〕jíchihuǒliǎo〔形〕非常に慌てたようす．

〔急冲〕jíchōng〔名〕〔體〕突進．ラッシュ．キック．

〔急匆匆(的)〕jícōngcōng(de)〔形〕せかせかしたさま．焦ってあたふたとしたさま．〈大伙一看，只见～走来一个人〉みんなが目を向けると、一人の人があたふたとやってきた．〈有一些人～地从房里出来，又有一些人～地到那里去〉慌てふためいて部屋から出て来る人もいるし、あたふたとそこに向かう人もいる．

〔急传〕jíchuán〔名〕〔體〕スナップ・パス．〔～球〕クイック・パス；ラグビー．

〔急促〕jícù〔形〕①慌ただしい．せきこんでいる．〈呼吸～〉呼吸が荒い．〈屋子里静静的，可以听见儿子～的呼吸声〉室内は静かで、息子の荒い息づかいが聞こえる．〈～的机关枪声〉急激な機関銃の音．〈完事时还跑到阅兵官面前用～的声音完成一种报告〉任務を終えるとさらに閲兵官の前にかけつけ慌ただしい調子で報告をすませた．②(時間が)差し迫っている．急速である．せわしない．切迫する．＝'短促'〈时间很～，不能再犹豫了〉時間が差し迫っていて、これ以上ためらってはいられなくなった．〈社会主义革命来得～〉社会主義革命は急速にやってきた．〈～地叫道〉せきたてるように叫んで言った．

〔急待〕jídài〔動〕〔書〕差し迫っている．急がなければならない；〔不定〕．〈一个～解决的问题〉解決を急がなければならない問題．〈我方尚有桂皮、苍术、大黄三种货～履约装货〉当方には、至急契約を履行し船積みいたしたい桂皮・蒼朮㊟・大黄の3種の商品がまだ手持ちになっております．

〔急等〕jíděng〔動〕(多く'～着'として)至急…しなければならない．至急入要である；'急待'の口頭語；〔不定〕．〈这篇稿子～着登报〉この原稿は至急新聞に掲載しなければならない．

〔急递〕jídì〔動〕〔白〕急いで次々に文書などをまわす．至急に回覧する．〔～铺〕元代、役所の文書通送者の途中の休息所；《元史兵志》に見える．

〔急颠颠(的)〕jídiāndiān(de)〔形〕慌てて気もそぞろなさま．焦ってあたふたしているさま．

〔急电〕jídiàn〔名〕至急電報．〔動〕〔書〕至急電報を打つ．

〔急调〕jídiào〔動〕ただちに派遣する．

〔急忿怨痛〕jí fèn yuàn tòng〔熟〕〔白〕慌てたり、怒ったり、恨んだり、悲しんだりする；(《紅樓夢・1》)．

〔急疯(了)〕jífēng(le)〔動〕いらいらして気が転倒する．〈他快要～了〉彼は焦って気がおかしくなりそうになった．〈你再不好，我们可真要～了〉あんたがもしこれ以上悪かったら、私たちは焦ってどうしてよいかわからなくなる．

〔急风暴雨〕jífēng bàoyǔ〔熟〕暴風驟雨㊟；激動している情勢のたとえ．＝'疾风暴雨'；(《淮南子・兵略訓》)．〈他们在～之前又踌躇起来了〉彼らは暴風驟雨を前にして、またおじけづいてきた．〈明朝末年，各地的农民起义如～，冲击着腐朽的封建王朝〉明朝の末に各地の農民が蜂起㊟し、暴風雨のような猛烈な勢いで腐れきった封建王朝を襲った．

〔急腹症〕jífùzhèng〔名〕〔医〕急性腹症．

〔急赶〕jígǎn〔動〕〔白〕急ぐ．急いで行く．〈～上前〉急いで前へ進む；(《醒世・6》)．

〔急公好义〕jí gōng hào yì〔成〕人々のために熱心に尽くし、よく人助けをすること．〈他过去的～都没白费〉彼が昔、熱心に人助けしたことはすべてむだではなかった．〈老张～，退休之后还常为邻里排难解纷〉老張はみんなの利益のために尽くし、曲がったことが嫌いで、退職した後もまだいつも近所の人のためにもめごとの調停をしてやっている．〈～，已堪嘉向〉その公衆に対する義気は誠に嘉賞㊟、賞賛するに足れり；(《官場・34》)．

〔急公向义〕jí gōng xiàng yì ＝'急公好义'；(《兒女・39》)．

〔急功近利〕jí gōng jìn lì〔成〕目前にした成功と利益に目がくらむ；(董仲舒《春秋繁露・對膠西王》)．〈作事情要兼顾长远利益和目前利益，不能太～〉事業をするには先々の利益と目先の利益の両方をよく考え、功を急いで目先の利益ばかりを考えてはいけない．

〔急管繁弦〕jí guǎn fán xián〔成〕入り乱れた楽器演奏の音．＝'急竹繁丝'，'繁弦急管'

〔急聒〕jíguō〔動〕〔白〕くどくどと文句を言う．＝'激聒'

〔急汗〕jíhàn〔名〕いらだちのために出る汗．慌ててかいた汗．〈出～〉同上をかく．〔動〕慌てて汗をかく．

〔急红(了)眼〕jí hóng(le)yǎn〔熟〕いらだって目を血走らせる．かっとなる．急にいらだつ．

〔急齁齁(的)〕jíhōuhōu(de) ＝'急吼吼(的)'〔形〕急ぎ慌てたさま．焦りの気持ちが抑えようもないさま．焦ってせかせかするさま．〈你别跟他闹了，你看他～的认起真来啦〉きみは彼と争ってはいけない、ごらん、彼はやきもきして本気になってきたよ．〈现在东西多了，用不着一大早～来排队〉現在は物が多くなったので、早朝から慌てて並びに行くことはない．

〔急猴子〕jíhóuzi〔名〕〔方〕せっかちな人；〔四川〕．〈你咋个也变成～啦！〉どうしてせっかちに変わったの．

〔急呼呼(的)〕jíhūhū(de) ＝'急乎乎(的)'〔形〕焦ってあたふたとしているさま．そわそわしたさま．

〔急呼拉(的)〕jíhulā(de)〔方〕＝'急忙'；〔東北〕．

〔急胡涂(了)〕jí, hútu(le)〔動〕焦ってわけがわからなくなる．焦って正常な判断がつかなくなる．

〔急坏(了)〕jíhuài(le)〔動〕すっかり慌てる(慌てさせられる)．ひどく焦る．ひどくいらだつ．

〔急惶惶〕jíhuánghuáng〔形〕焦り狼狽㊟する．〈远处，又传来张大妈那～的呼唤〉遠くから、また張大媽のあのいらだった呼び声が聞こえてくる．

〔急火〕jíhuǒ〔名〕焦り．いらだち．〈他增加了～〉彼はいらだちをつのらせた．〔～头上〕足元に火がついたように焦るさま；'在～'として用いる．〔動〕非常に焦る．〈他满心～〉彼は心の底から焦った．〔～攻心，血不归经〕〔諺〕突然精神的衝撃を受けると、体が熱くなり、血液の循環を阻害して、吐血や鼻血といった症状を呈する；(《紅樓夢・13》)．〔形〕〔方〕＝'匆忙'

〔急火火(的)〕jíhuǒhuǒ(de)〔形〕慌てふためいたさま．〈我～地把衬衣脱下甩到树枝上〉私は慌てふためいてシャツを脱ぎ、木の枝に投げかけた．〈突然两个工人模样的人～地闯进北海公园派出所〉ふいに二人の労働者ふうの人が、慌てふためいて北海公園派出所へ飛び込んできた．

〔急火燎(的)〕jíhuǒliǎo(de)〔形〕〔方〕おしりに火がついたようなさま；〔東北〕．〈我们～地等着他的消息〉私は焦った気持ちで彼の知らせを待っていた．

〔急火儿〕jíhuǒr〔名〕つよ火．〔動〕かっとなる．

〔急激〕jíjī〔形〕怒りっぽく激しい．〈他的脾气暴躁～〉彼の気性は荒々しく怒りっぽい．

〔急急〕jíjí〔形〕(非常に)急ぐさま，焦るさま，慌てるさま．〈她惊惶地～说〉彼女は驚き慌てて言った．〈～拾了几块断砖〉慌てていくつかのれんがのかけらを拾った；(《魯・吶・阿》)．〔～如律令〕〔成〕至急に命令に従うこと；もと漢代の公文用語．後に道士が呪文㊟の終わりに用いた．速やかに去れの意；'律令'は足の速い鬼神の名とされる．〔例〕〈捉我者殃，趁我者亡，～〉我をとらえる者には災いせよ、我を追う者は死ね、速やかに、速やかに；(《變文・伍子胥》)．〔～(然)如丧家之犬，忙忙(然)如漏网之鱼〕〔諺〕野良犬のように慌ただしく走りまわり，網から逃げた魚のように慌てる；ひどく焦って慌てるさま．気が焦ってうろうろするさま；(《水滸・99》)．

〔急急风〕jíjífēng〔名〕〔劇〕テンポの速い演奏方法；劇中の緊張した慌ただしい場合のバックミュージック．〔形〕慌てふためくさま．〈他～地赶到了〉彼はあたふたとやって来た．

〔急急乎〕jíjíhū〔副〕慌てて．焦って．〈他～跳出来〉彼は慌てふためいて飛び出してきた．

〔急急脚〕jíjíjiǎo〔動〕〔方〕そそくさと歩く；〔呉〕．

〔急急脚脚〕jíjijiǎojiǎo〔形〕〔白〕慌ただしいようす．

〔急急忙〕jíjímáng〔形〕〔白〕大いそぎなようす．大あわてなようす．

〔急急铺铺〕jíjipùpù〔形〕〔白〕慌ただしいようす．

〔急计〕jíjì〔名〕〔白〕急場の計略．

〔急煎煎(的)〕jíjiānjiān(de)〔形〕焦ってじりじりするさま．いらだちやきもきするさま．〈他怕赶不上这次演出，心里～的〉彼は今回の上演に間に合わないのではないかと思い、心中やきもきしていた．〈刘福嘴里这样安慰着小王，可自己心里也～地盼着早把任务派下来〉劉福は口ではそのように小王を慰めたが、心のうちでは早く任務を

与えられるようにやきもきしていた．．

〔急件〕jíjiàn〔名〕急を要する案件・文書．〈作为～处理〉緊急案件として処理する．

〔急健〕jíjiàn〔形〕(白)筋骨のひきしまった．がっしりとしている；'急'は'结实'の'结'の仮借字．

〔急降下〕jíjiàngxià〔名〕(体)シュマールスプールファーレン；スキー．

〔急脚〕jíjiǎo (旧)〔名〕飛脚；宋代の郵逓に'步递''马递''急脚递'があった．［～递］昔、戦争の急用に使われた至急便．［～信］飛脚便；駅伝で送られた手続き．当時、日に4百'里'行くという．〔形〕足が速い．［～鬼］(喩)いつも忙しくばたばたしている人．せっかちな人．

〔急捷〕jíjié〔形〕(白)①急な．速い．〈这恶物就不似发头飞得～了〉この凶悪な物体は最初のようにはやく飛ばなくなった；(《古今・19》)．②きりりと．きちんと．〈抓扎～〉きりりと身仕度する；(《古今・38》)．

〔急进〕jíjìn〔形〕急進的である．［～派］急進派．＝'激进派'［～主义］1)アメリカの自由主義者の政治改革・政府・経済に対する主張．2)労働運動家が根本原則をふまえて根本的な改革を求める主張．3)社会主義の一種；社会の根本的な変革を求める主張．＝'破坏主义'〔動〕突き進む．急進する．速く前進する．〈大队人马向城里～〉大隊の人馬は町へ向かって突き進んだ．

〔急劲儿〕jíjìnr〔名〕焦るさま．焦りよう．慌てよう．〈你看他这个～！〉彼のあの慌てようったら．

〔急惊风〕jíjīngfēng〔名〕(中医)子どもの高熱によるひきつけ．［～撞(遇)着慢郎中］［～碰上慢郎中］〔諺〕子どもが高熱でひきつけを起こしたとき、のんびりした医者にぶつかる．(転)せっかちがのんびりした人に会う；(《二拍・33》)．

〔急景〕jíjǐng〔形〕移り変わりの激しいさま．［～凋年］〔成〕光陰の早く過ぎることをいう；(鮑照《舞鶴賦》)．

〔急警〕jíjǐng〔動〕(書)危急に備えて警備する．〈诸边～劳戍人〉国境周辺では危急に備えて警戒し、守備兵を苦しめている；(白居易《城鹽州》詩)．

〔急酒〕jíjiǔ〔名〕(旧)急いで飲む酒．〈原吃不得～〉もともと酒を急いで飲んではいけない；(《醒世・29》)．

〔急救〕jíjiù〔動〕救急手当てをする．〈把他抬到医院～〉彼を救急手当てをするために病院にかつぎこんだ．〈他身受重伤流血过多，～无效，终于献出了他的宝贵生命〉彼は重傷を負い出血多量で、救急手当てのかいなく、ついにその貴い命をささげた．〔名〕救急手当て．救急処置．救急医療処置；(做～)．＝'抢救'，'临时治疗'［～包］救急包み．救急袋．救急カバン．［～绷带］救急包帯．［～处理］救急処理．［～处置］救急処置．［～措施］応急処置．［～队］救急隊．［～法］救急法．［～室］救急処置室．［～箱］救急箱．［～药品］救急薬品．［～药箱］救急嚢?．［～医院］救急病院．［～站］救急センター．救急ステーション．＝'救护站'

〔急就〕jíjiù〔動〕(書)☞〔字解〕②．〈这篇文章一九七五年三月～于北京的〉この文は1975年3月に北京で急ぎ書き上げたものである．［～章］必要に間に合わせるため急いで作った作品、または事；漢の史游著《急就篇》の書名に基づく．

〔急剧〕jíjù〔形〕急激である．〈～的分化〉急激な分化．〈一切旧基础都～破坏了〉すべての古い基礎は急激に破壊された．〈国际局势～动荡〉国際情勢が激動する．〈一过霜降，气温～下降〉霜降(二十四気の一つ)を過ぎると、気温が急激に下がる．

〔急遽〕jíjù〔形〕①速い．素早い．＝'急速'〈梅女士不愿有人来打搅着，～中便想起了这个地方〉梅女史はだれかが来て邪魔されたくないので、すぐにこの場所を思いついた．②(書)慌ただしい．あたふたしている．［～间］慌てて急いだあまり．［张皇～］慌てて急ぐ；(《十二樓・拂雲樓》)．

〔急刻〕jíkè〔副〕すぐに．〈三位公子到了，～领来〉3人の若様がおこしになったら、すぐさまお連れしろ；(《三俠・47》)．〔形〕(書)厳しい．過酷である．〈刑罚～〉刑罰が過酷である．

〔急客〕jíkè〔名〕(書)突然来た客．

〔急口〕jíkǒu〔副〕(発言に際し)慌てて，早口で．〈～喝道〉慌てて大声でどなる．〈～地说〉早口に言う．［～令］(方)早口言葉．＝'绕口令'，'吃口令'，'拗口令' (例)〈我赞成行～！〉早口言葉をやるのに贊成．(例)〈顶真续麻～，说不过来，吃酒〉しりとりや早口言葉を言えなかったら、酒を飲む；(《金瓶梅・60》)．

〔急苦(了)〕jíkǔ(le)〔動〕①いらだち苦しむ．②ひどくいらだつ．

〔急快〕jíkuài〔形〕素早い．急速である．

〔急来抱佛脚〕jílái bào fójiǎo〔諺〕('闲时不烧香'、また'平时不烧香'と続き)苦しいときの神頼み．＝'临时抱佛脚'，'临渴掘井'；(唐・孟郊《讀經》詩)．〈他平时听课从不记笔记，要考试了才～，找同学去借笔记〉彼は平素は講義を聞いてもノートをとらず、試験になると人の助けを求め、同級生にノートを借りにいく．〈哥哥正是～〉兄貴はまさに困ったときの神頼みですね；(《水滸・17》)．

〔急泪〕jílèi〔名〕にわかにあふれ出る涙．

〔急冷〕jílěng (機)〔名〕急冷．［～脆性］急冷脆さ性．［～度］急冷度．［～硬化］急冷硬化．［～油］クエンチング油．［～塔］急冷塔．〔動〕急冷する．

〔急里巴碴〕jílibāzhā〔形〕(方)＝焦ったさま．慌てたさま．〈～地抢着说：…〉慌てて先を争い…と言った．

〔急里暴跳〕jíli bàotiào〔熟〕(方)焦ってじたばたするさま．＝'急了暴跳'；〔東北〕．〈疼得～〉痛くてどうしていいかわからずじたばたする．

〔急里蹦跳〕jíli bèngtiào〔熟〕(方)慌てて騒ぎ回るさま．〈他决不～地和人家吵闹〉彼は決して怒っていらいらして人とけんかしたりしない．

〔急玲〕jílíng (白)＝'机灵'；'急玲'は'精'に縮音されるので'精明'に通じる．〈那时就有～人，…〉そのとき機転の利く人がいて、…；(《老殘・13》)．

〔急伶俐〕jílínglì〔形〕(白)たいへん早い．

〔急溜〕jíliū〔形〕そわそわして落ち着かない．いらいらする．〈在～的对话中，梅女士又听得了许多陌生的新名词〉いらいらした会話の中で梅女史は聞いたことのない多くの新しい言葉を耳にした．☞〔次項〕

〔急溜〕jíliu〔動〕(方)かんしゃくを起こす．こらえ性がない；〔東北〕．〈她太爱～，那哪行？〉彼女はすぐかんしゃくを起こすが、それでいいはずがありません．☞〔前項〕

〔急溜溜(的)〕jíliūliū(de)〔形〕急ぐさま．切迫したさま．そわそわするさま．いそいそするさま．〈他放下饭碗，～地出去了〉彼は御飯茶わんを置くと、いそいそと出て行った．〈战士们闪着探问的眼光，～地望着他〉兵士たちは探るような目を光らせて、今か今かと彼を見つめていた．

〔急流〕jíliú〔名〕①(地)急流．②(気)ジェット気流．噴流．［～潮］大急潮．［～云］ジェット気流雲．

〔急流骨都〕jíliúgǔdū〔形〕高くそびえるさま．

〔急流勇退〕jí liú yǒng tuì〔成〕華やかなうちに機会を見て早目に職を去る．＝'功成身退'↔'急流勇进'；(《五朝名臣言行錄・2》)．〈我亦久思～，奈朝廷未得其人耳〉わしは久しく勇退せんと思っているが、いかんせん朝廷にいまだ人を得ないでいる；(《三國・68》)．

〔急脉缓灸〕jí mài huǎn jiǔ〔成〕急事に対して穏やかな方法で対処する．事が切迫しても、慌てずに落ち着いて対処し、着実で穏やかな方法で解決する．また、詩文を書く時にわざと高ぶった調子を穏やかに変えることのたとえ；《兒女・25》では'急脉缓受'とする．

〔急忙〕jímáng〔形〕急いでいる．慌ただしい．すぐに．急に；〔不定〕．(畳)〈每天一早就～去上班〉毎日朝早く慌ただしく出勤する．〈听说厂里有要紧事儿，他～穿上衣服跑出门去〉工場で重大事件が発生したと聞くと、彼は急いで着物を着て駆け出していった．〈早晨街上尽是些急急忙忙赶着上班的人〉朝の街は慌ただしく出勤する人ばかりであった．［～火燎］(方)慌てふためくさま；〔東北〕．(例)〈他～地就扒拉一碗饭〉彼は大慌てで御飯を一ぜんかきこんだ．

〔急忙忙(的)〕jímángmáng(de)〔形〕慌てふためくさま．慌ただしいさま．あたふたしたさま．

〔急猫猴性〕jí māo hóu xìng〔熟〕①慌てふためくさま．②せっかちな人．

〔急眉火眼〕jí méi huǒ yǎn〔成〕(方)いらだってむっとした顔をする．

〔急眉急眼〕jí méi jí yǎn〔成〕たいへん慌てたようす．

〔急门儿〕jíménr〔形〕(方)慌てる．焦る．やきもきする．＝'着急'；〔東北〕．〈他到了年岁，但找不到对象，那可真～了〉彼は年ごろなのに、結婚相手がみつからず、ほんとうにやきもきするよ．

〔急闷〕jímèn〔形〕(白)いらだってくさくさする．〈他一时～，饥饿难当，不由的一声哭喊〉彼は心細くてしばらく気をもんでいたが、空腹に耐えきれず、思わず泣き声をもらした；(《兒女・7》)．

〔急难〕jínàn (書)〔名〕①差し迫った難儀．〈不辨贫穷富贵，～中总则一般〉貧富を問わず、危急の時は結局同じだ；(《古今・18》)．［～相告］〔成〕危急困難の際に助けを求める；(《兒女・19》)．②兄弟に例える；兄弟は手足のようで'急难'の場合はお互いに助け合うから．〔動〕(jí，nàn) 他人が苦難から抜け出せるよう親切に助ける．〈急朋友之难〉友人の急を救う．

〔急闹闹(的)〕jínàonào(de)〔形〕(方)いらだって騒ぎたてるさま；〔東北〕．〈这孩子准是饿了，出来进去老是～要吃东西〉この子は腹がすいているにちがいない、出たり入ったりするごとにいつもがつがつしていて物を食べたがる．

〔急怒交加〕jí nù jiāo jia〔成〕いらだちと怒りの感情に駆られる．〈你受这等委曲，自然～〉こんなひどい目に遭わされたのでは憤懣やる方ないのも当然だ；(《兒女・7》)．

〔急拍〕jípāi〔名〕(音)アレグロ．

〔急跑〕jípǎo〔動〕急いで走る．慌てて逃げる．〔名〕(体)急スタート；バスケットボール．

〔急脾气〕jípíqi〔名〕すぐにいきりたつ性質、またそのような人．〈他是个～〉彼は気短な人だ．

〔急皮酸脸〕jípí suānliǎn〔熟〕(方)不快な表情をあらわにして怒り出す．怒って顔の色を変える；〔東北〕．

〔急屁儿〕jípìr〔名〕(方)気ぜわしい人；〔北〕．

〔急迫〕jípò〔形〕切迫している．差し迫っている．〈这是当前最～的任务〉これは現在最も切迫した任務である．［～感］急迫感．切迫感．

〔急起直追〕jí qǐ zhí zhuī〔成〕奮起して急追する．素早く立ち上がり追いつこうとする．〈我们大家便应该～的来填这个缺陷〉我々一同

はただちに立ち上がり、この欠陥を補うべきである.〈我们公社在生产上落后了,要～,赶上先进的社队〉我々の公社は生産面で後れているから、奮起して先進の公社に追いつき追いこすよう努力せねばならない.

〔急且里〕jíqiělǐ【副】㊀急迫の間に.急ぎの間に. ＝'急切里'〈～倒不了俺汉家节〉とっさの間に漢の権威を倒せるはずがない;(«元曲外・單刀會・4»).

〔急切〕jíqiè【形】せっぱつまっている. ＝'迫切'〈需要～〉需要が切迫している.〈心情非常～〉気がせく.〈～地盼望成功〉今か今かと成功を待ち望む.〈他～地等候淑华的回答〉彼は今か今かと淑華の答えを待った.【副】(多く'～间''～里''～中'とし)急に.取り急ぎ.すぐにも.急いで. ＝'仓卒'〈～间找不着适当的人〉急に適切な人を探し出せない.〈但是～中理不出话绪来〉けれど焦っていて話の糸口を見い出せない.〈人太多了,～渡不完〉人が多すぎて、すぐには渡りきれない.〈～里看不出谁是谁〉とっさにだれなのか見分けられない;(«兒女・20»).〈～不见张六嫂来回覆,…〉なかなかすぐには張六嫂がもどって来ず、…;(«醒世・8»).〈～便那里有这般中官人意的!〉このようにだんなのお気に召した方なんか、急にあるものか;(«金瓶梅・3»).

〔急缺〕jíquē【動】需要に追いつかず欠乏している.〈这些均为国内外市场供不应求的～商品〉これらはすべて国内外の市場で需要に応じきれない品不足の商品である.

〔急攘攘〕jírǎngrǎng【形】㊀大急ぎなさま.あたふたとしたさま.〈～却才来〉彼はあたふたと今しがたやって来た;(«王西廂・5・4»).

〔急热〕jírè【形】㊀非常に親しい.〈～同手足〉兄弟のように親しい.

〔急热试验〕jírè shìyàn【連】㊀爆熱試験.

〔急人〕jírén【動】じらす.いらいらさせる.〈～的消息〉いらいらさせるニュース.【形】いらだたしい.

〔急人之急〕jí rén zhī jí【成】人のことを自分のことのように急ぐ.困っている人を急いで助ける;(«兒女・39»).

〔急如星火〕jí rú xīng huǒ ＝'急于星火'【成】火急で慌ただしいさま.急迫しているさま.足元に火がついたよう;(李密«陳情表»).〈人们～地抢运药品和医疗器材〉人々は大慌てで薬品と医療器具を運んだ.〈晶晶向那个小伙子借了一辆自行车,～地向码头蹬去〉晶晶はその若者から自転車を借りると、猛スピードで波止場へ走らせた.

〔急三火四〕jí sān huǒ sì【成】㊀焦る.慌てる.たいへんいらだつさま.〈～地把他兜里的东西都掏给我〉慌てて彼のポケットの中の物を私に取り出してくれた.〈没等我说完,他就～地把话打断了〉私が言い終わるのを待たず、彼はいらだって話を遮った.

〔急三枪〕jísānqiāng【名】慌てん坊.

〔急色鬼〕jísèguǐ ＝'急色(儿)'【名】色情狂.

〔急煞〕jíshā【動】焦りに焦る.

〔急刹车〕jíshāchē【名】急ブレーキ.〈他来个～猛停步,差一点儿往前倾倒〉彼は急に止まろうとして、危うく前へ倒れるところだった.

〔急觞〕jíshāng【動】続けざまに飲む.

〔急烧火燎〕jí shāo huǒ liǎo【成】㊀しりに火がついたように焦る;慌てふためくさま;〔東北〕.

〔急射〕jíshè【名】㊀急襲射撃.急射.

〔急时抱佛脚〕jíshí bào fójiǎo【諺】('临时抱佛脚'と続き)かなわぬときの神頼み.苦しいときの神頼み.

〔急事(儿)〕jíshì(r)【名】急用.急事件.〈有～〉急用が出来る.〈因有～提前走了〉急用があったので予定を繰り上げて出発した.

〔急手〕jíshǒu【形】㊀きわめて速い.〈念佛～归舍去,迟为家中阿婆嗔〉念仏が終わると、急いで家に帰る、遅くなると家で女房にどなられる;(«變文・三身»).

〔急水好捕鱼〕jí shuǐ hǎo bǔ yú【成】情勢が急に変化した中で事は進展しやすい.

〔急水下不得桨〕jíshuǐ xiàbude jiǎng【諺】急流にさおさすことができない.㊀慌ただしくて適当な答えを出せない.

〔急水也有回头浪〕jíshuǐ yě yǒu huítóulàng【諺】急な流れでも後戻りする波がある.㊀順調にいっている事でも挫折ざするすることがある.

〔急死〕jísǐ【名】㊀急死.

〔急死(了)〕jísǐ(le)【動】①ひどくいらだつ.焦りに焦る.②いらだちのあまり死ぬ.

〔急松松〕jísōngsōng【形】㊀忙しく、慌ただしい.

〔急速〕jísù【形】①非常に速い.〈火车～地向前飞奔〉汽車は飛ぶように進んだ.〔～渡河〕㊀応急渡河. ＝'紧急渡河'、'抢渡'〔～下降〕急降下.〔～作用〕㊀クイック・アクション.②慌ただしい.

〔急停〕jítíng【名】①急に止まること.②㊀クイック・ストップ.急停止;アイス・ホッケー.ブレーキ;スキー.

〔急头〕jítou【名】㊀急ぐこと.緊急.〈他事在～上〉彼女の事は緊急を要す;(«二拍・9»).

〔急头白脸〕jítou báiliǎn ㊀＝'急赤白脸';〔東北〕.〈你自己贪睡误了车,你跟谁～?〉あなたは寝坊して乗り遅れたのに、だれに青筋をたてているのか.

〔急头摆脑〕jí tóu bǎi nǎo【熟】焦り怒ってぷりぷりしているさま;俗語.

〔急头绊脑〕jí tóu bàn nǎo【熟】㊀急いで.慌ただしく. ＝'急急忙忙'

〔急头涨脸〕jí tóu zhàng liǎn【熟】たいへん慌てたようす.〈他～地来找妈妈〉彼は大慌てでお母さんを捜しに来た.

〔急图〕jítú ㊀【名】急務.【動】急いで計画する.

〔急兔起反噬之心〕jí tù qǐ fǎn shì zhī xīn【諺】ふだんおとなしいウサギでも追われてせっぱつまると咬かみついてくることがある.㊀弱いものでも困ると命がけで反撃して来る.窮鼠きゅう猫を嚙かむ.

〔急湍〕jítuān【名】急流.はやせ.流れの速い水.

〔急吞〕jítūn【形】㊀せっかちである.

〔急歪〕jíwai ㊀＝'发脾气'、'发火'

〔急弯〕jíwān【名】①(道路の)急カーブ.〈前有～,行车小心〉前方に急カーブあり、運転に注意.②(車・船・飛行機などの)急カーブ.急転換.〈战斗机拐了个～,向西南飞去〉戦闘機は急に方向を変え、南西へ飛び去った.

〔急往〕jíwǎng ㊀＝'急赶'

〔急务〕jíwù【名】急務.差し迫ったなすべきこと.〈角哀首陈十策,皆切当世之～〉角哀は十の策を述べたが、どれも当世の急務にあたっていた;(«古今・7»).〔当前～〕当面の急務.

〔急袭〕jíxí ㊀【動】急襲する.【名】急襲.〔～火力〕不意急襲火力. ＝'突然袭击火力'〔～射击〕緊急火力集中.

〔急先锋〕jíxiānfēng【名】急先鋒ぽう;積極的に先頭に立つ人.〈充当造反的～〉謀反の急先鋒になる.〈他是我们工厂建设的～〉彼はわが工場建設の急先鋒だ.

〔急响〕jíxiǎng【名】慌ただしい音.

〔急相〕jíxiàng【名】焦るようす.〈可怜他来回奔跑,一脸～〉かわいそうに彼は行ったり来たりして、すっかり焦った表情をしている.

〔急斜〕jíxié【名】極傾斜.

〔急心疼〕jíxīnténg【名】㊀急に心臓が痛くなる病気.〈害起～来〉同上の病気が出始める;(«初拍・35»).

〔急行赶过慢行迟〕jí xíng gǎn guò màn xíng chí【熟】急いで行くこともゆっくり行くことも適切でないこと.㊀過ぎたるは及ばざるがごとし;(«雞肋編»).

〔急行军〕jíxíngjūn【名】急行軍.

〔急行跳高〕jíxíng tiàogāo【連】㊀ランニング・ハイ・ジャンプ;陸上競技.

〔急行跳远〕jíxíng tiàoyuǎn【連】㊀走り幅跳び.

〔急行无好步〕jí xíng wú hǎo bù ㊀＝'紧行无好步';(«蕩寇志・96»).

〔急行无善步〕jí xíng wú shàn bù【熟】急いで歩くと歩き方が雑となる.

〔急性〕jíxìng【形】①せっかちな.短気な;〔不定〕.〔～病〕せっかち病.㊀〈犯革命的～〉革命のせっかち病にかかる.〔～军〕強行軍.〔～人〕せっかちな人間.㊀〈七爷是个～〉七爺はせっかちな人である.②㊀(病気などの)急性の;〔不定〕.〔～鼻炎〕急性鼻炎.〔～肠炎〕急性腸炎.〔～传染病〕急性伝染病.〔～肺炎〕急性肺炎.〔～风湿病〕リウマチ熱.〔～腹膜炎〕急性腹膜炎.〔～肝炎〕急性肝炎.〔～鼓胀症〕急性膨脹症;獣医.〔～喉炎〕急性喉頭炎.〔～痢疾〕急性の下痢症状.〔～疲劳〕急性疲労.〔～期〕急性の.〔～肾功能衰竭〕急性腎臓機能衰弱.〔～肾炎〕急性腎炎.〔～胃扩张〕急性胃拡張.〔～支气管炎〕急性気管支炎.〔～中毒〕急性中毒.

〔急性子(～儿)〕jíxìngzi(～r)【名】①せっかち.②せっかちな人.〈他是个～,总要一口气把话说完〉彼はせっかちで、いつも一息で話をしてしまおうとする.③㊀ホウセンカ. ＝'凤仙花'

〔急须〕jíxū【名】①㊀(酒を温める)徳利;㊀.〔～壶〕同上.②急なる必要.【副】㊀急いで.〈事意不得久停,愿弟～装束〉ぐずぐずできない状態だから、どうか急いで身づくろいをしてくれ;(«變文・伍子胥»).

〔急需〕jíxū【動】急ぎ必要とする.〈当前不～〉急には必要としない.〈某些课程是农村～的〉ある課程は農村が急ぎ求めているものである.【名】急需.急な求め.急な入用.〈他一定有什么～〉彼にはきっと何か急に必要なことが出来たのだろう.

〔急眼〕jí, yǎn【動】㊀①やきもきする.差し迫る.焦る.かっとなる. ＝'发急';〔東北〕.〈还有几家没下完种,都～了〉まだ種まきが終わらない何軒かは、みなやきもきした.〈他急了眼,怕继承不着财产〉彼は財産を相続できないのではないかとやきもきした.②怒る.かっとなる. ＝'发火';〔東北〕.〈我儿子急了眼,和他干了一仗〉私の息子はかっとなって、彼とやりあった.〈怕把这些人弄～了〉これらの人を怒らせるのが心配だ.③切迫する.緊急である.差し迫る.

〔急要〕jíyào【形】重大である.緊急かつ重要である. ＝'紧要'〈～事〉重要な事柄.〈～工作〉重要な仕事.

〔急用〕jíyòng【名】急ぎの必要.急に入用になること;多く金銭面の.〈～开支〉緊急支出.〈节约储蓄,以备～〉節約貯蓄して急場の用に備える.〈备作～〉急場のしのぎにしておく.〔～弹药〕㊀当座使用弾薬.〔～楼梯〕非常階段.

〔急于〕jíyú【形】㊀焦っている.急いでいる;〔不定〕.〈～要钱〉焦って金を欲しがる.〈～完成任务〉任務の完遂を急ぐ.〈他～回家,准备今天就走〉彼は家へ帰るのを急いでおり、今日にも出発しようとしている.〈～想去看一看〉見に行ってみようと焦る.〈他～想看那篇

文章>彼は一刻も早くその文章を読みたかった. <他～出关>彼は急いで関所を出る; (《魯·故·出》). [～功利] 成 功利を焦る. [～求成] 成 成功を焦る. 例<～容易失败>気負うと失敗しがちだ. 例<作学问要一步一个脚印, 踏踏实实前进, 不能～>学問をするには、一歩一歩踏みしめて着実に前進していき、急いで成功しようとしてはいけない. [～事功] 成 目の前の功を焦る; (董仲舒《春秋繁露·對膠西王》). [～星火] 成 非常に切迫したさま. ＝'急如星火'; (晋·李密《陳情表》).

[急雨] jíyǔ 名 にわか雨. <～般的掌声>あらしのような拍手の音. <像一阵～>ひとしきりのにわか雨のようだった.

[急躁] jízào 動 (思うようにいかなくて)いらいらする, 焦る. <～冒进>焦って暴走する. <一听说事情弄糟了, 他就～起来了>事がうまくいかなかったと聞くと, 彼はいらいらしだした. <别～, 大家商量好再动手！>焦ってはいけない, みんなで相談してから着手しよう. <好～的人容易坏事>いらいらするくせのある人はよく事を壊す. <浑身流汗, ～只爬搔, …>全身汗だらけで, 焦ってひたすらかいていたが, …; (《魯·吶·白》). [～火燎] (·huǒ liáo) 成 足元に火がついたように焦る. 形 怒りっぽい. いらだっている. 性急である. <他的个性～>彼の性格は怒りっぽい. [～病]いらいら病. 例<犯～>いらいら病になる. [～情绪]焦り. 例<学习不能有～>勉強に焦りは禁物である. 例<有人认为过渡时期太长了, 发生～>一部の人は過渡期があまりにも長すぎると考えて, 焦りが出てきている.

[急造道路] jízào dàolù 連 (軍用の)仮立ての道.

[急造机场] jízào jīchǎng 連 仮立ての飛行場.

[急则搦杀] jí zé nuò shā 熟 ('缓则放去'と続き)力のある人がハエをつかまえるのに, 焦ると殺してしまい, 力を緩めると逃げられてしまうこと; (《中和合経》).

[急则生智] jí zé shēng zhì 成 とっさの間にいい知恵が浮かび出ること.

[急增] jízēng 動 急増する. 激増する.

[急窄] jízhǎi 形 方 (経済的に)せっぱつまっている. (お金がなくて)動きがとれない; 河北. <日子过得～>暮らし向きは裕福ではない.

[急债] jízhài 名 旧 急を要する借金. 急場の借金.

[急飐飐] jízhǎnzhǎn 形 旧 風に乗って速いさま. <您娘回向他～船儿上去也>あなたのお母さんは, 風に乗ってはやく走っている船の方に戻って行った; (《元曲·望江亭·30》).

[急战斋] jízhànzhāi 名 貧しさに焦るようすを表面に表すこと.

[急涨水] jízhǎngshuǐ 名 気 鉄砲水.

[急着] jízhe 動 焦っている. 急いでいる; 多く 副·謂. <他更是～要上台>彼はさらに焦って登場しようとしている.

[急诊] jízhěn 名 急診. [～部]救急診療部. [～室]急診室. 救急診察室. ＝'急救室' 動 急ぎ診察する.

[急振上] jízhènshàng 名 体 反動上がり; 体操.

[急症] jízhèng 名 急病. <得了～>急病にかかった. <他得的是种～, 需要马上抢救>彼は急病にかかり, ただちに応急手当てをしなければならない.

[急之] jízhī 動 書 人の危急を救う. <公, 乃陌上人也, 而能～>あなたは通りすがりでありながら, よくも危急をお救いくださいました; (《柳毅》).

[急智] jízhì 名 とっさの知恵. とんち. 機転. <孙吉人还镇静, 而且有～>孫吉は落ち着いており, その上機転も利く.

[急中生错] jí zhōng shēng cuò 成 慌てて間違う. <稚凤又到对面买葱, ～, 竟忘记把买好的白菜带走>稚鳳はまた向かいへ行ってネギを買い, 慌てたあまり, なんと買ったハクサイを持って帰るのを忘れてしまった.

[急中生智] jí zhōng shēng zhì 成 とっさにいい知恵が浮かぶ. <在对弈中, 小张眼看要败了, 他～对车保帅, 逼和了对手>対局中, 小張は今にも負けそうになったが, せっぱつまったところでよい考えが浮かび, 車を捨てて帥を守り, 相手を引き分けに追いこんだ. <最后小坡～, 在石板上画了只老牛>最後に小坡はいい考えを思いつき, 石板にウシを描いた. <韩爷～, 拣了一株大树, 爬将上去, 隐住形体>韓爺はとっさにいい考えを思いつき, 大木を選んでよじ登り, 姿を隠しました; (《三俠·62》).

[急骤] jízhòu 形 慌ただしい. 急速である. <～的脚步声>慌ただしい足音. <～的事>急ぐ用事; (《醒世·4》).

[急竹繁丝] jí zhú fán sī 成 音楽でいろいろの音色が入り交じっていること; (翁卷《白紵》詩).

[急抓] jízhuā 動 ①(人·ものをその場になって)急ぎ手当てする. ②慌ててやる.

[急转] jízhuǎn 動 急に変える. <他～话题>彼は話題を急に変えた. [～直下] 成 (形勢·劇の筋などが)急転直下する. ↔'相持不下' 例<形势～对我们越益不利>形勢が急転直下し, ますます我々に不利になっている. 例<昨晚的足球赛, 上半场踢成平局; 下半场一开始, 客队连进两球, 形势～, 主队败北>昨夜のサッカーの試合は前半は引き分けたが, 後半になったとたん, ビジティング·チームが続けて2回も攻めこみ, 形勢がいっぺんに変わって, ホーム·チームが負けた. 名 体 クイック·ターン; アイス·ホッケー. [～急停]クリスチャニア; スキー.

[急转弯] jízhuǎnwān 動 急カーブする. 名 ①急カーブ. ②急な曲がりかど. ③体 ピボット; アイス·ホッケーなど. ④急旋回; 飛行機の.

[急装] jízhuāng 動 ①にわかに支度する. ②武装する.

[急自] jízì 副 白 ①すでに. ②もともと. <～要不出来, 可也没奈何, 也就依了>もともと望むべくもないので, 仕方なく言うとおりにしました.

[急走] jízǒu 副 白 急いで. 大急ぎに. <～起来>大急ぎに起き上がる; (《初拍·6》).

[急奏] jízòu 名 音 ルーラード.

[急嘴溜舌] jí zuǐ liū shé 成 方 口から出まかせを言う; 山西. <海生也耍了个鬼脸, ～对元英说>海生もおどけた顔をして, 口からでまかせに元英に向かって言った.

[唧] jí ☞ 語彙.

[唧顿] jídùn 名 方 衆 艦長; 英語 captain より; 広. <你叫大家称你做'～'不是一样吗？>あんたがみんなに「艦長」と呼ばせているのと同じじゃないか.

[唧帽] jímào 名 方 つばのやや長い帽子; 中国人がよくかぶっている'前进帽'(人民帽)や鳥打帽式のもの. ＝'鸭舌帽'; 広.

[唧汁] jízhī 名 方 衆 ケチャップ. ソース; 広.

[唧纸] jízhǐ 名 方 かんしゃく玉; 広.

[疾] jí

①病気. 体の不調. 欠点. <目～>眼疾. <疟～>(衆) おこり. マラリア. <寡人有～, 寡人好色>われに病あり, われ色を好む. 喻 苦しみ·難儀. <～苦>☞ 語彙. ②憎む. <～恶如仇>悪事や悪人をかたきのように憎む. ③痛む. <痛心～首>胸を痛め頭を悩ます. ④早い. 素早い. 猛烈な. 強い. <～走>疾走する. <～风知劲草>強い風にあってはじめて強い草がわかる. 転 逆境に置かれてはじめて人の真価がわかる. <～言厉色>言葉を荒げ, きつい顔をする. ⑤名 姓.

[疾便] jíbiàn 副 白 ただちに. すぐに. <此一行得官不得官, ～回来>この旅で官を得ようと得まいと, すぐ帰って来なさい; (《王西廂·4·3》).

[疾病] jíbìng 名 病気; '病'より書面語的. <～丛生>同時に多くの病気が生ずる. <不习水土, 必生～>気候風土に慣れず, 病にかかるのは必定. [～保险]疾病保険. [胸部～]胸部疾患.

[疾步] jíbù 名 速歩. <～行走>速足で歩く.

[疾不如徐] jí bù rú xú 成 急ぐよりゆっくりせよ. 急がばまわれ.

[疾驰] jíchí 動 疾駆する. 疾走する. 一目散に走る. <～的火车>疾走する汽車. <群马～>群馬が疾駆する.

[疾道] jídào 名 旧 近道. ＝'疾路' <星夜排兵奔～>真夜中に兵を連ねて近道を急ぐ; (《變文·張義潮》).

[疾电] jídiàn 名 ①電光. ②稲光. 閃光.

[疾笃] jídǔ 動 書 危篤になる. <王子敬～>王子敬が危篤になった; (《語林》).

[疾恶] jí'è 動 書 悪を憎む. [～如仇] 成 ☞ 字解 ②. ＝'嫉恶若仇'; (《晋書·傅咸傳》). 例<假如他真是'世故', 或多少'世故'得一点, 他决不会那样～>もしも彼がほんとうに「世渡り上手」か, 多少なりとも「世故」をわきまえていれば, あんなに悪を忌み嫌うはずがない. 例<民间传说中的'阿凡提'是一个正直善良, ～, 幽默诙谐的人物>民間の伝説中の「阿凡提」は, 正直で善良で悪を敵のように憎み, ユーモアがあっておもしろい人物である. ☞'疾恶 jíwù'

[疾飞] jífēi 動 非常に速く飛ぶ.

[疾风] jífēng 名 ①猛烈な風. 疾風. [～暴雨] 1)激しい風雨. 暴風雨. あらし. 例<势如～>勢いがあらしのようである. 2)激しい階級闘争. 例<在她来说这是一场～斗争>彼女にしてみれば, これはあらしのような階級闘争だ. [～劲草] [～知劲草] 成 ☞ 字解 ④; (《後漢書·王覇傳》). [～扫落叶] 成 疾風枯れ葉をまく. 強力にして迅速; (《資治通鑑·晋紀·淝水之戦》). 例<大军南下, 像～一样, 把残敌收拾干净>大軍が南下すると, 強い風が落ち葉を一掃するように, 残っていた敵をきれいに片付けた. [～迅雨] 成 疾風迅雨; 風雪の激しいことを形容する. ②風力7の風.

[疾故] jígù 動 病死する.

[疾候] jíhòu 名 書 病状. <～沉绵>病状ただならない.

[疾患] jíhuàn 名 書 病気. ＝'病'

[疾革] jíjí 動 旧 病状が急である; '革'は'亟'に同じ. <不几日, ～, 发谵语, …>幾日もたたぬうちに, 病が急に重くなり, うわごとを言いながら, …; (《警世·4》).

[疾进] jíjìn 動 (隊列が)急行進する. <他骑马催兵～>彼はウマに乗り兵に急進するよう促した. <部队沿着公路连夜～>部隊は道路に沿って連夜急行進する.

[疾苦] jíkǔ 名 ①(人民の生活の中の)困苦. ＝'困苦' <尝尽～>苦しみをなめ尽くす. <关心群众的～>大衆の苦しみに心をよせる. <圈子外民间～什么都不知道>囲いの外の人民の困苦を何も知らない. ②苦しみ. 困難.

[疾快] jíkuài 形 素早い.

J

[疾雷] jíléi 〔名〕事の起こるのが早いたとえ.〔～不及掩耳〕〔成〕行動が速く防ぐいとまがないさま.疾雷耳を掩うに及ばず.＝'迅雷不及掩耳'：(《六韜·軍勢》).〔例〕〈吾乃巧用反间,见畜士卒之力,一旦击破之,正所谓'～'〉私が巧みに離間の策を用い、その間に兵の力を養っておき、その力で一気に攻め破れば、いわゆる'迅雷耳をおおう暇なし'です；(《三國·59》).〔～易晴,闷雷难晴〕〔諺〕雷の音が短い雷雨はすぐ上がり、遠雷はなかなか晴れない.

[疾藜草] jílícǎo 〔名〕〔植〕イバラグサ.

[疾疠] jílì 〔名〕〔書〕疫病.〈甲申年当行～,杀诸恶人〉甲申の年に疫病がはやって、諸悪人を殺すことになろう；(《冥祥記》).

[疾伶] jílíng 〔形〕〔方〕頭がよく働く.敏捷である.

[疾忙] jímáng 〔白〕＝'急忙'；〔不迭〕.〈～上路,往南进发〉とるものもとりあえず旅路につき、南に出発した；(《古今·40》).〈竺大惊,飞奔到家,将家中所有,～搬出〉竺は大いに驚き、家に飛び帰って、家じゅうのありとあらゆるものを急ぎ運び出した；(《三國·11》).

[疾跑] jípǎo 〔名〕〔体〕疾走.スパート.突進；バスケット·ボール.

[疾敲] jíqiāo 〔動〕はやく打ち鳴らす.〈他的心脏像一面～着的鼓〉彼の心臓はまるではやく打ち鳴らされる鼓のようだ.

[疾驱] jíqū ＝'疾趋'〔動〕〔書〕疾駆する.速く走る.道を急ぐ.〈～而过〉疾駆して通り過ぎる.

[疾如飞电] jí rú fēi diàn 〔成〕稲妻のように速い；(《西遊·23》).

[疾闪] jíshǎn 〔名〕閃光.稲光.〈～后的黑云〉閃光のあとの黒雲.

[疾声厉色] jí shēng lì sè 〔成〕言葉を荒げ、きつい顔をする.〈常常～的和政敌论辩〉いつも声を荒だて表情きつく政敵と論争する.

[疾驶] jíshǐ 〔動〕(車などが)疾走する.〈全速～〉全速力で疾走する.

[疾视] jíshì 〔動〕〔書〕目を怒らして見る.怒りに満ちた目で見る.にらみつける.

[疾首] jíshǒu 〔動〕〔書〕頭を悩ます.ひどく憎む.〔～蹙额〕〔成〕頭が痛くて額にしわをよせる.〔喩〕極端に嫌悪するさま.痛恨するさま；(《孟子·梁惠王下》).〔例〕〈一看到那种奇装异服,张老先生总是～,叹息不已〉あのような変わった服装を見るたびに、張老先生はいつも顔をしかめて、ため息ばかりついていた.

[疾书] jíshū 〔動〕〔書〕速く書く.〈奋笔～〉〈挥笔～〉筆を振るって速書する.〈伏案～〉机に向かって速書する.〈只有袖手于前,方能～于后〉あらかじめよく考えておいてこそ、はやく書ける.

[疾速] jísù 〔形〕速い.〈想不到这样～〉こんなに速いとは思わなかった.〈～行车〉猛スピードで車を走らせる.〈～奔来〉大急ぎで飛んで来る.

[疾逃] jítáo 〔動〕〔書〕逃げる.逃亡する.

[疾痛惨怛] jí tòng cǎn dá 〔成〕きわめて苦痛なこと；(《史記·屈原列傳》).

[疾往] jíwǎng 〔動〕〔白〕急いで行く.〈烦～祝家庄〉すまないが祝家荘に急いで行ってくれ；(《水滸·49》).

[疾恶] jíwù 〔動〕ひどく憎む.恨む.忌み嫌う.〈～黑暗势力〉暗黒勢力を憎悪する.☞'疾恶 jí'è'

[疾行] jíxíng 〔動〕①歩度·歩調を速める.②速く歩く.急行する.〈队伍在林间公路上～〉隊伍は林間の道を急行している.

[疾言遽色] jí yán jù sè 〔成〕焦りが言葉·表情にでていること.言葉を荒げ表情をきびしくする.声色を励ます.早口にものを言い慌てた顔色をする.荒い言葉と傲慢な顔色；(《後漢書·劉寛傳》).

[疾言厉色] jí yán lì sè 〔成〕☞〔注解〕④.＝'声色俱厉'；(《後漢書·劉寛傳》).〈他从来没有对这些文艺干部～〉彼はいままでこれら文芸方面の幹部にきつい言葉や顔を向けたことがない.〈父母对孩子不要～,要善于诱导,有慈有威〉父母は子どもに対して声を荒げたり、きつい顔をしたりせず、上手に言いきかせて、慈愛と威厳がなくてはならない.〈就是问话的声音,也不像先前那样～〉質問の声も先程のような厳しさではなくなる；(《官場·54》).

[疾医] jíyī 〔名〕①昔の医官名.②〔中医〕内科医.

[疾疫] jíyì 〔名〕悪性の流行病.疫病.

[疾逸] jíyì 〔動〕〔書〕飛ぶように速く走る.疾駆する.〈鸟起马惊,～道左〉鳥が飛びたち、ウマは驚いて、道の左側に疾走した；(《柳毅》).

[疾憎] jízēng 〔動〕〔白〕たまらないほど嫌う.ひどく嫌う.〈五百年前～的冤家〉前世からの因縁浅からず、憎しみあう敵;好きで好きでたまらない相手の意；(《西廂·1》).

[疾走] jízǒu 〔動〕疾走する.〈沿着海岸～〉海岸に沿って疾走する.

[疾足先得] jí zú xiān dé 〔成〕迅速に行動するものが先に目的を達する.能力のあるものが先手をとる；(《史記·淮陰侯列傳》).〈几位书画鉴赏家都想购买那幅古画,就看谁～啦！〉何人かの書画鑑賞家がみなあの古画を買いたがっているが、足の速いものが勝ちということになろう.

[堲] jí ①恨み憎む.憎悪する.②灯心の燃えかす.③土を焼いてれんがにする.

[楖] jí 〔楖栗〕(jílì)〔名〕〔書〕木の名;つえになることから、のちにつえの代名詞に用いる.

[喈(二)] jí 〔喈喈〕(jíjí)〔擬〕〔書〕①鳥の鳴き声.②賛嘆する声.〈观者～〉見る者は賛嘆した.// (一) jiè, (三) zè

[愱] jí 焦る.せっかちである.

[瘠] jí やせて弱々しい.＝'瘠'

[嵴] jí ①山の背.尾根.②〔嵴塘鳢〕jítánglǐ〔名〕〔魚〕ノコギリハゼ.

[棘] jí ①〔植〕サネブトナツメ.＝'酸枣树' ②針のようなとげ.〈～皮动物〉棘皮(きょくひ)動物.③兵器;戟(げき)に同じ.④せく.急ぐ.差し迫る.〈猃狁孔～〉玁狁(けんいん)の外患が緊迫している.⑤〔名〕姓.

[棘苞菊] jíbāojú 〔名〕〔植〕トゲホウギク;キク科.

[棘匕] jíbǐ 〔名〕〔旧〕ナツメの木で作ったしゃもじ.

[棘臂蛙] jíbìwā 〔名〕〔動〕リービヒガエル.

[棘鞭鱼] jíbiānyú 〔名〕〔魚〕ハタタテダイ.

[棘楚] jíchǔ 〔名〕〔書〕〔植〕イバラ.

[棘刺] jícì 〔名〕①〔動〕ハリネズミなどの背に生えている硬くて長い毛.②広く動植物の針状のとげを指す.

[棘豆] jídòu 〔名〕〔植〕オヤマノエンドウ;マメ科.

[棘腹蛙] jífùwā 〔名〕〔動〕ブーランジェトゲガエル.

[棘林] jílín 〔名〕①イバラの林.②東方の未開の荒地.③〔書〕法廷をいう.

[棘轮] jílún 〔名〕〔機〕つめ車.追い車.追い歯歯車.〔～板钻〕つめ歯車付穿孔錐(せんこうきり).〔～掣子〕止まりつめ装置.〔～传动〕歯車運転.歯車駆動.〔～装置〕つめ車装置.〔～机构〕つめ車機構.〔～进给〕つめ車送り.〔～驱动〕つめ車運転.つめ車駆動.

[棘螺栓] jíluóshuān 〔名〕〔機〕鬼ボルト.ラッグ·ボルト.

[棘鳑鲏] jípángpí 〔名〕〔魚〕オタナゴ.

[棘皮动物] jípí dòngwù 〔連〕☞〔注解〕②.〔～门〕棘皮動物門.

[棘皮桦] jípíhuà 〔名〕〔植〕ウダイカンバ.

[棘皮症] jípízhèng 〔名〕〔医〕アカントーシス.

[棘楸] jíqiū 〔名〕〔植〕ハリギリ.センノキ.

[棘人] jírén 〔名〕〔書〕服喪中の人の自称.

[棘手] jíshǒu 〔形〕(処理に)手をやく.苦手である.〈～的问题〉手をやく問題.〈这个问题很～〉この問題は手にあまる.〈这件事我一向觉得～〉このことは私はもとから苦手です.〈脑后的一双小辫子十分～,用什么样的梳子也梳不到一处〉頭のうしろの2本のおさげにすっかり手をやいている、どんなくしを使ってもひとつにまとめることができないからだ.〈任你事情如何～,亦无不迎刃而解的〉どんな困難なことでも、右から左に解決してしまう；(《官場·54》).

[棘突] jítū 〔名〕〔医〕棘状突起.

[棘突起] jítūqǐ 〔名〕〔医〕棘突起.

[棘闱] jíwéi 〔名〕〔書〕科挙の試験場;その周囲を囲んだ塀の上にイバラを挿した.＝'贡院'

[棘心] jíxīn 〔名〕〔書〕イバラの木の心;子どもを育てる難しさのたとえ.

[棘鱼] jíyú 〔名〕〔魚〕トゲウオ.イトヨ.イトウオ.〔～类〕棘魚(きょくぎょ)類.

[棘院] jíyuàn 〔書〕＝'棘闱'

[棘爪] jízhǎo 〔名〕〔機〕止めづめ.止め具.戻り止め.歯車.つめ歯.掛金(かけがね).

[棘针] jízhēn 〔名〕〔書〕イバラのとげ.〔～蒺藜〕各種の植物のとげ.

[棘蜘蛛] jízhīzhū 〔名〕〔虫〕トゲグモ.

[棘蛭目] jízhìmù 〔名〕〔動〕トゲビル目.

[殛] jí 殺す.誅(ちゅう)する.〈～毙〉(-bì)同上.〈雷～〉落雷で人が死んだり物が破損したりする.〈一棵电火～死的老树〉雷にやられた一本の老木.〈若有违盟神明～之〉もしも盟約にそむけば神はこれを殺せ；(義兄弟などの)誓約の言葉の末尾の語；(《二拍·4》).〈故主有灵,必当～汝！〉亡き殿の霊魂が現れ、必ずや汝(なんじ)を誅殺するであろう；(《三國·40》).

[集] jí ①〔動〕集まる.集める.〈密～〉密集する.〈齐～〉そろう.〈会～〉集まる.②(鳥などが)とまる.(上に)のる.〈虫～冠上〉虫がニワトリのとさかの上にとまっている.③(～子)〔名〕集録.文集.著作集.〈诗～〉詩集.〈文～〉文集.〈杂文～〉エッセイ集.④〔名〕定期的に開かれる市(いち).〈赶～〉市に行く.〈到～上卖柴去〉市へ薪を売りに行く.⑤〔名〕(書物の)集、分冊.(フィルムの)編.〈《康熙字典》分子、丑、寅、卯等十二～〉《康熙字典》は子(ね)·丑(うし)·寅(とら)·卯(う)などの12集に分かれている.〈上下两～,一次放映〉上下2編一挙上映.⑥〔名〕〔数〕集合.

[集部] jíbù 〔名〕書籍を四部に分類した第四部;詩文·詞曲集の部.＝'丁部'

[集材] jícái 〔名〕〔林〕集材.〔～场〕集材場.土場.〔～道〕運材路.〔～工〕集材工.〔～机〕集材機.〔～机车〕運材機関車.〔～爬犁〕集材用そり.〔～拖拉机〕集材(用)トラクター.〔～小机车〕森林鉄道機関車.〔马力～〕ウマによる集材.

[集餐] jícān 〔名〕食卓に料理をまとめて出し一緒に食べる方式.

[集场] jíchǎng 〔名〕①集材場.②〔方〕市がひらかれるところ.〈～上安静不？〉町なかは静かですか；(《咀華·2》).

[集尘] jíchén 〔名〕〔機〕集塵(しゅうじん).〔～器〕集塵器.収塵器.ダスト·コレクター.アキュムレーター.〔～箱〕ダスト·ボックス.〔～罩〕ダスト·フード.

[集成] jíchéng 〔動〕集成する.集積する.〔～电路〕〔電〕集積回路.〔～电子计算机〕集積回路電子計算機.

[集凑] jícòu 〔動〕集めて一緒にする. 集めて一つにまとめる.

[集大成] jídàchéng 〔名〕集成. 集大成. 〔連〕(jí dàchéng) 集成する. 集大成する. 〈集古典诗歌之大成〉古典詩歌を集大成する.

[集电环] jídiànhuán 〔名〕(機) リング・ヘッダー.

[集电极] jídiànjí 〔名〕(電) ① 集電器. コレクター. [～结]コレクター接合. ② 集電陽極. 集電電極. コレクター電極.

[集电结] jídiànjié 〔名〕(電) ベース・コレクター接合. ＝'基极集电极结'

[集电器] jídiànqì 〔名〕(電) 集電器. コレクター.

[集电刷] jídiànshuā 〔名〕(機) コレクチング・ブラシ.

[集股] jí, gǔ 〔動〕株を募集する.

[集管] jíguǎn 〔名〕(機) 管寄せ. [～板]管寄せ板.

[集合] jíhé 〔動〕① (分散した人や物が一か所に)集合する. 〈民兵已经在大庙前～了〉民兵はすでに大廟の前に集合した. 〈差不多全体农民都～在组织中〉ほとんどすべての農民は組織に結集している. [全体～!]全員集合;号令. ② 集める. 〈～各种材料, 加以分析〉いろいろな材料を集めて分析する. 〈他～了全班〉彼は全班の者を集めた. 〈我们应该～群策群力来使这件事完成〉私たちは大衆の知恵と力を集めてこの事を完成させるべきである. 〔名〕① 集合. [～地点]集合地点. [～点]集合点. [～队形]集合隊形. [～号]集合らっぱ. [～号令] (軍) 整列号音. ＝'整队号令' [～管] (医) 集合管. [～哨子]集合の笛. (例)〈不到一分钟, 楼下就吹～〉1分もたたないうちに、階下で集合の笛が鳴った. [～预备号] (軍) 準備らっぱ. [紧急～]緊急集合. ② (数)(論) 集合;単に'集'ともいう. [～概念]集合概念. ↔ '个别概念' [～论]集合論. [～名词] (語) 集合名詞. ③ (機) 集合. [～法]グルーピング. [～管]多岐管. [～函数]ライブラリー関数.

[集会] jíhuì 〔動〕① 集会をもつ. 集会を開く. 〈在边境号召数千人～〉辺境に数千人を呼び集めて会を開く. ② 集合する. 〔名〕集合. 集会;〔搞～〕. 〈～和结社的自由〉集会と結社の自由. 〈这是暴风一般骤然来的～!〉これはあらしのようににわかに起こった集会だ. [～场所]集会場所. [～结社]団体を組織する. (例)〈人民有～的自由〉人民は団体を組織する自由がある. [～厅] (建) アンドロン. [～自由]集会の自由.

[集火射击] jíhuǒ shèjī 〔連〕集中射撃.

[集积] jíjī 〔動〕集積する. 集める. 〈～粮食〉食糧を集積する. [～平原] (地) 沖積平野.

[集极] jíjí 〔名〕(電) コレクター.

[集结] jíjié 〔動〕集まる. 集結する. 結集する;特に軍隊などが. ＝'聚集' 〈～待命〉集結して命令を待つ. 〈～兵力〉兵力を集結する. 〈～同伙〉一味の者を集める. 〔名〕集結;日語. ＝'集中' [～待发] (軍) 出撃準備. ＝'准备出击' [一兵营]出撃準備キャンプ. [一机场]出撃飛行場. [～地域][～位置] (軍) 集合区域. 集合地. [～点] (軍) 集結点. [～石墨点] (機) キッシュ黒鉛孔. キッシュ黒鉛巣.

[集锦] jíjǐn 〔名〕① 編集した優れた絵画や詩文など;多くは標題用. [～槅子]さまざまな装飾を施した貴重な木材を用いた部屋仕切り. [图片～]図画・写真などの秀作集. [邮票～]切手傑作集. ② (旧) 各種の模様を組み合わせた図案. 〈或翎毛花卉, 或～, …〉あるいは翎毛や花卉であり、あるいはいろいろと組み合わせた模様であり、…; (《紅樓夢・17》).

[集锦照相] jíjǐn zhàoxiàng 〔連〕数枚のネガを重ね合わせて一つの作業を仕上げる写真技法. 合成写真.

[集居] jíjū 〔動〕集居する. 集落をつくる. 集まって住む. 〈过去这里是贫民～的地方〉昔はここは貧民が集まって住んでいた所であった. [～学] (建) 都市計画・経済・地理・行政・数学などの領域の知識を総合して、人間の集団生活の問題を解決する社会科学.

[集句] jíjù 〔動〕古人の成句を集めて詩(多く律詩)や詞を成すこと. 詩句を集め記録する.

[集聚] jíjù ＝'集合' 〈一会ㄦ, 人都～在戏台前了〉しばらくして、人々はみな舞台の前に集まった.

[集菌法] jíjūnfǎ 〔名〕結核菌の検査のため前もって菌を濃縮する方法.

[集刊] jíkān 〔名〕学術機関の刊行する定期・不定期の論文集. 集刊.

[集块岩] jíkuàiyán 〔名〕(地) 集塊岩.

[集料] jíliào 〔名〕(機) 骨材. [～厂]骨材プラント.

[集流] jíliú 〔名〕(水) 合流.

[集流环] jíliúhuán 〔名〕(電) 整流環. 集電環. スリップ・リング.

[集拢] jílǒng 〔動〕① 集まる. 集合する. 〈场院中～了一大群人〉'场院 chángyuàn' 〔農作業用の広場〕に大勢の人が集まった. 〈点点的红光渐又密～来, 成了金字塔了〉ひとつひとつの赤い光がゆっくりとすきまなく寄り集まり、ピラミッドになった. ② 集める. 〈～全厂百十号人〉全工場の百人余りを集合させる.

[集录] jílù 〔動〕集録する. 〈～短篇〉短編を集録する. 〔名〕① 集録;〔做～〕. ② 集録したもの.

[集论] jílùn 〔名〕(数) 集合論. ＝'集合论'

[集落] jíluò 〔名〕集落.

[集贸] jímào 〔名〕(略) 定期市取引. ＝'集市贸易'

[集名] jímíng 〔名〕(算) セット・ネーム.

[集纳] jínà 〔動〕(各方面から)集め取り入れる. 〈这些字体是从宋版书上～起来的〉これらの字体は宋版の本から取り入れられたものだ. 〈～有关经济改革的论述〉経済改革に関する論述を集め取り入れる.

[集期] jíqī 〔名〕市の立つ日. 市の期間.

[集汽柜] jíqìguì 〔名〕(機) 蒸気寄せ.

[集权] jíquán 〔名〕集権. 中央集権制度.

[集群] jíqún 〔動〕群れを成す. 集団になる. 〈青蛙～迁徙〉カエルが群れを成して移動する. 〈～舰艇〉船団を組んだ艦艇. 〔名〕(林) 集落. 群体.

[集日] jírì 〔名〕市や縁日のたつ日.

[集乳器] jírǔqì 〔名〕クローピース;酪農.

[集散] jísàn 〔名〕(貨物・旅客などの)集散. [～地]集散地.

[集上] jíshàng 〔名〕市場;農村の定期市. ＝'市上' 〈他到～做买卖〉彼は市へ行って、商売をする.

[集少成多] jí shǎo chéng duō 〔成〕小さい数のものを集めて大きな数にすること.

[集矢] jíshǐ 〔動〕(書) 矢を浴びること. 多くの人から批判されること;(《左傳・襄公2年》).

[集市] jíshì 〔名〕農村、または小都市の定期市. [～价]自由市場価格. [～交易][～贸易]同上を通じて行う商品取引. 自由市場取引;国家管理下で行われ、参加できるのは生産隊・公社員個人・個人経営手工業者および町の住民. 証明書が必要. [～交易税]自由市場取引税. [～贸易价格]自由市場価格. (例)〈～是非计划价格〉自由市場価格は非計画価格である. [一指数] (経) 農村、小都市の定期市における商品取引の価格の変動を表す指数.

[集束] jíshù 〔動〕くくって束にする;多く〔形・修〕. [～弹道] (軍) 集束弾道. [～手榴弹] (軍) 束にした手榴弾. [～炸弹] (軍) 集束爆弾.

[集水] jíshuǐ 〔名〕(土) 集水. [～暗渠]山麓・河床あるいはその付近に埋設して伏流水を集める水道管. [～池]集水池. [～沟]集水溝. [～盆地]集水盆地. [～区]地形上、雨水が集まる区域. 河川に水を供給する区域全体.

[集思广益] jí sī guǎng yì 〔成〕大衆の知恵を集め、有益な意見を広く吸収する;(諸葛亮《教與軍師長史參軍掾屬》). 〈善于～〉大衆の英知を集めるのが巧みだ. 〈多听听大家的意见, 就能～, 事半功倍〉多くみんなの意見を聞くと、みんなの考えや知恵を集めてよい結果が得られるので、する事は少なくても、成果は大いにあがる.

[集体] jítǐ 〔名〕集団; '个人'に対する団体;又〔副・修〕. 〈～搞生产〉集団で生産する. 〈～向人民武装力量投诚〉集団で人民武装軍に帰服する. 〈个人利益服从～利益〉個人の利益は集団の利益に服従する. 〈请你注意, 我们是～行动〉気をつけてください、われわれは集団行動なのです. 〈个人的幸福不一定是跟～的幸福冲突的〉個人の幸福は集団の幸福と衝突するとは限らない. [～安全保障]集団安全保障. [～安全体系]集団安全保障体制. [～安全制]集団安全体制. [～创造]集団創造. [～创作] 1)集団による創作. 2)集団による創造. [～防护]集団防護. [～防务]集団防衛. [～福利]集団福祉. [一事业]集団福祉事業. [～副业生产]集団副業生産. [～负责]集団責任制. [～公约]集団的な協約・申し合わせ. [～合同]集団契約. [～呼号] (軍) コール・サイン. [～户] 1)文革中、農村に送られた知識青年の集団. 2)同上の集団の住んでいた場所. 3)集団経営の農・工・商業事業者. 4)単身者が集まって住んでいる住居. [～滑冰] (体) グループ・スケーティング;フィギュア・スケート. [～化]集団化. (例)〈实现农业～〉農業の集団化を実現する. [～化粧室] (劇) 大部屋. [～婚礼]集団結婚式. [～积累]集団累積. [～计件]集団出来高払い. [～健康检查]集団検診. [～决定]集団決定. [～绝食]集団ハンスト. [～经济] (経) 集団経済;生産手段の集団所有制と共同労働を基礎とする経済の形式. [～劳动]集団労働. [～力量]集団の力. [～利益]集団の利益. [～领导]集団指導. [～旅行]団体旅行. [～美感] (体) 統一美;マスゲーム. [～农场]集団農場. コルホーズ. [～农民]集団経営の農民. [～农庄]コルホーズ. 集団農場;共同経営農場. (例)〈在松花江的南岸, 一个幸福的～出现了〉松花江の南岸に幸福な集団農場が現れた. [～配合]団体としてのチーム・ワーク. [～平均] (機) 集合平均. 空間平均. [～签证]グループ・ビザ. [～荣誉]集団の栄誉. [～商谈] (心) グループ・カウンセリング. [～生活]集団生活. [～收入]集団収入. [～手工业者]集団手工業者. [～饲养]集団飼育. [～宿舍]寄宿舎. 独身寮. 合宿所. アパート. [～所有制]集団所有制;社会主義的所有制の一形式. 主要な生産手段・生産物などは集団の所有に帰する. [～提留]集団留保金. [～体操] (体) 団体体操;マスゲーム. [～体检]集団検診. [～威力]集団の威力. [～舞]フォークダンス. 群舞. [～行为]集団行動. [～性]集団的な. [一原则]集団的原則. [～选果] (園) 共同選果. [～学习]集団学習. [～医疗资金]団体医療基金. [～智慧]集団の英知. [～中立]戦争が起こった際にいくつかの国家が共同して中立を守ること. [～主义]集団主義;いっさいが集団から出発し集団の利益を個人の利益の上に置く社会主義・共産主義の基本精神. [一教育]集団主義教育. [～住宅建筑计划] (建) ジードリング. [～自卫权] (軍) 集団的自衛権.

[集团] jítuán〔名〕① 集団;日語.〈这处形成一个小～〉ここに小さな集まりができた.〔～防守〕集団防御.〔～福利〕集団福祉.〔～结婚〕集団結婚.〔～精神〕集団の利益を第一としてその規律に服従する精神.〔～军〕軍隊の編成単位の一つ;幾つかの軍団あるいは師団を統轄する.〔～军管区〕軍管区.〔～政治〕ブロック政治.〔货币～〕経 通貨ブロック. ② 一味.〈我被诬为反党～头头〉私は反党集団のボスと誣いられた.〔反动派～〕反動派の一味.

[集线器] jíxiànqì〔名〕機 コンセントレーター.

[集训] jíxùn〔動〕合同訓練する. 合宿訓練する.〔名〕合同訓練. 合宿訓練. 集団訓練. 合宿. 講習会;搞～.〈参加～〉合同訓練に参加する.〔～班〕集団訓練班.〔～方案〕合宿訓練のプラン.〔～营〕体 トレーニング・キャンプ.

[集腋成裘] jí yè chéng qiú〔成〕キツネのわきの下の毛皮でも、集めれば皮衣にできる;少を積んで多とすることのたとえ. ↔'杯水车薪':(《慎子・知忠》).〈每人购买一些国库券,～,国家就能办大事情〉各人が少しずつ国庫債券を買うと、ちりも積もれば山となるで、国家は大きな事業をすることができる.

[集议] jíyì〔動〕集まって協議する.

[集邮] jí, yóu〔動〕切手を収集する.〔名〕(jíyóu) 切手収集;搞～.〔～册〕切手アルバム. 切手帳.〔～会〕郵趣会.〔～家〕切手収集家. 切手蒐集家. フィラテリスト.〔～夹页〕ストックブック.〔～迷〕切手マニア.〔～商店〕切手店.〔～者〕切手収集家.

[集油罐] jíyóuguàn〔名〕化 アキュムレーター・タンク.

[集油站] jíyóuzhàn〔名〕石 ギャザリング・ステーション.

[集鱼灯] jíyúdēng〔名〕漁 集魚灯.

[集苑集枯] jí yuàn jí kū〔成〕境遇や運命が違うこと;(《國語・晋語》).

[集约] jíyuē〔動〕(農業に関し)集約する.〔名〕集約. ↔'粗放'〔～化〕経 集約化する. 例〈使农业～〉農業を集約化する.〔～经营〕〔～农业〕集約農業.〔～式〕集約式(の).〔一农业〕集約式農業.〔～养殖〕漁 集約的養殖.〔～栽培〕〔～种植〕農 集約栽培.

[集运] jíyùn〔動〕集めて運搬する. 集散する.〈～木材〉木材を集めて運搬する.

[集栽] jízāi〔名〕園 寄せ植え.〔～花坛〕寄せ植え花壇.

[集攒] jízǎn〔動〕ためる. 蓄える.

[集渣包] jízhābāo〔名〕機 垢取り. 垢滤溜め. 垢溜め. スラグ落とし.

[集镇] jízhèn〔名〕常設市場のある町. 郷村や町;地方の中心となっている、非農業人口を主とする、都市よりも小さな居住区.

[集智] jízhì〔動〕知恵を集める.〈～攻关〉知恵を集め難関を突破しようとする.

[集中] jízhōng〔動〕まとめる. 集中する. 集める;'～于'とも;日語.〈～全力〉全力を集中する.〈～垃圾〉ごみを集める.〈～火力〉 1) 火力を集中する. 2) 生産や自然改造に全力を集中する.〈～精神〉精神を集中させる.〈～到一点〉 1) 一点に集中する. 2) 一点に要約する.〈～群众的经验〉大衆の経験をまとめる.〈～优势兵力〉優勢な兵力を集中する.〈我现在打算～实力〉私はいま全力を集中するつもりだ.〈～地代表了革命群众的根本利益〉集約的に革命大衆の根本的な利益を代表した.〈把群众的意见～起来〉大衆の意見を集める.〈把问题～到那一点上来谈〉問題をそこにしぼって話す.〈目光～到他的身上〉視線が彼に集中した.〈全场人的眼睛都～在他身上〉会場じゅうの人の目がみな彼に集まった.〈他们～了所有的土袋〉彼らはすべての土のうを1か所に集めた.〈党中央首先～精力〉党中央はまず精力を傾注する.〈～人力、物力、财力〉人・物・お金を集める.〔～表现〕集中的な表現.〔～操纵机〕機 連動機.〔～点〕集中点. 集合点. 中心点. 例〈矛盾的～〉矛盾の集中点. 矛盾の主要点.〔～调配〕統一的な配置.〔～发行〕経 (銀行券の)集中発行.〔～反映〕集中的な反映.〔～负载〕機 集中装荷.〔～攻击〕軍 集中攻撃.〔～供暖〕〔～供热〕セントラル・ヒーティング.〔～管理〕 1) 中心(中央)に集められた管理体制. 2) 集中管理(する).〔～荷载〕機 集中荷重.〔～轰炸〕軍 集中爆撃.〔～汇编〕算 アセンブリー.〔～控制〕 1) 算 集中制御. 総括制御. 共通制御. 2) 軍 集権的統制. 中央統制.〔～劳动〕集中的に労働に参加すること.〔～力〕集中力.〔～练习〕教 休まずに続ける練習方法.〔～领导〕集中指導.〔～目标〕軍 地理的に接近する一群の目標.〔～趋势〕気 中心傾向.〔～射击〕軍 集中射撃.〔～营〕強制収容所.〔～制〕集中制.〔～资料处理〕算 集中データ処理.

[集注] jízhù〔動〕集注する. (視線などを)一点に集める.〈眼光都～在那演员〉眼光はすべてその俳優に注がれた.〔名〕集注.〔～本〕集注本.

[集装箱] jízhuāngxiāng〔名〕コンテナー.〔～车〕コンテナー車.〔～船〕コンテナー船.〔～货轮〕コンテナー・シップ.〔～运输〕コンテナー運送.〔～专用货车〕コンテナー専用貨車.〔～装卸机〕コンテナー荷役機.

[集资] jí, zī〔動〕資金を集める.

[集子] jízi〔名〕集. 文集. 集録. 作品集;詩文を集録した書物.〈他还写了、译了几本童话～出来〉彼はほかに何冊かの童話集を書いたり訳したりした.

[吅㊁] jí 多くの人の口 // ㊀ léi

[蒺] jí ①〔蒺藜〕(jílí (又)jíli)〔名〕 1) 植 ハマビシ;双子葉植物.〈～草〉クリノイガ;イネ科. 2) '蒺藜'の実. ='蒺蔾' 3) ハマビシに似たもの.〈铁～〉有刺鉄線.〈～骨朵〉昔の武器の一種.〈～沙上野花开〉白 優れた人材がねむっていることのたとえ;(《元曲・薦福碑・3》). ②〔蒺瑰〕(jíguī)〔名〕植 ハマナス.

[楫](檝) jí ① かい. 船をこぐ道具. ='桨'〈执雕板镂金～,…〉模様を彫りこみ金をちりばめたかいを持ち、…;(《隋遺・上》). ②〔名〕姓.

[楫师] jíshī〔名〕文 船頭.

[楫子] jízi〔名〕かい.〔打～〕かいをあやつる. 例〈他于是打着楫子过去〉彼はそこでかいをこいで通って行った;(《魯・吶・社》).

[戢] jí ① 納める.〈～翼〉翼をたたむ. 転 職を辞して隠退する.〈戢～干戈〉武器をしまう. 転 やめる. 中止する.〈～怒〉怒りを収める. ②〔名〕姓.

[戢暴锄强] jí bào chú qiáng〔成〕圧制者を倒す.

[戢兵] jíbīng〔動〕文 兵をひきあげる. 戦争をやめる.

[戢敛] jíliǎn〔動〕おさめる. やめる.

[戢鳞] jílín〔動〕文 ① 魚が静止すること. ② 志を持して時を待つたとえ.

[戢怒] jínù〔動〕文 ☞ 字解 ① 転.

[戢身] jíshēn〔動〕文 身を隠す.〈～匿于扇间〉身を隠して門の後ろにひそんだ;(《任氏》).

[戢翼] jíyì〔動〕文 ☞ 字解 ①.

[戢影] jíyǐng〔動〕文 影をひそめる. 隠居する.〔～家园〕〔～乡园〕〔成〕家にいて出仕しない.

[嫉](*忌) jí ① ねたむ.〈～才〉人の才能をねたむ.〈妒贤～能〉賢人や能力のある人をねたむ;(《古今・21》). ② 憎む.

[嫉才] jícái〔動〕☞ 字解 ①.

[嫉妒] jídù〔動〕ねたむ. 嫉妬する.〈他很羡慕你、但并不～你〉彼はきみをとてもうらやましがっているが、ねたんではいない.〈遭受别人～〉他人のねたみを受ける.〔名〕ねたみ.〈这决不是出于～〉これは決してねたみによるものではない.〔～心〕嫉妬心.

[嫉恶] jí'è〔動〕悪(人)を憎む.〈此生好善～,出于至性〉こやつが善を好み、悪をはげしく恨むのは、生まれつきの性質によるものです;(《古今・32》).〔～过严〕〔成〕ひどく悪人を憎む;(《兒女・29》).〔～如仇〕〔成〕悪事や悪人をかたきのように憎む. ='疾恶如仇'

[嫉恨] jíhèn〔動〕嫉妬する. ねたむ.〈～的眼光〉ねたましい目つき.〈惹人～〉人にねたまれる.

[嫉忌] jíjì〔動〕ねたむ. うらやむ. 嫉妬する.〈我心里～他〉私は心中彼をねたんだ.

[嫉衾妒枕] jí qīn dù zhěn〔成〕自分の妻、または亭主がほかの異性と関係ができ、これに嫉妬する.〈又见他器量宽宏,并无～之意〉また彼は度量が大きいのでしょうか、決して悋気を起こしません;(《紅樓夢・77》).

[嫉视] jíshì〔動〕敵視する. 憎しみをこめて扱う.

[嫉贤] jíxián〔動〕賢人をねたむ.〔～妒能〕〔成〕自分より優れている人をねたむ;(《水滸・85》).

[嫉羡] jíxiàn〔動〕うらやましく思う. ねたみ羨望する.

[瘠] jí ① やせて弱々しい.〈～瘦〉同上. ② 土地がやせている.〈～薄〉同上.

[瘠薄] jíbó〔形〕☞ 字解 ②.〈～的土地〉やせた土地.〔～地〕農 やせ地.

[瘠瘦] jíshòu〔形〕① ☞ 字解 ①. ② 土地がやせている.

[瘠田] jítián〔名〕やせた田畑.

[瘠土] jítǔ〔名〕やせた土地. やせ地. 瘦地.

[蕺] jí〔蕺菜〕(jícài)〔名〕植 ドクダミ. ドクダメ. ジュウヤクシブキ. ='蕺草'、'鱼腥菜'

[辑] jí ① 集める;特に材料を集めて書物を編集すること.〈纂～〉編纂する. ② 多くの材料を集めてできた全集・資料集などの内容、または発表の順序で分けた各部分.〈这部丛书分为十～、每～五本〉この双書は10集に分け、各集5冊ずつである. ③ むつまじい.〈～睦〉同上.

[辑辑] jíjí〔形〕文 風のやわらかく吹くさま.

[辑理] jílǐ〔動〕方 整理する. ='整理';閩.

[辑录] jílù〔動〕集録する. 集めて記録する.〈他～了大量的资料〉彼は大量の資料を編纂した.〈～了北京坊巷胡同的名称〉北京の横町小路の名称を集録した.

[辑睦] jímù〔形〕文 ☞ 字解 ③.

[辑宁] jíníng〔形〕文 和やかでむつまじい

[辑柔] jíróu〔形〕文 おだやかである.

[辑选] jíxuǎn〔動〕編集・選文する.〔名〕選文・編集したもの.

[辑要] jíyào〔動〕要点を集める. 抜粋する. 要項を記録する.〔新闻～〕新聞抜粋.〔资料～〕材料抜粋.

[辑逸] jíyì ='辑佚'〔名〕今日に伝わらない散逸した本を、別の本の引用部分から集めて再構成したもの.

［辑印］jíyìn 動 散逸した資料や著作を集めて印刷出版する．

［蝍］ jí ①［蝍蛆］(jíjū) 名 書 近 1)コオロギ．2)ムカデ；'蝍且'・'即且'とも書く．②［蝍蟆叫喊］(jímá jiàohǎn) 熟 近 カエルがやかましく鳴く．喩 人が大声で叫ぶ；'蝍蟆'はカエルのこと；(《金瓶梅・35》)．

［漃］ jí ［漃漻］(jíliáo) 形 書 水が清いさま．

［踖］ jí ①またがり越える．②踏みつける．踏みにじる．③☞'蹴踖'(☞'蹴')．

［濈］ jí ①水が外に向かって流れる．②迅速である．素早い．

［耤㊀］ jí ①☞'狼耤' ② 名 姓．// ㊁ jiè

［耤耤］jíjí 書 ＝'籍籍'〈人言～〉多くの人がさまざまに言う．

［耤乱］jíluàn 動 書 迷惑をかける．邪魔をする．〈～主人，有愧不少〉主人に迷惑をかけて，たいへんすまなく思う；(《冥祥記》)．

［蹐］ jí 小またで歩く．〈～跼〉(·jú) ちぢこまる．

［襋］ jí 衣服のえり．

［籍］(*笈) jí ①本．書物．書籍．〈古～〉古い書物．②所属関係を登記した文書．戸籍．〈原～〉本籍．〈～贯〉原籍(地)．本籍(地)．〈田地之～〉田畑に関する書類；(《醒世・2》)．③個人の国家・組織との所属関係．〈国～〉国籍．〈党～〉党籍．④登記する．記録する．〈～没〉(罪人の)財産を記録し，没収する；古く官吏が罪を犯すとその財産を没収，妻や娘は奴隷として使役された．⑤ 白 非常に評判になる．⑥ 動 白 没収する．〈～其家产，闭于空室中，绝其饮食〉その家財を没収し，なにも入っていない部屋の中に閉じこめ，飲食を与えなかった；(《古今・9》)．⑦ 名 姓．

［籍贯］jíguàn 名 ☞ 字解 ②．〈不，就只要姓名、年龄、～〉いや，姓名・年齢・本籍だけで結構です．

［籍货］jíhuò 名 書 租税と貨物．〈使者～关东还，逢之于滑亭〉使者が税や貨物を運んで関東の地から帰って来る時，これと滑亭で出会った；(《漢武故事》)．

［籍籍］jíjí 形 書 ①声が入り乱れるさま．騒々しいさま．非常に評判になるさま．やかましく言いはやすようす．〈人言～〉多くの人がさまざまに取り立てて言う．〈外议～〉世間ではいろいろと取りざたされている；(《古今・24》)．〈而长安人言～，皆知驾幸陇西氏〉しかしながら長安の人々はやかましくはやしたて，みな天子が隴西氏(李師師)のところにおでかけになったことを知っていた；(《師師》)．②縦横に交錯しているさま．入り乱れているさま．〈尸骨～〉白骨があちこちに散らばっている．

［籍记］jíjì 動 白 登録する．記録にとどめる．

［籍隶］jílì 名 白 原籍と属するところ．

［籍没］jímò 動 書 ☞ 字解 ④．〈～其产以偿之〉その財産を没収してこれにつぐなう．〈许多房奁尽被官府～，则藏得这物〉多くの身のまわりの貴重品はすべて役所に没収されたが，この物だけを隠してあった；(《京本・13》)．

［籍甚］jíshèn 形 書 名声や評判が盛んである．

［籍田］jítián 名 書 皇帝の親耕田．［～令］官名；太常寺に属し，皇帝の親耕田をつかさどり，五穀や蔬菜類の冷蔵の事務を管掌した．

［鹡］ jí ［鹡鸰］(jílíng) 名 鳥 セキレイ．〈～在原〉兄弟の間の親密な情をいう．＝'脊令在原'；(《詩經・小雅・常棣》)．例〈你还是早点回去罢，你一定惦记着令弟的病，你们真是～〉あなたは早く帰ってください，あなたは弟さんの病気を気にしているにちがいありません，あなたたちは本当に兄弟仲がいいのですから；(《魯・彷・弟》)．

［几㊀］(幾) jǐ ① 数 数を尋ねる．2から9までを指す．ただし，月・日のように数が一定しているものについては，10を超える予想があっても'几'で尋ねてよい．〈三加二等于～？〉3たす5はいくつか．〈你要～个？〉きみはいくついりますか．〈今天～号？〉今日は何日ですか．〈你十～啦？〉あなたは十何歳になりましたか．〈来了～百人？〉何百人来ましたか．〈太平天国起义在一八～～年？〉太平天国の蜂起は千八百何十何年ですか．〈他家有～口？〉彼の家には何人いるのか；(《清平・簡貼》)．② 数 不定の数を表す．1)用法は①と同じだが，後に量詞をつける；年齢を示すときは不要．〈你也有～本吧〉あなたも何冊かもっているでしょう．〈一共只有十～个人〉あわせて十数人しかいない．〈经过～百次上千次的试验才获得成功〉数百回から千回にも及ぶ実験を経て，やっと成功をかちとった．〈他不小了，已经二十～了〉彼は子どもじゃありません，もう20いくつかになっています．〈～回梦里与子飞扬〉夢の中では何度となくあなたとの逢瀬を楽しみました；(《清平・風月相思》)．2)'好～'および'～十～百''～百～千'などは数量の大きいことを示す．〈他好～个月没来信了〉彼は何か月も手紙をよこしていない．〈有好～百人参加了〉何百もの人が参加した．〈编辑部每天要处理～十～百封读者来信〉編集部は毎日何十，何百通もの読者からの手紙をさばかなくてはならない．〈缴获的枪支总有～千～万支〉鹵獲した銃は何千何万挺にものぼる．3)'没有(不)几'は数量の小さいことを示す．〈村子很小，没有～户人家〉村は小さく，人家は何軒もない．〈都游泳去了，班里没剩下～个人〉みんな泳ぎにいって，クラスには何人も残っていない．〈麦子都黄了，不～天就能收割了〉ムギがすっかり黄色くなった，何日もしないうちに刈り入れられるようになろう．〈过不了～天就回来的〉何日もしないうちに帰ってきます．③ 数 とくに確定数を明示する必要のないとき，'几'で3，4または5，6程度の数を示す．〈商店门口有'顾客之家'～个大字〉商店の入り口に「お客さまの家」という数文字が大きく書かれている．〈当时只有老张、老王、小李和我～个人在场〉そのとき老張・老王・小李と私の数人しかその場に居合わせなかった．④ 副 方 程度が非常に高いことを表す；多く感嘆文で．＝'很'，'非常'，'挺'；四川，湖南，広．〈～壮的身材〉なんとたくましい体だ．〈你听他讲得～对啊〉ほら，あの人の言うことはなんて筋が通っているのだろう．// ㊁ jī

［几般来］jǐbānlái 副 白 なんと．いかにも．＝'多么'〈擗掠～清楚〉片づけていかにもきちんとしている；(《董西廂・1》)．

［几餐］jǐcān 数量 方 数回．数度；湖南．〈你要挨得～打，会长得快些〉おまえは少し殴られれば，その分だけはやく大きくなれるだろう．

［几曾］jǐcéng ＝'何尝'；多く反問に用い，過去において，あることがなかったことを表す．〈在他重病期间，我～安睡过一夜〉彼が重い病に伏している間，私は一晩もぐっすりと眠れませんでした．〈～有外头的媳妇子们无故到姑娘们房里来的例？〉外のかみさんたちが，わけもなしにお姫さまの部屋に入りこむという例がかつてありましたか；(《紅樓夢・73》)．〈我～惯看这等东西〉私はこれまでこんなものを見なれているはずがない；(《王西廂・3・2》)．

［几车话］jǐ chē huà 熟 白 話がたくさんあること．〈合她妈叨叨了倒有～〉彼女は，母親にそれこそあらいざらい不平不満を言い続けた；(《兒女・40》)．

［几次连番］jǐ cì lián fān 熟 何度も何度も．再三再四．〈反动派～地烧了他的房子〉反動派は何度も何度も彼の家を焼いた．

［几次三番］jǐ cì sān fān ＝'几次连番'〈～催促〉何度も催促する．

［几多］jǐduō 代 方 どれだけ．幾つ；数量を尋ねる．＝'多少'；広など，又白．〈～人？〉何人．〈天有～高？〉天はどれほど高いか．〈这袋米有～重？〉この袋のコメはどのくらいの重さか．〈～大？〉どれくらいの大きさか；(《醒世・6》)．〈出去了～时？〉出て行ってどのくらいたったか；(《醒世・35》)．〈兵火之际，东逃西躲，不知拆散了～骨肉〉兵火の中をあちらこちらに逃げ隠れし，どれだけの骨肉が離散したかわからない；(《警世・12》)．〈洞庭于兹，不知其～也〉洞庭はここからどのくらいあるか知りません；(《異聞集》)．

［几番］jǐ fān 連 白 何度．何回．＝'几次'［～家］何度も．例〈使尽了平生的手段，～打杀妖精〉あらんかぎりの手段を使って，何度か妖怪を打ち殺してやった；(《西遊・28》)．

［几番来］jǐfānlái 副 白 たいそう．〈諕得脸儿来浑如蜡滓，～害怕〉驚いて顔は蠟のかすのようで，たいそう恐れております；(《董西廂・2》)．

［几反几复］jǐ fǎn jǐ fù 成 方 何度もくりかえす；四川．〈你咋个～的，半天定不下来？〉おまえはどうして何度もくりかえして，いつまでたっても決められないのか．

［几分］jǐfēn 数量 なにがしかの．幾分．〈有～指望〉いくらか望みがある．

［几父铜壶］jǐfù tónghú 連 '几父'の印がついている銅製の徳利．

［几何］jǐhé 代 書 幾つ．どれだけ．＝'多少'〈能值～？〉どれだけに値するか．〈这笔费用，一天共需～？〉この費用は一日に全部でどれくらいかかるだろうか；(《官場・46》)．〈百岁夫妻能～？〉ともに百歳まで生きる夫婦はどれくらいあるのだろうか；(《警世・34》)．〈青春～？〉年はいくつになるか；(《三國・8》)．名 数 幾何(学)．［～比］幾何比．［～参数］機 幾何学的パラメーター．［～光学］物 幾何光学．［～横剖面］機 幾何的横断面．［～花纹］機 幾何学的模様．［～画］用器画；幾何学の原理を使って描いた絵．＝'用器画'［～畸变］機 幾何歪み．［～级数］幾何級数．等比級数．［～结构］機 幾何学的構造．［～量］機 幾何量．［～面矩］機 幾何モーメント．［～平均］等比中項．比例中項．相乗平均．幾何平均．［一数］相乗平均値．幾何平均値．［～容量］機 幾何容量．［～失真］機 幾何歪．［～特性］機 幾何学的特性．［～体］幾何体．＝'立体'［～图案］幾何学的模様．［～图形］幾何図形．幾何学模様．＝略'图形'［～误差］機 幾何学的誤差．［～系数］機 幾何学的因子．［～效率］機 幾何効率．［～形］物 幾何学的形態．［～学］幾何学．ジオメトリー．＝略'几何'［一纹］幾何学文様．

［几花］jǐhuā 方＝'几化' 代＝'多少'；呉．〈阿金有～姘头嗄？〉阿金には好いた人が何人いるのか；(《海上花・3》)．形 多い．＝'许多'，'不少'；呉，粤．〈有～钱〉たくさん金を持っている．副 なんと．＝'多么'；呉．〈相貌～登样呵！〉顔立ちがなんと美しいことか．

［几化］jǐhuā 方＝'几花 代'〈～进帐？〉どれだけの収入か；(《官場・8》)．

［几家欢乐几家愁］jǐjiā huānlè jǐjiā chóu 諺 何軒かは楽しく何軒かは憂うつ．喩 この世には貧富の差がついているもの；(《警世・12》)．

[几家伙] jǐjiāhuǒ〔代〕方 何回か. ＝'几下子'；四川.〈～就把苕窖整空啦!〉何回かでサツマイモの穴蔵をからにした.
[几经] jǐjīng〔動〕何度も経る；何回かにわたって. しばしば；不完.〈～反复〉何度もくりかえした.〈～失数才获得成功〉幾度も失敗しやっと成功をかちとった.〈～打听, 他终于找到了林芳的家〉何度も尋ねて、彼はとうとう林芳の家をさがしあてた.
[几久] jǐjiǔ 方＝'好久'
[几来] jǐlái 方〔副〕＝'多么'；圏.〔代〕＝'多少', '多久'；圏.
[几量] jǐliàng〔代〕どのくらい.〈未知一生当著～屐?〉一生にどのくらいのげたを履くことができるのだろうか；(《語林》).
[几难先至] jǐ nán xiān zhì〔成〕方 やっとのことでさがしあてた；匹.
[几能勾] jǐ nénggòu〔連〕旧 どうして…できようか. ＝'怎能够'
[几年河东] jǐ nián hé dōng〔諺〕('几年河西'と続き) 方 時間が速やかに過ぎ、世の中の変化の大きさに感嘆する；河北.〈啊, ～, 这才几年, 你和过去大不相同了〉ああ時節の移り変わりの激しいことだ. このわずかな数年で、きみは昔とあまりにも変わってしまった.
[几年桃子几年人] jǐnián táozi jǐnián rén〔熟〕旧 青くさい若僧；モモは3年ぐらいで実がなることから；(《儒林·54》).
[几七几八] jǐ qī jǐ bā〔成〕方 財貨が多い；四川.〈跟他借～〉彼からたくさん借りる.
[几起几伏] jǐ qǐ jǐ fú〔成〕何度も起伏を繰り返す.
[几气儿] jǐqìr〔代〕方 数回；前に常に'好'が置かれ、多く回数を表す；北京.〈统共二里地就歇了好～, 体力不成啦〉合計2'里'の道を何度も休んだ、体力が衰えたんだな.
[几钱] jǐqián 方＝'几钿'〔代〕①(値段について)いくら；圏, 又旧.〈直～?〉どれだけの値打ちがあるか. いくらするするか；'直'は'值'の意；(《醒世·14》). ②いくらかの金；圏, 又旧.〈撰～〉いくらかの金をもうける；'撰'は'赚'の意.
[几儿(个)] jǐr(ge)〔代〕何日. いつ；'几日'の訛音. ＝'哪一天'；俗語.〈你～来的?〉あなたはいつ来たのですか.〈今儿是～?〉今日は何日ですか.〈～才可以长大呢?〉いつになったら大きくなれるの.〈咱们这里～个才能不脏不臭?〉いったい いつになったら、このへんが奇麗になり、臭くなくなるの.〈～个我有空一定去你家坐坐〉いつか私はひまがあれば必ずきみの家におじゃまする.〈也不知是～〉また何日のことかもわからないのよ；(《紅樓夢·9》).
[几上几下] jǐ shàng jǐ xià〔熟〕①何度か上がり下がりする. ②学校で学んだことを実際に役にたて、また問題を探すために農村へ行く；文革時代にいわれた.
[几时] jǐshí〔代〕①いつ；時間を尋ねる.〈你～回来的?〉いつ帰って来たのですか.〈他～走?〉彼はいつ出かけますか.〈我～骗过你?〉いつあなたをだましたことがありまして.〈你可替我求问:～脱体?〉いつこの病気が良くなるのか、神さまに頼ったり占いに見てもらったりしてくださいな；(《清平·刎頸》).〔～几日〕方 いつ；匹.〔～是了〕旧 いつ終わることか. 例〈此事～〉このことはいつ終わることか；(《王西廂·2·3》). ②いつか；任意のある時を示す.〈你～见到他代我问好〉彼にお会いになったとき、よろしくお伝えください.〈你～有空～来〉ひまな時はいつでもいらっしゃい. ③方 どのくらい；時間·期間を尋ねる；圏, 又旧.〈伊准备住～?〉彼は何日滞在するの. ④このごろ.〈～有道路也没〉このごろ商売があったかね；(《古今·36》). ⑤旧 いくばくかの時間.
[几世几劫] jǐ shì jǐ jié〔成〕非常に長い時間；'世'は世代、'劫'は仏教でいう'劫'〔無限に長い時間〕；(《紅樓夢·1》).
[几世孙] jǐshìsūn〔名〕遠い子孫.
[几首] jǐshǒu〔代〕方 ①どこ. どのあたり；圏. ②そこ. あそこ. ＝'那里'；圏.〈耐要去末打～走〉あなたが行くならあちらから出かけなさい.
[几数] jǐshù〔代〕旧 幾つ. どのくらい. ＝'多少'
[几刷子] jǐshuāzi〔名〕方 何ほどかの技量·能力；四川.〈那时候当师父的没有～真功夫〉当時は先生としての何の才能もなく経験もなかった.
[几岁] jǐ suì〔連〕①何歳. 年はいくつ.〔～年纪〕同上. 注 普通10歳以下の子どもの年を尋ねるときに使うが、呉方言では大人にも用いる. ②数歳.〔～年纪〕同上. 例〈这个人, 靠着有了～又拙又横, 又不讲礼〉この人は年長であることをよいことに無調法の上、横暴で礼儀知らずである；(《兒女·13》).
[几万分] jǐwànfēn〔代〕旧 どれほど.〈已经不知他心里有～说不出的苦楚了〉彼女の言いつくせぬ心中の苦しみはいかばかりか知れない；(《兒女·21》).
[几系] jǐxì〔副〕方 たいへん. 相当に；匹.
[几姓] jǐ xìng〔連〕いくつかの姓；幾代か王朝が交替したこと.〈自我离形, 于今～?〉私が姿を変えてから、今に至るまで幾代の王朝が替わったのか；(《古鏡》).
[几许] jǐxǔ〔代〕①どれだけ. いくら. ＝'多少'〈那潭不知有～深〉その淵はどれくらいの深さかわからなかった；(《警世·40》).〔不知～〕いかほどかわからない. 例〈经过～周折〉幾度かの曲折を経る. ②旧 いくつかの. 若干の.〈只此一著, 可以保全城中～生灵〉この計略だけが、城内のいく人かの命を救うことができる；(《水滸·108》).

[几爷子] jǐyézi〔名〕方 ①父親と二人(以上)の子どもたち；四川.〈妈走了, 哪个跟你～煮饭呢?〉母親が行ってしまったら、だれが父と子どもに御飯をつくってあげますか. ②数人；四川.〈关了店门, ～跑来查号〉店を閉めると、何人かが調べにかけてきた.
[几欲] jǐyù〔動〕旧 幾度も考える. 考慮する.〈～迁都以避其锋〉幾度も遷都をして鋭鋒を避けることを考える；(《三國·77》).
[几远] jǐ yuǎn〔連〕方 どれだけ遠い；匹.
[几遭] jǐzāo〔動〕何度も出会う；不完.

[已] jǐ

①自分. 己. 自分の考え.〈舍～为人〉己を捨てて他人に尽くす. ②〔名〕つちのと；十干の第6、よく順序の6番目を表す. ③彼；第三人称. ④〔名〕姓.
[己氨酸] jǐ'ānsuān〔名〕化 リジン.
[己丑] jǐchǒu〔名〕つちのとうし.
[己出] jǐchū〔名〕旧 自分で生んだ実の子.〈春娘抱之爱如～〉春娘は自分の子のようにかわいがった；(《古今·17》).
[己醇] jǐchún〔名〕化 ヘキサジエン.
[己二胺] jǐ'èr'àn〔名〕化 ヘキサメチレン·ジアミン.
[己二醇] jǐ'èrchún〔名〕化 ヘキサメチレン·グリコール.
[己二酸] jǐ'èrsuān〔名〕化 アジピン酸. アジピン·アシド.
[己二酮] jǐ'èrtóng〔名〕化 ヘキサンジオン.
[己二烯] jǐ'èrxī〔名〕化 ヘキサジエン.
[己二酰] jǐ'èrxiān〔名〕化 アジピル.
[己方] jǐfāng〔名〕自分の方. 味方. ＝'我方'〔～部队〕軍 味方部隊.〔～飞机〕軍 味方機.
[己亥] jǐhài〔名〕つちのとい.
[己饥己溺] jǐ jī jǐ nì〔成〕為政者は慈しみ深い心をもたなければならない；だれか飢えたり、おぼれたりしているのを見たら、自分が飢えさせ、おぼれさせたと考える；(《孟子·離婁下》).
[己见] jǐjiàn〔名〕自分の意見. 自分の考え. 自説.〈各抒～〉それぞれの人が自分の考えを述べる.〈固执～〉自説に固執する.〈各执～〉おのおの自分の考えに固執する；(《古今·30》).
[己立立人] jǐ lì lì rén〔成〕('己达达人'と続き)忠恕の道は己を推して人に及ぼす仁心である.
[己六醇] jǐliùchún〔名〕化 ヘキシット.
[己卯] jǐmǎo〔名〕つちのとう.
[己内酰胺] jǐnèixiān'àn〔名〕化 カプロラクタム.
[己亲] jǐqīn〔名〕旧 親戚筋.〈都也是胡旦的～〉どちらも胡旦の親戚の者だった；(《姻緣·5》).
[己醛糖] jǐquántáng〔名〕医 アルドヘキソース.
[己任] jǐrèn〔動〕自任する.〈以民主为～〉民主主義を自任している.〔名〕自分の任務. 本分.〈以解放全人类为～〉全人類を解放することを自分の任務とする.〈以实现四化为～〉四つの近代化の実現を自分の任務とする.
[己身] jǐshēn〔名〕自分自身.
[己私] jǐsī〔名〕旧 私人. 個人.
[己巳] jǐsì〔名〕つちのとみ.
[己酸] jǐsuān〔名〕化 カプリン酸. カプロン酸.
[己所不欲] jǐ suǒ bù yù〔成〕('勿施于人'と続き)自分の好まないことを人に強いるな；(《論語·顔淵》).〈你希望邻居家不要吵, 你自己也要安静些, ～, 勿施于人嘛!〉きみは隣が騒がないようにしたいのなら、きみ自身も静かにしなければならない、己の欲せざる所は人に施す勿かれではありませんか.〈五弟, 岂不闻'～, 勿施于人'〉五弟、よく言うじゃないか、「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」とね；(《三俠·78》).
[己糖] jǐtáng〔名〕化 ヘキソース.〔～胺〕ヘキソサミン.
[己烷] jǐwán〔名〕化 ヘキサン.
[己未] jǐwèi〔名〕つちのとひつじ.
[己烯] jǐxī〔名〕化 ヘキシレン. ヘキセン.
[己意] jǐyì〔名〕書 自分の考え.
[己有] jǐyǒu〔名〕書 自分のもの. 自己所有の.〈甚至要把挪威所属的斯皮茨伯根岛据为～〉ノルウェー領のスピッツベルゲン諸島までも自分のものにしようとしている.
[己酉] jǐyǒu〔名〕つちのととり.
[己资] jǐzī〔名〕旧 自分の資金. 自分の金.

[虮](蟣) jǐ

(～子)〔名〕シラミの卵.
[虮蛋] jǐdàn〔名〕方 シラミの卵；四川.〈你头发上好多头屑, 恰像巴的～〉おまえの頭はふけだらけでシラミの卵がくっついているみたいだ.
[虮虱] jǐshī〔名〕書 シラミ.〈～生虎鹖〉シラミが兵隊の服や帽子にわいた；(李白《古風》詩).
[虮子草] jǐzicǎo〔名〕植 イトアゼガヤ.

[済㊀](濟) jǐ

①[済水](Jǐshuǐ)〔名〕川の名；今の河南省に源があり山東省を経て渤海湾に入る. ②[済南](Jǐnán)[済宁](Jǐníng)〔名〕都市の名；山東省. ③人材の多いさま. 多く盛んなさま. 書 ∥㊁ jì
[済楚] jǐchǔ〔形〕書 こざっぱりしている. 整っている. きれいである. 書〈人物轩昂, 衣冠～〉態度·立ち居振る舞いが優れ、衣冠正しく

美しい；（《醒世·7》）.〈拣个～阁儿里坐下〉片づいているボックス席を選び腰をおろした；（《水滸·3》）.〈然行步有影、衣衫有缝、济济楚楚、绝无鬼意〉しかし歩んで影あり、衣服に破綻なく整然として、とても亡霊とは見えぬ；（《二拍·30》）.

〔济会〕jǐhuì〔動〕〔白〕際会する.〈冤家～〉かたきが際会する；（《劉知遠》）.

〔济济〕jǐjǐ〔形〕① 多いさま.済々さい；人が大勢いるさま.〈人材不可谓不～，二十几省的考送生足足在百名以上〉さすがに多士済々、二十数省から試験をして送られて来た学生は優に百名以上だった.［～荡荡］〔白〕ひろびろとした.［～多士］〔成〕人材が多いこと.［～跄跄］人が多く、態度が折り目正しいさま；×'济跄'.〔例〕〈会议期间各方代表～聚集一堂〉会議の期間中、各方面の代表たちが大勢で折り目正しく、一堂に会した.［～一堂］〔成〕多くの人が一堂に会する；（《尚書·大禹謨》）.〔例〕〈科学家们～〉科学者たちが一堂に会する.［人才～］〔成〕多士済々.人材がたくさんいる.② 〔書〕荘厳なさま.美しいさま.威儀の盛んなさま.

［挤］(擠)

jǐ ①〔動〕搾る.搾り出す.〈～牛奶〉牛乳を搾る.〈他的学习时间是～出来的〉彼の学習時間はひねりだしたものだ.〈脱下衣裳～教干〉衣服を脱いで絞って乾かす；（《古今·36》）.②〔動〕押し合いへし合いして割り込む·入り込む.人ごみなどを押しわける.押し合う.込み合う.〈人多～不过去〉人が多くて入り込めない.〈～进会场〉会場へ割り込んで入る.〈～上一屋子〉どかどかと部屋いっぱいに入って来る；（《醒世·14》）.〔転〕排斥する.押しのける.（ひどい言葉で）なじる.からかう.ひやかす.〈互相排～〉排斥しあう.〈你为什么拚命想把她～出来呢？〉あなたはなぜ必死になって彼女を締め出そうとするのか.〈计划外项目～计划内项目〉計画外プロジェクトが計画内プロジェクトを押しのける.〈怎的倒拿这话儿～起我来？〉どうして反対にこのようなことを言って私をなじるのですか；（《兒女·26》）.〈将他～在半边〉彼女を横の方に押しのける；（《醒世·15》）.③〔形〕（詰まっていて）動きがとれない.〈一间屋子住十来个人，太～了〉一部屋に10人もいるので、身動きができない.④〔動〕同じ時間に事が重なる.〈事情全～在一块儿了〉事がいっぺんに重なった.〈偏偏儿的单～在今日个家里有事〉ところがあいにくこんな時に限って家に用事があるんですもの；（《兒女·27》）.⑤〔動〕〔方〕おく.＝'搁'；〔四〕.⑥ 陥れる.〈元崇必为权臣所～，若何？〉元崇はきっと権臣によって陥れられることになるだろう、いかがしたものか；（《升平》）.

〔挤巴〕jǐba〔方〕＝'挤咕'

〔挤绊〕jǐbàn〔動〕〔方〕追い出す；〔唐山〕.〈你要把我～着哩！〉あんたは私を追い出すつもりか.

〔挤鼻弄眼〕jǐ bí nòng yǎn〔成〕（鼻を膨らませ目くばせして）顔の表情を変えて人に合図する.

〔挤不动〕jǐbudòng〔動〕込み合って動きがとれない.両方からはさまれ動きがとれない.↔'挤得动'〈这个地方人多～〉ここは人が多く動きがとれない.

〔挤不开〕jǐbukāi〔動〕〔白〕込んで動けない.〔転〕商売が繁盛しているさま.〈每日问卜卖画，倒也挤个不开〉毎日占いは求められるわ、絵を売るわで、なかなかの繁盛ぶりである；（《儒林·1》）.

〔挤不上槽〕jǐbushàng cáo〔熟〕〔方〕（ブタが）えさのおけに割り込めない.〔転〕競争に勝てない.上に上がれない.〈买票的人多得很，又不依轮子，你去怕～〉切符を買う人がとても多く、順番もめちゃくちゃで、買えないと思う.

〔挤擦〕jǐcā〔動〕狭い間をこするようにして通る.〈岂有大家～在一块之理？〉大勢がわっとひとかたまりになっていなければならない理由がどこにありましょうか；（《兒女·11》）.

〔挤齿机〕jǐchǐjī〔名〕〔機〕歯車摺合せ機.歯車摺合せ盤.

〔挤出〕jǐ, chū〔動〕絞り出す.〈～时间〉なんとか時間の都合をつける.〔名〕(jǐchū)〔化〕押し出し.［～成型］押し出し成型.［～机］押し出し機.

〔挤出来〕jǐchulai〔動〕①絞り出す.② 無理に出す.〈～的意见〉無理に出した意見.

〔挤撮〕jǐcuō〔動〕①＝'挤对' ②〔白〕排斥する.締め出す.のけものにする.〈把我来不理，都乱来～我！〉私を相手にせず、皆でめちゃくちゃにいじめる；（《金瓶梅·86》）.

〔挤打〕jǐda〔方〕＝'挤对'

〔挤搭〕jǐda〔動〕込み合う.押し合いへし合いする.

〔挤待〕jǐdai〔方〕＝'挤对'

〔挤倒(了)〕jǐ, dǎo(le)〔動〕① ぎゅっと押して倒す.② 取り付け騒ぎで倒産させる(倒産する).

〔挤掉〕jǐ, diào〔動〕① 押し出す.減ずる.〈～休息时间〉休み時間をけずる.②〔白〕人ごみの中で押し合っていなくなる.迷子になる.同伴者にはぐれる.

〔挤兑〕jǐduì〔動〕（銀行などで）取り付けをする.〔名〕銀行の取り付け(騒ぎ).〈在出现～时，市场银根紧缩〉取り付け騒ぎが起こったときは、市場の貨幣流通が逼迫ひっぱくする.☞〔挤对〕

〔挤兑〕jǐdui〔方〕＝'挤对'；〔北京〕、〔東北〕.〈你们这不是成心～人吗？〉あなたたちはわざとこうして人を困らせているのではないか.〈那就是把他～坏了，也办不到〉もし彼に無理強いしたとしても、それはできない相談です.☞〔挤兑〕

〔挤对〕jǐdui(又)jǐduì〔動〕〔方〕無理強いする.難題をつきつける.排斥する.＝'排挤'；〔北京〕.〈别净～人〉人に強制ばかりしてはいけない.〈他不愿意，就别～他了！〉彼がいやがるなら無理強いするな.〈把我～得太没路儿了〉私は追いこまれてなんとも途方にくれた.〈他让苦日子～得简直没法儿过了〉彼はつらい生活に苦しめられて、どうにもやって行けなくなった.〈你就这么狠心的～我呢？〉あなたはこんなにひどく私を困らせるのかね.［～哑吧说话］〔熟〕ひどく人を虐げるたとえ.〔例〕〈别成心～！〉わざと人をいじめてはいけない.

〔挤讹儿〕jǐ'ér ＝'挤讹头儿'〔動〕〔方〕つきまとってねだる；〔北京〕.〈这孩子一馋了就找大人～〉この子は何か食べたくなるとすぐ大人のところに行ってしつこくねだる.

〔挤讹头〕jǐ étou〔熟〕〔方〕ぺてんにかける.だます.言いがかりをつけてかたりとる.ゆすりとる.＝'诈骗'；〔閩〕、又〔白〕.〈都是那些混帐东西在外头撒野～〉これはみな、あのやくざな連中が外で乱暴してゆすり取ったのです；（《紅樓夢·93》）.

〔挤发〕jǐfā〔動〕〔白〕追い出す.〈该～我了！〉私を追い出すつもりに決まっています；（《紅樓夢·80》）.

〔挤缝〕jǐféng〔名〕〔機〕かしめ.コーキング.［～锤］コーキング·ハンマー.

〔挤咕〕jǐgū(又)jǐgu ＝'挤鼓'〔動〕〔方〕目をしばたたく.目くばせする.＝'挤眼'；〔東北〕.〈眼睛里进去了沙子，一个劲儿地～〉目に砂粒が入ってしきりに目をしばたたく.［～眼(儿)］力を入れてまばたきする.目くばせする.〔例〕〈我偷偷地跟他～，叫他别开腔〉彼に口をきかせないよう、私は彼にこっそり目くばせした.〔例〕〈大家都挤咕着眼儿一声不出〉みんなは目くばせをして一声も出さなかった.〔例〕〈四大妈拉着他的手、挤咕着两只哭红了的眼〉四大媽は彼の手をとって真っ赤に泣きはらした両目をしばたたいた.〔例〕〈我求援似的往下一看，二子正冲我～〉私が助けを求めるように目を伏せると、二子がちょうど私に向かって目くばせした.

〔挤𫪯〕jǐgu〔方〕＝'挤咕'

〔挤话〕jǐ, huà〔動〕話を絞り出す.〈拿话～〉言葉で相手に無理に口を利かせる.

〔挤坏(了)〕jǐ, huài(le)〔動〕押して壊す.〈这样挤，简直把我～了〉こんなに押されると、押しつぶされてしまいそうだ.

〔挤机〕jǐjī〔名〕弓懸ゆがけの一種；弓を射るときに指を傷つけぬようはめた指輪状のもの.後に装身具とされた.

〔挤挤挨挨〕jǐji'āi'āi〔形〕ぎっしり詰まったさま.押し合いへしあいするさま；×'挤挨'.

〔挤挤插插〕jǐjichāchā〔形〕〔方〕混雑している.ぎっしり詰まっている.非常に込み合っているさま；×'挤插'；〔北京〕.〈～坐了一座子人〉座席いっぱいにひしめいて人が座った.〈摆了这些个东西，～的〉これらのものを並べると、ぎっしりだ.〈屋里的人太多了，～的，我不想进去〉室内は人が多く、ごたごたしており、私は入りたくない.〈屋里～地堆满了家具〉家具がごたごたと部屋いっぱいに積みあげてある.

〔挤挤擦擦〕jǐjichāchā〔白〕＝'挤挤插插'〈～站了一院子人，…〉ぎっしりと中庭いっぱいに人が詰めかけ、…；（《兒女·36》）.

〔挤挤夹夹〕jǐjijiājiā〔形〕たいへん混雑しているありさま.〈各大队的通迅员们，来来往往，～〉各大隊の通信員たちが行ったり来たりして、ひどく混雑している.

〔挤挤撞撞〕jǐjizhuàngzhuàng〔形〕人が押し合いへし合いする.ぶつかり合う.〈节日里，街上的人太多了，～的，走路都很困难〉祭日は通りの人がとても多く、押し合いへし合いして歩くのが大変だ.

〔挤进〕jǐ, jìn〔動〕押しわけて入る.〈～等候公共汽车的行列里〉バスを待つ行列に割り込む.〔名〕(jǐjìn)〔機〕割り込み.

〔挤靠〕jǐkào〔動〕ぴったり寄り添う.ぴったり寄り掛かる.〈他～着姐姐坐下〉彼は姉にぴったり寄り添って腰をおろした.

〔挤垮(了)〕jǐ, kuǎ(le)〔動〕とことんまで追い詰めやっつける.〈好好的铺子被～了〉せっかくの店が競争で押しつぶされた.

〔挤剌功夫儿〕* jīla gōngfur〔連〕〔方〕暇をつくる.〔転〕ときたま暇をみて…する；〔北京〕.〈我～看看姐姐去〉私はときたま暇をみて姉に会いに行く.

〔挤拢〕jǐlǒng〔動〕押し寄せる.じりじり迫る.

〔挤落〕jǐluo〔動〕押しのける.締め出す.排斥する；俗語.〈别～人〉人を押しのけてはいけない.

〔挤满(了)〕jǐ, mǎn(le)〔動〕① ぎっしり詰まる.すし詰めになる.すし詰めにする.込み合って(道などが)いっぱいになる.〈参加的人～了会场〉参加者が会場を埋めた.〈～人的电车〉すし詰めの電車.② 絞っていっぱいになる.絞っていっぱいにする.

〔挤眉毛，瞪眼睛〕jǐ méimáo, dèng yǎnjing〔熟〕〔白〕眉まゆをつりあげ、目を大きく開く.〔転〕にらみあっているさま；（《兒女·19》）.

〔挤眉弄眼(儿)〕jǐ méi nòng yǎn(r) ＝'挤鼻弄眼'〈～地催促〉目くばせして催促する.〈～要给我看相〉わざとこっけいな顔つきをして私の人相を見てくれようとする.〈小妹在一旁幸灾乐祸地冲我～〉末の妹がそばでざまを見ろと言わんばかりに私に向かってふざけた顔をした.〈她向大家～作鬼脸，引起了笑声〉彼女はみんなに向か

って眉や目を動かしおかしな顔をして、みんなをどっと笑わせた. 又看冯君衡耸肩缩背、～、竟不知如何是可》馮君衡が肩をそびやかし、背を縮め、眉をひそめ、目くばせするのを見て、どうするべきかわからなくなるのである；(《三侠·35》).

［挤眉眨眼］jǐ méi zhǎ yǎn 〔方〕＝'挤鼻弄眼'；〔四川〕.

［挤奶］jǐ, nǎi 〔動〕乳を搾る. 〔名〕(jǐnǎi)〔牧〕乳搾り. 搾乳. ［电机～］電気搾乳機. ［～机］搾乳機. ［～间］乳を搾る部屋. ［～量］搾乳量. ［～器］搾乳器. ［～员］搾乳員. 乳搾り手.

［挤尿］jǐ, niào 〔動〕むりに小便を絞り出す.

［挤排］jǐpái 〔動〕〔白〕押しのける. 排斥する.

［挤迫］jǐpò 〔動〕ひしめく. 混雑する. ＝'拥挤'〈交通～〉交通が渋滞する.

［挤钱］jǐ, qián 〔動〕金をやりくりする.

［挤热羊］jǐ rèyáng 〔熟〕〔方〕①(人が)まるでメンヨウのように、暑ければ暑いほど一か所に向かって押し合いへし合いする；〔北京〕.〈这么些人了, 别～了〉これだけの人数になったんだ、押し合ってはだめだ. 〈扎在一块儿～呢！〉ひとかたまりになって押し合いへし合いしているよ. ②集まってにぎやかに楽しむことをいう.

［挤乳］jǐ, rǔ 〔動〕乳を搾る. ［～机］搾乳機.

［挤入］jǐrù 〔動〕分け入る. 〈～人群〉人の群れの中に分け入る. ［～结构］〔石〕ダイアピル構造.

［挤塞］jǐsè 〔動〕ぎゅうぎゅう詰める. 動けないほどに詰める. 〈交通～〉交通が渋滞する. 〈这一段最热闹的街道, 被人群～得水泄不通〉この通りのにぎやかな所では、人の群れに水も漏らさぬほどぎゅうぎゅうに押された.

［挤手捏脚］jǐ shǒu niē jiǎo 〔成〕ぴったりといっしょにくっついている；(《野叟曝言·65》).

［挤死(了)］jǐ, sǐ(le) 〔動〕圧死する. 〈拥挤得差点把我～了〉人ごみがひどく、あぶないところで押し殺されるところだった.

［挤塑］jǐsù 〔名〕〔化〕押し出し成型.

［挤台口］jǐ táikǒu 〔連〕〔方〕押し合いへし合いの人ごみの中で舞台の前に立ち続けて劇を見ること.

［挤细］jǐxì 〔動〕(目などを)きゅっと細くする. (両方から力を加え)細くする. 〈～了眼睛, 拖长声音, 磕睡地叫喊〉目をきゅっと細め、声を長く引き延ばし、ねむそうに叫んだ；(《鲁·彷·示》).

［挤陷］jǐxiàn 〔動〕〔書〕人を陥れる.

［挤香油儿］jǐ xiāngyóur 〔熟〕〔方〕多くの人が集まって押し合いへし合いしているさま；多くふざけてやっている場合；〔東北〕.

［挤芯机］jǐxīnjī 〔名〕〔機〕中子押し出し機.

［挤压］jǐyā 〔動〕①(左右·上下から)押す. 〈把熔化的塑料～成型〉溶けたプラスチックに圧力を加えて成型する. 〈当心脏骤停跳动时, 要～心脏, 使它复跳〉心臓が急に鼓動しなくなった場合には、心臓を押して再び鼓動させなければならない. ②押し出す. ③〔白〕押し合いへし合いする. 混雑する. 〔名〕〔機〕押し出し. 圧出. 圧縮. 圧搾. ［～泵］搾り押し出しポンプ. ［～成型］押し出し成型. ［～成形］圧縮加工. ［～阀］スクイーズ·バルブ. ［～机］圧出機. 搾り出し機. ［～力］圧縮力. 閉じ込み圧力. ［～模］スクイージング·ダイス. ［～模型］押し出し成型. ［～造型机］押し出し造型機.

［挤牙膏］jǐ yágāo 〔熟〕①圧迫する. 排斥する. 〈你得对他～, 才能得到你要的东西〉きみは彼に少しずつ圧力をかけなければならない、そうしてこそやっときみの欲しい物が得られる. ②けちくさくする. ③少しずつ搾取する. ④少しずつ本音をはかせる. ⑤(話や事をするのが)てきぱきしていない. 問われたことに消極的に対応する態度をとることを形容する. 〔連〕練り歯みがきを搾る.

［挤轧］jǐyà 〔動〕①人を排斥する. 軋轢を起こす. 〔常〕〈互相～〉互いに排斥し合う. ②押し合いへし合いする. 〔僻〕

［挤严(了)］jǐ, yán(le) 〔動〕(すきのないよう)ぎっしり詰まる. 詰めてぎっしりにする.

［挤眼］jǐyǎn 〔名〕目欠き；囲碁.

［挤眼(儿)］jǐ, yǎn(r) 〔動〕目くばせする. 〈他俩彼此挤了挤眼〉彼ら二人は互いに目くばせし合っている.

［挤抑］jǐyì 〔動〕〔書〕押さえつける. 抑圧する.

［挤拥］jǐyōng 〔形〕〔方〕①押し合いへし合いする. 込み合う. 混雑する；〔四〕. 〈虽然不是十分～, 却已是立在人丛中的了〉ひどい混雑ではないが、もう人の群れの中に立っていた；(《二十年·16》). ②豊かである；ふざけた言い方；〔四〕.

［挤油水］jǐ yóushuǐ 〔熟〕うまい汁を吸おうとする. 〈不能老百姓身上～〉人民大衆からうまい汁を搾りとってはいけない.

［挤油渣儿］jǐ yóuzhār 〔熟〕〔方〕押しくらまんじゅうをする；〔四川〕. 〈冬天～热和〉冬は押しくらまんじゅうをやると温まる.

［挤匝］jǐzā 〔動〕〔白〕(混雑して)押し合う、押し寄せる. 取り囲む. 〈府前官吏人等, 如蚁屯蚁聚, ～不开〉屋敷の前には役人たちが、ヒルやアリのように群がって押し寄せ、通れない；(《金瓶梅·70》).

［挤占］jǐzhàn 〔動〕(他を押しのけて)自分のものにする. 〈～了土地〉土地をじりじりと占領する. 〈挪用～教育经费〉教育経費を流用し横領する.

［挤帐］jǐ, zhàng 〔動〕勘定をしめる. (帳簿上の)計算をきちんとする.

［挤汁］jǐzhī 〔動〕しぼり汁をとる. 汁をしぼる.

［挤制］jǐzhì 〔名〕塑性加工術の一種；塑性材料を加熱した後、穴のある容器に入れて加圧し、穴の型と同様な製品が出来上がる.

［挤住(了)］jǐ, zhù(le) 〔動〕①窮屈で動けなくなる. 混雑して動けなくなる. 〈前面车马都～了, 过不去〉前の方は車馬が渋滞していて行けない. 〈我出去的时候叫门～手了〉私は出て行くとき、戸に手をはさまれた. ②〔白〕従わせる. ＝'管住'〈敢是这桩事～了, 竟自叫人没法儿！〉もしやまんまとのせられたのなら、どうすることもできやしない；(《兒女·28》). ③〔白〕(ある事態に)追いこまれる. 〈我向来的酒上实在很有限, ～了偶然喝一钟〉私は以前から酒にはいっこう不調法で、飲まざるを得ないときに少々やるくらい；(《紅楼夢·90》).

［挤住脚］jǐzhù jiǎo 〔熟〕にっちもさっちもいかなくなる. 〈他现在有点～了〉彼はいま動くにも動けず、どうにもならなくなっている.

［挤撞］jǐzhuàng 〔動〕間に挟まれてぶつかる. 押し合いぶつかる.

［挤躜］jǐzuān 〔動〕押し合いながら進む.

［纪㊁］ jǐ 〔名〕姓. 〈㊀ jì

［给㊁］ jǐ ①供給する. 支給する. 〈补～〉補給する. 〈～养〉給養物資. 糧秣. 食料；軍隊での. 〈～与众猎户〉多くの猟師どもに支給する；(《金瓶梅·1》). ［自～自足］自給自足. ②豊かである. 〈家～人足〉家も豊かで家族も多い. ③〔名〕姓. 〈㊀ gěi

［给赐］jǐcì 〔動〕〔白〕賜る.

［给发］jǐfā 〔動〕発給する.

［给付］jǐfù 〔動〕給付する. 支払う. ［～迟延］〔法〕約付遅延.

［给复］jǐfù 〔動〕夫役を免除する.

［给孤园］jǐgūyuán 〔名〕〔宗〕祇孤独園. 祇園；仏教語. 〈那～黄金铺地〉かの祇園では黄金を地に敷きつめている；(《金瓶梅·57》).

［给还］jǐhuán 〔動〕〔白〕返還する.

［给假］jǐjià 〔書〕〔名〕休暇. 〔動〕休暇を与える. 休暇をもらう. 〈～在驿亭中将息〉休暇をとり宿場で静養する；(《王西廂·5·2》).

［给谏］jǐjiàn 〔名〕官名；'给事中'の別名. (☞'给事中')

［给奖］jǐjiǎng 〔動〕賞与などを与える.

［给矿］jǐkuàng 〔名〕〔機〕給鉱. ［～机］給鉱機.

［给料装置］jǐliào zhuāngzhì 〔連〕供給装置.

［给煤器］jǐméiqì 〔名〕〔機〕コール·フィーダー.

［给煤台］jǐméitái 〔名〕〔機〕給炭台.

［给气］jǐqì 〔名〕〔機〕アドミッション. ［～阀］給気弁.

［给散］jǐsàn 〔動〕〔白〕みなに分け与える. 〈把赏封～〉(封筒に入れた)祝儀をばらまく；(《醒世·7》).

［给砂机］jǐshājī 〔名〕〔機〕砂供給機.

［给膳］jǐshàn 〔動〕食物を供する.

［给赏］jǐshǎng 〔動〕賞をあたえる.

［给食］jǐshí 〔名〕〔書〕結婚式後三日目の宴. 〈时为三日～〉時の習俗として結婚式後三日目に宴をはった；(《捜神記》).

［给使］jǐshǐ 〔名〕〔書〕従者. 側仕えの者. 〈舅氏舅母左右～, 达于厮养, 皆厚遗之〉叔父叔母に仕えるしもべにまでも、十分に心付けをやった；(《無雙》).

［给事］jǐshì ＝'给事中'

［给事中］jǐshìzhōng 〔名〕官名；隋唐以来門下省に属し、奏上の事務や侍従を兼ね、明代ではまた規諫をつかさどり、六部の得失を糾察する御史に似た官であった. 清代には天子をいさめる役となった.

［给水］jǐshuǐ 〔動〕給水する. 〔名〕給水. ［～泵］給水ポンプ. ［～处理］給水処理. ［～道］給水道. ［～点］配水所. ＝'供水点'［～阀］給水弁. ［～工程］給水工事. 給水工学. ［～管］給水柱. 水圧管. ［～过滤器］給水濾し器. ［～净化器］給水清め器. ［～量计］給水量器. ［～路］給水路. ［～器］給水機(器). ［～汽车］給水自動車. ［～塔］給水塔. ［～箱］給水槽. 給水タンク. ［～旋塞］給水コック. ［～预热器］ボイラーの用水をあらかじめ余熱を利用して、加熱してから使用する給水器. ［～站］給水所. タンク·ステーション. ［～装置］給水装置.

［给养］jǐyǎng 〔名〕①〔軍〕(☞㊁①). 〈～丰富〉物資の補給が十分である. ［～补助品］加給品. ＝'加供物品'［～计划］給養管理業務計画. ［～勤务］給養管理業務. ［～士兵］［～员］給養助手. 営業官. ＝'营养官' ②〔貿〕給与. 〈除船员的薪金和～外, 有关船只经营上的一切开支, 均由租船人负责〉乗組員の給料·給与を除き、本船運営上の一切の支出は傭船者が責任を負う.

［给佣］jǐyòng 〔名〕〔貿〕手数料. ［～交易］手数料売買. ＝'间接买卖'

［给油］jǐyóu 〔名〕〔機〕給油. ［～泵］給油ポンプ. ［～管］給油管. ［～器］給油器. ［～装置］給油装置. ［～嘴］給油ノズル.

［给与］jǐyǔ 〔書〕＝'给予'〈他们是来～, 来贡献的〉彼らは与え、ささげるために来たのだ. 〈待日后有供时, 定将～优先奉盘〉後日、供給可能の節は、必ず優先的にオファー申し上げます.

［给予］jǐyǔ 〔動〕〔書〕①与える. やる. 贈る. ②施す. 寄せる；客語は抽象的なもので、多く２音節の行為名詞がくる. 〈～帮助〉援助を施す. 〈～同情〉同情を寄せる. 共感を寄せる. 〈～了最大的注意〉最大の注意を払った.

［给主］jǐzhǔ 〔名〕〔白〕官庁から下給される品物などの受取人.

〔给足〕 jǐzú 〔形〕 ⑪ 十分な. 余るほどの. 十分に足る.

[脊] jǐ ① 生 脊柱せきちゅう. 背骨. 背中. 〈～髓〉脊髄. 〈～椎骨〉脊椎骨. ② 中央の盛り上がった部分. (屋根などの)背. 〈屋～〉棟. 〈山～〉山の背. 〈书～〉本の背.

〔脊百合〕 jǐbǎihé 〔名〕 棘皮きょくひ動物・ヒトデ類に属する種類の総称; 普通は5本の腕をもち星形をしている.

〔脊背〕 jǐbèi 〔名〕 背. 背部. 背中. ＝'背 bèi ①' 注 '背脊'と語形を変えても同じ. ただし五四前後の文学作品中に使用例が多い. 〈大家偷偷的用手指着老李的～说〉みんなはひそかに老李の背を指して言った. 〈他也觉得仿佛～上起了一阵寒栗〉彼も背筋がぞくっとしたような気がした. 〈我个子矮, 被人们的～挡住了视线〉私は背が低いので、人々の背に視線をさえぎられた. 〈上～来〉背中にあげて背おう; (《醒世・14》). 〈～上肿起来〉背中がはれあがった; (《清平・楊温》).

〔脊顶盖板〕 jǐdǐng gàibǎn 〔名〕 建 甍いらかの覆い.

〔脊端瓦〕 jǐduānwǎ 〔名〕 建 雨蓋瓦あまぶたがわら.

〔脊缝〕 jǐfèng 〔名〕 (衣服の)背すじ.

〔脊骨〕 jǐgǔ 〔名〕 ① 生 椎骨ついこつ. ② 生 脊柱. 〔～痨〕 医 脊柱カリエス. ③ 山の背. ④ 屋根の棟.

〔脊棱〕 jǐléng 〔名〕 船 竜骨.

〔脊梁〕 jǐliang(又)jǐniang 〔名〕 ① 方 背中. ＝'脊背'; 河南, 四川. 〈光着～〉はだ脱ぎになって(いる). 〈他觉得～上起了一阵寒栗〉彼は背筋がぞくっとするのを感じた. 〈这孩子, 早把娘忘到～后头去了吧?〉この子はとっくにお母さんのことをどこかに忘れてしまったのだろうか. 〈把画儿撕下来, 都贴在～上, 给大家看!〉絵をひきちぎって、みな背中にはりつけ、みんなに見せてやる. 〈一阵死的冷气透过～〉ぞっとする冷気が背中を走った. 〈便把毡笠儿掀在～上, …〉そこで'毡笠儿'を背にかけて、…; (《水滸・21》). 〔～沟儿〕背筋のみぞ. 〔猪八戒的～〕猪八戒ちょはっかいの背中. 喩 無能のやからのたとえ. ② 背骨. 〔～盖儿〕肩から背にかけた部分. 〔～骨〕 1)方 背骨. 脊柱; 東北. 例〈吃了由～下去似的〉気まずい空気の中で食事をした. 例〈叫人指～〉人に後ろ指をさされる. 〔一软〕 熟 背骨がやわらかい. 喩 いくじがない. 例〈大丈夫要顶天立地, 不能～〉大丈夫だいじょうぶは天地を支える気構えがなければいけない、いくじのないことではいけない. 2) 中軸をなすもの. 〔～筋〕背筋. 例〈锁去见官敲断他～!〉しばって役所に連れていき、背筋をたたき切ってやる; (《照世盃・1》). 注 旧音は jíliang.

〔脊檩〕 jǐlǐn(又)jílǐn 〔名〕 建 建物の梁はり. 大梁おおばり. 棟木. ＝'大梁', '正梁'

〔脊膜〕 jǐmó 〔名〕 生 脊髄ずい膜.

〔脊鳍〕 jǐqí 〔名〕 魚 背びれ. ＝'背鳍'

〔脊神经〕 jǐshénjīng 〔名〕 生 脊髄神経.

〔脊饰〕 jǐshì 〔名〕 建 屋根棟飾り.

〔脊髓〕 jǐsuǐ 〔名〕 生 ☞ 字解 ①. 〔～病〕脊髄病. 〔～反射〕脊髄反射. 〔～灰质炎〕 医 ポリオ. 脊髄灰白質炎. 〔～空洞症〕 医 脊髄空洞症. 〔～痨〕 医 脊髄癆ろう. 脊髄梅毒. 〔～膜〕脊髄膜. 〔～神经〕脊髄神経. 〔～外伤〕 医 脊髄外傷. 〔～炎〕脊髄炎. 〔～造影〕 医 脊髄造影. 〔～肿瘤〕 医 脊髄腫瘍しゅよう.

〔脊索〕 jǐsuǒ 〔名〕 生 脊索せきさく. 〔～动物〕脊索動物; 脊椎動物と原索動物を合わせたもの. 〔一门〕脊索動物門.

〔脊瓦〕 jǐwǎ 〔名〕 のしがわら. 甍.

〔脊线〕 jǐxiàn 〔名〕 ① 気 リッジ・ライン. ② 機 反帰曲線.

〔脊心〕 jǐxīn 〔名〕 背中. 背の中央. 〔断了～〕 熟 背骨が折れた. 喩 しょげかえる. がっくりとくる.

〔脊杖〕 jǐzhàng 〔名〕 旧 宋代の刑罰の一つ; 罪人の背中をむちで打つもの. 〈问了个～四十〉むち打ち40回の刑に問われた; (《金瓶梅・10》). 〈府尹把高俅断了二十～〉府知事は高俅にむち打ち20回の刑を下した; (《水滸・2》). 〈一百日限满, ～八十, 送沙门岛牢城营料高〉百日の日限もすぎると、背中を80回むち打ちの刑に処せられ、沙門島の牢城営に雑役夫として送られた; (《京本・11》).

〔脊柱〕 jǐzhù 〔名〕 生 脊柱. 脊椎. ＝方 '脊梁骨' 〔～侧凸〕 医 脊柱側彎. 〔～后凸〕脊柱後湾. 〔～结核〕 医 脊柱カリエス. 〔～炎〕 医 脊椎炎. 椎骨炎.

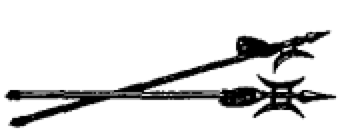
〔脊状云〕 jǐzhuàngyún 〔名〕 気 肋骨ろっこつ雲.

〔脊椎〕 jǐzhuī 〔名〕 生 脊椎. 〔～动物〕脊椎動物. 〔一亚门〕脊椎動物亜目. 〔～骨〕脊椎骨; '椎骨'の通称. 〔～骨折〕 医 脊椎骨折. 〔～后凸〕 医 脊柱前屈. 〔～弯曲〕 医 脊椎湾曲.

[掎] jǐ ① 引き止める. ②引く. 手で縛る. 〈～角〉兵を二手に分けて、敵をはさみうつ.

〔掎角〕 jǐjiǎo 〔動〕 書 ☞ 字解 ②; '掎'は足を捕まえる、'角'は角を捕まえること. シカを捕まえる時この二つの行為を同時に行うことから.

〔掎摭〕 jǐzhí 〔動〕 書 ① つまみとる. ② 指摘する. 〈～病利〉有利と不利を見分ける. 〈～星宿〉星を見分ける.



戟

[戟]（戟） jǐ ① ほこ. えだぼこ; 昔の兵器の一種. 長い柄の横に三日月状の鋭い刃がある. 〈～衣〉ほこのさや. ② 〔名〕 方 ケーキ; 英語 cake より; 広東.

〔戟刺〕 jǐcì 〔動〕 刺激する. 〈～起人们的反抗的勇气〉人々の反抗する勇気を奮い起こす.

〔戟喉〕 jǐhóu 〔動〕 のどに刺激を受ける.

〔戟掲〕 jǐjú 〔形〕 手元不如意である. 金が足りない. ＝'拮据' 〈他的家境～〉彼の暮らし向きは窮迫している.

〔戟门〕 jǐmén 〔名〕 ほこを門にたてた貴族・高官の家; 唐代では三品以上の官吏の門にほこを立てることが許された. 〈既见, 遂偕入西～偏院〉会ったあと、そのまま連れだって西側の門をくぐって中庭に入った; (《李娃》).

〔戟手〕 jǐshǒu 〔動〕 書 人を指さす; 怒って人をののしる場合の動作. 〈梦飞烟～而詈曰〉夢に飛烟が出てきて手をふりあげてののしって言った; (《飛烟》). 〔～骂人〕人を指さしてののしる.

〔戟叶老鹳草〕 jǐyè lǎoguàncǎo 〔連〕 植 ホコダカフウロ.

〔戟叶蓼〕 jǐyèliǎo 〔名〕 植 ミゾソバ.

〔戟叶石韦〕 jǐyè shíwéi 〔連〕 植 イワオモダカ.

〔戟叶星蕨〕 jǐyè xīngjué 〔連〕 植 ヤノネシダ.

〔戟衣〕 jǐyī 〔名〕 ☞ 字解 ①.

〔戟指〕 jǐzhǐ 動 ＝'戟手' 〈～顿足〉人を指さして、じたんだを踏む. 〔～怒目〕 成 指で人を指し、目を怒らせる.

[撠] jǐ ①打つ. たたく. 刺す. ② 持つ. 握る.

[泲] jǐ 地名用字. 〔泲水〕 (Jǐshuǐ) 〔名〕 昔の地名; 済水.

[鮆] jǐ 魚 メジナ.

[麂] jǐ ① (～子) 〔名〕 動 ノロ; シカに似てシカより小、毛は黄色がかった黒、雄には短い角がある. 〈～皮〉 (-pí) ノロの皮; 袋物・衣類を作る. また自動車・レンズなどをみがくのに用いる. 〈～眼〉 (-yǎn) 角形の編み目の垣根. ② 〔名〕 動 キョン.

[麈] jǐ ①＝'麂' ② 動 オオシカ; '獐' 〔ノロ〕より小さく、足は短いが、力がありよく跳ぶ.

[膌] jǐ やせている. ＝'瘠'

[计] jì ① 〔名〕 方策. 方法. 計画; 多く成語や熟語に用いる. 〈调虎离山之～〉敵をおびき出し、そのすきに陣地を攻略する計略. 〈脱身之～〉脱出の方策. 〈眉头一皱, ～上心来〉眉間みけんにしわ寄せ、ちょっと考えると、計略が浮かんでくる. 〈百年大～〉百年の大計. 〈妙～〉うまい手. ② 計器. メーター. 〈体温～〉体温計. 〈晴雨～〉晴雨計. ③ 〔動〕 計算する; 多く書面語. 〈按时～价〉時間に応じて値段を決める. 〈以每人一百元～, 共约三千余元〉一人百'元'として計算すると、全部で約3千'元'余りとなる. 〈长安街上数以千～的街灯一齐放出了光芒〉長安街では千にものぼるほどの街灯がいっせいに明るく輝いた. ④ 〔動〕 (…を)かぞえる. (…が)ある; 総計をあげたり、列挙するのに用いる. 〈买进的新书, ～日文二百三十种、中文五十七种〉買い入れた新刊書は、日本語のもの230種、中国語のもの57種である. 〈寄去衣服一包, ～: 毛衣两件、绒衣一套、棉衣一身〉衣類小包一つを郵送、内容品はセーター2枚、メリヤス上下1組、綿入れ1着. ⑤ 〔動〕 考慮にいれる. 問題にする; 多く否定形で用いる. 〈不～个人得失〉個人の損得を問題にしない. ⑥ 〔動〕 考える. もくろむ; 介詞'为'とともに用いて、主語の前におく. 〈为提高教学质量～, 我们必须抓好师资培训工作〉教育の質を高めるため、教員の養成訓練に力をいれなければならない. ⑦ 〔名〕 体 合計; 体操. ⑧ 総数. 〈合～〉総計. ⑨ 〔名〕 姓.

〔计部〕 jìbù 〔名〕 後周時代に置かれた官署. 清代の'刑部'にあたる.

〔计簿〕 jìbù 〔名〕 ① 会計帳簿. 〈审查公司里的～〉会社の会計帳簿を監査する. ② 昔、人事・世帯・賦税などを記載した帳簿.

〔计步器〕 jìbùqì 〔名〕 計歩器. パッシメーター.

〔计不出此〕 jìbuchū cǐ 〔連〕 旧 このような方法を考えつかない. よい方法を考えつかない. 〈及～, 而亦偏听地方文武蒙蔽之言〉ことが予想もつかないところまでになっていても、なお地方の文武官吏のごまかしの言葉にのみ耳を傾けている; (《官場・17》).

〔计测〕 jìcè 〔名〕 機 計測. 機測. 〔～化〕計測化. 〔～误差〕計測誤差. 〔～仪表〕ゲージ. 〔～仪器〕計測器.

〔计策〕 jìcè 〔名〕 術策. 計略. 策略. 計画. 事に対処する方策. 〈施展～〉策を施す. 〈～失败了〉計略が失敗した. 〈想出一个～来〉計略を思いつく. 〈他的～突然改变了〉彼の計画は突然変わった. 〈他垂头寻思报复的～〉彼はうつむいて報復策を考えた. 〈大家有什么～都献一献〉皆さん何か方法があれば、ちょっと出してください.

〔计臣〕 jìchén 〔名〕 書 知謀にたけた臣.

〔计尘器〕 jìchénqì 〔名〕 気 コニメーター.

〔计程〕 jìchéng 〔形〕 距離を計測する; 不完. 〔～表〕タクシー・メーター. 〔～车〕 〔～汽车〕 (タクシーなどの)メーター車. メーター・タクシー. 〔～仪〕 機 測程器. ログ.

〔计酬〕 jìchóu 〔動〕 賃金を計算する. 〔～方法〕賃金形態. 〔按日～〕日給. 〔按件～〕出来高給.

〔计出万全〕 jì chū wàn quán 〔形〕 万全の策である. きわめて安全で周

到なる計画.

[计带] jìdài 〔動〕(方)意に介する. 心にとどめる. 問題にする；(旧).

[计单] jìdān 〔名〕計算書.

[计点] jì, diǎn 〔動〕数をとる. 数をよむ. 数を確かめる. 計算する. 〈～人马〉人馬の数を確かめる. 〈～马步军兵, 止剩三百余人〉兵馬を点検してみると残り 3 百余人；（«三國•77»).

[计都星] jìdōuxīng 〔名〕(旧)梵暦の九曜の一つ；その神像は怒りの相をしている. 〈你老人家今年～照命〉あなた様は今年悪い計都星がご運勢を照らしております；（«金瓶梅•46»).

[计短] jìduǎn 〔形〕(書)策略がまずい. 計に窮する. [一人～, 两人计长, 三人计妥当]〔諺〕一人の計はつたなく、二人の計は優れ、三人なら計は万全.

[计分] jì, fēn 〔動〕① 取り分を計算する. 分けまえを計算する. [～器]点数表示器. 電光掲示盤. [～员](体)スコアラー. ② 労働点数を計算する. ＝'计工分'

[计风盘] jìfēngpán 〔名〕(気)風力計.

[计该] jìgāi 〔副〕(旧)全部で. 合計して；'该'は'赅'のこと.

[计功受赏] jì gōng shòu shǎng 〔成〕功労に基づき、いくらかの褒美を与える. 〈遂令弟子～〉そこで、弟子に功労によって褒美を受けとらせた；（«警世•40»).

[计挂] jìguà 〔動〕(旧)気にとめる. 心配する. 〈已定是～着间壁那个人〉きっとお隣のあの人が気にかかっているのでしょう；（«金瓶梅•2»).

[计光] jìguāng 〔名〕(機)測光. [～术][～学]測光学.

[计耗成本] jìhào chéngběn 〔連〕(経)商業コストの一種で、商品仕入れコストと金利コストと商品の損耗分の和.

[计合] jìhé 〔動〕(旧)相談する. 協議する. 〈同判此间, ～取城〉一同ここに集まって、城を攻めることを協議しよう；（«水滸•115»).

[计核] jìhé 〔動〕計算照合する. 計算し調べる. 〈皆～责钱〉みんな(たねが)いくつあるか数えて罰金を取った；（«語林»).

[计划] jìhuà 〔名〕計画. もくろみ；〔個～〕. 〈这是个好的～〉これはよい計画だ. 〈～落空了〉もくろみが外れた. 計画倒れになった. 〈～打乱了〉計画がくるった. 〈毫无～〉まったくの無計画. 少しの計画もない. 〈第六个五年～〉第 6 次 5 か年計画. 〈她很高兴地赞同这个～〉彼女はとても喜んでその計画に賛同した. [～兵力](軍)計画兵力. [～采访]ある問題や人間について系統的に行われる取材. [～处长]企画部長. [～调拨]経済計画の規定によって原材料や製品を分配したり、動かしたりすること. [～发展](農)協同して目標を定め計画的に一連の活動を行うこと. [～供应]計画供給. [～管理]計画管理. [～价格](経)計画価格. [～经济]計画経済. [～考核]計画審査. [～考评](農)計画が達成されたかどうかを検討して確定すること. [～拟定](農)計画案を起草し定めること. [～评审法]計画評価. [～射击](軍)計画射撃. [～申请](軍)計画要請. [～生育]計画出産. 家族計画. 産児制限. [一率]計画出産率. [～收购]計画購入. 計画買付. [～调节](経)計画調節. [～投资](経)計画投資. [～图](機)計画図. [～性]計画性. [～用航空图](軍)航空計画用図. [～者](機)計画者. [工作～]作業計画. [季度～]四半期計画. [年度～]年度計画. [远景～]長期計画. 総合計画. 〔動〕計画する. 〈先～一下再动手〉まず計画して着手する. 〈他总是～要搞什么〉彼はいつも何かしようともくろむ. 〈回顾过去, ～将来〉過去を回顧し、将来を計画する. 〈这事如何推展, 请你～一下〉この事をどういうふうに推しすすめるか、ちょっと計画してください. 〈他在思索, 在～一件事情〉彼は思いを巡らし、あることを計画している.

[计画] jìhuà ＝'计划'；日語.

[计籍] jìjí ＝'计簿'

[计价] jì, jià 〔動〕価格計算をする. 価格をつける. 値段を出す. 〈不～的样品〉無償見本. [～买件]生産現場で製造した半成品あるいは完成品を工場内で単価を決め、工場側が記帳方式で生産現場から買いあげる. [～器]料金メーター. 〔名〕(jìjià) ① 原価計算. ② (貿)建値. 建. [～方法]建値方法. [成套～]セット価格建. [净货～]価格正味計算.

[计价值] jì jiàzhí 〔動〕代金を取る. ＝'计价' 〈药材样品一箱, 系我公司赠送不～〉生薬見本一箱は当方が無償で贈呈するものです.

[计件] jìjiàn 〔動〕出来高で計算する. 〔名〕① 能率給. [～超额工资]出来高割増給. [～付酬]出来高払い. [～工]出来高払い労働者. [～工资](経)出来高賃金制. 能率給. [～累进制]出来高累進制. ② (貿)個数建；運賃計算の一つ. 個数•個装•頭数•台数あたりで計算するもの. [～计费]費用個数計算.

[计将安出] jì jiāng ān chū 〔熟〕(旧)計略がいかなるものか. 〈卢方听说, 便问～〉盧方はそれを聞くと、計画がいかなるものかを尋ねました；（«三俠•46»).

[计挍] jìjiào (書)＝'计较'

[计较] jìjiào・jìjiao 〔動〕① 計算して比較する. 気にかける. こだわる. とり合う. 意を注ぐ. よくよく考える. 問題として取り上げる. 〈不～个人的得失〉個人の得失にこだわらない. 〈不～输赢〉勝敗にとらわれない. 〈不～得失地工作〉損得ぬきにして仕事をする. 〈～个人名利〉個人の名誉や利益をとやかく問題にする. 〈他不愿～这些小事了〉彼はこうしたささいな事にこだわりたくない. 〈你须～一个常便〉あんたは将来の長い策をとくと考えるべきだ；（«京本•15»). [斤斤～]〔成〕いちいち細かいことまではかりにかける. ② 論争する. 言い争う. ＝'争论' 〈我不同你～, 等你气平了再说〉私はあなたと言い争う気はない、あなたが落ち着いてからのことにしよう. 〈他俩有点ル～〉あの二人はちょっと我を張り合っている. 〈他偏偏要和我那样～〉彼はあくまで私とそのように言い争おうとした. [～长短]〔成〕是非を争う；（«兒女•33»). ③ (方)非難する；〔北京〕. 〈他爱背后～人〉彼はよく陰で人を非難する. 〈父母分上休～〉父母に免じておとがめなきように；（«清平•快嘴»). ④ (旧)相談する. 画策する. 〈请尊步同行敝庄, 有句话～～〉どうか御一緒に私の村に行っていただき、御相談いたしましょう；（«水滸•14»). 〔名〕① 考え. もくろみ. 計画. ＝'打算'；〔個～〕. 〈没有个人的～〉個人的なもくろみはない. 〈陆虞候和富安有～〉陸虞候と富安に考えがある；（«水滸•7»). ② (方)禁忌；〔北京〕. 〈现在没那些～了〉今はそれらのタブーは無くなった.

[计结] jìjié (旧)〔動〕考える. 主張する. 結着をつける. 〈却是怎的～？〉しかしどう考えたらよいものか；（«警世•20»). 〔名〕考え. 了見. 〈却是如何～？〉いったいどうした了見なのだ；（«京本•15»).

[计开] jìkāi 〔名〕内訳. 〔動〕内訳を書く；内訳は次のとおり.

[计口分粮] jìkǒu fēnliáng 〔連〕人数によって食糧を分ける.

[计口授田] jì kǒu shòu tián 〔成〕家族の人数に応じて耕地を割り当てる.

[计会] jìkuài 〔動〕(旧)① 相談する. 計画する. 〈先锋～各门了当, …〉先鋒は各門としめし合わせ、…；（«水滸•115»). 〈西进楚王, 及与梁郑二国～军国〉西へ行き楚王(項羽)に仕え、しかも梁•鄭の二国に軍政を論じた；（«變文•伍子胥»). ② 清算する. 〈缘汝前世曾为保ル, 今世令来～〉おまえは前世において保証人だったから、現世でそれを清算させる；（«變文•廬山»).

[计吏] jìlì ＝'计官' 〔名〕昔、会計をつかさどった官吏.

[计量] jìliàng 〔動〕①(物差し•体温計などで)計る, 計量する. ② 計算する. ＝'计算' 〈影响之大, 是不可～的〉影響の大きさは、計り知れないものがある. 〔名〕(機)計量. メータリング. [～泵]計量ポンプ. [～表]記録器. カウンター. [～单位]モジュール. [～方法]計量法. [～浮标]計量浮標. [～浮子]計画浮標. [～化学]計量化学. [～机构]計量機構. [～检验]計量. 検査. [～经济学]計量経済学. [～流量]計流量. 規制流れ. [～器]計量器. 計器. [～信息]計量情報. [～仪器]計量器. 計器. [～装置]計量装置.

[计录器] jìlùqì 〔名〕計算機. メモリ.

[计虑] jìlǜ 〔動〕(書)① 策略をめぐらす. ② 計画し考える. 〈他正～着怎样进行春耕〉彼はちょうどどうやって春の耕作を行うかを計画しているところだ. 〈既如此, 贤弟便～明白〉そうであるからには、きみはよくよく計画し考えるように；（«三俠•23»).

[计略] jìlüè 〔名〕(書)計画. 計略. 戦略. 策略. 謀略. はかりごと. 〈长于～〉はかりごとにたけている.

[计唔掂] jìmdiàn 〔動〕(方)数えきれない；〔広〕.

[计埋晒] jìmáishài 〔名〕(方)一括計算；〔広〕.

[计谋] jìmóu ＝'计策' 〈她不能不靠一些小的～和狡诈来保护自己的利益〉彼女はいくらかのささやかな策略と悪賢さに頼って自分の利益を守らぬわけにはいかない. [～深远]深謀遠慮.

[计囊] jìnáng 〔名〕知恵袋.

[计判员] jìpànyuán 〔名〕(体)判定員.

[计器] jìqì 〔名〕計器.

[计穷] jìqióng 〔形〕はかりごとが尽きる. [～力竭]〔成〕計略を使いはたし、気力もおとろえること. 例〈那猴ル～〉あのサルははかりごとが尽きて力も尽きはてた；（«西遊•66»).

[计然之术] jì rán zhī shù 〔成〕理財の方法；計然は春秋時代の越の人.

[计日] jì rì 〔動〕(書)期日を決める. 期日を約束する. [～成功]〔成〕いつ成功するかが計れる. 例〈这座新兴城市的建设可以～〉この新興都市の建設は間もなく完成する. [～程功]〔成〕進展が速く、成功間違いないこと；'程'は'计量'の意. [～以还]日数を決めて返す.

[计日工资] jìrì gōngzī 〔連〕日給.

[计入] jìrù 〔動〕計上する. 計算に入れる.

[计上心来] jì shàng xīn lái 〔成〕計略が胸に浮かぶ. 策が頭に浮かぶ. 〈他想了一会ル, 顿时～〉彼はちょっと考えると、すぐに良い考えが浮かんできた. 〈邵老爷将此事揣度一番, 忽然～〉邵老爺はこのことをじっくり考えていると、突然ある考えがひらめきました；（«三俠•96»).

[计设] jìshè 〔名〕(旧)計略. 術策.

[计时] jìshí 〔形〕時間を計算する. タイム. タイミング；〔不定〕. [～表] 1)(体)ストップ•ウォッチ. 2)(気)クロノメーター. 3)(機)アワー•メーター. [～工]時間払い労働者. [～工资]時間給. 時間払い賃金. [～开关]タイム•スイッチ. [～器] 1)ストップ•ウォッチ. タイム•マーカー. 時刻記録器. 2)(電)アワー•メーター. [～器箱](機)タイマー•ボックス. [～员]タイム•キーパー. 計時員. 時計員. (労働の)時間測定係. [～装置](機)タイミング装置.

[计示压力] jìshì yālì 〔連〕(化)ゲージ圧. 計気圧力. 測定圧.

[计数] jìshù 〔動〕① 数をはかる. 計数する. 数える. 統計をとる. 総括

的に計算する. 数を締める. 〈他夜以继日地进行试验, 所费的时间是无法～的〉彼は夜を日に継いで実験し、費やした時間は計り知れない. 〈～整五十两〉数をあたるとちょうど50'两'である; (《警世·32》). [～按钮]登算ボタン. [～抽样检查]計数抜き取り検査. [～单位]ディジット. [～递减率]計数逓減率. [～电路]計数回路. スケーリング回路. [～管]計数管. [～机] 1)印 ナンバリング. 2)方 計算機;⑮. [～开关]カウンター・スイッチ. [～控制]カウンティング・コントロール. [～率]計数率. [一测量计]計数率計. [～脉冲]カウント・インパルス. [～盘]計数秤盤. [～器] 1)レジスター. 計数器. デジタル・カウンター. 2)物 計数管. [～人]数取り人. [～数据]計数値. 計数データ. ② 方 会計する;⑮. 〔名〕書 ＝'计策'

[计税价格] jìshuì jiàgé 〔連〕課税価格. ＝'完税价格'

[计司] jìsī 〔名〕外 チーズ. [～盘]チーズを盛る皿.

[计速表] jìsùbiǎo 〔名〕機 スピード・レコーダー.

[计算] jìsuàn 〔動〕① 計算する. 〈按日～〉一日ごとに計算する. 〈～人数〉人数を計算する. 〈～产值〉生産高を計算する. 〈～利息〉利息を計算する. 〈～出需要的费用〉必要な費用を算出する. 〈他～着日子〉彼は日にちを数えている. 〈杨亮又～着这十亩地的收入〉楊亮はまたこの10'亩'の土地の収入を計算している. 〈他批过无数的计划, 写过～不清的条子〉彼は数知れない計画を認めたり、計算のはっきりしない書き付けを書いたりしたことがある. [～板]計算板(盤). [～表]メーター. [～尺]計算尺. 滑り尺. スライディング・スケール. スライド・ルール. ＝'算尺' [～单] 簿 勘定書. 計算書. ＝'帐单' [～单元]単位計算機. [～电驿]演算リレー. 計算リレー. [～函数] 数 算出関数. [～荷载] 機 仮荷重. [～回路] 電 計算回路. [～货币] 経 計算貨幣;計算単位および繰り延べ支払いの基準として機能する貨幣. [～机]計算機. コンピュータ・カルキュレーター. [一编码]計算機コード. コンピュータ・コード. [一部件]ハード・ウェア. [一操作]コンピュータ・オペレーション. [一操作员]計算機オペレーター. [一程序]コンピュータ・シミュレーター. [一存贮器]コンピュータ・メモリ. [一电码]コンピュータ・コード. [一管理]コンピュータ・マネジメント. [一科学]コンピュータ科学. [一控制]コンピュータ・コントロール. [一逻辑]コンピュータ・ロジック. [一模拟]コンピュータ・シミュレーション. 計算機シミュレーション. [一模型]コンピュータ・モジュール. [一室]コンピュータ・ルーム. [一图形法]コンピュータ・グラフィックス. [一网络]コンピュータ・ネットワーク. [一文件]コンピュータ・ファイル. [一系列]コンピュータ・ファミリー. [一样机]コンピュータ・モジュール. [一语言]コンピュータ言語. [一运行]コンピュータ・ラン. [一终端]コンピュータ・ターミナル. [一主机架]メーン・フレーム. [一字]マシン・ワード. [电子一]電子計算機. [手摇一]手まわし計算機. [数字一]デジタル計算機. [～机构]演算機構. コンピューティング・メカニズム. [～继电器]コンピュータ・リレー. [～记录器]コンピューティング・ロガ. [～技术]計算技術. [～结果] 経 産出. 生産高. 生産品. [～空投点] 軍 算定空中降下点. [～控制]計算制御. 計算機制御. カウンティング・コントロール. [～模式]数値モデル. [～器]計算器. カルキュレーター・コンピュータ. コンピューティング・カウンター. [～清单] 簿 明細書. [～时间]演算時間. [～寿命]計算寿命. [～书]計算書. [～速率]計画速力. [～投弹点] 軍 算定空中投下点. [～图] [～图表]計算図表. ノモグラフ. [～误差]カルキュレーション・エラー. [～系统]コンピューティング・システム. [～效率]キャパシティ. [～元件]演算要素. コンピューティング・エレメント. 単位計算器. [～员] 1)計算者. 清算人. レックナー. 2)軍 算定員. [～终端] 軍 ターミナル. [～中心]コンピュータ・センター;コンピュータを使って類型科学計算や工事の設計・データ処理などを行うサービス機関. [～装置]コンピュータ. [～资料] [～数据] 数 計数データ. [往来～] 簿 交互計算. ② 打算する. 計算や考えの中に入れる. 考慮する. 計画する. 考えをめぐらす. 〈判断正确, ～巧妙〉判断が正確で読みが巧みである. 〈从不～明天如何的她忽然～起来了〉これまで明日はどうかを考慮しなかった彼女が突然考慮しはじめた. 〈他心里～, 不过是梦罢了〉彼女は胸のうちで考えてみたが、ただ夢にしかすぎなかったのだ; (《鲁·呐·明》). ③ (ひそかに他人を傷つけようと)たくらむ, 計をめぐらす, たばかる. 〈我们～他〉我々は彼をやっつけようともくろむ. 〈从不～别人〉かつて他人を陥れようとしたことはない. 〈前几天他已经到处造谣, 说我们～他〉数日前、彼はすでにいたるところで、私たちが彼をねらっているとデマをとばした. 注 このような場合多く'算计'を用いる. 〔名〕① 計画. もくろみ. 打算;⑮～. 〈做事没～〉事をするのに計画がない. 〈你这小子真有～!〉この小僧はほんとうに計算高い. ② 数 験算. 勘定.

[计网] jìwǎng 〔名〕逃れがたい計略・わなのたとえ.

[计委] jìwěi 〔名〕略 ① 計画委員会. ＝'计划委员会' ② 計画委員. ＝'计划委员'

[计温学] jìwēnxué 〔名〕機 サーモメトリー.

[计无所出] jì wú suǒ chū 〔成〕まったく打つ手がない. 〈众人～, 只得走转来〉皆がまったく打つ手がないので、やむを得ず戻ってきた; (《初拍·5》). 〈比到得戎州界上, 盘费已尽, ～〉戎州の州境にたどりついたころには、旅費は使いはたし、うまい手立てが思いうかばなかった; (《古今·8》).

[计息成本] jìxī chéngběn 〔連〕経 商品仕入れコストと金利コストの和.

[计偕] jìxié 〔名〕書 朝廷より召し出されるもの;挙人が都の会試に赴くこと.

[计议] jìyì 〔動〕相談する. (事を)はかる. 協議する. もくろむ. 計をたてる. 商談する. ＝'商议' 〈他们～着生产竞赛的办法〉彼らは生産競争の方法を協議している. 〈这个当ㄦ倒～了许多紧要正事〉ちょうどこの際に多くの重要な事を相談した; (《兒女·23》). 〈话说宝钗湘云二人～已妥, …〉さて宝釵と湘雲の二人は相談がまとまり、…; (《紅樓夢·38》). 〈～破城之策〉城を落とす策をはかる; (《水滸·83》). 〈今日相扰, 明早就烦老兄过寒家～生理〉今日はおさわがせいたしました、明日大兄に拙宅におでかけいただき商売のことを相談させていただきます; (《京本·15》). [从长～]長期的な観点で協議する. 〔名〕協議. 相談;⑮～.

[计有] jìyǒu 〔動〕…の数を有する. 〈他们这个师～一万名士兵〉彼らのこの師団は1万名の兵を有する. 〈这所小学～一千多学生〉この小学校には千名余りの学生がいる. 〈储存量～数万吨〉貯蔵量は数万トンである. 〈其中～棉花十二件〉その中には綿花が12梱ある.

[计仔] jìzǎi 〔名〕方 計略・方法・考え・手段;⑮.

[计正] jìzhèng 〔副〕方 もともと. 理くつから言うと. いうことによれば;⑮.

[计重] jì zhòng 〔連〕重量をはかる. 〔名〕(jìzhòng) 税 重量建;運賃計算基準の一つ. 運賃を重量で計算するもの.

[计最] jìzuì 〔名〕書 官吏の成績の概要の記録. 国家の会計の概略.

[记]

jì ① 〔動〕記憶する. 〈～不清〉はっきり覚えていない. 〈～住这件事情〉このことを覚えておく. 〈这事到了现在, 还是时时～起〉このことは今でもやはりしょっちゅう思い出す; (《鲁·呐·一》). 〈千万～着〉くれぐれも覚えておきなさい; (《清平·快嘴》). ② 〔動〕記す. 書きとめる. 記録する. 〈把这些事情都～在笔记本上〉これらの事柄をすべてノートに書きとめる. ③ 事柄を記載した書物あるいは文章. 〈游～〉旅行記. 〈日～〉日記. ④ (～ㄦ)記号. 標識. 〈以红色为～〉赤をしるしにする. 〈暗～ㄦ〉目じるし. ⑤ 方 (～ㄦ)あざ;⑮. 〈黑～〉黒いあざ. 〈他生下来脖子上就有块红～ㄦ〉彼は生まれつき首に赤いあざがある. ⑥ 〔量〕方 一度. 一回;多く'打'のような動詞についての;例. 〈打一～〉一度殴る. 〈一～响亮的鞭打〉ぴゅっとうなる一回の鞭打ち. 〈使劲打了他一～耳光〉力任せに彼にびんたを食らわせた. ⑦ 商店名に用いる;経営者の姓名の一字を'记'の上に付ける. 例えば陳永徳が経営者なら'陈记' '德记'など. ⑧ 〔名〕姓.

[记波法] jìbōfǎ 〔名〕機 キモグラフィー.

[记波器] jìbōqì 〔名〕機 カイモグラフ.

[记波图] jìbōtú 〔名〕物 医 カイモグラム

[记步器] jìbùqì 〔名〕体 ペドメーター;測定.

[记不过来] jìbuguolai 〔動〕記憶しきれない. 〈生词太多一时～〉新出語が多すぎて、ちょっとでは覚えきれない.

[记差(了)] jìchà(le) ＝'记岔' 〔動〕① 記憶違いする. ② 記録違いする.

[记仇(ㄦ)] jì, chóu(r) 〔動〕恨みに思う. 恨みを心に刻む. 〈他不认错, 还记了仇〉彼は誤りを認めず、さらに恨みに思った. 〈他爱～〉彼は恨みっぽい. 〈你真的一点不～?〉あなたは本当に少しも恨んでいないの. 〈我说了他几句, 他就记了仇〉私が彼を二言三言叱ると、彼はそれを恨みに思った. [～结冤]仇として恨みを結ぶ. 〔形〕(jìchóu(r)) 恨みっぽい. 恨みを忘れない. 仇を覚えている. 〈他这个人从来不～〉彼という人はもともと恨みがましい人ではない.

[记当] jìdāng 〔動〕白 しっかり覚える. 記憶にとどめる. 〈善庆闻之, 切须～〉善慶よ、これを聞いたらしっかりと覚えておけ; (《變文·廬山》).

[记得] jìde 〔動〕覚えている; '～了'として思い出す意に用いる. 〈一切经过现在还～〉すべての経過を今でもまだ覚えている;否定形'不记得'は例、本来は'记不得'. 〈这件事不～是哪一年, 反正是在解放以前〉それは何年だったか覚えていないが、どのみち解放前だ. 〈我～那就是下一站〉私の記憶ではそれはたしか次の駅だ. 〈他牢牢～惠中权同志的话〉彼は恵中権同志の話をしっかりと覚えている. 〈我所～的故乡全不如此〉私の記憶している故郷はまるでこんなふうではなかった; (《鲁·呐·故》). 〈她大约有些饿, ～午饭了〉彼女はおそらくおなかがすいてきたので、昼食のことを思い出したのであろう; (《鲁·彷·祝》). 〈～几个古贤人〉昔の賢人何人かを覚えている; (《清平·快嘴》). 〈～恁打拷千十遍〉あんたが千べんも打ち折檻したのを覚えている; (《劉知遠》).

[记发机] jìfājī 〔名〕機 センダー.

[记发器] jìfāqì 〔名〕機 度数計. [～按钮]登算電鍵.

[记罚] jì, fá 〔動〕① 罰に値することをする. 罰せられる. ② 反則を犯す. 〔名〕反則. [～计时员] 体 罰則計時員;アイスホッケー.

[记分] jìfēn 〔名〕白 記憶力. 〈小子好～〉おまえはほんとうに記憶がよい; (《水滸·104》).

[记分(ㄦ)] jì, fēn(r) 〔動〕① 労働点数を書き込む. ② 成績の点数を書き込む. 〔名〕(jìfēn) ① 点数記録. 採点. [～簿]点数記録用ノート. えんま帳. [～册] 1)(小中学生の)通信簿. えんま帳. 成績簿.

点数記録ノート．2）スコア・ブック．〔～制〕㊖(学校の)評点制．点数制．②㊍スコア．マーキング．〔～表〕1）得点表．マーキング・カード．スコア・グラフ．2）スコア・シート；バスケットボール、飛び込み．3）ジャッジ・ペーパー；レスリング、ボクシング．4）ドキュメント；バレーボール．〔～牌〕〔～台〕スコア・ボード．点数板．〔～器〕マーカー；ビリヤード．〔～赛〕ポイント競争．ポイント・レース；自動車、自転車．〔～员〕点数記録係．スコア係．スコアラー．マーカー；ゴルフ．

〔记府〕jìfǔ〔名〕皇帝が歴史文書を保存しておく所．

〔记工〕jì，gōng〔動〕(農業の生産単位で)仕事の量を記録する．労働点数を記入する．〔～员〕労働点数記録員．労働点数記入係．

〔记功〕jì，gōng〔動〕功労・功績を記録する．功労を認める．功労を認められる．〈～一次〉一度功績を認めた(認められた)．〈给他记了一个三等功〉彼に三等の功を認めた．〈这头一功该记你！〉この一番の手柄は当然きみのものだ．〈这功劳不能往我身上记〉この手柄は私のものとするわけにはいかない．〔名〕(jìgōng)㊖記憶力．

〔记挂〕jìguà〔動〕㊄気にかける．案ずる．気遣う．心配する．＝'惦记'，'挂念'；㊰東北，㊰河南，㊰閩，㊰広．〈我心里～着她〉私は心中彼女のことが気に掛かっていた．〈那一点小小的恩怨，还～它做什么？〉そんなささいな恨みをまだ気に掛けてどうするのか．〈丈夫早早回来，切勿教奴～〉あなた早く帰ってきてください、絶対に私を心配させないで；(《警世·28》)．

〔记过〕jì，guò〔動〕①過失として記録に残す；処分の一種で、'警告'より重く、'记大过'より軽い．〈记了一次过〉一度記録に残る過失を犯した．〈记小过〉懲戒処分を受ける．②過失をとがめる．〔名〕過失の記載．〈受了～、撤职处分〉過失を記録され、免職処分を受けた．〈决定学生的～、退学、开除学籍〉学生の処罰・退学・除籍を決定する．

〔记号(ㄦ)〕jìhao(r)〔名〕記号．しるし．マーク；日語．〈用红铅笔作～〉赤鉛筆でしるしをする．〈有错别字的地方，请你做个～！〉誤字・あて字のあるところにはどうぞしるしをしてください．〈我来不及向他们做一个～〉私は彼らに合図をするいとまもなかった．〔～表〕符号表．〔～触头〕㊞記号接点．〔～代码〕㊞キャラクター・コード．〔～读出器〕㊞キャラクター・リーダー．〔～发生器〕㊞キャラクター・ジェネレーター．〔～化〕記号化．〔联络～〕連絡記号．〔動〕(jì，hào)しるしをする．記号をつける．〈用颜色来～〉色でしるしをする．〈各包～了来〉それぞれの包みにしるしをつけておいた；(《紅樓夢·77》)．

〔记恨〕jìhèn〔動〕恨みを残す．恨みに思う．恨みを根にもつ．〈～在心〉恨みをいだく．〈请你不要～〉どうか恨みに思わないでください．〈咱们俩谁也别～谁！〉我々二人は互いに遺恨を残してはならない．〈他必然～来暗算我〉彼はきっと恨みを忘れず、私をひそかに害する；(《古今·4》)．

〔记怀〕jìhuái〔動〕㊖心にとめる．気にかける；多く不愉快なことを．〈多有冒犯，幸勿～〉数々の失礼の段、どうかお気にかけないでください．〈阿措年幼，醉后无状，望勿～〉阿措は幼く、酒の上の醜態ですからお気にとめられませぬよう；(《醒世·4》)．

〔记牢〕jìláo〔動〕牢記する．銘記する．

〔记里表〕jìlǐbiǎo〔名〕(自動車などの)距離計．

〔记联〕jìlián〔名〕㊖記者クラブ．＝'记者联合会'

〔记脸子〕jìliǎnzi〔名〕顔にほくろ・あざのある人．〈犯案的人是一个～〉犯人は顔にあざのある者だ．

〔记录〕jìlù〔動〕記録する．メモする．＝'纪录'〈～发言〉発言を記録する．〈他每天的生活情形～在日记上〉彼は毎日の生活ぶりを日記に書き記す．〔名〕①記録；㊖～；日語．〈记～〉記録をとる．〔～本〕記録ノート．〔～簿〕記録簿．ノート．〔～片(ㄦ)〕〔～影片〕記録映画．ドキュメンタリー．ドキュメンタリー映画．〔大型～〕長編記録映画．〔历史～〕歴史ドキュメント映画．〔舞台～〕舞台記録映画．〔新闻～〕ニュース映画．〔～员〕記録員．記録係．記録役員．レジスター．〔会议～〕議事録．②記録係．〈担任～〉記録係を担当する．③(～ㄦ)㊍レコード．記録．〈打破～〉記録を破る．〈创造新～〉新記録をたてる．〈保持～〉記録を保持する．〔～板〕スコア・ボード．〔～成绩〕スコアリング．〔～更新〕レコード更新．〔世界～〕世界記録．④㊞㊥記録．レコード．〔～笔〕記録計ペン．〔～标记〕レコード・マーク．〔～表〕記録計．ログ・シート．〔～磁盘〕レコーディング・ディスク．〔～打字机〕ロギング・タイプライター．〔～带〕レコーディング・テープ．〔～电报机〕記録電報機．〔～电路〕記録回路．〔～方式〕記録モード．〔～分析法〕記録式分析法．〔～高度计〕記録高度計．〔～格式〕レコード・フーマット．〔～鼓〕記録用ドラム．〔～滚筒〕レコーディング・ドラム．〔～机构〕記録機構．レコーディング・メカニズム．〔～键〕レコード・キー．レコーデッド・キー．〔～间隔〕レコード・ギャップ．〔～密度〕記録密度．〔～器〕1)㊞ロガー．2)㊥記録器．レコーダー．レジスター．モニター．〔～气压表〕記録気圧計．〔～任务〕ログ・タスク．〔～设备〕記録計器．〔～式〕記録式(の)．〔～电位计〕記録電位差計．〔～电压表〕記録電圧計．〔～温度计〕記録温度計．〔～识别〕レコード識別．〔～台〕記録台．〔～头〕レコーディング・ヘッド．〔～瓦特计〕記録電力計．〔～仪表〕レジスタ計器．〔～照相〕記録写真撮影．〔～纸〕レコーディング・ペーパー．記録紙．〔～夹〕チャートおさえ．〔～箱〕チャート・マガジン．〔～销〕チャート・ピン．〔～指示字〕レコード・ポインター．〔～装置〕記録装置．レコーダー．

〔记名〕jì，míng〔動〕①姓名を記す．記名する．姓名を記される．〔～背书〕㊖記名裏書き．指図式裏書き；手形．〔～提单〕㊖記名船荷証券．＝'直交提单'〔～投票〕記名投票．〔无～〕無記名投票．〔～证券〕記名証券．〔～支票〕㊖記名小切手．指図式小切手．②㊄ただ虚名を得ている；名義上；㊰湖南．〈如今的崽女，有么子用啊？～没绝代罢了〉今の子女は何の役にたつんだ、ただ虚名があるばかりで、当代に類まれなのはいないじゃないか．③功績のある官吏を吏部あるいは軍機処に通知して記録にとどめる；清代の制度．

〔记名符〕jìmíngfú ㊖＝'寄名符'；僧尼を師としながら出家しないことを'寄名'という．'寄名'のとき、僧尼は護符を授けて首にかけてやるが、それを'寄名符'と呼んで、神仏の加護を求める．〈项上挂着长命锁～，…〉首には'长命锁'や記名符をかけ、…；(《紅樓夢·8》)．

〔记念〕jìniàn〔動〕①＝'纪念'〔～会〕記念祝典．記念祝賀会．〔～品〕プレゼント．〔～章〕㊍賞牌．②気にかける．〈时时～临别之言〉しょっちゅう別れの時の言葉を気にかけている．〈不知心里还～着我否？〉心の中でまだ私のことを思っていてくださっていますでしょうか．〈包兴～着游仙枕，…〉包興は遊仙枕のことが心にかかり、…；(《三俠·14》)．〔名〕㊖記念．かたみ；偲ぶよすがとするもの．〈这两幅字可揭来送我，一路上做个～〉この二幅の書をとりはずして私に贈ってください、道すがら偲ぶよすがにいたします；(《古今·40》)．

〔记拧〕jìnǐng〔動〕㊰覚え違いをする．〈是我给～了〉私の記憶違いだ；(《兒女·32》)．

〔记谱法〕jìpǔfǎ〔名〕㊖記譜法．

〔记起〕jìqǐ〔動〕㊄思い出す．＝'想起'；㊖．〈然而～是做工，并不是行状〉しかし思い出すのは仕事をすることで、別に行状ではなかった；(《魯·吶·阿》)．

〔记起来〕jìqilai〔動〕思い出す．〈他～自己在这短短的一生中已经失去了不少的东西〉自分がこの短い一生のうちですでにかなりのものを失った事を思い出した．〈人们忙碌的时候，也还记起阿Q来〉人々は忙しいときにも、やはり阿Qを思い出した；(《魯·吶·阿》)．

〔记取〕jìqǔ〔動〕①記憶する．覚えておく．〈历史的教训应当～〉歴史の教訓は覚えておくべきだ．〈永远～，引以为戒〉永遠に肝に銘じ、戒めとしなければならない．〈只有不断～工作中的教训，才能少犯错误〉仕事における教訓をたえず記憶してこそ、はじめて誤りをあまり犯さぬようになれる．〈～奴言语，必登高第〉私の言葉を忘れないで、必ずりっぱに及第するように；(《董西廂·6》)．〈常～此夜相别〉今夜の別れをいつも覚えている；(《劉知遠》)．〈善庆闻之，分明～〉善慶よ、聞いてはっきりと覚えておくのだ；(《變文·廬山》)．

〔记圈员〕jìquānyuán〔名〕㊍回数算定員．

〔记认〕jìrèn〔動〕見分ける．区別する．＝'认'〈他眉角有个黑痣，最好～〉彼は眉尻に黒いあざがあるので、とてもわかりやすい．〈那顺娘穿着紫罗衫杏黄裙，最好～〉あの順娘は紫の薄絹の胸着を着て、アンズ色の'裙'〔もすそ〕をはいているからとても見分けやすい；(《警世·23》)．〔名〕㊄目印．記号．符号；㊰閩，又㊰．〈借来各家的椅子要做个～，将来不要还错了〉各家から借りてきたいすには目印を付けなければならない、将来間違って返してはいけないから．〈有～的东西一概不要〉記号の付いているものはいっさいいらない；(《兒女·10》)．

〔记入〕jìrù〔動〕書き込む．〔～扫描〕㊥記述走査．

〔记时〕jìshí〔形〕㊥計時(の)．時間記録(の)；㊖．〔～波〕記時波．〔～计〕クロノメーター．〔～镜〕クロノスコープ．〔～卡〕〔～卡片〕タイム・カード．〔～器〕タイム・レコーダー．タイマー．〔～仪〕クロノグラフ．〔～员〕時間測定係．タイム・キーパー．〔～照相〕クロノフォトグラフィー．

〔记室〕jìshì〔名〕後漢時代の官名；書記官の別称．〈就在我门下做个～，我也便当了好些〉私のところで秘書にしたら、私も何かと都合が良い；(《二拍·6》)．

〔记事〕jìshì〔名〕①記事．②メモ．〔～本〕手帳．メモ帳．ノート・ブック．〔～簿〕ノート・ブック．㊖〈他急忙地打开了～〉彼は大いそぎでノートを開いた．〔～册〕手帳．㊖〈从怀里摸出一管自来水笔和一本～〉懐から万年筆とメモ帳をとり出した．

〔记事(ㄦ)〕jì，shì(r)〔動〕①(子どもが)物心つく．覚えている．記憶がある．忘れない．〈那时我只有五岁，才～ㄦ〉あの時私は5歳で、やっと物心がついたばかりだった．〈他从四岁起就～ㄦ了〉彼は4歳のときからの記憶がある．②書きとめる．

〔记述〕jìshù〔動〕文字で叙述する．記載する．〔名〕記述；㊖～．〔～亲属制度〕親族関係分類のパターン；直系と傍系を分けるのが特徴．民族学．

〔记数〕jìshù〔名〕㊥登算．メータリング．〔～法〕記法．〔～继电器〕度数計継電器．〔～器〕レジスター．

〔记诵〕jìsòng〔動〕記憶し暗唱する．〈～章句〉章句を暗唱する．〈便于～〉暗唱に便利だ．〔名〕記憶暗唱．

J

[记问之学] jì wèn zhī xué 〔成〕いたずらに古書を記誦きしょうして人の質問を待つだけの学問. 〈就是～, 也亏他了〉耳学問だとしても, 大したものだ;(《警世·1》).
[记下来] jìxialai 〔動〕記録しておく. 書きとめる. 〈把他的话～〉彼の言葉を書きとめる.
[记协] jìxié 〔名〕(略) ①記者協会. ＝'记者协会' ②ジャーナリスト協会. ＝'新闻工作者协会'
[记心] jìxīn 〔名〕(方) ものおぼえ;(例). 〈～很好〉同上がよい. 〔動〕(白) 心に留める. 〈九叔～, 不可泄漏〉九叔, 心に留めおき, 人に漏らしてはいけない;(《水滸·25》).
[记性(儿)] jìxìng(r) 又 jìxing(r) 〔名〕記憶力. ＝'记忆力' 〈～好〉記憶力がよい. 〈～坏〉記憶力が弱い. 〈～差一点儿〉記憶力がおとる. 〈留在～里〉記憶にとどめる. 〈我的～很好〉私は記憶力がよい. 〈我人老了, ～也坏透了〉私は年とって, 記憶力もすっかり悪くなった. 〈～快!〉ものおぼえがいい;(《照世盃·2》).
[记叙] jìxù ＝'记述' [～体] (語) 叙述体. [～文] (語) 叙述文.
[记压器] jìyāqì 〔名〕(気) マノグラフ.
[记言] jìyán 〔動〕(書) 言葉を書きしるす.
[记要] jìyào 〔名〕紀要. 要録. [会谈～]会談要録. [新闻～]ニュース要録.
[记忆] jìyì 〔名〕①記憶. 〈留在我的～里〉私の記憶に残っている. [～广度]いっぺんに記憶できる量の限度. [～画]過去に見て記憶に残っている景物をそのまま描く絵. [～力]記憶力. (例)〈～弱〉記憶力が弱い. (例)〈他的～比我更好〉彼の記憶力は私よりもさらにいい. (例)〈她是一个～很强的人〉彼女はとても記憶力のいい人だ. [～减退]記憶力減退. [～缺失] (医) 健忘. [～丧失症] (医) 記憶喪失症. [～犹新] 〔成〕記憶にまだ新しい. (例)〈这些至今我仍是～〉これらのことは今もなお私の記憶に新しい. ② (電) 記憶. 記憶装置. メモリー. [～电路]記憶回路. [～管]記録管. 累積管. [～码]ニーモニック・コード. [～容量]記憶容量. [～位置]記憶場所. [～装置]レジスター. 〔動〕記憶する. 〈这位老人～着许多辛酸的往事〉この老人はつらい過去のことをたくさん記憶している. 〈那时的详情我已不能～了〉その時の詳しい事情を私はもう思い出せなくなった.
[记游] jìyóu 〔動〕(書) 壁などに旅行の記念に詩や文を書き残すこと.
[记载] jìzǎi 〔動〕記載する. 〈忠实地～事实〉忠実に事実を記載する. 〈把这个方针～在宪法中〉この方針を憲法に書き入れる. 〈我现在只能～我们是怎样认识, 和怎么做起朋友来的〉私はいま我々がどのように知り合い, どのように友人となったかを書き記すことしかできない. 〔名〕①記載;[做～]. ②記載されているもの. 書いたもの. 記録. 文章. 記事. 〈令人不愉快的～〉人を不愉快にする記載. 〈我读过一篇当时写下的～〉私は当時書かれた一編の記録を読んだことがある. 〈报纸上的关于这个运动的～〉新聞のこの運動に関する記事. [～事项]記載事項. [文字～]書かれた記録.
[记帐] jì, zhàng 〔動〕①記帳する. 貸借を書き込む. 〈用美元～〉ドル建てにする. [～货币] (経) 計算貨幣. [～结汇] (経) 清算勘定決済. [～结算] (経) 記帳決済;'外汇清算制' [外貨清算制]の意. [～贸易] (貿) エスクロ方式. エスクロ・バーター. 覚書貿易. ＝'协定贸易' [～易货信用证] (貿) エスクロ信用状. [～英镑] (貿) オープン・ポンド. [～员]記帳者. 記帳係. [～折合率] (貿) 仮換算レート;外国為替. ②かけ売りする. かけ買いする. かけで勘定を済ませる. [～付款价格] (経) 掛売価格.
[记者] jìzhě 〔名〕(新聞)記者. レポーター. [～庇护法] (法) ジャーナリスト保護法. [～采访]記者取材. [～会见]インタビュー. [～俱乐部] [～协会]記者クラブ. [～招待会]記者会見. [～组]記者班. [随军～]従軍記者. [特派～]特派員.
[记致] jìzhì 〔動〕(白) 覚えておく. 〈常～此夜相别〉この夜の別れを常に覚えておく;(《劉知遠》).
[记住] jì, zhù 〔動〕しかと覚える. 覚えて忘れないようにする. 記憶にとどめる. 〈好好地把这句话～吧!〉この言葉をしっかり覚えなさい.
[记传] jìzhuàn 〔名〕歴史·伝記の類.

[纪㊀]

jì ①記す. 記載する. ＝'记' (注) おもに'纪念' '纪年' '纪元' '纪传'などに使い, 他は'记'を使う. ②もと12年を1'纪'とした. 〈世～〉世紀;'一世纪' [一世紀]は100年. 〈二～〉24年のこと;(《宣和》). ③〔名〕(地) 紀;'代' [代]と'世' [世]の間. '纪'にあたる地層を'系 xì' [系]という. 〈侏罗～〉ジュラ紀. ④規律. 〈军～〉軍規. 〈违法乱～〉法を犯し規律を乱す. ⑤道. 〈陛下玄风真～, 六合一家, …〉陛下は真の道を踏み行い, 天地を一つの家と成し, …;(《太眞·下》). ⑥〔名〕姓. → ㊁ jǐ
[纪纲] jìgāng 〔名〕(書) 法律上のきまり. 法制;国を治めるもとになる紀律.
[纪功] jìgōng 〔動〕(白) 功績を記録にとどめる.
[纪极] jìjí 〔名〕究極. 終極. 終わり.
[纪检] jìjiǎn 〔名〕(略) 規律検査. ＝'纪律检查' [～员]規律検査員.
[纪录] jìlù ＝'记录' [～受赏] (白) 記録に(その功労を)とどめられて賞をもらう;(《醒世·2》).
[纪律] jìlǜ 〔名〕①規律. 〈遵守～〉規律を守る. 〈违反～〉規律に違反する. 〈破坏～〉規律を破る. 〈加入秘密团体, 就应该服从～〉秘密団体に入ったら, 規律に従わなければならない. [～处分]規律処分. [群众～]公衆道徳. ②法則. [～性]法則性.
[纪年] jìnián 〔名〕①年代を記すこと. ②歴史書の形式の一つ;年月順に歴史事実を配列する.
[纪念] jìniàn 〔動〕記念する. 〈我们便建立了一种最可～的友谊〉我々は一種の最も記念すべき友好をうちたてた. [～杯]記念杯. [～碑]記念碑. (例)〈给他立一个～〉彼のために記念碑を建てる. [～币]記念メダル. [～册]アルバム. 記念帳. [～封]記念封筒;記念の名称と記念スタンプのある切手がついている. [～馆]記念館. [～号]記念号;刊行物などの. [～会]記念パーティー. [～戒指]記念指輪. [～刊]記念号. [～品] 1)記念品. (例)〈幸福生活的～〉幸福な生活の思い出の品. [一商店]みやげ物店. ギフトショップ. 2)貴重な遺物. [长征一]長征の貴重な記念品. [历史一]歴史的遺物. [～日]記念日. (例)〈校庆十周年～〉(学校の)創立10周年記念日. [～塔]記念塔. [～堂]記念堂. 記念館. [～亭]記念館·記念展示場. [～物]記念のもの. 遺品. [～相]記念写真. [～性建筑物]記念的な建造物. [～邮戳]記念スタンプ. [～邮票]記念切手. [一套]記念切手セット. [～圆柱] (建) 記念柱. [～章]記念のメダル. 記念章. 記念バッジ. (例)〈赠送～〉記念バッジを贈る. [～周]記念週間. 〔名〕記念品. 〈你留着它做个～罢〉それを記念に残してください.
[纪念(儿)] jìnian(r) 〔名〕記念品. かたみ. 〈这张照片给你做个～吧!〉この写真をあなたに記念にあげましょう. 〈把这个东西送给你作为～〉思い出の品としてこれを差し上げる.
[纪实] jìshí 〔名〕実際の情況を記録した文章や記事;多く文章·書籍の標題に用いる.
[纪事] jìshì 〔名〕事実の経過を書き残した文章や記事;多く書名用. [～本末(体)]紀事本末体;史書の体裁の一つで, 一事件ごとにその本末をまとめて記し, 年代にかかわらぬ記述法.
[纪述科学] jìshù kēxué 〔連〕記述科学;客観的な現象を記録するだけで, 原理を追求しない科学. 地理学など.
[纪委] jìwěi ＝'纪委会' 〔名〕(略) 紀律検査委員会. ＝'纪律检查委员会'
[纪限仪] jìxiànyí 〔名〕(天) 六分儀.
[纪行] jìxíng 〔名〕紀行;多く標題用. 例えば《延安～》.
[纪序] jìxù 〔名〕順序.
[纪要] jìyào 〔名〕(事柄の)要点を記録した文章. 書き抜き. 摘要. ＝'记要'
[纪元] jìyuán 〔名〕①紀元. 〈人类历史的新～〉人類の歴史の新紀元. [～后]紀元以後. [～前]紀元前. ②建国の初年.
[纪传体] jìzhuàntǐ 〔名〕紀伝体;史書の体裁の一つ. '纪'とは帝王本紀で全書の前に置かれ, '传'とはその他の人物の列伝. この体裁は司馬遷の《史記》に始まる.

[禨㊁](禨)

jì 入浴後に酒を飲む;またその酒. → ㊀ jī

[伎]

jì ①技巧. 才能. ＝'技' ②歌や舞を職業とする女性を指した. ＝'妓'
[伎工] jìgōng 〔名〕(書) 技能を持った人;特に楽人を指す.
[伎馆] jìguǎn 〔名〕妓院ぎいん.
[伎伎] jìjì 〔形〕(書) のびやかに歩くさま.
[伎俩] jìliǎng 〔名〕①(貶) 手段. 技巧. 手口. トリック. 〈惯用的～〉よく用いる手. 〈使出～〉手段を弄する. 〈识破了鬼蜮～〉陰険なトリックを見破った. 〈他们采取了一切～〉彼らはあらゆる手段を用いた. [欺骗～]詐術. 欺瞞ぎまん的な手口. ②(白) 臨機応変の才;技能. 腕前. 〈鬼师空施～, 魔王枉逞英雄〉妖鬼きの将は腕前をみせても効きめなく, 魔王は英雄ぶってもむだに終わった;(《古今·13》).
[伎女] jìnǚ 〔名〕芸妓. 〈那技师和一位～姘上了〉その技師は芸妓と関係ができてしまった.
[伎痒] jìyǎng 〔動〕(他人のをみて)自分も試してみたくて, むずむずする. 腕がむずむずする. 腕がなって仕方がない. ＝'技痒' 〈他看见旁人打球, 不觉～〉彼は人が球技をしているのをみると, 思わずむずむずする.
[伎艺] jìyì 〔名〕①工業技術. ②特殊技能. 芸. 演芸.

[技]

jì ①才能. 技能. わざ. 〈口～〉物まね. 声色. 〈一～之长(cháng)〉一芸に秀でる. ②〔名〕姓.
[技大] jìdà 〔名〕(略) 技術大学. ＝'技术大学'
[技法] jìfǎ 〔名〕(絵·彫刻などの)技法.
[技改] jìgǎi 〔名〕(略) 技術改革. ＝'技术改革'
[技工] jìgōng 〔名〕技術労働者. [～学校]技術労働者を養成する学校;初級中学卒業生を入れる. 1, 2年で卒業. '技校'と略称.
[技击] jìjī 〔名〕①格闘技. 武術. ②技撃;武芸の一つ.
[技监] jìjiàn 〔名〕官名;専門の技術の事務をつかさどる. その地位は'技正'より高い.
[技能] jìnéng 〔名〕①技能. 手腕. 腕のさえ. 技量. 〈发挥～〉技量を発揮する. 〈锻炼～〉技量をみがく. ②(経) クオリフィケーション.
[技巧] jìqiǎo 〔名〕①技巧. わざ. テクニック. 〈王东没有～地分辩道〉王東はぎこちなく弁解する. 〈运用～〉技巧を用いる. [～体操] (体) 巧技. [～要素] (体) 曲芸要素. [～运动] (体) 床運動. [～运动员] (体) アクロバット. [绘画～]絵画の技巧. ②(機械操作上の)ノー·

ハウ. ワークマン・シップ. ③(手工芸の)アイデア. ④ 武技;剣術・射術などを指す. ⑤ 🈩 🈯 臨機応変に打つ手. トリック. ぺてん. 手練手管.

[技穷] jìqióng [動]打つ手に窮する. [黔驴～]☞'黔驴'

[技师] jìshī [名]技術者の職名;初級技師から高級技師までの技術者;日語. <找到了朱次复～和十几个工人>朱次復技師と十数人の労働者を探し出した.

[技士] jìshì [名]技術者の職名; '工程师'〔技師〕より低い.

[技术] jìshù [名]技術. テクニック. ノー・ハウ. <那个司机～不错>あの運転手は腕がいい. <～不高>技術が高くない. <提高～>技術を向上させる. <掌握～>技術をマスターする. <这到底只是些～的、行政的事>これは結局技術的で行政的なことに過ぎない. [～保障] 軍 技術保障. [～标准]技術的な基準. [～表演] 体 演技. [～兵器] 軍 戦闘機器. [～兵种]技術兵種. [～补给] 軍 技術科補給. [～部] 軍 技術部. [～操作规程]操作規程. 技術操作規則. [～测验] 体 バッジテスト;フィギュア・スケート. [～出口]技術輸出. [～得胜] 体 テクニカル・ノックアウト;ボクシング. [～定额]技術上のノルマ. [～犯规] 体 テクニカル・ファウル;バスケットボールなど. [～分析] 経 工業分析. [～服务]テクニカル・サービス. [～改革]技術的改善. 技術改革. 技術革新. [～改造]技術改良. [～干部]専門技術家の幹部. 専門家の幹部. [～革命]技術革命. [～革新]技術革新;機械の局部構造あるいは個別の部品の変革など. ='技术改革' [～工人]熟練工. 技術労働者. [～顾问]技術顧問. [～挂帅]技術第一. 技術優先. [～关]技術上突破しなければならない程度. [～观察员] 軍 技術視察者. [～管理]技術管理. [～规程]技術規程. [～合作]技術提携. [～活]技術のいる仕事. 例 <开拖拉机是～>トラクターを運転するのは技術のいる仕事だ. [～基础]技術の基礎. [～击倒] 体 技倒;ボクシング. [～检査] 軍 技術検査. [～教范] 軍 技術教範. [～教育]技術教育. [～津贴]技術手当. [～科学]技術科学. 応用科学. [～控制] 軍 技術統制. [～力量]技術力. [～练兵]技術上の厳格な訓練. [～练习]技術練習. [～论]技術論. [～密集型]機械化・オートメ化が高度で手作業の部分が少なく、先進的技術をもち、科学技術知識が労働の中で決定的な役割を果たしている型の経済活動; '技术知识密集型'ともいう. [～名词] 機 テクニックス. [～评分] 体 テクニカル・メリット;フィギュア・スケート. [～勤务部队] 軍 整備部隊. [～潜力]技術潜在力. [～情报]ノー・ハウ. 技術情報. [～人员]技術員. 専門技術者. [～设计] 建 技術設計. [～生]見習生. [～市场]技術上の成果を取り引きする場. [～熟练津贴]技能給. [～数据]技術データ. [～水平]技術水準. [～推广站]技術普及ステーション. [～性]技術的. 技術上の. 例 <～的问题>技術的な問題. 例 <～工程>技術的な労働. エンジニアリング. [～指导]技術指導. [～性能] 軍 技術特性. [～训练]技術訓練. [～引进]技術導入. [～用语]技術用語. [～员]技術員. 技手;技術員の職階の一つ. '工程师'〔技師〕の指導下の技術要員. [～援助]技術提携. [～站]技術ステーション. [～战]技術と戦術とを併せての言い方. [～植物] 植 工芸植物. [～指标]技術指標. [～指导]技術指導. [～质量]技術面での質. 例 <提高～>技術面での質の向上をはかる. [～中心]技術センター. [～主义]テクノクラシー. [～转让]技術譲渡. [～装备]技術装置;機械・器具・計器・工具など. [～资料]技術的データ. [～咨询]技術コンサルト. [～作物]経済作物. 工芸作物. [科学～]科学技術. [先进～]先進技術.

[技校] jìxiào [名] 略 ①技術労働者養成所. 技術労働者養成学校. 工業学校の類. ='技工学校';中学卒業者を入れる. 1, 2年で卒業. ②技術学校. 科学技術学校. ='科技学校'

[技协] jìxié [名]技術協力.

[技痒] jìyǎng [動]才能が発揮できずもどかしく思う. 腕がむずむずする. 腕がなって仕方がない. 腕前をひけらかしたくてたまらない. ='伎痒' <见此名山, 对此名泉, 一时～, 因此改扮了渔郎>こういう名山、名泉をみているうち、ふと腕がむずむずしだしたので漁夫のまねをした; (《三俠・29》). <今见宝玉作诗受奖, 他便～, …>今日宝玉が詩を作ってお褒めにあずかったのをみて、自分も腕を発揮したい思いにかられ、…; (《紅樓夢・75》). <王庆闲看了一回, 看得～>王慶はしばらく所在なく眺めていたが、見ているうちに腕がむずむずしてきた; (《水滸・104》).

[技艺] jìyì [名](技巧性のある)演技. 技芸. 実演芸術. わざ. 腕前. テクニック;多く工業上の. ときには書画から魔術にまで用いる. <～纯熟>技術はよく訓練されている. <～超群>技能が抜群である. <她们的～是烧烧鸦片烟, 唱点流行小曲>彼女たちの腕の見せどころはアヘンを火であぶったり、流行歌を歌ったりすることである.

[技勇兵] jìyǒngbīng [名]清代の'八旗兵'の一つ.

[技正] jìzhèng [名] ①技能者. 職工長. ②官名;専門の技術の事務をつかさどる. その地位は'技监'より低い.

[技职人员] jìzhí rényuán [連]技術者職員.

[系二](繫) jì [動]結ぶ. とめる. 結びつける. 結び目をつける. <把鞋带～上>くつひもを結ぶ. <～着围裙>前掛けをかけている. <～裙子>スカートをはく. // ㊀ xì

[系扣儿] jì kòur [連]結び目をつくる.

[系捻儿] jìniǎnr [名] 方 装飾品・印章などを結ぶのに使う絹でできた細いひも. ='记捻儿'; 北京.

[忌] jì ①ねたむ. 恨む. <猜～>同上. <～才>他人の才能をねたむ. ②怖がる. 恐れる. <肆无～惮>したい放題のことをする. ③[動]断つ. 控える. <～酒>禁酒する. <～烟>禁煙する. <～油腻>油ものを控える. <凡有胃肠病的人最～吃点心>胃腸病の人は菓子を食べるのがいちばんいけない. ④忌む. 嫌う. 忌み避ける. ⑤易者、陰陽家が凶として避けるもの. 不運. 悪運. 厄. ⑥ねたみ. <招～>ねたみを招く. ねたまれる. ⑦[名]姓.

[忌包子] jìbāozi [名](婦女子についての)そねみ. やっかみ.

[忌才] jìcái 書 [動]☞ 字解 ①. [～害贤]才能ある人をねたみ賢人をあやめる. [～贪贿]才能のある人をねたんだり、わいろを取ったりする;悪徳官吏のやり方.

[忌辰] jìchén [名](目上の人の)命日;旧俗ではこの日、宴会・娯楽を忌む. ='忌日' <姑妈家里今天摆供, 今天是姑爹的～>おばさんの家では今日はお供えをしている、今日はおじさんの命日だからね. <或者是姑爹姑妈的～>あるいは、おじさま・おばさまの命日かもしれぬ; (《紅樓夢・64》). <…来年今月今日今时, 是你～>…来年の今月、今日、この時が、おまえの命日だ; (《警世・20》).

[忌吃] jìchī [動]食べるものを避ける. 食断ちをする. <～生冷>生のもの冷たいものを食べるのを避ける.

[忌惮] jìdàn [動] 書 ①恐れはばかる. こわがる. 忌みはばかる. 気がねする. 遠慮する. ='畏惧' <以此似道愈加肆恣, 全无～>それゆえ(賈)似道はますますかってに自分のほしいままにして、全くはばかることがなかった; (《古今・22》). <虽显晦殊途, 人皆～, …>この世とあの世は別々のものであり、人はみなあの世をこわがりますが、…; (《章武》). [毫无～]少しもはばかるところがない. [肆无～] 成 ☞ 字解 ②. ②毛嫌いする. [名](個人の特殊な)タブー.

[忌动引信] jìdòng yǐnxìn [連] 軍 対妨害信管.

[忌赌] jìdǔ [動]賭け事をやめる. <他已经～了>彼はもう賭博をやめた.

[忌肚(儿)] jìdù(r) [動] 方 赤ん坊の便がしだいに固くなる; 四川. <这娃儿都满月了, 咋个还没～?>この子は1か月たったが、どうしてまだ便がゆるいのだろう.

[忌妒] jìdu [動]嫉妬する. ねたむ. <好得令人～>心憎いほど上手だ. <二位对小赵有点儿～>お二人は小趙に対しひがんでいる. <～的眼睛>嫉妬の目. [～心]嫉妬心. 注 '妒忌'と語形を変えても同じ. ただしやや書面語的である.

[忌恨] jìhèn [動]恨む. 憎む. ねたむ. いまわしく思う. <～在心>内心ねたんでいる. <互相～>ねたみ合う. <事情已经说清, 谁也别再～谁了>ことはもうすでにはっきりかたが付いたのだから、互いにもう恨んではいけない. <人总是一方面～敌手, 一方面又敬畏敌手的>人はだいたい一方では敵を忌まわしく思いながら、一方では敵を敬いおそれている.

[忌讳] jìhui [動] ①(風俗習慣上、個人的理由から姓・名、ある言語、挙動に対して)忌み避ける、忌みはばかる. 忌む. <老张最～人家叫他的小名>老張は他人が自分の幼名を呼ぶのを最も嫌う. <～别人知道>他聞をはばかる. <'没准儿'是张大哥最～的三个字>「はっきり決まっていない」というのは、張大哥の最も忌み嫌っている言葉である. <姑母最～人家说她的东西买贵了>おばがもっともいやがっているのは、彼女の買った品物が高いと言われることだ. <这时节, 别人家是不肯的, 只我家没～>今時はどこの家でもいやがるものだけれど、私のところは忌み避けてはいませんよ; (《醒世・18》). ②(不利になるようなことを)努めて避ける. <在学习上, 最～的是有始无终>学習の上で最も避けるべきことはしりきれとんぼになることだ. [名] ①忌諱. (礼俗・習慣などの)タブー. <犯～>忌諱にふれる. <～的语言>いまわしい言葉. 忌み言葉. <若说话不犯～、无人疑心我袒护他们>もしも話がタブーを犯さなければ、私が彼らをかばっていると疑う人はない. ② 方 '醋'〔酢〕をいう; 北京. <伙计, 有～吗?>店員さん、酢はありますか. <吃～>やきもちをやく;北京人が'吃醋'というのを避けていう.

[忌煎炒] jì jiānchǎo [連]油物を避ける;消化に悪いから忌む、または天然痘にかかった子どもは体が弱っているので油物のにおいを避ける. <一面传与家人～等物, …>一方で家人に油物の類を避けるように伝え、…; (《紅樓夢・21》).

[忌较] jìjiao [動]忌む.

[忌较儿] jìjiaor [名](縁起でもないので)口に出すのをはばかること. 忌み言葉.

[忌戒] jìjiè [動]忌み避ける. 断つ. やめる. <一切陋习均在～之列>いっさいの陋習はすべてタブーとする.

[忌酒] jì jiǔ [連]☞ 字解 ③.

[忌克] jìkè ='忌刻' [形] 書 ねたみ深く勝ち気である. 嫉妬深く意地悪である. 疑い深くて薄情である. <他为人很～>あの人はとても嫉妬深くて薄情だ. [動]嫉妬心を起こす. 人の能力・才能をねたんで、人の上に立ちたがる. <那些老人为什要～你?>あの老人たちは何故あなたをねたむのか. <邻人～他的也不少>隣人で彼に嫉妬する人も少なくありません.

[忌刻残忍] jìkè cánrěn [連]嫉妬深くむごい.

J

〔忌口〕 jì, kǒu 〔動〕＝'忌嘴' 〔名〕(jìkǒu) (病気のとき)食べていけないもの.

〔忌廉〕 jìlián 〔名〕㊄ 〔方〕(食用の)クリーム. ＝'奶油'; 〔英〕.

〔忌门〕 jìmén 〔動〕㊐ 正月に異姓の婦人の来訪を忌む. 〔名〕同上の習慣.

〔忌怕〕 jìpà 〔動〕㊎ 嫌う. いやがる. 〈敌人照例是～夜晚的〉敵は通常夜をいやがっている.

〔忌妻〕 jìqī 〔名〕㊎ 嫉妬深い妻.

〔忌前〕 jìqián 〔動〕㊎ 才能と声名が己に過ぎる者をねたむ.

〔忌人〕 jìrén 〔動〕㊎ 人を忌む. 〈不尔, 英雄～〉そうではなく、英雄は人を忌む; (《語林》).

〔忌日〕 jìrì 〔名〕家族の命日. ＝'忌辰'

〔忌三房〕 jì sānfáng 〔連〕㊐ 病人が'新房'〔新居〕·'产房'〔産室〕·'灵房'〔霊安室〕に入るのを忌む. 〈老太太, 太太说我病着, ～, 不许我去〉ご後室さまや奥方さまは私が病気だから、「三室を忌む」で行くことを許されませんでした; (《紅樓夢·69》).

〔忌生〕 jì, shēng 〔動〕なま物を断つ.

〔忌食〕 jìshí 〔動〕①(医学的見地から、ある食べ物を)食べるのを断つ, 食べるのを忌む. 〈～生冷〉なま物を食べられない. ②(宗教的見地から)口にするのを忌む. 〈印度教徒～牛肉, 伊斯兰教徒～猪肉〉ヒンズー教徒は牛肉を食べず、イスラム教徒はブタ肉を食べない.

〔忌恶〕 jìwù 〔動〕恨む. 嫌う. 〈受着人的～, 社会的压制, 这样抑郁终身〉人から嫌われ、社会に圧迫され、このように不満があっても何も言わずに一生を終わる.

〔忌烟〕 jì yān 〔連〕☞〔字解〕③.

〔忌针〕 jìzhēn 〔動〕㊐ 正月に針仕事をしない. 〈彼时正月内, …闺阁中～, …〉その時は正月で、女性たちは針仕事を休むので, …; (《紅樓夢·20》).

〔忌嘴〕 jì, zuǐ 〔動〕病気のとき、病気に悪いものを食べない. 毒断ちする. 〔名〕(jìzuǐ) (病人などの食物の)禁物.

［际］(際) jì ①境または外れの地. 〈林～〉森の外れ. 〈水～〉水際. 〈一望无～〉見渡す限り広がる. ②相互の間. 〈国～〉国際. 〈厂～竞赛〉工場対抗競争. ③うち. なか. 〈脑～〉頭の中. 〈胸～〉胸中. ④とき. おり; よく'当…之际'として. 〈当祖国进行社会主义建设之～, …〉祖国が社会主義建設をしているときに, …. ⑤(…に)あたり. 〈～此盛会〉この盛会にあたり. ⑥ぶつかる. 出会い. 〈遭～〉境遇. ⑦及ぶ. 到達する. 〈前面发睫齐眉, 后面发参差～颈〉前の方の髪はそろってまゆをおおい、後ろの髪はばらばらで首筋に及んでいる; (《水滸·31》).

〔际逢〕 jìféng 〔動〕㊎ 出会う. 出くわす. 〈～盛世〉繁栄の世に遭遇する.

〔际合〕 jìhé 〔動〕㊎ 偶然に出会う. 偶然に時を同じくする.

〔际会〕 jìhuì 〔動〕㊎(多くは好ましいことに)出会う. 時運にあたる. 際会する. 〈～如期〉際会がまるで約束でもしてあったようである; (《蚯髯》). 〔～风云〕風雲 急を告げる時局に巡り合わせる. 例〈我若一朝～, 定要扶持善类, 驱尽奸邪〉私がもし一たび風雲 急を告げる時局に出くわしたならば、必ず善き者をたすけ、奸臣どもをすべて除くつもりだ; (《古今·32》). 〔名〕＝'机会'

〔际可〕 jìkě 〔動〕㊎ 礼をもって客をもてなす.

〔际畔〕 jìpàn 〔名〕㊎ ①ふち. へり. 端. ②限界. 視野.

〔际天〕 jìtiān 〔動〕㊎ 天に接する. 天空に近づく. 〈海风大作, 惊涛～, …〉海上で大風が吹きおこり、大波が天までとどくほどであった, …; (《王榭》).

〔际涯〕 jìyá ㊎＝'际畔' 〈渺无～〉漠として果てしない. 〈浩浩汤汤, 横无～〉水が広く流れて、果てしなくどこまでも続いている; (范仲淹《岳陽樓記》).

〔际遇〕 jìyù ㊎ 〔動〕時運にあたる. 巡り合う. 遭遇する; 多くよい事を指す. また金や勢力のある人の抜擢や重用を受けることもいう. 〈后人有诗, 单道于国宝～太上之事〉後人に詩がありますが、もっぱら于国宝が帝に知遇を得たことを歌っております; (《古今·39》). 〔名〕(巡り合った)境遇. 運; 多くよい場合. 〈～不佳〉巡り合わせが悪い. 〈一次的胜利并不是一朝一夕的偶尔的～〉一度の勝利は一朝一夕の偶然の巡り合わせではない. 〈我们熬了几十年, 才熬到这么一个～〉私たちは数十年辛抱してようやくこのような境遇に巡り合った; (《官場·44》). 〈一来也是你老人家～, 二者小人有缘〉一つには、あなたさまの巡り合わせで、二つには私に縁があったのです; (《金瓶梅·96》).

［妓］ jì 妓女. 娼妓. 遊女. 舞姫. 歌姫. 〈娼～〉同上. 〈一～有殊色, 执红拂, 立于前, 独目公〉ことのほか美しい妓女が赤い払子を持って、前に立って、公をじっと見つめていた; (《虬髯》).

〔妓爱俏, 妈爱钞〕 jì ài qiào, mā ài chāo 〔諺〕妓女は男ぶり、やり手ばばは札びら; (《醒世·3》).

〔妓船〕 jìchuán 〔名〕㊎ 妓女を乗せた船. 〈红藕花中泊～〉赤いハスの花が咲いている中に妓女を乗せた船を泊めた; (白居易《西湖留别》詩).

〔妓弟〕 jìdì 〔名〕㊐ 妓女に対する卑称; 宋·元時代には'弟子'ともいった. ＝'婊子' 〈我们…, ～人家睡一夜〉私たちは…, 妓女のところで一晩やすみましょう; (《京本·12》). 〔～家〕＝'妓家'

〔妓妇〕 jìfù 〔名〕遊女. 妓女.

〔妓馆〕 jìguǎn ＝'妓院'

〔妓航〕 jìháng 〔名〕㊎ 妓女を乗せた船. 〈又间以～, 与水饰相次〉また妓女が乗った船をまじえて、装飾した遊覧船と並べつらねた; (《水飾》).

〔妓籍〕 jìjí 〔名〕㊎ 妓女登録簿; 妓女は官庁に登録せねばならなかった.

〔妓家〕 jìjiā 〔名〕妓楼. ＝'妓弟家'

〔妓女〕 jìnǚ 〔名〕娼妓. 妓女. 〈五爷的新姨太是个～〉五爺の今度のお妾さんは妓女である.

〔妓院〕 jìyuàn 〔名〕妓楼. 〈逐日呼朋引类, 或往～嫖妓, …〉毎日気の合った仲間を集めては、妓楼に行って妓女と遊んだり, …; (《初拍·15》).

〔妓乐〕 jìyuè 〔名〕㊎ 歌い女.

〔妓者〕 jìzhě 〔名〕㊎ 妓女. 娼妓. 〈…, 不消说先要兄长做百来个～东道, 请了我〉…, 申すまでもないことですが、百人ばかりの娼妓を呼んで、私を招いてください; (《初拍·32》).

〔妓子〕 jìzi ＝'妓女'

［纷］ jì 髪の毛を束ねてまげを結う.

［剂］(劑) jì ①調合した薬. エージェント; 作用薬剤. 〈针～〉注射薬. 〈调～〉1)薬物を調合する. 2)うまく調整する. ②(～儿·子)〔名〕'馒头'やギョーザを作るとき、こねた長い棒状の麵を小さく切った塊をいう. 〈面～儿〉同上. ③(～子)〔名〕薬の分量. ④〔量〕調合したせんじ薬を数える. ＝'服' 〈一～药〉一回分の薬.

〔剂量〕 jìliàng 〔名〕㊩ 調剤量. 薬用量. 〔～计〕〔～仪〕㊔ 放射線量計. 放射線計. ドシメーター. 〔～率〕㊔ 線量率. 〔～效应〕㊔ 線量効果.

〔剂儿〕 jìr 〔名〕㊄ 小塊. ＝'塈儿', '墼儿'; 〔北〕. 〈包饺子得揪～擀皮儿〉ギョーザを作るには小さな塊をちぎって取って延ばして皮にしなければならない. 〔骆驼拉屎——大～〕〔歇〕ラクダが糞をする——大きな塊. 〔転〕意気揚々としている; '剂儿'の音に'劲儿'の音をかけている. '大劲儿'は意気揚々としている, 得意満面であるという意. 〔面～〕こねたコムギ粉をちぎり取った塊. 〔土～〕土くれ.

［季］ jì ①兄弟の長幼の順を'伯''仲''叔''季'の順で数えた場合のいちばん下. 〈～弟〉末弟. 〈～父〉父方のいちばん下の弟. ＝'小叔叔' 〔転〕最後. 末. 末期. 〈～世〉末世. 〈清～〉清朝末期. 〈～汉〉東漢の末年. 〈～春〉陰暦の3月. ②季節. 〈四～〉四季. ③(～子·儿)*〔名〕一時期. 〈雨～〉雨季. 〈旺～〉出盛り期. 物のよく売れる時期. 〈瓜～儿〉ウリの出盛り期. 〈这一～子很忙〉このところとても忙しい. ④〔名〕姓.

〔季铵盐〕 jì'ǎnyán 〔名〕㊗ 第四アンモニウム塩.

〔季报〕 jìbào 〔名〕①季報. 季刊物. 季刊誌. ＝'季刊' ②四半期ごとに提出する報告書.

〔季布一诺〕 Jì Bù yī nuò 〔成〕たしかな承諾. 明確に承諾すること; 漢の季布がいったん承諾したことは必ず行った故事による; (《史記·季布列傳》).

〔季常癖〕 Jìchángpǐ 〔名〕恐妻癖; 宋代の陳慥、字(あざな)は季常の妻柳氏が嫉妬深くて、陳はこの妻を極端に恐れたことから.

〔季春〕 jìchūn 〔名〕㊎ ☞〔字解〕①〔転〕. 〈这首词说仲春景致, 原来不如黄夫人做着～词又好〉この詞は仲春の景色を歌ったものであるが、実は黄夫人が作った季春詞のいちだんとすばらしいのには及ばない; (《京本·10》). ☞'孟春'

〔季弟〕 jìdì 〔名〕㊎ ☞〔字解〕①. 〈以～未婚, 潜行礼聘〉末の弟がまだ結婚していないので、こっそり縁組みを申し込んで来ました; (《聶應》).

〔季冬〕 jìdōng 〔名〕㊎ 晩冬; 旧暦12月.

〔季度〕 jìdù 〔名〕一季を単位とする期間; 四半期. 〈预定在第二～出版〉第2四半期に出版する予定である. 〈完成了一个～的任务〉四半期の任務を達成した. 〔～报表〕四半期報告表. 〔～计划〕四半期計画. 〔～预算〕一季の予算. 〔第三～〕第3四半期.

〔季风〕 jìfēng 〔名〕㊂ 季節風. モンスーン. 〔～爆发〕〔～潮〕モンスーン·サージ. 〔～槽〕モンスーン·トラフ. 〔～环流〕モンスーン循環. 〔～气候〕モンスーン気候. 〔～云团〕モンスーン·クラスター.

〔季父〕 jìfù 〔名〕㊎ ☞〔字解〕①. 〈泊钱塘～论亲不从, 遂至睽违〉銭塘の叔父が縁談を申し上げましたが、受け入れられず、そのまま離れ離れになってしまいました; (《柳毅》). 〔～季母〕おじおば.

〔季后〕 jìhòu 〔名〕㊘ ポスト·シーズン.

〔季候〕 jìhòu 〔名〕季候. 〔～风〕季候風. 〔～泥〕㊂ 氷縞粘土. 氷縞粘土.

〔季花鱼〕 jìhuāyú 〔名〕㊛ ケツギョ.

〔季节〕 jìjié 〔名〕季節. 時季. シーズン. 〈严寒的～〉厳寒の季節. 〈过了一～了〉季節が変わった. 〈不寒不热的好～〉暑からず寒からずの良い季節. 〈由于～关系无法成就, 因此暂难供应〉時季の関係で成果なく、残念ながら現在のところ供給いたしかねます. 〔～包工制〕季節

的請負制. [～变动]季節変化. [～差价] ㊎ 季節価格差；同じ市場における同種の商品の季節による買い上げ価格間の差；例えば野菜・果物・卵・水産物. [～储水]季節貯水. [～发电功率][～发电量] ㊖ 期間常時電力. [～放牧] ㊫ 季節放牧. [～工]季節工. [～河]乾季は水がなくあるいは水が少なく、雨季の時にだけ水のある川. ㊜ <这种～, 一到雨季, 山洪暴发, 流速快得惊人>このような乾季に水が涸れる川は、いったん雨季になると、鉄砲水が出て、その流れのはやさは驚くべきものである. [～回游] ㊝ 季節回遊. [～交配] ㊫ 季節交配. [～交替]季節の交替. [～结束] ㈱ シーズン・オフ. [～劳动]季節労働. [～性]季節性(の). [～流动]季節性移動. [～商品]季節商品. [～预报] ㊏ 季節予報. [～制] ㈱ シーズン制. [生产～]生産季節.

[季绢] jìjuàn [名]織り目の細緻な上等の絹.

[季军] jìjūn [名]試験または試合の成績が第3位の人.

[季刊] jìkān [名]季刊. クォータリー.

[季肋] jìlèi [名] ㊓ 胸部の両側の第11,12肋軟骨. ＝'软肋'. '概肋'

[季裂] jìliè [名] ㊯ シーズン・クラッキング.

[季末] jìmò [名] ㊤ 末世. 末年.

[季母] jìmǔ [名] ㊤ おば. 父のいちばん下の弟の妻.

[季鸟儿] jìniǎor [名] ㊄ ㊐ クマゼミ. ＝'蛣了儿'；[北京].

[季女] jìnǚ [名] ㊤ いちばん下の娘. 末娘.

[季秋] jìqiū [名] ㊤ 晩秋；旧暦9月.

[季儿] jìr [名]季節. 時期；[不定]. [螃蟹～]カニが出まわる時期. [西瓜～]スイカが出まわる時期.

[季世] jìshì [名] ㊤ ☞ [字解] ① 㔫. <殷周～>殷周の末年.

[季外] jìwài [名] ㈱ オフ・シーズン. シーズン・オフ.

[季尾] jìwěi [名] ㊄ 季節の終わり；㊃.

[季夏] jìxià [名] ㊤ 夏の最後の月；旧暦6月.

[季相] jìxiàng [名] ㊏ 季相. 季節相. <深秋的草原呈现一片枯黄的～>秋も深まり、草原には一面枯れ草色という季節相を呈している. [～林] ㈱ 季節性森林.

[季雨林] jìyǔlín [名] ㈱ モンスーン林.

[季月] jìyuè [名] ㊤ 四季の末月. 3月の別名.

[季札挂剑] Jì Zhá guà jiàn [成]季札が剣を(墓に)掛ける. ㊗ 信義を重んずるたとえ；«史記・呉太伯世家»の故事に基づく.

[季子] jìzǐ [名] ㊤ ① 末っ子. ② 次男. ③ 兄嫁が夫の弟に対して呼ぶ名. ☞ [次項]

[季子] jìzi [名] ㊄ 四半期；約3か月. <他家里有病人, 花了不少钱, 这～难买牛了>彼の家には病人がいて、出費がかさんだので、この四半期はウシを買うのが難しくなった. ☞ [前項]

[季祖母] jìzǔmǔ [名] ㊤ ① 祖父のめかけをいう. ② 父のいとこの母親.

[济㊀](濟)

jì ① 救う. 助ける. 援助する. <～困扶危>人を難儀や危難から救う. <～世救人>世を救い人を助ける. ② 役だつ. 便利にする. <无～于事>物の役にたたぬ. <～得甚事？>何の役にたとう；(«朱子語類・11»). <自陕西凿河八十里, 以～不通>陝西の方から80'里'ばかり運河を掘って、不通だったところに舟を通し便利にした；(«枕中»). ③ (川を)渡る. <同舟共～>同じ舟で川を渡る. 協力し苦境を乗り切る. ④ [形] ㊄ よい；多く否定詞とともに用いられる；[北京]. <这个月顶不～也能八十多>今月はどんなに悪くても八十余りできる. ⑤ ㊐ 成功する. 成し終える. 事を済ます. <～不得什事>なんにも成し得ない；(«初拍・1»). <事又不～, 反为所笑！>しくじったばかりか、反対に笑いものとなりおって；(«三國・45»). ⑥ 利点. <每日像贼吃食, 丝毫何曾得他～？>毎日どろぼうが飯を食らうみたいで、少しでもいいことあっただろうか. ⑦ [名]姓. // ㊁ jǐ

[济拔] jìbá [動] ㊐ 人を援助して抜擢する. <然素知其为人义气深重, 肯扶持～人的>しかしその人柄は義侠心にとみ、すすんで人助けをすることを知っていた；(«古今・8»). [～颠危]敵の城を攻めおとし危殆にひんしている国を救う. ㊜ <～, 匡扶社稷>敵地を攻略、危うきを救い、国家を助ける；(«元曲外・單刀會»).

[济度] jìdù [動] ㊤ 済度する. 救済する. <～百姓>人民を救済する. [名] ㊪ 済度；仏教語.

[济恶] jì'è [動] ㊤ 悪人を助ける. 悪に手をかす. 悪人の味方をする. 悪人が互いに助け合う. 結託して悪事をなす. <他父子～, 招权纳贿, 卖官鬻爵>彼ら父子はともに悪人同士助け合い、権力を頼んで賄賂をとり、官位・爵位を金で与えておりました；(«古今・40»).

[济饭不济人] jì fàn bù jì rén [諺]ただ食事だけ与え、相手がどれだけ食べるか気にかけない.

[济河] jìhé [動] ㊤ 川を越える、渡る. [～焚舟] [成]決戦に出て再び戻らぬ決心を示すたとえ. 背水の陣をしく；(«左傳・文公3年»).

[济惠] jìhuì [動] ㊤ 救済する.

[济活] jìhuó [動] ㊤ 救う. <仆不慎堕江, 惭君～>私はうっかりして川に落ち、恥ずかしいことにあなたに救われました；(«齊諧記»).

[济急] jì, jí [動] ㊤ 危ないところを助ける. 緊急の必要性を満たす. [缓不～]ぐずぐずしては急場に間に合わない.

[济江] jìjiāng [動] ㊤ 川を渡る.

[济脚] jìjiǎo [名] ㊄ 左足；㊇. <伊～受伤勒>彼は左足に傷を受けた.

[济困扶穷] jì kùn fú qióng [成]困っている・貧しい人を助ける；(«紅樓夢・5»).

[济困扶危] jì kùn fú wēi [成] ☞ [字解] ①. <你是最肯～的人>あなたはだれよりも困った者の手助けをしてやろうというお方です；(«紅樓夢・25»). <他手下有个徒弟, 乃齐天大圣…, ～, 恤孤念寡>彼のもとには斉天大聖という弟子がいて、…困っている人を助け、身寄りのない人に哀れみをかけています；(«西遊・44»).

[济利] jìlì [動] ㊤ 助ける. 救済する.

[济良所] jìliángsuǒ [名] ㊐ 娼妓救済所；妓女を収容し更生をはかる施設.

[济美] jìměi [動] ㊤ 子孫が、よく父祖の業を受け継いで善事をなす.

[济民救世] jì mín jiù shì [成]民を助け世を救う；(«警世・40»).

[济贫] jìpín [動] ㊤ 貧民を救済する. 貧乏で困っている人を助ける. ＝'济困' <开仓～>倉をあけて貧民を救済する. <他是个打富～的>彼は金持ちをこらしめて貧乏人を助ける人だ. [～拔苦]苦しんでいる人を苦難から抜け出させる. ㊜ <是晚果然厨中火起, 尽烧其屋. 竺因此广舍家财, ～>その晩、はたして厨房より出火して、その家は全焼した、このことから竺は家財を広く喜捨して、人々を救った；(«三國・11»).

[济穷拔苦] jì qióng bá kǔ [成]貧困を助けて苦しみを除く；(«雨窗欹枕集・董永»).

[济弱扶倾] jì ruò fú qīng [成]弱い者や困っている者を助ける. 弱者困窮者を救う；(«古今・20»).

[济胜具] jìshèngjù [名] ㊤ 山に登り水中を歩いて渡れる頑丈な体. ＝'齐胜之具'

[济世] jìshì [動] ㊤ 世に善を施す. <行医～>医療行為をして世間の人を助ける. [～安民] [成]世を救い民を安んじる. ㊜ <某乃刘备也. 欲访先生, 求～之术>それがしは劉備でございます. 先生をお訪ねして済世安民の術をお教え願いたいと思いまして；(«三國・37»). [～保生] [成]世を救い人民を保護する；(«紅樓夢・13»). [～不为利]世の人を助けるので利のためではない；旧時、薬屋がよく店に掲げた言葉. [～活人] [成]世の人を助ける. 慈善を行う. 人々の暮らしを助ける. [～利物] [成]世を救い、物を役だてる；(«醒世・34»). [～之材] 1)世を救済する才能・人材. 2)世を治める才・人材. [～之才]世を救う力量. ㊜ <若真有点～, 竟自遁世, …>もしいくばくかの世を救う才があって、世間を避けるならば、…；(«老殘・6»).

[济事] jì, shì [動]役にたつ. 用が足りる. 事を成し遂げる. 事が成功する. 問題を解決できる；多く否定で用いる. <人少了不～>人数が少なくなって役にたたない. <看了几个医生也不～>何人かの医者に診てもらったがだめだった. <情形当然越来越不～>情況は当然ますますだめになる. <全不～>まったく役にたたない. <一瓶那里～, 再取一瓶来>一かめでどうしてすむものか、もう一かめ持ってこい；(«水滸・75»). <他一个人济什么事？>彼一人で何の役にたつのか；(«王西廂・5・3»). <唯超曰是必～>ただ超だけがそれは必ず成功すると言った；(«世說新語»).

[济手] jìshǒu [名] ㊄ 左手；㊇. <伊～勿会写字>彼は左手では字を書けない.

[济手济脚] jì shǒu jì jiǎo [熟] ㊄ (動作が)てきぱきしていない、ぐずぐずしている、もたもたしている；㊇. <伊做起生活来～, 勿要叫伊做>彼が仕事をするともたもたしているから、彼にさせるな.

[济物] jìwù [動] ㊤ ① 人の手助けをする. 人を救う；'物'は人. ② 万物を救済する.

[济着] jìzhe [動] ㊄ (…に)任せる. <都是当年自家挣, 难说～他摆划？>すべて当時自分自身で稼いだものだ、彼にあんばいしてもらったとはいえないだろう.

[济众散人] jì zhòng sàn rén [成]人を救うため品物を皆に散じ施す. <究竟不过是药, 原该～才是>結局のところお薬のことですから、要る人には分けてやるのが当然です；(«紅樓夢・77»).

[济助] jìzhù [動] ㊤ 救済し援助する. <热心～>熱心に救済援助する.

[哜](嚌)

jì ① なめる. ② [哜哜] (jìjì) [動] ㊄ ぶつぶつ言う；[北京]. <跟她妈跟前儿～起来没个完>彼女の母親のところでぶつぶつ言い始めていつまでもやめない. <瞎～什么！>何をむやみにぶつぶつ言うのだ. ③ [哜哜嘈嘈] (jìjicáocáo) [擬]がやがや. ざわざわ. <屋里面～, 不知他们在说些什么>部屋の中がざわざわしているが、彼らは何を話しているのかしら.

[芰]

jì ① ㊥ ヒシ. ② [芰荷] (jìhé) [名] ㊤ 水面に顔を出したハス.

[荠㊀](薺)

jì ① [荠菜] (jìcài) [名] ㊥ ナズナ. ペンペングサ；中国医薬用. ② [荠苨] (jìní) [名] ㊥ ソバナ. ③ [荠苧] (jìníng) [名] ㊥ 一年生草本植物；茎には四つの角があり、葉は卵型または楕卵形. 花は白色、果実は卵円形. 茎と葉は芳香油の原料. ④ [名]姓. // ㊁ qí

[迹](跡、蹟)

jì 足跡. <兽蹄鸟～>鳥獣の足跡. <不见踪～>跡形がない. ㊂ 1)物が残した痕跡. <血～>血痕. 2)遺物. 遺跡. <古～>古跡. <陈～>昔の事跡.

[迹捕] jìbǔ [動] ㊉ 逮捕する.

J

[迹察] jìchá〔動〕〔書〕捜査する．追跡調査する．
[迹盗] jìdào〔動〕〔書〕強盗を割り出す．
[迹地] jìdì〔名〕〔林〕伐採したままの林区．
[迹迹] jìjì〔形〕〔書〕行ったり来たりして落ち着かないようす．
[迹近] jìjìn〔動〕〔書〕(ようす・情況が)…に近い，…のようである．〈～儿戏〉まるで子どもの遊びだ．[～违抗](行為が)違反すれすれである．[～要挟]〔成〕強迫すれすれである．例〈这样做～〉こうやると強迫しているかのように受け取られる．
[迹敛] jìliǎn〔動〕〔書〕後が絶える．
[迹人] jìrén〔名〕〔書〕周代の官名；獣の跡を追って狩りに供する役．
[迹射] jìshè〔動〕〔書〕跡を追って矢を射って捕らえる．〔名〕漢代の武官名．＝'积射'
[迹涉疑似] jì shè yí sì〔成〕事に疑いがかかる．
[迹线] jìxiàn〔名〕〔機〕トレース．
[迹像] jìxiàng〔名〕形跡．兆候．動き．模様．〈可疑～〉疑わしい形跡．〈有电报已经泄露出去的～〉電報がすでにもれた形跡がある．〈有～表明病重〉病気が重いことを示すふしがある．〈有过一些改善关系的～〉関係を改善する徴候が少しあった．〈还保留着往昔的～〉なお昔の跡をとどめている．〈没有出门的～〉出かけたようすがない．〈看出了进步的～〉進歩のあとが見られる．〈这种～表明，将要发生地震〉こうした兆候は近いうちに地震が起こることを表している．
[迹印] jìyìn〔名〕〔方〕(水・油・泥などの)しみ；四川．〈把脸蛋上不知什么～揩抹干净〉顔についた何かしらぬ汚れの残りをふいてきれいにした．
[迹影] jìyǐng〔名〕痕跡．跡形．〈新的理想、人生观却还不见～〉新しい理想や人生観には，やはりまだ痕跡がない．
[迹址儿] jìzhǐr〔名〕事物の痕跡．
[迹浞] jìzhuó〔名〕布を裁断するときにつけるへらのあと．

[洎] jì ①至る．及ぶ．＝'到'，'等到'，'及'〈自古～今〉昔から今まで．〈～乎近世〉近ごろになり．〈～宣皇帝以神武返正，翊乃遣使间行求柳氏〉宣皇帝が神明雄武をもって反乱を平らげるに及んで，翊はそこで使者を遣わし微行して柳氏を捜させた；(《柳氏》)．〈～乎晚节，秽乱春宫〉晩年になると皇太子の住居で淫乱なことをした；(駱賓王《討武氏檄》)．②…と．および….〈明日，客有后至者，…，～亚之，复集于明玉泉，…〉翌日遅れて来た客があった，…亜之と一緒に明玉泉のほとりで宴会を開き，…；(《異夢》)．

[垍] jì 固い土．

[瘠] jì 皮膚にでる赤い，あるいは黒ずんだあざやできもののあと．〈胭脂～〉赤いあざ．

[既](*旡) jì ①〔副〕すでに；固定した組み合わせで用いられる．〈～往不咎〉既往はとがめず．〈～得利益〉既得利益．〈～成事实〉既成事実．②〔副〕'又''且''也'と組み合わせて，並列されたものをつなぐ．1)'～…也…'；動詞または形容詞をつないで二つの性質あるいは状態を同時にそなえていることを表す．前後とも構造が同じか近く，ふつう音節数も同じ．後の部分が一歩進めた補充説明になっている．〈学习一种外语，～要练习听、说，也要练习读、写〉一つの外国語を学ぶには，聞く，話す練習をしなければならないし，読む，書く練習もしなければならない．〈他～懂英语，也懂日语〉彼は英語がわかるし，日本語もわかる．〈这件衣服～不大，也不小，正好〉この衣服は大きくもないし，小さくもなく，ぴったりだ．2)'～…又…'；1)と同じ．語気は1)よりも強く，感情がこもる．〈她～是我的朋友，又是我的老师〉彼女は私の友であるとともに，師でもある．〈他表达得～准确又生动〉彼の表現は正確でしかも生き生きとしている．〈这位新同学～不懂中文，又不懂英文，我们在一起没办法谈话〉この新しいクラスメートは中国語がわからぬうえ，英語もわからず，いっしょにいても話すすべがない．〈～能说，又能干〉口も八丁手も八丁．〈～吝啬，又狡猾〉けちであるうえにずるい．3)'～…且…'；1)に同じ．ただしいくつかの単音節の形容詞をつなぐのみ；書面語．〈～高且大〉高くて大きい．〈～醉且饱〉十分に酔いそして満腹する．〈～深且广〉深くて広い．■1)主語が異なり，述語が同じである節を'～…又(也，且)…'でつなぐことはできない；'不但…也…'を用いる．〈他也去了，我也去了〉彼も行ったし，私も行った．〈不但他去了，我也去了〉彼が行っただけでなく，私も行った；×'他既去了，我也去了'．2)'既…也…'と'也…也…'．'既…也…'でつなぐ場合，後のほうに比重がかかっており，一歩進めるようになるから，'既要红，也要专'〔思想面ですぐれているとともに，仕事の面でもすぐれていなくてはならない〕の'既…也…'は'也…也…'に換えることができない．'也…也…'は同一比重で並べるからである．③〔接〕…するからには．…する以上；基本的には'既然'に同じ．文の前節の主語の後に用いられる；書面語．〈～来之，则安之〉☞[既来]．〈他～如此坚决，我也不便多说〉彼がこのように決意が固い以上，私もよけいなことは言いにくい．〈～是店员，就应该什么都懂〉店員であるからには，なんでも知っていなければならない．〈～蒙有命，安敢不从〉命を賜りました上は，どうして従わずにおれましょう；(《清平・風月相思》)．■'既'と'既然'．'既'は主語の前に使えないが，'既然'は主語の前にも後にも使える．〈既然他有事，我就不等他了〉彼に用事があるからには，彼を待たないことにする．④〔書〕すべて．みな．＝'全'，'都'〈不可，吾～已言之王矣〉だめです，私がもう全部王さまに申し上げてしまいましたから；(《墨子・公輸》)．⑤〔名〕姓．
[既不向灯] jì bù xiàng dēng〔諺〕('也不向火'と続き)〔方〕主人の肩ももたないし，店員の肩ももたない．＝'不偏不倚①'
[既成] jìchéng〔形〕すでに出来上がった．すでに終わった．すでに執行された；不完．[～事实]既成事実．
[既啖] jìdàn〔動〕〔書〕食べ終わる．〈～，大汗出〉食べ終わると，汗がたくさん出た；(《語林》)．
[既当婊子] jì dāng biǎozi〔諺〕('又立牌坊'と続き)女郎になっているのに'牌坊'を建てる．喩悪いことをしている一方，よい名声を得たいと思う．
[既得利益] jìdé lìyì〔連〕既得の利益．
[既得陇，复望蜀] jì dé Lǒng, fù wàng Shǔ〔諺〕隴を得て蜀を望む．人の欲望のかぎりないこと．＝'得陇望蜀'；(《初拍・6》)．
[既得权] jìdéquán〔名〕既得権．
[既定] jìdìng〔形〕すでに確定した．既定の；不完．〈～方针〉既定の方針．〈执行了～的计划〉既定の計画を実行した．[～目标]既定目標．
[既而] jì'ér〔副〕〔書〕(文全体あるいは文の後半部のはじめに用いて)やがて，まもなく．〈～雨住，欣然登山〉やがて雨が上がり，勇んで山に登った．[～悔之]〔成〕後になって悔やむこと．
[既富方穀] jì fù fāng gǔ〔成〕金持ちになれば心も寛大になる；(《尚書・洪範》)．
[既笄] jìjī〔名〕〔書〕女子が成年に達していること．〈得弘农杨玄琰女于寿邸，～矣〉弘農の楊玄琰の娘を寿王の屋敷で自分のものにしたが，その娘はすでに成年に達していた；(《長恨》)．☞'及笄'
[既经] jìjīng〔接〕(…した)からには．(…で)あった以上．〈但～圣人下箸，先儒们便不敢妄动了〉聖人がはしをつけている以上，儒者たちもいいかげんなことはできない；(《魯・吶・阿》)．
[既愧且恚] jì kuì qiě huì〔成〕恨み怒る．
[既来之，则安之] jì lái zhī, zé ān zhī〔成〕せっかく来たのだから，ゆっくり腰を落ち着かせる．(不満でも)そうなった以上，心を落ち着けて事にあたる．外部の変化に順応し心を乱さないこと．乗りかかった舟；(《論語・季氏》)．〈我这个南方人被分到北方工作，虽然有些不习惯，～，当然要好好干下去〉南方人の私が，北方に配属され仕事をするには，いささか慣れないところもあるが，来た以上は腹をすえて，むろんりっぱに仕事をやっていかねばならない．〈他可是并不灰心，不，～，他必须多动脑子，给自己打出一条活路来〉しかし彼は別に後悔するようでもなかった，いや，もう乗りかかった船だから，なんとか頭を働かせて，自分のために生きる道を一つ切り開かなければならなかった．〈～，何必忙呢！〉せっかく来たのだから，ゆっくりしなさい，なにも急ぐことはありませんよ．〈～，四弟不必问我等应与不应〉そうなった以上，心を決めてやるだけで，私たちが承知するかしないかを，きみは聞かなくてもよいのです；(《三俠・107》)．
[既然] jìrán〔接〕①…する以上．…するからには；すでに現実となっているか，そうだとされていることを提示したうえで，その前提に基づく結論を述べるとき，文の前節に用いる．後節にはふつう'那么''那''就''也''还'などを用いて呼応させる．1)主語の前におく．〈～矛盾已经暴露了，就不应该回避〉矛盾がすでに表面化した以上，回避すべきでない．〈～你们都想看京剧，我现在就去买票〉みんなが京劇をみたいというからには，私はいますぐ切符を買いに行きます．〈～你与小娘子同行同止，你须也去不得〉あんたと奥さんが同行している以上，あんたも当然行ってはいけない；(《京本・15》)．2)前後の節の主語が同じであるときは，ふつう主語の後におく．〈你～要去，那就去吧〉きみが行きたいからには，行きなさい．〈你～身体不好，就留在家里休息吧〉体の調子が悪いからには，家で休養しなさい．3)後節の結論は疑問文や反語文を用いて表すこともある．〈事情～已经这样了，后悔有什么用呢？〉事がすでにこうなった以上，後悔してなんの役にたとうか．〈～累了，你还不快去休息？〉疲れたからには，はやく帰って休息することです．■'既然'は単に'既'だけでもよい．ただし'既然'は主語の前後どちらにも置けるので接続詞，'既'は必ず主語の後に置くので副詞である．②すでに．〈时候～是深冬〉季節はもう真冬であった；(《魯・彷・故》)．
[既生魄] jìshēngpò〔名〕〔書〕旧暦毎月の8，9日から14,15日までをいう；1日から7，8日までを'初吉'，8，9日から14,15日までを'既生霸'，'既生魄'，15,16日から22,23日を'既望'，23日以降を'至晦'という．
[既是] jìshì ＝'既然'〈～他不愿意，那就算了吧！〉彼がいやだという以上，やめにしよう．〈～你的外甥，便让你五两银子〉おまえさんの甥であるからには5'两'だけ値段をまけよう；(《醒世・3》)．
[既遂] jìsuì〔形〕〔書〕すでに執行された．[～犯]〔法〕既遂犯．
[既往] jìwǎng〔名〕〔書〕①昔．＝'过去'〈一如～〉すべて昔のままである．〈～之事，不必再说〉過ぎ去ったことをもう言うことはない；(《三俠・57》)．[～史][～症]〔医〕既往症．②過ぎ去ったこと．昔の事．〈追思～〉昔の事を思いうかべる．〈不究～〉昔の事を追及しない．[～不咎]〔成〕過ぎ去ったことは追及しない．過去の誤りを二度ととがめない．過去は水に流す．＝'不咎既往'；(《論語・八佾》)．例〈他十年前有过不良行动，已经认识，现在应该热情地对待

他，～嘛〉彼は10年前に好ましくない行為をしでかしたが，そのことは彼自身すでに十分認識している，今は温かい気持ちで彼に接するべきだ，過ぎ去ったことは追及しないというではないか．(例)〈～，徒伤和气耳〉過去の過失はもうとがめないように，いたずらに仲むつまじい間柄を損ねるだけだから；(《警世·25》)．

〔既望〕jìwàng〔名〕(書)'望月'〔満月〕の次の日．ふつう陰暦の毎月16日；16日から22,23日までともする．

〔既系〕jìxì〔接〕(書)…である以上．＝'既是'〈～真情，不可相负〉まことの情である以上，背くわけにはいかない；(《警世·32》)．

〔既已〕jìyǐ〔接〕(書)すでに．〈～至此〉すでにこうなったからには；(《十二樓·合影樓》)．

〔既有今日〕jì yǒu jīn rì〔諺〕('何必当初'と続き)今日のような結果になるのだったら，最初どうしてあのようにする必要があったろうか；こんなことになるのだったら初めにやらなければよかった．

〔既约〕jìyuē〔形〕(数)既約(の)；[不完]．〔～多项式〕既約多項式．〔～分数〕既約分数．

〔既在矮檐下〕jì zài ǎi yán xià〔諺〕('怎敢不低头'と続き)低い軒下にいる以上，頭を下げないでいることはかなわない．(転)権勢で抑えつけられれば，仕方なく頭を下げる．

〔既在江边站〕jì zài jiāngbiān zhàn〔諺〕('便有望景心'と続き)川端まで来てしまったら，景色を眺める気にもなる；わざわざ川端まで景色を見には行かないが，ついでなら見るものである．

〔既作生人〕jì zuò shēng rén〔諺〕('便有生理'と続き)生きていくには職業がなければならない．無職では生きていけない．

〔继〕(繼)

jì ①継ぐ．継承する．引き継ぐ．受け継ぐ．〈～任〉☞[語彙]．〈～母〉継母．〈～往开来〉☞[語彙]．②次いで．〈初感头晕，～又吐泻〉最初頭がふらふらする感じがして，そのあと吐いて下した．③(切れたものを)つなぐ．〈手足断安可～〉手足が切れたらどうしてつなぐことができようか；(《三國·15》)．④〔名〕姓．

〔继绊〕jìbàn＝'继半'〔名〕ウシやウマなどをつなぐ道具；'羁靽'の仮借字．〈今日若收，似白鹿重遭于～〉今日ひとたび(煩悩に)とりつかれると，白シカが再び綱につながれるようなものだ；(《變文·維摩詰》)．

〔继成〕jìchéng〔動〕(書)先人の功業を継承する．

〔继承〕jìchéng〔動〕①(法律により遺産を)相続する．〈～遗产〉遺産を相続する．〈～财产〉財産を相続する．〔～法〕(法)相続法．〔～权〕(法)相続権．継承権．〔～人〕(法)相続人．〔～顺序〕財産相続権の順序．②(前人の残した事業を)引き継ぐ，継承する，受け継ぐ．〈～父业〉父の業を継ぐ．〈～遗志〉遺志を継ぐ．〈～传统〉伝統を継承する．〈你们～了革命历史的传统〉きみたちは革命歴史の伝統を引き継いだ．〈～先烈的遗业〉先烈の遺業を受け継ぐ．〈从父亲～下这小小的铺子〉父親の手からこの小さい店を受け継いだ．〔～性〕継承性．(例)〈文化传统的～〉文化伝統の継承性．(例)〈思想的～〉思想の継承性．〔～者〕継承者．

〔继电器〕jìdiànqì〔名〕(電)リレー．継電器；中継装置．〔～插口〕継電器ジャック．〔～插座〕リレー·ソケット．〔～式电键〕継電鍵．〔～线圈〕リレー·コイル．〔～箱〕リレー·ボックス．〔～罩〕リレー·カバー．〔～组件〕リレー·アッセンブリー．

〔继电系统〕jìdiàn xìtǒng〔連〕(電)継電方式．

〔继动〕jìdòng〔形〕(電)中継の；[不完]．〔～阀〕中継弁．〔～活塞〕リレー·ピストン．〔～控制〕サーボ·コントロール．＝'伺服控制'〔～调节器〕リレー·カバー．〔～油缸〕リレー·シリンダー．〔～闸〕他力制動機．

〔继而〕jì'ér〔接〕(書)続いて．ついで．その次に；ある一つの情況または動作の後にすぐに続いていることを示す．〈先是领唱的一个人唱，～全体跟着一起唱〉まず一人が音頭をとって歌い，すぐに全体が続いて一緒に歌う．〈在心里互相埋怨，～竟发出了声来〉心の中で互いに不満に思い，すぐに続いて声に出した．〈～后面的怒潮又排山倒海而来〉ついであとの怒りが大変な勢いでやって来た．

〔继发性〕jìfāxìng〔形〕続発性の；[不完]．〔～气胸〕(医)続発性気胸．〔～青光眼〕(医)続発性緑内障．

〔继房〕jìfáng＝'继配'〈韩相公得意，拣个吉日，立为～〉韓相公は気に入って，吉日を選び，後妻にします；(《二拍·15》)．

〔继父〕jìfù〔名〕継父．

〔继寡嫂婚〕jìguǎsǎohūn〔名〕兄が亡くなってから弟が兄嫁を妻としてめとる風俗；未亡人も生活もでき，姻戚の関係も継続する．

〔继轨〕jìguǐ〔動〕(書)車のわだちの跡を追う．(転)先人の事業を引き継ぐたとえ．

〔继后〕jìhòu〔接〕ついで．すぐ後で．すぐに．続いて．＝'随后'〈他先是满口说是要去，～又说不去了〉彼はまず口を極めて行かねばならないと言っていたのに，そのすぐ後で今度は行かないと言った．

〔继继〕jìjì〔形〕(書)絶えないさま．間断なく続くさま．

〔继胶〕jìjiāo〔名〕コロイド．

〔继进〕jìjìn〔動〕(書)引き続き前進する．〈水陆～〉水上陸上から続々と進む．

〔继舅〕jìjiù〔名〕継母の弟．

〔继绝〕jìjué〔動〕(書)断絶した家系を再び起こす．

〔继母〕jìmǔ〔名〕☞[字解]①．〈这个～是他的死去的母亲的堂妹〉この継母は，彼の死んだ母のいとこだった．

〔继女〕jìnǚ〔名〕継娘．

〔继配〕jìpèi〔名〕(書)後妻．〈～夫人李氏别无生育〉後妻の李氏は別に子どもを生んでいない．

〔继妻〕jìqī〔名〕後妻．〈夫人周氏，原系～〉夫人の周氏はもともと後妻であった；(《警世·34》)．

〔继亲〕jìqīn(書)〔動〕(婚姻関係を結ぶことにより)親戚になる．〔名〕継母．まま母．〈～在堂〉継母が家にいる．

〔继任〕jìrèn〔動〕任務·事務を引き継ぐ．〈～的他的兄弟赵尔丰，还在西藏〉後任の彼の弟趙爾豊はまだチベットにいる．〔～人〕引き継ぎの人．〔～者〕後継者．

〔继世〕jìshì〔動〕(書)代々続く．〈书香～之家〉代々学問の家柄；(《紅樓夢·4》)．

〔继室〕jìshì(書)＝'继配'〈不久便做了子爵的～〉まもなく子爵の後妻となった．〈吾丧偶已将二年，欲求此女为～〉私は連れ合いを亡くしてすでに2年になりまして，この女性を後妻にしたいのです；(《警世·22》)．

〔继受者〕jìshòuzhě〔名〕譲り受け人．継承者．後継者．相続人．

〔继嗣〕jìsì(書)〔動〕①養子に入って跡目を相続する．②＝'继续'〔名〕相続人．跡継ぎ．継承者．〈…，今不曾生得有公子，还与他立个～么？〉…，まだ若君が出来ず，継承者を立てるのですか；(《二拍·32》)．〈将祈求～〉跡継ぎを授けてくれるように祈ろうとした；(《冥祥記》)．

〔继体〕jìtǐ〔動〕(書)王位を継ぐ．即位する．

〔继统〕jìtǒng〔動〕(書)王位を継承する．

〔继往开来〕jì wǎng kāi lái〔成〕先人の仕事を引き継ぎ，さらに将来の路を開拓する．先人の事業を受け継ぎ発展させる；(朱熹《朱子全書·道統一·周子書》)．〈我们今天在中国所从事的实现四个现代化的事业，是～的伟大事业〉我々がいま中国でやっている四つの近代化の事業は，先人の後を受けて将来の道を開く偉大な事業である．〈从秦始皇统一中国到汉武帝～，一百几十年间，…〉秦の始皇帝が中国を統一してから漢の武帝が事業を引き継ぐまで百数十年の間，….

〔继位〕jì, wèi〔動〕位を継ぐ．〈新皇上继了位了〉新しい皇帝が位を継いだ．〔名〕(jìwèi)王位継承．継位．

〔继武〕jìwǔ〔動〕(書)前人の事業を継続する．

〔继箱〕jìxiāng〔名〕ミツバチの補助巣箱．

〔继续〕jìxù〔動〕(活動を)継続する．1)ふつう動詞を客語として伴う．〈～前进〉引き続き前進する．〈～奋斗〉奮闘を続ける．〈～干下去〉やり続ける．〈把工作～进行下去〉仕事を引き続き進めていく．2)名詞を客語とすることもある．また，時間量を表す数量詞を伴う．〈明天还要～我们的试验〉明日もまだ我々の実験を続けなくてはならない．〈这样的生活～了十年〉このような生活が10年続いた．〈大雨～了三昼夜〉大雨が三日三晩続いた．3)単独で述語となることもできる．〈斗争还～着〉闘争はなおも続いている．〈谈判不能再～了〉交渉はこれ以上続けることができなくなった．〔～不断〕絶え間がない．〔名〕継続．〈中国革命是十月革命的～〉中国革命は十月革命の継続である．〈后一过程是前一过程的～〉後の過程は前の過程の継続である．〔～比赛〕(体)試合続行．〔～犯〕(法)継続犯．〔～教育〕生涯教育．〔～帐目〕続行勘定．

〔继业〕jìyè〔動〕家業を継ぐ．

〔继以〕jìyǐ(書)＝'继而'〈先是口角，～动手，两人互不相让〉まず口げんかをし，続いて殴り合い，二人は互いに譲り合わない．

〔继之〕jìzhī〔名〕(書)後で．その後．〔～而来〕〔成〕引き続いてくる；引き続いて．

〔继志〕jìzhì〔動〕(書)前人の志を受け継ぐ．

〔继踵〕jìzhǒng〔動〕(書)①きびすを接する；間断なく続ける．人があとからあとから続いてやってくる．あとについていく．〈但觉与青衣者～偕行，俄至其庙〉青い着物の人のあとからついていくと，急にその祠の前に着いたのを覚えているだけです；(《靈應》)．〈敦请恳恻，使人～〉心からねんごろに請い願って，次々と使者を遣わした；(《小說》)．②前人の足跡を受け継ぐ；多くは大きな功績を指す．

〔继烛〕jìzhú〔動〕(書)朝方にともしたろうそくを夜にもまたともす．〈限你不准～，把三文一诗作完〉日暮れの後まで続けてはいけない，文章三題詩一編を仕上げるように；(《兒女·34》)．

〔继子〕jìzǐ〔名〕ままこ．義理の子．養子．

〔继子荫孙〕jì zǐ yìn sūn〔成〕子に継ぎ孫に及ぼす．子から孫へ代々特権を継承させる；(《西遊·1》)．

〔继踪〕jìzōng〔動〕(書)前人の業績に従い受け継ぐ．〈～前烈〉先人の業績を受け継ぐ．

〔继卒〕jìzú〔動〕(書)相次いで死去する．〈追张韩～，君卜居于兹〉張さん·韓さんと相次いで亡くなられるにおよんで，あなたはここにお住まいになるようになりました；(《柳毅》)．

〔寄〕

jì ①〔動〕委託する．任せる．(品物や子どもなどを)預ける．〈～卖〉委託販売する．〈～放〉一時的に預ける．〈～希望于青年〉希望を青年に託す．〈将孩子～在邻家〉子どもを隣に預ける；

(«古今•36»). 〈武大自把担ル～了，不在话下〉武大が荷物を預けたことは言うまでもない；(«金瓶梅•5»). ②(他の人•場所に)頼る．すがる．〈～居〉☞[語彙]．〈～食〉居候する．〈～身船中〉身を船に寄せる．③[動](人に託して)伝える．伝達する．〈将～于婢仆，又惧不得发其真诚〉召使に言付けさせたのでは，私の本心が伝わらない恐れがあります；(«鶯鶯»). (転)(手紙などを)送る，出す，よこす．郵便で届ける．〈～信〉☞[語彙]．〈～递〉☞[語彙]．〈～包裹〉小包を出す．〈附～〉同封送付する．〈改～〉改めて送る．送りなおす．〈惠～〉恵送．〈径～〉直接送付する．〈希～英文样本及最近的，最优惠的价格是盼〉英文カタログおよび最近の特恵価格（best price）をご提供ください．〈预先～些物事回家支用〉とりあえず家で必要な少しばかりの品を送り届けました；(«清平•刎頸»). ④義理の関係．〈～父〉義理の父．継父．〈～儿〉義理の息子．〈～女〉義理の娘．⑤[名]姓．

[寄拜] jìbài [動] (方)子がないため兄弟の子を養子にする；[四川]．〈他要你～给他，你也会答应哇？〉彼はあなたを自分の養子にしたがっているが，あなたも承諾されるでしょう．

[寄殡] jìbìn [動](埋葬前に)ひつぎをしばらくの間ある場所に置いておく．〈钱梅芬的灵柩两年前曾经～在这里〉銭梅芬のひつぎは2年前ここに置いてあった．

[寄泊港] jìbógǎng [名]寄港地．＝'寄航港'

[寄呈] jìchéng [動] (白)送り進呈する．

[寄出] jì, chū [動]送付する．〈我方已由航空～样品一份，供你参考〉ご参考までに，見本一点航空便にてお送りしました．

[寄辞者] jìcízhě [名] (書)言付けた人．手紙を託した人．〈迫而视之，乃前～〉近づいてよく見ると，なんと以前に言付けをした人である；(«柳毅»).

[寄存] jìcún [動]預けておく．置いておく．〈～行李〉荷物を預ける．〈把大衣～在衣帽间〉オーバーをクロークに預ける．[～品]預託品．[～器] (電)レジスター．置数器．[小件～处]手荷物預かり所：駅などの．

[寄达] jìdá [動]郵便で送達する．郵送する．〈请将报价单于本月内～我公司！〉見積もりリストを本月中に弊社に到着するようご送付ください．[～国]郵送宛先の国．[～局]宛先局．

[寄打] jìdǎ [動] (白)刑罰を猶予する．〈未曾痊可，告～〉病気がまだ治っておりませんので，刑罰の猶予をお願いします；(«水滸•9»).

[寄到] jì, dào [動](…に)送る．(…に)出す；手紙など．〈我要把这封信～日本去〉私はこの手紙を日本に出したい．〈几时～的信？〉いつ伝言が届いたのか；(«古今•2»).

[寄递] jìdì [動](郵便物を)逓送する．〈～邮件〉郵便物を逓送する．〈杂志出版，也只有些打包～的事〉雑誌の出版といっても荷造りや郵送だけだ．

[寄爹] jìdiē [名] (書)義父．養父．＝'寄爷'

[寄碇] jìdìng [動]船舶が一時停泊する．〈邮船～基隆港〉定期旅客船が一時基隆港に停泊する．

[寄顿] jìdùn [動] (書)①預けておく．預ける．〈只好暂时～在义庄里〉やむをえずしばらく霊柩預かり所に預けておいた；(«魯•彷•弟»). 〈权时把你～他家〉当分おまえを彼女の家に預ける；(«醒世•3»). 〈收拾了行头药囊，～了枪棒〉商売道具と薬袋を片ずけ，槍棒を預けた；(«水滸•3»). ②積み蓄える．

[寄儿] jì'ér [名] (書)☞[字解]④．

[寄发] jìfā [動]発送する．[～地] (貿)積出地．

[寄放] jìfàng [動]☞[字解]①．〈把皮箱～在朋友家里〉トランクを友達の家に預けておく．〈这东西先～起来，用的时候再来拿〉この品物はひとまず預けておいて，使うときに取りに来る．〈虎爷已把东西～在老黑那里〉虎爺はすでに荷物を老黒の家に預けていた．〈它们在这里～了一二十年〉それらはここに10年，20年置かれている．〈寻个～的去处〉預ける所を探す；(«初拍•35»). [～处]預かり所．保管所．[行李～]荷物預かり所．[自行车～]自転車預かり所．

[寄费] jìfèi [名]郵便料．〈～不够〉郵便料不足．

[寄奉] jìfèng [動] (書)送付申し上げる．〈另由航空～样品一份，到请查收为荷〉見本一点，空便にて別送申し上げましたから，貴着の節はご査収ください．

[寄父] jìfù [名] (書)☞[字解]④．＝'干爸爸'

[寄附铺] jìfùpù [名] (書)人の物品を預かって販売する店．委託販売店．〈多托于西市～侯景先家货卖〉たいていは西市の委託販売店の侯景先のところで売る；(«小玉»).

[寄给] jìgěi [動](…に)送付する．〈希你公司能～一些最新出版之英文版的资料〉最近出版の英語版資料をご送付くださるようお願いいたします．

[寄公] jìgōng [名] (書)国を失って他国に身を寄せている諸侯．

[寄过] jìguò [動] (方)(子どもが)満1歳になる；[閩]．

[寄航港] jìhánggǎng [名]寄航港．＝'寄泊港'

[寄怀] jìhuái [動] (書)(文章で)思いを寄せる．〈赋诗～〉詩を作り思いを寄せる．

[寄还] jìhuán [動]郵送して返却する．

[寄回] jìhuí [動](郵便で)返送する．〈把信～〉手紙を返送する．〈请于核对无误签章后以空邮～各一份〉ご照合のうえ署名押印し，各1部を航空便にてご返送ください．

[寄货人] jìhuòrén [名]荷送人．

[寄籍] jìjí [名]('原籍'に対し)寄留先の籍．[動]寄留する．

[寄迹] jìjì [動] (書)①立ち寄る．しばらく足を休ませる．②身を寄せる．しばらく寄寓する．仮寓する．〈～桂林〉桂林に身を寄せる．〈寻一个～所在〉どこか身を寄せる場所を探す；(«初拍•34»). 〈即今于招贤馆～〉現在招賢館に身を寄せている；(«王西廂•5•1»). 〈～法灵寺〉法霊寺に一時身を寄せた；(«柳氏»).

[寄豭] jìjiā [動] (書)他人の家へ入って，人妻を犯す．

[寄监] jì, jiān [動]一時牢に預けておく．拘留する．留置する．

[寄件人] jìjiànrén [名](郵便の)差出人．

[寄交] jìjiāo [動]送付する．〈以后所有函电，请～我进口部〉今後いっさいのご照会は，当社輸入部あてに願います．

[寄居] jìjū [動]①身を寄せる．人の家に厄介になる．〈他从小就～在外祖父家里〉彼は小さいころから外祖父の家に身を寄せていた．②(他郷または他人の家に)住む．寄留する．寄宿する．〈～青岛〉青島に居留する．〈她只好～在一个画家家里〉彼女はやむなく，ある画家の家に厄介になった．〈潭州也有几个～官员，…〉潭州にも出張中の役人が何人かいて，…；(«警世•8»). 〈晓得闻氏在尼姑庵～，暗暗欢喜〉聞夫人が尼寺に寄留しているのを知り，ひそかに喜んだ；(«古今•40»). [～虫][～蟹] (動)ヤドカリ．[～地]寄留地．[～者] (植)共生植物．

[寄开] jìkāi [動] (白)(品物や子どもなどを)預ける．託す．〈东三西四的～〉品物をあちこちに少しずつ預ける；(«古今•10»).

[寄库] jìkù [動] (書)(殊に贓品などを)官庫に預ける．

[寄库棒] jìkùbàng [名] (白)入獄の際に棒でたたく刑罰をしばらく保留しておくこと．〈我不要留这一顿～，寄下倒是钩肠债〉私はこの罰棒を保留してくれなくてもよい，残しておくのは胸のつかえだ；(«水滸•28»).

[寄款人] jìkuǎnrén [名]送金人．

[寄来] jìlái [動]送付をうける．送付して来る．〈请先将该样品～，以便转送各用户研究〉各需要家に転送のうえ検討させるために，とりあえず右見本ご送付ください．

[寄灵] jìlíng [名] (白)柩を寺などに預けること；旧時，金持ちは柩を遠方の郷里へ運ぶ前にまず寺に預けた．〈往铁槛寺来踏看～所在〉鉄檻寺へ行って，柩を預ける場所を実地に検分しました；(«紅樓夢•14»).

[寄留] jìliú [動](他郷•他家などに)一時滞在する．一時住まわせる．〈时婢病甚，客便～〉その時小間使が重病にかかったので，旅人は彼女をそこにとどめおいた；(«古鏡»). [～许可]一時滞在許可．

[寄埋] jìmái [動]埋葬する．

[寄卖] jìmài [動]☞[字解]①．〈他急等钱用，只好将电视机拿去～了〉彼は金が至急に必要で，やむなくテレビを委託販売に出した．[～行][～商店]委託販売店．

[寄名] jìmíng [動]①異姓の人を義父母とする．②(旧)(子どもが)在家のままで僧尼を師あるいは父母とする；長命を得ることができるとされた．[～符ル]子どもを在家のまま弟子にし，寺院からは護身符をもらいうけ，その子どもにもたせる，その護符をいう．[～干(gān)娘]昔，子どもが生まれて，その長命を願って仮の母親となってもらった尼僧や女道士．[～锁]迷信の習俗で，子どもが早死にするのを恐れて，僧や道士に名付け親になってもらい在家のまま弟子となり，錠前状の飾りものを首にかけ鬼神の命令を封じようとした，この鎖をいう．(例)〈仍旧带着项圈，宝玉，～，…〉前と同じく首輪•宝玉•'寄名锁'を身に着け，…；(«紅樓夢•3»). ③名をかりる．名にあやかる．〈～为关公的弟子祈求他的保佑〉関公の弟子にあやかり，その助けを求める．

[寄命] jìmìng (書)[動]①政治を委任する．②生命をまかす．身を委ねる．〈～荒村，以终余年〉さびれた村に身を寄せ，余生を終える．[名]短い命．

[寄母] jìmǔ [名] (書)継母．ままはは．義母．養母．

[寄囡] jìnān [名] (方)養女．義理の娘；[閩]．

[寄伲子] jìnízi [名] (方)養子．義理の息子；[閩]．

[寄娘] jìniáng (方)＝'寄母'；[閩]，又(白)．〈不瞒～说〉義母様に正直に申し上げます；(«官場•39»).

[寄女儿] jìnǚ'ér [名]義理の娘．

[寄憩] jìqì [動] (書)しばらく他人の所へ身を寄せる．〈寒石山是家舅所住，某且往～〉寒石山におじが住んでいるので，私はしばらくそこへ行って身を寄せます；(«述異記»).

[寄钱] jì qián [連]送金する．

[寄情] jìqíng [動]①(研究•仕事に)専心する，気を配る．②耽溺する．耽る．おぼれる．③(書)あるものに託して気持ちを表す．[～诗酒][成]情を詩や酒に託す．

[寄去] jìqù [動]送付する．郵便で送る．〈随函～〉同封して送付する．

[寄人篱下] jì rén lí xià [成]人の家に寄食する．居候する．他人の厄介になる．他人の庇護を受ける．他人に依存して暮らす．他人の飯を食う；(«南史•張融傳»). 〈他来到这异乡的城市，在朋友家居住，感到一种～的滋味，决心另谋出路〉彼はこの異郷の街にやってきて，友人の家に住んでいたが，居候のような気持ちを感じていたので，別に自分の身をたてる道を考えようと決心した．〈我体会到他这种

细心：他是不给我造成任何～的印象〉私は彼のこんな気配りを理解した、彼は私に他人に依存して暮らしているのだといういかなる印象をも起こさせなかった．〈今日～，纵有许多照应，自己无处不要留心〉ただ今ではすっかり寄食の身、どれほど世話を受けているとはいえ、自分としては気の休まることはない．

〔寄上〕jìshang〔動〕㊙郵便でお送りする．送付申し上げる．〈兹将询价单一份～〉ここに引合書一通送付申し上げます．〈随函～〉同封送付申し上げる．

〔寄身〕jìshēn ＝'寄托'〔動〕㊥身を任せる．身を預ける．身を寄せる．人の厄介になる．〈～海外〉海外に身を寄せる．〈～天地太朦胧，回首中原叹路穷〉天地に任せるにもあまりにもうろうとして，中原を振りむきて道尽きるを嘆く．〔～锋刀〕〔成〕戦場に身を寄せる．〔～空门〕〔成〕仏教に身を置く．仏教に帰依する．仏門に入る；（《兒女·24》）．

〔寄生〕jìshēng〔動〕寄生する．他人に頼って生活する；'～于'としても用いる．〈人好像～在苇里的鸟儿〉人間はヨシの中に寄生している小鳥のようだ．〈我骂自己，自己是个无用无耻的寄生虫，～在父母身上〉私は自分をののしった、私は役たたずの恥知らずの寄生虫で、両親に寄生して暮らしているのだと．〔名〕①寄生．〔～草〕寄生草．〔～虫〕1)寄生虫．2)他人に依存して生活しているもの、また寄生虫的な人を譏る言葉．例〈我是哥哥身上的～！〉私はお兄さんの体の寄生虫だ．〔一病〕㊩寄生虫の感染で生じた病気をいう．〔～动物〕㊢寄生動物．〔～蜂〕㊗寄生ハチ；ヒメバチ科の昆虫．〔～根〕㊑寄生根．〔～花〕㊑キセイバナ；ヤッコソウ科．〔～阶级〕寄生階級．〔～菌〕寄生菌．〔～昆虫〕寄生昆虫．〔～鳗〕㊝コンゴウアナゴ．〔～生活〕寄生生活；自分では働かずに人に頼って暮らすこと．例〈过去的享受是对不起劳动者的～〉昔、享受していたのは労働者に申し訳ない寄生生活だった．〔～物〕㊤寄生体．〔～细菌〕寄生細菌．〔～性〕寄生性．例〈资本的～〉資本の寄生性．〔～蝇〕㊗ヤドリバエ．〔～植物〕㊑寄生植物．②㊇寄生．〔～电动势〕寄生起電力．〔～电流〕寄生電流．〔～电容〕漂遊キャパシタンス．〔～频率〕スプリアス周波数．〔～振荡〕寄生振動．

〔寄声〕jìshēng〔動〕㊥ある者に託して気持ちを表す．言付ける．伝言する．

〔寄食〕jìshí〔動〕寄食する．居候する．〈他只身到此，暂时～在亲戚家〉彼は単身でここに来て、しばらく親戚の家に居候した．〈常从人～〉しょっちゅう人の家に居候する；（《漢書·韓信傳》）．〔～于人〕〔成〕人に寄食する．

〔寄事外〕jì shìwài〔連〕㊥自分の身を俗世間の埒外に預ける．〈弱龄～〉若いころから俗世間的な事から離れた暮らしをしていた；（陶潜《始作鎮軍參軍經曲阿》詩）．

〔寄售〕jìshòu ＝'寄卖'〈没有钱了，只能把自己的东西～出去〉お金がなくなったので、自分の物を店へ持っていって売ってもらうより仕方がない．〔～发票〕委託品送状．〔～方式〕委託販売方法．〔～货〕委託貨物．

〔寄书〕jìshū〔動〕㊟手紙を出す．〈我自频频～并衣服与你〉私はたびたび手紙を出したり、着るものをあなたに届けたりしよう；（《水滸·8》）．〔～人〕手紙を届ける人．例〈那～到京中，…〉その手紙を届ける人は都に着き、…；（《京本·15》）．

〔寄送〕jìsòng〔動〕送付する．〈今后有关该商品函电，请径～我公司为荷〉今後本品に関するご照会は、直接当公司宛に願います．

〔寄宿〕jìsù〔動〕①宿を借りる．身を寄せる．人の家に厄介になる．仮住まいする．＝'借宿'，'寄居'〈我暂时～在一个朋友家里〉私はしばらくある友達の家に泊めてもらう．〈一个新来～的客人〉一人の新しい泊まり客．〈倘来不及出城，便到这里～〉もし町を出るのが遅すぎたら、ここに泊まります；（《二十年·26》）．②（学生が学校の宿舎に）寄宿する．↔'走读'〈他上中学后，就在学校～〉彼は中学に上がってからは、学校の宿舎に寄宿している．〔～店〕下宿．〔～生〕寄宿生．〔～舍〕寄宿舎．〔～学校〕1)学校に寄宿する．2)寮制の学校．

〔寄托〕jìtuō〔動〕①任せる．預ける．託す．＝'托付'〈把孩子～在邻居家里〉子どもを隣に預ける．〈以尺书～侍者〉手紙を従者に託しました；（《異聞集》）．〔保管～〕㊙保護預かり．②（理想·希望·感情などを人の身や事物などに）置く，寄せる．〈～希望〉望みを託す．〈把希望～于青年〉希望を青年に託す．〈对某国～了深厚的期望〉某国に対して大きな期待を寄せる．〈把心情～在诗歌里〉心情を詩歌に託す．〈她是把全部希望～在你身上的〉彼女はすべての希望をあなたの身の上に寄せた．〈但是讲究咏物诗，不重在描摹，却重在～〉しかし詠物詩を取り上げると、模写に重点を置くのではなく、自分の心情に重きを置く；（《二十年·25》）．

〔寄外孙婿〕jì wàisūn xù〔連〕㊥義理の孫娘の婿．

〔寄往国〕jìwǎngguó〔名〕（郵便の）名あて国．

〔寄问〕jìwèn〔動〕㊥問いを寄せる．尋ねる．問う．〈～安否〉安否を問う；（《醒世·29》）．

〔寄下〕jìxià〔動〕①送付いただく．〈谅系误将他货～〉誤って他の品をご送付になったものと察します．②㊟残しておく．〈权且～，待移府后取用〉しばらくそのままにしておき、屋敷に移ってからいただく；（《古今·6》）．

〔寄销〕jìxiāo ＝'寄卖'〔～仓库〕受託者倉庫．〔～品〕販売委託品．積送品．＝'寄售品'〔～人〕販売委託者．

〔寄谢〕jìxiè〔動〕㊥謝意を寄せる．

〔寄信〕jì xìn〔連〕（郵便で）手紙を出す．便りをする．音信を伝える．＝'发信'〈不少读者～本报〉多くの読者が本社に投書する．〔～人〕（郵便の）差出人．

〔寄形宇内〕jì xíng yǔ nèi〔成〕天地に身を置く．〈贫道僻居野叟，～，纵使受此金珠，亦无用处〉私は田舎住まいの一介の老人、天地に身を置いているだけで、その金珠をもらっても、使い道はありません；（《水滸·85》）．

〔寄兴〕jìxìng〔動〕㊥興趣を寄せる．興味を…に向ける．（詩歌に）感興を催す．〈～于山水〉山水に興趣を寄せる．

〔寄押〕jìyā〔動〕（未決の犯人を）拘置する．犯人護送の途中で、宿泊する必要がある場合、すぐ近所の監獄あるいは警察署に申し立て、犯人をしばらく収監してもらう．

〔寄言〕jìyán〔動〕㊥言葉を贈る．告げる．〈～纨袴与膏粱，…〉若様方に申します，…；（《紅樓夢·3》）．

〔寄秧〕jì，yāng〔動〕㊨苗を一時苗床に置いておく．

〔寄养〕jìyǎng〔動〕子女を他人に預けて養育してもらう．他家へ里子に出す．〈～的孩子〉里子．〈他～在伯父的家里〉彼は伯父の家に預けられ育てられた．〈她本是想把诺儿～在她的娘家〉彼女はもともと諾児を実家に預けようと思っていた．〔～之家〕孤児·貧乏と病気·心理上の欠陥あるいは非行の少年を養父母に預けて良い環境の下に健全な成長をはかる施設．

〔寄样〕jì，yàng〔動〕見本を送付する．〈～报价〉見本を送付してオファーする．

〔寄爷〕jìyé〔名〕㊇養父．義理の父親．＝'过房爷'

〔寄以希望〕jìyǐ xīwàng〔連〕希望を寄せる．

〔寄以重望〕jìyǐ zhòngwàng〔連〕大きな望みを寄せる．

〔寄意〕jìyì〔動〕㊥心を寄せる．〈吟诗～〉詩を吟じて心情を寄せる．

〔寄予〕jìyǔ ＝'寄与'〔動〕㊥①託す．＝'寄托'〈对于青年一代～极大的希望〉若い世代にきわめて大きな希望を託す．〈自从有了他，人们才对黑暗有了反抗，对光明～希望〉彼が現れてから、人々はようやく暗黒に反抗し、光明に希望を託すようになった．②（支持·配慮などを）寄せる．＝'给予'〈～无限同情〉限りなき共感を寄せる．〈对我的文学创作，～最大的关注〉私の文学作品に対し、最大の好意ある関心を寄せた．

〔寄语〕jìyǔ ㊥〔名〕寄語．〔動〕話を伝達する．言付けする．言い伝える．言葉を寄せる．〈～故人〉故人に言葉を寄せる．

〔寄寓〕jìyù〔動〕①（精神·思想·感情を）託する．〈这首诗～着作者的感慨〉この詩には作者の感慨が託してある．②㊥＝'寄居'〈大哥就～在他那儿〉長兄は彼のところに寄寓していた．

〔寄怨〕jìyuàn〔動〕㊥他人や他人の事にかこつけて私憤を晴らす．やつあたりする．

〔寄运〕jìyùn〔動〕（託送で）送る．

〔寄载〕jìzài〔動〕㊥人の車や船に乗せてもらう．〈乃裹粮～，入洛从之〉そこで食糧を包み携えて乗り物に乗せてもらい、洛陽に入ってその人につき従おうとした；（《語林》）．

〔寄在不寄失〕jì zài bù jì shī〔諺〕ほかの人から預かった品物は当然保存して失ってはならない；（《元曲·黒旋風·2》）．

〔寄主〕jìzhǔ〔名〕（寄生生物の）やどぬし．＝'宿主'〔～植物〕㊑（'寄生植物'に対し）寄主植物．

〔寄住〕jìzhù〔動〕寄留する．仮住まいする．一時滞在する．〈从小就～在外祖父家里〉小さい時から外祖父の家に身を寄せていた．〈他妻子现在赋闲居家，目前～在岳家养病〉彼の妻は現在職がなくてぶらぶらしていて、もっか実家にいて養生している．

〔寄子〕jìzǐ〔名〕養子．

〔寄字〕jìzì〔名〕㊟朝廷から内閣を通さず、軍機処から直接各省の総督·巡撫に通告すること．＝'字寄'

[寂]（宋）

jì ①静かである．物音がしない．ひっそりしたさま．〈沉～〉ひっそりしている．〈～然〉☞〔語尾〕．②寂しい．孤独である．〈枯～〉孤独でわびしい．〈～寥〉（華やいだものがなく）物寂しい．③〔名〕姓．

〔寂寂〕jìjì〔形〕㊥寂静である．ひっそりしている．寂しい．物音や人の声がないさま．〈～荒山〉ひっそりとした荒山．〈四周～无声〉周りはひっそりとして音もない．〈～无行迹〉ひっそりとしていて人の足跡もない；（陶潛《飲酒》詩）．〔～封音〕㊇少しも音がしない；〔画劇〕．例〈见了大春，活像老鼠见了猫，～，动都不敢动〉大春を見ると、まるでネズミがネコに会ったように、少しの声もたてず、動くにもよく動けなかった．〔～无人〕〔成〕しんとして人のいるけはいがない．

〔寂静〕jìjìng〔形〕物静かである．静寂である．静まりかえっている．ひっそりとしている．〈～的夜晚〉静かな夜．〈会场突然～下来了〉会場が突然しんとした．〈屋里～，空气沉闷〉部屋は静まりかえり、空気は重苦しい．〈公园里一片～〉公園の中はしんとしている．〈他忘记了衣襟的单薄和古庙的～〉彼は衣服の薄さと古い寺の静けさを忘れていた．〈四处～得能听到人的心跳声〉あたりは人の心臓の鼓動がわかるくらい静かである．〈窗外很～〉窓の外はとても静かで

ある；（《魯·彷·祝》）．〈～去处〉静かな場所；（《警世·37》）．〈街坊～无人语〉隣近所は静まりかえって人の声もしない；（《清平·快嘴》）．［～无声］〔成〕寂として声なし．圓‘静寂’と語形を変えても同じ．

〔寂苦〕jìkǔ〔形〕寂しくてたまらない．〈～的心情〉寂しくてたまらない気持ち．

〔寂历〕jìlì〔形〕㊍広々としてひっそりと寂しい．

〔寂寥〕jìliáo〔形〕㊍物静かで寂しい；孤独を感じさせる．〈～的沙丘上连个人影也没有〉寂しい空漠とした砂丘には人の影すらない．〈～无所欢〉物寂しくて楽しい気分にはなれなかった；（李白《宿五松山下荀媪家》詩）．

〔寂闷〕jìmèn〔形〕寂しくやるせない．〈他永远没尝受过这种绝对的～〉彼は今までにこれほど絶対的なやるせない寂しさを味わったことはなかった．

〔寂灭〕jìmiè〔動〕①㊍消滅する．消え去る．〈楼下的人声渐渐～了〉階下の人の声はだんだんと消え去った．②㊫いっさいの煩悩から離れる．入寂する．死ぬ；仏教語．〔名〕㊫入寂．寂滅．涅槃；仏教語．

〔寂寞〕jìmò〔形〕①寂しい．（独りぼっちで）物寂しい．〈晚上只剩下我一个人在家里，真是～！〉夜は私独りが家に残っているだけで、ほんとうに寂しい．〈听着人家说笑，觉得自己～〉他人が談笑しているのを聞くと、自分が物寂しく感じる．〈想我浑家乃富贵之女，岂知如此～？〉思うに私の女房は金持ちの娘だから、どうしてこのような寂しさを知るものか；（《清平·風月瑞仙亭》）．［～感］寂寞感．［～恨夜长，欢娱嫌夜短］〔諺〕同じ夜でも退屈で寂しいときは長いなあと思い、楽しいときには短いなあと思う．［～无聊］〔成〕独りぼっちで寂しく、手もちぶさたである．②㊍ひっそりとして物寂しい．〈～掩柴扉〉静けさの満ちた中で柴の門を閉める；（王維《山居即事》詩）．

〔寂默〕jìmò〔形〕㊍ひっそりと静まり返っている．静寂である．〈～无声〉ひっそりして音もない．

〔寂然〕jìrán〔形〕㊍静寂なさま．寂しいさま．しんとしたさま．ひっそりしたさま．〈然而里面又～了，只有笔落在纸上的极其低微的声音〉しかし中はまたひっそりとして、ただ筆が紙の上に落ちるごくかすかな音がするだけであった．〈孩子们的声音便～，…〉子どもたちの声はすぐ静かになり、…；（《魯·彷·孤》）．［～不动］静止して少しも動かないこと．静かにして何もしないこと；（《周易·繋辞上》）．［～无声］〔成〕寂として声なし；（《初拍·13》）．

〔寂照〕jìzhào〔形〕㊫心静かで邪気がない；仏教語．

［绩］jì ①〔動〕アサをよって糸やひもにする．紡ぐ．〈～麻〉アサを紡ぐ．〈纺～〉紡績．〈～苎麻线〉ラミーを紡ぐ；（《金瓶梅·4》）．②功業．成果．〈战～〉戦績．〈功～〉功績．〈劳～〉功労と成果．〈～效〉成果．結果．

〔绩麻〕jìmá〔動〕☞〔字解〕①．〈～纺线〉アサや木綿糸を紡ぐ；（《醒世·36》）．〈～拈苧〉アサを紡ぎ苧麻をよる；（《初拍·20》）．

〔绩女〕jìnǚ〔名〕糸を紡ぐ女．

〔绩效〕jìxiào〔名〕㊍☞〔字解〕②．［～预算］1）政府の事業計画を基にして編成される予算．2）施設のコストと効率を分析して予算案を決める．

〔绩绪〕jìxù〔動〕㊍アサ糸をよる．㊗布を織る．〈却好正见王婆坐在小凳儿上～〉ちょうど王ばあさんが小さな腰かけにかけて布を織っているのが目に入った；（《水滸·24》）．

〔绩学〕jìxué〔動〕㊍学問を修める．［～之士］学識豊かな人．

〔绩用〕jìyòng〔名〕㊍過去の業績の効果·効用．

［悸］jì 動悸がする．〈～栗〉驚いて震える．〈惊～〉驚いて胸がどきどきする．〈犹有余～〉〈心有余～〉まだ動悸がやまない．まだびくびくしている．

〔悸动〕jìdòng〔動〕恐怖から胸がどきどきする．〈自己的心脏非常的～，…〉私の心臓は非常にどきどきして、…．〈心里～了一下〉胸がどきんとした．〈忽然听到一阵剧烈的响声，我的心怦怦地～着〉突然一陣の激しい響きを耳にして、私の心はどきどきと早鐘を打っている．

〔悸栗〕jìlì〔動〕㊍☞〔字解〕．

〔悸声〕jìshēng〔名〕㊍恐ろしさなどで胸がどきどきする音．

［偈㊀］jì ①（～子）〔名〕僧侶が唱える文句．仏の功徳をたたえる詩句や韻文体の経文．偈；‘偈陀’〔げだ：頌文〕の簡称．〈～句〉〈～言〉同上．〈大喝一道：…〉大きな声で偈を唱えて言うには、…；（《初拍·28》）．②同上を唱える．∥㊁ jié

〔偈句〕jìjù〔名〕☞〔字解〕①．

〔偈言〕jìyán ☞〔字解〕①．

〔偈油〕jìyóu〔名〕㊄（機械の）潤滑油；㊣．

［祭㊀］jì ①死者を追悼する．〈公～烈士〉国で烈士を追悼する．②〔動〕神などを祭る．〈～天〉☞〔語彙〕．③（僧侶の用具を）使う．∥㊁ zhài

〔祭拜〕jìbài〔動〕祭る．〈～天地〉天地を祭る；（《醒世·30》）．

〔祭地〕jì dì〔連〕地を祭る；昔の大祭の一つで、皇帝が行った．〔名〕祭祀用の財産としての田畑．

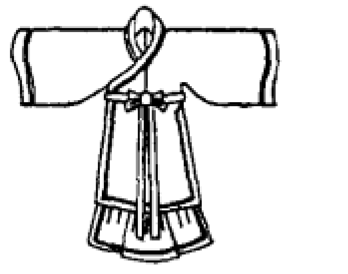
〔祭典〕jìdiǎn〔名〕祭典．

〔祭奠〕jìdiàn〔動〕死者を祭り追悼する．死者のために儀式を行い弔いの念を表す．〈～英灵〉英霊を祭る．〈让咱们～～自己，把纸钱撒起来〉お互いに自分を祭らせてもらって‘纸钱’をまこう．〈穿着一身重孝，设了灵位～〉喪服を身につけ、位牌を祭り追悼いたしました；（《警世·22》）．〈备了祭礼，望空～那些冤死之鬼〉祭礼の準備をし、空に向かってそうした無念の死をとげた霊の追悼をしました；（《古今·40》）．

〔祭奉〕jìfèng〔動〕㊍贊として奉る．

〔祭凫〕jìfú〔名〕㊞オカヨシガモ．

〔祭服〕jìfú〔名〕祭祀用の衣服．聖職者の衣服．



祭服

〔祭告〕jìgào〔動〕㊍国家の大事を神に告げる．

〔祭冠〕jìguān〔名〕昔、祭礼に用いた礼冠．

〔祭红〕jìhóng ＝‘霁红’

〔祭饯〕jìjiàn〔動〕㊍祭りをして餞別をする．〈都要设摆各色礼物，～花神，…〉各種の供物を供えて、花の神を祭って餞別し、…；（《紅樓夢·27》）．

〔祭酒〕jìjiǔ〔名〕㊍①参列者の中で年齢·徳望ともに第一人者を指す；古代の礼法ですべての祭祀宴会でかならず年長者が先に酒をもって地を祭ったところから．②旧時、祭典をつかさどる長官．③国子監の主管．〈而其人本是～，妻亦奉道〉その人はもともと祭酒であり、妻も道を奉じていた；（《冥祥記》）．〈到明伦堂参拜～〉明倫堂に詣で国子監の長官に拝謁する；（《兒女·38》）．

〔祭孔〕jìkǒng〔連〕孔子を祭る儀式；毎年9月28日の孔子の誕生日に行う．

〔祭礼〕jìlǐ〔名〕①＝‘祭祀’，‘祭奠’ ②同上に用いる供え物や酒．

〔祭灵〕jìlíng〔動〕死者の霊前で儀式を行い、追悼の念を表す．〈小人意欲将三公子与胞兄～〉私は三公子を兄のための供養にしようと思いました；（《三俠·51》）．

〔祭墓〕jìmù〔動〕墓前での祭りをする．

〔祭品〕jìpǐn〔名〕祭祀に用いる品物．お供え物．供物．

〔祭器〕jìqì〔名〕祭器；一般に供物を盛る器；燭台·香炉など．

〔祭赛〕jìsài〔名〕お祭り．〔動〕お祭りをする．

〔祭扫〕jìsǎo〔動〕墓参りする．〈～烈士陵园〉烈士の墓地に参る．

〔祭石台〕jìshítái〔名〕㊊墓の前に築かれた供物を供えるための石台．〈命童子把瑶琴取出囊来，放于～上〉童子に‘瑶琴’を袋から取り出させ、供物を供える石台の上に置かせた；（《警世·1》）．

〔祭司〕jìsī〔名〕①㊪（異教の）司祭．②㊍旧時、祭祀をつかさどった人．

〔祭祀〕jìsì〔名〕祭祀．祭礼．［～产业］‘祭田’のようなもっぱら祭祀の用度を供給するための不動産．㊀〈这～连官也不入的〉この祭祀用の不動産はお上にも召し上げられずにすみます；（《紅樓夢·13》）．〔動〕祭祀を行う．〈～月亮〉月を祭る．〈而且又只用在～扫墓上面〉その上ただ祭祀と墓参りに使うだけなんだ．〈我俱是太庙中～所用牲体〉私たちはすべて太廟で祭りに使われる犠牲です；（《古今·37》）．〈…取心沥血，就关公神像前～〉…心臓をえぐり取り、血をそそぎ、関公の神像の前に祭った；（《三國·83》）．

〔祭坛〕jìtán ＝‘祭台’〔名〕祭壇．

〔祭堂〕jìtáng〔名〕祭殿．

〔祭天〕jì tiān〔連〕天を祭る；昔の大祭の一つで、皇帝が行った．

〔祭田〕jìtián〔名〕祭田；もっぱら一年の四時に行う祭りの費用を賄うために特別に共同所有している田地．

〔祭文〕jìwén〔名〕①祭文．②弔文．弔辞．

〔祭物〕jìwù〔名〕供物．〈将～供养〉供物を供える；（《清平·合同》）．

〔祭献〕jìxiàn〔動〕犠牲を捧げる．犠牲に供する．供物を供えて神を祭る．

〔祭享〕jìxiǎng〔動〕お供えをして神を祭る．

〔祭星〕jìxīng〔名〕星占いで不吉な星が出た場合、この星を‘祭星’として祭り災いを避けた．

〔祭筵〕jìyán〔名〕㊍喪家に贈る料理．

〔祭羊〕jìyáng〔名〕祭祀に供えるヒツジ．〈抬杠的我们终于被别人抬到政治神坛上当了一对～〉口論していた私たちは、とうとうほかの人によって政治の祭壇に担ぎ上げられ、一対の犠牲のヒツジとなった．

〔祭仪〕jìyí〔名〕㊍①祭りの儀式．②＝‘祭物’

〔祭灶〕jì zào〔動〕旧俗で12月23日または24日にかまどの神を祭る．〈二十三～，老师就请吧！〉23日はかまど祭りです、先生、ですからどうぞ．

〔祭幛〕jìzhàng〔名〕弔問の贈り物で、詩句が書いてある絹布．〈灵堂里挂起了挽联和～〉霊堂には死者を追悼する対句や絹布の掛け物がかけられた．

〔祭轴〕jìzhóu〔名〕死者を祭るために贈る‘联’や祭文を書いた掛け物．

〔祭主〕jìzhǔ〔名〕祭主．

〔祭馔〕jìzhuàn〔名〕お供えの飲食物．

〔祭祖〕jìzǔ〔動〕祖先を祭る．〈因回籍～，告假两个月〉故郷に帰り、祖

先を祭るため2か月の休みを請う；（«三俠·27»）.

[倚] jì〔動〕㋕立つ. ＝'站立'；浙江. 〈～牢〉（-láo）しっかりと立つ. ＝'站好'，'站稳'

[穄]（穧） jì 刈り取ったまま田畑に置き、取り込んでいない農作物.

[惎] jì ①損なう. ②ねたむ. 憎む. ③教える. 指摘する.

[猤] jì 勇壮なさま.

[塈] jì ①上向きになって塗る. 天井を塗る. ②憩う. 休む. ③取る.

[跽] jì ひざまずく；上半身をまっすぐにして. 〈按剑而～〉剣に手をかけてひざまずく.

[毄㊁] jì 飼う. 飼育する. 飼育. ‖㊀ jī

[暨] jì ①及び. ＝'与'，'及' ②…まで. 至る. ＝'至'〈～今〉今まで. ③〔名〕姓.

〔暨暨〕jìjì〔形〕㊊果断で剛毅なさま.

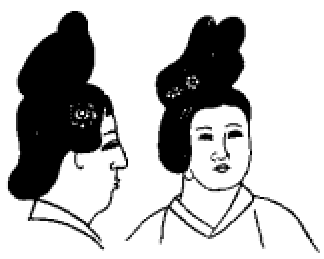
[漈] jì ①水辺. 水際. ②海底の落ち込んだ所.

[稷] jì ①㊞古代の書に見える穀物の名；書物によって'黍'〔モチアワ〕の属とも、また'粟'〔アワ〕とも. ②（～子）〔名〕㊞キビ. ③古代'稷'を百穀の長であるとし、帝王はこれを穀物の神として祭った. 〈社～〉社稷；国を指した. 〈～狐社鼠〉国家を害するもの. ④〔名〕姓.

[髻] jì 頭の上に結ったまげ. もとどり. たぶさ. 〈高～〉うず高く結ったまげ. 〈抓～〉昔の女の子の髪型の一つ. 両耳の上にお下げを結んだもの.

〔髻鸽〕jìgē〔名〕㊇鴿の一種.

〔髻子〕jìzi〔名〕たぶさ. 〈头上正中挽了～，…〉頭の真ん中にたぶさを結って、…；（«老殘·10»）.



高髻

[蓟] jì ①㊞ノアザミ. 〈大～〉同上. ②〔名〕姓.

〔蓟柏〕jìbǎi〔名〕㊞山地に生育する木の一種；花は白く実は赤い. 食べると体が温まる.

〔蓟马〕jìmǎ〔名〕㊐アザミウマ；節足動物. 稲の害虫.

〔蓟儿菜〕jìrcài〔名〕㊞アレチアザミ.

〔蓟罂粟〕jìyīngsù〔名〕㊞アザミゲシ.

[冀] jì ①希望する. 望む. 願う. 〈希～〉こいねがう. 〈～其成功〉成功を切望する. 〈以～宽免处分〉そのことによって処分を寛大に免除する；（«官場·17»）. 〈非英雄所～，况非英雄乎？〉英雄が望んでも得られるものではない、ましてや英雄にあらざる者など何ができようか；（«虬髯»）. ②〔名〕河北省の別称. ③〔名〕姓.

〔冀北空群〕Jìběi kōng qún〔成〕冀北から名馬が（人に連れて行かれて）いなくなった；現在は人材を選抜されてしまうことをいう；（韓愈«送溫處士序»）.

〔冀得〕jìdé〔動〕㊊得ることを望む.

〔冀换浇风〕jì huàn jiāo fēng〔成〕軽薄な風紀を改めることを希望する. 官紀を一新することを希望する. 〈本署院力袪积弊，～〉本官は力を尽くして積弊を払い、官紀を一新させたい；（«官場·19»）.

〔冀求〕jìqiú〔動〕㊊手に入れたいと思う. 希求する.

〔冀图〕jìtú〔名〕もくろみ. 〈这里也没有什么希望，也没有什么～〉ここには何の希望もなく、また何のもくろみがあるわけでもない. 〔動〕もくろむ. 打算する.

〔冀望〕jìwàng〔動〕㊊希望する. 望む. 待ち望む. 熱望する. 〈～成功〉成功を望む.

〔冀消罪愆〕jì xiāo zuì qiān〔成〕罪を免れることを願う. 罪滅ぼしを願う. 〈荆公只在半山堂中看经念佛，～〉荆公はひたすら半山堂で看経念仏につとめ、罪を免れることを願った；（«京本·14»）.

[穄] jì（～子）①〔名〕ウルチキビ. ＝'糜（méi）子'；'黍子'〔キビ〕に似る. 粘り気がない. ②〔名〕ウルチキビの粒. ＝'糜子 méizǐ'

[觊]（覬） jì ①[觊幸]（jìxìng）〔動〕㊊運よく成功することを望む. 〈～名爵〉名爵ある爵位を欲しがる. ②[觊觎]（jìyú）〔動〕㊊身分不相応の望みをもつ. 高望みする. 非望をいだく.（すきを）うかがう.（野心·悪心をもって）ねらう. 〈不免有～之心〉大それた望みをもたずにはおれない；（«官場·46»）. 〈妇人自从复萌～之心，往往倚门独立〉女はこれより再び高い望みを起こし、よく門にもたれて独り立っていた；（«警世·38»）.

[檵] jì [檵木]（jìmù）〔名〕㊞トキワマンサク；マンサク科. 常緑低木. 枝と葉は樹脂の、種は油の原料.

[鲫] jì ㊈フナ. 〈～鱼〉同上.

〔鲫瓜（儿·子）〕jìguā(r·zi)〔名〕フナ；俗語. 〈倒是一个二寸长的～〉2'寸'ほどのフナでした；（«紅樓夢·81»）.

〔鲫瓜儿〕jìguār（又）jǐguár ㋕〔名〕（茎を食用にする）カキチシャの一種；北京. 〔動〕ぺちゃくちゃと果てしなくしゃべる；北京. ☞'不粘鱼'

〔鲫拐子〕jìguǎizi〔名〕㊈フナ. ＝'鲫鱼'

〔鲫壳儿〕jìker〔名〕㋕フナ；四川. 〈船舱装满活鲜鲜的大～〉船倉には生きのいい大きなフナが満載されている.

〔鲫令〕jìlìng ＝'鲫溜'

〔鲫溜〕jìliū〔形〕利発である. 活発である.

〔鲫鱼〕jìyú〔名〕㊈☞字解.

[霁]（霽） jì ①雨·雪がやみ、空が晴れる. 〈大雪～，西风过后，积雪成冰，好不寒冷〉大雪がやっとやみ、西風が吹き通ると、積もった雪が凍りついて、とても寒い；（«醒世·3»）. ②怒りが消える. 〈色～〉顔色が和らぐ. ③〔名〕姓.

〔霁范〕jìfàn〔名〕㊊温和な容貌.

〔霁红〕jìhóng〔名〕陶器釉薬の色の一種；あざやかな赤. 元代末期に始まり、明代には多く祭祀用の磁器の釉薬として用いられたところから'祭红'とも呼ばれる.

〔霁景〕jìjǐng〔名〕㊊雨上がりの晴れわたった景色.

〔霁色〕jìsè〔名〕スカイブルー. 青色.

〔霁威〕jìwēi〔動〕㊊（怒り·興奮を）しずめる.

〔霁颜〕jìyán〔名〕㊊晴れやかな顔つき. 〈帝意不悦，为～，…〉帝は内心気分がよくなかったが、晴れやかな顔つきをして、…；（«師師»）. [～相对]〔成〕晴れやかな表情で相対する.

〔霁月〕jìyuè〔名〕㊊雨が上がったあとに出る月. [～难逢，彩云易散]〔諺〕霽月には逢い難く、彩雲は散り易し；（«紅樓夢·76»）. 〔形〕（人が）明朗である. 腹蔵がない. 率直である. [光风～][～光风]〔成〕雨上がりの空が晴れたときの澄みきったすがすがしいようす. ㊧心境がすがすがしいこと.

[鱀] jì ☞'白鱀豚'

[鰶] jì ㊈コノシロ. 〈～鱼〉（-yú）同上；中国および南日本の近海に生息.

[鲚]（鱭） jì ㊈エツ. 〈～鱼〉（-yú）1）同上. ＝'凤尾鱼' 2）エツに似た魚；エツより少し小さい.

[鬐] jì ＝'暨'

[骥] jì 良馬. ㊧才能の優れた人. 〈～尾〉駿馬の尾. 〈～足〉優れた才能. 逸材.

〔骥骜〕jì'ào〔名〕㊊一日千里を行くという名馬.

〔骥途〕jìtú〔名〕㊊洋々たる前途. 〈～千里〉前途洋々としている.

〔骥尾〕jìwěi〔名〕㊊☞字解. 〈附～〉優れた人を模範とする.

〔骥子龙文〕jì zǐ lóng wén〔成〕駿馬. ㊧才知の傑出した青年；（«北史·裴延儁傳»）.

〔骥足〕jìzú〔名〕㊊☞字解. 〈展其～〉その優れた才能を発揮する.

[罽] jì ①毛織りのじゅうたんの類. 毛氈に似た毛織物の一種. ②魚あみ. ③[罽宾]（Jìbīn）〔名〕漢代から隋唐時代、西域にあった国の名.

[檕] jì はねつるべの横木；水をくむ縄をくくりつける横木.

[螿] jì [螿螽]（jìzhōng）〔名〕㊐バッタ. トノサマバッタ. ＝'蚱蜢'

JIA ㄐㄧㄚ

[加] jiā ①〔動〕（あるものの上に）加える，施す. 足す. ↔'减' 〈二～三等于五〉2足す3は5. 〈三个数相～〉三つの数を加える. 〈一个月后支付～一分半〉1か月後払い1分5厘増し. 〈～绳子〉縄をかける. 〈～铁箍〉たがをかける. ②〔動〕増やす. 添える. 〈～价〉☞語素. 〈～大〉大きくする. 〈～了一个人〉一人増えた. 注 '加'の後に来る形容詞は積極的なもので、一語をつくる. ③ある動作を施す. 〈特～注意〉とりわけ注意する. 〈不～思索〉考えない. 〈～以保护〉保護する. 注 '加以'の後におく語は2音節語. ④〔動〕（もともとなかったものを）付け加える. 〈～引号〉'引号'〔' 'または" "〕をつける. ⑤〔名〕㊟北アッド. ⑥いたす. ほどこす. 〈终不能～胜于赵〉とうとう趙に勝つことができなかった；（«史記·廉頗藺相如列傳»）. ⑦＝'更'〈甚至又～少〉行く人はさらに少ない. ⑧〔名〕姓.

〔加把劲儿〕jiā bǎ jìnr〔連〕もう一つ精をだす. ひと踏ん張りする；'把'は'劲儿'〔ちから〕の量詞. ☞'加劲(儿)'

〔加白〕jiābái ㊨〔名〕青味付け. 〔動〕同上をする.

〔加班〕jiā，bān〔動〕①時間外勤務をする. 残業する. 〈～到六点钟〉6時まで居残る. 〈因为工作多而～〉仕事が多いので残業する. [～费]超過勤務手当. [～工作]オーバー·タイムの仕事. 超勤. 残業. [～加点]残業する；'加点'は平日の残業をすること. '加班'は平日または全日の残業をすること. [一费]超過勤務手当. [～津贴]時間外勤務手当. [～时间]オーバー·タイム. 残業時間. ②特別に

編成する．〔～车〕増発車．臨時運転車．〔名〕(jiābān) 空 増便．
〔加班茶〕jiābānchá〔名〕㊍人の飲み残しのお茶；〔四川〕．〈整天痴呆呆地蹲在茶馆里喝～，啥事都不做〉一日じゅうぼんやりと'茶馆'に腰をおろしては，人の飲み残しを飲み，ほかには何もしない．
〔加板纸〕jiābǎnzhǐ〔名〕手製の粗末な紙．
〔加保〕jiābǎo〔動〕㊗追加付保する．付加する．〈～附加险〉付加危険を追加付保する．
〔加倍〕jiābèi〔動〕①倍増する．倍にする．〈技术革新后产量可以～，达到二百万吨〉技術革新の後には生産高は倍増して200万トンに達するだろう．〈生产～地增长〉生産が倍にも伸びる．〈自此莫稽与玉奴夫妇和好，比前～〉それからは莫稽と玉奴夫婦は以前の倍も仲むつまじかった；(《古今·27》)．㊐以前にも増して．なおいっそう．ますます．〈～的同情〉なおいっそうの共感．〈～努力〉なおいっそう努力する．〈我以后要～地爱她，看护她，也要爱这个孩子〉私は今後もっと彼女を愛し，彼女を見守り，この子も可愛がらなければならない．〈心下便～快活〉気持ちはますます愉快になる；(《照世盃·1》)．〈～用心〉さらにいっそうの気配りをする；(《醒世·19》)．〔～电路〕㊆ダブル回路．〔～读出〕㊆ダブル・リードアウト．〔～寄存器〕㊆ダブリング・レジスター．〔～时间〕㊎倍加時間．②トランプのブリッジでダブルをする．
〔加被〕jiābèi ＝'加备'〔動〕㊐守り，援助する．〈丑女既得世尊～，换旧时之丑质〉醜い女は釈尊のご加護をいただいたので，以前の醜い容貌は一変した；(《變文·醜女緣起》)．
〔加鞭〕jiā，biān〔動〕むちをくれる．〈加上两鞭一径飞奔前去〉二むちくれるとまっすぐに飛ぶように進んだ；(《鲁·故·奔》)．〔～纵辔〕〔成〕速いウマにむちをくれる；速い上にも速くする．いっそう速くする．㊞〈却说玄德～，趱程而行〉さて玄徳はいっそう速度をあげて，道を急いだ；(《三國·55》)．
〔加彩〕jiā，cǎi〔動〕体にメーキャップする．〈这样加好了彩，他背倚着一株老松，想像着〉このようにメーキャップすると，彼は一本のマツの老木に背をもたれて，想像にふけっていた．
〔加菜〕jiācài〔動〕㊍料理を追加注文する；㊃．
〔加餐〕jiācān〔動〕①㊐養生する．②(少し)多く食べる．③食事を改善する．〔名〕増加·改善した食事．
〔加插影片〕jiāchā yǐngpiàn〔連〕㊖フィルム·インサート．
〔加茶碗〕jiā cháwǎn〔連〕㊐芸者が，すでに出されている茶わんのほかに，初めてなじみになった客に自分の持ち物の茶わんを出して茶を勧めること．
〔加长〕jiācháng〔動〕長くする．長くなる．伸ばす．〈～缆绳〉ロープを伸ばす．〈可是时间～了，…〉しかし時間が長くなり，…；(《鲁·故·出》)．
〔加车〕jiāchē〔名〕増発車．〔連〕(jiā chē) 車を増発する．
〔加成〕jiāchéng〔名〕㊗アジション．〔～反应〕付加反応．〔～化〕加成性(の)．〔～化合物〕付加化合物．〔～剂〕添加剤．〔～聚合〕付加重合．重付加．〔～物〕付加物．
〔加床〕jiāchuáng〔名〕補助ベッド．
〔加词〕jiācí〔名〕㊒修飾語．
〔加粗〕jiācū〔動〕太くする．〈～了送风管〉送風管を太くした．
〔加答儿〕jiādá'ér〔名〕㊖㊏カタル；英語．
〔加大〕jiādà〔動〕(数量などを)大きくする．〈～速度〉速度をあげる．〈～药量〉薬の量を増やす．〈～权限〉権限を拡大する．〈～油门〉オイル·バブルを大きくする．馬力をかける．㊐大いに．
〔加大码〕jiādàmǎ〔名〕㊍(服や靴などの)キングサイズ．＝'特大号'；㊃．
〔加堤〕jiādī〔動〕堤防を補強する．
〔加地侧蕊〕jiādìcèruǐ〔名〕㊑ヒメセンブリ．＝'加地肋柱花'
〔加碲法〕jiādìfǎ〔名〕㊎テルル添加法．
〔加点〕jiā，diǎn〔動〕①時間超過勤務をする．〔加班～〕時間外勤務．②㊐文章の字句のよい個所に圏点を施す．
〔加电感〕jiādiàngǎn〔名〕㊆装荷(電気)．
〔加多〕jiāduō〔動〕多くする．多くなる．増す．
〔加额〕jiā'é〔動〕(手などを)額にあてる；慶賀·慶祝の意を表す動作．'以手～'として用いる．
〔加恩〕jiā'ēn〔動〕恩を施す．人に目をかける．〈格下～〉ことのほか目をかける；(《兒女·1》)．
〔加尔文会〕Jiā'ěrwénhuì〔名〕㊗カルビン派教会．
〔加二〕jiā'èr〔動〕①㊍2割多くする．㊐特別にする．特に．とりわけ．さらに；㊝．〈～不好〉特によくない．〈落得个雨来～大哉〉雨がいっそうひどく降った．②㊐2割引きする．
〔加法〕jiāfǎ〔名〕①㊒加法．足し算．〔～电路〕㊛加算回路．アッド回路．〔～定理〕加法定理．〔～定则〕総和規則．総和則．〔～放大器〕㊛加算増幅器．〔～公式〕加法公式．〔～规则〕＝'加法定则'〔～混色〕㊜加法混色．〔～计算器〕総合計．〔～累加器〕㊛アダー·アキュムレーター．〔～脉冲〕㊎アッド·パルス．〔～器〕㊛加算器．アダー．〔～群〕㊎加群．〔～速度〕㊛アディション·スピード．〔～转换器〕㊋アダバーター．②プラス．〈对他们说来是做了～〉彼らからすればプラスのことをしたことになる．
〔加饭酒〕jiāfànjiǔ〔名〕普通の'元红酒'より10％ぐらい多く'糯米'(モチゴメ)を用いる酒；アルコール度はやや高く，16.5度ぐらい．
〔加放纸〕jiāfàngzhǐ〔名〕㊞やれ紙．損紙．予備紙．
〔加费〕jiāfèi〔名〕①追加費用．割増料金．②割増保険料．追加保険料．〈不另收～〉別に同上は徴収しない．〔動〕費用を増す．
〔加分儿〕jiā fēnr〔連〕①(スポーツで)点を追加する，点を入れる．②取り分や賃金を増す．③点数を増す．
〔加封〕jiā，fēng〔動〕①封じ紙をはりつける．〈自己写蜡纸，自己油印，自己～投寄〉自分で原紙を書き，自分で謄写印刷し，自分で封印して送る．②同封する．〔名〕(jiāfēng)㊐封建時代，元の官職の上にまた官職や領地を授けること．あるいは，禄高などを加増したり，位階などを昇進させること．〈郭槐以为必是～包公，欣然同定陈林，竟奔开封府而来〉郭槐は包公が昇進するに違いないと考え，喜んで陳林と同道，まっすぐ開封府にやって来た；(《三俠·18》)．
〔加俸〕jiāfèng〔動〕昇給する．〔名〕昇給．
〔加伏特舞曲〕jiāfútè wǔqǔ〔連〕㊟ガボット．
〔加负载〕jiāfùzài〔名〕㊆ローディング．
〔加盖钢〕jiāgàigāng〔名〕㊎キャップド鋼．
〔加感〕jiāgǎn〔名〕㊆誘導装荷．コイル装荷．〔～点〕装荷点．〔～电荷〕コイル装荷回路．〔～电缆〕コイル装荷ケーブル．〔～段〕装荷区間．〔～节距〕装荷間隔．〔～天线〕装荷空中線．
〔加钢〕jiā，gāng〔動〕(鉄の道具に)刃をつける，やきを入れる．減った刃物に刃をつける．〈那镐头使秃了，又舍不得花钱～〉そのつるはしは先が丸くなったが，やきを入れるのに金を出すのはもったいない．
〔加高〕jiāgāo〔動〕高くする．〈～房屋〉家を高くする．〈～音调〉音調を高める．〈把房屋～一层〉家を一階分高くする．〈～水池的水位〉池の水位を上げる．
〔加工〕jiā，gōng〔動〕①加工する；原材料·半成品を．〈～成奶粉〉粉ミルクに加工する．〈～是在另一个工厂进行〉仕上げは別の工場でやる．〔～材〕加工材．〔～产品〕加工品．〔～厂〕〔～工厂〕〔～场〕加工工場．〔～车间〕1)加工部門工場．2)☞②．〔～费〕加工費．ワーキング·コスト．工作費．仕立代．＝'手工费'〔～工序〕作業工程．〔～工业〕加工工業．〔～痕迹〕加工痕跡；考古学．〔～货〕加工品．〔～量〕処理量．〔～贸易〕加工貿易．〔～品〕加工品．〔～燃料〕人造燃料．〔～剩余物〕加工廃棄物．〔～说明书〕加工仕様書．〔～图〕工作図．〔～行程〕加工ストローク．〔～印刷纸〕アート紙．〔～硬度〕加工硬度．〔～硬化〕加工硬化．〔～纸〕加工紙．〔～准备〕作業段取り．②仕上げる；出来上がりの製品を．〔～表面〕仕上げ面．〔～材〕仕上材．化粧材．〔～长度〕仕上げ長さ．〔～车间〕1)仕上げ工場．ジョブ·ショップ．2)☞①．〔～尺寸〕仕上げ寸法．〔～订货〕〔～定货〕加工や仕上げのための(国との)契約·注文．〔～符号〕仕上げ記号．〔～精度〕仕上げ精度．③(文章などに)手を加える．手間をかける．〈～文章〉文章に手を入れる．〈～加料〉手間と材料をかける．〔～施肥〕手間をかけて肥料をやる．④改良する．〈鼓励社员在承包土地上～经营〉公社員が請け負った土地の改良に努力することを奨励する．⑤超勤する．〈取消星期日～〉日曜超勤を廃止する．〔～时间〕オーバータイム．超勤時間．〔名〕(jiāgōng) 加工業．〈从事～〉加工業にたずさわる．
〔加功〕jiāgōng〔動〕①人を謀殺するのに手を貸す．②＝'加工〔動〕①'③倍の努力を払う．
〔加固〕jiāgù〔動〕堅固にする．補強する；建物·橋などに対して技術的措置をしてその堅牢さを増す．〈～堤防〉堤防を堅固にする．〈我们把几根木料在礁石上架好，有的地方又～了一下〉私たちは数本の木材を暗礁の上にきちんとかけ，ある箇所はさらに少し強化した．〔～费〕㊗荷直し費用．〔～环衬〕㊞効き紙．〔～结构〕補強構造．
〔加挂〕jiāguà〔動〕増結する．〈～的车皮〉増結車．〔～货车〕㊋後付け貨車．
〔加冠〕jiāguān〔動〕㊐20歳になる．成人に達する；男20歳にして冠をかぶり成人になったことを示した．〈既～，益慕圣贤之道〉20歳になるとますます聖賢の道を慕った．
〔加官〕jiā，guān〔動〕①㊐官職を兼ねる．②昇進する．〔～赐荫〕〔成〕官職を授け，子孫に特権を与える；'荫'は封建時代，父祖の功により，子孫に入学や任官の権利が与えられたことをいう．㊞〈凡参劾王振吃亏的～〉およそ王振を弾劾して損害を受けたものは官職があがり，その子孫にも特権が与えられた；(《警世·17》)．〔～进爵〕官職や爵位があがる．昇進する；(《紅樓夢·4》)．〔～进禄〕昇進し俸給があがる．〔～授爵〕官職を与え，爵位を授ける．㊞〈只等来时，～〉やって来たら官職を与え，爵位を授けるつもりであった；(《古今·14》)．〔～左遣〕㊐昇進と左遷．〔名〕㊍旧時，戯曲で'跳加官'を演ずる者；〔湖南〕．
〔加官脸〕jiāguānliǎn ＝'跳加官'
〔加官戏〕jiāguānxì〔名〕㊖面をつけて演じる芝居；'假官戏''参军戏'ともいった．
〔加害〕jiāhài〔動〕(…に)害を与える，害を加える．殺害する；'～于'として用いる．〈～于人〉人に害を加える．〈只得诺诺退去，求其不～于我，便是万幸了〉はいはいと承知して立ち去り，私を迫害しないことを請い求めるよりいたしかたありませんので，そうなれば大きな幸せです；(《三俠·21》)．〈只恐吴中将士～于先生〉呉の将士

J

が先生を殺害しようとするのではなかろうか；(«三國·57»)．〔～人〕(法) 加害者．

〔加好〕jiāhǎo〔動〕(状態などが)良くなる．

〔加号〕jiāhào〔名〕① (数) プラス記号；'+'．② (機) 加号．

〔加耗〕jiāhào〔名〕現物租税の徴収に、輸送保存上の目減りを考慮しての余分な徴収分．

〔加合物〕jiāhéwù〔名〕(通) アダクト．

〔加和性〕jiāhéxìng〔名〕(化) 付加性．加成性．

〔加厚〕jiāhòu〔動〕① 厚くする．〔～料〕厚手の材料．② (旧) 手厚くする．目をかける．〈作兴～〉推挙して目をかける；(«警世·18»)．〔名〕(印) 補力．〔～液〕補力液．増感剤．インテンシファイア；写真．

〔加护〕jiāhù (書)〔動〕加護する．〔名〕加護．助け．〈启告世尊，乞垂～〉釈尊にどうかご加護を賜りくださいと申し上げる；(«變文·醜女緣起»)．

〔加花〕jiāhuā〔名〕(植) ウコギ．

〔加灰〕jiāhuī〔名〕(機) ライミング．

〔加笄〕jiājī〔名〕(書) 古代、女子が15歳になると'笄'〔髪を束ねるこうがい〕をつける礼法；15歳の少女を'笄年'という．

〔加积平原〕jiājī píngyuán〔連〕(土) 埋積平原．

〔加积鸭〕jiājīyā〔名〕海南島産の優良アヒル．

〔加急〕jiājí〔動〕急速かつ激しくなる．急激になる．〈枪声又突然地～起来〉銃声がまた突然激しさを増した．〔形〕緊急の．至急の；(不完)．〔～电报〕至急電報．〔～回报费〕至急返信料．

〔加级〕jiā，jí〔動〕昇級する．格上げする．〔～鱼〕(魚) マダイ．＝'真鲷'；俗語．

〔加吉鱼〕jiājíyú ＝'加级鱼'（☞'加级'）

〔加给〕jiājǐ〔名〕(書) 公務員の加俸．

〔加价〕jiājià〔名〕割増価格．付加価格．割増払い．割増料金．値上げ．プレミアム．〈自来水费～〉水道料の値上げ．〈议价、～范围〉協議価格と割増価格の範囲．〔動〕(jiā，jià) 値段をあげる．値段があがる．〈～出售〉値段をつりあげて売り出す．

〔加减〕jiājiǎn〔名〕加減．〔～乘除〕加減乗除．〔～法电路〕(算) 加減算回路．〔～号〕加減符号．〔～计算机〕(算) 加減計算機．〔～器〕(通) アダー·サブトラクター．〔動〕たし算ひき算をする．〈只会～不会乘除〉ただ、たし算ひき算ができるだけで、かけ算わり算はできない．〔～些言语〕〔熟〕でたらめに悪く言う．(例)〈背后～，自是常情〉かげであれこれ悪口を言ってるようですが、よくあることです；(«紅樓夢·68»)．

〔加紧〕jiājǐn〔動〕力を入れる．拍車をかける．やっきになる．強化する．程度を強める．〈～生产〉生産に力を入れる．〈～勾结〉結託を強める．〈～准备〉準備に拍車をかける．〈～脚步〉足どりを早める．〈～看守〉看視を強める．〈～经济建设〉経済建設に拍車をかける．〈脚步更为～一点〉歩みをいっそう速める．〈～田间管理工作〉耕地管理を強化する．〈～准备功课〉力を入れて学業の準備をする．〈～社会主义现代化建设〉社会主義近代化建設にはげむ．〈～扩军备战〉軍備拡張戦争準備にやっきになる．〈还～迫害日本渔民〉さらに日本漁民への迫害を強めた．〈这是急要的公事，你要～办理，越快越好〉これは急ぎの公事だから、きみは遅滞なくやらなければいけない、早ければ早いほどよい．〈他说着在目前的环境里青年团体应该如何地～工作〉彼は当面の環境の中で青年団体がいかに活動を強化すべきかを話している．〈～的摇船〉力をこめて櫓ᵓをこぐ；(«魯·吶·社»)．

〔加劲(儿)〕jiā jìn(r)〔連〕力を入れる．力を強める．〈加把劲儿〉〈加一把劲儿〉力を入れる．腕によりをかける．〈因为我活着的时间不久了，所以不得不～地工作〉ぼくが生きている時間はもう長くなくなったから、頑張って働かざるを得ない．〈由着他叨唠，一声也不出，～儿往前走〉彼がぶつぶつ言うのにまかせて、ひと声も出さずに足を速めて進んでいった．〔～材〕(建)(棒柱·鉄柱などの)強化材．〔～梁〕(建) スチフェーニング·ガーダー．

〔加敬〕jiājìng〔名〕(旧) 決まり以外、あるいは一定の額以外に送られる若干の礼金．〈各府、州、县于例送菲敬之外，一定还有～〉各府·州·県では決まりどおりの礼金を送るほか、さらに若干の色がつけられる；(«官場·41»)．

〔加剧〕jiājù〔動〕激しくする．激化する．深刻化させる．〈对立～〉対立が深化する．〈使比例失调～〉アンバランスを深刻化させる．〈～经济危机〉経済危機を激化させる．〈～民族矛盾〉民族矛盾を激化させる．〈病势～〉病状が悪化する．〈～了资本主义的经济危机〉資本主義の経済危機を激化させた．〈坚决制止环境污染的～〉環境汚染の進行を断固阻止する．

〔加聚反应〕jiājù fǎnyìng〔連〕(化) ポリ付加反応．

〔加捐〕jiā，juān〔動〕増税する．

〔加绝〕jiājué〔名〕入質したものを受け出せないときに先方に払う追加金利．〔動〕同上の金を与える．

〔加爵〕jiājué〔動〕(書) さらに官位を上げる．〈莫若听臣之计，外假～温旨〉私の計画を聞き入れ、うわべは昇進させるという心やさしい命令を下すふりをされるほうがよろしいでしょう；(«古今·37»)．

〔加快〕jiākuài〔動〕(速度を)速める．拍車をかける．〈～速度〉ピッチをあげる．〈～了脚步〉足を速めた．〈～经济建设〉経済建設のテンポを速める．〈～建设现代化强国的步伐〉近代化した強国を建設するテンポを速める．〈这三包是～的〉この3包みは早便なんだ．〔～票〕(交) 急行券．〔～轴〕(自転車の)変速ギヤ．

〔加宽〕jiākuān〔動〕幅を広くする．〈～道路〉道路を広げる．〔～巷道〕リーミング．

〔加拉鱼〕jiālāyú〔名〕(魚) マダイ．

〔加蓝彩〕jiāláncǎi〔名〕(機) 青味付け．〔連〕(jiā láncǎi) 同上をする．

〔加栏干〕jiā lángān〔熟〕束縛する．はばむ．じゃまをする．まったをかける．

〔加冷料〕jiālěngliào〔名〕うめ湯．

〔加礼〕jiālǐ〔動〕(書) 特別に優遇する．

〔加里〕jiālǐ ＝'加厘'、'加喱'〔名〕(訳) カレー．〔～饭〕カレー·ライス．

〔加厉〕jiālì〔動〕いっそう激しくする．〈～地疯狂反华〉ますます反中国に狂奔している．

〔加力器〕jiālìqì〔名〕(化) アシスター．

〔加力燃烧〕jiālì ránshāo〔連〕(機) 後期燃焼．〔～室〕アフター·バーナー．

〔加力闸〕jiālìzhá〔名〕(機) 他力制動機．

〔加料〕jiāliào〔名〕原料を普通よりも多く使い、一般の物より質のよい製品．とびきり上等の製品；もと多くは調合した薬について．〔動〕①(jiā，liào) 原料を入れる；装入·焚ᵗき込み·チャージ·フィード．〈站在炉前指挥～〉炉の前に立って原料を入れるのを指図している．〔～车〕チャージ·カー．〔～斗〕(機) ホッパー．〔～工人〕原料添加労働者．たき込み工．〔～货〕原材料の上に別の材料を加えた品物；多く罵語に用いる．(例)〈妈的～！刺儿头带半疯！〉ばかの上塗りめ、一筋縄でいかない上におつむがおかしいときている．〔～机〕装入機．〔～口〕原料装入口．〔～溜槽〕(機) ローディング·シュート．〔～器〕(機) フィーダー．原料投入機．〔～台〕装入台．〔～装置〕材料投入装置．〔自动～〕原料の自動装入．② 物の質を普通よりも堅固にする．物を特別によくつくる．原料をたっぷり使う．③ 特別の材料を使う．〈～羊毫〉特製のヒツジの毛の筆．④ 特別に吟味する．

〔加率〕jiālǜ〔名〕正式の税額以上の税金．

〔加仑〕jiālún(又)jiālun〔量〕(訳) ガロン．〈一～汽油〉1ガロンのガソリン．〔～罐〕(石) ガロンかん．

〔加玛〕jiāmǎ ＝'加马'、'加买'〔名〕(訳) ガンマ．〔～射线〕(物) ガンマ線．γ線．〔～酸〕(化) ガンマ酸．〔～铁〕(鉱) ガンマ鉄．〔～蜕变〕(物) ガンマ崩壊．〔～值〕(物) ガンマ値．〔～中子反应〕(物) ガンマ線中性子反応．(γ·n) 反応．

〔加码(儿)〕jiā，mǎ(r)〔動〕①(多く儿化して)商品の値上げをする．〔～订价〕商品の値段をきめる方法の一つ；コストのほかに若干のパーセント数を加える．② とばくでかけ金を増やす．③ 数量の指標を引き上げる．④ 加重する．〈政治压力又～了〉政治的圧力がまた加重された．

〔加码子〕jiā mǎzi (方)＝'加码(儿)①'；(東北)．〈大集上东西买不得，净爱随便～〉大きな市では買い物をしないほうがいい、しょっちゅう値段をつり上げているから．

〔加埋〕jiāmái〔動〕(方) 加える．加えてみる；(広)．

〔加煤〕jiāméi〔名〕(機) ストーク．〔～机〕フィーダー．コール·フィーダー．給炭機．自動給炭機．〔～口〕投炭口．〔～设备〕給炭設備．

〔加盟〕jiāméng〔動〕連合体に加わる．加盟する．

〔加密〕jiāmì〔動〕密にする．〈枪声～了〉銃声が激しくなった．

〔加勉〕jiāmiǎn〔動〕よりいっそう努力する．

〔加冕〕jiā，miǎn〔動〕戴冠式する．〔～礼〕〔～仪式〕戴冠式．コロネーション．

〔加墨〕jiāmò〔動〕詩文などを手直しし、優れた所に圏点などをつける．

〔加拿大〕Jiānádà〔名〕カナダ．〔～白杨〕(植) 1)カナダ·ポプラ．2)ヒロハハコヤナギ．〔～大山猫〕(動) カナダオオヤマネコ．〔～飞蓬〕(植) ヒメムカシヨモギ．〔～豪猪〕(動) カナダヤマアラシ．〔～铝〕(機) アルキャン·アルミニウム．〔～麻素〕(医) アセト·バニロン·アポキニン．〔～铁杉〕(植) カナダツガ．〔～香胶〕(機) カナダ·バルサム．〔～元〕(経) カナダ·ドル．〔～云杉〕(植) カナダトウヒ．〔～杨〕＝'加拿大白杨'〔～早熟禾〕(植) コイチゴ·ツナギ．〔～皂荚〕(植) ケンタッキー·コーヒーの木．＝'美国肥皂荚'

〔加粘〕jiānián〔名〕(紡) ツィスティング．より掛け．

〔加浓〕jiānóng〔動〕濃くする．〈～色彩〉色彩を濃くする．〈把味道～些〉味を濃くする．〈月亮的光辉也逐渐～〉月の輝きも次第にはっきりしてきた．

〔加农〕jiānóng〔名〕(訳)(機) キャノン；二重軸．〔～插头〕キャノン·プラグ．〔～游标卡尺〕キャノン·ノギス．〔～钻头〕キャノン·ドリル．

〔加农炮〕jiānóngpào〔名〕(軍) カノン砲；日語．

〔加派〕jiāpài〔動〕さらに派遣する．増派する．〈～岗哨〉歩哨ʰょぅを増派する．

〔加气水泥〕jiāqì shuǐní〔名〕(建) 多孔質コンクリート．AEセメント；エア·エントレーニング·セメント．

〔加汽油〕jiā qìyóu〔連〕ガソリンを補給する．〔～泵〕ガソリン·ポンプ．〔～站〕ガソリン·スタンド．

J

原书缺页

1割増し．〈这些布头～出售〉これらの布きれは1割増して売る．〈～加二的〉1割2割と；（《醒世・3》）．［～钱］㊀高利貸しの一種；月1割の利息をとる．㊄〈拿着太爷留下的公中银钱在外放～，…〉大だんな様の残された公の銀子を外に貸し出して，1割もの利息をかせいで，…；（《紅樓夢・104》）．

［加一分太长］jiā yīfēn tài cháng〔諺〕（'减一分太短'と続き）一分増しても長すぎ，一分減らしても短すぎる程よい背丈をいう；（《初拍・16》）．

［加以］jiāyǐ〔動〕（…を）加える．…する；〔不完〕．2音節の動詞を客語として伴い，前に提示したものに対して，その動詞の示す動作を加えることを表す．動作の対象となるものは介詞（'把，对，对于'など）で導かれることもあり，主語として提示されることもある．〈把整个过程～总结〉全過程を総括する．〈对各项工作～认真的讨论〉それぞれの仕事について真剣な討論を行う．〈对于任何问题都要～具体分析〉いかなる問題に対しても具体的な分析を加えなくてはならない．〈这些问题要一个一个～解决〉これらの問題は一つ一つ解決していかなくてはならない．〈这个意见很重要，应该很好地～研究〉この意見は重要なので，よく検討しなければならない．〈～记录〉メモをとる．〈～留意〉留意する．〈～说明〉説明を加える．㊟否定形は'不加'となる．〈我的意见，他们一点也不加考虑〉私の意見には，彼らもまったく考慮をはらおうとしない．なお単音節の副詞の後には'加以'を用いることはできず，'加'を用いる．〈多加注意〉よく注意する；×'多加以注意'．〔接〕加うるに．その上；さらに一歩進めた原因または条件を表す．〈本来就聪明，～特别用功，所以进步很快〉もともとが賢い上に，とても勉強するので，進歩が早い．〈大约略略有些不平，～午间喝了两碗空肚酒，愈加醉得快〉たぶん少々不平があったのだろうか，その上に昼間すきっ腹に二碗の酒を飲んでいたので，ますます酔いがはやくまわった；（《魯・吶・阿》）．

［加意］jiāyì〔動〕特に注意する．特に気をつける；多く〔副・修〕．〈～保护〉注意して保護する．〈～经营〉注意して経営する．〈对于数量一点，尤为～检点〉数量の点については，特に注意して点検する．〈她～的看护天赐〉彼女は特に念入りに天賜のめんどうをみた．〈他于是乎也～地呈出了一番'朋友'的面孔〉彼もそこで特別に「友人」面をしてみせた．〈安人应允，便嘱长工老周～照料〉夫人は承知すると，'长工'の老周によくめんどうみるように言いつけました；（《三俠・2》）．〈阿父自是常～伺察之〉父はそれからは，ふだんとくに注意して彼女のようすをうかがうようにした；（《幽明録》）．

［加印］jiāyìn〔動〕①（写真などの）焼き増しをする．〈～照片〉同上．〈请再～两张〉もう2枚焼き増ししてください．②印をつける．〈～唛头〉荷印をつける．〔名〕㊞増刷り．追刷り．

［加油］jiā yóu〔連〕油を補給する．〈给汽车～〉自動車に油を補給する．［～打气］〔熟〕はっぱをかける．［～加醋］〔熟〕1)（そばからあれこれと）扇動する，たきつける．（人の立場が悪くなるように）余計なことを言う．㊄〈她可能作明星，已经不容易接近了，你们再给～，我还有什么希望呢？〉彼女は映画スターになれるかもしれない，これだけでも近寄りがたいのに，きみたちが余計なことを言ったって，私になんの望みがあるだろうか．2)尾ひれをつける．＝'添枝加叶'㊄〈这个人似乎不老实，说话老是～的〉この人はどうも正直ではないようだ，言うことにいつも尾ひれをつける．［～加酱］〔熟〕油を加えたりみそを加えたりする．㊞いろいろ潤色する．尾ひれをつける．㊄〈把它翻成外文，～打回本国〉それを外国語に翻訳して，尾ひれをつけて本国に電報で打ち返す．［～添醋］＝'加油加醋'〔名〕(jiāyóu) 給油．［～车］ガソリン・タンク・ローリー．［～法］㊉オイリング法．［～飞机］㊇空中給油機．［～港］油補給港．［～工］油さし工．［～管］給油管．［～机］（空中）給油機．［～舰］油補給母艦．油送艦．［～口］注油口．［～器］注油器．［～站］ガソリン・スタンド．

［加油(儿)］jiāyóu(r)〔動〕いっそうの努力をする．頑張る．＝'加劲儿'〈～干！〉頑張れ．〈我们还得～干！〉私たちはまだまだ頑張らなくてはね．〈～！～！〉頑張れ，頑張れ．［～诗］元気づける詩；生産現場や田畑で労働者や農民に生産をあげるよう呼びかける詩．

［加佑］jiāyòu〔動〕㊖守り助ける．〈蒙佛慈悲，便垂～，换却丑陋之形躯，变作端严之相好〉釈尊の慈悲を頂き，ご加護を賜り，醜い様相を換え，端正な容貌にしていただいた；（《變文・醜女緣起》）．

［加于］jiāyú〔動〕㊖（…に…を）加える；〔不完〕．〈把负担～群众〉大衆に負担を負わせる．

［加杂］jiāzá〔動〕混じる．〈还～着响亮的谈话声〉なお声高な話し声が混じっている．

［加载］jiā, zài〔動〕荷を加える．重荷をのせる．〈你这是给我的肩上加上了载呀！〉きみ，これは私の肩に重荷をのせることだよ．〔名〕(jiāzài)㊔ロード．［～器］ローダー．［～试验］ロード・テスト．［～天线］㊎装荷空中線．［～压力］㊎カット・イン圧力．

［加增］jiāzēng〔動〕加える．増す．高める．増強する．

［加罩］jiāzhào〔名〕㊎カバーリング．

［加着］jiāzhe＝'加上〔接〕'，'加之'

［加之］jiāzhī〔接〕加えて．いっそう．その上．〈～最近丝价狂跌〉その上，最近の生糸価格は暴落した．〈浦市人本来为人和气，～几年来与附近各村各大围子都有往来，…〉浦市の人はもともと人柄が穏やかで，その上，何年来か付近の村と'大围子'には行き来があり，…．

［加枝添叶］jiā zhī tiān yè〔成〕枝葉をつける．尾ひれをつける．なくもがなものをつける．

［加志］jiāzhì〔動〕㊖気を配る．留意する．〈～于穷民〉貧民に気を配る．

［加重］jiāzhòng〔動〕重くする．重量・程度を増す．加重する．〈～负担〉負担を重くする．〈～责任〉責任を重くする．〈～语气〉語気を強める．〈牲口一淋雨，病又该～了〉家畜が雨にぬれたら，病気がまた重くなるに決まっている．〈他到过几家地主家里，说几句不冷不热的话，～别人的不安〉彼は何軒かの地主の家へ行って，少しばかりどっちつかずの話をして，人の不安をつのらせていた．〈一天，两天过去了，医生虽说病不要紧，然而老太爷服了药，病反而～起来〉1日，2日と過ぎた．医者は病気は重くないと言ったが，老太爺は薬を飲み，病気はかえって重くなった．［～电路］㊍アクセンチュエーター．［～机］㊎増量剤．［～率］㊎増量率．［～器］㊍アクセンチュエーター．［～音符号］㊌アクセント．

［加州］Jiāzhōu〔名〕カリフォルニア．［～白栎］㊏カリフォルニアシロナラ．［～二叶松］㊏ビショップマツ．［～胡桃］㊏カリフォルニアクルミ．［～铁杉］㊏アメリカツガ．

［加诸］jiāzhū〔動〕㊀枝葉をつけて，真実以上のことを言う．〈雀儿夺宅，今见安居，所被伤损，亦不～〉スズメが私の家を奪い，今ではそこで安楽に暮らしております，やつに痛めつけられたのも大げさな話ではありません；（《變文・鷰子》）．

［加注］jiā, zhù〔動〕注釈を加える．注をする．書き込む．書きたす．〈给词语～〉語に注をつける．〈～记号如（✓）〉（✓）の印をつける．チェックする．

［加砖添瓦］jiā zhuān tiān wǎ〔成〕微力を捧げる．応分の力添えをする．＝'添砖加瓦'〈干哪一行都是为国家～〉どのような職業についてもすべて国家のために応分の力を捧げるものである．

［加兹］jiāzī〔動〕㊖多くなる．増す．より良い．〈虽古之名将，何以～？〉古の名将といえども，どうしてこれ以上であろうか；（《三國・16》）．

［加足］jiāzú〔動〕十分なものにする．〈～汽油〉ガソリンを十分つめる．〈～速度〉速度を十分あげる．〈～工作量〉仕事の量を十分なものにする．〈～工作的速度〉仕事の速度を十分あげる．

［加罪］jiāzuì〔動〕罪をきせる；多く'～于'として．〈～于他〉彼に罪をきせる．

［加座］jiāzuò〔名〕（劇場などの）補助席．［～票］補助席券．

［夹㊀］（夾、②△挾）

jiā ①〔動〕（人が体の一部や道具で）挟む．挟みとる．…に挟む；ときに，挟む場所・道具が明示されないことがある．〈用筷子～菜〉はしで料理をとる．〈～块柴在灶头，火要熄了〉薪を挟んでかまどに入れろ，火が消えそうだ．〈把书签～在书里〉しおりを本に挟む．〈把衣服～在胳肢窝〉服をわきに挟む．〈～着书包〉かばんをわきに抱えている．〈把铅笔～在耳朵上〉鉛筆を耳に挟む．〈用钳子～住烧红的铁〉やっとこで真っ赤に焼けた鉄をしっかり挟む．〈手指间～着一枝雪茄烟〉指に葉巻を一本挟んでいる．〈这一天，梅女士回家时，腋下多～了一包书〉この日，梅女史は家へ帰るとき，わきに一包み，いつもより余計に書物を抱えていた．②〔動〕（物を）挟む．〈车门～住了人的脚〉車のドアに人の足が挟まれた．〈抽屉～住了我的手指头〉引き出しで指を挟んだ．㊞1)両側に遮るものが存在する．〈～道(儿)〉☞〔語彙〕．〈两山～一水〉二つの山が両側から川を挟んでいる．2)両側から迫る．〈～攻〉☞〔語彙〕．③〔動〕混じる．混ぜる．交じる．交ぜる．入り交じる．〈风声～着雨声〉風の音の間に雨の音が混じる．〈～在人群里〉人込みの中に紛れる．〈她说几句正经话，总要～一两句玩笑的话在里面，…〉彼女はまじめな話をするのでも，いつもちょっと冗談をまじえて，…．〈～在男子里面，…〉男たちの間に交じって，…；（《十二樓・拂雲樓》）．④（～子・儿）*〔名〕物を挟むもの．クリップ．〈皮～儿〉皮製の紙入れ．〈卷～〉書類挟み．ホルダー・ファイル．⑤〔名〕㊒挟み付け；囲碁．⑥㊎つかみ．ホルダー．⑦㊄すぐ後をつけて．すぐ後につづいて；㊇．〈～屁追〉しりの後について追う．⑧㊄…に向かって．…の方へ；〔浙江〕．〈～脸一嘴巴〉顔めがけてびんたを一つはる．〈往往～口的抢去了〉しょっちゅう口から奪いとった．⑨〔動〕㊄つまみを回したり動かしたりして調節する；㊇．〈～到八频道，看看是啥个节目！〉8チャンネルに合わせて，何の番組をやってるか見てください．⑩〔副〕㊄また．＝'又'〈平～靓〉安くて美しい．⑪㊀（刑の一種で）'夹棍'で挟む．〈喝叫左右～将起来，快快招出奸谋便罢〉そばに控えている者に命じて棒で挟んで痛めつけ，奸計をすぐさま白状させようとした；（《初拍・11》）．⑫〔名〕姓．∥㊁ jiá，㊂ gā，'挟'又 xié

［夹板(儿)］jiābǎn(r)〔名〕①副木．安置副木．あて板．②㊄ベニヤ板．合板．＝'胶合板'；㊇．③ウマを車につけるときに首につける板．くびき；かじ棒をつなぐのに用いる．〈套上～〉くびきをかける．［～肌］（後頭部の）板状筋．④㊎ストロング・バック．追板．クランプ．［～接合］添え接ぎ．［～落锤］トリップ・ハンマー．〔動〕板挟みになる；儿化しない．［～气］［～子气］双方からしかられたり，双方の機嫌を損ねたりすること．双方から八つ当たりされること．㊄〈受～〉双方から怒りをこうむる．［～医驼子］〔諺〕背骨が曲がったのを治そうとして板に挟んで押したら，背骨はまっすぐになった

が、その人は死んでしまった；目前のことをよくしようとして根本のものを忘れてかえって悪くすること．角を矯めてウシを殺す；（百喩経）．

〔夹板船〕jiābǎnchuán〔名〕航海用の大帆船．

〔夹板彫〕jiābǎndiāo〔名〕㊇沈み彫りの一種；沈み彫りと透かし彫りで厚みをもたせ、精巧な立体感に切り透かす．＝'壁掛'

〔夹板儿铺〕jiābǎnrpù〔名〕㊄洋服屋；〔北京〕．

〔夹抱〕jiābào〔動〕挟み込む．〈他一个人在洋槐树～的甬道上走来走去〉彼はひとりで両側をアカシヤで挟まれたれんが道を行ったり来たりしている．

〔夹背摩痛〕jiā bèi mó tòng〔白〕＝'夹被摩痛'／'隔靴搔痒'

〔夹鼻眼镜〕jiābí yǎnjìng ＝'夹鼻镜'〔連〕鼻眼鏡．

〔夹壁〕jiābì〔名〕①＝'夹壁墙' ②㊄タケを編んだり板をくぎ打ちし、石灰などを塗った壁；〔四川〕．〈竹片片扎好后外面涂了一层三合土的～墙〉竹片を編んでから外側にたたきを塗った壁．

〔夹壁墙〕jiābìqiáng〔名〕二重壁；間にすきまがあり、物を隠すのに用いる．

〔夹臂翻〕jiābìfān〔名〕㊍腕取り返し；レスリング．

〔夹饼〕jiābǐng〔名〕サンドビスケット式のもの．

〔夹布子〕jiābùzi〔名〕㊀昔の布靴を作るときの材料の布；古い布を幾層にものりづけして底を作る．

〔夹彩塑〕jiācǎisù〔名〕㊇彩色を二度塗りした塑像．

〔夹菜〕jiā，cài〔動〕箸で料理をはさみとる；主人が客に料理をとり分ける．

〔夹层〕jiācéng〔形〕二層の．二重になっている；〔工〕；空洞なかほかの物がはさんである．〔～板〕㊅サンドイッチ板．〔～饼干〕㊄サンドビスケット．〔～玻璃〕㊅二重ガラス．多層ガラス．合わせガラス；安全ガラスの一種．〔～材料〕㊅合わせ材．〔～结构〕㊅サンドイッチ構造．〔～楼层〕㊅亜層．〔～面包〕㊄サンドイッチ．〔～墙〕㊅二重壁．〔名〕中二階．

〔夹叉〕jiāchā〔名〕①㊄ヘアピン．②㊅叩きバイス．

〔夹衩〕jiāchǎ〔動〕㊀中に割って入り話をそらす．＝'夹岔'

〔夹缠〕jiāchán〔動〕㊄うるさくつきまとう．つきまとって迷惑をかける．〈男人能办的就交给男人，妇女不要不知分寸的跟着～〉男にできることは男にまかせて、女が出すぎたまねをしてつきまといごたごたを起こしてはならぬ．〈他天天到我这里～，真讨厌！〉彼は毎日私のところに来てつきまとう、まったくいやなやつだ．

〔夹持〕jiāchí〔名〕㊅クランプ．〔～给料〕グリッパー・フィード．〔～浇包〕運台取鍋．〔～进给〕グリップ・フィード．〔～器〕ハンダー．

〔夹带〕jiādài〔動〕①（体や物の間に隠して）こっそり携帯する．（カンニング・ペーパーを）持ち込む．（身に）隠しもつ；禁制品などをほかの物にまぎれこませる．〔～藏掖〕〔熟〕こっそり持ち込む．②交ぜる．〈～私心〉私情をはさむ．〈风里还～着大雁凄厉的叫声〉風の中にさらにカリのすさまじい鳴き声が交じっている．〔名〕隠して持ち込んだもの．試験のとき、カンニングをするために持ち込むもの．カンニング・ペーパー．〈里面可有～？从实说来〉中に隠して持ち込んでいるものがあるのでは．本当のことを言いなさい；（《三侠・1》）．〔接〕（又jiádài）ついでに．

〔夹单〕jiādān〔名〕㊀清朝の官界で、役人が長官に書面で報告するとき、'手本'〔折り本形の大きな名刺〕を用いたが、公務に無関係のことや書きにくいことは別紙に書いて、その第一枚目に挟さんだ．これをいう．〈还有给上司的禀帖呢～咧双红咧〉上司にわたす'禀帖'や'夹单'、'双红'もある；（《二十年・10》）．

〔夹蛋〕jiādàn〔名〕㊀賭博の一種．

〔夹弹〕jiādàn〔動〕㊀弾をこめる．矢をつがえる．

〔夹当(儿)〕jiādāng(r)〔名〕①手すきの時間．合間．②㊄時．〈那个～〉その時．〈在我很困难的～，他帮助了我〉私が困難な状況にある時に、彼は私を手伝ってくれた．③（又jiādangr）㊄肝心かなめな時；〔東北〕．〈就在这个～，敌人却又疯狂地向他们攻击了〉この肝心かなめな時に、敵は彼らに対して狂気じみた攻撃を行った．

〔夹裆儿〕jiādāngr〔名〕㊄ブタの後ろ足の内側の肉；〔北京〕．

〔夹当〕jiādàng〔動〕㊄間に挟まって（いじめられる）．

〔夹道〕jiādào〔動〕堵列する．道の両側に並ぶ．〈～欢迎〉道の両側に堵列して歓迎する．〈～欢送〉沿道に立ち並んで歓送する．

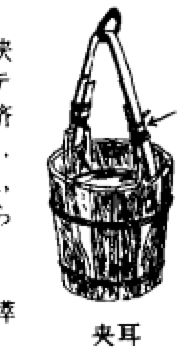
〔夹道(儿)〕jiādào(r)〔名〕両側が塀になっている狭い道．建物と建物の間の狭い小道．廂間．犬走り．〈～上也渐渐地亮起来〉両側が壁の狭い道もだんだん明るくなってきた．〔～卖门神——看出来的好画儿〕〔歇〕路地で門神を売る——いい絵だと見直した；寂しい殺風景な路地では門神も美しく見えて改めてそのよさを見直す；（《金瓶梅・31》）．

〔夹道子〕jiādàozi ㊀＝'夹道(儿)'〈从～挤进去〉その路地をすり抜けていった．

〔夹肚〕jiādù〔名〕㊄二つの物の間にできる狭いすき間．＝'夹缝(儿)'；㊉．〈书落拉～里〉本がすき間におっこちた．

〔夹断〕jiāduàn〔動〕挟み切る．〈用钳子把铁丝～〉ペンチで針金を挟み切る．〈把螺栓头～〉ねじ頭を挟み切る．

〔夹耳〕jiā'ěr〔名〕タケや木を折り曲げておけに掛けてさげる、あるいは棒を通して担ぐ部分．


夹耳

〔夹缝〕jiāféng〔動〕仮縫いをする．

〔夹缝(儿)〕jiāfèng(r)〔名〕二つの物の間にできる狭いすき間．〈书掉在两张桌子的～里〉本が二つのテーブルのすき間に落ちた．〈正在通货膨胀和经济危机的～中〉インフレと経済危機のはざまにある．

〔夹扶〕jiāfú〔動〕㊀双方から支える．〈从者二人，～泰腋〉従者二人が（趙）泰のわきの下を双方から支えた；（《冥祥記》）．

〔夹辅〕jiāfǔ〔動〕㊀補佐する．

〔夹肝〕jiāgān〔名〕㊄（ウシ・ヒツジ・ブタなどの）膵臓；食物としての；㊉．

〔夹杆〕jiāgǎn〔名〕止め金．

〔夹篙撑〕jiā gāo chēng〔熟〕㊄①双方からいじめられる．②＝'敲诈' ③＝'刁难'

〔夹攻〕jiāgōng〔動〕①挟み撃ちにする．〈左右～〉左右から挟み撃ちにする．〈内外～〉内外から挟み撃ちする．〈两面～〉両面から挟み撃ちする．②㊀'夹棍'で挟む．〔名〕挟み撃ち．

〔夹谷〕Jiāgǔ〔名〕複姓．

〔夹骨敲〕jiā gǔ qiāo〔熟〕間接に人をたぶらかす．遠まわしに人に危害を与える．

〔夹管〕jiāguǎn（又）jiáguǎn〔動〕㊄しつける；〔東北〕．〈孩子叫你～得都发茶啦！〉子どもはあなたにがみがみ言われて、すっかりめいっている．

〔夹罐儿〕jiāguànr〔名〕富貴な家の葬式で出棺の前日、一家が死人の棺の前で行う儀式の一つ；陶器の'罐'を準備し親族のものが順次食物を箸で挟み、いっぱいになるまで中に入れる．つぎに'饼'を'罐'の口の大きさに口でかみ切り封をする．これを'夹罐儿'の儀といい、翌日出棺の折は長男の嫁がこれを持ち、棺とともに埋める．〔～的筷子，不落台儿〕〔歇〕'夹罐儿'のお箸は、台におろさず．転続いて事をやるたとえ．事が終わるまでやめないたとえ．事物が次々に発生するたとえ．

〔夹棍〕jiāgùn〔名〕足を挟んで責める刑具．拷問用の挟み棒．〈又要将～夹他，…〉また棒を足の間に挟ませ、…；（《二拍・12》）．〈知州相公不忍，便讨～将两个公差夹起〉州知事だんなはみかねて、挟み棒を求め二人の小役人を挟んだ；（《古今・40》）．

〔夹裹〕jiāguǒ〔動〕まざる．含む．

〔夹汗褟儿的〕jiāhàntārde〔名〕㊄まちで忙しく走りまわって一時の飯の種を探す貧乏人；〔北京〕．

〔夹环〕jiāhuán〔名〕㊅締め輪金．

〔夹活胎具〕jiāhuótāijù〔名〕とめ金類．

〔夹和〕jiāhuò〔動〕㊀まぜあわせる．

〔夹击〕jiājī〔動〕＝'夹攻'〈～敌人〉敵を挟み撃ちする．〔名〕㊇挟撃．

〔夹挤〕jiājǐ〔動〕双方から圧迫する．

〔夹计〕jiājì〔動〕㊄ぐるになる；㊄．

〔夹夹鹬鹬〕jiājiāniǎoniǎo ㊄＝'夹夹绕绕②'；㊉．

〔夹夹绕〕jiājiārào〔動〕㊄迷惑をかける．問題を複雑にする；㊉．〈迭个人真勿好弄，老是来～〉この人は全く扱いにくい、いつもやって来てはめんどうをかける．

〔夹夹鹬鹬〕jiājiāniǎoniǎo ㊄＝'夹夹绕绕②'；㊉．

〔夹夹绕绕〕jiājiārǎorào〔形〕㊄①まとわりついて邪魔なさま．ぐずぐずして足手まといなさま；㊉．②男女関係のまっとうでないさま；不倫・内縁など；㊉．〈伊拉两家头有眼～〉あの二人はできてるぞ．

〔夹剪〕jiājiǎn〔名〕①やっとこ．②銀塊を切るはさみ．③㊄電気工のペンチ．

〔夹剪舱〕jiājiǎncāng〔名〕㊀船上の品物置き場．

〔夹间儿〕jiājiànr〔動〕間に突っ込む．挟み込む．〔名〕㊄狭いすき間；〔北京〕．〈放在两摞箱子～了〉二つ重ねた箱のすき間に挟んだ．

〔夹胶〕jiājiāo〔名〕合わせゴム．〔～布〕合わせゴム布．

〔夹脚〕jiājiǎo〔動〕足を締め付ける．〈鞋子～〉靴がきつい．〔形〕㊄手元が逼迫している；〔北京〕．〈我不行，这两天有点儿～〉私はだめだ、このところいささか手元不如意なんだ．〔～屁股〕〔熟〕㊄すぐ後に続く．

〔夹角〕jiājiǎo〔名〕①㊇夹角．②㊇軌道傾斜角度．③㊅はさみ角．

〔夹紧〕jiājǐn〔名〕㊅締め付け．〔～把手〕クランプ・レバー．〔～边〕固定辺．〔～变形〕締め付け変形．〔～滑块〕グリップ・スライド．〔～环〕クランプ・リング．〔～机构〕クランプ機構．〔～件〕締め付け具．〔～零件〕クランプ金具．〔～螺母〕つかみナット．〔～螺栓〕取り付けボルト．〔～托架〕クランプ・ブラケット．〔～轴〕クランプ軸．〔～装置〕緊束装置．〔動〕（jiā，jǐn）しっかりと挟む．〔～尾巴做人〕〔諺〕しっぽをしっかりと挟んで、ちゃんとした人間になる；人に対して慎み深く謙虚にする．

〔夹具〕jiājù〔名〕㊅（機械や部品などの）取り付け具，ホールダー．ジグ．〔～板〕ジグ・プレート．

〔夹空(儿)〕jiākòng(r)〔名〕物と物との間．＝'两夹间儿'、'夹间儿'

〔夹口疮〕jiākǒuchuāng〔名〕口のすみが裂ける病；中国医学ではのば

J

せから来るという.
[夹拉] jiālā〔名〕はさみ;民具.
[夹了丝白] jiālesībái (方) = '夹料丝白';(例).〈气喘吁吁,面孔~〉息は絶えだえ、顔は蒼白である.

夹拉

[夹料丝白] jiāliàosībái〔形〕(方)顔色の蒼白なさま;(例).
[夹弄] jiālòng〔名〕(方)(家と家に挟まれた狭い)路地;多くは通り抜けできない;(例).
[夹萝卜干] jiā luóbo gān〔熟〕男女の間をとりもつ. = '拉皮条'
[夹埋] jiāmái〔動〕(方)合わせる. まぜる;[広].
[夹忙头里] jiā mángtóu li〔熟〕(方)(忙しくてばたばたしている時に)突然に,最中にいきなり;(例).〈刚刚说呒拔三句闲话,~,倪肚里痛起来哉〉二言三言話したか話さないかの時に、急にきみはお腹が痛くなりだした;(《九尾龜·165》).[~膀牵筋]〔諺〕忙しくてばたばたしているうちに意外なことが起こる.緊急かつ重要な時に突然意外なことが起こる.
[夹煤层] jiāméicéng〔名〕(地)夾炭層.
[夹磨] jiāmó〔動〕① (方)練磨する.厳しく訓練する. ② 両方から痛めつけ困らせる. ③(又jiámó) (方)いじめる.脅す.困らせる;[四川].〔名〕(又jiámó) (方)いじめ;[四川].〈还没有受到~啊!〉まだいじめられたことがない.〈他刚来时,还真受了点~〉彼が来たばかりのころは、やはりいじわるされた. ☞[次項]
[夹磨] jiāmo(又)jiámo = '夹摸' (方)〔動〕① うそを言ってだます;[北京].〈不许~人〉人をだましてはいけない. ② 人をだますために下準備をする;[北京].〈他们早就~好了〉彼らはぺてんの下げいこはとうにすませた.〈她也是个有~的〉彼女も詐偽の下準備はできている. ☞[前項]
[夹抹] jiāmo(又)jiáme〔名〕(方)こっそりと携帯しているもの;[北京].〈没有什么~〉隠し持っているものは何もありません.〈没有~藏掖〉種も仕掛けもありません;手品用語.
[夹脑风] jiānǎofēng〔名〕(白)精神病.〈原来这等~!〉もともとこんなに頭がおかしいんだ;(《金瓶梅·86》).
[夹泥] jiāní〔動〕(白)川底の泥をさらう;肥料にする. = '搿泥'〈池中又有驾娘们行着船~种藕〉池の中では女船頭たちが船をあやつって泥をさらい、ハスを植えている;(《紅樓夢·58》).
[夹年夹节] jiā nián jiā jié〔成〕(方)かなり時間や日数をおく;(例).
[夹镊子] jiānièzi〔名〕(方)毛抜き;[四川].〈买个~扯猪蹄子毛〉毛抜きを買ってブタのひづめの毛を抜く.
[夹批] jiāpī〔名〕本や原稿などの行間に書き入れた批評や注釈.
[夹皮沟] jiāpígōu〔名〕荒涼とした場所;京劇《智取威虎山》中の地名から.
[夹屁股] jiā pìgu〔熟〕(白)息をひそめ、声を出さないことのたとえ.
[夹片] jiāpiàn (白) = '夹单'〈兄弟的意思,折子上没有多少话说,还是~罢〉あなたの意見は上奏文の中には多くは書けないので、やはり別の文章にしましょう;(《官場·32》).
[夹七带八] jiā qī dài bā〔成〕(言葉が)あっちこっちで焦点がきまっていないさま. = '夹七夹八'〈口里只管~嘈〉ひたすらああでもないこうでもないとうるさく言っている;(《水滸·21》).
[夹七夹八] jiā qī jiā bā = '夹七杂八'〔成〕① こんがらがってはっきりしない.筋道がたっていない.混乱している.なんのかんのとまとまりがない;多く、話の内容について.〈她~地说了许多话〉彼女はごちゃごちゃとたくさん話した.〈支助自吃了一回,~说了些街坊上的闲话〉支助はしばらく酒を飲み、とりとめもなくよもやま話をしました;(《警世·35》). ② (方)(物が)ちらかっているさま.あちこちにほうってあるさま;(例).〈你别把纸~地放着,看弄丢了〉きみは紙をやたらにほうっておいてはいけない、なくなるよ. ③ (方)あちこち顔を出す;世間話などして暇をつぶすため;(例).
[夹起] jiāqǐ〔動〕(方)こっそり持ち込む、隠して携帯する;[湖南].
[夹钳] jiāqián〔名〕① やっとこ.〈一把~〉一ちょうのやっとこ. ② (機)グラブ.つかみ. ③ (方)毛抜き·ピンセットの類. = '镊子';(例). [注] ③は'轧钳'とも書く.
[夹枪带棒] jiā qiāng dài bàng = '夹枪带棍'〔成〕やりの中に棒を隠し持つ;話にとげがあってやたらに人をそしること、当たり散らすことのたとえ.〈~,终久是个什么主意?〉当たり散らして、結局のところどういうつもりなんですか;(《紅樓夢·31》).
[夹墙] jiāqiáng〔名〕二重壁.二重の塀;間にすきまがあり、物を隠すことができる. = '夹壁墙'
[夹圈] jiāquān〔名〕(機)締め付け環.
[夹肉面包] jiāròu miànbāo〔連〕(食)サンドイッチ. = '夹心面包','三明(治)'
[夹塞儿] jiā, sāir〔動〕(方)列をつくって待っている顧客や乗客の列に割り込む;秩序を守らないことを指す. = '夹楔儿';[北京].
[夹杀] jiāshā〔名〕(体)挟殺. アウト;野球.
[夹砂] jiāshā〔名〕(機)① れんが傷. ② 砂傷.砂噛.
[夹沙地] jiāshādì〔名〕砂地の畑.
[夹伤(了)] jiāshāng(le)〔動〕挟んで傷つける.〈~了手指头〉指を挟んで傷つけた.
[夹舌头] jiāshétou〔名〕(方)吃音の人.舌のまわらない人;[四川].
[夹生] jiāshēng(又)jiāsheng〔形〕①(食物が)生煮えである,半煮えである.しんまで煮えていない.〈今天的饭~了〉今日の飯は半煮えだ.[~饭]生煮えの御飯. (転)徹底的にやっていないこと.いいかげんなところでやめたこと.生半可なこと;多くあとからやり直すことが困難な場合に用いる. (例)〈这孩子学习不够刻苦,学的东西都是~〉この子はまじめに勉強しないので、習ったものはみんな生半可だ. (転)'煮~'として、事を中途半端にする.出来が悪くやり直さなければならないようなことをする. (例)〈做事要认真彻底,不能煮~〉事をするにはどこまでも真剣でなければならず、中途半端ですませることはいけない. ② 中途半端である.未熟である.〈这孩子不用功,学的功课是~的〉この子は勉強しないので、学業が中途半端だ.〈至上本《孟子》,就有一半是~的,…〉孟子の上冊となると、半分は暗記不十分で、…;(《紅樓夢·73》). ③ (方)よそよそしい.しっくりしない.
[夹室] jiāshì〔名〕先祖の位牌の祭ってある部屋.
[夹手] jiāshǒu (方) = '随手(儿)';(例).〈那当官的大怒,~就一记打在我头上〉その役人はひどく怒って、手に任せてごつんと私の頭を殴った.
[夹丝玻璃] jiāsī bōli〔連〕金網入りガラス.
[夹死(了)] jiāsǐ(le)〔動〕('夹棍'を使っての拷問で)責め殺す、責め殺される.
[夹碎(了)] jiāsuì(le)〔動〕粉砕する.
[夹条] jiātiáo〔名〕① 凹字楔. ② (機)ジブ.
[夹铁] jiātiě〔名〕止め金.
[夹痛(了)] jiātòng(le)〔動〕痛くなるくらい挟む、締め付ける.
[夹头] jiātóu〔名〕① (体)ヘッド·ロック;レスリング. ② (機)チャック.[~螺帽]チャック·ナット. ☞[次項]
[夹头] jiātou〔名〕(機)①(クレーンなどの)キーパー. ② キャリャー.回し金. ③ (方) = '夹子' ☞[前項]
[夹头夹脑] jiā tóu jiā nǎo〔成〕(方)真っ向.正面;頭や顔をめがけて真っ向から動作をするさま. = '劈头盖脸';(例).〈举起皮鞭,望准刘胡兰~的抽,抽得刘胡兰皮破血流〉革の鞭を振り上げ、劉胡蘭めがけて真っ向から打ちすえると、劉胡蘭の皮膚は破れて血が流れた.
[夹万] jiāwàn〔名〕(方) ① 小型金庫. = '保险箱';[広]. ② 拝金主義者;[広].
[夹网玻璃] jiāwǎng bōli〔連〕網入りガラス.
[夹尾巴] jiā wěiba〔熟〕① しっぽを巻く.しっぽを挟む.逃げ腰になる.おとなしくひっこんでいる.注意して事をする.〈外国资本家夹着尾巴溜走了〉外国資本家はしっぽをたれてこそこそと出て行った. ②(事に処するに)びくびくしている,おどおどしていること.〈夹着尾巴做人〉びくびくしながら世に処す.世に処す気配りが過ぎる.[~狗] (方) 1)おくびょう者.小心者;[四川]. 2)あがってしまう人;[四川]. (例)〈他是个~,在生人面前说话脸就要红〉彼は気後れする方で、知らぬ人の前で話すとすぐ赤くなる. ☞'夹着尾巴'
[夹馅(儿)] jiāxiàn(r)〔形〕あん入りの;[不完].[~馒头]あん入り'馒头'.[~面包]サンドイッチ.[~烧饼]あん入り'烧饼'.〔名〕中に入れるあん.〔動〕中に不純物を入れる.
[夹销] jiāxiāo〔名〕(機)クランプ·ピン.
[夹楔子] jiā xiēzi〔熟〕① くさびを挟む. (転)中に割り込む.〈买卖不错吧,我一~,打扰你了〉商売繁盛で、割り込みをしてめんどうかけました. ② かかわりをつける.(事件などに)関係する.中に身をおく.〈摆脱不开,就会吃~的苦头〉身を引けないと、かかわったがために苦しむことになる.
[夹心] jiāxīn〔名〕ブタの胸肉;肋骨より腹部よりの部分.〔動〕気がむしゃくしゃする.
[夹心(儿)] jiāxīn(r) = '夹馅(儿)'[~饼干]あん入りビスケット.クリームサンド·ビスケット.[~面包片]サンドイッチ.[~糖]あん入りあめ.ボンボン.
[夹心板] jiāxīnbǎn〔名〕(林)サンドイッチ板.
[夹心房] jiāxīnfáng〔名〕壁の外側または周囲にれんがを積みあげ、表面を泥で塗り、しっくいを塗った家.
[夹叙夹诉] jiā xù jiā sù〔成〕情況を説いたり、詳細を訴えたりする.〈他一肚子委屈,~地谈起了往事〉彼はくやしさいっぱいで、情況を説いたり、詳細を訴えたりして昔のことを語り始めた.
[夹叙夹议] jiā xù jiā yì〔成〕事実を説いたり、意見や所感を述べたりしながら話を展開していく.
[夹讯] jiāxùn〔動〕(白)'夹棍'を用いて厳しく取り調べる.〈现在~,要在他身上要这一伙贼呢〉ただ今拷問にかけ厳しく取り調べており、この賊の一味の身元が割れるでしょう;(《紅樓夢·112》).
[夹硬] jiāyìng〔動〕(方)むりに迫る.強制する;[広].〈~拉我去〉むりに私を引っぱって行く.
[夹雨夹雪] jiā yǔ jiā xuě〔諺〕('无休无歇'と続き)年の暮れに日が短くなると雪は雨を混じえてなかなか晴れない;(婁元禮《田家五行志》).
[夹杂] jiāzá〔動〕まぜる.まざる. = '搀杂'〈脚步声和笑语声~在一起〉足音と談笑の声が入り交じっている.〈米里~着砂粒〉コメに砂が混じっている.〈虽然还~着一些骂,但那只充满着得意〉ののしり

声もまだ少しはその中にあったが，それは得意さでいっぱいであった．〈中间还～着众人的谈笑声和叫唤声〉中には皆の談笑の声や叫び声も交じっていた．〈他写的白话文常～文言语句〉彼の書く白話文には常に文言の言葉が交ざる．〔～物〕不純物．夾雑物．異物．介在物．

〔夹渣〕jiāzhā〔名〕機 ①スラグ巻き込み．スラグ介在物．②砂傷．③れんが傷．

〔夹帐〕jiāzhàng〔名〕旧 にせの帳簿；'假帐'の仮借字．〈打～〉裏帳簿をつける．

〔夹障子〕jiā zhàngzi〔連〕①垣根(目かくし)をつくる．②方 木の枝やコーリャンの茎で庭や菜園に垣根を作る；東北．

〔夹着〕jiāzhe〔動〕旧 口を開くな．だまれ．しゃべるな．〈快早～，你休开那臭口！〉はやく口をつぐめ，おまえはその汚い口を開くな；(《西遊・94》)．

〔夹着尾巴〕jiāzhe wěiba〔熟〕表面に立たず言動を控え目にしているたとえ．〈虽多次受到上级表扬，仍然极为谦卑地～〉何度も上級の表彰を受けたが，依然としてきわめて謙虚に控え目にしていた．☞'夹尾巴'

〔夹针〕jiāzhēn〔名〕方 ヘアピン．髪どめ．＝'轧叉'；閩．

〔夹蒸〕jiāzheng(又)jiázheng〔形〕方 ①(飯が)完全に火が通るまで蒸されていない．生煮えである；北京．〈这饭有点儿～，再加点水回回屉〉この飯は少し生煮えだ，もう少し水を足して蒸しなおそう．②(子どもがしつけが適切でないために)聞き分けがない；北京．〈不分好歹，乱打乱骂，把孩子管～了〉よしあしの区別もせず，むやみにたたいたりののしったりして，子どもを聞き分けなくしてしまった．

〔夹峙〕jiāzhì〔動〕書 空間を隔てて向かい合い，そびえる．〈江水在山崖的～中滚滚地流着〉川の水は向かい合う山の絶壁の間をこんこんと流れている．

〔夹种〕jiāzhòng〔動〕混栽する．

〔夹竹桃〕jiāzhútáo〔名〕植 キョウチクトウ．＝'柳叶桃'，'洋桃'，'半年红'〔～麻〕バシクルモン．

〔夹注〕jiāzhù〔名〕注釈．割り注．挟み注．〔～号〕句読点の符号の一種．文中に注釈を挿入するのに用いる．割り注の印じるし．'（　）'または'〔　〕'など．〔～书〕本文に注がついている書籍．

〔夹壮〕jiāzhuàng〔形〕旧 肉付きがよくたくましい．〈～身材，短须大眼〉肉付きがよくたくましい体格，ひげが短く大きな目；(《水滸・73》)．

〔夹子〕jiāzi〔名〕①挟むもの．クリップ．〔讲义～〕講義稿挟み．プリント用クリップ．〔皮～〕皮製の紙入れ．〔头发～〕ヘアピン．②ファイル．バインダー．〈把文件放在～里〉書類をファイルに入れる．③動物のはさみ；カニなどの．〔～肉〕カニのはさみの中の肉．例〈只吃了一点儿～就下来了〉ただ少し(カニの)はさみの中の肉を食べただけで席を立ちました；(《紅樓夢・38》)．④奸計(かんけい)．わな．⑤機 クランプ．キーパー．⑥方 カンニングのためのもの；北京．〈从先入考场常有带着～的〉以前は試験場に入るのにカンニング用品を身につけている者がよくあった．

〔夹嘴〕jiā，zuǐ〔動〕旧 口を閉じる．〈你夹着你那个嘴罢〉おまえさん，その口を閉じてなよ；(《三俠・53》)．

〔夹嘴连腮〕jiā zuǐ lián sāi〔成〕所かまわず，めちゃくちゃに；顔を殴る場合；(《醒世・15》)．

〔伽㊀〕

jiā ①〔量〕理 ガル；加速度の単位．②〔伽倻〕(jiāyē)〔名〕'伽倻琴'〔朝鮮の楽器の名〕．③〔伽利略〕(Jiālìlüè)〔名〕ガリレオ；人名．イタリアの天文学・物理学者．〈～望远镜〉(-wàngyuǎnjìng) ガリレオ望遠鏡．∥㊀ qié，㊁ gā

〔茄㊁〕

jiā ①ハスの茎．②〔動〕方 割り込む．挟まる；閩．〈我～勿进去〉私は割り込めない．〈鱼骨头～勒拉牙缝里〉魚の骨が歯のすきまに挟まっている．③〔形〕方 傲慢(ごうまん)である．高慢である．プライドが高い；閩．④〔形〕方 ぐずぐずしている．もたもたしている；閩．〈伊做生活～得来〉彼の仕事ぶりはとてもぐずぐずしている．⑤〔形〕方 遅い．ゆっくりである．＝'慢'；閩．⑥〔形〕方 興味がわかない；閩．〈我看京戏蛮～格〉私は京劇を見てもとてもつまらない．⑦〔雪茄〕(xuějiā) 訳 葉巻．∥㊀ qié

〔茄搭搭〕jiādādā 方＝'茄吞吞'；閩．

〔茄克〕jiākè〔名〕訳 ジャーキン；体にぴったりと着る短い上着．多くジッパーがついている；英語 jerkin.

〔茄梨〕jiālí〔名〕山東烟台地方に産するナシ；長首の瓶のような形．

〔茄喱啡〕jiālífēi〔名〕方 端役；図．

〔茄门〕jiāmén〔形〕方 おもしろくない．興味がわかない；閩．

〔茄人头〕jiāréntóu〔名〕方 有能な人．

〔茄山河〕jiā shānhé〔熟〕方 世間話・むだ話をする．＝'闲聊'；閩．〈两家头坐勒拉门口头～〉二人は戸口に座って世間話をしている．■'嘎三胡'とも書く．

〔茄士米〕jiāshìmǐ〔名〕方 訳 カシミヤ．＝'开司米'；図．

〔茄薯〕jiāshǔ〔名〕方 訳 キャッシュ；英語 cash.

〔茄吞吞〕jiātūntūn〔形〕方 ぐずぐずして気ののらないさま．だらだらしているさま；閩．〈做事～〉仕事ぶりがだらだらしている．

〔茄嘴皮〕jiā zuǐpí〔熟〕方 口げんかをする．＝'吵架'；閩．〈伊拉又勒拉～〉彼らはまた言い争っている．

〔佳〕

jiā ①美しい．よい．〈～句〉詩文のよい語句．〈成绩甚～〉成績がすこぶるよい．②〔名〕姓．

〔佳宾〕jiābīn〔名〕書 貴賓．＝'嘉宾'

〔佳兵不祥〕jiā bīng bù xiáng〔成〕兵を用いるのはよくないことである；(《老子・31》)．

〔佳餐〕jiācān〔名〕書 美味な料理．

〔佳辰〕jiāchén〔名〕書 めでたい日．〈～强饮食犹寒〉めでたい日に無理に酒を飲んでみるが，食べ物は(きのうの節句の続きで)冷たい；(杜甫《小寒食舟中作》詩)．

〔佳城〕jiāchéng〔名〕書 墓地．〈承公大恩，赐之佳婿，又赐～〉だんな様のおかげでよい婿を賜り，またよい墓地をいただきました；(《初拍・20》)．

〔佳处〕jiāchù〔名〕書 よい所．よさ．〈说出他的～来，又没有影像，没有言辞了〉そのよさを語るには，イメージとてなく，言葉がなくなってしまう．

〔佳地〕jiādì〔名〕書 よい土地．りっぱな土地．

〔佳儿〕jiā'ér〔名〕書 りっぱな息子．〔～佳妇〕〔～媳妇〕よい息子とよい嫁．

〔佳妇〕jiāfù〔名〕書 よき女．美女．

〔佳构〕jiāgòu〔名〕書 (文章の)いい構想，うまい組み立て，佳作．

〔佳话〕jiāhuà〔名〕①美談．(世にたたえ伝えられる)よい話．〈因而父子同学，祖孙同学的～便处处都有传闻〉したがって父子，あるいは祖父と孫の同級生の美談はここかしこに伝えられていた．〈他若肯作这件事，将来一定留下一个～〉彼がもしこの事を行えば，将来きっと美談となって残るだろう．②耳よりな話．

〔佳节〕jiājié〔名〕めでたい祝日．節句の日．節句のめでたい日．〈大家都热烈地欢迎这个～的到来〉皆は心からこの良き日の到来を歓迎した．〈每逢～倍思亲〉(秋の)節句を迎えるたびにますます家が恋しくなる；(王維《九月九日憶山東兄弟》詩)．〔中秋～〕中秋の佳節．

〔佳景〕jiājǐng〔名〕①美しい景色．②書 繁栄．富裕．富み栄えているさま．

〔佳境〕jiājìng〔名〕書 すばらしい境地．佳境．〈渐入～〉次第に佳境に入る．〈这妇人自庆前夕欢娱，直至～〉かの婦人は前夜のたのしみを喜び，そのまま佳境にいたりました；(《警世・38》)．

〔佳句〕jiājù〔名〕優れた詩文の句．よい文句．

〔佳客〕jiākè〔名〕旧 娘婿を指す．

〔佳快〕jiākuài〔形〕書 優れている．

〔佳丽〕jiālì 書〔形〕書 (人・物・景色などが)美しい．佳麗である；多く美女について．〔名〕美人．

〔佳美〕jiāměi〔形〕すばらしい．結構である．〈～的菜肴〉おいしいおかず．〈这种西瓜滋味～〉このてのスイカは味がよろしい．

〔佳妙〕jiāmiào〔形〕すばらしい．〈文辞～〉言葉遣いがすばらしい．

〔佳茗〕jiāmíng〔名〕書 銘茶．上等の茶．

〔佳木〕jiāmù〔名〕書 見事な木．

〔佳男〕jiānán〔名〕書 よき男．

〔佳酿〕jiāniàng〔名〕書 いい酒．美酒．

〔佳偶〕jiā'ǒu 書〔名〕①仲むつまじい夫婦．〈天生就的一对～〉生まれながらのよき夫婦．〔～天成〕〔成〕りっぱな似合いの夫婦；新婚を祝う言葉．例〈若两人相爱，可谓～〉もしも二人が相思相愛であったならば，仲むつまじい夫婦といえる．②よい配偶者．結婚のよい相手．美しい妻．

〔佳品〕jiāpǐn〔名〕(同類の中で)よい物．〈哈密瓜是瓜类的～〉ハミウリはウリ類の中の逸品だ．

〔佳期〕jiāqī〔名〕①好都合な時．幸いな時．②結婚する日．〈但我这'寡人'却阻挡了弟妹的～〉しかし私という'寡人'(諸侯の自称)が弟や妹の婚期を遅らせた．③恋人たちのあいびきの日．④恋人と会う約束．〈～大堤下〉この大堤の下で恋人と会う約束をした；(李白《大堤曲》詩)．

〔佳气〕jiāqì〔名〕書 めでたい気；王室興隆の気象．〈五陵～无时无〉五陵のめでたい霊気は絶えるときもなく立ちのぼっている；(杜甫《哀王孫》詩)．〔～兆烟〕めでたい運気と瑞雲(ずいうん)．

〔佳器〕jiāqì〔名〕書 優れた有用な人物．

〔佳趣〕jiāqù〔名〕書 よい好み．＝'佳致'〈山谷幽邃，别有～〉山谷は奥深く，とりわけ趣がある．〈新婚～〉新婚のよい気分；(《醒世・3》)．

〔佳人〕jiārén〔名〕書 ①よい人．美人．佳人；六朝時代には女性の恋人あるいは夫も指した．〈有鹧鸪词一首，单道着～〉'鹧鸪天'という詞(し)があり，もっぱら美人について書かれています；(《古今・35》)．〈朝与佳人期，日夕殊不来〉朝好きな人と会う約束をしたが，夕方になってもまったく現れない；(《樂府・魏文帝・秋胡行》)．〔～薄命〕〔成〕佳人薄命．美人薄命．〔～才子〕〔成〕才子佳人．例〈今日相逢，可谓～，还有意无？〉今日お目にかかれ，まことに二人は才子と佳人(お似合い)，まだそのお気持ち(恋心)を持っていらっしゃいますか；(《警世・10》)．〔～有意郎君俊〕〔諺〕美人は美男の殿方に情をよせる；(明・朱有燉《神仙會・2》)．〔～自来多命薄〕〔諺〕佳人薄命．美人薄命；(《王西廂・2・3》)．〔才子～〕〔成〕才子佳人．例〈～多奇遇，难比张生遇李莺〉才子佳人は奇遇が多いけれども，張生

が李鶴に会ったのとはまた別である；(«警世·29»). ② 才能のある人.

[佳日] jiārì [名] (書)晴天に恵まれた穏やかな日. 〈春秋多～〉春と秋は好天が多い.

[佳色] jiāsè [名] (書) 美しい色彩. 〈秋菊有～〉秋のキクは美しい色をしている.

[佳胜] jiāshèng [形] (書) ① 風景がすぐれている. 〈湖山～〉山水の景色がよい；(«初拍·20»). ② よい. りっぱである. 〈起居～〉生活が快適である；(«初拍·20»). [名] 地位と名声のある人.

[佳士] jiāshì [名] (書) 品行端正な士.

[佳味] jiāwèi [名] (書) 美味. よい味. うまい味.

[佳侠] jiāxiá [名] (書) 美人.

[佳兴] jiāxìng ＝'佳致'

[佳秀] jiāxiù [形] (書) 美しい. 〈隆～兮昭盛时〉このうるわしく盛んな時節；(«湘中»).

[佳婿] jiāxù [名] よい婿. 〈吾求～〉私はよい婿を求める；(«唐書·楊於陵傳»).

[佳肴] jiāyáo [名] (書) 美味な料理. うまい肴；魚·肉やネギ·ニンニク·ニラなど. [～美酝]うまい料理とよい酒. [～异果]見事な料理と珍しい果物.

[佳音] jiāyīn [名] (書) ① 良い知らせ. 吉報. ご消息. ご返事. 〈静候～〉ひたすら良い便りを待つ. 〈恳请早日惠我～！〉早急にご返事賜りますようお願い申し上げます. 〈用心作速, 专听～〉特に急ぎなさい、良い知らせをただただ待っています；(«警世·32»). [～捷报]良い知らせ. 吉報. ② よい声. 〈丽色～〉器量がよくて声がよい；(«古今·17»).

[佳章] jiāzhāng [名] (書) 見事な文章.

[佳兆] jiāzhào [名] (書) よいきざし. よい兆候.

[佳制] jiāzhì [名] (白) りっぱな作品. 佳作.

[佳致] jiāzhì [名] (白) よい趣. おもしろみ.

[佳子弟] jiāzǐdì [名] よい後輩. 〈平时在家教育～〉ふだんは家でよい後輩を教育する.

[佳作] jiāzuò [名] 佳作.

[迦]

jiā 訳音·固有名詞用. ☞ 語彙.

[迦拘勒] jiāgōulē ＝'迦拘肉' [名] (植) ニクズク.

[迦蓝] jiālán [名] (宗) 伽藍. 仏寺；仏教語

[迦陵频伽] jiālíngpínqié [名] (宗) 梵語で美しい鳴き声を発する仙鳥を称する；仏教語. ＝'迦陵', '好声鸟'

[迦楼罗] jiālóuluó [名] (宗) 金翅鳥；仏教の想像上の鳥. 梵語 Garuda の訳.

[迦楼那] jiālóunà ＝'迦卢那' [名] (宗) 梵語で悲しみの意；仏教語.

[迦罗越] jiāluóyuè [名] (宗) 居士；仏教語.

[迦南] jiānán [名] (訳) カナンの地；(神がイスラエル人に約束した)理想郷, 楽園.

[泇]

jiā 地名用字. [泇河] (Jiāhé) 川の名；山東省.

[珈]

jiā 古代の女子の装身具.

[枷]

jiā ① [名] かせ. 首かせ. 〈～分三等〉宋制で3種に分けられたかせの重さ；死罪は25'斤'、流罪は20'斤'、杖刑以下は15'斤'であった；(«古今·15»). ② [動] (方)(ウシやウマに)車をつなぐ；四川. 〈已经～好了牛〉ウシを車につなぎとめた. ③ [動] (方) 拘束する；四川. 〈你上学了, 着～起了, 不好耍了〉学校にあがったら、拘束されて、遊べなくなるよ. ④ [動] (白) さらしものにする. 〈分付轮流～在四门〉かわるがわる四方の門にさらすように言いつけた；(«照世盃»). ⑤ [動] かせをかける. 〈教左右素长枷把和尚～了〉控えの者に長いかせを求めさせ和尚にそれをかけた；(«清平·簡貼»). 〈家产破用皆尽, 犹有不足, ～项笞背, …〉家産をすっかりはたいても、まだ足らず、首にかせをかけられ、背をむち打たれ、…；(«開河»).

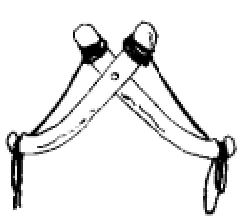
[枷板儿] jiābǎnr [名] 苦境. 苦しい立場. 〈套上～了〉苦境に立たされる.

[枷杻] jiāchǒu [名] (白) 首にはめて、両手を鎖で縛る刑具. 〈一面取刑具～来枷了〉一方で首かせを取り出してきてはめた；(«水滸·8»).

[枷档] jiādàng [名] (方) ウシが犂を引くとき、首にかける道具. くびき；四川.

[枷号] jiāhào [動] (旧) かせをはめて民衆の前にさらす. 〈～一个月〉かせをはめて1か月民衆の前にさらす.

[枷拷] jiākào [名] 首かせと手かせ. 〈当时就把胡成上了死囚的～, …〉すぐに胡成に死刑囚の首かせ·手かせをはめて、….



枷档

[枷梢] jiāshāo [名] (白) 首かせの端. 〈手扳定～叫声屈〉手で首かせの端をつかんで無実ですと叫ぶ；(«元曲·蝴蝶夢·2»).

[枷示] jiāshì [動] かせをはめ大衆の前にさらす.

[枷锁] jiāsuǒ [名] 首かせと鎖. 首かせ；圧迫と束縛のたとえ. 〈打破了～〉かせを取り除いた. 〈精神～〉精神上の束縛.

[枷责] jiāzé (書) [動] 首かせで責める. [名] 首かせの責め.

[浃] (浹)

jiā ① しみる. 濡れてしみとおる. しみこむ. 〈汗流～背〉汗が背中いっぱいに流れる；(«古今·9»). 〈这是～沦肌髓的甘露〉これは体にしみこむほど甘美なものであった. ② めぐる. 〈～辰〉☞ 語彙.

[浃辰] jiāchén [名] (書) 十二支のひとまわり. 子の日から亥の日までの12日間. (転) 12日. 〈～, 父到〉12日ほどして父が到着した；(«李娃»).

[浃赪] jiāchēng [名] (書) しみこんだ赤色.

[浃洽] jiāqià [動] (書) ①(相互の意見が)ぴったり合っている. うちとける. 〈饮酒中间, 也更～了许多〉酒を飲むうちに、いっそううちとけあった；(«姻緣·4»). ②(又 jiāxiá) あまねくいきわたる. 〈教化～〉教化がいきわたる.

[浃日] jiārì [名] (書) 甲より癸に至るひとめぐり. (転) 10日間.

[浃髓沦肌] jiā suǐ lún jī [成] 骨身にしみる. 骨身に徹する；(«二十年·82»).

[浃渫] jiāxié (又) xiádié [形] (書) 水が流れるさま.

[浃旬] jiāxún [名] (書) 続けて10日ほど.

[家㊀] (△傢)

jiā ① [名] 家. 家庭. 住まい. 〈我～住在城里〉ぼくの家は城内にある. 〈老～〉故郷. 〈你搬来我～住〉自分の家に引っ越して来て住みなさい；(«雨窗欹枕集·花燈轎»). (転) 軍隊や役所などに所属する人の執務場所. 〈我找到营部, 刚好营长不在～〉大隊本部まで訪ねていったが、あいにく大隊長は本部にいなかった. ② ある種の職業を営んでいる人やある種の身分を有する家. 〈农～〉農家. 〈厂～〉製造業者. メーカー. 〈船～〉船頭. 船乗り. ③ 専門家. 玄人. 〈科学～〉科学者. 〈水稻专～〉イネの専門家. 〈社会活动～〉社会活動家. ④ 学問の流派. 〈儒～〉儒家. 〈一～之言〉一家言. ⑤ (謙) 自分より世代が上か年齢が上の身内をいうときに使う；'舍'に対して. 〈～父〉私の父. 〈～兄〉私の兄. 〈～老爷〉うちのだんな. ⑥ 飼いならした. ↔'野' 〈～畜〉家畜. 〈～禽〉家禽. ⑦ [動] (方) 飼いならす. 飼いならされておとなしい；四川, 西. 〈半个月便喂～了〉半月飼えばおとなしくなる. 〈这只小鸟已经养～了, 放了它也不会飞走〉この小鳥はもう慣れているから、外へ出しても逃げはしない. ⑧(jia) [接尾] 1) 同類の人を指す；年齢または性別によって分けることが多い. 〈姑娘～〉娘たち. 〈孩子～〉子どもたち. 2) 男性の名前、または兄弟の順序の後に用いて、その妻を指す. 〈贺光勤～是年时由山西敌占区来的难民〉賀光勤の妻は去年山西の敵の占領地区から来た難民である. 3) 人称代名詞につける. 〈我～〉私. 自分. 〈人以汝～比武侯〉人はあなたを武侯に比している；(«世說新語·排調»). ⑨(～儿) [量] 家庭または企業·店を数える. 〈一～人家〉一軒のお宅. 〈两～饭馆〉2軒の食堂. 〈三～商店〉商店3軒. 〈…有一～村酒店〉…一軒のひなびた居酒屋がありました；(«清平·風月相思»). ⑩ (古) 妻. 〈妇死更娶, 必得贤～〉細君が死んで再婚するときは賢妻をもらわなければならない；(«變文·孔子»). ⑪ [名] 姓. // ㊁ jie, '傢' 又 jiā

[家艾] jiā'ài [名] (植) チョウセンヨモギ. ヨモギ.

[家巴什(儿)] jiābashi(r) ＝'家把什' [名] (方) ① ＝'家什'；東北. 〈这些～全部自己造的〉これらの器物はすべて自分で作ったものだ. ② 楽器；東北. 〈村里秧歌会的人来凑热闹, 带着～就吹打起来〉村の豊年祭りの一団がやって来て、わいわい騒ぎ、持って来た楽器を吹き鳴らし始めた.

[家百合] jiābǎihé [名] (植) オニユリ.

[家败奴欺主] jiā bài nú qī zhǔ [諺] 家が没落すると使用人が主人をばかにする. ＝'势败奴欺主', '时乖鬼弄人'

[家败人亡] jiā bài rén wáng [成] (災害などで)家を無くし肉親を失う；一家が滅亡すること.

[家报] jiābào [名] 家への便り. 手紙.

[家伯] jiābó [名] 他人に対し自分の伯父の呼称.

[家不长, 里不短] jiā bù cháng, lǐ bù duǎn [熟] とりとめなくうわさ話をすること. 〈从～的话头儿一转, …〉とりとめもないうわさ話の話題からさっと転じて、….

[家不和, 外人欺] jiā bùhé, wàirén qī [諺] 家の中が不和であれば、よその人にばかにされる.

[家财] jiācái [名] 家の財産. 家財. 家の蓄え. 〈人家性命～全不要〉あの人たちは生命も財産もすべて必要としない. [～万贯] [万贯～] [成] 巨万の富.

[家菜] jiācài [名] 自家の料理. 家庭料理. [～不香, 外菜香] [～不甜, 野菜甜] [諺] 家の料理はまずく、他家の料理はおいしい. 隣の麦飯. ＝'家花不如野花香', '这山望着那山高', '远来的和尚会念经'

[家蚕] jiācán [名] 家蚕. カイコ. [～丝] 家蚕絹糸.

[家茶藨子] jiāchábiāozǐ [名] (植) アカスグリ.

[家产] jiāchǎn [名] 自家の財産. 家財. 〈继承～〉家財を受け継ぐ. 〈并不是因血统关系和～关系而联系在一起的〉血縁関係と財産関係で一緒に結びついているわけではない.

[家常(儿)] jiācháng(r) [名] ① 日常のこと·もの. ありふれたもの. 世間話. 家庭の話. 〈她们俩谈起～来〉彼女ら二人はよもやま話を始めた. 〈扯～〉よもやま話をする. 〈叙～〉世間話をする. 〈这晚上的夜

饭. 林大娘在～的一荤二素以外, 特又添了一个碟子〉この夜の夕食に林大娘は、ありふれた肉の一皿と野菜の二皿のほかに、特別にもう一皿つけたした. 〈他并不同她谈妇女会的事, 只谈些～〉彼は彼女と婦人会の事については話さず、ただ家庭の事などを話しただけだった. 〈妇人～戴着卧兔ㄦ〉女はふだんのままで'卧兔ㄦ'(ウサギが伏せたような形をしている帽子)をかぶっている; (《金瓶梅·76》). [～里短(ㄦ)]身のまわりのこまごましたこと. ②(旧)日常の食事. ふだんの食べ物. 〈暂坐撩治～〉しばらく座ってお待ちください. 何か有り合わせの料理を用意します; (《變文·鷰子》). 〔形〕家庭の日常生活(の). ふだんの. 日用の; 〔不定〕. 〈她们都穿着～衣服, 而且没有系裙子〉彼女たちはふだん着のままで、スカートをはいていない. 〈～动使家伙〉日常の家財道具類; (《古今·40》). [～便饭]有り合わせの家庭料理; (《鶴林玉露·4》). 例〈找那家～的二荤铺〉有り合わせの料理を出す一ぜん飯屋をさがす; (《三俠·3》). 転 日常茶飯. ざらにあること. 例〈计划改变的频繁, 是我们～的事情〉計画変更が頻繁なのに我々にはなれきったことだ. 例〈他们手拉着手是～〉彼らが手に手を取り合うのはいつものことだ. [～便服]家庭着. ホームドレス. [～饼]麵食の一種; 家で日常食べるコムギ粉で作った簡単な'饼'. [～菜] 1)自家の料理. 家庭料理. 2)日常のおかず. お総菜. [～饭]日常生活での家庭の食事. 例〈每天三顿饭——～〉毎日三度の食事——ふつうの家庭料理. [～话]日常のありふれた話. 世間話. 例〈两人谈了一阵～〉二人はひとしきり世間話をした. 例〈我进去见过伯母, 谈了些～〉私は入って伯母に会い、よもやま話をした; (《二十年·11》). [～嗒ㄦ]日常のありふれた話を指す. 例〈这小伙子和妈妈唠了几句～〉その若者は母と二言三言なにげないやりとりをした. [～面]家庭で食べる普通のうどん. 普通に作ったうどん. [～事]日常のこと. 例〈张大嫂和二妹妹把～说得异常复杂而有趣〉張大嫂と二妹妹は日常的なこまごましたことをとても複雑におもしろく話していた. [～装束] ①日常の身なり. ありふれた身なり. ふだん着. 〔動〕③ 托鉢ﾀｸﾊﾂする. こじきをする. 〈世尊直到难陁门前, 道三两声～〉釈尊はまっすぐ難陁の家の前にやってこられ、二言三言托鉢の声をかけた; (《變文·難陀》).

[家长(ㄦ)里短(ㄦ)] jiā cháng(r) lǐ duǎn(r) 〔成〕㋭ 家のこまごましたこと. 家庭や近所のいろいろな話. 身近な事がら. 日常茶飯事; 〔東北〕. 〈她们俩一见面, 就～地聊个没完〉彼女たちは顔を合わせると、家のことや近所の話をはてもなく話し続ける. 〈她们所说的是～〉彼女たちの話すのは家の内外のこまごましたことだ. 〈和老人谈谈～〉老人と世間話をする. 〈…不曾长篇大论的谈过个～〉…あれこれとよもやま話に花を咲かせるようなこともなかった; (《兒女·21》).

[家长礼短] jiā cháng lǐ duǎn ㋭ = '家长(ㄦ)里短(ㄦ)' 〈他问我甚么～…我也好信口捏脓答他〉やつはなにやらつまらぬことを聞くが…おれも口まかせのでたらめを言ってやろう; (《西遊·42》).

[家臣] jiāchén 〔名〕大夫に仕える者を指す.

[家成业就] jiā chéng yè jiù 〔成〕家庭を持ち、仕事に従事する. 生活が安定し、固定した生業や収入がある. 〈你们却又整理的～、复了元气〉あなた方は家業を持ち直し、勢いを盛り返しました; (《紅樓夢·19》).

[家池] jiāchí 〔名〕㊣ 自宅の屋敷内にある池. 〈～动作经旬别〉自宅の池はややもすれば十日も見ないことがある; (白居易《履道池上作》詩).

[家仇] jiāchóu 〔名〕家どおしの恨み. [国难～]国難と家のあだ.

[家丑] jiāchǒu 〔名〕家の中のぼろ. 家の恥. [～不可外谈] = '家丑不可外扬' [～不可外扬] 〔諺〕 1)家のぼろは外部に出さぬもの. 家の恥は外に出すな. 2)内部の醜状は明るみに出してはいけない. 臭い物にふたをする.

[家畜] jiāchù 〔名〕☞〔字解〕⑥. [～保险]家畜に対する保険. [～车]家畜車. [～传染病]家畜伝染病. [～寄生虫]家畜寄生虫. [～鉴别]家畜の鑑定. [～棚]家畜小屋. [～人工授精]家畜の人工授精. [～生态学]家畜生態学. [～营养学]家畜を対象とした栄養学.

[家川] jiāchuān 〔名〕㊣ 故郷の川. 故郷. 〈鸟鼠是～, 周王昔猎贤〉鳥鼠山が私の故郷、そこより流れ出るこの渭水のほとりで、昔、周(の文)王が狩りをしたおりに賢人(太公望呂尚)を得た; (《夜怪》).

[家传] jiāchuán 〔名〕家伝. その家に代々伝わっているもの. 〈～做花为生〉代々花づくりを家業としていた; (《雨窗欹枕集·花燈轎》). [～秘方]家伝の秘方. [～手艺]家伝の腕. [～学]その家に代々伝わる学業. 〔動〕家々で伝える. どの家でも伝承する. [～户诵]同上. ☞ '家传 jiāzhuàn'

[家祠] jiācí 〔名〕一族の祖先を祭ってある廟ﾋﾞｮｳ. = '家庙'

[家慈] jiācí 〔名〕㊣ ㊖ 他人に対する自分の母の謙称. = '家母'

[家达子] jiādázi 〔名〕㋭ 仕事嫌いでぶらぶらして遊んでばかりいるお坊ちゃん; 〔北京〕. [～货]同上の蔑称.

[家大业大] jiā dà yè dà 〔成〕①家が大きければ財も大きい. ②財産家.

[家当(ㄦ)] jiādàng(r)(又)jiādang(r) 〔名〕①財産. 家財. 身代. = '家产', '家财', '财产'; 俗語. 〈给骨肉儿孙留点～〉血肉をわけた子どもや孫になにがしかの財産を残す. 〈伊拉～蛮多〉彼の家はかなり財産がある. 〈我老早说, 只要人有人才, 没有～也成〉わたしはずっと前から言ってるんだ、ただ人は才能さえあれば、財産なんかなくてもいいんだ. 〈恭喜你! 又多一分～了〉おめでとう、また財産が増えましたね; (《二十年·23》). 〈原来老人家有这许多～〉なんと、おやじにはこんなにたくさんの財産があったのか; (《官場·46》). 〈这李云不曾娶老小, 亦无～〉この李雲は妻をもらってもおらず、財産もない; (《水滸·44》). ②補給規模. 〈过去我们军队的～比较小〉過去においては我々の軍隊の補給規模は比較的小さかった.

[家荡] jiādàng = '家当(ㄦ)①'; '荡'は'当'の仮借字.

[家档子] jiādàngzi 〔名〕㋭ 例えば毛皮の裏をつけて上着を作る職人のように、もっぱらよその家に呼ばれて仕事をする職人; 〔北京〕.

[家倒累家] jiā dǎo lěi jiā 〔成〕家が破産し、家族が苦しい目に遭う. 家が傾き家族が苦しむ.

[家道] jiādào 〔名〕㊖ 家を治める道·方途.

[家道(ㄦ)] jiādào(r) 〔名〕① 家の状態. 暮らし向き. 家運. 〈～不和〉家庭内が平和でない. 〈～小康〉暮らし向きはまずまずである. 〈～中落〉家がおちぶれ昔のように富裕でなくなる. 〈～兴旺〉家運が栄える. 〈～从容〉暮らしに余裕がある. 〈～殷实〉暮らし向きが豊かである. 〈…却是一个寒儒, ～艰难, 止于糊口〉…貧しい文人で、暮らし向きはよくなく、ただなんとか暮らしているにすぎなかった; (《三俠·23》). 〈～不比往时了〉暮らし向きは以前とでは比べものにならなくなっている; (《紅樓夢·90》). 〈～消乏〉家運が衰える; (《警世·23》). [～壁立] 〔成〕暮らし向きが貧しい; (《南史·徐孝克傳》). [～复初]家業が栄えて、もとの盛んな状態に回復すること. 例〈将来兰桂齐芳, ～, …〉さきざき子孫が繁栄し、家業が回復することは、…; (《紅樓夢·120》). [～日隆]家が日一日と栄える. 例〈自此益修善行, ～〉これよりますます善行に励んだので、家は日ごとに盛んになった; (《警世·5》). ② 家庭教育. 〈巴掌、罚跪一类的～, 自然就轮着小一辈份的受用了〉びんた·罰としてひざまずくといった家庭教育は、当然すぐ次の世代が受ける順番になっていた.

[家的] jiāde 〔名〕妻. 家内. かみさん; 男性の名、または兄弟の順序を表す語の後に用いる. 〈王善保～〉王善保の女房.

[家底(ㄦ·子)] jiādǐ(r·zi) 〔名〕① 一家の生活基盤. 〈～厚一些〉生活の基盤が少ししっかりしている. 〈～薄〉家庭の経済的基盤がしっかりしていない. 〈打～〉暮らしの基盤を作る. 〈搞光～〉家の生活のもとをきれいに食いつぶす. ② 蓄え. 〈各单位都有小～〉各'単位'にはおのおのわずかながら蓄えがある. ③ 祖先からの家産.

[家底子] jiādǐzi 〔名〕① = '家底(ㄦ·子)' ② 家柄.

[家弟] jiādì 〔名〕㊣ 自分の弟. 愚弟.

[家电] jiādiàn 〔名〕㊕ 家庭用電気器具. = '家用电器'

[家爹] jiādiē 〔名〕㋭ 夫の父; 〔湖南〕.

[家丁] jiādīng 〔名〕㋭ ㊐(大地主·官僚の)しもべ; 男の使用人; 〔旧〕. 〈原来外面来的是侯爷的～庞福〉なんと外からやって来たのは侯爺についている'家丁'の龐福でした; (《三俠·12》).

[家顶家] jiādǐngjiā 〔名〕㋭ 各家. どの家もどの家も.

[家督] jiādū 〔名〕㊖ 長男; 家事を監督する責任があるので.

[家法] jiāfǎ 〔名〕① ㊐ 師徒相伝の学術理論と治学法. ② 家法. 家憲. 家代々の教え. 家訓. 家の掟ｵｷﾃ. = '家规' 〈保守～〉同上を守る. 〈他～极严, 谁人敢泄露半个字〉彼の家の掟はきわめて厳重で、だれもあえて一言も漏らさなかった; (《古今·40》). ③ ㊐ 家長の家族や使用人に対する処罰. 転 家父長が家人を責めるための用具. 〈难道在现在这种时代他们还敢用～吗?〉今のような時代に彼らはまだ責め道具を用いるとでも言うのですか. ④ ㊐ 教師が用いる鞭ﾑﾁがわりの板.

[家反宅乱] jiā fǎn zhái luàn = '家翻宅乱' 〔成〕家人が互いに仲がよくないこと. 邸内のもめ事. 〈闻得里头～的, …〉お屋敷の中はもめ事だらけだと聞きましたし、…; (《紅樓夢·60》). 〈晁大舍虽然有财有势, 如此～, …〉晁大舍の家は財もあり権力もあるが、家の中はこのようにごたごたしていて、…; (《姻緣·1》).

[家范] jiāfàn 〔名〕① 士大夫階級が範とした家庭教育の書物. ② 家の掟. 家訓.

[家房] jiāfáng 〔名〕㊀ 家. 家屋.

[家访] jiāfǎng 〔名〕㊕ 家庭訪問. = '家庭访问'; 〔与～〕. 〔動〕家庭訪問する.

[家肥] jiāféi 〔名〕自然肥料; 厩肥ｷｭｳﾋ·堆肥ﾀｲﾋ·糞尿ﾌﾝﾆｮｳ·ごみなど.

[家费] jiāfèi 〔名〕家計の費用. 家計費.

[家风] jiāfēng 〔名〕家風. 家のしきたり. 家柄. 一家の生活習慣. 〈他们破坏了他的鸡鸣即起的～〉彼らは彼の家の早起きの習慣をぶちこわした. 〈诗礼～〉'诗'(詩経)だの'礼'(礼記)だのという家柄; (《兒女·5》).

[家父] jiāfù 〔名〕㊣ ㊖ ☞〔字解〕⑤. 〈～事务冗繁, 必要定日相请, 恳求先生宽恕〉父は家のことが忙しくて、きっと日を決めてお招きしますので、どうか先生お許しください; (《三俠·3》).

[家富] jiāfù 〔名〕家の財産. 〈我就有这么个儿子, 他就是我的～〉私にはもうこの子しかいない、この子は私の財産だ.

[家富, 疏族聚] jiā fù, shūzú jù 〔諺〕金持ちになると、遠い親戚ｼﾝｾｷまで押しかけて来る.

[家鸽] jiāgē 〔名〕① 家バト. ② 伝書バト.

J

［家公］jiāgōng〔名〕①(早)家庭の主人. ②(謙)人に対して自分の父をいう. ③(早)妻の夫に対する呼称. 〈昨日他的～因害时疫死了〉昨日彼女の夫は流行病にかかり死んだ；(«水滸•20»). ④(方)しゅうと；夫の父；(広). ⑤(方)祖父. ⑥(方)母の父. 母方の祖父. ＝'外公' 注 ⑥は四川方言として用いられる.
［家狗向里吠］jiāgǒu xiàng lǐ fèi〔諺〕飼っているイヌが家の人にほえる；自分の味方に反抗する；«元曲•生金閣•2»には'我养着你个家生狗, 倒向着里吠'とある.
［家姑］jiāgū〔名〕(謙)人に対して自分の父の妹をいう. 私の叔母.
［家姑佬ル］jiāgūlǎor〔名〕(方)未婚の年とった娘；(東北).
［家姑ル老］jiāgurlǎo ＝'家姑佬ル'
［家馆］jiāguǎn〔名〕(旧)①私塾. ②家庭教師.
［家规］jiāguī〔名〕家の掟. 家憲. 家のきまり. 家庭内のしきたり. 〈你们的～虽说很严, 那也不过是骗人的〉あなたたちの家のきまりは厳格かもしれないが, それとても人をあざむくものにすぎない.
［家鬼］jiāguǐ〔名〕家の邪魔者. 家の厄介者.
［家过ル老］jiāguòrlǎo(又)jiāguorlǎo (方)＝'家姑佬ル'；(北京).
［家寒］jiāhán〔形〕(早)家が貧乏である. 〈今幸遇贤士远来, 但恨～, 乏物为款〉今, せっかく賢者がはるばるおいでくださったのですが, 残念ながら家が貧しいので, 何のおもてなしするものもありません；(«古今•7»). 〈只是～, 没些备办〉家が貧乏で, 何の用意もできていない；(«金瓶梅•37»).
［家号］jiāhào〔名〕屋号.
［家和, 万事兴］jiā hé, wànshì xīng〔諺〕家の中がおさまっておれば, 万事が栄えて来る. 家の中が平和であれば家は栄える；(«二十年•87»).
［家户］jiāhù〔名〕(方)家. 世帯；又(早). 〈这个小村子, ～不算多〉この小さな村には家は多くない. 〈安庄蛮獠出没之处, ～都有妖法, 蛊毒魅人〉安荘は蛮族の出没する所で, どの家もみな妖術ようじゅつを使い, 蠱毒こどくを用いて人を殺したり惑わしたりする；(«古今•19»).
［家花(ル)不及野花(ル)香］jiāhuā(r) bùjí yěhuā(r) xiāng〔諺〕家の妻は遊び女の色香には及ばない. 他人の飯は白い. 女房よりほかの女の方が魅力的だ；'不及'は'不如'とも.
［家花香, 长长有］jiāhuā xiāng, chángcháng yǒu〔諺〕('野花香, 不久长'と続き)家の花の香りはいつまでも保つが, 野の花の香りは長続きしない. 手にとるな, やはり野におけレンゲソウ.
［家怀］jiāhuái〔形〕(早)(自分の家にいるように)遠慮しない. 〈你若肯留我住得半年, 还～哩〉あなたが私をとどめて半年滞在させてくれるなら, やはり家にいるように遠慮しないですみます；(«西遊•18»).
［家讳］jiāhuì〔名〕(書)祖父と父の名前.
［家火］jiāhuo〔名〕(早)道具. 台所用具. 什器じゅうき. 器具. 〈收了～, 莫睬他〉器具を片付け, やつにかまうな；(«西遊•47»). 〈把～什物, 打的粉碎〉道具や什器をめちゃめちゃに壊した；(«水滸•93»). 〈只道她还在厨下收拾～〉彼女はまだ台所で道具を片付けているものと思っていた；(«京本•15»).
［家火不起］jiāhuǒ bù qǐ〔諺〕('野火不来'と続き)家の中に火種がなければ外からの野火も入って来ない. 家内に弱みがなければ外からつけ入られることもない.
［家伙］jiāhuo ＝'傢伙'〔名〕①道具. 家具；俗語. 〈我们这里准备好了～等着他们〉私たちはここに道具を準備して, 彼らを待っている. 〈置办些～什物〉器具や日用品を買いととのえる；(«水滸•20»). ［～厨］なべ, 皿, 碗わんなどを納める戸棚. 例〈将剩的连瓶便放在～内〉残りは瓶ごと台所戸棚にしまいます；(«紅樓夢•60»). ［～斗子］道具箱. ［～铺ル］貸道具屋；旧時, 各種の宴席を設ける道具を貸す店. 例〈紧跟着～来卸家伙〉すぐ続いて貸道具屋が道具を撤去に来る. ［～什ル］(方)工具. 道具. ＝'家什'；(東北). 例〈不抗打呀, ～好也不顶事, …一打, 就哗啦了〉すり減るように打ってはいけない, 道具が良くても役にたたない, …ちょっと打てばもうがたがたになる. ［～座ル］1)一セットのテーブル•いす•食事用器具. 2)(方)(旧)木製家具を賃貸しする店；(北京). 3)貸道具屋から借りてきたいす•テーブル, 茶道具などの総称. ②武器. 得物. ＝(方)'家伙什ル'；俗語. 〈使什么～杀的〉どんな得物を使って殺したのだ. 〈倒是你此番远行带去, 是件当饿的～〉それよりもむしろあんたが今度の長旅に持って行けば, それこそ役にたつ代物だ；(«兒女•17»). ③畜生. (人を畜生視したりからかったりして)やつ, もの；俗語. 〈这个～〉こいつめ. 〈这～真机灵, 见了主人就摇尾巴！〉こいつはほんとうに小利口だ, 主人を見るとすぐしっぽをふる. 〈你这个～真会开玩笑！〉おまえというやつはほんとに冗談が上手だ. ［～三］(方)やつ. もの；(四川). 例〈你这～, 真是爱惹是生非！〉おまえというやつは, ほんとうによく悶着もんちゃくを起こす. ［～山］(方)人が悪事を働くように唆してばかりいる人；(北京). ④(方)打楽器. 鳴り物. 京劇などの芝居で用いられるどらや太鼓；通常'锣鼓～' '～点子'というように用いる；(北京). 〈大爷！唱！唱！我给你打～！〉おじさん, 歌いなよ, 歌いなよ. 私がかちかち打つからさ. 〈随着～点, 那胡子一甩髯口, …〉どらや太鼓に合わせてあのふけ役がつけひげを一振りして, …. ⑤(方)皿や碗わんなどの食器；(北京). 〈刷～〉食器を洗う. 〈打了～〉食器を壊した. ⑥(方)手かせ足かせ；(北京). 〈把～给他扣上〉手かせ足かせを彼にはめた. ＝'家活'〔量〕①手に物をもってする動作を数える. 〈搬起石头, 把自己的脚砸了一～〉石を持ち上げ, 自分の足に(石を)落とした；良からぬ事を考えて, かえって災いが我が身にふりかかってしまった. ②(転)やっつけるような場合の一回を表す. 〈放手把敌人收拾一～〉思いきり敵をやっつけてやる. ③ものて打つときの回数. 〈打了他一～〉彼をもので1回なぐった. 〈他忙用手拍他一～〉彼は急いで手で彼を一度たたいた.
［家活］jiāhuo〔名〕(早)家財道具. 器. ＝'家伙'〈书童把卷棚内～收了〉書童は数寄屋の中の器を片づけた；(«金瓶梅•49»).
［家鸡］jiājī〔名〕(鳥)ニワトリ. ＝'鸡'［～打得团团转, 野鸡不打自己飞］〔諺〕家で飼っているニワトリは打っても家の囲りをぐるぐる回っているが, キジは打たなくても自分で飛んで逃げる. ［～打得团团转, 野鸡打得贴天飞］〔諺〕ニワトリは打つとぐるぐる回り, キジは打つと天にのぼって飛ぶ. (転)身内のものは怒られると素直にしているが, よその人は怒られると遠くへ逃げてしまう. 妻妾さいしょうは離れがたく, 娼妓しょうぎは去りやすい；(«金瓶梅•12»). ［～野鹜］〔熟〕1)不倫の関係. 不義密通を指す. 2)家の料理はまずく, 他家の料理はおいしい.
［家机布］jiājībù〔名〕(方)伝統的な織機で織った木綿布；(広).
［家给人足］jiā jǐ rén zú〔成〕どの家も衣食や働き手が十分である. 家の暮らしも十分, 人手も十分；(«淮南子•本經訓»).
［家计］jiājì(又)jiāji〔名〕①生計. 家計. 暮らし向き. 家庭経済. 〈他还在踌躇将来的～〉彼はまだ将来の家計のことをためらっている. 〈～也着实艰难了〉暮らし向きもたしかに苦しくなった；(«紅樓夢•64»). ［～调查］家計調査；各家庭の収支から関連のある基本的な経済情況にまでふみこんで行う専門調査；'居民家庭收支调查'ともいう. ②家財. 財産. 〈丢了泼天的～, 惊动新桥市上, …〉莫大な財産をなくし, 新橋の街を騒がせ, …；(«古今•3»). 〈我颇有～〉おれにはちょっとした財産がある；(«水滸•21»).
［家妓］jiājì〔名〕古く, 家に置いた歌妓かぎ.
［家祭］jiājì〔名〕祖先の祭り. 一家の祭り.
［家家］jiājiā〔接尾〕(方)いくつかの名詞の後に用い, どの類の人かを示す；(四川). 〈男人～跟婆娘一样见识〉夫というものは女房と同じ考えだ.
［家家(ル)］jiājiā(r)〔量〕どの家(も). ＝'每家'〈村子里～喂猪养鸡〉村ではどの家もブタやニワトリを飼っている.
［家家户户］jiājiāhùhù〔名〕家という家. 各戸. 各軒ごとに. 一軒一軒. ＝'每家'〈～都打扫得很干净〉どの家もみなとてもきれいに掃除してある.
［家家伙伙］jiājiāhuǒhuǒ〔名〕もろもろの家具•道具. 〈把～的折变了〉家財道具の類はいっさいがっさい換金しました；(«兒女•7»).
［家家酒］jiājiājiǔ〔名〕ままごと遊び. ＝'过家家(ル)'
［家家具具］jiājiājùjù〔名〕(方)家にあるもろもろの家具；(四川).
［家家ル］jiājiār〔名〕家々. 家ごと(に). ［～有本ル难念的经］〔諺〕どこの家にも1冊は読みがたいお経がある. はた目には何不自由ないように見えてもどの家にも人には言えぬつらいことがある. ☞〔次項〕
［家家ル］jiājiar〔名〕(方)人家. 住宅；(北京). 〈村子外头没有～〉村の外には人家がない. 〈有多少～？〉何戸ありますか. ☞〔前項〕
［家家头］jiājiatóu〔名〕(方)家にひきこもって外に出たがらない人；(東北).
［家间］jiājiān (早)〔形〕家(の). 内(の). 家の中(の)；(不完). 〈～私事〉(人からとやかく言われる筋合いのない)家の中の事；(«醒世•14»). 〈～妈妈〉うちの母さん；(«清平•洛陽»). 〔名〕暮らし向き. 〈～也丰富了〉家の暮らしも豊かになった；(«京本•15»).
［家缴］jiājiǎo〔名〕(方)生活費；(四川). 〈多余的交给他家作～〉余りは彼に渡し, 生活費にする.
［家教］jiājiào〔名〕①家長が子弟に行う道徳•礼儀の教育. 家庭教育. 家庭のしつけ. 〈没有～的孩子〉家庭のしつけのない子ども. 〈你要人家笑我没有～吗？〉私を子どものしつけをしていないと, よその人の笑いものにさせたいのかね. ②家訓. 〔動〕(書)家で弟子を教える. 〈退居～〉隠居して家で教える.
［家姐］jiājiě〔名〕①(書)(謙)他人に対し自分の姉をいう. ②(方)いちばん上の姉；直接呼ぶ場合にも；(広).
［家景］jiājǐng〔名〕①家のようす. 家の雰囲気. 〈～总有些黯淡〉家の空気はどうも沈みがちである；(«魯•彷•風»). ②家の暮らし向き. 〈～不丰裕〉暮らし向きが裕福ではない. 〈那时他父亲还在世, ～也好〉あのころは彼のお父さんはまだ生きていて, 暮らしもよかった. 〈过了几年, 我的～大不如前了〉何年か過ぎると, 私の暮らしは以前よりずっと悪くなった；(«魯•吶•頭»).
［家境］jiājìng ＝'家道(ル)①'〈～中落〉家が途中で没落する. 〈～不宽裕〉家の暮らし向きが裕福ではない. 〈～衰落了〉家の暮らし向きが衰えた.
［家舅］jiājiù〔名〕(謙)他人に対し自分の'舅舅'をいう.
［家居］jiājū〔動〕家で閑居する. 〈如今到外头去作官, 自然非～可比, …〉これからは地方へ行って役人になるのだから, 当然のことながら, 自宅にひきこもっているのとはちがって, …；(«兒女•2»). 〔名〕すまい. 住居. 〈在～的后园种植菜果〉すまいの裏の畑に野菜や

J

果物を植える．〈且说～何处？〉とりあえず住んでいる家はどこか言ってごらん；（«警世•21»）．

［家具］jiāju ＝'傢具'〔名〕① 食事用の道具．② 家具．道具；主として木製品．(俗)〈家家具具都让他拿去了〉道具という道具をみな彼にもって行かれた．〈～齐全〉家具がすべてととのう．〈他走下炕，收拾着刚才泥屋子的～〉彼はオンドルをおりると、さっき部屋に泥を塗っていた道具を片づけた．［～材］家具用材．［～材料］家具材．［～厂］家具製作所．［～店］家具店．［～工业］家具工業．［～锁］家具用錠．［～作业］指物(さしもの)．［结婚～］婚礼家具．③ 得物；手にもつ武器．

［家眷］jiājuàn〔名〕(旧) 家族；妻だけも指す．〈我打算明天就把～送走〉私は明日妻子を送っていくつもりだ．〈带～上任〉家族をつれて赴任する．〈～都接来了〉家族をみな引き取った．〈家伯虽是回过几次家乡，却都没有带～〉伯父は何度か故郷に帰ってきたことがあったが、一度も家族を連れてきたことはなかった；（«二十年•3»）．

［家君］jiājūn〔名〕(書) (旧) 他人に対し自分の父を指す．＝'家父'〈～致仕在家，…〉父は官職を辞して家におりましたが、…；（«紅樓夢•115»）．〈朝那遂通好于～，欲成其事〉朝那はそこで父親とよしみを通じて、事を成し遂げようとしました；（«靈應»）．

［家刻］jiākè ＝'家刻本'〔名〕私家または私塾で刊行された本．

［家口］jiākǒu〔名〕① 家族数．② 家のもの．家族．〈养活～〉家族を養う．〈我只身一人，这里没有～〉ぼくはたった独りで、ここには家族がいない．［～花名册］家人全員の名簿．使用人の名簿．(例)〈兼要～来查看，…〉さらに使用人名簿を取りよせて調べ、…；（«紅樓夢•14»）．

［家老］jiālǎo〔名〕① 古く、家臣の長．② 一族の長者．

［家老雕］jiālǎodiāo〔名〕(方) 兄弟の中でいちばん年下の子ども．

［家老儿］jiālǎor〔名〕(白) 妻が夫を称していう．

［家乐］jiālè (書)〔名〕① 自宅においた歌妓(かぎ)．＝'家妓' ② 使用人．

［家累］jiālěi〔名〕① 家庭の係累．男性が一家のものに負う衣食住の責任；一家の負担．家庭の負担．〈他光棍儿一个，没～〉彼は独り者で、家庭の係累がない．② (書) 妻子．家族．

［家礼］jiālǐ〔名〕家礼．家族としての礼．〈至贾母正室，欲行～，…〉賈母の正室にいらして、家礼を行おうとなされ、…；（«紅樓夢•17»）．

［家理］jiālǐ〔名〕(方) '青帮'〔民国時代の秘密結社の名〕をいった；〔東北〕．

［家吏］jiālì〔名〕執事；個人の家の事務を扱う者．

［家里］jiāli〔名〕① 家．家庭．〈您～〉ご家族の方．〈～来了客人〉家にお客さんが来た．〈你～都有什么人？〉お宅にはどんな人々がいますか．［～人］家族．②（(又) jiālǐ）(方) 家内；妻．＝'老婆'，'妻子'；(白)．〈我把那袋料送给他～了〉私はその一袋の飼料を彼の妻にあげた．〈此冤仇实与我无干，如何缠绕着我～？〉その恨みはうちとまったく関係がないのに、どうしてうちの妻にとりついているのだ；（«初拍•14»）．［～的］ 1) 家内；妻が夫のことをいうときもある．(例)〈我～进步〉うちの人は進歩的だ． 2) 自分の家の女・子ども．③（出張の時などに、ほかの職場に対して）自分の職場をいう．〈出来半年多了，不知道～的技术改革进行得怎么样〉出て来て半年余りになるので、うちの技術革新がどのくらい進んだかわからない．④ (方) 旧時、一般人（官吏以外の人；多く市民の底辺の男性）を指していった；(呉)．

［家里打车］jiāli dǎ chē〔諺〕（'外头合辙'と続き）家の中で車をつくり外でわだちに合わせる；客観的な条件を無視して事をしてもうまくいかない．客観的な条件を掌握してはじめてうまくいく．

［家里土，地里虎］jiāli tǔ, dìli hǔ〔諺〕家の中の土やかまど、古い塀の土などは肥料効果があり、畑に入れるとよく効く．

［家里外头］jiāli wàitou〔連〕(白) 代々仕える者と外から買われてきた者．〈无论～的，…〉代々仕える者、外から買われてきた者とを問わず、…；（«紅樓夢•60»）．

［家烈］jiāliè〔名〕(書) 祖先がたてた手柄．

［家伶］jiālíng〔名〕(書) 家に養い置く俳優．

［家麻］jiāmá〔名〕(植) アサ．

［家门］jiāmén〔名〕① (書) 家庭．家族；自分の家族を称する．〈～奉佛〉家族は仏教を信仰する．〈皆言～无恙，衣食不缺〉みな家族もつつがなく衣食も足りていると言う；（«三國•76»）．② (方) 一族．同姓の親戚(しんせき)．＝'本家'，'同姓'；〔四川〕．〈他是我的～堂兄弟〉彼は私の同族のいとこだ．〈多半是亲戚～直接从下江寄来的〉大半は一族の親戚が直接'下江'から送ってよこしたものだ．〈对了，还是找找我那个～〉そうだ、やっぱりうちのあの親戚を探してみよう．③ 古く、大夫・卿の一家を称した．④ 家の表門；広く家をいう．〈过～而不入〉門前を通り過ぎて中に入らない．⑤ 家筋．家柄．⑥ 南戯の始まり；第一'出'〔幕〕にあたる．⑦ 家風．〈以后～务要严肃，…〉以後家風を厳しいものにするよう努めよ、…；（«三俠•15»）．⑧ (劇) 旧劇で、登場人物の家柄や人物類型をいう．〈报～〉同上を述べる；主要登場人物が最初に登場した時の自己紹介．

［家门口］jiāménkǒu〔名〕① 玄関．戸口．門の入り口．② 家から目と鼻の先．

［家门首］jiāménshǒu〔名〕(白) 家の門口．

［家庙］jiāmiào〔名〕一家・一族の廟(びょう)．祖先の祀堂(しどう)．＝'家祠'〈立～〉家廟を建てる．

［家母］jiāmǔ〔名〕(謙) 他人に対し母をいう言葉．

［家姆］jiāmǔ〔名〕(白) 妓楼の仲居に類する女；これに姓をつけて、'杨～'などと呼ぶ．

［家娘］jiāniáng〔名〕(方) 夫の母親．しゅうとめ．

［家酿］jiāniàng〔名〕自家醸造の酒．

［家奴］jiānú〔名〕① 家内奴隷．〈当了三年～〉3年間'家奴'として仕えた．② 王皇や勲功あった家で代々しもべとして働いた人．＝'包奴'

［家贫］jiāpín〔形〕家庭が貧窮している．〈清官～，无钱嫁人〉清廉な役人だから、家は貧乏で嫁にやる金がない；（«古今•33»）．［～不是贫，路贫愁杀人］〔諺〕家で貧乏なのは貧乏のうちに入らない、旅行の途中で貧乏なのはとても心配だ．(転) 旅行中に金がないのがいちばん困る；'杀'は'煞'ともする．＝'在家不是贫，路贫贫杀人'；（«隋唐演義•7»）．［～出孝子，国乱识忠臣］〔諺〕家が貧乏であると孝子が出てくる、国が乱れると忠臣がよくわかる．(転) いざという時に人物がよくわかる；'家贫出孝子，国乱显忠臣''家贫显孝子，国难识忠臣'ともいう．［～亲老］〔成〕家庭は窮乏し父母は老いている．(例)〈～不择官而仕〉家が貧しく両親が老いているとどんな役でも仕官する；（«韓詩外傳»）．［～如洗］〔成〕赤貧洗うがごとし．貧乏で一物もない．(例)〈元朝的王冕，虽然～，可是刻苦自学，终于成了一代画伯和诗人〉元代の王冕(おうべん)は大変な貧乏だったが、苦労して独学し、ついに一代の画伯・詩人になった．［～思良妻，国乱思良相］〔諺〕家貧しくして良妻を思い、国乱れて良い宰相を思う；困ったときに他人の助力がほしい；（«史記•魏世家»）．

［家凭长子］jiā píng zhǎngzǐ〔諺〕（'国凭大臣'と続き）家運は長子しだい、国運は大臣しだい．

［家婆］jiāpó〔名〕(方) ① 妻．＝'妻子'；(呉)．② 外祖母；〔四川〕．〈现在先到～家去吧！〉いまからまずおばあちゃんのところへ行こう．〈孩子都三岁了，还没去过～屋〉子どもはもう3歳になったが、まだ外祖母の家に行ったことがない．③ しゅうとめ；夫の母；(粤)．

［家破人亡］jiā pò rén wáng〔成〕（災難で）家をなくし、肉親を失う．一家が没落四散し、死に絶える；（«景德傳燈錄•16»）．〈你等着，小子，不叫你～连根儿烂，算小赵白活！〉待っておれ、貴様、貴様の家を根だやしにしてくれないで、この小趙がむざむざ生きておれるものか．〈闹得他们～，…〉大騒ぎをして、あちらの家がつぶれて人がいなくなったら、…；（«紅樓夢•103»）．〈只为我一身不肖，～，财为他人所有，妻为他人所得〉自分が不肖なばかりに、一家は離散し、財産は人手に渡り、妻は他家のものとなってしまった；（«醒世•17»）．

［家仆］jiāpú〔名〕＝'家丁'

［家谱］jiāpǔ〔名〕家系図；家系やその中の重要人物の事跡を記録したもの．

［家漆］jiāqī〔名〕栽培ウルシ．

［家雀儿］jiāqiǎor〔名〕(鳥) (方) スズメ；(北)．＝'麻雀①'〈听得竹枝上不知有多少～的声儿，…〉タケの枝に数知れぬスズメの鳴き声が聞こえて、…；（«紅樓夢•82»）．

［家亲］jiāqīn〔名〕(書) 自分の母を称する言葉．

［家禽］jiāqín〔名〕(牧) 家禽(かきん)．［～霍乱病］家禽コレラ．［～伤寒病］家禽チフス．［～饲养］家禽の飼育．［—场］家禽飼育場．［～瘟疫］家禽伝染病．

［家庆］jiāqìng〔名〕家の中での祝い事、喜び事；例えば両親の誕生日など．

［家去］jiāqù〔動〕家へ帰る．〈叫他先～了〉彼に先に帰ってもらったよ．〈走，咱们～吧！〉ねえ、家に帰りましょうよ．

［家犬］jiāquǎn〔名〕飼いイヌ．

［家儿］jiār〔量〕家あるいは商店を数える．☞〔字解〕⑨．〈一～商店〉一軒の商店．

［家人］jiārén〔名〕① 家族．家の人；直系親族と配偶者．〈～团聚〉一家の人が一堂に会する．〈～咸视为敝帚也〉家の者はみんな無用もの扱いしました；（«清平•刎頸»）．［～犯法罪在家主］〔諺〕家の者が法を犯したらその責任は家の主人が負うべきものである．［～父子］一家の人．［～关系］家庭の成員間における相互の関係を研究する学科．② (旧) 使用人．またその自称．［～星散］一族四散する．(例)〈迄今门户凋零，～〉今に至って、家門は落ちぶれ、一族は四散してしまいました；（«紅樓夢•93»）．③ (白) 下役が自分を謙称していう言葉．＝'小人'，'仆人' (書) 平民．

［家人子］jiārénzǐ〔名〕漢代、宮人を指した．

［家嫂］jiāsǎo〔名〕① 他人に対し自分の兄嫁をいう言葉．② (方) しゅうと・しゅうとめが息子の妻を呼ぶ言葉；(粤)．

［家山］jiāshān〔名〕(書) 我が家のまわりの山々；ふるさとのこと．〈～远千里〉故郷から千里も離れた遠くにいる；（李賀«崇義理滯雨»詩）．

［家山药］jiāshānyào (又) jiāshānyao〔名〕(植) ナガイモ．ヤマイモ．

［家山有眼］jiāshān yǒuyǎn〔熟〕(方) 祖先の霊験があらたかなこと；(呉)．

［家舍］jiāshè〔名〕(書) 住居．〈清扫～〉家を掃除する．

［家婶］jiāshěn〔名〕他人に対し父方の叔父の妻をいう言葉．

［家生］jiāshēng〔名〕① (方) 家具．家財道具．食器具．各種器具．＝'傢

生'，'家什'；㊌.〈卖脱旧～〉古い家具を売りはらう.〈找到他那个借外国～的朋友，…〉例の外国の家具や食器を貸してくれた友人を訪ねて、…；（《官場·7》）.〈～甚是整齐〉器類はよく整っている；（《水滸·38》）.［西洋～］洋家具. ② ㊋ 職人の道具；㊌.〈木匠～〉大工道具. ③ ㊋ 日常の道具. 一般の道具；㊌.〈木器～〉木製の道具. ④ ㊂（やりや棍棒などの）得物.〈史进又不肯务农，只要寻人使～，较量枪棒〉史進は農業もせず、もっぱら人を求めて得物を使うことのみ考え、やりや棒の試合ばかりしている；（《水滸·2》）. ⑤ ㊎ 家庭の生計. ⑥ ㊥ しもべの女性の生んだ子ども；同じ主家にやはりしもべの身分で仕え、主人は代々にわたる所有権を持っていた. また、新たに買われてきたり、もらわれてきたしもべと区別する. 注 もと名詞だが、後には不完全形容詞のようにも用いられた.〈身边只剩得十二岁一个～小厮〉手元に残ったのは12歳になる一人の'家生'の子どもだけでした；（《警世·17》）.〈却是～的孩儿，没奈何带他出来〉'家生'の生んだ女の子ではあったが、しかたなく彼女を連れ出した；（《水滸·61》）.

［家声］jiāshēng〔名〕㊎ 家門の名声. 家の名誉. 一家の誉れ.〈败坏～〉家名をけがす.〈重振～〉家名を再び盛り上げる.

［家乘］jiāshèng〔名〕㊎ 家庭の私事を記載したもの；また家系図を指す.

［家师］jiāshī〔名〕㊎ 私の師. 師匠.

［家食］jiāshí〔動〕㊎ 仕官せずに家で居食いする.

［家史］jiāshǐ〔名〕家の歴史.〈血泪～〉血と涙に満ちた家の歴史.

［家士］jiāshì〔名〕周代の官名；秋官の属.

［家世］jiāshì〔名〕㊎ ① 家柄·代々の人物. 家門の閥. 世系. 家代々.〈叙述了自己的～〉みずからの家柄を述べた.〈人都重他的～，称他为乐大爷〉人々は彼の家柄を重んじ、彼を楽のだんなと呼んだ；（《警世·33》）. ② 暮らし向き.

［家事］jiāshì ＝'家私'〔名〕① 家事. 家庭の私事.〈所以他不愿意听见别人谈起～〉だから彼は他人が家事について話すのをきらった.［～法庭］家庭裁判所.［～工作简化］家事労働の能率化. ② ㊎ 家産. 家の財産·資産. 注 呉方言としても用いられる.〈也好个大～〉たいそうな財産だ；（《古今·10》）.〈乔家虽如今有这个～，他只是个县中大户，白衣人〉喬家は今こうした財産を持っているけれど、あの人は県の金持ちにすぎず、庶民だ；（《金瓶梅·41》）. ③ ＝'家什' ④ 家計. 家の状態. 暮らし向き.〈我年近三旬，读书不就，～日渐消乏〉わしは30近くなったが、仕官の口もなく、日ごとに暮らし向きも悪くなる；（《古今·18》）.

［家室］jiāshì〔名〕㊎ ① 家族. 家庭. 家.〈他没有～〉彼は家族がいない.〈他是有～、有妻儿的男子汉〉彼は家庭があり、妻のある男である.〈无～之累〉家庭の負担がない. ② 夫婦；多く夫人を指す. 妻. 奥方.〈已有～〉すでに妻帯している.〈亲戚朋友们都张罗着给他再说个～〉親戚や友人たちはみな世話をやき、彼にまた妻をめとる話をしてやった. ③ 住居. すまい.〈筑盖～〉家を建てる.

［家什］jiāshi ＝'傢什'〔名〕① 家財道具. 所帯道具. 各種用具；俗語.〈没有～装糖〉砂糖を入れる容器がない.〈食堂的～擦得很干净〉食堂の用具がきれいにみがいてある.〈十年前他打的～如今还在好多老人手里使唤着〉10年前に彼が作った道具が今でも多くの老人の手で使われている.〈农民们都自己拿～来帮助〉農民たちはみんなみずから道具をもって手伝いにくる. ② ㊋ こいつ. ＝'家伙③'；四川.〈不要脸的～！〉恥を知らないやつめ.

［家书］jiāshū〔名〕① 家族間の手紙. 家への手紙. 家からの手紙. ＝'家信'〈写封～〉家への手紙を書く；（《古今·34》）.［～抵万金］〔成〕家書万金に抵たる；遠く家を離れていての家からの手紙は何ものよりもうれしいもの；（杜甫《春望》詩）. ② ㊎ 家蔵の書籍.

［家叔］jiāshū〔名〕㊎ おじ；自分の叔父を他人に対していう言葉.［～祖］大叔父. 例〈那是晚生～〉それは私の大叔父です；（《紅楼夢·42》）.

［家塾］jiāshú〔名〕㊥ 家塾；私塾.〈我们却有个～，…〉うちには家塾があって、…；（《紅楼夢·7》）.

［家鼠］jiāshǔ〔名〕㊍ 家ネズミ.

［家属］jiāshǔ〔名〕家族；家庭内の戸主以外の成員、また当人以外の成員を指すこともある.［～津贴］㊊ 家族手当.［～宿舍］（'单位②'に所属する）アパート式の妻帯者住宅.［～主义］家族第一主義；家主と家族の権利を重視する主義.

［家数］jiāshù〔名〕① 流儀. 流派. 家伝の法. 宗派. 様式. 学統；学術や技術など、師から受け継ぎ伝えていく流派や系統. ② 方法. 策.〈那个人的～可多了！〉あの人は本当に策が多い. ③（りっぱな）家柄.

［家数儿］jiāshùr〔名〕戸数.

［家私］jiāsī(又)jiāsi ＝'家司'〔名〕① 家庭内部の事. ② 家の財産. 私財. 身代；動産·不動産を含む.〈儿子是我的～，现在都归了你了〉息子は私の財産だ、しかし今ではすっかりあなたのものとなってしまった.〈有了偌大的～，何犯着再出来吃这个苦呢？〉こんなに莫大な身代がありながら、何だってまたわざわざこんな苦労をするのですか；（《官場·20》）.〈如今消乏了～〉今は財産を使いはたした；（《水滸·6》）.〈一半儿～舍入尼姑庵中〉財産の半分を尼寺に寄進した；（《京本·15》）.［～万贯］〔成〕財産が非常に多いこと. 例〈我位至大臣，～，止生得这个女儿〉わしは大臣にまで出世し、家財も豊かだが、この娘が一人いるだけだ；（《古今·4》）. ③ ㊋ 家具；㊌. ④ ㊋ ＝'家具①②'；㊌. ⑤ ㊂ 暮らし向き.〈争奈～时下窘〉いかんせん家の暮らしは現在苦しい；（《元曲·蝴蝶夢·楔子》）. ⑥ ㊎ 家事.〔形〕㊋ ① ひどい. すごい. ② けちである. ③（体つきが）大きい. ④ 能力がある. 力がある.

［家(生)厮(儿)］jiā(shēng)sī(r) ㊥ ＝'家生⑥'〈此是白庄～，为复别处买来？〉こいつは白荘の家の奴婢の子か、それともまた別の所から買ってきたのか；（《變文·廬山》）.

［家讼］jiāsòng〔名〕㊎ 家庭内のもめごとの裁判ざた.

［家堂］jiātáng〔名〕① くりの中にお祭りしてある祖先.〈韩道国到家，拜了～〉韓道国は家に着くと、ご先祖さまを拝んだ；（《金瓶梅·59》）.［～香火］祖先. ② ㊋ 一族の祖先の霊を祭る堂. ＝'家祠'，'家庙'；㊌.

［家天下］jiā tiānxià〔熟〕天下を家とする；皇帝や権力者が天下を我が物として支配し、相伝していくこと. ㊗ 天下に覇をとなえる.

［家庭］jiātíng〔名〕家庭.〈简直是一个友爱的～的聚会〉まったく友愛的で家庭的な集まりである.〈这个人物虽出身世代武人的～中，…〉この人物は代々軍人の家庭の出身であるが、….［～病床］入院せず自宅療養し、医者が定期的に往診する患者；病人が家で看護を受けることで、病院のベッド難を解消できる.［～不和］家庭不和.［～补助］家族手当.［～常谈］家での雑談.［～成分］1)家庭の人的構成. 2)家庭の属している階級.［～成员］家族構成員.［～出身］生まれ育った家庭の階層的地位.［～动态心理学］家庭動態心理学.［～访问］家庭訪問.［～分工］家庭での夫と妻の分業をいう；以前は'男治外，女治内'〔男は外のこと、女は内のことをする〕という考え方.［～服务员］お手伝いさん. 家政婦；'保姆'の公的名称.［～妇男］常に家事労働をする夫；'家庭妇女'の'女'を'男'に言い換えた言葉.［～妇女］専業主婦.［～副业］家内副業. 内職.［～观念］マイ·ホーム主義. 例〈他的～还很深〉彼のマイ·ホーム主義はまだまだ強い.［～会］［～会议］家族会議.［～计划］家族計画.［～教师］家庭教師.［～教育］家庭教育.［～解组］家庭の解体.［～经济］家庭経済.［～联产承包责任制］㊍ 世帯単位の生産量連動請負い責任制.［～商业户］零細自営戸.［～社会学］家庭の構造·効能·変遷を研究する；社会学の一領域.［～生产方式］㊍ 主な生産がもっぱら家庭によって行われる経済体系. マニファクチュア経済体系.［～生活］家庭生活.［～收入］生計費の収入.［～手工业］零細手工業.［～温暖］家庭のぬくもり. 家族の愛.［～污水］家庭·商店·公共機関などで生じた汚水.［～污水管］家庭の下水道管.［～医师］ホームドクター. 家庭医.［～预算］生計費の予算.［～园景］家庭造園.［～园艺］家庭園芸.［～院户］家の庭先.［～支出］生計費の支出.［～制度］家庭組織の規模と法度.［～主夫］家事をする男性. 主婦業をする男性.［～状况］家庭状況.［～咨询中心］家庭問題相談所.［～作业］宿題.

［家童］jiātóng〔名〕未成年の家僕. 年少の小間使·召使·小者.〈怒令～将金莲武大赶出〉怒って小者に命じて、金蓮と武大をすぐさま追い出させた；（《金瓶梅·1》）.〈花落～未扫〉花が落ちているのに家僕はまだはいていない；（王維《田園樂》詩）.

［家头］jiātóu〔名〕㊋ 前に数詞をおき人数を表す；一人を'一～'という. '～个人'に相当；㊌.〈两～〉二人の人.

［家头房子］jiātóu fángzi〔連〕㊋ 住宅.

［家头细务］jiātóu xìwù〔連〕㊋ 家事. 家庭のこまごましたこと. ＝'家务(事)'；㊌.

［家徒］jiātú〔名〕㊎ 家の中の召使.〈～甚殷〉家の召使も非常にたくさんいた；（《李娃》）.

［家徒四壁］jiā tú sì bì ＝'家徒壁立'〔成〕家は四方の壁があるだけでがらんどう. ㊗ 赤貧洗うがごとし；（《漢書·司馬相如傳上》）.〈穷得～，鹑衣百结，才独身至今〉貧しくて家にはまわりの壁だけしかなく、ぼろぼろの服はつぎはぎだらけで、今なお独身である.

［家兔(儿)］jiātù(r)〔名〕㊍ 家ウサギ. 飼いウサギ.

［家蚊］jiāwén ＝'库蚊'

［家问］jiāwèn〔名〕㊎ 家族へあてた手紙. また家族からの手紙.〈久无～〉長い間家から便りがない.

［家屋］jiāwū〔名〕㊎ 住居. すまい.

［家无担石］jiā wú dàn shí〔成〕家に食糧なく、その日暮らしをしていること. 家が貧しくて蓄えがないこと；（《漢書·揚雄傳上》）. 注 '担'は'儋'とも書くが、やはり dàn と読む. '担'も'石'（dàn とも読む）もともに穀物を数える量詞.

［家无隔宿之粮］jiā wú géxiǔ zhī liáng〔諺〕家が貧しくて明日の食いぶちにも事欠くありさま.

［家无主，屋倒竖］jiā wú zhǔ, wū dào shù〔諺〕家に主人がいないと、部屋がひっくりかえる. 家に中心となる人がいなければ、家の中はうまくいかない. 妻がいないと家の中は収まらない；（《水滸·2》）.〈～，如今身边枉自有三五七口人吃饭，都不管事〉家に主がいなけりゃ屋敷もつぶれるさ. いま、身の回りにはうろうろと5、6人も暮らしているけれど、なんの役にもたたない；（《金瓶梅·3》）.

［家务］jiāwù〔名〕① 家事. 家庭内の仕事.〈操持～〉家事をきりまわ

J

す. <我对这老的残疾妇人、心里有些疼, 便同她谈起～来>私はこの年老いた、体に障害のある婦人に対して心が痛んだ、そして彼女と家事について話しはじめた. <我每天做些～>私は毎日家事をする. <没有可靠的人管～>家を管理する上で頼れる人がいない. [～服务公司]便利屋. [～负担]家事負担. [～活]家事. [～劳动]家事労働. [～室]家事室. [～事]家事. 例<～不用操心!>家事のことはご心配なく. ② (方)財産. 資産;〔四川〕. <要是有五千块钱的～, 哪个舅子才愿意来这个倒霉地方>もし5千'元'あったら、だれがこんないやな所へ来たいと思うか.

[家系] jiāxì 〔名〕家系.

[家下] jiāxià ＝'家吓'〔名〕(方)現在. 今;(旧). ☞〔次項〕

[家下] jiāxia 〔名〕① 自分の妻. 家内. 愚妻. ＝'家小(儿)②' ② 家庭の中. 家の中. 自分の家;多く(白). <就有～许多媳妇管事的来回话>屋敷の家事をとりしまる女房たちがおおぜい報告にやってきます;(«紅樓夢・6»). <～穷忙少闲>私の家は貧乏ひまなしです;(«水滸・49»). <我～有十万贯家财>うちの中には10万'貫'の財産がある;(«京本・13»). [～人]召使. 奉公人. 例<着贾蓉带领～等与贾敬送去, …>賈蓉に命じて召使たちに持たせて賈敬のもとに送り届けさせ、…;(«紅樓夢・11»). ③ (白)自分. 私. ☞〔前項〕

[家弦户诵] jiā xián hù sòng 〔成〕詩文が広く学習されて、どの家からも詩文を誦しょうする声が聞こえる.

[家乡] jiāxiāng 〔名〕故郷. 郷里. ＝'故乡' <回～>故郷へ帰る. <您的～是在哪儿?>お国はどこですか. <凑巧前一天张小川从龚德婉的～出来>折よく前日に張小川が龔徳婉の郷里から出て来た. [～风味]ふるさとの味. [～话]故郷の言葉. お国訛なまり. [～籍]原籍. [～口音]お国訛り;発音、アクセントなど. [～熟土]〔成〕住み慣れた故郷.

[家乡肉] jiāxiāngròu 〔名〕塩漬け肉.

[家相] jiāxiàng 〔名〕(書)家臣の長.

[家巷] jiāxiàng 〔名〕むらざと. 田舎.

[家项儿] jiāxiangr 〔名〕(方)妻;〔北京〕. <找个～>嫁さがしをする.

[家小(儿)] jiāxiǎo(r) 〔名〕① 妻子;俗語. <我～全搬到娘家住去了>私の妻や子はみな実家に移って住んでいる. <有～的吃累, 不能舍命>妻や子どものしがらみがあって、命を捨てることはできない. <任意吃死酒, ～也不顾>ほしいままに浴びるほど酒を飲み、妻子のことなど顧みもしません;(«紅樓夢・77»). ② 妻;俗語. <在保定府娶下一房～>保定に女房一人おいております;(«照世盃・2»). ③ 年寄り子ども. <装载灵柩～粗重上车>柩ひつぎや家族やがらくたを車に積み込んでいく;(«金瓶梅・88»).

[家孝] jiāxiào 〔名〕(白)'祖父母' '伯叔父母' '姑兄姊表'の喪.

[家信] jiāxìn 〔名〕家への手紙. 家からの手紙. 家信. ＝'家书' <每年至多只写两三封～>毎年せいぜい2、3通家への手紙を書くだけです. <你有～么?>家からの便りがありますか.

[家行] jiāxíng 〔名〕(書)家庭内における行為.

[家兄] jiāxiōng 〔名〕① (謙)他人に対して自分の兄を呼ぶ言葉. ② 金銭を指す.

[家学] jiāxué 〔名〕① 家学;家に代々伝わる学問. [～渊源]世々代々伝承された独特で深奥な学問. その家に代々伝わる学問の根底をいう. 例<可知～, 真不诬矣>明らかにお家の学問の根源の深さは、まことに偽りのないところです;(«紅樓夢・78»). ② ＝'家塾'

[家训] jiāxùn 〔名〕家訓. 家の教え.

[家鸭] jiāyā 〔名〕(鳥)アヒル. <一只～>一羽のアヒル.

[家严] jiāyán 〔名〕(書)(謙)他人に対して自分の父をいう. ＝'家父', '家君' <我以～和尊府的世谊而论, …>私は父とお宅さまのおつきあいから申しますと、….

[家筵] jiāyán ＝'家宴'

[家宴] jiāyàn 〔名〕家庭内だけの宴. 家に客を招いての会食.

[家燕] jiāyàn 〔名〕(鳥)ツバメ. <一只～>一羽のツバメ.

[家秧儿] jiāyāngr 〔名〕家にばかり閉じこもっていて出ぎらいな人. 出不精な人.

[家秧子] jiāyāngzi 〔名〕(方)(旧)義理人情を解さない金持ちの子弟;〔北京〕.

[家养] jiāyǎng 〔名〕人工飼育. 人工養殖. ↔'野生'

[家爷] jiāyé 〔名〕(白)① 一家の主人. ② 使用人などが自分の主人をいう語.

[家业] jiāyè 〔名〕① 家の財産. 身代. 資産. 不動産. <承继～>財産を受け継ぐ. <我的儿子不孝, 把祖传的～卖了!>私の息子が不孝者でして、先祖から伝わった家を売ってしまいました. [～凋零]家の生業と評判が衰え没落すること. 家産が雲散する. ② (白)家財道具. 家具. 道具. <…又且俭吃俭用, 积下东西来, 置办些日用～>…食べる物やそのほかの物も切り詰めて、蓄えをつくり、日用の道具類もいささか買いととのえた;(«醒世・3»). ③ 代々家に伝えられた学問. 家学. <少传～, 博达无所不通>若くして家学を伝えられ、博識で知らないことはない.

[家邑] jiāyì 〔名〕周代、大夫の采邑さいゆう.

[家蝇] jiāyíng 〔名〕(虫)家バエ.

[家用] jiāyòng 〔名〕家の生活費用. 家庭日常の諸経費. <贴补～>家計を補う. [～款]家庭の生活費用. 例<～由邮局飞汇>生活費が郵便局を通して急ぎ送られる. 〔形〕① 家庭使用の;〔不定〕. [～电器]家庭用電気器具. 電気消費器具. ② (方)(品物が)上等;〔不定〕;(旧).

[家有斗量金] jiā yǒu dǒu liáng jīn 〔諺〕('不如自己有本领'と続き)家に一斗ますで量るほどの金があるよりも、自身に才能があるに越したことはない.

[家有隔宿粮] jiā yǒu gé xiǔ liáng 〔諺〕('不作小孩王'と続き)家に宵越しの食糧があるなら、学校の先生にはならぬ;先生はめんどうで骨がおれるわりに報酬は少ない.

[家有患难] jiā yǒu huàn nàn 〔諺〕('邻保相助'と続き)家に難儀なことがあれば近所が助け合う;(«金瓶梅・14»).

[家有黄金] jiā yǒu huángjīn 〔諺〕('外有斗秤'と続き)自分の家に黄金があり、よそにはますやはかりがある;自分の家の財産がどんなかは外部の人ははかり知っている. 家にある富は世間に隠せない. '外有戥秤'とも続く;〔河北〕.

[家有千贯] jiā yǒu qiān guàn 〔諺〕('不如日进分文'と続き)家に千'貫'の金があっても日に1'文'の収入のある方がよい;人の座食を戒める言葉;(«石點頭»).

[家有千口] jiā yǒu qiān kǒu 〔諺〕('主事一人'と続き)家に千人いても、取りしきる人は一人. 人が多くいてもだれか責任者がいなければならない;(«廿載繁華夢・12»).

[家有三个女] jiā yǒu sān ge nǚ 〔諺〕('连娘四个贼'と続き)家に娘が3人もいると、母親も含め4人の賊を養っているようなものだ.

[家有三桌赌] jiā yǒu sān zhuō dǔ 〔諺〕('胜如做知府'と続き)博奕ばくえきのテーブルを三つも持っておれば、てら銭の収入は知事様より大きい.

[家有万贯] jiā yǒu wàn guàn 〔諺〕('不如日进分文'と続き)家に万'貫'の金があるより毎日わずかでも収入がある方がよい;(«元曲・東堂老・1»).

[家有贤妻] jiā yǒu xián qī 〔諺〕('丈夫不遭横事'と続き)家に賢い妻がいれば、夫は不慮の災いに遭うことはない; '男人不遭横事'とも続く;(«元曲・虎頭牌・3»).

[家有一老] jiā yǒu yī lǎo 〔諺〕('犹如一宝'と続き)年寄りは家の宝; '黄金活宝'あるいは'如有一宝'と続くこともある.

[家有一心] jiā yǒu yī xīn 〔諺〕('有钱买金, 家有二心, 无钱买针'と続き)家の者が心を合わせれば、金を買うこともできるが、心が合わないと、針すらも買えない;一家の心が合えば事は順調に運ぶ;(«殺狗記・19»).

[家鱼] jiāyú 〔名〕養殖魚;中国ではアオウオ・ソウギョ・ハクレン・コクレンなどの養殖が盛ん.

[家榆] jiāyú 〔名〕(植)コナラ.

[家喻户晓] jiā yù hù xiǎo 〔成〕どこの家でもだれでも知っている;(柳宗元«永州韋使君新堂記»). <总路线的精神已经～, 深入人心>総路線の精神はすでにどこのだれもが知っており、深く人々の心に入り込んでいる. <国家的新宪法制订出来, 要作到～、人人明白>国の新憲法が制定されたので、どこのだれでも知っており、みんなにわかるようにしなければならない. <李季同志的«王贵与李香香», ～>李季同志の«王貴と李香香»は、どこの家でもだれでも知っている.

[家欲齐置两犁] jiā yù qí zhì liǎng lí 〔諺〕('家欲破置两妻'と続き)家をりっぱにしたければ鋤すきを2本に増やしてよく働き、家がめちゃくちゃになってもかまわないなら、正妻のほかにもう一人めかけを置け.

[家园] jiāyuán 〔名〕① 家の庭;広く故郷または家庭一般を指す. <让老太爷高卧～, 委是不妥当>老太爺を故郷の家に置いておくのはほんとうに妥当でない. [重建～]家を再建する. [重返～]再び郷里に帰る. ② (方)家の菜園、また、そこで出来たもの. [～茶叶]自家製の茶.

[家缘] jiāyuán 〔名〕(白)① 財産. ＝'家当①', '家财' <也消得～过活>財産をうけて生活することもできる;(«王西廂・2・3»). <新来坏了～>近ごろ財産を失った;(«劉知遠»). [～家计]財産;(«元曲・救風塵・1»). ② 生活の糧. <只此是～>ただこれだけが生活の糧です;(«董西廂・6»).

[家院] jiāyuàn 〔名〕① 家の庭. <～里练不出千里马>家の庭では一日に千里を走るウマは育たない;優れた人物を養成するには環境を整えなければならない. ② (白)使用人. 下働きの者.

[家约] jiāyuē 〔名〕家のきまり;家族全体が守るべきおきて.

[家岳] jiāyuè 〔名〕(謙)他人に対し自分の岳父を指していう言葉.

[家运] jiāyùn 〔名〕家運. <那知道～一败直到这样!>はからずも家運がこのようにまで傾くとは;(«紅樓夢・107»).

[家酝] jiāyùn 〔名〕(書)自家醸造の酒. 手製の酒. <会～新熟>たまたま手製の酒が新たに熟した;(白居易«效陶潜體»詩).

[家贼] jiāzéi 〔名〕私利を謀り財物を盗む家族または近親者. 内部の敵. 内通する家族. <谁知道却是～暗里藏!>なんと内部に敵がひそんでいたなんて. [～难防]〔成〕身内の者が良くないことをしでかすのを警戒し防ぐのは、外敵に対処することよりもなお難しい. 内部の者の裏切りに防ぎようがない.

[家宅] jiāzhái 〔名〕家宅. すまい. 屋敷;また家庭を指す. <闹得～不宁>騒ぎで家じゅう不安になった. <趁着早上凉快, 去打听妇女主任的～>朝の涼しいうちに、婦人会主任の家を訪れた. <这明是搅乱太

师～不安，暗里是与老师作对〉これは公然と太師宅内を混乱させ不安に陥れ、裏では先生に敵対しようとしているのです；（《三俠·43》）.

［家长］jiāzhǎng〔名〕① 家長．〈她是以老李为～，甚至于是上帝〉彼女は老李を家長とも、いやそれ以上に上帝とさえ思っている．［～式统治］家長式支配．［～制］家父長制．［～作风］家長然とした振る舞い；指導者が大衆の意見をきかず民主的でない作風．②（児童の）保護者．［～会］［～会议］家長会．父兄会．［～学校］父兄のための学校；子をいかに教育すべきを教える父兄のための学校．③ (白) 船頭に対する呼称．＝'驾长'〈～，与我移舟到秋江亭去〉船頭、秋江亭に舟をやってくれ；（《警世·11》）．〈～休要取笑〉船頭さん、冗談はやめなさい；（《水滸·37》）．④ (白) 使用人が主人を称した．〈那判官爷模样，就是大孙押司，原是小人妻子旧日的～〉その判官様の姿は、まさしく大孫押司様で、もともと私の妻の以前の御主人様だったのです；（《警世·13》）．〈说～只在城外客店里中了暑风〉あるじ殿は城外の旅館で暑気にあたっただけですと言った；（《水滸·39》）．⑤ (白) 夫をいう．

［家珍］jiāzhēn〔名〕家宝．〈场长把我们一个个介绍，如示～〉工場長は私たちを一人一人紹介した、まるで家宝を見せるかのように．

［家阵］jiāzhèn〔名〕(方) 現在．今．＝'家下'；(呉)．

［家政］jiāzhèng〔名〕家庭の事務管理．家事．家政．〈操持～〉家事をきりもりする．［～学］家政学．

［家制］jiāzhì〔形〕自家製の．家庭で作る；［不定］．［～马达］自家製のモーター．〔名〕家憲．

［家至户晓］jiā zhì hù xiǎo〔成〕家ごとに周知する．

［家中］jiāzhōng〔名〕家．家庭．［～有无宝，但看门前草］〔諺〕家の中に宝があるかどうかは、家の前に雑草が生えているかどうかを見ればよい．(転) 一人の人物がどんなかは彼の言行をよく見ればよい．［～百事兴，全靠主人命］〔諺〕家が栄えるのは主人の命しだい；主人が亡くなると家は衰える意；（《警世·22》）．

［家中宝］jiāzhōngbǎo〔名〕(白) 醜い嫁．〈别寻个～省力的浑家〉別に不美人な手間のかからぬ妻を求める；（《元曲·魯齋郎·楔子》）．

［家中哨］jiāzhōngshào〔名〕(白) 家の中にいる悪人．＝'家生哨'

［家种］jiāzhòng〔動〕①（野生の植物を）栽培する．② 自分の家で栽培する．〈～的蔬菜〉自分の家で作った野菜．自家栽培の野菜．〈过去全是野生的，没有～〉今まですべて野生のもので、人が栽培したものはなかった．〔名〕自家栽培．

［家主］jiāzhǔ〔名〕(書) 家長．戸主．主人．〈你即或不能，也当求求～赏赐〉たとえそうできなくても、主人に金を与えてもらうように頼むべきである；（《三俠·26》）．

［家主妇］jiāzhǔfù〔名〕（家庭の）主婦．

［家主公］jiāzhǔgōng〔名〕① (方) 自分の夫を指す．亭主；'家主婆'に対し；(南)，(呉)．② 家長．

［家主母］jiāzhǔmǔ〔名〕（家庭の）主婦．

［家主婆］jiāzhǔpó〔名〕(方) 自分の妻を指す．＝'妻子'；(南)，(呉)．〈你到我家里，就做～，享用富贵了〉あなたが私の家にきて、妻となって共に富貴を楽しみましょう；（《二拍·25》）．

［家主翁］jiāzhǔwēng〔名〕家の中で最も尊重される立場にある人．家長．

［家住］jiāzhù〔動〕居住する．〈～北京〉北京に居住する．

［家传］jiāzhuàn〔名〕子孫がみずから、あるいは人に頼んで作った一族一家の伝記．一家の年代記．☞'家传 jiāchuán'

［家装铺］jiāzhuāngpù〔名〕(旧) 家具店．

［家资］jiāzī〔名〕家財．財産．〈那仇申颇有～，年已五旬，尚无子嗣〉仇申は財産を多く持っていたが、50になってもまだ後継ぎの息子がいない；（《水滸·98》）．［～丰厚］財産がたんまりとある．［～巨万］家に財産の多いこと．例〈他又没有儿子，～，…〉あちらはまた男の子がなくて、巨万の富、…；（《紅樓夢·84》）．

［家姊］jiāzǐ〔名〕(謙) 姉；自分の姉を他人に対していう．

［家子］jiāzi〔名〕家族．家．家庭；俗語．〈这～有八口人〉この家は8人家族だ．〈我们村子好几～都有电视机了〉私たちの村では多くの家がみなテレビを持つようになった．［一～］一家の人．例〈唉，我这～以后怎么过哩！〉ああ、私の一家は今後どう生活しようか．

［家走］jiāzǒu〔動〕家へ帰る．〈那么说，我～罢〉それでは私は戻ります；（《兒女·22》）．

［家族］jiāzú〔名〕同じ血統に属する何代かのもの．家族．〈几个属于原子企业老板的～，等着他发大财〉何人かの原子企業に属する社長の家族は、彼が大金持ちになるのを待っている．［～史］病気に関する家族歴．［～制度］家族制度．［～主义］一族主義．

［家祖］jiāzǔ〔名〕(謙) 祖父；他人に対し自分の祖父をいう．

［家祖母］jiāzǔmǔ〔名〕他人に対し自分の祖母を指していう言葉．

［家尊］jiāzūn〔名〕(書) ① 他人に対し自分の父をいう言葉．〈此是～亲手笔迹〉これは父の筆跡である；（《水滸·40》）．② 相手の父親をいう．

［家祚］jiāzuò〔名〕(書) ① 家族の幸福·幸運．② 一家の受け伝えてきた血筋．

［家作活计］jiāzuò huójì〔連〕自家製のもの．自分で作った手工芸品．

［痂㊁］ jiā かさぶた．〈～盖〉(-gài) かさぶた．// ㊂ gā

［鴐］ jiā ［鴐鹅］(jiā'é)〔名〕(書) 野生のガチョウ．

［笳］ jiā 中国古代の北方民族の楽器、笛に似ている．アシ笛．〈胡～〉同上．〈悲～〉胡人の吹く哀調のアシ笛．

［笳吹］jiāchuī〔名〕(書) 古代北方少数民族の笛．

［笳角］jiājiǎo〔名〕(書) 軍隊のらっぱ．

［笳嘴皮］jiā zuǐ pí (方)＝'茄嘴皮'；(閩)．

［袈］ jiā ［袈裟］(jiāshā)〔名〕僧服．袈裟．〈见他戴着清净僧帽，披着茶褐～〉その人を見ると清らかな僧帽をかぶり、茶色の袈裟をつけている；（《金瓶梅·50》）．

［耞］ jiā ［连耞］(liánjiā)〔名〕殻竿．＝'连枷'

［葭］ jiā （まだ穂の出ていない）若いアシ．

［葭莩］jiāfú〔名〕(書) ① アシの薄膜；笛のリードに使う．② 疎遠な親戚関係．〈老夫与易郎～不薄〉私とあなたとは浅からざる親戚の縁があります；（《二拍·30》）．［～之亲］遠い親戚．例〈今有群臣非有～，鸿毛之重〉今は群臣はいるが、遠い親類も鴻毛の重さもない；（《漢書·中山靖王傳》）．

［葭凫］jiāfú〔名〕(鳥) ヨシガモ．

［葭灰］jiāhuī〔名〕昔、気候を占う方法の一つ；'葭莩'を焼いた灰を使う．

［葭月］jiāyuè〔名〕(書) 11月の別名．

［猳］ jiā ① '豭'の異体字．② サルの類．〈然其状，即～玃类也〉だがその姿はとりもなおさず大ザルの類であった；（《白猿》）．// jiā ☞'豭'

［跏］ jiā ［跏趺］(jiāfū)〔名〕あぐら．結跏趺坐；仏教徒の座法の一種．〈屏息垂帘，～坐下，…〉息をこらし御簾をおろすと、結跏趺坐して、…；（《紅樓夢·87》）．〈但结～坐；敛衽叉手〉ただあぐらをかき、えりを正して合掌して十指を組み合わせた；（《冥祥記》）．

［筴㊁］（筞） jiā ① 物をはさむ道具；はしのようなもの．〈火～〉火ばし．② 挟む．// ㊀ cè

［傢］ jiā '家'の異体字．☞'家伙'，'家具'，'家什'，'家生' // jiā ☞'家'

［镓］ jiā〔名〕(化) カリウム；金属元素の一つ．

［嘉］ jiā ① りっぱな．見事な．めでたい．〈～礼〉婚礼．結婚式．② たたえる．褒める．嘉する．〈精神可～〉精神は称賛すべし．③ よろこぶ．〈毅～之曰〉毅はよろこんで言った；（《柳毅》）．④〔形〕美しくよい．〈～树四合〉美しい樹木が重なり合っている．⑤〔名〕姓．

［嘉宾］jiābīn〔名〕(書) (敬) 来賓．賓客．りっぱな方々．〈顿令录事款～〉すぐに録事にすばらしい客を歓待するよう命じた；（《古今·21》）．

［嘉赐树］jiācìshù〔名〕(植) イヌカシコ；イイギリ科．

［嘉禾］jiāhé〔名〕(書) 穀物のりっぱな穂；コメ·イネ·もみ．1本の茎からたくさんの穂を出すよいイネ；瑞祥の一つ．〈去岁～生九穗〉去年はよいイネが1本の茎から9本の穂を出した；（白居易《牡丹芳》詩）．［～章］嘉禾章；民国初年の勲章の名．

［嘉欢］jiāhuān〔動〕(書) 喜び楽しむ．〈不胜～，故私相庆乐耳〉喜びにたえず、それでかってながらめでたい音楽を奏しただけです；（祖台之《志怪》）．

［嘉会］jiāhuì〔名〕(書) ① 国家の繁栄している時．② 盛大な酒盛り．楽しい会．好ましい者同志のつどい．〈清时难屡得，～不可常〉太平の世というものはなかなか得がたく、気の合った者同志の会というのもいつでも開けるというものではない；（曹植《送應氏》詩）．

［嘉惠］jiāhuì (書)〔名〕(敬) ありがたい恵み．〔動〕益する．〈～后学〉後学に益する．〈～士林〉学者に益する．

［嘉奖］jiājiǎng〔動〕（手柄などを）褒める，称賛し奨励する．〈传令～〉命令を伝え表彰奨励する．〈这主意深得他的～〉この考えは彼が称賛し、奨励するほどであった．〈因为盼望所抄的诗被人～，我开始来写小楷字帖〉書き写した詩が人から称賛されるので、私は楷書の手本を使って書き始めた．［～令］褒賞令．［～状］(軍) 感状．

［嘉贶］jiākuàng〔名〕(書)（人からの）よい贈り物．結構な贈り物．

［嘉兰］jiālán〔名〕(植) キツネユリ；ユリ科．

［嘉礼］jiālǐ〔名〕(書) ☞［字解］①．

［嘉利树］jiālìshù〔名〕(植) ヤギツノノキ；'嘉利'はラテン語 calycina の音訳．＝'山羊角树'

［嘉量］jiāliàng〔名〕昔の度量衡器の一つ．

［嘉勉］jiāmiǎn〔動〕(書) 褒めて励ます．〈～了那些奋不顾身的解放军战士〉あの生命を顧みず勇敢に戦う解放軍の兵士たちを褒め励ました．

［嘉名］jiāmíng〔名〕(書) ① 美名．〈锡以～〉美名を賜る．② 名声．評判．

［嘉谟］jiāmó〔名〕(書) ① 賢い助言．＝'嘉猷' ② よいはかりごと．［～密命］天子のはかりごとや秘密の命令．例〈～，一日三接〉天子

J

のご計画や密命などは一日に何度となく受けることになった；(《枕中》).

[嘉谋嘉猷] jiā móu jiā yóu [成] よいはかりごと.

[嘉纳] jiānà 〈書〉[動]〈書〉①(人の言など)喜んで聞き入れる. 称賛して受け入れる. 〈赵伯韬～似的一笑, 回到他的沙发里〉趙伯韜は喜んで認めるというように笑うと、ソファーに戻った. ②喜んで受けとる.

[嘉年华会] jiāniánhuáhuì [名] カーニバル；'嘉年华'はカーニバルの訳.

[嘉酿] jiāniàng [名]〈書〉美酒. よい酒.

[嘉耦] jiā'ǒu ＝'嘉偶' [名]〈書〉似合いの夫婦. 仲むつまじい夫婦. よいつれあい.

[嘉平] jiāpíng [名]〈書〉旧暦12月の別名.

[嘉庆] jiāqìng [名]〈書〉盛大できれいなめでたいこと.

[嘉庆子] jiāqìngzǐ [名] スモモの一種；(韋述《兩京記》).

[嘉赏] jiāshǎng [動]〈書〉褒め称賛する. 〈甚见～〉たいへん褒められる. 〈天子甚夸办事正直, 深为～〉皇帝は事を処理するのが公正剛直であるとたいへん称賛し、大いに褒めたたえた；(《三俠·17》).

[嘉尚] jiāshàng [動]〈書〉(よしとして)称賛する, 褒めたたえる. 嘉する.

[嘉什] jiāshí [名]〈書〉佳作. 優れた作品. 〈时自虚方聆诸客～, 不暇自念己文〉そのとき自虚は賓客たちの佳作を聴いただけで、自分の詩を考える余裕もなかった；(《夜怪》).

[嘉蔬] jiāshū [名]〈書〉①イネ. ②よい蔬菜.

[嘉澍] jiāshù [名]〈書〉(旱天の)慈雨.

[嘉岁] jiāsuì [名]〈書〉豊年.

[嘉慰] jiāwèi〈書〉[動] 称賛し慰問する. [名] 称賛と慰問. 〈表示～〉同上を表す.

[嘉香肉] jiāxiāngròu ＝'家乡肉'

[嘉祥章] jiāxiángzhāng [名] 嘉祥章；民国初年の褒章.

[嘉馐] jiāxiū ＝'嘉羞' [名]〈書〉美食. 美味.

[嘉许] jiāxǔ [動] 褒める. 称賛する. 嘉する. 〈～功绩〉功績を嘉する.

[嘉言] jiāyán [名]〈書〉他人にとって有益なよい話. よい言葉. [～懿(yì)行] [成] 嘉言善行. よい言葉とりっぱな行い.

[嘉肴] jiāyáo [名]〈書〉嘉肴. 珍味. りっぱなごちそう. [～美点] [成] おいしいごちそう.

[嘉猷] jiāyóu [名]〈書〉よい計画. りっぱな計画.

[嘉鱼] jiāyú [名]〈魚〉イワナ. キリクチ.

[嘉玉] jiāyù [名] 宗廟の祭りに供える玉.

[嘉月] jiāyuè [名]〈書〉1月の別名.

[嘉悦] jiāyuè [形]〈書〉喜ばしい. うれしい. 〈卿之廉让, 有过于兄, 朕心～〉おまえたちの廉譲なること、その兄にも勝るということで、朕はうれしく思っている；(《醒世·2》).

[嘉酝] jiāyùn [名]〈書〉美酒. 〈陛下差一使命, 将～一樽赐之, …〉陛下が命令を下されて, 美酒を一樽お与えなさいますように, …；(《古今·14》).

[嘉泽] jiāzé [名]〈書〉恵みの雨. 慈雨；また人に施す恩沢のたとえ. 〈天降～〉天が慈雨を降らせた.

[嘉祉] jiāzhǐ ＝'福祉'

[嘉重] jiāzhòng [動]〈書〉高く推奨する.

[豭](△猳)

jiā ①雄ブタ. ②[豭猪屎] (jiāzhūshǐ) [名]〈植〉チョレイマイタケ. ＝'猪苓' // '豭'又 jiā

[麚]

jiā 雄ジカ.

[麚]

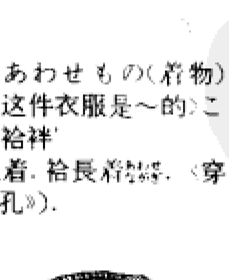
jiā 雄ジカ. ＝'麚'

[夹㊁](夾、裌、△袷)

jiá [形] あわせもの(着物)；[区別]. 〈这件衣服是～的〉この服はあわせです. // ㊀ jiā, ㊂ gā, '袷'又 qiā '袷袢'

[夹袄] jiá'ǎo [名] あわせの長上着. 裏のある上着. 袷長着. 〈穿一件破～〉ぼろぼろのあわせを着る；(《魯·吶·孔》).

[夹背] jiábèi [名]〈方〉タケで編んだ2層になっている背負いかご；[四川]. 〈走近一只大约装了斗把米的～, 老医生抓了点看样子〉約1'斗'のコメを入れた背負いかごに近づくと, 老医師は少しつかんで調べてみた.



夹背

[夹被] jiábèi [名] あわせの掛け布団.

[夹布板] jiábùbǎn ＝'夹布胶木' [名] テクストライト；プラスチックの一種.

[夹大衣] jiádàyī [名] スプリング・コート. あわせのコート.

[夹袋] jiádài [名] ①(衣服の)ポケット. [～里有人] [熟] 採用者をひそかに決めていること. ②袋. 手提げ袋の類. [～人物] [～中人物] もとは記録しておいて登用に備える人物. のちに, 1) 人物採用責任者が採用しようとする仲間内の人. 2) 参謀. 意見を具申する人. 顧問. ブレーン；(《名臣言行錄》).

[夹干马] jiágānmǎ [名]〈方〉やせこけて力のないウマ.

[夹脚泥] jiájiǎoní [名]〈方〉粘着性の強い土地；[四川]. 〈～不好做活路, 又不出粮食〉粘土の土地は耕しにくく, 作物もとれない.

[夹克] jiákè [名]〈訳〉ジャケット. [～衫] 同上.

[夹口] jiákǒu [形]〈方〉塩分が多すぎる；[四川]. 〈这皮蛋太～了, 简直不敢吃〉このピータンはしょっぱすぎるので, まったく食べる気になれない.

[夹裤] jiákù [名] あわせのズボン.

[夹里] jiálǐ [名]〈方〉(衣服などの)裏布, 裏地；[呉]. 〈棉袄～〉綿入れの裏.

[夹帘子] jiáliánzi [名] あわせに作ったカーテン, 裏のついているカーテン；保温用に入り口にたらす.

[夹衲] jiánà [名]〈方〉(着物の)あわせ. あわせの長上着. ＝'夹袄'；[呉].

[夹袍(子)] jiápáo(zi) [名] あわせの着物. 裏のついている'袍子'.

[夹劈ㄦ] jiápǐr [名] 2枚あるいは2層の間. 〈～有棉花〉中に綿が入っている.

[夹气伤寒] jiáqì shānghán [連]〈中医〉重症の腸チフス；怒りで生じるといわれる.

[夹裙] jiáqún [名] あわせになっているスカート.

[夹褥] jiárù [名] あわせになっている敷きもの.

[夹纱被] jiáshābèi [名] あわせの絹布団. 〈便拿了一床～替宝玉盖了〉そこであわせの絹布団を宝玉に掛けてやりました；(《紅樓夢·34》).

[夹衫] jiáshān [名] あわせの衣服. 〈淡青湖绉的～上罩了一件玄青缎子的背心〉うす青い湖州ちりめんのあわせの上に紺色のどんすのチョッキをはおっている.

[夹套] jiátào [名]〈化〉ジャケット. 被覆物.

[夹窝(ㄦ)] jiáwō(r) [名]〈方〉わきの下；[四川]. 〈～头夹了一小卷纸〉わきの下に小さく丸めた紙をはさんだ.

[夹楔ㄦ] jiá,xiēr [動] 隊列の中に割り込む.

[夹鞋] jiáxié [名] あわせに作った中国くつ.

[夹缬] jiáxié [名] 板締め；染色法の一種.

[夹衣] jiáyī ＝'夹衣裳' [名] あわせの着物. あわせの服.

[夹钟] jiázhōng [名]〈音〉夾鐘；十二律の一つ.

[夹纻塑] jiázhùsù [名] 彫塑法の一種.

[夹壮] jiázhuàng [形]〈方〉丈夫である. しっかりしている. ＝'结实', '坚固'；[東北].

[圿]

jiá あかをためる. たまった汚れ.

[诶](誒)

jiá →'谖诶'(→'谖')

[郏](郟)

jiá ①[郏县] (Jiáxiàn) [名] 地名；河南省. ②[名] 姓.

[恝]

jiá 愁いがない. 平然としている. 平気である. 忘れてしまって気にかけない. 〈～置〉ほうっておいて気にしない.

[恝然] jiárán [形]〈書〉忘れてしまって気にかけないさま. おろそかにしているさま. 気にとめないさま. 〈～置之〉平気で放置しておく. 〈～而去〉ほったらかして立ち去る. 〈若使～无关, 视老夫为何等负义之徒?〉もしおろそかにするならば, 私はなんたる義に背く輩と見られるではないか；(《初拍·21》).

[恝置] jiázhì [動]〈書〉→注解.

[荚](莢)

jiá ①[植](マメの)さや. 〈豆～〉マメのさや. ＝'豆角' 〈皂～〉サイカチのさや. ②[量]〈方〉マメ類をさや・殻単位で数える；[閩]. 〈一～长生果〉一さやのラッカセイ. ③[名] 姓.

[荚豆] jiádòu [名]〈植〉ライマメ. サヤマメ.

[荚果] jiáguǒ [名]〈植〉マメ類の実；実がさやの中に入っているもの. [～蕨] 1) クサソテツ. 2) イヌガンソク；メシダ科.

[荚蒾] jiámí [名]〈植〉ガマズミ；スイカズラ科.

[荚钱] jiáqián [名] 貨幣の名；漢の高祖のときに造ったもの.

[荚状云] jiázhuàngyún [名]〈気〉莢状雲. レンズ雲.

[䀹㊁](䀹)

jiá ①目を閉じている. ②[䀹苗头] (jiá miáotóu)〈方〉＝'轧苗头'；[閩]. // ㊀ jié

[戛㊀](戞)

jiá ①そっと打つ. たたく. 〈牙关～～地战栗〉歯ががちがちとふるえる. ②[擬]〈～然而止〉→[戛然]. ③古代の兵器の一種. ほこ. // ㊁ gā

[戛戛] jiájiá [形]〈書〉①困難なさま. [～乎难哉] いやはや難しいことだなあ. [～其难] 非常に難しいこと. ②独創的なさま. [～独造] まことに独自の境地に至っている.

[戛金敲玉] jiá jīn qiāo yù [成] 文章や言論が優れている, また音や声が妙なること.

[戛然] jiárán [形]〈書〉①(ツルの鳴き声や刀と刀が触れ合う音のように)音や声が澄んできれいである. [～长鸣] 澄んでよくとおる声で鳴く. ②音が突然やむさま. 〈唱到最末一句, ～停止〉最後のフレーズまで歌ったら, ぱたりとやめてしまった. [～而止] [成] はたととまる. 例〈大家正听得入神, 乐曲却～了〉みんながちょうど聞

き入っているとき、音楽ははたととまった．例〈这篇连载小说，不知为什么～，没有刊完就收场了〉この連載小説は、どうしたわけか、ぱたりと連載をやめ、全部を載せないで終わってしまった．例〈他自觉失言，～〉彼は失言したのを自覚し、はたと押し黙ってしまった．例〈此时汽车～〉そのとき、自動車ががたんと止まった．注 '嘎然' とも書く．

[蛱]（蛺） jiá 〔蛱蝶〕(jiádié)〔名〕虫 アゲハチョウ．タテハチョウ．

[铗]（鋏） jiá ①〔～子〕*〔名〕やっとこ．かなばさみ．＝'钳子' ②剣．③剣のつか．

〔铗子〕jiázi〔名〕☞〔铗〕①．〔螺钉～〕機 ヨーク・ボルト．

[颊]（頰） jiá ほお．＝'脸蛋儿'〈两～绯红〉両のほおが燃えるように赤い．〈两～陷入很深〉両ほおは深くこけている．

〔颊白〕jiábái〔名〕鳥 ホオジロ．
〔颊白鸭〕jiábáiyā〔名〕鳥 カルガモ．
〔颊板〕jiábǎn〔名〕機 チューク板．
〔颊辅〕jiáfǔ〔名〕①生 顴骨から下口の周り．②書 ほお．
〔颊骨〕jiágǔ〔名〕生 ほお骨．頬骨．
〔颊面〕jiámiàn〔名〕生 頬面．
〔颊囊〕jiánáng〔名〕動（リス・サルなどの）ほお袋．＝'颊嗛 jiáqiǎn'
〔颊片〕jiápiàn〔名〕虫 昆虫の頭部の平らな部分．
〔颊嗛〕jiáqiǎn ＝'颊囊'
〔颊上添毫〕jiá shàng tiān háo〔成〕少し字句を付け加えることによって、文章が特に生き生きとすることのたとえ；（《晋書・顧愷之傳》）．
〔颊线〕jiáxiàn〔名〕鳥のほおにあるしま．

[猰] jiá 三毛のイヌ．

[跲] jiá つまずく．つまずき倒れる．

[甲] jiǎ ①〔名〕きのえ；十干の第一．順序の第一を示すものにも用いる．転 第一の．第一位にいる．外のすべてに勝る．〈桂林山水～天下〉桂林の山水は天下第一だ．〈北平的菊花之多，式样之奇，足以～天下〉北京のキクの花の多さ、形のめずらしさは、天下一品とするに十分である．②〔名〕よろい．〈盔～〉よろいかぶと．③〔名〕甲羅．〈龟～〉カメの甲．④つめ．⑤保護作用をもった装備．〈装～汽车〉装甲自動車．〈～板〉☞ 語素．⑥旧時の戸口の編成の一種．☞'保甲' ⑦〔名〕姓．

〔甲胺〕jiǎ'àn〔名〕化 メチルアミン．
〔甲巴甸〕jiǎbādiàn〔名〕訳 紡 ギャバジン．
〔甲班〕jiǎbān〔名〕科挙の会試の合格者．すなわち進士出身．〈一位是～主事王占科〉一人は進士出身の主事の王占科である；（《官場・24》）．
〔甲板〕jiǎbǎn〔名〕甲板．デッキ．〈装在～上〉デッキに積む．〔～火炮〕軍 甲板砲．〔～货〕商 甲板積貨物．〔～机械〕機 甲板機械．〔～螺栓〕機 デッキ・ボルト．〔～漆〕機 甲板塗料．〔～起重机〕機 デッキ・クレーン．〔～室〕甲板室．〔～台球〕体 デッキ・ビリヤード．〔～艇〕デッキ・ボート．〔～线〕甲板線．〔～载货〕〔～装载〕商 甲板積載．〔装置～〕甲板積み．
〔甲榜〕jiǎbǎng〔名〕明清時代、'会试'に合格した者；進士．'乙榜'は挙人を指す．
〔甲苯〕jiǎběn〔名〕化 キシレン．トルエン．トルオール．メチルベンゼン．〔～胺〕トルイジン．〔～二胺〕トルイレンジアミン．〔～磺酰胺〕トリオール・スルホンアミド．〔～醛〕トリル・アルデヒド．〔～树脂〕トルエン樹脂．〔～值〕トルエン価．
〔甲兵〕jiǎbīng〔名〕書 ①甲冑と武器；広く軍備・軍事一般を指す．②武装した兵士．軍隊．〈瓒大喜，遂同归寨，整顿～〉公孫瓚は大いに喜び、共に陣に帰り兵を整えた；（《三國・7》）．③八旗軍の兵士の称；月に銀3'两'、3か月に5'石'5'斗'の扶持米が与えられた．
〔甲部〕jiǎbù〔名〕《四庫全書》で経部を指していう．
〔甲叉〕jiǎchā〔名〕化 メチレン基．
〔甲坼〕jiǎchè〔動〕書 植物が種を破り芽を出す．
〔甲辰〕jiǎchén〔名〕きのえたつ．
〔甲虫〕jiǎchóng〔名〕虫 甲虫；鞘翅目の昆虫の総称．例えばコガネムシ・カミキリムシ・コクゾウムシなど．〈像些黑壳的～〉黒い殻の甲虫のようだ．
〔甲床炎〕jiǎchuángyán ＝'甲沟炎'
〔甲醇〕jiǎchún〔名〕化 メチル・アルコール．メタノール．〔～塔〕石 メタノール塔．
〔甲胆〕jiǎdǎn〔名〕中 胆；中国医学では'天干'で臓腑を代表する．'甲木'は胆を表す．
〔甲等〕jiǎděng〔形〕一等の．上等．一級．（成績の）甲；不定．〈可是他在乙等却做～的工作〉しかし彼は二等であったが一等の仕事をしていた．〔～车〕大型車．〔～奖〕一等賞．
〔甲第〕jiǎdì〔名〕①書 りっぱな邸宅．大邸宅．〈前后赐良田、～、佳人、名马，不可胜数〉つぎつぎに賜った良い田地・りっぱな屋敷・美女・名馬などは数えきれないほどであった；（《枕中》）．〔～连云〕建物が空高くまでそびえ立つ；誇張していう．例〈不多几年，就有好几个～起来了〉数年たたずして、ずいぶんと建物がそびえ立った；（《二十年・15》）．②勢力のある家族．③科挙における1位合格．
〔甲方〕jiǎfāng〔名〕甲方；'乙方'に対し、契約などの．〈建筑合同的～〉建築契約の甲方．
〔甲酚〕jiǎfēn〔名〕化 クレゾール．〔～树脂〕クレゾール樹脂．
〔甲沟炎〕jiǎgōuyán〔名〕医 瘭疽；手や足のつめの周りの軟組織の炎症をいう．＝'甲床炎'
〔甲骨文〕jiǎgǔwén ＝'甲骨文字'〔名〕甲骨文；殷代に亀甲や獣骨に刻まれた文字．清朝末年に河南省安陽の商朝都城の遺址で初めて発見．
〔甲骨学〕jiǎgǔxué〔名〕甲骨学；甲骨文字を研究し、殷代の歴史を探究する．
〔甲硅烷叉〕jiǎguīwánchā〔名〕化 シリレン．
〔甲基〕jiǎjī〔名〕化 メチル基．〔～苯〕メチル・ベンゼン．〔～苯烯〕ビニル・トルエン．〔～橙〕メチル・オレンジ．〔～碘〕沃化メチル．〔～丁二烯〕イソプレン．〔～红〕メチル赤．メチル・レッド．〔～化〕メチル化．〔～环己烷〕メチル・シクロヘキサン．〔～氯〕メチル・クロライド．塩化メチル．〔～醚〕メチル・エーテル．〔～纤维素〕メチル・セルロース．〔～橡胶〕メチル・ゴム．〔～乙炔〕メチル・アセチレン．〔～值〕メチル価．〔～紫〕メチル・バイオレット．
〔甲级〕jiǎjí〔形〕①大型(の)；不定．〔～小汽车〕大型乗用車．②第1級．A級．1等；不定．〔～流氓〕よたものの親分．〔～票〕1等の券．
〔甲甲〕jiǎjiǎ(又)jiǎjia〔名〕方 きたない垢．よごれ．＝'嘎巴儿'；四川．〈脏～〉同上．
〔甲肼〕jiǎjǐng〔名〕化 メチル・ヒドラジン．
〔甲科〕jiǎkē〔名〕'会试'に合格した人；進士．＝'甲榜'〈～是用许多物力，谋不到手的〉進士というものはいくら賄賂を使っても、なかなか手に入れることはできないものだ；（《姻緣・1》）．
〔甲克〕jiǎkè〔名〕訳 ジャケット．＝'夹克'
〔甲吏〕jiǎlì〔名〕昔、皮の加工、貯蔵をつかさどった官吏．
〔甲龙〕jiǎlóng〔名〕動 ヨロイ竜．
〔甲马〕jiǎmǎ〔名〕①書 甲冑と戦馬．転 軍備．②神像をかいた紙．仏を印刷した紙．＝'纸马'〈身边取出四个～，…〉もっていた4枚の神像のかいてある紙を取り出し、…；（《水滸・39》）．
〔甲门〕jiǎmén〔名〕書 高貴な家柄．〈弟兄姻娅皆～〉兄弟姻戚はいずれも高貴な家柄となった；（《李娃》）．
〔甲醚〕jiǎmí〔名〕化 メチル・エーテル．
〔甲米〕jiǎmǐ〔名〕清の制度で、八旗の兵士に支給する食糧．
〔甲骑〕jiǎqí〔名〕武装した騎馬兵．
〔甲钳〕jiǎqián〔名〕つめ切りばさみ．
〔甲壳〕jiǎqiào〔名〕動 エビ・カニなどの甲羅．〔～虫〕コガネムシ科の虫．〔～动物〕甲殻類．〔～纲〕甲殻綱．〔～类〕甲殻類．〔～酶〕化 キチナーゼ．〔～糖〕化 キトース．〔～质〕化 キチン．
〔甲醛〕jiǎquán〔名〕化 ホルマリン．ホルムアルデヒド．＝'蚁醛'，'福尔马林'〔～溶液〕〔～水〕〔～水溶液〕〔～液〕同上．
〔甲裳〕jiǎshāng〔名〕鎧の草摺．
〔甲申〕jiǎshēn〔名〕書 きのえさる．〔～之役〕1884年の清仏戦争のこと．
〔甲士〕jiǎshì〔名〕書 よろい武者；広く兵士をいう．〈到得背后，～们便又恭敬的立正〉背後に行くと、兵士たちは恭しく不動の姿勢をとった；（《魯・故・采》）．
〔甲首〕jiǎshǒu〔名〕旧 保甲長．〈十家为甲，小人是～，叫做成大〉10軒で保甲としておりますが、私は保甲長で成大と申します；（《古今・10》）．
〔甲酸〕jiǎsuān〔名〕化 ギ酸．＝'蚁酸'〔～铵〕ギ酸アンモニウム．〔～钠〕ギ酸ソーダ．〔～盐〕ギ酸塩．〔～乙酯〕ギ酸エチル．
〔甲缩醛〕jiǎsuōquán〔名〕化 ホルマール．
〔甲天下〕jiǎ tiānxià〔熟〕天下第一の地位にいること．〈桂林山水～〉桂林の風景は天下第一である．
〔甲头〕jiǎtóu〔名〕旧 頭目．親方．〈就是孤老院里也有个～〉妓楼にだって上に立つ者はいる；（《金瓶梅・75》）．
〔甲烷〕jiǎwán〔名〕化 メタン．＝'沼气'〔～变换〕メタン変成．〔～菌〕メタン菌．〔～气体〕メタンガス．〔～转化〕メタン転化．
〔甲午〕jiǎwǔ〔名〕きのえうま．〔～之役〕1894年の日清戦争のこと．
〔甲烯土霉素〕jiǎxītǔ méisù〔連〕化 マドラマイシン．
〔甲酰〕jiǎxiān〔名〕化 ホルミル．〔～胺〕ホルミアミド．
〔甲械〕jiǎxiè〔名〕書 武器．
〔甲型病毒性肝炎〕jiǎxíng bìngdúxìng gānyán〔連〕医 A型ウイルス性肝炎．
〔甲戌〕jiǎxū〔名〕きのえいぬ．
〔甲癣〕jiǎxuǎn〔名〕医 手や足のつめに発生する疥癬；つめが光沢を失い、ぶ厚くなって変形する．＝'灰指甲'
〔甲氧基〕jiǎyǎngjī〔名〕化 メトキシル．〔～值〕メトキシル価．
〔甲夜〕jiǎyè〔名〕書 午後8時から10時．＝'初更'

J

[甲乙] jiǎyǐ〔名〕甲乙；等級・順序のたとえ．〈评定～〉等級を定める．
[甲寅] jiǎyín〔名〕きのえとら．[～派]甲寅派；章士釗らのグループで、新文化・新文学運動・口語文などに反対する．
[甲于] jiǎyú〔動〕(…に)冠たり；[不完]．〈景色～天下〉景色は天下に冠たり．
[甲鱼] jiǎyú〔名〕(動)スッポン．＝'鳖'，'水鱼'，'团鱼'，'王八'，(方)'鼋'
[甲藻] jiǎzǎo〔名〕(植)甲藻；藻類の一種．
[甲长] jiǎzhǎng〔名〕隣組のリーダー．甲長；保甲制の．旧時代に支配者は戸籍の制定によって賦税の管理など、統治するために、何戸か(多くは10戸)を一'甲'とし、いくつかの'甲'を一'保'として、'甲'には'甲长'を'保'には'保长'をおいた．
[甲仗] jiǎzhàng〔名〕(書)①甲冑と武器．[～库]兵器庫．武器庫．(例)〈令公分付～内，取熟铜盔甲一副，赏了申徒泰〉令公は兵器係に言いつけ、愛用の銅のよろいかぶと一組をもってこさせ、申徒泰に遣わした；(«古今・6»)．②甲冑を身につけ、武器を持った警備兵．
[甲趾草] jiǎzhǐcǎo〔名〕(植)ツユクサ．
[甲种粒子] jiǎzhǒng lìzǐ〔連〕(物) α粒子．アルファ粒子．＝'阿耳法粒子'
[甲种射线] jiǎzhǒng shèxiàn〔連〕(物) α線．アルファ線．＝'阿耳法射线'
[甲种维生素] jiǎzhǒng wéishēngsù〔連〕ビタミンA．＝'維生素A'
[甲种纤维素] jiǎzhǒng xiānwéisù〔連〕(化) αセルロース．
[甲胄] jiǎzhòu〔名〕甲冑．＝'盔甲'〈小将～在身，恕不下拜了〉それがしはよろいかぶとを身につけておりますので、ご無礼いたします；(«古今・21»)．[～生虮虱]甲冑の中にシラミの卵やシラミがわく；長い間戦争がなく天下太平のこと；(«韓非子»)．[～鱼类]甲冑魚類．
[甲状旁腺] jiǎzhuàng pángxiàn〔連〕(生)副甲状腺．[～素]副甲状腺ホルモン．
[甲状软骨] jiǎzhuàng ruǎngǔ〔連〕(生)甲状軟骨．のどぼとけ．＝'喉结'
[甲状腺] jiǎzhuàngxiàn〔名〕(生)甲状腺．[～癌](医)甲状腺ガン．[～毒症](医)甲状腺中毒症．[～肥大](医)甲状腺腫．＝'大脖子病'[～功能减退症](医)甲状腺機能低下症．[～功能亢进症](医)甲状腺機能亢進症．[～机能亢进症](医)バセドー病．[～素][～激素]甲状腺ホルモン．チロキシン．サイロキシン．[～体]甲状腺体．[～炎](医)甲状腺炎．[～制剂]サイロイドテスト．[～肿大](医)甲状腺肥大．
[甲子] jiǎzǐ〔名〕①十干と十二支．〈山中无～，寒尽不知年〉山中に暦日なく、寒さ尽きれども年を知らず；(«西遊・1»)．[～周期](天)60年の周期．②(書)年齢；干支によって年数を数えたり、年齢を計算したりするとき60組の干支が一回りするのを'一个甲子'という．[贵～？]〔応〕(旧)お幾つになられましたか；老壮年者に対して．③きのえね．
[甲紫] jiǎzǐ〔名〕(化)メチルバイオレット．
[甲族] jiǎzú〔名〕①(書)名望家．家柄のよい一族．由緒ある家柄．身分の高い家柄．〈卢氏亦～〉盧氏もまた門閥であった；(«小玉»)．②(動)甲殻類動物の総称．

[岬]

jiǎ ①みさき．〈～角〉(-jiǎo)同上．多く地名用．②山と山の間．

[胛]

jiǎ ①☞[胛骨]．②〔量〕(方)足や翼の部分を切り離さない一塊の肉を数える；(閩)．〈一～羊肉〉骨つきのヒツジのもも肉一塊．

[胛缝] jiǎfèng〔名〕(方)(食)ブタの太もものあたり；[四川]．
[胛骨] jiǎgǔ〔名〕(生)肩胛骨．＝'肩胛骨'
[胛子] jiǎzi〔名〕(方)①＝'胛缝'；[四川]．②わきの下のあたり；[四川]．③肩．
[胛胙窝] jiǎzuòwō〔名〕(方)わきの下；(閩)．

[叚]

jiǎ ①借りる．②'假㊀㊁'の異体字．//jiá ☞'假'

[钾]

jiǎ〔名〕(化)カリウム；金属元素の一つ．

[钾玻璃] jiǎbōli〔名〕(化)カリガラス．
[钾长石] jiǎchángshí〔名〕(鉱)カリ長石．
[钾钒铀矿] jiǎfányóu kuàng〔連〕(鉱)カーノット石．
[钾肥] jiǎféi＝'钾肥料'〔名〕(農)カリ肥料．
[钾肥皂] jiǎféizào＝'钾皂'
[钾钙] jiǎgài〔名〕(化)カリ石灰．[～玻璃]カリ石灰ガラス．
[钾碱] jiǎjiǎn〔名〕(化)カリ化合物．
[钾碱醇液] jiǎjiǎnchúnyè〔名〕(医)アルコール・カリ．
[钾离子] jiǎlízǐ〔名〕(化)カリウム・イオン．
[钾炉] jiǎlú〔名〕小さいが長くて、矢がらの半ばに二つの穴を開ける矢を指す．
[钾钠玻璃] jiǎnà bōli〔連〕単ガラス．
[钾沙蓬] jiǎshāpéng〔名〕(植)サルソラカリ．
[钾霞石] jiǎxiáshí〔名〕(鉱)カリオフィライト．
[钾硝] jiǎxiāo〔名〕(鉱)ショウ石．[～石]同上．＝'硝石'
[钾氩法] jiǎyàfǎ〔名〕(化)カリウム・アルゴン法．
[钾盐] jiǎyán〔名〕(鉱)塩化カリウム．シルバイト．カリ岩塩．
[钾皂] jiǎzào〔名〕カリ石けん．
[钾质肥料] jiǎzhì féiliào＝'钾肥'
[钾质植物] jiǎzhì zhíwù〔連〕(植)多量のカリウムを必要とする植物．

[岬]

jiǎ [蚲虫](jiǎchóng)＝'甲虫'

[假㊀](△叚)

jiǎ ①〔形〕にせの．うその．真実でない．いつわりの．偽造の．人造の；[不完]．↔'真'〈～头发〉入髪．かつら．〈～话〉でまかせ．つくりごと．うそ．②仮定する．〈～说〉仮説．空文句．③かりに．もしも．④〔形〕(方)一定のレベルに達していない；[四川]．〈田底子太瘦了，肥料也像用～了〉土地がやせていて、肥料も効果をあげないようだ．⑤(白)にせる．いつわる．〈～学曾〉(鲁)学曾になりすます；(«古今・2»)．⑥借りる．借用する．…を名目にする．〈～公济私〉公事にかこつけて私腹をこやす．〈久～不归〉借りっぱなしで返さない．〈只是老爷要～小人便宜行事〉だんな様は私どもをご利用になればうまくいきます；(«姻緣・5»)．⑦与える．貸す．貸し与える．〈乞～臣舟楫，以便医药〉治療のため、私に舟を貸してくださるようお願いいたします；(«警世・1»)．〈乞～精兵数万〉精兵数万を貸してください；(«水滸・63»)．〈今能至者，非天～之，何耶？〉今ここに来ることのできる者があるなら、天が力を貸し与えたものでなくて何であろう；(«白猿»)．〈遂乃开仓廪，～贫民〉ついに倉廩を開いて貧民に与えた；(«漢書・龔遂傳»)．⑧〔形〕(方)生意気である．偉ぶっている．威張っている；(閩)．〈～眼啥，有啥了勿起！〉何を偉そうに、たいしたことないくせに．〈伊是～得来，见了人只当勿看见〉彼は威張っていて、人と会っても歯牙にかけない．⑨〔動〕(白)(キツネなどが)化ける．〈也是这狐～的了〉やはりこのキツネが化けたんだ；(«醒世・6»)．⑩(白)無理に．〈～支持爬起来，…〉無理にがんばって起きあがり、…；(«照世盃・3»)．⑪(白)許す．〈天～良缘〉天が許した良縁；(«清平・風月相思»)．⑫取る．〈夫人遂～以相授〉夫人はそこで取ってくださいました；(«韋武»)．⑬〔名〕姓．//㊁ jià，'叚'又 jiá

[假案] jiǎ'àn〔名〕でっちあげ事件．〈纠正～〉でっちあげ事件を糾す．
[假巴意思] jiǎba yìsi〔熟〕(方)本心でない；[四川]．〈不想吃，又不好不吃，只得～吃几口〉食べたくないが、食べないのもまずく、仕方なく見せかけに何口か食べた．
[假呗] jiǎbài〔形〕(方)遠慮する．よそよそしい．＝'客气'，'虚假'；[東北]．(貶)
[假扮] jiǎbàn〔動〕仮装する．変装する．＝'化装'
[假报春] jiǎbàochūn〔名〕(植)サクラソウモドキ．
[假鼻儿手] jiǎbírshǒu〔名〕知ったかぶりをする人．
[假鼻子] jiǎbízi〔名〕つけ鼻．
[假比] jiǎbǐ〔接〕仮に(…だとすれば)．もし(…ならば)．〈～这是敌人的据点，这是张家庄，怎么过去好？〉仮にこれを敵の拠点、ここを張家荘とすれば、どのように行ったらよいのだろうか．
[假比重] jiǎbǐzhòng〔名〕(化)見掛け比重．
[假臂] jiǎbì〔名〕(医)義手．
[假槟榔] jiǎbīnglang〔名〕(植)ユスランヤシ；ヤシ科．
[假膊] jiǎbó〔名〕(方)肩あて．肩パッド；上着の肩の部分に入れる；(広)．
[假布雷场] jiǎbùléichǎng〔名〕(軍)偽地雷原．
[假糙苏] jiǎcāosū〔名〕(植)クラルオドリコソウ；シソ科．
[假嘈] jiǎcáo〔動〕(白)でまかせに言う．〈口里～〉口ででまかせに言った；(«水滸・24»)．
[假柴龙树] jiǎcháilóngshù〔名〕(植)クサミズキ；クロタキカズラ科．
[假钞] jiǎchāo〔名〕偽札．
[假称] jiǎchēng〔動〕仮称する．詐称する．
[假成本] jiǎchéngběn〔名〕にせのコスト．〈报～〉にせのコストでごまかす．
[假程序] jiǎchéngxù〔名〕(機)ダミー．
[假痴不癫] jiǎ chī bù diān〔成〕ばかなふりをするが乱れない．
[假痴假呆] jiǎ chī jiǎ dāi〔成〕(方)そらとぼける．しらばっくれる．ばかなふりをするが心は冷静を保っている；(閩)．
[假池] jiǎchí〔名〕泉水．
[假充] jiǎchōng〔動〕偽物を本物と偽る．ふりをする．あるさまを装う．＝'冒充'〈～正经〉まっとうなふりをする．〈～内行〉玄人になりすます．〈他原～包旺，还有两个伴当〉もともと包旺になりすまし、さらに供の者を二人従えていました；(«三俠・48»)．[～熟和]〔熟〕面識があって親しそうなふりをする．[～正神](方)人格者を装う；[四川]．
[假处分] jiǎchǔfèn〔名〕(法)仮処分．
[假传圣旨] jiǎ chuán shèngzhǐ〔熟〕聖旨を偽って伝える．上部の意図を曲げて下部に伝えること．〈有职，我就有权，来他个～〉職についていれば権力があるから、上部の意図を変えて伝えよう．
[假慈悲] jiǎcíbēi〔名〕見せかけの情け．鬼のそら涙．
[假葱] jiǎcōng〔名〕(植)ステゴビル；ヒガンバナ科．
[假大空] jiǎdàkōng〔名〕'假话'〔うそ〕と'大话'〔大げさな話・ほら〕と'空话'〔そらごと・空念仏〕の総称．

[假贷] jiǎdài 書〔動〕① 借りる．貸す．〈各家告辞，就开口～路费〉それぞれの家でいとまごいをして、旅費の借用を申し出る；（《警世·32》）．② 容赦する．許す．［～颜色］〔熟〕黙許する．大目に見る．我慢する．（子どもを）甘やかす．
[假玳瑁] jiǎdàimào〔名〕擬べっこう．
[假稻] jiǎdào〔名〕植 カシカキ；イネ科．
[假道] jiǎdào〔動〕書 ①（友邦の）道をかりる．他国の領地を通って行く．経由する．〈请求～〉友邦に道を借りることを願う．〈～巴基斯坦到伊朗去〉パキスタンを通ってイランへ行く．② 方法をかりる．方便として行う．〈～于仁〉道を仁に借りる；仁を方法とする．
[假道理] jiǎdàoli〔名〕えせ道理．まことしやかな道理．
[假道学] jiǎdàoxué〔名〕偽君子．＝‘伪君子’，‘巧伪人’
[假底] jiǎdǐ〔名〕機 仮床．
[假地豆] jiǎdìdòu〔名〕植 シバハギ．
[假地雷] jiǎdìléi〔名〕軍 偽地雷．
[假定] jiǎdìng〔動〕仮定する．仮に…とする．〈我～他是竞赛中的对手〉私は彼を競争のライバルと仮定する．〈～每册只有一个读者，那也就有十万个读者〉仮に1冊につきただ一人の読者としても、10万人の読者がいる．〔名〕仮説．仮定．＝‘假设’；日語．〈科学上的～〉科学上の仮定．〈她又加上了若干解释，推论出若干～〉彼女はさらにまた若干の解釈を付け加え、若干の仮説を打ち出した．［～发票］簿 見積送状．試算送状．［～负荷］仮荷重．［～句］1)（学説上の）仮説．2)語 条件文．［～式］語 仮定形．
[假动作] jiǎdòngzuò〔名〕体 ① トリック·プレー；バレーボールなど．② フェイント；サッカーなど．
[假杜鹃] jiǎdùjuān〔名〕植 バーレーリア；キツネノマゴ科．
[假对] jiǎduì〔名〕文 詩文の対句の一種．
[假饵钩] jiǎ'ěrgōu〔名〕擬餌鉤ぎじ．
[假发] jiǎfà〔名〕かつら．ヘア·ピース．〈戴～〉同上をつける．
[假繁缕] jiǎfánlǚ〔名〕植 ヤマトグサ；双子葉植物．
[假反射] jiǎfǎnshè〔名〕偽反射．
[假分数] jiǎfēnshù〔名〕数 仮分数；日語．
[假父] jiǎfù〔名〕養父．義父．［～假母］養父母．
[假负荷] jiǎfùhè〔名〕機 擬似負荷．ダミーロード．
[假高眼] jiǎgāoyǎn〔名〕見せかけの学者．物知り顔．
[假根] jiǎgēn〔名〕植 仮根．
[假公济私] jiǎ gōng jì sī〔成〕☞ 字解 ⑥．↔‘廉洁自持’；（《元曲·陳州糶米·1》）．〈他在任职期间，～，贪污受贿，因而受到法律制裁〉彼は在職期間、公事にかこつけて私腹をこやし汚職収賄したので、法律の制裁を受けた．〈你把我看做施恩望报的小辈，～的奸人，…〉おまえは私を、恩を施せばその報いを得たいと望む小者か、公的な用事にかこつけて私腹をこやす奸徒かんとだとみなしていたのか、…；（《警世·21》）．
[假拱] jiǎgǒng〔名〕建 ブランク·アーチ．
[假馆] jiǎguǎn〔動〕① 書（家具付きの）家を借りて住む．② 寄宿する．
[假果] jiǎguǒ〔名〕植 仮果．偽果．
[假好假厚] jiǎ hǎo jiǎ hòu〔成〕うその好誼こう．つくろいの人情．
[假合同] jiǎhétong〔名〕商 ビテント·コントラクト．
[假鹤虱] jiǎhèshī〔名〕植 オカムラサキ；ムラサキ科．
[假胡涂] jiǎhútu〔名〕つくろった愚かさ．〔動〕愚かなふりをする．
[假虎刺] jiǎhǔcì〔名〕植 カリッサ；キョウチクトウ科．
[假花] jiǎhuā〔名〕造花．
[假花脖子] jiǎ huābózi〔熟〕玄人のふりをする．その道の人ぶる．知ったかぶる；俗語．
[假话] jiǎhuà〔名〕☞ 字解 ①．〈这是真话，不是～〉これはでまかせでなく、ほんとうである．〈说～〉うそをつく．〈这一次敏说了～〉今度は敏がうそを言った．
[假画眉] jiǎhuàméi〔名〕鳥 ムクドリ；閩．
[假还阳参] jiǎhuányángshēn〔名〕植 アゼトウナ；キク科．
[假惶惶(的)] jiǎhuánghuáng(de)〔形〕恐れと不安をよそおったさま．〈今天上午，你姨夫坐车来把爸爸拉走了，～地说要他去部里开会〉今日の午前中、きみのおじさんが車に乗ってお父さんをつれに来て、恐れと不安をよそおって、部内の会議に行かねばならないと言った．
[假黄连] jiǎhuánglián〔名〕植 センブリ．＝‘胡黄连’
[假回波] jiǎhuíbō〔名〕機 偽エコー．偽反射．
[假货] jiǎhuò〔名〕まがいもの．にせの品物．＝‘假批子’
[假髻] jiǎjì〔名〕（婦人用の）かつら．
[假加] jiǎjiā〔名〕擬加算．
[假假咕咕(的)] jiǎjiǎgūgū(de)〔形〕方 真実味がないさま．かっこうをつけている；東北．
[假肩胳] jiǎjiānge〔名〕肩パッド．
[假脚] jiǎjiǎo〔名〕義足．
[假睫毛] jiǎjiémáo〔名〕つけまつげ．
[假借] jiǎjiè〔動〕① 目的を達するため、ある種の名義や力などを利用する．借りる．借用する．仮託する．口実にする．〈～名义，招摇撞骗〉名目をつけ、大手を振って詐欺やたかりを働く．〈～什么名义？〉いかなる名義を借りるのか．〈～援助进行敲诈勒索〉援助に名を借りてゆすり·たかりを働く．〈～讼师〉三百代言の手を借りる；（《初拍·11》）．旧 ごまかす．〈只是不可～〉ただごまかしてはいけない；（《十二楼·拂雲楼》）．② 書 寛容にする．大目にみる．〈他对于坏人坏事，从不～〉彼は悪人や悪事に対して、手かげんを加えることをしない．〔名〕語 六書の一つ、仮借かしゃ；既存の文字を借用して同音異義の語を表す．例えば、コムギという意味の‘来’を借りて、往来の意味の‘来’とする．［～意］［～义］仮借によって生じた意味．仮借義．［～字］仮借字．
[假金] jiǎjīn〔名〕偽りの金．［～方用真金镀］〔諺〕偽りの金であるからめっきが必要で、真の金であればその必要はない；（李紳《鄭考標》詩）．
[假金桔] jiǎjīnjú〔名〕植 キンカンモドキ；キョウチクトウ科．
[假劲儿] jiǎjìnr〔名〕偽りの態度．いんちきかげん．
[假近视] jiǎjìnshì〔名〕医 仮性近視．
[假晶] jiǎjīng〔名〕鉱 他形かた．
[假菊糖] jiǎjútáng〔名〕植 ヒメキクイモ．
[假局子] jiǎjúzi〔名〕ぺてん．いんちき．作り事．こしらえ事．偽装．〈别跟我做这套～了！〉私にこんないんちきをするのはやめなさい．〈所以才商量着作成那样～，…〉だからそこではじめて相談してあのような策を弄ろうすることになったのです、…；（《兒女·19》）．
[假决议] jiǎjuéyì〔名〕法 仮決議案．
[假科子] jiǎkēzi ＝‘假柯子’，‘假棵子’〔名〕方 本気でないさま．情義のあるような見せかけの態度．恩きせがましい言動；北京．〈甭跟我来～〉私にうわべだけで接しないでくれ．〈一脸～劲儿〉とりつくろった顔つき．
[假客礼] jiǎkèlǐ〔名〕虚礼．
[假空投] jiǎkōngtóu〔名〕軍 偽降下．＝‘伪装空投’
[假扣球] jiǎkòuqiú〔名〕体 フェイントボール；バレーボール．
[假扣押] jiǎkòuyā〔名〕法 仮差し押さえ．仮拘留．
[假哭] jiǎkū〔動〕そら泣きする．泣きまねをする．うそ泣きする．〈那妇人虚掩着脸～〉女は顔をおおうまねをしてうそ泣きをする；（《金瓶梅·6》）．
[假兰] jiǎlán〔名〕植 ヤクシマラン；単子葉植物．
[假姥姥] jiǎ lǎolao〔熟〕知ったかぶりをする．
[假连翘] jiǎliánqiáo〔名〕植 ハリマツリ．
[假劣] jiǎliè〔形〕（商品などが）本物でなく劣っている．〈～的录音机〉偽物で質の劣るテープ·レコーダー．
[假领] jiǎlǐng〔名〕（取りはずしのできる）カラー．
[假令] jiǎlìng 書〔接〕＝‘假使’〔名〕‘县令’の代理．
[假龙胆] jiǎlóngdǎn〔名〕植 オノエリンドウ；リンドウ科．
[假楼梯草] jiǎlóutīcǎo〔名〕植 シマミズ；イラクサ科．
[假绿豆] jiǎlǜdòu〔名〕植 エビスグサ．＝‘决明’
[假马鞭] jiǎmǎbiān〔名〕植 ナガボソウ；クマツヅラ科．
[假马齿苋] jiǎmǎchǐxiàn〔名〕植 オトメアゼナ；ゴマノハグサ科．
[假马日鬼] jiǎ mǎ rì guǐ 方＝‘假眉三道①’；晋．
[假码表] jiǎmǎbiǎo〔名〕暗号の一種；4桁けたの数で編成．
[假脉冲] jiǎmàichōng〔名〕電 擬似インパルス．
[假脉蕨] jiǎmàijué〔名〕植 アオホラゴケ；コケシノブ科．
[假冒] jiǎmào〔動〕偽称する．本物に見せかける．（…の）ふりをする．本物と偽る．＝‘假充’〈村里人疑我是～的中国人〉村人は私が偽りの中国人ではないかと疑う．〈后来他从别处打听到那是一个男人～的〉その後、彼はほかの所で、あれはある男が（女のように）偽っていたのだと聞いた．〈不知他为何又～我三弟之名前来？〉どういうわけでやつがうちの三男の名をかたってやって来たのかわかりません；（《三俠·47》）．［～商标］商標偽造．
[假眉三道] jiǎ méi sān dào〔熟〕方 ① 偽りのそぶりや表情をすること．みせかけの態度をとること．もったいぶる．わざとらしくする．＝‘装模作样’；山西．〈偏要叫人～去出洋相〉こともあろうにわざとらしいことをして恥をさらさせようなんて．〈可是为了在丈人跟前装外面，也只好～的胡应承〉しかし、岳父の前で体裁をつくろうためにも、むちゃくちゃに応対するしかなかった．② わけがわからないもの．＝‘莫名其妙的’
[假寐] jiǎmèi〔動〕書 ①（衣服を脱がずに）仮眠する．ごろ寝する．〈觉慧定睛望着这个在～中的老人〉覚慧は目をこらして、その仮眠している老人をながめた．〈且说关公…，～于帐中，…〉さて関公は…幕中に仮眠し、…；（《三國·73》）．② 寝たふりをする．
[假门假事] jiǎ mén jiǎ shì ＝‘假门假市’，‘假门假氏’，‘假门假势’〔成〕まじめなふりをする．猫をかぶる．格好をつける．〈你不必这样～，你是我的女儿〉おまえはそんなに体裁をつくらんでもよい、おまえはわしの娘だぞ．〈他～地说了几句冠冕堂皇的话〉彼は格好をつけて見せかけに堂々としたことをいく言か言った．
[假闷儿] jiǎmènr〔名〕① 偽りの表情·そぶり．② うわべだけの同情．偽りの心づかい．
[假密度] jiǎmìdù〔名〕物 仮比重．
[假密环菌] jiǎmìhuánjūn〔名〕植 ナラタケ．
[假面] jiǎmiàn〔名〕お面．仮面．人物の顔形をまねて作った紙の面；もと演劇の仮装用、後に多く玩具がんに使われた．〈～跳舞〉仮面舞踏

会．〔～剧〕仮面劇．

〔假面具〕jiǎmiànjù〔名〕①＝'假面' ②(抽象的な)仮面．〈剥开～〉化けの皮をひっぺがす．

〔假名〕jiǎmíng〔名〕①借用した名前．②偽名．変名．③(日本の)かな文字；日語．〔～电传机〕仮名テレタイプ．〔片～〕かたかな．〔平～〕ひらがな．〔動〕名を借りる．名を偽る．〈如何～中？〉どうして中と名を偽るのか；(《醒世·3》)．〔～托姓〕〔成〕実の姓名をかくして偽名を用いること；(《元曲·李逵負荊·1》)．

〔假模假式〕jiǎ mú jiǎ shì〔成〕見せかけのようす．表面だけ飾ったさま．もったいぶったさま．まっとうなふりをする．

〔假模假势〕jiǎ mú jiǎ shì〔成〕(方)＝'假模假式'；〔北京〕．〈小刘笑得很甜，～地掏出十元钱来〉小劉はやさしく笑い、まじめなふりをして10'元'の金を取り出した．

〔假模假样〕jiǎ mú jiǎ yàng〔成〕表面だけの見せかけをするさま．〈～，还装听不见〉表面だけをつくろい、まだ聞こえないふりをする．

〔假母〕jiǎmǔ〔名〕①(書)養母．義母．継母．②(白)妓楼などで妓女が女主人を呼ぶ言葉；お母さん．

〔假母器〕jiǎmǔqì〔名〕(機)擬雌台．

〔假木豆〕jiǎmùdòu〔名〕(植)シラゲマメハギ．

〔假木荷〕jiǎmùhé〔名〕(植)モッコクモドキ；ツツジ科．

〔假木贼碱〕jiǎmùzéijiǎn〔名〕(医)アナバシン．

〔假目标〕jiǎmùbiāo〔名〕①(軍)偽目標．擬装目標．偽瞞体．＝'模拟目标' ②(電)幻像物標．

〔假奶油〕jiǎnǎiyóu〔名〕マーガリン．

〔假捏〕jiǎniē〔動〕でっちあげる．ひねりだす．

〔假牛鞭草〕jiǎniúbiāncǎo〔名〕(植)スズメノナギナタ；イネ科．

〔假蓬〕jiǎpéng〔名〕(植)イズハハコ；キク科．

〔假批子〕jiǎpīzi〔名〕(白)偽物．〈却不知我是～，教我央谁的是？〉だが私が偽物とは知らない、だれに頼めばよいのか；(《二拍·3》)．

〔假皮〕jiǎpí〔名〕模造皮．レザー・クロス．〔～布〕同上．

〔假皮层〕jiǎpícéng〔名〕(植)不整中心柱を形成する皮層；単子葉類の茎には多数の維管束が散在し、不整中心柱を形成している．'皮层'に対する語．

〔假骗〕jiǎpiàn〔動〕(まことしやかに)だます，たぶらかす，ぺてんにかける．

〔假撇欠〕jiǎpiēqiàn (白)＝'假撇清'

〔假撇清〕jiǎpiēqīng〔動〕(方)口をぬぐって知らぬ顔をする．とぼける．しらをきる．善人ぶる．潔白を装う．まじめなふりをする；(粤)．〈谁不知你的底细，何必～呢？〉おまえは尻を割っているんだから、まともなふりをすることはない．〈这会子又～，何苦呢！〉今またしらをきっているが、何もわざわざそうすることもなかろうに；(《紅楼夢·92》)．〈你这个养汉精，～〉おまえという間男つくりは，よくも白々しく知らぬふりができたものだ；(《元曲·燕青博魚·3》)．

〔假平等〕jiǎpíngděng〔名〕うわべの平等現象．

〔假平衡〕jiǎpínghéng〔名〕(化)偽平衡．

〔假婆婆纳〕jiǎpópónà〔名〕(植)ホザキザクラ；サクラソウ科．

〔假漆〕jiǎqī〔名〕ワニス．ラック．

〔假千里光〕jiǎqiānlǐguāng〔名〕(植)キオンモドキ；キク科．

〔假青皮〕jiǎqīngpí〔名〕(方)弱い者をいじめ、強い者にぺこぺこする人；〔北京〕．

〔假情〕jiǎqíng〔名〕ありもしないこと．うその事柄．

〔假情报〕jiǎqíngbào〔名〕(軍)虚偽の情報．

〔假饶〕jiǎráo〔接〕①たとえ…でも．…ではあるが．〈～鲁肃千条计，怎胜关公这口刀〉たとえ魯粛が千の策をもっていても，どうして関羽さまのこの刀にかなうものか；(《元曲外·單刀會·3》)．〈～千里外，难躲一时灾〉たとえ千里の外にあろうとも、一時の災いはのがれ難い；(《清平·楊溫》)．〈便～天下雪，解不得我这腹热〉たとえ天が雪を降らすとも、私のこの腹中の熱を冷ますことはできない；(《董西廂·8》)．〈～富贵似石崇，也遭白发驱催老〉たとえ石崇のような金持ちだったとしても、いずれ白髪になり老いの身を知らされる；(《變文·無常經》)．②＝'假如'

〔假人〕jiǎrén〔名〕①(劇)ダミー．②架空の人物．存在するはずのない人．

〔假人情〕jiǎrénqíng〔名〕表面だけの人情．

〔假仁假义〕jiǎ rén jiǎ yì〔成〕えせ仁義；(朱熹《朱子全書·歴代一·唐》)．

〔假如〕jiǎrú〔接〕もしも．＝'如果'〈～只想种田，老实说，他们就用不着进什么学校〉ただ農業をするだけなら，実際のところ，彼らはなにも学校へ行く必要はない．〈～这个关键问题得到解决，那就可以大大节省人力，提高工效〉もしこのかなめのところが解決されるなら、大いに労働力を省き，機械の効率をあげることができる．〈你要及时指出，～你发现同志犯了错误的话〉きみは適切な時に指摘しなければならない，もし同志が誤りを犯したのに気付いたら．〈～你每日卖十扇笼炊饼，…〉もし毎日蒸籠10枚の蒸しもちをお売りなら，…；(《金瓶梅·2》)．

〔假乳头〕jiǎrǔtóu〔名〕おしゃぶり．

〔假若〕jiǎruò ＝'假如'，'假使' ■ '假如'よりやや硬く、多く(書)．〈～你们俩是男人，恐怕效果就不会这么大〉もしあなたたち二人が男だったら，おそらく効果はこんなに大きくはないでしょう．〈主人～还有人心，自己就不至于挨一榔槌！〉主人にもしまだ良心があったなら，自分が一撃をくらうことにはならなかったのだ．〈～是我，我一定不答应这门亲事！〉もしも私ならば，この縁談にはきっと応じない．

〔假嗓儿(～子)〕jiǎsǎngr(～zi)〔名〕(歌う時の)うら声．つくり声；例えば，京劇の'青衣''花旦'などが使う声．＝'假声儿'〈用他的～唱这一类的小调〉うら声でこうした小唄をうたう．

〔假山〕jiǎshān〔名〕築山．〈～假水〉築山と人造池．

〔假山茶〕jiǎshānchá〔名〕(植)ナツツバキ．

〔假山萝〕jiǎshānluó〔名〕(植)ニセママコナ；ムクロジ科．

〔假山龙眼〕jiǎshān lóngyǎn〔連〕(植)ニセヤマリュウガン；ヤマリュウガン科．

〔假善人〕jiǎ shànrén〔連〕猫をかぶる．

〔假伤〕jiǎshāng〔動〕(書)みだりに殺傷する．〈夺人财物，～良善〉人の持ち物を奪い，良民をみだりに殺傷する；(《幽明錄》)．

〔假蛇尾草〕jiǎshéwěicǎo〔名〕(植)ヒメウシノシッペイ；イネ科．

〔假设〕jiǎshè〔動〕＝'假定'〔名〕(科学研究上の)仮設，前提．＝(旧)'假定〔名〕'〔～检验〕(統)仮説検定．〔～演绎法〕仮説演繹法．

〔假设施〕jiǎshèshī〔名〕(軍)①偽施設．②擬装物．

〔假声〕jiǎshēng〔名〕①つくり声．②(音)裏声．ファルセット．

〔假升麻〕jiǎshēngmá〔名〕(植)ヤマブキショウマ；バラ科．

〔假狮子〕jiǎshīzǐ〔名〕(書)仮面の獅子．〈假面胡人～〉仮面のえびすと仮面の獅子；(白居易《西涼伎》詩)．

〔假食〕jiǎshí〔動〕(書)①物請いをする．〈昔韩娥东之齐，鬻歌～〉昔，韓娥が東の方は斉の国へ行き，歌を売って物請いをした；(《列子·湯問》)．②寄食する．人の世話になって暮らす．身を寄せる．

〔假石柑〕jiǎshígān〔名〕(植)オオキノボリカズラ；サトイモ科．

〔假使〕jiǎshǐ〔接〕もしも．＝'如果'〈～你同意，我们明天一早就动身〉もしきみが賛成するなら，我々は明日早朝にも出発しよう．〈他～只是一个少地的农民，…〉彼がもし土地が十分でない農民にすぎないならば，…．〈～真有了这样的事情呢？〉もし本当にこのようなことがあったら．〈～有钱，他便去押牌宝〉もし持ち合わせがあれば，賭博に行く；(《魯·吶·阿》)．〈～百千万年，以沧海水洗之，亦不能净〉百万年，千万年の間，青海原の水で洗ったとしても，清らかにすることはできない；(《變文·維摩詰》)．

〔假饰〕jiǎshì〔動〕(書)うわべを飾る．粉飾する．飾りたてる．〈～之词〉飾りたてた言葉．

〔假释〕jiǎshì〔法〕〔名〕仮釈放．〔動〕同上をする．

〔假手〕jiǎshǒu〔動〕他人の手を借りる．人手を借りる．他人にやらせる；'～于'としても．〈～于人〉同上．〈尚未能展开与你公司直接贸易，而多～香港中间商，殊以为憾〉貴社と直接取り引きが開けず，とかく香港の輸出商の手を煩わしていることは，甚だ遺憾であります．〔～他人〕他人の力を借りて完成すること；(《尚書·伊訓》)．〔名〕義手．

〔假数〕jiǎshù〔名〕(数)対小数．仮数．

〔假水〕jiǎshuǐ〔名〕(言葉の)水増し．うそ．〈掺点儿～〉すこしうそをまぜる．

〔假水晶兰〕jiǎshuǐjīnglán〔名〕(植)ギンリョウソウ；ギンリョウソウ科．

〔假水生龙胆〕jiǎshuǐshēng lóngdǎn〔連〕(植)ヒナリンドウ．

〔假睡眠〕jiǎshuìmián〔名〕(生)賦活睡眠．

〔假说〕jiǎshuō〔名〕＝'假设〔名〕'〔動〕うそを言う．〔接〕(白)＝'假使'

〔假丝〕jiǎsī〔名〕(化)シルケット糸．

〔假厮儿〕jiǎsīr〔名〕男子の格好をした女子．

〔假斯文〕jiǎ sīwén〔熟〕学者ぶる．

〔假死〕jiǎsǐ〔名〕(医)仮死．〔動〕(jiǎ，sǐ)(動物が敵に出会い，自分を守るため)死んだふりをする．

〔假死柴〕jiǎsǐchái〔名〕(植)ヤマコウバシ．

〔假嗽〕jiǎsòu〔動〕わざとせきばらいする．〈低声～一两下〉低い声で一つ二つわざとせきばらいをする．

〔假苏〕jiǎsū〔名〕(植)ケイガイ．

〔假宿〕jiǎsù〔動〕(白)宿を借りる．〈～一宵〉一夜の宿を借りる．一晩泊めてもらう；(《水滸·2》)．

〔假酸浆〕jiǎsuānjiāng〔名〕(植)オオセンナリ．

〔假糖〕jiǎtáng〔名〕サッカリン．＝'糖精'

〔假天鹅绒〕jiǎtiān'éróng〔名〕綿ビロード．

〔假天线〕jiǎtiānxiàn〔名〕(電)擬似アンテナ．

〔假头发〕jiǎtóufa〔名〕(芝居の)かつら．

〔假途灭虢〕jiǎ tú miè Guó ＝'假涂灭虢'，'假途伐虢'〔成〕①道を借りて'虢'〔周代の国名〕を滅ぼす；口実を設けて目的を達すること．〈孔明曰：此乃'～'之计也〉孔明は，これは「途を借りて虢を滅ぼす」の計であると言った；(《三國·56》)．②敵を引き入れて災いが自分に及ぶこと．

〔假推〕jiǎtuī〔動〕偽って口実にする．〈他～家里有事就离了那里〉彼は家に用事があると口実を設けそこを離れた．

〔假腿〕jiǎtuǐ〔名〕義足．〈装上～〉義足をはめる．

〔假托〕jiǎtuō〔動〕①仮託する. かこつける. 事寄せる. ＝'推托'〈他～家里有事, 站起来走了〉彼は家の用事にかこつけ、立ちあがって行ってしまった. 〈如今的小牛正因为主人一句话不说, 不引咎自责, 不辩解, 也不～这事是吃醉了酒以后发生的不幸, …〉今や小牛は主人がひとことも言わず、責を自分でひきうけたり、弁解したりせず、これは酒に酔って起こった不幸だとか言ってかこつけたりしないために、…. ②＝'假冒'〈他～家长的名义来借钱〉彼は家長の名をかたって借金をした. ③頼る. 仮託する. 借りる. 〈寓言是～故事说明道理的文学作品〉寓言とは物語によって道理を説明する文学作品である.

〔假脱肌〕jiǎtuōjī〔名〕(漁)スプーリング.

〔假腕〕jiǎwàn〔動〕(喩)腕を貸す. 手を貸す. 援助する.

〔假万带兰〕jiǎwàndàilán〔名〕(植)ニュウメンラン；ラン科.

〔假卫矛〕jiǎwèimáo〔名〕(植)モクレイシ；モチノキ科.

〔假文电〕jiǎwéndiàn〔名〕(軍)偽通信文.

〔假细辛〕jiǎxìxīn〔名〕(植)ヒトリシズカ.

〔假戏真做〕jiǎ xì zhēn zuò〔成〕うその芝居を現実に演じてしまう. うそから出たまこと.

〔假咸虾花〕jiǎxiánxiāhuā〔名〕(植)ヤンバルヒゴタイ.

〔假苋菜〕jiǎxiàncài〔名〕(植)アオビユ.

〔假箱〕jiǎxiāng〔名〕(機)仮枠.

〔假香野豌豆〕jiǎxiāng yěwāndòu〔連〕(植)オオバクサフジ.

〔假想〕jiǎxiǎng〔形〕仮設の. 仮想の. 空想の. 架空の；〔不定〕. 〈～的故事〉空想的な物語. 〈这个故事里的人物是～的〉この物語の中の人物は架空である. 〔～齿数〕(機)仮想歯数. 〔～敌〕仮想敵：日語. 〔～线〕1)(体)イマジナリー・ライン. 2)(機)想像線. 〔～阴极〕(電)仮想陰極. 〔～锥度〕(機)仮想勾配.

〔假像〕jiǎxiàng ＝'假象', '假相'〔名〕①偽りの姿. 見せかけの姿. 虚像. 仮象；現象に対していう場合. 〈以此～欺骗人民〉この見せかけの姿で人民をだます. 〈用～欺骗党〉偽りの姿で党を欺く. 〈制造完成计划的～〉計画を達成したかのごとく見せかける. 〈那只是～, 我并没有死〉あれは見せかけだけで、ぼくはべつに死ななかったよ. 〈～是骗不了人的〉見せかけの姿は人をだましおおせないものだ. ②(軍)偽装. ③(医)アーチファクト.

〔假象牙〕jiǎxiàngyá〔名〕①イミテーションのぞうげ. ②セルロイド. ＝'赛璐珞'；俗語.

〔假小子〕jiǎxiǎozi〔名〕おてんば娘. 男まさりの娘. 男の子以上に活発な女の子.

〔假笑〕jiǎxiào〔動〕から笑いする. 〔名〕から笑い. 作り笑い.

〔假写〕jiǎxiě〔動〕偽って書く.

〔假心假意〕jiǎ xīn jiǎ yì〔成〕見せかけの誠意. 偽りの気持ち. 思わせぶり. 〈～地到群众中去〉偽りの気持ちで大衆の中へ行く.

〔假信号〕jiǎxìnhào〔名〕擬似信号. 〔～特性〕(機)スプリアス特性. 〔～响应〕(機)スプリアス・レスポンス.

〔假惺惺(的)〕jiǎxīngxing(de)〔形〕もっともらしいさま. 偽り装うさま. 偽善的なさま. 取ってつけたようなさま. そらとぼけているさま. 〈～地表示愿意支持〉もっともらしくよろこんで支持すると意思表示する. 〈你还在～地作出慈悲的样子吗？〉あなたはまだもっともらしく情け深いふりをするのか. 〈妙师父的为人怪僻, 只怕是～吧〉妙師匠は人間が変わっているんで、おそらくそらとぼけているんでしょう；(«紅樓夢·115»).

〔假行〕jiǎxíng〔動〕(書)本心からではなく行う. 〈～公道〉公平をよそおう；(«京本·14»).

〔假形〕jiǎxíng〔動〕(書)形を借りる. ある形に化ける.

〔假性狂犬病〕jiǎxìng kuángquǎnbìng〔連〕(医)仮性狂犬病.

〔假性皮疽〕jiǎxìng pijū〔連〕(牧)仮性皮疽.

〔假袖〕jiǎxiù〔名〕(方)腕カバー. 腕抜き. ＝'套袖'；(方).

〔假须〕jiǎxū〔名〕つけひげ.

〔假宣传〕jiǎxuānchuán〔名〕(軍)謀略宣伝.

〔假牙〕jiǎyá〔名〕義歯. 入れ歯. ＝'义齿'〔全套～〕総入れ歯.

〔假言令式〕jiǎyán lìngshì〔連〕(論)仮言的命法. 仮言的命令；一定の目的達成を条件とする命令を指す.

〔假言命题〕jiǎyán mìngtí〔連〕(論)仮言的命題.

〔假言三段论〕jiǎyán sānduànlùn〔連〕(論)仮言的三段論法.

〔假眼〕jiǎyǎn〔名〕義眼.

〔假洋鬼子〕jiǎ yángguǐzi〔連〕(罵)にせ西洋人.

〔假羊皮纸〕jiǎ yángpízhǐ〔連〕パーチメント紙.

〔假样〕jiǎyàng〔名〕①偽態. ②にせの見本.

〔假叶〕jiǎyè〔名〕(植)仮葉. 偽葉.

〔假叶树〕jiǎyèshù〔名〕(植)ナギイカダ.

〔假以词色〕jiǎ yǐ cí sè〔成〕話す言葉や態度がともによく親しみのあること. 〈不如～, 使得稍觉亲近, …〉言葉や態度ですこし親しみを感じさせた方がよいと、…；(«紅樓夢·109»).

〔假以时日〕jiǎ yǐ shí rì〔成〕時間の余裕があたえられる.

〔假意(儿)〕jiǎyì(r)〔名〕①偽りの気持ち. 装いの気持ち. 〈他说这些话, 我没有感到一丝嘲笑, 或是～的恭维〉彼がこの話をしても私は嘲笑、あるいは偽りの気持ちでしているおせじとは感じなかった. 〔～撇清〕自分からことさらに清廉潔白ぶる. (例)〈兰花便在朱十老面前, ～说：…〉蘭花は朱十老の面前で、ことさらにまじめぶって…と言った；(«今古·7»). 〔虚情～〕見せかけだけの気持ち. まことしやかな心づかい. ②＝'故意'；(副·形). 〈他～笑着问：刚来的这位是谁呢？〉彼はまことしやかに笑顔で、いま来たこのお方はどなたなんですかと尋ねた. 〈便冷笑一声, ～地赞了一句：你这脾气倒好〉冷笑してわざと、あなたは気性のいい人ねと、まことしやかに褒めたたえた. 〈她～关心地问道〉彼女はわざと関心ありげに尋ねた. 〈～咳嗽一声〉わざと、ごほんとせきを一つした；(«醒世·16»). 〈那妇人只得～儿谢了〉女は仕方なしに猫をかぶってお礼を述べた；(«金瓶梅·6»).

〔假阴道〕jiǎyīndào〔名〕(牧)人工膣；精液採取に用いる道具.

〔假阴天〕jiǎyīntiān〔名〕薄曇り.

〔假银〕jiǎyín〔名〕にせ金.

〔假语〕jiǎyǔ〔名〕(軍)模造語. ＝'密码'

〔假语村言〕jiǎ yǔ cūn yán〔成〕かりそめで卑しい言葉.

〔假玉〕jiǎyù〔名〕①磁器の別称. ②にせの玉.

〔假月〕jiǎyuè〔名〕(気)幻月. 〔～环〕幻月環.

〔假葬〕jiǎzàng〔動〕仮埋葬する. 〈权～郡城北〉しばし郡の都の北に仮埋葬した；(«搜神後記·4»).

〔假造〕jiǎzào〔動〕①偽造する. 〔～证件〕偽造証明書. 証明書を偽造する. ②捏造する. ＝'捏造'〈～理由〉理由をでっちあげる.

〔假泽兰〕jiǎzélán〔名〕(植)ツルギク；キク科.

〔假奓包叶〕jiǎzhābāoyè〔名〕(植)エノキフジ；トウダイグサ科.

〔假张支〕jiǎzhāngzhī〔動〕(方)やせがまんをする；(北). 〈快拿去吧, 别～了！〉早く持って行きなさい、やせがまんしなくてもいい.

〔假帐〕jiǎzhàng〔名〕偽帳簿. 〈造～〉同上をつくる.

〔假招子〕jiǎzhāozi ＝'假着子'〔名〕見せかけ. から威張り. やせがまん. 猫かぶり. 〈咱们说真格的, 别来～！〉私たちはほんとうのことを言おう、もったいをつけるのはやめよう.

〔假阵地〕jiǎzhèndì〔名〕(軍)偽陣地.

〔假征硬派〕jiǎzhēng yìngpài〔連〕むりやり物資を徴収したり、任務を押しつけたりする.

〔假证〕jiǎzhèng〔名〕にせの証拠. 〈捏造～〉にせの証拠をでっちあげる.

〔假正经〕jiǎzhèngjing〔名〕偽りのまじめさ. 〈装～〉まっとうなふりをする. 猫をかぶる.

〔假肢〕jiǎzhī〔名〕(医)義足. 義肢. 〔～厂〕義肢工場.

〔假支票〕jiǎzhīpiào〔名〕偽造小切手.

〔假植〕jiǎzhí〔名〕仮植. 〔～育苗〕(林)仮植育苗.

〔假执行〕jiǎzhíxíng〔名〕(法)仮執行.

〔假指令〕jiǎzhǐlìng〔名〕(機)ダミー・オーダー.

〔假中立〕jiǎzhōnglì〔名〕にせの中立. 見せかけの中立.

〔假装〕jiǎzhuāng〔動〕①(…の)ふりをする. (…を)装う；故意に真実でない動作をしたり、情況をつくったりして真相を隠しごまかす. 〈～不知〉知らぬふりをする. 〈有人来～若寻找些什么〉だれかがやって来て何かを捜すふりをしている. 〈你们就～做两兄妹〉きみたちは兄妹を装うんだ. 〈～老实〉猫をかぶる. 〈～睡着了〉たぬき寝入りをする. 〔～疯魔〕(方)わざと没義道なふりをする. わざと理性を失ったふりをする；〔北京〕. ②(白)＝'假扮'

〔假子〕jiǎzǐ〔名〕①(書)養子. ②義理の息子. 前夫あるいは前妻の息子. ☞〔次項〕

〔假子〕jiǎzi〔名〕偽物. ☞〔前項〕

〔假奏〕jiǎzòu〔動〕(書)偽って上奏する.

〔假醉〕jiǎzuì〔動〕酔ったふりをする. 〈世蕃～, 先辞去了〉世蕃は酔ったふりをして先に辞去した；(«古今·40»).

〔假作〕jiǎzuò ＝'假做'〈～看雪〉雪見をしているふりをする；(«警世·32»). 〔～痴聋〕表面上は、ばかになり耳が聞こえないふりをする；素知らぬ顔でとおす；(«児女·22»). 〔～声势〕声をわざとはり上げる. (例)〈知县～, 要打要夹, …〉知県はわざと声をはり上げ、むちで打ったり、刑具でしめ上げようとして、…；(«紅樓夢·86»).

〔假做〕jiǎzuò〔動〕①装う. 見せかける. ふりをする. 〈～看报的样子〉新聞を読むふりをする. 〈～瞎眼〉目の見えないふりをする；(«古今·36»). ②わざと…する. 〈～叹息〉わざとためいきをつく；(«醒世·5»).

〔假座〕jiǎzuò〔名〕借りた宴会場.

〔斝〕(斚) jiǎ 古代の玉の杯；3本足がつき、上は円い.

〔贾㊀〕 jiǎ ①人名用字. ②＝'价㊀' ③〔名〕姓. // ㊁ gǔ

〔贾桂思想〕Jiǎ Guì sīxiǎng〔熟〕奴隷根性；'贾桂'は京劇の«法門寺»中の'丑角'〔道化役〕.

〔贾饶〕jiǎráo〔接〕(白)もしも；'贾'は'假'の仮借字. 〈～蝼蚁成堆, 那能与天为患？〉もしアリが群れを成しても、天を煩わせることができようものか；(«變文·張義潮»).

〔贾瞎子传揉〕Jiǎxiāzi chuán róu〔歇〕賈瞎子が按摩商売を触れ歩く. (歇)('干起了个五更'と続き)暗いうちから起き出す；(«金瓶梅·39»).

[檟] jiǎ ①‘楸樹’〔キササゲ〕の別名. ②古く茶の木. ③[檟如树](jiǎrúshù)〔名〕植 カシュー.

[榎] jiǎ ①＝‘檟①’ ②[榎草](jiǎcǎo)〔名〕植 エノキグサ. ＝‘铁苋菜’ ③[榎茸](jiǎróng)〔名〕植 エノキダケ.

[瘕㊀] jiǎ〔名〕中医 腹にしこりのできる病気;気が集まって起きる一種の病気. ∥ ㊁ xiá

[价㊀](價) jià ①(～儿)〔名〕あたい. 値段. 価格. 〈物～稳定〉物価が安定している. 〈减～〉値下げする. 〈涨～〉値上がりする. ②価値. 〈等～交换〉等価交換. ③〔名〕化 ‘原子价’〔原子価〕の略称. ④〔代〕方 このように. このような. ＝‘这么’, ‘这样’;㊉. ■ ‘介’とも書く. ⑤〔接尾〕(jia, jie) 数量(数や時間)を表す語や成語・成語形式の語につく. ＝‘价㊂②’ 〈你整天～在外边胡作, 离进公安局不远了〉おまえはひもすがら外で悪いことをしているが, 公安局のごやっかいになる日もそう遠くはなさそうだ. 〈只听得一声震天～响〉天を震わすように響く音が聞こえた;(«水浒・4»). 〈每日～疏散不曾着家〉毎日のように外出して家にいたことがない;(«董西厢・1»). ⑥〔名〕姓. ∥ ㊁ jiè, ㊂ jie

[价本儿] jiàběnr〔名〕元値. 〈照～卖〉元値で売る.

[价带] jiàdài〔名〕物 価原子帯.

[价单] jiàdān〔名〕価格表.

[价底(儿)] jiàdǐ(r)〔名〕①原価. ②仕入れ値.

[价电子] jiàdiànzǐ〔名〕化 価電子. 外殻電子. [～带]価電子帯.

[价高质次] jiàgāo zhìcì〔連〕値段は高く品質は悪い.

[价格] jiàgé〔名〕経 価格. 〈请来电告知确实数量、交货期和～〉電報で実需量・受け渡し期・価格をお知らせ願います. 〈兹将××～奉告如下〉ここに, ××価格を下記のとおりお知らせ申し上げます. 〈故意抬高～〉故意に値段をつりあげる. 〈相当贵的～〉相当高い値段. 〈～比较便宜〉値段が比較的安い. 〈～可依数量折扣〉価格は数量に応じて割り引きます. 〈～格外从廉〉値段は特別に勉強する. 〈～过高〉価格が法外に高い. 〈～比较低〉値段がわりあい安い. 〈～趋涨〉価格上向き. [～变动条款]エスカレーター・クローズ. [～标签]商品価格ラベル. [～标准]価格の基準. [～表]＝‘价格单’ [～波动]物価の変動. [～单]価格表. 定価表. プライス・リスト. [～补贴]価格差補給金. 逆ざや補償. 価格補助手当. [～档案]物価業務部門の資料工作の基礎であり, 定価や価格調整への参考資料およびデーターを提供する. [～倒挂]逆ざや;仕入れと販売価格, 卸売りと小売価格などの価格差が逆転する状況をいう. [～登记]商品価格登記. [～冻结]価格凍結. [～动态]価格の変動. 物価動向. [～法]価格法. [～感应力](農民の)農産品の価格に対する感受性の強さ. [～刚性]価格の硬直性. [～杠杆]価格のてこ. [～革命]価格革命. [～构成]価格構成. [～管理权限]価格管理権限. [～管制]価格統制. 物価統制. [～滑动条款]エスカレーター条項. 均等変動条項. [～检查]価格検査. [～理论]価格理論. [～领导]市場を独占する生産者は, その産業にある特定の生産者が定めた価格のあとについて, あるいはその価格によって自分の価格を決める. [～制]プライス・リーダーシステム. [～面议]値段について面談する. 値切る. [～目录]価格目録. [～术语]価格用語. 価格条件. [～体系]価格体系. [～条件]価格条件. [～条款]価格条項. [～下降]価格低下. 価格下落. [～衔接]価格の連帯;各行政区の隣接地域における商品価格の連帯. [～协定]価格協定. [～形成]価格形成. [～形式]価格形態. [～预测]価格予測. [～战]価格戦. 値引き競争. [～涨落变动范围]価格帯. [～帐卡]商品価格登記簿と物価カード. [～争议]価格交渉. [～政策]価格政策. [～职能]価格の機能. [～转正]価格の正式実施;新製品の工場渡し価格を一定期間試行した後に, あらためて正式に工場渡し価格を実施すること. [～资料]価格決定のための資料.

[价贯] jiàguàn〔名〕旧 価格を銅貨に換算したその銅貨の量;‘贯’は千枚の銅貨. 〈将银子折算～, 准还与他〉銀貨を銅貨に換算して, たしかに彼に返した;(«水浒・7»).

[价键] jiàjiàn〔名〕化 原子価結合. [～带]価結合帯. [～耦合]原子価結合.

[价款] jiàkuǎn〔名〕貿 代価. 代金.

[价廉] jiàlián〔形〕廉価である. 値段が安い. [～工省]〔成〕価格が安く, 手間が省ける. [～物美]〔成〕値は安く, 品は上等;商品のキャッチ・フレーズ. 例〈这种新式女鞋, ～, 款式新颖〉このような新式の婦人靴は物がよくて値段が安く, またスタイルも新しい. [～物品]格安品.

[价码(儿)] jiàmǎ(r) ＝‘价目’;俗語. 〈～不贵〉値段は高くない.

[价末] jiàmo〔接〕方 それなら. それでは. ＝‘那么’;㊉. ■ ‘格末’とも書く.

[价目] jiàmù〔名〕値段;標示された商品価格. 〈在～上, 林先生也格外让步〉値段の上では, 林さんもまた格別の譲歩をした. 〈把报纸叠在一起, 向汪雍问明了～〉新聞を積み重ね, 汪雍にその値段を聞いた. 〈货物既认真挑选, ～又格外从廉〉品物は吟味してあるばかりでなく, 値段も特別安い. [～表][～单]価格表. 定価表. プライス. リスト. [～牌](多く掲示する)価格表.

[价内税] jiànèishuì〔名〕経 価格内税.

[价盘] jiàpán〔名〕経 オファー.

[价签] jiàqiān〔名〕商品の価格を書いた短冊状の札. 値札.

[价钱] jiàqian〔名〕値段. 価格. 〈～贵〉値段が高い. 〈～公平〉値段が公正である. 〈～公道〉値段が適正である. 〈要是火车通了, ～就还要高些〉もし汽車が通れば, 値段はもっと高くなる. 〈～贵得吓人〉肝をつぶすほど高い値段. [讲～]〔熟〕1)値段の交渉をする. 2)駆け引きをする. 例〈他从来不～, 干一行, 爱一行〉彼はこれまで注文をつけたことがなく, 何をするにもいやだと言わない.

[价数] jiàshù〔名〕化 価数.

[价钿] jiàtián 方＝‘价钱’, ‘价格’;㊉.

[价同连城] jià tóng lián chéng ＝‘价值连城’〔成〕高価なもののたとえ;‘连城’は‘连城璧’〔いくつもつらなった城に代えうる貴重な璧〕.

[价外补贴] jiàwài bǔtiē〔連〕価格外補助;ある種の経済作物の買い上げに, 代金のほかに物やチケット, 例えば穀物食料や化学肥料などの現物, およびその他緊急物資の購入チケットを支給することをいう.

[价外税] jiàwàishuì〔名〕価格外税.

[价位] jiàwèi〔名〕経 価格水準. 〈出口以低～产品居多〉輸出は低価格の製品が大部分を占める. 〈保持去年的～〉去年の価格水準を維持する.

[价一不择主] jià yī bù zé zhǔ〔諺〕商人は値段が同じだったらだれにでも売る;(«警世・22»).

[价银] jiàyín〔名〕費用. 買い物の支払い. 〈所有～开单到宅门来领〉すべての費用はわしのところへ請求書をまわすように;(«咀華・續»).

[价硬] jiàyìng〔形〕値引きがない. 〈那铺子～, 我们买别人家的去吧!〉あの店は値引きがないから, 私たちはほかの店のを買いに行こう.

[价值] jiàzhí〔名〕①経 価値. 価格. 評価. 〈～两元一枚的镀金表〉値段が(銀貨で)2‘元’もするメッキ時計. 〈这个抽象劳动形成商品的～〉この抽象的労働が商品の価値を形成する. [～尺度]価値尺度. [～冲突]一つの文化がほかの文化と接触するとき, 新しい文化の価値体系を受ける者は元の価値体系を保つ者との間にある事物に対して処理する見解が違って起こる衝突. [～法则]経 価値法則. [～分析][～工程]製品の機能・効果の分析を中心にして, 最小コストをはかり, 最も適当な価格を割り出す管理科学. [～学]価値工学. [～观念]価値観念. [～规律]価値法則. [～量]価値の大きさ. [～论]価値論. [～取向]一人あるいは一群れの人に影響する価値観念. [～形式][～形态]価値形態. 交換価値. [～证明书]評価証明書. [表面～](証券・手形などの)額面価格. [参考～]参考価値. [劳动～论]労働価値論. 労働価値説. [帐面～]帳簿価格. ②積極的な役割. 値打ち. 〈有～的作品〉値打ちのある作品. 〈这些资料有很大的～〉これらの資料はとても大きな価値をもっている. 〈他们的微薄经验, 有什么重大～呢?〉彼らのわずかな経験が, どれほどの重大な価値をもつだろうか. 〈他殉难, 想必她也能明白他的死的～〉彼が難に殉じたら, 必ずや彼女は彼の死の価値を理解すると思う. [～连城]〔成〕たいへん貴重な品のたとえ;(«史記・廉頗藺相如列傳»). 例〈徐悲鸿夫人把徐先生一千多幅～的遗画全部捐献给了国家〉徐悲鴻氏の夫人は徐先生が残したはかり知れないほどの価値を持つ絵一千枚以上を全部国へ寄付した. 例〈早已闻得小丹村勾乡宦家有宝珠灯, ～, …〉小丹村勾郷のさるお大臣の家に宝珠の灯ろうがあり, 非常に値打ちがあることを早くより耳にしており, …;(«三俠・66»). [～千金]値千金. ③市価. 値段. 価格. コスト.

[价重] jiàzhòng〔形〕値段が高い. 〈～买不起〉値段が高くて買えない;(«初拍・13»).

[驾] jià ①〔動〕(ウシやウマに)車をつなぐ, 車や農具を引かせる. 〈两匹马～着车〉ウマ2頭で車を引かせる. ②古代の乗り物の総称;これを借用して人に対する敬意を表す. 〈去申迎～〉上海へお迎えにまいります. 〈劳～〉ご苦労をかけました. ③〔動〕操縦する. 運転する. 〈～云归〉雲に乗って帰る. 〈～飞机〉飛行機を操縦する. 〈～驶员〉操縦士. 操縦手. ドライバー. 運転手. 航海士. パイロット. 機関士. ショーファー. ④〔量〕ウマが車を引いて一日歩く行程を‘一驾’という. ⑤元曲中で, 皇帝に扮する者をいう. ⑥旧 ‘架’の仮借字. 1)腕で支える. 〈柴进带了弓箭, ～了鹰雕, 牵着猎狗〉柴進は弓矢を持ち, 腕に大小のタカをとまらせ, 猟犬をつれている;(«水浒・11»). 2)防ぐ. 〈见那乱竹篱打来, 两只手一～, …〉タケざおでやたらと打ちかかるので, 両手で防ぐと, …;(«水浒・38»).

[驾崩] jiàbēng〔動〕書 天子が崩御する. 〈后来文帝～, 太子即位〉その後, 文帝が崩御すると, 太子が即位した;(«古今・9»).

[驾步] jiàbù〔名〕方 身構え. 姿勢;㊉.

[驾车] jiàchē〔動〕馬車を御する. [～赛跑]体 繋駕はやあし競争;馬術.

[驾到] jiàdào〔動〕お出かけになる. ご来臨くださる;人の到来を敬っていう. 〈老张查完了字典, 专等学务大人～〉老張は字典を調べ終わると, ひたすら学務大人のご来臨を待った. 〈关于宋宝琦即将‘～’的消息一入他的耳中, 他就忍不住热血沸腾〉宋宝琦がもうすぐ「お越しになる」という知らせが彼の耳に入ると, 彼は熱い血がわき上がるのをこらえきれなかった.

[驾返瑶池] jià fǎn yáo chí〔成〕あの世に行く；死亡すること.
[驾饭] jià fàn〔熟〕(方) 逃げる；[四川].〈借口下班、～逋走了〉退勤すると偽って、逃げ去った.
[驾临] jiàlín〔名〕(書) ご来駕が. ご光来. おでかけ.〈敬备菲酌, 恭候～〉粗酒を備え、謹んでご来駕をお待ちします.
[驾灵] jiàlíng〔動〕(白) 昔、父の葬式の時に、息子が行列の先頭に立つこと.
[驾凌] jiàlíng〔動〕(書) 人をしのぐ. ＝'凌驾'
[驾娘] jiàniáng〔名〕(白) 女船頭.〈令小厮传～们到船坞里撑出两只船来〉小者に命じて女船頭たちに船着き場に船を２艘着けておくように伝えさせた；(«紅樓夢·40»).
[驾弄] jiànòng〔動〕①(人を)おだてあげる、もちあげる. ②(故意に人を)愚弄する、もてあそぶ.
[驾前委用] jiàqián wěiyòng〔連〕皇帝に仕えさせる.〈索取神医安道全回京, ～〉神医安道全を都に連れ戻し、皇帝に仕えさせる；(«水滸·14»).
[驾轻就熟] jià qīng jiù shú〔成〕軽車を駆って慣れた道を行く. (転) 事に習熟して、簡単にできること. 玄人·老練者として振る舞う. ＝'轻车熟路'；(韓愈«昌黎先生集·送石處士序»).〈您就不必谦虚了, 搞这个题目对您是～嘛！〉謙遜なさらないでください、この問題をこなすのはあなたにとって手慣れたものではありませんか.
[驾上人] jiàshàngrén〔名〕(書) 宮中警護の兵士.
[驾舌头] jià shétou〔熟〕世間話をする.
[驾驶] jiàshǐ〔動〕機械や車·船·飛行機を操縦運転する.〈没有一辆汽车比你的车华丽, 没有一个人有你那样的～的本领〉あなたの車より華麗な車はなく、あなたほどの運転技術の持ち主もいない.〈～飞机〉飛行機を操縦する. [～舱]操縦席. 操縦士室. コックピット. ＝'飞行员舱' [～杆]操縦桿. 操舵桿. 操縦棒. ギヤ·レバー. かじとりてこ. [～考验]運転テスト. [～轮]かじとり車. かじとりハンドル車. [～盘][～罗盘]かじとりハンドル. ハンドル車. ステアリング·コンパス. 操縦輪. [～室]運転台. 操縦室. ブリッジ. [～术]操縦法. 運転室. 操縦室. [～台]操縦台. 運転台. 艦橋. [～训练]操縦訓練. [～用计算机]ステアリング·コンピュータ. [～员] ☞ [注解] ③. [～员座]操縦手席. [～证][～执照]運転免許証.
[驾士] jiàshì〔名〕(書) 天子の御車を導く人を指す.
[驾束式导弹] jiàshùshì dǎodàn〔連〕(軍) ライダー.
[驾束制导] jiàshù zhìdǎo〔連〕(軍) ビームライダー誘導.
[驾说] jiàshuō〔動〕(書) 自分の説を伝える.
[驾雾兴云] jià wù xīng yún〔成〕霧に乗り雲を起こす.〈～, 踪迹不定〉霧に乗り雲を起こし、足どりはつかめない；(«水滸·1»).
[驾幸] jiàxìng〔動〕(書) 行幸する.〈次日～后苑, 只见千红万紫, 芳菲满目〉翌日、奥庭にお出ましになると、色とりどりに見渡すかぎり花また花であった；(«醒世·4»).
[驾驭] jiàyù ＝'驾御'〔動〕① 車馬を走らせる.〈这匹马不好～〉このウマは御しにくい. ② 制御する.〈～自然〉自然を制御する.〈～矛盾〉矛盾をコントロールする.〈不听～〉言うことを聞かない.〈这可～不了〉これは手に負えない.〈～整个战争变化发展的能力〉戦争全体の変化発展を統御する能力.〈能够～复杂局势的坚强核心〉複雑な情勢に対処しうる強固な中核.〈他本来就不能够～文字〉彼はもともと文字を自由に操ることはできなかった. ③ (早) 人員を管理使用する. 自分の意志に従って行動させる. 自分の意志に服従させて行動させる. 統率する.〈在他看来这倒是一种哲学, 一种～婢仆的哲学〉彼の方にしてみるとこれは一種の哲学であり、一種の使用人を服従させていく哲学である.〈屠维岳这人本来就不容易～〉屠維岳という人間はもともと御しにくい.
[驾辕] jiàyuán〔名〕車のながえ.〔動〕(jià, yuán) 車のながえにウマをつける.
[驾云] jià, yún〔動〕①(法術を使って)雲に乗って空を飛ぶ. ② 得意になる. 有頂天になる.〈你越抬举他, 他还越～〉あなたが彼を持ち上げれば持ち上げるほど、彼はなおのこと有頂天になる.
[驾长] jiàzhǎng〔名〕船頭に対する尊称.

[架]

jià ①(～子·儿)*〔名〕たな. ラック. かまち. イーゼル. 架台. わく. フレーム.〈书～儿〉本棚.〈葡萄～〉ブドウ棚.〈车～子〉車台. ②〔動〕1) 支える. 支えて立てる. 立てかける.〈把枪～住〉(軍隊が野外で休憩するときなど)銃を(３挺ずつ)組み合わせて立てる. 叉銃する.〈～电线〉電線をはる.〈梯子～在树旁〉はしごが木に立て掛けてある.〈大门给关上了, 他们又把杆～上, …〉表門は閉められ、その上彼らはしんばりをかけ、….〈正对门～好机关枪〉入り口に向けて機関銃をすえつけた；(«魯·吶·阿»). 2) 支え助ける.〈他受伤了, ～着他走！〉彼は負傷したから、肩を貸して連れて行け. ③〔動〕拉致する. 人質にする.〈绑～〉同上. ④〔名〕殴り合い. 言い争い. 口げんか.〈打了一～〉けんかを一度した.〈劝～〉けんかの仲裁をする. ⑤〔動〕抵抗する. ⑥〔量〕1) 支柱のあるもの、あるいは支柱状のものを数えるとき.〈两～梯子〉２本のはしご.〈井口有一～辘轳〉井戸の口に滑車が一つある.〈一～葡萄(丝瓜、胡芦)〉一棚のブドウ(ヘチマ、ヒョウタン). 2) 支柱と関係のある若干の機械などを数えるとき.〈一～望远镜〉一台の望遠鏡.〈两～照相机〉２台のカメラ.〈一～钢琴〉一台のピアノ.〈一～飞机〉飛行機一機. 3)(方) 山を数える. ＝'座'〈一～山〉一つの山. 4)(方) 船を数える. ＝'艘'；[四川].〈河边停着一～坐船〉川辺に客船が泊まっている. ⑦〔動〕(方) 持つ. 引き連れる；[北京].〈谁把我的钢笔～走了〉だれか私のペンを持って行ってしまった.〈上班怎么还～着个孩子？〉出勤だというのに、なぜ子どもを連れているんだ. ⑧〔動〕(方) 手のひらで受けるようにして持つ；[北京].〈～着个鸟笼子〉鳥かごを手にのせている. ⑨〔動〕(方) 結局のところ(ある数だけ)ある；[北京].〈满满的一屋子～多少人哪！〉部屋いっぱいの人では、いったいどれくらいの数になるだろう.〈～好几十〉何十にものぼる. ⑩〔間〕(方) 家畜を追う言葉；[北京]. ■ '濺(jiàn)' とも書く. ⑪〔名〕(方) ようす；[山東].〈看那～, 留下也呆不住〉あの格好を見ろ、残しておいてもじっとしておれないぞ.

[架把] jiàbǎ〔動〕助け支える.
[架步] jiàbù〔名〕(方) 非合法活動を行う場所；[広].
[架不住] jiàbuzhù ↔ '架得住'〔動〕(方) ① 持ちこたえられない. 我慢できない. 堪えられない. ＝'禁不住', '受不住'〈双拳难敌四手, 好汉～人多〉両手のげんこつは四本の手にはかなわず、豪傑も多勢にはお手あげだ.〈多么结实的东西也～钉着坑使儿使！〉どんなに丈夫なものでも続けざまに使ってはたまらない.〈他要闹起俏皮来, 只怕你更～〉やつがいたずらっ気をだせば、おそらくあんたはますますたまらなくなるだろうよ；(«三俠·12»). ② 太刀打ちできない. かなわない. ＝'抵不上'〈好虎～群狼〉強いトラも群れをなしたオオカミにはかなわない.〈男人虽然力气大, ～妇女会找窍门！〉男は力が強いけれども、女性はこつをつかむのがうまいからかなわない.
[架柴] jiàchái〔名〕(マメやキュウリなどのつるのための)棚、て.
[架车] jiàchē〔名〕人力で押しひく二輪車.〈发现一个头发蓬松的青年正躲在～下面出神地看书呢〉ざんばら髪の青年がちょうど二輪車の下に隠れて、夢中で読書しているのに気がついた.
[架出去] jiàchuqu〔動〕支えてつれ出す.
[架词诬捏] jià cí wū niē〔成〕言辞を弄して事実を曲げ他人を陥れる；(«福惠全書·刊名部詞訟»).
[架次] jiàcì〔量〕飛行した飛行機数の総和. 飛行の回数；名詞の前には用いない.〈二十～〉延べ20回の飛行. 延べ20機(１機が20回飛行すること、または20機が１回飛行すること. または飛行した飛行機の飛行回数の合計が20回).〈我军出动飞机五百二十～〉我軍は飛行機延べ520機が出動した.
[架得住] jiàdezhù〔動〕(方) ☞ '架不住'
[架豆] jiàdòu〔名〕(植) ドジョウインゲンマメ. ＝'菜豆'
[架隔] jiàgé〔動〕(白)(相手が打ちこんでくるのを)受けとめる. 防御する. [～遮拦]防いで身をかわす. 例〈只办得～〉防いで身をかわすのが精いっぱい；(«水滸·14»).
[架工] jiàgōng〔名〕組み立て工.
[架构] jiàgòu〔動〕たてる.〔名〕① 輪郭と規模の構想または設計. ② 書道で漢字筆画の組み立て.
[架哄] jià, hòng〔動〕①(方) 集まって騒ぎたてる；[北京].〈别跟这儿瞎～！〉ここに集まってやたらに騒いではいけない.〈架个什哄？〉集まって何を騒いでいるのだ. ②(方) そそのかす. ＝'怂恿'
[架谎] jiàhuǎng〔動〕(白) うそを言う. ない事をでっちあげる.〈省得俺媒人们～〉私どものような仲人がうそを並べる必要もないように；(«金瓶梅·7»). [～凿空]〔成〕でたらめを言う. 例〈～, 掇着人家本钱就使〉でたらめをならべたてて、人の金を横取りしてしまう；(«金瓶梅·92»).
[架火] jià, huǒ〔動〕① 怒りが表面に出る. ②(たき火のような場合)まきを組んで燃やす.〔形〕(jiàhuǒ)(方) いらだち、かっとなるさま；[河北].〈那天我两顿饭没吃, 慌里慌张跑了来, ～呀, 心上真是～！〉その日は御飯も食べず、大慌てに慌ててかけつけてきたんだが、いらいらしていてね、ほんとうにいらいらしていたんですよ.
[架架] jiàjià〔擬〕鳥の鳴き声.〔名〕(方) 棚；[四川].〈搭个～把葡萄藤牵上去〉棚をつくってブドウのつるをはわせる.
[架架车] jiàjiàchē〔名〕(方) 荷車. ＝'板板车'；[四川].〈两个小伙子用～拉着一个猪笼〉二人の若者は荷車でブタのかごを引いている.
[架架哄哄] jiàjiahōnghōng〔形〕(方) 横柄なさま. 鼻もちならないさま. 権威ぶるさま. '架子哄哄' ともいう；[東北].
[架架儿] jiàjiàr〔名〕(方) 体にぴったりのチョッキ；[四川].〈他只穿了件～, 还是热得流汗〉彼はチョッキしか着ていないが、それでも暑くて汗を流す.
[架间] jiàjiān〔名〕(機) 格間.
[架筋] jiàjīn〔名〕あばら骨.
[架开] jiàkāi〔動〕(白)(食卓などを)整えて食器などを並べる.〈将桌子～, 摆了四双筷子〉テーブルを整え、箸を４膳並べた；(«老殘·12»).
[架空] jiàkōng〔動〕① 建物·器物の下に柱などを用いて支え、地面から離れている.〈那座房子是～的, 离地约有六、七尺高〉あの家は高床式で、地面からおよそ６、７尺ある. [～道]高空道. [～电缆]架空電纜. 架空ケーブル. [～电线]架空電線路. 架空線. [～管道]高所ダクト. [～滑道]トロリー受. [～接地线][～地线]架空地線. [～结构]架空施設. [～缆车]鋼索車. [～设备][～设施]架空施設. [～式]懸垂式. [～式单轨]オーバーヘッド·モノレール.

〔～输送机〕架空コンベヤ．〔～索道〕架空ケーブル．架空索道．空中索道．〔～铁道〕懸垂鉄道．〔～铁桥〕ガーダー・ブリッジ．〔～线〕電架線．トロリー線．架空導体．〔～线路〕電架空電線路．架空線．架空線路． ②宙ぶらりんにする；基礎を持たないことのたとえ．〈没有相应的措施，计划就会成为～的东西〉相応の措置がとられなければ，計画は架空のものとなるだろう．〈这理想未必完全是～的〉この理想はまったく非現実的だとは限らない．③骨抜きにする．有名無実にする．棚上げする．表面は支持しながら，陰では邪魔したり排除したりする．〈有人～主席〉議長を棚上げにするものがいる．

〔架落〕jiàluò〔動〕⊕唆す．おだてる．＝'撺掇'

〔架忙子〕jià mángzi〔熟〕方忙しくてばたばたする．ますます忙しくさせる；北京．〈大伙儿挺忙，你别再来～了〉皆とても忙しいのだから，これ以上忙しくさせないでくれ．〔～裹乱〕同上．〔～帮嘴〕騒ぎを引き起こすのに参加する．

〔架盲子〕jià mángzi〔熟〕野次馬的に騒ぐ．尻馬にのって騒ぐ．勢いにのってばか騒ぎをする．

〔架捏虚词〕jià niē xū cí〔成〕うそを捏造する；(《醒世・30》)．

〔架弄〕jiànòng 又 jiànong ＝'架弄事'〔動〕①(人を)おだてる，かつぐ，もちあげる．〈大伙一～，他不能不去了〉みんながおだてると彼は行かないわけにはいかなくなる．②(故意に人を)愚弄する，もてあそぶ．③方持つ；北京．〈谁的东西叫你给～来了？〉だれのものをきみは持って来たのかね．④方不まじめに，あるいは軽はずみに推挙する；北京．⑤方勧告誘導する；北京．〈把他～走了〉彼に勧めて行かせた．⑥方(大きすぎる服を)着る；北京．〈他把大人的褂子给～上了〉彼は大人の上着を着せられた．⑦方(きちんと格好がつくようなある種の服を)うわべの体裁のために着る；北京．〈要出门儿了，再没钱也得～一身儿长袍儿马褂儿的〉外出するには，どんなに金が無くてもちゃんとしたものを着て身なりを整えなくてはならない．⑧方持ちこたえる．＝'支'，'支撑'，'坚持'；東北．〈白天打着仗，火气～着，…〉昼間に戦いをして，怒りが残り，…．⑨方ひけらかす；東北．〈干那么点正经事，又～上啦！〉あんなふしだらなことをやって，また得意になっている．⑩支える．(そばから)手を借す．＝'搀'〈～到后房里去〉手を借して奥の家に連れていく．⑪方(傍らで)扇動する，唆す．〈～着闹事〉騒ぎをけしかけている．

〔架追〕jiàpǎi〔動〕方(トンボが)交尾する；北京．

〔架棚〕jiàpéng〔名〕(農作物・ブドウの)棚．

〔架票(儿)〕jià，piào(r)〔動〕誘拐する．(子どもを)さらう．＝'绑票'

〔架枪〕jià，qiāng 軍〔動〕①叉銃する；銃を3挺ずつ組み合わせて立てる．②(jiàqiāng) 組めつつ；号令．

〔架乔〕jiàqiáo〔動〕⊕うそを言ってその場をごまかす．

〔架桥〕jià，qiáo〔動〕①橋をかける．〔～铺路〕〔熟〕(企業などが)連係・関係をつくる．＝'搭桥铺路' ②⊕'架乔'の仮借字．〔名〕(jiàqiáo) 架橋．〔～材料〕架橋用材料．〔～点〕〔～位置〕架橋位置．〔～度〕架橋度．〔～渡河〕軍架橋渡河．〔～渡口〕軍架橋渡河点．〔～器材〕架橋装具．〔～坦克〕軍架橋戦車．〔～现象〕架橋現象．〔～作业队〕〔～部队〕架橋作業隊．〔～作用〕通アーキング．

〔架桥拨火儿〕jiàqiáo bōhuǒr〔熟〕⊕他人を挑発してけんかさせる．〈你如今也学坏了，专会～〉あなただって近ごろよくないことを覚え，他人を挑発してけんかさせたり怒らせたりを専門にしている；(《紅楼夢・63》)．

〔架儿〕jiàr〔名〕⊕宋代，'茶馆'・酒房・妓楼などで食物を売るのを口実に出入りして客人からもらいものをする者．

〔架上的黄莺〕jiàshang de huángyīng〔諺〕('唱得飞不得'と続き)方止まり木のウグイスはさえずることはできても飛ぶことはできない；口で言うばかりで実行できない；湖南．

〔架舌〕jià，shé〔動〕⊕いいかげんなことを言ってひっかき回す．〈一头放火，一头放水，架的舌〉あちらで火をつけ，こちらで水をかけるというように，めちゃくちゃにひっかき回した；(《金瓶梅・96》)．

〔架舌头〕jià shétou〔熟〕①つげ口などして騒ぎを起こさせる．＝'搬弄口舌' ②⊕駄弁を弄する．べちゃくちゃしゃべる．悪口をあれこれ言う．

〔架设〕jiàshè〔動〕架設する．〈～桥梁〉橋梁を架設する．〈～电线〉電線を架設する．〔～构架〕架設用トラス．

〔架生〕jiàshēng 方＝'家伙①②③'；圏．

〔架事〕jiàshì〔動〕事を唆す．事をかまえる．〈撺场～〉おだてて事を唆す．

〔架势〕jiàshi ＝'架式'〔名〕①身構え．姿勢．体勢．ポーズ．格好．しな．＝'姿势'，'姿态'；俗語．〈做～〉構える．ポーズをとる．〈端不起～〉格好をつけられない．〈他拉开～，等待时机〉彼は身構えて機を待った．〈摆出一副要解决国际问题的～〉国際間の問題を解決しようとする姿勢をみせる．〈学演员的～〉俳優のゼスチャーのまねをする．〈摆起骄傲尊大的～〉尊大に構える．〈摆开了一个动式的～〉腕力に訴える態度を示す．②(武術の)構え．(対峙している)情勢，形勢；俗語．〔形〕方堂々としている．見ばえがいい．威風がある；四．〔動〕方①力を入れる．努力する．＝'使劲'，'用力'；四川．②(jià，shì) 決心する；四川．〈架不起势〉決心しきれない．

〔架式〕jiàshi ＝'架势'〔名〕イメージ．様式．スタイル．形．格好．外見．みえ．しな．構え．〈看你这～，你这小日子过得挺得呀！〉あなたの格好からすると，結構な暮らしむきのようですね．〈迎面扑了恶道，将左手一扬，是个虚晃～〉真正面から悪道士にぶつかっていき，左手を上げ，見せかけの構えをした；(《三俠・8》)．

〔架式起重机〕jiàshì qǐzhòngjī〔連〕機デリック．デリック・クレーン．起伏クレーン．

〔架式受电弓〕jiàshì shòudiàngōng〔連〕パンタグラフ．

〔架式钻机〕jiàshì zuànjī〔連〕機ドリフタ．

〔架手架脚〕jià shǒu jià jiǎo〔成〕不器用なさま．＝'笨手笨脚'

〔架说〕jiàshuō ⊕＝'架乔'

〔架讼〕jiàsòng〔動〕人を唆して訴えさす．

〔架体〕jiàtǐ〔名〕機械などのボディ．

〔架天平〕jià tiānpíng〔連〕天びんにかける．

〔架通〕jiàtōng〔動〕(架線して)通じる，通じさせる．〈电话～了〉電話が開設された．

〔架腿〕jià tuǐ〔連〕足を組む．〔動〕(jià，tuǐ) ささえる．たてかける．

〔架托儿〕jiàtuōr〔名〕方後ろ盾のたとえ．

〔架罅〕jiàxià 方＝'架生'；圏．

〔架线〕jiàxiàn〔名〕架線．ワイヤリング．〈电车的～〉電車(トロリーバス)の架線．〔～员〕架線手．〔動〕(jià，xiàn) 電線をわたす．電線をはる．

〔架形〕jiàxíng〔名〕方人のうわべ．姿態．ようす．格好；四．〈看见仔俚笃格副～，就觉着心浪勿舒齐〉彼らの格好を見ると，心中胸くそが悪くなった；(《九尾亀・73》)．

〔架秧子〕jià yāngzi〔熟〕方①もてあそぶ．からかう．言葉たくみに操る．②騒ぎ立てる；北京．〈别跟他们一块儿～〉彼らと一緒に騒いではいけない．③お世辞を言う．＝'帮闲'；北京．〈买卖人儿～，图的是个利〉商人は機嫌をとるが，ねらいは利益だ．〈架了二少爷的秧子〉二番目の若だんなにおもねった．③扇動する．あおる．〈起哄～〉騒ぎたてて扇動する．

〔架造〕jiàzào〔動〕⊕(山笠などを)立てる．架設する．

〔架着炮往里打〕jiàzhe pào wàng lǐ dǎ〔熟〕外部のものと組んで味方を攻撃する．

〔架桩〕jiàzhuāng〔名〕①方ニワトリやアヒルなどの肉をはずしたまるごとの骨．〈用鸭～氽汤〉アヒルのがらでスープを作る．②方(殺人被害者の)死体；北京．③⊕骨格．〈混身就剩下～了〉全身骨と皮にやせ細った．

〔架子〕jiàzi〔名〕①たな．わく．〈花瓶～〉脚のついた花びんの(脚のある)台．〈照片～〉写真立て．〈搭起一个小小的喇叭花～〉一つの小さなアサガオの棚を作る．②組織・構造などのたとえ．〈写文章要先搭好～〉文章を書くにはまず骨組みを作らなくてはならない．③(尊大でもったいぶったわざとらしい)態度，構え，格好，姿勢，ポーズ．〈党委书记一点～都没有〉党委員会書記は偉ぶったところが少しもない．〈他没有一点知识分子的～〉彼には知識人ぶったところが少しもない．〈大摆其知识〉盛んにその知識を鼻にかける．〈他们还要在我们面前摆起长辈的～〉彼らはやはり私たちの前で年長の態度をした．〈放不下～〉横柄な態度をやめられない．〈把布衫脱将下来吐个～〉福袢を脱ぎ捨てて身構える；(《水滸・74》)．〔放下～〕偉ぶるのをやめる．〔官～〕〔官僚～〕役人風．〔官不大，～不小〕官位は低くても，態度はでかい．〔拿～〕偉そうにする．大きくかまえる．〔摆～〕同上．④＝'架势①'〈锄地有锄地的～，一拿锄头就能看出是不是内行〉畑を耕すには畑を耕す格好というものがあり，くわを持てば玄人かどうかすぐわかる．⑤体の骨組み．骨格．〔骨头～〕骨格．⑥担架．〈他们鲜血淋淋的睡在～上，…〉彼らは鮮血にまみれながら担架に横たわり，….〔助〕方数量の後ろに用いてその数量に近いことを示す；四．〈我到北京已经有三年～〉私は北京に来てすでに3年ぐらいになる．〔量〕⊕衣服を一そろいで数える．〈那周舍穿着～衣服，可也堪爱也〉かの周舎は整った服装をしていて，ほんとうにいい感じだ；(《元曲・救風塵・1》)．

〔架子车〕jiàzichē〔名〕人力で引く二輪車．

〔架子工〕jiàzigōng〔名〕①足場を組む建築工程．②同上の労働者．

〔架子花(脸)〕jiàzihuā(liǎn)〔名〕旧劇の'花脸'(特殊な隈取をする役)の一種；しぐさを主とする．

〔架子猪〕jiàzizhū〔名〕子ブタのとき濃厚飼料を，成育期に粗飼料を与えて飼育したブタ．＝'克郎猪'，'壳郎猪'

〔架走〕jiàzǒu〔動〕①手で両側からかかえるようにして連れ去る．②拉致する．

〔假㊁〕(△叚)

jià〔名〕休暇．〈春节有三天～〉旧正月には3日休みがある．〈例～〉定例休暇．〔生理休暇〕．〈暑～〉夏休み．〈病～〉病欠．〈事～〉事故欠．病気以外の理由による休暇．〈请～〉休暇をとる．②〔助〕⊕副詞性修飾語の後ろに用いる．＝'价㊂②'；軽声．〈听得东山边锣声震地～响〉東山のあたりにどらの音が地を震わさんばかりに鳴るのが聞こえた；(《水滸・34》)．〔注〕②は'家'‘价’あるいは'际'とも書く．∥㊀ jiǎ，'叚'又 jiǎ

〔假满〕jiàmǎn〔動〕休暇があける．

〔假期〕jiàqī〔名〕①休暇の期間．〈指导～生活〉休暇期間の生活を指

導する．〈他既然来信说，～内到学堂附近同学家去住〉彼は便りで、休み期間内に学校の付近の同級生の家に行って泊まると言っている．〔～作业〕休暇中の宿題．② 休日．〔公共～〕公休日．〔银行～〕銀行休業日．

〔假日〕jiàrì〔名〕休日．

〔假条(儿)〕jiàtiáo(r)〔名〕欠席届．欠勤届．休暇願い．〔病～〕欠勤用病気診断書．

〔嫁〕 jià ①〔動〕女子が嫁ぐ．↔'娶'〈出～〉嫁ぐ．〈～女儿〉娘を嫁がす．〈我问你，蕙儿～到你们府上做媳妇，…〉聞きますがね、蕙があなたのところに嫁として嫁いでから、…．〈不～了她，那有这一注钱来做聘礼？〉彼女を嫁に出してしまわないことには、結納にする金の出所もありません；（«魯·彷·祝»）．②〔動〕転嫁する．〈～祸于人〉災いを人になすりつける．

〔嫁出去的女儿〕jiàchuqu de nǚ'ér〔諺〕（'泼出去的水'と続き）嫁に行った娘は撒いてしまった水；娘が嫁に行くと実家はもうめんどうをみない；（«紅樓夢·81»）．

〔嫁非〕jiàfēi〔動〕㊀ 過失·悪事を他人になすりつける．

〔嫁给〕jiàgei〔動〕① 嫁にやる．めあわす．②（責任などを）転嫁する．

〔嫁汉〕jiàhàn〔動〕女が嫁に行くことをいう．〈老张虽老丑，可是～之目的，本在穿衣吃饭，此外复何求！〉老張は年をとり醜いが、嫁に行く目的は着物を着、御飯を食べることでこの外に何を求めようか．

〔嫁祸〕jià, huò〔動〕災いを他人になすりつける．〔～于人〕〔成〕☞ 字解 ②；（«史記·趙世家»）．〈这个肇事者企图把车祸的责任诬栽到另一个驾车者身上，～，逍遥法外〉この事故を起こした人は、事故の責任をもう一人の運転手になすりつけ、自分は法律の圏外に逃げようともくろんだ．

〔嫁鸡随鸡〕jià jī suí jī〔諺〕ニワトリに嫁したら、ニワトリに従え．㊗ 嫁したらその家その夫に従え；よく'嫁狗随狗'と続く；（«紅樓夢·81»）．〈我这一宝押错了地方．～，什么也甭说了〉私はこのかけにかけそこなった，女は夫に従うものだ，何を言ってもしようがないよ．

〔嫁接〕jiàjiē 〔動〕接ぎ木する．〈～果树〉果樹の接ぎ木をする．〔名〕接ぎ木；価～．〔～传染〕接ぎ木伝染．〔～刀〕接ぎ木ナイフ．〔～苗〕接ぎ木苗．〔～栽培〕接ぎ木栽培．

〔嫁赖〕jiàlài〔動〕（責任や罪を）他人になすりつける．

〔嫁礼〕jiàlǐ〔名〕結納．

〔嫁奁〕jiàlián〔名〕嫁入り道具．

〔嫁母〕jiàmǔ〔名〕再婚した実母をいう．

〔嫁娶〕jiàqǔ〔動〕嫁入りする．嫁とりする．

〔嫁人〕jià, rén〔動〕嫁ぐ．嫁入りする．嫁にいく；俗語．

〔嫁侍〕jiàshì〔動〕㊀ 嫁ぐ．〈有女笄年，未曾～〉年ごろの娘がいて、まだ嫁いでいない；（«劉知遠»）．

〔嫁衣〕jiàyī〔名〕嫁入り衣装．

〔嫁怨〕jiàyuàn〔動〕㊀ 恨みを転嫁する．

〔嫁妆〕jiàzhuang＝'嫁装'〔名〕嫁入り衣装．嫁入り道具．〈从早晨起大家就开始整理～〉朝早くからみなは嫁入り道具の整理をはじめた．

〔嫁资〕jiàzī〔名〕嫁入り用の金．

〔稼〕 jià ① 植える．〈耕～〉耕作する．〈～穑〉植えつけと刈りとり；畑仕事．農事の総称．② 穀物．〈庄～〉五穀．農作物．

〔稼穑〕jiàsè〔名〕㊀ ☞ 字解 ①．〈所谓～之艰难，尚还略知一二〉いわゆる農作業の苦しみを、多少は知っている；（«官場·53»）．〔～艰难〕畑仕事はきびしくつらい；農民の苦しみをいう．例〈～，全然不知〉農作業がつらく苦しいことなど全然知らない；（«醒世·17»）．

JIAN ㄐㄧㄢ

〔戋〕(戔) jiān ① 小さい．少ない．㊀〈为数～～〉数が少ない．とるに足らない数である．〈～之数，何足挂齿？〉わずかな数でとるに足りません．② 積み重ねるさま．〈灼灼百朵红，～五束素〉あざやかな百輪の花の値段は五疋の積み重ねた絹と同じ；（白居易«買花»詩）．

〔尖〕 jiān ①（～儿）〔名〕さき．先端．細くて鋭い部分．〈笔～儿〉筆の穂先．ペン先．〈刀～儿〉刀の切っ先．〈针～儿〉針の先．〈舌～〉舌の先；（«初拍·6»）．②〔形〕とがっている．細くて鋭い．〈把铅笔削～了〉鉛筆の先をとがらせた．〈～下巴颏儿〉とがった下あご．③〔形〕声がかん高い．〈～声～气〉金切り声．〈～嗓子〉かん高い声．かん高い声を出す人．〈但是那声可怕的～叫还在他的脑子里震响〉しかし恐ろしくかん高い声は彼の頭にがんがん響いた．④〔形〕感覚が鋭敏である．（耳，目などが）さとい．〈眼～〉目ざとい．〈耳朵～〉耳ばやい．〈四爷眼睛～〉四爺は目ざとい．〈警犬鼻子真～〉警察犬はほんとうに鼻がきく．⑤〔形〕とげとげしい．厳しい．情がない．〈～薄〉☞ 語彙．⑥（～儿·子）〔名〕ぬきんでた人．特上のもの．極上のもの．〈～儿货〉特上の品物．〈姐妹三个里头就数她是个～儿〉姉妹三人の中ではあの娘が一番だ．⑦〔名〕ひどい人．〈章品问他们：你们村上有几个～？〉章品は彼らに、きみたちの村には何人ひどいやつがいるんだね、と尋ねた．⑧〔名〕トランプのポイント．⑨〔形〕㊉ ほんもの．にせではない；'腥'と対応する；江蘇；北京．〈他使的是～活〉彼が使ったのはほんものだ．〈半～半腥的挂子〉生半可な武術．⑩〔形〕㊉ 聡明である；四川．⑪〔形〕㊉ 悪がしこい；四川．〈这家伙还～呢！〉こいつは悪賢いんだよ．⑫〔動〕㊉ くさびを打ち，ほぞが動かないようにする；四川．〈凳子脚脚松了，要～一下〉腰掛けの脚がゆるんだので、くさびを打たねばならない．⑬〔動〕（'～着'として）とがらす．〈～着嘴唇就喝茶〉唇をとがらせて茶を飲む；（«魯·彷·長»）．⑭〔名〕㊀ 道中で飲食するための休憩の宿場·茶屋など．〈～站〉☞ 語彙．⑮〔名〕姓．

〔尖鼻子〕jiānbízi〔名〕とがり鼻．

〔尖笔甩〕jiānbǐshuǎi〔形〕㊉ とがっているさま；四．

〔尖扁锉〕jiānbiǎncuò〔名〕㊇ 先細平鑢．

〔尖兵〕jiānbīng〔名〕① ㊊ 尖兵；日語．〔～连〕尖兵中隊．②（仕事の上での）先鋒．先達．〈我们是造林战线上的～〉我々は造林戦線における先鋒だ．〈她像一团烈火，勇猛直前的队伍的～〉彼女は猛火のごとく勇敢に前進している隊列の先鋒のようであった．

〔尖饼〕jiānbǐng〔名〕'面糊'〔水でといたのり状のコムギ粉〕を薄く焼きあげたもの．＝'煎饼'

〔尖薄〕jiānbó〔形〕過酷である．薄情である．度量が狭い．自分かってである．〈老大那人～得很〉老大というやつはひどく薄情だ．

〔尖齿锯鳐〕jiānchǐjù yáo〔連〕㊈ ノコギリザメ．

〔尖翅蝗〕jiānchìhuáng〔名〕㊉ バッタ類．

〔尖冲子〕jiānchōngzi〔名〕㊇ 先のとがったきり．

〔尖锤〕jiānchuí〔名〕㊇ 先細槌．とがりハンマー．

〔尖刺〕jiāncì〔形〕①（声が）けたたましい．② 言葉が辛辣でむごい．

〔尖脆〕jiāncuì〔形〕かん高い．〈发出～的声音〉かん高い声を出す．

〔尖锉〕jiāncuò〔名〕㊇ 先細鑢．

〔尖担两头脱〕jiāndàn liǎngtóu tuō〔諺〕両端がとがっている天びん棒で担ぐと、荷が両端とも抜け落ちてしまう．㊗ 双方ともしっくりゆかない．双方ともかいなきことになる．アブハチ取らずのたとえ．＝'尖担担柴两头脱'；（«元曲·救風塵·3»）．

〔尖刀〕jiāndāo〔名〕① 先のとがった刃物．鋭い刀．銃剣．② 戦いのときに真っ先に敵陣に突入することのたとえ．〔～连〕突撃中隊．〔～任务〕（非常に困難な事にあたる）突撃的な任務．〔～组〕（困難な任務にあたる）突撃グループ．③ ㊇ 剣バイト．真剣バイト．直剣バイト．尖頭バイト．

〔尖点〕jiāndiǎn〔名〕㊇ 先点．尖点．尖頭．

〔尖顶〕jiāndǐng〔名〕先端．てっぺん．〔～地星〕㊅ ヒメツチグリ．エリマキツチガサ．〔～拱〕とがりアーチ．〔～曲线〕ピーク曲線．〔～羊肚菌〕㊅ トガリアミガサタケ．＝'圆锥羊肚菌'

〔尖端〕jiānduān〔名〕（鋭くとがった）先端．頂点．〈太阳光像一抹黄金，很吝啬地涂染了那些高峰的～〉太陽の光は黄金のようにそれらの高い峰々の先端をほんのすこし染めている．〈心形的～有一个小孔〉ハート形の先端には小さな穴があいている．〔～电极〕㊆ 先端電極．〔～放电〕㊆ 先端放電．〔形〕（科学技術などの）先端的な；江蘇．〔～产品〕先端的な製品．〔～技术〕先端技術．〔～科学〕先端科学．〔～理论〕先端的な理論．〔～武器〕先端的な武器．〔～组〕トップ·クラス．㊐ 日語．

〔尖峰〕jiānfēng〔名〕ピーク；登山．〔～负荷〕㊇ トップ·ロード．〔～信号〕㊇ スパイク．スパイキ．

〔尖锋〕jiānfēng〔名〕とがったほこさき．

〔尖高〕jiāngāo〔形〕かん高い．〈～的叫声〉かん高い叫び声．

〔尖镐〕jiāngǎo〔名〕つるはし．

〔尖拱〕jiāngǒng〔名〕㊇ ゴシック·アーチ．鋭尖アーチ．ポインテッド·アーチ．

〔尖尖〕jiānjiān〔形〕とがっている．先細である．〔～脚〕㊉ 纏足した足；四川．例〈一个～老太婆滑倒在地上〉纏足したおばあさんが滑って転んだ．〔～趫趫〕㊀（女性の足が）細くとがっている．〔名〕（Ⓧjiānjian）㊉ とがった先．＝'尖子'；四川，河南．〈兴奋得连头发～上都是劲〉興奮のあまり毛の先までも力がみなぎっている．〈人家的鸡毛带点紫色的～，和你不一样〉ほかの人たちのニワトリの羽には紫色の尖端があり、あなたのとは違っている．

〔尖角纹样〕jiānjiǎo wényàng〔連〕㊇ 茨鱗紋．

〔尖叫〕jiānjiào〔動〕金切り声をあげる．鋭い声で叫ぶ．

〔尖晶石〕jiānjīngshí〔名〕㊎ スピネル．尖晶石．〔～结构〕スピネル構造．

〔尖刻〕jiānkè〔形〕①（言葉·性格が）とげとげしい．辛辣である．きびしくむごい．〈这种～的骂声，好像从两壁中迸透出来〉こういう辛辣な罵声が、まるで両側の壁からほとばしり出てくるようだ．〈许多人躲在房内或者站在阶上张望，说些～的批评的活〉多くの人々が部屋の中に隠れたり，階段の上に立ったりしてうかがいみては、辛辣な批判をする．〈～地批评〉辛辣に批評する．〈～地挖苦对方〉相手にちくちくと皮肉を言う．② ずるい．悪賢い．

〔尖快〕jiānkuài〔形〕㊀（言葉が）とげとげしい．〈提起我们奶奶来，心里歹毒，口里～〉私たちのおばあさんときたら、心はあくどく、言葉はとげとげしい；（«紅樓夢·65»）．

〔尖辣〕jiānlà〔形〕辛辣である．とげとげしくて手厳しい．〈用～的语

J

言争辩〉辛辣な言葉で言い争う．〈但是她的语意又是怎样地～！〉けれども彼女の言葉はまたなんと辛辣なのだろう．

［尖冷］jiānlěng〔形〕刺すように寒い．刺すように冷たい．〈夜风从板缝中钻进来，比外面显得更～〉夜風がすき間から入りこんで来て、外よりもずっと刺すように寒く思えた．〈西北风～〉北西の風はとても冷たい．

［尖厉］jiānlì〔形〕(声や音が)耳を刺すようである．〈噪音～〉声が鋭い．〈正徘徊时，忽听对坡竹林传来一声～的呼叫〉ちょうど行きつ戻りつしていたとき、突然向かい側の坂の竹林から鋭く激しい叫びが伝わって来た．

［尖利］jiānlì〔形〕①とがっていて鋭い．鋭利である．＝‘尖锐’，‘锋利’〈笔锋～〉筆鋒が鋭い．〈冷风～地吹到人的脸上〉冷たい風が人の顔に切るように吹きつける．〈一只长着～指爪的手掻着他的心〉鋭いつめを伸ばした手が彼の心をかきむしっているのだ．②(頭の働きが)鋭い．きれる．〈他的眼光非常～〉彼の眼力はとても鋭い．〈所以常常显得很～，显得不可忍受〉だからいつも非常にするどく見え、とても耐え忍んでいるように見えた．③(刃物が)鋭い．よく切れる．④音・声がかん高く、耳を刺すようである．〈～的叫声〉鋭い叫び声．〈间或还有女人们～的嘻笑声〉時にはまた女性たちのかん高く耳を刺すような笑い声もあった．⑤(方)人がたいへん厳格である形容；〔湖南〕．〈王菊生对别人～，自奉也俭约〉王菊生は他人にたいへん厳しく、みずから倹約を重んじている．

［尖领背心］jiānlǐng bèixīn〔連〕Vネックのチョッキ．

［尖溜溜(的)］jiānliūliū(de)〔形〕(方)①細く鋭いさま．鋭くとがっているさま；〔東北〕．〈～的锥子〉鋭くとがった錐．〈我新得了一个锥子，～的非常快〉私は錐を一本新しく手に入れたが、先がよくとがっていてとても役にたつ．〈～的手指〉細くてとがっている長い指．〈～的小风〉(強くはないが)身を切るような冷たさのある風．②(声が)かん高いさま．細くてよく透き通る；〔東北〕．〈～的嗓子〉かん高い声．細くて透き通っている声．〈他说话～，打老远就能听出来是他〉彼はかん高い声で話すので、遠くからでも彼が話しているのがわかる．③余裕をあたえないさま．

［尖马夫鱼］jiānmǎfūyú〔名〕(魚)ハタタテダイ．

［尖脉冲］jiānmàichōng〔名〕(機)スパイキ・パルス．

［尖帽草］jiānmàocǎo〔名〕(植)ヒメナエ．

［尖脑壳］jiānnǎoké〔名〕(方)①＝‘乌龟②’；〔四川〕．②ずるい人間；〔四川〕．

［尖嫩］jiānnèn〔形〕(声が)細くて高いが、ゆったりとして潤いがある．〈她的嗓音～〉彼女の声は細くて高いが、ゆったりとして潤いがある．

［尖劈］jiānpī〔名〕①くさび．②切っ先；剣の先．斧・のみなどの本刃の部分．エッジ．

［尖屁股］jiānpìgu〔名〕働きものでじっとしていない人．

［尖脐］jiānqí〔名〕①カニの腹の甲羅がとがっていること；雄ガニの特徴．↔‘团脐’　②雄ガニ．

［尖起耳朵］jiānqi ěrduo〔連〕(方)耳をそばだてる．注意力を集中して一心に聞く；〔四川〕．〈只顾～去捉拿人家的话〉ひたすら耳を傾けて人の話を捕らえようとした．

［尖起手指］jiānqi shǒuzhǐ〔連〕(方)指先を使う；〔四川〕．〈看她～拿锄把那样子，就晓得她是城里人〉彼女の鋤を扱う手つきから、街の人とわかる．

［尖钳］jiānqián〔名〕(機)プライア．やっとこ．

［尖翘脚ㄦ］jiānqiáo jiǎor〔連〕(旧)とがった高足の纏足；纏足した足をより小さく見せるために、靴の下に適当な木片を入れて高足にする．

［尖巧］jiānqiǎo〔形〕(白)(言葉が)辛辣で巧みである．〈这张嘴还是那么～〉彼女の口は相変わらず辛辣で巧みである；(《紅樓夢・105》)．

［尖俏］jiānqiào〔形〕(音や声が)鋭い、かん高い．〈已经向外转身，一个～的声音却又在脑后叫：‘老爷，老爷！’〉すでに外へ体の向きを変えていたが、かん高い声がまた頭のうしろで、おじいさん、おじいさん、と叫んでいた．

［尖峭］jiānqiào〔形〕①(山が)高くて切り立っている．〈～的山峰〉切り立った峰．②＝‘尖俏’

［尖ㄦ］jiānr〔名〕①(方)トランプのA；〔北京〕．■‘叉’ともいう．②(方)本物の腕；まやかしのない武芸；〔北京〕．〈卖的是～〉売るのは本物の武芸だ．③☞〔字解〕⑥．＝‘尖子’〈那是个～〉あれはトップだ；(《兒女・4》)．〈留的～孝敬姑奶奶姑娘们尝尝〉極上の物をとっておいて奥方さまやお嬢さま方に召し上がっていただくのに差し上げます；(《紅樓夢・39》)．

［尖锐］jiānruì〔形〕①(物が)とがって鋭い．〈把锥子磨得非常～〉錐をといでたいへん鋭くとがらせる．②(客観的事物に対する認識が)敏感で、深く鋭い．＝‘敏锐’〈眼光～〉目が鋭い．〈他看问题很～〉彼は問題の見方がとても鋭い．〈笔锋很～〉筆鋒がすこぶる鋭利である．〈而尤其使这矛盾～化的，是吴老太爷的真正虔奉《太上感应篇》〉そして特にこの矛盾を鋭くしているのは、呉大だんなさまが本当に《太上感応篇》を信仰していることである．③(声や音が)高くて鋭い，耳をつきさす．〈～的哨声〉鋭い呼び子の音．〈子弹发出～的啸声〉弾丸がひゅっと鋭い音をたてる．〈妇女小儿的声音，时时像被卡住了似的叫出来，响得特别～〉女・子どもの声が、首でもしめられたかのように、しばしば叫び声をあげ、とてもかん高くひびく．④(言論・闘争などが)激しい．尖鋭である．慧眼である．〈～的批评〉鋭い批判．激しい批評．〈～的批评家〉慧眼な批評家．〈～对立〉鋭い対立．〈～斗争〉先鋭な闘争．［～化］先鋭化(する)．緊迫化(する)．(例)〈使局势～〉情勢を緊迫化させる．(例)〈矛盾日益～〉矛盾が日ごとに先鋭化する．

［尖嗓ㄦ(～子)］jiānsǎngr(～zi)〔名〕①かん高い声．②同上の人．

［尖砂］jiānshā〔名〕(機)シャープ・サンド．

［尖舌苣苔］jiānshé jùtái〔連〕(植)ルリブクロ；イワタバコ科．

［尖声］jiānshēng〔名〕黄色い声；又〔劇・演〕．〈～叫喊〉金切り声で叫ぶ．［～尖气］〔成〕☞〔字解〕③．(例)〈她讲起话来，总是～〉彼女は話し始めると、いつも金切り声をはりあげる．［～怪手］〔成〕声が鋭く異様なさま．［～辣气］［～拉气］(方)からかいの口ぶりを帯びた細い声．

［尖生生(的)］jiānshengsheng(de)〔形〕(白)ほっそりとしたさま．〈一双～的手ㄦ〉ほっそりとした両の手；(《兒女・12》)．

［尖柿］jiānshì〔名〕陝西省産のカキ(柿)；果実は円錐形、味は甘く種子はほとんどない．

［尖酸］jiānsuān〔形〕辛辣である．〈气量狭小，口角～〉度量が狭く、言葉がとげとげしい．〈～可恶〉意地悪で憎らしい；(《兒女・38》)．［～刻薄］〔成〕辛辣で情がない．言うことにとげがあって酷い．(例)〈此人的话，～，常常不能与人为善〉この人の言うことは皮肉たっぷりで、いつも善意をもって人に情をかけることができない．(例)〈要是学坏了，可就是一个～的刻薄鬼〉もし悪い事を学んだら、それこそ辛辣で情のない、非情の人となるでしょう；(《二十年・20》)．(例)〈二爷包海为人～，奸险阴毒〉次男の包海は言うことが辛辣で冷酷、ずるくて陰険である；(《三俠・1》)．

［尖笋］jiānsǔn〔名〕とがったタケノコ；女の細い指に例える．

［尖塔］jiāntǎ〔名〕(建)尖塔．プローチ．

［尖头］jiāntóu〔名〕①とがった先．［～皮鞋］［～靴ㄦ］先のとがった靴．②(機)バイク．尖頭．刃物のきっさき．先端．［～车刀］剣バイト．［～锤］とがりハンマー．③＝‘尖角纹样’　④(白)とんがり頭．

［尖头棒］jiāntóubàng〔名〕(魚)ヒゲナガウオ．

［尖头棒子］jiāntóu bàngzi〔熟〕人にとりいるのに汲々としている人．

［尖头花］jiāntóuhuā〔名〕(植)タマザキニガクサ；シソ科．

［尖头蝗］jiāntóuhuáng〔名〕(昆)イナゴの一種．＝(方)‘乱打扁ㄦ’

［尖头佬］jiāntóulǎo〔名〕(方)うまく人にとりいる人；〔広〕．

［尖头蹄盖蕨］jiāntóu tígàijué〔連〕(植)ヤマイヌワラビ．

［尖头鰔］jiāntóuxián〔名〕(魚)ズナガウオ．

［尖头信号］jiāntóu xìnhào〔連〕(機)アウトバースト．

［尖头银鱼］jiāntóu yínyú〔連〕(魚)トンガリシラウオ．

［尖头鱼］jiāntóuyú〔名〕(魚)マボラ．

［尖头子弹］jiāntóu zǐdàn〔連〕(軍)尖頭弾；射撃．

［尖团］jiāntuán〔名〕①雄のカニと雌のカニ．②＝‘尖团音’

［尖团音］jiāntuányīn〔名〕(語)‘尖音’と‘团音’；‘尖音’とは声母z・c・sにi・üあるいはi・üで始まる韻母が続くものを指し、‘团音’とは声母j・q・xにī・üあるいはī・üで始まる韻母が続くものを指す．方言中には‘尖团’を区別するものがある．例えば、‘尖’‘千’‘先’をziān・ciān・siānと、‘兼’‘牵’‘掀’をjiān・qiān・xiānと発音するなど．‘普通话’では‘尖团’を区別しない．‘昆曲’でいう‘尖团音’はその範囲がもう少し広く、z・c・sとzh・ch・shの区別も‘尖团音’という．例えば‘灾 zāi’は‘尖音’、‘斋 zhāi’は‘团音’、‘三 sān’は‘尖音’、‘山 shān’は‘团音’．

［尖团字(ㄦ)］jiāntuánzìr〔名〕①‘尖音’と‘团音’の文字．②(旧)‘尖音’と‘团音’を区別して話される言葉．

［尖尾滨鹬］jiānwěi bīnyù〔連〕(鳥)ウズラシギ．

［尖尾鲶］jiānwěinián〔名〕(魚)ゴンズイ．

［尖尾鸭］jiānwěiyā〔名〕(鳥)オナガガモ；〔南〕．

［尖吻蝮］jiānwěnfù〔名〕(動)ヒャッポダ．

［尖吻七鳃鲨］jiānwěn qīsāishā〔連〕(魚)エドアブラザメ．

［尖细］jiānxì〔形〕①(声や音が)かん高く細い．〈～的声音〉かん走った声．②(細工など)手がこんでいてすばらしい．

［尖细锉］jiānxìcuò〔名〕(機)先細形鑢．

［尖削翼］jiānxiāoyì〔名〕(機)テーパ翼．

［尖啸］jiānxiào〔動〕かん高い声や音が長く響く．〈～的寒风〉かん高い音をたてる寒風．

［尖新］jiānxīn〔形〕(白)斬新である．〈据君良计大～〉主上のとりわけ斬新な良計に従います；(《變文・捉季布》)．

［尖削］jiānxuē〔形〕鋭くとがっている．〈笔直～的山峰高耸云霄〉まっすぐに鋭くとがった峰が空高く雲間にそびえている．

［尖牙］jiānyá〔名〕(生)犬歯．

［尖叶茶藨子］jiānyè chábiāozǐ〔連〕(植)ザリコミ．

［尖叶鼠李］jiānyè shǔlǐ〔連〕(植)ホソバクロウメ．

［尖叶水蜡树］jiānyè shuǐlàshù〔連〕(植)サイコクイボタ．

［尖叶唐松草］jiānyè tángsōngcǎo〔連〕(植)シギンカラマツ．カラマツソウ．

J

〔尖叶紫柳〕jiānyè zǐliǔ〔連〕植 コリヤナギ.
〔尖音〕jiānyīn〔名〕①☞'尖团音'. ②楽 トレブル.
〔尖圆腹鲱〕jiānyuán fùfēi〔連〕魚 ギンイウシ.
〔尖站〕jiānzhàn〔名〕旧 旅行者が途中休息して飲食するところ.
〔尖着手指头〕jiānzhe shǒuzhǐtou ㊄＝'尖起手指'；[四川]. 〈～点着字,…〉指先で字を指しながら,….
〔尖指甲〕jiānzhǐjia〔名〕とがった指の爪. 〈被妇人～掏了两道血口子〉女の爪先でひっかかれて,二筋の血がにじみ出た；（《金瓶梅·8》）.
〔尖状器〕jiānzhuàngqì〔名〕尖頭器；石器.
〔尖子〕jiānzi〔名〕①先端. ＝'尖儿'〈槁～〉枯木のこずえ. ②伝統劇で突然高くあがる歌の調子をいう. ③先頭にいるもの. 優れたもの. エリート. 抜群の人材. 優れた人材. 〈确实是班里的～〉たしかにクラスのトップだ. 〈小明是个学习～,学习成绩年年优秀〉小明は勉強の面で群を抜いており,成績が毎年優秀である. 〈头一班上来的人,一定是各局总办选了又选,都是几个～〉最初の組の人は,各局の総裁が選りに選ったので,みなぬきんでた人材ばかりである；（《官場·47》）. 〔～班〕成績優秀者を集めたクラス. 〔～教育〕エリート教育. 英才教育. 〔～生〕エリート学生. 〔～学校〕エリート校.
〔尖钻〕jiānzuān〔形〕㊄(やり方が)よく計算されている. 利口である；[閩]. 〈这个人邪气～〉この人はとてもきれる. ☞[次項]
〔尖钻〕jiānzuàn〔名〕機 先細錐. ☞[次項], [前項]
〔尖钻〕jiānzuan〔形〕㊄(言葉が)とげとげしい,辛辣である；[北京]. 〈这话说得多～！〉なんて辛辣な言いかたなんだ. ☞[前項]
〔尖嘴〕jiānzuǐ〔名〕①魚 マンシュウウオ. ②魚 アカカマス. ③とがった口. 〔～巴〕同上. 〔～薄(bó)舌〕〔成〕毒舌である. 言葉が辛辣で無情,言葉が冷ややかなことの形容；口やかましく他人をあしざまにとやかく言う；（《鏡花緣·3》）. 〔～姑娘〕口の悪い娘. はすっぱな娘. 〔～猴腮〕〔成〕とがった口にこけたほお；貧相な人相,陰険薄情な人相をいう. 例〈这小子长得～的,难看极了〉この子どもはサルのようでみっともない. 〔～嚼舌〕辛辣な口調でしゃべりまくるさま. 〔～缩腮〕口がとがり,あごがこけているさま. 〔～幺姑儿〕㊄口のきつい末娘；末娘は父母にかわいがられ,兄嫁と仲が悪いことが多い；[四川]. 例〈出名的～哩！〉有名な口の悪い女なんだ. ④㊄おちょぼ口；[閩]. 〔形〕㊄口たっしゃである. 能弁である.（言葉が)辛辣である；[閩]. 〈～姑娘〉口たっしゃな娘さん.
〔尖嘴狗〕jiānzuǐgǒu〔名〕動 スピッツ.
〔尖嘴魟〕jiānzuǐhóng〔名〕魚 ズグエイ.
〔尖嘴巴猴儿〕jiānzuǐba hóur〔熟〕㊄醜くやせているさま,またそのような人；[東北].
〔尖嘴猴舌儿〕jiānzuǐ hóushér〔熟〕㊄よく軽口をたたく. よく余計な口出しをする,またそのような人；[東北].
〔尖嘴蕨〕jiānzuǐjué〔名〕植 キリガタシダ；ウラボシ科.
〔尖嘴辣椒〕jiānzuǐ làjiāo〔連〕㊄植 サンショ. ＝'(辣)秦椒'；[辺].
〔尖嘴钳〕jiānzuǐqián〔名〕先がとがっているペンチ.

〔奸〕(④姦)

jiān ①心のねじけた. よこしまな. 〈～雄〉陰謀をたくらみ政権をかすめとろうとする野心家. 奸雄. 〈～笑〉☞[逐条]. ②〔形〕ずるい. こすからい. 不正な. 邪悪な. 手前かってである. うまく立ち回る；俗語. 〈他～了一辈子,这回咋吃这么个愣亏呢？〉彼はずっとずるく立ち回ってきたのに,今度はどうしてこんなに損をしてしまったのでしょう. 〈这个人才～哪,躲躲闪闪不肯使力气！〉あの人ったらずるいんだから,逃げ腰になっていて本気にやろうとしないんだから. ③国·民族を裏切るもの. 〈汉～〉漢民族の裏切り者. 〈锄～〉裏切り者を取り除く. ④〔動〕㊈姦する. 〈～淫〉同上. 〈通～〉姦通する. 姦淫する. 〈强～〉強姦する. 〈～了女孩儿〉女の子を犯した；（《醒世·14》）. ⑤〔形〕㊄味について文句が多い；[北京]. 〈～馋〉同上. 〈他吃东西倒不～,什么都行〉彼はものを食うのに味にはうるさくなくて,何でもよい. ⑥〔動〕㊄(肉体労働で)怠ける；[北京]. 〈偷～〉〈耍～〉同上. 〈他干活儿倒不～〉彼は仕事となるとサボらない. ⑦〔形〕㊄利発である. ＝'尖'；[四川].
〔奸暴〕jiānbào〔動〕強姦する.
〔奸弊〕jiānbì〔名〕㊈不正. 虚偽.
〔奸不厮欺〕jiān bù sī qī〔諺〕('俏不厮瞒'と続き)その道の者同士はだましあいをしない；通の間にはうそはなし；（《水滸·2》）.
〔奸谗〕jiānchán〔名〕㊈讒言. また讒言する人. 〈惑于～〉讒言に惑わされる.
〔奸馋〕jiānchan〔形〕㊄(子どもが)好きなものばかり食べたがる. うまいものに目がない. 食べ物に好き嫌いが多い. 味について文句が多い；[北京], [東北]. 〈丫头吃饭～,小子泼实,啥都能吃〉女の子はたいへんな偏食だが,男の子はしっかりしていてなんでも食べる.
〔奸臣〕jiānchén〔名〕㊈奸臣. 〈当时朝里,出了一派～〉当時朝廷に奸臣グループが現れた. 〈擦得这么白,真是一脸的～相〉あんなに白く塗りたくって,ほんとうに奸臣の相だ.
〔奸出人命〕jiān chū rénmìng〔諺〕('賭出賊'と続き)姦通からは殺人事件が起こり,賭博からは盗難事件が起きる.
〔奸党〕jiāndǎng〔名〕悪人のグループ·集団；個人を指す場合もある.
〔奸盗〕jiāndào〔名〕①凶悪な盗賊. ②不義と盗み. 〔～相连〕不義と盗みは常に関係して,あるいは同時に起こる. 例〈～,关系人命〉不義と盗みは関連しており,人命にかかわる；（《紅樓夢·72》）.
〔奸刁〕jiāndiāo〔形〕悪賢い. ずるい. すれっからしである. 下劣な. ↔'质朴'〈为人～〉人間がずる賢い.
〔奸赌滑嫖〕jiān dǔ huá piáo〔諺〕博奕と女遊びはずるく要領よくやるべし.
〔奸蠹〕jiāndù〔名〕㊈奸臣. 〈于是～起于内,盗贼生于外〉そこで宮廷の内には奸臣がはびこり,外では盗賊が横行するようになった；（《隋遺·下》）.
〔奸恶〕jiān'è〔形〕㊈奸悪である. 邪悪である.
〔奸非〕jiānfēi〔名〕㊈①よこしまな事,悪い行為を指す. ②法 昔の法律に'奸非罪'〔姦淫罪〕という条目があり,これを犯した人を指す.
〔奸夫〕jiānfū〔名〕①よこしまな人. ②姦夫. 情夫.（男の)密通者. まおとこ. 〈你倒挑拨～踢了我心,…〉おまえは情夫を唆して,おいらの胸を足げりさせ,…；（《金瓶梅·5》）.
〔奸伏〕jiānfú〔名〕㊈隠れた悪人·悪事. 〔发摘(tì)～〕隠れた悪事を摘発する. ＝'发奸摘伏'
〔奸妇〕jiānfù〔名〕姦婦.（女の)密通者.
〔奸骨〕jiāngu〔形〕容貌が狡猾そうである.
〔奸拐〕jiānguǎi〔動〕①(文を)書きとばす.（仕事を)手早く片付ける. さっと要領よく仕上げる. ②(婦女に暴力を加え)さらって行く. 誘拐する.
〔奸宄〕jiānguǐ ＝'奸鬼'〔名〕㊈破壊分子. 悪いやつ. 悪賢いやつ. 邪悪なやつ. 悪人；内部のを'奸',外部のを'宄'という. 〈～专权汉室亡,诈称禅位效虞唐〉法を犯し乱をなすやつが権力をにぎり,漢室が滅び,禅譲と偽り称して虞·唐をまねる；（《三國·80》）.
〔奸诡〕jiānguǐ〔形〕㊈ずるい. 狡猾である. 〈～百出〉ずるいことをなんでもやる；（《醒世·34》）.
〔奸棍〕jiāngùn〔名〕女たらしの無頼漢.
〔奸行〕jiānháng〔名〕狡智にたけたやつ.
〔奸猾〕jiānhuá ＝'奸滑'〔形〕悪賢い. ずる賢い. 狡猾である. 〈他的相貌,本就是委琐里带几分～的〉彼の顔立ちは,もともと下品さの中にいくぶん狡猾さを帯びている. 〈他掉过头注意地看,一对～的小眼摆在一张瘦脸上〉彼は振り向いて注意して見ると,悪賢そうな目がやせた顔についていた. 〈不想林春更是～油透的,忙拦道〉ところが林春はさらにずるいやつでして,いそいでひきとめて言いました；（《三俠·50》）. 〔～鬼〕こすいやつ. ずるいやつ. 〔～吏民〕悪賢い官吏と人民；（《漢書·武帝紀》）.
〔奸回〕jiānhuí〔形〕㊈邪悪である. よこしまである. 〈～不轨〉よこしまで秩序を守らない.
〔奸魂〕jiānhún〔名〕悪人の魂.
〔奸计〕jiānjì〔名〕悪巧み. 腹黒い計謀. 奸計. 〈中了～〉悪巧みにかかった. 〈军长说：这是敌人的～！〉軍長はこれは敵の奸計だと言った.
〔奸迹〕jiānjì〔名〕㊈悪事をやった跡. 転 悪事. 悪行.
〔奸狡〕jiānjiǎo〔形〕悪賢い. 腹黒い. ずる賢い. 〈～的敌人〉悪賢い敵. 〈相公是蔡州人,～,为人～,贪滥酷刑〉相公は蔡州の人で,…その性格はずる賢く,やたらに酷刑に処するような人でした；（《警世·33》）. 〔～险恶〕陰険でずる賢い. 例〈为人且又～〉性格はその上陰険でずる賢かった；（《醒世·20》）.
〔奸近杀〕jiān jìn shā〔諺〕間男は人殺しにつながる. 姦通をやると人から殺されるような羽目にもなりかねない.
〔奸久情密〕jiānjiǔ qíngmì〔連〕男女が姦通して日に日に交情が細やかになること；（《六部成語·刑部》）.
〔奸款〕jiānkuǎn〔名〕㊈悪事. 悪行.
〔奸赖〕jiānlài〔動〕㊄ごねる；[辺]. 〔～猫〕よくぐずる人. 言いがかりをつけたがる人.
〔奸老好儿〕jiānlǎohǎor〔名〕おとなしいふりをしている人. 虫も殺さないようなふりをした人.
〔奸猫〕jiānmāo〔形〕㊄ずるい；[辺].
〔奸门〕jiānmén〔名〕目尻をいう.
〔奸门儿〕jiānménr〔名〕ずるいやり方. ぺてん.
〔奸密〕jiānmì〔名〕(密通など)隠している悪事.
〔奸民〕jiānmín〔名〕㊈よこしまな人；法を犯した人など. 不法の徒. 〈夫作无用之器,世之～也〉そもそも無用の器物を作るのは,世の悪者だ；（《録異傳》）.
〔奸谋〕jiānmóu〔名〕陰謀. 悪巧み. ＝'奸计'
〔奸佞〕jiānnìng ㊈〔形〕よこしまでよくへつらう. よく甘言を弄して人に取り入ろうとする. 〈我司马貌一生鲠直,并无～〉私,司馬貌は今までずっと真正直で,うまいことを言って人に取り入ろうとしたことなどありません；（《古今·31》）. 〔名〕同上の人. 悪人. 奸佞の徒. 〈只为宣和失政,～专权〉ただ宣和年間の失政で,悪人が権力をほしいままにした；（《京本·16》）. 〔～当道〕奸佞の徒が要職を占める.
〔奸骗〕jiānpiàn〔動〕(甘言·脅迫などにより)女を犯す.
〔奸巧〕jiānqiǎo〔形〕㊈悪賢い. 立ち回りがうまい. 要領がいい. ずる賢くすばしこい. 〈这毛团也～哩！〉こん畜生,ずる賢くてすばしこいやつめ；（《醒世·6》）.

J

〔奸情〕jiānqíng〔名〕① 姦通ざた. 男女の情交. ② 邪悪な考え.
〔奸人〕jiānrén〔名〕① 奸徒. 悪質な人. 〔～之雄〕奸物の中心人物；（《荀子·非相》）. ② ⑥ 密偵. 諜報員. 〈～探得事宜, 星夜来报仆射〉密偵がようすを探り出して, 真夜中に僕射に知らせにやって来た；（《變文·張義潮》）.
〔奸商〕jiānshāng〔名〕悪徳商人. 不正商人.
〔奸声乱色〕jiān shēng luàn sè〔成〕正しくない, いんびな音楽や色彩；（《論語·陽貨》）.
〔奸首〕jiānshǒu ＝'奸人①'
〔奸术〕jiānshù〔名〕悪巧み.
〔奸私〕jiānsī〔名〕人知れずこっそり行う活動. 秘め事. 隠し事. 〈揭发～〉隠し事を暴く.
〔奸宿〕jiānsù〔動〕⑥ 男女が不正に一夜を共にする. 〈我与可常～有孕〉私は可常と一夜を共にして身ごもりました；（《警世·7》）.
〔奸慝〕jiāntè ⑧〔名〕邪悪. 奸悪な行為. 邪悪な行い. また, 奸悪な人をいう. 〈清除～〉悪人どもを取り除く. 〔形〕奸悪である.
〔奸通〕jiāntōng〔動〕姦通する.
〔奸头〕jiāntóu〔名〕陰険な人. 〔～八脑〕〔成〕陰険な顔付きをいう.
〔奸徒〕jiāntú〔名〕奸悪な人. 陰険な人. 悪者. 悪人.
〔奸顽〕jiānwán〔形〕⑥ 狡猾である. 〈晁盖这厮～役户, 本县内上下人, 没一个不怪他〉晁蓋というやつは狡猾な顔役で, 県内の上下の人で彼を憎まない者はいない；（《水滸·18》）.
〔奸伪狂妄〕jiān wěi kuáng wàng〔成〕悪賢く尊大横柄である. 〈～的人〉悪賢く身の程を知らない人.
〔奸伪张致〕jiān wěi zhāng zhì〔成〕偽るさま.
〔奸污〕jiānwū〔動〕強姦する. 〔形〕みだらである.
〔奸细〕jiānxi〔名〕① 敵の回し者. スパイ. 間諜. 〈关在那里了, 一个～！〉そこに閉じ込めてある, スパイだ. 〈您莫是～的人？〉おまえはたぶんスパイであろうが；（《新編五代》）. ② ⑧ ずる賢い人. 腹黒い人.
〔奸黠〕jiānxiá〔形〕⑧ ずる賢い. 〈韩子稍～〉わたし韓愈めはいささかずる賢い；（韓愈《醉留東野》詩）.
〔奸险〕jiānxiǎn〔形〕腹黒い. 陰険である. 〈～人物〉腹黒い人. 〈德称知人情～, 付之一笑〉徳称は人の心が腹黒く陰険なのを知って, 一笑に付した；（《警世·17》）.
〔奸相〕jiānxiàng〔名〕⑧ 奸悪な宰相. 奸臣. 〈究～〉奸臣を追究する.
〔奸笑〕jiānxiào〔動〕せせら笑う. にたりと笑う. 〈他～着说：…〉彼はせせら笑いながら…と言った. 〔名〕せせら笑い. 陰険な笑い. 〈一脸的～〉満面のせせら笑い.
〔奸邪〕jiānxié ⑧〔形〕奸佞である. 邪悪である. 〔～之相〕邪悪な人相. 例〈惟李承之见安石双眼多白, 谓是～, 他日必乱天下〉ただ李承之だけは, 安石の白目がちなのを見て, これは邪悪な人相で, いつか必ず天下を乱すであろうと思った；（《警世·4》）. 〔名〕奸佞の徒.
〔奸心〕jiānxīn〔名〕よこしまな心. 〈那老和尚见了这般宝贝, 果然动了～〉かの老和尚, こうした珍宝を見せられると, 果たして良からぬ心を起こした；（《西遊·16》）. 〔～叵测〕〔成〕よこしまな陰謀は陰険であり, 測りしれない. 例〈今有太监郭槐谋逆不端, ～〉ここに太監郭槐, 謀逆不逞にして, よこしまな心は測りがたい；（《三俠·18》）.
〔奸行〕jiānxíng〔名〕⑧ よこしまな行為.
〔奸幸〕jiānxìng〔名〕⑧ よこしまな人が皇帝の恩寵を受けること.
〔奸凶〕jiānxiōng〔名〕⑧ 腹黒くて凶悪な人. 〈攘除～〉悪人を取り除く.
〔奸雄〕jiānxióng〔名〕☞〔字解〕①. 〈…行事的手腕也很有一种～的本色〉…事を処理する手腕も, ある種の奸雄の面目を備えていた.
〔奸胥〕jiānxū〔名〕⑧ ずるい下級役人·小役人.
〔奸阉〕jiānyān〔名〕⑧ 奸佞の宦官. 〈将～王振全家抄没〉奸佞な宦官王振一族の財産を没収しました；（《警世·17》）.
〔奸淫〕jiānyín〔名〕姦淫. 〔～烧杀〕強姦·放火·殺戮. 〔動〕強姦する. 姦淫する. 〔～掳掠〕（財物を）略奪し, （婦女を）強姦する. 〈你黑夜里到监牢里去～女犯〉おまえは夜中に牢屋にしのんで女囚を強姦した. 〔形〕みだらである. 〔～狗盗〕〔成〕人前をはばかるような悪事；（《紅樓夢·27》）.
〔奸虞〕jiānyú〔名〕⑧ 策略·罠. 〈彼众我寡, 遂落～〉多勢に無勢, そこで敵の奸計に落ちた；（《變文·張義潮》）.
〔奸贼〕jiānzéi〔名〕奸賊. 〔卖国～〕売国奴.
〔奸诈〕jiānzhà〔形〕腹黒い. たちが悪い. 無頼である. 心が邪悪である. 〈这个金星老儿, 乃～之徒！〉金星の老いぼれめは, かたりだったのか；（《西遊·24》）. 〈清河县里有几个～的浮浪子弟们〉清河県に数人のたちの悪い遊び人たちがいた；（《水滸·24》）. 〔～不及〕たいそうたちが悪い. したたか極まる. 例〈外边有几个～的人〉まわりに何人かひどくたちの悪いのがいた；（《金瓶梅·69》）. 〔～诡谲〕〔成〕腹黒くずるい. 例〈～的笑容〉腹に一物も二物もあるような笑い. ②〔名〕ずるいやつ. たちの悪いやつ.
〔奸占〕jiānzhàn〔動〕⑥ 無理に自分のものにする. 〈张驴儿毒杀亲爷, ～寡妇〉張驢児は父親を毒殺し, 未亡人を無理に自分のものにした；（《元曲·竇娥冤·4》）.
〔奸智〕jiānzhì〔名〕⑧ 奸智.
〔奸子〕jiānzi〔名〕抜け目のない人. したたかな者.

〔幵〕

jiān ① 漢代の少数民族の名；'羌'の一支族. ②〔名〕姓.

〔歼〕（殲）

jiān 殲滅する. 〈围～〉包囲殲滅する.

〔歼敌〕jiāndí〔動〕敵を殲滅する.
〔歼击〕jiānjī〔動〕① 殲滅する. ② 壊滅的な打撃を与える. 〔～机〕戦闘機. 局地戦闘機. 攻撃機. ＝'战斗机'〔～中队〕戦闘機中隊.
〔歼灭〕jiānmiè〔動〕（敵を）消滅させる. 〈各个～敌人〉敵を各個殲滅する. 〈把敌军先进来的两个团～了〉先に進んで来た敵の二団を消滅した. 〔～性〕壊滅的な. 例〈～的战争〉壊滅的な戦争. 〈给敌人以～的打击〉敵に壊滅的な打撃を与える. 〔～战〕 1) 殲滅戦. 2) 害になるものを徹底的に除く組織的な活動や闘争. 3) 生産などに全力をあげて一挙に成果をあげること. 〔名〕殲滅.
〔歼夷〕jiānyí〔動〕⑧ 皆殺しにする. 〈举族～〉一族すべて皆殺しにする.

〔坚〕（堅）

jiān ① がんじょうな. 堅い. 堅固な. しっかりとした. 硬い. 〈～不可破〉堅固で破れない. 〈～如铁石〉鉄石のように硬い. ② 堅固なもの；おもに陣地. 〈攻～〉堅固な敵陣を攻める. 〈无～不摧〉いかに堅牢なものでもすべて突き崩す. ③ 動揺しない. 〈～决〉☞〔語彙〕. 〈～守〉堅く守る. 固守する. ④〔名〕姓.

〔坚白〕jiānbái〔名〕詭弁. こじつけ. 〔～同异〕〔成〕同上；戦国時代の名家公孫龍の学説で, 堅は石の本質で白は石の色で, 目で石をみればただその白さがみられ, 手で石に触れればその硬さを知る. したがって白さは視覚から得られて, 硬さは触覚から得られたもので, その視覚と触覚の感覚はかならず前後の差異がある故に硬さと白さは同時に取りあげることはできないとする.
〔坚闭〕jiānbì〔動〕⑧ かたく閉ざす. 〈女子归房, ～共门〉女は部屋に戻ると, かたく戸を閉ざしました；（《古今·34》）.
〔坚壁〕jiānbì〔動〕（敵に見つからないよう）物資や人を隠す. 〈把粮食～起来〉（敵の侵入に先立ち）食糧や物資を隠す. 〈把车子～起来, 徒步行军〉（敵に見つからないように）車を隠して, 徒歩で行軍する. 〔～清野〕〔成〕中国共産党の軍隊が土地革命戦争·抗日戦争·人民解放戦争を通じてとった戦法の一つ. 陣地の撤退が必要になった場合, 敵の利用し得るような物資は全部後方に疎開するか埋めてしまい, 穀物なども敵の手にわたらないよう刈り取って, 補給を困難にすること；（《三國志·魏志·荀彧傳》）. 〔名〕⑧ 堅固な壁；とりで.
〔坚冰〕jiānbīng〔名〕硬い氷. 〈河面就冻上厚厚的～〉川は厚く硬い氷がはった.
〔坚不可摧〕jiān bù kě cuī〔成〕堅固で崩すことができない；（葉燮《原詩·内篇上》）. 〈～的堡垒〉不落のとりで.
〔坚不可破〕jiān bù kě pò〔成〕☞〔字解〕①.
〔坚称〕jiānchēng〔動〕⑧ かたく主張する.
〔坚持〕jiānchí〔動〕①（方針·原則·主張などを）変えずに持ち続ける；名詞·動詞·節を客語として伴うが, 2 音節以上でなければならない. 〈我们必须～实事求是的作风〉我々は実事求是のやり方をしっかりと守りぬかなくてはならない. 〈你不应该～这种错误立场〉きみはこのようなまちがった立場を押しとおすべきではない. 〈他～要走〉彼はあくまで行こうとしている. 〈他～大家一块儿照相〉彼はどうしてもみんないっしょに写真をとろうといって頑張る. 〈大爷先是不同意, 但无从～, 只好答应下来〉大爺は最初は同意していなかったが, 頑張り続けようもなく, しかたがなく承知した. ②（ある活動を）ねばりづよくやりぬく；動詞の客語を伴うことができる. 〈他每天～一个小时的锻炼〉彼は毎日 1 時間のトレーニングをかかさずに続けている. 〈这一个月他们放弃休息, ～为出席会议的代表服务〉この 1 か月彼らは休日を返上して, 会議に出席している代表へのサービスにつとめた. 〈我也就不再～下去了〉私ももう頑張り続けようとするのをやめた；（《魯·彷·傷》）. ③ ためらわずに…する. きっぱりと…する. 〈我一定要回去, 觉慧故意～说〉私は必ず帰ります, と覚慧はわざとためらわずに言った. 〈～不肯服药〉頑として薬を飲もうとしなかった. 〔～不懈〕〔成〕頑張って手を緩めない. 断固として怠らない. 断固として息を抜かない. 例〈～的努力〉たゆみない努力. 例〈由于～地进行试验, 他终于获得了成功〉最後まで頑張って実験を続けたので, 彼はついに成功することができた. 〔～不渝〕〔成〕変わることなく頑張り続ける. 例〈他虽移居海外五十年, 对祖国的感情始终～〉彼は海外に移住して50年にもなるが, 祖国に対する気持ちは, ずっと変わることがない.
〔坚辞〕jiāncí〔動〕⑧ 固辞する. 〈八戒～道：多感老兄盛意. 奈何师父久等, 不劳进洞罢！〉八戒は, 兄貴のご好意にはたいへん感謝しますが, いかんせん師匠を長く待たせていますので, 洞の中に入るわけにはいかないと, 固く断った；（《西遊·30》）.
〔坚道〕jiāndào〔名〕香港で小高い街をいう.
〔坚定〕jiāndìng〔形〕（立場·主張·意志などが）確固としている, しっかりしている, 動揺しない, 揺るぎない. ↔'动摇'〈他是很～的人〉彼はたいへんにしっかりした人だ. 〈～的冷冷的声音〉断固とした冷たい声. 〈我的立场～着呢！〉私の立場は不動です. 〈意志不～〉

J

意志が薄弱である. [〜不移]〔成〕意志が固くて動揺しない. (立場・主張・意志などが)少しも動揺しない; («資治通鑑・唐紀・文宗開成五年»). 例〈〜的決心〉断固として揺るぎない決心. 例〈这是一切党人〜的论点〉これはすべての党員の断固として揺るぎない主張である. 例〈虽然有过挫折和失败, 他学画的决心〜〉挫折と失敗はあったけれども, 彼の絵を学ぶ決心は固く揺るぎなかった. 〔動〕揺るぎなくする. 不動にする. 〈〜立场〉立場をしっかりさせる. 〈〜了走与工农相结合道路的决心〉労働者・農民と結合した道を歩む決心を揺るぎないものにした. 〈进一步明确了方向, 〜了信心〉さらに方向を明確にし, 信念を不動のものにした. 〈困难越大, 越需要〜自己的信念〉困難が大きければ大きいほど, みずからの信念を強固なものにしなければならない.

[坚度] jiāndù〔名〕(機)コンシステンシー. コンシステンス.

[坚刚] jiāngāng〔形〕(意志・節操などが)かたく強い. ＝'坚硬'〈节操〜〉節操が堅い; («元曲・竇娥冤・2»).

[坚孤] jiāngū〔形〕(書)堅固である. 孤高である. 〈性温茂, 美风容, 内秉〜, 非礼不可入〉性質は穏やかで素朴であり, 容貌も美しかったが, 内面は堅固で, 礼に外れることは見むきもしなかった; («鶯鶯»).

[坚固] jiāngù〔形〕①堅固である. 揺るぎない. 〈阵地〜〉陣地が堅固だ. 〈敌人的防御很〜〉敵の防御は堅い. 〈浑如俺为汝, 俺为汝心〜〉さながら私があなたのために, あなたのためにとする心に揺るぎがないよう; («董西厢・7»). ②(物が)丈夫である, しっかり出来ている. 〈包装不甚〜〉包装不完全. 〈〜耐用〉丈夫で長持ちする. 〈牙齿〜〉歯が丈夫である. [〜电子管](電)堅牢管. 〔動〕堅固にする. 容易に壊れないようにする. ＝'牢固', '结实'〈这一切都〜了他的信心〉これらすべてが彼の信念を揺るぎないものにした. 〈太太们这种好奇的趣味, 是可以使绅士阶级把一些友谊更〜起来的〉奥方たちのこの好奇的な趣味が紳士階級に友情をさらに固く結びつけさせるのである. 〈这几天已经波动起来的热潮更高涨上去, 也更〜这些胜利者的信心〉ここ数日すでにうねり始めた高まりをいっそうもりあがらせ, また, この勝利者たちの自信をいっそう確固たるものにもした.

[坚果] jiānguǒ〔名〕(植)堅果. ナッツ. [〜果树]堅果類.

[坚厚] jiānhòu〔形〕堅くて厚い. 厚くて丈夫である. 〈〜的墙壁〉厚い丈夫な壁.

[坚瓠] jiānhù〔名〕(書)かたくて中に空所のないひさご; 無用の物をいう; («韓非子・外儲說左上»).

[坚甲利兵] jiān jiǎ lì bīng〔成〕強くよく戦う軍隊を指す. また, 精巧な武器を指す; («孟子・梁惠王上»).

[坚结] jiānjié〔形〕固く引きしまっている. 〈〜的肌肉〉引きしまった筋肉.

[坚劲] jiānjìng〔形〕毅然として不屈である. 力強い.

[坚决] jiānjué〔形〕(態度・主張・行動などに)動揺がない. ためらいがない; 多く(副)・(補). ↔'迟疑'〈认识了错误就〜改正〉間違いを知ったら, ためらわずに正す. 〈态度很〜〉態度が毅然としている. 〈〜支持〉断固支持する. 〈〜努力〉揺らぐことなく努力をする. 〈〜粉碎〉断固粉砕する. 〈〜纠正〉断固改める. 〈〜收缩〉断固として縮減する. 〈〜主张〉言い立てる. 〈〜有效的措施〉断固とした効果的な措置. 〈〜的态度〉決然たる態度. きっぱりした態度. 〈〜的决心〉確固たる決心. 〈他们〜反对集体领导〉彼らは集団指導に断固反対している. 〈〜表示反对〉反対だと言いたてる. 〈〜地放, 大胆地放, 彻底地放〉決然と, 大胆に徹底的に意見を公にする. 〈〜地削减预算〉予算をばっさり削る. 〈胡国光说话的口气很〜〉胡国光の話しぶりは決然としていた. 〈'非打一回不可!'小坡很〜的说〉やっつけないでおくものかと, 小坡は断固として言った.

[坚苦] jiānkǔ〔動〕苦しみに耐えて動揺しない. ＝'坚忍刻苦' [〜不拔]〔成〕苦しみに耐えて動揺しない. 例〈他们有我们一样〜的品质〉彼らは, われわれと同じように苦しみに耐えて動揺しない本質をもっている. [〜卓绝]苦しみに耐える気概が並々ならぬこと. ↔'轻逸无伦'

[坚牢] jiānláo〔形〕丈夫でしっかりしている. 堅牢である. 〈这桥是钢筋混凝土的结构, 非常〜〉この橋は鉄筋コンクリート構造だから, とても頑丈である. [〜度]堅牢度.

[坚牢红] jiānláohóng〔名〕(植)アマランサス.

[坚留] jiānliú〔動〕(書)かたく留める. 〈主人自然〜他吃午饭〉主人は当然彼に昼食をとるようにとあくまでも留めた; («魯・故・非»).

[坚明] jiānmíng〔動〕(書)(約束を)かたく守る. 〈未尝有〜约束者也〉いまだかつてかたく(約束を)守る者はいなかった; («史記・廉頗藺相如列傳»).

[坚牡] jiānmǔ〔形〕(書)(男子が)堅強壮健である. 〈男子不〜, 不家室〉男子が堅強壮健でなければ結婚して家庭を営めない; (董仲舒«春秋繁露»).

[坚凝] jiānníng〔形〕(書)①(物が)凝結している, 硬くなっている. ②(人が)頑固である.

[坚漆] jiānqī〔名〕(植)トキワマンサク.

[坚强] jiānqiáng〔形〕(組織・意志が)強固で力がある. 動揺したり, こわれたりしない. ↔'软弱'〈你得〜些!〉もっと意志を強くして. 〈〜的男子汉〉心のしっかりした男. 〈但他是一个〜的人, 他决不会消极的〉しかし彼は意志の強固な人で, 決して消極的であることはない. [〜不屈]〔成〕意志強固で不屈である. [〜核心]強固な中核. [〜意志]強固な意志. 〔動〕強固にする. 堅固にする. 〈〜党的组织〉党の組織を強固にする. 〈〜翅膀好向广大社会飞去〉羽を強くして広大な社会に飛び立っていく.

[坚巧] jiānqiǎo〔形〕(書)丈夫で精巧である.

[坚请] jiānqǐng〔動〕(書)あくまでも要求する. 〈且说世宗要加陈抟以极品之爵, 陈抟不愿, 〜还山〉さて世宗は陳摶に最高の爵位を与えようとしたが, 陳摶はそれを望まず, どうしても山に返してくれるようにたのんだ; («古今・14»).

[坚却] jiānquè〔動〕(書)かたく辞退する. 〈迪挽住二吏之衣, 欲延归谢之, 二吏〜不允〉迪は二人の役人の着物をひっぱり, 帰るのを延ばさせお礼をしようとしますが, 二人の役人はかたく辞退し承知しません; («古今・32»).

[坚埆] jiānquè〔形〕(書)堅固で破れない. ＝'坚确'〈地虽平, 至为〜〉地は平らであるけれども, きわめて堅固で破れない; («遼史・聖宗記»).

[坚确] jiānquè〔形〕(書)はっきりしていて変わらない. 〈〜的信念〉かたい信念. 〈心中〜的认明自己的优越〉内心はっきりと自分の方が優れていると認めていた.

[坚忍] jiānrěn〔形〕(艱難辛苦の下で)頑張って動揺しない. どこまでも耐えしのぶ. 〈'他'的存在也是一些精力, 〜, 困苦, 以及信仰和友情的凭证〉「彼」の存在も精力や堅忍や困苦および信仰や友情の証である. [〜不拔]〔成〕堅忍不抜.

[坚韧] jiānrèn〔形〕強靭である. ねばり強い. 〈不够〜〉ねばり強さが足りない. 〈她的〜不倦的革命精神总是在感召着我〉彼女のねばり強く飽きない革命精神は, いつも私を感動させていた. [〜不拔]〔成〕(意志が)非常に強靭である, 揺るぎなく微動だにしない. 例〈〜地继续进行〉根気よく続ける. [〜性]強靭性.

[坚如磐石] jiān rú pán shí〔成〕磐石のように揺るぎない; きわめて堅固なたとえ. 〈我们两国人民的团结是〜的〉我々両国人民の団結は大きな岩のように堅固だ.

[坚实] jiānshí〔形〕①(抽象的なものが)しっかりしている, 強固である. ＝'坚固结实'〈奠定了〜的基础〉強固な基礎を作った. 〈〜的统一战线〉強固な統一戦線. [〜人]手堅い人. 堅実な人. 例〈他的男人是〜〉彼女の夫は手堅い人であった. ②頑丈である. 丈夫である. 〈〜人〉丈夫な男. 〈一切的风雨寒暑, 不能摧残它, 却反而促成它的〜长大〉いっさいの風雨寒暑もそれを損なうことができず, かえってその成長を促進して頑丈に育てた. [〜度](機)ソリディティー. 剛率. [〜度试验](機)緊硬度試験.

[坚守] jiānshǒu〔動〕☞〔字解〕③. 〈〜生产岗位〉生産のポストをしっかり守る. 〈〜阵地〉陣地に立てこもる.

[坚炭] jiāntàn〔名〕(林)白炭.

[坚听] jiāntīng〔動〕(書)一方の意見にのみ耳を傾ける.

[坚挺] jiāntǐng〔形〕①強気である. 強含みである; レートなどが引き続き高騰のけはいがあること. (商売が)栄える. (物価が)高くなる. ＝'放长'〈人民币〜〉(通貨としての)人民幣は強含みである. [汇率〜](経)レート強気. ②体がしっかりしてぴんとしている. 堅強で力強い. 〈〜的身架〉すっくとして力強い体つき. 〈〜的草梗〉しっかりしたまっすぐな草の茎.

[坚稳] jiānwěn〔形〕(相場・価格が)安定している. 堅調である. 〈行情〜〉市場相場が手堅い.

[坚心] jiānxīn (白)〔動〕心を堅くする. 決心する. 〈次日早起来, 〜要行〉翌日早く起きて, 出かける決意を固めた; («水滸・36»). 〔名〕堅い心. しっかりした心.

[坚信] jiānxìn〔動〕堅く信じる. 〈〜能克服一切困难〉すべての困難を克服できると堅く信じる. [〜不移]〔成〕堅く信じていささかも動揺しない.

[坚岩] jiānyán〔名〕ソリッド・ロック. 硬岩.

[坚意] jiānyì〔動〕(書)意志を堅くする. 〈〜推辞〉どうあっても断る. 〈〜不从〉決して従わない. 〈小姐〜要修行, 又不肯改嫁〉お嬢様はどうあっても修行しようとし, ほかに嫁ごうとしない; («古今・37»). 〈我〜不肯〉私は頑として承知しなかった; («元曲・竇娥冤・4»).

[坚毅] jiānyì〔形〕毅然としている. 確固として気迫がある. 意志が強く動揺しない. ＝'果毅'〈他〜地点了点头〉彼は毅然としてうなずいた. 〈那张严肃, 〜的面孔, 常常在眼前出现〉その厳粛な, 毅然とした顔がよく目の前に現れる. [〜不拔]〔成〕堅忍不抜の気力を持つ. てこでも動かぬ. 例〈〜奋斗不息〉堅忍不抜の気力をもち, あくまでも奮闘する.

[坚硬] jiānyìng〔形〕硬い; 石のように硬い. 〈〜的石头〉硬い石. 〈粘得像钢筋混凝土一样〜〉鉄筋コンクリートのように硬くねばりついた. 〈那枝〜的白郎宁沉重地压在他的膛上〉その硬いブローニングが重く彼の胸を圧迫していた. 〈内部团结得如一片〜的铁, 一束不可分离的丝〉内部の団結は鉄のように硬く, 結束は一束の生糸のようにばらばらになることはない. 〈但忽而又触着〜的小东西了〉しかし, ふとまた硬い小さなものに触れた; («魯・吶・白»). [〜度]

J

挠刚率.〔～无比〕〔成〕金刚不壊.

〔坚玉〕jiānyù〔名〕硬い石.〈～在重压下也不会变为烂泥〉硬い玉石は重圧のもとにあっても、泥に変わることはありえない.

〔坚贞〕jiānzhēn〔形〕㊥節操が固い.節が固い.〔～不二〕〔成〕愛に対して断固とし,集中することを指す.例〈看苑霞～,也不好再泼凉水〉苑霞がどこまでも節を曲げず思いを一つにしているのをみると、もうこれ以上冷水をあびせるわけにはいかない.〔～不屈〕〔成〕断固節を守り、決して敵に屈しない;(《後漢書·王龔傳》).例〈在中国历史上,不知有多少仁人志士,在反对暴政和入侵者的斗争中,～,永垂青史〉中国の歴史において、どれだけのりっぱな志士が、暴政や侵入者に反対する闘争中、自分の節操を固く守って戦い、長く歴史に名をとどめたか知れない.

〔坚执〕jiānzhí〔動〕考えを定め変えない.意をまげずに頑張る.固執する.強く主張する.〈～己见〉自分の意見に固執する.〈～不允〉頑強で人の意見に耳を貸さない.〈公子～盘问,二人瞒不过〉貴公子が執拗に追究し、二人はごまかせなかった;(《警世·24》).〈宋江～奉承,才肯收纳〉宋江は何としても差し上げたいと言うので、やむなく納めるのを承知した;(《水滸·82》).〈本望做个接脚,却被他媳妇～不从〉もともと後家のところへの入り婿を望んでいたが、まずいことにあの嫁が頑として言うことをきかない;(《元曲·竇娥冤·2》).

〔坚致〕jiānzhì〔形〕㊥硬くて精密である.〈石质～〉石の質が硬くてしっかりしている.

〔坚壮〕jiānzhuang〔形〕強健、頑丈である.〈他确乎有点像一棵树,～、沉默,而又有生气〉彼はいかにも一本の木のようで、頑丈で、寡黙で、しかも生き生きしている.

〔间㊀〕(間)

jiān ①〔名〕あいだ;空間·時間の;〔不定〕.〈彼此～的差别〉両者の間の相違.②なか.うち.〈田～〉野良.田畑.〈人～〉世の中.〈晚～〉夕方.夜.③部屋.仕事場·家のしきった一部.他と隔離した部分.〈里～〉奥の部屋.〈衣帽～〉クローク·ルーム.〈车～〉工場の作業場.④〔化〕キャビネット.⑤〔量〕部屋を数える最小の単位.〈一～卧室〉寝室一間.〈一～宽洁房〉さっぱりとした部屋;(《清平·陰騭》).■中国の伝統的な家屋では等間隔に置かれたそれぞれの梁を基準に部屋が決まっていたので、各部屋の大きさは一定していた.そのため部屋の大きさは間口の広さが問題になった.〈一～半屋子〉普通の大きさの部屋一つとその半分の大きさの部屋一つ;ただし、間に壁がしきってあるとは限らないので、一部屋に見える場合もある.〈三～门面〉梁と梁の間隔が三つ分ある間口;部屋が横に三つ並んだ長さという認識だが、ほんとうに三つとは限らない.現在、これらの用法は少なくなりつつある.⑥〔量〕銀行を数える.〈中国银行的香港分行就是一～商业银行〉中国銀行の香港支店は商業銀行である.⑦しばらくして.〈沛公已去,～至军中〉沛公はすでに去り、(張良)はしばらくして軍中に至りました;(《史記·項羽本紀》).⑧…のころ.〈宣德～〉宣徳時代に.⑨〔接尾〕時間詞の後に用いられる.〈不旬日～〉旬日ならず;(《宣和》).〈每日～〉毎日;(《新編五代》).// ㊁ jiàn, '閒'又 xián '闲'

〔间边〕jiānbiān〔代〕㊎こちら.ここ.この辺.このあたり.='这边';㊐.〈～有一幅画〉ここに絵が一つある.

〔间冰期〕jiānbīngqī〔名〕㊞間氷期.

〔间不容发〕jiān bù róng fà〔成〕間髪を容れない.危機·災いが切迫していることのたとえ;(《文選·枚乘·上書諫呉王》).〈战事一触即发,形势紧张,～〉戦争は一触即発で、形勢は緊張して、間髪を容れずの状態だ.〈要作得迅雷不及掩耳,其～〉疾風迅雷の勢いで敵に防御の余裕を与えず一挙に打って出なくてはいけない;(《兒女·17》).

〔间不容息〕jiān bù róng xī〔成〕一瞬の間に.また時間が差し迫っているさま.

〔间层〕jiāncéng〔名〕㊐層間.〔～温度〕層間温度.

〔间尺〕jiānchǐ〔名〕㊎直尺;㊣.

〔间搭〕jiāndā〔名〕㊎ここ.そこ.='这儿';㊐.〈侃～是小地方〉私のところは狭い;(《九尾亀·20》).■'该搭'とも書き、'间'と'该'は呉方言では同音.

〔间带土壤〕jiāndài tǔrǎng〔連〕㊞間帯土壌.

〔间格〕jiāngé〔名〕㊎='间架';㊣.

〔间关〕jiānguān ㊥〔擬〕①鳥が鳴く声.②車の音.〔形〕①道路が険しくて行き悩むさま.山道が曲がりくねっていること.〈但阿姐千里～,同郎君远去,囊箧萧条〉ねえさんは千里はるばると、だんなさんとともに遠出なさるんだけれど、路銀がわびしい;(《警世·32》).②文章が思うように書けない.③文字の読みにくい.

〔间互层〕jiānhùcéng〔名〕㊂互層.

〔间花腩〕jiānhuānǎn〔名〕㊎しもふり肉.='五花肉';㊣.

〔间架〕jiānjià〔名〕①漢字筆画の組み立て.書道で筆画や字形の疎密の適当な間隔;もともと家屋の構造形式.②文章の筋立て.〔形〕㊎手がつけられない.処理しにくい.困惑する;㊐.〔～头〕打つ手がなく困惑している人.

〔间间〕jiānjiān〔形〕㊥物を区別するさま.〈小知～〉つまらない知恵はこまごまと区別する;(《荘子·齊物論》).

〔间间(的)〕jiānjiān(de)〔形〕㊎余裕をもってやるさま.雑作なくやりとげるさま.(事を)たやすくやるさま;㊣.

〔间距〕jiānjù〔名〕間隔.〈留下～〉同上をとっておく.

〔间量(儿)〕jiānliang(r)〔名〕㊎部屋の大きさ.家の面積.家の建坪;〔東北〕.〈这间屋子～太小〉この部屋はあまりに狭すぎる.

〔间颅鼠兔〕jiānlú shǔtù〔連〕㊍カンスーナキウサギ.

〔间脑〕jiānnǎo〔名〕㊓間脳.

〔间皮〕jiānpí〔名〕㊓上皮性中胚葉.

〔间绕〕jiānrào〔名〕㊐スペース巻.〔～绕圈〕同上.

〔间条〕jiāntiáo〔名〕㊎しま.しま模様.='条纹';㊣.

〔间息〕jiānxī〔名〕中休み.

〔间限〕jiānxiàn〔名〕期限.〔索赔～〕㊐クレーム提起期限.

〔间歇〕jiānxiē〔動〕仕事の中間に休む.〔名〕中間の休憩.中休み.☞'间歇 jiànxiē'

〔间银鱼〕jiānyínyú〔名〕㊍シラウオ.

〔间中〕jiānzhōng ㊎='中间' ☞'间中 jiànzhōng'

〔间柱〕jiānzhù〔名〕㊐間柱.スタッド.

〔间奏曲〕jiānzòuqǔ〔名〕㊥間奏曲.インテルメッツオ.

〔肩〕

jiān ①〔名〕肩.〈两～〉両の肩.〈并～〉肩を並べる.〈～上背个包裹,…〉肩に包みを背負って、…;(《醒世·6》).②担う.〈身～重任〉身に大任を負う.〈息～〉肩を休める.責任を果たす.〈重担在～〉重責を担う.③〔量〕㊎1)かつぐ、担うなどの動作を数える;〔四川〕.〈给你抬一～〉かついであげよう.2)肉体労働全体を数える;〔四川〕.④〔量〕㊀肩でかつぐものを数える.〈院子里放了一～蓝呢大轿,…〉中庭に青羅紗飾りの大かごが1挺置いてあって、…;(《老残·6》).

〔肩巴〕jiānba〔名〕㊐肩;'巴'は接尾辞.〈～硬〉肩が硬い;鼻っ柱が強いこと;(《二拍·4》).

〔肩膀(儿)〕jiānbǎng(r)〔名〕①肩.〈耸～〉肩をすくめる.〈端起～〉肩をはる.〈我的～上如今又多了一副担子〉私の肩の上には今また荷が一つ増えた.〈拍着觉慧的～说〉覚慧の肩をたたいて言った.②責任.〈把～儿摘开〉責任を免除する.〔～儿宽〕1)十分に責任能力がある.2)顔がきく.3)㊎交際が広い;〔北京〕.■この場合'肩'は jiǎng とも発音.〔～儿硬〕任務を果たす能力が十分にあること.大任に堪える.大きなことをひきうけられる.例〈他肯于负责,～,是个好领导〉彼は自分から進んで責任を負い、大きな任務に堪える、よい指導者である.〔溜～儿〕責任のがれをする.〔～窄〕責任を背負いきれない.負担に耐えない.

〔肩膀不齐〕jiānbǎng bùqí〔熟〕自分と地位が異なる.〈谁知晁大舍道这班人～了〉晁大舎がこうした輩と身分が違ってしまっていたとはだれも知らなかった;(《姻緣·1》).

〔肩膀齐为兄弟〕jiān bǎng qí wéi xiōngdì〔熟〕皆の地位が平等で貴賤の区別がない.

〔肩膀头〕jiānbǎngtóu〔名〕㊎肩.='肩膀','肩头';〔河南〕.

〔肩背女式提包〕jiānbēi nǚshì tíbāo〔連〕ショルダーバック.

〔肩背式喷雾器〕jiānbēishì pēnwùqì〔連〕肩かけ式噴霧器.

〔肩背〕jiānbèi〔名〕肩から背中の部分をいう.

〔肩并肩〕jiān bìng jiān〔熟〕肩を並べる.行動を共にする.〈～地战斗〉肩を並べて戦う.〈～前进〉手を携え共に前進する.

〔肩膊〕jiānbo ㊎='肩膀(儿)①'

〔肩不担担〕jiān bù dān dàn〔成〕('手不提篮'と続き)肩で荷を担ぐことも、手にかごを提げることもしない;ろくなことをしない.何一つしようとしない.

〔肩不能挑〕jiān bù néng tiāo〔成〕('手不能提'と続き)物を肩で担ぐことも、手に提げることもできない;体力がないこと.鍛えていないので、肉体労働ができないこと.'肩不能担担,手不能提篮'ともいう.

〔肩带〕jiāndài〔名〕①㊓上肢帯.〔～肌〕上肢帯筋.②㊢飾緒.

〔肩担之家〕jiāndān zhījiā〔連〕苦労している大衆;(《醒世·27》).

〔肩倒立〕jiāndàolì〔名〕㊖肩倒立.

〔肩峰〕jiānfēng〔名〕㊓肩峰;肩のいちばん高い部分.〈～很高,劲儿足〉肩峰が高く、力が強い.

〔肩幅〕jiānfú〔名〕肩の広さ.〈几只雄鸽还大声叫唤,展示宽阔的～和挺健的龙骨〉数羽の雄バトはまだ大声で鳴き叫び、広い肩幅と頑丈な胸骨をはっきり示した.

〔肩负〕jiānfù〔動〕担う.='担负'〈～重任〉重責を担う.〈～着祖国的未来〉祖国の未来を双肩に担っている.〈我国人民～的伟大历史使命〉我が国人民の担っている偉大な歴史的使命.

〔肩拱〕jiāngǒng〔名〕㊐スパンドレル·アーチ.

〔肩关节〕jiānguānjié〔名〕㊓肩関節.〔～脱位〕㊫肩関節脱臼.〔～周围炎〕㊫肩関節周囲炎.

〔肩荷〕jiānhè〔動〕㊥肩に担ぐ.負担する.〈～重任〉重任を負う.

〔肩肌〕jiānjī〔名〕㊓肩にある筋肉.

〔肩胛〕jiānjiǎ〔名〕①肩.肩の骨.〈林冲赶到跟前,把那后生～只一扳过来〉林冲は近寄って、若者の肩をぐいと引いた;(《水滸·7》).〔～带〕㊓肩帯.〔～骨〕㊓肩胛骨.②㊎責任;㊐.■'轻松''不轻松'と組み合わせることが多い.〈他感到～不轻松〉彼は責任の重大さを感じている.

〔肩架〕jiānjià〔名〕肩ぐるま.〈他给搭了个～〉彼は肩ぐるまをしてや

った.

〔肩架骨〕jiānjiàgǔ〔名〕〔生〕鎖骨.

〔肩客〕jiānkè〔名〕ブローカー. 仲買人.

〔肩宽〕jiānkuān〔名〕肩幅.

〔肩磨〕jiānmó〔動〕〔白〕体を震わせる.〈孙飞虎吓得来～〉孫飛虎は驚いて体を震わせる;(《董西廂·3》).

〔肩摩毂击〕jiān mó gǔ jī〔成〕肩がふれあい車輪がぶつかりあう;ひどい雑踏のたとえ. 車や人の往来が多くこみあうたとえ;(《戰國策·齊策·1》).〈这座古城非常热闹, ～, 车水马龙〉この古い都市は非常ににぎやかで、人や車が混雑して、道は車でいっぱいだ.

〔肩摩踵接〕jiān mó zhǒng jiē〔成〕肩と肩、足と足がぶつかる;人が多く混雑していることのたとえ.〈两边的街檐便成为～的市场了〉この両側の軒は肩と肩がふれあい、足と足がぶつかるほどの雑踏した市場となった.

〔肩排〕jiānpái〔動〕〔白〕肩を並べて並ぶ.〈各依齿～于下边〉めいめいは年齢順に肩を並べて下座に並んだ;(《西遊·1》).

〔肩脾〕jiānpí〔名〕〔白〕肩.〈一双手便去武松～上,…〉両手を武松の肩にやって,…;(《水滸·24》).

〔肩枪〕jiānqiāng〔動〕①武器を携帯する. ②銃を右肩に当て垂直に支える.

〔肩上传球〕jiānshàng chuánqiú〔連〕〔体〕1)ショルダー・パス;バスケットボール. 2)オーバーハンド・スロー;野球.

〔肩上肩下〕jiān shàng jiān xià〔成〕肩を並べる. どちら劣らず.〈那谢端卿的学问, 与东坡～〉その謝端卿の学問は, 東坡とどちら劣らずであった;(《醒世·12》).

〔肩上射门〕jiānshàng shèmén〔連〕〔体〕ショルダー・シュート;ハンドボール.

〔肩射对空导弹〕jiānshè duìkōng dǎodàn〔連〕〔軍〕肩撃ち式対空ミサイル.

〔肩厮拍〕jiān sīpāi〔連〕〔白〕肩が触れあう.〈这两个来的人, 正和燕青打个～〉やって来た二人はちょうど燕青と肩が触れあった;(《水滸·62》).

〔肩痠〕jiānsuān〔名〕肩凝り.

〔肩随〕jiānsuí〔動〕〔書〕追随する. 少し後から一緒に行く.

〔肩挑〕jiāntiāo〔動〕肩に担ぐ.〔～背磨〕〔方〕担ぐ. 背負う;〔四川〕. 例〈有了自行车, 搞运输就不～了〉自転車が現れて、担いで運ばなくてよくなった.

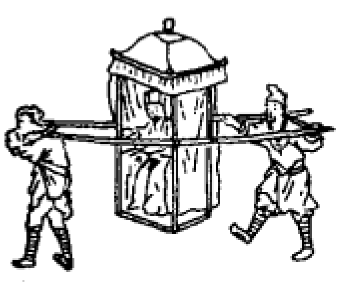
〔肩头〕jiāntóu〔名〕①〔書〕肩さき.〈一片枯黄的树叶飘到觉新的～〉一枚の枯れて黄色みを帯びた木の葉が覚新の肩さきにひらひらと舞って来た. ②〔方〕='肩膀(ㄦ)①';〔北〕.〈跟他平了～〉彼と肩を並べた.〔～有力养一口, 心头有力养千口〕〔諺〕腕力があっても自分一人食うのが関の山だが、頭の働きのあるものは大勢の人間を食わしていくことができる.

〔肩窝子〕jiānwōzi〔名〕〔方〕肩と鎖骨の間のくぼみ;〔北京〕.

〔肩下〕jiānxià〔名〕〔白〕①肩の下. そば. 傍ら.〈～立着面生的人〉そばに見なれない人が立っている;(《二拍·8》). ②下の位. 一つ下位の席.〈柴进当下坐了主席, 林冲坐了客席, 两个公人在林冲～〉柴進がすぐに主人の席に座り、林冲が客席に座り、二人の小役人は林冲の末席に座った;(《水滸·9》).

〔肩下握颈〕jiānxià wòjǐng〔連〕〔体〕ネルソン;レスリング.

〔肩舆〕jiānyú〔名〕〔書〕かご;箱のようで中に人が座り、タケの天びん棒をとりつけて肩に担ぐ.〈交通工具是原始的鸡公车、～和溜溜马〉交通手段は原始的な一輪の手押し車と肩で担ぐこし、それからよたよたウマだった.〈搜出小娥, 用～抬去〉小娥を捜し出し、かごに乗せて立ち去った;(《古今·9》).〈众人中火已毕, 荆公复上～而行〉皆の昼御飯も終わったので、荊公はまたかごに乗って出かけた;(《京本·14》).



肩舆

〔肩章〕jiānzhāng〔名〕〔軍〕肩章. 階級章.

〔肩周炎〕jiānzhōuyán〔名〕〔医〕肩関節周囲炎.

〔艰〕(艱)

jiān 困難である.〈～辛〉つらい.〈文字～深〉文章がわかりにくい.

〔艰步〕jiānbù〔名〕困難な歩み.

〔艰窘〕jiānjiǒng〔形〕苦しく貧しい.〈～的生活〉苦しく貧しい生活.〈闻得他家道～, 难以度日, …〉彼の家では生活が苦しくその日暮らしだということを聞くと、…;(《三俠·34》).

〔艰巨〕jiānjù〔形〕困難が並々でない、きわめて困難である. 苦難に満ちている;大事業·任務について.〈～的任务〉並たいていではない任務.〈改造世界观的任务还很～〉世界観を改める任務はなお容易ならざるものがある.〈这是一个长期的～的斗争〉これは長期にわたる苦難に満ちた闘争である.〈拨乱反正的～任务〉困難に満ちた混乱収拾の任務.〈他疑惑自己担任不了那些～的工作〉彼は自分にそんな大変な仕事はつとまらないのではないかと思った.〈工作虽然～, 但是乐趣也不少〉仕事の困難は並々ではないけれども、楽しみもすくなくない.

〔艰苦〕jiānkǔ〔形〕(克服に)大きな努力がいる. 苦しい.〈～奋斗〉刻苦奮闘する. 困難にめげず奮闘する.〈～斗争〉困難な闘争.〈～劳动〉骨身をおしまぬ労働.〈～的工作〉つらい仕事.〈付诸实现, 要经过～的努力〉これを実現するには苦しい努力を経なければならない.〈条件十分～〉条件が非常に苦しい.〈对于自己我只安放了一个～的事业〉自分に対して、私は苦しい事業を課しただけである.〔～备尝〕〔成〕つぶさに苦労をなめる. 例〈严肃办事, ～〉ものごとをきびしく行い、つぶさに苦労をなめてきた.〔～朴素〕〔成〕質実で労苦に耐える.〔～卓绝〕〔成〕この上なく苦しい. 艱難が並々ならぬ. 例〈进行～的斗争〉艱難で並々ならぬ闘争を進める. 言語に絶する困難な闘争を進める. 例〈登山者经历了～的三十小时, 终于登上世界第一高峰〉登山者は非常に苦しい30時間を経て、ついに世界の最高峰に登りついた.〔名〕艱難辛苦.

〔艰困〕jiānkùn〔形〕〔書〕(仕事·状況が)厄介である. 難しい.

〔艰难〕jiānnán〔形〕困難である. きびしい. 耐えがたい.〈行动～〉動作が困難である.〈生活～〉生活が困難である.〈入眠更加～了〉寝つくのにいっそう難儀した.〈面临～的经济局面〉難しい経済的局面に直面する.〈他沿着河边～地走着〉彼は川のへりを難儀しながら歩いている.〈谋事～〉仕事を探すのが困難だ.〈争奈路途险峻, 好生～〉いかんせん道のりが険しく、とても大変である;(《清平·陳巡檢》).〔～竭蹶〕〔成〕物資欠乏し生活がきわめて苦しい. 例〈童年时～的家境, 倒更加磨炼了这位政治家的意志〉子どものとき、貧乏で生活が非常に苦しかった家庭の状態が、かえっていっそうこの政治家の意志を鍛えた.〔～朴素〕〔成〕苦しみに耐え実直に努めるさま.〔～曲折〕〔成〕いろいろの困難や曲折. 例〈任何新生事物的成长都是经过～的〉いかなる新しい事物の成長もみないろいろな困難や曲折を経て来ているのだ.〔～险阻〕〔成〕(道を進む上での)困難や危険な障害;(《左傳·僖公28年》). 例〈在建设国家的道路上, 我们要准备克服各种～〉国家を建設する途上において我々はいろいろの困難や障害を克服する準備をしなければならない. 例〈世界上什么是最可怕的呢, 决不是～, …〉世界で何が最も恐ろしいものだろうか、決して困難や危険ではない、….〔～玉汝于成〕〔諺〕艱難汝を玉にす. 苦労屈託身の薬.〔～卓绝〕(闘争などが)この上なく苦しい.

〔艰涩〕jiānsè〔形〕①(文辞が)晦渋である, 難解だ.〈文词～〉文辞が晦渋難解である.〈清矫～〉(文章などが)高潔で晦渋である;(《兒女·34》). ②〔方〕='艰苦' ③〔書〕歩行が困難である.〈时道路～, 兵寇纵横〉しょっちゅう歩きにくい道に遭い、敵兵が縦横無尽に出没する.

〔艰啬〕jiānsè〔形〕〔白〕ゆとりがなくてけちである. 吝嗇である.〈也不觉得很～了〉それほどけちだとも思われません;(《紅樓夢·56》).

〔艰深〕jiānshēn〔形〕〔書〕(道理·文辞が)奥深くてわかりにくい.〈～的词句〉難解な語句.〈汉字～, 不便使用〉漢字は難しくて使用に不便である.〈文字的～使得群众和前进的文化隔离〉文字が難解だと大衆は先進的な文化から遠ざけられる.〔～晦涩〕内容が難しく、わかりにくくてすっきりしない. 例〈这篇有关敦煌学的论文, 太～了, 一般人实在难以读懂〉この敦煌学に関する論文はとても難しくてすっきりしていないので、一般の人はとても読んでわかりにくい.

〔艰食〕jiānshí〔名〕〔書〕苦労して植えた五穀.

〔艰危〕jiānwēi〔形〕(国·民族が)苦境にある, 危うい. 困難で危険である.〈他的困难的环境和～的工作, 人们都看得很清楚〉彼のきびしい環境とつらくあぶない仕事を、人々はみなはっきり理解していた.〔名〕(国·民族の)苦難と危機.

〔艰险〕jiānxiǎn〔形〕〔書〕(立場·境遇が)困難で危険がある. ='艰难险阻'〈越是～越向前〉困難危険であればあるほど前進する.〈风不怕, 雨不怕, 哪里～奔向哪里〉苦しみをいとわず、困難危険のある所どこへでも赴く.〔名〕困難と危険.

〔艰辛〕jiānxīn〔書〕='艰苦'〈历尽～, 方有今日〉艱難辛苦をなめ尽くし、やっと今日がある.〈忍受世上的～〉世の風雪に耐える.〈难道是生活的～把你折磨成了这个样子?〉生活の苦しさがあなたをさいなみ、このような様にしたのではありませんか.〈～地挣扎着穿出巫峡〉艱難辛苦して巫峡を抜け出る.〈给我帮一点～时候的忙〉私に苦難なときの助けをしてくれる;(《魯·彷·傷》).

〔艰虞〕jiānyú〔書〕〔名〕困難. 心配事.〔動〕難儀し憂慮する.〈契阔～, 始终如一〉いつも変わることなく苦労に耐えて難儀憂慮している.

〔艰贞〕jiānzhēn〔形〕〔書〕かたくて正しい. 艱難に耐え、かたく節を守って屈しないこと.

〔艰中〕jiānzhōng〔名〕〔書〕喪中.〈袁在～, 欣然无忤〉袁は喪中だったが、喜んで承知した;(《郭子》).

〔艰子〕jiānzǐ〔形〕〔書〕子どもに恵まれない.

〔兼〕

jiān ①倍の. 2倍の.〈～旬〉20日間.〈～程〉→〔語彙〕.〈穆公遇亚之礼～同列〉穆公は亜之に同僚の中でも特に通常に倍する厚い待遇を与えた;(《秦夢》). ②〔動〕同時に何種類かのことを兼ねる. 同時に関連するいくつかの事物を見る.〈～有各家之长〉各家の長所を兼ね備えている.〈他是党委副书记～人民公社社长〉彼は

党委員会の副書記兼人民公社の社長だ. 〈田园诗人～侦探小说家〉田園詩人兼探偵小説家. ③ なお. そのうえ. 〈不以木为之者, 文理有疏密, 沾水则高下不平, ～与药相粘, …〉木で作らないのは木質に疎密があり, 水にぬれると高下して平らでなかったり, そのうえ薬と一緒にすると, …; (沈括《夢溪筆談》). ④〔接〕(白) …と; 語を並列する. ＝ '和' 〈不怕阎罗～狱卒〉閻魔大王や獄卒を恐れない; (《變文·阿彌陀》). ⑤〔名〕姓.

〔兼爱〕 jiān'ài〔名〕自他·親疎の別なく, 平等に人を愛する博愛; 戦国時代に墨子が提唱した学説.

〔兼办〕 jiānbàn〔動〕① 兼業する. ② 兼務する.

〔兼报〕 jiānbào〔動〕(二つ以上の学校を)併願する. 〈其中, 九人～了职业高中班和中专〉そのうち, 9人が職業高校や中等専門学校に併願した.

〔兼备〕 jiānbèi〔動〕同時に二つ以上の面を備え持つ. 兼ね備えている. 〈一个将军所必需的种种本色, 爸爸无不～〉一人の将軍に必要とされる種々の性質すべてが, 父には兼ね備わっていた. 〈智、仁、勇三者～的巾帼丈夫〉智·仁·勇を兼ね備えた男まさりの女傑である; (《兒女·19》). 〔德才～〕〔成〕才徳兼ね備わる.

〔兼并〕 jiānbìng〔動〕(書) ①(他国の領土や他の企業を)併合する, 併呑する. 〈若乘此机会, 用越杭之众, ～两浙, …〉この機会に乗じて, 越杭の軍勢を用いて, 両浙を併呑すれば, …; (《古今·21》). ② 他人の土地財産を自分のものにする.

〔兼差〕 jiānchāi (旧)〔名〕兼職. 〔動〕兼職する. 官吏が兼任する. 〈应有的干部岗位就有六十几个, 不能～的至少要五十一个〉すべての幹部職が六十数個あり, 兼任できないものが少なくとも51個必要である.

〔兼扯〕 jiānchě〔動〕(方) 組み合わせる; 四川. 〈细粮不多还有粗粮嘛, ～倒吃, 也就够了〉コメやムギは多くないが, 雑穀があるだろう, とり合わせて食べれば足りる.

〔兼程〕 jiānchéng〔動〕行程を倍にして(進む). 夜を日について急ぐ. 〈打发梁材～进京〉梁材を遣わして都へ急がせた; (《兒女·12》). 〔～并进〕〔～而进〕〔～前进〕二日の道のりを一日で進む. 非常に道を急いでゆく. 例〈官兵～〉官兵たちは急ぎ前進する.

〔兼充〕 jiānchōng〔動〕兼任する. 兼職する. 〈～省政府主席〉省政府主席を兼任する.

〔兼筹并顾〕 jiān chóu bìng gù〔成〕各方面を考慮して, 全般的な計画をする.

〔兼带〕 jiāndài〔動〕兼ねる. 兼ね備える. 〈办事～游玩〉用事と遊びを兼ねる.

〔兼道〕 jiāndào〔動〕(書) 速度を倍加して進む. ＝'兼程' 〈闻操已向荆州, 晨夜～〉曹操がすでに荆州に向かったと聞き, 昼夜速度を倍加して進んだ; (《資治通鑑》).

〔兼而有之〕 jiān ér yǒu zhī〔成〕両面をもっている. 同時に兼ね備えている; (《墨子·法儀》). 〈这个事件的发生, 主观原因和客观原因～〉この事件の発生は主観的な原因と客観的な原因の両面がある.

〔兼顾〕 jiāngù〔動〕同時に双方を配慮する. 同時に二つ以上の事に気を配る. 〈这两方面要充分～〉この双方を十分に配慮しなければならない. 〈～国家利益、集体利益和每一个社会成员的个人利益〉国家の利益と団体の利益および社会のメンバー一人一人の利益をともに配慮する. 〈两方面～〉双方に気を配る. 〈婆家娘家两头～〉夫の家と実家と両方に気を配る. 〔公私～〕公と私の双方に意を用いる.

〔兼管〕 jiānguǎn〔動〕双方ともに管理する. 双方に意を配る. 兼ねて管轄する.

〔兼毫〕 jiānháo〔名〕2種以上の毛で作った筆の穂; 特にヒツジとオオカミの毛をまぜる.

〔兼和〕 jiānhé〔接〕(白) …と. ＝'和', '与' 〈诸多公吏, ～骨肉亲眷, 觑着洪义叱喝〉多くの公吏, それに血を分けた親戚は洪義をみつめて大声でしかった; (《劉知遠》).

〔兼葭倚玉树〕 jiān jiā yǐ yù shù〔成〕① 権門の人のお陰を被るとの謙遜の言葉; (《世説新語·容止》). ② 人品才徳が甚だしく違う; '兼葭倚玉' とも; (《紅樓夢·77》).

〔兼夹〕 jiānjia〔接〕(方) その上に. なお. ＝'而且', '并且'; 四.

〔兼金〕 jiānjīn〔名〕(書) 値段が普通のものに倍するよい黄金·金属.

〔兼课〕 jiān, kè〔動〕(教師が授業を)兼担する.

〔兼理〕 jiānlǐ〔動〕① 兼管する. ② 兼任する. 〈这一件事就由你～好吗?〉この事はきみが兼任してよいですか.

〔兼领〕 jiānlǐng〔動〕(白) 職務を兼務する.

〔兼年〕 jiānnián〔名〕(書) 2年間. 〈有～之储〉2年分の蓄えがある.

〔兼圻〕 jiānqí〔名〕清代, 総督が二省あるいは三省を兼轄すること; '圻' は地区の境界.

〔兼全〕 jiānquán〔形〕双方とも完全である. どちらも申し分がない. 〔才貌～〕学問と姿がともに優れている. 〔智德～〕知育徳育ともに申し分なく備えている.

〔兼权熟计〕 jiān quán shú jì〔成〕双方をよく比較し深く考える; (《荀子·不苟》).

〔兼人〕 jiānrén〔動〕(書) 二人分になる; 人並み優れる. 〈能力～〉能力が二人分. 〔～之材〕人なみ優れた才能. 一人で二人分の働きをする人. 例〈就是～, 恐怕亦办不了〉たとえ人並み優れた人材でも, おそらくやりおおせないだろう; (《官場·48》). 〔～之食〕人の2倍も3倍も飯を食べること.

〔兼任〕 jiānrèn〔動〕兼任する. 〔名〕兼任. 〔～教员〕兼任教師. 非常勤講師.

〔兼容并包〕 jiān róng bìng bāo〔成〕ともに包括する. 網羅する; (《史記·司馬相如列傳》).

〔兼容性〕 jiānróngxìng〔名〕(電) コンパチビリティー.

〔兼弱攻昧〕 jiān ruò gōng mèi〔成〕弱い者を合併し, 愚かな者を攻撃する; (《尙書·仲虺之誥》).

〔兼施〕 jiānshī〔動〕(いろいろな方法·手段などを)ともに使う. 〈～并用〉同上. 〈软硬～〉硬軟使い分ける.

〔兼收〕 jiānshōu〔動〕両方とも受け入れる.

〔兼收并蓄〕 jiān shōu bìng xù〔成〕内容性質が違ったものでもすべて吸収する. 事のいかんを問わず受け入れる. よしあしを問わずに兼ね合わせる; 多くは人が新旧の違う思想を持っていたり, いろいろの優れた異なる学術·流派などがあることを指す. ↔'不可兼得'; (韓愈《昌黎先生集·進學解》). 〈这是一本资料书, 对各种学派的见解～〉これは資料集で, さまざまの学派に対する見解をすべて納めてある. 〈你是有名的～〉あなたは有名な何でも受け入れる人だ.

〔兼署〕 jiānshǔ〔動〕本職のほかにまた, そのほかの職を兼ねること.

〔兼祧〕 jiāntiāo〔動〕(旧) 一人の男子が二つの家を相続する; 子がなく, 兄弟の子を選んで養子にするとき, 兄弟の子が一人の場合はその子が二軒の跡継ぎとなり, 二人の妻をもてた. 〈…只好请侄少爷照应我的后事, ～过来〉…あなたに私の死後の始末をお願いして, 二軒の家を相続してもらうしかありません; (《二十年·16》).

〔兼听则明〕 jiān tīng zé míng〔成〕('偏信则暗' と続き)広く意見を聴くと明らかになるが, 意見を一方的に信じると真相を見誤ったり判断を誤ったりする. わが身のことは人に問え; (漢·王符《潛夫論·明暗》).

〔兼味〕 jiānwèi〔動〕(書) 2種以上の味を合わせ食う.

〔兼文带武〕 jiān wén dài wǔ〔成〕(用語について)俚俗でない, 固苦しい. 〈～的言语〉固苦しい言葉; (《水滸·2》).

〔兼辖〕 jiānxiá〔動〕(書) 併せ管轄する.

〔兼心〕 jiānxīn〔動〕(書) 心の中に混在する. 〈愁惧～, 不能自解〉心の中は愁いやら恐れやらが入りまざり, 自分ではどうしたらいいかわかりませんでした; (《柳毅》).

〔兼旬〕 jiānxún〔名〕(書) ☞ 字解 ①. 〔～累月〕二十日, 一か月と月日をかさねること; (《醒世·29》).

〔兼优〕 jiānyōu〔形〕(一人の人が複数の方面に)ともに秀でている. 〈品学～〉品行も学問もともに優れている.

〔兼着〕 jiānzhe〔接〕(白) その上に. かてて加えて. 〈～傍人劝免〉その上にほかの人が勧めた; (《劉知遠》).

〔兼着三分亲〕 jiānzhe sān fēn qīn〔諺〕('好似陌路人' と続き)ちょっとした母方の親戚などはあかの他人同様である.

〔兼之〕 jiānzhī〔接〕(書) その上に. かてて加えて. さらに同時に. 〈人手不多, ～期限迫近, 紧张情形可以想见〉人手が少なく, その上期限が迫り, ぬきさしならない状況が想像される. 〈～年近昏眊, …〉その上もうろくする年ごろで, …; (《紅樓夢·59》).

〔兼职〕 jiān, zhí〔動〕兼職する. 〈他兼了三个职〉彼は三つの職を兼ねた. 〈～、副职不宜过多〉兼職や次席職の幹部が多すぎてはいけない. 〔名〕(jiānzhí) 兼職; 不完, 搞～. 〔～教员〕兼職教員; 多く本職は教師でない人を指す.

〔监㊀〕(監)

jiān ① 監察する. 監視する. 〈～考〉試験の監督をする. 試験監督者. 〈～工〉工事を監督する. 工事現場監督. ② 牢. 牢獄. 〈收～〉収監する. 〈坐～〉牢に入る. 〈女～〉女子監房. 〈收在～内〉牢に入れる; (《金瓶梅·10》). // ㊁ jiàn

〔监靶员〕 jiānbǎyuán〔名〕(軍) 記点手. ＝'报靶员'

〔监谤〕 jiānbàng〔動〕誹謗する者を監視すること.

〔监毙〕 jiānbì〔動〕(書) 獄死する.

〔监仓〕 jiāncāng〔名〕(方) 監獄; 四.

〔监测〕 jiāncè〔動〕環境汚染にならないように常に空気や水質などをチェックすること. 〔名〕① 監視と観測·調査. 監査. モニタリング. 〔～调查〕モニタリング. 例〈系统的～〉系統的なモニタリング. 〔～界限〕監査限界. 〔～器〕(電) モニター. 〔～人〕モニター. 〔～台〕監視局. 〔～系统〕モニター·システム. 〔～站〕空気や水質のチェックを行う機構. 〔～卫星〕(気象などの)観測衛星. 〔环境～〕環境モニタリング. 〔空气污染～〕空気汚染のモニタリング.

〔监察〕 jiānchá〔動〕(国家機関と機関職員の仕事を)監察する. (上級が下級の仕事を)監督検査する. 監察する. 監査する. 検査する. 点検する. 〔～人〕監査員. 〔～权〕監察権; 政府の五つの権力の一つで, 官吏を監察する権力. 〔～使〕国民政府が置く官名; 各省分区に設けられて, 監察院に指名されて国民政府が特使として派遣し, それぞれの区に巡回監察して, 弾劾権を行使する. 〔～委员〕監察委員; 監察院会議を構成する成員で, 各省市議会, モンゴル·チベット地方議会および華僑団体から選挙され, その人数は規定によって分配する. 〔～委员会〕監察委員会. 〔～御史〕昔の官名; 内外の官吏を糾明し, 地方行政の状態を視察する. *例〈俄迁～〉急に監察御*史に転任した; (《枕中》). 〔～员〕(電) スーパーバイザー. 〔名〕監

督．監察；【仮～】．〔～器〕㊖モニター．
〔监场〕jiānchǎng 〖動〗試験の監督をする．〖名〗試験監督．
〔监厨〕jiānchú 〖動〗団体に派遣された監事がコックの炊事を監視する．〖名〗同上の責任者．
〔监粗嘞〕jiāncūlái 〖動〗㊄無理に事をする．めちゃくちゃにする；㊃．
〔监道〕jiāndào 〖名〗糧米の運輸を監督する役人．＝'粮道'〈后又往江西～，…〉後にまた，江西に'粮道'として赴任して，…；（《紅樓夢·107》）．
〔监督〕jiāndū 〖動〗監督する．〈～提高生产〉生産を上げるよう監督する．〈～部下的行动〉部下の行動を取り締まる．〈人民不只鼓励着他，而且～着他〉人民は彼を鼓舞激励していただけでなく，彼を監督していた．〈妈妈去～纪妈作饭〉ママは紀ばあやの食事づくりを監督しに行った．〈严重～〉厳しく監督する；（《魯·吶·孔》）．〖名〗①監督；【仮～】．〈受人民～〉人民の監督を受ける．〔～室〕監事室．〔舞台～〕舞台監督．②㊖㊙スーパービジョン．〔～程序〕モニター．〔～命令〕モニター・コマンド．〔～系统〕モニター・システム．オペレーティング・システム．〔～信息〕モニター・メッセージ．〔～装置〕スーパーバイザー．＝'管理机'
〔监趸〕jiāndǔn 〖名〗㊄①長期刑の犯人；㊃．②㊥極悪非道な人間をののしる言葉；㊃．③㊥長尻の人をののしる言葉．
〔监犯〕jiānfàn 〖名〗獄中の犯人．囚人．〈觉新却像一个判了无期徒刑的老～〉覚新は反対に終身刑の判決を受けた老囚人のようである．
〔监房〕jiānfáng 〖名〗監獄．牢獄．
〔监工〕jiāngōng 〖動〗☞〔鉴解〕①．〈他们喊了泥水匠来给爷爷修假坟，要我～〉彼らは，おじいさんの仮の墓を造るために左官工を呼んできて，私にその工事を監督するよう命じた．〈头上又戴了一个风帽，拄着拐杖，自己出来～〉頭には冬の帽子をかぶり，つえをついて自分から出てきて監督する．〖名〗①工事現場監督．②㊄人夫頭．職工長；㊃．
〔监管〕jiānguǎn 〖動〗（犯人を）監視管理する．
〔监国〕jiānguó ㊥〖動〗君主のため国を守る．〈臣愿助太子～〉私が皇太子を助けて国を守りましょう；（《水滸·99》）．〖名〗①護民官．②摂政．③国家の非常時に新しい君主が位に就いていないこと．
〔监候〕jiānhòu 〖動〗明清時代の制度で，各地の死刑囚に対し，死刑の執行を毎年秋に行う中央当局者の再審まで猶予すること；'斩监候'と'绞监候'の二つがある．〈狗儿定了绞～〉狗児は絞監候という沙汰が下りました；（《三俠·9》）．〈遂将李吉送下大牢～〉そこで李吉を大牢に監禁し，沙汰を待ちます；（《古今·26》）．
〔监护〕jiānhù 〖動〗①㊜（未成年や精神異常者を）監護する．後見する．〔～人〕後見人．②重病人に付ききりで見守る．③㊥監査する．監視する．〈～诸将〉諸将を監視する．〔～兵〕㊙監視隊員．＝'观通兵'
〔监解〕jiānjiě 〖動〗㊥監察する．
〔监禁〕jiānjìn 〖動〗①拘禁する．投獄する．拘留する．〈帮助他们活动，掩护他们并曾因此牵连人狱，被～数月〉彼らの活動を助け，彼らをひそかに保護したために巻き添えになり入獄させられ，数か月拘禁された．②身柄を拘束する．行動を束縛する．
〔监军〕jiānjūn 〖名〗昔の官名；軍務の監察をつかさどる．古くは中央より派遣されたが，中唐期以降には宦官が任命されることが多くなった．〈袁真为～〉袁真が監軍となった；（《語林》）．〔～使〕同上．㊞〈是日，～与宾府郡佐，…，皆叹息曰：可记〉この日，監軍使や地方の役人たちは，…，みな感心して，これは記録しておくべきだ，と言った；（《異夢》）．
〔监考〕jiānkǎo 〖動〗〖名〗☞〔鉴解〕①．
〔监控〕jiānkòng 〖動〗㊥監視し，制御する．〖名〗㊘モニターリング．〔～计算机控制〕㊙ＳＳＣ．〔～器〕監視器．〔～信号〕監視信号．
〔监牢〕jiānláo 〖名〗監獄；俗語．〈这种生活，就跟关在～里当囚犯一样！〉この生活は，監獄に閉じこめられて囚人になるのと同じだ．
〔监理〕jiānlǐ 〖動〗管理する．
〔监临〕jiānlín 〖動〗㊥みずから監視する．〈～天下诸将〉みずから天下の諸将を監視する．〖名〗清制で，郷試·会試に派遣される主考官以外の係官；試験を監督し，不正の取り締まりを行った高官．
〔监门〕jiānmén 〖名〗①門番．②昔の官名；入り口の警備をつかさどる．〔～令〕同上．㊞〈中门使段达免死，降官为洛阳～〉中門使の段達は死を免ぜられ，洛陽の監門令に左遷された；（《開河》）．③㊥監獄の門．
〔监门旗〕jiānménqí 〖名〗㊖赤旗·白旗；水球などでゴールに立てる旗．
〔监门员〕jiānményuán 〖名〗㊖ゴール·レフェリー．ゴール·ジャッジ；アイスホッケー．
〔监盘〕jiānpán 〖動〗①第三者に金銭の清算の監査をまかせる．②州県知事の交代の監督を隣県の知事に行わせる；清代の制度．
〔监票〕jiānpiào 〖動〗投票を検査する．〔～人〕投票検査官．選挙の立ち合い人．〖名〗罪人を収監する文書．
〔监铺〕jiānpù 〖名〗犯人をしばらくの間拘留する看守所．
〔监生〕jiānshēng ＝'举人'
〔监事〕jiānshì 〖名〗監査役．監事．〔～会〕数名の監事で構成される委員会；団体組織の事務を監督する．
〔监试〕jiānshì 〖動〗試験(場)の監督をする．
〔监室〕jiānshì 〖名〗監視室．
〔监视〕jiānshì 〖動〗①監視する．〈远远～着敌人〉遠くから敵を監視している．〈我～着每一个人〉私はそれぞれの人を監視している．②㊥監督する．取り締まる．〖名〗モニターリング．監視人．〔～灯〕監視ランプ．〔～电流〕監視電流．〔～犯〕監視を受ける受刑者．〔～继电器〕監視継電器．〔～记录〕モニター記録．〔～雷达〕監視レーダー．サーベイランズ·レーダー．捜査レーダー．偵察レーダー．〔～任务〕接触任務．〔～哨〕㊙監視所．監視哨．〔～示波器〕㊖波形モニター．〔～线〕㊙監視線．〔～信道〕パイロット通信路．〔～信号〕監視信号．〔～信号盘〕監視信号盤．〔～员〕監視者．〔～装置〕監視装置．
〔监视户〕jiānshìhù 〖名〗㊄娼妓の家；【四川】．
〔监守〕jiānshǒu ＝'看管①'〔～者〕（犯人を）監視管理する人．㊞〈他又腐蚀拉拢～〉彼はまた監視者を堕落させ籠絡した．〔～自盗〕〖成〗自分が番をしていて自分が盗む．見張りの人が盗みをする．オオカミがヒツジの番をするようなもの．㊞〈马朝贤既然～，他侄儿马强必然知情，…〉馬朝賢が自分の管理している物を盗んだからには，その甥馬強もきっと承知しているにちがいありません，…；（《三俠·82》）．
〔监司〕jiānsī 〖名〗州·郡を監察し，地方政府に属する下級官吏を監視する諸官をいう．〈公尚不识字，如何做得～？〉公は字も知らないのに，'监司'が勤まるのか；（《二拍·12》）．〔～大员〕'藩台''臬台''道台'などの高級官吏．
〔监寺〕jiānsì 〖名〗住職に代わって寺を監督する役．〈急入寺中，问～道〉あわてて寺の中へ入り，'监寺'に尋ねて申します；（《警世·28》）．
〔监所管理员〕jiānsuǒ guǎnlǐyuán 〖連〗監獄·留置所·少年犯収容所で委任され，あるいは雇われる下級工作員．
〔监听〕jiāntīng 〖動〗モニターする．無線などを利用して人の話や無線の発信を傍受して監視する．〖名〗モニター．〔～插孔〕監視ジャック．〔～键〕聴話鍵．〔～器〕（計算機などの）モニター．〔～无线电台〕監視局．〔～线圈〕聴話巻線．〔～员〕監視者．〔～装置〕監視装置．側音回路．
〔监外执行〕jiānwài zhíxíng 〖連〗㊜法に定められた理由(重病や妊娠·乳児の哺育など)によって，犯罪者を仮釈放し，監視する行為．
〔监委〕jiānwěi ＝'监委会'〖名〗㊕監察委員会．＝'监察委员会'
〔监啸〕jiānxiào 〖名〗㊥獄中の犯人が大声で叫ぶ声．
〔监修〕jiānxiū 〖動〗工事を監督する．〖名〗現場監督．
〔监选〕jiānxuǎn 〖動〗選挙に立ち合う．選挙を監視する．〔～人〕選挙立会人．
〔监学〕jiānxué 〖名〗訓育主任；日本の高校における生徒補導主任のような役割．＝'学监'
〔监押〕jiānyā 〖動〗①拘禁する．②護送する．〈法警～犯人去受审〉司法警察が犯人を護送して受審させる．〔～官〕（犯人などの）護送官．
〔监印〕jiānyìn 〖名〗政府機関の印章を保管する人．
〔监狱〕jiānyù 〖名〗監獄．牢獄．刑務所．〈随后又是五年的～，使我成为与世隔绝的人〉続けて５年の監獄暮らしで，私は世間と隔離された者となった．〔～官〕刑務所の看守．
〔监院〕jiānyuàn 〖名〗僧の職名；方丈の次に位し寺院内のすべての事務を総轄している人．寺院主．〈我这本师，却是塔台寺里～〉私の師匠は塔台寺の監院でした；（《古今·35》）．
〔监造〕jiānzào 〖動〗㊥工事や製造などを監督する．〈…便吩咐公孙策督工～〉…公孫策に現場監督を命じました；（《三俠·9》）．
〔监斋使者〕jiānzhāi shǐzhě 〖名〗かまどの神．また廟の厨房に祭ってある神．
〔监斩〕jiānzhǎn 〖動〗死刑執行のとき現場に立ち会って監視する．〈那位教习又请洋提督同到法场～〉その教師はまた外国の提督に処刑場に同行して立ち会ってもらえないかと頼んだ；（《官場·55》）．〈刑部请苏爷父子同临法场～诸盗〉刑部官は蘇爺父子に一緒に刑場で強盗たちが処刑されるのに立ち会うよう頼んだ；（《警世·11》）．〔～官〕死刑執行の責任者．死刑監視人．
〔监者〕jiānzhě 〖名〗㊥監視人．
〔监制〕jiānzhì 〖動〗（責任者または責任部門が）商品の製造を監督する．映画の撮影を監督する．〔～人〕プロデューサー．
〔监卒〕jiānzú 〖名〗㊥監視の兵卒．

［浅㊁］（淺、△濺） jiān 〔浅浅〕（jiānjiān）〖擬〗㊥水の流れる音．∥㊀ qiǎn，'溅'又 jiàn

［栈㊁］（㮴） jiān '鞯'に通じる．∥㊀ jiǎn

［悭］（慳） jiān ㊄①〖動〗節約する；㊃．②〖形〗倹約的である．浪費しない；㊃．

［菅］ jiān ①㊖カルカヤ．〈～屦〉(-jù) 同上の茎で編んだ靴．②〔草菅〕（cǎojiān）〖動〗軽視する．③〖名〗姓．

［猏］ jiān 猟犬の一種；一説には'豜'を指すとも．

[豜] jiān 3歳のブタ. また広く大きなブタ.

[劇] jiān 去勢する.

[湔] jiān ① 洗う. すすぐ. 〈～洗〉すすぎ洗う. 洗滌する. ② [動] ㊄(衣類やシーツなどを)部分洗いする;㊄. 〈～衣裳〉衣服を部分洗いする. 〈被头用勿到汰, 龌龊个地方～一～就可以勒〉掛け布団は丸洗いしなくていい、きたない所をちょっと部分洗いすればいい.

[湔祓] jiānfú [動] ㊎ (道徳的汚点·悪の行為などを)清める.

[湔洗] jiānxǐ [動] ㊎ ① ☞ [字解]. 〈剜出肠胃, ～腑脏〉腸や胃をえぐり出し、内臓を洗いすすいだ; (《冥祥記》). ② (汚名や恥などを)取り除く, すすぐ.

[湔雪] jiānxuě [動] ㊎ 汚名をすすぐ. 冤罪をはらす. 〈要有这样的精神, 国耻的～或者是比较容易达到的〉もしこのような精神があるなら、国の恥をすすぐことは、あるいは比較的容易に達成されるかもしれない.

[湔濯] jiānzhuó [動] ㊎ 洗いすすぐ.

[犍㊀] jiān 雄ウシ;特に去勢した雄ウシ. 〈～牛〉同上. // ㊁ qián

[犍牛] jiānniú [名] ☞ [字解].

[犍椎] jiānzhuī [名] 寺で使われる鐘磬·木魚の類をいう.

[犍子] jiānzi = '犍牛'

[蕑] jiān ㊍ ラン.

[鞬] jiān ① 乾いた皮革. ② [黧鞬] (Líjiān) [名] 古代、西域の国名.

[劗] jiān 鋭い.

[煎] jiān ① [動] せんじる. 〈他自己写个药方～来吃了〉彼は自分で処方せんを書き、薬をせんじて飲んだ. 〈～药〉薬をせんじる. 〈是啊, 我去给你～药〉そうですよ、私があなたのために薬をせんじてあげます. ② [動] 食品を少量の熱い油でじっくり焦げ色をつける. いためる. 焼く. 〈～鱼〉魚をいためる. 〈～豆腐〉油でいためた豆腐. 焼豆腐. 〈～饺子〉ギョーザを焼く. ③ [量] 薬をせんじる回数. 〈头～〉一番せんじ. 〈二～〉二番せんじ. 〈这病吃一～药就好〉この病気なら、せんじ薬の一回分をのめばよい.

[煎熬] jiān'áo [動] ① じりじりと苦しめる. いびる. さいなむ. いためつける. 〈两人都在为着饥渴而～着〉二人とも飢えと渇きのためにさいなまれている. 〈在地主家受～〉地主の家で苦しめられる. ② 煮出す. (薬などを)せんじる. 〈～鸦片烟的最好的方法〉アヘンをせんじる最もよい方法. [名] (肉体·精神的にじりじり迫る)苦痛. 〈他受不了零碎的宰割和没有终止的～〉彼はこまごまと切り裂かれ、終わることのない苦痛に耐えられなかった. 〈经不住这样的～, 离开了人间〉このようなさいなまれるような苦痛に耐えきれず、この世を去った. ■ '熬煎' と語形を変えても同じ.

[煎逼] jiānbī [動] 不快にさせる. 煩わす. 強いる. 迫る. 〈纠缠～〉まつわりついて煩わせる. 〈他被种种苦恼～着〉彼はいろいろな苦しみにさいなまれている.

[煎饼] jiānbing㊐jiānbǐng [名] コーリャン·コムギ·トウモロコシなどの粉を水でねり、糊状にして鉄板の上でむらなく薄く大きくのばし焼いた食品;北方の人はこれに '油条①' を巻いて食べる.

[煎茶] jiānchá [動] ㊀ 湯をわかして茶をいれる.

[煎炒] jiānchǎo [動] さきに油を薄くひいていため、後に油の量を多くして材料を混ぜながらいためる.

[煎点] jiāndiǎn [名] ㊀ 油で煎った菓子·カステラ類など. 〈把些茶食果品～〉少しの茶菓·果物·'煎点' を食べた; (《水滸·45》).

[煎豆腐] jiāndòufu [名] ☞ [字解] ②. [連](jiān dòufu) 豆腐を油でいためる.

[煎堆] jiānduī [名] ㊄ 旧正月に食べるモチゴメにウリ·ゴマ·白砂糖などをあんとして入れた円形の食べ物;㊄.

[煎服] jiānfú [動] せんじて飲む. 〈怎样～中药?〉どのように中医の薬をせんじて飲むか.

[煎锅] jiānguō [名] フライパン.

[煎鸡蛋] jiānjīdàn [名] 目玉焼き. たまご焼き. [連](jiān jīdàn) 目玉焼きを作る. たまご焼きを作る.

[煎剂] jiānjì [名] せんじ薬.

[煎饺子] jiānjiǎozi [名] 焼きギョーザ. = '锅贴ㄦ' [連](jiān jiǎozi) ☞ [字解] ②.

[煎酒] jiānjiǔ [名] ジン. [連] ㊄(jiān jiǔ) 酒のかんをする.

[煎苦] jiānkǔ [名] ㊎ 責め立てられる苦しみ. 〈益怀～耳!〉ますます責め立てられる苦しみを抱くだけだ; (《冥祥記》).

[煎牛排] jiānniúpái [名] ビーフ·ステーキ.

[煎泡] jiānpào [動] 薬などをせんじる.

[煎迫] jiānpò [動] せっぱ詰まる. 切迫する. 迫る. 〈贫困～〉困窮に瀕する. 〈内忧外患, 交相～〉内憂と外患がこもごも迫る.

[煎肉饼] jiānròubǐng [名] 肉入りパイ. [～配菜] 肉入りパイに野菜を添えたもの. [連](jiān ròubǐng) 同上を焼く.

[煎水] jiānshuǐ [名] 湯. 〈有～吗?〉湯があるか.

[煎汤] jiāntāng [動] ㊀ 薬をせんじる. 〈～艾叶〉ヨモギの葉をせんじて薬をつくる.

[煎汤洗臀] jiān tāng xǐ tún [成] 悪評をきれいに洗い落とすたとえ; (無名氏《蘇九淫奔·1》雑劇).

[煎调] jiāntiáo [動] ㊎ 薬剤を調合する. 〈将军病甚, 思得善奉侍～者视之, 瘳当速矣〉将軍の病気は重く、薬のことなどにくわしい者に看護させるなら、快復も早いだろうと思います; (《楊娼》).

[煎透(了)] jiān, tòu(le) [動] 十分に焼く. 〈要把肉～〉肉を十分焼いてほしい. 〈肉～了〉肉が十分焼けた.

[煎土豆] jiāntǔdòu [名] ソフト·フライド·ポテト. [連](jiān tǔdòu) ジャガイモをいためる.

[煎心] jiānxīn [動] 気をもむ. いらいらする. じりじりする. = '五内俱焚' 〈～日日复年年〉心を煎りて日々また年々; (《紅樓夢·22》).

[煎药] jiān yào [連] ☞ [字解] ①. [～部] 病院の煎薬調製所.

[煎鱼] jiānyú [名] 油いための魚. [～排] フィッシュ·ステーキ. [連](jiān yú) ☞ [字解] ②.

[煎猪肝] jiānzhūgān [名] ポークレバー·ソテー.

[煎猪排] jiānzhūpái = '煎猪肉排' [名] ポーク·ソテー. ポーク·ステーキ.

[煎灼] jiānzhuó [形] 焼けるように熱い;また非常に焦るたとえ. 〈于是便如痴如醉地陷在～的火坑里〉そこで気が変になったか酔っぱらったかのように焼けるように熱い火の穴(苦しい状態のたとえ)の中に(みずから)おちこんでしまうのだ.

[瑊] jiān [瑊玏] (jiānlè) [名] ㊎ 玉に似た美しい石.

[蒹] jiān 古書に見える穂の生えていないアシ·ヨシの類.

[蒹葭] jiānjiā [名] ㊎ アシ; (自分の)卑しいことに例える. 〈～丛翠, 古木萧疏〉アシが一面に生い茂り、古い木がまばらに立っている; (《鐙應》). [～倚玉] [成] つまらない人間がりっぱな人のそばに座る;二人の身分·人品が不釣り合いなことをいう. また、つまらぬ者が高貴な人に頼る意にも; '蒹葭倚玉树' [アシが玉樹による]から出た; (《世説新語·容止》).

[搛] jiān [動] (はしなどで)はさむ. 〈用筷子～菜〉はしで料理をはさむ. 〈灶里块炭用火钳～～出来〉かまどの炭を火ばさみではさみ取り出す.

[渐㊁] jiān ① ひたす. 〈～染〉感化される. ② 流れ込む. 〈东～于海〉東に向かい、海に流れ込む. // ㊀ jiàn

[渐摩] jiānmó [動] ㊎ しみ込ませる. (思想、習慣を)教え込む. 感化する.

[渐冉] jiānrǎn = '渐苒' [副] ㊎ だんだんと. しだいに. = '逐渐'

[渐染] jiānrǎn [動] ㊎ ☞ [字解] ①.

[渐润] jiānrùn [動] ㊎ しみ込ませる.

[渐台] jiāntái [名] ㊎ ① 水の中に建てた建物. ② ㊅ 星の名;四つあって織女星に近い.

[渐渍] jiānzì [動] ㊎ しみ込む. しだいに深い影響を受ける. 〈敝民～恶俗〉いやしい民衆がだんだんと悪い風俗に染まっていった; (《漢書·禮樂志》).

[笺](箋、②牋、椾) jiān ① 注釈する. 〈～注〉☞ [語彙]. ② 幅の狭い紙. 〈便～〉〈信～〉〈～纸〉便せん. ㊖ 書信. 〈华～〉貴信. お手紙. ③ ㊀ 上奏文. ④ [名] 姓.

[笺布] jiānbù [名] ㊎ 布の名. = '筒中布'

[笺牍] jiāndú ㊎ = '笺札'

[笺疏] jiānshū ㊎ = '笺注'

[笺札] jiānzhá [名] ㊎ 手紙. 書簡.

[笺纸] jiānzhǐ [名] ☞ [字解] ②.

[笺注] jiānzhù [名] ㊎ 古書の注釈.

[笺子骨] jiānzigǔ [名] ㊄ (食用に供する)ブタやウシなどの肋骨;[四川].

[笺奏] jiānzòu [名] ㊀ 上奏文.

[缄](△椷) jiān ① 封じる. 閉じる;封筒の差出人の名前の後につける. 〈上海刘～〉上海の劉より. ② とじ目. 封. 〈开～〉開封する. ③ [名] 姓. // '椷' 又 hán, jiān

[缄藏] jiāncáng [動] ㊎ 口を閉ざし隠れる. 〈今乃迫于情礼, 岂暇～〉今はやまれぬ気持ちに迫られ、どうしても隠れておれなくなりました; (《靈應》).

[缄封] jiānfēng [動] ㊎ (手紙、書類などに)封をする. 封印する. 〈亲笔作书, ～停当, 差老家人王安赍去, …〉自分で筆をとり、書をしたため、きちんと封をして先代からの召使の王安にもたせて、…; (《警世·17》).

[缄口] jiānkǒu [動] ㊎ 口を閉じる. 口をつぐむ. 〈此事切宜～, 勿使人知〉この事は固く口を閉ざし、人に知らせてはならない; (《警世·29》). [～不言] [成] 口を閉じて物を言わない;もとは '缄默(-mò) 不言' といった; (《宋史·鄭俠傳》). ㊐ 〈没有言论自由, 我们只好～〉言論の自由がなかったら、われわれは口をつぐんでいるほかない. [～不语] [成] 口を閉ざして語らない. [～结舌] [成] 口

を閉ざしてものを言わない；（«醒世·35»）．［～如瓶］〔成〕沈黙を守り、ひとことも言わないさま．例〈你为什么～？〉あなたはなぜ沈黙を守ってひとことも言わないのか．

［缄默］jiānmò〔動〕口を閉じて何も言わない．〈他要一个沉静～的女子〉彼は物静かで口数の少ない女性がよかった．〈可是都持着～的态度〉しかし、みな口を閉じて話をしない態度をとっている．

［缄钥］jiānyuè〔動〕(書)封をする．〈密经先在厨中，～甚谨〉（竺仏）密の経は先に厨子の中に入れてあって、厳重に封をしていた；（«冥祥記»）．

［缄札］jiānzhá〔名〕(書)手紙．

［缣］ **jiān** 織り目の細かい絹．細絹．かとり絹．〈～帛〉（-bó）細絹で織った布．〈～素〉（-sù）書画を書くのに用いる純白の絹布．

［鹣］ **jiān** ☞'鹣鹣'（☞'鹣'）

［瞷］ **jiān** 見る．観察する．＝'监'

［鞬］ **jiān** 弓矢を入れてウマにつける道具．ゆぶくろ．

［鹣］ **jiān** ①［鹣鹣］（jiānjiān）〔名〕比翼の鳥．〈～比翼〉夫婦が仲むつまじいさま．②［鹣鲽］（jiāndié）〔名〕(書)仲むつまじい夫婦のたとえ．

［鳒］ **jiān** (魚)ヒラメの類．ボウズカレイ．〈～鱼〉（-yú）同上．

［鲣］（鰹） **jiān** (魚)カツオ．〈～鱼〉（-yú）1）同上．2）ボラ．〈～鸟〉（-niǎo）(鳥)カツオドリ．〈～节虫〉（-jiéchóng）(昆)カツオブシムシ．

［鞯］（韀） **jiān** 鞍下．ウマの鞍の下にあてる敷物．〈鞍～〉同上．

［蕳］ **jiān** ①(植)ランの花．②(植)ツルクサの名．俗称は'蕳子藤' ③〔名〕姓．

［椷㊀］ **jiān** ①木のはこ．②手紙．〈瑶～〉（yáo-）〈华～〉（huá-）貴簡．③'缄'の異体字．// ㊀ hán

［篯］（籛） **jiān**〔名〕姓．

［瀸］ **jiān** ①ひたす．水びたしにする．水につかる．②ほろぼす．＝'歼'〈齐人～于遂〉斉の人が遂で滅ぼされた；（«公羊傳·莊公17年»）．③あまねし．（心が）とけ合っている．〈～于民心〉民心にあまねし；（«呂氏春秋·圜道»）．

［熸］ **jiān** ①火が消える．②軍隊が負ける．〈楚师～〉楚国の軍隊が負けた；（«左傳·昭公23年»）．

［櫼］ **jiān** ①くさび．②斗拱．升形栱．＝'斗拱 dǒugǒng' ③［櫼队］（jiānduì）〔動〕(方)行列にわり込む；(広)．④［櫼头到脚］（jiān tóu dào jiǎo）〔熟〕(方)一つのベッドで互い違いに寝る：'到'は'对'ともする；(広)．

［黬］ **jiān** ①顔にできるできもの．②衣服のかび．

［囝］ **jiǎn** (方)①息子．＝'儿子' ②子ども．息子と娘．＝'儿女' // nān ☞'囡'

［拣］（揀） **jiǎn** ①〔動〕選ぶ．〈～好的〉よいのを選ぶ．〈～要紧的说〉大事なところだけを話す．〈小二哥接引，～了一间宽洁房〉番頭が迎え入れ、さっぱりした部屋を選びました；（«清平·陰騭»）．②＝'搛'〈～一个馒头〉（蒸し器から）'馒头'を一つ取り出す．〈也不～一箸儿〉一箸も（料理に）手をつけない；（«金瓶梅·1»）．

［拣菜］jiǎncài〔動〕（料理の）下ごしらえをする．

［拣到篮里就是菜］jiǎndào lánli jiù shì cài〔熟〕拾ってかごに入れたものをお菜にする；あるもので間に合わせる．良い悪いにかかわらずそこにあるものすべてを計算の内に入れてしまう．

［拣发］jiǎnfā〔動〕(旧)（清朝の制度で）候補者のなかから適当な人を選んで任用する．選抜して派遣する．

［拣佛豆儿］jiǎn fódoùr〔熟〕(旧)誕生日に念仏をとなえマメを拾い、寿命が延びることを祈る．

［拣佛烧香］jiǎn fó shāoxiāng〔熟〕人によって異なる態度にでる．付き合いは相手を見てする；（«品花寶鑑·18»）．

［拣高枝］jiǎn gāozhī〔熟〕(方)力のある者の配下になる；(河南)．〈你现在羽毛丰满啦，要～啦〉あなたは今や一人前になり、力のある者のところへ身を寄せようとしている．［～飞去了］〔熟〕高い枝を選んで飛ぶ；高い地位にあこがれる．高望みする．〈如今没有长羽毛，就忘了根本只～〉いまだ羽も生えないのに、元を忘れて高い枝を目指して飛ぼうとなさるんだから；（«紅樓夢·55»）．

［拣精拣肥］jiǎn jīng jiǎn féi〔成〕こまかく選ぶこと．えりすぐること．厳しく選ぶ．えり好みすること．〈什么东西，他都要好的，～，一点也不马虎〉どんな物でも、彼はみんな良い品がほしくて、こまかくよく選び、少しもいいかげんにしない．

［拣口儿］jiǎnkǒur〔動〕(白)おいしいものを選ぶ．

［拣了芝麻］jiǎnle zhīma〔諺〕（'丢了西瓜'と続き）ゴマを拾ってスイカを落とす．(喩)小さなものに気をとられ大きなものを失う．一文惜しみの百知らず．〈办事情要分清主次，不要～，丢了西瓜〉事を処理するには主要なものと副次的なものを区別しなければならないし、小さな利のために大きな利を失ってはならない．

［拣粮］jiǎn liáng〔動〕落ち穂など食糧になるものを拾う．

［拣漏儿］jiǎn lòur ＝'捡漏儿'

［拣门择户］jiǎn mén zé hù〔成〕（結婚などに際し）家柄を選ぶ．〈只管要～，扳高嫌低，耽误了婚姻日子〉家柄をえり好みし、高貴なものがよく、位の低いのはいやだといっていると、婚期がすぎてしまいます；（«古今·4»）．

［拣命］jiǎn mìng〔動〕命拾いする．

［拣镊］jiǎnniè〔名〕(方)毛抜き．＝'镊子'；(閩)．

［拣派］jiǎnpài〔動〕選抜で派遣する．

［拣便宜］jiǎn piányi〔熟〕(方)安く手に入れる．安い値段で買う；ずるいやり方で他人の利益を自分のものにする；(粤)．〈爱～不好，尝了人缘臭〉他人のものを横取りするのはよくない、一度やってしまうと人に嫌われる．

［拣破烂］jiǎn pòlàn〔熟〕他人の捨てたものを拾う．(喩)1）他人の悪いところを学ぶ．2）役にたたないものを学ぶ．

［拣轻怕重］jiǎn qīng pà zhòng〔成〕困難な仕事を避け、簡単な仕事を選んでする．

［拣穷］jiǎnqióng〔動〕(白)くずを拾う．〈我们爷儿们今儿也不知是逛庙来了，也不知是～来了！〉わしらはこれではいったい縁日にやって来たのか、くず拾いにやって来たのか、わからんではないか；（«兒女·38»）．

［拣取］jiǎnqǔ〔動〕選択する．選ぶ．＝'选择'〈…，所以避开了理工科，而～了这条学医的折衷路径〉…だから、理工科は避けて、この医科という折衷路線を選んだのだ．

［拣日］jiǎnrì〔動〕(書)日どりを選ぶ．［～不拣时］〔諺〕物事を行うとき、日を選んで時間は選ばない；（«黑籍冤魂·16»）．［～不如撞日］〔諺〕日を選ぶより、ゆき当たりばったりの方がよい；（«何典·1»）．

［拣剩货］jiǎnshènghuò〔名〕えり残しの商品．

［拣摊子］jiǎn tānzi〔熟〕(方)①露店（を出す権利）を取り締まる；商売を禁ずること；(四川)．②古いやり方を改める；(四川)．

［拣退］jiǎntuì〔動〕(書)はねのけられる．

［拣相因］jiǎn xiāngyīn〔連〕(方)安い品を買う；(四川)．

［拣信生］jiǎnxìnshēng〔名〕郵便物を区分けする係員．

［拣选］jiǎnxuǎn〔動〕選ぶ．選択する．原料を精選して製造してある．(農)〈～地道药材〉生粋の薬を選ぶ．〈敝寺颇有数间，任先生～〉私の寺には幾間かあるから、あなたが自由にお選びなさい；（«王西廂·1·2»）．［～费］(簡)選別費．仕分費．

［拣寻］jiǎnxún (白)＝'拣选'

［拣洋捞］* jiǎn yánglào ＝'拣洋落（lào）'〔熟〕(方)ぼろいもうけをする．思いがけない金もうけをする．どさくさにまぎれてうまい汁をすう；(東北)．

［拣样］jiǎn yàng〔動〕(方)他人のまねをする．＝'捡样样'，'捡样子'；(四川)．

［拣衣挑食］jiǎn yī tiāo shí〔成〕衣食のことでえり好みする；（«紅樓夢·58»）．

［拣饮择食］jiǎn yǐn zé shí〔成〕(方)食べ物のすききらいをする；(広)．

［拣有头发的揪］jiǎn yǒu tóufa de jiū〔諺〕（頭に毛のない人をつかむより）頭に毛のある人をつかむ方がつかみやすい；財産のある者は人につかまえられやすい；（«二拍·12»）．

［拣择］jiǎnzé〔動〕選ぶ．選択する．＝'拣选'〈若要见成的，就店中但凭～〉もしも、既成のものがおいりようでしたら、店にございますから、どうぞお選びください；（«警世·22»）．

［拣妆］jiǎnzhuāng (早)＝'减妆'

［拣字］jiǎn zì〔動〕(印)活字を拾う．文選する．［～盒］文選用ステッキ．〔名〕（jiǎnzì）文選．

［拣嘴］jiǎnzuǐ〔動〕偏食する．（食べ物を）えり好みする．〈他吃东西挑肥挑瘦，～得很〉彼はあれやこれやと食べ物のえり好みが激しい．

［枧］ **jiǎn**〔名〕(方)石けん．＝'肥皂'；(閩)．〈番～〉洗濯石けん．〈香～〉化粧石けん．＝'香皂'〈～粉〉粉石けん；(広)．

［茧］（繭、①絸） **jiǎn** ①（～子·儿）*〔名〕繭．②（～子）*〔名〕たこ．③〔名〕姓．

［茧巴］jiǎnbā〔名〕(方)たこ；手などにできる．＝'趼子'

［茧层］jiǎncéng〔名〕(紡)繭層．

［茧厂］jiǎnchǎng〔名〕繭工場．

［茧重］jiǎnchóng〔名〕(紡)繭重．

［茧绸］jiǎnchóu〔名〕(旧)(紡)柞蚕絹．ポンジー．絹紬；山東産の絹織物．＝'柞丝绸'

［茧行］jiǎnháng〔名〕繭を買い入れる店．

［茧花］jiǎnhuā〔名〕(方)（手足にできる）たこ．＝'茧子'

［茧黄］jiǎnhuáng〔名〕繭のような黄色．

［茧甲］jiǎnjiǎ〔名〕手にできたたこ．

［茧茧］jiǎnjiǎn〔形〕言葉つきがこまかで細いさま．〈言容～〉言葉つきがこまかで細い．

［茧栗］jiǎnlì〔名〕①子ウシ．②花の蕾．③徳操の堅固なことを例えていう．④タケノコの初なりのさまを形容する．

［茧眉］jiǎnméi〔名〕〔書〕美人の弓形の美しいまゆ.
［茧皮］jiǎnpí〔名〕〔生〕胼胝胝.
［茧儿］jiǎnr〔名〕① 繭. ②〔旧〕手練手管. 密事;カイコが繭を作って中に隠れるようにすることから. 〈背地干的那～〉陰でいろいろな手段を弄する;（《金瓶梅・1》）.
［茧丝］jiǎnsī〔名〕① カイコの糸. 生糸. ［～纤维］絹ファイバー. ② 人民への搾取が過酷なこと.
［茧纤维］jiǎnxiānwéi〔名〕昆虫の繭から取った糸で作った動物繊維.
［茧衣］jiǎnyī〔名〕〔方〕カイコがはじめて繭を作るときに、さなぎの外側にできるばらばらになった散糸;糸繰りするときには最後に残る;〔浙〕.
［茧子］jiǎnzi〔名〕①〔方〕繭. ＝'蚕茧';〔閩〕. ② たこ. ＝'趼子'〈快磨出～来了〉擦れて、たこができそうになった.
［茧子花］jiǎnzǐhuā〔名〕〔植〕① ウメゾウツギ. ② リキュウバイ.

［柬］ jiǎn ① 手紙・名刺・招待状など. 〈请～〉招待状. 〈～帖〉☞〔該項〕. ②〔旧〕＝'拣'〈把行李攒在一处, 将马拴在树上, ～下戴的斗笠, …〉荷を一か所に寄せ、ウマを木につなぎ、かぶっていた編み笠を取って、…;（《西遊・28》）.
［柬答］jiǎndá〔名〕〔旧〕手紙の返事.
［柬帖(儿・子)］jiǎntiě(r・zi)〔名〕① 折り本式の名刺. ② 習字手本. ③ 手紙. 書簡. 書きつけ. 招待状.
［柬邀］jiǎnyāo〔動〕招待状を出して招待する.

［剪］ jiǎn ①（～子）〔名〕はさみ. ② はさみに似たもの. 〈火～〉火ばさみ. 〈夹～〉やっとこ. ③〔名〕じゃんけんのはさみ;紙は'包'、石は'锤'. ④〔動〕はさみで切る. 〈～几尺布做衣服〉何尺か布を裁って服をつくる. 〈～指甲〉爪を切る. 〈～头发〉髪を切る. 散髪する. 〈～下青丝结誓盟〉（貴女は）黒髪を切って永遠の誓いをたてる;（《清平・風月相思》）. ④ 除く. 退ける. 〈～灭〉根こそぎにする. 一掃する. ⑤〔動〕〔方〕（布を）買う;〔閩〕. 〈改天供销社去～点布〉後日、購販協同組合に行って布を少し買う. ⑥〔動〕〔旧〕振るう. 振り回す. 〈把这铁棒也似虎尾, 倒竖起来只一～〉トラは鉄棒のような尾を逆立てると、さっと振り回した;（《水滸・23》）. ⑦〔旧〕言い返す. 〈张千、李万说一句, 妇人就～一句〉張千、李万がひとこと言うと、婦人がひとこと言い返した;（《古今・40》）. ⑧〔名〕姓.
［剪矮(了)］jiǎnǎi(le)〔動〕はさみを入れて低くする. 〈把树篱～〉生け垣を低く刈る.
［剪板机］jiǎnbǎnji〔名〕〔機〕板剪断機. 板鋏み盤.
［剪薄(了)］jiǎnbáo(le)〔動〕はさみを入れて薄く刈る. ［～作发］カットする. 〔例〕〈我要～〉私は薄く刈るようにしたいのです.
［剪报］jiǎnbào〔名〕新聞の切り抜き. 〔動〕(jiǎn, bào) 新聞を切り抜く.
［剪边］jiǎnbiān〔動〕〔旧〕友人のなじみの妓女を横取りする.
［剪边子］jiǎn biānzi〔熟〕〔方〕甘い汁をすう.
［剪布］jiǎn, bù〔動〕〔方〕布地を買う;〔閩〕.
［剪不断, 理还乱］jiǎn bù duàn, lǐ hái luàn〔成〕切っても切れず整理してもなお乱れている;'别是一般滋味在心头'と続き、旧事物に対する執着・思い・感情に首までひたっていること;（李煜《烏夜啼》詞）.
［剪裁］jiǎncái〔動〕①（衣服を）裁断する、たつ. 〈这件衣服～得很合体〉この服は体に合うように仕立ててある. ② 文章を作る際、材料を取捨案配する. 削除・省略・切り捨てなどをする.（フィルムなどを）編集する.（新聞・雑誌などを）切り取る. 〈把情节这样复杂的小说改编成电影是需要很好地加以～的〉筋がこんなに複雑な小説を映画化するには上手に脚色することが必要だ. 〔注〕'裁剪'と語形を変える場合は① のみ. 〔名〕削除.（フィルムなどの）編集;〔微～〕. ［～照片］モンタージュ写真.
［剪彩］jiǎn, cǎi〔動〕（開会式などで）テープにはさみを入れる.
［剪草］jiǎn cǎo〔連〕草を刈る. ［～不除根, 萌芽依旧生］〔諺〕草を刈って根をとらなければ、またもとどおり芽が出る;（《金瓶梅・25》）. ［～除根］〔成〕根絶する. 根こそぎ取り除く. 徹底的に除く. 〔例〕〈只是要～, 莫教坏了我高门清德〉ただのちのちのために災いの種を取り除くにしても、私どもの高家の清廉なる徳を損なわせないでください;（《西遊・19》）. ［～机］芝刈り機.
［剪冲机］jiǎnchòngjī〔名〕押し抜き機.
［剪除］jiǎnchú〔動〕①（悪を）取り除く. 退治する. 滅ぼす. 〈～祸根〉禍根を取り除く. 根こそぎにする. 〈～恶霸〉悪徳ボスを一掃する. ②〔旧〕切り取る. 〈盗了亲王玉带, ～大尹金鱼〉親王様の玉帯を盗み、大尹様の金魚帯を切り取りました;（《古今・36》）.
［剪床］jiǎnchuáng〔名〕〔機〕剪断機. シャーリング・マシン. シャー・シャーリング機. ［～架］シャーリング・フレーム.
［剪春罗］jiǎnchūnluó〔名〕〔植〕ガンピ. マツモト. マツモトセンノウ.
［剪刀］jiǎndāo〔名〕① はさみ. ［～菜］〔植〕コスミレ. ［～草］〔植〕クワイ. ［～差］(-chā)〔経〕はさみ状価格差. はさみ状隔差. 農作物の価格と工業生産品の価格差. シェーレ. ［～股］〔植〕ジシバリ. オオジシバリ. ［～刃］剪断刃. ② シャーリング機械.
［剪掉］jiǎn, diào〔動〕（はさみで）切りとる, 切りおとす, 刈る. 〈把枯树枝～〉枯れ枝を切りおとす. 〈把头发～〉髪の毛を切る. 〈～这些就够了〉これぐらい刈ったらいいです.
［剪短］jiǎn, duǎn〔動〕（はさみで）短く切る. 〈把头发～〉髪の毛を短く切る.
［剪断］jiǎnduàn〔動〕① はさみで切る. ［～边缘］剪断縁. ［～截说］〔成〕はしょって言う. ずばりと言う. 直截に言う. かいつまんで言う. ［～机］裁断機. ②〔旧〕打ち切る. 〈～残言, 言归正传〉余談はさておき、本題に戻ります;（《児女・27》）. 〔形〕〔旧〕＝'剪绝'
［剪恶除奸］jiǎn è chú jiān〔成〕悪人を成敗する. 〈似你我行侠尚义, 理当济困扶危, ～〉あなたや私みたいに義侠を尊び、行う者としては、当然弱い者を救い、悪者を滅ぼすべきでしょう;（《三俠・60》）.
［剪伐］jiǎnfá〔動〕〔農〕（樹木の）刈り込みをする.（枝を）剪定する、おろす.
［剪发］jiǎn, fà〔動〕髪を切る. 髪にはさみを入れる. はさみで髪を短く切る. 〔名〕(jiǎnfà) 断髪. 〈在短时期内女子～的问题就轰动社会了〉短い期間のうちに女子の断髪問題が社会を驚かせた. ［～披缁］〔成〕髪を切り黒い衣を着る;出家して尼になる. ［～齐眉］前髪をまゆのところで切りそろえる;（《清平・陳巡検》）. ［～头］〔方〕おかっぱ頭;〔河南〕. ［～推子］バリカン.
［剪拂］jiǎnfú〔動〕① けがれを洗いのぞく. 清める. 浄化する. ②〔旧〕ひれ伏す. お辞儀する. あいさつする;宋・元時代の匪賊、遊び人仲間の隠語. 〈那汉撇了朴刀, 翻身便～〉あの男は鞘のない刀をほうり出すや否や、がばと平伏した;（《水滸・5》）.
［剪钢］jiǎngāng〔名〕〔機〕剪断鋼.
［剪根］jiǎngēn〔名〕〔林〕断根.
［剪弓］jiǎngōng〔名〕〔機〕剪断曲り.
［剪股颖］jiǎngǔyǐng〔名〕〔植〕ヌカボ;イネ科.
［剪荷包］jiǎnhébāo〔名〕〔旧〕人ごみの中ではさみを用いて他人の財物を盗むどろぼう、すりの一種.
［剪红罗］jiǎnhóngluó〔名〕〔植〕ガンピ.
［剪花］jiǎnhuā〔名〕切り花.
［剪辑］jiǎnjí〔名〕（映画フィルムなどの）カッティング, カット・モンタージュ. ［录音～］録音編集. 〔動〕カットし編集する. 〈～照片〉フィルムをカッティングする.
［剪挟］jiǎnjiā〔名〕〔体〕シザースホールド;レスリング.
［剪剪］jiǎnjiǎn〔形〕〔書〕① 狭量な. 偏屈な. ②（風など）身を切るような（寒さが）身にしむ.
［剪剪包］jiǎnjiǎnbāo〔名〕〔方〕一種の子どもの遊び;手の変化で勝ち負けを決める;〔山東〕.
［剪江］jiǎnjiāng〔動〕〔旧〕川を横ぎる. 〈～而渡〉川を横切って渡る;（《警世・32》）.
［剪角铁机］jiǎnjiǎo tiějī〔連〕〔機〕アングル・シャー.
［剪接］jiǎnjiē ＝'剪辑'
［剪截器］jiǎnjiéqì〔名〕〔機〕フライス盤. ［多轴～］多軸フライス盤.
［剪径］jiǎnjìng〔動〕〔旧〕追いはぎをする. 〈在这大树坡下～〉この大樹坡で追いはぎをしている;（《水滸・27》）.
［剪绝］jiǎnjué〔形〕〔旧〕てきぱきとしている. きびきびとしている.（話が）単刀直入である. 〈爬起来的～〉（転んで）さっと起き上がる;（《三俠・106》）.
［剪开(了)］jiǎn, kāi(le)〔動〕はさみで切り離す. はさみで切りとる.
［剪力］jiǎnlì〔名〕〔機〕シャー・フォース. ［～变形］剪断歪み. ［～图］剪断力図.
［剪料头机］jiǎnliào tóujī〔連〕〔機〕クロッピング・シャー.
［剪绺］jiǎnliǔ〔動〕①〔方〕すりを働く;又〔旧〕. 〈那老者赶早出门, 不知在那里遇着～的剪去了〉その老人は朝早く出かけ、どこかですりに出会い、切りとられて盗まれてしまったのかも知れません;（《警世・17》）. ②〔旧〕浮気をする. 〈谁知程老儿老不识死, 想要～〉なんと、程じいさんはいい年をして、まだ女に気がある;（《二拍・35》）. 〔名〕〔方〕すり. ＝'扒手'［～贼］同上. 〔例〕〈长江一带～多得很啊！〉長江一帯には、すりがたいへん多い;（《官場・43》）.
［剪柳］jiǎnliǔ〔旧〕＝'剪绺〔動〕①'
［剪路］jiǎnlù〔動〕〔旧〕追いはぎを働く. 〈前日在山坡下打杀两个～强人, …〉おととい坂の下で2人の追いはぎを打ち殺し、…;（《西遊・57》）.
［剪落］jiǎnluò〔動〕〔書〕① ひげとかみを切り落とす;僧侶となること. 〈～长斋, 持行精苦〉ひげと髪を切り落として斎食を長く続け、苦心して仏道を修行する;（《唐書・何伯璵傳》）. ② 削除する. 〈思洗元和旧耻, 将～支党〉元和年代の古い恥をそそぎたいと思って、その残党を除くつもりだ;（《唐書・劉蕡傳》）.
［剪毛］jiǎn máo〔連〕（ヒツジの毛を）刈る. 〔名〕(jiǎnmaó)〔紡〕剪毛. ［～机］毛刈機.
［剪灭］jiǎnmiè〔動〕〔書〕☞〔剪〕④.
［剪牡丹喂牛］jiǎn mǔdān wèi niú〔諺〕りっぱな人やりっぱな品物をだいなしにする.
［剪票］jiǎn piào〔連〕切符を切る. 改札する. パンチを入れる. ［～口］改札口. ［～员］改札員.
［剪平头］jiǎn píngtóu〔連〕角刈りにする.
［剪破］jiǎn, pò〔動〕（はさみで）切り開く.
［剪齐］jiǎn, qí〔動〕（はさみで）切りそろえる. 〈～头发〉髪を切りそ

ろえる.

[剪钳] jiǎnqián 〔名〕〔機〕カッティング・プライヤー. 金切りばさみ.

[剪切] jiǎnqiē 〔名〕〔機〕剪断. シャーリング. [～变形]剪断変形. ずれ歪み. [～层]剪断層. [～冲程]カッティング・ストローク. [～断面]剪断縁. [～机]シャーリング・マシン. [～加工]剪断作業. 剪断加工. [～角]剪断角. シャー角. [～力]剪断力. [～力矩]剪断トルク. [～裂纹]剪断割れ. [～破坏]剪断破損. [～强度]剪断力強度. 剪断強さ. [～屈曲]剪断座屈. [～试验]剪断試験. [～行程]カッティング・ストローク. [～形变]剪断変形. [～应变]剪断歪み. [～应力]剪断応力. [～载荷]剪断荷重. [～中心]剪断中心. [～作业]切取り作業.

[剪秋罗] jiǎnqiūluó ＝'剪秋沙' 〔名〕〔植〕センノウ.

[剪去] jiǎnqù 〔動〕(はさみで)切りとる. ＝'剪掉' 〈被人～了辫子〉人に辮髪を切られた；(«魯·吶·風»).

[剪却] jiǎnquè 〔動〕〔白〕取り除く. 排除する.

[剪勺] jiǎnsháo 〔名〕〔方〕〔旧〕ちりれんげ. ＝'调羹'；〔匙〕.

[剪式] jiǎnshì 〔形〕〔体〕シーザス的(な). 挟み式(の)；〔不完〕. [～传球]挟みトス；バレーボール. [～回传]シェーレン・ボーゲン；スキー. [～跳]挟み跳び；陸上. [～跳高](走り高跳びの)正面跳び. シーザス・ジャンプ. 挟み跳び；陸上. [～跳远]ヒッチ・キック・スタイル. 挟み跳び；陸上.

[剪手] jiǎnshǒu 〔名〕〔白〕すり. こそどろ. どろぼう.

[剪碎(了)] jiǎnsuì(le) 〔動〕はさみでばらばらに切る.

[剪烫] jiǎntàng 〔動〕カットしてパーマネントをかける.

[剪剔] jiǎntī 〔動〕〔白〕(盆栽の手入れなどで)はさみを入れる, 剪定する.

[剪贴] jiǎntiē 〔動〕(新聞などの)切り抜きを作る. [～簿]スクラップ・ブック. [～报导]切り抜きにしたニュース. 〔名〕(子どもの)切り紙.

[剪筒] jiǎntǒng 〔名〕〔白〕ろうそくの燃え芯・丁字頭を入れる道具. 〈拿着～, 照管剪各处的蜡花〉丁字頭入れを手に丁字を切る役をした；(«紅樓夢·29»).

[剪头] jiǎn,tóu 〔動〕① 散髪する；多く男性. 〈我将来一定要给你们大家～〉私は将来きっとみなさんの散髪をしてあげます. [～斩首]〔白〕辮髪をそった上で首を切り落とす；(«今古·13»). ② 〔白〕頭をめがける. まっこうから；〔副·挿〕. ＝'劈头', '当(dāng)头'

[剪头发] jiǎn tóufa 〔連〕カットする.

[剪尾弄风] jiǎn wěi nòng fēng 〔成〕(トラなどが)尾を振りまわして風を起こす；(«金瓶梅·1»).

[剪息票] jiǎnxīpiào 〔名〕〔経〕債券保有者が定期的に債券を持って銀行などに行き、利札を切り取って利息の支払いを受けること.

[剪夏罗] jiǎnxiàluó 〔名〕〔植〕スイセンノウ. ガンピ.

[剪形起重机] jiǎnxíng qǐzhòngjī 〔連〕〔機〕シアー・レッグ・クレーン.

[剪修] jiǎnxiū 〔動〕枝葉にはさみを入れる.

[剪羊皮] jiǎnyángpí 〔名〕黄金色のヒツジの毛皮.

[剪样] jiǎnyàng 〔名〕カット見本.

[剪叶子] jiǎn yèzi 〔熟〕いい逃れする. 責任逃れをする. しりぬぐいをしない.

[剪影] jiǎnyǐng 〔名〕① 影絵の切り抜き. ② 事物の輪郭描写のたとえ. シルエット.

[剪应变] jiǎnyìngbiàn 〔名〕〔機〕剪断歪み.

[剪应力] jiǎnyìnglì 〔名〕〔機〕剪断応力.

[剪枝] jiǎnzhī 〔農〕〔動〕剪定する. 木の余計な枝をはらう. 〔名〕剪定. 植木の刈込み. 枝打ち. 〈苹果树的～〉リンゴの木の剪定. [～剪]剪定ばさみ. [～锯]剪定のこぎり.

[剪直] jiǎnzhí 〔副〕〔白〕いっそのこと. 思いきって. ＝'简直' 〈老爷就给他一二百也不少, 就～的给他三百也不算多〉だんなさまは彼に百、2百をやっても少なくはないし、また思いきって3百やっても多いというものではない；(«兒女·39»).

[剪纸] jiǎnzhǐ 〔名〕切り紙細工. 切り紙. [～片][～影片]シルエット映画. 切り紙映画. 〔連〕(jiǎn zhǐ) ① 紙をはさみで切る. ② 切り紙細工をする. [～招魂]〔成〕遠くから長旅をして帰って来た者を慰める.

[剪烛斟茶] jiǎn zhú zhēn chá 〔成〕明かりの芯を切り、茶をつぐ；夜、灯火のもとで茶を飲みながら閑談する；(«老殘·13»).

[剪子口儿] jiǎnzikǒur 〔名〕幅が狭く先のとがった'鞋口'〔布ぐつの履き口〕.

[减](減)

jiǎn ① 〔動〕引く. (値段を)下げる、割り引く. 全体の中から一部分を減らす. ↔'加' 〈三～二是一〉3引く2は1. 〈～租～息〉☞〔語彙〕. 〈贵公司只～7%, 我公司碍难接受〉貴社7%の値引きでは引き受けかねます. 〈如能酌～, 则可能达成交易〉しかるべく値下げしていただければ成約できます. ② 〔動〕程度が下がる. 衰える. 〈人虽老了, 干活还是不～当年〉年はとったが、仕事ぶりは昔さながらで見劣りしない. 〈谁都以为鲁迅的精神仍不～往昔〉だれもが魯迅の精神は昔より衰えてはいないと考えている. ③ 〔動〕〔方〕(お碗の中の御飯やおかずを、部分的に)取る；〔圏〕. 〈格碗饭忒满～出眼〉この御飯は多すぎるから少し取り出す. ④ 劣る. 〈婿身名宦, 尽不～峤〉婿の身分は名ある役人で、嶠より劣ることはまったくない；(«世說新語·假譎»). ⑤ 〔名〕姓.

[减半] jiǎnbàn 〔動〕半減する. 半分に減る.

[减薄] jiǎnbáo 〔名〕〔印〕減力. カッティング.

[减保] jiǎnbǎo 〔貿〕〔動〕付保(の危険種類)を減らす. 〔名〕付保縮少. ↔'加保'

[减笔字] jiǎnbǐzì 〔名〕筆画を減らし簡略化した文字.

[减产] jiǎn,chǎn 〔動〕減産する. 〈那社减了产办得不大好〉あの人民公社は生産が減り経営があまりうまくいっていない. 〔名〕(jiǎnchǎn) 減収. 減作.

[减除] jiǎnchú 〔動〕減らす. 〈～负担〉負担を減らす. 〈～痛苦〉苦痛を減らす.

[减磁] jiǎncí 〔名〕〔電〕減磁.

[减等] jiǎnděng 〔動〕等級を引き下げる. 降格する.

[减低(了)] jiǎndī(le) 〔動〕下げる. ＝'降低' 〈～物价〉物価を下げる. 〈～运费〉運賃を引き下げる. 〈～速度〉速度を落とす. 〈贵公司是否可重行核算将货价相应～〉再度ご検討のうえ、貴値段をしかるべく下げられないものでしょうか. [～容量]〔電〕低減容量. [～物价政策]〔経〕低物価政策.

[减毒] jiǎndú 〔名〕〔医〕アッテネーション.

[减额] jiǎn,é 〔動〕減額する. 定員を減らす.

[减法] jiǎnfǎ 〔名〕① 〔数〕減法. 引き算. ↔'加法' [～器]〔機〕引き算器. ② 〔化〕サブトラクション. [～混色]〔建〕減色混合. 減色体. ③ マイナスのやり方. 〈从本厂角度着眼是做了～〉我々の工場の角度からみればマイナスのことをした.

[减肥] jiǎnféi 〔動〕(体重を)減量する. やせる. 〈你太胖了, 要注意～〉きみは太りすぎているから、減量に心掛けなさい.

[减分] jiǎn,fēn 〔動〕① 評価・計算の基本額を減らす. ② 減点する. [～法]〔体〕失点法. 減点.

[减俸] jiǎnfèng 〔動〕俸給を減らす.

[减幅] jiǎnfú 〔名〕〔物〕減幅. [～波]減衰波. [～常数]減衰定数. [～计]減幅計. [～器]減幅器. [～系数]減幅率. [～振荡][～振动]減衰振動.

[减感] jiǎngǎn 〔名〕〔印〕減感.

[减工] jiǎn,gōng 〔動〕労働時間を短縮する.

[减光] jiǎnguāng 〔形〕〔物〕減光(の)；〔不完〕. [～比]減光率. ＝'减光系数' [～补偿]減光補償. [～线圈]〔電〕デインマー・コイル.

[减号] jiǎnhào 〔名〕〔数〕マイナス記号. マイナス・シンボル；'－'.

[减耗] jiǎnhào 〔動〕① 減らす. 少なくする. ② 消費する. 目減りがする. ③ 磨滅させる. 擦り減らす. 〔名〕目減り. 〈有了～〉目減りがでた. [～量]減量. 目減り.

[减河] jiǎnhé 〔名〕放水路.

[减缓] jiǎnhuǎn 〔動〕① 減らし余裕をもたす. 〈～入场人数〉入場人数を減らしてゆとりをもたす. ② (速度など)遅らす, 落とす. 〈～运动的进展〉運動の進展を遅らせる. 〈老年人新陈代谢～〉老人は新陳代謝がゆっくりになる.

[减积] jiǎnjī 〔名〕〔化〕固体の粒を押しつぶしたり、はさみで切ったりして小さな塊にする操作.

[减加重] jiǎnjiāzhòng 〔名〕〔物〕ディ・エンファシス.

[减价] jiǎn,jià 〔動〕① 割り引く. 値引きする. 〈～二成〉2割値引きする. ② 〔白〕物価が下がる. 値打ちが下がる. 〔名〕(jiǎnjià) ① 割引. 値引. 〈希再努力与厂方洽商～〉メーカー側へ値引交渉に重ねて努力願います. [～票]割引切符. [～装运]〔貿〕割引輸送. ② 〔化〕レダクション.

[减嚼裹儿] jiǎn jiáoguǒr 〔熟〕生計窮迫のためいっさいの出費をきりつめる.

[减节] jiǎnjié 〔動〕節約する. 〈～支出〉支出をきりつめる.

[减径] jiǎnjìng 〔名〕〔機〕軸絞り. [～机]絞り機. [～挤压]扱き加工. [～模]軸絞りダイス.

[减亏] jiǎnkuī 〔動〕(企業などの)赤字を減らす. 〈制定～计划〉赤字減らしの計画を作る.

[减量] jiǎnliàng 〔名〕〔貿〕目減り.

[减漏] jiǎnlòu 〔名〕〔貿〕漏れ. 漏損.

[减码] jiǎnmǎ 〔動〕数を減らす. 〈你们最好是自己先～！〉あなた方がまず自分で数を減らすことがいちばんいい.

[减慢(了)] jiǎnmàn(le) 〔動〕遅くする. 遅くなる. 〈速度～了〉速度を落とした.

[减免] jiǎnmiǎn 〔動〕(税金・刑罰などを)減免する. 割引する. 〈～债务负担〉債務の負担を減免する. 〔名〕減免. 割引. 〈对儿童有没有～？〉子どもに割引がありますか.

[减敏作用] jiǎnmǐn zuòyòng 〔連〕〔印〕不感脂化.

[减摩] jiǎnmó ＝'减磨' 〔名〕〔機〕減摩. [～材料]減摩材. [～滚柱]減摩ローラー. [～合金]減摩合金. バビット合金. ＝'巴比特合金' [～滑油]潤滑油. [～环]減摩リング. [～剂]減摩材. [～油]ループ・オイル. [～轴承]減摩軸受.

[减能装置] jiǎnnéng zhuāngzhì 〔連〕〔機〕減勢装置.

[减粘剂] jiǎnniánjì 〔名〕〔機〕除粘剤.

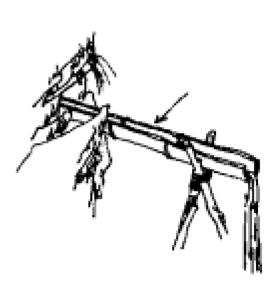
[减粘裂化] jiǎnnián lièhuà 〔連〕〔石〕ビス・ブレーキング.

[减轻] jiǎnqīng 〔名〕① 軽減. [～量]〔機〕軽減量. ② 病勢の弛緩.

J

=‘缓解’
［减轻(了)］ jiǎnqīng(le) 〔動〕軽減する．〈～痛苦〉苦痛を軽くする．〈～负担〉負担を軽減する．〈疼痛～了〉痛みがうすらいだ．〈病势～了〉病状が軽くなった．
［减去］ jiǎnqù 〔動〕引き去る．マイナスする．減らす．〈～负担〉負担を軽くする．
［减却］ jiǎnquè 〔動〕減退する．減少する．
［减弱(了)］ jiǎnruò(le) 〔動〕弱くする．弱くなる．(勢いが)弱まる．〈风势～了〉風の勢いが弱くなった．〈火势～了〉火勢が衰えた．〈光线～〉光がうすらぐ．〈那样说意思还是一样，语气可就～了〉そのように言うと意味は同じだが、語気は弱くなってしまう．［～焊接］機 軽溶接．［～剂］減力剤．［～器］機 消却装置．
［减色］ jiǎn,sè 〔動〕① 色があせる．精彩を欠く．いいものに欠点ができる．活気がなくなる．〈今天晚会的原定节目不能全部演出，真是～不少〉今晩の集いの予定プログラムが全部上演できないとは、まことに精彩を欠く．［～混合］印 減法混色．② 銀貨の純分が劣る．
［减杀］ jiǎnshā ＝‘减弱(了)’，‘减轻(了)’〈对于女性的崇拜没有～〉女性に対する崇拝は弱まることはない．
［减膳］ jiǎnshàn 〔動〕書 食べ物の品数を減らす．食事のぜいたくをやめる．
［减少(了)］ jiǎnshǎo(le) 〔動〕減少する．減らす．少なくする．少なくなる．↔‘增加’〈～人员〉人員を減らす．〈～损失〉損害を少なくする．〈缺点～了〉欠点が少なくなった．［～率］スリップ．
［减声］ jiǎnshēng 〔形〕減音(の)；不定．［～垫］機 アンチ・ラトラー・パッド．［～器］機 スナッバー．音消し．［～因数］［～系数］建 減音度．
［减省］ jiǎnshěng 〔動〕節約する．きりつめる．〈～费用〉費用を省く．
［减湿］ jiǎnshī 〔名〕減湿．［～器］除湿器．〔動〕除湿する．
［减实］ jiǎnshí 〔名〕方 ぎりぎりの値段；因．
［减收］ jiǎnshōu 〔名〕減収．
［减寿］ jiǎnshòu ＝‘减寿命’ 〔動〕寿命を縮める．
［减数］ jiǎnshù 〔名〕数 減数．［～分裂］減数分裂．＝‘成熟分裂’；生物学．
［减衰距离］ jiǎnshuāi jùlí 〔連〕減衰距離．
［减水河］ jiǎnshuǐhé 〔名〕水の流れを排出する、川の水路．
［减税］ jiǎn,shuì 〔動〕減税する．〔名〕(jiǎnshuì) 減税．
［减速］ jiǎnsù 〔動〕減速する．スピードを落とす．〈电车～了〉電車がスピードを落とした．〔名〕減速．スピード・ダウン．スロー・ダウン．［～板］機 ブレーキ・フラップ．［～比］機 減速比．［～材料］減速材．［～车道］(高速道路の)減速車線．［～齿轮］機 減速歯車．［～度］減速度．［～阀］機 デゼラレーション弁．レデューシング・バルブ．レデューシング弁．［～风］気 摩擦風．［～机］機 減速機．［～剂］(原子炉の)減速材．モデレーター．［～器］機 減速器．減速装置．［～伞］航 パラシュート・ブレーキ．制動傘．＝‘阻力伞’［～蜗轮］機 減速ウォーム・ホイール．［～系数］機 減速比．［～运动］物 減速運動．［～装置］機 減速装置．レデューサー．
［减算电路］ jiǎnsuàn diànlù 〔連〕電 減算回路．
［减算混色］ jiǎnsuàn hùnsè 〔連〕美 減色法．
［减损］ jiǎnsǔn 〔動〕減る．減らす．〈增益～〉利得(ゲイン)が減少する．〈这零件～得很快〉この部品はすぐに減ってしまう．
［减缩］ jiǎnsuō 〔動〕(規模などが)縮小する．短縮する．縮減する．〈裁减工人，～工时〉労働者の人員整理を行い、労働時間を短縮する．［～系数］機 軽減係数．
［减头去尾］ jiǎn tóu qù wěi 〔成〕前と後ろの両方の部分を除き去る．〈黄维敏把他的历次讲话添枝加叶，～，编印了一本《卢一民反革命言论集》〉黄維敏は、彼の何回かの演説に枝葉をつけ加え、前後を除き去って、一冊の《盧一民反革命言論集》を編集印刷した．
［减退］ jiǎntuì 〔動〕① 減退する．(程度が)下がる．＝‘下降’〈机能～了〉機能が減退した．〈视力～了〉視力がうすれた．〈雨后炎热～了许多〉雨のあと暑さがずいぶん和らいだ．〈朝气～了〉意気が衰えた．② 白 値引きする．まける．
［减温］ jiǎn,wēn 〔動〕減温する．
［减息］ jiǎnxī 〔名〕利子を下げる．
［减小］ jiǎnxiǎo 〔動〕小さくする．小さくなる．〈规模～〉規模が小さくなる．〈体积～了〉体積が小さくなった．
［减写］ jiǎnxiě 〔名〕簡略化した書き方．
［减屑］ jiǎnxiè 〔動〕ロスを減らす．
［减薪］ jiǎn,xīn 〔動〕減俸する．〈裁员～〉人員整理を行い、給料をカットする．〔名〕(jiǎnxīn) 減給．
［减刑］ jiǎn,xíng 〔動〕法 減刑する．〔名〕(jiǎnxíng) 減刑．
［减削］ jiǎnxuē 〔動〕削減する．＝‘削减’
［减压］ jiǎnyā 〔動〕減圧する．〔名〕① 機 減圧．デプレッション．［～电阻］消滅用抵抗．［～阀］減圧弁．［～器］リデューサー．レジウサー．リダクター．減圧器．［～塔］石 バキューム・コラム．［～渣油］石 減圧残油．［～蒸馏］石 化 減圧蒸留．真空蒸留．［～装置］減圧装置．② 医 アンダー・プレッシャー．［～病］潜水病．航空減圧病．減圧病．［～注射］減圧注射．
［减音器］ jiǎnyīnqì 〔名〕サイレンサー．＝‘消声器’，‘静噪器’
［减银］ jiǎnyín 〔名〕白 不純物の多い銀．
［减玉消香］ jiǎn yù xiāo xiāng 〔成〕(女が)思いやつれるさま；(《清平・風月相思》)．
［减员］ jiǎn,yuán 〔動〕① 減員する．②(傷病・死亡などで)人員が減少する．
［减灶］ jiǎnzào 〔名〕書 戦において軍のかまどを減らして敵に虚弱を示す謀略；春秋戦国時代、孫臏が用いた詭計．
［减炸］ jiǎnzhá 〔名〕白 コムギ粉を練り、だんご状にして揚げたもの．＝‘油炸馃’
［减债基金］ jiǎnzhài jījīn 〔連〕経 国家が法律の定めにより毎年市場で公債を買い入れるのにあてる費用．
［减振］ jiǎnzhèn 〔動〕振動を減らす．［～板］機 吸収板．［～器］機 (機関車の)減衰振動器．
［减震］ jiǎnzhèn 〔動〕制動する．〔名〕機 制動．ダンピング．ショック吸収．クエンチング．［～阀］減衰弁．［～环］緩衝リング．［～活塞］ショック吸収用ピストン．［～器］1) 制動子．2)(ピアノの)止音器．(バイオリンの)弱音器．3)(自動車の)ショック・アブソーバー・ダンパー．［～筒］ダンパー・シリンダー．［～销］ショック・ストップ・ピン．［～装置］ダンパー装置．ショック抜き装置．
［减政］ jiǎnzhèng 〔動〕行政整理をする．［～主义］行政改革主義．
［减妆］ jiǎnzhuāng 〔名〕白 (女子の)化粧箱．くし箱．＝‘镜奁’［～匣］同上．
［减装药］ jiǎnzhuāngyào 〔名〕軍 減装薬．
［减租］ jiǎnzū 〔動〕借地料を下げる．［～减息］小作料・利子を引き下げる；地主の土地没収を停止し、小作料と借金の利子だけを引き下げる政策．中国共産党が抗日戦争中にとった政策の一つ．［～运动］借地料引き下げ運動．
［减罪］ jiǎnzuì 〔動〕罪を軽くする．〈独生为中官保之，～死，投驩州〉ただ、彼だけは宦官が助けてくれたので、死罪を減ぜられて、驩州に流罪となった；(《枕中》)．

［笕］ jiǎn ① とい．かけひ．② 〔動〕方 (同上のもので)水を引く；四川．
［笕槽］ jiǎncáo 〔名〕方 かけひ；四川．〈安个～把瓦沟水接出去〉かけひをとりつけて屋根の水を流す．
［笕水］ jiǎnshuǐ 〔名〕かけひの水．



笕槽

［趼］ jiǎn (～子) 〔名〕(手足にできる)たこ．＝‘茧子’，‘老趼’
［趼巴］ jiǎnba 〔名〕方 (手足の)たこ；四川．〈手上就打起～了〉手にたこができた．

［碱］(△城) jiǎn ① 〔名〕化 ソーダ；化学成分は炭酸ソーダ．② 〔名〕化 炭酸ソーダ．③ 〔名〕化 アルカリ．塩基．有機塩基．④ 〔動〕アルカリに侵される．〈好好的罐子，怎么～了？〉いい缶なのにどうして腐食したんだろう．〈那堵墙全～了〉あそこの壁に一面に白い斑点が出た．∥‘城’又 kǎn
［碱疤拉］ jiǎnbālā 〔名〕アルカリ斑．
［碱巴］ jiǎnba 〔名〕方 ソーダ．
［碱斑］ jiǎnbān 〔名〕土 アルカリ性斑．
［碱处理］ jiǎnchǔlǐ 〔名〕化 ソーダ処理．
［碱大］ jiǎndà 〔名〕① アルカリ性過多．② コムギ粉を練り、蒸して作る食べ物にソーダを入れすぎて、食べ物が黄色くなって渋いこと．↔‘碱小’
［碱地］ jiǎndì 〔名〕アルカリ性土壌の田畑．［～的秧苗］〔歇〕アルカリ性の畑地の苗．転 まばらである；人やものについて用いる．
［碱电池］ jiǎndiànchí 〔名〕アルカリ電池．
［碱毒病］ jiǎndúbìng 〔名〕土 アルカリ病．＝‘硒毒病’
［碱度］ jiǎndù 〔名〕塩基度．アルカリ度．
［碱法纸浆］ jiǎnfǎ zhǐjiāng 〔連〕化 ソーダ・パルプ．
［碱害］ jiǎnhài 〔名〕アルカリによる被害．
［碱化］ jiǎnhuà 〔動〕アルカリ化する．＝‘返碱’〈～的面积达百分之十〉アルカリ化した土地面積は10%に達する．［～灰钙土］土 アルカリ性土．［～土］土 アルカリ化土壌．
［碱荒］ jiǎnhuāng 〔名〕アルカリ性の荒れ地．
［碱灰］ jiǎnhuī 〔名〕化 ソーダ石灰．
［碱价］ jiǎnjià 〔名〕化 アルカリ価．
［碱金属］ jiǎnjīnshǔ 〔名〕化 アルカリ金属．
［碱精］ jiǎnjīng 〔名〕化 アンモニア水．
［碱老虎］ jiǎnlǎohǔ 〔名〕改良しようにも手におえないアルカリ土壌をいう．
［碱量］ jiǎnliàng 〔名〕化 アルカリ量．［～滴定］アルカリ滴定．［～计］アルカリメータ．
［碱面儿］ jiǎnmiànr 〔名〕ソーダの粉．
［碱蓬］ jiǎnpéng 〔名〕植 マツナ．
［碱熔法］ jiǎnróngfǎ 〔名〕冶 塩基溶法．
［碱熔化］ jiǎnrónghuà 〔名〕化 アルカリ融化．
［碱熔融］ jiǎnróngróng 〔名〕土 アルカリ溶融(融解)．

【碱溶液】jiǎnróngyè〔名〕〔化〕アルカリ溶液.
【碱石灰】jiǎnshíhuī〔名〕〔化〕ソーダ石灰.
【碱式】jiǎnshì〔形〕〔化〕塩基性塩(の). アルカリ性(の);〔不完〕.〔～碳酸铅〕白鉛. 鉛白.〔～盐〕塩基性塩.
【碱水】jiǎnshuǐ〔名〕ソーダ溶液. あく水.
【碱土】jiǎntǔ〔名〕〔化〕アルカリ土類. アルカリ性土壌.〔～金属〕アルカリ土類金属.
【碱洼地】jiǎnwādì〔名〕アルカリ性の低湿地.
【碱窝】jiǎnwō〔名〕アルカリ土壌地.
【碱洗】jiǎnxǐ〔名〕〔化〕アルカリ洗浄.
【碱纤维素】jiǎnxiānwéisù〔名〕〔化〕アルカリセルローズ.
【碱性】jiǎnxìng〔名〕〔化〕アルカリ度. アルカリ性.〔～草甸土〕〔土〕アルカリ性湿草地土.〔～沉渣〕〔化〕アルカリ汚泥.〔～底吹转炉炼钢法〕〔冶〕塩基性底吹き転炉製鋼法.〔～电气石〕アルカリ電気石.〔～反应〕〔化〕アルカリ反応. アルカリン・リアクション.〔～肥料〕〔化〕アルカリ性肥料.〔～辉石〕〔鉱〕アルカリ輝石.〔～角闪石〕〔鉱〕アルカリ角閃石.〔～精炼〕〔冶〕塩基性精錬.〔～蓝〕〔染〕アニリン藍. アルカリ・ブルー.〔～耐火材料〕〔冶〕アルカリ性耐火材料.〔～耐火物〕〔冶〕塩基性耐火物.〔～平炉〕〔冶〕塩基性平炉.〔～法〕〔冶〕塩基性平炉法.〔～泉〕〔土〕アルカリ性泉.〔～染料〕アルカリ性染料.〔～溶液〕〔化〕アルカリ性溶液.〔～试验〕〔化〕アルカリ試験.〔～土〕〔林〕アルカリ土壌. アルカリ土.〔～污泥〕〔化〕アルカリ汚泥.〔～物质〕〔化〕アルカリ物質.〔～纤维素〕〔化〕アルカリセルロース. アルカリ繊維素.〔～蓄电池〕〔電〕アルカリ蓄電池.〔～盐〕〔化〕塩基性塩.〔～岩〕〔地〕アルカリ岩.〔～釉〕〔化〕アルカリ釉薬.〔～云母〕〔鉱〕アルカリ雲母.〔～渣〕〔化〕塩基性スラグ.〔～转炉〕〔冶〕トーマス炉.〔～钢〕〔冶〕トーマス・スチール.
【碱液】jiǎnyè〔名〕〔化〕アルカリ液.
【碱浴】jiǎnyù〔名〕〔化〕ソーダ浴.
【碱值】jiǎnzhí〔名〕〔化〕アルカリ価. ＝'碱价'
【碱纸浆】jiǎnzhǐjiāng〔名〕〔林〕ソーダパルプ.
【碱中毒】jiǎnzhòngdú〔名〕〔土〕アルカリ中毒.

[硷]（礆、鹼） jiǎn ①＝'碱'〈～水〉(·shuǐ) 台所用洗剤.〈～土〉(·tǔ) アルカリ土. ②〔硷茅〕(jiǎnmáo)〔名〕〔植〕チシマドジョウツナギ.

[俭]（儉） jiǎn ①節約する. 消費しない.〈省吃～用〉食べる物や使う物を倹約する. ②〔名〕姓.
【俭薄】jiǎnbó〔形〕〔書〕粗末である. 豊富でない.〈稻收～〉イネの収穫が少ししかない.
【俭不中礼】jiǎn bù zhòng lǐ〔成〕あまりに質素であれば、礼にあわない;(《詩序》).
【俭吃俭用】jiǎn chī jiǎn yòng〔成〕食べる物や使う物を倹約する;(《醒世・3》).
【俭腹】jiǎnfù〔形〕〔書〕知識がない. 無知である.〈此人～无知〉この人は知識がなくてなにも知らない.
【俭吝】jiǎnlìn〔形〕〔書〕つつましい.〈沈珩弟峻, 字叔山, 有名誉, 而性～〉沈珩の弟峻、字は叔山は、名声はあったがけちだった;(《笑林》).
【俭煤炉】jiǎnméilú〔名〕燃料を節約する暖炉.
【俭年】jiǎnnián〔名〕〔書〕凶作の年.
【俭朴】jiǎnpǔ〔形〕質素である. 食住が粗末である.〈～大方〉金をかけずさっぱりしている.〈服装～〉服装が質素である.〈～的生活〉簡素な生活.
【俭戚】jiǎnqī〔形〕〔書〕葬礼が簡素で、しかも心からの悲しみが現れている;《論語・八佾》'礼, 与其奢也, 宁俭; 丧, 与其易也, 宁戚'より出た.
【俭啬】jiǎnsè〔形〕〔書〕けちである.(生活が)つつましい.〈汉世有人年老无子, 家富, 性～, 恶衣蔬食〉漢の世に子のない老人がいて、金持ちだが、つつましく、ぼろぼろの服を着て粗末なものを食べていた;(《笑林》).
【俭省】jiǎnshěng〔動〕(物や力を)たいせつにする.(財物を)倹約する. 節約する.〔書〕〈过日子～〉暮らしがつつましい.〈处处～, 把～下来的钱, 都印了书和印了画〉すべてにわたって倹約し、倹約してためた金で書物を印刷したり絵を複製したりした. 〔注〕'省俭'と語形を変えても同じ. ただし'省俭'は方言.
【俭岁】jiǎnsuì〔名〕〔書〕凶年. 荒年.
【俭学】jiǎnxué〔動〕費用をきりつめて学問する. 苦学する.〈中国今天的领导者有些是当年到法国去勤工～的学生〉中国の今日の指導者のなん人かは当時フランスまで行って苦学した学生である.〈他以～成名〉彼は倹約につとめて学問にはげみ名を成した.
【俭以养廉】jiǎn yǐ yǎng lián〔成〕倹約は清廉な心をはぐくむ.
【俭用】jiǎnyòng〔動〕倹約する. 節約する.
【俭约】jiǎnyuē〔書〕＝'俭省', '约俭'〈提倡～〉倹約を提唱する.
【俭月】jiǎnyuè〔名〕〔書〕穀物が不足する月.

[捡]（撿、*拣） jiǎn ①〔動〕拾う.〈～柴〉たきぎを拾う. ②〔動〕手にする.〈把笔～起来〉筆を手に取る. ③〔動〕選びとる.〈～了一张画片〉絵はがきを一枚選んだ. ④〔動〕〔方〕片づける;〔北京〕,〔四川〕.〈吃了饭, 赶快～桌子〉御飯を食べ終わったら、すぐテーブルを片づけなさい.〈把桌子上的东西～一下嘛〉机の品を少し片づけたらどうかね. ⑤〔動〕〔方〕しまう. 保存する;〔四川〕.〈你把钱～好, 提防着扒手摸了!〉お金をしっかりしまっておいて、すりにすられないように. ⑥('馒头''包子'など蒸して作る食品を)蒸籠から取り出す;〔北京〕.〈～十个包子〉'包子'を10個蒸籠から出す. ⑦〔動〕〔方〕まねる;〔四川〕.〈别个好的地方你～不倒, 别个的毛病你样样都～倒了〉他人の長所はまねず、短所はすべてまねる. ⑧〔動〕〔方〕(子ども・卵を)うむ;〔四川〕.〈她那么大个肚皮, 等不到好久要～娃儿了〉彼女はあんなに大きなおなかをしている、近いうちに出産でしょう.〈～蛋〉卵を産む. ⑨〔動〕〔方〕対処する. 屈服さす.〈这点活路算得啥, 我随～〉このくらいの仕事がなんだ、私ならちゃんとやれるぞ.
【捡场的】jiǎnchǎngde〔名〕舞台のいす・テーブルを移動させる人;京劇で.
【捡臭鱼】jiǎn chòuyú〔熟〕腐った魚を選ぶ. 〔喩〕(学生募集や求人に際して)水準がどんなに低くとも、能力がどんなに劣っていても、みんな採用する.〈我们这里是个重要部门, 招工要求很严格, 从来没捡过臭鱼〉私たちのところは重要な部門なので、求人条件は厳しく、能力の劣った者を採用したことはない.
【捡到的帖子】jiǎndàode tiězi〔歇〕('做不得客'と続き)拾った招待状ではお客としてゆけない. 替え玉になることはできぬ.
【捡豆腐】jiǎn dòufu〔連〕〔方〕豆腐を買う;〔東北〕.
【捡沟货】jiǎn gōuhuò〔連〕廃品を集める.〔～的〕〔方〕廃品回収業;〔北京〕.
【捡拐子】jiǎn guǎizi〔熟〕他人の弱みにつけ込む. 他人のあらを探す.
【捡孩子】jiǎn háizi〔連〕〔方〕子どもを取り上げる. 助産する;〔東北〕.〈～的时候, 要好好消毒〉子どもを取り上げるときは、よく消毒しなければならない.
【捡金】jiǎn, jīn〔動〕〔方〕遺骨を集めてかめに入れる;〔四川〕.〈按古老的习惯, 给他捡了金, 重新埋了〉昔からの習慣どおり、遺骨を集めてかめに入れ、再び埋めた.
【捡开】jiǎnkāi〔動〕取り除く.〈老人家, 劳动你先把这一桌子的酒菜家伙～〉ご老人、お手を煩わしますが、このテーブルの上の酒、肴、食器などをまず下げてください;(《兒女・8》).
【捡了芝麻】jiǎnle zhīma〔歇〕('丢了西瓜'と続き)ゴマを拾ってスイカを落とす. 〔喩〕重箱の隅をほじくるようなことをする. 小さなものに気がとられ大きなものを失う. 一文惜しみの百知らず. 木っぱを拾うて材木を流す. けちである. ＝'拣了芝麻, 丢了西瓜', '捡起芝麻, 丢了西瓜'
【捡漏】jiǎn, lòu〔動〕①漏れている所を探す. ②雨漏りを直す. 漏れ口をふさぐ.
【捡漏儿】jiǎn, lòur〔動〕①〔方〕他人の言葉のあらを探す. 弱みを握る. ②思わぬもうけをする. ぼろもうけをする. ③(つけ入る)うまい機会をつかむ. 人の気づかない有利な機会をつかむ.〈他不安分守己地自食其力, 总想不劳而获地捡洋漏儿〉彼は分に応じた生活をしようとせず、いつも働かずしてうまいことにあやかろうとしている. ④〔方〕残り物をつかむ. 売れ残りを買う;〔東北〕.〈谁～包圆儿, 价钱少算点儿〉残り物をまとめて買う人がいたら、値段を少しまけます.
【捡落地挑子】jiǎn luòdì tiāozi〔熟〕〔方〕出来合いのものを選び、苦労しない;〔四川〕.〈不做活路, 想～〉仕事をせずに楽をしようと考える.
【捡便宜】jiǎn piányi〔熟〕①労せずして得る. ②値段の高いものを安く買う. ③〔方〕手数を省く;〔四川〕.〈想～, 一步做完, 要出错的〉手間を省き、一息にやってしまおうとすればまちがうものだ.
【捡破烂儿】jiǎn pòlànr〔熟〕ぼろを拾う. 〔喩〕選び残しを引き受ける. かすをつかむ.
【捡欺头】jiǎn qītóu ＝'捡魁头'〔熟〕〔方〕うまい汁を吸う;〔四川〕.
【捡穷】jiǎnqióng〔名〕街でぼろやくず物を拾って商売にしている人
【捡取】jiǎnqǔ〔動〕拾い取る.
【捡生婆】jiǎnshēngpó〔名〕〔方〕＝'收生婆';〔四川〕.
【捡拾】jiǎnshí ＝'拾取'〈在海滩上～贝壳〉浜辺で貝殻を拾う.
【捡顺】jiǎn, shùn〔動〕〔方〕①片づける;〔四川〕.〈屋头的东西～嘛〉部屋の物を片づけたらどうかね. ②克服する;〔四川〕. 〔注〕'检顺'とも書く.
【捡洋落(儿)】jiǎn yánglào(r)〔方〕＝'捡洋捞'〔連〕外国人の不要としたものを拾い取る. 外国人のかすをなめる.〔熟〕①人が不要としたものを拾い取る. ②＝'拣洋捞'
【捡样样】jiǎn yàngyàng ＝'捡样子'〔熟〕〔方〕＝'拣样';〔四川〕.
【捡药】jiǎn, yào〔方〕＝'配药'
【捡着】jiǎnzháo〔動〕〔方〕利益をうる. もうける;〔東北〕.
【捡字】jiǎn, zì ＝'拣字〔動〕'

[检]（檢） jiǎn ①〔動〕調べる.〈～字〉(字典・辞典などで)字を調べる. 字を検出する. ②規制する. 注意する.〈行为不～〉やることに節度がない.〈言语失～〉発言が軽率だ.〈放旷不～〉だらしがなく、しまりがない;(《古今・12》). ③＝'捡①'〈～了几块小石头〉小石をいくつか拾った;(《魯・吶・阿》). ④＝'捡③'〈你为什么单～这个时候找我来跟我开心?〉あなたはなぜ、こういう時だけ選んで私を捜しておたわむれになるのですか. ⑤〔方〕＝'捡

⑤'；四川．⑥〔名〕姓．

［检鼻镜］jiǎnbíjìng〔名〕医 検鼻鏡．

［检波］jiǎnbō〔名〕電 検波．ピック・アップ．復調．［～管］検波管．［～器］ディテクター．検出器．復調器．ウェーブ・ディテクター；日語．［～系数］検波係数．［～阈］検知限．

［检才］jiǎncái〔名〕白 悪たれ；'乔才'とも書く．

［检抄］jiǎnchāo〔動〕白 禁制品を捜し没収する．＝'抄检'〈薛大姑娘的屋里，断乎～不得的〉薛お嬢さんの部屋は，ぜったいに捜査してはいけない；(《紅樓夢・74》)．

［检测］jiǎncè〔名〕電 テスティング．検出．［～点］チェック・ポイント．［～电路］検出回路．［～数据］測定データ．［～头］検知ヘッド．［～元件］機 ディテクティング・エレメント．

［检查］jiǎnchá〔動〕① 点検する．検査する．〈～工作〉活動を点検する．〈～身体我还可以，住院我可不去〉体を検査するのはまだいいが、入院はお断りだ．〈～本身有过失〉点検・検査そのものに誤りがある．② 調べる．〈～贪污现象〉公金横領の風潮を調べる．③ 検閲する．〈～刊物〉出版物を検閲する．〈～新闻〉ニュースを管制する．④(思想などを)点検する．反省する．〈～态度〉態度を反省する．〈～思想〉思想を点検する．〈～我不负责任，粗心大意，出了事故〉責任を負わず、うかつにしていて、事故を起こしてしまったことを反省しているのです．〈～得好，真正改了的，一直表现不错的，…〉正しく自己批判し、心から悔い改め、ずっとまじめにやっているものは、…．〔名〕① 点検．検査．チェック；做～．［～哨］検問所．［～室］検査室．［～条例］検閲条例．［～员］1)㈱ 検査員．監察員．2)機 点検者．スーパーバイザー．検査係．［～站］通行検問所．例〈边境～〉国境通行検問所．［～组］点検班．② 反省．(過失・誤りの)点検；做～．③ 自己反省書．〈他写了一份～〉彼は自己反省書を一通書いた．④ 機 点検．スペクション．ディテクション．リサーチ．［～工具］検査工具．［～井］マンホール．［～孔］1)サイト・ホール．2)建 改め口．［～口］点検穴．［～量规］検査ゲージ．［～试验］チェック・テスト．［～数据］電 テスト・データ．［～维护］検査保守．＝'维护检修'［～样品］検査試料．［～仪］検査機．［～仪器］検査器．［～证］検査証．ライセンス．

［检察］jiǎnchá〔動〕犯罪事実を取り調べて告発する．［～处］検察をつかさどる役所．［～官］検察官．検事．［～机关］検察機関．［～员］検察官．検事．〔名〕検事．＝'检察官'［～长］検事総長．［～正］検事正．

［检场］jiǎnchǎng 旧〔動〕舞台に大道具を並べたり片づけたりする．〔名〕(芝居の)道具方．［～的］劇場の裏方．

［检潮器］jiǎncháoqì〔名〕気 タイド・メーター．

［检尺］jiǎnchǐ〔名〕林 検尺；木材の長さ・直径・広さ・厚さなどを測って、その木材を蓄える量を計算する仕事．［～员］検査員．

［检出］jiǎnchū〔名〕機 検出．

［检点］jiǎndiǎn〔動〕①(数や質を)点検する．〈～人员〉人員を点検する．〈～行李〉荷物を点検する．② 身を慎む．(言行に)折り目・節度をつける．自分の思想や行為を反省する．〈他有什么不～的地方吗？〉彼に何かふしだらなところがありますか．〈他私生活不～〉彼は私生活にしまりがない．〈世人做事不可不～〉人は物事をする場合、言動に注意しなければならない；(《初拍・20》)．〔名〕①(自分の言葉や行動に対する)慎み，しまり，注意．〈这人说话失于～〉この人は言葉に慎みがない．〈不～的笑容〉だらしのない笑顔．〈我是太失～了〉私は慎みがなさすぎた．〈搞出不～的事来〉不始末をしでかす．〈病人对饮食要多加～〉病人は飲食に対していっそうの注意が必要である．② 白 近衛軍司令官に相当する軍事官．

［检定］jiǎndìng〔動〕調べ決定する．検定する．検査をして保証する；商品の品質、種子の純正について．〈这一批产品经过主管方面的～，都合格了〉これらの製品は主管部門の検定を経てみな合格した．〔名〕検定．［～记录卡］経歴カード．［～考试］検定試験．［～器］機 検定器．［药品～］薬品検査．

［检读］jiǎndú〔動〕書 ページをめくって読む．〈也不定要世人喜悦～〉どうしても世人が手にして喜んで読んでほしいというのでもない；(《紅樓夢・1》)．

［检毒器］jiǎndúqì〔名〕軍 検知器．

［检对］jiǎnduì〔動〕照合する．〔名〕照合；做～．

［检括］jiǎnguā〔動〕書 ① 掠奪する．② 自制する．

［检核］jiǎnhé 書〔動〕点検する．検査する．〔名〕点検．検査；做～．

［检简］jiǎnjiǎn〔動〕書 制限する．選択する．〈乃至左右小人、亦被～〉左右の小者についてまでも束縛された；(《蛎記》)．

［检校］jiǎnjiào〔動〕① 書 照合確認する．② 白 調査する．査察する．〈那时贾涉适在他郡～一件公事〉その時賈渉はちょうどよその郡で、ある事件を調べていた；(《古今・22》)．〈须臾之间，弟侯周入来，向兄家～〉まもなく弟の侯周が入って来て、兄の家を調べた；(《變文・搜神記》)．〈既～，皆官得其人〉査察したところ、すべて官吏はその人を得ている；(《郭子》)．③ 白 気をつける．注意する．〈虽门望之主，不是耶孃～之人〉名門の出ではあっても、ご両親にとって気のおけない人間です；(《變文・秋胡》)．〔名〕①(確認のための)照合；做～．② 書 正官より官位の高いことを表す；'～太师'などとして用いる．

［检斤］jiǎnjīn〔動〕目方を検査する．〈瓶瓶～〉一瓶一瓶目方を検査する．

［检警合一］jiǎn jǐng hé yī〔成〕(刑事事件で)検察と警察が協力し合うこと．

［检镜仪］jiǎnjìngyí〔名〕機 レンズ・メーター．

［检举］jiǎnjǔ〔動〕①(関係部門に)告発する．(犯罪を)摘発通報する．検挙する．〈揭发～〉摘発し告発する．〈向检察厅进行～〉検察庁に告発した．〈～杀人事件的主谋〉殺人事件の主謀者を告発する．〈中学、大学，一律施行大～〉中学・大学、一律に大告発を行う．② 書 推挙抜擢する．＝'荐拔'〔名〕告発．摘発；做～．［～人］摘発者．［～箱］(犯罪摘発のための)投書箱；国家あるいは職場に設けた．［～信］告発の手紙．告発状．

［检具］jiǎnjù〔動〕略 封入し申し上げる．

［检看］jiǎnkàn〔動〕白 調べてみる．検分する．〈十娘亲自～，足色足数，分毫无爽〉十娘はみずから確かめてみたが、純度は十分、金額も十分、少しの違いもなかった；(《警世・32》)．

［检孔］jiǎnkǒng〔名〕算 検孔．［～机］検孔機．

［检控］jiǎnkòng〔動〕摘発送検する．〈～售卖冒牌货物的小商贩〉にせ商品を売る小売人を摘発送検する．

［检厉］jiǎnlì〔動〕書 明察し厳しい態度をとる．〈陶公性～，勤于事〉陶公は事を明察し厳しい態度で臨み、仕事に精を出した；(《世說新語・政事》)．

［检流计］jiǎnliújì〔名〕機 検流計．ガルバノメーター．

［检漏］jiǎn, lòu〔動〕漏電を検査する．〔名〕(jiǎnlòu) 漏電探知．［～器］漏水発見器．漏電探知器．［～计］検漏計．

［检录］jiǎnlù〔動〕運動選手の点呼をとったり、入場案内をする責任をもつ．［～员］点呼案内係．［～处］点呼案内所．

［检卵］jiǎnluǎn〔名〕畜 検卵．

［检偏镜］jiǎnpiānjìng〔名〕機 検査偏光子．

［检票］jiǎn piào〔連〕検札する．［～处］［～口］改札口．［～员］改札係員．検札係．〔動〕(jiǎnpiào) 開票の責任をもつ．

［检破烂儿］jiǎn pòlànr ＝'捡破烂儿'

［检审］jiǎnshěn〔動〕検査および審査をする．〈进行机动车、驾驶员的～〉自動車と運転手の検査および審査を行う．

［检视］jiǎnshì〔動〕検査する．〔名〕検査；做～．［～孔］検視孔．［～门］検視窓．

［检试］jiǎnshì〔動〕(機械・計器などの性能を)検査測定する．

［检收］jiǎnshōu〔動〕査収する．〔名〕査収；做～．

［检数计］jiǎnshùjì〔名〕㈱ 度数計．

［检水标］jiǎnshuǐbiāo〔名〕検水器．

［检束］jiǎnshù〔動〕① みずから我が身をひきしめる．〈自～，则日就规矩〉みずから我が身をひきしめると、常に規則を守るようになる；(《小學・嘉言》)．② 書 自由を束縛される．〈筋骸无～〉体のふしぶしまで自由を束縛するものはなにもない；(白居易《春日閑居》詩)．〔名〕法 陸海空軍懲罰の一つ；将校に対するもので、その内容は作戦訓練および出張のほかに外出禁止で、その期間は1日以上、30日以下．

［检索］jiǎnsuǒ〔動〕検索する．〈资料按音序排列便于～〉資料は音順に配列してあると検索に便利だ．［～表］検索表．

［检糖计］jiǎntángjì〔名〕砂糖用浮秤．

［检讨］jiǎntǎo〔動〕①(おもに学術上のことを)検討する．② 本人あるいは部門の思想上・仕事上・生活上の欠点とあやまちを検査し、その根源を追求する．深く反省する．〈不管谁跟谁吵，你得先～～自己对不对〉だれとだれが口論したにしても、きみはまず自分が正しいかどうか反省しなければならない．〈他们只要求能把这两个星期来的工作加以～〉彼らはここ2週間の仕事に検討を加えるようにと要求しただけである．〔名〕① 反省．自己点検；做～．〈工作～〉仕事・活動に対する反省．〈生活～会〉生活反省会．〈自我～〉自己反省．〈深刻的～〉表面的ではない深い反省．［～会］批判会；自己批判のための会．② 反省書．〈这次回去只有写～了〉今度は帰ったら反省書を書くより仕方がなくなった．［～书］始末書．反省書．

［检体］jiǎntǐ〔名〕化学検査に供する物体．

［检问］jiǎnwèn〔動〕書 査問する．調べる．〈遣人至府～，方信〉人をやって役所で調べさせて、やっと信じた；(《幽明錄》)．

［检相器］jiǎnxiàngqì〔名〕機 位相検出器．

［检信车间］jiǎnxìn chējiān〔連〕手紙区分け室．

［检修］jiǎnxiū〔動〕修理のための検査をする．(機械・建築物を)検査し修理する．点検修理する．〈～车辆〉車両を整備する．〈～设备〉設備を検査し修理する．〈趁机器没坏的时候～〉機械が壊れないうちに点検修理する．〔名〕機 点検．点検手入れ．点検修理；搞～．［～车］工作車．［～地坑］(自動車の)検車壕．［～坑］点検ピット．［～孔］マンホール．［～门］アクセス・ドア．［～用］点検用の．［～灯］点検灯．

［检寻］jiǎnxún〔動〕調べ捜す．〈～遗物〉遺失物を捜す．

［检眼镜］jiǎnyǎnjìng〔名〕医 検眼鏡．

［检验］jiǎnyàn〔動〕① 検証する．検査する．テストする．チェックする．〈～真理〉真理を検証する．〈～大便〉検便する．〈～汽车机件〉自動車の部品を検査する．〈实践是～理论的尺度〉実践は理論を検

証する尺度である. 〈对民间验方进行筛选和～〉民間処方を選別試験する. 〈押着任珪到尸边～明白〉任珪を殺人現場へひったてて行って、はっきりと取り調べました; (《古今・38》). ② (白) 検死をする. [～吏] (史) 清末の検験吏. 〔名〕① 検証. 検査; (圈～). [～标准]検査規準. [～弹] (軍) 点検弾. [～飞行] (軍) 検定飛行. [～费用]検査費用(料). [～结果]検査結果. [～射击] (軍) 点検射撃. [～站]検査センター. 検査所. [～员]検査員. 検査係. [～证(明)书] (貿) 検査証明(報告)書; 荷積みする前に、第三者を公証人として依頼して、抜き取り検査して発行された証明書. ② (機)(電) チェック. テスティング. [～棒]調梃子ちょうていし. テスト・バー. [～标记]チェック・マーク. [～程序]テスティング・プログラム. 検査ルーチン. [～单]チェック・リスト. [～工具]検査工具. [～量规]点検ゲージ. [～器]デテクター. チェッカー. テスター. モニター. 検定器. [～位]チェック・ビット. ③ (図) アナリシス.

[检疫] jiǎnyì 〔名〕(医) 検疫. [～法]検疫法. [～所][～站]検疫所. [～证]検疫済証明書. [～证明书]検疫証明書. 健康証明書.

[检院] jiǎnyuàn 〔名〕宋代の官署の名; 文武官吏および士民の上奏・上疏じょうそを受けることをつかさどる.

[检阅] jiǎnyuè 〔動〕① 検閲する. 検査する. 観閲する. 〈接受人民～〉人民の観閲をうける. (本や文書などを)あちこちめくって閲読する. 〈你现在且跟着我来～他〉あなたはこれからしばらく私といっしょに彼のことを調べて読んでみなさい. ② (軍隊などを)検閲する. 〈～仪仗队〉儀仗ぎじょう隊を検閲する. 〈左右前后的, 穿营过队的～了一番〉前後左右に、隊の間をまわって検閲した. 〔名〕検閲. 検査; (摘～). [～车]観閲車. オープン・カー.

[检字] jiǎnzì 〔名〕文字索引. [～表]検字表. [～法](字典などの)文字検索法. 〔連〕(jiǎn zì) ☞ 〔字解〕①.

[睑](瞼) jiǎn まぶた. 〈眼～〉同上. 〈～腺炎〉(-xiànyán) ものもらい. 麦粒腫ばくりゅうしゅ. 〈～缘炎〉(-yuányán) ただれ目. 眼瞼縁がんけんえん炎.

[謇] jiǎn ① '磬' を打つ音. ② 〔名〕(又jiàn)姓.

[戬] jiǎn ① 取り除く. 根こそぎにする. ② 幸福. 〈～谷〉(-gǔ) 1) 極致. 2) 幸運.

[钱(二)](錢) jiǎn 古代の農具. すき. 〈庤乃～镈〉 おまえのすきを手に持て. // (一) qián

[襺] jiǎn 襺けん. 綿入れ. 〈重～衣裘〉袷あわせの長い綿入れと毛皮の裏つきの長衣を着る; (《左傳・襄公21年》).

[謇] jiǎn ① どもる. 言葉がつかえる. ② 正義感が強い. 剛直である. ③ 〔名〕姓.

[謇巴郎] jiǎnbāláng 〔名〕(方) = '央舌头' ; 〔四川〕.

[謇谔] jiǎnè 〔動〕(文) 直言する.

[謇謇] jiǎnjiǎn (文) 〔形〕① 忠誠であるようす. ② = '蹇蹇' 〔名〕正直な言論.

[蹇] jiǎn ① 足が悪い. 歩行困難である. ② すらすら運ばない. 〈～涩〉〈～滞〉つかえる. すらすら運ばない. 〈命途多～, 所以至此〉運命に艱難かんなん多く、かような状態におります; (《三國・35》). ③ 駑馬どばをいう. またロバを指す. 〈～驴〉☞ 〔語素〕. ④ 〔名〕姓.

[蹇剥] jiǎnbō 〔形〕(文) 時の運が悪い. 不運な. 不幸な.

[蹇步] jiǎnbù 〔名〕(文) 遅い歩き.

[蹇产] jiǎnchǎn 〔形〕(文) 気のむすぼれるさま.

[蹇吃] jiǎnchī 〔動〕(文) どもる. はぎれが悪い. 口ごもる. 〈言辞～更甚扬雄〉言葉はどもって揚雄よりひどい; (庾信《謝滕王集序啓》).

[蹇蹇] jiǎnjiǎn 〔形〕(文) ① 艱難辛苦の多いさま. 〈王臣～〉忠臣が王事のために艱難をなめつくす; (《周易・蹇》). ② 公正剛直であるさま. 〈～无已〉公正剛直で、はてしがない; (《漢書・龔遂傳》).

[蹇连] jiǎnlián 〔形〕(文) ① 旅が艱難で進まないさま. ② 艱難なさま.

[蹇人] jiǎnrén 〔名〕(文) あしなえ. 〈昔日有一～死, 埋在陌边〉昔、足の悪い人が死んで、あぜ道のそばに埋められた; (《幽明錄》).

[蹇涩] jiǎnsè 〔動〕(文) ☞ 〔字解〕②.

[蹇士] jiǎnshì 〔名〕(文) 忠直な人.

[蹇卫] jiǎnwèi 〔名〕(文) やせこけたロバ.

[蹇味儿] jiǎnwèir 〔名〕(白) つまらないやつ. 〈这个姓包的就和应花子一般, 就是个不知趣的～!〉この包というやつは物ごいの応と同じで、無粋なうすのろだ; (《金瓶梅・63》).

[蹇运] jiǎnyùn 〔名〕不運. 不幸.

[蹇滞] jiǎnzhì 〔形〕(文) ☞ 〔字解〕②.

[蹇拙] jiǎnzhuō 〔形〕(文) ① (文章が)つたない. 〈文辞～〉文章がつたない. ② うまくいかない. 運が悪い. 〈我命这般～, 今番必是休了!〉私の運はこのようによくない、今回は万事休すにちがいない; (《水滸・42》).

[骞] jiǎn 劣っているウマ. よく走れないウマ.

[翦] jiǎn ① = '剪' ② 〔名〕姓.

[翦草除根] jiǎn cǎo gēn = '剪草除根' (☞ '剪草')

[翦除] jiǎnchú 〔動〕(文) (悪い勢力を)取り除く. (悪人を)やっつける. = '剪除' 〈小老素有～之心〉私はもともと悪いやつをやっつけようという気持ちがあります; (《警世・40》).

[翦恶除奸] jiǎn è chú jiān 〔成〕悪いやつをやっつける. = '剪恶除奸'

[翦发] jiǎnfà = '剪发〔動〕'

[翦拂] jiǎnfú (白) = '剪拂②'

[翦径] jiǎnjìng 〔動〕(書) 道に待ち伏せ、追いはぎをする. 〈竹林里间或潜伏一二～壮士〉竹林の中には追いはぎが何人か待ち伏せている. = '剪径'

[翦绺] jiǎnliǔ = (白) '翦柳' 〔名〕すり. きんちゃく切り.

[翦须和药] jiǎn xū huò yào 〔成〕帝王が臣下に心配りする. 上位の者が部下のめんどうをみる; 李勣が病気のとき、唐の太宗がみずからのひげを切り、薬にまぜて煎じて飲ませたところ病気が快癒したという故事から出た. (《唐書・李勣傳》).

[翦纸招魂] jiǎn zhǐ zhāo hún 〔成〕遠くから帰って来た者を慰める; (杜甫《彭衙行》詩).

[翦子] jiǎnzi 〔名〕はさみ. = '剪子'

[裥] jiǎn 〔名〕(方) スカートや衣服のひだ; (褶). 〈打～〉同上をつける.

[简] jiǎn ① 竹簡; 字を記すのに用いたタケの札. 〈残～〉残簡. (転) 手紙. 〈书～〉書簡. 手紙. 〈来词去～饶恩情〉手紙をやりとりするうちに思いをつのらせる; (《警世・34》). ② 簡単な. ↔ '繁' 〈～体字〉簡体字. ③ 簡単にする. すっきりさせる. 〈精兵～政〉精兵簡政; 軍隊・機関・党の機構を縮少し、人員を減らす. ④ 選ぶ. 〈～拔〉選抜する. ⑤ 〔名〕姓.

[简拔] jiǎnbá 〔動〕(書) ☞ 〔字解〕④.

[简板] jiǎnbǎn 〔名〕打楽器の一種; およそ30cm余りの木、またはタケの板2枚からなり、片端を手に持ち、'道情' を歌う際 '渔鼓①' に合わせて拍子をとる.

[简版] jiǎnbǎn 〔名〕(白) ① 字を書き記す(ウルシ塗りの)木の札; 手紙の代用とした. ② 手紙をはさむ板. ③ = '简板'

[简报] jiǎnbào 〔名〕① 速報. ② 簡報. 簡約的報告.

[简本] jiǎnběn 〔名〕内容を簡単にした本. 縮約本. ダイジェスト版の本.

[简笔] jiǎnbǐ 〔形〕筆遣いを簡単にした; 〔不完〕. [～画]略画. [～签名]書き判. 花押かおう. [～字]筆画を簡単にした文字. 略字.

[简编] jiǎnbiān 〔名〕① ダイジェスト本. 簡略本; 多く書名用. 〈中国通史～〉中国通史簡編. ② (白) 書籍. 書物. 〈阅～〉読書する.

[简便] jiǎnbiàn 〔形〕簡単で便利である. 簡便である. 〈你要是说不便多花钱, 咱们有～的办法〉きみがもしあまりお金を遣うのが都合わるければ、簡単な方法がある. 〈光图～〉簡便さばかりを求める. 〈这种方法很～〉このような方法は簡単だ. 〈七爷欢喜这种办法, 以为～得多, 也经济得多〉七爺はこの種の方法を喜び、これはとても便利であり、またとても経済的であると思った. [～易行] 〔成〕簡単でやりやすい. [手续～]手続簡便.

[简表] jiǎnbiǎo 〔名〕簡単な表. 簡表.

[简薄] jiǎnbó 〔形〕(白) 贈り物が粗末である. 〈凤姐犹笑说太～等语〉鳳姐はなおお粗末でなどと笑いながら言った; (《紅樓夢・7》).

[简册] jiǎncè = '简策' 〔名〕(書) 書籍. 簡冊.

[简车] jiǎnchē 〔名〕灌漑かんがい用水車.

[简辰] jiǎnchén 〔動〕(書) 日時をえらぶ. 〈练日～, 显备元服〉日時をえらんで、おおやけに初めて大人の衣冠を着ける; (謝莊《皇太子元服上皇太后表》).

[简称] jiǎnchēng 〔名〕略称; '中共' = '中国共产党'、'化肥' = '化学肥料' など. [收信名～]宛名なあて略号. 〔動〕略称する. 〈把它～'四害'〉それを '四害' と略称する. 〈以下～卖方〉以下売り手と略称する.

[简单] jiǎndān 〔形〕① 簡単である. 単純である. (理解・使用・処理が)やさしい. (量的に)たいしたことがない; 日語. (常) ↔ '复杂' 〈情节～〉筋が簡単である. 〈～的道理〉やさしい道理. 〈这种机器比较～〉このような機械はわりに簡単だ. 〈看得太～〉あまくみる. 〈他讲话一贯～明了〉彼の話は一貫して簡単明瞭めいりょうである. 〈～地说〉かいつまんで言えば. 〈～说来〉てっとり早く言えば. 〈他简简单单说了几句话〉彼は簡単に二言三言話した. 〈你把问题看～了〉きみは問題を単純にみている. 〈难道这是历史的～重复吗?〉まさかこれは歴史の単なる繰り返しではないだろう. 〈～地受骗〉むざむざとだまされる. 〈他家里人口～〉彼の家は人数が多くない. 〈结婚仪式并不如他所想像的那样～〉結婚の儀式は彼が想像したようには簡単ではなかった. [～扼要] 〔成〕簡単で要点をおさえている. [～多数]単純多数. [～化] 1) 簡単化する. 簡略化する. 2) 単純化する. [～机构] (機) 単式機構. [～机械] (機) 単一機械. [～句]単文. [～拉伸] (機) 単純引っ張り. [～劳动]単純労働. [～门] (電) シンプル・ゲート. [～目标] (機) 単純目標. [～绕组] (電) 単重巻. [～溶剂] (化) 単純溶剤. [～商品生产] (経) 小商品生産. = '小商品生产' [～协作]単純協業. [～易行]簡単でやりやすい. [～应变] (物) 単純歪ひずみ. [～应力] (物) 単純内力. [～再生产] (経) 単純再生産. ② (経歴・能力などが)平凡である, 並である; 多く否定で. 〈这家伙主意多, 不～〉こいつはいろいろと考え、なかなかたいしたものだ. 〈他的本领真不～〉彼の腕はほんとうにすごい. ③ いいかげんだ. 荒っ

ほい. 粗略である. おおざっぱである、緻密ちっでない. 〈~从事〉いいかげんに事をする. 〈~处理〉無造作に処理する. 〈他凡事想得自然~一点、粗俗一点〉彼は万事考え方が本来おおざっぱで、がさつであった.

[简点] jiǎndiǎn (旧) = '检点'

[简牍] jiǎndú [名] (書) ① 書籍;古代、紙のない時に文字を'竹'に書いた物を'简'と称し、木札に書いた物を'牍'と称する. ② 書かれた記録. ③ 手紙. 書簡.

[简短] jiǎnduǎn [形] (言葉・文が)簡潔である. 内容が簡単で言葉が短い. (常) 〈话说得很~〉話し方がとても簡単明瞭めいりょうである. 〈不要罗嗦、~地说吧〉ぐずぐず言わず簡単明瞭に話しなさい. 〈壁报的文章要~生动〉壁新聞の文章は簡潔で生き生きとしていなくてはならない. 〈把话说~一点〉かいつまんで話をする. 〈他的演说, 极其~〉彼の演説は非常に簡潔である. 〈他们都希望听几个比较~的问题〉彼らはみな比較的簡単な問題を聞きたがっている. [~扼要] (話などが)短くて要領を得ている. [~捷说] [成] かいつまんで言う. はしょって簡単に言う.

[简断] jiǎnduàn [形] (白) 簡潔だ. 〈说话虽不多, 听那口声就~〉言葉は多くなかったけれど要領を得ていたわ; (《紅樓夢・27》).

[简断截说] jiǎn duàn jié shuō = '剪断截说' (☞ '剪断')

[简而不陋] jiǎn ér bù lòu [成] 簡潔ではあるが見劣りがしない. 簡素だが粗末でない.

[简而言之] jiǎn ér yán zhī [成] 簡単に言うと.

[简放] jiǎnfàng [名] 清代の官制で、道台・知府以上の地方官を特旨により任命すること.

[简分数] jiǎnfēnshù [名] (数) 単分数. 既約分数;分子、分母がみな整数に属する分数. 例えば½、⅓など.

[简孚] jiǎnfú [動] (書) 事実を確認する.

[简赅] jiǎngāi [形] (書) 簡潔である. 簡明である.

[简古] jiǎngǔ [形] (書) 簡略で奥深く、わかりにくい.

[简瓜] jiǎnguā [名] (植) カボチャの一種;インドカボチャ. = '搅瓜'

[简翰] jiǎnhàn [名] (書) 手紙. 書信. 〈使至, 忽辱~〉使いが来て、思いがけずお手紙を頂戴ちょうだい致しました; (《古銘》).

[简忽] jiǎnhū [形] 乏しい. 不十分な. [動] (書) 無視する.

[简笏] jiǎnhù [名] (書) 皇帝以下公卿、士大夫などが衣冠束帯するときに帯にはさんで持つ板;たいせつなものを記すのに用いた.

[简化] jiǎnhuà [動] 簡単にする. 〈~手续〉手続きを簡単にする. 〈许多难写的字已经~了〉多くの書きにくい字はすでに簡略化された. [~汉字] 1)漢字の筆画を簡単にする. '繁体字'を'简体字'に変える;例えば'禮'を'礼'とするなど. 同時に漢字の数を整理し、異体字はその一つを選んで他は用いない. 例えば、'劫''刼''刧'では'劫'を選び他を用いないなど. 2)簡略化された漢字; '礼''动'など. [~太极拳] 簡易太極拳たいきょくけん.

[简稽] jiǎnjī [動] (書) 兵器や兵士を観閲する.

[简记] jiǎnjì [動] 略筆する. 〈~座谈会内容〉座談会の内容を略筆する. [~法] 略記法. [名] (書) 事柄を記した竹簡.

[简简] jiǎnjiǎn [形] (書) ① 音や声が大きくてこだまするさま. 〈奏鼓~〉太鼓をたたくとその音がとどろき渡る; (《詩經・商頌・那》). ② 大きいさま. 〈降福~〉大きい福を賜る; (《詩經・周頌・執競》).

[简洁] jiǎnjié [形] (言葉・文が)簡潔である. [~平易] [成] 簡潔で平易である. [~生动] [成] 簡潔で生き生きしている.

[简捷] jiǎnjié = '简截' [形] 端的である. 簡単で有効的である. 直截である. 〈杀戮是对待他们的最~的办法〉殺戮さつりくは彼らに対処する最も簡単有効な方法である. 〈~地说明了事情的来龙去脉〉事のいきさつを端的に説明した.

[简捷儿] jiǎnjiér [副] (白) まるで. まるきり. = '简直' 〈~都是糊涂蠢儿〉まるきり皆ばか者である.

[简介] jiǎnjiè [名] (書) 簡単な紹介; 〔画~〕. [動] 簡単に紹介する.

[简劲] jiǎnjìng [形] (言葉・文章などが)簡潔で力強い. 〈极完美~的中国话〉きわめて非の打ちどころのない簡潔で力強い中国語.

[简净] jiǎnjìng [形] 簡素で清潔である. 〈屋里很~〉部屋の中は簡素で清潔だ.

[简决] jiǎnjué [形] (方) 簡潔である. くどくない. 端的である. (畳) 〈你简简决决地说一句痛快的话吧〉きみはずばりとひとつ歯切れのいいところを話しなさい.

[简绝] jiǎnjué [形] (白) 簡潔できびきびしている. てきぱきしている. 〈说话儿又~〉お話のしかたもまたてきぱきして、…; (《紅樓夢・94》).

[简看] jiǎnkàn [動] (白) 調べる. 〈逐一~, 方晓得前日井中死尸乃赵申被钱己所杀〉逐一調べ、井戸の中の死体は銭己により殺された趙申であるとわかりました; (《二拍・25》).

[简括] jiǎnkuò [動] (書) 簡単に概括する. 簡潔に要点をおさえる. 〈~的总结〉大ざっぱな締めくくり. 概括的総括.

[简历] jiǎnlì [名] 略歴.

[简利息] jiǎnlìxī [名] 単利.

[简练] jiǎnliàn [形] (言葉が)簡潔でよく練れている. 〈文字要~〉文章は簡潔で練れていなければならない. [~揣摩] [成] 要領よく緻密ちみつな学問をする; (《兒女・33》).

[简陋] jiǎnlòu [形] (家屋・設備などが)粗末である. 荒けずりである. 精緻せいちでない. 未熟である. 〈工具、设备都~〉道具設備ともに粗末である. 〈衣食~〉粗衣粗食. 〈那里有一间~的屋子〉そこには簡単で粗末な部屋が一間あった. 〈请喝茶, 嘿, ~得很〉どうぞお茶を、はあ、ほんとうにむさくるしい所で.

[简略] jiǎnlüè [形] ① (内容が)簡略である. 〈有的详细, 有的~〉あるものは詳しく、あるものは簡略である. 〈作~的说明〉簡略な説明をする. 〈地图后面关于名胜地方, 都有些~的指南〉地図の後ろには名所について簡単な説明が出ている. 〈他~地报告了〉彼は簡単に報告した. ② (白) 儀式ばらない. (性質などが)ぞんざいである. [動] 簡略にする. 〈这些内容是应该~的〉これらの内容は簡略にしなければならない.

[简码] jiǎnmǎ [名] (簡) (電信)暗号, 符号. [~电] 暗号電報. [电报~] 電信略号文字. 電信暗号.

[简慢] jiǎnmàn [動] ① 粗略にする. 粗末にする. 〈也不可~了他〉あちらを粗略に扱うこともできません; (《紅樓夢・6》). ② 怠慢で礼に欠ける. [応] お粗末で失礼しました. 〈太~了!〉どうもお粗末でした. 〈圣僧, 多~你〉聖僧よ、なんのもてなしもできなかった; (《西遊・15》).

[简明] jiǎnmíng [形] 簡明である. 簡単明瞭めいりょうである. 〈说话~有力〉話が簡明で力強い. [~扼要] 簡明で要点を得ている. (例) 〈他对记者的谈话, ~, 点水不漏〉彼の記者に対する談話は簡単明瞭めいりょうで、要点をつかんでおり、少しも抜けたところがない. [~新闻] 簡単なニュース.

[简命] jiǎnmìng [動] (旧) 任命する.

[简默] jiǎnmò [形] (白) 性質があっさりして無口である.

[简平仪] jiǎnpíngyí [名] 測量用の器具.

[简朴] jiǎnpǔ [形] 簡素である. 質素である. 素朴である. 〈~的二层楼房〉二階建ての質素な家. 〈房间的陈设非常~〉部屋のしつらえはたいへん簡素である. 〈他欢喜他的上司, 崇拜他, 不是由于威风, 只是由于~〉彼は自分の上司が好きであり、威風があるということではなく、素朴であるということで彼を尊敬していた.

[简谱] jiǎnpǔ [名] (音) アラビア数字の1から7までを使って音符とした楽譜. 略符. 略譜. 数字譜.

[简峭] jiǎnqiào [形] ① きびしく、はげしい. ② 簡潔で要領を得ている. 〈史循~地回答〉史循はきっぱりと答えた.

[简切] jiǎnqiè [形] 簡潔明瞭で要を得ている.

[简缺] jiǎnquē [名] ① ひまな職場. 閑職. ② (旧時の官制で)ひまな官職のポストをいった.

[简认] jiǎnrèn [動] (白) 検査する. 〈细细~, 件件都是王庆的〉詳しく調べると、どれも王慶のものであった; (《水滸・103》).

[简任] jiǎnrèn [名] (旧) 辛亥しんがい革命から解放前までの文官の第二等; '特任'の下、'荐任'の上. [動] (書) 選抜し任用する.

[简省] jiǎnshěng [動] 簡素化する. 省く. 〈~手续〉手続きを簡素化する. 〈~费用〉経費のむだを省く.

[简尸] jiǎnshī [動] (白) 検死する; '简'は'检'に同じ. 〈今法被人殴死者, 必要~, …〉今の法では人に殴死させられた者は必ず検死し、…; (《二拍・31》).

[简师] jiǎnshī [名] (略) 簡易師範学校. = '简易师范' (☞ '简易')

[简史] jiǎnshǐ [名] 簡史. 略史.

[简视] jiǎnshì [動] 調べる. 検閲する. 〈~名簿讫〉名簿調べが終わった; (《冥祥記》).

[简释] jiǎnshì [名] 簡単な解釈. 簡釈;文章の標題などに用いる.

[简式链条] jiǎnshì liàntiáo [連] (機) 単式からくり.

[简书] jiǎnshū [名] (書) ① 君主の命令. ② 手紙.

[简述] jiǎnshù (書) [動] 略述する. [名] 略述; 〔画~〕.

[简率] jiǎnshuài [形] (書) ① 率直である. 飾らない. 〈为人~〉飾らない人柄である. ② きちんとしていず、大ざっぱである. 〈记录~〉記録が大ざっぱである.

[简说] jiǎnshuō [動] 軽く論ずる.

[简素] jiǎnsù [名] '竹简'と'缣素' (☞ '缣')を指す;旧時、字を書くのに用いた. [形] (書) 簡略で質素である. 〈~寡欲〉簡略で質素で欲望が少ない; (《晋書・高密王泰傳》).

[简算] jiǎnsuàn (数) [名] 省略算. [動] 同上をする.

[简缩] jiǎnsuō [動] (長いものを)短縮する. (複雑なものを)簡単に縮める.

[简体字] jiǎntǐzì = '简化汉字' (☞ '简化')

[简帖(儿)] jiǎntiě(r) [名] (旧) 手紙. 書簡. 〈怀中揣着~, 出门迳往大街〉ふところのなかに手紙をしのばせ、家を出て大通りへ行った; (《古今・3》). 〈这~儿我与你将去〉この手紙を私はあなたにもって行ってあげる; (《王西廂・3・1》).

[简图] jiǎntú [名] ① 略画. 略図. 見取り図. 〈画~〉略図をかく. ② スケッチ.

[简脱] jiǎntuō [動] (書) 失われる. 欠ける. ぬけおちる. 〈而事颇~〉しかし、出来事の記述にはかなりぬけているところがある; ; (《隋遺・下》).

[简谐] jiǎnxié [形] 簡単で調和している; 〔不定〕. [~运动] (物) 単弦運動. 調和運動. [~振动] (物) 単振動. 単弦振動.

〔简写〕jiǎnxiě〔名〕漢字を簡化して書く方法；'刘'は'劉'の'简写'．〔～词〕略語．省略語．〔動〕簡略化して書く．略して書く．＝'缩写'

〔简亵〕jiǎnxiè〔動〕①⊟軽んじあなどる．見くびる．ないがしろにする．〈无端的给了他几两银子，倒像特地去～他一般〉ゆえなく彼に何'两'かの銀をやったのは，いかにもわざと彼を軽んじあなどったようなものだった；（《兒女·39》）．②⊟礼を失する〈借此攀话，休嫌～〉こんなところでお話を致しますが，御無礼お許しください；（《警世·1》）．

〔简讯〕jiǎnxùn〔名〕短信．短編ニュース．

〔简雅〕jiǎnyǎ〔形〕簡潔で趣がある．〈记叙～〉記述が簡潔で趣がある．

〔简言之〕jiǎnyánzhī〔副〕簡単に言うと．要するに；文の冒頭に位置する．〈～，我们的前途是光明的〉簡単に言って，私たちの前途は明るい．

〔简验〕jiǎnyàn ⊟＝'检验'〈火速差县尉～杀死人数〉ただちに県の役人を遣わして殺した人数を調べさせた；（《水滸·103》）．

〔简要〕jiǎnyào〔形〕簡単で要を得ている．〈～的介绍〉簡単で要を得た紹介．〈～地重复一遍〉かいつまんで一度繰り返す．〈他对往事～地做了叙述〉彼は往事について要領よく叙述した．〔～不烦〕簡潔で煩わしくない．

〔简仪〕jiǎnyí〔名〕⊟元代の天文学者，郭守敬が発明した一種の天文計器．

〔简易〕jiǎnyì〔形〕①簡易である．簡単，容易である．〈～办法〉簡易な方法．〔～避雷器〕⊟簡易避雷器．〔～布雷场〕⊟急造地雷原．〔～车钩〕⊟簡易連結器．〔～床〕簡易ベッド．〔～房屋〕簡易家屋．一時しのぎの家．〔～公路〕簡易自動車道路．応急道路．〔～火炉〕⊟簡鉄器．〔～机场〕軽飛行場．簡易着陸場．〔～楼房〕1）公団（公営）住宅．（私営の）団地住宅．2）二階以上の簡易家屋．〔～密码〕⊟簡易暗号書．〔～模型〕⊟仮型．〔～堑壕〕⊟応急壕．〔～人身保险〕簡易人身保険．〔～师范〕初級中学程度にあたる師範学校．②⊟気どらない．礼節にこだわらない．

〔简用〕jiǎnyòng〔名〕⊟（皇帝が）直接任命すること．＝'特简'〈教他开缺来京，另候～〉彼に職を辞して上京して，別に（皇帝の）直接任用を待てと命じた；（《官場·19》）．

〔简语〕jiǎnyǔ〔名〕略語．

〔简缘〕jiǎnyuán〔形〕⊟欲が少ない．

〔简约〕jiǎnyuē〔動〕⊟簡略にする．簡約する．

〔简阅〕jiǎnyuè〔動〕⊟調べる．けみする．〈上古时有神荼郁垒昆弟二人，性能治鬼，度朔山上有桃树，二人于树下常～百鬼〉太古の昔，神荼と鬱壘という二人の兄弟がおり，うまれつき'鬼'を取り締まるのが上手で，度朔山のモモの木の下でいつも多くの'鬼'たちを取り調べていた；（《風俗通》）．

〔简则〕jiǎnzé〔名〕簡単な規則．要綱．

〔简札〕jiǎnzhá〔名〕⊟竹簡．⊟書簡．

〔简章〕jiǎnzhāng〔名〕要覧．略則．〔招生～〕学生募集要項．

〔简政放权〕jiǎn zhèng fàng quán〔成〕行政の簡素化．権限の分散；機構を簡素化し，職務権限を下に移す．

〔简支梁〕jiǎnzhīliáng〔名〕⊟単純梁．

〔简直〕jiǎnzhí〔副〕①まったく…である．まるで…である；誇張の語気をふくむ．1）ふつう動詞句，形容詞句を修飾する．〈他说汉语说得那么好，～跟中国人一样〉彼の中国語はすばらしく，まったく中国人と同じだ．〈他说得太快了，我～一点儿也没听懂〉彼は話すのがはやすぎて，私はまったく聞きとれなかった．〈这本小说写得～太好了〉この小説は実によく書けている．〈和前几年相比，体力～差多了〉数年前と比べると，体力はめっきり落ちた．〈这个人真蛮横，～不让别人讲话〉この人は実に横暴で，まったくほかのものに話させない．〈～不堪想像〉まったく想像もつかない．2）'～'に'地'をつけることもある；書面語に限らない．〈两条腿疼极了，～地站不起来〉両足がひどく痛んで，まったく立ち上がることができない．〈我～地不知道怎么才好〉私はどうしたらいいかまったくわからない．3）'是…'の前にも用いられる；'是'のあとは，名詞のほか，動詞·形容詞でもよい．なお'～是'のあとに語を続けず，それで言いきりにすることもあり，不満の語気を表す．〈那个人～是傻子〉あの男はまったくばかだ．〈这样看问题，～是幼稚〉このように問題をみるのでは，まったく幼稚だね．〈这群孩子吵得，咳，～是！〉この子どもらの騒がしいことといったら，まったくお話にならない．4）動詞·形容詞に'得'をつけて状態補語を導いている文では，動詞·形容詞の前においていいし，'得'の後においてもいい．〈他～听得入了神〉〈他听得～入了神〉彼はうっとりと聞き入った．〈他～忙得喘不过气来〉〈他忙得～喘不过气来〉彼は息つくひまもないくらい忙しい．②⊟＝'索性'〈雨下得那么大，你～别去了！〉ひどい降りだから，いっそのこと行くのをよしなさい．〈～告诉你吧！〉ずばり言おう．■'简直'と'几乎'．'简直'はまったくそうである，基本的にはそうであるということであるが，'几乎'はそれに近い，あまり差がないということで，程度は'简直'よりやや弱い．〈嗓子简直不行了，只好不唱下去了〉のどがすっかりつぶれてしまい，やむをえず途中で歌うのをやめた．〈嗓子几乎不行了，可总算是勉强唱完了〉のどがつぶれるところまでいったが，どうにか最後まで歌った．

〔简直杆儿〕jiǎnzhígǎnr〔副〕⊟まったく；〔東北〕．〈叫他上台唱，～是硬拿鸭子上架〉彼に舞台に出て歌ってもらうなんて，まったくアヒルをとまり木に追い上げるようなもの（無理難題）だ．

〔简质〕jiǎnzhì〔形〕簡単で飾り気がない．〈记叙～〉記述が簡単で飾り気がない．

〔简妆〕jiǎnzhuāng ⊟＝'减妆'

〔简装〕jiǎnzhuāng〔名〕（商品の）簡易包装．〔～本〕⊟仮とじ本．並製本．簡約版．

〔简擢〕jiǎnzhuó〔動〕⊟選んで抜きとる．選抜する．〈～人才〉人才を抜擢する．

〔简字〕jiǎnzì〔名〕略字．簡体文字．〔商务用～〕商用略字．

〔简子〕jiǎnzi〔名〕⊟①手紙．封書．＝'简帖'〈拆开～看时，…〉封書の封を切ってみると，…；（《清平·簡貼》）．②＝'简板'

［锏㊀］ jiǎn むちに似た昔の兵器；金属製で細長く四つのかどがある．// ㊁ jiàn

［滗］ jiǎn ⊟①〔動〕（水を）まく．＝'泼'②〔動〕⊟（死人を祭るのに酒や食物を地上に）まく．〈～半碗儿与我吃〉お碗半分でも私の墓に供えてください；（《元曲·竇娥冤·3》）．③〔動〕（液体を）あける．＝'倾倒'〈～瓮番盆〉（-wèng fān pén）⊟大雨の形容；'番'は'翻'の仮借；（《元曲·梧桐雨·4》）．

［谫］（譾） jiǎn 浅薄である．〈～陋〉（-lòu）浅い．浅はかだ．浅薄だ．無知な．皮相的な．〈学识～陋〉学識が浅薄である．

［帴㊀］（帴） jiǎn ①むつき；また，子どもを背負う布袋．②狭い．〈则是以博为～也〉そこで広いことを狭いことにする；（《周禮·考工記》）．// ㊁ jiān

［揃］ jiǎn ①（はさみで）切る，裁つ．＝'剪'〈蚤～如他日〉以前と同じようにつめをきり髪をくしけずる；（《儀禮·士冠禮》）．②滅ぼす．消滅する．〈吾先人曾以～大盗〉私の先祖がこれで盗賊を滅ぼした．

［劗］ jiǎn〔動〕⊟（刃物で）細かく切りきざむ；⊟．〈～肉〉肉を切りきざむ．■'剸'とも書く．

［鬋］ jiǎn ①（垂れ下がった）びん．②女のもみあげが垂れるさま．③ひげをそる．髪を切る．

［见㊀］（見） jiàn ①〔動〕目にうつる．目にみえる；視線をむけるだけでなく，視界にはいってくることを指していう．名詞を客語として伴う．ふつう単独では述語にならない．〈只～树木，不～森林〉木を見て森を見ない．〈这几句诗好像在哪儿～过〉これらの詩句はどこかで見たことがあるようだ．〈这种事儿我～得多了〉このたぐいの事はたくさん見てきた．〈亲眼～你偷了何家的书〉おまえが何家の本を盗んだのをこの目で見た；（《魯·吶·孔》）．〈我们～千～万，…〉私らはいろいろ世間を見て来たが，…；（《清平·快嘴》）．②〔動〕会う．面会する；名詞客語を伴える．〈他要来～你〉彼はあなたに会いに来ます．〈这个人你～不～？〉この人に会いますか．〈文君～了父亲〉文君は父親に会った；（《清平·風月瑞仙亭》）．③触れる．出会う．〈冰～热就化〉氷は熱にあうと解ける．〈胶卷不能～光，～了光就失效了〉フィルムは光にあててはいけない，光にあてるとだめになってしまう．④〔動〕あらわれる；必ず名詞，形容詞を客語に伴う．〈祖国日～繁荣昌盛〉祖国は日一日と繁栄隆昌を呈している．〈上午，病人略～安静〉午前中，わずかながら病人に穏やかさが見られた．〈他的病开始～好了，你就放心吧！〉彼の病気は快方にむかいはじめましたから，安心してください．⑤（…に）に見られる；出典，参照箇所を示すときに用いる．'见于…'ということで，必ず名詞の客語を伴う．〈鸿门宴的故事～《史记·项羽本纪》〉鴻門の会の話は《史記·項羽本紀》に見られる．〈人体的血液循环系统～右图〉人体の血液循環系統は右図のとおり．⑥'梦''看''听''遇''碰'などの1音節の動詞の後につけて，結果を示す；間に'得''不'を挿入することができる．〈我昨晚梦～了妈妈〉昨夜，お母さんの夢を見た．〈昨天我看～他了〉昨日，彼を見かけました．〈昨天我在街上遇～了中学时代的同学〉昨日，町で中学時代のクラスメートに出会った．〈我没有听～他说什么〉彼がなにを言っているのか聞こえなかった．〈你坐在后边，我坐在前边，我怎么能看得～你呢？〉あなたは後ろに，私は前に座っていましたから，どうしてあなたをみつけることができたでしょうか．⑦見解．〈高～〉高見．⑧動詞の前に用いて受け身を表す；現代語では後にくる動詞は一定していて，すでに一語になったものと見られる．〈～笑〉笑われる．〈～重于当时〉当代に重んじられる．〈佛印～问，于门吏处借纸墨来，便写四句，送入府去〉仏印は問われますと，門番のところから紙と筆と墨を借りてきて，四句したため，役所に届けさせました；（《清平·五戒禪師》）．⑨動詞の前に用いて自分にどうしてほしいかを表す；敬語の語感．〈～谅〉諒察されたい．〈～教〉☞〔語義〕．⑩⊟わかる．〈便～的实〉真実だとわかる；（《新編五代》）．⑪⊟…ではあるが．＝'虽然'；'得'（古時，'尋'と書いた）の略字．〈方知此言，～大何意（益）〉このことを考えてみるに，大きいことが何の役にたちましょうか；（《變文·晏子》）．⑫⊟耳にする．聞く．〈我～你说好几遍了〉私はあなたが何回となく言ったのを聞いた；（《水滸·16》）．⑬〔名〕姓．// ㊁ xiàn

〔见爱〕jiàn'ài〔動〕①好まれる．好感をもたれる．〈那刘君荐极是为人和气，乡里～〉その劉君薦は人柄が穏やかで，村の人たちに好まれていた；（《京本·15》）．②⊟（自分を）好む．〈蒙公如此～，某将

何以报之？〉董卓殿がこのように私めにお目をかけてくだされておりますが、いったい何をもってお報いしたらよろしかろう；（《三國・3》）.

〔见鞍思马〕jiàn ān sī mǎ〔成〕鞍をみてウマを思う．喩ある物を見てそれにゆかりのあることを思い出し心を痛める；（《初拍・19》）.

〔见报〕jiànbào〔動〕新聞に載る．〈这篇文章明天就可以～〉この文章は明日新聞に載る．

〔见背〕jiànbèi〔動〕書（目上の人が）死ぬ，亡くなる，世を去る．〈生孩六月，慈父～〉私が生まれて6か月の時に，父は亡くなりました．〈兄弟接到家乡电报，先严前天已经～了〉私は故郷から父が一昨日亡くなったという電報を受け取りました；（《官場・40》）.

〔见便〕jiànbiàn〔形〕白気が利く．ものわかりがよい．賢い．

〔见薄识小〕jiàn bó shí xiǎo〔成〕見識が浅く知識が少ない．〈这当然归罪于我的～〉これは言うまでもなく，私の見識の浅さによるものだ．

〔见不长〕jiàn bù cháng〔連〕白見識が浅い．

〔见不到〕jiànbudào〔動〕①会うことができない．お目にかかれぬ．↔'见得到' ☞'见到' ②見ることができない．③白至らない．考えが足りない．〈他但有个～的去处，自然就仗你指引〉彼女に至らない所があれば，あなたが力となって教え導いてほしい；（《兒女・19》）．〔～处〕（当然気がつくべきところに）気がつかない．ゆきとどかない．うかつである．

〔见不得〕jiànbude〔動〕①目にすることができない；目にすれば差し支えがある．〈雪～太阳〉雪は太陽にひとたまりもない．〈贪财的人～钱〉欲ばりには金は見せられない．〈～女色〉美人を見ると，ただおかぬ；（《照世盃・3》）．②顔向けできない．人前に出られない．〈～人的事〉人の目にはばかること．〈～人的人〉人前に出るのにはばかりのある人．〈～的勾当〉やましい行為．〈～世面〉世間の荒波に耐えられない．〈老太太爱面子，怕五爷丢丑，以后～人，…〉老太々は体面をたいせつにしていたので，五爺が面目を失い，以後人に顔向けができなくなるのを恐れ，….

〔见不及此〕jiàn bù jí cǐ〔成〕見識が浅く，考えが（ここまで）及ばないこと．

〔见不破〕jiànbupò〔動〕白理解できない．〈大颠所说底，韩公亦～〉大顛が説いたところは，韓愈も理解できていない；（《朱子語類・137》）.

〔见不是头〕jiàn bùshìtóu ＝'见不是话(头)'〔連〕白形勢悪しと見て．雲行き悪しと見て；（《水滸・4》）.

〔见不起〕jiànbuqǐ ↔'见得起'〔動〕①顔を合わせる勇気がない．＝'不敢见' ②顔を合わせることができぬ．＝'不能见'〈我做的事难道～人的吗？〉私のしたことは，まさか人に顔向けならないことではないでしょう．

〔见不透〕jiànbutòu〔動〕白見通しがつかない．〈我若～日后的怎样收场，也不肯作眼前的这番事业〉私に今後の見通しがつかないなら，当面の課題にとりくみません；（《兒女・9》）.

〔见不着〕jiànbuzháo〔動〕会いたくても会うことができない．

〔见财起意〕jiàn cái qǐ yì〔成〕財物を見て悪心を起こす．〈一时～，杀死丈夫，劫了钱〉ふと金をみて悪い了見を起こし，夫を殺して金を奪った；（《京本・15》）.

〔见财忘命〕jiàn cái wàng mìng〔成〕金銭をみれば命を忘れる．命より金．

〔见察〕jiànchá〔動〕尊察してもらう．寛恕諒してもらう．了解してもらう．

〔见长〕jiàncháng〔動〕長ずる．得意とする．〈他以音乐～〉彼は音楽の方面で優れている．〈尤以世界历史～〉世界史がいちばん得意である．☞'见长 jiànzhǎng'

〔见常〕jiàncháng〔副〕白いつも．ふだん．＝'闲常'〈贤弟若如此，～也显你的好处〉賢弟がそのようなら，ふだんからあなたのよいところがわかることにもなります；（《水滸・33》）.

〔见磣〕jiànchěn〔動〕方物笑いになる；㈲.

〔见称〕jiànchēng〔動〕書知られる．評判になる．〈以技艺精堪～〉技術のすばらしさで称賛される．

〔见雌雄〕jiàn cíxióng〔熟〕勝負をつける．＝'见高低'〈他俩的武艺相当，这场比赛未～〉彼ら二人の武芸は大差がなく，この試合はまだ勝負がついていない．〈我非得和他拼拼，见个雌雄才行！〉おれは彼と勝負をし，どっちが勝つかはっきりさせないではおかないぞ．

〔见赐〕jiàncì〔動〕賜る．〈如何敢受大官人～银两？〉どうして，だんなから銀子をいただくことができましょうか；（《金瓶梅・6》）.

〔见弹求炙〕jiàn dàn qiú zhì〔成〕せっかち過ぎること．成功を急ぐこと．

〔见到〕jiàn, dào〔動〕①目にする．目撃する．〈～这个情景，…〉この情景を目にして，….〈亲眼～〉実際に目撃する．②会う．〈～您我很高兴！〉あなたにお会いしてとてもうれしい．

〔见道〕jiàndào〔動〕哲学・宗教の真理がわかってくる．

〔见得〕jiàndé〔動〕わかる；否定文・疑問文・反語文にのみ用いる．☞'不见得'〈怎么～他来不了？〉どうして彼は来るはずがないとわかるか．〈明天不～会下雨〉明日は雨になりそうもない．〈何以～？〉どうしてそうだとわかるのか．☞次項

〔见得〕jiànde〔白〕〔動〕あらわす．あきらかにする．（…のように）見える．＝'显得'〈但是空使他这番东西，～我家没有情义〉けれどもあちらに散財させたとなれば，うちに誠意がないように思われてしまう；（《醒世・8》）．〔副〕みるみる．＝'眼见得'〈～天晚，不敢归庄〉みるみる日は暮れたが，村に帰るだけの勇気がない；（《劉知遠》・12》）．☞前項

〔见得多〕jiànde duō〔連〕よくわかっている．〈这个我可～了〉このことは私にはよくよくわかっている．

〔见得是〕jiànde shì〔連〕白見方が正しい．筋が通っている．〈王伦劝俺，也～〉王倫が勧めてくれたが，やはり正しかった；（《水滸・12》）.

〔见的〕jiànde 白＝'见得 jiànde〔動〕'

〔见地〕jiàndì〔名〕＝'见解'〈很有～〉たいへん見識がある．〈～很高〉見識が高い．〈你的～也不是没有道理〉きみの見解も理のないこともない．〈令表妹倒很有～〉あなたのいとこは案外考えがしっかりしてますよ．〈～甚高〉観点が鋭い．

〔见毒消〕jiàndúxiāo〔名〕植ノブドウ．

〔见度〕jiàndù〔名〕物視程．

〔见短〕jiànduǎn〔形〕白見識が浅い．浅はかである．〈他媳妇～，不见尚书家来接，…〉彼の女房は見識が浅いゆえ，尚書の家からお迎えが現れない，…；（《警世・24》）.

〔见多识广〕jiàn duō shí guǎng〔成〕見聞が豊かで知識が広い．世間が広い．経験，見識が豊富である．識見が広い．〈这个～的田老板，见过共产党，见过国民党…〉この見聞が広く物知りの田老板は，共産党を見たことがあり，国民党を見たことがあり，….〈还是大家宝眷，～，比男子汉眼力到胜十倍〉やはり大家のご家族は見聞も広く，ものをよくご存知でいらっしゃる，男どもの眼力の十倍はすぐれております；（《古今・1》）.

〔见而生畏〕jiàn ér shēng wèi〔成〕面子に負ける．

〔见饭〕jiàn fàn〔動〕方（コメが）炊きぶえする；㈣.

〔见方〕jiànfāng〔量〕平方；俗語．〈这间屋子有一丈～〉この部屋は1'丈'平方ある．〈一丈～的天井〉1'丈'四方の中庭．〔形〕正方形である．

〔见访〕jiànfǎng〔動〕書敬ご訪問くださる．〈承蒙～，不胜荣幸〉ご訪問賜り，光栄に存じます．

〔见分晓〕jiàn fēnxiǎo〔熟〕（事情・結果が）はっきりする．黒白がつく．〈在战场上～〉戦場で雌雄を決する．〈其结果十年八年以后要～〉その結果は10年くらいではっきりしたことがわかる．

〔见风〕jiànfēng ＝'见风色'〔動〕白（婦人が）小用を足す；隠語．

〔见风使舵〕jiàn fēng shǐ duò ＝'见风驶舵'，'见风驶船'／'看风使舵'；'就水弯船'と続くことがある．

〔见风是雨〕jiàn fēng shì yǔ ＝'见风就是雨'〔成〕①ちょっと風が吹いただけで雨が降るときめこむ．軽々しく信ずること．判断が軽率である．②勢いにのって事が運んでいくこと．機会とばかりつきすすむこと．ここぞとばかり一歩すすめる．

〔见风长〕jiàn fēng zhǎng〔熟〕①（作物など）芽の伸びがよい．〈夏天的农作物成长得很快，可以说～〉夏の農作物は成長がはやく，芽の伸びがよい．②発展がたいへん速い．

〔见风转舵〕jiàn fēng zhuǎn duò ＝'见风转篷'／'看风使舵'〈还是～的自私〉やはり情勢次第で態度を変えるという身がってさだ．〈瑞丰有点～〉瑞豊には，いくぶん風向き次第で態度を変えるという所があった．

〔见缝(儿)就钻〕jiàn fèng(r) jiù zuān〔熟〕すきを見てもぐりこむ．抜け目なく立ちまわって私利をはかる．立身出世をねらう；野心家のたとえ．＝'有隙则乘'，'有利便图'，'有空就钻'〈他是个～的人〉彼は上手に取り入って私利を謀る人だ．

〔见缝插针〕jiàn fèng chā zhēn〔成〕すきまをみたら針を挿す．喩ちょっとした時間も逃さない．ちょっとしたすきも見逃さない．ちょっとした機会も逃さない．例〈他虽然是个大忙人，但是能～，抽空学习了两门外语〉彼はとても忙しい人だが，よく時間を利用し，時間を作って二つの外国語を学んだ．〈他的窗前只有两平方米的空地，但他～，种上了一些花卉〉彼の窓の外にはたった2平方の空き地しかないが，彼は少し花を植えた．

〔见佛不拜〕jiàn fó bù bài〔諺〕（'家无二主'と続き）仏は一家の主人でないから拝さない；（《五燈會元》）.

〔见付〕jiànfù〔動〕簡支払いをうける．〈迟延已逾月余，尚未～〉延引1か月余りになるのに，まだ支払いをうけておりません．

〔见复〕jiànfù〔動〕翰返事をいただく．〈希早～为荷〉至急ご返事くだされば幸いに存じます．

〔见缸倒〕jiàngāngdào〔名〕方水くみをする人；㈣.

〔见高低〕jiàn gāodī〔熟〕勝負をつける．腕くらべをする．〈在打仗上～〉戦いのときに腕くらべをする．

〔见高就拜〕jiàn gāo jiù bài〔諺〕（'见低就踹'と続き）方上に対してはおべっか，下に対しては横柄；㈣.

〔见告〕jiàngào〔動〕翰知らせていただく；お知らせ．ご通知．〈有何需要，即请～是荷〉何なりとご入用の節はお知らせください．

〔见个雀儿，打个蛋儿〕jiàn ge quèr, dǎ ge dànr〔諺〕スズメを見かけ

ただけで卵をとろうとする. 【喩】甘い計算をする.

〔见个上下〕 jiàn ge shàngxià 【熟】優劣善悪をはっきりさせる. 勝負をつける. 〈彼此势均力敌, 很难～〉互いにはりあっていて優劣をつけるのはたいへん難しい. 〈屡次欺我儿孙, 我特寻来, 要与他～!〉なんどもおれの子分たちをひどい目に遭わせたから, わざわざそいつと勝負をしに来たんだ; (《西遊・2》).

〔见功〕 jiàngōng 【動】効果が現れる. 〈这药服了三剂, 仍不～〉この薬は3回服用したが, まだ効き目が現れてこない. 〔～见效〕【成】効果が現れる. 効き目が出る. 効能がある.

〔见怪〕 jiàn, guài 【動】①とがめられる. とがめる. 悪く思う. 責める; 多く自分に対し; 多く否定・禁止で. 〈事情没给您办好, 请不要～!〉あなたの思うようにならなかったが, どうかあしからず. 〈小弟乍会之间, 交浅言深, 诚恐～〉私はお会いしたばかりで, 交際も浅いのに立ち入ったことを申し, おとがめをうけることを心から恐れています; (《警世・32》). ②怪異を目にする. 〔～不怪〕【成】怪異を見ても驚かない; '其怪自坏' または '其怪自败' 〔その怪異は自然に消える〕と続く; (《紅楼夢・94》).

〔见官〕 jiànguān 【動】【旧】①役人の前に出る. 〔～如见虎〕【諺】官吏に会うのはトラに会うようなものだ. ②訴え出る. 〈我拖你～去〉わしはおまえをひっぱって訴え出る; (《元曲・竇娥冤・2》). 〔～入府〕官署に出て訴える. 談判する.

〔见官儿〕 jiànguānr 【名】光明正大な対決. 【動】公然と表面に出る.

〔见惯了骆驼〕 jiànguànle luòtuo 【諺】('看不出牛大' と続き)ラクダを見慣れたらウシが大きくみえなくなった. 【喩】大きなものを見慣れると小さなものは目につかなくなる.

〔见光〕 jiàn, guāng 【動】①研いで光を出す. ②光がみえる. 光る. ③光にあたる. 〈怕～〉光に弱い.

〔见鬼〕 jiàn guǐ 【連】お化けに会う. 【喩】おかしなことだ. 不思議だ. 面妖な である. 〈真～, 他怎么一转眼就不见了?〉実に不思議だ, 彼はどうしてまたたくまに見えなくなってしまったのだろう. 〈捉鬼? 你倒～!〉霊をつかまえるだって, 何をねぼけているんだ. 〈～! 我多咱看见过他?〉おかしなことを言うね, わたしがいつ彼に会ったって. 〈～, 何常有什么沈公子到来〉ねぼけているのか, 沈坊ちゃんとやらがいつ来たなんてとんでもない; (《古今・40》). 〔～去!〕1)関係ないよ. 2)そんなことないさ. 何をねぼけているんだ. 3)冥土へ行く. くたばる. おだぶつになる. 【例】〈去年他就～了, 你怎么能见到他呢?〉去年彼は死んでしまったのに, どうしてきみは彼に会うことができるんだね.

〔见过〕 jiàn, guò 【動】①とがめる. 〈别见他的过!〉彼をとがめるな. ②(jiànguo) 見たことがある.

〔见过大场面〕 jiànguo dàchǎngmiàn 【熟】ひとかどの場を踏んでいる. 〈他～的, 不像我们乡下人一样〉彼はひとかどの場を踏んでおり, 私たち田舎の人間のようではない; (《魯・彷・離》).

〔见过鬼怕黑〕 jiànguò guǐ pà hēi 【諺】鬼を見てから黒いものが怖い. 幽霊にあってからは暗闇が怖くなった. 【喩】一度こわいものを見てからそれに似たものを恐れる. 落ちた後に高みを恐れる. ＝'一旦被蛇咬, 三年怕草绳'

〔见害〕 jiànhài 【動】①害を受ける. ②殺される.

〔见汗〕 jiàn, hàn 【動】汗が出る. 〈一个关节, 一个重点地细说, 直到他自己脑门见了汗〉一つのポイント, 一つの重点とこまかく述べ, 彼自身のひたいに汗が出るほどであった.

〔见好〕 jiànhǎo 【動】①よいきざしが現れる. 好転する. (病情が)好転する. 〈他的病～了〉彼の病気は持ち直した. 〈如果还是不～, 我要找你请西医来看看〉もしよくならないようであったら, あなたに西洋医を呼んできてもらってちょっと見てもらいたいと思うのだが. ②よく思われる.

〔见好儿〕 jiànhǎor 【動】ころあいを見計らう. 〔～就收〕【熟】【方】潮時を見て手をひく. 適当なところでとどめる; 【北京】. 【例】〈出出气儿就得了, 人家也认错儿了, 还是～吧〉うっぷんをはらしたんだからもういいでしょう, あの人だって悪かったと言っているんだし, いちおうおさまったんだから深追いしなさんな.

〔见红〕 jiàn, hóng 【動】羊水穢が出る.

〔见话〕 jiànhuà 【動】①(問いに)返事する. ②(jiàn, huà) 【白】口論する.

〔见还〕 jiànhuán 【動】【白】お返しいただく. 〈一时走了新罗白鹞, 望尊神～则个〉ちょっとの間に新羅の白鷂が逃げてしまいました, どうぞ神様, 私にお返し願いたい; (《警世・19》). 〈几日～?〉いつお返しいただけますか; (《董西廂・6》).

〔见回〕 jiànhuí 【方】＝'每次'

〔见惠〕 jiànhuì 【動】【敬】下さる. 〈前日小婿来家, 带二斤干鹿肉来～〉一昨日婿が見えまして, シカの干し肉2'斤'を下さいました; (《儒林・4》).

〔见几〕 jiànjī 【白】＝'见机' 〈此去～而作, 小心在意〉行くときは情勢を見て行動し, 充分用心するように; (《古今・21》). 〈摇尾求食, 猛虎所以～〉たけだけしいトラでもしっぽを振って食べ物をねだるようなことをしますが, それは機会をうかがっているからなのです; (《夜怪》).

〔见机〕 jiànjī 【動】①物事のかすかな動きを見る. 【喩】機会・形勢を見る. 前兆をみてとる. きざしがみえる. 兆候が現れる. 予知する. 〈时人皆谓为～〉当時の人はみな機は見るべきものと言った; (《世說新語・識鑒》). 〔～而作〕〔～行事〕【成】機を見て事を進める. 適当な時機に行う. 形勢を見て, 事を行う; もと '见几 (jī) 而作' と書いた; (《周易・繫辭》). 【例】〈办这件事, 不可造次, 要～〉この仕事をするのに, いいかげんにやってはいけない. 状況を見てやらなければならない. 〔～转圜〕【成】適当な機会をみてとって, 仲に立って形勢挽回をはかる. 【例】〈因此倒不如自己在场, 还好～〉だから逆に自分がその場にいて, 適当な機会をみてとり, 仲に立って形勢挽回をはかった方がよい. ②【方】＝'知趣'

〔见佳〕 jiànjiā 【動】好転する. 〈以至刘秘书不安地站起来进行了干预, 但依然并不～〉劉秘書がそのために不安そうに立ち上がって口を出すまでになったが, しかしやはり決して事情は好転しない.

〔见驾〕 jiànjià 【動】【旧】天子にまみえる. 謁見する. 〈当时宣崔宁～, 将这玉观音教他领去, 用心整理〉すぐさま崔寧を召し出して天子様に拝謁させ, この玉の観音を引き取って, 念入りに修理するよう命じられました; (《警世・8》). 〈唐朝有个高僧, 欲求～, 倒换文牒〉唐朝の高僧が国王さまに拝謁と手形の交換を求めております; (《西遊・29》).

〔见监〕 jiànjiān 【動】【旧】監禁される.

〔见见〕 jiànjiàn 【名】【方】毎日; 【北京】. 〈他～来〉彼は毎日来る. 〈～一早儿就出去〉毎日朝早くから出てゆく.

〔见教〕 jiànjiào 【動】【敬】教えられる. お教えいただく; 教えを請うときの常套語. 〈请～为荷〉お教えいただければ幸いです. 〈～高居何处〉お住まいはどこかお教えください; (《初拍・18》). 〈可是先生这么远来有什么～?〉しかし, 先生はこのように遠くから来られましたが, 何のご用でございますか; (《魯・故・非》). 〔有何～?〕ご見解をお聞かせください. 【喩】何のご用ですか. 【例】〈老兄下顾, ～?〉大兄のお出まし, 何のご用件でしょうか; (《京本・15》).

〔见解〕 jiànjiě 【名】見解. 見地. 見方. 〈～正确〉見解が正しい. 〈你的～不对〉きみの見解は正しくない. 〈两个人的～不同〉二人の見方が違う. 〈对于文学他有独特的～〉彼は文学に対して独特の見解をもっている. 〈个人～〉個人的見解. 〈牛老太太另有种～〉牛老太々は別に一つの見解をもっていた. 〈你的～跟他们完全一样〉あなたの見解は, 彼らと全く同じです. 〈没那～规谏他〉彼をいさめる筋の通った意見をもたない; (《兒女・27》).

〔见矜〕 jiànjīn 【動】【敬】あわれんでいただく. 〈惟祈王～〉ただ王様の御加護をいただきたく存じます; (《王榭》).

〔见经识经〕 jiàn jīng shí jīng 【白】＝'见景识景' / '看风驶舵'; (《姻緣・48》).

〔见精识精〕 jiàn jīng shí jīng 【成】機知に富み, 抜け目がない. 〈却被院中婆娘～看破了八九分〉そこは抜け目のない廓の女のことだから, かえって八, 九分どおり見抜かれてしまった; (《金瓶梅・11》).

〔见景不如听景〕 jiànjǐng bùrú tīngjǐng 【諺】聞いて千金見て一文. 聞いて極楽見て地獄.

〔见景生情〕 jiàn jǐng shēng qíng 【成】ある景色を見て感情が触発される. 懐かしい景色に思い出がよみがえる. ある物を見てふと昔の出来事を思い出す. 〈他看到了十年前亲手栽的树, 不由得～, 感慨不已〉彼は, 10年前自分が植えた木を見て, ふと往時を思い出し感慨にふけった.

〔见拒〕 jiànjù 【動】【旧】拒絶される. 〈幸勿～〉どうぞお断りにならないように; (《古今・40》).

〔见开儿〕 jiàn, kāir 【動】【方】煮立つ; 【北京】. 〈把这个汤见一下开儿〉このスープを煮立たせる. 〈见个开儿〉沸騰させる. 〈～就烂〉煮立てば軟らかくなる.

〔见客〕 jiàn, kè 【動】【旧】妓女が客に顔見せする. お客様を接待する. 〈今日不～〉今日はお客様を接待しません.

〔见宽〕 jiànkuān 【名】【幅】. 間口.

〔见款〕 jiànkuǎn 【動】【白】歓待を受ける.

〔见老〕 jiànlǎo 【動】老ける. 年が寄る. 〈他比前两年～多了〉彼はこの2年の間にずいぶんと老けた.

〔见了风就是雨〕 jiànle fēng jiùshì yǔ 【諺】勢いにのって事が運んでいくこと. 機会とばかり突き進むこと.

〔见了棺材〕 jiànle guāncai 【諺】('再把石灰揩眼泪' と続き)棺桶を見たら, 石灰で涙をふいてやる. 【喩】他人の苦しみに追い打ちをかける; (《野叟曝言・18》).

〔见了人的面是六月〕 jiànle rén de miàn shì liùyuè 【諺】('不见面是腊月' と続き)顔を見れば真夏の6月だが, 顔を見ないと真冬の12月. 始終顔を合わせておれば友情も真夏のように熱いものだが, 顔を見ないでいるとつい12月の気候のように冷淡になりがちである.

〔见了新人忘旧人〕 jiànle xīnrén wàng jiùrén 【諺】新しい人を見て古い人を忘れる. 【喩】珍しいものに気がひかれる. 気移りがする; (《警世・2》).

〔见棱见角(儿)〕 jiàn léng jiàn jiǎo(r) 【熟】①【方】(物の)姿・形がきちんと出来あがっている; 【北京】. ②才能や気質がはっきりと現れる.

〔见礼〕 jiàn, lǐ 【動】対面してあいさつする. 〈周老者怔了怔, 方才～〉周老人はぼかんとしていたが, やっとあいさつした; (《三俠・29》). 【名】(jiànlǐ) ①正式な謁見の礼. ②結婚式の後に行う家長に

対する礼.

[见利思义] jiàn lì sī yì [成] 利を見ては義を思う.

[见利忘义] jiàn lì wàng yì [成] 利を見て義を忘れる. 利に目がくらみ義を忘れる; (《論語·憲問》). 〈接受了贿赂就忘了法律, 难道不是～吗！〉賄賂(ワイロ)を受け取って、法律のあることを忘れてしまっている、まさか利益を得ようとして仁義を忘れたのではあるまいな. 〈衣冠君子中, 多有～的〉官僚名士の中にも、利にさとく義を忘れるものが多くいる; (《醒世·18》).

[见利行事] jiàn lì xíng shì [成] 打算で動く.

[见利眼花] jiàn lì yǎn huā [成] 利益に目がくらむ. 利を見て目の色が変わる.

[见怜] jiànlián [動] (白) 哀れむ. かわいそうに思う. 〈望乞～〉どうかお哀れみを; (《三侠·46》). 〈小姐既有～之心, 小生有一简, …〉お嬢さんに哀れむ心があるならば、小生に一通の手紙がありますので、…; (《王西廂·2·4》).

[见连丸] jiànliánwán [名] (方) キニーネの丸薬; [闽].

[见谅] jiànliàng [動] (書) 許される. 了察されたい. 了察していただく; ご了察. 〈诸希～是荷〉万々ご了察願い上げます. 〈回复迟至今日, 望请～〉ご返事本日まで延引し、あしからずご了察願います. [形] (方) 限りがある. 高(タカ)が知れている; [闽]. 〈就并耐有本事, 会争气, 也～得势〉あなたが腕前があり、負けん気であってもまったく高が知れている; (《海上花·17》).

[见靓] jiànliàng (方) = '见谅[形]'; [闽].

[见亮] jiànliàng [動] (白) 気が利く. ものわかりがよい.

[见亮(ㄦ)] jiànliàng(r) [動] (方) (空が)明るくなる; [四川]. 〈天已～〉空はもう明るくなった.

[见猎心喜] jiàn liè xīn xǐ [成] 人が狩りをするのを見て、自分もやりたいと思う. (喩) 他人のしている芸や遊びを見て思い出し、やってみたくなる. 古い習慣や好みが一度によみがえって来る; (朱熹《近思録》).

[见论] jiànlùn [動] (白) …ということだ. 〈～无能虚受福, 心粗阙武又亏文〉聞くところによると、彼は無能でありながら福を授かり、心は荒く、武芸も文才もない; (《變文·捉季布》).

[见马克思] jiàn Mǎkèsī [熟] マルクスに会う. (喩) 死ぬこと. 〈要不, 将来见了马克思也不好交代嘛！〉そうでないと、将来死んでも申し開きが立たない.

[见貌辨色] jiàn mào biàn sè [成] 顔の表情から心を推し量る; (《醒世·3》).

[见面(ㄦ)] jiàn, miàn(r) [動] ① 会う. 面会する. 出会う. 顔をあわせる. 〈一～我们就成了朋友〉一目でもう私たちは友達になった. 〈老朋友～, 格外高兴〉古い友人に会って、楽しさがひとしおだ. 〈这三部影片将陆续与观众～〉この三つの映画はそのうちに人々の目を楽しますことになる. 〈父子三年头上～了〉親子は3年ぶりで対面した. 〈多年没见, 见了面彼此都不认识了〉長年会わなかったので、会っても互いにわからなくなっていた. 〈明天到我家去, 大家见见面〉明日私の家においでください、みんなで会いましょう. 〈三年不见孺人之面〉3年の間、妻に会うことはない; (《清平·陳巡檢》). [～话(ㄦ)]人に会ったときの言葉. あいさつの言葉. [～礼] 1)初対面の人への贈り物; 多く年長者から年少者へ. 2)出合いのあいさつ. 例〈原来这转眼珠、摇头、张嘴, 是影儿国的～〉なんとこの目玉をくるっとまわし、頭を振り、口をひらくのは、まぼろし国のあいさつなのだ. [～情ㄦ] (白) 日常のあいさつ. 例〈说了几句～, …〉日常のあいさつが済むと、…; (《紅樓夢·64》). [～三分情] [諺] 顔を見れば、三分の情あり; 多少具合の悪いことがあっても面と向かって謝られてみると、三分くらいの情もわいて、そうきついことも言えぬ. [～鞋脚]昔の儀礼で、新婦がしゅうとめに初めて会う時、自分の手で刺しゅうした靴を渡したがその靴をいう. [思想～]互いに自分の考えや思想状況を打ち明けあうこと. ② 不和になった二人が、人の調停によって旧好を取りもどす.

[见木不见林] jiàn mù bù jiàn lín [諺] 木を見て森を見ず. (喩) 問題のある一面だけを見て全体の情況を見ない. 〈你可不能攻其一点, 不及其余, ～啊！〉きみはその一点だけを攻めて、そのほかに及ばないのはいけない、木を見て森を見ずということになるよ.

[见难] jiànnán [動] (書) 困る. 〈犹惧兄之～, 是用鄙靡之词, 以求其必至〉やはりお兄様がお困りになるのではないかと心配いたし、それで、つたない歌など差し上げて、必ずお越しになるようにしたのです; (《鶯鶯》).

[见年] jiànnián [名] (方) 毎年; 又(白). 〈若会管此屯, 见一年也有百十两银子〉この屯所を管理することになれば、毎年銀子が百'两'ほど入る; (《金瓶梅·78》).

[见票即付] jiàn piào jí fù [連] (簡) 一覧払い.

[见期] jiànqī [名] (白) 再会の日. 〈后日倘有～, 以此为证〉のちになってもし再会の時があるようなら、これを証拠にしましょう; (《醒世·19》).

[见其表, 未见其里] jiàn qí biǎo, wèi jiàn qí lǐ [成] 表面を見てその中身をみない; (《尚書·大傳》).

[见起] jiànqǐ [副] (方) ①('不～'として)あるいは. もしかしたら; [東北]. 〈我看他不～知道这件事〉私は彼がこのことを知らないのではないかと思う. ② しばし. しばらく; [東北]. 〈最近他病了, ～来不了〉最近彼は病気をしているので、当分来られない.

[见气] jiànqì [動] (方) 怒る; [闽], [四川]. 〈请你不要～〉どうかお怒りにならないよう.

[见弃] jiànqì [動] (書) 見捨てられる. 見離される. お見捨てになる. 〈尚希贵公司只因这一次差错, 勿要～, 是所盼祷〉今回の間違いのためだけでお見捨てになることのなきよう、くれぐれもお願い申し上げます. 〈近日连香、玉亦已～〉近ごろでは香も玉も捨てられてしまいました; (《紅樓夢·9》). 〈勿以他日～〉他日お見捨てにならないように; (《王西廂·4·1》).

[见钱动心] jiàn qián dòng xīn [成] 金銭を見て盗み心を起こす.

[见钱眼红] jiàn qián yǎn hóng [成] (貶) 金銭を見て、目の色を変える. 金に目がない. = '见钱眼开'

[见钱眼开] jiàn qián yǎn kāi [成] (方) 金が手に入れば何でもする. 金を見て目の色をかえる. 金銭·財貨を重んじ、ただ利益だけをはかる; [北京]. 〈那可是个～的主ㄦ〉あれはほんとうに金に目がないやつだ.

[见俏] jiànqiào [動] 品薄である. 〈特价工具书在书店～〉特価の参考書·辞典類はよく売り切れている.

[见青就是肥] jiàn qīng jiùshì féi [諺] どんな植物の茎や葉もみな加工して有機肥料に出来る.

[见轻] jiànqīng [動] (病状が)好転する. 軽くなる. 〈病不～〉病気が軽くならない.

[见情] jiàn, qíng [動] 感謝する. 感激する. 〈你为他做好事, 可是他不见你的情呀？〉あなたが彼のために一肌脱いであげたのに、彼はあなたに感謝しないのですか. 〈于舅太爷亦很见他的情, 面子上很赞他好〉于の老人もまた、たいへん彼に恩義を感じて、この上なく彼を褒めたてた; (《官場·59》).

[见觑] jiànqù [名] (白) 計略. 策. = '见识'

[见却] jiànquè [動] (書) 断る. 拒絶する. 〈叨在至好, 幸勿～〉幸いご懇意に願っている間柄であり、なにとぞご辞退なきよう願います.

[见热ㄦ] jiàn, rèr [動] (方) 火にかけて熱くする; [北京]. 〈～就盛出来, 别等熟〉熱くなったら盛りなさい、火が通ってしまわないように. 〈见一下热ㄦ〉ちょっと温める.

[见人] jiàn, rén [動] 人と顔をあわせる. [～说人话, 见鬼说鬼话] [諺] 1)人を見て法を説け. 2)無節操にふるまう. [～矮三分] [成] 1)人に会うと気後れがする. 身分の差を感じる. 2)人を目下にみる. [～挑担不吃力] [諺] 人が荷物を担いでいるのは力を入れていないように見える. 自分は何もせず、人のやっているのを見て楽にできるように思う; (《何典·5》). [～下菜碟] [諺] 門柱を見かけて物を売る. [～行事] [成] 人を見て法を説け. [名](jiànrén) ① (方) 各人. = '每人'; [四川]. ② (白) 証人. 〈～有十余人〉証人が十人余りいる; (《警世·24》).

[见仁见智] jiàn rén jiàn zhì [成] (同一の問題に対して)各人が各様の見解を持っていること. 人はそれぞれ見解を異にすること; 仁者は仁を見、智者(チシャ)は智を見る. ↔ '所见略同'; (《周易》). 〈对于这套丛书, ～, 评价很不相同〉この双書に対し各人いろいろな見方をしており、評価はまちまちだ.

[见杀] jiànshā [動] (書) 殺される.

[见啥] jiànshá [名] (方) 何もかも. どれもこれも; [四川]. 〈家里好像～都有〉家には何でもみなあるようだ.

[见赏] jiànshǎng [動] (書) お褒めにあずかる. 〈又欣嘉之～〉またさらに嘉がお褒めにあずかったのを喜んだ; (《世説新語·識鑒》).

[见上帝] jiàn shàngdì [熟] 天の神様に会う. あの世に行く; 死ぬこと; 俗語.

[见少] jiànshǎo [動] 少なくなる.

[见蛇不打三分罪] jiàn shé bù dǎ sānfēn zuì [諺] ヘビを見て打ち殺さなかったら、三分の罪がある. (喩) 害をなすものを除かないのは犯罪と同じことだ.

[见蛇首, 知长短] jiàn shéshǒu, zhī chángduǎn [諺] ヘビの頭を見れば、どのくらいの大きさかわかる. (喩) その一部を見て、全貌(ゼンボウ)がわかる; (《淮南子·氾論訓》).

[见神见鬼(的)] jiàn shén jiàn guǐ (de) [成] 神や亡霊に出あったよう. (喩) 奇怪なことに驚き慌てる. きつねにつままれる. さても面妖(メンヨウ)なことだ. 怪しげになんとも不思議なことだ. 何をたわけことを言うのか; 多く精神の正常でない形容. 〈她一会ㄦ一个主意, ～的乱哄〉彼女はくるくる気が変わり、狂ったように騒ぎたてた.

[见哂] jiànshěn [動] (白) 笑われる. 〈小弟今日有何举动差错了, 仁兄～之甚〉私、今日何か間違いをしでかしましたか、ひどくお笑いですが; (《二拍·17》).

[见实] jiànshí [動] 実際を目にする. 事実であるとわかる. 〈不～, 哪能随便下结论？〉事実を確かめないで、どうしてやたらに結論を下せようか.

[见食] jiànshí [形] (方) 食いでがある; [闽].

[见食不食] jiàn shí bù shí [諺] ('真(是)呆汉'と続き)食べ物を目にしていながら食べないのは、ほんとうの間抜け; 据え膳(ゼン)食わぬは男の恥. = '见食不吃, 真呆汉'

[见使] jiànshǐ [形] (方) 使いでがある; [闽].

[见势不妙] jiàn shì bù miào〔成〕形勢不利とみる. 旗色がよくないとみる.

[见世面] jiàn shìmiàn〔熟〕世間を知る. 社会を見る. 見聞を広める. 〈应该多在外面走走, 见见世面！〉大いに外へ出て、世の中を見るべきだ. 〈像个见过世面跑过码头的人〉商売で渡り歩き多くのことを体験している人のようだ.

[见事风生] jiàn shì fēng shēng〔成〕何か事が起こると、その当事者をあおり、ごたごたを起こす.

[见势头不好] jiàn shìtóu bù hǎo (白)＝'见不是头'

[见识] jiànshi〔動〕(事物に触れて)見聞を広める. 見聞きする. 〈教她～～！〉彼女に拝ませてやろう. 〈～得多〉いろいろよく知っている；(«魯·彷·祝»). 〈～～这个玩艺儿！〉このものを後学のため拝見しよう. 〈到各处走走, ～～也是好的〉各地を歩き回って見聞を広めるのもいいことだ. 〈这是他们祖祖辈辈从来没有～过的！〉これは彼らが先祖代々これまでお目にかかったことがないものだ. 〈我们访问了红枣村, ～了人民公社〉私たちは紅棗村を訪れ、人民公社についての知識を広めた.〔名〕① 見識. 見聞. 識見. 見解. 知識. 〈～广〉見聞が広い. 〈听你这一番话, 我长了很多～〉きみの話を聞いて、とても勉強になった. 〈你们女人家～太浅〉あなた方女の人は見識がなさすぎる. 〈我不跟你一般～〉私はあなたと同じ見解ではない. 〈没～, 没手段, 没胆量的庸才〉見識も、手段も、胆力もない凡才. 〈果然我的相公眼力不差, 从今我倒长了一番～〉うちの若様はさすがにお目がきく、今日からひとつ利口になった；(«三俠·34»). 〈做我传话那没～的老子〉私にかわって、そのわからず屋の老いぼれに伝えてくれ；(«古今·33»). [～低微]了見がせまい；(«醒世·2»). [～短浅]貝殻で海を測る. [～高]目が高い. [～深沉]見識が高い；(«兒女·40»). ② (白) 計略. たくらみ. 策.

[见手青] jiànshǒuqīng〔名〕(中薬) ヤマドリタケの類；'粉盖牛肝菌'の薬物名称.

[见瘦] jiànshòu〔動〕やせる.

[见数] jiànshù〔動〕(白) 数をきちんとしらべる. 〈那些东西都是老太太的, 并没～, …〉それらの品はみな大奥様のものばかりで、今まできちんと数えたこともなく、…；(«紅樓夢·111»).

[见树不见林] jiàn shù bù jiàn lín〔諺〕樹を見て森を見ない. ＝'见木不见林'

[见说] jiàn, shuō (白)〔動〕① 耳にしたことがある. 〈～杀害平民, 大伤和气〉良民を殺害したと耳にし、大いに機嫌を損じた；(«古今·40»). 〈几时～有大虫？〉いつトラがいるということを耳にしたろうか；(«水滸·21»). 〈我见你说好几遍了〉私はあなたが何回となく言ったのを聞いた；(«水滸·16»). 〈～蚕丛路, 崎岖不易行〉聞くところによると四川の道は険しくて平らでないから通行しにくい；(李白«送友人入蜀»詩). ② しかられる.

[见死不救] jiàn sǐ bù jiù〔成〕見殺しにする.

[见所未见, 闻所未闻] jiàn suǒ wèi jiàn, wén suǒ wèi wén〔成〕これまでに見たことも聞いたこともない.

[见台阶就下] jiàn táijiē jiù xià〔熟〕階段を見たらすぐ下りる. 渡りに船.

[见天] jiàntiān〔動〕陽があたる. 〈房子前头～的地方儿〉家の前の陽のあたる場所.

[见天(儿)] jiàntiān(r) ＝'见天家', '见天价(际)', '见天见', '见见'〔名〕毎日. ＝'每天'；俗語. 〈～早上〉毎朝. 〈～练操〉毎日操練する. 〈～去公园儿溜弯儿, 和几个退休老头儿都混厮熟了〉毎日公園をぶらつくので、数人の退職した老人とすっかりおなじみになった. 〈～听那院里不是打, 就是骂〉毎日その中庭では、殴るのでなければ、ののしるのが聞こえた. [～见日]毎日. (例)〈～去看个够〉毎日行って十分に見た.

[见天日] jiàn tiānrì〔熟〕① 日の光を見る. (喩) 苦難から抜け出す. 無実の罪を晴らす. 〈重～〉再び天日を拝む. 〈于是尤二姐自此见了天日, …〉こうして尤二姐はこれより天下晴れて、…；(«紅樓夢·69»). ② 部屋に光線と空気が満ちている.

[见挺] jiàntǐng〔動〕ぴんとする. ひきしまる. 〈行市～〉相場がひきしまる.

[见头势不好] jiàn tóushì bù hǎo (白)＝'见不是头'

[见头知尾] jiàn tóu zhī wěi〔成〕一を聞いて十を知る；(«水滸·49»).

[见兔放鹰] jiàn tù fàng yīng〔成〕もうかる見込みがあってはじめて金を出す；(«石點頭·12»).

[见兔顾犬] jiàn tù gù quǎn〔成〕機がその場にあれば逃してはいけない. すぐ決断しなければならない.

[见兔儿扬鹰鹯] jiàn tùr yáng yīngzhān ＝'见兔儿漾砖'〔熟〕利のあることを見込んではじめて手を下す；(«元曲·曲江池·1»).

[见外] jiànwài〔動〕他人扱いする. 水くさくする. 遠慮深くする. 他人行儀にする. 〈你对我这样客气, 倒有点～了！〉あなたが私にこんなに遠慮するなんて、少し水くさいね. 〈请不要～！〉どうかよそよそしい扱いをしないでください. 〈不要～, 请坐了〉他人行儀はよしましょう、どうかおかけなすって；(«三俠·13»). 〈众豪杰休生～之心〉皆さん、他人扱いはしないでください；(«水滸·19»).

[见外儿] jiàn, wàir〔動〕(方) (男子が)小用を足す. 小便をする；〔北京〕. 〈请稍候儿, 我去见个外儿〉ちょっとお待ちください、用を足してまいります.

[见罔] jiànwǎng〔動〕(白) でたらめを言って無実の罪をでっちあげる. 〈因失爱于叔父, 故～耳〉叔父は私を嫌っているので、わざとそんなでたらめを言っただけです；(«三國·1»).

[见旺] jiànwàng〔動〕品物の売れ行きがよくなる. 品物の動きが活発になる. 〈炒货生意一年好于一年, 今年更是～〉クリ·ピーナッツ·ウリの種などの商売は一年一年よくなり、今年はさらに繁盛している.

[见威] jiànwēi〔動〕(書) 示威する. 〈恃国家之大, 矜人民之众, 欲～于敌者, 谓之骄兵〉国家の大きさをたのみ、人民の多さを誇り、敵をおびやかす者を'骄兵'という；(«漢書·魏相傳»).

[见危授命] jiàn wēi shòu mìng〔成〕(国家の)危急に勇敢に命を投げ出す；(«論語·憲問»).

[见微知著] jiàn wēi zhī zhù〔成〕芽生えをみれば将来の姿がわかる. かすかな兆候によって事の発生を知る. 物事の少しの端緒を見て、その発展の方向が推測できる；(«白虎通義·情性節»). 〈一个干部要有～的工夫, 不要等问题发展得十分严重了才去抓〉一人の幹部が小さな端緒から、その発展の方向を推測できるだけの頭があれば、問題が大きくなってしまってからやっと取り組むようなことはない.

[见委] jiànwěi〔動〕(白)(書) みこんでゆだねる. ＝'委托'〈不知大官人有何事～〉だんなさまには何かおたのみになられる事でもおありでしょうか；(«醒世·7»). 〈都督～, 自当效劳〉都督が私に重任をゆだねられるなら、お役にたちましょう；(«三國·46»).

[见闻] jiànwén〔名〕見聞. 〈～不广〉見聞が広くない. 〈增长～〉見聞を増す. 見聞を広める. 〈在学识和～两方面, 都会有很大的进步〉学識と見聞の両面で、とても大きな進歩があるにちがいない. 〈我常常看你们的戏, 听你的朗诵, 听你讲乡下～〉わたしはいつもあなたたちの劇を見て、あなたの朗誦を聞いて、あなたの田舎の見聞の説明を聞いた.

[见文王施礼乐] jiàn Wénwáng shī lǐyuè〔諺〕('见纣王动干戈'と続き)徳の高い文王に会うと自分も礼楽を習う気持ちになるし、暴戻な紂王に会うと戦争でも始めたい気になる. 人間は付き合う相手に大いに影響を受けるものである.

[见恶] jiànwù〔動〕(書) 嫌われる. いやがられる. いやがる. 〈若公未～, 愿终己以奉巾栉〉あなたがいやでないなら、一生おそばにお仕えしたい；(«任氏»).

[见物不见人] jiàn wù bù jiàn rén〔成〕物だけを見て人を見ない. (喩) 1)物だけを見てそれを作った人や当時の社会を見ない. 2)物質的条件のみを強調し、人の積極的要因を見ない. 〈只讲物质条件, ～, 不注意发挥人的积极性, 就作不好工作〉ただ物質的な条件のみに気を向け、人の主観的な働きをおろそかにし、人の積極性を発揮することに注意しなかったら、仕事はうまくやれない.

[见习] jiànxí〔名〕見習い；日語. [～厨师]見習いコック. [～生]見習生. [～员]見習(者).〔動〕見習いをする. 実習する. 〈哈君因为是本校的学生, 得以临场～〉哈くんは本校の学生なので、その場で実習できる. 〈想叫春儿提前～一下〉春児にまえもってちょっと見習いさせようと思っている.

[见喜] jiànxǐ〔動〕① 喜ばしいことが起こる. 〈出门～〉門を出れば吉事がある. ② (方) 天然痘になる；かかったら死ぬことが多いので直接に言うのを避け無事を祈ったところから. 〈姐儿发热是～了, 并非别病〉お嬢さまの発熱は'见喜'でございまして、決して他の病気ではありません；(«紅樓夢·21»).

[见贤思齐] jiàn xián sī qí〔成〕人の優れた点を見るとすぐ学び、進んでいる人を見ると、その人に追いつき同じようになろうとする. 自分より優れた人たちと競う.

[见销] jiànxiāo〔動〕① 発売中である. 売り出し中である. ② 売れている. 売れ行きがよい.

[见小] jiànxiǎo〔動〕(書) ① 小さなことに着眼する. ② 細かいことに気がつく. ③ 見識が狭い. ④ 小さくなる.

[见效] jiàn, xiào〔動〕効き目が出る. 効を現す. 〈这药吃下去就～〉この薬は飲むとすぐ効き目が現れる. 〈用～的药品〉効き目のある薬を使う. 〈要是还不～, 怎么好？〉これでまだ効き目がなければ、どうしたらよいだろう；(«魯·吶·明»). 〈请了上界真神, 把金银化成仙丹, 用开水冲服, 才能～〉天上界の真の神にお願いして金銀で造った不老不死の妙薬を飲み込むと、効き目がある；(«二十年·31»).

[见笑] jiànxiào〔動〕(書) ① 笑われる. 〈写得不好, ～, ～！〉うまく書けません、お恥ずかしい次第です. ② (自分を)笑いものにする；'～于'としても用いる. 〈这是我刚学会的一点粗活儿, 你可别～！〉これは私が習い覚えたばかりの雑な仕事です、お笑いくださいませんよう. 〈休得～〉冷やかさないでください；(«醒世·3»). [～大方]〔成〕識者の笑いをかう. みんなの笑いものになる. ＝'贻笑大方'；(«莊子·秋水»). (例)〈对音乐我是外行, 不敢乱发议论, 以免～〉音楽に対しては私は素人だから、専門家に笑われないように、めったな議論をしない. (例)〈你快别胡说了, 也不怕～！〉でたらめを言うのをやめなさい、みんなに笑われてもいいのですか.

〔见新〕jiàn, xīn 〔動〕(方) ①(古い家屋・器物を修理して)みかけを新しくする.(金属製品に)磨きをかけ新しいもののようにする.〈是现打的,不要旧车见过新的〉それは新品のやつで,古い車を改造したものであってはいけないのだ.〈把门面油漆~〉入り口のドアにペンキを塗って新しくする. ②(人が突然)頭角を現す.世に出る.

〔见信〕jiànxìn 〔動〕信じる.人に信用される.〈~于人〉人に信用される.〈我这话,大家乍听自然不能~〉私の言うことは皆さんがお聞きになってももちろん信じられないでしょう;(《兒女・10》).

〔见许〕jiànxǔ 〔動〕(敬)許してくれる.承諾する.〈君若~,正欲入君此笼子中〉あんたがよいというのなら,ほかでもない,あんたのこのかごの中に入りたいのだ;(《靈鬼志》).

〔见血封喉〕jiànxuè fēnghóu 〔連〕(植) ①ユーパス樹. ②ユーパス樹の樹液;猛毒.

〔见血散〕jiànxuèsǎn 〔名〕(植)ホソバノキリンソウ.

〔见阎王〕jiàn yánwáng 〔熟〕あの世に行く;死ぬことを風刺したもの.='见上帝','入地狱','上西天'〈不但撞了别人,自己也见了阎王〉事故を起こし人をはねただけでなく,自分もあの世に行ってしまった.〈跟着你们一起~吧〉あなたたちと一緒にあの世に行きましょう.

〔见阳光〕jiàn yángguāng 〔熟〕人前に出せないような言行を皆に知らしめる.白日のもとにさらけだす;'见太阳'ともいう.〈他的这种思想一直隐藏了多少年,还没见过阳光〉彼のこのような考えは何年もずっと隠されて,まだだれにも知られていない.

〔见一半不见一半(的)〕jiàn yībàn bù jiàn yībàn (de) 〔熟〕事にあたって知らん顔をして,いいかげんに対応すること.='睁一只眼闭一只眼'〈如今乘早儿~的,也倒罢了〉今のうちから知らぬ顔でいいかげんにしておいても,それはそれでよいではありませんか;(《紅樓夢・61》).

〔见疑〕jiànyí 〔動〕①疑いをかけられる.嫌疑をかけられる. ②疑いをいだく.〈本欲留将军止宿,恐太师~〉本来,今夜はここでお宿を致したいのですが,太師さまがお疑いになるといけませんので;(《三國・8》).

〔见义不为〕jiànyì bùwéi 〔諺〕('无勇也'と続き)義を見てせざるは勇なきなり;(《論語・爲政》).

〔见异思迁〕jiàn yì sī qiān 〔成〕異を見て思いを移す.移り気なこと;(《管子・小匡》).〈学习什么都要持之以恒,~不行,否则什么也学不好〉何を勉強するにしても怠りなく続けなくてはならない,すぐ移り気になるのはだめだ,そうでなければ何にもうまく学べない.

〔见义勇为〕jiàn yì yǒng wéi 〔成〕正義のために勇気を奮って行う.義に勇む;(《論語・爲政》).↔'见利忘义'〈王永在昆明湖里救起了一个快要淹死的小孩儿,他这种~的精神真值得我们学习〉王永は昆明湖でおぼれ死にそうになっていた子どもを助けた,彼のこのような正しいことを勇敢にする精神を我々は学ばなければならない.

〔见议人〕jiànyìrén 〔名〕契約を作成するときの証人.

〔见用〕jiànyòng 〔動〕用いられる.仕事を与えられる.

〔见油〕jiànyóu 〔動〕光らせる.てりを出す.油を塗る.

〔见有〕jiànyǒu 〔動〕現れる.☞'见有 xiànyǒu'

〔见于〕jiànyú 〔動〕…に見える.…を参照せよ;〔不定〕.〈~第三章〉第3章を見よ.

〔见与〕jiànyǔ 〔動〕(敬)くれる.〈以此狗~,便当相出〉このイヌをくれるなら助け出そう;(《搜神後記》).

〔见遇〕jiànyù 〔動〕(文)厚遇される.〈是武惠妃生,以母~过于诸女〉武恵妃が生んだ娘だったので,母が寵愛されたため,ほかの公主たちよりも厚遇されていた;(《太眞・上》).

〔见谕〕jiànyù 〔動〕(敬)(牘)教えさとす.言いつける.〈中堂有什么~?〉中堂からどんな御沙汰がございましたか;(《官場・26》).〈有何~?〉どういう御用件でしょうか;(《警世・28》).〈有何违碍?愿即~〉何の差し障りがあるというのか,はっきりと告げられたい;(《三國・49》).

〔见原〕jiànyuán 〔動〕ご了承ください.

〔见月〕jiànyuè 〔名〕(方)毎月;〔四川〕.〈~几十几十朝家里汇〉毎月数十'元'ずつ家へ送金した.

〔见责〕jiànzé 〔動〕(文) ①譴責される.責められる.〈贫僧一时应允了,恐夫人~〉拙僧がすぐに承諾したら,夫人に叱責されるかも知れません;(《王西廂・1・4》). ②責任をとらされる. ③(白)責める.とがめる.〈凡事不要~!〉万事おとがめなきよう;(《醒世・8》).

〔见长〕jiànzhǎng 〔動〕成長する.発育する.育つ.〈一场雨后,麦苗立刻~了〉一雨あって,ムギの苗はみるみる生長した.〈西红柿的苗儿挺~〉トマトの苗がよくのびる.〈半年了,这孩子没~〉半年たつのに,この子は大きくなっていない.☞'见长 jiàncháng'

〔见涨〕jiànzhǎng 〔動〕(相場などが)上げ潮にのる.ひきしまる.〈行市~〉相場がひきしまる.

〔见招〕jiànzhāo 〔名〕(方)きれいな娘;〔広〕.

〔见证〕jiànzhèng 〔名〕①現場証拠.あきらかなしるし.証拠品.〈即便露出马脚,他若不依,就拿着此字作个~〉たとえ馬脚を露わして彼女が従わなかったとしたら,この手紙を証拠にするまでだ;(《三俠・36》).〔~人〕証人. ②証人.='见证人'〈这儿的一草一木都是~〉ここの草や木は一本一本がすべて証人です.〔~者〕目撃者.

〔见知法〕jiànzhīfǎ 〔名〕漢代の法律で官吏が人民の犯罪を知りながらこれを検挙しないときは,その官吏をも同罪に処する法.

〔见之实行〕jiàn zhī shí xíng 〔成〕実行に移す.

〔见制〕jiànzhì 〔動〕(白)支配下におかれる.〈如此,则~于人〉このようにしていれば,あちらの支配下におかれることになります;(《三國・38》).

〔见诸实行〕jiàn zhū shí xíng 〔成〕これを実行に移す.

〔见猪不吃是傻瓜〕jiàn zhū bù chī shì shǎguā 〔諺〕(方)ブタを見て食べないのは愚か者;かもを見て,ものにしないのは間抜けである;〔四川〕.

〔见逐〕jiànzhú 〔動〕追いたてられる.〈吾尝三仕三~,鲍叔不以我为不肖〉わたしはかつて三度仕官して三度やめさせられたが,鮑叔はわたしを無能だとはしなかった;(《史記・管晏列傳》).

〔见字〕jiànzì 〔動〕(書) ①(書面を)一見する.〔~即付〕一見次第ただちに送付する. ②目下の者に出す書簡の冒頭のあて名の下につける語.

〔见阻〕jiànzǔ 〔動〕(敬)お断りになる.〈勿以寡~〉少ないと言ってお断りにならないでください;(《董西廂・6》).〈辄具志诚,幸无~〉真心を申し上げました,どうかお聞きとどけくださいますように;(《靈應》).

〔见罪〕jiànzuì 〔動〕(書) ①='见怪①'〈招待不周,请勿~!〉接待が行き届きませんが,どうかご容赦願います.〈你也不要~罢〉あなたも責めないでください.〈我主与周公瑾必然~〉わが君と周公瑾は必ずや私を責めとがめましょう;(《三國・54》). ②気分を害す.不快に思う.〈本阁也不~〉本官も悪く思っておらん;(《三俠・45》).〈四叔你也休~〉四叔,あなたは気を悪くしないで;(《劉知遠》).

〔件〕

jiàn ①(~儿)〔量〕1)衣類(上着の類)を数える.〈一~上衣(背心,毛衣)〉上着(チョッキ・セーター)1枚.〈一~大衣(披风,雨衣)〉オーバー(マント・レインコート)1着. 2)品物(多くは総称)を数える.〈一~艺术品〉芸術品一点;×'一~国画'.〈三~家具〉家具3点;×'三~柜子'.〈几~首饰〉アクセサリー数点. 3)事件,書類を数える.〈一~小事〉ちょっとした出来事.〈一~案子〉一つの事件.〈处理了一百多~群众来信〉百件余りの大衆からの手紙を処理した.〈小子适来逢一~怪事〉私は今しがた不思議なことに出くわした;(《清平・洛陽》).〔注〕'事件''案件''信件''文件'など'件'を用いている名詞をさらに'件'で数えることはできない.〈三个文件〉文書3件;×'三件文件'. ②〔接尾〕名詞を構成する. 1)部品など.〈元~〉エレメント.素子.〈零~〉パーツ.部品.〈配~〉組み立て部品.〈备~〉スペア部品. 2)あるまとまりで,数えられるもの.〈信~〉手紙類.〈证~〉証明書類.〈稿~〉原稿.〈案~〉事件.〈事~〉出来事. 3)公文書などに用いる.〈要~〉重要書類.〈急~〉緊急書類.〈密~〉秘密文書.〈附~〉付属文書. 4)運送貨物.〈大~〉大型貨物.〈小~〉手荷物.〈快~〉速達便.〈慢~〉普通便.

〔件次〕jiàncì 〔量〕ある数回の件数の総和を表す.

〔件工〕jiàngōng 〔名〕出来高払いの仕事.

〔件号〕jiànhào 〔名〕(貿)荷番号.〔起讫~〕通し荷番.

〔件件(儿)〕jiànjiàn(r) 〔量〕すべてのこと.すべてのもの.どのことも.〈果盒肴馔~整〉茶菓子を盛る器や料理などみんなそろった;(《清平・快嘴》).〔~俱全〕すべてそろっている.

〔件毛重〕jiànmáozhòng 〔名〕(貿)一個の総重量.

〔件数(儿)〕jiànshù(r) 〔名〕(物品の)点数,件数,個数.梱包数.〔~无关〕(貿)個数無関係.〔实卸(装)~〕(貿)揚(積)荷実数.

〔件头儿〕jiàntóur 〔名〕料理の分量.

〔件头〕jiàntou 〔名〕①物.物件.品物.〔玉~〕玉製のもの.〔注〕呉方言では特に束ねたもの・梱包済みのものを指す. ②(方)事.事柄;〔呉〕.〈格桩~蛮讨厌格〉この件はとてもやっかいだ.

〔件样〕jiànyàng 〔名〕(白)どれもこれも.すべてのもの.〈~都不懂得〉どれもこれもみなわからない;(《咀華・續》).

〔件子〕jiànzi 〔量〕(方)=〔字解〕①.〈两~衣裳〉服2着.

〔件子活〕jiànzihuó ='件工';俗語.

〔间㊁〕(間)

jiàn ①(~儿)〔名〕あいだ.すきま.〈当~儿〉中間.〈团结无~〉ゆるぎなく団結する. ②つながりを切る.分け隔てる.〈~断〉中断する.間がとぎれる.〈黑白相~〉黒と白がかわるがわるになっている.〈晴~多云〉晴ときどき曇り. ③離間する.〈离~〉同上.〈反~计〉離間策.反間苦肉の策. ④〔動〕間引く.〈~萝卜苗〉ダイコンの苗を間引く.〈拿~下来的白菜苗煮汤〉ハクサイの間引き菜でおつゆを作る. ⑤〔動〕(白)隔てる.間をおく.〈秦重与各房约定,也是~一日,便送油来用〉秦重は,各部屋の坊さんと契約して,ここにも一日おきに,油を届けることにした;(《醒世・3》). ⑥参与する. ⑦こっそりと.人知れず. ⑧しばらく.〈扁鹊见蔡桓公,立有~〉扁鵲は蔡の桓公に会い,しばらく立っていた;(《韓非子・喩老第二十一》). ⑨間道.小道.〈故令人持璧归,~至赵矣〉それであるから人をして璧を持って帰らせ,間道を通って趙に至らせました;(《史記・廉頗藺相如列傳》).// ㊀ jiān,'閒'又 xián

〔间苯二胺〕jiànběn'èr'àn 〔名〕(化)メタフェニレン・ジアミン.

〔间苯二酚〕jiànběn'èrfēn 〔名〕(化)レゾルシノール.レゾルシン.

[间壁] jiànbì [名] 隣. 隣家. 隣の部屋; 壁一重で隔てられている隣. ＝'隔壁' 〈把你雇在～人家放牛, …〉おまえをお隣に雇ってもらってウシ飼いでもすれば, …; (《儒林・1》). 〈～邻家〉隣の家; (《醒世・18》). 〈因有了婆子, 打发他在～房里去睡〉ばあさんが来たので, 彼女を隣の部屋に寝かせることにした; (《古今・1》).

[间别] jiànbié [動] (書) 隔たる. 別れる. 離別する. 〈～久矣!〉お久しぶりですね; (《水滸・39》). 〈～来安乐否?〉お別れしてからお変わりありませんか; (《王西廂・5・4》). 〈子母～十二载〉母と子は別れて12年; (《劉知遠》).

[间菜] jiàn, cài [動] 野菜を間引く.

[间厕] jiàncè [動] (書) 混じり合う. 入り混じる. 〈～其间〉その中に混じる.

[间出] jiànchū [動] (書) ① しのびでる. ひそかにでかける. ② ときたまでる.

[间处] jiànchù [名] (書) 暇なとき. 〈乃令其妻伺飞烟～, 具以象意言焉〉妻に言いつけて飛烟が暇なときをねらって, 象の気持ちを伝えさせた; (《飛烟》).

[间道] jiàndào [名] (書) 抜け道. 間道. 人里はなれた小道. 〈～疾驰到卢俊义军前〉へんぴな道を通って盧俊義の軍に駆け付けた; (《水滸・99》).

[间谍] jiàndié [名] スパイ. 〈他想用～的罪名陷害她〉彼はスパイという罪名を用いて, 彼女を陥れようと思っている. [女～]女スパイ. [～卫星]スパイ・サテライト. [動] (白) 間をさく. 人を離間させる. 隔てる. 〈莫不是别人曾～?〉ほかの人が私たちの間をさこうとしているのではあるまい; (《董西廂・4》).

[间叠] jiàndié (白) ＝'间谍[動]'

[间断] jiànduàn [動] ☞ [字解] ②. 〈斗争一刻也没有～过〉戦いは一刻も中断したことがない. 〈不～地进攻敌人〉間断なく敵を攻める. 〈一个连接着一个, 没有～〉次々に連なって, 切れ目がない. [～小雨]しぐれ. [～雨]降ったり止んだりの雨. [名] ① (機) 間欠. 不連続. [～淬火]トリック焼入れ. [～函数] (数) 不連続関数. [～焊]断続溶接. ② (体) 停止; 体操.

[间二甲苯] jiàn'èrjiǎběn [名] (化) メタキシレン.

[间发性] jiànfāxìng [名] 間歇性.

[间伐] jiànfá [動] 間伐する. 透かし切りする. 〈～树枝〉枝を透かす. [名] 間伐.

[间纺] jiànfǎng [名] (紡) 間紡. [～机]間紡機.

[间隔] jiàngé [名] ① 間隔. 〈菜苗～匀整〉蔬菜の苗の間隔が整然としている. 〈隔一定的～〉一定の間隔をおく. [～号] (語) 中黒ポチ; '・'. [～性]間欠的な. [～生产]間欠生産. ② (機) 間隔. 合間. ステップ. インターバル. [～板]間隔片. [～波]間隔波. [～符号] (電) スペース・キャラクター. [～焊接]スキップ溶接. 空間溶接. [～基]スペーサー. [～键]スペース・キー. [～码]間隔符号. スペース・コード. [～信号]間隔符号. [動] ① 隔てる. 間をおく. 〈隔一定的～打春〉一定の間隔をおき杭を打つ. ② (白) けんかの仲裁をする. 〈因此小生出来～〉だから小生がけんかの仲裁に出て来た; (《水滸・14》).

[间构] jiàngòu [動] (書) 離間して罪に陥れる. 〈已被～, 内怀忧懑〉すでに離間して罪に陥れられ, 内心憂いと憤懣を抱いていた; (《語林》).

[间关] jiànguān [名] (書) 行程の困難・苦しみの多いこと. [～千里] (成) 長く遠く困難な道をあるく; (《漢書・王莽傳》).

[间忽] jiànhū [副] (書) たまたま. ＝'偶然'

[间或] jiànhuò [副] (書) たまに. 時には. たまたま. まれには. 〈顺利的事也～有之〉すらすらいくことも時にはある. 〈那个时候我只出版过两本小说集, ～在杂志上发表一两篇短文〉そのころ私は2冊の小説集を出しただけで, 雑誌に1, 2編の短文をたまに発表していた. 〈只有那眼珠～一轮, 还可以表示她是一个活物〉その目玉だけが時としてくるっと動くので, まだ彼女が生きているものであることを示していた; (《魯・彷・祝》).

[间甲酚] jiànjiǎfēn [名] (化) メタクレゾール.

[间强] jiànjiàng [形] (書) だんだん活発でなくなる. 〈三日不读《道德经》, 便觉舌本～〉三日間《道德経》を読まないと, 舌がだんだんこわばってくるように感じる; (《郭子》).

[间交] jiànjiāo [動] (方) けんかの仲裁をする; (広).

[间接] jiànjiē [名] 間接; 日語. ↔'直接' 〈贵州的政治变局, 都是洪江地方～或直接促成的〉貴州の政治変動はみな, 洪江地方が直接間接に作り出したものだ. [～标价] (経) 間接価格表示; 一定数の自国貨幣を用いて外貨価格を表示する外貨価格表示の方法; イギリス・アメリカで用いられている. [～宾语] (語) 間接賓語. 間接目的語. [～采光] (建) 間接採光. [～测量] (機) 間接測定. [～传动] (機) 間接添接. [～传染] (医) 間接伝染. [～调查]社会学的な観察方法, 書面での尋問方法, 統計法などの方式で行う調査. [～法]間接法. [～防空] (軍) 間接防空. [～防御] (軍) 間接防御. [～肥料] (農) 間接肥料. [～费用]間接費. [～分裂]有糸分裂. ＝'有丝分裂'; 生物学. [～负载] (電) 間接荷重. [～感染] (医) 間接感染. [～格] (語) (主格以外の)斜格. [～供暖]間接暖房. [～光] (建) 間接光. [～互惠]その人の能力に応じて貢献するが, その人の需要に応じて利益を受ける, 品物の分配方式. [～还原率] (冶) 間接還元率. [～汇率] (経) 間接レート. ＝'应付汇率' [～经验]間接の経験. [～贸易]間接貿易. [～瞄准] (軍) 間接照準. [～民权]代議制政体; 人民が代表を選挙してその代表が政府を管理して間接的に省と中央に, 権力を行う. [～侵略] (軍) 間接侵略. [～染料]間接染料. [～任意球] (体) 1)フリースロー; 水球など. 2)間接フリーキック; サッカー. [～射击] (軍) 間接射撃. [～审理主义] (法) 書面審理主義. ↔'直接审理主义' [～声] (建) 間接音. [～税]間接税. [～通信]間接通信. [～投资] (経) 間接投資. [～团体]直接団体に対していう言葉, この間接団体の人数は常に割合に多い, そのメンバーは互いに接触が少なくてまた正式化されて人間の関係が密接ではない. 例えば国家, 学会, 大会社など. [～推理]間接推理. [～纬纱] (紡) 間接緯糸. [～镶接] (冶) 間接添接. [～销售] (経) 間接売買. 間接販売. [～行动]間接行動. ↔'直接行动' [～选举]間接選挙. [～战略] (軍) 間接戦略. [～照度] (建) 間接照度. [～照明] (建) 間接照明. [～正犯] (法) 間接正犯. [～证据] (法) 間接証拠. [～支援] (軍) 間接支援. [～资料]間接資料. ＝'次级资料' [形] 間接的である. 間接的な. 〈这句话是～听来的〉この話は間接に聞いたのです.

[间进] jiànjìn [動] (書) ときたま, 偶然に入っていく. 〈时时而～〉ある時, 偶然に入っていった.

[间距] jiànjǔ [名] スパン.

[间阔] jiànkuò [動] (書) 久しく相見ない. 遠く離れている. 遠く別れている. 〈见了晁秀才, 叙了些～〉晁秀才に会うと久しぶりにあいさつを交わした; (《姻緣・1》). 〈咫尺间如～〉目の前でありながら, はるか遠くに別れているよう; (《王西廂・2・3》). [形] (白) ずぼらである. 型破りである. 形式にこだわらない. 〈不是我～〉私が常軌を逸しているのではありません; (《元曲・魯齋郎・4》).

[间苗] jiàn miáo [連] 苗を間引きする. [名] (jiànmiáo) (農) 間引き. [～机]間引き機. [～期]間引き期.

[间觑] jiànqù [動] (白) ひそかに見る. 探る.

[间然] jiànrán [副] (書) まれに. 偶然に.

[间绕] jiànrào [名] (電) 間隔巻. [～绕组]スペース巻. [～线圈]間隔巻.

[间人] jiànrén [名] (書) スパイ.

[间日] jiànrì [名] ① (書) 一日おき. 隔日. 翌々日. ② (方) 市の立たない日; (広).

[间色] jiànsè [名] ① 雑色. 中間色; 2種類の原色を混ぜ合わせて作り出される色. 間色. ② (書) '正色' [青・黄・赤・白・黒]以外の色. ＝'杂色'

[间深] jiànshēn [動] (白) 激化する. [～里]双方ともに相当腕のたつ武芸者が武器をとって戦い, その戦いが進行していよいよ勝負がつくという段階. ＝'间深处' (例)〈两将斗到～里, 绞做一团, 扭做一块〉両将は戦いはたけなわとなり, もつれて一団となり, からみあって一つになった; (《水滸・119》).

[间岁] jiànsuì [動] (書) 年を越す. 〈屏居～〉隠居するようにして年を越した; (《柳氏》).

[间天(儿)] jiàntiān(r) [名] ① 毎日. 〈芳儿～都擦锄头〉芳児は毎日くわをみがく. ② (方) 一日おき; (四川). 〈我们那里～就要赶一场〉私たちのところでは, 一日おきに市に行く.

[间问] jiànwèn [動] (書) ひそかに問う. 〈意未决, ～安王孚云: 己才足以制之不?〉決心がつかずに, こっそり安王孚に, 私の才は彼を制するに足るだろうかと問うた; (《語林》).

[间隙] jiànxì [名] ① すきま. 合間. 〈战斗的～〉戦闘の合間. 〈利用工作～学习〉仕事の合間を利用して学習する. 〈他找到一个～的机会, 发言了〉彼はころあいを見計らって, 発言した. ② (機) (機械が動く空間の)すきま, 遊び. 遊間. クリアランス. インターバル. [～导纳]ギャップ・アドミタンス. [～规] 1)(機) 透き見計. 透き見ゲージ. 感触ゲージ. 透き見. 2)(医) サーチャ. さぐり(針). 消息子. [～角]遊び角. [～量]すきま量. [～面积]すきま面積. [～配合]すきま嵌め.

[间歇] jiànxiē [名] ① 間歇. 間欠. [～操作] (機) 回分操作. [～动作]間欠動作. [～放电] (電) 間欠放電. [～负载] (電) 間欠負荷. [～湖] (土) 間歇湖. [～接地] (電) 時時地気. [～脉] (生) 結代脈. [～喷泉] [～泉]間歇泉. 間歇温泉. 間歇噴泉. [～热] (医) 間歇熱; 日語. [～时间] (石) 待期時間. スペース時間. [～性]間欠的な. [～经营]間断作業. [～择伐] (林) 隔年択伐. [～压榨机] (機) 間欠圧搾機. [～雨]断続性の雨. [～运动]間歇動作. [～振荡器] 1)(機) スキッター. 2)(電) ブロッキング発振器. [～蒸馏] (化) 回分蒸留. ② 合間. 〈不许有～〉合間をおくことを許さない. 〈在工作的短促的～中争取时间写他的长篇小说《光明在我们的前面》〉仕事の切迫している合間に時間をつくって彼の長編小説《光明在我們的前面》を書いた. [動] 合間をおく. 〈只有妈的连声打呃, ～地飘到她的耳朵〉ただ母親の絶え間ないしゃっくりが, 合間をおいて, 彼女の耳に入ってくるだけだった. ☞'间歇 jiānxiē'

[间行] jiànxíng [動] (書) ひそかに行く. 微行する. 〈与同邑六人逃窜～〉同じ村の者6人と見つからないように逃走した; (《冥祥記》).

[间续] jiànxù [動] 断続する. (剧)

[间月] jiànyuè [名] (書) 1か月以上. 〈骨微伤, 病～〉骨が少し傷つき,

病にして1か月以上になる；（清・方苞《望溪全集》）.
〔间杂〕jiànzá〔動〕まじる．入りまじる．＝'错杂'〈中间～了些常青的树木〉なかに常緑樹が少しまじっている．
〔间栽〕jiànzāi〔名〕間植．
〔间植〕jiànzhí〔名〕間植．
〔间质性肺炎〕jiànzhìxìng fèiyán〔連〕間質性肺炎．
〔间中〕jiànzhōng〔副〕ときには．あるいは．まま．ときとすると．＝'间或'；☞'间中 jiānzhōng'
〔间种〕jiànzhòng ＝'间作'〔～复种地〕間作．多毛作の畑．
〔间周〕jiànzhōu〔名〕隔週．
〔间阻〕jiànzǔ〔動〕阻む．阻害する．中にたち阻む．離間する．間をひきはなす．〈山川～〉山や川に阻まれる．〈走将来老夫人行厮～〉夫人のところへやって来て間をさいた；（《王西廂・5・4》）．
〔间作〕jiànzuò〔動〕間作する．相作する．〈在玉米地里～大豆〉トウモロコシ畑にダイズを間作する．〔名〕間作．〔～绿肥〕間作緑肥．〔～物〕間作物．

［谫］（譾） jiàn〔谫谫〕(jiànjiàn)〔形〕舌がよく回るさま．口達者なさま．

［俴］（俴） jiàn 浅い．薄い．〈～甲〉(-jiǎ) 甲をつけないウマ．

［侟］ jiàn ＝'荐'／cún

［洊］ jiàn ①〔副〕再び．たびたび．何度も；'荐'に通じる．〈洪水～至〉洪水が何度もやってくる．②〔洊升〕(jiànshēng)〔動〕(官吏が)順調に昇進する．〈～刑部主事〉順調に昇進して刑部主事になる；（《兒女・35》）．

［建］（*迠） jiàn ①建てる．〈新～〉新築する．〈扩～〉増築する．②立てる．設立する．〈～都〉都をつくる．〈～大功〉大功を立てる；（《清平・張子房》）．③提案する．意見を出す．〈～议〉提案する．勧める．意見を出す．④〔名〕福建省の別名．⑤〔名〕姓．
〔建白〕jiànbái〔動〕建白する．意見を述べる．提案する．〈～太后〉皇太后に国家の大事に対して意見を言上する．〈臣愚实不能～，此乃臣家客马周所为也〉臣めは実のところ，建白できません，これは臣の客である馬周がつくったものなのです；（《古今・5》）．
〔建材〕jiàncái〔名〕建材．建築資材．＝'建筑材料'〔～用〕建材用(の)．〔～植物〕建築材料に用いる植物；例えばマツ・カシワ・ヒノキ・シタンなど．
〔建厂〕jiàn, chǎng〔動〕工場を建設する．
〔建朝〕jiàncháo〔動〕朝廷を創始する．
〔建成〕jiàn, chéng〔動〕①(建造物を)完成する．竣工する．〈～了这座电站〉この発電所を竣工した．〈新的饭店～了〉新しいホテルが落成した．〔～投产〕完成し，操業に入る．②確立する．〈不打胜这一仗社会主义是建不成的〉この戦いに勝たなければ社会主義は確立しない．
〔建瓷〕jiàncí〔名〕建築陶器．建築磁器．＝'建筑陶瓷'
〔建党〕jiàndǎng〔名〕党建設．〔～建政〕党建設．政権の建設．〔～学说〕党建設の学説．〔動〕結党する．
〔建德〕jiàndé〔動〕徳行を確立する．
〔建都〕jiàn, dū〔動〕☞〔字解〕②．〈我国～于北京〉わが国は北京に都をつくる．
〔建盖〕jiàngài〔動〕建てる；'盖'より固い表現．〈～新屋〉新しい家屋を建てる．
〔建港〕jiàngǎng〔動〕築港する．
〔建工〕jiàngōng〔名〕建築工事．
〔建功〕jiàn, gōng〔動〕功績をあげる．手柄をたてる．〔～立业〕功名をたて事業を行う；（《十二樓・歸正樓》）．〔～请赏〕論功行賞を行う；（《水滸・119》）．〔～树名〕手柄をたてて名を上げる．例〈士之生也，当～，…〉男として生まれたからには，手柄をたて名を上げて，…；（《枕中》）．
〔建鼓〕jiàngǔ〔名〕旧時の楽器の名；太鼓．
〔建国〕jiàn, guó〔動〕建国する．〔～前夕〕建国の直前．建国前夜．
〔建基〕jiànjī〔動〕基礎を築く．
〔建极〕jiànjí〔動〕皇帝が位に就く．即位する．王位に上る．
〔建江〕Jiànjiāng ＝'闽江'
〔建交〕jiàn, jiāo〔動〕①交際関係をもつ．②国交関係を樹立する．国交を結ぶ．〔～公报〕国交樹立コミュニケ．例〈中美～〉中国・アメリカ国交樹立コミュニケ．
〔建醮〕jiàn, jiào ＝'打醮'
〔建教合作〕jiànjiào hézuò〔連〕学校と実業生産単位の間で合作方式で授業を行う教育方式．
〔建节〕jiànjié〔動〕任命される．
〔建圈〕jiàn, juàn〔動〕家畜小屋を建てる．
〔建军节〕jiànjūnjié〔名〕建軍記念日；8月1日．
〔建开〕jiànkāi〔動〕開設する．設立する．〈～册府〉冊府を設置する；（《宋史・禮志》）．
〔建刻〕jiànkè〔名〕古く，福建省の建安，建陽で刊行された本．
〔建库〕jiàn, kù〔動〕倉庫を建てる．
〔建兰〕jiànlán〔名〕スルガラン；ランの一種．福建産．
〔建立〕jiànlì〔動〕(記念碑などを)建立する．(官職などを)設置する．(鉄道などを)敷設する．(制度・組織を)創設・創立・制定する．設立する．(原則を)立てる．樹立する．(秩序・名声などを)確立する．(計画などを)立てる．〈～根据地〉根拠地を作る．〈在平等互利原则上，～贸易关系〉平等互恵の原則のうえに，貿易関係をうちたてる．〈他决心要在重庆～一个新的据点〉彼は重慶で新たな拠点を設立しようと決意した．〈我给自己～了一个信仰〉私は自分のために信仰をうちたてた．〈在失败的废墟上再～反攻的阵势〉失敗の廃墟の上に再び反攻の陣営をうちたてる．〈～革命政权〉革命政権を樹立する．〈～领导的中枢〉指導の中核を確立する．〈～民族统一战线〉民族統一戦線を結成する．〈～新秩序〉新しい秩序を確立する．〈～工会〉労働組合を作る．〈～了城市民兵武装〉都市民兵武装力を組織した．〈～了环境保护机构〉環境保護機構を設置した．〈～外交关系〉外交関係をうちたてる．〈～起好的领导班子〉すぐれた指導グループを組織する．〈～了全国的领导机构〉全国の指導機構を確立した．〈最近～了香蕉出口国联盟〉最近バナナ輸出国連合を作った．〈～了功勋〉手柄をたてた．〈彼此之间～了感情〉お互いの間に親しさがうまれた．〈～大功〉大功をたてる；（《古今・25》）．〔名〕①確立．設定．樹立．〈社会主义制度的～〉社会主義制度の確立．〈社会政治制度的～和发展〉社会政治制度の樹立および発展．②セット・アップ．〔～时间〕セット・アップ・タイム．ライス・タイム．
〔建莲〕jiànlián〔名〕福建省産のハス．
〔建瓴〕jiànlíng〔動〕高い屋根から水の入った瓶を傾けてこぼす．水の勢いなどが猛烈なことに例える．勢いの強い権力が絶大で抗しがたい．〔～之势〕同上．
〔建卯〕jiànmǎo〔名〕旧暦2月．
〔建漆〕jiànqī〔名〕福建省の漆器；福州市産の'脱胎漆器'が最も有名．
〔建起〕jiàn, qǐ〔動〕建て始める．〈～了大批新的工业基地〉数多くの新しい工業基地が建設されている．
〔建绒〕jiànróng〔名〕南京産のビロードの一種；かつて南京が建康と称していた時に生産が始められたことから．
〔建设〕jiànshè〔動〕(国家または団体が)新事業を始める，または新施設を建設する；小規模なものには用いない．〈把我国～成为一个具有现代工业、现代农业和现代科学文化的伟大的社会主义强国〉我が国を現代工業・現代農業および現代科学と文化を持つ偉大な社会主義の強国に築き上げる．〈～革命政权〉革命政権を樹立する．〔名〕建設・構成・組織づくり；〈加强各级革命委员会的～〉各級革命委員会の組織づくりを強化する．〔～成本〕建設コスト．＝'基本建设成本'〔～单位和施工单位〕建設部門と施工部門；例えば冶金部が鋼鉄工場の建設を定め，第五建設工程公司がその施工を請け負うとき，冶金部が建設部門にあたり，第五建設公司が施工部門になる．〔～高潮〕建設ブーム．〔～公债〕建設公債．〔～局〕市あるいは県政府に所属される機構；工業，商業，鉱業，水利，市場管理および公営企業を指導助言する．〔～热情〕建設への意欲．例〈～不断高涨〉建設への意欲をいやがうえにも燃えあがらせている．〔～厅〕省政府に所属される機構；全省の工業商業の企画，都市企画，建築工事および水利施設，採鉱業などの建設事務を管理する．〔～项目〕建設プロジェクト．〔～性〕建設的．例〈～的意见〉建設的な意見．〔～者〕建設者．〔～周期〕一つの建設工事が初めから終わりまでかかった全時間．〔经济～〕経済建設．
〔建社〕jiàn, shè〔動〕人民公社・合作社を作る．
〔建生〕jiànshēng〔動〕生まれる．〈正月十七日子时～〉正月17日子の刻に生まれた；（《王西廂・1・3》）．
〔建树〕jiànshù〔動〕①(抽象的なものを)樹立する．②(手柄を)たてる．功をたてる．〈～功勋〉同上．〔名〕樹立．貢献．功労．〈在革命中有～〉革命の中で功労がある．〈在创作上有很大的～〉創作の面において，たいへん大きな貢献をした．
〔建委〕jiànwěi〔名〕基本建設委員会．＝'基本建设委员会'
〔建校〕jiànxiào〔動〕学校を建てる．建学する．学校を創設する．
〔建牙〕jiànyá〔動〕武将が兵士を率いて鎮撫する．〔～树旗〕(戦争の際に)旗を立てる；'牙'は'牙旗'の意；（《古今・37》）．〔名〕督撫；清代の官名．
〔建言〕jiànyán〔動〕言葉あるいは文章で意見を提供する．建議する．〈知识分子应尽到为国家～的责任〉知識人は国家のために建議する責任を十分に果たさなければなりません．
〔建窑〕jiànyáo〔名〕福建省徳化県で生産する磁器；色は白くて，つややかで仏像がもっともよい．また'德化瓷'ともいう．
〔建议〕jiàn, yì〔動〕☞〔字解〕③．〈我～休会一天〉私は一日休会することを提案する．〈你给我们建个议吧！〉あなたは私たちに一つ提案してください．〈党新鼓起勇气～道：…〉党新は勇気を出して…と提案した．〈～供您参考〉ご参考までに申し上げておきます．〔名〕(jiànyì)意見勧告．提案．提言．〈合理化～〉合理化の提案．〈提出～〉提案を出す．提言する．〈他们没有采纳我的～〉彼らは私の提言をいれなかった．〈他拒绝这个～〉彼はこの提案を拒絶した．〔～案〕提案的議案．〔～书〕提案書．〔联合～〕共同提案．
〔建元〕jiànyuán〔名〕①毎年の暦の始まり．②年号．元号．〔動〕元号を定める．

〔建园〕jiàn, yuán〔動〕造園する.
〔建造〕jiànzào〔動〕建造する. 建てる.〈～了养猪场〉養豚場を建てた.〈他便是一个～绞刑架的木匠〉彼は絞首台をつくる大工である.〈庙宇还有唐朝黑武士尉迟敬德～的〉お宮には唐代の黒武士尉遅敬徳が建設したものもある.〔～费〕〔～费用〕建造費.
〔建盏〕jiànzhǎn〔名〕中国建窯で焼いた天目茶わん；'盏'は小さい碗の意. 建窯は福建省建陽県水吉鎮にあった. 鉄分が多く含まれ、'乌泥盏'とも称される.
〔建帐〕jiàn, zhàng〔動〕勘定口座を建てる. ='建立帐目'
〔建政〕jiàn, zhèng〔動〕政権を樹立する. 政権をうち立てる. ='建立政权'
〔建制〕jiànzhì〔名〕①(軍隊などの)編制. 組織. 編成表. 建制. 制度. 区画. ②態勢.〈战斗～混乱了〉戦闘態勢が乱れた.〔動〕編制する. 組織する.〈～军队〉軍隊を編成する.〈～部队〉部隊を編成する.
〔建置〕jiànzhì〔動〕設置する.
〔建筑〕jiànzhù〔動〕①建築する；'建设'より狭義.〈～桥梁〉橋を造る.〈～楼房〉ビルを建築する.〈～铁路〉鉄道を敷設する. ②(抽象的に)たてる.〈把自己的幸福～在劳动人民的痛苦之上〉自分の幸福を労働人民の苦痛の上に築く.〈他们自己的安乐便～在别人的悲苦上面〉彼ら自身の安楽は、他人の苦しみの上に成り立っている.〈他们的快乐就～在人们的痛苦上面〉彼らの楽しみは人々の苦しみの上に築かれる.〔名〕①建築；〔構～〕；日語.〔～安装工程〕建築組立工事.〔～成本〕建築組立工事コスト.〔～造价〕建築組立工事費. ='工程造价'〔～安装企业〕建築組立企業.〔～安装施工任务〕建設組立施工任務.〔～板材〕建築用板類.〔～标准〕建築標準.〔～化〕建築標準化.〔～设计〕建築標準設計.〔～部队〕㊊建築部隊. ='基建工兵部队'〔～材〕建築用材.〔～材料〕建築材料. 建築資材. 建材. 建築材.〔～法〕㊊建築法.〔～法规〕㊊建築法規.〔～放样〕建築用地で建物を建てる位置を定めて測量する仕事.〔～费〕建築費.〔～指数〕建築費指数.〔～工〕建築工.〔～工程〕建築工事.〔～队〕建築施工隊.〔～师〕建築技師長.〔～学〕建築工学.〔～工地〕建築現場.〔～工业〕建築工業. 建設業.〔～化〕建築工業化.〔～构件〕建築構成材.〔～厂〕建築構造資材工場.〔～构造〕建築構造.〔～规范〕建築規則.〔～行业〕建設業. 建築業.〔～机械〕建設機械. 建築用機械.〔～计划〕建築計画.〔～家〕建築家.〔～架〕足場.〔～空间〕建築空間.〔～类型〕建築形式.〔～力学〕建築力学.〔～密度〕建築密度.〔～面积〕建築面積. 建坪.〔～模数〕建築モデュール.〔～配件〕建築構成材.〔～厂〕建築部品工場.〔～平面图〕建築平面図.〔～平面系数〕建築平面係数.〔～剖面图〕建築断面図.〔～器材〕建築材料.〔～侨汇〕㊊華僑送金建築為替；華僑が中国国内に建物を建てることを鼓舞奨励するための為替の一種.〔～区段〕建築ブロック.〔～容积管制〕建築容積規制.〔～设计〕建築デザイン. 建築設計.〔～摄影〕建築撮影.〔～声学〕建築音響学.〔～师〕建築士. 建築家.〔～式样〕建築様式.〔～术〕建築技術.〔～通用设计〕建築通用設計.〔～透视图〕建築透視図.〔～物〕建築物. 建造物. 建物.〔～系数〕建築係数.〔～学〕建築学.〔～业〕建築業. 土建業.〔～艺术〕建築芸術. 建築技術.〔～用材〕建築用材.〔～用地〕敷地.〔～用砖〕建築用ブロック・れんが.〔～造价〕建築費. ②建築物.〈古老的～〉古い建築物.〈还赞美好莱坞的电影艺术、纽约城～的华丽〉さらに、ハリウッドの映画芸術やニューヨークの建築物の華麗さを賛美していた.〔～群〕ビル街. アンサンブル. ③構造.〔上层～〕上部構造.

〔荐〕(薦)

jiàn ①〔動〕推挙する. 人を世話する. 口をきく. 推薦する.〈～人〉人を推薦する.〈她来求我～地方〉彼女の方から私にどこかへ世話してほしいと言ってきた.〈你自己～她来, 又合伙劫她去〉自分であの女を世話しておいて, また, ぐるになって連れて行ってしまうなんて；(《魯・彷・祝》). ②草. ③むしろ. ④㊇='占'；㊐. ⑤〔名〕姓.

〔荐拔〕jiànbá〔動〕㊇推挙抜擢する.〈只为孤犊无援, 没有人～他〉孤独で後援もないので, 推薦抜擢してくれる人とてなかった；(《古今・5》).
〔荐本〕jiànběn〔名〕㊐官吏が皇帝に提出する, 人材を推薦する奏状.〈皆由王子腾累上～, 此来候补京缺〉すべて王子騰がしばしば任官推薦書を皇帝に出し, このたび中央官吏の欠員待ちのため来ているのです；(《紅樓夢・16》).
〔荐卜不荐医〕jiàn bǔ bù jiàn yī〔諺〕易者は推薦しても医者は推薦するな. 八卦ぐらいなら当たらなくてもどういうこともないが, 医者の方は命にかかわる.
〔荐度〕jiàndù〔動〕㊐読経や法事で亡魂を苦しみから逃れさせる.〔～亡灵〕同上.〈招天下高僧, 设七七四十九日斋醮, ～〉天下の高僧を招いて, 四十九日の法事をいとなみ, 死者の供養を執り行った；(《京本・14》).
〔荐福碑〕Jiànfúbēi〔名〕㊐宋代の故事に出てくる碑の名；宋の張鎬はめぐりあわせが悪く, 何人もの人に頼ったが, 助けを得られず, かえって人を不幸な目に遭わせた. 彼は廟に行って薦福碑の拓本をとって売ろうとしたが, しかしその日のうちに大雷雨で碑が壊されてしまった.〈时来风送滕王阁, 运去雷轰～〉時来たれば風, 滕王閣に送り, 運去れば雷, 薦福碑に轟く；(《警世・17》).
〔荐骨〕jiàngǔ〔名〕㊐尾骶骨. 仙椎.
〔荐函〕jiànhán〔名〕㊐推薦の手紙.〈原来是封～, 言此人学问品行都好〉なんと, 中に推薦の手紙が入っており, この人学問品行ともに良好と書いてありました；(《三俠・7》).
〔荐饥〕jiànjī〔名〕㊇連年の飢饉.
〔荐酒〕jiànjiǔ〔動〕㊇(神, 先祖の霊に)酒をたむける.
〔荐居〕jiànjū〔動〕(遊牧民が)水と草のある所を求めてその居所をしばしば変える.
〔荐举〕jiànjǔ〔動〕推挙する. 推薦する.〈皆卿之～得其人也〉それもこれもみなあなたの推挙により, あのようなりっぱな人物を得ることができたからだ；(《清平・風月相思》).
〔荐酹〕jiànlèi〔動〕㊇神を祭る.〈常闻竹林神者, 报应如响, 将致～求之, 可乎?〉聞くところによると竹林神という神さまは霊験あらたかなそうですから, お参りして願かけなどいたしたいのですが, よろしいでしょうか；(《李娃》).
〔荐梦〕jiànmèng〔名〕㊇夢の中で枕を勧める；男女の交わりをいう.〈连云不及于秦台, ～尚遥于楚岫〉行く雲は秦の鳳台にとどかず, 夢を見ようにも楚の巫山ははるかかなたにある；(《飛烟》).
〔荐派〕jiànpài〔動〕㊇仕事を紹介する.
〔荐寝〕jiànqǐn〔動〕㊇寝所にはべる.〈且辞以有程妃之疾, 不可～〉その上, 程妃の病気を理由に拒絶して寝所にはべろうとはしなかった；(《隋遺・上》).
〔荐人〕jiàn, rén〔動〕☞〔荐〕①.
〔荐韧〕jiànrèn〔形〕㊇①芯があって固い；㊐. ②(男女が)いちゃつく；㊐.
〔荐任〕jiànrèn〔名〕㊐奏任官. ☞'简任'
〔荐仍〕jiànréng〔副〕㊇しばしば. たびたび.
〔荐绅〕jiànshēn〔名〕㊇官位のある人. 高貴な人. ='缙绅'
〔荐食〕jiànshí〔動〕㊇しきりに蚕食する.
〔荐书〕jiànshū〔名〕推薦状.〈意欲再写两封～…〉推薦状の2, 3通も書いて…しようとし；(《紅樓夢・1》).
〔荐条〕jiàntiáo〔名〕㊐紹介状.〈怎么连个～都没有呢?〉どうして紹介状すらもっていないのか；(《官場・26》).
〔荐头〕jiàntou〔名〕㊐口入れ屋；㊐. 又㊐.〈幸亏～情面大, 辞退不得, 便改为专管温酒的一种无聊职务了〉さいわい就職の世話の情実は大きく, 辞退できなくて, もっぱら酒のかんを扱うつまらない職務に改められた.〔～店〕〔～行(háng)〕口入れ屋.〔～人〕同上.
〔荐贤〕jiànxián〔動〕㊇有能な人を推薦する.〔～不荐愚〕〔成〕人を推薦するときには, 賢い人を推薦し, 愚かな人は推薦しない.〔～举能〕〔成〕賢人を推薦し, 能力あるものを起用する.〔～任能〕〔成〕賢人を推薦し, 能力あるものを任用する.〔～自代〕〔成〕賢能の人を推挙して自分の職位に代わらせる；(《淮南子・道應訓》).
〔荐新〕jiànxīn ㊇〔名〕新嘗祭.〔動〕新嘗祭を執り行う.
〔荐羞〕jiànxiū〔名〕㊇(宴会の)酒肴と飯.
〔荐引〕jiànyǐn〔動〕㊇目上の人に引き合わす.〈只要一人进身, 转相～, 自然其门如市了〉ある人が出世しさえすれば, 次から次へと, お互いに引き合わせるものですから, その人のところはおのずとにぎやかになりました；(《古今・22》).
〔荐臻〕jiànzhēn〔動〕㊇続々とやってくる.
〔荐枕〕jiànzhěn〔動〕㊇女性が男性とベッドを共にする. 寝所にはべる.〈欲以柳～于韩君, 可乎?〉柳氏を韓君のおそばにはべらせたいが, いかがかな；(《柳氏》).
〔荐枕席〕jiàn zhěnxí〔熟〕女と一緒にねる. ='荐枕'
〔荐主〕jiànzhǔ〔名〕推薦者.
〔荐椎〕jiànzhuī ='荐骨'
〔荐擢〕jiànzhuó〔動〕㊇官吏に推薦する. 抜擢する.

〔栫〕

jiàn ①〔動〕斜めにつっかい棒をする.〈打～拨正〉傾いた家屋を柱でつっかいをして, まっすぐにする. ②〔動〕土や石を用いて水をせき止める.

〔涧〕

jiàn 地名用字.〔北涧〕(Běijiàn)〔名〕地名；ベトナム.

〔监㊁〕(監)

jiàn ①昔の官名, または官府名.〈太～〉宦官.〈钦天～〉欽天監；天文・暦法をつかさどる官府. ②〔名〕姓. // ㊀ jiān

〔监测〕jiàncè〔動〕監督しテストする.
〔监生〕jiànshēng〔名〕明清時代, 中央政府の下にある国子監(最高学府)で学問をした人；清代乾隆以後は祖先の功績あるいは金銭でこの名称が得られた.〈与同乡柳遇春～同游教坊司院内, 与一个名姬相遇〉同郷の柳遇春という国子監学生と共に花柳界の廓に遊び, ある一人の名妓に出会いました；(《警世・32》).
〔监生食〕jiàn shēng shí〔連〕㊇生のまま食べる；㊐.
〔监元〕jiànyuán〔名〕㊐国子監試験第一位合格.〈明春就考了～, 至秋发魁〉翌年の春, 国子監の試験で首位となり, 秋には郷試の五経試験で上位合格した；(《警世・17》).

〔舰〕(艦)

jiàn 軍艦. 兵船.〈巡洋～〉巡洋艦.〈军～〉軍艦.

〔舰船〕jiànchuán〔名〕艦船；総称.
〔舰地导弹〕jiàndì dǎodàn〔連〕㊊='舰对地导弹'

［舰队］ jiànduì〔名〕艦隊.［～潜艇］艦隊潜水艦.［～司令］艦隊司令.提督.［～官］艦隊の最高指揮官.［～油船］艦隊給油船.［～运输舰］航洋補給船.

［舰对地导弹］ jiàn duì dì dǎodàn〔連〕(軍)艦対地ミサイル.

［舰对舰导弹］ jiàn duì jiàn dǎodàn〔連〕(軍)艦対艦ミサイル.艦対艦誘導弾.

［舰对空导弹］ jiàn duì kōng dǎodàn〔連〕(軍)艦対空ミサイル.

［舰对水中导弹］ jiàn duì shuǐzhōng dǎodàn〔連〕(軍)艦対水中ミサイル.

［舰基导弹］ jiànjī dǎodàn〔連〕(軍)艦艇発射ミサイル.

［舰舰导弹］ jiànjiàn dǎodàn〔連〕(軍)艦対艦誘導弾.

［舰龄］ jiànlíng〔名〕艦齢.

［舰楼］ jiànlóu〔名〕艦橋.

［舰炮］ jiànpào〔名〕(軍)艦砲.軍艦の火砲.艦載砲.［～火力］［～射击］艦砲射撃.［～支援］艦砲支援.

［舰桥］ jiànqiáo〔名〕艦橋.ブリッジ.

［舰日］ jiànrì〔名〕(軍)一艘の軍艦の(海上での)一日の活動日程.シップ・デー.

［舰上厨房］ jiànshàng chúfáng〔連〕船内烹炊室.

［舰首］ jiànshǒu〔名〕艦首.［～炮］追撃砲.艦首砲.［～旗杆］艦首旗竿.［～声纳］艦首装備ソーナー.

［舰塔］ jiàntǎ〔名〕軍艦の司令塔.

［舰艇］ jiàntǐng〔名〕(軍)艦艇.艦船.［～部队］艦艇部隊.［～弹道导弹］艦艇発射弾道ミサイル.［～导弹］艦艇発射ミサイル.［～扫雷器］掃海兵器.［～造价］建艦費.

［舰尾］ jiànwěi〔名〕艦尾.［～绞盘］艦尾キャプスタン.

［舰位］ jiànwèi〔名〕艦艇の航行位置.

［舰载］ jiànzài〔形〕(軍)艦載(の);〔不定〕.［～弹道导弹］艦艇発射弾道ミサイル.［～导弹］艦艇発射ミサイル.［～飞机］艦載機.艦上機.［～攻击机］艦載式攻撃機.艦上攻撃機.［～轰炸机］艦載爆撃機.艦爆.艦上爆撃機.［～机］艦載機.［～炮］艦載砲.［～小船］［～小艇］カッター.［～鱼雷艇］艦載魚雷艇.［～战斗机］艦上戦闘機.［～侦察机］艦上偵察機.

［舰长］ jiànzhǎng〔名〕艦長.

［舰只］ jiànzhī〔名〕艦船.艦艇;総称.［～修配所］艦船修理部.

［栫］

jiàn 草木でふさぐ.

［健］

jiàn ① 強壮な.体が丈夫な.すこやかな.健康な.〈～康〉☞〔語彙〕.〈保～〉保健.② 丈夫にする.〈～身〉体を鍛える.健康にする.〈～胃药〉健胃薬.③(…が)うまい.よく(…する).〈～步〉健脚である.足が強い.〈～谈〉よくしゃべる.口達者である.〈～饭〉よく食べる.胃が丈夫である.④〔形〕(方)体が丈夫で,行動が機敏である.(多く老人が)しゃきしゃきしている;(図).〈伊走起路来还蛮～,看勿出是七十多岁格人〉彼は歩くと,まだしゃきしゃきしていて,70歳過ぎの人だとは思えない.⑤〔形〕(方)(めん類などの煮方が)腰がある,はりがある.しこしこしている;(呉).〈我欢喜吃～面〉私は腰のあるめんが好きだ.〈面烧～眼好吃〉めんはしこしこに煮た方がおいしい.⑥〔名〕姓.

［健笔］ jiànbǐ〔名〕(書)健筆.

［健步］ jiànbù〔形〕(書)☞〔字解〕③.［～如飞］足達者で飛ぶがごとくに歩く.〔名〕(古)飛脚.

［健存］ jiàncún ＝'健在'〈许多同辈相继去世,～的屈指可数了〉多くの同世代の人が相次いで世を去り,健在の人はわずか十指に満たないほどになってしまった.

［健啖］ jiàndàn〔形〕(書)食欲旺盛なさま.〈他虽年老,但颇～〉彼は年をとったけれども食欲がある.

［健斗］ jiàndòu〔形〕戦闘に長じている.

［健儿］ jiàn'ér〔名〕強健な男児.健児;スポーツに優れた青壮年も指す.優秀な選手.［～须快马］強健な男は速いよいウマに乗るべきである.

［健饭］ jiànfàn〔形〕(書)☞〔字解〕③.

［健妇］ jiànfù〔名〕(書)仕事好きの婦人.［～胜丈夫］賢夫人は一家を保持して一人の丈夫に勝る.

［健将］ jiànjiàng〔名〕① 闘将.勇将.〈蒲议长不消说也是当时斗争中的～〉蒲議長は言うまでもなく,当時の闘争の中心人物であった.② スポーツマンの等級における最高の称号;国家が授与.

［健捷］ jiànjié〔形〕力強くて敏捷である.〈～的步伐〉力強く敏捷な足どり.

［健决］ jiànjué〔名〕(書)堅い決心.

［健康］ jiànkāng〔形〕①(体が)健康である.〈使儿童～地成长〉児童を健やかに成長させる.〈身子也～多了〉体もまたずっと健康になった.②(事物の情況が)健康である.健全である.〈思想～〉思想が健全である.〈我们虽各在收入最少的卑微位置上作事,却生活得十分～〉我々は収入の最も少ない,身分の低い仕事をしているけれども,生活は十分に健康的である.〈我看见了一个～的,充满活力的灵魂〉私は健全で活力のあふれた心を見た.〈爱国卫生运动～地开展起来〉愛国衛生運動が健全に展開しはじめた.〈我国国民经济正在～发展〉わが国の国民経済が健全に発展している.■'康健'と語形を変えても同じ.ただし'康健'は五四期前後の文学作品に多く用いられた.〔名〕健康.健全.〈为祖国语言的纯洁～而奋斗!〉祖国の言語の純潔と健全のために奮闘しよう.〈祝您～!〉あなたのご健康をお祈りします.〈运动基本上是～的〉運動は基本的に健全である.［～保险］健康保険.［～的思想寓于～的身体］(諺)健全なる精神は健全なる身体に宿る.［～粉］ぬかとふすまを粉にしたもの.［～管理］健康管理.［～检査］健康診断.［～力量］健全な力.［～美］健康美.［～球］＝'健身球'(☞'健身')［～胜于财富］健康は富に勝る.［～诊断］健康診断.［～证明书］［～证书］健康証明書.［～中心］ヘルス・センター.［～状况］健康状態.

［健朗］ jiànlang ＝'健浪'〔形〕年寄りが健康で丈夫なことを指す.＝'硬朗'〈他已经七十开外了,可是还很～〉彼はもう70歳を過ぎたのに,まだとても元気だ.〈这么大年纪了,还这么～〉そのお年で,まだそんなにお元気なんですね;(《紅樓夢・39》).

［健吏］ jiànlì〔名〕(書)頭が切れて,やり手である官吏.能吏.

［健美］ jiànměi〔形〕健康で美しい.〈杂技演员表演着～的节目〉曲芸師が健康的で美しい出し物を演じている.［～操］健康美容体操.［～儿］健康優良児.

［健仆］ jiànpú〔名〕忠実な家来,奉仕者.

［健强］ jiànqiáng〔形〕強健である.

［健全］ jiànquán〔形〕①(心身が)健全である.〈身心～〉身心が健全である.〈～的女性〉健全な女性.②(事物が)健全である.〈只有破坏旧的腐朽的东西,才能建设新的～的东西〉古くて腐ったものを破壊してこそ,新しくて健全なものを打ち立てることができる.〈后来村子上工作～了些,他才常到西头的土屋里来〉その後,村での事業が堅実に進むと,彼はようやく西のはずれの泥の家にちょくちょく来るようになった.〔動〕健全にする.完備させる.完璧にする.整備する.〈～生产责任制度〉生産の責任制度を健全にする.〈在工作中～各教会组织〉活動中において各教国会組織を完璧にする.〈～社会主义法制〉社会主義的法秩序の健全化をはかる.〈努力～党内民主主义〉党内民主主義の整備に努める.［～无疵］完全無欠である.

［健身］ jiànshēn〔動〕健康にする.〈锻炼身体可以～〉体を鍛えれば健康になる.［～操］体力育成の体操.美容体操.［～法］健康法.［～房］体育室.ジム.［～球］老人などが健康のため手の中で転がす小さな球.［～之道］〔成〕健康を保つ道.(例)〈这是有科学根据的～〉これは科学的な根拠のある健康法である.

［健实］ jiànshí〔形〕健康で丈夫である.〈～的身躯〉健康で丈夫な体.

［健适］ jiànshì〔形〕(書)健康である.よい健康状態である.

［健水］ jiànshuǐ〔形〕(書)泳ぎがたっしゃである.〈渔者～,疾沉于下五十丈〉漁師は泳ぎがたっしゃで,すぐさま50'丈'も水底にもぐった;(《古獄》).

［健讼］ jiànsòng〔動〕(書)訴訟を好む.〈你要晓得,我们湖北民风刁悍,最喜～〉あなた知っておいた方が良いですよ,我ら湖北の民風は狡猾で荒々しく,訴訟好きであることを;(《官場・40》).〈又因为他太～了,所以把这件案当新闻记着〉また彼は訴訟をおこすのがたいへん好きだったので,この件はニュースとして覚えている;(《二十年・24》).

［健谈］ jiàntán〔形〕☞〔字解〕③.〈他是一个～的人〉彼はよくしゃべる人だ.〈那老ㄦ因多了几杯酒,一路上问长问短,十分～〉その老人は少しばかりお酒を飲みすぎたため,道中あれこれ細かに尋ね,とてもよくしゃべった;(《醒世・18》).

［健忘］ jiànwàng〔形〕忘れっぽい.〈你真是～,昨天说的今天就忘了!〉きみは本当によく忘れる,昨日言ったことを今日はもう忘れている.〈大概正因为这样～,所以才能够在痛苦中生活下去罢〉たぶんこのように忘れやすいから,それでこそ苦痛の中で生活していくことができるのだ.〈人原来是这样～的〉人間はもともとこのように忘れやすいものなのだ.［～症］(中医)健忘症;心血の虚心気不足によって起こる.

［健旺］ jiànwàng〔形〕健康で精力旺盛である.体は丈夫.気分は十分.元気である.〈身子～〉体が健康である.〈虽然年老,只落得精神～〉年はとっても元気があり,健康である;(《古今・10》).

［健胃］ jiànwèi〔動〕胃の消化を助ける.［～剂］健胃剤.［～片］健胃剤;錠剤.

［健稳］ jiànwěn〔形〕(書)穏健である.

［健羡］ jiànxiàn〔動〕(書)① 非常にうらやむ.② 貪欲で飽くことなくむさぼる.非常にほしがる.欲の深い.

［健行］ jiànxíng〔名〕ハイキング.

［健仰］ jiànyǎng〔動〕(書)たいそううらやむ.〈金陵之士,莫不～〉金陵の士で羨望しない者はなかった;(《異聞集》).

［健饮］ jiànyǐn〔形〕酒好きである.

［健于］ jiànyú〔形〕…に優る;〔不定〕.〈～武术〉武術に優れている.

［健在］ jiànzài〔動〕(書)健在である;多く年上の人について.〈父母都～〉父母はともに健在です.

［健质亚那］ jiànzhìyànà〔名〕(架)(植)ゲンチアナ;日語.

［健壮］ jiànzhuàng〔形〕強健である.壮健である.〈～的体格〉強健な体格.〈～的小伙子〉強健な若者.〈使身体～起来〉体を壮健にする.〈～地长成〉健やかに育つ.〈然后他们才看见慧的被蓝花格子布短衫

掩着的～的身子〉それから彼らはやっと慧のブルーのチェックの綿シャツで隠された頑丈な体を見た.〈大牛伯的牛很～〉大牛おじさんのウシはとても強健である.〈虽然八十岁了, 但还很～〉80歳になりましたが、まだぴんぴんしています.〈看上去就是很～的体魄〉みるからに頑健な体つき.〈身子反倒比以前更～了〉体はかえって以前よりさらに壮健になった.〈罗大方把～的胳膊搭在许宁的肩膀上〉羅大方はたくましい腕を許寧の肩にかけた. ■ '壮健' と語形を変えても同じ. ただし '壮健' は五四期の文学作品に多く用いられた.

[健足] jiànzú [名](白) 丈夫な足.〈～跟随〉丈夫な足であとからついて行く.

[健卒] jiànzú [名](書) 勇ましい兵士.

[揵㊁] jiàn ふさぐ. 詰まらせる. // ㊀ qián

[楗] jiàn ① 門閂. ② 堤防の決壊個所をふさぐのに使うタケや木・土・石などの資材.

[毽] jiàn (～子・ㄦ) [名]靴のかかとや内側・外側で蹴って遊ぶ羽根、また遊び; 布などで銅銭・金属片を包み、羽毛を着けてある. 続けて蹴り上げる回数を競う.〈踢～子〉同上をする.

[毽球] jiànqiú [名] '毽子' を改良した新種目のスポーツ; 国家体育委員会により正式な競技種目として認定.

(踢) 毽子

[腱] jiàn ① [名](生) 腱.〈肌～〉同上. ② (～子) [名](人やウシなどの)ふくらはぎの部分.

[腱弓] jiàngōng [名](生) 腱弓.

[腱划] jiànhuà [名](生) 腱画.

[腱膜] jiànmó [名](生) 腱膜.

[腱鞘] jiànqiào [名](医) 腱鞘. [～炎]腱鞘炎.

[𧿹] jiàn 踏む. 踏みつける.

[荐] jiàn たびたび. 次から次. 何度も; '荐' に通じる.

[鉴](鑑、鑒、鍳) jiàn ①(銅で作った古代の)鏡. (転) 戒め・教訓とするに足る事.〈引以为～〉戒めとする. ② 影を映す.〈光可～人〉ぴかぴかで顔が映るほどである. ③ 観察する. 審査する.〈～定〉☞ [語彙].〈～赏〉☞ [語彙]. ④ (転) ご覧ください; 宛名の相手の名前の後につける.〈林先生台～〉林先生ご高覧ください. 林先生へ. ⑤ [名]姓.

[鉴别] jiànbié [動](真贋・善悪を)弁別する. 事物の真偽・善悪を見分ける.〈～古物〉古物を鑑別する.〈～血型〉血液型を鑑識する. [～力]鑑別力. [名]鑑別. 識別; [微～]. [～器] (機) 弁別器. [～信号] (機) 識別信号. [～诊断] (医) 鑑別診断.

[鉴察] jiànchá [動](書) 鑑定する. 査察する. 見分ける. 調べる. 了察する.〈至希～〉なにとぞご了察ください.〈神明在上, ～难逃〉神は明らかに察せられ、逃れるすべがない; (《警世・34》).

[鉴定] jiàndìng [動]鑑定する. 検定する. 判定する.〈～体力〉体力を検定する.〈～试验成果〉実験の成果を判定する.〈～笔迹〉筆跡を鑑定する.〈～电视机〉テレビの品定めをする.〈～党员〉党員評定する. [名]検定. 鑑定分析(試験); [微～]; 日語.〈通过国家的～, 证明它的性能良好〉国家の検定の結果、その性能の良いことが証明された. [～报告]鑑定書. [～人]判定者. 鑑定人. [～书]鑑定書. [～委员会]検定委員会. [～证]分析証明(報告)書. [～证(明)书]鑑定済み証明書. 鑑定証明書. [金(银)～]金(銀)検定. 金(銀)分析.

[鉴核] jiànhé [動]閲覧し、査定する. 細かに調べる. 吟味する.〈呈请～〉お調べを請う.

[鉴戒] jiànjiè [名](書) 戒め. [動](他に)省みてみずから戒める. [引为～] [成]戒めとする.

[鉴谅] jiànliàng [動](書)(牘) ご了承ください.〈至希～!〉なにとぞご了承ください.

[鉴貌辨色] jiàn mào biàn sè [成]他人の表情や態度を観察すること. 顔色をよみとる. 顔色をみて事を行う.〈朱源达很会～, 连忙说明来意〉朱源達は、他人の表情・態度を観察するのがたいへんうまく、慌てて来意を告げた.

[鉴频] jiànpín [名](電) 周波数弁別. [～器]周波数検定器. 弁別器. ディスクリミネーター. = '甄别器', '鉴别器'

[鉴赏] jiànshǎng [動](芸術品・文物などを)鑑賞する.〈我早就被朋友们约过, 想去～一下那些唐代的塑像〉私は以前から友達と唐代の塑像を鑑賞しようと約束させられていた.〈会打太极拳, 能谈相法, 听京戏, 懂～金石书画〉太極拳ができ、人相を見ることができ、京劇を聞いたり金石書画を鑑賞したりすることができる.〈好像是请他们～〉彼らに鑑賞してもらいたいようだ.〈～彼此收藏的书画和古玩〉お互いに収蔵した書画や骨董品を鑑賞する.〈～绘画〉絵を鑑賞する. [～花]庭に植えた花. [～家]鑑賞家. [～力]鑑賞力. [～能力]鑑賞能力.

[鉴事] jiànshì [形](白) 分別がある. ものわかりがいい. = '懂事'

[鉴往知来] jiàn wǎng zhī lái [成]前のことに照らしてこれからのことを知る. 過ぎ去った事をよく考えて、未来の事を知る.

[鉴于] jiànyú [動](書)(…に)かんがみる; 従文に用い、前に一般に主語をおかない; [不完].〈～上述情况, 外债已超过六十万美元〉上記の情況に照らしてみると、外債はすでに60万米ドルを越えた.

[鉴愿] jiànyuàn (牘) = '鉴谅'〈尚希～为幸〉さらにご了承いただければ幸いです.

[鉴真和尚东渡] Jiànzhēn héshang dōng dù [歇]('传经送宝' と続き) 鑑真和尚が日本に渡り、お経や貴重なものをとどける. (転) 貴重な技術・経験を先方に伝える; 鑑真和尚は唐代の高僧、天宝元年から何度か日本渡航を試み失敗、同12年にはじめて成功、仏法をはじめ、建築・彫塑・医術・薬などを日本に伝えた.

[鉴证] jiànzhèng [動] ① 鑑定・実証する.〈该地出土文物, 考古专业人员～为西周时代殉葬品〉この土地で出土した文物は、考古学の専門家によって西周時代の副葬品であると鑑定・実証された. ② 法 契約(書)の合法性・実行可能性・信憑性に対して審査・確認を行う.

[渐㊀] jiàn ① ゆっくりと. すこしずつ. 次第に. だんだんと. (書)〈逐～〉次第に.〈～入佳境〉☞ [語彙].〈～热〉次第に暑くなる. ② 次第. 順序.〈石崇之败, 虽自绿珠始, 亦其来有～矣〉石崇が滅びたのは、緑珠が原因となったのではあるが、そのようになるのにはやはり、それなりの事の次第があったのである; (《緑珠》). ③ [名]姓. // ㊁ jiān

[渐暗] jiàn'àn (劇) [名]溶暗. ぼかしこみ. フェイド・アウト. [動]ぼかしこみにする.

[渐变] jiànbiàn [動]漸変する. 次第に変化する; 一般に量的変化を指す. ↔ '突变'

[渐次] jiàncì (書) = '渐渐(的)'〈卢氏撑持不定, 只得将田房～卖了, 赁屋而居〉盧氏は、まかないきれなくて、やむなくだんだんと家屋田畑を売り、部屋を借りて住むようになりました; (《警世・22》). [～间] = '渐次' (例)〈吓得张胜便走, ～行到巷口〉びっくり仰天して張勝は逃げ出し、やがてそのうち街角にやって来た; (《京本・13》).

[渐归平易] jiàn guī píng yì [成]だんだんと温和で親しみやすくなる.

[渐渐(的)] jiànjiàn(de) [副](書) だんだんと; 程度・数量が時間とともに次第に増減することを表す; '的' は '地' とも表記される. 1) 動詞の前に用いる.〈走了半天, ～接近铁路了〉長時間歩いて、次第に鉄道に近づいた.〈歌声～停止了〉歌声はだんだんと止んでいった.〈过了一些日子, 我对新环境～的习惯了〉しばらくするうちに、だんだんと新しい環境になれてきた. 2) 形容詞の前に用いる. ふつう '了' '起来' '下去' など動態を表す語が伴う.〈马路上的行人～少了〉大通りの通行人はだんだん少なくなった.〈过了清明, 天气～地暖和起来了〉清明節がすぎると、気候も次第に暖かくなってきた.〈歌声～低了下去〉歌声は次第に小さくなっていった.〈造罪如山～高〉罪をつくるのは山のごとくだんだん高くなる; (《清平・張子房》). 3) 主語の前に用いることもできる. 必ず '的' をつけ、息の休みをおく.〈～的, 我了解了他的脾气〉だんだんと、私は彼の気性がわかってきた.〈～的, 天黑下来了〉次第に、日が暮れてきた.

[渐渐ㄦ(的)] jiànjiànr(de) = '渐渐(的)'

[渐进] jiànjìn [動](書) 漸進する. 次第に前進発展する. [循序～] [成]順を追って漸進する.

[渐近线] jiànjìnxiàn [名](数) 漸近線.

[渐落] jiànluò (経) [名](相場の)じり安. [動]じり安になる.

[渐趋] jiànqū [動](書) だんだん(…の方に)赴く; 後に多く2音節語; [不完].〈大家的意见～一致〉みんなの意見がだんだん一致の方向に向いている.

[渐仁摩义] jiàn rén mó yì [成]仁義をもって民を教化すること. 後に仁義を受けて感化されることをいう; (《漢書・董仲舒傳》).

[渐洳] jiànrù [名](書) ぬかるみ.〈东海有蛇丘之地险, 多～, 众蛇居之, 无人民〉東海に蛇丘という所があって、地勢は険しく、ぬかるみが多く、たくさんのヘビが住んでいて人はいない; (《玄中記》).

[渐入佳境] jiàn rù jiā jìng [成] ① 徐々に佳境に入る. 徐々によくなる. 徐々に興趣がわくこと. ② 徐々に状況や生活が好転すること; (《晉書・顧愷之傳》).

[渐伸线] jiànshēnxiàn [名](建) インボリュート.

[渐显] jiànxiǎn = '淡入'

[渐新世] jiànxīnshì [名](地) 漸新世期.

[渐隐] jiànyǐn = '淡出'

[渐涨] jiànzhǎng (書) [名](水かさなどが)徐々に増すこと. (相場の)じり高. [動](水かさが)徐々に増える. じり高になる.

[菺㊀] jiàn ムギの穂の芒がとがっているさま. // ㊁ shān

[僭] jiàn 本分を超える. 分に過ぎたことをする. てすぎたことをする.〈～越〉同上.〈我们是没有人～你的〉私どもにはあなたさまをこえる(上座にすわる)者などありません; (《官場・8》).〈～居尊位〉帝位を犯す; (《三國・73》).

[僭称] jiànchēng [動](書) 詐称する. 僭称する.

[僭夺] jiànduó [動] (書) 横領する. 簒奪する.
[僭分] jiànfèn [動] (書) (称号を)偽る. (権利を)横取りする.
[僭号] jiànhào [動] (書) 帝王の尊称を僭称する. <孙权不久必将～称尊>孫権は久しからずして必ずや僭号を称しましょう; (《三國·98》).
[僭逆] jiànnì [動] (書) 僭越な行為をする.
[僭攀] jiànpān [動] (白) 分を超えて上にへつらう. 分をこえて長上などのまねをする. <小人是一介村农, 怎敢～贵宦?>私は一介の村の百姓、どうして身分あるお方と分を超えお付き合いできましょう; (《古今·40》).
[僭窃] jiànqiè [動] (書) (王座、権力を)奪う. 不当に地位や名声をかすめとる.
[僭上] jiànshàng [動] (白) 本分を超えて上席に座る. <那汉那里肯～>その男はどうしても上座に座らない; (《水滸·44》).
[僭谈] jiàntán [動] (白) (本分を超えて)話をする. (僭越ながら)話す. ＝'僭言' <既如此, 小子方敢～>そういうことならば、僭越ながら申し上げます; (《警世·1》).
[僭妄] jiànwàng [動] (書) 分を超えてみだらなことをする. <贱妾女流怎好～?>私ども女の身では、どうして分を超えてでたらめができましょう; (《初拍·18》). [形] 生意気である. 横柄である.
[僭位] jiànwèi [動] (書) 王位を奪う. 臣下の身分で帝王の位をとなえる.
[僭先] jiànxiān [動] (白) 先にさせていただく. 分を超えて先んずる. 横着にも先に…する. <嫂嫂是客, 奴家是主, 怎敢～!>おねえさんはお客様で、わたくしはもてなす側、どうして先にさせていただくことができましょうか; (《醒世·8》).
[僭言] jiànyán [動] (白) 分を超えて言う. 身分不相応なことを言う; 長上に対して話すことの謙称語. 失礼を顧みずに話す. <因蒙错爱至厚, 方敢～>いつもご好意をいただいているので、あえて申し上げます; (《水滸·40》).
[僭越] jiànyuè [動] (書) ☞ [字解]. <这钟雄也就～的很呢>この鍾雄もずいぶんと身分不相応なことをしているな; (《三俠·112》). <但是我父亲不在家, 侄儿呢又不敢～>しかし、私の父も家におりませんので、私としてもあえて僭越な事は申し上げかねますが; (《紅樓夢·116》). <只合讲明了嫡庶之分, 不得以先后至有～, 便可相安>ただ正妻と妾の区別をはっきりさせ、先(であるべき妻)を後に持ってくるような僭越なことをすべきではない、そうすれば互いにうまくいく; (《二拍·32》).

[涧]

jiàn 谷川. <～边>谷川べり.

[涧边] jiànbiān [名] ☞ [字解].
[涧深里] jiànshēnli [名] (白) 最も重要な場所. ＝'间深里'
[涧水] jiànshuǐ [名] 谷川の水.
[涧溪] jiànxī [名] 渓流.

[贱](賤)

jiàn ① [形] 値段が安い. ↔'贵' <这布真～>この布はじつに安い. <卖出～价的丝>廉価な生糸を売り出す. <价钱都一样, 我～～的卖!>値段はみんな同じ、安くして売っていますよ. ② [形] 卑しい. <贫～>貧しくて身分が卑しい. <至于贫富贵～, 各安天命, …>貧富貴賤に至っては、おのおの天命に安んじ、…. ③ [形] 分別がない. ④ (謙) <～姓>私の姓. <～恙>私の病気. ⑤ 軽蔑すべき. 分別がない. <～脾气>げすな根性. ⑥ [動] (方) 甘える; [北京]. <这小丫头一看见她爸爸, 就～得话也不会说了>その娘は父親を見ると、すぐだだをこねて甘えた. ⑦ [形] (方) 温室育ちでない. 軟弱でない; きびしい環境にも耐え得る; [四川]. <这娃儿带得～>この子は苦しい暮らしでもやっていける. <这是'六轮子'大麦, 性最～, 肥料少了点也关系不大>これは優良オオムギだから、最も環境に強い、多少肥料を少なくしたところで支障はない. ⑧ [名] 姓.

[贱巴啰唆] jiànbaluōsuo [形] (方) 軽薄、はすっぱである. またはわざと甘えるさま; [北京]. ＝'贱不拉唧'
[贱不唧(的)] jiànbujī(de) [形] (方) 話しぶりや振る舞いが下賤である; [東北]. <瞧他那～的样儿!>彼のあの卑しいさまったらないよ.
[贱不唆唆] jiànbùsuōsuō [形] (方) 軽薄なようす; [河北]. <哪像我表姐夫, ～, 哪里有女的, 往哪儿凑, …>何が私の従姉の夫のようなの、軽薄なようすで女がいればどこへも近づき、….
[贱才] jiàncái ＝'贱材' [名] (罵) 卑しいやつ.
[贱虫] jiànchóng [名] (白) 根性の下劣なやつ. 卑しいやつ. <人是～, 不打不招承>人はしぶといものだから、打たなければ白状しない; (《元曲·竇娥冤·2》).
[贱地] jiàndì [名] (白) 自分の所. <不期今日来踏～>期せずして、今日ここに来ていただきました; (《水滸·9》).
[贱发] jiànfā [動] (白) 安値でたたき売る. <该～的～了, …>たたき売るべきものはたたき売ってしまい、…; (《紅樓夢·24》).
[贱格] jiàngé [形] (方) 地位や身分が低い. 卑しい. 下賤だ. さもしい; [粤].
[贱骨头] jiàngǔtou [名] ① ろくでなし. 人間のくず. <她说我们这班～, 害病不过是为了想偷懒>彼女は、私たちのようなろくでなしが病気になるのは、なまけたいと思っているだけなのだと言うのです. <她可真是个～, 整天跟一些不三不四的人来来往往>彼女はまったくげすな女で、一日じゅうえたいの知れないやつらと行き来している. <他这～打不怕>あの野郎ときたら、ぶたれてもこたえねえ; (《魯·吶·藥》). ② 卑屈な人間. 軟弱な人. <我老婆子就是～, 干吗那么低三下四地给赔不是, 又不是我们没理!>私の妻は軟弱で、どうしてあんなにぺこぺこしてあやまっているのか、私たちが間違っているのではないのに. ③ (方) 独楽. ＝'陀螺'; [閩].
[贱骨肉] jiàngǔròu [名] 喜んで人の手先になる人間. げすな根性の人. 品性下劣な人. ＝'贱骨头'
[贱号] jiànhào [名] (白) (謙) (自分の)号. <在下姓刘, 招牌上近河, 便是～>私は姓を劉と申しまして、看板の近河は号でございます; (《醒世·10》).
[贱货] jiànhuò [名] ① 安物. ② (罵) ろくでなし. わからず屋. ばいた. <不识起倒的一批～>わけのわからぬろくでなしたちだ. <难道我是天生的～, 不要脸, 只要钱>まさか私が生まれつきのわからず屋で、メンツはいらず、金だけがいるというわけはありますまい. [注] 呉方言では多く女性に対するののしり言葉.
[贱货而贵德] jiàn huò ér guì dé [諺] 物質を軽蔑し、品徳を重んずる.
[贱伎] jiànjì [名] ① (書) 卑しいわざ. ② (白) 卑賤な歌舞をもって職業とする女. <身为～, 纵是与太守有奸, 料然不到得死罪, …>身は卑賤な妓女、たとえ太守と私通しようと、まさか死罪にはなりますまい、…; (《二拍·12》).
[贱价] jiànjià [名] 安値; 又 [副·権]. <～卖出去>安値で売り払う.
[贱降] jiànjiàng [名] (白) (謙) 私の誕生日. <今日老夫～>今日はわたしの生まれた日; (《三國·4》).
[贱金属] jiànjīnshǔ [名] [化] 卑金属.
[贱劲儿] jiànjìnr [名] 卑しいさま. 卑しさかげん. げすさかげん. 卑屈なさま. <冒出浑身的～来>全身の下品さを露呈する.
[贱荆] jiànjīng [名] (白) (謙) 家内. 愚妻; '荆'は'荆钗'(イバラのかんざし)を指し、貧賤な女を表す; '拙荆''山荆'ともいう. <因～去世, …>家内が亡くなりましたもので、…; (《紅樓夢·3》).
[贱眷] jiànjuàn [名] (白) (謙) 自分の家族に対する謙称. <因小儿年幼, 家下乏人, 将～全带来京>息子も幼く、家にも人が少ないので、家族をみな連れて上京することにしました; (《紅樓夢·114》).
[贱累] jiànlěi [名] (白) (謙) 自分の妻をいう; 昔、男は妻を'家累'と考えていた. <娘子到与家下～同庚, 也是庚辰属龙的>奥さんはなんとうちのやつと同じ干支で、やはり庚辰の辰年なのですね; (《金瓶梅·3》).
[贱敛贵出] jiàn liǎn guì chū [成] 安価に買い入れて高価に売り出すこと; (韓愈《曹成王碑》).
[贱劣] jiànliè [形] 安いが質も量も劣る. <那些～的玩具、磁器、布匹、围具>あれらの安かろう悪かろうの玩具・磁器・布・碁盤.
[贱流] jiànliú [名] (白) 賤業のもの; 娼妓・俳優・奴隷・兵卒を指した.
[贱买] jiànmǎi [動] 安く買う. [～贵卖] 安く買って高く売る.
[贱卖] jiànmài [動] 安売りする. <就是出门, 也可以托个人经营, 我断不拿来～的>たとえ家を出ても、人に経営をまかすこともできるのだし、わたしは絶対安い価格で売り出しはしません; (《二十年·19》). [名] 安売り. 見切売り. 投げ売り. ＝'甩卖' [～价] 投げ売り値段. [～价格] 勉強価格. ＝'优惠价格'
[贱民] jiànmín [名] (旧) 賤民.
[贱名] jiànmíng [名] (旧) (謙) 自分の名.
[贱内] jiànnèi [名] (旧) (謙) 家内. 愚妻. <敢求速遣追魂小鬼将～召回>どうかさっそく夜叉を派遣して家内を呼びもどしてください. <家里～倒来过五封信, …>家内は、反対に5通も手紙をよこし、…; (《官場·10》).
[贱年] jiànnián [名] (書) 凶作の年. <遭逢～>凶作に出くわす.
[贱女人] jiànnǚrén [名] 恥知らずな女. 節操のない女.
[贱坯(子)] jiànpī(zi) [名] (方) 生来下賤なやつ. ＝'贱骨头' [～货] (方) ほこりをもたず、善悪のわからない人. [天生～] 生まれつきげすなやつ.
[贱脾气] jiànpíqi [名] ☞ [字解] ⑤.
[贱脾子] jiànpízi (方) [名] ろくでなし. 卑しいやつ. <他是个～>彼はろくでなしだ; [北京]. [形] いやらしい. 軽薄である; [北京]. <别那么～!>そんなふうにいやらしくするな.
[贱皮子] jiànpízi [名] (方) 恥知らずのやつ. ＝'贱骨头'; [東北], [四川]. <～东西!>ろくでなし.
[贱妾] jiànqiè [名] (書) ① わたくし; 旧時、婦女の自称. 夫に対する妻の自称. <莫非以～之故, 有费军中大事?>わたくしのために、たいせつな軍事をないがしろにしているのではないでしょうか; (《金瓶梅·1》). <～罪当万死, 此人乃妾之前夫也>わたくしはとんでもない罪を犯してしまいました、この人はわたくしの前の夫なのでございます; (《古今·1》). ② 地位の低い妾.
[贱躯] jiànqū [名] (書) (謙) 自分の身. <～偶病, 何劳探问>わが身はたまたま患いましたのに、何とお見舞いの労をおかけしまして; (《三國·75》).
[贱人] jiànrén [名] (白) ① (罵) 卑し女. (女性に対し)はすっぱ. 尻がる女. <谁知道那个～跟定了老吴>あにはからんや、あのはすっぱ女が老呉にぴったりくっついた. <你这～>この下卑なやつ. <～在那里?>女はどこにおるのか; (《警世·7》). <小～有些言语高低, 伤

触了押司〉あのこが何かだんなの気にさわるようなことを言ったのでしょう；（《水滸·21》）．② 女性の自称．〈～有个姑舅兄弟〉私には、いとこがおります；（《水滸·81》）．

〔贱儒〕jiànrú〔名〕見識のない卑しい儒者．

〔贱事〕jiànshì〔名〕① 卑しい仕事．つまらぬ俗事．② 自分の仕事を謙遜していう言葉．

〔贱视〕jiànshì〔動〕蔑視する．さげすむ．見下げる．＝'轻视'〔名〕軽視．蔑視．

〔贱室〕jiànshì〔名〕家内．私どもの妻．愚妻．〈～不足虑〉愚妻のことはご心配には及びません；（《警世·32》）．

〔贱售〕jiànshòu〔動〕安売りする．

〔贱庶〕jiànshù〔名〕下賤な身分．〈诸弟兄以其出自～，不甚收录〉兄弟たちはその生まれが卑しいからといって、一族の内に入れることもしなかった；（《小玉》）．

〔贱嗖嗖(的)〕jiànsōusōu(de)〔形〕振る舞いに分別がなく下賤なさま；東北．〈真是人敬有的，狗咬丑的，瞧你们那份～相〉人は金持ちを敬い、イヌは醜い人にほえるとはよくいったもので、きみたちのげすな顔付きは見られたものじゃない．

〔贱胎〕jiàntāi〔名〕ろくでなし．馬の骨．げす．下賤の生まれ．＝'贱货'；罵．〈他哪里有好声好气呵？开口～，闭口娘杀！〉彼がどうして態度が穏やかでなんかあるもんか．口を開けばろくでなし、口を閉じれば、げすやろうだ．〈曾经骂过赵七爷是～〉趙七だんなを馬の骨とののしったことがあった；（《魯·吶·風》）．

〔贱蹄子〕jiàntízi〔名〕あま；女性に対する罵語．

〔贱体〕jiàntǐ〔名〕自己のもの、または自分の体．〈吓，正所谓～粗安，乏善足陈〉ええ、自分の身はなんとか無事で、無為に過ごしております．

〔贱贴贴〕jiàntiētiē〔形〕ぺこぺこするさま．卑屈なさま．＝'低三下四'

〔贱物〕jiànwù〔名〕くず．がらくた．

〔贱息〕jiànxī〔名〕愚息、不肖の息子．

〔贱相〕jiànxiàng〔名〕いやしい容貌．

〔贱姓〕jiànxìng〔名〕☞〔字解〕④．↔'贵姓'〈～王〉私の姓は王と申します．

〔贱恙〕jiànyàng〔名〕自分の病気に対する謙称．〈～已经痊愈〉私の病気はすでに治りました．〈愚下因～没从梳洗〉わたくしは病気でこのところ髪もとかしておりません(こんな格好で失礼致します)；（《姻緣·4》）．

〔贱业〕jiànyè〔名〕賤業．卑しい職業；しばしば売春などのみだらな職業を指す．

〔贱役〕jiànyì〔名〕私め；自分に対する謙称．

〔贱造〕jiànzào〔名〕わたしの'八字'．わたしの運勢；星占いでいう自分の生まれた年．〈目下榜期在迩，幸将～推算，未知功名有分与否？〉いま試験結果の発表時期が近づいていますが、合格しているかどうか、私の生まれた年で占っていただきたい；（《初拍·16》）．〈烦先生看～则个〉先生どうぞ私の運勢をみてください；（《水滸·61》）．

〔贱丈夫〕jiànzhàngfū〔名〕恥知らずで強欲な男．

〔贱种〕jiànzhǒng〔名〕ろくでなし．卑しいやつ．〈以至于～像胡四这个东西混，…〉それにこいつは胡四のような見下げはてたやつとまざって、….

〔贱子〕jiànzǐ〔名〕自分．

〔践〕（踐）

jiàn ① 踏む．踏みつける．〈作～〉踏みつけて壊す．浪費する．② 履行する．実行する．実践する．〈～约〉☞〔語彙〕．〈～盟约〉盟約を実行する．

〔践冰〕jiànbīng〔動〕(積雪の上を歩くとき)危険のため足元に気をつける．薄氷を踏む．

〔践踹〕jiànchuài〔動〕踏みつける．＝'踩'，'践踏'〈我要有外心，立刻就化成灰，叫万人～〉私に不届きな心があるなら、ただちに灰になって、踏みつけられる；（《紅樓夢·22》）．

〔践极〕jiànjí〔動〕天子の位に上る．＝'践祚'

〔践历〕jiànlì〔名〕めぐり歩いた場所．〈既至帝宫，经见～，略皆金宝〉天帝の宮殿に至ったが、途中めぐり歩いた場所はほぼみな金や宝石だった；（《冥祥記》）．

〔践履〕jiànlǚ〔動〕① 踏む．② 予定の事を実行する．計画を実行する．〔名〕行為．

〔践年〕jiànnián〔動〕年数を経る．

〔践诺〕jiànnuò〔動〕諾言を履行する．承諾を実行する．＝'践言'〈他素不～〉彼は平素から承諾を実行しない．〈如蒙～，即遣冰人〉もし、内諾を果たすのにご同意いただけたら、さっそく媒酌人を差し遣わせます；（《紅樓夢·99》）．

〔践绳之节〕jiàn shéng zhī jié〔成〕正直であること．公正剛直であること；（《呂氏春秋·知分》）．

〔践石〕jiànshí〔名〕(足場とする)踏み石；登山、乗馬などについて．

〔践踏〕jiàntà〔動〕① 踏みつける．＝'踩'〈～青苗〉若苗を踏みつける．〈但比遗弃在路旁被人～了的好罢？〉しかし道ばたに捨てられて人に踏まれるよりはよかろう．〈大家拥挤着、～着，且同时追随着这打锣人身后跑着吼着，…〉大勢の人がひしめき合い踏みつけ合いながら、このどらを打つ人の後について走りながらどなりたて、….〈稀疏的草在～下已经变成枯黄了〉まばらな草が踏みつけられてすでに黄色く枯れている．〈自相～〉互いに踏みつける．② 踏みにじる．台なしにする．＝'糟踏'〈～人权〉人権をじゅうりんする．〈借势力～农民〉勢力を頼んで農民を痛めつける．〈～了联合声明的精神〉共同コミュニケの精神を踏みにじった．

〔践危负重〕jiàn wēi fù zhòng〔成〕危険を顧みず重責を担う．

〔践行〕jiànxíng〔動〕実行する．おこなう．＝'履行'〈～诺言〉諾言を実行する．〈我们愿意协助蒋先生～这一点〉われわれは蔣先生がこの点を実行されるよう助力したい．

〔践言〕jiàn，yán〔動〕言ったことを実行する．

〔践约〕jiàn，yuē〔動〕(約束の)期日を守る．(約束した事を)履行する．〈但他日后却没有～〉しかし彼は後日になって約束を履行しなかった．〈今方～，如何便说相负？〉いま、こうしてお約束をはたしたのに、どうして背いたとおっしゃるのですか；（《古今·2》）．

〔践祚〕jiànzuò〔動〕即位する．

〔践阼〕jiànzuò〔動〕皇帝の位に就く．〈洎～以来〉天子の位に就いて以来；（《小說》）．

〔箭〕

jiàn〔名〕① 矢．〈一枝～〉一本の矢．〈～也似的飞去了〉矢のように飛び去った．〈悬弓插～〉弓を負い、矢をたばさむ；（《清平·張子房》）．② 矢のとどく距離．〈走不上一～地，腹中微微痛起来〉一町ほども行かないのに、腹が少し痛くなった；（《照世盃·4》）．

〔箭靶(子)〕jiànbǎ(zi)〔名〕(弓の)的．笠懸．

〔箭步〕jiànbù〔名〕① 大またで素早く歩くこと．だだっと駆けること；多く'大～''一个～'として．〈他一个～蹿上去〉彼はぱっと跳んで行った．〈他用一个～从门房里跳了出来〉彼は門番小屋からさっと躍り出た．② スプリット；重量挙げ．

〔箭出弦〕jiàn chūxián〔連〕矢が弓の弦からとび出る；速度の速いことに例える．〈小艇～一般开向对岸〉小さなボートは矢が弓の弦からとび出るように向こう岸に行った．

〔箭穿雁口〕jiàn chuān yàn kǒu〔熟〕矢がガンのくちばしを貫く；声を出さず押し黙ることをいう．〈似箭穿着雁口，没个人敢咳嗽〉矢がガンのくちばしを貫いたように、一人も咳をする人はいなかった；（《元曲·漢宮秋·2》）．

〔箭穿雁嘴〕jiàn chuān yàn zuǐ〔諺〕('钩搭鱼腮'と続き)矢はガンのくちばしを貫き、かぎは魚の腮をひっかける；声を出せない形容；（《水滸·17》）．

〔箭窗〕jiànchuāng〔名〕'箭楼'に設けられた小窓；ようすをうかがったり矢を射るのに用いる．

〔箭袋〕jiàndài〔名〕箙．(アーチェリーの)クイバー．

〔箭挡子〕jiàndǎngzi〔名〕あずち．

〔箭道〕jiàndào〔名〕役所(邸宅)の表門から正面の広間(母屋)までの、れんがを敷きつめた道．

〔箭毒〕jiàndú〔名〕矢じりにつける毒．クラーレ．〔～木碱〕クラリン．

〔箭垛〕jiànduǒ〔名〕弓の的．〈有能射中～红心者，即以锦袍赐之〉的の中心の赤丸を射たものには、錦の長衣を取らすぞ；（《三國·56》）．

〔箭垛子〕jiànduǒzi〔名〕① ひめがき．＝'女墙' ②＝'箭靶子'

〔箭房〕jiànfáng〔名〕矢を入れる袋．箙．

〔箭风〕jiànfēng〔名〕① 矢の飛んで来る音．② 病気をもたらす悪い風．

〔箭杆〕jiàngǎn〔名〕① 矢．矢柄．〈～般的雨柱〉しのつく雨．② シャフト；アーチェリー．

〔箭杆(子·儿)〕jiàngǎn(zi·r)〔名〕① 矢竹．〔～儿白〕カブに似た野菜．② 矢柄．

〔箭杆(儿)〕jiàngǎn(r)〔名〕コーリャンの茎の上部；'莛杆儿'ともいう．＝'箭杆捻儿'；北京．

〔箭号〕jiànhào〔名〕矢印．

〔箭壶〕jiànhú〔名〕やなぐい．矢つぼ．クイバー．空穂；弓道、アーチェリー．

〔箭匠〕jiànjiàng〔名〕矢羽職人．

〔箭口〕jiànkǒu〔名〕矢口．

〔箭篱〕jiànlí〔名〕割って乾かしたタケ；照明用として用いられ、風が吹いても消えることはない．

〔箭竂子竹〕jiànliáozizhú〔名〕ヤダケ；葉は大きく幹は細く、質は強靭で、小さいのは筆を、大きいのは矢を作るのに適する．

〔箭蓼〕jiànliǎo〔名〕ウナギツカミ．

〔箭翎子〕jiànlíngzi〔名〕矢羽．フェザー；アーチェリー．

〔箭楼〕jiànlóu〔名〕城楼；周囲に外を望んだり矢を射たりする小窓('箭窗')がある．

〔箭囊〕jiànnáng〔名〕えびら．矢筒．空穂．

〔箭如雨下〕jiàn rú yǔ xià〔成〕弓矢のはげしく乱れ飛ぶさま．

〔箭如骤雨〕jiàn rú zhòu yǔ＝'箭如雨下'；（《三國·11》）．

〔箭伤〕jiànshāng〔名〕矢傷．

〔箭射〕jiànshè〔動〕矢で射る．

〔箭石〕jiànshí〔名〕アンモナイト；化石動物．

J

[箭书] jiànshū [名] 旧 矢文. 〈射来～〉矢文をよこす.
[箭术] jiànshù [名] 体 アーチェリー. 弓術.
[箭笋] jiànsǔn [名] 小さいタケノコ.
[箭台] jiàntái [名] 体 アロー・プレート;アーチェリー.
[箭筒] jiàntǒng [名] 体 矢筒. アロー・ケース. クイバー;アーチェリー.
[箭头(儿・子)] jiàntóu(r・zi) [名] ① 矢じり. ②(アーチェリーの)パイル. ポイント・ヘッド. ③ 矢印;道順などを示す. ='箭头形' 〈～指向通往天津的路〉矢印は天津へ通じる道を示す. 〈～直指山顶〉矢印が山頂をまっすぐ指している. 〈有人新用粉笔画上了指示方向的～〉だれかがあらたにチョークで方向を示した矢印を書いた.
[箭头草] jiàntóucǎo [名] 植 ノジスミレ.
[箭头文字] jiàntóu wénzi [連] 楔形文字. くさび形文字.
[箭头朱] jiàntóuzhū [名] 旧 紅色の顔料;小さな矢じり型につくられている.
[箭无空发] jiàn wú kōng fā [成] 百発百中であることをいう. 弓術の精なることをいう;(《晋書・陶侃傳》).
[箭线] jiànxiàn [名] 矢筋.
[箭袖] jiànxiù [名] ① 弓懸. ② 旧 弓を射るのに便利なようにそでを細くした衣服;(男子用の)礼服を指すこともある. 〈穿一件二色金百蝶穿花大红～, …〉深浅二色の金糸で群蝶が花に戯れる図柄を刺しゅうした緋色の細そでの長衣を着け、…;(《紅樓夢・3》).
[箭眼] jiànyǎn [名] 矢の当たった穴. [一身子～] [熟] 敵が多いことをいう. 衆人から攻撃されさんざんなこと.
[箭叶蓼] jiànyèliǎo [名] 植 ① アキノウナギズル. ② ナカバノウナギズル.
[箭叶淫羊藿] jiànyè yínyánghuò [連] 植 ホザキノイカリソウ.
[箭衣] jiànyī [名] ① 旧 弓の射手の服装;後、日常の礼服になった. 〈后头送出来的主人, 却是穿的枣红宁绸～〉あとから見送りに出た主人は、なつめ色の南京どんすを着ていた;(《二十年・4》). ② 劇 立ち回り役が着用する衣装の一種.
[箭鱼] jiànyú [名] 魚 ① メカジキ. ② タキウオ.
[箭在弦上] jiàn zài xián shàng [成] 騎虎の勢い. 事のすでにやらざるを得ないときに至ったこと. [～, 不得不发] [諺] 矢は弦につがえられた以上、発せざるを得ない. 喩 乗りかかった船. ある事がもうどうしてもやらずにはおられないような局面になっている;'不得不发'は'不可不发' '势在必发'ともいう;(《魏書》).
[箭猪] jiànzhū [名] ① 動 ヤマアラシ. ='豪猪' ② 怒りっぽい人を例える.
[箭竹] jiànzhú [名] 植 ヤダケ.
[箭着点] jiànzhuódiǎn [名] 矢所.
[箭镞] jiànzú [名] 矢じり;金属製の.
[箭嘴] jiànzuǐ [名] 矢印;'→'.

[剑](劍、劒)

jiàn ① [名] つるぎ. 〈一把～〉一振りのつるぎ. 〈～刃〉剣の刃. ② [名] フェンシングの刀. エペ. ③ [動] (まゆなどを)きっとあげる. ④ [名] 姓.
[剑拔弩张] jiàn bá nǔ zhāng [成] 剣は抜かれ弩ははられている. 喩 1) 力ずくで対決しようとしているさま. 2) 一触即発なさま;(《漢書・王莽傳》). 〈谈判双方各持己见, 言调激烈, ～〉交渉で双方がそれぞれ自分の意見をまげず、やりとりが激しくなり、一触即発の状態にある. 〈这篇文章写得～, 火药味很浓〉この文章は形勢が緊迫したような書き方で、とてもきな臭いにおいがする.
[剑把] jiànbà [名] 柄.
[剑背] jiànbèi [名] 裏刃.
[剑比赛] jiànbǐsài [名] エペを用いた試合.
[剑柄] jiànbǐng [名] 刀の柄. 剣の握り.
[剑齿虎] jiànchǐhǔ [名] 動 マカイロドウス. 剣歯虎;古代動物.
[剑齿象] jiànchǐxiàng [名] 動 ステゴドン. 剣歯象;古代動物.
[剑出鞘] jiàn chū qiào [熟] 剣を抜く. 剣は抜かれた. 喩 戦いが始まること.
[剑道] jiàndào [名] 体 剣道.
[剑锋] jiànfēng [名] (刀の)刃.
[剑箍] jiàngū [名] 体 中ゆい;剣道.
[剑合丰城] jiàn hé Fēngchéng 旧 ='剑气分还合' (☞'剑气') 〈～倍有神〉剣が豊城であわさり、ますます神気をおびた;(《古今・1》).
[剑花] jiànhuā [名] 方 ハスの花;図.
[剑及屦及] jiàn jí jù jí [成] 奮起してすばやく追いつくこと;(《左傳・宣公14年》).
[剑戟森森] jiàn jǐ sēn sēn [成] 陰険で人に腹をさぐらせないさま;(《北史・李義深傳》).
[剑尖] jiànjiān [名] 体 剣先;剣道.
[剑客] jiànkè [名] ① 剣客. ② 書 刺客.
[剑兰] jiànlán [名] 植 グラジオラス. ='唐菖蒲'
[剑老无芒] jiàn lǎo wú máng [諺] ('人老无刚'と続き) 旧 剣も古くなれば切れなくなり、人も年をとれば弱くなる;(《列國志・32》).
[剑龙] jiànlóng [名] 動 剣竜;古代動物. [～类] 剣竜類.
[剑麻] jiànmá [名] 植 サイザル麻. シザル麻.
[剑眉] jiànméi [名] 切れ長なまゆ. きっとしたまゆ毛. [～星眼] 剣のようなまゆと星を思わせる目;(《紅樓夢・1》). 連 (jiàn méi) まゆをきっとあげる.
[剑气] jiànqì [名] 旧 宝剣の霊妙な光. [～分还合] 晋代の故事、張華という人が紫色の気が上がるのを見て、雷煥(人名)を豊城にやって地を掘らせたら、呉国の名剣干将と莫邪の二剣を得たので二人でおのおの一剣をとった. 後、この二剣は福建の延平津で水中へ入って再び一緒になったという;別れ別れになった夫婦が再会することに例えられる. 例 〈～, 荷珠碎复圆〉二ふりの剣が分かれてのち合したように、ハスの葉の上の露がくだけてのちまた合うように;(《警世・12》).
[剑鞘] jiànqiào [名] 剣・刀のさや.
[剑刃] jiànrèn [名] 刀の刃. 刀身.
[剑身] jiànshēn [名] 刀身.
[剑手] jiànshǒu [名] 剣士.
[剑术] jiànshù [名] ① 体 剣術. 刀術. フェンシング. ② 書 剣技. 剣道. 剣法. 〈惜哉～疏, 奇功遂不成〉惜しいことに剣法に未熟だったから、非凡な手柄もついに成功しなかった;(陶潜《詠荊軻》詩).
[剑突] jiàntū [名] 医 (胸骨の)剣状突起.
[剑吻鲨] jiànwěnshā [名] 魚 ミツクリザメ.
[剑舞] jiànwǔ [名] 剣舞.
[剑侠] jiànxiá [名] 剣の達人. 剣侠. (侠気のある)武芸者. 剣術にすぐれ、男気のある人.
[剑匣] jiànxiá [名] 書 刀剣を入れる箱. 〈忧眠枕～〉刀剣を入れた箱をまくらにして憂うつな眠りにつく;(李賀《崇義里滯雨》詩).
[剑仙] jiànxiān [名] 剣の達人. 〈听他们叙说～侠客的事迹〉彼らが剣豪や侠客の話をするのを聞く.
[剑叶] jiànyè [形] 剣型の葉(の);[不変]. [～凤尾蕨] 植 ホコシダ. [～兰] 植 シャグマユリ. [～蜈蚣藻] 植 キヨノヒモ.
[剑鱼座] jiànyúzuò [名] 天 かじき座.
[剑子] jiànzi [名] 書 つるぎ.

[谏]

jiàn ① 諫言する. いさめる. 〈进～〉同上. 〈从～如流〉素直に忠告を聞き入れる. ② [名] 姓.
[谏官] jiànguān [名] 封建社会における法廷の監察官;皇帝をいさめたり臣下を弾劾したりする職務を担った.
[谏果] jiànguǒ [名] 書 '橄榄' [カンラン] の別称.
[谏过] jiànguò [動] 書 過失をいさめる.
[谏劝] jiànquàn [動] いさめる. 〈他因员外是个愚鲁之人, 若是～, 他决不听, …〉彼は員外は愚かな人であるので、言いきかせても、決して聞き入れようとしないから、…;(《三俠・3》). 〈任人～, 他只不听〉どんなにいさめても、聞き入れようとしません;(《紅樓夢・55》). 〈早是得教授～住了〉いちはやく先生にいさめていただきました;(《水滸・14》).
[谏说] jiànshuì 書 ='谏诤'
[谏议] jiànyì [名] 旧 '谏议大夫'の略称. 〈魏～之镇长沙, 游岳麓时, 意随轩〉諫議大夫の魏が長沙の長官となって、岳麓山に遊んだおり、意も供をした;(《憩歌》). [～大夫] 官名;隋唐の時は門下省の属官. 天子をいさめる官. 例 〈时有～萧怀静(乃萧后弟)奏曰:…〉その時、諫議大夫の蕭懐静(蕭后の弟)が…と奏上した;(《開河》).
[谏院] jiànyuàn [名] 古代'谏官'の官署の名;または'谏垣'ともいう.
[谏争] * jiànzhèng 書 ='谏诤' 〈黯数～, 上弗从〉(汲)黯はしばしばいさめたが、天子は聞き入れなかった;(《漢武故事》).
[谏诤] jiànzhèng [動] 書 直諫する. いさめる. 〈直言～〉直言していさめる.
[谏阻] jiànzǔ [動] 書 (君主・目上の人・友人に対して)いさめる. 〈他老婆儿子再三～, 不容他动身〉彼の妻と子どもが再三やめるように勧めて、出発を許さない;(《官場・42》). 〈若老爷们再要改时, 全仗大爷～, 万不可另寻地方!〉もしお殿さま方が、また改めようとなさったら、ぜひとも君のお父上にいさめていただき、絶対にほかに場所を探したりなさらぬように;(《紅樓夢・16》).

[饯](餞)

jiàn ① はなむけする. 〈～别〉〈～行〉酒席を設け送別する. ② 蜜や砂糖で果物を漬ける. またその果物. 〈～果〉同上. 〈蜜～〉みつせん.
[饯别] jiànbié [動] ☞ [字解] ①. 〈伯安、尚之跟我～〉伯安と尚之の二人が私と別れを惜しんだ. 〈明天给朋友～〉明日、友達のために送別の宴をもうける.
[饯果] jiànguǒ [名] ☞ [字解] ②.
[饯行] jiànxíng [動] ☞ [字解] ①. 〈你们不是要给我～吗?〉きみたちは私にはなむけしてくれようとしているのではないのですか. 〈一定要去么, 那我来～〉必ず行かなければいけないのなら送別会をしよう. 〈给雷参谋～〉雷参謀のために歓送会をする. 〈便有无数官员前来～〉無数の役人が餞別にやってまいりました;(《三俠・9》).
[饯饮] jiànyǐn [動] 書 送別の宴会. 〈出有～, 还有软脚〉出発に際しては送別の宴がひらかれ、帰還のおりにはねぎらいの宴が催される;(《太眞・下》).

[键]

jiàn ① [名] 軸どめ;車軸の心棒の端に入れる. 〈关～〉かなめ. キー・ポイント. ② かんぬき. ③ [名] 鍵. キー;オルガン・ピアノ・タイプなどの. 〈～盘〉☞ [語素]. ⑤ [名] 化 化学の構造式の

元素の原子価を示す短い横棒．ボンド．価標．結合．
[键闭] jiànbì 〔動〕閉じ込める．
[键槽] jiàncáo 〔名〕機 鍵座．楔道．キー・ウェー．
[键孔] jiànkǒng 〔名〕機 キー・ホール．
[键联] jiànlián 〔名〕化 バインド．
[键螺母] jiànluómǔ 〔名〕機 キー・ナット．
[键能] jiànnéng 〔名〕化 結合エネルギー．
[键钮] jiànniǔ 〔名〕(ラジオ・無線の)チューニング・ダイアル．
[键盘] jiànpán 〔名〕①(オルガン・ピアノなどの)鍵盤．[～式铁琴] 音 チェレスタ．＝'钢片琴' [～乐器]鍵盤楽器．②電(タイプライター・計算器などの)鍵盤．キー・ボード．[～打印机]プリンター・キー・ボード．[～打字机]コンソール．タイプライター．[～发报机]鍵盤送信機．[～检验]キー・ベリファイ．[～输入]キー・イン．キー・ボード・エントリー．③ダイヤル．〈拨了一通～〉ダイヤルをまわした．
[键条件] jiàn tiáojiàn 〔連〕電 キー・コンディション．

[溅](濺) jiàn 〔動〕(液体が)はねあがる，四方にとびちる．〈～朱〉朱をそそぐ；怒って顔を急に赤くする．〈～了一脸水〉顔いっぱい水がはねあがった．〈马上加快了脚步，水泥又～到他的裤脚上面〉すぐに歩を速めると、泥も彼のズボンのすそにはねた．〈水花四～〉しぶきが四方にとぶ．∥又 jiān ☞'浅㊁'
[溅溅] jiànjiàn 〔形〕水のさらさら流れるさま．
[溅落] jiànluò 〔名〕着水．〈宇宙飞船的～〉宇宙飛行船の着水．〔動〕着水する．
[溅墨] jiànmò 〔名〕印 ミスチング．
[溅泥] jiàn ní 〔連〕泥がはねる．はねが飛ぶ．
[溅湿] jiànshī 〔動〕水しぶきがかかってぬれる．
[溅水] jiànshuǐ 〔名〕体 スプラッシュ；飛び込み．〔連〕(jiàn shuǐ) 水がはねあがる．
[溅水点儿] jiàn shuǐdiǎnr 〔連〕水滴がかかる．〈溅了我一身水点儿〉わたしの全身に水がかかった．
[溅朱] jiànzhū 〔動〕☞ 字解．

[槛㊀](檻) jiàn ①欄干．手すり．②獣を囲うおり．〈～车〉☞ 語彙．③人の年齢上の死の節目をいう；66、73、84歳がこれに当たるという．∥㊁ kǎn
[槛车] jiànchē 〔名〕①獣を運送する囲いのある車．②昔の囚人護送車．〈护送一辆～〉一台の囚人車を護送する；(《三國・1》)．
[槛窗] jiànchuāng 〔名〕白 格子窓．
[槛穽] jiànjǐng 〔名〕白 獣を捕らえるための落とし穴．
[槛日] jiàn, rì 〔動〕方 一日隔てる；一日おきに；伝．〈槛一日〉一日おき．隔日．

[䀡] jiàn ＝'瞷'

[锏㊀] jiàn 〔名〕車の心棒にはめる鉄；心棒の摩擦力を減らす．∥㊁ jiǎn

[瞷] jiàn ①見る．＝'看见' ②盗み見る．ようすをうかがう．

[瞯㊀] jiàn ＝'瞷' ∥㊁ xián

[𣐊] jiàn [㵎房](jiànfáng) 〔動〕方 部屋をしきる：伝．

[毽] jiàn 白＝'毽'

[𧖴] jiàn 昔の迷信で、霊魂が死滅したあとの姿をいう．〈再下一层，是鬼死为～的地方〉もう一層下におりると、鬼が死んで'𧖴'になるところです；(《老殘二集・9》)．〈人死为鬼，鬼死为～〉人が死ぬと'鬼'になり、'鬼'が死ぬと'𧖴'になる：(《聊齋志異・章阿瑞》)．

JIANG ㄐㄧㄤ

[江] jiāng ①〔名〕大きな川．〈黑龙～〉黒竜江．〈松花～〉松花江．②〔名〕特に'长江'〔長江、揚子江〕を指す．〈～淮〉長江と淮河．〈大～南北〉長江流域．③昔の江西省と江南省；今の江蘇・安徽両省．④〔名〕姓．
[江岸] jiāng'àn 〔名〕(大きな川の)川岸．
[江北] Jiāngběi 〔名〕①長江下流の北側の地区；江蘇・安徽両省の長江北岸に沿った一帯．[～人][～佬]浙江・上海一帯の人が江蘇省北部の人を指していう言葉；多く貶．[～戏] 方 蘇北地方の劇の総称；旧．②広くは長江以北を指した．
[江边] jiāngbiān 〔名〕河畔．河辺．川端．川のほとり．川のふち；江は大河または長江．
[江表] Jiāngbiǎo 〔名〕書 長江以南の地区を指す．江南の地；中原から見ると長江の外側になることから．〈钱至数千万，遂擅名于～〉数千万'钱'になって、ついに江表でその名をほしいままにした；(《幽明錄》)．
[江汊子] jiāngchàzi 〔名〕白 川の分岐点．
[江城] jiāngchéng 〔名〕書 川のほとりにある町．〈～如画里，山晚望晴空〉川のほとりにあるこの町は画中にあるようだ、山は暮れてなお晴れた空を望む．
[江船] jiāngchuán 〔名〕川船．長江通いの舟．
[江盗] jiāngdào 〔名〕白 川を根城にした盗賊．〈大小儿丧于～之手，次儿没于兰溪〉長男は盗賊の手にかかって命を落とし、次男は蘭渓で亡くなった；(《警世・11》)．
[江堤] jiāngdī 〔名〕川の堤防．川岸．
[江东] Jiāngdōng 〔名〕もと長江流域の蕪湖・南京の地域、後にひろく江蘇省南・浙江省・安徽省南部を指す．[～独步]〔成〕江東(長江の東岸、昔の呉国で、楚の項羽が兵を起こした地)では、もう並ぶものがない．江東第一の；(《晋書・王坦之傳》)．[～父老]〔成〕郷里の老人．例〈羞惭惨沮，无面目见～，不思量还乡去了〉恥ずかしく涙がでるほどみじめで、家郷の年寄りに会う面目もなく、帰ろうとは思いません；(《二拍・37》)．
[江都] Jiāngdū 〔名〕白 揚州を指す．
[江段] jiāngduàn 〔名〕川のある一区間．
[江翻海沸] jiāng fān hǎi fèi 〔成〕白 非常に激しい勢いをいう．〈金鼓齐鸣，喊声如～〉金鼓が一斉に鳴り、喊声は川や海がわき上がるようである；(《三國・12》)．
[江防] Jiāngfáng 〔名〕①長江の治水．②長江についての軍事施設．
[江干] jiānggān 〔名〕書 川のほとり．〈没奈何只得把女儿嫁在～，省得人是非〉どうしようもなく、人にとやかくいわれないよう、娘を川(長江)のほとりへ嫁に出しました；(《古今・38》)．〈漫劳车马驻～〉いたずらに車馬を川岸に駐車させたのは、むだな苦労というものだ；(杜甫《賓至》詩)．
[江皋] jiānggāo 〔名〕書 川の岸．川のほとり．〈～已仲春〉川沿いの丘はもう春の2月になった；(杜甫《漫成二首》詩)．
[江海] jiānghǎi 〔名〕長江と海．〈酒吞～〉大酒を飲む；(《古今・30》)．
[江海关] jiānghǎiguān 〔名〕上海の税関を指す．
[江汉关] jiānghànguān 〔名〕漢口の税関を指す．
[江貉] jiānghé 〔名〕白 動 ムジナの一種；毛は灰色、両ほほに長い毛がある．[～皮]同上の皮；毛は短く、色は濃い．帽子のへりやそで口に用いる．
[江河] jiānghé 〔名〕①長江と黄河．[～不曲水不流]〔諺〕長江や黄河などの川は曲がっていなければ、流れは流れない．喩 物事の発展には必ず曲折がある．②河川．[～湖泽]河川湖沼．[～日下]〔成〕1)川の水は日に日に流れ下る．喩 形勢が日に日に悪化すること．下り坂になること；(清・宗山《詞學集成序》)．例〈那家百货公司近年来～，营业很不景气〉あの百貨店は近年来だんだん落ち目になって、営業がうまくいっていない．例〈祖父的身体真是～，一年不如一年〉祖父の体はほんとうに衰え、一年一年ひどくなっている．例〈现在的时势，实在是～了〉現在の時勢は、まことに日に日に悪くなっていくばかりです；(《官場・29》)．2)男女が交わること．例〈做了几次～之事〉何回か交わった；(《十二樓・拂雲樓》)．[～行地]〔成〕川が大地を流れる；川のように不変であること．事物を変えることができないたとえ．例〈父慈子孝，犹～，自然之理也〉父は子をいつくしみ、子は父に孝行をつくす、これは川が大地に流れることと同じように自然の理である．[～炮舰]軍 河用砲艦．[～扫雷艇]軍 河川機雷処理艇．河川機雷対策艇．[～巡逻艇]軍 河用哨戒艇．
[江湖] jiānghú 〔名〕①川と湖．②広く四方各地を指す．世の中．〈在～上学得妖法〉各地で妖術を習い覚えた；(《醒世・13》)．〈象乃变服易名，远窜于～间，稍避其锋焉〉象はそれから変装し名も変えて、遠くの地にのがれ、しばし追跡の目をくらましました；(《清平・刎頸》)．[闯～][走～]世間を渡り歩く．[流落～]四方に流浪する．③(又jiānghu)生活のためあちこち渡り歩くこと；各地を流浪し芸や薬を売って生活していた人、またこのような人の職業をいう；'三江五湖'の'江湖'から．[～客]世間をまたにかけ、渡り歩く人；山師、剣客、商人など．[～佬] 方 香具師；貶．[～散人]身に係累なく、気の向くところに往来しえる身分．[～上人] 白 世間を渡り歩く人．[～术士]占い、星占い、みこ、墓地や家屋の相を占う仕事をする者．[～先生] 方 さすらいの占い師．医者；旧．[～小说]任侠小説．[～义气]世間の仁義．義侠肌．[～越老越寒心]〔諺〕世の中のいたるところを渡り歩いて経験をつむと、人の心の悪いのがわかってこわくなる．世の中の人の心は悪い；(《冷眼觀・17》)．[～之气]民間の人の気風．④(又jiānghu) 世故にたけていること．いかさま師のようす．[～郎中] 1)にせ医者．2)流しの医者．3)賭博をするときの不正な手段．[～派]世故にたけた老練な人．渡世人．[～骗术]大道香具師のぺてん．[～骗棍]ぺてん師．例〈有如相信～的假药〉ぺてん師のにせ薬を信じるかのようだ．[～骗子]いんちき師．ぺてん師．かたり．[～气] 1)いかさま師のようす．2)いやらしく世故にたけた態度．3)豪放自由な気性．[～流派]言行の信用ならぬ人をいう．[～医生]正式の資格をもたない民間医．にせ医者．いかさま医者．[～嘴]〔熟〕話がいいかげんなこと．⑤隠士の住む所；朝廷に対して．
[江浒] Jiānghǔ 〔名〕書 長江のほとり．〈无由达～〉長江のほとりまでなかなか達することができない；(李白《丁都護歌》詩)．

[江淮] JiāngHuái〔名〕略 ☞〔了解〕②. [～戏]江蘇省淮海地方の劇.
[江黄颡鱼] jiānghuáng sǎngyú〔連〕魚 ギバチ.
[江火] jiānghuǒ〔名〕書 川面に浮かぶ船の火. 漁火. 〈～似流萤〉川面の漁火は流れるホタルのようだ; (李白《夜下征虜亭》詩).
[江鸡] jiāngjī〔名〕① 鳥 バン; 南. ② 昆 1)(雄の)シオカラトンボ. 2)(雌の)ムギワラトンボ.
[江介] jiāngjiè〔名〕書 ① = '江边' ② 長江沿岸地方.
[江口] jiāngkǒu〔名〕① 河口. ② 旧 長江の河口.
[江郎才尽] Jiāng láng cái jìn〔成〕= '江淹才尽' (☞'江淹'); (《南史·江淹傳》). 〈我是～了, 实在写不好, 你还是请张教授执笔吧〉私はすっかりだめになった, 本当にうまく書けない, やはり張教授に執筆してもらってください.
[江蓠] jiānglí〔名〕植 オゴノリ.
[江里来江里去] jiāngli lái jiāngli qù = '江里来水里去'〔諺〕川で得たものはやはり川で失う. 喩 ある方法で手に入れたものは, やはり同じ方法で失うものである. 悪銭身につかず.
[江流] jiāngliú〔名〕川の流れ. 〈湍急的～〉急な流れ. 〈滚滚～〉逆巻く流れ.
[江轮] jiānglún〔名〕河川専用の汽船.
[江芒决明] jiāngmángjuémíng〔名〕植 イタチササゲ.
[江梅] jiāngméi〔名〕植 野生のウメ; 花が小さくて香りがよい. 実は小さくて固い.
[江米] jiāngmǐ〔名〕モチゴメ. = '糯米' [～酒]モチゴメを用い醸造した酒. 甘酒. [～面]モチゴメの粉. [～人][～面人ㄦ]しんこ細工物. しんこ細工の人形. [～条ㄦ]モチゴメをこね, 細くして油であげたもの.
[江靡] jiāngmǐ〔名〕書 川のほとり.
[江米纸] jiāngmǐzhǐ〔名〕オブラート. = '糯米纸'
[江南] Jiāngnán〔名〕① 長江下流以南の地; 江蘇·安徽南部と浙江省北部. ② 長江以南. [～橘化为枳]〔諺〕江南の橘を江北に移し植えると枳にかわる. 喩 人は居るところの善悪によって性情に変化を生ずる, ところかわれば品かわる. [～桤木] 植 サクラバハンノキ. [～槐] 植 センナ. [～竹] 植 モウソウチク.
[江宁织造] Jiāngníng zhīzào〔連〕清代江寧(今の南京)に設けられた宮廷用の絹織物を造る工場.
[江崎] Jiāngqí〔名〕日本人の人名. [～二极体] 電 エサキ·ダイオード. [～效应] 物 エサキ·エフェクト.
[江桥] jiāngqiáo〔名〕川に渡した橋.
[江颡] jiāngsǎng〔名〕略 魚 ギバチ. = '江黄颡鱼'
[江山] jiāngshān〔名〕① 山河. 喩 天下. 国家. 世間. 社会. 個人の権力. 勢力範囲. 〈打～〉天下を平定する. 〈坐～〉天下を取る. 〈得～〉政治力を獲得する. 〈失～〉政治力を失う. 〈人民的～是铁打的〉人民の天下はゆるぎない. 〈大明～没了〉明朝の国家が滅びた. 〈奸滑鬼要多有几个, 非把～搅乱不可〉ずるいやつがもう何人かいたら, きっと社会を騒がさずにはおかない. 〈从某种意义上说, 保～比打～更难〉ある意味において, 国家権力を守ることは国家権力を争い取ることよりも難しい. 〈赤手创成了汉家四百年～〉裸一貫から漢王朝四百年にわたる国家を築きあげた; (《兒女·首回》). 〈他就害了你的性命, 把你～一股ㄦ尽属他了〉あいつはすぐにあなたの生命に危害をくわえ, あなたの国を奪い, すっかり自分のものにしてしまう; (《西遊·47》). [～不老]〔成〕川と山が老いることがなく永久不変である. 長寿不老の祝詞. [～船] 方 旧時, 銭塘江のあたりで用いられた大型船; もっぱら公用荷の運搬に用いられた. = '九姓渔船'; 例. [～风月本无常主, 闲者便是主人]〔諺〕江上の清風と山間の明月という美しい景色は閑暇を持っている人にして賞美することができる; (《東坡志林》). [～如此多娇]江山はかくのごとく嬌しし; 毛沢東の詞の文. [～易改]〔諺〕('本性难移' または '禀性难移' と続き)川や山は改められるが, 生まれつきの性格は改めがたい. 三つ子の魂百まで. 雀百まで踊り忘れぬ. = '江山好改, 本性难移' 例〈他多年养成的老毛病, 一两天怎么能改好, 俗话说～嘛!〉彼の長年の間にできた古い欠点は, 一日や二日でどうして改められるものですか, 諺にも人の本性は変えにくいといっているではありませんか. [～之助]〔成〕山水の風景が人の詩情を助けること. ② 責任. 役割. 〈搞生产, 牲口就是半个～, 不把它喂壮实不行啊!〉生産するには家畜は半分の役割をしているものだ, それをたくましく育てなければだめだ.
[江苕] jiāngsháo〔名〕植 サツマイモの葉.
[江水] jiāngshuǐ〔名〕河水. [～不犯河水]= '井水不犯河水' (☞'井水')
[江獭] jiāngtǎ〔名〕動 黒竜江に生息するカワウソ.
[江套子地] jiāngtàozidì〔名〕方 川の中の小さな陸地.
[江天] jiāngtiān〔名〕白 川の上空の広々とした広がり. 〈闲云野鹤无常住, 何处～不可飞〉雲やツルは, 常にとどまらず, どこでも自由に飛べる; (《古今·21》). [～一色]〔成〕川の色と空の色がまじりあって一つになっている. 空と川がつながる広々した景色を形容している. 例〈倚栏而望, 见山水相啣, ～〉欄干によってながめてみると, 山水相接し, 江天相連なっている; (《警世·11》).
[江帖(ㄦ)] jiāngtiě(r)〔名〕昔, 黒竜江省の発行した紙幣.
[江头] jiāngtóu 書 = '江边' 〈群臣直送至～而别〉家来たちは川岸まで送ると(そこで)別れました; (《警世·1》).
[江团] jiāngtuán〔名〕魚 ハゲギギ.
[江豚] jiāngtún〔名〕長江イルカ; 俗語.
[江湾] jiāngwān〔名〕河口.
[江西腊] jiāngxīlà〔名〕植 アスター. = '翠菊'
[江西人一把伞] Jiāngxīrén yī bǎ sǎn〔諺〕('走到湖南当老板' と続き)江西人はたいそう商売上手で傘一本持っただけで故郷を飛び出し, 湖南に行って店のだんなになってしまう.
[江乡] jiāngxiāng〔名〕書 川, または湖の地域.
[江蟹] jiāngxiè〔名〕方 動 カニ. = '螃蟹'; 例.
[江心] jiāngxīn〔名〕川の中央. [～补漏]〔諺〕後の祭り. = '船到江心补漏迟'; (《元曲·救風塵·1》). 例〈虽然你是好心想帮助他, 但现在已是～, 无济于事了〉あなたは好意で彼を助けようと思っても, 今はもう手遅れで, 役にたちません.
[江鳕] jiāngxuě〔名〕魚 カワメンタイ.
[江浔海裔] jiāng xún hǎi yì〔成〕川のほとりと海のほとり. 〈游于～〉川辺·海辺に出かける; (《淮南子·原道訓》).
[江牙海水] jiāngyá hǎishuǐ〔連〕古 '袍服' のすそに刺しゅうした波と人の字形の模様. 〈穿着～五爪坐龙白蟒袍, …〉すそに波と人の字の模様の上に五爪の竜が昇っている姿を縫いとった白い '蟒袍' を着け, …; (《紅樓夢·15》).
[江淹] JiāngYān〔連〕人名; 南朝の梁の人, 字は文通, 南北朝の文学家. すこぶる文才があったが, ある夜の夢に晋の文人郭璞が現れ, 貸しておいた筆を返してくれと言ったので懐をさぐると五色の筆があったのでそれを返した. この夢の後, 江淹の文才は尽きてしまったという. [～才尽]〔成〕文才がとみに衰えることのたとえ. = '江郎才尽' [～是恨]恨みのかたまり. 〈诗曰; 宋玉徒悲, ～〉詩に言う. 宋玉はいたずらに悲しみ, 江淹は恨みのかたまり; (《古今·11》).
[江洋大盗] jiāng yáng dà dào〔成〕天下に悪名とどろいている大盗人. 海上で暴れまわる巨盗. 〈忽然一日, 舟行至鄱阳湖口, 遇着几隻～的船〉とある日, 船が鄱陽湖の入り口に来たとき, 何隻もの大強盗船団にぶつかりました; (《初拍·9》).
[江珧] jiāngyáo = 方 '江瑶'〔名〕貝 タイラギ; ハマグリの一種. [～柱]貝柱; '江珧' の貝柱. '干贝' [干し貝柱]も普通 '江珧柱' という.
[江右] Jiāngyòu〔名〕旧 江西省の別称.
[江鱼] jiāngyú〔名〕魚 ① キタノウグイ. ② 古 長江の魚.
[江浙] JiāngZhè〔名〕江蘇·浙江の両省. [～菜]江蘇·浙江料理.
[江州] Jiāngzhōu〔名〕旧 ① 江西省九江県の古名. ② 江西省を中心に湖北にまたがる地方. ③ 今の四川省の巴県の西方の地. [～车(ㄦ)]諸葛亮が江州で作ったといわれる車の名で, 一輪車で前に轅があったものらしい.
[江珠] jiāngzhū〔名〕'琥珀' [コハク]の異称.
[江猪] jiāngzhū = '江豚'; 俗語.
[江子] jiāngzi〔名〕植 ハズ. = '巴豆'
[江左] Jiāngzuǒ〔名〕= '江东'; 江北から南を見れば江東は左にあるので '江左' という. 江西は右にあるので '江右' という. 〈遽而纳之, 遂建～之策〉にわかにそれをいれて, ついに江東へ遷る策を建てた; (《語林》). [～夷吾]優れた才能のある人を褒めたたえる言葉.
[江左] Jiāngzuǒ〔名〕書 ① 長江下流域の南岸一帯を指す. ② 東晋·宋·斉·梁·陳各王朝の領土.

[将㊀](將)

jiāng ①〔副〕もうすぐ…するだろう; 動作あるいは情況などがまもなく起ころうとしていることを表す. 書面語用. 口語の '快要' '就要' にあたる. 1)動詞の前に用いる. 〈竞赛～分区同时进行〉競技が地域別に同時に進められようとしている. 〈火车～进站了〉汽車がまもなくホームに入ってくる. 〈媳妇ㄦ守寡, 又早三个年头, 服孝～除了也〉嫁は寡婦を通してもう3年になり, 喪ももうすぐ明ける; (《元曲·竇娥冤·1》). 2)時間を表す語の前に用い, その時間になろうとしていることを表す. 〈天～黄昏〉まもなくたそがれだ. 〈时间已～深夜, 路上行人稀少〉もう真夜中に近く, 道行く人もまばらである. 〈离开北京不觉已～十年〉北京を去っていつの間にやらもう10年になろうとしている. ②〔副〕必ず…しよう; ことの将来における進展についての判断を示す. 書面語用. 口語の '一定' '肯定' にあたる. 〈如不刻苦努力, 则～一事无成〉刻苦勉励しなければ, なに事も成しえぬであろう. 〈随着农业生产的发展, 农民的收入～大大增加〉農業生産の発展に伴い, 農民の収入は大幅に増えるであろう. 〈在我们的社会里, 劳动～永远是光荣高尚的〉我々の社会では, 労働は永遠に光栄かつ高尚なものとされるだろう. ③〔副〕どうにか一定の数量に達することを表す; 書面語用. 口語の '刚刚' にあたる. 例〈买来的面包～够数ㄦ〉買ってきたパンはどうにか足りる. 〈这间屋子～能容十个人〉この部屋はどうにか10人入れる. ④〔副〕方 今しがた; 北京. 〈他～进门ㄦ不大一会ㄦ〉彼は入って来たばかりでそれほどたっていない. 〈～哭就笑〉いま泣いたと思ったらもう笑う. ⑤〔介〕1)…を; 書面語用. 口語の '把' にあたる. 〈～革命进行到底〉革命をどこまでもやりぬく. 〈他～家里的情况, 一五一十地告诉我了〉彼

は家の情況を一部始終私に話してくれた.〈～壶子放在热水里〉とっくりを湯につける;(«魯·吶·孔»).〈～男作女〉男を女にする;(«醒世·8»).〈要～婆婆勒死〉わたくしのしゅうとめを絞め殺そうともした;(«元曲·竇娥冤·4»).〈父子～身投北去也〉父と子は身を北に投じてゆきます;(«宣和»). 2)…で.…を用いて;口語の'拿''用'にあたる.おもに成語または方言に使われる.〈～功折罪〉手柄をたてて罪をつぐなう.〈恩～仇报〉恩を仇で返す.〈～什么来比拟它好?〉なにを用いてそれを例えたらいいだろうか.〈～本求财〉資本をかけて利益を求める;(«初拍·1»).〈～毒药致死公公〉毒薬でしゅうとを死に至らしめた;(«元曲·竇娥冤·4»). ⑥〔動〕将棋で相手の'将'、または'帅'を攻撃する.〈～军〉☞〔語素〕. ⑦〔動〕(言葉で)たきつける,挑発する.〈只要拿话一～,他就会干〉ひとこと刺激してやれば,彼はするだろう.〈别把他～急了!〉刺激して彼をいら立たせるな. ⑧率いる.手をかす.助ける.〈扶～〉手をかす.〈扶老携幼,～男带女,滚滚渡河,两岸哭声不绝〉老人をたすけ,子どもを携え,男女をひきつれて次々と川を渡り,両岸に泣き声が絶えなかった;(«三國·41»).〈只见这和尚～着他浑家从寺廊下出来〉ふと見ると,その和尚が彼の妻を伴って寺の廊下から出て来た;(«清平·簡貼»).〈韩泳令祐～家僮百人前导〉韓泳は祐に命じて郎党百人を率いて先導の役をさせた;(«流紅»). ⑨養う.〈～养〉☞〔語素〕. ⑩(事を)行う.〈慎重～事〉慎重に事を行う. ⑪〔動〕獣類が子を生む.〈～驹〉子ウマを生む.〈～小猪〉子ブタを生む. ⑫〔動〕㊀持つ.手にする.〈特地～来献纳本师〉わざわざ取り出して師匠に献納した;(«水滸·90»).〈～汤来我尝一尝〉わしが飲むからスープを持ってこい;(«元曲·竇娥冤·4»).〈饭食,我自～来与你吃,…〉御飯は私が持ってきてあげるから,…;(«清平·陳巡檢»). ⑬〔接尾〕㊉動詞と'出来''起来''上去'などの間に置かれる;又㊀.〈走～出来〉出てくる.〈叫～起来〉叫びだす.〈赶～上去〉追っていく.〈从穴里滚～起来〉穴からわき上がってくる;(«水滸·1»).〈直下打一抽,吊～妮子起去〉下から一むち打って,小娘をつるしあげた;(«清平·簡貼»).〈走～一个人入来〉一人の人が歩いて入って来た;(«京本·12»).〈我特地打～上等高酒来〉私はわざわざ上等の酒を買ってきた;(«宣和»).〈天下鬼神尽被净能招～〉天下の鬼神はすべて葉浄能に呼び出された;(«變文·葉淨能»). ⑭㊀まだ.依然として. ＝'犹'〈吾今欲食汝心,～为不足〉私は今,おまえの心臓を食らおうとしているが,それでさえもまだもの足りない(くらいにおまえが憎い);(«變文·伍子胥»). ⑮〔接〕㊀語を並列する. ＝'和','与'〈抽刀避(劈)面血成津,此是报王恩～得(德)〉刀を抜いて頭に切りつけると,血の海となった,これが王の恩に徳で報いるということだ;(«變文·李陵»). ⑯〔名〕(体育や囲碁·将棋の)選手.優秀な人. ⑰〔名〕姓. // ㊁ jiàng, ㊂ qiāng

〔将爱〕jiāng'ài〔動〕㊍体をたいせつにする.保養する.

〔将巴(ㄦ)〕jiāngbā(r)〔副〕㊉なんとかして.むりして;〔東北〕.㊢〈好说歹说,算是将将巴巴说通了〉あれこれ言って,なんとか話が通じた.

〔将傍〕jiāngbàng〔動〕㊀世話をする.守ってやる.

〔将本求利〕jiāng běn qiú lì ＝'将本图利','将本同利','将本求财'〔成〕資本を投下して利を求める;よく'天经地义'〔いつの世でも変わらぬことだ〕と続く;(«五燈會元»).

〔将比〕jiāngbǐ〔動〕例える.〈～说〉例えて言う.

〔将不将ㄦ〕jiāngbujiāngr〔副〕㊉やっと.わずかに;〔北京〕.〈～够〉どうにか足りる.〈～过得去〉かつかつに生活できる.

〔将才〕jiāngcái ＝'刚才'〈～我不是说过了吗,怎么你又来问我〉たった今,私が言ったではないか,なんできみはまた私にききに来るのか.〈你老～不是在月台上拣那字纸的时候ㄦ吗?〉あなたはさきほど拝殿のところで紙を拾っていられたでしょう;(«兒女·38»). ☞'将才 jiàngcái'

〔将出〕jiāngchū〔動〕㊍取り出す. ＝'拿出'〈说罢,～这锭银子,放在桌上〉言い終わると,その銀子を取り出して,机に置いた;(«古今·40»).〔～得门〕門から出ると.㊞〈～,却喜那匹马还在当院里〉門から出ると,さいわいそのウマはまだ庭にいた;(«兒女·22»).

〔将雏〕jiāngchú〔動〕㊍子どもをつれて行く.

〔将次〕jiāngcì〔副〕㊍①まもなく…しようとする.やがて.すぐに.ほとんど. ＝'将要','将'〈～席终〉まもなく宴会が終わる;(«水滸·11»).〈娶亲的～来了〉嫁をとるものが間もなくやってくる;(«清平·快嘴»).〈～有个尚铁面带得一个黄将军来〉まもなく尚鉄面が黄将軍を連れて来るぞ;(«新編五代»). ②次第に.〈若能时习,～自晓得〉もし,ときどき勉強することができれば,次第におのずとわかるようになる;(«朱子語類»).

〔将错就错〕jiāng cuò jiù cuò〔成〕誤りの上塗りをする.誤りを重ねる.誤りをそのままにしておく;(«五燈會元»).〈他失悔着坐错了二等,但已经坐上了车,也只得～了〉彼は間違って二等に乗ってしまったことを悔やんだが,すでに列車に乗ってしまったので,しかたなく誤りをそのままにするしかなかった.

〔将带〕jiāngdài〔動〕㊀(品物を)携帯する.携行する.(人を)引きつれる.〈当时怕春归去,～着许多钧眷游春〉その時,春が去ってゆくのを惜しみ,大勢の家族を伴って遊山にお出かけになりました;(«警世·8»).

〔将定〕jiāngdìng〔動〕㊀引き連れる.〈老母遂～俺两个弟兄,离了仙原〉母はそこで私たち二人の兄弟を連れて都を後にした;(«劉知遠»).

〔将罚折罪〕jiāng fá zhé zuì〔成〕罰で罪を償う.

〔将高就低〕jiāng gāo jiù dī〔成〕高きをもって低きにつく.格を下げて身分の低い者と共に事をする;(«清平·花燈轎»).

〔将功补过〕jiāng gōng bǔ guò〔成〕手柄をたてて過ちの償いをする.〈我～,逮了这几个螃蟹烧给姐姐吃!〉私は手柄をたてて過ちの償いをするため,このカニを何匹かつかまえて焼いて姉さんに食べさせる.

〔将功补罪〕jiāng gōng bǔ zuì ㊀＝'将功赎罪'〈虽然兵败,却射死郭淮,杀死徐质,坐动魏国之威,～〉戦は敗れたが,郭淮を射殺し,徐質を殺し,魏国の威をひきおろしたので,その功によって罪の償いをしたといえる;(«三國·109»).

〔将功赎罪〕jiāng gōng shú zuì〔成〕①功をたてて罪を償う.〈他不但改正了过错,还作了许多好事已经是～了〉彼は過ちを改めただけでなく,たくさんよい事をして,すでに功で罪をあがなっている. ②人民のためになることをして罪を償う.

〔将功恕罪〕jiāng gōng shù zuì ＝'将功赎罪'〈若断得公明,～〉もし公平に裁きをつけたならば,功労でもって罪過をあがなったとしましょう;(«古今·31»).

〔将功折罪〕jiāng gōng zhé zuì ＝'将功赎罪'〈纵是弟子不善,也当～,不该这般逐我〉よしんば,わたくしの心得違いであったにせよ,その功罪は相殺されるべきもので,わたくしを放逐するという法はありません;(«西遊·57»).

〔将好ㄦ〕jiānghǎor〔副〕㊉ちょうどうまい具合に;〔北京〕.〈～有一个〉ちょうど一つある.〈～他来了〉よいところに彼が来た.

〔将何〕jiānghé〔副〕㊀何をもって.〈～报答大恩〉大恩を何をもって報いましょうか;(«醒世·10»).〔～底止〕どこで止まるであろうか.とどまるところがない.㊞〈你我流荡,～〉お互いに漂泊していて,いつそれが終わることか;(«警世·32»).

〔将后〕jiānghòu〔名〕㊍今後. ＝'将来'

〔将护〕jiānghù〔動〕㊍(病人,負傷者,年寄りなどを)看護する,世話する.

〔将会〕jiānghuì〔副〕もうすぐ…しそうである.☞〔字解〕①.

〔将火〕jiāng, huǒ〔動〕怒るようにしむける.

〔将机就机〕jiāng jī jiù jī ＝'将机就计'〔成〕機会を逃さずに.この際すかさず.有利な時機を利用して自分自身の目的を達成する.〈今日难得女儿自家心活,何不～,把他许配钱员外〉娘が心を変えたなんて,めったにないことだ,こんないい機会を逃さず,あの子を銭員外に嫁がそう;(«警世·22»).

〔将笄之年〕jiāng jī zhī nían〔成〕女子が成年に達する;女子が15歳になると笄〔こうがい〕を頭に挿した. ＝'及笄';(«紅樓夢·22»).

〔将计就计〕jiāng jì jiù jì〔成〕相手の計略を逆手にとる.相手の計略の裏をかく.裏の裏をいく.〈他不肯～的为自己造成虚假的名誉〉彼は相手の計略の裏をかき自分のためにいんちきな名誉をあげることをしなかった.〈她一定是红着心想抓到个博士,何不～呢?〉彼女はきっと博士号をもった人をつかまえようとやっきになっているにちがいない,どうしてその計略の裏をかいていけないだろう.〈我何不～,也上襄阳投在奸王那里,看个动静?〉相手の計画の逆手をとって襄陽へ行き,奸王爺のところに身をよせ,動向をみてみたらどうだろうか;(«三俠·100»).〈便～,假意发怒道〉そこで相手の計略の裏をかこうと思い,怒ったふりをして言った;(«古今·21»).〈今可～而行〉今や計を用いて計を仕かけてやりましょう;(«三國·17»).〔～,顺手牵羊〕渡りに船と,客観情勢に乗じて事をする;(«西遊·16»).

〔将及〕jiāngjí〔副〕㊀もうまもなく…にならんとする.やっと…に届く.ほぼ…に及ぶ.〈跟了我～一年,时刻不离,…〉一年近くも一緒にいて片時も離れることがなかったのに,…;(«兒女·25»).

〔将假当真〕jiāng jiǎ dàng zhēn ＝'将假作真'〔成〕にせものをほんものにする.にせものをほんものと思う;(«初拍·1»).

〔将假试真〕jiāng jiǎ shì zhēn〔成〕にせものでほんものをためす;(«古今·13»).

〔将将(ㄦ)〕jiāngjiāng(r)㊉＝'将将(ㄦ)的'/'刚刚(ㄦ)①';〔北京〕,〔四川〕,又㊀.〈这块布～够做一件上衣〉この布でどうにか上着が1着つくれる.〈箱子不大,～装下几套衣服〉箱が小さく,服を数着つめるのがやっとだ.〈这两米的确良～ㄦ够我做一件上衣的〉この2mのダクロンは,私の上着1着をつくるのにちょうどだ.〈他～ㄦ一周岁〉彼はちょうど満1歳だ.〈那堂课～ㄦ下〉その授業がちょうど終わった.〈他的声音差不多～ㄦ的能叫她听见〉彼の声はほぼちょうどよく彼女にきこえた.〈道人～躲过,一刀照定张龙前门削来〉道人はよけると,すぐ一太刀張竜めがけて切りつけてきました;(«三俠·8»).〈～的抵一个住〉やっとのことで防ぎとめる;(«兒女·6»).☞'将将 jiàngjiàng'

〔将近〕jiāngjìn〔副〕①(数量について)ほとんど.おおよそ;だいたいの数を表す.それまでに言っている数まで達していないが近い.〈～百分之二十〉20%に近い.〈转眼之间,又～十年没见了〉またたく間に,10年近くも会いませんでしたね.〈到了晚上,把席面撤下时,已经～二更,…〉夜になって宴席がとり下げられたときは,すでに

J

2 '更' 近くなっていたので、…. <有～五百人参加这次长跑赛>ほぼ5百人が今日のマラソン競争に参加する. <火车在～三点钟的时候到达上海>汽車は3時近くに上海に到着する. <稻子～成熟, 今年又是个丰收>稲は収穫に近く、今年はまた大豊作だ. <妾已怀身, ～数月>私はすでに身ごもり、数か月に近くなります; (《劉知遠》). ② 〔方〕(文末に '嘞' または '咯' などを置き)まもなく. もうすぐ. ＝'快要'; 〔皖〕. <船～开身咯>船がまもなく出る. 〔動〕〔書〕接近する. 間近になる. <看看～初冬>みるみるうちに初冬が近づいてくる; (《魯·吶·孔》). <黄昏～>夕暮れが迫る. <～郊外, 太阳已经高升>郊外に近づくと、太陽はすでに高く昇っていた; (《魯·故·宋》). <观京畿～, 偶成一律>間もなく都に着くという時に、たまたま律詩を一つひねった; (《清平·風月相思》).

[将久] jiāngjiǔ 〔副〕〔方〕① しばらくして. ひとくぎりの時間が過ぎて. <～总得找个婆家呀>しばらくしたら、どうしたって嫁ぎ先を探さなければね. ②ついに. 結局; 〔北京〕. <我看这～不是办法>私が思うにこれは結局はよい方法ではない.

[将酒劝人] jiāng jiǔ quàn rén 〔諺〕('并无恶意' と続き)悪気で酒を勧める者はいない; '终无恶意' とも続く; (《水滸·62》).

[将就] jiāngjiu 〔動〕① 我慢する. 折り合う. 妥協する. 大目に見る. 寛恕[怺]する. <衣服稍微小一点, 你～着穿吧!>着物が少し小さいが、我慢して着なさい. <～着住一夜吧!>我慢して一晩泊まりなさいよ. <你受点ₗ委曲～～他>あなたはちょっと不満をこらえて我慢してやりなさいよ. <处々～媳妇>いたるところで嫁を大目に見る. <你未曾办过, 你且～些>あなたはやったことがないのだから、我慢しなさい; (《二十年·4》). <大爷花钱, 为什么～呢?>このわしが金を払うんだ、なぜ我慢しなけりゃならんのだ; (《三俠·61》). <他若肯～, 留得性命>彼が目をつぶってくれれば、命は助かる; (《西遊·34》). [～去得] 〔成〕完全無欠を求めること. 〔例〕<客官～时, 可付些银子与他>お客さま、しんぼうなさるなら、手付けを少しおやりください; (《京本·14》). ② なんとか間に合わせる. 〔慣〕<吃点ₗ面包～当午饭吧!>昼飯をパンで間に合わそう. <且只将将就就鼓捣了会子就算结了>間に合わせにあれこれやってみて、それでよしとした; (《兒女·34》). <人家的父母之命就该那等～?>人の父母の命令ならあのようにいいかげんにすましてよいのですか; (《兒女·26》). <不肯娶～的女子>(望みなどが高くて)なんとか間にあう程度の女はもらわない; (《十二樓·拂雲樓》). [～材料](材料を)間に合わせる. 〔例〕<这桌子是～作的, 稍窄了些>この机は材料を間に合わせて作ったものだから、ちょっと幅が狭い. 〔例〕<一个是个秃子, ～, 当了和尚>一人は頭がはげていて、間に合わせに坊主になる; (《兒女·5》). ③ 〔旧〕めんどうをみる. 世話をする. 〔副〕〔旧〕どうにかこうにか. なんとか. ＝'勉强' <身上不甚疼苦, ～也渐好了>体もそれほどひどい痛みはなく、なんとか次第によくなった; (《姻緣·3》). <～卖了做盘费回家>どうにかこうにか売り払って、(その金を)旅費にして家に帰る; (《初拍·1》). <夫妻二人～过日>夫婦二人はどうにかこうにか暮らしを立てていた; (《醒世·2》).

[将军] jiāng, jūn〔又〕jiāng, jun 〔動〕① 王手をかける. [～不成反丢车(jū)] 〔諺〕将棋で、王手がかけられず、かえって '车' (日本の飛車にあたる)を失った. 〔喩〕相手を征服しようとしてかえって損害を受ける. ② 相手に待ったなしに迫る. 手づまりにさせる. 窮地に追い込む. はっぱをかける. <他当众将了我一军, 要我表演舞蹈>彼はみんなの前で私に踊りを披露するよう求めて私を困らせた. <今天开会咱们将他一军、看他到底敢不敢去咱们厂当领导>今日会議を開いて彼に迫り、いったいぜんたい彼が我々の工場の指導者になる勇気があるかどうかみてみよう. <你又将我的军了>きみにまた一本とられた. ☞ 〔次項〕

[将军] jiāngjūn 〔名〕① 将軍. 将官; 中国人民解放軍では1950年代 '大将、上将、中将、少将' を指した. <我好像一个～在调动军队, 把我的朋友一个个地派遣到永恒里去>私は将軍が軍隊を移動させているように、自分の友人を一人ずつ永恒里に派遣した. ② 広く高級将官. [～不下马, 各自奔前程] 〔諺〕将軍がウマからおりず、それぞれ先を急ぐ; 考えや目的がちがってそれぞれの道を急ぐ; (《元曲·氣英布·2》). [～当兵]将軍が兵になる. 上のものは下のものの仕事もできなくてはいけない. [～肚(ₗ)] [～肚子] 〔方〕でっぷりと太った腹. 出っぱった腹; かっぷくのいいさま; もと戦わない将軍が肥えることを指す. [～太岁] 〔旧〕大将軍星と木星; ともに歳をつかさどる神. この方位に土木工事をするのは忌むこととされる. 〔例〕<但避～, 自然得福无殃>大将軍星と木星を犯さないように家を建てれば、当然、災いはなく幸福になる; (《變文·薫子》). [～柱] 〔旧〕庭に立てた太い柱で人を虐殺するときに縛りつけた; (《清平·西湖》). ③ 〔旧〕軍長官名; 民国6年に '都督' を '将军' という名称に変えた. ④ 〔旧〕清代、各省に駐屯していた旗兵の最高長官; 満州人がこれに当たり、その地位は督撫[ᵗᵘ]と同様であった. <今天晚上试演水雷、制台、～都出城来看>今晩、水雷演習を試行するので、制台や将軍はみな町を出て見にきます; (《二十年·16》). ☞ 〔前項〕

[将军草] jiāngjūncǎo 〔名〕〔植〕タカトウダイ.

[将军帽] jiāngjūnmào 〔名〕〔方〕茶のみ茶わんの金属製のふたの一種; 〔北京〕.

[将军树] jiāngjūnshù 〔名〕〔植〕クウネズミモチ.

[将恐] jiāngkǒng 〔副〕〔旧〕恐らくは. たぶん. <～今之視古, 亦犹后之視今也>今の人が古[ᵢₙ]の人を見るのは、後の人が今の人を見るのと同じである; (《世説新語·規箴》).

[将来] jiānglái 〔名〕将来. 未来. 〔注〕'未来' は多く未来のありさまを含めていう場合に用いる. <～有希望吗?>将来、希望がありますか. <这个孩子的～令人担心>この子の行く末が案じられる. <我预祝妹妹～平安快乐>妹の将来の平安と幸福とを祈っています. <在他的眼前隐约地出现了～的暗影>彼の目の前にぼんやりと将来の暗影が現れた. <供～参考>将来の参考に供する. <～的一切, 现在还很难说>将来のいっさいのことは、現時点ではまだ何とも言えない. 〔動〕〔旧〕① 持って来る. 持参する. <你匿过一半了, 可～还我>おまえは半分隠したんだろう、さあ(もってきて)おれに返してくれ; (《古今·2》). <你若有私房积蓄, ～凑还府中>おまえ、もしもへそくりがあるなら、もってきてお屋敷へ返せ; (《京本·11》). ② 用いる. それを用い(て); それによって. <每日间只是吓骗人东西, ～过日子>毎日もっぱら人から物をおどしとり、それで生活した; (《清平·簡貼》).

[将离] jiānglí 〔名〕〔植〕シャクヤク. ＝'芍药'

[将脸放下来] jiāng liǎn fàngxiàlái 〔連〕〔旧〕顔をこわばらせる. <林黛玉一闻此言, 登时～, …>林黛玉はそれを聞くと、さっと顔をこわばらせて、…; (《紅樓夢·30》).

[将猫ₗ] jiāngmāor 〔名〕〔方〕さっき. いましがた; 〔四川〕. <带的钱, ～着偷了>持っていた銭はさっき盗まれた.

[将猫ₗ尾拌猫饭吃] jiāng māor wěi bàn māo fàn chī 〔諺〕ネコのしっぽをネコの飯にまぜて食べる. 〔喩〕自分で自分のものを食べる. 自活する. 他人の世話にならないで暮らす; (《二拍·16》).

[将没作有] jiāng méi zuò yǒu 〔成〕ないものをあるとする. 〔喩〕苦しいやりくりをすること. また無実の罪をでっちあげること; '没' はまた '无' とする; (《醒世·5》).

[将命] jiāngmìng 〔動〕命を奉じる. 命を伝える.

[将皮裹肉] jiāngpí guǒròu 〔熟〕やっと間に合う. ちょうど足りることを例える. ＝'浆皮裹肉ₗ' <你姨妈这里才～的打发出去了>あなたの叔母様のところでは、やっとどうにか厄介払いできたんだよ; (《紅樓夢·108》).

[将棋] jiāngqí 〔名〕軍人将棋. ＝'军棋'

[将勤补拙] jiāng qín bǔ zhuō 〔成〕技術の未熟なところを勤勉さで補う. 勤勉に働いてふつつかな点を補う. ふつつかながら一生懸命に働く.

[将取, 固予之] jiāng qǔ, gù yǔ zhī 〔諺〕取らんとすれば、まず与えよ; (《宣和》).

[将去] jiāngqù 〔動〕〔書〕持って行く. 持ち去る. <第宅亭台不～>家やあずまやは持ち去らなかった; (白居易《兩朱閣》詩).

[将上不足] jiāng shàng bù zú 〔諺〕('比下有余' と続き)上を見ればきりがないが、下を見ればあまりある. ＝'比上不足'; (《醒世·20》).

[将摄] jiāngshè 〔動〕〔書〕(健康、損失を)回復する. 休息する.

[将身投虎易] jiāng shēn tóu hǔ yì 〔諺〕身をトラの前に投げ出すのは容易だが、口を開いて人に頼むのは難しい; 頼みごとは難しいもの; よく '开口告人难' と続く; (《清平·楊溫》).

[将食] jiāngshí 〔動〕〔書〕食事をする.

[将事] jiāngshì 〔動〕〔書〕① 事を行う. <～努力>つとめ励まんとする. <慎重～>慎重に行う. ② 将軍が兵士に軍事訓練の勉強をさせる.

[将顺] jiāngshùn 〔動〕〔書〕従って行う. <～其美>その美徳に従って行う; (《孝經·事君》).

[将死] jiāngsǐ 〔名〕王手詰み; 将棋.

[将天比地] jiāng tiān bǐ dì 〔成〕天を地にくらべる. 天と地をくらべる; くらべものにならないこと; (《古今·1》).

[将天就地] jiāng tiān jiù dì 〔成〕天を地につける; 不可能なことをいう; (《醒世·3》).

[将为] jiāngwéi 〔動〕〔旧〕思う. ＝'认为' <佛施神光, 朗而(如)白日, 须达既见, ～天明>釈尊が神光を放つと、真っ昼間のように明るくなり、須達長者はそれを見て朝になったと勘違いした; (《變文·祇園》).

[将为道] jiāngwéidào 〔動〕〔旧〕…とみとめる. …とみなす. ＝'认为' <～是强人>強盗と思う; (《古今·15》).

[将谓] jiāngwèi 〔動〕〔旧〕…と思う. …だと思う. ＝'以为' <今日命小生赴宴, ～有喜庆之期>今日、小生に宴に出席するようにと命じたのは、おめでたい日が決まったものと思う; (《王西廂·2·3》). <自为新妇到王宫, ～君心有始终>愛妻のために自分から王宮に出向いてくださったので、あなたの心は変わることなく私のことを思ってくださっているのがわかりました; (《變文·成道經》). [～胡须赤, 更有赤须胡] 〔諺〕自分のひげが赤いと言っていても、その人の後ろにさらに赤いひげの人がいる. 〔喩〕能力ある人の後ろに、その人よりさらに能力のある人がいる; (《景德傳燈錄》).

[将…未…] jiāng…wèi… 〔旧〕まさに…せんとして、まだ…していない. <将斩未斩的时节>まさに切らんとして、まだ切っていない時に; '斩' は '斩罪' のこと; (《十二樓·萃雅樓》).

J

[将无作有] jiāng wú zuò yǒu 〔成〕ないことをあることにする. 無実の罪をでっちあげる；（«古今·32»）.
[将息] jiāngxī 〔動〕（書）休養する. 養生する. 〈休假中再请缓缓地优游～〉休み中、またゆっくりと静養してください. 〈等到～过一两天, 敛气凝神, 然后可以诊脉〉一日二日休養し、精神を統一して、はじめて脈をとることができる；（«官場·49»）. 〈凤姐～好了, 仍交与他〉鳳姐がきちんと休養したら、また元どおり彼女に任せます；（«紅樓夢·55»）. 〈到府中～病体〉屋敷に連れ帰って養生させる；（«醒世·13»）. 〈欲～几日〉何日か休みたい；（«水滸·102»）. 〈官人, 你没钱, 如何～？〉だんな、お金がなくては養生できますまい；（«清平·楊溫»）. [好～] （白）お体をたいせつに；別れのときのあいさつ. （例）〈道得一声～, 早收拾琴囊, …〉お体たいせつにと一声言うと、早くも琴の袋を片づけ、…；（«董西廂·3»）.
[将惜] jiāngxī 〔動〕（白）惜しむ. いとおしむ.
[将虾钓鳖] jiāng xiā diào biē 〔諺〕エビでスッポンを釣る. 蝦で鯛を釣る.
[将心比己] jiāng xīn bǐ jǐ 〔成〕（方）立場をかえて考える；〔四川〕. 〈～嘛, 你都不愿干的事, 人家又愿干么？〉立場をかえて考えてみなさい、おまえがしたくない仕事を他人がしたいと思うか.
[将心比心] jiāng xīn bǐ xīn 〔成〕自分の心を他人の心にしてみる. みずから他人の気持ちになって考える. 〈～, 自己文化大革命十年也挨够了整, 知道受冤屈是什么滋味〉その人の身になって考え、自分も文化大革命の10年で十分に批判闘争を受け、不当な処遇をうけるのはどんなものか知った.
[将信将疑] jiāng xìn jiāng yí 〔成〕半信半疑である. ＝'疑信参半'；（李華«弔古戰場文»）. 〈我解释了半天, 他还是～〉私が長いことわかるように話したのに、彼はまだ半信半疑だ. 〈对于他说的话, 大家都～, 不敢深信〉だれも彼の言うことに半信半疑で、深くは信用しようとしなかった.
[将信未信] jiāng xìn wèi xìn ＝'将信将疑'；（«醒世·9»）.
[将醒未醒] jiāng xǐng wèi xǐng 〔成〕眠りから覚めようとしてまだ覚めきっていないこと；（«十二樓·拂雲樓»）.
[将羞脸儿] jiāng xiūliǎnr 〔諺〕（'揣在怀里'あるいは'揣在怀儿内'と続き）恥を忍ぶ. 恥ずかしいのを我慢する；（«元曲·鴛鴦被·1»）.
[将养] jiāngyǎng 〔動〕養生する. 静養する. 〈医师说再～两个礼拜就可以好了〉医師はもう2週間養生すればよくなるという. 〈你好好～～吧〉十分に静養しなさい. 〈那匹马亏得他日夜～侍候, 身板硬扎起来了〉そのウマは彼が日夜休養させ世話をしたので、体がしまってきた. 〈包公安慰了他一番, 叫他且自歇息～〉包公は彼をねぎらうと、ひとまず休養養生するように言いました；（«三俠·48»）. 〈一则打重了, 得着实～几个月才走得, …〉一つにはひどく打たれたが、落ち着いて数か月養生してやっと歩けるようになり、…；（«紅樓夢·36»）. 〈～数日, 平复如初〉数日養生すると、もとのように快復した；（«搜神記»）.
[将要] jiāngyào 〔副〕（書）（当然を予期して）…であろう. 間もなく（…しようとする）；情況がすぐに発生することを表す. 近い将来を表す. 〈学期～结束〉学期が間もなく終わる. 〈农民～埋怨我们〉農民は私たちを恨むだろう. 〈他～来北京〉彼は間もなく北京へ来るでしょう. 〈商品交换最终～消亡〉商品交換はついに姿を消すだろう.
[将夜] jiāngyè 〔名〕（白）日暮れ方. 〈候到～〉日暮れ方まで待った；（«照世盃·3»）.
[将一军] jiāng yījūn 〔熟〕将棋で、相手の'将'や'帅'に攻撃をかけること. 王手をかける. （転）1）決定的意義を持つ攻撃をかける. 2）難題を持ち出して人を困らせる. ☞'将军 jiāng, jūn'
[将引] jiāngyǐn 〔動〕（白）連れていく. 率いる. ＝'带领'
[将欲取之, 必先与之] jiāng yù qǔ zhī, bì xiān yǔ zhī 〔成〕取ろうと思えば、まず与えよ；（«戰國策·魏策一»）. 〈要想打赢这场战争, 就不能争一城一地的得失, 必要时还得放弃一些城市, 这正是～的道理〉この戦争に勝とうと思えば、一つの町や一つの土地の得失を争ってはならない、必要なときはある程度の都市は放棄しなければならない、これこそ、それを手に入れようと思ったら先に捨てよという道理なのだ.
[将着] jiāngzhe 〔動〕（白）持って. 持参して. つれだって. 〈～赵正归客店里〉趙正をつれて宿屋へ帰った；（«古今·36»）. 〈有一汉～一条宝剑要卖〉一人の男が宝剣を一振りもって売ろうとしております；（«新編五代»）.
[将真作假] jiāng zhēn zuò jiǎ 〔成〕真実を作り事にする；（«初拍·11»）.
[将至] jiāngzhì 〔動〕すぐに到来しようとする. 〈毛乾坤还是那样认真地做操, 不知厄运～〉毛乾坤はやはり例のとおりまじめに体操をしており、災難がもうすぐ到来しようとしているのを知らない.
[将作] jiāngzuò 〔名〕（旧）官名で、'将作大匠'のこと；宮室·宗廟·陵園などの土木工事をつかさどる. 〈乃收～以下系长安狱, 考讯〉そこで将作以下の関係者をとらえて長安の獄につなぎ、取り調べた；（«漢武故事»）.

[姜]（①薑）

jiāng ①〔名〕（植）ショウガ. ②〔名〕姓.
[姜包儿] jiāngbāor 〔名〕（方）ショウガ；〔四川〕. 〈买点～炒肉〉少しショウガを用意して肉といためる.
[姜饼] jiāngbǐng 〔名〕（食）ジンジャー·ブレッド.
[姜礤] jiāngcā 〔名〕＝'礓礤'（☞'礓'）
[姜茶] jiāngchá 〔名〕ショウガ湯.
[姜桂之性到老愈辣] jiāng guì zhī xìng dào lǎo yù là ＝'姜桂之性越老越辣'〔諺〕年老いてますます性格が剛直になる. ＝'姜是老的辣'；（«宋史·晏敦復傳»）.
[姜花] jiānghuā 〔名〕（植）シュクシャ.
[姜黄] jiānghuáng 〔名〕①（植）キョウオウ. ウコン. ②うこん色. きはだ色. 〈病人脸色～, 气息微弱〉病人は顔色が悪く、きはだ色をしており、呼吸も弱々しい. [～纸][～试纸]（化）薑黄紙. クルクマ紙.
[姜家大被] Jiāng jiā dà bèi 〔成〕兄弟の友愛に例えていう；（«後漢書·姜肱傳»）.
[姜芥] jiāngjiè 〔名〕（植）ケイガイ.
[姜米] jiāngmǐ 〔名〕（方）コメ粒大にしたショウガ；〔四川〕.
[姜女] Jiāngnǚ 〔名〕（白）孟姜女；貞烈な婦人の代表.
[姜片虫] jiāngpiànchóng 〔名〕（医）肥大吸虫. ブスキ肥大吸虫. [～病]肥大吸虫症.
[姜蓉] jiāngróng 〔名〕（方）ショウガをつぶしたもの＝'姜泥'；〔広〕.
[姜是老的辣] jiāng shì lǎo de là 〔諺〕ショウガは古いのが辛い. （喩）1）亀の甲より年の功. 年は寄ってもますますしっかりしている. 2）世故にたけた人は悪どいものだ.
[姜太公钓鱼] Jiāng tàigōng diào yú 〔歇〕（'愿者上钩'と続き）心からある事をするのを願っているのに例える. 人に迫られることなく、完全にみずからの願いによって何かを行う；姜太公（太公望）が渭水でえさのついていないまっすぐな釣り針を、水面の3'尺'上において魚を釣っていて、文王に会った故事から. ＝'姜太公钓王八, 愿者伸脖子'〈我又没强迫他来, 是他自愿来的, 这叫～〉私はむりに彼を来させたのではなく、彼が自分から来たのだ、これが、太公望が魚を釣っていると釣り針に自分からかかって来たということだ. 〈他行医的方式是～〉彼の医者をやる方法は、「姜太公魚を釣る（みずから好む者の針にかかる）」である. ■'姜太公'は'太公'とだけいうこともある.
[姜汤] jiāngtāng 〔名〕ショウガ湯.
[姜糖水] jiāngtángshuǐ 〔名〕ショウガ砂糖湯；ショウガを切ったものに黒砂糖をまぜて、熱湯を注いだもので、体を暖める作用がある. 〈虎妞给他冲了碗～〉虎妞は彼に一杯のショウガ湯を作ってやった.
[姜性] jiāngxìng 〔名〕きつい性質.
[姜芽] jiāngyá 〔名〕ショウガの若苗.
[姜液] jiāngyè 〔名〕ショウガのしぼり汁.
[姜油] jiāngyóu 〔名〕ショウガ油.
[姜芋] jiāngyù 〔名〕（植）バショウイモ. ショクヨウカンナ.
[姜汁] jiāngzhī 〔名〕（食）ジンジャー. [～饼干]ジンジャー·ビスケット. [～扁豆]インゲンマメをショウガ汁で調理したもの. [～啤酒]ショウガ入りビール. [～糖]ショウガ入りボンボン.
[姜酌] jiāngzhuó 〔名〕（方）満月酒；〔広〕.
[姜滋辣味儿] jiāngzīlàwèir 〔名〕（方）（じっとしていられないような）辛い味；内心落ち着かないさまを形容する；〔東北〕.

[茳]

jiāng ①[茳芏]（jiāngdù）〔名〕（植）イグサの一種. ②[茳芒香豌豆]（jiāngmáng xiāngwāndòu）〔連〕（植）イタチササゲ.

[豇]（*江）

jiāng [豇豆]（jiāngdòu）〔名〕（植）1）ササゲ. ゴガツササゲエンドウ. ＝'豆角', '菜豆'〈～角〉ササゲのさや. 2）ササゲの実、または種.

[浆]（漿）

jiāng ①〔名〕濃い液体. 〈酒～〉にごり酒. 〈豆腐～〉豆乳. 〈纸～〉パルプ. 〈贳酒赀～〉酒だ汁だと人をもてなす；（«醒世·3»）. ②〔動〕（重湯やコムギ粉を溶かした汁で）布地や衣服をのり付けする. 〈～衣裳〉着物にのりを付ける. 〈衬衫领子要～一下〉シャツの襟はのりを付けねば. ③〔名〕（化）ペースト. ∥又 jiàng ☞'糨'
[浆板] jiāngbǎn 〔名〕パルプ·ボード.
[浆粉] jiāngfěn 〔名〕スターチ.
[浆果] jiāngguǒ 〔名〕（植）液果. しょう果.
[浆糊] jiānghú 〔名〕のり.
[浆糨] jiāng, jiàng 〔動〕洗濯のりを付ける.
[浆经] jiāngjīng 〔名〕（紡）のり付け. 経糸のり付け. サイジング.
[浆酒霍肉] jiāng jiǔ huò ròu 〔成〕宴会が豪華で、ぜいたくなようすをいう；（«漢書·鮑宣傳»）.
[浆料] jiāngliào 〔名〕①パルプ. ②ペースト.
[浆米皮儿] jiāngmǐpír 〔名〕オブラート.
[浆膜] jiāngmó 〔名〕（生）漿膜.
[浆泡] jiāngpào 〔名〕（やけどの）水ぶくれ.
[浆皮裹肉儿] jiāngpí guǒròur 〔熟〕せいぜいのところ、これだけしかないこと. ぎりぎりでこのようす；俗語. 〈我说叫你多买半尺布, 你不听, 你看做这么一件～的衣服, 多么难看！〉おまえに半'尺'余計に生地を買うようにと言ったのに、言うことをきかず、こんなにいっぱいいっぱいの着物をつくって、みっともないったらありゃしない.

J

〔浆砌〕 jiāngqì 〔動〕（れんがや石などを）しっくいで塗り固め積み上げる.

〔浆纱〕 jiāngshā 〔名〕〔紡〕のり付け. サイジング. 〔～机〕のり付け機. スラッシャー.

〔浆水〕 jiāngshuǐ 〔名〕(白)汁. どろりとした液体. 酒. 〈奠一杯～〉酒を地面にまき供える；（《兒女·19》）.

〔浆洗〕 jiāngxǐ 〔動〕洗ってのり付けする. 洗い張りする. 〈～得褪了色的工作服〉洗い張りして色のあせた作業服. 〔～坊〕〔～房〕クリーニング屋. ☞〔次項〕

〔浆洗〕 jiāngxi 〔動〕(方)責め打つ；〔北京〕. 〈把他～了一顿〉彼を一ぱつせっかんした. ☞〔前項〕

〔浆叶〕 jiāngyè 〔名〕〔化〕パッドル.

〔浆液〕 jiāngyè 〔名〕①〔生〕漿液. ②（紙の）にじみ止め液. ③血清.

〔浆饮〕 jiāngyǐn 〔名〕(白)飲料. どろりとした汁.

〔浆汁〕 jiāngzhī 〔名〕飲料にする水分の多い液体一般を指す；'豆浆''豆奶'など.

〔浆纸机〕 jiāngzhǐjī 〔名〕漉取機.

〔浆子〕 jiāngzi 〔名〕(方)のり. ＝'浆糊'；〔広〕, 又(白). 〔注〕'糨子'とも書く.

〔螀〕（螿）

jiāng 〔虫〕ツクツクボウシ；セミの一種. 〈寒～〉同上. ＝'寒蝉'

〔僵〕（①殭）

jiāng ①〔形〕硬直している. こわばっている. 〈～尸〉☞〔語彙〕. 〈手冻～了〉手がかじかんでしまった. 〈手指有点～〉手の指がかじかんでいる. 〈身体已经～了〉もう死後硬直になっていた. ②〔形〕膠着している. 二つの意見が相対立する. 局面が行きづまる. うまくいかない. （事柄が）こじれる. 事が処理しにくく、滞って進まない. 〈闹～了〉にらみあいになる. 〈两个人～了半天〉二人はしばしばにらみあいの状態でいた. 〈～局〉☞〔語彙〕. 〈两国关系很～〉両国の関係は行きづまっているようだ. 〈二人关系很～〉二人の間はうまくいっていないようだ. 〈她知道再讲下去, 会引出一个很～的局面〉これ以上言ったら、とても白けた雰囲気になってしまうだろうと彼女にはわかっていた. 〈事情弄～了, 以后就没法办了〉事柄がこじれたら、これからどうすることもできなくなるよ. ③〔形〕(方)悪い. 具合が悪い. まずい. ＝'糟'；〔呉〕. 〈这桩事体～脱了〉この件はだめになった. 〈那是～哉, 西瓜一碎是放勿起了〉そりゃあまずい、スイカは割れるともたない. ④〔動〕(白)倒れる. 〈马～〉ウマが倒れる.

〔僵疤(儿)〕 jiāngbā(r) 〔名〕(方)傷口がよくなって残った痕；〔四川〕. 〈他小时候额头上绊了个口, 留下了个～〉彼は小さい時、ころんでひたいに傷をつくって、傷あとが残っている.

〔僵巴〕 jiāngba 〔形〕（肢体が）こわばっている；俗語. 〈手都冻～了〉手が冷たくてすっかりこわばってしまった.

〔僵巴(儿)〕 jiāngba(r) 〔動〕乾いて縮まる. 〈伤口已经～儿了〉傷口はもう乾いて縮まった.

〔僵板〕 jiāngbǎn 〔形〕こちこちに固まっている, 硬直している. こわばってぴいんとしている. 〈～的面孔〉かたくこわばった表情. 〈他～地坐在椅子上, 一动不动〉彼はがちがちになっていすに腰掛け、じっとしたまま少しも動かない. 〔動〕＝'板结'

〔僵瓣(儿)〕 jiāngbàn(r) 〔名〕〔農〕ワタの炭そ病.

〔僵毙〕 jiāngbì 〔形〕(書)死んで硬直している.

〔僵病〕 jiāngbìng 〔名〕〔農〕カイコのしろこ病.

〔僵不吃(儿)的〕 jiāngbuchī(r)de ＝'僵不嗤(儿)的' 〔形〕(方)①気まずいさま. しらけてとけ合わないさま. 非常に困ったさま. 態度がとても不自然なさま；〔北京〕. 〈只能～在那里坐着〉ただ非常に困ったようにしてそこに座っていた. 〈他见了人总是～, 不会说话〉彼は人に会うといつでも気まずそうにして、うまく物が言えない. ②ぼんやりなさま. 機敏でないさま. 生気が無いさま；〔北京〕. 〈他～立起来, 随着她往北走〉彼はのろのろと立ちあがり、彼女について北の方へ歩いた.

〔僵蚕〕 jiāngcán 〔名〕〔薬〕（カイコの）しろこ. 白殭蚕. 死んだカイコの幼虫；中医では中風などの薬にする. 鎮痙剤. 鎮痛薬.

〔僵持〕 jiāngchí 〔動〕相譲らない. （互いに）つっぱる. 〈制造～局面〉膠着した局面を作る. 〈双方～了好久〉双方長い間にらみ合っていた. 〔～不下〕〔成〕にらみあったまま譲らない.

〔僵呆〕 jiāngdāi 〔形〕身じろぎもせず立ちつくし呆然としている. 〈张阿公又像在山神庙那次一样, ～地久久站在那里, …〉張阿公はまた山の廟のあの時と同様、身じろぎもせず呆然としばらくそこに立ちつくし、….

〔僵得慌〕 jiāngdehuāng 〔形〕状態が苦しい. うまく処理できないさま. 〈楞在那里想, 又怪～〉そこにぼんやり考えていたものの、どうにも手の打ちようがない.

〔僵化〕 jiānghuà 〔動〕硬直する. 硬直させる. 行き詰まってしまう. 〈局势～〉局面が硬直する. 〈骄傲自满只能使思想～〉おごりと自己満足は考えを硬直させるだけだ.

〔僵火〕 jiāng, huǒ 〔動〕＝'激火' 〈僵他的火〉彼を怒るようにしむける.

〔僵脚僵手〕 jiāng jiǎo jiāng shǒu 〔成〕(方)凍えて手足の自由がきかぬさま；〔四川〕. 〈好冷哪, ～的, 筷子都拿不稳〉なんて寒いんだ、凍えて箸もしっかり持てぬ.

〔僵劲〕 jiāngjìng 〔動〕(書)こわばる. つっぱる.

〔僵窘〕 jiāngjiǒng 〔形〕立場が窮する.

〔僵局〕 jiāngjú 〔名〕膠着した局面. 手づまりな局面. 〈陷入～〉膠着状態に陥る. 〈谈判陷入～〉交渉は行き詰まりになった. 〈打破～〉行き詰まりを打開する. 〈设法和丈夫说话, 打开～〉なんとか方法を講じて、夫と話をし、硬直した局面打開をはかる. 〈出乎意料之外的～〉思いがけない膠着した局面.

〔僵踞〕 jiāngjù 〔動〕(白)しゃがみこんでしまう.

〔僵冷〕 jiānglěng 〔形〕かじかんでいる. 〈在雪地里站了半天, 手脚～〉雪の上にしばらく立っていたので、手足がかじかんでしまった. 〈一颗～的心重新激荡起来〉こわばった冷たい心が、あらためて激しくゆれはじめた. 〈烘烤着我那颗～的心〉私のかじかんだ心をあたためてくれた.

〔僵立〕 jiānglì 〔動〕(書)（不動のまま）直立する. こわばり立つ；直立不動.

〔僵驴〕 jiānglǘ 〔名〕強情っぱり. ＝'僵牛'

〔僵木〕 jiāngmù 〔動〕こわばる. 麻痺する. 〈…仿佛在酷寒和悲哀中～了〉…まるでひどい寒さと悲しみの中で麻痺しているようだった.

〔僵牛〕 jiāngniú ＝'僵驴'

〔僵脾气〕 jiāngpíqi 〔名〕意固地な性質.

〔僵仆〕 jiāngpū 〔動〕①（体が）硬直して倒れる. ②(白)倒す. 滅ぼす. 倒れる.

〔僵尸〕 jiāngshī 〔名〕しかばね. 硬直した死体. ミイラ；物事が腐敗していることのたとえ.

〔僵食鸽儿〕 jiāngshígēr 〔名〕(方)餌が足らず、成長のよくないハト；〔四川〕. 〈～再喂也长不到好大〉発育のよくないハトは食わせても大きくはならない.

〔僵事〕 jiāng, shì 〔動〕問題を引き起こす. めんどうを起こす.

〔僵死(了)〕 jiāngsǐ(le) 〔動〕①硬直しきる. 硬直して生命力を失う. 〈她认定自己的初恋不得不在含苞时期就～〉彼女は自分の初恋がつぼみの膨らむ時期に枯れてゆかねばならないことを、はっきりと認めた. 〈～的语言〉生気のない言葉. 〔～的教义〕硬直化したドグマ. 〔例〕〈教条主义把马克思主义看成～〉教条主義はマルクス主義を硬直化したドグマと見なす. ②ひからびて死ぬ. 倒れて死す.

〔僵卧〕 jiāngwò 〔動〕①（硬直したまま）横たわる. 〈～的死尸〉硬直して横たわっている死体. ②伏して身じろぎもしない.

〔僵笑〕 jiāngxiào 〔動〕こわばった笑いをする. 不自然に笑う. 〈于参议～着, 以致脸上的肌肉抽动了几下〉于参議は不自然に笑い、そのために顔の筋肉が何度もぴくぴくとけいれんした.

〔僵眼子〕 jiāngyǎnzi 〔名〕(白)頑固者.

〔僵硬〕 jiāngyìng 〔形〕①（肢体が）こわばっている. 〈身体～〉体が硬直している. 〈他的两条腿～了〉彼の両足はこわばった. 〈他的舌头都有点～了〉彼の舌はこわばってしまった. 〈他那五根好像～了的手指忽然狂乱地抓他的喉咙〉彼のあの五本のまるでこわばってしまったかのような手指は、突然、狂ったように彼ののどをかきむしった. ②融通が利かない. 硬直している. ＝'呆板' 〈～的政策〉融通性のない、硬直した政策.

〔僵直〕 jiāngzhí 〔形〕ぴんとこわばっている. 〈腰腿～〉足腰がかたい.

〔僵滞〕 jiāngzhì 〔形〕（表情・表現に）生気がない. 活発でない. 〈～的眼光〉生気のない目. 〈他平时灵活的舌头, 这会儿变得～了〉ふだんはよく回る彼の舌が、今度ばかりは滑らかではなくなった.

〔僵猪〕 jiāngzhū 〔名〕発育不良のブタ.

〔橿〕

jiāng 〔橿鸟〕（jiāngniǎo）〔名〕〔鳥〕アオカケス.

〔礓〕

jiāng ①〔名〕栗石；建築材料、また道に敷く. 〈砂～〉同上. ②〔礓礤(儿)〕（jiāngcā(r)）〔名〕家の入り口の石段、また、その両わきの坂になった所をいう. 〔注〕'僵擦(儿)''礓擦(儿)'とも書く. また(白)では'礓磜子'ともする.

〔疆〕

jiāng ①国境. 境界. 〈边～〉辺境. 〔転〕限界. 〈万寿无～！〉長寿をお祈りします. ②〔名〕姓.

〔疆场〕 jiāngchǎng 〔名〕戦場. ＝'战场', '沙场' 〈效命～〉戦場に命をささげる.

〔疆徼〕 jiāngjiào 〔名〕(書)地区の境い目. 国境. 国ざかい.

〔疆界〕 jiāngjiè 〔名〕国境. 境域.

〔疆理〕 jiānglǐ 〔動〕(書)①区域を分け治める. ②境界によって田畑を区分する.

〔疆土〕 jiāngtǔ 〔名〕領域. 境域. 領土. 版図.

〔疆外〕 jiāngwài 〔名〕(白)国境の外. 国外. 外国.

〔疆埸〕 jiāngyì 〔名〕①田のあぜ. ＝'田边' ②辺境. ③(白)戦場. ＝'疆场'

〔疆域〕 jiāngyù 〔名〕国の領土. 領域. 国土.

〔缰〕（韁）

jiāng たづな. 〈～绳〉同上. 〈信马由～〉ウマの進むに任せる；成り行き任せ.

〔缰口〕 jiāngkǒu (白)＝'缰绳' 〈这马的～, 要带又带不住〉このウマの手綱は、しめようにもしめられない；（《照世盃·3》）.

〔缰绳〕 jiāngsheng 〔名〕☞〔字解〕. 〈这好比是套在冯云卿头上的一根～〉

これはあたかも馮雲鵬の首にかけられた手綱のようだ.

[蹚] **jiāng** [蹚蹅](jiāngchá)〔名〕㊐家の入り口の石段;北京外城東南角にあった左安門の'门洞'の両側の'甬道①'に敷かれていた石をこう称したことから. ='台阶'〔～门〕左安門を指す.

[鳉](鱂) **jiāng** 魚 メダカ. 〈～鱼〉同上.

[讲](講) **jiǎng** ①〔動〕話す. 言う. 〈～话〉話をする. 〈他对你～了没有?〉彼はきみに話しましたか. 〈我今天就～这些〉以上が本日のあいさつである. 副(…の)点では. (…と)いうことになると. 〈过去在～到社会主义特征的时候, …〉これまで社会主義の特徴といえば、…. 〈～技术他不如你, ～干劲儿他比你足〉技術の点では彼はきみに及ばないが、仕事に対するファイトではきみより彼の方が上だ. ②〔動〕上の者が下の者に話す. 言いきかせる. 〈请他～一～这个词的含义!〉彼にこの言葉の意味を話していただきます. 〈给人～道理〉人に道理を言いきかす. ③〔動〕説明する. 〈～书〉講義する. 〈这话没～〉この言葉は説明していない. 〈这本书是～气象的〉この本は気象について述べたものだ. ④重視する. 重んじる. 〈～团结〉団結を重んじる. 〈不～道理〉道理をわきまえない. 〈～道理〉道理を重んじる. 筋道を立てて説得する. 〈～文明〉礼節にかなったふるまいを心がける. 〈不～马克思主义的基本原则了〉マルクスの基本原則を重視しなくなった. 〈不～经济责任〉経済的責任軽視. 〈不～经济核算〉経済計算の無視. 〈不～辩证法〉弁証法など見向きもしない. 〈～防御和退却〉防御と退却をとりあげない. ⑤(～儿)〔名〕意味. わけ. 道理. ⑥〔動〕㊄注意する. しかる;閩. 〈孩子有什么不对, 你尽管～好了〉子どもがもし何か悪いことでもしたら、遠慮なくしかってやってください.

[讲白谈] jiǎng báitán〔連〕㊄雑談をする. むだ話・世間話をする;閩. 〈快眼做生活, 勿要～!〉はやく仕事をしろ、むだ話をするな.

[讲白相] jiǎng báixiāng〔連〕㊄①='讲白谈';閩. 〈伊拉两家头勒拉～〉彼ら二人は世間話をしている. ②話をしながら遊ぶ. 話して遊ぶ. 遊びとして話す;閩. 〈我和你～, 怎么你当真啦?〉遊びで言っているのに、どうして本気にするんだ.

[讲比] jiǎngbǐ〔動〕㊄='比方';四川.

[讲不得] jiǎngbude〔動〕かまっていられない. 〈这可～你的门第, 过去见个礼儿〉こんな時にあなたの家柄を問題になどしていられない、とにかくごあいさつしなさい;(《兒女・8》).

[讲不起] jiǎngbuqǐ〔動〕①講釈することができない. 講釈できない. ②㊐…するより仕方がない. ='无可奈何', '只好'〈其余的尸身, ～, 费些事刨个坑儿把他们一埋〉その他の死体は、めんどうだが穴を掘って埋めてしまうより仕方がない;(《兒女・11》).

[讲不上腔] jiǎngbushàng qiāng〔連〕口に出せない. 〈你, 可就～啦, …〉あなたは、本当に口に出せず、….

[讲不通] jiǎngbutōng〔動〕筋が通らない.

[讲不透] jiǎngbutòu〔動〕はっきり話せない. はっきり説明・講義することができない. 〈这个地方我～, 求您指教指教吧!〉このところを私ははっきり説明できませんので、どうかお教えください.

[讲唱] jiǎngchàng〔動〕歌いもの入りで講釈する. [～文学]韻文と散文の両方を用い、話したり歌ったりする文学芸術の形式. 昔の'变文'や'诸宫调'、現代の'评弹'や'大鼓'など.

[讲粗口] jiǎng cūkǒu〔連〕㊄下賤な言葉を遣う;広.

[讲打] jiǎngdǎ〔動〕力を用いたがる. 力を重く見る. 〈他太野蛮, 不问青红皂白, 说话就～〉彼は教養がなく、理を無視して、すぐ腕力を使いたがる.

[讲大话] jiǎng dàhuà〔連〕㊄でたらめを言う. ほらを吹く. うそをつく;広.

[讲倒] jiǎng, dǎo〔動〕言い負かす. [有理～人]〔諺〕理があれば人を言い負かすことができる.

[讲道] jiǎng, dào〔動〕道を説く. 説諭する.

[讲到话] jiǎngdào huà〔連〕㊄…という話になると. ='至于';広. 〈～呢件事, 我系唔同意嘅〉この件に関しては、私は賛成しかねる.

[讲到山高水牛大] jiǎngdào shān gāo shuǐniú dà〔諺〕山のように高くスイギュウのように大きな法螺を吹く.

[讲得过去] jiǎngdeguòqu〔動〕話し続けられる. 話として容認できる;聞いていられる. 〈他说的话虽然粗鲁一点儿, 还～〉彼の話しぶりは少し粗野だが、まあ聞いていられる.

[讲得口响] jiǎngde kǒu xiǎng〔熟〕㊄うまいことばかり言う. 大言を吐く. ='唱高调';広.

[讲得来] jiǎngdelái〔動〕話が合う. 〈我们两个人虽然不同行, 谈了半天很～〉私たち二人は同業ではないが、しばらく話していたら、たいへん話が合った.

[讲定(了)] jiǎngdìng(le)〔動〕①話し合って決める. ②しかと言う. ③物事をまとめる;特に結婚について.

[讲动] jiǎngdòng〔動〕㊐世間を騒がす. 騒ぐ. 大騒ぎになる. 〈街市上～了〉町で騒ぎを起こした;(《水滸・43》).

[讲读] jiǎngdú ㊖〔動〕講読する. 〔名〕講読.

[讲法] jiǎngfǎ〔名〕話し方. 説明. 解釈. 〈这个字有几种～〉この字にはいくつかの解釈がある.

[讲稿(儿)] jiǎnggǎo(r)〔名〕講義や講演、または授業などのための原稿. 〈准备～〉同上を準備する.

[讲古] jiǎng, gǔ〔動〕物語をする. 講釈する. 講談をする. 過去の事情を話す. 〈都在这热炕上听～哪, 你也来坐这儿听听吧〉みんなこの暖かいオンドルで物語を聞いています、あなたもここに座って聞きなさい. 〈老人一讲起古来就没个完〉老人が昔話をし出すと、きりがない. 〈途路之上, 且不要～!〉途中の道では、昔のことを話してはいけない;(《警世・40》). [～佬]講釈師;広.

[讲贯] jiǎngguàn〔動〕㊐話してなだめる. 〈替他～明白〉彼をなだめ言ってきかす;(《照世盃・4》).

[讲和] jiǎnghé〔動〕講和する. 〈我们现在～罢〉私たちこれから仲直りしましょう. 〈那时宋元两朝～, 各自罢军, 壮士宁家〉その時、宋・元両朝廷は和解し、それぞれ軍隊を引きあげ、勇壮な兵士は家へと帰っていった;(《醒世・19》).

[讲狠] jiǎnghěn〔動〕㊄道理を重んじない;湖南.

[讲话] jiǎng huà〔連〕話をする. あいさつをする. 発言する;もと閩. 〈他很会～〉彼はたいへん話が上手だ. 〈来宾也都讲了话〉来賓もみなあいさつをした. 〈石阶上站了许多人在窃听房里的人～〉石段にはたくさんの人が立ち、部屋の人が話をするのを盗み聞きしていた. 〔名〕(jiǎnghuà) ①講話. 講演. 做～. 〈他的～代表了全中国人民的意志〉彼の講話は全中国人民の意志を代表している. [～稿]講演の原稿. [～人]講演者. ②普及読み物の形式の一つ;多く書名. 〔動〕(jiǎnghuà) ㊄言う. …と言っている;第三者の意向を伝えるときに用いる;広. 〈队长～要大家讨论一下〉隊長がみなに討論するようにと言っている.

[讲诲] jiǎnghuì〔動〕㊐教えさとす. 〈吾等受先生～之益, 当送先生到一个好所在去〉わしらは先生のありがたい教えを受けておりますので、先生をよい所へおつれすべきです;(《古今・14》).

[讲技] jiǎngjì〔名〕講演の技術. 〈稚凤的～大大提高了〉稚鳳の講演のテクニックは大いに向上した.

[讲价(儿)] jiǎng, jià(r)〔動〕値段の駆け引きをする. 値切る. 値段の交渉をする. ='还价'〈已经定价, 不需要再～了〉値段がきまっているから、掛け合いをしなくともよい. 〈这不是～的问题〉これは取り引きの問題ではない.

[讲价钱] jiǎng jiàqian〔熟〕①値段を掛け合う. ②文句をつける. 駆け引きをする. 待遇をうるさく言う. 要求や条件を出して交渉する. 自分を高く売りこもうとする;仕事をひきうけるとき、あれこれの条件を出すたとえにも. 〈能安心工作, 不～的才是好干部〉分を守って仕事をし、待遇をうるさく言わないものこそいい幹部なのである. 〈不论多难多险, 我没有讲过价钱〉どんなに難しく、どんなに危うくても、私は文句をつけたことがない. 〈不必～, 反正你得把事情担任下来〉(ポストに)文句をつけることはない、どうせきみは仕事をひきうけねばならない.

[讲交情] jiǎng jiāoqing〔連〕友誼を重んずる.

[讲解] jiǎngjiě〔動〕説明する. 解説する. 〈用通俗的语言～文件〉わかりやすい言葉で文書を解説する. [～员](博物館などの)説明員. 説明係. 解説員. 〔名〕説明. 解説;做～.

[讲斤头] jiǎng jīntou〔熟〕㊄(仕事を引き受けるときや談判の時)駆け引きをする. (条件を)交渉する. ='讨价还价';閩. 〈还有一桩事体也要跟你～〉あと一つ、きみに話をつけたいことがある.

[讲经] jiǎngjīng〔動〕(仏教・儒教などの)聖典を説明する. [～说法]〔成〕うるさくお説教する. (教えてやるというふうに人に)あれこれ話す.

[讲究] jiǎngjiu〔動〕①たっとぶ. 重んじる. 重視する. たいせつにする. ='重视', '讲求'〈我们这个会, 特别要～自愿〉私のこの会はとりわけ本人の意志を重んじなければならない. 〈～规距〉きまりを重んじる. 〈～卫生〉衛生に気をつける. 〈我们一向～实事求是〉私たちはこれまで実事求是を重んじてきた. ②㊄論じる. 責める. 話し合う. とやかく言う. 批評する;北京. 〈不要背地里～人!〉陰で人のことをとやかく言ってはいけない. 〈咱们一日难似一日, 外面还是这么～〉私どもは日に日に難儀になるというのに、外部では相も変わらずそんな風に議論している;(《紅樓夢・83》). ③注意する. 問題にする. 意を用いる. ='注意', '在乎'〈他不～穿戴〉あの人は服装を気にしない. 〈不～文法和修辞〉文法や修辞には無頓着である. 〈～平等〉平等を問題にする. 〈～吃, ～穿〉衣食にやかましい. ④研究する. 〈～对付的方法〉対処する方法をよく考える. ⑤工夫を凝らす. 〈～服装〉衣装に凝る. 〈～斗争艺术〉闘争の戦術に工夫を凝らす. 〈～头〉婦女が頭髪を飾り立てたがること. ⑥励行する. 〈～节省〉節約を励行する. ⑦趣味をもつ. 特別な習慣をもつ. 〈中国人～吃瓜子儿〉中国人は'瓜子儿'を食べる習慣がある. 〔名〕道理. ことわり. 意味. ='意义', '道理'〈这样安装电灯有什么～?〉こんなふうに電灯をつけるのはどんな意味があるか. 〈我虽然说不出这些～来, …〉わたしにこのような道理はとても話せませんが、…;(《兒女・16》). 〈那里就有别的～了呢?〉まさか別の意味があるわけではあるまい;(《紅樓夢・90》). 〔形〕凝っている. 見た目がいい. 〈会场布置得很～〉会場の配置の仕方はとても凝っている. 〈头发分得～〉頭髪はきれいに分けている.

[讲究儿] jiǎngjiur〔名〕①注意に値する内容. 研究に値すること. 推敲に値する内容. 〈翻译技术大有～〉翻訳技術にはいろいろな技

J

巧がいる.〈穷人没有什么～〉貧乏人にはなにも問題にするものがない. ② ＝'讲究〔名〕' ③見栄え.体裁.〈这个建筑真有个～〉この建築物は本当に見た目がいい.

〔讲课〕jiǎng kè〔連〕授業をする.講義をする.〈上午讲了三堂课〉午前中に3こま授業をした.

〔讲空话〕jiǎng kōnghuà〔連〕①空念仏を唱える. ②(方)雑談する.むだ話をする.世間話をする;〔閩〕.〈忙来连～时间也呒没〉忙しくて雑談するひまもない.

〔讲空头〕jiǎng kōngtou〔熟〕(方)①物語をする.講談をする;〔呉〕.〈我讲只空头拨侬听〉私がきみにお話を一つして聞かせよう. ②雑談する.世間話・むだ話をする;〔呉〕.〈伊拉两家头勒拉～〉彼ら二人は雑談している.

〔讲口〕jiǎngkǒu (白)＝'讲嘴'

〔讲礼〕jiǎng, lǐ〔動〕礼儀を心得る.礼を重んじる.〈不～的人〉礼を知らぬ人.〈务农人家诚然不比仕宦人家～〉農家は役人の家ほど礼儀にうるさくないのは本当だ.〈且未可～, 容取火烘干衣服〉まあ、あいさつはあとにして、火で服を乾かしましょう;(《古今・7》).

〔讲理〕jiǎng, lǐ〔動〕①是非曲直の判断を下す.〈咱们跟他～去!〉私たちは彼と話をつけに行こう.〈跟他们那般人～, 没有一点用〉あんなやつらと是非を争ったって、むだです. ②道理に従う.道理をわきまえる.〈他是个～的人〉彼は物わかりのよい人だ.〈四哥不～, 抢东西, 我们都不理他!〉四哥は道理はわきまえないし、物を奪う.私たちはもう彼にかまうまい.〈总算外国人还～, 仅仅耽搁他四小时〉まあ外国人は、まだまだ道理に合ってる、彼をたったの4時間足どめしただけだから.〔蛮不～〕〔成〕まったく道理をわきまえない;'蛮'は'满'とも. ＝'讲歪理'

〔讲理信〕jiǎng lǐxìn〔熟〕(方)道理を説く.是非を論ずる.理がどちらにあるか決める;〔四川〕.〈每个乡场都有许多茶馆, 那里是办公事、～的地方〉どの村にも多くの'茶馆'があるが、そこは公の事をとりしきったり、争いの仲裁をしたりするところである.

〔讲脸〕jiǎngliǎn〔動〕メンツを重んじる.〈妈是个本分人, 念过书的, ～〉おふくろは自分をよく知っている人で、学校に行ったし、体面も重んじる人だ.

〔讲漏嘴〕jiǎng lòuzuǐ〔連〕(方)口走る;〔広〕.

〔讲论〕jiǎnglùn〔動〕①(方)陰に回ってあれこれ言う.とりあげてあれこれ言う.論議する.〈他似乎以为是背地～他〉彼は陰で自分のことをあれこれ言われていると思っているようだ.〈虽有几位天仙, 俱不就座, 都在那里乱纷纷～〉何人かの仙女はいるけれども、席に着こうともせず、なにごとかがやがやと話しあっている;(《西遊・6》). ②説教する.

〔讲面子〕jiǎng miànzi〔熟〕体面を重んずる.体裁をつくる.情実にとらわれる.顔をたてる.〈他为人耿直不～〉彼の人柄が正直で情実にとらわれない.〈他结婚～, 把积蓄的钱全花光了〉彼は結婚に際して体面を重んずるあまり、貯蓄した金をすべて遣いはたしてしまった.

〔讲明(了)〕jiǎngmíng(le)〔動〕①(意志・感情などを)明白に表示する. ②(宣言・宣告・声明などで)はっきりと公表する.はっきり話をする.

〔讲排场〕jiǎng páichang(又)jiǎng páichǎng〔熟〕はでにやる.見えをはる.

〔讲盘儿(～子)〕jiǎng pánr(～zi)〔連〕(方)取り引きの値段や条件を交渉する.〈同他～〉彼と値段について交渉する;(《官場・25》).

〔讲评〕jiǎngpíng〔動〕(具体的に)批評する,講評する.〈教材由主任审议～〉教材は主任が審査し批評する.〔名〕批評.講評;〔搞～〕.

〔讲起又讲〕jiǎngqǐ yòu jiǎng〔熟〕(方)言ってみれば.(私は)こう思うがね;〔広〕.

〔讲情〕jiǎng, qíng〔動〕情に訴える.人のために許しを請う.仲に入る.取りなす.〈他才决定到祖父那里去替觉民～〉祖父のところへ行って覚民のために許しを請うことを彼はやっと決めた.〈我求过他出面～〉私は彼に顔を出してとりなしてくれるように頼んだ.

〔讲求〕jiǎngqiú〔動〕追求する.はかる.重んじる.重視する.(ある結果が出るよう)意を配る.〈一个时时刻刻～苟安的传统势力〉いつも安逸をむさぼることを重視する伝統勢力.〈～外表〉身なりや服装に特別気を遣う.〈办事要～效率〉事をなすには効率をはからなければならない.〈要～实际, 不要～形式〉実際を重んじるべきであり、形式を追求してはいけない.〈是不能不～阵地这个条件的〉陣地というこの条件を吟味しなければならない.

〔讲儿〕jiǎngr〔名〕(方)注意するに値すること.しきたり.義理.つきあい;〔北京〕.〈你们这儿过年过节还有什么～吗?〉あなたのところは新年祝祭日を祝うのに、まだどんなしきたりがあるのですか.

〔讲人, 人就到〕jiǎng rén, rén jiù dào〔諺〕('讲鬼, 鬼就到'と続き)人のことを話していたら、たちまち当の本人がやって来るし、幽霊のことを話していたら、たちまち幽霊が出て来た.噂をすれば影.

〔讲人事〕jiǎng rénshì〔連〕(方)義理を重んじる;〔広〕.

〔讲三讲四〕jiǎng sān jiǎng sì〔成〕(方)あれこれとりざたする. ＝'说三道四';〔広〕.

〔讲师〕jiǎngshī〔名〕講師;多く大学の;日語.

〔讲实〕jiǎngshí〔動〕(方)話をはっきり決める. ＝'说定';〔広〕.

〔讲史〕jiǎngshǐ〔動〕歴史を語る.〔名〕(旧)話本の一種で王朝の興亡や戦争の物語;《三国志平話》など.

〔讲授〕jiǎngshòu〔動〕講義する.〈～中国历史〉中国の歴史を講義する.

〔讲书〕jiǎng, shū〔動〕①書物の意義を解説する. ②聖書の話をする. ③講釈する.

〔讲述〕jiǎngshù〔動〕述べる.講述する.〈～一个外国的童话〉外国の童話を話す.〈杨亮和胡立功并不～他们对今天晚上会议的预谋〉楊亮と胡立功は今晩の会議における自分たちの謀議を述べようとはしなかった.〈～战争的故事〉戦争の物語を語る;(《魯・故・采》).

〔讲数〕jiǎngshù〔動〕(方)＝'讲数口②';〔広〕.

〔讲数口〕jiǎng shùkǒu〔熟〕(方)①仲なおりの話し合いをする;〔広〕.〈我们有枪又有人, 谁来当皇帝, 都会来同我们～〉私たちは鉄砲を持っているし人もいる、だれが皇帝になったって私たちに和議を申し出にやってくる. ②掛け値する.値段の交渉をする. ＝'讲价';〔広〕.

〔讲说〕jiǎngshuō〔動〕話す.説明する.〈你把这个道理给咱～～!〉すまんが、そこのところをわかりやすく筋道立てて話してくれないか.

〔讲死(了)〕jiǎngsǐ(le)〔動〕断言する.言って決定的にする.話を変更のないように決める.

〔讲台〕jiǎngtái〔名〕①教壇. ②演壇.演台.〈县党部代表林子冲正跨上～, 要训词〉県党部代表の林子冲はまさにつかつかと演壇に上がり、訓辞を述べようとした.〈那个新搭的戏台做了～, 好几个人站在上面〉その新しく組み立てられた舞台が演壇になっていて、何人もの人が上に立っていた.〈小坡的计划是:去搬一只小凳当～, 一个人站在上边, 作为讲演员〉小坡の計画は、腰かけを一つ運んで演台とし、一人がその上に立って、講演者となることだ.

〔讲坛〕jiǎngtán〔名〕演壇.講壇;日語.〈宣传先进经验的大～〉先進的経験を宣伝する大演壇.〈登上大学的～〉大学の講壇に立つ.

〔讲堂〕jiǎngtáng〔名〕(旧)教室.大教室.〈他便箭头儿似的跑到～〉彼はまるで矢のように教室に駆け込んだ.

〔讲题〕jiǎngtí〔名〕講演の題目.〔動〕(jiǎng, tí)問題を解説する.〈老师, 您给讲题吧!〉先生、問題を解説してください.

〔讲通〕jiǎngtōng〔動〕(白)話を通じさせる.相談する.〈不曾与你女儿～〉その方の娘と話が通じたことがない;(《照世盃・1》).

〔讲头〕jiǎngtóu〔名〕(方)話したい内容.話題. ＝'话头';〔呉〕.〈我搭伊呒啥～〉私は彼には何も話すことはない.

〔讲透(了)〕jiǎng, tòu(le)〔動〕徹底的に話す.話して(すべてを)明らかにする.(よくわかるように)はっきりと話す.

〔讲妥〕jiǎngtuǒ〔動〕話をきちんとつける.話がつく.話がまとまる.話が円満にいく.

〔讲歪理〕jiǎng wāilǐ〔連〕文句をつける.へりくつをこねる.

〔讲弯刀理信〕jiǎng wāndāo lǐxìn〔熟〕(方)へりくつをこねる;〔四川〕.☞'讲理信'〈当然, 我们总不会给你们～嘛〉私たちはどっちみち、あなたがたにへりくつをいうことなどない.

〔讲卫生〕jiǎng wèishēng〔連〕衛生規則を実施する.衛生を重んじる.

〔讲武〕jiǎngwǔ〔動〕(文)武芸を習う.武術を練習する.軍事演習する.〈初, 元崇, 闻上～于骊山〉はじめ、元崇は帝が驪山で軍事演習を行うと聞いていた;(《升平》).

〔讲习〕jiǎngxí〔動〕①講習する. ②相互に学問を研究する.〔名〕講習;日語.〔～班〕講習会.講習班.(例)〈他参加主办上海暑期社会科学、文学～(大约是这个名字)时, …〉彼は、上海夏期社会科学文学講習班(たぶん、この名前である)主催の活動に参加したとき、….〔～会〕講習会.〔国际贸易～〕国際貿易講習会.〔～所〕講習所.

〔讲席〕jiǎngxí〔名〕教師が学生に講義をする席.

〔讲下〕jiǎngxià〔名〕(文)講壇の下をいう.〈吾于～舍金凤钗两只〉私は講壇の下で金の鳳凰の形をしたかんざしを二つ寄進しました;(《南柯》).

〔讲闲话〕jiǎng xiánhuà〔連〕(方)①雑談する.むだ話・世間話をする;〔呉〕.〈伊拉两家头～讲来起劲得来〉彼ら二人は世間話に花が咲いている. ②話をする.話す. ＝'说话';〔呉〕.〈伊～忒噜苏〉彼は話しがとてもくどい. ③意見を述べる.批判する;〔呉〕.〈侬勿要动伊格物事, 一动伊就要～格〉きみは彼のものをいじるな.いじると彼が文句を言うぞ.

〔讲笑〕jiǎngxiào〔動〕(方)からかう.冗談を言う. ＝'开玩笑';〔広〕,〔呉〕.

〔讲信修睦〕jiǎng xìn xiū mù〔成〕信用を守り仲よくする;主として国家間の友好をいう;(《禮記・禮運》).

〔讲叙〕jiǎngxù〔動〕述べる.叙述する. ＝'讲述'〈～的就是这段伤心的童年的历史〉述べているのはこの悲しい子ども時代の経歴である.

〔讲学〕jiǎng, xué〔動〕学術講演をする.(招かれて)講義をする.〈他在这里讲过学〉彼はここで講義をしたことがある.〔～自由〕人民が教育の方式でその思想・意見を発表する自由権を指す.〔～会〕学問を講義する会.

〔讲筵〕jiǎngyán〔名〕(文)講義が行われる場所.

〔讲演〕jiǎngyǎn〔動〕講演する.〈登台～〉演壇に上がって講演する.

J

甚至还自我陶醉在自己的'详尽透辟'的～中了〉さらには自分の「微に入り細をうがつ」講演にみずから酔ってしまった．〔～人〕講演者．アドレッサー．▣ '演讲'と語形を変えても同じ．〔名〕講演；日語；㊀～〕．〔～稿〕講演原稿．例〈不要重复这次的～，…〉こんどの原稿をくりかえすのではなく，….

〔讲义〕jiǎngyì〔名〕講義プリント．講義録．講義のための教材・テキスト．レクチュア．〈～的一段落已完〉講義が一段落する．〔～夹(子)〕紙挟み．書類挟み．ファイル．文書ホルダー．〔動〕㊀相談する．

〔讲用会〕jiǎngyònghuì〔名〕個人や集団が理論を学習運用し、実践指導する過程で、経験・体験を述べる会；文革時代の言葉．

〔讲张〕jiǎngzhāng〔動〕㊀むだ話をする．おしゃべりする；㊁．〈上课勒，㑚勿要～勒〉授業中だ、きみたちおしゃべりをしてはいけない．

〔讲章〕jiǎngzhāng〔名〕旧時、'八股文'をつくるとき、読む本の'书眉'に記した注解文．〈看看小注、又看～〉小注を見、また'书眉'の注を見る；（《紅樓夢・82》）．

〔讲帐〕jiǎngzhàng〔動〕㊀支払いの相談をする．勘定を払う．〈一来取藏春酒，二来为合臧先生～〉一つには藏春酒を取りに、二つには臧先生に支払うため；（《三俠・12》）．

〔讲桌〕jiǎngzhuō〔名〕教卓．

〔讲嘴〕jiǎngzuǐ〔動〕㊀言い争いをする．〈李都管本欲唆孙寡妇、裴九老两家与刘秉义～，鹬蚌相持，自己渔人得利〉李都管はもともと孫未亡人と、裴九老の二人をそそのかして、劉秉義と言い争いをさせ、双方が争っているうちに自分は漁夫の利を得ようともくろんでいた；（《醒世・8》）．

〔讲座〕jiǎngzuò〔名〕①講座；日語．〔广播～〕放送講座．②講義．（学問上の）報告．〈专题～〉特定テーマの講義．特殊講義．

［奖］（獎）

jiǎng ①勧める．励ます．〈～励〉☞〔語彙〕．②〔動〕褒める．表彰する．奨励する．褒美を与える．〈有功者～〉功績をたてたものは表彰する．〈后来县上还～了他们一枝步枪〉後に県(政府)はさらに彼らに歩兵銃一丁を褒美として与えた．③賞．賞品．〈发～〉賞を与える．〈一等～〉1等賞．④〔名〕当たりくじの賞金．〈中～〉くじに当たる．

〔奖拔〕jiǎngbá〔動〕㊂抜擢する．〈～后进〉後進を抜擢する．〈皆陛下～，实不由人〉これもみな陛下に抜擢していただいたことで，ほかの人の力ではございません；（《上清》）．

〔奖杯〕jiǎngbēi〔名〕（賞としての）カップ．賞杯．〈向优胜者颁发～〉優勝者にカップを与える．

〔奖惩〕jiǎngchéng〔名〕賞罰．〈～分明〉賞罰がはっきりしている．〔～办法〕賞罰制度．〔～条例〕賞罰条例．〔～严明〕〔成〕賞罰を厳重にまた明らかにする．〔～制度〕賞罰制度．

〔奖出限入〕jiǎngchū xiànrù〔連〕㊃輸出を奨励し輸入を制限する．

〔奖罚〕jiǎngfá〔名〕賞罰．

〔奖工制〕jiǎnggōngzhì ＝'奖二制度'〔名〕一定の仕事量を超過して行った場合に賞与を与えるという制度．

〔奖借〕jiǎngjiè〔動〕㊂推挙する．人を引き立てる．励まし推賞する．〈～太过〉褒めすぎである．〈见了后生英俊，加意～〉優れた若者をみると、ことさら推挙しました；（《警世・18》）．

〔奖金〕jiǎngjīn〔名〕①賞金．報奨金．賞与．奨励金．〈拿～〉同上をもらう．〈诺贝尔文学～〉ノーベル文学賞．〈在这种时候你居然还能够埋头工作，年底真该得～啊！〉こんな御時勢なのに、きみは相変わらず なお仕事にうちこむことができるのだから、年末にはほんとうに奨励金がもらえるよ．〔～挂帅〕奨励金を出して人々の生産や積極性を刺激することを主とする考え方と方法．〔～率〕(-lǜ)割増金率．〔～制度〕報奨金制度．ボーナス制．②奨学金．③㊃プレミヤム．

〔奖进〕jiǎngjìn〔動〕㊂昇進させる．奨励し推挙する．

〔奖励〕jiǎnglì〔動〕①奨励する．〈～省工〉材料を倹約するよう奨励する．〈国有政策，这政策的本身是可以～的〉国有化政策、この政策自体はむしろ奨励すべきものである．〈日本政府～生丝出口〉日本政府は生糸の輸出を奨励している．②表彰する．〈～劳模〉労働模範を表彰する．③褒める．〔名〕奨励．表彰；㊀～〕．〈邹老太婆得了～〉鄒おばあさんは表彰された．〔～工资〕奨励給．〔～金〕賞与金．報奨金．〔～赛〕㊃賞典競技．〔～制度〕報奨制度．〔精神～〕精神的な励まし．〔物质～〕物質面での励まし．

〔奖勉〕jiǎngmiǎn〔動〕㊂褒め励ます．

〔奖牌〕jiǎngpái〔名〕①賞牌しょうはい．褒章ほうしょう．②（賞品としての）メダル．〈挂～〉メダルをかける．

〔奖品〕jiǎngpǐn〔名〕賞品．

〔奖凭〕jiǎngpíng〔名〕賞状．

〔奖旗〕jiǎngqí〔名〕優勝旗．奨励・表彰の旗．

〔奖勤罚懒〕jiǎng qín fá lǎn〔成〕よく働くものを奨励し、怠け者を処罰する；企業内部で賃金の隔差をつけることによって勤勉な者と怠け者とに差をつける政策．

〔奖劝〕jiǎngquàn〔動〕㊂奨励する．勧め励ます．〈诱掖～〉導き盛りたてて励ます．

〔奖券〕jiǎngquàn〔名〕宝くじ．富くじ．

〔奖善惩恶〕jiǎng shàn chéng è〔成〕善良を褒め、邪悪を懲らしめる．〈文艺是含有～的目的〉文芸は勧善懲悪の目的を含んでいるものだ．

〔奖赏〕jiǎngshǎng〔動〕賞品を与え褒める．〔名〕賞品や賞金．褒美．〈我得过五毛钱的～〉私は5'毛'の褒美をもらったことがある．

〔奖饰〕jiǎngshì〔動〕㊂褒めそやす．推賞する．称賛する．〈过分～，愧不敢当〉身に余るお褒めの言葉を頂き、恐れ入ります．

〔奖授〕jiǎngshòu〔動〕㊂褒美として与える．〈～锦旗一面，以资鼓励〉褒美として錦にしきの旗一枚を与え励ます．

〔奖售〕jiǎngshòu〔動〕製品の売り出しを報奨する；供出義務を果たしたのちの売り渡し分に対し高値で買い上げることにより、供出を奨励する；統一販売商品に対する供出奨励の政策．

〔奖台〕jiǎngtái〔名〕表彰台．

〔奖许〕jiǎngxǔ〔動〕㊂褒めそやす．称賛する．

〔奖叙〕jiǎngxù〔動〕㊂手柄をたてるよう奨励する．

〔奖学金〕jiǎngxuéjīn〔名〕奨学金；国家が与えるものを'助学金'ともいう．

〔奖掖〕jiǎngyè〔動〕㊂励まし引き立てる．〈～后进〉後進を励まし引き立てる．

〔奖挹〕jiǎngyì ㊂＝'奖掖'

〔奖优罚劣〕jiǎng yōu fá liè〔成〕よいものには報奨、悪いものには処罰をする．〈敢不敢～，这是改革的关键〉奨励と処罰を勇気をもってするかどうか、これが改革のかぎである．

〔奖誉〕jiǎngyù ㊂〔動〕（上司が）表彰する，賞を与えて激励する．称賛する．褒めたたえる．〈～太过〉称賛が身に余る．〔名〕①表彰．称賛．〈深受～〉厚い表彰を受ける．②栄誉．〈授予他以人民艺术家的～〉彼に人民芸術家の栄誉を授ける．

〔奖赞〕jiǎngzàn〔動〕㊂褒める．称賛する．〈贾妃极加～〉賈妃は口をきわめて称賛した；（《紅樓夢・17》）．

〔奖札〕jiǎngzhá〔名〕仕事の成績のよい役人に与える賞状；実績を記すとともに、さらに名だけの肩書や実職を授けることもできた．またその賞状と同時に授かった'顶戴'〔帽子の上につける珠飾り〕を指すこともある．〈骑马的戴的是五品～〉ウマに乗っている人がつけているのは論行賞の五品の'顶戴'である；（《官場・3》）．

〔奖章〕jiǎngzhāng〔名〕奨励・表彰の徽章きしょう．褒章．

〔奖证〕jiǎngzhèng〔名〕賞状と証書．＝'奖状证书'

〔奖助〕jiǎngzhù〔動〕奨励援助する．助成金を支給する．〔～金〕規定の基準に達した人に奨励のため与える金銭．〔入学～〕入学奨励金．

〔奖状〕jiǎngzhuàng〔名〕表彰状．賞状．

［桨］（槳）

jiǎng ①〔名〕かい．オール．〈坐在船头划～〉船のへさきに座って、オールをこぐ．②〔動〕㊀（かい・オールで）こぐ．＝'划㊁'

〔桨架〕jiǎngjià〔名〕（舟の）橈架かいか．

〔桨颈〕jiǎngjǐng〔名〕㊃ジョイント．

〔桨手〕jiǎngshǒu〔名〕①こぎ手．②㊃オールマン．オアズマン；ボート．

〔桨网〕jiǎngwǎng〔名〕当て網．

〔桨叶〕jiǎngyè〔名〕㊃（スクリューなどの）翼．〔螺旋～〕スクリューの翼．

［蒋］（蔣）

jiǎng〔名〕姓．

［傋㊀］

jiǎng〔傋傥〕(jiǎnglǒng)〔動〕服従しない．添わない．穏やかでない．従順でない．// ㊁ gòu

［耩］

jiǎng ①〔動〕'耧'〔種まき車〕で種をまく．〈～播〉(-bō)同上．〈～地〉(-dì)同上．〈～棉花〉'耧'でワタの種をまく．〈又要割麦，又要～晚秋〉ムギを刈り取らなければならないし，晩秋作物をまかねばならない．②〔動〕㊀㊁（虫が）咬かむ；〔北京〕．〈蜂蚂蚁～人生疼〉ハチアリが咬むとひどく痛い．〈让蛆～了〉ウジに咬まれた；人がしょげているさまをいう．③（～子）〔名〕㊀種まき車．

［蟼］

jiǎng ㊀＝'耩②'

［顜］

jiǎng ①正しい．まっすぐである．②明確である．明確にする．

［膙］

jiǎng（～子）〔名〕（手や足にできる）たこ．＝'趼 jiǎn'〈手上磨起了好几个～〉手にいくつもたこが出来た．

［匠］

jiàng ①職人．〈木～〉大工．〈瓦～〉左官．〈能工巧～〉腕のよい職人．〈花儿～老刘请了三个月病假〉庭師の老劉が3か月の病気休暇をとりました．②〔名〕姓．

〔匠不由东，做不成功〕jiàng bù yóu dōng, zuò bù chénggōng〔諺〕（'东不由匠，做不像样'と続き）職人はだんなの言うとおりにしなければうまくいかないし、だんなは職人の言うとおりにしなければ、不格好なものが出来上がる；命令するものと実行するものとがお互いに、よく意志が通じ合わねば物事はうまくいかない．

〔匠成〕jiàngchéng〔動〕㊂つくりあげる．

〔匠户〕jiànghù〔名〕昔、代々にわたって職人をしてきた家柄．

〔匠气〕jiàngqì〔名〕職人臭；芸術作品に独創性・創造性の乏しいこと．マンネリズム．

〔匠人〕jiàngrén〔名〕㊀職人．〈却不省了～工作〉大工の手間が省けるのだが；（《警世・5》）．〈用高手～刘子奇斫成乐器〉名匠劉子奇の手で楽器に作らせた；（《警世・1》）．〔～屋下没凳坐〕〔諺〕大工の家に'凳'がない；大工の掘っ立て．

〔匠石〕jiàngshí〔名〕技芸の奥義を究めた人をいう；古の名工石は斧をふるって物を切るのに少しも誤るところがなかったことから．〈偶有两篇自述，～能听之乎？〉みずからを述べた２編の詩があります，奥義を究めたあなた様にはお聞きいただけますでしょうか；（《夜怪》）．〔～运斤〕〔成〕技芸の徹に入り，妙を究めるものをいう；'斤'は斧，'运'は舞う意；（《莊子·徐無鬼》）．

〔匠心〕jiàngxīn〔名〕(書)技術上の心配り．巧みな考え．手際．工夫．考案．意匠．〈画面的布局颇费～〉画面の構図には相当苦心している．〔～独运〕〔成〕独創的で芸術的な構想をする．〔～匠意〕〔成〕技芸がきわめて精緻な作品．たくみな工夫をほどこした作品；（張祜《題王右丞山水障》詩）．〔～经营〕心配りをしながら事を進める．〔独具～〕〔成〕独自の工夫がある．

〔匠役〕jiàngyì〔名〕(旧)職人職；明清時代，武器の製造·縫製·鍛冶などの職人として役所に勤めていた職人．

〔匠意〕jiàngyì ＝'匠心'

〔匠作〕jiàngzuò〔名〕(書)職人．〈那国界中有一王位，满城中军民无数，必有金银铜铁等～〉その国に一人の王がおり，その城中の軍民は数知れぬほどで，そこならばさだめし鍛冶職人もおりましょう；（《西遊·3》）．〔～半估料〕見積もりは少なくして，工事がはじまると，値をつりあげること．

〔降㊀〕jiàng ①〔動〕下がる．落ちる．〈～雨〉雨が降る．〈温度下～〉温度が下がる．②〔動〕下げる．程度を下げる．弱める．やわらげる．〈稍～辞色〉言葉や顔つきを少しやわらげる．〈～级〉等級を下げる．③皇女を臣下に嫁す．〈政和公主，肃宗第三女也，～柳潭〉政和公主は，肅宗の３番目の娘で，柳潭に嫁した；（《因話録》）．〈公主另选良才别～〉公主には別に良い人を選んで嫁しました；（《二拍·19》）．④〔名〕姓．∥㊁ xiáng

〔降班〕jiàng, bān〔動〕落第する．落第さす．〔～生〕落第生．

〔降半旗〕jiàng bànqí〔連〕半旗を掲げる．

〔降雹〕jiàng, báo (書)〔動〕雹が降る．〔名〕(jiàngbáo) 降雹．

〔降暴〕jiàng, bào〔動〕(方)大風が吹く．

〔降尘〕jiàngchén〔名〕粒が比較的大きく，空中に長時間浮遊しない粉塵．＝'落尘'

〔降晨伏胎〕jiàngchénfútāi〔名〕(植)マツホド；'茯苓'の別名．

〔降斥〕jiàngchì〔動〕(書)おとしめる．降格する．

〔降处外任〕jiàngchǔ wàirèn〔連〕中央から外地(地方)職へと左遷されること．〈说这魏生年少不检，不宜居清要之职，～〉この魏生は年若く軽率にして，主要な役をつとめるにはふさわしくないということで，地方官に左遷された；（《京本·15》）．

〔降等〕jiàng, děng〔動〕等級を下げる．格下げする．〔～林〕(林)不良材．

〔降低〕jiàngdī〔動〕①引き下ろす．下げる．（値段·賃金·基準などを）切り下げる．（費用などを）きりつめる．引き下げる．低減させる．低くする．等級を下げる．〈～地位〉地位を下げる．〈～质量〉質を下げる．〈～各种疾病的发病率〉各種の疾病の発病率を低下させる．〈～生产成本〉生産コストを引き下げる．〈～温度〉温度を低くする．〈～消耗〉消耗を少なくする．〈～生活水平〉生活水準を低くする．〈～物价〉物価を下げる．〈～成本〉原価を下げる．コストダウンする．〈～要求〉要求を下げる．〈～定额〉ノルマを下げる．〈～责任心〉責任感を鈍らせる．〔～速度〕スピードダウンする．②下がる．低下する．（市価·相場などが）下(低)落する．〈温度～了〉温度が下がった．〈消耗～了〉消耗が少なくなった．〔～因数〕低減率．

〔降调〕jiàngdiào〔名〕(語)下降調．

〔降而晚近〕jiàng ér wǎnjìn〔連〕時代は下って現代に至る．〈～，又合这班不同〉時代は下って現在に至ると，このような人たちともようすが違ってまいります；（《兒女·27》）．

〔降凡〕jiàngfán〔動〕(書)仙人が下界に下りる．（神仙が）人間界に生まれる．

〔降幅〕jiàngfú〔名〕下げ幅．

〔降福〕jiàngfú〔名〕祝福．〔動〕（天や神が）福を授ける．天恩を恵み与える．

〔降钙素〕jiànggàisù〔名〕(生)カルシトニン．

〔降格〕jiàng, gé〔動〕基準·標準·身分などを下げる．格を下げる．降格し，解雇する．〔～相从〕〔成〕格を下げ下手にでて他人のいうことを聞く．(例)〈所以～许天赐加入〉だから基準を下げて，天賜の加入を許可した．(例)〈冠先生～的一笑〉冠先生は下手にでて笑った．〔～以求〕規格·標準を下げて求める．格下げして求める．(例)〈既然不能分配给我们大学生，那就～，中专毕业也可以〉私のところへ大学生を振り当ててくれることができないのなら，格下げして要求し，中等専門学校卒業生でもかまいません．

〔降号〕jiànghào〔名〕(音)フラット．半音下げ．＝'降音符号'

〔降耗〕jiànghào〔動〕(書)消耗率を下げる．

〔降河鱼〕jiànghéyú〔名〕(魚)コウカギョ．コウリュウギョ．

〔降灰〕jiànghuī〔名〕(気)降灰．

〔降祸〕jiànghuò〔動〕不幸な目に遭う．禍を下す．災いが降りかかる．〈天要～于他们〉天は彼らに禍を下そうとしている．

〔降级〕jiàng, jí〔動〕☞〔手解〕②．

〔降价〕jiàng, jià〔動〕値を下げる．値下がりする．〈滞销货物～处理〉滞貨は値下げして処理する．

〔降降(地)〕jiàngjiàng(de)〔副〕(方)ゆっくりと．＝'冉冉'〈～地烧着御香〉ゆっくりと香をたいている；（《水滸·1》）．

〔降阶〕jiàngjiē〔動〕(書)階段を降りる．

〔降结肠〕jiàngjiécháng〔名〕(医)下行結腸．

〔降解〕jiàngjiě〔名〕(化)①有機化合物の分子中の炭素原子数が減少し，分子量が下がること．②高分子化合物の大分子が分解して小さな分子になること．分解．〔～反应〕崩壊反応．

〔降临〕jiànglín〔動〕(書)①ご光来いただく．降臨する．お出ましになる．〈大驾～〉光栄にもお出ましいただく．〈今日天幸～，…〉本日は幸いなことにご光来いただき，…；（《古今·40》）．②ふりかかる．訪れる．来る．〈内战惨祸又将～〉内戦の惨禍がまたふりかかろうとしている．〈夜色～〉夜陰が訪れる．〈半圆月挂在天空了，夜还没有～〉半月が空にかかっているが，夜はまだ訪れていない．〈寒冷突然～〉寒さが突然やって来た．

〔降落〕jiàngluò〔動〕①着陸する．〈准时～在北京首都机场〉定時に北京首都飛行場に着陸する．〈飞机～在跑道上〉飛行機が滑走路に着陸している．②（値段が）下がる．下落する．③落下する．④低落する．〈士气～〉士気が落ちる．〔名〕着陸．〔～场〕着陸場．〔～灯〕(空)着陸灯．ランディング·ライト．〔～伞〕落下傘．パラシュート．〔～部队〕(軍)空挺降下部隊．＝'伞兵部队'〔～开伞绳〕落下傘の曳索．〔～照明弹〕(軍)パラシュート付き照明弾．〔～时间〕下降時間．〔～速度〕降着速度．〔～站〕着陸地．

〔降幂〕jiàngmì〔名〕(数)降冪．〔～排列〕降冪排列．

〔降辇〕jiàngniǎn〔動〕(書)皇帝が車から降りる；'辇'は皇帝が乗る車．〈圣帝～升殿，众神起居毕〉聖帝が車から降りて昇殿し，神々があいさつし終わる；（《古今·15》）．

〔降凝剂〕jiàngníngjì〔名〕(石)降下剤．

〔降旗〕jiàng, qí〔動〕旗を下ろす．☞'降旗 xiángqí'

〔降杀〕jiàngshā〔動〕(書)礼を簡単にする．〈宾主之间，～可也〉賓客と主人の関係だから，礼儀は簡単にしてもかまわない；（《囊應》）．

〔降沙〕jiàngshā〔名〕(気)降砂．

〔降神〕jiàng shén〔連〕神が降臨する．神おろしをする．

〔降生〕jiàngshēng〔動〕(書)降誕する．出生する；聖者や偉人が生まれる．〈听爸爸说，我～后十几天，妈妈就去世了〉お父さんの話によると，ぼくが生まれて十数日たってお母さんが亡くなったそうだ．〈便说包公～，自离娘胎，受了多少折磨，较比仁宗，坎坷更加百倍〉包公の誕生についていえば，母胎よりでて，幾多の困難を受け，仁宗に比べ百倍も不遇な目に遭いました；（《三俠·1》）．

〔降升调〕jiàngshēngdiào〔名〕中国語の四声の第３声．上声の調子．

〔降示〕jiàngshì〔動〕(書)神が意思を示す．〔名〕神の下した啓示．

〔降世〕jiàngshì〔動〕(書)降誕する．

〔降水〕jiàngshuǐ〔名〕(気)（雨や雪の）降水．〔～电荷〕降水の電荷．〔～量〕降雨量．雨高．降水量．〔～效应〕降水効果．

〔降温〕jiàngwēn〔名〕①（工場などの）冷房．〔～设备〕冷房設備．②(気)気温の下降．降温．〔動〕(jiàng, wēn) 温度が下がる．温度を下げる．

〔降下〕jiàngxià〔動〕降下する．落下する．

〔降香〕jiàngxiāng〔名〕(植)①ラカ；香木の一種．＝'降真香' ②ラカ材．〔動〕線香をあげる．線香を立てる．〈李妃心下怨恨，每夜～诅咒，心怀不善，情实难宥〉李妃はその事を恨みに思って，毎夜線香を立てては呪い，よからぬことをたくらんでおり，罪状明白にして許しがたい；（《三俠·1》）．

〔降心〕jiàngxīn〔動〕(書)自分の気持ちをまげる．意志を抑制する．〔～俯首〕〔成〕心が穏やかで気持ちも落ち着いている．〔～相从〕〔成〕みずからの意をまげて従う；（《左傳·僖公28年》）．〔～小就〕〔成〕希望することが小さく低くなり，小さな事をすることになる．

〔降薪〕jiàngxīn〔動〕降給する．

〔降雪〕jiàng, xuě (書)〔動〕雪が降る．〔名〕(jiàngxuě) (気)降雪．〔～地带〕降雪地帯．〔～量〕降雪量．〔～日数〕雪日数．

〔降压〕jiàngyā〔動〕圧力を下げる．〔～仓〕(医)減圧室．〔～利尿剂〕(医)降圧利尿剤．〔～器〕逆昇圧機．〔～药〕(医)降圧薬．血圧降下剤．

〔降挹〕jiàngyì〔動〕(書)謙遜する．〈～之言〉謙遜した言葉．

〔降舆〕jiàngyú〔動〕(書)かご·輿を降りる．＝'下轿子'〈抚院～进内〉巡撫はかごを降りて奥に入った；（《官場·7》）．〔～举步〕輿を降りて歩を挙ぐ；新婦に輿から降りるよう告げるときの言葉；（《兒女·28》）

〔降雨〕jiàng, yǔ (書)〔動〕雨が降る．〔名〕(jiàngyǔ) 降雨．〔～量〕降雨量．〔～强度〕降雨強度．〔～区〕降雨域．〔人工～〕人工降雨．

〔降真香〕jiàngzhēnxiāng ＝'降香〔名〕①'

〔降职〕jiàng, zhí〔動〕降職する．降任する．〈降他的职〉彼を降職する．〔名〕(jiàngzhí) 降任．＝'降级'

〔降旨〕jiàng, zhǐ〔動〕(書)詔旨を下す．皇帝が諭旨を降す．

〔降志辱身〕jiàng zhì rǔ shēn〔成〕志をまげ，身をおとしめて耐えること；（《論語·微子》）．

〔降罪〕jiàngzuì〔動〕(書)法に服する．とがめる．責める．非難する．

〔降尊处卑〕jiàng zūn chǔ bēi〔成〕尊い身分で卑しい者と付き合う．〈不过我有点佩服他这种～〉それにしても私は彼のこういう尊い身

分で卑しい者と付き合うことにいささか敬服している.

[洚] jiàng 水が増して川からあふれる. 〈〜水〉(-shuǐ) 大水. 洪水.

[将㊁](將) jiàng ① 将官; '校'の上に位する. 〈〜领〉☞[語彙]. ② [名] 将棋の駒の一つ; 将. ③ 統率し指揮する. 〈〜兵〉兵を指揮する. ④(体育や囲碁などの)名手. ⑤ [名] 姓. // ㊀ jiāng, ㊂ qiāng

[将弁] jiàngbiàn [名](書) 武官を指す; '弁'は帽子.

[将兵] jiàngbīng [動](書) ☞[字解] ③. 〈〜五千〉兵5千を率いる. 〈郭子仪〜迎敌〉郭子儀が兵士を率いて敵を迎え撃つ. 〈〜出敌〉軍隊を率いて敵を迎え撃つ.

[将才] jiàngcái ='将材' [名] 将としての器. 将軍の資質を備えた人物. ☞'将才 jiāngcái'

[将官] jiàngguān [名] 将官. 将校; '元帅'の下、'校官'の上、'大将、上将、中将、少将'の4級. [〜进行曲] (軍) 将官マーチ. ☞[次項]

[将官] jiàngguan [名] ='将领' ☞[前項]

[将家子] jiàngjiāzǐ [名] 将軍の家の子孫.

[将将] jiàngjiàng [動](書) 将を統率する. 〈善于〜〉将を統率するのが上手である. [〜之君] [成] 将を統率できる君主; (《史記・淮陰侯列傳》). ☞'将将 jiāngjiāng'

[将吏] jiànglì [名](書) 将軍と役人の総称.

[将领] jiànglǐng [名] 将軍. 高級軍官. [〜司] 都統制の本部. (例)〈广州守将差指使贺承信捧了公牒, 到封州〜投递〉広州の守備司令官は指揮使の賀承信に公文書をもたせ、封州の都統制本部に届けさせた; (《警世・12》). [動](書) 率いる. 引き連れる.

[将令] jiànglìng [名] 軍命. 将軍の命令; 多く(白). 〈违〜〉将軍の命令に従わぬ; (《三國・14》).

[将略] jiànglüè [名](書) 用兵策. (武将の)計略. 〈应变〜〉臨機応変な用兵策. 〈非关〜与庙谟〉武将や大臣たちの計略とは関係ない; (白居易《城鹽州》詩).

[将门] jiàngmén [名] 大将や元帥の家柄. [〜出虎子] [諺] 将軍の家から優れた強い子が出る. (喩) 能力のある人は優秀な子弟を育てる. [〜出将子] [諺] 将軍の家庭から将軍になる子が出る. [〜有将] [成] 将軍の家からは将軍が出る; 名門をいう; (《史記・孟嘗君列傳》). [〜之子] [成] 武将の子孫. (例)〈真好眼力! 不愧他是〜〉なんとすばらしい眼識だ. さすがは将官の家庭の出だ; (《三俠・30》). (例)〈小官三代〜, 通晓武艺〉わたしは三代続いた武将の家に生まれ、武芸には通じております; (《古今・20》).

[将士] jiàngshì [名] ① 将校と兵士. 将兵. 〈她们给前线〜做棉背心〉彼女たちは、前線の将兵にわたす綿入りチョッキをつくった. [〜用命] 軍官兵士ともに命令に服する. ② (白) ='将仕'

[将仕] jiàngshì ='将士郎', '将仕郎' [名] 最下級文官; 隋代に置かれ、宋代には一般に官吏でなくても富裕な人や学問を教える先生を尊敬して称した. 〈喜〜家有个女儿, 小名顺娘〉喜将仕の家に一人の娘がいて、幼名を順娘と申します; (《警世・23》). 〈自幼父母双亡, 却在表叔〜家生药铺做主管〉幼いころから父母ともに亡くなり、母方の叔父の李将仕の家が営む生薬を売る店で番頭をしております; (《警世・28》).

[将帅] jiàngshuài ='将率' [名] 司令官. 指揮官. 全軍を率いる将軍. [〜无能, 累死三军] [諺] 司令官が無能であれば、その下の三軍はへとへとに疲れる. (喩) 指導者が無能であれば、指導されるものはひどい目に遭わされる.

[将率] jiàngshuài (書) [動](兵を)率いる. 〈〜雄兵百万〉雄兵百万を率いる. [名] ='将帅'

[将相] jiàngxiàng [名](書) 大将と宰相. [〜本无种, 男儿当自强] [諺] 将軍や宰相はもともとそういう血統があるのではなく、努力によって得たものである. (喩) 男子たるものは発憤してみずから向上しなければならない; (《元曲・蝴蝶夢・1》). [〜(之)器] [成] 大将や宰相たるべき才能のある人物. 大きな任務に堪える人材; (《晉書・王導傳》).

[将校] jiàngxiào [名] 将校.

[将印] jiàngyìn [名] 将軍の印. 〈兵符〜〉軍の割り符と将軍の印; (《三國・5》).

[将御] jiàngyù [動](書) 統括し率いる.

[将在谋(而)不在勇] jiàng zài móu (ér) bù zài yǒng [諺] 将軍は勇気よりも知謀がたいせつである. (喩) 事は頭でやれ、力でやるな; (《元曲・小尉遲・1》)

[将在外] jiàng zài wài [諺]('君命有所不受'と続き)将軍が兵を率いてよそで戦っているときは、たとえ国王の命でも受け付けなくてよい. (喩) 事は臨機応変に処理せよ; (《晉書・宣帝紀》). 〈我远在千里之外, 主任既不了解此地情况, 他的意见也没办法执行, 我只好自作主张了, 岂不闻〜!〉私は千'里'も遠くに来ており、主任はこちらの情況を知らないし、彼の意見も実行しようがない、私はただ自分の考えでやってゆくだけだ、外で戦っている将軍は、国王の命令でも受け付けなくてもよいということを聞いているだろう.

[将指] jiàngzhǐ [名](書) ① 手の中指. ② 足の親指.

[虹㊁] jiàng [名] にじ; 単独で用いた場合この音; 俗語. 〈〜低日头高, 明朝晒得背皮焦〉東の方の虹が西の太陽より低いと、雨はすでに過ぎて行ったので、翌日は農夫の仕事をする背が焦げるほど照りつける; 諺語である. 〈〜高日头低, 早晚披蓑衣〉西の方の虹が東の太陽よりも高いと、間もなく雨が降るので、外に行くにはみのを着なければならない. // ㊀ hóng

[弶] jiàng (方) ① [名] ネズミや鳥類などを捕まえる道具・わな; (例). 〈他是能装〜捉小鸟雀的〉彼は'弶'をしかけて小鳥を捕まえることができる. ② [動] 同上の道具で捕まえる; (例). 〈〜老鼠〉ネズミを捕まえる.

[强㊂](強、彊) jiàng ① 意地を張る. 固執する. 〈倔〜〉強情である. 〈江世荣一肚子火, 却再也不敢〜了〉江世栄は怒りでいっぱいであったが、それ以上意地を張れなかった. 〈蔚阿要搭我〜了〉あなたはまだ私にさからうつもりか; (《海上花・22》). 〈我妈自然不敢〜〉私の母も当然むりに強情を張ったりはしないでしょう; (《紅樓夢・19》). 〈那厮一定〜我不过!〉あいつはきっと私にかなわないわ; (《金瓶梅・2》). 〈那厮以定〜不过我!〉あの人はきっと私に弱いんだわ; (《水滸・24》). ② [動] (方) 強弁する; [北京]. 〈跟他妈〜个没完〉彼の母親と頑強にいつまでも言い争う. 〈死〜〉あくまで強弁する. [注] '犟' '倖'とも書く. // ㊀ qiáng, ㊁ qiǎng

[强梆子] jiàng bāngzi [連] (白) 頑固強硬で遠慮のない言葉を吐くこと. 強く拍子木を打つようにぽんぽん口答えする. 〈你还来和我〜似的!〉おまえはまだ私にぽんぽん口答えするのかい; (《紅樓夢・59》).

[强撮] jiàngcuō [動] (白) むりにいっしょにする. 強制的にまとめる. 〈〜成配〉むりに仲をとりもって結婚させた; (《金瓶梅・4》).

[强孩子] jiànghaizi [名] 反抗的な子ども. やんちゃな子ども. ききわけのない子ども.

[强话] jiànghuà [名] 口答え. 反抗的な言葉. 〈对父母不可说〜〉父母に対して反抗的な言葉を遣ってはいけない.

[强强] jiàngjiang [動] (方) 論争する; [北京]. 〈他跟他们〜了老半天了〉彼は彼らと長いこと言い争った. 〈〜起来了〉論争しはじめた.

[强筋] jiàngjīn [形] 向こう気が強い.

[强劲儿] jiàngjìnr [名] 強情. 意地. 〈犯〜〉強情を張る. [動](jiàng, jìnr) 強情を張る. 意地を張る.

[强看] jiàngkàn [動] (白) 強情を張る. 意地を張る. 言うことを聞かない.

[强口] jiàngkǒu [動] (方) 口答えする. 強弁する. ='强嘴' [形] 頑固である. 強情である. 意地っぱりである. [〜马] 気性の激しいウマ; 人の執拗なたとえ. (例)〈公勿作〜, 我当并铡控〉あなたはいこじになってはいけない、私がおさえてやろう; (《郭子》).

[强木] jiàngmù [動] (方) しびれる; [安徽]. 〈头上有点〜, 恍惚听见无数蜜蜂嗡嗡叫着〉頭が少しぼうっとして、ふと無数のミツバチがぶんぶんと音をたてているのが聞こえた.

[强气] jiàngqì [名] (白) 強情な性格. 〈虽是你〜未灭, 使不的旧时性格〉あなたの強情さはなくなっていませんが、昔の性格を出してはいけません; (《水滸・83》).

[强上] jiàngshang [動] 強情な態度に及ぶ. 〈对人〜〉人に対して意地を張った態度にでる.

[强头别脑] jiàng tóu biè nǎo ='强头别项' [熟] 強情なさま. 強気なさま; (《姻緣・55》).

[强头强脑] jiàng tóu jiàng nǎo ='强头倔脑' [成] (方) 強情でかたくなであるさま; (呉).

[强眼子] jiàngyǎnzi [名] 強情なやつ. いっこく者. 〈你这个人真是个〜!〉おまえはほんとうにいっこくなやつだなあ.

[强嘴(儿)] jiàng, zuǐ(r) [動] 口答えする. 強弁する. 強情である. ='顶嘴' 〈你别〜!〉きみ、意地を張るのはよせ. 〈强了半天嘴〉長い間強弁した. 〈你再〜, 我要揍你啦!〉これ以上言い張ったら、ひどいめに遭わせるぞ. 〈你婆婆也不敢〜, …〉おまえの母さんさえ口答えはせぬというに、…; (《紅樓夢・22》). 〈你还〜哩! 现拿住一个对头在此, 却不是证见?〉おまえはまだ強情を張るのか、現にここに証人をつかまえてある、これが証拠ではないか; (《西遊・30》).

[绛] jiàng ① 赤色. 深紅. ② [名] 姓.

[绛车轴草] jiàngchēzhóucǎo [名] (植) ベニバナツメクサ. アカウマゴヤシ.

[绛唇] jiàngchún [名](書) 紅唇.

[绛服] jiàngfú [名](書) ='绛衣' 〈又指一衣〜的道: '此位陶氏'〉また一人の深紅色の服を着ている人を指さして、この方は陶氏です、と言った; (《醒世・4》).

[绛河] jiànghé [名](書) 仙界の川; 天の川. ='天河', '银河'

[绛红] jiànghóng [名] 深紅. ひあか. 深紅色.

[绛蜡] jiànglà [名](書) 慶事用の赤いろうそく.

[绛罗] jiàngluó [名] 深紅色のうす絹.

[绛袍] jiàngpáo [名] 深紅色の長い上着.

[绛气] jiàngqì [名](書) 赤い気; 赤いもやのようなもの. 〈檀越宅上每日常有碧光连日, 〜属月〉施主のお宅では毎日いつも緑の光が太陽に連なり、赤い気が月にまで連なっていらっしゃる; (《古鏡》).

[绛阙] jiàngquè 名 書 王宮の門. 宮城の深紅色の門. 転 宮城. 宮殿.

[绛色] jiàngsè 名 濃い紫がやや赤みを帯びた色. 濃い赤色. <换窗上的～窗纱>窓の深紅の薄絹のカーテンを取り替える. <他便穿了崭新～缎子的猞猁皮马褂>彼は新しい濃い赤色のどんすの'猞猁皮'〔ヤマネコの皮〕の'马褂'〔そでのない上着〕を着ていた.

[绛纱] jiàngshā 名 深紅色の布; '纱'は織目の粗い薄い織物をいう.

[绛双] jiàngshuāng 名 動 ササゲ.

[绛绡] jiàngxiāo 名 深紅色の絹. [～袍]深紅色の絹の'袍'〔上着〕.

[绛衣] jiàngyī 名 深紅色の衣服.

[绛帐] jiàngzhàng 名 書 赤い帳(とばり). 転 師の席、または学者の書斎をいう.

[绛紫] jiàngzǐ 名 紫紺.

[酱](醬) jiàng ① 名 みそ; '黄酱'〔赤みその一種〕、'甜面酱'〔ムギで作った甘いみそ〕、'豆瓣酱'〔赤みその一種〕など. ② 動 みそ、またはしょうゆで野菜を漬ける. <把萝卜～一～>ダイコンをみそ漬けにする. <用酱～>みそでみそ漬けにする. ③ 名 みそに似たペースト状の食品. <芝麻～>ゴマみそ. <果子～>ジャム. ④ 動 方 まじり込む. 入り込む; 閩. <我辈正经人, 确乎犯不上～在一起>我々まっとうな人間は、たしかに一緒になることはない; (《魯·彷·高》).

[酱八宝菜] jiàngbābǎocài 名 '酱菜'の一種; 香辛料を加えて'酱'〔みそ〕に漬けたもの.

[酱包瓜] jiàngbāoguā 名 '酱菜'の一種; '甜瓜'のまだ熟れていないものの種をくり抜き、ラッカセイ·香辛料などを詰めこんで漬ける.

[酱爆] jiàngbào 名 みそ炒め. [～鸡丁]とり肉のみそ炒め. [～猪肉丝]ブタ肉のみそ炒め.

[酱菜] jiàngcài 名 みそ漬けの一種. みそ漬け野菜. みそ漬けの漬物; 北方に比較的多い. [～篓儿]みそ漬けを入れたかご. 連(jiàng cài) 野菜をみそ、またはしょうゆで漬ける.

[酱赤] jiàngchì 名 黒みがかった赤; '黑红'に近い、日に焼けた皮膚の色.

[酱豆腐] jiàngdòufu 名 豆腐を発酵させて食塩·こうじなどを入れたもの. 連(jiàng dòufu) 豆腐を同上のように漬ける.

[酱坊] jiàngfáng = '酱房' 名 みそ醸造所. みそ·しょうゆ·漬物工場; また小売りもする.

[酱缸] jiànggāng 名 みそがめ.

[酱瓜] jiàngguā 名 シロウリのみそ漬け. みそ漬けのウリ. 連(jiàng guā) シロウリをみそ漬けにする.

[酱瓜儿] jiàngguār 名 ① ① = '酱瓜' <两只手却不住的搓那个～烟荷包里的烟, …>両手でしきりにシロウリのみそ漬けみたいな色のたばこ入れの中のきざみをもんで、…; (《兒女·34》). ② あざけり. 嘲笑(ちょうしょう). <倒吃了他一个～>なんとあの人にからかわれた; (《元曲·秋胡戲妻·3》).

[酱红] jiànghóng 名 鉱 ガーネット.

[酱黄瓜] jiànghuángguā 名 キュウリのみそ漬け. 連(jiàng huángguā) キュウリをみそ漬けにする.

[酱鸡] jiàngjī 名 とり肉のしょうゆ煮. <到四牌楼买了只～, 回家请夫人>四牌楼に行ってとり肉のしょうゆ煮を買ったのは、家に帰って奥方にごちそうするためである. 連(jiàng jī) とり肉をしょうゆで煮る.

[酱姜] jiàngjiāng 名 ショウガのみそ漬け. 連(jiàng jiāng) ショウガをみそ漬けにする.

[酱芥菜头] jiàngjiècàitóu 名 根カラシナのみそ漬け. 連(jiàng jiècàitóu) 根カラシナをみそ漬けにする.

[酱料杂货行] jiàngliào záhuòháng 連 しょうゆや厨房(ちゅうぼう)用雑貨を取り扱う店.

[酱萝卜] jiàngluóbo 名 ダイコンのみそ漬け. [～炸儿] [～渣儿]ダイコンのみそ漬けを小さく切ったもの. 例 <鸡蛋、豆腐、又是什么面筋、～, 敢自倒换口味>卵や豆腐やまた生麩(なまふ)や'酱萝卜炸儿'などは、思ったより口なおしになります; (《紅樓夢·61》). 連(jiàng luóbo) ダイコンをみそ漬けにする.

[酱牛肉] jiàngniúròu 名 ① 牛肉のしょうゆ煮. ② 牛肉のみそ漬け. 連(jiàng niúròu) ① 牛肉をしょうゆで煮る. ② 牛肉をみそ漬けにする.

[酱坯] jiàngpī 名 発酵前のみそ.

[酱茄子] jiàngqiézi 名 ナスのみそ漬け. 連(jiàng qiézi) ナスをみそ漬けにする.

[酱糗子] jiàngqiǔzi = '酱坯'

[酱人儿] jiàngrénr 名 (日に焼けて)黒くなった人を例えていう. <娇闺女晒得～似的>お嬢さんは日焼けして真っ黒になっている.

[酱肉] jiàngròu 名 ① しょうゆで煮たブタ肉. ② ブタ肉のみそ漬け. 連(jiàng ròu) ① ブタ肉をしょうゆで煮る. ② ブタ肉をみそ漬けにする.

[酱乳腐] jiàngrǔfu 名 方 紅色の'豆腐乳'; 閩.

[酱色] jiàngsè 名 ① 濃褐色. 濃いあずき色. ② カラメル. 形 濃褐色(の); 北京.

[酱汤] jiàngtāng 名 みそ汁.

[酱王] jiàngwáng 名 方 みそをつくる酵母.

[酱小菜(儿)] jiàngxiǎocài(r) 名 '酱坊'でつくる漬物. みそ漬け野菜; みそ·しょうゆにつけたもののほか、一般の塩漬けのものも含む.

[酱小鸡(儿)] jiàngxiǎojī(r) 名 しょうゆで煮た若どり. <你再上趟街, 买只～什么的>おまえ、もう一回街へ行って、しょうゆで煮た若どりなど買ってきてくれ. 連(jiàng xiǎojī(r)) 若どりをしょうゆで煮る.

[酱鸭] jiàngyā 名 アヒルをしょうゆで煮て、さらに濃いしょうゆをつけてあぶり、つやを出したもの. アヒルの味付け煮込み. 連(jiàng yā) アヒルを同上のように処理する.

[酱油] jiàngyóu 名 しょうゆ. [～瓜子]しょうゆ味のスイカのたね. [～精]しょうゆのもと; 乾燥しょうゆ. [～瓶]しょうゆ入れ. [～渣]しょうゆ粕(かす); 肥料.

[酱园] jiàngyuán 名 しょうゆ·みそ·みそ漬けなどの製造販売店. = '酱坊'

[酱渣] jiàngzhā 名 しょうゆの搾りかす.

[酱肘花儿] jiàngzhǒuhuār 名 ブタの足の筋肉を皮で包み、しょうゆで煮たもの; 前菜に用いる.

[酱肘子] jiàngzhǒuzi 名 ブタの足の肉をしょうゆと香料で煮たもの; 前菜に用いる. 連(jiàng zhǒuzi) ブタの足を同上のように処理する.

[酱紫] jiàngzǐ = '绛紫'

[犟](強) jiàng ① = '强 jiàng' <～种>☞ 該項. ② 形 方 頑固である; 北京. <脾气～>性質が頑固だ. <这叉爬子比俺那里铁锨还沉, 那里～的过他>この熊手(くまで)ときたら、うちのくわより重くて、言うことを聞きません; (《紅樓夢·40》).

[犟巴头] jiàngbatóu 方 = '犟眼子'; 東北.

[犟板筋] jiàngbǎnjīn 名 頑固者. いっこく者. <他是个死心眼儿、～的人>彼はまったく融通の利かない頑固者だ.

[犟咕] jiànggu 動 方 (言葉で)反抗する. つっかかる. 文句をつける. = '顶撞'; 東北. <他一句也没～>彼はひとことも抵抗しなかった.

[犟拐拐] jiàngguǎiguǎi 名 方 強情な人. 片意地な人. 意地っ張り; 四川. <是个不信邪的～>たたりを信じない意地っ張りだ.

[犟筋] jiàngjīn 形 強情である.

[犟劲(儿)] jiàngjìn(r) 名 (頑強な)意志, 意気込み. 頑固さ.

[犟牢仔] jiàngláozi 動 方 頑固者; かたくなに自分の考えを固守する; '仔'は時態助詞; 呉. <那人～勿让>あの人はかたくなにも人に譲らない.

[犟牛] jiàngniú 名 方 偏屈な人. 強情な人; 四川. <把这头～说得俯首帖耳>この強情な人をおとなしく言うことをきかせる.

[犟肉] jiàngròu 名 強壮な筋肉. <别看有着一身～, 实际上对任何一种正规的体育活动都不在行>全身、筋肉のかたまりだけれども、実のところ、正規な体育活動はまったくの素人である.

[犟头倔脑] jiàng tóu jué nǎo = '犟头犟脑' 成 方 かたくななさま. 自分の考えに固執し、他人の言葉に耳を貸さないさま; 閩.

[犟眼子] jiàngyǎnzi 名 方 強情な人. = '强眼子'; 東北.

[犟遭瘟] jiàngzāowēn 名 方 ① 飼いならされていない動物; 四川. ② 強情な人; 四川. <你这个～!>この強情っ張りめ.

[犟种] jiàngzhǒng 名 強情なやつ. <你是天生的～>きみは生まれつきの強情者だ.

[犟嘴] jiàngzuǐ 動 強弁する. 強情を張る. 口答えする. <你已经是平民百姓了, 还敢在本县面前～啊!>おまえはもうふつうの平民でしかないのに、それでもまだ本官の前で口答えをしようとするのか.

[糨](粳、△浆) jiàng ① 形 濃い. ねばっこい. <粥太～了>かゆが濃すぎる. ②(～子)* 名 糊(のり). ∥ '浆'又 jiāng

[糨稠糊] jiàngchouhū 形 方 濃くてねばっこい; 北京. <熬点儿～的粥>かためのかゆを少し炊く.

[糨粉] jiàngfěn 名 糊にするデンプン.

[糨糊] jiànghu 名 糊. <抹～>糊をつける.

[糨手] jiàngshǒu 形 白 わずらわしい. いやらしい. <鹿牙, 这科子～!>鹿牙、この妓女(ぎじょ)はいやらしい; (《元曲·救風塵·1》).

[糨性] jiàngxing 名 (衣服などにつける)糊のきき具合.

[糨衣粉] jiàngyīfěn 名 デンプン製の糊.

[糨子] jiàngzi 名 ① = '糨糊' <打～>糊を作る. <往纸上刷～>紙に糊をぬる. ② のろま.

[彊] jiàng ① 形 だまりこくって人の言うことをきかない. むっつり強情である. = '犟' <～汉>(-hàn) 強情で執拗(しつよう)な性格の人. ② 形 性質がひねくれている.

JIAO ㄐㄧㄠ

[艽㊁] jiāo [秦艽](qínjiāo)〔名〕㊥ 草本植物の一種;根は薬用. // ㊀ qiú

[交] jiāo ①〔動〕任す. 渡す. 納める. 〈~会费〉会費を納める. 〈这事~给我办吧!〉この仕事はぼくに任せてください. 〈货已经~齐了〉品物は引き渡し済み. ②〔動〕(ある時間または時候に)なる. 〈~冬〉冬になる. 〈明天就~冬至了〉明日はもう冬至だ. 〈~十三岁, 就不进学堂, 只在房中习学女工〉13歳になっても学校へは行かず、部屋にとじこもって針仕事を習う; («醒世・7»). 〈此时虽是七月, 昨日已~白露, 就是八月节了〉ただいまは7月ですが、きのうがもう白露ですので、やがて'八月节'です; («西遊・48»). ③(時間・地区が)接している. 〈目下~睫 (jié)〉一睡もしない. ㊔ 境. 変わり目. 〈春夏之~〉春と夏の境. 〈井冈山在宁冈等四县之~〉井岡山は寧岡など四つの県の境界にある. ④〔動〕交差する. 〈两直线相~于一点〉二つの直線が一つの点で交わる. 〈风~雪的天儿〉風と雪とがまじる天気. ⑤〔動〕付き合う. 交わる. 〈~朋友〉友達付き合いする. 〈建~〉国交関係を結ぶ. ⑥ 互いに往来し連絡する. 〈~流〉交流する. 〈~换〉交換する. ⑦(人が)性交する. (動植物が)交配する. 〈~媾〉性交する. 〈杂~〉異種交配. ⑧ ともに. 同時に. 〈风雨~加〉風雨ともに激しくなる. 〈饥寒~迫〉飢えと寒さにさいなまれる. ⑨= '跤' ⑩〔量〕回数を表す. 〈米要淘三~〉コメは3回とがなければならない. ⑪ ㊄ あまねく行き渡る;動詞の補語に用いる;四川. 〈做出的三双素面鞋, 全换~了〉作った3足の無地の靴はひととおり履いてみた. ⑫〔動〕㊖(使役表現に用いられ)させる;現代語の'叫' '教'に同じ. 〈~打二十下, 取具长枷枷了〉20回たたかせ、長い枷をつけさせました; («古今・38»). 〈~外人来欺负我〉よその人からばかにされる; («金瓶梅・1»). 〈我~他两只手送与你那荆州来〉私は彼の手からあなたに、かの荊州を贈らせようとしたのです; («元曲外・單刀會・2»). 〈~我闭口又开口〉私に口を閉じろと言っておきながら口を開けと言う; («清平・快嘴»). 〈~军下斩了头来〉軍中において首を切り落とします; («新編五代»). ⑬〔動〕㊖(病気が)治る. 〈病~了便合行孝顺〉病気が治ったら、親孝行をしなければならない; («變文・父母»). ⑭〔助〕㊄ 単音節形容詞の畳語形式の後ろに用いて、副・修であることを示す. ='地'; 四. 〈轻轻~〉そっと. 〈慢慢~〉ゆっくりと. ⑮〔名〕姓.

[交白卷(儿)] jiāo báijuàn(r)〔熟〕白紙答案を出す. ㊔ 問題に答えられない. 任務を果たせなかったことのたとえ. 〈咱们必须把情况摸清楚, 不能回去~〉私たちは情況をはっきりつかまなければならない、もどって白紙の報告書を出すわけにはいかない.

[交拜] jiāobài〔動〕㊖ 結婚のとき、男女が礼を交わす. 〈结婚的最高潮便在那夫妻的~〉結婚のクライマックスは夫妻が礼を交わすところにある. 〈王庆与段三娘~合卺等项, 也是草草完事〉王慶と段三娘は新郎新婦の礼や夫婦の固めの杯などもそそくさと済ませた. 〈丫环、养娘等引出新人~〉小間使や下働きの女性たちは花嫁の手をひいてあいさつを交わした; («古今・6»).

[交班] jiāo, bān〔動〕(勤務を)交代する. 〈~的时间到了〉交代時間になった. 〔名〕(jiāobān) ① 勤務交代. 仕事の引き継ぎ. ② ㊥ 下番. ='下岗' [~卫兵]下番衛兵.

[交办] jiāobàn〔動〕処理するよう任せる. 任せて処理させる. 〈~任务, 克日完成〉任務の処理を任せ、期限をきって完成させる. 〈这个项目他生前~的〉このプロジェクトは彼が生前にやるように任せたものだ.

[交半] jiāobàn〔動〕半ばする. それぞれが半分を占める. 〈新旧~〉新旧相半ばする.

[交保] jiāo, bǎo〔動〕保釈する;被告を保証人に引き渡す. [~释放] ㊥ 保釈.

[交杯] jiāobēi〔動〕杯を交わす. 旧時の婚礼で新郎新婦が固めの杯を交わす. [~酒]〔熟〕(旧時の結婚式における)固めの杯をする;二つの杯を赤い糸で結び、新郎新婦が交代にその杯の酒を飲む. 例〈喝完了~以后, 枚少爷没有留在新房里的必要了〉固めの杯を交わしてしまうと、枚若だんなが新婚夫婦の部屋にとどまる必要はなくなった. [~换盏]〔成〕酒杯をとり交わす. 酒をくみ交わす; («醒世・13»). [~盏]= '交杯酒'、'合卺酒' 例〈哦, ~还没吃, 倒上头了!〉おや、契りの杯も交わしていないのに、髪飾りをつけるとはね; («紅樓夢・20»).

[交臂] jiāobì〔動〕㊖ ① 両腕を交差させる. 拱手する. ② 腕と腕がすれ違う. 非常に近くを通る. 〈~而过〉腕がすれ合うほどのところを通り過ぎる. [~擦肩]腕や肩がすれ合う;非常に接近することをいう. [~失之]〔成〕みすみす機会を失する. 好機を逸する; («莊子・田子方»). 例〈遇可事之主, 而~, 非丈夫也〉仕えるべき主に会って、行きずりにそのまま別れてしまうのは、大丈夫ではありません; («三國・14»). ③ 両手を交差させて後ろ手に縛る.

[交变] jiāobiàn〔形〕㊥ 交番(の). 可変(の); 不定. [~场]交番場. 可変場. [~磁场]交番磁界. [~反应]交番反応.

[交兵] jiāobīng ㊖ = '交战'; '兵'は兵器.

[交并] jiāobìng〔動〕① ともに出現する. 〈悲喜~〉悲喜こもごも至る. 〈饥寒~〉飢えと寒さがともに迫る. ② ㊖ たたかう. 渡り合う. 〈夺过一把朴刀, 便要和燕顺~〉'朴刀'をひったくると、燕順と渡り合おうとした; («水滸・35»).

[交不了] jiāobuliǎo ↔ '交得了'〔動〕① 渡しきれない. ② 渡すようなことはない. ③ 巡り合えない. 〈~好运〉好運に巡り合えない.

[交不起] jiāobuqǐ〔動〕(経済力がなくて)納められない. 納入しきれない. ↔ '交得起'

[交叉] jiāochā〔動〕① 交叉する. 交差する. 〈~火网〉十字砲火. 〈~火力网〉弾幕を張る. 〈火车站上铁轨~〉駅でレールが交差する. 〈道路和河流~的地方〉道路と川の交差するところ. 〈~累进〉幾つかの事項を織り交ぜて評定し順位を決める. [~播种] ㊥ 交互播種. [~步] ㊥ クロス・ステップ;陸上. [~场区] ㊥ クロス・コート;テニス. [~撑] ㊥ アーム・タイ. [~传球] ㊥ シザース;ラグビー. [~点]交差点. 例〈这里正是南京路同河南路的~〉ここはちょうど南京路と河南路の交差点であった. [~堆集] ㊥ 直角積. [~感染] ㊥ 交差感染. [~耕作] ㊥ 交互耕作. [~呼叫] ㊥ クロス・コール. [~换位] ㊥ 移動攻撃;バレー・ボール. [~火力] ㊥ 砲火の交錯. 十字砲火. [~技术]多種科学技術の重なり合った部分. [交易]交差貿易. [~进攻] ㊥ シザー;バスケットボール. [~梁] ㊥ クロスビーム. クロス梁. [~路口]交差点. [~砌合] ㊥ クロス・ボンド. [~射击] ㊥ 交差射撃. = '交叉火力' [~索引法]クロス・インデックス. [~调制] ㊥ クロス・モジュレーション. [~跳] ㊥ ハサミ跳び;走り幅とび. [~网络] ㊥ 分波回路. [~握] ㊥ クロス・グリップ;体操. [~旋翼式] ㊥ 交差回転翼式. [~训练] ㊥ 交差訓練. [~迎击] ㊥ クロスカウンター;ボクシング. [~移动] ㊥ シザースムーブメント;ラグビー. [~轴交点]交差軸点. ② 交錯する. [~作业]入り組んだ作業.

[交差] jiāo, chāi〔動〕復命する. 用件をすまし報告する. 役目を果たす. 〈没有驴子, 如何~呢?〉ロバがいなければ、どのように報告するのか; («三俠・25»).

[交钞] jiāochāo〔名〕(金・元・明代の)紙幣.

[交出] jiāo, chū〔動〕渡す. 差し出す. 引き渡す. 交付する. 〈~武器〉武器を差し出す;降服する.

[交出荷] jiāo chūhè〔連〕㊄ 食糧を納める; '出荷'はもと日本語.

[交传语] jiāo chuányǔ〔連〕㊖ ことづけを伝える.

[交床] jiāochuáng〔名〕(背もたれがある)折り畳み式のいす. = '交椅', '胡床' 〈提个~, 坐在柳阴树下乘凉〉折り畳み式のいすを持っていき、ヤナギの木陰に腰をおろし涼をとっていた; («水滸・2»). 〈左右, 接了马者! 将~来!〉左右のもの、ウマを渡すぞ、いすをもて; («元曲・魯齋郎・楔子»).

[交春] jiāochūn〔動〕㊖ 春になる.

[交瘁] jiāocuì〔動〕㊖ ともにひどく疲れる. 〈心力~〉心身ともに疲れ果てる.

[交错] jiāocuò ㊖ = '交叉①' 〈纵横~的沟渠〉縦横に入り組んだ掘り割り. 〈各队~地前进〉各隊は交錯して前進する. 〈白的和红的毛线~着织〉白い毛糸と赤い毛糸を互い違いに編む. 〈这种种~的影响做成彼此似同而实异的差别〉このさまざまに交差した影響がお互い似て非なる違いになった. 〈觥酬~〉杯のやりとりが入り乱れる; («宣和»). [犬牙~]〔成〕犬牙錯綜する;入り組んでいること. [~管] ㊥ 食い違い管. [~接手] ㊥ 食い違い継手. [~铆] ㊥ リールド・リベット締め. [~式]千鳥形. [~纹] ㊥ 交錯木理. [~栽植] ㊥ 千鳥植え. [~轴齿轮] ㊥ 食い違い軸歯車.

[交代] jiāodài(又) jiāodai〔動〕①(仕事の)引き継ぎをする. 引き渡す. 〈~工作〉仕事の引き継ぎをする. 〈洪先生在跟我办~!〉洪さんは私と引き継ぎをやっているところです. 〈他特意向小郑~了那五棵玉米苗〉彼はわざわざ小鄭にその5本のトウモロコシの苗を引き渡した. ② 言いつける. = '嘱咐' 〈政委一再~我们要照顾群众利益〉政治委員は我々に大衆の利益を配慮するようたびたび申し渡した. 〈所有的事情, 向同志们~好了〉すべてのことを皆に言いつけました. 〈想要先把家务~一番, …〉先に家の仕事を言いつけようと考えて、…; («兒女・2»). ③(事情や意見を)申し述べる、話し伝える. 説明する. 〈向老百姓~政府的政策〉人民に政府の政策を説明する. 〈把你的历史向大家~〉きみの経歴をみんなに打ち明けなさい. ④ 申し開きをする. 〈无法向人民~〉人民に申し開きがたたない. 〈要是考不好, 可怎么~?〉もし試験の成績が思わしくなかったら、どう申し開きするのか. ⑤ 責任を果たす. 復命する. ⑥ 事が終わりになる. 死亡する. 〈完蛋了, 完蛋了, 我这一辈子算~了!〉おしまいだ、おしまいだ、私のこの一生もこれでおじゃんだ. 〈在那次事故中有两个人~了〉あの事故では二人が死亡している. ⑦ 自白する. 白状する. = '交待' 〈拒不~〉がんとして自白しない. 〈~罪行〉罪を自白する. 〈老实~〉おとなしく正直に自白する. 〈~一下你的不法行为〉きみの不法行為を白状しなさい. ⑧ かかわりあう;多く否定で. 〈我不~你〉わしはきみなど相手にしない.

[交待] jiāodài〔動〕① = '交代⑦' 〈这两个盗窃犯~了多次盗窃国家财物的罪行〉この二人のどろぼうは、国家財産を何度も盗んでいたことを白状した. [~問題]審査を受ける者が、関係機関や組織に自分の犯した誤りや犯罪を述べること. ② 完結する. 完成する. 〈洋子

J

一一天的工作就算～了〉祥子の一日の仕事は終わったといえる.

[交代儿] jiāodair 〔名〕ことわり. 話しかけ. あいさつ. 〈说完话就走了, 连个～也没有〉話が終わると、さっさと行ってしまって、あいさつのひとつもなかった.

[交单] jiāo, dān 〔動〕書類を提出する. 書類を引き渡す. [承兑后～] (貿)(手形)引受(書類)渡し; D／A. [付款后～] (貿)(手形)支払(書類)渡し; D／P. 〔名〕(jiāodān)提出書類.

[交裆] jiāodāng = '交当' 〔名〕(白) またぐら. 〈探左手揷人任原～〉左手を任原の股間ぶんにさぐり入れる; (《水滸·74》).

[交道] jiāodào 〔名〕① 交際上のよしみ. 〈打～〉交際する. 付き合う. 〈～方崄巇〉交際の道はまことに険しい; (李白《古風》詩). ② 取り引き上のよしみ. 〔動〕交際する. 行き来する.

[交底] jiāo, dǐ 〔動〕① 奥の手をみせる. ② (隠されている)履歴や真実のことを告げる.

[交缔] jiāodì 〔動〕(白) 結託する. 〈～东朝〉皇太后と結託する; (《宣和》).

[交点] jiāodiǎn 〔名〕① (数) 交叉こう点. 交点. ② (天) 交点. 節点. ③ 両者の間. 〈他是在可胜可败的～上〉彼は成功と失敗の分かれ目にいる.

[交电] jiāodiàn 〔名〕(電) コンデンサー.

[交跌] jiāodiē 〔動〕つまずいて転ぶ. = '跤跌'

[交迭] jiāodié 〔動〕組み合わす. 重ね合わす. 相互に重なる. 交差させて重ねる. 〈他～着两手在肚皮上〉彼は両手を腹のところで組み合わせている. 〈两腿～着, 不住的摇〉両足を組んで、たえず揺すっている. 〈在这～的幻景之上, 是梁老师那双期待的眼睛〉この相互に移り変わる幻想の情景の上にあるのは、梁先生のあの期待の目であった.

[交订] jiāo, dìng 〔動〕(結婚などの)約束をする.

[交兑] jiāoduì 〔動〕(白) 払い渡す. 支払う. 〈以货～〉物々交換する; (《初拍·1》).

[交厄运] jiāo èyùn 〔熟〕不幸に遭う. 〈想不到李顺大交了厄运〉思いがけず李順大は不運に遭った.

[交耳] jiāo'ěr 〔動〕耳もとでささやく. 耳うちする. [～而谈] 〔成〕耳もとに口を寄せて語り合うこと; (《論衡·解除》).

[交发] jiāofā 〔動〕① 発信を依頼する. [～日时] (電報の)電信依頼日時. ② (白) 発給する. 配る. 〈一面～, 一面提笔登记, …〉配りながら、筆をとって登録し、…; (《紅樓夢·14》).

[交番厮替] jiāo fān sītì 〔連〕(白) かわるがわるに交替する; (《宣和》).

[交非泛泛] jiāo fēi fàn fàn 〔成〕付き合いが並の友人の付き合いではない. とおりいっぺんの交情ではない. 並々ならぬ交情. 〈包松明与中堂～〉包松明と中堂はとおりいっぺんの交情ではない; (《官場·26》).

[交费] jiāofèi 〔動〕費用·料金を払う. [～单]費用·料金支払い票.

[交锋] jiāo, fēng 〔動〕交戦する. 鋒ほこを交える. 切り合う. (刃物をもって)渡り合う. 〈敌人不敢和我们～〉敵は我々と鋒を交えるだけの勇気がない. 〈拔刀～〉刀を抜いて切り合う. 〈但是每经过一次意见的～, 辩论, 统一, 就进一步提高了大家的兴趣与信心〉しかし、意見を交え、議論し、まとめるたびに、さらに一歩みんなの興味が高まり、自信が深まった.

[交付] jiāofù 〔動〕① 交付する. 手渡す; 支払う. 〈～定金〉手付金を渡す. 〈作为定银而～〉内金として支払う. 〈他拿出十角小洋～了朱三太〉彼は10'角'銀貨を取り出して朱三太に支払った. [立即～] (貿) 直じき渡し. [凭现金～] (貿) 現金引換え. [全数～] (貿) 全額払込. [～处]受け渡し場. ② 引き渡す. 〈～任务〉任務を任せる. 〈～使用〉使用に付される. 〈～审判〉裁判にまわす. 〈新楼房已经～使用〉新ビルはすでに引き渡されて使用されている. 〈～给全国各民族人民讨论〉全国各民族人民の討議にゆだねる. 〈…, 就将回文和犯人～原差〉…, 回答書と犯人を役人に渡した; (《古今·40》). 〈就把迎儿～与王婆养活〉すぐに王婆に迎児を預けて育ててもらうことにした; (《金瓶梅·9》). ③ (白) 事務を引き継ぐ.

[交感] jiāogǎn 〔形〕交感(の); (不定). [～神经] (生) 交感神経: 日語. [～痛] (医) 交感神経痛. [～性]交感性(の). [～眼炎] (医) 交感性眼炎. 〔動〕① (書) お互いに感応する. ② (白) 男女が性交を持つことをいう. 睦むつみ合う. 交接する. = '交会', '交媾'

[交稿(儿)] jiāo, gǎo(r) 〔動〕原稿を渡す.

[交割] jiāogē 〔動〕① 受け渡しする. 手続きを済ます; 多く商取引で. 〈按期～〉期日どおり受け渡しする. 〈此项货款业已～〉この商品代金はすでに清算が済んでいる. 〈卖方～货物或有价证券, 买方支付货款〉売り方は商品、あるいは有価証券を引き渡し、買い方は代金を支払う. 〈既然有了主儿, 便同到我爹娘家里来～〉買い手がある以上、私の父母の家に一緒に行き、話をつける. 〈于是将衣服～明白〉そこで服をしかと引き渡す; (《紅樓夢·32》). 〈金节领了公文, 监押三将, 前赴润州～〉金節は公文書を受け取り、三将を護送して潤州へ引き渡しに行った; (《水滸·112》). 〈等得李主管到了, 将铺面～与他, 张胜自归到家中〉李主管がやって来ると、商いを引き継ぎ、張勝は家へ帰った; (《京本·13》). [～日]受け渡し期日. = '交割期' 例〈离本月～不过十来天〉今月の決済日まで十日足らずしかない. 例〈～愈远, 汇率愈低〉受け渡し期日が先になるほどレートは安い. [即期～] (貿) 直じき受け渡し. ② 関係を断つ.

[交给] jiāogei 〔動〕① (事物を…に)渡す. 〈妈, 我把钱～徐文了!〉お母さん、お金を徐文に渡したよ. ② (任務などを…に)渡す、与える, まかせる. 〈把任务～他〉任務を彼に与える. 〈我这一百来斤, 就～你啦!〉私のこの50キロ足らずの体は、あなたにまかせるよ.

[交工] jiāo, gōng 〔動〕竣工しゅんこうして引き渡す.

[交攻] jiāogōng 〔動〕やりあう. 交戦する.

[交公] jiāo, gōng 〔動〕公的機関に届ける. 国家に渡す. 〈拾物～〉拾得物を公の機関に届ける.

[交公粮] jiāo gōngliáng 〔連〕供出食糧を納める. 〔名〕(jiāogōngliáng) 現物農業税納付.

[交媾] jiāogòu = '交姤' 〔動〕(書)(文語) ㋐. 〈古时的所谓神就是生殖器, 所谓神前结婚就是在神前～〉昔の神とはすなわち生殖器で、いわゆる神前結婚は、神の前で交わることである. 〈恰似有人在房里～一般〉だれか部屋で男女の交わりをしているかのようである; (《金瓶梅·8》). 〈差我两个来此打这阴阳～的好水, …〉わたしたち二人に、ここの陰陽交合のおめでたい水をくんでこさせ、…; (《西遊·82》).

[交骨] jiāogǔ 〔名〕女子の恥骨.

[交关] jiāoguān 〔副〕(方) 甚だ. とても. = '非常', '很'; (呉). 〈上海今年冬天～冷〉上海は今年の冬はとても寒い. 〈～好〉非常にすばらしい. 〔形〕(方) ① とても多い. きわめて大きい; (呉). (儒) 〈公园里人～〉公園は人がとても多い. 〈比俚哚好～哚〉彼らよりずっとよい. [～日脚]多くの日. 何日も. = '好多天' ② = '厉害'; 多く補語として用いる; (匹). 〈今日热得真～〉今日はひどく暑い. 〈乜事嘈得咁～!〉何事をあんなにやかましく騒いでいるんだ. 〔動〕① 関係をもつ. 互いに関連する. 〈性命～〉命にかかわる. 〈撞着财物～, 就未必保得心肠不变〉金や物がかかわってくると、心変わりは保証できるとは限りません; (《二拍·24》). 〈你又非亲非族, 一直不相干, 打从那里～起?〉あなたは親族でもないし、関係もないのに、どういったところから関係をもつのですか; (《初拍·6》). ② (書) 交通する. 往来する. 〈使南北不得～〉南北を往来できなくする. ③ (白) (品物や金銭を)受け渡しする. 仲介者が仲に入って取り引きを行う. 交易する. 商売をする. 〈寻常～钱物东西, 何尝推许多日〉普通、金や物の受け渡しで、何日も引き延ばすことがあるものか; (《清平·簡貼》). 〈～不合, 本园还在〉商売はうまくいかず、この庭園はまだ手元にある; (《變文·鱸山》). ④ (書) 交錯しあう. 互いに交わり合う. 〈舂声暗～〉コメをつく音がひっそりと交錯する; (李賀《送韋仁實兄弟入關》詩). ⑤ (書) 結託する. ぐるになる. 〈多以～得罪〉結託したことによって罪に問われた者が多い.

[交官穷, 交客富] jiāo guān qióng, jiāo kè fù 〔諺〕('交和尚得缘簿'と続き)役人と付き合うと賄賂わいろやもてなしで貧乏となり、他郷の商人と付き合うともうかり、和尚と付き合うと布施をとられる; '缘簿'は寺への喜捨を求める奉加帳.

[交管] jiāoguǎn 〔動〕(白) (罪人などを)引き渡し管理させる. 〈断罢, 差两人防送往卫州～〉判決が下りまして、二人を派遣して衛州まで護送して引き渡します; (《宣和》).

[交光飞刃] jiāo guāng fēi rèn 〔成〕光がとびかい刃が舞う; (《東觀餘論》).

[交轨点] jiāoguǐdiǎn 〔名〕(軌道の)交差点.

[交过排场] jiāoguò páichǎng 〔熟〕その場しのぎで事を済ます. いいかげんに事を済ます. 一時を糊塗ことする.

[交好] jiāo, hǎo 〔動〕よしみを結ぶ. 〈说老实话, 我也是因为仁兄刚直无私, 不为财色所动, 才肯与你～〉実をいうと、あなたが剛直で私心がなく、金銭や色香にまどわされないからこそ、私はあなたと親しく付き合う気になったのです.

[交好运] jiāo hǎoyùn 〔熟〕好運に恵まれる. 〈永远交不了好运〉永久に好運に恵まれない.

[交合] jiāohé 〔名〕性交. 交合. 交接. 交配. 〔動〕交合する. 性交する. 交配する. 〈骡子是驴与马～而生的〉ラバはロバとウマをかけ合わせて生まれたのです.

[交和] jiāohé 〔動〕(書) ① よしみを結ぶ. 親しく交際する. ② 両軍が陣を敷いて向かい合う.

[交和尚] jiāo héshang 〔諺〕('倒瓤仔米'と続き) (方) 和尚と付き合うとコメがめもぶちあける. とことんまで吸い上げられる; (閩).

[交黑] jiāohēi 〔動〕(方) 暗くなったばかりである. 〈天～的时候, 雨下得还很大〉空が暮れかかったばかりのころ、雨がまだとても強く降っていた.

[交横] jiāohèng 〔動〕(書) ① 縦横に交錯する. 入り交じる. 〈杯盏～〉杯がそこかしこに散乱している. ② 横暴きわまる. 凶暴である.

[交哄] jiāohòng 〔動〕(騒々しく)けんかをする.

[交厚] jiāohòu 〔形〕交情が深い. 交誼こうぎが非常に厚い. 〈吾与陶恭祖～〉私と陶恭祖とは交誼が深い; (《三國·11》). 〈又素与文钦～〉また平素から文欽と交情が深い; (《三國·110》).

[交互] jiāohù 〔副〕(書) ① 互いに. 交互に. = '互相' 〈教师让同学们～批评〉教師は学生たちに互いに批判させる. ② かわるがわる. 〈他两手～地抓住野藤, 向山顶上爬〉彼は両手でかわるがわる籐とうづるをつかんで頂上に登った.

J

〔交欢〕 jiāohuān 〔動〕(書) 交歓する. よしみを結ぶ; また性交を指す. 〈握手～〉握手してよしみを結ぶ. 〈愿与～〉親しく交わることを望む. 〈～之际, 无限恩情〉交わりのとき、愛情の深さは限りがありません; (《古今・3》). 〈我和你到后园中～配鸾俦去也〉あなたといっしょに裏のお庭に行って、いいことしましょう; (《西遊・81》). 〔～酒〕結婚のしるしに飲む酒. 例〈咽不下～〉固めの酒ものどを通らない; (《元曲・竇娥冤・1》).

〔交还〕 jiāohuán 〔動〕還付する. 返す. 返還する. 戻す. 返却する. 〈他把杯子～给小宣〉彼は杯を小宣に返した. 〈紫袍玉带～主〉紫袍と玉帯は主君に返す; (《清平・張子房》).

〔交换〕 jiāohuàn 〔動〕交換する. 〈～相片〉写真を交換する. 〈～意见〉意見を交換する. 〈饭后, 太太们～住址, 规定彼此拜访的日期〉食事の後、奥方連は住所を知らせ、互いに訪ねる日取りを決めていた. 〈可～的意见, 也就很少很少了〉交換すべき意見も、ごくわずかになった. 〈他们弟兄～了一瞥不愉快的眼光〉彼ら兄弟は、不愉快なまなざしをちょっと交わした. 〔～场地〕(体) ゲーム・チェンジ・エンド. サイドチェンジ. チェンジ・コート. 〔～场区〕(体) チェンジ・エンド. (バレーボールの)チェンジ・コート. 〔～方位〕(体) ＝'交换场地' 〔～邮票〕切手交換. 〔名〕交換; 日語. 〔～常数〕(化) 置換定数. 〔～反应〕交換反応. 〔～机〕(電話の)交換機. 〔～价〕置換価. 〔～价值〕(経) 交換価値. 〔～镜头〕交換レンズ. 〔～控制〕(電) スワッピング制御. 〔～量〕交換容量. 〔～律〕(数) 交換法則. 〔～能力〕(化) 置換力. 〔～所〕(経) 手形交換所. 〔～台〕 1) 交換台. 交換局. 2) (電) 配電盤. 〔～腿跳〕(体) 両脚跳び脚交差; 体操. 〔～银行〕(経) クリアリング・バンク. 〔～作用〕交互作用.

〔交辉〕 jiāohuī 〔動〕(書) 互いに照り映える. 〈自行车电镀部分真亮, 与朝阳～〉自転車の電気メッキの部分はきらきらと輝き、朝日に照り映えていた.

〔交回〕 jiāohuí 〔動〕(手渡しで)返す. 〈物品用完后请如数～!〉品物は使い終えたら、数をそろえて返してください.

〔交汇〕 jiāohuì 〔動〕交わり合わさる. 合流する. 〈寒流和暖流的～点〉寒流と暖流の合流点.

〔交会〕 jiāohuì 〔動〕① (測) 二線の交差により位置を定める. ② 交わる. 出会う. 交差する. 〈夜间汽车～时, 都采用滤光灯照明〉夜間に車がすれ違うときには、すべてフィルター・ライトを使って照らす. 〈郑州是京广、陇海铁路的～点〉鄭州は京広・隴海両線のターミナルである. ③ (白) 睦み合う. (男女が)交接する. 〈与女子～〉女と交わる; (《雨窗欹枕集・戒指児記》).

〔交喙接合〕 jiāohuì jiēhé 〔連〕(建) 賜接.

〔交喙鸟〕 jiāohuìniǎo 〔名〕(鳥) イスカ.

〔交混〕 jiāohùn 〔動〕混合する. 混ざる. 〈这一林区, 桦树和柞树～在一起〉この森林地帯はカバとクヌギが混在している. 〈屋子里各种气味～, 令人窒息〉部屋の中はいろいろなにおいが混じって、息苦しい.

〔交活(儿)〕 jiāo huó(r) 〔連〕製品を渡す. 〔～日期〕製品を渡す期日. 〔動〕(jiāohuó) 手工芸品を仕上げる. 〈粗使的锡器, 就这样就能～〉よく使う錫製品は、こうすればすぐ仕上げることができる.

〔交火〕 jiāo, huǒ 〔動〕交戦する. 戦火を交える.

〔交货〕 jiāo huò 〔連〕(商品・貨物を)引き渡す. (商品を)納入する. 〈准时～〉期限どおりに引き渡す. 〈按期～〉〈如期～〉期限どおり荷渡しする. 〈延期～〉引き渡しを延期する. 〔名〕(jiāohuò) (商) 受け渡し. 引き渡し. 貨物受け渡し. 〔～簿〕商品引き渡し帳. 判取帳. 〔～不足〕不足荷渡し. 〔～单〕ボート・ノート. 〔～地点〕受け渡し場所. 〔～付款〕代金引換渡し. ＝'凭现款交货', '凭现金支付', '现金提货' 〔～港(口)〕受け渡し港. ＝'交货口岸' 〔～共同条件〕貨物引き渡し共同条件. 〔～价(格)〕渡し値段. 〔～贸易〕バーター貿易. 〔～期〕商品を引き渡す日付. 積期. 〔～期限〕荷渡し期. 受け渡し期. 納期. 引き渡し期限. 〔～日〕貨物引き渡し日. 〔～通知单〕荷渡し指図書. 〔～通知书〕受け渡し通知. 〔～依据〕荷渡し基準. 〔岸上～〕陸上渡し. 〔仓库～〕倉庫渡し. 〔舱内～〕船倉渡し. 〔产地～〕原産地渡し. 〔厂内～〕工場渡し. 〔车站～〕駅渡し. 〔承受～〕引き受け渡し. 〔船边～〕船側渡し. 〔船到～〕着船渡し. 〔船上～〕本船渡し. 甲板渡し. ＝'船面交货' 〔当场～〕現場渡し. 〔分批～〕分割渡し. 〔付现(款)～〕支払い渡し. ＝'付现后交货' 〔工厂～〕工場渡し. ＝'厂内交货' 〔关仓～〕保税(倉庫)渡し. 〔过船边～〕沖渡し. 〔火车上～〕鉄道渡し. ＝'车厢交货' 〔货车上～〕貨車渡し. 〔即期～〕直ぐ渡し. ＝'立即交货' 〔寄发地～〕積出地渡し. 〔近期～〕近日渡し. 〔卡车上～〕無蓋貨車渡し. 〔机场～〕空港渡し. 〔立即～〕直渡し. 〔零批～〕部分渡し. 〔轮船～〕汽船渡し. 〔码头～〕波止場渡し. 〔全量～〕全荷渡し. 〔实际～〕現物受け渡し. 〔推定～〕推定(解釈)的引き渡し. 〔现款～〕代金引換. 〔象征～〕象徴的引き渡し. 〔已～〕引き渡し済み. 〔远期～〕先渡し. 〔指定港～〕指定仕向け港渡し. 〔装船～〕本船渡し.

〔交吉〕 jiāojí 〔動〕(方) 竣工して引き渡す. ＝'交工'; (広).

〔交集〕 jiāojí 〔動〕こもごも集まる. こもごもの感情・事物が同時に現れる. 〈深夜无聊, 百感～〉深夜退屈すると、いろいろな感慨が次々と浮かぶものである.

〔交际〕 jiāojì 〔動〕付き合う. 交際する. 〈～得窄〉付き合いが狭い. 〈他善于～〉彼は交際がうまい. 〈跟别人～〉ほかの人と交際する. 〈我们～了半年〉私たちは半年交際した; (《魯・彷・傷》). 〔名〕交際. コミュニケーション; 日語; (俗～). 〈作事不要太认真, ～可得广一些!〉仕事はあんまりまじめにする必要はないが、交際はある程度広くなければいけない. 〈他回省, 便有很多的～, 一时不能回家〉彼は郷里に帰ってくると、付き合いが多く、すぐには家に帰ることができなかった. 〔～场〕社交場. 例〈这个拙于应酬的孩子自然不是那些～中的前辈的对手〉この人付き合いのへたな子は、もちろんそれら社交場の先輩たちの相手ではなかった. 〔～处〕社交場. 〔～费〕交際費. 〔～工具〕コミュニケーションの道具. 〔～花〕(転)(喩) 社交界の花形. 例〈全体起立欢迎～徐曼丽女士!〉一同起立して社交界の花形徐曼麗嬢を歓迎しよう. 〔～家〕交際家. 〔～舞〕(体) 社交ダンス. ソシアルダンス. 〔社会～〕社交. 社会的なお付き合い.

〔交加〕 jiāojiā 〔動〕(書) ① 同時に現れる. 交錯する. まじる. 同時に(一人の身に)加わる; 多く成語・成語形式の語に用いる. 〈松桧～, 盘黑龙(鳞)之巨爪〉マツやビャクシンが交錯し、黒い竜の大きなつめがはいまわっているかのようだ; (《變文・長興》). 〔悲喜～〕〔成〕喜びと悲しみが交錯する. 〔风雪～〕〔成〕風と雪が同時に激しくなる. 〔惊喜～〕〔成〕驚きと喜びが同時に至る. 〔贫病～〕貧と病とにさいなまれる. 〔拳足～〕〔成〕殴ったりけったり. ② よしみを結ぶ. 交際する. ③ だます. 欺く. だまし取る. 着服する. 〈吃人～了, 到如今没这钱还他〉人にだまされてしまい、今もって彼に払うこの金がない; (《清平・簡貼》). 〈前日一件物事教我把去卖, 吃人～了〉先日品物を一つ持って売りにやらされたが、人にだまされて取られた; (《清平・簡貼》). ④ かかわる. 関連する. 〈怎知道却惹得一场横祸, 变得人命～〉なんと思いがけなくもとんでもない災難を引き起こし、人命にかかわることとあいなった; (《古今・15》). 〔形〕(白) ＝'厉害'

〔交件〕 jiāojiàn 〔名〕注文の引き渡し. 納品. 〈～误期〉納期が遅れる. 〈服务周到, ～迅速〉サービスは万全、引き渡しは迅速.

〔交交关〕 jiāojiāoguān 〔形〕(方) 非常に多いさま; (閩). 〈英雄好汉～〉英雄や好漢はあまたいる.

〔交角〕 jiāojiǎo 〔名〕(数) 互角.

〔交接〕 jiāojiē 〔動〕① つなぐ. つながる. ＝'连接' 〈夏秋～的季节〉夏から秋へ移る季節. 〔～地〕連接している地点. 〔～点〕交差点. ② 交代する. 引き継ぐ. 〔～制度〕引き継ぎ制度. ③ 交際を結ぶ. 〈他～的朋友也是爱好京剧的〉彼の付き合っている友人も京劇愛好者だ. 〈早得和他～, 也不枉生了一世〉早く彼と交際できたなら、一生がむだにならなかったのに; (《紅樓夢・7》). ④ (商) (貨物の)引き渡しと引き取り. 受け渡し. 〔～办法〕(貨物の)受け渡し方法. 〔～手续〕(貨物の)受け渡し手続. 〔～运输〕(貨物の)引き継ぎ輸送. ⑤ (書) 性交する. ⑥ (白) 接待する. 会う. 〈有造谒者, 先生辄侧卧不与～〉訪れる者があると、先生はいつも横臥して取り合わなかった; (《古今・14》).

〔交结〕 jiāojié 〔動〕① 交際する. 交わりを結ぶ. 契りを結ぶ. 友人関係を結ぶ. 関係をつける. コネをつける. 〈他在文艺界～很广〉彼は文芸界で顔が広い. 〈你是没～过女的〉あなたは女性と付き合ったことがないんだ. 〈乐得借此～～〉喜んでこれを機会に関係を結ぶ; (《官場・45》). 〈我卢方～了四个兄弟, …〉私、盧方は4人の兄弟分と契りを結んだが、…; (《三俠・46》). 〈～阉官〉宦官と交際する; (《宣和》). ② (書) 互いにつながりを持つ. つながる. 〈～盘错〉互いにつながって錯綜している.

〔交睫〕 jiāojié 〔動〕(書) 目を閉じて安眠する. 眠りにつく. 〔目不～〕〔成〕一睡もしない.

〔交节〕 jiāojié 〔動〕二十四節気のある節気になる. 〈到～的那几日, …〉節気の変わり目の何日かは、…; (《紅樓夢・11》).

〔交节期〕 jiāojiéqī 〔名〕季節の変わり目.

〔交节气〕 jiāojiéqi 〔名〕季節の変わり目の天候. 〈碰到阴天和～, 浑身骨头痛〉曇天と節気の変わり目になると、体じゅうの骨が痛んだ.

〔交界〕 jiāojiè 〔動〕境を接する. 〈同中国～的地方〉中国と境を接する所. 〈我站在船头上, 靠着篷边, 我极目望着水天～的远处〉私は船のへさきに立って船の帆にもたれ、はるか水と空が接する遠いところを眺めていた. 〔名〕国境. 境界. 〈打～〉境界をきめる. 〈云影一样的东西平摊在水天的～处〉かすみのようなものが、川面と空との境にたなびいている. 〔～站〕中継駅.

〔交卺〕 jiāojǐn 〔動〕(旧時の婚礼で新郎新婦が)固めの酒杯を交わす. ＝'合卺', '交杯'

〔交颈〕 jiāojǐng 〔動〕(書) 男女が睦み合う. 〔～鸳鸯〕〔成〕同上.

〔交警〕 jiāojǐng 〔名〕(略) 交通巡査. ＝'交通警察' 〔～大队〕交通警察大隊.

〔交九〕 jiāo, jiǔ 〔動〕'数九'になる. 〈～的天气〉同上の時期の天気.

〔交捐〕 jiāo, juān 〔動〕税金を納める.

〔交卷(儿)〕 jiāo juàn(r) 〔連〕① 答案を提出する. (宿題になっていたもの・約束していたものを)渡す. 〈出关须把讲义～〉関を出るには講義の記録を渡さなければならない; (《魯・故・出》). ② 担当した仕事を成し遂げる. 一定の結果が出る. 〈这事交给他办, 三天准能～〉この仕事は彼に任せれば、三日できっとやり遂げる. 〔～主义〕のんきな、向こう見ずの考え方. 軽薄な考え方.

〔交绝不出恶声〕 jiāo jué bù chū è shēng 〔成〕交わりを絶っても悪口を言わない；（《戰國策·樂毅報燕惠王書》）.

〔交靠〕 jiāokào 〔動〕方 頼る；民.〈大伯大娘的老命都～的你了啊！〉おじさんとおばさんの命はみんなきみにかかっているのだ.

〔交口〕 jiāo, kǒu 〔動〕① 言葉を交わす.〈她久已不和人们～〉彼はすでに久しい間、人と言葉を交わそうとしなかった；（《魯·彷·祝》）.〈慢说～接谈，就是拿正眼瞅他一瞅，却也是不敢的〉口をきくことはおろか、まともに彼女を見ることさえもできない；（《三俠·73》）.副 口々に.〈～赞颂〉口々に賛美する.〈行至日晡，遇一个恶少后生要买宝刀，两个～厮争〉歩いて行くうちに日暮れとなり、一人の悪い若者に出会って宝刀を買うと言われて、二人は口々に言い争いをします；（《宣和》）.〔～称誉〕〔成〕口々に褒めたたえる.異口同音に褒める；（唐·韓愈《柳子厚墓誌銘》）.例〈北京的工艺美术品真是精致极了，参观展览的人～〉北京の工芸美術品はほんとうにとてもりっぱだ、展示されたのを参観した人は口をそろえて褒めている.〔～称赞〕〔成〕みんなから褒めたたえられること. ② 口げんかする.

〔交库〕 jiāokù 〔動〕官庫に金などを納入する.

〔交款〕 jiāo, kuǎn 〔動〕代金を支払う.〈请您先去～！〉先にお金を支払ってきてください.

〔交困〕 jiāokùn 〔動〕ともに苦境にたつ.同時に苦しむ.〔内外～〕〔成〕内外ともに苦境にたつ.

〔交梨火枣〕 jiāo lí huǒ zǎo 〔成〕神仙の食べる果物；食べたら空を飛ぶことができるという；（《眞誥·運象·2》）.〈此～也，你吃了下去，不惟免了饥渴，兼可晓得过去之事〉これは'交梨火枣'というもの、これを食すると飢え、渇きを免れるのみか過去の事もわかるようになる.

〔交礼〕 jiāolǐ 〔動〕㊥ 婚礼を行う；旧俗で新郎·新婦が杯を交換することから.〈～竟，许永无复入理〉婚礼が終わると、許はもはや入って相手にすることはなかった；（《郭子》）.

〔交联〕 jiāolián 〔名〕㊝ 橋架け.クロス·リンキング.〔～剂〕橋架け剤.

〔交粮〕 jiāo, liáng 〔動〕① 年貢を納める.小作料を納める. ②（現場による）農業税を納める.

〔交领〕 jiāolǐng 〔名〕㊥ 襟.

〔交流〕 jiāoliú 〔動〕① 交流する.〈～文化〉文化交流する. ② 交換する.〈～经验〉経験を交換する. ③ こもごも流れる.同時に流れ出る.〈涕泪～〉鼻水と涙が同時に流れ出る.〈两泪～〉二筋の涙がこもごも流れる；（《古今·10》）.〔名〕① 交流；[搞～].〔～会〕交流会.〔物资～〕物資の交流.〔文化～〕文化交流.〔校际～〕学校間の交流. ② ㊝ 交流.〔～电〕（電流の）交流.〔～电气机车〕交流電気機関車.〔～电源〕交流電源.〔～电晕〕交流コロナ.〔～电阻〕交流抵抗.〔～发电机〕交流発電機.オルターネーター.〔～放大器〕交流増幅器.〔～计算台〕㊝ 交流計算台.〔～声〕㊝ ハム.

〔交买卖〕 jiāo mǎimai 〔熟〕客の愛顧により、長い間商売ができる.

〔交门〕 jiāomén 〔名〕㊀ 家と家との交わり.〈亲是～〉結婚は家と家との交わりである；（《醒世·8》）.

〔交明〕 jiāomíng 〔動〕㊀ 渡す.〈将草纸～媳妇〉おとし紙を嫁に渡した；（《照世盃·4》）.〈这银子须～太公〉この銀子は'太公'に渡さなければならない；（《照世盃·4》）.

〔交纳〕 jiāonà 〔動〕① 納める.納付する.〈～房租〉家賃を納める.〈～膳费〉まかない費を納める.〈向国家～粮食〉国家に穀物を納める.〈～实物以代替现金〉実物を納め現金に替える. ② ㊥ 交わりを結ぶ.仲間になる.〈他既不求官爵，又不～朋友〉彼は官爵を求めもしなければ、朋友にも交わろうともしなかった；（《儒林·1》）.

〔交奶〕 jiāonǎi 〔動〕㊀ 乳を飲ませる.〈觅个婆娘～〉婦人をさがして乳を飲ませる；（《劉知遠》）.

〔交年〕 jiāonián 〔動〕㊀ 新年になる.〈第二个孩子又大了，～便是十三岁〉2番目の子どもも大きくなり、新年には13歳だ；（《金瓶梅·67》）.

〔交耦合〕 jiāo'ǒuhé 〔名〕㊝ クロスカップリング.

〔交派〕 jiāopài 〔動〕① 言いつける. ＝'吩咐'〈被分配到银行工作以后，科长～的头一件事情，我就办砸了锅〉銀行に配属されて仕事をするようになって、課長が言いつけた初めての仕事を私は台なしにしてしまった.〈说的是呀！可是上边～下来〉そのとおりだ、しかし上からの命令が下りてきているのだ. ② 指図する. ＝'指派'〈上边怎么～，我怎么干〉上の方が指図したとおりに私はやる. ③（下級者に）委任する.〈课长说把这事～给我了〉課長はこの仕事を私に任せると言った.〈这是县里～下来的任务〉これは県の役所から任された任務だ. ④ 方 配置する.案配する.割り振る.割り当てる；北京.〈把工作～给他〉仕事を彼に割り当てる. ⑤（任務·仕事を）引き継ぐ.

〔交攀〕 jiāopān 〔動〕方 任せる.頼む. ＝'托付'〈你不想想，老的老，小的小，～给谁呀？〉考えてもごらん、老人と子どもしかいなくて、だれに任せられるというのか.

〔交盘〕 jiāo, pán 〔動〕① 店舗を譲り渡す. ② ㊀ 官吏が事務を後任者に引き継ぐ.〈金满自六月初一日～，上库接管〉金満は6月1日より引き継ぎを行い、上庫がそれを受けて管理します；（《警世·15》）.

〔交配〕 jiāopèi 〔動〕交配する.交尾する.〈不小心被土狗～上〉不注意にも野良イヌに交尾された.〔名〕牧 交配.交尾；[做～].〔～方法〕交配方法.

〔交朋友〕 jiāo péngyou 〔連〕友達になる.〈我们～好吗？〉私たち友達になりましょう、どうですか.

〔交票〕 jiāo, piào 〔動〕方 ① 復命する；四川.〈任务没完成，我咋个～呢？〉任務も終わっていないのに、どうして終了報告できようか. ② ＝'交帐'

〔交频〕 jiāopín 〔動〕㊀ 急がせる.せきたてる；'交'は使役'叫'の意.

〔交迫〕 jiāopò 〔動〕こもごも迫る.各方面から圧迫する.四方八方から迫りくる.〈饥寒～〉飢えと寒さに迫られる.

〔交谱密度〕 jiāo pǔ mìdù 〔連〕㊝ 相互スペクトル密度.

〔交齐(了)〕 jiāo, qí(le) 〔動〕きちんと渡す.耳をそろえて渡す.〈～了货款〉品物代金をきちんと渡した.

〔交契〕 jiāoqì 〔動〕㊥（人と）交わりを結ぶ.〈我与公明～深厚〉私は公明と深い交わりを結んでいる；（《三國·76》）.

〔交钱〕 jiāo qián 〔連〕お金を渡す.金を支払う.

〔交浅不可言深〕 jiāo qiǎn bù kě yán shēn 〔成〕交わりが浅いと、踏みこんでの話ができない；《戦国策·趙策》には'交浅而言深，是乱也'〔交わりが浅いのに深いことをいうのは乱である〕とある.

〔交浅言深〕 jiāo qiǎn yán shēn 〔成〕① 付き合いが浅いのに親しく言葉を交わす. ② 深い交わりもないのに重大なことを話したりする；（《戰國策·趙策·4》）.〈小弟乍会之间，～，诚恐见怪〉私はお会いしたばかりで、交際も浅いのに立ち入ったことを申し、おとがめを受けることを心から恐れています；（《警世·32》）.

〔交亲〕 jiāoqīn 〔動〕㊥ 交わり親しむ.よしみを結ぶ.〈山林独往，～两绝〉山林の独り住まいで、行き来もお互いにとだえています；（《古銘》）.

〔交清〕 jiāoqīng 〔動〕きれいに引き渡す(支払う)；清算する.〈合同ＣＴＦ—45号所列商品，业已～〉契約書ＣＴＦ—45号にかかわる商品は引き渡し完了しました.

〔交情〕 jiāoqing 〔名〕付き合い.友誼.交際.よしみ.仲.人情.〈跟他有～〉彼と付き合いがある.〈搞～〉交際を求める.〈不懂～〉付き合いを知らない.〈他跟我掰了～〉彼は私と付き合いを絶った.〈请你到镇上，跟他会会面，建个～！〉どうか町へ行って彼と会い交際してみてください.〈咱们老姐儿们的～不是一年半年了！〉私たちの交際は一年や半年じゃあるまいし.〈我们的～很好〉私たちの仲はとてもよい.〈您和爸爸有～，给我说说！〉あなたは父さんと親しいのですから、私に言ってください.〈在我这儿都可以随便，咱们这样的～〉私どものところでは、好きになさってもよいのです、私たちはこういった付き合いですから.〈套～，送礼物〉取り入って、贈り物をする.〈又说李子俊这人最不讲～〉李子俊という人はきわめて人情のない人だとも言った.〈彼此相熟了，通过姓名，并没有一些～〉お互いによく知っており、名前も通じていたが、少しの付き合いもなかった；（《二十年·6》）.〈因小人当家的与张有道的女人有～，可合张有道没有～〉私の主人と張有道の女房が熱々だったので、張有道とは折り合いがわるかったのです；（《三俠·9》）.〔～大于王法〕〔諺〕友情は国法よりも大きい.友情は非常に重大である.

〔交衢〕 jiāoqú 〔名〕㊥ 四つ辻.〈不敢长语临～，…〉街の辻に立って長話はしないつもりだが、…；（杜甫《哀王孫》詩）.

〔交权〕 jiāo, quán 〔動〕権力を渡す.

〔交群〕 jiāoqún 〔動〕㊀ 禽類や獣類が交配する.交尾する.〈花鸨乃鸟中至贱至淫之物，不拘鸾、凤、鹰、鸦都与～〉'花鸨'というのは鳥の中でもっとも卑しくみだらなやつで、鸞·鳳·鷹·鴉であろうと相手かまわず交合する；（《西遊·6》）.

〔交让木〕 jiāoràngmù 〔名〕植 ユズリハ.

〔交人〕 jiāo, rén 〔動〕人と交際する.友人付き合いする.〔～交心，浇花浇根〕〔諺〕人と交わるには心から、花に水をやるには根元に. 喩 人との交際は心からする；'浇花'は'浇树'とも.〔～先交心〕〔諺〕人に交わるにはまず心に交わる.人と交際するにはまず思想の上からお互いに了解するようにしなければならぬ.〔～要交心〕〔諺〕人と交際するには真心から.

〔交融〕 jiāoróng 〔動〕解け合う.〈思想感情～在一起〉思想感情が解け合って一つになる.〔水乳～〕〔成〕水と乳が溶け合う. 喩 感情がすっかり解け合う.間がしっくりいくようになる.

〔交涉〕 jiāoshè 〔動〕①（口）jiāoshe）交渉する.折衝する.〈和对手国～〉相手国と折衝する.〈反复～〉折衝を重ねる.〈代表推出来了，去，跟他们～！〉代表がきまった、行って、向こう側と交渉しろ.〈他到钱庄去亲自～〉彼は金融店に行って自分で交渉した.〈她就爱和这种妇人～〉彼女はこういう女と交渉するのが性に合っている.〈你去～一下，看能不能分期付款！〉分割払いができないかどうか、きみ交渉してみてくれ.〈那件事还没～好〉あの事はまだ話がついていない. ② ㊥ 関連する.関係する.かかわる.〔名〕交渉.折衝；[做～].〈办～〉交渉する.〈希速与厂方进行～〉早急にメーカーと折衝を進めてください.〈将来办～是不怕的了〉将来(外国との)交渉をするときにも、もう平気である；（《官場·53》）.

〔交湿〕 jiāoshī 〔形〕方 水を浴びたようにぐっしょりになる. ＝'焦湿'，'浇湿'；四川.〈一身～〉体じゅうぐっしょりぬれる.

J

[交食] jiāoshí 〔名〕(天) 日食・月食の食.

[交市] jiāoshì 〔動〕(書) 往来して商売する. ＝'互市'

[交誓] jiāoshì 〔動〕(書) 互いに誓いあう. 〈两口双双的来劝女儿改嫁, 玉梅述与丈夫～之言, 坚意不肯〉両親は二人とも娘に再婚するようにと勧めたが, 玉梅は夫との誓いの言葉を口にして, がんとして承知しなかった; (《京本・16》).

[交手] jiāo, shǒu 〔動〕①殴り合いをする. 〈山下遇见一人好本领, 强小弟十倍, 才一～, 我便倒了〉山のふもとですごい腕前のやつにでくわし, そいつは俺より10倍強く, 殴り合うやいなや俺はぶったおれてしまった; (《三侠・6》). [～战]肉弾戦. 組み討ち. [～仗]殴り合い. 双方, とっくみ合いをすること. (例)〈开了～〉殴り合いを始めた. (例)〈在今天的～中, 总算打了个平局, 一胜一负〉今日の闘いにおいては, 結局引き分け, 一勝一敗だといえる. ②(武芸の)手合わせをする. 渡り合う. 〈虽说没有～, 实际上比那个还厉害〉殴り合いはしなかったが, 実際はそれよりもっとひどかった. 〈打～仗〉組み討ちをする. 接近戦をする. 〈二人即便随同包兴一同来至书房, 参见了包公, 便说方才与那人～情形〉二人は包興といっしょに書斎にやってきて, 包公に謁見し, 先程のあの人物との手合わせの情況を報告した; (《三侠・39》). ③(双方が)はじめて取り引きをする. ④(書) 拱手する. 〈～事之〉拱手してその人に仕える. ⑤(書) 手を引く. 手に手を取る. 〈～东行〉手に手をとって東の方へ行く. 〔名〕(jiāoshǒu) 足場. 〈搭个～〉足場を架ける.

[交售] jiāoshòu 〔動〕(規定の数量どおりに農産物などを国家に)売り渡す, 供出する. 〈～余粮〉余分な食糧を売り渡す. 〈这个农场完成了今年的～任务〉この農場は今年の供出任務を達成した.

[交税] jiāo, shuì 〔動〕税金を納める. 納税する. 〔名〕(jiāoshuì) 納税. [～额]納税金額.

[交速台钻] jiāosù táizuàn 〔連〕(機) ボール盤.

[交绥] jiāosuí 〔動〕(書) ①集まる. 会合する. 合流する. 出会う. 〈四月至六月, 冷暖空气～在华南〉4月から6月にかけて, 冷たい空気と暖かい空気が華南でぶつかる. ②交戦しないまま互いに軍隊を退かせる. (転) 交戦する.

[交泰] jiāotài 〔動〕(書) 運が向いてくる. 幸せになる; 《周易》の'天地交泰'より出た言葉. '泰'は物が大いに通ずるときをいう. 〈钝秀才一朝～〉鈍秀才が不意に幸せになる; (《警世・17》).

[交谈] jiāotán 〔動〕語り合う. 話し合う. 〈用电话～〉電話で話し合う. 〈坦率地～〉率直に対話する. 〈在路上他们并不～〉途中彼らは言葉を交わそうとしなかった. 〈她想他们两个人一定～了一些话〉彼女は, 彼ら二人はきっと話をしただろうと思った. 〈虽然是声音可闻的贴邻, 却很少～〉音も聞こえるほどのすぐ隣なのに, めったに口をきくことがない.

[交替] jiāotì 〔動〕交代する. 受け継ぐ. ＝'接替' [～步] (体) スイングロール; フィギア・スケート. [～沉积] (地) 交替堆積物. [～反应] (化) 交番反応. [～湖] (地) 交替湖. [～照明] (劇) 交互照明. [新旧～] 〔成〕新旧交代する. (転) かわるがわる. ＝'轮流' (例)〈工作和休息应当～进行〉仕事と休みはかわるがわる行うべきだ. (例)〈这两个脸庞～地出现着, …〉この二つの顔がかわるがわる現れて, …. (例)〈她就和我母亲～地看护着我〉彼女は, 母とかわるがわる私を看病してくれた. 〔名〕(電) アルターネーション.

[交通] jiāotōng 〔名〕①交通; 日語. 〈战事阻断了～〉戦争が交通を遮断した. [～安全]交通安全. [～办] (略) 交通事務室. ＝'交通办公室' [～部]交通部; 運輸省に相当する. [～车]送迎バス. 連絡バス. [～船]交通船. [～岛]交通整理台・中央分離帯・ロータリーなど道路の真ん中にあって, 車の進入できない場所. [～灯]交通標識灯. [～调查]交通調査. [～调度员]配車係. ＝'车辆调度员' [～断绝]交通断絶. [～队] 1)組織・団体などにおける運輸担当の部署; 交通手段を管理運用する. '司机室' '司机班'より大きい. 2)'公安部'の交通安全を取り締まる部署. [～法]交通法. [～法庭]交通事故の案件を審理するために設けられた特別法廷. [～繁忙时]ラッシュ・アワー. [～费]交通費. [～干线]主要交通線. [～工程学]交通工学. [～工具]輸送手段. 交通機関. 交通手段. 乗り物. [～沟]連絡用の塹壕. [～管理]交通管理. [～管制]交通管制. 交通統制; 事故により, 往来を一時的に停止するか, または制限を加えること. [～规则]交通規則. [～壕] (軍) 連絡用の塹壕. [～挤塞] (方) 交通渋滞. ＝'交通阻塞'; (方). [～技术]交通技術. [～警] [～警察]交通巡査. 交通係の警官. [～口] (道路の)横断待ちの所. [～量] [～流量]交通量. [～容量]交通容量. [～食堂]長距離バスのバス停付近に設けられた簡単な食堂. [～事故]交通事故. [～图]交通図. [～网]交通網. [～线]交通網. 運輸路線. 交通路. 交通線. [～线卫兵]交通路の番兵. [～信号] [～讯号]交通信号. [～要道]主要交通線. 交通の要衝. [～运输]交通輸送. [～站] 1)交通の重要点. 2)地下工作員の秘密連絡拠点. [～指挥灯]交通信号. [～指挥台]ロータリー. [～中心]交通センター. [～阻塞]交通渋滞. ②抗日・解放戦争期に通信と連絡工作を指した. [～员]抗日戦争・解放戦争時期における通信員・連絡員. [地下～]地下連絡. ③連絡の仕事・役目. 情報連絡員. 〔動〕①通じる. [阡陌～] 〔成〕あぜ道が通じている. 互いに連絡交流していること. ②(書) よしみを結ぶ. ひそかに結託する. 内通する. コネをつける. 〈贾赦～外官, 依势凌弱, …〉賈赦は外省の官と結託し, 威勢によって弱き者を虐げ, …; 清代'交通外官'は一つの罪名であった; (《紅楼夢・105》). 〈以柔媚得幸, ～宦官, …〉媚びによって天子のお目がねにかない, 宦官らとコネをつけ, …; (《古今・40》). 〈与人把揽, 说事, 过钱, ～官吏, 因此满县人都怕他〉人のために調停をひきうけて銭をかせぎ, 役人とも行き来があります, そのため県内の人はみな彼を怖がっています; (《金瓶梅・2》). 〈卿～节将, 蓄养侠刺〉そちは節度使とひそかに結託して, 刺客をやとっているそうな; (《上清》). ③(書) 心が通じあう. 〈精诚忽～〉まごころがたちまち通じあう; (韓愈《調張籍》詩).

[交头接耳] jiāo tóu jiē ěr 〔成〕耳もとでこそこそと小声で話し合う. 耳うちをする. ないしょ話をする. 〈他俩又在～, 嘁嘁喳喳, 不知又有什么秘密〉彼ら二人はまたないしょ話をしている, また何か秘密でもあるのだろうか. 〈到了空场, 一群猴兵正～的嘀咕〉空き地にくると, 一群の猿兵どもは耳もとで互いにひそひそ話をしていた. 〈旁边伺候的仆人们～地议论他们〉そばで仕えている使用人たちは, ひそひそと彼らのことを話していた. 〈大家坐下, 彼此～, 家事、国事、天下事一齐说〉みんなは腰を下ろし, 互いに耳もとでこそこそと小声で家庭のこと・国家のこと・この世のことについていっせいに話しあった. 〈还有七八个人, ～的议论我〉まだ7, 8人, こそこそと私のことを議論している; (《魯・吶・狂》). 〈看见门上那些人在那里～〉門番の者たちが, そこで頭をくっつけて, こそこそ話しているのを目にした; (《紅楼夢・93》). 〈看见两个差人, 不住的～〉二人の護送役人がしきりにないしょ話をするのを目にした; (《古今・40》).

[交头结尾] jiāo tóu jié wěi 〔成〕頭尾交結; 一方の終わりが一方の始まりとなって循環すること.

[交头鸳鸯] jiāotóu yuānyāng 〔熟〕むつまじい夫婦の仲をいう.

[交腿] jiāotuǐ 〔動〕足を組む.

[交托] jiāotuō 〔動〕(事をするのを人に)任せる.

[交往] jiāowǎng 〔名〕交際往来. 〈我跟他没有～〉私は彼とは行き来がない. 〈进行了广泛的～〉広範な交流を行った. 〔動〕互いに往来する. 付き合う. 交際する. 〈谁也不和他～〉だれも彼と付き合わない.

[交尾] jiāowěi 〔動〕交尾する. 〔名〕交尾. [～期]交尾期.

[交午] jiāowǔ 〔動〕(書) ①縦横入り乱れる. ②(jiāo, wǔ) 正午になる. 〈日已～〉日すでに正午になった. 〈好容易天将～, 只听有人叩门〉やっと正午になろうとする時, ドアをたたく音が聞こえた; (《三侠・23》).

[交恶] jiāowù 〔動〕(書) 憎み合う. 〈两国～〉両国は憎み合っている.

[交夏] jiāoxià 〔動〕(書) 夏になる.

[交相] jiāoxiāng 〔副〕(書) 相互に. 互いに. [～传告]互いに伝える. [～辉映]互いに照り映えている. (例)〈他们的智慧, 才能也像花朵似开放了, 五彩缤纷、～〉彼らの知恵や才能も, 色とりどりに咲く花がお互いに艶を競うように開花した.

[交响] jiāoxiǎng 〔形〕(音) シンフォニー(の); (…). [～管弦乐团]交響楽団. [～幻想曲]シンフォニーファンタジア. [～曲]交響曲. シンフォニー. [～诗]交響詩. シンフォニック・ポエム. [～音乐会]シンフォニーのコンサート. [～乐]シンフォニー. 交響楽; 日語. (例)〈我想起了写《第八～》的乐圣贝多芬〉私は第八交響楽を作曲した楽聖ベートーベンを思い起こした. [～乐队] [～乐团]交響楽団. シンフォニー・オーケストラ. [～乐式爵士乐]シンフォニック・ジャズ. [～组曲]交響組曲. シンフォニック・スィート.

[交绡] jiāoxiāo 〔名〕(古) 南海に住む人魚が織ると伝えられるあや絹; '交'は'鮫'の仮借. ＝'鲛绡'

[交卸] jiāoxiè 〔動〕①(旧) 役目を交代する. 引き継ぎをする. 〈～差使〉官職を引き継ぐ. 〈这代表的职务就此～!〉この代表の職務はこれで引き継ぎだ. 〈弄到后来实在是山尽水穷, 才把政权～了出来〉その後まったく絶体絶命となって, やっと政権を引き渡したのである. 〈～了的关官和没有做关官的隐士不是多得很吗?〉退官した関所の役人と関所の役人にならなかった隠者はたいへん多いのではないか; (《魯・故・出》). 〈一面先由巡抚派人署理, 以便他好～, ～之后, 又在长沙住了些时〉まず巡撫より人を派遣して仕事を処理させ, 彼の引き継ぎをスムーズにさせ, 仕事を引き継いだのちもしばらく長沙に住みます; (《官場・37》). ②(荷物などを)下ろす, 渡す. 〈～了行李打发车夫等去了〉荷物を下ろし車夫などを帰した; (《古今・40》).

[交心] jiāo, xīn 〔動〕①心を通わす. 心から交わる. 心を打ち明ける. 〈他对我最～〉彼は私にすっかり心を開いている. 〈～的好朋友〉心が通い合った親友. [～亮底]胸を開いて交わる. ②心を捧げる. [～运动]反右派闘争の後, 1958年4月に行われた, 党と政府に心をささげる思想改造運動.

[交星宿] jiāo xīngxiù 〔連〕(旧) (星占いで)星座がめぐって来る. 〈今年交的是什么星宿? 一回一回的遭这些事〉今年はどういう星回りなんだろう, 次から次へとこんなことに出くわすなんて; (《官場・50》).

[交学费] jiāo xuéfèi 〔連〕学費を納める. (転) 代価を支払う. 犠牲を払う.

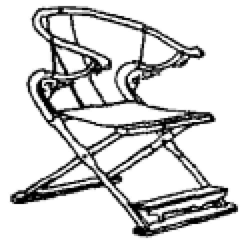
J

［交雪］jiāoxuě 〔動〕(書) 互いに無罪を証明する．〈二将～罪过，过在钟离末〉（丁腰と雍氏の）二将は互いに罪のないことを立証し，罪は鐘離末にあると主張した；（《变文·漢將》）．

［交言］jiāoyán 〔動〕(書) 言葉を交わす．〈正欲～，门外吆喝道〉ちょうど話をしようとすると，門の外から呼び声が聞こえた；（《古今·4》）．

［交眼神(儿)］jiāo yǎnshén(r) 〔熟〕目くばせをする．〈公差们翻翻眼珠儿，彼此交个眼神儿，意思是：看，这案子是怎么个问法？〉役人どもは目を白黒させて驚き，この事件の取り調べ方はいったいどうなっているんだ，とでもいうように互いに目くばせした．

［交验］jiāoyàn 〔動〕引き渡し検査する．〈～护照〉パスポートを提出させ検査する．〈污水管道工程已全部完工～〉下水道工事はすでにすべて工事を終え，検査を受けた．



交椅

［交椅］jiāoyǐ 〔名〕① 昔のいす；折り畳み式．＝‘交床’ ■ 序列·地位のたとえにも用いる．〈坐第一把～〉第一のいすに座る．首領のポストにつく．〈当时皇甫殿直正在前面～上坐地〉その時，皇甫殿直はちょうど前の折り畳みいすに腰かけておりました；（《古今·35》）．〈到厅上，正面撒着一把浑银～，坐下〉中に入り正面の銀のいすに着席した；（《水滸·12》）．〈救某上山，就让我第二把～坐〉私を救って山に登らせ，第二の座を私に譲った；（《元曲·黑旋風·1》）．② (方) いす；多くひじ掛けのあるもの；(閩)．〈正坐在～上看报〉ちょうどひじ掛けいすに座って新聞を読んでいるところである．

［交议］jiāoyì 〔動〕(書) 議事として提出する．

［交易］jiāoyì 〔名〕① 取り引き．商い．交易；〔做～〕．〈不能拿原则做～〉原則を取り引きの具にはできない．〈与××公司开始～〉××公司と取り引きを始める．〈牛羊全成了～了〉ウシやヒツジはすべて，取り引きされた．〈他笑嘻嘻地迎着常有～的人〉彼はいつも取り引きがある人をにこにこして迎えた．〈这是一种～〉これは一種の取り引きだ．［～不成，仁义在］〔諺〕取り引きがうまくいかなくても，付き合いは保たなければならない．(例)〈买卖中的规矩，～〉商売上のきまりで，取り引きがうまくいかなくても，付き合いだけは保たねばなりません；（《三俠·24》）．［～额］取引額．［～会］交易会．見本市．定期市．(例)〈中国出口商品～〉中国輸出品見本市．［～量］交易量．取引高．［～数据］(電) トランザクション·データ．［～税］取引税．［～所］（政府設立の）取引所；証券取引所．商品取引所．［一经纪人］取引所の仲買人．［商品一］商品取引所．［证券一］証券取引所．［～团］交易団．取引団体．(例)〈届时将组成十余个联合～驻交易会〉その節には，十余の連合交易団を組織して交易会に駐在します．［初步～］見積取引．［汇票～］手形取引．［给佣～］手数料(仲買)売買．［期货～］先物(定期)取引．［套利～］つなぎ売買．掛けつなぎ．保険つなぎ．［现货～］現物取引．［现款(钱)～］現金取引．② (白) 売買上の商品．〈别船上～，也多有央他去拿算盘〉ほかの船の商品についても彼にそろばんをもって頼みにくるありさまです；（《警世·22》）．〔動〕交易する．取り引きする．

［交谊］jiāoyì (書)＝‘交情’〈只这一个共同的确信便使得梅女士和徐女士的～更加固结〉このたった一つの共通な確信だけが，梅女史と徐女史の友情をいっそう堅固なものにした．〈我和他发生～，实际上是从那时起头〉私と彼が付き合いはじめたのは，事実上その時からである．［～舞］社交ダンス．

［交银］jiāoyín 〔動〕(白) 金を渡す．金を支払う．＝‘交钱’〈一家交货一家～〉一方は品物を渡し，一方は金を渡す；（《初拍·1》）．

［交印］jiāoyìn 〔動〕(旧) 高官が辞職する．権力を引き渡す．〈同时在他～之前把郗望北拿下去〉同時に彼が権力を引き渡す前に，郗望北を引きおろした．

［交映］jiāoyìng 〔動〕互いに照り映える．〈园中花木繁多，红绿～〉園内は花や樹木が盛んに繁っており，赤と緑がコントラストを成している．

［交用］jiāoyòng 〔動〕引き渡し使用させる．

［交邮］jiāoyóu 〔動〕郵便で送る．

［交游］jiāoyóu (書)〔動〕友人として付き合う．交際する．〈～士林〉士大夫たちと交遊した．〔名〕① 交際．〈～很广〉交際が広い．② 交友．友人．

［交友］jiāoyǒu 〔名〕(書) 交友．友人．［～满天下，知心有几人］〔諺〕友人がいっぱい居たところで，心を許せるような仲の人はいったいいく人あることであろうか；そういう人はなかなかできるものではない．［～投分］〔成〕友としてやっていくには，その思想·言論が互いに理解し合ったものでないといけない；（周興嗣《千字文》）．［～之道］交友の道；友人付き合いの道理やきまり．(例)〈这是中国人的～〉これは中国人の交友の道だ．〔動〕交際する．

［交与］jiāoyǔ 〔動〕渡す．〈秦老牵出一条水牛来～王冕〉秦老人は一頭のスイギュウを引き出してきて王冕に渡した；（《儒林·1》）．

［交运］jiāo, yùn 〔動〕① 運に巡り合う．好運に当たる．〈交好运〉好運に合う．②(jiāoyùn) 託送する．積み出す．〈可免费～行李十五斤〉旅行荷物15‘斤’を無料で託送できる．

［交杂］jiāozá 〔動〕入り交じる．混乱する．入り乱れる．〈爱和恨～在他的心头〉愛と憎しみが彼の心の中で入り交じっている．

［交赞］jiāozàn 〔動〕(書) 大勢の人が口をそろえて褒めたたえる．〈亲族～，名利双收〉親族一同口をそろえて称賛し，名実ともに得られるというものです；（《兒女·27》）．

［交战］jiāo, zhàn 〔動〕交戦する．〈两种思想在心里～〉二つの思想が心の中で戦いを交える．〈天赐正在太阳地里看蚂蚁～〉天賜は太陽の照りつけるもとで，アリが闘うのを見ている．〔名〕(jiāozhàn) 交戦．＝‘交火’，‘接战’［～国］交戦国．［～权］交戦権．［～团体］(法) 交戦団体．［～状态］交戦状態．

［交章］jiāozhāng 〔動〕(書)（上奏文など）文章を渡す．

［交帐］jiāo, zhàng 〔動〕① 勘定をする．支払いする．② 借りを返す．③ 責を果たす．肩の荷をおろす．決着をつける．申し開きをする．面目が立つ；俗語．〈到时候，你可怎么跟他们～呀？〉その時になったら，あんたはどのように彼らに対し責を果たしますか．〈向党和人民交不了帐〉党と人民に対して申し開きができない．〈试验如果失败了，我可没法向领导～〉実験がもし失敗したなら，私は指導者にまことに顔向けができない．

［交招］jiāozhāo (書)＝‘招交’

［交织］jiāozhī 〔動〕① 交織する．織り交ぜる．② (書) 交錯する．〈生产过剩和通货膨胀～在一起〉生産過剰とインフレがからみ合っている．〈内战和外战～在一起〉内戦と外国との戦争が交錯している．〈她的生命～着最残酷的爱和最不忍的恨〉彼女の命にはもっとも残酷な愛と最も耐えがたい恨みがからまっている．〔名〕(紡) ミコスト．交織．

［交织拱］jiāozhīgǒng 〔名〕(建) インターレーシング·アーチ．

［交织松藻］jiāozhī sōngzǎo 〔連〕(植) モツレミル．

［交趾鸡］jiāozhǐjī 〔名〕(鳥) コーチン．

［交趾木］jiāozhǐmù 〔名〕(植) ユズリハ．

［交酯类］jiāozhǐlèi 〔名〕(化) ラクチド．

［交质］jiāozhì 〔動〕(書) 同盟の保証として王子を人質として交換する．

［交子］jiāozǐ 〔名〕交易用の紙幣の一種；宋代に発行された．［～务］紙幣を製造する役所．☞ 次項

［交子］jiāozi 〔名〕(方) もんどり．＝‘跟头’〈跌～〉もんどりをうって転ぶ．☞ 前項

［交租］jiāo, zū 〔動〕（家賃·年貢などを）納める．

［交嘴鸟］jiāozuǐniǎo ＝‘交嘴雀’，‘交嘴’〔名〕(鳥) イスカ．

［交作］jiāozuò 〔動〕同時に出現する．次々に起きる．〈雷电～〉雷が次々に鳴る．

［跤］（*交）

jiāo もんどり；‘交’とも書く．〈跌了一～〉もんどりをうつ．〈摔～〉相撲をとる．〈～跌〉(-diē) つまずき転ぶ．

［郊］

jiāo ① 郊外．都市の周辺地区．〈西～〉西の郊外．② 〔名〕姓．

［郊甸］jiāodiàn 〔名〕(書) 郊外，あるいは近くの地域．

［郊祭］jiāojì ＝‘郊祀’

［郊区］jiāoqū 〔名〕郊外地区；都市の周囲にあり，行政管轄上は都市に属する地区．［～车］郊外バス．

［郊祀］jiāosì 〔動〕昔，郊外で天地を祭る．〈春秋～〉春と秋に郊祀をする．〔名〕同上の祭り．

［郊外］jiāowài 〔名〕郊外．〈只听见～的枪声〉郊外の銃声だけが聞こえた．〈因见一城人都出去～赏花游玩，…〉町じゅうの人がこぞって野辺に花見遊山に出かけるのを見て，…；（《清平·洛陽》）．［～远足］＝‘郊游’

［郊县］jiāoxiàn 〔名〕都市の郊外にある県；行政はその都市に属する．例えば通県は北京市管轄．

［郊野］jiāoyě 〔名〕郊外の野原．

［郊迎］jiāoyíng 〔動〕(書) 歓迎するため，城外まで来て貴賓を迎える．

［郊游］jiāoyóu 〔名〕ピクニック．ハイキング．野遊び；〔做～〕．〔動〕同上をする．〈去～〉ハイキングに行く．

［郊原］jiāoyuán 〔名〕郊外の原野．

［茭］

jiāo ① 家畜飼料用の干し草．② ［茭白］☞ 語彙．

［茭白］jiāobái ＝(方)‘茭笋’，‘茭瓜’，‘茭粑’，‘茭儿菜’〔名〕① (植) 菰角；マコモの新芽の茎が病菌で肥大したもの．よく食用にされる．②＝‘茭草黑粉菌’（☞‘茭草’）

［茭草］jiāocǎo 〔名〕(植) 家畜の飼料になるコーリャンに似た草．［～黑粉(菌)］クロボキンの類．

［茭鸡］jiāojī 〔名〕(鳥) アカガシラサギ．

［姣］

jiāo ① 容貌が美しい．なまめかしい．② (方)（女性が）身持ちが悪い；(区)．

［姣婢］jiāobì 〔名〕(書) 美しい小間使．

［姣憨］jiāohān (白)＝‘娇憨’

［姣好］jiāohǎo 〔形〕(書)（容姿が）美しい．〈眉目～的脸庞〉目鼻立ちの美しい顔．

［姣丽］jiāolì 〔形〕(書) 美しい．

［姣美］jiāoměi (書)＝‘姣好’

［姣嫩］jiāonèn 〔形〕(書) ①（体が）弱々しい．② 色彩がおとなしい中に

も美しさがある.

[娇女] jiāonǚ 〔名〕書 美しくかわいい娘.

[姣妻] jiāoqī 〔名〕書 美貌の妻.

[姣气] jiāoqì 〔名〕方 たいした勢い;ひやかし気味に用いる;近.

[姣俏] jiāoqiào 書 = '姣好'

[姣怯怯(的)] jiāoqiēqiè(de) 〔形〕白 媚びるようなさま.媚びを含んでやさしいさま.〈凤姐~的说:请太太安〉鳳姐は媚びを含んでやさしそうに、奥様のご機嫌をお伺いいたしますと言った;(《紅楼夢・94》).

[姣尸纯笃] jiāoshī dèndǔ 〔熟〕方 媚態を呈する.しなを作るさま;近.

[姣童] jiāotóng 〔名〕書 美少年.美男子.

[姣娃] jiāowá 〔名〕① 方 子ども.おさな子.〈还有我弱妻和~〉それに私のか弱い妻とおさな子がおります.② 美女.美しい女性.

[娇妍] jiāoyán 〔形〕書 美しい.〈~的景色〉美しい景色.

[挍]

jiāo 〔動〕方 指の爪でそっとかく;近.〈~痕〉(-hén)痒い所をかく.

[胶](膠)

jiāo ①〔名〕にかわ.〈鹿角~〉シカの角のにかわ.〈鳔(biào)~〉魚の浮き袋で作ったにかわ.② 樹脂;特にゴムの木の.〈桃~〉モモの樹脂.〈橡~〉ゴム.③ にかわに似た粘りのあるもの.〈~泥〉粘土.④ 山東省の別称.〈~东〉(-dōng)山東省東部.⑤〔名〕化 ゲル.⑥〔動〕にかわでつける.粘り着く.〈镜框坏了,把它~上吧!〉額縁が壊れた、にかわでつけよう.〈水浅舟~〉水が浅くて舟が動かぬこと;(《初拍・5》).〈渔舟~冻浦〉漁船は寒さのために、にかわでくっつけたように凍りついている;(王維《酬虞部蘇員外》詩).⑦〔動〕方 氷が張る;呉,又白.〈住了风,只怕湖~〉風がやんだら、湖に氷が張るのではないだろうか.⑧〔名〕姓.

[胶白杨] jiāobáiyáng 〔名〕林 バルサムヤマナラシ.

[胶斑] jiāobān 〔名〕林 ガム条.

[胶板] jiāobǎn 〔名〕① ゴム板.② プラスチック板.[~印刷]印 オフセット印刷.

[胶版] jiāobǎn 〔名〕印 ① オフセット印刷.[打样~机]オフセット校正機.[~印刷]オフセット印刷.[一机]オフセット印刷機.オフセット・プレス.[一纸][~纸]オフセット印刷用紙.② ゴム製の凸版.蒟蒻版.

[胶背机] jiāobèijī 〔名〕仮固め機.

[胶冰] jiāo, bīng 〔動〕方 氷が張る;呉.

[胶布] jiāobù 〔名〕① ビニールテープ.ゴムびき布.絶縁テープ.② ばんそうこう.= '橡皮膏'

[胶擦] jiāocā 〔名〕方 消しゴム.= '橡皮';近.

[胶菜] jiāocài 〔名〕植 結球ハクサイ.山東ハクサイ;山東膠東産.

[胶虫] jiāochóng 〔名〕昆 エンジムシ.

[胶戳] jiāochuō 〔名〕ゴム印.

[胶袋] jiāodài 〔名〕方 ビニール袋.= '塑料袋';近.

[胶带] jiāodài 〔名〕① プラスチックの磁気帯;録音機用テープなど.[~记录器][~录音机]テープレコーダー.[~拼缝机]林 テーピングマシン.② ゴムバンド.

[胶带纸] jiāodàizhǐ 〔名〕セロハンテープ.

[胶底鞋] jiāodǐxié 〔名〕ゴム底靴.

[胶冻] jiāodòng 〔名〕ゼリー.

[胶断] jiāoduàn 〔動〕白 すっかり結氷する.氷が張りつめる.

[胶附] jiāofù 〔動〕① にかわでくっつける.② 書 意気投合する.仲よくなる.[~不离]意気投合して離れない.

[胶葛] jiāogé 〔名〕書 紛糾.混乱.

[胶箍] jiāogū 〔名〕方 輪ゴム.= '橡皮筋(ㄦ)';近.

[胶固] jiāogù 〔形〕書 ① 強固である.丈夫である.〈盘石~〉盤石のように強固である.② 頑固である.融通が利かない.

[胶管藻] jiāoguǎnzǎo 〔名〕植 イトフノリ.

[胶辊] jiāogǔn 〔名〕ゴムローラー.

[胶锅] jiāoguō 〔名〕膠鍋.

[胶合] jiāohé 〔動〕にかわで物を張り付ける.[~板]ベニヤ板.合板.ラミネーテド・ウッド.張り合わせ板.プライウッド.[一厂]ベニヤ合板工場.[~工业]合板工業.[~剂] 1) 化 セメント.2) 林 アドヒーシブ.[~木]ベニヤ板.合板.= '层压板' [~箱]ベニヤチェスト.

[胶喉] jiāohóu 〔名〕方 ゴムやビニールのパイプやホース;近.

[胶化] jiāohuà 〔名〕① 化 ゼリング.ゲラション.[~点]ゲル化点.[~剂]ペプタイザー.ゲル化剤.[~纤维素]アミロイド.② 化 コロイド化.

[胶画颜料] jiāohuà yánliào 〔連〕泥絵の具.

[胶加] jiāojiā 〔動〕書 交錯する.まとわりついてはっきりしない.〈世俗~〉世俗が乱れている.

[胶夹板] jiāojiābǎn = '胶合板'(☞ '胶合')

[胶胶角角] jiāojiāojiǎojiǎo 〔擬〕白 ニワトリの鳴き声を形容する.〈那四面的鸡子~,叫个不住〉そのあたりのニワトリがこけっこ、こけっこっこうとしきりに鳴く;(《老残二集・3》).

[胶胶挠挠] jiāojiāonáonáo 〔形〕書 動き乱れるさま.

[胶接] jiāojiē 〔名〕化 セメンチング.[~强度]接着力.

[胶结] jiāojié 〔動〕糊・にかわなどが乾いて凝固する.膠着する.[~物][~剂]セメント.接着剤.[石灰质~]石灰質セメント.

[胶卷(ㄦ)] jiāojuǎn(r) 〔名〕ロール・フィルム.[~复制机]フィルム複製機.

[胶盔] jiāokuī 〔名〕プラスチック製のヘルメット.

[胶粒] jiāolì 〔名〕化 コロイド粒.いぼ.[~球拍]体 一枚ラバー;卓球.

[胶料] jiāoliào 〔名〕にかわ.ゼラチン.

[胶轮] jiāolún 〔名〕ゴム輪.[~大车]タイヤつきの二輪荷車;多くウマ・ロバ・ラバに引かせる.

[胶帽] jiāomào 〔名〕ゴム栓.〈有封酱油瓶口的小~〉しょうゆ瓶の口にする小さなゴム栓がある.

[胶棉] jiāomián 〔名〕化 コロジオン.[~丝]コロジオン絹.

[胶面球拍] jiāomiàn qiúpāi = '胶面拍' 〔連〕体 (卓球の)ラバー張り.ラバーラケット.

[胶姆糖] jiāomǔtáng 〔名〕チューインガム; '胶姆'は英語 gum の音訳.

[胶木] jiāomù 〔名〕① 化 エボナイト.② 石 ベークライト.[~粉]ベークライト面取り粉.③ 植 グッタペルカノキ.

[胶囊] jiāonáng 〔名〕カプセル.[~剂]薬 カプセル剤.

[胶泥] jiāoní 〔名〕① ☞ 字解 ③.[~巴ㄦ]こねやすい粘土.どろどろになった泥.[~地]粘土地.② モルタル.

[胶粘] jiāonián 〔形〕方 たいへんねばねばする.☞ '胶粘 jiāozhān'

[胶皮] jiāopí 〔名〕① ゴム;硫化ゴム.[~车]タイヤ車.[~带]ゴム輪.ゴムバンド.[~饭碗]〔熟〕(たいしたことはないが)まあまあ生活のあてになる仕事.まあまあの飯のたね.例〈肩挑负贩、自食其力、虽然说不上铁饭碗,也是~〉肩に担ぎ背にしょっての商売で、人の厄介にならず自分で生活するのは親方日の丸とまではいえなくても、飯の食えなくなる心配のない道である.[~管]ゴムホース.ゴム管.[~活]ゴム製品.[~轮]タイヤ.[~尿布]おむつカバー.[~糖]ゼリー.チューインガム.[~糖香树]植 モミジバフウ.[~靰鞡]方 ゴム靴;東北.[~线]電 ゴム絶縁線.[~靴]ゴム長靴.② 旧 方 人力車.[~大车]= '胶轮大车'(☞ '胶轮')[~圈]車引き稼業;北京.[~团]人力車の仕事を指す;一種の軽蔑的な呼び方.例〈他一定不会落在~里〉彼は絶対に「車引き仲間」の中に入るわけがない.③ 方 車輪がゴムタイヤの車.

[胶片(ㄦ)] jiāopiàn(r) 〔名〕フィルム;カメラの.[~书籍]書籍をフィルムに撮ったもの.[缩微~]マイクロフィルム.[正色~]整色フィルム.

[胶片鞋] jiāopiànxié 〔名〕ゴム靴.

[胶拼机] jiāopīnjī 〔名〕接着部.

[胶漆] jiāoqī 〔名〕書 にかわとウルシ.〈~粘牢〉にかわやウルシがしっかり粘り着く;(《醒世・30》).喩 友情が厚いことのたとえ.〈终身~心应在〉終生、にかわとウルシのような友情と誓った心は今ももっているはず;(白居易《廬山草堂…庾三十二員外》詩).[~相投]〔成〕心や行いが互いに合っていて、にかわやウルシのように密接な間柄であること.

[胶青] jiāoqīng 〔名〕白 鬢つけの類.

[胶溶] jiāoróng 〔名〕化 ゾル化.ペプチゼーション.[~剂]化 ペプタイザー.

[胶乳] jiāorǔ 〔名〕ラテックス.[~管]乳管.[~细胞]乳細胞.

[胶疝] jiāoshàn 〔名〕臍ヘルニア;獣医学.

[胶树] jiāoshù 〔名〕植 パラゴムノキ.

[胶束结构] jiāoshù jiégòu 〔連〕化 ミセル構造.

[胶水(ㄦ)] jiāoshuǐ(r) 〔名〕① ゴム糊.にかわ剤.液体糊.水糊.溶いたにかわ.〈~般粘着手〉にかわのように手に粘り着く;(《魯・吶・明》).② サイズ剤.③ 化 グリュー.

[胶丝] jiāosī 〔名〕① 林 コロジオン絹.② 方 ナイロン・シルク.= '尼龙丝';近.

[胶胎] jiāotāi 〔名〕(車輪につける)チューブ.

[胶态] jiāotài 〔名〕化 コロイド.[~体]膠状体.

[胶体] jiāotǐ 〔名〕化 コロイド.膠質.[~化学]コロイド化学.[~剂]コロイド剤.[~颗粒]コロイド粒子.[~溶液]コロイド溶液.

[胶通] jiāotōng 方 = '胶喉';近.

[胶拖] jiāotuō 〔名〕方 ゴム・ビニルのスリッパ・サンダル;近.

[胶鞋] jiāoxié 〔名〕① ゴム靴.② ゴム底靴.③ スポーツ用靴.

[胶续] jiāoxù 〔動〕書 ① 切れた弦をつなぐ.② 後妻をめとる.

[胶靴] jiāoxuē 〔名〕ゴム長靴.

[胶压木] jiāoyāmù 〔名〕圧縮木材.

[胶衣] jiāoyī 〔名〕にかわ.

[胶印] jiāoyìn 〔名〕印 オフセット.オフセット印刷.[~打样机]オフセット校正機.[~机]オフセット印刷機.[~轮转机]オフセット輪転機.[~印刷]オフセット印刷.[~油墨]オフセットインク.[~用纸]オフセット印刷用紙.

[胶原] jiāoyuán 〔名〕生 コラーゲン.膠原質.[~病][~性疾病]医 膠原病.

[胶粘] jiāozhān 〔動〕接着する.〔名〕接着.凝着.[~机]化 グルテ

ン. 〔～剂〕接着剤. 〔～力〕接着力. 〔～性〕タッキネス. 〔～纸条〕セロハンテープ. ☞ '胶粘 jiāonián'

〔胶执成见〕 jiāo zhí chéng jiàn 〔成〕先入観を墨守して譲らない.

〔胶纸〕 jiāozhǐ 〔名〕 印 ステッカー. ヒンジ. 〔～带〕接着テープ.

〔胶质〕 jiāozhì 〔名〕 化 コロイド. ガム質. 〔～刺银耳〕 植 ニカワハリタケ. 〔～水泥〕 石 ゲル・セメント. 〔～纤维〕にかわ状の繊維. 〔～炸药〕コロイド爆薬.

〔胶柱鼓瑟〕 jiāo zhù gǔ sè 〔成〕琴柱に膠す；一事にこだわって融通が利かないたとえ；（《史記・廉頗藺相如列傳》）. <他这人太拘泥、～、不知变通>彼は物事にこだわりすぎて、融通を利かすことを知らない. <任何一种写作方法都要灵活运用，不可～>いかなる書き方もすべて臨機応変に運用しなければならず、融通が利かないようではいけない.

〔胶状〕 jiāozhuàng 〔形〕ゼラチン状(の)；〔不定〕. 〔～污泥〕ヘドロ.

〔胶着〕 jiāozhuó 〔動〕膠着する. 〔～状态〕膠着状態. 〔名〕 化 膠着. 〔～剂〕固着剤. 〔～语〕 語 膠着語；日語.

〔胶子〕 jiāozi 〔名〕 方 人力車または三輪車の車輪；〔北京〕.

〔蛟〕 jiāo ①〔蛟螭〕（jiāochī）〔名〕蛟竜. <后此洞必有～出入，吾当镇之>のちにこの洞穴には、必ず蛟竜が出入りするから、わしがそれらを鎮めてやる；（《警世・40》）. ②〔蛟龙〕（jiāolóng）〔名〕ミズチ. 蛟竜；古伝説中の風波洪水を起こす竜. <～得水>蛟竜が水を得る；英雄が力を発揮する機を得ること. <～非池中物>蛟竜は池中のものではない. 大魚は小池に棲まず. <～之志>蛟竜の志. 喩 志の大きいさま. <～得云雨，终非池中物>竜が雲と雨を得たら池中にいるようなものでない；周瑜が劉備を評した言葉；（《三國志・吳志・周瑜傳》）. ③〔蛟水〕（jiāoshuǐ）〔名〕 方 大水.

〔浇㊀〕（澆） jiāo ①〔動〕（じょうろやひしゃくで水を)注ぐ、まく、かける. <～花>花に水をやる. <～了一身水>全身に水を浴びた. <往花盆里～点水>植木鉢に水を少しやる. <鱼炸好后再～上糖醋汁>魚を揚げたあと甘ずっぱいどろりとした汁をかける. <这个水泵一天能～80亩地>このポンプは一日に80'亩'の田畑を灌漑することができる. <以酒～愁>酒の力で愁いを消す. ②〔動〕型に流し込む. <～铅字>活字母型に鉛を流し込む. ③薄情な. つれない. <～薄>☞〔語彙〕. ④〔動〕 方 旧 金銀や装身具を金銀細工の店に売り払う；〔呉〕. <拿了一只金镯头去～，～了一百四十几块洋钱>金のブレスレットを売りに行き、百四十数'元'で売った. ⑤ 白 軽々しい. 軽薄な. // ㊁ ào

〔浇版〕 jiāo，bǎn 〔動〕紙型に鉛を流し込む.

〔浇包〕 jiāobāo 〔名〕 補助. 取鍋. ラドル.

〔浇冰车〕 jiāobīngchē ＝'浇冰机' 〔名〕アイス・マシン. ＝'冷冻机'，'制冰机'

〔浇薄〕 jiāobó 〔形〕 書 ①薄情である. 人間味がない. 冷酷である. <人情～>人情が薄い. <世风～>世風が薄情である. ②軽薄である.

〔浇茶奠酒〕 jiāochá diànjiǔ 〔連〕神仏に茶や酒を供える.

〔浇愁〕 jiāochóu 〔動〕 書 （酒で)憂さを晴らす.

〔浇地〕 jiāo dì 〔連〕田畑の作物に水をやる.

〔浇奠〕 jiāodiàn 〔動〕 白 酒を花に注いで敬意を表す. 酒を地に注いで神を祭る. <若有一花将开，不胜欢跃．或暖壶酒ㄦ，或烹瓯茶ㄦ，向花深深作揖，先行～，口称'花万岁'三声，…>もし咲きかけの花があれば、うれしくてたまらず、お酒を温めたり、お茶をいれたりして、花に向かって深々とお辞儀をして、それを注ぎかけて、花万歳と3度唱え、…；（《醒世・4》）.

〔浇肥〕 jiāo，féi 〔動〕＝'浇肥料'肥やしをかける.

〔浇粪〕 jiāo fèn 〔連〕 方 （作物に)人糞をやる. 糞をふりかける；〔呉〕.

〔浇风〕 jiāofēng 〔名〕 書 非人情な・薄情な態度.

〔浇浮〕 jiāofú 〔形〕 書 軽薄である. 人情味がない.

〔浇灌〕 jiāoguàn 〔動〕①注ぐ. (鋳型のようなものに)流し込む. <～心血>心血を注ぐ. <～混凝土>コンクリートを流し込む. ②(作物などに)水をやる. 灌漑する. <～花木>花や樹木に水をやる；（《清平・陳巡檢》）.

〔浇花〕 jiāo，huā 〔動〕☞〔字解〕①.

〔浇季〕 jiāojì 〔名〕 書 退廃的な末期.

〔浇竞〕 jiāojìng 〔形〕 書 軽薄で、名誉と利益のみを競い求めている.

〔浇口〕 jiāokǒu 〔名〕①湯口. 注ぎ口. 注入口. 〔～杯〕受け口. 〔～箱〕受湯皿. ② 鋳 鋳込口. ゲート.

〔浇冷水〕 jiāo lěngshuǐ 〔熟〕冷水を浴びせる. 人の熱情に打撃を与える. <要鼓励大家的热情，不要～>みんなが情熱をわかすように励ますべきで、冷水を浴びせてはいけない.

〔浇漓〕 jiāolí 〔形〕 書 冷酷である. つれない.

〔浇灭〕 jiāomiè 〔動〕（水をかけて)消す. <把火～>火に水をかけて消す.

〔浇末〕 jiāomò 〔名〕 書 世風が軽薄な末世；衰退した末期をいう.

〔浇洒〕 jiāosǎ 〔動〕水をかける. <给两旁的两排青松～清水>両側の松並木に清水をやった.

〔浇湿〕 jiāoshī 〔形〕 方 水を浴びたようにぐっしょりぬれる；〔四川〕. <满头大汗，浑身～>顔じゅう汗だらけで、全身水を浴びたようにぬれている. <今天没带伞，半路上赶上雨，把衣服全～了>きょうは傘を忘れたので、道中雨にあって、着物をびっしょりぬらしてしまった.

〔浇手〕 jiāoshǒu 〔動〕 白 仕事を手助けする人に酒を振る舞って労をねぎらう. 働いてくれた人にごちそうする. <一向累他辛苦了，主翁特地与他～，要灌得烂醉方住>これまでご苦労をかけたので、主人が特にお酒を飲んでいただいて疲れをとっていただきたいと考えていますので、心ゆくまで召し上がってください；（《初拍・8》）. <替娘子～>奥さんにごちそうをしてあげる；（《金瓶梅・3》）. <官人好做个主人，替老身与娘子～，…>だんなさまはひとつ主人になって、私と奥さんにごちそうし、…；（《水滸・24》）.

〔浇树浇根〕 jiāo shù jiāo gēn ＝'浇树要浇根' 〔諺〕（'交人交心'と続き)樹木に水をやるなら根にやり、人と交わるならその心と交わる. 喩 問題を解決するには根本から着手しなければならない. <～，如果交不到心那就不是真朋友>樹木は根に水をやり、人は心と心で交わるといっているように、もし心で交わることができなければ真の友達ではない.

〔浇水〕 jiāo shuǐ 〔連〕水をかける. 〔～壶〕じょうろ. 〔～栽培〕 園 水掛け栽培.

〔浇俗〕 jiāosú 〔名〕 書 軽薄な世俗.

〔浇头〕 jiāotou 〔名〕① 方 盛りつけたうどんや御飯の上にかける汁やあん；〔呉〕. <预备菜上的～，…>料理にかける具を準備し、…；（《紅樓夢・61》）. ② 方 文章に加える修飾の言葉；〔呉〕. <我希望侬做文章辰光勿要加～>きみは文章を作るとき飾り立てないように.

〔浇涂〕 jiāotú 〔名〕 機 流し塗り.

〔浇沃〕 jiāowò 〔動〕 書 注ぐ. <丞廨火频四发，狼狈～>郡丞の官舎のあちこちからしきりに火の手が上がったので、慌てて水を注いだ；（《述異記》）.

〔浇夏〕 jiāoxià 〔動〕夏の作物に水をやる. 〔～无粮〕〔諺〕夏の作物には水いらず；農諺.

〔浇一瓢冷水〕 jiāo yīpiáo lěngshuǐ ＝'浇冷水'

〔浇釉〕 jiāoyòu 〔名〕 機 流し掛け.

〔浇园(子)〕 jiāo，yuán(zi) 〔動〕菜園に水をやる.

〔浇在石上〕 jiāozài shíshàng 〔熟〕石に水をふりかける；効果・ききめのないたとえ；（《古今・15》）.

〔浇制〕 jiāozhì 〔動〕流し込んで造る. 鋳込む.

〔浇注〕 jiāozhù 〔動〕①（液体やどろどろしたものを)注ぐ. 〔～液〕合わせ湯. ② 鋳 鋳込む. 〔～成型〕流れ込み式成形. 〔～吊车〕鋳鍋クレーン. 〔～工部〕鋳込み場. 〔～机〕プレーサ. 〔～金属〕鋳込み金属. 〔～设备〕鋳込装置. 〔～压力〕鋳込み力.

〔浇筑〕 jiāozhù 〔動〕セメントなどを流し込んで築く. <～大坝>セメントを流し込んで大きなダム施設を造る.

〔浇铸〕 jiāozhù 〔動〕 鋳 鋳造する. 鋳込む. 〔～车间〕鋳造部門工場.

〔娇〕（嬌） jiāo ①（女性・子ども・花などが)美しい、愛らしい. <撒～>甘える. ②〔動〕溺愛する. 大事にしすぎる. <小孩子别太～了！>子どもはあまり甘やかしてはいけない. ③〔形〕頑張りが足りない. いくじがない. <才走几里地，就说腿酸，未免太～了>ほんの数'里'歩いただけで、もう足がだるいなんて、どうも根性が足りない. ④〔形〕甘えている. <穷，可是有点～>貧乏だが、しかし少し甘えている.

〔娇爱〕 jiāo'ài 〔動〕甘やかす. 溺愛する. <母亲多～自己的孩子，生怕他有一点ㄦ不舒服>母親があまりに自分の子を溺愛するので、その子が少々気詰まりなのではないかとても心配だ.

〔娇婢〕 jiāobì 〔名〕 書 美しい小間使.

〔娇波〕 jiāobō 〔名〕 書 なまめかしいまなざし. <争奈～不顾人>いかんせん、なまめかしいまなざしだが実際に人を顧みることはない；（《梅妃》）.

〔娇姹〕 jiāochà 〔形〕 書 なまめかしい. 色っぽい.

〔娇嗔〕 jiāochēn 〔動〕ぷんとする. ふくれる. 甘えるようにして怒る；多くは美女を指す. 〔量〕 <给他一个～>彼に甘えるように怒ってみせる. <她故作～地顶了一句>彼女はわざとふくれたようにひとこと言い返した. <盘青青～地侧转身子，红着脸庞，垂下了眼帘>盤青青は甘えるように怒ってみせて、体を横に向け顔を赤らめて、うつむいた.

〔娇嗔嗔〕 jiāochēnchēn 〔形〕甘えてふくれるさま.

〔娇痴〕 jiāochī ＝'娇憨' 〔量〕 <他便妖妖乔乔、娇娇痴痴的问寒问热，…>彼女は、なまめかしく、また甘ったれたしぐさで、時候のあいさつをしたり、…；（《紅樓夢・100》）. <～三岁女>あどけない3歳の女の子；（白居易《念金鑾子》詩）.

〔娇宠〕 jiāochǒng 〔動〕甘やかす. 溺愛する. <父母对孩子不能过于～>両親は子どもを甘やかしすぎてはいけない. <从小被舒适生活的环境～惯了>幼いときから楽な生活環境に甘やかされつけてきた.

〔娇喘〕 jiāochuǎn 〔動〕 書 （婦女が苦しみなどに)耐えられずにあえぐ. ふうふう言う.

〔娇春〕 jiāochūn 〔名〕 書 あでやかな春の景色. <～杨柳含细烟>あでやかな春の景色の中で楊柳はもやに包まれている；（李賀《浩歌》詩）.

〔娇脆〕 jiāocuì 〔形〕（女性の声が)軽やかで耳に快い. <～圆润的谈吐>軽やかで潤いのある話しぶり.

〔娇翠〕 jiāocuì 〔形〕 書 （植物や景物が)緑したたり、あでやかで美し

い. 〈雨后的湖山分外〜〉雨上がりの湖と山はことのほか緑したたり、あでやかで美しい.

[娇滴滴(的)] jiāodīdī(de) 〔形〕優しく愛くるしいさま. (若い女性の)魅力いっぱいのさま. たおやかなさま. 甘ったれたさま. ういういしいさま. 〈〜的声音〉愛らしい声. 甘ったるい声. 〈大少爷, 不做声、脸儿发着烧, 越显得〜红白可爱〉若だんな様は声をたてず、顔はほてって、次第になまめかしく赤くなり、かわいらしくみえた. 〈张金凤是个〜的女子〉張金鳳はこぼれるばかりの愛嬌がある娘である. 〈只听杨忠〜声音, 哭诉道〉ふと楊忠がなまめかしい声で泣いて訴えるのが聞こえました; (《三俠・6》). 〈〜声音, 带着满面春风〉なまめかしい声で、顔じゅうほころんでいる; (《警世・28》). 〈〜银盆脸儿〉愛くるしい銀盆のような白くて丸い顔; (《金瓶梅・2》).

[娇妒] jiāodù 〔形〕(書) 色っぽく嫉妬が深い. 〈此时阿娇〜〉そのころ、阿嬌(と呼ばれる皇后)は色っぽく嫉妬深かった; (李白《白頭吟》詩).

[娇惰] jiāoduò 〔動〕(書) 怠けて気力がなくなる. だらだらする. 気が緩んでいる. 〈她似乎刚睡醒, 带着十分〜的神气〉彼女は目が覚めたばかりのようで、とてもけだるそうな表情をしている.

[娇娥] jiāo'é 〔名〕(書) 美人を指す; 詞曲用語. '女〜'ともいう. 〈他与了我一个〜〉彼は私に美女を一人くれた; (《元曲・魯齋郎・3》).

[娇儿] jiāo'ér 〔名〕(書) ① 甘ったれ子. 溺愛されている子ども. ② かわいい子. 愛らしい幼児. 〈〜索父啼〉幼児は父をもとめて泣く; (陶潜《挽歌》詩).

[娇哥儿] jiāogēr 〔名〕溺愛された息子. 甘やかして育てた息子.

[娇狗上灶] jiāogǒu shàng zào 〔諺〕甘やかして飼ったイヌはかまどの上でものを食う. (喩) 甘やかしたらどこまでもつけあがる.

[娇姑娘] jiāogūniang 〔名〕甘ったれ娘. お嬢さん育ちの娘.

[娇寡] jiāoguǎ 〔形〕(方) (体が)弱々しい. 虚弱である; (良). 〈身体本底子〜〉体がもともと弱々しい.

[娇乖乖(的)] jiāoguāiguāi(de) 〔形〕(子どもが)かわいくてたまらない. かわいがって甘やかすさま.

[娇惯(了)] jiāoguàn(le) 〔動〕甘やかす. 甘くする. 〈我对她太〜了!〉わしはあの子を甘やかしすぎた. 〈别把孩子〜坏了!〉子どもを甘やかしてだめにしてはいけない. 〈你不要〜她! 她年轻, 出点力不算什么〉きみは彼女に甘くしてはいけない、彼女は若く、少しくらい骨をおったってなんということもない.

[娇闺女] jiāoguīnü ＝'娇姑娘'

[娇贵] jiāoguì 〔形〕坊ちゃん嬢ちゃん育ちで弱々しい. お上品すぎる. 女々しい. 甘やかしつけた. 柔弱である. 苦労の経験がなく生活苦に耐えられない. 〈这点雨还怕, 身子就太〜了!〉これぐらいの雨にもひるむようでは、お上品すぎやしないか. 〈你也太〜了! 这点小雨都怕〉きみもひ弱だなあ、これっぽっちの雨をいやがるんだから.

[娇憨] jiāohān 〔形〕あどけない. 無邪気でかわいい. ういういしい. (女の子が)うぶである. 無邪気な. ＝'姣憨' 〈炕上坐着两个〜的小姑娘〉オンドルの上に二人の無邪気な女の子が座っている.

[娇好] jiāohǎo 〔形〕なまめかしく上品で美しい; 多く若い女性について.

[娇红] jiāohóng 〔形〕スカーレット色である. 〈两颊〜〉両ほおが真っ赤である.

[娇喉] jiāohóu 〔名〕(書) 甘ったるい声.

[娇花] jiāohuā 〔名〕(書) かわいい美しい花. [〜含笑] 〔成〕美しい花がほころびる. (喩) 美しい顔に笑みを浮かべる; (《兒女・23》).

[娇黄] jiāohuáng 〔形〕浅黄色である. 薄い黄色である. 〈〜的米粒〉浅黄色のコメ粒. 〈麦苗葱绿, 菜花〜〉ムギの苗がもえぎ色で、アブラナの花が浅黄色である.

[娇姬美妾] jiāojī měiqiè 〔連〕あでやかな側女たち.

[娇娇] jiāojiāo 〔形〕愛くるしい. 〈小的又〜的〉小さいのはまた愛くるしい; (《醒世・1》).

[娇娇啻啻] jiāojiaochìchì ＝'娇娇痴痴' 〔形〕(白) 甘えているさま.

[娇娇滴滴] jiāojiaodīdī 〔形〕なまめかしいさま. 〈那女儿回个〜的万福道〉かの娘はなまめかしくあいさつを返して申します; (《警世・30》). 〈结末又走个〜少年美貌的奶奶上来〉さらに最後にはなまめかしいうら若き美しい奥方がやってまいります; (《警世・11》).

[娇娇声] jiāojiāoshēng 〔名〕(方) 甘ったれ声; (閩).

[娇客] jiāokè 〔名〕(旧) ① 女婿をいう. 婿殿; 俗語. 〈庆娘亲事, 父母已许我了, 你好作〜〉あなたと慶娘の結婚について、父母は私に承諾したといっています、りっぱなお婿さんになってください; (《初拍・23》). 〈我不才是他家女婿〜〉私はふつつかながらあの家のお婿さんだ; (《金瓶梅・86》). 〈只是这个兄弟粗鲁, 怎好做〜〉この弟は粗忽者で、どうして婿になれましょう; (《水滸・104》). 〈今日做个〜〉今日花婿となる; (《元曲・竇娥冤・1》). ② 坊ちゃん嬢ちゃん育ちの人. 〈如今小姐是〜, …〉いまお嬢さまは千金のお身の上でいらっしゃいます, …; (《紅樓夢・55》).

[娇蓝] jiāolán 〔形〕深いあい色である. 紺碧である. 〈天空真像〜〜的海面〉空はほんとうに紺碧の海のようである.

[娇丽] jiāolì ＝'娇美' 〈遍山野花, 〜多姿〉山いっぱいに野の花があでやかで多種多様である.

[娇呖] jiāolì 〔形〕(白) なまめかしく歯切れがよい. 〈声音极其〜〉声はきわめてなまめかしくよく通った; (《三俠・25》).

[娇呖呖] jiāolìlì 〔形〕(白) か弱く美しい. 〈忽听见锦娘〜道〉ふいに錦娘のか弱く美しい話し声が聞こえた; (《三俠・72》).

[娇绿] jiāolǜ 〔形〕浅黄色である. 黄緑色である. 〈远处是一片〜的草坪〉遠くの方は一面浅黄色の芝生である.

[娇美] jiāoměi 〔形〕① (人・物などが)美しい、しゃれている、めかしている、あでやかである. ② かわいらしい. 好ましい. 感じがいい. ③ (体・容姿などが)優美である、しとやかである、風情がある、愛嬌がある、みずみずしく美しい. 〈〜动人〉はっとするほど美しい. 〈〜的风姿〉あでやかな姿態. 〈我再打量黎丽, 她〜的脸也随即泛着羞红〉私がもう一度黎麗をしげしげとながめると、彼女のみずみずしく美しい顔も即座に羞恥で赤くなった.

[娇媚] jiāomèi 〔形〕なまめかしい. あだっぽい. コケティッシュである. 〈〜的女人〉コケティッシュな女性. ＝'妩媚' 〈很〜地把头一扭〉なまめかしく首をちょっとかしげる.

[娇模娇样] jiāo mú jiāo yàng 〔熟〕(白) (女性が)しなをつくるさま. 愛くるしい色気のある格好. 〈这女子〜, 好像个妓女!〉この娘は媚態をつくり、まったく妓女のようだ; (《古今・10》).

[娇嫩] jiāonèn 又 jiāonen 〔形〕美しくみずみずしい. 柔らかい. たおやかである. なよなよしている. きゃしゃである. こわれやすい. 〈〜的鲜花〉みずみずしく美しい生花. 〈你的身体也太〜, 风一吹就病了!〉あなたの体はとてもきゃしゃだ、ちょっと風にあたるとすぐ病気になってしまうんだから. 〈这时候的年轻人, 就是太〜了!〉今の若い者はまったくひ弱だ. 〈〜如花似玉〉美しくしとやかなこと花のよう玉のようである; (《清平・陳巡檢》). [〜物儿] 1) こわれやすい. 2) こわれやすいもの. 試練に耐えられない人.

[娇奶奶] jiāonǎinǎi 〔名〕(白) 甘やかされて育った人.

[娇娘] jiāoniáng 〔名〕かわいらしい女の子. 美しい娘. 美人. 色っぽい娘.

[娇鸟被笼] jiāoniǎo bèi lóng 〔熟〕かわいい鳥は籠に入れられる. (喩) かわいらしいものや美しいものは、その美しさやかわいらしさのためにかえって苦しい目に遭うことがある.

[娇女] jiāonǚ 〔名〕① 愛くるしい女の子. ② 甘やかして育てた娘. 甘ったれの娘.

[娇娜] jiāonuó ＝'娇嫋' 〔形〕美しくなまめかしい; 多く若い女性の姿態について. 〈见了一面, 更觉〜妩媚〉一目会うと、さらになまめかしく感じた; (《紅樓夢・92》).

[娇娜娜(的)] jiāonuónuó(de) 〔形〕美しくなまめかしい. 〈这等〜的个模样儿〉こんなに美しくたおやかな顔立ち; (《兒女・8》).

[娇妻] jiāoqī 〔名〕美しい若妻. 愛すべき妻. かわいい妻. 〈假如你有〜爱妾, 别人调戏上了, 你心下如何?〉もしもいとしい奥さんやかわいいお妾さんがおり、ほかの人がちょっかいを出したら、どんな気持ちがすることか; (《古今・1》). [〜美妾] 美しい妻と妾. (例) 〈〜, 同床共枕〉美しい妻や妾といっしょに寝る; (《水滸・45》).

[娇气] jiāoqi 〔形〕① (人や物が温室育ちのようで)弱々しい. なよなよしている. もろい. 試練に耐えられない. きゃしゃである. (貶) ② ひどく神経質である. 気が弱い. (貶) 〔名〕気弱. 神経質. 意気地なし. 根性なし. 無気力.

[娇俏] jiāoqiào 〔形〕女らしさがあり美しい.

[娇怯] jiāoqiè 〔形〕① 弱々しい. ひ弱い. 根性がない. ② (書) おずおずしている. ③ (白) かわいく弱々しい. 〈不待问而可知〜之形的了〉そのかわいくて弱々しいさまは問わずとも知れます; (《紅樓夢・78》).

[娇怯怯(的)] jiāoqièqiè(de) 〔形〕① か弱いさま. 体が弱く力のないさま. ② 愛くるしくおじおじしているさま.

[娇妾美婢] jiāoqiè měibì 〔連〕かわいい側室や美しい小間使; (《醒世・15》).

[娇情] jiāoqíng 〔動〕(方) ① 人のあらをひろう; (東北). ② へりくつをこねる; (東北).

[娇娆] jiāoráo 〔形〕(書) なまめかしい. あでやかである. なよなよとして美しい. 〈她步履轻盈, 〜可爱〉彼女の歩みは軽やかで、なまめかしく、人の気をひく.

[娇柔] jiāoróu 〔形〕なまめかしく優しい.

[娇软] jiāoruǎn 〔形〕(女性が)しなやかでなまめかしい. か弱い. なよなよしている. 〈因娘子手腕〜, 举扇无力〉あなたのか弱い細腕では扇をあおぐ力もありません; (《警世・2》).

[娇弱] jiāoruò 〔形〕たおやかで、か弱い. 〈〜的姑娘〉たおやかな娘さん. 〈〜的声音〉か細い声. 〈南方的珠兰很〜, 耐不住北方寒冷的气候〉南方のチャランはとてもか弱で、北方の寒冷な気候には耐えられない.

[娇舌儿] jiāoshér 〔名〕(方) 発音の訛り、また舌がもつれたような音; z、c、s を zh、ch、sh と発音; (北京). →'咬舌儿', '大舌头'

[娇声] jiāoshēng 〔名〕甘えた声. 嬌声. なまめかしい声. [〜颤语] 美しい声. (例) 〈缪奶奶〜道〉繆夫人が美しいふるえ声で言った; (《照世盃・2》). [〜娇气] 〔成〕舌たるいさま. (例) 〈说话〜的〉舌たるいしゃべり方をする. (例) 〈故意〜喊叫屋中男子〉ことさら色気のある弱々しい声で部屋の中の男の人に叫びかける. [〜媚气] 甘え

J

声と色気. 〔～软语〕なまめかしく穏やかな話しぶり. 〔～婉气〕たおやかである. 例〈里面走出畹娘来, ～的说道〉奥から畹娘が出てくると、たおやかにこう言った；（《照世盃·1》）. 〔～细气〕〔成〕ねこなで声. 例〈桐芳～的在院里问〉桐芳は甘ったるいかわいい声で中庭から尋ねた.

[娇生惯养] jiāo shēng guàn yǎng 〔成〕甘やかされて育つ. 乳母日傘. 荒い風にもあてずに育てる. 小さい時から甘やかして育てること. 〈我在你身边的时候, 真是～啊！〉私はあなたのもとで、本当に苦労知らずで育ったんです. 〈王欢从小～, 从来也没干过这么重的活儿〉王歓は小さいときから甘やかされて育ったので、いままでこのように力のいる仕事はしたこともなかった. 〈父母对子女不要～, 应该严格要求〉両親は子どもを甘やかして育ててはだめで、厳格にやらせなければならない. 〈那公子～, 家里父母万般珍爱〉若だんな様は家では何事によらず両親や召使たちに溺愛されかしずかれて育った；（《児女·3》）.

[娇生娇养] jiāo shēng jiāo yǎng ＝'娇生惯养' 〔成〕甘やかされて育つ. 〈～比女儿还不同些〉甘やかされて育ったが娘の場合とも違っていた；（《照世盃·1》）.

[娇俗] jiāosú 〔動〕〔書〕故意に世俗に逆らってみずからの高潔なことを示す. **(此条应为 P1536 的"矫俗")**

[娇态] jiāotài 〔名〕①魅力. 美しさ. ②なよなよとした姿. 嬌態. 〈故作～〉しなをつくる.

[娇啼] jiāotí 〔動〕〔書〕①色気たっぷりに泣く. 〔～嫩语〕婦女が泣きながら訴えて言うさま；（《金瓶梅·12》）. ②(鳥が)かわいい声で鳴く.

[娇娃] jiāowá 〔名〕①〔書〕美女. 愛らしい娘；多く劇中. ②〔方〕甘やかされて育った子ども. 〈这帮大城市来的～都经受了艰苦的考验〉これらの大都市から来た甘えん坊たちは、みなつらい試練によく耐えた.

[娇婉] jiāowǎn 〔形〕〔書〕なまめかしく優美で抑揚がある；多く声について.

[娇香] jiāoxiāng 〔名〕〔書〕なまめかしい香り. 〈～女〉愛くるしい娘. 娘ご. 〈宦室～〉お役人の娘ご.

[娇小] jiāoxiǎo 〔形〕(体つきが)小柄でかわいらしい. 愛くるしい. 〈有位～的姑娘, …〉一人の小づくりのかわいい娘が, …. 〈一个～身材的同学红了脸说〉小柄な体つきの同級生が顔を赤らめて言った. 〔～玲珑〕〔成〕1)きゃしゃで小さく、しかも利発そう. ↔'庞然大物' 2)姿·形がきれいでかわいい. 庇護感を誘うように愛くるしい.

[娇性] jiāoxìng 〔形〕〔方〕苦しみに耐えられない；〔東北〕.

[娇羞] jiāoxiū 〔動〕(若い女性が)嬌態をつくってはにかむ. 恥じらう. 媚を含んで恥じらう. 〈她～着又向我点了点头〉彼女ははにかみながら、また私にうなずいた. 〈～掩面蔽身〉はにかんで顔を覆い身を隠した；（《清平·藍橋記》）.

[娇羞答答] jiāoxiūdādā ＝'羞人答答'

[娇羞怯怯] jiāoxiūqièqiè 〔形〕恥ずかしそうなようす. 〈那一种～, 非可形容得出者, …〉その恥ずかしそうなようすには形容できないものがあり、…；（《紅楼夢·34》）.

[娇眼] jiāoyǎn 〔名〕愛くるしい目.

[娇艳] jiāoyàn 〔形〕きゃしゃで美しい. なよやかである. 愛くるしくて色っぽいさま. 〈～的桃花〉愛らしいモモの花. 〈～得好像没有灵魂的女性〉魂がないみたいにきゃしゃで美しい女性. 〔～惊人〕女子が目を疑うほどきゃしゃでかわいいこと. また花が目のさめるように美しいこともいう；（《金瓶梅·17》）.

[娇艳艳(的)] jiāoyànyàn(de) 〔形〕みずみずしく美しいさま. 〈那丰满的～的圆脸盘, 都还时时透出掩饰不住的稚气〉その豊満でみずみずしく美しい丸顔には、隠しきれない幼稚さが現れた.

[娇养] jiāoyǎng 〔動〕甘やかして育てる. 〈从小～〉小さい時から甘やかして育てる；（《醒世·3》）. 〔～的〕 1)かわいい子；子どもをいつくしんでいう. 2)甘えん坊.

[娇样] jiāoyàng 〔形〕〔白〕美貌である. 〈今年不上四十岁, 生的好不～〉年は四十前で、器量はなかなかのものだ；（《金瓶梅·68》）.

[娇逸] jiāoyì 〔形〕〔書〕美しく、また品がある.

[娇婴] jiāoyīng 〔名〕〔書〕かわいい赤ん坊. 〈村寒白屋念～〉寒々とした村のみすぼらしい家でかわいい赤ん坊のことを思う；（李賀《老夫採玉歌》詩）.

[娇慵] jiāoyōng 〔書〕〔形〕弱々しくけだるそう. 美しい女性のけだるげなさま. 〈林佩珊～无力似的倚在张素素肩头〉林佩珊はだるそうに張素素の肩によりかかった. 〔名〕たおやかで物憂げな美人. 〈春风烂漫恼～〉春風があたりに吹いて、たおやかで物憂げな美人を悩ます；（李賀《美人梳頭歌》詩）.

[娇张致] jiāo zhāngzhì 〔熟〕〔白〕①しなをつくる. ②嬌態. 〈那妇人便做出许多～来〉その女はいろいろとしなをつくった；（《金瓶梅·76》）.

[娇妆艳色] jiāo zhuāng yàn sè 〔成〕愛くるしく化粧する；（《十二樓·夏宜樓》）.

[娇姿] jiāozī 〔名〕〔書〕あでやかな姿. 色っぽい姿；また、色っぽい女性を指す. 〔～艳质〕〔成〕＝'娇艳'；（《古今·1》）.

[娇子如杀子] jiāo zǐ rú shā zǐ 〔諺〕子どもを甘やかすのは子どもを殺すようなものだ. 〔転〕子どもは甘やかすより、しつけた方がよい.

[娇纵] jiāozòng 〔動〕甘やかして放任する. 〈～孩子, 不是爱他而是害他〉子どもを甘やかすのは、愛するのではなく、だめにすることだ.

[骄](驕)

jiāo ①おごる. うぬぼれる. 〈戒～戒躁〉おごり·焦りを戒める. 〈～兵必败〉おごった軍は必ず敗れる. ②激しい. 〈～阳〉〔書〕〔詩歌〕.

[骄傲] jiāo'ào 〔形〕誇り高い. おごり高ぶっている. お高くとまる. うぬぼれている；〔貶〕とは限らない. 〈受到表扬, 也不要～！〉褒められても増長してはいけない. 〈他自以为了不起而～〉彼は自分で偉いと思いこみ、うぬぼれている. 〈为自己公社有这样的青年而～〉自分たちの公社にこのような青年がいることを誇りに思う. 〈你～什么呢？〉あんたはなんでお高くとまっているんだ. 〈这本书只是我的起点, 没有什么值得～的〉この本はただ私の出発点にしかすぎなく、なんら誇るに値するものはない. 〈他仍旧抄起手, ～地昂着头〉彼はあいかわらず胸のところで腕組みして、誇らしげに胸をはっている. 〔～自满〕〔成〕おごり高ぶって自己満足する. 〔～自大〕〔成〕尊大である. 人を人とも思わぬ. 面で人をきる. 例〈摆起～的架式〉尊大にかまえる. 〔名〕①おごり. うぬぼれ. 〈虚心使人进步, ～使人落后〉虚心は人を進歩させ、おごりは人を落伍させる. 〈这不是～, 是自豪〉これはおごりではありません、誇りです. ②〔褒〕誇り. ＝'自豪' 〈我们都以生活在新中国而感到～〉我々はみな新中国に生きることを誇りに感ずる. ③誇るべき人物または事物. 〈他是我们青年人的～〉彼は我々若い者の誇りである.

[骄婢侈童] jiāo bì chǐ tóng 〔成〕小間使や幼い使用人が自尊心をもっているさま. 〈金冠绣服, ～〉高貴な服装、きりっと身を持している小間使·使用人；（《紅樓夢·7》）.

[骄兵] jiāobīng 〔名〕①尊大にふるまう軍隊. おごる軍隊. 敵を侮る軍隊. 〔～必败〕〔成〕おごっている軍隊は必ず負ける. おごるものは久しからず；（《漢書·魏相傳》）. 例〈～, 骄傲是事业成功的大敌〉おごっている軍隊は必ず負ける、おごるということは事業成功の大きな敵だ. ②指揮に従わない兵士. 〔～悍将〕〔成〕統御しきれない将兵. 統制に服さない将兵.

[骄侈] jiāochǐ 〔形〕〔書〕心がおごりぜいたくである. 〈钟雄占据军山, 非止一日, 那一派的～倨傲, 同流合污, 已然习惯性成, …〉鐘雄が軍山を独り占めしているのは一日にとどまらず、その好きかってのぜいたくや悪の仲間入りをし、悪に手を染めるのはすでに習い性となってしまっており、…；（《三俠·112》）. 〈石氏之富, 方比王家, ～当世〉石氏の富は王家に比べられ、豪勢にこの世でのぜいたくにふけった；（《拾遺記》）. 〔～暴佚〕〔成〕ぜいたくに慣れ、好きかってをする. 例〈必是后辈儿孙～, 暴殄天物, 以致合府抄检〉必ずや後輩の子や孫がぜいたくに慣れ、好き放題をして、天物を浪費したために、家じゅう取り調べられ、没収されるようなことになったのでしょう；（《紅樓夢·106》）.

[骄骢] jiāocōng 〔名〕〔書〕駿馬；'骄'はウマのたくましいさま. '骢'はアシ毛のウマ. 〈小阿妈跨耀日～〉奥様は光り輝く駿馬にお乗りになった；（《姻緣·1》）.

[骄敌] jiāodí 〔書〕〔動〕敵を侮る. 〔名〕おごる敵軍.

[骄惰] jiāoduò 〔形〕おごり高ぶって怠惰である. 〈不～, 不浮华, 不倚势凌人〉おごり高ぶったり浮ついたりしたところがなく、勢力をかさにきて人を虐げることはしない.

[骄贵] jiāoguì 〔形〕〔書〕うぬぼれていて人と付き合わない. 〈便～的这等的了！〉こんなにまで増長してしまったとは；（《金瓶梅·11》）.

[骄豪] jiāoháo 〔形〕〔書〕ぜいたくで豪華である. 〈半琇～〉半琇はぜいたくで豪華だ；（《語林》）.

[骄横] jiāohèng 〔形〕おごり高ぶって横暴である. 威張っている. 横柄である. 傲慢不遜である. 〈綝～愈甚〉孫綝の専横ぶりはますますつのった；（《三國·113》）. 〔～跋扈〕〔成〕うぬぼれてかってなまねをする.

[骄蹇] jiāojiǎn 〔形〕〔書〕傲慢である. 自慢する. 横柄である. 〈～不逊〉傲慢で不遜である. 〈～自负〉傲慢でうぬぼれている.

[骄矜] jiāojīn 〔形〕〔書〕おごり高ぶり尊大である. うぬぼれが強い. 〈这种自满也并非由于他们～…〉このたぐいの自己満足も彼らのうぬぼれが強かったからではなく、….

[骄夸] jiāokuā 〔動〕〔書〕自慢する. 誇る.

[骄狂] jiāokuáng 〔形〕〔書〕思い上がっている. 尊大不遜である. 〈～自是〉不遜にも自分が正しいと思う.

[骄慢] jiāomàn 〔形〕傲慢である. 〈他的神气很～, 说话一点也不客气〉彼の表情はいかにも傲慢で、話に何の遠慮もしない.

[骄、怕、馁] jiāo、pà、něi 〔連〕'骄'は傲慢、'怕'は怖れる、'馁'は衰えて元気のないこと. みずから功労があったとうぬぼれ、仕事を誤るのではないかと恐れて萎縮し、いよいよ気力を失うこと.

[骄气] jiāoqì 〔名〕おごり高ぶった態度.

[骄人] jiāorén 〔書〕〔動〕威張る. 人に対し得意になる. 〈稍有成绩, 便以此～〉少しばかり成績がいいので、威張っている. 〔名〕得意な人. 志を得た小人. 〈白昼～仗孔方〉人にはばかることなく願いのかなった小人が金にものをいわせる；（《姻緣·5》）.

[骄尚] jiāoshàng 〔形〕〔書〕＝'骄傲'

[骄奢] jiāoshē 〔形〕〔書〕① おごり高ぶっている. 〈那人为官贪滥, 作事～〉その男は役人であることをいいことにむさぼり, その仕事ぶりは傲慢である. [～淫逸] 〔成〕おごり高ぶり生活がすさんでいる. 淫乱・享楽のかぎりを尽くす; '逸'は'佚'とも; (《左傳・隱公3年》). 〔例〕〈中国历代帝王多因～, 而走上灭亡之路〉中国の歴代の帝王は, 多くのぜいたく・淫乱のかぎりを尽くしたため, 滅亡の道をたどった. ② ぜいたく三昧である.

[骄态] jiāotài 〔名〕〔書〕横柄な・傲慢な態度.

[骄狎] jiāoxiá 〔形〕〔書〕人をばかにしている. 軽蔑してなれなれしい.

[骄阳] jiāoyáng 〔名〕〔書〕① 強い日光. 強烈な日ざし. 〈头上～, 睬我过炽〉頭上の烈日が, すさまじく私に照りつける. 〈那些在～下面始终昂着的头〉烈日の下で終始うなだれることのなかったあれらの頭. [～如火] 〔成〕炎のように熱い日ざし. 〔例〕〈七月初的一个下午, ～, …〉7月はじめのある日の午後, 日ざしは炎のように熱く, …. ② 真夏の太陽. [～似火] 真夏の太陽が火のようである. 〔例〕〈～灼人〉烈日人を焼く.

[骄盈] jiāoyíng 〔書〕〔形〕おごり高ぶって自己満足する. うぬぼれが強い. 虚栄心が強い. 〔動〕うぬぼれる.

[骄躁] jiāozào 〔形〕〔書〕おごり高ぶってうわついている. うぬぼれている. 〈～情绪〉うぬぼれた気持ち.

[骄者必败] jiāozhě bì bài 〔諺〕おごれる者は必ず敗れる. おごれる者は久しからず. ＝'傲卒多降', '骄兵必败' ↔ '哀兵必胜'

[骄子] jiāozǐ 〔名〕① 人気者. 〈时代的～〉時代の寵児. ② 庇護者に気に入られている人. 寵児. 〈天之～〉天の寵児. [～不孝] 〔成〕甘やかして育てた子は孝行者にはならない; (《史記・梁孝王世家》). [天之～] 天の寵児. 1) 漢代, 匈奴の自称. 2) 才能にあふれた人. 影響力の強い人.

[骄恣] jiāozì 〔形〕〔書〕取り扱いにくい. わがままである. 〈～无节〉わがままで節度がない. 〈居功～〉功績の上にあぐらをかいて横柄に構えている.

[骄纵] jiāozòng 〔形〕① いい気になってわがままである. 傲慢でわがままである. 〈两方面都是群众, 而且两方面都是很～的群众〉双方とも人でいっぱいで, その上双方ともおごり高ぶっている人であった. 〈生的儿子有七八个, 从小都是～的, …〉生まれた子どもは7, 8人だが, 小さいころからみんなわがままで, …; (《二十年・29》). 〈脾气～〉気位が高くわがままである; (《兒女・2》). 2) 悪い習慣をつける.

[侨](僑) jiāo おごる. 激しい. ＝'骄' 〈～泄〉(-xiè) 傲慢である. 〈～暴〉(-bào) おごり高ぶり凶暴である.

[教㈡] jiāo ① 〔動〕教える. 知識あるいは技能を人に伝授する. 1) 二重客語あるいはその中の一方を客語として伴うことができ, 客語が動詞であることもある. 〈谁～你们历史呢?〉どなたが皆さんに歴史を教えていますか. 〈我不会, 你～～我好吗?〉私にはできませんので, 教えていただけませんか. 〈他在上海大学～日语〉彼は上海大学で日本語を教えている. 〈我～你包饺子〉私はきみにギョーザのつくりかたを教えよう. 2) 学校や楽器などを指す語を客語に伴う. 〈我～了十年大学〉わたしは大学で10年教えた. 〈～小学不见得比～中学容易〉小学校で教えるのは, 中学で教えるよりやさしいとは限らない. 〈他～大提琴和小提琴〉彼はチェロとバイオリンを教える. 〈他能～好几种中国乐器呢〉彼は何種類もの中国の楽器を教えることができるんで. 3) '给'をつけることができるが, この場合, 物を指す客語のみを後におくことはできない. 〈他把技术都～给了徒弟〉彼は技術をすべて弟子に伝えた. 〈他～给我一种新的算法〉彼は私に新しい計算方法を教えてくれた. ② (病気が)治る, いえる; '交'とも書く. 〈女男得病阿娘忧, 未～终须血泪流〉子どもが病気になると母は悲しみ, なかなか治らなければついには血の涙を流す; (《變文・目連縁起》). ⇒ ㈠ jiào

[教给] jiāogei 〔動〕(…に…を)教える, 教えてやる; 〔不定〕. 〈～学生物理〉学生に物理を教える. ☞ 〔字解〕①3).

[教馆] jiāoguǎn 〔動〕〔旧〕家庭教師をする.

[教坏] jiāohuài 〔動〕教えて悪くする. (子どもに)悪いことを教える. 〈那是环境～的〉それは環境が人を悪くしたのである; (《魯・彷・孤》).

[教会] jiāohuì 〔動〕教えて会得させる. 教え込む. 教えてできるようにする. 〈～办工厂的方法〉工場を運営する方法を教え込む. ☞ '教会 jiàohuì'

[教课] jiāo, kè 〔動〕授業する. 〈老师～〉先生が授業をする.

[教猱升木] jiāo náo shēng mù 〔成〕'猱' (サルの一種)に木登りを教える. 〔喩〕小人に悪を教える. 悪人に悪を勧める; (《詩經・小雅・角弓》).

[教女兵] jiāo nǚbīng 〔連〕〔白〕女の兵隊を教練する; 孫子が呉王闔廬の前で, 宮女を借りて教練したことを指す. 〈端的强似孙武子～〉それでも孫子が女の兵隊を教練したことよりはましだよ; (《金瓶梅・3》).

[教书] jiāo, shū 〔動〕① 勉強を教える. 学問を教える. 〈我在北京一个中学里～〉私は北京のある中学校で教師をしている. 〈～很热心, 很负责〉勉強を教えるのがとても熱心で, 責任感がある. [～先生] 学校の先生. ② 先生になる. 教師をする. 教師になる. 〈希望以后能在大学～〉今後, 大学の先生になりたいと思う. [～的] 教師. [～匠] 〔蔑〕教師. 先生. 教員.

[教数之年] jiāo shù zhī nián 〔連〕〔書〕子が9歳であることを指す.

[教学] jiāo, xué ＝'教书①' [～匠] 教師; ひやかしの語気を含む. ☞ '教学 jiàoxué'

[鸡] jiāo [鸡鹡] (jiāojīng) 〔名〕古書に見える水鳥の一種.

[椒](*茭) jiāo ① 植物名. 1) サンショウ. 〈花～〉同上. 2) コショウ. 〈胡～〉同上. 3) トウガラシ. 〈辣～〉同上. ② 〔名〕姓.

[椒茶] jiāochá 〔名〕〔白〕香料を入れた茶. 〈俞良分付, 点两个～来〉俞良は言いつけ, '椒茶'を二つ注文した; (《警世・6》).

[椒殿] jiāodiàn 〔名〕〔書〕后妃の私用の部屋.

[椒房] jiāofáng 〔名〕〔書〕后妃の住む宮殿や后妃を指す; 漢の后妃の宮室は壁にサンショウを塗って暖かくし, また香気に満ちていた. サンショウは多く実を結ぶので子どもが多くできるようにという願いも込められた. ＝'椒殿' 〈每月逢二六日期, 准其～眷属入宫请候看视〉毎月2の日と6の日には后妃の眷属が参内対面することを許されるよう, …; (《紅樓夢・16》). 〈自恃～宠势, 相国威权, 阴有篡汉之意〉自分が外戚の身にあり, 宰相でもあることを笠に着て, ひそかに漢王朝を奪おうと思っている; (《警世・4》). 〈～之宠〉皇后の寵愛; (《古今・22》). 〈～阿监青娥老〉昔, 后妃の宮殿に仕えていた女官たちも老い衰えた; (《長恨》). [～亲] 皇后の親戚.

[椒粉] jiāofěn 〔名〕コショウの粉.

[椒花] jiāohuā 〔名〕〔書〕サンショウの花. 〈～落时瘴烟起〉サンショウの花が落ちる時には瘴気が発生する; (白居易《新豐折臂翁》詩).

[椒酒] jiāojiǔ 〔名〕〔書〕コショウを入れた酒.

[椒兰] jiāolán 〔名〕① 蘭のような芳しさ. ② 〔書〕へつらう人. ③ 〔書〕王族をいう. 君王の親戚.

[椒料] jiāoliào 〔名〕コショウ・トウガラシなどの調味料.

[椒面儿] jiāomiànr 〔名〕サンショウの粉.

[椒末儿] jiāomòr ＝'椒面儿'

[椒目] jiāomù 〔名〕〔中薬〕サンショウの種子; 利尿剤・止痰薬などに用いる.

[椒汤] jiāotāng 〔名〕サンショウの実を入れたスープ.

[椒庭] jiāotíng 〔名〕〔書〕宮殿. 官邸.

[椒屋] jiāowū ＝'椒房'

[椒盐(儿)] jiāoyán(r) 〔名〕焙ったサンショウと塩を碾いて作った調味料. 〈一盒是朝廷上用的菓馅～金饼〉一つの箱には宮中御用のクルミ・マツの実・ウリの種などと, '椒盐'のまじりあんでこしらえた('月饼'のような) '饼'; (《金瓶梅・10》). [～排骨] 肉つきのあばら骨に同上の調味料をまぶしたもの. [～月饼] サンショウと塩が入っている甘辛い'月饼'.

[椒油莼齑酱] jiāoyóu chúnjījiàng 〔連〕〔白〕'椒油'はサンショウ油. '莼齑酱'はジュンサイを搗き砕き塩漬けにした菜; '齑'は調味用のショウガ・ニンニクの細片. 〈只拣了一样～来〉ただ一品'椒油莼齑酱'だけ選んだ; (《紅樓夢・75》).

[焦] jiāo ① 〔動〕焦げる. 〈饭烧～了〉御飯が焦げついた. 〈衣服烧～了〉着物が焦げた. 〈～头烂额〉顔にやけどをして悲惨なさま; さんざんの体のたとえ. 手のつけようがないたとえ. ② 〔動〕焦る. いらだつ. 〈心～〉いらだつ. 〈张大～了说〉張大はいらいらして言った. 〈～的我了不得〉落ち着かなくて, そりゃもう大変なんです; (《紅樓夢・10》). 〈爹娘替我说人情去了, 我这回不～了〉お父様とお母様が私のために話をつけに行ったから, 私は今はもう焦っていません; (《金瓶梅・51》). ③ 〔動〕かりかりになる. もろくなる. 〈麻花炸得真～〉'麻花'(花林糖に似た菓子)がかりかりによく揚がっている. 〔喩〕乾ききる. 〈柴火晒得～干了〉薪が日にあたってからからに乾いている. ④ (～子) 〔名〕コークス. 〈煤～〉コークス. 〈炼～〉コークス. コークスを作る. ⑤ 〔白〕'瞧'(見る)の仮借字. 〈～也不～, 眼睇惺地佯呆着〉ちらりとも見ず, 目を細めてぼんやりとしている; (《董西廂・1》). ⑥ 〔名〕姓.

[焦巴巴] jiāobābā 〔形〕乾いたさまをいう; '芭蕉'は一つの葉が伸びると一つの葉は落ちないで乾いてしまうことから.

[焦巴湿] jiāobāshī 〔形〕〔方〕水を浴びたように湿る. びっしょり. ＝'焦湿'; 四川. 〈柴～, 咋个好烧嘛!〉薪が湿っているんだから, 火がつかないのは当りまえでしょう.

[焦宝石] jiāobǎoshí 〔名〕〔鉱〕ボーキサイト.

[焦比] jiāobǐ 〔名〕〔機〕コークス比.

[焦憋] jiāobiē 〔形〕〔白〕焦っていらだっている. 〔型〕

[焦懆] jiāocǎo ＝'焦躁'

[焦茶] jiāochá 〔名〕焦げ茶色. 褐色.

[焦炽] jiāochì 〔形〕〔書〕焦っていらだつ. 〈感到～〉いらだちを感じる.

[焦愁] jiāochóu 〔動〕〔書〕焦って不安になる. いらだつ. 〈母亲为他的病昼夜～〉母親は彼の病気のために一日じゅう心配している. 〈其实

在我心里反在为这件事情～〉実際には私の心の中はかえってそのことでいらだち憂うつになっていた．

［焦脆］jiāocuì 形 ①（食べ物が）かりかりとして口あたりがよい，歯あたりがよい．〈～的麻花〉かりかりした'麻花(ㄦ) máhuā(r)'．②（声や音が）はじけるようである，はぎれがよい．〈～的枪声〉豆を煎るような銃声．

［焦点］jiāodiǎn 名 ① 数 焦点．② 物 焦点．渦状点．フォーカス．［～刻度］印 焦点目盛り．［～计］焦点計．［～失调］焦点外れ．③（事や道理の）集中点．焦点．〈争论的～〉論争の焦点．

［焦度］jiāodù 名 物 屈折率．

［焦耳］jiāo'ěr 量 収 物 ジュール．［～定律］ジュールの法則．

［焦烦］jiāofán 動 焦る．いらだつ．煩わしくて気がもめる．〈你别叨叨了，叫人～得很〉おまえは くどくど言うな、いらいらしてたまらない．

［焦粉］jiāofěn 名 冶 ブリーズ．コークス粉．

［焦干］jiāogān 形 からからに乾いている．〈～的树叶〉からからに干からびた木の葉．〈嘴唇都～了〉唇がすっかり乾いてしまった．

［焦黑］jiāohēi 名 物体が燃えたあとの黒い色．黒焦げ．動（多く'～了'とし）黒焦げになる．黒焦げにする．〈他们的脸～〉彼らの顔は真っ黒に日焼けしている．

［焦红］jiāohóng 名 赤く枯れた色．〈豆汁摊上，摆着～的辣椒〉豆乳の屋台の端に真っ赤なトウガラシが並べてある．

［焦糊(了)］jiāohú(le) 動 焦げつく．〈饭～了〉御飯が焦げついた．

［焦糊糊(的)］jiāohúhú(de) 形 黒く焦げたさま．〈烧得～的〉焼けて黒焦げになっている．

［焦化］jiāohuà 化 動 コークス化する．［～厂］コークス化工場．［～反应］コークス化反応．名 スコーチ．

［焦坏］jiāohuài 動 書 焼ける．〈冠冕～〉かんむりが焼ける；（《語林》）．

［焦黄］jiāohuáng 名 きつね色．枯れ草色．形 同上である．〈把饼烤得～〉'饼'をきつね色に焼く．〈她的脸色～〉彼女の顔色は黄色かった．〈她看着丈夫，老李的脸已～〉彼女は夫をみると，老李の顔はすでにかさかさした黄色であった．〈取出四个饼子，厨房下燥得～〉四つの'饼'を出してきて、台所でこんがりと焼いた；（《警世・5》）．［～辣瘦］［～精瘦］顔色に生気がなく、すっかりやせ細っている．［～色］きつね色．例〈烤成～〉きつね色に焦がす．

［焦急］jiāojí 動 焦る．いらだつ．内心心配する．気が気でない．＝'着急'〈显出～的样子〉焦りの色がみえる．〈心中～得很〉心中ひどく焦る．〈他很～地问道〉彼は慌てて尋ねた．〈我们等得十分～〉私たちはひどくやきもきしながら待った．〈那时我内心的～是无法形容的〉その時の私の気のもみようは、ほかに例えようがない．［～万分］成 たいへんな焦りよう．気が気でない．形 じれったい．

［焦痂］jiāojiā 名 医 痂皮．

［焦结炉］jiāojiélú 名 冶 コークス炉．

［焦距］jiāojù 名 物 焦点距離．フォーカス．［～玻璃］焦点ガラス．［～测定尺］フォーカッシング・スケール；カメラ．［～计］フォーコメーター；カメラ．

［焦渴］jiāokě 動 ①（のどが）からからに渇く．転 渇望する．〈我很～着想见她，但我又惭愧着怕见她〉私は彼女に会いたくてたまらなかったが，でも恥ずかしくて彼女に会うのがいやだった．② 書（川・池の）水が干上がる．

［焦枯］jiāokū 動 ①（植物が）枯れる．② 体・皮膚がかさかさになる．

［焦苦］jiāokǔ 形 ① みじめである．不幸である．② 方 とても苦い；四川．〈药～的，不放点糖硬是喝不下去〉薬はとても苦くて、砂糖を入れなければとても飲めない．名 苦しみ．不苦．憂い．〈他的前半生在～中度过〉彼の前半生は苦しみの中で過ぎ去った．

［焦辣辣(的)］jiāolàlà(de) 形 ① 焦げくさいさま．〈～的气味〉焦げくさいにおい．② 酷熱のさま．酷暑のさま．〈～的太阳〉じりじりと焼けつく太陽．③（焦りや羞恥心で）顔が熱くなるさま．〈听了这些话，觉得脸上～的不自在〉これらの話を聞くと、顔が熱くなって身の置き所がなかった．

［焦烂］jiāolàn 形 焦げてもとの姿がなくなる．焦げてぼろぼろになっている．〈衣服烧得～〉服がぼろぼろに焼けている．〈激战了一整天，三连的战士把这块～山头阵地保住了〉丸一日の激戦によって、第三中隊の兵士たちはこの焼け野原になった山の陣地を守り通した．

［焦劳］jiāoláo 動 書 焦る．焦慮する．焦り疲労する．〈为国～〉国のために思い煩う．〈只因国事操心，日夜～，把个大人愁的没有困了〉国事に心を砕き、終日思い煩っているため、大人は心配して眠れなくなった；（《三俠・42》）．

［焦了尾巴梢子］jiāole wěiba shāozi 熟 しっぽの先が焦げた．転 後継ぎがない人をののしる言葉；俗に'干尾巴绝后'〔しっぽが干からび後が絶える〕という言葉もある．＝'焦尾靶'〈如今～了，只剩了一个姐ㄦ，…〉今となってはしっぽの先を焦がして、後には女の子一人を残すだけ、…；（《紅樓夢・117》）．

［焦雷］jiāoléi 名 ① ものすごい音．② 音のすさまじい雷．〈打了一个大～〉大きな雷が一つ鳴った．〈宝玉听了，好似打了个～，…〉宝玉はそれを聞くと、まるですさまじい雷に打たれたかのようになり、…；（《紅樓夢・23》）．

［焦楞］jiāoleng 形（焼き菓子がよく火が通っていて）歯ざわりがよくおいしい．かりかりして口あたりがよい．

［焦棱］jiāoleng 動 方 焦げて縁が反り返る；北京．〈大饼烤～了〉'大饼'が焦げて縁が反った．〈木板ㄦ烧～了〉板が焦げて反った．

［焦粒］jiāolì 名 石 コークス粒子．

［焦裂］jiāoliè 動 渇水のためにひび割れする．〈～的土地〉渇水のためにひび割れした土地．

［焦炉］jiāolú 名 コークス製造炉．［～焦油］化 コークス製造炉からでるタール．［～煤气］石 コークス炉ガス．

［焦虑］jiāolǜ 動 苦慮する．いらだち焦る．〈感到～〉焦りを感じる．〈除了这一件我就看不到还有什么值得～的事〉この件以外、私にはもうほかには何も苦慮するような事はなかった．〈这件事引起了他们的～〉この事は彼らの焦りの気持ちを引き起こした．

［焦煤］jiāoméi 名 鉱 強粘結炭；コークス用．

［焦眉愁眼］jiāoméi chóuyǎn 熟 方 ① 愁いに沈んだ顔つき；四川．〈她～的日子多些，很难看到有过开心的笑〉彼女は愁いに沈んだ日が多く、心から笑ったのを見るのは非常にまれであった．② どんよりとした空；四川．〈天天～的，难得出点ㄦ太阳〉毎日どんよりとした空で、なかなか太陽が顔を見せぬ．

［焦眉烂眼］jiāoméi lànyǎn 方＝'焦眉愁眼①'；四川．〈你是碰到啥子事啦，～的？〉いったい何があったっていうんだ、そんなさえない顔をして．

［焦眉皱眼］jiāoméi zhòuyǎn 熟 方 ①＝'焦眉愁眼'；四川．〈一天到黑～的〉朝から晩まで暗い顔をしている．② 元気がないさま；四川．

［焦灭］jiāomiè 動 書 枯れる．〈其人在世服生礜石，热蒸出外，故草木～〉その人は在世中に生礜石よせきを服用したので、（埋葬されてからも体から）熱がたちのぼり、そのため（墓のまわりの）草木が枯れた；（《小說》）．

［焦墨］jiāomò 名 美 中国画や拓本を取るのに用いる含水量の少ない墨．＝'枯墨'〈～的山水画〉同上による山水画．

［焦木素］jiāomùsù 名 化 ピロキシリン．

［焦木酸］jiāomùsuān 名 化 木酢酸．

［焦泥炭］jiāonítàn 名 土 木炭質泥炭．

［焦念］jiāoniàn 動 焦り心配する．

［焦盼］jiāopàn 動 切望する．〈他的～的眼光穿过了大门，希望抓住一两个人影〉彼の切望するようなまなざしは門をつきぬけ、一つ二つの人影を見届けようとしていた．

［焦霹雳］jiāopīlì 名 口 旱雷かん．から雷；雨が降らなくて鳴る雷．また、すさまじい雷鳴をいう．〈猛如一个～，满山满岭，尽皆振响〉突然、すさまじい旱雷のように山嶺さんれいともに響き渡った；（《金瓶梅・1》）．

［焦皮］jiāopi 名 食べ物の焦げた部分．お焦げ．［～病］農 ミカンサビダニ類．

［焦平面］jiāopíngmiàn 名 物 焦点面．

［焦切］jiāoqiè 動 焦ってじりじりする．せっぱつまる．〈～的心情〉せっぱつまった心情．〈大家都在～地等着他的回答〉みんなはじりじりしながら彼の答えを待っている．

［焦圈ㄦ］jiāoquānr 名 コムギ粉を練って揚げた食品；ドーナツ状で、多く朝食用．

［焦热］jiāorè 形 かっと熱い．灼熱しゃくねつである．〈～的日光〉灼熱の日光．〈他急得浑身～〉彼は焦って全身がかっと熱くなった．〈酒力发作，～起来〉酒の酔いがまわって、かっと熱くなり出した；（《水滸・27》）．

［焦人］jiāorén 動 方 人をいらだたせる；四川．〈硬是～〉まったくいらいらするなあ．

［焦湿］jiāoshī 形 方 じっとり湿る．＝'交湿'，'浇湿'；四川．〈我着淋了雨，周身～〉雨にぬれて全身ぐっしょりだ．

［焦首］jiāoshǒu 名 旧 香を指す；香は上から燃えていくから．転 人の苦悩のたとえ．＝'焦头烂额'〈～朝朝还暮暮〉毎日毎日苦悩する日々を送る；（《紅樓夢・22》）．

［焦思］jiāosī 動 書 焦慮する．〈～苦虑〉焦慮苦慮する．〈他锁着眉头，仿佛～着什么〉彼はまゆをひそめて、あたかも何かを思いつめているかのようである．［～极虑］熟 考えに考えること．例〈～的盘算〉考えに考えたもくろみ；（《老殘二集・7》）．

［焦酸］jiāosuān 名 化 焦性酸．

［焦酸馅］jiāosuānxiàn 名 旧 油でいためた具を入れた'包子'；宋代には'点心铺'でこれらのコムギ粉で作った食べ物を売っていた．

［焦炭］jiāotàn 名 化 コークス．骸炭がいたん．〈炼～〉同上をつくる．［～生铁］骸炭鉄．

［焦糖］jiāotáng 名 化 カラメル．焼き砂糖．

［焦桐］jiāotóng 名 書 琴を指す；東漢の蔡邕さいようが端の方が焦げた桐きりの木で七弦琴を作った故事から．

［焦头烂额］jiāo tóu làn é 成 ☞ 〔解〕①；（《漢書・霍光傳》）．〈他现在工作忙得～〉彼はいま仕事に追われてほうほうの体だ．〈怎样使军队分驻也是当时大家所～的问题〉どうやって軍隊を分駐させるかということも、当時の人々が苦心惨憺さんたんした問題だった．〈到四更

时分，人困马乏，军士大半～）4 '更' の時分になると，人もウマも疲れ果て，兵士の大半は，さんざんの体だった；（《三國·40》）.

［焦土］jiāotǔ〔名〕焦土．〈变成了～〉焦土と化した．〈同去培养那荒外的～〉ともに行ってあの辺境の焦土を育て上げよう．［～战术］〔軍〕焦土戦術．［～政策］焦土政策．

［焦萎］jiāowěi〔動〕干からびる．枯れてしおれる．〈被烤得～的树木又恢复了生气〉焼けて干からびた木にまた生気が戻ってきた．

［焦尾］jiāowěi〔名〕〔書〕琴をいう．＝'焦桐'［～枯桐］良い琴をいう．〔例〕〈虽不是～，这鹤山凤尾还配得齐整，…〉'焦尾枯桐' ではありませんが，この鶴山と鳳尾との釣り合いはなかなか見事で，…；（《紅樓夢·89》）.

［焦尾虫］jiāowěichóng〔名〕〔農〕コブノメイガ．

［焦味儿］jiāowèir〔名〕焦げくさいにおい．きなくさいにおい．

［焦咸］jiāoxián〔形〕〔方〕舌が焼けるように塩からい．とても塩からい；〔四川〕．〈汤～的，喝不下去〉スープがしょっぱすぎて飲めない．

［焦香］jiāoxiāng〔名〕食べ物を十分に火にあぶって出るいいにおい．〈粽粑在炭火上发出～，红枣在小锅里煮软了〉もちは炭火の上で香ばしいにおいを出し，赤いナツメは小さなナベの中で，やわらかく煮えた．

［焦响］jiāoxiǎng〔名〕すこぶる大きな音．耳を聾するような音．〈大鼓的声音是震天的～〉太鼓の音は天を響かせるような大きな音．

［焦心］jiāoxīn〔動〕〔方〕あせる．内心心配する．気が気でない．憂慮する．＝'焦急'，'焦躁'；〔旧〕．〈你不要～你的前途！〉これからのことについて焦ってはいけない．〈从改嫁以后，才不～穿吃了〉再婚してようやく衣食の心配がなくなるというもの．〈恩相为此事甚是～，而且钦限又紧〉閣下は例の事でたいへん焦りを感じておられ，さらにお上の期限も差し迫っております；（《三俠·7》）．［～苦虑］〔成〕焦り苦慮すること；（《漢書·路溫舒傳》）．〔名〕〔方〕焦る気持ち；〔四川〕．〈他这一向～太重了〉彼はこのごろ焦りがとてもひどい．

［焦臭］jiāoxiù〔名〕焦げくさいにおい．何かの焦げるにおい．

［焦忧］jiāoyōu〔動〕焦り憂える．焦慮する．〈他昼夜～，茶饭都觉得寡味〉彼は昼夜思い煩って，飲食物がすべて味気なく感じた．

［焦油］jiāoyóu〔名〕〔化〕タール類の総称．［～工厂］タール工場．［～碱］タール塩基．［～沥青］タール·ピッチ．［～酸］タール酸．

［焦怨难当］jiāo yuàn nán dāng〔成〕焦りと心配で我慢できない．〈寻常是少柴没米，真教人～〉いつも薪とコメに事欠く始末で，ほんとうに焦らせ心配させる．

［焦月］jiāoyuè〔名〕旧暦の6月の別名．

［焦枣(儿)］jiāozǎo(r)〔名〕焼きナツメ；種をとり火で乾燥したナツメ．＝'脆枣'

［焦唣］jiāozào＝'焦皂'〔動〕〔旧〕いらいらして騒ぐ．あたふたする．〈若～跑了归去时，…〉もしここであたふたして帰ってしまったら，…；（《金瓶梅·3》）.

［焦噪］jiāozào〔旧〕＝'焦躁'〈再四问他，不应，宇文绶～〉しきりに尋ねたが，答えないので，宇文綬はいらいらした；（《清平·簡貼》）.

［焦燥］jiāozào〔形〕焦る．焦りいらだつ．いらいらする；'燥' は通常 '躁' と書く．〈听说还要等三年，好不～〉あと3年またねばならないと聞いて，ひどくいらいらした；（《醒世·5》）．〈也不看武松～〉武松のいらいらするのも気がつかない；（《金瓶梅·1》）.

［焦躁］jiāozào〔形〕焦ってじりじりしている．焦っていらいらする．いらだっている．〈～不安〉やきもきする．〈我～，我怀疑，不知道自己将来究竟会成为一种甚么物什？〉私は焦り，私は疑い，自分は将来いったいどのようになっていくのか，わからなかった．〈他～地摇头说〉彼はいらいらして頭を振りながら言った．〈吴荪甫垂头看了一眼，～地跺着脚〉呉蓀甫はうつむいて目をやると，いらだたしそうに足踏みした．〈谁知包公在楼上等的心内～，眼也望穿了〉ところが包公は2階でじりじり気をもみながら，しきりに待ち望んでいました；（《三俠·4》）．〈宇文绶～，抬起头来看时，见浑家王氏〉宇文綬が焦っていらいらし，顔をあげて見ますと，妻の王氏がいました；（《古今·35》）.

［焦炸］jiāozhǎ〔名〕石炭の燃えた後の塊．

［焦炙］jiāozhì〔動〕〔書〕焦りもだえる．〈阳光～地射在人的头上〉強い日ざしが人の頭にさした．

［焦灼］jiāozhuó〔動〕①＝'焦躁'〈内心十分～〉心のなかではたいへんいらいらした．②〔書〕焼け焦げる．

［焦子］jiāozi〔方〕＝'焦炭'

［僬］

jiāo ［僬侥］(Jiāoyáo)〔名〕古伝説中の小人．

［嘐㊀］

jiāo ［嘐嘐］(jiāojiāo)〔擬〕〔書〕1）ニワトリの鳴く声．2）ネズミが物をかじる音．// ㊁ xiāo

［蕉］

jiāo ①バショウのような大きな葉をもつ植物．〈香～〉〈甘～〉バナナ．〈美人～〉カンナ．②〔名〕〔方〕バナナ．＝'香蕉'；〔粤〕．③〔植〕アサ．④〔名〕姓．

［蕉布］jiāobù〔名〕バショウの繊維で織った布．

［蕉萃］jiāocuì〔又〕qiáocuì ＝'憔悴'

［蕉柑］jiāogān〔名〕①〔植〕セッカン．＝'桶柑'，'招柑' ②同上の実．

［蕉葛］jiāogé〔名〕オオバコの繊維から作った布．

［蕉麻］jiāomá〔名〕〔植〕マニラアサ．マニライトバショウ．＝'马尼拉麻'

［蕉农］jiāonóng〔名〕バナナ生産農民．

［蕉藕］jiāo'ǒu〔名〕〔植〕①ショクヨウカンナ．②〔方〕＝'姜芋'

［蕉扇］jiāoshàn〔名〕バショウの葉のうちわ．

［蕉叶］jiāoyè〔名〕バショウの葉っぱ．

［蕉芋］jiāoyù〔名〕〔植〕ショクヨウカンナ．

［嶕］

jiāo ［嶕峣］(jiāoyáo)〔形〕〔書〕高くそびえ立っている．

［噍㊁］

jiāo ［噍杀］(jiāoshài)〔形〕〔書〕声や音が急である．// ㊀ jiào

［礁］

jiāo ①暗礁．海の中の岩石．〈～石〉同上．〈暗～〉暗礁．②サンゴ礁．〈～湖〉（サンゴ礁の）礁湖．③〔名〕姓．

［礁湖］jiāohú〔名〕☞〔字解〕②.

［礁膜］jiāomó〔名〕〔植〕ヒトエグサ．

［礁沙蚕］jiāoshācán〔名〕〔動〕イソゴカイ．

［礁石］jiāoshí〔名〕☞〔字解〕①.

［鲛］

jiāo ①〔魚〕サメ．＝'鲨鱼'，'沙鱼'〈～鹟〉〔鳥〕サメビタキ．②みずち；中国古代の伝説では，竜の一種で，霊力があるという．＝'蛟'〈勍谓～也，失水而无能为耳〉勍はこれはみずちだ，水がなくなって何をする力もないのだと思った；（《古鏡》）.

［鲛帕］jiāopà〔名〕薄木綿のハンカチ；《述異記》に南海に'鮫人'がいて織物を業としていたというところから．〈～鸾绡〉同上と鸞鳳絵の刺しゅうのある組紐絵；（《紅樓夢·32》）.

［鲛人］jiāorén〔名〕古代の伝説中の人魚の一種；南海に住み，泣くと涙が真珠に変わるとされる．

［鲛鹟］jiāowēng〔名〕☞〔字解〕①.

［鲛绡］jiāoxiāo〔名〕〔紡〕密に織った織物の一種；もと伝説中で'鮫人'の織った絹織物をいった．

［轇］

jiāo ［轇轕］(jiāogé)〔動〕〔書〕交じり乱れる．交錯する．もつれている；'纠葛''胶葛'ともかく．

［鹪］

jiāo ［鹪鹩］(jiāoliáo)〔名〕〔鳥〕ミソサザイ．〈～一枝〉〔成〕1）ミソサザイは深山に棲み一枝だけで満足していることから，人に寡欲を勧めること；（《莊子·逍遙遊》）．2）ミソサザイのような小鳥でさえ身を休める小さな木や枝をもっている．〈尝思鹪鹩尚存一枝，狡兔犹藏三窟，何况人乎？〉かつてこう思った，ミソサザイの小鳥でさえなお一枝あり，ウサギも三つの穴をもつのに，いわんや人間なのだから；（《三國·60》）.

［鐎］

jiāo ［鐎斗］(jiāodǒu)〔名〕昔の物を温める器具；盆形で脚が3本と柄があり，軍隊では夜回りが打ち鳴らして時を知らせるのに使った．＝'刁斗'

鐎斗

［蟭］

jiāo 〔昆〕①［蟭蟟］(jiāoliáo)〔名〕青黒い色をしたセミの一種．②［蟭螟］(jiāomíng)〔名〕古書に見える一種のきわめて小さな昆虫．

［礉㊀］

jiāo でこぼこである．ふぞろいである．// ㊁ hé

［矫㊁］（矯）

jiáo ☞〔語彙〕．// ㊀ jiǎo

［矫情］jiáoqing〔形〕〔方〕横着である．横暴である．かってである；又〔旧〕．〈这个人太～〉この人はひどく横着だ．〈犯～〉いつものかってな理屈をこねる．〈久而久之，弄成一个执性～的谬品；…〉かくて長い月日のうちに，偏屈で横柄そのものといった代物になり，…；（《兒女·35》）．〔動〕①〔方〕へ理屈をこねる．こじつける；又〔旧〕．〈有理说理，不能～！〉道理があるなら説明しなさい，へ理屈を言ってはいけません．〈胡～一气〉ひとしきりへ理屈をこねまわす．〈瞎～〉やたらへ理屈をこねる．②〔方〕（子どもが）かんしゃくを起こしてまといつく；〔北京〕．〈刚睡醒就～〉目が覚めたばかりで，うるさくぐずる．〈净～人〉人にまといついてばかりいる．〈闹什么～？〉何をまといついているの．'矫情 jiǎoqíng'

［矫情胡子］jiáoqing húzi〔連〕〔方〕ほおひげ；〔北京〕.

［嚼㊀］

jiáo ①〔動〕かむ．歯で食物をかみ砕く．〈嘴里还在～点心〉口ではまだ'点心'をもぐもぐしている．〈吃时就和～木屑一样，毫无风味〉口に入れると木くずをかむようで，まったく味も香りもない．〈连极大的骨头，都细细～烂，咽下肚子去〉どんな太い骨でも，みな細かにかみ砕いて，のみこんでしまう；（《魯·吶·狂》）．〈味同～蜡〉味は蠟をかむのと同じ．味のないこと．まずいこと；（《儒林·1》）．②〔動〕もったいぶって言う．〈～吞〉かんでのみこむ．③〔動〕〔方〕〔貶〕くどくどと話す；〔北京〕．〈～起来就没完〉くどくどと言い始めると果てしがない．〈一个人儿在那儿白～〉あそこでくどくどと独り言をいっている．④〔動〕〔方〕口から出まかせにいいかげんにしゃべる．やたらに悪口を言う；〔北京〕．〈别瞎～了！〉むやみにありもしないことを言うな．〈背后～人〉かげで人を誹謗する．〈怎么好好的你娘儿们在背地里～起我来？〉どうしてまああなたがたは陰で私のことを取りざたするのでしょう；（《紅樓夢·24》）．// ㊁ jué，㊂ jiào

［嚼槟榔卷］jiáo bīnglangjuǎn〔連〕キンマの葉と生石灰とビンロウジュの実を混ぜたもの(かむためのもの)をかむ．

［嚼不烂］jiáobulàn〔動〕十分に咀嚼できぬ．↔'嚼得烂'［贪多～］〔諺〕一時に多くむさぼると十分に咀嚼できぬ．欲をかくとかえって

J

取りこぼす.

〔嚼嗤〕 jiáochi 〔動〕かみ砕く.

〔嚼吃〕 jiáochi 〔方〕＝'嚼用' 〈一年卖的钱也不少，尽够他们～的了〉一年の売り上げも少なくなく，彼らの生活に使うのに十分である；（《紅樓夢・113》）.

〔嚼啐〕 jiáocuì 〔動〕かみこなす.

〔嚼倒泰山不谢土地〕 jiáodǎo Tàishān bù xiè tǔdì 〔諺〕泰山を食い倒して，土地神に感謝しない；多きをむさぼる，むさぼり食べることのたとえ. 〈单留下这几个～的，在庙流连痛饮〉この数人のまったく遠慮を知らない連中だけが残って，廟にとどまり，したたか飲みました；（《金瓶梅・1》）.

〔嚼得动〕 jiáodedòng 〔動〕かんで砕くことができる. 咀嚼できる. ↔ '嚼不动' 〈这样硬的东西，谁～呢？〉こんな固いもの，だれがかみ砕けるものか.

〔嚼动〕 jiáo，dòng 〔動〕かむ.（かむのに）口を動かす. 咀嚼する. 〈嘴里含着个口香糖不住地～着〉口にガムを含んでしきりにもぐもぐしている.

〔嚼根子〕 jiáogēnzi ＝'嚼蛆'

〔嚼根〕 jiáogen 〔動〕〔方〕ありもしない悪口を言う. ＝'嚼说'；〔北京〕.

〔嚼谷(儿)〕 jiáogu(r) 〔名〕①くいぶち. 食費. 生活費. 支出. 経費；俗語. 〈不够～〉くいぶちに足りない. 〈是呀，我走，好让你们省点儿～呀！〉そうですか，じゃ私は出て行きます，あなたたちの生活費を少し節約できるように. 〈年下分红刚够～，分文拿不回来〉年末年始の利益配当も食べるのにやっとで，びた一文，持って帰ることができない. 〈不专为混一天的～，而且要继续着积储买车的钱〉一日の生活費のためだけにかまけるのではなく，車を買う金も続けてためなければならない. ②〔方〕かるたの切り札. ジョーカー；〔北京〕. ＝'小鬼儿'，'叫官儿'

〔嚼咕〕 jiáogu 〔名〕〔方〕①食べ物；〔東北〕. 〈办点好～〉おいしいものを作る. ②＝'嚼谷(儿)①'；〔東北〕. 〈啥啥都在涨价，每月的～比以前费多了〉すべて値上がりしているので，毎月の生活費は以前よりもずっとかかる.

〔嚼果〕 jiáoguo 〔名〕〔方〕ごちそう. おいしいもの；〔東北〕. 〈过年吃～〉正月にはごちそうを食べる.

〔嚼裹(儿)〕 jiáoguo(r) ＝'嚼谷(儿)'

〔嚼环〕 jiáohuán 〔名〕くつわ. くつばみ.

〔嚼劲儿〕 jiáojìnr 〔名〕歯ごたえ.

〔嚼口〕 jiáokǒu 〔名〕くつわ. 〈套～〉同上をはめる. 〈拉住马～的绳环〉ウマのくつわについている引き手を引っぱって止める.

〔嚼烂(了)〕 jiáo，làn(le) 〔動〕粉々にかみ砕く. 十分に咀嚼する. 〈～食物〉食べ物をかみこなす.

〔嚼面〕 jiáomiàn 〔名〕咬合面；人類学.

〔嚼情〕 jiáoqing 〔動〕①道理をわきまえない；人の言うことにいちいち反対する. よくぐずる. ②〔方〕理屈をこねる. ＝'强词夺理'；〔北京〕. 〈坐车不买票就是无理，你还～什么？〉車に乗って切符を買わないのは理が通らないのに，その上，何をへ理屈をこねるのか. 〔形〕高慢ちきである.

〔嚼蛆〕 jiáoqū 〔動〕〔方〕〔罵〕でたらめを言う. あれこれ人のことを言う；〔北京〕，〔四川〕，〔山西〕，又〔白〕. 〈你甭混～！〉やたらにでたらめを言うな. 〈背着主人家向人胡～〉主のいないところで人にでたらめなことを言う. 〈尽是满嘴～〉口を開けばでたらめばかり言っている. 〔注〕旧白話では jiáo，qū と離合する. 〈趁这会子不歇一歇，还嚼什么蛆？〉今のうちに休みもせずに，まだ何のつまらないおしゃべりをしているの；（《紅樓夢・57》）.

〔嚼舌(头)〕 jiáoshé(tou) ＝'嚼舌根'，'嚼舌子' 〔動〕①口から出まかせを言う. よく陰口をきく. デマを飛ばす. よたを飛ばす. でたらめを言う. 〈有意见当面提，别在背后～头！〉言いたいことがあれば面と向かって言え，陰でいいかげんなことを言うな. 〈其实没有人跟他～头，刘号长自己还不知道？〉その実，彼に口から出まかせを言って騒ぎを起こす者がいなければ，劉らっぱ手長自身はまだ知らなかっただろう. 〈你还要～〉まだ，そんな出まかせをいうのかね. 〔～嚼黄〕〔成〕あれこれしゃべる；（《清平・快嘴》）. ②理由なく言い争う. 意味のない口争いをする. 〈没工夫跟你～！〉きみとくだらない言い争いをしている暇はない. ③(繰り返し)しゃべる. ぺちゃくちゃしゃべる. 饒舌をふるう. 〈事情已过了，来回地～有什么用处？〉事はすでに終わったのに，繰り返ししゃべって何の役にたつか. 〈爱管闲事～的人〉おせっかいずきでつまらぬおしゃべりをする人；（《紅樓夢・63》）.

〔嚼舌根(子)〕 jiáo shégēn(zi) 〔熟〕①〔方〕むだ話をする. とりとめもないことをしゃべる；〔北京〕. 〈有些长舌妇爱～子〉とりとめもないことをよくしゃべるおしゃべり女がいる. 〈很会～的猴崽子〉口の達者なこわっぱ；（《紅樓夢・63》）. 〈白眉赤眼儿的～〉大うそつきのおしゃべり；（《金瓶梅・76》）. ②うわさを広める.（根も葉もないのに）人を悪く言う. 陰口をきく. 〈还不够叫人～的？〉まだ人にとやかくと言われ足りないのか. 〈是那个不逢好死的～的淫妇〉死に損ないのうそばかりつく淫婦；（《金瓶梅・12》）.

〔嚼说〕 jiáoshuo 〔動〕①くどくど言う. 口うるさく言う. ②だべる. ③〔方〕(根拠なく)悪口を言う；〔北京〕. 〈别背后～人〉いいかげんな陰口をきいてはいけません. 〈如今里里外外上上下下背着我～我的不少〉近ごろ，仲間うちでもそれ以外でも，上の者も下の者も，陰で私のことをあれこれ言う者が少なくない；（《紅樓夢・72》）.

〔嚼碎(了)〕 jiáo，suì(le) 〔動〕細かくかみ砕く.

〔嚼头〕 jiáotóu 〔名〕歯ごたえ；'有～' '没(有)～'として用いる. 〈有～〉歯ごたえがある.

〔嚼文咂字〕 jiáo wén zá zì 〔成〕話をするときにわざと折り目正しく言うさま. 過度に注意して言葉をえらぶ. 〈日本人也是大家的朋友！晓荷～的说〉日本人もまたみんなのよき友達だ，暁荷は言葉に気を配りながら言った.

〔嚼细(了)〕 jiáo，xì(le) 〔動〕よくかむ. かんで細かくする.

〔嚼牙〕 jiáoyá 〔動〕〔白〕余計なことを言う. 不平をたらたらと言う. むだ話をする. 〈如果里头有个～的，…〉もしその中に訳のわからないことを言う人がいれば，…；（《兒女・33》）.

〔嚼牙巴〕 jiáo yába ＝'嚼牙巴骨' 〔熟〕〔方〕①デマをとばす；〔四川〕. 〈放屁！哪个～乱说的？〉何をぬかす，だれがデマをとばし，むちゃくちゃ言ったんだ. ②世間話をする；〔四川〕. 〈还是～的最佳话题〉やはり世間話のかっこうの話題だ.

〔嚼烟〕 jiáoyān 〔名〕かみたばこ.

〔嚼咽〕 jiáoyàn 〔動〕咀嚼し飲み込む. 〈他停住～〉彼は食べるのをやめた.

〔嚼咬〕 jiáoyǎo 〔動〕〔白〕かむ. かみつく. 〔～人〕かみこなす. 人にかみつく. 〔例〕〈却不知反来～人！〉とんでもない，かえってかみついているじゃないの；（《金瓶梅・1》）. ☞次項

〔嚼咬〕 jiáoyao 〔方〕＝'嚼说③'；〔北京〕. ☞前項

〔嚼用〕 jiáoyong 〔名〕〔方〕口すぎ. 生活費. 食費. 日常生活品；食物・用品など；〔北〕. 〈不够～〉同上に足りない. 〈～大〉生活費がかかる. 〈家里也省好大的～呢〉家でもずいぶんと食いぶちが省けたんだよ；（《紅樓夢・10》）.

〔嚼争〕 jiáozhēng 〔動〕くどく言い争う. 〔～理儿〕〔熟〕くどく理屈をこねる. 理屈のないところに理屈をつける. 〔例〕〈可是天生来的有点愿意和别人～〉しかし，生まれつきのもので人にへ理屈をつけたがるところがちょっとあった.

〔嚼子〕 jiáozi 〔名〕くつわ. 〈连忙上前将～揪住〉いそいそと前に行ってくつわをしっかり握った；（《三俠・25》）.

〔嚼嘴〕 jiáo，zuǐ 〔動〕くどくどとしゃべる. もったいつけて言う. 〔～胡说〕〔成〕もったいぶってでたらめを言う.

〔角㊀〕 jiǎo ①〔名〕角；時に儿化. 〈牛～〉ウシの角. 〈鹿～〉シカの角. ②昔，軍中で吹いた楽器；タケあるいは皮革で作ったホルン. 〈画～〉同上の模様を施したもの. 〈号～〉軍隊のらっぱ. ③形状が角に似たもの. 〈菱～〉ヒシの実. 〈皂～〉サイカチ. ④〔名〕〔数〕角. 角度. 〈直～〉直角. 〈锐～〉鋭角. ⑤(～儿)*〔名〕かど. すみ. 〈桌子～儿〉机のかど. 〈墙～儿〉壁のかど. 〈拐～儿〉曲がりかどを曲がる. ⑥海中に突き出したとがった陸地；多く地名用. 〈成山～〉地名；山東省. ⑦〔量〕貨幣単位；1'圆'の10分の1. ⑧〔量〕1)塊を分けた角形のもの. 〈一～饼〉一切れの'饼'〔焼き菓子の一種〕. 2)〔白〕公文書の件数を指した. 〈一～公文〉公文書一通. ⑨〔名〕すぼし；二十八宿の一つ. ⑩(～儿)〔名〕豆莢子. ⑪コーナー. ⑫＝'饺' ⑬〔白〕明示する. しるす；隅に注記したことから. ∥㊁ jué

〔角暗里〕 jiǎo'ànli 〔名〕隅っこ. 片隅.

〔角百灵〕 jiǎobǎilíng 〔名〕〔鳥〕ハマヒバリ.

〔角斑病〕 jiǎobānbìng 〔名〕〔農〕角斑病.

〔角板〕 jiǎobǎn 〔名〕〔機〕アングル・プレート. 〔～撑条〕ガセット控え.

〔角杯〕 jiǎobēi 〔名〕角杯.

〔角贝〕 jiǎobèi 〔名〕掘足類の軟体動物.

〔角本〕 jiǎoběn 〔名〕脚本. 台本. ＝'脚本'

〔角变换〕 jiǎobiànhuàn 〔名〕〔機〕角変換.

〔角变量〕 jiǎobiànliàng 〔名〕〔機〕角変数.

〔角变形〕 jiǎobiànxíng 〔名〕〔機〕角変形.

〔角叉菜〕 jiǎochācài 〔名〕〔植〕ツノマタ.

〔角撑架〕 jiǎochēngjià 〔名〕〔機〕角腕金.

〔角鸱〕 jiǎochī 〔名〕〔鳥〕ミミズク. ＝'猫头鹰'

〔角尺〕 jiǎochǐ 〔名〕差し金. スクエア.

〔角齿藓〕 jiǎochǐxiǎn 〔名〕〔植〕ムラサキヤネゴケ.

〔角橱〕 jiǎochú 〔名〕部屋のコーナーに装飾を兼ねて置く戸棚.

〔角刺人物〕 jiǎocì rénwù 〔熟〕頭に角があり，体にとげがある人物. 〔転〕でたらめで造反奪権をねらっている人をいう.

〔角带〕 jiǎodài 〔名〕昔のベルト飾り.

〔角袋〕 jiǎodai 〔名〕〔印〕角袋.

〔角蛋白〕 jiǎodànbái 〔名〕〔化〕ケラチン. 角素；角，つめ，羽，髪などの形成される.

〔角塝〕 jiǎodǎo 〔名〕〔数〕角墝.

〔角等分线〕 jiǎoděngfēnxiàn 〔名〕〔数〕二等分線.

〔角笛〕 jiǎodí 〔名〕角笛.

〔角点病〕 jiǎodiǎnbìng 〔名〕〔農〕ワタの角点病.

〔角垫〕 jiǎodiàn 〔名〕〔体〕コーナーパッド；ボクシング.

〔角动量〕 jiǎodòngliàng 〔名〕〔物〕ベクトル量の一種. 角運動量. 運動量モーメント.

[角动能] jiǎodòngnéng 〔名〕物 角運動エネルギー.
[角豆] jiǎodòu 〔名〕植 ササゲ. イナゴマメ. 〔～树〕同上.
[角度] jiǎodù 〔名〕① 数 角度. 〔～计〕測角器. 〔～块规〕機 角度ブロック・ゲージ. 〔～量规〕機 角度ゲージ. ② 角度. 視点. 観点. 〈换了个～说〉角度を変えて言う. 〈看问题的～不一样〉問題を見る観点が違う. 〈从另一～看〉違った角度から見る. ③ アングル：写真の.
[角端] jiǎoduān 〔名〕伝説上の獣名；ブタに似ている. 角が鼻の上にある.
[角阀] jiǎofá 〔名〕機 アングル弁.
[角分度] jiǎofēndù 〔名〕機 角度目盛り.
[角缝] jiǎofèng 〔名〕建 角継目つぎめ. 〔～焊接〕すみにく溶接.
[角钢] jiǎogāng 〔名〕① 機 アングル鋼. 山形鋼. ② 軍 アングル.
[角弓] jiǎogōng 〔名〕角で飾った弓.
[角弓反张] jiǎogōng fǎnzhāng 〔連〕中医 弓なり緊張.
[角功表] jiǎogōngbiǎo 〔名〕音 キモグラフ.
[角瓜] jiǎoguā 〔名〕植 セイヨウカボチャ.
[角冠] jiǎoguān 〔名〕道士のかぶりもの.
[角规] jiǎoguī 〔名〕機 アングル・ゲージ. 角度ゲージ.
[角果] jiǎoguǒ 〔名〕植 角果.
[角焊] jiǎohàn 〔名〕機 アングル溶接.
[角蒿] jiǎohāo 〔名〕植 ハナゴマ.
[角胡麻] jiǎohúmá 〔名〕植 ツノゴマ.
[角花] jiǎohuā 〔名〕器物の角に装飾した図案.
[角化病] jiǎohuàbìng 〔名〕医 角化症.
[角加速度] jiǎojiāsùdù 〔名〕物 角加速度.
[角鲛] jiǎojiāo 〔名〕魚 アブラツノザメ. ツノザメ.
[角角] jiǎojiǎo 〔名〕方 植 インゲンマメ. ＝'豆角'
[角角头] jiǎojiǎotóu 〔名〕方 隅；四川. 〈你先在那边～躲一下！〉きみはとりあえずあの隅にちょっと隠れていなさい.
[角角子] jiǎojiǎozi 〔名〕方 '角'の単位のお金；四川. 〈拿～去买菜, 免得钱找不开〉同上を持って野菜を買いに行けば、おつりをもらわずにすむ.
[角接] jiǎojiē 〔名〕建 角継手つぎて. アングル・ジョイント. 〔～触〕アンギュラ・コンタクト. 〔～焊〕角かど溶接.
[角巾] jiǎojīn 〔名〕角のあるずきん；昔の隠者のかぶりもの. 〔～私第〕私宅にいるときは、ふだん着でいる；（《晋書・王濬傳》）.
[角菊头蝠] jiǎojútóufú 〔名〕動 コキクガシラコウモリ.
[角距] jiǎojù 〔名〕① 機 角ピッチ. ② 天 ＝'距角'
[角蕨] jiǎojué 〔名〕植 シケチシダ.
[角刻度] jiǎokèdù 〔名〕角度目盛り.
[角喇叭] jiǎolǎba 〔名〕角笛. ホルン.
[角砾岩] jiǎolìyán ＝'角砾石' 〔名〕地 角れき岩.
[角镰鱼] jiǎoliányú 〔名〕魚 トゲツノダシ.
[角龙] jiǎolóng 〔名〕動 角竜；古動物. 〔～类〕角竜類.
[角楼(ㄦ・子)] jiǎolóu(r・zi) 〔名〕隅櫓すみやぐら. 城壁の四隅に築いた建物. 物見やぐら.
[角落] jiǎoluò 〔名〕① 隅. 隅っこ. 〈院子的一个～长着一棵桃树〉庭の一角にモモの木が一本植えてある. 〈角角落落都明亮了〉すみずみまで明るくなった. 〈它们的争夺遍及世界各个～〉それらの争奪は世界の隅々までに及んでいる. 〈便往～里一躲, …〉隅に行き身を隠すと、…. ② 辺鄙へんぴな所. 〈在祖国的每一个～里, 人们都在搞四化〉祖国のいたるところで、人々は四つの'现代化'に従事している. 〈清脆的童声, 响遍了每个～〉澄んだ子どもの声が隅々にまで響き渡った.
[角落里] jiǎoluòli 〔名〕方 隅. 隅っこ；呉.
[角落头] jiǎoluòtou 方 ＝'角落①'；呉.
[角马] jiǎomǎ 〔名〕① 動 ウシカモシカ. ② 角が生えたウマ；物がその本来の姿を失うたとえ.
[角镘刀] jiǎomàndāo 〔名〕機 ころしべら.
[角门(ㄦ)] jiǎomén(r) 〔名〕側門. くぐり戸. 横門. 通用門. 正室の奥の両側の出入り口. 〈从旁边一道～走出去〉わきのくぐり戸から出ていく. 〈从～进来二人〉横門から二人が入って来た；（《三俠・5》）. 〈见那～却早关了〉その通用門はもう閉まっていた；（《水滸・6》）.
[角膜] jiǎomó 〔名〕生（目の）角膜. 〔～白斑〕医 角膜白斑はくはん. 〔～反射〕角膜反射. 瞬目反射. 〔～接触镜(片)〕〔～镜片〕コンタクトレンズ. 〔～溃疡〕医 角膜潰瘍かいよう. 〔～软化症〕医 角膜軟化症. 〔～炎〕医 角膜炎. 〔～移植术〕医 角膜移植手術. 〔～异物〕医 角膜異物. 〔～翳〕医 パンヌス.
[角盘兰] jiǎopánlán 〔名〕植 クシロチドリ.
[角䴙䴘] jiǎopìtī 〔名〕鳥 ミミカイツブリ.
[角片] jiǎopiàn 〔名〕機 カセット・プレート.
[角票] jiǎopiào 〔名〕額面が'角'を単位とする紙幣の総称. ＝'毛票(ㄦ)'
[角频率] jiǎopínlǜ 〔名〕物 角振動数.
[角旗] jiǎoqí 〔名〕体 コーナー・フラッグ；サッカー.
[角旗竿] jiǎoqígān 〔名〕体 ① 旗ざお. ② コーナー・ポスト.
[角球] jiǎoqiú 〔名〕体 ① コーナー・キック；サッカー. 〈踢～〉同上をする. 〔～点〕ペナルティー・コーナー・マーク. 〔～区〕コーナー・エリア. ② コーナー・スロー；水球.
[角ㄦ八分] jiǎorbāfēn 〔名〕方 1'角'か8'分'くらいのお金；たいへん少ないお金をいう；北京. 〈我不在乎多花那～！〉私は少しくらい多く払うことは気にしない.
[角朊] jiǎoruǎn 〔名〕化 ケラチン；硬蛋白たんぱく質の一つ.
[角鲨] jiǎoshā 〔名〕魚 ツノザメ. アブラツノザメ.
[角闪石] jiǎoshǎnshí 〔名〕鉱 角閃石かくせんせき. ＝'闪石'
[角石] jiǎoshí 〔名〕鉱 角石. 〔～路面〕角石舗装.
[角石花菜] jiǎoshíhuācài 〔名〕植 イトテングサ.
[角梳] jiǎoshū 〔名〕角つののくし.
[角黍] jiǎoshǔ 〔名〕食 ちまき. ＝'角粽'
[角束] jiǎoshù 〔動〕白 巻く. 縛る. くくる. 〈祭之已了、～夫骨, 自将背负〉弔いをすませると、遺骨をくくって、自分で背負って持っていく；（《變文・孟姜女》）.
[角速度] jiǎosùdù 〔名〕物 角速度.
[角塔] jiǎotǎ 〔名〕建 角塔. タレット.
[角台] jiǎotái 〔名〕数 角錐すい台. ＝'棱锥台'
[角苔] jiǎotái 〔名〕植 ツノゴケ.
[角铁] jiǎotiě 〔名〕機 アングル・バー. 山形材. 山形棒. ＝'角钢' 〔～剪床〕山形棒鋏はさみ盤.
[角头] jiǎotou 〔名〕方 '角'の単位の貨幣；閩.
[角位移] jiǎowèiyí 〔名〕物 角の変位.
[角蜥] jiǎoxī 〔名〕動 ツノトカゲ.
[角罅ㄦ] jiǎoxiàr 〔名〕白 片隅. 〈他在～下头坐才是呀〉その子は部屋の片隅の下座に座るのが筋というものだ；（《咀華・續》）.
[角铣刀] jiǎoxiǎndāo 〔名〕機 角フライス.
[角先生] jiǎoxiānsheng 〔名〕白 はりかた. 男性性器に似せて作ったもの；形が角に似ていることから.
[角相关] jiǎoxiāngguān 〔名〕数 角相関.
[角箱鲀] jiǎoxiāngtún 〔名〕魚 コンゴウフグ.
[角谐运动] jiǎoxié yùndòng 〔連〕物 角弦運動.
[角形钳] jiǎoxíngqián 〔名〕鋳 アングル箸ばし.
[角形天线] jiǎoxíng tiānxiàn 〔連〕機 コーナー・レフレクタ.
[角形支座] jiǎoxíng zhīzuò 〔連〕機 くび曲げ軸受.
[角宿] jiǎoxiù 〔名〕天 すぼし；二十八宿の一つ. 〔～一〕スピカ；おとめ座の主星で白色光の一等星.
[角旋塞] jiǎoxuánsāi 〔名〕機 角コック.
[角岩] jiǎoyán 〔名〕地 角岩. ホルンフェルス.
[角页岩] jiǎoyèyán ＝'角岩'
[角银矿] jiǎoyínkuàng 〔名〕鉱 角銀鉱.
[角鹰] jiǎoyīng 〔名〕鳥 クマタカ.
[角鱼] jiǎoyú 〔名〕魚 ホウボウ.
[角隅钢筋] jiǎoyúgāngjīn 〔名〕角鉄筋.
[角凿] jiǎozáo 〔名〕機 コーナー・チゼル. 〔～机〕角のみ機.
[角枕] jiǎozhěn 〔名〕角つので飾ったまくら.
[角质] jiǎozhì 〔名〕生 角質. 〔～层〕角質層. 表皮.
[角雉] jiǎozhì 〔名〕鳥 キジの一種；雄の頭に角状の突起がある.
[角柱] jiǎozhù 〔名〕角柱. ＝'棱柱'
[角柱体] jiǎozhùtǐ 〔名〕数 角柱. ＝'棱柱体'
[角锥] jiǎozhuī 〔名〕① 化 ピラミッド. ② 数 角錐すい. 〔～台〕角錐台. 〔～体〕角錐.
[角子] jiǎozi 〔名〕① 方 旧 小銀貨；1'角'と2'角'；閩. 〔银～〕同上. ② 野菜のあんの'包子'. ③ 方 かど. すみ；閩. ④ 方（道の）曲がり角. 転 町角；閩.
[角子门] jiǎozimén 白 ＝'角门(ㄦ)'
[角粽] jiǎozòng ＝'角黍'
[角嘴海雀] jiǎozuǐ hǎiquè 〔連〕鳥 ウトウ. ゼンチチョウ. ＝'善知鸟'

[䜣](譑) jiǎo 取る.

[佼] jiǎo ① 美しい. 〈～人〉美人. 〈庸中～～〉平凡の中の非凡. ②〔名〕姓.

[佼好] jiǎohǎo 〔形〕書 かわいらしい. 愛想のよい.
[佼佼] jiǎojiǎo 〔形〕書（人格・才能などが）秀でている, 優れている, 群を抜く. 〈庸中～者〉普通の人より優れた人. 〔～者〕最も傑出した人.
[佼人] jiǎorén 〔名〕書 ☞ 〔字解〕①. 〈～僚兮〉美しい人の器量のよさ；（《詩經・陳風・月出》）.
[佼童] jiǎotóng 〔名〕書 かわいい少年.

[绞] jiǎo ①〔動〕撚より合わす. 〈铁索是用许多铁丝～成的〉ワイヤロープは何本もの鉄線を撚り合わせたものだ. 転 こんがらがる. 〈好多问题～在一起, 闹不清楚了〉たくさんの問題がこんがらがっていて、訳がわからなくなっている. ②〔動〕絞る. ねじる. ＝'拧' 〈把毛巾～干〉タオルを固く絞る. 〈满身大汗, 连头发上都可以～出水来〉体じゅう汗みずくで、髪の毛からさえも絞ると水が出る. 〈～脑汁〉脳みそをしぼる. 頭を痛める. 〈胸部～着痛〉胸がきりきり痛む. 〈～衣成綵〉衣服をしぼって縄にする；（《宣和》）. ③〔動〕縄で絞め殺す. 〈～刑〉絞首刑. 〈～架〉絞首台. ④〔動〕滑車を回す. 〈～着辘轳汲

水,ろくろを回して水をくみあげる. ⑤=‘铰②’ ⑥〔量〕綿糸や毛糸などの一かせ.〈一～毛线〉毛糸一かせ. ⑦〔名〕姓.

〔绞包针〕jiǎobāozhēn〔名〕包装用ピン.

〔绞脖子风〕jiǎo bózi fēng〔熟〕〔方〕=‘狂风’

〔绞缠〕jiǎochán〔動〕①ぐるぐる巻く.巻きつく.〈脑袋后面垂着～的发辫〉頭の後ろに巻きつけたおさげを垂らしている. ②まとわりつく.からまる.邪魔をする.〈这个问题紧紧地～着他的心〉この問題は彼の心にしっかりとからまって離れない.〔名〕㊀出費.支出.=‘浇裹’,‘嚼裹’〈拚了一百两银子,可买一个童女,连～不过二百两之数,可就留下自己儿女后代,却不是好?〉100‘两’出せば女の子ひとり買えます,諸出費入れても200‘两’どまり,それで自分の跡継ぎができるなら結構じゃありませんか;(«西遊·47»).

〔绞肠痧〕jiǎochángshā〔名〕〔中医〕①(腹部の痛む)霍乱然. ②〔方〕虫垂炎;〔四〕.

〔绞车〕jiǎochē〔名〕ろくろ.ウインチ.巻上げ機.揚貨機.〈用～吊起〉ろくろで巻き上げる.〔手动～〕手動ウインチ.

〔绞床〕jiǎochuáng〔名〕〔機〕リーマ盤.

〔绞刀〕jiǎodāo〔名〕〔機〕拡孔器.リーマー.

〔绞股兰〕jiǎogǔlán〔名〕〔植〕アマチャヅル.

〔绞果汁器〕jiǎoguǒzhīqì〔名〕ジュース·ミキサー.

〔绞过子〕jiǎo guòzi〔熟〕〔方〕しきりにかき乱す.しきりに悩む;〔河北〕.

〔绞合软线〕jiǎohé ruǎnxiàn〔連〕〔機〕可撓撚り線.

〔绞合线〕jiǎohéxiàn〔名〕〔機〕ツイステド·ワイヤ.

〔绞挤〕jiǎojǐ〔動〕絞る.〈～湿衣〉ぬれた着物を絞る;(«醒世·34»).

〔绞架〕jiǎojià〔名〕☞〔字解〕③.

〔绞监候〕jiǎojiānhòu〔名〕清の制度で,各地の死刑囚に対して,中央当局者の再審の始まる秋まで猶予すること. =‘监候’

〔绞绞〕jiǎojiǎo〔名〕〔方〕もつれた物;〔四川〕.〈毛线打～了〉毛糸がこんがらがった.

〔绞脚〕jiǎojiǎo〔名〕㊀足に巻く布;靴下の代わり.

〔绞结〕jiǎojié〔動〕複雑にからみ合う.〈解开那些纠缠～的人事纠葛〉それらのもつれて複雑にからみ合っている人事のもめごとを解きほぐす.

〔绞紧(了)〕jiǎojǐn(le)〔動〕締めてきつくする.きつく締める.〈把绳子～些吧!〉縄をもっとぴんと張って.

〔绞尽〕jiǎojìn〔動〕絞りきる.絞り尽くす.〔～脑汁〕〔熟〕脳みそをしぼり尽くす.無い知恵をしぼる.頭をしぼる.〔例〕〈他一生绞尽了脑汁、费尽了心血,为祖国壮丽的事业献出了他的全部才智〉彼は生涯にわたって頭をしぼり,心血を注いで祖国の壮大な事業のために,自分のすべての才知をささげた.

〔绞决〕jiǎojué〔名〕絞首刑.〔動〕絞首刑にする.

〔绞连棒〕jiǎoliánbàng〔方〕=‘麻花(ㄦ) máhuā(r)’;〔四〕.

〔绞脸〕jiǎo, liǎn〔動〕昔の婦人の美容術で,一本の細い糸をよじり,糸を張ったり緩めたりして顔のうぶ毛をはさんで抜く;脂粉のつきをよくするため.未婚の女性にはこのようなことは許されなかった.☞‘开脸’〈我给你～吧〉顔のうぶ毛を取ってあげましょう.

〔绞链〕jiǎoliàn〔名〕①鎖. ②大鎖.いかり鎖.

〔绞面〕jiǎo, miàn〔動〕絹糸によりをかけて顔の毛を抜き取る.

〔绞摸〕jiǎomō〔動〕㊀手さぐりでかき回してさがす.

〔绞脑汁〕jiǎo nǎozhī〔熟〕脳みそをしぼる.あらん限りの知恵を絞る.頭をひねる.〈为了写好文章而～〉りっぱな文章を書くために頭をひねる.

〔绞盘〕jiǎopán〔名〕〔機〕ウインチ.ねじ.絞盤.カップスタン.巻き上げ機.ジャッキ·キャプスタン.〔～车〕巻きろくろ.〔～机〕ウインチ.〔～集材〕〔林〕ウインチ集材.

〔绞起裹起〕jiǎoqǐ guǒqǐ〔連〕〔方〕(糸などが)もつれる;〔四川〕.

〔绞肉机〕jiǎoròujī〔名〕肉ひき機.

〔绞肉器〕jiǎoròuqì〔名〕=‘绞肉机’〔电动～〕電気肉ひき器.

〔绞杀〕jiǎoshā〔動〕絞殺する.絞め殺す.

〔绞纱〕jiǎoshā〔名〕〔紡〕かせ.〔～拈线机〕かせひねり機.〔～印花机〕かせ捺染機.

〔绞绳〕jiǎoshéng〔名〕ツイステド·ロープ.

〔绞手〕jiǎoshǒu〔名〕〔機〕タップ·レンチ.タップ回し.タップ回し工具.

〔绞水〕jiǎo, shuǐ〔動〕ろくろで井戸水をくむ.つるべで水をくむ.

〔绞水车〕jiǎoshuǐchē〔名〕巻き揚げ機.ウインチ.

〔绞丝〕jiǎosī〔名〕〔紡〕かせ. =‘绞杀’

〔绞丝旁〕jiǎosīpáng =‘绞丝ㄦ’〔名〕〔語〕糸へん;漢字偏旁の一つ;‘纟’‘糸’.

〔绞死(了)〕jiǎo, sǐ(le)〔動〕①絞め殺す. ②首をつって死ぬ. ③とことんまで批判打倒する;文化大革命の折,用いた言葉.

〔绞死〕jiǎosǐ〔名〕絞殺死.絞殺.

〔绞索〕jiǎosuǒ〔名〕首を絞める縄.絞首刑に用いる縄.

〔绞台〕jiǎotái〔名〕処刑台.絞首台.

〔绞滩〕jiǎotān〔動〕巻き揚げ機を利用して船舶が浅瀬を運行するのを助ける.

〔绞筒〕jiǎotǒng〔名〕綱巻胴.

〔绞痛〕jiǎo, tòng〔動〕病気のため内臓が激しく痛む.〈肚子～〉締めつけられるような腹痛がする.〈～这些人的脆弱的心〉こうした人々のもろい心を激しく痛めつける.〈他的心就被憎恨～〉彼の心は憎悪に締めつけられた.〈胸部绞着痛〉胸がきりきり痛む.〔心～〕狭心症.〔名〕(jiǎotòng)①締めつけられるような痛み.〈他望着她的略带愁容的脸,他心里感到一阵～〉彼は彼女のやや愁いを帯びた顔を見て,心がきりきりと痛むのを感じた.〈一阵尖锐的、凄惨的叫声在空中盘旋了一阵,好像故意在～这些人的脆弱的心〉鋭い凄惨な叫び声が空中に鳴り響き,まるでわざと人々のもろい心を痛めつけているようだった. ②〔医〕アンギナ.

〔绞线〕jiǎo, xiàn〔動〕①糸がからまりあう. ②二つの方法が混乱する.(事が)混乱する.

〔绞线车〕jiǎoxiànchē〔名〕〔機〕ケーブル·ウインチ.

〔绞绡〕jiǎoxiāo〔名〕〔書〕てぬぐい.ハンカチ;また‘鲛绡’ともかく.〈香汗湿～〉いい香りの汗がハンカチをぬらす;(«劉知遠»).

〔绞心〕jiǎo, xīn〔動〕①非常に苦しい思いをする.つらい思いをする.〈娘ㄦ俩为失去了亲人而流着～的眼泪〉母子二人は肉親を失ったために心を痛めて涙を流した. ②頭を悩ます.考えに考える.〈这无疑是他们的～杰作,发表后定会得到读者的好评〉これは間違いなく彼らの苦心の傑作で,発表後はきっと読者の好評を得るであろう.

〔绞刑〕jiǎoxíng〔名〕☞〔字解〕③.〈被捕受～〉捕まって絞首刑になる.〔～架〕絞首台.〔例〕〈她的归宿假如可以比作～,他便是一个建造～的木匠〉彼女の帰結を絞首台になぞらえるなら,彼は絞首台をつくる大工である.

〔绞住〕jiǎo, zhù〔動〕(動かないよう,解けないようしっかりと)締める.〈把东西都用绳子～就不致于东歪西扭啦〉ロープでしっかり縛れば荷くずれすることはない.

〔绞罪〕jiǎozuì〔名〕絞首刑.

〔饺〕

jiǎo(～子·ㄦ)〔名〕ギョーザ;多くゆでるか蒸したものをいう.大みそかの夜に食べるのは,‘更岁交子’〔年が改まり子の刻になる〕からきたもの.〈～面〉4～6個くらいのワンタンを入れた‘汤面’.〈包～子〉〈捏～子〉ギョーザを作る.〈水～ㄦ〉水ギョーザ.〈烫面～ㄦ〉蒸しギョーザの一種;熱湯でこねたコムギ粉を皮にして包んだギョーザ.〈蒸～ㄦ〉蒸しギョーザ.〈见着～都不乐〉ギョーザを目にしても笑わない;無表情なたとえ.〔注〕焼きギョーザは‘锅贴ㄦ’といって区別している.

〔铰〕

jiǎo ①〔動〕はさみで切る. =‘剪’;俗語.〈把绳子～开〉ひもをはさみで切る. ②〔動〕(機械工作の切削法の一種でボール盤などであけた穴の直径を寸法どおりに,またきれいに)リーマーを使って仕上げる.〈～孔〉リーマーで仕上げる.リーミング. ③ヒンジ·ちょうつがいを指す.〈～接〉〈～链〉☞〔語素〕. ④器物に金属で装飾を施す.

〔铰床〕jiǎochuáng〔名〕〔機〕リーマー盤.

〔铰刀〕jiǎodāo〔名〕①はさみ. ②〔機〕リーマー.〔～槽铣刀〕リーマー溝切りフライス.

〔铰钉〕jiǎodīng〔名〕〔機〕アンカー.

〔铰杠〕jiǎogàng〔名〕〔機〕タップ回し.

〔铰剪〕jiǎojiǎn〔名〕〔方〕はさみ. =‘剪子’,‘剪刀’;〔四〕.

〔铰接〕jiǎojiē〔動〕ヒンジ·ちょうつがいなどでつなぐ.〔～车〕連結車.〔～式无轨电车〕連結式トロリーバス.

〔铰具〕jiǎojù〔名〕ちょうつがい.

〔铰开(了)〕jiǎo, kāi(le)〔動〕(はさみで)切る,切りとる.切り離す.

〔铰孔〕jiǎokǒng〔名〕〔機〕拡孔.リーマー通し.リーマー仕上げ.〔～锥〕リーミング·ビット.

〔铰脸〕jiǎoliǎn =‘绞脸’

〔铰链〕jiǎoliàn〔名〕〔機〕ちょうつがい.ヒンジ.〔～门〕蝶番付きちょうつがい扉.〔～线〕番アーチ.〔～销〕関節ピン.〔～轴〕かしめピン.

〔铰票〕jiǎo, piào〔動〕切符を切る.改札する.

〔铰衣裳〕jiǎo yīshang〔連〕布を衣服にするために布にはさみを入れる.布を裁断して着物をつくる.〈她在～呢!〉彼女はいま布を裁っているところです.

〔狡〕

jiǎo ①ずるい.腹黒い.〈～计〉奸策.悪巧み. ②〔形〕〔方〕弁舌が巧みである;〔四川〕.〈你嘴巴～,我说不赢你〉きみは口が上手だから,とてもきみを言いまかせない.

〔狡辩〕jiǎobiàn〔動〕巧みに言辞を弄する.ずる賢く弁明する.〈不求饶,也不～〉許しを請わなければ,言い逃れもしない.〔名〕〔貶〕詭弁.ずる賢い言辞.〈犯罪分子的～,抹煞不了事实〉犯罪者の詭弁では事実を消し去ることはできない.〈事实胜于雄辩,～只是徒劳〉事実は雄弁に勝り,詭弁は徒労にすぎない.

〔狡虫〕jiǎochóng〔名〕〔書〕①害虫. ②猛獣·猛禽類を指す.

〔狡恶〕jiǎo'è〔形〕狡猾で凶悪である.ずる賢い.〈在序幕中那种～、机诈的性质逐渐消失〉序幕の時のその狡猾で凶悪でうそつきな性質はだんだんと消えていった.

〔狡怪〕jiǎoguài〔形〕〔方〕悪賢い.抜け目がない.

〔狡猾〕jiǎohuá =‘狡滑’〔形〕悪賢い.ずるい.〈她的脸上露出～的微笑〉彼女の顔にはずるい笑みが現れた.

〔狡计〕jiǎojì〔名〕☞〔字解〕①.

〔狡捷〕jiǎojié〔形〕〔書〕敏捷である.機敏である.素早い. =‘矫捷’

〔狡谲〕jiǎojué〔形〕〔書〕ずる賢い.腹黒い.

［狡狯］jiǎokuài〔動〕(書) ①ずるく立ち回る．たばかる．悪知恵を働かす．〈你亲笔字据都写了，还～什么？〉あなたは自分で証文まで書いておきながら、その上何の悪知恵を働かすのか；(《老残・17》)．［故弄～］(だますため)悪知恵を働かす．②遊ぶ．

［狡赖］jiǎolài〔動〕ずるく立ち回る．ずるく言い逃れる．ずる賢くしらをきる．〈百般～，不肯认罪〉あれこれと言い逃れして、罪を認めようとしない．〈他总在事实面前～〉彼はいつも事実を前にして詭弁を弄し言い逃れをしようとする．〈以为他必～，再用字柬衣衫鞋袜质正〉やつがきっと詭弁を弄してしらをきると思い、さらには書類、服、靴下などで問い正してみました；(《三俠・70》)．

［狡皮赖］jiǎopílài〔動〕(方) 言いはる．強弁する；〔東北〕．〈你真～，明明是你干的，硬赖别人！〉きみはほんとうに強情に否認する、きみがやったのがはっきりしているのに、むりに他人のせいにしようとする．

［狡骗］jiǎopiàn〔動〕(悪賢く)だます．

［狡强］jiǎoqiǎng〔動〕(旧) ずる賢く強弁する．〈你还想～吗？〉おまえはまだずる賢く強弁しようとするのか；(《老残・5》)．

［狡童］jiǎotóng〔名〕(書) 軽薄な少年；また美少年．

［狡兔三窟］jiǎo tù sān kū〔成〕ずるいウサギはいくつもの穴を持つ．(転) 悪者のやり方は手が込んでいるたとえ．逃げ道・抜け穴が周到に用意してあるたとえ；(《戰國策・齊策》)．〈要搜捕这个人很不容易，～，他的住处经常变更〉この人間を捕まえるのはとても容易ではない、逃げる方法をたくさんもっていて、住む所をいつも変えている．〈原来你不但在学校有宿舍，城里还有家，真是～呀！〉もともときみには学校に宿舎があり、街にはまだ家がある、ほんとうに逃げる方法がたくさんあるのだね．

［狡兔死，走狗烹］jiǎo tù sǐ, zǒu gǒu pēng〔成〕狡兎死して走狗煮らる；ウサギが死ぬと、猟犬は不用となって煮て食われる．(転) 敵が滅びると、手柄のあった家来も不要視されて殺されるというたとえ；(《史記・越世家》)．

［狡脱］jiǎotuō〔動〕術策によって逃げる．

［狡伪］jiǎowěi〔形〕狡猾である．ずる賢い．〈那肖芹原是中国一个无赖小人，全无术法，只是～〉その蕭芹というやつはもともと中国の無頼の小者にすぎず、法術などまったくもたず、ただずる賢いだけです；(《古今・40》)．

［狡黠］jiǎoxiá〔形〕(書) ずるい．狡滑である．悪賢い．〈这个～的女郎似乎明白地看出了他的弱点，…〉この悪賢い女ははっきりと彼の弱点を見抜いたらしく、…．〈～者也就无机可乘了〉狡滑な者もつけこむすきがない．

［狡诈］jiǎozhà〔形〕悪賢い．〈阴险～〉陰険で悪賢い．〈带着满面～的表情〉満面に悪賢い表情をうかべている．

［狡展］jiǎozhǎn(又)jiǎozhan (方)＝‘狡赖’(旧)〈做了亏心事，再～也没用〉後ろめたいことをしてしまったら、もう言い逃れしてもむだだ．

［皎］

jiǎo ①真っ白な．(旧)〈～洁的月亮〉白く光る月．②〔名〕姓．

［皎白］jiǎobái ＝‘皎洁’〈～的月光〉皓々と輝く月の光．

［皎皎］jiǎojiǎo〔形〕(書) 明るい．澄んでいる．〈～夺目〉まばゆいばかりに明るい．〈但是我守着～的太阳当头〉しかし、私は白く輝く太陽に頭を照りつけられっぱなしだった．

［皎洁］jiǎojié〔形〕清潔な．明るい．皓々とした．白く光って美しい．清らかに輝くさま．〈～的月光照在湖面上〉清らかな月の光が湖上を照らしている．〈积雪放着～的银辉〉降り積もった雪が冷たい銀色の光を放っている．〈一离赵庄，月光又显得格外的～〉趙荘を離れると、月の光はまた、ひときわ明るくなった；(《魯・吶・社》)．〈你真纯洁，只有你才像这轮～的明月啊！〉きみは本当に純潔だ、きみだけが、この白い月のようだ．〈见月光～，山色晶莹，万籁无声，四围静寂〉月光は皓々と照り、山の景色もきらきら輝き、何の音も聞こえず、あたりは静まりかえっている；(《三俠・51》)．［～圆满］満月が皓々と輝くさま；(《兒女・34》)．

［皎厉］jiǎolì〔形〕(書) 高慢である．おごり高ぶっている．

［皎亮］jiǎoliàng〔形〕(書) 明るい．〈一地明月，分外～〉地面いっぱいに明月が照らし、ことのほか明るい．

［皎然］jiǎorán〔形〕(書) 白く明るいさま．〈俄而忽见金色，辉明～〉にわかに金色が明るく照り輝くのを見た；(《冥祥記》)．

［皎日之誓］jiǎo rì zhī shì〔成〕太陽にかけて誓いを立てる．〈～，死生以之〉お天道様にかけた誓いは、死んでもたがえることはありません；(《小玉》)．

［皎雪］jiǎoxuě〔名〕(書) 白い雪．〈北国的～〉北国の白い雪．

［皎月］jiǎoyuè〔名〕(書) 清らかな月．

［痰］

jiǎo ＝‘绞’

［筊］

jiǎo ①タケで編んだ縄．②小さな笙の一種．③＝‘珓’

［脚(一)］(腳)

jiǎo ①〔名〕足；くるぶしから先の部分．〈一只～〉一本の足．片方の足．〈一双～〉両方の足．注 (方)では‘小腿’‘大腿’を指すこともある．〈长～〉足の長いのっぽをいう．②〔名〕最下部．〈山～〉山のふもと．〈墙～〉塀の根．垣根．③〔名〕ものの脚．〈高～杯〉(ブドウ酒・シャンペンなどの脚の長い)グラス．④昔、運搬に関係のある物事を指した．〈～夫〉荷担ぎ・運搬労働者．飛脚．⑤(方) 下方を表す；〔四川〕．〈鞋在床～〉靴はベッドの下にある．⑥(方) 鳥獣の足；多くつま先のとがった、もしくはつめのついたものを指す；〔西〕．⑦(方) かす．＝‘渣滓’；〔閩〕．〈茶～〉出がらし．⑧運賃．運送費．⑨運送に用いる動物．⑩回数を表す．〈三四～〉3、4回；(《醒世・34》)．→(二) jué

［脚坳］jiǎo'ào〔名〕(方) ひざのくぼんでいるところ；〔西〕．

［脚巴丫ル］jiǎobayār〔名〕①足の指のまた；俗語．②足．＝〔字解〕①．

［脚班］jiǎobān〔名〕(方)(旧) 運搬労働者．運送屋；〔閩〕．

［脚板］jiǎobǎn〔名〕①ペダル．〈踩～〉ペダルを踏む．②(方) 足の甲；〔閩〕．③(方) 足．＝〔字解〕①；〔西〕．［～底］足の裏；〔西〕．［赤～］はだし．

［脚板(ル)］jiǎobǎn(r)〔名〕①(方) 足の裏．＝‘脚掌’〈像哪里起了火似的，只听见～在地下咚咚咚的响〉まるでどこかで火事が起こったかのようであり、地面がどどどっと響くのをただ足の裏に感じるだけだった．〈唬得尚让顶门上丧了三魂，～下走了七魄〉驚いた尚譲は頭のてっぺんや足の裏から魂魄が抜け出てしまいました；(《新編五代》)．［～苕］ヤマイモ；足の形をしているので；〔四川〕．［～心］(足の)土踏まず；〔四川〕．例〈他～上生疮，已经好些了〉彼は、土踏まずにできものが出来たが、もうよくなった．②足．＝〔字解〕①；〔四川〕．

［脚绑］jiǎobǎng〔名〕(方) 脚半．ゲートル；〔西〕．

［脚膀］jiǎobǎng ＝‘脚髈’〔名〕(方) ①＝‘腿’；〔閩〕．［大～］足；ひざからももの付け根の部分．［小～］足；くるぶしからひざまでの部分．②太もも．(転) 勢力のたとえ；〔閩〕．

［脚背］jiǎobèi〔名〕足の甲．＝‘脚面’

［脚本］jiǎoběn〔名〕①脚本．シナリオ；日語．②(書) 原稿．

［脚绷］jiǎobēng〔名〕(旧) 旅行の際歩きやすいように、足のひざから下の部分にズボンの上から巻きつける帯状の布．巻脚半．〈缠～〉同上を巻く．

［脚痹］jiǎobì〔名〕(方) 足のしびれ；〔西〕．

［脚边］jiǎobiān〔名〕①(方) 前後．あたり．ころ．＝‘脚下’；〔閩〕．〈清明～〉清明節のころ．②(方) そば．＝‘旁边’；〔閩〕．〈屋～〉家のそば．③足のあたり．足もと．〈那双箸正落在妇人～〉あの2本のはしがちょうど女の足元に落ちました；(《金瓶梅・4》)．［～路］よく通る道．行きつけの所．

［脚匾］jiǎobiǎn〔名〕(方) 浅くて円形のタケざる；〔呉〕．

［脚脖子］jiǎobózi〔名〕(方)＝‘脚腕(子・ル)’；〔東北〕．

［脚布］jiǎobù〔名〕①下半身をふくのに用いる布；‘脸布’と区別する．②足をくるむ布；現在の靴下にあたるもの．

［脚步(ル)］jiǎobù(r)〔名〕①歩幅．〈～大〉歩幅が広い．②足の動き．足取り．足の運び．〈放重～〉足取りを重くする．〈两个人的～都下得很快〉二人は足速に歩いた．〈放慢了～〉歩みを遅くした．〈放快～〉足を速める．〈～蹒跚的老人〉足元の危なげな老人．〈放轻～〉足取りを軽くする．〈立定～〉足場をしっかり固める．〈踏着沉重的～走了下来〉足どり重く下りて来た．〈和敌人比比～〉敵と足の速さを比べてみる．〈～勤〉足まめに歩く；(《金瓶梅・2》)．［～违例］(体) フットフォルト；バレーボール．③足音．〈听不出～来〉足音を聞きとれない．〈突然在他们左边响起了～〉突然彼らの左側に足音が響いてきた．〈～响〉足音がする；(《醒世・5》)．［～声(ル)］足音．例〈听到～〉足音が聞こえる．例〈细碎的～〉小刻みの低い足音．例〈厅里只有胡国光的～〉広間には胡国光の足音だけがした．④(方) 立脚点；〔四川〕．〈不失自己～〉自分の立場を踏み外していない．⑤(旧)＝‘脚夫’

［脚步钱］jiǎobùqián〔名〕(旧) 使い走りの報酬．〈每人赏了一两银子，做～〉めいめいに駄賃として銀子1‘两’を与えた；(《金瓶梅・91》)．

［脚步钿］jiǎobutián (方)＝‘脚钱’；〔呉〕．

［脚步鸭(ル・子)］jiǎobùyā(r・zi)〔名〕①足指．②(方)＝‘脚①’；〔北京〕．〈你看我这大～，到处买不到这个尺码的鞋〉私のこの大足をごらん、どこへ行ってもこのサイズのは手に入らない．

［脚步丫ル］jiǎobuyār〔名〕(方) 足のくるぶしから先の部分；〔北京〕．

［脚不点地］jiǎo bù diǎn dì ＝‘脚不撅地’〔成〕足が地につかない．(転) 大急ぎで歩くさま．〈只见后面两个人～赶上前来〉ふと見ると後から二人の男が飛ぶように走って追いかけて来る；(《京本・15》)．

［脚不及履］jiǎo bù jí lǚ〔成〕靴を履く間も無く走り出て行く．(転) 慌てふためくさま．〈～地把他迎进客厅〉靴を履く間も無く急いで彼を客間に迎え入れる．

［脚不落地］jiǎo bù luò dì〔成〕足が地につかない．(転) 1)大急ぎで歩くさま．2)考えが上すべりなたとえ．

［脚不沾地］jiǎo bù zhān dì〔成〕休まずに歩くさま．飛ぶように速く歩くさま．休む暇もなく忙しく駆けまわるさま．〈真够呛！一下午～来回跑了三十里路〉本当にたまらない、午後じゅう休まずに行ったり来たりして30‘里’走った．〈忙得我一天～〉忙しくて一日じゅうあちこち駆けまわって休む暇もない．〈拉了那妇人～的进了北边那隔断门〉大急ぎでその女を引っ立てて北側の仕切りになっている出入り口から出て行った；(《兒女・7》)．〈那李嬷嬷～跟了凤姐走了，…〉李ばあやは鳳姐にひっぱられて飛ぶように速く歩いて行きましたが、…；(《紅樓夢・20》)．

［脚部犯规］jiǎobù fànguī〔連〕(体) フットフォルト；バドミントン．

J

［脚材］jiǎocái 〔名〕林 根張り．
［脚踩］jiǎocǎi 動 足で踏みつける．
［脚踩两只船］jiǎo cǎi liǎng zhī chuán 諺 2隻の船にまたがる．二足のわらじを履く．うまく立ちまわる．二股をかける．ほらが峠をきめこむ．内股膏薬．＝'脚踏两只船'
［脚踩棉花］jiǎo cǎi miánhua 熟（酒・病気などによって）足がふらふらすること．足に力が入らないこと．
［脚踩石］jiǎocǎishí 〔名〕踏み石．飛び石．
［脚叉］jiǎochā 形 白 素性がはっきりしない．あやしい．うさんくさい．不審である．〈我店里有两个人，好生～〉私の宿には二人いるが，たいへんいかがわしい；（《水滸・62》）．
［脚车］jiǎochē 〔名〕方 人を乗せる一輪車；荷物も運ぶ．
［脚程］jiǎochéng 〔名〕①脚力；歩ける能力．〈他有～，走个百八十里的不算什么〉彼は足が強いから100'里'ぐらいの道のりはなんでもない．②ウマ・ロバ・ラバなどの動物が一日に進む距離．〈一天五百里～的驴儿〉一日に500'里'を行くロバ；（《児女・19》）．③路程．④手形．車や船が関所を通るときの通行証明書．＝'路引' ⑤白 出張旅費．〈讨了～，…〉旅費をもらって，…；（《金瓶梅・2》）．
［脚跐］jiǎocǐ 〔名〕（ベッドの前に置く）踏み台．
［脚跐两只船］jiǎo cǐ liǎng zhī chuán 方＝'脚踩两只船'；〔東北〕．
［脚搭（着）脑杓（子）］jiǎo dā(zhe) nǎosháo(zi) 〔熟〕白 足が後頭部を打つ．喩 韋駄天走りに走る；'搭'は'打''踏'とも；（《元曲・救風塵・1》）．
［脚搭子］jiǎodāzi 〔名〕踏み台．座具の足のせ．
［脚打后脑勺（儿）］jiǎo dǎ hòunǎosháo(r) 〔熟〕方 ①足が地につかないくらい忙しいさま；〔東北〕．〈孩子哭，老婆叫，这边喊，那边闹，忙得我～儿〉子どもは泣き，妻は叫び，ここあそこと騒がしく，忙しくてどうしようもない．②＝'脚搭（着）脑勺（子）'
［脚带］jiǎodài 〔名〕足をくくる布．脚半に類するもの．
［脚担］jiǎodàn 〔名〕方（天びん棒の両端にかけた）荷物．＝'担子'；〔呉〕．
［脚灯］jiǎodēng 〔名〕劇 フットライト．足下灯．
［脚蹬（子）］jiǎodēng(zi) 〔名〕ペダル．［～板］体 ふんばり板；ローイング，ストレッチャーボード．［～杵］体 ペダル・ロッド；自転車．［～扣子］体 クリップバンド；自転車．［自行车～］自転車のペダル．
［脚蹬坛子］jiǎodēng tánzi 〔連〕足を使って行うつぼの曲芸．
［脚蹬子］jiǎodēngzi 〔名〕機械の足で踏む部分．ペダルの類．
［脚登冰爪］jiǎodēng bīngzhuǎ 〔連〕体 アイゼン；登山．
［脚登黄山］jiǎo dēng Huángshān 〔諺〕（'眼看峨嵋'と続き）足は黄山にあって目は峨嵋を見る．こちらの山から見ればあちらの山が高く見える．他人のものはよく見える；黄山は安徽省南部歙県にある名山．峨嵋は四川省峨嵋県にある名山．
［脚登子］jiǎodēngzi 〔名〕①いすにかけたときの足のせ台．②踏み台．③ペダル．〈'链条断了'柯亭拨弄～，作出了判断〉「チェーンが切れている」柯亭はペダルをくるくる回しながら，そう判断した．
［脚凳］jiǎodèng 〔名〕踏み台．
［脚镫］jiǎodèng 〔名〕白 あぶみ．〈～还不曾踏稳〉あぶみもまだしっかり踏みしめていなかった；（《照世盃・3》）．
［脚镫子］jiǎodèngzi ＝'脚登子③'
［脚底］jiǎodǐ 〔名〕方 足の裏；土踏まず以外の部分．〈～起了茧〉足の裏にたこができた．［～印］足跡．
［脚底板（儿）］jiǎodǐbǎn(r) 方＝'脚掌（儿・子）'；〔呉〕．［～擦油］〔歇〕足の裏に油を塗る．喩（'溜得快'と続き）さっさと逃げる：'溜'の逃げる，ずらかるという意味にかける．［～抹油］同上；〔東北〕．例〈你们批不着他了，早～溜没影儿啦〉あなたたちは彼を批判できない，とっくにさっさと逃げ出して影もかたちもない．
［脚底下］jiǎodǐxia 〔名〕①歩み．足の運び．歩く力．足；歩の動きを指す．〈～很快〉足が速い．〈他～快着呢！〉彼の足は速い．②足の下．〈～踏着〉足の下に踏んづけている．［～揩油］方 さっさと逃げ出す．＝'脚底板擦油'（☞'脚底板儿'）；〔呉〕．［～使绊子（～儿）］（比喩的に）足ばらいをかける．③足もと．〈留神～〉足もとに気をつけなさい．〈～使劲儿呀！〉がんばりなさい．ふんばれよ．④ここ；いま立っているところ．〈起～到北边儿，不差什么一里多地呢〉ここから北のそこまで，およそ1'里'ぐらいあるよ．
［脚底下人］jiǎodǐxià rén 〔連〕方 長江の下流から来た者；〔四川〕．
［脚底心］jiǎodǐxīn 〔名〕方 足の裏の真ん中．土踏まず；〔呉〕．
［脚地］jiǎodì 〔名〕①方 家屋の中の土間．〈砖墁～〉れんが敷きの土間．〈他进屋后，把箩筐放在～上〉彼は家に入ると，かごを土間に置いた．②隅っこ．
［脚店］jiǎodiàn 〔名〕方 はたご．木賃宿．
［脚垫］jiǎodiàn 〔名〕①人力車などの蹴込み．②方 足の裏にできた（比較的大きな）まめ・たこ；〔北京〕．
［脚独］jiǎodú 〔名〕方 かかと；〔四川〕．〈～上开了些口子，走路都痛〉かかとに傷口があるので，歩くと痛い．
［脚肚（子）］jiǎodù(zi) 〔名〕方 ふくらはぎ；〔四川〕，〔広〕．［～段］太もも．＝'大腿'；〔広〕．［～瓤］ふくらはぎ；〔広〕．
［脚肚子］jiǎodùzi 〔名〕方 背後の黒幕；〔四川〕．

［脚阀］jiǎofá 〔名〕機 フット弁．
［脚法］jiǎofǎ 〔名〕サッカーや蹴まりなどのテクニック．けり方．足使い．〈～细腻〉蹴り方がていねいである．
［脚风湿］jiǎofēngshī 〔名〕医 かっけ．
［脚缝儿］jiǎofèngr 〔名〕①足の指のまた．②足の指のまたのところ．
［脚夫］jiǎofū 〔名〕旧 ☞'脚行④'．〈向～行些小费〉ポーターに何がしかのチップをやる．〈几个～正闭着眼蹲在石碌碡上吸旱烟管〉数人のかごかきが目をとじて，石のローラーの上にしゃがんできせるをくわえているのが見えた．〈做～打扮〉'脚夫'のなりをする；（《水滸・16》）．
［脚杆（儿・子）］jiǎogǎn(r・zi) 〔名〕方 ①人や動物の足．足のすね．〈眼睛发黑，～发软〉目がくらみ，足の力が抜ける．〈～有些发颤〉足がすこし震える．②足による労働力．足の力・動き．
［脚高步低］jiǎo gāo bù dī 〔成〕足もとの定まらぬさま．よろよろして歩くさま．〈三人心里越慌，～，在芦苇里撞〉3人はいよいようろたえて，歩きにくそうにアシの中をつき進んだ；（《水滸・37》）．〈他自吃醉了，这等～立也立不住〉彼は酒に酔って，こんなによろよろして立つにも立てない；（《元曲・貨郎旦・2》）．
［脚高脚低］jiǎo gāo jiǎo dī 〔熟〕方 お天気やであること．気変わりがすること；〔呉〕．〈他有点儿～〉彼はいささかお天気やだ．
［脚跟］jiǎogēn 〔名〕①かかと．足場．立場；しっかりと立ち，揺るぎないことのたとえ．〈立住～〉しかと立つ．足元を固める．〈立定～〉立場をしっかりする．〈～站得稳〉立場がしっかりする．〈如果把他治服了，金厂长的～就站稳了〉もし彼を抑えたなら，金工場長の足もとは定まる．〈从头直冷到～〉頭のてっぺんから足の先までぞっとする；（《魯・吶・狂》）．〈随着～走〉すぐ後ろをついて行く；（《古今・36》）．〈不是刚劲有～底人，定立不住〉剛直で根本がしっかりした人でなければ，（自己を）確立できない（《朱子語類・93》）．［～大事］当面の大切な事．例〈我一释服，便去了我的～〉喪があけると，目下の大事を済ませたことになる；（《児女・20》）．［～无线］かかとを結ぶ糸がない．住所が一定しないこと；（《王西廂・1・1》）．②方 足もと．そば；〔閩〕．〈台子～〉テーブルのそば．〈石头～〉石の根もと；（《児女・4》）．［～头］足もと．そば；〔呉〕．③方 前後．あたり．ころ；〔呉〕．〈年夜～〉おおみそかのころ．
［脚根骨］jiǎogēngǔ 〔名〕生 足根骨．
［脚跟脚］jiǎo gēn jiǎo 〔熟〕ぴったりつき従う．〈不管到哪里，都是～的〉どこに行くんでも一緒だ．
［脚梗］jiǎogěng 方＝'小腿'；〔呉〕．
［脚功］jiǎogōng 〔名〕体 フットワーク．足技．足業．
［脚孤根］jiǎogūgen 方＝'孤拐②'；〔北京〕．
［脚孤拐］jiǎogūguai 方＝'脚骨拐'／'脚髁骨'；〔東北〕．〈泞泥盖没～〉ぬかるみに足首まで埋まる．
［脚骨］jiǎogǔ 〔名〕①生 足骨．〈跪伤～〉（頼むときなど）ひざまずいて足の骨を傷つけるほど頼む；（《十二樓・拂雲樓》）．②方 すね．＝'小腿'；〔呉〕，〔広〕．［～力］足の力．脚力．
［脚瓜］jiǎoguā 〔名〕方 ふくらはぎ．＝'脚肚子'；〔広〕．［～瓤］同上．
［脚管］jiǎoguǎn 〔名〕方 ずぼんのまた下．＝'裤腿'；〔呉〕．
［脚光］jiǎoguāng 〔名〕劇 脚光．フットライト；日語．
［脚行］jiǎoháng 〔名〕旧 ①運送業，または運送労働者．②駅の赤帽．
［脚核桃］jiǎohétao 〔名〕方 くるぶしの骨；〔北京〕．
［脚痕］jiǎohén 〔名〕足跡．
［脚后跟］jiǎohòugen ＝'脚跟①'［～打着后脑勺］＝'脚打后脑勺（儿）'；（《元曲・救風塵・1》）．
［脚后脚（的）］jiǎo hòu jiǎo (de) 〔熟〕次から次へと続くさま．相前後するさま．＝'脚跟脚的'
［脚户］jiǎohù 〔名〕方 舟・車・かご・ウマなどをつかって生計をたてている人；荷担ぎ・飛脚など．＝'脚夫'；又白．〈众～说道〉多くの馬丁がこう言った；（《姻縁・5》）．
［脚护罩］jiǎohùzhào 〔名〕機 カバー．
［脚花］jiǎohuā 〔名〕①摘み残したよくない綿花．②綿花くず．③方 歩調．足並み；〔呉〕．〈～乱了〉足並みが乱れる．②方 足の力．脚力；〔呉〕．
［脚划船］jiǎohuáchuán 〔名〕方 足こぎ舟；浙江と蘇州南部の水郷地帯に多く見られる．船体は細長く，船底はとがってい，乗客は中ほどの覆いの中に座る．こぎ手は船尾にいて戸板にもたれて両足でかいをこぎ，手でかじをとる．舟足は速い；〔呉〕．
［脚髁骨］jiǎohuáigǔ ＝'脚髁'〔名〕くるぶし．足首の両側にある突起した骨．
［脚鸡眼］jiǎojīyǎn 〔名〕足のうおのめ．
［脚技］jiǎojì 〔名〕フットワーク．足でする芸当．
［脚迹］jiǎojì ＝'脚印（儿・子）'〈你们不该跟着我的～走那条路〉きみたちは私と同じ道をたどってはいけないんだ．
［脚家］jiǎojiā 〔名〕白＝'脚户'
［脚价］jiǎojià ＝'脚价钱'〔名〕方（人・牛馬による）運搬賃．
［脚架］jiǎojià 〔名〕①足場．足掛け．足載せ．〈搭～〉同上を組む．②方 三脚．三脚架；〔広〕．
［脚尖（儿）］jiǎojiān(r) 〔名〕足の先．つま先．靴のつま先．〈踮着～走〉つま先立って歩く．〈翘起～〉つま先で立つ．背伸びする．〈拳头～〉

げんこつとつま先;殴ったり蹴ったりすること;(醒世·34).[～步]体立歩. 体操.[～踢球]体フロントキック;サッカー.[～舞]体トウ·ダンス.

[脚茧] jiǎojiǎn 名 足にできるたこ.

[脚脚] jiǎojiǎo 名 方 ① 足;多く幼児語;四川.〈把～伸出来穿鞋〉あんよを伸ばして靴を履く. ② 器物の脚;四川. ③ ある種の野菜の根;四川.〈豆芽要把～理了才下锅〉モヤシはひげをとってなべに入れる. ④ 残りかす;四川. ⑤ 水や油などの中の沈殿物·おり;四川.〈这开水头好多～〉このお湯にはおりが多い.

[脚脚头] jiǎojiǎotou 名 方(食品の)残りかす;例.〈碗里还剩眼～〉お茶わんにまだ少し残っているよ.

[脚脚沾] jiǎojiǎozhān 形 方 貪欲である. 欲が深い;例.

[脚脚爪爪] jiǎojiǎozhǎozhǎo 名 方 ① 動物の足やつめ;四川. ② 悪者の手下·手先;四川.〈这方圆几十里都是他的天下,～多的是〉このあたり数十'里'はどこも彼の天下で、手下も大勢いる.

[脚节掐] jiǎojiéqiā 名 方 足のつめ;例.

[脚节头] jiǎojiétou 名 方 足の指;例.

[脚劲(儿)] jiǎojìn(r) 名 方 脚力;例.〈妈妈的眼睛不如从前了,可是～还很好〉おかあさんの目は以前のようにはいかなくなったが、足はまだ丈夫だ.

[脚胫] jiǎojìng 名 方 くるぶし. 足首;四川.

[脚铐] jiǎokào 名 足かせ.

[脚科] jiǎokē 名 公衆風呂で足の手入れをする部門.[～大夫]同上の技術者.

[脚扣] jiǎokòu 名 昇柱器;電柱に登るときに足につける鉄製の用具.

[脚快] jiǎokuài 形 ① 足が速い. ② 足がしっかりしている.

[脚块子] jiǎokuàizi 名 方 くるぶし;例.

[脚懒根] jiǎolǎngen 名 方 アキレス腱;北京.

[脚里] jiǎolǐ 名 ① 方 下の方;四川.〈坡～〉坂のふもと. ② 旧 ='骨子里'

[脚力] jiǎolì 名 ① 旧 運輸労働者. ② 運賃. 運搬賃.[～钱]駄賃. ='脚钱' ③ 足の力.(足の)行動力. 歩く力. 脚力.〈用～挨来两人的吃穿〉足の力で二人の生活費を稼ぐ. ④ 勢力.〈～硬〉勢いがある. ⑤ 方 後ろ盾. バック;又旧. ⑥ 方 運搬に用いる家畜(ウシ·ウマ·ラバなど)を指す;又旧.〈嘱咐已毕,收拾行装,不用官府车辆,自己雇了～登车〉言いつけるべきことを言い終わると、旅の荷物と身仕度を調え、役所の車は断って、自分で馬車を雇って乗った;(《醒世·2》).[～棚]ウマ小屋. 柵. ⑦ 旧 旅行のとき随行する従者.〈济宁离此尚远,如何不寻个～,却受这般辛苦?〉済寧はここからまだずっと先なのに、どうして従者をさがさずに、このようなご苦労をなさるのですか;(《醒世·10》). ⑧ 旧 情報を伝える人.

[脚镣(儿)] jiǎoliào(r) 名 足かせ.〈套～〉足かせをはめる.〈～手铐〉手かせ足かせ.〈二三十个人都上了～手铐,不是重犯不会这样的〉2,30人に足かせをはめ手錠をかけたのは、重罪人だからこそこうなんだ.

[脚炉] jiǎolú 名 足あぶり;多く銅製で鼓型. 提げるところがあり、ふたに小さな穴がある.〈～手炉的炭也交出去了〉足あぶり·手あぶりの炭も渡してやった;(《紅楼夢·23》).

[脚路] jiǎolù 名 方 手づる. コネ. 後ろ盾. ='门路';例.

[脚驴] jiǎolú 名 運搬や騎乗するために賃貸しするロバ.

[脚略斜] jiǎo lüè xié 熟 旧 千鳥足. よろよろ歩くさま.

[脚轮] jiǎolún 名(バッグやトランク·いす·ピアノなどの下部に取り付けた)小さな車輪. 脚輪. キャスター. キャスター·ホイール.〈他拖着一只带～的人造革大包〉彼はキャスターの付いた人造皮の大きなかばんを引きずっている.

[脚马(子)] jiǎomǎ(zi) 名 方 ① 足や靴の上にかぶせる円形の滑り止め;縄状のものと鉄製のものとがあり、鉄製のものを'铁脚马'という;四川.〈在草鞋后跟拴上铁～〉わらじのかかとに鉄の滑り止めをくくりつける. ② 歩み. 足どり;例.〈刹着～,严着脸,有力地拉着〉歩みを止め、顔をしかめ、ぐいと引いた.

脚马

[脚码] jiǎomǎ 名 サブスクリプト. 下に記した文字(数字·記号). ='脚号'、'下标'

[脚馒头] jiǎomántou 名 方 ひざ小僧. ='膝盖';例.

[脚慢] jiǎomàn 形 方 足が弱い. 足もとがおぼつかない. 足もとが留守である.〈偶然～,绊着门槛一跌〉ふと足もとが留守になり、敷居につまずいて転んだ;(《古今·10》).

[脚门(儿)] jiǎomén(r) ='角门(儿)'

[脚面] jiǎomiàn 名 足の甲. ='脚背'[～长眼睛]熟 足の甲に目がついている. 喩 自分をたいしたものだと思い込むこと.

[脚模手印] jiǎomó shǒuyìn 連 方 契約書などの書類に押す指紋の総称;'脚模'は足の指紋;四川.〈盖～〉拇印を押す.

[脚内侧] jiǎonèicè 名 体 フットイン;サッカー.

[脚牛] jiǎoniú 名 方 種ウシ.

[脚耙手软] jiǎo pā shǒu ruǎn 成 方 弱々しいさま;四川.〈饿得～的〉飢えてふらふらになっている.

[脚胖] jiǎopàng 方 ='脚髈(1)';例.

[脚跑大了] jiǎo pǎodàle 熟 奔走に疲れる. 足を棒にしてかけずりまわる.

[脚泡] jiǎopào 名 医(手足の)まめ.

[脚盆] jiǎopén 名 足洗い用のおけ.

[脚碰脚] jiǎo pèng jiǎo 熟 方 足を足にぶつけてみる. 喩 ドングリの背比べ. だいたい同じ. あまり違いがない. ='差不多';例.

[脚片] jiǎopiàn 名 方 足;くるぶしから先の部分. ='脚'

[脚片子] jiǎopiànzi 名 足の底の地につく部分.

[脚蹼] jiǎopǔ 名 潜水用の水かき;アヒルの足の形.

[脚气] jiǎoqì 名 医 ① かっけ.〈害～〉かっけにかかる.[～病][～症]かっけ. ② ='脚癣';俗語.[～病]同上.

[脚前脚后] jiǎo qián jiǎo hòu 成 前後して. 先になったり後になったり.〈他们都～地流落他乡了〉彼らはみな前後して他郷にさすらう身になった.〈我是～跟着他来的〉私は先になったり後になったりしながら彼について来たのです.

[脚钱] jiǎoqian 名 ① 旧 '脚夫'に支払う駄賃. 足代.(奔走の)お礼金.(贈り物を届けて来た人に贈る)心付け. ='脚价'〈霎时到了,还了轿钱～〉あっという間に着いて、かご代と荷物の運び賃を払った;(《初拍·34》). ② 方 旅費. 路銀.

[脚俏皮] jiǎoqiàopí 名 旧 走り使い. 手先. ='跑腿儿的'

[脚软] jiǎoruǎn 形 足がだるい. 足の力がない. 足がすくんでいる.

[脚痧] jiǎoshā 名 旧 コレラ. ='霍乱'

[脚煞] jiǎoshā 名 足踏みブレーキ.

[脚上的] jiǎoshàngde 名 旧 馬方. まご.〈那～两个伙计,你们招呼罢〉2人の馬方たちはおまえたちが相手をしなさい;(《兒女·5》).

[脚上的泡自己走的] jiǎoshàngde pào zìjǐ zǒude 諺('身上的疮自己惹的'と続き)足のまめは自分が歩いて作ったもの. 体のできものは自分が作ったもの. 喩 問題が起きたら自分から原因を探さなければならぬ.

[脚上泡] jiǎoshàng pào 熟 足のまめ. 喩 自分で努力して得た成果. 働いて流した汗の結晶.

[脚梢] jiǎoshāo ='脚捎' 名 旧 つま先.[～天]あお向けに足をあげて倒れる. 例〈颠个～〉あお向けに足をあげて倒れた;(《水滸·72》). 例〈那拳头刚擦的一擦,便一个～哩〉げんこつがちょっと触れただけで、すぐあお向けに足をあげてひっくりかえった;(《元曲·伍員吹簫·1》).

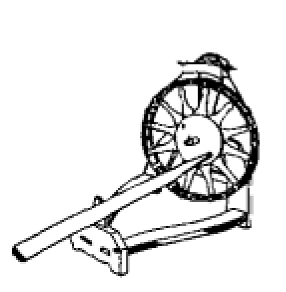
[脚梢皮] jiǎoshāopí ='脚俏皮'

[脚声音] jiǎo shēngyīn 連 旧 足音.

[脚手] jiǎoshǒu 名 ① 人手. ②(口)jiǎoshou 建 足場.〈搭～〉同上を組む.[～板]足場板.[～架]工事の足場. やぐら. 例〈搭～〉足場を架ける. ③ 方 靴;東北. ④ 旧 手と足.〈妇人待他吃了晚饭,洗了～〉女は彼に夕食を食べさせてから、手足を洗った;(《水滸·45》). ⑤ 旧 手がかり. 足がかり.

[脚酸腿软] jiǎo suān tuǐ ruǎn 成 疲れて足が痛くだるい. くたびれて、足に力が入らないさま. 足ががくがくになって力が入らないさま;(《水滸·1》).

[脚踏(儿·子)] jiǎotà(r·zi) 名 ① 踏み台. ② 機 足踏み式.[～泵]足踏みポンプ.[～裁切机]足踏み断裁機.[～车床]足踏み旋盤.[～冲床]足踏みプレス.[～纺车]足踏み糸つむぎ機.[～风门]足踏みアクセル.[～风箱]踏鞴.[～缝纫机]足踏みミシン.[～鼓风炉]踏鞴炉.[～加速器]足踏みアクセレレーター.[～剪床]足踏み剪断機.[～键盘]音 脚鍵盤.[～开关]足踏みスイッチ.[～摩托车]モーター·バイク.[～起动]足蹴り始動.[～汽车]オートバイ. ='机器脚踏车'[～水车]足踏み揚水車.[～脱粒机]足踏み式脱穀機.[～闸]サービス·ブレーキ. ='常用闸'[～钻床]足踏みボール盤. ③ 方 ='脚炉';例. ④ オンドルやいすの前に置く長方形の足のせ.〈底下四副～〉その下には足のせが四つ置かれています;(《紅楼夢·3》).



脚踏纺车

[脚踏板] jiǎotàbǎn 名 ① 機 デッキ·プレート. 足踏みペダル. 足ペダル. 足掛け. ②(船から岸に上がるときの)渡し板.〈渡过江了,撺下～,请登岸〉河岸に着きました、渡し板をおろしますから、どうか岸に上がってください;(《元曲·楚昭公·3》).

[脚踏车] jiǎotàchē 名 方 自転車. サイクル. ='自行车';湖.[～行](-háng)自転車店.

[脚踏两边儿船] jiǎo tà liǎng biānr chuán ='脚踏两只船'/'脚踩两只船';'又要上湖北,又要上湖南'と続くこともある.

[脚踏实地] jiǎo tà shí dì 成 しっかりと地を踏みしめる. 足が地についている. 着実に事をするさま. ='实事求是'↔'好高骛远';(邵伯温《聞見録》).〈进行～的研究〉地道な研究をする.

[脚踏硬地] jiǎo tà yìngdì 熟 旧 しっかり固い大地を踏みしめる. 事をなすに着実であること. 確実である.〈况又实实是骨肉、～,这家

私到底是稳取的了〉まして実の親子なのだから、結局この家財産は間違いなく手に入ろうというもの；（«二拍·10»）.

[脚踏着脑杓子] jiǎo tàzhe nǎosháozi (白)＝'脚搭(着)脑杓(子)' 〈那厮这等快走，他挑着两个沉点点的笼儿，我～，只赶不上吧〉あいつはとても歩くのが速くて、少し重い籠を二つ担いでいるが、自分が韋駄天走りに走っても追いつけないだろう；（«元曲·硃砂擔·2»）.

[脚梯] jiǎotī 〔名〕汽車に取り付けられた乗り降りのためのはしご.

[脚踢球] jiǎotīqíu 〔名〕(体) キック. キックボール.

[脚蹄] jiǎotí 〔名〕(方) ひづめ. ＝'蹄子'；〔粤〕. 〈猪～〉ブタのひづめ. 豚足. [红烧～]（ブタ·ヒツジなどの）足の先のしょうゆ煮.

[脚桶] jiǎotǒng (方)＝'脚盆'；〔粤〕.

[脚头] jiǎotóu 〔名〕(旧) はとば運搬人足の親方.

[脚头(儿)] jiǎotóu(r) 〔名〕① 歩く動作；足の力. 歩行力. 〈～勤快〉足まめである. ② 足の先. 足. 足もと；現代語では多くサッカーのテクニックをいう. 〈～有工夫〉足技がうまい. 〈拨转～〉とってかえす；足の向きをかえる；（«古今·1»）. 〈立住～〉棒立ちになる；（«古今·38»）. 〈相～〉盗賊が仕事する前に下見する；（«水浒·2»）. [～乱]行き先がわからない. (例)〈只是你～，一时间那里寻你去？〉ただおまえは行き先が決まらないので、さあという時にどこに尋ねて行けばいいんだ；（«元曲·救風塵·3»）. [～妻]同じベッドで寝る妻. 同衾する妻；一緒に暮らしている妻. (例)〈你那～身归地府〉おまえの生活を共にしていた妻はあの世へ行った；（«元曲·冤家債主·4»）.

[脚外侧] jiǎowàicè 〔名〕(体) フットアウト；サッカー.

[脚弯手弯] jiǎo wān shǒu wān 〔諺〕（'往怀里弯'と続き）足を曲げるにも手を曲げるにも、みな自分の懐の方へ向かって曲げる. (転) 利己心はだれにもあるものである. 人は自分の都合のいい方に考えるもの.

[脚弯弯] jiǎowānwān 〔名〕(方) ひざの後部；〔四川〕. 〈齐～的算超短裙〉ひざ丈ならミニスカートといえる.

[脚腕(子·儿)] jiǎowàn(zi·r) 〔名〕くるぶし. 足首.

[脚窝] jiǎowō 〔名〕① 足を踏み入れる所. 足の踏み場. 〈他在烂砖头里找～往前走〉彼は壊れたれんがの間を、足のおろせる所を探しながら進んだ. ② (方) わりあい深い足跡. 〈一步一步寻着～走〉一歩一歩足跡を探して歩いた. 〈院子里的雪地上留着三个人的杂乱的～〉庭の雪の上には３人の乱れた足跡が残っている.

[脚下] jiǎoxià 〔名〕① 足もと. 〈枚却是自愿放弃一切，跪在一些人的～，…〉枚はみずから進んですべてを放棄し、人々の足もとにひざまずき、…. [～泥皮] (白) 卑しいもの. 何の価値もないもの；（«兒女·21»）. ② (方) 目下. いま. 〈您～在哪个衙门行走？〉あなたはいま、どこの役所にお勤めですか. 〈～我在这儿当个小差〉いま私はここでけちな役所勤めをしています. ③ (方) 前後. あたり. ころ；〔北京〕，〔粤〕. 〈留到端阳～才吃〉端午の節句のころまで残しておいてやっと食べる. ④ (方) 下. ＝'底下'；〔粤〕. 〈床～〉ベッドの下. ⑤ (白) 雨靴の別名. くぎを打った靴をいう；宋代の俗語. 〈便是雨不得住，鞋儿都踏湿了，教青青回家，取伞和～〉雨がやみませんで、靴がずぶぬれになり、青青に傘と靴を取りにもどらせたのです；（«警世·28»）. ⑥ (白) 山のふもと.

[脚线] jiǎoxiàn 〔名〕(旧) ① 足取り. ② 消息. 情報.

[脚心(儿)] jiǎoxīn(r) 〔名〕（足の）土踏まず.

[脚癣] jiǎoxuǎn 〔名〕足の水虫. ＝'脚气②'

[脚丫巴(儿)] jiǎoyāba(r) 〔名〕① ＝'脚鸭(儿·子)' ② (方) ＝'脚缝儿'；〔北京〕.

[脚丫朝天] jiǎoyā cháo tiān 〔熟〕'忙'の補語として用い、たいへん忙しいさまをいう. 〈他整天忙得～〉彼は一日じゅう、忙しくててんてこ舞いだ.

[脚丫豆儿] jiǎoyādòur 〔名〕(方) 足の指；〔北京〕.

[脚丫缝(儿)] jiǎoyāfèng(r) ＝'脚鸭缝(儿)' 〔名〕① 足の指と指の間. 足の指のすきま. ② 足の指のまたのところ.

[脚丫泥(儿)] jiǎoyāní(r) 〔名〕(方) 足の指のすきまのあか·汚れ；〔北京〕，〔粤〕.

[脚鸭(儿·子)] jiǎoyā(r·zi) ＝'脚丫儿(～子)' 〔名〕(方) 足首から先の部分. 足；〔北京〕，〔東北〕. 〈下面光着两只黑而亮的大～儿〉下には２本の黒くつやつやした大きな足をまる出しにしている. 〈光着小白～的小孩子〉小さい白い足をむき出しにした子ども.

[脚眼] jiǎoyǎn 〔名〕(方) くるぶし；〔広〕. ＝'踝子骨'

[脚叶] jiǎoyè 〔名〕根に近いところの葉；多く農作物について.

[脚义] jiǎoyì 〔形〕えたいが知れない. ふだん見なれない.

[脚印(儿·子)] jiǎoyìn(r·zi) 〔名〕足跡. 〈～是自己走出来的〉足跡は自分で歩いてつけたものだ. (転) 自分でやったことは消えないものだ. 〈土上面会留下～〉土の上に足跡が残っているはずだ. 〈砖上有好些～，…〉れんがの上にたくさんの足跡があって、…. 〈明显的～〉はっきりした足跡. 〈踏着英雄的～前进〉英雄の足跡に従って前進する.

[脚影儿] jiǎoyǐngr 〔名〕(白) 人影. 〈不见半个～走来〉だれもやってくるけはいがない；（«照世盃·2»）.

[脚硬] jiǎoyìng 〔形〕(白) 運がいい.

[脚油] jiǎoyóu 〔名〕(方)（多くブタの）内臓についた脂肪；〔四川〕. 〈～没得边油好〉同上の脂はラードより劣る.

[脚鱼] jiǎoyú 〔名〕(方) カメ. スッポン. ＝'鳖'，'王八'；〔広〕.

[脚闸] jiǎozhá 〔名〕（自転車の）コースター·ブレーキ. 足踏みブレーキ.

[脚榨] jiǎozhà 〔名〕(方) 刑具の一種；両足にはめ、座ることも横になることもできなくさせるもの；〔四川〕.

[脚掌(儿·子)] jiǎozhǎng(r·zi) 〔名〕足の底の地につく部分；'脚心(儿)'を除いた部分.

[脚爪] jiǎozhǎo 〔名〕(方) ① 足のつめ；〔粤〕. 〈剪～〉同上を切る. ② 鳥獣の足またはそのつめ；食用. 〈猪～〉ブタの蹄. 〈红烧～〉（豚足など）足の先のしょうゆ煮.

[脚正不怕鞋歪] jiǎo zhèng bù pà xié wāi 〔諺〕足の形がまともならば靴の形がゆがむ心配はない. (転) みずから正しければ何も恐れることはない. 自分が正しくしていれば邪道に踏みこむことはない. ＝'心正不怕影儿斜，脚正不怕倒踏鞋'

[脚指] jiǎozhǐ ＝'脚指头(儿)'

[脚指盖儿] jiǎozhǐgàir (方) 足のつめ；〔東北〕.

[脚指甲(儿)] jiǎozhǐjiǎ(r) ＝'脚趾甲' 〔名〕足の指のつめ.

[脚指头(儿)] jiǎozhǐtou(r) ＝'脚指'，'脚趾(头)' 〔名〕足の指；俗語. [～肚子]足の指のふくれている所. [～缝儿]足の指のすきま.

[脚趾公] jiǎozhǐgōng 〔名〕(方) 足の親指；〔広〕.

[脚趾拇] jiǎozhǐmǔ 〔名〕(方) 足の指；〔四川〕.

[脚趾尾] jiǎozhǐwěi 〔名〕(方) 足の小指；〔広〕.

[脚趾罅] jiǎozhǐxià 〔名〕(方) 足の指のまた；〔広〕.

[脚踵] jiǎozhǒng 〔名〕(書) かかと. 〈因为用～走，走得很慢很美〉かかとをつかって歩くので、歩き方がとてもゆっくりで美しい.

[脚猪] jiǎozhū ＝(方) '脚猪(子)' 〔名〕(書) 雄のブタ. 種ブタ. ＝'种猪'

[脚注] jiǎozhù 〔名〕脚注. フット·ノート.

[脚镯] jiǎozhuó 〔名〕金·銀·玉などで作った足輪；舞踏用のものは鈴が付いている.

[脚资] jiǎozī ＝'脚钱①'

[脚子] jiǎozi 〔名〕① (方) ＝'脚夫'；〔四川〕. 〈～大哥们打从这里经过〉'脚子'たちがここを通る. ② (方) 土台；〔四川〕. 〈～起得高〉土台を高くする. ③ (方)（液体の）沈殿物. おり；〔四川〕. 〈涂抹了一些菜油～〉ナタネ油のおりを塗り込んだ. ④ (旧) 飛脚.

[脚子斑] jiǎozibān 〔名〕(方) そばかす. ＝'雀(子)斑'；〔粤〕.

[脚子货] jiǎozihuò 〔名〕(方) 劣等品. 質の悪いもの. 〈我卖的是～么？〉私の売っているのは劣等品ですか.

[脚子门] jiǎozimén 〔名〕(白) くぐり戸. 通用門. 横門；'大门'に対して. ＝'边门'，'角门' 〈万秀娘移步出那～，来后花园里〉万秀娘はそろそろとくぐり門から出て、裏の花園へやってきました；（«警世·37»）.

[脚踪(儿)] jiǎozōng(r) 〔名〕足跡.

[脚座] jiǎozuò 〔名〕(化) フート.

[湫(二)]

jiǎo ①（地勢が）くぼんで狭く湿っている. 〈～隘〉☞〔語彙〕. ② 〔名〕姓. ‖ (一) qiū

[湫隘] jiǎo'ài 〔形〕低湿で狭い. 低く狭苦しい. 〈住在里头，就像客店一般～，有甚快活？〉住めばはたごと同じく狭くて湿っぽく、とても住み心地が良いなどとは申せません；（«二拍·37»）. 〈惧其浅陋～，不足以辱长者所处〉むさくるしくて手ぜまで、とても身分あるお方のお住みになるようなところではございません；（«李娃»）.

[搅]（攪）

jiǎo ① 〔動〕かき乱す. 混乱させる. 邪魔をする. 〈他睡着了，不要～他！〉彼は寝ついたから、邪魔しないように. 〈你们到院子里去玩儿吧，别在这儿～我！〉みんな庭へ行って遊びなさい、ここで私の邪魔をしないで. ② 〔動〕かき混ぜる. 攪拌する. 〈把锅～一～〉なべ（の中のもの）をかき混ぜる. 〈又用茶匙在杯里～了一下，…〉その茶さじでコップの中をかきまわし、…. 〈～做一阵〉ひとかたまりにごっちゃにする. ごたごたにする；（«古今·40»）. ③ 〔動〕(方) やりあう. ④ (方) しつこくつきまとう. うるさくからむ；〔北京〕. 〈没理也要～出个理来〉道理がなくても、からんで道理をひねくり出そうとする. 〈瞎～〉やたらにからむ. ⑤ 〔動〕(方) する. やる. ＝'搞'，'做'，'弄'；〔湖南〕，〔広〕. ⑥ (方) まわす. ＝'转动 zhuàndòng'；〔河南〕. 〈～轮子〉輪をまわす.

[搅拌] jiǎobàn 〔動〕攪拌する. 〈～混凝土〉コンクリートをかき混ぜる. [～槽] (機) 攪拌槽. [～车] (機) アジテーター·カー. [～釜] (機) 攪拌釜. [～机] (機) ミキサー. [～器] (化) アジテーター. [～桶] (機) 攪拌槽.

[搅棒] jiǎobàng 〔名〕かき混ぜ棒. 攪拌棒.

[搅不动] jiǎobudòng 〔動〕(方) 仕事がすすまない. ↔'搅得动'；〔四川〕. 〈他去当头头儿，当然～〉彼がリーダーになったら、仕事が推進できないのは当然だ.

[搅不过] jiǎobuguò 〔動〕(方) 他人とやり合ってかなわない. 渡り合わない. ↔'搅得过' 〈你合他让会子也是～他〉あなたがしばし彼女に遠慮したってどうせ聞き入れはしない；（«兒女·37»）.

[搅缠] jiǎochán 〔動〕うるさく人につきまとう. 〈多少伤心的往事～着她的心〉いくつかの心を痛めた昔の事が彼女の心から離れない. 〈你还～别人！〉おまえはまだ人にからんだりして；（«金瓶梅·11»）.

J

〔搅肠痧〕 jiǎochángshā 〔名〕①〔方〕〔医〕腸閉塞. ＝‘肠梗阻’；〔⑪〕. ②〔白〕コレラ. 〈时迁又感～而死〉時遷もコレラにかかって死んだ；（《水滸·119》）.
〔搅掂〕 jiǎodiān 〔動〕〔方〕始末する. うまく処理する；〔⑫〕.
〔搅动〕 jiǎo, dòng 〔動〕かき混ぜる. 〈拿棍子在泥浆池里～〉棒で泥水の水たまりをかき混ぜる. 〔名〕(jiǎodòng) 〔機〕攪拌. アジテーション. 〔～器〕アジテーター. ミキサー. 攪拌器. 〔～油〕攪拌油.
〔搅翻〕 jiǎofān 〔動〕① まぜかえす. ②ひっかきまわす. 攪乱する.
〔搅给〕 jiǎogěi 〔動〕〔白〕支払う. 〈得勾你老人家～, 也尽我一点之心〉あなたさまからおすそわけをちょうだいできるなら、また一骨おりますよ；（《金瓶梅·78》）.
〔搅瓜〕 jiǎoguā 〔名〕〔植〕インドカボチャ. ＝‘简瓜’
〔搅过〕 jiǎoguo 〔白〕＝‘嚼谷(儿)’ 〈我家里也省些～〉私の家でも毎日の生活費を倹約している；（《紅樓夢·59》）.
〔搅海翻江〕 jiǎo hǎi fān jiāng 〔成〕気勢があがる形容. 〈庙里的看官如～相似〉廟の見物人たちはどっとわきあがった；（《水滸·74》）.
〔搅哄〕 jiǎohòng 又 jiǎohong 〔動〕騒ぐ. かき乱す. 〈不许这帮人在这儿瞎～！〉この連中がここでむやみに騒いではいけない.
〔搅化(了)〕 jiǎo, huà(le) 〔動〕かき回してとかす. 〈把糖～了〉砂糖をかき回してとかした.
〔搅昏(了)〕 jiǎohūn(le) 〔動〕乱されて頭がおかしくなる. 頭を混乱させる.
〔搅浑(了)〕 jiǎo, hún(le) 〔動〕(かき混ぜて)濁らす. 〈孩子们赤着脚把一洼水都～了〉子どもたちは、裸足になって水たまりの水をかきまわして濁らした. 〔～水〕〔熟〕水をかき回して濁す. 〔喩〕混乱させてごまかす. 〔例〕〈你想借这捆柴～来掩盖你砍竹林〉おまえはこの柴で混乱を起こし、おまえが竹林を切ったのを隠そうとしている. 〔例〕〈敌人妄图把水～, 自己滑脚溜走〉敵は、自分がこっそりと抜け出せるように混乱を起こそうと企てる.
〔搅混〕 jiǎohun 〔動〕① 混じり合う. 〈歌声和笑声～成一片〉歌声と笑い声とが一つに混じり合う. ②かき回す. 手出しして混乱させる. 〈白面加水一～就好了〉コムギ粉に水を加えかき混ぜればそれでよい. 〈常常来～岂不是耽误我的事吗？〉しょっちゅうやってきてかき回されたのでは、こっちの仕事にさしつかえるではないか. 〔～水〕＝‘搅浑水’（☞‘搅浑’）〔～帐〕〔熟〕〔方〕攪乱する. かき乱す；〔四〕.
〔搅和〕 jiǎohuo 〔動〕① 混ぜ合わせる. 交わる. ＝‘混合’, ‘搀杂’ 〈惊奇和喜悦的心情～在一起〉驚きと喜びの気持ちが一緒に入り交じる. 〈慢慢地就跟这帮轻薄子弟～在一起了〉そのうちこの軽薄なる子弟のグループの中に入ってしまった. 〔～机〕攪拌機. ②かき乱す. ＝‘扰乱’ 〈事情让他～糟了〉事は彼にめちゃくちゃにかき回された.
〔搅惑〕 jiǎohuo 〔動〕(事を)かき回す, 混ぜかえす, 混乱させ迷わす.
〔搅摧〕 jiǎohuo 〔方〕＝‘搅和’, ‘搅乱’；〔四川〕.
〔搅计〕 jiǎojì 〔白〕＝‘搅给’, ‘开销’
〔搅家〕 jiǎojiā 〔動〕家庭をかき乱す. 〔～精〕〔～星〕〔方〕家の中をひっかきまわす人；〔⑫〕, 又〔白〕. 〔例〕〈惟日夜悔恨不该娶这～罢了〉ただ家の中をかきまわすこんなやつをもらうべきでなかったと日夜後悔するばかり；（《紅樓夢·80》）.
〔搅搅〕 jiǎojiǎo 〔名〕〔方〕① かゆ状にした食べ物；〔四川〕. 〈包谷～〉トウモロコシのかゆ状にしたもの. ② 糊状のもの；〔四川〕. 〈稀泥～〉どろどろの泥.
〔搅姐扒〕 jiǎojūbā 〔白〕〔罵〕＝‘搅家精’（☞‘搅家’）；女性について.
〔搅局〕 jiǎo, jú 〔動〕(きちんとしていたことを)かき乱す, 混ぜっかえす. (組織を)かき乱す. 〈意见好不容易统一了, 你别再来～了！〉やっとのことで意見がまとまったのだから、きみはもうかき乱すのをやめてくれ. 〈你别～, 我们还赶道儿呢〉余計な口出しをするな、おれたちは道を急いでいるんだ；（《兒女·5》）.
〔搅理〕 jiǎo, lǐ 〔動〕〔方〕へ理屈をこねる. 無理にこじつける.
〔搅炼〕 jiǎoliàn 〔名〕〔冶〕攪錬鉄法. パドリング. 〔～法〕錬鉄法. 〔～炉〕パッドル炉. 錬鉄炉.
〔搅乱〕 jiǎoluàn 〔動〕乱す. 攪乱する. 〈这种说法完全是为了～人们的视线〉そのような言いぐさはまぎれもなく人々の視線を攪乱するためのものだ.
〔搅落〕 jiǎoluò 〔方〕＝‘花费’
〔搅恼〕 jiǎonǎo 〔動〕〔白〕めんどうをかける. 煩わす. 騒がす. 〈不值得～他〉彼女にめんどうをかけるだけのことはない；（《水滸·24》）.
〔搅闹〕 jiǎonào 〔動〕(秩序を)乱す. 騒がす. ごたごた騒ぐ. 〔慣〕〈～公堂〉裁きの場を騒がす. 〈是谁在外面～？〉だれか外でごたごた騒いでいるのか.
〔搅七搅八〕 jiǎo qī jiǎo bā 〔熟〕〔方〕やたらに騒ぐ. かき乱す. ＝‘搞七搞八’；〔⑫〕.
〔搅七念三〕 jiǎo qī niàn sān 〔熟〕〔方〕御託をならべること. あれこれ言って混乱させること. ＝‘搞七念三’；〔⑫〕.
〔搅情〕 jiǎoqing 〔動〕〔方〕甘やかす；〔東北〕. 〈托儿所里数她的孩子～〉託児所の中で彼女の子どもがいちばん甘やかされている.
〔搅扰〕 jiǎorǎo 〔動〕①(動作·声をまたは動作·声によって)邪魔する, 迷惑をかける. 〈姐姐温习功课, 别去～她！〉お姉さんはおさらいをしているのだから、邪魔をしに行ってはいけません. 〈时时送来些～他们的消息〉しょっちゅう彼らを騒がす知らせを届けて来た；（《魯·故·采》）. ②〔喩〕人の家へ行って食事によばれる. 〈不值得甚么便～他〉大したことでもないのに、すぐごちそうになる；（《金瓶梅·3》）.
〔搅乳机〕 jiǎorǔjī 〔名〕〔機〕攪乳機.
〔搅撒〕 jiǎosā 〔動〕〔白〕だめにする. 失敗する. 破綻する. ＝‘决撒’
〔搅散〕 jiǎosàn 〔動〕かき混ぜてばらばらにする.
〔搅屎棍〕 jiǎoshǐgùn 〔名〕〔方〕人の仲をさくのが好きな人；〔⑫〕.
〔搅世〕 jiǎoshì 〔動〕〔書〕世を騒がす. 世を乱す.
〔搅事〕 jiǎoshì 〔動〕〔白〕騒がす. 悶着をおこす. 〈不又好～, 只得忍耐〉一方騒がすわけにもいかず、耐えているより仕方がなかった；（《古今·27》）.
〔搅是搅非〕 jiǎo shì jiǎo fēi 〔成〕あれこれひっかきまわして事を起こさせる.
〔搅丝儿〕 jiǎosīr 〔名〕〔語〕いとへん；‘纟’.
〔搅团〕 jiǎotuán 〔名〕〔方〕糊状の食べ物；トウモロコシの粉、コムギ粉などをよくかき混ぜて作る；〔四川〕.
〔搅醒(了)〕 jiǎoxǐng(le) 〔動〕騒いで目を覚まさせる. 〈我被一阵说话声～了〉私は話し声で目を覚まされた.
〔搅野火〕 jiǎo yě huǒ 〔熟〕さまざまなめんどうなことをひきおこす.
〔搅匀(了)〕 jiǎo, yún(le) 〔動〕むらのないように混ぜる. まんべんなく混ぜる.

〔敫〕 jiǎo 〔名〕姓.

〔剿㊀〕(勦) jiǎo 討伐する. 打ち滅ぼす. 消滅させる. 〈～匪〉匪賊を討伐する. 〈围～〉包囲殲滅する. ∥ ㊁ chāo

〔剿捕〕 jiǎobǔ 〔動〕討伐逮捕する.
〔剿除〕 jiǎochú 〔動〕討伐する. 退治して取り除く. 〈～凶恶〉悪人を退治して取り除く；（《醒世·5》）. 〈可千万～此人, 免为我们行院后患〉私たちの世界の先々の災いにならないよう、必ずこいつを退治してください；（《古今·36》）.
〔剿匪〕 jiǎofěi 〔動〕匪賊を討伐する. 〔～反霸〕匪賊討伐、極悪ボス一掃.
〔剿抚兼施〕 jiǎofǔ jiānshī 〔連〕討伐と降伏勧告の二つの方法を同時にとる. 武力と懐柔の両面から反徒に対処する.
〔剿蝗〕 jiǎohuáng 〔動〕イナゴを退治する.
〔剿尽杀绝〕 jiǎo jìn shā jué 〔成〕根こそぎ討伐する. とことんまでやっつける.
〔剿绝〕 jiǎojué 〔動〕皆殺しにする. 退治する.
〔剿戮〕 jiǎolù 〔動〕〔白〕討ち滅ぼして殺す. 討伐して殺す.
〔剿灭〕 jiǎomiè 〔動〕討伐し滅ぼす. 打ち滅ぼす. 〈～贼寇〉賊を平らげる.

〔侥㊀〕(僥) jiǎo ☞〔語素〕. ∥ ㊁ yáo

〔侥天之幸〕 jiǎo tiān zhī xìng 〔成〕天からの巡り合わせ. 神様の恵み. 僥倖. 偶然に得る幸せ；（《兒女·35》）.
〔侥幸〕 jiǎoxìng 〔名〕僥倖. 偶然の幸い. 〈央媒说合, 或有三分～〉仲人にとりもってもらえば、あるいは三分の僥倖があるかもしれない；（《警世·30》）. 〈此乃～之计, 可一用不可再也〉これはたまたまうまくいった計略であって、一度は使えるが二度と使えない；（《古今·21》）. 〔形〕① 僥倖である；思いがけない利益を得るか、または幸い損害を受けない. 〈～一朝得志, 必当主持和议〉幸いにも願いがかないました日には、かならずや和議をするようとりはからいます；（《古今·32》）. 〈大官人～, 好几日不见面了〉だんなごきげんよう、しばらくお目にかかりませんでしたね；（《金瓶梅·2》）. 〔～成功〕僥倖で成功する. 〔～取胜〕僥倖で勝利を得る. 〔心存～〕心に僥倖を求める. ②〔白〕悪賢い. 〈如此奸党弄权, 谗佞～, 嫉贤妒能, 以致天下大乱〉このように悪い仲間が権力をもてあそび、人を陥れ、狡猾で賢者や能力のある者を嫉妬し、天下に大乱をもたらす；（《水滸·85》）.

〔儌〕 jiǎo ＝‘侥㊀’ 〈～幸〉(-xìng) ☞‘侥幸’ 〈～天幸〉天の助力を求める；（《十二樓·歸正樓》）.

〔徼㊀〕 jiǎo ① 求める. ②＝‘侥幸’（☞‘侥㊀’）∥ ㊁ jiào, ㊂ yāo

〔挢〕(撟) jiǎo ① 持ち上げる. 〈舌～不下〉声もでないほど驚くようす. ② ただす. 改める. ＝‘矫’ ③〔動〕〔方〕＝‘撬’；〔浙江〕. 〈～石头〉石を押し上げる.

〔挢捷〕 jiǎojié 〔形〕〔書〕機敏である. 敏活である.
〔挢舌〕 jiǎoshé 〔動〕〔書〕舌をそりあげる. 舌を巻く；驚きや恐怖を表す.

〔敫〕(敿) jiǎo 結びつなげる. 結びつける.

〔矫㊀〕(矯) jiǎo ① 正す. 曲がっているものをまっすぐにする. 〈～正〉矯正する. ② かこつける. 偽る. 〈～命〉命令を偽る. ③強い. 勇ましい. ④〔名〕姓. ∥ ㊁ jiáo

〔矫顾怒步〕 jiǎo gù nù bù 〔成〕頭をあげて勇ましく歩く. 勢いよく歩く. 〈毅顾视之, 则皆～, 饮龁甚异〉毅が振り返って見ると、みな勢いよく歩きまわっており、飲んだり食べたりするようすもずいぶん

J

と変わっている；（《柳毅》）.

［矫黄］jiǎohuáng〔形〕方 品質が劣っている；㊇.

［矫激］jiǎojī〔動〕㊢ ① 正し激励する.〈～流俗〉流俗を正す. ②（言葉遣いや言論が）奇異で過激である.〈～的愤世嫉俗的诗篇〉奇異で過激な世を恨み世俗を憎む詩編.

［矫健］jiǎojiàn〔形〕（足の運びが）たくましい、勇ましい、力強い.健脚である.〈迈着～的步伐来到会场〉勇ましい歩調で会場に来た.

［矫矫］jiǎojiǎo〔形〕㊢ ① 勇ましいさま.〈～虎臣〉勇猛果敢な臣下；（《兒女·34》）. ② 抜きんでたさま.秀でたさま.［～不凡］抜きんでて非凡である.［～不群］〔成〕1）一般水準をはるかに抜いている.群をはるかに抜いている.抜群である. 2）奇矯なところがあり、人となじまない.

［矫角杀牛］jiǎo jiǎo shā niú〔成〕角を矯ためて牛を殺す.㊎ ささいな欠点を直そうとして、全体をだめにするたとえ.

［矫捷］jiǎojié〔形〕たくましくて敏捷びんしょうである.（危なげなく）素早い.〈身形～〉体がたくましくて身軽である.〈海燕～地飞翔〉ウミツバメが素早く飛翔ひしょうする.〈他飞速地攀到柱顶，像猿猴那样～〉彼は飛ぶように柱のてっぺんまでよじ登った、まるでサルのように素早く.〈禄山～非常，踰墙逃去〉安禄山はとても素早かったので、塀をよじ登って越え逃げ去った；（《警世·19》）.〈天生婆留身材～，又且有智〉婆留は生まれつき頑健ですばしこく、その上知恵も備わっていた；（《古今·21》）.

［矫亢］jiǎokàng〔動〕㊢ 気取って人とは違うことをする.

［矫励］jiǎolì〔名〕㊢ 志を高くして私欲を抑える.

［矫命］jiǎomìng〔動〕㊢ 上の命令だと偽る.〈～退军〉上の命令だと偽って退却する.

［矫强］jiǎoqiáng〔形〕㊢ ① 屈強である.頑強である. ② 常道に背き孤高を誇る.

［矫情］jiǎoqíng〔形〕㊢ 風変わりである.奇矯である.［～沽誉］心にもないことをして名誉をえようとする.㊀〈若再推逊，便是～了〉もしこれ以上譲り合いされるのでしたら、心にもない見せかけだということになってしまいます；（《醒世·2》）.☞'矫情 jiáoqing'

［矫揉］jiǎoróu〔動〕㊢ ① よる.より合わせる. ② まねる.装う.…のふりをする.［～造作］〔成〕飾りすぎて不自然なしぐさ.わざとらしく不自然に振る舞う；（《呂語集粹》）.㊀〈这个演员演得～，既不真实，也不自然〉この役者の演技はオーバーで、リアルでなく、また不自然でもある.㊀〈他说话有点～〉彼の話しぶりはどうもわざとらしい.㊀〈这纯是一团天理人情，没得一毫～〉これは純粋に自然の理、人の情であり、いささかの作為もない；（《兒女·首回》）.

［矫若游龙］jiǎo ruò yóu lóng〔成〕竜のように敏捷である.臨機応変である.〈我军灵活机动，～，处处主动打击敌人〉わが軍は臨機応変に機敏に動き、あちこちで主体的にみずから進んで敵を攻撃した.

［矫饰］jiǎoshì〔動〕㊢ ① 故意に偽り飾る.〈～外貌〉うわべを飾る.〈～的言辞〉偽りの言葉. ② 整える.正す.〈～人之情性〉人の情を正す.

［矫世］jiǎoshì〔動〕㊢ 世俗を正す.

［矫首］jiǎoshǒu〔動〕㊢ 頭を上げる.首を伸ばす.〈～远望〉首を伸ばして遠くを眺める.

［矫俗］jiǎosú〔動〕㊢ わざと世間の人と違った行動をして、自分の潔癖さを表す.〈何必～到这个田地呢！〉こうまで反俗的になることはないではありませんか；（《老殘·6》）.

［矫同立异］jiǎo tóng lì yì〔成〕人と同じところを改め、人にはない自分固有のものをもつ.人とは違った人間になる；（《兒女·27》）.

［矫托］jiǎotuō〔動〕㊢ 仮託する.

［矫顽力］jiǎowánlì〔名〕㊢ 抗磁力.抗電力.＝'矫顽磁力'

［矫枉过正］jiǎo wǎng guò zhèng〔成〕枉まがれるを矯めて直なおきに過ぐ.弊害を直そうとしてかえって行き過ぎる.過ぎたるはなお及ばざるが如し.＝'过犹不及'；（《漢書·諸侯王表》）.〈这岂不是～了吗？〉これでは正そうと思ってしたことがかえって行き過ぎてしまったではないですか.〈只因～，就不免闹出笑话来了〉誤ちを直そうとしたばかりに、かえって行き過ぎて、とんだ笑い話を引き起こすことになってしまう；（《官場·54》）.

［矫望］jiǎowàng〔動〕㊢ 首をあげて仰ぎ見る.

［矫味］jiǎowèi〔動〕㊢ まずい味をおいしくする.味覚を正す.〈甘草可用来～〉カンゾウは食欲を増進させることができる.［～剂］㊫ 矯味きょうみ薬.

［矫诬］jiǎowū〔動〕㊢（罪や責任を人に）負わせる.…のせいにする.だます.〈卿不详本末，厚加～〉あなたはものの本末もわきまえずに、ひどい偽りをいうものですね；（《夜怪》）.

［矫形］jiǎoxíng〔動〕㊫ 整形する.［～器械］矯正器械.［～外科］整形外科.［～学］整形外科学.［～医生］整形外科医.［牙齿～］歯列矯正.

［矫诈］jiǎozhà〔動〕㊢ 偽りあざむく.

［矫诏］jiǎozhào〔動〕㊢ 君主の名を借りて恣意的に事をする.詔書と偽る.〈今大将军～召外兵至京师，欲灭臣等，望娘娘垂怜赐救〉いま大将軍は帝の名に仮託して詔を発し、諸国の兵を都へ来させ、私どもを滅ぼそうとしています、どうか太后さまのお情けでお救いください；（《三國·3》）.

［矫正］jiǎozhèng〔動〕正す.直す.矯正する.〈～方言语音〉方言音を直す.〈～错误〉間違いを正す.〈～偏差〉偏りを矯正する.〈～她的鞠躬姿式〉彼女のおじぎの仕方を正す.〔名〕① 矯正；㊀～.［～视力］矯正視力.［～外科］㊫ 整形外科.［～运动］矯正運動. ② ㊍ 矯正.リカバリー.［～辊］矯正ロール.［～机］歪ゆがみ取り機.

［矫直］jiǎozhí〔名〕㊍ 癖取り.矯正.レベリング.［～辊］癖取りロール.［～机］癖取り機.癖取りプレス.

［矫治］jiǎozhì〔動〕矯正し治療する.〈对视力减退的学生进行药物～〉視力の劣えた学生に薬物治療を施す.

［矫制］jiǎozhì〔動〕㊢ 君主の命令を偽る.

［矫作］jiǎozuò〔動〕わざと作る.わざとらしくする.〈这篇小说的人物塑造得很自然毫无～之感〉この小説の登場人物はとても自然に、少しもわざとらしさが感じられないように形象されている.

［蟜］（蟜）

jiǎo ① 古書に見る毒虫の一種. ②〔名〕姓.

［筊］

jiǎo ① タケ製の垂木. ②（～儿）〔名〕㊀ まげ.＝'角儿'

［髫］

jiǎo（～儿）〔名〕㊀ まげ.＝'角'

［剿］

jiǎo 絶滅させる.絶滅する.＝'剿㊀'

［樔㊀］

jiǎo 絶滅する.＝'剿㊀' ☞ ㊁ cháo

［缴㊀］

jiǎo ①〔動〕納める.引き渡す.〈～公粮〉'公粮'〔現物で納める農業税〕を納める.〈很多同学都～了〉多くの級友たちはみな納めた. ②〔動〕（武器などを）引き渡す.〈～枪不杀〉武器を捨てれば殺さない.〈他们立刻～了，虽然都不愿意，…〉彼らはただちに引き渡した、だれもいやだったけれども、…. ③〔動〕㊀ かき乱す.混乱させる.（棒術で）からむ.〈王进却望后生怀里搠将来，只一～，那后生的棒丢在一边〉王進は若者の懐をねらって突くと、ただ一からみでその若者の棒はそばに落ちた；（《水滸·2》）. ④〔動〕㊀＝'绞脸'〈却说褚大娘子把姑娘的眉梢鬓角略给他～了几线，修整了修整，妆饰起来〉さて褚一官の女房は彼女のまゆ毛の端と鬢びんのむだ毛を、2本の絹糸を使って抜いてやり、形を整え、化粧をしてやりました；（《兒女·28》）. ⑤〔動〕㊀ 体をひねる.ねじる.〈用右手向下把身倒～着，…〉右手を使って下に向け体をねじり倒し、…；（《水滸·2》）. ⑥〔名〕姓. ☞ ㊁ zhuó

［缴缠］jiǎochán（又jiǎochan）〔名〕㊉ 生活費；〔四川〕.〈进的帐，光～都不大够〉収入は生活費だけでも足りない.〈除了家～之外拴衣做鞋籴米买柴〉家事の生活費を除いて、衣類を買い靴を作り、コメを買い薪を買う；（《元曲外·金鳳釵·3》）.

［缴费］jiǎofèi〔動〕金を納める.＝'缴款'〔名〕① 納金. ② ㊉＝'缴缠'；〔四川〕.〈一家人的～就不菲了〉家族の生活費は相当な額だった.

［缴付］jiǎofù〔動〕納付する.〈～水电费〉水道·電気代を納付する.〈在一星期内每人先～二十元〉1週間以内に各人がまず20'元'を納める.

［缴公］jiǎogōng〔動〕共有にする.国家に渡す.

［缴股］jiǎo，gǔ〔動〕株式の払い込みをする.

［缴裹（儿）］jiǎoguo(r) ㊉＝'嚼谷(儿)'

［缴还］jiǎohuán〔動〕返還する.〈～借物〉借りたものを返す.〈公共财物用毕请～原处！〉公共物は用済み後は元の所にお戻しください.〈便把公服交付门生，教他～刺史〉そこで官服を門下生に渡して刺史に差し出して返還させた；（《古今·5》）.

［缴回］jiǎohuí〔動〕返還する.返納する.〈～农具〉農具を返納する.〈多余物资要～拨发单位！〉余剰物資は発給部門に返還すること.

［缴伙］jiǎohuǒ〔動〕㊉ 仲間になる.組む.〈你要不入，我也不入，我们两个人～单干〉きみが入らなければ私も入らない、私たち二人が組んで単独にやろう.

［缴获］jiǎohuò〔動〕（戦利品を）分捕る.鹵獲ろかくする.〈～武器〉武器を鹵獲する.〈～了不少武器弹药〉多くの武器弾薬を分捕った.〔名〕戦利品.鹵獲品.［～品］捕獲品.鹵獲品.［～器材］捕獲資材.

［缴价］jiǎojià〔動〕㊢ 代価·代金を支払う.

［缴交］jiǎojiāo〔動〕交付する.引き渡す.〈～利息的办法〉利息を交付する手段.

［缴进］jiǎojìn〔動〕納入する.

［缴捐］jiǎo，juān〔動〕税金を納める.

［缴卷儿］jiǎo juànr＝'交卷(儿)'

［缴款］jiǎokuǎn〔名〕納金.納付金.〔動〕(jiǎo，kuǎn) 金を納める.

［缴粮］jiǎo，liáng〔動〕① 穀物を納める. ②＝'缴公粮'（☞ 缴㊀ ①）

［缴纳］jiǎonà〔動〕（政府や公共団体に規定の金額を）納める.提出する.＝'交纳'〈～公粮〉穀物を上納する.〈～会费〉会費を納める.〈～电费〉電気代を払い込む.〈按时～房租〉期日に家賃を払う.［～款］払込金.［～日期］払込期日.［～现金］現金上納.

［缴凭］jiǎopíng〔動〕㊢ 役人の証明書を提出する；審査·検査を受ける.

［缴枪］jiǎo，qiāng〔動〕① 銃を引き渡す.投降する.〈有人走到铁门口听说要～，又转身跑开了〉鉄門の入り口まで行った人もいたが、

銃を引き渡さなければならないときいて、また引き返して逃げ去った.〔～不杀〕☞〔字解〕②. ②(敵を)武装解除する.銃を受け取る.〈缴了十支枪〉10挺の銃を受け取る.

〔缴清〕jiǎoqīng〔動〕残りなく納める.完納する.〈～税款〉税金を完納する.

〔缴绕〕jiǎorào〔名〕(書) ①めぐる.迂回する.〈轻舟～〉軽舟がめぐる. ②まとわりついて離れない.かき乱す.

〔缴税〕jiǎo, shuì〔動〕納税する.

〔缴帖〕jiǎotiě〔動〕(旧)清朝の官界で、義兄弟の契りを結ぶとき金蘭の'帖'に姓名や年齢などを書き交換し、その後一方の身分が高くなった場合、もう一人は相手の'帖'を返して自分より身分の高い人との交際を辞退する事を示す.〈官场的规矩,从前把兄弟一朝做了堂属,是～的〉官界のきまりでは、以前義兄弟の契りを結んでも、ひとたび高官につくとその義兄弟の関係を解消したのである;(《官場・37》).

〔缴销〕jiǎoxiāo〔動〕返納して取り消し・無効にする.〈汽车报废时应将原牌照～〉自動車を廃車にするにはもとの許可証を返還して取り消さなければならない.〈我五天后到了保靖,方送到副官处去～〉私は5日後に保靖に着くと、副官のところに送られ取り消しとなった.

〔缴械〕jiǎo, xiè〔動〕①(敵を)武装解除する.〈把敌人～〉敵を武装解除する.〈缴了敌人的械〉敵の武装を解除した. ②武器を引き渡す.(敵が)武装を解除される.〔～投降〕武器を渡して投降する.

〔缴验〕jiǎoyàn〔動〕提出して検査を受ける.検査に差し出す.〈向海关～有关证件〉税関に関係証拠書類を差し出す.

〔缴用〕jiǎoyòng〔名〕(方)生活費;[四川].〈你月间工钱,只够你一家人～〉おまえの月収は一家の生活費に足りるだけだ.

〔缴租〕jiǎozū〔動〕(旧)小作料を納める.

〔缴足资本〕jiǎozú zīběn〔連〕払い込み資本.

〔皦〕 jiǎo ①(珠玉が)純白である.〈～白〉(-bái)玉のように白い.〈那手十指尖尖,～白可爱〉両手の指は細くすらっと伸びて、玉のように白くいとおしい;(《醒世・15》).(転)明るい.〈～～〉明らかにして光るさま.はっきりしている.〈～日〉(-rì)晴朗な天気. ②明瞭である. ③潔白である. ④〔名〕姓.

〔叫〕(呌) jiào ①〔動〕叫ぶ.(イヌなどが)ほえる.(鳥などが)鳴く.〈大喊大～〉大声で叫ぶ.〈疼得～了起来〉痛くて大声をあげた.〈鸡～过两遍了〉ニワトリが2度鳴いた.〈狗汪汪的～〉イヌがわんわんとほえる.〈汽笛声～得人耳朵都快聋了〉汽笛の鳴る音で耳がつぶれそうだ.〈我家鸡儿～得准〉我が家のニワトリは正確に時を告げる;(《清平・快嘴》).〈李贵～一声,辟然倒地〉李貴はひとこえ叫び声をあげると、ばったり倒れた;(《清平・楊温》). ②〔動〕呼ぶ.呼び寄せる.声をかける. 1)人を指す名詞を客語として伴う.〈小王,老张～你呢〉小王、老張がきみを呼んでいます.〈请你把他～来〉彼を呼んできてください.〈～你～得嗓子都哑了,你怎么没听见?〉きみをのどがかれるほど呼んだのに、どうして聞こえなかったのか.〈听得后面有人～'小员外'〉後ろでだれかが若だんなと呼ぶのが聞こえた;(《清平・洛陽》). 2)親族称呼などの語を客語として伴う.〈～阿姨!〉おばさんにごあいさつしなさい;あいさつする者にとっておばさんと呼ぶほどの年齢でなくても、一つ上の世代にあたる呼びかたを用いて、子どもに敬意をこめさせる. 3)物を指す名詞を客語として伴う.〈给我～一辆出租汽车!〉タクシーを1台呼んでください.〈～了三个菜〉料理を三つたのんだ. ③〔動〕…させる;必ず兼語を伴う.〈这么晚才得到通知,～我怎么办?〉こんなに遅くなってやっと通知を受け取ったのでは、どうしようもない.〈厂里～我到上海去一趟〉工場は私を上海に行ってこさせた.〈李员外便～妈妈将钞来〉そこで李だんなは奥さんにお金を持ってこさせた;(《清平・快嘴》). ④〔動〕(名前が)…である;人の名前および姓名をいうとき;姓のみをいうときは'姓 xìng'を用いる.〈你～什么名字?〉あなたはどういう名前ですか.〈他姓王,～王建国〉彼は王という姓で王建国といいます.〈这种衣服汉语～衬衫〉このような衣料品は中国語では'衬衫'という.〈这种病～阑尾炎〉この病気は虫垂炎という. ⑤〔動〕(名を)…と呼ぶ;必ず二重客語を伴う.〈他们都～他小李〉彼らはみな彼を小李と呼んでいる.〈我比你大两岁,你就～我姐姐吧〉私はあなたより2歳年上だから、私を姉さんと呼びなさい. ⑥〔介〕…される;動作を加えるものを導く.動詞の前あるいは後に動作の完成・結果を表す語があるか、動詞自体がこれらの内容を表すようになっていることが必要である.北方の口語で用いられ、'教'とも表記される. 1)ふつう動詞の後に客語を伴わないが、その動作の対象はいうまでもなく主語の指すものである.〈我的自行车～赵先生借走了〉私の自転車は趙さんが借りていった.〈墨水瓶～弟弟打翻了〉インク瓶は弟にひっくり返された. 2)つぎの場合、動詞の後に客語を伴うことがある. a.客語が主語の一部分か、主語に属するもののとき.〈他～人家打断了腿〉彼は足を断ち切られた.〈手指～镰刀划破了皮〉指を鎌で切ってけがした.〈三张票～他拿走了两张〉3枚の切符のうち2枚が彼に持っていかれた. b.客語が、主語が動作を受けたあとの結果を表すものであるとき.〈屋里～你搞成什么样儿了?〉部屋はきみのせいでとんでもないことになってしまった. c.主語が場所を指すとき.〈窗口～大树挡住了阳光〉窓は大きな木で太陽の光を遮られた. d.動詞と客語が固定した組み合わせになっているとき.〈我～他将了一军〉私は彼に王手をかけられた. 3)動詞の前に'给'を加えていうことが多い.意味はかわらない.〈小王～警察拿了去啦〉小王は警察にひっぱっていかれた.〈小鸡～黄鼠狼给叼去了一只〉ヒヨコが1羽イタチにさらわれた. 4)'把'で客語を動詞の前('给'を加えている場合は'给'の前)におくことがある.客語は主語の属するものか、主語を再指示している.〈钢笔～我把笔尖摔坏了〉万年筆を下に落として、ペン先をつぶしてしまった.〈相片～小妹妹把它给撕了〉写真は末の妹に破られてしまった. ⑦〔介〕…される;動詞の前に直接に用いる.ただし、このような用い方はまれである.〈好大的雨,衣服都～淋透了〉どしゃぶりで服がずぶぬれになった.〈他们都～抓走了〉彼らはみなひっぱっていかれた. ⑧〔動〕許す.任せる.〈他不～去,我就不去〉彼が行ったらいけないと言うなら、私は行かない. ⑨〔副〕(方)ほんとうに. ＝'真叫';[北京],(関). ⑩〔動〕(方)(家畜が)発情する,さかりがつく;また、'～上(了)'として交尾することを指す;[北京],[四川].〈这母猪～了〉この雌ブタが発情した.〈狗又～上了〉イヌがまた交尾した. ⑪(方)＝'地㊁';(関).〈好好～搭俚讲!〉よく彼と話しなさい;(《海上花・24》). ■多く'交'と書く.

〔叫白(了)〕jiàobái(le)〔動〕①訛る.俗な・野卑な言葉で言う. ②漢字の音を読み違える.文字を読み違える.

〔叫板〕jiào, bǎn〔名〕①芝居でせりふの最後のひとことの末尾を長くひき、次の調子につなぐ. ②(方)けんかをしかける;[北京].

〔叫比〕jiàobǐ〔名〕(方)笛;呼び子の一種. ＝'哨子';(関).

〔叫扁〕jiàobiǎn (方)＝'叫比';(関).

〔叫不出〕jiàobuchū〔動〕(可)(知っていても忘れたなどで)言い出せない,口から言葉が出ない. ↔'叫得出'

〔叫不得〕jiàobude〔動〕(可)…を呼ぶことができない.…とは言われない.

〔叫不开〕jiàobukāi ↔'叫得开'〔動〕①(ある名称を)呼び慣れない,一般に用いない.〈书上的古名儿嘴里～〉本の中の古い時代の名前は呼び慣れない. ②(ドア・戸を)たたいても開けない.

〔叫不上〕jiàobushàng〔動〕(知らなくて)名を呼べない. ↔'叫得上'

〔叫菜〕jiào cài〔連〕料理を注文する.〈他一下叫了四个菜〉彼は一度に料理を四つ注文した.

〔叫碴巴儿〕jiào chábar〔熟〕(方)挑戦する.殴り合いを扇動する;[北京].〈这里～来了〉これは挑戦してきたのだ.〈叫他的碴巴儿〉彼を挑発する.

〔叫吃〕jiàochī〔動〕(囲碁で)相手の石を包囲し、あと一手でとれるというとき、'叫吃'と言って相手に警告する.あたりをかける.あたりであることを伝える.

〔叫穿〕jiàochuān〔動〕(方)暴露する.すっぱ抜く. ＝'说穿','揭穿';(関).

〔叫船〕jiào chuán〔連〕船を雇う.〈叫不到船〉船を雇えない.

〔叫春〕jiào, chūn〔動〕動物が発情して鳴き声をあげる.〈猫儿～〉ネコがさかりがつく.

〔叫蛋〕jiàodàn〔動〕(方)魂を呼びもどす;[東南].〈倒不大要紧,我已早晚替他～了〉しかしあんまり心配はいりません、もうすでに彼の魂を呼び戻すようにしましたから.

〔叫倒好〕jiào dàohǎo〔熟〕(大声で)やじる.ひやかす.半畳を打つ.

〔叫得如流水〕jiàode rú liúshuǐ〔熟〕しきりに叫ぶ.さかんに言う.〈急得嘴里把'老爷子'～〉慌てて「だんな」としきりに叫んだ;(《兒女・32》).

〔叫地不闻〕jiào dì bù wén〔成〕いたずらに叫ぶだけで、そのかいがないこと;(《清平・西湖》).

〔叫爹叫娘〕jiào diē jiào niáng〔熟〕(苦しいときなどに)父さん、母さんと叫ぶ.

〔叫短〕jiàoduǎn〔動〕問い詰める.返事に窮する.応対に困る.〈那可～了我了〉それでは応じきれないところだった;(《兒女・15》).

〔叫讹〕jiào'é ＝'叫白(了)'

〔叫饭〕jiàofàn〔動〕仕出しを頼む.

〔叫佛〕jiàofó〔動〕(白)念仏を唱える.〈大敲木鱼,高声～〉さかんに木魚をたたいて、声高に念仏を唱える;(《水滸・45》).

〔叫哥哥〕jiàogēge〔名〕(方)(昆)キリギリス. ＝'蝈蝈儿';(関).

〔叫工夫〕jiào gōngfu〔動〕(方)臨時・常雇いの作男を雇う.

〔叫咕咕〕jiàogūgū ＝'叫蛄蛄'〔名〕(方)①(昆)キリギリス;[四川]. ②教師に対する蔑称;[四川].

〔叫姑姑〕jiàogūgu ＝'叫哥哥'

〔叫姑鱼〕jiàogūyú〔名〕(魚)コニベ. ＝'叫姑子'

〔叫聒〕jiàoguō〔動〕(白)かまびすしくする.騒がしくする.

〔叫喊〕jiàohǎn〔動〕①大声で叫ぶ.〈高声～〉声高に叫ぶ. ②大声で騒ぐ. ■②の場合多く客語をとらない.〔名〕叫び.〈绝望的～〉絶望的な叫び.

〔叫行〕jiàoháng〔名〕せり売りをする店.呼び売りの職業.

〔叫号〕jiàoháo〔動〕①(書)泣きわめく.大声で叫ぶ.〈称冤～〉冤罪を訴えて叫ぶ. ②(方)発情したネコが大声で鳴く;[四川].〈春天来了,猫儿要～了〉もう春だ、ネコがさかりの声をあげそうだ. ☞'叫号 jiàohào'

〔叫好(儿)〕jiào, hǎo(r)〔動〕(芝居などの演技者を褒めて)掛け声を

かける. 喝采をおくる;観客が演技者におくる'好'〔うまい〕という掛け声. 〈吹完了, 人人～〉吹奏が終わると、みんなは喝采をおくった. 〈坐在戏场中的第一排, 对于自己所捧的旦角怪声～〉劇場の最前列に座り、ひいきの女形に奇声をあげて'好'と叫んだ. 〔名〕(jiàohǎo(r)) 喝采. 〈引起了人们一片～〉(その場の)人々の盛んな喝采を引き起こした.

〔叫号〕 jiào, hào 〔動〕 ① 番号を呼ぶ. 〈看病的人都坐在门外等候医生～〉診察を受ける人はみなドアの外に座って医者が番号を呼ぶのを待つ. 〔～电话〕番号通話. ② (方) 音頭をとる. 掛け声を掛ける;[北]. 〈几个小伙子叫着号把大木头抬起来〉数人の若者が掛け声を掛けながら大きな材木を持ち上げた. ☞'叫号 jiàoháo'

〔叫号(儿)〕 jiàohào(r) 〔動〕 (方) 挑戦する;[東北].

〔叫横(儿)〕 jiào, hèng(r) 〔動〕 ① 強いところを見せる. 何くそと立ち向かう. 人に挑みかかる. 〈跟孩子～算你什么能耐?〉子どもに挑戦するなんて、きみはどんな能力があるといえるんだ. ② きつい言い方をする. 声を荒げる. 〈有理说理, 用不着～〉理屈があるなら説明しなさい、きつく言う必要はない. 〈叫个什么横!〉何をくってかかるんだ. ③ (方) 比べる. 競争する;[北京]. 〈俩人叫上横了〉二人は競いはじめた.

〔叫吼〕 jiàohǒu 〔動〕 ほえる;比喩的に用いる. 〈汽笛一声～, 车轮慢慢起动了〉汽笛が鳴り響き、車輪がゆっくりと動きだした.

〔叫呼〕 jiàohū 〔動〕 ① 叫んで呼ぶ. 〈彼此～〉互いに叫んで呼ぶ;(«儒林・1»). ② 高らかに叫ぶ. 〈你～个啥呀?〉きみは何を声高に叫んでいるのか. 〈一齐拜舞, ～万岁〉一斉に拝礼の舞を舞い、万歳を叫んだ;(«變文・韓擒虎»).

〔叫花〕 jiàohuā 〔動〕 ① 物請いする. 〔～子〕='叫化子' ② (方) 妓女を呼ぶ;[広]. 〈赌钱, 吸鸦片, ～等坏事, 都没有了〉ばくちをしたり、アヘンを吸ったり、妓女を呼んだりといった悪い事をすることはなくなった.

〔叫化〕 jiàohuā (方)='叫花①';又(白). 〈我不管你, 看你将来做～去!〉私はあなたのことなんかかまわないわ、あなたは、いまに物請いになるよ. 〈唱个大喏了～〉大声であいさつして物請いした;(«古今・36»). 〈你这般一个汉子, 红红白白面皮, 不像～的〉あなたのように血色がよければ、物請いのように見えない;(«水滸・66»).

〔叫化儿〕 jiàohuār 〔名〕 (方) 物請い;[四川].

〔叫化头〕 jiàohuātóu 〔名〕 (白) 物請い. 〈这两个～倒来无礼〉こいつら物請いの分際で無礼であろう;(«水滸・49»).

〔叫化头(儿)〕 jiàohuātóu(r) 〔名〕 (白) 物請いの頭.

〔叫化子〕 jiàohuāzi ='叫花子' 〔名〕 物請い. (例)〈大人见了～就说:去!没有!〉大人は物請いを見ると、あっちへ行け. 何もないと言う. 〔～比神仙〕〔歇〕物請いを神様と比べる. (喩) あまり違いすぎる. 月とすっぽん;(«獅子吼»). 〔～打野鸡〕〔歇〕物請いが街娼を買う. (喩)('穷开心'と続き)貧乏な生活の中での小さな慰安である. 〔～丢了猢狲了〕〔歇〕サルまわしがサルに逃げられる. (喩)('没的弄的了'と続き)することがなくなる意;(«兒女・18»). 〔～检得了一顶纱帽, 要配起一房家屋〕〔歇〕物請いが役人の帽子の破れたのを一つ拾ったことから、家を一軒建ててやろうと考える. (喩) ちょっとした利益や幸運をつかんだことから大それた野望を抱くようになる. 〔～看蚂蚁上树〕〔歇〕物請いがアリの木登りを見物する. (喩)('穷有穷乐'と続き)貧乏しても貧乏なりの楽しみはあるものである. 〔～卖米〕〔歇〕物請いがコメを売る. (喩)('没几升(声)'と続き)話しべただ. 無口である. (例)〈论讲话～就完了〉演説の方はといえば、話しべたですぐ終わってしまう. 〔～拾元宝〕〔歇〕物請いが馬蹄銀を拾う. 思わぬ喜び. 〔～无棒, 受狗气〕〔諺〕物請いが棒をもっていないとイヌにもばかにされる. (喩) 人は勢力がなくなると人からばかにされる. 〔～照火〕〔歇〕物請いが火にあたる. (喩)('只往自己怀里扒'と続き)自分のことだけしか考えない. 〔～也有三个穷朋友〕〔成〕物請いにも3人の貧乏な友達がいる. (喩) 貧乏人には貧乏人の友人がいる.

〔叫话〕 jiàohuà 〔形〕 (方) 話の筋が通っている;[四川]. 〈大家评一下, 这～不～?〉みなさん、これが理にかなっているかどうか判定してください.

〔叫唤〕 jiàohuan 〔動〕 ① 叫ぶ. 叫び声をあげる. 〈疼得直～〉痛くてしきりに叫ぶ. 〈并不管觉世在后面大声～〉覚世が後ろで叫んでいるのは、おかまいなしだった. 〈倘或不来, 就呻吟～, 邻壁厌闻〉もしも来ないようなことがあれば、うんうんうなるやらわめくやら、隣の家ではたまったものではありません;(«清平・刎頸»). ② (動物が)鳴く. 〈牲口～〉家畜が鳴く. 〈小鸟儿叽叽喳喳地～〉小鳥がぴいちくさえずる. 〈我听到有不知名的小鸟在村子里～〉私は名前を知らない小鳥が村の中で鳴くのを聞いた. 〈狼一劲儿～〉オオカミがしきりにほえる. 〔～老鸦不长肉〕(方) 鳴くカラスは肉がつかない. (喩) やたらと叫ぶ人は実際は大したことはない;[四川]. ③ (白) 人などを呼ぶ. 〈太师～人来书院中相见〉太師は書院に呼び入れて会った;(«醒世・13»).

〔叫浑〕 jiàohún 〔動〕 (人・物の)名を呼び間違う.

〔叫魂(儿)〕 jiào, hún(r) 〔動〕 死者の魂を呼び返す;驚きのあまり病気になったとき、夜にその病人の名を叫び、魂を呼び戻す. 〈小保儿怕靠不住了, 刘桂生两口子在野地里～呢〉小保はおそらくだめのようだな、劉桂生夫婦が野原で魂を呼んでいたよ.

〔叫混(了)〕 jiàohùn(le) 〔動〕 人の名を呼び間違う.

〔叫货〕 jiào huò 〔連〕 品物を注文し取り寄せる.

〔叫鸡〕 jiàojī (方) 〔名〕 〔鳥〕 オンドリ;夜明けを知らせたり交配させたりするために飼われている. ='公鸡' 〔動〕 妓女を買う;[広].

〔叫鸡鸡〕 jiàojījī (方)='叫咕咕';[四川]. 〈逮～来喂鹌鹑〉キリギリスを捕まえてウズラのえさにする.

〔叫鸡子〕 jiàojīzi 〔名〕 (方) 呼び子. 笛. ホイッスル;[北京]. 〈裁判员吹～〉審判員がホイッスルを吹く.

〔叫价〕 jiàojià 〔名〕 呼び値.

〔叫叫儿〕 jiàojiàor 〔名〕 (方) 呼び子. 口笛;[四川]. 〈这个～吹不响〉この笛は吹いても鳴らない.

〔叫街〕 jiào, jiē 〔動〕 通りで物請いをする. 〔～的〕物請い. 〔～丐户〕, (白) 町を呼び歩く物請い;(«警世・22»).

〔叫劲(儿)〕 jiào, jìn(r) 〔動〕 ① 逆らう. 盾突く. 負けていない. 張り合う. 〈别再跟他～!〉これ以上彼に逆らうな. 〈孩子家别跟大人～啊!〉子どもが大人に逆らうものではない. ② いっそう精を出す. 頑張る. 力を入れる. ='加油儿', '加劲儿' 〈双手一～, 他的身子落在二号的地上〉両手にぐっと力をこめると、彼の体は2番地の地上に落ちた.

〔叫精(儿)〕 jiào, jīng(r) 〔動〕 (方) (赤ん坊が)乳を飲んでいるときにうんうん言う;[北京].

〔叫局〕 jiào, jú 〔動〕 (旧) ① 宴会に芸者を呼ぶ. 妓女を呼び酒席にはべらせる. 〈在钓鱼巷吃酒是要～的〉釣魚巷で酒を飲むなら、芸者を呼んで酒の相手をさせねばならない;(«官場・32»). ② 賭博場を手入れする.

〔叫绝〕 jiào, jué ='叫好(儿)〔動〕' 〈拍案～〉机をたたいて喝采する.

〔叫觉〕 jiàojué (白)='叫醒(了)'

〔叫开(了)〕 jiàokāi(le) 〔動〕 ① 所払いをする. 〈忙把鹤渌～了〉急いで鶴渌を立ち退かせた;(«照世盃・2»). ② 名などを一般の人が呼びならわす. 呼び広める. 〈他是'孝子''孝子'的～了〉彼のことをみんなが孝子だ、孝子だと言ってそれが伝え広まった;(«兒女・22»). ③ 叫び出す.

〔叫渴〕 jiàokě 〔形〕 (方) ① のどがからからに渇いて水が飲みたい. 〈走道儿走得我真～〉道を歩いてのどがほんとうにからからだ. ② ひどくのどを渇かせる;[北京]. 〈吃烙饼顶～了〉'烙饼'を食べてとてものどが渇いた.

〔叫苦〕 jiào, kǔ 〔動〕 苦しさのあまり大声を張り上げる. 苦しみを訴える. 弱音を吐く. 悲鳴をあげる. しまったと叫ぶ. 〈暗暗～〉ひそかに嘆いた;(«醒世・1»). 〈～叫屈〉嘆いて無実だと叫ぶ;(«平妖・5»). 〈叫起苦来, 说道:…〉ひどくくやしがりながら…と言う;(«金瓶梅・2»). 〈叫声苦不知天高下〉しまったと叫び、気が転倒した;(«劉知遠»). 〔～不迭〕〔成〕しきりに悲鳴をあげる;(«水滸・20»). (例)〈黄安听得说了, ～, 便把白旗招动教众船不要去赶, 且一发回来〉黄安は知らせを聞いて、えらいことになったと言い、すぐ白旗を振って、多くの船に追っかけて行かずみんな帰って来るようにさせた. 〔～叫累〕〔成〕苦しみや疲れを訴える. 〔～连天〕〔成〕しきりに苦しみを訴える. おおげさに苦しみを訴える. (例)〈大家～之时, 吴荪甫的境况最好〉皆がたいへん苦しんでいるときに、呉蓀甫の景気は最もよかった. (例)〈打的他～, 不能不说〉たたかれて、彼はしきりに苦しみの叫び声をあげ、白状せざるをえませんでした;(«三俠・48»). (例)〈哥哥, 你怎么正战到好处, 却就～的走了?〉兄貴、ここぞと思うときにどうしてまた悲鳴をあげて逃げだしたのだ;(«西遊・55»).

〔叫亮〕 jiàoliàng 〔動〕 (方) すっぱ抜く. 暴露する;[呉]. 〈可是他无论如何也不敢把这话～〉しかし彼はどうあってもこの話を暴露することができなかった.

〔叫量〕 jiàoliàng (又) jiàoliang 〔動〕 ① ='较量' ② 挑発する.

〔叫驴〕 jiàolǘ 〔名〕 (方) 〔獣〕 雄ロバ. ='公驴';[北].

〔叫骡〕 jiàoluó 〔名〕 (方) 雄ラバ;[北].

〔叫骂〕 jiàomà 〔動〕 大声でののしる. 〈他突然～起来, 别人怎么也劝不住〉彼は突然大声でののしり始めたが、まわりの人はどうしても止めさせることができなかった.

〔叫卖〕 jiàomài 〔動〕 ① 呼び売りする. 〈小贩们～着叉烧包子〉物売りたちが'叉焼包子'を声を上げて売っている. 〈但那里也没有一点声音, 连小贩的～声也没有〉しかしそこも少しも物音がせず、行商人の売り声すらもなかった. ② (商店で)呼び込みをする. ③ 競売する.

〔叫麦长儿〕 jiàomàizhǎngr 〔名〕 (方) 草むらにいる緑色の昆虫の一種;[北京].

〔叫门〕 jiào, mén 〔動〕 ① 戸をたたいて案内を請う. ② 外から声をかけて戸を開けてもらう.

〔叫鸣〕 jiàomíng ='叫明' 〔動〕 オンドリが鳴く. ニワトリが時を告げる. 〈她是个能干人, 如今是母鸡也～, 男女平等, 哈哈…〉彼女は有能な人だ、今ではメンドリも時を告げる、男女平等だ、ははは…. 〈他们听到了第一声～的鸡声〉彼らは、夜明けを告げるニワトリの第一声を聞いた.

〔叫名(ル)〕 jiàomíng(r) 〔名〕(方) 名称．〈活字本是版本方面的～〉活字本とは版本の観点からいう名称である．(副) 名目上．名義上；[北京]，(西)．〈这孩子～十岁，其实还不到九岁〉この子は名目上は10歳だが，実はまだ9歳にもなっていない．〈他～是个本家侄子〉彼は名目上は当家のおいだ．

〔叫名喊姓〕 jiào míng hǎn xìng 〔成〕親しい間で姓名を呼び捨てにする．おれ・おまえの間柄．

〔叫名头〕 jiào míngtou 〔熟〕① いかさまをする．いんちきをする．② 名をかたる．名義を偽る．③(方) 名義は…である．表面は…であるということになっている；(西)，又(白)．〈～是卖伎不卖身的〉うわべは芸を売っても体は売らないことになっている；（«官場•45»）．

〔叫鸟宰无肉〕 jiàoniǎo zǎi wú ròu 〔諺〕よくさえずる鳥は殺して食おうとしても肉は無い．(喩) 口先の達者なものは実力がない．

〔叫牌〕 jiàopái 〔名〕トランプで手を知らせること．

〔叫破嗓子〕 jiàopò sǎngzi 〔連〕大声で呼んで声をからす．〈就是叫破了嗓子他还是听不见〉声をからして呼んでも彼の耳に届かない．

〔叫其〕 jiàoqí 〔接〕(方) もしも…なら；[北京]．〈～有就成〉ありさえすれば結構だ．〈～熟了就能吃〉煮えさえすれば食べられる．

〔叫其有〕 jiàoqíyǒu 〔動〕ほんの少しある；俗語．〈～就是啦！〉ほんの少しで結構です．

〔叫起ル〕 jiàoqǐr ＝'叫齐ル' 〔動〕①(方) 皆が一斉にやり始めるように声をかける；多く建築労働で用いる；[北京]．② 皇帝が朝廷に出るとき，大臣を呼び出して面会する．

〔叫屈〕 jiào，qū 〔動〕不平や無実を訴える．冤罪ぷを訴える．不当な待遇・取り扱いを訴える．〈给他的老师写了一封～的信〉彼の恩師に不平を訴える手紙を書いた．〈每个人都替惠～〉おのおのがみな惠にかわって，そのつらさを訴えた．〈老太婆抖着嘴唇～咒骂〉おばあさんは唇をふるわせて無実を訴える．〈千行泪下，心中痛苦，不觉失声，叫起屈来〉幾すじもの涙を流し，心中つらくてたまらず，思わず声をあげて，無念だと叫びました；（«古今•26»）．〈去衙门～〉役所にいって無実を訴える；（«水滸•69»）．[～声冤]無実であることを訴える；（«元曲•生金閣•2»）．

〔叫嚷〕 jiàorǎng 〔動〕大声で叫ぶ．わめきたてる．叫び声をあげる．〈又听见有～的声音〉それに叫び声も聞こえた．

〔叫饶〕 jiàoráo 〔動〕声を出して許しを請う．

〔叫人不折本〕 jiào rén bù shéběn 〔諺〕（'舌头滚一滚'と続き）人にあいさつをしても損はしない，ただ舌をくるっと回すだけのことだ．

〔叫人可疼〕 jiào rén kě téng 〔成〕人にかわいがられる．かわいがりがいがある．〈这小子果能如此，其实～！〉あの子が本当にそうであるなら，実にかわいいやつだ；（«児女•33»）．

〔叫人钟〕 jiàorénzhōng 〔名〕(旧) 呼び鈴．

〔叫啥〕 jiàoshá (方) 〔副〕思いがけなくも．ところが；(呉)．〔連〕(jiào shá)（名前は）何というのか；(呉)．〈侬～？〉あなたのお名前は．

〔叫啥道〕 jiàoshádào (方)＝'叫啥〔副〕'；(呉)．

〔叫勺〕 jiàosháo 〔動〕(方) 料理を盛るしゃくしで鍋なのふたをたたいて音を出し，料理が出来上がったことを表す；[北京]．

〔叫声〕 jiàoshēng 〔動〕(白) 呼ぶ．人に声をかける．[～聒噪]訪問した客が立ち去るとき主人に向かって言うあいさつ語；お騒がせしました．お邪魔しました；（«西湖佳話•11»）．

〔叫数〕 jiàoshù 〔動〕(方) 飲食店の給仕が勘定を番頭に大声で告げる；[四]．

〔叫他东，他往西〕 jiào tā dōng，tā wǎng xī 〔連〕こう言えば，ああする；言ったことと反対のことをする．

〔叫疼〕 jiào，téng ＝'叫痛' [～叫痛]痛がる．(例)〈渐渐醒觉才～〉次第に気がついて痛がった；（«照世盃•2»）．

〔叫天不应〕 jiào tiān bù yìng 〔成〕（'唤地不灵'と続き）天に叫んでも地に叫んでもその甲斐ぃがない；孤立無援の状態をいう；（«清平•西湖»）．

〔叫天吖地〕 jiào tiān yā dì (白)＝'呼天撞地'

〔叫天号地〕 jiào tiān háo dì ＝'号天号地'；（«醒世•1»）．

〔叫天子(～ル)〕 jiàotiānzi(～r) 〔名〕(方) (鳥) ヒバリ；[北京]など．

〔叫条子〕 jiào tiáozi 〔熟〕(旧)＝'叫局①'；妓女ぎょの名が札に書いてあったことから．〈说不定还要闹酒，～，这可就没有限制了！〉やれ酒だ，やれ芸者だと騒ぎださないともかぎらない，そうなったらもうきりがないんだから．

〔叫痛〕 jiào，tòng 〔動〕痛みを訴える．

〔叫喜〕 jiàoxǐ 〔動〕①＝'叫魂(ル)' ②(白) 喜びを言う．お祝いの言葉をいう．

〔叫下(了)〕 jiàoxià(le) 〔動〕配達するよう注文しておく．〈米我～了，还没送来呢〉コメは注文しましたが，まだ届いていないんです．

〔叫响(了)〕 jiàoxiǎng(le) 〔動〕(方)（名声が）響く；評判のよい．好評を博する．

〔叫嚣〕 jiàoxiāo (貶) 〔動〕わめきたてる．大声で叫び騒ぐ．〈疯狂～〉気がふれたようにわめきちらす．〈～赶快下马〉早くやめにしろとわめく．〈～战争〉戦争を声高に叫ぶ．〈吴仁民喝醉了酒，在街上抓回朋友～道：…〉呉仁民は酒に酔って，街で友人を引き戻してわめきたてて言うには，…．〈有时巨龙似的列车，喧赫地～了一阵〉時々大きな竜のような列車が，けたたましく大きな音をたてた．〔名〕叫び．叫び声．わめき声．〈粉碎帝国主义分子的战争～〉帝国主義分子の戦争のわめきを雲散霧消させる．

〔叫啸〕 jiàoxiào ＝'呼啸'〈江水在高山峡谷中奔流腾～〉川の水が高山峡谷の中を奔流しごうごうと音をたてる．〈一颗一颗的子弹～而来〉一つ一つの弾丸がぴゅんぴゅん音をたてて飛んでくる．

〔叫歇〕 jiàoxiē 〔動〕(旧) ストライキをうつ．〈聚众～〉大勢でストライキをうつ．

〔叫醒(了)〕 jiàoxǐng(le) 〔動〕呼び覚ます．起こす．

〔叫哑(了)〕 jiàoyǎ(le) 〔動〕（大声で叫んで声が）出ない，出なくなる．

〔叫秧子〕 jiào yāngzi 〔熟〕(方) ネコが発情期に鳴く；[東北]．

〔叫应〕 jiàoyìng 〔動〕(方) 呼びかける．あいさつをする．＝'招呼'；(呉)．

〔叫由子〕 jiàoyóuzi (方)＝'叫哥哥'；(閩)．

〔叫冤〕 jiàoyuān ＝'叫屈'

〔叫早ル〕 jiàozǎor 〔動〕朝，呼んで目を覚まさせる；[北京]．〈买个醒子钟好～〉目覚まし時計を買えば朝起きやすい．

〔叫张ル〕 jiàozhāngr 〔動〕牌パを打つのにぐるになる．〈咱们各打各的牌，别～〉お互い自分の考えで牌を打ち，ぐるになってはいけません．

〔叫赵旺〕 jiào ZhàoWàng 〔熟〕(方) 失業する；[北京]．〈他～了〉彼は職を失った．

〔叫真(ル)〕 jiàozhēn(r) 〔動〕(方) 本気になってやる．まじめにやる．是非を極めようとする．＝'较真(ル)'；[東北]．〈什么委屈都受过了，何必单在这一点上～呢？〉どんな苦しみもなめつくしたのに，どうしてこんな事でまじめになるんだろうか．〈大家混吧，不必～了〉みんななんとかその日を暮らしているんで，大まじめになる必要はない．

〔叫真脏〕 jiào zhēnzāng ＝'叫真章' 〔熟〕(方) まじめにする．真剣である．

〔叫阵〕 jiào，zhèn 〔動〕（敵陣の前で呼ばわって）戦いを挑む，挑戦する．けしかける．欲張らせる．元気づける．〈冲他拍手～：吃呀，吃呀！〉彼に向かって食べろ食べろとけしかける．〈互相～，展开了热火朝天的竞赛〉互いに大声で挑戦しあい，熱気あふれる試合を展開した．

〔叫正〕 jiàozheng 〔動〕強弁する．言い張る．

〔叫猪〕 jiàozhū 〔名〕(方) 雄ブタ；特に種ブタを指す；[四川]．

〔叫住〕 jiàozhù 〔動〕呼びとめる．〈被人～了〉人に呼びとめられた．

〔叫转〕 jiàozhuǎn 〔動〕（向こうへ行った人などを）呼び戻す．

〔叫转ル〕 jiàozhuǎnr 〔動〕事をまるくおさめる．事が破綻たんしないようにする．〈这样的时候竟有好些人帮助他，总算把他事情～了〉こんな時に思いもかけず多くの人が彼を援助したので，彼の仕事はやっとうまくいった．

〔叫撞天屈〕 jiào zhuàng tiān qū ＝'呼天撞地'；（«二拍•15»）．

〔叫字号〕 jiào zìhao 〔熟〕①（よい品物で）商店の評判を高める．〈这是～的货，当然地道〉これは看板にしている品で，当然品質に間違いはありません．〈他们这么殷勤是～呢〉彼らがこんなに行き届いているのはそれを売り物にしているからなんです．②（商店や工場が）評判である．店の名が広まる．〈这家ル买卖挺～〉この店の商売はなかなか評判だ．③ 威張る．顔を売る．ひけらかす．どうだいと力む．〈这件事办砸了，他就别再～了〉この仕事はしくじったのだから，彼はもう威張ってはいけない．

〔叫子〕 jiàozi 〔名〕(方) ① 呼び子．警笛．＝'哨ル'；(呉)，[東北]．〈吹～〉呼び子を吹く．② 口笛；[四川]．〈～似的声音〉口笛に似た声．

〔叫做〕 jiàozuò ＝'叫作' 〔動〕…と呼ぶ．…と名づける．…という；[不定]．1) 名称をいうとき．〈这种药～红霉素〉この薬は'红霉素'〔エリスロマイシン〕という．〈通常把中秋节～八月节〉ふつう中秋節を'八月节'と呼ぶ．〈北京人管蕃茄～西红柿〉北京の人は'蕃茄'〔トマト〕を'西红柿'という．〈女儿小名～卯奴〉女の子は幼名を卯奴と申します；（«清平•西湖»）．2) 名称をつけるとき．〈吸墨纸吸水，灯蕊吸油，都～毛细现象〉吸取紙が水を吸ったり，灯心が油を吸ったりすることを，毛細管現象という．〈天文学家把银河围绕成的空间～银河系〉天文学者は銀河が取り囲んでいる空間を銀河系とよんでいる．〈话名～洛阳三怪记〉洛陽三怪記と申すお話でございます；（«清平•洛陽»）．3) 諺語などを引いて，事理を説明するとき．〈中国有句谚语，～'路遥知马力，日久见人心'〉中国に「道はるけくして馬の力を知り，日久しくして人の心をみる」という諺がある．〈你这样搞法，～'舍近求远'〉きみのようなやりかたを「近きを捨てて遠きに求む」という．(注) 以上の用法はいずれも口頭語で'叫'といってもいい．

〔叫座(ル)〕 jiàozuò(r) 〔動〕（芝居あるいは役者が）客を引きつける，人気を呼ぶ．客足を呼ぶ．〈京戏很～〉京劇はとても人気がある．〈座无虚席，真～〉空席がなく，ほんとうに客の入りがいい．

[觉㊁]（覺）

jiào ①〔名〕眠り．〈午～〉昼寝．〈睡了一大～〉ぐっすり眠った．〈～醒〉目が覚める．〈～包(-bāo)〉寝坊助．〈～～猪〉(方) なまけて寝る；[四]．②〔動〕(方) 眠りから覚める．起きる；(呉)．〈张生临轩独寝，忽有人～之〉張生が軒の近くのところで独りで寝ていると，ふと彼を起こす者がいた；（«鶯鶯»）．③〔副〕(白) はなはだ．きわめて；'较'の仮借字．〈不可高声，耳目～近〉大声を出すな，人がすぐそこにいる；（«水滸•72»）．// ㊀ jué

J

[校㊁] jiào ①〔動〕比較する.〈～场〉演武場. ②〔動〕訂正する. 正しくする.〈～一～表〉時計を合わせる.〈～稿子〉原稿を校正する.〈再～过去三分钟就对了〉あと3分あわせればよい. ③〔量〕印校.〈现在是几～了?〉今, 何校になったか. // ㊀ xiào

[校测] jiàocè〔動〕補正してテストする.〈～功率〉功率を補正テストする.

[校场] jiàochǎng〔名〕㊐ ☞〔字解〕①.〈真正是人不停步, 马不停蹄, 一口气跑到～〉まったく人は歩みをとめず, ウマは蹄をとめず, 一気に練兵場に駆けつけた;(《官場・6》).

[校雠] jiàochóu ㊏＝'校勘'

[校次] jiàocì〔名〕校正の回数.

[校点] jiàodiǎn〔動〕校訂し標点をつける.

[校订] jiàodìng〔動〕校訂する.〈～原稿〉原稿を校訂する.〔名〕校訂. 校合;〔徽～〕.[～者]校訂者. 編集者.

[校对] jiàoduì〔動〕①照合する. チェックする.〈一切计量器都必须～合格才可以发售〉すべての計量器具は検査し合格しなければ発売できない. ②照合する. 校正する.〈根据原本～副本〉原本によって副本を照合する.〈～校样〉ゲラを校正する.〈跟稿子～一下〉原稿と引き合わせる.〔名〕①照合. 校正. チェック;〔徽～〕.[～棒]㊝マスター・バー.[～电报]㊊照校電報.[～符号]校正記号.[～规]㊝検定ゲージ.[～机]㊝コレーター. 照合機.[～室]校正室.[～员]校正係. ②校正する人. 校正係.〈现在既得用铅字印行, 一个最合理想的～, 便应当是我了〉今は活字を使って印刷しなければならないからには, 校正係で最も適当なのはもちろん私である.

[校分] jiàofēn〔動〕㊐与える. 支払う.〈非但百金为上价, 千金干口合～〉わずか百金では高価とは言えず, 千金だってこの人には支払う価値がある;(《變文・捉季布》).

[校改] jiàogǎi〔動〕校正する.(文章を)つき合わせて改める.〈他～着写得很潦草的稿子〉彼はとても乱雑に書かれた原稿を書き直している.

[校核] jiàohé〔動〕照合する. チェックする.[～分析]㊝照合分析.

[校勘] jiàokān〔動〕校勘する.[～学]校勘学.

[校量] jiàoliàng㊇jiàoliang ＝'较量'

[校猎] jiàoliè〔動〕㊏猟をする;木で柵を作って逃げ道をふさぎ, 鳥獣の猟をする.〈尝～中道而还, 左右问何故〉かつて猟をしようとして途中で引き返したので, 左右の者がその理由を尋ねた;(《俗說》).

[校平螺钉] jiàopíng luódīng〔連〕㊝水平調整ねじ.

[校平器] jiàopíngqì〔名〕㊝レベラー.

[校枪] jiàoqiāng〔名〕㊊試験射撃;射撃.

[校射飞机] jiàoshè fēijī〔連〕㊊弾着観測機.

[校实] jiàoshí〔動〕㊏調べて事実をはっきりさせる.〈循名～〉名実相伴うようにする.

[校书] jiào shū〔連〕書物を校勘する.[～郎]官名;書物を校勘し誤りを正すことをつかさどる. 多く科挙を通ったばかりの人物をあてる.[～如扫尘]書籍の校勘は容易でなく誤字が多くてわかりにくいこと;(《夢溪筆談・雑誌二》).〔名〕(jiàoshū)㊐妓女;唐の元稹と薛濤の故事より.〈赠给某～的诗句〉ある妓女に贈った詩.

[校验] jiàoyàn〔動〕補正し検証する.〈原子钟的长期稳定性还要以地球公转周期为准来～〉原子時計の長期安定性はさらに地球の公転周期に基づいて補正検証しなければならない.〔名〕㊊㊝チェック.[～量规]点検ゲージ.[～器]チェッカー. ＝'检验器'

[校样] jiàoyàng〔名〕㊞校正刷り. ゲラ刷り. 見本刷り.

[校椅] *jiǎoyǐ〔名〕㊍背もたれのある折り畳み式のいす. ＝'交椅';㊇, 又㊐.〈只见孙押司在～上, 朦胧着醉眼, 打瞌睡〉孫押司は折り畳みいすに座って, 酔眼朦朧としたようすでいねむりしていた;(《警世・13》).

[校阅] jiàoyuè〔動〕①(書籍・新聞の内容を)検閲する.〈我重新～这些篇章时, 感到作者对党的忠贞, 对人民的热爱〉私は改めてこれらの文章を検閲したとき, 作者の党に対する一貫した忠誠さと人民に対する愛情を感じたのである. ②校閲する. 校訂する.〈～文件〉文書を校閲する.〈一个人写成或译出总要经过另一个人的～〉一人が書き上げたり訳し終えたりするとすべて他の者の校閲を通さなくてはならない.[～用样本]㊞見本刷り. ③㊏検査する. 調べ合わせる.〈～资财〉資財を検査する.

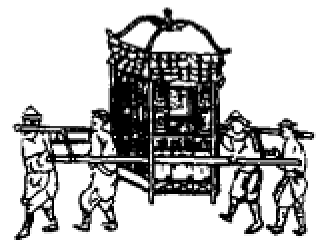
[校正] jiàozhèng〔動〕①照合訂正する. 校正する.〈～错字〉誤字を対照訂正する. ②(機械の調子を)点検し調える.〈重新～炮位〉あらためて砲座の位置を正す.〈～钟表〉時計を合わせる.〔名〕①照合訂正. 校正;〔徽～〕. ②㊝補正. 修正. 校正. コレクション. アジャスト.[～电路]㊊補正回路. ＝'修正回路'[～端子]試験端子.[～杆]心出しアーム.[～滤色片]補正フィルター.[～器]コレクチング・ユニット.[～曲线]校正曲線.[～数据]㊊コレクション・データ.[～线圈]アラインメント・コイル.

[校直] jiàozhí〔名〕①㊝ガッグ. 歪み取り.[～机]圧均し機. ②㊊アライン.

[校注] jiàozhù〔動〕校訂し注釈する.〔名〕校注;多く書名に用いる.

[校准] jiàozhǔn〔動〕①(機器・メーターなどを)アジャストする. 補正する.〈把秤～〉はかりを正す. ②校正する. 更正する.〔名〕㊝補正. 校正. アジャスト.[～棒]アジャスト・バー.[～标志]校正標識.[～齿]仕上げ刃.[～器]アジャスター.

[轿](轎) jiào (～子)〔名〕かご. こし;清代には王および一品の文官が乗ることを許され, 大衆は冠婚葬祭の場合, 女性だけが乗ることを許された. 天津や南の方では大衆も乗った.〈花～〉花嫁かご.〈抬～〉こしを担ぐ.



轿子

[轿班] jiàobān〔名〕かごを運搬する人. かごかき.

[轿车] jiàochē〔名〕①㊐人を乗せる車;箱の外はカーテンで覆われ, ロバやウマに引かせる. ②箱型自動車. セダン. 乗用車. リムジン.〈他们坐的是～, …〉彼らが乗ったのはセダンで, ….

[轿番] jiàofān〔名〕㊐かごかき. ＝'轿夫'〈郡王收了, 叫两个当直的～, 抬一顶轿子〉郡王はそれを受け取ると, 二人の当直のかごかきを呼んでかごを担がせました;(《警世・8》).

[轿夫] jiàofū〔名〕かごかき.

[轿行] jiàoháng〔名〕かごかき.

[轿帘儿] jiàoliánr〔名〕かご・こしなどの垂れ幕.〈放下～〉同上を下げる.

[轿马钱] jiàomǎqián〔名〕㊐往診料を指す.〈这～是要给他的〉今回の往診料を払ってやらねばなりません;(《紅樓夢・51》).

[轿式] jiàoshì〔形〕はこ式(の);〔不完〕.[～马车]はこ馬車.[～汽车]＝'轿车②'

[轿帏] jiàowéi〔名〕かごの周りの覆い.〈收拾行李, 油～〉荷物をまとめ, かごの覆いに油を塗った;(《姻緣・4》).

[轿子] jiàozi〔名〕☞〔字解〕.〈起早的时候总不会没有～罢?〉陸路を行くのにずっとかごが無いなんてことはないでしょうね.〈车马一到张家门口, 歇下～〉馬車が張家の門口に着くとかごを下ろした;(《清平・快嘴》).

[教㊀] jiào ①指導する. 教育する. 教え諭す. ②教え. 教育.〈施～〉教育を与える.〈受～〉教えを受ける. ③＝'叫③';㊐では直接動詞の前に用いられる.〈我起誓, 准～你们看看他的尸首〉私はおまえたちにやつの死体をきっと見せることをここに誓う.〈～俺受这般惊恐〉私をこんな怖い目に遭わせるなんて;(《水滸・1》).〈一个官人～我把三件物事与小娘子〉あるだんなさまが私に三つの物を若奥様に渡すように言い付けました;(《清平・簡貼》). ④＝'叫⑥' ⑤宗教.〈佛～〉仏教.〈道～〉道教. ⑥〔接〕㊍もしも;その身になって考えた言い方;〔北京〕.〈～我我可不答应〉私だったら承知しない.〈～谁谁也心疼〉だれだって惜しがる. ⑦教化.〈今则公之～可以精通幽明, …〉いま, あなたの教化はこの世にもあの世にもあまねく行き渡り, …;(《靈應》). ⑧〔名〕姓. // ㊁ jiāo

[教案] jiào'àn〔名〕①㊒教案. 授業予定案. レッスン・プラン. ②清末にキリスト教会と人民とが衝突して起きた外交・訴訟事件.

[教棒] jiàobàng ㊍＝'教鞭';㊇.

[教本] jiàoběn〔名〕教科書. テキスト.〈用外国～〉外国のテキストを使う.

[教鞭] jiàobiān〔名〕教鞭;教師の持つ棒.〈先生正教算术, 一手提着～, 一手捏着粉笔〉先生は算数を教えているところであったが, 片手には指し棒を片手にはチョークを持っていた.

[教材] jiàocái〔名〕教材;テキストなどを含む. 教授内容に関する資料, 例えば書籍・講義録・図など.〈挑选～〉教材を選ぶ.[～标准]教材基準.[～单元]教材単元.[～系统性]教材カリキュラム.[补充～]補充教材.[活～]生きた教材.

[教场] jiàochǎng〔名〕①兵の訓練場. 練兵場.〈次日, ～演武, 夸他弓马熟闲〉次の日, 訓練場で演武させ, 弓・ウマの腕が達者なのを褒めた;(《古今・6》). ②街の盛り場.

[教程] jiàochéng〔名〕教程. 専門学科の課程;多く書名用. カリキュラム.〈近代史～〉近代史教程.

[教代筹委会] jiàodài chóuwěihuì〔連〕㊕教育工作者代表会議準備委員会. ＝'教育工作者代表会议筹备委员会'

[教代会议] jiàodài huìyì〔連〕㊕教育工作者代表会議. ＝'教育工作者代表会议'

[教当] jiàodang〔動〕㊐＝'教唆';'当'は助詞で, '着 zhe'に近い.

[教导] jiàodǎo〔動〕教育指導する. 教え導く.〈要是你能够常常来～～他, 他倒有进益的〉もしきみがしばしば彼を指導しに来ることができたら, 彼は進歩するんだが.〈从傍～〉そばから教え導く;(《醒世・1》).[～队]教育隊.[～营]教育大隊.[～员]㊕政治指導員;'指导员'の上のレベルで'营'〔大隊〕以上. ＝'政治教导员'[～主任]補導主任. 教務主任.

[教的] jiàode〔助動〕㊐…ならしめる. …のようにする.〈～钱财不使半文〉お金を半'文'も遣わないようにする;(《元曲・教風塵・3》).

[教读] jiàodú〔動〕勉強を教える.〈可以给别人去钞写, 或者～〉人に書き物をしてやる, あるいは勉強を教えてやることができる;(《魯・彷・傷》).

[教法] jiàofǎ 名 教育法. 教え方.
[教范] jiàofàn 〔名〕軍 技術面に属する基本的な教材. 〈可是论起收线的均匀、紧密、垂直和平整, 女兵班要更符合～的要求〉しかし電線回収のむらのなさ・緊密さ・まっすぐであることと平らであることについていえば、女兵班は、もっと基本教材が要求するものに合致するようにしなければならない.
[教坊] jiàofāng 〔名〕旧 ①宮廷の音楽をつかさどる官署;唐代に設置され、雅楽以外に歌・舞踏そのほかの教習、上演を行った. 〈某兄弟名系～, 职属南衙〉私たち姉妹は教坊に属し、仕事は南衙に関係しております; (《任氏》). [～司]明代に設けられた機関. 音楽歌舞、また官妓の管理も行った. ＝'本司' ②公的機関に属する妓女. ＝'官妓'
[教辅人员] jiàofǔ rényuán 〔連〕略 教育補助員. ＝'教学辅助人员'
[教父] jiàofù 〔名〕宗 教父. 1)キリスト教で、2世紀から12世紀までの間に教義を制定し説いた権威のある神学者をいう. 2)カトリック・ギリシア正教・プロテスタントなどのいくつかの宗派で、新たな入信者の洗礼の際に後見人となった男性をいう.
[教妇初来] jiào fù chū lái 〔熟〕嫁のしつけは来たばかりのうち;(《顔氏家訓・教子篇》). 〈你不闻古人云:～?〉あなたは嫁のしつけは来たばかりのうちと昔の人が言っているのを聞いていませんか.
[教改] jiàogǎi 〔名〕略 ①教育改革. ＝'教育改革' ②教学改革. ＝'教学改革'
[教工] jiàogōng 〔名〕学校内の教職員をいう.
[教咕咕] jiàogūgū 〔名〕方 教師に対する蔑称. ＝'叫咕咕②';四川.
[教官] jiàoguān 〔名〕①旧 軍隊や学校で教練を担当した将校. 配属将校. 教練指導官. 教官. ②旧 教化を担当する役人.
[教管] jiàoguǎn 〔動〕①しつける. 〈～孩子〉子どもをしつける. 〈～不严〉しつけが厳しくない. 〈要是不早点～, 以后出了事就来不及了〉もし早くしつけをしないと、何か事が起きてからでは手遅れになる. ②こらしめる. 根性を入れる.
[教规] jiàoguī 〔名〕宗規. 宗教上の規律.
[教化] jiàohuā 〔動〕旧 ①＝'叫花①' 〈沿门～〉一軒ごとに門付けして食を求める;(《宣和》). ②布施を求める. 〈适懂仆已出使村中～, 无从以致火烛〉あいにく使用人が村に行って布施を求めているので、灯火を差し上げることもできません;(《夜怪》). ☞'教化 jiàohuà'
[教化头] jiàohuātóu 方 ＝'教化子'/'叫化子';閩.
[教化] jiàohuà 〔動〕旧 教化する. 〈十三妹姐姐一番～, 不觉得胆粗气壮起来〉十三妹さんからとくと教えていただいて、いつの間にか肝がすわって気概が違ってきました;(《兒女・11》). 〔名〕旧 風俗習慣. 〈他们到了中国, 都变成中国样子, 归了中国～〉彼らは中国に来て中国風になり、中国の風俗習慣が身についた;(《二十年・22》). ☞'教化 jiàohuā'
[教皇] jiàohuáng 〔名〕ローマ法王. 教皇.
[教会] jiàohuì 〔名〕教会. 教団. 〈他才知道她们是某～女中的学生〉彼は彼女たちがあるキリスト教女子中学校の生徒であることをはじめて知った. 〈城区～的势力, 造成一批吃教饭的人物〉城区教会の勢力は一群の天主教で飯を食う人を作った. [～建筑]教会建築. [～学校]ミッション・スクール. ☞'教会 jiāohuì'
[教诲] jiàohuì 〔動〕旧 教え諭す. ＝'教训' 〈受到～〉説諭される. 〈均望识者不吝～〉識者が惜しまず、御指教してくれるよう望みます. 〈～二弟俱成行, 不是长兄是父母〉弟二人を教え諭してりっぱに仕上げ、兄というより父か母である;(《醒世・2》). [不吝～]〔成〕教え諭すにやぶさかではない. [谆谆～]〔成〕諄々と教え諭す.
[教局] jiàojú 〔名〕略 教育局. ＝'教育局'
[教具] jiàojù 〔名〕教具. 教育用器材. 教育機器. [直观～]視覚教具.
[教科] jiàokē 〔名〕教学の科目.
[教科书] jiàokēshū 〔名〕教科書. テキスト・ブック;日語. 〈我在看你给我买来的～〉私はあなたが買ってくれた教科書を見ています.
[教科文] jiàokēwén 〔名〕略 教育科学文化. ＝'教育科学文化' [～卫]略 教育・科学技術・文化・衛生.
[教老者] jiàolǎozhě 〔名〕方 教師をからかっていう言葉;四川.
[教理] jiàolǐ 〔名〕宗 教理.
[教练] jiàoliàn 〔動〕コーチする. 訓練する. 鍛える. 〔名〕コーチ. トレーナー. [～车]訓練車. 練習車. [～船]コーチ・ボート. [～弹]訓練用爆弾. [～飞行]訓練飛行. [～机]練習機. [～舰]練習艦. 練習船. ＝'训练舰' [～射击]演習弾射撃. [～用导弹]訓練用ミサイル. [～员]コーチ. コーチャー. トレーナー. [足球～]サッカーのコーチ.
[教龄] jiàolíng 〔名〕教職勤続年数.
[教令] jiàolìng 〔名〕宗 教令. 〔動〕旧 …させる. ＝'交令' 〈信心喻似水珠, 浊水偏能～变〉信心というものは例えて言うと、濁った水を常に清らかに変えられる水珠のようなものだ;(《變文・維摩詰》).
[教门(儿)] jiàomén(r) 〔名〕①回教の信仰者. イスラム教を指す. ②宗教. ③教会. ④教団. ■俗語.
[教民] jiàomín 〔名〕教徒.
[教母] jiàomǔ 〔名〕宗 教母;カトリック・ギリシア正教・プロテスタントなどのいくつかの宗派で、新たな入信者の洗礼の際に後見人となった女性.
[教派] jiàopài 〔名〕宗 教派. 宗派.
[教区] jiàoqū 〔名〕教区;教会と牧師のいる.
[教师] jiàoshī 〔名〕①教師. 教員. 教諭. 先生. 〈青年～〉若い教師. [～爷]教師づらをしたやつ. ②旧 武芸の師範、また武芸を職とする者に対する尊称.
[教士] jiàoshì 〔名〕宗 キリスト教の宣教師. 〈一个外国～到前线去, 看见中国兵冲锋〉ある外国の宣教師が前線へ行って中国兵の突撃を見た.
[教示] jiàoshì 〔動〕教え示すこと. 〈我在那时候每回总努力去学习神所～我的意旨〉私はそのころいつも努力して神が私に教え示した意図を学ぼうとした.
[教室] jiàoshì 〔名〕教室.
[教首] jiàoshǒu 〔名〕旧 武芸の師範. ＝'教头②'
[教授] jiàoshòu 〔名〕①教授;職名;日語. 〈当～〉教授になる. ②授業. ③旧 塾の教師や読書人に対する尊称;もとは宋代に各王府、各路の学府に置かれた教官の名称. 〈积年老～〉年とった老練な先生;(《醒世・7》). 〈王小四在村中央个～来, 写了卖妻文契〉王小四は村で先生に頼んで、妻を売る証文を書いてもらった;(《古今・22》). 〈～不知, 这厮夜来赤条条地睡在灵官庙里, 被我们拿了这厮〉先生、こいつは夜はだかで霊官廟で寝ていたので、私たちが捕らえたのです;(《水滸・14》). ④旧 ＝'教头②' 〔動〕授業する. 教える. 〈个别～〉個人教授をする. 〈剑云依旧每天傍晚来～英文〉剣雲は依然として毎夕やってきて英語を教えた. [～法]教 ペダゴギー. 教授法.
[教顺] jiàoshùn 〔動〕仕込む.
[教唆] jiàosuō 〔動〕(悪事を)勧める, 唆す. 〈她～我跟你们这一房作对〉彼女は私があなたたち一家と対立するよう私を唆した. 〈郭刁儿坐～问杖〉郭刁兒は悪事を唆した罪に問われ棍棒で殴られた;(《警世・25》). 〈他又～小的, 偷银器傢伙与他〉あいつはまた、私に銀の器物を盗んでくるよう唆した;(《金瓶梅・76》). 〔名〕法 教唆. [～犯]教唆犯. [～罪]教唆罪.
[教态] jiàotài 〔名〕教えるときの教師の態度.
[教坛] jiàotán 〔名〕教育界. 〈蜚声～〉教育界に名がとどろく.
[教堂] jiàotáng 〔名〕教会. 教会堂. 礼拝堂.
[教调] jiàotiáo 〔動〕訓練する. 調教する. しつける.
[教条] jiàotiáo 〔名〕宗教的信条. 教義. 教条. 〈在封建社会的～之下束缚久了的人〉封建社会の規範に長く束縛されていた人. [～主义]教条主義. 〔形〕教条主義的である. 〈这个人太～了〉この人はとても教条主義的である.
[教帖] jiàotiě 〔名〕旧 公侯・大臣の命令. 〈张辽将～与李典、乐进观之〉張遼は命令を李典と楽進に見せた;(《三國・67》).
[教廷] jiàotíng 〔名〕ローマ法王庁.
[教头] jiàotóu 〔名〕①方 教育;湖南. 〈爹娘死了, 少了～的〉二親が死んで教育を受けていないのです. ②宋代、軍隊の武術の教官. 武芸の師範. 〈八十万禁军～王进〉80万近衛兵武術教官の王進;(《水滸・2》). ③広く技芸の師匠を指す.
[教徒] jiàotú 〔名〕(宗教の)教徒. 信者. 信徒. 〈革命者和～是完全不同的两种典型〉革命家と信徒とはまったく違う二つの典型である.
[教委] jiàowěi 〔名〕略 教育委員会;以前は'教育部'と称した. 日本の文部省に相当. ＝'教育委员会'
[教卫] jiàowèi 〔名〕教育と衛生. [～办]略 教育衛生弁公室. ＝'教育卫生办公室'
[教务] jiàowù 〔名〕教務. 〈学校的～主任〉学校の教務主任. [～处]教務部. [～长]教務部長.
[教习] jiàoxí 〔名〕①旧 官学の教師・教員. 先生;もと翰林院の教官を指した. 〈他是湖北人, 在铁道学堂当～〉彼は湖北の人で、鉄道学校の教師をしていた. ②旧 少女に芝居を教える師匠. 〈下姑苏聘请～, …〉姑蘇に下って芝居の師匠を招き、…;(《紅樓夢・16》). 〔動〕旧 教え導く. 指導する. 技芸などを伝授する. 〈聚徒～〉弟子を集めて指導する.
[教席] jiàoxí 〔名〕教員のポスト. 〈因与办教育的人们意见不合, 才辞了～而人报界服务〉教育を行う人々と意見が合わず、そこで教員をやめて報道界にはいった.
[教学] jiàoxué 〔動〕教 ①授業をする. 教授する. 〈组织～〉授業の日程を組む. ②学生の学習を指導する. ■'教育'は人間形成を含むが、'教学'はただ教えることに重点がある. [～比赛]体 非公式試合. [～大纲]教授大綱. 授業要項. [～点]分教場;住居が分散している村落・山区・草原などで教師が出かけ授業をする一定の所. [～法]教学法. 教授法. 教学の理論・考え方. [～计划]教学計画. 教育計画. [～进度]体 プログラム学習. [～楼]教室・研究室などのある建物;'办公楼'などに対し. [～内容]教授内容. 授業内容. [～人员]教学従事者. [～相长 (zhǎng)]〔成〕教えることを通じて、学生が進歩するのみならず、教師自身も向上する;(《禮記・學記》). [～用具]教具. 教育機器. [～用品]学用品. [视听～]視聴覚授業. 〔名〕①教えることと学習すること. ②教育. 教授. 教学;搞～. ☞'教学 jiāo, xué'
[教训] jiàoxun 〔名〕①教訓. 〈记取～〉教訓を忘れずに覚えておく.

〈吸取～〉教訓をくみ取る. 〈接受～, 改进工作〉教訓を受け入れて仕事を改良する. 〈我们还能忘记反动者给予我们的血的～么?〉反動者が我々にあたえた血の教訓をどうして忘れることができようか. 〈想起他的～, 意思倒拿定了〉彼の教訓を思い起こし、考えの方は決まった. ② 宗教の教え. 〔動〕① 諭す. 教え諭す. 〈～孩子〉子どもを教え諭す. 〈我要在爹的牌位面前好好地～你一顿〉おやじの位牌の前でおまえによく言い聞かせてやる. 〈最后作者～似地劝告青年〉最後に作者は教え諭すように青年に勧告していた. ② 懲らしめる. 〈～了他一顿〉彼に思い知らせてやった. ③ (白) 教え込む. (芸などを)仕込む. 教育する. 〈也罪过那街上人家, 都把孩儿们来与他～〉おかげで町の人々が、みな子どもを彼のところへ手習いによこします; (《警世·14》).

[教言] jiàoyán 〔名〕(書) 教え諭す言葉. 教え導く言葉.

[教研] jiàoyán 〔名〕教学研究. 教育研究; (略～). [～室] 1) 教育問題研究の組織. 2) 学校の研究室. 教員室. ＝'教学研究室' [～组] 1) 小規模な'教研室'. 2) 教育·研究グループ.

[教演] jiàoyǎn 〔動〕(兵士などを)訓練する. 〈～士卒〉兵士を訓練する.

[教养] jiàoyǎng 〔動〕精神的に訓練する. (次の世代に対して)教育や養成を行う. (子どもを)しつける. 更生させる. 善導する. 〈～孩子〉子どもをしつける. 〈我始终没有好好地～过他〉私は終始、一生懸命彼を教育したことがなかった. 〈我爱新的人民, 在毛泽东～下, 一切都变得那样好的人民〉私は毛沢東の育成のもとで生まれ変わった、新しい人民を愛する. [～所]更生所. 例〈劳动～〉労働改造所. [～员]保母. [～院]更生施設. 少年院. 〔名〕(次の代に対する)教養. しつけ; 日語. 〈孩子～要紧〉子どもはしつけがたいせつだ. 〈接受了封建文化的～〉封建文化の教養を受けた. 〈就在这样一字间的差别, 可以看出一个人的～〉このように一字の違いから一人の人間の教養を見ることができる. 〈我相信, 这都是后天～的结果〉これはすべて後天的なしつけの結果であると私は信ずる.

[教义] jiàoyì 〔名〕(宗教の)教義. 教理. 〈几十年来的传统～受到了全面的冲击〉数十年来の伝統的な教理は全面的な衝撃を被った. 〈守着～的基督教牧师〉教義を守るキリスト教の牧師.

[教益] jiàoyì 〔名〕(書) 教えを受けて得た恩恵や教訓. 啓発. ご指教. 〈吸取～〉教訓を吸収する. 〈～不小〉教えられるところが多い. 〈得到～〉教訓を得る. 〈我们没有受过他的～〉我々は彼から教えを受けたことはない. 〈如果贵代表能有机会来津, 多赐～, 则幸甚矣〉貴社代表、天津へお越しのうえ、ご指教いただける機会があれば幸甚であります.

[教引嬷嬷] jiàoyǐn mómo 〔連〕清代、皇子が生まれると保母や乳母それぞれ8人を選んだ. 乳離れすると'谙达'をおき、飲食·言語·歩行·礼儀を教えた. 貴族の家でこのような職を行うものをいった; (《紅樓夢·53》).

[教友] jiàoyǒu 〔名〕① 信者の友. 信仰上の友. ② 信者同志.

[教友派] jiàoyǒupài 〔名〕(宗) クエーカー派.

[教诱] jiàoyòu 〔動〕教唆する. 唆す.

[教育] jiàoyù 〔動〕① 教育する. 〈～青年一代〉若い世代を教育する. ② 諭す. 教える. 教え導く. 啓発する. 〈我～了他一顿〉私は彼にお説教してやった. 〈～不过来〉目覚めさせることができない. 〈这件事很～了我们〉この事で私たちはたいへん教えられた. 〈小孩也需要～!〉子どもも教育が必要だ. 〈从严了, 才可以～过来一批青年〉厳しくしてこそ青年を立ち直らせることができる. 〔名〕① 教えられるところ. 教え. 〈看了他的信, 我很受～〉彼の手紙を見て私は教えられた. 〈他受的～是这样〉彼が受けた教育はこうなのだ. 〈给他点～有好处!〉ちょっと彼に教育してやれば彼のためになる. ② 教育; おもに学校の; (略～). 〈抓紧～〉教育に力を注ぐ. 〈进行～〉教育する. [～部]教育部; 文部省. 現在は'教育委员会'または'教委'と称する. [～电视台]教育テレビ局. [～法]教育法. [～方案]カリキュラム. [～方针]教育方針. [～改革]教育改革. [～观]教育観. [～会]教育について研究し、教育の発達を促進させるのを目的とする団体. [～基本法]教育基本法. [～机关]教育機関. [～家]教育家. 教育者. [～鉴定]教育教務評定. [～见习]教育見学. [～节目]教育番組. [～界]教育界. [～经济学]教育経済学. [～科学]教育科学. [～课程]カリキュラム. [～立法]教育立法. [～林]学校林. 演習林. [～片]教育映画. [～器材]教育機器. [～社会学]教育社会学. [～设施]教育施設. [～实习]教育実習. [～事业]教育事業. [～厅]教育庁. [～投资]教育事業への投資. [～卫生学]教育衛生学. [～心理学]教育心理学. [～行政]教育行政. [～学]教育学; 日語. [～意义]教育的意義. [～哲学]教育哲学. [～制度]教育制度. [高等～]大学教育. [函授～]通信教育.

[教谕] jiàoyù (書) 〔動〕教える. 諭す. 〔名〕① 教え. 指導. 〈谨遵您的～〉謹んであなたの教えに従う. ② 特に宗教上の命令や指示をいう. ③ 明清時代、各県の科挙の試験の責任者を指した; 府の統轄下に置かれ'教授'の下の位.

[教员] jiàoyuán 〔名〕教員. 〈当～〉同上になる. 〈后来黑妮也来了, 黑妮是他们的～〉後から黒妮もやってきた、黒妮は彼らの先生だ. [～休息室]教員休憩室. [反面～]反面教師.

[教阅] jiàoyuè 〔動〕(白) (壮丁などを)訓練する, 教練する. 〈民家每一丁教～于场〉民家一軒ごとに壮丁を一人教練場に出させて教練する; (《京本·15》).

[教泽] jiàozé 〔名〕(書) 教育の恩恵.

[教招] jiàozhāo 〔動〕(白) 教え諭す. ＝'交招' 〈自小阿娘台举, 长成严父～〉幼いころから母にかわいがられ、大きくなると、厳しい父に教え諭される; (《變文·目連縁起》).

[教正] jiàozhèng 〔動〕(書) 指導し正す; 自分の書いたものを人に贈って見てもらう. 〈送上拙著一册, 敬希～!〉拙著を一冊お送りいたしますれば、謹んでご叱正をお願いいたします.

[教职] jiàozhí 〔名〕① (旧) 明清時代の教授·学正·教諭·訓導の諸官をいう. ② 教師の職務. 教職. 〈免去了我的～〉私の教員たる職を解かれた.

[教职工] jiàozhígōng 〔名〕(略) 教師·職員·労働者. ＝'教师、职员、工人'

[教职联] jiàozhílián 〔名〕(略) 教職員連合会. ＝'教职员联合会'

[教职员] jiàozhíyuán 〔名〕(略) 学校の教員と職員. [～工]教員·職員·学生·労働者. ＝'教师、职员、学员、工人'

[教主] jiàozhǔ 〔名〕宗派の開祖、始祖. 教祖. 〈总之, 他有着可以做一个～的条件〉要するに彼は教祖になれる条件を持っている.

[教子以义方] jiào zǐ yǐ yì fāng 〔成〕子どもを愛する人は正しい道理を教えて横道にそらせない; (《左傳·隱公3年》).

[教宗] jiàozōng 〔名〕(宗) ローマ教皇·法王.

[滘]

jiào ＝'滘' [东滘] (Dōngjiào) 〔名〕地名: 広州市郊区.

[窖]

jiào ① 〔名〕むろ. 穴蔵. 〈地～〉同上. 〈白菜～〉ハクサイ貯蔵用の穴蔵. 〈这个房间一瞬间就变成了冷～似的地方〉この部屋は一瞬冷たい穴蔵と化した. ② 〔動〕むろに入れて囲う. 〈～萝卜〉ダイコンをむろに入れて囲う. 〈在地窖子里～着的〉穴蔵に貯蔵してある; (《負曝·29》).

[窖冰] jiào bīng 〔連〕氷を穴蔵に貯蔵する.

[窖菜] jiào cài 〔連〕野菜を穴蔵に貯蔵する. 〔名〕(jiàocài) 穴蔵で貯蔵したハクサイ.

[窖藏] jiàocáng 〔名〕① 穴蔵. むろ. ② 穴蔵貯蔵. 〈保存鲜薯的最好办法是～〉新鮮なイモを保存する最良の方法は穴蔵に貯蔵することである. ③ 貯蔵物. 〔動〕(穴蔵·貯蔵庫などに)貯蔵する.

[窖肥] jiào, féi (方) ＝'沤肥'; 〔江西〕, 〔安徽〕.

[窖果子] jiào guǒzi 〔連〕果物を穴蔵に貯蔵する.

[窖口] jiào, kǒu 〔動〕(方) 傷口がふさがる; 〔四川〕. 〈半个月方算窖了口〉半月でやっとどうにか傷口がふさがった.

[窖儿] jiàor 〔名〕(口) 穴蔵. 地下室. 地下貯蔵室.

[窖穴] jiàoxué 〔名〕貯蔵用のむろや穴.

[窖子] jiàozi ＝'窖穴'; 俗語.

[窌㊀]

jiào むろ. ＝'窖' ⇒ ㊁ liáo

[滘]

jiào 支流; おもに地名用. [双滘圩] (Shuāngjiàoxū) 〔名〕地名; 広東省.

[较]

jiào ① 〔動〕比べる. 〈～一～劲〉力を比べる. 〈两者相～, 截然不同〉両者を比べると、はっきりと異なっている. ② 〔副〕比較的に; ふつう単音節の形容詞を修飾する. 〈这篇文章内容～好〉この文章は内容が比較的よい. 〈用～少的钱, 办～多的事〉より少ない費用で、より多くの仕事をする. ③ 明らか. 〈～著〉明らかである. ④ はかりなおす. 〈～尺寸〉長さを手で測りなおす. ⑤ 〔動〕(方) まじめにとる. 問題にする; 〔北京〕. 〈甭跟我～〉気にしないでください. 〈跟那小气鬼～个什么?〉あのけちくさいやつのことなんか何を問題にしているんだ.

[较比] jiàobǐ 〔副〕(方) わりに. わりあい. 比較的. 相対的に; 一定の程度である. ＝'比较'; 〔北京〕. 〈这间房子～宽绰〉この部屋はわりあい広い. 〈这里的气候～热〉ここの気候はわりあい暑い. 〈那年月, 旗人～闲在〉その時代、旗人はわりあいのんきであった. 注 北京語では jiǎobǐ. 〔動〕① 比べる. 比較する. 〈这～着还结实点〉これは比較してみるといっそう丈夫である. 〈我～你们年轻〉私はあなたたちより若い. 〈便说包公降生, 自离娘胎, 受了多少折磨, ～仁宗, 坎坷更加百倍〉包公の誕生についていえば、母胎より出でて幾多の困難を受け、仁宗よりも百倍は不遇な目に遭いました; (《三俠·1》). ② (方) 例える; 〔北京〕. 〈咱们～着说吧〉我々は例えて言おう. 〈拿他～〉彼をたとえにする.

[较表] jiào, biǎo 〔動〕(方) ねじをまく; 〔広〕. 〈较吓个表〉時計の針を動かす.

[较别] jiàobié 〔形〕(白) 同じでない. 差がある. ＝'特别' 〈比每日～〉いつもとは違う; (《王西廂·3·2》).

[较场] jiàochǎng ＝'校场'

[较秤] jiàochēng 〔動〕重さを量り直してみる.

[较定] jiàodìng 〔動〕(白) まともに比較し決定する. 〈我想天下的事也难～〉私が思うに、この世の事はまともに決められぬもの; (《紅樓夢·73》).

[较短(了)] jiàoduǎn(le) 〔動〕(方) 比べて負けた; 〔北京〕. 〈这下子可真～我了〉今回はすっかり負けてしまった.

[较个真张儿] jiào ge zhēnzhāngr 〔熟〕＝'较个真汁儿'／(方)'较真

(儿)'

[较横儿] jiàohengr ＝'叫横(儿)'

[较近] jiàojìn (白)＝'较亲'

[较劲(儿)] jiào, jìn(r) 〔動〕① 腕や力を比べる. 勝とうとして頑張る. やりあう. 張り合う. 〈这几个人干活儿较上劲儿了〉この数人は仕事で張り合い始めた. ② 逆らう. 対立する. 意見があわない. 仲たがいする. 〈她这两天跟我有点儿～〉彼女はこの2, 3日, 私とちょっと気まずいのだ. 〈你越说, 他越～〉彼に言えば言うほど手におえない. 〈他可死性子, 不论是谁他都撅, 他跟厂长都敢～〉彼は強情な人で, 相手がだれであろうとやりこめる, 工場長とさえも角つき合わせる. 〔形〕(jiàojìn(r)) ① つらい. きびしい. 耐えられない. 〈这天气可有点儿～, 都上大冻了〉この陽気はなかなかきびしい, すっかり冷えこんだ. ② 力が入る. キーポイントである. 最も重要である. 〈这几句话真～〉この数言はほんとうに大切である. 〈眼下, 工程正是～的时候, 我一分钟也不能离开〉目下, 工程は最も重要なところにさしかかった, 私は1分たりとも離れることはできない.

[较可] jiàokě 〔形〕(白) よろしい. 可である. 〈此计～〉この計はよろしい; (《王西廂・2・1》).

[较口] jiàokǒu 〔動〕(白) 言い合いする. 口論する. 口げんかをする. 〈走至院中, 听得两三个人～〉中庭までくると, 2, 3人が言い合いしているのが聞こえた; (《紅樓夢・73》).

[较量] jiàoliàng (又)jiàoliang 〔動〕① (腕前を)比べる, 勝負する. とくと比べる. 詳しく比べる. 張り合う. 向こうを張る. ＝'比赛' 〈同阶级敌人进行～〉階級の敵と対決する. 〈各种政治力量长期地激烈地～和斗争〉いろいろな政治勢力が長い間激しく競い合い闘った. 〈他像赌钱的人那样, 想和人家～一下输赢〉彼は金を賭けた人のように人と勝負を争おうとした. 〈无心和他们～那些零碎〉彼らとそれらのこまごました物を比べあう気はない. 〈～高下〉優劣をつける. 〈～些枪法〉槍術の優劣を論じる; (《水滸・3》). [斤斤～] 〔成〕細かなところまで注意する. 小さなことにまでかかわりあう. ② かけひきをする. 〈～车价〉車賃の交渉をする. ③ (白) 話し合う. 語り合う. 論じ合う. 〈三个酒至数杯, 正说些闲话, ～些枪法〉3人は酒が少しはいると, むだ話を始め, 槍術について論じ始めた; (《水滸・3》).

[较辂] jiàolù 〔名〕(白) 布ボタン. ＝'纽扣'

[较略] jiàolüè 〔名〕(書) 大概. 概略. あらまし. 大体.

[较论] jiàolùn 〔動〕(白) あれこれ考える. とり合う. 〈并不～〉別にとりあわない; (《照世盃・1》).

[较切] jiàoqiè 〔形〕(白) はっきりしている. 明らかである. 〈看得不十分～〉あまりはっきりとは見えなかった; (《醒世・28》).

[较亲] jiàoqīn 〔形〕(白) 正確である; 主として弓に矢をつがえて目標をねらいすますときに用いる語. 〈搭上弓弦, 觑的杨志～, 望后心再射一箭〉矢を弓につがえ楊志にぴたりとねらいを定めると, 背中めがけて矢を放った; (《水滸・13》).

[较痊] jiàoquán 〔動〕(白) 病気がよくなる. 〈你如今疾病儿～〉あなたはいま病気がよくなった; (《元曲外・拜月亭・2》).

[较然] jiàorán 〔形〕(書) はっきりしている. 明らかである. 〈两者～不同〉二つは明らかに違う. 〈立意～〉考えがはっきりしている.

[较射] jiàoshe 〔動〕(白) 弓比べをする. 〈请了各世家弟兄及诸富贵亲友来～〉各名門の子弟や富貴の親戚・友人たちを弓比べに招待します; (《紅樓夢・75》).

[较胜] jiàoshèng (白)＝'较亲'

[较胜一筹] jiào shèng yī chóu ＝'略胜一筹'

[较数] jiàoshù 〔名〕引き算の答え.

[较为] jiàowéi 〔副〕比較的に; 2音節の形容詞を修飾する. やや書面語的な色彩をおびる. 〈环境～清静〉環境は比較的静かである. 〈设备～齐全〉設備は比較的整っている. 〈从此就～安闲自在〉これからは比較的のんびりして自由である; (《魯・故・采》). 〈仿佛近来自己也～怯弱了〉近ごろ自分も前よりいくじがなくなったようだ; (《魯・彷・傷》).

[较些] jiàoxiē 〔副〕いささか. 比較的. 〈这两幅布裙～新〉この2枚の木綿のスカートは比較的新しい.

[较真(儿)] jiàozhēn(r) (方) 〔形〕まじめである. ＝'认真'; 〔東北〕. 〈他办事很～〉彼は仕事をするのにとてもまじめだ. 〔動〕(jiào, zhēn(r)) まじめにとる. まじめに追究する; 〔東北〕. 〈这只是一种夸张的说法, 怎么能～呢?〉これは一種の誇張した言い方にすぎない, どうして本気にできるだろうか.

[较正] jiàozhèng ＝'较证' 〔動〕抗弁する. 議論する. 是非を争う. ＝'叫正'; 多く(白). 〈合他～了半天又有啥用呢?〉彼と長く議論したって何の得になるのか. 〈懒得合他～〉彼に抗弁する気はない. 〈又自己后悔方才不该同他～, …〉自分でもいましがた彼女と口論すべきではなかったと後悔し, …; (《紅樓夢・29》).

[较著] jiàozhù 〔形〕(書) ☞ [字解] ③.

[较准(了)] jiào, zhǔn(le) 〔動〕① (焦点などを)あわせる. ② 正確に比べる. 比べて正確にする.

[珓] jiào [杯珓] (bēijiào) 〔名〕占いに用いたカラス貝の貝殻, また同上の形をした木・竹片; 2枚投げて裏・表で吉凶を占った.

[斠] jiào ① 昔, 升が正しいかどうかを計った道具. ② 校訂する.

[酵] jiào 発酵する. 〈发～〉同上. 〈～子〉酵母菌を含んだコムギ粉の塊.

[酵霉] jiàoméi 〔名〕コウジカビ.

[酵母] jiàomǔ 〔名〕酵母. イースト. 干しビール酵母. [～粉] 乾燥酵母. ふくらし粉. ベーキング・パウダー. [～剂] (薬) 酵母剤. [～菌] 酵母菌. イースト菌. [～片] 酵母片. ジアスターゼ. ＝'酵母菌'

[酵素] jiàosù 〔名〕酵素; '酶'の旧称; 日語. [～活性] 酵素活性. [～群] アイソザイム; 海洋学. ＝'异酶'

[酵子] jiàozi 〔名〕(方) ☞ [字解].

[嬲] jiào 〔接〕(方)＝'只要'; (紹). 〈～心宽, 嬲屋宽〉心さえ広ければ, 部屋は広くなくてもよい; 紹興の諺. 圖 '只要' とも書く.

[噭㊁] (噭) jiào ＝'叫' 〈～嗷〉高ぶった声. // ㊀ xiāo

[噍㊀] jiào かむ. 物を食べる. ＝'嚼 jiáo' 〈倒～〉反芻する. ＝'倒嚼' // ㊁ jiāo

[噍类] jiàolèi 〔名〕(書) ① 物を食う動物; 生身の人間. ② 生き残った者. 生存者.

[噍牙] jiàoyá 〔動〕(寝ていて)歯ぎしりする.

[峤㊀] (嶠) jiào 山道. // ㊁ qiáo

[嗷] jiào ＝'叫' ① [嗷应] (jiàoyìng) 〔動〕(書) 大声で返事する. ② [嗷嗷] (jiàojiào) 〔名〕悲しんで泣く声. 〈～鸣索群〉悲しい鳴き声をあげて仲間を求める; (曹植《雜詩六首》其二).

[徼㊁] jiào ① 境界. ② 見回る. 〈～巡〉巡察する. // ㊀ jiǎo, ㊂ yāo

[警] jiào ① 叫ぶ. 呼ぶ. ＝'嗷' ② 人の失策や秘密をあばいて攻撃する. ことさらにあら探しをする.

[藠] jiào (～子・头) 〔名〕(植) ラッキョウ. ＝'薤 xiè', '藠葱', '荞头'

[趭] jiào 駆け回る. 奔走する.

[醮] jiào ① 昔の婚礼で酒を用いて神を祭った儀式. 〈再～〉女子が再婚する. ② 道士が壇を設け神を祭る. 〈打了七日七夜～〉7日7夜の祭りをいとなんだ; (《水滸・110》). ③ 道士が災いを除くために祈とうする道場. 〈大王当命道士设～修禳〉大王は道士に命じて道場でお祓いをしておもらいになることです; (《三國・78》). ④ [醮火] (jiàohuǒ) 〔名〕(冶) 焼き入れ.

[潐㊀] jiào ① ウルシで塗り合わせる. ② 目がくらむ. // ㊁ zhuó

[嚼㊂] jiào ＝'倒嚼 dǎojiào' // ㊀ jiáo, ㊁ jué

[皭] jiào 真っ白である. きれいである. 〈～然〉(-rán) 汚れのない.

JIE ㄐㄧㄝ

[节㊁] (節) jiē [节骨眼(儿)] (jiēguyǎn(r) (又) jiéguyǎn(r)) 〔名〕(方) ポイント. たいせつなとき. 転機. 決定的な局面・時機. ＝'接骨眼(儿)'; (如), 〔東北〕, 〔北京〕. 〈做工作要抓住～儿, 别乱抓一气!〉仕事をするにはポイントをおさえなければならず, むやみにさっとやってはいけない. 〈正在这个～, 从炕上站起了一个人〉ちょうどこのとき, オンドルから一人の人が立ち上がった. 〈你回来得正是～〉きみはちょうどいい折に戻ってきた. 〈钱要花在～上〉金は生かして遣わなければならない. 〈正在这～的时候, 救兵及时赶到〉ちょうどそのたいせつなときに援兵が折よく到着した. 〈问题提到了～上〉質問はよく急所をついている. // ㊀ jié

[阶] (階, 堦) jiē ① 階段; 入り口の石やれんがの. 〈进身之～〉出世の階段. ② 等級. 〈官～〉官の等級. ③ 〔名〕(機) 階数. ランク. オーダー. ④ 〔名〕姓.

[阶陛] jiēbì 〔名〕(書) 宮殿の階段. 〈～咸以玉为之〉階段はすべて玉でこしらえる; (《漢武故事》).

[阶层] jiēcéng 〔名〕① 階層; 同一階級内で社会的経済的地位の違いによって分けられるクラス. ② 集団. 階層; 出身階級を異にする者が, ある共通の特徴によって形成する社会集団; 例えば, 頭脳労働を主とするインテリゲンチアなど.

[阶乘] jiēchéng 〔名〕① (数) 階乗. ② (化) ファクトリアル. [～矩] 階乗モーメント.

[阶墀] jiēchí 〔名〕(書) きざはし.

[阶次] jiēcì 〔名〕(書) 官位の順序.

[阶地] jiēdì 〔名〕① 台地. ② (地) 段丘. 河岸段丘. [～砾石] 段丘礫. ③ テラス.

[阶调] jiēdiào 〔名〕階調.

[阶段] jiēduàn 〔名〕(進行の)段階. 〈进入了后期的紧张～〉後期の追い込みの段階に入った. 〈他的思想还没有达到这个～〉彼の考えは

まだこの段階まで達していなかった．〈你曾经用过多么艰难的步子、走了一个长长的历史～〉かつてあなたはなんと苦しい足どりで長い長い歴史の段階を歩んだことだろう．〔～发育〕段階的発育．〔～回火〕機段階式焼き戻し．〔～论〕段階説．例〈革命发展～〉革命発展段階説．

〔阶矶〕jiējī〔名〕方(家の入り口の)石段；画面．〈盛学文坐在～上的一把竹椅子上，…〉盛学文は家の入り口の石段の上のタケのいすに腰をおろして，…．〈贾珍站在～上，…〉賈珍は石段に立って，…；(《紅樓夢·29》)．

〔阶级〕jiējí〔名〕①階級；日語．〔～报复〕ひっくりかえされた反動階級が，無産階級にむかって破壊·報復の活動を行うことを指す．例〈谁造反！还不是那些地主、坏人、反革命，纯粹是～！〉だれが反逆するのか，まさにあの地主·悪人·反革命分子であり，純然たる階級的報復である．〔～本能〕階級的本能．〔～本位〕階級中心の考え方．〔～本性〕階級的本性．〔～本质〕階級本質．〔～差别〕階級的差別．〔～成分〕階級社会の中で一定の階級に属している人々．〔～仇恨〕階級的な恨み．〔～敌人〕プロレタリア階級の敵．〔～斗争〕階級闘争．〔～对抗〕階級的抵抗．〔～对立〕階級的対立．〔～分化〕階級分化．〔～分析〕階級分析．〔～感情〕階級的感情．〔～观点〕階級的観点．〔～教育〕階級教育；マルクス主義の階級闘争の学説の宣伝と教育をいう．〔～姐妹〕同じ階級に属し同じ境遇にある女性同士．〔～界限〕階級分岐．〔～警惕〕階級的警戒心．〔～局限性〕階級的局限性．〔～觉悟〕階級意識．〔～苦〕広く工員·労働者·農民などが搾取圧迫の下で受ける苦しみ．〔～力量〕階級の力．例〈～的对比〉階級間の力関係．〔～立场〕階級的立場．〔～利益〕階級的利益．〔～路线〕階級路線．〔～论〕階級論．〔～矛盾〕階級矛盾．〔～清查〕階級を洗いざらい調べること．階級の純潔化．〔～社会〕階級社会．〔～习惯语〕階級的慣用語．〔～性〕階級性．〔～兄弟〕階級を同じくし境遇を同じくしている間柄の者．〔～意识〕階級意識．〔～异己分子〕階級異分子．②㊀＝'台阶(ㄦ)①'　③㊀等級．

〔阶码〕jiēmǎ〔名〕指数．

〔阶齐〕jiēqí〔名〕㊀(勢力や力の拮抗した)相手．

〔阶前万里〕jiē qián wàn lǐ〔成〕遠いが近い．遠くて近い．すぐ目の前のようだがはるかかなた；(《唐書·宣帝本紀》)．

〔阶石〕jiēshí〔名〕建踏み石．

〔阶式〕jiēshì〔形〕階段式(の)；不定．〔～底座〕建階段基礎．〔～阀〕機ステップ·バルブ．〔～过滤器〕機ノッチ·フィルター．〔～蒸发器〕機カスケード·タンク．

〔阶闼〕jiētà〔名〕㊀階段と門．〈楼堞高整，～崇丽〉楼閣と城壁は高く整い，階段と門は大きく美しかった；(《冥祥記》)．

〔阶梯〕jiētī〔名〕①段ばしご．はしご段．階段とはしご．〔～教室〕階段教室．②入門の手引き．(向上するための)よりどころ．〈但现在则新闻事业成为他达到憧憬的～〉しかし，今では新聞の事業が彼のあこがれを達成するよりどころになっている．③事の順序．④機段階．スケール．〔～波〕段階波．〔～铰刀〕段取りリーマー．〔～式浇口〕段湯口．〔～丝锥〕段付きタップ．〔～铣刀〕段付きフライス．〔～轧辊〕段ロール．〔～窑〕登窯．〔～钻〕段付きドリル．

〔阶条石〕jiētiáoshí〔名〕建葛石．

〔阶下囚〕jiēxiàqiú〔名〕㊀法廷の階段の下で審問を受けた囚人．広くは拘留された人，または捕虜を指す．

〔阶檐〕jiēyán〔名〕方軒下；四川．

〔阶沿石〕jiēyánshí＝'阶沿'〔名〕方道の両わきや家の入り口の石段．；四．

〔阶沿台〕jiēyántái〔名〕(庭から家に入るところの)石の階段．

〔阶跃函数〕jiēyuè hánshù＝'阶跃数'〔連〕数ステップ関数．

〔阶砖〕jiēzhuān〔名〕方角れんが；床などに敷く；広．

［疖］(癤)

jiē　(～子)①〔名〕医おでき．癤．小さなできもの．〈是个～子得出脓〉吹き出物はうみを出さなければならぬ．転問題は徹底的に解決しなければならない．②〔名〕材木の節．〈松树上的～子〉マツの木のこぶ．

〔疖疮〕jiēchuāng〔名〕医疔；悪性のはれもの．かさ．

〔疖肿〕jiēzhǒng〔名〕医できもの．せっしゅ．

［结㊀］

jiē　①〔動〕植物が実を結ぶ．〈树上～了许多苹果〉木にたくさんリンゴがなった．〈这种花～子ㄦ不～？〉このような花は実をつけますか．〈我的种子会发起芽来，它会长成，开花，～果〉ぼくの種子は芽を出すはずだし，それは成長して花を咲かせ実を結ぶはずだ．〈常言：小花不～，老花ㄦ～〉よく言うじゃないの，「若い花は実を結ばないけれど，年とった花(つまり'老花ㄦ'で物乞いという意を含ませたしゃれ言葉)は実を結ぶ」と；(《金瓶梅·6》)．②〔形〕方どもる；四川．〈说话有点ㄦ～〉話すと少しどもる．☞㊀ jié

〔结巴〕jiēba 俗〔形〕どもる．舌が回らずどもるようにたどたどしい．どもりがちである．話がもたもたしている．口ごもりがちである；'口吃'の通称．例〈有时候故意的～〉時にはわざとどもる．〈张云又急又～地把这消息报告了〉張雲はあせり，どもってこの知らせを報告した．〈南星脸红了，结结巴巴的说〉南星は顔を赤らめて，どもりながら言った．〈他气得变了脸色，结结巴巴地说不下去〉彼は怒って顔色を変え，どもって話し続けることができない．〔名〕吃音．〈怎么一个能说会道的人，成了～了？〉話が上手な人がどうしてまた吃音になってしまったのか．〔～颏子〕〔～嗑子〕方吃音．〔～子〕どもる人．〔～鱼〕魚キアンコウ．〔動〕＝'巴结①'

〔结瓜〕jiē，guā〔動〕方懐妊する．

〔结果〕jiēguǒ〔名〕農結実．結果．〔～部位〕結果部位．〔～果园〕成木園．〔～率〕結果率．〔～母枝〕結果母枝．〔～年〕結実年．〔～年龄〕結果年齢．〔～枝〕結果枝．〔～周期〕結果周期．〔動〕(jiē，guǒ) 実がなる．みのる．〈开花～〉花が咲いて実がなる；(《古今·1》)．☞'结果 jiéguǒ'

〔结荚〕jiējiá〔名〕農結莢．

〔结结巴巴〕jiējiebābā〔形〕①方生活が経済的に苦しいさま；'结巴'の畳語形とは異なる；北京．〈日子过得～的〉生活が苦しい．〈～的苦拽〉何とかしのぎながら，つらい暮らしをする．②㊀＝'巴巴结结'〈常则是结结的这巴巴〉いつもあれこれせっせと；(《元曲·盆兒鬼·1》)．☞'结巴'

〔结结舌〕jiējiēshé〔動〕どもる．＝'结巴'，'口吃'

〔结实〕jiē，shí〔動〕実を結ぶ．〔～年〕結実年．〔～年度〕結実年度．☞次項

〔结实〕jiēshi〔形〕①(物が)丈夫である．堅固である．例〈这双鞋很～〉この靴はとても丈夫だ．〈咱们这溜ㄦ的房子都不大～〉このへんの家はあんまり丈夫ではないからね．〈似乎是承认自己的头是大而不～〉どうやら自分の頭は大きいが丈夫じゃないと認めたようだ．②(体が)丈夫である．壮健である．〈他的身体很～〉彼の体はとても丈夫だ．〈两个年青人都～如小公牛〉二人の青年はともに若い雄ウシのように壮健である．③しっかりしている．ゆるがない．確実な．手抜かりのない．例〈把缰绳拴～〉手綱をしっかりとつなぐ．〈绑～〉かたく縛る．〈结结实实地捆行李〉頑丈に荷造りする．〈包兴将门口ㄦ埋伏了个～〉包興は入り口にちゃんとみんなを待たせておきました；(《三俠·4》)．④充実している．内容がある．例〈你就依照我这话，结结实实替我给他写一封书子〉私に代わって，私の言ったとおりに，彼にしっかりと内容のある手紙を書いてください．⑤方(言葉や動作に)重みがある．力づよい．例〈挨了一顿～的遭打〉きつい連打を受けた．〈结结实实责罚了他三十板子〉彼を板で30回たたいて厳しく罰した；(《兒女·22》)．〈只是因为太太的话说的～罢了〉ただ奥様がきつく言われただけのことです；(《紅樓夢·101》)．☞前項

〔结枣〕jiēzǎo 方＝'趁早(ㄦ)'

〔结壮〕jiēzhuàng〔形〕㊀丈夫である．強い．〈身体可以～〉体が丈夫になれる；(《老殘·7》)．

〔结子〕jiē，zǐ〔動〕①実を結ぶ．実がなる．②㊀男の子を生む；女の子を生むことは'开花'という．☞'结子 jiézi'

〔结组〕jiēzǔ〔名〕㊇ロープド·パーティー；登山．

［皆］

jiē　みな．すべて．＝'都'，'都是'〈人人～知〉だれでも知っている．〈同人～系靠薪金生活之小职员〉同僚はみなサラリーで生活をしている下っ端職員である．〈却生的人物与平、袭、紫、鸳～类〉器量は平(兒)·襲(人)·紫(鵑)·鴛(鴦)と同じほどです；(《紅樓夢·60》)．

〔皆大欢喜〕jiē dà huān xǐ〔成〕みんな大いに喜ぶ；(《金剛經》)．〈这才转去收场，～〉こうしてやっと話題が変わって，けりがつき，みんなはたいへん喜んだ．〈要是他考上了学校，不就一切都解决，～了吗？〉もし彼が学校に合格すれば，何もかも解決して，みんながたいへん喜ぶではないか．

〔皆蹈一辙〕jiē dǎo yī zhé〔成〕みな同じわだちを通ること．転やり方がまったく同じこと．〈历来野史，～〉これまでの民間の人が編んだ歴史はどれも同じやり方で；(《紅樓夢·1》)．

〔皆伐〕jiēfá〔名〕林皆伐．〔～林〕皆伐林．〔～面积〕皆伐面積．〔～区〕皆伐区．

〔皆因〕jiēyīn〔接〕㊀(…の)ために．(…)なので；この場合の'皆'にはまったく，すべてという意味がない．＝'因为'

［接］

jiē　①〔動〕つなぐ．1)(二つのものを)つなぐ．〈～电线〉電線をつなぐ．〈把两张桌子～起来〉テーブルを二つつなぐ．〈医生把他的手指～好了〉医者は彼の指をちゃんとつなぎ合わせた．2)(一方を他の一方に)つなぐ．〈小孩ㄦ的裙子短了，妈妈给她～出了一块〉子どものスカートが短くなったので，母親は布を少しつぎ足した．〈～下页〉次のページに続く．〈请～十楼〉(電話を)10棟(また10階)につないでください．〈这一句跟上一句～不上〉この文は前の文とつながらない．②〔動〕続く．継続する．〈～着是讲演〉続いては講演である．③接触する．接近する．さわる．近づける．〈邻～〉隣接する．隣り合う．〈交头～耳〉顔を寄せ口を耳もとに近づける；ひそひそ話をする．④〔動〕受ける．受け止める．1)(物を)受ける．〈～钱找钱〉お金を受け取ったりおつりを出したりする．〈你把宝宝～过去吧〉赤ん坊を受け取ってくれ．〈伸出双手～过奖状〉両手を前に伸ばし賞状を受け取る．〈用手～住〉手で受け止める．〈航～饮之〉(裴)航は受け取るとこれを飲んだ；(《清平·藍橋》)．2)(電話を)受ける．〈电话铃响了，你去～一下〉電話のベルが鳴っている，きみ，ちょっと出て．⑤〔動〕(抽象的な意味で)受ける．受け取る．1)(仕事を)引き受ける．〈出了事ㄦ我～着〉事が起こったら私が引き受ける．〈这回他有点～不住了〉今回は彼にはちょっと背負いきれない．〈这个任务我不能～〉この任務は引き受けられない．2)(多く郵送されてきたものを)受け取

る. 〈你的来信我～到了〉あなたのお手紙を受け取りました. 〈～到录取通知〉採用通知を受け取る. ⑥〔動〕迎える. 〈到车站～朋友去〉駅へ友人を迎えに行く. 〈她每天送他上学, ～他回家〉彼女は毎日彼を学校へ送って行き、それから迎えに行って家まで連れて帰った. 〈～珠宝客人〉宝石商人の相手をする；(«古今·1»). 〈前来～驾〉進み出て天子を迎える；(«清平·張子房»). ⑦〔動〕(妻を)めとる, 迎える. 〈你将来可以把她～出来〉きみは将来彼女を迎えることができるんだ. 〈你可以另外～一个的〉別の人を後添いにすればいいでしょう. 〈～一个老婆〉妻をめとる. ⑧〔動〕引き継ぐ. 受け継ぐ. 〈谁～你的班？〉だれがあなたと交替するか. ⑨〔介〕(方)…から；[北京]. 〈～这ル数起〉ここから数え始める. ⑩〔介〕(方)経由する. ＝'解'；[北京]. 〈～他家门口ル走过〉彼の家の戸口のところを通り過ぎる. ⑪〔名〕姓.

[接班(ル)] jiē, bān(r) 〔動〕仕事を引き継ぐ. (勤務を)交代する. 後を継ぐ. また、親の退職後、子がその職につく意も. 〈我们下午三点～, 晚上十一点交班〉私たちは午後3時に仕事を引き継いで、夜11時に交代する. 〈接你的班吧！〉あなたと交替しましょう. 〈接好革命班〉革命をりっぱに引き継ぐ. 〈去年尤二爹退休, 就让他～当了炊事员〉昨年尤二爹は定年退職し、彼に炊事員の職を引き継がせた. [～人]後継者；多く比喩ｾｷとしても. (例)〈培养～〉後継ぎを養成する.

[接办] jiēbàn 〔動〕引き継いでする. 事務を引き継ぐ. 引き継いで事を処理する. 〈这学校由教育部～〉この学校の運営は'教育部'〔文部省〕によって引き継がれる.

[接榜] jiēbǎng 〔動〕任務を引き受ける. 〈路子也挑明了, 就没有一个人敢～〉方法もはっきりと指摘されたが、あえて任務を引き受ける人がいない.

[接棒] jiēbàng ＝'接力棒' (体)〔名〕バトン. バトンタッチ. 〔動〕(jiē, bàng) バトンタッチする.

[接不来] jiēbulái 〔動〕(早)つながらない. 続かない. 〈文理却接上面不来〉文章のすじが上とはつながらない；(«警世·3»).

[接不上] jiēbushàng ↔ '接得上' 〔動〕①つながらない. 〈电话打了半天, 可老～〉電話を長い間かけたが、いつまでもつながらない. [～手](仕事を)交代できない, 引き継ぎができない. (例)〈女的老怕男同志走了, ～〉女は男の人が行ってしまうと仕事を交代できないといつも心配している. ②間に合わない. 〈材料～了〉資材がきれた. ③続かない. とぎれる. 〈～气ル〉息がとぎれる.

[接财神] jiēcáishén 〔名〕旧習で、正月に財神を迎える祭り.

[接茶] jiēchá (早)〔動〕(結納としての)お茶を受け取る；旧時の婚姻の習俗で、男の家から女の家へ茶を贈るならわしがあり、結婚の承諾のしるしとしてそのお茶を受け取ること. ＝'受茶' 〈～出嫁的, 方有门当户对的来〉結納としてお茶をお受けして嫁に出す、それでこそ釣り合うというもの；(«二拍·9»). 〔連〕(jiē chá) (出された)お茶をいただく. 〈那官人～吃罢, …〉かのお方はお茶をいただき飲み終えると、…；(«清平·簡貼»).

[接碴ル] jiē, chár ＝'接茬(ル)' 〔動〕(方)①人の話をひき取って話を続ける. 話のつぎほをつぐ. 話にのる. 話に口を出す；[北京]、[東北]. 〈他说了半天也没人接他的碴ル〉彼は長いこと話したがだれも彼の言葉の後を続けない. 〈老太太～说：…〉おばあさんは話をつなげて…と言った. 〈大人这ル说话, 孩子别～！〉大人がここで話をしているのだ、子どもは口出ししてはいけない. 〈他几次跟我说到老王的事, 我都没～〉彼は何度も老王のことを言ったが、私は全然その話にのらなかった. 〈你的话有接不上碴ル的地方〉きみの話は飛躍がある. ②(それに)続ける. 接続する. 引き続き…する；多く(副·状)；[北京]. 〈干完了那个, ～干这个〉あれをし終えたら続けてこれをする. 〈还接着那个碴ル说吗？〉まだそのことを言い続けるのか. 〈打扑克消遣, 有时打到天黑也不散, 挪到路灯底下～打〉トランプをしてひまつぶしをし、時には日暮れになってもそろって街灯の下に移動して、引き続きやり続けることもある.

[接差] jiēchāi 〔動〕(早)派遣されて来るのを出迎える. 〈兄弟是来～的〉私はお出迎えに参ったのですが；(«老残·17»).

[接产] jiē, chǎn 〔動〕お産を助ける；家畜の分娩ﾌﾞﾝを助ける場合も含む. 〈他会～, 简直像个专门产科医生〉彼は助産の心得があり、専門の産科医といってもよかった. [～站]産院；小規模な.

[接长不短ル] jiēcháng bùduǎnr ＝'接长补短ル' 〔副〕(方)しょっちゅう；[北京]. 〈我住院期间, 她～地来看我, 但每次坐的时间都不长〉私が入院している間、彼女はしょっちゅう見舞いに来てくれるが、そのつどいる時間は短い.

[接场] jiēchǎng 〔動〕(早)科挙の試験を終えて、家に帰る人を迎えに行く. 〈我们家～的人都问我〉家から試験場に来た迎えの者たちはみな私に尋ねました；(«紅樓夢·119»).

[接触] jiēchù 〔動〕①接触する. 触れる. 〈他过去从没有～过书本〉彼はこれまで書物に触れたことがなかった. 〈领导应该多跟群众～〉指導者は大衆と多く接触すべきである. ②(人と人とが)接触する, 交際する. つきあう. (軍隊が敵と)小ぜりあいする. 〈和他～多〉彼との接触が多い. 〈一排已经跟敌人的前哨～〉第一小隊はすでに敵の前哨ｾﾞﾝｼｮｳと接触した. 〈然而他一旦走到外面, 进入新的环境, 跟新的朋友～, 他的眼界又变宽了〉しかし、彼はいったん外へ出て、新しい環境に身を置き、新しい友人と接すると、彼の視野はまた広くなった. 〔名〕①接触. 交際. 〈跟他有～〉彼と接触がある. [～变质](地)接触変成. [～传播](医)接触感染. [～传染](医)接触伝染. [～反应](化)接触反応. [～剂](化)接触剤；触媒作用を起こさせるもの. [～性皮炎](医)接触性皮膚炎. [～者](医)接触者. ②(機)(電)コンタクト. [～板]コンタクト·プレート. [～臂]コンタクト·アーム. [～电流]引上電流. [～电位差]接解電位差. [～电压]引上電圧. [～电阻]コンタクト·レジスタンス. [～焊]抵抗溶接. [～镜片][～透镜][～眼镜]コンタクト·レンズ. [～轮]タッチ·ローラ. [～面]接合面. 支承面. 座面. [～钮]コンタクト·ボタン. ＝'接触按钮' [～器]接触器. コンタクター. スイッチ. [～势差]接触電位差. [～网片]コンタクト·スクリーン.

[接椽] jiēchuán 〔名〕(機)スプロケット.

[接代] jiēdài 〔動〕引き継ぐ. 受け継ぐ. 交代する. かわりになる. 〈未必有～的夷光〉必ずしもかわりになるような美人がいるわけではない；(«照世盃·1»). 〈恰好得女儿来～, 也不当断这样行业〉ちょうど娘が受け継いだので、この商売をたたまなくてもよくなった；(«古今·3»).

[接待] jiēdài 〔動〕①接待する. 応接する. 迎える. 招く. ＝'招待' 〈～来宾〉来賓を接待する. 〈不会～客人〉客扱いが下手だ. 〈瑞珏亲热地～她〉瑞珏は熱心に彼女を接待した. 〈承蒙诸位先生热情～〉先生方の心温まるもてなしを賜りました. 〈常常就在这间屋子里～记者, 举办谈话会〉いつもこの部屋で記者を接待し、談話会を開いた. 〈这人一来时被～住在对河一个庙里, 地名狮子洞〉この人がやって来るとすぐに地名を獅子洞と呼ぶ対岸の彼の住む廟ﾋﾞｮｳに招待された. 〈～有关国外团体来我国举办经济性展览会〉関係海外団体をわが国へ招いて経済展覧会を開催する. 〈为甚的不着人来～相公？〉なぜだんな様を迎えにだれか人をよこさないのか；(«元曲·望江亭·1»). 〈～不着且休怪〉応接に間に合いませんでしたが、あしからず；(«劉知遠»). ②受け入れる. 〈我们不能～这样的代表〉我々はこのような代表を受け入れるわけにはいかない. 〔名〕接待. 招待；[微～]. [～处](ホテルの)受付. [～人员]接待員. 世話係. 接待係. [～室]応接室. 応接間. 接客室. [～站]応接所. [～桌]応接テーブル.

[接单] jiē, dān 〔動〕書類を受け取る. 〈由开证行于～时承兑, 汇票到期日付款〉信用状発行銀行が、書類引き取りの際、(手形を)引き受け、手形の満期日に支払う.

[接到] jiēdào 〔動〕受け取る. 入手する. 受領する. 〈～你的信〉あなたの手紙受け取りました. 〈～消息〉知らせを受け取る. 〈希即能～贵方确认电讯〉さっそく貴社の確認電報をいただきたく存じます.

[接得] jiēdé ＝'接到' 〈若本月内不能～贵方报价时, 我方即向其他公司订购〉本月中に貴オファーなき場合は、他社より買い付けます. 〈卢绾～金十斤便辞楚王〉盧綰は金を10'斤'受け取り、楚王と別れを告げた.

[接敌] jiē, dí 〔動〕敵軍に近づく. 敵軍と接触する. 〈前方传来隐约的枪炮声, 这是我们先头部队～的信号〉前方からかすかな銃声が聞こえてきたが、それは我々の先鋒ｾﾝﾎﾟｳ隊の敵に接触したという合図だった.

[接地] jiēdì (電)〔名〕アース. アース接続. 接地. [～板]アース·プレート. アース板. [～棒]アース棒. [～导线]アース線. [～电阻]大地抵抗. [～端子]アース·ターミナル. [～夹子]アース·クランプ. [～开关]グラウンド·スイッチ. [～母线]アース·ライン. [～屏蔽]対地遮蔽ｼｬﾍｲ. [～速度]接地速度. [～天线]アース·アンテナ. [～线]アース線. [～指示灯]検漏灯. [负极～]マイナス·アース. 〔動〕(jiē, dì) アースする.

[接点] jiēdiǎn 〔名〕(電)接点. コンタクト. [～材料]電気接点材料. [～电阻]コンタクト·レジスタンス. [～间隙]コンタクト·クリアランス. [～输入]コンタクト·インプット.

[接电] jiē, diàn 〔動〕(書)電報を受け取る.

[接垫料] jiēdiànkē 〔名〕ガスケット.

[接读] jiēdú 〔動〕(書)(翰)ご来書拝見. (受け取り)拝見する.

[接短ル] jiē, duǎnr 〔動〕不足分を立て替える. 〈东西不多, 您先接个短ル吧〉少ないけれども、とりあえずこれで間にあわせておきなさいよ.

[接对] jiēduì 〔動〕(書)(人と)応接する.

[接耳交头] jiē ěr jiāo tóu 〔成〕耳に口をつけてこそこそささやく. 〈一个个低言悄语, ～〉一人一人頭と頭をよせあって、ひそひそと話し合いました. ＝'交头接耳'；(«三俠·98»). 〈便是那些服侍的人, 无不一个个～, 颂扬叹赏〉そこで接待していた者も、口々にそっと褒めたたえた；(«兒女·32»).

[接二连三] jiē èr lián sān 〔成〕次々に続くさま. ひっきりなしに. 立て続けに. 〈捷报～地传来〉勝利の知らせが次々に伝わって来る. 〈我不明白为什么不幸的事情总是～地一齐来？〉私はなぜ不幸な事はいつも次々といっせいにやってくるのかわからない. 〈我还没有动身, 家里～地来信催我回去〉私がまだ出発しなかったので、家に次々と早く帰ってこいという手紙が来た. 〈膝关节和腿关节～地屈折, …〉膝ﾋｻﾞ関節と腿ﾓﾓのつけ根の関節をたて続けに何回も折り曲げ、…；(«魯·彷·高»). 〈可怜宝丫头作了一年新媳妇, 家里～的有事, 总没有给他做过生日〉かわいそうに宝釵ﾎｳｻは花嫁になって一年、

次々と用事があって、ずっと彼女のために誕生祝いをしてやっていない；（《紅樓夢·108》）．［～、挨五挂四］成 次から次へととどまるところなく続く．ぞろぞろと続く．

［接发球］jiē fāqiú 体 連 サーブを受ける．名（jiēfāqiú）サーブ·レシーブ；バレーボール．［～员］レシーバー．

［接防］jiē，fáng 動 防衛任務を引き継ぐ．

［接风］jiē，fēng 動（遠来の客を）食事に招く．歓迎の席を設ける．〈你才出医院，我给你压惊～〉きみはやっと退院したのだね、その喜びをかねて私がきみにごちそうしてあげよう．〈我准备给他老人家接一接风〉私はあのご老人に歓迎の席を設けてあげよう．〈一连几天，上衙门拜客，接着同寅～请吃饭〉ずっと何日も、役所へ行って人に会ったり、続いて同僚の歓迎会でごちそうになったりしている；（《官場·29》）．〈长文公与二哥三哥～之酒，老汉辈安敢僭先！〉長文公が二哥と三哥の歓迎のために催しておられる宴席の酒を、どうして私どもがお先にちょうだいできましょう；（《醒世·2》）．〈今日也～，明日也～，一连过了十来日〉今日も歓迎宴、明日も歓迎宴で、そのまま十日余りが過ぎた；（《金瓶梅·56》）．［～掸尘］遠来の人を食事に招き、丁重にもてなすこと．例〈便吩咐厨房赶办肴馔，与展爷～，彼此大家庆贺〉料理人に命じて大急ぎで酒肴を準備させ、展爺の旅のねぎらいをし、みなでお祝いをした；（《三侠·21》）．［～宴会］遠来の客を歓迎するために宴を設ける；（《兒女·2》）．

［接奉］jiēfèng 動 書 翰 ご来書を拝見する．

［接缝］jiēfèng 名 目筋．継ぎ目．合わせ目．〈把～弄开〉つなぎ目をはなす．〈～不合拢〉つなぎ目が合わさらない．［～隔片］機 ジョイント·スペーサー．［～器］機 ジョインター．

［接羔］jiē，gāo 動 牧 子ヒツジをとりあげる；ヒツジが子を産むとき、獣医が手助けをすること．〈接了许多羔〉子ヒツジをたくさんとりあげた．

［接根儿］jiēgēnr 名 方 内縁の妻との間に出来た子；北京．

［接骨］jiēgǔ 名 ① 中医 骨接ぎ．接骨．［～板］副子．［～丹］一時しのぎをするもの．間に合わせもののたとえ．［～斗榫］方 接骨治療；骨に関する病気；四川．例〈他是骨科医生，专门～的〉彼は整形外科医で接骨脱臼を専門にしている．［～匠］旧 接骨医．［～术］接骨術．［～医生］接骨医．② 植 ナベナ．［～木］植 ニワトコ．［～仙桃草］植 ムシクサ．動 中医 骨を接ぐ．

［接骨眼(儿)］jiēguyǎn(r) ＝'节骨眼(儿)'（☞'节 jiē'）〈正在这个～，从南来了两辆车〉ちょうどこの肝心なとき、南から２台の車がやってきた．

［接鼓］jiēgǔ 動 白 続けて太鼓を打つ．〈大堂上没有人～〉正庁ではそれに続けて太鼓を打つ者がだれもいません；（《紅樓夢·99》）．

［接古草］jiēgǔcǎo 名 植 シロネ．

［接官亭］jiēguāntíng 名 宋·元時代に州県の城外10'里'あるいは20'里'の所に置いた小亭；ここで官吏の着任を迎え、転任を送った．〈再行二十五里，到了成都地面～上〉再び25'里'行き、成都にある'接官亭'に到着した；（《古今·11》）．

［接关系］jiē guānxi 連（ある一つの組織と）結びつく，関係をつける．

［接管］jiēguǎn 動 ① 接収管理する．〈～官僚资本的企业〉官僚資本の企業を接収管理する．〈强行～一切行政权力〉すべての行政権を強行接収する．〈～店面〉店を引き継いで管理する；（《古今·5》）．② 方 情況に明るい．情況をよく知っている；多く否定文に用いる．＝'接头'；湖．〈格桩事体我全勿～〉この件については私はいっさい存じません．名 機 ラグ．管の継ぎ手．

［接轨］jiē，guǐ 動 レールを接続する．〈兖石铁路全线～铺道〉兗石線は全線がつながり開通した．

［接过来］jiēguolai 動 引き継ぐ．〈把工作～〉仕事を引き継ぐ．

［接合］jiēhé 動 接合する．継ぎ合わす．〈～血管〉血管を接合する．名 ① 機 継ぎ合わせ．接合．コネクション．ジョイニング．［～板］添え板．［～部］合部．［～垫片］ジョイント·シート．［～符号］ジョイント·マーク．［～盖帽］ジョイント·キャップ．［～管］ジョイント·パイプ．［～环］アダプター·リング．［～剂］接着剤．［～螺栓］ドローボルト．［～器］スプライサー．② 医 アドヒーション．

［接痕］jiēhén 名 つなぎ目．

［接惚］jiēhu 動 方 接触する；多くは雨水が地面をぬらしてしみ込み、土の中の乾いた部分と湿った部分が接触することを指す；北京．〈这场雨～上了〉このひと雨で雨水が下の方までしみこんで、湿った部分とつながった．

［接话］jiē huà 連 ① 返事する．② 言葉を継ぐ．

［接换］jiēhuàn 動 新しいもので古いものに替える．新しいものと取り替える．

［接回］jiēhuí 動 迎え戻す．連れ戻す．

［接活(儿)］jiē，huó(r) 動（修理·加工などの部門が）加工·修理などの材料·品物を受け取る．仕事を受け取る．＝'收活(儿)'

［接火(儿)］jiē，huǒ(r) 動 ①（火器で）撃ち合いを始める．砲火を交える；俗語．〈先头部队跟敌人～了〉先頭部隊は敵と銃火を交えた．② 電気が通じる；俗語．〈电灯安好了，但是还没～〉電灯はつけたが、まだ電気が通じていない．

［接货］jiē huò 連 貨物を受け取る．〈及时～〉遅滞なく貨物を引き取る．［～船只］貨物引取船．

［接获］jiēhuò 書 翰 ＝'接到'〈至今尚未～装船消息〉今日まで船積みのご通知を受け取っていません．

［接鸡下巴］jiē jīxiàba 熟 方 人の話を横取りする．＝'接嘴'；四川．

［接济］jiējì 動 ①（物質的に）救済する，援助する．補充する．〈～粮食〉食糧援助をする．救済食料．〈弹药～不上〉弾薬の補充がきかない．〈你要是能够每月～她六块钱，我马上就走〉きみがもし毎月彼女に６'元'援助してやることができたら、私はすぐに立ち去る．〈不管你进什么学堂，我总负责～你经费〉あなたがどんな'学堂'に入ろうとも、私はやはりあなたの経費を負担し、援助します．［～物资］救済物資．② 旧 軍隊用語で、後退してきた自軍を受けとって、安全に護送する．もしくは兵站で補給する．

［接继器］jiējìqì 名 電 アダプター．

［接家］jiē，jiā 動 家族を迎える．

［接驾］jiē，jià 動 書 ① 貴賓を迎える．② 帝王を迎える．皇帝の行幸の接待をする．〈只预备～一次，把银子都花的淌海水似的！〉一度天子様お迎えの用意をするだけで、海の水を流すように銀子を遣われてしまいました；（《紅樓夢·16》）．

［接见］jiē，jiàn 動 接見する．面会する．会う；多くは正式な手続きを経て、上の者が下の者に会うことをいう．〈外交部长～了各国记者〉外務大臣が各国の記者と接見した．〈～当地绅士和团总时，就在这大客厅中〉当地の紳士や'団総'〔中国共産主義青年団総支部委員〕に接見するときは、この大広間を使う．〈远远地王婆娘早～了〉はるばると王婆は早くも出迎えます；（《警世·14》）．

［接交］jiē，jiāo 動 交わる．関係を結ぶ．〈～工作〉仕事の引き継ぎをする．〈我本不～朝内权贵〉私はこれまで朝廷の皇族がたとお付き合いはない；（《三侠·17》）．

［接脚］jiē，jiǎo 動 ① 方 ＝'接班(儿)'，'接替' ② 白 人の足に続く．後につく．〈～跟上〉すぐ後からついていく；（《醒世·15》）．③ 白 寡婦のところへ入り婿する．名（jiējiǎo）白 未亡人に入り婿した男．寡婦への入り婿；'接脚婿'とも．〈本望做个～，却被他媳妇坚执不从〉もともと後家のところへの入り婿を望んでいたが、あの嫁が頑として言うことをきかない；（《元曲·竇娥冤·2》）．［～夫人］後妻をいう．

［接界］jiējiè 名 境界地．隣接地帯．＝'交界' 動 境を接する．

［接近］jiējìn 動 ① 接近する．近づく；'～于'としても用いる．＝'靠近'〈时间已～半夜〉時間はすでに真夜中に近い．〈～末日〉末日に近づく．〈～权威人士的消息〉権威筋に近い消息．〈看法～〉見方·考え方が接近している．〈很能～群众〉大衆に近づくのがうまい．〈水库工程～完成〉ダム工事は完成間近である．〈若能～我方售价，当可考虑供应〉当方の売値に近ければ、供給方を検討いたします．〈在这个公馆里跟他～的人现在就只有觉民〉この邸内で、彼に近づく人は、今ではただ覚民だけだった．② 親しくする．〈别跟他～！〉あいつに近づくな．〈～群众〉大衆に近づく．〈这个人怪得很，没法跟他～〉この人はとても変わった人だから、どうしても親しくできない．形 接近している．〈大家意见已经很～，没有多大分歧了〉みんなの意見はもう接近しており、たいした食い違いはなくなった．［～战］体 接近戦．インファイト；ボクシング．名 ① 建 アプローチ．② 医 アプローチ．アクセス．

［接进］jiējìn 動（収入として）受け取る．

［接境］jiējìng ＝'接界'

［接科］jiēkē 動 白 動作を続ける；'科'は元曲の用語で動作をいう．

［接客］jiē，kè 動 ①（旅館などで）客を接待する，宿泊客を迎えに行く．② 妓女が客をもてなす．（売春婦が）客をとる．〈月仙守那秀才之节，誓不～〉月仙はその秀才との操を守り、客をとらないと誓った；（《古今·12》）．

［接口］jiē，kǒu 動 ① ＝'接嘴'〈妈妈的话一落音，她就～谈了起来〉お母さんの話が終わるやいなや、彼女が言葉を継いで話しだした．〈他马上接上口说：…〉彼はすぐに言葉を継いで、…と言った．〈淑华～嘲笑道〉淑華がさっそくふざけて言った．〈欧滁山～道〉欧滁山はすぐに言った；（《照世盃·2》）．② 二つのものが口の部分でつなぎ合わさる．〈这里正是新沟跟旧沟～的地方〉ここがまさしく新しい溝と古い溝の接するところだ．名（jiēkǒu）① 継ぎ目；多く園芸で、接ぎ木をするためにつけた割り口を指す．② 電 インターフェース．［～电路］インターフェース回路．

［接蜡］jiēlà 名 林 接蠟．

［接力］jiēlì 動 ① 体 リレーする．［～棒］（リレーの）バトン．［～登山］リレー登山．［～跑］継走；スピード·スケート．［～区］リレー·ゾーン．テーク·オーバー·ゾーン．［～赛］［～比赛］［～赛跑］リレー競走．［～投手］リリーフ投手；野球．［～游泳］メドレー；水泳．② 一つ、また一つと行う．［～运输］リレー運輸する．③（jiē，lì）方 体力を回復させる．④ 白 力添えする．⑤ 白 ＝'接风'

［接连］jiēlián 動 ① 次々と続く；不完．帶〈从三月下雨起，接接连连直到八月，…〉３月に雨が降ってから、つづいて８月まで、…；（《紅樓夢·53》）．〈～几次〉何度も続く；（《醒世·3》）．［～三个观音堂］歇 三つの観音堂が続いている．転（'妙妙妙'と続き）'庙'の音を'妙'にかけ、けっこう、けっこうの意；（《金瓶梅·54》）．闹

(多く'～着'として)続いて. 引き続き. 続けざまに. 〈～不断〉ぞろぞろと絶えないさま. 次々と絶え間のないさま. のべつ幕なし. 引きも切らず. 〈他～说了三次〉彼は立て続けに3度話した. 〈一个个碉堡～着被攻下来了〉トーチカが一つ、また一つと続けざまに攻め落とされた. 〈天地～的地方〉天地が連なるところ. 〈有一天夜里, ～梦见你三次〉ある夜、続けて3度きみの夢をみた. 〈淑英的啜泣～地送进她的耳里〉淑英のすすり泣く声が絶え間なく彼女の耳に入った. 〈于是听命令, 做苦事, 流眼泪, 吃打骂便～地来了〉だから、命令を聞き、つらいことをし、涙を流し、殴られののしられるということが、あいついでやってきた. 〈～上了两点钟的国文课, 不久就完了〉2時間ぶっ続けの国文の授業が程なく終わった. 注 '连接'と語形を変えても意味は同じ. ただし'接连'は述語のほか 副・補 に用いる. ② つなぐ. つなぎあわせる.

[接邻] jiēlín 〔動〕接近する. 隣り合わせになる. ＝'邻接'

[接领子] jiē lǐngzi 〔熟〕方 人の暗示を理解する.

[接留] jiēliú 〔動〕迎えて人を留めておく.

[接龙] jiēlóng 方 旧 〔名〕＝'顶牛ㄦ'；⑤. [～牌]同上用の骨牌. 〔動〕同上をする；⑤.

[接履] jiēlǚ 〔副〕白 いっきょに. いっぺんに. 〈不日可～于云霓之上矣〉遠からず高い位におのぼりになるでしょう；(《紅樓夢・1》).

[接骆驼粪吃] jiē luòtuo fèn chī 〔諺〕ラクダのしりにくっついて糞を食う. 喩 背の高い人への悪口. 半鐘どろぼう.

[接木] jiēmù 園 〔名〕接ぎ木. [～法]同上の仕方. 〔動〕接ぎ木する. 木を接ぐ. ＝'接树'

[接目镜] jiēmùjìng 〔名〕物 接眼レンズ. 対眼鏡.

[接纳] jiēnà 〔動〕(個人や団体が組織に参加するのを)受け入れる. 〈他被～为工会会员〉彼は労働組合員として受け入れられる.

[接奶] jiēnǎi 〔動〕白 (死んだ子などに代わって)別な子に乳を飲ませる.

[接泥] jiēní 〔名〕林 接泥.

[接捻子] jiē niǎnzi 〔熟〕こっそりと手紙を送り届けること；'捻子'は紙で作ったこより. 〈你不知道, 这趟没接上捻子〉あんたは知らないが、この度は便りを受けていない.

[接盘] jiēpán ＝'受盘'

[接蒲包ㄦ] jiē púbāor 〔熟〕方 (保護者が)自分の家の子どもが外で騒ぎを起こしたことに関する知らせを他人から受ける；北京.

[接气] jiē, qì 〔動〕① 続く. つながる；多く文章の内容について. 〈这一段跟下一段不很～〉この段落は次の段落と続き具合があまりよくない. 〈这篇文章改好了, 中间接得上气〉この文章は良くなった、間に途切れがない. 〈姑娘这句话不但不～, 并且不成句〉彼女(張金鳳)の話はとぎれとぎれであるばかりか、言葉にならなかった；(《児女・27》). ② 息をつく. 〈接不上气ㄦ〉息が続かぬ.

[接洽] jiēqià 〔動〕相談する. 意見を交換する. 交渉する. 協議する. 〈～工作〉仕事を打ち合わせる. 〈代为～〉斡旋する. 〈反复～〉折衝をかさねる. 〈望予～〉 ⑩ ご意見をお寄せくださりたく存じます. 〈正在～中〉目下折衝中. 〈他也同谋, 早已～〉やつも一味で、とっくに連絡がついている；(《魯・吶・狂》). 〈我们已经派人去～船只, 准备渡江〉私たちはすでに人をやって船の交渉をし、川を渡る準備をした.

[接前] jiēqián 〔動〕(前ページより)繰り越す. ＝'承上'

[接钤] jiēqián 〔動〕旧 職務を引き継ぐ. 官職に就く； '接印'も同意だが'接钤'の方が地位が低い. 〈～任事〉引き継いで任に就く.

[接腔] jiēqiāng 〔動〕受け答えする. 言葉を継ぐ. 唱和する. 〈'我们的鲜叶就能卖个好价钱！'水仙～〉私たちの新しい茶の葉は、よい値で売れる、と水仙が話をひきとった.

[接亲] jiē, qīn 〔動〕嫁をとる. 嫁を迎える；新郎側が新婦のところへ迎えに行く；俗語.

[接球] jiē, qiú 体 〔動〕① 捕球する. ② ボールを打ち返す；テニス. 〔名〕(jiēqiú) ① レシーブ；バレーボールなど. [～失误]レシーブ・ミス. [～员] 1)レシーバー. 2)アウト・プレーヤー；テニス. [～右先]アドバンテージ・アウト；テニス. ② キャッチ；野球など. [～失误]ファンブル. ファンブルド・ボール.

[接取] jiēqǔ 〔動〕① 受け取る. 〈通过电讯, ～命令〉電報で命令を受け取る. 〈在屋檐下放个水桶～雨水〉軒下に桶を置いて雨水れを受け止める. ② (家族などを)呼び迎える. 〈请假回乡, ～家眷〉家族を呼びよせるため、休暇を取って故郷に帰る. 〈差人～家眷人京〉人を遣わし家族を都へ迎えた；(《京本・15》).

[接壤] jiērǎng 〔動〕書 境界を接する. 〈河北西部和山西～〉河北西部は山西省と境を接する. 〈两省～处, 十余年来主持地方军事的, …〉両省の境界を接する所では、十余年来、地方軍事をとりしきる者は、…. [～地区价格] 経 隣接地区の価格. ＝'毗邻地区价格'

[接人] jiērén 〔動〕① 白 人を救済する. [～要一世, 怪人只一次] 〔諺〕人を助けるのは一代、人をとがめるのはただ一度だけ；(《警世・25》). ② 人に接する.

[接任] jiē, rèn 〔動〕後任になる. (前任者の)任務や職務を引き継ぐ. 〈本县～未久, …〉私は着任してそれほどにはならないのですが、…；(《三俠・59》).

[接入] jiērù 〔動〕白 (部屋の中などに)迎え入れる. 〈～房里坐下〉部屋に迎え入れて座る；(《金瓶梅・3》).

[接三] jiēsān 〔名〕死後3日目に行う供養；僧侶または道士を招じて経を読み招魂の祭りをする. ＝'送三' 〔動〕(jiē, sān) 同上を行う. 〈且待明日接了三, …〉しばらく明日の'接三'が済むのを待って、…；(《紅樓夢・110》).

[接三换九] jiēsān huànjiǔ 〔熟〕昔の風俗で、新婦が夫の家へ行って、3日目の朝実家からの迎えで里帰りし、9日目の朝、両家が互いに贈り物を持って訪問し合うこと；(《姻緣・66》).

[接三跳两] jiē sān tiào liǎng 〔成〕話や行動がすべてつながっているのではなく、その中のある部分が故意に、または無意識に削除されること. 〈刘太太～的说出她的行动〉劉太々は支離滅裂に彼女の行動を話した.

[接煞] jiēshà 〔動〕死者の魂を迎える；人の死後、9日目から18日目の間に霊魂が帰宅するといわれ、陰陽家にその日を占ってもらい、死者の衣服や冠を使って魂を呼びよせること. ＝'接眚'

[接衫] jiēshān 〔名〕旧 服装の一種； '大褂(ㄦ)'の下半分を'马褂(ㄦ)'のすそにつないで作る. 経済的で涼しい.

[接墒] jiēshāng 〔動〕農 土壌中に含まれる水分を農作物の発芽や生長に適するようにする.

[接上] jiēshàng 〔動〕① (糸・布などを)つなぐ, 1本にする. 〈把两条绳子～〉2本のひもを継ぎ合わせる. ② 続く. つながる. 〈且听～前因〉まずは次の話をお聞きください；講釈師の常套語；(《初拍・6》).

[接绍] jiēshào 〔動〕白 継ぐ. 絶やさない. 〈～香烟〉子孫を残す；(《醒世・20》).

[接舌子] jiē shézi 〔熟〕相手の話が終わらないのに話を始める. 人の話の中に第三者が割り込んで話す.

[接生] jiē, shēng 〔動〕助産する. とりあげる. ＝'收生' 〈～的医生把我女人弄来弄去, 弄到半夜, 才把孩子取出来, 已经死了〉産科の医者が私の妻を真夜中に至るまであれこれ処置を施して、やっと子どもを取り上げたときにはすでに死んでいた. [～婆]助産婦. 例 〈他还记得他怎样从～的手里接过了那个包裹在襁褓里的婴ㄦ, …〉彼はまだ覚えている、彼がどのように助産婦の手からおくるみに包まれた赤ん坊を受け取ったかを、…. [～员]助産員. 助産婦. 助産士. 例 〈我当上了不脱产的～〉私は専従でない助産婦になった. [～院] [～站]産院. 助産院. 例 〈我把菱花送到～, …〉私が菱花を産院に送り、….

[接声ㄦ] jiē, shēngr 〔動〕① 声を継ぐ. ② 後をうけて歌う.

[接绳] jiēshéng 〔名〕機 スプライス；ヨット.

[接眚] jiēshěng ＝'接煞'

[接事] jiē, shì 〔動〕職務を引き継ぐ.

[接收] jiēshōu 〔動〕① (物品を)受け取る. 〈～偌大一笔产业〉あんなに大きな財産を相続する. 〈人们组织了办事处, ～贺礼, …〉人々は事務所を組織して、お祝いの贈り物を受け、…. 〈来不及～他人的同情〉他人の同情を受けるひまがない. [～价格] 経 下級企業から上級企業に対する農産物の内部取引価格. ② 接収する. 〈～生产机构〉生産機構を接収する. ③ (ラジオなどを)受信する. ④ 受諾する. 〈～要求〉要求を受諾する. ⑤＝'接纳' 〔名〕通 受信. レシーブ. [～机]受信機. 受量装置. レシーバー. [～器]アクセプター. [～台]受信局. [～天线]受信アンテナ. [～无线]レシービング・アンテナ. [～站]レシービング・ステーション. [～装置]レシーバー・ユニット.

[接手] jiēshǒu 〔名〕体 (野球の)捕手. キャッチャー. [～区]キャッチャーズ・ボックス. 〔動〕書 手を取る. 手をつなぐ. 〈～同归〉手を取って共に帰る. 〔動〕(jiē, shǒu) 白 手で受け取る. 引き継ぐ. 〈只见那个人接上手, …〉見ると、その人が手に受け取って、…；(《初拍・1》). ☞ 次項

[接手] jiēshou 〔名〕① 仮に物を置く小テーブル. [～桌ㄦ] 方 同上；一般に広間の入り口や台所に置く；北京. ② 加勢する人. 助手. 補助者. ☞ 前項

[接手(ㄦ)] jiē, shǒu(r) 〔動〕＝'接替〔動〕' 〈～各部分的事务〉各部分の事務を引き継ぐ. 〈他走后, 俱乐部工作由你～〉彼が行った後は、クラブ活動はあなたが引き継ぐ. 〈我们这些老头子都已是年近古稀, 也该有～ㄦ的人了〉私たち年寄りはもう古稀に近くなったから、後継ぎが必要となった. 〔名〕(jiēshǒu(r)) ＝'接替〔名〕' 〈这个事我不过是～ㄦ, …〉このことでは私は引き継ぎ役にすぎず、…；(《紅樓夢・36》).

[接受] jiēshòu 〔動〕① (もの・条件・意見・提案などを)受け入れる. 受諾する. ＝'收受' 〈～礼物〉贈り物を受け取る. 〈～任务〉任務を引き受ける. 〈～命令〉命令を受け取る. 〈～意见〉意見を受け入れる. 〈～教训〉教訓を受け入れる. 〈～订货〉品物の注文を引き受ける. 〈～定单〉注文書を受け入れる. 〈～道歉〉わびを聞き入れる. 〈虚心～〉謙虚に受け入れる. 〈诚恳～〉誠意をもって受け取る. 〈～工会的要求〉組合の要求をのむ. 〈～中央指示〉中央の指示を受ける. 〈我～你的建议〉私はあなたの申し出をお受けします. 〈商量～参观的事〉参観の受け入れについて相談する. 〈他朴实明快, 易于为群众～〉彼は素朴で明快なので、大衆に容易に受け入れられる. 〈不～对我们内政的任何干涉〉我々の内政に対するいかなる干渉も受け付け

ない．〈他拒绝～这一条件〉彼はこの条件を受け入れることを拒絶した．② 貿(オファーを)引き受ける，受ける．〈～发价〉オファーを引き受ける．〈我方可～你方报价〉弊社は貴オファーを引き受けます．〈如被～，即作成交〉引き受けられれば，取引成立とする．〈发价已～，如可能，价请酌减〉オファーは引き受けましたが，できれば値段をしかるべく引いてください．［～订货］受注．注文引受．③(ラジオを)聞く．④ 接収する．〔名〕① 受け入れ．受諾．〈印巴两国政府对于这个决议都表示～〉インド，パキスタン両国政府はこの決議に対して共に受諾の意を表明した．［～能力］受容能力．② 機 受け入れ．レシーブ．アクセプト．［～机］受量器．［～器］受容体．アクセプター．［～装置］受量器．

［接署］jiēshǔ〔動〕事務を引き継いで代理をする．

［接丝鞭］jiē sībiān〔熟〕㊐ 結婚を決める．

［接送］jiēsòng〔動〕送り迎えする．〈用汽车～〉自動車で送り迎えする．〔名〕送り迎え．

［接穗］jiēsuì 農〔動〕接ぎ木する．〔名〕接ぎ穂．

［接榫］jiē，sǔn ＝'接笋'〔動〕① 建 凸の部分を凹の部分にはめこむ．ほぞを溝穴にはめる．②(文章・作品などの)前後がつながる．

［接摊］jiētān〔動〕交替する．引き継ぐ．

［接谈］jiētán〔動〕① 接見して会談する．直接に話し合う．〈跟来访的群众～〉訪れた大衆と会って話し合う．〈狄后务要与三太夫人并肩坐了，为的是～便利〉狄妃はお話がしやすいからといって，どうしても太夫人と並んでかけようとした；(《三俠・18》)．〈与三太爷～〉三太爺と話をする；(《照世盃・2》)．② 折衝相談する．商談する．〈～和办理具体交易〉具体的取引を商談・処理する．

［接替］jiētì〔動〕交替する．(任務を)引き継ぐ．〈组织上决定派你去～他的工作〉組織ではあなたを派遣し彼の仕事を引き継ぐことに決めた．〔名〕交替．引き継ぎ；〔継〕．

［接通］jiētōng〔動〕(電話が)つながる，通じる．〈电话～了〉電話が通じた．〈～电流〉電流を通じる．〔名〕機 ターン・オン．スイッチ・オン．［～容量］投入容量．

［接头］jiētóu〔名〕① 電 継手．② 電 端子．③ 鉄 ターミナル．④ 機 アダプター．〔動〕(jiē，tóu) ① 細長いものをつなぎ合わせる．［～板］取り付け板．［～管］取り付け管．② ＝'接洽'〈组织上叫我来跟你～〉組織の言いつけで私があなたと連絡をとりに来ました．〈跟他～商量吧！〉彼と連絡をとり相談しよう．〈和几个朋友接一下头〉何人かの友と連絡をつける．〈接不上头〉連絡がつけられない．〈我们去同她们～〉我々は彼女たちに連絡しに行く．［～地点］連絡地点．［～方式］連絡方法．［～人］交渉相手．連絡相手．③ 情況に明るい．情況についてよく知っている．〈此事我全不～〉この件につきまして，私はいっさい存じません．

［接头儿］jiētóur(又)jiētour〔名〕①(細長いものの)つなぎ目．〈～松脱了〉つなぎ目が緩んで外れた．②(衣服などの)つぎ合わせたところ．〔連〕(jiē tóur) ① ＝'接头〔動〕①' ② 方 連絡をする．相談する．＝'接洽'；〔東北〕．〈要收购点儿真正的老山货，得找屯里谁～？〉本物の山の産物を買うには，村のだれと連絡をとる必要があるでしょうか．

［接尾］jiēwěi〔動〕㊐ 尾が相接する；数多くいる形容．〈虎豹～，豺狼连迹〉トラやヒョウが尾を接し，ヤマイヌやオオカミが足跡を連ねるように多数いた；(《古鏡》)．

［接尾令儿］jiēwěilìngr〔名〕しりとり．

［接喂］jiēwèi〔動〕引き続いて飼育する．

［接吻］jiē，wěn〔動〕接吻する．＝'亲嘴'〈接一下吻〉一度口づけする．〈一对恋人在～拥抱〉恋人どうしが口づけをかわし抱きあっている．〈她觉得他的～还在她的唇上燃烧〉彼の接吻がまだ彼女の唇を焼いているように感じられた．〔名〕(jiēwěn) 接吻；日語．

［接物］jiēwù〔動〕㊐ ① 人に接する．〈处事～〉物事を処理し人と接する．② 物・事柄に触れる．

［接物镜］jiēwùjìng〔名〕物 対物レンズ．

［接淅］jiēxī〔動〕㊐ といであるコメを受け取る．転 慌ただしく旅立つ．〈孔子之去齐，～而行〉孔子は斉を去るとき，慌てて出発した；(《孟子・萬章・下》)．

［接膝］jiēxī〔動〕㊐ ひざを交える．＝'促膝'〈愿～以交言〉ひざを交えて語り合いたい．

［接下］jiēxià〔動〕次に続ける．次に続く．〈我叫了一声，～却什么也说不出来〉私はひと声叫んだが，続いては何も言い出せなかった．

［接下去］jiēxiaqu〔動〕(ある事を)続ける．〈～说〉続けて言う．

［接线］jiēxiàn〔名〕電 コード．配線．ワイヤリング．リンク．結線．〔動〕(jiē，xiàn) ① 電(導線で)電線をつなぐ．［～板］ワイヤ・ボード．［～盒］ローゼット．［～机］整流子．［～夹］バインド・クリップ．［～器］スイッチ．［～柱］接続子．②(交換手が)電話をつなぐ．［～生］交換手．［～员］㊐ 交換手．③ 連絡をつける．

［接血］jiē，xiě〔動〕方 自分と関係のないやっかい事にまきこまれる；〔四川〕．〈哪个叫你跑去～呵！〉だれがおまえにやっかい事にまきこまれに行けと言った．

［接新］jiē，xīn〔動〕方 夏の取り入れをする．

［接辛苦］jiē xīnkǔ〔熟〕㊐ ほねおり・疲れをねぎらう，慰める．

［接续］jiēxù〔動〕① 接続する．続ける．絶えさせない．〈设法把刚才鼓动起来的热情～下去〉わき立ち始めた熱情をなんとかして続けていく．［～香烟］〔成〕家を継ぎ祖先の祭りを絶やさない．〈例〉〈有一条小小的生命来给程长顺～〉ひとつの小さな生命があれば，程長順の子孫は途絶えない．回 '接续'は広東語で〔剛・〕にも用いる；続けざまに．② ㊐ つなぐ．つながる．(衣服の破れなどを)補修する．〔名〕機 スイッチング．［～器］アダプター．

［接寻］jiēxún〔動〕㊐ 尋ねる．往訪する．

［接芽］jiēyá〔名〕植 接ぎ芽．

［接言］jiēyán〔動〕㊐ 言葉をつぐ．話を受ける．〈早有个快嘴丫鬟～道：…〉早くもおしゃべりな小間使が言葉をついで…と言った；(《三俠・115》)．

［接演］jiēyǎn〔動〕続けて講釈する．〈～上回〉前回に続けて講釈する；(《兒女・40》)．

［接眼镜子］jiēyǎn jìngzi ＝'接眼镜'〔連〕コンタクト・レンズ．

［接一连二］jiē yī lián èr〔成〕次々と絶えないさま．連続するさま．＝'连续不断'〈火柱～地升上了〉火柱が次々とあがった．

［接以短兵］jiē yǐ duǎn bīng〔成〕刀剣などの短い武器で立ち向かう．白兵戦をする．〈～，且战且行〉白兵戦になって，戦いながら進んでくる；(《靈應》)．

［接引］jiēyǐn〔動〕① ㊐ 導く．指導する．案内する．接見し，ひきたてる．〈～宾客〉賓客を接待する．〈～后学〉後学に会い引きたてる．〈某在政事，当～之〉私は政をする職に就いているから，接見し目をかけてやろう；(《太平廣記・166》)．② 宗 引導する．仙界に導き入れる；人の死後昇天するものに観音菩薩が手をさしのべること；仏教語．〈此时正是缘尘脱尽之时，只好～～〉ちょうどこの時，俗縁からすっかり脱却し終わりましたので，引導を渡してやらねばなりません；(《紅樓夢・120》)．［～咒］死者を極楽に導く呪文．

［接印］jiē，yìn〔動〕㊐ 事務引き継ぎをする．

［接应］jiēyìng〔動〕①(味方と)呼応して(行動する)．相手に行動をあわせる．応じる．応援する．打って出る．応戦する．〈你们先冲上去，二排随后～！〉きみたちは先に突撃しろ，第2小隊がすぐ後から呼応するから．〈立即四面八方都～起来〉すぐに四方八方で呼応した．〈王秀在外～，共他归去家里去躲〉王秀は外で呼応し，彼とともに家へ帰り身を隠しました；(《古今・36》)．〈吾随后令吕据，唐咨，留赞各引一万马步兵，分三路来～〉私は呂据・唐咨，留贊におのおの1万の騎馬と歩兵を引かせ，三手にわかれて後に続かせた；(《三國・108》)．② ＝'接济'〈子弹～不上〉弾丸の補給が間に合わない．③ 迎える．〈我们多次派人去～你，可始终联系不上〉私たちはきみに迎えの手をさしのべるため人を何回となく遣わしたが，ついに連絡がとれなかった．［～不暇］〔成〕人や事が続いて来るので応待しきれない．③ ㊐ 取り持ちをする．〈你且说是谁作～，我便饶你〉あんた，まあ言ってみなさい，だれがその取り持ちをしたのか，言えば許してあげる；(《紅樓夢・74》)．

［接遇］jiēyù〔動〕㊐ 接待する．〈～宾客〉客を接待する．

［接援］jiēyuán〔動〕㊐ ① 応援する．〈奉命～三八五高地〉命により385高地の応援に駆け付ける．② 援助を受け入れる．

［接运］jiēyùn〔動〕商 輸送を引き継ぐ．引き継いで輸送する．引き取る；貨物を引き取ったうえ，改めて他の輸送機関で積送すること．〈推迟一个月～〉引き取りを1か月延ばす．

［接赃］jiēzāng〔動〕贓品を受け取る．

［接斋］jiēzhāi ＝'顺斋'

［接战］jiēzhàn〔名〕体 クロス・フィート；ボクシング．〔動〕近くつめ寄って戦う．

［接站］jiēzhàn〔名〕(駅への)出迎え．

［接仗］jiēzhàng〔動〕双方の軍隊が接触し戦い始める．

［接招］jiē，zhāo〔動〕仕事を交替する；農作業を指す．〈收购站的老脚力孙三老汉，被定为'自发分子'后，更没人敢接这个招了〉購売所の運輸労働者の孫三老人が'自発分子'に決められた後，もうこの仕事を交替しようとする人はいなくなった．

［接照］jiēzhào〔名〕(カメラの)接写．クローズ・アップ．［～镜头］クローズ・アップ・レンズ．

［接着］jiēzhe〔動〕手で受け取る．〈我往下扔，你在下面～〉私が下へ投げるから，あなたは下で受け取ってくれ．回(気持ちなどを)受け入れる．〈你这份情意，他不能不～〉あなたのこのお気持ちを彼が受け入れないはずがない．〔副〕(前の動作や言葉に)続いて．〈我讲完了你～讲下去〉私が話し終わったら，きみが続いて話してくれ．〈这本书，你看完了我～看〉この本はあなたが読み終わったら私が引き続いて読みます．〈～，他列举了许多实例〉続いて彼は多くの実例を並べた．〈拿起书，～先前中断的地方读下去〉本をとりあげて，先程中断した続きを読む．

［接轸交辕］jiē zhěn jiāo yuán〔成〕車が多数あることの形容．〈王侯致聘，～〉嫁に迎えようという王侯の車が絶えることなくやって来ました；(《靈應》)．

［接枝(儿)］jiē，zhī(r) 園〔動〕接ぎ木をする．〔名〕(jiēzhī) 接ぎ木．枝接ぎ．

［接种］jiēzhǒng〔動〕種つけをする．〈乡下人牵了家中骒马母牛来交合～〉田舎の人は家の雌ウマと雌ウシを種つけするためにひいてきた．☞'接种 jiē，zhòng'

[接踵] jiēzhǒng 〔動〕〈書〉きびすを接する．〈喩〉次から次へと．人が続くさま．[～而来][～而至]〔成〕きびすを接して来る．続々とやって来る．人があとからあとからつめかける．〈例〉〈参观的人～〉見学の人が次々とやって来る．〈例〉〈去年这一年，不但没考上大学，妈妈也去世了，对我的打击～！〉去年一年は，大学にうからなかっただけでなく，母も死ぬし，私に対する打撃が次々とやって来た．[摩肩～]〔成〕肩が触れ合いきびすを接する．人混みで押しあいへしあいなさま．

[接种] jiē，zhòng 〈医〉〔動〕(種痘など)接種する．〈～疫苗〉ワクチンを接種する．〈～卡介苗〉ワクチン注射(ＢＣＧ)をする．〔名〕(jiēzhòng) ワクチン注射．予防注射．[～技术]接種技術．[～证书]予防接種証明書．＝'黄皮书' ☞ '接种 jiēzhǒng'

[接帚] jiēzhǒu 〔名〕〈機〉ワイパー．[～软线]ワイパー紐．

[接住] jiē，zhù 〔動〕①(しかと)受け止める．〈用双手～〉両手で受け止める．〈手里不曾～失手，…〉手でしっかり受け取らずに手をすべらして，…；(《児女・5》)．②(離れぬよう)つなぐ．〈～线头〉糸の端をつなぐ．

[接篆] jiēzhuàn 〔動〕〈書〉役人が印を引き継ぐ；職務を引き継ぐ．事務引き継ぎをする．

[接嘴] jiē，zuǐ 〔動〕(前を受けて，あるいは他人の言葉に続けて)言う．言葉を継ぐ．話をつなぐ．間を置かずに続けて言う．〈他～说道〉彼は言葉を継いで言った．〈人家又没问你，你去～做啥子？〉きみに聞いてもいないのに，続けて発言するのはどういうつもりか．[～瓢]〈喩〉人の話を横取りするのが好きな人．〈例〉〈他是个～，最爱接嘴〉彼は口を出すのが好きで，いつも口出しばかりしている．

[接坐] jiēzuò 〔名〕〈書〉最も近い座席．隣の席．〈太后以～居之〉太后は隣の座席にすわらせた；(《周秦》)．

[秸](稭)

jiē ①刈った農作物の茎．〈麦～〉ムギわら．〈秫～〉コーリャン殻．〈豆～〉マメ殻．〈～垛〉わらやコーリャンの茎の山．②〔名〕姓．

[秸档儿] jiēdàngr 〔名〕〈白〉ムギわら・キビ殻など草本植物の茎の節のところ．

[秸垛] jiēduo 〔名〕☞〔字解〕①．

[秸秆] jiēgǎn 〔名〕脱穀したあとの茎．わら．

[秸料] jiēliào 〔名〕河川補修用のコーリャン殻．

[秸子] jiēzi 〈方〉＝'秸秆'

[痎]

jiē 昔，二日に一度発作が起こるマラリアを指した．

[湝]

jiē [湝湝](jiējiē)〔形〕〈書〉水の流れるさま．〈淮水～〉淮河が滔々と流れる．

[揭]

jiē ①〔動〕はがす．めくる．〈～锅盖〉なべのふたを開ける．〈把这张膏药～下来〉この膏薬をはがしとる．〈～了两片瓦〉かわら２枚をはがした；(《児女・6》)．〈～起红绫被〉紅綾の茵をめくりあげて；(《清平・洛陽》)．②〔動〕暴く．〈～老底〉素性を暴く．〈这个问题是捂不住的，早晚会～出来〉この問題は隠しきれない，いずれ暴かれるだろう．〈～短(儿)〉☞〔語彙〕．③掲げる．揚げる．〈～竿而起〉☞〔語彙〕．〈～起斗笠〉笠を高く掲げる；(《醒世・14》)．〈把湘帘～〉'湘簾'を上にあげる；(《清平・風月相思》)．〈乃紫衣戴帽人，杖～一囊〉紫の着物に帽子をかぶった人が，杖の先に袋を一つ担いで立っていた；(《虬髯》)．④〔動〕〈方〉高利貸しから借りる．＝'借债'；〔河南〕，又〈白〉．〈又～了十几块〉また十数'元'借りた．⑤〔名〕姓．

[揭疤儿] jiē，bār 〔動〕〈方〉欠点・弱点を暴く．

[揭白] jiēbái 〔動〕〈白〉人の死後，絵師が死体をスケッチする；後日肖像画を書く参考にした．昔の習慣で死者の顔に四角な絹布をかぶせ，絵師がスケッチする時これをはぐりとったので'揭'といった．'白'は'帛'．〈烦先生～，传个神子儿〉ごめんどうですが，先生に死に顔を写していただいて肖像を残しておきたいのです；(《金瓶梅・63》)．

[揭摆] jiēbǎi 〔動〕摘発する．暴露する．(大衆の前に)あからさまにする．〈～问题，奋力改进工作〉問題をあからさまにし，力を振るって仕事を改善する．

[揭榜] jiē，bǎng 〔動〕①試験の合格者を発表する．＝'发榜' ②募集の掲示をはがす；それに応募することを表す．③〈白〉布告・告示を出す．〈～出首〉(悪人などが)名乗りでて出頭するよう布告を出す；(《古今・36》)．

[揭报] jiēbào 〔動〕〈書〉摘発し知らせる．

[揭裱] jiēbiǎo 〔動〕表装しなおす．

[揭不开锅] jiēbukāi guō 〔熟〕なべのふたをあけられない．〈喩〉(生活に困窮して)食べられない，食べるものがない．飯の食いあげ；'锅'は'锅盖'[なべのふた]のこと．〈现在又～了〉今また生活に窮して食べるものがなくなった．〈再穷也不至于～呀！〉どんなに貧乏してもコメびつの底が見えるようにはなりません．〈在旧中国，我家穷得常常～〉解放前の中国では，我が家は貧しくていつも食べ物がなかった．〈每逢～了，就断不了去麻烦人家〉食糧が底をつくたびに，しょっちゅうほかの人に迷惑をかけていた．〈明年家家～，灶膛里长青草，烟囱上搭鸟窝〉来年はどの家も食べる飯がなくなり，かまどの中には草がはえ，煙突には鳥の巣が出来る．〈注〉'揭开锅'として用いることはまれで，多く否定で用いる．'揭得开锅'としたときは反語あるいは正反疑問文として用いる．

[揭参] jiēcān 〔動〕〈書〉上司が部下の違法や汚職などを上級に告発する．〈从前在江南～他的那个知府，现在做了江西藩司〉以前江南で彼を弾劾した府知事が，いまは江西の藩台となっている；(《官場・3》)．

[揭呈] jiēchéng 〔名〕〈書〉真相を暴いて上司に提出する具申書．

[揭丑] jiēchǒu 〔動〕欠点や誤りを摘発する．〈一不遮掩，二不敷衍，主动～不护短〉一にかくしだてせず，二にいいかげんにせず，自主的に欠点を摘発して，かばうことをしない．

[揭穿] jiē，chuān 〔動〕暴く．暴露する．摘発する；'揭露''揭发'より徹底的．〈～画皮〉化けの皮をはがす．〈恶行～了〉悪事がばれた．〈你们的阴谋会被人民～的〉きみたちの陰謀はきっと人民に暴き出されるだろう．〈假面具被～了〉化けの皮ははがされた．〈～敌人的圈套〉敵の策略を暴く．〈你要是不听话，我可要～你的秘密了！〉言うことを聞かないと，きみの秘密をばらしてやるぞ．〈这会儿老躲着咱，咱就知道，他怕咱～他〉このごろは私をさけてばかりいるから，私が彼のことを暴露するんじゃないかと心配しているってことがわかるんだ．

[揭疮疤] jiē chuāngbā ＝'揭疮疙疤'〔熟〕弱みを暴く．暴露する．痛いところをつく．落ち度や短所を暴く．〈～最容易伤感情〉人の痛いところをつくことはいちばん感情を害しやすい．〈你总是揭他的疮疤，他能不生气吗？〉きみはいつも彼の痛いところをついているんだから，彼が怒らずにいられますか．

[揭底(儿)] jiē，dǐ(r) 〔動〕内情を暴露する．(隠しごと・弱み・前歴などを)暴く，ばらす，明かす．＝'揭老底(儿・子)'

[揭帝] jiēdì 〔名〕〈宗〉神将の名；仏教伝説中の護法神．もとサンスクリット gate の訳．往ける者の意．〈注〉'揭谛'とも書く．〈恭请诸伽蓝、～〉恭しく諸伽藍・掲帝に請う；(《紅樓夢・13》)．〈～何在？快与我擒青鱼怪来！〉掲帝はどこにいるのか．はやく青魚の妖怪をつかまえてこい；(《警世・28》)．[～仪容，金刚貌相]〔熟〕たくましい容貌；(《水滸・74》)．

[揭短(儿)] jiē，duǎn(r) 〔動〕欠点を暴きたてる．短所を暴く．痛いところをつく．(人のあら・欠点などを探して)とがめだてする．〈不要～！揭别人的短儿那是不道德的〉痛いところをつくな，他人の欠点を暴くのはよくないことだ．

[揭发] jiēfā 〔動〕(欠点・間違い・罪などを)暴く，摘発する．＝'揭穿' 〈～罪恶〉罪悪を摘発する．〈～批判〉摘発批判する．〈～秘密〉秘密を暴く．〈～缺点〉欠点を洗い立てる．〈～黑后台〉黒幕を暴く．〈～舞弊〉悪徳行為を暴き出す．〈我不是在～别人的阴私，我是在描写一位'英雄'呢〉私は他人の秘密を暴くのではなくて，一人の「英雄」を描写しているのだ．[～斗争]摘発闘争．

[揭封] jiēfēng 〔動〕封をはがす．開封する．

[揭嘎巴儿] jiē gábar 〔熟〕気持ちがよくなる．(欲望を)満足させる．〈这一仗真～，一下子就消灭了敌人〉この戦いはほんとうに溜飲が下がった，一度に敵をやっつけたのだから．

[揭盖儿(～子)] jiē gàir(～zi) 〔連〕ふたをとる．〈锅开了，揭开盖儿！〉なべの湯が沸いたから，ふたを開けなさい．〔熟〕①秘密や過去のことを暴き出す．②懸案の内情をはっきりさす．内幕をさらけ出す．つかえをとる．〈揭这些矛盾的盖子〉これらの矛盾の内実を明らかにする．〈凡是会办事的人，都是到了时辰才～的〉事をうまくやる人は，すべて時が来なければ真実を明かさない．〈他们揭开了那个集体走私问题的盖子〉彼らはあの集団の密輸問題の内幕を暴き出した．

[揭竿] jiēgān 〔動〕〈書〉反乱を起こす．反抗する．〈田虎斩木～之势，今已燎原〉田虎の反乱の勢いは，今や燎原の火のようである；(《水滸・91》)．[～而起]〔成〕1)一揆を起こす．蜂起する．叛旗を翻す．人民が蜂起する．2)正義の戦いに敢然と立つ；(賈誼《過秦論》)．〈例〉〈明朝末年，政治黑暗，人民生活十分困苦，老百姓忍无可忍，～，暴发了以李自成为首的农民起义〉明朝の末期，政治が腐敗したので，人民の生活はとても苦しく，大衆はこらえきれず，立ちあがり，李自成を頭とした農民蜂起が勃発した．

[揭根子] jiē，gēnzi 〔動〕①援助した人に不満をもち怒りをぶちまける．(以前親しかった・恩をかけた人の)古いことをもち出し仕返しする．②与えたものを取り返す．③＝'揭盖儿(～子)〔熟〕②'

[揭锅] jiē，guō 〔動〕①おおっぴらにする．公開する．〈这是机密，不到～的时候，不能乱说〉これは機密事項なので，公開するまでは慎重にしないといけない．②結末をつける．解決する．③飯にありつく．〈三天没～〉３日間飯にありついていない．〔連〕(jiē guō) 御飯をたいてふたを開ける．〈如果米饭一～就糊味扑鼻，或者粘唧唧的像锅糊粥，让人怎么下咽？〉もしも御飯のふたをちょっと開けるとのりのにおいが鼻をついたり，べとべとにねばって濃いおかゆのようであったら，どうして飲みこめようか．

[揭过去] jiēguoqu 〔動〕〈方〉ある事をおいて，しばらくそれは言わない．〈得啦，～，虎妞，喂！〉よし，それはそれとして，虎妞，おい．

[揭画皮] jiē huàpí 〔熟〕(本質や醜悪な面を隠している)ベールをはぐ．他人の偽装をはぎとる．〈揭开画皮〉同上．

[揭火] jiē，huǒ 〔動〕火をほじくる．火をかきたてる．

[揭举] jiējǔ 〔動〕(意見・考えなどを)公の場に出す．

〔揭卷〕 jiējuàn 〔動〕書物を広げる.
〔揭开〕 jiē, kāi 〔動〕① 取り外す. 取りのける. 〈～锅盖〉なべのふたを取り除く. [～盖ル(～子)]☞'揭盖ル(～子)' ②(とじてあるものを)開く, あける, 封を切る, めくる. (本のページを)めくる. 〈～了人民革命历史的崭新的一页〉人民革命の歴史の真新しい一ページを開いた. 〈对面的仪式是由新郎把新娘头上的脸帕～〉対面の儀式は新郎が新婦の顔のベールをあげる. 〈～棺材盖〉棺おけのふたをひきはがす; (《醒世・14》). 〈～地板一块, 有个地道〉床板一枚をはがすと、地下道があった; (《古今・40》). 〈～便见姮娥面〉めくりあげれば姮娥の顔が見える; (《清平・快嘴》). ③ 暴く. 公にする. ばらす. 〈～真相〉真相をばらす. 〈～秘密〉秘密を暴く. 〈这个论断深刻地～了文字的本质〉この論断は文字の本質を深層から明らかにした.
〔揭老底(ル・子)〕 jiē lǎodǐ(r・zi) 〔熟〕他人の内情・素性を暴露する. 古傷を暴く. 旧悪を暴く; 悪い行為・問題を指す. 〈你要是再对我不好, 我可要揭你的老底ル了!〉きみがこれ以上私に悪くするなら、私は必ずきみの素性を暴いてやるぞ. 〈那人听到方志敏揭了他的老底, 涨红了脸分辨说, …〉その人は方志敏が彼の内情を話すと顔を赤くして言い訳をし、….
〔揭了锅ル底〕 jiēle guōrdǐ 〔熟〕コメびつの底が見える. (喩)飯を炊くにもコメがない. 〈家里饿皮脸也, ～也〉家族は空腹をかかえ、コメびつには一粒のコメもない; (《元曲・救風塵・1》).
〔揭露〕 jiēlù 〔動〕①(意識的に)暴露する, 摘発する. ☞'揭穿' 〈～秘密〉秘密をばらす. 〈～矛盾〉矛盾を暴露する. 〈把一切～出来〉何もかもさらけ出す. 〈～罪行〉犯罪行為を暴く. 〈把这种人的罪恶～出来〉こういう者の罪悪を暴き出す. 〈我没有～地主阶级对农民的残酷剥削〉私は地主階級の農民に対する残酷な搾取を暴露しなかった. [～无余]〔成〕あますところなく暴露する. ② 公表する. 発表する. 〔名〕暴露. 摘発. 公表; (例〜).
〔揭谜底〕 jiē mídǐ 〔熟〕事の真相を暴露する. 本質を明らかにする. 〈到底是怎么回事, 谁也揭不开这个谜底〉いったいどういうことなのか、だれも真相を暴くことはできない.
〔揭明〕 jiēmíng 〔動〕伏せていたことを発表する. 〈再～择配的宗旨〉その上でお婿さんを選ぶという趣旨を発表する; (《老残・14》).
〔揭名日月〕 jiē míng rì yuè 〔成〕きわめて有名になることのたとえ; (《宋史・樂志》).
〔揭幕〕 jiēmù 〔動〕①(開幕式などで)幕をあげる. 除幕する. [～礼]開幕式. 除幕式. ② 幕を切って落とす. 開始する. 〈战争～了〉戦争の幕が切って落とされた.
〔揭内幕〕 jiē nèimù 〔連〕内幕を暴露する.
〔揭躡〕 jiēniè 〔動〕(書)足を挙げる. 〈不知何处为浅, 可得～〉どこが浅くて歩いて渡っていけるのかわからなかった; (《冥祥記》).
〔揭牌〕 jiēpái 〔名〕立て札.
〔揭批〕 jiēpī 〔動〕摘発・暴露し批判する; '揭发' '揭露'と'批判'が縮約されたもの. [～斗争]摘発批判の闘争.
〔揭破〕 jiē, pò 〔動〕(覆い隠された真相を)暴く. (罪人・罪悪を)告発する, 摘発する.
〔揭起来〕 jiēqilai 〔動〕めくりあげる. 〈把床毯子～看看有没有虫子〉じゅうたんをめくって虫がいるかどうかみよう. 〈揭起被来看了一看, …〉掛け布団をはぐってみると、…; (《古今・36》).
〔揭深批透〕 jiē shēn pī tòu 〔成〕徹底的に摘発したり暴露したりして批判すること.
〔揭示〕 jiēshì 〔動〕① 掲示する. 一般に示す. 公示する. 〈管理部门前的～处〉管理部の入り口の前の掲示所. 〈这次统考的成绩要张榜～〉今回の統一試験の成績は掲示して公表しなければならない. [～板][～牌]掲示板. ②(真理・内情を)明らかにする, はっきり示す, 公表する. 〈深刻地～生活的本质〉深層に立ち入って生活の本質を示す. 〈～了人类社会发展的规律〉人類社会発展の法則を明らかに示した. 〈他所～的真理, 在这里又得到了证实〉彼が明示した真理が、ここでまた立証された.
〔揭挑〕 jiētiāo (方)='揭条'/'揭短(ル)' 〈哥啊, 救他救ル吧, 不要只管～他了!〉兄貴、彼を助けてやりなさい、彼に文句をつけてばかりいるのをやめて; (《西遊・31》).
〔揭调〕 jiētiáo 〔動〕(旧)あらを探す. 欠点を暴く. 〈又使性ル彼此互相～〉また腹をたてお互いに相手の欠点を暴きあっている; (《金瓶梅・59》).
〔揭帖〕 jiētiě 〔名〕① (旧)掲示. はり札. 檄文. 張り紙. ポスター; 多く私人のものを指した. ② (旧)上司に訴えを述べる報告書.
〔揭头皮〕 jiē tóupí 〔熟〕(旧)人の欠点・痛いところを暴きたてる. ='牵头皮'
〔揭秃疮〕 jiē tūchuāng 〔熟〕(方)人の醜聞を暴露する; (北京). 〈他就怕人家揭他的秃疮〉彼は人が彼のスキャンダルをばらすのが怖いのだ.
〔揭秃疮疙渣ル〕 jiē tūchuānggēzhar 〔熟〕(方)='揭疤ル'
〔揭席〕 jiēxí 〔動〕(旧)宴会が終わる. おひらきにする.
〔揭下〕 jiēxia 〔動〕引きはがす. 〈～宣传画〉ポスターを引きはがす. 〈～假面具〉化けの皮をはがす. 正体を暴く.
〔揭下来〕 jiēxialai 〔動〕(貼ってあるものを)はがす, めくりとる. 〈把大字报～〉壁新聞をはがす.
〔揭晓〕 jiēxiǎo 〔動〕(ことの結果を)公布する, 発表する. 〈录取名单还没有～〉採用者名簿はまだ発表されていない. 〈乒乓球赛的结果已经～了〉卓球大会の結果はもう発表された. 〈头场～了, 在将近两百名的考取生中我考的是第二十七名〉試験の第一日目の成績が発表され、2百名近い合格者中私は27番目であった. 〈到了～之期, 天尚未亮, 只听得一阵喧哗〉発表の日になると、まだ夜があけていないのに騒がしい声がしました; (《三俠・3》).
〔揭载〕 jiēzǎi 〔動〕(書)登載する. 掲載する.
〔揭债〕 jiēzhài 〔動〕(旧)①(利息のつく)借金をする. ② 債務・借金をきれいに返済する.
〔揭帐〕 jiēzhàng 〔動〕① (方)借金をする; (山西). ② (旧)(寝台などの)とばり・カーテンをめくりあげる.
〔揭折〕 jiēzhé 〔動〕(旧)(借金や身の代金などの)引き当てにする. 〈得钱～〉金が入れば引き当てにする; (《雨窗欹枕集・董永》).
〔揭橥〕 jiēzhū 〔動〕(書)掲示する. 表示する. 指摘する. 宣言する. 公布する.

[嗟] jiē ① ため息をつく. 嘆く. 嘆息する. 〈～叹〉嗟嘆する. ② ため息の声. 〈～乎!〉〈～夫!〉ああ.
〔嗟悼〕 jiēdào 〔動〕(書)①(死者に対して)哀悼する. ② 嘆き悲しむ. 〈一日, 正当～之际, …〉ある日ちょうど嘆き悲しんでいる時に、…; (《紅樓夢・1》).
〔嗟愤〕 jiēfèn ='嗟忿' 〔動〕(書)怒る. 嘆き憤る.
〔嗟悔〕 jiēhuǐ 〔動〕(書)嘆き悔やむ. [～何及][～无及]〔成〕後悔しても追いつかない. いかに悔いようと取り返しがつかない. ='悔之无及'
〔嗟嗟〕 jiējie 〔間〕(書)悲しい、またはすばらしいときの感嘆語. 〈～失權客〉ああ、喜びを失った客よ; (李白《古風》詩).
〔嗟来之食〕 jiē lái zhī shí 〔成〕侮辱的な施しを指す; 無礼にそれを食べよと出された食べ物、投げ与えられたような食べ物を受けることは潔しとしないことをいったもの; '嗟来食'ともいう; (《禮記・檀弓下》). 〈朱自清教授不食～、坚决不要外国的救济面粉〉朱自清教授は人を侮辱して与える食べ物は食わぬと、外国の救済のコムギ粉をもらわなかった.
〔嗟愍〕 jiēmǐn 〔動〕(書)同情する.
〔嗟念〕 jiēniàn 〔動〕(書)心をいためる. 〈徽宗天子看见宋江等、心中～〉徽宗皇帝は宋江らを見て、心をいためた; (《水滸・119》).
〔嗟伤〕 jiēshāng 〔動〕(書)嘆きいたむ. いたいたしく思う.
〔嗟叹〕 jiētàn 〔動〕(書)嗟嘆する. ため息をつく. 嘆息する. 〈只得暗自～道〉ひそかに嘆いて言うしかない. 〈觉新没有说什么, 只是在旁边发出几声～〉覚新は何も言わず、ただそばで何度かため息をつくだけであった. 〈正在～, 只见大爷包山从外而入〉ちょうどため息をついていると、長男の包山が外から入ってきた; (《三俠・2》). 〈邵爷闻言, ～良久〉邵爺はこの話を聞くと、しばらくの間嘆息していた; (《醒世・20》). 〈正～间, 闻人报道〉ちょうどため息をついていると、人が報告してきた; (《水滸・20》). 〈众皆～〉人々はみな嘆息した; (《三國・74》). 〈孙权闻之～〉孫権はこれを聞き嗟嘆した; (《齊諧記》).
〔嗟恸〕 jiētòng 〔動〕(書)嘆き悲しむ. 〈闻者莫不～〉聞く者はみな嘆き悲しんだ; (《愁歌》).
〔嗟吁〕 jiēxū (書)〔間〕嘆く声. 〔動〕嘆く. 嘆息する. 〈将相无人国内虚, 布衣有志枉～〉将軍、宰相となる人は国に見つからず、庶民は志をもちながらどうすることもかなわず嘆息する; (《古今・39》).
〔嗟呀〕 jiēyā ='嗟讶' 〔動〕(旧)① 悲しみのために嘆息する. 〈一个枉自～〉ひとりはむなしく嘆き悲しむ; (《紅樓夢・5》). ② 驚嘆する. 〈众皆～不已〉人々はみなしきりと驚き嘆息した; (《三國・45》).
〔嗟怨〕 jiēyuàn 〔動〕(書)恨み嘆く. 〈朝政愈坏, 人民～〉朝政はますます悪化し、人民は怨嗟した; (《三國・2》).
〔嗟咨〕 jiēzī 〔動〕(書)嘆息する. 嘆く. 〈～了一回〉一息ため息をついた; (《警世・2》). [～叹惜]嘆息して嘆く; (《水滸・60》).

[喈] jiē [喈喈](jiējiē)〔形〕(書)1)音が調和しているさま. 〈鼓钟～〉鐘や太鼓が美しく響く. 2)鳥の鳴き声. 〈鸡鸣～〉ニワトリがこっこっと鳴く.

[街](*亍) jiē ①(～ル)〔名〕街. 大通り. 〈一条～〉一本の大通り. 〈上～〉町へ行く. ②〔名〕(方)市. 〈赶～〉市へでかける. ③〔名〕姓.
〔街办工厂〕 jiēbàn gōngchǎng 〔連〕'街道'[居民委員会]が経営する工場; 集団で所有し、普通規模は小さく、人員も多くない. 〈其实, 都是些百把人一家的～〉実際は、みな約百人の'街道'の経営する工場であった.
〔街边〕 jiēbiān 〔名〕(方)道端. ='路旁'; (広).
〔街车〕 jiēchē 〔名〕(方)公共トラック. ='公共货车'; (広).
〔街传巷闻〕 jiē chuán xiàng wén 〔成〕巷間のうわさ. 〈有什么～, 速速回报我知〉なにかちまたのうわさがあったら、速やかに私に知らせよ.
〔街窗〕 jiēchuāng 〔名〕通りに面した窓.
〔街道(ル)〕 jiēdào(r) 〔名〕①通り. 街路. ストリート. 〈～打扫得干干净净的〉通りがきれいに掃除されている. 〈从一条～转到另一条～〉

J

ある通りから別の通りへと回った. [～红线]都市計画の中の建築制限区域;同区域内においては道路建設が優先され、建造物の建築は禁止される. [～清洗机]カー・ウォッシャー. [～树]街路樹. [～筒子]街道. 通り;俗語. ②町内. 都市・町の下層機構; '街道居民委员会'によって運営される. [～办事处]町内の事務所. [～服务站]街頭サービス・ステーション. 町内会館の類. [～革命委员会]文革中の行政機関の一つ;区革命委員会の下にあった. [～工业]家内工業. [～工作]町内の仕事・活動. [～食堂]町内の共同食堂. [～托儿站]町内の託児所. [～小组]隣組のような組織;文革中'街道革命委员会'の下部組織. [～组织]町内組織. (例)<鼓励～举办各种医疗卫生设施>町内組織による各種医療衛生施設の設置を奨励する.

[街灯] jiēdēng (名) 街灯. ＝'路灯' <晚霞收起了嫣艳的脸面, ～投进了抚慰的柔光>夕やけが鮮明で美しい顔を隠し、街灯が慰めるようなやわらかい光を投げかけた.

[街渡] jiēdù (動) (方) 渡し船で渡る. ＝'摆渡'; [広].

[街坊] jiēfang (名) ① 隣近所;俗語. <谁敢跟他住～呀!>だれが彼と隣り合わせに住むだけの勇気があろうか. <我上～屋借一壶开水去?>隣の家へ行ってやかんにお湯を分けてもらってこようか. <更不闻, 鸡不语, ～寂静无人语>時を知らせる音もなくニワトリの声もしない、近所はひっそりして人の声もない; (《清平・快嘴》). [～邻居]隣近所、またその人々. [～邻里]同上. (例)<除掉自己的家族和～之外, 没有什么来客>家族と隣近所の人々以外、来客はなかった. (例)<～那一个不晓得>隣近所でだれ一人として知らぬものはありませんでした; (《古今・38》). [～四邻] (成)隣近所. またその人々. (例)<～倒是都知道你的为人, 都说你不错!>隣近所の人たちはあんたの人柄をよく知っていて、あんたがいい人だと言っている. [～组长]町内会会長; '街道小组' (☞'街道(ル) ②')の長. ②隣同士. 隣人;俗語. <他立在屋门口看着～们>彼は部屋の入り口に立って、隣人を見ていた. <咱们是住了多日的～>私たちは長い間近所に住んでいた者同士です. <不请～, 不会亲邻>町内の人を招かず、親戚と隣人を集めず; (《王西廂・2・2》). ③ (方) 大通り; [江蘇]など. <挑起糖担在～、村头游转>飴の天びん棒を担いで、大通りや村はずれのいろいろな所を歩きまわった. [～大姐]道路そうじをする婦人; [広]. ④ (白) 町. ちまた. <一力劝主母在前楼去看看～景象>しきりに奥さんに表二階に行き、町のようすを見物でもしたらと勧めた; (《古今・1》).

[街鼓] jiēgǔ (名) ① 旧時、町にあって夜の時刻を知らせる太鼓;日が暮れてからたたいて行人に注意をうながし、夜が明けてからは市の開かれるのを知らせた. ②町の夜警. <等到后半夜, ～将动, 方才闷闷回来了>夜半になって町の夜警が夜回りに出ようとするころ、やっとがっかりして帰ってきた; (《初拍・29》).

[街滑子] jiēhuázi (名) 町のごろつき.

[街混子] jiēhùnzi (名) (方) (町の)やくざ. ごろつき; [西北].

[街角] jiējiǎo (名) 町かど.

[街景] jiējǐng (名) 町のようす.

[街口] jiēkǒu (名) 通りの入り口. 町かど. ＝'路口' <说是～的几家小公馆已经遭到兵士的光顾>街の入り口にある何軒かの小さな屋敷はすでに兵隊のご光臨にあっているということだ.

[街垒] jiēlěi (名) バリケード. 街路に築いたトーチカ. <筑～>バリケードを築く. [～战]バリケード戦.

[街里街坊] jiēlijiēfang ＝'街里道坊' (名) (方) 隣人のよしみ. 隣同士の付き合い、間柄. 近所一帯、またそこの住人たち. ＝'街坊'、'邻居'; [北京]. <～无不尊敬>隣近所の人たちで尊敬しない者はない. <大家都是～的一个院ル里住着, 老话说'远亲不如近邻', 彼此要互相帮助>みんな一つの'院ル' (☞'院①')に住んでいる近所同士で、よく「遠くの親戚より近くの他人」といいますから、お互いに助け合わねばなりません.

[街邻] jiēlín (名) 隣近所、またその人. [～街坊]同上.

[街溜子] jiēliūzi (名) (方) いつも町をぶらぶらしている人;多く若い人を指す; [北京].

[街路] jiēlù (名) (方) 通り. 街路. ＝'街道'; [閩].

[街门] jiēmén (名) 中庭もしくは通りに面した門・入り口. 表門. <还出去不出去?我可要去关～啦!>まだ出かけますか、私は表門を閉めに行きますよ. [～口ル]表門の辺り.

[街面] jiēmiàn (名) ① 世間. 社会. 市井. <他是久在～上混的人>彼は長い間世間を渡って来た人だ. [～人]れっきとした人物. ② 通りに面した所. [～房]同上の家. ③ 路面.

[街面ル(上)] jiēmiànr(shang) (名) ① 世間. 街のありさま. ＝'市面';俗語. <一到春节, ～上特别热闹>春節になると、世間はとりわけにぎやかだ. ② (大通り横町)の付近. 近所. 町内;俗語. <～都传开了>町じゅうに広まった. <～上有的是>町にざらにある. <～上没有不知道他的手艺的>近所で彼の腕を知らないものはない. ③ 世間の交際. 世間のうわさ. <他～上不错, 日子好过>彼は世間の評判もよく、暮らしも楽だ.

[街名] jiēmíng (名) 街路名. 町名.

[街前] jiēqián (名) 大通りの前.

[街衢] jiēqú (名) (書) 広い通り. 街路. <横死～、永无归期>道ばたに横死して、永久に帰れる日がない; (《醒世・17》). <见那民事荒凉, ～冷落>見れば人影まばらで、街はひっそりしている; (《西遊・87》).

[街容] jiēróng (名) 街のようす.

[街上] jiēshang (名) ① 町. 市街;その場所を表す. <上～去>町へ行く. <～走的乡下人已经很少了>通りを行く村人の数も少なくなった. [～交通]道路交通. ② (方) ＝'城里' [～人一片店, 乡下人一片田] (諺)町の人は店を一軒持ち、商売によって生計を支え、田舎の人は田を一枚持って農耕によって生活を営んでいる.

[街史] jiēshǐ (名) 町の歴史;1964年ごろ、階級教育が叫ばれ、町内の歴史を作り、旧中国の時代にどのように悲惨であったかを若い人に読ませ、あるいは語って聞かせた.

[街市] jiēshì (名) ① 商店の多い市街地. 商店街. <王吉领命, 往～寻觅, 不在话下>王吉は申しつかりますと、街の通りへ行きましてさがしますが、そのことは申しません; (《清平・陳巡檢》). ② (方) 食品市場;野菜・肉・魚など副食品を売る市場. ＝'菜市(场)'; [広].

[街数] jiēshù (名) (方) 外部に対する貸し金. ＝'外帐'; [広].

[街死街埋] jiē sǐ jiē mái (諺) ('路死路埋'と続き)街で死んだら街に埋め、道で死んだら道で埋める. (喩)先の事は何も考慮せず、思ったとおりやること; (《金瓶梅・46》).

[街谈巷议] jiē tán xiàng yì ＝'街谈巷论'、'街谈巷语' (成) 世間でのいろいろなとりざた. 巷説. 世間のうわさ. ちまたでのうわさ; (《文選・張衡・西京賦》). <这种事情一传出去, 难免～, 众说纷纭>この事が外に伝わると、どうしても町のうわさとなり、いろいろと取りざたされる. <～中怪话立即出现了>世間の取りざたとなっている取りとめのない話が、すぐさま現れた.

[街亭] jiētíng (名) 通行人の休息のための小屋. 通りに設けたあずまや.

[街筒子] jiētǒngzi (名) 道筋;俗語. <招了一～人>道筋いっぱいの人を寄せ集めた.

[街头(ル)] jiētóu(r) (名) 街頭. ＝'街上' [～公园]路辺に花卉や樹木を植えたりベンチを設けたりした休息所. [～剧]街頭演劇; '活报(剧)'から発達したもの. [～诗]街頭にはられたり、ビラでまかれたりする詩歌;内容は多くその時々の時事問題を反映している. [～巷尾] (成) 大通りと町々. 町のあちこちで. ＝'大街小巷' (例)<最近以来, ～增加了不少摆摊售货的>最近町のあちこちで露店を出して物を売るのが増えてきた. (例)<春节期间, ～热闹非常>旧正月の間は町のあちこちがとてもにぎやかだ. [～艺人]街頭芸人. [流落～]落ちぶれて街頭にさまよう. [十字～]十字路. ちまた. 巷間.

[街尾] jiēwěi (名) 街角. 街のはずれ. <她在～撞见了这个家乡的孤儿>彼女は街のはずれで、この同郷の孤児に出くわした.

[街巷] jiēxiàng (名) 大通りと横町. 広い道と狭い道. 通り. (旧) <清净的～中只有寥寥的几个行人>きれいな通りには、まばらな通行人がいるだけであった. [街街巷巷]大通りも横丁も. 街のいたる所.

[街心] jiēxīn (名) 道路の中央. <他们走在～>彼らは道の真ん中を歩いていた. <～里早有那招呼那买卖的店家迎头用手一拦>通りの中央ではすでに客引きの宿屋の番頭が手を広げて正面に立ちはだかった; (《兒女・4》). <我先把篮ル丢在～来>おいらは先に籠を道の真ん中にほうり出すから、…; (《金瓶梅・5》). [～花园]十字路につくった小さな緑地・花壇.

[街沿] jiēyán (名) (方) ① 道端; [四川]. <你们都在～边歇气>きみたちは道端で休んでおれ. [～坎]＝'阶檐' (例)<重新在～上摆好>もう一度軒下にきちんと置いた. ② 街路の両側の石段; [呉]. ③ 歩道; [呉].

[街招] jiēzhāo (名) (方) (街にはる)ポスター, 広告; [広].

[街子] jiēzi (名) (方) ① 街. 通り. 商店街. ② 市. <赶～>市に行く. [～天]市がもよおされる日.

[楬]

jiē ① 接ぎ木. 接ぎ木する. ② 楬槢 (jiēxí) (名) (書) 木のくさび.

[楷(二)]

jiē ① (植) オウレンの木. <～树> (-shù) 同上. ＝'黄连木' ②剛直なさま. // (一) kǎi

[擑]

jiē 押しつける.

[鞂]

jiē ムギわら. アサの茎など. ＝'秸'

[卩](卪)

jié ＝'节(二)⑴'

[孑]

jié ① 独り. 独りぼっち. 孤独なさま. ② (名) 姓.

[孑孑] jiéjié (形) (書) ① はっきり見える. 目立つさま. ② 小さなさま. [～为义] (成) 小さい仁、小さい義をいう; (韓愈《原道》).

[孑孓] jiéjué (名) (虫) ボウフラ;俗に'跟头虫'という.

[孑立] jiélì (動) (書) 一人で立っている. 孤立する.

[孑然] jiérán (形) (書) 孤独なさま. [～一身] (成) 孤独の身. 独りぼっち; (《雨窗欹枕集・雙翩》). (例)<我现在是～, 无后顾之忧>私はいま独りぼっちで、後顧の憂いはない. (例)<一场横祸飞来, 这家名门望族只剩他～了>災難にみまわれ、この名家は彼一人だけになった. (例)<仆～之外, 并无他物, 何至宝之有?>私ただこの身一つで外に何ももっておりません、どうして宝などもっていましょう; (《三俠・

112》). 例 <剩得～、一无所有了>残るはこの身一つだけ、何もかもなくなりました；（《二拍·22》）.

[孑身] jiéshēn [名](書)独り身. 独り. 独りぼっち. <好像他不是处在一个和睦的家庭里, 而是～一人, 踟蹰在荒凉的大沙漠中>まるで彼は仲のよい家庭の中にいるのではなく、たった独りぼっちで荒涼とした大砂漠で行きつ戻りつしているようだった.

[孑遗] jiéyí [名](書)①(兵乱などの結果)わずかに生き残った人々. [靡有～]少しも残していない；（《詩經·大雅·雲漢》）. 例 <城破之日, 玉石俱焚, ～>城が破れた日は、玉石ともに焚いて少しも残さない；（《水滸·97》）. ②伝えられた古い習慣のたとえ. <我想, 怕又是母权时代的～, 男子要向女子低头, 女子要给男子以给养>思うに、おそらくこれも母権時代の名残だろう、男性は女性に頭をさげ、女性は男性を養わなければならない.

[节㊀](節) jié ①(～儿)[名](タケなどの)ふし. <竹～>タケのふし. ②(～儿)[名]物の区切り. つなぎ目. <关～><骨～>関節. ③(物事の)区切り, 段落. <音～>音節. <季～>季節. <生活小～>暮らしの中の細かいこと. <～气>☞[語彙]. ④[量]区切り·区切られたものを数える. (图)<两～火车>2両の列車. 列車2本. <第三章第八～>第3章第8節. <上了三～课>3こま授業に出た. ⑤[量]ノット；海洋航速単位. ⑥[名]記念日. 祝祭日；革命前は'端阳节'と'中秋节'とを指した. <劳动～>メーデー. <三大～>端午節·中秋節·春節をいう；昔、この時期に貸借を清算する風習があった. ⑦節度. <礼～>礼節. ⑧音調の高低緩急の度. <～奏>☞[語彙]. ⑨節約する. 制限する. 少な目に物を消費する. <开源～流>入るをはかって出づるを制す. <～衣缩食>☞[語彙]. (転)省略する. 省く. <～译>抄訳する. ⑩節$_{ち}$. 節操. 貞節. <气～>気骨. <守～>節を守る；旧時、夫の死後再婚しないこと. ⑪古代、他国へ使するとき所持した、身分·使命などを証明するしるし. 割り符. 手形. ＝'刀' <使～>使節. <乃拜相如为中郎将, 持～而往>そこで相如を中郎将に任じ、旗印を持って行かせた；（《警世·6》）. ⑫(白)昔、臣を使者として出すとき皇帝が与えた命令と権力. <急且里倒不了俺汉家～>急の間にわが漢朝の権威を落とせるものではない；（《元曲外·單刀會·4》）. ⑬[量](白)事柄を数える. <一～事>一つの事柄. <秋先极怪的是这～>秋先が最も嫌うのはこれだ；（《醒世·4》）. ⑭[名]姓. ⇒㊁ jiē

[节哀] jié'āi [動](書)悲しみを抑える. [～顺变][成]悲しみを抑え変事に順応する；不幸のあった人を慰める言葉；（《禮記·檀弓·下》）. [～自珍][成]亡くなった人に対する悲しみを抑え自愛する.

[节疤] jiébā ＝'节巴' [名](方)(イネ·タケなどの)節$_{ふし}$分かれしているところ. 節；[四川], [四]. <格根甘蔗～忒多>このサトウキビは節がとても多い.

[节本] jiéběn [名]削除箇所のある版本. 抄本. 簡略本.

[节病] jiébìng [名](白)中国伝統武術で、破綻$_{たん}$や落ち度をいう.

[节材] jiécái [名](書)節材.

[节操] jiécāo [名](書)節操. みさお. <保持～>節操を守る. <不丧失～>節操を失わない. <妾持～如姜女>私は孟姜女のように節操を守ります；（《警世·34》）.

[节楂] jiéchá [名](書)タケや木の枝.

[节柴灶] jiécháizào [名]農村部のかまど；しばが少なくて済むようになっている. ＝'省柴灶'

[节次] jiécì (白)[副]順番に. 次々に. <～进发>順番に出発前進する；（《水滸·41》）. [名]①(文の)一段, 一節, 一くさり. <～说及…>一くさり一くさりと、…まで(講談を)語った；（《醒世·13》）. ②順序. 手続き. <依旧少不得许多～, 成亲>従来どおり、多くの手続きを欠かすことなく結婚した；（《警世·20》）.

[节導] jiédǎo [名](書)儀仗$_{ぎじょう}$隊. 警備兵. お供の人々など.

[节点] jiédiǎn [名](機)刻み点. 結節点. ジョイント. [～板]ガセット板.

[节电] jiédiàn [動]節電する. <我特别～>僕は非常に節電している.

[节度]] jiédù (書)[動]管理する. 配置する. ＝'节制' [名]規則. けじめ.

[节度使] jiédùshǐ [名]節度使；唐の官名. 地方の軍事·行政をつかさどる長官. 宋代に及んでその権限があまりに強大になり、地方的割拠をもたらしたのでその軍事権が取り上げられた. <而～王君㚟新被杀, 河湟震动>節度使の王君㚟が殺され、黄河湟水のあたりの人々はおびえた；（《枕中》）.

[节妇] jiéfù [名]貞女. <以致因奸不遂杀死～一家人命三口事>そのあげく、犯そうとして果たせず、節婦およびその一家3名を殺害した事件；（《紅樓夢·101》）.

[节概] jiégài [名](書)①節操. <平生～>平生の節操；（《照世盃·2》）. ②気概. 志気. 志節気概. <怎么长他的威智, 兴他的～？>どうしてやつの威勢を増し、やつの志気を高めますか；（《西遊·74》）. <去你家去吃茶, 与你家长些～>おまえの家へ行ってお茶を飲んで、おまえの家に少し元気をつけてやろう；（《元曲·後庭花·2》）. <庾季随有～、膂力绝人>庾季随は志節気概に富み、力も人よりはるかにまさっていた；（《述異記》）.

[节根(儿)] jiégēn(r) [名]節季. <这样紧急的～, 谁还肯借出钱呢？>こんなせっぱつまった節季の時分なのに、だれが金を貸そうと言いますか；（《魯·吶·端》）.

[节股儿] jiégǔr [名]段落.

[节骨眼(儿)] jiéguyǎn(r) ☞'节(jiē)骨眼(儿)'

[节瓜] jiéguā [名](方)(植)フシナリトウガン. ＝'毛瓜'；[粤].

[节关] jiéguān [名]端午節·中秋節·年末をいう；この時期に貸借の清算をした.

[节候] jiéhòu [名]季節·気候. <现在正是寒冷的冬天～>今まさに寒さ厳しい冬である.

[节华] jiéhuá [名](植)キク.

[节徽] jiéhuī [名]記念日のシンボルマーク. <植树节～>植樹祭のシンボルマーク.

[节会] jiéhuì [名]元宵節. 端午の節句.

[节货] jiéhuò [名]節句用品. <祖父不上城, 黄狗就伴同翠翠人城里去备办～>祖父が町に行かないので、黄狗が節句の品物を取りそろえるために町へ行く翠翠のお供をする.

[节级] jiéjí [名]①唐·宋時代の下級軍吏；宋代には廂軍·郷軍に設けられていた. ②宋·元時代、地方官庁の牢$_{ろう}$役人や牢城営の看守の頭目. [狱～]監獄管理の者.

[节假日] jiéjiàrì [名]祝祭日と休日.

[节间] jiéjiān [名]①(農)節間. [～生长]節間生長. ②(機)格間. [～载荷]格点荷重. ③節句のころ. <一年之中不过生日～如此>一年のうち誕生日とか節句にこのようにする；（《紅樓夢·63》）.

[节间休息] jiéjiān xiūxi [連](体)クォーター·タイム；アメリカン·フットボール.

[节俭] jiéjiǎn [動]倹約する. (生活を)しめる. <～了一年, 才余剩五百块钱>一年間倹約してやっと500'元'浮かした. [～力行][成]生活を質素に倹約して努力奮励すること；（《史記·晏嬰列傳》）. [形]倹約である.

[节减] jiéjiǎn [動]削減する. 削る. <～开支>支出を削減する. <～经费>経費を節減する.

[节将] jiéjiàng (書)＝'节度使' <卿交通～, 蓄养侠刺>そちはひそかに節度使と結託して、刺客を養っているそうな；（《上清》）.

[节节] jiéjié [量]一節一節. 一区切り一区切り. 一回一回；[字解]④の畳語. <～撤退>次々に撤退する. <～高>どんどん高くなる. <～进攻>(敵が)容赦なく着実に押し寄せてくる. <生产～上升>生産高はぐんぐんと上がる. <消费品物价～上涨>消費物資の価格がますます上がる. <取得了～的胜利>着々と勝利をおさめた. <吐的时候却～品着回甘>吐き出すときには一つ一つかえってくる甘さを味わっている. <下游到武穴、～红旗飞舞, 战火弥漫>下流は武穴までどこもかしこも赤旗が翻り、戦火が立ちこめていた. [芝麻开花——～高][歇]ゴマの花が咲く——どんどん向上していく；暮らしがますますよくなる意. [～败退]次々と負けて退く；戦争時、戦場から一歩一歩敗退して自分の陣地を少しずつ失う. 例 <我们节节胜利, 敌人～, 伤亡惨重>我々は次々と勝ってゆき、敵は次々と敗退し、死傷者甚大である. [～胜利]次々と勝ってゆく. [名](方)長いものをいくつかに切ったもの；[四川]. <把谷草割成～喂牛>ワラをこまかく切ってウシに食べさせる.

[节节菜] jiéjiécài [名](植)①キカシグサ. ②トクサ. ＝'木贼'

[节节草] jiéjiécǎo [名](植)イヌドクサ.

[节节高] jiéjiégāo [名](方)①衣服を干す枝分かれのある竿$_{さお}$；[四]. ②干しタケノコ. ＝'笋干'；[四].

[节旌] jiéjīng [名](書)天子が使者に与える任命を証明する旗；唐制では節度使が朝廷より出発する際に二つの旗が与えられた. <出拥～、入升台辅>地方に出ては節度使となり、中央にては宰相となった；（《枕中》）.

[节敬] jiéjìng ＝'节礼'

[节距] jiéjù [名]①(機)ピッチ. 刻み. ②(機)ステップ. ③(建)歩み.

[节孔] jiékǒng [名]節穴$_{ふしあな}$. 節孔.

[节口] jiékǒu [動](書)家計をきりつめ食事を倹約する. [缩衣～]衣食をきりつめる. ☞[次項]

[节口] jiékou [名](方)大事な時. 時機. ＝'当口儿' ☞[前項]

[节口儿] jiékǒur [名]区切り. 段落. 節.

[节劳] jiéláo [動](書)働くのをひかえる. 働きすぎにならぬようにする.

[节礼] jiélǐ [名](旧)端午·中秋·春節の贈答品；つけとどけ. 祝儀. ＝'节敬' <送～>同上を贈る. <凤姐正是要办端阳的～, …>鳳姐はちょうど端午の節句の贈り物を買い調えようとしていたところで、…；（《紅樓夢·24》）.

[节理] jiélǐ [名](地)節理. (岩石の)割れ目.

[节蓼] jiéliǎo [名](植)オオイヌタデ.

[节烈] jiéliè [形]①(書)(女性が)貞節を守る. 貞節に殉ずる. <她说这是历代的～的妇女>彼女は、これが歴代の貞女である、と言った. <可惜金蝉一番～, 竟被无义的颜生辜负了>残念にも金蟬のこの節操は、つまらない顔生によって無にされたのだ；（《三俠·38》）. ②命をかけて正義を守り屈辱を拒否する.

[节裂体] jiélièti [名](動)横分体.

[节令] jiélìng(又)jiéling [名]節気. 時候. 気候. <应～>節気のしきたりに合わせる. [～不正]気候が不順である. [～不到, 不知冷暖, 人不相处, 不知厚薄][諺]季節が来ないと寒いのも暖かいのもわから

ない、人といっしょにいなければ交情の深さがわからない.

[节流] jiéliú [動] ① 消費を抑える. ② 倹約・節約する. 支出を抑える. ③ 流れを抑える. [名] 機 絞り. スロットリング. [〜阀]止め弁. 絞気弁. スロットル・バルブ. チョーク・バルブ. [〜杆]絞り梃子. [〜喷嘴]絞り型ノズル. [〜器]レデューサー. [〜闸]分水閘. [〜嘴] 石 フロー・ビーン.

[节录] jiélù [動] メモ的に書き取る. 抜き書きする. 〈这篇文章太长, 只能〜发表〉この文章は長すぎるので、抜粋して発表するしかない. 〈〜内容〉内容を節録する. [名] 抜き書き. 抄録. 節録；[摘〜].

[节律] jiélǜ [名] 物体の運動リズムと法則. リズム.

[节略] jiélüè [動] ①(文・話・本などの内容を)要約する. ② 書 = '节减' [名] ① 要約. 概要. 概括. 綱要. およその要点. 〈讲演稿的〜〉講演原稿の要旨. ② 摘要. 口上書；外交文書の一種、署名も押印もなく、重要度は'照会'に次ぐ.

[节旄] jiémáo [名] 書 '节' (☞[字解] ⑪)の頭につけた'牦牛'〔ヤク〕の尾でできたふさを指す.

[节煤] jiéméi [動] 石炭を節約する.

[节目] jiémù [名] ①(演劇・演奏などの)プログラム, 番組, 演目. 〈编排播送〜〉放送の番組を編成する. 〈读着那上面记下了的预定〜〉そこに書かれてある予定の番組を読んでいる. [〜单]プログラム. [〜预告]番組予告. [广播〜]放送番組. ② プログラムの中の一演目. 〈加演〜〉 1)アンコールにこたえる. 2)追加番組. ③ 演じるもの. 出し物. 〈今天晚会的〜很精彩〉今日の夕べの催しの演目はとてもすばらしい. 〈演出的〜一个比一个精彩〉演じた出し物は一つ一つがすばらしかった. 〈这一天的主要〜便算完结〉この日の主な行事は一応終わった. ④ レパートリー. [保留〜]再演レパートリー. ⑤ 書 項目. 事柄. 事項. ⑥ 旧 糸口. きっかけ. ⑦ 書 講談や話の筋.

[节能] jiénéng [名] エネルギーを節約すること. 省エネルギー. 〈一批有关能源与〜的影片将上映〉エネルギーと省エネルギーに関する映画がまとまって上映される. 〈全国工业战线大力开展以〜为中心的技术改造〉全国工業戦線は、省エネルギーを中心とした技術改革を重点に繰り広げた. [動] 略 エネルギーを節約する. = '节省能源'

[节女] jiénǚ [名] 貞節な女.

[节拍] jiépāi [名] ① 音 リズム. リズムの単位. 拍. 拍子. 節奏. 〈它一扬一顿, 甚至声音的长短, 都像是合着〜的〉それが高くなったりやんだり、さては声が長くなったり短くなったりするのは、リズムに合わせているかのようであった. [〜器]メトロノーム. ② 調子. 〈随着军乐〜高唱〉軍楽の調子に合わせて高らかに歌う. 〈踏着〜唱歌〉足を踏み調子をとりながら歌う.

[节片] jiépiàn [名] 動 片節；サナダムシの体のふし.

[节气] jiéqì [名] 節操. 節義. 〈有些〜〉みさおがかたい. 貞節である；(《醒世・8》). ☞[次項]

[节气] jiéqi [名] 気 節気；中国の旧暦で四季の気候を推算する単位で、5日を1単位とし、三候すなわち15日を1節気とする. ☞付表 〈一年分二十四〜〉一年は24の節気に分かれる. 〈此时是什么〜？〉今は何の節気か；(《三侠・26》). [〜不饶人] [諺] 農事は節気に従わなければならない. ☞[前項]

[节气器] jiéqìqì [名] 機 ガス・セーバー.

[节汽门] jiéqìmén [名] 機 リストリクター.

[节掐(子)] jiéqiā(zi) [名] 指 方；閩. 〈手〜〉手の指. [〜油]マニュキュア液.

[节钱] jiéqian [名] ①(端午・中秋節などに使用人に与える)心づけ. ② 大家族制度の下で節季にその費用のため本家が分家に分配する金.

[节情] jiéqíng [名] ①(映画・小説・芝居などの)梗概, 筋. = '情节' ② 普通でない事情.

[节日] jiérì [名] ① 記念日；メーデーなど. 〈这一天原是一个〜〉この日はもとは記念日だった. ② 中国の伝統的な祝日・祭日；清明節・中秋節など.

[节啬] jiésè [動] 書 節約する. 倹約する.

[节赏] jiéshǎng [名] 節季のお手当. = '节钱' 〈〜固定的是两块钱, 不多〉節季の手当は2'元'と決まっていて、多くはない.

[节上生枝] jié shàng shēng zhī = '节外生枝'

[节省] jiéshěng [動] 節約する. 倹約する. 〈〜时间〉時間を節約する. 〈〜劳动力〉労働力を省く. 〈〜人力〉省力化する. 〈〜饭费〉食費をきりつめる. 〈〜着吃〉食いつなぐ. 〈我们的费用是不能不〜的〉我々の費用は節約せざるをえない. 〈〜每一个铜板用到我们的事业上〉銅貨を一枚一枚節約して、我々の事業にあてる. 〈〜虚糜〉冗費を節約する；(《二十年・22》).

[节食] jiéshí [動] 節食する. ダイエットする. 〈大哥在吃完一碗米饭之后, 按照他〜的惯例, 应当离席漱口〉一番上の兄は御飯を一杯食べ終わると、彼の節食の習慣どおりに席を離れて口をすすぎに行かねばならない. [〜减肥]ダイエットする. [缩衣〜]衣食をきりつめる.

[节使] jiéshǐ [名] 略 = '节度使' 〈闻知有个王〜家的小船, 今夜泊在天目山下〉王節度使の妻子が乗った船が今夜天目山のふもとに停泊すると聞いた；(《古今・21》).

[节水] jiéshuǐ [動] 略 水を節約する. = '节约用水'

[节朔] jiéshuò [名] 書 祭日；古代の習俗では重要な節句および毎月1日、15日には家で祭りを行った. 〈每至〜, 辄举觞酹地, 哀咽流涕〉節句や一日などの祭りの折には、いつも杯をあげて地に酒をそそいで、悲しみの涙をこぼし、むせび泣いた；(《冥音》).

[节速器] jiésùqì [名] 機 調速機. = '调速器'

[节堂] jiétáng [名] 書 ① 軍旗や符節を収めてある堂屋. ② 軍隊を掌握している高級官僚. ③ 軍事機密に関する事を協議する会議所.

[节头] jiétóu 方 = '节疤'；閩.

[节头(子)] jiétóu(zi) [名] 方 指. = '节掐(子)'；閩. 〈手〜〉手の指. 〈脚〜〉足の指. 〈伸出两个〜子〉指を2本伸ばした. [〜股] [〜骨] 手の指をいう. [〜印]拇印. 例〈盖个〜〉拇印を押す.

[节外生枝] jié wài shēng zhī [成] 枝葉末節の問題が起きる. 本題・本筋以外でごたごたが起こる. 意外な事態が出現する. 別の問題が派生する. 枝に枝が差す. = '节上生枝', '枝节横生'；(朱熹《朱子語録》). 〈本来都要签定合同了, 谁想对方〜, 又提出了新的条件〉もともとみな契約を締結すべきであったのだが、思いがけなくも、相手方はまた新しい条件をもち出した. 〈他万万料不到劝诱杜竹斋做公债不成, 却反〜〉杜竹斎を公債相場に勧誘できず、逆に余計な問題が新たに起こるとは彼はまったく予想もつかなかった.

[节温器] jiéwēnqì [名] 機 サーモスタット.

[节文] jiéwén [名] 書 儀礼. 儀式の作法. 〈且说当下开馆〜已毕〉さてすぐに開塾し、迎える儀礼もすでに済みました；(《三侠・3》).

[节物] jiéwù [名] 書 節句のもの；(正月用の)料理.

[节侠] jiéxiá [名] 書 気骨がある者. 〈水浒寨中屯〜, 梁山泊内聚英雄〉水辺のとりでに義侠の士がたむろし、梁山泊に英雄がつどう；(《水滸・引首》).

[节下] jiéxià [名] 書 使者の称. ☞[次項]

[节下] jiéxia [名] 節句時分. 節句どき；多く正月・端午・中秋節の. ☞[前項]

[节线] jiéxiàn [名] 機 刻み線.

[节孝] jiéxiào [動] 書 女子が節操を守り、しゅうと・しゅうとめに仕える.

[节行] jiéxíng [名] 書 節義. 節操. 正しい行為. 〈〜已亏〉操はすでにけがされている；(《醒世・8》). 〈〜瑰奇, 有足称者〉すぐれて操正しく、称賛するに足るものがあった；(《李娃》).

[节序] jiéxù 書 = '节气 jiéqi'

[节选] jiéxuǎn [動] 文章の一部を選ぶ. [名] (文章の)抄録, 抜粋；[摘〜].

[节要] jiéyào [名] 抄録の要点. 〈论文〜〉論文要旨.

[节夜] jiéyè [名] 書 ① 節句の夜. ② 大みそかの夜.

[节衣缩食] jié yī suō shí [成] 衣食をきりつめる；広く生活の面で節約することも指す；(宋・陸游《秋获歌》詩). 〈母亲〜, 全力供我上大学〉母は生活費をきりつめて、全力をあげ私を大学に行かせた.

[节仪] jiéyí [名] 書 (家庭教師などへの)節季の謝礼金.

[节义] jiéyì [名] 純節. 貞節. 〈有辨别〜的精神〉節義を見分ける精神がある. 節義の礼をわきまえている.

[节译] jiéyì [動] [名] ☞[字解] ⑨ 転；[摘〜].

[节饮] jiéyǐn [動] 書 節酒する. 〈俺途中〜〉おれは旅の途中で酒をひかえている；(《古今・5》).

[节用] jiéyòng [動] 書 (経費・材料などを)節約する, きりつめる. 使用をひかえる. 出費を節約する.

[节油] jiéyóu [動] 油を節約する；おもに石油.

[节余] jiéyú [動] 節約して残す. 〈〜了一些煤〉石炭を少しばかり節約して残した. [名] きりつめて残したお金や物.

[节育] jiéyù 略 [動] 産児制限をする. [名] 人口調節. 計画出産. 産児制限. 受胎調節. = '节制生育'；[搞〜]. 〈采取了根本的〜了〉根本的な産児制限の手段をとった. [〜环]避妊リング.

[节欲] jiéyù [動] 書 節欲する. 欲を抑える.

[节圆] jiéyuán [名] 機 かみ合いピッチ円. 刻み円. [〜直径]刻み円直径.

[节约] jiéyuē = '节省'；日語. 〈〜能源、原材料〉エネルギーや原材料を節約する. [〜投资]投資節約.

[节钺] jiéyuè [名] 書 割り符と戦斧；旧時、帝王はこの二つのものを将官に授け、権力に重みをつけた. ☞[字解] ⑪, '钺' 〈拜云长为前将军, 假〜, 都督荆襄九郡事〉雲長を前将軍となし、割り符と戦斧を授け、荊襄九郡の事を都督させた；(《三國・73》).

[节杖] jiézhàng [名] 白 タケの竿でつくったつえ. 〈边瞽手携〜入来〉盲人の辺は手にタケのつえを携えて入ってきます；(《警世・13》).

[节支] jiézhī [動] 略 支出を少なくする. 支出のむだを省く. = '节约开支' 〈我国纺织工业取得了增产、增收、〜的好成绩〉我が国紡織工業は増産・増収・支出削減のすばらしい成果を得た.

[节肢动物] jiézhī dòngwù [連] 節足動物.

[节旨] jiézhǐ [名] 書 明清時代の《四書》《五経》には正文と注解のほか、章の大意が記されており、それをいう. 〈你把〜句子细细儿讲来〉この章の大意のところを詳しく講釈しなさい；(《紅樓夢・

J

82》).

〔节制〕 jiézhì 〔動〕① (書)指揮管轄する. 管理する. 支配する. 〈这三个团全归你～〉この3連隊はすべてきみの指揮管轄に帰する. 〈遂敕建封～武宁军事〉そこで(張)建封に命じて武寧の軍事を統轄させた；(《警世·10》). ② 節制する. 制限する. コントロールする. 〈～生育〉バースコントロールする. 〈～吸烟〉節煙する. 〈～饮食〉食事をひかえる. 〈～资本〉資本を制限する. 〈他一杯一杯地喝下去, 不知道～〉彼は一杯また一杯と飲み続け、とどまるところを知らない. 〈但是偶然心火一来, 不能～自己, …〉しかし、たまたま怒りがこみあげてくると、自分が抑えられなくなり、…. ③ 倹約する. 〔名〕節制. コントロール. 〈他是生育～的热烈拥护者〉彼は産児制限の熱心な擁護者だ. 〈饮食有～, 就不容易得病〉飲食を節制すれば, 簡単には病気にかからない. 〈如果不加以～不加以改造, 就很容易产生主观主义〉抑制を加えて改めなければ、主観主義が生まれやすい. 〔～生育〕人口の抑制. バースコントロール. 〔～闸〕水量調節ダム. 調節水門. 制御水門. 〔～资本〕資本節制.

〔节锥〕 jiézhuī 〔名〕(機)刻み円錐. 〔～角〕刻み角.

〔节子〕 jiézi 〔名〕① 節. こぶ. 〈这种竹子～密〉このタケは節がたくさんある. ② (方)＝'节节〔名〕'；〔四川〕. 〔量〕節になっているものを数える. 〈庄稼都高一～了〉作物がひと節高くなった.

〔节奏〕 jiézòu 〔名〕①(音楽の)リズム. 節奏. 〈有～地进行〉リズミカルに進行する. 〈有～的纺车声〉リズミカルな糸繰り車の音. 〈她的高跟鞋的声音有～地送到他的耳里〉彼女のハイヒールの音がリズミカルに彼の耳に届いた. 〈在匆促而有～的哨子声中, 这六组灯光像后浪击前浪似的顺次波动过去〉慌ただしく、かつ規則的な笛の音の中で、この6組の明かりは、後ろの波が前の波を追い立てるように順に波打ってゆく. 〔～感〕リズム感. 〔～跳〕(体)リズム跳び. 〔～性〕(体)リズム性. ②(規則的な仕事の)進行過程. 〔形〕(仕事の進み具合が)規則的である、リズミカルである.

[劫](刦、刧)

jié ① 〔動〕強奪する. 略奪する. 奪い取る. 追いはぎする. 〈趁火打～〉火事場どろぼうを働く. 〈打家～舍〉民家を襲って略奪する. 〈～了十五贯钱逃走出去〉15'貫'の銭を奪って逃げ出した. 〈第一次被～去了金银首饰, 第二次被～去了身上的衣服〉一度目は金銀と装飾品を奪われ、二度目は身につけた衣服を奪われた. 〈都被那强人～去〉全部その盗賊どもに奪い取られてしまった；(《清平·楊溫》). ② 脅す. 脅迫する. 〈～持〉☞〔語彙〕. ③ 災難. 〈遭～〉災難に遭う. 〈～后余生〉災害をのがれた余生. ☞〔語彙〕. ④ 劫(ごう). きわめて長い時間をいう；梵語 kalpa の訳. '劫波' '劫簸'の略. 〈万～不复〉永遠に回復することができない；(《景德傳燈錄·19》). ⑤ 災難に遭う. ⑥〔名〕姓.

〔劫案〕 jié'àn 〔名〕強奪事件.

〔劫簸〕 jiébǒ 〔名〕(宗)仏教語で、長い時間；しばしば略して'劫'という.

〔劫财害命〕 jié cái hài mìng 〔成〕財貨を強奪して人を殺す；(《警世·11》).

〔劫场〕 jié, cháng 〔動〕(方)(盗賊が)集落を略奪する. 〈遭到～〉土匪の略奪に遭う.

〔劫持〕 jiéchí 〔動〕(物·人·欠点などを押さえて)脅迫する, 誘拐する. 弱みにつけこみゆする. 人質にとって脅迫する. (交通機関を)乗っ取る. 〈～飞机〉ハイジャックする. 〔～者〕ハイジャッカー.

〔劫盗〕 jiédào 〔名〕① 盗賊. 山賊. 追いはぎ. ② 盗み. 強盗. 山賊行為.

〔劫道(儿)〕 jié, dào(r) 〔動〕追いはぎをする. 〈有的土财主怕人～儿, 故意穿得破烂点儿〉田舎の金持ちの中には追いはぎに遭うのを恐れて、わざとぼろを着ている者もいる. 〔名〕(jiédào(r)) 追いはぎ.

〔劫夺〕 jiéduó 〔動〕奪取する. 強奪する. 〈这个恶霸带着打手在夜晚把她～而去〉この悪らつなボスは、手下を伴って、夜間に彼女をさらっていった.

〔劫法场〕 jié fǎchǎng 〔連〕刑場荒らしをする.

〔劫匪〕 jiéfěi 〔名〕追いはぎ. 強盗.

〔劫坟〕 jiéfén (白)＝'劫墓'

〔劫富济贫〕 jié fù jì pín ＝'却富安贫' 〔成〕貧者を救済するために富者の財物を奪う；多く農民蜂起で. 〈宋江、晁盖等梁山好汉, ～, 替天行道〉宋江や晁蓋らの梁山泊の好漢は、金持ちのものをとって貧乏人を救い、天に代わって道を行った. 〈他将来长大成人以后要做一个～的剑侠〉彼は将来成人したら金持ちの財産を貧乏人に分け与える剣客になろうと思った.

〔劫害〕 jiéhài 〔動〕(書)略奪して殺す.

〔劫后余灰〕 jié hòu yú huī 〔成〕災難の跡.

〔劫后余生〕 jié hòu yú shēng 〔成〕災難に遭っても生き残る. 〈～, 像鲁智深那样的僧人, 绝不止我一个呢〉大きな災難に出くわして幸いにも生きのびた魯智深のような僧侶は、決して私一人ではない.

〔劫灰〕 jiéhuī 〔名〕① 大きな災難の名残. ② (宗)現世界の終わりに全世界を焼き尽くすと信じられている大火災のあとの灰；仏教語. 〈～飞尽古今平〉全世界を焼き尽くした劫火の後の灰など飛び散って、何ごともないかのように平和な日々が続いている；(李賀《秦王飲酒》詩).

〔劫活〕 jiéhuó 〔名〕劫生き. 囲棋.

〔劫火〕 jiéhuǒ 〔名〕壊滅的大火；一般に火災を指す.

〔劫机〕 jiéjī 〔動〕ハイジャックする.

〔劫驾〕 jiéjià 〔動〕(白)帝を脅す、脅迫する. 〈此乃～, 何为保驾？〉これでは帝を脅迫するというもの、どうして帝を保護しているといえようか；(《三國·13》).

〔劫劫〕 jiéjié 〔形〕あくせくと追い求めるさま；'汲汲'の仮借. 〈～趋名, 不異映冰之士〉あくせくと名誉を追い求めるのは氷に映った人士にほかならず、むなしいものだ；(《變文·維摩詰》).

〔劫劫波波〕 jiéjiébōbō 〔形〕話すことや行動がはっきりしないさま；×'劫波'.

〔劫经〕 jiéjīng 〔動〕経文を強奪する；敦煌の文書を外国人がもち出したことを指す場合が多い.

〔劫牢〕 jiéláo 〔動〕牢破りをする；外部から. 〈去城中～〉まちへ行き牢破りをする；(《水滸·49》).

〔劫掳〕 jiélǔ (書)＝'劫掠' 〈次日又～得人马百余, 亦解赴大寨〉次の日また人馬百余をとらえ、本陣に引きたててきた；(《三國·103》).

〔劫路〕 jiélù 〔名〕追いはぎ. 〔動〕追いはぎをする.

〔劫掠〕 jiélüè 〔動〕略奪·強奪する. 〈莫是被强寇～？〉ひょっとして強盗にでも略奪されたのではないだろうか；(《警世·36》). 〈诬以涉道～所得〉道中略奪して得たものと、無実の罪をきせた；(《冤魂志》).

〔劫盟〕 jiéméng 〔動〕強迫されて条約に同意する.

〔劫墓〕 jiémù 〔動〕墓をあばいて財物を盗む.

〔劫难〕 jiénàn 〔名〕災難. 〈遭～〉難に遭う. 〈历经～〉同上.

〔劫骑〕 jiéqí 〔動〕(ウマなどを)乗っ取る.

〔劫迁〕 jiéqiān 〔動〕(書)人をさらってよそへ移す. 拉致する.

〔劫抢〕 jiéqiǎng 〔動〕(書)強奪する. 脅し取る.

〔劫窃〕 jiéqiè 〔動〕(書)盗む. 強奪する. 〈就像外国故事里巫鬼, 他们～人们的鲜红的心, 换上一块黑色的石头〉まるで外国の物語の中の妖怪のように、彼らは人々の赤い心を盗み、黒い石ころととりかえた.

〔劫取〕 jiéqǔ 〔動〕奪い取る. 〈落入敌手的这批粮食, 又被我军～回来〉敵の手におちた食糧は再び我が軍によって奪還された.

〔劫入〕 jiérù 〔動〕(白)(強盗などが)押し入る.

〔劫收〕 jiéshōu 〔動〕無理に取り立てる.

〔劫数〕 jiéshù 〔名〕(仏教でいう)劫. 厄運. さけられない運命. 宿命. 〈他以为这侵略、战争, 只是～〉彼はこの侵略や戦争は宿命でしかないと思っていた. 〈也是～应当如此〉やはりそうなるべき厄運のめぐりあわせだったのだ；(《紅樓夢·1》).

〔劫脱〕 jiétuō 〔動〕(白)強奪する. 〈～客商〉旅商人を襲って物品を奪う.

〔劫洗〕 jiéxǐ 〔動〕奪い尽くす. ＝'洗劫'

〔劫药〕 jiéyào 〔名〕(白)劇薬.

〔劫营〕 jié, yíng 〔動〕ひそかに敵陣を奪取する.

〔劫拥〕 jiéyōng 〔動〕(白)力ずくで擁する. 無理やり(皇帝などを)連れて行く.

〔劫余〕 jiéyú 〔名〕(書)① 災難の余後. ② 略奪されて残ったもの.

〔劫狱〕 jié, yù 〔動〕脱獄させる. 牢破りをする.

〔劫运〕 jiéyùn 〔名〕① 逃れることのできない運命. 〔～难逃〕〔成〕定められた運命を逃れることは難しい. ② 悪運. 不運. ＝'厄运'

〔劫贼〕 jiézéi 〔名〕追いはぎ.

〔劫寨〕 jié, zhài 〔動〕敵の要塞を攻める. 〈牛辅乘肃不备, 竟来～〉牛輔は李粛の不備に乗じて奇襲をかけてきた；(《三國·9》).

〔劫制〕 jiézhì 〔動〕(書)力で抑えつける. (権力で)脅かす. 強迫する.

〔劫终劫始〕 jié zhōng jié shǐ 〔成〕無限に長い時間をいう；(《警世·40》).

〔劫住〕 jiézhù (白)＝'截住'；'劫'と'截'は二字同音.

〔劫资〕 jiézī 〔動〕(白)金を強奪する. また、強奪される. 〈～杀仆〉金を奪われ従者は殺される；(《古今·1》).

[岊]

jié 山の角. 山の湾曲した所.

[杰](傑)

jié ① 大人物. 才能の傑出した人. 〈英雄豪～〉英雄豪傑. ② 特異な. ぬきんでた. ③〔名〕姓.

〔杰出〕 jiéchū 〔形〕傑出する. ぬきんでている. 〈作者在中国作家中应该是～的一个〉作者は中国作家の中で傑出した一人であるべきだ. 〈孟浩然就是我国古典文学史上～的山水诗人〉孟浩然はわが国古典文学史上の傑出した山水詩人である. 〔～者〕〔～人物〕ぬきんでた人物.

〔杰阁〕 jiégé 〔名〕(書)美しい楼閣. 〈又小轩改造～, …〉また小さな建物はりっぱな楼閣に建てかえられ、…；(《師師》).

〔杰构〕 jiégòu 〔名〕(書)佳作. 傑作. 優れた構成.

〔杰郎〕 jiéláng 〔名〕(書)和尚.

〔杰气〕 jiéqì 〔名〕(書)雄壮な気象. 〈旌棨～〉旗や矛の雄壮さ；(《柳毅》).

〔杰作〕 jiézuò 〔名〕傑作. 〈莎士比亚的～〉シェイクスピアの傑作. 〈《红楼梦》是我们民族引以为自豪的一部艺术～〉《紅樓夢》はわが民族が誇りとしている芸術的傑作である. 〈然而当在～面前, 一个批评者与其说是指导的, 裁判的, 倒不如说是鉴赏的, …〉しかし、傑作

を前にすると、批評する者は指導する人、裁く人というよりは、むしろ鑑賞する人であって、…．

[诘㊀] jié 問い詰める．〈盘～〉詰問する．//㊁ jí

［诘旦］jiédàn 名 ㊖ 明朝．翌朝．〈～有所指挥，汝等咸须相禀〉明日の朝指示を与えるので，おまえたちはみなそれに従ってくれ；（《初拍·39》）．〈请～幸相待于道政里门〉なにとぞ明朝，道政里門のところでお待ちください；（《柳氏》）．

［诘调］jiédiào 動 ㊖ 問い詰める．尋問する．

［诘难］jiénàn 動 ㊖ 詰問する．責問する．非難する．＝'责难'

［诘问］jiéwèn 動 問い詰める．詰問する．〈'你们为什么不把饭给他吃？'易老虎很严厉地～我们〉おまえたちはなぜ彼に御飯をやらないのだ，と易老虎は厳しく我々を詰問した．〈钟离公再三～，月香方才收泪而言道〉鐘離公が何度も問い詰めたので，月香はやっと泣きやんで答えた；（《醒世·1》）．〈司马懿反覆～，…〉司馬懿はくり返し詰問し，…；（《三國·102》）．

［诘责］jiézé 動 ㊖ 譴責する．詰問し責める．なじる．〈请公使向总理各国事务衙门～〉公使にお願いして，中央の外務省に責任を問うようにしてもらう；（《官場·57》）．

［诘朝］jiézhāo 名 ㊖ ① 朝．② 翌日の朝．

[劼] jié ① 慎み深い．慎重である．② 堅固である．③ 勤勉である．よく努める．

[抾㊁] jié かすめ奪う．強奪する．//㊀ qū

[衱] jié ① 衣服のえり．② 衣服の後ろ身ごろ．衣服の背．

[结㊀] jié ① 動 結ぶ．結わえる．〈～网〉網を結ぶ．〈～绳〉縄を結ぶ．②（～子）名 結び目．〈打～〉結び目を作る．〈活～〉引き結び．〈死～〉こま結び．ほん結び．〈蝴蝶～〉ちょう結び．〈这个大家庭里面的一切简直是一个复杂的～〉この大家庭の中のすべては，まるで複雑に入りくんだ結び目といっていいくらいだ．〈赠环明运合，留～表心同〉二つの命運が一つにかさなり合うようにと環を贈り，同心の契りを紐に結んで明らかにする；（《鶯鶯》）．③ 動 集まる．いっしょになる．1）凝結する．玉状になってかかる．〈碗盖上～满了水珠〉茶わんのふたにゆげの玉がいっぱいついている．〈～冰〉氷が張る．結氷する．2）連合する．関係を結ぶ．〈～交〉交わりを結ぶ．〈～姻缘〉婚姻を結ぶ．夫婦になる；（《清平·刎頸》）．〈剪下青丝～誓盟〉黒髪を切って永遠の誓いをたてる；（《清平·洛陽》）．④ 動 締めくくる．完了する．決算する．〈～局〉→〔語彙〕．〈没～没完〉終わることがない．〈为本地人留下笔～不了的血帐〉土地の人に一つの払いきれない血の借りを残した．〈～了花烛〉結婚式を終えた；（《醒世·7》）．⑤ 動 ㊄（'～了'として）終わった．すんだ；文末におき，（それで）よい；〔北京〕，〔東北〕．〈你不说，～了！〉きみが言わなければ，それでいいんだよ．〈这不～啦！〉こりゃだめだ．〈胳膊扭不过大腿，我劝你按个手印，不就～了吗？〉泣く子と地頭には勝てない．私は拇印を押すことを勧めるね，そうすれば終わりでしょうから．⑥ 動 ㊄（セーターなどを）編む．織る；〔閩〕．〈～头绳衫〉毛糸のセーターを編む．⑦ 動 ㊄（料理を大皿などから）取る．＝'夹'；〔閩〕．〈～小菜〉おかずを取る．⑧ 形 ㊄（液体状のものが）濃い；〔閩〕．⑨ 形 ㊄ どうにもならない．差し迫っている；〔閩〕．⑩ 証文．保証書．〈具～〉保証書を作る．〈执～〉保証する．⑪ 名 姓．//㊁ jiē

［结庵］jié'ān 動 庵を結ぶ．庵を建てる；庵は草屋．

［结案］jié，àn 動 ① 事件が終結する．結審する．裁判が片づく．〈只为蟠儿的事没有～，…〉ただ蟠児の事件がまだ決着していないので，…；（《紅樓夢·96》）．②（事件·事項を）結了させる．事件の結末をつける．〈不能～，我还没有说话哩〉事件を結了してはならない，僕はまだ意見を出していないのだ．③ 結婚する．縁を結ぶ．

［结疤］jiébā 名 鋳 鋳割れ．

［结拜］jiébài 動 義兄弟の契りを結ぶ．＝'结义'〈原来她们～为姐妹时，…〉もともと彼らは姉妹として契りを結んだとき，…．〈金相公要与我们相公～〉金様とうちの若様が義兄弟の契りを結ぶ；（《三侠·34》）．〈我有个～的叔叔，姓李名克用〉私には兄弟になる約束をした方がおり，姓を李，名を克用と申します；（《警世·28》）．〈我与你～做兄姐，一同双修罢〉おまえと兄妹の契りを結んで，一緒に修行にでよう；（《古今·37》）．〔～弟兄〕㊄ 義兄弟の契りを結んだ者の間の互称；〔呉〕．

［结拜识］jié bàishi 連 ㊄ 友達付き合いをする；〔陝西〕．〈往后咱就结个拜识吧〉これから友達として付き合おう．

［结瘢］jiébān 名（傷に）上皮ができる．

［结瘢痕］jié bānhén 連 できものの痕跡ができる．〈额上结下一个瘢痕〉ひたいに傷痕跡が残った；（《古今·22》）．

［结伴］jié，bàn 動 連れになる．道連れになる．仲間になる．＝'搭伴儿'〈～还乡〉道連れになって故郷に帰る．〈～赶集〉道連れで市に出かける．〈和他～送肥〉彼を相棒にして肥料を運ぶ．〔今世～〕成 この世で結ばれる．

［结帮］jié，bāng 動 徒党を組む．派閥をつくる．ぐるになる．〔～营私〕成 徒党を組み私欲をはかる．

［结冰］jié bīng 連 ⇒〔字解〕③1）．〈池子上面都～了〉池のおもてにすっかり氷が張った．名（jiébīng）結氷．着氷．凍結．

［结并］jiébìng 動 ㊖ いっしょにまとめる．一つにまとまる．〈此间有三个村坊～〉ここは三つの村が手を結んで一つになっている；（《水滸·48》）．

［结不解缘］jié bù jiě yuán 成 人の縁·運命は改めることができない；もとは仏教語だが，現在では人の嗜好などがなかなか改まらないことなどをいう．↔'僧道无缘'

［结不住口］jiébuzhù kǒu 連 口を閉じられない．口論がやまない．

［结彩］jié，cǎi ＝'结采' 動（祭日などを祝うとき）色の着いた絹·紙·マツの枝などで門や室内を美しく飾る．＝'扎（zā）彩'〈国庆节，商店门前都结着彩，喜气洋洋〉国慶節には商店の表は色とりどりの飾りつけがしてあり，喜びに満ち満ちている．〈人家与铺户的门前，都悬着旗，结着彩，可是北平像死了似的那么寂静〉人家や商店の門前にはみな旗を掲げ，色のついた絹を飾っていたが，北京は死んだように静かだった．名（jiécǎi）商 総結算．年末決算．

［结草］jiécǎo 動 ① ㊖ 死後，恩に報いる．〔～衔环〕成 同上；'衔'はまた'啣'ともする；（《左傳·宣公15年》）．例〈您的大恩大德就是～也难报答〉あなたの大きな恩徳は，どのように恩返ししても返しきれない．② 草を組んで建てる．〈～为庵〉草の庵を結ぶ；（《三國·77》）．

［结肠］jiécháng 名 医 結腸．〔～癌〕大腸がん．結腸がん．〔～病〕結腸病．〔～过敏〕過敏大腸．〔～瘘〕大腸ろう．〔～切除术〕結腸切除術．〔～息肉〕大腸ポリープ．〔一病〕大腸ポリポージス．〔～炎〕大腸炎．結腸炎．

［结成］jiéchéng 動 ① 形成する．結成する．〈～固体〉固体になる．〈水～冰〉水が凍って氷になる．〈～一伙〉ぐるになる．〈～统一战线〉統一戦線を結成する．〈～同盟〉同盟を結ぶ．〈～战斗友谊〉戦闘的友誼を結ぶ．〈～终身伴侣〉終生の伴侶となる．〈我和他们～了亲密的友谊〉私は彼らと親密な友情を築いた．② 結んでできる．結んでこしらえる．〈一朵珠子～的栀子花〉一つなぎの真珠を結んでできたクチナシの花；（《醒世·14》）．

［结仇］jié，chóu 動 恨みをいだく．恨みをむすぶ．

［结绸缪］jié chóumóu 連 感情が固く結びつけられていてとけない．男女が熱い仲になる；（《元曲·救風塵·2》）．

［结处］jiéchǔ ㊖ 名 結末．終結．動 結末をつける．かたをつける．〈正没了～〉ちょうどなんともならない時に；（《警世·28》）．

［结存］jiécún 名 借方残高；決算して残った金額·商品．

［结党］jiédǎng 動 結託する．党を結成する．〈他原来与妖精～！〉やつはやっぱり妖怪どもとぐるになっていたんだ；（《西遊·17》）．〔～营私〕成 徒党を組んで私利をはかる．例〈我们主张大公无私，反对～〉我々は私利私欲にはしらないことを主張し，ぐるになって私利をはかることを許さない．〈一个正直的知识分子，岂能干这种～的事？〉一人の正直なインテリが，どうしてこんなぐるになって私利をはかるようなことができようか．

［结底］jiédǐ 名 ㊄ 結末．最後．最終；〔陝西〕．

［结缔组织］jiédì zǔzhī 連 生 結締組織．結合組織．

［结点］jiédiǎn 名 ① 機 ジョイント．〔～板〕ガセット．ガセット·プレート．② 北 ノード．

［结冻］jié，dòng 動 凍る．結氷する．

［结毒］jiédú 動 中医 梅毒が全身に出る；梅毒が一か所に集まる症状．

［结断］jiéduàn 動 ㊖ 判決する；裁判用語．

［结队］jié duì 連 ① 隊伍を組む．〈～而来〉隊を組んで来る．〈～离校〉（学生たちが）隊列を組んで学校を出る．〔～成群〕成 隊を組み，一団になる．例〈可教过往经商，～〉往来の商人には隊伍を組んで群をなして通行するようにさせる；（《金瓶梅·1》）．② 仲間を作る．

［结对子］jié duìzi 連 二人一組になる；一方が他方を助けるため．助け合いの関係をつくる．

［结额］jié'é 名 残金．残高．

［结恩］jié'ēn 動 恩になる．恩義を受ける．〔～人〕恩人．

［结发］jié，fà 動 ① 髪を結う．② 頭髪を清潔にする．③ ㊖ 成人する；昔，男子は20歳で冠をつけ，女子は15歳で髪を結い，笄を挿した．〔～立身〕成 20歳になり自立する；古く男子は20歳で一人前とした．名（jiéfà）㊖ ① 成人したばかりで結婚した夫妻．もともとからの夫婦．〈那个倒不是～〉あれは成人したての夫婦ではない．〈就如～一般〉あたかも結婚したばかりのようでありました；（《古今·59》）．〈是～，还是再娶？〉初婚ですか，それとも再婚ですか；（《京本·16》）．〔～夫妻〕成 成人したばかりで結婚した夫妻を指す．小さい時からいいなずけであったものが結婚した夫婦；広くは初婚の夫妻も指す．例〈一来闹离婚，两来闹离婚，到底是～！〉離婚，離婚と騒いでも，結局はやはり初婚の夫婦さ．② 妻を指す．〔～妻子〕いいなずけ．フィアンセ．例〈那楼上的妇人，就是他～〉あの2階の女があの子のいいなずけなんだよ；（《照世盃·3》）．

［结胳膊］jié gēda 熟 心中わだかまりや恨みを持つ．

［结恭］jiégōng 動 ㊄ 便秘する；〔閩〕．

［结构］jiégòu 名 ① 構造．組織．構成．仕組み．〈～简单，操作方便〉構造は簡単，操作は便利．〈句子的～〉文の構成．〈～不够紧凑〉構成

は締まりに欠ける.〈语言的～〉言語の構造.〈～和构件〉構造と部材.〔～编码〕電 ストラクチャード・コーディング.〔～材〕林 構造材.〔～成分〕化 構造成分.〔～单位〕心 構造単位.〔～分析〕構造解析.〔～力学〕物 構造力学.〔～面积〕構造面積.〔～挠度〕構造物のたわみ.〔～群〕軍 船楼.〔～式〕化 構造式.〔～试验〕建 構造実験.〔～图〕1)構造図.組み立て図.図面;土木・建築・機械などの.2)算 ダイヤグラム.〔～指数〕構造指数.〔～主义〕1)(芸術での)構造主義.コンストラクション.2)語 構造主義.ストラクチャー.〔～助词〕語 構造助詞;'的''地'など.〔分子～〕物 分子構造.〔原子～〕物 原子構造.② 機 構成.構造.ワーク.〔～常数〕構造定数.〔～尺寸〕形式寸法.〔～钢〕構造用鋼.〔～构件〕構造部材.〔～体〕構造物.〔～系数〕構造係数.〔～形式〕構造形式.構成組織.〔～性能〕構造性能.〔～学〕構造工学.〔～要素〕構造要素.〔～元件〕同上.〔～原理〕構造原理.③ 建造.建設.架設.〔～钢材〕建築用鋼材.④ 機構.〔权力～〕権力機構.〔動〕書 ① 家などを組み立てて造る.② 機嫌をとりむすぶ.③ 結託する.ぐるになる.='勾结'〈你怎生～姦夫,伤了亲夫〉おまえはどうして姦夫とぐるになって,自分の夫を傷つけたのか;(《元曲・争報恩・2》).

〔结垢〕jiégòu〔名〕機 スケーリング.

〔结关〕jiéguān〔名〕通関手続.〔～手续〕同上.〔動〕(jié,guān)通関手続をする.

〔结棍〕jiégùn〔形〕方 ①='厉害';呉.滬〈痛得～〉痛くてたまらない.〈辩顿批评真～〉今度の批判はほんとうに手ひどかった.〈结结棍棍打一顿〉力いっぱいがつんと殴る.②(体が)たくましい,丈夫である;滬.〈这孩子身体很～〉この子はとても体が丈夫です.③ 多い;呉.〈小菜实头～〉おかずがほんとうに多い.

〔结果〕jiéguǒ(又)jiéguo〔名〕① 結果.成果.〈满意的～〉満足いく結果.〈最终～〉最終結果.〈毫无～〉まったく実りがない.〈事件得到～〉事件は終局を迎えた.〈招致更悲惨的～〉いっそう悲惨な結果を招く.〈～不可想像〉結果は想像もつかない.〈希将试后～告知〉テストの結果をお知らせください.〈优良的学习成绩,是长期刻苦学习的～〉優秀な学業成績は長い間骨身を削って学習した結果である.〈他便想慢点找他,怕谈不出～〉彼はそこで話して結果が出ないといけないから,彼を訪ねるのは後のことにしようかと考えた.〈对于扩大贵我双方贸易,定能收到良好～〉貴社との取り引き拡大に,必ずりっぱな成果をもたらします.〈口角的～,打起来了〉口論の末,殴り合いになった.〈结末来又有小小前程～〉ついにはその上ちょっとした官職にありつける;(《警世・32》).副 あげくの果て(は).結果(は).しまい(は).ついに.〈～叛党而去〉あげくの果ては党を裏切って離脱する.〈～辞职了〉やめることにした.〈～落了空〉ついには失敗してしまった.〈～等于每天学习六个小时〉結局一日6時間勉強するのと同じである.〈想当然地以为那架机器没问题,～出了事故〉当たり前のことのようにあの機械は大丈夫だと思っていたら,ついに事故が起きた.〈我心想这个人很像老陈,～还是老陈啊!〉この人は老陳に似ている人だなあと思っていたら,やっぱり老陳だった.〈经过一番争论,～他还是让步了〉ひとしきり論争したあげく,やっぱり彼が譲歩することになった.② 終わり.死.〈我会看到你们一个一个的～〉あなたたち一人一人の最期を見とどけることができるのだ.③ 白 納棺するのに必要な費用.〈你有～使用么?〉納棺にかかる金はあるのか;(《水滸・21》).〔動〕①(人を)殺す,ばらす,始末する.〈能把瑞丰～在狱中,他便是对菊子示了威〉瑞豊を獄中で片づけることができたら,彼は菊子に対しておどしをかけたことになる.〈我已告诉雷洪,三更时把他们～了就完了〉私はもう雷洪に3'更'ごろやつらをばらせばそれで終わりだと申しわたしておきました;(《三侠・50》).〈～了两个性命〉二人の命を始末した;(《水滸・3》).② 白 入棺する.葬式を出す;人が死んだあとの葬儀その他の後始末をいう.〈等我死了做～我的使用〉私が死んだ後,私の葬式を出す費用にしなさい;(《紅樓夢・107》).〈我再取十两银子与你～〉私はさらに銀10'两'を取っておまえに棺おけを用意してやる;(《水滸・21》).③ 白(生活方面に関し)めんどうをみる,世話をする.〈～了一生终身也好〉一生涯のめんどうをみてもよい;(《警世・28》).④ 白 体をくるむ.='结裹' ☞ '结果 jiēguǒ'

〔结过一边〕jiéguò yībiān〔連〕白 その話はしばらくおき;講釈師の常套語;(《醒世・13》).

〔结害〕jiéhài〔形〕無器用である.(動きが)もたもたしている.要領が悪い.(頭の)のみこみが悪い.

〔结好〕jiéhǎo〔動〕書 結婚する.〈臣顷～之日,大王云奉臣父之命〉私が先ごろ婚礼を挙げた日,大王は私の父の命令に従ったとおっしゃいました;(《南柯》).

〔结合〕jiéhé〔動〕① 結合する.結びつく.結びつける.〈理论和实践相～〉理論と実践が互いに結合する.〈理论～实际〉理論が実際と結合する.〈～他们的是同一的好心〉彼らを結びつけているのは,同じ善意である.〈～本单位的实际情况,…〉本'单位'の実情をふまえて,….〔～代数学〕結合代数学.〔～合同〕連系契約.〔～律〕数 結合法則.〔～膜〕生 結膜.〔～组织〕医 結合組織.② 夫婦になる.〈有爱情的～〉愛情のある結婚.〈我们的～是完全不可能的,…〉我々が夫婦になることはまったく不可能で,….〔名〕① 機 結合.バインド.リンキング.コンビネーション.〔～度〕結合度.〔～管〕コネクタ.〔～剂〕結合材.結合剤.〔～件〕バインダー.〔～力〕結合力.〔～梁〕建 組立梁.〔～能〕物 結合エネルギー.拘束エネルギー.〔～强度〕結合強さ.〔～桥〕結合帯.〔～应力〕結合応力.

〔结核〕jiéhé〔名〕① 医 結核;日語.② 医 '结核病'の通称.〔～病〕結核症.結核病.〔一防治所〕結核予防治療センター.〔一医院〕結核病院.〔～杆菌〕〔～菌〕結核菌.〔～菌反应〕ツベルクリン反応.〔～菌素〕ツベルクリン.=略'结素'〔～空洞〕結核性空洞.〔～瘤〕結核腫.〔～性〕結核性(の).〔一腹膜炎〕結核性腹膜炎.〔一脑膜炎〕結核性脳膜炎.〔一心包炎〕結核性心膜炎.③ 地 結核.〔～体〕石 団塊.〔铁～〕鉄結塊.〔铁锰～〕鉄マンガン結塊.

〔结喉〕jiéhóu〔名〕生 のどぼとけ.='喉结'

〔结花烛〕jié huāzhú〔熟〕白 結婚式を挙げる.

〔结环形〕jiéhuánxíng〔名〕体 ループ;フィギュア・スケート.

〔结会〕jiéhuì〔動〕旧 頼母子講をつくる;経済的に困ったときに,友人を集めて金を出しあい,最初に呼びかけた人がまずこれを借用し,順に他の参加者が借用する.='搭会'〈银子在那里?还是去与人挪借?还是去与朋友们～?〉金はどこにあるんだい,人に都合してもらって借りるのかい,それとも友達と頼母子講を作るのかい;(《初拍・15》).

〔结汇〕jié,huì 貿〔動〕① 為替を決済する.〈不能以美元～〉米ドルでは決済できない.②(手形を)買い取る,売り渡す.〔～银行〕(手形)買取銀行.③ 荷為替を取り組む.〈向银行申请～〉銀行に荷為替の取り組みを申し込む.〔名〕(jiéhuì)決済.外為決済.〔～条件〕決済条件.〔～制〕外為決済制.〔单边～〕〔单面～〕〔片面～〕片道決済.〔记帐～〕清算勘定決済.

〔结婚〕jié,hūn〔動〕結婚する.〈跟她～〉彼女と結婚する.〈我希望你跟她美满地～〉私はあなたが彼女と幸せに結ばれることを望む.〔名〕(jiéhūn)結婚.〔～大蛋糕〕(建築風の)デコレーションケーキ.〔～登记〕結婚届け.〔～典礼〕〔～礼〕結婚式.〔～服〕ウエディング・ドレス.〔～戒指〕結婚指輪.〔～照〕結婚記念写真.〔～证〕〔～证书〕結婚証明書.

〔结伙〕jié,huǒ〔動〕組みになる.ぐるになる.徒党を組む.仲間になる.グループをつくる.〈～盗窃仓库里的物质〉ぐるになって倉庫の中の資材を盗む.〔～成队〕組になり,隊をつくる;(《水滸・21》).〔～成群〕徒党を組んで群れをなす;(《金瓶梅・1》).〔～壮胆〕徒党を組んで肝っ玉を大きくする.

〔結集〕jiéjí〔動〕① 文集を編む.〈～付印〉文集を編んで印刷に付す.②(軍隊が)結集する,集結する.集結させる.〈～兵力〉兵力を集結する.〈正在～待命〉集結して命令を待っている.〔名〕気 凝集.〔～石墨〕機 凝炭.

〔结记〕jiéjì〔動〕方 ① 記憶にとどめる.〈以后你要～着!〉今後きみはおぼえておかなければいけない.② 気にする.心にかける.心配する.懸念する.='惦记','挂念'〈你不用～,我不会落在他们手里〉あなたは心配しなくてもいい,私が彼らの手に落ちるはずはない.〈心里总～着宝山的婚事〉心の中では,いつも宝山の結婚のことを心配していた.

〔结跏趺坐〕jié jiā fū zuò〔成〕座禅を組む.〈可常脱了衣裳,遍身抹净,穿了衣服入草舍,～圆寂了〉可常は服を脱ぎ,全身をふき清めると,服をつけて草庵に入り,結跏趺坐して円寂した;(《京本・11》).

〔结跏敷坐〕jié jiā fū zuò ='结跏趺坐'〈叩其火石,遂焚无价宝香,～便念涅槃经〉その火打ち石を打って,ついに高価な宝香をたき,結跏敷坐して涅槃経を読む;(《變文・廬山》).

〔结价〕jiéjià〔動〕話し合いで取引価格を決定する.

〔结茧〕jié,jiǎn〔動〕① 繭を作る.② 成果が実る.

〔结交〕jié,jiāo〔動〕☞〔结〕③ 2).〈跟他结了交〉彼と交わりを結んだ.〈～了许多日本朋友〉多くの日本の友人と交わりを結んだ.〈不要～坏人〉悪人と交わりを結ぶな.〈现今在本县都有势力,要～这般人〉いま,本県では勢力があり,このような人とも交際をしなければならない.〈～延誉〉交わりを結んで名を売り出す;(《古今・27》).

〔结焦〕jiéjiāo〔名〕機 乾留.〔動〕乾留する.

〔结脚〕jiéjiǎo〔動〕方 終わる;四川.〈这块田还没评～哩!〉この畑はまだ審査が終わっていない.

〔结节〕jiéjié〔名〕① 機 結節.② 植 小結節.③ 地 団塊.④ 医(食道などの)結節.〔～虫〕結節虫;寄生虫の一種.〔～性〕結節性.

〔结结〕jié,jié〔動〕結び目を作る.〈结三个结〉結び目を三つ作る.

〔结解〕jiéjiè〔動〕白 下級審における審理を終えて上級審へ身柄を送致する;裁判用語.〈待六十日限满,～上济州听断〉60日たって期限が来たら,身柄を済州へ送って罪を言い渡す;(《水滸・36》).

〔结晶〕jiéjīng〔動〕結晶する.〔名〕化 結晶体.結晶.晶出.クリスタル.〔～玻璃〕クリスタル・ガラス.〔～单形〕結晶構造.〔～度〕結晶度.〔～核〕結晶核.〔～粒度〕結晶粒度.〔～片〕結晶板.〔～器〕結晶器.〔～热〕結晶熱.〔～水〕結晶水.〔～体〕☞'晶体'〔～性〕結晶度.〔～学〕結晶学.〔～岩〕結晶岩.〔～釉〕結晶薬.〔～中心〕結晶核.〔～紫〕クリスタル・バイオレット.〔～组织〕結晶組織.② 貴い成果のたとえ.〈劳动的～〉労働の結晶.

〔结竟〕jiéjìng〔動〕結審する.判決を下す.

J

[结局] jiéjú〔名〕① 結末. 結果. 〈到底会有什么～?〉どういう結末になるのか. 〈总之, 事情总会有～的〉要するに物事には必ず結末があるということだ. 〈想不到会有现在这样的～〉今となってこのような結末になろうとは思いもよらなかった. 〈这就是我们的并未产生的《新生》的～〉これが私たちが誕生させなかった《新生》の結末である; (《魯・吶・自序》). 〈这官司有～了〉この裁判事件は決着した; (《初拍・2》). ㊔ 結局(は). さしずめ. 〈～还是你最胜任〉さしずめきみが最も適任だ. 〈～是有无诚意的问题〉究極のところ誠意があるかないかの問題だ. 〈～我们还是先去找中学堂插班〉結局我々はやはりまず先に中学校でクラス編入できるところをさがした. ② 劇の大団円. 大詰め. 〔動〕①(jié, jú) 局を結ぶ. 終結させる. おさまる. ② ㊥ 身仕度する.

[结绝] jiéjué〔動〕㊥ 完全に終わる. ＝'了结'

[结口] jiékǒu〔動〕㊔ 口をつぐむ. ものを言わない.

[结块] jiékuài〔名〕㊓ ブロッキング.

[结了] jiéle〔動〕㊦〔了解〕⑤. 〈统领面子糊得过, 不就～吗?〉統領の顔もなんとか立って、それでけりがつくではないか; (《官場・18》). 〈就是你那点子银子, 一哄儿就～〉おまえのあれっぽっちの金はちょっと景気よくやったらすぐなくなってしまった; (《三俠・37》). 〈我干我的就～〉私は自分のことをやればそれでいいのに; (《兒女・24》).

[结缡] jiélí ＝'结褵', '结袆'〔動〕㊔ 結婚する; 昔、女性が嫁に行く時、母親が'褵'〔におい袋〕を娘の体に結びつけた. 〈可怜一位如花似月之女, ～年余, 不料被孙家揉搓以致身亡〉哀れ花にも月にも似た娘が、嫁いでからわずか一年余り、はからずも孫家でいじめ抜かれて、ついに命を落とすに至ろうとは; (《紅樓夢・109》).

[结力] jiélì〔名〕㊒ (分子の)凝集力.

[结连] jiélián ＝'结联'〔動〕結ぶ. 結託する. グループをなす. 〈～贼寇, 反背朝廷〉盗賊と結託して朝廷に背く; (《水滸・34》). 〈张温～袁术, 欲图害我〉張温は袁術と結託して、予を損なおうともくろんだ; (《三國・8》).

[结梁子] jié liángzi (又) jié niángzi〔熟〕㊄ 不和になる. 仇敵きゅうてきとなる; 〔四川〕. 〈早年走镖时在江湖上结了大梁子〉昔、用心棒をしていたころ、仁俠じんきょうの世界で仲たがいをした.

[结邻] jiélín〔動〕㊔ 隣人関係を結ぶ.

[结灵即溜] jiélíngjíliū〔形〕㊄ 身のこなしがきりりとしているさま; ㊐, 又㊐.

[结庐] jiélú〔動〕㊔ 庵いおりを結ぶ. [～隐居]庵を結び隠遁いんとんする. 〈～于鹤鸣山中, 自称真人〉鶴鳴山中に庵を結び、真人とみずから称した; (《古今・13》).

[结缕草] jiélǚcǎo〔名〕㊊ シバ. ＝'巴根草'

[结论] jiélùn〔名〕① ㊋(三段論法の)結論, 断案. ＝'断案' ② 結論. 〈下～〉結論を下す. 〈做出～来〉結論を出す. 〈到后得到一个～了〉後になって結論が出た. 〈他走了后, 文采同志给了他一个～〉彼が帰った後、文采同志は彼についての結論を下した. 〈她也希望听到琴的～〉彼女も琴の結論を聞きたいと考えていた. ③ 判定. 〔動〕結論する. 〈事情怎么～?〉事はどのように結論したのか.

[结脉] jiémài〔名〕〔中医〕結脈.

[结茅] jiémáo〔動〕㊔ 粗末な家を造る. 茅かやで家を造る. 庵いおりを結ぶ. 〈～云外〉庵を雲外に結ぶ; (《兒女・38》).

[结闷] jiémèn〔動〕㊥ 気がうっ積する. 〈胸口仍是～, 觉得头晕目眩〉いぜんとして胸もとに気がうっ積して目まいを覚える; (《紅樓夢・109》).

[结盟] jié, méng〔動〕同盟する. 結盟する. 〈咱们两个～, 拜把子罢!〉我々は兄弟の契りを交わし、誓いの式をやりましょう; (《三俠・34》). [不～国家]非同盟国家.

[结膜] jiémó〔名〕㊕ 結膜. [～性]結膜の. [～炎] ㊖ 結膜炎.

[结磨] jiémó〔動〕㊥ ① 受戒し、懺悔ざんげする; 梵語ぼんごの音訳. ＝'羯磨' ② いじめる. 苦しめる; '折磨'の仮借.

[结末] jiémò〔動〕㊥ 結末をつける. 〈有印后为安抚, 无印怎么～〉印があれば安撫あんぶになり、印がなければどう始末をつけるか; (《劉知遠》). 〔名〕① 結末. 結着. 最後. 〈这本小说的～很平淡〉この小説の結末は平凡だ. 〈不知如何～哩?〉いったいどういう結末になることやら; (《醒世・7》). ㊔ 最後には. 〈～来到一个去处〉最後にある一つの場所へやって参りました; (《警世・23》). [～来]結局のところ. 終わりに. 例〈好读书, 好科举, 好中, ～又有个小小前程结果〉勉強ができ、科挙を受けることができて、合格でき、ついにはその上ちょっとした官職にありつける; (《警世・32》). ② 最後. ＝'末了' 〈～他还是采纳了大家的建议〉最後には彼はやはりみんなの提案を取り入れた.

[结幕] jiémù〔名〕終幕. 物事の大団円; また結末のたとえ.

[结纳] jiénà〔動〕結託する. ぐるになる. 交際する. 交わりを結ぶ. (好漢仲間で)義を結んで受け入れ、めんどうを見る. 〈今日尘埃中, 愿先～〉今日俗世で、まずは友となってください; (《二拍・27》). 〈幼好～, 与名士七人为友, 时号'江夏八俊'〉幼くして人との交わりを好み、名士7人と友となり、時に「江夏八俊」と称された; (《三國・6》).

[结念] jiéniàn〔動〕㊔ 心にかける. 気にかける.

[结纽] jiéniǔ〔動〕㊥ (相手に逃げられないように)抱きつく. しがみついて捕まえる. 手でしっかりつかむ. 〈你做甚么～住押司?〉どうしてまた押司さまに抱きついたりしているのだ; (《水滸・21》). 〈当下大娘子～了小娘子, …〉さっそく大娘子は小娘子をぎゅっと捕まえ、…; (《京本・15》).

[结平] jiépíng〔動〕㊗ 差し引きする. 清算する.

[结气] jiéqì〔動〕㊔ 憂いのあまり気がふさがる. 〈玉～死〉玉は悩みで気がふさがり死んでしまった; (《搜神記》).

[结契] jiéqì〔動〕㊔ 交わりを結び親しくする. 〈下官碌碌风尘, 得与高贤～, 实乃生平之万幸〉私は世俗にあくせくしておりますが、あなたと親交を結べれば、誠に生涯の幸福でございます; (《警世・1》).

[结欠] jiéqiàn〔名〕決算しての不足額. 〔動〕欠損を出す. 〈去年～三百元〉昨年は3百'元'の欠損を出した.

[结壳] jiéqiào〔名〕㊏ 皮殻.

[结亲] jié, qīn〔動〕① 結婚する; 俗語. ＝'结婚' 〈周家枚表弟要～了〉周家のいとこの枚はまもなく結婚することになった. ② 縁戚えんせき関係を結ぶ. 縁を結ぶ. 〈跟秦二爷家～, 那是高攀了〉秦二爺の家と縁組みを結ぶのは高望みです.

[结清] jiéqīng〔動〕(帳簿などを)締める. 清算する. 〈～帐目〉勘定をきちんと締める. 〈他的押款一定要到期～〉彼の借金は期限がきたら必ず清算しなければならない.

[结球] jiéqiú〔動〕結球する. [～白菜] ㊊ 結球ハクサイ. [～芥] ㊊ 結球カラシナ. [～甘蓝] ㊊ キャベツ. ＝'洋白菜', ㊄ '卷心菜', '包心菜' [～莴草] ㊊ レタス.

[结儿] jiér〔名〕結び目. 〈打成～〉結び目をつくる; (《警世・35》).

[结热] jiérè〔名〕〔中医〕熱勢が鬱結うっけつして消散せず、気の機能活動を阻止することをいう.

[结肉] jiéròu〔名〕こぶ. 肉腫にくしゅ.

[结煞] jiéshā ＝'结杀' ㊥〔動〕しめくくりをつける. 決着をつける. 〔副〕結果的に. ついには. 〈穷秀才～, 除了去做官, 再无路可走了〉貧乏書生はとどのつまり、行って官吏になるより、ほかに道はなくなった; (《二拍・26》).

[结舌] jiéshé〔動〕① 舌がもつれる. ② しどろもどろになる. 言葉に詰まる. 言葉に窮する. 口を閉ざす. だまりこくる. 〈问得他张口～〉問いつめられてしどろもどろになる. 〈曹州房～莫知所对〉曹州房は口をつぐんでしまい、答えることができなかった; (《夜怪》). 〈及京兆尹王章坐言事诛灭, 智者～〉京兆尹の王章が政治を問題とする発言をしたのをとがめられ、死罪となったが、知恵のある人は口をつぐんで何も言わない; (《漢書・李尋傳》). [～子] ㊄ 吃音どもり; 〔四川〕. 例〈～小青年〉吃音の若者.

[结社] jiéshè〔動〕団体・会を組織する; 政治的なものに限らない. 〔名〕結社. 〈言论、出版、集会、～和示威的自由〉言論・出版・集会・結社および示威の自由.

[结绳] jiéshéng〔動〕㊔ 縄を結ぶ. [～而治]〔成〕縄を結んで意志を伝達し天下を治めた; 縄に結び目をつくって数を記録する; (《易經・繫辭》). [～方法]結索法. [～记事]文字のない時代に縄を結んで事を記録したこと.

[结石] jiéshí〔名〕㊖ 結石. [～病]結石病.

[结识] jiéshí〔動〕知り合って交際する. 懇意になる. 知己になる. 〈彼此～〉互いに知り合う. 〈～了许多国际友人〉多くの国の友人と交友を結んだ. 〈也是冯云卿在公债市场上～的新交〉馮雲卿が公債市場で知り合った新しい友人でもある. 〈他怎样也不愿失去一个困苦时期～的挚友〉彼はどうしても苦しいときに知り合った親友を失いたくなかった. 〈～了安老爷这等一个把弟, …〉安老爺という義兄弟と知り合いとなり、…; (《兒女・21》). 〈～得一个财主也不枉了〉一人の金持ちと知り合いになれるのも悪くはない; (《清平・楊溫》).

[结寿缘] jié shòuyuán〔熟〕旧習で、誕生日にソラマメの煮たのを道端で通行人に分け与える; 寿命を延ばすため. 〈明日煮熟了, 令人在十字街～〉明日(ソラマメが)よく煮えたら、寿命延ばしに十字路で通行人に振る舞わせなさい; (《紅樓夢・71》).

[结束] jiéshù〔動〕① 終わる. 結末がつく. 終わらせる. 〈～战争〉戦争を終結させる. 〈～谈话〉話を切り上げる. 〈～讨论〉討議を打ち切る. 〈秋收快要～了〉秋の取り入れがもうすぐ終わる. 〈这次到此～〉今回はこれで終わり. 〈今年也快～了〉今年も暮れようとしている. 〈～了徘徊局面〉伸び悩みに終止符を打った. 〈这种情况应当～〉このような状況は終わらせるべきだ. 〈这事件就要～〉この事件の終結も間近い. 〈默默地～了这一生〉黙々とこの一生を終わらせた. 〈～了五年的学校生活〉5年間の学校生活を終わる. 〈厂里的工潮不久就可以～〉工場の労働争議はまもなく終わらせることができる. 〈我的生活还不会～, 我也不知道在前面还有什么东西等着我〉私の生活はまだ終わるはずがないし、私は前方に私を待っている何があるのかもわからない. 〈他料不到他们这次的快乐的会面会以伤心的哭来～〉彼らのこのような楽しい面会が悲しい泣き声で終わろうとは思っていなかった. ② ㊗ 締め切る. 決算する. 〈～帐户〉勘定を締め切る. 清算する. ③ ㊔ 服装を整える. 身支度する. 装束・鎧甲がいこうを身につける. 〈～而出〉衣装を整えて出かける. 〈～得紧簇〉しっかりと身仕度する; (《醒世・13》). 〈卢俊义自去～〉盧俊義は

身支度をした；（《水滸・61》）．④《方》結び束ねる；荷物などをゆわえる．〈好事揮霍，兴在～〉景気がいいのが好きで，人といっしょにいるのをおもしろがる；（《夜怪》）．〔名〕①終結．終わり．結末．しめくくり．〈已告～〉すでに終わりを告げた．〈不得不给半天的紧张的生活做了一个～〉はりつめた半日の生活にピリオドを打たないわけにはいかなかった．［～动作］《体》終末運動；体操．［～工作］《機》カット・アウト．［～语］結語．まとめの言葉．［～姿势］《体》ザ・ファイナル・ポジション；ボクシング．②《商》決算．締め切り．［～帐户］勘定締切．③《方》装束．いでたち．身づくろい．〈怎生～？但见：…〉どのようないでたちであったかと申しますと，…；（《水滸・3》）．〈两个换了～〉二人は身なりを換えた；（《水滸・81》）．〈一来～非凡，二者人才出众〉一つにはその身なりも常ならず，二つには人品才能群を抜く；（《三國・65》）．

［结丝萝］jiésīluó〔動〕結婚する．〈吾辈若有寸进，怕没有名门旧族，来～〉我々が少しでも昇進したら，必ず名門や旧家の者が結婚しようとやってくるだろう；（《初拍・10》）．

［结驷连骑］jié sì lián qí〔成〕貴人のおでましの豪勢な陣立てをいう；'驷'は四頭だての車，'骑'は騎馬；（《史記・貨殖列傳》）．

［结讼］jiésòng〔動〕《古》①訴訟をする．②判決が下りる．

［结素］jiésù《略》＝'结核菌素'（☞'结核②'）

［结算］jiésuàn〔動〕決算する．清算する．〈～帐目〉勘定を締め切る．〈～清楚〉清算する；（《二十年・2》）．〔名〕《経》決算；《俗～》．［～方式］決算方法．勘定方法．［～纪律］決算規則．［～业务］決済業務．［～余额］決算残高．［国际～］国際決済．［外币～］外貨決算．

［结穗］jiésuì〔動〕穂が出る．

［结他］jiétā〔名〕《訳》ギター．＝'吉他'〈他老是带着个～〉彼はいつもギターを持っているのです．

［结头］jiétóu〔名〕《方》結び目．ジョイント．

［结托］jiétuō〔動〕《書》交わりを結んで頼りとする．

［结袜］jiéwà〔動〕《旧》靴下をはく；帯状の長いもので，足をぐるぐる巻きにしたので'结'といった．

［结网］jié wǎng〔連〕①網を結ぶ．網を作る．②《口》クモが巣を張る．

［结为相识］jié wéi xiāng shí〔成〕知り合いになる．お付き合いをする．〈若蒙员外不弃贫贱，～，但有用洒家处，便与你去〉もし，員外どのが取るに足らないこんな貧しい卑しい男でもかまわずに，私を使っていただけるならば，ついて行きます；（《水滸・4》）．

［结尾］jiéwěi〔名〕結末．〈土改的～工作早完了〉土地改革の最終段階の仕事はとっくに終わった．〈故事的～怎样？〉物語の結末はどうか．〈没有他们，我的《秋》不会有这样的～〉彼らがいなければ，私の《秋》もこのような結末を得ることはできなかった．［～工程］最終工事．仕上げ工事．［～语］あとがき．

［结习］jiéxí〔名〕《書》根強い習慣．＝'积习'

［结嫌］jié, xián〔動〕感情上のわだかまりができる．相手と不仲になる．不愉快な感情をもつ．

［结线头］jié xiàntóu〔熟〕①仲良しになる．コネをつくる．②《旧》妓女と客が肉体関係を結ぶこと．〈你要同别人～，你又何必再来带我呢？〉あんたはほかの人と寝たいなら，いまさらどうして私を呼ぶ必要があるのよ；（《官場・29》）．

［结香］jiéxiāng〔名〕《植》ミツマタ．

［结像］jiéxiàng〔動〕（写真に）写る．像が出る．〈～模糊〉写真がピンぼけだ．

［结心癀］jiéxīnhuáng〔名〕牛黄；ウシの病の一種で，胆汁が凝固して粒あるいは固まりになるもの；薬用．＝'牛黄'〈八戒赶上骂道：我把你个～！快拿出扇来，饶你性命！〉八戒が追いつきののしって言った．牛黄にでもなりやがれ，さっさとうちわを出せば，おまえの命は助けてやる；（《西遊・61》）．

［结穴］jiéxué〔名〕《書》（文の）結末．全文の最後の若干の言葉．〈做了～〉結末にした．

［结言］jiéyán〔動〕《書》口約束する．〈二年之别，千里～〉二年別れ，はるか離れたところでの口約束；（《搜神記》）．

［结魇］jiéyǎn〔動〕《方》かさぶたができる；《區》．

［结业］jiéyè〔動〕（業務・学業などを）終える，修了する；多く短期の．〈他到北京进修去了，大概不久就能～的〉彼は北京へ研修に行ったが，たぶん間もなく修了する．［～式］修業式．修了式．

［结义］jiéyì〔動〕義兄弟となる．＝'结拜'〈相公昨晚不该与金相公～〉若さま，昨晩金さまと義兄弟の契りなんか結ぶべきではなかった；（《三俠・34》）．〈二人～了，彼此欢喜〉二人は義兄弟の契りを結び，お互いに喜んだ；（《古今・19》）．〈林冲大喜，就当～智深为兄〉林冲は大いに喜び，その場ですぐに（魯）智深と義兄弟の契りを結び兄と致しました；（《水滸・7》）．〈初虽～颇深，后亦权敌，不叶〉初めはかなり親密によしみを結んでいたのであるが，後では権力を争う敵となり，仲たがいをするようになったのである；（《太眞・上》）．［～妹子］義兄弟の妹分．［～兄弟］義兄弟．

［结姻］jiéyīn〔動〕《書》結婚する．

［结印］jiéyìn〔動〕《宗》印を結ぶ；仏教で手の指によってさまざまなサインをし，それで異なった意味を示すこと．〈左手提着方天戟，右手～〉左手で方天のほこを持ち，右手で印を結んだ；（《警世・36》）．

［结营］jiéyíng〔動〕とりでを構築する．陣を構える．

［结余］jiéyú〔名〕清算しての残り分．剰余金．〈略有～〉いくらかの剰余金が出る．〈他收入不多，但是每月都有～〉彼は収入が多くないが，毎月黒字である．〔動〕清算して残る．黒字になる．剰余金が出る．〈地方财政～〉地方財政は黒字だ．〈～七百多元〉清算して700'元'余り残る．

［结语］jiéyǔ〔名〕結びの言葉．結語．〈梅老医生来了封呵责的信，但～却是'已往不咎'〉梅老医師は叱責する手紙を寄こしたが，結びの言葉は「過去のあやまちはとがめない」であった．

［结冤］jié, yuān〔動〕仇を結ぶ．かたきをつくる．恨みを結ぶ．＝'结仇'〈我们因为这么点儿小事何必～〉私たちはこんな小さなことでかたき同士にならなくても．

［结冤仇］jié yuānchóu〔連〕恨みを結ぶ．〈结下不厮见的冤仇〉互いに会うことのない敵となる；（《元曲・救風塵・2》）．

［结冤家］jié yuānjia〔連〕かたきになる．仇を結ぶ．敵をつくる．〈今日与他结不得冤家〉いま彼とかたきになってはいけない；（《古今・10》）．

［结缘］jié, yuán〔動〕①因縁を結ぶ．〈他年轻的时候就和音乐家结了缘〉彼は若いころから音楽家と縁があった．②仏教に帰依する．寺や廟に寄付したり，お布施をあげたりする；現世で悪を去り，善を行い，徳を積み，福を修めれば来世と因縁を結び，済度することができるという；仏教語．

［结怨］jié, yuàn〔動〕仇を結ぶ．恨みをいだく．恨みの種をまく．〈你跟我～又有哪点好处？〉あなたが私に恨みをいだいて，いったいどんないいことがあるのか．〈～甚多，积德亦多〉かたきを作る者はとても多く，徳を積む者も多い．〈还是走开，省得结一重怨〉やはりあっちへ行った方が恨まれずにすむだろう；（《官場・43》）．［～记仇］〔成〕根に持つ．恨みを持つ．

［结媛鼎族］jié yuàn dǐng zú〔成〕高貴な家柄の娘と結婚することをいう．〈君当～，以奉蒸尝〉あなたは高貴な家柄を選んで婚姻を結び，祖先の祭りを絶やさぬようしなければなりません；（《李娃》）．

［结约］jié, yuē〔動〕《書》条約を結ぶ．

［结扎］jiézā〔名〕《医》結紮．〔動〕①結紮する．〈～输精管〉輸精管をしばる．②くくる．結ぶ．

［结帐］jié, zhàng〔動〕決算する．清算する．（勘定を）決済する．帳簿を締め切る．＝'结束帐户'〈～成零〉差引勘定ゼロになる．〈刘升这回下乡去催佃客～〉劉昇が今回は田舎に行って小作人に決算の催促をしている．〈三个买卖在年底～的时候，竟自有一个赔了的〉三つの商売で，年末に帳じめするとき，なんと一つが赤字であった．［～处］帳場．勘定場．［～单］決算書．［～机］レジスター．［年末～］年末決算．

［结棹］jiézhào〔形〕《古》すばらしい．〈～佳人〉優れた美しい人；（《清平・陰騭》）．

［结正］jiézhèng＝'结证'《書》〔動〕判決する．＝'结案'〈～处死〉死刑に処すと判決した；（《冤魂志》）．〔名〕結末のついた案件．〈～申奏朝廷，…〉審理の結果は朝廷に申し立てられ，…；（《警世・20》）．

［结症］jiézhèng〔名〕《中医》家畜胃腸梗塞，消化不良，便秘などの病症．

［结蛛］jiézhū〔名〕《方》《動》クモ．＝'蜘蛛'；《閩》．

［结住］jiézhù〔動〕①つかまえて動かないようにする．〈把宋江一把～，…〉宋江をぐいとつかまえると，…；（《水滸・21》）．②（ひも・帯などが）からまる．〈上面绒绦～了，那里分拆得开〉上の方につけてある組み糸がからまってしまい，離すことができません；（《水滸・35》）．

［结转］jiézhuǎn〔動〕繰り越し（する）；会計．〈～下期〉次の期に繰り越す．〈上期～〉前期からの繰り越し．〔名〕決算と転記．

［结撰］jiézhuàn〔動〕《書》（文章を）構図する，作る，組み立てる．

［结状］jiézhuàng〔名〕《旧》事件が落着したことを証明する文書．〈就所在地方，讨个～回报〉その土地の役所で事件落着の文書をもらって報告する；（《古今・40》）．

［结子］jiézi〔名〕①（縄かひもの）結び目．結んだもの．〈打～〉結び目をつくる．〈解～〉結び目を解く．〈～打得太紧〉結び目がとてもきつい．〈这团毛线上有许多～〉この毛糸は結び目が多い．②解決しがたい問題．〈这一个不易解开的～，就妨碍了他的积极性〉この解決しがたい問題は彼の積極性を妨げた．③帯の上につけるひもで作った蝶結び形の飾り．☞'结子 jiē, zǐ'

［结踪］jiézōng〔動〕《白》集団をつくる．〈伏到午时后，一伙客人约有三百余人，～而过〉待ち伏せして昼ごろになりますと，旅商人3百人ほどが一団となって通り過ぎた；（《水滸・11》）．

［结纵合横］jié zòng hé héng〔成〕戦国時代六国が連合して秦を攻めたことをいう．〈～以拒强秦，奈何纵解横散，被秦始皇吞併〉六国が連合して強い秦を防いだが，いかんせん同盟が破れて秦の始皇帝に併呑された；（《全相平話・秦併六國》）．

［结足］jiézú〔形〕《方》①丈夫である．たくましい．＝'结实'；《閩》．〈这个人身体蛮～格〉この人は体がとても丈夫である．②満ちている．いっぱいである．＝'满'；《閩》．〈花袋里物事塞得邪气～〉綿花袋にはもの（綿花）がぎゅうぎゅうに詰まっている．

［结嘴拌舌］jié zuǐ bàn shé〔成〕舌がもつれどもる．

[洁]（潔） jié きれい．〈街道清～〉通りは清潔である．㊝賄賂を取らない．〈廉～〉清廉である．

［洁白］jiébái［形］①真っ白である．〈～的雪花〉真っ白な雪片．〈～的稿纸上布满了娟秀的字迹，…〉真っ白な原稿用紙は，すっきりと美しい文字でうまっており，….②けがれがない．純潔である．清らかである．〈～的心灵〉けがれのない心．〈年青人，心地～如鸽子毛，…〉青年は心根がハトの羽毛のように真っ白で，….

［洁白雕］jiébáidiāo［名］鳥 オジロワシ；鵰．

［洁诚］jiéchéng［動］書 心を清める．〈度乃～率众归命观世音〉（劉）度はそこで心を清め皆を導いて観世音菩薩に帰依した；（《冥祥記》）．

［洁发］jiéfà［動］書 頭髪を清潔にする．

［洁己］jiéjǐ［動］書 清らかな人生を送る．清廉潔白に生きる．［～奉公］［成］清廉にして公務に励む；清廉な役人の態度．［～以进］［成］自分を清らかにしてやっていく；（《論語・述而》）．

［洁净］jiéjìng ＝'干净①' 〈节日里人们穿上～的衣裳，上街看热闹〉お祝いの日には，人々は清潔な服を着て，町へ見物に出かける．〈屋里家具非常～，…〉部屋の中の家具は非常にきれいに片づけられ，….〈穿些～衣服，礼拜诸佛天地父母〉清浄な服を着て，諸仏・天地・父母に礼拝しました；（《古今・37》）．［～清茶］まだ口をつけていないお茶．清浄なお茶．［～室］建 クリーン・ルーム．［～提单］経 無故障船荷証券．＝'洁净无疵提单'

［洁具］jiéjù［名］バス・トイレ．

［洁烂］jiélàn［形］書（文章などが）きわめてりっぱである．〈文章～〉文章がきわめてりっぱである；（《清平・風月瑞仙亭》）．

［洁郎］jiéláng 書［形］純潔でけがれがない．［名］僧を指す；多く元曲に見られる．

［洁丽］jiélì［形］書 純潔で美しい．〈她那修长秀眉下的两颗星眸，在长长的睫毛后面闪亮着，显得格外～，精神〉彼女のその長いまゆ毛の下の二つの明るく輝く目は，長いまつげの奥にきらめき，ことのほか清らかに生き生きとしていた．

［洁丽香菇］jiélìxiānggū［名］植 マツオフジ．

［洁面纸］jiémiànzhǐ［名］（紙製の）おてふき．

［洁癖］jiépǐ［名］書 潔癖．潔癖性．〈他有～〉彼は潔癖である．〈写作品不能过于～〉作品を書くには潔癖すぎてはいけない．〈但又是仿吾和我的～误了事〉しかし，またもや仿吾と私の潔癖さが，事をだいなしにしてしまった．

［洁身］jiéshēn［動］書 純潔を保つ．〈人人～信神，守法怕官〉人々は純潔を保ち神を信じ，法を守り官を恐れる．［～如玉］［成］玉のようにけがれを知らない．身にけがれなく潔白なこと．［～自好］［～自爱］［成］身の純潔を守ってけがれに染まらないこと．誠実で清らかな暮らしをする；多く自分の安全ばかりを考えて，大衆に関心を持たないことや現実の闘争を回避する処世態度も指す．例〈这些老演员都很有骨气，～，不肯向恶势力屈服〉これらの老役者たちはみな気骨があり，自分を清く保ちけがれに染まらず，悪い勢力に屈服しようとはしなかった．例〈纵为生活所迫，不得不按时上班，也当～，…〉たとえ生活がひっ迫し，時間どおり出勤せざるをえなくても，自分の体もたいせつにしなければならないし，….

［洁手］jiéshǒu［動］お手洗いに行く．

［洁莹］jiéyíng［形］書 透き通って美しい．

［洁斋］jiézhāi［動］書 物忌みをする．〈有能～入祠者，须水温〉ちゃんと物忌みをして祠に入る者には水は温かい；（《小說》）．

［洁治］jiézhì［動］医 口内を清潔にする．

［洁樽］jié，zūn［動］書 酒樽を清める．酒杯を清め来客の準備をする；招待状の用語．［～候教］［成］敬 あなたのお越しを心よりお待ち申し上げます．

[㓗] jié ＝'洁'；多く人名用．

[絜㊁] jié ＝'洁' ⇒㊀ xié

[拮] jié 難儀する．金が不如意である．

［拮据］jiéjū［形］書 手元が不如意である．経済的に窮屈である．難儀する．苦労する．〈手头～〉手元が苦しい．ふところ具合が悪い．〈最近应酬很多，手头比较～〉このごろは付き合いが多くてちょっと金に困っている．〈他们知道祖孙二人所过的日子，十分～，…〉彼らはおじいさんと孫の二人暮らしでは，ひどく金が足りないのを知って，….〈万分的～〉まったくの手詰まりである；（魯・吶・端）．〈但近来因被抄以后，诸事运用不来，也是每形～〉しかし近ごろでは没収の目にあって以来，万事うまくはかどらなくなって，また事あることに経済的苦しさを呈します；（《紅樓夢・108》）．

［拮抗肌］jiékàngjī［名］医 アンタゴニスト．

［拮抗筋］jiékàngjīn［名］生 拮抗筋．↔'协同筋'

［拮抗作用］jiékàng zuòyòng［連］医 拮抗作用．

[讦] jié 他人の秘密を暴く．〈攻～〉暴露する．

［讦告］jiégào［動］書 他人の秘密を暴く．〈向被黄达～，家产荡尽〉黄達に秘密を暴かれて，財産をすっかりなくした；（《水滸・105》）．

［讦讼］jiésòng［動］書 他人の過失や秘密を暴き訴える．〈轻则遣人～，败其声名〉ましな場合で人にその者の過ちを暴き訴えさせ，名声を落としめました；（《古今・39》）．

［讦扬］jiéyáng［動］書 人の弱み・過ちなどを暴露する．

［讦直］jiézhí［動］書 剛直で，面と向かって他人の過失を指摘し責めることができる．叱責する．非難する．

[桔㊀] jié ⇒ 語素．⇒㊁ jú

［桔草］jiécǎo［名］植 オガルカヤ．

［桔槔］jiégāo［名］はねつるべ．〈接着就听得扫叶声，叱犊声，～声，此唱彼和，…〉それに続いて落ち葉を掃き集める音，家畜をどなりつける声，水をくむはねつるべの音などが，あちらこちらから唱和するように聞こえてくる；（《兒女・17》）．

［桔梗］jiégěng［名］植 キキョウ；根は薬用．祛痰・鎮咳・排膿薬．［～石竹］植 キキョウナデシコ．

[桀] jié ①凶暴である．②＝'杰（傑）' ③［名］桀王；夏王朝最後の君主．④［名］姓．

［桀骜］jié'ào［形］書（性質が）激しく，おとなしくしていない．横柄である．粗暴である．［～不驯］［成］性質が傲慢で素直でない．荒々しくて手こずる．純正さのない人．横暴で拘束をうけない；もともと暴れウマをいった；（《漢書・匈奴傳贊》）．例〈他的～的性格，由于张老师教育得法，已有很大转变〉彼の凶暴な性格は，張先生の教育がよかったので，もう大きく変わった．

［桀犬］jiéquǎn［名］書 桀王のイヌ．喩 悪人の手先．［～吠尧］［成］暴君桀のイヌが名君堯を吠える．喩 悪人である主人に忠実なこと；（《文選・鄒陽・獄中上吳王書》）．

［桀黠］jiéxiá［形］書 凶悪で腹黒い．残酷な．ずるい．悪賢い．

［桀纣］Jié-Zhòu［連］桀王と紂王；広く暴君を指す．

[倢] jié ①敏捷である．素早い．②［倢伃］（jiéyú）［名］漢代の宮中の女官の一つ．＝'婕妤'

[捷] jié ①戦いに勝つ．〈我军大～〉我が軍は大勝利した．②素早い．早い．〈动作敏～〉動きが素早い．〈～足先登〉⇒語素．〈只有赶快学习，赶快采用，才是排除一切障碍的最～的路径〉すばやく学び，すばやく採用することこそが，すべての障害を排除する最もはやい道である．③略 '捷克斯洛伐克'［チェコスロバキア］．④［形］方（距離が）近い；四川．〈这条路～得多〉この道はずっと近い．⑤［名］姓．

［捷报］jiébào［名］①（戦い・試合などの）勝利の知らせ，勝報．試験合格の知らせ．［～频传］勝利の知らせがしきりに伝わる．例〈～，连连取胜〉戦勝につぐ戦勝．例〈工交战线～〉工業交通戦線での勝利の知らせがつぎつぎに伝えられる．［～四传］［成］勝利の知らせが四方に伝わる．例〈到处红旗招展，锣鼓喧天，～，参观的人群如云〉いたるところに赤旗がはためき，どらや太鼓が鳴り響き，各所に勝利のニュースが伝わり，見学の人の波は雲のように押しよせる．②（生産闘争の）成功の知らせ．

［捷便］jiébiàn［形］書 てっとり早い．

［捷步］jiébù［名］書 急ぎ足．

［捷才］jiécái［名］書 気転の利く，とんちのある人．

［捷电］jiédiàn［名］書 勝利や成功の電報．

［捷讥］jiéjī［名］書 ①役所の小使．②昔の芝居の役柄の一種．

［捷疾］jiéjí 書［名］夜叉の名．〈当时差马头罗刹哲为游奕将军，～夜叉保作先锋大将〉その時，馬頭羅刹哲を遊奕将軍とし，捷疾夜叉保を先鋒大将として遣わした；（《變文・破魔》）．［形］（動作が）すばしこい．迅速である．

［捷给］jiéjǐ［形］書 応答によどみがない．〈只有一班～滑稽之人，利口便舌，胁肩谄笑〉言葉によどみのない滑稽な人は口も達者で，肩をすぼめてへつらい笑いする；（《二拍・22》）．

［捷接］jiéjiē［名］電 短絡．

［捷近］jiéjìn［形］近回りである．〈～的路〉近道．

［捷旌旗］jiéjīngqí［名］書 勝利の旗．勝利の旗じるし．

［捷径］jiéjìng［名］（多く抽象的な）近道，捷径，はや道．〈走～〉はや道をする．〈另寻～〉ほかに近道を捜す．〈开辟一条～〉近道を開く．〈学习英文的～〉英語を学ぶ近道．〈没有～可走〉近道がない．〈贵生挑水走～必从大门出进，…〉貴生は水を担ぐのに近道を行くには大門から出入りしなければならないのだが，….〈要知道革命并不是一个政变，也不是一个奇迹，除了用你所说的迂缓的方法外，恐怕就没有～了〉革命は決して政変でもなければ奇跡でもないことを知るべきで，きみが言ったまわりくどい方法以外に，おそらく近道はないだろう．［～法儿］手っとり早い方法．

［捷克］Jiékè［名］略 チェコスロバキア．⇒［注解］③．

［捷口］jiékǒu［形］書 弁がたつ．

［捷路］jiélù［名］近道．〈人们就在这沙地上取～走过〉人々はこの砂地を通って近道していくのだった．

［捷书］jiéshū［名］書 戦勝を報告する文書．勝利の報告．

［捷说］jiéshuō［動］書 すぐに言う．はやく言う．〈简短～〉手短に言うと．かいつまんで言うと．

［捷蜥蜴］jiéxīyì［名］動 ニワカナヘビ．

［捷黠］jiéxiá［形］書 狡猾である．

[捷音] jiéyīn 〔名〕㊕勝利のしらせ．勝報．〈孔明分拨已定，乃与玄德登高了望，只候～〉孔明はすべての手配を終えると，玄徳と高みに登って，勝報を待つだけであった；(《三國・40》)．

[捷泳] jiéyǒng 〔名〕体 クロール泳法．

[捷足先登] jié zú xiān dēng ＝'捷足先得' 〔成〕① 行動が敏捷びんしょうで先に目的を達成することのたとえ．先んじて人を制す．↔'坐失良机'〈流氓无产阶级趁势～〉ルンペンプロレタリアートは勢いに乗じて，人より先に目的に達する．② 早いもの勝ち．抜け駆けをする．〈音乐会的票只剩一张了，我去晚了一步，老李～，拿到手了〉音楽会の切符は一枚しか残っていなかった，私は一足遅れてしまい，老李が一足先に手に入れてしまった．

[捷足者] jiézúzhě 〔名〕㊕ 行動が敏捷な人．<他的对象已经为～先得了>彼の恋人はすでに素早い者に先にとられてしまった．

[睫㊀]（睫） jié まつげ．// ㊁ jiáo

[偈㊁] jié ① 勇猛である．② 走るのが速い．// ㊀ jì

[婕] jié [婕妤] (Jiéyú) 〔名〕漢代の宮中の女官の名；'倢伃'とも書く．

[颉㊀] jié ①[仓颉][苍颉] (Cāngjié) 〔名〕倉頡・蒼頡そうけつ；人の名．文字をつくったと伝えられる．②〔名〕姓．// ㊁ xié ☞'颉颃'

[嵑㊁] jié 石碑．＝'碣' // ㊀ hé

[楬㊀] jié 立て札．<～橥> (-zhū) 1) 立て札．2) 同上を立てる；表示する．// ㊁ qià

[睫] jié まつげ．<～毛>同上．

[睫毛] jiémáo 〔名〕☞[字解]．<黑黑的长～>黒々とした長いまつげ．<独有眼睛非常大，～也很长>ただ目だけがたいへん大きく，まつ毛も非常に長い；(《魯・彷・酒》)．[～膏]マスカラ．[～蕨] 植 カラクサシダ．[～莎萝莽] 植 ヒナノカンザシ．

[睫状体] jiézhuàngtǐ 〔名〕生 毛様体．[～炎] 医 毛様体炎．

[嶕] jié [嶕峙] jiézhì 〔形〕書 そそり立って険しいさま．そびえ立っているさま．

[楶] jié ＝'斗拱'<～棁> (-zhuō) 枓栱ときょうと梲うだち．喩 つまらない才能．凡才のたとえ．

[蜐] jié [石蜐] (shíjié) 〔名〕動 カメノテ．＝'龟足'

[鲒] jié ①'蚌'〔ドブガイ〕の一種．②[鲒埼亭] (Jiéqítíng) 〔名〕昔の地名；今の浙江せっこう省鄞県．

[竭] jié ① 尽きる．使い尽くす．<力～声嘶>力尽き声かれる．<他胜利了，然而他的力～了>彼は勝利を得た，しかし彼の力は尽きてしまった．<他只是一步一步缓慢地走着，推着，一直到他力～的时候>彼は彼の力が尽きるまでひたすら一歩一歩とゆっくり歩き，押した．②〔名〕姓．

[竭诚] jiéchéng 〔動〕書 誠意を尽くす．忠誠を尽くす．<～帮助>誠意をもって援助する．<我们中国共产党正～地提倡联合战线，以巩固国防，共赴国难>我が中国共産党はまさに，連合戦線で国防を強固にし，ともに国難に向かうことを誠心誠意提唱していた．<特来～拜谒>ひたすら誠心誠意拝謁つかまつるべくやってまいりました；(《三俠・112》)．[～拜谢]衷心より感謝する；(《兒女・17》)．[～优待] 商 極力勉強する．例<倘荷惠顾自当～>ご愛顧賜れば極力勉強いたします．

[竭分] jiéfèn 〔動〕書 情誼じょうぎを尽くす；'分'は'情分'．<郎君于某～>だんな様は私に過分な好意を寄せてくださいました；(《無雙》)．

[竭涸] jiéhé 〔動〕書 干上がる．<大旱，陂湖～>日照りがひどくて，湖が干上がった；(《冥祥記》)．

[竭尽] jiéjìn 〔動〕書 使い尽くす．<～一切努力>あらゆる努力を払う．<你只管放心，老师一定会～全力帮助你的孩子！>あなた安心しなさい，先生はきっと全力を尽くして子どもさんを助けてくれるよ．<他闭嘴并非因为精力～，却是为了要听取她们对他的控诉的回答>彼が口を閉じたのは，精力を使い果たしたからではなく，彼女たちの彼に対する告発の答えを聞くためである．[～诚意]〔成〕実を尽くす．[～全力]全力を尽くす．例<～从事于修养>全力を尽くして学問に携わる．例<他～向落水儿童游去>彼は全力で水に落ちた子どもの方へ泳いで行った．[～心力]〔成〕＝'竭力尽心'；(《初拍・7》)．

[竭蹶] jiéjué 〔動〕書 ① 枯渇する；多く経済に関し．[～状态]枯渇状態．例<由于天灾人祸，使国民经济陷于～>天災や人災で，国民経済が苦しい状態に陥った．[经济～]経済不振．② 困難にめげず力を尽くす．

[竭力] jié, lì 〔動〕力の限りを尽くす．力をふりしぼる．＝'尽力'<～挣扎>力の限りもがく．<～避免发生错误>極力あやまちが出るのを避ける．<～毁谤>躍起になって誹謗ひぼうする．<我定～去办>私は必ず一生懸命やります．<虽经～设法，但由于季节关系并无成就>いろいろ努力しましたが，時期の関係で成果がありませんでした．<但文采同志似乎又在～摆脱这种酸臭架子，…>しかし文采同志はあたかも努力して，いやみで高慢な格好態度を改めようとしているかのようであり，…．<他们在心里明明想哭，在表面上却～做出笑容>彼らは心の中では明らかに泣いていたが，表面では無理に笑顔をつくった．<～陪笑>精いっぱい笑顔をつくる；(《魯・吶・風》)．<待老身～去图，看你二人缘分如何>わたくしめが精いっぱい方途を考え，お二人の縁えんがいかがなものか見てまいります；(《醒世・16》)．[～尽心]〔成〕心力を尽くす．懸命に人のためなどに尽くす．例<若是未死，我们好～>もしまだ生きていたら，一生懸命でお助けするんだ；(《西遊・21》)．[～图报]〔成〕力を尽くして人の恩に報いようとする；(《紅樓夢・4》)．

[竭虑] jiélǜ 〔動〕書 熟慮する．考慮に入れる．よくよく考える．思いを尽くす．<都要悉心～，直言得失，以凭采用>みな頭をひねり，得失を申し出，それにより採用することになった；(《古今・5》)．

[竭泽而渔] jié zé ér yú 〔成〕沢を干して魚を取る；徹底的な方法をとる．現在は多く搾取するとき目先のことのみ考え，先のことは考えない意を含む；(《呂氏春秋・義賞》)．<对于他这种只顾提高产量，不顾长远后果的～的作法，我是不赞成的>彼のようにただ生産高を上げることばかり考えて，今後の結果を考えず根こそぎとってしまうやり方に，私は賛成しない．<不注意积累，分光吃光，～，对企业的发展很不利>貯蓄することに気をくばらず，全部分け，全部食べてしまい，根こそぎ使ってしまうことは，企業の発展にきわめて不利である．

[截]（戳） jié ①〔動〕(長い棒状のものを)切断する，切り離す．<～开这根木料>この材木を二つに切る．②(～子・儿)〔量〕一区切り．<上半～儿>上半分．<一～儿木头>一きれの木片．<一～路>一区切りの道(のり)．<将粗本分为三～>太い幹を3本に切って分ける；(《醒世・2》)．③〔動〕遮る．<～住他>彼を引き止める．④ 締め切る．<～至昨天，已有三百多人报名>昨日までで，すでに3百人以上の申し込みだ．⑤〔動〕㊉ 奪いとる．＝'劫'；[河南]．<在一个要道口边等着～车>要路の入り口のあたりで待っていて車を奪う．⑥〔量〕㊀ 度数・回数を表す．<掉在地上摔三～>地面に落ちて3度転ぶ；(《兒女・4》)．⑦〔名〕姓．

[截巴] jiébā ㊀〔動〕どもる．〔名〕どもる人．＝'结巴'

[截疤儿] jiébār 〔名〕㊀ 傷あと．<妙哉！妙哉！却也长得完全，～也没些儿！>すばらしい，すばらしい．生えそろって，傷あとが少しもない；(《西遊・46》)．

[截波器] jiébōqì 〔名〕機 チョッパー．

[截长补短] jié cháng bǔ duǎn 〔成〕① 長短相補う；長所をとって短所を補う．＝'绝长补短'<你和他在一起，正好～，…>きみは彼といっしょであれば，ちょうどうまく長短相補え，…．② 余ったところで不足を埋める；(《孟子・滕文公上》)．<把平时节省下来的钱储蓄起来以备不时之需，这种～的经济安排，是很值得提倡的>平素節約した金を貯蓄して，急に入用のときの用意にしておく，このような余分のもので不足を補う経済の仕組みは，提唱するだけの価値がある．③ ㊉ すぐ引きつづいて．＝'隔三差五'；[東北]．<他也真会讨我妈的喜欢，知道老太太爱吃鱼，～地就给拎条鱼来>彼は私の母のご機嫌をとるのもうまく，大奥様が魚が好きだと知るや，すぐさま魚を持ってくる．④ 平均する；(《姻緣・61》)．

[截道] jié, dào 〔動〕追いはぎをする．＝'劫道'

[截镫留鞭] jié dèng liú biān 〔成〕民が良い官吏を引き留めて離さない；(《雲仙雜記》)．

[截短拳] jié duǎnquán 〔熟〕㊀ やみ討ちする．

[截断] jiéduàn 〔動〕① 切断する．切り離す．断ち切る．＝'切断'<～粮道>糧道を断つ．<～去路>行く手を断つ．<～退路>退路を遮断する．<～交通>交通を遮断する．<敌人已被～了>敵はすでに孤立した．<～钢管>鋼管を切断する．<路没有被～>道は遮断されなかった．<高温的火焰能～钢板>高温の火は鋼板を切断できる．[～机]裁断機．② 打ち切る．止める．遮る．隔てる．＝'打断'，'拦住'<电话铃声～了他的话>電話のベルが彼の話を中断した．<他故作惊讶地～我的话>彼はわざと驚いたようなふりをして私の話の腰をおった．<梅女士第二次～了韦玉的话>梅女史は再び韋玉の話を遮った．<他～了那个人的话，一面站起来叫堂信来>彼はその人の話を遮ると，立ち上がってボーイを呼んだ．〔名〕機 切断．締切．断切．[～波]裁断波．[～点]締切点．[～器]チョッパー．[～弹簧]締切発条．

[截夺] jiéduó 〔動〕横取りする．横から奪う．

[截发] jiéfà 〔動〕㊀ 髪を下ろす．<竟自～出家，…>ついには髪を下ろして出家し，…；(《紅樓夢・67》)．

[截割器] jiégēqì 〔名〕機 クリッパー．

[截光器] jiéguāngqì 〔名〕機 光チョッパー．

[截果猪毛菜] jiéguǒ zhūmáocài 〔連〕植 オカヒジキ．

[截获] jiéhuò 〔動〕途中で奪い取る．<～了敌军的一列货车>敵の貨車を途中で奪い取った．

[截击] jiéjī 〔動〕(途中で)遮断攻撃する．<～敌人的增援部队>敵の増援部隊を遮断攻撃した．[～导弹] 軍 要撃ミサイル．[～火箭] 軍 迎撃ロケット．[～机] 軍 迎撃機．要撃機．[～卫星] 軍 迎撃衛星．＝'拦击卫星'〔名〕体 ブロック；テニス，アイス・ホッケー．

J

[截截] jiéjié 〔形〕〔書〕弁舌さわやかなさま.
[截截薄] jiéjiébáo 〔形〕〔方〕きわめて薄いさま. ＝'刁刁薄'；〔呉〕.〈～的一层皮〉ぺらぺらの薄皮一枚.
[截句] jiéjù 〔名〕詩の絶句. ＝'绝句'〔動〕剽窃ひょうせつする.［断章～］同上.
[截开] jié, kāi 〔動〕切りあける. 切り開く.
[截拦] jiélán 〔動〕中途で遮る. 阻む. 阻み通さない.〈你～我做什么？〉きみは私を阻止してどうするのか.
[截了] jiéle 〔動〕そうだ. そのとおりだ；文末に用いる. ＝'结了'〈这不～么！〉そのとおりじゃないか.〈该多少我明ㄦ还你就～〉借りている分だけ私が明日あなたに返せばそれでよい；（《老残·13》）.
[截棱锥] jiéléngzhuī 〔名〕〔機〕角錐すい台.
[截留] jiéliú 〔動〕（送るべきもの·渡すべきものを）差し止める, 横領する, 留保する, 差し引き留保する, 経費として取っておく.〈不准～国家木材〉国家の木材を差し引き留保してはならない.〈～上缴利润〉上納すべき利潤を留保する.〈～国家收入〉国家収入を横領する.〈～公款〉公金を横領する.〈他把工厂应当享有的自主权～了〉彼は工場が当然うけるべき自主権を中間で保留していた.
[截流] jiéliú 〔動〕① 流れを遮り止める. 流れをせき止める.［～井］（流れの）ごみどめ, 泥受け. ②〔経〕資金の流れを断ち切る.［～措施］同上の政策. ③〔軍〕（海洋を）横断する.
[截路抢人] jiélù qiǎngrén 〔連〕道を遮って旅人の財物を強奪する.
[截煤机] jiéméijī 〔名〕〔機〕コールカッター.
[截门] jiémén 〔名〕〔機〕液体用のバルブ.
[截面] jiémiàn 〔名〕断面. 切り口.［～法］〔機〕断面法.
[截面积] jiémiànjī 〔名〕〔機〕断面積.
[截拿] jiéná 〔動〕① 阻み捕らえる. 途中で遮り捕らえる. ②（その場所に）引きとどめる.
[截齐] jiéqí 〔形〕きちんと整っている.
[截抢] jiéqiǎng 〔動〕途中で強奪する.
[截球] jiéqiú 〔体〕〔名〕（球技での）妨害.〔動〕妨害する.
[截取] jiéqǔ 〔動〕中から（一段を）取る.（中途から）きり取る.〈从文章中～一段作为例子〉文章から一段落を取り出して例とする.〔名〕〔旧〕期限付きの採用.〈其中有位候补知府乃是一位太史公～出来的〉その中のある府知事候補は期限付き採用の御史出身であった；（《官場·56》）.
[截然] jiérán 〔形〕（区別が）はっきりしたさま, 画然としたさま.〈作出了～相反的解释〉はっきり相反している解釈をした.〈二者不能～分开的〉二者ははっきり分けられない.〈两种意见～相反〉二つの意見は画然と相反している.［～不同］はっきりと異なっている. 例〈两种～的评价〉二つのはっきり異なっている評価. 例〈以奔牛为界, 民房的格局, ～〉奔牛を界として, 民家の構えはまったく違っていた. 例〈你俩经历相同, 年龄相仿, 但性格却～〉あなたたち二人は同じような経歴, 同じような年格好だが, 性格はまるで違う.
[截三跳两] jié sān tiào liǎng 〔成〕途絶えがち. 数日間をおいて一度.〈平日, 他只～的去一会ㄦ, 有什么要紧的公事, 自有人送到他的家里来〉ふだんは彼は数日おきにちょっと行くだけで, 何か緊急な公用があると, 使いの者が彼の家まで届けて来た.
[截杀] jiéshā 〔動〕〔白〕行方を遮って殺す. 途中で捕らえて殺す.〈张飞一路～曹军, …〉張飛はずっと曹操軍を防ぎ止め, 撃破して, …；（《散曲聊齋》）.
[截水沟] jiéshuǐgōu 〔名〕水どめの溝. 承水路.
[截水门] jiéshuǐmén 〔名〕水道の本管·支管の途中に入れるバルブ.
[截瘫] jiétān 〔名〕〔医〕① 下肢の麻痺ひ. 対麻痺. ② 同上の状態になった病人.
[截替] jiétì 〔動〕〔旧〕（職位を）交替する. ＝'接替'
[截铁斩钉] jié tiě zhǎn dīng ＝'斩钉截铁'
[截听] jiétīng 〔動〕盗聴する.〈～电话〉電話の盗聴をする.［～器］盗聴器.
[截头] jiétóu 〔名〕〔林〕根株. 切り株. 木口切り.
[截头路] jiétóulù 〔名〕〔白〕行き止まりの道路.
[截形黑耳] jiéxíng hēi'ěr 〔連〕〔動〕キツネノコンニャクゲ.
[截芽] jiéyá 〔名〕〔林〕芽かき.
[截叶铁扫帚] jiéyètiěsàozhǒu 〔名〕〔植〕メドハギ.
[截油环] jiéyóuhuán 〔名〕〔機〕油切り.
[截枝] jiézhī 〔名〕〔林〕枝打ち.［～刀］鉈なた.［～斧］枝打ち用おの.
[截肢] jiézhī 〔名〕〔医〕手足の切断手術. 切断術.〔動〕（jié, zhī）同上を行う. 四肢を切断する.
[截止] jiézhǐ 〔動〕締め切る.〈八日～〉8日で締め切る. 〈报名在昨天已经～〉申し込みは昨日ですでに締め切りました.〈招工报考月末～〉工員募集の受け付けは月末で締め切る.〈你要的数字和情况我都能介绍, 什么时候～呢？〉あなたの必要としている数字と情況は私がみなお話しいたしますが, いつまでにしましょうか.〈大地主收租先挂出一道牌出来, 报告什么时候开仓, 什么时候～〉大地主が年貢を取り立てるには, まず札を一枚はり出し, いつ倉を開き, いつ打ち切るかを通告する.［～期限］［～日］締切日.〔名〕〔機〕カット·オフ. 阻止.［～点］〔電〕カット·オフ·ポイント.［～阀］カット·オフ·バルブ. 切り弁.［～计算机］カット·オフ·コンピューター.［～频率］カット·オフ·フリケンシー.［～压力］カット·アウト圧力.
[截趾适履] jié zhǐ shì lǚ ＝'截趾适屦'〔成〕足指を切って履物に合わせる. 事の軽重を転倒すること. 無理に合わそうとする. どこまでも譲歩する. 世の中の流行に合わせて生きていくこと. ＝'削趾适屦', '削足适履'；（《後漢書·荀爽傳》）.
[截至] jiézhì 〔動〕（ある時期）までで締め切る. …に至る（まで）；〔不完〕.〈报名日期～本月底止〉申し込み期日は今月末までです.〈～下月十号为止〉来月10日までで締め切る.
[截住] jié, zhù 〔動〕遮る. 阻止する. 阻み止める.〈～去路〉行く手を阻む.〈我要往院子里去, 被他～了〉中庭の方へ行こうとしたが彼に止められた.〈这匹惊马给我～了〉この暴れウマは私におさえられた.〈快把那马～！别让它跑了！〉はやくそのウマを止めろ, 逃がすんじゃない.
[截装机] jiézhuāngjī 〔名〕〔機〕カッター·ローダー.

[碣]

jié 石碑.〈残碑断～〉壊れ傷んだ石碑.〈～石〉（-shí）丸い石碑.

[羯]

jié ① 雄ヒツジ；特に去勢した.〈～羊〉同上. ② 後漢·晋代のころの北方の民族, いわゆる'五胡'〔五つの蛮族〕の一つ.〈～鼓〉昔の腰鼓の一種；羯けつ族から伝わった.
[羯布罗香] jiébùluóxiāng 〔名〕〔植〕ココヤシ. ＝'椰子树'
[羯鼓] jiégǔ 〔名〕☞〔字解〕②；南北朝のころ西域より伝えられ, 唐の開元天宝年間に流行した.〈宁王吹玉笛, 上～, 妃琵琶〉寧王は玉笛を吹き, 帝は'羯鼓'をたたき, 貴妃は琵琶びわをかなでた；（《太眞·上》）.［～催花］〔成〕玄宗皇帝が宮中の庭園で'羯鼓'を打ち鳴らすと, 園中の花がいっせいに開いた；（南卓《羯鼓錄》）.
[羯磨] jiémó 〔名〕因果応報. 前世からの因縁；梵語ぼんご.
[羯奴] jiénú 〔名〕〔書〕羯を卑しめて言った語.
[羯羊] jiéyáng 〔名〕☞〔字解〕①.

[蚧]（蠘）

jié 〔名〕〔昆〕イドテア科の節足動物. ＝'竹节虫', '麦秆虫'

[蛣]

jié ①［蛣蜋皮］（jiélángpí）〔名〕＝'蛇娘皮'（☞'蛇娘'）；人の華美な衣服をそしっていう. ②［蛣蜣］（jiéqiāng）〔名〕〔昆〕クソムシ. ＝'蜣螂'

[姐]

jiě ①〔名〕姉. 姉さん.〔口〕注 単独ではほとんど用いない.〈大～〉いちばん上の姉.〈二～〉2番目の姉. ② 同じ世代で自分より年長の女性に対する呼称.〈表～〉いとこ（従姉）；母方のいとこで自分より年長の女子. ③ 若い女性への呼び掛け.〈杨三～〉楊家の3番目の娘さん. ④〔名〕姓.
[姐（ㄦ）爱俏, 鸨（ㄦ）爱钞] jiě(r) ài qiào, bǎo(r) ài chāo 〔諺〕妓女ぎじょは色男を愛し, やり手婆ばはお札を愛する. 妓女はいきな人が好き, やり手婆は金が好き；（《警世·24》）.
[姐弟] jiědì 〔名〕姉と弟.
[姐夫] jiěfu 〔名〕① 姉の夫. 姉婿.［～哥］〔方〕同上；〔四川〕. 例〈他姐姐, ～都是农民〉彼の姉もその夫もみな農民だ. ②〔白〕娘むこに対する尊称.〈～, 你须不是这等算计〉婿どの, こんな考えなんてありませんぞ；（《醒世·33》）. ③〔白〕妓楼ぎろうの客に対する尊称.
[姐夫子] jiěfūzi 〔方〕＝'姐夫①'；〔四川〕.
[姐姐] jiějie 〔名〕① 姉. 姉さん.〈老身便是妈妈的～〉私が（おまえの）お母さんの姉です；（《清平·洛陽》）.〈我将你去探你～〉私はきみを連れてきみの姉をさがしにゆく；（《新編五代》）. ② お姉さん. 一族で同世代の自分より年上の女の人；'嫂'〔あによめ〕は含まない.［叔伯～］父方のおじの娘.［远房～］父方の遠縁のお姉さん. ③〔白〕妻に対する呼称.〈～, 你寻常说那灶前看见先押司的话, 我也都记得〉おまえがいつも, かまどの前で先の'押司'を見たという話をするのを, おれは覚えている；（《警世·13》）.〈好姐姐, 不要叫！邻舍听得, 不是要处！〉なあおまえ, たのむから大きな声をあげないでおくれ, 隣近所に聞かれたら, 騒ぎになってしまうから；（《水滸·21》）. ④〔白〕お姉さま；侍女が仕えている女性に対して.〈有双鬟门外侍立, 请殿试稍待, 容妾报知～〉侍女が門外で侍立しており（こう言います）, どうか殿試の秀才さましばらくお待ちください, 私がお姉さまに知らせてまいります；（《宣和》）. ⑤ 若い女性に対する親しみをこめた呼び方.
[姐俩] jiěliǎ 〔名〕① 姉妹二人. ② 姉と弟二人.
[姐妹] jiěmèi（又）jiěmei 〔名〕① 姉妹. 1）本人を除外.〈她没有～, 只有一个哥哥〉彼女には姉妹がなく, 兄さんが一人あるだけだ. 2）本人を含む.〈她们～三个都是先进生产者〉彼女ら姉妹三人はみな先進的生産者である.〈她就～一个〉彼女は姉妹ひとりだけだ.［～道里］〔方〕姉妹の間；〔呉〕.［～行家］〔白〕（-hángjiā）（いわゆる女の）くろうと衆のこと；（《醒世·3》）. ② 兄弟姉妹.〈你们～几个？〉あなたは兄弟姉妹何人ですか. 注 '我们～三个'で, 話し手が女性ならば① 2）や②の意味にもなるし, 話し手が男性ならば②の意味.
[姐妹篇] jiěmèipiān 〔名〕姉妹編.
[姐们ㄦ] jiěmenr 〔名〕① 姉妹. 女きょうだい. ② 兄弟の妻同士. 義姉妹同士.［干～］義姉妹. 例〈她俩拜了～〉彼女たち二人は義姉妹になった. ③ 女友達の間で親しく呼ぶ言葉.
[姐妮] jiění 〔名〕〔方〕女の子に対する親しみをこめた呼び名；〔呉〕.
[姐ㄦ] jiěr 〔名〕〔方〕① 姉妹. ＝'姐妹① 2）'〈你们～几个？〉あなたが

たは姉妹何人ですか.〈～仨里头就数她最会说话〉姉妹三人の中では彼女が最も話が上手だ.②姉と弟.③兄弟の嫁同士.④娘さん.かわいい娘.〈～上学去了吗?〉娘さんは学校へ行きましたか.⑤親しい女友達.⑥〔旧〕妓女.〈拔一个～从良,总也得有个辞头〉妓女を身請けするには,どうしたって口実がなければいけない;(《老残·17》).

〔姐儿俩〕jiěr liǎ〔連〕①姉妹二人.〔～害相思〕〔歇〕姉妹二人が恋わずらい.〔転〕同じ病気にかかる.同じ悩みをもつ.〔～守寡〕〔歇〕姉妹二人が後家を通す.〔転〕お互いに苦しみがよくわかっている.②姉と弟の二人.③仲のよい女友達二人.

〔姐儿妹子〕jiěrmèizi ＝'姐儿妹仔'〔名〕〔方〕姉妹;〔四川〕.

〔姐儿们〕jiěrmen〔名〕①＝'姐们儿①';俗語.②娘たち.③姉さんがた.④親しい女同士が互いに呼ぶ呼称.

〔姐丈〕jiězhàng〔名〕①姉の夫.姉婿.〈白雄急急闪过,仔细一看,却像～范仲禹模样〉白雄は慌てて体をよけ,よくよく見ると,なんと姉婿の范仲禹のようであった;(《三侠·24》).②〔旧〕婦人の夫に対する呼称.③〔旧〕岳父が姉婿を呼ぶ言葉.〈～,且将这些钱去收拾起店面!〉婿殿,これらの銭をもっていき,店の準備をしなさい;(《京本·15》).

〔毑〕

jiě〔娭毑〕(āijiě)〔名〕〔方〕①祖母.②老婦人の尊称.

〔解㊀〕(觧)

jiě ①〔動〕切り開く.切り離す.分解する.〈融～〉溶ける.溶かす.〈尸体～剖〉死体解剖.②〔動〕(縛ったり結んだりしてあるものを)解く,緩める.〈～扣(儿)〉☞〔語素〕.〈～衣服〉衣服を解く.〈～绳子〉ひもをほどく.〈～鞋带〉靴のひもをほどく.〈便令左右～了索,请上厅对坐〉すぐに手下の者に命じて,縄を解かせると,上へ招いて対座した;(《清平·楊溫》).③〔動〕除く.1)消し去る.〈～恨〉☞〔語素〕.〈～乏〉疲れをとる.2)捨てる.やめる.〈～职〉職を解く.〈～约〉解約する.④はっきり説明する.分析してはっきりさせる.〈～说〉☞〔語素〕.⑤わかる.はっきりする.悟る.〈令人不～〉理解に苦しむ.〈通俗易～〉大衆的でわかりやすい.〈我可～不了你们这种鬼道眼〉私はあなたたちのような悪い考えが本当に理解できない.〈宝玉怔了半天,方～过来了,…〉宝玉はしばらくぽかんとしていましたが,ようやく気がついて,…;(《紅樓夢·26》).⑥〔動〕〔方〕＝'接〔解〕①②';〔北京〕.⑦〔名〕〔数〕解;代数方程式の未知数の値.ソリューション.⑧大小便をする.＝'解手'〈大～〉大便.〈小～〉小便.⑨〔動〕〔方〕のこぎりで切る.＝'锯';〔閩〕.〈拿锯子～木头〉のこぎりで木を切る.〈～板的在一处,钉船的在一处〉のこぎりで板をひくものは一か所におり,船を造るものは一か所にいる;(《水滸·80》).■南方では'锯'を動詞に用いない.⑩勝る.勝利する;多く'解得'として用いる.〈臣愿～箭〉私は矢を射る競争に勝ちたい;(《變文·韓擒虎》).⑪能力.〈惭耻这身无得(德)～〉恥ずかしながら,この身には徳も能力もありません;(《變文·醜女緣起》).⑫〔介〕〔方〕…から.＝'从';〔北京〕.∥㊁ jiè,㊂ xiè

〔解鞍〕jiě'ān〔動〕〔書〕ウマからおりる.

〔解白〕jiěbái〔動〕言い訳する.説明する.〈一再～〉重ねて訳を言う.

〔解板〕jiěbǎn〔動〕丸太を薄板に切る.〈拉锯～〉のこぎりで丸木を板に切る.

〔解饱〕jiěbǎo〔方〕〔形〕腹持ちがいい.〔動〕腹の足しになる.飢えをいやす;〔北京〕.〈吃点儿什么～〉何か少し食べて飢えを満たす.〈不论什么,叫其～就行〉何であろうと腹の足しになりさえすればよい.

〔解表〕jiěbiǎo〔動〕〔中医〕発汗させる.〔～散邪〕発汗を通じて邪を散らし表症を解除すること.〔～行痰〕発汗と祛痰法を兼ねる一種の治療法.〔～药〕発汗剤.

〔解不透〕jiěbutòu〔動〕(底の底まではわからない.合点がいかない.↔'解得透'〈我～他是什么用意〉彼がどんなつもりなのか十分にわからない.

〔解拆〕jiěchāi〔動〕〔旧〕①(左右に)分かれる.離れる.〈正在～不开,岸上一彪军马赶到〉ちょうど(二人の勝負に)決着がつかないでいるところへ,岸辺に勇壮な軍馬が駆けつけた;(《水滸·79》).②紛争を解決する.調停する.〈烦院长去～则个!〉院長,なんとか話をつけてください;(《水滸·38》).

〔解馋〕jiě, chán〔動〕①食欲を満たす.〈这一顿包子真～〉この'包子'は本当におなかがいっぱいになる.②欲しくてたまらない気持ちを満足させる.欲望を満たす.〈今天吃到想了好久的荔枝,总算解了馋〉ずっと食べたかったレイシをきょう口にして,やっと気持ちがおさまった.

〔解嘲〕jiě, cháo〔動〕(他人のあざけりを受けるような事に対し)表面を取り繕う,照れ隠しを言う,自嘲じちょうする.〈他～似地分辩道〉彼は取り繕うように言い訳をした.〔聊以～〕〔成〕ちょっと照れ隠しをする.いささかばつの悪さから逃れる.

〔解酲〕jiěchéng〔動〕〔書〕酔いを醒ます.

〔解愁〕jiě, chóu〔動〕愁いを解く.うさを晴らす.〈以酒～〉酒でうさを晴らす.〔～排难〕〔成〕困難·心配事を解決する.

〔解除〕jiěchú〔動〕①解除する.解任する.解除し元に復する.〈～警报〉警報を解除する.〈～武装〉武装を解除する.武装解除.〈～职务〉職務を解く.〈～戒严令〉戒厳令を解除する.②取り去る.取り除く.免除.除去する.＝'消除'〈～顾虑〉懸念を取り除く.〈许多负担应该～〉多くの重荷は取り去らなければならない.〈～嫌疑〉容疑を解く.〈～怀疑〉疑いを晴らす.〈不能～任何痛苦〉いかなる苦痛も除けない.〈为了～秋白的孤寂,雪峰偶尔带着他,悄悄去北四川路鲁迅家里〉秋白の孤独で寂しい気持ちを取り去るために,雪峰はときたま彼を連れてひっそりと北四川路の魯迅の家へ行った.

〔解答〕jiědá〔動〕解答する.疑問を解く.〈但是她却不知道这个问题是她的少女的心所无法～的〉しかし彼女にはこの問題は,少女の心で解けるものではないということがわかっていなかった.〔～问题〕〔成〕質疑応答.〔名〕解答;〔両～〕.

〔解大手儿〕jiě dàshǒur〔熟〕〔方〕大便をする.＝'大便';〔北京〕.〈公共厕所年久失修,别说～,解个小手儿都插不进脚去〉共同便所は長らく修理していないので,大便は言わずもがな,小便をするにも足をふみ入れることができない.☞'解手(儿)'

〔解道〕jiědào〔動〕①〔旧〕知る.わかる.〈～功成万骨枯〉功成り万骨枯れるということを知る;(《古今·40》).②〔書〕言うことができる.口にできる.☞'解道 jièdào'

〔解冻〕jiě, dòng〔動〕①凍った土地が緩む.(河川·海が)解氷する.解凍する.〈一到春天,江河都～了〉春になって,川の氷はすっかり解けた.〈翻耕～的土地〉解けて緩んだ土地を掘り返す.〔～期〕気融氷期.②(資金の)凍結を解除する.③緊張が緩和する.〈中美关系～了〉中米関係は雪解けになった.

〔解毒〕jiě, dú〔動〕①解毒する.毒素を散らす.〔～剂〕〔医〕解毒剤.アンティドート.〔～膏〕〔医〕テリッカ.〔～丸〕解毒丸薬.〔～作用〕解毒作用.②〔中医〕のぼせや熱などを除く.

〔解读〕jiědú〔動〕解読する.〈～密码〉暗号を読み解く.〔名〕解読.

〔解厄〕jiě'è〔動〕〔書〕災難を除く.〈我前者诛颜良,文丑,亦曾与足下～〉私は先ごろ,顔良と文醜を切って,足下の災難を除いてさしあげた;(《三國·27》).

〔解饿〕jiě, è〔動〕〔方〕飢えを満たす.腹をふくらませる.腹の足しにする.＝'解饱'〈拿白薯～〉サツマイモで飢えを満たす.〈拿甜饽饽～〉おいしい'饽饽'で腹の足しにする;(《兒女·34》).

〔解乏〕jiě, fá〔動〕☞〔解〕③1).〈穿着棉衣睡觉不～〉綿入れを着て寝ると疲れがとれない.

〔解法(儿)〕jiěfǎ(r)〔名〕①解き方.解釈の方法.②〔数〕ソリューション.

〔解烦〕jiě, fán〔動〕悩み事を取り除く.〈听听歌曲,解解烦吧!〉歌でもきいて気晴らしをしよう.

〔解放〕jiěfàng〔動〕①(政治的に)解放する.〈中国～了〉中国は解放された.〈和平～〉穏便な手段で平和裏に解放する.②解放する.自由にする.束縛から解放され,自由·発展を得る.〈～生产力〉自由を与え生産力を高める.〈从束缚中～出来〉束縛から解放する.〈～思想〉既成の考え方·思想から自由になる.考え方を自由にする.〈挣扎地寻求～〉必死にもがいて束縛からのがれようとする.〈只有～思想,敢于创新,才能出成果〉ただ,人の思想を解放し勇敢に新しいものを作り出してこそ成果をあげることができる.〈～眉头结〉愁眉しゅうびをひらく.③〔旧〕(戒めを解いて)自由にする.免罪釈放する.〈当时史进大喜,～陈达,…〉その時 史進は大いに喜び,陳達を釈放し,…;(《水滸·2》).④(ひもなどを)ほどいて下に置く.〈～包裹〉荷物をほどいて下に置く;(《水滸·11》).〔名〕解放;多く1949年の革命による解放;日語.〈～以前的旧社会〉解放前の旧社会.〈～前我到过西湖〉解放前,私は西湖へ行ったことがある.〈受苦人民得到～〉圧迫搾取されていた人民が晴れて自由の身となる.〔～脚〕てん足を解いた足.〔～军〕人民解放軍;多く中国人民解放軍を指す.〔～帽〕1)人民帽.2)解放軍帽.〔～牌〕解放後生まれた若者をふざけていう.〔～区〕解放区.人民政権を樹立した地区;特に抗日戦争と解放戦争時期の.〔～鞋〕先が丸くなっている布靴;農民が履く.〔～战争〕解放戦争;特に中国の第3次国内革命戦争を指す.〔～者〕解放者.

〔解纷〕jiě, fēn〔動〕紛争を解決する.〈特讨此缺而来,替他～〉わざわざこの欠員の職に就き,彼のために争いを解決しにやってきた;(《警世·18》).

〔解缚〕jiěfù〔動〕〔書〕①縛っていた縄を解く.②戒めを解く.

〔解刚〕jiěgāng〔動〕〔方〕費やす;〔閩〕.〈依害得我～脱交关钞票〉きみのおかげでたくさん出費する結果となった.

〔解割〕jiěgē〔動〕〔旧〕(怒りや恨みを)解く.〈嗔怒尚难消,不能～〉怒りなお消えず,解くことができない;(《劉知遠》).

〔解疙瘩〕jiě gēda〔熟〕なかなか解決しなかった矛盾や問題を解決する.感情上のしこりを解く.難問を解決する.疑惑を解く.〈疙瘩全解开了〉しこりがすっかり解けた.〈他们两人中间的疙瘩解开了〉彼ら二人の間の問題は解決した.

〔解哥子〕jiěgēzi〔名〕〔方〕解放軍の現役軍人;〔四川〕.〈他两个弟弟都是～〉彼の二人の弟はどちらも解放軍の軍人さんだ.

〔解诂〕jiěgǔ〔名〕注釈.

〔解雇〕jiěgù〔動〕解雇する.首を切る.〈将来～时,厂方可以发还〉将来解雇時に,工場側は返すことができる.〔～费〕解雇手当.

〔解官〕jiěguān〔動〕〔書〕官吏を辞める.☞'解官 jièguān'

〔解寒〕jiě, hán〔動〕暖まらせる.〈让他喝上点～〉彼にちょっと飲ませて,暖まらせた.〈喝碗姜汤,解解寒〉ショウガ湯を飲んで,暖ま

ろう.

[解和(ㄦ)] jiě, hé(r) 〔動〕⑦ 争いを調停解決する. 和解させる. 仲裁する. 〈最后是邻家来～〉最後に隣の人が来て和解させた. 〈你看他两个吭吭嘈嘈, 埋埋怨怨, 三藏只是～〉ごらん、(八戒と悟浄の)二人がぶつくさ恨み言を言うのを、三藏はしきりになだめるだけなんですから; (《西遊・29》).

[解褐] jiěhè 〔動〕〔書〕無官のものが初めて正式な官吏になる; '布衣'〔木綿の服〕を脱ぐ.

[解恨] jiě, hèn 〔動〕恨みを晴らす. 憎しみを解く. 〈解心头之恨〉心の恨みを晴らす. 〈我恨不得一口把他咬死才～呢!〉なんとしてもあいつをひと思いにかみ殺して恨みを晴らしたい. 〈这三个字能使人痛快半天, 既省事, 又～〉この三文字の言葉でしばらくはせいせいした気分で過ごせ、手間もはぶけるし、また気持ちもすかっとする. 〈你啪啪啪的打张秃子, 真～!～!〉あんたがばんばんばんと'张秃子'をぶって、ほんとにすかっとしたわ、すかっと.

[解惑] jiě, huò 〔動〕〔書〕疑問を解く. 質問に答える. 疑いを晴らす. 〈师者传道、授业、～也〉先生は先聖の道を伝え、専門的な知識を教え、疑問を解くものである; (韓愈《師說》).

[解急] jiě, jí 〔動〕急用のときに手助けすること. 急場を救う. 〈这样办, 恐怕也解不了急〉このようにしても、おそらく急用に役たたないだろう.

[解甲] jiě, jiǎ 〔動〕〔書〕① よろいを脱ぐ. 〈～而息〉よろいをとって休む. 〈却说王含、蒋斌因立寨未定, 恐魏兵来劫寨, 不敢～而寝〉さて王含・蒋斌は陣がまだ定まらないので、魏兵が攻めてくるのを恐れて、よろいも脱がずに寝た; (《三國・113》). ② 兵士が軍隊を離れる; 時に投降することも指す. [～归田]〔成〕兵士が帰農する. 武装を解いて田舎に帰る. 戦いが終わり平和になる. 〔例〕〈老将军七十岁了, 该～了, 离休以后, 还可以写写回忆录〉老将軍は70歳になったのだから、家に帰って畑でも作り、'离休'〔1949年の解放以前に革命に従事したものの退職〕以後は回顧録を書いたらよい. 〔例〕〈他怀着不久即可～, 过过太平日子的愿望, …〉彼はまもなく軍服を脱いで帰郷し、農業に従事し、平和な日々を過ごしたいという願いをいだいて, ….

[解胶] jiějiāo 〔名〕〔機〕解膠. [～作用]同上.

[解教] jiějiào 〔動〕労働改造教育から自由にする.

[解劲] jiějìn 〔形〕⑦ 効果がある. 役にたつ; 〔北京〕. 〈这种膏药挺～〉この膏薬はなかなかよく効く. 〈添一个～的助手〉役にたつ助手を一人ふやす.

[解禁] jiě, jìn 〔動〕解禁する. 〔名〕(jiějìn) ① 解禁. ② 〔貿〕禁輸解除. [～货单]禁輸解除品目表.

[解痉] jiějìng 〔名〕〔中医〕手足の痙攣およぴ患者のうなじが硬直し、腰と背中が反り返り後方に向かって角弓のように湾曲する症状を解除または制止すること. [～药]鎮痙薬.

[解痉素] jiějìngsù 〔名〕〔医〕アジフェニン.

[解酒] jiě, jiǔ 〔動〕酔いをさます. 〈吃点酸梨, 解解酒吧!〉ナシでも食べて酔いをさまそう.

[解救] jiějiù 〔動〕① 救う; 危機・危険から抜け出させる. 危険から脱する、あるいは困難を解決する援助をする. 〈～自己的危机〉自身の危機を救う. 〈总有好人出来～〉いずれりっぱな人があらわれて救うはずだ. 〈胜利会不会给他们带来～呢?〉勝利は彼らに救いをもたらすことができるだろうか. 〈倘有不平, 俺赵某与你～则个〉もし、おかしなことがあっても、この趙なにがしがあんたを救い出してあげる; (《警世・21》). 〈～其罪, 可出福舍〉その罪から逃れ、ここを去って幸福のあるところに行ける; (《冥祥記》). ② 〔方〕解毒して救う. 〈我去替你寻点～药草来罢〉私が代わりに行って、解毒の薬草を探して来てあげましょう; (《老残・20》).

[解决] jiějué 〔動〕① 解決する. 〈～困难〉困難を解決する. 〈～问题〉問題を解決する. 〈～分歧〉意見の食い違いを解消する. 〈事情圆满～了〉事件が円満に落着した. 〈～好农业问题〉農業問題を適切に解決する. 〈这个问题不是可以～了么?〉この問題は解決できたのだろうね. 〈如双方经协商后尚不能～时, 得提请仲裁〉双方が話し合いによってもなお解決できない場合は、仲裁を申し出ることができる. ② 落着させる. 〈～战斗〉戦闘を片づける. 〈这事必须赶紧～!〉この話は早くまとめなくてはいけない. 〈～家庭的纠纷〉家庭のごたごたを片づける. ③ やっつける. 消滅させる. 〈逃跑的敌人全～〉逃げる敵をすべてやっつけた. 〔名〕解決. 落着. 〈他们总要打出一个～来〉彼らはどうしても解決策をうちだす必要がある. [～方法]解決の方法. 打解策. 対応策.

[解开(了)] jiě, kāi(le) 〔動〕① 解体する. ② (はれものを)切開する. [～疙瘩]〔熟〕しこりを解く. 胸中のわだかまりを消す. 感情上のもつれを解く. 〔例〕〈何必记仇呢, ～吧!〉なにも恨みに思っていることはないでしょう, しこりを解きなさい. ③ (縫い目・ひも・包み・髪などを)ほどく. (ネクタイ・ボタンなどを)解く、はずす. (靴の)ひもを解く. (縄・結びを)解く. (鎖などを)解く. 〈～自己的衣裳〉自分の着物を脱ぐ. [～扣(ㄦ)]☞'解扣(ㄦ)' ④ 解放する. 解除する. ⑤ (包みなどを)開ける. (手紙の)封を切る. (道を)切り開く. ⑥ (なぞを)解く. 〈正确地～谜语〉なぞを正解する. 〈～这里面的谜〉この中のなぞを解く. ⑦ はっきりわかる. 〈我刚才说的话, 你～我的意思没有?〉私がさっき話した言葉について、あなたは私の意のあるところがはっきりしましたか.

[解渴] jiě, kě 〔動〕① 渇きをいやす. 〈喝杯茶解解渴吧〉お茶を飲んで渇きをいやそう. 〈买开水～〉お湯を買ってのどの渇きをいやす. 〈啃雪～〉雪をかじって渇きをいやす. 〈后山上到春天各处是野兰花, 各处是可以充饥～的刺莓〉裏山は春が来ると、どこへ行っても野生のランの花がいっぱいで、どこへ行っても渇きをいやす野イチゴがある. 〔転〕(のどが渇いたときに飲んで)おいしい. 〈他抹了抹嘴说, 真～!〉彼は口をふいて言った、本当にうまい. 〈井拔凉水, 真～呀!〉冷たい井戸水は実においしい. ② 満足する. 〈争论拦腰中断, 双方都觉得不～〉論争が中断されて、双方ともにもの足りなく思った. 〈听了老教授的学术报告, 觉得非常～〉老教授の研究発表を聴いて、たいへんに満足した.

[解扣(ㄦ)] jiě kòu(r) 〔連〕① 結び目を解く. ② ボタンをはずす. 〔熟〕心のわだかまりを解く. 〈我解不开这个扣ㄦ!〉私はこのしこりが解けない. 〈你我就借着这杯酒, 解开以前的扣ㄦ, 作个相与, 你道如何?〉私たちはこのお酒を機会に以前のわだかまりを解き、友人になってはいかがでしょう; (《兒女・15》). 〔名〕(jiěkòu(r)) 〔機〕① トリップ. トリップ・ドッグ. [～电路]トリップ回路. ② 引き外し. [～线圈]引き外しコイル. [～装置]引き外し装置.

[解款簿] jiěkuǎnbù 〔名〕預金入金帳.

[解困] jiěkùn 〔動〕困難を解決する. ＝'解决困难'

[解缆] jiě, lǎn 〔動〕① 係船索を解く. (船をつなぎとめておく)ロープを解く. 係留を解く; 抜錨する. 〈～开船〉ロープを解いて船を出す; (《醒世・20》). [～登舟]〔成〕ともずなを解いて船に乗る. 船出する. ② 〔書〕船が出る. 船出する. 〈由嘉定～, 途中只宿了两夜, 在第三天的清早便到了宜兴〉嘉定を出発し、途中二晩泊まっただけで、三日目の早朝にはもう宜興に着いていた.

[解离] jiělí 〔名〕〔化〕解離. [～率]解離率.

[解理] jiělǐ 〔名〕〔鉱〕劈開. クリベイジ. [～面]劈開面.

[解铃人还问系铃人] jiě líng rén hái wèn xì líng rén ＝'解铃还须系铃人'／'解铃系铃' 〈犯项金铃何人解?～〉'犯'〔オオカミ〕の金鈴を解くのはだれ、鈴を解くのはやはり鈴をつけた人に頼め; (《西遊・71》).

[解铃系铃] jiě líng xì líng ＝'解铃还需系铃人', '解铃还是系铃人', '解铃须用系铃人'〔成〕鈴を解くのは鈴をつけた人でなければできない. 〔転〕めんどうな事はそれを引き起こした人が解決すべきである. 播いた種は自分で刈り取らねばならぬ; (瞿汝稷《指月錄》). 〈这误会既然是小王造成的, 还得由小王去解释, ～嘛〉この誤解は小王が作り出したものだから、やはり王君が訳を説明しなければならない、播いた種は自分で刈り取らねば.

[解颅] jiělú 〔名〕〔医〕頭蓋骨縫合不全. 解顱.

[解落三秋叶] jiě luò sān qiū yè 〔諺〕('能开二月花'と続き)秋に葉が落ちてこそ春になって美しい花を咲かせることができる. 〔転〕窮する時があってこそよく伸びる時が来るものである.

[解码] jiěmǎ 〔動〕(暗号文を)解読する. 翻訳する. 〔名〕解読. 翻訳. デコード. [～器]〔電〕解碼器. デコーダ.

[解毛机] jiěmáojī 〔名〕〔紡〕ティーザ. 開毛機.

[解闷(ㄦ)] jiě, mèn(r) 〔動〕気晴らしをする. うさを晴らす. 退屈をまぎらわす. 〈看书～〉本を読んでうさを晴らす. 〈画画ㄦ～〉手なぐさみに絵をかく. 〈～的地方〉気晴らしするところ. 〈一切这些～的法ㄦ都不中用!〉これらのうさを晴らす方法もすべて役にたたない. 〈大门既被祖父封锁, 只好在屋里玩扑克牌～〉大門が祖父によって封鎖された以上は、トランプをしてうさ晴らしをするほかなかった. 〈蒋爷别了柳青, 与卢方～去了〉蒋爺は柳青と別れ、盧方と気晴らしに行った; (《三俠・40》). 〈既不用荤, 吃杯素酒ㄦ, 也好～〉なまぐさを食べないのなら、お酒をお飲み、気が晴れるから; (《醒世・22》). 〈买些酒消愁～则个〉酒でも買ってうさ晴らしをしよう; (《古今・36》). [～消闲]〔成〕気晴らしをする. 暇をつぶす. うさを晴らす; (《兒女・18》).

[解闷气] jiě mènqì 〔連〕＝'解闷(ㄦ)'

[解梦] jiěmèng 〔動〕夢判断をする. 夢占いをする. 〔名〕夢解き.

[解谜] jiě, mí 〔動〕なぞを解く. 〈怎么才能解得开这个谜呢?〉どうすればこのなぞを解けるだろう.

[解民倒悬] jiě mín dào xuán 〔成〕民衆を困苦から救うこと.

[解魔] jiěmó 〔動〕憑き物をはらう.

[解磨机] jiěmójī 〔名〕〔機〕ディスインテグレータ.

[解木] jiěmù 〔動〕〔書〕のこぎりで木を切る.

[解难] jiěnàn 〔動〕困難を解決する. [～排忧]〔成〕困難や心配を解決する.

[解囊] jiěnáng 〔動〕〔書〕財布のひもを解く. お金を出す. 金を出し人を助ける. 自腹をきる. 〈人情势利, 大抵如此, 众人看见落台也～, 自然也高兴些〉人の心は権勢や利益にへつらうもので、たいていがそうだが、人々は落台もお金を出すのを見て、もちろん喜んだ; (《二十年・14》). [～相助]〔成〕金を出して人を助ける. 〔例〕〈望善士～, 日后得第, 自当报答〉どなたか善意の士お恵みください、試験に及第したあかつきには、きっと御恩に報います. 〔例〕〈他对于同事们的困难非常关心, 常常～〉彼は同僚たちの苦しいことによく気をつけ

J

出た；（《水滸·42》）．〔名〕㊟解脱；仏教語．

〔解橐赠金〕jiě tuó zèng jīn〔成〕（袋のひもを解いて）私財を投げ出して救う；財産をなげうって人を救うこと；（《児女·23》）．

〔解腕尖刀〕jiěwàn jiāndāo＝'解腕刀'〔連〕㊟日用の小刀の一種．護身用に身辺に帯びる小さい刀．匕首（ﾋ）．〈到铁铺里买了一柄～，和鞘插在腰间〉金物屋で小刀を一丁買って，さやもろとも腰のところに挿しました；（《古今·38》）．〈林冲拿了一把～〉林冲は匕首を手に持った；（《水滸·7》）．

〔解危〕jiě，wēi〔動〕（敵の手·危難から）救い出す．危険から脱する．危ういところを助ける．

〔解围〕jiě，wéi〔動〕①包囲を解く．囲みを解く．〈成都城竟有一两天自动～，各州县的同志军也准备收兵了〉成都の包囲も結局一両日で解かれ，各州，各県の味方の軍も撤兵する準備をした．②（対立したり嘲笑(ﾁｮｳｼｮｳ)されたりして困惑·困窮しているところから）脱する，救い出す．けんかを仲裁する．〈他忙给村长～了〉彼は急いで村長の急場を救ってやった．〈有几个不服气地站起来给我～了〉何人かが納得せず立ち上がって私が包囲されているのを救ってくれた．〈杨亮正感觉得这玩笑开得太过分，想走过去～，…〉楊亮はこの時，これはふざけすぎだなと思って，助けに行こうと思ったが，…．

〔解慰〕jiěwèi〔動〕なだめる．気を落ち着かす．＝'宽慰'

〔解悟〕jiěwù〔動〕心中悟る．解悟する．理解する．悟る．〈这种魅惑不易为人～，正如爱嚼姜片的，才道得出辛辣的好处〉このような魅惑は人にわかりにくく，ちょうどショウガが好きでないと辛さのよさが言えないのと同じだ．〈尚未～，…〉まだ悟りきったわけではなく，…；（《紅楼夢·22》）．

〔解吸〕jiěxī〔名〕化 脱着．脱離．溶離．溶出．〔～因子〕放出因子．〔～油〕㊟リン·オイル．

〔解析〕jiěxī〔動〕㊟（掘り下げて）分析する．解析する．〔名〕①数 解析．〔～几何〕解析幾何．〔～学〕解析幾何学．②化 解析．〔～器〕レゾルバー．〔～学〕解析学．

〔解奚〕jiěxī〔動〕㊟別れる；'解携'の仮借字．〈谁为(谓)今冬急～〉この冬突然別れることになろうとは；（《変文·王昭君》）．

〔解膝〕jiěxī〔動〕㊟前かけをはずす；'膝'はひざを防護するための前かけのようなもの．〈端王定要他踢，高俅只得叩头谢罪，～下场〉端王がどうしても(けまり)をけてみるよう言うものですから，高俅はやむなく叩頭(ｺｳﾄｳ)し非礼を詫(ﾜ)びると，前かけをはずして登場した；（《水滸·2》）．

〔解下〕jiěxià〔動〕解く．〈～裙子〉スカートを脱ぐ．〈周氏已经～她的素裙，…〉周氏はもう無地のスカートを脱ぎ，…．〈玉帝闻言，即教六丁、六甲，将他～，付与老君〉玉帝は聞いて即座に六丁と六甲(道教の神の使い)に命じ，彼(悟空)を解いて，老君に託される；（《西遊·7》）．

〔解下来〕jiěxialai〔動〕ほどく．解く．はずす．〈快把带子～！〉早くベルトをはずしなさい．

〔解线〕jiě xiàn〔連〕①糸·ひもをほどく．②(衣服を)ほどく．

〔解像〕jiěxiàng〔名〕撮 解像．

〔解消〕jiěxiāo〔動〕①(約束などを)取り消す．②(困難など)解消する，解決する．〈～了内心的疙瘩〉内心わだかまりが消えた．

〔解小手ル〕jiě xiǎoshǒur〔熟〕㊟小便をする．＝'小便'；〔北京〕．〈公共厕所年久失修，别说解大手ル，解个小手ル都插不进脚去〉共同便所は長らく修理していないので，大便は言わずもがな，小便をするにも，足をふみ入れることができない．☞'解手(ル)'

〔解心宽〕jiě xīnkuān〔熟〕㊟気分のうっとうしさを取り除く．気を晴らす；〔北京〕．〈说个笑话ル～〉冗談を言って気晴らしをする．〈给他说两句～的话〉彼に二言三言と気の晴れるようなことを言う．

〔解臭剂〕jiěxiùjì〔名〕化 臭気抑制剤．

〔解学〕jiěxué〔動〕㊟学業をやめる．

〔解严〕jiěyán〔動〕戒厳令を解除する．

〔解颜〕jiěyán〔動〕㊟喜んで笑う．顔をほころばせる．〈自吾之事夫子…五年之后，夫子始一～而笑〉私が先生にお仕えして…5年たった後に，先生は初めて顔をほころばせてお笑いになった；（《列子·黄帝》）．

〔解魇〕jiěyǎn〔動〕悪(ｱｸ)き物をおとす．悪魔払いをする．＝'驱鬼'〈我自打扮了～的法师去〉わしは祈禱(ｷﾄｳ)道士の身なりをする；（《水滸·47》）．

〔解厌气〕jiě yànqì〔連〕㊟うさを晴らす；㊟．〈我闷热勤，依来帮我解解厌气〉ひどくくさくさする，きみ，ちょっと来て私のうさ晴らしに力をかしてくれ．

〔解药〕jiěyào〔名〕中毒を治す薬．ある病毒を消す薬．〈众人又用～解了〉ほかの者も'解药'を飲んで意識がもどった；（《水滸·56》）．

〔解衣〕jiěyī〔動〕㊟衣服を脱ぐ．〈～相抱〉服を脱ぎ抱き合う；（《清平·刎頸》）．〔～辍食〕〔成〕自分の衣食をもって他人を助ける．自分の着物を脱いで人に着せ，自分が食べるのをやめて人に与える；人に恩恵を施すことをいう．㊟〈蒙君之恩，～久之〉あなたの御恩を被り，長い間衣食のめんどうを見ていただいております；（《柳氏傳》）．〔～槃礴〕衣服を脱いで足をなげ出して座る；（《荘子·田子方》）．〔～推食〕〔成〕他人に心遣いをし，恵む；（《史記·淮陰侯列傳》）．

〔解颐〕jiěyí〔動〕㊟おとがいを解く；笑うこと．大笑いする．顔をほころばせる．〈他的一句幽默的话，逗得连愁容满面的小张也为之～〉彼のユーモアで，にが虫をかみつぶしていた小張も顔をほころばせた．〈然事虽诡怪，聊以～〉しかしこの事柄は怪しげではあるが，いくぶんなりとも楽しみ笑うことができる；（《緑珠》）．

〔解疑〕jiěyí〔動〕疑いを消す．難題を解く．

〔解忧〕jiě，yōu〔動〕憂いを解く．憂いを除く．

〔解语花〕jiěyǔhuā〔名〕解語の花；聡明(ｿｳﾒｲ)な美人をいう．もとは唐の玄宗皇帝が楊貴妃をいった故事による．＝'花解语'；（王仁裕《開元天寶遺事》）．

〔解郁〕jiěyù〔動〕中医 ストレスからくる胸のつかえを薬で取り除く．

〔解谕〕jiěyù〔動〕㊟なだめる．〈里中～，然后得止〉村の者がなだめたので，やっと思いとどまった；（《冥祥記》）．

〔解冤洗业〕jiě yuān xǐ yè〔成〕死者のために贖罪(ｼｮｸｻﾞｲ)する．〈打四十九日～醮〉49日間の罪業を清める法事を行う；（《紅楼夢·13》）．

〔解约〕jiě，yuē〔動〕☞〔解〕③2)．

〔解赠〕jiězèng〔動〕㊟身につけていたものをはずして人に贈る．

〔解职〕jiě，zhí〔動〕㊟☞〔解〕③2)．〈和编辑主任冲突，终竟被～了〉編集長と衝突して，ついに解雇された．

〔解粥〕jiězhōu㊟＝'落解粥'

〔解注〕jiězhù〔動〕解釈する．注釈する．〈待我将你这《好了歌》～出来何如？〉ひとつあなたのこの《好了歌》を注釈いたしますがどうでしょうか；（《紅楼夢·1》）．

〔解粽〕jiězòng〔動〕明代，端午の節句にちまきを食べることを称した．〈吃雄黄酒，～欢娱〉雄黄酒を飲み，ちまきを食べて遊んだ；（《金瓶梅·97》）．

〔解组〕jiězǔ〔動〕㊟官を辞す．〔～归田〕〔成〕官を辞して野に下ること．

〔槲〕

jiě〔槲寄生〕(jiějìshēng)〔名〕植 ヤドリギ．

〔仉(二)〕

jiě〔数〕㊟いくつ；'几个'の合音．〈～子ル一个？〉一つなん銭か．☞(一) zhǎng

〔介〕

jiè ①二者の中間にある．〈～乎两者之间〉両者の間にはさまる．②気にかける．〈无～于怀〉気にかかることがない．③剛直な．気骨のある．④＝'甲' 1)よろい．2)動物の体の甲羅．⑤〔名〕旧劇の脚本でしぐさを表す語．〈打～〉打つしぐさ．〈哭～〉泣くしぐさ．〈饮酒～〉酒を飲むしぐさ．〈细看～〉じっくり見るしぐさ．⑥〔量〕人を数える．＝'个'〈一～书生〉一介の書生．〈一～村农〉一介の村人；（《古今·40》）．⑦〔代〕㊟このように．＝'这么'；㊟．〈记性哪能～勿灵〉どうしてこんなにもの覚えが悪いんだ．⑧〔助〕㊟＝'呢(二)'；㊟．⑨〔助〕㊟＝'价(三)②'〈大吹大擂～饮酒〉大騒ぎして酒を飲みます；（《警世·11》）．⑩〔名〕姓．

〔介壁ル〕jièbìr〔又〕jièbǐr〔名〕㊟壁一つ隔てた隣．＝'隔壁'；〔東北〕．〈～邻居有什么过不去的地方？〉隣に何か許せないところがあるのか．

〔介虫〕jièchóng〔名〕動 ①甲殻類；エビ·カニなど．②甲虫類．③カメ類．

〔介词〕jiècí〔名〕語 介詞．前置詞；名詞·代詞または名詞性の連語の前に用い，合わせて方向·対象などを表す単語．例えば'从''自''往''朝''在''当'（方向·場所·時間），'把''对''同''为'（対象·目的），'以'（方式），'比''跟''同'（比較）．

〔介弟〕jièdì〔名〕㊟敬 人の弟に対していう．賢弟．

〔介电〕jièdiàn〔形〕電 誘電性(の)．絶縁(の)；〔広東〕．〔～常数〕誘電定数．パーミッティビティ．〔～管〕誘電管．〔～后效〕誘電余効．〔～强度〕絶縁耐力．〔～系数〕誘電係数．〔～异常〕誘電異常．

〔介夫〕jièfū〔名〕㊟よろいをつけた兵士．

〔介福〕jièfú〔名〕㊟大きな幸福．喜び．

〔介怀〕jiè，huái〔動〕㊟①心にかける．気にとめる．＝'介意'〈真正是小弟不是，老哥千万不必～〉まったく小生が悪うございました，貴君にはくれぐれもお気になさいませぬように；（《官場·11》）．〈公子爷爱用不用，休要～〉若だんなが飲食されようとされまいとかまいません，お気にかけないでください；（《三俠·28》）．〈埋怨他一番，老丈再不必～〉彼に恨み言の一つも言ってやります，あなたはもう気になさることはありません；（《初拍·12》）．②気持ちが晴れない．気がふさがる．不平を抱く．怒る．〈盾为无锡令，遇劫，生资皆尽，不以～〉(張)盾は無錫の知事となったが，強盗に遭い，財産をすべてなくしたが，だからといってくよくよしたりはしなかった；（《南史·張盾傳》）．

〔介胶体〕jièjiāotǐ〔名〕化 メソコロイド．

〔介介〕jièjiè〔形〕㊟①心に不快なことがあるさま．②(性格が)きっぱりとしてまっすぐなさま，曲がったことが嫌いなさま，剛直で，世俗と相いれないさま．〈居乡～，在朝侃侃〉郷に居りては介々，朝にありては侃々(ｶﾝｶﾝ)；民間にあってはきっぱりとしてまっすぐで，朝廷にあっては剛直である；（《児女·35》）．

〔介酒〕jièjiǔ〔名〕㊟誕生祝いの酒．

〔介立〕jièlì〔動〕㊟①孤立して助けがない．②かたく節義を守り，いいかげんに人と調子を合わせることをしない．③間にはさまって立つ．

[介轮] jièlún〔名〕方 機 アイドラー；遊び車.
[介末] jièmo〔擬〕方 それでは. それなら. ＝'那么'；例.〈～你好回去哉，到此地来做啥？〉それじゃあきみは帰りなさい、ここに来てなんになる. 注 '格末'とも書く.
[介墙] jièqiáng〔名〕方 部屋と部屋の間の壁.
[介壳] jièqiào〔名〕貝類の殻. 貝殻.〔～虫〕昆 カイガラムシ.
[介然] jièrán〔形〕書 ①意志の固いさま. ②孤高なさま. ③心に気にかかることがある.〔～于怀〕いつも心にかけている.
[介热剂] jièrèjì〔名〕解熱剤.
[介人] jièrén〔名〕書 甲冑をつけた人. よろい武者.
[介入] jièrù〔動〕介入する；日語.〈不～双方之间的争端〉双方の間の紛争に介入しない.〈所谓不～是假的, 早已～了〉いわゆる不介入とは偽りで、とっくに介入している.
[介绍] jièshào〔動〕①紹介する.〈彼此～〉互いに紹介しあう.〈我给你～一下, 这就是张同志〉紹介いたします、こちらが張さんです. ②見合いをさせる.（結婚相手を）紹介する.〈他们俩是通过～结婚的〉彼ら二人は見合い結婚だ. ③（新しい人、または事物を）引き入れる、持ち込む.〈～人会〉新しく入会させる.〈十月革命后, 马克思列宁主义系统地～到中国来了〉十月革命の後、マルクス・レーニン主義が体系的に新しく中国に入ってきた. ④理解させる. 熟知させる. 説明する.〈～情况〉情況を説明する.〈我来～一下这本书的内容！〉この本の内容をちょっと説明いたしましょう.〈现在我们～救生衣的使用方法〉ただいまから救命具の使用法を説明します. 注 '绍介'と語形を変えても同じ. ただし'绍介'は五四運動前後の文学作品に多く用いられている.〔名〕紹介. 説明；例.〈胡国光和这位少年相识, 也是陆慕游的～〉胡国光とこの少年が知り合ったのは、陸慕游の紹介でもあった.〔～函〕〔～信〕紹介状；機関が発行するものも含む. 例〈张步高便又替他写～〉張歩高はそこでまた、彼に紹介状を書いてやった.〔～人〕紹介者. 結婚の媒人.
[介寿] jièshòu〔動〕書 老人の誕生日を祝う.
[介书] jièshū〔動〕書 人に手紙を届けさせる.〈磬石～呼亲友告别〉（古）磬石は人に手紙を届けさせて、親戚・友人を呼んで別れを告げた；（《幽明録》）.
[介属动物] jièshǔ dòngwù〔連〕甲殻類動物.
[介特] jiètè〔名〕書 ①孤独な、孤立無援の人.
[介体] jiètǐ〔名〕①化 培質. 中間媒介物. ②医 アンボセプター.
[介头] jiètóu〔量〕方 人を数える；例.〈我俩～加起来刚刚是一百岁〉私たち二人を足すとちょうど百歳になる. 注 '家头'とも書く.
[介歇] jièxiē〔名〕方 今. 今ごろ. このごろ；例.〈～辰光〉同上. 注 '格歇'とも書く.
[介夜] jièyè〔名〕書 その夜.〈～四更, 苗至宫亭〉その夜4'更'のころに、(黄)苗は宮亭に着いた；（《述異記》）.
[介意] jiè, yì〔動〕気にかける. 気にとめる. 気にする. 考えの中に入れる. 注意する；多く否定文あるいは禁止文に用いる.〈刚才这句话我是无心中说的, 你可别～！〉今のその言葉はなんの気なしに言ったものだ、気にしないように.〈他一点也不～领导曾经说过的话〉彼は少しも上層部がかつて言ったことを気にかけていない.〈你不要～我的话！〉僕の言ったことは気にするなよ.〈我两人交契, 专以义气为重, 何乃以财利～？〉私たち二人が契りを結んだのは義侠心からであって、損得を考えてのことではありません；（《初拍·15》）.〈凭他怎么捶打, 略不～〉たとえ彼らがいかに打とうが、どこ吹く風；（《西遊·90》）.〔毫不～〕まったく意に介さない. 例〈蒋爷～〉蒋爺は少しも気にしませんでした；（《三俠·49》）.
[介音] jièyīn〔名〕語 介音. わたり母音；韻母中主母音の前の母音. 現代中国の共通語には、'i' 'u' 'ü'の三つがある. 例えば'天 tiān'の'i'、'多 duō'の'u'、'全 quán'の'ü'、これはすべて介音である.
[介于] jièyú〔動〕…に介する；不完.〈～二者之间〉二者の間に位置する.
[介在] jièzài〔動〕介在する. 間にある.
[介质] jièzhì〔名〕物 電 媒質. 媒体. ミディアム.〔～电阻〕誘電体抵抗.〔～极化〕誘電体分極.〔～破坏〕誘電破壊.
[介胄] jièzhòu〔名〕書 甲冑. よろいかぶと.〈未敢去其～〉まだそのよろいかぶとを脱がない；（《水滸·80》）.〈男儿既～〉男としてよろいかぶとを身につけた；（杜甫《垂老別》詩）.〔～在身不能全礼〕〔成〕武装しているときは簡略な礼をして完全な礼儀は行わない；（《禮記·曲禮》）.〔～之士〕戦士.
[介子] jièzǐ〔名〕物 中間子. メソトロン. ペネトロン.

[价㊁] jiè 使い走りの下男.〈小～〉私の使いの者.〈老者, 你这盛～, 两边走怎的？〉ご老人、おたくのこれらの多くの下男たちが行ったり来たりするのはなぜですか；（《西遊·47》）. // ㊀ jià, ㊂ jie

[芥㊀] jiè ①植 カラシナ；変種が多く、形がそれぞれ違い、葉を食べるものに'雪里红'、茎を食べるものに'榨菜'、根を食べるものに'大头菜'などがある. ②〔名〕姓. // ㊁ gài
[芥菜] jiècài〔名〕植 カラシナ.〔～头〕カラシナの根；塩漬けにして食べる.〔～籽〕カラシナの種. ☞ '芥菜 gàicài'
[芥菜子油] jiècàizǐ yóu〔連〕カラシ油.
[芥蒂] jièdì〔名〕書 心をふさいでいるもの. 心のわだかまり. しこり.〈经过调解, 两人心中都不再有什么～了〉仲裁の結果、二人の心にはもうなんのわだかまりもなくなった.〈不能消除两国间的～〉二国間のしこりを取り除くことができない.〈家中人对我前事已毫无～〉家族は、私の以前の事に対して、すでに少しのわだかまりも持っていない.〈他绝不会因为这些小事, 而有～〉彼とこんなささいなことで、わだかまりができるはずがない.
[芥豆之微] jiè dòu zhī wēi〔成〕微小な事物のたとえ. また貧乏で身分の低い人のたとえ.〈恰好忽从千里之外, ～, 小小一个人家, …〉おりよく突然千里のかなたの、芥子粒ほどのささやかな一軒の家から、…；（《紅樓夢·6》）.
[芥墩果] jièdūnguǒ〔名〕植 オリーブ.
[芥黄] jièhuáng ＝'芥末'
[芥酱] jièjiàng〔名〕方 カラシみそ. ＝'芥末酱'；例.
[芥辣] jièlà〔名〕方 カラシ粉とトウガラシの総称；例.
[芥辣粉] jièlàfěn〔名〕食 マスタード.
[芥粒] jièlì〔名〕小さくてとりあげるに足りないもの；一粒の芥子.〈唐琳深深地吸了口气, 心胸开阔起来, 觉得这么多年来自己所想的种种世俗之事, 相比之下只不过是一点～〉唐琳は深々と息を吸うと、気持ちが明るくなり、この長年来自分が考えていたいろいろな世俗の事など、とるに足らないものだと思うようになった.
[芥末(ル)] jièmo(r) ＝'芥茉'〔名〕カラシ粉. ＝'芥子末'〈他的胆子比～粒ル还小〉彼の肝っ玉は粉カラシの粒より小さい.〔～膏〕中薬 芥子膏薬.〔～罐〕カラシを入れる壺.〔～瓶〕カラシ入れ.
[芥舟] jièzhōu〔名〕書 小さい舟.
[芥苎] jièzhù〔名〕植 ホソバヤマジソ.
[芥子] jièzǐ ＝'芥籽'〔名〕①カラシナの種. 芥子.〔～末〕カラシ粉. ＝'芥末(ル)'〔～泥〕1)練りガラシ. 2)＝'芥末膏'（☞'芥末(ル)'）〔～气〕〔～毒气〕〔～瓦斯〕化 イペリット.〔～油〕カラシ油. ②微細なもの.〔轻如～〕芥子のように軽い. 芥子よりも軽い；非常に軽いたとえ；（《西遊·22》）.

[庎] jiè 方（食器などを入れる）戸棚；例.〈～橱〉(-chú) 食器棚. 食器戸棚；食物や食器を入れる戸棚.〈～刀〉(-dāo) 包丁. ＝'菜刀'

[岕] jiè 山と山との間.

[戒] jiè ①警戒する.〈警～〉同上. ②戒める.〈～骄～躁〉☞ 語彙. ③〔動〕嗜好品を断つ.〈～酒〉☞ 語彙.〈～烟〉☞ 語彙.〈小的烟已经～了〉わたくしめはもうたばこ・アヘンをやめました.〈几十年的老烟瘾, 竟一下子就～绝了〉数十年のアヘン中毒を、なんとさっと断ってしまった. ④宗 戒律.〈五～〉五戒.〈受～〉戒をうける. 僧になる. ⑤してはならないこと.〈酒～〉酒戒. 飲酒の戒め.〈杀～〉殺生戒. ⑥指輪.〈钻～〉ダイヤの指輪. ⑦〔名〕姓.
[戒备] jièbèi〔動〕警備する. 警戒する.〈处于～状态〉警戒態勢にある.〈都曾是为人所～的一群！〉みなかつて人に警戒された一群ではないか.〔名〕警備. 警戒；例.〈加强～〉警備を強める.〈松懈～〉警備を緩める.〈现在听得他诉苦, 就不免存下几分～之心〉今、彼の苦しみの訴えを聞いても、ちょっと警戒心を抱かざるをえない.〔～森严〕警戒が厳重である. 蟻のはい出る隙もない.
[戒尺] jièchǐ〔名〕①旧 私塾の先生が生徒をぶつのに用いた木の板；ふつうは尻や手の平を打った.〈王仁…一手提起～, 指着老三骂道：混帐东西！…〉王仁は…さっと仕置き棒を取り上げて、三男を指さして怒ってこのばか者めが、…と言った；（《官場·1》）. ②仏教で戒めるときの道具.〈祖师闻言, 咄的一声, 跳下高台, 手持～, 指定悟空道：…〉祖師は聞くなり、こらっと一喝、台の上から飛び降り、手に持った竹篦を悟空の目の前に突きつけて、…と言った；（《西遊·2》）.
[戒饬] jièchì〔動〕書 戒告する. 叱責する.〈奶奶若不～, 大奶奶脸上过不去〉奥様(熙鳳)がご叱責にならないと大奥様(王氏)のお顔に差し障りがあります；（《紅樓夢·71》）.〔名〕旧 ＝'戒尺'
[戒除] jièchú〔動〕（よくない好みを）やめる, 断つ.〈～吸烟〉たばこをやめる.
[戒厨] jièchú〔動〕書 料理人に酒飯の準備を申しつける.
[戒旦] jièdàn〔動〕書 夜明けを告げる.
[戒刀] jièdāo〔名〕僧侶がさげる刀. 戒刀；戒律に従い、衣を裁断するのに使い、殺生は許さぬ.〈一时性起, 拔出～来杀了〉一時腹がたって戒刀を抜き、殺した；（《二拍·28》）.
[戒道] jièdào〔動〕書 旅の準備をする. 旅に必要なものをそろえる. ＝'戒途'
[戒牒] jièdié〔名〕度牒.
[戒毒] jièdú〔動〕麻薬などを断つ.〔～庭〕麻薬患者更生設備.
[戒赌] jiè, dǔ〔動〕賭博をやめる.
[戒方] jièfāng ＝'戒尺①'
[戒箍(ル)] jiègū〔名〕①孫悟空がつけられた金箍. ②行脚僧・行者などが髪を束ねるのに用いた鉄の輪.
[戒箍ル] jiègūr〔名〕指ぬき.
[戒忌] jièjì〔動〕①＝'禁忌〔動〕' ②タブーに対して警戒心を抱く.

J

［戒骄戒躁］jiè jiāo jiè zào〔成〕驕ぶりを戒め、焦りを戒める．勝って兜の緒をしめよ．〈青年人应该谦虚谨慎，～〉若い人は謙虚で慎み深くして、威張ったり、いらだったりすることを戒めなければならない．

［戒酒］jiè jiǔ〔連〕酒を断つ．禁酒する．酒をやめる．〔～三年也无钱，吃酒三年也无钱〕〔諺〕3年禁酒してみたが金は残らんし、また3年飲んでみたが、やっぱり金は残らん．㊙下戸の建てた蔵もない．

［戒惧］jièjù ㊐〔動〕警戒する．〔名〕警戒とおそれ．〈这狂热在另一方面的滥用或误用，更增加她的～〉この熱狂が別の面の乱用や誤用になると、いっそう彼女の警戒とおそれを高めた．

［戒绝］jièjué ＝'戒除'

［戒口］jièkǒu〔動〕病気のとき、病気に悪いものを食べない．毒断ちする．＝'忌口'，'忌嘴'

［戒律］jièlǜ〔名〕宗教上の戒律．

［戒面］jièmiàn〔名〕指輪の石の部分をいう．

［戒名］jièmíng〔名〕㊪戒名．法名；仏教語．

［戒命］jièmìng〔名〕㊐戒律．戒め．（してはならぬとする）命令．〈犯～〉同上を犯す．

［戒其为非］jiè qí wéi fēi〔成〕人が悪いことをするのを戒める；（《官場・60》）．

［戒人失言］jiè rén shī yán〔成〕人に失言のないように戒める；（《兒女・29》）．

［戒慎］jièshèn〔動〕㊐慎む．注意する．身を慎む．〔～恐惧〕慎重なさま．例〈要～地工作〉慎重そのものの態度で事にあたる必要がある．

［戒师］jièshī〔名〕旧時、僧侶や尼僧に対する通称．

［戒石］jièshí ＝'戒石碑'〔名〕役所にある、地方官吏への訓戒を彫った石碑．〈～当前全不顾〉戒石碑など、今の時代、まったく顧みるものはいない；（《姻緣・5》）．〈你不见正厅～上，刻着'下民易虐，上苍难欺'〉あなたは役所の碑に、「下民は虐げやすきも、上蒼（上天）は欺きがたし」と刻んであるのをご存じでしょう；（《水滸・62》）．

［戒坛］jiètán〔名〕僧侶に戒を授ける式壇．

［戒条］jiètiáo ＝'戒律'

［戒途］jiètú〔動〕㊐旅程の準備をする．〈秣马～，忘不俟旦〉ウマにかいばをやり、旅の準備をすると、気持ちは朝を待っていられない；（《周書・文帝紀》）．

［戒心］jièxīn〔名〕警戒心．〈抱有～〉警戒心を抱く．〔動〕戒心する．

［戒行］jièxíng〔名〕㊪戒律を固く守った行い；仏教語．

［戒烟］jiè yān〔連〕① たばこをやめる．＝'忌烟'禁煙する．② アヘンをやめる．〈我告诉你，你若是不戒了大烟，就永远交不了好运！〉言っておくが、きみはアヘンをやめない限り、いつまでも好運には恵まれないよ．〔～局〕アヘンをやめさせる施設．〔～容易，守烟难〕〔諺〕アヘンをやめるのはたやすいが、それを守り通すのは難しい．

［戒严］jiè yán〔動〕戒厳令をしく．〈现在又不是～的时期，…〉今は戒厳令の時期でもあるまいし、…．〈那里～不让人通过！〉あそこは戒厳令がしかれて人を通さないんだ．〔～口令〕戒厳令下で用いる合い言葉．〔～令〕戒厳令．〔名〕(jièyán) 戒厳．

［戒意］jièyì〔名〕警戒の気持ち．〈他马上取消了～〉彼はすぐ警戒の気持ちをといた．

［戒瘾］jièyǐn〔動〕（中毒状態を治すため）禁断する．

［戒欲］jièyù〔動〕㊐性欲を調節する．

［戒约］jièyuē〔動〕禁止し取り締まる．〈韦谏议～家人不许一人去张公家去〉韋諫議は家族を差し止め、一人も張公の家に行くことを許しませんでした；（《古今・33》）．

［戒在］jièzài〔動〕㊄注意深く使って、損失消耗をさけたり少なくするようにする；北京．〈他穿衣裳～，一件能穿好多年〉彼は服がいたまないようにたいせつに着て、一着で何年ももたせることができる．〈花钱～点儿〉金は大事に使いなさい．〈吃东西～些，别拉拉一身〉ものを食べるときには少し気をつけて、服にいっぱいこぼさないようにしなさい．

［戒躁］jièzào〔動〕焦りを戒める．

［戒指(儿)］jièzhi(r)〔名〕指輪．〈一只～〉一個の指輪．〈金～六个〉金の指輪が6個；（《金瓶梅・7》）．〈与我打～带罢〉私に指輪を作ってはめさせてください；（《元曲・望江亭・3》）．

［戒子］jièzi ＝'戒指(儿)'

［玠］
jiè 諸侯を封ずるしるしに使った大きな玉．

［届］（屆）
jiè ① 至る．〈～期〉期日・期限に達する．〈～此之际〉この関頭にあたり．②〔量〕回．期：'次'と同じ、定期的な会議、または卒業の年次などに用い、一般動作の回数には用いない．〈第一～〉第一回．第一期．〈上～〉前回．〈本～毕业生〉本年度卒業生．〈运动会举行几～了？〉運動会は何回行われましたか．㊐寧波などでは一般的な動作の回数にも用い、'次'と同じ．〈去一～〉一回行く．

［届满］jièmǎn〔動〕㊐満期になる．

［届期］jièqī〔動〕期日になる．期限になる．〈～还清〉期日までに全部返済する．〈其年乡试～，宗师行文，命县里录科〉その年の郷試の期日になりますと、試験監督官は県の役所に予備試験をするように文書で通達しました；（《醒世・18》）．

［届时］jièshí〔動〕㊐その時になる；その時間に．多く㊝・㊟．〈敬请～光临〉どうかその時間にお出でください．〈～务请出席！〉その時にはなにとぞご出席ください．〈～付款〉期限に支払う．〈请～至我驻日使馆办理手续为荷〉なにとぞその時は駐日大使館に赴き、手続きされるようお願いいたします．〈特再函请～莅临参加〉なにとぞご臨席されたく、ここに重ねてご案内申し上げます．

［疥］
jiè 疥癬．皮癬．〈～疮〉同上．

［疥疤］jièbā〔名〕疥癬のあと．

［疥虫］jièchóng〔名〕カイセンダニ．ヒゼンダニ．

［疥疮］jièchuāng〔名〕㊐ ① ☞疥癬．〈那只干枯的手上指缝间长满了～，…〉そのひからびた手の指と指との間には疥癬がたくさん出来ていた，…．〔～膏〕（ペースト状の）疥癬の薬．〔～痒，雨声响，筋骨痛，雨打洞〕〔諺〕疥癬がかゆくなりだすと雨が降り始め、筋骨が痛みだすと地面に穴があくほどの強い雨になる．② かさ；花柳病によって生じる．

［疥蛤蟆］jièháma〔名〕㊊ヒキガエル；俗語．＝'蟾蜍'

［疥蛤子］jièházi〔名〕㊄ヒキガエル．＝'疥癞蛤子'；北京．

［疥剌子］jièlázi〔名〕㊄㊞野性植物の一種で、葉の裏の絨毛が皮膚にあたると、サソリが刺すように痛い．＝'蝎子草'，'洗麻子'；北京．

［疥疠］jièlì〔名〕㊐皮癬．疥癬．〈见生枯瘠～，殆非人状〉やせ衰え疥癬に冒され、人の姿とも思われぬようすの若者がいた；（《李娃》）．

［疥螨病］jièmǎnbìng〔名〕㊊せんこう疥癬．

［疥癣］jièxuǎn〔名〕㊐疥癬．皮癬．〔～虫〕白癬菌．

［界］
jiè ① さかい．境界．〈边～〉境界．〈国～〉国境．〈省～〉省ざかい．② 範囲．〈眼～〉視界．〈管～〉管轄範囲．③ 職業・場所・仕事・性別などに基づいて分けられた社会・分野・場所．〈教育～〉教育界．〈妇女～〉婦人界．〈女～〉女性専用の所．④〔名〕㊉界；生物学分類上の最高の段階．普通、動物界と植物界に分ける．⑤〔名〕㊞界；地質時代の地層の分け方の最高の段階、地質時代の'代'〔代〕にあたる．'界'の下は'系'〔系〕．⑥〔名〕姓．

［界碑］jièbēi〔名〕境界に立てる碑．境界標．

［界壁(儿)］jièbì(r)／jièbǐ(r)㊄＝'隔壁'

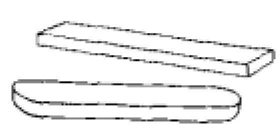
［界标］jièbiāo〔名〕境界標．

［界尺］jièchǐ〔名〕① 直線用定規；目盛りがない．② 旧時、塾生の懲罰に用いた木の板（タケのへら）．＝'戒尺'

［界点］jièdiǎn〔名〕境界点．

［界断］jièduàn〔名〕㊐遮断する．隔てる．〈虽有小巷～不通，然这小巷亦系私地，并非官地，…〉小さな通りが中にあって間を隔てているが、この小さな通りは私有地で、別に公有地でもないので、…；（《紅樓夢・16》）．

［界方］jièfāng〔名〕① ㊄紙を押さえたり、直線をひいたりする道具；先生が体罰用に使った道具；四川．〈拿着一条尺把长的木～，…〉一尺ほどの'界方'を手に持ち、…．② ㊐講釈師あるいは僧が用いた長方形の木または玉；厚さ3cmほどで、講釈・説教のはじめに、また やま場にこれで机をたたき注意を喚起したり雰囲気を盛り上げたりするのに用いた．'醒木'とも．



界方

［界分］jièfēn ＝'地界'〈宋江弟兄两个，不则一日，来到沧州～〉宋江と弟（の宋清）の二人は、ほどなく滄州の境へとやってまいりました；（《水滸・22》）．

［界箍(儿)］jiègū(r) ＝'戒箍(儿) ②'

［界河］jièhé〔名〕境界河；（国境・県境など）さかいとしての川．

［界乎］jièhu〔動〕㊐（…に）またがる．…に境する．…の間にある．（…の）境目にある；㊢．〈～两者之间〉二者の境にある．

［界划］jièhuà〔動〕（境界線で）区分けする．分ける．〈渭河和它的支流～着远处的平原〉'渭河'とその支流で大平原を区分けする．〔名〕㊐＝'界画'〈这些楼台房舍，是必要用～的〉楼台や房屋といったものは'界画'の画法で描かなくてはなりません；（《紅樓夢・42》）．

［界画］jièhuà〔名〕中国絵画の術語；画家が定規を用いて精密に宮室楼台を描くことを主体とする絵画．のちにはもっぱら亭閣楼台の類の絵画をいう．

［界口］jièkǒu〔名〕㊐境界線．〈瑁拨回马走，孙坚乘势杀过～〉蔡瑁はウマを返して逃げ、孫堅は勢いに乗じて突撃して境界線を越えた；（《三國・6》）．

［界埒］jièliè〔名〕㊐国境．境界．

［界面］jièmiàn〔名〕㊊界面．〔～电解〕界面電解．〔～电位差〕界面動電位．〔～极化〕界面分極．〔～张力〕界面張力．

［界内场地］jiènèi chǎngdì〔連〕㊍フェア・グラウンド；野球．

［界内球］jiènèiqiú〔名〕㊍ ① フェア・ボール；野球．② インサイド；卓球．③ イン；テニス、バドミントン．

［界内腾空球］jiènèi téngkōngqiú〔連〕㊍フェア・フライ；野球．

［界墙］jièqiáng〔名〕境界の塀．

［界山］jièshān〔名〕国または地域を境界する山．

J

［界石］ jièshí〔名〕境界を示す石．境界石．

［界首］ jièshǒu〔名〕辺境．境界．国境のあたり．〈不纪(经)旬日，便到楚家～〉10日とたたずに楚の国との国境までやってきた；（《變文・漢將》）．

［界说］ jièshuō〔名〕⑭定義．＝'定义'

［界外高飞球］ jièwài gāofēiqiú ＝'界外腾空球'〔連〕㊍ファウル・フライ；野球．

［界外球］ jièwàiqiú〔名〕㊍①ファウル・ボール；野球．②アウト；テニス、バドミントン．③アウト・オブ・バウンズ；バスケットボール．

［界限］ jièxiàn〔名〕①物事の境．けじめ．〈是非～〉是非の限界．〈划清无产阶级和资产阶级的思想～〉プロレタリア階級とブルジョア階級の思想に一線を画する．〈抹煞革命与反革命的～〉革命と反革命のけじめを抹消する．②限度．際限．限界．範囲．〈他们的野心是没有～的〉彼らの野心は際限がないのである．〈两边高的山石遮掩了湖水，仿佛那里就是湖水的～〉両側の高い山石が湖をさえぎり、あたかもそこが湖の境のようであった．〈超出法律～〉法律のわくを越える．③みぞ．へだたり．〈和本地人之间存在着很大的～〉地元の人との間に大きなみぞがある．④㊐バウンド．レンジ．範囲．［～尺寸］臨界寸法．［～量规］はさみゲージ．プラグ・ゲージなどの限界ゲージ．［～润滑］㊐境界潤滑．［～值］㊐閾値．

［界线］ jièxiàn〔名〕①ボーダーライン．境界線．〈规定～〉境界線を定める．〈原来她这所楼房是一个～，楼房外算是另一区域〉もともと彼女の家のこの建物が一つの境界で、その建物の外は別の区域だ．②＝'界限①'〈生死存亡的～〉生死存亡の境．〈划分两类矛盾的～〉2種類の矛盾を区分する境界線．〈和敌人划清～〉敵とはっきり一線を画す．③(事物の)ふち，へり．④㊍1)ファウル・ライン；野球．2)リミット；フェンシング．⑤㊐縦糸横糸を独特に使う刺しゅうの方法．

［界于］ jièyú ＝'界乎'〈～贫农和中农之间〉貧農と中農の境にある．

［界域］ jièyù〔名〕㊐境界．

［界约］ jièyuē〔名〕境界条約．国境条約．

［界址］ jièzhǐ〔名〕境界の場所．

［界纸］ jièzhǐ〔名〕習字のとき用いる、升目のある紙．

［界桩］ jièzhuāng〔名〕(境界を示す)標識，石柱，杭．

［诫］(*戒)

jiè 警告する．注意する．〈告～〉戒める．〈规～〉同上．

［借］

jiè ①〔動〕借りる；二重客語または物を指す客語のみを伴う．〈我～了他十块钱〉私は彼に10'元'借りた．〈我在图书馆～了一本书〉私は図書館で本を1冊借りた．〈～你的钢笔使一下〉あなたの万年筆をちょっと使わせてください．〈我会向别人～〉ほかの人に借りられます．〈好～好还，再～不难〉貸し借りをちゃんとしておけば、その次も借りやすい．〈佛印见问，于门吏处～纸笔墨来，便写四句，送入府去〉仏印は問われますと、門番の所から紙と墨を借りてきて、4句したためて、役所に届けました；（《清平・陳巡檢》）．②〔動〕貸す；一定の前後関係に限って、「貸す」という意味になる．1)'给'によって借りる人を導く．〈当时下大雨，亏得他～了一把雨伞给我〉そのとき大雨が降ったが、さいわいなことに彼が私に傘を貸してくれた．〈我～给你词典，你好好ㄦ学习吧！〉きみに辞書を貸してあげるから、しっかり勉強しなさい．〈自行车已经～给小王了〉自転車はもう小王に貸してしまった．2)そのほかの場合．〈图书馆今天不～书〉図書館は今日は本を貸し出さない．〈我向你借，你不～，小英向你借，你～不～？〉ぼくが貸してくれといっても貸さないが、小英が借りたいというと貸してやるのか('你'が貸す立場であることが、話の場で明らかである)．〈二十块钱够不够？要不够，我再～你十块钱〉20'元'で足りますか．足りなければ、もう10'元'お貸しします('我'が貸す立場にいることが、明らかである)．③〔動〕借りる．他の目的に利用する；'着'をつけて用いることが多い．〈～题发挥〉☞'借题'〈～着今天这个机会，我把自己对教学改革的一些初步想法谈一谈〉今日のこの機会をかりて、教育改革について私の一応の考え方を述べてみたいと思います．〈晚上，队伍～着月光出发了〉晩に隊の一行は月の光をたよりに出発した．④たとえ…でも．＝'即使'〈～第令毋斩，而戍死者固十六七〉たとえ死罪にならなくとも、いくさで死ぬ者は10人中6，7人はいる；（《史記・陳涉世家》）．⑤〔名〕姓．

［借办］ jièbàn〔動〕㊐借りる．〈我从丈人～得几贯钱来养身活命〉私はしゅうとの家から身すぎ世すぎのためにお金を数'贯'借りてきたのだ；（《京本・15》）．

［借本治生］ jiè běnzhì shēng〔成〕お金を借りて生活する．

［借财气］ jiè cáiqì〔熟〕㊐寺や廟に行って金運があるように祈ってくること．

［借车者驰之］ jiè chē zhě chí zhī〔諺〕('借衣者被之'と続き)美しい車に乗り、美しい着物を着ていても、みな借り物である；（《戰國策・趙策》）．

［借齿牙］ jiè chǐyá〔熟〕㊐人の言葉を借用する．

［借词］ jiè，cí〔動〕口実を設ける．借口する．［～推诿］〔成〕口実を設けて人になすりつけようとする．〔名〕(jiècí)①口実．〈以'忙'为～〉忙しいのを口実にする．②㊐借用語．

［借此］ jiècǐ〔動〕この機を借りる．〈大家～谈谈吧！〉みんなこの機会に語り合いましょう．〔接〕㊐これによって．それによって．よって．〈他给小孩讲故事，～对他们进行教育〉彼は子どもに物語をし、それで彼らを教育した．〈你～可以支持生活么？〉あなたはこれで生活を維持できますか；（《魯・彷・酒》）．

［借代］ jièdài〔名〕修辞法の一つ．あるものを別のもので例えること．比喩；例えば'红领巾'〔赤いネッカチーフ〕で'少先队员'〔少年先鋒隊〕を例えるなど．

［借贷］ jièdài〔動〕(金を)借りる．借用する．借金する．〈他从没有向人家～过〉彼はこれまで人にお金を借りたことがない．〈自己手边的现款不够，只好向那家银号～〉自分の手元の現金が足らないので、やむを得ずその金融機関に金を借りる．〈或是～不遂，不好意思前来见我〉ひょっとして借金できず、私に会うのが都合悪いと思っているんじゃないかなあ；（《三俠・4》）．〈何不去～，为求官之资？〉仕官するための資金として、どうしてお金を借りに行かないのですか；（《警世・31》）．〔名〕(簿記などの)借方と貸方．貸借．［～关系］貸借関係．［～清单］貸借勘定書．［～资本］㊐貸付資本．［冒险～］㊐船底抵当貸借．

［借单(ㄦ・子)］ jièdān(r・zi)〔名〕借用証書．

［借当］ jièdàng〔動〕㊐質草を借りる．〈听他和鸳鸯～，自己不便答话，…〉彼が鴛鴦に質草借り受けの相談してるのを聞き、口をはさむのは具合が悪いだろうと、…；（《紅樓夢・72》）．

［借刀杀人］ jiè dāo shā rén〔成〕人の刀を借りて人を殺す．㊐相手の力を逆用して悪事を働く．陰険な手段で人をあやめる；（《紅樓夢・65》）．〈要挑拨你我以便～？〉きみと私の間に水をさし、そして人をやっつけようとするのではないか．

［借刀竖磨］ jiè dāo shù mò〔諺〕('借牛贪卦'と続き)借りて来た刀なら刃先が傷むのもお構いなしに立てて研ぐし、借りて来たウシならできるだけこき使う．㊐自分の物ならだれでもたいせつにするが、他人のものや公のものとなると、どうも粗末にしがちである．

［借道］ jièdào〔動〕①経由する．〈～香港回国〉香港を経由して帰国する．②道を借りる．

［借地不拆屋］ jiè dì bù chāi wū〔連〕借地に家を建て、期限がきて、土地を返す時に、家屋付きで返すこと．

［借调］ jièdiào〔動〕①借りて間に合わせる．借りて手当てする．借りて配当する．〈向各工厂～大卡车来代替公共汽车〉それぞれの工場から大型のトラックを借りてきてバスの替わりにする．②出向する．出向させる．出向してもらう；もとの職位のまま他のポストに移り勤務する．また臨時に労働者・職員などを他の職場から借りること．〈想办法把她～到油泵厂〉なんとかして彼女を油圧ポンプ工場へ出向させる．

［借东风］ jiè dōngfēng〔熟〕良い機会を利用する．チャンスをつかむ．有利な形勢を利用する；諸葛亮・周瑜が赤壁で曹操の軍を東風を借りて焼き打ちした故事から．〈我们这回要学诸葛亮，借一借东风！〉我々は今度は諸葛亮に学んで潮時を利用しなければならない．〈我们这回要向外国学习，借一借东风了〉私たちは、今回有利な条件を得るため外国に学ぶことになった．［～杀曹操］〔諺〕東風を利用して曹操を殺す；赤壁の戦いのときのように好機があれば、すかさず敵をやっつける．

［借读］ jièdú〔動〕(小・中学生が戸籍所在地の学校に行けないとき)臨時に他の学校で学ぶ．〈学生～一般不超过一个学期〉学生は他の学校で臨時に学ぶ場合、一般的には一学期を超えてはならない．

［借端］ jièduān〔動〕事にかこつける．言いがかりをつける．口実をさがす．糸口をさがす．〈总得～报复他一次，方洩得心头之恨〉何か口実をみつけて必ずや彼に復しゅうしなければ心の恨みは晴れるものではない；（《官場・12》）．［～生事］〔成〕言いがかりをつけてごたごたを起こす．

［借掇］ jièduó〔名〕㊐いろいろなサービス；'借'はこの場合貸す意、'掇'は呉語で運んで持ってくる意；又㊐．〈些小～〉ちょっとしたこまごました心遣い；（《初拍・11》）．

［借方］ jièfāng〔名〕簿記の左方．借方；日語．〈记入～〉借方に記入する．［～传票］支払伝票．借方伝票．［～余额］借方残高．［～帐目］借方勘定．

［借风使船］ jiè fēng shǐ chuán ＝'借风驶船'〔成〕他人の力を借りて事を行うこと．人の力で自分の便宜をはかること．行きあたりばったり、あなた任せなたとえ．また勢いに乗って、あるいは機会に乗じて事を行うのに例える．〈他便乐得～，…〉彼女はそこでもっけの幸いと風に帆かけて、…；（《紅樓夢・91》）．

［借高坡下驴］ jiè gāopō xià lǘ〔熟〕㊐高い坂を口実にしてロバを下りる．㊐体裁を整えるため口実を設けて、苦境から逃れること．

［借给］ jiègei(又)jiègěi〔動〕貸与する．貸す．〈请～我词典查查！〉私に辞典を貸してください．

［借公济私］ jiè gōng jì sī〔成〕公の機会を利用して私的なことをやる．職務上の権力を利用して、個人の利益をはかること．

［借古讽今］ jiè gǔ fěng jīn〔成〕昔の人物・事物を評論するという名目を借りて現在を風刺する．故事を借りて現在の事柄を風刺する．〈有些传统戏，讽刺暴发户嫌贫爱富，硬逼女儿退婚，～，对现在的某些人也有教育意义〉ある伝統芝居の中には、にわか成金が貧乏を嫌って金持ちを好み、娘にむりやり婚約の解消を迫ったりするのを風

J

刺しようと、故事を借りて現在の事柄を風刺しているものもあるが、現在のある人たちに対しても教育的な意義がある.

[借谷子还糠] jiè gǔzi huánkāng 〔諺〕もみゴメを借りてぬかを返す. (喩)気まずい思いをすること. 面(つら)はゆい思いをすること. 〈男人半天没有做声, 后来才好像借他的谷子还他的糠似的, 不高兴地答道：…〉男はしばらく黙っていたが、面はゆい思いで、いやいやながら…と答えた.

[借故] jiègù 〔動〕事にかこつける. 口実を設ける. 文句をつける. 言いがかりをつける. 〈他不愿意再跟他们谈下去, 就～走了〉彼はそれ以上彼らと話したくなかったので、口実を設けて行ってしまった. 〈她不等老黄妈讲完就～跑开了〉彼女は老黄媽が言い終わらないうちに、口実を設けて行ってしまった. 〈我在小茶棚子里, 等了一下午, 他～不来见我〉わたしは小さな茶店で午後ずっと待っていたが、彼は口実を設けて、わたしに会いに来なかった. 〈他～躲开我走了〉彼は事にかこつけて僕を避けて逃げていった. 〈老婊子心中别有算计, ～来看七爷〉老妓女(ぎじょ)はほかに計算があって、口実を設けて七爺に会いに来た. 〈他又爱～去温存她, 或者送些报纸去, 或者送些苹果去〉新聞を渡してやったり、リンゴをとってやったり、何かにかこつけてはよく彼女の世話を焼いた. [～生端] 〔成〕機会を利用して、わざと事件をひき起こすこと. 口実を設けてけんかをしかける. [～生风] 〔成〕(方) 口実を作って事を起こす. 事を起こす. きっかけを作る；[四川].

[借光(ㄦ)] jiè, guāng(r) 〔動〕(ちょっとした)おかげを被る. わずかな助けを借りる. 少しばかり人の世話になる. 〈这是～的事, 得感谢您呢！〉これは、あなたのおかげですから、とても感謝しています. 〔応〕ちょっと伺います. ちょっと通してください；また人を煩わしたときのお礼の、あるいはお願いの言葉としても用いる. 〈借个光, 让我过去！〉すみませんが通してください. 〈～, 百货大楼在哪ㄦ？〉すみませんが、デパートはどこでしょう. 〈伙计, ～问一声, …〉店員さん、ちょっとお尋ねしますが、…；(《三俠・65》).

[借贵利] jiè guìlì 〔熟〕(方) 高利で金を借りる；[四].

[借户(ㄦ)] jièhù(r) 〔名〕借り方；借家人・借地人など.

[借花献佛] jiè huā xiàn fó ＝'借花供佛' 〔成〕花を借りて仏に献じる；人の物を自分の贈り物にする. 人の物で義理を果たすことのたとえ. 人のふんどしで相撲をとる. ＝'寄花献佛' 〈今日小人～, 多敬一杯〉今日は私は人さまのものを借りて、一杯さし上げましょう；(《初拍・19》). 〈既然哥哥有酒, 我们～, 与哥哥上寿咱〉兄さんがお酒を持っておいでであるからには、借り物の酒ではあるけれど、兄さんに長寿のお祝いをしよう；(《元曲・殺狗勸夫・楔子》).

[借换] jièhuàn 〔動〕(白) (金などを)借りる, 借用する. ＝'借应'

[借火(ㄦ)] jiè huǒ(r) 〔連〕(たばこの)火を借りる. 〈给我借借火ㄦ！〉ちょっと火を貸してください. [～打劫] 〔成〕火事場どろぼうをする. (例)〈不应当～呀！〉火事場どろぼうをしてはいけないよ.

[借机] jièjī 〔動〕機会を借りる. 機に乗じる. 〈～攻击〉機会を借りて攻撃する. 〈～说了他一顿〉いい機会とばかり彼をしかった.

[借记] jièjì (簿)〔名〕借方. 負債. [～通知单]借方票. [～通知书]引き落とし通知書. 〔動〕借方に記入する；借方記入.

[借鉴] jièjiàn (書)〔動〕参考にする. 手本にする. 戒めとする. かがみとする. 〈～古人〉古人をかがみとする. 〈～外国的经验〉外国の経験に照らして考えてみる. 〈～外国优秀的文艺作品〉外国の優れた文芸作品を手本にする. 〈可供别国～〉他国の参考となる. 〈这一范例, 对于我们今天繁荣文艺创作都值得～和参考〉この模範事例は、われわれの今日の文芸創作の繁栄にとって手本と参考に値する. [～作用]戒める役割. 〔名〕手本. かがみとすべきもの. 〈作～〉手本にする. 〈对成就最高的古典节目, 要保存下来作为～〉最もすぐれた古典演目に対しては、保存して手本としなければならない.

[借剑杀人] jiè jiàn shā rén 〔成〕他人を利用して人を害するたとえ. ＝'借刀杀人' 〈弄小巧, 用～〉小細工をし、'借剑杀人'の策を弄(ろう)する；(《紅樓夢・69》).

[借交报仇] jiè jiāo bào chóu 〔成〕人に雇われ、代わってかたきを討つこと；(《水滸》).

[借景] jièjǐng 〔名〕(造) 借景；造園技術で、周りの景色と一体化させること、また園内の各風景を互いに際立たせることをいう.

[借景生情] jiè jǐng shēng qíng 〔成〕① ある事を借りて事を始める. ② ある事をきっかけにして、騒ぎたてる. ＝'借端生事'

[借镜] jièjìng ＝'借鉴'

[借酒浇愁] jièjiǔ jiāochóu 〔連〕酒で悲しみを消す.

[借酒三分醉] jiè jiǔ sān fēn zuì 〔熟〕酒を借りてほろ酔いかげんになる. (転) なにかにかこつけておおげさにする. 事を借りて威張りちらす；《紅樓夢・44》では'倚酒三分醉'とする.

[借据] jièjù 〔名〕借用証書. 〈把大東的田契、～、存折, 都往口袋里塞〉大東の土地証書・借用証書・預金通帳をみなポケットに押し込んだ. 〈借钱不写一纸～〉金を借りるときに借用証書を書かなかった. 〈～由出借人保存, 到期凭～收回借出的钱或物〉借用証書は貸出人が保管をし、期限が来たら借用証書に基づいて貸出した金銭もしくは品物を回収する.

[借考] jièkǎo 〔名〕他郷で全国統一の大学入試を受けること；中国では戸籍のある所での受験が義務づけられているが、公的理由でそれが不可能な場合、一定の手続きを経て他郷でも受けることができる.

[借口] jièkǒu 〔動〕口実を設ける. 口実にする. 〈～有病不上课〉病気を口実に授業に出ない. 〈别～快速施工而降低工程质量！〉速く施工することを口実にして工事の質を落とすな. 〈我得千金, 可～以见吾父母〉私が千金を手に入れれば、それを口実にして私の父母に会うことができる；(《警世・32》). 〔名〕口実. 言い逃れ. 〈制造～〉口実を作る. 〈寻找～〉口実をさがす. 〈别拿忙做～而放松学习！〉忙しいことを口実にして学習をおろそかにするな. 〈适当的～却又想不出来〉適当な口実も考えつかない. 〈我又找不到～, 我不好走开〉それに口実がみつからないし、行ってしまうのは都合が悪いわ.

[借款] jiè, kuǎn 〔動〕① 借金する. 〈向银行～〉銀行から金を借りる. ② 金を貸す. 〈～给施工单位〉施工部門に金を貸す. 〔名〕(jièkuǎn) 借金. 借款. 借入金. 負債. 〈一笔～〉一口の借金. 一筆の貸し金. 〈用国外～支付的基本建设拨款〉国外からの借入金で支払われた基本建設支出. 〈觉新平日的信用又好, 所以～的事一说就成功了〉覚新の日ごろの信用も良かったので、借金の申し出はひと言で成立した. [～合同]借款契約.

[借力挺] jièlìtǐng 〔名〕(体) パワー・ジャーク；重量挙げ.

[借力推举] jièlì tuījǔ 〔連〕(体) ジャーク・プレス；重量挙げ.

[借粮] jièliáng 〔動〕(旧) 盗賊団が武力を背景に物資をめしあげる、もしくは強奪する.

[借乱裹乱] jiè luàn guǒ luàn 〔成〕人の混乱に乗じて事を起こす. 人の乱れを助長させる.

[借米下得锅] jiè mǐ xiàde guō 〔諺〕('讨米下不得锅'と続き)貸し借りの関係はあまり重大な関係にならない；借りたコメは食べてもあとで返すからよいが、もらったコメは終生恩にきなくてはならなくなる；(《金瓶梅・31》).

[借名] jiè, míng 〔動〕他人の名義を借りる. 〈借他人之名〉同上. 〈～讹诈〉他人の名を借りて言いがかりをつけ、金品をだましとる. 偽名で金をゆすること.

[借你口中言] jiè nǐ kǒuzhōng yán 〔諺〕('传我心腹事'と続き)自分の腹にだけ持っていることを人の口を借りて言い出してもらう. 人の口を借りて胸のうちを伝える；(《兒女・40》).

[借票] jièpiào 〔名〕借用証書.

[借期] jièqī 〔名〕借り出し期間.

[借契] jièqì 〔名〕借用証書. 証文. 〈立～〉借用証を書く；(《金瓶梅・19》).

[借取] jièqǔ 〔動〕一時 人のお金や物を借りる.

[借券] jièquàn (書)＝'借据'

[借如] jièrú 〔接〕(書) もし…ならば. ＝'如果'

[借尸还魂] jiè shī huán hún 〔成〕死んだ人の魂が他人の死体を借りて生き返る. 死んだ人は屍(しかばね)が朽ちても魂はなお消えうせず、他人の屍を借りて生き返ることができるとの迷信. (転) 姿を変えて復活させる. 消滅・没落した思想・勢力などが他の名目を借りて再度現れることのたとえ；(《元曲・鐵拐李・4》).

[借时观音佛] jiè shí guānyīnfó 〔諺〕('还时似阎罗'と続き)借りるときの地蔵顔、返すときの閻魔(えんま)顔. 借りるときの恵比寿(えびす)顔、返すときの閻魔顔.

[借势(ㄦ)] jiè, shì(r) 〔動〕勢いを借りる. 機に乗じる. ＝'趁势ㄦ'

[借事生端] jiè shì shēng duān 〔成〕けちをつけて事を起こす. ないけちをつける. 〈这是想～啊〉これはきっと言いがかりをつけようというのだろう.

[借手] jiè, shǒu 〔動〕他人の手を借りる.

[借寿] jiè, shòu 〔動〕自分の寿命をお貸しする；親しい人が病気のとき回復を祈る言葉. 自分の寿命を縮めることで、親を病から救ってほしいと神に祈る.

[借书] jiè shū 〔連〕本を借りる. 本を貸す. [～处](図書館の)貸出窓口. [～单]本の貸出請求書. [～卡]本の貸出カード. [～台]本の貸出カウンター. [～证]本の貸出証.

[借水推船] jiè shuǐ tuī chuán 〔成〕流れに乗って事を行う. ＝'顺水推舟' 〈狱官～, 权把吴清收监〉獄卒は渡りに船というわけで、ひとまず呉清を収監した；(《警世・30》).

[借水行舟] jiè shuǐ xíng zhōu ＝'借风使船' 〈又说小人～, 希图这三百两银子, 将我打了二十板子〉さらに私がすきを見て例の300'两'の銀をだましとろうとしているのだなとおっしゃり、私を20たたきにされたのです；(《三俠・46》).

[借宿] jiè, sù 〔動〕宿を借りる. 泊めてもらう. 〈在农民家里～了一夜〉農家に一夜の宿を借りた. 〈他就在门楼底下一蹲, 专等里头有人出来, 好跟人家～〉彼は宿を借りようと、屋根つきの門の下にうずくまり、中からだれかが出てくるのをただ待っていた. 〈只好找个人家借个宿ㄦ〉人家をさがして宿を借りるしかない；(《三俠・24》). 〈与朱三妈～了一夜〉朱三媽に一夜の宿を借りた；(《京本・15》).

[借他的拳] jiè tāde quán 〔諺〕('撞他的嘴'と続き)彼の拳(こぶし)を借りて彼の口を突く. 相手の力を利用して相手をやっつける.

[借梯子下楼] jiè tīzi xiàlóu 〔熟〕ある機会や勢力を借りて困難な境地を脱する.

J

[借題] jiètí ＝'借題目' 〔動〕(事に)かこつける. 〈这并非～在骂我〉これは事にかこつけて私をののしっているわけではない;(《魯·彷·祝》). [～发挥]〔成〕他の話題や事に寄せて自分の本当の気持ちや意見を発表する. ある事柄を借りて題目とし、文章を作って、それにかこつけて自分の本当の意見を表明する. 例〈谈话中偶然谈到了《雷雨》、老张便～, 大谈了一通对曹禺剧作的评价〉話しているうちに偶然《雷雨》の話になると、老張はそれにかこつけてその事について自分の考えを述べ、曹禺の脚本についての評価をおおいに語った. 例〈他只好拿阿萱来～〉彼は仕方なく阿萱をだしにしてあてこすった. 例〈如今既然为此闹到这步田地, 何不～〉今、事がここまできたからには、お題目にかこつけて、一つやってみてはどうか;(《三俠·79》).

[借条(ル)] jiètiáo(r) 〔名〕(略式の)借用書. 借用の書き付け. 〈一张～〉一枚の借用の書き付け.

[借帖] jiètiě 〔名〕借金の証文.

[借听于聋] jiè tīng yú lóng 〔成〕耳の聞こえない人に聞いてもらう;不可能なこと. むだなことのたとえ. 〈～, 问道于盲〉耳の不自由な人に聞いてもらい、目の見えない人に道を尋ねる;(韓愈《答陳生書》).

[借歪的] jièwāidī 〔応〕(方) ちょっとよけてください. ちょっと通してください;(西).

[借位] jiè, wèi 〔動〕(数) 引き算で高い位から借りて来る. 〔名〕(jièwèi) 借り.

[借问] jièwèn 〔応〕人にものを尋ねるときに用いる. 〈～, 这里离城还有多远?〉ちょっとお尋ねしますが、ここは町からどのくらいありますか. 〈～一声, 这一溜ル有姓唐的吗?〉ちょっとお尋ねしますが、このあたりに唐という人がいますか.

[借饷] jiè, xiǎng 〔動〕金、または糧秣を借りる.

[借项] jièxiàng 〔名〕(簿) 借方勘定.

[借孝] jièxiào 〔動〕喪に服している人が、何かの理由で一時吉服を着る.

[借歇] jièxiē 〔動〕(旧) 場所を借りて休む. 場所を借りて泊まる. 宿を借りる. 〈只得往同乡柳监生寓所～〉しかたなく同郷の柳監生の寓居に宿を借りて泊まった;(《警世·32》). 〈那里若有方便处, 待徒弟们来, 一同～〉あちらに都合のよいところがあれば、弟子たちが来てから宿をいっしょに借りよう;(《西遊·28》).

[借一步] jiè yī bù 〔連〕(旧) ちょっとご足労願いたい. 〈可～说话〉お話したいのですが、ご足労願えませんか;(《水滸·20》).

[借一肩(ル)] jiè yī jiān(r) 〔連〕(旧) 物を担ぐ時、人にかわりに担いでもらい少し休む. (転) 人の物を借り、抵当にして得た銭で急をしのぐ. ＝'借力歇肩' 〈自然是他拿去暂时～ル, …〉むろんあの人が持ち出して、一時借金の肩代わりをするつもりだったんでしょう、…;(《紅樓夢·73》).

[借一借] jiè yī jiè 〔応〕(方) ちょっと通してください. ちょっと道をあけてください;(西).

[借以] jièyǐ 〔接〕(書) それによって. 〈略举几件事实, ～证明这项工作的重要性〉幾つかの事実を挙げ、それによってこの仕事の重要性を証明する. 〈他往往以天马自喻, ～标榜自己才能出众, 生就不凡〉彼はしばしば天馬をもってみずからを例え、それによって自分の才能が衆にぬきんでており、生まれつき非凡であることを人々にひけらかした.

[借因由ル] jiè yīnyour 〔連〕かこつける. 口実を設ける. ＝'借故' 〈他借个因由ル、中途退出了会场〉彼は口実を設け、途中で会場を退出した.

[借引子] jiè yǐnzi 〔熟〕(方) 話題をうまく理由にむすびつける. 口であれこれごまかしながら理由をさがす;〔東北〕.

[借用] jièyòng 〔動〕① 借りて用いる. (道具などを)借用する. 〈～一下你的铅笔!〉あなたの鉛筆をちょっとお借りします. 〈她本来希望在王氏的身上找到帮助, ～王氏的力量压倒淑华〉彼女はもともと王氏に助けを求め、王氏の力を借りて淑華を圧倒したいと思っていた. ② 別の用途に用いる. 〈'道具'这个名词原来指和尚念经时所用的东西, 现在～来指演戏时所用的器物〉「道具」という名詞はもともと僧侶がお経を読むとき用いる物を指したのだが、今は芝居に用いる器物を指すのに用いられている.

[借由子] jiè yóuzi(又)jiè yōuzi 〔連〕(方) 口実にする. 事にかこつける. ＝'借故';〔北京〕,〔東北〕. 〈借个由子出趟门ル〉口実を設けて外出する. 〈那是～〉それは口実だ. 〈你不用拿下雨～不去〉雨を口実にして行かないなどというな.

[借予] jièyǔ 〔動〕(書) 貸与する. 貸す.

[借喻] jièyù 〔動〕たとえを引く. 例える. 〔名〕修辞法のたとえの一つ.

[借寓] jièyù (書)＝'借宿' 〈那时瞿秋白～在鲁迅先生家中〉その時、瞿秋白は魯迅先生の家に寄寓していた.

[借约] jièyuē 〔名〕借用証書.

[借阅] jièyuè 〔動〕借りて読む. [～单]図書館の貸出証.

[借债] jiè, zhài 〔動〕借金する. 〈那么, 卖东西、～, 总不会饿死罢〉それなら、物を売ったり、借金すれば、どんなことがあっても飢え死にすることはないでしょう. 〔名〕(jièzhài) 借金. 借財. 借款. 借入金.

[借帐] jiè, zhàng ＝'借債'

[借支] jièzhī 〔動〕① 前借りする. 〈我去办公, 我不过想～一点钱〉私は職場に行って少しばかりのお金を前借りしたいと思っているにすぎない. ② 前貸しする.

[借汁(ル)下面] jiè zhī(r) xià miàn 〔熟〕汁を借りてうどんを入れる. (転) 人のものを借りて、ほかの人に恩恵を施したり義理をはたす. 人のふんどしで相撲をとる;(《金瓶梅·73》).

[借重] jièzhòng 〔動〕(敬) お力になっていただく. 力を借りる. お力添えを頼む. (名望·権勢ある人に)頼って事をする. 〈以后～您的地方还很多, 还要常来麻烦您〉これからもお世話になることが多く、まだしばしばごめんどうをおかけしにあがることになるでしょう. 〈这事只有～于他〉このことは彼の力をお借りするほかはありません. 〈多多～费神〉どうもお気を遣わせてすみません、たいへんごめんどうをおかけしました. 〈目前就要～诸位跟我帮个忙了〉今や皆さんに私のお助けをお願いしなければなりません;(《官場·49》). 〈李保连忙答应道:请了!～!～!…〉李保はあわてて、ありがとう、おかげさまで、…と返事した;(《三俠·4》).

[借主(ル)] jièzhǔ(r) 〔名〕借り主. 債務者.

[借住] jièzhù 〔動〕暫時借りて寝泊まりする.

[借助] jièzhù 〔動〕(書) ① 助けを借りる;多く'～于'とし. 〈～月光走路〉月の光をたよりに歩く. 〈要窥探极远的东西, 就得～于望远镜〉遠い所の物を探ろうとすれば、望遠鏡の助けを借りなければならない. ② お金を援助する. 〈他穷得两手空空, 连旅费还是友人～的〉彼は一文なしで、旅費さえも友人の援助によるものである.

[借箸] jièzhù 〔動〕(書) 他人のため計略を立てる. 他人に代わってはかりごとをめぐらす. 人のためにはからう. [～代筹]〔成〕同上;(《史記·留侯世家》).

[借资] jièzī 〔動〕資本を借りる. 〈向银行～〉銀行から資本を借りる.

[借字] jièzì 〔名〕(語) 仮借字.

[借字ル] jièzìr ＝'借据'

[借走] jièzǒu 〔動〕借りて行く. 〈那本词典他～了〉その辞典は彼が借りていった.

[蚧]
jiè ☞'蛤蚧'

[唶(一)]
jiè 称賛の声. // (二) jí, (三) zè

[剁]
jiè (方) ① 〔動〕のこぎりで切る;(西). 〈～木〉(のこぎりで)木を切る. ② 〔動〕刃物で刈る. 刃物で切る;(四).

[堺]
jiè ＝'界'

[骱]
jiè 〔名〕(方) 関節;(呉). 〈脱～〉関節が外れる. 脱臼する.

[解(一)](觧)
jiè ① 〔動〕(財物·犯人などを)護送する. 〈起～〉護送する. 〈不提防汤隆伏在路边, 被他一钩镰枪拖倒马脚, 活捉了～来〉はからずも湯隆が道ばたに伏せていて、その'镰枪'〔先に鎌状の武器を取り付けた槍〕にウマの足をひっかけられて引き倒され、いけどりにされて引かれて行った;(《水滸·118》). ② (神に)供え物を贈る. 〈昔苏峻时, 公于白石祠中祈福, 许赛其牛, 至今未～, 故为此鬼所考〉昔、蘇峻(が謀反を起こして庾亮が討伐した)のときに、あなたは白石祠で(神に)幸運を祈り、ウシを祭るのを約束したが、まださささげていないので、この鬼神に罰せられたのだ;(《晋書·戴洋傳》). ③ 〔動〕(旧) (質屋に)質草を入れる. 質入れする. 〈不止一日, 身边细软衣物～尽〉まもなく、携帯していた装身具や衣服は質に入れ尽くした;(《警世·20》). 〈这带是无价之宝, 只要～他三百贯〉この帯は値のつけられない宝だが、3百'貫'出してもらえればよい;(《古今·36》). 〈～了十两小银使用了〉質入れして10'两'を借りて使った;(《水滸·38》). ④ (旧) 賃借りする. 〈～房〉☞〔語彙〕. 〈～一房歇泊〉一部屋借りて泊まる;(《清平·楊温》). // (二) jiě, (三) xiè

[解差] jièchāi(又)jièchai (旧) 〔動〕犯人を押送する. 物·金を護送する. 〔名〕犯人を護送する職務、またその人. ＝'解官' 〈俩～就为的是这个:临完, 公事也交待啦, 钱也到手啦〉二人の護送役人はとどのつまり、公務を果たし、金も手に入れるということのためにそうするのだった. 〈我明白这是××队派来接我的～〉私はこれが私を迎えに××隊から派遣されてきた犯人を護送する者であるとわかった.

[解呈] jièchéng (旧)＝'解批'

[解当] jièdàng 〔動〕(旧) ① (質屋が金を)貸し出す. 〈把印子铺只是收本钱赎讨, 再不～出银子去了〉質屋は元手を回収するだけにして、もう銀子は貸し出さないことにした;(《金瓶梅·95》). ② 質に入れる. 抵当に入れて金にかえる. 〈无钱时便脱身上衣服去～〉金のない時には着ている服を脱いでかたにおく;(《醒世·4》). 〈连衣服都～来吃在肚里〉着物まで質入れして食べ物に換えてしまった;(《醒世·20》). [～铺]質屋. 例〈小的偷的～的人家一付金头面〉私は質屋に質入れされた人様の金の髪飾りを盗んだ;(《金瓶梅·95》).

[解道] jièdào 〔動〕(旧) '道'〔行政単位の一つ. 清代は'省'の一つ下の単位〕に護送して取り調べる. 〈还叫兄弟快来, 不然就要～〉なお弟を至急よこしてください、さもないと'道'に送られてしまいます;(《紅樓夢·91》). ☞'解道 jiědào'

J

[解典库] jièdiǎnkù ＝'解典铺'／'解库'
[解发] jièfā〔動〕㊀ 犯人の身柄を送致する.〈一面分付教合陷车,商量差人～起身〉また一方で護送車を造るよう命じ,犯人の身柄送致にあたる者の人選を相談させた;(《水滸·40》).
[解犯] jièfàn〔動〕犯人を護送する.
[解房] jièfáng ㊀〔名〕＝'解库'〔動〕部屋を借りる;宿に泊まる.〈路上一似姐妹,～时便说是哥哥妹妹〉路上では姉妹のようにして,宿に泊まる場合には兄と妹だと言えばいいのだ;(《警世·37》).
[解赴] jièfù〔動〕㊀ 護送する.
[解官] jièguān〔名〕㊀ 護送役人.護送官吏.罪人·物資·資金などの護送を担当する役人.☞'解官 jiěguān'
[解库] jièkù〔名〕㊀ 質店.〈把这条带去禁魂张员外～里去解钱〉この帯を持って'禁魂'の張だんなの質店へ行って金に換えてこい;(《古今·36》).〈王庆只得脱出身上衣服,向～中典了两贯钱〉王慶は服を脱いで質店からお金を2'貫'借りるほかはなかった;(《水滸·103》).〈咱待把三五百贯钱与他开个～〉私は4,5百'貫'の金を彼に与えて質店を開かせようと思う;(《新編五代》).
[解款] jiè, kuǎn〔動〕金を護送する.
[解粮] jiè, liáng〔動〕食糧を護送する.
[解批] jièpī〔名〕㊀ 犯人·商品などを護送する公文書.〈当堂将那～上姓名逐一点过,叫到郑蕊珠〉当堂はその護送公文の姓名を逐一点検し,鄭蕊珠を呼び出した;(《二拍·25》).〈张千身边带了公文～,和李万商议〉張千は手元に犯人護送の公文書を持っていたので,李万と相談した;(《古今·40》).
[解铺] jièpù〔名〕質屋.〈初到南京时,只是一个小小～〉南京に来た当初は小さな質屋でしかなかった;(《初拍·15》).
[解钱] jièqián〔動〕抵当に入れる.質入れする.〈明日竟到他家～,必有说话〉明日あの人のところへ質入れしに行けば,きっと何か話があるでしょうが;(《初拍·36》).
[解人] jièrén ＝'解子 jièzi'☞'解人 jiěrén'
[解神] jièshén〔動〕㊀ 神に供え物を贈る.〈杀十牛～〉10頭のウシを殺して神にささげた;(《南史·王敬則傳》).
[解送] jièsòng〔動〕(財物や犯人を)護送する,送り届ける.
[解头] jiètóu〔名〕㊀ ①＝'解元①' ②金品や犯人を護送する役人の頭目.
[解投] jiètóu〔動〕㊀ 犯人を送り届ける.〈把林冲～那个去处来〉林冲をある所へしょっぴいてまいりました;(《水滸·10》).
[解往] jièwǎng〔動〕(…へ)護送する;不完.〈～原地〉元の場所へ護送する.
[解饷] jièxiǎng〔動〕㊀ 租税を中央へ送る.金銭を中央政府に護送する.
[解元] jièyuán〔名〕① 明清時代,科挙の'乡试'の首席合格者を指した;唐代には地方で選抜し,長安に送って受験させたから;'解'は護送する.〈那时～何澄,是极相知的朋友〉その時の解元は何澄であったが,この人は最も親しい友達であった;(《初拍·16》).② 金元時代,知識分子に対する呼称.〈欲见～,未敢擅便〉あなたさまにお会いしたく思って,ご都合をはかりかねているのです;(《古今·34》).
[解状] jièzhuàng ㊀＝'解批'
[解子] jièzi〔名〕㊀ 護送役人.〈刘青在外面已自买嘱～〉劉青は外部ですでに護送役人を買収しておりました;(《古今·39》).

[犗] jiè 去勢したウシ.

[髻] jiè まげに結ってかんざしを挿した髪.＝'簪髻'

[褯] jiè (～子)〔名〕㊀ 赤ん坊のおしめ.おむつ.＝'尿布'

[藉㊀] jiè ①むしろ.敷き物.下に敷く物.② 下に敷く.あてる.〈枕～〉折り重なって倒れる.雑魚寝する.〈老梅花树有三丈高,开花时如一树绛雪,花落时～地一寸厚〉古いウメの木で,3'丈'も高さがあり,花の時は赤い雪のようで,散る時は地上に1'寸'の厚さに敷きつめる.〈兼撤所～刍藁分用,委质可矣〉それに私が敷いている干し草をひろげ,二人で使うようにして,そこに横になればいいでしょう;(《夜怪》).③〔動〕頼りにする.＝'借'〈他对于～良心做护符的周如水起了反感〉彼は良心に頼ることをお守りにする周如水に対して反感をもった.④〔動〕かこつける.＝'借' ⑤ 顧みる.〈芒郎脱命,怎～牛畜?〉牧童は命からがら逃げ,とてもウシなどかまっていられない;(《劉知遠》).∥㊁ jí
[藉不的] jièbude〔動〕㊀ ひまがない.かまっていられない.
[藉草枕块] jiè cǎo zhěn kuài〔成〕わらを敷いて土塊をまくらとする;古時,親の喪に服すときの礼節.'藉草'は'寝苫'〔むしろの上に寝る〕で,子はむしろに寝て,土に帰った親をしのぶ.《儀礼·既夕礼》に'寝苫枕块'とある.〈不免在灵旁～,恨苦居丧〉霊柩のそばで,草を敷き,土塊をまくらにする式で,悲しげに服喪しないわけにはいきません;(《紅樓夢·64》).
[藉词] jiècí ＝'借词'
[藉此] jiècǐ ＝'借此'
[藉端] jièduān ＝'借端'
[藉故] jiègù ＝'借故'
[藉酒谈心] jiè jiǔ tán xīn〔成〕心をうちあけて話をし,酒を飲んで興を添える.
[藉口] jièkǒu ＝'借口'
[藉手] jièshǒu ＝'借手'
[藉以] jièyǐ ＝'借以'
[藉重] jièzhòng ＝'借重'〈～大笔!〉ひと筆お願いします;(《照世盃·2》).
[藉资] jièzī〔動〕(…を)利用する;不完.〔～挹注〕〔成〕ある物を借りて,ほかのものを補う;(《詩經·大雅·泂酌》).

[价㊂](價) jie(又)jia ①〔助〕㊀ 否定副詞の後につけ語気を強める;北京.〈不～!〉いいや.〈别～!〉やめろ.よしな.〈甭～!〉必要がない.(それには)及ばない.〈不～,我不能听你的〉だめです,あなたの意見をきくわけにはいきません.■この構造をとると後ろにほかの成分は置けない.②〔接尾〕多く数量(数や時間)を表す語や成語·成語形式の語につく.＝'家 jie'〈震天～响〉天をも震わさんばかりに響く.〈成天～闹〉一日じゅう大騒ぎする.〈成年～在外头走〉一年じゅう外を歩き回る.〈四五斗～米〉4,5'斗'のコメ.〈随着便是地坼山崩～一声响亮〉そのすぐあとからすぐに地も裂けんばかりにすさまじい音が響きわたりました;(《兒女·首回》).〈看见灵帏,果然泪天倒地～哭起来〉霊安室にめぐらされた白幕を見て,果たせるかな,天地もひっくり返らんばかりに泣き出します;(《二拍·10》).〈终日大酒大肉～同吃〉一日じゅう一緒に大いに飲み食いした;(《水滸·101》).∥㊀ jià, ㊁ jiè

[家㊂] jie(又)jia ＝'价㊂②'∥㊀ jiā

JIN ㄐㄧㄣ

[巾] jīn ① 布.布きれ.〈手～〉手ぬぐい.〈头～〉ずきん.〈围～〉スカーフ.襟巻き.② 包む.覆う.
[巾车] jīnchē〔名〕㊀ おおいをつけた車;車両をつかさどる長官を指すこともある.
[巾帼] jīnguó〔名〕㊀(女性のつける)ずきん,装飾品.〈若与寻常男子比,好将～换衣冠〉もしふつうの男子になぞらえるなら,ずきんを衣冠と換えればよい;(《警世·31》).〈孔明乃取～并妇人缟素之服,盛于大盒之内,…〉孔明は婦人のずきんと白絹の喪服を取って,大きな箱に入れ,…;(《三國·103》).㊀ 婦人を指す;'帼'は昔の婦人のずきん.〔～须眉〕女傑.女丈夫.(小説などの)女主人公.〔～英雄〕女性の英雄.女傑.〔～丈夫〕男まさりの婦人.女丈夫.女傑.〔～之赠〕〔成〕女ものの装飾品を送って,男らしさのないことをそしる;(《三國志·魏志·明帝紀》注引《魏氏春秋》).
[巾巾吊吊] jīnjīndiàodiào ㊀＝'筋筋吊吊';四川;×'巾吊'.〈穿得破破烂烂,～〉服はぼろぼろで,ずたずただ.
[巾帕] jīnpà〔名〕㊀ ハンカチ.手ぬぐい.手ふき.
[巾首] jīnshǒu〔動〕㊀ ずきんをかぶる.〔～膏唇〕〔成〕頭にずきんをかぶり唇に膏を塗る.㊀ 身だしなみを整える.例〈～而往〉ずきんをかぶり,口紅をつけて出かけた;(《任氏》).
[巾帨] jīnshuì〔名〕㊀ 肩かけ.
[巾箱本] jīnxiāngběn〔名〕㊀ 袖珍本.小型の本;'巾箱'に入る小さな古書.'巾箱'とはスカーフやハンカチなどを入れた小さな箱.
[巾袖] jīnxiù〔名〕㊀ 衣服を指す.〔～无光〕衣服の色が暗い;古びて美しくないことをいう.例〈然而蛾脸不舒,～〉しかしながら目もとは晴れやかでなく,着物もつやがない;(《柳毅》).
[巾帻] jīnzé ㊀〔名〕(男の人がかぶる)ずきん;髪に網をかぶせ,その上にかぶる帽子.また頭部をおおってくくる布.〈与他脱了衣裳,摘了～〉服を脱がせ,ずきんをはずしてさしあげた;(《姻緣·3》).〈张相整一整～,岸然走到群盗面前〉張相はずきんを正し,いかめしいようすで群盗の前に出ます;(《二拍·27》).〈有个大汉子,秃着头,不带～〉頭をまるだしにし,ずきんをかぶらない大男が現れた;(《水滸·103》).〔動〕① 髪をとかして身づくろいをする.② ずきんをかぶる.〈迟明,～,引镜自照〉夜明けどきになり,ずきんをかぶり,鏡を引きよせて自分の姿を映してみた;(《小玉》).
[巾栉] jīnzhì〔名〕㊀ 手ぬぐいやくし;身だしなみを整える道具.これで洗面や髪の手入れをする.〈奉～〉夫の身のまわりの世話をする.〈侍奉～〉女房や妾が夫やしゅうとに仕える.〔伏侍～〕人の妻になることを謙遜して言った語;手ぬぐいやくしを手にとって夫の身のまわりの世話をする意.例〈今迟了三日,不堪～,有玷清门〉今となっては三日遅かったのです,とてもあなたさまのおそばにお仕えする資格はございません,ご家名をけがしてしまいます;(《古今·2》).
[巾子] jīnzi〔名〕㊀ 布きれ;四川.〈吊着一个红布～系住的大铃铛〉赤い布を結んだ大きな鈴がつるしてある.

[今] jīn ①いま.現在.↔'古'〈当～〉今.現在.〈古为～用〉古いもののよいところを吸収して新しい社会の前進に役だてる.② 目前;年·四季·日および朝·昼·晩などについて.〈从～以后〉今

から以後. 今後. 〈～春〉今年の春. ③(～ル)*〔名〕(方)今日. 〈～晚上〉今晩. ④〔名〕姓.

〔今辈子〕jīnbèizi〔名〕この一生. 現世.

〔今不如昔〕jīn bùrú xī 〔熟〕現在は昔に及ばない. 〈反动派散播～的谬论, 攻击社会主义建设总路线〉反動派は、現在は昔に及ばないというまちがった考え方をまきちらし、社会主義建設の総路線を攻撃する.

〔今草〕jīncǎo〔名〕草書の一種; '章草'が楷書に結び発展してできたもの. 六朝時代に'章草'に対し、'今草'と呼ばれた.

〔今春〕jīnchūn〔名〕(書)(略)今年の春. ＝'今年春天'〈这个县去秋～两季共培育出鲜香菇三万多斤〉この県では、去年秋、今年春あわせて新鮮なシイタケを3万余'斤'栽培生産した.

〔今次〕jīncì〔名〕(方)今回. このたび. ＝'这次'; 四, 又(白). 〈～着谁去好?〉今回はだれをやればよかろうか; (《水滸・118》).

〔今旦〕jīndàn〔名〕(書)今朝. 〈～在鬼录〉今朝はもう死者の名簿に名をつらねている; (陶潛《挽歌》詩).

〔今冬〕jīndōng〔名〕(書)(略)今年の冬. ＝'今年冬天'〔～明春〕今年の冬、来年の春. 冬過ぎれば春.

〔今颚总目〕jīn'èzǒngmù〔名〕(動)新口蓋談上目.

〔今番〕jīnfān〔名〕(白)このたび. 今度. 今回. ＝'这次', '这回'〈～目睹, 真正是笙歌彻夜, 灯火通宵〉今こうしてまのあたりにしますと、まさに歌舞音曲、不夜城の世界でした; (《官場・7》). 〈小姐, 你～到人家去, 不比在老爷身边〉お嬢さま、これからよその家においでになりましたら、だんなさまのおそばにいらした時のようにはいきませんよ; (《醒世・1》). 〈啊呀! ～我死也!〉おお、今度はおれもおしまいだ; (《金瓶梅・1》). 〈～为甚来献粮投拜?〉このたび、どうして食糧を献じて投降するのか; (《水滸・118》). 〈～定要生擒活捉来献军前〉今度はきっと生け捕りにして軍前に献じましょう; (《新編五代》).

〔今非昔比〕jīn fēi xī bǐ〔成〕今は昔の比ではない. 今は昔と比べものにならない. 今は昔と違っている; 変化の大きいこと; (《水滸・71》). 〈学校印刷厂增加了许多新设备, ～, 鸟枪换炮了〉学校の印刷工場も多くの新しい設備を増加して、昔とはまったく比べものにならぬほど改善された.

〔今个(ル)〕jīnge(r)〔名〕(方)今日. ＝'今天'; 〔河南〕. 〈你～怎么尽提这样的古怪问题, 有什么事吗?〉あなたは今日どうしてこんなおかしな質問ばかりして、なにかあるのかね.

〔今黑间〕jīnhēijiān〔名〕今夜. 今日の夜. 〈要是～封了河, 他们就不好过来了〉もし今夜、川に氷が張ったら、彼らは渡りにくくなってしまう.

〔今后〕jīnhòu〔名〕今後. これから. 〈～更要加倍努力〉今後はなおいっそうの努力をせねばならぬ. 〈～定努力学习〉これからは必ず学習に努力する.

〔今来〕jīnlái〔名〕(白)このたび. 今. 今では. 〈哥哥～不比往日〉兄上は今やこれまでとはちがいます; (《古今・24》). 〈～迭配江州〉今は江州に流罪となった; (《水滸・37》). 〈～恨南家, 将汝三人苦楚〉今では南朝を恨むようになった、あなた方三人をかくも苦しめるのだから; (《宣和》).

〔今年〕jīnnián〔名〕今年. 〔～花落颜色改〕〔諺〕今の花も落ち尽きて、人の顔も衰えかわる. 〔～笋子来年竹, 少壮体强老来福〕〔諺〕今年のタケノコは、来年はタケになる. (喩)若い時に体を鍛えて丈夫にしておくと、年とってからの幸福な生活の基礎となる.

〔今年子〕jīnniánzi〔名〕(方)今年; 〔四川〕, (湖). 〈～雨水稀少, 小菜都干死了〉今年は雨が少なく、野菜はみな枯れた.

〔今起〕jīnqǐ〔副〕(書)今日から. 〈紫竹院公园滑冰场～开放〉紫竹院公園アイス・スケート場本日より開放.

〔今秋〕jīnqiū〔名〕(書)今年.

〔今去鲁, 明去齐〕jīn qù Lǔ, míng qù Qí〔諺〕今日は魯の国へ行き、明日は斉の国へ行く. (喩)行方が定まらない; 魯・斉は春秋戦国時代の魯の国と斉の国(ともに今の山東省にある)を指し、両国とも当時、文教事業が発達している地方だった.

〔今ル(个)〕jīnr(ge)(方)＝'今ル格'／'今天'; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈～个还不定有什么蜡坐呢!〉今日はなんかひどい目に遭うかもしれないんだ. 〈太阳～个西边落了, 明ル个东边还是出来〉太陽は今日西に沈み、明日はやはり東からでてくる. 〈我～还得见他了〉今日、あの方にもお目にかかれましょうか; (《紅樓夢・6》). 〔～个就是～个〕〔熟〕成功、失敗はすべて今日にある. 今日こそがやまだ. (例)〈招呼吧, 伙计! 是福不是祸, ～!〉やってみようぜ、兄貴. 吉と出るか凶と出るか、すべては今日にかかってるんだよ. 〔～(个)晚上〕今晩. (例)〈～我的精神很好〉今夜は、ぼくはとても元気だ.

〔今人〕jīnrén〔名〕(書)今の人. 現在の人.

〔今日〕jīnrì〔名〕今日. 現在. (注)'今天'より硬い. 〈参观团预定～到达〉参観団は今日到着する予定である. 〈～甚风吹得到此?〉今日はどういう風の吹きまわしでしょう; (《水滸・40》). 〔～不知明日事〕〔諺〕今日は明日のことはわからない. 〔～河东, 明日河西〕〔成〕情況の変化の激しいたとえ. 今日の淵は明日の浅瀬. 〔～且吃今日饭, 明天有事明天办〕＝'今朝有酒今朝醉'(☞'今朝')〔～三, 明日四〕〔諺〕今日はこのように、明日はそのように. 今日は今日、明日は明日; 毎日ぶらぶらしていること. (例)〈～, 虽不比日前的松快容易, 手头也还挪凑得来〉今日は今日、明日は明日で、以前のような余裕があって楽々というのには比べようもないが、なんとか手には金を集め、ひねり出していた; (《初拍・15》). 〔～脱了鞋和袜, 不知明朝穿不穿〕〔諺〕今晩寝るときに脱いだ靴と靴下は、もし今夜死ねば明日の朝は履けるか履けないか、わかったものではない. 〔～之下〕今では. 現在では; (《兒女・20》).

〔今日个〕jīnrige〔名〕(白)今日; 現代北京方言'今ル个'のもとの形. ＝'今天'〈～俱蒙恩泽〉今日はすべて皇帝の恩恵を被りました; (《元曲・魯齋郎・4》). 〈～将文卷重行改正〉今日文書を重ねて正した; (《元曲・竇娥冤・4》).

〔今日格〕jīnrìge〔名〕(方)今日. ＝'今ル个'; 〔東北〕.

〔今上〕jīnshàng〔名〕(書)陛下. 今上. 今の皇帝; 封建時代、臣下が皇帝を呼ぶ言葉. 〈近因～崇诗尚礼…〉近ごろ今上陛下は詩文礼節を尊ばれ、…なので…; (《紅樓夢・4》). 〈此是～不明〉それは今の帝が見る目をおもちでなかったからでしょう; (《古今・11》). 〈～天子〉今上陛下; (《水滸・1》).

〔今生〕jīnshēng〔名〕現世. 今生(こんじょう). 〈我是前生欠了你的债, 我～来还〉私は前世であなたに申し訳ないことをしたから、現世で埋め合わせをする. 〈我明知道我～没有希望了〉私の人生に希望がなくなったのはよくわかっています. 〔～今世〕〔成〕現に生まれ生活しているこの世. 現世.

〔今世〕jīnshì (書)＝'今生'〈你在来世要比～好〉あなたは来世では、現世よりよいだろう.

〔今是昨非〕jīn shì zuó fēi〔成〕①今の行為は正しく、以前の行為は誤りである. ②現在を是として過去を非とする. 今のものはすべてよし、過去のものはすべて悪し; (陶潛《歸去來辭》).

〔今岁〕jīnsuì (書)＝'今年'

〔今体〕jīntǐ〔名〕(文)現代に通用している書道・詩の形式・文体を指す; '古体'に対していう.

〔今天〕jīntiān〔名〕①今日. 〈～的事, ～做〉今日の事は今日のうちにする. ②今. ＝'现在', '目前'〈～说来〉現在について言えば. 〈～的中国已经不是二十年前的中国了〉今の中国はすでに20年前の中国ではなくなっている. 〈要珍惜～的生活〉いま現在の生活・営みをたいせつにしなければいけない. ③'明天'と連用、対立した事態を示す. 〈～说要去, 明天说不去〉今日行くと言ったかと思うと、明日は行かないと言う. 〔～栽下树, 明天要果子〕〔諺〕(方)今日は木を植え、明日には果実を求める; 早く効果が現れることを求める; 〔河北〕. (例)〈你不能今天栽下树, 明天早起就要果子〉今日木を植えて明日の朝には果実を期待するということではだめだ.

〔今晚〕jīnwǎn〔名〕(略)今晩. ＝'今天晚上'〔～火烧云, 明天晒死人〕〔諺〕今晩夕焼け雲だと、明日は日照りがひどく死人がでる; 夕焼け雲の出た次の日は日照りが激しい.

〔今晚黑〕jīnwǎnhēi〔名〕(方)今晩. 今夜. ＝'今天晚上'; 四.

〔今文〕jīnwén〔名〕漢代に、当時通用の隷書体の文字を称した. そのころ口伝の経書を隷字を用いて記録したものを'今文经'といった.

〔今夕〕jīnxī (書)〔名〕今夕. 〔～何夕〕〔成〕今晩はなんたるよい夕べなるぞ; (《詩經・唐風・綢繆》).

〔今昔〕jīnxī〔名〕(書)今と昔. 〔～对比〕1)現在と昔を対比する. 2)解放前と解放後を対比する. 〔～之感〕今昔の感. 今と昔と比べて、その移り変わりを深く心に感ずること. 自然環境の移り変わりや栄枯盛衰に感じいる気持ち; (歐陽修《書錦堂記》). (例)〈不胜～〉今昔の感にたえない.

〔今宵〕jīnxiāo〔名〕(書)今晩. 今夜. 〈～的分离, 要算是破题ル第一夜了〉今夜の別れは、はじまりの第一夜と見なさねばならない.

〔今夜〕jīnyè〔名〕(書)今夜.

〔今译〕jīnyì〔名〕昔の文献の現代語訳; 多く書名に用いる. 〔古籍～〕古書の現代語訳.

〔今音〕jīnyīn〔名〕(語)①現代の語音. ②《切韻》や《広韻》などの韻書に代表される隋唐字音を指す; 《詩経》の押韻や《説文》の諧音字に代表される'古音'〔周秦音〕に対し.

〔今雨〕jīnyǔ〔名〕(書)新しくできた友人; '旧雨'〔旧友〕に対して.

〔今月古月〕jīn yuè gǔ yuè〔成〕いま見ている月は昔の人を照らした月である; (《抱朴子》).

〔今早〕jīnzǎo ＝(白)'今蚤'〔名〕①今朝. ②(方)今日; (湖).

〔今朝〕jīnzhāo〔名〕(方)①＝'今天'; (閩), 又(書). 〈怎么到～还在打?〉どうして今日になってもまだ戦っているのだ. 〈师父, 我～呕气〉先生、私は今日、むしゃくしゃしています; (《古今・36》). 〈昨朝怎晓～死?〉昨日どうして今日の死がわかろうか; (《元曲・蝴蝶夢・1》). 〈厉声高喝师师道: 从前可惜与你供炭米, ～却与别人欢〉大きな声で(李)師師をどなって言うには、以前からおまえには惜しまずに炭・コメを送ってやっていたのに、今日、ほかの人と歓楽にふけるとは; (《宣和》). 〔～不保来朝事, 上床难保下床事〕〔諺〕今日あって明日ない身. 〔～三, 明朝四〕いろいろな口実を設けて、ぐずぐずと引き延ばすことのたとえ. ＝'今日三, 明日四'; (閩). 〔～有酒今朝醉〕〔諺〕今日酒があれば今日酔う. (喩)その日暮らしをする. 明日は明日の風が吹く; '明日愁来明日愁'と続くこともある; (唐・羅隱《自遣》詩). (例)〈他失学失业, 看不到前途, 过着～的生活〉彼は学

校も職も失って先がわからなくなってしまい、その日暮らしの生活をしていた. (例)〈他抱着～的宗旨, 只图眼前快活, 不管后果如何〉彼はその日暮らしの気ままな生活をしようとして、ただ目先の楽しみを追求するだけで、後はどうなろうとかまわなかった. ② 今朝; (北).

[今朝早] jīnzhāozǎo 〔名〕(方) 今朝; (北).

[今朝子] jīnzhāozi 〔名〕(方) 今朝; [湖南], (呉). 〈～, 老鸹叫了一早〉今朝、早くにカラスが鳴いた.

[今者] jīnzhě 〔名〕(書) 今. 現在. 〈～女婿已死, 这钱不知从何而去〉今、婿はもう死んでしまったのだから、この金はどこに行ったかわからない; (《京本・15》).

[今兹] jīnzī 〔名〕(書) ① 今年. ② 今. 現在.

[今字] jīnzì 〔名〕漢代以後の文字.

[斤](①觔)

jīn ① 〔助〕重量の単位; 市制では 1 '斤'を10 '两' (旧制では16 '两')、メートル法の0.5kg. ② '斤'で計算するものの名詞の後ろにつけその総称にする. 〈煤～〉石炭. 〈盐～〉塩. ③ おの. ④〔名〕姓.

[斤秤] jīnchèng 〔名〕重み. 〈当时, 黑牛脸如铁, 眼似锥, 嗓门不大, 句句有～〉その時、黒牛の顔は鉄のようで、目は錐のようであり、声は大きくなかったが、ひと言ひと言、重みがあった.

[斤斗] jīndǒu 〔名〕(方) もんどり. とんぼ返り. ＝'跟头', '筋斗' 〈翻～〉もんどりを打つ. 〈另外就是到操场一角砂地上去拿顶翻～〉その外には、運動場の片隅の砂場で、逆立ちやとんぼ返りを打ったりする. [～骨碌]足もとの定まらないさま; [河北].

[斤计儿] jīnjìr 〔名〕ちょうどよい分量.

[斤节] jīnjié (白)＝'筋节'

[斤斤] jīnjīn 〔動〕(書) 細かいところまでとやかくこだわる; [不完]. 独立せず、'～于'とするか、[副・修]となり成語または成語形式の語を作る. 〈不要～于表面形式, 应该注重实际问题〉表面的な形式に汲々とすることなく、実際的な問題を重んじるべきだ. [～计较]〔成〕細かく詮議する. 細かいところまで問題にする. 細かく気を配る. 細かく詮索する. 重箱の隅をつつく. (例)〈他对于个人利益从不～〉彼は個人の利益については、これまでくどくどとこだわったことはない. [～较量]＝'斤斤计较' (例)〈至于文理浮泛些, 或是用的典故不的当, 他老人家却也不甚～〉文章の筋道があいまいとか、典故が不適当だということについては、彼らはそれほど細かく詮索しない; (《官場・42》). [～其明]〔成〕細かいところまで注意を払う; (《詩經・周頌・執競》). [～两两]〔熟〕細かいところ. (例)〈～全都不差〉細かいところまですべて間違いない. (例)〈～他都算得很清楚〉彼は細かいところまではっきりそろばんをはじいている.

[斤两] jīnliǎng 〔名〕① 斤と両. (転) 目方. 重さ. 〈不足～〉量目が不足する. 〈论～〉斤・両を基準にする. 〈～不够〉目方が足りない. ② (言葉・態度などの)重み. 〈话里有～〉言葉に重みがある. 〈这句话够～〉この言葉は重みが十分だ. 〈这是最有～的话〉これはもっとも重みのある言葉である. 〈李玉亭看着赵伯韬的面孔, 估量着他每一句话的～〉李玉亭は趙伯韜の顔を見ながら、彼のひと言ひと言の重みをくみ取っている. 〈别看他个儿小, 年轻, 人家说话才有～呢〉彼はがらが小さいし若いけれど、しゃべると重みがある.

[斤量] jīnliàng 〔名〕目方. 斤量. [～短少]目方不足. 欠斤.

[斤数] jīnshù 〔名〕斤で量った目方.

[斤头] jīntóu 〔名〕(方) 条件; (呉). 〈讲～〉条件を話す.

[紟㊀]

jīn 着物のおくみをとめる帯; '衿'に通じる. // ㊁ jìn

[金]

jīn ① 〔名〕金: 金属元素の一つ. ＝'金子', '黄金' ② 金属; 金・銀・銅・鉄・錫など. 〈五～〉同上; 金物の総称. 〈合～〉合金. ③ 銭. 〈现～〉現金. 〈奖～〉賞金. 奨励金. ④ 昔、'锣'〔どら〕などの金属製の打楽器を指した. 〈～鼓〉どらと太鼓. 〈鸣～收兵〉撤退の合図のかねをならして兵を引く. ⑤ 貴い. 貴重な. 〈～口玉言〉きわめて貴重な言葉. 変えることのできない絶対的な言葉. 〈乌～墨玉〉石炭のこと. 黒ダイヤ. ⑥ 金色の. 〈～色纽扣〉金ボタン. ⑦ 〔名〕金; 朝代の名. 女真族の完顔氏が建国. 西暦1115―1234年. ⑧ 〔名〕姓.

[金安] jīn'ān 〔名〕(書) (翰) 多く、手紙文の終わりに用いるあいさつの言葉; 特に目上の者に対して用いる. 〈伯父大人, 万福～〉伯父さまのご多幸とご健康をお祈り申し上げます.

[金八宝] jīnbābǎo 〔名〕(旧) 黄金を細工した装飾品; '八宝'は象嵌された各種の珠宝を指すこともあるし、黄金製の各種の小玩具、'升' '斗' '尺' '如意' '盒' '算盘'などを指すこともある. 〈用～坠角, …〉黄金の八宝を下げ飾りにし、…; (《紅樓夢・3》).

[金钯合金] jīnbǎ héjīn 〔連〕(冶) パロー; 金とパラジウムの合金.

[金榜] jīnbǎng 〔名〕科挙の殿試合格の掲示の俗称. 〈王郎有日登～, 不枉今生结好缘〉王さんはいつか殿試合格の掲示板にのる、この世でよい縁を結んだかいがあるというもの; (《警世・24》). 〈不能勾～上分明题姓字〉合格者の掲示にはっきり姓名を書けない; 殿試に合格できない; (《元曲・蝴蝶夢・1》). 〈～无名誓不归〉殿試に合格しなければ、誓って帰らない; (《王西廂・4・3》). [～题名]〔成〕'金榜'に名を挙げられる; 現在は試験に合格することのたとえ. (例)〈冯相如去科考, 果然～, 中了举人〉馮相如は科挙の試験を受けに行き、果たせるかな殿試の合格者に名をつらね、挙人に合格した. (例)〈旬日之间, ～, 已登三甲进士〉十日ほどして、殿試に合格し、進士となった; (《古今・20》).

[金镑] jīnbàng 〔量〕ポンド; 英国の貨幣単位. ＝'镑'

[金包卵] jīnbāoluǎn ＝'金宝卵' 〔名〕(方) マメ状の砂金の粒; エンドウマメくらいの大きさで、表面は金だが、中は石のもの. (転) 宝物のたとえ; [四川].

[金宝] jīnbǎo 〔名〕黄金と宝物.

[金杯] jīnbēi 〔名〕金杯.

[金背斑鸠] jīnbèi bānjiū 〔連〕(鳥) キジバト; (北).

[金背茶匙] jīnbèi cháchí 〔名〕(植) ヒトツバ.

[金背子] jīnbèizi 〔名〕(鳥) ムナグロ; (北).

[金本位] jīnběnwèi 〔名〕金本位. 金本位制. 金本位制度. [～货币]金本位貨幣. [～制]金本位制.

[金镚儿] jīnbèngr 〔名〕(旧) 金貨; 俗語.

[金笔] jīnbǐ 〔名〕万年筆; ペンは金の合金で、先端にイリジウムの合金を用いた高級万年筆. [～笔尖]万年筆の先. [～帽(儿)]万年筆のキャップ.

[金币] jīnbì 〔名〕金貨: 旧時は広く金属貨幣を指した.

[金碧] jīnbì 〔名〕① 金色青色; 極彩色の美. [～辉煌]〔成〕建物などが華麗なさま. 色鮮やかに光り輝く; (黄溍《金華黄先生文集・上都分院》詩). (例)〈颐和园的佛香阁重修以后, ～, 好看极了〉頤和園の仏香閣は修理以後、色鮮やかに光り輝き、とても美しい. [～交辉]〔成〕(建物などが)非常に華麗で互いに照り映えている, 異常に華美で光彩目を奪う. (例)〈只见～, 光华烂漫〉すると中は絢爛豪華そのものでした; (《三俠・6》). (例)〈但见～, 内列龙灯凤烛〉すると目を奪うまでの輝きに映え、内に竜灯鳳燭が並べてありました; (《古今・34》). ② (美) 中国画の顔料で、'泥金'〔白茶色〕、'石青'〔あい色〕、'石绿'〔緑色〕を指す. [～山水]同上の顔料を主体としてかき上げた山水画.

[金篦儿] jīnbìr 〔名〕金のすきぐし; 装飾品の一種で、髪をかき上げておくのに用いる. 〈头上取下～, 一剔剔开封看时, 却是一幅白纸〉頭から金のくしを抜き取って、びりびりと封を切って見ますと、なんと一枚の白紙でした; (《古今・35》).

[金边] jīnbiān 〔名〕① 金の打ち(飾り)ひも. ② 金の縁. [～虎尾兰] (植) フクリンチトセラン. [～精装]金縁の上製本. [～瑞香] (植) フクリンジンチョウゲ. [～证券] (経) 金縁証券. ③(Jīnbiān) プノンペン; カンボジアの首都.

[金匾] jīnbiǎn 〔名〕金文字を入れた横額.

[金表] jīnbiǎo 〔名〕金時計.

[金波] jīnbō 〔名〕(書) ① 月の光. ② 酒. 〈想当初向清明日共饮～〉はじめ清明節の日にいっしょに酒を飲んだのを思う; (《元曲・魯齋郎・4》). [～玉液]名酒.

[金菠萝] jīnbōluó (方)＝'宝贝疙瘩' (☞'宝贝②'); (北).

[金帛] jīnbó 〔名〕① 旧時の銭. ② (書) 黄金と絹帛. 金銭と織物. 〈不想被黄寡妇撞见, 是小道用～买嘱黄寡妇, 便应允了〉思いもよらず、黄寡婦にばったり会い、私は金と織物で黄の後家を買収し、承諾させた; (《三俠・21》).

[金箔] jīnbó 〔名〕金箔. [～静电计] (電) 金箔電位計. [～验电器] (電) 金箔検電器.

[金箔儿] jīnbór 〔名〕死者のために焚く金色の紙の銭. [～纸]同上.

[金伯利岩] jīnbólìyán 〔名〕(鉱) キンバリー岩; 南アフリカの都市 Kimberley より命名.

[金不换] jīn bù huàn 〔熟〕たいへん値打ちのあること. [浪子回头～]〔諺〕極道息子が改心するのは金にも換えがたいものだ. 〔名〕(jīnbùhuàn) (植) キリンソウ.

[金部员外郎] jīnbù yuánwàiláng 〔連〕官名; '金部'は戸部に属し、庫蔵の金宝・度量衡などの事務をつかさどる. '金部员外郎'はその副長官. 〈检校尚书～兼御史韩翃〉検校尚書金部員外郎兼御史の韓翃; (《柳氏》).

[金菜] jīncài ＝'金针菜'

[金菜萝卜] jīncài luóbo 〔連〕(植) アメリカボウフウ.

[金灿灿(的)] jīncàncàn(de) 〔形〕金色に映えるさま. 黄金色に光り輝く. 〈菜花～的〉菜の花が金色に映えている. 〈～的谷穗压弯了腰, …〉黄金色に光り輝く穂が(その重みで)垂れ下がり、….

[金钗] jīnchāi 〔名〕金のかんざし; 女性の髪飾り. (転) 女性. 女; 特に妻以外の女性を指す. [～十二]〔熟〕側室・妾の多いたとえ; (《談苑》). [～凤尾蕨] (植) ハチジョウシダ. [～石斛] (植) コウキセッコク.

[金蝉] jīnchán 〔名〕(書) もぬけの殻. [～脱壳 (qiào)]〔成〕計略を用いてこっそり逃げ出すこと. 表面をかえずこっそりぬけ出すこと. 囲みから逃れる計略. もぬけの殻にする. 軍事上の意味は精鋭軍を別の陣の襲撃にまわすこと; (《元曲・謝天香・2》). (例)〈少不得要使个'～'的法子〉「空蝉の計」を使うしかないわ; (《紅樓夢・27》). (例)〈假托心中不自在, 用了个～〉気分が悪いといって、知らぬ間にいなくなった; (《金瓶梅・83》). [～(之)计]同上の計略. (例)〈他把衣帽放在那里, 人却溜走了, 使了个～〉彼は着物や帽子をそこに置いてずらかり、こっそり逃れる計を使った. (例)〈那怪荒了手脚, 使个

'～'打个滚, 现了原身, 依然是一只猛虎〉妖怪は慌てて'金蝉脱壳'の計を使い、とんぼ返りを打って本身を現し、もとの猛虎に変わった；(《西遊·20》).
[金钞] jīnchāo [名] (略) 金と札束. お金. ＝'黄金美钞'
[金城] jīnchéng [名] (書) きわめて堅固な城. [～汤池] [成] 金城湯池；金属の城壁に、熱湯の外堀. 堅固で攻め落としにくい城. 難攻不落の城；(《漢書·蒯通傳》). 例〈明朝的崇祯皇帝以为北京城是～, 没想到也被李自成领导的农民起义军攻破了〉明朝の崇禎皇帝は、北京城は十分な防備をもった難攻不落の城と思っていたが、思いがけなくも李自成の率いる農民蜂起軍に攻め滅ぼされた. [～天府] [成] 堅固で豊かな地；'天府'は地勢がすぐれ、豊饒な地を指す. 例〈真乃～, 万年不拔之基〉本当に城は固く地勢にすぐれ、万年不抜の基をなしております；(《警世·32》).
[金埕] jīnchéng [名] (方) 骨壺；外面に金色の釉薬が塗ってある；[閩].
[金橙黄] jīnchénghuáng [名] (医) アウランシア.
[金橙子] jīnchéngzi [名] (植) キンカン. 〈拿了三盏蜜饯～泡茶〉蜜漬けのキンカンの入ったお茶を三ついれてきた；(《金瓶梅·7》).
[金齿蜡伞] jīnchǐ làsǎn [連] (植) ウコンガサ.
[金翅] jīnchì ＝'金翅雀' [名] (鳥) カワラヒワ. ヒワ.
[金翅掰海] jīn chì bāi hǎi [成] 文章が透徹している；(《唐音癸籤》).
[金翅金鳞] jīn chì jīn lín [成] (方) 金色にぴかぴか光っているさま；[東北].
[金虫] jīnchóng [名] (昆) カナブン.
[金钏] jīnchuàn [名] 金の腕輪. 〈同时也失踪了一副很重的大～〉同時にたいへん重たい大きな金の腕輪もなくなった.
[金钏臂] jīnchuànbì (白) ＝'金钏' 〈并且我以前许过嫒嫒送他一副～, 如今也要了此心愿〉それどころか以前私が嫒嫒に約束した一対の金の腕輪だって、今やこの約束をはたせますよ；(《官場·34》).
[金创] jīnchuāng [名] 刀傷. 〈我那时～还很疼〉私はその時、刀傷がまだたいへん痛かった；(《魯·故·采》).
[金疮] jīnchuāng [名] [中医] 刀槍による傷. 〈众将保着许褚, 回见曹操, 操令医士疗治～〉諸将が許褚を守って曹操のところへ連れ帰った、曹操は医者に'金疮'を治療させた；(《三國·72》). [～药] '金疮'を治療するのに用いる薬. 例〈便把～敷了疮口〉そこで'金疮药'を傷口に塗った；(《水滸·47》). [～医] '金疮'を治すことのできる医者.
[金疮小草] jīnchuāng xiǎocǎo [連] (植) キランソウ.
[金幢] jīnchuáng [名] 仏の前にかける金色の旗.
[金椿象] jīnchūnxiàng [名] (昆) キンカメムシ.
[金错] jīncuò [名] 什器にはめこまれた金の文字や模様をいう.
[金达莱] jīndálái ＝'映山红'
[金带] jīndài [名] 黄色の腰帯；封建時代、役人が締めた.
[金丹] jīndān [名] ① 道士が黄金を練って作ったといわれる不老長寿の霊薬. ② アヘンの別名. [～棒子]同上.
[金弹] jīndàn [名] (植) メイワキンカン. ネイハキンカン.
[金珰大畹] jīn dāng dà wǎn [成] '金珰'は漢代の侍中や中常侍の冠の飾り物で、権勢のある宦官を表す名詞となった. '大畹'は皇族が住んでいるところで、貴族を表す名詞となった；(《今古·15》).
[金的玉的] jīnde yùde [熟] 金であるとか玉であるとか；貴重な物. 宝物.
[金灯] jīndeng [名] 結婚式に用いる薄布をはったちょうちん. [～笼] (植) ホオズキ. [～藤] (植) ネナシカヅラ.
[金滴虫] jīndīchóng [名] (動) 黄金鞭毛虫.
[金底油墨] jīndǐ yóumò [連] (印) 金下インキ.
[金棣棠梅] jīndìtángméi [名] (植) ヤマブキ.
[金点儿] jīndiǎnr [名] (方) 占いと人相見商売；[北京].
[金店] jīndiàn [名] 金銀の装身具や什器を売る商店. 貴金属店. 宝石店.
[金钿] jīndiàn [名] (書) 女性の金で模様をつけた装飾品；金のかんざしや首飾りなど.
[金殿] jīndiàn [名] (書) (美しい)宮殿. [～玉楼] [成] 金玉で飾った御殿.
[金雕] jīndiāo [名] (鳥) イヌワシ.
[金顶(儿·子)] jīndǐng(r·zi) [名] 清朝の八, 九品の官吏の帽子につけた黄色の珠. 〈小的亦有二十多岁, 还是～子〉下の子は20歳ぐらいで、これもやはり'金顶子'をつけている；(《官場·59》).
[金顶莲花] jīn dǐng lián huā ＝'金顶莲花帐' [成] 軍中の統帥者のテント；牛皮のテントの上にハスの花をかたどった銅頂がついていたのでいう.
[金锭] jīndìng [名] 金塊. ＝'金砖'
[金斗] jīndǒu [名] ① (書) 食器；酒·水·茶などを入れる器. ② (書) アイロン. ひのし. ③ とんぼ返り. ＝'筋斗' ④ (方) 骨壺；台湾·閩南方言. [～虫]死人の骨を食う虫；[広西].
[金豆] jīndòu [名] ① (植) キンズ. ② (植) マメキンカン. ③ (方) (植) トウモロコシ；[福建]. ④ 軍人の肩章の星.
[金盾] jīndùn [名] 金の盾.
[金额] jīn'é [名] ① (書) 金額；日語. ＝'钱数' [大写～]文字表示による金額. [小写～]数字表示による金額. ② 金色の額. [～丝雀] (鳥) アジアカナリア.
[金轭] jīn'è [名] (方) 金の腕輪. ＝'金镯子'；[広].
[金耳] jīn'ěr [名] (植) シロキクラゲの類. [～石斛]金耳石斛. デンドロビウム·フウケリアナム.
[金发藓] jīnfāxiǎn [名] (植) スギゴケ.
[金发] jīnfà [名] 金髪. 〈～女郎〉金髪の娘.
[金钒电阻合金] jīnfán diànzǔ héjīn [連] (電) 金バナジウム合金.
[金饭碗] jīnfànwǎn [名] 金の飯わん. (転) たいへんなもうけ口. 実入りのいいポスト.
[金飞士] jīnfēishì [名] (訳) ジン·フィズ.
[金沸草] jīnfèicǎo [名] (植) オグルマ.
[金粉] jīnfěn [名] ① (旧) おしろい. (転) 美しい女性. ② おしべ·めしべの黄色い花粉. [～草] (植) ホシダ. ③ 黄金の粉. 金粉. [～印刷] (印) 金粉印刷. [～油墨] (印) 金属粉インキ. ④ (旧) ぜいたくな生活. 〈扬州是好地方, 六朝～, 自古繁华〉揚州はいい所で、六朝時代のぜいたくな生活といい、昔から栄えていた；(《老残二集·2》).
[金风] jīnfēng [名] (書) 秋風；秋風の多くは西から東に吹くが、五行説では西は金に属する. 〈～送爽〉秋風がさわやかである. 〈～习习〉秋風がさわやかに吹く. 〈但见秋色萧萧, 花香馥馥, 又搭着～瑟瑟, 不禁心旷神怡〉すると秋の景色は蕭々として、花の香り馥郁と、さらに秋風が寂しく吹き、心さわやかにならざるをえません；(《三俠·1》). 〈那时正是八月间天道, ～乍转, 时气新凉〉その時はちょうど8月半ばのころの天気で、秋風が吹き始め、空気もすがすがしい；(《初拍·16》). 〈～乍起〉秋風が吹きはじめた；(《水滸·29》). 〈些少～退残暑〉秋風が少しばかり残暑を和らげてくれる；(《董西廂·1》).
[金凤] jīnfèng [名] (植) モクセンナ.
[金凤蝶] jīnfèngdié [名] (昆) キアゲハ；幼虫は野菜類の害虫.
[金凤花] jīnfènghuā [名] (植) ① ホウセンカ；その赤い花びらはつめを染めるのに用いる. ＝'凤仙花' 〈尚有～染的通红的痕迹, …〉そのうえホウセンカで真っ赤に染めた跡があり、…；(《紅樓夢·51》). ② ウマノアシガタ. キンポウゲ.
[金夫子] jīnfūzi ＝'金伕子' [名] (方) 淘金鉱工；[四川].
[金福] jīnfú [名] (白) おかげ. 〈托大人～, 竟认得许多花儿匠〉大人のおかげで、思いがけず多くの花作り職人を知りまして、…；(《紅樓夢·37》).
[金柑] jīngān [名] (植) キンカン. マルキンカン.
[金刚] Jīngāng [名] ① 金剛夜叉明王；手に金剛杵を持つ. 仏教伝説で仏につかえている力士. [～大力丸] (中) 力をつける丸薬. 強壮剤. [～努目] [～怒目] [成] 顔つきが凶悪なさま. 恐ろしい形相. ②(jīngāng) (方) (ハエなどの)さなぎ；[北京]. 〈挖～, 消灭苍蝇〉さなぎを掘って、ハエを駆除する. [～钻] (農) シンクイムシ.
[金刚胺] jīngāng'àn [名] (薬) アマンタジン.
[金刚锤] jīngāngchuí [名] じゃんけん.
[金刚刺] jīngāngcì [名] (植) サルトリイバラ.
[金刚利] jīngānglì [名] (植) ヤマカシュウ.
[金刚脐] jīngāngqí [名] (方) コムギ粉を焼いて作った五角形の菓子の一種；'江浙'の'老虎脚爪'を指す；[北京].
[金刚砂] jīngāngshā [名] (鉱) エメリー. 金剛砂. ガンネット. カーボランダム. 炭化ケイ素. 鋼玉. エメリサンド. ＝(略) '刚砂' [～粉]研磨粉. [～砂布]金剛砂布. [～砂轮]金剛砥石. [～纸]サンド·ペーパー. [～砖]炭化ケイ素れんが. ＝'碳化硅砖'
[金刚石] jīngāngshí [名] ダイヤモンド. 金剛石；日語. [～笔]ダイヤモンド·ペンシル. [～车床] (機) ダイヤモンド旋盤. [～车刀] (機) ダイヤモンド·バイト. [～锉石] (機) ダイヤモンドやすり. [～粉]ダイヤモンド粉末. [～婚]ダイヤモンド式. ダイヤモンド婚. [～锯] (機) ダイヤモンド·ソー. [～砂轮] (機) ダイヤモンド砥石. [～镗床] (機) ダイヤモンド中刳盤. [～镗孔] (機) ダイヤモンド·ボーリング. [～研磨机] (機) ダイヤモンド·ラッピング·マシン. [～原石]ダイヤモンド原石. [～钻] (機) ダイヤモンド錐. [～钻头] (機) ダイヤモンド·ビット.
[金刚藤] jīngāngténg [名] (植) サルトリイバラ.
[金刚烷] jīngāngwán [名] (化) アダマンタン.
[金刚钻(儿)] jīngāngzuàn(r) [名] ① 金剛石のくず. ② ダイヤモンド. (転) 非常に堅強なもののたとえ. ③ ダイヤモンド製の錐、またドリル.
[金杠] jīngàng [名] 軍人の肩章の金筋.
[金糕] jīngāo [名] (方) (食) 山査子ゼリー；[北京]. 注 '京糕'とも書く.
[金糕纸] jīngāozhǐ [名] 紙の一種；毛边紙に似て、わりに薄くてやわらかく、色はやや黄色い. 普通は習字するときに使う.
[金戈] jīngē [名] (書) 金属製の武器. [～铁马] [成] 光り輝く矛と装備したウマ；戦争、また戦士の勇ましい姿を指す；(《五代史》).
[金革] jīngé [名] (書) 甲冑と武器. (転) 戦争. [～之世] [成] 戦乱の世；(庾信《爲杞公讓宗師驃騎表》).
[金根车] jīngēnchē [名] 昔、金で飾りつけた皇室専用の車. 〈殿下可戴十二旒冠冕, 建天子旌旗, 出警入跸, 乘～, 备六马, 进王妃为王后, 立世子为太子〉殿下は12旒の冠をいただき、天子のみ旗を立て、

出入りには警蹕をつけ、'金根车'に乗って6馬でひかせ、王妃を皇后にして、世継ぎを太子となさるべきです；（«三國·119»）.

[金工] jīngōng〔名〕金属加工の総称.［～锯］(機) メタル·ソー.

[金公] jīngōng〔名〕道教で鉛をいう.

[金汞合金] jīngǒnghéjīn ＝'金汞齐'〔名〕(鉱) 金アマルガム.

[金钩] jīngōu〔名〕干したむきエビ.［～虾米］同上.［～(ㄦ)虾米，钓大鲤鱼］(諺) 小エビでコイを釣る. エビでタイを釣る.

[金钩子] jīngōuzi ＝'金勾梨'〔名〕(方)(植) ケンポナシ；(西).

[金狗尾] jīngǒuwěi〔名〕(植) キンエノコロ.

[金箍棒] jīngūbàng〔名〕如意棒；«西遊記»の中で孫悟空がもっている武器.〈看见九个魂便要拿～打，…〉9人の魂を見るや、如意棒で打とうとすると、…；（«紅樓夢·54»）.

[金箍咒] jīngūzhòu〔名〕«西遊記»で孫悟空の金箍をぎゅっとしめつける呪文.

[金箍子] jīngūzi〔名〕(方) 金の指輪.

[金鼓] jīngǔ〔名〕(書) ☞ 字解 ④.［～齐鸣］〔成〕どらや太鼓の音が一斉に鳴りだす；古代の軍事演習や作戦のとき、進退の指揮や、味方を勢いづけるために鳴らした.

[金谷繁华] jīn gǔ fán huá〔成〕晋の石崇が洛陽に造った金谷園の豪奢な生活；（«京本·14»）.

[金谷酒数] jīn gǔ jiǔ shù〔成〕3'斗'の酒. 罰杯3'斗'の隠語. 旧時、広く罰杯の数をいった；晋の石崇が別荘の金谷園で宴会を開き、詩の作れない者には罰として酒3'斗'を飲ませた故事による；（李白«春夜宴桃李園序»）.

[金谷园] jīngǔyuán〔名〕豪奢な庭園；晋朝の有名な富豪の石崇が造った庭園の名から出たもの；（«元曲·魯齋郎·1»）.

[金谷子] jīngǔzi〔名〕黄金色に実った穀物.

[金瓜] jīnguā〔名〕①(植) アンナンカラスウリ；カボチャの一つ. 金色の観賞用のマクワウリ.［～果］(植) ウメザキウツギ. ②(方)(植) カボチャ. ＝'南瓜'；(西). ③昔の武器の一種；棒の先がウリ形で金色. 後に儀仗用. ＝'骨朵' ④(旧) 儀仗兵が所持した武器の一種；先端がウリの形をし金色に輝いていたところから.〈外列九卿四相，文武两班，殿前武士～，长随侍从〉外には大臣宰相、文武百官、殿前武官と儀仗兵の'金瓜'、扈従、近侍たちが居並んだ；（«水滸·116»）.［～钺钛］昔、警備兵が手にした武器. 例〈看见大厅上排列着～〉大広間には武器を手にした警備のものが並んでいるのが見えた；（«照世盃·3»）.

[金棺] jīnguān〔名〕①金で飾った棺. ②ひつぎの美称. ③昔、貴妃のひつぎの尊称.

[金光] jīnguāng〔形〕ぴかぴかと光る. 輝かしい.［～大道］〔成〕光り輝く大道. 輝かしい道. 例〈走上了社会主义～〉社会主義の輝く大道に歩を進めた.［～闪闪］きらきらと光り輝いている.〔名〕金色の光.

[金光菜] jīnguāngcài ＝'金花菜'

[金光党] jīnguāngdǎng〔名〕現代社会で不法な手段で人の財物を残らずだまし取る不法な組織；'金光'は'净光'〔一物も残さない〕の訛音. ＝'拆白党'

[金光菊] jīnguāngjú〔名〕(植) オオハンゴンソウ.

[金光亮日] jīn guāng liàng rì (方)＝'大白天'

[金闺] jīnguī〔名〕(書) ①閨房の美称. 婦女の居室の美称.［～紫诰］〔成〕女性が夫や子どもの功績により、皇帝の詔令を受けとる. ②朝廷. ③金馬門の異称；漢代、学士を詰めさせておいた所.

[金龟] jīnguī〔名〕(動) カメ. ＝'乌龟'

[金龟草] jīnguīcǎo〔名〕(植) イヌショウマ. キケンショウマ.

[金龟虫] jīnguīchóng〔名〕(昆) キンカメムシ.

[金龟婿] jīnguīxù〔名〕金持ちの婿. 高い地位の官職と高給を持っている婿.

[金龟子] jīnguīzǐ〔名〕(昆) コガネムシ；幼虫は'蛴螬'.

[金鬼子] jīnguǐzi〔名〕(方)(旧)(転) 金銀の売買をなりわいとしている商人. 黄金の投機販売をする商人.

[金贵] jīnguì(又)jīngui〔形〕(方) 金のように貴い. 貴重である. めずらしい. たいへんな価値がある. ＝'宝贵'、'珍贵'；北京、河南、四川、又(白).〈眼泪就这么～！〉涙はこんなにも貴いものだ.〈孟家的姑娘可～哪，人家跟你？！〉孟さんのうちの娘さんは本当にやんごとないお方よ、その人があんたとですって.〈如今虽然各家各户做庄稼，人手最～了〉いまは、どの家も農作業をするのだが、人手がもっともたいせつになった.〈现如今，政策落实了，各行各业的知识分子都～着哪〉目下、政策が実行に移され、各業界の知識人がたいへん大切になっている.〈好～东西！〉なんと貴重な品でしょう；（«紅樓夢·34»）.

[金桂] jīnguì〔名〕(植) キンモクセイ.

[金匮] jīnguì〔名〕(書) 書簡をしまう厳重に作られた箱.〈藏其册於～〉その書簡を厳重に作られた保管箱にしまっておいた；（«京本·14»）.［～石室］貴重品を蓄え保管するところ.

[金裹面] jīnguǒmiàn〔名〕(白) 金めっき. 金張り.〈银穿心，～〉銀製金めっき；中身は銀で、表は金で包んだもの；（«金瓶梅·4»）.

[金行] jīnháng〔名〕金銀など貴金属を扱う店.

[金合欢] jīnhéhuān〔名〕(植) アカシア. キンゴウカン.

[金鸻] jīnhéng〔名〕(鳥) ムナグロ. ＝'金斑鸻'

[金衡] jīnhéng〔名〕トロイ；貴金属の重量制.［～制］金衡制. トロイ衡.

[金红] jīnhóng〔名〕赤みがかった金色. 黄色がかった赤い色.〈～霞光〉黄色がかった赤い色をした夕焼けの光.〈在一个～磁杯里倒了半杯热茶〉赤みがかった金色をした湯飲みに半分ほど熱いお茶を入れた.［～玻璃］金赤ガラス.［～菇］(植) ニシキタケ.［～花］(植) キンコウカ.［～色］火色.［～石］(鉱) ルチル. 金紅石.

[金壶] jīnhú〔名〕①銅壺. 昔の水時計の美称. ②金製のつぼ. ③月；天の川を銀漢というのに対して.

[金虎尾] jīnhǔwěi〔名〕(植) キントラノオ.

[金花] jīnhuā〔名〕(植) キク.

[金花菜] jīnhuācài〔名〕(植) ウマゴヤシ.

[金花草] jīnhuācǎo〔名〕(植) シロツメクサ.

[金花茶] jīnhuāchá〔名〕(植) ゴールデン·カメリア. 金花茶.

[金花虫] jīnhuāchóng〔名〕(昆) ハムシ(葉虫). イネハムシ. ドロムシ. イネノドロムシ.

[金花捷报] jīnhuā jiébào〔連〕(植) トロコアオイ.

[金花ㄦ] jīnhuār〔名〕(ぶたれたり、頭がくらくらしたりなどで)目の前がちかちかすること. 目から出る火.〈眼睛有点起～〉目の前がちかちかする.

[金花忍冬] jīnhuā rěndōng〔連〕(植) ネムロブシクマ.

[金花鼠] jīnhuāshǔ〔名〕(動) シマリス.

[金华火腿] Jīnhuá huǒtuǐ〔連〕浙江省の金華産のハム；また'南腿'とも.

[金华猪] Jīnhuá zhū〔連〕'金华火腿'用のブタ.

[金环蛇] jīnhuánshé〔名〕(動) マルオアマガサ.

[金环食] jīnhuánshí〔名〕(天) 金環食.

[金晃晃(的)] jīnhuānghuāng(de) ＝'金滉滉(的)'〔形〕ぴかぴかと光っているさま.

[金煌煌(的)] jīnhuānghuāng(de)〔形〕ぴかぴかに輝くさま. きんきらきんと光るさま.〈～的招牌〉金色に輝く看板.

[金黄] jīnhuáng〔名〕黄金色. 金色. オレンジ色. きつね色.〈田野里一片～〉畑は一面の黄金色だ.〔形〕金色である. 金色に輝いている；不完.〈～的麦田〉金色のムギ畑.［～蔷薇］(植) キバナヤエハマナス.［～色］黄金色. 金色. 例〈～头发〉金髪. 例〈我看见她的～的未来！〉私は彼女の輝かしい黄金色の未来を見た. 例〈房里的光线又由白色变成了淡淡的～〉部屋の中の光線は、また白から淡い金色に変わった.［～藻］(植) 黄金色藻.

[金璜] jīnhuáng〔名〕'璜'〔玉製の半璧形の装飾品〕をかたどった金の首輪.〈只见也有～，也有玉玦，…〉見ると金の'璜'もあれば、玉の'玦'もあり、…；（«紅樓夢·29»）.

[金晖] jīnhuī〔名〕金色をした太陽の光·輝き.〈斜阳的～撒在水槽的水面里，闪着粼粼的光〉夕日の金色の光が、水おけの水面にまきちらされ、きらきらときらめいている.

[金汇兑本位] jīnhuìduì běnwèi〔連〕(経) 金為替本位.［～制］金為替本位制.

[金婚] jīnhūn〔名〕金婚；結婚50周年；日語.［～式］金婚式.

[金货] jīnhuò〔名〕金製品.

[金鸡] jīnjī〔名〕①(鳥) 羽根·尾毛が黄金色のオンドリ. ②(鳥)'锦鸡'の異称. ③隋唐のころ、大赦の儀式で役所が用いた免罪の標識；ニワトリの形で頭の上には黄金で装飾してある. 長いさおの頭部に'金鸡'を立て、囚人を集め、太鼓を打ち、赦免状を読む. (転) 赦免状を指す.〈谁识我忠肝共包？只等待～消耗〉私の忠義の心をだれも知るまい、ただ大赦の便りを待つのみ；（«二拍·40»）.［～消息］特赦の知らせ. 例〈只等～〉特赦の知らせをひたすら待っている；（«水滸·72»）.

[金鸡独立] jīnjī dúlì〔連〕武芸の姿勢の一つ；片足で立つ構え.

[金鸡脚] jīnjījiǎo〔名〕(植) ミツデロウボシ.

[金鸡菊] jīnjījú〔名〕(植) キンケイギク.

[金鸡纳] jīnjīnà〔名〕(植) キナ.［～皮］キナの皮.［～树］(植) キナの木. シンコーナ.［～霜］(薬) キニーネ. ＝'金鸡纳碱'

[金甲] jīnjiǎ〔名〕(書) 堅固なよろい. 金色のよろい. 黄金づくり.［～力士］甲冑を身につけ、金の太鼓や旗を持ち、皇帝のお車の出入りにつき従ったり、四つの門を警備することなどの責任を負う人.

[金甲豆] jīnjiǎdòu〔名〕①(植) アオイマメ. ②同上の種子. ＝'雪豆'

[金浆] jīnjiāng〔名〕①上質のブドウ酒. ②不老長寿の万能薬；伝説上の仙薬の名で、黄金の液体. ＝'金精'〈太上之药，有中华紫蜜，玉液～〉太上の薬には中華の紫蜜や玉液金漿がある；（«漢武故事»）.［～玉醴］〔成〕'金浆''玉醴'はともに仙薬の名；美酒のたとえ；（«抱朴子»）.

[金奖杯] jīnjiǎngbēi〔名〕(体) 優勝カップ.

[金奖牌] jīnjiǎngpái〔名〕(体) 金メダル.

[金酱色] jīnjiàngsè〔名〕紫がかった濃い黄色.

[金交椅] jīnjiāoyǐ〔名〕①たいへん光栄にみちた席. (転) 最高の地位；多く(転).〈这十二把尖刀都坐在头一排的～上〉この12人の先頭部隊は、みな最前列の栄光の座にすわっていた. ②(白) 金を使い色とりどりに美しく装飾を施した椅子.

〔金脚带〕jīnjiǎodài〔名〕黒と黄のまだらの毒ヘビ；脚絆を巻いたような模様がある.
〔金角落, 银角落〕jīn jiǎoluò yín jiǎoluò〔諺〕(‘不抵家里铜角落’と続き)金の場所や銀の場所よりも、自分の家の銅の場所がよい. ⑱どんなりっぱな所より、我が家ほどよい所はない.
〔金解禁〕jīnjiějìn〔名〕(経)金解禁.
〔金界〕jīnjiè〔名〕仏の住むところ.
〔金戒指〕jīnjièzhi〔名〕金の指輪.
〔金锦香〕jīnjǐnxiāng〔名〕(植)ヒメノボタン.
〔金禁〕jīnjìn〔名〕(経)金輸出禁止.
〔金精〕jīnjīng〔名〕①(化)オーリン. ②伝説上の仙薬の名；黄金の液体・精華. ＝‘金浆’〈上握兰园之～〉上には蘭園の‘金精’を取る；(《漢武故事》).
〔金经〕jīnjīng〔名〕(書)仏経.
〔金井〕jīnjǐng〔名〕(白)墓穴. 〈因此扶柩到此, 众人拽棺入～, 并不能动〉そこでひつぎをここまで運んできて、みなでひっぱって墓穴に入れようとしたが、動かない；(《古今・16》).
〔金酒〕jīnjiǔ〔名〕ジン；蒸留酒の一種.
〔金九月, 银十月〕jīn jiǔyuè yín shíyuè〔諺〕一年じゅうで気候の最もよいのは9月、その次が10月.
〔金橘〕jīnjú ＝‘金桔’〔名〕(植)キンカン. ナガキンカン. ＝‘金枣’, ‘羊奶桔’, ‘枣桔’, ‘罗浮’
〔金橘(ル)〕jīnjú(r) ＝‘金桔(ル)’〔名〕(植)キンカンの実. 〔～饼〕砂糖漬けにした中国産キンカン.
〔金距〕jīnjù〔名〕(書)金の毛爪；オンドリの代称.
〔金爵〕jīnjué〔名〕(書)金でできた酒を飲む器. 金杯. 〈每人又各献～三杯〉各人が金杯で3杯ずつ献上いたしました；(《三俠・1》).
〔金科〕jīnkē〔名〕尊い法則. 守るべき原則. 〔～玉律〕〔成〕金科玉条；変えない信条. 絶対不変なきまり. 必ず守らなくてはならない原則；‘金’‘玉’は貴重なもの、‘科’‘律’は法律・条文を指し、もともとは科条・法令がすばらしくよいこと. ＝‘金科玉条’ 例〈封建皇帝的～, 多半是对付老百姓的〉封建時代の皇帝の、改めることのできない法律の条文は、ほとんど一般人民に対応するものであった. 例〈后人就奉了他做～, 岂不是误尽了天下女子么？〉後の人はそれを絶対守るべききまりとして奉ったが、なんと世の中の女子を不幸にしていることか；(《二十年・21》).
〔金榼〕jīnkē〔名〕(書)金杯. 〈止有一个～在地, 满盛着酒〉金杯が一つだけ地面においてあり、それに酒がなみなみとついであった；(《初拍・7》).
〔金壳(ル)表〕jīnké(r)biǎo〔名〕金側の時計.
〔金壳郎〕jīnkéláng (方)＝‘金龟子’
〔金锞子〕jīnkèzi〔名〕金貨.
〔金口〕jīnkǒu〔名〕①(書)貴重な言葉. 尊重に値する言葉；相手・第三者のお言葉. 〈依您～〉あなたのお言葉に従います. 〔～闭舌〕〔成〕口をつぐみ、舌をとじる；黙ってものを言わないこと. 〔～吉言〕〔成〕＝‘金口玉言’(☞[字解]⑤)〔～难开〕〔成〕軽々しく、かって気ままに話をしないこと. 例〈没有适当自然的话头, 她～〉ふさわしい自然な話題がないので、彼女は口をとざして、話さなかった. 〔～玉牙〕〔成〕一度言ったら変えないこと. 君子の一言. 〔～玉言〕〔成〕☞[字解]⑤；封建社会では皇帝の言葉をいった. 例〈人家王师傅的话是～, 谁也不能反对！〉あの王親方の言うことは、鶴の一声で、だれも反対できない. 例〈唐春草只当她腹无实学, 找出这个～〉唐春草は、ひたすら彼女は腹の中に本当の教養がないのだとばかり思って、この金科玉条を探し出した. 〔～御言〕皇帝の言葉. ⑱きわめて貴重な言葉. 例〈我们不能把真正坏蛋的话, 当成～〉我々は、全くの悪玉の話を、皇帝のきわめて貴重な言葉と思ってはならない. ②天子の口を指す；尊称. 〈天子一见李白, …, 开～, 动玉音〉天子は李白を見て、…、口を開いて仰せになった；(《警世・9》). ③皇帝の発する詔. 〈代万岁传宣～〉皇帝に代わって詔を伝える；(《金瓶梅・64》).
〔金口角〕jīnkǒujiǎo ＝‘唢呐’
〔金口木舌〕jīnkǒu mùshé〔連〕木鐸. 金属製で木の舌をもった一種の鈴；古代官吏が人民に法律を示す時に振り鳴らしたもの；(楊雄《法言・學行》).
〔金库〕jīnkù〔名〕①(経)国庫. ②金庫.
〔金块〕jīnkuài〔名〕金塊. 塊金. 〔～本位制〕(経)金地金本位制.
〔金矿〕jīnkuàng〔名〕金鉱.
〔金矿床〕jīnkuàngchuáng〔名〕(鉱)金鉱床.
〔金矿脉〕jīnkuàngmài〔名〕(鉱)金鉱脈.
〔金矿石〕jīnkuàngshí〔名〕金鉱石.
〔金眶鹟莺〕jīnkuàngwēngyīng〔名〕(鳥)モリムシクイ.
〔金盔亮甲〕jīnkuī liàngjiǎ〔連〕旧時の演劇の衣装の一つ；黄金色のかぶと.
〔金魁星〕jīnkuíxīng〔名〕黄金でできた魁星の像；魁星は科挙の‘文星’をつかさどり、こうした神像を持って、試験合格のお守りとした. 〈贾母又与了一个荷包并一个～, …〉賈母はまた巾着一つと金魁星一つを与え、…；(《紅樓夢・8》).
〔金兰〕jīnlán〔名〕①(植)キンラン. ②(書)金のように固く、蘭のようにかぐわしい. ⑱友人同士が意気投合し交わりが堅いこと. 義兄弟. 友情の契り. 深い交わり. 〈罗女生同月日, 曾与共塾而作书生、幼谦契合～, 匪仅窬墙而搂处子〉羅家の娘とは同じ月日の生まれで、かつては共に塾で学生となり(親しんだ)、幼謙は金蘭の契りを結んでいたので、ただ垣を越えて無理やり乙女に抱きついたわけではない；(《初拍・29》). 〔～谱〕＝‘兰谱’〔～契〕意気投合した知己のたとえ. 〔～语〕思いやりのある言葉. 〔～之交〕非常に親しい交わり. 親友. 親交. 親しく堅い交際. 交情が堅く美しいこと. 〔～之友〕義兄弟.
〔金老梅〕jīnlǎoméi〔名〕(植)キンロバイ.
〔金类〕jīnlèi〔名〕金属.
〔金荔枝〕jīnlìzhī〔名〕(植)ニガウリ.
〔金莲〕jīnlián〔名〕仏教の荘厳な奥妙の象徴.
〔金莲(ル)〕jīnlián(r)〔名〕婦人のてん足した足. 〈四爷一拉, …越拉越长, 猛力一抖, 见是一双小小～〉(てん足に巻いた白い絹のきれを)四爺が引っ張ると、…どんどん長くなり、力いっぱい振るとそれは、小さなてん足でした；(《三俠・10》). 〈将美娘绣鞋脱下, 去其裹脚, 露出一对～〉美娘の縫いとり模様の靴を脱がせ、てん足の布をはぎとって、美しい足をむき出しにした；(《醒世・3》). 〈一径把那一对小～做露出来, …〉ずっとその小さな足をあらわにして、…；(《金瓶梅・1》).
〔金莲花〕jīnliánhuā〔名〕(植)ノウゼンハレン. キンレンカ；黄色の花で、硬貨の形をしている. ＝‘旱金莲’
〔金莲枝〕jīnliánzhī〔名〕(植)マタタビ.
〔金链〕jīnliàn〔名〕金の鎖. 黄金で作ったネックレス.
〔金链丝菌素〕jīnliàn sījūnsù〔連〕(薬)オーレオマイシン.
〔金亮亮(的)〕jīnliàngliàng(de)〔形〕ぴかぴかと目を奪うばかりの光彩のさま. 〈于是腕上两副～的手镯更露得清楚〉すると腕につけてあるぴかぴかの2対のブレスレットがいっそうはっきりみえる.
〔金鳞〕jīnlín〔名〕金色に輝くさざ波. 〔～鱼〕(魚)アヤメエビス.
〔金铃吊挂〕jīn líng diào guà〔成〕飾り灯籠. 〈去看～〉飾り灯籠を見に行く；(《水滸・59》).
〔金铃子〕jīnlíngzi〔名〕①(虫)スズムシ. ②(植)ニカギ.
〔金镏子〕jīnliūzi〔名〕(方)金の指輪；[東北].
〔金龙〕jīnlóng〔名〕(魚)オオガタキングチ.
〔金虏〕jīnlǔ〔名〕金の国の人に対する蔑称. 〈～乘之而起, 把花锦般一个世界, 弄得七零八落〉ここへ金人がつけこんで攻めこみ、花や錦のような世の中をすっかりめちゃくちゃにしてしまった；(《醒世・3》).
〔金缕梅〕jīnlǚméi〔名〕(植)キンルバイ. マンサク. シナマンサク.
〔金缕玉衣〕jīnlǚ yùyī〔連〕金糸で縫われた玉の衣；昔、貴族の遺体を埋葬する際、その身にまとわせた.
〔金绿宝石〕jīnlǜ bǎoshí〔連〕＝‘金绿玉’
〔金绿猫睛石〕jīnlǜ māojīngshí〔連〕(鉱)猫目石.
〔金绿色〕jīnlǜsè〔名〕緑の中に黄色を帯びている色.
〔金绿玉〕jīnlǜyù〔名〕(鉱)金緑石. 金緑玉. クリソベリル.
〔金銮〕jīnluán ＝‘金銮殿’〈常何引到～见驾〉常何は金鑾殿に案内され、拝謁した；(《古今・5》).
〔金銮殿〕jīnluándiàn ＝‘金銮宝殿’〔名〕王朝の宮殿；唐王朝の宮中に‘金銮殿’があったことから、後世の小説や芝居では皇帝が朝見を受ける宮殿を指す. 〈昏王不在～〉昏王(暗愚の君主)は金鑾殿にはいない. 〈某到～, 不见娘娘〉私、金鑾殿にやってきたのですが、皇后はいらっしゃいませんでした；(《古今・31》).
〔金轮〕jīnlún〔名〕①月の別名；詩の中に使われる. ②(仏)大地；仏教語.
〔金马〕jīnmǎ〔名〕①金色のウマ. ②金を鋳造して玩具や装飾品としてつくったウマ.
〔金马门〕jīnmǎmén〔名〕漢代の宮殿、未央宮の門；そばに銅馬があったことから. ⑱後に、宮廷・役所を指す.
〔金马玉堂〕jīnmǎ yùtáng〔連〕＝‘翰林院’；漢代では王宮の前に‘金马门’と‘玉堂殿’があり文筆関係の仕事をする役人が待機していた.
〔金买卖〕jīnmǎimai〔名〕(方)人相見；[北京].
〔金猫〕jīnmāo〔名〕(動)アジア・ゴールデン・キャット.
〔金猫ル〕jīnmāor〔名〕(植)チダケサシ.
〔金茅〕jīnmáo〔名〕(植)ウンヌケ.
〔金毛猴〕jīnmáohóu〔名〕(動)キンケザル.
〔金毛三七〕jīnmáosānqī ＝‘金猫ル’
〔金梅草〕jīnméicǎo〔名〕(植)キンバイソウ.
〔金梅鲷〕jīnméidiāo〔名〕(魚)タカサゴ.
〔金霉素〕jīnméisù〔名〕(薬)クロルテトラサイクリン. オーレオマイシン.
〔金门〕jīnmén〔名〕①(体)ゴールデン・ゲイト；ボーリング. ②＝‘金马门’〈万里已迎遗腹孽, 先将名讳报～〉万里の遠くからまだ見ざる子を迎え、まず名と諱名を宮廷に報ず；(《二拍・32》).
〔金门闩子〕jīnménshuānzi〔名〕(方)金の原石；[四川]. 〈亲自发现过一根～！〉自分で金の原石を見つけた.
〔金门绣户〕jīn mén xiù hù〔成〕；金張りの門と刺しゅうのある戸；富貴の家を指す. 〈你们在这～的, 如何认得木头！〉みなさんはこんな

りっぱなお屋敷にお住まいなんですから、どうして木のことをご存知でしょうか；(«紅樓夢·41»).
[金迷纸醉] jīn mí zhǐ zuì〔成〕① 華麗にしつらえてあるたとえ. ② 生活が豪奢ぃで享楽にふける. ＝'纸醉金迷'；(«清異録»).
[金面] jīnmiàn〔名〕広く利く顔. りっぱなお顔. お顔. 〈你敢驳那位先生的～吗？〉きみはあの人のりっぱな顔をつぶそうってのかい. 〈须得请奶奶将～略露露, …〉ここはどうしても奥さまのお顔を少しお見せくだされたく, …；(«紅樓夢·69»).
[金明池掌] Jīnmíngchízhǎng〔名〕金明池の支配者；水の神. 〈计安, 吾乃～〉計安, わしは金明池の水神であるぞ；(«警世·20»).
[金命水命] jīn mìng shuǐ mìng〔成〕走るのがとても速いことの形容；'走投无命'と続くこともある；(«金瓶梅·85»).
[金膜藻] jīnmózǎo〔名〕植 オオタオヤギソウ.
[金母] Jīnmǔ〔名〕西王母を指す；金は西方に属するのでいう. 〈绛节随～, 云心捧玉童〉赤い儀仗ぎょうの旗は西王母のごとき美女とともに天下り, 雲の中には玉童のごとき若者がひかえる；(«鶯鶯»).
[金木耳] jīnmù'ěr〔名〕植 シロキクラゲの類；'金耳'の別名.
[金木犀] jīnmùxi〔名〕植 キンモクセイ.
[金铙] jīnnáo ＝'铙钹'
[金猊] jīnní〔名〕金色の'猊'の形をした香炉.
[金鸟仔] jīnniǎozǎi〔名〕鳥 カワセミ；閩.
[金牛流星群] jīnniú liúxīngqún〔連〕天 雄牛おうし座の流星群.
[金牛乌] jīnniúwū〔名〕天 木星を指す.
[金牛座] jīnniúzuò〔名〕天 雄牛座.
[金钮草] jīnniǔcǎo〔名〕植 ヒメクグ.
[金钮扣] jīnniǔkòu〔名〕植 オランダセンニチ.
[金钮子] jīnniǔzi〔名〕植 ヒメクグ.
[金诺] jīnnuò〔名〕書 ご承諾. ご快諾. 〈谢承将军～〉将軍のご承諾をたまわり, ありがとうございます；(«水滸·85»).
[金瓯] jīn'ōu〔名〕書 金属の杯. 転 完全で堅固な領土のたとえ. 国土が保全され, 強固であること. 一般には国土を指す. 〈永永～共日辉〉国土の強固なことはお天道さまとともに永遠である；(«警世·32»). [～无缺]〔成〕金甌おう無欠；黄金のかめの無傷の意で, 外侮を受けたことのない完全無欠な国家を指す；(«南史·朱異傳»).
[金牌] jīnpái〔名〕① 体 金メダル. ゴールド・メダル. 優勝. 1位. 金牌はい；日語. ② 特別に速く届けられる皇帝の命令. 皇帝が命令を下すために使う金の札. 〈各带随身兵器, 随～入朝〉それぞれの武器を携え, 金牌を持って参内した；(«西遊·29»). ③＝'金牌虎符'(☞'虎符')
[金牌子] jīnpáizi〔名〕金看板.
[金盘] jīnpán〔名〕金の大皿.
[金盘银盏] jīnpán yínzhǎn〔連〕植 センダングサ.
[金盆洗手] jīn pén xǐ shǒu〔熟〕金の器で手を洗う；(悪事などから)足を洗う.
[金琵琶] jīnpípa〔名〕昆 マツムシ.
[金珀] jīnpò〔名〕色が, わりにうすい琥珀はく.
[金铺] jīnpū〔名〕門環；門につけて, 人を呼ぶときにこれをたたいて鳴らす. 〈一见希白, 娇羞脸黛, 急挽～〉希白を一目見ると, 恥ずかしそうな顔をして, 急いで門環を引っぱった；(«警世·10»).

金铺

[金仆姑] jīnpúgū〔名〕春秋時代, 魯の荘公の用いた矢の名. 転 書 矢一般を指す.
[金漆] jīnqī〔名〕金泥. [～马桶]〔歇〕金塗りのおまる. 転 ('外边光亮里头臭'[外側はぴかぴか, なかは臭い]と続き)外面だけで内実がない. 例〈只顾外面打扮得美服华冠, 可不像个～!〉うわべばかり美しい服や冠で飾りたてて, (頭はからっぽで)まるで金蒔絵まきの便器のようではないか；(«兒女·34»).
[金漆漆(的)] jīnqīqī(de)〔形〕一面金色できらきら光るさま.
[金器] jīnqì〔名〕金器.
[金钱] jīnqián〔名〕金銭. 貨幣. お金. 〈参加的多义务取乐性质, 照例不必需～报酬〉参加している者は趣味で奉仕しているので, いつものように金銭の報酬を求めない. [～板] 1)民間俗曲劇で用いる(タケでできた)拍子打ち；銅銭のようなものを結びつけてある. 2)同上のものを用いて演じる民間俗曲の一種；四川, 貴州などで見られる. [～豹] 1)動 ヒョウ. キンセンヒョウ；まだらのある. ＝'豹' 2)動 ツルギョウ. [～薄荷] 植 カキドオシ. [～草] 1)中薬 キンセンソウ：サクラソウ科の全草. 利尿剤. 黄疸だん治療薬. 2)植 カキドオシ. ミズヒキグサ. エダウチホングウシダ. ＝'团叶鳞始蕨' [～出纳机]金銭登録機. [～挂帅]金銭第一主義. [～花] 植 オグルマ. [～桔] 植 キンカン. [～菊] 植 ハルシャギク. [～菌] 植 エノキダケ；'冬菇'の別名. [～蟒] 旧 竜の図案を銅銭ほどの大きさの円に織った'蟒缎'[緞子どんすに竜の模様を織り込んだもの]. 例〈正面设着大红～靠背, …〉正面には銅銭大の竜を刺しゅうした緋ひ色の'靠背'[背もたれ]を置き, …；(«紅樓夢·3»). [～松] 植 イヌカラマツ. [～万能]〔成〕金銭万能. 弥陀みだの光も金次第. [～癣]たむし. 白癬せん. [～掌] 植 ミセバヤ. [～主义]金銭万能主義. ＝'金钱挂帅'
[金钤] jīnqián〔名〕書 金印. 金製の印鑑. 〈士解臂上～系其臂〉士は腕の金印を解いてその腕に結びつけた；(祖台之«志怪»).
[金钳子] jīnqiánzi〔名〕方 金製の耳輪；東北.
[金蜣] jīnqiāng〔名〕昆 カナブン.
[金枪药] jīnqiāngyào〔名〕＝'金疮药'(☞'金疮')
[金枪鱼] jīnqiāngyú〔名〕魚 マグロ.
[金抢碗] jīnqiǎngwǎn〔名〕旧 金の象嵌がんを施した碗わん；同上のことをすることを'抢金'あるいは'戗金'という. 〈～二个, …〉金蒔絵まきの碗2個, …；(«紅樓夢·105»).
[金桥] jīnqiáo〔名〕金の橋；善人が死後渡るといわれる. 〈有这样的爱人, 当然会幸运的, 他是一座通往理想之宫的～〉このような夫をもつのは, もちろん幸運にきまっている, 彼は理想の宮殿へ通ずる金の橋だ. 〈开～〉金の橋を開く；死者のために金橋を開いて富貴の家へ托生できるようにする；(«紅樓夢·14»).
[金禽] jīnqín〔名〕ニワトリの異名.
[金晴鱼] jīnqíngyú〔名〕方 金魚；閩.
[金虬] jīnqiú〔名〕書 金で作った角のない竜；屋根の上に置く飾り物. 〈～伏于栋下, 玉兽蹲乎户旁〉黄金製の竜が屋根に伏し, 玉製のけものが戸のわきにうずくまっている；(«迷樓»).
[金券] jīnquàn〔名〕金証券. 金貨証券.
[金阙] jīnquè〔名〕書 ① 道教の天帝の宮殿. ② 皇帝の宮殿. 宮廷. 〈特赴科场, 幸瞻～〉特に試験場におもむき, 幸いにも皇帝のお屋敷を見ることができました；(«古今·11»).
[金雀] jīnquè〔名〕書 スズメの形をした金のかんざし. 〈翠翘～玉搔头〉カワセミの髪飾り, スズメの形をした金の髪飾り, 玉の髪飾り；(«長恨»).
[金雀花] jīnquèhuā〔名〕植 コムレスズメ. [～碱] 薬 硫酸スパルテイン.
[金雀儿椒] jīnquèrjiāo〔名〕植 ハクセン.
[金人] jīnrén〔名〕銅で鋳った仏像. [～缄口]〔成〕銅の仏像のように口を開けない；言葉を慎む人；(«孔子家語·觀周»).
[金融] jīnróng〔名〕経 金融；日語. [～公司]金融会社. 金融機関. [～寡头]金融寡頭. [～管理]金融的管理. [～机关]金融機関. [～界]金融界. [～票据]＝'融通票据' [～时报指数]ファイナンシャル・タイムズ指数. [～市场]金融市場. [～危机]金融危機. [～学]金融学. [～政策]金融政策. [～制度]金融制度. [～中介]金融仲介. [～资本]金融資本. [～资产]金融資産.
[金三事儿] jīnsānshìr〔名〕旧 金製のつまようじ・耳かきなど一つ輪に通して一緒にしたもの；女性がよくスカートや衣服のえり・おくみなどに装飾品として飾った. 銀製のものは'银三事儿'という.
[金嗓子] jīnsǎngzi〔名〕よく通る美しい声. 〈她那～, 唱出歌来非常动人〉彼女が美しい声で歌うとたいへん人を感動させる.
[金色] jīnsè〔名〕① 金色. 黄金色. [～板] 機 コルドン・プレート. [～光泽] 機 金ラスター. [～黄铜] 機 リッチ・ゴールド・メタル. [～片] 機 ゴルドン・プレート. [～鬈发]金色の巻毛. [～油墨]金色のインキ. ② 宗 仏の体から出る色；仏教語.
[金山] jīnshān〔名〕金色の紙を山の形に張って死者のために焼くもの.
[金山伯] jīnshānbó〔名〕方 アメリカの華僑きょう；広.
[金山橙] jīnshānchéng〔名〕方 アメリカ産のオレンジ；広.
[金山丁] jīnshāndīng〔名〕方 アメリカ・オーストラリアの華僑で, 金持ちで, いいかもになりだまされやすい人；広.
[金山客] jīnshānkè〔名〕方 アメリカ帰りの華僑；広.
[金山山里寺] Jīnshān shānlǐ sì〔諺〕('焦山寺里山'と続き)金山は山中の寺, 焦山は寺中の山；金山・焦山ともに江蘇省の山の名. 一つは風景がよく, 一つは寺の地域が非常に広いこと.
[金闪闪] jīnshǎnshǎn ＝'金灿灿' 〈～的阳光〉光り輝く日の光.
[金伤] jīnshāng〔名〕白 刀傷.
[金蛇] jīnshé〔名〕書 ① 黄金色の小さなヘビ. [～吐舌]金色のヘビが舌を出す；炎が上がるさま. ② 稲妻.
[金舌蔽口] jīn shé bì kǒu〔成〕金の舌で口をおおうこと. ものを言わない；(«荀子·正論»).
[金身] jīnshēn〔名〕金粉を塗った像；仏像など.
[金声玉振] jīn shēng yù zhèn〔成〕知徳の大成するたとえ；(«孟子·萬章下»).
[金石] jīnshí〔名〕① 書 金属と石. 金石；硬いもののたとえ. [～瓜] 植 方 黄色い筋のある小型のマクワウリ；閩. [～交]〔熟〕金石のように堅い友情. [～良言]〔成〕ためになる話. 人によいように勧める話. 例〈把陈氏的～, 完全当耳旁风啦!〉陳氏のせっかくの忠告も, 柳に風と聞き流してしまった. [～声] 1)鐘や磬けいの楽器の音. 2)文章を作る技巧・修辞のすばらしさをたとえて言う. [～丝竹]各種の楽器；'金石'は打楽器, '丝竹'は弦楽器と管楽器を指す. 鐘・磬・琴・瑟しつなど. 例〈复有～, 罗绮珠翠, 舞千女千其左〉また各種の楽器があり, 薄絹の着物に宝石で身を飾り, 多くの婦人が左側で舞った；(«柳毅»). [～为开]〔成〕金石も開くことがある；至誠をもってすれば, 感動しないものはない. 物を感動させるほどの真心がある；(«新序»). [精诚所至, ～]〔諺〕意志が固ければどんな困難

でも克服できる．〔～之交〕〔成〕変わることのない堅固な友情．きわめて堅い交際；（«史記·淮陰侯列傳»）．〔～之言〕〔成〕戒めになるよい言葉．貴く価値のある言葉．㊒〈～，当铭肺腑〉金言なり，肝に銘じておきまする；（«三國·60»）．〔～之语〕〔成〕きわめて貴重な言葉．㊒〈我兄弟说的是～！〉弟の言ったことはたいへん大事なことだ；（«金瓶梅·2»）．② 金石．金石文；'金'は青銅器，'石'は石碑の類；旧時これらに字を刻した．〔～学〕同上の学問．

〔金氏水泥〕jīnshì shuǐní〔連〕キーンス·セメント．

〔金书〕jīnshū〔名〕金文字；金泥で書いた文字．〈楼上有～，题曰：'大槐安国'〉楼閣の上には金文字で「大槐安国」と書いてある；（«南柯»）．

〔金属〕jīnshǔ〔名〕(化) 金属．メタル．〔～氨络盐〕金属アンモニア錯塩．〔～板〕板金．延べ金．メタル·プレート．プレート．〔～棒〕金属棒．〔～包皮〕メタル·カバリング．〔～本位制〕(経) 金属本位制．〔～箔〕金属箔．〔一纸〕金属箔紙．〔～薄膜〕金属薄膜．〔～材料〕金属材料．〔～尺〕＝'铁尺'〔～带〕ストラップ．〔～导电〕金属の電気伝導．〔～导管〕金属管．〔～底台〕メタル·ベース．〔～电镀〕電気メッキ．〔～电焊条〕金属電気溶接棒．〔～电极〕金属電極．〔～电阻器〕金属抵抗器．〔～垫板〕金属裏当．〔～垫片〕メタリック·ガスケット．〔～锭〕(冶) 鋳鉄塊．〔～镀层〕(冶) 金属被覆．〔～防蚀剂〕金属不活化剤．〔～粉末〕金属粉．〔～腐蚀剂〕(冶) モーダント．〔～盖〕覆い金．〔～杆〕金属棒．〔～铬〕金属クロム．〔～构件〕金属構造物．〔～管系〕金属配管．〔～光泽〕メタリック·ラスター．金属光沢．〔～硅〕金属ケイ素．〔～辊〕金属製ローラー．〔～过滤器〕金属フィルター．〔～回线〕金属帰線．〔～货币〕(経) 金属貨幣．金属通貨．〔～钾〕金属カリウム．〔～架〕かなわく．〔～鉴定证〕金属分析証明(報告)書．〔～剪〕金切りばさみ．〔～键〕金属結合．〔～胶接〕金属接着．〔～接点〕金属接触．〔～接合〕金属継手．メタリック·ジョイント．〔～结构〕金属構造．〔～框〕かなわく．〔～离子〕金属イオン．〔～粒子〕金属粒子．〔～模〕金型．金属型．〔～模型〕金属模型．〔～母型〕金属原型．金属元型．〔～钠〕金属ソーダ．金属ナトリウム．〔～喷镀〕金属吹き付け．〔～品〕金属製品．〔～切削机床〕(機) 金属切削工作機械．金属カッティング機械．〔～切削油〕金属切削油．〔～氢〕ハイドロゲニウム．〔～熔渣〕(鋳) からみ．〔～砂箱〕かなわく．〔～丝〕針金．金属線．〔～丝带〕金属バンド．〔～丝刷〕ワイヤ·ブラシ．〔～丝网〕金網．〔～探伤〕(機) 非破壊検査．〔～陶瓷〕メタル·セラミックス．セラミック·メタル．〔～套管〕メタル·スリーブ．〔～填料〕メタル·パッキング．〔～填密〕金属パッキング．〔～涂料〕金属ペイント．〔～网〕メタル·ラス．〔～网筛〕ワイヤ·スクリーン．〔～铣床〕(機) 金属フライス盤．〔～纤维〕金属繊維．〔～线规〕ワイヤ·ゲージ．〔～性〕金属性．〔～学〕金属学．〔～烟缸〕金属灰皿．〔～氧化物〕メタル·オキサイド．〔～铀〕金属ウラン．〔～油漆〕金属塗料．〔～浴〕溶浴．〔～元素〕金属元素．〔～渣〕金属スラグ．〔～罩〕覆い金．〔～支柱〕鉄柱．〔～制品〕金属製品．〔～铸型〕金属鋳型．〔～铸造〕鋳造．〔～座〕金属シート．〔重～〕重金属．

〔金帅〕jīnshuài〔名〕(植) ゴールデン·デリシャス；リンゴ．

〔金水〕jīnshuǐ〔名〕(宗) 金剛界での知恵のたとえ；仏教語．〈朗～之昏波，同臻彼岸〉金水の昏き波を朗らかにして，同じく彼岸にいたる；欲に目がくらんだ人の目を開かせて，ともに悟りの境地にいたるたとえ；（«西遊·100»）．

〔金丝(ㄦ)〕jīnsī(r)〔名〕金の糸．金色の糸．金糸．〔～抱榆〕(植) ハルニレ．〔～边眼镜〕金縁眼鏡．〔～草〕(植) イタチガヤ．〔～吊蝴蝶〕(植) ヒロハツリバナ．〔～发〕金髪．〔～海棠〕(植) ビョウヤナギ．テンニンカ．＝'金丝桃'〔～荷叶〕(植) 1) ユキノシタ． 2) ノウゼンハレン．〔～猴〕(動) コバナテングザル．チベットコバナテングザル．キンシザル．イボハナザル；中国特産．〔～蝴蝶〕(植) トモエソウ．〔～芥〕(薬) セリフォン．〔～马尾〕(植) ランの一種；珍貴なもの．〔～梅〕(植) キンシバイ．〔～雀〕(鳥) カナリヤ．＝'黄鸟'；旦語．〔～桃〕(植) ビョウヤナギ．テンニンカ．＝'金丝海棠'〔～眼镜〕金縁眼鏡．〔～燕〕(鳥) ツバメの一種；熱帯の島の絶壁に生息する．このツバメが海草と唾液で作った巣を'燕窝'という．〔～叶〕＝'虎耳草'〔～枣〕〔～小枣〕(植) ナツメの一種；北方での主要栽培品種で品質は極上，果肉は厚い．皮に筋目の通った細いしわがあるところから．

〔金四开〕jīnsìkāi〔名〕ポンド貨幣の俗称．

〔金松〕jīnsōng〔名〕(植) コウヤマキ．コウヤマツ．

〔金粟〕jīnsù〔名〕① 仏の名．② 金とコメ．③ (植) モクセイの花の異名．

〔金粟兰〕jīnsùlán〔名〕(植) チャラン；観賞用．＝'珠兰'

〔金酸盐〕jīnsuānyán〔名〕(化) 金酸塩．

〔金穗〕jīnsuì〔名〕金のふさ．金のへり飾り．

〔金燧〕jīnsuì〔名〕(書) 日の光から採火するための器物；銅鏡を使って日光から火を取るためのもの．

〔金笋〕jīnsǔn〔名〕ニンジン．

〔金锁片〕jīnsuǒpiàn〔名〕金製のペンダント；幼児の魔よけに使う．

〔金坛〕jīntán〔名〕(方) 死体を埋める盛り土；土まんじゅう；四川．

〔金汤〕jīntāng〔名〕(書) ＝'金城汤池'（☞'金城'）〈固若～〉金城湯池のように，城の守りが堅い．

〔金桃〕jīntáo〔名〕(植) キントウ．

〔金藤笠〕jīnténglì〔名〕(旧) 細長いフジの皮で桐油を塗って金色を呈した笠．〈戴上～，…〉同上をかぶって，…；（«紅樓夢·49»）．

〔金体〕jīntǐ〔名〕(書) おからだ；相手の体に対する敬称．

〔金天〕jīntiān〔名〕(書) 秋の異称．〈爽气～豁，清谈玉露繁〉気性がさわやかで，秋の広い空のようで，言葉は清らかで，玉のような露がいっぱいおりているかのようだ；（杜甫«贈虞十五司馬»詩）．

〔金条〕jīntiáo〔名〕金の延べ棒．金地金．金のバー．〔～本位制〕(経) 金地金本位制．

〔金童〕jīntóng〔名〕道教の仙人に仕える子ども．〔～玉女〕道家のいう仙人に仕える少年少女．㊒〈两个纸扎的～冷清清地立在祖父的灵前〉紙で作った'金童玉女'がひっそりと祖父の霊前に立っていた．(転) きりっと美しくかわいい少年少女．眉目秀麗なかわいい子．お気に入りの子ども·若者．㊒〈刚一到上海，吴老太爷的～就变了！〉上海に着いたとたん，呉老太爺のお気に入りの子は一変した．

〔金头银面〕jīn tóu yín miàn〔成〕金銀の装身具を頭部につけることを指す．〈那些小老婆子们便～的妆扮起来了，…〉あの若い女房たちはすぐ金銀で飾りたてはじめ，…；（«紅樓夢·103»）．

〔金腿〕jīntuǐ〔名〕(略) ＝'金华火腿'

〔金柝〕jīntuò〔名〕昔，陣中で夜間巡察するとき用いた，'刁斗'のような道具．

〔金挖耳〕jīnwā'ěr〔名〕(植) ガンクビソウ．

〔金娃娃〕jīnwáwa〔名〕① 大きな収入．② ありがたい収入．うまいもうけ．

〔金丸弹雀〕jīn wán tán què〔成〕韓嫣なる者が金で弾丸を作りスズメを打ち，一日に多くを失った故事．(喩) 得失を考えずに事をやり，多くを失うこと；（«西京雜記»）．

〔金碗〕jīnwǎn〔名〕(旧) 宋代，高級な賞与品として用いたもの．〈随即取～绣段，赏劳二将〉そこですぐに下賜品として刺しゅうの入った緞子を持って来させ，二人の将軍に褒美として与えた；（«水滸·63»）．

〔金蜼彝〕jīnwěiyí〔名〕'蜼'〔オナガザル〕を刻みこんだ古代の青銅器；後に貴重な陳列品として用いた；'彝'は古代青銅器の祭器の通称．

〔金位〕jīnwèi〔名〕カラット；純金含有度を示す単位．純金を24カラットとする．

〔金文〕jīnwén〔名〕金文；殷·周·秦·漢の青銅器に鋳こみ刻んだ文字．

〔金翁〕jīnwēng〔名〕(植) マツホド；'茯苓'の別名．

〔金鳙〕jīnwēng〔名〕(魚) ゴンベ．ウメル．オキゴンベ．

〔金窝银窝〕jīnwō yínwō〔諺〕（'比不上家乡的穷窝窝'あるいは'不如自己的狗窝'と続き）金や銀の住みかでも郷里の貧乏なねぐらと比べものにならない．どんなよい所よりも，自分の郷里がいちばんよい．

〔金屋〕jīnwū〔名〕(書) 非常に美しい家．まばゆいばかりの御殿；特に女性が住む．〔～藏娇〕〔成〕愛人をきれいな家に住まわせること．りっぱな屋敷に自分の好きな女をかこうこと；（«漢武故事»）．〔～之选〕玉の輿；漢の武帝(劉徹)がまだ幼なかったころ，おばから嫁をもらう気はあるか，この子はどうかと言って娘の阿嬌を指さされ，阿嬌がもらえるのでしたら金で飾った家を用意して，彼女を住まわせなければなりません，と答えたと伝えられる故事による．㊒〈只是小女貌丑，恐不足当～〉ただ私どもの娘は容貌醜く，玉の輿に値するべくもございません；（«醒世·11»）．

〔金乌〕jīnwū〔名〕(書) 太陽のこと．〈那卜良听得头颠尾颠，恨不得～早坠，玉兔飞升〉くだんの卜良はそれを聞いてうれしさのあまり足が地につかず，早く日が落ちて，月が出てこないかなあと思った；（«初拍·6»）．〈～渐渐落西山，玉兔看看上画阑〉日はしだいに西山に落ち，月はみるみる'画栏'〔美しく彩った欄干〕に昇る；（«金瓶梅·46»）．〔～西坠〕日が西に沈む．〔～玉兔〕太陽と月；（«禪林類聚»）．

〔金乌贼〕jīnwūzéi〔名〕(動) コウイカ．

〔金吾〕jīnwú〔名〕天子の護衛兵；首都の治安をつかさどった官名．〔～不禁〕元宵節(旧暦1月15日)に夜間通行禁止を解除し，人に夜を徹して歓楽を尽くすことを許すこと．〔一，玉漏无催〕元宵節には人々は警護兵の干渉や時間の制限を受けずに楽しむこと；'漏'は水時計．〔～将军〕唐の官名；宮廷の宿衛にあたる金吾の衛士を指揮する．〔～卫〕皇帝の親衛隊．㊒〈圣旨许令万目仰观，～不得拦阻〉聖旨して皆に拝閲を許しましたので，親衛隊も阻止できません．

〔金仙〕jīnxiān〔名〕① 神仙をいう．② 仏の別称．〈姦邪凡事怀私险，却告～洗恶名〉邪悪にしてすべての事に腹黒いのに，仏さまに祈って悪名を洗い流そうとする；（«宣和»）．

〔金仙花〕jīnxiānhuā〔名〕(植) ホンキンセンカ．

〔金线〕jīnxiàn〔名〕金の線．金色の線．金色の糸．〔～草〕(植) ミズヒキグサ．〔～虫〕(昆) ハリガネムシ．〔～行〕(-háng) 刺しゅう·織物用の金糸を製造販売する店．〔～蛙〕(動) トノサマガエル．ブランシーガエル．〔～鱼〕(魚) イトヨリダイ．クロホシマンジュウ．〔～织花锦缎〕金襴緞子．

〔金乡邻，银亲眷〕jīn xiānglíng, yín qīnjuàn〔諺〕隣近所は金，親戚は銀．隣近所は，親戚よりもたいせつである．

〔金相〕jīnxiàng〔名〕(冶) 金相．〔～分析〕金相分析．〔～试验〕金属組織

試験. [显微镜]金相顕微鏡. [～学]金属組織学. メタログラフィー. [～组织]金相組織.

[金相玉质] jīn xiàng yù zhì [成] ① 人品がすぐれて高貴なこと. ② 文章が美しく内容があること. ='玉质金相'

[金像奖] jīnxiàngjiǎng [名] ① 金属でできたトロフィー. ② 劇 オスカー賞;アメリカ映画アカデミーが年間最優秀の映画俳優・カメラマン・監督などに贈る賞.

[金小蜂] jīnxiǎofēng [名] 虫 金バチ.

[金心正木] jīnxīn zhèngmù [連] 植 フイリマサキ.

[金星] jīnxīng [名] ① 天 金星. =旧 '太白星' [～凌日]金星の通過. ② 金色の五角形の星形. [～奖章]金星記章. ③ 目まいのときなど目にちらちらとする星状の小さな点. <我跑得上气不接下气, 眼前直冒～>私は走って息切れがし、目の前がしきりにちらちらした. ④ 植 トムキングス;リンゴ. ='绯之衣'

[金星玻璃] jīnxīng bōli [連] アベンチュリン. アベンチュリン・ガラス;黄銅の粉をちりばめた茶色のガラス.

[金星草] jīnxīngcǎo [名] 植 ホシダ.

[金星菊] jīnxīngjú [名] 植 ハルシヤギク.

[金星石] jīnxīngshí [名] 鉱 スター石;水晶の一種.

[金须茅] jīnxūmáo [名] 植 オキナワミチシバ.

[金鸭] jīnyā [名] 金属製のアヒルの形をした香炉.

[金牙] jīnyá [名] 金歯. <镶～>金歯を入れる. [～铁齿] [成] 歯が丈夫で長寿であること; (《易林》).

[金芽雀舌] jīnyáquèshé [名] 白 新芽の茶の葉. <～甜水好茶>新芽の香り豊かなおいしいお茶; (《金瓶梅・89》).

[金言] jīnyán [名] 書 金言. 金句. 格言;貴重で有益な話. 人の戒めとなる言葉. <请你惠赐～>どうぞ貴重なご意見をお聞かせください. <谢太老爷的～>閣下のありがたいお言葉、感謝致します; (《兒女・21》). [～玉语] [成] 貴重な言葉.

[金盐] jīnyán [名] 化 水酸化第二金.

[金眼鲷] jīnyǎndiāo [名] 魚 キンメダイ.

[金眼圈] jīnyǎnquān [名] 鳥 メジロ;腐.

[金疡] jīnyáng [名] 刀きず. ='金疮'

[金腰带] jīnyāodài 植 ='迎春花'

[金腰箭] jīnyāojiàn [名] 植 フシザキソウ.

[金腰燕] jīnyāoyàn [名] 鳥 コシアカツバメ.

[金腰子] jīnyāozǐ [名] 植 エゾネコノメソウ.

[金钥匙] jīnyàoshi [名] 金の鍵. 喩 難問を解くよい方法や手段のたとえ.

[金要足赤] jīn yào zú chì [諺] ('人要完人'と続き)金は純金、人は完全無欠の人でなければならない. <～, 这是不可能的, 要正确评价一个人的长处和不足, 才能发现人才>金は純金、人は完全無欠な人ということは不可能なことだ、正しく人の長所と足りないところを評価してこそ人材が発見できるのだ.

[金叶(子)] jīnyè(zi) [名] 金箔. <贴～>金箔をはる. [～纸]金属箔紙.

[金银] jīnyín [名] 金と銀. 金貨と銀貨. お金. [～箔(ㄦ)]金箔と銀箔. 黄金色あるいは銀色を塗った死者のために墓前で燃やす紙. [～财宝]金銀財宝. [～成色]金・硬貨の純分. [～锭] 1)金銀地金. 2)金紙や銀紙で作った貨幣. 例<折～, 是预备供奉祖先用的>金や銀の'元宝'を折る、これは祖先の霊に供えるためのものである. 例<～之类, …>金銀の紙細工の貨幣などを、…; (《金瓶梅・6》). [～合金]ジーエス合金;金と銀との合金. [～锞子] 白 いろいろな形に鋳造した小粒の金錠と銀錠;明清時代には貨幣として使われた. 例<额外赏了两匹宫缎, 两个荷包并～, 食物之类>特に上用の緞子2'匹'、巾着二つ、ならびに金銀の小粒、食物の類を賜りました; (《紅樓夢・17》). [～块] 経 金銀地金. 金銀塊. ='生金银' [～满库] [成] 金銀が蔵にいっぱいある. 喩 お金がいっぱいある. 富. [～牌价] 経 金銀相場. 金銀レート. [～首饰行 (háng)]='金行 jīnháng' [～铜合金]赤銅.

[金银糕] jīnyíngāo [名] トウモロコシの粉にコムギ粉をまぜて蒸したパン状の食物.

[金银花] jīnyínhuā [名] 植 スイカズラ;ニンドウの花;利尿・解熱・解毒に用いる.

[金银莲花] jīnyín liánhuā [連] 植 ガガブタ.

[金银馍] jīnyínmó [名] 方 コムギ粉とトウモロコシの粉で作った'馒头';[山西].

[金银茄] jīnyínqié [名] 植 キンギンナスビ.

[金银忍冬] jīnyín rěndōng [連] 植 ハナヒョウタンボク.

[金银腘] jīnyínrùn [名] 方 ブタの肝を使ったベーコン;脂身をまぜてある;[広].

[金印] jīnyìn [名] 宋代、犯罪者の額にいれずみした文字. <张胜看张员外面上刺着四字～>張勝が見ると、張員外の顔には四字のいれずみが入っていた; (《京本・13》).

[金莺] jīnyīng [名] 鳥 オリオル.

[金英] jīnyīng [名] 植 キントラノオ.

[金英花] jīnyīnghuā ='花棱草'

[金樱子] jīnyīngzǐ [名] ① 植 ナニワイバラ. ② 同上の果実.

[金镛] jīnyōng [名] 銅で鋳造した大鐘. <铜铸～振纪纲, 声传海外播戎羌>銅製の大鐘は政治を盛んにさせ、その音は国外に伝わり'戎羌'〔えびす〕に届く;後漢の馬援が交趾国を討伐した時に、大鐘を製造して漢の国威を海外にとどろかしたことをいう; (《紅樓夢・51》).

[金蛹油] jīnyǒngyóu [名] 蛹油.

[金油] jīnyóu [名] 金泥. <上～>同上を練る.

[金油菜] jīnyóucài [名] 植 アブラナの一種.

[金友玉昆] jīn yǒu yù kūn [成] (他人の)兄弟の才知が抜きんでていて、世に知られていること; (崔鴻《前涼錄》).

[金鱼] jīnyú [名] 金魚. [～草] 植 キンギョソウ. ='龙头花', '龙口花', '洋彩雀' [～虫] 動 ミジンコ. [～缸]金魚鉢. [～黄] 方 枯れ葉色;[広]. [～眼] 方 デメキンのような出っぱった目. 眼球が外に向けてとび出した目. 出目;[閩]. 例<一对鼓眼泡, 一双又大又亮的～>一対のとび出した上まぶた、二つの大きく輝く出目. [～藻] 植 キンギョモ. マツモ.

[金玉] jīnyù [名] 書 貴重な宝物. 華美なもの. 珍宝. 華美貴重なるもの. [～君子] [成] 金玉の堅剛なごとく節操の堅固な人; (《宋史・傅堯兪傳》). [～良言] [成] 貴重な意見・言葉. 金言. 例<刚才那位老师傅说的都是～, 你可不能不听啊!>さっきのあの先生の言ったことは、みなありがたい有益な言葉だから、きみはよく聞かなければいけないよ. [～良姻] [成] 円満でなに一つ欠点のない婚姻. ='金玉良缘'; (《紅樓夢・5》). [～满堂]珍宝が部屋いっぱい. 金玉の宝が家にいっぱいあること;非常に裕福なこと; (《老子・9》). [～其外, 败絮其中] [成] 外は金玉、中はぼろ綿. 喩 うわべだけりっぱにする. 表面はりっぱに飾って実質はとても悪い人、または事. 錦の裏はくずばかり; (劉基《賣柑者言》). [～之世]太平無事の時世; (《論衡・驗符》). [～之言]貴重な言葉. 金科玉条. 例<我说的乃是～, 外交秘诀>私の言うことは金科玉条、外交の秘訣である; (《官場・53》). 例<先生～也>先生の金言なり; (《三國・115》).

[金元] jīnyuán [名] ① 金銭. [～万能] [成] 金銭万能. ② ='金圆' [～帝国]ドル帝国;経済大国のアメリカを指す. [～外交]ドル外交. [～券]='金圆券' (☞'金圆')

[金圆] jīnyuán [名] ① 金貨. [～券] 旧 国民党政府が1948年に発行した紙幣の一種. ② ドル.

[金云母] jīnyúnmǔ [名] 鉱 金雲母.

[金允] jīnyǔn [名] 書 旧時、相手に承諾を求めるときのきまり文句. <恭贺升祺, 并求～>謹んで御栄転を祝し、重ねて(婚姻の事)御承諾くださるようお願いいたします; (《紅樓夢・99》).

[金簪ㄦ掉在井里] jīnzānr diàozai jǐngli [歇] ('有一定是有'と続き)金のかんざしを井戸の中へ落としても、必ずある. 喩 手は届かなくてもあることだけは間違いなし.

[金簪子掉在井里头] jīnzānzi diàozai jǐnglǐtou [歇] ('有你的只是有你的'と続き)金のかんざしを井戸に落とす. 喩 手に入ることになっているものはいつかは手に入るものだ. <你忙什么! '～', 连这句话语难道也不明白>なにを慌てているのですか. 「一時姿を消しても、あるものは手に入るもの」という、この言葉すらわかっていないのですか; (《紅樓夢・30》).

[金凿] jīnzáo [名] 書 矢.

[金枣] jīnzǎo [名] 植 ナガキンカン. ='金桔'

[金藻] jīnzǎo [名] 黄金藻. 金藻;藻類の一門.

[金灶] jīnzào [名] 仙人が不老不死の薬を調合するときに使うかまど.

[金盏菜] jīnzhǎncài [名] 植 ハマシオン. ウラギク.

[金盏草] jīnzhǎncǎo [名] 草花の名;黄色い花を開く.

[金盏花] jīnzhǎnhuā [名] 植 キンセンカ. トウキンセン.

[金盏菊] jīnzhǎnjú [名] 植 トウキンセン. ='金盏花', '长生菊'

[金盏苣苔] jīnzhǎn jùtái [連] 植 キンセンイワタバコ.

[金盏银台] jīnzhǎn yíntái [連] 植 スイセン. ='水仙'

[金盏子] jīnzhǎnzi [名] 植 タンポポの異名.

[金章] jīnzhāng [名] 金印. <高似～, 重似金帛>金印よりも高く、金や帛よりも重い; (《王西廂・5・2》).

[金章玉句] jīn zhāng yù jù [成] きわめてすぐれた詩文を称していう; (《楊萬里《遊東城白鶴峰故居》詩).

[金针] jīnzhēn [名] ① 書 裁縫刺しゅう用の金属製の針. <欲其小, 只如～般小>小さくしようとすれば金針のように小さくなります; (《警世・40》). [～堕海, 银瓶落井] [成] 大海に針を落としたか、井戸に瓶を落としたかのよう;あとかた・消息がないことをいう. 例<林公频频遣人来打探消息, 都則似～, 全没些影响>林家のあるじはしょっちゅう人をやって消息をさぐらせたが、まるでなしのつぶてで、何の音さたもなかった; (《醒世・5》). ② 鍼灸の針. ③ ='金针菜②' ④ 秘訣. こつ. 奥義. [～度人]奥義を人に授ける. [处世～]世渡りの秘訣.

[金针菜] jīnzhēncài [名] 植 ① リリフラワー. 金針菜. カンゾウ. オソバキスゲ. ヤブカンゾウ. ワスレナグサ;観賞用・食用. ② ①の花;乾燥して食用にする. ='黄花', '黄花菜'

[金针虫] jīnzhēnchóng [名] 虫 コメツキ類;特に'叩头虫' (☞'叩头')

J

の幼虫を指す.

[金钲] jīnzhēng [名] ① 楽器の名;'镯'や'铙'の類. ② 書 太陽のたとえ.

[金汁] jīnzhī [名] ① 金属の溶液;旧白話では特に'铁水'(溶銑)を指す. ② 人糞をこしてとった水;園芸用の肥料に用いる. ③ 旧 大小便の上澄み;これを煮たてて,来襲した敵にあびせる.

[金枝玉叶] jīn zhī yù yè [成] 皇族·皇室の子孫.高貴な出身の者. = '玉叶金枝';(白居易《六帖》). <我是个穷学生,她是个~,不敢高攀>ぼくは一介の貧しい学生で,彼女は金持ちのお嬢さんだから,高根の花で求められない. <你们都是~,天子脚底下长大了的>あなた方はみな高貴な出で,天子のおそばでお育ちになられました;(《兒女·33》). <有两个朋友来望,却是~,凤子龙孙>友人が二人訪ねてまいりまして,それは皇族や賢人でありました;(《警世·30》). <不问~,皇亲国戚,不拣是何军马,并听爱卿调遣>皇族の身分であろうと,またどんな軍隊であろうと,すべてそなたの意のままに派遣しろ;(《水滸·86》).

[金纸] jīnzhǐ [名] 紙に金箔などをはった,神仙に祈るとき燃やすお金.金紙.

[金质] jīnzhì [名] 金質. [~奖章]金賞.金メダル.優勝.1位.

[金盅] jīnzhōng [名] 金の杯.

[金钟柏] jīnzhōngbǎi [名] 植 ニオイヒバ. = '香柏'

[金钟花] jīnzhōnghuā [名] 植 シナレンギョウ.

[金钟ㄦ] jīnzhōngr [名] 虫 スズムシ.

[金钟罩] jīnzhōngzhào [名] ① 拳法の一種. ② 方 大ぼらを吹いていやな思いをさせること.大ぶろしきで人を圧倒すること.人をだまし,おどすこと;(北京). <用~麻人>高びしゃな態度で人をぞっとさせる. <不怕~>おどしを恐れない.

[金柱] jīnzhù [名] 建 金柱.

[金铸币本位制] jīnzhùbì běnwèizhì [連] 経 金貨本位制.

[金砖] jīnzhuān [名] 方 金塊.金の延べ棒. = '金锭';(呉).

[金装] jīnzhuāng [名] ① 金の塗装. ② 書 金でいっぱいになった荷物. <当者驱高车,持~,至某之室>昔はりっぱな車に乗り,金でいっぱいの荷物を持って,私の家にいらっしゃいました;(《李娃》).

[金准备] jīnzhǔnbèi [名] 経 正貨準備.

[金镯(子)] jīnzhuó(zi) [名] 金の腕輪. <~银钏不消说>金の腕輪や銀の腕輪は言うに及ばない;(《金瓶梅·7》).

[金资] jīnzī [名] 旧 金銭. <非是我爱你的~>私があなたの金を欲しがっているわけがない;(《王西廂·3·1》).

[金赀] jīnzī [名] 書 財貨. <…,尽斩于城外,取其~>…ことごとく城外で切り,その財貨を没収した;(《三國·6》).

[金仔] jīnzǐ [名] 旧 金貨.

[金紫] jīnzǐ [名] ① 金印紫綬;黄金の印と紫色のひも. <当带~,极于三郡>金印紫綬を帯びて,三郡の長官となるだろう;(《冥祥記》). ② 旧 高貴な身分. <安道全钦取回京,就于太医院做了~医官>安道全は勅命によって呼びもどされ,太医院で高貴な医官となった;(《水滸·120》).

[金字旁] jīnzìpáng [名] 語 かねへん;漢字偏旁の一つ;'钅'.

[金字塔] jīnzìtǎ [名] ① ピラミッド;遠くから見ると漢字の'金'の形. <点点的红光渐又密集拢来,成了~了>一つ一つの赤い光がゆっくりとすきまなく寄り集まり,ピラミッドになった. ② 金字塔;不滅の業績.

[金字招牌] jīnzì zhāopái [熟] 昔の商店の金文字看板. 転 他人にひけらかすための自分の名誉や称号のたとえ;多く有名無実なことを指す. <他动不动就向人打出高干的~,真没修养!>彼はややもすると人に対して高級幹部の地位をひけらかす,まったく教養のないやつだ.

[金子] jīnzi [名] ☞ [字解] ①. <闪光的东西不一定都是~>きらきら輝くものがみな金であるとは限らない. [~匾]金文字で書いた額. [~终得金子换] [諺] 金は結局金に換えられる;(《紅樓夢·46》).

[金樽] jīnzūn [名] 書 黄金の酒樽. [~美酒] [成] 金の酒樽に美酒.飲食にぜいたくを尽くすこと.

[金尊玉贵] jīn zūn yù guì [成] 金や玉のように貴いもの. <是何等的~,那才像个千金小姐的体统>金や玉ほどに大事にされ,それこそ千金の姫さまの品格十分でした;(《紅樓夢·74》).

[笏㊁] jīn = '筋' // ㊀ lè

[津] jīn ① 渡し場. <~渡>渡船場.渡し場. <问~>渡し場を尋ねる;他人に聞きただすことのたとえ. ② つば.唾液. <~液>同上. ③ 汗. <遍体生~>体じゅう汗が出る. ④ 潤う.潤す. ⑤ [名] 姓.

[津补] jīnbǔ 書 = '津贴' <出钱以~正军>お金を出して正規軍にお手当として支給する;(《元史·兵志》).

[津逮] jīndài 書 [動] ① 向こう岸に渡す. ② 案内する. [名] 学問の方法·手引き.

[津渡] jīndù [名] 書 ☞ [字解] ①.

[津发] jīnfā 旧 [動] 路銀を与える. [名] 路銀. <讨些~,奔归乡里>路銀をもとめて郷里に急ぎ帰ります;(《新編五代》).

[津筏] jīnfá [名] 書 ① 渡しのいかだ. ② 手引き.案内.

[津关] jīnguān [名] 書 渡し場に設けられた関所.

[津津] jīnjīn [形] 書 おもしろみのあるさま. [~乐道] [成] 興味津々で喜んで話す. 例 <他这人就是嫉贤妒能,对于别人的缺点总是~>彼は人の賢いことや能力のあることをねたみ,人の欠点はいつもさもおもしろそうに話す. 例 <看着她那~的样子,我没有什么可说的>彼女の興味をもって語るさまを見ていると,私には何の言うべきこともなかった. [~有味] [成] 興味津々である. 例 <吃得~>おいしそうに食べている. 例 <~地谈论起来了>興味津々と話しはじめた. 例 <球赛完了,大家还在~地谈论着这场比赛>球技の試合は終わった,みんなはまだ興味が尽きずこの試合について話していた.

[津津拉拉] jīnjinlālā [形] 方 (水などが)ちょろちょろ流れ,滴るさま;(東北). <水~地往外滴下来>水がちょろちょろと滴る.

[津浪] jīnlàng [名] 津波.

[津吏] jīnlì [名] ① 渡船と渡し場の橋を管理する官吏. ② 水門を開閉することを監督する官吏.

[津梁] jīnliáng [名] 書 渡しと橋.橋渡しをする方法·手段のたとえ.たいせつな所.学問のかなめに例える. <庶必永作~>願わくば永遠に手びきとなるように;(《冥祥記》).

[津门] jīnmén [名] ① 書 渡し場に設けた関門. ② 天津市の異称;北京の門戸の意.

[津盘] jīnpán [動] 書 旅費を援助する.

[津遣] jīnqiǎn [動] 書 送り遣わす.

[津人] jīnrén [名] 書 渡し場の船頭.

[津润] jīnrùn 書 [動] 湿らす.ぬらす. [名] 補助金. [形] 潤う.水気を多く含んでいる. <紫梨~>ムラサキナシは水分を多く含んでいる.

[津送] jīnsòng [動] 書 弔いをする.葬儀を行う.葬式をする. <这阎婆惜无钱~,停尸在家,没做道理处>この閻婆惜は葬式のお金がなく,なきがらを葬ることもできず,どうにもならなかった;(《水滸·21》). <教买棺材~>棺を買い弔いをさせた;(《水滸·25》).

[津贴] jīntiē [名] 手当;賃金以外の補助金·助成金·奨励金.また'供给制'(☞'供给[名]')に該当する人の小遣いも.解放軍兵士の場合は給料に相当;将校小隊長以上は'工资'. [~费]手当.補助金. [~制度]特別手当制度. [出口~]輸出奨励金. [额外~] 商 (売り手が買い手に支払う)割戻金. [物价~]物価手当. [動] ① 手当を支給する. <每月~他一些钱>毎月彼にいくらかの手当を支給する. ② 金あるいは物資で他人の窮状を救う.

[津透] jīntòu [動] ぬれて中までとおる. <今天好热,我衣裳都叫汗~啦>今日はとっても暑く,私の服は汗でびっしょりになった.

[津涯] jīnyá [名] 書 水ぎわ.

[津要] jīnyào [名] 書 ① 水陸の要所. ② 要職.

[津液] jīnyè [名] 中医 体内のすべての液の総称;血·つばき·涙·汗など.普通は唾液をいう.

[衿] jīn ① = '襟' <青~>旧時,書生が着用した衣服. ② 着物の帯.

[衿喉] jīnhóu [名] 書 山と川の要衝. <楚州为南北~>楚州は南北の山と川の要衝だ;(《宋史·陳敏傳》).

[衿麻] jīnmá [名] 植 サイザルアサ.

[矜㊀] jīn ① ふびんに思う.哀れむ. <吾主~念皇叔身无所处,不爱土地,使有所托足,以图后功>わが君は皇叔の身を置く場を哀れむ.土地を惜しいとも思わず与えらの場所がないのを哀れになられ,土地を惜しいとも思わず与えられ,よかれと図られたのです;(《三國·66》). ② 誇る. <自~其功>功労を誇る. ③ 慎み深い. <~持>☞ [語彙]. // ㊁ guān, ㊂ qín

[矜才] jīncái [動] 書 才を誇る. <士~则德薄>男が才を誇れば徳が薄くなる;(《金瓶梅·1》). [~使气] [成] 才気をこれみよがしに発揮する;(昭槤《嘯亭雜錄·續二》).

[矜持] jīnchí 書 [形] 気兼ねしている.固くなっている.かしこまっている.(態度が)こちこちになっている. = '拘谨' <他在台上显得有点~>彼は台上で少し硬くなっているようだ. <我笑你那~的样子>おまえの堅苦しいその態度はおかしいよ. <又似乎有点害羞,非常~的和女人谈话>まるで恥ずかしがって,ひどくぎこちないように女と話をするのである. <闻来觅婿,咸自~>婿を求めに来るとき,みなかしこまっていた;(《世說新語·雅量》). [動] ① 自重する. <丰满的脸庞,~的微笑,充满着善意的眼睛,……>ふっくらとした顔,慎み深い微笑,善意に満ちた目,…. [~不苟]みずから慎み,みずから抑制し,かりそめなところがない.謹厳でまじめなさま. ② 故意に非凡なところを示す.

[矜功] jīngōng [動] 書 手柄を吹聴する.功績を自賛する. [~自伐] [成] 勲功や才能をたのんでおごる.自画自賛する. 例 <倒不是那~的>自画自賛する連中とは違います;(《紅樓夢·54》).

[矜贵] jīnguì [形] 書 ① 容易に人と言葉を交わしたがらない.ほこり高ぶっている.偉そうに振るまう.みずからその貴さを誇る. ② 貴重である. <但不知是何名草,这样~>しかし何という名前の草か知らないが,こんなに大事にされているとは;(《紅樓夢·116》).

[矜骄] jīnjiāo [動] 書 誇る.おごる.威張る. <骑来蹑影何~>ウマに乗って走って行くが,なんという威張りようだろう;(李白《行行且遊獵篇》詩).

[矜夸] jīnkuā 書 [動] 高くとまる.尊大に誇る.尊大ぶる.自慢する.

〈她带了一点～的神气说：…〉彼女はちょっと偉ぶった調子で…と言った.〈一时的胜利并不足以怎样的～，…〉一時的勝利はまったく自慢するに当たらず、….〔名〕尊大. 傲慢驕不遜ふそん.〈力戒～〉つとめて傲慢を戒める.
[矜怜] jīnlián〔動〕(書) 同情する. 哀れむ. 情をかける.〈昨得一贵人～，助一宝带〉昨日ある尊いお方から情をかけていただき、宝帯を頂戴ちょうだいいたしました；(《醒世·18》).
[矜露文采] jīn lù wén cǎi〔成〕文才を誇る. 文筆の才能を誇りたのむこと；(《元史·許謙傳》).
[矜悯] jīnmǐn (書) ＝'矜怜'
[矜鸣] jīnmíng〔動〕(書) 得意になって叫ぶ. (鳥などが)勝ち誇って鳴き声をたてる.
[矜平躁释] jīn píng zào shì〔成〕修養を積み、心穏やかなこと.
[矜全] jīnquán〔動〕(書) 哀れみ惜しんで保全する. 同情して事の成就に力を貸す.
[矜恃] jīnshì〔動〕(書) おごり高ぶる. 不遜である.
[矜惜] jīnxī〔動〕(書) 哀れむ.
[矜诩] jīnxǔ〔動〕(書) 自慢をする. 得意になる.〈若自～〉みずから得意になっているようである.
[矜恤] jīnxù〔動〕(書) 哀れみめぐむ. 弔慰する.〈～孤苦的老人〉身よりがなく貧しい老人に対して物質的援助を行う.
[矜张显著] jīn zhāng xiǎn zhù〔成〕輝くばかりに贅ぜいを尽くすことをいう.〈谕姥今后悉如前，无～〉うばにこれからはすべて以前と同じようにして、このように贅を尽くす必要がない旨、諭された；(《師師》).
[矜重] jīnzhòng〔形〕(書) 端然としている. 重々しい. (儒)
[矜庄] jīnzhuāng〔形〕(書) 端然として重々しい.

[琎](璡)

jīn 玉に似た石.

[筋](觔)

jīn ①〔名〕(生) 筋肉. ＝'肌肉' ②〔名〕皮下の静脈血管；俗語.〈青～〉青筋. ③〔名〕腱けんや骨の靭帯じんたい. 筋骨；俗語.〈牛蹄～〉ウシの足の筋. ④'筋'に似たもの.〈钢～〉〈铁～〉鉄筋.〈叶～〉葉脈.〈橡皮～ル〉輪ゴム.
[筋巴巴(的)] jīnbābā(de)さま〔形〕やせているさま.〈～的身子，破烂的衣着，多皱的脸，…〉がりがりにやせた体、ぼろぼろの服、しわだらけの顔、….
[筋暴暴(的)] jīnbàobào(de)〔形〕① 青筋をたてて怒るさま. 焦り怒りかっかとなるさま. ② (方) やせて青筋が出ているさま；〔四川〕.〈他瘦得很，简直～的〉彼はひどくやせており、青筋が見えるほどだ. ③ (方) 態度がぎこちないさま；〔四川〕.〈～地又插上一句〉ぎこちなくひとこと口をはさんだ.
[筋弛] jīnchí〔名〕(中医) 体の筋がゆるんで肢体を支えることができないこと.
[筋道] jīndao〔形〕(方) ① 歯ごたえがある. (うどんなど)こしが強い；〔北京〕,〔東北〕. (儒)〈这面条挺～〉このうどんはたいへん歯ごたえがある.〈打糕吃着～，又抗饿〉もちは歯ごたえがあり、腹持ちもいい. ② 軟らかくたわみ性がある；〔北京〕.〈话说得不软不硬，不寒不温，～〉話しぶりが軟らかからず硬からず、きつくもなく穏やかでもなく柔軟性がある. ③(多く重ね型にして)ゆっくりしたさま. 動きが鈍いさま.〈有一个人从东边筋筋道道地走过来〉ひとりの人が東の方からゆっくり歩いて来た. ④ 体が丈夫である：多く老人の.〈这老头ル倒很～〉このおじいさんは健康である.
[筋叨] jīndao〔形〕(方) ① 言うことに含みがあり、興味津々たるものがある. ②＝'筋道'
[筋叨叨ル] jīndāodāor〔形〕(方) ① 歯ごたえがある；〔東北〕. ② 急ぎもせずゆっくりもせず、言動に余裕·柔軟性があるさま；〔東北〕.
[筋斗] jīndǒu〔名〕とんぼ返り. もんどり. ＝'跟头'〈翻～〉とんぼ返りをうつ.〈在那里翻～〉とんぼ返りをうっている.〈你是一个～跌昏了去了〉あなたは転んで頭がぼうっとしているのだ.〈几乎跌了一个～〉もう少しでもんどりを打って倒れるところだった.
[筋斗扑爬(的)] jīndǒupūpá(de)〔熟〕(方) 慌てふためくさま；〔四川〕.〈～地跑回去〉慌てて駆け戻った.
[筋豆] jīndòu (又) jīndou〔形〕(方) (食物が)しこしこする, 歯ごたえがある, こしが強い. ＝'筋道'；〔北京〕.〈我爱吃～面条ル〉私はこしの強いめん類がすきだ.〈这牛肉干ル～〉この干し牛肉は、歯ごたえがある.〈海蜇很～好吃〉クラゲはしこしこしておいしい.
[筋乏力尽] jīn fá lì jìn〔成〕体力が尽き果てる. くたくたに疲れる.〈笑得有点ル～了，马先生到后院去浇了一回ル花〉笑って少し疲れたので、馬さんは裏庭へ行って花に水をやった.
[筋疙瘩] jīngēda〔名〕① (医) 筋のしこり. リンパ腺結核. 瘰癧るいれき. ② 筋肉の収縮してできたこぶ状のもの；力こぶなど.
[筋疙疸] jīngēda ＝'筋疙瘩'〈努着一身的～〉体じゅう筋肉隆々である；(《兒女·35》).
[筋骨] jīngǔ〔名〕筋骨.〈锻炼～〉筋骨を鍛える.〈拢紧～〉全身を縮める.〈伤了～〉筋肉と骨をいためた.〈在屋里怪闷的，出来活动活动～吧！〉部屋の中ではとても退屈なので、外へ出て体をほぐそう.[～病] (医) リューマチ. ＝'风湿病' [～肌肉]全身の筋肉. [～疼]リューマチ痛. [～眼]関節. ☞'筋骨眼 jīnguyǎn'
[筋骨(ル)] jīngǔ(r)〔名〕①(煮てもくずれない食物の)しん, 腰, 固さ, 弾力. ② 気力. 力. ③ 体格. 体力；よい面の.〈他很有～〉彼は体が頑丈である.
[筋骨巴巴] jīngǔbābā〔形〕体がやせ細っているさま.〈用他们～的身子，粗糙的大手，支撑着我们这个国家〉彼らのやせた体、ごつごつした大きな手が、われわれの国家を支えている.
[筋骨草] jīngǔcǎo〔名〕(植) キランソウ.
[筋骨胶] jīngǔjiāo〔名〕(化) ゼラチン.
[筋骨囊ル] jīngunāngr〔名〕(方) 精力. 気力；〔東北〕.〈老啦，扒个炕就累得我一点ル～没有啦〉年をとったものだ、オンドルを掃除したくらいで、疲れてすっかり力がなくなってしまうとは.
[筋骨ル] jīngur (方)〔名〕体格の状態.〈他～好〉彼は体格がよい；〔北京〕.〈多硬梆的～〉とてもがっしりした体つき.〔形〕(体が)強健である；〔北京〕.〈那么大岁数ル还挺～的〉あんな年なのにまだとても丈夫だ.
[筋骨人] jīngǔrén〔名〕(方) やせて小柄だが、たくましい人；〔四川〕.
[筋骨眼] jīnguyǎn〔名〕重要な点. ポイント. ☞'筋骨眼 jīngǔyǎn' (☞'筋骨')
[筋髂子] jīnguāzi (又) jīnkuāzi〔名〕(白) 筋骨；やせて骨と皮ばかりなことをさす.〈那般一个～拳头，只好有个核桃ル大小〉そんな骨と皮ばかりの拳こぶし、クルミの実ほどの大きさしかない；(《西遊·51》).
[筋急] jīnjí〔名〕(中医) 体の筋が急に緊張し、かがんだりのびたりしにくくなること.
[筋腱] jīnjiàn〔名〕(生) 筋. すじ. 腱けん.
[筋节] jīnjié〔名〕(白) ① 秘訣ひけつ. かんどころ.〈恐龚端兄弟学了～，…〉おそらく龔端兄弟が要領を覚えたのだろう、…；(《水滸·104》). ② 重要点. 問題点. キー·ポイント；また筋が通っていること. 道理. 筋道.〈你这话都不在～上〉おまえの話はまるで見当はずれだ；(《兒女·4》).〈那小和尚说话，倒有些～〉あの坊主の言うことには道理がある；(《西遊·45》).
[筋节(ル)] jīnjié(r)〔名〕①(文章·言辞の)重要な転換点、つなぎめ.(抽象的な意味での)かぎ.〈有～〉(筆勢に)力強さがある.〈话正说到～ル上〉話がちょうどキー·ポイントにさしかかった. ② (方) 適当な時·程度. 最も適した程度；〔北京〕.〈肉正炖到～ル上〉肉がちょうどいい具合に煮えた.〈这锅炖肉是～ル了〉この肉の煮込みはちょうど煮え具合がよい.
[筋筋] jīnjīn〔名〕(方) ① 筋のようなもの；〔四川〕.〈四季豆把～理了才好吃〉ササゲは筋をとらないと食べにくい.[～网网]筋状のものと網状のもの. (例)〈这块肉不好，尽是～〉この肉はよくない、筋ばかりだ. ② 細長い形をしたものの総称；〔四川〕.〈红苕～〉サツマイモ.
[筋筋绊绊(的)] jīnjīnbànbàn(de)〔形〕(方) ① 物が邪魔して歩きにくい；〔四川〕.〈那边是建筑土地，～的，不好走〉あそこは工事現場で、いろいろあって歩きにくい. ② 事をするのに制約が多い；〔四川〕.
[筋筋吊吊] jīnjīndiàodiào〔形〕(方) ① 棒状のものがたくさんぶらさがるさま；〔四川〕.〈他住的草房，屋檐边的草草～的〉彼の住むわらぶきの家は軒下のわらがぶらさがっている. ② ぼろぼろなさま；〔四川〕.〈一件衣服都～的了，他还在穿〉服がぼろぼろになったのに、彼はまだ着ている. 注 '巾巾吊吊' '襟襟吊吊'とも書く.
[筋力] jīnlì〔名〕① (書) 体力.〈～已衰〉体力はすでに衰えた. ② (方) 食べ物などの弾力性.〈绿豆粉皮的～大〉ハルサメのこしは強い.〈这种纸有～〉この種の紙は腰が強い.
[筋两] jīnliǎng〔名〕(白) 金目.〈也还算十足的～〉十分なだけの金額となった；(《照世盃·2》).
[筋络] jīnluò〔名〕① 骨筋につらなる筋肉. ② 筋と血脈. 静脈；(中医)では'气血'〔気と血〕が流れるところをいう.〈他一用劲，手腕上和小腿上的～都鼓出来了〉彼が力を入れると、手足の血管が浮き出てきた.
[筋脉] jīnmài〔名〕①＝'筋络①' ② 要所. 急所.〈这工程是战斗的整体中间的～〉この工事は戦いの全体の中の要所だ. ③ (中医) 血管·腱·靭じん帯などを指す.
[筋膜] jīnmó〔名〕(生) 筋膜.
[筋排骨] jīnpáigǔ (方)＝'肋骨'
[筋疲力尽] jīn pí lì jìn ＝'筋疲力竭'〔成〕体が疲れ果てる. ぐったりと疲れる. 疲れてくたくたになる. 疲れ全身に力なし；(韓愈《論淮西事宜狀》).〈下山的时候，妈妈已经～，走不动了〉山を下りたときに、母はもうへとへとになって歩けなくなった.
[筋肉] jīnròu〔名〕(旧) (生) 筋肉. ＝'肌肉'〈～的衰损〉筋肉の衰え.〈瘦脸上的～弛缓地动着，他好像要做一个笑容〉やせた顔の筋肉は弛緩しかんして動いており、彼は笑おうとしているようだった.[～痱子] (方) 鳥肌；(粤).
[筋伸骨强] jīn shēn gǔ qiáng〔成〕身体強健なこと；(《管子·内業》).
[筋条] jīntiáo〔名〕(体の)筋. ☞〔次項〕
[筋条] jīntiao〔形〕(方) ①(体が)たくましい. 頑丈である. ＝'结实'；〔東北〕. ② 人の体のやせさらばえたさま；〔河北〕.〈这人正在壮年，个子不高，身子骨ル～，怒恼起来，喊声像打雷〉その人はちょうど壮年で、背は高くなく、体は骨っぽくやせ衰ろえており、怒りだすと、どなり声は雷のようだった. ☞〔前項〕
[筋痛] jīntòng〔形〕(方) とても痛い；〔四川〕.〈手被捏得～〉つねられて

手がとても痛い.

〔筋头麻脑(ㄦ)〕 jīntóu mánǎo(r) ＝'筋头巴脑(ㄦ)', '筋头马脑' 〔連〕(方) ① ウシ・ヒツジなどのかたくて食べられない部分. 筋のついたまずい肉. 〈剩那些～的我买〉残っている筋肉は私が買います. ② 役にたたないもの. 〈要这些～ㄦ的破烂ㄦ有什么用？〉こんな役たたずのがらくた, 何にするの.

〔筋头ㄦ〕 jīntóur(又)jīntour 〔名〕動物の筋肉.

〔筋头竹〕 jīntóuzhú 〔名〕(植) カンノンチク.

〔筋性ㄦ〕 jīnxìngr 〔名〕(方)(コムギ粉の)粘力, ねばり;〔東北〕. 〈没～的面, 不能做面条〉ねばりのないコムギ粉では, うどんをつくれない.

〔筋炎〕 jīnyán 〔名〕(医) 神経炎.

〔筋折纽〕 jīnzhéniǔ 〔名〕〔中医〕 日に何回も起こる激しい筋肉のひきつりで治りにくい症状.

〔筋重膏〕 jīnzhònggāo 〔名〕(旧) 筋肉痛にはる膏薬.

〔禁㊁〕

jīn ① 〔動〕耐える. 持ちこたえる. 〈～得起考验〉試練に耐えうる. 〈这种布～穿〉この布地は長持ちする. 〈弱不～风〉弱々しくて風にも耐えられない. ② こらえる. 我慢する. 〈他不～笑起来〉彼はこらえきれずに笑い出した. 〈失～〉失禁する. ③ 対抗する. 〈你手段不济, ～他不过〉おまえの腕は役にたたず, やつに対抗できない; (《西遊・30》). ∥ ㊀ jìn

〔禁不得〕 jīnbude 〔動〕耐えられない. ↔ '禁得' 〈这贾奕昼忘飧, 夜忘寝, ～这般愁闷〉賈奕は昼は食を忘れ, 夜は寝るのを忘れ, このような愁いに耐えられません; (《宣和》).

〔禁不过〕 jīnbuguo 〔動〕我慢できない. 〈好教我～, 这不良的下贱人〉まったく我慢できない, この性悪の下賤なやつめ; (《董西廂・6》).

〔禁不起〕 jīnbuqǐ 〔動〕耐えられない; 多く人が. ↔ '禁得起' 〈他～考验〉彼は試練に耐えられない. 〈～大风浪〉大きな風波(試練)に耐えられぬ.

〔禁不住〕 jīnbuzhù 〔動〕 ① 支えきれない. 耐えられない; 名詞・動詞・節を客語に伴える. ↔ '禁得住' 〈竹竿细了一点, ～多大的份量〉タケざおが少し細くて, あまり重いものは支えられない. 〈没有信心和决心, 就～考验〉自信と決意がなくては試練に耐えることができない. 〈再结实的鞋也～你这么折腾〉どんなに丈夫な靴でも, きみのように乱暴にとびまわられてはもたないよ. 〈箱子太沉, 这个架子恐怕～〉箱が重いから, この台では無理だろう. ② 抑えきれない. 耐えきれない; 必ず動詞・節を客語にとる. 主語は人を指すものに限られる. 〈听他这么一说, 大伙ㄦ～笑了起来〉彼がこういうと, みんなこらえきれずに笑い出した. 〈～鼻子一酸, 泪珠ㄦ滚了下来〉おもわず鼻がじいんとし, 涙がこぼれ落ちるのを抑えることができなかった.

〔禁吃〕 jīnchī 〔動〕食べごたえがある.

〔禁持〕 jīnchí 〔動〕(白) もちこたえる. 耐える. 自制する. 耐え忍ぶ. こらえる. 我慢する. 〈～苦楚〉苦しみを耐え忍ぶ; (《二拍・22》). 〈说那女子被舜美撩弄, ～不住〉さてその女性は舜美にいいようにされ, たまらなくなってきた; (《古今・23》). 〈俺两人怎生～过〉私たち二人はどうしてこらえてやりすごせようか; (《劉知遠》). ☞'禁持 jìnchí'

〔禁穿〕 jīnchuān 〔形〕(身につけて)もちがいい, 長持ちする. 〈不会掉色, 耐洗～〉色がさめず, いくら洗っても着用しても丈夫です.

〔禁当〕 jīndāng 〔動〕(白) 引き受ける. 受ける. 受け継ぐ. 〈宝玉笑道：我也～不起〉宝玉は, 私だって引き受けかねますと, 笑顔で言った; (《紅樓夢・62》).

〔禁得〕 jīnde 〔動〕耐えることができる. 忍び通す. 〈怎～打勘〉どうして拷問に耐えられようか; (《古今・35》). ☞'禁得 jìnde'

〔禁得起〕 jīndeqǐ 〔動〕耐えられる. 我慢できる; 多く人が. ↔ '禁不起' 〈青年人要～困苦环境的考验〉青年は苦難な環境の試練に耐えられなければならない. 〈～风吹雨打〉世の辛酸に耐えられる.

〔禁得住〕 jīndezhù 〔動〕耐えられる; 名詞・動詞・節を客語に伴うことができる. ↔ '禁不住①' 〈再熬两夜我也～〉あと二晩徹夜しても大丈夫だ. 〈他身体弱, 哪ㄦ～这样的大风？〉彼は体が弱いから, こんな大風にどうして耐えられよう. 〈不怕, 这东西～压〉心配いらない, これはおさえつけても大丈夫だ. 〈河上的冰已经～人走了〉川の氷はもう人が歩いても大丈夫だ. ■ '禁得住' には '禁不住' の② の用法に相当するものがない.

〔禁饿〕 jīn'è 〔形〕腹もちがよい. 〈多吃点粘糕吧, 这东西～！〉'糕' をもう少しめしあがってください, 腹もちがよいですよ.

〔禁花〕 jīnhuā 〔形〕(金の)遣いでがある. 〈这钱越来越毛了, 真不～！〉お金の価値は日増しに下がっている, 全く遣いでがないね.

〔禁架〕 jīnjià 〔動〕(白) 持ちこたえる. ささえる. 〈～不定〉持ちこたえられない; (《二拍・2》).

〔禁烧〕 jīnshāo 〔形〕 ① (燃料が)長い時間もつ. 燃やしでがある. ② (燃料が)燃えにくい.

〔禁受〕 jīnshòu 〔動〕我慢する. 負担できる. 耐え忍ぶ. こらえる. 耐える. 忍受する. ＝'忍受' 〈～疼痛〉痛みに耐える. 〈～考验〉試練に耐える. 〈～不住打击〉打撃に耐えられない. 〈我没这么大福～, …〉私はそんな大きな福には耐えられません, …; (《紅樓夢・28》). 〈满腹闲愁, 数年～〉腹いっぱいのいわれのない愁いを何年となく忍受した; (《元曲・竇娥冤・1》). 〈被官府鞭笞偪勒, ～不过, 三三两两逃入山间, 相聚为盗〉役所から鞭で打たれてむりやり取り立てられ, がまんできずに三々五々山中へ逃げこんだのが集まって盗賊になった; (《京本・16》).

〔禁押〕 jīnyā 〔動〕(白) 我慢する. 耐える. 〈～不住〉我慢できなくなる. 耐えられなくなる; (《古今・6》). ☞'禁押 jìnyā'

〔禁用〕 jīnyòng 〔形〕(方) 用に耐える. 耐久力がある. (使って)もちがよい;〔東北〕. 〈那个锅很～〉このなべは耐久力がある. 〈还是名牌子货, 好看不说, 可～哩！〉やはり有名ブランドの品だ, きれいであることは言うまでもなく, とても長持ちする.

〔禁黵〕 jīnzhǎn 〔形〕(方)(織物が暗い色で)汚れが目立たない;〔北京〕, 〔東北〕. 〈颜色老点ㄦ倒～〉色が地味だと汚れが目立たない. 〈干活穿那灰褂子, ～〉仕事をするときはあの灰色の上着を着れば汚れが目立たない.

〔襟〕(*衿)

jīn ① 着物の胸前の部分. 〈大～〉(着物の)上前. 〈小～〉下前. 〈底～〉下前; '大襟' の下になる方. 〈对～〉胸前を重ねずに中央で合わせるもの. ② 相婿. 姉妹の夫同志の関係. ＝'连襟' 〈～兄〉妻の姉の夫. 〈～弟〉妻の妹の夫. ③ (方) 使用に耐える. 長く使用できる. もちがよい. 耐用性がある;〔広〕. 〈好～〉とてももちがよい.

〔襟抱〕 jīnbào 〔名〕(書) 意見. 考え.

〔襟部〕 jīnbù 〔名〕襟の部分. 〈周身一动也不动, 只有～微微的起伏〉全身を少しも動かさず, ただ襟のところがかすかに起伏している.

〔襟带〕 jīndài 〔動〕(白) 連なる. ＝'连结' 〈中有山七十二峰, ～三州〉中央に山七十二峰があり, 三州に連なる; (《醒世・7》).

〔襟弟〕 jīndì 〔名〕妻の妹の夫.

〔襟度〕 jīndù 〔名〕(書) 抱負と度量. 人を容れる度量. 心のひろさ. 〈他～开阔〉彼の抱負と度量は広大である. 〈～宽宏〉心がひろい. 〈～狭小〉心がせまい.

〔襟喉〕 jīnhóu 〔名〕(書) 要害の地のたとえ.

〔襟怀〕 jīnhuái 〔名〕(書) ① 胸中. 思い. 考え. 度量. ＝'胸襟', '胸怀' 〈～宽大〉寛容である. 〈～狭小〉狭量である. 〔～坦白〕気持ちが淡白である. 心の中に何も隠していない. 心が清く正しい. 例〈大姐一向性格开朗, ～, 什么事也不瞒着我们〉いちばん上の姉はずっと気持ちがほがらかで心が清く正しく, どんな事でも私たちに隠さなかった. ② 意見. 考え. ③ 志気. 意志. 抱負.

〔襟襟吊吊〕 jīnjīndiàodiào (方)＝'筋筋吊吊';〔四川〕. 〈～的豆角〉たくさんぶら下がっているササゲ.

〔襟襟〕 jīnjìn 〔動〕(方) ① 縮む;〔東北〕. 〈这布一洗, ～这么多〉この布は洗ったらこんなにも縮む. ② 悪くなる. 退歩する;〔東北〕. 〈他越学越～〉彼は学べば学ぶほど悪くなる.

〔襟期〕 jīnqī 〔名〕(書) 心に思っていること. 胸のうち.

〔襟契〕 jīnqì 〔名〕(書) いたって親しい交わり.

〔襟情〕 jīnqíng 〔名〕(書) 気持ち. 〈假日郊游, ～愉悦〉休日にハイキングに行って, 気持ちが愉快である.

〔襟曲〕 jīnqǔ 〔名〕(書) 心の声. 心中望んでいる事.

〔襟兄〕 jīnxiōng 〔名〕妻の姉の夫. 相婿の中で年上の者. 〈可此时此地, 却觉得自己远不如这位～光彩, 体面！〉しかし, この時, この場所では, 逆に自分の方がはるかにこの年上の相婿の面目と体面に及ばない気がした.

〔襟兄弟〕 jīnxiōngdì 〔名〕(書) 姉妹の夫.

〔襟要〕 jīnyào 〔名〕(書) 要害の地. 〈据其～以守之〉要害の地を根拠にして守る; (《晉書・石勒傳記》).

〔襟翼〕 jīnyì 〔名〕(空) 下げ翼. フラップ.

〔襟章〕 jīnzhāng 〔名〕(方) バッジ. 徽章;〔広〕.

〔襟侄〕 jīnzhí 〔名〕(書) '姨母' に対する自称; 男性の場合.

〔襟侄女〕 jīnzhínǚ 〔名〕'姨母' に対する自称; 女性の場合.

〔襟着〕 jīnzhuó 〔形〕(方)(衣服などが, 身につけて)長もちする, もちがよい. ＝'耐穿', '禁穿';〔広〕.

〔祲〕

jīn 〔動〕(方) 収縮する;〔東北〕. 〈这样布一过水, ～得邪唬〉この種の布は水につけるとひどく縮んでしまう.

〔仅㊀〕(僅)

jǐn ① 〔副〕ただ. わずかに. ＝'只'(書) 〈这些意见～供参考〉これらの意見はただ参考に供するだけです. 〈绝无～有〉めったにない. ② ほとんど. ある数に近い; 唐代の俗語. 〈山城～百层〉山城はほとんど百層. ∥ ㊁ jìn

〔仅够〕 jǐn gòu 〔連〕やっと足りる. 〈每月的工资～自己的用度〉毎月の俸給は自分の出費にやっと足りる.

〔仅见〕 jǐnjiàn 〔形〕ほとんどない. きわめてまれに見る. 珍しい. めったにない.

〔仅仅〕 jǐnjǐn 〔副〕わずかに; よく量詞と連用される. '只' と同じ意味だがより強意. 〈～足够开销了广告费〉わずかに広告費のもとをとったにすぎなかった. 〈～说了几句话就完了〉わずか数言いっただけで終わった. 〈这座大桥～半年就完工了〉この大橋はたった半年で完成した. 〈我到日本～才一个月〉私が日本に来てまだわずか1か月しかたっていません.

〔仅仅乎〕 jǐnjǐnhū ＝'仅仅'

〔仅可〕 jǐnkě 〔副〕(書) ただ…しかできない. 〈～意会, 不可言传〉心で理解するほかなく, 口では伝えられない.

〔仅是〕jǐn shì〔連〕ただ…だけである．〈～理论小组就有一百个〉理論サークルだけで百もある．〔副〕(jǐnshi) ただ．わずかに．

〔仅有绝无〕jǐn yǒu jué wú〔成〕めったにない．あってもきわめて少ない．＝'绝无仅有'

〔仅只〕jǐnzhǐ ＝'仅仅'〈～剩他一个人了〉わずかに彼一人残っただけ．〈～会说几句外国话〉ただ外国語をちょっと話せるだけだ．

[尽㊀](侭、儘) jǐn ①きわめて．最も；多く方位を言葉の前に用いる．〈～里头〉☞〔語彙〕．〈～先录用〉真っ先に採用する．■このような場合'～晚''～慢'のような消極的な意義のものとは組み合わさらない．②〔動〕すべてを尽くす．〈～着力气做〉全力を尽くしてやる．〈～可能地减少错误〉できる限り間違いを減らす．③〔動〕('～着'として)まかせっきりにする．〈～着你吃〉きみの食べ放題だ．④〔動〕('～着'として)いちばん先にする．〈座位先～着请来的客人坐〉座席はまずお招きしたお客さんからかけてもらう．〈先～着旧衣服穿〉まず古い服から着る．〈单间房间不多，～着女同志住〉一人部屋が少ないので、女性の方に優先的に入ってもらう．⑤〔動〕('～着'として)(…を)限度にする．…以内にする．〈～着一百块钱花〉100'元'を限度にして遣う．〈～着三天把事情办好〉3日以内に仕事を片づける．⑥〔副〕㊄いつまでも．＝'尽倒'；〔四川〕．〈这些日子～下雨，真是腻人〉この2．3日雨が降り続き，まったくくさくさする．〈事情已经过去了，～责备他也无益〉もう済んだことなのに、いつまでも彼を責めても仕方がない．〈你是男子家，却不能～这样糊糊涂涂地过下去！〉おまえは男なんだから、いつまでもこんないいかげんに日を送っていてはだめだ．⑦〔副〕㊄とても．＝'很'；〔四川〕．〈夜里有床铺盖就～够了嘛！〉夜は敷き布団があれば申し分ない．⑧〔動〕㊅譲る．まかす．一任する．まず…させる．〈就如我在你那里有人得罪了我，你自然送了来～我〉例えば私があなたの所にいて、だれかが私に申し訳の立たない事をしでかしたとしたら、あなたはむろんその者の身柄を私のところに送り届け、当然処分を私にまかすでしょう；(《紅樓夢·71》)．〈又不曾强逼你结了婚姻，我当初将你来～〉あなたにむりに婚姻を結ばせたわけではなく、私は最初からあなたにまかせていた；(《元曲·擧案齊眉·2》)．⑨〔動〕㊅わざと相手を困らせるようなことを言う．〈当下心中大喜，却故意的～了那风水几句〉その時心中大喜びでありましたが，わざとかの風水師を困らせるようなことを申したのです；(《兒女·23》)．//㊀ jìn

〔尽当〕jǐndāng〔助動〕㊄当然…でなければならない．＝'应当'；〔東北〕．〈听说他病了好长时间，我们～去看看〉彼はずいぶん長い間病気をしているとのことだから，私たちは見舞いに行かなければならない．

〔尽当间儿〕jǐndāngjiānr〔名〕真ん中．〈把桌子搁在～〉テーブルを真ん中に置く．

〔尽倒〕jǐndǎo〔副〕㊄いつも．依然として；〔四川〕．〈还～嚼牙巴呀？〉いつまで食べているんだ．

〔尽底下〕jǐndǐxia〔名〕いちばん下．どん底．〈那个箱子在～呀！〉その箱はいちばん下にあります．

〔尽够〕jǐngòu〔形〕十分に足りる．十分である．〈好了，这些就～了！〉もういいです，これだけで十分ですよ．

〔尽管〕jǐnguǎn〔副〕存分に．かまわずに；ひとに心おきなく，思うとおりにするよう勧める言葉．〈你有意见～提，不要客气〉意見があればどしどし出してください，遠慮なさらずに．〈你有劲～使吧〉力があるなら存分に出しなさい．〈我们这里材料很齐全，你需要什么～提出来〉私たちのところは材料がそろっていますから，なにか入用のものがあればどしどしおっしゃってください．〔接〕…であるけれども．ひとまずある事実を認めたうえで，それによって行動が左右されないことを述べるとき，事実を述べる節のなかに用いる．1)後節に'但是''可是''然而''可''还是''仍然''却'などを用いて呼応させる．〈学习中文～有很多困难，但是这些困难是可以克服的〉中国語の学習には多くの困難があるけれども，これらの困難は克服できるものである．〈～他工作很忙，还是常常来帮助我学习英语〉彼は仕事が忙しいにもかかわらず，いつもやって来て私の英語学習を助けてくれる．〈～这是一个十分复杂的问题，也不能不解决呀！〉これはまことに複雑な問題ではあるが，ぜひとも解決しなくてはならない．〈～大家都赞扬这部影片，然而各人的侧重点却不相同〉皆がこの映画をほめても，それぞれの目のつけどころは違っている．2)■後節に用いて，前節の行動が後節の情況に左右されないことを表すこともある．〈这个技术问题到现在还没有解决，～已经想了不少办法〉この技術上の問題はいまに至るもまだ解決されていない，いろいろな方法を考えたけれども．〈这是一种不合理的要求，我们不能考虑，～他会不满意〉これは理に合わぬ要求だから，考慮するわけにはいかない，彼は不満に思うだろうが．〈这种句子并不是问句，～句中有疑问词〉この種の文は疑問文ではない，文中に疑問詞があるけれども．■1)'尽管'と'不管'．'尽管'はある事実をあげて，それでも事態が変わらないことを示し，'虽然'と同じである．'不管'はいかなる条件のもとでも事態が変わらぬことを表し，'无论'とほぼ同じ用法になる．したがって，たとえば'尽管这样''不管怎么样'とはいえるが，'尽管怎么样''不管这样'のようにはいえない．また'不管他来不来'とはいえるが'尽管他来不来'とはいえない．また'尽管'の後に2項目あるいは数項目がある場合，これらの項目は並列関係であるのに対して，'不管'の後に2項目が続けば，それはきまって選択関係である．〈尽管天寒地冻，他们还是精神饱满地干活〉大地も凍るような厳しい寒さのなかを，彼らははりきって働いている．〈不管天冷天热，他们始终精神饱满地工作〉暑かろうが寒かろうが，彼らははりきって働いている．2)'尽管'と'虽然'．ともに逆接を表し，用法は同じであるが，語気は'尽管'のほうが強い．〈尽管他一连写去了三封信，也还是没有消息〉彼は続けて3通手紙を書いて出したが，それでもやはり音沙汰がなかった．('虽然'にかえても文意は変わらないが，語気は弱くなる)．

〔尽尖儿〕jǐnjiānr〔名〕てっぺん．最先端．〈他的成就已达～上〉彼の成果はすでにてっぺんに達した．

〔尽教〕jǐnjiào ㊅＝'尽管〔接〕'

〔尽可〕jǐnkě〔副〕㊅十二分に…できる．完全に…できる．〈慢慢把这件宝物逐颗去卖，～过日〉ゆっくりとこの宝物を一粒ずつ売りに出せば，全く暮らしに困らない；(《京本·13》)．

〔尽可能〕jǐnkěnéng〔副〕できるぎりぎり．〈～利用人力〉最大限に人力を利用する．

〔尽快〕jǐnkuài〔副〕できるだけ早く．＝'尽早'〈使新建的企业～投入生产〉新しく作った企業ができるだけ早く操業を始めるようにする．〈～地完成国家的收购任务〉国家の購入任務をできるだけ早く完遂する．〔～装船〕〔貿〕直積み．■jìnkuài とも読む．

〔尽落尾儿〕jǐnlàyǐr ＝'尽腊尾儿'〔名〕㊄いちばん終わり．いちばん後．どんじり；〔北京〕．〈他个儿小，站在～〉彼は背が小さいので，いちばん最後に立つ．

〔尽里头〕jǐnlǐtou ＝'尽里边儿'〔名〕いちばん奥．〈在～搁着呢〉いちばん奥においてあります．

〔尽力〕jǐnlì〔副〕力の限りに．力まかせに．〈～拿短棍打了几下〉短いこん棒を取って，力まかせにたたきつけた；(《金瓶梅·11》)．☞'尽力 jìn，lì'

〔尽量(儿)〕jǐnliàng(r)〔副〕できる限り．できるだけ．思いきり．1)動詞を修飾する．〈只要我能办到的，～办到〉私のできることなら，できる限りやります．〈要～听取群众的意见〉できる限り大衆の意見を聞かなくてはならない．〈～叫他满意〉できるだけ彼を満足させる．〈～地陪伴着爹爹〉できるだけお父さんに付き添う．〈他～地大叫了一声出出闷气〉彼は思いきり大声で叫び胸のつかえを吐き出した；(《魯·故·奔》)．2)形容詞を修飾する．〈～早一点去〉できるだけ早く行く．〈～慢些〉できるだけゆっくりと．〈说话写文章都要～简明扼要〉話をしたり文章を書くときは，できる限り簡単で要点をつかんでいるようにしなくてはならない．〔～简古〕筆をはぶきすぎた古めかしい文章．■jìnliàng(r) とも読む．☞'尽量 jìnliàng'

〔尽溜头(儿)〕jǐnliūtóu(r)(又)jǐnliùtou(r)〔名〕㊄(並びの)いちばん端のところ．行き止まり；'尽遛头'とも書く；〔北京〕．〈长廊的～有个月亮门儿〉長い廊下の終わりに，月型にくり抜いた入り口がある．〈～第二家儿〉端から2番目の家．〈他住在那条街的～〉彼はその通りの行き止まりの所に住んでいる．〈这墙的～有一所房子〉この塀のはずれのところに家が一軒ある．

〔尽末后了〕jǐn mò hòu liǎo〔成〕いちばん後ろ．最後．〈队长在～〉隊長は最後尾にいる．

〔尽前〕jǐnqián ＝'尽前头'〔名〕いちばん前．〈～坐〉いちばん前に腰をかける．

〔尽巧〕jǐnqiǎo〔形〕㊅巧みである．巧妙である．〈初看时觉得容易，仔细思来，这对出得～〉最初見たときはやさしいと思ったが，よく考えてみると，この対句は出し方が巧妙であった；(《醒世·11》)．

〔尽让〕jǐnràng〔動〕㊅遠慮する．譲る；又㊅．〈哥哥～弟弟〉兄が弟に譲る．〈或是偶一顽笑，都有～的〉時に冗談を言い合ったりするときも，みな譲り合ってくれるでしょう；(《紅樓夢·3》)．〔接〕＝'尽管'

〔尽上头〕jǐnshàngtou〔名〕いちばん上．てっぺん．〈把～的拿下来〉いちばん上のをおろす．〈那槅子～的一对联珠瓶还没收来呢〉飾り棚のてっぺんにあった対の連珠型の花瓶もまだ取りもどしていませんわ；(《紅樓夢·37》)．

〔尽数〕jǐnshù ＝'尽数 jìnshù'

〔尽速〕jǐnsù〔副〕できるだけ早く．早急に．可及的速やかに．〈～装船〉できるだけ早く船積みする．〈对此次询价务请～报来〉今回の引き合いに対しては早急にオファーくださるようお願いいたします．

〔尽外头〕jǐnwàitou〔名〕いちばん外．〈～站着〉いちばん外に立っている．

〔尽先〕jǐnxiān〔副〕真っ先に．〈～照顾老年人〉真っ先に年寄りのめんどうをみる．〈你～拿来给我看看！〉きみは真っ先に私に見せに持って来い．〈这项工作重要，应该～安排〉この仕事は重要だから，真っ先に段取りしなければならない．〈我也觉得我要～赶快地告诉你重庆的大门已经向我们打开了〉私もまた真っ先にすばやく重慶の正門が我々に開かれたと告げなければならないと思った．〈你以后有什么东西的时候，你～送来给我们看〉これからはなにか品物があったら，真っ先に私たちに見せにくるのだよ；(《魯·吶·阿》)．

〔尽早〕jǐnzǎo〔副〕できるだけ早く．〈～写回信〉できるだけ早く返事の手紙を書く．〈回国后将尽最大努力与厂方商量～交货〉帰国後メ

J

ーカーと協議のうえできるかぎり早く引き渡すよう最大の努力を払います. [～不尽晚] [熟] できるだけ早くやらねばならず、遅れたらめんどうが起きる. [注] 前例の場合'尽晚'は独立することはない. また jìnzǎo とも読む.

[尽着] jǐnzhe [副] ① 思う存分. ひたすらに. できる限り. できるだけ. 精一杯. 十分に. <我管咱们的家务, ～您一个人念书>私は私たちの家の事に責任をもちます、あなたはひたすら勉強しなさい. <你不用～打扮了>あなた、そんなに身なりを整えなくてもいいのよ; (《兒女·17》). <～孩子贵气, 偏有这些琐碎>子どもを甘やかしすぎるから、得てしてこういったこまごましたもめ事が起こる; (《紅樓夢·84》). <～看是好的>存分に見られるがよい; (《初拍·6》). ② (白) いつも. ＝'总是' <你可～招他哭哭咧咧的, …>あなたはいつも彼女のことを泣かしてばかりじゃないの、…; (《兒女·27》). [動] 尽くす. <～各人的能力做事>めいめいが力のあらん限りに仕事をする. <由于他尽自问, 只好～他问的答>彼がしきりに聞くので、彼の質問を十分に満足させるように答えるしかない.

[尽只] jǐnzhi (白)＝'尽自' <哭只管哭, 可不要～饿着>泣くのだったら思いきり泣けばよいが、いつまでも腹をすかせているのはよくない; (《兒女·20》).

[尽子] jǐnzi ＝'尽自' [副] (白) まるっきり. ずっと. <说我一天～顽, …>言うには、私が一日じゅうずうっと遊んでいて、…; (《紅樓夢·92》).

[尽自] jǐnzi [副] (方) いつも. いつまでも. ずっと. 次々に. ひたすら. かまわず. たえず. しきりに; 回数が多い形容. ＝'老是', '总是', '紧自'; [東北] など. <她的心里乐滋滋的～笑>彼女はうれしくてしきりに笑っている. <要想办法克服困难, 别～诉苦!>なんとかして困難を克服しなければいけない、いつも泣き言ばかり言っていないで. <～埋怨别人有啥用, 下回注意吧!>いつまでも人を恨んで何になるというの、次からは気をつけるように. <他两眼钉着屋梁, ～说下去>彼は目を梁にくぎ付けにしたまま、ひたすら話し続けた; (《魯·彷·肥》).

[卺] jǐn 杯. 旧時の婚礼に用いた酒器. <合～>杯を取り交わす; 古い結婚の儀式.

[紧](緊) jǐn ① [形] ぴんとしている. ↔'松' (慣) <绳子拉得很～>縄がぴんと張ってある. <鼓面绷得非常～>太鼓の皮がぴんと張ってある. ② [形] 動かない. しっかり固定している. 揺るがない. (慣) <捆～>ぎゅっと縛る. <捏～笔杆>筆の軸をしっかり握る. <眼睛～盯住他>じっと彼を見つめる. <～记着别忘了!>しっかり覚えて忘れないように. ③ [形] すきまが少ない. きつい. ぴったりとしている. (慣) <～邻>すぐ隣. きわめて近くに住む隣. <～靠着>ぴったり寄りそっている. <抽屉～, 拉不开>引き出しがきつくて開けられない. <这双鞋太～, 穿着不舒服>この靴はきつくて履き心地が悪い. ④ [動] ぎゅっと締める. <～一～腰带>バンドをぐっと締める. <～一～螺丝钉>ねじくぎを締める. ⑤ [形] (仕事が)ぎっしり詰まっている. (時間が)差し迫っている. 暇がない. <功课很～>勉強がとても忙しい. <任务很～>仕事がぎっしり詰まっている. (転) 時間の関係で急いでいる. <～走>急ぎ足で歩く. <手～点就能多出活>もう少し手早くやれば、出来高が多くなる. ⑥ [形] 切迫している. 差し迫っている. <事情～急>事は急を要する. ⑦ [形] (金·生活に)余裕がない. <解放前他家日子很～>解放前、彼の家は生活がとっても苦しかった. ⑧ ('…得紧'とし)程度の甚だしいことを表す. とても. 非常に. <忙得～>とても忙しい. <道是相像得～, 毕竟仔细看来, 自有些不同去处>とてもよく似ていると言っても、よく見ると少しは違うところがあった; (《初拍·2》). <那妖魔神通广大得～, 怎敢就说贬解他起身!>その魔王はたいした神通力を持っているんだよ、追い払うなんてとんでもないことだ; (《西遊·74》). <看那雪, 到晚越下的～了>雪はどうかと申しますと、時間とともにますますひどくなってまいりました; (《水滸·10》). ⑨ [形] (方) 太平でない. 騒がしい; [北京]. <那阵儿正是直奉战争, 外头挺～>あのころはちょうど直奉戦争がおこっていて、外はとても不穏だった. <起旱就怕道儿上～>陸路は道中が不穏じゃないかと心配した. ⑩ [副] (方) ひたすら. 間断なく; '～着'としても用いる; [北京]. <快去快回, 别～泡>早く行って早く帰って来なさい. ぐずぐずしていてはいけません. <有病也别～躺着>病気でも寝てばかりいてはいけない. <他～不来, 她就急了>彼がずっと来ないので、彼女はいらいらした. ⑪ [動] (方) (肉·内臓などのにおいを消し、しまらせるために)さっとゆがく; [北京], [四川]. <把肉～一～>肉をさっとゆがく. <猪血一～就成块儿>ブタの血は湯に入れるとすぐに固まる. <大肠先要～一下才红烧>腸はまずさっと煮てにおいをとってからしょうゆで煮込む. ⑫ [副] (方) いつも; [四川]. [注] '尽'とも書く. ⑬ (方) 最も. きわめて; 方位詞の前に用いられ、'最'の意味を表す. ＝'尽'; [東北], 又(白). <～南头半垧地栽的葡萄长得不错>いちばん南側の半'垧'の畑に植えられているブドウはよくなっている. <一直跑到～后院西北角上一座小楼儿跟前>裏庭のいちばん奥の西北の角にある小さな楼の前までまっすぐにかけて来た; (《兒女·35》).

[紧挨] jǐn'āi [動] ぴったりくっつく. ぴったり近づく. <～着铁成站着>鉄成にぴったりくっついて立っている. <～着走>ぴったりとついて歩く.

[紧巴巴(的)] jǐnbābā(de) [形] ① 物体の表面が引き締まっているさま. しまっているさま. ほぐれていないさま. ぴったりとしたさま. ぴいんとはりつめたさま. <衣服又瘦又小, ～地贴在身上>着物の身幅も丈もつまっていて、ぴったりと身にくっついている. <没洗脸, 脸上～的>顔を洗っていないので、顔がつっぱっている. <天冷身体～的>寒くて身がしまる. ② 経済的に余裕がないさま. 困窮しているさま.

[紧巴] jǐnba [形] (方) ① ぴんと張っている. しまっている. (慣) <衣裳紧紧巴巴的都弯不下腰来>服がきつすぎて腰も曲げられない. <裤子紧紧巴巴不能蹲>ズボンがきつくてしゃがめない. ② 暮らしが窮屈である. 経済的にゆとりがない. ＝'拮据'; [北京], [東北]. (慣) <家家日子都～>家々の暮らしが逼迫している. <日子过得紧紧巴巴>生活が苦しい. <孩子多, 生活总是紧紧巴巴的>子どもが多いと、お金がかかって暮らしがたいへんだ. <你住的～也是事实, 可眼下房子太少, 一时解决不了>きみが住んでいるところが狭いのも事実だが、当面家屋がたいへん少なく、一時に解決しきれない.

[紧巴登的] jǐnbadēngde [形] (方) (衣服などが)きつい; [東北]. <～箍在身上>きゅっと体をしめつけている.

[紧扒扯] jǐnbāche [熟] (方) 特に気を配り、力を入れる; [河北]. <可是一年～, 稍有天灾人祸, 就得使帐>しかし、一年気を配りがんばったが、少しばかり天災や人災があって、もう借金しなければならなかった.

[紧板] jǐnbǎn [形] (方) (仕事が)忙しい, 差し迫っている; '慢板'に対して; [河南].

[紧帮帮(的)] jǐnbāngbāng(de) ＝'紧梆梆(的)' [形] ① ぎっしりとしまっているさま. ② ぴんとはっているさま. <膝盖以下, 打着～的裹腿>ひざから下は、ぴったりのゲートルを巻いている. ③ 経済的にゆとりがない. 手元が不如意である. <他多年来生活总是～的, 平日不敢有一点额外的花销>彼は長年来いつもぎりぎりの生活で、ふだん余分な出費はいっさいしない.

[紧傍] jǐnbàng [動] ぴったりとより添う.

[紧绷] jǐnbēng [動] ぐっと引き締める. (太鼓の皮などを)きつく張る. <～弓弦>弓のつるをぐっと引き締める.

[紧绷绷(的)] jǐnbēngbēng(de) [形] ① ぴんと張ったさま. ぎゅっと縛ったさま. (肉が)しまっているさま. <皮带系(jì)得～的>バンドをぎゅっと締めている. <把木板捆了个～的>板をぎゅっとくくった. <周身肌肉都～的>全身の筋肉がぴんとしまっている. <套在肩上的纤绳拉得～的>肩にかけた引き綱をぴんと張っている. ② 心が緊張して表情が不自然なさま. <脸～的, 像很生气的样子>顔がこわばっていて、とても腹をたてているみたいだ. ③ (方) 経済的に逼迫しているさま. ゆとりのないさま. ＝'急绷绷'; (西). <这个月还脱债, 手头有眼～>今月は借金を返したので、少々手元不如意だ.

[紧逼] jǐnbī [動] (多く'～着'とし)迫る. きびしく催促する. 待ったなしに迫る. <～着问答应不答应>返答如何と詰め寄る. <报社～着我要稿子>新聞社が私に原稿をくれと矢の催促をする. [名] (体) プレス; ボクシング.

[紧鼻子] jǐn bízi [熟] (方) 鼻にしわをよせる; 不満·軽蔑を表す; [東北]. <他紧着鼻子, 好像心里有点儿不满>彼は鼻にしわをよせているが、心中いささか不満なようだ.

[紧闭] jǐnbì [動] ぴったり締める. きつく閉じる. (目などを)固く閉じる. (門などが)固く締まっている, ぴったりと閉ざしてある. <～着嘴>口をぎゅっと閉じている. <看这门窗～的样子, 屋子里可能没人>門や窓がぴたりと締まっているようすを見ると、おそらく家の中にはだれもいないだろう. [名] 営倉.

[紧壁相通] jǐn bì xiāng tōng [成] 壁一つで隣り合わせ; (《警世·24》).

[紧步] jǐnbù [動] (白) 歩をつめる. 急ぐ.

[紧不紧] jǐnbùjǐn [形] (白) 急ぎに急ぐさま; '紧紧'の意、'不'は添え字で意味なし. <归舟～如何见>帰り船は急ぎに急いでいる、なんで見えようか; (《王西廂·1·1》).

[紧差紧做] jǐn chāi jǐn zuò [成] 急いでする. 精を出してする.

[紧衬] jǐnchen ＝'紧称' [形] (方) ① (身に着けるものが)ぴったりしている; [東北]. (慣) <这双鞋穿在脚上很～>この靴は履いてみると足にぴったりする. <你穿着～可体, 就买吧!>体にぴったり合えば買いなさい. ② (容器·家などが)こぢんまりしていて便利である. (慣) <这屋子虽然小一点儿, 倒挺～利落>この部屋は少し狭いが、こぢんまりしていてとてもきれいだ. ③ 厳重だ; (北). (慣) <多加一道锁～点儿>錠を一つふやせば厳重だ. <挺～的小院儿>とても厳重な小さな庭. ④ ぎゅっと締まっている. きつい; [東北]. <行李可得捆～了, 道上甩掉咋整?>荷物はきつくくくらなければいけない、道でほどけたらどうするのか. ⑤ (白) きちんとしている. <倒别弄～了>あんまりきちんとすることはないよ; (《紅樓夢·58》).

[紧吃] jǐnchī [動] 忙しく食べる. しきりに食べる.

[紧凑] jǐncòu [形] ① きちんとまとまっている. まとまりがある. コンパクトである. <这所房子的格局很～, 所有的地面都恰当地利用了>この家のつくりはまとまっていて、すべての土地がうまく利用されている. <这个影片很～, 一个多余的镜头也没有>この映画はとてもまとまっていて、余計なシーンが一つもない. <结构不够～>構成がしまりに欠ける. <它不是田园诗, 而是节奏比较～的现代的城

市的诗〉それは田園詩でなく、音楽のリズムが、わりあいまとまった現代の都市の詩である. ② ㊀＝‘紧簇’

[紧促] jǐncù [形]急迫している. 差し迫っている. 〈呼吸～〉呼吸があらい. 〈听到一声～的叫声〉差し迫った叫び声を耳にした.

[紧簇] jǐncù [形] ㊀ (着物などの着方が)きちんとして敏捷(びんしょう)に動けるさま, 少しも手足の動作に差し障りのないさま.

[紧蹙] jǐncù [動]ぎゅっと縮める. (眉(まゆ)などを)しかめる. 〈～眉头〉眉根(まゆね)をぐっとしかめる. 〈蛾眉～〉女が眉をしかめる; (《水滸・31》).

[紧催] jǐncuī [動]しきりに催促する. 待ったなしに催促する. 手詰めの催促をする.

[紧打慢敲] jǐn dǎ màn qiāo [成]びしびし、あるいはゆっくりとたたいて、犯人などを責めさいなむ; (《水滸後傳・9》).

[紧打细用] jǐn dǎ xì yòng [成]暮らしを切り詰める. むだがないようにする.

[紧打窄算] jǐn dǎ zhǎi suàn [成]綿密に計算する. 金の要るところにも我慢して遣わない;極端にけちけちするさま. 〈～, 勒住脖子扎上嘴, 不吃不喝二十年, …〉金の要るところを極端に切り詰め、首をきゅっとしめ口をきつく結んで、20年間飲まず食わず、….

[紧等] jǐnděng [動] ㊀ 気をもみながら待つ. 〈我～着〉私は気をもんで待っている; (《金瓶梅・55》).

[紧等着] jǐnděngzhe [副] ㊀ 急いで;催促の語気がある. 〈老爷那边

でさっと炊き、肉のなべはとろ火でゆっくりと煮る.

[紧乎] jǐnhu [形] ① 緊迫している. 切迫している. ② ㊄ (靴などが)きつく締まる. ㊇ 〈这双鞋穿着～, 箍脚〉この靴は履いてみるとぴったりで、よく足に合う.

[紧环] jǐnhuán [名] ㊐ 締め付け環.

[紧火] jǐnhuo [形] ㊄ ① 忙しい. ＝‘紧张’; [四川]. ㊇ 〈活路～得很〉商売がとても忙しい. 〈本来紧紧火火, 儿子一走, 生意咋做?〉もともと忙しいのに、子どもが行ってしまい、商売はどうしたものか. ② 不足している. ＝‘紧’ 〈事多, 人手～〉仕事は多いが、人手が足りない. ③ 差し迫っている. 切迫している. 緊急を要する. ＝‘紧急’

[紧急] jǐnjí [形] ① 差し迫っている. 切迫している. 緊急の;情況・形勢について. 〈情况特别～〉状況は特に切迫している. 〈战事～〉戦乱が重大化している. 〈风声～〉雲ゆきが急を告げる. 〈进攻～的时候〉進攻が迫っているとき. 〈现在真是一寸光阴一寸金的～时期〉今はまったく、時は金なりの切迫した時期だ. [～报告]緊急報告. [～避难]緊急避難(する). [～出击]緊急出撃. [～出口]非常口. [～措施]緊急措置. [～单向阀] ㊐ 非常逆止め弁. [～电报]至急電報. [～阀] ㊐ 危急弁. [～关头]危急の瀬戸際. [～号外]特別号外. [～会议]緊急会議. [～降落]非常着陸. 不時着. [～警报](戦時、火災発生時などの)緊急警報. [～救济]緊急援助. [～开关]非常スイッチ. [～令]緊急命令. [～命令]緊急命令. [～起飞]緊急

料理, …;この大事な時機に、あちらが表立って処理してくれれば、…;(《紅樓夢·55》). 〔～子里〕瀬戸際. ② 急流; '溜'は'流'.

〔紧溜儿〕jǐn, liùr(1)jǐn, liū(r) ㊄〔動〕力を入れる. 速度を速める; 〔東北〕,〔北京〕. 〈这几天～干, 才完成这么点〉この数日急いでやって、やっとこれだけやりとげた. 〈一听这话, 他～就走了〉この話を聞くと, 彼は急いで行ってしまった. 〔副〕(jǐnliǔr) 何回となく. しきりに. いちずに;〔東北〕. 〈～告诉你不要去河边玩, 你偏去〉何回となく川端へ行って遊ぶなと言っているのに, おまえは行く. 〈架不住他～央告, 就答应了〉彼がしきりに頼むのに抗しきれないで承知した.

〔紧轮〕jǐnlún〔名〕㊅張り車.

〔紧锣急鼓〕jǐn luó jí gǔ〔熟〕どらや太鼓がしきりに鳴ること. ㊄(場面·状況が)緊迫しているさま.

〔紧锣密鼓〕jǐn luó mì gǔ〔成〕㊄ ① 盛んに鳴り物を鳴らすさま. 〈在～声中登场了〉盛んな鳴り物入りで登場した. 〈舞台的大幕拉开, ～, 音乐骤起〉舞台の大幕がひきあけられ, どらや太鼓が盛んになり, 音楽がにわかに始まる. ② 情勢が緊迫しているさま. ③ 積極的に前もって世論を作り, ある事のための準備をする.

〔紧慢迟急儿〕jǐnmànchíjír〔名〕事の緊迫してのっぴきならないこと. 〈无论是谁, 也都有个～的事〉だれでものっぴきならないことがあるものだ.

〔紧忙〕jǐnmáng〔形〕① 忙しい. 慌ただしい. 〈这是一年中最～的季节〉今は一年じゅうで最も慌ただしい季節である. ② 急ぎ慌てて. すぐに大急ぎで. 〈他刚出去, 你～追, 还来得及〉彼はたった今出たばかりだ, 急いで追えばまだ間に合う. 〈英柱的脸呼地一热, ～用手把检讨书仨字挡住了〉英柱の顔はかっと熱くなり, 慌てて「始末書」の三つの文字を手で覆い隠した. 〔～慢忙〕='紧忙' 注 '慢忙'には実義なし.

〔紧忙天〕jǐnmángtiān〔名〕㊄ 非常に忙しい日;〔四川〕. 〈春耕秋种～〉春耕·秋植えの忙しい日.

〔紧毛〕jǐnmáo〔動〕ぞっとする. 身の毛がよだつ.

〔紧密〕jǐnmì〔形〕① 緊密である. 非常に密接で分けられない. 〈～结合〉緊密に結合する. 〈～联系〉緊密に連絡する. 〈～合作〉緊密に協力する. 〈～注意〉細心の注意を払う. ② 引き続いて絶えない. 多く続いて絶えない. 〈枪声十分～〉銃声が絶え間なく聞こえる. 〈房屋多黑瓦白墙, 接瓦连椽～如精巧图案〉家屋の多くは黒いかわら·白い壁で, かわらから垂木に続いて密接にくっついて精巧な図案のようである. ③ ㊇(縫い方について)目がこまかい. 〈缝得甚是～〉縫い方がとても目がこまかい;(《醒世·13》). 〔動〕緊密にする. 〈～了关系〉関係を緊密にする. 〈～了团结〉団結を緊密にした.

〔紧撵慢撵〕jǐnniǎn mànniǎn〔熟〕急いでしきりに追いかける. 注 '慢撵'には実義なし.

〔紧耦合〕jǐn'ǒuhé〔名〕㊅ 密結合.

〔紧怕〕jǐnpà〔動〕㊄ 心配でたまらない. 恐ろしくてたまらない;〔東北〕. 〈仔仔细细地算, 可～出错, 结果一核对, 又不对了〉念入りに計算したが, 誤っているのではないかと心配でたまらず, 結局調べてみたらまた間違っていた.

〔紧配件〕jǐnpèijiàn〔名〕㊅ 逆止め擦り合せ.

〔紧迫〕jǐnpò〔形〕差し迫っている. 切迫する. ='急迫' ㊄ 〈形势十分～〉情勢は非常に差し迫っている. 〈期限～〉期限が切迫する. 〈～的状态〉逼迫した状態. 〈装船时间过于～〉船積期間が切迫しすぎる. 〈因时间～, 未能与您见面〉時間がとれず, あなたとお目にかかれずにいる. 〈他紧紧迫迫地找村长, 就是要动员一切力量〉彼が追いつめられたように村長を捜しているのは, すべての力を動員しようとしているからなのだ. 〔～盯人〕1) ㊅ 細かく注意して, 相手のシュートを防止するための動作; バスケットボール. 2) 男が女にせがんで求める.

〔紧七慢八〕jǐn qī màn bā〔成〕早くて7か月, 遅くとも8か月; 昔, 治療法のなかった肺結核にかかった者の死期をいう.

〔紧钳〕jǐnqián〔名〕㊅ クリンチャー. 締め具. 折り返し器.

〔紧俏〕jǐnqiào〔形〕売れ足が早い. (需要が多く)供給が間に合わない. 品不足である. 〔～商品〕売れ足の早い品物. 売り切れがちになる商品. 品不足の商品. 〔～热门货〕売れ足の早い人気商品.

〔紧切〕jǐnqiè〔形〕(情勢が)差し迫っている. 厳しい. 〈林冲踏着雪只顾走, 看看天色冷得～, 渐渐晚了〉林冲は雪道をただ黙々とひた歩きますが, だんだんと寒さが厳しくなり, 日も暮れてまいりました;(《水滸·11》).

〔紧圈〕jǐnquān〔名〕㊅ 締め輪金.

〔紧缺〕jǐnquē〔形〕欠乏し逼迫している. かつかつである. 欠乏し, のっぴきならない. (市場で)ひどく品不足である. 〔名〕ひどい品不足の商品.

〔紧身〕jǐnshēn〔形〕(衣服など)体にぴったり張り付いている;〔北京〕. 〔～布〕腹巻き. 〔～褡〕コルセット. 〔～裙〕タイト·スカート. 〔～衣〕トリコット. レオタード.

〔紧身儿〕jǐnshenr(2)jǐnshēnr ='紧身子'〔名〕上着と肌着の間に着る綿入れや毛などの胴着. 肌じゅばん. 〈身上露出深绿色的棉～〉深緑色の綿入れの胴着があらわになった. 〈雄奴却仰在炕上, 穿着撒花～, …〉雄奴はオンドルの上であお向けになり, 花模様を散らした肌着をつけ, …;(《紅樓夢·70》).

〔紧事〕jǐnshì〔名〕さし迫ったこと. また重要なこと. 〔～宽办〕〔諺〕緊急な事なら慌てずにゆっくりとやれ. 急がば回れ.

〔紧实〕jǐnshi〔形〕緊密である. ぎっしり詰まっている. ='紧密严实' 〈车上有一筐装得很～的苹果〉ぎっしり詰まったリンゴが一かご車に積んである.

〔紧守〕jǐnshǒu〔動〕① 厳重に守備する. (出口などを)固く守る. ② 厳格に守る. 〈～信用〉信用を固く守る.

〔紧随〕jǐnsuí〔動〕ぴったりとくっついて行く.

〔紧缩〕jǐnsuō〔動〕縮小する. 引き締める. 引き締まる. きゅっと締まる. 逼迫する. ='缩小' 〈～包围圈〉包囲圏を縮める. 〈～财政〉財政を引き締める. 〈～银根〉金融を引き締める. 〈～预算〉予算を引き締める. 〈～开支〉支出を引き締める. 〈～对敌人的包围〉敵に対する包囲を狭める. 〈老了？我的心突然～, …〉死んだ. 私の心は突然引き締められる思いだった, …;(《魯·彷·祝》). 〔～辊〕㊅ ドロー·ロール. 〔～句〕㊅ 緊縮文; 複文で表現されるものを単文で表現したもの. 例えば'如果下雨就不走'を'下雨就不走'とするなど. 〔～政策〕緊縮政策. 〔～支出〕㊅ 支出引き締め. 〔信用～〕㊅ 信用縮小.

〔紧锁〕jǐnsuǒ〔動〕引き締める. 引き締まる. 〔双眉～〕眉をきゅっと寄せる; よく'面带愁容'と続き, 憂いに満ちた表情を表す.

〔紧腾腾〕jǐnténgténg〔形〕①(包み方·巻き方が)しっかりしている. 〈腿上绑腿打得～〉すねにはゲートルをしっかりと巻きつけた. ② ㊄(戸締まりが)厳重なさま;〔閩〕. 〈大门关得～〉表門はしっかりと閉めてある.

〔紧提酒, 慢提油〕jǐn tí jiǔ, màn tí yóu〔諺〕酒をくみ出すときには素早く, 油をくみ出すときには粘るから, ゆっくりとする. 緩急遅速は相手次第.

〔紧贴〕jǐntiē〔動〕ぴったりくっつく. 〈～着他的身旁〉彼のそばにぴったりくっついている.

〔紧停闩〕jǐntíngshuān〔名〕㊅ 非常停止ラッチ.

〔紧囤囤〕jǐntúntún ㊄='紧腾腾';〔閩〕. 〈城门关得～〉城門は固く閉まっている.

〔紧握〕jǐnwò〔動〕固く握る. ぎゅっと握る. 〈他也翻过手来还答觉慧的～〉彼も(握られていた)手をかえして, 覚慧の固い握手にこたえた.

〔紧箱〕jǐnxiāng〔名〕㊅ 鋳型締め.

〔紧相毗连〕jǐn xiāng pí lián〔成〕互いにぴったりと接している. 接近し合っている.

〔紧行〕jǐnxíng〔動〕㊇ 急いで歩く. 〈跟着往前～了几步〉ついて前の方へ少し急ぎ足で歩いた. 〔～无好步〕〔諺〕急いで行くとうまく歩けない. 急いで道を行き, 歩みが思うにまかせぬこと. ㊄ 大急ぎで事を行って, 事をうまく処理できないこと. 急いては事を仕損じる. 例〈'～', 当缓图之〉「急いては事を仕損じる」です, ゆっくりとかかれば, よい;(《三國·74》). 〔～无好步, 慢尝得滋味〕〔諺〕急いで歩くのはよい歩き方ではないし, 物はゆっくり食べると味わいが出る. 男と牛の子は急ぐものではない. 〔～无善迹〕〔～无善踪〕〔成〕='紧行无好步'

〔紧行文〕jǐnxíngwén〔名〕㊇ 緊急の官庁間の文書.

〔紧压包〕jǐnyābāo〔名〕プレス梱包. 圧縮梱包.

〔紧压茶〕jǐnyāchá〔名〕半製品の茶を配合, 蒸して円形·方形·れんがの形に処理したもの; '砖茶'は, その類.

〔紧严〕jǐnyán〔形〕きっちりしている. ぴったりしている; 物と物の間にすきまがない. ='严密' 〈房屋四壁和门窗都是～的, 冷风进不去〉家の四方の壁や窓はみなすきまなくきっちりしており, 冷たい風など入ってこない.

〔紧腰衣〕jǐnyāoyī〔名〕コルセット.

〔紧咬〕jǐnyǎo〔動〕かたくかみしめる. 〈～牙关〉歯をくいしばる.

〔紧要〕jǐnyào〔形〕重大である. 緊急かつ重要である. たいせつである. 大事である; もと㊇. ='要紧' 〈把～的东西都包扎起来〉たいせつなものはすべて包装した. 〈我便觉得医学并非一件～事〉私はすぐ医学は別にたいせつな事ではないと思った;(《魯·吶·自》). 〈天子酒后说了此话不知～, 谁知生出无限风波〉天子は酒のあとに話したことが大事なことに気づかず, 思いもかけず限りなき波風をたてることにあいなります;(《三俠·1》). 〈这一节是～公案〉この一件はたいせつな裁判である;(《元曲·竇娥冤·4》). 〔～关头〕重大な瀬戸際. 決定的な時機. 〔无关～〕大したことではない. 大事にかかわらない. 例〈他们随意谈了一些～的话〉彼らは思いつくまま, さして重要でない話をした. 注 北方では'要紧'より硬く書面語用.

〔紧一紧儿〕jǐnyījǐnr〔副〕㊄ あぶないところで, もう少しで(不幸に遭う);〔北京〕. 〈他～从边儿上掉下去〉彼はもうちょっとでふちから落ちるところだった. 〈～没让狼叼了去〉あやうくオオカミにさらわれるところだった.

〔紧一阵, 慢一阵〕jǐn yīzhèn, màn yīzhèn〔熟〕急いだりゆっくりしたりする.

〔紧张〕jǐnzhāng〔形〕①(精神的に)緊張している. (興奮して)不安である. 〈～的情绪〉張りつめた気持ち. 〈一种异样的～的空气布满了全校〉ある種の異様な緊張した空気が全校に満ちた. 〈有病设法治, 不要先～起来！〉病気があれば手立てを考えて治すんだ, 最初から

不安がってはいけない.〈第一次登台, 免不了有些～〉初舞台では、どうしてもいささか緊張する.〈一直～的心情松弛下来了〉ずうっと張りつめていた気持ちが緩んできた. ②忙しい. 緊迫している. 激しい.〈工作～〉仕事が忙しい.〈战线～〉戦線が急を告げている.〈～的劳动〉息つく間もない労働.〈～动人的情节〉緊迫して感動的な筋.〈～的中东局势〉緊迫した中東の情勢.〈～的工作〉差し迫った仕事. ③(経済的に)逼迫している. (物が)不足している, 品うすである.〈副食品供应～的状况大见缓和, …〉品不足だった副食品の供給も大幅に好転し、….〈现在市内住房很～〉いま市内では住居が不足している.〈去年你们村遭了这么大灾, 粮食一定很～吧?〉去年きみたちの村はこんなに大きな災害に遭ったのだから、食糧はきっと逼迫しているでしょう. ④張り切っている.〈～地做工作〉張り切って活動する. 〔名〕緊張. 不安. 緊迫. 逼迫.〈天天在搞～〉毎日緊張をつくっている.〈能源和交通的～〉エネルギーと交通事情の逼迫. (注)日語.

〔紧着〕jǐnzhe 〔動〕急ぐ. 間をおかない;すぐさま. すぐに. 急いで. 休みなしで;(不完). ='加紧'〈你写得太慢了, 应该～点儿!〉きみは書くのが遅すぎるよ, 少し急がなくては.〈快拿来吧! ～开会哩!〉急いで持って来なさい、すぐに会議ですよ.〈下星期一就要演出了, 咱们得～练!〉来週の月曜にはもう上演するんだから、ぼくたちは急いで練習しなくちゃならない.〈～走不歇着〉急いで歩き、休まない.〈于是～从腰间掏出一分卤录, 怕湿了就放在桌上〉そこで急いで腰の所から'卤录'を取り出し、ぬれてはいけないと思って机の上に置いた. 〔副〕(白)久しく. いつまでも. ='尽着', '总是', '老是'〈夜深了. 二爷也睡罢, 别～坐着, 看凉着!〉夜も更けました、若さまもおやすみになってください、いつまでも座っていらしてはいけません、体が冷えますよ;(«紅樓夢·109»).

〔紧轴〕jǐnzhóu 〔名〕(機)心金.

〔紧皱不展〕jǐn zhòu bù zhǎn 〔成〕まゆをしかめている.〈眉心～〉まゆをしかめる.

〔紧抓〕jǐnzhuā 〔動〕①しっかりとつかむ. ②(ある点を)重点的にしっかりと取り上げてやる.〈～组织工作〉組織工作に重点的に取り組む.

〔紧装〕jǐnzhuāng 〔名〕きっちりした包装.

〔紧子〕jǐnzi 〔名〕(方)メリヤスの肌着. 胴着. ='紧身儿'〈不饿, 也不冷, 里边有绒～〉お腹もすいてないし、寒くもない、中に毛の胴着をきているから.

〔紧仔〕jǐnzi (白)='紧自'

〔紧自〕jǐnzi 〔副〕①(方)='尽自 jǐnzi';(北京), 又(白).〈老伴儿蹲在地上～抽烟, 一声不吭〉つれあいは地面にうずくまってしきりにたばこを吸ったまま、うんともすんとも言わない.〈别～蹲着, 说话呀!〉いつまでもしゃがんでいないで、話しなさいよ.〈别～伤心啦!〉いつまでも悲しみなさるな.〈～焦的魂也没了〉しきりにいらいらして気もそぞろになった;(«金瓶梅·67»). ②自由に. 随意に. かってに.〈～吃你的, 别客气〉すきなだけお食べ、遠慮せずに.

〔紧走〕jǐnzǒu 〔動〕急ぎ足で歩く.〔～慢走〕1)急いで歩く. (注)'慢走'には実義なし. (例)〈我～跑到那里去, 还是晚了〉私はそこへ急いで走って行ったが、やっぱり遅れた. 2)急ぎ足になったりゆっくり歩いたりする.〔～慢走, 一天走不出汉口〕(諺)急いで歩いてもまたゆっくり歩いても結局一日ではとうてい漢口を歩き回れるものではない;漢口の繁華振りをいったものである.〔～慢赶〕急いで追いつく. (注)'慢赶'には実義なし. (例)〈～地快要走近他了〉急ぎ足でもうすぐ彼に近づこうとしている. (例)〈往前～了几步〉前に数歩さっと歩いた.

〔堇〕

jǐn ①(植)スミレ. ②(植)トリカブト. ③少ない;'仅'に通じる.

〔堇菜〕jǐncài 〔名〕(植)スミレ. ツボスミレ.

〔堇青石〕jǐnqīngshí 〔名〕(鉱)コーディエライト. アイオライト. 菫青石.

〔堇色〕jǐnsè 〔名〕すみれ色. ='浅紫色'

〔瑾〕

jǐn 美しい玉. 〈～瑜〉(-yú)美玉.

〔槿〕

jǐn (植)ムクゲ.〈木～〉同上.

〔槿花〕jǐnhuā 〔名〕(植)キンカ. アサガオの花.〈萧条～风〉アサガオの花にうら寂しい風が吹く;(白居易«別元九後詠所懐»詩).〔～一日自为荣〕(諺)槿花一日の栄;栄華のはかないことを例える.

〔槿麻〕jǐnmá 〔名〕(植)ムクゲアサ. ケナフ.

〔锦〕

jǐn ①錦.〈～旗〉☞〔語彙〕.〈～绣山河〉☞〔語彙〕(☞'锦绣'). ②あざやかで美しい.〈～霞〉五色の霞・雲.〈～鸡〉(鳥)錦鶏. アカキジ. ='金鸡' ③〔名〕姓.

〔锦标〕jǐnbiāo 〔名〕優勝旗・優勝メダル・優勝カップなど;優勝の意. ペナント.〈听说他的杠杆技术曾经得过全省～〉聞くところによると, 彼のてこ技術は全省で優勝したことがあるそうだ.〔～旗〕(体)ペナント.〔～赛〕選手権試合. 優勝試合. チャンピオンシップ・ゲーム. ='冠军赛'〔～主义〕優勝第一主義.

〔锦标社〕jǐnbiāoshè 〔名〕(白)弓くらべ・弓競技の組織・団体.〈若赛～, 那里利物, 管取都是他的〉弓くらべになると、どのような賞品もすべて彼のものになった;(«水滸·61»).

〔锦城池〕jǐnchéngchí 〔名〕華麗な都市.

〔锦重重〕jǐnchóngchóng(de) 〔形〕色とりどりの錦をしきつめたようである.〈因低头看见许多凤仙石榴等各种落花, ～的落了一地〉そこで頭を垂れると、ホウセンカ・ザクロなどさまざまな落花が色とりどりの錦を敷いたように地面いっぱいに落ちているのが目に入った;(«紅樓夢·27»).

〔锦簇花攒〕jǐn cù huā cuán 〔成〕錦や花がところせましと集まっているさま. はなやいださま. ='花团锦簇'

〔锦带〕jǐndài 〔名〕錦の帯. 色彩のあざやかな帯.〈满山腰, 红的花, 织成一条～〉山腹一面の赤い花が一本の錦の帯を作った.〔～花〕(植)オオベニウツギ. タニウツギ;スイカズラ科.

〔锦地罗〕jǐndìluó 〔名〕(植)クルマバモウセンゴケ.

〔锦缎〕jǐnduàn 〔名〕金襴緞子. サテン・錦の緞子.〈西门庆答贺了他一疋～, …〉西門慶は答礼として、彼に錦の緞子一疋と、…;(«金瓶梅·7»).

〔锦墩〕jǐndūn 〔名〕(白)錦の緞子で作った腰かけ台;座具の一種. 高さ1'尺'2'寸'、中に木の板があり、足をつけ、まわりをガマの葉でしっかりと編み、外側を錦で飾ってあるもの.〈赐李白近御榻前, 坐～草诏〉李白を玉座の前に呼びよせ、'锦墩'に座って詔を草するよう命じられた;(«警世·9»).〈满朝文武失色, 明宗全不嗔怪, 御手相搀, ～赐坐〉その場にいる文武百官たちはみな色を失ったが、明宗は少しもとがめず、みずから手をかして'锦墩'に座らせた;(«古今·14»).

〔锦帆〕jǐnfān 〔名〕(書)①錦で作った帆.〈～过处, 香闻百里〉錦で作った帆のある美しい船が通ると、その香りがはるか遠くまでにおった;(«開河»). ②他人の行程の敬称.

〔锦袱(子)〕jǐnfú(zi) 〔名〕錦の鏡覆い;緞子で作る.〈走至镜台揭起～一照, …〉鏡台の前へ行って、錦の覆いをまくって映してみると、…;(«紅樓夢·34»).

〔锦幅(子)〕jǐnfú(zi) 〔名〕錦のふくさ.〈还有个～子盖着〉さらに錦のふくさが掛けてある;(«老殘二集·1»).

〔锦官城〕jǐnguānchéng 〔名〕成都を指す;昔、成都には太城と少城があり、少城に錦の生産を管理する官が住んだから.

〔锦龟〕jǐnguī 〔名〕(動)ニシキガメ.

〔锦盒〕jǐnhé 〔名〕(宝石などを入れる)金めっきした小箱.

〔锦胡同〕jǐnhútong 〔名〕にぎやかな横丁. 繁華な横丁.

〔锦花沟酸浆〕jǐnhuāgōu suānjiāng 〔連〕(植)ニシキミゾホオズキ.

〔锦还〕jǐnhuán 〔動〕(書)錦を着て故郷に帰る. 故郷に錦を飾る;多く他の人が故郷に帰ることを讃美する言葉. ='衣锦还乡', '衣锦荣归', '锦旋'

〔锦屐〕jǐnjī 〔名〕絹のスリッパ.

〔锦鸡〕jǐnjī 〔名〕(鳥)☞〔字解〕②.

〔锦鸡儿〕jǐnjī'ér 〔名〕(植)ムレスズメ.

〔锦罽〕jǐnjì 〔名〕(白)錦の毛氈.〈～暖亲猫〉'锦罽'に親ネコぬくもる;(«紅樓夢·50»).

〔锦笺〕jǐnjiān 〔名〕色彩の美しい便箋. 精巧細緻または華麗な紙;手紙や作詩を書くのに用いる.

〔锦荐〕jǐnjiàn 〔名〕(書)錦の敷物. 美しいしとね.〈四壁设床, 悉施～〉四方の壁のところには寝台がしつらえてあり、すべて錦の美しいしとねが敷かれている;(«白猿»).

〔锦葵〕jǐnkuí 〔名〕(植)ゼニアオイ. ウスベニアオイ. ='棋盘花', '小蜀葵', '荸荠花'

〔锦荔枝〕jǐnlìzhī 〔名〕(植)ツルレイシ. ニガウリ. ='苦瓜'

〔锦鳞〕jǐnlín 〔名〕(書)色彩の美しい魚.

〔锦纶〕jǐnlún ='锦纶丝'〔名〕(紡)ナイロン. ポリアミド繊維. ポリアミド.

〔锦毛〕jǐnmáo 〔名〕錦織りのようにあでやかな動物の毛.〈扑地跳出一个吊睛白额～大虫来〉目はつり上がり、白い額で、あでやかな毛並みのトラが、ぱっと飛び出してきた;(«水滸·1»).

〔锦囊〕jǐnnáng 〔名〕錦で作った袋;機密文書や詩稿などを入れる.〈他们的～里有的是美辞丽句, …〉彼らの錦の袋には美辞麗句がいっぱいつまっており、….〈捞起一妇人尸首, 虽然日久, 其尸不烂, 宫样装束, 项下带一～〉一人の婦人の屍を引き上げてみると、日がたっているのに、その屍は腐乱しておらず、宮女の服装で、首に錦の袋をつけていた;(«三國·6»).〔～佳句〕〔成〕佳作の詩を褒める言葉;(«唐書·李賀傳»).〔～妙计〕〔成〕緊急の問題をただちに解決できる方法のたとえ;旧小説で知謀のある人が、あらかじめ事件の解決方法を書いて錦の袋に入れ、関係者に渡しておき、危急の時にはそれを見て、解決するように頼んでいたところから. ='袖中神算';(«三國·54»). (例)〈你不必忧虑, 我自有～来对付他〉きみ、心配するな、僕に彼をやっつけるよい計略がある. 〔動〕(書)珍蔵する. 秘蔵する.

〔锦帕〕jǐnpà 〔名〕錦のハンカチ.〈用方盒呈上～二方〉四角い箱に入れた錦のハンカチを2枚差し出す;(«金瓶梅·7»).

〔锦袍〕jǐnpáo 〔名〕錦織りの着物.

〔锦旆〕jǐnpèi 〔名〕旧時、'酒楼②'がさおにかけ、看板としたのぼり.

〔锦片〕jǐnpiàn 〔名〕錦の緞子. 錦.〈这是～的一团美意, 也是天大的一

桩事情〉これは錦の緞子のような好意であり、この上もない重大なことでもあった；（《古今・2》）.［～前程］＝'锦片也似前程'［～也似前程］錦にも似た未来；希望に満ちた前途.特にすばらしい婚姻を指すこともある.例〈为这～倒赔了十万贯家缘〉このすばらしい結婚のために10万'贯'の財産をつぎこんだ；（《元曲・救風塵・3》）.

［锦屏］jǐnpíng〔名〕錦織りでできたびょうぶ.

［锦屏帏］jǐnpíngwéi〔名〕㊀妓楼をいう.

［锦旗］jǐnqí＝'锦标'

［锦衾］jǐnqīn〔名〕①錦の上着.②錦で作った掛け布団.

［锦缛］jǐnrù〔形〕㊟文飾が多く煩わしい.

［锦上添花］jǐn shàng tiān huā〔成〕錦上花を添える.錦の上に花を刺しゅうする.美しい事物をいっそう美しくすることのたとえ.すばらしい事の上に、さらにすばらしい事が重なる.↔'雪中送炭'、'落井下石'；（黄庭堅《山谷集・了了庵頌》）.〈我不是替人间乐园～〉私はこの世の楽園のために錦上花を添えるのではない.〈爸爸评了教授，儿子考上了大学，这真是双喜临门～〉父は教授に選ばれ、息子は大学に合格した、これは本当に二重の喜びで錦上花を添えるというものだ.〈只有～，谁肯雪中送炭？〉錦の上に美しい花を置くことはしても、だれが逆境にいる人に援助の手をさしのべるだろうか；（《児女・9》）.〈賈芸便去回邢王二夫人，说得～〉賈芸はすぐさま邢・王夫人のところへ報告に出かけ、錦上花を添える話をします；（《紅樓夢・118》）.〈兄弟同榜，～〉兄と弟が同時に科挙の試験に合格し、錦上花を添えた；（《醒世・20》）.［～，旱天得雨］錦上に花を添え、旱天に慈雨が降る；（《水滸・50》）.〔名〕（jǐnshàngtiānhuā）㊥カニバサボテン.カニサボテン.シャコサボテン；'蟹爪兰'の別名.

［锦蛇］jǐnshé〔名〕㊐ニシキヘビ.［～肝］㊎ニシキヘビの肝臓.

［锦熟黄杨］jǐnshú huángyáng〔連〕㊥アサマツゲ.カラツゲ.ツゲ.

［锦绦花］jǐntāohuā〔名〕㊥イワヒゲ；ツツジ科.

［锦套］jǐntào〔名〕㊀人を迷わすわな.

［锦体］jǐntǐ〔名〕㊀いれずみ.〈若赛～，由你是谁，都输与他〉もし、いれずみくらべをしたら、あなたがだれであろうと、彼にはかなわない；（《水滸・61》）.［～社］いれずみをした者の結社.

［锦团花簇］jǐn tuán huā cù〔成〕華美な服飾.㊧繁華美麗の形容.＝'花团锦簇'〈那巧姐儿身上穿得～、…〉その巧姐の身につけたものは花がひとかたまりになって咲き、錦が群れをなしたようにきらびやかで美しく、…；（《紅樓夢・88》）.

［锦匣］jǐnxiá〔名〕美しい装飾を施した貴重品を入れる箱；緞子で作り、以前婦人が多く珠玉・宝石・首飾りを保管するのに用いた.＝'锦盒'

［锦苋］jǐnxiàn〔名〕㊥ヒユ.

［锦心绣口］jǐn xīn xiù kǒu〔成〕美しい思想と美しい言葉.作家が詩文の才に優れ、美しい文を作ること；作家の作品・文人の才能を賛美する言葉；（柳宗元《乞巧文》）.〈我们这会子腥膻大吃大嚼，回来却是～〉私たちは今はがつがつと生臭物を平らげていますが、後になったら（品よく）'锦心绣口'なんですからね；（《紅樓夢・49》）.〈人都夸他～，又说他是神仙降生〉人はみな彼が文才豊かで修辞が華麗なのをたたえ、また彼を神仙の生まれかわりだと言った；（《警世・9》）.〈适闻圣僧之章，诚然～〉さきほど聖僧さまのお作を伺いましたが、なんという才人なんでしょう；（《西遊・64》）.

［锦绣］jǐnxiù〔名〕錦織りと刺しゅう；美しいこと・すばらしい物のたとえ.また、文章の形容に用い、構成の見事さ、用語の華麗さを指していう.〈为万里河山，增添～〉万里の山河に美しさをそえる.〈阳光下闪动着各色的旗子，各样的彩灯，真成了一个～的世界〉太陽の下でいろんな色の旗、色美しいちょうちんがはためき揺れ、ほんとうに一つの綾錦の世界を作り出していた.〈真乃篇篇～，字字珠玑〉まことにどの一編をとってみても華麗な綾錦のよう、一字一字がみごとな真珠のようである；（《醒世・11》）.〈只见楼台～，人物繁华〉目に入る高楼は美しく、通りは人でにぎやかだった；（《古今・11》）.［～才子］すばらしい才子.［～杜鹃］㊥オオムラサキ.［～江山］［～河山］［～山河］〔成〕錦織りなす山河.麗しき山河.美しい国土.例〈我们热爱祖国的～，一定要为建设祖国而献身〉我々は祖国の麗しい山河を心から愛し、きっと祖国の建設のために身をささげる.［～龙虾］㊐イセエビ.［～前程］〔成〕輝かしい未来.すばらしい将来への展望.例〈～摆在你面前，幸福生活要靠自己来创造〉輝かしい前途がきみの目の前にある.幸福な生活は自分で作るのだ.［～盈眸］〔成〕目にふれるものが美しいものばかり.例〈笙歌聒耳，～〉音楽が耳にひびき、目にふれるのは美しいものばかりでした；（《紅樓夢・53》）.

［锦旋］jǐnxuán＝'锦还'

［锦衣］jǐnyī〔名〕㊟綺麗な着物；高位高官の人が着ているりっぱな着物.［～纨裤］〔成〕富貴な家の子弟の華美な服装；また華美な生活も指す；（《紅樓夢・1》）.［～卫］明代の近衛軍；もとは侍衛の儀仗をつかさどり、後にもっぱら巡察・緝捕および天子の詔令を奉じて罪人を吟味し処刑をつかさどる.永楽年間（西暦1403～1424）に多くの罪人を殺した.明末になると'东厂'と結託してますます残酷になり、天下に恐れられた.合わせて'厂卫'と称する.例〈后来也都到了～都指挥的官衔〉その後、ともに'锦衣卫'の都指揮の地位に昇った；（《姻緣・5》）.［～经历］'锦衣卫'の属官；文書の出納の仕事をつかさどる.［～玉食］〔成〕衣食に贅をこらしたぜいたくざんまいな生活をいう.

［锦裀蓉簟］jǐn yīn róng diàn〔成〕華美な絹の敷物とハスの花の図案のあるタケ編みのむしろ；敷物のぜいたくなさま；（《紅樓夢・40》）.

［锦鱼］jǐnyú〔名〕㊐ニシキベラ.［新月～］オトメベラ.

［锦藻］jǐnzǎo〔名〕㊟優れた文章.

［锦障］jǐnzhàng〔名〕錦で作った張り幕.［～五十里］晋代、石崇・王愷の二人が互いに贅を競い、王愷は紫の絹布で40'里'の張り幕を、石崇は錦で50'里'のものを作ったという故事；（《醒世・15》）.

［锦幛绣幕］jǐn zhàng xiù mù〔成〕華麗なカーテン；（《紅樓夢・53》）.

［锦阵花营］jǐn zhèn huā yíng〔成〕男女の情事の場所.

［锦紫苏］jǐnzǐsū ㊥＝'彩叶草'

［锦字］jǐnzì〔名〕㊟①錦に織りこんだ字；婦人の手紙のたとえ.②すぐれて美しい詩句のたとえ.〈～飞于天下〉すぐれて美しい詩句が天下に広く伝わる；（盧照鄰《樂府雜詩序》）.

［谨］

jǐn ①慎重である.慎み深い.〈～守规程〉規則を厳守する.②謹んで；敬意を表す語.〈～领〉謹んで頂戴する.〈～此复谢〉謹んでご返事をかね、お礼申し上げます.〈～表谢忱〉謹んでお礼申し上げます.〈～此表示谢意〉謹んで謝意を表します.

［谨禀］jǐnbǐng〔動〕㊟㊕謹んで申し上げます.謹んで告げる；目上に話したり手紙を書くときに使う用語.

［谨呈］jǐnchéng〔動〕㊟謹呈する.

［谨饬］jǐnchì ＝'谨敕' ㊟〔名〕常軌を超えない行動.〔形〕＝'谨慎〔形〕①'〈再也是拘于礼法，～过去了，不免矜持〉さらには礼にとらわれて慎み深くしておりますと、いきおいぎこちなくなりがちなもの；（《児女・23》）.〈是经过的各郡，再没有到得这郡齐整～了〉今まで通ってきたどの郡にも、この郡のようにすべて整って、謹直で慎み深いところはほかになかった；（《初拍・30》）.

［谨笃士］jǐndǔshì〔名〕㊟まじめで誠実な人.〈有沙门支道蕴，～也〉支道蘊という僧がいて、まじめで誠実な人である；（《冥祥記》）.

［谨防］jǐnfáng〔動〕㊟（…に）注意されよ.注意せよ；標語などの用語.［～火灾］火災に注意.［～害病］病気にかからぬよう注意.［～扒手］1）すりにご用心.2）身の回りにいる悪人に注意せよ.例〈要～，防止坏人混入工会〉身の回りにいる人に注意し、悪い人が労働組合にまぎれこむのを防がなければならない.

［谨厚］jǐnhòu〔形〕㊟慎重で重厚である.〈外如疏放，内实～〉外目にはだらしなさそうだが、実際は慎重、重厚である；（《北史・陽休之傳》）.

［谨记］jǐnjì〔動〕㊟慎重に覚える.〈二人闲谈，刘老者便嘱咐了多少言语，范生一一～〉二人は世間話をし、劉老人が言いつけた事柄を范生はいちいち慎重に覚えた；（《三俠・23》）.［～庭训］父の教えを深く心にとめておく；（《児女・34》）.［～勿忽］なにとぞお忘れにならないように.

［谨具］jǐnjù〔動〕㊟㊕謹んで申し上げます.

［谨口］jǐnkǒu〔動〕㊟口を慎む.秘密を固く守る.〈你须～，莫泄于人〉おまえは秘密を固く守って他人にもらしてはならない；（《警世・35》）.

［谨领］jǐnlǐng〔動〕㊟☞〔字解〕②.［～钧旨］〔成〕うやうやしくあなたの仰せをうけたまわる.例〈众人都道：～〉人々はみな言った、謹んで仰せをうけたまわります；（《京本・14》）.

［谨启］jǐnqǐ〔動〕㊟㊕拝具.敬具.謹んで申し上げる.

［谨上］jǐnshàng ＝'谨启'

［谨慎］jǐnshèn〔形〕①（事をするのに）慎重である.配慮が十分である.（態度が）慎み深い、控えめである.〈讲得很～〉非常に慎重に話す.〈小心～〉注意深く慎重である.〈～的乐观〉慎重さを伴った楽観.〈她只能～地对付着'现在'〉彼女は慎重に「現在」に対処していることしかできなかった.〈咱们哥儿俩都没走红运，咱们一切事都得放～些〉私たちはみないい運勢ではないから、すべての事を慎重にしていなくてはいけない.〈出门锁了，入门关了，且是～〉出かける時には錠をし、帰ってからはかんぬきをかけ、なかなか慎重にしておりました；（《清平・五戒禪師》）.〈臣恐马跌，执辔甚～小心，所以无颠仆的患〉臣はウマがつまずかぬよう、はなはだ慎重に用心してくつわをとっておりますので、ひっくり返る心配はありません；（《新編五代》）.［～从事］大事を取る.［～驾驶］運転に注意；交通標語.②㊉家の用心がよい；〔四川〕.〈这房子还～，没着偷过〉この家は用心がよく、盗難にあったことがない.〔動〕慎む.〈到人家只是～言语〉他人さまの家へ行ったらひたすら口を慎む；（《清平・快嘴》）.

［谨守］jǐnshǒu〔動〕㊟注意深く守る.厳守する.〈～规程〉☞〔字解〕①.

［谨小慎微］jǐn xiǎo shèn wēi〔成〕細かいことに気を遣う.細事にとらわれ畏縮ぎみになる.〈那个人做事总是～的〉あの人がやる事はいつだって逃げ腰だ.〈他这人就是没有魄力，～惯了，干不了开创性的工作〉彼は気力がなく、細かい事に気を遣いすぎて引っこみ思案ばかりして、積極的に創造していくような仕事はできない.

［谨严］jǐnyán〔形〕謹厳である.慎重でおろそかにしない.〈治学～〉学問を修めるのに慎重で厳密である.〈这篇文章结构～〉この文章

は組み立てが慎重で厳密だ.

〔谨言慎行〕jǐn yán shèn xíng〔成〕言行を特に慎重にする. 言行に慎み深い. 網も破らず, 魚も漏らさず. 〈老赵那个人从来都～的〉老趙はこれまでいつでも言行に慎み深い. 〈老张从来都是～, 不会给你招惹是非〉老張はこれまでずっと言行を慎んでいるので, きみにいざこざを引き起こすようなことはない.

〔谨依〕jǐnyī〔動〕㊞ 厳格に…のとおりにする. 〈公子～父命, 在寓读书〉貴公子は父親の命令を厳格に守り, 部屋で読書しております; (《警世·24》).

〔谨愿〕jǐnyuàn〔形〕㊞ 慎み深く, 誠実である. 〈别有一种～可怜之意, …〉別に哀れなほど誠実そうなようすが見えますので, …; (《紅楼夢·100》). 〈～未尝有过〉慎み深く誠実で, いまだかつて誤ったことはない; (《魏書·王洛兒傳》).

〔谨约〕jǐnyuē〔動〕㊞ 謹み深くして, 控えめにする. 〈期虽被宠, 而～不敢为非〉(丁)期はかわいがられていたが, 慎み深く, 控えめで, 道に外れたことはしなかった; (《俗說》).

〔谨致〕jǐnzhì〔動〕㊞ 謹んで表す. 〈～谢意〉謹んで謝意を表す. 〈正是梅雨的季节里, ～府上各位平安为颂〉うっとうしい梅雨の季節ですが, 皆様お変わりもなく, 何よりの御事とお喜び申し上げます.

〔谨祝〕jǐnzhù〔動〕㊞ 謹んで祈る.

〔谨遵台命〕jǐnzūn táimìng〔連〕謹んで命令に従う. 〈倘然万有一失, 他果的～, 把太公烹了, 分杯羹来, 事将奈何?〉かりに万が一にも, 彼が果たして謹んで命令に従い, 太公を釜ゆでにしてあつものにでもしてしまったら, とりかえしのつかないことになる; (《兒女·首回》).

〔馑〕 jǐn 凶作. 〈饥～〉同上.

〔廑㊀〕 jǐn わずか. ただ. ＝'仅 jǐn'㊢ 〈其次～得舍人〉その次, ただ舎人という官位を得た; (《漢書·賈誼傳》). // ㊁ qín

〔墐〕 jǐn ①塗りふさぐ. ②うずめる. 埋葬する.

〔仅㊁〕(僅) jìn 近い. ほとんど; 多く唐代の詩文に見える. 〈山城～百层〉山城の高さは百層もあろうか. 〈士卒～万人〉士卒の数は1万人に近い. // ㊀ jǐn

〔尽㊀〕(盡) jìn ①〔動〕尽きる. 尽くす. 終わる. 〈用～力气〉力を出し尽くす. 〈说不～的好处〉言い尽くすことのできない長所. 〈他觉得自己用～力量了〉自分は力を使い果たしてしまったと彼は思った. 〈有好些话还没有说～〉多くの話がまだ言い尽くせなかった. 〈那供桌上的蜡～了, 先不用换呢!〉お供え台のろうそくが尽きたら, 取り替えなくていいのですか; (《兒女·25》). ㊞極点に達する. 〈～头〉はて. 末端. 〈山穷水～〉にっちもさっちもいかないさま. 行き詰まったさま. 〈天还没有黑～〉空はまだ漆黒までにはなっていなかった. ②〔動〕全部出す. 〈仁至义～〉仁義を尽くす; 現在は全力を尽くしてあやまちを犯した人物を立ち直らせる意味にも用いる. 〈～其所有〉持っているものをすべて投げ出す. ㊞全力をあげる. 全力をあげて完成する. 〈～责任〉責任を全うする. 〈我并没有好好～过做父亲的责任〉私は全力を尽くして父親としての責任を果たしたことがなかった. ③〔副〕すべて. ことごとく. 〈到会的～是战斗英雄〉会の出席者はみな戦闘英雄である. 〈路上～是水和泥〉路上は水と泥だらけである. 〈他们各人的本身利害关系就彼此不～相同〉彼ら各人そのものの利害関係は互いにすべて同じというわけではない. // ㊁ jǐn

〔尽哀尽礼〕jìn āi jìn lǐ〔成〕いたみ, かなしみや礼儀正しさの極である. 心から哀悼し, 礼を尽くす; (《兒女·21》).

〔尽本分〕jìn běnfèn〔連〕本分を尽くす. 尽くすべき義務を尽くす. みずからの義務を果たす. 〈我只是～罢了〉私はみずからの義務を果たすだけです.

〔尽场儿〕jìnchángr〔名〕㊄尽きるところ. 結局. 結果. 結末. つまり; 副·㊞.

〔尽处〕jìnchù〔名〕(道などの)尽きる所. 終点. 末端. 行き止まり. 〈路的～是一个山洞〉道の尽きる所は洞穴数である.

〔尽瘁〕jìncuì〔動〕㊞心を尽くし, 力を尽くす. 誠意を尽くし, 及ぶ限り尽力する; 多くは国家に奉仕することを指す. 〈一生～革命〉一生を革命にささげる. 〔～国事〕国事に尽力する. 〔鞠躬～〕〔成〕深く謹み, すべてを国にささげること; 現在では苦しみも死も恐れず, 人民のために生涯をささげること; (諸葛亮《後出師表》).

〔尽到〕jìndào〔動〕(十分に)尽くす. 果たす. できるだけ行き届くようにする. 〈～责任〉責任を十分に果たす. 〈～心意〉意を尽くす.

〔尽地〕jìndì〔動〕㊄ことごとく, 残さず用いる; 副. 〔～一傻〕〔熟〕一か八かやってみる.

〔尽都〕jìndōu〔副〕㊄みな. すべて. ことごとく; 四川. 〈大家才恍然大悟了, ～表示赞成〉人々は, そこではっと悟って, みな賛成した.

〔尽端〕jìnduān〔名〕①はし. ②極端.

〔尽付东流〕jìn fù dōng liú〔成〕①すべて成り行きに任せる. ②すべてを失って無一物になる. 望みがすっかりふいになり, それまでの苦労が水の泡になることのたとえ. 〈我是十年宦囊, ～!〉私が10年の役人生活でためこんだのに, すっかりふいになってしまった.

〔尽根牙〕jìngēnyá〔名〕㊄親知らず. ＝'智齿'; 四川.

〔尽欢〕jìn huān〔動〕喜びを尽くす; 多くは親孝行あるいは友情について いう. 〔～而散〕喜びを尽くして散る. 十分に楽しんでおひらきにする; 大勢の人の宴遊の楽しみをいう; (《南史·陸襄傳》).

〔尽货〕jìnhuò〔動〕㊞ことごとく売りに出す.

〔尽极〕jìnjí〔名〕㊞際限. 〈相思无～〉互いに思って際限がない; (《清平·風月相思》).

〔尽歼〕jìnjiān〔動〕㊞全滅させる.

〔尽皆〕jìnjiē〔副〕㊞みな. ことごとく. すっかり. すべて; 後に2音節語. 多く㊄. 〈将人口～逐出〉人をことごとく追い出す; (《古今·40》). 〈蜀兵见之, ～丧胆〉蜀兵が見て, みな肝をつぶした; (《三國·95》). 〈三日之后不送出, 伽蓝～焚烧〉三日たっても届けなければ, 寺をすべて焼く; (《王西廂·2·1》). 〔～失色〕みな顔色をなくす.

〔尽节〕jìn jié〔動〕㊞①(女性が)節操を守って死ぬ. ②国家のために死ぬ. 忠誠を尽くす.

〔尽快〕jìnkuài ＝'尽快 jǐnkuài'

〔尽老〕jìnlǎo〔動〕天寿を全うする.

〔尽礼〕jìn lǐ〔連〕㊞礼儀を尽くす. 〈横竖在这里清净一天, 也就尽到礼了〉どのみちここで一日静養するのは, 礼を十分に尽くしたことにもなります; (《紅楼夢·43》).

〔尽力〕jìn lì〔動〕力を尽くす. 努力する. 尽力する. 〈一贯～援助〉一貫してできる限りの援助を与えてきた. 〈我一定～帮助你〉私は必ず力のあらん限りあなたを助けます. 〈他们都想尽点力, 帮忙祁家〉彼らはみないささか力を尽くして, 祁家を助けようと思った. 〈我们公司～使该业务成交, 以开展双方贸易〉弊社は双方の貿易の発展のため, 本取り引きの成立に努力いたします. 〔～而为〕〔成〕手いっぱいにする. 全力を尽くして事をする; (《孟子·梁惠王上》). ㊞〈这件事一定～, 但能否办成, 没有把握〉この事は必ず力いっぱいやりますが, うまくやれるかどうか自信はありません. ☞'尽力 jǐnlì'

〔尽量〕jìnliàng〔動〕最大限に達する; 酒量·飯の量を指す. 〈喝个～〉できるだけ飲む. 〔副〕＝'尽量(儿) jǐnliàng(r)' 〈我听见是圣陶, 也很后悔, 觉得自己太木讷, 没有～地多多谈些倾心的话〉私は(彼が)(葉)聖陶だと聞いて, 自分はあまりにも口べたで存分に思いのかぎりを話さなかったように思え, 非常に後悔した.

〔尽美尽善〕jìn měi jìn shàn〔成〕善美を尽くす. 完璧なさま. 見事なさま. 物事が完全で欠点がないこと. ＝'尽善尽美' 〈此琴抚到～之处, 啸虎闻而不吼, 哀猿听而不啼〉琴が一点の非の打ちどころもなく弾じられると, これを聞いて, トラもほえるのをやめ, サルも鳴くのをやめる; (《警世·1》).

〔尽命〕jìn mìng〔連〕㊞命をかけて尽力する. 〈为知己～〉己を知る者のために死す. ㊞懸命になって, 力をすべて出し切って. 〈交给我们～的找来就是了〉私たちに任せてください, 一生懸命さがし出しますので; (《紅楼夢·95》). 〔～之资〕〔成〕命がけの金; (《醒世·35》).

〔尽年〕jìnnián〔動〕㊞十分長生きして若死にしないようにする.

〔尽盘将军〕jìnpán jiāngjūn〔熟〕㊄大飯食らいの人.

〔尽七〕jìnqī〔名〕四十九日; 死後7週間目.

〔尽其可能〕jìnqí kěnéng〔連〕できうる限りのことはすべてやる. できるだけ; 多く副·㊞.

〔尽其所长〕jìnqí suǒ cháng〔連〕自分の長所を余すところなく発揮する. 個人の長所を力あらん限りに発揮する. 〈人人都应该～为国家做事〉人々はみな個人の長所をあらん限り発揮して国家に奉仕しなければいけない.

〔尽其所有〕jìnqí suǒ yǒu〔連〕持っているものすべてを使いきる.

〔尽情〕jìnqíng〔動〕①思う存分にする. 思う存分に; 多く副·㊞. 〈～地玩〉思う存分に遊ぶ. 〈～欢笑〉心ゆくまで楽しむ. 〈他们～地延长工人的劳动时间〉彼らはほしいままに労働者の労働時間を延ばす. 〈孩子们～地唱着, 跳着〉子どもたちは思う存分に歌ったり踊ったりしている. 〈～地分享着欢聚的快乐〉思う存分に団らんの喜びを分かちあっている. 〈被系着细线, ～玩弄, 虐待, …〉細い糸で縛られ, 思うままにもてあそばれ, 虐待され, …; (《魯·彷·傷》). 〔～而散〕〔成〕歓を尽くして別れる. 〔～剖露, 休遗片言〕〔成〕ひと言ももらさずに, すべて話せ; (《水滸·71》). 〔～取乐〕〔成〕羽目を外して騒ぐ. 〔～纵意〕思う存分に. 心ゆくまで. ②情義を尽くす.

〔尽情话〕jìnqínghuà〔名〕㊄情を絶つ言葉. 〈今日求人之际, 且莫说～〉今は人にすがるときだから, とりあえず, 情を絶つようなことは言わないようにしてください; (《警世·25》).

〔尽情尽理〕jìn qíng jìn lǐ〔成〕情理を尽くす. 〈～地说〉情理を尽くして言う.

〔尽然〕jìnrán〔形〕完全にそうである. みなそうである. すべて同じである. すべて. ことごとく; 多く否定形の'不～'として用いる. 〈也不～, 还有明天!〉そうとも限らない, まだ明日がある. 〈不, 不～, 我想的比这个问题要大〉いいや, そんなものではない, 私の考えているのはそんなことよりもっと大きい. 〈那也不～〉それもすべてそうとは限らない; (《魯·彷·孤》). 〔未必～〕必ずしもすべてそうというわけではない.

〔尽人皆知〕jìn rén jiē zhī〔成〕だれもかれもが知っている. みながみ

な知っている．周知のことである．〈～的事情〉だれでも知っていること．〈小李和小张在谈恋爱，这已是～的事了，你还瞒什么？〉小李と小張が恋愛しているのはだれもみな知っていることだ，きみはそれでもごまかそうとしているのか．

[尽人力，听天命] jìn rénlì, tīng tiānmìng〔諺〕人力を尽くして天命に従う；《紅楼夢·48》に'一半尽人力，一半听天'〔半分は人力を尽くし，半分は天に従う〕とある．

[尽人情] jìn rénqíng〔連〕①贈り物をして恩情に報いる．②〔白〕情理を尽くす．人間としての情を尽くす．

[尽人事] jìn rénshì〔連〕〔書〕人事を尽くす．自分がやらねばならないことを精いっぱいする．力のあらん限りにする．［～听天命］〔諺〕人事を尽くして天命を待つ；もとの形は'尽人事而待天命'；（胡寅《讀史管見》）．例〈干干看吧，～，没有道理可讲，没有！〉やってみよう，人事を尽くして天命を待つのみだ，話して通る道理などない，ないんだ．

[尽日] jìnrì〔名〕〔書〕終日．一日じゅう．＝'竟日'〈激战～〉一日じゅう激戦する．〈～君王看不足〉一日じゅう，天子は見あきない；（白居易《長恨歌》詩）．

[尽如人意] jìn rú rén yì〔成〕人(自分)をすっかり満足させる．完全に自分(人)の思うままである．ぴったり人々の気持ちに合っている．〈世上的事哪能～，你要想开一点，不要自寻烦恼！〉世の中の事はどうしてみな自分の意のままになるものか，きみは少し気を楽に持って，自分から悩むことはない．

[尽如所期] jìn rú suǒ qī〔成〕すべて予期したとおりになる．すべて期待どおり．

[尽善尽美] jìn shàn jìn měi〔成〕善美を尽くす．至れり尽くせりである．まったく非の打ちどころがない．＝'十全十美'；（《論語·八佾》）．〈～的款待〉至れり尽くせりのもてなし．〈已经～，我非常满意〉もう至れり尽くせりで，私は非常に満足しています．〈任何事物一开始都不可能是～的〉何事も初めから完全無欠などありえない．

[尽释前嫌] jìn shì qián xián〔成〕過去の悪感情を完全に取り除くこと．〈以大局为重，团结为重，消除误会，～〉大局と団結を重視し，誤解を取り除き，悪感情を一掃する．

[尽世儿] jìnshìr〔名〕〔白〕一生涯．〈一个～不看梁武忏，一个半生懒念法华经〉一生涯，梁武懺を読まず，半生の間，法華経も読まない；（《水滸·6》）．〈待嫁一个老实的又怕～儿难相对〉おとなしい人に嫁ごうとしているが，一生涯相手がいないのではないかと心配である；（《元曲·救風塵·1》）．

[尽收眼底] jìn shōu yǎn dǐ〔成〕(ながめ)全体を目に入れる，すべてを目にする．一望する．〈从飞机鸟瞰，整个长江大桥～〉飛行機から鳥瞰すれば，長江大橋を一望できる．

[尽数] jìnshù〔副〕あるだけすべて．ことごとく．残らず．全部．〈～用掉了〉ことごとく使ってしまった．〈将细软钱物，～入官〉こまごまとした装身具·衣服·財物など，ことごとく没収して国有にした；（《警世·33》）．〈却去房中将十五贯钱～取了〉それから部屋の中から，15'贯'の銭を残らず取ってしまった；（《京本·15》）．〔動〕尽きる．〈库存物资几天就用得～〉ストックは数日で使い果たした．注 jǐnshù とも読む．

[尽述] jìnshù〔動〕〔書〕すべてを述べる．〈此人淫欲贪婪，剥削民脂，造恶多端，概难～〉このものはみだらで貪欲で，人民を搾取し，悪事をやり尽くしており，すべてを語ることは難しい；（《三俠·40》）．

[尽死] jìnsǐ〔動〕命をささげる．

[尽态极妍] jìn tài jí yán〔成〕姿·かたちがたいへん美しいこと．

[尽头(儿)] jìntóu(r)〔名〕①終末．終わり．果て．末端．いちばんはし．いちばん奥．〈他们把他逼到了～〉彼らは彼を最後まで追いつめた．〈两间东房是院子的东～〉東の二部屋は中庭の東のはしにある．〈胡同的～有一所新房子〉横町の突き当たりに新しい家が一軒ある．〈学问是没有～的〉学問には終わりがない．〈幸而在～发见了一条空处，透着光明〉幸いにいちばんはしに光を通している横に長いすきまを見つけた；（《魯·彷·示》）．［～线］〔交〕引込線．②〔機〕デッド·エンド．

[尽头话] jìntóuhuà〔名〕ゆとりのないぎりぎりの話．

[尽头牙] jìntouyá〔名〕〔方〕親知らず．＝'尽根牙'；〔北京〕．

[尽夕] jìnxī〔名〕〔書〕一晩じゅう．徹夜．〈～不寐〉一晩じゅう寝ない．徹夜する．

[尽孝] jìn，xiào〔動〕①孝養を尽くす．孝行を尽くす．〈有个孝子～，死而无憾〉孝行者が孝を尽くせば，死んでも後悔しない．〈老三逃出去是为报国，他自己留在家里是为～〉老三が逃げ出すのは国に報いるためで，彼自身が家に残るのは孝行を尽くすためである．②喪があける．

[尽心] jìn xīn〔連〕(他人のために)誠意を尽くす．(ひとのために)一生懸命にやる．たいそう心をくだく．〈纪妈总算很～〉紀おばさんはまあとても一生懸命にやったといえる．〈你尽尽心吧！〉きみは誠意を尽くしなさい．〈社里真算为我们尽到心了〉人民公社は本当に私たちのために誠意を尽くしてくれたといえる．〈夜深了，爸爸还在灯下～考虑着孩子的读书问题〉夜がふけても，父はまだ明かりの下で子どもの勉学問題について真剣に考えていた．〈因为我们是亲戚，无论如何，我也得尽点心〉私たちは親戚なのだから，どうであろうとも，私はできる限り力になってやらねばならない．〈因说是三公子义儿焉有不～的呢？〉そこで三公子の義理の息子だと言ったので，どうして気を遣わぬものがございましょう；（《三俠·60》）．〈不但在公子身上十分～，…〉公子のことに誠心誠意を尽くしたばかりでなく，…；（《児女·1》）．［～国事］〔成〕国のために心をくだく；（《孟子·梁恵王上》）．［～竭力］誠意を尽くし，全力を尽くす．全部の力を出しきる．全身全霊をささげる．例〈娘娘但请放心，臣敢不～以报君乎〉貴妃さま，なにとぞご安心ください，臣は心力を尽くして君に報ずる覚悟です；（《三俠·16》）．例〈～的伏侍了几次病，…〉懸命に心遣いをして何度かの病にも看病し，おつかえしてさしあげましたが，…；（《紅楼夢·116》）．［～尽力］〔成〕誠意を尽くし，及ぶ限り尽力する．身も心も打ち込んでやる．できる限り．及ぶ限り．↔'敷衍塞责'；（《児女·22》）．例〈她以为李四爷对朋友们还没有～的帮忙〉彼女は李四爺が友人たちに対してまだできる限りの力を尽くして援助していないと考えた．例〈他对工作一向～，大家一致称赞〉彼は仕事に対してこれまで身も心も打ち込んでやっており，みんなは口をそろえて褒めたたえている．［～图报］懸命に他人の恩恵に報いようとすること；（《紅楼夢·3》）．

[尽信书不如无书] jìn xìn shū bùrú wú shū ＝'尽信书则不如无书'〔諺〕書物に書いてあることを全部信用するくらいなら書物などない方がましである．転書物に書いてあるからといってやみくもに信じてはならない．ただただ書籍に従ってはいけないということ；（《孟子·盡心下》）．

[尽行] jìnxíng〔副〕〔書〕ことごとく．全部；一般に後に2音節の行為動詞．〈～赦免〉すべて赦免する．〈只除人命大事，其余小事，～赦放回家〉人命にかかわることを除いては，そのほかは小さなことなので，全部恩赦のおかげで家へ戻れました；（《警世·28》）．〈被害诸臣～昭雪〉被害を受けたもろもろの臣下はみな冤罪をすすいだ；（《古今·40》）．〈燕京逃去官民，～拘收〉燕京より逃げ出した役人·庶民，ことごとく捕らえてしまいます；（《宣和》）．〈将大臣杨邠、王章、史弘肇、王殷等四人～诛杀〉大臣の楊邠·王章·史弘肇·王殷ら4人をことごとく誅殺いたします；（《新編五代》）．

[尽兴] jìn，xìng〔動〕歓を尽くす．歓をきわめて満足する．存分に遊ぶ．満足がいくまで楽しむ．〈改天咱们再～地谈吧！〉そのうちにまた心行くまで楽しく話しましょう．〈还没有～〉まだ遊び足りないでいる．〈玩了一天，他们还觉得没有～〉一日じゅう遊んでも，彼らはまだ物足りなく思った．〈现在他们可以自由的，～的，和他们玩〉今，彼らはのびのびと，思う存分一緒に遊べる．〈他是酷爱文学的，在这里他曾经任情滋长，～发挥〉彼は文学を熱愛し，ここで彼はかつてのびのびと成長し，思う存分力を発揮した．〈乡下人所想的，就正是把自己全个生命押到极危险的注上去，玩一个～〉村人の考え方によると，自分の全生命を賭けて最高に危険な所に行くことは，最も満足感がある．〈爷上赏玩～，小人听吩咐方好开船〉だんなに心行くまで楽しんでもらうべく，お言い付けがあれば船が出せるわけです；（《三俠·65》）．

[尽性] jìnxìng〔動〕人間としての本性を尽くす．思いに任せる．〈穷理～〉理を窮め天性を発揮する．〔副〕思う存分．好きなだけ．〈让孩子～地玩〉子どもに好き放題に遊ばせる．

[尽言] jìnyán〔動〕〔書〕①直言する．はばかることなく忠告する．顧慮せず話す．〈我徐信也是个慷慨丈夫，有话不妨～〉この徐信も男だ，話があるなら遠慮せずに言いなさい；（《警世·12》）．②すべてを言ってしまう．十分に言い尽くす．〈难以～〉言い尽くせない．〈书不～〉文章·手紙では意を尽くせない．

[尽一切可能] jìn yīqiè kěnéng〔連〕あるべき限り．できる限り．〈～争取胜利〉できる限りを尽くし勝利を得るよう努める．

[尽意] jìnyì〔動〕〔書〕①意見を十分に述べる．意見を十分に表す．〈言不～〉言葉が意を尽くしていない．意見を十分に述べていない．〈他这首诗～地抒发了思乡之情〉彼はこの詩で故郷への思いを十分に発露した．②思う存分にする．＝'尽情'〈星期天～地玩了一天〉日曜日，思う存分遊び回った．

[尽谊] jìn，yì〔動〕〔書〕よしみを尽くす．〈我和她就见了一面，不能尽地主之谊〉私は彼女と一度しか会わなかったので，地元の主としての友情を尽くすことができなかった．

[尽义务] jìn yìwù〔連〕①果たすべき義務を果たす．本分を尽くす．②物事をやって報酬を受けない．無報酬の奉仕的な仕事をする．

[尽在于斯] jìn zài yú sī〔成〕全部ここにある．〈促进作用～〉促進する働きは全部ここにある．

[尽责] jìn，zé〔動〕〔書〕責任を全うする．［～尽力］〔成〕責任を全うし，力を尽くす．例〈只要我～，就不是白活着〉責任を全うし，力を尽くせば，むだに生きていないことになる．

[尽职] jìn，zhí〔動〕職務を尽くす．職務に精励する．本職の仕事をよくする．〈完成了上级交给的任务，尽了职〉上級が与えた任務を果たし，職務を尽くした．［～尽责］〔成〕職責を果たす．職務を尽くす．

[尽止] jìnzhǐ〔動〕尽きる．終わる．やめる．〈他对于钱财的欲望永无～〉彼のお金に対する欲望は永久に尽きることがない．

[尽致] jìnzhì〔形〕〔書〕すべて表現し尽くされている．十二分である；多く'淋漓～'とする．〈发挥～〉十分に発揮する．〈淋漓～地反映群众的意见〉十二分に民衆の意見を(上に)伝える．

[尽忠] jìn, zhōng 動 ①忠誠を尽くす. [～报国]国家に忠節を尽くす. 忠信をささげ, 国に報いる; (《北史·颜之儀傳》). 例〈说, 叫老爷好好办事, ～〉だんな様にしっかりと仕事をして, 忠心を尽くして国に報いるようにとおっしゃいました; (《三侠·7》). [～尽孝]成忠孝を尽くす. ②忠誠を尽くして命を犠牲にする.

[尽总] jìnzǒng 副 ⑪いっさい. すべて. 〈三万二千菩萨, 八千余数声闻, ～顒顒合掌〉3万2千の菩薩や8千数百の声聞が, だれもかれも仏を仰ぎ慕って手を合わせた; (《变文·维摩詰》).

[尽醉] jìnzuì 動 ⑧十分に酔う.

[进](進)

jìn ①動入る. 中にむかう; 入庫·入荷·入社など, 受け入れる意味にもなる. '出'と対をなす. 場所を表す語を客語に伴うほか, 出現を表す文の述語となって, 動作の主体を客語に伴う. 〈请～!〉どうぞお入りください. 〈闲人免～〉関係者以外立ち入り禁止. 〈队伍～了村了〉隊の一行は村に入った. 〈～大学学习〉大学に入って学ぶ. 〈礼堂里又～了一大批人〉講堂にまた多くの人が入った. 〈昨天店里刚～了一批货〉昨日, 店に品物が入ったばかりだ. 〈我们厂又～了一批新工人〉我々の工場はまた新しい労働者が入った. 〈我们单位去年没有～过人〉我々の所には去年は一人も入らなかった. 〈叫声安置～房内〉おやすみなさいとあいさつをして部屋に入った; (《清平·快嘴》). ②動進む. 前に向かう. 派生して, 進展·発展·前進など, 進歩する意味にもなる. '退'と対をなす. 〈向前～〉前へ進む. 〈～两步, 退一步〉2歩進み1歩さがる. 〈我们两国的关系又向前～了一步〉我々両国の関係はさらに一歩前進した. 〈这一段文章的意思比上面那几段又～了一层〉この段の文章の意味は前の数段よりもさらにほりさげたものになっている. ③動差し上げる. 目下の者が目上の者に, 臣下が皇帝に, ものを献上する. ＝'进献'〈～奉〉献上する. 〈亲自送一瓶～老太太, 又～一瓶与太太〉じきじきに一つはご隠居さまへ, 一つは奥方さまへ献上なさいました; (《紅楼夢·37》). ④動詞の後ろにつけ, その動作によって, 主語または客語の指すものが, 外から中に入ることを表す. 1)入る場所を表す語を客語に伴う. 〈走～教室〉教室に入る. 〈又有许多人住～了新楼〉また多くの人が新しい建物に移った. 〈我挤不～会场〉私は人を押しのけ会場に入れない. 〈把这几本书也一块儿放～柜子吧〉これらの本もいっしょに戸棚に入れておきましょう. 2)入る人または物を示す語を客語に伴う. 〈买～一批图书〉図書を買い入れる. 〈引～国外的新技术〉外国の新しい技術を導入する. 〈他作风民主, 听得～不同的意见〉彼は民主的で, 異なった意見を聞く耳をもっている. 〈从外边跑～几个小男孩〉外から数人の男の子が駆けこんできた. ⑤量旧式建築の建物や中庭の前後の数を示す. 〈这房子是两～院子〉この家には前後に中庭が二つある. ⑥名姓.

[进逼] jìnbī 動 ①(軍隊などが)進み迫る. 進み接近する. ②迫る. 〈他层层揭露, 步步～地指出〉彼は一つ一つ暴露し, 一歩一歩迫って指摘する. 〈处处要向他们势力范围～〉いたるところで彼らの勢力範囲に迫る.

[进兵] jìn, bīng 動 軍隊を進める. 兵を進める. 出兵する. 〈～波兰〉ポーランドに出兵する.

[进泊] jìnbó 名 ⑧入港. ＝'驶入'

[进步] jìn, bù ↔'落后' 動 (人や事物が)進歩する. 〈他的思想比以前～了许多〉彼の思想は以前よりもずっと進歩した. 名(jìnbù)進歩. 前進. 〈巨大的成就和～〉大きな成果と前進. 〈有批评和自我批评的地方, 工作就有～〉批判と自己批判のあるところには, 仕事に進歩がある. 形進歩的である. 先進的である. 〈他两个兄弟的思想比他的思想～些〉彼の二人の弟の思想は彼の思想よりいくらか進歩的である. [～党]民国初期, 国民党と対抗する政党で, 民主党·共和党および統一党と合併してできて, 梁啓超を指導者とした政党. [～工人]進歩的労働者. [～力量]進歩的な力. [～人士]進歩的人物. 先進的な人物. [～势力]進歩的勢力. [～事业]進歩的事業. [～思想]進歩的思想.

[进餐] jìn, cān 動 ⑧食事をする. 〈按时～〉時間どおり食事をする.

[进仓] jìncāng 名 經(貨物の)倉入れ. 〈货物～和出仓〉貨物の倉入れや倉出し.

[进场] jìnchǎng 名 ⑫進入. アプローチ. [～灯]進入灯. アプローチ·ライト. 動 ①入場する. 〈大家循序～〉皆が順序に従って入場する. ②⑪科挙の試験場に入って試験を受ける.

[进呈] jìnchéng 動 ⑧進呈する. 進上する; 目上の人に対して品物または文書を贈ること.

[进程] jìnchéng 名 ①手続き. 手順. ②行程. 旅程. 道のり. ③(事件·行為の)経過. 成り行き, 発展, 進展, 進行. 〈在革命的～中, …〉革命の進行過程で, …. 〈历史的～〉歴史の発展過程. 〈延缓汉字发展的～〉漢字の発展の進行を遅らせる. 〈促进四个现代化的～〉四つの近代化の発展を促進した. 〈影响我国社会主义建设的～〉我が国社会主義建設の進行に影響する.

[进城] jìn, chéng 動 城壁の内側に入る. 城内·町に入る. 町に行く. 都会へ行く.

[进尺] jìnchǐ 動 石掘進長さ; 石油などのボーリングを掘り下げる深さ.

[进出] jìnchū 動 ①出入りする. 例〈他们都由这个门～〉彼らはみなこの門から出入りしている. 〈有几家半掩着门, 一两个自己人在～〉数軒は門を半分閉ざし, 1, 2名の内輪の者だけが出入りしている. [～仓][～仓库] 1)倉庫に出入りする. 2)(貨物の)倉入れと倉出し. 例〈如果没有办妥～的手续, 就不能进货或提货〉倉入れ倉出し手続きが未了であると, 貨物の持ち込みや引き取りはできない. ②輸出入する. 名 ①収支. 〈每天有好几千元的～〉毎日何千'元'もの収支がある. ②輸出入.

[进出口] jìnchūkǒu 名 輸出入. [～公司]貿易会社. 輸出入公司. 進出口公司. [～交换比率]貿易条件. 交易条件. [～贸易]輸出入貿易. [～业务]輸出入貿易業務. 例〈经营～者〉輸出入貿易業務取扱者. 輸出入貿易業務関係者. [～平衡]輸出入のバランス. [～商]輸出入商. [职业～商]輸出入専門商社. [～银行]輸出入銀行. [～总值]輸出入総額.

[进寸退尺] jìn cùn tuì chǐ 成 一歩進んで一尺退く. 得るものは少なく, 失うものが多いことをいう. 退歩する; (《老子》).

[进刀] jìn, dāo 動 刃物で切り込む. [～角]刃物角. [～量]切り込み.

[进德] jìndé 動 書 徳を進める. 〈君子～修业〉君子は徳を進め, 業を修む; (《周易·乾》).

[进抵] jìndǐ 動 ⑧(軍隊が, ある所に)到達する.

[进店] jìn, diàn 動 宿泊のためにホテルに入る. [～登记]宿泊の登録.

[进度] jìndù 名 ①(仕事や工事の)進度, 進み具合, テンポ. 〈工程～很快〉工事の進みが速い. 〈合作化的～这样快〉協同化のテンポがこんなに速い. 〈工业发展的～〉工業発展の進度. 〈工程的～大大地加快了〉工事の進度はぐんと速められた. ②進行速度と順序の計画. 〈根据～表安排生产〉進行速度計画表に基づき生産の段取りをする. 日日語. [～表]グラフ. スケジュール. 予定表. 例〈生产～〉生産予定表.

[进而] jìn'ér 接 さらに進んで; 文の後節に用い, 前節で述べたことをうけて, その基礎の上にさらに一歩進むことを表す. '进而'の前に'又''再''才''并'などの副詞を用いることができる. 〈新的教学法先在个别班级进行试验, ～在全校推广〉新しい教授法はまずいくつかのクラスで実験し, そのうえで全校にひろめる. 〈先学好第一外语, 再～学习第二外语〉まず第一外国語をマスターし, それから第二外国語を勉強する. 〈这项设计完成以后, 他们又～致力于另一项工程的设计〉この設計が完成したあと, 彼らはまた別の工事の設計に力を尽くした. 区'进而'と'从而'. '进而'は前の行動の基礎の上に行動を一歩進めることを表す. '从而'は前の行動をうけて, その結果を引き出す. 〈我们进行了合理的分工, 进而建立了岗位责任制〉我々は合理的な分業を行い, さらに進んで持ち場責任制をうち立てた. 〈我们进行了合理的分工, 从而大大提高了工作效率和产品质量〉我々は合理的な分業を行い, その結果, 作業能率および製品の品質を大幅に高めた.

[进发] jìnfā 動 (車·船または人間の集団が)出発する. 〈列车向北京～〉列車が北京へ向けて出発する. 〈各小队分头～〉各小隊が分かれてそれぞれ出発する. 〈不久敌人的军队就在大亚湾登陆向广州～了〉まもなく敵の軍隊は大亜湾に上陸して, 広州へ向かって出発した. 〈骑上牲口, 顺着大路, 便向城内～〉ロバにまたがり, 街道にそって, 城内に向けてたっていった; (《官場·2》). 〈忙整行囊, 便望长安～〉あわてて旅支度をし, 長安めざして出発した; (《古今·8》). 名 ⑪進発. ＝'挺进'

[进犯] jìnfàn 動 (敵軍が)侵犯する.

[进房] jìnfáng 名 家を借りるときに, 1か月分の家賃として前渡ししたお金; 南京の風習.

[进奉] jìnfèng 動 献上する. 名 ⑪貢ぎ物. 献上する金銭や品物. 上納金. 〈明朝无事了时, 情愿来纳～〉いずれ無事にすみましたならば, 献上品を差し上げる所存でございました; (《水滸·57》).

[进港] jìn, gǎng 動 入港する. 〈船已经～了〉船はもう入港した. [～费]入港税.

[进攻] jìngōng 動 進攻する. 〈勇敢～〉勇敢に進攻する. 名 ①進攻. 〈发动～〉進攻する. 〈鼓励她大胆的去～〉彼女が大胆に攻勢をかけるように励ました. 〈淑华继续向琴～〉淑華は引き続き琴を攻めたてた. ②軍攻撃. 進攻. [～部队]攻撃戦力. ＝'进攻性部队' [～队形]攻撃隊形. [～方向]攻撃方向. ＝'攻击方向', '突击方向' [～路线]進撃経路. [～态势]攻撃態勢. [～位置]態勢整理位置. [～武器]攻撃兵器. [～性]侵略的. 攻撃的. [～部队]攻撃戦力. ＝'进攻部队' [～军事力]攻撃的軍事力. [～母舰]攻撃母艦. [～手榴弹]攻撃用手榴弾. [～武器]攻撃兵器. [～直升飞机]攻撃用ヘリコプター. [～样式]攻撃様相. [～一方]攻者. ＝'攻方' [～战]攻撃戦. 侵攻作戦. 進攻作戦. ＝'入侵作战' [～正面]攻撃正面. [～指挥官]攻撃指揮官. [～轴线]前進軸. 攻撃軸. [～准备]攻撃準備. [～姿势]進攻態勢. [～作战]攻略作戦. ③体アタック. [～点]アタック·ポイント. [～队] 1)オフェンス·チーム. 2)サービング·チーム; バレーボール. [～线]アタック·ライン; バレーボール. [～一方]攻撃側. [～战术]アタック·フォーメーション. [～阵式]オフェンシブ·フォーメーション; バスケットボール.

[进宫] jìn, gōng 動 ①宮中に入って仕える. ②⑪拘置所あるいは

J

監獄に入れられることを例える.

[进贡] jìn, gòng 〔動〕(封建時代、異民族が宗主国に対して、あるいは臣民が君主に対して)貢ぎ物を献上する. 朝貢する;現在は多く属国の立場に立つ意味に用いる. <谁还去'～'？>だれがいまだに朝貢しようか. <我们哪有许多钱去～呢？>私たちに献上するお金がどうしてたくさんあるだろうか. <那时我爷爷单管各国～朝贺的事, …>当時、私のおじいさまはもっぱら各国の進貢・朝賀のことをつかさどっておられ、…; (《紅樓夢·16》). <一班夷官来朝拜～>異民族の役人たちは参内し、跪拝して貢ぎ物を献上しました; (《古今·37》). <续后别有～天子礼物>のちほど別に天子さまへの貢ぎ物を献上いたします; (《三國·88》).

[进棺材] jìn guāncái 〔熟〕棺おけに入る. 死亡する. <你妈妈～>あなたのお母さんは亡くなったよ.

[进鬼门关] jìn guǐménguān 〔連〕危険な場所や越えがたい関門・生死の境に入ること. 窮地に陥る. 災難でひどいめに遭う. <她这次旧病复发, 我真担心她会～哩！>彼女の古い病気が再発して、私は彼女が危険な状態にあるのではないかと、とても心配だ.

[进洪闸] jìnhóngzhá 〔名〕(洪水を遊水池に導入する)水門. 放水用水門.

[进化] jìnhuà 〔動〕進化する. <劳动使类人猿～成了人>労働によって類人猿は人間に進化した. 〔名〕進化;日語. [～论][～主义] ㊈ 進化論;日語. [～论者]進化論者. [～树]＝'系谱树'

[进货] jìn huò 〔連〕① 商品を仕入れる. ② 品物が入る. 入荷する. ③ ㊇ 貨物を倉庫に持ち込む. 〔名〕(jìnhuò) 入荷品. 仕入商品. 仕入貨物. [～簿]仕入帳. [～成本]仕入原価. 仕入コスト. ＝'进货原价' [～代理人]商品を仕入れる事務を取り扱う代理人. [～发票]仕入伝票. [～费用]仕入諸掛かり. [～价][～价格]原価. 仕入価格. 仕入値段. 買い入れ価格. ＝'购进价格', '进价' [～利息]仕入利息. [～量]仕入量. [～原价]仕入原価. 仕入コスト.

[进击] jìnjī 〔動〕進撃する. (軍隊が)進攻する, 攻撃する. <～敌军>敵軍に向かって進撃する. <我军士气益振, 乘胜～, 将敌一举聚歼, …>我が軍の士気はますます奮いたち、勝利に乗じて攻撃し、敵を一挙に壊滅させ、….

[进给] jìnjǐ 〔名〕㊇ 送り. 送り込み. 給送. [～阀]インレット・バルブ. [～管]供給管. [～量]送り量. [～装置]送り装置. 送り手.

[进价] jìnjià 〔名〕㊅ 仕入値段. 買い入れ価格. ＝'进货价' ↔ '售价'

[进见] jìnjiàn 〔動〕謁見する. 拝謁する. お目通りする.

[进谏] jìnjiàn 〔動〕㊍ (君主・上司・友達に)進言する, 忠告する. 諫める.

[进剿] jìnjiǎo 〔動〕討伐するために進攻する. <～残匪>残敵・残党を討伐する.

[进教] jìnjiào 〔動〕㋐ 入信する. ＝'信教';㊣. [～者]教徒.

[进京] jìn, jīng 〔動〕入京する. 上京する. <～开会>会議で上京する.

[进境] jìnjìng 〔名〕進歩の状態. 進境. 上達のようす. <你近日的工夫却大有～>最近、きみの学業は進境著しいようだ; (《兒女·34》).

[进酒] jìn, jiǔ 〔動〕㊍ 酒を勧める. <尽～数升>勧められた何'升'もの酒を飲み干した; (《南史·江淹傳》).

[进爵] jìn, jué 〔動〕㊍ 昇進する. <賈似道自思无功受宠, 怎能勾超官～？>賈似道は、功なく寵愛を受けている身ではどうして昇進が望めようかと考えた; (《古今·22》). [加官～] 〔成〕官職や位があがる. 昇進する.

[进军] jìn, jūn 〔動〕① 進軍する. 軍を進める. <～的号角响了>進軍のらっぱが鳴りわたった. [～号]進軍らっぱ. 例<吹～>進軍らっぱを吹く. ② (革命・生産・自然改造などに集団で)立ち向かって行く. <向科学～>科学に立ち向かっていく.

[进口] jìn, kǒu 〔動〕① (船舶が)港に入る. ② 輸入する. ③ 張家口以北の地(モンゴル地方)から関内に入ってくる. [～过关] 〔成〕同上. 〔名〕(jìnkǒu) ① (建物などの)入り口. ② 輸入. [～报单]輸入申告書. [～报关手续]輸入申告手続き. [～材]輸入材. [～车]輸入車. 外車. [～成本]輸入コスト. [～定额]輸入割当額. 輸入割当数量. [一制]輸入割当制. クォータ制. [～额]輸入額. [～附加税]輸入付加税. 輸入課徴金. [～港] 1) 輸入港. 2) 輸入申告港. [～管制]輸入規制. 輸入統制. [～汇率] (為替の)銀行売り相場. ＝'银行出售汇率' ↔ '出口汇率' [～汇票]輸入手形. [应付一]支払い輸入手形. [～货][～货物]輸入品. 輸入貨物. [未提一]未引取り輸入貨物. [～货单]輸入品目表. [～价][～价格]輸入値段. 輸入価格. [～净值]輸入正味額. [～贸易]品物を外国から当国に輸入する交易. [～免税]輸入免税. [一品]輸入免税品. [～配额]ある輸入品の一定の量の制限を定めること. [一制]輸入割当制. [～商]輸入商. [～商品]輸入商品. [一价格]輸入商品価格. [～税]輸入税. [～税捐]輸入諸税. [～税率]輸入税率. [～税则]輸入税表. [～外汇]輸入為替. [～物资]輸入物資. [～限额]輸入制限額. [～信用证]輸入信用状. [～许可证]輸入許可証. 輸入承認証. 輸入のライセンス. [～押汇]輸入荷為替手形. 輸入荷為替. [～总值]輸入総額. 輸入総計. [～自由化]輸入自由化. [单边～]一方輸入. 片道輸入. [复～]再輸入. ＝'再进口' [一报单]再輸入申告書. [关栈～]保税輸入. [缩减～]輸入の縮小. [先期～][预～]見通し輸入. [预备～][暂时～]仮輸入. 仮通関. [再～]再輸入. [正式～]正式輸入. 正式通関. ③ ㊇ 吸込口. 進入口. [～阀]吸込弁.

[进库] jìn, kù 〔動〕入庫する.

[进窥] jìnkuī 〔動〕㊖ (武装勢力などが)接近して動静をうかがう.

[进款] jìnkuǎn 〔名〕個人・家庭・団体などの収入. 収入の金額. ＝'进项', '进钱';俗語. <这个月～多, 要买啥, 买吧！>今月は収入が多いので、買いたいものは買いなさい. [～簿]収入簿.

[进来] jìnlai 〔動〕入ってくる. 外から内へ、話し手に向かって移動してくる;出現を表す文の述語となる場合、動作の主体を表す語が客語として伴う. 場所を表す語が客語になるときは'进'と'来'との間にくる. <请～吧>どうぞお入りください. <快叫他～, 外面挺冷的>はやく彼に中に入るよう言いなさい、外はとても寒いから. <门开着, 谁都进得来>ドアがあいてるから、だれでも入れます. <从外面～了一个姑娘>外から娘さんがひとり入ってきた. <门开了, ～一股冷风>ドアがあくと、冷たい風がさあっと吹き込んできた. <外面冷, 你进屋来吧>外は寒いから、部屋にお入りなさい.

[－进来] -jinlai(又)jìnlai 〔接尾〕動詞について、その動作によって、主語あるいは客語の指すものが、中に入ってくることを表す. 1) 人や物を指す客語は'…进来'の後、'进'と'来'との中間あるいは'进来'の前のいずれにおくこともできるが、'进'と'来'との間におくことが多い; '拿进来一把椅子' '拿进一把椅子来' '拿一把椅子进来';ただし'拿进来一把椅子'はふつう完結した動作のとき. <水从洞口流～>水が洞穴の入り口から流れ込んでくる. <把先进分子吸收～>先進分子を吸収する. <从外面拿～两把椅子>外からいすを2脚もってきた. <从窗口飞～一只燕子>窓からツバメが1羽飛び込んできた. <忽然跑进几个人来了>突然、数人駆け込んできた. 2) 入る場所を表す客語は'进'と'来'との間にはさむ. <有个人从外面跑进屋子里来>だれかが外から部屋へ駆け込んできた. <粮食都已经运进村里来了>穀物はすでに村に運び入れてある.

[进了庙的] jìnle miào de 〔諺〕('就是和尚'と続き)寺に入ったからには和尚だ. ㊙ だいたいそう思われてもいたしかたがない.

[进了三宝殿] jìnle sānbǎodiàn 〔諺〕('都是烧香人'と続き)仏殿に入ったのはみな焼香して何かをお願いする人だ. ㊙ 来たのはみな何かを要求しに来た人だ. ＝'无事不登三宝殿'

[进料] jìnliào 〔名〕㊋ ストーク; (燃料を)供給すること. [～泵]フィード・ポンプ. [～阀]インレット・バルブ. [～量]供給量.

[进料加工] jìnliào jiāgōng 〔連〕㊅ 原料輸入加工.

[进路] jìnlù 〔名〕① 進路. <阻挡～>進路を塞ぐ. ② ㊇ 進入路. 吸込路.

[进门] jìn, mén 〔動〕① 門に入る. <～之前要查看通行证>門に入る前に通行証を見せなければならない. ② 入門する. 学び始める. ③ 嫁入りする. <嫂嫂～时, 哥哥不在家>兄嫁が嫁入りしてきたとき、兄は家にいなかった. [～喜]結婚後10か月で子を産むこと. 〔名〕(jìnmén) 入門.

[进门三相] jìnmén sān xiàng 〔諺〕店に入った客を、買い物客かひやかし客か、金を持っている人か貧乏人か、客がどのような好みか見定めること.

[进门盏儿] jìnménzhǎnr 〔名〕㊐ 客が来たとき、まず勧めて敬意を表す酒. <且吃个～>まあ'进门盏儿'をおひとつ召し上がってくださいな; (《金瓶梅·6》).

[进庙] jìn, miào 〔動〕㋣ 拘置所あるいは監獄に入れられることのたとえ.

[进牛圈门] jìn niújuànmén 〔熟〕㋐ 学校に行って勉強する; 四川. <我没进过牛圈门>私は学校で学んだことがない.

[进迫] jìnpò 〔動〕(軍隊が敵の)目前に迫る. <～敌巢>敵陣に迫る.

[进气] jìnqì 〔名〕㊇ アドミッション. インテーク. 給気. 吸入. [～冲程]吸入行程. [～阀]空気吸込弁. 給気弁. [～管]吸気管. [～喷嘴]流入ノズル. [～歧管]インレット・マニホルド. [～系统]吸気系統.

[进洽] jìnqià 〔動〕㊅ 商談を進める. <价格不甚理想, 碍难～>価格が(当方の希望と)かけ離れているため、商談を進めかねます.

[进前] jìnqián 〔動〕進む. 前進する. 歩を進める.

[进钱] jìnqián 〔名〕収入. 売上金. 〔連〕(jìn qián) 金が入る. もうけがある. [～路]金が入る道. 収入の道. 金もうけの方途. 例<过日子得多想点儿～>暮らすには収入の道をよりたくさん考えなければならない.

[进取] jìnqǔ 〔動〕向上しようと努力する. <～的精神>進取の精神. [～心]向上心. 例<～很强>向上心がたいへん強い. 例<不知道有若干年轻人失掉了家庭的幸福和事业上的～>どれほどの若者が家庭の幸福と仕事上の向上心を失ったことだろう. [～性]進取の精神.

[进去] jìnqu 〔動〕入って行く. 外から内へ、話し手から離れて行く. 出現を表す文の述語となる場合、動作の主体を表す語が客語として伴う. 場所を表す語が客語になるときは'进'と'去'との間にくる. <你先～吧>きみが先に入りなさい. <你～看看, 我在门口等着你>入って見てみなさい、私は入り口で待っています. <洞口太小, 我进不去>ほら穴の入り口が小さすぎて、私は入れない. <刚～一个人, 没认出是谁>たった今ひとり入っていったが、だれだかわからなかった.

[－进去] -jinqu(又)jìnqu 〔接尾〕動詞について、その動作によって、主

語あるいは客語の指す物が、中へ入って行くことを表す．1)人・物を指す客語は、'…进去'の後、'进'と'去'との間、あるいは'进去'の前のいずれにおくこともできるが、'进'と'去'との間におくことが多い；'拿进去一把椅子' '拿进一把椅子去' '拿一把椅子进去' ただし'拿进去一把椅子'はふつう完結した動作のとき．〈他因为熬夜、两眼都凹～了〉徹夜したため、彼は目がくぼんでしまった．〈快把桌子搬～！〉はやくテーブルを運び入れなさい．〈他探头～、看了一看〉彼は首をつっこんで、ちょっと見てみた．〈从旁走进几个人去〉わきから何人か入って行った．〈刚才跑～一个人，可没认出是谁〉さっき一人駆け込んでいったが、だれだかわからなかった．2)入る場所を表す客語は'进'と'去'との間にはさむ．〈先把器材搬进楼去〉さきに器材を建物の中に運び込む．〈他撂下东西跑进屋里去了〉彼はもっているものをほうりだして、部屋の中に駆け込んで行った．〈还剩下几件仪器装不进箱子去〉まだ箱に入りきれない器具がいくつか残っている．

〔进如风雨〕jìn rú fēng yǔ〔成〕進むこと風雨の如し．前進することが速いたとえ；(《吳子・應變》).

〔进如激矢〕jìn rú jī shǐ〔成〕進むこと速い矢のよう．前進することが速いこと；(《淮南子・修務訓》).

〔进入〕jìnrù〔動〕進む．入る．達する；ある範囲に、または時期・段階に．〈红军～西北〉赤軍は西北に入った．〈～新阶段〉新段階に入る．〈～决赛阶段〉決勝の段階に入る．〈～了又一个新时代〉別な新しい時代に入った．〈国产品～世界市场〉国産品が世界市場に進出する．〔～阀〕機 給入弁．〔～管〕気 吸込管．〔～孔〕建 屋根組の煙突の穴．〔～梦乡〕〔成〕熟睡の状態に入る．例〈他实在太疲倦了，一躺下便～〉彼はほんとうに疲れきっていたので、横になるとすぐに熟睡の状態に入った．

〔进锐退速〕jìn ruì tuì sù〔成〕その進むことが速やかであれば、その退くのも速やかである；(《孟子・盡心上》).

〔进膳〕jìnshàn〔動〕書 膳につく．食事をとる．〈请恩人到偏殿～〉あなたさまにそでの御殿へ食事をしにくるよう言っております；(《古今・34》).〈众官又再三劝谏，玄德方才～〉諸官はまた再三諫めたので、玄德はやっと膳についた；(《三國・78》).

〔进上〕jìnshàng〔動〕(端数を)切り上げる．〈把0.5以下的小数～一位〉0.5以下の端数を切り上げる．

〔进身〕jìnshēn〔動〕書 立身出世する．昇進する．官職を得て出世する．〈不若去邪归正，擒捉吕师囊，献与宋先锋，便是～之计〉邪を捨て正道にもどり、呂師囊をとらえて宋先鋒に献上されるのが立身の道である；(《水滸・112》).〔～之阶〕出世の階段．出世の足がかり．登竜門．例〈这是一条便捷的～〉これは手っとり早い出世の階段である．例〈他原想进京寻个～〉彼はもともと上京して出世の入り口を探そうとしておりました；(《三俠・13》).例〈我只为孤贫无援，欲图个～〉私は孤立無援のため、なんとか出世の手だてを考えているのです；(《古今・5》).〔～之资〕〔成〕立身出世に役だつもの．〔名〕＝'进深 jìnshen'〈三间西屋的～非常的小〉三間の西側の部屋は奥行きがたいへん浅い．

〔进深〕jìnshēn〔形〕方(多く家屋について)奥行きがある；図．☞ 次項

〔进深〕jìnshen〔名〕(庭や建物の)奥行き．☞ 前項

〔进食〕jìnshí〔動〕書 食事をとる．＝'吃饭'〈按时～是个好习惯〉時間どおりに食事をするのは良い習慣である．

〔进士〕jìnshì〔名〕① 旧 科挙の殿試に合格した人をいう；明清時代には挙人の会試合格者．〈我能有今天，都亏你帮助，如果将来我再中个～，…〉私が今日あるのも、みなあなたのおかげです、将来もし進士の試験にも合格したなら、….〈前几年他中了～，榜下用了知县，掣签掣了江宁〉数年前、彼は進士になって県の長官を任ぜられ、くじを引いて江寧に引き抜かれた；(《二十年・3》).〈会了～，选人外班，…〉進士に合格して、地方に選任され、…；(《紅樓夢・2》).〔～第〕進士の屋敷．② 書 科挙の科目の一つ；唐代、科挙には秀才・明経・進士・明法・書・算の六科があった．そのうち明経と進士が重んじられた．〈陇西李生名益，年二十，以～擢第〉隴西の李、名は益という人物は、二十歳で進士の試験に合格した；(《小玉》).

〔进水〕jìnshuǐ〔名〕水 進水．取水．〔～管〕1)出水管．2)(水力発電所の)水圧管．〔～口〕(水の)引き入れ口．〔～门〕取入水門．〔～渠〕農 入水渠．〔～闸〕〔～闸门〕取水門．水取り水門．取水ゲート．取入口．取水口．入水水門．

〔进提篮桥〕jìn Tílánqiáo〔熟〕方 監獄に入る；提籃橋は上海の地名で、監獄がある．

〔进土〕jìn, tǔ 方＝'入土'

〔进退〕jìntuì〔名〕① 前進と後退．〔～两可〕〔成〕前進も後退もできる；二股をかけること．例〈他们俩没说什么，而只是那么～的一犹豫〉彼らふたりは何も言わなかったが、それはただ二股をかけたためらいでしかなかった．〔～两难〕〔成〕進むのも退くのもむずかしい．進退谷まる．例〈迎儿欲待敲门，又恐怕他埋怨，～，只得再走回来〉迎児は戸をたたこうとしますが、また文句を言われるのを恐れ、進退谷まり、再び戻ってくるより仕方ありません；(《警世・13》).例〈唐僧在蛇盘山鹰愁陡涧失了马，急得孙大圣～〉唐僧が蛇盤山の鷹愁陡澗でウマを失い、焦った孫大聖はぬきさしならぬ状態になってしまっているのだ；(《西遊・15》).〔～失据〕〔成〕進退ともに拠るべき所を失う；(《後漢書・樊英傳》).〔～维谷〕〔成〕進退谷まる．足掛かりがとれぬ．例〈你这么一说，我真是～了〉そう言われると、私の立つ瀬がない．〔～无门〕〔成〕進退これ谷まる；(《王西廂・2・1》).〔～自如〕〔成〕進退ともに思うがままである．② 進むべくして進み、退くべくして退くこと；身の処し方．〔～出处〕(-chūchǔ)〔成〕出処進退．〔～中(zhòng)绳〕〔成〕行動が規範に合っていること．立ち居振る舞いが節度にかなって正しいこと；(《莊子・達生》).〔不知～〕〔成〕身の処し方を知らない．程を知らない．例〈这朋友好～〉この人は一向に駆け引きというものを知っていない；(《三俠・39》).〔動〕進んだり退いたりする．(僧

〔进位〕jìn, wèi〔動〕数 ① 切り上げる．② 桁送りする．〔名〕(jìnwèi) ① 数 桁送り．切り上げ．〔～法〕進位法．〔十一〕十進法．② 電 桁上げ．キャリー．〔～逻辑〕キャリー・ロジック．〔～输出〕キャリー・アウトプット．〔～输入〕キャリー・インプット．〔～数〕キャリー．〔～数字〕桁上げ数字．〔～信号〕キャリー・シグナル．〔～指令〕キャリー．

〔进坞〕jìnwù〔動〕① 船 ドックに入る．② 軍 入渠する．〈舰船～〉艦船が入渠する．

〔进袭〕jìnxí〔動〕進軍して(敵を)襲撃する．〈乘隙～敌营〉すきを見て敵陣を襲撃する．

〔进鲜〕jìnxiān〔動〕旧 官僚貴族が皇帝に果物や魚・エビなどの旬の食べ物を献上する．〈趁着他家有年下～的船回去，…〉あちらの家から新年に旬の物を送ってくださる船が帰るのを利用して、…；(《紅樓夢・7》).

〔进贤〕jìn, xián〔動〕書 優秀な人物を推薦する．〔～冠〕旧時、儒者がかぶった布製の冠．

〔进献〕jìnxiàn〔動〕書 貢ぎ物をする．ささげものをする．〈～方物〉みやげものを献上する．

〔进线〕jìnxiàn〔名〕機 引き込み．〔～开关〕引き込み開閉器．

〔进线触地〕jìnxiàn chùdì〔連〕体 ラン・イン；ラグビー．

〔进香〕jìn, xiāng〔動〕仏に香をたき拝む；特に遠方から出かけていく場合．(仏教徒・道教の信者などが聖地や名山・寺院などに出かけ)詣でる，お参りをする．〈那些～的老爷太太们也总是十分注视着我〉そのお参りのだんなや奥様方もずっと私のことをよく見つめている．〈入庙～〉廟に詣でる；(《醒世・11》).

〔进相器〕jìnxiàngqì〔名〕電 進相器．

〔进项〕jìnxiang〔名〕収入．〈公司职员的～有了增加〉社員の収入は増加を見た．〈…不是正经行当，不体面，没个准～〉…まっとうな仕事じゃないし、体裁が悪いし、それに決まった収入がない．〈我的针线活ㄦ还能拿得出去，找点外活ㄦ，绣个花ㄦ什么的，总能给咱家添点～〉私の裁縫の腕はまあまあですから、刺しゅうか何かの内職でもしたら、少しは家計のたしにできましょう．〈嗣例哥，又有点ㄦ小～了〉嗣例哥、またいくらかの収入があったな；(《官場・9》).

〔进销差价〕jìnxiāo chājià〔連〕商 仕入れ・販売価格格差．＝'购销差价'

〔进行〕jìnxíng〔動〕①(ある活動を)行う；動詞(行動を表すもので、ふつう2音節．1音節のものは不可)を客語として伴うことができる．1)客語が、主語の行う活動を表す．〈现在我们对这个问题～讨论〉ただ今からこの問題について討議します．〈我们对这两种方法～了比较，大多数同志认为第一种方法好〉我々は二つの方法について比較を行ったが、大多数の人は第一の方法をよしとした．2)主語が、行われる活動を表す．〈今后的工作如何～，另行通知〉今後の仕事をどうすすめるかについては、別にお知らせします．〈事情～得很顺利〉事はたいへん順調にすすんでいます．注 1)'进行'の客語になる動詞は、持続的で、堅苦しい感じの伴う動作を指すものでなくてはならない．一時的な、あるいは日常的な動作を指すものは、客語にならない．〈～谈判〉談判する；×'～说话'．〈～反抗〉抵抗する；×'～反对'．2)'进行'の客語はふつう2音節の動作であるが、この動詞にさらに客語をとることはできない．〈对预算～审查〉予算を審査する；×'～审查预算'．〈我们要对他～帮助〉我々は彼を援助しなくてはならない；×'我们要～帮助他'．② 前進する．〔～曲〕行進曲．マーチ．

〔进行式〕jìnxíngshì〔名〕語 進行形．

〔进行性〕jìnxíngxìng〔形〕進行性(の)；不完．

〔进幸〕jìnxìng〔動〕書 皇帝の寝所にはべる．〈自是六宫无复～者〉それからは後宮には帝のお情けを頂戴する者はほかにいなくなった；(《長恨》).

〔进修〕jìnxiū〔動〕研修する；業務の水準を向上させるため、専門知識を深める；しばらく職務を離れて、一定の学習組織に参加する場合が多い．〈～日语〉日本語の研修をする．〈他从这所学校毕业以后，到北京～去了〉彼はこの学校を卒業してから、北京へ研修に行った．〔名〕研修．セミナー；俄～．〔～班〕研修班．セミナー・クラス．〔～生〕研修生．〔～学校〕研修学校．〔教师一〕教員研修学校．

〔进学〕jìn, xué〔動〕書 ①進学する．入学する；学校・大学などに．② 明清時代、'秀才'に合格する；科挙制度で、童生が歳試・科試に合格して県学に入ることをいう．俗に'中了秀才'〔秀才に合格する〕という．〈你进了学没有呀？〉あなたは秀才に合格しましたか；(《二十年・8》).〈十四岁～，…〉14歳で秀才に合格され、…；(《紅

J

樓夢·2）.

[进言] jìn，yán [動]進言する．意見を提供する．意見を出す．建議する；尊敬·遠慮の語気．〈向您进一言〉あなたに一言進言いたします．〈地保格外热心好事，向一个预备和寡妇结婚的好友阿金～〉地保は余計な世話をやくのにとりわけ熱心で，寡婦と結婚することになっている親友の阿金に進言をしている．〈跟大队公社进一言，把我送出去吧！〉大隊公社に意見を出して，私を送り出してください．〈就有个不识时务的～于尊大人之前，见尊大人意思不允，他就转口了〉よしんば，わけのわからない人がお父さまに進言したところで，お父さまがお許しにならなければ，その人はすぐ手のひらを返しますよ；（《警世·32》）．

[进盐酱] jìn yánjiàng [熟]㊉忠告を聞き入れる；[東北]．

[进谒] jìnyè [動]㊕面会に参上する．謁見する．

[进页] jìnyè [名]㊉ページ·イン．

[进一步] jìn yī bù [連]一歩進める．一歩進んでいる．〈～研究〉一歩進めて研究する．〈～实现农业机械化〉一歩進めて農業の機械化を実現する．〈两国贸易的～发展和扩大〉両国の貿易のいっそうの発展と拡大．〈对品质更～了解〉品質について，よりいっそう認識を深める．〈我比您想得更～〉私はあなたより考え方が一歩進んでいる．

[进益] jìnyì [名]①㊕学識修養の進歩．〈伯雄，要是你能够常常来教导教导他，他倒有～的〉伯雄，もしきみがしばしば彼を指導しに来ることができたら，彼は進歩するんだが．〈别人家儿子似你年纪，或农或商，胡乱得些～，以养父母〉よその息子さんはおまえぐらいの年になると，農業にせよ商売にせよ，なんとか一人前になって両親を養っている；（《醒世·5》）．〈读书说经，明明白白，诸生大有～，不在话下〉読書·説教などがよくわかり，みんなは大いに学識の進歩がありましたが，その話はそれまでといたしましょう；（《警世·40》）．②進歩と利益．③㊉収益；生産上·商業上の収入．〈这城中极兴的客店，多是他家的房子，何止有十来处，～甚广〉この町の中で最もはやっている宿屋はすべて彼のもの，十にとどまらず，収益も非常なもの；（《二拍·17》）．[動]進歩する．〈你肯用心，还怕学问有不～的吗？〉あなたが熱心にやりさえすれば，学問が進歩しないなどと心配する必要がありましょうか．

[进用] jìnyòng [動]㊕推薦して任用する．〈～贤能〉賢能の士をすすめ用いる．

[进御] jìnyù [動]㊕皇帝に献上する．

[进院] jìnyuàn [動]㊉童生が歳試·科試を受験し，合格し，県学に進む．

[进则可仕] jìn zé kě shì [成]（'退則可农'と続き）進めば仕官し，退けば農を営む；（《兒女·33》）．

[进展] jìnzhǎn [動]進展する．発展する．〈工程～得很快〉工事の進捗状況がとても速い．〈工作顺利～〉仕事がすらすらと運ぶ．〈意见不一致，讨论难以～〉意見が一致せず，話し合いが行きづまる．〈他向他们报告时事，顺便介绍抗战～的情况〉彼は彼らに時事を報告するついでに，抗日戦争の進展状況を紹介する．[名]①進展．〈农村电气化有了～〉農村の電化に進展があった．〈交涉有了～〉交渉に進展をみた．〈谈判不见～〉交渉ははかばかしく進まない．〈这样的飞跃～，确是惊人的〉このような飛躍的進展は，たしかに驚くべきことである．②㊄アドバンス．[日]日語．

[进占] jìnzhàn [動]進攻占領する．

[进站] jìn，zhàn [動]（列車が）ホームに入る．入線する．〈火车～了〉汽車がホームに入った．[～口]改札口．[～信号]㊋入構信号．

[进帐] jìnzhàng ㊄[名]収入；金額を指す；[医，又]㊉．〈耐做官一个月有几化～？〉あなたは役人をしていて1か月にどのくらいの収入がありますか；（《官場·8》）．[動]収入を得る．手に入れる．受け取る；[閩]．〈今朝～几化钞票？〉今日はいくらのお金を手に入れたか．

[进针] jìnzhēn [動][中医]鍼を挿し込む．

[进止] jìnzhǐ [名]㊕①進退；挙動．振る舞い．[～雍容]身のこなし挙動が高貴で威厳がある．②（天子の）命令．詔勅．〈开元皇帝好道，不敬释门，遂命中使至玄都观内宣～，诏净能〉玄宗皇帝は道教を好み，仏教を軽視し，ついには密使を玄都観にやって，葉浄能に詔勅を賜った；（《變文·葉淨能》）．③前進と停止．〈众军皆随其～〉全軍がその前進·停止の命に従う；（《語林》）．[動]㊉決定を下す．〈望大王～〉どうか大王さま，ご裁断をお下しください；（《變文·孟姜女》）．

[进驻] jìnzhù [動]（軍が）進駐する；比喩的にも用いる．〈浩浩荡荡～了上层建筑各个领域〉堂々と上部構造の各分野に進駐した．[名]進駐．＝'驻扎'，'占领'

[近]

jìn ①[形]近い．↔'远' 1)距離が近い．〈路很～〉道は近い．〈天津离北京很～〉天津は北京にとても近い．2)現在から時間的にあまり隔たっていない．〈～几天〉ここ数日．〈～百年史〉近百年史．〈现在离国庆节很～了〉国慶節が間近になった．②[形]親しい．つながりが深い．〈关系很～〉関係が近い．③[動]接近する．ある数量に近い．〈年～五十〉年は50に近い．〈领到了～一千日元的津贴〉千円に近い手当を受け取った．④卑近である．〈言～旨远〉言葉は卑近だが意味は深長である．⑤かなう．合う．〈～情〉☞[語彙]．⑥[名]姓．

[近傍] jìnbàng [動]㊉近づく．接近する．〈如何敢～他？〉どうして彼に近づけようか；（《水滸·43》）．

[近爆引信] jìnbào yǐnxìn [連]㊊近接信管．＝'近炸引信'，'可变时引信'，'无线电引信'．

[近鲍者臭] jìnbàozhě chòu [諺]（'近兰者香'と続き）くさやに近づくと生臭いし，ランの花に近づくとよい香りがする；人は身近な人の影響をうけるもの．朱に交われば赤くなる．

[近边] jìnbiān [形]①関係が近い．親しい．〈这两家老邻居很～，什么也不避着〉この2軒のお隣さんはつながりがたいへん深く，どんなことでもいとわない．②（（x）jìnbian）＝'近便①' [名]付近．

[近便] jìnbian [形]①（道が）近い．近くて便利である．〈从小路走要～一些〉わき道を行けば少し近い．〈抄小道儿～得多〉小道を通って近道すればずっと近い．〈家里又离着山～〉住まいも山から近い．〈上班儿倒～，五分钟就走到了〉出勤するには近くて便がよく，5分で歩きつく．〈既须个～所在，又得个清净道场〉近くて便利な所で，また静かな寺でなければならない；（《兒女·23》）．②＝'近边①' 〈他和我比较～些〉彼は私とわりあい親しい．〈他们俩对着象呢，能不～吗？〉あの二人は恋愛中だから，親しい間柄であるのは当然のことだ．③㊄簡単である．手間がはぶける．〈这不是体面的事，可是除此还找不到～的方法〉これは体裁のいいことではないが，これ以外に手っとり早い方法が見つからない．

[近宾语] jìnbīnyǔ [名]㊋近賓語；二重賓語の前の賓語；'我给他钱'においては'他'．

[近不得] jìnbude ＝'近不的' [動]㊉近づくことができない．〈休道三条计，就是千条计也～他〉三つの計はおろか，千の計でも彼に接近できない；（《元曲外·單刀會·1》）．[～瓜儿揉马包]おとなしいものはごまかし，強いものは恐れるたとえ；'马包'は'马勃'；（《元曲外·金鳳釵·2》）．

[近臣] jìnchén [名]㊉近臣．側近．

[近程] jìnchéng [名]近距離．[～弹道导弹][～导弹]㊊短距離弾道弾．SRBM．[～导航]㊋ショラン．[～飞机]近距離飛行機．[～攻击导弹]㊊短距離攻撃ミサイル．SRAM．[～火箭]近距離ロケット．[～警戒雷达]㊊近接警報レーダー．[～雷达]㊊短距離レーダー．

[近瞅子] jìnchǒuzi [名]㊄近視．近眼．＝'近视眼'；[湖南]．

[近处] jìnchù [名]近い所．〈～有座庙〉近所に寺がある．

[近传] jìnchuán [名]㊋クローズド·パス；サッカー．

[近刺] jìncì [名]㊊短刺突．

[近代] jìndài [名]①近代；中国史では，多く19世紀中葉（アヘン戦争後）から五四運動の間．[～史]近代史；アヘン戦争以後の歴史．[～语]近代語；アヘン戦争から五四時代の言語．②資本主義時代．[～电影协会]近代映画協会．[～橄榄球]㊋近代ラグビー．[～剧]近代劇．[～马术]㊋近代的馬術．[～美术]近代美術．[～人]近代人．[～人物]近代的人物．[～思想]近代思想．[～体操]近代体操．[～舞]近代舞踊．[～五项运动]㊋近代五種．[～造型艺术]モダン·デザイン．

[近弹] jìndàn [名]㊊近弾．＝'不及弹'

[近道] jìndào [名]早道．近道．〈走～〉近道をする．〈一直走是～〉まっすぐに行くのが早道だ．[～线]㊋近道回線．

[近地] jìndì [名]近所．付近．近いところ．〈～的薇菜却渐渐的采完〉近いところのワラビは，しかしだんだんと取り尽くした；（《魯·故·采》）．

[近地点] jìndìdiǎn [名]㊋近地点．

[近点月] jìndiǎnyuè [名]㊋近点月．

[近东] Jìndōng [名]アジア西南部とアフリカ東北部；アジアのアラビア半島·トルコ·イラクおよびそれ以西の地区で，アラブ連合とスーダンを含む．[～问题]ヨーロッパ各国の外交界がバルカン半島の諸国の利害関係の消長および列強の現地での対立と闘争を指していう．[～罂粟]㊋オニゲシ．

[近段] jìnduàn [名]㊄付近．近く；[閩]．〈～阿有公用电话？〉近くに公衆電話がありますか．

[近房] jìnfáng [名]一族中，本家に近い分家．

[近隔壁儿] jìngébìr [名]隣の家．

[近古] jìngǔ [名]近い古代；中国史では，多く宋·元·明·清（19世紀中葉まで）の時期を指す．

[近官得官] jìn guān dé guān [諺]（'近厨得食'と続き）いつも役人に接近していると出世しやすいし，台所に近づくと食べ物にありつける．㊗何事にも役得がある．

[近官如近虎] jìn guān rú jìn hǔ [諺]役人に近づくのは何をされるか知れたものではないので，トラに近づくように恐ろしい．

[近光] jìnguāng [名]近視眼鏡の光度．

[近海] jìnhǎi [名]近海．沖合い．[～航线]近海航路．[～航行]近海航行．[～船]近海航路船．[～扫雷艇]㊊内海掃海艇．[～石油勘探]近海石油探査．[～渔业]近海漁業．

[近红外线] jìnhóngwàixiàn [名]㊋近赤外線．

[近乎] jìnhu [形]①（…に）近い；[書]．〈～天才的人〉天才に近い人．〈脸上露出一种～天真的表情〉顔に一種のあどけなさに近い表情が表れる．〈我有一种～小孩的简单感情〉私には一種の子どもの幼稚さに近いものがあった．〈他马上用～坚决的声调结束地说〉彼はす

ぐになかば断固とした口調で、けりをつけるように言った. ②親しい. 〈两个人越走动越～〉二人は行き来すればするほど親しくなった. 〈两个人现在很～〉二人は今、たいへん親しい. 〈他跟谁都挺～〉彼はだれとでも親しくする. 〔名〕(方)(多く儿化して)親密な関係. 関係の親密さ；〔不定〕；〔北京〕. 〈他和小王拉～(儿)〉彼は小王に慣れ慣れしくした. [套～(儿)]慣れ慣れしくする. 関係をつけようと親しそうに話しかける.

[近幻日] jìnhuànrì 〔名〕幻日. ＝'近假日'

[近火先焦] jìn huǒ xiān jiāo 〔諺〕火に近づくとやけどする；災いに近づくと、真っ先に不幸になる. 〈常言道：～〉災いに近づくと不幸になると、よく言われている；(«水滸·49»).

[近货币] jìnhuòbì 〔名〕若干の高度の流動性と貨幣の性能を具する資産；例えば政府の短期公債·株·銀行貯金·定期貯金など.

[近畿] jìnjī 〔名〕(書)首都の付近. 都に近い地域. 近畿きんき

[近家无瘦地] jìn jiā wú shòudì 〔諺〕('遥田不富人'と続き)家の近くの土地は、手入れが行き届くので、やせ地はないが、遠くにある土地は、手入れが行き届かないので、収穫が少ない.

[近交] jìnjiāo 〔名〕①(園)内婚. [～势弱]内婚弱勢. 近交弱勢. [～衰退]自殖弱勢. ②(物)近交. [～系数]近交係数.

[近郊] jìnjiāo 〔名〕近郊. 〈北京～〉北京近郊. [～农业]近郊農業. [～区]市外. 郊外. [～园艺](園)市場園芸.

[近接支援射击] jìnjiē zhīyuán shèjī 〔連〕(軍)友軍から600m離れた目標に対する射撃.

[近捷] jìnjié 〔形〕(書)(道が)近い. 〈～的出海路线〉近道の航海路.

[近今] jìnjīn 〔名〕(書)現在. 今.

[近景] jìnjǐng 〔名〕①近景. ②(劇)クローズショット. ③目下の様相. 現状. 〈水源管理方面合作的～是很好的〉水源管理における合作の現状はたいへん良好である.

[近距离] jìnjùlí 〔名〕近距離. [～安全防守][～警戒](軍)近接警戒. [～防御](軍)近接防御. [～射程](軍)近距離射程. [～搜索][～侦察](軍)近接捜索. [～投篮](体)クローズ·アップ·ショット；バスケットボール.

[近看] jìnkàn 〔動〕近づいて見る.

[近况] jìnkuàng 〔名〕近況. 〈～怎么样？〉近況はどうですか.

[近来] jìnlái 〔名〕近ごろ. このごろ. 〈～你们生活怎么样？〉近ごろきみたちの生活はどうですか. 〈我看你～太使性〉あなた最近やたらと怒りっぽくなっているわよ. 〈～市面上有点活动〉近ごろ市上ではなんらかの動きを見せてきた. 〈这种思想～不断地折磨他〉こうした考えが、近ごろたえず彼を悩ましていた.

[近理] jìnlǐ 〔形〕情理に近い. 理屈にかなっている. すじ道が通る. 〈听他这话说得～, 一时找不出句话来驳他〉彼の言うことが理に合っているのを聞いて、一時彼に反発するような言葉が出てこなかった；(«児女·40»). 〈平氏见他说得～, 沉吟了一会〉平氏はその女の言うとおりだとわかると、しばらく考えこんだ；(«古今·1»).

[近邻] jìnlín 〔名〕近隣. 隣家. 隣人. 隣近所. [远亲不如～]〔諺〕遠くの親類より近くの他人. (例)〈～, 你有难处我也不能瞪着眼不帮忙啊〉遠くの親戚しんせきより近くの他人で、きみが困ることがあったら私だってじっとしていて手伝わないようなことはない. (注)'邻近'と語形を変えると意味が変わる. ☞'邻近'

[近路] jìnlù 〔名〕近道. 〈走～〉同上を行く. 〈俩人抄～走〉二人は近道して行った.

[近虑] jìnlǜ 〔名〕(書)目先の心配事.

[近密] jìnmì 〔形〕親しい. 親密である. ＝'亲密' 〈这两门亲戚倒是挺～的〉この親戚は双方たいへん親密である.

[近年] jìnnián ＝'近年来'〔名〕近年. このごろ.

[近旁] jìnpáng ＝(方)'近旁拉(lǎ)'〔名〕付近. そば. 傍ら. ＝'附近'、'旁边' 〈屋子～种着许多梨树〉部屋のそばにたくさんのナシの木が植えてある. 〈他的声音仿佛还在她的～回绕〉彼の声はあたかもまだ彼女の傍らで響いているようだ. 〈仲昭用商榷的口吻回答, 就在～的一张椅子上坐了〉仲昭は検討するような口ぶりで答えると、そばのいすに座った.

[近迫] jìnpò 〔動〕接近する. 肉薄する.

[近期] jìnqī 〔名〕最近. 近日；過去·未来ともに用いる. 〈～的奋斗目标〉近い将来における奮闘目標. 〈首先在～缺能的华东、广东、辽宁等地建设核电站〉まず、最近エネルギー不足となっている華東·広東·遼寧りょうねいなどの地に原子力発電所を建設する. [～货](商)期近物. [～交货](商)期近渡し. 近日渡し. [～预报]近期予報. [～支付](商)近日払い.

[近戚] jìnqī 〔名〕近い親戚. 血統の近い親戚. 〈七月中元节, 作佛事有盂兰盆会, 必为亡人祖宗远亲～焚烧纸钱〉7月の中元節には法事として盂蘭盆会うらぼんえがあり、必ず亡くなった祖先や遠い親戚·近い親戚のために'纸钱'を焼いた.

[近前] jìnqián 〔名〕(方)付近. そば. 〈他们凑在货筐～〉彼らは品物かごのそばに集まっている. 〔動〕近づく. そばに来る. そばに行く. 前に出る. 進み近づく. 〈那婆子, ～, 你媳妇要嘱咐你哩〉そこなる女、近くに来い、おまえの嫁が話しておきたいことがあるとのことだ；(«元曲·竇娥冤·3»). 〈～来, 分付你, 叉手站着莫弄嘴〉そばにおいで、よく聞くんだよ、拱手きょうしゅの礼をしておとなしく立ち、ぺらぺらしゃべるんじゃないのよ；(«清平·快嘴»).

[近亲] jìnqīn 〔名〕近親者. (血縁関係が比較的)近い親戚；いとこや配偶者の兄弟など. 〈～相爱的悲剧只能存在于劣势的恶性因子之容易出现上, …〉近親相愛の悲劇はただ劣勢の悪性因子が出現しやすいことにあるはずであり、…. [～繁殖](植)同系交配. [～交配](動)近親交配. 同血統繁殖.

[近情] jìnqíng 〔形〕①人情にかなう. 〈这是照习惯办事, 看来像是十分～合理的〉これは事務的習慣に基づけば、十分に人情にかなった合理的な方法に思われる. [～近理]〔成〕人情にも通じているし、道理にもかなっている. 人情と道理にかなう. 情にも理にもかなう. (行為や言葉が)道理に合う. 情理にかなう；(«児女·9»). (例)〈他以为自己～的, 日本人就必定会允许他享受四世同堂的幸福〉自分が道理に合っていれば、日本人はきっと四代同居の幸福を享受するのを許すに違いないと彼は思っていた. ②あまり隔たりがない. 〈这句话倒还～〉この言葉はあまりに実際に近い.

[近情理] jìn qínglǐ 〔連〕道理にかなっている. 〈神父的指摘多少是～的〉神父の指摘はいくらか道理にかなっている.

[近人] jìnrén 〔名〕①近代人. 現代人. 同時代人. ②(わりあいに)親しい人. 〈身边一个～也没有〉身近に親しい人がひとりもいない. [～不说远话]〔諺〕親しいものの間では遠まわしの話をする必要がない. 親しいものの間の話はざっくばらんに. ③肉親. 親友. 〔形〕(書)親しみやすい；次の成語をつくる. [平易～]〔成〕1)(文章が)簡単でわかりやすい. 2)(態度が)温和で親しみやすい.

[近日] jìnrì 〔名〕この数日前. 近ごろ. 先日. ＝'近来' (注)将来については用いない.

[近日点] jìnrìdiǎn 〔名〕(天)近日点.

[近山区] jìnshānqū 〔名〕都市に近く、比較的交通の便利な山村地域.

[近上(的)] jìnshàng(de) 〔形〕(白)主人の身辺(の). 腹心(の)；〔不定〕. 〈十数人～的庄客并几个主管〉十数人の腹心の作男と数人の使用人；(«水滸·22»).

[近摄] jìnshè 〔名〕(撮)クローズ·ショット. [～镜头]接写用レンズ；実物と影像の比例が1対1.

[近身] jìnshēn 〔動〕(白)体に近づく. 〈金玉仙惟恐恶贼～, 劈手夺过, 摔于楼板之上〉金玉仙はただ悪党が寄ってくるのを恐れ、やにわに奪い取り、壁板にぶつけました；(«三俠·12»).

[近时] jìnshí 〔名〕(書)最初. 近ごろ.

[近世] jìnshì 〔名〕近世；1)宋·元·明·清(960～1840ごろ)の時期を指す. ＝'近古' 2)19世紀中葉のアヘン戦争から五四運動までを指す. ＝'近代' [～史]近世史.

[近视] jìnshì 〔動〕(書)近くで見る. 〈～令人心胆丧〉近くで見れば肝を冷やすようだ；(«警世·37»). ☞〔次項〕

[近视] jìnshi 〔名〕近視. [～镜(子)]近視用の眼鏡. [～镜片]近視用レンズ. [～眼] 1)近眼. (例)〈一副大眼镜罩住他的～〉大きな眼鏡が彼の近眼の目を覆っていた. 2)物を見る目が浅いことのたとえ. (例)〈拚命主义是军事上的～〉猪突ちょとつ猛進主義は近視眼的やり方である. [～眼镜]近眼鏡. 近視用眼鏡. 〔形〕近視眼的である. 見る目がない. 〈我就要埋怨你～了〉ぼくはきみが近視眼的なのをとがめなければならぬ. ☞〔前項〕

[近事] jìnshì 〔名〕最近の出来事.

[近侍] jìnshì 〔名〕(書)側近.

[近水楼台] jìn shuǐ lóu tái 〔成〕ある人や事物に近づけば条件が良くなることのたとえ. 関係のあるものが便宜をうける. 条件がよい方が利益を多く得る. 関係の近いものが得をする；宋の蘇麟そりんの詩'近水楼台先得月'〔水辺の楼台は真っ先に月が照らす〕. 〈搞～〉親しいもの、関係あるものに便宜を与える. 〈人事部门管工资, 提工资时多照顾本部门的人, 这种～的作法, 群众很反感〉人事部門は賃銀のことを取り扱っており、昇給のときはその部門の人のめんどうをよくみている、このような役得式のやり方にみんなは反感を募らせている. 〈他爸爸是医生, 当然他看病方便, ～先得月嘛！〉彼のおとうさんは医者だから、当然診察してもらうには便利である、関係が近いというのは得なものだ. [～先得月, 向阳花木早逢春]〔諺〕水辺にある高楼は他の建物よりも先に月に照らされるし、陽ひにあたる花木は早く花を咲かす. (喩)有利な地位や環境にあるものはほかの人より得をすることが多い.

[近水知鱼性] jìn shuǐ zhī yúxìng 〔諺〕('近山识鸟音'と続き)水に近いと魚の性を知り、山に近いと鳥の声を知る. (喩)人の経験知識は環境から得られる. 人の経験知識は環境によって支配される. 人は業によって賢し.

[近似] jìnsì 〔動〕近似している. 近い. 〈他的意见跟我的～〉彼の意見は私のに近い. 〈'见''远''安'这三个字的韵母十分～〉'见''远''安'この三つの字の韻母はたいへん近い. [～表现](文)近似表現. 〔名〕(数)近似. [～法]近似値計算. [平均～]平均近似値計算. [～积分]近似積分. [～计算]近似計算. [～商]近似値としての商. [～式]近似式. [～误差]近似誤差. [～值] 1)(数)近似値. 2)(文)アプローチ.

[近岁] jìnsuì 〔名〕(書)近年.

[近台] jìntái 〔形〕台に接近して(の)；〔不定〕. [～打法](体)ショート打法；卓球. [～防守](体)ショート·ディフェンス；卓球. [～快攻]

J

体 前陣速攻；卓球.
［近体］jìntǐ ＝'近体诗'
［近体诗］jìntǐshī〔名〕唐代に生まれた律詩と絶句の通称；句数・平仄・用韻にきびしいきまりがある. ＝'今体诗'
［近途］jìntú〔名〕短い距離. 短い道のり. 行程.
［近网］jìnwǎng〔形〕体 ネット際(の)；不完.［～对攻］ネット・ゲーム.［～扣杀］ネット際のストローク；バドミントン.［～拦击］セオリー・プレー；テニス.［～轻吊球］リフト・ストローク；バドミントン.
［近卫军］jìnwèijūn〔名〕近衛軍.
［近闻］jìnwén〔名〕最近のニュース.
［近乡］jìnxiāng〔名〕近郷. 隣接区域.
［近些年］jìnxiēnián〔名〕この数年来.
［近新来］jìnxīnlái〔副〕近ごろ. 〈～染得些证候〉近ごろ病気にかかった；（《元曲・漢宮秋・2》）.
［近星点］jìnxīngdiǎn〔名〕天 近星点.
［近幸］jìnxìng ㊌〔動〕(君主の)寵愛を受ける. ＝'宠幸'〔名〕君主の寵愛を受け、信用されている人. 側近.［～大臣］皇帝の側近の大臣.
［近血］jìnxuè〔名〕中医 排便の際、先に出血する症状：痔疾や直腸疾患に多く見られる.
［近洋］jìnyáng〔名〕近海.［～捕鱼作业］沿岸漁業. 沿海漁業.
［近因］jìnyīn〔名〕近因. ↔'远因'
［近影］jìnyǐng〔名〕近影.
［近忧］jìnyōu〔名〕㊌ 近ごろの心配. 目前の憂い. 〈人无远虑，必有～〉人遠き慮りなくんば、必ず近き憂いあり；（《論語・衛霊公》）.
［近友］jìnyǒu〔名〕親しい友達. 親友.
［近于］jìnyú〔形〕(…に)近い, 類する, かなっている；不完：多く抽象的なものについて. 〈～人情〉人情にかなっている. 〈这～盲从《新青年》，自己也很抱歉〉これは《新青年》に無批判に従うのに近く、自分でもたいへん残念である；（《魯・吶・阿》）.［～迂阔］(言行が)うかつに近い. 的外れの議論に近い. 副 ほとんど. 〈这种戏～失传〉この種の芝居はほとんど伝わっていない. 〈伊～失神了〉彼女はほとんど失神していた；（《魯・故・補》）.
［近缘杂交］jìnyuán zájiāo〔連〕動 近親交配.
［近月］jìnyuè〔動〕この数か月；現在から過去数か月の間をいう. 〈～以来，市场繁荣，物价稳定〉ここ数か月来、市場は繁栄し、物価は安定している.
［近月点］jìnyuèdiǎn〔名〕天 近月点.
［近悦远来］jìn yuè yuǎn lái〔成〕近隣の人は利益を受けて喜び、遠方の人も噂を聞いてやって来る；徳沢が広く及び、近くの人々や遠くの人々が心から敬服する. 善政のたとえ；（《論語・子路》の「近き者は説び、遠き者は来る」に基づく.）
［近在眉睫］jìn zài méi jié〔成〕目と鼻の先にある；（《列子・仲尼》）.
［近在眼前］jìn zài yǎnqián〔連〕鼻先に見えている. 目前に迫っている；距離のたいへん近いこと. 〈你要找的那个人，远在天边，～！〉きみの訪ねようとする人は、遠いといえば天のかなた、近いといえば目の前だ.
［近在咫尺］jìn zài zhǐ chǐ〔成〕目と鼻の先にある. 手の届く所にある. すぐ近くにある；きわめて接近していることの形容；（蘇軾《杭州謝上表》）. 〈你要的资料～〉きみの要る資料は目の前にある. 〈～的大陆和台湾同胞〉目と鼻の先の大陸と台湾の同胞.
［近炸信管］jìnzhà xìnguǎn〔連〕㊕ 近接信管.
［近战］jìnzhàn〔名〕① 近距離戦. 接近戦.［～部队］軍 近接戦闘部隊. ② 体 クローズ・コンバット；フェンシング.
［近照］jìnzhào ＝'近影'
［近者远者］jìnzhě yuǎnzhě〔連〕近くのものと遠くのもの. 親しい人と疎遠な人.
［近支］jìnzhī〔名〕㊌ 近い同族. 近い身内. 近縁の親族. 血縁関係の近い同族.
［近轴线］jìnzhóuxiàn ＝'近轴光线'〔名〕医 アキシアル・レー.
［近朱近墨］jìn zhū jìn mò〔成〕朱の色と黒の色に近づく；人の性情が習慣に影響されて変化するたとえ.
［近朱者赤］jìn zhū zhě chì〔成〕('近墨者黒'と続き)朱に近づけば赤く、墨に近づけば黒し. 諺 朱に交われば赤くなる. ＝'挨金似金，挨玉似玉'；（晋・傅玄《太子少傅箴》）.
［近住］jìnzhù〔動〕方 接近する. ＝'靠近'，'接近'；匹.
［近状］jìnzhuàng〔名〕近ごろの状況. 近況. 〈也曾通过三四回信，都不过是谈谈～，…〉これまでも３，４度手紙をやりとりしたが、どれも近ごろの状況を知らせるだけで、….
［近紫外线］jìnzǐwàixiàn〔名〕物 近紫外線.
［近作］jìnzuò〔名〕最新作. 最近の作品. 〈发表～〉最近の作品を発表する. 〈拜读～〉最近の作品を拝読する.

［妗］ jìn ①〔名〕母の兄弟の妻；多く農村で用いる. ＝'舅母' ②(～子)*〔名〕妻の兄弟の妻. 〈大～子〉妻の兄の嫁. 〈小～子〉妻の弟の嫁. 注 ともに一般に直接の呼びかけには用いない.
［妗母］jìnmǔ〔名〕① 妻の兄弟の妻. ＝'妗妗' ② 方 母親の兄弟の妻. ＝'舅母'；旧，又白. 〈胡旦进去见了～，留吃了饭〉胡旦は中に入るとおばに会い、そのままそこで食事をした；（《姻緣・5》）.
［妗婆］jìnpó〔名〕方 父方の大おば；旧.
［妗子］jìnzi〔名〕☞ 字解 ②. 〈两个～忿起〉二人の義理の姉妹は腹をたてている；（《劉知遠》）.

［劲㊀］(勁) jìn ①(～儿)*〔名〕力. 〈有多大～使多大～〉ありったけの力を出す. 〈他真有～儿，能举三百斤〉彼は本当に力がある、300'斤'を持ち上げられる. 転 元気. 意欲. 興趣. 意気. 〈干活儿起～〉仕事に張りがでる. 〈一个～地做〉ひたむきにやる. 〈下棋没～，不如打乒乓球去〉将棋はおもしろくない、卓球をしに行ったほうがよい. 〈要鼓起一股～来〉大いに意気が上がるようにしなければならない. ②〔接尾〕(多く儿化して)態度・状態などの程度を指す；多く形容詞に接辞する. 〈你瞧这块布这个白～儿！〉きみ、このきれの白さときたらどうだ. 〈咸～儿〉からさ. 〈香～儿〉香りのよさ. 〈骄傲～儿〉威張りかえった態度. 威張りよう. ③〔名〕気質. 好み. 性分. ＝'脾气' // ㊁ jìng
［劲粹］jìncuì ＝'劲萃'〔形〕㊌ 言葉が力強く簡潔である.
［劲捣捣(的)］jìndǎodǎo(de)〔形〕強健で活発なさま. 〈～的孩子怎么一病成了这个模样了〉元気にとびまわっていた子が病気でこんなになるとは.
［劲道］jìndao 又 jìndào〔名〕① やりがい. 〈这个工作很有～〉この仕事はやりがいがある. ②(人や物の)来歴, 素性. 〈他是个什么～我不知道〉彼がどういう素性かぼくにはわからない. ③ 方 力. ＝'力气'；呉. 〈伊～大〉彼は力が強い. 〈他觉得浑身的～比天还大〉彼は全身の力が天よりももっと大きいように感じた. ④ 方 興味. おもしろみ；閩. 〈城隍庙白相起来交关有～〉'城隍庙'（☞'城隍'）で遊ぶと、とてもおもしろい. ⑤ 方 積極的な気持ち. 意欲；閩. 〈学习～勿足〉学習に意欲が足りない.
［劲力］jìnlì〔名〕力. ＝'力气'〈～充实〉力がみなぎっている.
［劲气］jìnqì 又 jìnqi〔名〕方 ① 力. 〈吃饱了身上有～〉おなかがいっぱいになり、体に元気が出る. ② 元気. ③ やりがい；多く'有～''没(有)～'として用いる. 〈这活儿干得真没～！〉この仕事はやりがいがないんだ.
［劲峭］jìnqiào〔形〕㊌ 厳しい. 荒々しい. 〈山风多么～呀！〉山の風はなんと厳しいことよ.
［劲儿］jìnr〔名〕① ☞ 字解 ①. 〈浑身不得～〉体じゅうの力が抜けた. ② 方 (縄などの)ねじれ；北京. 〈这绳子拧着好几个～呢〉この縄はねじれがいくつも出来てしまっている. ③ 方 キーポイント. 重大な時機；北京. 〈现在生产正叫着～呢〉現在、生産はまさに重大な時機にさしかかっている. ④ 方 ちょうど盛んなとき；北京，東北. 〈饿过了～反而吃不下了〉腹がすきすぎるとかえって食べられない. 〈把困～打过去了〉激しい眠気をやりすごした. 〈正碰到～上〉ちょうど盛んなときにぶつかった. ⑤ 白 考え. 目的. 〈你们这是甚么～呢？〉おまえたちのこれはどういう考えだ；（《三俠・25》）.〔形〕方 傲慢である. 〈瞧他那个～〉彼のあの傲慢さを見なさい. 〈真～！〉実に高慢ちきだ.
［劲儿劲儿(的)］jìnrjìnr(de)〔形〕方 ① 意欲に満ちている；北京. 〈大伙儿干得～，连冷都忘了〉みなは大した意気込みでやって、寒ささえも忘れた. ② 態度が傲慢である；北京. 〈他老那么～，不爱理人〉彼はいつもあんなふうに偉そうにしていて、人のめんどうをみるのをいやがる. ③ 非常に力がある. 元気いっぱい.
［劲儿拉味儿拉的］jìnrlawèirlade〔形〕方 ひどいけんまくのさま；北京. 〈他一来就～吹胡子〉彼は来るなり、すごいけんまくで怒った.
［劲上加劲］jìn shàng jiā jìn〔成〕① 努力の上に努力を重ねる. ② 力があるものの上にさらに力のある者が協力する. 鬼に金棒.
［劲头(儿)］jìntóu(r)〔名〕① 力；俗語. ＝'力量'，'力气'〈他身体好，～大〉彼は体が丈夫で力がある. 〈比～〉力を比べる. 〈使足～〉力を十分に使う. 〈这烟～儿大〉このたばこは強い. ② 積極的な気持ち. 意気込み；俗語. 〈～很大〉大いに乗り気である. 〈～不足〉意気込みが足りない. 〈看他那股兴高采烈的～！〉彼のあの張り切りようったらどうです. 〈他们学习起来～十足〉彼らは勉強をするのに意欲が十分だ. 〈没有一股子～不行！〉十分な意気込みがなくてはならない. 〈开始～很足，几天后渐渐松劲了〉はじめはたいした意気込みだったが、数日後にはだんだんやる気をなくしていった. ③ こらえどころ；俗語. 〈过了这个～，准有好日子〉これをこらえたら、きっといい生活がある. ④ 気分. ＝'情绪'
［劲仗］jìnzhàng 方〔名〕① 力. 勢い. 元気. ファイト. ＝'劲儿'〈大家干起活来那个～！〉みんな仕事をしだすと、あんなに頑張っている. ② 興味. 味わい. 刺激. ＝'劲儿'；四川. 〈一百多换一两，啥～呀！〉百余りを１'两'に換えたなんて、何てこった.〔形〕力がある. (刺激などが)きつい；四川. 〈好～的烟〉すごくきついたばこ.

［约㊁］ jìn ひとえの掛け布団. // ㊀ jīn

［浸］(③寖) jìn ①〔動〕浸す. 浸る. (液体の中に)漬ける. 〈把种子放在水里～一～〉種を水の中に入れて浸す. 〈他的脸给冷水一～，脑子倒清醒多了〉顔を水につけると、頭がずっとすっきりした. 〈血～着死了〉血まみれになって死んだ；（《醒

世·14»). ② 〔動〕染みる. 染み込む. 〈衣服让汗～湿了〉服が汗でびっしょりぬれた. 〈泪水渐渐地把手帕～湿了〉涙はしだいにハンカチを湿らせた. ③ しだいに. 〈友情～厚〉友情がしだいに厚くなる. ④ (中医) 薬物を酒·水またはその他の溶剤の中に入れて徐々に浸透させたり、別の溶剤を作ったりする. ⑤ 〔動〕(方)(塩水に)つける;〔四川〕. 〈买点儿萝卜、青菜～起下稀饭〉ダイコンや青菜を少し買って、漬けてお粥のおかずにする. ⑥ 湖沼. 沼沢.

[浸饱] jìnbǎo 〔動〕液体の中にひたり、飽和状態になる. 〈地上～了那些女子的血泪〉地面にその女たちの血涙が染みこんでいる.

[浸蓓] jìnbèi 〔名〕(文) 水滴のついた花のつぼみ. 〈～水边匀玉粉〉水滴にぬれたつぼみは水辺にあって一面玉の粉を刷いたかのようである;(«海山·上»).

[浸沉] jìnchén 〔動〕(文) 浸る. ＝'沉浸' 〈～在喜悦之中〉喜びの中に浸る.

[浸出] jìnchū 〔名〕(機) 浸出. [～液]浸出液. 〔動〕(汗などが)浸出する. 〈额上～了许多冷汗〉額にはたくさんの冷や汗をかいた.

[浸镀] jìndù 〔名〕(冶) 浸漬鍍金. [～法]浸漬被覆法.

[浸膏] jìngāo 〔名〕(薬) エキス.

[浸广] jìnguǎng 〔動〕(文) ますます多くなる; '浸'はしだいに、ますます. 〈诸姊及銛初则惧祸聚哭, 及恩赐～, 御馔兼至, 乃稍宽慰〉姉たちや銛は初め災いがふりかかってくるのではないかとおそれ集まって泣いていたが、恩賜の品物がしだいに多くなり、帝の食べ物まで送られてきたので、ようやく安心したのであった;(«太眞·上»).

[浸灌] jìnguàn 〔動〕① (大水が)あふれて浸水する. 〈海水～〉海水があふれる. ② 灌漑する. 〈放水～秧田〉苗代に水を引く.

[浸剂] jìnjì 〔名〕(薬) 浸剤. ふりだし. エキス溶液.

[浸渐] jìnjiàn 〔副〕(文) 次第に. ゆっくりとではあるが確実に. かすかに. ごくわずかに.

[浸近] jìnjìn 〔動〕(文) しだいに近づく. 〈闻笑语声～〉笑い声がしだいに近づいてくるのが聞こえた;(«周秦»).

[浸礼] jìnlǐ 〔動〕洗礼する. [～会](宗) バプテスト派教会.

[浸滤] jìnlù ＝'浸出'

[浸漫] jìnmàn 〔動〕満ちあふれる. まわりに浸透する. 〈社会上～着一股多么可悲的浊流啊!〉社会はなんと悲しむべき濁流に満ちあふれていることだろう.

[浸没] jìnmò 〔動〕① 水に浸って没する. 水没する. 水浸しになる. ② (文) 勧誘することをいう;水が物に染み通っていくように、勧誘し、感化することをいう. 〈辰夕～, 则心自爱夺, 情由利迁, …〉朝な夕なに誘われることになれば、情も移るものだし、華やかな生活に心ひかれるものでもあるし、…;(«意歌»).

[浸没泵] jìnmòbèng 〔名〕(機) シンキング·ポンプ.

[浸泡] jìnpào 〔動〕① 水に浸す. 水に漬ける. 物を液体の中に浸す. 〈～种子〉種を水に浸す. [～机](紡) イナンデーター. ② 浸る. 漬かる. 〈被几千年沿传下来的封建思想～〉何千年も伝わって来た封建思想にどっぷりつかった. 〔名〕(印) 浸漬.

[浸漆绸] jìnqīchóu 〔名〕(機) ワニス·シルク.

[浸钎焊] jìnqiānhàn 〔名〕(冶) どぶ漬け.

[浸取器] jìnqǔqì 〔名〕(化) ディフューザー.

[浸染] jìnrǎn 〔動〕① 染み込ませる. 染み込む. 浸透する. 浸潤する. 〈雨丝很细很均匀地～大地〉こぬか雨が一面しっとりと大地をぬらした. ② (観念·疑惑·思想が)染み込む. 〔名〕(紡) 浸染. [～印花]型付浸染.

[浸濡] jìnrú 〔動〕(文) ① ぬれる. 湿る. ② 染み込ませる. 染み込む.

[浸入] jìnrù 〔動〕染み込む. 〔名〕(機) 浸漬.

[浸润] jìnrùn 〔動〕① (液が)だんだんと染み込む、しだいに染み潤う. 浸潤する. 〈先前那股彩色水流, 不知道在什么时候全～在土地里, 消失了〉先程のあのひとすじの色のついた水の流れは、いつのまにか全部土の中に染み込んで消えてしまった. [～之间](成) だんだんと. 漸次. ゆっくりと. (例)〈谁知～, 太真与禄山为乱〉ところがそうこうしているうちに、太真(楊貴妃)と安禄山は私通したのでした;(«警世·19»). ② (文) 讒言の効き目がだんだんと現れる. 讒言して人を陥れる. (高貴の人に)取り入って影響を与える. 〈你这厮在乡中只是害人, 交结权势, ～官长, 欺压良善〉おまえは郷中で人を苦しめてばかり、権力者と結託し、高官を陥れ、善良な人をいじめている;(«水滸·41»). [～之谮](成) 水が染み込むごとく、しだいしだいに信じられ事実として認められるようなそしり;(«論語·顔淵»). ③ (白)(小遣銭など)ちょっとしたものを握らせる. 利益を与える. 〈妇人尝与他～, …〉女もちょっとしたものを握らせたので、…;(«金瓶梅·8»). 〔名〕① (物) 浸潤. ② (医) 浸潤. [～麻醉]浸潤麻酔.

[浸渗] jìnshèn 〔名〕(機) 浸透. [～法]浸透法. [～厚度]浸透厚さ. [～剂]含浸剤. [～检查]浸透検査.

[浸湿(了)] jìnshī(le) 〔動〕(水分が染みて)湿る. 〈背包给雪～了〉背嚢は雪で湿った. [～面积](化) ぬれ面積.

[浸蚀] jìnshí 〔名〕① 浸食. [～剂] 1)浸食剤. 2)(石) エッチング. [～率]浸食率. ② (化)(機) 潰食. 腐食. [～拔染]腐食抜染. 〔動〕浸食する.

[浸水] jìn shuǐ 〔連〕浸水する. 水がしみる. 水が浸す. 〈铁路因～不通〉鉄道が浸水で不通だ. 〈说他的坟已经渐渐的浸了水〉彼の墓はすでに徐々に水びたしになっているという;(«魯·彷·酒»). [～牛屎, ～乌糖](諺) 水につけたウシの糞はすぐ目の前でばらばらに砕けてしまうし、水につけた黒砂糖はまた同様である. (転) 根拠が簡単に崩れること;華南の諺. [～堰](林) 洗い堰.

[浸死] jìnsǐ 〔動〕(文) おぼれ死ぬ.

[浸酸] jìnsuān 〔名〕(機) 酸漬法.

[浸透] jìntòu 〔動〕① 浸透する. ② すっかり染み込む. (液体などが)染み込む. 〈汗水～了衬衫〉汗がシャツに染み込んだ. 〈寒气渐渐地～了他的單衫和棉袍〉寒気がだんだん彼のシャツや綿入れに染み込んでゆく. ③ 液体の中にひたしてぐっしょりになる. 〈他穿的一双布鞋被雨水～了〉彼の履いている布靴は雨でぐっしょりぬれた. ④ (ある感情·思想などが)染み込む. 〈～封建思想的反动谚语〉封建思想が染み込んだ反動的な諺. 〈我的作品中也～了我自己的血和泪, 爱和恨、悲哀和欢乐〉私の作品中にも私自身の血と涙·愛と恨み·悲しみと喜びが染み込んでいます. 〔名〕(機) 浸透ソーキング. [～剂]浸透剤. [～率]浸透率. [～性]浸透性. [～液]浸透液.

[浸涂] jìntú 〔名〕(機) 浸漬.

[浸析] jìnxī 〔名〕(機) 浸出. [～木灰](林) 濾灰汁.

[浸咸菜] jìnxiáncài 〔名〕(方) 漬物. ＝'泡菜';〔四川〕. 〈我怕酸吃不得～〉私は酸っぱいのは嫌で、漬物は食べられない.

[浸淫] jìnyín 〔動〕(文) ① しだいに染み込む. だんだん染み込む. ② だんだん深入りする. 〈他在学生时代本就是～于文学的人〉彼は学生時代もとはといえば文学に傾倒していった人だ.

[浸油] jìnyóu 〔名〕(機) 浸油.

[浸浴] jìnyù 〔動〕① 水に浸して洗う. 水に浸す. ② (ある環境·状況の中に)浸る, 浸す. うるおす. 〈这时大地上的一切都～在温暖的阳光中〉この時大地のすべてのものが暖かい日の光に包まれた. 〈将满的月亮, 用它的迷人的光波～着大地〉満月真近の月が、その人をうっとりさせる光で大地を潤している.

[浸种] jìn∥zhǒng (農) 〔動〕種を浸して発芽を促進する. (芽が出やすくなるように)水で種を浸す. 〈温水～〉ぬるま湯に種をつける. 〔名〕(jìnzhǒng) 同上の目的で浸した種. 浸種. [～出苗早, 干种苗不齐](諺) もみは発芽のとき、多くの水分を要するため、播く前に水につけておくと芽の出るのが早く、水につけないで播くと苗がそろわない.

[浸渍] jìnzì 〔動〕① 浸漬する. 水に浸し形を崩す. 〈把原料捣碎, 放在石灰水里～, 再加蒸煮, 变成糜烂的纸浆〉原料をつき砕き、石灰水の中に浸し、さらに熱を加え、ぐたぐたの製紙用パルプに変える. [～材] [～木](林) 注入木材. 注入材. [～槽](機) 浸漬タンク. [～处理](林) 浸漬処理. [～度](機) 浸漬度. [～镀银](機) シャブ銀. [～腐蚀](機) 浸漬腐食. [～剂] 1)(林) 注入剤. 2)(機) 含浸剤. [～涂料](機) ディップ·コーティング. [～橡胶](機) 浸漬ゴム. ② 水浸しにする. 液体に浸す. 〈所有尸身随即被～在阴沟里〉すべての屍はすぐに地下の排水溝の中の水に漬けられた. ③ (文) 染み込む. 〈一个夏天, 他的心老～在愁苦中, 大的小的事都使他难堪与不安〉ある夏の日、彼の心はずっと心配事で占められていて、大きな事·小さな事、すべて彼を耐えがたく不安にさせていた.

[浕](濜)

jìn [浕水](Jìnshuǐ) 〔名〕川の名;湖北省.

[荩](藎)

jìn ① (植) コブナグサ;根を黄色染料とする. 〈～草〉同上. ② 忠誠. 忠. 〈～臣〉忠臣.

[荩草] jìncǎo 〔名〕☞ [荩]①.

[荩臣] jìnchén 〔名〕(文) ☞ [荩]②. 〈苗泽因私害～, 春香未得反伤身〉苗沢は自分の欲望のために忠臣の命を奪ったが、春香を得ることができなかったばかりか、かえってその身を滅ぼした;(«三國·57»).

[烬](燼)

jìn ① 燃え残り. 燃えさし. 燃えかす. 〈化为灰～〉灰燼に帰する. 〈烛～〉灯心の燃えかす. 〈余～〉燃え残りの火. ② 火が燃えつきる.

[烬余] jìnyú 〔名〕(文) ① 燃え残り. ② 略奪の難に遭って残された物.

[赆](贐、賮)

jìn ① 会見するときに差し上げる宝物. 貢ぎ物. ② 餞別. 送別の贈り物. 〈～仪〉餞別. はなむけ. 贈り物.

[赆礼] jìnlǐ 〔名〕(白) 別れるときに贈る金銭. 餞別. 〈并越州太守所送～一两, 转送与杨老妈做脚步钱〉そして越州太守の贈った1'両'の餞別は楊ばあさんに御苦労賃として渡した;(«初拍·29»). 〈薛宜尉又摆酒席送行, 又送千金～〉薛宜尉は酒席を設けて送別の宴をもよおし、さらに千金の餞別を送った;(«古今·19»).

[赆行] jìnxíng 〔動〕(文) 餞別を渡して見送る.

[赆仪] jìnyí 〔名〕(書) ☞ [赆]②. 〈晁大舍要封五两药金, 三两～〉晁大舍は薬代として5'两'、はなむけとして3'两'包んだ;(«姻緣·4»). 〈也有赠赙金的, 也有馈～的〉香典を渡す者もいれば、餞別を渡す者もいた;(«古今·40»).

[𤇾]

jìn 燃えかす. ＝'烬'

[晋](晉、晋) jìn ① 進む. 前進する. 〈～级〉☞ 晋級. ② [名] 周代の国の名；現在の山西省および河北省の南部一帯. ③ [名] 山西省の別称. ④ [名] 司馬炎が建てた王朝；西暦265-420年. ⑤ [名] '后晋' 〔後晋〕. ⑥ [名] 姓.

[晋楚] Jìnchǔ [名] 複姓.
[晋封] jìnfēng [名] 清朝の制度で、子孫あるいは夫が官吏になることによって曾祖父母・祖父母および妻などに封典を与えること.
[晋级] jìn, jí [動] (書) ① 進級する. ② 昇級する.
[晋见] jìnjiàn [動] (書) 謁見する.
[晋接] jìnjiē [動] (書) 接待する. 〈他每日～贤人义士〉彼は毎日賢人や義士を接待する.
[晋京] jìnjīng [動] (書) 都に上る. 上京する.
[晋剧] jìnjù [名] 山西省の'蒲剧' '中路梆子' '北路梆子' '上党梆子' の併称. ＝'山西梆子'
[晋爵] jìnjué [動] (書) 爵の位にのぼる.
[晋升] jìnshēng (書) [動] (地位が)あがる. 〈他不但有能力, 而且工作积极, 很快地由科长～到局长〉彼は能力があるばかりでなく、仕事も積極的なので、すぐに課長から局長に昇進した. [名] 昇進. 〈军官的～〉将校の昇進.
[晋授] jìnshòu [名] 清朝の制度で、官吏が得る2回目以降の封典；本人が得られる封典は'晋授'と称し、曾祖父母・祖父母・父母および妻のうち、存命中の者が得られる封典は'晋封'と称し、故人に対する封典は'晋赠'と称する.
[晋衔] jìnxián [名] (軍) 進級.
[晋阳水急] Jìn yáng shuǐ jí [成] 敵の力が強大であること；春秋時代、晋の智伯が晋陽にこもった趙襄子を水攻めにしたことによる. 〈而虑～、台城火灾, …〉しかし水攻め、火攻めと攻撃してくる敵の力は強大で、…；（《蕩寇》）.
[晋谒] jìnyè ＝'晋见' 〈去～危老先生〉危老先生にお目通り願いに参上しよう；（《儒林・1》）. 〈备久慕高名, 两次～, 不遇空回, 惆怅何似！〉私(劉備)は久しくご高名をお慕いし、二度お目にかかりにまいりましたが、かなえられずにむなしく帰りますのは何とも残念でございます；（《三國・37》）.
[晋赠] jìnzèng [名] 清代の官吏制度で、故人に封典を与えること.
[晋职] jìn, zhí [動] (書) 職位をあげる.

[唫] jìn 口をつぐむ. ‖ yín ☞'吟'

[祲] jìn 不吉な気.

[搢](搢) jìn ① はさむ. さしはさむ. ②〔搢绅〕(jìnshēn) ＝'缙绅'

[瑨](瑨) jìn 美しい石.

[靳] jìn ① 惜しむ. 物惜しみする. ② [名] 姓.

[靳道] jìndào [名] (方) 粘り強さ. 根性. 忍耐力. ＝'筋道'
[靳固] jìngù [動] (書) 固く秘密にする. 惜しんで秘密にする.
[靳惜] jìnxī [動] (書) 別れを惜しむ.

[禁㊀] jìn ① 禁じる. 差し止める. 〈～赌〉賭博を禁止する. ② 禁；法律や習慣で差し止められている事. 〈犯～〉禁を犯す. 〈违～品〉禁制品. ③ 閉じ込める. 〈监～〉監禁する. ④ 宮中. 〈～中〉同上. 〈紫～城〉紫禁城；明清両朝の宮城. ⑤ 往来の自由を禁じられている所. 〈～地〉立入禁止地区. ⑥ まじない. 魔法. 呪術. 〈黄村潘妪善～〉黄村の潘ばあさんはまじないが上手だった；（《南史・陳顯傳》）. ⑦ [名] 姓. ‖ ㊁ jīn

[禁闭] jìnbì [名] 監禁. 禁足. 足止め. 拘引. 〈关～〉監禁処分にする. 〈坐～〉監禁処分を受ける. 〈受～〉足止めをくう. [～室] (軍) 営倉. [動] 禁固する. 閉じ込める. 足止めする. お蔵にする. 〈一百多万台彩色电视被他们～了起来〉百万台あまりのカラーテレビが彼らによって移動を禁じられた.
[禁兵] jìnbīng [名] 近衛兵. 〈卿可只今点起～, …〉そなたはいま近衛兵を起こし、…；（《三國・113》）.
[禁步] jìnbù [名] (旧) 婦女のスカートにつける金や玉の装飾物.
[禁娼] jìnchāng [名] 売春の禁止.
[禁城] jìnchéng [名] (書) ① 宮廷. 皇居. 〈有请官身, 辄敢～内杀命掠财！〉俸禄を戴いている役所勤めの身でありながら、大胆にも宮中で殺人・窃盗をやらかしたのか；（《警世・20》）. ② 宮廷の城壁.
[禁持] jìnchi [動] (白) ① いためつける. いじめる. 〈～父母, 冻饿妻儿〉父母をしいたげ、妻子を凍えさせ飢えさせる；（《元曲・魯齋郎・1》）. 〈～得飞虎心胆破, …〉いためつけられて(孫)飛虎は心胆もくだけんばかり、…；（《董西廂・2》）. ② まとわりつく. つきまとう. ☞ '禁持 jīnchí'
[禁挫] jìncuò (白) ＝'禁动'
[禁带] jìndài [名] (物) 禁止帯.
[禁得] jìnde [動] (白) 引き受けられる. 対応できる；'得'はまた'的'とも. 〈无人～他〉彼に対応できる者はいない；（《水滸・43》）. 〈能～几个人命耳？〉何人の命にかかわる事件を引きうけられるか；（《金瓶梅・43》）. ☞ '禁得 jīnde'

[禁地] jìndì [名] ☞ [字解] ⑤.
[禁动] jìndòng [動] (白) 移し動かす. 〈却使似蜻蜓撼铁树, 分毫也不能～〉まるでトンボが鉄柱を揺さぶるよう、びくともしない；（《西遊・3》）.
[禁断现象] jìnduàn xiànxiàng [連] (生) 禁断現象.
[禁遏] jìn'è [動] (書) 禁止する. 阻止する.
[禁伐] jìnfá [名] (林) 禁伐. [～林] 保安林. [～区] 禁伐区.
[禁方] jìnfāng [名] (中医) 秘伝の漢方薬の処方. 禁方. 〈我有～, 欲传与公〉私は秘密の薬の調合法をもっているが、それをあなたに教えたいと思う.
[禁宫] jìngōng [名] (書) 王宮. 宮廷. 皇居.
[禁鼓] jìngǔ [名] (旧) 警固の太鼓；夜間、外出禁止の時刻を知らせるために打つ太鼓. 〈早听得谯楼～, 却转初更〉もう物見やぐらの'禁鼓'の音が聞こえ、'初更'〔午後8時ごろ〕となった；（《水滸・56》）.
[禁锢] jìngù [動] ① (旧) 臣下の自由行動を禁止し長く登用しない. ② (旧) 支配者が自分たちに異を立てる人が政治に参加するのを許さない. 禁固する. (政敵を)監禁する. ③ 閉じ込める. 動きを封じる. 締め付ける. 〈～着人们的思想〉人々の思想を閉じ込めている. 〈～文字的发展〉文字の発展を阻む. 〈几百万辆小汽车被资本家～在仓库里〉なん百万台もの乗用車が資本家によってお蔵にされた. 〈它～着人们的头脑〉それは人々の頭の働きを封じていた. 〈古代那套制度～人们的手足, 阻碍社会的前进〉古代のその制度は人々の手足にかせをはめて、社会の前進を阻んだ. 〈把学生的思想～在礼教的囚笼中〉学生の思想を、礼教という牢獄に閉じ込める. ④ (文書・出版物などを)抑えて公にさせない. 発禁にする.
[禁鬼] jìnguǐ [動] (旧) 悪魔を防ぐ. 化け物もいやがって寄りつかない；巫術. 〈也须吃别人道我家怎地～〉うちはどうして悪魔が寄りつかないようにしているのかと人に言われるに決まっている；（《水滸・24》）.
[禁果] jìnguǒ [名] 禁断の木の実.
[禁害] jìnhài [動] (白) あしらう. 思うようにする. (人を)おもちゃにする、もてあそぶ. 〈你令正病才好些, 你又～他〉あなたの奥さんはやっと少しよくなったところなのに、あなたはまた奥さんにかってなことをして；（《金瓶梅・61》）. 〈又不敢把他～〉かといって彼を操る勇気がない；（《元曲・救風塵・1》）. 〈不良会把人～〉薄情にも私をもてあそぶとは；（《王西廂・4・1》）.
[禁河] jìnhé [動] (漁) 一定期間禁漁とする；(方). 〈限定一个短时期捕打, 过了时候就～〉一定の短い期間に限り捕獲して、この時期が過ぎれば禁漁とする.
[禁回] jìnhuí [動] (白) さえぎる. 阻む. 抵抗する.
[禁毁] jìnhuǐ [動] (発禁本などを)取り締まり焼却する.
[禁火] jìnhuǒ [動] 火を焚くのを禁止する. [～节] 寒食節のこと；この三日間は火を使って御飯を作ることを禁じた. ＝'寒食'
[禁忌] jìnjì [名] ① タブー. 忌み言葉. 禁忌. 〈旧时过年过节往往有许多～〉昔、正月や節気にはよくたくさんのタブーがあった. [百无～] 一つとして忌むところはない. まったく顧慮するところがない. ② (医) 禁忌. [～病] 禁忌徴候のある病気. [～症] 禁忌症状. [動] 食べ合わせをひかえる. 〈～生冷油腻〉(この漢方薬を飲むと)冷たい生の食べ物や油っこいものは禁物である.
[禁建地区] jìnjiàn dìqū [連] 政府が法律によって画定して、また建設することを禁止する命令を公布した区域を指す.
[禁节儿] jìnjiér [名] (方) 秘訣. こつ. うまい方法.
[禁戒] jìnjiè [動] ① (嗜好を)断つ. ② (飲食を)断つ. ③ (肉食を)断つ. ④ 命令して禁じる. (しないよう)戒める.
[禁酒] jìnjiǔ [名] 禁酒. [動] 禁酒する.
[禁绝(了)] jìnjué(le) [動] 禁絶する. 禁じられ跡を絶つ. 〈赌博～了〉賭博は禁止され跡を絶った.
[禁军] jìnjūn [名] 禁衛軍. 近衛兵. 〈八十万～教头王进〉80万近衛兵の武芸師範王進；（《水滸・2》）.
[禁例] jìnlì [名] 禁止条例. 禁例. 法度.
[禁了] jìnliǎo [動] (白) 妖術によって金縛りにされたようになる. 〈慌了手脚, ～爬不动〉あわてふためき、金縛りにあったかのようになって動くに動けない；（《古今・38》）.
[禁猎] jìnliè [動] 猟を禁じる. 禁猟にする. [～期] [～季节] 禁猟期. [～区] 禁猟区. 保護区. [～域] 禁猟区.
[禁林] jìnlín [名] (書) ① 天子の御苑にある樹林. 〈莺语～春〉ウグイスが鳴いて天子の御苑に春が来たことを知らせる；（王涯《思君恩》詩）. ② 旧時の翰林院の異称. 〈备位～〉翰林院で官位に就いている.
[禁令] jìnlìng [名] 禁令. 法度. 〈违犯～〉法度を犯す. 〈发出～〉禁令を発する. 〈解除～〉禁令を解く. [～标志] (交) 禁止標識.
[禁旅] jìnlǚ [名] 禁軍；昔、都や宮廷を守った軍隊. 〈南顿王宗为～官, 典管籥〉南頓王宗が禁軍の長官となり、宮城の門のかぎをつかさどった；（《小説》）.
[禁律] jìnlǜ [名] (書) 禁令.
[禁脔] jìnluán [名] (喩) 貴ぶべきもの；独占し人に与えないもののたとえ. [視为～] [成] 他人に手を触れさせない貴重なものと見なす. [～客] 婿.

[禁卖] jìnmài〔動〕発売を禁止する.

[禁门] jìnmén〔名〕㊧宮門.〈出入～不问〉宮門の出入りにもとがめられることがなかった;(《長恨》).

[禁陌] jìnmò〔名〕㊧宮城と都の市街.

[禁牌] jìnpái〔名〕㊥獄吏・看守に対する尊称.

[禁区] jìnqū〔名〕①禁区.立入禁止地帯;自然保護区など.②聖域;比喩ひゆとして用いる.③中医 鍼灸しんきゅうを施してはいけないとされている所.禁鍼穴.禁灸穴.④㊑制限区域;バスケットボール.⑤㊑禁示きんし区域.

[禁衢] jìnqú〔名〕㊧皇城の通り.〈唐僖宗时,有儒士于祐,晚步～间〉唐の僖宗皇帝の時、于祐という儒者が夕方おそく皇城の通りを歩いていた;(《流紅》).

[禁圈] jìnquān〔名〕㊑レストレーニング・サークル;バスケットボール.

[禁声] jìnshēng〔動〕㊥声を出すのを禁ずる;多く命令する場合に用いる.黙れ.〈别要说嘴,与我～〉ほらを吹かずに黙っていてもらおう;(《金瓶梅・82》).〈～,你这小贱人!〉黙れ、このろくでなしめ;(《元曲・竇娥冤・4》).

[禁省] jìnshěng〔名〕㊧皇帝の居所.＝'禁中'

[禁食] jìnshí〔名〕断食.絶食.ある一定の期間食事をとらないこと;宗教家は多くこれを戒律として守る.〔動〕病人に節食(食養生)をさせる.[～疗法]断食療法.

[禁售] jìnshòu〔動〕発売禁止にする.〔名〕発売禁止.[～书刊]発禁本.

[禁书] jìnshū〔名〕禁書;刊行と閲読を禁止された書籍.〈有的还是香花的书籍,统统扔到库房里锁起来,宣布为～呢〉ある本はやはりすばらしい書籍なのに、すべて倉庫の中に放り込んでかぎをかけ、禁書だと決めつけているんです.

[禁锁] jìnsuǒ〔動〕禁錮きんこする.閉じ込める.

[禁闼] jìntà〔名〕㊧＝'禁中';'闼'は'门'の意.〈央掌书房的长随使了一个'～近臣'的图书〉書斎係のしもべに頼んで「禁闥きんたつ近臣」という印を押してもらった;(《姻緣・5》).

[禁体诗] jìntǐshī〔名〕㊛使ってはいけない字をいくつか規定し、それに従ってつくられた詩.

[禁条] jìntiáo〔名〕禁止条例.禁例.

[禁粜闭籴] jìntiào bìdí〔連〕米穀の買い入れ発売を禁止する;(《二拍・1》).

[禁庭] jìntíng〔名〕㊧皇帝の居所.宮中.宮廷.〈植素知董卓为人,面善心狠,一人～,必生祸患〉わたくし(盧植)は平素から董卓の人となりを知っていますが、善人づらして腹黒く、一たび宮中に入ったら、必ず災いが生じましょう;(《三國・3》).〈今出～,来居吾舍〉いま、宮中から出て、私の家に来ています;(《流紅》).

[禁屠] jìntú㊧〔動〕屠畜を禁止する.(家畜を)殺すことを禁止する.〈祈雨不应,乃徙市～〉雨の降ることを祈っても霊験がないので、市を移転して家畜を殺すことを禁止する.〔名〕肉類の販売禁止日.

[禁土] jìntǔ〔名〕地面を掘るのを禁ずる日.〈只因目下～,暂且停于后院〉ただ当面土葬は禁止されているので、しばらく裏庭においた;(《三俠・25》).

[禁网] jìnwǎng＝'禁罔'〔名〕㊧禁令・法令を犯した者が罪せられることを、魚が網に触れて捕らえられるのに例えていう.〈中兴初,～尚阔〉'中兴'〔後漢の光武帝〕の初期、法令はまだ厳しくなかった.

[禁卫] jìnwèi㊧〔動〕首都や王宮を警護する.〔名〕近衛兵.近衛師団.[～队][～军]同上.＝'羽林军'

[禁物] jìnwù〔名〕①禁止されたもの.禁制品.②㊥宮殿にだけある品物.〈将方天定宫中一应～,尽皆毁坏〉方天定の宮殿の中のすべての品物を壊してしまった;(《水滸・116》).

[禁穴] jìnxué〔名〕中医 禁穴;鍼はりを打ってはいけないとされているつぼ.

[禁压] jìnyā〔動〕㊧取り締まる.抑える.〈～不住自己的悲伤〉自分の悲しみを抑えきれない.

[禁押] jìnyā〔動〕拘禁する.〔名〕拘禁.☞'禁押 jīnyā'

[禁烟] jìnyān〔名〕①禁煙.[～车]禁煙車.②アヘン吸飲の禁止.[～考核处]アヘンの専売機関.③㊧＝'禁火'

[禁药] jìnyào〔名〕①政府機関によって製造・調剤・輸入・輸出・販売・陳列を禁止された有害薬品.②許可をえずに輸入した薬.

[禁夜] jìnyè〔動〕夜間の外出を禁止する.〔名〕夜間外出禁止令.

[禁掖] jìnyè〔名〕㊧宮中.御所.〈因念御沟水出～,此宫中美人所作也〉そこで御溝の水は宮城の中から流れてくるのだから、これはきっと後宮の美人が作ったものに違いないと考えた;(《流紅》).

[禁役] jìnyì〔名〕懲役7年以上の刑の下った者に対して兵役につくことを禁止すること.

[禁抑] jìnyì〔動〕㊧抑えつける.コントロールする.＝'抑制'〈她虽然努力～,还是流露出不安的神情〉彼女は努力して抑えようとするが、やはり不安な表情は隠せなかった.

[禁渔] jìnyú〔名〕禁漁.[～区]禁漁区.

[禁欲] jìnyù〔動〕禁欲する.肉欲を抑える.〈～惩忿〉肉欲を禁止して怒りをしずめる.〔名〕禁欲.[～主义]禁欲主義.アセティシズム.[～者]禁欲主義者.

[禁御] jìnyù〔動〕㊧止め防ぐ.阻止する.〈传说倭寇一路放火杀人,官军不能～〉聞くところによりますと、倭寇わこうは道中ずっと放火・殺人をおこなっており、官軍は防ぐことができないそうです;(《古今・18》).

[禁园] jìnyuán〔名〕禁園.皇室の庭園.〈湖上水,流绕～中〉湖の水は宮廷のお庭の中まで流れてくる;(《海山・上》).

[禁苑] jìnyuàn〔名〕禁苑きんえん.皇室のお庭.〈瑞烟浮～,正绛阙春回〉おめでたい煙が禁苑に漂い、まさに宮城に春が訪れた;(《古今・4》).

[禁院] jìnyuàn〔名〕宮殿.宮中.〈正因白玉堂闹了开封府之后,这些日子并无动静,不想他却来在～来了〉白玉堂が開封府を騒がしてから、このところまったく何の騒ぎもなかったが、やつはお上の行在所あんざいしょにやってきていた;(《三俠・41》).

[禁约] jìnyuē〔動〕㊥取り締まる.拘束する.監禁する.禁止する.〈～得丫头辈,…〉小間使たちを取り締まり、…;(《紅樓夢・58》).〈将两个儿子～在衙中,不许他外出游荡〉二人の息子を役所の中に閉じこめて、外に遊びに出ることを許さなかった;(《古今・21》).〈那里～得住?〉どうしてとめられようか;(《水滸・4》).

[禁运] jìnyùn〔動〕①運搬を禁じる.②輸出入を禁止する.禁輸する.〈～黄金〉金の輸出入を禁じる.〔名〕①禁輸.輸出入の禁止.〈放宽～〉禁輸を緩和する.〈采取～措施〉禁輸措置をとる.[～货物]禁輸品.[～品类]禁輸品目.[～物资]禁輸物資.②(貨物の)輸送禁止,積込禁止.③(船舶の)出港禁止.入港禁止.

[禁长哥] jìnzhǎnggē〔名〕㊥看守長に対する敬称.

[禁止] jìnzhǐ〔動〕禁止する;掲示にもよく用いられる;動詞を直接客語にとれる.[～超车!]追い越し禁止.[～车辆通行!]車両通行禁止.[～电路]㊑禁止回路.[～动作]㊑禁止行為.[～发言!]発言禁止.[～回路]㊑抑止回路.[～货物]㊑禁制品.密輸品.[～门]㊑抑止ゲート.[～攀折花木!]花や木を折るな.[～入内!]内に入るべからず.立入り禁止.[～摄影!]撮影禁止.[～停车!]駐車禁止.停車禁止.[～通行!]通行禁止.[～用钩!]手かぎ無用.[～张贴!]張り紙を禁ずる.[～招贴,违者罚款!]張り紙禁止,違反者は罰金.[～照相!]撮影禁止.[厂房重地,～吸烟!]工場の重要地につき禁煙.

[禁制] jìnzhì〔動〕①禁制する.[～品]禁制品.②抑えつける.＝'抑制'〈她～不住内心的感情,哇的一声哭起来了〉彼女は内なる感情を抑えきれず、わあっと泣き始めた.

[禁治] jìnzhì＝'禁约'〈甚么官司敢来禁打鱼鲜,便是活阎王也～不得〉どの役所だって漁を禁止することができるもんか、閻魔えんまの生まれ代りだって禁止はできない;(《水滸・15》).

[禁治产] jìnzhìchǎn〔名〕㊑禁治産.

[禁中] jìnzhōng〔名〕㊧内裏だいり.宮中.〈那李遐周是一个有道术的,开元年间,玄宗召入～〉かの李遐周は道術をよくする者で、開元年間、玄宗の宮中へ召されます;(《初拍・7》).

[禁咒] jìnzhòu〔動〕(避ける)まじないをする.〔名〕①まじない.魔法.呪術じゅじゅつ.〈吴越有～之法,甚有明验〉呉や越にはとても効き目のある魔法がある.②禁止するのろいの言葉.〈这一声不约而同的叫唤,像～似的立刻奏效〉この期せずしてあがった叫びは、呪文のようにすぐ効き目を現した.

[禁住] jìnzhù〔動〕㊥禁止する.とどめる.〈小女迎儿又吃妇人～,…〉娘の迎児も女から止められているので、…;(《金瓶梅・5》).

[禁转] jìnzhuàn〔動〕㊥ぐるぐる回る.

[禁子] jìnzi〔名〕㊥牢獄ろうごくの看守.獄卒.＝'禁卒'〈我跟着小孩走进里面去,正碰见一个～押了杨梦痴出来〉私が子どもについて中へ入っていくと、一人の看守が楊夢痴を引き連れてくるのにばったりと出会った.〈先要买好～,…〉まず牢番をまるめこみ、…;(《照世盃・4》).〈～每人二十两,上下打点停当〉獄吏にはそれぞれ20'两'、上の者から下の者までうまく手はずを打った;(《警世・24》).〈～将王庆扛抬入牢去了〉獄卒は王慶をかついで牢へおしこめた;(《水滸・102》).

[禁足] jìnzú〔動〕㊧外出を禁止する.〈～十年〉10年間外出を禁止する.

[禁卒] jìnzú〔名〕㊧(刑務所の)看守.＝'卒子'〈涕泣谋于～〉涙ながら獄吏にお願いする.〈史耀全听了老～先入之言,心上早有了底子〉史耀全は老看守が先にした話を聞いて、心ではもう考えが決まっていた;(《官場・28》).

[禁阻] jìnzǔ〔動〕禁止する.阻止する.

[禁坐] jìnzuò〔名〕㊧王座.〈光武数引公卿郎将,列～〉光武帝はしばしば公卿や郎将を率いて、王座にすわった;(《後漢書・循吏傳》).

[僸㊀]

jìn 古代の音楽の名.→㊁ yǐn

[噤]

jìn ①口をつぐむ.〈～口〉☞〔語彙〕.〈～声〉☞〔語彙〕.〈奂大惊,口～不能言〉(晋)奐は大いに驚いて声も出ない;(《三國・119》).②寒さでおこる身震い.〈寒～〉身震い.③〔動〕寒さのために震える.〈他～了一下〉彼はちょっと身震いした.

[噤闭] jìnbì〔名〕中医 咀嚼そしゃく筋痙攣けいれん.

[噤口] jìn,kǒu〔動〕㊥口をつぐむ.〈三人～不敢再问,连忙还了酒

钱〉三人は口をつぐみ、もうそれ以上尋ねることもなく、あわてて酒代を支払いました；(《警世·30》). 〈噤了口, 望后扑地便倒〉何も言わずに後ろにひっくり返った；(《水滸·27》).

〔噤口风〕jìnkǒufēng〔名〕口を開けたまま言葉が出ない病気.

〔噤口痢〕jìnkǒulì〔名〕中医 噤口痢疾；痢疾で食欲のなくなる、あるいは嘔吐して食べることができなくなる症状.

〔噤娄〕jìnlóu〔名〕虫 ムクロジ.

〔噤若寒蝉〕jìn ruò hán chán〔成〕晩秋の寒くなったころのセミが鳴かないように口をつぐんでものを言わない；(《後漢書·杜密傳》). 〈他坐在那里～, 一声不言语〉彼はそこに座って押し黙ったままひとことも言わない.

〔噤呻〕jìnshēn〔動〕① 書 驚いて震える. ② 方 寒くて震える；河北. 〈听到这里, 江涛身上不断的打起～〉ここまで聞くと、江濤の体はしきりに震えはじめた.

〔噤声〕jìnshēng〔動〕① 押し黙る. 黙り込む. ② 旧 声を出すのを禁ずる. 黙れ. ＝'禁声'

〔噤齘〕jìnxiè〔動〕書 怒って歯ぎしりする. 〈举刀将下者三, ～良久乃止〉刀をふりあげ三たび切り殺そうと思って、長い間歯ぎしりをしていたがやがておさまった；(《北史·彭樂傳》).

［搢］ jìn〔動〕方 力でおさえつける；四. 〈～鹧鸪〉(·zhègū) 機を見て、人から財物を取る.

［缙］(縉) jìn ① 赤色の帛. ② [缙绅]☞ 語素.

〔缙绅〕jìnshēn〔名〕旧 ① 官吏. 官歴のある人. 清代の世襲官吏；昔、官吏は大帯を結び笏を帯にさしはさんでいたところから. ＝'搢绅' 〈又有不肖～, 见人家是争财的事, 容易相帮〉また不肖の前官吏がおり、他人の財産争いと見れば気安く世話をした；(《二拍·10》). 〔～录〕 1) 官吏の職務·氏名などを記録した名簿. 2) 名士録. 紳士録. 〔～子弟〕役人の家の息子. 例〈我是个～〉僕だってれっきとした名士の息子です；(《古今·10》). ② 高級官吏の着用する装束を指した. ③ 職員録. 役人の名簿の一種. 〈问店主人借～看查, 有两个相厚的年伯〉店の主人から役人名簿を借りて調べますと、親しかった二人の先輩がいました；(《警世·17》). ④ 地方の紳士.

［晋］(瑨) jìn 古代の国名. ＝'晋'

［墐㊀］ jìn 接近する. 間近になる. 目前に迫る. 切迫する. // ㊁ qín

［墐］ jìn ① 泥でふさぐ. 〈～户〉(·hù) 泥で門や窓の穴·すきまを塗りふさぐ. ② 埋める. 埋没させる；'殣'に通じる.

［觐］ jìn旧 jǐn ①(君主に) 拝謁する. 〈～见〉(·jiàn) 同上. 〈又不令生来～〉また生が会いにくるのをやめさせた；(《南柯》). ②(聖地を) 参拝する.

［殣］ jìn ① 埋める. 埋没させる. 埋葬する. 〈路见坏冢露棺, 驻輦～之〉道の途中に壊れた塚やむきだしになったひつぎを見かければ、かならず乗り物を止めてそれを埋める；(《魏書·高祖紀》). ② 餓死する. 飢える. 飢え死に. 行き倒れ. 〈道～相望〉行き倒れがたくさんいる；(《國語·楚語·下》).

［濅］ jìn ① ＝'浸' ② 次第に. ＝'渐' ③ 地名用字. 〔濅县〕(Jìnxiàn) 古代の県名；現在の河南省.

［㱈］ jìn 〔㱈齘〕(jìnxiè)〔形〕旧 歯をくいしばって怒るさま. ＝'噤械', '噤齘'

JING ㄐㄧㄥ

［巠］(巠) jīng 水脈.

［京］ jīng ① みやこ. 首都. 〈～城〉首都の旧称. ②〔名〕'北京'の略. 〈～广铁路〉北京·広州間の鉄道. ③ 昔、一千万を指した. ④〔名〕キン族；中国の少数民族の一つ. ☞付表 ⑤ 大きい. 〈内外隆盛, 莫之与～〉一門の隆盛ぶりはくらべようもないほど大いなるものであった；(《李娃》). ⑥〔数〕ギガ；10億倍の意. ⑦〔名〕姓.

〔京八寸〕jīngbācùn〔名〕方 長さが約8'寸'のきせるの名；清朝末に北京で流行した短いきせる；天津 など. 〈在怀里掏出一杆～, 装上兰花烟, 自己抽着了〉ふところからきせるを取り出すと、ランの香りのするきざみたばこをつめ、自分で吸いつけた；(《官場·24》).

〔京白〕jīngbái〔名〕① 京劇の中の北京語のせりふ. ② 北京の口語.

〔京白梨〕jīngbáilí〔名〕植 ナシの一種. ジンバイリー；北京近郊で産する二十世紀ナシに似たナシ. 果皮は黄緑色、皮が厚く、やや小さい. 青味がかった細かい斑点があるが、熟すると白色に近くなる. ＝'北京白梨'

〔京榜〕jīngbǎng〔名〕旧 比較的高級な掲示用の紙. 〈只见来旺媳妇拿了对牌来领取呈文～纸札, …〉来旺の女房が割り符をもって'呈文'〔廉価で硬質の紙で、公文書や帳簿に用いた〕と'京榜'を受け取りにきて、…；(《紅樓夢·14》).

〔京报〕jīngbào〔名〕① 清代、北京報房で発行された、宮廷の録事、皇帝が下す詔勅および上奏文などを記載した新聞；漢や唐の'邸报'に類似する. 〈看见～哓的了不得, …〉'京报'をごらんになってびっくり仰天し、…；(《紅樓夢·100》). ② 北京からほかの省へ送られたしらせ·消息. 〔～人〕都からの知らせ(官吏の昇任·試験の合格など)を地方に行って本人に知らせる人.

〔京菜〕jīngcài〔名〕(中国) 北方風味の料理.

〔京仓〕jīngcāng〔名〕① 昔、北京における、穀物を貯蔵する倉庫；清代には13の倉庫があり、朝陽門の内外に分けて建てられていた. ② コメ·アワを蓄える大きな倉庫. 〈发～, 散禁财〉穀物を放出し、宮中の財物を配る.

〔京曹〕jīngcáo〔名〕都の中央政府の官吏.

〔京察〕jīngchá〔名〕明制で6年おき(巳、亥の年)に行われた官吏の勤務評定；都で職にある者を対象とした. 清制では3年おきの実施に改められた. ある一定の規準を設けて行われ、成績によって賞罰が加えられた.

〔京朝〕jīngcháo〔名〕書 朝廷.

〔京城〕jīngchéng〔名〕旧 一般には歴代の国都をいう. ＝'京都' 〈～处处结白花, 风吹热泪洒〉国都は白い花を結び悲しみに包まれ、風の中で人々はみな涙を流している.

〔京齿儿〕jīngchǐr〔名〕方 北京語；北京の発音と語彙；北京. 〈他一口～说得挺流利〉彼の北京語はとても流暢だ.

〔京葱〕jīngcōng〔名〕植 ナガネギ.

〔京大戟〕jīngdàjǐ〔名〕植 タカトウダイ.

〔京邸〕jīngdǐ〔名〕旧 官員の首都における住宅. 〈把这封家书一节, 顷刻间遍传～〉この家からの手紙の一節は、またたくまに都住まいの人々の間に広まった；(《京本·15》).

〔京调儿〕jīngdiàor〔名〕① 北京で行われる芝居·雑曲. 〈唱～〉同上を演じる. ②＝'京腔②'

〔京冬菜〕jīngdōngcài〔名〕植 ハカラシナ.

〔京都〕jīngdū〔名〕首都；歴史上の国都をいう. 〈楚国的～建在郢〉楚の国都は郢に建てられた. 〔～声〕都の調子. 例〈铮铮然有～〉琵琶の音は錚々然と澄んだ音で(この田舎に似合わない)都の調子である；(白居易《琵琶行》詩).

〔京二胡〕jīng'èrhú〔名〕胡弓の一種；弦楽器、'二胡'と形は同じで、やや小さい. 琴胴には蛇の皮をはり、6角あるいは8角. '嗡子 wēngzi'ともいう.

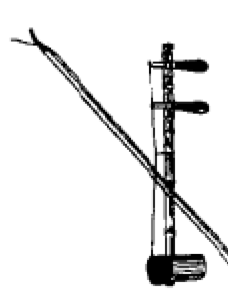
〔京府〕jīngfǔ〔名〕書 ① 京畿. 国都とその付近. 〈～浩穰〉京畿には人が多い. ② 都. 〈季昶久任～〉(辞) 季昶は長い間都でつとめた.

〔京官〕jīngguān〔名〕① 旧 中央勤めの官吏；'外官'に対し. 〈城里最大的人物是王举人, 既是举人公, 又作过～〉町でいちばん偉い人物は王挙人で、挙人であるうえに北京で役人をしたこともある. 〔～外任〕都の役人と地方官. ② 北京の役所.

〔京观〕jīngguān〔名〕書 武功を示すために敵の死体を積んだ上に土をかぶせて造った塚. ＝'京丘' 〈君盍筑武军, 而收晋师, 以为～？〉国君はどうして武功を表彰するために軍営を築き、晋の軍隊の死体をあつめて、塚を造らないのですか；(《左傳·宣公十二年》).

〔京国〕jīngguó〔名〕書 首都.

〔京胡〕jīnghú〔名〕胡弓の一種；形は'二胡'に似てそれよりも小さく胴の部分にタケを用いてある. 音は高い. 主として京劇の伴奏に用いる.



京胡

〔京花〕jīnghuā〔名〕① 絹製の造花；女性の髪飾り用. ＝'绢花' ② 牡丹の異称. 〈且将银烛照～〉しばし明るく光るともしびで牡丹を照らそうとする；(范成大《清明日牡丹會》詩).

〔京花子〕jīnghuāzi〔名〕方 正業のない人；外省の人が北京の貧民をいう語.

〔京华〕jīnghuá〔名〕書 都. 〈冠盖满～〉花の都には今をときめく人々が満ちあふれている；(杜甫《夢李白》詩). 〔～恶少〕旧時、北京や河北地区の金持ちの非行子弟.

〔京话〕jīnghuà〔名〕北京語；北京方言. 北京官話.

〔京货〕jīnghuò〔名〕北京の産物.

〔京畿〕jīngjī〔名〕書 国都とその付近. 〈～尽放今年税〉都と都の近郊一帯は、今年の税金はすっかり免除とのこと；(白居易《杜陵叟》詩).

〔京酱〕jīngjiàng〔名〕ブドウ色. 濃いアズキ色.

〔京郊〕jīngjiāo〔名〕略 北京の郊外地区. ＝'北京郊区'

〔京解之才〕jīng jiě zhī cái〔成〕挙人·進士になれる才能·能力；挙人のことを一般には'解元'とも'发解'とも称し、挙人は都(京城)で行われる会試·殿試に合格すれば進士となる；(《醒世·7》).

〔京津〕jīng-jīn〔名〕略 北京と天津.

〔京剧〕jīngjù〔名〕京劇；現代中国における全国的な主要伝統演劇の一つ；調子は'西皮''二黄'を主とし、'胡琴''锣鼓'などを伴奏に用いる. 19世紀初期に北京で発達し今日まで継承される. 〔～脸谱〕京劇の俳優のくまどり. 〔～演员〕京劇俳優.

〔京控〕jīngkòng〔動〕旧 地方官では処理できない冤罪を民衆が京城(都)に上って刑部·都察院などへ訴える. 中央に上訴する. 〈就是～, 也不要紧〉たとえ中央に上訴してもかまわない；(《官場·5》).

〔京口地界〕jīngkǒu dìjiè〔連〕旧 都の近郊. 〈在～五更天已被截路人打闷棍打死了〉都の近くで明け方ごろ、追いはぎに突如襲われて落

命しました；(《紅樓夢·69》).
[京梨] jīnglí〔名〕植 ナシカズオ.
[京僚子] jīngliáozi〔名〕方 都の役人；北京.〈一口～腔子〉役人言葉.
[京炉] jīnglú〔名〕菓子製造用北京式かま.
[京锣] jīngluó〔名〕どらの一種；形は小さく．音は高い．京劇の伴奏に用いられる.
[京洛] jīngluò〔名〕書 洛陽の別名．喩 都．〈～骚然〉都がさわがしくなった.
[京芒草] jīngmángcǎo〔名〕植 ハネガヤ.
[京门子] jīngménzi〔名〕白 北京の付近．北京周辺．〈又把围着～的名胜逛了几处〉そして北京周辺の名勝を数か所見物して回った.
[京派] jīngpài〔名〕京劇の流派の一つ；北京風の演技を代表とする；‘海派’に対して.
[京片子] jīngpiànzi〔名〕方 ① 北京語；俗，又白．② 北京人；北京人はみな唇がよく動くのをいう；北京.
[京平] jīngpíng〔名〕旧 北京一帯の度量衡.
[京腔] jīngqiāng〔名〕① 旧 北京語．〈撇～〉北京語をひけらかす．〈其实到京才两年，他也是撇着～的〉実は北京に来てやっと二年にしかならない彼の方も北京語をひけらかしていた．② 北京なまり．北京語の調子.
[京丘] jīngqiū ＝‘京观’
[京缺] jīngquē〔名〕都の官．〈此来后补～，…〉この上京の後、都の官に補せられ、…；(《紅樓夢·16》).
[京阙] jīngquè〔名〕書 首都．都；王宮を指すこともある．〈却反外檄大臣，临犯～〉ところがかえって外より大臣を呼びよせて都を侵させる；(《三國·2》)．〈我浮黃河去～〉わたしは舟を黄河に浮かべて都をはなれた；(李白《梁園吟》詩).
[京师] jīngshī〔名〕書 首都；一般に歴史上の首都をいうときしか用いない．〈韩非来到～咸阳，看到了秦国的一派兴旺景象〉韓非は国都の咸陽にきて、秦の栄えているさまを目にした．〈我们不辞辛苦，奔至～，指望伸冤报恨〉わたしどもは苦労をいとわず都にやってきて、冤罪を晴らそうと思っていた；(《三俠·9》).
[京室] jīngshì〔名〕書 王室．皇室．〈思媚周姜，～之妇〉皇室の貴婦人である周姜を思い愛する；(《詩經·大雅·思齊》).
[京堂] jīngtáng〔名〕① 昔の都の官のやや位の高い人の称；多くは各官署の長官．〈路楷纪功，陞迁三级，俟～缺推用〉路楷は功績により、三階級昇進、中央官吏の欠員をまって推挙登用する；(《古今·40》)．② 清中葉以後、肩書のみに用いられた官職；‘三品～’‘四品～’のごとく用いた.
[京外] jīngwài〔名〕都の近郷近在.
[京西稻] jīngxīdào〔名〕北京西郊玉泉山の泉水で灌漑した田でとれるコメ.
[京戏] jīngxì〔名〕京劇；俗語．＝‘京剧’〈听～〉京劇を見る．〈看～〉同上．〈接着他也放声唱起～来〉続いて彼も声をあげて京劇をうたいだした．[～迷]京劇の熱烈なファン.
[京县] jīngxiàn〔名〕旧時、国都のある県．たとえば‘大兴县’‘宛平县’
[京绣] jīngxiù〔名〕北京製の刺しゅう.
[京靴] jīngxuē〔名〕都で作った上等の靴.
[京样] jīngyàng〔形〕北京風(の)．北京式(の)；不常.
[京邑] jīngyì〔名〕書 都．〈则洞庭之与～，不足为异也〉洞庭湖と都とは何の違ったところもありません；(《柳毅》)．〈警官居～〉たとえばあなたが都にいるとき；(韓愈《瀧吏》詩).
[京音] jīngyīn〔名〕① 北京音．②＝‘京腔②’
[京尹] jīngyǐn〔名〕書 首都の長官．〈于是里胥告于贼曹，贼曹闻于～〉そこで里の役人は警官に知らせ、警官は都の長官に上申した；(《李娃》).
[京油子] jīngyóuzi ＝‘京尤子’〔名〕方 旧 貶 北京っ子；ずるいやつ·口達者という語気をもつ．世間ずれしている人；東北．〈他是～，没人与他交往〉彼は口の上手な都会の子だから、付き合う人がいない．〈崔掌柜是个无学而有术老～〉崔のだんなは学問はないが策を持っているずるいやつだ.
[京员] jīngyuán〔名〕書 都詰めの役人.
[京韵大鼓] jīngyùn dàgǔ〔連〕‘大鼓(儿)②’の一種；北京に起こり、北方の各地に広まる.
[京债] jīngzhài〔名〕地方から来た役人が赴任にあたり都で借りた高利の借金．〈那些放～的人每日不离门缠绕〉都での借金を取り立てにくる人が連日門を離れずつきまとった；(《姻緣·1》).
[京兆] jīngzhào〔名〕書 ① 都．首都．〈祖居长安～人也〉先祖代々、首都長安の人である；(《元曲·竇娥冤·1》)．②＝‘京兆尹’〈～宜得望实〉京兆尹は名望と才学が備わらねばならない；(《語林》).
[京兆尹] jīngzhàoyǐn〔名〕旧時、‘京兆①’の長官を指した.
[京职] jīngzhí〔名〕書 首都在勤の職.
[京纸铺] jīngzhǐpù〔名〕方 紙を売る商店；ふつうの紙、たとえば裁断していない大きな白紙、模様つきの壁紙、窓用の紙などを扱う；北京.
[京秩] jīngzhì〔名〕書 京官．都の役人．〈本署院任～时，…〉本官が都に在任中は、…；(《官場·20》).
[京族] Jīngzú〔名〕① ☞〔字解〕④．② ベトナム民主共和国で人口の最も多い民族.

[荆] jīng ①(～子)*〔名〕植 イバラ；昔、イバラのつるで刑具を作った．〈负～请罪〉人に謝罪すること．〈他好像拔开缠住他身子的～藤脱身出来了〉彼はまるで彼の体をしばりつけていたイバラのつるを切って脱け出て来たかのようであった．②〔名〕‘楚国’の別称．③〔名〕姓.
[荆笆] jīngbā〔名〕イバラの枝で編んだ平板状のもの；まがきにしたり家の屋根をふくのに用いる.
[荆钗布裙] jīng chāi bù qún〔成〕イバラの枝をかんざしにし、木綿で服を作る；婦女の服装の質素なこと．〈若得嫁一小民，～，啜菽饮水，亦是良人家媳妇〉もし貧しい人にでも嫁ぐことができましたら、服は粗末で生活は苦しくとも、りっぱな人妻でございます；(《古今·17》).
[荆柴] jīngchái〔名〕書 柴門．貧乏人の住む所．貧しい家．あばらや．＝‘荆扉’〈妇卧守～〉婦人があばらやの留守番する.
[荆楚] Jīngchǔ〔名〕春秋戦国時代の楚の国；荆州にあったので‘荆楚’という．〈奋伐～〉奮い立って楚国を討伐する.
[荆川纸] jīngchuānzhǐ〔名〕竹紙；タケの繊維で造り、薄くて透明.
[荆扉] jīngfēi〔名〕書 草ぶきの家.
[荆妇] jīngfù〔名〕書 夫が自分の妻をいう．＝‘荆室’，‘荆房’，‘荆人’，‘荆妻’〈丁宁语～〉妻によく言いつける．〈不认得～〉女房とは知らなんだ；(《水滸·7》).
[荆棘] jīngjí〔名〕植 イバラ；広く山野に叢生する、とげをもった灌木．〈时时被～绊住了她们的长统袜〉しょっちゅう彼女らのストッキングにイバラがからみついた．[～丛里]〔成〕乱臣の家のたとえ．悪い環境のたとえ．例〈～难容凤〉悪い環境の中では優れたりっぱな人物は居づらい；(孔尚任《桃花扇·聽碑》)．[～丛生]〔成〕非常な困難に陥る．困難が押し寄せる．[～地] 1) イバラに覆われた場所．2)(イノシシなどの逃げこむ)イバラのやぶ．[～满眼]〔成〕どこに行っても行く先々で邪魔されること．[～铜驼]〔成〕宮殿や苑囿の荒廃したたとえ．例〈～卧鹿场〉昔、栄えていた宮殿が、今は廃墟と化してシカが伏すところとなる；(錢惟善《故宮春望》詩)．[～载途]〔成〕イバラの茂った道．例〈此去道路艰险，～，要多加小心！〉これから道が険しくイバラの道なので、十分用心しなさい.
[荆芥] jīngjiè〔名〕① 植 ケイガイ．イヌハッカ；シソ科．② 中薬 荊芥．ケイガイアリタソウの全草、または花穂；発汗·上血薬.
[荆蛮] Jīngmán〔名〕昔の楚·越地方；‘零陵’‘桂阳’‘长沙’‘武陵’など荊州の四郡．〈远身适～〉身を遠ざけて南方の荊蛮に行く.
[荆璞] jīngpú〔名〕書 宝玉；のち美質なもののたとえ.
[荆妻] jīngqī〔名〕書 自分の妻の謙称．〈～亦别无生育〉家内にもそのほかに子どもは出来ません；(《警世·5》)．〈等在下探问～消息，就便访问尊夫〉私が家内の消息を探り当てた上で、ついでにご主人を捜してあげよう；(《京本·16》).
[荆人] jīngrén ＝‘荆妇’
[荆三棱] jīngsānléng〔名〕植 ウキヤガラ.
[荆山玉损] Jīng shān yù sǔn〔成〕美人の死あるいは不幸を例える．また美人が身をけがされることを例える．美人が侮辱を受けること；荊山は湖北省南部にあり、春秋時代、楚人の卞和が玉を得たと伝えられる.
[荆山之玉] Jīng shān zhī yù〔成〕荊山に産出する玉石．喩 優れた物や人物のたとえ；卞和が荊山で璞を得た物語に基づく．〈家家自谓抱～〉だれでも自分は優れた人材だと思っている；(曹植《與楊德祖書》).
[荆室] jīngshì ＝‘荆妇’
[荆舒是惩] Jīng shū shì chéng〔成〕道理にくらい未開民は武力でうち懲らすべし；‘荆舒’はえびすのこと；(《詩經·魯頌·閟宮》).
[荆天棘地] jīng tiān jí dì〔成〕① 荒れ果てた自然のさま．② 荒廃した世の中のたとえ．③ 困難が重なり、障害がたいへん多いことの形容．〈在我们的石榴湖畔，聚集了许许多多从～里挺拔出来的云杉〉私たちの石榴湖畔には、多くの困難からぬきんでてきた‘云杉’〔優れた人材のたとえ〕が集まっていた．④ 自由がない苦境に立たされている形容．〈我失去自由，处于～之中〉私は自由を失い、苦境に立たされている.
[荆条] jīngtiáo〔名〕① イバラの枝；材料や細工用としての．〈编～筐〉イバラかごを編む．[～筐子]イバラの枝で編んだかご．[～囤]イバラの枝で編んだむしろ状のもので、穀物を囲んでおく保存法、またその場所．② 植 ムクゲ．クサニンジンボク．＝‘木槿’
[荆榛] jīngzhēn〔名〕群生する低木．雑木林．〈～塞路〉雑木林が道をふさぐ．〈古寺荒凉，～满目〉古寺は荒れはて、あたり一面雑木林と化している.
[荆子] jīngzi〔名〕白 イバラで作った刑杖．〈拿起把～来〉イバラの刑杖を振り上げた；(《清平·簡貼》).

[泾](涇) jīng ①[泾水](Jīngshuǐ)〔名〕川の名；甘粛に発し、陝西に流入し、渭河(水)と合流する．涇河．②[泾县](Jīngxiàn)〔名〕地名；安徽省．③〔名〕姓.
[泾清渭浊] Jīng qīng Wèi zhuó〔成〕涇水は澄み渭水は濁っている.

J

(喩)是非善悪の区別がはっきりしている.

〔泾渭〕jīngwèi〔名〕涇河と渭河.［～不分］〔成〕けじめをはっきりつけない.けじめがついていない.是非善悪をはっきりと区別しない；(《詩經·邶風·谷風》). 例〈他们两个人的观点是完全对立,你不要～,搞调和折衷〉彼ら二人の見方はまったく対立しているので,あなたは妥協して足して２で割るような,いいかげんなごまかしをしてはならない.［～分明］〔成〕涇河は水が澄んでおり,渭河は水が濁っているが,涇河の水が渭河に流れ込んでも清濁が入りまじらない.(喩)二つのことがはっきり異なっていることのたとえ.善悪良否のはっきりしていることのたとえ；(《古今·10》). 例〈'粤剧''越剧'字面上～,但念起来同音同调,就不好区分了〉「粤劇」と「越劇」は字の上でははっきりと区別されているが,読むとまったく同音同声調で区別がつきにくい.［～难分］〔成〕(善悪などの)識別がつきにくいことをいう；(《十二樓·合影樓》).

［茎］（莖） jīng ①〔名〕くき.〈地上～〉地上茎.〈地下～〉地下茎.〈～秆〉(-gǎn)イネ·ムギの茎.〈～衣〉☞〔語彙〕.〈～椰菜〉☞〔語彙〕. ②〔量〕(ひげなどの)細長い形のものを数える.〈数～小草〉数本の小さな草.〈数～白发〉数本の白髪. ③〔名〕〔中医〕陰茎を指す. ④〔名〕姓.

〔茎垂〕jīngchuí〔名〕〔中医〕男子の陰茎と睾丸.

〔茎尖〕jīngjiān〔名〕(植)茎頂.

〔茎椰菜〕jīngyēcài〔名〕(植)メハナヤサイ.

〔茎叶〕jīngyè〔名〕(根菜などの)茎と葉.

〔茎衣〕jīngyī〔名〕(植)野菜のはかま.

〔茎用芥菜〕jīngyòng jiècài〔連〕(植)カラシナ.

〔茎用莴苣〕jīngyòng wōju〔連〕(植)ケイヨウチシャ.

［旌］ jīng ①昔の羽根飾りのついた旗.また普通の旗も指す. ②表彰する.〈以千金赠之,～其巧也〉千金を贈ってその巧みさを褒めたたえた；(《迷樓》).

〔旌表〕jīngbiǎo＝'旌表家门'〔動〕(書)'牌坊'を建てたり扁額を掛けたりして礼教を守った人を表彰する.〈点一官媪,伴送他到家,另自差人～〉老女官を名指しして,家まで送らせ,別に人を出して表彰します；(《初拍·19》).〈为具其事上～,乃得免死〉その事情を説明して表彰することを上申してくれたので,死罪を免れることができた；(《小娥》).〈使验有实,～门闾〉人を遣わし調べたところ事実だったので,のぼりを立てて一家を表彰した；(《朝野僉載·3》).

〔旌别〕jīngbié〔動〕(書)見分ける.識別する.〈～淑慝〉善悪を見分ける.

〔旌车〕jīngchē〔名〕(書)昔,賢士を招くときに用いた旌帛と蒲車をいう.尊敬を表すのに用いる車.〈以企～之招矣〉'旌车'で招かれることを希望する；(《後漢書·左周黄傳論》).

〔旌幢〕jīngchuáng〔名〕(書)旌旗.旗.〈荷～〉旗をになう；(《二拍·37》).

〔旌德〕jīngdé〔動〕(書)人格的に優れ,国に対して功績のある者を表彰する.

〔旌繁〕jīngfán〔名〕(書)旗とウマの飾り.車馬の飾り.〈其可以称～乎？〉それは車馬の飾りとつりあうでしょうか.

〔旌麾〕jīnghuī〔名〕(書)軍旗；軍隊も指す.［～南指］軍旗が南を指す；軍隊が南に向かう.

〔旌奖〕jīngjiǎng〔動〕(書)表彰する.褒賞する.

〔旌节〕jīngjié〔名〕(書)①旗と旗じるし；唐代·宋代の節度使の儀式用の武器.〈仙童二人,手持～,到李白面前〉仙童が二人,手に旗じるしを持って李白の前へやってきた；(《警世·9》).［～旗］表彰された者に与えられた旗.＝'旌旗' ②昔,使者が持ってゆく,タケで作った割り符.〈道路用～〉使者として遠くに行くときに割り符を使う.

〔旌节花〕jīngjiéhuā〔名〕(植)キブシ.

〔旌美〕jīngměi〔動〕(書)表彰する.〈故作传以～之〉それゆえに伝を作って表彰することにした；(《小娥》).

〔旌门〕jīngmén〔名〕(書)①旗を立てて作った門.〈为帷宫设～〉幕を張って作った宮室と旗を立てて作った門を設ける. ②善行のあった人を表彰するために国家が扁額を授けて門の上にかかげたり,'牌坊'を門前に建てたりすること.〈～之式,旧最繁重,至五代始改从简易〉'旌门'の形式は昔は非常に繁雑で,五代になって初めて簡略化された；(趙翼《陔餘叢考》).

〔旌铭〕jīngmíng〔名〕(書)出棺のとき,死者の姓名·官位などを示した旗.〈表以～之仪〉'旌铭'の儀式で顕彰する；(《後漢書·趙咨傳》).

〔旌旗〕jīngqí〔名〕(書)色さまざまな旗.各種の旗.〈～招展〉五色の旗がはためく.［～蔽空］〔成〕軍隊の旗が空をおおうほどたくさんあること.陣容の盛んなたとえ. 例〈舳舻千里,～〉多くの船が前後相連なり,旗が天をおおうように並びたっている.［～所指］〔成〕軍隊の旗の指し示すところ.すなわち攻撃の目標.

〔旌赏〕jīngshǎng〔動〕(書)褒賞する.

〔旌夏〕jīngxià〔名〕(書)舞うときに使う大きな旗.〈舞师题以～〉先頭にいる人が大きい旗を持って自分たちのグループの行列をはっきりと示している；(《左傳·襄公10年》).

〔旌姓〕jīngxìng〔動〕(書)扁額や'牌坊'などで人を表彰する.

〔旌恤〕jīngxù〔動〕(書)死者の功徳を表彰して,その遺族を撫恤する.

〔旌旃〕jīngzhān〔名〕(書)軍旗と差し物.〈心魂逐～〉心は軍旗と差し物を追いかける；(李白《古風》詩).

［旍］ jīng＝'旌①'〈栾大有方术,尝于殿前树～数百枚〉欒大は方術を身につけており,かつて殿前に数百本の旗を立てた；(《漢武故事》).

［猄］ jīng (動)シカの一種.〈黄～〉同上.

［惊］（驚） jīng ①〔動〕(ラバやウマが)驚いて走り出す.〈马～了〉ウマが驚いてあばれた.〈～了车〉車のウマなどがあばれる. ②〔動〕驚く.〈受～〉びっくりする.〈我～得发生战栗了〉私は驚いておののき震えた. ③〔動〕驚かす.〈打草～蛇〉草を打ってヘビを驚かす.(喩)行動が不注意で相手に感づかれる. ④〔動〕(方)(磁器·玉器などが)震動で傷つく；〔北京〕.〈小碗儿～了一道璺儿〉小さなお碗はショックでひびが一筋入った.

〔惊懊〕jīng'ào〔動〕(書)驚き悩む.

〔惊怖〕jīngbù〔形〕(書)驚き恐れている.〈猴子的眼睛～地望着卖艺人〉サルの目はびくびくしながらサルつかいを見ている.〔動〕驚きこわがる.〈汝休～,此乃太上老君也〉驚き恐れるでない,こちらにおわすは太上老君なるぞ；(《古今·13》).［～万分］非常に驚き恐れるさま.

〔惊诧〕jīngchà〔動〕(書)驚きいぶかる.驚きあやしむ.〈他的突然出现使大家～不置〉彼が突然現れたことはみんなをしきりに驚きあやしませた.〈她忽然换了～的语调说：你哭过！什么事情？〉彼女は突然驚いた口調で,あなた,泣いたの,どうかなさったのと言った.〈令人一见十分～〉人は見るととても驚く.〈李甲与孙富及两船之人,无不～〉李甲と孫富および二隻の船の人はみな驚きいぶかった；(《警世·32》).

〔惊诧诧(的)〕jīngchàchà(de)〔形〕(方)驚いて大声で叫ぶさま；〔四川〕.〈～叫嚷着到了门边〉大声で叫びながら門のところまできた.

〔惊颤〕jīngchàn〔動〕(書)恐れおののく.怖くて震える.［～不已］しきりに恐れおののく.

〔惊吵〕jīngchǎo (方)＝'搅扰'〈～侬勒〉お邪魔してすみません；〔呉〕.

〔惊车〕jīng, chē〔動〕車を引いている動物が驚いてあばれる.〈他被～的牲口轧伤过腰〉彼は引いていた車のウマがあばれて車に腰をひかれてけがをしたことがある.

〔惊尘〕jīngchén〔名〕(書)ぱっとあがるほこり.〈～蔽天〉激しく舞い上がる土ぼこりが空を覆った.

〔惊怵〕jīngchù〔動〕(書)驚き恐れる.＝'惊恐','惊怖'

〔惊怛〕jīngdá〔動〕(書)驚き恐れる.胆をひやす.〈乡里～,恐虎入其家〉村人は驚き恐れ,トラがその家に入ってくるのを恐れた；(《齊諧記》).

〔惊呆(了)〕jīngdāi(le)〔動〕驚いてぼんやりする.あっけにとられる.驚かせて我を忘れさせる.〈所有的人都～了〉すべての人があっけにとられた.〈看见孩子摔得鼻青脸肿,他～了〉自分の子どもが転んで顔じゅう傷だらけなのを見て,彼は呆然とした.

〔惊倒〕jīngdǎo〔動〕(書)びっくり仰天する.ひどく驚く.〈忽然一鸣～人〉突然ひと鳴きしてひどく人を驚かせた.

〔惊悼〕jīngdào〔動〕(書)驚き恐れる.〈重归旧舍,诸弟子相见,～不已〉再びもとの道院に戻り,弟子たちが(二人を)みると驚き恐れるばかりであった；(《古今·13》).

〔惊动〕jīngdòng〔動〕①人を騒がす.〈娘睡了,别～她！〉お母さんは眠っています,騒いで起こさないように.〈这么点儿事用不着敲锣打鼓地～人〉これくらいのことをはやしたてて人を騒がせることはない.〈～了那有仁有义守孝在家的冯主事〉かの人の道を守って家で喪に服している馮主事を騒がせた；(《古今·40》). ②驚かす.行動がほかの人に影響し,驚かせたり騒がせたりする.〈被他～了〉彼に驚かされた. ③騒がせる.めんどうをかける；挨拶語.〈哎,没敢～亲友！这怎说的？〉あら,お騒がせしたくなかったものですから,まあ何と申し上げたらいいか.

〔惊愕〕jīng'è〔動〕(書)驚く.びっくりする.驚愕する.驚きあっけにとられる.〈他～了〉彼は驚きあっけにとられた.〈～间不见了〉あれよあれよという間に姿を消した.〈我～地看着他〉私はびっくりしてあっけにとられて彼を見つめていた.〈他～地站了好大工夫〉彼は驚いて長い間立っていた.〈他的一副～而带点傻气的样子留在我脑际〉彼の驚きあっけにとられ,ぽかんとしたようすは私の脳裏に残った.

〔惊风〕jīngfēng〔名〕①(医)ひきつけ.〈怕是～的光景〉ひきつけではないかと見受けました；(《紅樓夢·84》). ②強風.［～扯火］大声で騒ぎたてる.［～骇浪］〔成〕暴風と荒波；大きな困難·危険,大事件の例え. 例〈把一桩～的大案,办得来云过天空晴〉やっかいな大事件をきれいにさっぱり片づけた；(《兒女·11》).［～忽扯］［～活扯］［～火扯］(方)1)驚いてわめくようす；〔四川〕. 例〈芝麻大点事就～的〉わずかなことにも驚きわめくものだ. 2)ことさら大げさにわめく；〔四川〕.

〔惊疯〕jīngfēng〔動〕驚いて狂う.驚いて気がおかしくなる.〈那～的马拖着大车冲过来了〉その驚き狂ったウマが車を引きずって,まっ

しぐらにやって来た.

[惊服] jīngfú [動] ① (書) 不思議さに驚き敬服する. 驚き感心する. <剧团精湛的表演深为观众所～>劇団の迫真の演技は観衆に深い感銘を与える. ② 威圧される.

[惊弓之鸟] jīng gōng zhī niǎo = '惊弓鸟' [成] 弓の音に驚く鳥;びくびくしているもののたとえ. (転) 一度恐怖感をもつと落ち着かないものだ. 水鳥の羽音にも驚く. = '伤弓之鸟', '草木惊心'; (《晉書·王鑑傳》). <吓得如～, 四处逃散>驚いてクモの子を散らすように逃げた. <敌人一个个就像～似的>敵はみな弓の音に驚く鳥のようだ. <敌军节节败退, 到处挨打, 已成～>敵軍は次々と敗退し、いたるところで攻撃され、ちょっとのことでもびくびくしている.

[惊怪] jīngguài [動] 驚き怪しむ. 不思議がる. いぶかる. <日食、月食是正常现象, 用不着～>日食·月食は普通の現象で、不思議がることはない. <人会～造物者怎么会想出这样一个丑陋的人形>造物主はどうしてこんなに醜い顔を作ったのかと人々は驚きいぶかるかもしれない.

[惊闺] jīngguī = '惊闺叶' [名] (旧) 糸·針·化粧品などを呼び売りする人のもつ楽器;太鼓とかね. <摇～>豆太鼓を鳴らす; (《金瓶梅·96》).

[惊骇] jīnghài [動] (書) 驚きおびえる. びっくり仰天する. <敌人听到我军的冲锋号声, 大为～, 都畏缩一团, 乖乖地投降了>敵は我が軍の突撃らっぱを聞くと、大いに恐れてしりごみをし、おとなしく投降した. <～地注视着他>驚きおびえる目で彼を見つめている. <他们先用一种不相信的口气来谈, 甚至用一种～的声调, 互相问询>彼らは初め信じられないといった口調で話していた、それから驚き恐れるといった調子で互いに尋ねあっていた. <细看相貌正是龙图之人, 心中不胜～>よくみると、その顔つきはまさにお上が描かれた絵の人でしたので、心中たいそう驚きかつ慌てました; (《三俠·6》). <王臣听说王福曾回家这话, 也甚～>王臣は王福が家に帰ったという話を聞き、またも驚き恐れてしまった; (《醒世·6》). [～交加]とても驚くさま. 例<她～>彼女はとても驚いた.

[惊喊] jīnghǎn [動] 驚いて大声をあげる. <我不由得～一声>私は思わず驚いて大声で叫んだ.

[惊汗] jīng, hàn [動] 驚いて冷や汗をかく. <惊了一身汗>驚いて体じゅう冷や汗をびっしょりかいた. <寤而～>驚いて目を覚ますと冷や汗をかいていた; (《北史·竇泰傳》).

[惊号] jīngháo = '惊叫'

[惊鸿] jīnghóng [名] (書) 驚いて飛び立つ鴻鵠. (転) 美人の体の軽くしなやかなさま. また美人のたとえ. <～一瞥>美人がちらりと見えたかと思うとすぐ見えなくなった. <翩若～>軽やかに翻る; (曹植《洛神賦》). <吹白玉笛, 作～舞, 一座光辉>白玉の笛を吹き、飛び立つ鴻のごとくしなやかに舞うと、座がはなやいだ; (《梅妃》).

[惊呼] jīnghū [動] びっくりして叫ぶ. = '惊叫' <齐声～>一斉に悲鳴をあげる. <她又掉头去看淑华, 不觉～起来>彼女はまた振り向いて淑華を見、思わずびっくりして叫んだ. [～呐喊] (方) 大声でわめきちらす; [四川]. 例<～, 捶胸顿脚>大声でわめきちらし、胸をたたきじたんだを踏む.

[惊呼呼(的)] jīnghūhū(de) [形] (方) 驚きのあまり大声をあげるさま; [四川]. <～地'啊呦'一声, 表示了她对来客的高兴>「まあ」といって彼女は来客への歓迎を表した.

[惊慌] jīnghuāng [動] 驚き慌てる. <他对杨之华的来信一点也不表示～>彼は楊之華から来た手紙に対して少しも驚き慌てなかった. [～失措]驚き慌ててどうしてよいかわからない. 例<只是～不知如何是好>驚いてただおろおろするばかりでどうしたらよいかわからない. 例<只吓得他张口结舌, ～>ただ驚きのあまりものも言えず、おろおろするばかりであった; (《三俠·29》). [～失色]驚き慌てて顔色がかわる. 例<葛寿一闻此言, 登时～>葛寿はその言葉を聞くと、さっと顔色がかわった; (《三俠·26》).

[惊惶] jīnghuáng [動] 驚き度を失う. 驚きうろたえる. (書) <'你快说! 什么事!' 觉民～地问>はやく言いなさい、何ですかと、覚民は驚きうろたえて尋ねた. <像这样惊惊惶惶, 唯恐散去, …>このようにびくびくし、ただひたすらちりぢりになるのを心配し、…. <远远的有些凶气, 暴云飞出, 渐觉～, 满身麻木, 神思不安>はるかかなたに凶悪な気がただよい、険しい雲がわき、しだいに驚き慌て、全身がこちこちになり気持ちが落ち着かない; (《西遊·85》). <患病数日, 家人～>幾日も病をわずらい伏せりましたので、家の者は驚きうろたえました; (《清平·風月相思》). [～不安]驚きうろたえる. 例<闹得全城居民～>この騒ぎで城内の住民は驚き落ち着かなくなった. [～失措]驚き慌てて度を失う. = '惊惶无措' ↔ '镇定如常'; (《北齊書·元暉業傳》). 例<遇到险情时, 应该沉着, 不要～>危機に遭遇したときは落ち着くべきで、慌ててどうしたらよいかわからなくなるようではいけない. [～失色]驚いて色を失う. 例<见他～说道, …>見ると彼が驚きのため顔色をかえ…と言いました; (《三俠·4》). [～无措] = '惊惶失措' [毫不～]少しも驚いたりうろたえたりしない.

[惊魂] jīnghún [名] びっくりしたときの気持ち. [～不定] [～未定] びっくりしてまだ気持ちがおさまらぬ. 驚いて気持ちが落ち着かない; (蘇軾《謝量移汝州表》). 例<忽然一阵枪声从村东头传来, ～, …>突然ぱんぱんと鉄砲の音が村の東端から伝わって来て、肝をつぶしていると、…. [～夺魄] [成] びっくり仰天する. たまげる. = '惊心动魄' [～甫定] [成] びっくり仰天して落ち着かない; (魏了翁《辭免召赴行在狀》).

[惊惑] jīnghuò [動] (書) 驚きまどう. 恐れまどう. うろたえる.

[惊急] jīngjí [動] 驚き慌てる. はっとする;突然のことで慌てふためく.

[惊急力] jīngjílì = '惊吉利', '惊急列', '惊急烈', '惊急里' [形] (白) 恐れているさま.

[惊悸] jīngjì [動] (書) 驚いて、胸がどきどきする. <他的声音与其说是喜悦, 勿宁说是～>彼の声は喜びというよりもむしろ驚きといえた. <～累息, 如临于谷>深い谷に臨むように驚き恐れて息をのんだ; (《後漢書·孝獻紀》).

[惊驾] jīngjià [動] (書) 皇帝を驚かす. <夜深了, 又不敢～>夜もふけているので、国王を驚かすことを恐れた; (《西遊·30》).

[惊搅] jīngjiǎo [動] 騒いで邪魔する. <我看他睡得正香, 便不再去～他>彼はぐっすり眠っていたので、もう騒いで彼を起こすようなことはしなかった.

[惊噭] jīngjiào [動] (書) 驚き叫ぶ. = '惊叫' <来辄～>来るたびに驚き叫ぶ; (《冥祥記》).

[惊叫] jīngjiào [動] 驚いて叫ぶ. 悲鳴をあげる. <他被爆炸声吓得～起来>彼は爆発音に驚き悲鳴をあげた. <好一会, 四婶这才～起来>だいぶ時をおいて、四嬸がはじめて驚いて叫び声をあげた; (《魯·彷·祝》).

[惊叫唤] jīngjiàohuàn [動] (方) 大声でわめく; [四川].

[惊沮] jīngjǔ [動] (書) 驚く. びっくりする. <婢果～, 腆然而奔>小間使は思ったとおり驚いて、恥ずかしそうにして逃げていった; (《鶯鶯》).

[惊惧] jīngjù [動] (書) 驚き恐れる. <敌军～, 纷纷逃窜>敵軍は驚き恐れ、次々と逃走した. <未庄人都用了～的眼光对他看>未荘の人はみな驚きと恐怖のまなざしで彼を見た. <但它并不～, 反而侧过头来用湿漉漉的鼻子嗅他的头, 用软乎乎的嘴唇擦他的脸>しかしそれは別に驚き恐れたりもせず、それどころか反対に頭を傾けてぬれた鼻で彼の頭のにおいをかぎ、やわらかい唇で彼の顔をさすった.

[惊遽] jīngjù [動] (書) 突然のことで慌てふためく. <～而起>はっとして立ち上がる.

[惊觉] jīngjué [動] ① びっくりして気がつく. はっと悟る. はっと我に帰る. <他看到自己心爱的学生, 猛地～过来>彼は愛する学生を見て、はっと我に帰った. <角哀在享堂中一梦～, 尽记其事>角哀は享堂で夢からさめると、そのことをすべて覚えていた; (《古今·7》). <不想～了刘官人, 起来喝道: …>意外にも劉だんなを驚かし目をさまさせてしまい、劉だんなは立ちあがって…と怒鳴った; (《京本·15》). ② いぶかしく思う. <觉新～地自语道>覚新はいぶかしげに独り言を言った.

[惊厥] jīngjué [名] ① (中医) ひきつけ;多く子どもの. ② (医) 子癇.

[惊厥(了)] jīngjué(le) [動] 驚きや恐怖のあまり気を失う. <小儿因～而死亡的事例是常见的>子どもがびっくりして死亡することはよく見かけることだ.

[惊恐] jīngkǒng [動] 驚き恐れる. <夜晚守卫大堤的情景是～的>堤防を守備する夜の情景は恐ろしいものだ. <但他忽然像看见了什么鬼怪一样, ～的把他抓紧>しかし彼は突然、何か妖怪でも見たかのように驚き恐れ、彼にしっかりとしがみついた. <举朝～, 东宫一班宫嫔宫属奏道>朝廷をあげて恐れおののき、皇太子づきの女官·宮官たちは奏上して言いました; (《古今·37》). [～失色]驚き恐れて青くなる. 例<慈禧太后听到英法联军从天津登陆时, ～>西太后は英仏連合軍が天津から上陸したと聞くと、驚きのあまり顔色を失った. [～万状] [成] 驚き恐れて醜態続出するさま. 非常に恐れ慌てること. また狼狽して度を失するさま. 例<枪声一响, 鹿群～, 四处逃散>鉄砲の音がばあんと鳴ると、シカの群れは慌てふためいて四方に散って逃げた. 例<当太平天国起义军逼近天京时, 清政府～, 拼命集结武装准备反扑>太平天国の蜂起軍が南京に迫ったとき、清朝政府は驚き慌てて、軍隊を集結して反撃の準備をした.

[惊浪] jīnglàng [名] 大きな波. 怒濤.

[惊雷] jīngléi [名] (人を驚かせるような)大きな雷の音;多く比喩的に用いる. <响～>びっくりするような大きな雷が鳴る.

[惊愣] jīnglèng [動] 驚いてぼんやりする. あっけにとられる. <人们～了片刻>人々は、しばしあっけにとられた. <拥动的人群, 顿时～地站住了>ひとかたまりになって動いていた人の群れは、にわかに驚きのあまり呆然として立ち止まった.

[惊犁] jīnglí [動] すきを引く家畜が驚いてあばれる. <他没使过大牲口, 担心骡子～>彼は大きな家畜を使ったことがないので、ラバがびっくりしてあばれるのを心配した.

[惊乱] jīngluàn [動] 驚き慌て混乱する. <敌军～, 四处逃窜>敵軍は慌てふためき、クモの子を散らすように逃げた.

[惊马] jīngmǎ [名] 驚きあばれだしたウマ. <拦住～>あばれウマを押さえ止める.

[惊梦] jīng, mèng [動] 夢から覚める.

[惊慕] jīngmù = '惊羡' <～的神色>驚きと羨望の表情.

J

〔惊怕〕 jīngpà 〔動〕驚く.びくびくする.〈大家要安定下来、不要～〉皆さん落ち着いてください、心配はいりません.〈且说马强担了一天～,到了晚间,见毫无动静,心里稍觉宽慰〉さて馬強は一日じゅうびくびくしどおしで,夜になっても少しも変わりがないので,心中やや安堵しました;(«三侠·76»).〔名〕驚き.

〔惊佩〕 jīngpèi 〔動〕驚き感心する.驚嘆する.〈他这种毅力实在令人～〉彼のこの気力にはだれもが舌を巻く.

〔惊奇〕 jīngqí 〔動〕①驚き不思議がる.驚きあやしむ.不思議さに驚く.〈他的进步实在叫人～〉彼の進歩にはまったく驚かされる.〈觉新起初还～地问道〉覚新は初め不思議そうに聞いた.②異なこととして珍しがる.びっくりする.〈感到非常～〉非常に珍しく感じた.

〔惊怯〕 jīngqiè 〔動〕驚きおびえる.〈每到天色黑下来的时候,她孑然独处,更是～〉空が暗くなるたびに,彼女は独りぼっちなので,ますますおびえた.

〔惊青〕 jīngqīng 〔動〕㊄慌てる;㊆.

〔惊阙〕 jīngquē 〔名〕㊩随意筋の強烈な収縮;よく中枢神経系統の障害を指す. =‘全身痉挛’

〔惊雀铃〕 jīngquèlíng 〔名〕鳴子.〈小麦将熟的时候,农民在麦田里装～来防止鸟雀啄食麦粒〉コムギが実るころ,農民はムギ畑に鳴子をつけ,鳥にムギをついばまれないようにする.

〔惊群〕 jīng, qún 〔動〕群れを成したラバやウマなどが驚いてあばれる.

〔惊扰〕 jīngrǎo 〔動〕騒がす.驚かす.迷惑をかける.意外なことに驚き騒ぐ.(人を)騒がせる.邪魔をする.〈～旁人〉人騒がせなことをする.〈失了火,～了四邻〉火事であたりを騒がせた.〈指战员为了不～市民,和衣睡在马路上〉指揮戦闘員は市民を騒がせないために,服を着たまま大通りで寝た.〔名〕騒ぎ.〈立刻那～也过去了〉すぐにその騒ぎも終わった.

〔惊人〕 jīngrén 〔形〕驚くべきである.驚異的である.すさまじい.目に余る.〈～的消息〉びっくりするようなニュース.〈～的成就〉驚くべき成果.〈空前～的事件〉空前のショッキングな事件.〈发挥～的干劲〉目覚ましい活躍ぶりを発揮する.〈以～的速度跑〉驚異的なスピードで走る.〈～的声音〉すさまじい声・音.〈最近铁路事故～〉最近の鉄道事故には目に余るものがある.〈具有～的才能的人〉驚異的な才能の持ち主.〈劳动生产率很低,浪费大得～〉労働生産性が低く,むだ遣いがびっくりするほど多い.〈小娘子艳丽～,…〉娘子は驚くほど美しいが,…;(«清平·藍橋記»).〔～之笔〕目をみはるような文章.㊙〈敢于故作～〉あえてことさらに人を驚かす書き方をする.〔～之举〕驚くべき行為.離れわざ.〔動〕驚かされる.びっくりする.目をみはらせる.

〔惊杀〕 jīngshā =‘惊煞’〔動〕㊐肝をつぶす;非常に驚くこと.〈险些～我两个!〉我々ふたりは危うく肝をつぶすところでした;(«三國·21»).

〔惊山神,动土地〕 jīng shānshén, dòng tǔdì 〔諺〕山神と土地神を驚かす.軍を興し大衆を動かす;勢いが盛んである; ‘惊’‘动’は‘惊动’、‘土地’は‘土地爷’‘土地佬儿’〔土地神〕をいう.

〔惊赏〕 jīngshǎng 〔動〕㊛驚き賞賛する.驚嘆する.〈很多人都～他的伟大成就〉多くの人がみな彼の偉大な業績に驚嘆した.

〔惊蛇打草〕 jīng shé dǎ cǎo 〔成〕☞〔字解〕③. =‘打草惊蛇’;(«水滸·18»).

〔惊蛇入草〕 jīng shé rù cǎo 〔成〕蛇を驚かすと蛇は草の中に逃げる;草書の筆勢に強さと速さがあること;(«宣和書譜·草書·7»).

〔惊神〕 jīngshén 〔動〕人の心を不安にさせる.いらいらさせる.〈说不出是个什么音调,听来又刺耳又～〉どんなリズムであったか表現できないが,聞いていると耳障りで神経がいらいらした.〔～泣鬼〕〔成〕鬼神をも泣かせる;悲惨なことのたとえ;(杜甫«贈李白»詩).㊙〈案情的凄惨真是～〉事件の悲惨さはひどく目を覆うばかりである.

〔惊师动众〕 jīng shī dòng zhòng 〔成〕(社会的地位のある人からない人まで)多くの人を驚かす,騒がせる. =‘兴师动众’〈这么一点事,一个人干就可以了,不要～的!〉こんなちょっとした事なら一人でやればよい,多くの人たちを驚かすことはない.〈又便宜,又不～的〉簡単ですし,多くの人を騒がせることはない;(«紅樓夢·45»).

〔惊世骇俗〕 jīng shì hài sú 〔成〕世の人をあっと驚かせる;(蘇洵«上韓樞密書»).〈他故意放言高论,想要～〉彼は故意に高論を放ち世の中の人を驚かそうと思っている.

〔惊悚〕 jīngsǒng =‘惊惧’

〔惊叹〕 jīngtàn 〔動〕驚嘆する.感嘆する.〈令人～〉あっと言わせる.〈夹杂着叫好和～〉喝采の声と驚嘆が混じりあっている.〔～号〕㊔=‘感叹号’(☞‘感叹’)〔～句〕㊔感嘆文.

〔惊堂木〕 jīngtángmù =‘惊堂’,‘惊堂板’〔名〕旧時,裁判官が座る机の上においた木片.警木;これで机をたたいて,罪人に警告したり,戒めたりした.〈拍～〉同上をたたく.〈包公入座,将～一拍,叫道:…〉包公は席について警木を打ち鳴らすや,怒鳴って…と言いました;(«三俠·5»).

〔惊涛〕 jīngtāo 〔名〕㊛高波.激しくうねる波.〔～恶浪〕〔成〕=‘惊涛骇浪’㊙〈在大动荡的～中,我把这些小船固定在一座珊瑚礁上了〉激しく揺れ動く大きな波の中で,私はこの小船をさんご礁の上に固定させた.〔～骇浪〕〔成〕逆巻く大波.荒れ狂う波.狂風怒濤;険悪な環境・遭遇,また世の大変事のたとえ;(王粲«浮淮賦»).↔‘风平浪静’,‘风止洪停’㊙〈小渔船在～中颠簸〉小さな漁船が大波の中で激しく揺れている.㊙〈有群众,我什么～也不怕〉大衆がついているから,どんな荒波でも恐れはしない.㊙〈这两个人在～的阶级斗争中,立场非常坚定〉この二人は激しい階級闘争の中で立場がとてもしっかりしている.㊙〈～的生活〉激動に満ちた生活.

〔惊啼〕 jīngtí 〔動〕驚き鳴く.〈有如鸡～的〉ニワトリが驚いて鳴くようなものである;(«魯·彷·弟»).

〔惊天动地〕 jīng tiān dòng dì 〔成〕天地を揺るがす.驚天動地;大音響・大事業のたとえ;(白居易«李白墓»詩).〈我们所作的事业是～前所未有的事业,因此必须付出很大的代价〉我々のやる事業は天地を揺り動かすような初めての事業であるから,大きな代価を支払わなければならない.〈如今趁此权衡未失,放完赈后,偏要各处访查访查,要作几件～之事〉今この権限を失わないうちに救済し終わってから,どうあっても各所を調査して,いくつか人々を驚かすような事をするつもりだ;(«三俠·15»).

〔惊湍〕 jīngtuān 〔名〕㊛流れの激しい川瀬.急流.〈～激岩阿〉早瀬の流れが岩に勢いよくあたっている;(潘岳«河陽縣作»詩).

〔惊纹儿〕 jīngwénr 〔名〕陶器にできた小さなひび.〈没破,顶多是有点～〉割れてないよ,せいぜい小さなひびくらいだ.

〔惊呜呐喊〕 jīngwū nà hǎn ㊄=‘惊呼呐喊’(☞‘惊呼’);〔四川〕.

〔惊悟〕 jīngwù 〔動〕㊛はっと気がつく.はっと悟る.はっと目覚める.〈她打了个寒战,才～到这屋里太冷〉彼女はぶるっと身震いして,はじめてこの部屋がたいへん寒いことに気がついた.〈忽若有物～者,即已失妻矣〉突然何ものかによって目を覚まされたようであったが,その時にはすでに妻はいなくなっていた;(«白猿»).

〔惊悉〕 jīngxī 〔動〕㊛㊕①驚きをもって知る.②人の死去を知る.凶報に接する.

〔惊喜〕 jīngxǐ 〔動〕驚喜する.〈～不已〉驚きと喜びがやまない.〈儿子如期回来了,更出于意外～的是,同时还真的有一个新媳妇回来了〉息子が期日どおり帰ってきたし,更に思いがけずびっくりしうれしかったことは,ほんとうに新妻をつれて帰ってきたことだった.〔～交加〕〔成〕驚きと喜びがこもごも至る.驚きと喜びが入りまじっている. =‘惊喜交并’,‘惊喜交集’㊙〈方才险些儿性命不保,此时忽然骨肉团圆,～〉今しがた生きるか死ぬかの瀬戸際だったのが,突然肉親に再会することができ,驚いたり喜んだりである;(«兒女·8»).

〔惊吓〕 jīngxià 〔動〕驚く.びっくりする.〈这是酒店诡诈,～那等客人,…〉これは酒店のぺてんで,そのようなお客をおどかし,…;(«水滸·21»).〔名〕驚き.恐れ.〈孩子受了～,哭起来了〉子どもはびっくりして泣き出した.

〔惊险〕 jīngxiǎn 〔形〕冒険的である.はらはらする.スリルがある.〔～读物〕スリラー読物.〔～片〕スリラー映画.〔～小说〕スリラー小説.冒険小説.〔名〕スリル.危険な出来事.〈自己的儿子没有被我们的军队拉去,儿媳也没受到～〉自分の息子は我々の軍隊に引っぱって行かれなかったし,嫁も恐ろしい目には遭わなかった.

〔惊羡〕 jīngxiàn 〔動〕㊛驚きうらやむ.非常にうらやむ.〈四面的观众都齐声鼓掌,～演员的绝技〉まわりの観衆はみな一斉に拍手をし,演技者の絶技に驚嘆した.

〔惊心〕 jīngxīn 〔動〕㊛(重大なことに遭い)心中驚く,ぎくっとする.〈～斗争〉驚くべき激しい闘争.〈感时花溅泪,恨别鸟～〉時世に心を痛めては花の姿にも涙を流し,別離を恨んでは鳥の声にも心を驚かす;(杜甫«春望»詩).〔～吊胆〕〔～掉胆〕〔成〕=‘惊心动魄㊙1)’〔～动魄〕〔成〕心を驚かし魂を揺さぶる;(鍾嶸«詩品·古詩»).㊙1)びくびくする.はらはらする.気が動転する.異常に驚いて気持ちが不安になる.㊙〈马戏团的表演真使我～〉サーカスの演技に本当にはらはらどきどきした.㊙〈讨债的人敲着门环,使人～〉借金取りが表門の鉄の輪をがちゃんがちゃんとたたいて,家の者をびくびくさせる.㊙〈只听贾环在外间屋子里更说出些～的话来〉賈環が‘外间’でまことに肝を冷やすようなことを口走りはじめました;(«紅樓夢·84»).2)人の心をうつ.人に大きな感動を与える.㊙〈这位老人常给孩子们讲～的革命故事〉この老人はいつも子どもたちに人の心をうつ革命の物語を語った.〔～落魄〕〔成〕たいそうびくびく緊張しているようす.㊙〈露出金煌煌,光闪闪,～的新刑〉きらきら,ぴかぴか輝き,人のどぎもを抜くような新式の刑具が現れた;(«三俠·15»).〔触目～〕〔成〕目に触れるものはみな心を驚かせる;(«花月痕·5»).

〔惊醒(了)〕 jīngxǐng(le) 〔動〕①驚いて目が覚める.〈突然从梦中～〉突然びっくりして夢から覚める.〈猛然～,方知十娘已死〉急に驚き目が覚めて,やっと十娘がすでに死んでいるのを知った;(«警世·32»).②驚かせて目を覚まさせる.〈别～了孩子!〉子どもを驚かせて起こしてはいけない.〈锣鼓声、鞭炮声把人们～了〉どらや太鼓と爆竹の音に人々は目を覚ました.〈正待要走,却～了那人,…〉ちょうど逃げようとしたら,物音でその人が目を覚まし,…;(«京本·15»).

〔惊醒〕 jīngxing 〔形〕眠りが浅くてすぐ目が覚める.眠りが浅い.〈他睡觉很～,有点儿响动都知道〉彼は眠りが浅く,ちょっとした物音

もみな知っている.

[惊讶] jīngyà 〔動〕驚きいぶかしく思う. 事の意外さに驚く. あきれる. <～到极点>まったくあきれかえる. <对他不负责任感到十分～>彼の無責任なのにはあきれかえる. <'皮带好吃吗?'小坡很～的问>ベルトはおいしいのかと、小坡はとても驚いたように尋ねた. <海内外对她的量刑也就一点不觉得～了>国の内外では、彼女に対する量刑にすらまったく驚かなかった. <玄微～道:…>玄微はいぶかしく思い…と言った;(«醒世・4»). <城内城外听得本寺两个禅师同日坐化, 各皆～>城壁の内外では寺の二人の禅師が同じ日に入寂したと聞いて、人それぞれ一様に驚きいぶかしがりました;(«清平・五戒禪師»).

[惊眼] jīngyǎn 〔形〕目を驚かす. <这幅画儿真～>この絵をみるとほんとうにはっとする.

[惊疑] jīngyí 〔動〕驚き疑う. はてなと疑う. 意外なことに驚き慌てる. (書) <觉新～地问道>覚新はいぶかしそうに尋ねた. <我正在～的时候, 我的哥哥来了>私がちょうど驚き疑っていたとき、兄がやって来た. <吾父有请, 慎勿～>父がお呼びしたのです、どうか変に思わないでください;(«古今・34»). [～不定]驚き疑って気持ちが落ち着かない. (例)<大家都～>みんな驚き怪しんで落ち着かない. [～不止]驚き怪しんですぐにはおさまらない;(«紅樓夢・32»). (例)<他们对于这个离奇的消息是否真实的都有些～>彼らはこの風変わりなニュースが本当であるかどうかしきりにいぶかしがった. (例)<八千岁一见吓得～>八千歳は見るとびっくりし、しきりにいぶかりました;(«三俠・1»).

[惊异] jīngyì 〔動〕驚きいぶかる. いぶかしく思う. びっくりする. <苏沛霖显出～的神情>蘇沛霖はあきらかにびっくりしたような表情をした. <文采听到这些话的时候, 很～>文采はその話をきいたとき、とても驚きいぶかった.

[惊乍] jīngzhà 〔動〕(白) 驚き大声をあげる.

[惊乍乍(的)] jīngzhàzhà(de) ＝'惊炸炸', '惊咋咋' 〔形〕(方) 驚き大声でわめくさま;〔四川〕.

[惊炸(了)] jīngzhà(le) 〔動〕たまげる. びっくり仰天する. 肝をつぶす;よく'～了肺'とする.

[惊张] jīngzhāng 〔形〕慌てふためく. あたふたする. (書) <何必这样～哟!>何もそんなに慌てることはなかろう. <陛下不须～>陛下、恐れ慌てることはありません;(«古今・37»). <莫要～了这几个和尚>このなん人かの坊主を驚かせてはいけない;(«西遊・25»).

[惊蛰] jīngzhé 〔名〕① 啓蟄;二十四節の一つ, 3月の5日、または6日、または7日. [～闻雷, 米似泥]〔諺〕早春に雷を聞くと、その年は豊作でコメの値段が泥のように安くなってしまう. ② 冬ごもりの虫が目を覚ましてはい出ること.

[惊怔] jīngzhèng 〔動〕(方) 驚きぼかんとする. ＝'惊愣'

[惊住(了)] jīngzhù(le) 〔動〕驚いて立ちどまる. 驚いてそこにくぎづけになる.

[惊抓抓(的)] jīngzhuāzhuā(de) (方)＝'惊乍乍(的)';〔四川〕.

[惊走] jīngzǒu 〔動〕(書) びっくりして逃げる. 驚いて走る. <惶怖～>驚き恐れて走る.

[惊嘬嘬(的)] jīngzuōzuō(de) 〔形〕(白) 怖がって身動きできぬさま. <那老者见了他相貌丑陋, 便也拧住口, ～的, 硬着胆, 喝了一声>老人は彼(悟空)の恐ろしげな面構えを見て、口をつぐみ、たじろいでいたが、勇を鼓し、大声で一喝した;(«西遊・67»).

[惊座] jīngzuò ＝'惊坐' 〔動〕(書) 発言が聴衆を驚かせ騒がせる. その場にいる人がみんな不思議に思う.

[菁]

jīng ① 草木の茂っているさま. (書) ② 華麗である. はでである. (書)

[菁华] jīnghuá 〔名〕(書) 精華.

[菁菁] jīngjīng 〔形〕(書) 草が青々と茂るさま. [～者莪]〔成〕キツネアザミが青々と茂る. (喩)優れた才能を育てるのを楽しむことのたとえ;(«詩經・小雅・菁菁者莪»).

[菁茅] jīngmáo 〔名〕(書) 香草の名. カヤの一種. <～之贡不至>貢ぎ物の'菁茅'がまだ届いていない.

[晶]

jīng ① 明るいさま. (書) <亮～～的>きらきら光っているさま. ② (鉱) 水晶. <水～>同上. <墨～>黒水晶. ③ 結晶体. <～体>☞〔語彙〕.

[晶胞] jīngbāo 〔名〕(化) 単位胞. 単位細胞.

[晶澈水玉霉] jīngchè shuǐyùméi 〔連〕(微) マグソカビ.

[晶簇] jīngcù 〔名〕(鉱) 結晶族.

[晶格] jīnggé 〔名〕(化) (物) 結晶格子. ラチス. パターン. [～参数]格子パラメータ. [～常数]ラチス定数. 格子常数. [～尺寸]格子の寸法. [～构造]格子構造. [～恢复]結晶回復. [～结点]格子点. [～结构]＝'晶格构造' [～空间]格子空間. [～面]格子面. [～迁移率]格子易動度. [～缺陷]格子欠陥.

[晶光] jīngguāng 〔形〕ぴかぴか光っている. (書) [～瓦亮]〔成〕同上. (例)<赵子曰先把头发梳的～>趙子曰はまず頭髪をぴかぴかに整えた. 〔名〕① 明るい光. <～耀眼>きらめく光が目にまぶしい. <是日, 日无～, 朔风乱吼>この日、太陽は暗く、北風が吹き荒れた;(«水滸・64»). ② (書) 顔つき. 見た目. ＝'神采'

[晶核数] jīnghéshù 〔名〕(機) 結晶核数.

[晶化] jīnghuà 〔動〕結晶する. 〔名〕(理) クリスタリゼーション.

[晶煌] jīnghuáng 〔形〕(書) 光り輝いているさま. <漆灯～, 照耀如昼>灯火が光り、明るく輝いて昼間のようであった;(«開河»).

[晶间裂纹] jīngjiān lièwén 〔連〕(機) 粒間割れ.

[晶洁] jīngjié 〔形〕(書) 透明で明るく純潔である. <～的玉石>透明で純粋な玉. <～的诗篇>光り輝く純潔な詩.

[晶界] jīngjiè 〔名〕(冶) 結晶粒界. クリスタル・バウンダリ. [～变化]結晶粒界移動. [～扩散]粒界拡界. [～破坏]結晶粒界破壊.

[晶晶] jīngjīng 〔形〕(書) きらきら光るさま. <日光～>日の光がきらきらと輝いている.

[晶类] jīnglèi 〔名〕(化) 晶族.

[晶粒] jīnglì 〔名〕(鉱) 結晶粒子. 結晶粒. グレーン. クリスタリット. [～密度]粒子密度. [～生长]粒の生長.

[晶粒鬼伞] jīnglìguǐsǎn 〔名〕(植) キララタケ.

[晶亮] jīngliàng 〔形〕きらきら輝いている. <火光仍然～～的>火の光はなおきらきら輝いている. <明朗的夜空中露出了～的星星>澄んだ夜空に明るい星が出た.

[晶面] jīngmiàn 〔名〕(化) 結晶面. [～距离]格子面間隔.

[晶明] jīngmíng 〔形〕① 光り輝いている. <草叶上闪动着～的露珠>葉にきらりと露がきらめいた. ②(夜がすっかり明けて)明るい. <乃至天明, 袭人睁眼一看, 只见天色～>夜明けになって、襲人が目をあけてみると、すっかり明るかった;(«紅樓夢・63»).

[晶盘] jīngpán 〔名〕(書) 月の異名.

[晶群] jīngqún 〔名〕(鉱) 結晶群. クリスタル・グループ.

[晶湿] jīngshī 〔動〕(書) びしょびしょにぬれる. ＝'精湿' <香菊的衣裳和头发全～, 像叫水浇过>香菊の服と髪の毛はびしょびしょにぬれて、水をかけたようだ.

[晶石] jīngshí 〔名〕(鉱) へげ石. スパー. 晶石.

[晶炭] jīngtàn 〔名〕(鉱) 立方体に結晶した炭素;隕石の中などに見られる.

[晶糖] jīngtáng 〔名〕結晶した砂糖.

[晶体] jīngtǐ 〔名〕(鉱) 結晶体. 結晶. クリスタロイド. [～倍频器] (機) クリスタル逓倍器. [～变频器] (機) 鉱石法. [～玻璃]デビトロセラミックス. 結晶化ガラス. クリスタル・ガラス. [～场论][～场理论]結晶場理論. [～传声器] (機) 結晶マイクロホン. [～点阵]＝'空间点阵'(☞'空间')[～二极管]クリスタル・ダイオード. [～分光仪] (機) 結晶分光計. [～分析] (機) 結晶解析. [～管]トランジスター. 半導体ダイオード. [一参数] (機) トランジスター定数. [一电算机]トランジスター・コンピューター. [一电压表] (機) トランジスター電圧計. [一放大器] (電) トランジスター・アンプ. [一示波器]トランジスター・オシロフグラフ. [一收音机]トランジスター・ラジオ. [一作用] (機) トランジスタンス. [～光学] (化) 結晶光学. [～光轴] (機) 結晶光軸. [～盒] (機) クリスタル・カートリッジ. [～恒温箱] (機) クリスタル・オーブン. [～话筒] (通) 圧電マイクロホン. [～化学] (機) 結晶化学. [～混频器] (機) クリスタル・ミキサー. [～计数器][～探测器]クリスタル計算管. 結晶計数器. [～检波器] (機) 鉱石検波器. [～结构]結晶構造. ＝'结晶体', '结晶' [～截割器] (機) クリスタル・カッター. [～控制]クリスタル・クラッチ. 水晶制御. クリスタル・コントロール. [～滤波器] (機) クリスタル・フィルター. [～脉泽] (機) クリスタル・メーザー. [～三极管]クリスタル・トリオード. [～生长]結晶生長. [～拾音器] (通) 圧電気ピック・アップ. [～收音机] (機) クリスタル・レシーバー. [～受话器] (機) クリスタル受話機. [～探示器] (機) クリスタル・プローブ. [～调谐器] (機) クリスタル・チューナー. [～谐振器] (機) 水晶共振子. [～扬声器] (機) クリスタル・スピーカー. [～振荡器] (交) 圧電気発振器. [～振子] (交) 圧電気振動子. [～钟] (機) 水晶時計. [～阻抗计] (機) 水晶インピーダンス測定器.

[晶形] jīngxíng 〔名〕(化) 結晶構造.

[晶须] jīngxū 〔名〕(機) 触針.

[晶穴] jīngxué 〔名〕(鉱) 岩石のまわりにできる結晶体にある小さい穴.

[晶莹] jīngyíng 〔形〕(書) 透明で明るい. きらきら光る. きらりと光る. <～的泪光>きらりと光る涙. <草上的露珠～发亮>草の露がきらきらと光っている. <罩上了一层～的玻璃似的东西>表面にはきらきら光るガラスのようなものが一層おおっていた. <见月光皎洁, 山色～, 万籁无声, 四围静寂>月光は皓々と照り、山の景色もきらきら輝き、何の音も聞こえず、あたりは静まりかえっています;(«三俠・51»). [～透彻]きらきら光り透き通っている. (例)<～的眼睛>輝きのある澄んだ目.

[晶荧] jīngyíng 〔形〕(書) 明るいさま. <～玲珑>明るくあざやかである;(白居易«三游洞序»).

[晶蛭石] jīngzhìshí 〔名〕(土) リベリーライト.

[晶质铀矿] jīngzhì yóukuàng 〔連〕(化) (鉱) 二酸化ウラン.

[晶种] jīngzhǒng 〔名〕ヌカ泡;ガラスの中の小さな気泡.

[晶轴] jīngzhóu 〔名〕(鉱) 結晶軸. クリスタル・アキシス.

[晶状体] jīngzhuàngtǐ 〔名〕(生) 水晶体.

[腈]

jīng ①〔名〕(化) シアン化合物. 青酸化合物. <～纶>(-lún) アクロン. <～纶毛线>アクリル毛糸. ② ニトリル. ポリアクリロニトリル. ③〔形〕(方) 肉の脂身が少ない. ＝'瘦' <～肉>同上の

肉. 赤身. 注 '精' とも書く.

[粳](秔、稉) jīng(又)gēng ① うるち. <~稻>(-dào) 1) 同上のイネ. 2) うるち米. <~米>(-mǐ) うるち米. <~谷奴>(-gǔnú) 農 イネこうじ病. ② [形] 方 ねばりけが少ない;閩. <米蛮~>コメにねばりけがとても少ない. ③ [形] 方 強情である;閩. <耐个人倍~得来>おまえという子はなんて強情なんだろう;(《海上花·23》).

[睛] jīng 眼球. 目の玉. ='眼珠儿' <目不转~>まじろぎもしない.

[睛光] jīngguāng [名] 書 眼光.

[睛球] jīngqiú [名] 眼球.

[鶄] jīng [䴔鶄](jiāojīng) [名] 古書に見える水鳥の名.

[经㊀](經) jīng ① [名] (織物の)たて糸. ワープ. <~纱>織物のたて糸. ② [名] 地 経線. <东~>東経. <西~>西経. ③ 経書. 思想行動の基準となる書物. ④ [名] 宗 お経. <佛~>仏教の経典. <圣~>聖書. ⑤ [動] 治める. 管理する. <~商>商売をする. ⑥ 普通の. 正常な. <不~之谈>荒唐無稽な話. ⑦ [動] (ある場所を)経過する. <二十七次列车~沈阳、丹东开往平壤>27号列車は瀋陽、丹東を経て平壌に行く. ⑧ [動] (ある経過や手続きを)経る;動詞·節を客語に伴う. <现金帐~核对无误>現金出納帳は照合したところ誤りがない. <~反复考虑, 决定暂缓处理>何度も考えた末、しばらく処理を延ばすことにした. <计划已~上级批准执行>計画はすでに上司の認可を経て実施された. <房间~他这么一收拾, 整齐多了>部屋は彼が片づけたので、ずっときれいになった. <~这玉大人极力的严拿, …>この玉大人が極力厳重調査した結果、…;(《老残·4》). ⑨ [動] (ある過程や事件を)経験する. <~风雨, 见世面>世の荒波に遭い、世間を知る. <我这一辈子可~了不少大事>私は一生涯のうち多くの大事を経験した. ⑩ [動] 耐える;ふつう'住' '起'と複合して用いられる. <~住了考验>試練に耐えた. <~不起考验>試練に耐えきれない. <温室里的花草, ~不住日晒雨淋>温室の草花は日にあたったり雨にぬれたりするとだめになる. ⑪ 動詞の前にきて、'曾'[かつて]、'已' [すでに]と複合し、動作が過去のことであり、しかも完了していることを示す. <曾~说过>かつて言ったことがある. <他已~是个很得力的干部了>彼はもうすでにたいへん腕利きの幹部となった. ⑫ [名] 中医 人体内の脈絡. ⑬ 月経. <停~>月経停止. ⑭ 方 方法. 手口. 手順. 流派;北京. <象棋跟围棋各有一~>将棋と囲碁はそれぞれやり方がある. <这两种把势不是一~>この2種類の武術は同じ流派ではない. ⑮ 方 くせ. 性格. <我看此人另有一道~, 挺古怪>私はこの人はほかの人とは変わったところがあって、とても変だと思う. <他跟别人是两~>あの人はほかの人とは変わっている. ⑯ [名] 姓. // ㊁ jìng ☞

[经呗] jīngbài [動] 書 経を読む; '呗'は読経の声. <若是佛弟子, 能~不?>仏教徒なら経を読むことができるか;(《靈鬼志》).

[经板(儿)] jīngbǎn(r) [名] 旧 経板. 板木に刻まれた経典;順序よく並べて変化のないこと、またしっかり記憶することに例える. <则怕贵人多忘, 你~儿印在心上!>お偉方は忘れっぽい、おまえはしっかりと心に刻んで覚えておけ;(《元曲·風光好·2》).

[经办] jīngbàn [動] (商品などを)取り扱う. <这件事是他一人~的>この件は彼一人の手によるものです. <此项货物非系敝公司所~>本貨物は弊社の取り扱いではありません. [~行(háng)]銀行の出先出張所取引銀行. [~人](商品などを)取り扱う人. 受託者.

[经邦] jīngbāng [動] 書 国を治める. <论道~>道を論じて国を治める. <吾观陛下, 文不能论道, 武不能~>私は陛下が文では道を論じえず、武では国を治めることができないとみています;(《三國·119》). [~济世] [成] 国を治め世を救う.

[经榜] jīngbǎng [名] 死者の法事を行うとき死者の一族·親戚·子孫などの職名を書いたもの;経文を並べるところに置く.

[经闭] jīngbì [名] 生 月経がとまる現象. 閉経. <妇人女子~不行, 其候有三>婦人や女の子の月経がとまる症状は3種類ある.

[经编] jīngbiān [名] 紡 縦メリヤス. 縦編. [~机]縦編機. 縦編メリヤス機.

[经布] jīngbù [動] 書 布を織る.

[经部] jīngbù [名] 四部書の第一部;例えば《隋書·経籍志》は易·書·詩·礼·楽·春秋·孝経·論語·五経総義·経緯·小学の十一類を経部に入れている. また'甲部'ともいう.

[经不得] jīngbudé [動] 耐えられない. <~辛苦>苦労に耐えられない. <简直~风霜>まったく風雪に耐えられない. <男子汉, 这么~事>大の男がこんな事に耐えられないとは.

[经不好念] jīng bù hǎo niàn [熟] 仕事が処理しにくく展開しにくいことを指す; '念经'はもと宗教の信者が経文を朗読もしくは暗唱すること. <明知现在基层的经最不好念, 为什么偏要下去呢?>いま末端組織の仕事がやりにくいことをはっきり知りながら、なぜわざわざ下りていこうとするのか.

[经不起] jīngbuqǐ [動] 耐えきれない. もたない. ='禁不起' ↔ '经得起' <~考验>☞ 字解 ⑩. <~风险>あらしに耐えられない;多く比喩として. <他的高粱就像他那个常常害病的女人, 又瘦又软弱, 连阵风也~似的>彼のコーリャンは病気ばかりしている彼の女房のように、やせて弱々しく風にも耐えられないようであった.

[经不住] jīngbuzhù [動] 耐えていられない. ↔ '经得住' <~考验>試練に耐えられない.

[经查] jīngchá [名] 牘 調査の結果. <~, 我方将学历证明用航空件发往贵方>調査の結果、私の方は学歴証明書を航空郵便で貴方に出しています.

[经产妇] jīngchǎnfù [名] 経産婦.

[经忏] jīngchàn [名] ① 仏教徒の経文. <日间教他些~>昼間は経を習わせた;(《紅樓夢·93》). ② 僧を呼んでの死者への供養. <我有一本孟子, 卖了替父亲做些~>私には《孟子》が一冊あります、売って父のために僧を呼び供養します;(《元曲·蝴蝶夢·3》).

[经常] jīngcháng [名] 平常. ふだん. 日常. [~伴侣]日常の伴侶. [~费]経常費. [~工作]ふだんの仕事. 日常の活動. [~化]経常化. [~开支]経常支出. [~啮合] 機 コンスタント·メッシュ. [~项目] 商 当座勘定. [~性]恒常的. 日常性. 日常的. [~业务]経常的業務. [~支付]経常性支払い. [副] いつも. 常に; '常常'より恒常的で、断続性がない. <大家最好~交换意见>みんなはしょっちゅう意見を交換することがいちばんだ. <目前备有存货, 今后并可~供应>現在ストックがあり、また今後も引き続き供給可能です. <房子是应该~打扫的>家は平常から掃除するべきだ.

[经厂本] jīngchǎngběn [名] 明代の'经厂' [印刷工場]の倉庫にある木版で印刷された本.

[经承] jīngchéng [名] 清代の各部院官署の官吏の総称. <只因他儿子苗恒义在太守衙门当~, 他便成封君了>あの方の息子の苗恒義が太守の役所で役人をやるようになって、あの方は御父君となられてしまいました;(《三俠·13》). [動] 上の人から言われたとおりやる.

[经程] jīngchéng [名] 書 酒を飲む器. 酒器. <仲父当饮一~>仲父(管仲)は酒を一杯飲まなくてはならない.

[经穿] jīngchuān [形] 丈夫である. ='禁穿' <这双皮鞋很~>この皮靴はたいへん丈夫だ.

[经幢] jīngchuáng [名] 書 仏の名や経文を刻んだ石柱;柱身は六角形、または円形. <游人飞鼠上~>観光客とムササビがお寺の柱にのぼる.

[经从] jīngcóng [介] 白 …から. …を通って. <车马~冰上扯过去>馬車は氷の上を通っていった;(《老殘二集·1》).

[经打] jīngdǎ [名] 略 経済取り締まり. ='打击经济犯罪'

[经担] jīngdàn [名] 白 かつげるようにまとめた仏像や経文などの法事用の道具類. <只见道人挑将~到来, 铺设坛场, 摆放佛像供器, 鼓钹钟磬, 香灯花烛>すると寺男が法事道具をかついできて、祭壇をしつらえ、仏像や御器·太鼓·'钹' [にようはち]·鐘·磬·灯籠·ろうそくなどを並べた;(《水滸·45》).

[经弹的斑鸠] jīng dàn de bānjiū [熟] 白 経験を積んだ人;特に世故にたけた女性をいう;(《二拍·21》).

[经得] jīngdé [動] 白 耐えられる. <怎~>どうして耐えられようか.

[经得起] jīngdeqǐ ☞ '经不起'

[经得住] jīngdezhù ☞ '经不住'

[经典] jīngdiǎn [名] ① 古典. 経書;伝統的に権威のある、あるいは権威のあった著作. <著于~>経典に書き表す. <那些就是革命的~>それらこそ革命の経典だ. <老爷的~、衣物, 如何湿了?>長老さまのお経やお着物はどうしてぬれてしまったのですか;(《西遊·99》). <这个长老博通~>この長老はひろく経典に通暁していた;(《京本·11》). [~释文]《経典釈文》:書名. [儒家~]儒家の経典. ② 広く各宗教の教義を述べる根本的著作をいう. ③ 著作に権威のあること. [~文献]経典的文献. [~著作]経典的著作;現在はマルクス·レーニン·毛沢東の著作などを指す. [~作家]経典的作家.

[经度] jīngdù [名] 地 経度.

[经多见广] jīng duō jiàn guǎng [成] 経験が豊かで見識が広い.

[经幡] jīngfān [名] 書 死者を祭る際にかける細長い旗. お経の文句を書いた旗. [~钱纸]お経を書いた旗や紙に銅銭の型を押したもの.

[经方] jīngfāng [名] 薬剤治療に関する本. 1)《漢書·芸文志》の医家類に記載される経方十一家:漢以前の臨床関係の著作. 2)《素問》《霊枢》に記載される調合薬と張仲景の《傷寒論》《金匱要略》にある調合薬の総称. 3)《傷寒論》《金匱要略》に記載されている調合薬を指す. 注 多く3)をいう.

[经房] jīngfáng 旧 ='房考官'

[经放] jīngfàng [動] おいておける. 保存に耐える. <这个点心可以~几天>この菓子は数日もつ.

[经费] jīngfèi [名] (機関·学校などが)通常支出する費用. 経費. 支出;日語. <我负责接济你~>ぼくがおまえの出費を責任もってひきうける. [教育~]教育費.

[经风雨见世面] jīng fēng yǔ jiàn shì miàn [成] 世間の風雨にさらされ世間を知る;現在では特に大衆闘争の中で鍛えられ、知識·才能が成長する. <他们经了风雨, 见了世面, 广泛地接触了社会>彼らは世の中の困難を経験し、世間を知り、広く社会に触れた.

[经袱(子)] jīngfú(zi) [名] 経文を包むふくさ. <搭着大红蟒缎~子, …>ウワバミの模様の入った緋色の経巻を包むふくさをかけて、…;(《紅樓夢·29》).

[经阁] jīnggé [名] 白 経文を納めた部屋.

〔经功ル〕 jīnggōngr 〔副〕〔方〕① たまたま. ときたま；〔北京〕. 〈他～也来看看〉彼も時には見に来る. [～…, ～不…]時には…し, 時には…しない. 例〈～来, ～不来〉来たり来なかったり. ② 日ごろ. これまでずっと；〔北京〕. 〈他～不上这ル来〉彼は日ごろここには来ようとしない. 〈～也没看过一回电影ル〉ずっと映画ひとつ見ていなかった.

〔经官〕 jīngguān 〔動〕役人の手を煩わす. 起訴する. 裁判ざたを起こす. 〈他们两家房子的事ル, 非～不可, 没法调解〉彼ら両家の家屋のことについては, 法廷の判決を経なければならず, 仲裁できない. [～动词]訴えを起こす；(《水滸·39》). 〔～动府〕〔成〕役人役所の厄介になる. お上を騒がす. お上の手を煩わす. 訴訟ざたにする. 例〈怎得～, 闹到这步田地, …〉まさかお上の手を煩わす, こんなところまで騒ぎを広がらせはしなかったでしょうに, …；(《紅樓夢·68》).

〔经管〕 jīngguǎn 〔動〕直接取り扱う. 〈所有收支都由会计～〉収支はすべて会計が取り扱う. 〈我虽～, 不负责任〉私は取り扱いますが責任を負わない. 〈她就请他帮忙～金钱的事情〉彼女は彼に金銭の管理を手伝ってもらった. [～人]取り扱い者. 例〈文件应由～签字盖章〉書類は取り扱う者が署名捺印なついんをしなければならない.

〔经惯〕 jīngguàn 〔名〕経験によって習慣となったもの.

〔经观〕 jīngguàn 〔名〕〔旧〕寺. 寺院.

〔经过〕 jīngguò 〔動〕①(ある場所を)経る. 1)通過する場所を示す語を客語に伴う. 〈从巴黎到北京, 坐飞机要～哪些城市？〉パリから北京まで, 飛行機に乗るとどれだけの都市を通るようになりますか. 〈本次列车～郑州的时间是六点零五分〉この列車が鄭てい州を通過する時刻は6時5分です. 2)通過する場所を介詞'从' '打'で導く. 〈队伍刚从操场～〉隊はさっきグラウンドを通ったばかりだ. 〈晚秋以后大群的雁打上空～〉晩秋を過ぎると雁の大群が上空を過ぎる. ②(時を)経る；必ず時間を表す語を伴う. 〈穿过这个山洞整整～五分钟〉このトンネルを抜けるのにはまるまる5分間かかる. 〈～漫长的岁月, 地下的古代生物遗体变成了化石〉長い長い年月を経て, 地下の古代生物の遺体は化石になった. ③(ある活動, 事件を)経る. 1)名詞を客語に伴う. 〈～这次会议, 同志之间的分歧消除了〉今回の会議によって, 同志間の意見のくい違いがなくなった. 〈～这道手续后就可以出境〉この手続きを済ませると出国できる. 2)動詞を客語に伴う. 〈～调查, 了解了事情的真相〉調査の結果, 事件の真相がわかった. 〈～仔细讨论之后, 我们才做出这一决定〉子細に討論したうえで, やっとこの決定を下した. 3)節を客語に伴う. 〈～他介绍, 我认识了那位老师〉彼の紹介によって, 私はあの先生を知った. 〈～大家讨论, 决定采用第一个设计方案〉みんなの討論の結果, 第一設計プランを採用することに決めた. 〈这是～领导批准的〉これは指導部の認可を経ているものである. [～场面]〔成〕世の中を見ている. 見聞が広い. 例〈别看人长得嫩, 到底是拿枪杆出身, 在咱们地区混了不少时候, ～〉彼はひ弱だというものの, さすがに軍隊出身だけあり, 我々の地区で長いこと過ごしたので見聞が広い. 〔名〕経過. 過程. 〈他把事情的～都告诉我了〉彼は事件の経過をみな私に話してくれた. 〈你知道贾岛修改诗句的～吗？〉きみは賈島が詩の句を改めた経過を知っていますか. [～情况]経過事情.

〔经还没念〕 jīng hái méi niàn 〔諺〕('就打和尚'と続き)お経をまだあげていないうちに, もう和尚を殴る. 〔喩〕これからまだ世話になるのに, もうその恩人を粗末に扱うことのたとえ.

〔经合〕 jīnghé 〔名〕〔略〕経済協力. ＝'经济合作'

〔经互会〕 jīnghùhuì 〔名〕〔略〕コメコン；経済協力機構. ＝'经济互助委员会'

〔经籍〕 jīngjí 〔名〕〔書〕① 経書. ② 広く昔の図書.

〔经给〕 jīngjǐ 〔動〕〔書〕経営し供給する. 〈～武当寺, 殊余精舍〉武当寺をいとなんで金品を供給したが, 他の寺院とは別格の扱いだった；(《冥祥記》).

〔经济〕 jīngjì 〔名〕① 経済；国民経済, またはその一部門(工業経済·農業経済など)を含む；日語. [～罢工]経済利益を要求する同盟スト. [～部]経済省. [～不发达地区]経済後進地区. 経済未発達地区. 例〈帮助少数民族地区和～〉少数民族地区と経済後進地区を援助する. [～布局]経済の地理的配置. [～成分][～成份]経済要素. 経済構成要素. [～成长]経済成長. 一つの経済社会の実質生産, あるいは所得の増加率. [一率]経済成長率. 国民総生産の毎年の成長率. [～大国]戦後, 経済力が急速にのび, その言動が国際的に重大な影響を及ぼす若干の国家を指す；日本, 西ドイツなど. [～单位]経済単位. [～地理学]経済地理学. [～地位]経済地位. [～地质学]〔地〕地下の資源を探査·分析·研究する地質学の分科. [～电力][～电量]〔機〕経済電力量. [～动物]エコノミックアニマル. [～动员]〔軍〕経済動員. [～斗争]経済闘争. [～发达国家]経済先進国. [～法]〔法〕経済法. [～繁荣]経済的繁栄. [～犯罪]個人, あるいは会社·商店がその業務活動で利益を求める犯罪行為. [～封锁]経済封鎖. 経済上, 敵に対してその供給源を断絶させる手段. [～负载]〔機〕経済負荷. [～杠杆]経済槓杆こう. 経済の梃子てこ；社会経済を調節できる経済手段. 価格·税収·信用貸借·利息·報奨金など. [～工作者]経済実務家. [～观点]経済観点. [～关系]経済関係. [～规律]経済法則. [～核算]経済採算. 経済計算. [～合同]経済契約. [～合作]経済協力. [～活动]経済活動. [一人口]法律上の最低年齢に達して仕事をする能力があり, 報酬を得たい人. [～机制]経済のメカニズム. [～基础]経済的基礎. 経済的土台；上部構造の基礎としての経済制度. ＝〔略〕'基础' [～计划]メーカー·家庭および政府の活動をコントロールして, あるきまった経済目標を達成するために前もって詳しく研究する方法. [～建设]経済建設. [一费]経済建設費. [～交流]経済交流. [～拮据]経済が緊迫して財貨が不足する. [～结构]経済構造. [～警察]経済警察. [～竞赛]経済競争. [～绝交]政治外交上の理由で二国間の経済上の取り引きを断絶すること. [～军事化]経済の軍事化. [～开发区]経済開発区；中国対外開放政策の中で, 都市の市区外に一地域を別に設け, 中外合弁経営や共同経営·外国商社独自の活動などができる地区. 上海·天津·広州·大連·青島など. [～空速]＝'经济速度' [～恐慌]パニック. 経済恐慌；日語. [～困难]経済財政困難. [～力]経済力. [～利润]メーカーの収益が正常な利潤を含んだ経済コストを超えた部分. [～联合体]業種·系列·部門を分けない経済連合体. [～林]木材·油料·乾果などの林産品を作るための樹林. 経済林. 開発林. [～民主]経済面の民主. [～命脉]経済動脈. 経済的生命線. [～潜力]〔軍〕潜在経済力. [～侵略]経済的侵略. 経済上の侵略. [～情报]〔軍〕経済情報. [～人]満足を追求したり利潤を目的とする経済学の中の消費単位や生産単位をいう. [～人类学]経済人類学. [～社会学]経済社会学. [～生产量]一つの生産単位, あるいは生産設備が, 一回ごとに生産する最も経済的な量. [～生活]経済生活. [～师]経済管理の仕事をする高級技師. [～史观]経済史観. 経済的唯物論. [～使用年限][～寿命][～寿限]経済寿命. [～衰退]景気後退. [～速度]〔軍〕経済速度. [～特区]経済特区；外国企業との合作·合併を促進するため, 地域を限定し特別の経済制度を適用している地区. 深圳·厦門·珠海·汕頭の4地区. [～体制]経済体制. [～统制]経済統制. [～萧条]経済の不況. [～小康]経済的にほぼ安定している. [～效果]経済的効果. [～效益]経済的効果. 経済効率. 例〈提高～〉同上を高める. [～新闻]マス·メディアで人類社会の経済活動に関する各種の生きた現象を報道すること. [～信息]経済情報. 例〈传播～〉経済情報を伝達する. [～行驶速度]クルージング·スピード. [～性]経済的性格の. 経済的内容の. [一储备]〔軍〕経済的備蓄. ＝'节约性储备' [～选择]文化の異なる人間はその資源, 労働力の分配, または他人から獲得する援助によって完成しうる目標を達するときに, 異なるたくさんの選択方法があるという理論. [～学] 1)国民経済の各方面の問題を研究する学科の総称. 経済学；日語. 例〈他要说他学过银行论和～, 人家便更注意他的脸〉彼が銀行論と経済学を学んだと言おうものなら, 人々は彼の顔をいっそうしげしげと見る. 2)'政治经济学'の略称. [～有效寿命]＝'经济使用年限' [～援助]経済援助. [～责任制]経済責任制. [～增长率]経済成長率. [～战]経済戦. [～战略]経済力を確立するために, 有利な状況をつくり出し運用して国家の戦略を支持する手段. [～战线]経済戦線. [～振兴]経済振興. [～政策]経済政策. [～指标]経済指標. [～制度]経済制度. [～主义] 1)労働組合の活動を経済的利益の改善に限る立場. 労働組合主義. 2)一般に経済的利益をすべてに優先させる立場. 経済主義. 労働運動における一種の思潮；政治闘争を軽視する. [一者]経済主義者. エコノミスト. [～组织]生産·分配·消費に関する社会組織. [～作物]経済作物；主として軽工業に原料を提供する作物. ＝'工业原料作物' [国民～]国民経済. [计划～]計画経済. ② 国民経済にとって有利, または有害なもの. [～成熟期]経済的成熟期. [～地图]経済情況に基づいて作成された地図. [～昆虫]経済上利害のある昆虫；利のあるものとしてはミツバチ·カイコ. 害のあるものとしてはイナゴ·カマキリ. [一学]応用昆虫学. [～龄]経済年齢. [～耐用年限]経済的耐用年数. [～树龄]経済樹齢. [～杂交]成長·成熟が早く簡単に飼育できる第一代の雑交品種を得るために用いられる繁殖方法；家畜, 家禽きんなどに用いられる. [～栽培]経済栽培. [～择伐]経済択伐. [～植物]〔植〕経済植物. [～作物]工芸作物. ③ 個人生活の費用. 〈他家～比较宽裕〉彼の家は経済が比較的余裕がある. [算～帐] 1)経済的な観点から物事を評価する. 2)自分の懐勘定をする. ④〔旧〕実際の政務を処理する才能. 政治の才能. 〈听说补残先生学问～都出众的很〉補残先生は学問·事務的能力とも人並み優れていらっしゃるそうです；(《老残·3》). 〈那一个不是从小读着路先生的制艺, 到后来才有这们大的～！〉皆幼小のころから路先生の八股ぱっこを学んだおかげで後になってあれほどの政治の才をお見せになったのだ；(《官場·1》). 〔形〕経済的である. むだがない. 家計が上手である. 〈作者用非常～的笔墨写出了这一场复杂的斗争〉作者は非常にむだのないタッチでこの複雑な闘争を描き出している. 〈现在买这种东西, 那太不～了〉今こんな品物を買うのはあまりにもむだだ. 〈也～, 家计倒渐渐的稳当起来了〉家計が上手でもあり, 暮らしはだんだん安定しだした；(《魯·彷·祝》). [～包装]経済的包装. [～批量]経済的ロケット·サイズ. [～品]徳用品. [～席][～舱][～级](航空機の)エコノミークラス. 〔動〕〔書〕国家を治める.

〔经纪〕 jīngjì 〔動〕①(企業の)計画·管理をする. ②〔書〕処理する. きりまわす. ＝'料理' 〈～其家〉その家をきりまわす. 〈因为蒯公子～家事, 劝他闭户读书〉蒯公子が家の事のきりもりをしていたので,

J

彼には家に閉じこもって読書でもするように言いました；(《警世·18》)．③(白)商売をする．経営する．取り扱う．<又不肯做农商～>といって農業や商業をする気もなかった；(《古今·21》)．<今年大好～，阿耶暂到辽阳>今年は商売が大あたりで，父はしばらく遼陽に出かけた；(《變文·舜子》)．〔名〕①(白)周旋業．ブローカー．周旋屋．②(白)(取引所の)仲買人．＝'掮客' <难道认真的叫他去讲价钱会～去呢！>まさかほんとに値段をかけあったり，仲買の仕事をさせたりするわけはないでしょ；(《紅樓夢·16》)．<那广西牙行～，皆有论万家私>その広西の問屋や仲買人はみな万の財をもっていた；(《照世盃·3》)．[～人]＝'经纪〔名〕②' 例<他做交易所的～>彼は取引所の仲買人をしている．[保险～]保険仲買人．保険取次人．[报关～]税関貨物取扱人．カスタム·ブローカー．[票据～]手形仲買人．ビル·ブローカー．[外汇～]為替仲買人．[租船～]傭船ブローカー．[～人不断杭州路]〔諺〕商売人なら杭州へ行くことをやめるわけにはいかない；杭州は茶·絹織物その他の物資の生産が非常に盛んだから．③(白)商売．<就是有人肯借，欠下了债要赔利钱，不如守此小本～罢了>たとえ人が貸してくれても，借りた金は利息を払わねばならず，今の小さな商売を守っている方がましだ；(《二拍·28》)．<那人也要做～的人>その人も商売人になろうとしていた；(《京本·15》)．[～行中人]仲買人．例<宋朝汴京人，姓金双名维厚，乃是～>宋朝の汴京の人で姓は金，名は維厚，仲買人をしていた；(《初拍·1》)．[～买卖]商売．例<今其宫女卖茶卖酒，及一百二十行～皆全>宮女たちに茶を売らせたり酒を売らせたり，120の商売すべて完備するといったありさまです；(《宣和》)．④(方)奥義．秘訣；[北京]．<这里头的～外行人ル不懂>この中の奥義は素人にはわからない．⑤(方)心づもり．考え；[北京]．<他心里可有了～了>彼は心中ちゃんと心づもりがあった．[斗～]知恵くらべをする．

[经见] jīngjiàn〔動〕①経験する．自分の目で見る．<大战场还没～过>大戦場はまだ経験したことがない．②よく見る．<山鸡这里～，很容易猎获>キジはここでは珍しくなく，捕獲はたやすい．

[经建] jīngjiàn〔名〕(略)経済建設．＝'经济建设'

[经解] jīngjiě〔名〕①経書を解釈する本；例えば《皇清経解》，《通志堂経解》など．②《礼記》の篇名；六芸政教の得失を記してある．③(略)＝'经魁解元'(☞'经魁')

[经界] jīngjiè〔名〕(書)①農地の境．<仁政必自～始>仁政は必ず農地の境を正すことから始まる．②国境．

[经今] jīngjīn〔副〕(書)今日まで．今に至るまで．<～三年光景>今日まで3年の月日が流れた．

[经经纬史] jīng jīng wěi shǐ〔成〕経学と歴史学の運用により問題を分析し議論すること；(《兒女·36》)．

[经久] jīngjiǔ〔動〕①長持ちする．[～耐用]同上．②長い間たつ．[～不息]〔成〕長い時間がたっても止まらない．例<足球赛结束时，球场上欢呼声～>サッカーの試合が終わったとき，球場の歓声はいつまでも続いた．

[经据] jīngjù〔名〕(書)経典による根拠．

[经距] jīngjù〔名〕縦座標．

[经卷] jīngjuàn〔名〕経巻．経文を記した巻物．

[经绝期] jīngjuéqī〔名〕[医]月経閉止期．

[经看] jīngkàn〔動〕見たり，読んだりするに堪える．

[经魁] jīngkuí〔名〕明代の科挙は五経に分けて試験を行ったが，そのそれぞれの首位合格者．[～解元]明代の科挙の制度で秀才で郷試に合格した者を挙人といい，その首席合格者を'解元'といい，'解元'から第5番目までを'经魁'と呼んだ．科挙の試験で優秀な成績で合格して挙人となった者をいう．

[经理] jīnglǐ〔動〕経営処理する．経営管理する．[～簿]経理簿．[～费用]経理費．[～计划]経営計画．[～局]経理局．＝'管理局' [～期间]経営期間．〔名〕支配人．マネージャー．企業の責任者．社長．<他现在专任会计的职务，不过又被推做了～>彼は現在会計の職務に専任しているが，さらに推されて責任者になった．[～人] 1)代理人．差配人．2)(歌劇·音楽会などの)興業主，座元．

[经立] jīnglì〔動〕(書)直立不動の姿勢をとる．

[经历] jīnglì〔名〕経験．経歴．<生活～>生活経験．<讲述自己的～>自分の身の上を語る．<他对那些～并不真的认为有多少价值>彼はそれらの経歴に対し，どれだけの価値があるのか真剣に考えようとしない．〔動〕経験する．経る．<～过风浪>荒波に鍛えられた．<～多次比赛>試合の場数をふむ．<～了千辛万苦>いろいろな困難を経た．<我们党～了十次重大的路线斗争>我々の党は10回にわたる重大な路線闘争を経てきた．<～过新旧两种社会>新旧二つの社会に身を置いた．

[经练] jīngliàn〔動〕練習したことがある．鍛えたことがある．経験する．鍛錬する．<他在外～数年回来，已成熟多了>彼はよそで数年間修業してきたので，もうずいぶんうまくなった．〔名〕自分で実際にやってみて得た知識や経験．

[经领] jīnglǐng〔動〕(方)引率する；[陕西]．<李铁旦正～着交货哩>李鉄旦はちょうど引率して商品を引き渡していた．

[经略] jīnglüè〔動〕(書)国を治める．天下を治め四方を攻め取る；古くは，辺境守備軍の首領の官職名．例えば'经略使'．〔名〕(白)(政治上，軍事上の)計画，運営．<吴主浮江万艘，带甲百万，任贤使能，志存～，…>呉主は川に万艘を浮かべ，兵百万をもって賢能の士を用い，志は天下の大計にあり，…；(《三國·82》)．

[经纶] jīnglún〔名〕(書)経綸．(政治上の)政策識見．治世の知略；もとは整えられた生糸を指す．<大展～>大いに経綸を発揮する．<肆其～，功孰与计？>彼がその治世の知略をふるうと，功労はだれも及ばなかった．<在他得到了政权之后，丝毫也没有显示出一点～，而只是企图垄断革命>彼は政権を得たあとは，一つの政策も出さず，ただ革命を独り占めすることだけを考えた．<贤弟有王佐之才，抱～之志>あなたには王の補佐たる才能と天下をつかさどる抱負がある；(《古今·7》)．[～济世]〔成〕政治を考え世を救う．<乃白面书生，非～之才也>白面の書生で経綸済世の才ではない；(《三國·35》)．[～天下]〔成〕天下を治める．[满腹～]〔成〕豊富な経綸．

[经罗] jīng luó〔連〕ふるいを通す．<经一遍罗>一度ふるいを通す．

[经络] jīngluò〔名〕①経路．筋道．ポイント．②(中医)経絡．血脈．血管．体内の気血の通路；人体各部をくまなく巡り，人体をひとつの有機体とする作用をもつ．<血病身有痛者治～>月経のとき体が痛む者に対して，血脈を治療する．③(方)手練手管．(使う)手．手段．トリック；[閩]．<原来求差使有许多～>なんとまあ役目をもらうにもこんなに多くの方法があるんですね；(《官場·30》)．

[经脉] jīngmài〔名〕(中医)経脈；気血運行の主要通路．[～不举]月経がおとずれない．例<一连三个月～>3か月も続けて月経がやってこなかった；(《古今·4》)．[～动惕]全身のすべての血管が躍動すること．

[经贸] jīngmào〔名〕(略)経済貿易．＝'经济贸易'

[经明行修] jīng míng xíng xiū〔成〕学問と行動がともに優れていること；'经'は五経，'行'は操行；(《三國志·魏志·高柔傳》)．

[经磨] jīngmó〔動〕摩擦にたえる．容易に擦り切れない．<这块布厚实，～，干活穿挺好>この木綿布は厚く，擦り切れず，仕事着にとてもよい．

[经目] jīngmù〔動〕(白)①(本などに)目を通す．[～之事，犹恐未真，背后之言，岂能全信]〔諺〕目で見た事でも確かかどうかわからないのに，うわさなどは全部信用できない；(《水滸·26》)．②人に会う．<未曾～>まだお目にかかったことはない；(《醒世·7》)．

[经年] jīngnián〔動〕(書)年月を経る．[～累月](-lěiyuè)〔成〕年月を重ねる．長い年月がたつ．例<他因～的劳苦而病倒了>彼は長い年月の苦労で病気になった．例<～，有谁见怜>このまま月日がたっていけば，だれが私のことを哀れに思ってくれましょう(きっと忘れさられてしまいます)；(《清平·風月相思》)．[卧病～]長い間病床に伏す．〔名〕①1年間．[～冰]一年氷．②数年間．<～守故林>数年間自分の故郷で暮らす．③長い年月．<刀子～不用，已经生锈>ナイフは長い間使わないので，すでにさびてしまった．<从前都是误疑他，将谓～狂荡不归家>いままではすべて誤解し，長年放蕩三昧で家に帰らないのだろうと思っていた；(《古今·35》)．

[经棚] jīngpéng〔名〕法事のために臨時に建てた，お坊さんが経文を読む道場．

[经期] jīngqī〔名〕(生)月経の期間．月経周期．<～有两个多月没来>月のものが2か月以上もない；(《紅樓夢·10》)．

[经钱] jīngqián〔名〕(白)お経代．<与你这五两银子，权做～>あなたにこの5'两'の銀を差し上げ，とりあえずお経代にします；(《元曲·魯齋郎·4》)．

[经权] jīngquán〔名〕(白)'经常'〔常である〕と'权宜'〔便宜的である〕．常道と臨機応変．平常と非常．<事有～，不可执一而论>物事には常道によらなければならないときと臨機応変にすべきときとがあって，一概に論ずることはできない；(《兒女·23》)．<礼有～，事有缓急>礼にはいつもやることと便宜的にやることがあり，事にも緩急がある；何ごとも時と場合を考えねばならない；(《古今·2》)．

[经ル] jīngr〔名〕①(方)乳汁；[北京]．<出～>乳が出る．②(白)心得ておくべきこと．忘れてはならないこと．<还有两字～>まだ二字の心得ていなければならないことがある；(《醒世·3》)．

[经纱] jīngshā〔名〕☞[字解]①．

[经商] jīng, shāng〔動〕☞[字解]⑤．<一位～失败的青年>商売に失敗した青年．<我想改行～>仕事を変えて商売をやりたい．<～买卖诸般会>商売·売り買いなんでも心得ている；(《清平·快嘴》)．〔名〕(jīngshāng)商売をいとなむ者．

[经社] jīngshè〔名〕(略)経済社会．＝'经济社会'

[经涉] jīngshè〔動〕(白)事を自分でする．手がける．手を通す．

[经生] jīngshēng〔名〕漢代には五経博士，後世は経書を治めた者をいう．

[经师] jīng, shī〔動〕教師·師匠について学ぶ．<～不到>師について学べない．〔名〕(jīngshī)①経を書き写すことを職業としている人．②昔，経書を教える先生のことをいった．③仏教でお経を読む人のことを指す．

[经始] jīngshǐ〔動〕(書)①建築に着手する．土木を興す．<～灵台>物見台の建築に着手する．②(事業などを)始める，開始する．<～大业>大きな事業を始める．

[经史子集] jīng shǐ zǐ jí〔連〕中国の伝統的な図書分類法；四部'经·

J

史・子・集'の四大類に分ける. 経部は儒家経典・小学関係の書、史部は歴史書・地理書、子部は諸子百家の著作、集部は詩・文・詞・賦など.

[经世] jīngshì 〔動〕(書) 世の中を治める. 〈忘～之远略〉世の中を治めるという遠大な計画を忘れる. [～奇才]国を治める非凡な才能. あるいは優秀な人物. (例)〈大丈夫抱～, 岂可空老于林泉之下?〉大丈夫だいじょうたるもの、経世の奇才を抱いてどうしてむなしく林泉の下に齢よわいを重ねられましょう; (《三國・38》). [～之学]経世の学. 世を治める学問.

[经试] jīngshì 〔形〕頑丈である. 使用に堪える. (使ってみて)強い. 〈这根绳子太细, 用来捆行李怕不～〉このひもは細すぎるから、荷物を縛るのに使ったら、おそらくもたないだろう.

[经事] jīng, shì 〔動〕事を経験する. [～长智] 〔成〕ある事を経験して、それを処理する知識ができること. 〔形〕(jīngshì) (方) ①(物が)頑丈で長持ちする; [四川]. ②(体が)丈夫である; [四川]. 〈从前的人真～〉昔の人は本当に丈夫だ.

[经手] jīng, shǒu 〔動〕①取り扱う. 処理する. 〈这件事是经他的手办的〉この仕事は彼がみずからの手で処理したのです. 〈这是我～办的事, 别人不得干预〉これは私が直接取り扱うことですから、ほかの人は干渉してはいけない. 〈到了～钱粮的事, 我更怕〉みずからの手で財政をあずかるなどというようなことになったら、なおさら恐ろしい; (《兒女・2》). [～留神]取扱注意. [～人][～人员]取扱人. 処理者. ブローカー. ②仲介する. [～三分肥] 〔諺〕仲介をやれば三分ぐらいの口銭、あるいはお礼が手に入る. [～三分利, 无利不沾边] 〔諺〕仲介したら三分の利をとるが、利がなければかかわりをもたない. 利があれば手を出し、利がなければ手を貸さない. 〔名〕(jīngshǒu) 媒介. 仲立ち. [～费]仲介料. コミッション. [～谢仪]仲介者への謝礼. (例)〈以二万作一切门包使费、～〉2万'两'をすべて門衛への心付けと仲介者への謝礼とした; (《官場・26》).

[经受] jīngshòu 〔動〕(積極的に立ち向かって試練・鍛練などを)受ける, 耐える. = '承受', '禁受' 〈～考验〉試練を受ける. 〈～不起〉耐え忍べない. 〈～得了〉耐え忍べる. 〈～了生死的考验〉生死の試練を耐え忍んだ. 〈～着阶级斗争的锻炼〉階級闘争の試練を受けている. 〈他～得起这种严峻的考验〉彼はこの厳しい試練に耐えられる.

[经售] jīngshòu 〔動〕取り次ぎ販売する. 〈请向原～商店接洽!〉もとの販売店に相談されたし. 〈本书由新华书店总～〉本書は新華書店が総販売する. [～处]取次販売所.

[经书] jīngshū 〔名〕経書; 四書や五経など. 〈我改进了新式小学后, 学校不背诵～, 不随便打人〉私は新しい方式で行われる小学校に転校してからは、学校では経書を暗唱しなかったし、やたらに打たれもしなかった.

[经术] jīngshù 〔名〕(書) 経書を研究する学問. 経学. 〈修文学～〉辞賦を作る練習をし、五経を読んだ. 〈况许武精于～〉まして許武は経学に精通していた; (《醒世・2》).

[经霜耐雪] jīng shuāng nài xuě 〔成〕霜や雪にめげぬこと; (《三國・2》).

[经水] jīngshuǐ 〔名〕①(医) 月経; またその出血をいう. [～不调]月経異状. (例)〈说是～, 全要大补〉月経不順の症状だから、大いに栄養をとる必要があると言う; (《紅樓夢・69》). [～适来] (中医) 病気にかかったときにちょうど月経がくること. ②旧時、(山間区を水源とする)河川をいった. 〔動〕(jīng, shuǐ) (白) 水をとおる. 水につかる. 〈那石灰经了水…〉その石灰は水をとおって…; (《醒世・15》).

[经塔] jīngtǎ 〔名〕(宗) お経をしまっておく塔; 仏教語.

[经堂] jīngtáng 〔名〕和尚が経を読むところ. 読経する御堂. 〈大厅成了～〉広間は経堂になった.

[经体赞元] jīng tǐ zàn yuán 〔成〕皇帝の政治を手助けする; (《周禮・天官・冢宰》). 〈蔡京～, 其子蔡攸, 如是覆军杀将, 辱国丧师〉蔡京は国政をあずかる身でありますが、その子蔡攸はあのように兵を滅ぼし、将を殺し、国を辱め、軍を失いました; (《水滸・101》).

[经天纬地] jīng tiān wěi dì 〔成〕天下を治め得るようなきわめて偉大な才能. 才能がきわめて大きいたとえ; (《國語・周語》). 〈～之才〉天下を治められる才能.

[经痛] jīngtòng = '痛经'

[经纬] jīngwěi 〔名〕①経度と緯度. [～度]同上. [～距] (測) 経緯距. [～距差]座標差. [～万端] 〔成〕各方面にたくさんの仕事があること; '经'は織物の縦糸、'纬'は横糸. (例)〈每天要处理的事～〉毎日やらなければならないことが各方面にわたってたくさんある. [～线]経度線と緯度線. [～仪]経緯儀. セオドライト. ②経緯. いきさつ. ③道理. 筋道. 〈他如今说话越发没了～, …〉このごろあの方のお話はますます道理がなくなって、…; (《紅樓夢・32》). ④古代経書、緯い書のことを指した. 〔動〕(書) 統治しようとする. 天下をねらう.

[经委会] jīngwěihuì = '经委' 〔名〕(略) 経済委員会. = '经济委员会'

[经文] jīngwén 〔名〕①経文. 仏教の経典に載せた文章; 一般に信徒が奉ずる宗教上の聖典. ②経書の文句.

[经武] jīngwǔ 〔動〕(書) 軍事面を管理、または統率する. 〈器非～〉才能は軍事面を統率するのに適していない.

[经线] jīngxiàn 〔名〕①織物や編み物の縦糸. ②(地) 経線. マリディアン. = '子午线' [～仪]経線儀. クロノメーター.

[经箱] jīngxiāng 〔名〕(旧) 経文を入れる箱.

[经销] jīngxiāo = '经售' 〈本店～国产烟酒〉本店は国産のたばこと酒を取り次ぎ販売する. [～店]取次販売店.

[经心] jīng, xīn 〔動〕気にかける. 留意する. 気にとめる. = '在意', '留心' 〈那两个买卖, 他也不大～〉あの二つの商売は、彼もそれほど気を配っていない. 〈一应药饵饮食十分～〉薬餌やくじ飲食のいっさいに十分気を配る; (《紅樓夢・58》). 〈我告诉你, 须得经点儿心〉ちょっとは心にかけてほしいよ; (《紅樓夢・90》). [～巴意儿] (方) = '认真' [～经意] 〔成〕気にかける. 注意する. 気を付ける. [漫不～] 〔成〕とんと意に介さない.

[经星] jīngxīng 〔名〕(天) 恒星.

[经行] jīngxíng 〔名〕(書) ふだんの行動. 素行. 〈～清白〉素行が清廉潔白である. 〔動〕(白) 経過する. 通行する.

[经行吐衄] jīngxíng tùnǜ 〔連〕(中医) 生理が始まったとき、または生理の前後に、周期的に吐血したり出血したりする現象のあることをいう.

[经修] jīngxiū 〔動〕自分で建てる.

[经宿] jīngxiǔ 〔動〕(白) 一夜経過する.

[经穴] jīngxué 〔名〕(医) 経穴. つぼ.

[经学] jīngxué 〔名〕経学; 儒家の経書を研究対象にする学問. 〈叔和翁是当代～大家〉叔和翁は当代きっての経学の大家である. [～家]経学家. 儒学者.

[经血] jīngxuè 〔名〕(中医) 月経. [～不调]月経不順.

[经旬累月] jīng xún lěi yuè 〔成〕長い月日を経ること; (《初拍・14》).

[经训] jīngxùn 〔名〕五経の解釈. 〈每考先儒～〉よく昔の学者の五経に関する解釈を研究する.

[经筵] jīngyán 〔名〕(書) 昔、天子が経書の講義を聴講する席. 〈不俟进食, 即御～〉食事を待たないで、すぐ経書を学ぶ席につく.

[经验] jīngyàn 〔名〕①経験; 日語. 〈总结～〉経験をまとめる. 〈没有教过德文的～〉ドイツ語を教えた経験はない. 〈他对嫁接果树有丰富的～〉彼は果樹の接ぎ木に豊富な経験がある. [～公式] (電) 実験式. [～估计] (電) 経験見積もり. [～律]観察あるいは実験からだけえた法則. [～论] (哲) 経験論. 経験主義; 認識の源泉をもっぱら経験に求める哲学説. ↔ '理性论' [～批判主义] (哲) マッハ主義. 経験批判論. = '马赫主义' [～证明] 1)経験が証明する. 2)経験が証明するように; 多く文全体の(副・挿)用. [～之谈]経験談. 経験に基づく言葉. (例)〈这真是～〉これは本当に経験による言葉だ. [～主义]経験主義. [一者]経験主義者. ②(教訓としての)経験. 〈传播～〉経験を広める. 〈介绍～〉経験を紹介する. 〈各种～, 都要吸收〉各種の経験(教訓)はすべて吸収しなければならない. 〔動〕経験する. 〈这件事, 我从来没～过〉こんなことは私はいままで経験したことがない.

[经业] jīngyè 〔名〕(書) ①不動産. 恒産. ②儒家の経典を研究する学問.

[经一道手] jīng yī dào shǒu 〔諺〕('剥一层皮'と続き)一人の手、あるいは一つの機関を経るごとに、少しずつお金や品物がなくなっていくこと. = '经道手, 剥层皮'

[经一事长一智] jīng yī shì zhǎng yī zhì 〔諺〕一つの事を経験すれば、それだけ賢くなる. 失敗すればそれだけ利口になる.

[经已] jīngyǐ 〔副〕(方) すでに. = '已经'; [広].

[经义] jīngyì 〔名〕(書) ①経書の趣旨・解釈. 〈讲论～〉経書の趣旨を研究して論ずる. ②経書の中の文をテーマにして作った文章; 唐・宋のころの科挙の試験方法. 〈神宗始罢诸科, 而分～诗赋, 以取进士〉神宗は始めて諸科を廃し、経義と詩賦に分けて進士を選ぶ試験をした.

[经艺] jīngyì 〔名〕(書) 経書に関する学問. 〈朝夕教导以～〉しじゅう経書に関する学問を教える.

[经意] jīngyì 〔動〕①= '经心' 〈吴芝生竟不动声色, 只是不～地看了范博文一眼〉呉芝生はなんと声も顔色も変えず、何も意に介さずに、范博文を一瞥いちべつしただけだった. ②= '经义①'

[经诣] jīngyì 〔動〕(書) やってくる. 訪れる. 〈我昔微游于世, 数～之〉私は昔、役人になっていないころあちこち遊びまわり、たびたびここにやってきた; (《冥通記》).

[经营] jīngyíng 〔動〕①(企業などを)経営する. 〈～农业〉農業に従事する. 〈他在～一家工厂〉彼は一つの工場を経営している. 〈一切家事, 由他～〉すべての家事は彼がとりしきる. [～单一]単一経営. (例)〈生产落后、～的队〉生産のおくれた単一経営の生産隊. [～地主] 1)地主が計画、管理に従事して生産活動を行うこと. 2)(方) = '地主' [～费]運営費. 営業費. [～纲要]経営要項. [～工程学]経営工学. [～管理]経営管理. (例)〈工场的～是一门专门学问〉工場の経営管理は専門的な学問の一つである. [一费]経営管理費. [～思想]経営に対する考え方. (例)〈端正～〉経営方針を正す. [～性]経営上(の). [一亏损]経営上の不手際による人為的な損失; これに対するものには '政策性亏损' [政策による損失]があって、この場合には経営者の責任は問われない. [～项目]営業品目. [～学]経営学; 日語. [～作风]経営ぶり. (例)〈～良好〉経営ぶりが良い. [独资

～]個人経営. 民営. [合伙～]組合経営. 共同出資経営. ② 広く計画・組織・運営する. (維持発展させようと)意を用いる, 事に従事する. 〈～安乐窝〉明るく楽しい家庭を営む. 〈既既得卜, 則～〉占いで吉兆を得たので, すぐ計画を始めた. 〈他所～的小集团〉彼が運営した小グループ. 〈人们在这片土地上～了两千多年〉人々はこの土地で2千余年暮らしを営んできた. 〈这个展览会是煞费～的〉この展覧会は非常に苦心して計画組織した. 〈苦心～的不战不和的局面被第三国家人民打破了〉苦心してつくり支えてきた戦争でもない平和でもないという局面は第三国家の人民によって破られた. 〈他们苦心～了集体安全体系〉彼らは苦心して集団安全保障体制を組織した. 〈整顿朝纲, ～礼法〉王朝の規律を整え礼法を制定した; (《警世・10》). 〈早到武阳, ～葬事〉早く武陽に着いて葬儀を行う; (《古今・8》). ③ (商品などを)取り扱う. 〈主要～高档商品〉おもに高級な商品を取り扱う. 〈我公司～土特产品及手工艺品, 种类甚多〉弊社は多種類の土産物, 手工芸品を取り扱っております. [～范围]取扱範囲. 営業範囲. 営業種目. 営業部門. 取扱内容. [～品种]取扱品目. (例)〈扩大～〉取扱品目を増やす. [～网]販売網. [～业务]取扱業務.

[经用] jīngyòng (形) ① 長持ちする. 〈这个东西很～〉これはとても長持ちする. ② 有用である. 役にたつ. ③ (書) よく使う.

[经由] jīngyóu = '经繇' (動) (場所・路線を)経過する. 〈～南京回到上海〉南京経由で上海に帰った. 〈到绍兴拿得钦犯沈襄, ～贵府〉紹興に行き国事犯の沈襄を捕らえ, 貴府を通りかかりました; (《古今・40》).

[经佑] jīngyòu (動) (方) 世話をする. 仕える. = '照料', '照顾'; (四川). 〈～少爷小姐〉坊ちゃんやお嬢さんの世話をやく. 〈你就只～我们连长, 看不起我们兵大伯吗?〉あんたはうちの中隊長だけに仕えて, おれたち兵隊をばかにするのか.

[经援] jīngyuán (名) (略) 経済援助. = '经济援助'

[经院] jīngyuàn (名) スコラ. [～式]スコラ的. [一的辩论]スコラ的弁論. [～哲学]スコラ哲学. = '烦琐哲学'

[经月] jīngyuè (動) (白) 1か月がすぎる. 〈异香满室, ～不散〉異様な香りが部屋に満ち, 1か月してもにおいが残った; (《古今・13》).

[经藏] jīngzàng (名) (書) ① 経典をしまう蔵. 〈所有经典章疏, 皆不可分, 当纳～〉あらゆる経典章疏をすべて分け隔ててはならず, 経蔵に納めなければならない. ② 仏教経典.

[经帐] jīngzhàng (名) (白) 田地を売りに出すとき, 田地の境界・種類・価格などを明記した説明書.

[经折(ㄦ)] jīngzhé(r) (名) (方) 通帳. 雑記帳. ノート類; 商店が顧客に使用してもらう. = '手折'; (閩), 又(白). 〈只见何清去身边招文袋内摸出一个～ㄦ来〉何清は身につけていた紙入れから帳面を取り出した; (《水滸・18》).

[经折装] jīngzhézhuāng (名) 紙の折り方の一種; 仏典や経典に多く用いられる.

[经之营之] jīng zhī yíng zhī (成) 建築する.

[经制] jīngzhì (書) (動) 支配する. 管理する. 〈～十万之众〉10万人の兵隊を支配する. (名) ① 国家を治める制度. ② (白) 宋代, 諸地方に赴き, 賦税・財政をつかさどった官.

[经轴] jīngzhóu (名) (紡) 巻き軸.

[经咒] jīngzhòu (名) 仏教・道教の経文と呪文.

[经传] jīngzhuàn (名) 古典; もともとは'经' [経典]と古人がその本文を解釈した'传'とを指した. 現在では広く権威のある書籍を指す. [不见～] (成) 経伝に見えない; 言葉・文章などに根拠がない. 典故をふまえていない.

[经资] jīngzī (名) (白) 布施.

[经子] jīngzi (名) (方) アサひも. 〈捻～〉アサひもをよる.

[经租处] jīngzūchù (名) 建物を管理する所.

[经坐] jīngzuò (動) (書) 正座をする.

[精]

jīng ① ちみつな. ↔'粗' 〈～制〉☞ (語彙). 〈～打细算〉☞ (語彙). ② (形) 聡明である. 頭の働きがよい. 抜け目がない. ちゃっかりしている. 〈这孩子真～!〉この子は実に利発だ. 〈这人～得很, 谁也骗不了他〉こいつは抜け目がなくて, だれにもだまされない. ③ 精華. 精髄. 〈麦～〉麦芽エキス. 〈～金〉純金. 〈～香〉(香料の)エッセンス. ④ 最もよい. 優れている. 〈～益求～〉☞ (語彙). 〈～采〉(☞'精彩')☞ (語彙). ⑤ 精神. 元気. 〈聚～会神〉精神を集中する. ⑥ (名) (生) 精液. ⑦ 詳しい. 通暁している. 優れている. 精通している. 〈～技击〉武芸に優れている. 〈博而不～〉広く知っているが深みがない. 〈他～于针灸〉彼は鍼灸に詳しい. ⑧ (一部の単音節の形容詞と複合し)たいへん, きわめて. = '十分', '非常' 〈～湿〉〈～窄〉☞ (語彙). 〈照得屋里连～细的头发梢都可以瞧得见〉細い髪の毛の先まで見えるほど部屋の中を明るく照らす. 〈别看老太太～瘦, 可啥病也没有!〉奥様はとてもやせているけれども, 病気一つないんだ. ⑨ 精霊. 〈妖～〉妖怪. 〈狐狸～〉キツネの精. ⑩ (方) = '睛③'; (閩). ⑪ (動) (白) あらわにする. むきだしにする. = '光' 〈临上阵不被甲, ～脊梁, …〉戦場に臨むのに鎧も着ず, 背中は丸出しにして, …; (無名氏《岳飛精忠・2・楔子》雑劇). ⑫ (白) まったく. 完全に. ほんとうに. 〈你～是薄福头〉おまえはほんとうに不幸なやつだ; (無名氏《女姑姑・2》雑劇). ⑬ (名) 姓.

[精氨酸] jīng'ānsuān (名) (化) アルギニン. [～酶]アルギナーゼ.

[精氨酰基] jīng'ānxiānjī (名) (化) アルギニル基.

[精拔] jīngbá (形) (白) きわめて優秀である. 卓抜している.

[精白] jīngbái (形) (書) 真っ白である. 純粋でしかも真っ白である. 〈这是～的食盐〉これは精製された食塩である. [～米]精白米. [～糖]精糖. 白砂糖. [～之心]純粋な心.

[精胞] jīngbāo (名) (生) 精嚢.

[精薄] jīngbáo (形) 非常に薄い. 〈～的被子〉同上の掛け布団.

[精刨] jīngbào (名) (機) 台直し鉋. [～刀]仕上げバイト.

[精本] jīngběn (名) 印刷や装丁が精巧で美しい書物, 絵本. [插图～]印刷・装丁が精巧な挿絵入りの美しい本. [～书画]印刷・装丁が精巧で美しい書画集.

[精蹦蹦(的)] jīngbèngbèng(de) (形) (方) 元気いっぱいである; (四川).

[精兵] jīngbīng (名) 精鋭な軍隊. 精兵. 〈兵是～, 将是强将〉兵は精兵, 指揮官は強い. 〈将村中掳来男女在寨内呐喊, ～多伏堤中〉村よりさらってきた男女に陣中で喚声をあげさせ, 精兵はその多くを堤のかげに隠れさせた; (《三國・12》). (動) 兵・人員を精鋭にする. [～简政] (成) 1) 軍隊の少数精鋭化と行政機構の簡素化. 2) 人員を精選して機構を簡素化する. 毛沢東は1968年3月に「革命委員会は一元化された指導を実行し, 精兵簡政を行い…」という指示を出した. (例)〈搞四个现代化, 要～, 才能提高工作效率, 加快前进步伐〉四つの近代化をするには, 機構を簡単にしてこそ仕事の能率をあげ前進の速度をはやめることができる. [～强将] (成) すぐれた兵士と指揮官.

[精薄] jīngbó (形) きわめて薄い. 〈～的嘴皮子〉薄い薄い唇.

[精采] jīngcǎi (形) = '精彩' 〈她那没有～的眼睛忽然发光了〉彼女の生気を欠いた目が突然輝いた; (《魯・彷・祝》). (名) (書) 風采. 顔つき. 姿態. 〈～秀发, 容止可观〉風采は秀で, ものごしはりっぱである.

[精彩] jīngcǎi (形) (上演・展覧・言論・文章などが)すばらしい, 精彩がある. = '出色' 〈～的讲演〉精彩のある講演. 〈晚会的节目很～〉夜の集いのプログラムはとてもすばらしい. 〈在大会上, 很多代表做了～的发言〉大会ではたくさんの代表がすばらしい発言をした. [～表演] (体) スタンド・プレー. すばらしい演技. [～场面]ハイライト. 見せ場. [～夺目] (成) 精彩 目を奪う.

[精茶] jīngchá (名) 製茶.

[精查] jīngchá (動) 精査する. [～计量]正確に容積・長さ・温度などをはかって調べる. (例)〈重量以～决定〉重量は正確な調査できめる. (名) 精査; (微～).

[精阐] jīngchǎn (形) (白) 精通する. はっきり話せる. 〈虽不甚～, 还可塞责〉あまり精通しているとはいえないまでも, 責をふさぐことはできる; (《紅樓夢・73》).

[精巢] jīngcháo (名) (生) 精巣. 睾丸.

[精车] jīngchē (名) 旋盤仕上げ. [～刀] (機) 先丸剣バイト.

[精诚] jīngchéng (形) (書) 誠実である. 真心をつくしている. = '真诚' [～所至, 金石为开] (諺) 精神一到, 何事か成らざらん. 誠心誠意でやればいかなる人をも感動させ局面がひらける. (例)〈～, 感动了营业员〉真心があれば, 金石のような硬いものでも感動させうるというわけで, 店員を感動させた. [～团结] (成) 真心をもって団結する. (例)〈～, 共赴国难〉真心から団結し, ともに国難にあたる. (名) (白) 誠実. 誠実さ. 〈虽非两相情愿, 却有一片～〉双方が願っているというのではないけれども, 一片の誠実さがある; (《醒世・35》).

[精赤] jīngchì (形) ① 素っ裸である. 丸裸である. 〈婴儿～的小肩膀露在外面〉赤ん坊のあらわになった小さな肩が外に出ている. [～条条] (成) 身に一糸もまとわぬさま. 丸裸なさま. 素っ裸なさま. (例)〈则见他～地在里面打斤头〉ふとみると彼が素っ裸で中でもんどりを打っていた; (《元曲・救風塵・2》). ② (方) 下半身裸である. = '丁赤'; (閩).

[精虫] jīngchóng (名) (生) (人間の)精子, 精虫.

[精冲头] jīngchòngtou (名) (機) 仕上杵.

[精出骨] jīngchūgǔ (形) (方) 身勝手でずるい; 自分の利益をはかるのが上手なのを形容する; (呉).

[精床] jīngchuáng = '精车'

[精纯] jīngchún (形) ① 混じりけがない. 純粋である. 〈～的猫睛石〉混じりけのない猫目石. ② 熟練している. 精通している. 〈技艺～〉技芸が熟達している. 〈道德文章无不～〉道徳面でも文章でもまったく欠点がない.

[精醇] jīngchún (形) ① (味わいや香りが)混じりけがなくうまい. 〈他把打开的酒瓶送到每个人的鼻尖前, 仿佛闻一闻瓶口就能尝出酒的～〉一嗅ぎすればそのうま味がわかるかのように, 彼は口の開いた酒瓶を各人の鼻先に持っていった. ② = '精纯①'

[精唇泼口] jīng chún pō kǒu (成) でまかせにいいかげんなことを言う. 〈～闹喧哗〉でまかせにいいかげんなことを言って騒ぎたてる; (無名氏《勘金環・1》).

[精粗] jīngcū (名) 優れたものと質の悪いもの. 精粗.

[精粹] jīngcuì (形) (書) ① 精密で純粋である. ② (文章などが)よく練れている. 〈'论诗人' '人性的发掘', 都含有～的见解〉「詩人を論ず」「人間性の発掘」はともに緻密で優れた見解を有している.

[精打光] jīngdǎguāng 〔形〕(方) きれいさっぱりである. 何もない；'打'は〔…に加える〕；［湖南］, 囲. 〈我家穷得～〉私の家は貧乏ですっからかんだ. 〈满满的一桌菜吃得～〉テーブルいっぱいの料理はきれいさっぱり食べてしまい、何一つ残っていない. 〈两场病, 一场空, 收的谷子用得～〉二度の病気と一回の損失で、取り入れた穀物はすっからかんに使ってしまった. ■呉方言では'丁打光'とも書く.

[精打精] jīng dǎ jīng ＝'精赤条条'

[精打精算] jīng dǎ jīng suàn 〔成〕精密な打算をする. 少しの余裕も見ないでぎりぎりに準備する.

[精打细收] jīng dǎ xì shōu 〔諺〕('颗粒不丢'と続き)取り入れのとき、十分気を配って一粒も失わない.

[精打细算] jīng dǎ xì suàn 〔成〕綿密に計算する. 細かく計算して計画をたてる. 細かくそろばんをはじく. 〈～过日子的确有得积余〉やりくり算段して暮らすと、たしかに余裕を蓄えることができる. 〈食堂的管理员很会～, 伙食搞得又好又便宜〉食堂の担当者が細かく計算して計画するのがうまいので、食事はおいしくて安い.

[精淡] jīngdàn 〔形〕非常に味が薄い. 〈这碗汤～的〉このスープはひどく薄い.

[精当] jīngdàng 〔形〕(言論・文章などが)適当である. 適切で申し分がない.

[精到] jīngdào 〔形〕精密で周到である. 〈这个道理发挥得十分～〉この理論は、精密周到に展開されている.

[精稻] jīngdào 〔名〕精米.

[精点ㄦ] jīngdiǎnr 〔形〕(方) とても小さい；［北京］. 〈～的地方ㄦ转悠不开〉あんまり狭くて歩く余地もない. 〈～大的孩子懂什么！〉ほんの子どもになにがわかるものか.

[精雕细刻] jīng diāo xì kè 〔成〕細かく彫刻する. (喩) 仕事が丹念である. 〈王师傅进行象牙雕刻时, 真是～, 一丝不苟〉王師匠は象牙の彫刻をするときはまったく丹念に彫刻し、ほんの小さな所もおろそかにしない. 〈《红楼梦》中的人物都经过～, 栩栩如生〉《紅樓夢》の中の人物は丹念な描写によって、まるで生きているかのようである.

[精雕细镂] jīng diāo xì lòu ＝'精雕细琢' 〔成〕① 精緻に彫刻する. 〈～的红油隔扇〉丹念に彫刻された朱塗りの仕切り. ② 丹念に仕事をする.

[精鸟帐] jīng diǎo zhàng 〔熟〕(白) (罵) ほんとうにまぬけである. ほんとうにうすのろである. 〈这些匠工～！这块石怎么不去了, 留在下边？〉この職人たちはまったくいいかげんなことをするものだ、この石をどけないでここに残しておくとは；(《醒世・18》).

[精豆子] jīng dòuzi 〔熟〕(方) 賢い子ども；［北京］. 〈这个小～真鬼头〉この子はほんとうに利発だ.

[精读] jīngdú 〔動〕精読する. 〈～课文〉テキストの本文を精読する. 〈有些重要著作泛泛看不行, 需要～〉いくつかの重要な著作はとおりいっぺんに見たのではだめで、熟読しなければならない. 〔名〕精読. ↔'泛读'

[精肚] jīngdù 〔形〕(方) 一糸まとわぬさま. 素っ裸である；［河南］.

[精度] jīngdù 〔名〕(略) (機) 精密度. 正確. 的確. 精密. 精度. ＝'精密度'

[精短] jīngduǎn 〔形〕非常に短い. 〈～～的手〉たいへんに短い手.

[精锻] jīngduàn 〔名〕(機) 仕上げ打ち.

[精纺] jīngfǎng 〔名〕(紡) 精紡. [～机]精紡機.

[精肥] jīngféi 〔形〕肉によく脂がのっている. 〔名〕成分の純粋な肥料.

[精分馏] jīngfēnliú 〔名〕(物) 劃温蒸留.

[精粉] jīngfěn 〔名〕上等のコムギ粉. [～白面]同上.

[精干] jīnggān ＝'干净' 〈一口气吸得～〉一気に一滴残らず飲み干す；(《海上花・6》). ☞［次項］

[精干] jīnggàn 〔形〕やり手である. 頭もいいし手腕もある. 〈他年纪虽轻, 却是很～老练〉彼は年は若いが、とても手腕があって経験を積んでいる. 〈他将训练出一批～的部下〉彼は一群の有能な部下を鍛えてつくりだすだろう. ☞［前項］

[精耕细垡] jīng gēng xì fá 〔諺〕('来年必发'と続き)土をまんべんなく深く耕し土塊を細かく砕いておくと、翌年は作物の生長がよい.

[精耕细作] jīng gēng xì zuò 〔成〕田畑を丁寧に耕し、丹念に作物を作る. 集約栽培. 集約農法. 〈要靠～, 靠农业的技术改造来解决〉丹念に耕作したり、農業技術の改革にたよって解決しなければならない. 〈农业丰产很重要的一环就是～〉豊作となるための重要な要素は丹念に耕作することである.

[精工] jīnggōng 〔形〕① 精巧である. (仕事が)念入りである. 巧みである. 〈～的刺绣〉精巧な刺しゅう. 〈～刻制的玉猫〉丹念に彫刻した玉のネコ. ② (方) 精通している；囲. 〈写算都不甚～〉書くことにも算術にもあまり手なれてない. ③ (方) そろばん高い. 計算高い. (ずる)賢い；囲. 〈迭个人邪气～〉この人はとても計算高い.

[精攻丝锥] jīnggōng sīzhuī 〔連〕(機) 上げタップ.

[精刮] jīngguā 〔形〕(方) (貶) 計算高い. そろばん高い. ずる賢い；囲. 〈迭个人邪气～, 只想占便宜〉この人はとてもそろばん高く、甘い汁を吸おうとばかり考えている.

[精怪] jīngguài 〔名〕(年を経た鳥獣や草木が化けた)妖怪.

[精光] jīngguāng 〔形〕① きれいさっぱりと一物もない. きれいさっぱりである. すっからかん；多く補語として用いる. 〈把酒喝个～〉酒を一滴残さず飲んでしまう. 〈他总是穷得～〉彼はいつもぴいぴいしている. 〈杂技团的票, 不到一个钟头就卖得～〉曲芸団の切符は、1時間もしないうちにすっかり売り切れた. 〈谁料到现在竟至于～的呢！〉思いがけないことに今となると何も残っていない状態になった；(《魯・故・奔》). 〈赌得～〉ばくちですっからかんになる；(《十二樓・歸正樓》). [～滑塌] (方) きれいさっぱり何も残っていないさま；囲. ② つるつるあたま. 〈连忙把手摸时, 却是一个～葫芦〉あわてて(頭を)なでてみるとつるつるてんになっていた；(《醒世・15》). ③ (白) 真っ裸である. 〈顾不得性命, ～的扒下床来〉命からがら真っ裸でベッドの下にはいつくばった；(《照世盃・2》).

[精光饱绽] jīng guāng bǎo zhàn 〔成〕光線が十分なことをいう.

[精光滴滑] jīngguāng dīhuá 〔熟〕(方) 非常になめらかなさま. とてもつるつるしているさま；囲.

[精寒] jīnghán 〔形〕生殖能力がない.

[精悍] jīnghàn 〔形〕① (人が)頭脳明晰で手腕がある. 敏腕である. ② (文章などが)練れていて鋭い. 〈笔力～〉筆遣いがぴりっとしている. 〈～的笔锋〉鋭い筆鋒.

[精核] jīnghé 〔動〕(書) 精密に調べる. 精査する. 〈～是非〉事の是非を細かく調べる.

[精华] jīnghuá 〔名〕精髄. エッセンス. ↔'糟粕' 〈吸收中国民间文艺的～〉中国民間文芸の精髄を吸収する. [～所在]最もすぐれているところ. (例)〈这是这本书的～〉これがこの本の最もすぐれているところだ. [取其～, 去其糟粕]〔成〕その精髄を取り、その残滓を捨てる.

[精还力复] jīng huán lì fù 〔成〕精力が回復する；(《十二樓・拂雲樓》).

[精晃晃(的)] jīnghuǎnghuǎng(de) 〔形〕(銀貨などが)純度がたかくきらきら光っている.

[精浑] jīnghún 〔形〕濁りきっている.

[精魂] jīnghún 〔名〕(書) 魂. 〈此禽即韩凭夫妇之～〉この鳥は韓憑夫婦の魂なのである.

[精脊梁] jīng jǐliang 〔連〕(白) はだぬぎしている. 〈～靸着鞋, 向床头取拐子, 就要走出来〉上半身何もつけずに靴をつっかけ、寝台のはしからつえを取って出て行こうとする；(《金瓶梅・91》).

[精加工] jīngjiāgōng 〔名〕(機) 仕上げ. 仕上げ削り. 上仕上げ. 精仕上げ. フィニッシュ. スムージング. [～厂]仕上げ工場. [～车刀]仕上げバイト. [～车间]仕上げ工場. [～锉刀]仕上げやすり. [～刀]仕上げカッター. [～费]仕上げ費. [半～]中仕上げ.

[精甲] jīngjiǎ 〔名〕① (書) 精兵. 特によりすぐった兵士. 〈推之肝胆, 然后授以～〉肝胆相照らし、その後に精兵をまかせた；(《唐國史補》). ② 精巧なよろい.

[精简] jīngjiǎn 〔動〕簡素化する. 〈～节约〉簡素化を図り節約する. 〈～机构〉機構の簡素化を図る. 〈～内容〉内容の密度を高める. 〈～人员〉人員をよりすぐる. 人員を整理する. 〔名〕簡素化；［搞～］.

[精铰刀] jīngjiǎodāo 〔名〕(機) 仕上げリーマ.

[精叫唤] jīngjiàohuàn 〔動〕(方) 驚いて大声をあげる. ＝'惊叫唤'；［四川］.

[精洁] jīngjié 〔形〕精巧で美しい. ＝'精美洁净' 〈屋宇～〉家屋が精巧に出来ていて美しい.

[精金] jīngjīn 〔名〕☞［字解］③. [～百炼]〔成〕純金をつくるには何回もまざりものを取り除く；(喩) 完璧な人間になるためには多くの試練を経なければならない；(《世說新語・文學》). [～良玉] [～美玉]〔成〕1) 人柄が純粋で温和なこと. (例)〈像他这样～的人少有〉彼のように純粋で温和な人柄はまれである. 2) 完璧なことを例える.

[精进] jīngjìn 〔動〕(書) 精進する. 一生懸命努力する；仏教では悪を除き善根を積む意. 〈努力～〉努力精進する. 〈学问日益～〉学問が日増しに深く進展する. 〈～持戒〉精進し戒律を守る；(《冥祥記》). 〈巴东有道士, 忘其姓名, 事道～〉巴東に道士がいて、その姓名は忘れたが、一心に修行につとめ励んだ；(《幽明錄》).

[精精蹦蹦] jīngjīngbèngbèng (方) ＝'精蹦蹦'；［四川］.

[精警] jīngjǐng 〔形〕(文章・言葉などが)よく練れていて意味が深い. (誇張の語気をもって事実を指摘して)注意を促す. 精彩がある. 鋭い. 〈～动人〉(言葉の)意味が深く人を感動させる. 〈～的比喻〉精彩のある比喩. 〈书内有很多～之句〉本の中にはたくさん意味深い言葉がある.

[精劲] jīngjìng 〔形〕精鋭である. 〈这一支军队是～的部队〉この軍隊は精鋭部隊である.

[精镌] jīngjuān 〔動〕(書) 精巧に彫刻する. 〈～的檀香扇〉精巧に彫られたビャクダンの扇.

[精绝] jīngjué 〔形〕非常に精巧細緻である. この上なくすばらしい. 〈手艺～〉技術が非常に精巧である. 〈～的语言艺术〉じつに巧みな言語芸術. 〈改名扬玉, 教以乐器及歌舞, 无不～〉名を揚玉と改名し、楽器や歌舞を教えたが、いずれも芸の腕はすばらしかった；(《古今・17》). 〔名〕漢代の西域の国名；新疆ウイグル自治区民豊県の北にあったが、現在は砂漠になっている.

[精峻] jīngjùn 〔形〕(書) 真心を尽くして厳しく身を正している.

[精空] jīngkōng ＝'精光' 〔形〕きれいさっぱり何も残らない. 〈一掳

～〉きれいさっぱりと残らず略奪された.

〔精苦〕jīngkǔ〔形〕〈書〉真心を尽くして辛苦を辞さない.

〔精矿〕jīngkuàng〔名〕〈鉱〉精選鉱.〔铜～〕銅選鉱.〔有色金属～〕有色金属精選鉱.

〔精叻〕jīnglè〔形〕〈方〉頭がきれてやり手である;〈広〉.

〔精里求精〕jīng lǐ qiú jīng〔成〕りっぱなものの中からさらにりっぱなものを求める;(《十二楼・鶴歸楼》).＝'精益求精'

〔精力〕jīnglì〔名〕精神と体力.エネルギー.〈～充沛〉気力が満ちあふれている.〈～旺盛〉精力が旺盛である.〈把～集中在这一点上〉精力をこの一点に集中する.〈把～放在学习上一些!〉学習に少し身を入れなさい.〔～过人〕精力絶倫.

〔精利〕jīnglì〔形〕〈白〉武器などがりっぱで鋭い.

〔精炼〕jīngliàn〔動〕① 精練する.〈原油送到炼油厂去～〉原油を精錬工場に送って精錬する.②(文を)十分に練る.〈～字句〉字句を十分に練る.〔形〕(文が)よく練れている.〈～的文章〉よく練れている文章.〔名〕〈機〉精製.クレンジング.純化.〔～钢〕ロード・スチール.〔～机〕リファイナリー.〔～炉〕〈冶〉精銑炉.〔～锑〕スター・アンチモン.〔～油〕リファイン・オイル.

〔精良〕jīngliáng〔形〕〈書〉① 精緻で優れている.〈装备～〉装備が優れている.② きわめて良好である.申し分がない.＝'完美'〈制作～〉製作上,非のうちどころがない.

〔精料〕jīngliào〔名〕雑穀類の飼料.濃厚飼料.穀物.＝'精饲料'

〔精灵〕jīnglíng〈又〉jīngling〔名〕おばけ.幽霊.精霊.精魂.＝'鬼怪'〈她只觉得似乎已经有什么～附在韦玉身上〉彼女には韋玉の体にすでに何かの精霊が宿っているようだと思われた.〈其中～不少,鬼怪极多〉その中には妖怪や化け物がたくさんいる;(《警世・19》).〔～论〕〈哲〉万物有霊論.〔形〕〈方〉利発である.はしこい.抜け目ない.(頭の働きが)早い.すばしこい.機転が利く.機敏で聡明である.＝'聪明';〈河南〉,〈四川〉,又〈白〉.〈儇〉〈～蹦了〉頭がよすぎる.賢すぎる.〈～得鼻眼都会说话〉目から鼻に抜けるほどはしこい.〈这孩子真～,一说就明白了!〉この子はほんとうに利発で,ちょっと言ったらすぐわかる.〈在外面混了十几年,～透了〉世間で十数年もまれ,頭がきれるようになった.〈你比人家谁都～,其实～过火了,成了傻子了〉あんたはほかのだれよりも機敏だが,実は機敏すぎてまぬけになってしまったのだ.〈跑下来个精精灵灵的年轻汉子〉聡明そうな若者が走ってきた.〔～翻山〕機敏で聡明すぎる;〈四川〉.〈例〉〈你这～的鬼娃娃〉このばけなすめ.〔～鬼〕利口な人.気が利く人.頭の回転の早い人.〈例〉〈这孩子是个～〉この子はとても利口だ.〔～果儿〕抜け目のないやつ;〈四川〉.〈例〉〈从小就是～〉小さいときから抜け目のないやつだった.

〔精令〕jīnglìng〔形〕〈白〉目先がきく.抜け目がない.目から鼻へ抜けるよう.＝'精灵〔形〕'〈俺这个很～〉この俺はすごく抜け目がない;(《元曲外・紫雲庭・1》).

〔精馏〕jīngliú〔動〕精留する.〔名〕〈化〉精留.〔～塔〕精留塔.

〔精庐〕jīnglú〔名〕〈書〉① 凝った家.〈别构～〉ほかに凝った家を建てる;(《魏書・平恒傳》).② 学問所.塾.＝'精舍'〈～暂建〉学問所をとりあえず建てる;(《後漢書・儒林傳》).

〔精驴〕jīnglǘ〔名〕〈白〉〈罵〉あほう.〈你正是～,休要胡说!〉おまえはほんとうにどうしようもないやつだ,むちゃ言うな;(《元曲・傷梅香・4》).〔～禽兽〕あほう.ろくでなし.〈例〉〈你道你无媳妇,可怎生又有这一个来,我则骂你～〉おまえは嫁はいないと言ったのに,またどうしてこの人が現れたのだ,あほうめ;(《元曲・瀟湘雨・2》).

〔精埋一便〕jīng mái yī biàn〔熟〕〈方〉頭がいいのを悪事や自分の打算に使う;〈広〉.

〔精满神足〕jīng mǎn shén zú〔成〕気力にあふれている.元気いっぱいである.〈不觉一时～,心舒意畅,高谈阔论起来〉たちまち気力を回復して,のびのびおしゃべりを始めた;(《兒女・20》).

〔精煤〕jīngméi〔名〕選炭.

〔精美〕jīngměi〔形〕精巧で美しい.〈～的艺术品〉精巧な芸術作品.〈这个镜子装得多么～〉この鏡は仕上げがとてもよく出来ている.〔～雅洁〕(料理などが)見事で上品である.

〔精魅〕jīngmèi〔名〕〈書〉妖精.妖怪.幽霊.〈度疑～,引镜逼之〉度は妖怪ではないかと疑って鏡を引き寄せつめよった;(《古鏡》).

〔精米〕jīngmǐ〔名〕白米.精米.〔～机〕精米機.玄米のぬかを取り除いて白米にする機械.

〔精密〕jīngmì〔形〕① 精密である.〈～的观察〉正確緻密な観察.〈～的思考〉精密な思考.〈语言运用得～〉言葉の使い方が緻密である.〔～度〕精密度.精度.＝〈略〉'精度'〔～合金〕精密合金.〔～级〕〈機〉ミクロン・オーダー.〔～记时计〕〈機〉クロノメーター.クロノグラフ.〔～压铸〕〈機〉マイクロダイカスト.〔～仪器〕精密計器.②〈方〉はっきりしている;〈河北〉.〈咱们今天就来把它闹～〉私たちは今日はそれをはっきりさせに来た.

〔精绵〕jīngmián〔名〕〈紡〉精綿.

〔精妙〕jīngmiào〔形〕① 精緻で巧妙である.〈书法～〉書法が精緻で巧みだ.〈～的手工艺品〉精緻な手工芸品.②〈白〉精通している.通暁している.〈星数～〉天文に通暁している;(《初拍・5》).

〔精民〕jīngmín〔名〕〈書〉良民.〈猛兽食～〉猛獣が良民を食う.

〔精敏〕jīngmǐn〔形〕〈書〉精細で敏捷である.緻密で頭の回転が速い.〈～过人〉人並みはずれて頭の回転が速い.〈子厚少～,无不通达〉子厚(柳宗元)は小さいときから緻密で頭の回転が速く,どんな学問にも通じていた;(韓愈《柳宗元墓誌銘》).

〔精明〕jīngmíng〔形〕頭がよく働く.さとい.知力がある.利口である.頭がいい.(あることに)明るい.〈他很～,一说就明白了〉彼はとてもさとくて,言ったらすぐわかる.〈他现在识文断字,比我办事还～呢!〉あの子はもう字が読めるし,わたしより仕事がよくできるよ.〔～鬼〕1)聡明で有能である.〈例〉〈这小子可是个～〉この小僧はなかなか聡明でやり手だ.2)こずるい;ずるいの婉曲な言いかた.〈例〉〈这前任又是个～〉この前任者は相当なしたたか者である.〔～鬼道〕〔成〕頭がよくてずる賢い.すばしこい.機転が利く.＝'聪明','机灵'〈例〉〈他的～不好斗〉彼のずる賢いこととききたらかなわない.〔～强干〕〔成〕頭がきれてやり手である.＝'精明干练','精明强悍';(《兒女・13》).〈例〉〈她的婆婆倒是～的女人何,很有打算,所以就将她嫁到里山去〉彼女のしゅうとめはとても計算高いしっかりした女だったし,きちんともくろみがあったから,彼女を山奥に嫁がせた;(《魯・彷・祝》).〔名〕〈中医〉① 鼻柱の上,両目がしらの間にある穴の名.② 五臓の精気が外に色となって現れたもの.③ 目を指す.〔～之府〕頭を指す;五臓六腑の精気(あるいは精華)はみな頭部や顔部に上がって会合する.特に人の目は表情や輝きが臓腑の機能状況を最もよく反映するとされる.

〔精名理〕jīng mínglǐ〔連〕〈書〉ものごとの理にくわしい.〈此公甚～,又善属文〉この方はものごとの理論にくわしくて,文章も上手である;(《夜怪》).

〔精磨〕jīngmó〔名〕〈機〉コレクト・グラインディング.砂掛け.仕上げ研削.

〔精囊〕jīngnáng〔名〕〈生〉精嚢.

〔精抛光〕jīngpāoguāng〔名〕〈機〉仕上げ研磨.

〔精烹细调〕jīng pēng xì tiáo〔成〕念入りに料理する.

〔精皮〕jīngpí〔名〕〈白〉やせて皮を残すだけ.皮ばかり.〈老儿饿做～〉年寄りは飢えて皮ばかりになる;(無名氏《蘇九淫奔・2》).

〔精疲力竭〕jīng pí lì jié＝'精疲力尽'〔成〕精根ともに尽き果てる.身心ともに疲れきる.へとへとになる.＝'筋疲力尽'〈～,终于败下阵来〉精根つき果てて負けてしまった.〈他～地倒在沙发靠背上〉彼は精根ともに疲れはてて,ソファーの背にもたれた.〈走了一天的山路,回到家里他已经～〉山道を一日じゅう歩いたので,家へ帰ったとき,彼はへとへとに疲れていた.〈做完一天的工作回到家就～了〉一日の仕事を終えて家へ帰るとへとへとになる.

〔精辟〕jīngpì〔形〕〈書〉(見解・理論が)緻密である,透徹している,精細である.〈～阐述〉正確に解明する.〈～的评论〉透徹した論評.〈～地概括〉鮮やかに総括する.〈～的分析〉精細透徹した分析.

〔精屁眼〕jīngpìyǎn〔名〕〈白〉ズボンをはいていないこと.尻丸だし.〈到晚夕把他衣服都脱了,～他怎生走的出去?〉夕方になって彼の着物をみんな脱がせてしまって,尻丸出しでどうやって外へ逃げるのか;(無名氏《陰山破虜・1》).

〔精品〕jīngpǐn〔名〕優れた作品・逸品.上出来の品.〈艺术～〉芸術の優れた作品.〈这是个～〉これはほんとうによく出来た品です.

〔精奇〕jīngqí〔形〕すばらしい.丹念で見事である.〈这个结子实在打得～〉この結び目は実に見事である.〈见他刀刀逼紧,门路～,南侠暗暗喝采〉彼の一太刀一太刀は鋭くたたみかけて,その太刀すじには一部の狂いもなく,南侠はひそかに感嘆した;(《三侠・39》).☞〈次項〉

〔精奇〕jīngqi〔名〕〈方〉保母.お手伝いさん;いつでも姓の後につける;〈北京〉.〈赵～〉趙や.〈马～〉馬や.☞〈前項〉

〔精气〕jīngqì〔名〕①〈中医〉人体の内部の精髄.〔～夺则虚〕精気が消耗し,臓腑機能が衰えると虚証となる.②〈書〉人の精神・気力.〔～命脉神〕気力.活力.バイタリティー.＝'精气神(儿)'〈例〉〈只是我邓老九的银子是凭～挣来的〉ただし,わたし鄧老九の銀子は刻苦勉励して稼いだものだ;(《兒女・15》).③〈書〉真心.誠.誠実.

〔精气神(儿)〕jīngqìshén(r)〔名〕① 気遣い.全身の注意力.〈费～〉全神経を遣う.② 元気.志気.活力.精力;精神と体力の総称.〈他～儿挺足〉彼は元気いっぱいだ.〈他睡了一会儿～儿又来了〉彼はちょっと眠るとまた元気になった.〈这人干活儿挺有～儿〉この人は何をするにもたいへんバイタリティーがある.〈北京人的乐子总是完不了,只要活着,只要还有～〉北京の人の楽しみはいつまでもつきない,生きてさえいれば,また活力さえあれば.

〔精强〕jīngqiáng〔形〕やり手である.(軍隊などが)優れて強い.〈兵马～〉軍隊が精鋭で強い.

〔精强力壮〕jīng qiáng lì zhuàng〔成〕精力旺盛.精力絶倫.

〔精巧〕jīngqiǎo〔形〕精巧である.細工が精緻である.(製品が)丹念で見事にできている.〈女工～〉針仕事がうまい.〈他喜欢研究地理,最爱画地图,而且画得非常～〉彼は地理を研究するのが好きで,地図を描くことを最も好んだ,しかもまた非常に精巧に描いた.

〔精切〕jīngqiè〔形〕(言論・文章などが)精確で適当である,適切で申し分ない.いたって精巧である.〈论证～〉論証が精確かつ適当である.

〔精禽〕jīngqín〔名〕神話中の小鳥の名.＝'精卫鸟';☞'精卫填海'

〔精勤〕jīngqín〔形〕〈書〉勤勉誠実である.勤直である.〈治学～〉学問す

る態度が真摯しんでひたむきである. 研究熱心である. 〈任职～〉仕事が勤勉である. 〈颜回～以轻贫〉顔回はひたすら学問に励み、生活が苦しくても気にかけなかった.

[精穷] jīngqióng 〔形〕(方) 貧乏で無一文である. 非常に窮迫する. ＝‘赤贫’；(困), 又(白). 〈再两年再一回省亲, 只怕就～了〉あと 2 年ほどでもう一度‘省亲’〔帰省し父母を見舞うこと〕があったら、それこそすっからかんになるだろう；(《紅樓夢·53》). 〈以～之门斗, 那得有十金资助贫士？〉ひどい貧乏人にどうして人を助けるだけの財力があろうか；(《照世盃·1》).

[精拳(头)] jīngquán(tou) 〔名〕(白) ひどい鉄拳てっけん. 固い固いげんこつ. 〈我～头有一双相送！〉俺おれの鉄拳は二つあるから、これをお見舞いしてやろうか；(《水滸·28》). 〈试尝咱这～一顿！〉俺のこの凄い鉄拳をくらってみろ；(《元曲·燕青博魚·2》).

[精确] jīngquè 〔形〕精密で確実である. 精確である. 〈～的调查〉精確な調査. 〈～地分析〉精確に分析する. 〈进行～的计算〉精密確実な計算をする. 〈论点～, 语言明快〉論点は緻密で正確、言語は明快である. [～度] (機) 正確度. 精度. アキュラシー. [～轰炸] (軍) 精密爆撃. [～记时计] (機) クロノメーター. [～瞄准] (軍) 精密照準. [～射击] (軍) 精密射撃. [～时计] (機) 磁針儀. [～数值]まったく誤差のない数値. [～制导] (軍) 精密誘導.

[精儿] jīngr 〔名〕(方) 母乳·乳の分泌；〔北京〕.

[精人] jīngrén 〔名〕(書) 考えが緻密で見識のある人.

[精肉] jīngròu 〔名〕(方) 赤身の肉. 上等の肉；多くブタ肉の. 〈要十斤～〉赤身の肉を10‘斤’ほしい；(《水滸·3》).

[精锐] jīngruì 〔形〕(軍隊の)装備が優秀で戦闘力が強い. 精鋭である. 〈汇集～〉精鋭をそろえる. [～部队]精鋭部隊.

[精舍] jīngshè 〔名〕① 学舎. 書斎. 〈立～讲授〉学校を設立して授業をする. 〈向北乃是三间朝南的～〉北へ行くとそこは三間の南面の精舎である；(《老殘·8》). ② 寺院；僧侶そうりょや道士が修行する場所. 〈真人在鹤鸣山～独坐〉真人は鶴鳴山の寺に独り座っていた；(《古今·13》). 〈应便往～中, 见竺法镜〉張応は精舎に行って竺法鏡に会った；(《靈鬼志》). ③ 精神の宿るところ.

[精深] jīngshēn 〔形〕(学問·理論が)詳しく深い. 深く通じている. 〈学识～, 见解卓越〉学識が深く見解が卓越している. [～博大] 〔成〕(学識が)深くて広いこと.

[精神] jīngshén 〔名〕① 精神；日語. 〈～上的满足〉精神上の満足. [～安定剂]精神安定剤. [～堡垒]精神のとりで. [～病]精神病. [—学]精神病理学. 精神医学；精神病の原因·診断·予防·治療などを研究する学問. [～病院]精神病院. [～薄弱]精神薄弱. [～不死]身体は滅んでも、その精神は長く人々の間に伝わること. ＝‘永垂不朽’ [～产品]知的生産物；人類の精神生活を満足させる文学·芸術作品. 小説·映画·劇·音楽·美術·写真など. [～错乱]精神錯乱. アメンチア. [～反常]精神異常. [～分裂]精神分裂. [—症]精神分裂症. 精神分裂病. [～分析]精神分析. [～感应]テレパシー. [～感召] 〔成〕偉大な人格で他の人を感動させる. 例〈大家都受到他的～, 所以才如此的不辞辛劳, 努力以赴〉みなは彼の精神に感動させられたので、こんな労苦をいとわずに全力で事にあたっている. [～公害]誤りや反動の理論·文学·芸術が人の思想·公共道徳·社会風俗に対して作る危害. [～贵族]精神的貴族；一部の文化知識を占有し、人民を軽視し、封建貴族が持っている特権のように大衆の上にいる人. [～耗弱] (医) 心神耗弱. [～活动] (医) アーガシア. [～枷锁]精神上のかせ；人が心理·思想面で受ける圧迫と束縛. [～教育]精神教育. [～境地]精神的な境地. [～科学]精神科学；自然科学·物質科学に対していう. [～劳动]頭脳労働、または精神労働；肉体労働に対していう. [～聋] (生) 精神聾ろう. [～论] (哲) 1)唯心論. 2)死者に霊魂が存在するという説. 3)精神を独立した実体とみなし、しかも人類の活動の第一動力とみなす考え方. [～盲] (医) アプラキシア. [～面貌]精神の様相. 心構え. [～疲劳]精神疲労. [～缺陷]精神薄弱. [～生产]精神の活動によってできた各種の意識形態および文化. 知的生産. [～生活]精神生活；物質生活に対していう. [～胜利]精神的勝利. [—法]＝‘阿Q精神’ [～食粮]精神的なかて. 心のかて. [～世界]霊の世界. 精神界. [～衰弱]精神衰弱. [～损耗]精神的消耗. [～外科]精神外科. [～萎缩症]政治的情熱と遠大な志を失うことのたとえ. 例〈对于～或者叫政治衰老症也和生其它的病一个道理, 体壮人欺病, 体弱病欺人〉精神萎縮いしゅく症もしくは政治アパシー症というのも、その他の病気になるのと理屈は同じで、体が丈夫であれば人が病気を制圧し、体が弱ければ病気が人をいじめる. [～卫生]精神衛生. [～文化]精神文化. 精神面に表現された人類の知恵；たとえば哲学·宗教·芸術など. [～文明]精神文明. [～污染]精神上の悪影響. 精神汚染. 例〈清除～〉精神汚染を除く. [～武器]精神的な武器. [～鸦片]人間を腐敗させる反動的思想·理論·文学作品など. [～药物]中枢神経に作用する薬品. [～一到, 何事不成] 〔諺〕精神一到何事か成らざらん. [～郁闷]ふさぎの虫. [～战力] (軍) 精神戦闘力、すなわち無形の戦闘. 意志·学術·規律の三つをいう；この戦闘力は教育と訓練で養成され、戦うときに高度に発揮されれば常に有形な戦闘力を支配するし、あるいはそれに勝る. [～障碍]精神障害. [～镇定剂]精神安定剤. トランキライザー. [～支柱]精神的支柱；人の精神の支柱となる信念·理論·理想など. [～治疗]精神的治療. [～状态]精神状態. [～准备]精神的な準備. 覚悟. 心構え. 例〈已经做好了～〉もう覚悟ができている. 例〈有～是很要紧的〉心構えがたいせつだ. [～作业]精神作業. [～作用]精神作用；俗に「気のせい」. ② 主旨. 〈公报的～〉コミュニケの主旨. 〈来信的～是好的〉来信の主旨は結構である. ☞〔次項〕

[精神] jīngshen 〔名〕元気. 志気. 〈沮丧敌人的～〉敵の気勢をくじく. 〈提～〉元気を出す. 〈提不起～〉元気がでない. 〈～旺盛〉意気盛んである. 〈振作～〉元気を奮い起こす. 〈要有一点～〉何らかの心意気を持つべきである. 〈长～, 增干劲〉元気を出させ、意気込みをつけさせる. 〈～倍长〉元気が倍になる. 〈～饱满的青年〉威勢のいい若者. 〈生要生得有～, 死要死得有气概〉生きるなら活気に満ちて生き、死ぬなら気概をもって死ぬべきだ. 〈我们舍出自己的～, …〉おれたちは自分の精力を投げ出して、…；(《老殘·1》). 〈佩服者, 利人～〉身に帯びるならば生気をつけるのに役にたつ；(《拾遺記》). [～百倍] 〔成〕元気よく大いに奮いたつようす. 元気百倍. 例〈包兴此时欢天喜地, ～, 跟了出来〉包興はその時うれしくて元気百倍、あとについて出てきました；(《三俠·4》). [～不济]精神·気持ちがついていかない. 元気がでない. 例〈看了这样, 便晓得老丈是因为年纪大了, ～的原故〉このようすをみて、しゅうとがもう年で元気がない体だとわかった；(《官場·52》). [～不在] 〔成〕気力に欠ける. 気力がない. 例〈周谨患病未痊, ～〉周謹は病気がまだ治っておらず、気力に欠けている；(《水滸·13》). [～抖擞]元気を奮い立たせているさま. ＝‘容光焕发’ ↔ ‘意态消沉’；(《元曲·單鞭奪槊·2》). 例〈他总是～地工作〉彼はいつも元気を奮い立たせて仕事をしている. 例〈运动员们迈着整齐的步伐, 个个～, 斗志昂扬〉選手たちは足並みをそろえて進み、みな意気揚々、闘志満々であった. [～锦标]競技の参加者の健闘を奨励するために出される、特別に作った記章や優勝旗など. [～矍铄]元気な老人の形容. [～鬼]元気者. 例〈你们这些～, 不好好睡觉, 闹什么呀？〉おまえたちこの元気者は、おとなしく寝もしないで何を騒いでいるのか. [～焕发]元気がみなぎっていること. [～利索] 〔成〕精神が活気を帯び、動作がきびきびしている. 例〈这位年过七十的老人还很～〉この70すぎの老人はいまだ活気に満ちて動作がきびきびしている. [～满面]いきいきとしている. 例〈意气昂扬, ～〉意気は高揚し、活力は顔にあふれている. [～年纪]年齢もまだ老いないし、気力も充実している. 例〈趁着老爷的～, …〉だんな様もまだ若く元気なうちに、…；(《紅樓夢·99》). [～爽利] (方) 元気いっぱい. 気持ちがさわやかである；(冈). [～松懈](比喩ひゆ的に)ねじがゆるむ. [～头儿] (方) 元気. 活発さ. 精神と体力；〔北京〕. 例〈真有～〉本当に元気がある. 例〈他们念书人和咱工人不一样, 越到晚上～越足, 点灯熬油地写呀〉かれら読書人はわれわれ労働者とちがい、夜が深まれば深まるほどますます元気になり、明かりをつけ夜更かしして物を書いているよ. [～奕奕]元気に満ちたさま. 〔形〕① 元気がある. 勢いがよい. 〈他很～地走上讲台〉彼は元気よく演台にのぼった. 〈这孩子大大的眼睛, 怪～的〉この子は大きな目をして、とても元気そうだ. 〈关胜遥见神火将越斗越～, 圣水将无半点惧色〉関勝がはるかに眺めると、神火将軍(魏定国)は闘えば闘うほど奮い立ち、聖水将軍(単廷珪)は少しも臆おくするようすはない；(《水滸·67》). ② (白) (容貌ようぼうなどが)きりっとしている. 〈丰采～〉風采ふうさいがきりっとしている；(《古今·30》). ☞〔前項〕

[精审] jīngshěn 〔形〕(書) ① (計画·意見などが)精密周到である. ② (文などが)詳細である. 〔動〕(人や書類などを)詳しく審査する. よく調べる.

[精湿] jīngshī 〔形〕(方) ひどくぬれている. びっしょりぬれている；〔北京〕. 〈衣服淋得～〉着物に水がかかってびっしょりだ. 〈衣裳～的, 搭外头去〉服がぐっしょりだから、外へ掛けにいきなさい. 〈淀得一身～〉体じゅうぐっしょりぬれた. [～呱哒] 〔熟〕ぐっしょりぬれたさま. 例〈瞧这一身～的, 像个水鸡子！〉この体じゅうびしょぬれなことときたら、まるでぬれネズミだ. [～烂滑]びしょびしょでよくすべる. ひどくぬれていてすべりやすい；道などが. 例〈一下雨, 这道儿是～的, 真不好走！〉雨が降るとこの道はひどくぬれてすべりやすく、まったく歩きにくい.

[精识] jīngshí 〔名〕(書) 深い知識. 〈以郎奉玄道, 有～, 故以投献〉あなたは道教を信じて、深い知識もあおりでしょうから、これを差し上げましょう；(《韋武》).

[精食] jīngshí 〔名〕(白) 上等な食べ物. 贅ぜいをこらした食べ物. 〈他出家之人, 何以有此～？〉彼は出家の身、どうしてこのようなぜいたくな食べ物があるのか；(《警世·17》).

[精是] jīngshi 〔副〕(白) ほんとうに. まったく. 〈～囊气的营生！〉まったく腹のたつ仕事だ；(《金瓶梅·46》).

[精收细打] jīng shōu xì dǎ 〔成〕収穫·脱穀を細心にし、取り残しを少なくする.

[精手摩诃萨] jīng shǒu móhēsà 〔熟〕(白) 一銭の金もないことのたとえ；(《姻緣·71》).

[精瘦] jīngshòu 〔形〕① やせこけている. 極度にやせている. 〈浑身～〉全身ひどくやせている. 〈饿得～〉飢えてやせこけている. 〈～的老头子〉たいへんやせた老人. 〈～的小猪〉ひどくやせた小ブタ. ② (身につけるものが)非常に小さくて窮屈である. 〈～的衣裳〉小

さすぎて非常に窮屈な服.

〔精梳〕 jīngshū 〔名〕紡 コーミング. 梳毛. 〔～机〕コーマー. 梳篠機.

〔精熟〕 jīngshú 〔形〕精通している. 熟達している. 通暁している. よく知っている. よくなじんでいる. 〈剑术～〉剣術に練達している. 〈这人写字～, 一天可写一万字〉この人は字を書くのになれていて、一日に1万字書ける. 〈那方杰年纪后生, 精神一擞, 那枝戟使得～〉その方杰は年が若く、大いに勇み立って、手練の戟さばきを振った; (《水滸・118》).

〔精爽〕 jīngshuǎng 〔形〕① 活発である. さっぱりしている. 旧 〈你家大爷昨日甚是～, 怎么就会这等病了?〉あなたのお父上は昨日はあんなに元気でいらしたのに、どうしてそんな病気になられたのですか; (《姻緣・2》). 〈本妇当夜似觉～些个〉その女はその夜いささか気分がよくなったようでした; (《清平・刎頸》). ② 頭の働きが早い.

〔精饲料〕 jīngsìliào 〔名〕精飼料. 雑穀類の濃厚飼料. = '精料'

〔精松〕 jīngsōng 〔形〕白 平凡である. 普通である.

〔精素〕 jīngsù 〔名〕薬 精液素.

〔精髓〕 jīngsuǐ = '精华' 〈思想的～〉思想の精髄. 〈把握～〉真髄をつかむ.

〔精碎机〕 jīngsuìjī 〔名〕機 精砕機. リファイナー.

〔精索〕 jīngsuǒ 〔名〕生 精索; 男性性器の一部. 〔～炎〕医 精索炎; 陰嚢内の精索の炎症.

〔精糖〕 jīngtáng 〔名〕精糖.

〔精镗〕 jīngtáng 〔名〕機 ライト・ボーリング.

〔精调〕 jīngtiáo 〔名〕細密調整.

〔精通〕 jīngtōng 〔動〕① (学問・技術・業務などに)精通する. 〈～医理〉医理に精通する. 〈～地理〉地理に明るい. 〈～英文〉英語に精通している. 〔～纯熟〕精通し熟練している. ② 白 精が通ずる; 男が女と通ずる.

〔精通幽显〕 jīng tōng yōu xiǎn 〔成〕この世とあの世の両方にゆきわたる. 〈今则公之教可以～〉今あなたの教化はこの世にもあの世にもあまねく行き渡るでしょう; (《靈應》).

〔精铜〕 jīngtóng 〔名〕冶 精銅.

〔精涂抹〕 jīng túmǒ 〔熟〕白 ひたすらいいかげんにあしらう. ふまじめにやる. 表面だけをつくろう. 〈怎学得妆聋做哑～?〉どうして耳や口が不自由なまねをして、いいかげんにやるのだ; (明・無名氏《罵座記・1》).

〔精微〕 jīngwēi 〔形〕書 ① (知識や学問が)深く精密である. 〔博大～〕幅広くかつ精密である. ② ごく細い. ③ 微妙である. 〔名〕機微. 〈探索宇宙的～〉宇宙の機微を探る.

〔精卫〕 jīngwèi 〔名〕書 海辺に住む、カラスに似た鳥; 炎帝の娘が東海で溺死してこの鳥になったという伝説がある. 〈～衔木石, 谁能测幽微?〉'精卫'という小鳥が木と石をくわえているが、だれにもその大きな目的がわからない; (江淹《詠懐》詩). 〔～填海〕〔成〕1) 深い恨みをもち、必ず仕返ししようと志をたてることのたとえ. 2) 困難を恐れず、一生懸命奮闘することのたとえ. ひたすら困難を克服しようと努力すること; (《山海經・北山經》).

〔精悟〕 jīngwù 〔名〕書 精妙な理解. 〈李君～玄鉴, 皆符梦言〉李さんの精妙な理解、優れた鑑定はすべて夢の言葉と符合している; (《小娥》).

〔精悉〕 jīngxī 〔形〕書 詳細である. くわしい. 〈沈约、谢朓各问慰祖地理中所不悉十余事, 慰祖口吃无华辞, 而酬据～, 一坐称服〉沈約や謝朓がそれぞれ慰祖に地理についてわからないことを十余り尋ねたところ、慰祖は吃音で飾った言葉も用いなかったが、受け答えは根拠が詳細で、座にいた者はだれもが称賛し感心した; (《南史・崔慰祖傳》).

〔精息〕 jīngxī 白 = '精细③ ④'

〔精细〕 jīngxì 〔形〕① たいへん細い. きわめて細い. 〈～的腿〉たいへん細い足. 〈连～的头发都可以瞧得见〉細い細い髪の毛すらも見える. ② 細心である. 手を抜いていない. 精製されている. 精緻である. (心くばりが)細心周到である. 詳細である. ↔ '粗糙' 〈做事～〉事をするのに細心である. 〈失眠的人的脑子特别～〉眠れない人の頭はとりわけさえている. 〈这一座象牙雕象, 手工十分～〉この象牙細工は、仕事がとても精緻だ. 〈水里事, 我又弄不得～〉水の中のことは私も詳しくはわかりません; (《西遊・22》). 〈父亲, 你～者!〉お父さん、用心しなさい; (《元曲・陳州糶米・1》). 〔～服务〕行き届いたサービス. 〔～鬼〕やたらと綿密に計算する人. 細かい人. 〔～化学〕化 精密化学. 〔～结构〕物 微細構造. 〔～人〕世なれていてよく気のつく人. 例〈何小姐这等一个～〉何嬢はこのように世なれたよく気のつく人だ; (《兒女・29》). ③ 白 はっきり記憶する. 〈你须～!〉おまえははっきり覚えておけよ; (《水滸・8》). ④ 白 頭がはっきりしている. 〈趁我～, 再嘱咐你几句〉頭がはっきりしている間に、さらにおまえに二言三言申しおくぞ; (《元曲・鐵拐李・2》). 〈老ㄦ也, 你放～着〉おじいさん、気をしっかりしなさい; (《元曲・竇娥冤・2》).

〔精细胞〕 jīngxìbāo 〔名〕① 雄性の生殖細胞の通称. ② 動 雄性の生殖細胞. 精子になるので'精细胞'という.

〔精娴〕 jīngxián 書 = '精熟'

〔精香〕 jīngxiāng 〔名〕☞ 字解 ③.

〔精详〕 jīngxiáng 〔形〕綿密で周到である; = '精密周详' 〈考证～〉考証が綿密で周到である. 〈这二郎见智化志广才高, 料事～, 更加喜悦〉その二郎は智化の志が高く才に優れ、何事をするにもよく気がつき周到なのを見てますます喜んだ; (《三俠・115》).

〔精小〕 jīngxiǎo 〔形〕ごく小さい. 微小である

〔精心〕 jīngxīn 〔形〕念入りである. 丹念である. 細心である. 心をこめた. 〈～斟酌〉念入りに吟味する. 〈～计划〉細心に計画する. 〈～杰作〉入念の傑作. 〈～培植〉心をこめて育成する. 〈～培育〉手塩にかける. 〈～化装〉丹念に装う. 〈～结构〉細心に組み立てる. 〈～的作品〉労作. 〈～地栽种药材〉精魂をこめて薬材を栽培する. 〈做～的安排〉丹念な手くばりをする. 〈比过去的陈列方式更～〉過去の陳列方式よりいっそう入念である. 〈～护理病人〉心をこめて病人を看護する. 〈～饲养羊羔〉丹誠をこめて子ヒツジを飼育する. 〈～筹划, ～设计, ～施工〉細心に計画を立て、丹念に設計し、念入りに施工する. 〈此为作者～结撰之著述〉これは作者が細心の注意を払って書いた著書である. 〈真人乃～忏悔, 再与王长回鹤鸣山去〉真人は心よりざんげすると、再び王長と鶴鳴山に戻った; (《古今・13》). 〔～积虑〕〔成〕念入りに知恵をしぼる. 例〈～的设计〉細心に知恵をしぼった設計だ. 〔～一意〕〔成〕精神を集中させてほかのことを考えない. 例〈～地搞工作〉一心不乱に仕事をする.

〔精选〕 jīngxuǎn 〔動〕精選する. 選びぬく. 粒よりにする. 〈～良种〉良種を精選する. 〈这苹果是～出来的头等货〉このリンゴは粒よりの上等品だ. 〈～了腰肥腿壮的马〉見るからにたくましいウマを選びぬいた. 〔～机〕鉱 精選機. 〔～细选〕〔成〕精選する.

〔精血同源〕 jīngxuè tóngyuán = '肝肾同源'

〔精压〕 jīngyā 〔名〕機 サイジング.

〔精雅〕 jīngyǎ 〔形〕書 こざっぱりして上品な. 高尚な. 精巧で優美である. = '精美雅致' 〈～的书房〉こざっぱりとして趣のある書斎. 〈客厅陈设十分～〉客間の調度品は実に精巧で美しく上品である.

〔精严〕 jīngyán 〔形〕(選び方が)適切かつ厳格である; = '精当严谨' 〈选材～〉材料の選択が厳格かつ適当である. 〈他的文章、措辞～、条理分明〉彼の文章は用語が適切でひきしまっており、筋が通っている. 〔動〕白 (戒律などを)きびしく守る. 〈～戒律〉戒律を厳守する; (《醒世・12》).

〔精研〕 jīngyán 〔動〕書 ① 研究に努める. ② 詳しく研究する. 丹念に研修する. 〈～外文〉外国語を念入りに研修する.

〔精盐〕 jīngyán 〔名〕精製塩.

〔精阳〕 jīngyáng 〔名〕書 6月の別名.

〔精阳气〕 jīngyángqì 〔名〕中医 人体の精気は陽性に属し、視覚・聴覚はすべてこの'精阳气'より発するという.

〔精养〕 jīngyǎng 〔名〕(家畜を科学的方法で)細心に飼育すること; 優良品種を選び、濃厚飼料を与え、疫病を予防治療し、科学的な管理をする. ↔ '粗养'

〔精要〕 jīngyào 〔名〕根本原理. 基本理論. 本質的要素. 重要点. 〔形〕(文章などが)よく練れており、根底をついている. 〈内容～〉内容はよく練れており根底をついている.

〔精液〕 jīngyè 〔名〕生 精液.

〔精一〕 jīngyī 〔形〕書 ① 混じりけがない. 〈士卒～〉兵士はみなえりぬきである. 〔～无二〕〔成〕きれいさっぱり. 何も残らず. 例〈房奁囊橐抢得～〉婦人用のいろいろな道具はきれいさっぱり奪われてしまった; (《照世盃・4》). ② ひたむきである. 一心不乱である. 専一である.

〔精义〕 jīngyì 〔名〕書 優れた道理. 精細な道理. 本質的で根本的な意味.

〔精益求精〕 jīng yì qiú jīng 〔成〕すでにりっぱなものになっているのに、さらによりりっぱなものにする. さらに磨きをかける; (《論語・學而》). 〈他对雕刻艺术～〉彼は彫刻芸術についてさらによりりっぱなものを求めようとしている.

〔精银响钞〕 jīngyín xiǎngchāo 〔連〕白 純度の高い銀貨. 〈将这～与了别人〉この上質のお金を他人にくれてやった; (《元曲・殺狗勸夫・1》).

〔精英〕 jīngyīng 〔名〕書 ① = '精华' 〈很多出土的文物, 都是我国古代文化的～〉出土したたくさんの文化財は、みな我が国古代文化の粋である. ② もっとも優れた人. 衆を抜いた人. 傑人. 〈象棋～〉将棋界の異才. 〈当代青年的～〉現代若者の俊傑. 〈多么好啊, 这里多少慷慨悲歌之士, 为国为民的～〉なんてすばらしいことだろう、これらたくさんの悲憤慷慨する人々は、国のための、人民のためのもっとも優れた人々である. 〔～录〕名言や有名人物の行動を記録したもの. 〔～树〕林 生長が早く、形や質がすぐれ、病虫害におかされていない健全な樹木を指す. = '优型树'

〔精油〕 jīngyóu 〔名〕精油. ボイル油. ディスチルド・オイル.

〔精油嘴〕 jīngyóuzuǐ 〔形〕舌のよく回る. 口が達者である. 〈～的东西〉おしゃべりめ. よくしゃべるやつ.

〔精于〕 jīngyú 〔形〕書 (…に)詳しい, 精通している; 不完. 〈～此道〉この道に詳しい. 〈～外语〉外国語に詳しい. 〈～造句〉文を作るのを得意とする. 〈他～田间劳动〉彼は畑仕事に精通している. 〈～一

种技艺的人〉ある技芸に達者な人. [～艺而亡于艺] 諺 一芸の精妙を極めた人は、またその芸のために一生を棒に振ることもある.
[精圆] jīngyuán 形 まんまるい.
[精蕴] jīngyùn 名 書 奥深くとらえがたい内容. 〈探索天体运行的～〉天体運行の神秘を探求する.
[精扎细做] jīng zā xì zuò 成 一生懸命に心をこめて製作する;組み立てるものを. 〈棚匠们～, 搭了一座威风高大的阅兵台〉やぐら職人たちが一生懸命製作したので、威厳のある高い閲兵台が組みあがった.
[精贼] jīngzéi 名 白 罵 ずる賢いやつ. 〈你这～也瞒老娘!〉このろくでなしめ、私をだまそうというのかい; (《水滸·21》).
[精轧] jīngzhá 名 機 圧延仕上げ. [～辊]仕上げロール. [～机]仕上げ圧延機.
[精窄] jīngzhǎi 形 たいへん狭い. ひどく狭苦しい. 〈～的道路〉狭い狭い道. 〈～的一个小死胡同ル〉狭い狭い袋小路.
[精湛] jīngzhàn 書 ＝'精深' 〈技术～〉技術にすぐれる. 腕がよい. [～饱满] 成 精緻を極め内容も深い. [～不磨之论]深い道理をもち、のちのちまでも滅びない論.
[精着来, 光着去] jīngzhe lái, guāngzhe qù 諺 衣服を身につけないでやって来て、またそのまま去る;生まれる時は裸でこの世に降りて来て、死後、死に装束をきちんと身につけるのが間に合わなかったことを指す. 〈你还叫他赤身露体～吗!〉あのまま丸裸にしておいて、生まれたときが裸だからといって裸で逝かせようとでも; (《紅樓夢·97》).
[精整] jīngzhěng 名 機 フィニッシュ. [～冲头]トリミング·ポンチ. [～锤]コーカー. [～模]トリミング·ダイス.
[精汁] jīngzhī 名 エキス.
[精制] jīngzhì 動 精製する. 〈在生橡胶里加硫磺～〉生ゴムに硫黄を加えて精製する. 名 精製. [～菜油] 化 白絞しぼ油. [～地蜡] 機 セレシン. セレシン蠟ろう. [～钢] 機 仕上げ鋼. [一板]仕上げ鋼板. [～机] 機 リファイナー. [～焦油]加工タール. [～品]精製品. [～水]純水. [～锑] 機 精アンチモン. [～盐]精製塩. [～油] 機 洗浄油. [～猪油]精製ラード.
[精致] jīngzhì 形 ①(製造の仕方が)精巧細緻さいである. 念が入っている. 丹念である. 精密である. 〈～的花纹〉精緻な模様. 〈～的住宅〉数寄を凝らした住宅. 〈展览会上的工艺品件件都很～〉展覧会の工芸品はみなとても入念な出来だ. 〈虽不是个大大宅院, 却也～〉大きな邸宅ではないがしかし凝っている; (《古今·40》). ② 白 瀟洒しょうしゃである. 畳 〈只见一个精精致致的后生, 走入酒店来〉すると瀟洒な若者が酒屋に入って来た; (《古今·36》).
[精忠] jīngzhōng 形 (国に対して)忠誠そのものである. [～柏]宋の岳飛が風波亭で殺害されると同時に、亭の外で枯れたとされる柏かしわ;その柏は元代には浙江せっ省杭県にあったが清の咸豊年間、兵火に遭ったので、9個に切り保存した. 現在8個残っていて、西湖にある岳飛の墓のそばに陳列されている. [～报国]祖国に忠義を尽くす. 例〈岳飞～的故事, 流传千古〉岳飛の祖国に忠心を尽くした物語はとこしえに伝わる. [～旗]宋の高宗が'精忠岳飞'と書いて岳飛に与えた旗;岳飛が金軍と戦って連戦連勝し、紹興三年秋、閩広びんこうの群盗を平げた.
[精砖] jīngzhuān 名 上質のれんが. ぴかぴかによく磨いたれんが.
[精装] jīngzhuāng 名 ① 印 上製. (書籍の)上等な装丁の洋とじ本;一般に布表紙·レザー表紙·ビニール表紙のもの;不定. ↔'平装' [～版]精装版. [特一]豪華版. [～本]上製本. ②(商品の)精巧な包装をしたもの. ↔'简装'
[精壮] jīngzhuàng 形 ①(人·動物が)体力が強い、たくましい. 〈～的脚夫〉たくましい'脚夫'. 〈挑选～捕快二十名, …〉たくましい捕り方を20名選び、…; (《三俠·75》). 〈果然点起五十名～小妖, 擂鼓摇旗, …〉はたして50名の精悍かんな妖怪ようを呼び集め、太鼓を鳴らし旗を振って、…; (《西遊·20》). [～有力]たくましくて力がある. ②(文体·弁論などが)力強い. 〈字画～〉筆画が力強い.
[精子] jīngzǐ 名 生 精子. 精虫. [～发生]精子形成. [～缺乏] 医 無精子症. [～学] 動 動物の精子を研究する学問分野;動物学の中の一つ.

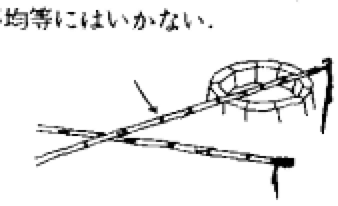
[兢] jīng [兢兢](jīngjīng) 形 書 用心深いさま. 慎重なさま. 〈战战～〉 1)おどおどするさま. 2)慎重で用心深いさま. 〈～业业〉→〔語彙〕. 〈～自守, 耕耘诵读〉慎んで身を持し、耕作と読書にあけくれている; (《醒世·2》).
[兢持] jīngchí 動 書 かしこまって持つ. びくびくして持つ. 〈不必这等～, 你只管照常喝〉そんなにかしこまって持っていないで、いつものように飲みなさい; (《兒女·37》).
[兢兢业业] jīngjīngyèyè 形 ① よく勤めるさま. 勤勉なさま. 〈他～, 廉洁奉公〉彼は注意深くまじめに仕事をし、私利をはからず、一心に公共のために奉仕した. 〈他为班级～地工作〉彼はクラスのためにこつこつとまじめに仕事をする. 〈夫妻二人勤勤恳恳, ～经营起这个小店铺〉夫婦二人は一生懸命よく気を配って間違いがないようにこの小さな店を経営した. 〈～, 克俭克勤〉身を慎んでよく働きよく倹約する; (《醒世·17》). ② 恐れ危ぶんでいる形容. 転 いつもびくびくして間違いがないか心配しているさま. 〈在炮舰的威赫之下便只好～的缩头缩尾了〉砲艦の威嚇のもとでは用心深く小さくなっているより仕方がない. 〈科贡官, ～, 捧了卵子过桥, 上司还要寻趁他〉貢生から役人になったものは、小心翼々としてへつらい、おべっかを使っても、上司はさらに彼のあら探しをしようとする; (《警世·18》).
[兢业] jīngyè 形 書 恐れ危ぶんでいる. 畳

[麖] jīng 古書に見えるシカの一種.

[鲸] jīng 動 クジラ. 〈～鱼〉同上;俗称.
[鲸波] jīngbō 名 書 大波. 海の波. 巨浪;クジラが大波を立てるところから. 〈溟涨～动〉大海の波がうねる.
[鲸船] jīngchuán 名 捕鯨船.
[鲸蜡] jīnglà 名 鯨蠟ろう. [～醇] 化 セチルアルコール. [～烷] 化 セタン. [～烯] 化 セテン. [～油] 機 鯨脳のう油.
[鲸目] jīngmù 名 動 鯨目;哺乳にゅう類の目の一つ.
[鲸鲵] jīngní 名 書 ① 凶悪で小さな魚を飲み込んでしまう大きな魚;凶悪非道な人のたとえ. 〈取～而封之〉極悪非道な人間を殺して死体を埋める. ② 罪のない人が殺されること. 〈妻子无辜, 并为～〉罪のない妻と子どもがみな殺された.
[鲸鲨] jīngshā 名 魚 ジンベイザメ.
[鲸吞] jīngtūn 動 書 クジラのように丸のみにする;多く土地や領土を併呑どんすることのたとえに用いられる. 〈现已查明, 这几年, 他利用职权, 大量贪污, ～公款达三十多万元〉この数年、彼は職権を利用して、多額の公金を横領して、公金30万'元'あまりをとったことが、今ではすでに明らかにされている. 〈北有曹操, 每欲～〉北には曹操がいて、いつもクジラのごとくのみ込もうとしている; (《三國·60》). [蚕食～] 成 蚕食さんしょく併呑する.
[鲸须] jīngxū 名 クジラのひげ.
[鲸音] jīngyīn 名 書 釣り鐘の音.
[鲸油] jīngyóu 名 機 鯨油.
[鲸鱼] jīngyú 名 動 クジラ;俗称. ＝'京鱼' 〈你可以到海里看～们怎样游戏〉海へ行くとクジラたちがどんなふうに泳いでいるかを見ることができます. [～座] 天 くじら座.

[鶄] jīng → '䴔鶄' (→'䴔')

[井] jǐng ① 名 井戸. 〈水～〉井戸. 〈一口～〉井戸一つ. ② 形が井戸に似ているもの. 〈天～〉中庭. 〈矿～〉竪坑たて. 〈油～〉油井. 〈探～〉試掘する. ③ 整然としているさま. 畳 〈秩序～然〉秩序だってきちんとしている. ④ 名 天 二十八宿の一つ. ちちりぼし. ⑤ 名 姓.
[井拔凉] jǐngbaliáng 名 方 暑い日に井戸から汲みあげたばかりの冷水. ＝'井白凉', '井湃凉';北京. [～水]同上.
[井泵] jǐngbèng 名 井戸水をくみ上げるポンプ.
[井壁] jǐngbì 名 鉱 井筒. 〈～坍塌〉油井の壁がくずれる.
[井场] jǐngchǎng 名 ボーリング場.
[井底] jǐngdǐ 名 井戸の底. [～之蛙] 成 井の中の蛙かわず;見識の狭い人. ＝'井蛙'; (《莊子·秋水》). 例〈他不过是～, 目光短浅〉彼は井の中の蛙にすぎず、見識が浅い. [～温度] 石 坑底温度. [～压力] 石 坑底圧.
[井地] jǐngdì 名 書 井田制. ＝'井田' 〈经界不正, ～不钧〉境界が正しくないと井田の土地の分け方が均等にはいかない.
[井竿子] jǐnggānzi 名 方 (井戸から水をくむための)タケざお;四川.


井竿子

[井干] jǐnggàn 又 jǐnggān 名 井げた. 井戸のまわりに設けた欄干. 〈设～而为新阁〉井げたをもうけて新しい楼閣を建てる.
[井冈霉素] jǐnggǎngméisù 名 薬 セイコーマイシン.
[井管] jǐngguǎn 名 機 ライザー.
[井灌] jǐngguàn 名 井戸水灌漑かんがい.
[井花] jǐnghuā ＝'井华' 名 書 朝、最初にくんだ井戸水.
[井架] jǐngjià 名 ① 井戸わく. ② 石 油井やぐら;昇降に用いる. ③ 巻き上げ電動機.
[井井] jǐngjǐng 形 書 整然としているさま. [～有方] 成 ＝'井井有条' [～有条] 成 整然と秩序がある. 条理がはっきりしている. きちんと整って乱れがない. ↔'杂乱无章'; (《荀子·儒效》). 例〈库里的东西都堆放得～〉倉庫の中の品物がきちんと積まれている. 例〈那穿衣也穿得真好, ～, …〉その服装はまことによく、少しの乱れもなく、…; (《魯·彷·孤》). 例〈家中多亏了何氏夫人调度的～〉家の中はさいわい奥方の何氏がきちんと取りしきっておりました; (《三俠·89》).
[井径] jǐngjìng 名 あぜ道.
[井臼] jǐngjiù 名 書 水をくんだりコメをついたりすること. 転 家事をすること. 〈操～〉家事をする. [～亲操] 成 女性が家事仕事をする. ↔'饱食终日'
[井距] jǐngjù 名 石 坑井間隔.

〔井口边草〕jǐngkǒubiāncǎo〔名〕植 ワラビ類植物；‘凤尾草’とも．
〔井口儿〕jǐngkǒur〔名〕井戸や油井の口．
〔井框〕jǐngkuàng〔名〕室 井筒縁．
〔井栏〕jǐnglán〔名〕井戸の柵．井桁ゐげた．〔～草〕植 イノモトソウ．＝‘井栏边草’
〔井里打水〕jǐngli dǎ shuǐ〔諺〕(‘往河里倒’と続き)井戸から水をくみ川にあける．喩 こちらでもうけあちらで遣う．もうけるそばから遣う．むだ骨おりをする．
〔井里蛤蟆〕jǐngli háma〔諺〕①(‘井里好’と続き)井戸のガマは井戸の中がいちばんよい所だと思っている．喩 世間知らずで外部のことは何も知らない．②(‘没见过大天’と続き)井戸の中の蛙は広い空を見たことがない．井の中の蛙，大海を知らず．知識・見識ともに乏しく近視眼的である．
〔井里看天，箬帽大〕jǐngli kàn tiān, ruòmào dà〔諺〕井戸の中から天を見るとタケで編んだ帽子くらいの大きさしかない．喩 井戸の中から天をのぞく．視野が狭い．
〔井里捞起〕jǐngli lāoqǐ〔諺〕(‘又掉进地里’と続き)井戸の中からすくい上げたら，また地の中に落ちた．喩 人を災難の中から救い出したら，また別の災難の中に落ちた．
〔井络〕jǐngluò〔名〕星の名．
〔井落在吊桶里〕jǐng luòzài diàotǒngli〔諺〕井戸がつるべの中に落ちる．喩 しっぽを人につかまえられることのたとえ；また，意外なことを知った時の言葉；(《元曲・酷寒亭・1》)．
〔井木犴〕jǐngmù'àn〔名〕井戸わくの上に刻した空想上の獣の像．〈当初他母亲梦～投胎〉初め，彼の母親が夢に井戸わくの怪獣を見て，妊娠して生まれた；(《水滸・63》)．
〔井内生烟〕jǐngnèi shēng yān〔諺〕(‘树头生火’と続き)井戸の中から煙が出て，梢こずえには火が燃える；非常な旱魃かんばつをいう；(《雨窗欹枕集・董永》)．
〔井内蛙〕jǐngnèiwā〔名〕井戸の中の蛙；識見のせまい者のたとえ．
〔井排〕jǐngpái〔名〕井戸排水．
〔井喷〕jǐngpēn〔名〕石 油井からの原油の噴出．暴噴．
〔井泉〕jǐngquán〔名〕①泉．〈饮其～〉その泉を飲む；(《醒世・40》)．②文 井戸．井戸の水．〈冰合～月入闺〉氷が井戸にはりつめ月の光が部屋にさしこむ；(李白《夜坐吟》詩)．
〔井然〕jǐngrán〔形〕文 整然としている．〈秩序～〉秩序が整然としている．〔～不紊〕整然として乱れない．〔～有序〕きちんと秩序だっている．一糸乱れずのさま．例〈包括梳妆台，衣柜，沙发，写字台，木橱在内的家具布置得～〉鏡台・タンス・ソファ・書きもの机・木製の戸棚などを含めた家具がきちんと秩序立てて配置されている．
〔井上〕jǐngshang〔名〕井戸の周囲．
〔井身〕jǐngshēn〔名〕井戸の口から底までの部分．
〔井深槐树粗〕jǐng shēn huáishù cū〔諺〕(‘街阔人义疏’と続き)井戸が深ければエンジュの木は太くなり，町が大きければ人情が薄くなる．喩 人情の薄いことをたとえる．
〔井绳〕jǐngshéng〔名〕つるべ縄．〔一朝(遭)被蛇咬，十年怕～〕〔諺〕一度ヘビにかまれたら，10年はつるべ縄を怖がる．喩 一度ひどい目に遭うと，その方面でひどく臆病おくびょうになり，ちょっとしたことでも怖がる．
〔井水〕jǐngshuǐ〔名〕井戸水．〈打～〉井戸水をくむ．〔～不犯河水〕〔諺〕井戸水は河水を犯さず．＝‘井水河水两不犯’；(《紅楼夢・69》)．喩 1)他人の領分を犯さないというたとえ．例〈咱们～，我的事不用你管！〉我々は他人の領分を犯さないのだから，私の事はきみがかまう必要はない．例〈我是～，谁要是招急了我，我可也不饶人〉私は他人の領分を犯さないことにしているが，もしだれかが私を怒らせたら，私も黙っていないからね．2)同志打ちをしないというたとえ．
〔井税〕jǐngshuì〔名〕文 土地の税．地租．〈～之兴，其来日久〉土地税の始めはずっと昔である．〈岁晏输～，山村人夜归〉歳末なので地租を納めて，山村の人が夜帰っていくのだった；(王維《贈劉藍田》詩)．
〔井台(儿)〕jǐngtái(r)〔名〕井戸の周りの高くなっている所．井戸端；物が落ちこまないよう，またおけなどを置くために石などで囲む．水をくむ場合足場にもなる．
〔井探〕jǐngtàn〔名〕鉱 ボーリング．
〔井淘三遍，吃好水〕jǐng táo sān biàn, chī hǎo shuǐ〔諺〕井戸を三度さらえば，いい水が飲める．喩 努力はそれ相応に報いられるもの．
〔井淘三次，出好水〕jǐng táo sān cì, chū hǎo shuǐ〔諺〕(‘人受教导武艺高’と続き)井戸は3回くらい井戸さらいをしてやっとよい水が出るようになるものだし，人間も訓練を受けてはじめて腕が上がるものだ．喩 多くの師につくと腕前が上がる．＝‘井淘三遍吃甜水，人从三师武艺高’
〔井田〕jǐngtián〔名〕周代の農田制度．〔～制〕井田制；土地を井型に9区画し，各区は100‘亩’とする．外側の8区画は私田であり，中央の一区画は外側の八家が共同で耕作し，収穫は公のもので公田である．
〔井亭〕jǐngtíng〔名〕建 井戸屋形．
〔井筒(子)〕jǐngtǒng(zi)〔名〕井戸わく．井戸側．〈足有～子粗的那捆山柴〉井戸ほどの太さにくくった柴；中国の井戸の口は日本のにくらべて狭い．
〔井头〕jǐngtou〔名〕白 ①井戸．②井戸ばた．〈向～汲水〉井戸ばたで水をくむ；(《警世・11》)．
〔井蛙〕jǐngwā〔名〕文＝‘井底之蛙’(☞‘井底’)〔～不可以语海〕〔諺〕井の中の蛙かわずは海について語れない．＝‘夏虫不可以语冰’〔夏の虫は氷について語れない〕；(《莊子・秋水》)．〔～之见〕〔成〕狭い見識．管見．↔‘见闻广博’
〔井湾子〕jǐngwānzi〔名〕方 泉；〔東北〕．
〔井位〕jǐngwèi〔名〕石 井戸元．
〔井窝子〕jǐngwōzi〔名〕①井戸のへり．②井戸の口．③旧 方 北京の水売り業者；水を担ぐ人夫を雇い，ある地区への水の配達を請け負った．またその地区を指す．
〔井屋〕jǐngwū＝‘井亭’
〔井下作业〕jǐngxià zuòyè〔連〕坑内作業．
〔井渫不食〕jǐng xiè bù shí〔成〕清い井戸の水は使われない；自己を修養し，道徳・才能があっても世に用いられないことのたとえ；(《周易・井卦》)．
〔井宿〕jǐngxiù〔名〕天 井宿ちちりぼし；二十八宿の一つ．
〔井盐〕jǐngyán〔名〕井塩；塩分を含む地下水をくみあげて製成した塩；四川・雲南省に多い．
〔井要淘，人要教〕jǐng yào táo, rén yào jiāo〔諺〕井戸はさらわなければならず，人は教育しなければならない．喩 人は必ず教育を受けなければならない．
〔井邑〕jǐngyì〔名〕文 都市．市況．〈～繁华，九陌上轮蹄来往〉町中はにぎやかで街道には車馬が行き来している；(《古今・15》)．
〔井鱼〕jǐngyú〔名〕井戸の中にいる魚；見聞の狭いたとえ．
〔井灶〕jǐngzào〔名〕井戸とへっつい．
〔井照〕jǐngzhào〔名〕旧 (飲料水用の)井戸に関する証明文書．
〔井中视星〕jǐng zhōng shì xīng〔成〕井戸の中からわずかな星をみる；見識の狭い人のたとえ．＝‘井底之蛙’；(《尸子・廣澤》)．
〔井中之蛙〕jǐng zhōng zhī wā〔成〕井の中の蛙；見識の浅く足りないことのたとえ．〈常人说道～，所见甚小〉ことわざに井の中の蛙は見識が狭いという；(《警世・40》)．
〔井字梁〕jǐngzìliáng〔名〕建 クロス梁ばり．クロスビーム．

[阱](穽)

jǐng〔名〕落とし穴；獣を捕らえる．〈陷～〉落とし穴．

[汫]

jǐng 地名用字．〔汫洲屿〕(Jǐngzhōuyǔ)〔名〕地名；広東省饒平県．

[肼]

jǐng〔名〕化 ヒドラジン；有機化合物の一種．

[刭](剄)

jǐng 刀で首を切る．

[彰]

jǐng 模様がなく，さっぱりとした服装．地味な服装．

[景]

jǐng ①風景．周囲の景色．〈～致〉同上．〈风～美丽〉風光明媚めいび．②ようす．情況．〈良辰美～〉良き日(吉日)の良き情景．〈盛～〉盛況．〈晚～〉1)夕景色．2)晩年のようす．〈远～〉遠景．未来図．③〔名〕演劇・映画の書き割り・セットおよびロケの野外シーン．〈外～〉ロケーション．オープンセット．野外シーン．〈内～〉(スタジオの)セット．書き割り．④〔名〕戯曲の一幕を背景の違いで分けた段落．景け．〈第三幕第一～〉第三幕第一景．⑤慕う．〈～慕〉☞〔頌慕〕．⑥＝‘影 yǐng’；古語．⑦〔名〕姓．
〔景霸〕jǐngbà〔名〕景色を独占する者；最も眺めのいいところを独占して，写真を強要する写真屋をいう．ただではその領域に入れさせない．〈～都是本地人，有国营单位的摄影人员，也有个体摄影户〉景色を独占するのは，みな現地のカメラマンで，国営の人も個人経営の人もいる．
〔景瓷〕jǐngcí〔名〕略 景徳鎮の磁器．＝‘景德镇瓷器’
〔景风〕jǐngfēng〔名〕文 ①めでたい風．よき風．②南風．〈～扇物〉南風が物を動かしている．
〔景福〕jǐngfú〔名〕文 大いなる祝福．大きな福．〈介尔～〉きみに大きな福を賜る．
〔景观〕jǐngguān〔名〕①(自然の)景色，景観．地形．地勢．〈黄山以它独特的～吸引着大量的游客〉黄山はその独特の景観で多くの観光客を魅了している．〔草原～〕草原地帯．〔森林～〕森林地帯．②特定区域を指す；自然地理区．③翻 景観．〔～分析〕景観分析．〔～论〕〔～学说〕景観論．〔～气候学〕景観気候学．〔～形状〕景観の形状．〔～要素〕景観要素．
〔景光〕jǐngguāng〔名〕文 ①めでたい光．②光陰と景物．〈随时爱～〉時にしたがって歳月と景物を愛する．
〔景表〕jǐnghōng〔名〕方 ①意外な支障；㊣．②あいまいなこと；㊣．
〔景监〕jǐngjiàn〔名〕宦官かんがん．＝‘太監’〈呈身～人争笑〉宦官に身を寄せるようでは人が争って笑う；(《姻緣・5》)．
〔景教〕Jǐngjiào〔名〕唐代に中国に入ったキリスト教の一派；ネストリウス派．ネストリアン教．
〔景界〕jǐngjiè 白＝‘境界’〈眼前忽的一亮，又是一般～，却遇着这个人〉目の前が急に明るくなると，また別の世界のようで，はからずもこの人に出合った；(《水滸・97》)．

〔景况〕jǐngkuàng〔名〕(一事件の発生に際しそれと関連して、または偶然に存在した)状況，情状，周囲の事情．(人・物のおかれている)状態．〈我们的～逐渐好转起来〉我々の状態はだんだん好転してきている．〈他也问我别后的～〉彼は私に別れてからのようすを尋ねた；(《鲁・彷・酒》)．〔～补语〕語 状況補語．

〔景隆〕Jǐnglóng〔名〕複姓．

〔景命〕jǐngmìng〔名〕書 天子の誕生日；国で定めた重大な祝日．

〔景慕〕jǐngmù〔動〕書 敬慕する．慕う．＝'景仰'〈人民～岳飞〉人民は岳飛を敬慕している．〈他带着好奇的、～的、喜悦的感情和他谈了一些话〉彼は好奇心と敬慕と喜びの感情で彼女と少し話をした．〈人多～，愿结婚媾，固亦众也〉人の慕うものが多いから，結婚を願うものも当然多い；(《小玉》)．

〔景片〕jǐngpiàn〔名〕(舞台の)書き割り．

〔景颇族〕Jǐngpōzú〔名〕チンポー族；中国少数民族の一つ．☞付表

〔景气〕jǐngqì〔名〕① 景気；日語．② 景色．〈冬天这里～单调〉冬はここの景色は単調で変化に欠ける．〔形〕景気がよい；多く'不～'として．〈不～〉不景気である．しけている．〔～循环〕景気循環．

〔景区〕jǐngqū〔名〕遊覧風致区．〈开辟新～〉新しい風致区をつくる．

〔景趣〕jǐngqù〔名〕㊐ 趣．風雅さ．

〔景圈〕jǐngquān〔名〕㊖ 視野．

〔景儿〕jǐngr〔名〕景色．ながめ．〈讲究四姑娘画的那张园子～呢〉四番目のお嬢さんがかいたあの庭園のながめについて議論している；(《紅樓夢・82》)．

〔景色〕jǐngsè〔名〕景色．〈日出的时候～特别美丽〉太陽が出るとき，景色は特に美しい．〔～宜人〕景色が美しくて人をなごやかにさせる．例〈那是个～的地方〉そこは景色がよく，人をなごやかにさせてくれる所だ．

〔景深〕jǐngshēn〔名〕①(写真の)深み，奥行き．② 攝 像の焦点深度．

〔景胜〕jǐngshèng〔名〕景勝．名勝．すばらしいながめ．〈站在桥头远眺西山～〉橋のたもとに立って遠く西山の景勝を眺める．

〔景泰蓝〕jǐngtàilán ＝'景泰兰'〔名〕七宝焼に似た焼き物；明の景泰年間に北京で大量に製造され出したのでこの名がある．〔～瓷〕同上．

〔景天〕jǐngtiān〔名〕植 ベンケイソウ．コモベンケイソウ．

〔景天三七〕jǐngtiānsānqī〔名〕植 ヤマキリンソウ．

〔景物〕jǐngwù〔名〕景物．〈山川秀丽，～宜人〉山川は秀麗で景物は人を楽しませる．〈虽然这是他常见的～，可是再叫他看一千回，一万回，他也看不腻〉これは彼がいつも見ている景物であるけれども，さらに1千回，1万回見ても，彼は見飽きることはない．

〔景象〕jǐngxiàng〔名〕① 現象．景観．様相．スペクタクル．〈太平～〉太平の様相．〈呈现出一派朝气蓬勃的革命～〉活気あふれる革命的な様相が全体に現れている．〈新农村的美好～〉新しい農村のすばらしい景観．〈总算好不容易渡过了最热的时候，终于可以感到秋天的～了〉暑さもようやくとうげを越し，やっと秋のけはいを感じるようになりました．〈故意做个慌张的～，…〉わざとあわてたようすで，…；(《初拍・10》)．② 攝 イメージ．

〔景星〕jǐngxīng〔名〕書 めでたい星．〔～麟凤〕〔成〕めでたい現象が現れること；(《元史・同恕傳》)．〔～庆云〕〔成〕めでたい星とめでたい雲が現れる；幸福・幸運に恵まれるたとえ；(方孝孺《御書贊》)．

〔景行〕jǐngxíng㊐jǐngxìng〔名〕書 ① 大道．② 偉大な徳行．高尚な行い．〈～行止〉善行をする人がいれば，その人を範とする；(《詩經・小雅・車舝》)．

〔景阳钟〕jǐngyángzhōng〔名〕宮中の時計のチャイム．

〔景仰〕jǐngyǎng〔動〕敬慕する．〔名〕敬慕．〈受到世界人民的～〉全世界の人民に敬慕される．〈被人们～〉人々に敬慕される．〈那信上说了许多～感激的话〉その手紙にはずいぶんと敬慕し感謝する話が述べられていた；(《二十年・15》)．

〔景语〕jǐngyǔ〔名〕景色を描写する言葉．〈一切～皆情语也〉景色を描写する言葉は，すべて感情を表す言葉である．

〔景遇〕jǐngyù〔名〕書 境遇．

〔景员〕jǐngyuán〔形〕書 範囲が大きい．〈～维河〉殷商の領域が広大で黄河まで含む；(《詩經・商頌・玄鳥》)．

〔景云〕jǐngyún〔名〕書 めでたい雲；天下太平を告げる兆し．〈龙举而～属〉天空に竜が飛び，そのあとにめでたい雲がついてゆく；(《淮南子・天文訓》)．

〔景致〕jǐngzhì〔名〕風景．情況．景色．〈乌尤山的～最好〉烏尤山の風景は最もよい．〈至大街观看皇都～〉大通りに行き帝都のようすを見物した；(《警世・24》)．〈相如举目看那园中～〉相如は目をあげてその園内の風景を見た；(《清平・風月瑞仙亭》)．〈萧妃要看扬州～〉蕭妃は揚州の風景が見たくなります；(《宣和》)．

〔景状〕jǐngzhuàng ＝'景象①'，'景况'

〔儆〕

jǐng 戒める．警告する．〈惩(chéng)一～百〉一人を懲らしめて他の見せしめにする．〈重惩示～〉重々罰して戒めとする；(《醒世・7》)．

〔儆备〕jǐngbèi〔動〕書 (不測の事態に)備える．(緊急のときに)備える．

〔儆戒〕jǐngjiè〔動〕戒める．

〔儆诫〕jǐngjiè〔動〕書 ① 戒め注意させる．② みずから警戒心をもつ．

〔儆省〕jǐngxǐng〔動〕書 戒め悟らせる．警覚省悟する．

〔憬〕

jǐng 悟る．目がさめる．

〔憬然〕jǐngrán〔副〕書 悟って．はっと気がついて．〈闻之～〉聞いてなるほどと納得する．〈他才像是～明白他所有全烧光了〉彼はやっと自分の所有するものがすっかり焼きつくされてしまったことをはっきり悟ったようであった．〈一口气吃了下去，不觉精神爽健，瞑目一想，～明悟〉一気にのみ下しますと，なんだか精神がすっきりして，瞑目して考えると迷いからさめて大悟します；(《二拍・24》)．

〔憬悟〕jǐngwù〔動〕書 悟る．

〔濸〕

jǐng 水の渦巻くさま．水流が旋回するさま．

〔幜〕

jǐng 古代，婦人が外出時に着た外套の一種．

〔璟〕

jǐng 玉の色彩と光沢．

〔颈㊀〕(頸)

jǐng 首．＝'脖子'〈必系单于之～而制其命〉必ずや単于の首に縄をかけて，その命を断つ．〈一仰脸把后～靠在弹簧背垫上〉あお向けに首を背もたれのクッションにもたせかけた．// ㊁ gěng

〔颈脖子〕jǐngbózi〔名〕㊄ 首．＝'脖子'

〔颈部〕jǐngbù〔名〕ネック．雁首．〔～运动〕㊖ 首の運動；体操．

〔颈顶脖子〕jǐngdǐng bózi〔連〕首．

〔颈动脉〕jǐngdòngmài〔名〕㊤ 頸動脈．

〔颈翻〕jǐngfān〔名〕㊖ 首返し；レスリング．

〔颈根〕jǐnggēn ㊄＝'脖子'；㊐．

〔颈梗子〕jǐnggěngzi〔名〕㊄ 首；湖南．〈～像根线，吊眼暴牙的，实在不像个人样〉首は糸のようにやせ，目はつりあがり，歯をむき出し，まったく人間とはみえない．

〔颈箍〕jǐnggū〔名〕㊄ 首飾り．ネックレス；湖南．〈我一看见伢子戴着那～，…〉私は子どもがその首飾りをつけているのを見て，…．

〔颈骨〕jǐnggǔ〔名〕① 首の骨．〈露出棱棱几根～〉ごつごつととがったいくつかの首の骨が出ていた．② ㊄ 首．＝'脖子'；㊐．

〔颈喉〕jǐnghóu〔名〕㊄ のど；㊐．〔～纽〕上着ののどのところのボタン．

〔颈肌〕jǐngjī〔名〕㊤ 頸筋；首の筋肉．

〔颈巾〕jǐngjīn〔名〕㊄ スカーフ．マフラー．＝'围巾'，'围脖儿'；㊐．

〔颈颈(儿)〕jǐngjǐng(r)〔名〕㊄ ① 首；多く幼児語；四川．② 器物や人体四肢のくびれた部分；四川．〈袖子挽高点，把手～也洗一下〉そでをまくって，ひじも洗いなさい．

〔颈静脉〕jǐngjìngmài〔名〕㊤ 頸静脈；解剖学．

〔颈渴〕jǐngkě〔動〕㊄ のどが渇く；㊐．

〔颈疬〕jǐnglì〔名〕㊄ 瘰癧．ぐりぐり．＝'瘰疬'；㊐．

〔颈联〕jǐnglián〔名〕㊇ 律詩の第五・六の両句；対になっている部分．

〔颈链〕jǐngliàn〔名〕ネックレス．首飾り．

〔颈淋巴结〕jǐnglínbājié〔名〕医 頸リンパ節．

〔颈圈〕jǐngquān〔名〕くびき．＝'项圈'〈套上～〉同上をはめる．

〔颈髓〕jǐngsuǐ〔名〕㊤ 頸髄．

〔颈窝〕jǐngwō〔名〕えり首．うなじ．

〔颈项〕jǐngxiàng ＝'颈脖子'〈伸着～，望着…〉首を伸ばし，…を眺めている．

〔颈血〕jǐngxuè〔名〕書 首をはねるときに流れる血．喩 命を惜しまないことのたとえ．〈相如请得以～溅大王矣〉私，相如は首の血潮を大王にそそぐことができるのですぞ；(《史記・廉頗藺相如傳》)．

〔颈椎〕jǐngzhuī〔名〕㊤ 頸椎．〔～病〕医 頸椎退行性病変；変形性頸椎症，頸椎椎間板症など．〔～神经〕首・肩・胸の横隔膜，および上肢に分布している神経をいう．

〔颈子〕jǐngzi〔名〕㊄ 首；㊐．〈～机械式地向两侧转动〉首を左右に機械的に動かす．〈～放软些〉もう少し考えに融通をもたせる．〈他同时伸长～，伸出舌头，…〉彼は同時に首を長く伸ばし舌を出して，…；(《鲁・彷・幸》)．

〔憼〕

jǐng ① 警戒する．＝'儆' ②〔名〕姓．

〔警〕

jǐng ① 戒める．警告する．〈～戒〉〈～备〉☞語彙．② 警戒すべき危険や知らせ．〈火～〉火災警報．〈告～〉急を告げる．③ 感覚が鋭い．〈～醒〉目が覚めやすい．神経が鋭い．覚醒させる．④'警察'「警官」の略．〈民～〉人民警察．〈交通～〉交通警察．⑤㊐ 人をひきつける．〈自然你有些～他的好处，…〉当然あなたにはあちらをひきつけるよいところがおありなので，…；(《紅樓夢・32》)．⑥〔名〕姓．

〔警拔〕jǐngbá〔形〕書 驚くほど群を抜いて高尚である．〈造语～〉造語がずば抜けている．

〔警报〕jǐngbào〔名〕警報．非常信号．ウォーニング・アラーム．〈紧急～发出后快半点钟了〉緊急警報が発せられてからまもなく30分になろうとしている．〔～灯〕警報ランプ．〔～等级〕＝'警报分类'〔～阀〕機 ウォーニング・バルブ．〔～分类〕警報区分．〔～器〕警報器．

J

アラーム. [～设备]警報装置. [～体系]＝'警报系统' [～通讯网] [～网]警報通信網. [～系统]警戒システム. 警報組織. 警報体系. [～信号器]非常報知器. [～中心]警報中枢. 警報指令所. [～装置]＝'警报设备' [防空～]空襲警報. [降温～]寒冷注意報. [台风～]台風警報.

[警备] jǐngbèi 〔動〕(軍隊が)警備する. <～森严>警備が厳重である. 〔名〕警備；(微～). [～部队]警備隊. 守備隊；特に要塞や地を守備する軍隊. [～车] (機) クルーザー. [～队]＝'警备部队' [～区]守備区. [～区域]警備区域. [～司令部]警察庁本部.

[警跸] jǐngbì 〔動〕(書)(天子の外出に際し)先払いする. 通行人を規制する.

[警标] jǐngbiāo 〔名〕川や海に特別に設けた目印. 航海標識. ビーコン. 灯台. ブイ.

[警策] jǐngcè (書)〔名〕文中のすばらしい文句. <此处乃一篇之～>ここはこの文章のかなめである. 〔形〕文章や話が味わい深く、目を覚まさせるようである. <几句很～的话>幾つかのおもしろい味のある言葉. 〔動〕むちでウマを駆る.

[警察] jǐngchá 〔名〕① 警察官. 巡査. ② 警察；日語. [～灯] (方)(旧)街路灯；(四川). [～国家]警察国家. [～机关]警察機関. [～教育]警察教育. [～局]警察局；市あるいは県政府の付属機関. [～权]警察権. [～任务]警察の任務. [～叔叔]お巡りさん；子どもが警察官を呼ぶときの呼称. [～署]警察署. [～厅]警察庁. [～行为]警察の目的を達成するために行われる行政的な働き. [～行政]内務行政の一つで、警察権の働きと警察機関に関する行政事務. [～学]警察の原理・原則および警察制度の利害得失を研究して、その改善をはかる研究分野. [～学术]警察にとって必要のあるいっさいの学問. [～学校]警察学校. [～组织]警察組織. [～作用]＝'警察行为' [秘密～]秘密警察. [人民～]人民警察.

[警车] jǐngchē 〔名〕① 警察の車. 白バイ. ② (機) クルーザー.

[警笛(ㄦ)] jǐngdí(r) 〔名〕① 警官の用いる呼び子. <吹～>同上を吹く. <四处都响起了～的凄厉的尖音>あたりに呼び子のすさまじい鋭い音が響き渡った. ② 警報の汽笛. 警笛. 警音器. [～阀] (機) サイレン弁. サイレン・バルブ.

[警动] jǐng, dòng 〔動〕(普通でないことをして)人の気持ちを動かす, 人を驚かす, 騒がす. <警不动他>彼を驚かすことはできない.

[警方] jǐngfāng 〔名〕警察側. 警察.

[警服] jǐngfú 〔名〕警察官の制服. 公安官の制服.

[警告] jǐnggào 〔動〕① 警戒するよう注意する. 警告する. <我要～你>私はあなたに警告しなければならない. <'轻声点！'觉新在旁边～道>声を小さくしなさいと覚新が傍らで注意して言った. <互相小声说着话, ～些什么>互いに小声で話し合い、何か注意し合っている. <四婶有时当面就这样说, 似乎是～她>四嬸は時に面と向かってこのように言ったが、彼女に警告しているかのようだった；(«魯・彷・祝»). [～射击]威嚇射撃. 〔名〕(処分としての)警告；(微～). <发出～>警告を出す. <似乎在向学生们作～>学生に警告を発しているようだった. <一回也没受过～>一回も警告を受けたことがない. [～处分]懲戒処分. [～线] (体) 境界線；フェンシング.

[警鸽] jǐnggē 〔名〕警察で飼っているハト；その習性を利用して通信、地形の偵察、緊急事態の報知などに利用する.

[警鼓] jǐnggǔ 〔名〕非常を知らせるために打つ太鼓.

[警官] jǐngguān 〔名〕① 警察官. 警官；日語. [～学校]警察の人材を養成する学校. ② 幹部警官.

[警棍] jǐnggùn 〔名〕① 警棒. <一根～>一本の警棒. ②(長期にわたって)権勢をかさに人民を虐げる警察官をいう.

[警号] jǐnghào 〔名〕① 軍事警報. 気象台が緊急事態を告げる信号、または通報. 警報；緊急事件がまもなくおこるという予報. ② (機) アラーム・シグナル.

[警唬] jǐnghǔ 〔動〕おどかす. ＝'吓唬'

[警迹人] jǐngjìrén 〔名〕(古) 元代に罪を犯して牢獄に入るべき人をいう.

[警角] jǐngjiǎo 〔名〕昔、軍隊が使った角笛. (転) 空襲警報. <～中宵愁绝>夜半の警報は甚だ不安をかりたてる.

[警徼] jǐngjiào 〔動〕(書) 警戒して見まわる. <遂开门走出, 于～之间, 莫有觉者>ついにドアをあけて逃げ出したが、見まわりの合間だったので気がついた者はいなかった；(«冥祥記»).

[警戒] jǐngjiè 〔動〕①(間違いを正すよう)注意を与える. 戒める. ＝'儆戒', '儆诫' <通过惩戒使人～>懲戒によって人を戒める. ②(部隊が敵を)警戒する. <让他在后边～>彼に後ろで見張りをさせる. [～线]警戒線. 警戒水位線. 〔名〕① 警戒兵. <放～>警戒兵を出す. ② 警戒. ガード；(微～). <敌人活动频繁, 夜里要加强～>敵の活動が頻繁なので、夜は警戒を強化しなければならない. <公共租界巡捕房配置了严密的～网>共同租界の警察が厳しい警戒網を敷いた. [～兵]警戒兵. 警戒員. ＝'哨兵' [～部队]警戒部隊. 哨戒部隊. ＝'巡逻部队' [～阵地] (軍) 前哨陣地. ＝'前哨阵地' [～斥候] (軍) 警戒斥候. ＝'警哨' [～船]監視船. ＝'雷达哨舰' [～措施]警戒手段. [～灯]警報灯. ＝'警告灯', '警报灯' [～地段]警戒地帯. [～地域] (軍) 前哨地域. [～飞行]警戒飛行. [～舰]戦術指揮官が派遣して警戒をする艦艇. [～舰群] (軍) 直衛任務群. [～舰只]警戒艦. [～雷达]監視レーダー. [～旗]警戒旗. [～任务]警戒任務. [～色]保護色. 警戒色. [～哨] (軍) 外哨. 前哨抵抗隊. ＝'小哨', '前哨抵抗部队' [～水位]警戒水位. 例<超过～1.81米>警戒水位を1.81 m越えた. [～梯队]＝'警戒部队' [～线] 1)(軍) 警戒線. 哨戒ライン. 歩哨線. 2)警戒水位線. [～巡逻哨]＝'警戒斥候'

[警界] jǐngjiè 〔名〕警察界. 警察全体.

[警句] jǐngjù 〔名〕(書) 警句；奇抜ですぐれた句. <平凡的～>平凡な警句. <通篇看来, 各有各人的～>作品をひととおり見たところ、皆それぞれに人をはっとさせるような文句がある；(«紅樓夢・38»).

[警觉] jǐngjué 〔動〕① 察知する. 敏感に気付く. 目ざとく見てとる. はっと悟る. <他对这些人的阴谋诡计～起来了>彼はこれらの人の陰謀詭計を察知して警戒しだした. <妈一听～起来>お母さんは聞いたとたんに、はっと気付いた. ② 警告して覚醒させる. <用文学作为武器, 以～世人>文学を武器に世人を警醒する. 〔名〕敏感. 察知. <失去～>敏感さを失う. <引起～>人に察知される. 〔形〕敏感である. 頭の回転がはやい.

[警励] jǐnglì 〔動〕(書) いましめ激励する. <叫宝玉等三人出来～他们>宝玉たち3人を呼び出して彼らをいましめ励ます；(«紅樓夢・115»).

[警铃] jǐnglíng 〔名〕警報ベル. 非常ベル. 警音器.

[警锣] jǐngluó 〔名〕警報を知らせるどら.

[警辟] jǐngpì 〔形〕(書) 人を感動させるほど文章や話があじわい深い. <～的文学语言>あじわい深く含みのある文学言葉. <十分～的句子>非常にあじわい深い言葉.

[警区] jǐngqū 〔名〕巡警の管轄地域.

[警权] jǐngquán 〔名〕警察権.

[警犬] jǐngquǎn 〔名〕警察犬. [～的鼻子——真尖(奸)] 〔歇〕警察犬の鼻——ほんとうに敏感だ；'尖'は'奸'〔身勝手である、要領がいい、ずる賢い〕と音通.

[警容] jǐngróng 〔名〕(書) 警察官の儀容.

[警身侧坐] jǐng shēn cè zuò 〔成〕恭しく上座に体を向けそっと腰掛ける. <贾珍方在近门小杌子上告了坐, ～>賈珍は戸口寄りの小さな腰掛けに身を上座に向けてそっと腰を下ろした；(«紅樓夢・75»).

[警绳] jǐngshéng 〔名〕警察が犯人を縛るための縄. 捕縄. 捕り縄.

[警士] jǐngshì 〔名〕警察.

[警世] jǐngshì 〔動〕(書) 世間に警告を発する. 世を戒める. <其言足以～>その言葉は十分に世の中を戒めることができる. [～钟]世間に警告させる鐘. (転) 世間の人々の目を覚まさせるような文章と言葉.

[警探] jǐngtàn 〔名〕① (旧) 警察と探偵を指した. ② 刑事.

[警惕] jǐngtì 〔動〕警戒する. <～张望>警戒して辺りを見回す. <这使得每个人都～起来>そのことが一人一人を警戒させ始めた. 〔名〕① 警戒；(微～). <放松～>警戒を緩める. [～性]警戒的. 警戒心. 例<革命～>革命的警戒心. ② 警戒心. <保持高度～>高い警戒心をもっている. <丧失～>警戒心を失う. <提高～>警戒心を高める.

[警亭] jǐngtíng 〔名〕街角や門の傍らに作られた交通警察や警備の人のための小さな建物.

[警通连] jǐngtōnglián 〔名〕(略) 警衛通信中隊. ＝'警卫通讯连'

[警头] jǐngtóu 〔名〕(古) 警告. 戒め.

[警威] jǐngwēi 〔名〕警察の権威.

[警卫] jǐngwèi 〔動〕(兵力をもって)警護する, 守衛する. [～班长] (軍) 衛兵先任下士官. [～报告] (軍) 警衛報告. [～队]警護隊. [～换班] (軍) 警衛交代. ＝'卫兵换班' [～局]警備係. [～汽车]コンボイ. [～森严]警備が厳重である. [～室]守衛室. 警備員室. 警衛所. 衛兵所. ＝'卫兵室' [～员]守衛. [～战士]護衛戦士. 〔名〕守衛. 警衛. 警護；(微～).

[警务] jǐngwù 〔名〕警察業務. [～队] (軍) 警務隊. ＝'宪兵队'

[警悟] jǐngwù (書)〔形〕頭の回転がはやい. ＝'警觉〔形〕' <世称～有局干人, 曰乖觉>世間では頭の回転がはやく、器量にすぐれ、有能な人物を'乖觉'〔利口である〕という；(葉盛«水東日記»). 〔動〕＝'警觉〔動〕②'

[警宪] jǐngxiàn 〔名〕警察と憲兵.

[警械] jǐngxiè 〔名〕警察が職務を執行するときに使う道具；警棒・呼び子・手錠・捕縄など.

[警心] jǐngxīn 〔動〕(方) 警戒する；(四川). <往后可要～点才好啊！>これから注意しなければだめですよ.

[警信] jǐngxìn 〔名〕非常事態などを知らせる信号・合図.

[警省] jǐngxǐng 〔動〕(宗) 警覚省悟する；仏教語.

[警醒] jǐngxǐng 〔形〕〔動〕☞ (字解) ③. <夜里要～些, 不要受凉>夜は用心して、風邪をひかないように. <你要小心～着, 千万不要睡熟>よくよく用心して、くれぐれも熟睡してしまわないように. <今后算命之人, 胡言哄人, 如此折寿, 必然～了>今後占い者はいいかげんなことを言って人をだませば、このように寿命をちぢめることになるので、当然用心し肝に銘じた；(«古今・31»).

[警巡] jǐngxún 〔名〕(旧) 牢獄・裁判・検察などの事務をつかさどる役人.

[警讯] jǐngxùn ＝'警信'

[警语] jǐngyǔ ＝'警句', '警策' <十岁为诗, 往往有～>10歳で詩を作り、すばらしい句がちょくちょくあった；(«宋史・李肅傳»).

[警员] jǐngyuán 〔名〕警察官.

J

〔警章〕 jǐngzhāng 〔名〕警察の規則. 警察官が職務を実行し、社会の安全と秩序を維持するための法令と規則.

〔警长〕 jǐngzhǎng 〔名〕警察署長.

〔警枕〕 jǐngzhěn 〔名〕軍中などでぐっすり眠り込むのを防ぐために丸太などで作ったまくら.

〔警政〕 jǐngzhèng 〔名〕警察関係の行政事務. 〔～署〕 1) 全国の警察行政事務、および各地の警察機関の警察任務の執行を指揮監督する所. 2) 全国の保安警察、外事警察、国境警察、刑事警察、水上警察などの事務を管理する所.

〔警钟〕 jǐngzhōng 〔名〕① 警鐘；多く比喩的に用いる. 〈打响～〉警鐘を打ちならす. 〈像一声～提醒她〉警鐘のように彼女をはっと気づかせた. ② 警報ベル. アラーム・ベル.

〔警种〕 jǐngzhǒng 〔名〕警察内の部署の種類；一般に戸籍・交通・消防・治安・刑事・司法・鉄通・国境防備・渉外・経済・武装などに分かれる.

〔警众〕 jǐngzhòng 〔連〕(書) 人々の意識を高める. 人々に知らせる. 〈天子視学, 大昕鼓征, 所以～也〉天子が学堂を視察するとき、夜明けに召集の太鼓を打ち、人々に知らせる；（《禮記・文王世子》）.

[蟼] jǐng 〔蟼掌突蟾〕(jǐngzhǎngtūchán) 〔名〕(動) ツブウデナガガエル.

[劲㊁](勁) jìng 〔形〕力強い. 強い. 激しい. 〈那里风很～〉そこは風がたいへん強い. // ㊀ jìn

〔劲拔〕 jìngbá 〔形〕(書) 力強くまっすぐにそびえ立っている. 〈～的苍松〉力強くそびえ立つ緑のマツ.

〔劲草〕 jìngcǎo 〔名〕(書) 強い草；武力権勢にも屈服しない節操の固い人物に例える.

〔劲吹〕 jìngchuī 〔動〕(風が)猛烈に吹く. 〈北风～〉北風が猛烈に吹く.

〔劲敌〕 jìngdí 〔名〕強敵. 〈顽强的～〉頑強な敵. (転) 厳しい相手.

〔劲风〕 jìngfēng 〔名〕強風. 荒れ狂う風. 〈～挟着黑烟吹来〉強い風が黒煙をまじえて吹いてくる. 〈～无荣木〉強い風の吹く所では木は茂らない；（陶潜《飲酒》詩）.

〔劲弓〕 jìnggōng 〔名〕強弓.

〔劲悍〕 jìnghàn 〔形〕たけだけしい. ＝'强悍' 〈～之卒〉勇猛果敢な兵士.

〔劲急〕 jìngjí ＝'劲疾' 〔形〕(書) 強靭かつ迅速である. 〈平原的风夜晚更为～〉平原の風は夜さらに強い.

〔劲健〕 jìngjiàn 〔形〕力強い. たくましい. 〈笔力～〉運筆が力強い. 〈一片绚丽的红花～地挺立在原野中〉(一本の)きらびやかな赤い花が原野にたくましく咲き誇っている.

〔劲节〕 jìngjié 〔名〕(書) くじけない勇気. 気概. くじけない心意気.

〔劲烈〕 jìngliè 〔形〕(書) 激しい. 強い. 強烈である. ＝'强烈' 〈海风～〉海風が強い.

〔劲旅〕 jìnglǚ 〔名〕① 精鋭部隊. 戦力の強靭な軍隊. ② 強いチーム.

〔劲峭〕 jìngqiào 〔形〕(書) 力強く鋭い. 〈～的西北风〉強くて激しい西北の風.

〔劲射〕 jìngshè 〔動〕(サッカーで)力強くシュートする.

〔劲松〕 jìngsōng 〔名〕(書) 勁松；風霜にあっても衰えぬ強いマツ. 忠節の人に例える.

〔劲挺〕 jìngtǐng 〔形〕(書) 力強くしかものびやかである. 〈竹竿～〉タケざおがまっすぐでしっかりしている.

〔劲秀〕 jìngxiù 〔形〕力強く美しい. 〈字迹～〉筆跡が力強くて美しい. 〈～的古松〉力強くて美しいマツの古木.

〔劲直〕 jìngzhí 〔形〕(書) 意志が強く公正剛直である.

〔劲卒〕 jìngzú 〔名〕(書) 精鋭部隊.

[竞](競) jìng ① 競う. 勝ちを争う. 〈～争〉競争する. 勝ちを争う. 〈争财～产〉財産を争う；（《古今・10》）. 〈妇人～以玉杯进酒, 谐笑甚欢〉婦人たちは競って玉のさかずきで酒を勧め、楽しそうに笑いはしゃいだ；（《白猿》）. ② 〔名〕姓.

〔竞产争财〕 jìng chǎn zhēng cái 〔成〕財産を争う；（《古今・40》）.

〔竞存〕 jìngcún 〔動〕生存のために競争する. 〔名〕生存競争.

〔竞渡〕 jìngdù 〔動〕① 船による競争をする. ボートレースをする. ② 先を争って川を渡る. 〔名〕① ボートレース. ② ペーロン. 〔龙舟～〕(端午節の)竜船競争. ペーロン競争.

〔竞短争长〕 jìng duǎn zhēng cháng 〔成〕人と優劣高下を争う；（《醒世・30》）.

〔竞发〕 jìngfā 〔動〕(書) ① 先を争って咲く. 〈杜鹃花遍野～〉ツツジの花が野一面にきそって咲いている. ② (船など)先を争って進む. 〈号炮声响, 百舸～〉号砲が鳴り、たくさんの船が先を争って進む.

〔竞技〕 jìngjì 〔名〕(体育の)競技；日語. 〔～体育〕スポーツ競技. 〔～运动〕競技スポーツ. 〔～状态〕試合に臨むときの体調と精神状態. コンディション.

〔竞进〕 jìngjìn 〔動〕(書) 並び進む. 競って進歩を求める.

〔竞利〕 jìnglì 〔動〕(書) 利益を争う. 〈食禄之家, 岂可与农人～？〉お上から禄を頂いている者は、どうして民と利益を争ってよかろうか；（《南史・江秉之傳》）.

〔竞馏〕 jìngliú 〔動〕販売競争をする.

〔竞龙舟〕 jìnglóngzhōu 〔名〕端午の節句に行われるボートレースの競技.

〔竞卖〕 jìngmài 〔名〕① 競争入札. ② キャンペーン・セール.

〔竞赛〕 jìngsài 〔動〕競争する. 〈几种不同的鸟～似地唱着它们的最美丽的歌曲〉何種類かの小鳥たちが競い合うかのように最も美しい歌をさえずっている. 〔名〕競争. レース. レーシング；〔做～〕. 〔～报名〕(体) エントリー. 〔～大会〕(体) アスレチック・ミーティング. 〔～规程〕〔～规则〕(体) 競技規定. 〔～率〕(体) 競技率. 〔～摩托车〕〔～汽车〕レーサー. 〔～能力〕(体) 競技力. 〔～用品〕(体) 競技設備. 〔军备～〕軍備競争. 〔核～〕核競争. 〔汽车～〕カー・レース. 〔体育～〕体育競技. 体育試合.

〔竞胜〕 jìngshèng 〔動〕勝負を争う.

〔竞速溜冰〕 jìngsù liūbīng 〔連〕(体) スピードスケートの競技をする.

〔竞相〕 jìngxiāng 〔動〕競う；〔不定〕. 〈～铺张浪费〉贅沢を競う. 〔～传告〕〔成〕みんなが争って伝える. (例)〈人们～全国解放的喜讯〉人々は争って全土を解放したという吉報を伝えた. 〔～赞美〕人々がみな絶賛する.

〔竞销〕 jìngxiāo 〔名〕販売競争. 売込販売競争. 〈这种产品在国际市场上有～能力〉この種の製品は国際市場で競争力がある. 〔～商品〕競合品.

〔竞秀〕 jìngxiù 〔動〕(書) 互いに美を競う. 〔群芳～〕美しい花が咲き競うさま.

〔竞选〕 jìngxuǎn 〔動〕① 選挙運動をする. ② 選挙に立候補する. 〔～伙伴〕アメリカ大統領選挙での副大統領候補. 〔～演说〕選挙演説. 〔～运动〕選挙運動. 〔名〕選挙運動；〔搞～〕. 〈凡是参加～的人都有大财团给他作后盾〉選挙に出ている人にはすべて大財団がバックについている.

〔竞演会〕 jìngyǎnhuì 〔名〕(体) エキジビション・ゲーム.

〔竞艳〕 jìngyàn 〔動〕(書) あでやかさを競う. 〔百花～〕たくさんの花があでやかさを競う.

〔竞争〕 jìngzhēng 〔動〕① ☞〔下解〕①. 〈贸易～〉貿易競争. 〈～激烈〉競争が激烈である. 〈市场上～不过对手〉市場において相手と競争して勝てない. ② 自分の利益のために人と張り合う. 〈纪妈自己知道不能和刘妈～〉紀媽は劉媽と張り合うことはできないのを知っていた. 〔名〕競争. 争い；〔搞～〕. 〈他旁观着这场～, 并不发言〉彼はその争いを傍観し、発言しない. 〔～价格〕競争価格. 競争値段. 〔～力〕競争力. 〔～心〕競争心. 〔～性〕競争性(の). 〔一价格〕競争的価格. 〔～者〕 1) 競争者. 競争相手. 2) 商売がたき.

〔竞逐〕 jìngzhú 〔動〕(書) 競って追いかける；'竞争' '追逐'を一語にしたもの. 〈互相～〉互いに先を争う.

〔竞走〕 jìngzǒu 〔名〕(体) 競歩競技. 〈老鼠们把他的屋子当作～场〉ネズミたちは彼の家をトラックにしている. 〔～比赛〕競歩競技. 〔～接力〕競歩リレー.

[净](凈、淨) jìng ① きれいな. 清潔な. 〈～水〉きれいな水. 〈脸要洗～〉顔はきれいに洗わなければならない. ② 〔動〕洗う. きれいにする. 〈～手〉手を洗う. 便所に行く. 〈～一～桌面儿〉机の上をきれいにふく. 〈女童叫香公关门闭户, 进来收拾家火, 将汤～过手脚〉尼僧付きの少女は寺男に戸閉まりをさせ、食器を片づけるとお湯で手足を洗い清めた；（《醒世・15》）. ③ 何もない. 空になる. なくなる. 〈钱用～了〉金は全部遣ってしまった. 〈细收～打〉むだにならないように気をつけて刈り、きれいに脱穀する. 〈男客女眷也散得～上来了〉男客も家族の女たちもみな立ち去っていなくなった；（《兒女・40》）. ④ 純一である. (転) 純粋な. 〈～重〉☞〔語彙〕. ⑤ 〔副〕ただ…だけ；動詞を修飾する. 〈～顾着说话, 忘了时间了〉おしゃべりに夢中になって、時間を忘れてしまった. 〈前排票已经卖完, ～剩下后排的了〉前列の切符はもう売り切れて、後列のが残っているだけである. 〈不能～听你一个人的, 还要听听别人的意见〉きみ一人の意見だけ聞くわけにはいかず、ほかの人の意見も聞いてみなくてはならない. ⑥ 〔副〕いつも. しょっちゅう；動詞を修飾する. 〈这些日子～刮大风, 没个好天〉この数日しょっちゅう大風が吹き、よい天気の日がない. 〈他这个人啊, ～爱开玩笑〉あの人ったら、いつも冗談ばかり言っている. 〈气管炎犯了, 晚上～咳嗽〉気管支炎が再発して、晩になると咳き込む. ⑦ 〔副〕すべて. すっかり；ふつう'是'があとにくる. 口頭語では'是'が省略されることが多い. また'净'の後に'都'をつけることもできる. 意味は同じである. 〈满地～是树叶〉地上はどこもかしこも木の葉だらけである. 〈他说的～是废话〉彼の言うことはくだらないことばかりである. 〈书架上～都是科技书刊〉書棚は全部、科学技術関係の本や雑誌ばかりである. ⑧ ＝'竟②' ⑨ 〔名〕(劇) ＝'花脸(儿)' 〈～角〉かたき役. 〈～扮李逵〉'净'は李逵に扮する. ⑩ (方) 残る；(四). ⑪ 〔名〕姓.

〔净白〕 jìngbái 〔形〕真っ白い. 〈～的脸〉真っ白い顔.

〔净办〕 jìngbàn 〔形〕① (白) 静かである. 煩わしくない. さっぱりしている；'净便' '净扮' '静办'とも表記. 〈不曾有一个月～, 常教我受苦, …〉一か月という間せいせいしたことなく、いつもあんたのためにひどい目に遭い、…；（《水滸・24》）. 〔～处〕穏やかな場所. (例)〈江海内寻个～安身, …〉あちらこちら、身を落ち着けることのできる静かな所を探して、…；（《水滸・114》）. ② (方) 混ぜ物が入っていない；〔四川〕. 〈这米好～, 一点儿稗子、谷子都没得〉このコメは混じり気がなく、ヒエやアワなどまったく入っていない.

〔净本〕 jìngběn 〔名〕(書) 唐代、きれいに書き写した定本をいった.

〔净本儿〕 jìngběnr 〔名〕(生産者の)元値.

J

[净鼻子] jìng bízi [連] 鼻の穴の一方を押さえ強く息を出し、鼻をかむ. 手鼻をかむ. 〈模仿着西洋人那种～的声调与气势, …〉西洋人が鼻をかむときの音と勢いをまねて、….
[净鞭] jìngbiān = '静鞭' 〈～三下响, 文武两班齐〉 '净鞭' を 3 回鳴らすと、文武両班はきちんと並んだ; (《水浒·54》).
[净辨] jìngbiàn ⓑ = '净办①'
[净便] jìngbiàn [形] 安静である. 安穏である. ☞ [次項]
[净便] jìngbian [形] ㊄ 初潮がまだない、あるいは月経があがっている; [北京]. ☞ [前項]
[净材] jìngcái [名] ㊓ 上等材; 枝のない.
[净差额] jìngchā'é [名] ㊔ 正味差引残高.
[净产值] jìngchǎnzhí [名] ㊖ 純生産額比率. 純生産額.
[净尺] jìngchǐ [名] 正味寸法.
[净出产] jìngchūchǎn [名] 正味生産量.
[净处] jìngchù [名] ⓑ 静かな場所. へんぴな所. 閑散とした所. 〈便就睦州宫观～, 扬起长幡, 修设超度九幽拔罪好事〉睦州の宮観の静かな場所でのぼりをたて、冥福を祈り罪をはらう法事をいとなんだ; (《水浒·119》).
[净存] jìngcún [名] 残高. 剰余金.
[净打光] jìngdǎguāng [形] ㊄ きれいさっぱり. 何もない. = '净光', '精光'; [山西]. 〈眨眼功夫就卖了个～〉あっという間にきれいに売り切れた.
[净打净] jìngdǎjìng = '净打光' 〈醒来还是～〉気づいてみるとやっぱりきれいさっぱりの文無し.
[净蛋蛋(的)] jìngdàndàn(de) [形] ㊄ きれいさっぱりとしている. 何も残っていないさま; [西北].
[净荡荡(的)] jìngdàngdàng(de) [形] ひっそりしている. がらんとしている. = '静荡荡(的)' 〈戏早就散了, 剧场里～的, 一个人也没有〉芝居はとっくにはね、劇場はがらんとして、だれもいない.
[净得] jìngde [副] ㊄ ただ…だけ. = '只有'; [四].
[净地] jìngdì [名] ㊪ 比丘が住む世俗を離れた所. ↔ '红尘'
[净动力] jìngdònglì [名] ㊓ 正味動力.
[净吨] jìngdūn [名] 自重トン. [～数] 純トン数.
[净额] jìng'é [名] ㊔ 正味額.
[净发电量] jìngfādiànliàng [名] ㊓ 正味発電量.
[净发] jìng, fà [動] ⓑ 髪の毛をそりおとす. [～为僧] 髪をそって僧になる. 例〈为因三拳打死了镇关西, 却去五台山～〉3 発で鎮関西を殴り殺して、五台山で僧になった; (《水浒·17》).
[净矾] jìngfán [名] まじりもののないミョウバン.
[净返] jìngfǎn [動] ㊄ 残る. = '剩返'; [四].
[净浮力] jìngfúlì [名] ㊓ 実浮力. 正味浮力.
[净付] jìngfù [名] ㊔ 正味払い. [～现款] 正味現金払い.
[净干干(的)] jìnggāngān(de) [形] 少しも残っていないさま. きれいさっぱりなさま. 〈一盘子菜吃得～的〉一皿の料理をきれいに平らげた.
[净干] jìnggan [形] ㊄ = '干净'; [東北].
[净顾] jìnggù [副] ひたすら. …に気をとられ. …ばかり考えて. = '只顾' 〈你～了抢我想要干的活儿〉あんたは私がやりたいと思っている仕事を取りあげることばかり考えている.
[净光] jìngguāng [形] ① きれいさっぱりである; 多く補語として用いる. 〈把钱都花得～了〉お金を残らず遣ってしまった. 〈输得～〉負けてすっからかんにすってしまう. ② ぴかぴかに光っている.
[净光净] jìng guāng jìng [熟] (除去したり使用したりして)何もない、すっからかんである. 〈把财宝烧了个～〉財宝をきれいに焼いてしまった.
[净化] jìnghuà [動] 浄化する. 〈～污水〉汚水を浄化する. 〈～城市空气〉都市の空気を浄化する. 〈文艺创作要～语言〉文芸創作にはきれいな言葉を用いるべきである. [～剂] クレンザー. 浄化剤. [～力] ㊓ デターゼンシー. [～器] 浄化器. 清浄器. [～装置] 清浄装置. [～作用] ㊯ ストレスを発散して心理上の緊張感を減らす作用. [名] ㊓ クレンジング. パージング. クリーンアップ. 浄化; 日語.
[净货] jìnghuò [名] (品物の)正味. 正味貨物.
[净几明窗] jìng jī míng chuāng [成] 清らかな机と明るい窓; 書斎のたたずまいをいう. = '窗明几净'
[净价] jìngjià [名] 裸値段. 正札. 正価. ネットプライス. = '实价', '净值' 〈三个月后应付～〉3 か月後払い正味値段. [～支付现款] 正味現金払い.
[净街] jìng, jiē [動] ㊄ 通行止めにする; [北京]. 〈刚把车拉出去, 又净了街!〉ちょうど今、車を引いてでかけたところで、また通行止めになった.
[净街虎] jìngjiēhǔ [名] 街のごろつき.
[净洁] jìngjié [形] 潔白である. 清潔である. 〈看那张～稚气的脸蛋就知道, …〉その清潔で幼い顔を見れば、…であることがわかる.
[净巾] jìngjīn [名] 清潔なハンカチの類.
[净尽] jìngjìn [形] 少しも残っていない. 〈把老鼠消灭～〉ネズミをきれいに退治する. 〈葬送～〉すっかり葬り去る.
[净净] jìngjìng [副] ⓑ ただ. 単に. = '只' 〈～地献台上只三个人〉奉納舞台の上にはわずかに 3 人だけ; (《水浒·74》).
[净静钢] jìngjìnggāng [名] ㊓ 溶けた溶鋼に少量のマンガン・ケイ素・アルミニウムなどを入れて溶鋼の中にある酸素・気泡を取り除いて作った鋼.
[净角] jìngjué [名] ☞ [净] ⑨.
[净君] jìngjūn [名] ㊖ ほうきの別名. 〈～扫浮尘〉ほうきでほこりを掃除する; (陶穀《清異錄》).
[净空] jìngkōng [名] ① 雲一つない青空. 日本晴れ. 〈雨后天晴, ～碧透, 草木葱茏〉雨が降ったあと晴れると、雲一つない空は青々と澄みわたり、草木はうっそうと茂っている. ② ㊌ 水面から橋げたまでの高さをいう. ③ ㊍ 飛行の安全が保障された、飛行場近辺における一定の空域を指す.
[净口] jìng, kǒu [動] ㊐ ① 食事のあとで口をすすぐ. 口を清める. [～茶] 口をすすぐ茶. ② 具合の悪いことを互いに黙っておく.
[净亏] jìngkuī [名] ㊔ 純損失. 純損. [～额] 純損失額. [～率] 純損率.
[净利] jìnglì [名] 純益. = '纯利' ↔ '毛利'
[净脸] jìng, liǎn [動] 顔を清める. 顔を洗う.
[净粮] jìngliáng [名] 精製した食糧.
[净亮] jìngliàng [形] むらがなく光っている. くもりなく輝いている. ㊖
[净量] jìngliàng [名] 中身の量. 正味の量.
[净了] jìngliǎo [形] ⓑ (俗っぽくなく)静かである. 閑静である. 〈不愿为官只图寻个～去处, 安身立命足矣〉役人になろうとは思わない、ただ静かな所を求めて安らかに暮らせればよいのだ; (《水浒·119》).
[净琉璃] jìngliúlí [名] 浄瑠璃; 日語.
[净落差] jìngluòchā [名] ㊓ 正味落差.
[净落落(的)] jìngluòluò(de) [形] おちぶれたさま.
[净马力] jìngmǎlì [名] 正味馬力. 実馬力.
[净毛] jìngmáo [名] ㊕ 正味純羊毛.
[净米] jìngmǐ [名] 精米; 不純物のないコメ.
[净面] jìng, miàn [動] ㊄ 洗面する. 顔をふく. 顔を洗う; ㊖, 又ⓑ. 〈到了次日, 颜生出来～, 雨墨悄悄道〉翌日になって顔生が起きてきて顔を洗うとき、雨墨はそっとささやいた; (《三俠·34》). 〈烧汤～〉洗面の湯をわかす; (《金瓶梅·1》). [～水] 顔を洗う水. 例〈要～, 唤开水壶, 吵嚷个不了〉やれ顔を洗う水だ、やれ湯の入った壺だとか、しきりと大声でどなってる; (《三俠·7》). [名] (jìngmiàn) ① 混ぜものがない純粋の粉; コムギ粉やトウモロコシ粉など. 〈他从怀里摸出一个～窝头, 递过去〉彼は懐から純粋な粉だけの '窝头' をとり出して手渡した. ② 具の入っていないタンメン. 素うどん. = '清汤面', '素面'
[净面儿] jìngmiànr [名] 模様のない表面. [動] (jìng, miànr) かんなをかけ木材の表面をなめらかにする. 〈用刨子净～〉同上.
[净能] jìngnéng [名] ㊓ 成長・肥育・産乳などに必要な栄養分の正味熱量.
[净盘将军] jìng pán jiāng jūn [成] 大いに飲み食いする人を軽蔑していうあだな; '净盘' は大皿の食物を平らげること; (《元曲·小尉遅·2》).
[净瓶] jìngpíng [名] ㊪ 坊さんが手を洗い清めるときに使う水つぼ. 〈手执～, 注水地中〉手に水つぼをとって水を地面にこぼす.
[净平衡] jìngpínghéng [名] ㊕ 実質平衡.
[净平旗] jìngpíngqí [名] ⓑ 隊伍に静粛にするよう合図するための旗. 〈又见将台上竖起一面～来, 前后五军一齐整肃〉こんどは指揮台に '净平旗' が揚がり、前後の五軍が一斉に静粛にする; (《水浒·12》).
[净气器] jìngqìqì [名] ㊓ 空気清浄器.
[净钱] jìngqián [名] ⓑ きれいな金. よごれていない金. 浄財.
[净热效率] jìngrè xiàolǜ [連] ㊓ 正味熱効率.
[净热值] jìngrèzhí [名] ㊓ 正味発熱量.
[净人] jìngrén [名] ① ㊄ 親族も財産もない人; [四川]. 〈一个～, 要置东西做啥?〉身寄りのない者が物を買い込んでどうするのか. ② ㊪ 寺院の中で守衛や雑役にあたる俗人. 〈～行食, 翻饭于地〉寺男が食膳を運んでいて、地面にひっくり返した; (《冥祥記》).
[净色] jìngsè [名] ⓑ 旧劇の役柄の名; かたき役を指す. 〈第四个～的语言动众, 颜色繁过〉第四番目のかたき役の役者は言うことが大衆を感動させ、表情が豊かである; (《水浒·82》).
[净身] jìng, shēn [動] ① 旧時、男子が生殖器を切りとる. ② 身を清める. 〈打破欲关, ～参道, 是不易得的〉いっさいの欲望を取り除き、身を清めて仏教の真理を会得することは容易なことではない. [～盆] (寝室用の)局部洗浄器. ③ 着のみ着のままである. [～出户] [熟] 着のみ着のままで家を出る. 例〈你们再闹分家, 我叫你们～!〉おまえたちがまた分家をするというなら、丸裸で家を出てもらうぞ.
[净生长量] jìngshēngzhǎngliàng [名] ㊓ 正味生長量.
[净剩(了)] jìngshèng(le) [副] ただ…. ㊓ …するばかりである. = '只剩了' 〈～了哭〉泣くのみである. 〈被打得毫无招架之力, 只剩了逃跑了〉(敵に)たたかれすっかり戦意を失い、ひたすら逃げまどうばかりだった.

[净剩(儿)] jìngshèng(r) 〔名〕純益.
[净是] jìngshì 〔副〕全部. すっかり. …ばかり. ほとんど. <磨得两脚~鸡眼>両足がすれて魚の目だらけである.
[净室] jìngshì 〔名〕(書)清められた部屋. 清らかな部屋;出家した人の居る室・庵室などをいう. <就在~胡乱歇了一夜>そこで寺で間に合わせに一夜過ごしました;(«紅樓夢・14»).
[净收] jìngshōu 〔名〕(商)正味受け取り. 正味手取り. [~款项]正味手取金. [~支]実収支.
[净手] jìng, shǒu 〔動〕(婉) ☞〔字解〕②. <供拜神者~>お参りする者が手を洗う. <老尼净了手, 向佛前念了血盆经>老尼は手洗いを済めると、仏前で血盆経をとなえます;(«警世・11»). <只见他家使的一个大胖丫头走来毛厕里~, …>ちょうどこの家に使われている太った大がらの小間使が便所に行って用をたそうとして、…;(«金瓶梅・10»). <我去净了手>私は手洗いに行ってくる;(«水滸・7»).
[净数] jìngshù 〔名〕(商)①正味重量. 純量. ='净重' ②正味値段. ='实价', '净价' ③純収入.
[净衰减] jìngshuāijiǎn 〔名〕(機)正味減衰量. 総合減衰量.
[净水] jìngshuǐ 〔名〕☞〔字解〕①. [~槽](機)浄水タンク. [~池](機)浄水池. [~泥]ニートセメント. [~器](機)浄水器. 浄水装置.
[净素] jìngsù 〔形〕色が落ち着いている、地味である. ='素净' <衣着~>服装が地味である. 〔名〕(白)精進料理. <洗过澡, 换过新衣服, 吃的是~>風呂に入って身を清め、新しい服に着替え、食べたのは精進料理である;(«官場・46»).
[净损耗] jìngsǔnhào 〔名〕(機)ネット損.
[净糖] jìngtáng 〔名〕(方)麦芽糖;(閩).
[净桶] jìngtǒng 〔名〕(旧)便器. ='马桶' <床边却摸不着~>寝床のわきにはおまるも捜しあたらなかった;(«醒世・20»). <行者跳起来, 坐在~上>悟空はとびあがり、おまるの上に座った;(«西遊・18»).
[净头] jìngtóu 〔名〕便所の清掃をつかさどる僧侶.
[净土] jìngtǔ 〔名〕(仏教にいう)仏土, 浄土. <身归~>身は浄土に帰する;(«兒女・22»).
[净土宗] Jìngtǔzōng 〔名〕(宗)浄土宗;仏教の宗派の名. 普賢を開祖とする.
[净袜] jìngwà 〔名〕(白)清潔な靴下. 真新しい靴下. 白い靴下. 無地の靴下. <下面皂靴~>下は黒布のくつと白い靴下であった;(«水滸・8»).
[净碗] jìngwǎn 〔名〕神仏に水を供えるのに用いる碗.
[净洗作用] jìngxǐ zuòyòng 〔連〕(気)洗浄作用.
[净系] jìngxì 〔副〕(方)①ただただ. ='单是', '只是', '仅仅', '光';(広). <~我一个>ただ私一人. ②まったく. すべて. ='尽是', '全是' ③いつも. ='老是';(広).
[净下身] jìng xiàshēn 〔連〕(白)(男子について)去勢する. ☞'净身'
[净效率] jìngxiàolǜ 〔名〕(機)正味効率.
[净效应] jìngxiàoyìng 〔名〕(機)正味効果.
[净血] jìngxiě 〔名〕(医)浄血.
[净心] jìngxīn 〔形〕心に気がかりなことがない. 煩わしいことがない. <过几天~的日子>安らかな日々を(数日間)送る. 〔名〕何の心配もない安らかな心. 〔副〕(方)わざと;〔北京〕. <~说给他听>わざと彼に言って聞かせる.
[净眼毛光] jìng yǎn máo guāng 〔成〕きれいさっぱりなさま. なにも残っていないさま. <花了个~>きれいさっぱりに使ってしまいました.
[净业] jìngyè 〔名〕①悪いことをしなければよい結果が得られること. ②西方浄土へ往生する原因と結果.
[净益] jìngyì 〔名〕(商)純益.
[净意(儿)] jìngyì(r) 〔副〕(方)①故意に. わざと;〔北京〕. <我也不是~扔的>私だってわざと投げたのではないのだ. ②特に. <是我~请他来的>私がわざわざ彼を呼んだのです. [净心~]一心に. 特に. わざわざ. (例)<这是我~给你买的>これは私が心をこめてあなたに買ったのです.
[净盈] jìngyíng 〔名〕(商)純益. 利益. ='净益' [~额]純益高. [~率]純益率.
[净油] jìngyóu 〔名〕きれいな油. 澄んだ油. <上好~>上質のきれいな油. [~器](機)油清浄器.
[净友] jìngyǒu 〔名〕(書)ハスの花の別称.
[净有款项] jìngyǒu kuǎnxiàng 〔連〕(商)正味残高. ='尚存款额'
[净余] jìngyú 〔動〕使った分を除いて残る;清算して残る. [~款]清算余剰金.
[净浴] jìngyù 〔動〕(方)入浴する. (水や湯で)体を洗う. ='洗澡';(閩). <到河里~>川へ体を洗いに行く.
[净院] jìngyuàn 〔名〕(書)寺. 寺院. ='净宇' <~焚香独受持>お寺で香をたいて仏教の教えをただ一人で守る;(姚合«寄澈律師»詩).
[净载荷] jìngzàihè 〔名〕(物)正味荷重.
[净载重] jìngzàizhòng 〔名〕(交)(貿)純積載量.
[净增] jìngzēng 〔名〕純増.
[净增长量] jìngzēngzhǎngliàng 〔名〕純増加量.
[净增殖率] jìngzēngzhílǜ 〔名〕(家畜の)死亡差し引き増加率.
[净宅] jìngzhái 〔動〕家じゅうの悪魔を追い払う. はらい清める.
[净值] jìngzhí 〔名〕①裸値段. ='净价' ②(貿)正味有高. [进口~]純輸入額.
[净重] jìngzhòng 〔名〕正味の重さ. 正味重量. 風袋抜きの重量. 純量. ↔'毛重' <~五公斤>正味 5 kg. [法定~]法定重量. [计价~]価格正味計算. [实际~]正味重量. [卸货~](貿)陸揚正味重量. [装船~](貿)積込正味重量. ='运出净重'

[倞㊀] jìng 強い. // ㊁ liàng

[径](徑、①③逕) jìng

①小道. <山~>山道. <曲~>曲がりくねった狭い道. <两人转入了小~>二人は小道に入って行った. (転)目的を達成するための方途. <捷~>近道. 早道. 手っ取り早い方法. <门~>手がかり. 糸口. ②〔名〕(数)'直径'〔直径〕の略称. <半~>半径. <口~>口径. ③〔副〕直接に. まっすぐに. 思うままに. 遠慮せずに. <~启者>前略. 早速ながら. <~向有关单位联系>直接に関係部門と連絡をとる. <取道武汉, ~回广州>武漢を通り、そこからまっすぐ広州へ帰る. <~从妇人家后门而入>女の家の裏口からじかに入るようになった;(«金瓶梅・6»). <今刘备尽迁新野百姓入樊城, 若我兵~进, 二县为齑粉矣>今、劉備は新野の民を樊城へみな移しましたが、もしわが軍がただちに進めば、二県は粉みじんです;(«三國・41»). <次日, 带同春儿, ~到成都府, 寻见卓文君>翌日、春児をともにつれ、まっすぐ成都府に行き、卓文君を訪ねた;(«清平・風月瑞仙亭»).
[径奔] jìngbēn 〔動〕(白)まっすぐに急ぐ. まっすぐに走る. <出这枣槊巷, ~王二哥茶坊前来>この棗槊巷をでて、まっすぐ王二哥の茶店の前までかけつけた;(«古今・35»).
[径泊] jìngbó 〔動〕(書)直接とまる. <来春燕来, ~树臂, 尾有小柬>春になりツバメがやってきて、そのまま(王)樹の腕にとまったが、尾に小さな手紙をつけていた;(«王樹»).
[径差补偿] jìngchā bǔcháng 〔連〕(機)径差補償.
[径寸] jìngcùn 〔名〕円の直径. 直径 1 '寸'の円形. <~之珠>直径 1 '寸'の玉.
[径道] jìngdào 〔名〕(書)小道. 細道. <怀其璧从~亡>その玉を懐に入れ、小道を通って逃げた.
[径函] jìnghán 〔動〕(書)(翰)(…宛て)直接書信を出す. <今后有事联系, 请~新址>今後ご連絡事項は、新住所宛に願います.
[径回] jìnghuí 〔動〕(白)寄り道せずに帰る. <第一件, ~>まず第一に、寄り道せずに帰ること;(«水滸・42»).
[径迹] jìngjì 〔名〕(書)通った跡. 足跡. 航跡.
[径寄] jìngjì 〔動〕(書)(翰)(郵便物を…宛て)直接出す. <以后一切来往函电, 请~该处>今後、取り引き上の一切のご照会は、直接右住所宛に願います.
[径间] jìngjiān 〔名〕(建)径間.
[径节] jìngjié 〔名〕(機)直径ピッチ.
[径来] jìnglái 〔動〕(白)まっすぐにやってくる. <许宣唱个喏, ~箭桥双茶坊巷口>許宣はあいさつをしてまっすぐ箭橋双茶坊横町の出入り口へやってきた;(«警世・28»).
[径流] jìngliú 〔名〕①急激な雨のため土壌に吸収されずに流れる水. 径流. ②(気)流出. [~率]流出率. [~系数]流出係数. [~总量]流水総量.
[径路] jìnglù 〔名〕(書)歩道. 小道. <皋兰被~>水辺のランが小道をおおっている. <修仙~>仙人になる修行の道;(«醒世・4»).
[径路儿] jìnglùr 〔副〕(白)まっすぐ.
[径面材] jìngmiàncái 〔名〕(林)柾目板材.
[径启] jìngqǐ 〔動〕(書)(翰)直接もち出す. 言い出す. <未敢~, 却来禀告诸葛军师>直接いい出すのもはばかられたので、諸葛軍師に伺いをたてた;(«三國・73»).
[径启者] jìngqǐzhě 〔名〕(書)(翰)☞〔字解〕③.
[径切花纹] jìngqiē huāwén 〔連〕(林)柾目.
[径切面] jìngqiēmiàn 〔名〕(林)半径面.
[径情] jìngqíng 〔形〕(書)かって気ままである. 直情である. [~直遂](-zhísuì)〔成〕何事も意のまま. 自分の考えどおりにやって目的に到達する;(«禮記・檀弓下»). (例)<事物是复杂的, 不可能一厢情愿, ~>物事は複雑なのだから、一方的な考えだけでやったり自分の考えでやりぬこうとしたりすることはできない.
[径饶] jìngráo 〔接〕(白)…ではあるけれども. <~将军有黄石三略, 陈平六奇…兵无救援, 皇天所丧>将軍に黄石公の«三略»や陳平の用いた六つの奇策があっても、兵が援助しなければ天に滅ぼされる;(«變文・李陵»).
[径赛] jìngsài 〔名〕(体)トラック競技;陸上. [~裁判员]トラック・ジャッジ. [~记录员]競走記録員. [~跑道]トラック. [~项目]トラック・イベント. [~运动员]ランナー.
[径庭] jìngtíng 又 jìngtìng 〔名〕(書)たいへん離れていること. [大相~][大有~]〔成〕大きな径庭がある. 大いに隔たる;(«莊子・逍遥游»).
[径头] jìngtóu 〔名〕さしわたし.
[径投] jìngtóu 〔動〕(白)直行する. まっすぐに行く. <~信州贵溪县来>信州の貴溪県へ行く;(«水滸・1»).

〔径往〕 jìngwǎng〔動〕〈書〉一路…に向かう. 〈～北京〉一路北京へ向かう.

〔径向〕 jìngxiàng〔名〕〈機〉半径方向. 〔～辐〕心向きスポーク. 〔～负载〕半径方向荷重. 〔～加速度〕半径方向加速度. 〔～间隙〕径隙間. 直径隙間. 〔～进给〕半径方向送り. 〔～流〕放射流. 〔～流动〕半径流れ. 〔～喷流〕半径方向噴流. 〔～剖面〕半径断面. 〔～推力〕半径方向推力. 〔～叶轮〕心向き羽根車. 〔～应力〕半径方向応力. 〔～运动〕心向き運動. 〔～载荷〕径圧荷重. 〔～轴承〕径圧軸受.

〔径行〕 jìngxíng〔副〕〈書〉直接に. 〈～办理〉直接に手続きする. 直接に処理する. ただちに処理する；公文用語. 〔動〕〈書〉衝動にかられて行動する. 気ままに振る舞う. 〈有直情而～者〉思ったようにやる人がいる；（《禮記·檀弓·下》）.

〔径逾〕 jìngyú〔動〕〈書〉堤や人工の水路を越える. 〈転〉大通りに沿って行かない. 〈禁野之横行～者〉一般の人民がかって気ままに細い道を歩くことを禁止する；（《周禮·秋官·野廬氏》）.

〔径圆〕 jìngyuán ＝'径头'

〔径直〕 jìngzhí〔副〕① まっすぐに. ただちに. そのまま；直接にある場所に向かうことを表す. ＝'一直'〈登山队员～地攀登主峰〉登山隊員はまっすぐに主峰に登攀した. 〈客机～飞往昆明〉旅客機は昆明に直行する. 〈他～到民兵跟前去拉话〉彼はまっすぐ民兵のところに話しに行く. 〈我拿起书, ～回到家里〉私は本を手にすると、まっすぐ家に帰った. 〈没找人写呈子, ～来到县里〉人に訴えの書状を書いてもらわず、そのまままっすぐ県の役所にやって来た. 〈呆子懵懵懂懂的, 托着钵盂, 拑着钉耙, 与沙僧～回来〉(八戒は)寝ぼけ眼で鉢と熊手を持って, 沙僧(悟浄)とともにまっすぐ戻って来た；（《西遊·28》）. ② じかに. 直接に；手数·時間をかけないで. 〈他没有向主任请示, ～地跟对方交涉〉彼は主任に指示を請わず、直接相手と交渉した. 〈你～写下去吧, 等写完了再修改！〉あなたはかまわずに書き続けなさい、書き終わってから直しなさい.

〔径自〕 jìngzì〔副〕① かってに. 独りで；自分で直接に行動することを表す. 〈他～走了〉彼は独りで行った. 〈他没等会议结束就～离去〉彼は会議の終わるのを待たずにかってに立ち去った. 〈你怎么一声不说, ～把别人的车骑走〉きみはどうして一声もかけずに、かってに他人の自転車に乗って行くのか. 〈有税契可查者, 有司～估价官卖〉納税証明書で調べのつくものは、役人たちがかってに値を評価して官売にしました；（《警世·17》）. ② ひたすら. 〈～干活〉ひたすら仕事をする. 〈～说下去〉いちずに話し続ける. 〈便跨上马, ～走了〉すぐにウマにまたがり、そのまま行ってしまった；（《魯·故·奔》）. ③＝'径直①'〈住了一宵, 今日～去了〉一夜泊まって、今日はまっすぐ帰って行った；（《京本·15》）.

〔弪〕(弳)

jìng〈数〉孤度.

〔胫〕(脛)

jìng はぎ. すね；ひざからかかとに至る部分. ＝'小腿'〈～骨〉☞〔語彙〕. 〈～后动脉〉後脛骨動脈.

〔胫骨〕 jìnggǔ〔名〕〈生〉脛骨. 〔～前肌〕前脛骨筋.

〔胫肌〕 jìngjī〔名〕〈生〉脛骨についている筋肉. くるぶしからひざまでの筋肉.

〔胫胫〕 jìngjìng(又) kēngkēng ＝'硁硁'（☞'硁'）

〔胫神经〕 jìngshénjīng〔名〕〈医〉脛骨神経.

〔胫腺蛙〕 jìngxiànwā〔名〕〈動〉スネセンガエル.

〔胫衣〕 jìngyī〔名〕はかま. 旧時のズボンなどを指す.

〔经㊁〕(經)

jìng〔動〕布を織る前に、織機に細かく糸を張り、何度も梳いて、たて糸に仕上げる. 〈～纱〉たて糸. ☞㊀ jīng

〔竟〕

jìng ① 終わる. 完了する. 〈读～〉読み終わる. 〈继承先烈未～的事业〉先烈の完成しえなかった事業を継承する. 〈看书～, 默然无言〉手紙を読み終えると黙って一言も発しない；（《世説新語·雅量》）. 〈転〉1)〔副〕結局. ついに. ＝'终于'〈有志者事～成〉志があれば何事も最後には成功する. 精神一到何事か成らざらん；（《後漢書·耿弇傳》）. 2) 全部. 始めから終わりまで. 〈～日〉〈～夜〉☞〔語彙〕. 〈～忘了〉すっかり忘れた. ②〔副〕なんと. 意外にも；事実が予想と異なり、意外な展開になることを表す. 〈大家都以为他一定不同意这种意见, 没想到他～同意了〉みんな彼がこの意見にはきっと反対するだろうと思っていたが、意外にも賛成した. 〈我说话的声音那么大, 他～没听见〉私はあんなに大きな声で話したのに、彼は聞こえなかったなんて. 〈～如此简单〉こんなに簡単だとは. 〈没想到他的病～好得这么快〉彼の病気がこんなに早くよくなろうとは思いもよらなかった. ③〔副〕ただ…ばかり. ＝'净⑤'〈～爱开玩笑〉よく冗談ばかり言う. 〈～贪玩儿〉遊びほうけてばかりいる. ④〔副〕もともと. 実は. 〈远看好像是他, 走近一看～不是〉遠くから見たら彼のようだったが、近づいてみたら実はそうではなかった. ⑤〈白〉きわまる. きわめる. 〈火焰～天〉火の手が天までとどく；（《三國·9》）. ⑥〈白〉＝'就'〈～请伯父张亲家爹陪了我师傅合褚大姐夫前边坐去〉おじさまと金鳳さんのお父さまにはお師匠さまとご一緒に褚一官さんのところでお休みくださいますように；（《兒女·25》）. 〈你～家去住两日, …〉あなたは2、3日お家へ帰られて、…；（《紅樓夢·26》）. ⑦〔名〕姓.

〔竟拔灯, 不添油〕 jìng bō dēng, bù tiān yóu〔諺〕灯をかきたてるだけで油をささない. 〈喩〉その場しのぎのことだけをして根本的に解決しない.

〔竟不知道〕 jìng bù zhīdào ＝'竟不知'〔連〕意外にも, …とは思わなかった. …とは知らなかった. 〈我～你这么手儿巧〉あんたがこんなに手先が器用であるとは知らなかった.

〔竟而〕 jìng'ér〈白〉＝'竟然'〈万没想到他～遭遇了不幸〉こともあろうに彼が不幸に遭遇するとはまったく思いもよらなかった.

〔竟敢〕 jìnggǎn〔副〕こともあろうに. 大胆にかくまで. 〈～那么回答！〉こともあろうにあんな返事をするとは. 〈没想到～如此胡闹〉かくまで平気でばか騒ぎするとは.

〔竟顾〕 jìnggù ＝'只顾'

〔竟管〕 jìngguǎn ＝'只管'

〔竟进〕 jìngjìn〔動〕そのまま入る. 〈来此已到门前, 待俺～〉もう門の前までやってきた, そのまま入ってしまおう.

〔竟竟儿〕 jìngjìngr〔副〕〈方〉わざと；〈東北〉. 〈他有啥病？～泡吹, 只因没给他提工资〉彼は病気なんかではない. わざと病気とうそついているのは, 給料を上げてやらないからだ.

〔竟然〕 jìngrán〔副〕意外にも. あろうことか；事の展開が予測に反していることを表す. '竟'に同じ. 〈小林～跳过了一米八的高度〉小林がなんと1m80を跳んだ. 〈这本书他～半天就读完了〉この本を彼はなんと半日で読み終えてしまった. 〈他的计算～如此准确〉彼の計算がこんなに正確だとは.

〔竟日〕 jìngrì〔名〕〈書〉一日じゅう. 終日. ＝'尽日'〈～流连不去〉一日じゅう遊び楽しみその場から離れない. 〈甄夫人留席, ～方回, …〉甄夫人に引き留められてごちそうになり, 終日そちらにいて帰りました, …；（《紅樓夢·57》）. 〈～未回, 挑灯以待〉終日帰ってこないので, 灯をともし待った；（《警世·32》）. 〈～淹留佳客坐〉一日じゅう客は長居をしてくれる人たちばかり；（杜甫《賓至》詩）.

〔竟是〕 jìngshì〔副〕① やはり. 〈三日断乎使不得, ～七日〉3日ではぜったいにだめで, やはり7日である；（《紅樓夢·69》）. ② ☞〔解〕②③④.

〔竟书〕 jìngshū〔動〕書き終える.

〔竟体〕 jìngtǐ〔名〕〈書〉満身. 〈流血～〉体全体に血が流れている.

〔竟天〕 jìngtiān〔動〕〈書〉天にみなぎる. 〈不一时, 各门火焰～〉ほどなく各家に火の手があがり天を焦がした；（《三國·9》）. 〈有红光～, 宫中甚惊〉赤い光が大空いっぱいに輝き, 宮中の人々はたいへん驚いた；（《海山·上》）.

〔竟天价〕 jìngtiānjie〔名〕① 一日じゅう；〈個·方〉. 〈她～读小说〉彼女は一日じゅう小説を読んでいる. ②〈白〉満天. 空いっぱい. 〈～放火为号〉空一面火を放ち目じるしにした；（《水滸·54》）. 〈两马相交, 斗不数合, 后面李肃军到, ～放起火来〉双方のウマが相交じって数'合'も闘わぬうちに背後に李粛の軍が到着し, 四方八方から火を放ってきた；（《三國·5》）.

〔竟夕〕 jìngxī〔名〕〈書〉一晩じゅう. 夜どおし. 〈～遂不寐〉夜どおしついに眠れなかった；（白居易《松聲》詩）.

〔竟夜〕 jìngyè〔名〕〈書〉一晩じゅう. ＝'整夜'

〔竟意儿〕 jìngyìr〈方〉＝'故意', '特意'

〔竟至〕 jìngzhì〔動〕〈書〉(思いがけないことに. ついに)至る. …のようになる. 〈他冷得～浑身发抖〉彼は寒くて全身が震えるほどだった. 〈～如此之多〉こんなにたくさんになったのか. 〈但我对于这些传说, ～于颇为怀疑〉しかしこのうわさに対して, ついにかなり疑問を持つようになった.

〔竟自〕 jìngzì〔副〕① 意外にも. ついに. 結局. 思いがけずに. とうとう. ＝'竟然'〈他～和太太叫上了劲〉彼はとうとう奥方と張り合った. 〈我以为她回来呢, 到如今～没消息〉彼女が帰ってくると思っていたのに, 今になっても消息がない. 〈盗案～没有了〉盗みの事件はついになくなった；（《老残·3》）. 〈～合太太各各上车去了〉ついには奥さまとともにそれぞれ車に乗って行かれてしまいました；（《兒女·2》）. ② むやみに. ③ ひたすら.

〔竟坐不知〕 jìng zuò bù zhī〔成〕家にばかりいて知らなかった；りっぱな人が自分の周辺などにいたのを知らずに失礼致しましたの意；（《儒林·1》）.

〔婧〕

jìng 女性のさといこと；よく女性の名に用いる.

〔痉〕(痙)

jìng ☞〔語彙〕.

〔痉拘〕 jìngjū〔動〕筋肉がひきつる. 〈脸上的筋肉不自然地～着〉顔の筋肉が不自然にひきつっている.

〔痉挛〕 jìngluán〔名〕けいれん；筋肉がけいれんを起こす病気. 〈起了一阵剧烈的～〉激しいけいれんを起こした. 〈八字胡随着他嘴唇的～, 就像去了砝的天秤, 在一上一下地摆动〉八の字ひげはけいれんする唇にあわせて, おもりをとったはかりのように上へ下へと揺れている. 〔動〕けいれんする. 〈彻底感到脚指头～起来了〉徹底は足の指がけいれんしてきたことを感じる.

〔痉笑〕 jìngxiào〔名〕〈医〉痙笑. けいれん笑い. 〔～性〕けいれん性(の).

〔敬〕

jìng ① 敬う. 恭しく接する. 敬意. 〈～之以礼〉礼儀正しく敬う. 〈致～〉敬意を表する. 〈肃然起～〉きりっとえりを正

す；尊敬の念にうたれる．② 旧時の敬意を表す贈り物．〔～喜～〕結婚のお祝い．③〔動〕（飲み物食べ物、または物品を）恭しく差し上げる．〈～你一杯！〉あなたに一杯差し上げましょう．④〔名〕姓．

〔敬爱〕jìng'ài〔動〕敬愛する．〈～的张老师〉敬愛する張先生．〈她更加铭感，更加～他的诚洁的品性〉彼女はさらに感銘を受け、彼のまじめな人柄をいっそう敬愛した．〈兄弟之间应该互相～〉兄弟であるからにはお互いに尊重しあわなければいけない．〔名〕敬愛．敬愛の念．〈他曾在这个环境中度过他的一部分的童年，甚至得到仆人们的～〉彼はかつてこの環境の中で幼年時代の一時期をすごしたことがあり、使用人たちの敬愛さえも受けた．

〔敬禀〕jìngbǐng〔名〕〔書〕〔牘〕再拝謹白．恐惶謹言；手紙のあとづけとして自分の名前の後に書く．相手に対して最も尊敬をこめた書き方．

〔敬茶〕jìng chá〔連〕お茶を差し上げる．

〔敬称〕jìngchēng〔名〕敬称．〔動〕敬称する．〈～他的老师徐特立为'徐老'〉彼の先生の徐特立を'徐老'とていねいに呼ぶ．

〔敬呈〕jìngchéng〔名〕〔書〕〔牘〕恐惶謹言；目上の人に対する公文書簡のあとづけとして自分の名前の後に書く．

〔敬辞〕jìngcí〔名〕敬語．

〔敬而远之〕jìng ér yuǎn zhī〔成〕敬して遠ざける．親しくするのも気が進まず、さりとて感情を悪くするのもまずい．表面では敬い、実際には遠ざけている；（《論語·雍也》）．〈刘老师教学认真，态度严厉，同学们都～，不敢亲近〉劉先生は授業がまじめで態度がきびしく、学生たちは敬遠して近づこうとしない．

〔敬奉〕jìngfèng〔動〕①（神仏に）丁重に供える．（神仏を）敬う．〈那对老夫妻～一辈子神佛〉その老夫婦は一生涯神仏を敬った．②〔牘〕献上する．〈～锦缎一匹〉金襴緞子一匹を献上する．③〔書〕謹んで承る．〈试说所言，必当～〉言おうと思っていることを言ってくだされば、必ずお言葉どおりにいたします；（《小玉》）．

〔敬伏〕jìngfú〔動〕〔書〕敬服する．〈且年轻守节，令人～〉そのうえ年若いのに節を守り、敬服させられます；（《紅樓夢·60》）．

〔敬服〕jìngfú〔動〕敬服する．〈由衷～〉心から敬服する．〈他的能力可以说尽够人～了〉彼の能力は人を十分敬服させるものといえる．〔名〕敬服．〈受别人的～〉人から敬服される．

〔敬覆〕jìngfù〔動〕〔書〕〔牘〕返信を差し上げる．〈…专此，～，顺颂文祺〉このことのために返信を差し上げました、これでペンを置きます、敬具．

〔敬复者〕jìngfùzhě〔名〕〔書〕〔牘〕拝復．

〔敬告〕jìnggào〔動〕〔書〕謹んでお知らせる；敬語．

〔敬给〕jìnggěi〔動〕（酒・たばこ・お茶などを）勧める．〈他从口袋里掏出盒烟来，～了赵二刚一枝〉彼はポケットから一箱のたばこを取り出し、趙二剛に1本勧めた．

〔敬恭桑梓〕jìng gōng sāng zǐ〔成〕故郷を熱愛する．〈憧怀故里，～〉故郷を思い故郷を熱愛する；（《詩經·小雅·小弁》）．

〔敬鬼神而远之〕jìng guǐshén ér yuǎn zhī〔諺〕鬼神を敬っていながら遠ざけている．表面は尊敬、実際は避けている；（《論語·雍也》）．

〔敬贺〕jìnghè〔動〕〔書〕恭しく祝う．謹んでお祝いを言う；敬語．〈～华诞！〉お誕生日、おめでとうございます．

〔敬候〕jìnghòu〔動〕〔書〕〔牘〕敬意をもってお待ちする．〈～回音〉ご返事をお待ちしております．

〔敬谨〕jìngjǐn〔形〕〔書〕慎重である．慎み深い．

〔敬酒〕jìng jiǔ〔連〕酒を勧める．〈厂党委成员亲自给我们戴红花，～〉工場党委員会のメンバーがみずから私たちに赤い花をつけ、酒を飲ませた．〔名〕（jìngjiǔ）献杯．〔～不吃，吃罚酒〕〔諺〕勧められた酒を飲まず、罰の酒を飲む．〔喩〕頼んでもやらないが強制すればする．人に強く言われればしかたなしにやる．わざわざ苦しい目に遭う．わざわざ割の合わないことをする．人の好意を無視して自分からつまらぬ思いをする．〔例〕〈如果不识抬举，～，就是自讨无趣了〉もし人が引き立ててくれるのを解さず、むざむざ好意を無にしてつまらぬ思いをするのは、身から出たさびということだ．

〔敬客〕jìng kè〔動〕客をもてなす．客に酒などを勧める．

〔敬老〕jìnglǎo〔動〕老人に恭しく接する．〔～扶幼〕老人を尊敬し、幼いものを慈しむ．〔～怜贫〕老人を尊敬し、貧乏人を哀れむ；（《元曲·來生債·2》）．〔例〕〈心地慈善，～〉慈悲深く、老人を尊敬し、貧乏人を哀れむ．〔～院〕老人ホーム．＝'养老院'〔～尊贤〕〔成〕老人を尊敬し、賢能な人を尊重する．

〔敬老爷〕jìng lǎoyé〔連〕〔方〕菩薩を敬う；〔湖南〕．〈梓山村的那个堂客，～，冲锣都不见效，…〉梓山村のそのご婦人は菩薩信心も邪気払いも効果なく、….

〔敬礼〕jìnglǐ〔名〕①敬礼．〈他们致诚挚的～〉彼らは心からの敬礼を送った．〈冷不防来了这么一个隆重的～，微微一怔〉思いがけなくこんな丁重な敬礼をされて、ちょっとひるんだ．②〔牘〕手紙の結語として用いる．〔動〕（jìng，lǐ）①敬礼する．〈向老师敬个礼〉先生に敬礼する．〈他向我敬了礼就跑了〉彼は私に敬礼すると急いで去った．〔起立，～！〕起立，礼；号令．②〔旧〕尊敬する．〈～贤人〉賢人を尊敬する；（《初拍·9》）．

〔敬领〕jìnglǐng〔動〕〔書〕〔牘〕ありがたく頂戴する．

〔敬慕〕jìngmù〔動〕敬慕する．慕う．尊敬して慕う．敬愛する．〈这位英雄是他～已久的了〉この人は彼がずっと以前から敬慕していた英雄です．〈彼此～〉互いに敬愛する；（《古今·1》）．

〔敬陪〕jìngpéi〔動〕〔牘〕かしこまって陪席する．おしょうばんする．お伴する．〔～末座〕会議・宴会などで、自分の学識は浅く、地位は低いので遠慮して上席には着かないことを表す謙遜語．

〔敬佩〕jìngpèi〔動〕敬服する．〈我不仅～他，还要学习他值得～的地方〉彼に敬服するばかりでなく、さらに彼の敬服すべき点を学びたい．〈我始终～你〉私はずっとあなたに敬服している．

〔敬启〕jìngqǐ〔名〕〔書〕〔牘〕敬白；手紙のあとづけとして自分の名前の後に書く．

〔敬启者〕jìngqǐzhě〔名〕〔書〕〔牘〕拝啓．

〔敬虔主义〕jìngqián zhǔyì〔連〕〔宗〕敬虔主義；17、8世紀、ドイツのプロテスタンチズムに抗して起こった宗教運動．創始者はシュペーナー．

〔敬请〕jìngqǐng〔動〕〔書〕謹んでお願い申し上げる．恭しくお願いする．〈～予以协助〉ご協力くださるようお願い申しあげます．〔～光临〕ご光来をお待ち申し上げます．〔～年禧〕新年のご機嫌をお伺い申し上げます．

〔敬求〕jìngqiú〔動〕〔書〕謹んでお願いする．〈兹奉上宣纸一张，～法书！〉ここに宣紙を差し上げますので、手本をひとつお書きください．

〔敬让〕jìngràng〔動〕敬う．敬譲の念をもつ．〈就连一般人也都～着他〉一般の人すらも彼に敬譲の念をもっている．

〔敬若神明〕jìng ruò shén míng ＝'奉若神明'

〔敬身〕jìngshēn〔動〕〔書〕身をかがめ礼をする．〈君瑞～，大师忙答〉君瑞がおじぎをすると、大師はいそいで答える；（《董西廂·1》）．

〔敬神〕jìng shén〔動〕神にお供えをする．〈天神渐渐地发白，到了～的时候〉空がようやく白んできて、神にお供えする時になった．

〔敬师〕jìngshī〔動〕〔書〕先生に敬意を払う．

〔敬使〕jìngshǐ〔名〕〔書〕（贈り物を届けにきた人に与える）心付け．

〔敬事〕jìngshì〔動〕〔書〕謹んで仕える．〈予妇赍钱一千以奖其～之勤〉婦人は銭を1千'文'を贈って謹んで仕えるようたのんだ；（《聶武》）．

〔敬事房〕jìngshìfáng〔名〕清朝王室内部の庶務をつかさどる役所．

〔敬思〕jìngsī〔動〕〔書〕敬う．

〔敬颂〕jìngsòng〔動〕〔書〕〔牘〕恭しく祝う．謹んでお喜び申し上げます；祝賀の決まり文句．＝'敬祝'〈～撰安〉ご文筆上のご活躍を御祈り申し上げます．御健筆を御祈り申し上げます．

〔敬听〕jìngtīng〔動〕〔書〕恭しく聞く．拝聴する．〈会议室里，大家～着老爷爷讲话〉会議室では、みんながおじいさんの話を恭しく聞いている．

〔敬畏〕jìngwèi〔動〕〔書〕敬い恐れる．畏敬する．〈～真主阿拉〉アラーの神を畏敬する．〈人总是一方面忌恨敌手，一方面又～敌手的〉人はとにかく一方では敵を憎みながらも、一方では敵を恐れている．〈祖父是全家所崇拜，～的人，常常带着凛然不可侵犯的神气〉祖父は一家が崇拝し、畏敬する人であり、常に厳然としておかしがたい感じがあった．〈白玉堂看了包相，不觉的凛然～〉白玉堂は包大臣を見て、思わず身がひきしまるような畏敬の念がわいてきた；（《三俠·58》）．〔名〕畏敬．〈其次是村人对于他的～忽而变相了〉その次は村人の彼に対する畏敬が突如、様変わりしたことである．

〔敬悉〕jìngxī〔動〕〔書〕〔牘〕謹んで拝承いたします．〈贵方七月十六日来电～〉7月16日付貴電拝受．

〔敬惜〕jìngxī〔動〕尊敬し大事にする．〈～字纸〉字の書いてある紙を大事にする；くずかごなどに書いてはりつけてある言葉．〔～字纸炉〕〔方〕文字を書いた紙を焼く炉；封建時代には文字を書いた紙を聖人の物とみなし、これを処分するときは火で焼くべきだと考えた；〔安徽〕．

〔敬贤礼士〕jìng xián lǐ shì〔成〕賢人を重んじ士を礼をもって遇す；（《三國·3》）．

〔敬献〕jìngxiàn〔動〕〔書〕〔牘〕謹んで差し上げる．献上する．〈～哈达〉'哈达'を献上する．〈许多知名人士在他的遗像前～了花圈〉たくさんの有名人が彼の遺影の前に花輪をささげた．

〔敬香〕jìng xiāng〔動〕恭しく線香をあげる．

〔敬谢〕jìngxiè〔動〕〔書〕①（人に）感謝する、礼を言う．②謝辞する．〔～不敏〕その任ではないのでご辞退する．自分の能力が足りないので、お引き受けできない．お断りする；丁寧な言葉；（韓愈《寄盧仝》詩）．〔例〕〈我有心无力，～〉その気持ちはあるのですが、力がないのでお断りいたします．〔例〕〈小人不才，不敢从命，～〉私は才能がなくお言葉に従いかねます、せっかくのことですがお断り致します．

〔敬信〕jìngxìn〔動〕〔書〕尊敬し信じる．〈选择的手续，便委托了本地人民所～的天主〉選択の手続きはその土地の人が尊敬し信頼している天主に委ねられた．〈王翁～周生，更不疑惑〉王翁は周書生を信じ、さらさら疑わない；（《警世·34》）．〈晋南阳滕普，累世～〉晋の南陽の滕普の家では、代々（仏法を）敬い信じてきた；（《冥祥記》）．

〔敬烟〕jìng yān〔連〕たばこを勧める．〈田主任还敬了烟的〉田主任はさらにたばこを勧めた．

〔敬秧〕jìngyāng〔動〕早苗祭りをする．

〔敬仰〕jìngyǎng〔動〕敬慕する．あがめる．慕う．尊敬する．〈～老师

的学风>先生の学風を慕う. <鲁迅先生是中国青年热爱和～的导师>鲁迅先生は中国青年の熱愛し敬慕する先達である.

〔敬养〕jìngyǎng 〔動〕(書)尊敬の念をもって扶養する. <～父母>父母をたいせつに扶養する.

〔敬业〕jìngyè 〔動〕(書)自分のやっている仕事に対して真剣に責任を負う精神を持つ. <青年应养成～精神>青年は仕事に対して責任を負う精神を身につけなくてはならない. 〔～乐群〕〔成〕学業に熱心に励み、先生や友人と親しみあう; '乐'は特に yào と読む; (《禮記·學記》).

〔敬意〕jìngyì 〔名〕尊敬の気持ち. 敬意. お礼のしるし. <表示～>敬意を表す. <一点儿～>ほんのお礼のしるし. 寸志. <不成～>尊敬の様をなさない. <有一次我略表示我对于京官的～>ある時私は中央の役人に私のほんの微意を表した.

〔敬语〕jìngyǔ 〔名〕敬語. <讲～>敬語を話す.

〔敬赠〕jìngzèng 〔動〕(書)謹んでお贈りする.

〔敬长〕jìngzhǎng 〔動〕(書)年輩の人や先生に敬意を払う.

〔敬之如宾〕jìng zhī rú bīn 〔成〕夫婦たがいに客に対するごとく尊敬しあう. ＝'相敬如宾' <妻王氏夫人, 乃是江西廉使王仲舒女, 贞懿贤淑, 行修～>妻の王氏夫人は江西廉使王仲舒の娘, 賢明で美しく貞淑, (李)行修は彼女を客に対するごとく尊敬していた; (《二拍·23》).

〔敬之如神明〕jìng zhī rú shénmíng 〔諺〕神様のように尊敬する; (《左傳·襄公14年》). <我很佩服他, ～>私は彼を神様のように尊敬している.

〔敬重〕jìngzhòng 〔動〕敬う. 尊敬する. 多とする. <互相～>互いに尊敬する. <我对他的才华特别～>私は彼の才を特に尊敬する. <～的周恩来总理>尊敬してやまない周恩来総理. <愈加～>ますます尊敬する; (《醒世·2》). <平时极～沈公的节气>平素, 沈公が節操のあるのを尊敬していた; (《古今·40》). 〔名〕尊敬. <受到群众的～>大衆の尊敬を受けた.

〔敬祝〕jìngzhù 〔動〕(書) ①謹んでお祝いする. ②(敬)(翰)お祈りする. <～安康>謹んであなたの平安と御健康をお祈りします. <～您健康!>ご健康をお祈りいたします. <～贵方业务繁荣>貴社ご隆昌の段慶賀申し上げます.

〔竫〕

jìng ①静かである. 穏やかである. ＝'静' ②でっちあげる. <～言>(-yán) 根拠のない言葉.

〔靖〕

jìng ①安らか. 平安. ②平定する. 秩序を安定させる. <～乱>☞〔随条〕. <臣与杨将军誓斩二贼, 以～天下>私と楊将軍とは誓って二賊を切り, 天下を安泰にいたします; (《三國·13》). ③〔形〕(方)安泰である; 悪霊のたたりがない; 〔北京〕. <宅子里不～>屋敷内には亡霊のたたりがある. ④〔名〕姓.

〔靖边〕jìngbiān 〔動〕(書)国境地帯を鎮める.

〔靖国〕jìngguó 〔動〕(書)国に平和をもたらす. 国を鎮める. 国を平和に治める.

〔靖匡〕jìngkuāng 〔動〕(書)(社会を)安定させ助ける. <不能扫除寇难, ～王室>賊の難を除き, 王室を安泰にすることができない; (《三國·73》).

〔靖乱〕jìngluàn 〔動〕(書)乱を平定する.

〔靖难〕jìngnàn 〔動〕(書)危険を除く. 危機を回避する; 危険を取り除き, 国の情勢を安定させること.

〔靖逆〕jìngnì 〔動〕(書)反乱を鎮める.

〔靖卫团〕Jìngwèituán 〔名〕第2次国内革命戦争の時期に, 地主などが組織した反革命的地方武装団体.

〔境〕

jìng ①境界. <国～>国境. ②所. 場所. <渐入佳～>しだいに佳境に入る. <如入无人之～>無人の郷に入るがごとし. (転)1)品行·学業の程度. <学有进～>学業が進んだ. 2)置かれている情況. <家～>家の暮らし向き. <处～不同>境遇が異なっている. <事过～迁>事が過ぎ去り情況も変わった.

〔境地〕jìngdì 〔名〕①(生活や仕事の上で遭遇する)情況, 局面, 立場, 状態. <不幸的～>不幸な境遇. <正濒临决定性的危险～>ちょうど決定的な危険な情況にひんしている. <日益走向没落的～>日増しに没落への一途をたどる. <处于朝不保夕的～>明日をも知れぬ状態にある. <将达到外汇完全枯竭的～>外貨が完全に底をつく状態に立ち至るだろう. ②所. <风景非常的～>景色のすばらしい所.

〔境界〕jìngjiè 〔名〕①土地のさかい. 〔～标〕境界標. 〔～树〕境界樹. 〔～图〕境界図. 〔～线〕境界線. ②事物の程度または情況. 立場. 環境. (精神的な)境地. <忘我的～>無我の境地. <洁白、安静的～>けがれのない静かな境地. <他的演技已经达到出神入化的～>彼の演技はすでに神技の域に達している. <到了这种～, 他才能觉到生命, 才能哭能笑>こういった情況に至ってはじめて彼は生命を感じることができるし, 泣くことも笑うこともできる. <～一天从容似一天>環境は日に日にゆったりとよくなってきた; (《兒女·30》). 〔精神～〕(精神の)境地. 〔理想～〕理想の境地. ③(訳)ボーダー. ④(白)あたり一帯. かいわい.

〔境况〕jìngkuàng 〔名〕境遇. (遭遇している)状態, 経済·生活状況. <改变不了日益衰落的～>日に日に落ちぶれていく状況を変えられない. <大家叫苦连天之时, 吴荪甫的～最好>皆がたえず苦しみの声をあげているときに, 呉蓀甫の景気は最もよかった.

〔境内〕jìngnèi 〔名〕境界内. 領土内. 領内. <维持～治安>国内の治安を維持する. <中国～>中国の領土内. 〔～安谧〕国内が盗賊や戦乱がなく平和である.

〔境头〕jìngtóu 〔名〕(白)終わり. 果て. 終末. ＝'尽头'

〔境外帐户〕jìngwài zhànghù 〔連〕非居住者勘定.

〔境域〕jìngyù 〔名〕①＝'境地①' ②＝'境界②' <但是淑华的话把她带进回忆的～里去了>しかし淑華の話は彼女を回想の境地へと誘なった.

〔境遇〕jìngyù 〔名〕生活状況. 境遇. <你不过～差一点>きみはただちょっと境遇が悪いだけなのだ. <以现在的～来说, 那样阔气是办不到的>今の生活状態では, あんなぜいたくはできない. <她的～却改变得非常大>彼女の境遇はしかしたいへん大きく変わった; (《魯·彷·祝》). <～虽然差不多, 心地却就大不同了>境遇は似たりよったりだが, 気持ちはたいへん違う; (《老殘·13》). 〔～过顺〕〔成〕境遇がよすぎる. 事を運ぶのに順調すぎる; (《兒女·30》). 〔～使然〕環境なり境遇がそうさせる. (例)<瞿太太虽然竭力拉拢, 无奈手笔不大, 总觉上不得台盘, 此乃～无可奈何之事>瞿の奥様も力をつくして取り入ろうとしますが, いかんせん, 資金力も乏しく, 大舞台に上がれそうにありません, これは境遇がそうさせるのですから, どうしようもありません; (《官場·38》).

〔獍〕

jìng トラ·ヒョウに似た, 古書に見える獣; 生まれるとすぐ母を食べてしまうという.

〔靓〕㊀

jìng 化粧する. <～妆>美しい化粧. また, 美しく化粧すること. ∥㊁ liàng

〔靓衣〕jìngyī 〔名〕(書)美しく飾った着物. <～明眸>美しく飾った着物とすがすがしい目; (《太平廣記》).

〔靓妆〕jìngzhuāng (書)〔名〕☞〔字解〕. 〔動〕美しく化粧する. 〔～炫服〕〔成〕念入りに身なりを整える; '炫服'は美しく着飾ること. (例)<每至日晚, 即～>毎日日暮れになると, お化粧してきれいに着飾る; (《古鏡》).

〔靓装〕jìngzhuāng 〔名〕(書)美しい装飾.

〔静〕

jìng ①〔形〕静かである. 動きがない. ↔'动' <风平浪～>風は穏やかで波も静かである. <全屋子都很～>部屋じゅうがひっそりしている; (《魯·吶·明》). ②物音がしない. <清～>閑静である. ③〔動〕静かにする. <大家～一～吧!>みんな静かに. ④〔名〕姓.

〔静安定性〕jìng'āndìngxìng 〔名〕(空)静的安定.

〔静板〕jìngbǎn 〔形〕ひっそり静まりかえっている; 物音ひとつしないさま.

〔静板板〕jìngbǎnban 〔形〕(方)静まりかえっているさま; 〔湖南〕. <世界整个儿～地, 像快将沉下去一样>あたりがすべてしいんと静まりかえり, 今にも沈んでいきそうであった.

〔静办〕jìngban 〔形〕(白)煩わすものがない. 静かである. 太平である. 安らかである. ＝'净办', '静便' <却整日闹吵, 没一日～>日がな一日口論して, 一日たりとも静かな日はなかった; (《警世·20》). <既二钟未来, 我要寻个～处, 打个盹>鍾兄弟が来ていないのなら, 静かな所を見つけてひとねむりしたい; (《古今·21》). <便等他嫁了人去, 倒也～>彼女が嫁に行ったら, かえってせいせいする; (《元曲·灰闌記·楔子》). <我一向搬在山阳县居住, 尽也～>私はずうっと山陽県に移り住んでいるが, それはそれは静かです; (《元曲·竇娥冤·1》).

〔静鞭〕jìngbiān 〔名〕昔, 天子が通り過ぎるときや, 朝会のときに, 沿道の観衆や文武百官を静粛にさせるために使うむち; むちの先に金の竜が彫刻してあり, 太監二人でこれを持ち, 振ると音が出る. ＝'鸣鞭', '净鞭' <一个～三下响>皇帝がおでましのむちの音が三度ひびきわたる; (《元曲外·單刀會·3》).

〔静便〕jìngbiàn 〔形〕(方)静かである. 閑静である; 〔河北〕. (書) <哭哭好, 哭哭好啊, 哭哭心里～一些>しっかりお泣き, しっかりお泣きよ, 泣くと心は少し安らぐ.

〔静巉巉〕jìngchánchán 〔形〕(白)動きがないさま. <～无人救>静まりかえって助ける人がない; (《元曲·蝴蝶夢·2》).

〔静场〕jìng, chǎng 〔動〕(劇場が)はねる. (閉鎖時間がきて)会場外に人を出す. 〔名〕(jìngchǎng) (劇)静かな場面; 芝居で, 舞台にしばらくの間何の動きも音もない場面.

〔静磁学〕jìngcíxué 〔名〕(電)静磁気学.

〔静待时机〕jìng dài shíjī 〔連〕冷静に時機を待つ. <桐芳把自己安顿下, ～>桐芳は自分を落ち着かせて冷静に時機を待った.

〔静荡荡(的)〕jìngdàngdàng(de) 〔形〕(白)静かである. <教场中谁敢做声, ～的>練兵場はだれも声をたてず, 静まりかえっている; (《水滸·13》).

〔静点〕jìngdiǎn 〔名〕(機)死点. 政点.

〔静电〕jìngdiàn 〔名〕(電)静電気. 〔～表〕エレクトロメーター. 〔～电容〕静電容量. 〔～电容器〕静電コンデンサー. 〔～纺纱〕(紡)静電紡績. 〔～伏特〕スタトボルト. 〔～复印机〕コピー機. 複写機. 〔～感应〕静電感応. 静電誘導. 〔～环〕静電リング. 〔～集尘器〕静電塵埃取器. 静電ダスト·コレクター. 〔～计〕静電計. 電位計. 〔～聚焦〕電解集束. 〔～疗法〕(医)静電療法. 〔～能〕静電エネルギー. 〔～欧姆〕スタトオーム. 〔～屏蔽〕静電遮蔽. 〔～容〕静電容量. 〔～式〕静電

式(の). [一仪表]静電形計器. [～透镜]静電レンズ. 電界レンズ. [～学]静電学. 静電気学. [～印刷] (印) 静電印刷. [～植绒] (印) フロック印刷.
[静定] jìngdìng [動] しんと静まる. 静まりかえる. [～结构] (機) 静定構造物.
[静风] jìngfēng [名] 風力が0級の風;風速は毎秒0.1～0.2m、地上は静かで煙はまっすぐ上に上がる.
[静伏] jìngfú [動] (書) 低くうつ伏せになる.
[静浮力] jìngfúlì [名] (空) 静的浮力.
[静负载] jìngfùzài [名] (機) 静荷重.
[静观] jìngguān [動] 静観する. 冷静にようすを見る. 静かに見守る. 〈～形势的发展〉形勢の発展を静観する. 〈我不会像心理学者一样, 立在一旁, ～小儿的举止〉私は心理学者のようにそばに立って幼児の振る舞いを静観することができない. [～态度]静観する態度. (例) 〈但是, 情势所迫呀, 我只能持～〉しかし情勢に迫られて、やむをえず私は静観する態度をとった.
[静荷载] jìnghèzài [名] (機) 静荷重.
[静候] jìnghòu [動] (書) (翰) 静かに待つ. もっぱら待っている. 〈～佳音〉ひたすら静かに吉報を待つ. 〈现在正～贵国政府之入境许可〉ただ今、貴国政府の入国許可をもっぱら待っております. [～回音]返事を静かに待つ. 返事をお待ちする.
[静弧] jìnghú [名] (機) サイレント・アーク.
[静化器] jìnghuàqì [名] (機) スタティサイザー.
[静缓] jìnghuǎn [形] (書) 静かで緩やかである. 〈恢复了～的声调〉静かでゆったりとした声の調子をとり戻した.
[静慧] jìnghuì [形] (書) 物腰が静かで賢い. 〈还寻得出她少年时～的神韵〉彼女の少女時代の物腰の静かな賢い気品がうかがえる.
[静鸡鸡] jìngjījī (方) [形] 静まりかえっている. = '静悄悄' ; (四). [副] こっそりと. = '悄悄地' ; (四).
[静极思动] jìng jí sī dòng [成] 静かにしていると何かしたくなるものである. 長い間静かな状態が続くと動きを求めたくなる; (《兒女·40》).
[静寂] jìngjì [形] 物静かである. (あたりが)しいんとしている. = '寂静' 〈～的山谷〉静まりかえった山谷. 〈园子里变得异常～〉庭は異常に静かになった. 〈茶客们忽然全～起来〉茶飲み客はみんな急に静かになった. [名] 静けさ. [～时间] (機) 死時間.
[静街] jìng, jiē [動] 通行止めにする. 〈城里已经～, 显得特别凄凉〉町はすでに通行止めになり、とりわけ物寂しい. [名] (jìngjiē) 静かな通り.
[静静(ㄦ·的)] jìngjìng(r·de) [形] 静かに音もない. = '静悄悄' 〈～的养几天, 就好了〉静かに数日養生すれば、すぐによくなる.
[静矩] jìngjǔ [名] (機) 一次モーメント.
[静浪] jìnglàng [名] 穏やかな波.
[静力] jìnglì [名] (物) 静力. [～平衡] (物) 静的バランス. [～试验] (物) 静止試験. [～学] (物) 静力学. [～运动] (生) 静的運動.
[静聆] jìnglíng [動] (書) 静かに聞く. 〈曼青支吾地答着, 装出正在～金博士高论的样子〉曼青はあいまいに答えながら、ちょうど金博士のご高説を静かに傾聴しているふりをした.
[静落落(的)] jìngluoluo(de) [形] (方) ひっそりと静かなさま; (四), 又(白). 〈药铺不开, ～的〉薬屋が開店しておらず、ひっそりとしている.
[静脉] jìngmài [名] ① (生) 静脈; 日語. [～穿刺] (医) 静脈穿刺. [～瘤] (医) 静脈瘤. [～麻醉] (医) 静脈麻酔. [～脉搏]静脈脈拍. [～曲张] (医) 静脈拡張症. 静脈瘤. [～输血] (医) 静脈輸血. [～输液] (医) 静脈輸液. [～血]静脈血. [～血压] (医) 静脈血圧. [～压]静脈血圧. [～炎] (医) 静脈炎. [～注射] (医) 静脈注射. ② (略) 静脈注射. = '静脉注射' 〈打～〉同上をする.
[静美] jìngměi [名] (美) 静止状態の美; 例えば自然の山石草木、あるいは芸術方面の詩·絵·彫刻など. ↔ '动美' 〈颜色虽不十分鲜明, 可是非常的整齐～〉色あいはそれほどきらびやかでないが、非常に均整のとれた静かな美しさがある.
[静谧] jìngmì [形] (書) ① 静かである. 静寂である. 〈～的月夜〉静かな月夜. 〈即使有更适当的环境让我从事研究, 我也不会有那样～的心境〉たとえ、より適当な環境で私を研究に従事させたとしても、私にはそのような静かな心境を持つことはできない. [～安宁] [成] 静かである. ② (世の中が)穏やかである.
[静密封] jìngmìfēng [名] (機) サイレント・シール.
[静摩擦] jìngmócā [名] (物) 静止摩擦. 休止摩擦.
[静默] jìngmò [動] ① 沈黙する. 〈～的不发一言〉黙りこくってひと言もしゃべらない. 〈会场上又是一阵～〉会場は、またひとしきり沈黙した. [～寡言] [成] 声を出さない. 話をしない. = '沉默寡言' (例) 〈他又恢复了他的～〉彼はまた無口さをとりもどした. ② 黙禱する. 〈另一些地方在开会, 读遗嘱, ～三分钟, 随处是欺骗〉別の場所では会が開かれ、遺言が読まれ、3分間の黙禱があった、いたるところ欺瞞に満ちていた. [～致哀]黙禱をささげる. [形] 静寂である. しんとしている. 物音が聞こえない.
[静默悄ㄦ] jìngmòqiǎor [形] (方) じっと黙っているさま; (東北). 〈屋里所有的人, 都～的〉部屋の中のすべての人は、だれもがじっと黙っていた.
[静穆] jìngmù [形] (書) 静粛である. 静かで荘厳である. 〈～的情韵强迫到我的神经〉静かで荘厳な雰囲気が私の神経を強く脅かした. 〈水底现出一个～的天〉水底には静かな空が映し出されていた. [～雍容] [成] 荘厳·静粛でおうように構えるさま.
[静能] jìngnéng [名] (物) 静止エネルギー.
[静女] jìngnǚ [名] (書) 操正しくしとやかな女. 〈～其姝〉操正しくしとやかなきれいな娘; (《詩經·邶風·靜女》).
[静僻] jìngpì [形] (書) (場所などが)寂しい. 〈～的小路〉寂しい小道.
[静平衡] jìngpínghéng [名] (物) 静釣り合い.
[静气] jìngqì [名] (機) 停滞空気.
[静悄] jìngqiāo [形] 声もせず、非常に静かである. 〈只是听得肉麻不过, 却是不曾～〉聞いてむずがゆくてたまりませんが、少しも静かになりません; (《二拍·25》).
[静悄悄(的)] jìngqiāoqiāo(de) [形] ひっそりと静かなさま. 非常に静かで、物音のしないさま. 〈～地走〉そっと音を立てずに歩く. 〈这屋里～的好像没人似的〉この部屋はひっそりかんとしていて、だれもいないようだ. 〈怎么? 大哥, 你睡在这ㄦ? 一个人, ～的!〉なんですって、兄さん、ここで寝るのですか、ひとりではひっそりとして寂しいですよ.
[静擎] jìngqíng [動] 力を使わないで得る; いいところを. 〈二叔知道咱们这行甘苦, 不像你, 就懂坐在帐桌边上, ～车份ㄦ〉二叔はわれわれのこの仕事の苦しみをわかっている、あなたのように机の横に座って、力を使わないで車の貸し賃を取るのとは違う.
[静区] jìngqū [名] ① (機) むだな空間. ② (レーダーの)陰.
[静阒] jìngqù [形] (書) 物音がせず、非常に静かなことを形容する. 〈他们踯躅在十字街口, 四周却是鸦雀无闻的～〉彼らは十字路でうろうろしたが、まわりは静まりかえってひっそりしていた.
[静如处女] jìng rú chǔ nǚ [成] ('动如脱兔' と続き) (はじめは)静かなこと処女の如く、(終わりは)動けば脱兎の如し; (《孫子·九地》).
[静山大王] jìngshān dàiwáng [熟] (白) 強盗の別名.
[静舍] jìngshè [名] (書) 仏寺.
[静神] jìngshén [動] 気を落ち着ける. 〈～听听〉気を落ち着けて聞く.
[静室] jìngshì [名] 座禅を組み、お経を読む部屋. 〈我们就把姑娘住的房子便算了姑娘的～〉私たちは姫さん(惜春)の住んでいる部屋をそのまま庵室とすることにしましょう; (《紅樓夢·118》).
[静水] jìngshuǐ [名] (書) 流れない水. = '止水'
[静思] jìngsī [動] (書) 沈思する. 静かに考える. 静かに思う. 静思する. 〈闭门～〉自室にとじこもり静思する.
[静肃] jìngsù [形] ① 静粛である. = '肃静' 〈～前进〉静粛に前に進む. 〈队员都～得像铁铸似的立在那里〉隊員たちはみな鉄で鋳たかのように静粛にそこに立っていた. ② 静粛にせよ; 注意する言葉.
[静态] jìngtài [名] 静態; 日語. 〈～的物体〉静的な物体. [～程序] (機) スタティック・ルーチン. [～电流] (電) ゼロ入力電流. [～电路] (電) スタティック回路. [～工作] (生) 筋肉が静止状態で働くこと; こういうとき、わりに疲れやすい. [～继电器] (電) 静止形継電器. [～检查] (機) スタティック・チェック. [～逻辑] (機) スタティック・ロジック. [～模型] (経) 時間因素を考慮に入れずに経済現象を研究する理論と方法を指す. [～说] (天) 宇宙論学説の一つ; 宇宙は静止状態であるとする. [～误差] (機) 静的偏差. [～载荷] (機) スタティック・ロード. [～资料]ある現象のある時刻での静止状態を表す; その収集方法は調査による; 統計学で用いる. [～阻抗] (機) 静インピーダンス.
[静堂] jìngtáng [動] (書) 一室が静まりかえる.
[静恬] jìngtián [形] (書) 心静かである.
[静听] jìngtīng [動] ① 静聴する. 静かに聞く. 〈屏息～〉息を殺して静聴する. 〈～老师的讲课〉先生の講義を静聴する. ② 静かに待つ. 〈～佳音〉よい知らせを静かに待つ.
[静稳] jìngwěn [形] 静穏である. [名] (地) (気) 静穏. 静穏状態; 煙がまっすぐ上がり、風速は1秒間に0～1m. [～状态]静穏状態.
[静卧] jìngwò [動] (書) 静臥する. 静かに横たわる. 〈病人～在床上〉病人がベッドに静臥している.
[静物] jìngwù [名] (美) 静物. [～彩色摄影] [～彩色像片]スチール·カラー写真. [～画]静物画. [～摄影]静物撮影. [～写生]静物写生.
[静息] jìngxī [動] (書) 静止する. 〈树上的鸟ㄦ都～了〉木の上の鳥がすべて静止した.
[静心] jìngxīn [名] (書) 平静な心. [動] (jìng, xīn) 心を平静にする. 心を静かにする. 〈～读书〉心静かに本を読む. 〈你快出去, 让我静静心!〉きみは早く出ていって、私を心静かにさせてくれ.
[静修] jìngxiū [名] (カトリック教の)黙想.
[静压] jìngyā [名] (物) 静圧. [～管] (機) 静圧管. [～孔] (機) 静圧孔. [～力]静圧. [～落差]静圧頭. [～头] (機) 静圧ヘッド. [～效率]静圧効率.
[静言] jìngyán [名] (書) たくみに飾って実のない言葉. 〈～庸违〉たくみに飾って実のない言葉を用いれば違背する; (《尚書·堯典》).
[静养] jìngyǎng [動] 静養する. 静かに休む. 〈据最近他的谈话, 说他的肺结核在十年前已经就须得～的〉最近の彼の話によると、彼の肺

J

結核は10年前すでに静養を必要とするものであったという. 〔名〕静養.
〔静叶〕jìngyè〔名〕㊃固定羽根. ステーター・ブレード.
〔静夜〕jìngyè〔名〕静かな夜.
〔静英英〕jìngyīngyīng ＝'静影影'〔形〕㊄静まりかえっているさま. ＝'静悄悄', '静静地'；㊄.
〔静悠悠〕jìngyōuyōu〔形〕悠揚として迫らぬさま. 〈有的牵着空马车, 有的背着囊袋, ～地好像在梦中行走着〉あるものは空の馬車を引き、あるものは袋を担ぎ、悠揚としてまるで夢の中を歩いているようだ.
〔静幽幽(的)〕jìngyōuyōu(de)〔形〕ひっそりと静まり返っているさま. 〈深夜马路上～的, 什么响声也没有〉深夜の大通りはひっそりとしていて、何の物音もしない.
〔静园〕jìng, yuán〔動〕(規定時間どおりに)公園内への入園を停止し、入園者を退出させる. 閉園する. 〈～后, 不准在园内逗留！〉閉園後は、園内にいてはならない.
〔静载〕jìngzài〔名〕㊇デッド・ロード.
〔静载荷〕jìngzàihè〔名〕㊇静荷重.
〔静载重〕jìngzàizhòng〔名〕㊇静荷重. 定荷重.
〔静噪〕jìngzào〔動〕噪音を消す；多く〔形・機〕. 〔～电路〕㊇スケルチ. スケルチ回路. 〔～器〕㊇サイレンサー. ＝'减音器', '消声器'
〔静镇〕jìngzhèn〔動〕静める. 落ち着く. 〈再～一下之后再缓缓地写, 今晚就只写这一点罢〉再び心を落ち着けてからもう一度ゆっくりと書く、今晩はこれだけ書くことにしよう.
〔静止〕jìngzhǐ〔動〕静止する. 〈～不动〉静止して動かない. 〈树木和水面仿佛都落入～的状态里〉木々や水面はみなあたかも動きを止めてしまったかのようになった. 〔名〕①静止. 〔～波〕㊇停滞波. 〔～动作〕㊇静止技；体操. 〔～锋〕㊇停滞前線. 〔～轨道〕㊇静止衛星の軌道. ＝'地球同步轨道'〔～角〕㊇静止角. 〔～摩擦角〕㊇最大静止角. 〔～期〕㊇休眠期. 〔～卫星〕静止衛星. ＝'同步卫星', '地球同步卫星'〔～云〕㊇座り雲. 〔～质量〕㊇静止質量. ②㊇アレスト.
〔静质量〕jìngzhìliàng〔名〕㊇静止質量.
〔静重〕jìngzhòng〔名〕㊇死重.
〔静轴〕jìngzhóu〔名〕㊇固定車軸. デッド・アクスル.
〔静坐〕jìngzuò〔動〕静座する. 何もせずにじっとしている. 思念を取り除き、目を閉じて安らかに座る. 〈早上, 我～了一会〉朝、私はしばらくじっと座っていた；(《魯・吶・狂》). 〈三回五次只教俺～〉何度も私に静かに座っているようにと言っていた；(《警世・21》). 〔～罢工〕座り込みスト. 〔～示威〕座り込みをする. ㊇〈～是资本主义国家工人经常采取的斗争方式〉座り込みは資本主義国家の労働者が常に採用する闘争方式である. 〔名〕静座.

〔镜〕jìng ①(～子)*〔名〕鏡. 〈穿衣～〉姿見. 〈一面～子〉一枚の鏡. ㊇広東語では'镜'を単独で用いる. ②レンズ. 〈显微～〉顕微鏡. 〈望远～〉望遠鏡. 〈眼～〉眼鏡. 〈花～〉老眼鏡. ③〔名〕姓.
〔镜背〕jìngbèi〔名〕鏡の裏側.
〔镜灯行〕jìngdēngháng〔名〕鏡・ランプを取り扱う店.
〔镜鲷〕jìngdiāo〔名〕㊇カガミダイ.
〔镜反射〕jìngfǎnshè〔名〕㊇鏡面反射.
〔镜分鸾别〕jìng fēn luán bié〔成〕夫婦の離別を指す；古く化粧鏡を'鸾镜'といった；(《紅樓夢・78》).
〔镜袱〕jìngfú〔名〕鏡を覆う薄い布.
〔镜蛤〕jìnggé〔名〕㊇カガミガイ.
〔镜柜〕jìngguì〔名〕姿見付きの化粧台. 〔～鱼〕㊇ギンカガミ.
〔镜函〕jìnghán〔名〕鏡入れ.
〔镜盒〕jìnghé〔名〕㊇ミラー・ボックス.
〔镜蝴蝶鱼〕jìnghúdiéyú〔名〕㊇トノサマダイ.
〔镜花水月〕jìng huā shuǐ yuè ＝'空中楼阁', '海中蜃楼'〔成〕①幻のような現象のたとえ. ②実体がつかめないもののたとえ；(《滄浪詩話・詩辨》). 〈他有丰富的想像力, 善于虚构, 凭主观想像就能把文章写得～一般, 但未免华而不实〉彼は想像力が豊かで、虚構が上手で、主観的な想像によって鏡の中の花や水中の月のようにとらえどころのない文章を書くが、空虚なもので実際的でないのは免れない.
〔镜架〕jìngjià〔名〕①額縁. ②鏡のわく. ③眼鏡の縁. 眼鏡のフレーム.
〔镜监〕jìngjiàn〔名〕㊇＝'镜戒'〔動〕かんがみる. 過去の事実を手本とする.
〔镜戒〕jìngjiè〔名〕㊇他人の事を借りて自己を戒める鏡. 手本. 模範. 戒め. 〈当以前人为～〉まさに前人を鏡とすべきである；(《後漢書・寇恂傳》).
〔镜考〕jìngkǎo〔名〕㊇戒め. 鏡. 手本.
〔镜框(儿・子)〕jìngkuàng(r・zi)〔名〕①額縁. 〈默默地望着桌面上的一个小～〉何も言わず、テーブルの上の小さな額縁(の写真)を見ていた. 〔～商店〕額縁を売る店. ②鏡のわく. ③眼鏡のわく.
〔镜鲤〕jìnglǐ〔名〕㊇カガミゴイ. ドイツゴイ.
〔镜奁〕jìnglián ＝'镜匣'〈有一个半新式的连二柜, 上面放了～等物〉やや旧式の二つの引き出しのあるタンスがあり、その上には化粧箱などの物が置いてあった.
〔镜鸾〕jìngluán〔名〕㊇配偶者を失い悲しみに粹れる；捕らえられた鳳凰が鏡に映し出された自分の姿を見て、つがいの一方を亡くしたことを知り、悲しく鳴くこと.
〔镜面(儿)〕jìngmiàn(r)〔名〕鏡の面. 〔～反射〕㊇鏡面反射. 〔～率〕鏡面反射率. 〔～光泽〕㊇鏡面光沢. 〔～加工〕㊇カラーリング. 鏡仕上げ. 〔～磨削〕㊇鏡面研削；精密度の高い研削. 〔～呢〕細織りで光沢のある羅紗. 布目がきわめて細かい毛織物；鏡のように平ら. 〔～抛光〕㊇カラーバフィング. 鏡面仕上バフ. 鏡面バフ仕上. 〔～儿平〕鏡のように平らである. 〔～柿〕㊇カキの一種；有名な曹州の'耿饼'(干しがき)はこれでつくる.
〔镜片〕jìngpiàn〔名〕①(光学器械の)レンズ. ②眼鏡レンズ. 〔～度数〕眼鏡のレンズの度数. 〔～毛坯〕未加工の眼鏡のガラス. ③㊇ガラス・ブロック.
〔镜屏〕jìngpíng〔名〕㊇鏡台.
〔镜破钗离〕jìng pò chāi lí〔成〕夫婦が離ればなれになること.
〔镜青铜〕jìngqīngtóng〔名〕㊇鏡青銅.
〔镜儿〕jìngr〔名〕㊇①昆虫の腹部にある震動して音を出す薄い膜；〔北京〕. ☞'空着镜儿' ②鼓膜；〔北京〕. 〈别捅破了～！〉鼓膜を突き破らないように.
〔镜儿亮〕jìngrliàng〔形〕まぶしいように明るい. ＝'锃儿亮'〈汽车擦得～〉自動車がぴかぴかに磨いてある.
〔镜台〕jìngtái〔名〕鏡台.
〔镜铁〕jìngtiě〔名〕㊇鏡鉄. スペキュラー・アイアン. 〔～矿〕㊇輝鉄鉱.
〔镜听〕jìngtīng〔名〕吉凶を占う方法の一つ；昔、大晦日または元日に水をまいて床を掃除し、線香と明かりをかまどのたき口の前に置き、釜に水をいっぱい入れ、杓をその中に入れ、ひれ伏して祈り杓を回して倒れた方向に従って鏡を抱いて門を出て、通りの人の言うことを立ち聞きし、その第一句を占いの兆しとした.
〔镜筒〕jìngtǒng〔名〕㊇鏡筒. 〔～螺纹〕鏡筒螺子. 〔～支臂〕鏡筒ホールダー.
〔镜头〕jìngtóu〔名〕①レンズ；カメラや映写機の. 〈这个相机, ～很细〉このカメラはレンズがシャープだ. 〔～大小〕レンズの口径. 〔～快门〕レンズ・シャッター. ＝'镜中快门'〔～视角〕カメラ・アングル. 〔～刷〕レンズ・ブラッシ. ㊇カメラ. 〈～拍摄了南京长江大桥〉カメラは南京長江大橋を写した. ②写真で撮ったシーン. スナップ写真. 〈这个～特精彩！〉このシーンはすばらしい. ③(映画の)カット. カットシーン. こま. シーン. 場面. 〈重复表演着他们所欣喜的一些～〉何度も何度も彼らの喜びのシーンを演じた. ④スチール. 〈京戏的舞台～〉京劇の舞台スチール.
〔镜我〕jìngwǒ〔名〕他人の自分に対する反応に基づいてみずからに下す各種の判断. ＝'镜中之我', '以人为镜'
〔镜匣〕jìngxiá〔名〕化粧箱.
〔镜箱〕jìngxiāng〔名〕①カメラ. ＝'摄影机' ②化粧棚.
〔镜像〕jìngxiàng ＝'镜象'〔名〕①影像. ②㊇鏡像. ミラー・イメージ. 〔～匹配〕映像整合. 〔～效应〕鏡面効果. 〔～阻抗〕影像インピーダンス.
〔镜心〕jìngxīn〔名〕㊇反射鏡の反射面の中心.
〔镜鱼〕jìngyú〔名〕㊇マナガツオ. ＝'鲳'
〔镜支儿〕jìngzhīr〔名〕化粧箱.
〔镜中花〕jìng zhōng huā〔熟〕幻想的な景色を例えていう.
〔镜子〕jìngzi〔名〕①鏡. 〈照～〉鏡に映す. ②眼鏡；俗語. ＝'眼镜'

〔请㊁〕jìng〔朝请〕(cháojìng)〔名〕㊇漢の制度で、諸侯王が春と秋に天子に謁見する恒例の行事. // ㊀ qǐng, ㊁ qīng, ㊂ qíng

JIONG ㄐㄩㄥ

〔扃㊀〕jiōng ①外から門を閉めるかんぬき・鍵・門環など. ㊇ 1)門. 扉. 〈金阙西厢叩玉～〉天帝のいる宮殿の西側の家屋の玉石で作った戸をたたく；(白居易《長恨歌》詩). 2)かんぬきをかける. 門を閉める. 戸を閉める. 〈城门已～〉城門はもう閉まっている；(《醒世・6》). 〈帘垂下, 户已～〉すだれが垂れ、戸はもう閉まっていた；(《王西廂・1・3》). ②車上の横木；武器や旗をさし込む. // ㊁ jiǒng
〔扃关〕jiōngguān〔名〕㊇門栓. 門のかんぬき. 〈龛间长丈余, 门户无～〉仏壇の幅は1'丈'ぐらい、戸にかんぬきが取り付けてない；(白居易《悟眞寺》詩).
〔扃绢〕jiōngjuàn〔動〕㊇閉じ込める. 〈所以～禽兽〉それゆえに野獣を閉じ込める；(《周禮・秋官・冥氏》鄭玄注).
〔扃鐍〕jiōngjué〔名〕㊇(鍵などの)留め金.

〔垧〕jiōng 郊外の野原. 〈元戎小队出郊～〉兵車と小人数の兵士が郊外の野原へ出る；(杜甫《嚴中丞枉駕見過》詩).
〔垧牧〕jiōngmù〔名〕㊇郊外の野原の総称. ＝'垧野'

[驷] jiōng ①ウマを飼う牧場. ②〔名〕姓.

〔駉駉〕jiōngjiōng〔形〕㊥ウマの肥え太ったさま.〈～牡马〉雄のウマが肥え太っている;(《詩經·魯頌·駉》).

[炅㊀] jiǒng 火の光. 日光. // ㊁ guì, ㊂ yǐng

[囧] jiǒng ①窓. ②窓が透き通っている. ㊥明るい. ＝'冏'㊥〈～～秋月明〉秋の月が皓々こうと輝いている;(江淹《雜體》詩).

[冏] jiǒng ①光. ②明るい. 光っている. 輝いている.

[迥](逈) jiǒng 遠い. かけ離れている.〈～异〉☞〔語素〕.〈病前病后,～若两人〉病気の前と後とでは人が違ったかのような変わりようだ.〈她有时也竟忘记了自己也～不同于中世纪的美姬〉彼女は時には自分も中世の美しい姫君とはまったく違うのだということも忘れてしまった.

〔迥拔〕jiǒngbá〔形〕㊥高くぬきんでる.

〔迥别〕jiǒngbié〔形〕㊥大いに異なる.〈新城与旧城～〉新しい町は昔の町とはまったく異なる.

〔迥不相同〕jiǒng bù xiāng tóng〔成〕はるかに異なる. まったく異なる. たいへん違う.〈两者～〉両者はまったく違う.〈面目虽然相仿,精神～〉顔はよく似ているが,雰囲気がまったく異なる;(《兒女·17》).

〔迥出〕jiǒngchū〔形〕㊥特別である. 普通のものとは同じではない.〈南望一山,葱秀～〉南の方に一山が望まれるが,それは青々と美しく,衆にぬきんでてそびえている;(《白猿》).

〔迥非〕jiǒngfēi〔副〕㊥まったく違う. 明らかに違う. まったく…でない.〈真是仙山琼岛,蓬莱玉树一般,～人间境界了〉本当に仙山の美しい玉の島,蓬萊山ほうらいの玉樹のように,俗世間とまったく異なっていた.〈说话的声音很有气力,～平时可比〉話す言葉にも力があって,まったくいつもとは違っている;(《官場·60》).〈～素常逞妍斗色之可比〉日ごろの妍けんを誇り,色を競うといった様はまったくありません;(《紅樓夢·79》).

〔迥乎〕jiǒnghū(又)jiǒnghu〔副〕㊥はるかに. まったく. 明らかに.〔～不同〕〔成〕はるかに違う. まったく異なっている.〔～不像〕〔成〕明らかに似ていない. 例〈这声调口气,～蘅芜之体,…〉この調子といい口ぶりといい,蘅蕪君のものとは全然似てません;(《紅樓夢·70》).

〔迥空〕jiǒngkōng〔名〕㊥天空. 大空.

〔迥美〕jiǒngměi〔形〕㊥ことのほか美しい.〈中一人～,帝屡目之〉その中でことのほか美しい女性が一人いたが,帝は彼女にしばしば目をやった;(《隋遺·上》).

〔迥然〕jiǒngrán〔形〕㊥はるかにかけ離れているさま.〔～不群〕〔成〕一般の人々とまったく同じでない. 一般の人からぬきんでている. 例〈隽朗有词藻,～〉聡明そうで詩文の才があり,はるかに群を抜いていた;(《李娃》).〔～不同〕＝'迥不相同';(張戒《歲寒堂詩話·上》). 例〈他们俩的性格～〉彼ら二人の性格はまったく違っている.

〔迥殊〕jiǒngshū〔形〕㊥はるかに異なる.

〔迥野〕jiǒngyě〔名〕㊥人里離れた野原.〈静巉巉～荒郊外〉静まりかえった野原,荒れた郊外;(《元曲·蝴蝶夢·4》).

〔迥异〕jiǒngyì〔形〕㊥はるかに異なる. 遠くかけ離れている.〈性格～〉性格ははるかに異なっている.

〔迥远〕jiǒngyuǎn〔形〕㊥はるかに遠い.〈山河～〉山河はるかに遠し.

[泂] jiǒng ①水の深く広いさま. ②遠いさま. ＝'迥'〈～酌彼行潦〉遠くの溝で水をくみ取る;(《詩經·大雅·泂酌》).

〔泂泂〕jiǒngjiǒng〔形〕㊥水の清く深いさま.〈登高临下水～〉高い所に登って下を見下ろすと水が清く深い;(《北史·由吾道榮傳》).

[絅] jiǒng ひとえの上っ張り.〈衣锦～裳〉錦にしきのひとえの上っ張りを着る;(劉向《列女傳》).

[炯](烱) jiǒng ①輝く. 明るい. ㊥ ②〔名〕姓.

〔炯晃〕jiǒnghuǎng〔形〕㊥明るいさま.〈金根照耀以～兮〉皇帝の乗る車が照り輝いている;(潘岳《籍田賦》).

〔炯鉴〕jiǒngjiàn〔名〕㊥明らかな手本.

〔炯介〕jiǒngjiè〔形〕㊥公正剛直である.

〔炯戒〕jiǒngjiè ＝'炯诫'〔名〕㊥明らかな戒め.

〔炯炯〕jiǒngjiǒng〔形〕㊥鋭く生き生きしている. 光り輝くさま;多く眼光に用いる.〈两眼放出～的光芒〉両の目は炯々けいと光を放つ.〔～有神〕眼光が輝き,元気はつらつとしている.(目が)鋭く生き生きしている. 炯々として生気がある. 例〈～的眼睛〉炯々たる目. 例〈沈氏把她的小眼睛睁得大大的,目光～地问:…〉沈しん氏は小さな目を大きく見開き,眼光をらんらんとさせて…と尋ねた. 例〈却又目光如电,～,声音洪亮,另有一番别样的精神,不由的起敬道:〉眼光は雷のごとく,炯々と輝き鋭気にあふれ,声は大きく一種異様な雰囲気をしていましたので,思わず,畏怖いの気持ちがわき,尋ねました;(《三俠·62》).〔目光～〕目がきらきらしている.

〔炯然〕jiǒngrán〔形〕㊥①明白なさま. よく理解しているさま.〈～不惑〉はっきり理解していて惑わない. ②明るいさま. 輝くさま.〈目光～〉眼光が輝いている.〈珠翠～〉真珠や翡翠ひすいがきらきらしている.〈～若明珠之在我侧〉光り輝く玉が私のそばにあるようだ;(《郭子》).

〔炯心〕jiǒngxīn〔形〕㊥心根に邪気がない.

〔炯灼〕jiǒngzhuó〔形〕㊥(目などが)光りきらきらしている.

[扃㊁] jiǒng 明るい. ＝'炯'〈～～〉1)明るいさま. 2)はっきり見抜くさま.〈我心～～〉私ははっきり見抜いている;(《左傳·襄公5年》). // ㊀ jiōng

[憬] jiǒng〔憬憬〕(jiǒngjiǒng)〔形〕㊥いつも気にかけている. 忘れられないさま. ＝'耿耿'

[颎] jiǒng ①㊥草の名;'苎'〔ラミー〕に似ていて,布を織るのに用いる. ②古代のひとえの肩かけ.

[窘] jiǒng ①〔形〕困窮している. 生活に苦しむ.〈解放前人民生活很～〉解放前,人民の生活はたいへん困窮していた. ②〔形〕立場に窮している. 困っている. 困惑している.〈她～着了〉彼女は困りきっている.〈他有几分～了〉彼はいくらか困惑した.〈你一言,我一语,～得他满脸通红〉あっちからもこっちからもやいやい言われて,彼は困りきって顔を真っ赤にした.〈我事前没做准备,当时很～〉事前に準備しなかったので,あの時は本当に困惑した. ③〔動〕困惑させる. 苦しませる.〈真是～人〉本当に困った人だ.〈用话来～他〉何か言って彼を困らせる.

〔窘促〕jiǒngcù〔形〕㊥①せっぱ詰まり困りきっている. ②貧困である.〈俄国文豪杜斯妥逸夫司基,生时亦受尽流离颠沛～之苦〉ロシアの文豪ドストエフスキーも生存中は流浪貧困の苦しみをなめ尽くした.

〔窘乏〕jiǒngfá〔動〕(経済的に)困窮する, 窮乏する.〈手中～〉手元不如意になる.

〔窘急〕jiǒngjí〔動〕窮地に立ち焦る. せっぱ詰まり慌てる. 立場が困っていらだつ.〈生活～〉生活が逼迫ひっぱくする.

〔窘境〕jiǒngjìng〔名〕ジレンマ. 窮地.〈陷于～〉苦しいはめに陥る.〈处于～〉窮地に立つ.〈摆脱～〉窮地を脱する.〈她希望在路上能够碰到一两个熟人,搭救她跳出这个～〉彼女は途中よく知った人とばったり出会って,この窮地を脱出するよう救ってもらえないかと願った.

〔窘苦〕jiǒngkǔ〔形〕生活が苦しい. 困窮している. ＝'穷苦'

〔窘况〕jiǒngkuàng〔名〕窮状. 窮境. 窮地.〈处于～〉窮境に追いつめられる.〈李胖子就像背书似的,把他家里～滔滔滚滚地诉说出来〉太っちょの李さんはまるで何か暗唱でもするかのように,彼の家の困難な情況をよどみなく訴えた.

〔窘困〕jiǒngkùn〔形〕手詰まりである. 困惑している. 立場に窮している. 打つ手に窮する.

〔窘迫〕jiǒngpò〔形〕①窮迫している.〈生计～〉生計が窮迫している.〈随便是怎样～,他会笑〉どんなに窮迫していようと,彼は笑っていられる.〈在经济状况极端～的条件下,仍然继续为中国革命作宣传工作〉経済状況が極端に窮迫している中で,依然として中国革命のために宣伝工作を続けた. ②窮する. 困る. せっぱ詰まる. とても困難である.〈处境～〉境遇が困難である.

〔窘色〕jiǒngsè〔名〕困った表情.

〔窘事〕jiǒngshì〔名〕処理に苦しむこと. 手詰まりになっていること. 打つ手のないこと.

〔窘态〕jiǒngtài〔名〕困惑したさま. 狼狽ろうばいしたようす. 窮状. たいへん困って,どうしてよいかわからない状態.〈他被大家笑得红了脸,站也不是,坐也不是,一副～〉彼はみんなに笑われて,顔を真っ赤にし,身の置き所がなく,すっかり狼狽したさまであった.〈姑娘看他那副～,却噗哧一声笑:别管她们〉娘は彼の困りはてたようすを見て,意外にもぷっと笑って,彼女たちにかまわないで,と言った.〔～毕露〕すっかり困惑した顔つきになる.

〔窘相〕jiǒngxiàng〔名〕醜態. 狼狽のさま. ばつの悪いさま. 窮したようす. 追いつめられた表情.〈课堂安静下来,大家又回过头去看岑朗,大概想看到她的～〉教室はしいんとし,みんなはまた振り向いて岑朗を見たが,たぶん彼女の狼狽したありさまを見ようとしたのだろう.〈～时时显露,…〉窮したようすがしばしばはっきり現れていたが,…;(《魯·彷·孤》).〔～毕露〕すっかり醜態をさらけだす.

〔窘住(了)〕jiǒngzhù(le)〔動〕窮して動きがとれなくなる. まごつく. 当惑する.〈这就把他～了〉これで彼はのっぴきならなくなった.

[颎] jiǒng ①火の光. 光.〈不出于～〉光明に輝く大道に出られない;(《詩經·小雅·無將大車》). ②火の光が明るい. ＝'炯'〈～～〉同上.

JIU ㄐㄧㄡ

[究] jiū(旧)jiù ①究める.〈追～〉追究する.〈推～〉究める. ②結局. つまるところ.

〔究办〕jiūbàn〔動〕取り調べて処分する. 事を究明する. 罪を問う.〈重要主犯在逃,现正严密查拿～〉重要な主犯は逃げた,いま厳重に捜査し捕らえ,取り調べの上処罰する.〈有罪一定要～〉罪があれば必ず究明する.〔依法～〕法に基づき取り調べの上処分する.

［究断］jiūduàn〔動〕調査し決定を下す．

［究根(ㄦ)］jiū，gēn(r)〔動〕大本を求め出す．根本を調べだす．(いきさつを)問い詰める；俗語．〈这事已经了结，你不必～了〉これはもう済んだことだから，問い詰めなくていい．〈一个劲ㄦ地问这五百块钱是打哪ㄦ来的，看架势是非～不可〉この500'元'の金はどこから来たのかしきりに尋ねたが，場合によっては，詳しい事情をぜひとも問い詰めねばなるまい．［～问底］〔成〕根掘り葉掘り調べ尋ねる．徹底的に追究する．

［究诘］jiūjié〔動〕〔書〕とことんまで問い詰める．

［究竟］jiūjìng〔副〕①いったい；疑問文に用いて結果，真相を追究することを表す．諾否疑問文には用いられない． 1)動詞，形容詞の前に用いるが，主語の前にも用いられる．〈这两个词的意义～有什么不同？〉この二つの単語の意味にはいったいどんな違いがあるのか．〈你～同意不同意我们的意见？〉きみはいったい我々の意見に賛成なのか反対なのかどっちだ．〈～是你去找他呢，还是他来找你呢？〉きみが彼を訪ねていくのか，それとも彼がきみを訪ねてやってくるのか，いったいどちらだ．〈那个录音机～好不好？〉あのテープレコーダーはいったいどうなんだ．〈～这里有没有石油？这是需要地质工作者很快作出回答的问题〉いったいここに石油があるのかないのか，これは地質学関係者に早急に答えを出すよう求められている問題である． 2)主語を疑問代詞にして尋ねている文では，必ず主語の前に用いる．〈～哪ㄦ的风景最美？〉いったいどこの景色がいちばんいいのか．〈～谁去？〉いったいだれが行くのか．〈～谁负责明天的宣传工作？〉いったい明日の情宣活動にだれが責任を負うのか． ②さすがに．なんといってもやはり．つまりは；平叙文に用い，そこに述べていることを評価する語気を表す． 1)ふつう動詞，形容詞の前に用いる．〈他们～比较年轻，干了这么半天也不觉得累〉さすが若いだけあって，こんなに長時間やっても疲れを覚えない．〈他～学过一点中文，不会完全看不懂这篇文章〉すこし中国語をかじっただけのことはあって，この文章がまったくわからぬということはない．〈谎言～代替不了事实〉うそはしょせん事実にとって代わることはできない． 2)'是'の前に用いると，事物の特性を強調する．〈他～是个老工人，什么活都会干〉彼はさすがに年期のはいった労働者だけあって，どんな仕事でもやれる．〈她～是农村来的，懂得农活ㄦ〉彼女はさすがに農村の出だけあって，農作業がわかる．〈孩子～是孩子，哭了一会又玩ㄦ去了〉子どもはやはり子どもだけあって，しばらく泣くとまた遊びに行ってしまった．〈上海～是个大城市，工业生产特别发达〉上海はさすがに大都会で，工業生産がとくに発達している． ③〔白〕あろうことか．意外にも．なんと．〈如今见了他父亲说这些话，～不曾听见，…〉いま，父にこのように言われても，なんと耳に入らず，…；(《紅樓夢·33》)． ④〔白〕ついに．結局は．〈前以精兵追退兵，而公曰必败，后以败卒击胜兵，而公曰必克，～悉如公言〉以前には精兵が逃げる兵を追うのに公は必ず敗れると言い，後には敗兵が勝兵を撃つのに必ず勝つと言われたが，結局，ことごとく公の言われたとおりになった；(《三國·18》)．〔名〕結果．結論．いきさつ．つまるところ．結局．徹底的なところ；客語として用いられ，多くまえに量詞'个'をおく．〈那件事他答应了没有，大家都想知道个～〉あの件を彼が承知したかどうか，みんな結果を知りたがっている．〈大家都想问个～〉みんなは徹底的に尋ねようと思っている．〔動〕〔白〕問いつめる．詳細にきく．〈～起来，…〉問いつめてみると，…；(《兒女·26》)．

［究拷］jiūkǎo〔動〕拷問にかけて尋問する．

［究里］jiūlǐ〔方〕＝'就里'，'内情'

［究审］jiūshěn〔動〕聞き出し調べる．

［究讨］jiūtǎo〔動〕(物事の根元を)検討する．〈老二又和祖父去细细地～，一直谈到半夜〉次男はまた祖父と事細かに検討し，えんえん夜半にまで及んだ．

［究问］jiūwèn〔動〕問いただす．究問する．追求し取り調べる．根掘り葉掘り尋ねる．〈我不便～他〉私は彼を究問しづらい．〈理当严审细推，按诏～，依法重办〉厳しく取り調べるのがあたりまえで，命にそって問いただし，法に従い厳しく処する；(《三俠·18》)．〈待捽他去县中官司，～明白〉やつをひっとらえて，県の役所に連れて行って，裁判で追求しはっきりさせるつもりだ；(《警世·13》)．

［究细ㄦ］jiūxìr〔動〕〔方〕事細かに調べる．〈这事ㄦ大家不过随便说说，你别～〉この事はみんながいいかげんに言っただけだから，きみは目くじらをたてるな．

［究讯］jiūxùn〔動〕問いただす．尋問する．追及尋問する．〈若此银果然是他所盗，便当严刑～〉もしこの銀が果たして彼が盗んだものであるならば，厳刑に処し，追及尋問しなければならない；(《警世·15》)．

［究欲如何］jiū yù rúhé〔連〕〔書〕いったいどうしたいというのか．

［究真ㄦ］jiū，zhēnr〔動〕〔方〕真実を追究する．徹底的に追究する．＝'究根问底'；〔北京〕．〈研究问题得～〉問題を検討するには徹底的に追究せねばならぬ．［～说］実際に基づいて言う．本当のことを言う．〔例〕〈～，我也不大懂〉実は私もあまりよくわかりません．

［究治］jiūzhì〔動〕〔書〕取り調べて処分する．審理して罪に処する．追及し処罰する．〈卢方立刻将邓彪革去头目，即差人送往府里～〉盧方は即座に鄧彪をくびにし，人をつけて府の役所に送り，裁きを受けさせた；(《三俠·31》)．〈再敢拿贾府的人来冒充民女者，要拿住～的〉もし再び賈府の人を民間の女だと偽って言ってくるものがいたら，ひっとらえて究明し罰するようにとのことだ；(《紅樓夢·119》)．〈若内外仓场帐籍，供申愆期，则以法～〉もし内外の倉庫の帳簿に期日をたがえて申し立てたならば，法によって処分する；(《宋史·食貨志》)．

［究追］jiūzhuī〔動〕徹底的に追い詰める．徹底的に追求する．

［究罪］jiūzuì〔動〕責め咎めを追究する．罪の責任を追及する．〈赵再理即时将庙官送狱～〉趙再理はすぐさま廟の管理人を牢獄へ送って罪を追及したのです；(《警世·36》)．〈你们六曹吏司，都该～〉おまえたち六曹の役人たちはすべて罪を問わねばならん；(《古今·31》)．

［勼㊀］

jiū 集める．集まる．∥㊁ jiù

［纠］(△糺)

jiū ①まつわる．もつれる．もつれあう．〈～纷〉☞〔語素〕． ②ただす．〈～偏救弊〉行き過ぎを是正し弊害をなくす． ③集める．〈～合众人〉衆人を集める． ④〔動〕握ってまるめる．〈把张纸～成一团〉紙を握ってまるくする． ⑤〔動〕縮んでしわができる．〈这水果已经干得～起来了〉この果物はもう干からびてしわしわになった． ⑥〔動〕〔方〕(粉をこねた塊に，コムギ粉を)まぜ込む；〔北京〕．〈面软了，再～点ㄦ白面，揉揉！〉こねたのが軟らかくなった，もう少しコムギ粉をたしてもみ込もう． ⑦〔動〕〔方〕絞る．＝'拧'；〔四川〕．〈把衣服～干才晾〉服をよく絞ってから干す． ⑧〔動〕〔方〕ねじる；〔四川〕．〈墨水瓶盖～紧点〉インクびんのふたはしっかり締めなさい．〈话说～起了〉話がくいちがった． ⑨〔動〕〔方〕(何本かのものを)一つによる；〔四川〕．〈～麻绳〉アサ縄をよる． ⑩〔動〕〔方〕つねる．つまんでひっぱる．＝'揪⑤'；〔四川〕．〈把姑娘的胖脸轻轻～了一下〉娘のふくよかな顔をそっとつねった．∥'糺'又 jiǔ

［纠察］jiūchá〔動〕(大衆運動において)秩序を維持する．〈布置～人员〉ピケを張る．［～队］糾察隊．ピケ隊．ピケ．ピケット．［～队列］ピケ・ライン．［～员］ピケ要員．〔例〕〈罢工工人～〉ストライキのピケット．〔例〕〈派出～〉ピケットを派遣する．〔名〕秩序維持に当たる人．ピケ．〈担任～〉ピケ要員を受け持つ．

［纠缠］jiūchán〔動〕①もつれる．まつわる．からまる．〈问题～不清〉問題がこんがらがってけじめがつかない． ②つきまとう．めんどうをかける．まといついて邪魔する．しつこくする．〈他老～人〉彼はいつもしつこい．〈我还有事，别来～！〉私はまだ用事があるんだ，まといつかないでくれ．〈～不休〉いつまでもまといつく．つきまとって離れない．〈～历史旧帐〉過去の問題を蒸し返す．〈孩子～着不放〉子どもがからみついて離れない．

［纠扯］jiūchě ＝'纠缠'

［纠纷］jiūfēn〔名〕もめごと．争議．波風．紛糾．紛争．騒ぎ．もつれ．〈闹出～来〉もめごとが起きる．〈由于误解引起了～〉誤解から紛糾を起こした．〈引起～〉波風を引き起こす．〈处理～〉紛争を処理する．〈发生了～〉いざこざが起きた．〈家里不断有～〉家庭にトラブルが絶えない．〈双方的～还没有平息〉両者間の悶着はまだおさまらない．〈这才解决了这一场大～〉これでやっとこの大きな騒ぎを解決した；(《魯·故·采》)．［～不断］いざこざが絶えない．［劳资～］労働争議．〔動〕事がもつれる．紛糾する．もめる．悶着が起きる．

［纠葛］jiūgé〔名〕もめごと．いざこざ．ごたごた．悶着．騒ぎ．〈这里面有种种复杂的情形，有许多～〉これにはいろいろ複雑な事情があって，ごたごたが多い．〈谁家买卖房产，定约之日买主要约请两方面的三亲六友同座吃酒，问明有无～，双方推出中见人，方能立约〉どの家でも不動産の売買には，成約の日に買い主が双方の親戚・友人を招待し，一堂に会し酒を振る舞い，もめごとの有無を問い正す，そして双方から立会人をたててはじめて契約が成立する．

［纠合］jiūhé〔動〕〔貶〕糾合する．呼び集める．人をかり集める．仲間にひっぱりこむ．ぐるになる．〈～了一支又一支的军队〉軍隊を一隊一隊かき集めた．〈于是他～众人开了一百一十五亩荒〉そこで彼は大衆を集めて115'亩'の荒れ地を開いた．〈替他～同年，在各衙门恳求方便，蒯公遂得从轻降处〉彼(蒯公)のために同期生を集め，各役所に便宜を図るようねんごろに頼んだので，蒯公は軽減された処罰ですみました；(《警世·18》)．［～党羽］一味徒党を糾合する．

［纠劾］jiūhé〔動〕〔書〕糾弾する．

［纠伙］jiūhuǒ〔動〕仲間を呼び集める．徒党を組む．〈众倭～，又来入寇，也带杨八老同行〉倭寇らが徒党を組んで，また侵入してきたが，楊八老を一緒につれて来た；(《古今·18》)．

［纠集］jiūjí ＝'纠合'〈～一伙人〉一味のものを集める．〈～一小撮死党〉一握りの悪党どもを糾合する．〈～同伙〉仲間を糾合する．

［纠结］jiūjié〔動〕互いにまつわりつく．結託する．

［纠纠］jiūjiū〔形〕＝'赳赳'(☞'赳')〔名〕〔方〕①できもの；〔四川〕．〈伤疤上留下了个～〉傷あとがかさぶたになった． ②非常に小さなもの；〔四川〕．〈萝卜大的都着选完了，只剩些～了〉ダイコンは大きいのが売れてしまい，小さいのだけが残った．

［纠纠枯枯］jiūjiukūkū〔形〕しわくちゃなさま；×'纠枯'．〈随便乱放衣服，会～穿不出去〉やたらに着物を脱ぎ捨てたんでは，しわくちゃになって着て行けない．

［纠举］jiūjǔ〔動〕〔書〕弾劾する．

[纠聚] jiūjù 動 糾合する. 呼び集める. 〈…, 便～人来斗纸牌, 投骰子乐…〉そこで人を呼び集めて牌で勝負ごとをしたり、さいころを振ったりして遊んだ；（《紅樓夢·80》）.
[纠谋] jiūmóu 動 文 人を集め謀議する. 共謀する.
[纠偏] jiūpiān 動 偏りを正す. 行き過ぎを正す. 〈接着又是几年～〉続いて、また数年間行き過ぎを是正するのである. 〈春天上级就来过一次'～'〉春に上部機関が「行きすぎ是正」を行った. 〔～救弊〕☞ 字解 ②.
[纠扰] jiūrǎo 動 うるさくからむ. 僻
[纠索子] jiū suǒzi 連 方 縄を編む；閩南. 〈晚上你趁着火光～, …〉夜、あなたは明かりのもとで縄を編み、….
[纠弹] jiūtán 動 文 糾弾する. （公職にある者を）弾劾する.
[纠问] jiūwèn 動 問い正す.
[纠正] jiūzhèng 動 （政治·思想上の誤りを）正す, 改める, 是正する. 〈～错误〉誤りを正す. 〈～偏向〉偏向を正す. 〈～缺点〉欠点を直す. 〈～一切不正之风〉あらゆるよこしまな風潮を是正する.
[纠众] jiūzhòng 動 文 人々を集める. 衆を糾合する. 〈～闹事〉衆を集めて騒ぎを起こす.

[鸠]

jiū ① '鸽子'〔ハト〕の類の鳥；'斑鸠'〔ジュズカケバト〕, '山鸠'〔ヤマバト〕など. ② キジバト. ＝'雉鸠' ③ 集める. ＝'纠' 〈～合〉糾合する.
[鸠夺鹊巢] jiū duó què cháo 成 '鸤鸠'〔ヨブコドリ〕はカササギの巣を奪う. 転 他人の居所に入りこみ奪い取る；他人の財産を奪い取り、我がものにする. 他人の成果を横取りする. 〈无处依栖, 来此相投, 是～之意也〉寄るべき所となく、ここに来たのは'鸤鸠'がカササギの巣を取るような所存であろう；（《三國·33》）.
[鸠工] jiūgōng 動 文 労働者を集める. 〔～庀材〕成 建築材料をそろえ、職人や大工を集める.
[鸠合] jiūhé 文＝'纠合'
[鸠集] jiūjí 文＝'纠集'
[鸠僭鹊巢] jiū jiàn què cháo ＝'鸠居鹊巢', '鸠夺鹊巢'
[鸠聚] jiūjù 動 文 衆を集める.
[鸠口] jiūkǒu 名 姓 恥骨.
[鸠槃荼] jiūpántú 名 梵 夢魔. 悪夢；サンスクリット.
[鸠尾] jiūwěi 名 ① 建 蟻ほぞ. 〔～榫〕〔～雄榫〕蟻ほぞ. ② 生 胸骨剣状突起. ＝'蔽心骨'
[鸠形鹄面] jiū xíng hú miàn 成 飢えやせさらばえたさま；'鸠形'は腹部がへこんで胸の骨が突き出た形. '鹄面'はやせて肉が落ちた顔. ＝'鸟面鹄形' ↔ '脑满肠肥', '红光满面'；（《資治通鑑·梁簡文帝大寶元年》）.
[鸠鸩] jiūzhèn 名 文 善人を陥れる悪人を指す；'鸠'はよく鳴くので人の悪口を言う人. '鸩'は毒をもった鳥で人を害する人を例える.
[鸠众] jiūzhòng ＝'纠合'

[赳]

jiū 〔赳赳〕(jiūjiū) 形 雄々しいさま. 〈雄～, 气昂昂〉勇ましく、意気軒昂としている. 〈～武夫〉勇武果敢な人をいう；（《詩經·周南·兔罝》）.

[揪]

jiū ① 動 手でしっかりつかむ. しっかり握ってひっぱる. （手でぐっと引きよせるように）つかむ, つかんでひっぱる. つかまえる, つねる. 〈～耳朵〉耳をつねる. 耳を引っぱる. 〈赶快～住他〉急いで彼を引き止める. 〈～断了绳子〉縄を引きちぎった. 〈～下一块面〉コムギ粉を（こねたものを）一塊ちぎりとる. 〈～着绳子往上爬〉ロープをしっかり握って登る. 〈一手就～他的头发〉片手で彼の髪の毛を引っぱった. 〈那个反革命分子被～送公安局了〉あの反革命分子は公安局に引っぱっていかれた. 〈～了老婆头发, …〉女房の髪を引っつかんで, …；（《古今·2》）. 〈武大却～他, …〉武大は彼（西門慶）を引っつかまえようとしたが, …；（《金瓶梅·5》）. ② 動 もつれる. 縮む. ③ 動 方 殴りあう. つかみあいをする；一般に後に方向動詞を伴う；北京. 〈俩人～上了〉二人はつかみあいになった. 〈～起来了〉殴りあいを始めた. ④ 動 方 より集まって突起物が出来る；北京. 〈动过手术, 皮上～起一道楞儿来〉手術をして、皮膚に一本盛り上がった筋が出来た. 〈头发～成一个疙瘩儿〉髪をまとめて一つのまげにする. ⑤ 動 方 （多く親指と人差し指で）つねる；四川. 〈把叶三姐的新扑了粉的嫩脸一～〉葉三姐の化粧したばかりのやわらかい顔をつねった. 異 '纠'とも書く.
[揪巴] jiūba 動 方 ① 殴りあう. つかみあいをする；北京. 〈俩人～了半天了〉二人はもう長い間殴りあっている. ② しわだらけにする；東北. 〈这衣服让你～的, …〉この着物はあんたにしわだらけにされた, ….
[揪辫子] jiū biànzi 熟 ① （悪人などを）つまみ出す. ② 弱点を握ることのたとえ. ＝'抓辫子' 連 辮髪を引っつかむ.
[揪采] jiūcǎi 動 白 気遣う. 相手にする；'瞅睬'の仮借字. 〈把奴冷丢, 不来～〉私をほったらかして, かまいにも来ないんだから；（《金瓶梅·6》）. 異 '僦保'とも書く.
[揪肠子] jiū chángzi 熟 心にかける. 心配する.
[揪扯] jiūchě 名 方 気にかかる事；北京. ☞ 啾噪
[揪扯] jiūche 動 方 迷惑をかける. めんどうをかける；東北. 〈那些年我日子过得紧巴, 没少～你们！〉あのころは私は暮らしが楽でなく、あなたたちにたいへん迷惑をかけました. 〔～滚打〕（けんかで）組みつ転げつする. ☞ 前項
[揪出来] jiūchulai 動 つまみ出す. 引っ張り出す. 〈把他们～！〉彼らをつまみ出せ.
[揪斗] jiūdòu 動 （批判されねばならぬ者を）つかみ出して闘争する. 〈那两位非凡人物, 接到了电报, 要赶回去～严赤〉その二人の非凡な人物は電報を受け取り、厳赤をつかみ出して批判闘争するのに急いで帰っていかねばならない.
[揪回来] jiūhuilai 動 ① むしるように取り返す. ② （つかんで）引き戻す. 〈把他～痛打了一顿〉彼を引き戻し、こっぴどく殴った.
[揪揪] jiūjiū 形 方 しわくちゃである. のびのびしていない. ぴんと平らでない；'～着'として用いる；北. 〈衣服没熨, 还～着呢〉着物はアイロンがかけてなくて、まだしわがよっているよ. 〔～着心〕びくびくする. 心配でたまらない. 例〈弄的这心总揪揪着〉いつも心配のしどおしということになる.
[揪揪巴巴] jiūjiubābā 形 方 ①＝'紧紧巴巴①'；北京. ②＝'抽皱巴巴'；北京. ③（衣類が）窮屈である. 体を締め付けて動くのに不自由である；北京. 〈穿了紧身儿, 觉得～〉胴着を着たら窮屈な感じだ.
[揪镰] jiūlián 名 方 間引き用の農具；山西.
[揪扭] jiūniǔ 動 ① つかみ合う. 組み打つ. 格闘する. ② つねる. 名 クリンチ.
[揪片儿] jiūpiànr 名 コムギ粉を練って帯状にし、小さくちぎってゆでたものに具や汁をかけた料理.
[揪瓢瓢儿] jiū piáopiáor 熟 方 ほおをつねる；子どもをからかう、あるいは男女がいちゃつく動作；四川.
[揪撇] jiūpiě 動 投げ捨てる.
[揪起来] jiūqilai 動 ① つかみあいのけんかを始める. ② つかみあげる.
[揪痧] jiūshā 名 暑気あたり·咽喉炎などの民間療法；普通、指で頸部、または両腕の湾曲部分をつかみ、皮膚を充血させたり皮下出血を起こさせたりして、内部の炎症を軽減する.
[揪手] jiūshou 名 （戸や門の）ひきひも.
[揪尾巴] jiū wěiba 熟 ① 既に暴露した問題を重ねて持ち出す. ② 敵の後方の部隊を撃破する. 〈他这样判断后, 便立即命令追击, 以便揪出敌人的尾巴〉彼はこの判断の後、ただちに追撃を命じ、敵のしっぽを捕らえさせた.
[揪下] jiūxià 動 ちぎりとる.
[揪小辫子] jiū xiǎobiànzi 熟 他人の欠点をにぎってはなさない. 〈他不是好揪别人小辫子的人〉彼は他人の弱点をにぎってはなさないような人ではない.
[揪心] jiū, xīn 動 方 心を痛める. 心配する. 気にかかる. 気をもむ. いらだたしい気持ちになる. 〈招老人们～〉老人たちを心配させる結果になる. 〈这孩子真让人～！〉この子はほんとうに人に気をもませる. 〈他们俩揪着心急忙赶来〉彼ら二人は気をもみながら慌ててやってきた. 〈南京陷落！大赤包不必再拼命, 再揪着心了〉南京陥落、大赤包はもう気をもみ、必死になる必要がなくなった. 〔～扒肝〕成 方 1) 気をもむ. びくびくする. 心をくだく. 2) 悲しみ痛みが極度に達するたとえ. 〔～巴啦〕方 気をもむ；東北. 例〈弄个瘫巴孩子, 扎咕又扎咕不好, 整天价～的〉半身不随の子どもの治療がうまくいかず、毎日毎日気をもんでいる. 〔～摘肺〕成 たいへんつらく苦しいさまのたとえ, また捨てることができないことに例える. 例〈我就这么一个儿子呀, 真是～咧！〉私にはこの息子だけだ、本当に見捨てることはできん.
[揪心窝] jiū xīnwō 熟 気をもむ. 気にかかる. 〈不过一时时揪着心窝, 怪疼的〉しかしいつも気にかかって、胸がひどくいたむ；（《三俠·37》）.
[揪住] jiū, zhù 動 つかまえる. つかむ. しっかり握る. 手でしっかり引っぱって離さない. 〈～耳朵采头发〉耳を引っぱり、髪をむしる；（《清平·快嘴》）.
[揪捽] jiūzuó 動 つかむ. 引っとらえる. つかまえる. 〈則見他前推后拥厮～, …〉ふと見ると彼は押され、囲まれ取り押さえられ, …；（《元曲·蝴蝶夢·2》）.

[啾]

jiū ☞ 語彙.
[啾咕] jiūgu 動 方 くどくどと小声で話す. 〈老郑不愿意多～〉鄭さんはくどくど言うのはいやだった.
[啾唧] jiūjī(～jiji) 擬 ① 低い、とぎれとぎれの音や声. ② 入り乱れている音や声. ③ 鳥の鳴き声. 〈窗外鸟声～, 春光是那么明媚！〉窓の外の鳥のさえずり、春の光はなんとうららかであったことだろう. ④ 白 小さい声で病人がうんうんうなる声の形容. 転 ちょっとした病気の意. 僻
[啾疾] jiūjí 白＝'啾唧④'
[啾啾] jiūjiū 擬 ① 虫や小鳥がいっせいに鳴く声. ちゅんちゅん. ちっちっ. 〈她朦胧地听得窗外树上有鸟雀在～地叫〉彼女はもうろうとしながら窓の外の木で、鳥がちゅんちゅんさえずるのを聞いた. ② 白 しくしく泣く声. ③ 方 陰惨な声. 〈刚言至此, 忽听鬼语～〉そこまで言ったとき、ふと（閻魔の手下の）鬼の話す陰にこもっ

た、はっきりとは聞き取れない声がした；（《三俠・19》）.

〔啾啁〕jiūzhōu〔擬〕㊰鳥の鳴き声.㊙さえずる.〈小鳥在天空一边飞翔一边～着〉小鳥が空を飛び回りながら(楽しそうに)さえずっている.

[湫] jiū 池.

[揫] jiū ①'揪'の異体字. ②集める.

[摎] jiū ①縛り殺す. ②まとわりつく. ＝'纠' ③求める. 得ようとする. ⇒ liú

[樛] jiū ①木の枝が下に曲がりくねる. ②まつわり結びつく. からまる.〈～曲〉(-qū) 曲がりくねっているさま.〈～流〉(-liú) ぐるぐると巡る. 周囲に漂う. ③求める. ④〔名〕姓.

[鬮] jiū ＝'鬏'

[鬏] jiū ①(～儿)〔名〕まげ. 頭髪を左右に分け、それぞれ束ねた髪型. ②〔鬏鬏儿〕(jiūjiūr)〔名〕㋐同上；四川.〈头发太短了,不好编辫子,还是扎个～好〉髪が短すぎ、おさげには編みにくいし、やはり束ねた方がよい. 注'纠纠儿'とも書く.

鬏鬏儿

[阄](鬮) jiū ①(～儿)〔名〕くじ；こよりまたは紙を丸めてつくる.〈抓～儿〉くじを引く.〈今写下两个～儿〉今から2本のくじを作る；（《水滸・69》）. 注㊀では'子'を接辞して用いられることもある.〈作两队分定人数,写成两处～子,焚香祈祷,各阄一处〉両隊の人員の振りあてを決め、2本のくじを作り、香をたいて祈り、それぞれその一つを引いた；（《水滸・116》）. ②㊀くじを引く.〈卢俊义～得西路〉盧俊義は西路を引きあてた；（《水滸・94》）.

[九] jiǔ ①〔数〕九. ②冬至の日(陽暦12月22日ごろ)から81日間. ＝'数九(shǔ-)'；9日ずつ区切って、'一九'から'九九'までに分ける.〈冷在三～〉寒いのは'三九'.〈～尽寒尽〉'数九'の期間が終われば寒さも終わる. ③回数、または数の多いことをいう.〈～死一生〉九死に一生；きわめて危険であること、あるいは何度も生命の危険にさらされて幸運にも生き延びることをいう. 九死に一生を得る.〈三弯～转〉紆余曲折する. もたもたする. 注単独で9を言うとき俗に gōu とも発音. ④〔量〕㋐道のりを表す；1'九'は9'里'；㊥. ⑤＝'纠' 注この場合 jiū と発音する. ⑥〔名〕姓.

〔九百〕jiǔbǎi ㊀＝'九伯'〈摆弄～〉気がふれたふりをする. 愚かなふりをする；（《董西廂・1》）.

〔九拜〕jiǔbài〔名〕㊥9種の礼の仕方；稽首、頓首、空首、振動、吉拝、凶拝、奇拝、褒拝、粛拝の九つ；（《周禮・春官・大祝》）.

〔九边〕jiǔbiān〔名〕明朝の北方の九つの国境守備区.〈戈戟～雄绝塞〉軍隊は九つの国境守備区で雄々しく守備についている；（《醒世・32》）.

〔九伯〕jiǔbó〔動〕㊀まぬけ面をする. 気がふれる.〈第五个贴净的,忙中～,…〉5人目の道化役はばたばたとぼけを演じ、…；（《水滸・82》）.〈只管吃地忽哨、～了多时〉ひたすら口笛を吹き、しばらくばか面をした；（《董西廂・5》）.

〔九层塔〕jiǔcéngtǎ〔名〕九重塔.

〔九层之台〕jiǔcéng zhī tái〔諺〕('起于累土'と続き)九層もある高い台でも、その初めは少しの土を積み上げて成ったもの. ㊙事は小から大に至るとのたとえ；（《老子・64》）.

〔九城〕jiǔchéng ＝'九城圈儿'〔名〕北京全体をいう；城内に前門(正陽門)、崇文門(哈達門)、宣武門(順治門)、朝陽門(齊化門)、東直門、安定門、徳勝門、西直門、阜成門(平則門)の九つの門があるところから.〔～闻名〕1)北京全市に知れわたっている. 北京で名高い. 例〈老裕泰开了六十多年,～,地点好〉老裕泰('茶館'の名)は創業60年あまりで、北京で名高く、場所もいい. 2)街じゅうどこへ行っても有名である.

〔九成九〕jiǔ chéng jiǔ〔連〕九割九分. 99％.〈这事～是确定了〉このことは九分九厘確定した.〈～去得了〉九分九厘行ける.

〔九重〕jiǔchóng〔名〕㊥①天. 高い天. 最も高い空；古代の伝説では天は九層に分かれていた.〈今朝遇贵相提掇,如立天梯上～〉今朝みなさまとお会いし、ご援助頂ければ、九重にのぼるきざはしに足をのせたようだ；（《古今・11》）.〈虽材怀随和,行若由夷的,终不能达～〉たとえ随和のような才能を持ち、行いは由夷のような人でも、天に達することはできない；（《水滸・108》）. ②帝王の住んでいる所. 宮廷. 九重の門の奥にある宮中；もと九重の門を指したものだが、禁中の深遠厳粛なるをなぞらえる.〈今我等宜深居～,朝廷大事,任大臣元老自行商议,此国家之幸也〉今、私どもは宮中奥深くに身を置いて、朝廷の大事は大臣元老にまかせ執り行わせれば、これこそ国の幸いと申すもの；（《三國・2》）.〈～天子不得知〉九重の奥にいらっしゃる天子にはわからない；（白居易《司天臺》詩）. ③皇帝.〔～龙凤阙〕㊀皇帝の住んでいる所. ④九重. 九層.〈～之台〉九層の台.

〔九重城阙〕jiǔchóng chéngquè〔連〕㊥皇帝のいる城闕；都をいう. ☞'九重天③'〈～烟尘生〉天子のおわします宮城にも戦乱が及んだ；（《長恨》）.

〔九重葛〕jiǔchónggé〔名〕㊇ブーゲンビリア.

〔九重泉〕jiǔchóngquán〔名〕㊥深い淵.〈～底龙知无？〉深い淵の底にいる竜神は知っているのだろうか；（白居易《黑潭龍》詩）.

〔九重天〕jiǔchóngtiān〔名〕①天のいちばん高い所. 高い高い天. ②皇帝を指す. ③㊥天子の住む宮殿；天子の門が九つあり、また天は九重であるとされる.〈一封朝奏～〉朝に上奏文を一通、天子の宮居に奉った；（韓愈《左遷藍關》詩）.〈～飞下纸敕书来〉皇帝から赦免状が届いた；（《元曲・蝴蝶夢・4》）.

〔九重霄〕jiǔchóngxiāo ＝'重霄'

〔九重奏〕jiǔchóngzòu〔名〕㊫ノネット. 九重奏.

〔九春〕jiǔchūn〔名〕㊥①春；90日の春の季節をいう.〈应见伤情为～〉あなたが心をいためているのはこの春のせいなのでしょう；（《飛烟》）. ②3年；一年の春季は3か月なので'九春'では3年になる. ③九たびの春、すなわち9年のこと.〈今已历～〉だが今はすでに3年(あるいは9年)過ぎてしまった；（曹植《雜》詩）.

〔九大簋〕jiǔdàguǐ〔名〕㋐盛大な宴席；㊥.

〔九大碗〕jiǔdàwǎn〔名〕㋐宴席での九品のメインディッシュ；普通の宴席規格；四川.〈请你吃一台～〉'九大碗'の席においでください.

〔九大行星〕jiǔ dà xíngxīng〔連〕九大惑星；水星・金星・地球・火星・木星・土星・天王星・海王星・冥王星.

〔九疸〕jiǔdǎn〔名〕中医 胃疸・腎疸・心疸・腸疸・膏疸・舌疸・体疸・肝疸の種類の疸症の総症.

〔九道箍〕jiǔdàogū〔名〕㊄ドチザメ.

〔九道痕〕jiǔdàohén〔名〕㊄テンジクダイ.

〔九道浪〕jiǔdàolàng ＝'九道痕'

〔九等生意〕jiǔ děng shēngyì〔諺〕('十等做'と続き)9とおりの商売に10とおりのやり方がある. 商売にはいろんなやり方があるものである.

〔九地〕jiǔdì〔名〕①兵法上、戦の利・不利によって区別した9種類の土地；'散地'〔士卒の離散しやすい地〕・'轻地'〔敵地に踏み込んで、まもない地〕・'争地'〔敵味方がともに取ろうとして争う地〕・'交地'〔敵味方がともに交通する地〕・'衢地'〔諸国の往来の通路となる地〕・'重地'〔'轻地'の反対〕・'圮地'〔険阻の地〕・'围地'〔行きどまりで袋のような地〕・'死地'〔進退の困難な地〕. ②㊥九州の地. 地上いたるところ.〈～黄流乱注〉この世界のありとあらゆる地上に黄流が乱れ注いだ；（李清照《聲聲慢》詞）.

〔九吊六的〕jiǔdiàoliùde ㊇ jiǔdeliùde〔形〕㋐(言葉が)聞いていていい感じがする；北京.〈咱不能净拣～说〉耳に心地よいことばかり選んで言うわけにはいかないよ.〔名〕㋐ひけらかすこと. 自慢話；北京.〈别光说～,也得说幺二三的〉自慢話ばかりしていないで、本当のことも言わなければだめだ.

〔九鼎〕jiǔdǐng〔名〕夏朝初代皇帝禹が中国全土の黄金を集めて作ったという鼎. ㊙1)皇室のシンボルや権威を示すもの. 2)(比喩的に)重み.〈一言～〉一言の重み.〔～大吕〕〔成〕言葉に千鈞の重みがあるたとえ；（《史記・平原君列傳》）.

〔九燉十八火〕jiǔ dùn shíbā huǒ〔熟〕㊀長時間煮ること. ㊙女性が男性経験豊富であること；（《金瓶梅・25》）.

〔九二〕jiǔ'èr〔名〕㊇ジベレリン. ＝'赤霉素'

〔九方〕Jiǔfāng〔名〕複姓.

〔九服〕jiǔfú〔名〕㊥全国；古代の皇帝が京城以外の地方を遠近によって分けた九つの地域；京城千里四方を'王畿'とし、その外側5百'里'ずつの幅で、順次'侯服'、'甸服'、'男服'、'采服'、'卫服'、'蛮服'、'夷服'、'镇服'、'藩服'であると定めた. ㊙のちにひろく全国を指す.〈陈说～分崩〉天下がばらばらになったことを述べる；（《語林》）.

〔九陔〕jiǔgāi ＝'九垓'

〔九垓〕jiǔgāi〔名〕㊥天の果てと地の果て.〈先期汗漫～上〉私は昔、汗漫という人と天地の果てで会う約束をしている；（李白《廬山謠寄盧侍御虛舟》詩）.

〔九皋〕jiǔgāo〔名〕㊥奥深い沢. 奥深い沼沢地；奥深い所. 奥深いたとえ.〈严仲弼～之鸿鹄〉厳仲弼は奥深い沢にいる鴻鵠だ；（《語林》）.

〔九个月的功服〕jiǔ ge yuè de gōngfú〔連〕㊀喪服の一種、すなわち'五服'中の'大功服'のこと；アサ布に少し手を加えて作ったもの. 旧時、同姓の男のいとこ、まだ嫁していない同姓の女のいとこ、すでに嫁した父の姉妹、またすでに嫁した女性の実家の伯父・兄弟などの関係にある者が着用した.〈宝玉应照已出嫁的姐姐有～,…〉宝玉は嫁にいった姉に対してということで、当然9か月の喪に服さなければならず、…；（《紅樓夢・96》）.

〔九宫〕jiǔgōng〔名〕①☞'宫调' ②中医 倉門、天宮、倉果、葉蟄、天留、陰洛、玄委、新洛、太一をいう.

〔九宫格儿〕jiǔgōnggér〔名〕漢字練習用の方眼紙式の紙；一ますを九つに分けてある.

〔九股索〕jiǔgǔsuǒ〔名〕昔の武器の一種；投げ縄のように用いる. '九股'は縄の丈夫で太いことを表す.

〔九故十亲〕jiǔ gù shí qīn〔成〕もろもろの親戚・友人；（《元曲・秋胡戲妻・2》）.

〔九归〕jiǔguī〔名〕㊀珠算で1から9までの九つの一の位の数を除数に用いる除法；例えば'逢六进一'とは6割る6は1、'六三添作五'とは6で30を割ると商は5.

〔九归架ㄦ〕jiǔguījiàr〔名〕㊁珠算中の割り算；㊄河北.〈江涛念书可上心哩,珠算也会学～〉江涛がほんとうに心がけて勉強したら、珠算でも割り算ができるよ.

〔九国贩骆驼的〕jiǔguó fàn luòtuo de〔熟〕9か国でラクダを売り歩く；あちこちで商売をして利益をむさぼる人のたとえ. ＝'六国贩骆驼的'

〔九花ㄦ〕jiǔhuār〔名〕㊁キクの花；陰暦9月に咲く花の意味；㊄北京.

〔九华帐〕jiǔhuázhàng〔名〕㊇華麗で豪華な紋様のカーテン.いろいろの花模様がある豪華なカーテン.〈闻道汉家天子使,～下梦中惊〉漢の天子の使者と聞いて、豪華なカーテンの中で眠っていた美人ははっと夢からさめた；(《長恨》).〈～中夜悄悄〉花模様の豪華なカーテンの中、夜もひっそりと静まるころ；(白居易《李夫人》詩).

〔九还七返〕jiǔ huán qī fǎn〔成〕道教で、不老長寿の薬を造る処方；'七返'した薬は死んだものを生き返らせ、'九还'した薬は三日で仙人になれるという.〈结庐于龙虎山中,师徒二人潜修～之功〉竜虎山中に庵を結び、師と弟子二人はひそかに仙薬造りに励んだ；(《古今·13》).

〔九回肠〕jiǔ huí cháng〔熟〕㊇はらわたがねじれるほど憂えもだえること.

〔九阍〕jiǔhūn〔名〕㊇①神話伝説中の天帝の住んでいる所. ②天帝のいる宮殿の九重の門.〈上帝深宫闭～〉天の神は奥深い天宮にいて、九つの門をかたく閉ざしたままである；(李商隠《哭劉蕡》詩).

〔九级〕jiǔ jí〔連〕㊖風力9；風速20.8～24.4m.〔～风〕風力9の風. ＝'烈风'

〔九江狸〕jiǔjiānglí〔名〕㊖ジャコウネコ科の小動物. ＝'大灵猫'

〔九焦〕jiǔjiāo〔名〕〔中医〕第九椎の脊椎.

〔九角戏〕jiǔjiǎoxì〔名〕福建省泉州·アモイ·漳州と台湾などの地域に流行している劇. ＝'高甲戏'

〔九阶草〕jiǔjiēcǎo〔名〕㊖クガイソウ.

〔九节〕jiǔjié〔名〕九つの節.〔～茶〕㊖センリョウ. ＝'草珊瑚'〔～狸〕＝'九江狸'〔～木〕㊖ボチョウジ.〔～虾〕㊖クルマエビ.

〔九戒〕jiǔjiè〔名〕道家の九つの戒め.〈既受三皈,当宜～〉すでに三帰を受く、まさに九戒を宜すべし；(《金瓶梅·66》).

〔九界〕jiǔjiè〔名〕㊖十界から仏界を除いた残りの九つの世界；仏界は悟りの世界、九界は迷いの世界で、地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上、声聞、縁覚、菩薩の世界.

〔九斤半〕jiǔjīnbàn〔名〕㊇頭；㊄四川.〈当心把你的～扭下来〉あんたが顔をそむけるのではないかと心配だ.

〔九斤黄鸡〕jiǔjīn huángjī ＝'九斤黄'〔連〕㊖コーチン；ニワトリの品種. 食肉用で9'斤'にもなる.

〔九经〕jiǔjīng〔名〕九種の経書；《周礼》《儀礼》《礼記》《左伝》《公羊》《穀梁》《易経》《詩経》《書経》をいう.

〔九精〕jiǔjīng〔名〕㊇'九星'の精(霊妙なはたらき)；'九星'は'九宫'ともいう.〈～照耀贯当中〉九つの星の精はきらきら輝いて真正面を貫通する；(李賀《高軒過》詩).

〔九九〕jiǔjiǔ〔名〕①冬至から計算して81日目；この間、9日を一つの期間としてそれを'一九'という.〔～河开〕'九九'には川の氷が解ける.〔～消寒〕'九九'には寒くなくなる. ②算法の九九.〔～八十一〕〔諺〕1)('家家打炭墼'と続き)夏至の後81日目に各家で炭にする薪を切り、冬至の後81日目には耕作の道具の準備をする；(《豹隱記談》). 2)('穷汉受罪毕'と続き)冬至から81日過ぎると貧乏人はのびのびと寝られる；暖かくなるから.〔～表〕九九の表.〔～归一〕＝'九九归原'〔～归原〕まわりまわって最後にもとに戻る.とどのつまり.結局.つまるところ. ＝'归根结蒂' 例〈～,还是他的话对〉とどのつまり、やはり彼の言葉が正しい. 例〈虽然沈小红性命也无啥要紧,～,终究是为仔耐,也算一桩罪过事体〉沈小紅の命はどうということはないが、結局はおまえのために死んだのだから、やはり罪作りなことではないか；(《海上花·34》). ㊁打算.〔小～〕みみっちい打算.

〔九九鱼〕jiǔjiǔyú ＝'九九子'〔名〕㊖ウミタナゴ.

〔九九制会〕jiǔ jiǔ zhì huì〔成〕〔中医〕一年の四季をそれぞれ90日に分けて人体、九竅、九臓を結合して暦法を制定することをいう.

〔九局〕jiǔ jú〔連〕㊖(野球の)9回. 9イニング.

〔九眷〕jiǔjuàn〔名〕㊇九族.九代；高祖·曾祖·祖父·父·自己·子·孫·曾孫·玄孫を指す.〈诸亲～闹丛丛,姑娘小叔乱哄哄〉各親族一同や、小者どもまでが大騒ぎをする；(《清平·快嘴》).

〔九孔螺〕jiǔkǒngluó〔名〕㊖アワビ.

〔九老会〕jiǔlǎohuì〔名〕唐の白楽天が8人の老年の友人と会したこと.また、これにならって宋の李昉が宰相をやめ、張好問など8人と共に作った会をも指す.

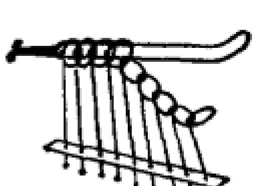
〔九老图〕jiǔlǎotú〔名〕白居易·胡杲など、尊敬する9人の老人の図.

〔九里香〕jiǔlǐxiāng〔名〕㊖①モクセイ.ウスギモクセイ. ＝'桂花' ②ゲッキツ；ミカン科.

〔九里香青〕jiǔlǐxiāngqīng〔名〕㊖ヤマハハコ.

〔九连灯〕jiǔliándēng〔名〕①チュウレンポウトウ；マージャン用語. ②拳を打つ場合の九を表す.

〔九连环〕jiǔliánhuán〔名〕知恵の輪の一種；玩具. 針金で細長い輪を作り、九つの円環をはめて、それをはずしたり、はめたりする. 遊ぶときにはいちばん早く全部はずせたら勝ちとする.〈却在宝玉房中大家解～顽呢〉宝玉の部屋でみんなで'九连环'環をはずす遊びをしていました；(《紅樓夢·7》).



九连环

〔九炼成钢〕jiǔ liàn chéng gāng ＝'百炼成钢'

〔九烈三贞〕jiǔ liè sān zhēn〔成〕封建時代の婦女の道徳基準；'三''九'はただ多数を表すだけで実義はない.'三贞九烈'とも書く.〈全不思～〉婦女のもろもろの道徳をまったく考えない；(《元曲外·單刀會·3》).

〔九领光〕jiǔlǐngguāng〔名〕㊖タイキンギク. ＝'九龙光'

〔九流〕jiǔliú〔名〕儒家·道家·陰陽家·法家·名家·墨家·縦横家·雑家·農家をいう.〈晓～之典〉九流の典に明るい；(《金瓶梅·71》).〔～三教〕＝'三教九流' 例〈～,无所不通〉もろもろの学説に精通している；(《水滸·116》).

〔九六七银子〕jiǔliùqī yínzi〔連〕純度96.7%の銀貨；成分が標準に達しない銀貨.

〔九龙根〕jiǔlónggēn〔名〕㊖クルマバアカネ.

〔九龙带〕jiǔlóngdài ＝'弹药带'(☞'弹药')

〔九龙光〕jiǔlóngguāng〔名〕㊖タイキンギク. ＝'九领光'

〔九门〕jiǔmén〔名〕㊇九重の門.〈阊阖～不可通〉天の門は九重に閉ざされ、通り抜けることができない；(李白《梁甫吟》詩).

〔九面体〕jiǔmiàntǐ〔名〕㊖九面体.

〔九庙〕jiǔmiào〔名〕㊇九つの廟；後漢以後、皇帝が祖先を祭るためにつくった九つの廟.

〔九陌〕jiǔmò〔名〕漢代、長安市中の九つの通り. ㊁城内の街路.都の大通り.〈～上轮蹄来往〉都の大通りには車馬が行きかっていた；(《古今·15》).

〔九年一贯制〕jiǔ nián yīguànzhì〔連〕㊖九年一貫制.

〔九牛草〕jiǔniúcǎo〔名〕㊖ヒトツバヨモギ.

〔九牛二虎之力〕jiǔniú èrhǔ zhī lì〔熟〕たいへんな力、あらん限りの力のたとえ；多く苦労してやっとできるようなときに用いる；(《元曲外·三戰呂布·楔子》).〈费～〉あらん限りの力をふりしぼる.〈我们用了～〉我々はあらん限りの力をふりしぼった.〈费了～,才把他说服了〉あらん限りの力をふりしぼって、やっと彼を説得した.

〔九牛拉不转〕jiǔniú lābuzhuǎn〔熟〕九頭のウシが引っぱっても動かない. ㊁非常に決心の固いこと.てこでも動かない.断固とした.〈那知他早打了个～的主意,一言抄百总,任是谁说,算是去定了〉ところが彼はすでに断固とした決意をかためており、がんとしてだれがどう言おうと、行くと決めていたのでした；(《兒女·3》).

〔九牛去得一毛〕jiǔniú qùde yī máo〔諺〕①九頭のウシから一本の毛を取り去る. ㊁費やすものがきわめて少ない.ごく小さい損失.〈岂不是～,老大的便宜了?〉毛一本抜き去るようなもので、すこぶる安いものではないか；(《二拍·4》). ②＝'九牛身上'

〔九牛上坡〕jiǔniú shàng pō〔諺〕('个个出力'と続き)9頭のウシが坂を上ると、一頭一頭が力を出す. ㊁任務が非常に困難なので一人一人が力を合わせ、心を一つにして努力しなければならぬ.

〔九牛身上〕jiǔniú shēnshàng〔諺〕('拔根毛'と続き)九牛の身から一本の毛を抜く；わずかで問題にするに足りないもののたとえ；(《官場·43》).

〔九牛亡一毛〕jiǔ niú wáng yī máo ㊅ jiǔ niú wú yī máo ＝'九牛身上拔根毛'；(《漢書·司馬遷傳》).

〔九牛一毛〕jiǔ niú yī máo〔成〕九牛の一毛；とるに足りないもののたとえ.大海の一滴. ↔'盈千累万'；(司馬遷《報任少卿書》).〈这点钱对他来说算得了什么,不过～而已〉これっぽっちの金は彼にとっては何でもない、取るに足りないわずかなものだ.〔～造〕㊖クリンユキフデ.

〔九派〕jiǔpài〔名〕湖北·江西一帯を流れる長江の多くの支流；大別して九つの支流がある. ㊁同上のあたりを流れる長江.

〔九品顶戴〕jiǔpǐn dǐngdài〔連〕清代、九品(最下級)の官吏が帽子の上に着ける銀の'顶珠(ㄦ)'；転じて最下級の役人をいう.

〔九品中正〕jiǔ pǐn zhōng zhèng〔成〕魏晋南北朝時代の官吏登用法に基づき、官吏を九品に分かち推薦する権利をもった官.

〔九评〕jiǔpíng〔名〕㊖旧ソ連共産党中央に対する中共中央の9回にわたる反駁論文をいう.特にその9回目の反論「フルシチョフのニセ共産主義およびその世界史上の教訓について」を指す.

〔九气〕jiǔqì〔名〕〔中医〕喜·怒·悲·思·恐·寒·暑·驚·労などのことをいう.

〔九窍〕jiǔqiào〔名〕①〔中医〕九つの穴；両眼·両耳·両鼻孔·口·排尿口·肛門.または両眼·両耳·両鼻孔·口·舌·喉などをいう；道家の語.〈过丹田,穿～,骨肉消疏,其身自解〉丹田を過ぎ、九竅をうがち、骨肉は消え失せ、その身は自然と溶けてしまう；(《西遊·2》). ②体の穴のあるところすべて.〔～生烟〕体じゅう悪臭を放つたとえ.

③人間に生まれたこと. 人間としての身を得たこと. 〈因兹立～〉人間として生まれ、九つの穴を具える身となった；(寒山《快哉混沌身》詩).

[九亲] jiǔqīn〔名〕高祖父母から玄孫に至る間の九つの親族をいう；高祖父母、曾祖父母、祖父母、父母、自己、子、孫、曾孫、玄孫の九つを指す. ＝'九族①'

[九卿] jiǔqīng〔名〕中央の9種類の高位の官職を指した；'三公'に次ぎ、歴代の名称はまったく同じではない. 1)漢代は太常・光禄勲・衛尉・太僕・廷尉・鴻臚・宗正・大司農・少府の9種. 〈不五年间, 皆至～之位〉5年とたたないうちに、二人とも九卿の位にまでのぼった；(《醒世・2》). 2)都察院都御史・通政司通政使・大理寺卿・六部尚書を指した.

[九秋] jiǔqiū〔名〕〔書〕秋をいう；'九'は秋の90日. 〈～天气〉秋の天気. 〈罗衣空换～霜〉薄絹の衣は秋の霜にむなしく取り替えられてしまう；(《異夢》).

[九曲八拐] jiǔ qū bā guǎi ＝'九曲十八弯'〔成〕曲がりくねったさま. 曲がり角が多いさま. 〈'黎城'号在这～的航道里破浪前进〉「黎城」号はこのくねくねと曲がった航路を波をけたてて前進した.

[九曲回肠] jiǔ qū huí cháng〔成〕曲がりくねった腸. 〔喩〕憂い悲しむ心情のたとえ. ＝'九回肠'

[九曲明珠] jiǔ qū míngzhū〔連〕いくつも曲線の溝が走っている珠；'九'は実数を示さない. '九'、'三'はよく数の多いのを表すのに用いる.

[九衢] jiǔqú〔名〕〔書〕都大路；四方に通じる大通りを'衢'といい、'九衢'はいたるところに通じる大通りをいう. 〈～纵横〉大通りが縦横に走る. 〈狼藉～内〉都大路に乱れとぶ；(韓愈《感春》詩).

[九泉] jiǔquán〔名〕冥土. 黄泉の国. あの世. 冥界；死後、幽鬼の住むところ. また人が死んで埋葬したところ. ＝'黄泉'〈他～有知一定也会高兴的〉あの世で知ったら彼もまたきっと喜ぶに違いない. 〈梅芬在～也会感激你〉梅芬もあの世であなたに感激することでしょう. 〈厌厌如～下人〉生気がなくあの世の人のようである. 〈一滴何曾到～〉一滴のお酒すら冥土に届かない；(《警世・22》). [～之下]〔成〕あの世. 黄泉の国. 例〈老师虽在～, 也会得到安慰〉先生はあの世にあってもご安心なされます. 例〈～, 冤魂不安〉黄泉の国では恨みを持った魂は安らかではございません；(《三俠・5》). [含笑于～]〔成〕冥土でほほえむ. あの世で喜んでいる.

[九人制] jiǔrénzhì〔名〕〔体〕9人制；バレーボール.

[九仞功亏一篑] jiǔ rèn gōng kuī yī kuì〔成〕九'仞'の高さの山を築くのに、一'篑'の土を盛れば完成するという間際になって失敗する. 〔喩〕積年の労も一度の過失のために失敗に帰す；(《尚書・旅獒》).

[九日] jiǔrì〔名〕〔書〕重九の節. 重陽の節句. 〈～龙山饮〉9月9日の節句に竜山へ登って飲んだ；(李白《九日龍山飲》詩).

[九日滩头坐] jiǔ rì tāntóu zuò〔諺〕('一日过九滩'と続き)早かったり遅かったりする；9日間も岸辺にいるかと思えば1日に九つの岸辺を通る；(宋無《鯨背吟》詩).

[九日雨, 禾成脯] jiǔ rì yǔ, hé chéng fǔ〔諺〕月の九の日に雨が降ると作物によい.

[九儒十丐] jiǔrú shígài〔諺〕元朝時代の制度による'一官二吏三僧四道五医六工七猎八民九儒十丐'という序列で、儒者が9位でやっと物乞いの上.

[九色] jiǔsè〔名〕青・赤・黄・白・黒・緑・紫・紅・紺の九種の色.

[九声] jiǔshēng〔名〕宮・商・角・徴・羽の五声に、宮清・商清・角清・徴清の四高声を合わせたもの.

[九十] jiǔshí〔数〕90. [～九问一百]〔諺〕99歳になった人でも百歳の人には物を尋ねることがある. 〔喩〕学問や経験には上に上がある. [～日]春秋を指す；3か月、90日.

[九世之仇] jiǔ shì zhī chóu〔成〕九代前の祖先のかたき. 何代にもわたる仇；必ず報いるという場合に用いる；(《漢書・匈奴傳》).

[九死] jiǔsǐ〔名〕九分どおり助からぬところをかろうじて助かること. [～一生]〔成〕☞[字解]③. ↔'安然无事' 例〈我这次去前线, ～〉私は今度前線に出て九死に一生を得ました.

[九天] jiǔtiān〔名〕天上. 1)方角によって区分される天. 鈞天・蒼天・変天・玄天・幽天・昊天(または顥天)・朱天・炎天(または炎天)・陽天の九つ. 2)仏教で地を中心として回転する九つの星；月天・水星天・金星天・日輪天・火星天・木星天・恒星天・宗動天をいう. 3)中央・四正(東西南北)・四隅(東北、西北、東南、西南). 〈吹上～〉九天に吹き上げる；高い高い地位につかせられる意. 4)昔、皇室を指した. 5)きわめて高い空. 〈若容鸾凤双栖树, 一夜箫声入～〉もし鸞鳳の二羽が一緒に棲むことが許されるのなら、一晩じゅう簫を吹いて九天の高きに入らん；(《警世・34》). 6)上帝の住む所；天に九重あり、上帝はその上に住むという伝説から. 〈中间驰至～, 以告上帝〉その間に天上にかけのぼり、上帝に告げた；(《柳毅》). [～九地]労働者は天の上、農民は地の下にいるという、梁漱溟の中国共産党の政策に対する批判の言葉. [～四海]〔成〕九天の高さと四方の海. 天と地. [～仙女]天界の仙女をいう. [～玄女]〔宗〕九天玄女；天女の名. 上古の神女で、単に'玄女'ともいい、また'九天娘娘'ともいう. 道教の神の一人. '九天'は天の九野で、天は九重になっていると伝えられる. [～之上]〔成〕はるかかなたの所.

[九头] jiǔtóu〔形〕頭の多いことを形容する；〔転〕. [～鸟]九つの首のある妖鳥；不祥の鳥とした. 凶悪なもののたとえ. また、ずる賢い人のたとえ. [～虫]同上. [～狮子草]〔植〕1)ヤンバルハグロソウ. 2)スベリヒユ. ＝'马齿苋'

[九头牛也拽不动] jiǔ tóu niú yě zhuàibudòng〔諺〕9頭のウシでもひっぱれない. 〔喩〕どんなに力を費やしてもどうにもならないたとえ；(《元曲・救風塵・4》).

[九尾狐] jiǔwěihú〔名〕伝説上の獣；陰険で奸佞な人に例える.

[九五] jiǔwǔ〔名〕天子・帝王の位. 皇位；易では九五が天子の位にあたるので. 〈今天授主公, 必有～之分〉今、天が殿に授けたということは、必ずや皇位に立たれるということです；(《三國・6》). 〈一自汉王登～, 黎庶昭苏万姓忻〉劉邦が皇帝の位に就いてからは、民衆はみな喜び活気を取り戻した；(《變文・捉季布》). [～之尊]〔成〕天子または帝王の特権. 帝王の尊い身. 天子の位；(《兒女・18》).

[九锡] jiǔxī〔名〕皇帝が功臣に賜る輿・服・器・仗など9種類の品を指す. 〈衍寻自为国相, 封梁国公, 加～〉(蕭)衍はみずから求めて一国の宰相となり、梁国公に封ぜられ、さらに九錫が与えられた；(《古今・37》). 〈于是即降诏, 命太常卿邢贞赍册封孙权为吴王, 加～〉そこですぐに詔を下し、太常卿邢貞を使者に命じ、孫権を呉王として、九錫を賜った；(《三國・82》). 〈朝廷欲加公～, 公知不？〉朝廷では公に九錫を与えようとしておりますが、公はご存知ですか；(《䣛記》).

[九霄] jiǔxiāo〔名〕九霄. 天. ＝'九天'〈芳魂飞天外, 魄散～, …〉曹芳の魂魄は天外の九霄に飛び散った、…；(《三國・109》). 〈志气凌云贯～〉志気雲を凌ぎ、九霄を貫く. 志気天をつく；(《元曲外・單刀會・4》). [～云外]〔成〕たいへん遠いところ. はるか天のかなた；'到''在'の後に用いられて、遠くて影も形もないことを表す；(《王西廂・4・1》). 例〈他把个人的安危抛到了～〉彼は個人の安危を捨てて顧みなかった. 例〈把她扔在～吧！〉彼女をはるかかなたへ追い払ってしまおう. 例〈如今就忘在～了〉今ではもうすっかり九霄のかなたに忘れてしまわれたんですから；(《紅樓夢・101》).

[九刑] jiǔxíng〔名〕①周代の刑法書9編を指す. ②9種類の刑罰の名.

[九姓] jiǔxìng〔名〕唐代、'回纥'〔ウイグル〕の九つの部落の姓；全'回纥'を指す. 〈是日方知～衰〉この日になって初めて'回纥'が衰えていることを知った；(《變文・李陵》).

[九穴] jiǔxué ＝'九窍'

[九眼独活] jiǔyǎn dúhuó〔連〕〔植〕ウド.

[九一四] jiǔyīsì〔名〕〔薬〕ネオサルバルサン.

[九姻] jiǔyīn〔名〕〔書〕親戚すべてを指す. 〈淑性茂质, 为～所重〉温順な性格、すばらしい人品、親戚すべてが尊んでいる；(《柳毅》).

[九因歌] jiǔyīngē〔名〕〔方〕九九の歌；算数の；〔旧〕.

[九音锣] jiǔyīnluó ＝'九云锣'

[九垠] jiǔyín〔名〕〔書〕高い果てしない空.

[九幽] jiǔyōu〔名〕〔書〕地下. 九重の地の底の意. 冥土. 黄泉. ＝'九泉'〈将神魂贬在～之外, 教你万劫不得翻身！〉魂をば九幽のかなたに追いやり、万劫の後といえども生まれ変わることができぬようにしてやるぞ；(《西遊・2》). 〈上通碧落之间, 下彻～之地〉上は天のほとりに通じ、下は九幽の地をきわめる；(《京本・12》).

[九罭] jiǔyù〔名〕〔書〕小魚をとるための目が九つだけの小さな網. 〈～之鱼鳟鲂〉九つの目の網でとる魚、それは'鳟'と'鲂'；(《詩經・豳風・九罭》).

[九渊] jiǔyuān〔名〕〔書〕きわめて深いふち. 深淵.

[九原] jiǔyuán〔名〕〔書〕墓地. あの世；もと春秋時代・晋の卿大夫の墓場の名. 〈又如游～〉また墳墓のたくさんある'九原'に散歩するとき；(韓愈《南山》詩).

[九月] jiǔyuè〔名〕9月. [～重阳菱母消洋]〔諺〕旧暦の9月9日の重陽のころにはヒシの実が売れる. [～重阳移火进房]〔諺〕旧暦の9月9日の重陽のころになると火を部屋に入れる. [～南风两天半, 十月南风当天转]〔諺〕旧暦9月の暖かい南風が地元の冷たい空気とあうが、地元の空気がまだ冷えきっていないため、すぐには雨とならず、2日半くらいで雨となる. 10月は地元が冷たい高気圧に制圧されており、南風が来るとその日のうちに雨となる. [～十三晴, 钉靴挂断绳]〔諺〕9月13日が晴れであると、雨靴は掛けっぱなしでひもが腐る；雨が少ないこと. [～团脐十月尖]〔諺〕秋になり、カニがおいしくなるが、9月には雌がよく、10月は雄がよろしい.

[九云锣] jiǔyúnluó〔名〕九つの小さなどらを並べた楽器. ☞'云锣'

[九脏] jiǔzàng〔名〕〔中医〕①心・肝・脾・肺・腎の五臓と胃・大腸・小腸・膀胱を総称していう. ②'形脏'〔頭・目・耳・歯・胸など体表に現れているもの〕と'神脏'〔肝・心・脾・肺・腎など内臓を指す〕の合称.

[九折臂] jiǔ zhé bì〔熟〕何度も腕の骨を折ることによって、その治療のよしあしがわかるようになる. 〔喩〕経験豊富なことをいう.

[九枝灯] jiǔzhīdēng〔名〕一本の幹で九つの枝にろうそくを挿した美しい燭台.

[九制陈皮] jiǔzhì chénpí〔連〕〔方〕数種類の薬味を加えたミカンの皮；

说.

[九州] jiǔzhōu〔名〕天下;古く中国の呼称.全中国をいう;古代全中国を冀・兖・青・徐・揚・荆・豫・梁・雍の九つの州に分けた.〈禹定～汤受业〉禹は九州の中国を定め、湯はその事業を受け継いだ;(《警世·21》).〈毅始闻跨～,怀五岳,泄其愤怒〉毅は初め、九州をまたぎ越え、五岳を包囲してその怒りを爆発させたと聞いていました;(《柳毅》).

[九转丹成] jiǔ zhuǎn dān chéng〔成〕道家が9回も練って金丹ができる.㊗事を成就するには何度も挑戦しなければならない;(《茅君内傳》).

[九转金丹] jiǔzhuǎn jīndān〔連〕5種類の丹石を9回練って造った丹薬.

[九子] jiǔzǐ〔名〕㊥ 9人の息子;子の多いことを形容する.[～不葬父,一女打荆棺]〔諺〕9人も息子がいながら、父の葬式もせず、一人の娘が粗末な棺を作った.㊗男の子が多くても必ずしも頼りになるものでもない.[～母]㊥子どもを授ける神;仏教に鬼子母があって、一度に九人の子を生むといわれる.='诃利帝毋' 例〈婆婆教你三月三日上东峰东岳左廊下,见～娘娘〉おばあさんはあなたに3月3日、東峰東岳の左の廊下へ行って、'九子母娘娘'に会うとよいと教えた;(《警世·36》).[～羊]㊥ホド.ホドイモ.='土圞儿'

[九族] jiǔzú〔名〕①高祖父母から玄孫に至るまでの九世代;自分より下を兄弟、従兄弟関係をおいている場合もある.また父族四・母族三・妻族二をいう.〈如不顺者,当灭～!〉帰順せぬものは九族を滅ぼす;(《三國·91》).〈使素不死,夷其～〉素を死なせずにおいたら、彼を九族もろとも滅ぼすことができたのに;(《海山·上》).='九亲' ②家族と近親.③両親.先祖.祖先.

[久] jiǔ ①〔形〕久しい.時間が長い.↔'暂'〈～雨〉長雨.〈很～没有见面了!〉長らくお会いしませんでしたね.〈吾不敢～留〉私は長くとどまってはいられない;(《清平·風月相思》).②〔名〕時間の長さ.〈来了有多～?〉来てどれくらいになるか.〈和洪水斗争了两个月之～〉洪水と2か月も闘った.③〔名〕姓.

[久别] jiǔbié〔動〕長く別れる.長い間別れる.〈与～的旧友重逢,…〉長い間別れていた旧友と久々に再会し、….[～重逢]〔成〕長い間別れていて久々に再会する.久々の再会を果たす.例〈我们～,真是乐得我要狂了〉私たちは長の別れの後に久々に再会して、ほんとうに気が狂いそうになるほど楽しかった.[～乍会]〔成〕長い別れのあとに初めて会う.久々に再会する.久しぶりに会う;(《兒女·13》).〔名〕久しい別れ.〔応〕久しぶりだ.〈三郎～,如何却在此处?〉三郎、久しぶりだ,どうしてまたここにいるのか;(《古今·21》).

[久病] jiǔbìng〔名〕長の病気.〔動〕長期間患う.〈由于～,他的身体更加消瘦干巴了〉長患いによって彼の体はいっそうやせて干からびた.[～成医][～成良医]〔諺〕長らく病気でいると医者になる;長患いによって、その病気のことに詳しくなる;(《左傳·定公13年》).例〈人家是～,你这个良医倒治不了自己的病?〉人は長く患うと良い医者になるというのに、きみというこの良い医者は、なんと自分の病気を治せないのか.[～床前无孝子]〔諺〕長く病床にあると肉親のものでも看病に耐えられなくなる.長らく病まれると、どんな親孝行な子でも行き届いた看病は続かないものである.人には飽かぬが病に飽く.[～在床]長の病で床についている.

[久常] jiǔcháng〔形〕永続している.永久の.

[久长] jiǔcháng〔形〕長く久しい.='长久'[～之策]長期に及ぶ策略;(《漢書·元帝紀》).

[久处令人怕] jiǔchǔ lìng rén pà〔諺〕('频来亲也疏'と続き)長居の客は人にもいやがられるし、あまり頻繁に来る客は親しい者でも、しまいには疎んぜられるようになる.

[久待] jiǔdài〔動〕長く待つ.久しく待つ.='久候'〈休教奴～〉私を長い間待たせないでください;(《古今·40》).

[久等] jiǔděng〔動〕長い間待つ.〈让您～了!〉長らくお待たせしました.〈叫你～,实在抱歉〉あなたを長らくお待たせして、まことに申し訳ありません.〔応〕お待たせしました.〈～,～!〉同上.

[久佃成业] jiǔ diàn chéng yè〔諺〕長く小作をしていると、それが自分の本業となること.

[久赌必偷] jiǔ dǔ bì tōu〔諺〕長らくばくちをやっていると必ずどろぼうを働くようになる;ばくちはどろぼうの始まり.

[久赌无胜家] jiǔ dǔ wú shèngjiā〔諺〕賭事を長くやっていると必ず負ける;(《三俠·94》).

[久而久之] jiǔ ér jiǔ zhī〔成〕相当長い時間を経過すると.(かなり)長い時間たつと.久しくなると.だんだんと.そのうちに.長く続けていると;(《二十年·1》).〈～就要生锈〉時間がたつとさびがでてくる.〈～,不以为怪了〉長い間のうちに、おかしいとは思わなくなった.〈～,这些穷人无法偿还债务了〉久しくなると、これらの貧乏人は債務を償還する方法がなくなった.

[久惯] jiǔguàn〔動〕長年の習慣になっている.十分に慣れている.〈甚么事儿不～,知道得!〉なんでもやりつけていて、わかっているんです;(《金瓶梅·4》).[～牢头]〔成〕典獄をやりつけている;ずるいことを表す.例〈虽是个院中人,不像他～〉廓育ちの人間だけれど、あの人のようにずるくはない;(《金瓶梅·75》).[～在行]長年世間に慣れて事情に詳しい.長年世間の事情に慣れ、経験に富む.(この道の)ベテランである.よく心得ている.(その方面のことに)精通している.例〈两个喜娘儿是～的,…〉二人の花嫁の付き添いは手慣れたもので、…;(《兒女·28》).〔名〕㊥長期間.〈这才透出他是～出外的油子手儿来了呢!〉これこそ彼が久しく外地にいて身に付けたしたたかさを示したものなのです;(《三俠·32》).

[久归道山] jiǔ guī dào shān〔成〕㊗久しく冥境に帰す.亡くなられて随分になる.

[久旱] jiǔhàn〔形〕長い間日照り続きである.[～不雨]長い期間日照り続きで雨が降らない.例〈春夏之交～〉春と夏の境は長い間雨が降らない.[～逢甘霖][～逢甘雨]〔諺〕長い日照り続きのときによい雨にあう;非常に待ち望んでいたものにあうたとえ.旱天に慈雨.地獄に仏.闇夜のちょうちん.例〈他喜欢的像～的小蜗牛〉久しく旱天であったのが思いがけず慈雨にあったカタツムリのように彼は喜んだ.[～逢甘雨,他乡遇故知]〔諺〕長期の日照りの後、喜雨にあい、他国で古い友人に巡り会う.㊗他国で古い友人に会うのは長い日照りの後に喜雨が来たのと同じように非常にうれしい.[～西风更不雨,久雨东风更不晴]〔諺〕長い旱魃のときに西風が吹いたら雨はますます降らないし、長雨のときに東風が吹いたら空はますます晴れない.

[久后] jiǔhòu〔名〕久しく日を経て後.かなり後.しばらく後.いずれ.長い間には.将来.〈～你会知道〉いずれあなたにはわかるだろう.〈吾观魏延脑后有反骨,～必反,故先斩之〉魏延の頭の後ろには反骨の相あり、後に背くこと必定、ゆえに先にこれを切る;(《三國·53》).〈～败露,必然连累小的〉長い間には必ず露見し、私を巻き添えにする;(《元曲·竇娥冤·4》).〈这样媳妇,～必被败坏门风,玷辱上祖〉このような嫁に長い間には、必ず家風を損ねられ、祖先を辱められる;(《清平·快嘴》).

[久候] jiǔhòu〔動〕㊥長く待つ.='久待'〈此货因客户需用颇急,不能～,已向他处购得〉本品は取引先の需要が切迫し、猶予できないため、他社より買い付けました.

[久怀慕蔺] jiǔ huái mù Lìn〔成〕人を敬慕する心が強いことをいう;'蔺'は戦国時代の趙の国の藺相如を指す;(《史記·司馬相如列傳》).

[久荒] jiǔhuāng〔動〕長らくやめている.〈向因贫困,学业～〉今まで貧困であったため、学業を長くやめていました;(《警世·17》).

[久羁] jiǔjī〔動〕永くとどまる.〈椒房姻戚未便～,…〉貴妃のご姻戚を久しくとどめおくことはできない、…;(《紅樓夢·95》).

[久假] jiǔjiǎ〔動〕㊥①(帝号などの)号を仮りに称する.〈劝以～〉帝号をかりて称するように勧めた;(《宣和》).②長い間借りる.長い間留め置く.[～不归] 1)長い間借りっぱなしで返さない;(《孟子·盡心上》).2)長くとどめおいて帰さないこと;(《初拍·14》).

[久经] jiǔjīng〔動〕長い間経験する.〈曾耿是～沙场的指挥官〉曾耿は戦場の指揮官を長い間経験した.[～沧桑]〔成〕長い年月を経る.長い間の変遷を経る.山に千年、海に千年.[～风霜]〔成〕長い間、風雪を経る.長い間、この世の辛酸をなめる;人あるいは物が試練に堪えた長さを比喩する.[～考验]〔成〕多年の試練に耐える.例〈～的老同志〉多年の試練に耐えぬいた古参同志.[～世故]〔成〕甲羅が生える.〔副〕ずっと前にすでに.とっくに.〈～诀别的故乡〉とっくに捨てた故郷.

[久静思动] jiǔ jìng sī dòng〔成〕長い間静かにしていたのでむずむずする.〈智深～〉智深は長い間静かにしていたのでむずむずして;(《水滸·4》).

[久久] jiǔjiǔ〔副〕長い間.長いこと.久しい間.〈心情激动,～不能平静〉感情が高ぶってきて、長いこと静めることができなかった.〈在最困难的时刻,他向我伸出了热情的手,我是～不会忘怀的〉最も困難な時に彼は心のこもった手を差し伸べてくれた、私はいつまでたっても忘れることができない.

[久居则安] jiǔ jū zé ān〔成〕長い間住むと落ち着く.住めば都.

[久客] jiǔkè〔動〕㊥長いこと他郷に寄留する.長時間よその地に住む.〈不想如此～于外〉はからずもこのように長く他郷にいることになりました;(《警世·17》).〈檗太守问杨太公何由～闽中,以致此祸〉檗太守は楊太公になぜ福建に長いこといて、このような難に遭ったのかと尋ねた;(《古今·18》).〔名〕㊥長い間旅にある人.〈～得无泪〉久しく旅にある人は涙なしではいられない;(杜甫《促織》詩).

[久旷] jiǔkuàng〔動〕㊥①長い間すたれている.長期にわたって荒廃している.長い間空位である.②長い間、独り身である.長い間配偶者がいない.〈～无偶〉長い間独り身で、連れ合いがいない.〈吕玉少年～,也不免行户中走了一两遍〉呂玉は若くて長い間独り身だから、妓楼に1、2回行くのも無理はなかった;(《警世·5》).〈他～之人〉彼は長い間独り身だった;(《警世·35》).

[久阔] jiǔkuò〔動〕㊥長らくごぶさたする.長く別れる.たいへん長い間顔を会わせない.久しぶり.〈二十年不到北京,～重来,感触很多〉20年間北京に来なかったが、久しぶりにやって来て、感慨深い.〈至亲～,爷们都不认得了〉近い親戚でありながら、久しくごぶさた

J

しておりましたので、あなたがたのどちらがどちらやら、わからなくなってしまいました；(《紅樓夢·114》).〈我们一向一尊颜，有失恭敬！〉私どもごぶさたつかまつり、失礼いたしました；(《西遊·26》).〔～音候〕ごぶさたしている．＝'久经'

〔久历〕jiǔlì〔動〕◉長い間経験する．〈那菊仙～风尘，何等乖觉〉かの菊仙は長い間水商売をしてきたので、たいへん利口だった．〔～风霜〕〔成〕長い間、世間の辛い経験を積んでいる．＝'久经风霜'

〔久炼成钢〕jiǔ liàn chéng gāng〔成〕長い間鍛えて本物になる．本物になるには年季が要る．

〔久留〕jiǔliú〔動〕◉長く滞在する．長くとどまる．〈不能～〉長くとどまっていることはできません．〈此地不可～〉この地に長居は無用である．

〔久露〕jiǔlù〔名〕◉長時間かかっておりる露．〈～晴初湿〉晴天続きなので露は長いことかかってやっと湿り出した；(杜甫《草閣》詩).

〔久慕〕jiǔmù ◉＝'久仰'〈～大名〉☞'久仰'

〔久内早熟禾〕jiǔnèi zǎoshúhé〔連〕植フシイチゴツナギ．

〔久陪〕jiǔpéi〔動〕長い間お供をする．〈不能～了，再见吧！〉(用事ができて)御一緒できなくなりました、失礼いたします．

〔久晴〕jiǔqíng〔形〕長い間晴れている．〔～逢戊雨〕〔諺〕晴天が続くと戊の日の雨にあうことを希望する；中国では十干十二支の組み合わせで雨の日を予測している．〔～西风雨，久雨西风晴〕〔諺〕ある地方で長く晴れが続いているのはある気団に制圧されているからで、そこに西からの冷たい空気が入ると暖かい空気に触れて雨となる．長雨は性質の違う二つの気団が衝突しているからで、ここに西風が入ると晴れになる．

〔久屈无伸〕jiǔ qū wú shēn〔成〕長い間下積みで出世しないこと．

〔久视〕jiǔshì〔名〕◉不朽の生命．

〔久事〕jiǔshì〔動〕◉長い間仕える．〈吾兄弟～汉中王，岂可一朝相背？〉わが兄弟は長らく漢中王に仕えております、どうして一朝にして背くことができましょうか；(《三國·76》).

〔久疏问候〕jiǔshū wènhòu〔連〕◉久しくごぶさたしました．〈～，很是抱歉〉久しくごぶさたし、申し訳ありません．

〔久停〕jiǔtíng〔動〕長い間とどまる．〈我不能在这儿～，得赶紧走〉私はここにいつまでもいるわけにはまいりません、急いで行かなくてはなりません．

〔久违〕jiǔwéi〔動〕〔応〕ずいぶんごぶさたしました．お久しぶりです；丁寧語．〈～～！〉お久しぶりです．〈～雅教！〉久しくご教示を賜っておりません、ごぶさたいたしております．〈～了，这几年您上哪儿去啦？〉お久しぶりです、この数年どこへいらしてたのですか．〈～得很！～得很！〉ずいぶんごぶさたしました、ずいぶんごぶさたしました；(《二十年·12》).

〔久闻〕jiǔwén〔動〕ずいぶん長い間聞いている．久しい間(お名前を)承っている．〈～娘子好针指〉かねがね奥さんがお針上手だと伺っております；(《金瓶梅·3》).〈我～得做道路的，有个宋四公〉私は盗みをはたらく者に宋四公なるものがいると、ずっと前より聞いています；(《古今·36》).〔～大名〕〔応〕◉お名前はかねがね伺っていました；初対面のとき．〔～其名〕とっくの昔からその名前·名声を聞いている．例〈那里有个罗马帝国征服那片土地时建造的宫殿的遗迹，我～〉そこにはローマ帝国がその土地を征服したときに築いた宮殿の遺跡があり、私は昔からその名声を聞いていた．

〔久行〕jiǔxíng〔動〕◉長く旅に出る．〈～见空巷，…〉長い間旅に出て、久しぶりに人気のない村中の道を見ると、…；(杜甫《無家別》詩).

〔久虚〕jiǔxū〔動〕◉久しくあいている．〈自御妻薨后，正宫之位～〉皇后が亡くなってから正夫人の座があいてずいぶんたっているなあ；(《三俠·1》).

〔久许〕jiǔxǔ〔副〕◉久しくして．しばらく．〈沉思～〉しばらく考え込む．〈初小腹痛，呕吐，～乃习〉初めはいささか腹が痛くて、吐いたが、しばらくすると慣れた；(《幽明錄》).

〔久蓄心头〕jiǔxù xīntóu〔連〕長い間心に積み重ね、とどめておく．〈她的眼前浮现出八年前的情景，一的辛酸、痛苦和愤怒一下子涌到嘴边〉彼女の目の前に8年前の情景が浮かび上がり、長らく心にとどめておいた悲しみ·苦しみ·怒りがどっと口もとまであふれかかった．

〔久延〕jiǔyán〔動〕◉長くとどまる．長くひきのばす．〈我今已奉帝旨，不敢～〉私は今、玉帝の旨を受けており、長居することができない；(《古今·31》).

〔久仰〕jiǔyǎng〔動〕〔応〕◉('～～'あるいは'～大名'ともする)初めてお目どおりを得ます．お名前はかねがね承っておりました．以前から承っている；初対面のときに言う．〈田先生，真是～～〉田さん、ご高名はかねて承っております．〈这位吴三爷的财力，手腕，魄力，他们都是～的〉この呉三爺の財力·手腕·気魄を彼らはみなかねがね聞いていた．〈～贵公司规模宏大，业务兴隆〉かねて貴社は大会社で社業ご隆昌の趣、承知しております．〈好说，好说！屈大哥，～～〉どういたしまして、屈の兄貴、はじめてお目にかかります；(《三俠·24》).

〔久要〕jiǔyào〔名〕◉古くからの約束．昔の約束．固い約束．〈本以小女相托～，不谓不得周奉君子，而先物故〉もともと娘をお任せし、末長くお世話いただくよう約束していたのですが、思わずもあなたと添いとげることができず、先立ってしまいました；(《奏夢》).〈～不可忘〉昔の約束を忘れてはいけない；(曹植《箜篌引》詩).

〔久已〕jiǔyǐ〔副〕◉とっくに．ずいぶん以前に．＝'早就'〈这件事我～忘了〉その事は私はとっくに忘れてしまった．

〔久以后〕jiǔyǐhòu〔名〕久しいのち．将来．

〔久于物议〕jiǔ yú wù yì〔成〕かねてより物議をかもしている；'于'は招く·受ける、'物议'は大衆の批判．〈贪鄙之行，～〉行いがいやしくて、かねてより物議をかもしている；(《金瓶梅·48》).

〔久雨〕jiǔyǔ〔名〕長雨．〔～必有晴，久晴必有雨〕〔諺〕雨が長く降ると必ず晴れの日がやってくる．晴天が長く続くと必ず雨になる．〔～不晴且看丙丁〕〔諺〕雨が続いて晴天がこないと十干十二支を見なおす；中国では雨や晴天が予測されている；(《田家五行志》).〔～久晴多看换甲〕〔諺〕雨天や晴天が長く続くと十干十二支を換えたく思う；(《田家五行志》).〔～望庚晴〕〔諺〕雨天が続くと庚の日を思う；中国では十干十二支で晴れの日が予測されている．〔～闻鸟声，不久天转晴〕〔諺〕長雨が続いて晴れるようになると気圧が上昇し、湿度も下がり、鳥も気持ちよく感じて鳴くようになる．こうなると間もなく空は晴れてくる．

〔久远〕jiǔyuǎn〔形〕(時間が)長い、永遠である．＝'长久'〈年代～〉年代が久しく遠い．〈由于时间～，许多细节都记不太清楚了〉時間があまりにもたちすぎて、多くの細部に至ってはみなはっきりと記憶していない．〈指望寻个好处安身，～居住〉安心して永遠に身を落ち着けるところを探そうとしたのに；(《古今·3》).〔～实成〕〔成〕きわめて遠い過去からすでに成仏した者；(《法華經》).〔～之计〕長期間の計画．

〔久在河边走〕jiǔ zài hébiān zǒu〔諺〕('没有不失脚'と続き)始終川べりを歩いていると必ず足を踏みはずして川に落ち込むものだ．川立ちは川で果てる．

〔久则通〕jiǔ zé tōng〔連〕◉時間がたてば自然にわかってくる．

〔久照〕jiǔzhào〔名〕◉長期間にわたる観察．〈从来天道岂痴聋，好丑难逃～中〉従来天に耳がないということはありえない、よいものも悪いものも天の長期にわたる観察から逃れられない；(《京本·11》).

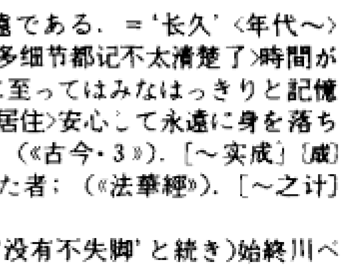
〔久之〕jiǔzhī〔副〕◉久しくして．久しい間(がたって)；'之'は助字．〈她低下头去了，～，才又懒懒的问〉彼女はうつむいてしまったが、久しくしてやっとまためんどうくさそうに尋ねた；(《魯·彷·肥》).〈～，就渐渐晓得了些道理〉そのうちにおいおいと奥義を会得するようになった；(《兒女·8》).

〔久致〕jiǔzhì〔動〕◉長いことかかって、やっと求める．〈～罗襦裳〉やっとのことでこの薄絹の上着とスカートをこしらえた；(杜甫《新婚別》詩).

〔久住〕jiǔzhù〔動〕長く住む．

〔玖〕 jiǔ ①玉に次ぐ黒色の美石．②〔数〕'九'の大字．③〔名〕姓．

〔灸〕 jiǔ ①〔動〕灸をすえる．〈针～〉鍼と灸．〈～了几穴火〉2、3か所に灸をすえた；(《古今·3》).②〔名〕灸．〈～卷儿〉棒状に巻いた灸．〈但有患者，或用药，或用针，或用～，随手而愈〉患者があると薬や鍼や灸でたちどころに治した；(《三國·78》).



灸

〔灸疮〕jiǔchuāng〔名〕灸のあと．

〔灸疮疤〕jiǔchuāngbā〔名〕(方)灸のあと(のかさぶた)；圏．

〔灸刺〕jiǔcì〔名〕◉灸と鍼．〈～和药逐去邪〉灸·鍼·ねり薬は邪気をはらう；(《急就篇》).

〔灸火〕jiǔhuǒ〔名〕◉灸．

〔灸卷儿〕jiǔjuǎnr〔名〕☞〔字解〕②.

〔灸热〕jiǔrè〔名〕灸．

〔灸治〕jiǔzhì〔動〕灸で治療する．

〔糺〕 jiǔ〔糺军〕(jiǔjūn)〔名〕遼·金代国境地帯の部落単位に組織した軍隊．// jiū ☞'纠'

〔氿㊀〕 jiǔ 地名用字．〔东氿〕(Dōngjiǔ)〔西氿〕(Xījiǔ)〔名〕湖名；江蘇省宜興県．// ㊀ guǐ

〔韭〕(韮) jiǔ ①植ニラ．エゾネギ．〈～菜〉同上．②〔名〕姓．

〔韭菜〕jiǔcài またjiǔcai〔名〕植☞〔字解〕①．〔～包子〕ニラ入りの'包子'．〔～花(儿)〕ニラの花；塩漬けにする．〔～苗儿〕ニラの花茎．〔～苔〕ニラのとう；食用．〔～馅饺子〕具がニラのギョーザ．

〔韭葱〕jiǔcōng〔名〕植リーキ．ポロネギ．＝'西洋葱'

〔韭花〕jiǔhuā〔名〕植テンダーポール．花ニラ．

〔韭黄〕jiǔhuáng〔名〕植(冬育ちの)ニラ；色が浅黄色で軟らかくて美味．日光にあてぬようにして栽培する．〈找个小饭馆要了三十个猪肉～饺子，一碗三鲜汤〉一つの小さな食堂をみつけて、ブタ肉と'韭黄'入りのギョーザ30個と、'三鲜汤'を一わん注文した．

[韭齑] jiǔjī〔名〕(書)細かくきざんだニラ.〈石崇恒冬月得～〉石崇は冬にはいつも細かくきざんだニラを手に入れた;(《語林》).

[韭令人懒] jiǔ lìng rén lǎn〔諺〕ニラは人を怠惰にするものである;宗教的理由から、昔はニラは食べてはいけないものとされた;(《齊民要術》).

[韭芽] jiǔyá〔名〕(植)① アサツキの芽. ②(方)暗所で育てた若ニラ. ='韭黄';(関).

[韭叶] jiǔyè〔名〕ニラの葉.[～柴胡](植)ミシマサイコ.[～兰](植)ニラバラン.

[酒](*氿)

jiǔ ①〔名〕酒.〈一杯～〉一杯の酒.〈啤～〉ビール.〈葡萄～〉ブドウ酒. ②〔名〕酒の酔い.〈～已经醒透了〉酒の酔いがすでにすっかり覚めた;(《魯・吶・阿》). ③〔名〕姓.

[酒吧] jiǔbā〔名〕(方)(訳)バー. 酒場.[～间]同上;(広),(関)など.

[酒拔子] jiǔbázi〔名〕栓抜き.

[酒百药之长] jiǔ bǎi yào zhī zhǎng〔成〕酒は多くの薬の中の第一. 酒は万薬の長;酒の効き目をいう;(《漢書・食貨志》).

[酒板] jiǔbǎn (方)='酒酿';(関).

[酒包] jiǔbāo〔名〕①(喩)酒飲み. 飲んべえ. 酒好きな人. ='酒虎子'〈他是个～〉あいつは飲んべえだ.[～饭袋]〔成〕='酒囊饭袋';(《醒世・20》). ②(方)='酒席'

[酒保] jiǔbǎo〔名〕①'酒楼②'の手代・給仕・ボーイ.〈～陆续搬上肴馔来〉'酒保'は次々と酒さかなを運んできた;(《照世盃・2》).〈～唱了喏, 认得鲁提辖, …〉ボーイはおじぎをし、魯提轄だとわかり、…;(《水滸・3》).〈唤～买杯酒和肉来〉給仕をよんで酒と肉を買う;(《新編五代》).〈又丰乐楼～朱氏子, 其妻年四十余, 忽生髭髯〉また豊楽楼という'酒保'の朱子という男の妻、その年40歳余りのときに突然口ひげとほおひげが生えた;(《宣和》). ② 酒店の主人;①②ともに多く(旧).

[酒杯] jiǔbēi〔名〕ワイン・グラス. 酒杯. さかずき;もと南方語.〈请再给我们一份～!〉ワイン・グラスをもう一そろえください.〈借主人的～〉ご主人のおさかづきを借りる;酒席で主人側に返杯するときの言葉.[～虽小通缸房]〔諺〕酒杯は小さいが酒屋に通じている.(喩)少しずつちびりちびりと飲んでいても、終わりには造り酒屋の缸ぐらいは飲んでしまう.

[酒甏] jiǔbèng〔名〕酒がめ.

[酒鳖] jiǔbiē〔名〕酒を入れる円形の携帯用の器具.

[酒憋子] jiǔbiēzi ='酒鳖子'〔名〕① 酒器. ='酒壶';嫌悪感がある. ②(方)ウシの皮で作った酒の袋;〔北京〕. ③(方)酒好きな人. 飲んべえ. (書)'酒榫子''酒镦子'とも書く.

[酒瘪塘] jiǔbiětáng〔名〕(方)えくぼ. ='酒窝儿';(関).

[酒饼] jiǔbǐng〔名〕酒こうじ.[～簕](植)ツゲコウジ;ミカン科.

[酒病酒药医] jiǔ bìng jiǔ yào yī〔諺〕酒を飲んだ後の体の不調は酒という薬で治す;迎え酒のことをいう;(《金瓶梅・54》).

[酒博士] jiǔbóshì〔名〕(旧)唐代以後、酒を売る者を称した. ='酒保'〈～保儿〉酒屋の手代;(《金瓶梅・94》).

[酒不及乱] jiǔ bù jí luàn〔成〕酒を飲んでも正体を失わない. 酒を飲んでも乱れない.

[酒不加东] jiǔ bù jiā dōng〔諺〕酒は東に加えず;宴会などで主人は客に酒をついでまわるが、お客の方からは主人に酒をささない. 主人の方は客からさされた酒をいちいち飲んでいたのでは、いくら酒豪でも酔ってしまって主人役がつとまらなくなるため.

[酒不言公] jiǔ bù yán gōng〔諺〕酒は公を言わず;飲んだときには公の事とか、政治向きの話をするな.

[酒不醉人] jiǔ bù zuì rén〔諺〕('人自醉'と続いて)酒は人を酔わせず、人はみずから酔う.

[酒菜] jiǔcài〔名〕① 酒とおかず. 酒と肴.〈里面装了些～〉なかには酒やおかずが入っている.〈下楼买～〉2階を下りて酒と肴を買いに行く;(《金瓶梅・1》). ②(多く儿化して)酒のさかな. 酒肴.[～费]酒肴料.

[酒肠宽似海] jiǔ cháng kuān sì hǎi〔成〕酒の入る腹が海のように広い;酒量が多いことに例える;(劉叉《自問》詩).

[酒厂] jiǔchǎng〔名〕酒工場.

[酒场] jiǔchǎng〔名〕① バー. 酒場. ② 居酒屋. 料理店.

[酒撤子] jiǔchèzi〔名〕(方)酒がめから別の容器に酒を移すためのサイホン式の管. ='倒流儿';〔北京〕.

[酒沉(了)] jiǔchén(le)〔動〕(旧)酒の量を過ごす.〈凤姐儿自觉～了, …〉鳳姐は自分でも酒の量を過ごしたと感じ、…;(《紅樓夢・44》).

[酒池肉林] jiǔ chí ròu lín〔成〕① ぜいたくな長夜の宴. ② 酒肉の多いこと;(《史記・殷本紀》).

[酒虫子] jiǔchóngzi〔名〕(喩)酒飲み. 酒の虫.

[酒筹] jiǔchóu〔名〕酒を飲むとき、飲んだ杯数を数える数取りの竹片.〈春来无计破春愁, 醉折花枝作～〉春がやって来たのにどうしてもこの愁いはふりすてることができぬ、やむなく酔いしれて花咲く木の枝をちぎり、机上に並べ重ねた杯の数を数える;(《三夢》).

[酒船] jiǔchuán〔名〕① 屋形船.〈河里驶过文人的～〉川に文人の屋形船が通りかかる;(《魯・吶・風》). ② 酒席を設けてある船.

[酒船台] jiǔchuántái〔名〕(旧)酒を飲むための道具.

[酒刺] jiǔcì〔名〕にきび. ='壮疙瘩';俗語.

[酒镩子] jiǔcuānzi〔名〕(方)上下同じ太さの小さな徳利;〔北京〕.

[酒大工] jiǔdàgōng〔名〕酒造りの職人.

[酒胆] jiǔdǎn〔名〕酒を飲んで大きくなった肝っ玉.〈仗着～〉酒の勢いで

[酒德] jiǔdé〔名〕飲酒の際の態度. 酒の上での慎み.〈～高〉酒ぐせがよい.[～不雅]酒ぐせが悪い. 酒の後が乱れる.

[酒底] jiǔdǐ〔名〕'酒令'をやり終えて酒を飲みほすことをいう. ↔'酒面'〈～要席上生风一样东西, …〉お酒を飲んでからは席上の物にかかわりのある一句を唱えねばなりません、…;(《紅樓夢・28》).

[酒底子] jiǔdǐzi〔名〕(瓶などに入った)酒の残り.

[酒店] jiǔdiàn〔名〕① 酒店. 酒楼;酒を客に出す店.〈此是～〉これは酒店である;(《警世・24》). ②(方)ホテル;(広),(関).

[酒挏工] jiǔdònggōng〔名〕ウマの乳で作った酒;珍しいもの.

[酒毒性] jiǔdúxìng〔形〕アルコール中毒の;〔不完〕.

[酒端子] jiǔduānzi〔名〕酒を量る筒状の器;多くタケ製.

[酒饭(儿)] jiǔfàn(r)〔名〕① 酒と御飯.〈好意安排些～与他吃〉親切にお酒や御飯を用意して出してあげる;(《金瓶梅・1》). ② もてなしの酒食.

[酒坊] jiǔfáng〔名〕① 酒店. ② 造り酒屋.

[酒疯(儿)] jiǔfēng(r)〔名〕酒乱.(悪い)酒ぐせ.〈发～〉酒乱になる.〈耍～〉酒ぐせが出る. 酔狂なまねをする.

[酒逢知己千杯少] jiǔ féng zhījǐ qiān bēi shǎo ='酒逢知己千钟少'〔諺〕酒は知己と会って飲めば千杯も多くない. 酒は気の合ったものとくむべし.(喩)気の合ったもの同士はいつ会っても楽しく過ごせる;多く'话不投机半句多'〔気心の合わない人と話をするのは半口でも多いように思う〕と続く;(元・高則誠《琵琶記・31》).

[酒逢知己饮] jiǔ féng zhījǐ yǐn〔諺〕酒は知己に逢うて飲むべし.[～, 诗向会人吟]〔諺〕酒は知己と飲むのがいちばん楽しく、詩はそれがわかる人に対してこそ吟ずべきである.

[酒盖住了脸] jiǔ gàizhule liǎn〔熟〕酒にかこつけて思いきった態度を取る.〈～, 就求他串了两出戏〉酒にかこつけて、彼に二幕ばかり芝居をしてくれるよう頼みます;(《紅樓夢・47》).

[酒缸] jiǔgāng〔名〕① 酒がめ. 酒を入れるかめ.(喩)酒豪. 飲んべえ. ②(方)酒楼;昔、多くは大きな酒がめを台にして、上に板か板状に切った石材などを置いて机のかわりにしていた.

[酒谷] jiǔgǔ〔名〕酒の原料にする穀物;多くコーリャン.

[酒蛊] jiǔgǔ〔名〕蒸溜酒の虫;酒好き.〈得了～〉酒飲みの癖がついた.

[酒馆(儿・子)] jiǔguǎn(r・zi)〔名〕料理店.〈看着两旁灯烛辉煌的店铺和～, …〉両側の灯が煌々とともった商店や料理店を見ながら、….

[酒罐] jiǔguàn〔名〕中型の酒器;多く陶器製.

[酒鬼] jiǔguǐ〔名〕飲んべえ. 酒好き. 酒をたいそう好む人.〈这和尚素来爱喝酒, 小人也是～, …〉この和尚、平素より酒を飲むのが好きで、私も飲んべえでして、…;(《三俠・5》).

[酒柜] jiǔguì〔名〕サイド・ボード.

[酒果] jiǔguǒ〔名〕(書)酒と果実. 酒と果物;果物は乾燥したもの、あるいはラッラセイのようなものを指す.〈我每安排些～与大人玩月, 可不好〉私たちはあなたの月見に酒と果物の準備をいたしますが、よろしいでしょう;(《元曲・望江亭・3》).〈召叟登舟, 拜而进～〉老人を召して舟に乗せ、拝して酒と果実を勧めた;(《太平廣記・152》).

[酒果子] jiǔguǒzi〔名〕(旧)酒の肴. つまみもの;乾燥した果実やラッカセイ・ヒマワリの種など.

[酒过] jiǔguò〔名〕酒の上での過ち.

[酒过三巡] jiǔ guò sān xún〔連〕酒席で、全員に酒を3回(3杯)ずつつぐこと.〈菜上一半, ～〉料理が半分出終わり、酒も三巡りした;(《官場・7》).[～, 汤添二道]酒が3度つがれ、スープが2度運ばれてくる;酒・料理が充分に出されることを指す;(《兒女・28》).

[酒海] jiǔhǎi〔名〕(旧)大きな杯.〈令裴宣取一瓶御酒, 倾在银～内〉裴宣に'御酒'を1本取り出させ、銀の大杯に注がせた;(《水滸・75》).

[酒酣耳热] jiǔ hān ěr rè〔成〕酒に酔ったさま. 泥酔のさま. 酒を飲んで上気したさま. 酒興さかんなさま;(曹丕《與吳質書》).〈当我们喝得～, 杯盘狼藉的时候, 我看见了那位老服务员〉私たちが酒を飲んで、ちょうど愉快になり、杯盤狼藉になったときに、私はその老服務員を見た.

[酒行] jiǔháng〔名〕酒店.

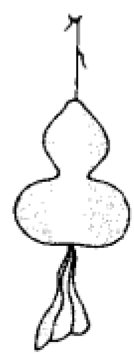
[酒豪] jiǔháo〔名〕酒豪.

[酒好不怕巷子深] jiǔ hǎo bù pà xiàngzi shēn〔諺〕酒さえよけりゃ、路地の奥でもいとやせん.

[酒后] jiǔhòu〔名〕酒を飲んだあと.[～见真情][～见真言]〔諺〕酒を飲むと本当の姿が出るものだ. 酒は本心を語らせる. 酒は本心をあらわす.[～开车]飲酒運転.[～失言]酒の上の失言.[～吐真言]〔諺〕酔うと本音を吐く.[～无德]〔熟〕酒の後が乱れる. 酒ぐせが悪い. 例〈他是～, 借着酒劲儿这么胡编乱吹一通〉彼は酒ぐせが

J

悪く、酒の力をかりてひとしきりほらを吹きまくった.
〔酒壶〕jiǔhú〔名〕徳利. ちょうし.〔～烫子〕(方)徳利の中の酒が冷めないようにしておく器物；筒状で中に湯を入れ徳利を中におく.〔～嘴能倒人〕〔諺〕酒徳利の口は人を押し倒す. (喩)一杯飲まされるとどうしても押し切られてしまう.
〔酒虎子〕jiǔhǔzi〔名〕飲んべえ. 酒好き.
〔酒花〕jiǔhuā〔名〕(植)①ホップ. ＝'蛇麻' ②ホップの穂.
〔酒话〕jiǔhuà〔名〕酒の上での言葉.
〔酒化酶〕jiǔhuàméi〔名〕(化)チマーゼ.
〔酒荒〕jiǔhuāng (書)〔名〕酒におぼれること.〔形〕酒が欠乏する. 酒不足である.
〔酒幌(子)〕jiǔhuǎng(zi)〔名〕(白)酒楼の看板. ＝'酒望(子)'〈只是还少一个～〉ただ酒楼の看板を欠いております；(«紅樓夢·17»).



酒幌（子）

〔酒会〕jiǔhuì〔名〕酒宴；酒のでるパーティー. カクテルパーティー形式の比較的簡単な宴会.
〔酒极則乱〕jiǔ jí zé luàn〔成〕酒を飲みすぎると、言行が常規を逸することをいう；(«史記·淳于髠列傳»).
〔酒家〕jiǔjiā〔名〕①'酒店①'の旧称；現代では料理屋の名称にも用いる. ②＝'酒保①' ③(方)大きな料理屋；(広).
〔酒价单〕jiǔjiàdān〔名〕(料理店などの)酒類一覧表.
〔酒浆〕jiǔjiāng (書)＝'酒'
〔酒脚〕jiǔjiǎo〔名〕(方)酒；(江西).〈这瓮不是这里的, 是我送～来的〉このかめはここのではなくて、私が酒を入れて届けたのです.
〔酒窖〕jiǔjiào〔名〕酒を蓄える穴倉·地下室.
〔酒酵子〕jiǔjiàozi〔名〕酒造り用の酵母菌.
〔酒禁〕jiǔjìn〔名〕アルコール飲料の禁止；禁酒法(アメリカなどの).
〔酒劲儿〕jiǔjìnr〔名〕①酔いかげん. ②酒の勢い. 酒の力.〈～早跑了〉酒の勢いは早くも消えた.
〔酒浸头〕jiǔjìntóu〔名〕(白)(喩)酒飲み. 飲んべえ. ＝'酒鬼'
〔酒精〕jiǔjīng〔名〕(化)アルコール. エタノール.〔～比重计〕アルコール計.〔～灯〕アルコール·ランプ.〔～发动机〕(機)アルコール機関.〔～发酵〕アルコール発酵.〔～罐〕〔～箱〕アルコール·タンク.〔～中毒〕(医)アルコール中毒.〔无水～〕無水アルコール.
〔酒局〕jiǔjú〔名〕(旧)＝'酒店①'
〔酒具〕jiǔjù〔名〕酒器. 酒器のセット.
〔酒客〕jiǔkè〔名〕酒を飲むお客.
〔酒坑(儿)〕jiǔkēng(r)〔名〕えくぼ. ＝'酒窝'；俗語.
〔酒库〕jiǔkù〔名〕(白)酒造業者が経営する酒楼.〈黄文炳信步入～里来〉黄文炳は足にまかせて造り酒屋に入ってきた；(«水滸·39»).
〔酒狂〕jiǔkuáng〔名〕(書)酒乱；酒に酔って暴れる性質. ＝'酒疯'
〔酒阑〕jiǔlán〔動〕(書)酒宴が果てようとする. 飲酒がまさに終わろうとする.〈夜深～, 二人相挽就寝〉夜も更けて酒宴が終わり、二人で手を取り合って床についた；(«醒世·3»).〈吃了一歇, ～了, …〉しばらく食べてから、酒がなくなりかけたころ、…；(«金瓶梅·1»).〈乐阕～, 诏桓野王筝歌〉楽曲が終わり、飲酒も終わろうとする時、桓野王に詔して箏を弾かせようとした；(«語林»).〔～人散〕〔成〕酒宴が果てるころ、人が去っていく. 宴席がお開きになる；(«醒世·20»).
〔酒痨〕jiǔláo〔名〕飲酒過度による病気. アルコール中毒による病気.
〔酒类〕jiǔlèi〔名〕酒類. アルコール飲料.
〔酒礼〕jiǔlǐ〔名〕(白)酒に若干の乾燥した果物や肉などを添え、祝い物·贈り物として呈するもの.
〔酒醴〕jiǔlǐ〔名〕酒；甘みのある酒.〔～曲蘖〕〔成〕君側の元老や功臣を例えていう；(«尚書·說命»).
〔酒力〕jiǔlì〔名〕①(方)(各人の飲める)酒の分量, 酒の強さ. 酒量.〈他没有～, 喝一点儿就醉〉彼は酒に弱く、少し飲むとすぐ酔う. ②酒の勢い. 酒の力.〈借～〉酒の力を借りる.〈～发作, 焦热起来〉酒の酔いがまわって、かっと熱くなり出した；(«水滸·27»). ③(旧)心付け. 酒手. 酒代.
〔酒帘(儿)〕jiǔlián(r) ＝'酒望(子)'〈～大字, 乡中学究醉时书〉酒旗の字は村の学者が酔ったときに書いたもの；(«古今·20»). 注 旧白話では'酒帘子'ともする.
〔酒量〕jiǔliàng〔名〕酒量.〈～很大〉酒量が多い.〈刘官人～不济, 便觉有些朦胧起来〉劉だんなは酒がいけるたちではないので、いささかぼうっとしてきた；(«京本·15»).
〔酒龄〕jiǔlíng〔名〕醸造後、寝かせてある酒の年数.
〔酒令(儿)〕jiǔlìng(r)〔名〕(罰杯を決めての)酒席での遊び；負けた人は罰として酒を飲む.〈行～〉同上をする.〈不行, 三弟, 你非吃不可, ～严如军令, 是不能违抗的〉だめよ、三弟、あなたは飲まなければだめよ、'酒令'は軍令のように厳しく、逆らうことはできません.〈查私货关员被累, 行～席上生风〉アヘンを調べる税関の役人は巻き添えをくい、酒宴の遊びをして、意気があがる；(«二十年·12»).〔～如军令〕〔成〕酒席の令は軍命と同じく絶対である；(«史記·悼惠王世家»).
〔酒溜子〕jiǔliùzi〔名〕(酒を瓶などに入れるのに用いる)じょうご.
〔酒龙诗虎〕jiǔ lóng shī hǔ〔成〕酒をたしなみ、詩を好む人のたとえ.
〔酒楼〕jiǔlóu〔名〕①高級料亭. ②(白)酒楼.〈南侠下了～, 悄地跟随〉南侠は飲み屋の2階からおりると、こっそり後をつけました；(«三俠·13»).〈行不数步, 就有个～〉数歩行かないうちに酒楼があった；(«警世·32»).
〔酒篓(儿)〕jiǔlǒu(r)〔名〕①酒樽. 酒かご.〈小～〉小さな酒かご. ②酒のみをいう. 飲んべえ.
〔酒漏子〕jiǔlòuzi ＝'酒溜子'
〔酒垆〕jiǔlú〔名〕(書)①酒楼で酒がめを置くのに用いた土製の台. ②酒を売る店.
〔酒乱性, 色迷人〕jiǔ luàn xìng, sè mí rén〔諺〕酒は人の本性を惑わし、色は人を迷わす；(«水滸·45»).
〔酒闷子〕jiǔmènzi〔名〕一種の燗壜. 片口.〈背倚着树干, 掏出小～咂了一口酒〉木の幹によりかかり、小さい燗壜をとり出し、酒を一口ぐびりと飲んだ.
〔酒米〕jiǔmǐ〔名〕(方)①モチゴメ；(四川). ②にきび. ＝'粉刺'；(広).
〔酒面〕jiǔmiàn〔名〕(白)酒を注いでおき、それを飲まずに先に'酒令'を行うことをいう. ↔'酒底'〈～要唱一个新鲜时样的曲子, …〉お酒を飲む前には新しい流行歌をうたわねばならず、…；(«紅樓夢·28»).
〔酒魔头〕jiǔmótóu (白)＝'酒浸头'
〔酒母〕jiǔmǔ ＝'酒曲'
〔酒乃穿肠毒药〕jiǔ nǎi chuān cháng dúyào〔諺〕＝'酒是穿肠药箭'
〔酒囊〕jiǔnáng〔名〕①酒を入れる袋. ②酒量の多い人.〔～饭袋〕〔成〕ごくつぶし；飲んだくれと大飯食らいで仕事のできない人. 無能な人を嘲笑していう. ＝'行尸走肉'；(«論衡·別通»). 例〈华胄世业, 子弟便易于得官, 即使是一个～, 也还是不失为清品〉貴族の代々の職業で、子弟は官職に就くのが容易だった、たとえごくつぶしであっても、やはりよい官位に就けた；(魯迅«墳·論'他妈的'»). 例〈这样的～之人, 也敢称个'侠'字, 真真令人可笑！〉こんなくずみたいなやつにどうして「侠」の字をつけることなどできるものか、本当に片腹痛いわい；(«三俠·60»).〔～饭袋, 衣裳架子〕〔諺〕酒袋、飯びつ、衣桁. (喩)飲み、食い、着るほかには取り柄なし.
〔酒能成事〕jiǔ néng chéngshì〔諺〕('酒能败事'と続き)酒はよく事を成し、酒はよく事を敗る；酒のおかげでうまく事がまとまることもあれば、また反対にぶち壊しになることもある. 酒は両刃のやいば；(«水滸·4»).
〔酒能欢肠〕jiǔ néng huān cháng〔諺〕('酒能愁肠'と続き)酒は腸を喜ばすこともあるし、腸を愁えしめることもある；飲んでうれしくなるときもあれば、飲んで悲しくなるときもある.
〔酒能乱性〕jiǔ néng luàn xìng〔成〕酒が人を酔わす力は人の本性を惑わす.
〔酒腻子〕jiǔnìzi〔名〕(方)いつまでも座りこんで、長いこと酒を飲むのが大好きな人. のんべえで長っ尻の人；(北京).
〔酒粘(儿)〕jiǔnián(r)〔名〕(方)大酒飲み；いつも酒楼で酒を飲んでは酔っぱらっている人；(北京).
〔酒娘(儿)〕jiǔniáng(r)〔名〕甘酒；モチゴメとこうじを加えて造る. ＝'甜酒'、'江米酒'、'老糟'〔～鸽蛋〕同上につけたハトの卵.
〔酒娘子〕jiǔniángzi〔名〕酒こうじ. ＝'酒母'
〔酒酿〕jiǔniàng (方)＝'酒娘(儿)'；(呉).〈又是一碗～清蒸鸭子, …〉それと、酒蒸しのアヒルが一碗、…；(«紅樓夢·62»).〔～糟〕甘酒.
〔酒排〕jiǔpái〔名〕(方)(白)酒楼；(呉).
〔酒旆(儿·子)〕jiǔpèi(r·zi)〔名〕(白)酒楼ののぼり. 酒店の門前に掲げる目印の旗や看板. ＝'酒望(子)'〈门前挑出望竿, 挂着～〉門前には看板が出ていて、酒楼の旗がさがっている；(«水滸·3»).
〔酒癖〕jiǔpǐ〔名〕アルコール中毒.〈有～〉アルコール中毒にかかっている.
〔酒撇子〕jiǔpiězi〔名〕(方)大きな酒がめ；(北京).
〔酒品〕jiǔpǐn〔名〕酒の上の振る舞い.
〔酒瓶〕jiǔpíng〔名〕酒瓶.〔～架〕酒瓶を並べておく棚.
〔酒铺(儿·子)〕jiǔpù(r·zi) ＝'酒店①'
〔酒旗(儿)〕jiǔqí(r) ＝'酒旆(儿·子)'
〔酒器〕jiǔqì〔名〕酒器.
〔酒气〕jiǔqì〔名〕酒気. 酒のにおい.〈带着点儿～〉いささか酒気を帯びている.〈屋子里弥漫着难闻的～了〉部屋の中は臭い酒のにおいが充満している.〔～冲天〕〔～喷喷〕〔～熏人〕〔～薰天〕酒気があたりにみなぎる. 酒のにおいがぷんぷんする. また酔いどれになっているさま. 例〈在他跟前一过, ～, 看样子又多喝了酒〉彼の前を通りすぎると酒気ぷんぷんで、みたところ、また酒を飲みすぎたようだ.
〔酒钱〕jiǔqian〔名〕①(旧)(ボーイや臨時の小間使などに渡す)心付け. チップ.〈付～〉チップを出す.〈舵手把客人行李扛上岸, 讨得～回船〉かじ取りはお客の荷物を岸にあげ、チップをもらって船に帰ってくる.〈却将三两银子赏与舟人为～〉そこで3'两'の銀を船頭に与え、心付けとした；(«古今·27»). ②(又jiǔqián)酒代. 飲み代.
〔酒曲〕jiǔqū〔名〕酒こうじ. 酵母；酒を造るのに用いるこうじ.〈我们就把行李送到一个卖～的人家去〉私たちは荷物を一軒のこうじを売

る人の家に持って行った.

[酒热] jiǔrè [名] 酒を飲んだ後のほてり. 〈~挂到脸上, 童年伙伴的情谊, 又在我们心中交流〉酒を飲んだ後のほてりが顔に現れ、幼なじみの友情がまた我々の心の中を通い合った.

[酒容] jiǔróng [名] ⑩ 酒気を帯びた顔・表情. 〈天子召李白上殿, 见其面尚带~, 两眼兀自有矇眬之意〉天子が李白を殿上に召し出すと、まだ酒気を帯びた顔つきで、目もまだ矇朧としていた; (《警世・9》).

[酒肉] jiǔròu [名] ① 酒と肉. ② 飲み食い. [~弟兄] = '酒肉朋友' 例〈交的人总不过是些个~, …〉付き合っていた人はただの飲み仲間にすぎず、…; (《紅樓夢・100》). [~灌皮袋, 官司仍自在] [諺] 酒だの肉だのと、うんとごちそうはしたが, 裁判の方はそのままでほったらかし. 転 飲んだり食ったりはしたが, 仕事の方はしてくれなかった. [~朋友] [熟] 飲み友達. 飲食・遊興上の遊び友達; 酒食をともにしても艱難をともにできない友人; (《二拍・24》). 例〈他们几个是~〉彼ら数人は飲み友達だ. [~气] (人間の)不潔感. (交友間の)俗っぽさ, きたなさ. [~钱] ⑪ 酒と料理の代金. 例〈还你~够么?〉おまえに払う酒さかなの代金は足りるか; (《水滸・21》). [~全来] 酒も肉もいける; なまぐさ坊主の類を指していう. 例〈那个不空和尚, 敢是~〉その不空和尚はなんと酒も肉もいけるようだ.

[酒入愁肠] jiǔ rù chóu cháng [成] 酒は愁いの腹に入る; 心配事があると酒を飲む. やけ酒である.

[酒入欢肠] jiǔ rù huān cháng [成] 酒は喜びの腹に入る; 一杯機嫌になる. ほろ酔い機嫌になる; (《兒女・30》).

[酒入舌出] jiǔ rù shé chū [諺] 酒入れば舌出ず; 酒を飲むと口数が多くなるし, 口数が多いと失言・放言も出る. 酒を飲むと失言しやすい.

[酒润] jiǔrùn [形] 酒やけしている.

[酒色] jiǔsè [名] ① 酒色. 〈沉溺于~〉酒色におぼれる. [~财气] 酒・色事・金銭・怒り; 人を誤らせる四つのものを指す. [~过度] [成] 酒を飲み女色を好むことが度を過ぎている; (《晋書・郭璞傳》). [~之徒] 大酒飲みで好色な者. 酒と女にふけるやつ. 例〈有其父必有其子, 宋御史是个~, 他的儿子还能好得了吗?〉その親にしてその子ありで, 宋御史は酒と女におぼれているやからだから, その息子もよかろうはずがない. ② 酒の色. ③ ⑩ 酒気を帯びた顔色. 〈~消退〉酒気(を帯びた顔色)が消えた.

[酒烧锅] jiǔshāoguō [名] '烧酒' [蒸溜酒] を造るかま.

[酒梢子] jiǔshāozi [名] ㊄ 酒を蒸溜して残った滓を利用して造る酒. 転 味の薄い酒を指す; [北京]. 〈买的这~没喝头儿〉買ったこの薄い酒は飲んだ気がしない.

[酒升] jiǔshēng [名] ジョッキ; 1リットル入りのビール・ジョッキ.

[酒生儿] jiǔshēngr [名] ⑪ 酒店の給仕. = '酒保①' 〈回头看时, 却认得是~李小二〉振り向いて見ると, 酒屋の給仕の李小二だとわかった; (《水滸・10》).

[酒食] jiǔshí [名] 酒と食事. 酒と料理. 酒と食べ物. 飲み食い. 〈他把先前吃的~全吐了〉彼は先ほど飲んだり食べたりした酒と食べ物をすべて吐き出してしまった. 〈安排~相待〉酒と肴を準備してもてなした; (《清平・合同》). [~地狱] [成] 酒席に招かれることが多いこと; (《可談》). [~应酬] [成] 酒宴の応酬. 例〈一切~我打算可辞就辞, 可躲就躲〉いっさいの宴会などの付き合いは断れるものは断るし, 避けることができれば避ける; (《兒女・33》). [~征逐] [成] 飲み食いだけの交際. [~之会] 宴会をいう; (《後漢書・桓彬傳》).

[酒石] jiǔshí [名] 化 酒石. [~酸] 酒石酸. [~钾] 酒石酸カリウム.

[酒市] jiǔshì [名] 酒を売る市.

[酒是穿肠药箭] jiǔ shì chuān cháng yàojiàn [諺] ('色是刮骨钢刀'と続き) 酒は腸を貫く薬の矢, 女色は骨を削ぎ取るやいばである.

[酒是高粱水儿] jiǔ shì gāoliángshuǐr [諺] ('醉人先醉腿儿'と続き) 高粱酒は'高粱' [コーリャン] から取った水だが, 酔う前にまず足がふらつく; 中国東北部産のコーリャン酒は60度以上ものアルコール分があるのが普通で, 飲み過ぎるといきなり足をとられる.

[酒水] jiǔshuǐ [名] ① (料理につく)飲みもの. 〈每人五元, 不包括~〉一人5'元'で飲みものは含まれない. ② ㊄ 酒宴. 宴席; ㊁. 〈吃~〉宴会に出る. [~糊涂] 酔っぱらってぐでんぐでんになったようす. 例〈有几个人已经吃得~〉何人かはもう泥酔状態だ.

[酒税] jiǔshuì [名] 酒税.

[酒肆] jiǔsì [名] ① ⑩ 酒屋. 居酒屋. 〈不若请到~中吃三杯, 见你的意丢了〉居酒屋にでもお連れして, 少しばかり飲んでもらって, おまえさんの気持ちをわかってもらえば, それにこしたことはない; (《醒世・18》). 〈三人出~来〉三人は居酒屋を出た; (《水滸・8》). ② ㊄ 宴席. = '酒水②'; ㊁.

[酒嗉子] jiǔsùzi [名] ㊄ 酒徳利. おちょうし; 細くて背が高く, 胴がふくらんでいる酒壺; [北京]. ■ '酒膆子' '酒觫子' とも書く.

[酒太公] jiǔtàigōng [名] ⑪ 酒造りの職人. 〈炕上有两个戴白毡帽子的~〉オンドルの上に白い毛織りの帽子をかぶった杜氏が二人いた; (《金瓶梅・50》).

[酒摊儿] jiǔtānr [名] 酒を売るために並べる棚; 露店の酒屋.

[酒潭] jiǔtán ㊄ = '酒窝(儿)'; ㊁.

[酒坛(子)] jiǔtán(zi) [名] 酒がめ. 酒を入れるのに用いるかめ; 一般に口が小さく, 胴が太い陶器製. 〈文采看了看张正典的脸, 又看了一看柜子上的一个~, 觉得明白了许多〉文采は張正典の顔を見やり, また長もちの上の一本の酒がめを見やり, 多くのことがわかったように思った.

[酒坛子] jiǔtánzi [名] 飲んべえ. 酒量の多い人.

[酒提] jiǔtí [名] ⑪ 酒をくむ道具. 〈酒保见说, 便将酒缸、~、…放在面前, 尽是银器〉手代はそう言われて, すぐに酒がめやひしゃく…を前に並べたが, それらはみな銀製だった; (《警世・6》).

[酒天之美禄] jiǔ tiān zhī měilù [諺] 酒は天から賜った見事な俸禄; 酒を褒めていう; (《漢書・食貨志》).

[酒头(儿)] jiǔtóu(r) [名] ① ㊄ 愚か者; 又⑪. 〈不想荣国府内有一个极不成器破烂~厨子, …〉ところで栄国府にはどうしようもないろくでなしの料理番がいて, …; (《紅樓夢・21》). ② ⑪ 賭博で, いかさまにひっかかっても, まだ賭けようとする人. いいかも. 〈那赢的意气扬扬, 东摸西摇, 南闯北踅的寻~儿再做〉その勝った方は意気揚々として, あちらこちらと, かもを探して, また賭け事をする; (《水滸・104》).

[酒徒] jiǔtú [名] 酒飲み. [~吃客] [成] 酒ばかり飲み, 食べてばかりいる人.

[酒吞江海] jiǔ tūn jiāng hǎi [成] 大酒を飲む; (《古今・30》).

[酒瓦匠, 菜木匠] jiǔwǎjiàng, càimùjiàng [諺] ('饭石匠'と続き) 左官は酒飲み, 大工はおかず食い, 石工は大飯食らい.

[酒望(子)] jiǔwàng(zi) [名] 酒楼ののぼり. 酒楼の看板; 布で作ってある. 〈杏花村高悬~, 茅舍畔低亚青帘〉杏花村に酒楼の看板が高く掲げられ, カヤの軒のふちに'亚青'の旗が低くある; (《警世・19》). 〈见一个~子, 挑出在屋檐上〉酒楼ののぼりが軒のところに出ているのを見た; (《水滸・4》).

[酒望儿] jiǔwàngr ⑪ = '酒望(子)' 〈见那酒店前挂着一个~〉かの酒楼の前には一枚の看板がかかっているのが見えます; (《新編五代》).

[酒味儿] jiǔwèir [名] ① 酒の味. 酒のあじわい. ② 酒の香り.

[酒瓮] jiǔwèng [名] (大きな)酒がめ.

[酒窝(儿)] jiǔwō(r) = '酒涡(儿)' [名] えくぼ. 〈两个~总是挂在她那小脸上〉二つのえくぼがいつも彼女のかわいい顔にできている. 〈颊上的两个浅浅的~〉ほほにはかすかなえくぼが二つ. 〈脸上带着微笑的~〉顔には微笑しているえくぼがあった; (《魯・彷・傷》).

[酒务(儿)] jiǔwù(r) [名] ㊄ 居酒屋. 酒店; [北京], 又⑪. 〈只拣隐僻~, 便去畅饮〉人目につかぬ酒店を選び, 痛飲します; (《二拍・5》). 〈我们到~里避雪去〉酒屋に行って雪がやむのを待とう; (《初拍・35》). 〈记得村~〉田舎の居酒屋を覚えている; (《劉知遠》). [~官] 宋代, 酒の専売の仕事を管理していた官.

[酒焐子] jiǔwùzi [名] ㊄ 酒の燗をつける食器の一種; [北京].

[酒席] jiǔxí [名] 宴会の料理. 宴席. [三桌~] 3卓の会席料理.

[酒仙] jiǔxiān [名] 酒仙. 酒好きな人.

[酒香] jiǔxiāng [名] 酒の香り. 〈闻~〉同上をかぐ.

[酒心] jiǔxīn [形] 酒入りの; [不完]. [~巧克力糖] リキュール入りチョコレート. [~糖] ウイスキーボンボン. リキュールボンボン.

[酒醒] jiǔxǐng [動] 酔いがさめる.

[酒兴] jiǔxìng [名] 酒の上の楽しみ. 酒興. 酒の上の勢い. 〈~正浓〉酒興がちょうど乗っている. 〈趁着~, …〉酒の上の勢いで, …. 〈乘着~, 敲台打凳, 弄假成真起来〉酒に酔った勢いで, 机やいすをたたき, 口から出まかせが本気になってきた; (《警世・6》). 〈武松乘着~, 只管走上冈子来〉武松は酒の勢いにまかせ, 気にかけず丘に登ってきた; (《水滸・21》).

[酒性] jiǔxìng [名] ⑪ 酒ぐせ; 酒を飲んだあと, 気が荒くなったり, けんかを始めたりする習性. 〈关公~如何?〉関公の酒ぐせはどうですか; (《元曲外・單刀會・1》).

[酒圩] jiǔxū [名] 酒を売る店; もと泥土を積み, 酒がめを置いた所.

[酒筵] jiǔyán [名] 酒宴. 酒席. 宴会. = '酒席'

[酒言酒语] jiǔ yán jiǔ yǔ [成] 酒に酔って言う言葉.

[酒宴] jiǔyàn [名] 酒宴. 宴席. 宴会. = '酒席' 〈~已经摆好〉宴会の用意がすでにととのった.

[酒肴] jiǔyáo [名] ① 酒と酒の肴. 酒と料理. 酒肴. 〈酒保列上~〉ボーイが酒肴を並べた; (《警世・32》). ② 酒の肴. 酒のあて.

[酒药] jiǔyào [名] 醸造酒・甘酒用のこうじ.

[酒要少吃] jiǔ yào shǎo chī [諺] ('事要多知'と続き) 酒は控えめに, 事は多く知れ.

[酒椰子] jiǔyēzi [名] 植 クジャクヤシ.

[酒靥] jiǔyè ㊄ = '酒窝(儿)'; ㊁. [~坛] 同上.

[酒意] jiǔyì [名] ① 酔いそうになるときの気分, またはようす. ほろ酔いかげん. 〈吴荪甫脸上很有~了〉呉蓀甫の顔にはすっかり酔いが回っていた. ② 酒気. 〈带着~〉酒気を帯びている.

[酒瘾] jiǔyǐn [名] 酒飲みの癖; 中毒状態になっている. アルコール中毒. アル中.

[酒饮微醺] jiǔ yǐn wēi xūn [成] 酒を飲んでほろ酔いの状態にあること. 酒はほろ酔いの程度で; (《菜根譚》).

J

〔酒硬〕 jiǔyìng 〔形〕(白)酒に酔ってからまる.
〔酒游花〕 jiǔyóuhuā 〔名〕(白)酒飲みの文人.
〔酒友〕 jiǔyǒu 〔名〕飲み友達. 酒飲み友達. いつも共に酒を飲む友人. 〈与贺知章、李适之、汝阳王琎、崔宗之、苏晋、张旭、焦遂为～, 时人呼为饮中八仙〉賀知章、李適之、汝陽王璡、崔宗之、蘇晋、張旭、焦遂を酒の友とし、時の人は彼らを飲中の八仙と呼んだ; (《警世·9》).
〔酒有别肠〕 jiǔ yǒu biécháng 〔諺〕酒に別腸あり. 酒飲みには別に一筋酒をいれる腸がある. (喩)酒量は体の大小とは関係ない. 酒の入るところは別にある.
〔酒余饭饱〕 jiǔ yú fàn bǎo 〔成〕酒と御飯を腹いっぱい食べる. 満足する. 十二分である; (《紅樓夢·120》).
〔酒晕〕 jiǔyūn 〔名〕酒を飲んで顔が赤くなること.
〔酒在口头〕 jiǔ zài kǒutóu 〔諺〕('事在心头'と続き)酒は口に入っているがまわらず、心配事は心に残ったままで解消しない; 気になる事があると、飲んでも酔わない.
〔酒在心头〕 jiǔ zài xīntóu 〔諺〕('事在肚里'と続き)酒は心の中にあり、考えは腹の中にある. (喩)酒によって事を誤らない. ＝'酒在肚里, 事在心头'; (《醒世·36》).
〔酒糟〕 jiǔzāo 〔名〕(醸造酒の)酒かす; これで白酒も造る. 〔～鼻(子)〕あか鼻. ざくろ鼻. 赤色膿疹; 顔色の紅疹. 〔～头〕(白)飲んべえ. 〔～透之人〕(白)大酒飲み. (例)〈独他父母偏是～, …〉ただ彼女の父母だけがあいにくと大酒飲みで、…; (《紅樓夢·57》).
〔酒枣(儿)〕 jiǔzǎo(r) 〔名〕焼酎漬のナツメ. ＝'醉枣(儿)'
〔酒渣〕 jiǔzhā 〔名〕酒のかす. 〔～鼻(子)〕＝'酒糟鼻子' (☞'酒糟')
〔酒皶鼻〕 jiǔzhābí ＝'酒糟鼻子' (☞'酒糟')
〔酒债〕 jiǔzhài 〔名〕酒の借り.
〔酒蒸〕 jiǔzhēng 〔動〕酒で味付けして蒸す.
〔酒卮〕 jiǔzhī 〔名〕(書)酒を入れる杯. 〈许武手捧～, 亲自劝酒〉許武は杯を手にして、みずから酒を勧めた; (《醒世·2》).
〔酒炙〕 jiǔzhì 〔名〕(書)酒と料理. 〈～数行〉酒肴が幾種か出た; (《搜神記》).
〔酒盅(儿)〕 jiǔzhōng(r) ＝'酒钟(儿)' 〔名〕おちょこ. 杯. 〈一～酒〉おちょこ一杯の酒. 〈小坡的眼睛睁得比～儿还大〉小坡の目は杯よりももっと大きく見開かれていた.
〔酒馔〕 jiǔzhuàn 〔名〕(書)酒食. 〈桌上摆了果品～〉テーブルに果物と酒食を並べた.
〔酒壮㞞人胆〕 jiǔ zhuàng sǒngrén dǎn 〔諺〕酒は臆病者の肝をも大きくする. 小心者も一杯やると大胆になる.
〔酒资〕 jiǔzī 〔名〕心付け. (酒席での)チップ.
〔酒滓〕 jiǔzǐ ＝'酒糟'
〔酒字下道儿〕 jiǔ zì xià dàor 〔熟〕(白)色事をいう; '酒色'はよく常用され、'酒'の次の字'色'を指す. 又'酒色财气'を指すこともある; (《醒世·29》).
〔酒子〕 jiǔzi 〔名〕(白)酒造りの職人; また酒を売る人も指す. 〈打的那～只叫着: 阿嚛!〉殴られたその酒屋は、うわっと叫んだだけだった; (《金瓶梅·50》).
〔酒足饭饱〕 jiǔ zú fàn bǎo 〔成〕① 酒も十分、飯も十分; 酒も飯も十分にちょうだいいたしましたという、他人にごちそうになったときのあいさつによく使われる. ② たらふく飲み食いしたさま.
〔酒钻(子)〕 jiǔzuàn(zi) 〔名〕栓抜き. 瓶のコルク抜き.
〔酒醉〕 jiǔzuì 〔動〕① 酒に酔う. 〈～失言〉酒に酔って失言する. 〔～饭饱〕〔成〕酒も酔うほど飲み、飯も腹いっぱいである. たらふく飲み食いする; 大盤振る舞いをする、またそれにあずかる. (例)〈趁如今～, 我共师兄去, 手到擒来!〉今、酒も飯もいっぱいいただいたところで、おいらが兄貴と一緒に行き、苦もなくつかまえて来ますよ; (《西遊·62》). 〔～酒解〕〔成〕酒に酔いすぎた時は酒を飲むとよい; 迎え酒の意; (《後漢書·第五倫傳》). 〔～肉饱〕〔成〕＝'酒醉饭饱' (例)〈必在外头～才回来〉外で満腹になったらやっと帰る; (《咀華·續》). 〔～吐真情〕〔成〕人酔いて本心を現す. 〔～心不醉〕〔諺〕酒には酔うが心は酔わず. (喩)酒の酔い本性忘れず. ② (食品を)酒に浸す. 〔名〕酒に浸した食物. 〔～螃蟹〕酒に浸したカニ.

〔勼㊁〕 jiù 〔動〕(方)塊になるように縮む; 〔北京〕. 〈～成一团介〉縮んでひと塊になった. 〈凉水和的面都～起来了〉水でこねたコムギ粉の塊が縮んだ. // ㊀ jiū
〔勼筋〕 jiù, jīn 〔動〕(方)筋肉がけいれんする. 筋がつる; 〔北京〕. 〈小腿儿一着凉就～〉すねがちょっと冷えると、すぐけいれんする. 〈勼了筋了〉筋がつった.
〔勼勼〕 jiùjiu 〔動〕(方)縮まる; 〔北京〕. 〈～成团儿〉縮まって塊になる. 〈塑料的一见热都～了〉プラスチックのものは、ちょっと熱せられるとみな縮まった.
〔勼勼儿〕 jiùjiur 〔名〕(方)凝縮した状態; 塊; 〔北京〕. 〈一干了就成了个～了〉乾いたら塊になった. 〈天冷, 和的面打～了〉寒いので、こねたコムギ粉が縮んだ. ■ '就就儿' '纠纠儿'とも書く.

〔旧〕(舊) jiù ① 〔形〕古い. ↔'新' 1)過去の. 長い時間を経ている. 〈守～〉古いやり方を守る. 保守的. 〈～社会〉☞〔語彙〕. 2)長い時間を経て古びている. (使用して)古い. 〈衣服～了〉服が古ぼけてしまった. 〈～书〉古本. ② 古い交情. 交情のあった人. 〈有～〉古い付き合いである. 〈怀～〉(往事·旧友を)しのぶ. ③ 〔名〕姓.
〔旧案〕 jiù'àn 〔名〕① 古い案件. 古い事件. 〈积年～都已经清理完毕〉積年の案件はみなすでに整理が終わった. ② 過去の条例や事例. 〈这个工作暂照～办理〉この活動は当面従来の例に基づいて処理する. ③ 古い決定事項. 〈把这个～翻过来了〉この古い決定をひっくり返した.
〔旧病〕 jiùbìng 〔名〕持病. 以前から持っている病気. 古い病気. もとの病気. 〔～复发〕 1)持病が再発する. (例)〈不想～, 竟自不能医治〉持病がまた起こるとは思っていなかったが、結局のところ治療することはできない; (《三俠·20》). 2)悪い傾向や癖が再び出る.
〔旧部〕 jiùbù 〔名〕(書)昔の部下. 昔、軍中にいたころの部下.
〔旧车〕 jiùchē 〔名〕中古車.
〔旧仇〕 jiùchóu 〔名〕宿怨. 昔の仇. 〈报～〉宿怨を晴らす. 〔～宿怨〕〔成〕宿怨. ずっと前からの恨み. (例)〈总有一天, ～要和他一起算〉きっといつか彼に積年の恨みをかえしてやるぞ.
〔旧船〕 jiùchuán 〔名〕中古船.
〔旧疮疤〕 jiù chuāngbā ＝'旧创疤' 〔熟〕過去の耐えがたい苦しみをいう.
〔旧的〕 jiùde 〔名〕古い物. 〔～不去, 新的不来〕〔諺〕古い物があっては新しい物が来ない. (喩)古い物を壊さなければ、新しい物ができない.
〔旧底〕 jiùdǐ 〔名〕(方)以前. 昔. 過去. もと. ＝'从前'、'旧时'; (北).
〔旧地〕 jiùdì 〔名〕以前住んだことのある、あるいは訪ねたことのある所. 〔～重游〕〔成〕旧遊の地·昔の住みかを訪れる. (例)〈长城我游过多次, 今天～, 另有一番感慨〉長城は私は何回も来たが、今日再び訪れて、また格別の感慨があった.
〔旧调重弹〕 jiù diào chóng tán ＝'旧调重提' 〔成〕相変わらずの話や論調を繰り返す. 昔の事を蒸し返す. ＝'老调重弹'、'弹起老调'、'旧事重谈' 〈今天我的话还是～〉今日の私の話はやはり昔から言われてきたことの繰り返しです.
〔旧都〕 jiùdū 〔名〕古都.
〔旧恶〕 jiù'è 〔名〕(書)旧悪. 過去の悪行. 〈不念～〉旧悪を忘れる. 過去の悪行を根にもたない.
〔旧愤〕 jiùfèn 〔名〕(白)古い怒り. 昔の怒り. 〈～不息〉もとの怒りがおさまらない; (《古今·2》).
〔旧风〕 jiùfēng 〔名〕古い風俗. 旧習. 〈国初～〉建国当時の風俗. 建国当初の旧習; (《兒女·27》).
〔旧稿〕 jiùgǎo 〔名〕昔の原稿. 旧稿. 〔再温～〕〔成〕昔の原稿を復習する. (喩)昔やったことを再び繰り返す; (《警世·22》).
〔旧公烟〕 jiùgōngyān 〔名〕未精製アヘンの一種; インドより伝わり広東で使われた. ＝'老公膏'
〔旧故〕 jiùgù 〔名〕① (書)古い事柄. 昔の事柄. ② (書)古なじみ. 昔なじみ. ＝'旧交(儿)'
〔旧观〕 jiùguān 〔名〕旧観. もとのようす. もとの景観. 〈恢复～〉もとの様相を取り戻す. 〈迥非～〉旧観とはまるで違う.
〔旧管〕 jiùguǎn 〔名〕旧時の会計で決算する前の余剰金を指す; 新しい収入は'新收'という. 〈人家出纳财货者, 谓算私籍. 其式有～、新收、开除、见在〉人が財産を出納することを'算私籍'〔個人財産を計算する〕といい、その形式には'旧管'、'新收'、'开除'〔支出〕、'见在'〔残高〕がある; (《至正直記》).
〔旧贯〕 jiùguàn 〔名〕(書)昔の制度. 旧来の制度.
〔旧规〕 jiùguī 〔名〕古いしきたり.
〔旧国〕 jiùguó 〔名〕(書)古都. 旧都.
〔旧好〕 jiùhǎo 〔名〕(書)① 旧交. 古いよしみ. 昔の交情. 〈重修～〉旧交を温める. ② 旧友. 古なじみ.
〔旧恨〕 jiùhèn 〔名〕昔の恨み. 〔～新仇〕昔からの恨みと新しい恨み. 過去の後悔と新しい憂い; つらく悲しい思いの数々.
〔旧话〕 jiùhuà 〔名〕① 昔の話. ② 古い話. 旧聞. 昔から言われている話. 〔～新言〕〔成〕昔や今の話. よもやまの話; (《水滸·2》).
〔旧皇历〕 jiùhuánglì ＝'皇历'
〔旧伙计〕 jiùhuǒji 〔名〕昔の仲間. 〈他是～, 所以知道得详细〉彼は昔の仲間だ、だから詳しく知っている.
〔旧货〕 jiùhuò 〔名〕古い品物. 古物. 〔～店〕古物店. 〔～铺儿〕古道具屋. 〔～商〕古物商. 〔～商场〕古物を売るマーケット. 蚤の市. 〔～摊(儿)〕古物を売る露店.
〔旧疾〕 jiùjí ＝'旧病'
〔旧迹〕 jiùjì 〔名〕① 古跡. 旧跡. ② (印象上の)旧事. 古い事.
〔旧家〕 jiùjiā 〔名〕旧家. 由緒ある家柄.
〔旧家庭〕 jiùjiātíng 〔名〕古い礼教を遵守する家庭.
〔旧疆〕 jiùjiāng 〔名〕(書)もとの領土. 以前の領土.
〔旧交(儿)〕 jiùjiāo(r) 〔名〕古い友人. 旧友.
〔旧教〕 *jiùjiào* 〔名〕(宗)旧教; カトリック教. 〔～徒〕旧教徒.
〔旧经验〕 jiùjīngyàn 〔名〕古い経験.
〔旧景〕 jiùjǐng 〔名〕昔のようす. 〈见这白头巾, ～又重现〉この白いずきんを見ると、昔の様が思い出される.
〔旧景泼皮〕 jiùjǐng pōpí 〔熟〕いつも事件をひき起こす常習の無頼漢. 常習犯; (《元曲外·緋衣夢·1》).

〔旧居〕jiùjū〔名〕旧居．もとの住居．以前の住所．
〔旧居停〕jiùjūtíng〔名〕㊥前の主人．
〔旧剧〕jiùjù〔名〕旧劇．
〔旧坑〕jiùkēng〔名〕発掘品の年代の久しいものを指す；年代の浅いものは'新坑'という．
〔旧框框〕jiùkuàngkuang〔名〕古いわく．〈～里面的联合〉古いわく内での連合．
〔旧来〕jiùlái〔名〕もともと．今まで．＝'原来'，'向来'〈小可和柴大官人～有恩，情愿替哥哥下山〉私はもともと柴(進)殿に恩がありますから，どうか兄貴のかわりに山を下りさせてください；(《水滸・52》)．
〔旧礼(ㄦ)〕jiùlǐ(r)〔名〕(今ではもう通用しない)過去の礼節．旧時代の礼節．〈大庞一见金厂长，扑上去，按天津卫的～，跪在地上咕咚磕了个响头〉大龐は金工場長をみると，ぱっと寄っていき，天津衛の昔の礼によって地面にひざまずいてごとんと叩頭の礼をした．
〔旧礼教〕jiùlǐjiào〔名〕古い礼教；特に儒教をいう．
〔旧历〕jiùlì〔名〕旧暦；陰暦・農暦を指す．〈～端阳节〉旧暦の端午の節句．〈这都是照～算的〉これはみな陰暦で数えたものだ．〔～年〕春節．旧正月．旧暦の正月．㊀〈作过～的准备〉旧正月の準備をする．
〔旧例〕jiùlì〔名〕旧例．古いしきたり．旧慣．慣例；また昔の条例も指す．〈打破～〉旧例を破る．〈这便成为～了〉これがいつものこととなった．
〔旧路〕jiùlù〔名〕①古い道．昔の道．旧道．②もと来た道．〈从～上望土地堂来〉もときた道から，うぶすな堂めざしてやってきた；(《照世盃・4》)．
〔旧侣〕jiùlǚ〔名〕㊥前の連れ合い．
〔旧梦〕jiùmèng〔名〕①昔の夢．古い夢．〈重温～〉昔の夢をもう一度見る．②過去の生活．古い情景．〈往日的～〉昔の古い情景．
〔旧棉〕jiùmián〔名〕古綿．
〔旧年〕jiùnián〔名〕①㊥去年；また㊄；閩，㊀．〈今日之事，～间李知微已断定了〉今日の事は去年のうちに李知微がすでに決めた；(《初拍・5》)．〈那妖精～五月间，从西洋海，趁大潮来于此处〉あの妖怪は去年の5月，西の海から大潮にのってここへやってきました；(《西遊・43》)．②＝'旧历'③旧暦の新年・正月．春節．〈过～〉旧正月を過ごす．年越しをする．
〔旧牌子〕jiùpáizi〔名〕㊀古いやり方．古い礼法．〈用着那老年的～，…〉あの昔の古い礼法で，…；(《兒女・40》)．
〔旧派〕jiùpài〔名〕旧派．
〔旧醅〕jiùpēi〔名〕㊥古い酒．〈樽酒家贫只～〉たるの中の酒も家が貧しいので，古い酒しかない；(杜甫《客至》詩)．
〔旧票〕jiùpiào〔名〕使用済み切手．
〔旧瓶装新酒〕jiùpíng zhuāng xīnjiǔ＝'旧瓶新酒'〔諺〕古い瓶に新しい酒を盛る．旧来の形式を用いて新しい内容を表現する．↔'脱胎换骨'；(《新約聖經・馬太福音・9》)．〈用章回小说的形式来写表现新时代的作品，可谓～了〉章回小説の形式をもって新しい時代を表現する作品を書くなんて，古い瓶に新しい酒を入れるということになる．〈他们搞的那一套是～，跟我们所要求的已经不一样了〉彼らがやったのは古い形式に新しい内容を盛り込んだのであって，我々の求めているものとはすでに違ってきている．
〔旧普普(的)〕jiùpǔpǔ(de)〔形〕㊄古い感じがする．かなり古めかしい；四川．〈这件衣服才洗一水就～的了〉この服は一回洗っただけで，かなり古い感じになる．
〔旧谱子〕jiùpǔzi ㊀＝'旧牌子'
〔旧妻〕jiùqī〔名〕もとの妻．昔の妻．
〔旧契〕jiùqì〔名〕㊥以前の誓い．〈复其前盟，叙其～〉以前の約束を果たし，昔の誓いの言葉など述べたく思っております；(《幼玉》)．
〔旧前〕jiùqián〔名〕㊥以前．昔．■東北方言としても用いられる．〈～她懒，现今不啦〉以前彼女は怠け者だったが，今は違っています．
〔旧情〕jiùqíng〔名〕①昔のよしみ．過去の情誼．〈不忘～〉昔のよしみを忘れない．〈星星眨着眼睛，它在向我叙说着难忘的～〉星がまたたき，それは私に忘れがたい昔のよしみを語っていた．②昔のようす．
〔旧人〕jiùrén〔名〕昔の人．古人．
〔旧人ㄦ〕jiùrénr〔名〕もとの人．
〔旧任〕jiùrèn〔名〕前任．
〔旧日〕jiùrì〔名〕過ぎ去った日．昔日．昔．〈曼青，我相信你～的勇气终于会回来的〉曼青，私はあなたの昔の勇気がいつかは戻ってくると信じていますよ．〈只那根烟袋比～长了足有一尺多〉そのきせるだけでも以前より1'尺'以上も長くなっていた；(《兒女・29》)．〈比～何如？〉昔にくらべてどうだ；(《醒世・6》)．
〔旧砂〕jiùshā〔名〕鋳荒砂．回収砂．
〔旧社会〕jiù shèhuì〔連〕旧社会；多く1949年の革命以前の社会をいう．
〔旧生〕jiùshēng〔名〕㊄('新入生'に対し)先輩学生；広．
〔旧诗〕jiùshī〔名〕文言詩；伝統的な格律を用いて作られる詩．古体詩と近体詩とがある．
〔旧时〕jiùshí〔名〕昔．以前．古い時代．
〔旧识〕jiùshí〔名〕旧知(の人)．昔の友人．旧友．〈他叔父和我是～〉彼のおじさんと私とは旧友だ．〈迁居以后，也疏远了所有～的人〉移転してからは旧知の人すべてから遠ざかった；(《魯・彷・傷》)．
〔旧石器时代〕jiùshíqì shídài〔連〕旧石器時代．
〔旧式〕jiùshì〔形〕旧式(な)；不定．〈～文人〉古い型の文人．〔～飞机〕㊍旧式機．＝'老式飞机'〔～装备〕㊍旧式装備．＝'老式装备'
〔旧事〕jiùshì〔名〕古い事．昔の事．過去の事．過ぎ去った事．〈她又想起一些～〉彼女はまた過去の事を少し思い出した．〈我站在船头，思索到一件～，追忆及几个旧人〉私は船首に立ち，往時の事に思いが及ぶと，何人かの昔の人たちのことが思い出された．〔～重提〕〔成〕昔の事を再び持ち出す．古い事を繰り返す．
〔旧书〕jiùshū〔名〕①古くなった本．古本；'新书'に対していった場合は年代的に古い本．②古書．〔～店〕〔～铺〕古本屋．
〔旧俗〕jiùsú〔名〕旧俗．昔からのしきたり．昔のしきたり．古くからの風俗．
〔旧岁〕jiùsuì〔名〕昨年．
〔旧损〕jiùsǔn〔動〕古くなって破損する．〈条案前的红木方桌有些～〉長テーブルの前のマホガニー製の四角いテーブルが少し破損している．
〔旧态〕jiùtài〔名〕旧態．〈～依然〉旧態依然としている．〔～复萌〕〔成〕昔の様相が再び出はじめる．昔のよりが戻りかける．
〔旧摊子〕jiùtānzi〔名〕昔どおりの職場．以前の局面．
〔旧套〕jiùtào〔名〕旧套．古いしきたり．古いやり方．〈摆脱～〉旧套を脱却する．〈打破～〉旧套を打破する．
〔旧体〕jiùtǐ〔名〕古い体裁．〔～诗〕＝'旧诗'
〔旧闻〕jiùwén〔名〕旧聞．〈已经是～了〉すでに旧聞になった．
〔旧文体〕jiùwéntǐ〔名〕旧文体；中国では文語文を指す．
〔旧物〕jiùwù〔名〕①遺物；特に文物を指す．②もとの国土．〈光复～〉国土を奪回する．③㊥古くから伝えられる品物．思い出の品．〈唯将～表深情〉ただ思い出の品を差し上げて，私の厚い情宜を表します；(白居易《長恨歌》詩)．
〔旧习〕jiùxí〔名〕旧習．〈～难改〉旧習は改めがたい．〔陈规～〕古い決まりと旧習．
〔旧戏〕jiùxì〔名〕中国伝統劇；'新戏'に対し．
〔旧箱〕jiùxiāng〔名〕(梱包の際の)古箱．
〔旧相识〕jiùxiāngshí〔名〕古い知り合い．
〔旧鞋〕jiùxié〔名〕古い靴．〔～跟〕壊れたかかと．
〔旧性〕jiùxìng〔名〕持ち前の性質．以前の性格．古い性癖．〈那婆子～不改，…〉あの女は持ち前の性質が直らず，…；(《金瓶梅・5》)．〈～未改〉昔の癖が改っていない；(《水滸・4》)．
〔旧姓人家〕jiùxìng rénjiā〔連〕古い家柄．旧家；(《初拍・2》)．
〔旧学〕jiùxué〔名〕近代西欧文化の影響を受けていない中国固有の学問．
〔旧窑〕jiùyáo〔名〕㊀仿古焼．〈内放着～茶杯并十锦小茶吊，…〉中には仿古焼の茶わんといろいろと取り合わせた小さな茶器が置かれていて，…；(《紅樓夢・53》)．
〔旧业〕jiùyè〔名〕①昔の仕事．以前の仕事．以前の職業．〈重操～〉昔の仕事に戻る．②家業．代々営んできた仕事．③㊥昔の財産．〈～荡然无存〉昔の財産は跡形もない．
〔旧衣〕jiùyī〔名〕古着．古い着物．〔～店〕古着屋．〔～旧裳〕〔成〕古着．古い着物；(《警世・17》)．
〔旧衣服〕jiùyīfu〔名〕①日常着古している衣服．②㊀＝'旧衣'
〔旧椅破床〕jiùyǐ pòchuáng〔連〕古いいすと壊れた寝台．㊗がらくたの家具類；(《古今・2》)．
〔旧谊〕jiùyì〔名〕㊥過去の友情．昔のよしみ．旧交．〈至舍下与家尊略叙～可乎？〉うちにいらして父と旧交を温められては；(《古今・34》)．
〔旧裔〕jiùyì〔名〕㊥後代の人．末裔．〈一个是衣冠～，一个是阀阅名姝〉片方は御大家の末裔，片方は名門の才媛；(《京本・16》)．
〔旧游〕jiùyóu〔形〕旧遊(の)；不定．〈～的中国〉旧遊の中国．〔～之地〕以前に遊んだ所．昔，遊覧した場所．㊀〈一别十年的～〉離れてもう10年になった昔遊んだ所．
〔旧邮票〕jiùyóupiào〔名〕古い切手．
〔旧友〕jiùyǒu〔名〕旧友．昔の友人．〔～重逢〕〔成〕旧友再会する．㊀〈～，倍加亲热〉旧友再会し，いっそう親しみを感じる．
〔旧有〕jiùyǒu〔形〕①従来の．昔からある；不定．〈～的文化〉旧来の文化．〈～学校教育事业〉従来の学校教育事業．②昔もっていた．昔あった；不定．
〔旧雨〕jiùyǔ〔名〕㊥旧友．古い友達．〔～重逢〕〔成〕旧友再会する．〔～今雨〕〔成〕新旧の友人をいう；(杜甫《秋述》詩)．〔～来，今雨不来〕〔成〕古い友人は訪ねてくるけれど，新しい友人は来ない；もと'旧雨来，新雨不来'；(杜甫《秋述》詩)．〔～新知〕〔成〕旧友と新しい知人．
〔旧怨〕jiùyuàn〔名〕古い恨み．昔の恨み．宿怨．〈不记～〉宿怨を忘れる．昔の恨みを水に流す．〔～新气〕昔の恨みと最近の腹だち．㊀〈～一齐爆发〉これまでの恨みつらみが一度に爆発した．
〔旧约〕Jiùyuē〔名〕㊪旧約；旧約聖書を指す．

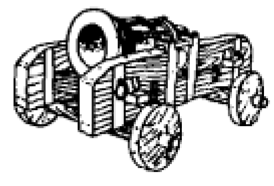
J

〔旧宅〕 jiùzhái 〔名〕旧宅. 昔住んでいた家.
〔旧债〕 jiùzhài 〔名〕昔の借金・負債. 以前の借金. 〈偿还～〉昔の借金を返済する.
〔旧章〕 jiùzhāng 〔名〕古いきまり. 昔の典章制度. 〈变乱～〉古いきまりを変えて乱す. 〈请客送礼是～〉客を招いたり贈りものをしたりするのは古いしきたりだ. 〈按～办事〉古いしきたりどおりにする.
〔旧帐〕 jiùzhàng 〔名〕① 古い勘定. 古い借り. 〈算～〉古い貸借を勘定する. (喩) 昔の恩や仇をかえす. ② 過去に行った善行や悪行. 過去の問題. 〈在～上纠缠〉過去の問題にいつまでもこだわる.
〔旧阵时〕 jiùzhènshí 〔名〕(方) 昔. 過去. 以前; (広).
〔旧知〕 jiùzhī 〔名〕(書) 旧知. 旧友. 古い友人.
〔旧址〕 jiùzhǐ 〔名〕① 前の住所. ② 遺跡.
〔旧治〕 jiùzhì 〔名〕(書) 昔の・もとの役所の所在地. またその区域.
〔旧制〕 jiùzhì 〔名〕① 旧制; 特に中国の古い度量衡制を指す. ② (書) 旧作. 〈方欲自夸～, 忽闻远寺撞钟〉自分の以前の作品を自慢しようとしたところ、不意に遠くの寺でつく鐘の音が聞こえてきた; (《夜怪》).
〔旧制度〕 jiùzhìdù 〔名〕古い制度. 旧制度.
〔旧族〕 jiùzú 〔名〕(書) 旧家; 古くから勢力のある一族. 古い家柄.

〔臼㊀〕

jiù ① うす. ② うすの形に似たもの. 〈～齿〉☞ 〔語彙〕. ③ 〔名〕姓. // ㊁ jú

〔臼齿〕 jiùchǐ 〔名〕(生) 臼歯.
〔臼杵〕 jiùchǔ 〔名〕うすときね.
〔臼炮〕 jiùpào 〔名〕(軍) 臼砲.
〔臼头深目〕 jiù tóu shēn mù 〔成〕人の容貌のみにくいことをいう; (《新序・雜事》).
〔臼牙〕 jiùyá 〔名〕臼歯. ＝'磨牙'


臼炮

〔朹㊁〕

jiù 恨み. あだ. かたき. // ㊀ qiú, ㊂ guǐ

〔疚〕

jiù 長患い. (喩) 憂苦. 心中の後ろめたさ. 自分の過ちに対して感じる内心の痛み. 〈负～〉後ろめたい. 〈内～〉やましいところ.

〔疚愧〕 jiùkuì 〔動〕(書) 内心やましく思う. 慚愧に堪えない. 〈她～, 觉得脸上在发烧〉彼女は内心慚愧に堪えず、顔がかっとほてるのを感じた. 〈～的心情〉やましい気持ち. 〔名〕内心のやましさや慚愧の気持ち. 〈感觉～〉やましさを感じる.
〔疚歉〕 jiùqiàn 〔名〕(書) 心中のやましい思い. ＝'歉疚' 〈心理不免有些～〉心中いささかやましさを感じないではいられない.
〔疚然〕 jiùrán 〔形〕(書) 引け目を感じているさま. 〈我的心就禁不住～地发慌〉私の心は思わず引け目を感じてうろたえた.
〔疚伤〕 jiùshāng 〔名〕(書) 内心の苦痛と傷あと. 〈四凤不能了解也不能安慰他的～的时候, …〉四鳳が彼の内心の苦痛を理解あるいは慰められない時, ….
〔疚痛〕 jiùtòng 〔名〕(書) 内心の苦しみ. 内心の苦痛. 〈啊！他的心, 该是何等的追悔与～啊〉ああ、彼の心はきっとどれほど後悔し、苦しんでいることだろう.
〔疚头怪脑〕 jiù tóu guài nǎo 〔成〕頭がずきんと痛むほど醜いようす; (《姻緣・78》).
〔疚心〕 jiù, xīn 〔動〕(書) 心に引け目を感じる. 〈了却了一件使他～的大事〉彼に後ろめたい思いをさせていた大事にけりをつけた.
〔疚责〕 jiùzé 〔動〕(書) 内心のやましさのために自責の念に駆られる. 〈深自～〉深い自責の念に駆られる.

〔咎㊀〕

jiù ① 過ち. 咎. 〈归～于人〉とがを人になすり付ける. ② とがめる. 〈既往不～〉過ぎさったことはとがめない; (《十二樓・合影樓》). ③ 凶事. 災い. 〈休～〉吉凶. 〈它于人事的休～并没有关系〉それは人事の吉凶には別に関係ない. ④ 〔名〕姓. // ㊁ gāo

〔咎戾〕 jiùlì 〔名〕(書) 過ち. 罪過. 〈免于～〉罪過から逃れる.
〔咎无可辞〕 jiù wú kě cí 〔成〕罪から逃れるすべがない.
〔咎由自取〕 jiù yóu zì qǔ 〔成〕自分でまいた種を自分で刈る. 身から出たさび. 自業自得; (《官場・47》). 〈这真是～, 罪有应得〉これはまったく自業自得で、罰を受けるのは当然だ. 〈假若钱家真被抄了家, 也是～〉もしも銭家が本当に差し押さえをくったのなら、それも自業自得というものだ.
〔咎有应得〕 jiù yǒu yīng dé 〔成〕災禍はすべて当然の結果として招いたもの. 身から出たさび. 〈现在是～！〉今の姿はまさしく当然の結果の報いなのですよ.
〔咎责〕 jiùzé 〔名〕(書) 罪. 過ち.
〔咎征〕 jiùzhēng 〔名〕(書) 凶事の前兆. 災いの兆し. 天のとがめ. 天罰の徴候. 〈逆天之～〉天に背いたとがめの徴候; (《警世・9》).
〔咎罪〕 jiùzuì 〔名〕(書) 咎. 罪.

〔柩〕

jiù ひつぎ. 棺おけ. 〈棺～〉同上. 〈灵～〉同上. 〈如今举目无亲, 不若扶～还乡〉もはや血縁の者はいなくなったのだから、ひつぎをもって故郷に帰った方がよい; (《醒世・5》).

〔柩车〕 jiùchē 〔名〕霊柩車.

〔桕〕

jiù (植) ナンキンハゼ; 中国原産の植物.

〔桕树〕 jiùshù 〔名〕(植) ナンキンハゼ. ＝'乌桕树'
〔桕油〕 jiùyóu 〔名〕ナンキンハゼからとった油; 工業用の原料となる.
〔桕脂〕 jiùzhī 〔名〕ナンキンハゼの種子の外側の脂肪層; ろうそくや石けんの材料.
〔桕子饼〕 jiùzǐbǐng 〔名〕ナンキンハゼの実のかす; 油を搾ったかすを肥料にする.

〔救〕(捄)

jiù ① 〔動〕危難から逃れさせる. 〈～～他吧〉彼を救ってください. 〈您～～我吧！〉どうかお助けください. 〈小孩掉水里去了, 快去～吧〉子どもが川に落ちた、はやく助けてくれ. 〈解放军～他脱了险〉解放軍が彼を危険から救った. 〈经过多方努力, 总算～过来了〉八方手を尽くして、どうやら危険状態を脱した. 〈我如今～你出去〉今あなたを助け出してあげますからね; (《清平・洛陽》). ② 〔動〕救う; 危難を止め、あるいは排除する; 必ず客語を伴う. 〈～火〉☞ 〔語彙〕. 〈～死扶伤〉☞ 〔語彙〕. 〈这些先借给你～～急〉これらはひとまず急場しのぎにお貸しいたします. ③ 〔名〕姓.

〔救拔〕 jiùbá 〔動〕(書) 救う. 救出する. 助けて、災難や危険から逃れさせる. 〈把他从绝望中～出来〉彼を絶望から救い出す. 〈他必须把她从那间小屋～出来〉彼はどうしても彼女をあの小屋から救い出さなければならない. 〈小女多亏贤契～, 如今沉疴已愈, 实为奇异〉うちの娘はあなたに救っていただいたおかげで、今や重病は治りました、実に不思議です; (《三俠・4》). 〈～宋江性命〉宋江の命を救ってくれた; (《水滸・41》).
〔救兵〕 jiùbīng 〔名〕援兵. 援軍. 救援. 応援の兵. 救援部隊. 〈班～〉援軍を求める. 人に援助を求める. 〈只好班～了〉しかたなく援軍を引きあげた. 〔～如救火〕〔諺〕援兵の必要なことは火災の消火のように急を要する; (《野叟曝言・100》).
〔救不得〕 jiùbudé 〔動〕助けることができない. 助けられない. ↔'救得'
〔救不活〕 jiùbuhuó 〔動〕助からない. 生き返らない. ↔'救得活'
〔救场〕 jiù, chǎng 〔動〕出演中の予想外の出来事に対し、臨機の処置をとる; 出演者が出演できなくなったときに代役を立てるなど.
〔救彻〕 jiùchè 〔動〕(白) 徹底して救う. とことんまで救う. 〈救人须～〉人を救うからには最後まで救う; (《警世・21》).
〔救出〕 jiù, chū 〔動〕救出する.
〔救答〕 jiùdá 〔動〕(白) 助ける. 救助する. 〈无人～〉助けてくれる人がいない; (《初拍・14》).
〔救度〕 jiùdù 〔動〕(宗) 人を救助済度する; 仏教語、また道教語. 〈～众生〉衆生を救済する. 〈多做些功德～我〉たんと功徳を積んで私を済度してくださいね; (《清平・洛陽》). 〈～三娘离火坑〉三娘を'火坑'〔焦熱地獄〕の苦境から救済する; (《劉知遠》).
〔救国〕 jiùguó 〔動〕国を救う. 祖国を救い、危急存亡から免れさせる. 〈三爷的话, 真是～名言！〉三爺のお話はまったく救国の名言だ. 〔～救民〕国を救い民を救う. 〔～运动〕救国運動.
〔救过不赡〕 jiù guò bù zhān 〔成〕過ちを改めるのに多すぎて改めきれない; '不赡'は及ばないの意.
〔救寒莫如重裘〕 jiù hán mòrú chóng qiú 〔諺〕('止谤莫如自修'と続き)寒さを防ぐには毛皮を重ねるのがよいことで、人のそしりを防ぐにはみずから修養するよりほかにはない; (《三國志・魏志・王昶傳》).
〔救护〕 jiùhù 〔動〕① 助ける. 救護する. 〈～伤兵〉負傷兵を救護する. 〔～兵〕(軍) 救護員. 〔～车〕救急車. 〔～船〕救急船. 救助船. 〔～队〕救護隊. 〔～货物〕(商) サルベージ. 〔～机〕 1) 救急機. 2) (軍) 患者輸送機. 〔～室〕休養室. 〔～所〕救護所. 〔～艇〕救命艇. ＝'救生艇' 〔～拖船〕(軍) 救難曳船. 〔～箱〕救急箱. 〔～医院〕救急病院. 〔～站〕救急ステーション. 救護ステーション; 職場や集会場所に設けられた救護所. ② (白) かばう. 〈一时不及～〉とっさの間で、かばういとまもない; (《古今・40》). 〔名〕① 救護; (例～). ② (体) レスキュー.
〔救荒〕 jiù, huāng 〔動〕① 日照りや洪水の救援措置をとる. 〔～作物〕自然災害で被害を受けた作物を補うために植える作物. 〔～野豌豆〕(植) カラスノエンドウ. 〔～运动〕飢饉救済運動. ② (白) 不作を救う. 不作の時、人民を救う.
〔救回〕 jiùhuí 〔動〕死にそうなところから救う.
〔救活〕 jiùhuó 〔動〕(死から)救う. 命を救う. ＝'救生'
〔救火〕 jiù, huǒ 〔動〕消火する; 火事の場合. 〈消防队员正在～〉消防隊員はいま、消火中だ. 〔～车〕消防車. 〔～船〕消防船. 〔～带〕消防ホース. 消火ホース. 〔～的洋龙〕(白) 消防ポンプ. ＝'水龙头' (例) 〈一霎时～一齐赶到, 救了半天, 把火救灭〉たちまち消防ポンプが一斉にかけつけ、しばらくして火を消してしまった; (《官場・60》). 〔～队〕消防隊. 〔～机〕消火ポンプ. 〔手压～〕手押し消火ポンプ. 〔～会〕(方) 消防隊; (旧). 〔～器〕消火器. 〔～投薪〕〔成〕＝'抱薪救火' 〔～须救灭, 救人须救彻〕〔諺〕火を消すには火が消えてしまうまで、人を助けるには最後まで助けよ. (喩) 生半可は禁物である. やるなら徹底的にすること; (《兒女・8》). 〔～要水, 提猫要袋〕〔諺〕火を消すには水がいるし、ネコをぶらさげるには袋がいる. (喩) 何事をするにもそれ相応の準備とか道具が必要である. 〔～以薪〕＝'救火投薪' 〔～员〕消防夫.
〔救急〕 jiù, jí 〔動〕① 急場を救う. 〈先救救急吧！〉まず急場を救いな

J

さい. 〈一下子就把一亩地种上了, 真～!〉一度に1'亩'の畑に植え付けを終えてしまった、本当に助かった. 〈光凭那仨核俩枣的, 救不了急〉そのわずかなものにだけ頼ったのでは急場を救うことはできない. 〈～, 救不了穷〉急場しのぎはしてやれるが、貧乏は救えない. 〈他或者以为这是什么～良方罢〉彼はあるいはこれが何かのよい応急措置かと思ったかもしれない. 〈艾虎给的银两恰恰与锦笺救了急, …〉艾虎が与えた銀子がちょうど錦箋の急場を救ってやることとなり, …; (《三俠·100》). [～不救穷]〔諺〕(喩)差し迫った難儀に手を差し伸べるのは貧乏に手を差し伸べるよりたいせつな事だ;〔便南〕. ② 急病人を助ける. [～包]救急かばん. 救急箱. [～车]救急車. [～处理]救急処置. [～措施]応急措置.

[救济] jiùjì〔動〕①(生活の困難な人や被災地の人を金銭的物質的に)救済する, 助ける. 〈～穷困的人〉困っている者を助ける. 〈～贫寒乡村的农民〉貧しい田舎の農民を救済する. [～费]救済費. [～基金]救済基金. [～金][～款]救済金. [～粮]救済食糧. [～物资]救済用の物資. [～院](旧)(老人・身体障害者・孤児などの)救済施設. [～者]救い主. ②(白)手助けする. 〈只是有这些俸资, 如何得到家里? 烦望兄长～〉ただこれらの給金はどのようにして家に持ち帰ったらよろしいのか、どうかあなたさまにお手伝い願いたい; (《古今·19》).

[救驾] jiù, jià〔動〕(旧)皇帝を危機から救う; '驾'は古く帝王が車に乗ることの総称であるが、そこから皇帝自身を指すようになる. 〈有一路军马, 枪刀映日, 金鼓震天, 前来～〉一隊の軍馬が刀槍を日に輝かせ、金鼓天をゆるがして、帝をお救いに進んでまいります; (《三國·13》). (転)人を苦境から救済する.

[救解] jiùjiě〔動〕(困難な情況から)救う, 救出する. 〈困裏的铁桶相似, 怎生～?〉鉄のおけのように厳重に包囲されてしまったら、どうして救い出せようか; (《水滸·84》).

[救经引足] jiù jīng yǐn zú〔成〕首つりをしている人を助けるのに足をひっぱる. ますます目的から外れたことをする; (《荀子·彊國》).

[救军] jiùjūn = '救兵'

[救军粮] jiùjūnliáng〔名〕(植)タチバナモドキ; 食用になる.

[救渴] jiùkě〔動〕渇きをいやす. 〈村中乏茶, 将就～〉村にはあまりお茶がありませんので、ひとまずこれでのどの渇きをいやしてください; (《古今·22》).

[救口] jiùkǒu〔動〕(白)飢えをしのぐ. 〈我师父在路饥渴了, 家中有锅巴冷饭, 千万化些ㄦ～〉師匠が旅の途中で飢え渇いておりますので、お家におこげの冷や飯でもありましたら、結縁のよすがにお恵みください; (《西遊·57》).

[救苦救难] jiù kǔ jiù nàn〔成〕苦難に陥っている人を救う. 難儀している人を救済する. 苦難を助ける.

[救宽不救窄] jiù kuān bù jiù zhǎi〔諺〕余裕のあるものは助けても、困っているものは助けない. 金持ちになら便宜を図ってやるが、貧乏人なら助けてやらない.

[救困扶危] jiù kùn fú wēi〔成〕困難な人や危険にある人などを助けたり救ってあげたりする. 〈～是应尽的责任〉困難や危険にある人を助けてあげるのは人のなすべき義務なのである.

[救了田鸡饿杀蛇] jiùle tiánjī èshā shé〔諺〕トノサマガエルを救ったら、ヘビが飢えてしまう. (喩)こちらの世話をやいたら、あちらの世話がやけないことになった.

[救民水火] jiù mín shuǐ huǒ〔成〕人民を苦しみから救い出す; '水火'は苦しい生活のたとえ. 〈仗义执言, ～〉義によって正言を吐き、民を塗炭の苦しみから救う; (《警世·12》).

[救命] jiù, mìng〔動〕生命に危険のある人を助ける. 命を助ける. 〈玉皇大帝～呀!〉玉皇大帝お助けください. [～的饺子]命を救うギョーザ; 12月31日夜半12時を過ぎると新年のギョーザをつくり始める. 12時過ぎは借金取りは来ないので、助かった気持ちになるところから. [～草]はかないよりどころ. (例)〈他们还想抓住这个～, 挽回败局〉彼らはなおもこの一本のはかない藁をつかんで、破局を挽回しようとしている. [～车](方)救急車; (例). [～计]命を救うためにやらねばならない計画; (《後漢書·董卓傳》). [～星] = '救星'

[救难] jiùnàn〔動〕災難から救う. 苦難の中にいる人を救う. 〈望真君～则个!〉真君どうかお助けください; (《古今·20》). [～解危]〔成〕難儀や危険から救う. = '救困扶危'; (《初拍·4》). 〔名〕救難. [～船]救助艇.

[救球] jiù, qiú〔動〕(球技で)捕球する. 〔名〕(jiùqiú)(体)(バレー・ボール、サッカーなどの)セーブ.

[救取] jiùqǔ〔動〕救出する. 助ける. 〈玉梅将贼兵打劫, 及范希周～成亲之事, 述了一遍, …〉玉梅は賊兵にさらわれたことや、范希周に助けられて結婚したことの次第をひととおり語ると, …; (《京本·16》).

[救ㄦ] jiùr〔名〕助かる見込み. 〈我还有～没～呀?〉私はまだ助かる見込みがありますか.

[救人] jiù rén〔連〕人を救う. 人を助ける. [～救到底]〔諺〕人を救うなら最後まで; '杀人杀断喉'[殺すなら喉にとどめをさせ]と続き、生殺しは後に禍根を残すというたとえ. [～如救火]〔諺〕人を救うのは火事を消すように一刻も猶予しておられない; 人を救うには大急ぎでしなければならない. [～须救彻]〔諺〕人を救うなら最後まで. 人を救うには徹底的に救わなければならない; '杀人须见血, ～'ともする; (《水滸·9》). [～一命胜造七级浮屠]〔諺〕一人の命を救うことは七層の塔を造るにまさる; 人の命を救うことは、その功徳が非常に大きい. 人の命を救うのはたいへんな善事; (《醒世·30》).

[救伤车] jiùshāngchē〔名〕救急車.

[救伤床] jiùshāngchuáng〔名〕担架.

[救生] jiùshēng〔動〕生命を救う. [～船]救命艇. [～带]救命ベルト. [～筏]救命いかだ. ライフ・ラフト. [～浮具]救命具. [～局]水に落ちた人を救助管理する機関. [～口粮]救命食. [～路](白)命が助かる手だて; (《古今·3》). [～器]救命具. [～潜艇](軍)救護潜水艦. [～圈]浮袋. 救命ブイ. [～设备]救命設備. [～绳] 1)(体)ライフ・ライン; ヨット. 2)水に落ちた者を救助するのに使うロープ. [～索]命綱. [～火箭](軍)救命ロケット索. [～艇]救命ボート. 救命艇. ライフ・ボート. [～衣]救命衣. 救命胴衣. ライフ・ジャケット. [～员]救護人. 水泳場の見張り. [～装备]救命用装具.

[救时] jiùshí〔動〕(文)時の流れをとどめる.

[救世军] jiùshìjūn〔名〕(宗)救世軍.

[救世主] jiùshìzhǔ〔名〕① イエスに対するキリスト教徒の呼び方. ② 救世主.

[救水救火] jiù shuǐ jiù huǒ〔成〕水害をとどめ、火事を消す. (転)大騒ぎするさま. てんてこまいするさま. 〈遭了这么大的事ㄦ, ～的, 愁死人了!〉こんな大きなことに出会って、生きるか死ぬかの大騒ぎで、まったく心配で心配でたまらない.

[救死] jiùsǐ〔動〕死にかけている人を救う. (転)滅亡に瀕した状況から救う. 〈面对侵略者的疯狂屠杀, 各阶层人民不得不团结起来为～而斗争〉侵略者のめちゃくちゃな殺戮に直面し、各階層の人民は団結して、滅亡の危機から救うために闘わざるをえない. [～扶伤]〔成〕死にかけている人を救い、負傷者のめんどうをみる; 現在は多く医療関係者が心から病人に奉仕することに用いる; (司馬遷《報任少卿書》). (例)〈医生的职责就是～〉医者の職責は死にかけた人を救い、負傷者のめんどうをみることだ.

[救脱] jiùtuō〔動〕災難から助け出す. 〈幸师～吾身〉幸いに師は私の身を救い出した; (《西遊·27》).

[救亡] jiùwáng〔動〕滅亡から救う. 国が滅びるのを救う. (祖国の)危急を救う. [～图存]〔成〕滅亡から救い生存を求める. (例)〈在国家、民族的危亡关头, ～, 匹夫有责〉国や民族の危急存亡のときには、それを助けて民族の生存をはかるのに、個人個人に責任がある. [～运动]救国運動.

[救星] jiùxīng〔名〕救い星. 命の恩人. 助けの神; 人を苦難から救ってくれた人、また団体をいう. 〈他正在为难之际, ～来了〉彼がちょうど困っているときに、救いの星がやってきた. 〈你不晓得我总是把你当作～〉あなたは私があなたをいつも救いの星と思っていることを知らないでしょう.

[救醒] jiùxǐng〔動〕(気絶した人などを)助けて正気を取り戻すようにする. 息を吹き返えらせる.

[救恤] jiùxù〔動〕(書)救済する. 〈～灾民〉被災者を救済する.

[救药] jiùyào〔動〕薬で治療する. (転)救う. 済度する; 多く否定形で用いる. 〈那是一定无可～的了〉それはきっと済度することはできない; (《兒女·3》). [不可～]〔成〕救う手だてがない. 度しがたい. さじを投げる.

[救应] jiùyìng〔動〕① = '接应①' ②(白)救援する. 救助する. 〈尽起列柳城之兵, 前来～〉列柳城の兵を挙げ、救援に赴いた; (《三國·95》).

[救援] jiùyuán〔動〕救援する. 援護する. 〈方法是在一个木板上写着成都的消息, 叫各地的同志会起义, 火速～〉方法は木の板に成都のようすを書いて、各地の同志会に蜂起と救援を呼びかけるのである. 〈杨顺不敢出兵～〉楊順は兵を出して救援する勇気がなかった; (《古今·40》). 〔名〕救援. 援護; (旧～). 〈对遭受灾害的人伸出～之手〉罹災者に援護の手を伸ばす. [～报酬](経)海難救助料金; 保険用語. [～飞机](軍)救難機. [～直升机](軍)救難ヘリコプター.

[救月ㄦ似的] jiù yuèr shìde〔熟〕月の欠けるのをもどすように; 力を尽くして. 苦労に苦労を重ねて. 〈我好容易～才拦住了〉私が骨をおって、やっとのことで思いとどまらせた; (《兒女·7》).

[救灾] jiù, zāi〔動〕① 被災者を救済する. ② 災害を除く. 災害を防ぐ. ③ 災害から救う. [～拔难]〔成〕災難から救い出す. (例)〈～, 除害荡妖, 功济生灵, 名高玉籍〉災難から救い出し、妖怪を一掃除外し、人民を救い、名は玉籍にとどめられる; (《警世·40》).

[救正] jiùzhèng〔動〕(書)(誤りなどを)正す, 改める. = '纠正'

[救治] jiùzhì〔動〕いやす. 手当てをして治す. 〈用别的药～〉別の薬を使って危険から脱出させる. 〈医生赶来～病人〉医者が駆け付けて病人を救う.

[救主] jiùzhǔ = '救世主①'

[救助] jiùzhù〔動〕救助する. 救い助ける. 〈她是想～我〉彼女は私を救いたいのだ. [～船] 1)レスキュー・シップ. サルベージ. 海難救

J

助船．救難船．救助船． 2) 軍 救難艦． ＝‘打捞船’〔～费用〕貿 海難救助費；保険用語．〔～基金〕救済資金．救済基金．〔～条款〕貿 救助約款．損害防止約款．損害防止条項；保険用語．〔名〕救助；〔被～〕．

［厩］（廄） jiù ①うまや． ＝‘马棚’ 転 家畜小屋一般を指す． ＝‘牲口棚’〈～肥〉厩肥きゅうひ． ＝‘圈（juàn）肥’ ②〔名〕姓．

［厩肥］ jiùféi 〔名〕☞〔字解〕①．

［厩舍疫］ jiùshèyì 〔名〕牧 厩舎疫きゅうしゃえき．

［就］ jiù ①〔動〕近づく．近寄る．〈往前～身子〉前に体を近づける．〈～着灯光看书〉明かりの近くで本を読む．〈纥～视之〉(欧陽)紇は近づいて見つめた；(《白猿》)．②〔動〕つく．従事する．取りかかる．〈～席〉席に着く．〈～位〉位に就く．正式に就任する．〈～店安宿〉宿について宿泊する；(《古今・8》)．〈不如～了这条路罢！〉この道に進んだほうがよい；(《水滸・4》)．③現状のままで．ついでに．〈～地解决〉その場で解決する．〈～事论事〉☞〔語彙〕(☞‘就事②’)．④〔動〕…に添える．添えて食べる．酒のさかなにする．食事のおかずにする．〈～酒〉酒のさかなにする．〈菜～饭〉料理を飯のおかずにする．〈吃饭～菜〉飯を食うのにおかずにする．〈花生仁儿～酒〉ピーナツをさかなに酒を飲む．〈炒鸡子儿～饭〉卵いためをおかずにする．〈尖着指头，拿了一枚，～而食之〉指で一つだけつまみ、酒に添えて食べた；(《水滸・42》)．⑤遂げる．完成する．終える．出来上がる．成熟する．仕上げる．仕上がる；動詞の後につけ、完了・出来上がったことを表す．〈变～〉変成する．〈造～〉養成する．〈功成名～〉功成り名を遂げる．〈写～文章〉文章を書き上げる．〈我写～了也〉私は書き上げた；(《元曲・望江亭・3》)．■旧白話では動詞として独立して用いる例もある．〈比及天明，土城已～〉夜明けになって、土の城壁がすでに完成した；(《三國・59》)．⑥〔動〕方 少し待つ；〔北京〕．〈你先坐这儿～会儿〉まあここにおかけくださってしばらくお待ちください．〈～一～儿〉ちょっと待つ．⑦〔副〕すぐに；間をおかないことを表す．動詞、形容詞を修飾する． 1)‘就’の前に時間を表す語がないとき、‘这会儿’‘一会儿’‘很快’などの語の意味が暗に含まれている．〈你先走，我～来〉先に行ってください、すぐまいりますから．〈他～要结婚了〉彼はまもなく結婚する．〈你略候一候，饭～好了〉ちょっとお待ちください、食事はすぐできます．〈只说他抱病在家，不能～来〉彼は家で病に伏せっているので、すぐには来られないとだけ言いなされ；(《儒林・1》)．〈今我蒙圣恩，除做南雄巡检之职，～要走马上任〉本日は天子さまの御恩をこうむり、南雄巡検の職に任ぜられ、すぐにも任地に赴かねばならないのだ；(《清平・陳巡檢》)． 2)‘就’の前に時間を表す語があるとき(名詞、数量、副詞および句など)．話し手がたいへん早いと感じていることを表す．a．未来の時点．〈你等会儿，他马上～回来〉しばらくお待ちください、彼はすぐ戻ってきます．〈足球联赛明天～开始〉サッカーのリーグ戦は明日からもう始まる．〈我这头痛病一会儿～好〉私のこの頭痛はしばらくしたらよくなる．〈麦子眼看～熟了〉ムギはまもなく実る．〈天很快～亮了〉まもなく夜が明ける．b．過去の時点．〈他十五岁～参加了革命〉彼は15歳でもう革命に参加した．〈这问题以前早～研究过了〉この問題は以前とっくに研究ずみである．〈小王从小～肯学习〉王くんは小さいときからよく勉強した．〈事情早～清楚了〉事はもうとっくに明らかになっている． 3)a．‘…就…’．前に述べたことの後、あることが相次いで発生することを表す(‘就’の後が形容詞のときは、前の動作の結果を表す)．〈我们吃了饭～走〉我々は食事をとったらすぐ出かける．〈放下背包～到地里干活〉かばんをおくとすぐ畑へ仕事に行く．〈送他上了火车，我～回来〉彼が汽車に乗るのを見送ってから、すぐ帰って来た．〈再加一点～满了〉あと少し加えるといっぱいになる．〈看完～明白了〉最後まで見ればわかる．〈观见二亲满面忧愁，双眉不展，～道：…〉両親とも憂え顔をし、まゆにしわをよせているのを見ると、さっそく次のように言いました、…；(《清平・快嘴》)．b．‘一(刚・才)…就…’．二つのことがほぼ同時に発生することを表す．〈他一看～明白了是怎么回事〉彼は見たとたんどういうことかわかった．〈一干起活来～什么都忘了〉仕事にかかるとなにもかも忘れてしまう．〈刚出门～碰上老李〉外へ出たとたん、李さんに出くわした．〈刚要出门～下起雨来了〉外出しようとしたとき、雨が降ってきた．〈怎么才来～要走？〉どうして来たばかりなのにもう帰ろうとするのか．■前後二つのことの主語が同一のこともあれば、異なることもある．〈一看～会〉ちょっと見ればわかる(主語が同じ)．〈一教～会〉ちょっと教えればわかる(主語が異なる)．〈看完～明白了〉最後まで見ればわかる(主語が同じ)．〈讲完～明白了〉最後まで話せばわかる(主語が異なる)．⑧〔副〕まさに．ほかでもなく；肯定を強める． 1)‘是’‘在’の前に用いる．〈这儿～是我们学校〉ここが私たちの学校です．〈食堂～在那儿〉食堂ならすぐそこにあります． 2)動詞の前に用いて、意志が固まっていて動かぬことを表す；‘就’は強く読む．〈你不让干，我～要干〉きみがさせまいとしても、私はやります．〈我～不信我学不会〉私は自分がマスターできぬとは思わない． 3)動詞、形容詞の前に用いて、主語こそ述語の述べる条件に合致するもので、ほかに探し求める必要のないことを表す．主語を強く読み、‘就’は軽く読む．〈老赵～学过法语，你可以问他〉趙さんはフランス語をやったことがあるから、彼にきけばいい．〈你要的材料，我手头～有〉きみの欲しがっている材料は、私の手元にありますよ．〈这儿～很安静〉ここが静かだ． 4)選択文の中で否定詞と呼応する．〈不是你，～是他〉きみか、さもなければ彼だ．〈不是你去，～是我去〉きみが行くか、ぼくが行くかだ．⑨〔副〕ただ…だけ．範囲を確定する． 1)‘有’に数量詞のついた客語が伴う句の前に用いる．‘有’は省略することもできる．〈老两口～(有)一个儿子〉老夫婦には息子が一人いるだけだ．〈书架上～(有)那么几本书〉本棚には本が数冊あるだけだ． 2)動客句の前に用い、動作の及ぶのがその客語だけに限定されることを表す．〈老王～学过日语〉王さんは日本語を学んだことがあるだけだ．〈我～要这个〉私はこれがほしい(ほかのものはいらない)． 3)節の前に用い、主語の指すもの以外を排除する．‘就’は強く読む．〈昨天～他没来〉昨日は彼だけがこなかった．〈～我一个人去行了〉私一人が行くだけでいい． 4)‘这样’‘这么’などの前に用い、それ以外でないことを表す．〈～这样，我们来到了西安〉このようにして我々は西安へやってきた．〈运输的事～这么办吧〉輸送についてはそうしよう．⑩〔副〕数が多いこと、または少ないことを強調する． 1)動客詞(客語に数量詞がついている)の前に用いる．話し手が少ないと思っているときは‘就’を強く読み、多いと思っているときは‘就’の前の語・句を強く読んで、‘就’は軽く読む．なお動詞は時に省略されることがある．〈他～要了三张票，没多要〉彼は切符を3枚とっただけで、多くはとっていない．〈他～要了三张票，没剩几张了〉彼だけで切符を3枚もとったので、もう何枚も残っていない．〈老周～讲了半个小时，下边就讨论了〉周さんが30分話しただけで、あとは討論にはいった．〈老周～讲了两小时，别人都没时间谈了〉周さんが2時間も話したので、ほかの人は話す時間がなくなってしまった．〈去的人不多，我们班～(去了)两个〉行った人は多くなく、我々のクラスでは二人だけだ．〈去的人不少，我们班～(去了)七、八个〉行った人は少なくなく、我々のクラスでも7、8人行った． 2)‘一…就…’．‘就’の後にはふつう数量詞がきて、話し手が多いと思っていることを表す．数量詞以外のこともある．〈一干～半天〉やりだすと長い．〈一讲～一大篇〉話しだすと長くなる．〈一买～好些〉買うとなるとたくさん買い込む．〈他就是爱下棋，一下～没完没了〉彼は将棋ときたら目がなく、やりだすといつ終わるかわからない．⑪〔副〕条件、因果などの関係を表す複文の後節に用いる．☞‘如果’，‘只要’，‘既然’，‘因为’，‘为了’ 1)文が比較的短いときには、‘就’だけでつないでしまい、間に息の休みもおかない．〈下雨～不去〉雨が降れば行かない．〈不同意～算了〉反対なら仕方がない．〈没事～多坐会儿〉用事がなければゆっくりしていってください．〈想走～走吧〉行きたいなら行きなさい． 2)‘…就…’．a．動詞の否定形を‘就’をはさんで繰り返す．もし…しないなら、必ず…しない．〈他不干～不干，要干就像个干的样子〉彼はやらないときはほんとうにやらないが、やるとなるとたいした働きぶりだ．〈不说～不说，一说就没完没了〉話さないときはまるで話さないが、話しだすときりがない．b．同じ動詞または形容詞を‘就’をはさんで繰り返す．…したら…したまでのことである．〈丢～丢了，着急也没用〉なくしたらなくしたまでのことさ、やきもきしても始まらない．〈去～去，怕什么？〉行くのなら行け、何を恐れているのか．〈比赛～比赛吧，输了也没关系〉試合をするならやるまでさ、負けたってどうということはない．〈这种东西，少～少点儿，问题不大〉この品物は、少ないことはすこし少ないが、たいしたことはない．〈大～大点儿，凑合穿吧〉大きいことは少々大きいが、我慢して着なさい．⑫〔副〕ある動作・行為・性質・状態を表す語の後におき、さらにそれらの語を重ねて言って、それがどうであるかを強調する．〈他吓～吓糊涂了〉彼は驚いてすっかり理性を失った．〈好～好在那里〉よさは、まさにこの点にある．⑬〔介〕…について．どの範囲での論述であるか、どの方面からする論述なのかを示す．‘就…’の後に‘说’‘说来’‘来说’‘看’‘看来’‘来看’‘而言’‘而说’などが用いられることが多く、主語の前におくこともできる．〈大家～创作方法进行了热烈的讨论〉みんなは創作方法について熱心に討論した．〈～手头现有的材料，我们打算先订出一个初步方案来〉手元にあるデーターによって、一応のプログラムをつくるつもりである．〈～他的能力说，完成这个任务是没有问题的〉彼の能力からいうと、この任務を全うすることは問題ない．〈～专业知识来说，我远不如你〉専門的知識という点では、私ははるかにきみに及ばない．〈昆明～气候来看，四季如春，对你这有病的人是最适宜的〉昆明は気候からみて、年じゅう春のようで、きみのような病人にとっては最適である．〈～技巧而言，这个足球队比那个队强〉テクニックについて言うと、このサッカーチームはあのチームより優れている．⑭〔介〕…について；ある範囲を離れぬことを表す．単音節の語とはふつう固定した組み合わせになっており、多音節の語が続くときは、‘～着’とする．〈～近〉☞〔語彙〕．〈～地〉☞〔語彙〕．〈～着桌子写字〉机で字を書く．〈～着灯亮儿看书〉電灯のあかりで本を読む．〈～着宿舍周围开了几片菜地〉宿舎のまわりにいくつか野菜畑をひらいた．⑮〔介〕…を利用して．…に乗じて；単音節の語とは固定した組み合わせになっており、多音節の語が続くときは、‘～着’とすることが多い．〈～便〉☞〔語彙〕．〈～势〉☞〔語彙〕．〈～手儿〉☞〔語彙〕．〈～着这场雨，咱们赶快把苗补齐〉この雨を利用して、急いで苗を植え足そう．〈小李～着医疗队进村的机会，学了不少医学基本知识〉李さんは医療隊が村にやってきた機会を利用して、医学の基本的な知識をたくさん学んだ．〈呼延灼听了，～这机会，带领军马，连夜回青州去了〉呼延灼はそれを聞くと、これ幸いと軍馬を率いて、夜を日に継いで青州に帰っていった；

(《水滸·57》). ⑯〔接〕たとえ…であっても；前節に用いて仮定·譲歩を表し、後節にはふつう'也'を用いて呼応させる. '就是'に同じ. 〈你～说得再好听, 我也不信〉きみがいくらうまいこと言っても、私は信じない. 〈他～不参加, 也没关系〉彼が参加しなくても、どうということはない. ⑰〔介〕…で. ＝'在'；多く(白). 〈～灯光下仔细看时, …〉明かりの下で仔細に見ると、…；(《魯·吶·白》). 〈不如～我此间歇了, …〉私のところで休んだ方がいい、…；(《水滸·21》). 〈～小娘子前解下腰间之带, 寻个自尽〉私の前で腰の帯を解き、自殺をはかる；(《王西廂·2·3》). 〈～旅邸中, 取出文房四宝, 做了只曲ル〉旅の館で筆·墨·硯·紙を取り出し、詞を作った；(《清平·簡貼》). ⑱〔介〕(白)…から. ＝'从'〈鲁智深～曹正手里接过禅杖, 云飞轮动〉魯智深は曹正の手から禅杖を受け取ると、びゅんびゅんと振り回した；(《水滸·17》). ⑲〔介〕…へ. …に向かって. ＝'对', '朝', '往'〈提起拳头来, ～眼眶际眉梢只一拳, 打得眼棱缝裂, 乌珠迸出, …〉こぶしを振り上げ、目のふちのあたりからまゆじりにかけてを、がつんと殴ると、目じりが裂け、黒目がとび出し、…；(《水滸·3》). ⑳〔動〕(白)承諾する. 承知する. 〈姐姐今日总得说出个不肯～我安家这门亲的所以然来, …〉今日こそはお姉さまに安家との縁談に応じようとなさらないわけを言っていただかなくては、…；(《兒女·26》). ㉑(白)(連用して)…するにせよ…するにせよ. 〈～讨～告, …〉取り立てるにせよ訴えるにせよ；(《初拍·10》). ㉒〔名〕姓.

〔就伴(ル)〕jiù, bàn(r)〔動〕連れになる. お供をする. 同伴する. 仲間になる. 〈香菊每天夜里和秋花嫂子去～〉香菊は毎晩兄嫁の秋花のところへお供しに行く. 〈你老要看儿子, ～ル去吧〉あなたはいつも息子に会いたがっているのだから、いっしょに行ったらどう.

〔就彼〕jiùbǐ〔副〕(古)その場所で. その日に. 〈今日是上吉之日, 便可～成亲〉今日は大安吉日だから、さっそく婚礼の式を挙げるがよい；(《古今·6》).

〔就便〕jiùbiàn ①＝'就便(ル)' ②＝'就是〔接〕'〈～用个部属, 作呢, 还作得来, …〉たとえ役所勤めにしたところで、勤めて勤められないことはないが、…；(《兒女·1》).

〔就便(ル)〕jiùbiàn(r)〔副〕ついでに. 便に従って. 便宜上. ＝'顺便'〈～乘坐卡车〉トラックに便乗する. 〈～参观一下北京〉ついでに北京を見物する. 〈路过上海时, 我～看老同学去了〉上海に寄ったついでに学校時代の友達に会いに行った. 〈～印了这个图书在封皮上〉ついでにこの印鑑をこの封筒に押したのでしょう；(《水滸·40》). 〈等在下探问荆妻消息, ～访问尊夫〉私が家内の消息をさぐりあてた上で、ついでにご主人を捜してあげよう；(《京本·16》).

〔就捕〕jiùbǔ〔動〕逮捕される. 〈～的犯罪分子〉逮捕された犯罪分子.

〔就菜〕jiù cài〔連〕御飯のおかずにする.

〔就餐〕jiùcān〔動〕(書)食事をとる. 〈客人已经到齐, 请您马上到餐厅～〉お客さまはもうおそろいです、急いで食堂にいらして食事をなさってください. 〔～礼节〕テーブル·マナー.

〔就成〕jiùcheng〔動〕(方)すでに事実となってしまった. 後の祭りである；(北京). 〈事都～了, 还说什么？〉事はもうできてしまったのに、今さら何を言うのだ.

〔就此〕jiùcǐ〔副〕ここで. そこで. このまま. そのまま. その場で. その時に. これまでで. 〈鼓吹第三条道路, 使革命～止步〉第三の道を宣伝して革命をそこで止まらせる. 〈文章～结束〉文章はそこで終わる. 〈那么, ～告辞了〉ではこれで失礼いたします. 〈两条路线的斗争是否～结束了呢？〉二つの路線の闘争はこのまま終わったのだろうか. 〈果真这样的话, 我岂不～完蛋了吗？〉もしこのようなら、私はこのままおしまいになってしまうではないか. 〈不会～罢休〉このまま沙汰やみになることはない. 〈～罢笔, 余容再谈〉ここで筆を置き、あとはまた追ってお話しいたします. 〈只要平了土, 卖掉棺材, ～完事了的〉土を平らにし、棺を売ってしまったら、それで事済みになる；(《魯·彷·酒》).

〔就次〕jiùcì〔副〕順を追って. 〈～完成任务〉順を追って任務を完遂する.

〔就打着〕jiùdǎzhe〔接〕(方)たとえ…でも. ＝'就是', '就算'；(北). 〈～是弟兄, 也不能让步〉たとえ兄弟でも譲れない.

〔就搭〕jiùda〔動〕(方)妥協する. 間に合わせる. 我慢する. ＝'将就', '迁就'；(北京). 〈我本来不想看电影, 为了～你, 去看看吧〉私はもともと映画は見たくないのだが、あなたとの付き合いのために見に行きましょう. 〈～着吃点什么都行〉間に合わせに何か少し食べればそれでよい.

〔就逮〕jiùdài〔動〕(書)逮捕される.

〔就当〕jiùdāng〔副〕(古)ただちに. すぐさま. 〈林冲大喜, ～结义智深为兄〉林冲は大いに喜び、ただちに智深と義兄弟となり智深を兄とした；(《水滸·7》).

〔就道〕jiùdào〔動〕(書)①旅立つ. 出発する. ＝'上路', '动身'〈束装～〉身支度して出発する. 〈来电一再催促立即～〉電報がきてたびたびただちに出発するよう催促した. ②道を進む. 〈回车～〉車の向きを変えて帰途につく.

〔就地〕jiùdì〔動〕(書)地面にはいつくばる. 〔～而卧〕〔成〕地面にごろ寝する.

〔就地(ル)〕jiùdì(r)〔副〕(ほかの所へ行かず)その場で. 現場で. 〈～解决〉現地で解決する. 〈把盗贼～枪决了〉盗賊をその場で銃殺した. 〈八戒～扯个谎, 忙道：…〉八戒はすぐさまうそをついて、慌てて…と言った；(《西遊·30》). 〔～取材〕現地で材料や人材を求める. 現地で材料を調達する. (例)〈～, 就地使用〉その場で材料を集め、その場で使用する. (例)〈因地制宜, ～, 就地生产, 就地供应〉土地柄に応じて現地で材料を調達し、生産し、供給する. 〔～正法〕1)その場で銃殺する. 2)その場で死刑にする. その場で処刑する. (例)〈都是积年巨盗, 本应该～的〉みな積年の巨盗(大盗賊)だから、当然その場で処刑すべきである；(《官場·55》).

〔就饭〕jiù fàn〔連〕飯のおかずにする.

〔就范〕jiùfàn〔動〕①支配に甘んじる. 支配·抑制に従う. 服従する. 規範内におさまる. わく内におさまる. コントロールを受ける. おとなしく聞き入れる. お手本にならう. 〈迫使～〉無理やりにおとなしくさせる. 〈那肯～？〉どうしておとなしく聞き入れるだろうか. 〈想通过软硬兼施的手段使埃及～〉硬軟両面の手段によってエジプトに言うことを聞かせようとする. 〈施展诱降的手段使起义军～〉降服に誘いこむ手段を使って蜂起軍をおとなしくさせる. ②一定の範囲を越えない. 軌道をはずさない.

〔就根ル〕jiùgēnr〔副〕(方)もともと. もとから. 元来. はじめからずっと. 終始. 〈他～就是个老实人哪！〉彼はもともとおとなしい人です. 〈他～就是有本事的小伙子呀！〉彼はもともと腕のいい若者だった.

〔就贡〕jiùgòng〔動〕(科挙の試験で)'贡生'になる. ☞'出贡'

〔就馆〕jiù, guǎn(旧)〔動〕①人の代理の地位につく. ②(家庭教師あるいは執事や高級官僚の幕友·私設相談役として)お屋敷に勤める. 〔名〕同上の人.

〔就棍打腿〕jiù gùn dǎ tuǐ〔成〕その場にあった棒で足を打つ. 好機を逃さないでやる. 渡りに船とする. 事のついでにほかの事を行う. うまい機会に事を行う. ＝'就热打铁'；(《三俠·40》). 〈你为何不～, 和她拉拢？〉きみはどうしてチャンスを逃さず彼女のご機嫌をとらないのか. 〈谁知老麦～, 索性拿麦通当了笔名〉なんと老麦は渡りに船と、あっさりと麦通をペンネームとした.

〔就航〕jiùháng〔動〕就航する. 〈新船～〉新造船が就航する. 〈定期船今春将～〉定期船は今春就航する.

〔就和〕jiùhé ＝'就合'

〔就合〕jiùhe〔動〕(方)①無原則に他人に歩み寄る. 妥協する. ＝'迁就' ②ちぢこまる. ＝'蜷曲' ③('～着'とし)間に合わせる. 〈～吃现成饭吧！〉間に合わせに、あり合わせの飯を食べよう.

〔就乎〕jiùhu〔動〕(方)間に合わせる. ＝'凑合'

〔就滑〕jiùhuá〔形〕(白)円滑である. 〈以此妇人往来～〉それで女は交際がスムーズに行っていた；(《金瓶梅·8》).

〔就婚〕jiùhūn〔動〕(書)縁組みをする. 結婚する.

〔就和〕jiùhuo〔動〕(方)接近する. 譲歩する；(北), 又(白). ■次例は異本では'亲近'とする. 〈如今是你们拉硬屎, 不肯去～他, 才疏远起来〉今あなたたちが強情を張って、あちらによりつこうとしないから、疎遠になったのだ；(《紅樓夢·6》).

〔就吉〕jiùjí〔動〕(書)婚礼を行う. 〈祐～之夕, 乐甚〉婚礼の晩、祐はこの上なく楽しかった；(《流紅》).

〔就歼〕jiùjiān〔動〕(書)殲滅される. 全滅する. 〈敌军都～了〉敵は殲滅された.

〔就教〕jiùjiào〔名〕出向いて教えを受ける. 出かけて行って人の教えを受ける. 人に教えを請う. (師から)教えを受ける. (師に)教えを請う. 〈我很荣幸有这个机会向大家～〉私は今回皆様に御教示をいただく機会を持ててたいへん光栄に存じます.

〔就筋〕jiù, jīn〔動〕(白)ねんざする.

〔就近〕jiùjìn〔副〕手近に. 近くで. 付近に. すぐそばで. 〈～就医〉手近の病院に通う. 〈～入学〉近くの学校に入学する. 〈～生产, ～供应〉近くで作り、近くに供給する. 〈我特地～来跟你商量一件事〉私はわざわざあんたとある事を相談しに近くまで(ここに)来た. 〈他～拾了两块石头〉彼はそばから石二つを拾った；(《魯·故·呆》).

〔就进〕jiùjìn〔動〕(白)食べる. 〈执事人等献茶, ～斋供, …〉接待係がお茶を勧め、お斎が出された；(《水滸·1》).

〔就劲ル〕jiù, jìnr〔動〕勢いに乗じる；多く(副·様). ＝'趁势', '顺便'〈你～和老方同志汇报汇报嘛！〉ついでに方さんに総括報告すればいい.

〔就景生情〕jiù jǐng shēng qíng〔成〕眼前の景色により、心が動き、ある感情が起こる. 〈这可是个～的一点希望与理想〉これはしかし、ただその場で心に起こったちょっとした希望と理想でしかない.

〔就酒〕jiù jiǔ〔連〕酒の肴にする. 〈胡萝卜就烧酒〉ニンジンを焼酎の肴にする；(《兒女·19》).

〔就就的〕jiùjiùde(白)＝'狠狠(的)'

〔就举〕jiùjǔ〔動〕(書)試験を受ける. 〈以家事不得～〉家の都合で試験が受けられない；(《夜怪》).

〔就快〕jiùkuài〔副〕すぐに. まもなく；文末に'了'を伴う. 〈～吃饭了〉すぐ御飯だ.

〔就嘞〕jiùlái〔副〕(方)すぐ…する. まもなくする；文末に'嘞'を伴う. ＝'快', '快要'；(四). 〈～开映嘞〉すぐに開演になる.

〔就礼〕jiùlǐ〔動〕(書)(婚礼などの)儀式を行う. 〈后月余～于卢氏〉ひと月余りして盧氏と式を挙げた；(《小玉》). 〈毅乃卜日～〉毅はそこ

で吉日を選んで婚礼を執り行った；(«柳毅»).

［就里］jiùlǐ〔名〕① 内部事情. 内情. 実情. 内実. 委細. 詳細. 一部始終. いわく. 原因. わけ. 裏面のいきさつ；(不変). <不知～>内情を知らない. <向值签押房的跟班细细的问了一遍, 方知～>事務室付きの召使に細かくひととおり尋ねて、やっとことの仔細しさいがわかった；(«官場·5»). <不知～委曲之事>詳しい内情まで知りません；(«水滸·82»). <我听的说～>私は内情を耳にしている；(«元曲·救風塵·1»). ［～人］(白) 内部の事情を知った人. 身内の者. ②(白) 中身. 価値. <人都叫你张识货, 岂有不知此物～的>人はあんたのことをみな目利きの張と呼んでいるのに、この品物の価値がわからないはずがない；(«初拍·1»). 〔副〕(白) ① ひそかに. <～有人对蔡京说知此事>ひそかにだれかが蔡京にこの事を知らせた；(«水滸·110»). <汝可殷勤相待, ～提防>なんじがねんごろにもてなすこととして、ひそかに見張っておく；(«三國·46»). ② = '就中'［～取事］= '就中取事'(☞'就中①')；(«三國·7»). ③ 中に. 中で. 中から. <～为祸不小>内部に大きな災いをもたらしている；(«水滸·114»). 〔動〕(白) 中にいる. 身内である. 懇意である. 腹心である. <其日, 使个～的人, 乘势来问这头亲事>その日、懇意な人をやって、この時とばかりにこの縁組みのことを尋ねた；(«水滸·69»).

［就理］jiùlǐ (白) = '就里〔名〕①' <你只顾自去, 我便与刘官人说知～>あなたはたださっさと行きなさい、私が劉だんなにわけを話しておきます；(«京本·15»).

［就利违害］jiù lì wéi hài〔成〕害を避けて利につくこと；(«荘子·齊物論»).

［就连］jiùlián〔介〕たとえ…すら. …すらも. <～国务院也不理这个碴儿>国務院すらもこのことをかまわない.

［就令］jiùlìng (書) = '就是〔接〕' <～萤火一般, 也可以在黑暗里发一点光>たとえホタルのようなものでも、暗やみの中で少しばかりの光を放つことができる.

［就流］jiù, liú〔動〕(方) 緒につく；[四川]. <事情～>事が緒につく. <横竖什么都不～>いずれにせよ、何にも緒についていない.

［就路］jiùlù〔動〕(書)(旅に·遠路)出発する. <至升车～之时, 以玉唾壶承泪, 壶则红色>車に乗り、出発するとき、玉の痰壷たんつぼで涙を受けたところ、壺が赤くなった；(«拾遺記»).

［就戮］jiùlù〔動〕(書) 殺される. <亲愿先君而死, 不忍见君之～也>私はあなたより先に死にたい、あなたが殺されるのを見たくない；(«京本·16»).

［就满打着］jiùmǎndǎzhe = '就是〔接〕' <～他很会打算盘, 我也有点儿不放心>たとえ彼がそろばんが上手だといっても、私はいささか心配だ.

［就木］jiùmù〔動〕(書) 木に就く；棺おけに入る. (喩) 人が死ぬ. <行将～>余命いくばくもない.

［就那么］jiù nàme〔連〕そのまま. <～吃>そのまま食べる.

［就那儿］jiù nàr〔連〕① その場でついでに. ② もともと.

［就南］jiùnán〔動〕(書)(飢饉ききんのため)南方に逃れる. 南方に赴く.

［就聘］jiù, pìn〔動〕招聘しょうへいを受ける. <他已～为教授>彼はすでに招かれて教授となった.

［就凭］jiùpíng〔動〕① …による. …に基づく. <～您把二嘎子背回来, 行吗？>あなたがみずから二嘎子をおぶってつれて帰ってくれませんか. <～我一个人的力量也能办得到>私一人の力でもやれる. <～你一句话, 问题就可以解决>あなたの一言で問題は解決できる. <～这个钻戒作抵押品, 也能借出百八十元来>このダイヤの指輪を抵当に入れれば、90'元'や100'元'借り出せる. ② …について言えば；多く反語に用いる. <～我, 能够谈了话不算数吗？>私の言ったことがあてにならないことがありえようか. <～你这样一个人, 也敢自我吹嘘？>おまえみたいな人間が自己宣伝できるのか.

［就坡下驴］jiù pō xià lǘ = '顺坡下驴'

［就亲］jiùqīn〔動〕(書) 新郎·新婦両家の都合により選んだ場所で結婚式を挙げる.

［就擒］jiùqín〔動〕(書) 捕まる. 捕らえられる. 縛につく. <束手～>手をつかねて縛につく. 抵抗することなく捕まる.

［就寝］jiùqǐn〔動〕(書) 就寝する. 寝つく. 眠りにつく. ベッドに入って寝る. <妻在旁边柔声催他～>妻がそばでやさしい声で彼に寝るように促した. <老太太似乎在要～的时候精神更大>おばあさんは就寝しようとするときに気力が増すもののようだ. <觉得酒力涌上, 和衣～>酒がまわってきたので、服を着たまま寝ました；(«古今·32»). <诸客醉倦, 各～>諸客は酔い疲れおのおの眠りについた；(«太平廣記·286»).

［就去就来］jiù qù jiù lái〔熟〕すぐに行って帰る. <先生放心, 我～>ご安心ください、すぐに戻って来ます；(«西遊·26»).

［就痊］jiùquán〔動〕(病気が)快復に向かう, 平癒の方向へ向かう. <病渐～>病気は徐々に快復に向かっている.

［就儿里］jiùrlǐ (白) = '就里〔名〕①'

［就让］jiùràng = '就是〔接〕'；俗語.

［就热打铁］jiù rè dǎ tiě〔成〕鉄は熱いうちに打て；有利な条件のあるときにすぐに行うことをいう. = '趁热打铁' <一见老李没言语, 张大哥～, 赶紧出了办法>老李が言葉につまったのを見るや、張大哥は鉄は熱いうちに打てとばかり、さっそく方法を講じた.

［就任］jiùrèn〔動〕就任する. 職務につく. <～总经理>社長に就任する. 〔名〕就任；日語.

［就时］jiùshí (書)〔動〕時に乗ずる. 〔副〕その時に. 即刻. <～家里安排几杯酒, 请林冲吃了>さっそく家で酒を何杯か用意して、林冲にごちそうした；(«水滸·10»).

［就食］jiùshí〔動〕(書) ① 生計の道を図る. <驻扎到这里来名为'清乡', 实际上便是～>「農村を掃討する」という名目でここに駐屯してきたが、実際は飯の糧だった. ② 食を求める. <分兵～>兵隊を分遣して食を探させる.

［就实论虚］jiù shí lùn xū〔成〕実践を通して理論を確かめる.

［就使］jiùshǐ (書) = '就是〔接〕' <～获胜, 亦不可轻敌>たとえ勝利を得たとしても、敵を軽んじてはならない. <～果然有病, …>たとえ病気であるとしても、…；(«十二樓·夏宜樓»). <～官人下狱, 还留贱妾在外, 尚好照管>たとえだんなさまが下獄されても、まだ私を外に残しておけば、なおお世話できます；(«古今·40»).

［就世］jiùshì〔動〕(書) 死ぬ. 生涯を終わる.

［就事］jiùshì〔動〕① 仕事に就く. 仕事に従事する. 就職する. 就任する. ② 事に即す. ［～论事］〔成〕是非を論じるのにその事の範囲を出ない. 本題についてのみ語る；その他のことには触れない. 例 <他只求～, 把事情办妥>彼は本題についてのみ語り、事をきちんとさせることだけを求めた. 例 <我们～谈对这个问题的看法, 不要加上自己的主观色彩>我々はこの問題に対する見方について、その範囲をはずれないように話し、自分の主観的な考えを加えてはならない. ③ 私塾の教師になる.

［就试］jiùshì〔動〕(白) 試験を受ける. 受験する.

［就势(儿)］jiùshì(r)〔動〕勢いにのる；〔副·接〕. ついでに. はずみで. <他把铺盖放在地上, ～坐在上面>彼は布団を床におくと、その勢いで(そのはずみで)その上に座り込んだ. <老李～往后撤了撤身子, 躲开丁二爷的嘴>老李ははずみで後ろに身をひいて、丁二爺の話をかわした. <张老却有主意, ～坐在地下, 叫起屈来>張老に考えがあり、その機に乗じて地面に座り、晴れぬ恨みがございますと叫びました；(«三俠·5»). <我～把这大虫, 拖下冈子去>おれはついでにこのトラを丘の下までひきずっていこう；(«金瓶梅·1»).

［就势里］jiùshìli〔副〕(白) その勢いで. はずみで. 勢いに乗って. <～赶将来去>勢いに乗じて追いかけた；(«水滸·13»).

［就是］jiùshì〔副〕① そのとおりです. 単独で用い、同意を表す. <～, ～, 你说的很对>そうです、そうです、あなたのおっしゃるとおりです. ② 肯定を強調する. 1) 動詞の前に用いる. [字解] ⑧ の 2) の用法に同じ. いかなる条件でも、結論が変わらぬことを表す文の後節に多く用いられる. なお動詞のかわりに'这样'を用いることもある. <不管怎么说, 他～不同意>どう言おうとも、彼は賛成しない. <随你怎么劝, 我～不愿意>きみがどんなに忠告してくれても、どうしてもいやです. <我～这样, 你爱怎么办就怎么办吧>(人がなんといおうと)私はこのとおりですから、きみはきみでやりたいようにやりなさい. 2) 動詞の否定形を'就是'をはさんで繰り返す. もし…しないなら、必ず…しない. [字解] ⑪ の 2) b. に同じ. <他不干～不干, 要干就干得很好>彼はやらないといったらやらないが、やるとなるとりっぱにやる. <他不写～不写, 一写就是一大篇>彼は書かないときは書かないが、書くとなると長いものを書く. 3) 動詞、形容詞の前に用いる. そのことに対する自分の肯定的な見解、態度を強く表明する. 相手に対する反発の意味を含む. <社会主义～好>社会主義は実にいい. <他分析得～清楚, 道理讲得～透彻>彼の分析は実にはっきりしておるし、筋みちも実に明快だ. <那家伙～让人讨厌>あれは実にいやなやつだ. 4) 動詞の後に'就是'を用い、ある動作の量を表す数量詞を続けると、はじめの動作に引き続いて、つぎの動作が迅速に行われることを表す. <走过去～一脚>近寄ってひとけり. <对准了老虎～一枪>トラにねらいをつけて一発. <伸手～两巴掌>手をのばすや平手うちを 2、3 発. 5) '一…就是…'. '就是'の前に動詞、後に数量詞がきて、話し手がその数量を多いと思っていることを表す. [字解] ⑨ の 2) の用法に同じ. <一坐～半天>座ると長尻ながっちりだ. <一病～半个月>病気になると半月はふせる. <一谈～半个小时>話しだすと30分は話す. <一跳～六米远>ひとっとびで 6m. <一来～好几个人>来ると何人もやってくる. ③ ただ…だけ. 範囲を確定する. 1) 名詞の前に用いる；名詞には数量がつく. <我们家～这一间屋子>我が家はこの一間だけだ. 2) 動客句の前に用いる. 動作がその客語にだけ限定されることを表す. <这些课程里他～喜欢数学>これらの科目の中で彼が好きなのは数学だけだ. 3) 動詞、形容詞の前に用いる. 前節で述べたことを受け、一部それに反するようなことを付け加えるとき. <这孩子挺聪明, ～有点淘气>この子はとても利口だが、ただ少しいたずらだ. <念书我倒肯用心, ～老学不好>勉強にはまあ力をいれているが、ただどうも上達できない. 4) 節の前に用いる. [字解] ⑧ の 3) の用法に同じ. <别人都不这样, ～你傻>ほかのものはみなこんなふうじゃない、きみだけ間が抜けている. <你们都看上这部电影了, ～我没买上票, 没看上>きみたちはみなこの映画を見たが、私だけが切符が買えなくて見られなかった. 5) '这样'の前に用い、それ以外でないことを表す. [字解] ⑧ の 4) の用法に同じ. <～这样, 他终于学会了开拖拉机>このようにして、彼はついにトラクターの運転をおぼえた. <～这样,

我们再也没有见面〉このようなわけで、我々はその後はもう会っていない．〔接〕たとえ……であっても．仮定兼譲歩を表す．1)複文の前節に用い、後節に'也'を用いて呼応させる．〈～你不说，我也知道〉きみが言わなくても、私は知っている．〈你～说错了，那也没有什么关系〉きみがたとえ言い間違えたとしても、別にかまわない．〈～不增加人，我们也能完成这个任务〉たとえ人を増やさなくても、我々はこの任務を完成できる．〈～他来，也解决不了你的问题〉たとえ彼が来ても、きみの問題を解決することはできない． 2)単文のなかで用い、'就是…也'で極端なケースを仮定する．〈这个道理～小孩也能懂〉この道理は子どもでもわかる．〈～三岁孩子也不会干这种莫名其妙的事〉三つの子どもでもこんなわけのわからぬことはしない．〈这个孩子～在伤心的时候也从来不哭〉この子は悲しいときでも泣いたことがない．〈在平原上，～熟路也常常会迷失方向〉平原では、慣れた道でもよく方向を見失う．〈～西子比她也还不如〉たとえ西施であっても彼女に比べるとなお及ばない．

[就是了] jiùshìle 〔助〕①文末に用い、信じていて、疑いをはさむ必要がないことを伝える．〈我一定办到，你放心～〉私が必ずちゃんとするから、きみは安心していていい．〈那边准有人接你，你上车～〉あちらではきっとだれかが迎えに出ているから、きみは安心していきたまえ．〈这件事交给我吧，我保证办好～〉このことは私にまかせなさい、間違いなくちゃんとするから．〈你放心，我不说出去～〉安心しなさい、私はしゃべりませんから． ②…にすぎない；文末に用い、控えめな表現にする．ふつう'不过' '只是'などと呼応して用いられ、'罢了'に同じ．〈这事谁不知道，我不过不说～〉このことを知らないとでも、私は言わないだけさ．〈他只是让大家笑笑～，没有别的意思〉彼はちょっとみんなを笑わせようとしただけだ、他意はない．〈你可别当真，我只是随便说说～〉むきになるなよ、ちょっと軽口たたいただけなんだから．

[就是说] jiùshì shuō 〔連〕つまり．すなわち． ＝'也就是说'〈不论党内党外，都要有充分的民主生活，～都要认真实行民主集中制〉党内党外を問わずすべて十分な民主生活がなければならない、つまりすべて真剣に民主集中制を実行しなければならない．〈在别的日子他们可以实行消极抵抗的办法，～，完全不管〉別な日は彼らは消極的な抵抗法を実行できた、つまり全く知らん顔ができた．

[就手] jiùshǒu 〔形〕㊄順調である． ＝'顺利'；㊃．

[就手(ㄦ)] jiù，shǒu(r) 〔動〕①何かをするのに乗じて他の事をする；多く〔副・修〕．ついでに．その手で．その勢いで． ＝'顺手(ㄦ)'，'随手(ㄦ)'〈你送她去，～看纪妈〉彼女を送っていって、ついでに紀媽に会ってくれ．〈咱们上厨房说话ㄦ去，～弄点吃的〉私たち台所で話しましょう、ついでに何か食べるものをこしらえながら．〈出去时，～把这封信发了〉外出するとき、ついでにこの手紙を出してくれ． ②(…して)すぐに；〔副・修〕．〈出去～把门带上〉出たら、すぐドアを閉めていってください．

[就衰] jiùshuāi 〔動〕体質が虚弱になる．

[就睡] jiùshuì 〔動〕眠りにつく．就寝する．〈准备～之前，叔齐取出两个大饭团，…〉就寝の準備をする前に、叔斉は二つの大きなおにぎりを取り出し、…；(《鲁・故・采》)．

[就说] jiùshuō 〔接〕…のことにしても．たとえ…でも． ＝'就是〔連〕'〈～前几天没叫你去，那也是为了你〉この間きみを行かせなかったことにしても、それはやはりきみのためだ．

[就死] jiùsǐ 〔動〕死地に赴く．

[就宿] jiùsù 〔動〕㊖就寝する．〈我在这间茅舍～时，…〉私がこのわらぶきの家で就寝したとき、…．

[就算] jiùsuàn ＝'就是〔接〕'〈～兜里空着，东摘西借，也得帮你〉懐がからだったら、あっちこっち方々から借りてでも、きみを助ける．〈～眼前没有多大妨碍，可是以后呢？〉たとえ今はたいした差し支えがないとしても、しかし今後はどうだろう．〈～有困难，也不会太大〉たとえ困ることがあるとしても、あまりたいしたことはない．

[就汤下面] jiù tāng xià miàn 〔熟〕あったスープに麵を入れる；渡りに船と事をやる． ＝'就棍打腿'；(《西洋記・15》)．

[就位] jiù，wèi 〔動〕☞〔字解〕②．〈玛拉哈活佛第二天寅时起驾，到他的寺院去～〉瑪拉哈活仏は次の日寅の刻出発し、彼の寺院へ就任しに行った．

[就我范围] jiù wǒ fàn wéi 〔成〕自分の規則・方針の下で行動させる．〈你们既做我的属员，说不得都要～，断断乎不准多事〉おまえたちは私の部下である以上、いやおうなしに私の方針どおりに行動すべきで、決してよけいな事をしてはならない；(《官場・53》)．

[就席] jiù，xí 〔動〕(宴会・儀式で)座席につく． ＝'入席'〈～畅饮〉席に着いて大いに飲む．〈～的时候，梦旦先生并没有照着西洋的礼节，…〉席につくとき、夢旦先生は西洋のエチケットにはよらないで、…．

[就行] jiùxíng 〔副〕㊖すぐに．ただちに；後に二音節の語が来る．〈～犒劳三军〉すぐに三軍の労をねぎらった；(《水滸・88》)．

[就刑] jiùxíng 〔動〕㊖刑罰を受ける；多く死刑を指す．

[就许] jiùxǔ 〔副〕あるいは…かも知れない．おそらく．もしかしたら． ＝'也许'〈只要混过这一关，～可以全局不动而把事ㄦ闯过去〉ただこの関門をなんとか越えてしまえば、あるいは今のままで事をなんとかやりすごすことができる．〈一不留神哪，～掉进去〉ちょっと油断すると、落っこちてしまうかもしれない．〈倘或我要是有缘的呢，～碰见一个得道的〉もし私に縁があったならばだ、ひょっとしたら道をきわめた人に出くわすかもしれない．

[就绪] jiù，xù 〔動〕緒に就く．成功の糸口が開ける．目鼻がつく．〈大致～〉だいたい目鼻がつく．〈准备工作即将～了〉準備の仕事はすぐ緒に就く．〈一切布置～〉すべて手配が緒に就く．〈若亲事～，可来回复我一声〉もし縁談がまとまったら、ぜひ知らせておくれ；(《古今・2》)．

[就学] jiù，xué 〔動〕就学する；もとは学生が先生のもとへ行き勉強する．今は学校へ行って学ぶ．

[就养] jiùyǎng 〔動〕㊖①親につかえる．②親が子のところへ行って扶養される．

[就要] jiùyào 〔副〕すぐ；文末に'了'をおく．〈上海站～到了〉まもなく上海駅に到着します．

[就业] jiù，yè 〔動〕職に就く．就職する．〈介绍朋友～〉友人の就職を紹介する．〈～机会越来越少了〉就業のチャンスはますます少なくなった．[～辅导]職業訓練．[～门路]就職の機会．㊞〈广开～〉就職の機会を増やす．[～前]就職前．[～训练]就職訓練．

[就医] jiù，yī 〔動〕㊖医者に診てもらう．医師について療養する．

[就伊土，糊伊壁] jiù yītǔ，hú yībì 〔諺〕先方の土で先方の壁を塗る；'伊'は彼・彼女．㊗嫁に行くのに相手側からの結納金をすっかりそのまま嫁入り仕度にあてる；華南の諺．

[就义] jiùyì 〔動〕㊖正義のために死ぬ．英雄的な最期を遂げる．〈眼睁睁望着别人去～，自己却只能够做点小事情〉目を開いて人が義のために死んでいくのを見ながらも、自分は小さなことしかできないでいる．[从容～]〔成〕従容として義のために死ぬ．㊞〈这个人就是那个在国民党牢狱中～的瞿秋白〉この人こそあの国民党の監獄の中で落ち着きはらって正義のために死んだ瞿秋白であった．[慷慨～]〔成〕意気軒昂として正義のために犠牲になる．

[就役] jiùyì 〔名〕㊥就役． ＝'服役'[～训练]就役訓練． ＝'试航'，'舰艇试航'

[就这话] jiù zhè huà 〔連〕(あなたが聞こうが聞くまいが、私は)こういうふうに言うだけだ．〈进俺家这个门来，就得服俺家的规矩，～！〉うちの門に入ってきたら、うちのきまりに従わなくちゃならない、それだけのことだ．

[就着] jiùzhe 〔介〕①(…の)折に、ついでに．〈～这个机会…〉この機会に…．〈～这一趟ㄦ，各处看看亲戚〉今度行くついでに、あっちこっち親戚回りをしてくる；(《兒女・29》)． ②(…に)ついて．(…に)よって．(…の)中から．〈～现有的人挑选〉今いる人の中から選ぶ．〔動〕①(…に)添える．おかずにする．〈～核桃穰ㄦ吃〉クルミの実に添えて食べる．〈晚饭也是～冷风冷雨吃的〉夕飯も冷たい風と冷たい雨をおかずにして食べたのだ． ②集まる．〈咱也～那里作一个会，有何不可？〉わしらもあそこに集まって宴を開いてもかまわんのじゃないか．

[就诊] jiù，zhěn 〔動〕①診察する．②診察してもらう．〈也可临时到镇医院～〉また臨時に鎮の病院へ診察してもらいに行ってもよい．〈你忘了你有一次害疟疾，正是几个女学生把你背到坝子里～的〉きみは一度マラリアにかかったとき、ちょうど何人かの女学生がきみを'坝子'までおぶって行き、医者に診察してもらったことを忘れたのか．

[就枕] jiùzhěn 〔動〕㊖就寝する．

[就正] jiùzhèng 〔動〕㊖叱正を請う．叱正していただく．教えを請う．〈～于通人〉知識のある人に叱正をお願いする．〈～于读者〉読者のご批正を請う．[～高明]〔成〕徳高く、学深い人に教えを請う；(《論語・學而》)．

[就职] jiù，zhí 〔動〕正式に任につく．正式に就任する；多く高い職業地位の場合．〈致～词〉就任のあいさつをする．〈市长～宣言，不换人，不用私人〉市長の就任宣言は人員の更迭は行わないし、縁故者を用いることもないというものであった．〈父亲希望他即日回去～〉父親は彼が近日帰って正式に就任してほしいと願っている．[～典礼]就任式．[～演说]就任演説．

[就只] jiùzhǐ 〔副〕☞〔字解〕⑭．〈跟前～一个儿子〉ひざもとに息子が一人いるだけ．

[就至] jiùzhì 〔副〕㊄たったいま．いましがた． ＝'刚刚'，'刚'；㊃．

[就中] jiù，zhōng 〔副〕①中に立って．仲介して． ＝'居中'[～取事]〔成〕両者の中に立ってうまいことをする；(《古今・34》)．[～调停]中に立って調停する．[～斡旋]中に立って斡旋する．②なかんずく．その中でも．とりわけ． ＝'其中'〈这件事他们三个人都知道，～王先生知道得最清楚〉この事は彼ら3人がみなご存知ですが、なかでも王氏が最もよくご存知です．〈～单表一人，姓马名周，表字宝玉〉その中でも姓は馬、名は周、字を宝玉という人についてお話しいたします；(《古今・5》)．〈～云幕椒房新〉その中でも目を引くのが幕の中にいる皇后の親戚である；(杜甫《麗人行》詩)．

[就座] jiù，zuò ＝'就坐'〔動〕席に着く．座に着く．〈～的时候，大家客气地让座，…〉席に着くときになると、みな丁重に席を譲り、…．〈他迟疑了一回，终于就了座〉彼はしばらくためらっていたが、結局腰をおろした；(《魯・吶・故》)．

J

[舅](舅) jiù ① 〔名〕母の兄弟.(書) 〈～父〉同上. 〈大～〉(母方の)いちばん上のおじさん. ②(～子)* 〔名〕妻の兄弟. 〈妻～〉同上. 〈小～子〉妻の弟. ③ 旧時、夫の父親を称した. しゅうと. 〈～姑〉しゅうととしゅうとめ. 夫の父母. ④ 〔名〕姓.

[舅父] jiùfù 〔名〕☞ 字解 ①.

[舅公] jiùgōng 〔名〕(方) ① 父親の母方の叔父. 祖母の兄弟. ② 母親の父. ＝'外祖父'; (粤).

[舅姑] jiùgū 〔名〕(書) ☞ 字解 ③. 〈妇事～, 如事父母〉嫁、舅姑しゅうとに仕うるに、父母に仕うるがごとくす;自分の両親に仕えるがごとくしゅうとめに仕える; (《兒女·28》). 〈我如今背你到我家中, 先参见了～〉私は今、きみを私の家まで背負って行って、まず両親に会ってもらおう; (《醒世·5》). 〈汝虽不识～, 可同汝夫前去祭拜, 亦见为妇之礼〉おまえはしゅうと·しゅうとめを知らぬとはいえ、夫とともに行って祭拝することこそ妻のつとめ; (《三國·55》). 〈既而将诉于～〉そこでしゅうと·しゅうとめに訴えようとした; (《柳毅》).

[舅舅] jiùjiu 〔名〕＝'舅父'; 称呼用にも; 俗語.

[舅舅屎] jiùjiushǐ 〔名〕(方) 新生児の頭のてっぺんの黒い斑点はん; 北京.

[舅老] jiùlǎo 〔名〕(方) 妻の兄弟.

[舅老倌] jiùlǎoguān (方)＝'舅子'; 四川.

[舅老爷] jiùlǎoyé 〔名〕① 父親の、あるいは母親の母方のおじ. ② ある人の妻の母方のおじ. ③ (敬) 妻の兄弟.

[舅姥爷] jiùlǎoyé 〔名〕母親の兄弟をいう.

[舅妈] jiùmā 〔名〕＝'舅母'; 称呼用にも; 俗語.

[舅母] jiùmu ＝(方)'舅姆' 〔名〕母親の兄弟の妻; 母親の兄弟を'舅父''舅舅'という. 〈这是你大～, …〉この方はおまえの一番目のおばさまで、…; (《紅樓夢·3》).

[舅奶] jiùnǎi 〔名〕(母方の)祖母の兄弟の妻.

[舅奶奶] jiùnǎinai 〔名〕① 父親の母方のおじの妻. ② (旧) (使用人·召使から見て)主人の母方のおじの妻.

[舅婆] jiùpó 〔名〕(方) ① 母方の祖母. ＝'外祖母'; (閩). ② 祖母の兄弟の妻; (閩).

[舅嫂] jiùsǎo 〔名〕妻の兄弟の妻; 称呼用にも; 俗語.

[舅氏] jiùshì 〔名〕(書) 母の兄弟. おじ.

[舅太太] jiùtàitai 〔名〕① (旧) (使用人·召使から見て)主人の母方のおじの妻. ② (白) 妻の兄弟の妻.

[舅兄] jiùxiōng 〔名〕妻の兄.

[舅爷] jiùyé 〔名〕① 祖母の兄弟. ② (白) 妻の兄弟. 義兄. 義弟. ＝'舅老爷' 〈听他～说要到院上上条陈〉彼の義弟が役所へ意見書を提出するとのことである; (《官場·7》).

[舅仔] jiùzǐ 〔名〕(方) 義弟; 妻の弟. ＝'小舅子'; (広).

[舅子] jiùzi 〔名〕妻の兄弟; 俗語. 〈听见是他～上条陈, 心上老大捏着一把汗〉彼の義弟が意見書を出したと聞くと、心の中で冷や汗をかいた; (《官場·7》). [大～]妻の兄. [小～]妻の弟.

[舅祖] jiùzǔ 〔名〕祖母の兄弟. ＝'舅爷'

[舅祖父] jiùzǔfù 〔名〕祖母の兄弟に対する尊称.

[舅祖母] jiùzǔmǔ 〔名〕祖母の兄弟の妻に対する尊称.

[僦] jiù ① 賃借りする. 〈～屋〉家を借りる. ② 貸す. ③ 〔名〕姓.

[僦居] jiùjū 〔動〕·(書) 借家住まいをする.

[僦赁] jiùlìn 〔動〕(書) (有償で)借りる.

[僦屋] jiùwū 〔動〕(書) ☞ 字解 ①.

[鹫] jiù (鳥) ワシ. 〈～雕〉(-diāo) (鳥) イヌワシ; 北.

JU ㄐㄩ

[且㈡] jū ① 文言助詞; 口語の'啊'にあたる. 〈狂童之狂也～〉悪さの過ぎる悪がきめ; (《詩經·鄭風·褰裳》). ② 人名に用いる. ③ [且月](jūyuè) 〔名〕(書) 6月の別名. // ㈠ qiě

[车㈡](車) jū 〔名〕中国将棋の駒こまの一つ. // ㈠ chē

[泃] jū [泃河](Jūhé) 〔名〕川の名; 河北省.

[拘㈠] jū ① 逮捕または拘留する. 拘引する. 〈～票〉〈～留〉☞ 語彙. 〈昔西伯～羑里〉昔、西伯が羑里に捕らわれた. 〈次日又～张富到官〉翌日また張富を拘引して役所に出頭させた; (《古今·36》). ② 限る. 制限する. 拘束する. 限定する. …にとらわれる. 〈～束〉拘束する. 〈不～多少〉多少にかかわらず. 〈～不得时日〉日時を限定してはいけない; (《二拍·4》). ③ 〔動〕こだわる. 固くなる. 融通が利かない. 拘泥する. 気がねする. 〈别太～!〉あまりこだわるな. 〈不～细行〉小さい行為にこだわらない; (《古今·19》). ④ 〔形〕(×jú) (方) 堅苦しい. (態度·表情が)硬い、ぎこちない. 気づまりである; 北京. 〈～谨〉同上. 〈跟生人坐在一块儿挺～的〉知らない人と一緒に座っているのはとても気づまりだ. 〈别那么～着, 随便儿说〉そんなに堅苦しくしないで、気楽に話しなさい. 〈～得慌着呢!〉気づまりでたまらない. ■ '倨' '据'とも書く. ⑤ 〔動〕(白) 守る. 〈～礼法〉礼の作法を守る; (《兒女·27》). ⑥(～儿) 〔名〕(口) ウシの鼻にあけた穴. // ㈡ gōu

[拘案] jū'àn 〔動〕事件で拘束する.

[拘巴] jūbā 〔動〕手を使ってよじ登る. 〈你好歹的～着些〉いずれにせよ、あなた、もっとよじ登るんだね.

[拘板] jūban 〔形〕(方) (挙動や話しぶりが)堅苦しい、ぎこちない、硬くなっている, 四角ばっている. 〈自己人随便谈话, 不必这么～!〉内輪で自由に話し合うのだから、そんなに硬くならないで. [～庸涩] 融通が利かず、凡庸でのびやかでない. (例) 〈每作诗亦如八股之法, 未免～〉詩を作るときも八股はっこの法によるといったふうで、融通が利かず、平板なものになりがち; (《紅樓夢·78》).

[拘捕] jūbǔ 〔動〕逮捕する. ＝'逮捕' 〈公安人员～了一个投机倒把分子〉公安が投機売買者をつかまえた.

[拘常] jūcháng 〔動〕(書) 常規にこだわる.

[拘耻拘廉] jū chǐ jū lián 〔成〕たいへんまじめで恥を知る; (《元曲·蕭淑蘭·1》).

[拘传] jūchuán 〔動〕拘留する. 〈公安机关决定依法将他～〉公安機関は彼を法により拘留することに決定した.

[拘定] jūdìng 〔動〕制限する. 拘泥する. こだわる. 〈也不必～坐位, 有爱吃的, 大家去吃, …〉座席に拘泥する必要はなく、好きなものがあったら、みんなで行って食べ、…; (《紅樓夢·38》).

[拘管] jūguǎn 〔動〕① 拘留する. ② 取り締まる. コントロールする. しつける. おさえつける. 拘束する. 制限する. ＝'管束'、'限制' 〈对孩子不要～得太严!〉子どもに対してあまり厳しくおさえつけてはいけません. 〈父母亦不能十分严紧～, …〉父ぎみも母ぎみも十分きびしくしつけることがおできにならず、…; (《紅樓夢·19》). 〈父母单生的这个儿子, 甚是姑息, 不去～着他〉両親は彼が一人息子なので甘やかしすぎ、しつけようとしなかった; (《醒世·5》). 〈～他胡行乱走〉彼がやたらに歩きまわる自由をなくす; (《王西廂·5·1》). ③ (白) めんどうをみる. 世話をする. ④ (白) 徴発する. 召し集める. 〈吕枢密听得大军来和他厮杀, 都把船只～过润州去了〉呂枢密は大軍がいくさをしにくると聞いて、すっかり船を召し上げ、潤州へもっていった; (《水滸·111》). 〔名〕抑留. 逮捕.

[拘唤] jūhuàn 〔動〕(官が罪人などを)捕らえて出頭させる, 召喚する、召し出す; 明代の法律用語. 〈知县随即差人押雷横下来, 会集相官, ～里正邻佑人等, 对尸检验已了, 都押回县来〉県知事はすぐさま人をやって雷横を引きたててこさせ、裁判官を集め、村長や隣近所の人までも召し出し、検視が済むと、全員を県庁まで連れてこさせた; (《水滸·51》).

[拘魂] jūhún 〔動〕死者の霊魂を捕らえる; 迷信. [～念咒] 〔成〕(方) 呪文じゅを唱えて霊を召し捕らえる.

[拘急] jūjí 〔名〕中医 四肢のけいれん·硬直. 〔動〕(白) (筋肉が)けいれんする. 〈身体便觉～, 如今作起泻来〉体がけいれんし、いま下痢をしました; (《古今·3》).

[拘集] jūjí 〔動〕人を監視護送して一か所に集める. 人などを呼び集める. むりに集める. 官が人を召し集める. 捕らえて集める. 〈'大使先生'向被～在外面的囚犯们大声吼叫〉「大使先生」は外に集められた囚人に大声でどなった. 〈～本处船只, 就石碣村湖荡调拨〉そこの船を集めて、石碣村の湖へ出発した; (《水滸·20》).

[拘忌] jūjì 〔動〕(書) (良心のとがめから)ためらう, 躊躇ちゅうちょする, 気にかける, 遠慮する. 〈无所～〉顧慮するところがない. 〈少所～〉同上; (《三國志·魏志·王昶傳》).

[拘检] jūjiǎn 〔動〕(書) 拘束される. 拘束する. 身を慎む. 〈性粗犷, 无～〉性格が粗暴で、慎むところがない. 〈常以大臣接对～, 难徇私欲〉いつも大臣との応対に拘束されているのでは、自分の欲望を遂げられぬと考えるようになった; (《太眞·下》).

[拘监] jūjiàn 〔動〕監禁する.

[拘较] jūjiào 〔動〕(白) まじめでこだわりすぎる. 〈他自为古人中也有杜撰的, 也有误失之处, ～不得许多, …〉自分でも古人の作には、杜撰ずさんなものもあれば、誤ったところもあるのだから、まじめにこだわりすぎてもはじまらぬ、…と思っていました; (《紅樓夢·78》).

[拘介] jūjiè 〔形〕(書) (行動について)きちょうめんで品行方正である; 清廉潔白をもってみずから守ること. 〈～之士〉清廉潔白をもって守る君子.

[拘谨] jūjǐn 〔形〕① 謹直である. 堅苦しい. くそまじめである. 融通が利かない. (言語·行動が)慎み深すぎる. 〈他是个～的人, 不好(hào)高谈阔论〉彼は堅苦しい人で、声高な議論を好まない. 〈老师的课是那么有趣又不～〉先生の授業はとてもおもしろく、堅苦しくない. 〈天生的～人遭了斥退, 已经使他伤上加伤〉生まれつきくそまじめな人が退学に遭って、すでに傷ついた上にも傷ついていたのだ. ② ぎこちない. 硬くなっている. 〈他行动～得如同缠了一身绳子〉彼の行動は体じゅうに縄が巻き付いているかのようにぎこちない. 〈新郎垂直双手～地从中门走进来〉新郎は両手をまっすぐに垂れ、かちかちに硬くなって中門から歩いて入ってきた. 〈他有一点～, 望了望大家, 说道: 父老们!〉彼はいくらかぎこちなく人々を見わたすと、家長の皆さん、と言った.

[拘禁] jūjìn 法 〔動〕(逮捕した人を一時)拘禁する. 閉じ込めておく. 〈～嫌疑犯〉容疑者を拘禁する. 〈先把捉来的罪犯～起来, 待问题进

一步弄清后再作处置〉まずつかまえてきた犯人を一時的に拘禁し、問題をもう一歩はっきりさせてから処分する.〈因此被他仍然抢回, 将我～〉そのため、やつに元どおり連れ戻され、ここに監禁されているのです；（《三俠•50》).［名］拘禁.

［拘拘］jūjū［形］(書)①物事にこだわるさま.形式にこだわりすぎる.とらわれて自由でない；'～于'としても用いる.〈俗士～守一途〉教養のない人は物事にこだわって一つの方法を守る；（呉澄《送人遊武昌》詩).［～形迹］［成］堅苦しい形式にこだわる；（《兒女•15》).［～于方寸之间］［成］古い格式に拘泥し、自由に表現しない；'方寸'は古い格式のこと.(例)〈何必若世俗之～哉？〉なにも俗人の古い格式に縛られる必要があろうか；（《紅樓夢•78》).②体の筋肉が曲がってのびないさま.

［拘拘挛挛］jūjūluánluán(又)jūjuliānliān［形］①(方)蠕形の動物がはって進むさまを形容する；［北京］.〈毛毛ㄦ虫～的往前拱〉毛虫がもそもそとはい進む.②(方)まるまったさまを形容する；［北京］.〈头发烫得～的〉髪はくるくるとパーマがかかっている.

［拘拘小数］jūjū xiǎoshù［成］わずかの量.

［拘捲］jūjuǎn［形］(白)窮屈でうるさい.〈且是暂时间厌皇宫～〉たしかにしばらくの間、皇宮の窮屈でうるさい事がいやになる；（《宣和》).

［拘括］jūkuò［動］(書)ひとまとめにして没収する.品物などをすっかり押さえる.全部没収する.〈～民户金、银、钗、钏、镮、钿等星铢无余〉民の持つ金•銀•かんざし•腕輪•黄金のネックレスなどわずかなものも余すことなく全部没収する；（《宣和》).

［拘礼］jūlǐ［動］もったいぶる.礼にこだわる.四角張る.礼にとらわれる.むりに礼を守る.丁重すぎる.よそよそしくする.遠慮する.〈你在这ㄦ可以随便、不要～〉あなたはここで御自由になさって、遠慮することはありません.［熟不～］［成］知り合いの間で遠慮がない.

［拘留］jūliú［動］(公安機関が容疑者を一時的に)拘留する, 拘置する.〈～嫌疑犯〉犯罪容疑者を留置する.〈哥哥被派出所找去, 说他参加了斗殴活动, 要～审问！〉兄は派出所に尋問のために呼び出され、殴り合いに加わったから拘留の上尋問されるというの.［名］①拘留.拘置；日語.［～所］拘留所.拘置所.［～证］拘留状.②(旧)拘禁.＝'禁闭'③(旧)押収.拿捕.

［拘溜ㄦ］jūliur (方)［動］＝'拘挛ㄦ'；［北京］.［名］皮膚をこすってより出した細長くて小さいあか.＝'泥卷ㄦ'；［北京］.［泥～］同上.

［拘笼］jūlóng［形］(気分的に)窮屈である.

［拘挛］jūluán(又)jūluan［動］①けいれんする.ひきつる.こわばらせる.筋肉が縮んで思うように伸びない.〈他～地舞动手脚〉彼はけいれんしたように手足をばたばたさせた.〈面上筋肉成不自然的～〉顔の筋肉は不自然にけいれんしている.［～症］(医)破傷風.②(又)jūlian)(方)＝'拘挛ㄦ①'；［北京］, ［東北］.〈冻～了〉冷えてかじかんだ.③(又)jūlian)(方)取り締まる；［北京］.〈把孩子～着〉子どもをちゃんと見ていなさい.〈受～〉拘束される.■②③は'跔挛'とも書く.④(書)拘泥する.〈～章句〉章句に拘泥する.⑤(書)拘束する.拘禁する.束縛する.

［拘挛ㄦ］jūluanr(又)jūlianr［動］(方)①筋肉が収縮する.(手足が)かじかむ；［北京］.〈冻～了〉冷えてかじかんだ.②まるまる.まるくなる；［北京］.(略)〈她的头发净是～, 不用烫〉彼女の髪は全部カールしていてパーマはいらない.［～发］縮れ毛.

［拘么］jūme［接］なんでしたら.＝'要么'〈～, 请且去, 我就去问〉なんでしたら、ひとまずお入りになってください、私すぐに聞いてまいりますから.

［拘縻］jūmí［動］(書)①監禁する.②束縛する.〈梦幻相～〉夢と幻がたがいにじゃまし合っている；（德洪《過醴陵驛》詩).

［拘抹］jūmǒ［動］泥で屋根や塀を修繕する.

［拘拿］jūná［動］とらえる.逮捕する.〈～犯人〉犯人を逮捕する.

［拘泥］jūní(又)jūnì［動］こだわる.固執する.融通が利かない.拘泥する.頑固である.(物事に)とらわれる；'～于'としても用いる.(略)〈～成说〉既成の説にとらわれる.〈～形式〉形式ばる.〈不要～小节！〉つまらぬ事にこだわるな.〈～地守着教义〉頑固に教義を守っている.〈拘拘泥泥, 模棱两可〉(ある事に)こだわって、どっちつかずにいる.〈他二人如此多情, 兄台何如此之～？〉彼女二人はあのように好きだって言ってくれてるのに、貴殿はどうしてこんなにこだわるのですか；（《三俠•77》).〈～古法〉古い方法に固執する；（《醒世•10》).［～人］融通の利かない人.

［拘票］jūpiào［名］拘留状.拘引状.令状.逮捕状.

［拘牵］jūqiān［動］(書)とらわれる.かかずらう.＝'束缚'〈应该具体情况具体处理, 不要太～于形式！〉ケースバイケースで処理すべきで、あまり形式にとらわれるのはよくない.

［拘钳］jūqián (書)＝'拘牵'

［拘囚］jūqiú［名］囚人.［動］拘禁する.監禁する.〈屡被～〉しばしば拘禁される.

［拘取］jūqǔ［動］(白)召喚して集める.〈～一班仵作〉一組の検死役人を呼び集める；（《二拍•14》).

［拘榷］jūquè［動］(書)専売する.〈天下立茶场, ～茶货〉天下に茶場を立てて、茶を専売とします；（《宣和》).

［拘儒］jūrú［名］(書)見識の狭い読書人.または見識が狭いこと.［動］(書)儒教に拘泥する.

［拘摄］jūshè［動］(書)逮捕する.＝'拘刷'

［拘收］jūshōu［動］没収する.品物などを押さえる.押さえて手に入れる.徴発する.

［拘守］jūshǒu［動］①こだわる.かかずらう.執着する.〈～陈规〉古い決まりにとらわれる.〈～以游击战为主〉遊撃戦を主とすることに執着する.〈～于片断经验〉断片的な経験にしがみつく.②(書)拘禁する.

［拘束］jūshù［動］束縛する.押さえる.拘束する.〈毫无～在日光下享福〉何らとらわれることなく日光の下で幸せに恵まれる.〈不要～孩子的正当活动！〉子どもの正当な活動を束縛してはいけない.〈请不要～！〉どうぞお気軽に.〈我被文学士～住, 不肯动野蛮的〉私は文学士という立場で拘束されていますんで、野蛮な行動に出るわけにはまいりません.〈若不是这个法ㄦ～你, 你又钻天了〉もしその法がおまえをしばっていなければ、おまえはまた天にもぐりこむんだな；（《西遊•26》).〈料想春娇厌～, …〉思うに若い女性は束縛を嫌い、…；（《王西廂•1•3》).［～钩］(機)拘束フック.［～力］(法)拘束力.［形］堅苦しい.↔'自然''自在'〈她见了生人, 显得有点～〉彼女は初対面の人に会うと少し硬くなるようだ.〈你们不要这样～〉みんなそんなに硬くなるな.〈他活泼起来, 陌生的～立刻跑掉了〉彼は快活になり、未知からくる硬さがすぐ消しとんだ.〈在他面前感觉有些～〉彼の前では少し窮屈である.〈他略带～地自我介绍〉彼はいささか硬くなって自己紹介をする.〈因为有祖父在场, 很感觉～〉祖父がその場に居合わせたため、たいへん窮屈に感じた.〈随便谈谈, 大家不要～〉ざっくばらんに話しましょう、硬くなる必要はありません.

［拘刷］jūshuā［動］(白)逮捕する.拘留する.接収する.徴発する.徴用する.とらえる.すべてを拘引する.〈～原用官船民船〉もとからあった官船民船を徴用する；（《水滸•78》).〈～船只揭起黄旗, 所过关津, 莫敢谁何〉すべての船を拘引し、それに'黄旗'［天子の旗］をかかげさせます、通過する港々の関所でもだれもあえて誰何する者はおりません；（《宣和》).〈～天下美色妇人〉天下の美女を拘留する；（《三國志平話》).

［拘肆］jūsì［名］(白)役所の使用人を召喚する機構.

［拘缩］jūsuō［動］縮む.縮み上がる.［形］硬くなっている.小さくなっている.萎縮している.おずおずしている.人の意気が上がらず、ふるわないさまを形容する.(略)

［拘锁］jūsuǒ［動］(白)拘留する.留置する.

［拘提］jūtí［動］(法)拘引する；また(白).

［拘头］jūtóu［名］(白)逮捕状.

［拘文］jūwén［動］(書)法律や規則にこだわる.

［拘系］jūxì［動］(書)①＝'拘禁'〈昔秦时～无辜, 众庶愁怨〉昔、秦の時、無実の人を逮捕したので、民衆は憂え恨んだ；（《小說》).②束縛する.自由にしない.〈老夫人～的紧〉老夫人はきつく束縛する；（《王西廂•2•1》).

［拘形迹］jū xíngjì［熟］①形式や儀礼にこだわる.②遠慮する.気兼ねする.

［拘墟］jūxū［形］(書)見識が狭い、融通がきかない.

［拘墟不化］jū xū bù huà［成］頑固で融通が利かない.＝'拘泥不化'〈无奈见他～, 说了亦未必明白〉いかんせん彼は全く頑固で融通が利かないから、言ってもわかるとは限らない；（《官場•53》).

［拘讯］jūxùn［動］拘留し、尋問する.〈蒙恩～, …〉お取り調べを受け、…；（《紅樓夢•86》).

［拘押］jūyā［動］＝'拘禁［動］'〈解除～〉拘留を解く.

［拘以禁忌］jū yǐ jìn jì［成］古い道徳律や迷信などによって制約される.タブーで自由を束縛する.

［拘役］jūyì［名］(法)刑期の比較的短い拘禁刑.

［拘囿］jūyòu［動］(書)こだわる.とらわれる.拘泥する.＝'拘泥'

［拘迂］jūyū［動］(書)かたくなで陳腐である.

［拘于］jūyú［動］(書)(…に)とらわれる、拘泥する；［不完］.〈～礼节〉儀礼にとらわれる.〈～礼法〉礼儀作法にこだわる；（《兒女•23》).

［拘约］jūyuē［動］(書)拘束する.束縛する.〈四五十日后, 就把他～的火星乱迸, …〉4, 50日後には、身を拘束され、目から火花が飛び散る感じで、…；（《紅樓夢•79》).

［拘韵］jūyùn［動］(白)韻を決める.〈只出题不～〉題だけ出して韻は決めない；（《紅樓夢•37》).

［拘着］jūzhe［動］①かしこまっていて、動作が不自然である.礼法にこだわっておうようでない.〈大家初次见面, 总有点ㄦ～〉みんな初対面なので、どうにも少々かしこまっている.②(礼儀正しくするよう人を)おさえつける.〈大家拿话～他, 他倒不好意思胡闹了〉みんなは言葉できちんとするようおさえつけたので、彼はむやみに騒ぐわけにはいかない.③とらわれる.拘泥する.はばかる.〈～面子〉メンツにこだわる.

［拘执］jūzhí［動］①＝'拘泥'〈这些事ㄦ可以变通着办, 不要过于～！〉この事は融通を利かしてやればよく、あまりこだわってはいけない.〈不可～常理〉常理に拘泥してはならない；（《三國•73》).②(書)取り押さえる.とらえる.逮捕する.〈今北国皇帝将延禧～,

J

须要此物〉今、北国皇帝は耶律延禧をとらえて、それを要求します；（《宣和》）．〈乃自～以诣石氏〉そこでみずから取り押さえ、石氏のところへ行った；（《幽明録》）．③〔方〕取り合う．かかわる．問題にする．＝'计较'；〔例〕．④〔方〕遠慮する．＝'客气'；〔例〕．〔形〕（既成の考えに）固執し、融通性がない．こだわる．頑固である．

〔拘絷〕jūzhí〔動〕〔書〕拘禁する．

〔拘滞〕jūzhì〔形〕融通性がない．〈他为人比较谨慎～〉彼のひととなりは、わりあい慎重で融通性がない．

〔拘住〕jūzhù〔動〕かしこまる．礼に拘束される．こわばって動きがない．

［苴㊀］jū ①種のあるアサ．'大麻'〔アサ〕の雌株．チョマ．〈～麻〉(-má) 同上．＝'种（zhǒng）麻' ②アサの種．③〔名〕姓．→㊁ chá

〔苴布〕jūbù〔名〕〔書〕アサ布．アサで織った目の粗い布地．〈～之衣〉アサ布で作った着物．

〔苴绖〕jūdié〔名〕〔書〕'斩衰'〔喪服の一種〕に用いる'苴麻'で作った帯．

〔苴秸〕jūjiē〔名．〔書〕わらのはかまを取り去って作ったむしろ．〈古者封禅，归地而祭，席用～〉昔、天子が'封禅'〔天地を祭る祭り〕の儀式を行うとき、地をはらって祭る、そのむしろは'苴秸'を用いる；（《漢書・郊祀志》）．

〔苴麻〕jūmá〔名〕〔植〕→［字解］①．

〔苴杖〕jūzhàng〔名〕昔、父母の喪中に用いたタケのつえ．〈卿当大凶，非～即削杖也〉あなたは大凶の運命だ、'苴杖'でなければ、'削杖'を用いる；（《集異記》）．

［狙］jū ①古書でサルの一種をいう．②［狙击］（jūjī）→［狙击］．

〔狙犷〕jūguǎng〔動〕〔書〕驚いて立ち去る．〈～而不臻〉驚いて立ち去り、来なくなる；（揚雄《劇秦美新論》）．

〔狙击〕jūjī〔動〕狙撃する．〔名〕〔軍〕狙撃．［～兵］伏兵．狙撃兵．［～步枪］狙撃銃．［～手］狙撃手．狙撃兵．

〔狙杀〕jūshā〔動〕〔書〕暗殺する．

〔狙伺〕jūsì〔動〕〔書〕伏して待ち構える．ひそかにねらいうかがう．〈有所～〉ひそかにねらいうかがうところがある；（《唐書・陸贄傳》）．

〔狙诈〕jūzhà〔動〕〔書〕偽りあざむく．〈霸德既衰，～萌起〉覇者の徳はすでに衰え、偽りやあざむきが発生しはじめる；（《後漢書・黨錮傳論》）．

［岨㊀］jū ＝'砠' →㊁ jǔ

［居］jū ①住む．居住する．〈分～〉分かれて住む．〈久～乡间〉長い間田舎に住む．②住居．〈新～〉新居．〈迁～〉引っ越す．③〔動〕（…に）居る．（…に）位置する．〈～中〉中に立つ．〈～间〉間に立つ．〈他在这个山城里没有一个～高位或者有势力的亲戚朋友，…〉彼にはこの山地の都市で高い地位にいるもの、あるいは勢力のある親戚や友人はだれ一人としておらず、…．④（…を）気取る．（…の）つもりでいる．（身を）置く．〈以前辈自～〉先輩気取りでいる．〈身～要职〉身は要職にあり．⑤積む．蓄える．買いだめする．置いておく．〈奇货可～〉珍しい品物を商人が売り惜しみする．品物を独占して利益を得ようとする．〈可买以～之〉買って置いておきなさい；（《任氏》）．⑥落ち着く．とどまる．〈岁月不～〉歳月人を待たず．〈变动不～〉変化してやまない．⑦〔名〕姓．

〔居哀〕jū'āi〔動〕〔書〕喪中である．喪に服する．

〔居安思危〕jū ān sī wēi〔成〕治に居て乱を忘れず．太平にあってなお乱を思う；安楽の時も危険を忘れないこと；（《左傳・襄公11年》）．〈我们要～〉我々は治に居て乱を忘れないようにしなければならない．

〔居安资深〕jū ān zī shēn〔成〕その所に安らかに居り、その物を十分に利用する．道を自得した者のさま；（《孟子・離婁下》）．

〔居必择邻〕jū bì zé lín〔諺〕（'交必择友'と続き）住居を定めるには近隣の環境のよい所を選ばなければならないし、人と交際するにはりっぱな友を選ばなければならない．

〔居不重席〕jū bù chóng xí〔成〕座布団を重ねて座らない；倹約する；（《左傳・哀公元年》）．

〔居常〕jūcháng〔副〕〔書〕常に．ふだん．常ひごろ．〈今度遭世扰攘，～郁怏，…〉今、度は世の中の混乱に遭遇して、常に心に不満をいだいており、…；（《古鏡》）．〈～疏食菜羹而已〉ふだん粗糲の食と野菜のあつものだけである；（《後漢書・崔瑗傳》）．

〔居处〕jūchǔ〔動〕住む．居住する．〈～的地方〉住んでいる所．〔名〕〔書〕①生活の状態．〈～益困〉生活の状況がますます苦しい．②身の持し方．［～不庄］〔成〕身を持すること厳正でないこと；（《大戴記・曾子大孝》）．→［衣项］

〔居处〕jūchù〔名〕住まい．住居．〈刺～奢也〉住まいの豪奢なことをそしる；（白居易《杏爲梁》詩）．→［寓项］

〔居多〕jūduō〔動〕〔書〕多数を占める．〈不来的～〉来ないものが多数を占める．〈他所写的文章，关于青年教育方面的～〉彼の書いた文章は、青年教育に関するものが多数を占める．〈我近来时常做梦，总是梦见你的时候～〉私は近ごろしばしば夢を見ます，あなたを夢にみる時が多いのです．

〔居高览下〕jū gāo lǎn xià〔成〕高い所に居て下を見る；（《十二樓・拂雲樓》）．

〔居高临下〕jū gāo lín xià〔成〕高い所で見晴らしがきく．〈喩〉占めている地勢が有利な形容；（清・畢沅《續資治通鑑・宋紀・高宗11年》）．〈我等～，势如破竹，击退了敌人的四面围攻〉我々は高きに居て下に臨み、破竹の勢いで、敵の四方からの攻撃を撃退した．〈终竟让敌人得到了～的形势，集中力量来把我们个别击破了〉結局は敵に高い所から見下される形勢になってしまい、（敵は）力をあわせて私たちをそれぞれ撃破した．

〔居功〕jūgōng〔動〕功労があったと自任する．功績が大きいと自認する．功績の上にあぐらをかく．［～骄傲］［～自傲］［～自满］［～自恃］〔成〕手柄があったとうぬぼれる．〔例〕〈在成绩面前是～，还是谦虚谨慎，这是关系到能否继续进步的问题〉成績面でうぬぼれるか謙虚に身を慎むかは、引き続き進歩するかどうかの問題に関係してくる．

〔居官〕jū guān〔動〕〔書〕官職に就いている．役人の地位を占める．官吏の地位にある．〈～多年〉長年官職に就いている．［～的］官吏．［～守法］〔成〕官吏の清廉なこと．官吏となって法規をよく守ること；（《史記・商君列傳》）．

〔居积〕jūjī〔動〕〔書〕（財物を）蓄積する．〈～致富〉金を蓄えて裕福になる．

〔居家〕jūjiā〔動〕〔書〕家にいる．故郷にいる．〈～不出〉家にいて外出しない．［～不得不俭，待客不得不丰］〔諺〕家内のことなら倹約をしても、お客のもてなしだけは十分なことをしなければならない．〔名〕平素の生活．家での日常生活．〈～日用〉家で毎日用いるもの．〈～过日子〉毎日を過ごす．〈往后～过日子可得小心〉これからの平素の生活には十分に注意しなければならない．〈严世蕃不赴军伍，～愈加暴横，强占民间田产〉厳世蕃は従軍しようとせず、故郷にいてますます横暴に振る舞い、民間の田地を強奪した；（《古今・40》）．

〔居家人户〕jūjiā rénhù〔連〕〔方〕住家．住宅；〔四川〕．〈哪里去找～？〉どこに行って家を探そう．

〔居间〕jūjiān〔動〕→［字解］③；多く〔略・転〕．〈～成就〉間に立って（縁談を）とりまとめる；（《醒世・7》）．［～人］調停人．［～商］〔商〕中間商．仲介人．［～调解］［～调停］仲に立ち調停する．［～业］〔商〕問屋．（手数料）仲介人．

〔居间生长〕jūjiān shēngzhǎng〔連〕〔林〕節間生長．

〔居今稽古〕jū jīn jī gǔ〔成〕今の世にいて、古代の人の意に合う；（《禮記・儒行》）．

〔居居〕jūjū〔形〕〔書〕①悪意を抱いているさま．仲がぎすぎすしているさま．②安静なさま．

〔居里〕Jūlǐ〔訳〕〔名〕キュリー：人名．フランスの物理化学者．［～常数］キュリー数．［～点］キュリー点．磁気変態点．［～定律］キュリーの法則．［～截割］〔機〕キュリー・カット．［～外斯（韦斯）定律］キュリー・ワイスの法則．［～温度］キュリー温度．〔量〕〔物〕キュリー；放射性物質の放射能の強さを表す単位．

〔居留〕jūliú〔動〕居留する．［～地］居留地．［～签证］滞在のビザ．［～权］居留権．［～证］居留証；公安局が外国人に発行する長期滞在許可証．〔名〕居留．〔例～〕．

〔居卖〕jūmài〔動〕〔書〕（行商人が）家にいて商売をする．

〔居民〕jūmín〔名〕①居民．住民．〈在这里三百万的～〉ここに300万の住民がいる．［～大院］都市において、数世帯が共有する庭をいう．［～点］居住区．住民区．［～阶层］住民の階層．［～楼］団地．［～区］住宅地区．［～食堂］住民用の食堂．［～委员会］街道居民委員会；行政機関で大都会では約5，6百戸で組織されている．［～遗址］住民の遺跡．［～住宅区］団地．②〔経〕居住者；一般に永住もしくは長期自国居住の私人および法人．［～购买力］住民の購買力．

〔居奇〕jūqí〔動・〔書〕暴利をむさぼる目的で、品薄の商品を売らずに値上がりを待つ．［囤积～］〔成〕同上．奇貨居くべし；（《史記・呂不韋列傳》）．

〔居然〕jūrán〔副〕①思いがけず．意外にも．なんと．そうであるべきでなかったのに；'竟然'より軽い．〈躺了三天，人～好了〉三日寝ていたら、意外にもよくなった．〈谁也没想到，这么大的一座铁桥～只用了一年的时间就建成了〉こんな大きな鉄橋がたった一年で出来上がろうとは、だれもまったく思いもよらなかった．〈那个人～开枪，打伤了一个老人〉その人は事もあろうに発砲し、一人の老人を負傷させた．〈他～敢这么说〉彼がこんなことを平気で言うなんて．〈～成为上海的产物〉なんと上海の名物となった；（《二十年・1》）．〔注〕1）'居然'の後に、動詞、形容詞をそのまま、他の成分なしに用いることはできない．2）'居然''竟然'ともに予想外であることを表すが、語気は'居然'のほうが軽い．②ちゃんと．思ったとおり；満足の語気．〈～一天就做好〉期待どおり一日でりっぱにやった．〈鸡毛～飞上天去了〉ニワトリの羽毛はちゃんと天まで飛んでいった．③明らかなさま．〈～可知〉はっきりとわかる；（《世說新語・夙惠》）．

〔居人〕jūrén〔名〕〔書〕住んでいる人．住人．居民．居住者．〈巷无～〉ちまたに住民がいない．

〔居人之上〕jū rén zhī shàng〔成〕人の上に立つ．人の風上に立つ．

[居人之下] jū rén zhī xià〔成〕人の下に立つ. 人の風下に.
[居丧] jūsāng〔動〕(書)親の喪に服する. 喪に服している. 喪中である. 〈吴少奶奶的～素装〉呉少奶奶の地味な喪服姿. 〈姑母因五叔在～期中将喜儿收房, 心中有些不满〉おばは五叔が親の喪中にもかかわらず喜児を(妾として)家に入れていたので, 心中あまりおもしろくなかった. 〈原来贾珍近因～, 每不得游顽旷荡, …〉実は最近, 賈珍は喪に服しているので, おおっぴらに遊び回って羽を伸ばすこともできず, …; (《紅樓夢·75》).
[居山吃山] jū shān chī shān〔諺〕山に住んでいる人は山の物を食べる; '傍水吃水'〔水辺に住んでいる人は水を飲んで暮らす〕と続く.
[居摄] jūshè〔動〕(書)摂政の位にいる. 天子に代わって政治を行う. 〈周公～〉周公が摂政の位にいる.
[居生] jūshēng〔名〕(書)生活. 暮らし. 〈～穷贱, 至夜每聚邻妇夜绩〉暮らしが貧しく, 夜になるといつも隣近所の婦人を集めアサ糸をつむいでいた; (《拾遺記》).
[居士] jūshì〔名〕①(宗)居士; 出家せず, '三归' '五戒' を受けた人. 在家仏徒; 仏教語. 〈只有一个木筏, 乃木～掌舵, …〉木の筏が一つあるだけで, 木居士が舵をとり, …; (《紅樓夢·5》). 〈虽然顶冠束带是个宰相身, 却自念佛看经做～相〉冠をいただき, 束帯は宰相の身ですが, 自分でお経も唱え, 居士のようすをしている; (《二拍·1》). ② 才徳があるのに官吏にならず隠居している人. 清廉超俗の士.
[居室] jūshì〔名〕①(書)居室. 部屋. ('套房' の中の)居間. ='内客厅' 〈这一户四口人, 住着二～一个单元的楼房〉この家庭は4人家族で, 二居室のアパートに住んでいる. ②(方)家屋. 住居. [～综合症] 都会の住宅内の空気汚染でかかる病気; 胸のつかえ·せき·めまい·神経過敏などの症状. 〔動〕(書)(夫婦が)同じ家に住む. 〈男女～, 人之大伦〉男女が結婚して一緒に生活するのは人間としてのたいせつな道徳なのだ; (《孟子·萬章上》).
[居氏银鱼] jūshì yínyú〔連〕(魚)カリカケシラウオ.
[居氏鼬鲨] jūshì yòushā〔連〕(魚)イタチザメ.
[居首] jū, shǒu〔動〕第1位を占める. 〈他的学习成绩居全班学生之首〉彼の成績は全クラス学生の1番を占める.
[居孀] jū, shuāng〔動〕(書)寡婦を通している. やもめ暮らしをする. 〈她因为～, 脸颊上没有搽红粉〉彼女は未亡人なので, ほおに紅をさしていない. 〈她苦苦～把我养育成人〉母はひたむきに寡婦として私を大きくしてくれた. 〈～行经, 最宜稳重〉寡婦は穏健にしているのが最上; (《二拍·11》). 〈不幸父丧, 母亲～〉不幸にも父親に死に別れ, 母親はやもめ暮らし; (《西遊·1》).
[居所] jūsuǒ〔名〕住所. 居住している所; 多く短期間居住する所を指す. 仮住まい.
[居停] jūtíng〔名〕(書)① 暫時滞在する所. 居留地. [～主人]寄寓先の主人. ② 家主. 寄寓している家の主人; もともとは'居停主人'という. 〈贵～的病也不会再发〉あなたのところの御主人の病気も, もう再発することはなかろう; (《老殘·2》). 〔動〕家庭教師となって寄寓する.
[居委会] jūwěihuì〔名〕(略)='街道居民委员会' (☞'街道(儿)')
[居位] jūwèi〔動〕(書)位に居る. 官吏として在職する.
[居下讪上] jū xià shàn shàng〔成〕部下が上官をあざ笑う. 下位にいるものが上位の人の悪口をいうこと; (《論語·陽貨》).
[居乡] jūxiāng〔動〕(書)田舎に住む.
[居心] jūxīn〔名〕了見. 心づもり. 心がけ. 心底. 魂胆; 多く(貶). 〈是何～?〉どういう魂胆なのだ. 〈～何在?〉底意はどこにあるのか. ねらいはどこにあるのか. 魂胆は何か. 〈你这是什么～?〉あなた, これはどんな魂胆ですか. 〈～险恶, 想要造反〉下心はよこしまで, 謀反しようとしている. 〈我主张革新、前进, 这就是我的～所在〉わしは革新·前進を主張する, これがつまりわしの腹の中なのだ. [～不净]心が清らかでないこと; (《世說新語·言語》). [～不良] [～不善]〔成〕よからぬ下心がある. 了見がよくない. 腹が黒い. (例)〈～的人〉不所存の者. [～不忍]気持ちの上で忍びない. 良心にすまなく思う. (例)〈我也有点儿～〉私もいささか良心にすまなく思います. [～待人]心して人をもてなす. 心がけて人に接する. (例)〈就讲老爷～, 咱们家不是这模样就完了的〉だんなさまの人に対するお心がけを申しましても, お家がこの状態のままということはございません; (《兒女·22》). [～叵测] (-pǒcè) 下心を推測しがたい. 心の中で考えていることが, 推測できない. 腹の中がわからない. 腹の一物. (例)〈这个人非常狡猾, 诡计多端, ～, 要多加小心〉この人はとても狡猾で, いろいろと人を陥れるので腹の中がわからず, 十分気をつけなければならない. [～行事]考えとやり口. 〈邢德全虽系邢夫人之胞弟, 却～大不相同〉邢徳全というのは奥方の邢氏の実弟ですが, その考え方, やり口はたいへんな違いよう; (《紅樓夢·75》). 〔動〕(白)ある考えを抱く. 〈他们不疑惑我使了, 我自己～实在的过意不去〉彼らは私が使ったと疑ってはいないけれども, 私の考えとしては自分自身, 実にすまないと思っている; (《三俠·5》).
[居移气, 养移体] jū yí qì, yǎng yí tǐ〔成〕一人の人間の居る環境は気性を変えることができ, 栄養は体質を変えることができる; (《孟子·盡心上》). (転)1)働かずに贅沢に暮らすことに慣れてしまったことを指す. 2)環境が良くなると精神もいきいきしてくるし, 栄養がよいと体も丈夫になることをいう. 〈此时朱重～, 仪容魁岸〉この時, 朱重は住居や食べ物がよくなって, 身も心もうって変わり, 容貌もりっぱになった; (《醒世·3》).
[居易] jūyì〔動〕(書)簡素でわずらわしくない生き方をする. 満ちたりて平和にすごす.
[居于] jūyú〔動〕(書)(…に)位する. (…に)いる. (…に)ある; (不定). 〈～多数〉多数を占める. 〈～世界第一〉世界第一に位する. 〈～世界前列〉世界の前列に位置する. [～人下]〔成〕人の下手に立つ.
[居长] jūzhǎng〔動〕(兄弟など何人かの中で)年が上である, 長上である, 年長者である. 長男である.
[居正] jūzhèng〔動〕(書)常道に従って事を処する.
[居止] jūzhǐ (書)〔動〕① 居住する. 〈师兄, 此间虽不是雷音, 观此景致, 必有个好人～〉師兄, ここは雷音寺ではないが, しかしこんなよい景色の所には善人が住んでいるに違いない; (《西遊·24》). 〈父母～, 俨然第舍, 与人世无异〉父母の住まいはきちんとした邸宅で, この世と異なるところがない; (《太平廣記·152》). [～不安]〔成〕落ち着いて住んでいられない. ② 宿とする. 〈欲得仓督李敬慎家～〉倉役人の李敬慎の家で泊まりたい; (《古鏡》). 〔名〕① 居宅. 住居. また居住している住所. 〈两家～相近〉両家の住まいは近い. 〈恨不曾访问他～姓名〉彼女の住んでいるところや名前を是非知りたいもんだ; (《警世·30》). 〈～次城邑〉住居は町中にあり, そこに住んでいる; (陶潛《止酒》詩). ② 振る舞い. 行動. 〈父母～俨然〉父母の行動はおごそかで気高い; (薛瑩《龍女傳》). ③(白)日常生活. 起居.
[居址] jūzhǐ〔名〕(書)住所. 住居. 住みか. 住んでいるところ. 〈你到京中祥符县问双星巷, 便知你姑父的～了〉おまえは京の祥符県に行って双星巷を尋ねたら, おじさんの住所はすぐわかります; (《三俠·32》). 〈搬至寺中, 正近西厢～〉寺に越して来て, ちょうど西廂の住みかに近い; (《王西廂·1·3》).
[居治不忘乱] jū zhì bù wàng luàn〔成〕治に居て乱を忘れず.
[居中] jūzhōng〔動〕① ☞ [字解] ③; 多く(副·様). [～调停]仲に立って調停する. [～斡旋]中に立って斡旋する. (例)〈请荪翁～〉蓀翁に仲に立って斡旋してもらう. ② 真ん中にいる. 〔名〕真ん中. 中間. 中央. 〈两旁是汉隶对联, ～是一幅山水中堂〉両側は漢隷の対聯で, 真ん中は一幅の山水の掛け軸である. 〈～放下〉真ん中に置く; (《醒世·10》).
[居中游] jū zhōngyóu〔熟〕中程にいる; 先進的でもなく, 落伍しているところでもない位置にいる.
[居中中(地)] jūzhōngzhōng(de)〔形〕(白)しっかり歩くさま. 〈～地行近前来, 依次第覷着张生大人般拜〉しっかりとした足取りで前にやってきて, 礼にのっとって張生を見て, おとなのようにあいさつをします; (《董西廂·3》).
[居诸] jūzhū〔名〕(書)歳月. 時間.
[居住] jūzhù〔動〕①(長期間)住む, 居住する; '住' より文章語的. 〈他家一直～在北京〉彼の一家はずっと北京に住んでいる. 〈改善～条件〉居住の条件を改善する. 〈现在我们搬到姑母家附近一个新修的独院内～〉今, 私たちはおばの家の近くの新しく造られた一戸建ての家に引っ越して住んでいます. [～部分]居住部分. [～点]居住点. 居住区. [～环境]居住環境. [～率] [～密度] (建)居位率. 居住密度. [～面积]居住面積. [～系数]居住面積率. [～区]居住区. [～过密]過密居住. [～权]居住権. (例)〈他不能够让自己的合法的财产权和～给人任意侵犯〉彼は自分の合法的な財産権や居住権を人にかってに侵されるわけにはいかなかった. [～设施]居住施設. [～水平]居住水準. [～条件]居住条件. [～小区集会处]団地集会所. [～性]居住性. [～者]居住者. [～自由] (法)居住の自由. ②(白)左遷の地に住む. 〈不许在保安～〉保安に左遷することを許さない; (《古今·40》). 〈臣闻蔡卞落职太平州～, 天下之士, 共仰圣断〉臣, 蔡卞を左遷して太平州に住まわせると聞いております, 天下の士はみなご聖断をお待ち申しております; (《宣和》). 〔名〕居住地. 〈～分散〉居住地が分散している.

[沮㊂] jū ① 川の名. ② [沮渠] (Jūqú)〔名〕複姓. ③〔名〕姓. // ㊀ jǔ, ㊁ jù

[柤㊁] jū (植)コブシ. モクレン. ='木兰' // ㊀ zhā

[疽] jū (中医)悪性のはれ物; 皮膚の色は変わらないまま, 内部に固いしこりのできるもの. 〈～疮〉(-chuāng) (白)癰.

[砠] jū 石のある土の山.

[罝] jū ① ウサギをとる網. ② 鳥あるいは獣を捕らえる網の総称.

[痀] jū(又) gōu 背中が曲がる. 〈～偻〉(-lóu) 〈～瘘〉(-lòu) くる病のため背骨が曲がっている(人). 〈～瘘病〉くる病. ='佝偻病'

[挶] jū ① 土を運ぶ道具. ふご. もっこ. ② 力を合わせて持ち上げる. 担ぐ.

[掬](*匊) jū(又) jú ①〔動〕両手でささげる. 両手でささげるように持つ. 両手ですくう. 〈～泉〉泉の水

をすくう.〈但想到曾有个人～出整个的心来爱她，便也是此生不虚〉かつて一人の人が心の底から自分を愛してくれたことを思えば、この世に生まれてきたかいがあったというものです. (喩)情が外に現れる.〈真情可～〉真情が外に現れる.〈笑容可～〉こぼれるような笑顔. ②〔量〕両手のひらで一すくいする量. ③〔名〕姓.

［掬诚］jūchéng〔動〕(書)誠意を尽くす.〈～相待〉誠意をこめて応対する.〈～奉告〉誠意をもって申し上げる.

［掬愁眉］jū chóuméi〔熟〕相手の苦衷に同情すること.

［掬唤］jūhuàn〔動〕(白)尋ねる. 聞く. ＝'打听'

［掬起］jūqǐ〔動〕すくい上げる.〈伸手～带水的软泥来〉手を伸ばし、水を含んだ泥をすくい上げた；(《魯·故·補》).

［掬气］jūqì〔動〕(方)怒りをおさえる. ＝'憋气'，'受气'；(囮). 又(白).

［掬壤］jūrǎng〔名〕(書)一つかみの土；少ないことをいう.〈洪河已决，～不能救〉大きな川が決壊してしまったら、ほんの一つかみの土では救いようがありません；(《海山·下》).

［掬水］jū, shuǐ〔動〕水を両手ですくう.〈以手～〉両手で水をすくう.〈～而饮〉水をすくって飲む.

［掬饮］jūyǐn〔動〕両手ですくい上げて飲む.〈～山泉〉山のわき水をすくって飲む.

［掬嘴］jūzuǐ〔動〕(白)口をとがらす. ＝'撅嘴'

［据㊁］jū ☞'拮据'（☞'拮'）// ㊀ jù

［娵］jū ①［娵隅］(jūyú)〔名〕旧時、ある少数民族の魚に対する呼称. ②［娵訾］(jūzī)〔名〕1) 星宿の名. 2) 古代の氏族名. ③〔名〕姓.

［蛆㊁］jū ☞'蝍蛆'（☞'蝍'）// ㊀ qū

［趄］jū ① ☞'趑趄'（☞'趑'）② ☞'趔趄'（☞'趔'）③［趄避］(jūbì)〔動〕(顔を合わせないよう)避ける. 巧みに避けること.〈觌面未须～我〉私に合うとき、巧みに避ける必要がない；(陳造《房陵》詩). ④［趄趄］(jūjū)〔形〕(白)進もうとするのだが、退くさま.〈那呆子脚儿～的，要往那里走〉そのあほうは足をちぢこませながら奥へ入ろうとする；(《西遊·23》).

［跔］jū (方)寒さで足など体の一部が伸びない、かじかむ；(粤).

［椐］jū (植)ヘビノキ；つえを作る. ＝'灵寿木'

［琚］jū ①帯び玉；古代人の衣帯の玉飾りの名. 身につける装飾品.〈～瑀以杂之〉'琚'と'瑀'がそれにまじる；(《青史子》). ②〔名〕姓.

［腒］jū ①売る. ②貯蔵する.

［腒］jū 鶏肉を塩漬けにして干したもの.

［裾］jū ①衣服の'大襟'〔上前〕. (転)衣服の前後の部分. 身ごろ.〈～长到踝〉裾はくるぶしまでのびている. ②［裾裾］(jūjū)〔形〕盛装しているさま.

［雎］jū ①古書に見える鳥の名. ミサゴ.〈～鸠〉(-jiū) 同上. ②人名に用いる.

［俱㊀］jū〔名〕姓. // ㊁ jù

［驹］jū ①若くてたくましいウマ.〈千里～〉一日千里も走る若い良馬. (転)俊才. ②(～子)〔名〕子ウマ.〈马～子〉ウマの子；ロバ·ラバの子をもいう.〈驴～子〉ロバの子. ③［驹騟］(jūlì)〔名〕(方)ヤギ. ④〔名〕姓.

［驹齿］jūchǐ〔名〕(書)乳歯；幼年のたとえ.〈此儿～未落〉この子は乳歯がまだ抜け変わらない；(《北齊書·楊愔傳》).

［驹光］jūguāng〔名〕(書)光陰. 年月.

［驹儿隙］jū'érxì (白)＝'驹隙'

［驹隙］jūxì〔名〕(書)歳月の短さのたとえ. ☞'白驹过隙'

［驹影］jūyǐng〔名〕(書)日影.

［锔㊁］(^锯) jū ①'锔子'(☞〔語彙〕)で壊れた器物を継ぎ合わせる.〈～碗〉'锔子'で碗を継ぎ合わせる.〈～锅〉'锔子'でなべを修理する. ②〔動〕(方)(針·とげなどを)刺す；(四川).〈钉子把鞋底都～穿了〉くぎが靴底を突き抜けた. // ㊀ jú，'锯'又 jù

［锔锅］jū, guō〔動〕① (方)仲裁して仲直りさせる；(北京).〈咱给他们俩锔上锅吧！〉我々は彼ら二人のために仲裁してやろうよ. ②'锔子'でなべを修理する.〈他在那边～锔盘，…〉彼はそこでなべや大皿を修理し、…. ［～的戴眼镜］〔歇〕なべ直しが眼鏡をかける. (転)きずを探すというところから、人のあらを探す；後に'找碴儿''找茬儿'と続く.

［锔锔］jūjū〔名〕(方)とげ. とげ状のもの；(四川).〈这黄瓜皮上好多～〉このキュウリにはとげがたくさんある.

［锔上］jūshang〔動〕継ぎ合わせる.〈把坏了的碗～〉割れた碗を継ぎ合わせる.

［锔碗儿的］jūwǎnrde〔名〕瀬戸物の割れたのを補修する職業の人.

［锔子］jūzi〔名〕①陶磁器や鉄器の割れたのをつなぎ合わせる銅や鉄製の一種の小さなかすがい. ②(機)鉤釘. かすがい.

［鮈］jū (魚)カマツカ.〈～鱼〉(-yú) 同上.

［踘］jū けまり；その表面は皮で作って中に羽毛などの柔らかい物を詰め込んで、足でける遊び道具. ＝'毬'，'鞠'

［鞠］jū(旧)jú ①養う. 育てる. 養育する.〈～养〉同上. ②昔のまり.〈蹴(cù)～〉蹴'まりをする. ③〔名〕姓.

［鞠部］jūbù(旧)júbu〔名〕(旧)演劇の一座.［～头］宋代の鞠夫人が歌舞をよくし、仙韶院で第一人者となり、'鞠部头'と呼ばれたことから、演劇の一座を'鞠部'と呼んだ.

［鞠场］jūchǎng(旧)júchǎng〔名〕(書)けまりをける場所.

［鞠躬］jū, gōng〔動〕腰を曲げてお辞儀をする. 身をかがめておじぎをする. 身を曲げて敬礼する.〈行～礼〉同上.〈～道谢〉お辞儀をして礼を言う.〈鞠一个躬〉〈鞠了一个九十度的躬〉最敬礼をした.〈说着，向先生一～〉そう言うと、先生にお辞儀をした.〈我把头埋得低，倒像是在～了〉私は深く頭を下げたが、それはまるで身を曲げ、敬礼しているかのようであった.〈我也把帽子脱了，对着灶门深深鞠了一躬〉私も帽子を脱いで、かまどの口に向かって深々とお辞儀をした.［～如也］〔成〕おそれ謹んでいるさま.［～尽瘁］〔成〕深く謹み、すべてを国にささげること. 力を尽くし徹底して責任を負う. 最後まで力を尽くすこと；現在では、苦しみも死も恐れず人民のために生涯をささげること；'尽瘁'は疲れる. よく後に'死而后已'〔死して後やむ〕と続く；(《三國志·蜀志·諸葛亮傳》). (例)〈为我哥哥的祖国～〉お兄さんの祖国のために最後まで力を尽くす. (例)〈革命老前辈为人民的解放事业～、死而后已，给我们树立了光辉的榜样〉革命の老先輩は人民解放のために苦労をいとわず、死ぬまで活動し、我々に輝かしい手本を打ち立ててくれた.

［鞠拱］jūgǒng〔動〕(古)曲げる.

［鞠护］jūhù〔動〕(書)守る. 擁護する.〈一则树根四散，～河堤〉一つには樹木の根がひろがって、川の堤防を守る；(《開河》).

［鞠律律］jūlǜlǜ〔擬〕(白)歩くときの足音.

［鞠䓖］jūqióng〔名〕(植)(書)センキュウ；パセリに似た植物.

［鞠球］jūqiú〔名〕けまり.

［鞠养］jūyǎng(旧)júyǎng〔動〕(書) ☞〔字解〕①. ＝'鞠育'〈～教诲〉養育し、教え諭す.〈王夫人极爱他，常领他身边～〉王夫人は彼女をひどく愛し、いつもそばに置いて養育します；(《二拍·23》).

［鞠衣］jūyī(旧)júyī〔名〕昔、王后の六服の一つ；クワの若葉の色をしている.

［鞠育］jūyù〔動〕(書)①(幼児に)授乳する. ②(子どもを)育てる, 扶養する, 養育する.〈夫人因留孙自～之〉夫人はそれで孫を引きとり、自分で育てた；(《南柯》).

［鞠子］jūzǐ(旧)júzǐ〔名〕(書)①若者. 少年. ②幼子.

［鞫］jū(旧)jú (犯人を)尋問する, 審問する.〈～问〉同上.

［鞫审］jūshěn〔動〕(書)取り調べる. 審問する.〈御史中丞何铸，～无实，将冤情白知秦桧〉御史中丞の何鋳は取り調べて無実だったので、冤罪であると秦檜に申したてました；(《古今·32》).

［鞫实］jūshí〔動〕(書)(ある訟訴事件について)徹底的な調査を行う.

［鞫问］jūwèn〔動〕(書) ☞〔字解〕.〈汪革见在本府候用，何不擒来～？〉汪革は現在本府で命を待っているのに、どうしてひっとらえてきて尋問しないのか；(《古今·39》).〈知府叫拘本寺僧～缘故〉知府はその寺の僧侶を拘引して尋問した；(《水滸·46》).

［鞫讯］jūxùn〔動〕(書)尋問する. 審問する.〈女儿学着爸爸的样子俨然是一个～的法官〉娘は父親のようすをまねて、さながら尋問する裁判官のようだ.

［鞫治］jūzhì〔動〕(書)尋問してから刑罰を課す. ＝'鞠治'

［斞］(㪺) jū ①(ひしゃくなどで)くむ. すくう.〈～泉〉(-quán) 泉の水をすくい取る. ②水をくむ道具.

［局］jú ①部分.〈～部〉局部. ②機関および団体組織の事務分業単位.〈教育～〉教育局.〈公安～〉公安局. ③商店の呼称.〈书～〉書店. ④碁·将棋の盤.〈棋～〉碁盤. 将棋盤.〈打了个平～〉持碁になる. 引き分けになる. ⑤〔量〕碁や将棋の一勝負.〈一～棋〉碁や将棋の一局.〈这～棋〉この対局.〈我连输了她三～〉私は彼女に続けざまに三局負けた. ⑥碁や将棋の形勢. (転)事件の形勢·情況. 事のなりゆき. 局面. 情勢.〈结～〉結末.〈大～〉大局. ⑦人の器量. 度量.〈～量〉同上.〈器～〉度量. ⑧〔名〕宴会·賭博などの集まり.〈饭～〉宴会.〈赌～〉ばくちの集まり.〈我自从到任至今，也没有请过他们，今儿这～，岂不一当两便？〉私は着任後、今日まで彼らをごちそうしたことがないから、今日のこの宴席は一挙両得ではないか；(《官場·45》). ⑨わな. 落とし穴. 手練手管. 策略.〈骗～〉ぺてん. わな.〈受～〉ぺてんにかかる. インチキにだまされる. ⑩〔動〕(白)ぺてんにかける. わなにはめる.〈次日密托扬州司理追求苏大～良为娼〉翌日、揚州司理に蘇大がぺてんにかけて娼妓にしたことに関する捜査をひそかに頼んだ；(《初拍·12》). ⑪〔動〕(白)せがむ. ⑫〔動〕拘束する. しまりをつける. 困惑させる. 牽制する. 制約する.〈～限〉局限する. ⑬曲がる. ⑭〔名〕(体)1) セット. ピリオド. 回. ゲーム. 2) イニング. 回；野球. ⑮〔形〕(方)＝'行'，'好'；(閩). ⑯〔間〕(方)1) 称賛、同意の語気を示す；(呉). 2) 興奮した語気を示す；(閩).

[局板] júbǎn [名]清朝の同治・光緒年間、政府が経営する書局で印刷された本を指す. ＝'局本'

[局部] júbù [形]局部(の). 局所(の). 一部分(の). 全体ではない；'整体'に対して；[不定]. 〈从～来看〉狭い視野から見る. 〈～地区有小阵雨〉所によってはにわか雨が降る. 〈那～的暴动一定会失败〉その部分的な暴動ではきっと失敗するだろう. [～参数] (機)局所変数. [～传热] (熱)局部熱伝達. [～淬火] (冶)局部焼き入れ. [～地域群落]局地地域群集. [～电池] (電)局部電池. [～电流] (電)局部電流. [～电路] (電)局部回路. [～动员]一部分の動員. [～发热] (機)局部発熱. [～发射机] (通)局部送信機. [～反冲击] (軍)局地的逆襲. ＝'局部性反击' [～反馈] (機)局部帰還. [～防空] (軍)局地防空. [～防御] (軍)局地防御. [～观点]ミクロ的観点. [～过滤器] (機)局部フィルター. [～海损] (貿)分損；保険用語. ↔'全损' [～化学] (化)トーポ化学. [～环流] (気)三次循環. [～肌肉疲劳] (生)末梢性筋疲労. [～加热] (機)点加熱. [～降(jiàng)雨] (気)局部的な雨. [～截肢]局部切除. [～垦植] (林)局部開拓. [～空中优势] (軍)局地航空優勢. [～控制] (機)ローカル制御. [～器] (算)ローカル・コントローラー. [～冷却] (機)サブ・クーリング. [～利益]一部分の利益. [～疗法] (体)局部療法. [～流动] (機)局部流れ. [～流速] (機)局部流速. [～麻痹] (医)不全麻痺. [～麻醉] (医)局部麻酔. 局所麻酔. [～马赫数] (機)局所マッハ数. [～疲劳] (体)局部疲労. [～破坏] (機)局部破壊. [～剖面] (機)局部断面. [～气候] (気)局部気候. [～收缩] (機)局部収縮. [～网络] (算)ローカル・ネットワーク. [～析出] (機)局部析出. [～线路] 1)(機)ローカル線. ローカル線路. 2)(軍)局地線. ＝'内部线路' [～性]部分性. 局地性. 局地的な. (例)〈～的旱灾〉局地的干魃. (例)〈～的侵略战争〉局地的な侵略戦争. (例)〈问题带有～〉問題は部分的である. [～冻伤] (医)局所性凍傷. [～反击] (軍)局地的逆襲. [～压力] (機)局部圧力. [～应变] (機)局部歪. [～优势] (軍)戦場のある地区で、敵の空間あるいは時間上の弱点を利用して優勢な兵力を集中し、多数で少数を攻め、徹底的に敵軍を殲滅すること. [～站] (算)ローカル・ステーション. [～战斗] (軍)局部戦闘. [～战争]局地戦争. [～照明] (建)局部照明. [～振动] (機)局部振動. [～作业] (算)ローカル・ジョブ. [～作用] (機)局部作用.

[局促] júcù [形]①せせこましい. 自由が利かない. 狭苦しい. 窮屈である. 拘束されている. (書)〈房间太～, 走动不便〉部屋が狭くて動くのに不便だ. ②(方)(時間的に)余裕がない, 慌ただしい；(例). 〈三天太～, 恐怕办不成〉3日ではあまりに短くておそらくやれまい. 〈现在只剩半天一夜了, ～得很！〉今はあと半日と一晩しか残っていないので、てんで余裕がない. ③不自然で堅苦しい. 態度が硬い. 気づまりである. (気分が)ほぐれていない. おどおどしている. (書)〈他不像刚才那样～了〉彼は先程のようにおずおずしなくなった. 〈他初到这里, 感觉有些～〉彼ははじめてここへ来たので、ちょっと気分が落ち着かない. 〈忍不住要问, 便局局促促的说〉ききたくてたまらず、おそるおそる言った；(《魯・吶・明》). 〈那假公子在席上自觉～〉そのにせの若君は席にいても窮屈でたまらなかった；(《古今・2》). [～不安]おどおどして落ち着かない. 硬くなって、気づまりを感じる. ぎこちなく不自然で、身の置きどころがない. ばつが悪い；(《兒女・40》). (例)〈受到领导的表扬, 他倒有些～起来〉指導者の表彰を受けて、彼は少し硬くなっておどおどしている. (例)〈景翼一句话也不答, 看他那样子, 很是～〉景翼は一言も答えず、彼のそのようすを見ると、たいへんおずおずしていた；(《二十年・33》). [～如辕下驹] [成]自由を奪われていることは轅のもとにある小ウマのようである. (転)自由がなく、のびのびしないこと；(《史記・灌夫列傳》).

[局地] júdì [名]局地. [～变化] (気)ローカル・バリエーション. [～尺度] (気)局地的スケール. [～锋] (気)局地前線. [～观测] (気)局地観測. [～气象] (気)局地気象. [～湍流] (気)小規模じょう乱. [～污染]局地汚染. [～阵雨] (気)村時雨. [～作用] (気)局部作用. ローカル・アクション.

[局点] júdiǎn [名](体)ゲーム・ボール；テニス.

[局赌] júdǔ [名](旧)いんちき賭博. いかさま賭博. 〈那伙闲汉又领了好些王孙贵戚, 好赌博的, 牵来～〉その遊び人たちはまた王孫貴族や金持ちを連れ歩き、賭博好きの人をいかさま賭博に引っぱってきた；(《初拍・22》).

[局度] júdù [名](書)雅量. 器量. 度量. 心の働き. 〈有～, 忧喜不形于色〉度量があり、喜怒の情が顔に現れない；(《後漢書・袁紹傳》).

[局段] júduàn [名](旧)いんちき手段. ぺてん. 〈使尽～, 把人赢勾断欺谩〉ことごとくぺてんを弄し、だまして誘惑しようとする；(《董西廂・7》). 〈在后司马懿也学他这～, 篡了魏〉その後、司馬懿は彼(曹操)よりこのぺてんを学びまして、魏を簒奪いたします；(《新編五代》).

[局方] júfāng [名]宋代、太医局によって定められた処方箋；後世、丸薬・散薬の処方箋を指すようになった.

[局封] júfēng [名](医)一定の薬物を患部に注射し、手術の際の影響を小範囲に限定する治療方法.

[局号] júhào [名](機)局番号. [～选择器]局番セレクター.

[局红] júhóng [名]絹織物を染める紅色染料.

[局蹐] júji [動](書)局蹐する. 片隅に小さくなっている. 注意深く歩く. かがみこむ. ＝'跼蹐'

[局家] júijā [名](旧)賭場の親. 〈贾珍不肯出名, 便命贾蓉作～〉賈珍も名は出すことを控え、賈蓉に命じて親の役をさせます；(《紅樓夢・75》).

[局间中继线] jújiān zhōngjìxiàn [連]局間中継線.

[局脚] jújiǎo [名](書)器物の底面に備えつけられた湾曲した脚. 〈床不须～, 直脚自足〉床には湾曲した脚を用いずに、まっすぐな脚でよい；(《小説》).

[局局] jújú [形](書)大笑いするさま. 〈季彻～然笑曰：…〉季徹はからからと大笑いをして…と言った；(《莊子・天地》).

[局良] júliáng [動](旧)良民をだます. 〈～为妓〉良民をだまして妓女にする；(《二拍・12》).

[局量] júliàng [名](書)☞[宇解]⑦. 〈乃设兵陈鼎, 以拒一使, 何其～之不能容物耶！〉兵を並べ鼎を持ち出して、この一使者を迎えるとは、その度量の狭いこと；(《三國・86》).

[局僚] júliáo [名](書)官庁の役員.

[局笼] júlóng ＝'拘笼'

[局麻] júmá [名](医)(略)局所麻酔. ＝'局部麻醉'

[局秘] júmì [名]局の秘書. 〈现在他当上了～〉今、彼は局の秘書になった.

[局面] júmiàn [名]①(ある期間内の)状態、状勢, 情况, 局面. 〈稳定的～〉安定した状態・局面. 〈～好转了〉局面が好転した. 〈打开～〉局面を打開する. 〈这种军阀割据的～若不改变, 以后田上的收入总不大可靠〉もしこの軍閥割拠の情勢が変わらなければ、今後田畑の収入はあまりあてにできないでしょう. 〈不想他这两个不识～〉ところが、この二人は情勢を知らなかった；(《水滸・49》). ②(方)規模. 範囲；[北京]. 〈红十字会～较大〉赤十字社は規模がやや大きい. 〈小～, 大买卖〉小さな規模で大きな商い. 〈不必铺排得挺大～〉大して広い範囲に並べなくてよい. 〈这家商店～虽不大, 货色倒齐全〉この商店は規模は大きくないが、品物はそろっている. ③体面. 面目. 体裁. 美観. 〈敷衍～〉体面をつくろう. なんとか格好をつける. 〈像个～〉格好がつく. 体裁がよくなる；(《十二樓・歸正樓》). ④賭博の場. ⑤(旧)碁や将棋の対局. [形]①(方)体裁がいい. 格好がつく. りっぱである；[北京]. (例)〈喜事办得挺～, 到不铺张〉祝い事をとても体裁よくやったが、はでではなかった. 〈事情办得～的, 倒不显小气〉慶弔事などを格好よくやれば、けちくさくは見えない. 〈因到安老爷这～地方来, 也戴上了个金顶儿, …〉安大だんなさまの格式の高い場にやってきたものですから、'金顶儿'もつけております、…；(《兒女・24》). ②(方)よく整っている. きれい；[四川]. 〈为什么打扮得这么～？〉なぜこんなに着飾っているのか.

[局面人儿] júmianrénr [名](言動が)あかぬけた人. (事をするのに)格好がついている人.

[局名码] júmíngmǎ [名]局符号.

[局末平分] júmò píngfēn [連](体)ジュース；deuce；卓球、テニスなど.

[局内] júnèi [名]①当事者側. [～人]当事者. 局内者. ②当事者.

[局内中继线] júnèi zhōngjìxiàn [連](機)局内中継線.

[局弄] júnòng(又)júneng [動](方)仲間と組んで愚弄する；[北京]. 〈他们净爱～人〉彼らはぐるになって人をばかにしてばかりいる.

[局骗] júpiàn [動]からくりやぺてんで人をだます. ぺてんにかける. 人をわなにかける. 策で人をだます. トリックを設けて人をだます. 人からだましとる. 〈惯一结了一班党与, ～少年子弟〉徒党を組み、若者からだまし取ることに慣れる；(《二拍・8》). 〈吃那厮～了〉あいつにだまされた；(《水滸・25》). [～管带]法律用語で、他人の子女をだまして誘拐すること；(《明律・刑律》).

[局票] júpiào [名](方)(旧)妓女を呼ぶ書き付け. 芸妓を宴会に呼ぶ呼び出し状；(呉). 〈时候不早了, 那两位怕不来了, 摆起来罢, 我们一面写～〉時は遅く、あの二人は来ないだろうから、世間話をしましょう、我々は一方で妓女を呼ぶ書き付けを書きます；(《二十年・33》). 〈开～〉妓女に呼び出し状を書く；(《海上花・3》).

[局气] júqi [形](方)道理をわきまえている. 公正である. むちゃでない；品物を分配するときの態度. [名]運勢. 巡り合わせ. 〈～好〉同上がよい.

[局钱] júqián [名](旧)芸者の線香代.

[局散] júsàn [動](旧)碁を打ち終わる. 投了する. 〈～棋收〉碁が終わって碁石を片づける；(《醒世・9》).

[局势] júshì [名]①(政治・軍事などのある期間中の)発展情況, 情勢, 形勢, 事態. 〈～平稳〉情勢が安定している. 〈动荡的～〉揺れ動く局面. 〈缓和国际紧张～〉国際情勢の緊張した情勢を緩和する. 〈～日渐严重〉事態が日に日に重大化しつつある. 〈～好转了〉事態が好転した. 〈形成了严重的～〉深刻な事態になった. 〈争夺世界霸权, 制造国际紧张～〉世界の覇権を争い、国際緊張の情勢を作る. 〈现在～的确很严重, 请你早点打定主意〉現在の形勢は確かに厳しいので、どうか少しでも早く考えを決めてください. ②(囲碁の)棋勢.

[局室] júshì [名](書)(碁盤のように)小さな部屋.

[局束] júshù (書)[動]束縛する. [名]束縛. 〈受～〉束縛を受ける.

[局所] júsuǒ [名]公の事務所. 役所の事務部門.

[局套] játào〔名〕(人をごまかす)たくらみ、からくり. 〈两个娈童都是演就的～〉二人の美少年は人を丸め込むのはお手のものである；(《紅樓夢·75》).

[局天蹐地] jú tiān jí dì〔成〕戒慎恐懼して、天地の間、安心して身を置くところがないこと. 恐れ慎んでのびのびしないこと. ＝'跼天蹐地'；(《詩經·小雅·正月》).

[局外] júwài〔名〕局外. 無関係. 〈置身～〉身を局外に置く. 〈～的人〉局外者. 無関係な人；(《紅樓夢·4》). [～人][～者]局外者. 例〈这件事, 除了你, 我们都是～〉このことについては、あなた以外、私たちはみな局外者である. [～中立]交戦国またはほかの紛争のいずれにも加わらぬこと. 二国が交戦するとき、そのどちらにも援助や絶交をしないで局外にいること.

[局限] júxiàn〔動〕狭い範囲にしぼる. 1)ふつう後に介詞'于'あるいは'在'を伴う. 〈学习不应～于书本知识〉学習は書物のうえだけの知識にとどまってはならない. 〈目前讨论仍然～在一些抽象原则上〉いまのところ討論は依然として若干の抽象的な原則の問題にとどまっている. 2)'被～'としても用いられる. 〈大家的思路不要被～住〉みんなの思考が制限されてはいけない. 3)'有''受''受到'などの動詞の客語になる. 〈发表不要受～〉発言は制限されるべきでない. 〈由于受到自然条件的～, 人类还不能大力开发南极〉自然条件の制約をうけて、人類はまだ大々的に南極を開発できないでいる. [～性]限界性. 限定性. 例〈扩大它的～〉その限界性を拡大する.

[局诈] júzhà ＝'局骗'

[局长] júzhǎng〔名〕局長. 署長.

[局阵] júzhèn〔名〕㊖筋道. あんばい.

[局中人] júzhōngrén〔名〕当事者. 関係者.

[局主] júzhǔ〔名〕㊂賭博場を主催する人.

[局子] júzǐ〔名〕㊖囲碁の用具；'局'は碁盤、'子'は碁石. 〈赐以～及银装筝〉囲碁の用具と銀で飾った琴を賜った；(《南史·何承天傳》). ☞次項

[局子] júzi〔名〕①㊗公安局をいった. 〈蹲～〉豚箱に入る. ②㊄㊗手工業の工場で卸と小売り両方をやるもの；北京. ☞前項

[局子货] júzihuò〔名〕㊄売れ行きのよい中等品·普通の製品；北京.

[臼㊁]
jú ①左右の手を組み合わせる. ②両手で物をささげる. ＝'掬' // ㊀ jiù

[侷]
jú ①㊄なんらかの方法で同意せざるを得ないようにする. ②[侷促] (júcù)＝'局促' 〈这篇讲演, 当时说得很～, …〉この講演は当時話し方が堅苦しく、….

[䴗](鶪)
jú 鳥の名. モズ.

[焗]
jú [焗茶] (júchá)〔動〕㊄茶を入れる；茶に熱湯を注ぐ. ＝'泡茶'；㊣.

[驹]
jú [驹骗] (júpiàn)〔動〕㊂わなを仕掛けて人をだまし財物を奪う.

[焗]
jú ①塩あるいはきれいな砂をなべに入れて熱くいって、ガーゼでよく包んだ素材をその中に埋めてきっちりふたをして、弱火で蒸し焼きする調理法. ②㊄含め煮にする；ふたをきっちりしめ、とろ火で御飯やおかずを蒸すようにして煮込む. ＝'焖'；㊣. ③㊄蒸し器；㊣. ④㊄うっとうしい；㊣. ⑤㊄せま苦しい；㊣. ⑥㊄無念やるかたない；㊣.

[焗饭] júfàn〔動〕㊄(ふたをとらず)御飯を蒸す. ＝'焖饭'；㊣.

[焗脚] jújiǎo〔形〕㊄靴が小さくて、足が窮屈に感じる；㊣.

[焗焗缩缩] jújúsuōsuō〔形〕㊄(空間が)せせこましいさま；㊣.

[焗炉] júlú〔名〕㊄①トースター. 焙熱炉. オーブン；㊣. ②乾燥炉. ＝'哄箱'；㊣.

[焗闷] júmèn〔形〕㊄蒸し暑い；㊣.

[焗亲] júqīn〔動〕㊄暑気あたりをする；㊣.

[焗热] júrè〔形〕㊄蒸し暑い；㊣.

[焗盅] júzhōng〔名〕㊄ふたつきの茶わん；㊣.

[梮]
jú ①物を持ち上げる器具. ②登山用の駕籠.

[椈]
jú ㊁コノテガシワ. ＝'柏树'；材質は堅くて油気があり、香りもいい. 古代人はこの木で臼を作った.

[锔㊀]
jú〔名〕キュリアム；人造放射性元素の一つ. // ㊁ jū

[跼]
jú 腰·背中をかがめる. 〈～～在烟篷的先生们的屁股底下, …〉烟篷の先生たちの尻の下に縮こまっているものだから、….

[跼促] júcù ＝'局促'

[跼蹐] jújí〔動〕㊖縮こまる；恐れ慎むようす. ＝'局蹐' 〈满生～无地, 战战兢兢回言说：…〉満生は縮こまって身を入れるところもないさまで、戦々恐々として…と返事します、…；(《二拍·1》). 〈徐爷出迎, 就有～之意〉徐さまが出迎えると、恐縮したようすでした；(《警世·11》). [～不安]〔成〕びくびくして不安である. おっかなびっくり. 気持ちがあれこれと迷い、恐れおののくこと. 例〈徐信闻言, 甚～〉徐信は話を聞いて、非常にあれこれと思い迷い、不安になった；(《京本·16》).

[跼天蹐地] jú tiān jí dì〔成〕狭苦しい. 窮屈な. 伸ばすことができないさま. ＝'局天蹐地'；(陸機《謝平原内史表》).

[跼躅] júzhú〔形〕㊖ためらって進まない. ためらいながら歩くさま. 〈骐骥之～, 不若驽之安步〉駿馬がためらって進まないと、駑馬がのろく歩くのよりも遅い；(《史記·淮陰侯傳》).

[菊]
jú ①㊁キク. ②〔名〕姓.

[菊粉] júfěn〔名〕㊋イヌリン. アランチン.

[菊虎] júhǔ〔名〕㊋ホタルに似て、腹の下は黄色を呈し、尾にははさみのような器官がある. ＝'菊牛'

[菊花] júhuā〔名〕㊁キク. キクの花；秋を表す. 花暦は10月. 頭状花は薬用. 解熱·解毒·眼病薬. [～饼] 1)ソラマメあんの菓子；表面に花びら状にすじを入れ、中のあんが出るようにしてある. 2)衣服に穴をあけ、放射状にかがり縫うこと. [～酒]キクの花が盛りの時、酒に入れて醸造し、翌年の9月9日の重陽の日に飲む酒；(《西京雜記》). [～展]菊展覧会.

[菊黄蟹肥] jú huáng xiè féi〔諺〕キクの花も色濃く、カニも肥えてくる；秋になって上海では目抜き通りにも横町の辻々角にも鉄のかごに入れたカニが売り出される.

[菊苣] jújù〔名〕㊁エンディブ. キクヂシャ. キクニガナ；キク科.

[菊科] júkē〔名〕㊁キク科.

[菊判] júpàn〔名〕㊞菊判.

[菊芹] júqín〔名〕㊁シマボロギク.

[菊赛] júsài〔名〕菊花コンクール.

[菊石] júshí〔名〕アンモナイト；化石動物の一つ.

[菊秧] júyāng〔名〕キクの苗.

[菊叶天竺葵] júyè tiānzhúkuí〔連〕㊁キクバナテンジクアオイ.

[菊芋] júyù〔名〕㊁キクイモ. キクイモの塊根；食用.

[菊月] júyuè〔名〕旧暦9月·陽暦10月を指す.

[菊藻] júzǎo〔名〕㊁キクモ.

[菊展] júzhǎn〔名〕㊥菊花展覧会. ＝'菊花展览会'

[菊枕] júzhěn〔名〕日で乾かしたキクの花を布で作った袋に詰めこんだまくら.

[郹]
jú ①地名用字. [郹阳] (Júyáng)〔名〕古代地名；今の河南省新蔡県. ②〔名〕姓.

[湨]
jú [湨水] (Júshuǐ)〔名〕川の名；河南省.

[繘]
jú 井戸縄；井戸の水をくみあげるための縄.

[橘](*桔)
jú ①(～子)*〔名〕㊁ミカンの木. 〈～树〉〈～子树〉同上. ②(～子)*〔名〕ミカンの実. ミカン類の果物. 〈～皮〉ミカンの皮. 〈～水〉オレンジ·エード. ③㊁タチバナ. ④〔名〕姓.

[橘(子)瓣儿] jú(zi)bànr〔名〕ミカンのふさ.

[橘饼] júbǐng〔名〕ミカンの蜜漬け. ミカンのシロップ漬け.

[橘柑] júgān ㊄＝'橘子' (☞[字解]①②)

[橘红] júhóng〔名〕①〈中医〉ミカンなどの皮を干したもの；せきどめに用いる. ②(赤みがかった)みかん色. [～色]同上.

[橘化为枳] jú huà wéi zhǐ〔成〕淮南のミカンを淮北に移植すればカラタチとなる；境遇によって性質の変わるたとえ、また環境がたいせつなことのたとえ.

[橘黄] júhuáng ＝'橘黄色'〔名〕みかん色. 薄いだいだい色.

[橘络] júluò〔名〕〈中薬〉ミカンの筋；中国医学で吐き気や渇きなどをとめるのに用いる.

[橘霉素] júméisù〔名〕〈化〉〈薬〉シトリニン.

[橘农] júnóng〔名〕ミカン栽培を生業とする農民.

[橘皮] júpí〔名〕〈中薬〉チンピ. キッピ；ミカン類の成熟果皮. 古いものを'陈皮'〔チンピ〕といい、良質とされる. 健胃·祛痰薬. [～酒]キュウソ.

[橘青] júqīng〔形〕㊄顔色が悪い；怒りや驚きなどのため；四川. 〈气得脸色～〉怒りで顔が青ざめた.

[橘蚜] júyá〔名〕㊋ミカンアブラムシ類.

[橘逾淮而为枳] jú yú Huái ér wéi zhǐ〔諺〕ミカンを淮河の北に移せばカラタチとなる. ㊙環境の影響が大きいことのたとえ；(《周禮·考工記》).

[橘汁] júzhī〔名〕ミカン·ジュース. オレンジ·ジュース.

[橘中之乐] jú zhōng zhī lè〔成〕囲碁のこと；(《幽怪錄》).

[橘子] júzi〔名〕☞[字解]①②. [～蛋糕]オレンジを入れた菓子. [～果酱]マーマレード. [～酱]ミカン·ジャム. [～皮]ミカンの皮. [～树]ミカンの木. [～水(儿)]ミカンの汁. オレンジ·エード. [～汁]オレンジ·ジュース.

[桔㊁]
jú '橘'の俗字. ☞'橘' // ㊀ jié

[鶪]
jú 古書に見える鳥の名. モズ. ＝'伯劳'

[沮㊀]
jǔ ①阻む. ②くじける. 傷つく. くずれる. ひるむ. やぶれる. 〈～丧〉気落ちする. 意気消沈する. がっかりする. 気力を失う；'懊丧'より重い. // ㊁ jù

〔沮短〕 jǔduǎn〔動〕〔書〕中傷して他人を罪に陥れる.
〔沮遏〕 jǔ'è〔動〕〔書〕阻止する.
〔沮诽〕 jǔfěi〔動〕〔書〕誹謗する.
〔沮格〕 jǔgé〔動〕〔書〕防止する. 阻み止める. 〈畏其忧, 数～之〉彼の邪魔を恐れて, 何回も彼を阻み止めた; (《唐書·張說傳》).
〔沮骇〕 jǔhài〔動〕〔書〕妨げ驚かす.
〔沮恐〕 jǔkǒng〔動〕〔書〕気がくじけて恐れる. 〈西军～〉西軍は気後れしている; (《資治通鑑·晉紀》).
〔沮衄〕 jǔnǜ〔動〕〔書〕勢いを失って敗れる. 〈由是义众～, 人怀异计〉それによって義の部下が勢いを失って敗れて, それぞれ謀反の心を抱いている; (《晉書·蘇峻傳》).
〔沮丧〕 jǔsàng〔動〕☞〔沮喪〕②. 〈我觉得他很～〉私は彼がとってもがっかりしているように思う. 〈使群神震惊, 玉帝～〉群神を震撼させ, 玉帝を意気消沈させる. 〈试验虽然多次失败, 但他不～, 不气馁〉試験に何度失敗しても彼は失望しないし, 弱気にもならない. 〈听见觉慧的话一点也不～〉覚慧の話を聞いても全く気落ちしなかった.
〔沮舍〕 jǔshè〔名〕〔書〕崩れかけた家.
〔沮泄〕 jǔxiè〔動〕〔書〕漏れる. 〈地气～〉地の気が漏れる; (《禮記·月令》).
〔沮之以兵〕 jǔ zhī yǐ bīng〔成〕軍隊の力で押し止める.
〔沮止〕 jǔzhǐ〔動〕〔書〕遮り止める.

〔弆〕 jǔ 収める. しまいこむ. 〈藏～〉蔵に入れる.

〔柜㊁〕 jǔ〔植〕カワヤナギ. コーリャンヤナギ; 中国では街路樹に多い. 〈～柳〉(-liǔ) 同上. ＝'元宝枫', '枫杨' // ㊀ guì

〔咀〕 jǔ 口中に入れてかむ. 口中でよく味わう. 〈含英～华〉よく文章を味わって書を読むこと; (韓愈《進學解》). 〈～嚼〉☞〔語素〕. // zuǐ ☞'嘴'
〔咀嚼〕 jǔjué〔動〕① 咀嚼する. かみくだく. 〔～肌〕〔生〕咀嚼筋. 〔～粘膜〕〔医〕咀嚼粘膜; 歯科. 〔～胶塑料〕〔機〕チューインガム·プラスチック. ②(言葉などを)かみしめる. 文章の意味を味わう. 繰り返し体得する. 〈他～着政委的话〉彼は政治委員の言葉をかみしめていた. 〈他只是暗地里～它们〉彼は人知れずそうしたことを何度もかみしめるだけなのである. 〈手里兀自擎着书本, 朗诵～, 且歌且行〉手にはやはり本を持ち, 朗誦し, 味読し, 歌いながら行きます; (《今古·32》).
〔咀啾〕 jǔzōu〔動〕〔白〕相談する. ＝'咨诹' 〈雀儿美语～〉スズメは甘い言葉で看守をくどいた; (《變文·鷰子》).

〔岨㊁〕 jǔ 〔岨峿〕(jǔyǔ)〔動〕〔書〕くいちがう. 抵触する. ＝'龃龉' // ㊀ jū

〔举〕(舉、擧) jǔ ①〔動〕持ち上げる. 差し上げる. 〈高～红旗〉赤旗を高く掲げる. 〔転〕1) 動作行為. 〈一～一动〉一挙一動. 〈一～两得〉一挙両得. 〈全在天津阅兵之～〉すべて天津での閲兵のときの行動である. 2) 企てる. 起こす. 興す. 発する. 〈～义〉義兵を挙げる. 〈忽然喊声大～, …〉突然鬨の声が起こり, …; (《三國·14》). ②〔動〕提示する. 〈～出一件事实来〉一つの事実をあげる. 〈他还～出一些读者的意见〉彼はさらに数名の読者の意見を提示した. 〈知情不～〉事情を知っていて申し立てない; (《醒世·15》). ③〔動〕選ぶ. 推薦する. 挙げる. 推挙する. 〈～他做代表〉彼を代表に選ぶ. 〈内史廖～亚之〉内史の廖は亜之を推挙した; (《秦夢》). ④ すべての. みな. 〈～国〉☞〔語素〕. 〈～舟之人, 兴而复颠, 颠而又仆〉舟に乗っている人はみな, 起きては転び, 転んではまた倒れるというありさまであった; (《王榭》). ⑤ '举人'〔明清代, 郷試に合格した人〕の略称. 〈中～〉(zhòng-) 挙人に合格する. ⑥ 産む; 子どもを. 〈～一男〉男の子を一人産む. ⑦ 集め合わせる. 総会する. 〈吾不能～全吴之地〉自分は全呉の地を集め合わせることはできない; (《通鑑·赤壁之戰》). ⑧〔動〕〔方〕持ち去る; よく人のものを持っていくことを指す; 〔北京〕. 〈我的书包谁给～儿去啦?〉私のかばんはだれが持っていったのだろう. ⑨(子どもを)育てる. 〈及生, 不～, 葬之陌上〉生まれても育てず, あぜ道のところに葬った; (《搜神記·6》). ⑩〔名〕姓.
〔举哀〕 jǔ'āi〔動〕① 葬式で大声をあげて泣く. 死を悲しむ. 〈里面已经是号咷痛哭, 一片～的声音〉中でわっと泣き声が起こり, 哀悼の声が聞こえて来た; (《官場·49》). 〈众头领都来～祭祀〉頭領たちは大声で泣いて祭った; (《水滸·60》). ②〔白〕葬儀を執り行う. 〈因为要瞒众人, 并不～〉人々をだますために葬儀をも執り行おうとしない; (《官場·40》).
〔举案齐眉〕 jǔ àn qí méi〔成〕夫婦が尊敬し合うさまをいう. 夫婦の間に敬愛の精神があること; (《後漢書·梁鴻傳》). 〈情愿～, 白头奉侍〉どうぞ貞淑な妻として白髪になるまでそばに仕えていたい; (《醒世·3》).
〔举白〕 jǔbái〔動〕〔書〕① 杯をあげて酒を飲む. 〈～而进之〉杯をあげて酒を勧める; (《淮南子·道應》). ② 摘発する.
〔举白旗〕 jǔ báiqí〔熟〕白旗をあげる; 戦場で降伏を表す. 〔転〕負けを認める. かぶとを脱ぐ. 手をあげる. ＝'扯白旗'
〔举办〕 jǔbàn〔動〕開催する. 主催する. (活動·行事を)行う. 開設する. 〈～谈话会〉談話会を開いた. 〈联合～〉共催する. 〈～展览会〉展覧会を開催する. 〈～学术讲座〉学術講座を開催する. 〈～群众福利事业〉大衆的福祉事業を興す. 〈～工农业余学校〉労働者·農民のための余暇学校を開く.
〔举保〕 jǔbǎo〔動〕〔旧〕(ある人物を)責任をもって推薦する. ＝'举荐'
〔举杯〕 jǔ, bēi〔動〕杯をあげる. 〔～消愁, 愁更愁〕杯をあげて憂いを消しても, 憂いはさらに募る; 悲観·絶望感がますます募ることを例える; (李白《行路難》詩). 〔～祝酒〕〔成〕杯をあげてお祝いする.
〔举笔〕 jǔbǐ〔動〕筆を持ち上げる. 書き始める. 〈方欲～〉ちょうど書き始めようとする時; (《醒世·3》).
〔举壁架子〕 jǔbì jiàzi〔連〕〔方〕壁にしつらえた棚; 〔閩〕.
〔举兵〕 jǔbīng〔動〕挙兵する. 兵を起こす. 〈诸侯只道幽王有难, 都～来救〉諸侯は幽王の一大事だと思って, みな兵をあげて救いにやって来た; (《古今·3》).
〔举步〕 jǔ, bù〔動〕〔書〕足を踏み出す. 歩き出す. ＝'迈步' 〈淑英不再理他, ～往里面走去〉淑英はそれ以上彼にはかまわず, 歩を進めて奥へ行った. 〈作成随时都可～逃入深山的神气〉いつでも足を踏み出して山深くに逃げ込むことができるようなようすをとる.
〔举不动〕 jǔbudòng〔動〕(力がなくて)差し上げることができない. 〈～不要勉强, 免得受了伤〉上げられないなら無理をすることはない, けがをするといけないから.
〔举不胜举〕 jǔ bù shèng jǔ〔成〕(例など)挙げきれない. 挙げればきりがない. 事柄が多くていちいち挙げきれない. 数えきれない. 〈先进事迹～〉進んでいる事跡は数えきれないほどだ. 〈好人好事层出不穷, ～〉よい人やよい事が次々と出て来て, いちいち挙げきれない. 〈像这样的例子很多, ～〉このような例はとても多くて挙げきれない. 〈拾金不昧的事情, 简直是～〉金を拾ってもねこばばしないという事例はまったく数えきれない.
〔举场〕 jǔchǎng〔名〕科挙の試験場. ＝'举子场'
〔举朝〕 jǔcháo〔名〕〔書〕朝廷の中の者残らず. 朝廷あげて; 多く〔副·修〕. 〈～不解, 以问东方朔〉朝廷の中の者はだれ一人わからなかったので, 東方朔に尋ねた; (《曹毗志怪》).
〔举翅〕 jǔchì〔動〕〔書〕飛ぶ. 翼をひろげる. 〈～万余里〉翼をひろげて1万余'里'を飛んだ.
〔举出〕 jǔ, chū〔動〕列挙する. 数え上げる.
〔举措〕 jǔcuò〔名〕〔書〕措置. 対応措置. 挙止; 行動することと静止すること. 〈～皆艳, 殆非人世所有〉立ち居振る舞いは皆あでやかで, ほとんどこの世のものと思えぬくらいであった; (《任氏》). 〔～失当〕対応が当を得ていない. やり方が適当でない. 〔例〕〈受了惊吓之后, 他惊魂不定, ～〉驚いてから気持ちがおさまらず, やることが当を得ていない.
〔举鼎〕 jǔdǐng〔動〕〔書〕鼎を持ち上げる; 力の強い形容. 〈～威风〉鼎を上げるような威勢がある; (《清平·楊溫》). 〔～荡舟〕〔成〕大力なのを例える; (《金瓶梅·1》). 〔～绝膑〕〔成〕力が弱く任の重いたとえ; (《史記·秦本紀》).
〔举动〕 jǔdòng〔名〕挙動. 動き. 動作. 挙止. 行動. 〈～缓慢〉動きが緩慢だ. 〈不见～〉動きがない. 行動にでない. 〈近来他有什么新的～?〉このごろ彼にどんな新しい動きがありますか. 〈这算什么轻狂～!〉これは何という軽薄な行動でしょう. 〈他想借些～来遮掩〉彼は動作で隠そうと思う. 〈吴主孙休问蜀中近日作何～〉呉主孫休は蜀は近ごろどのような動きであるかを聞いた; (《三國·113》). 〔～荆棘〕〔成〕一挙一動がイバラの叢にいるようである; 事々すべてが意のままに行えず威力でおどされることをいう. 〔例〕〈献帝此时～〉献帝はこの時, 針の蓆に座るようなものであった; (《三國·10》). 〔動〕行動する. 〈轻易～〉軽々しく行動する; (《二拍·4》).
〔举动儿〕 jǔdòngr〔名〕冠婚祭礼の体裁を指す.
〔举发〕 jǔfā〔動〕① 摘発する. ＝'检举' ②(悪人·悪事などを)暴露する. ＝'揭发' ③〔白〕(病気が)出る. 発作が起こる. 〈这人来时不见有风病, 敢只是近日～此症〉この者は来た時は変わったところがあるようには見えませんでしたから, おそらく最近この病気になったのでしょう; (《水滸·39》). 〈眼见关公箭疮～, 不能动止〉関公が矢傷を受けて動けぬのを目のあたりにした; (《三國·74》).
〔举凡〕 jǔfán〔書〕＝'凡是' 〈电车、汽车、黄包车、～交通工具都停止着〉トロリー·バスも, 車も人力車もおよそ交通機関という交通機関はすべて止まっていた.
〔举高高〕 jǔgāogāo〔動〕〔方〕両手で子どもの両わきを支えて子どもの体を高く持ちあげる. 高い高いをする; 子どもをあやす動作の一種; 〔北京〕.
〔举弓〕 jǔgōng〔名〕〔体〕セットアップ; アーチェリー.
〔举国〕 jǔguó〔名〕全国. 国じゅう; 多く〔副·修〕. 〈～欢腾〉全国が喜びにわく. 〈～悲伤〉国じゅうが悲しみにくれる. 〔～上下〕全国上下をあげて. 国じゅうのいろいろな人たち. 〔例〕〈党的十二大召开的消息一传开, ～一片欢腾〉党の第十二大会が召集開会される知らせが伝わると, 国じゅうのあらゆる人たちが喜びにわきたった. 〔例〕〈周总理逝世的讣告广播以后, ～沉没在无限哀思之中〉周総理の訃報が放送されてから, 国じゅうが哀悼の念につつまれた. 〔～同心〕〔成〕国じゅうのものが心を一つにする. 〔～一致〕挙国一致. 〔～瞩

目〕全国人民の注目を集める.

〔举劾〕jǔhé〔動〕㊥罪を挙げて弾劾する.〈～权贵〉権勢のある者の罪を挙げて弾劾する.

〔举火〕jǔ, huǒ〔動〕㊥①火をつける. ＝'点火'〈用什么来～呢？〉何で火をつけるのか.〈便教～〉すぐ火をつけさせる；（《金瓶梅・6》）.〈汝等坚守营寨,如有贼到,即便～！〉なんじらは固く陣営を守り、賊がやって来たらすぐに点火しろ；（《三國・76》）.〔～为号〕のろしをあげて合図とする. ②火をおこして(炊事をする).

〔举家〕jǔjiā〔名〕㊥一家. 家をあげて；多く〔副〕・〔修〕.〈生等～仰戴鸿仁,…〉私ども家じゅう皆ご鴻恩を仰ぎ,…；（《紅樓夢・86》）.〈～欢喜无限〉家じゅう大喜びである；（《古今・8》）.

〔举架〕jǔjià〔名〕㊉家屋の高さを指す；〔東北〕.〈这间房子～很矮〉この家は高さがない.

〔举荐〕jǔjiàn〔動〕(人を)推薦する, 推挙する.〈～商山四皓〉'商山'〔陝西省商県の東にある山〕に隠れた白髪の四人の老人を推挙した；（《金瓶梅・1》）.〔～无因〕ちゃんとした理由もないのに推薦する；（《紅樓夢・58》）.

〔举借〕jǔjiè〔動〕㊥借り入れる.〈～一些外债〉外債を借り入れる.〔～无门〕借金するにも相手がない.

〔举进士〕jǔ jìnshì〔連〕進士試験に推挙されることをいう；科挙の受験者として推挙された人を進士といい、その合格者も同じく進士という.〈明年,～,登第〉翌年、進士試験に推挙され合格した；（《枕中》）.

〔举考〕jǔkǎo〔動〕㊥科挙の試験を挙行する.

〔举口〕jǔkǒu〔動〕口をあける. 口を開く；現在では多く話し始めることを表す.〈你不曾～,怎么就吃了？〉おまえは口をあけていないのに、どうやってもう食い終わったのだ；（《西遊・47》）.〈只见两个青衣童子,径到厨边,～道：…〉すると二人の召使が、まっすぐ厨子までやってきて、口を開いて言うには、…；（《水滸・42》）.

〔举筷〕jǔkuài〔動〕はしを手にする. はしをあげる.〈老太爷～,大家跟着～〉おじいさんがはしをあげれば、皆はしをとる.

〔举力〕jǔlì〔名〕㊕浮力.

〔举例〕jǔ, lì〔動〕例を挙げる.〈～说明〉例を挙げて説明する.〔～发凡〕分類し例を挙げ書物の体裁を説明すること；（杜預《春秋左氏傳序》）.

〔举目〕jǔmù〔動〕㊥目をあげて(見る).〈～细看〉目をあげてよくよく見る；（《初拍・12》）.〈相如～看那園中景致〉相如は目をあげてその園内の風景を見た；（《清平・風月瑞仙亭》）.〔～而望〕目をあげてながめる.〔～无亲〕〔成〕寄る辺がない. 目をみひらいて見ても親戚などのものが一人もいない；（宋・蘇軾《與康公揆都官書》）. ㊕〈饥荒年头,逃往异乡,～,生活艰难〉凶作の年、他郷へ逃げて行き、肉親のものは一人もいなくて生活に困った. ㊕〈衣单食缺,～,欲寻死路,故此悲泣耳〉着物は一枚、食べるのにも事欠き、見渡しても、身寄りはおらず、死のうかと泣いていたのです；（《警世・12》）.〔～无依〕〔成〕頼みにする人が全くない. ㊕〈你如今是穷途末路,～〉あなたは現在頼みとする人もなく進退窮まったわけね；（《兒女・5》）.〔～远眺〕目の届く限り遠くを見る.

〔举棋不定〕jǔ qí bù dìng〔成〕碁石をもって、どこに打ったらよいかわからない. ㊗どうしたらよいかわからない. ためらって決断できないことのたとえ；（《左傳・襄公25年》）.〈要不要跟我们联合,他一直～〉我々と連合しようかすまいか、彼はずっと決断できないでいる.〈两个方案各有所长,到底采用哪一个,至今仍～〉二つの案はどちらもよいところがあり、いったいどちらを採用したらよいか、今のところまだ決まっていない.

〔举起〕jǔqǐ〔動〕上げる. 揚げる. 挙げる.〈～鞭子〉鞭を振りあげる；（《元曲・救風塵・2》）.〔～器〕㊕レーザー.

〔举枪〕jǔ qiāng〔連〕①銃をあげる. ②捧げ銃をする；号令にも.〔～敬礼〕捧げ銃の敬礼をする.

〔举倾机构〕jǔqīng jīgòu〔連〕㊕カー・ダンパー.

〔举人〕jǔrén〔名〕挙人；（明清時代に）郷試に合格した人を称した.〈前清时代半个～,进不了把持地方的'乡绅'班〉清代の挙人になり損ねた人は、地方をおさえる「郷紳」の仲間に入れなかった.〈县尊是壬午～〉県知事殿は壬午の年の挙人である；（《儒林・1》）.〔～家的狗子过街,斯斯文文的〕〔諺〕㊉挙人の飼いイヌまで町を通るときはしかつめらしく気取った格好をしている；インテリを揶揄したもの；湖北方言.〔～职〕挙人の資格で推挙される職；地位の低い職が多い. ㊕〈今日才中得一年乡试,怎肯就～？〉今日、郷試に受かってようやく一年がたったが、今さらどうして挙人の職に就く気になりましょうか；（《警世・18》）.

〔举善荐贤〕jǔ shàn jiàn xián〔成〕賢人や善い人物を推薦する.〈～,乃美事也〉善人や賢者を推挙するのはすばらしい事である；（《三國・120》）.

〔举社〕jǔshè〔動〕㊥ごちそうする.〈许多夫人小姐在内里～〉多くの奥方や娘さんが、なかで宴会をひらいている；（《照世盃・1》）.

〔举身〕jǔshēn〔名〕㊥全身. 体じゅう.〈～皆刀杖痕,脓血腥秽不可近〉全身どこも刀や棍棒などで殴られた痕ばかりで、膿や血で生臭く汚れていて近づくことができません；（《古今・32》）.〔～自扑〕みずから身を投げ出して、地面に倒れる. ㊕〈目连见母,却入地狱,切骨伤心,哽噎声嘶,遂乃～〉目連は母が地獄に落ちたのを見て、骨の髄まで悲しみ、むせび泣いて、地に身を伏した；（《變文・大目乾連》）.

〔举世〕jǔshì〔名〕㊥全世界. 世を挙げて. 世の中全体；多く〔副〕・〔修〕.〔～尽从愁里老〕〔諺〕世の中は大部分愁いの中で年をとっていく；（宋・曾慥《高齋詩話》）.〔～未有〕世界のどこにもまだ見られない.〔～闻名〕〔成〕天下に名が聞こえている. 全世界の人がみな知っている. ㊗非常に有名な. ㊕〈敦煌壁画,～〉敦煌の壁画は世界的に有名である.〔～无敌〕〔成〕天下無敵. 世界に比べるものがない. ㊕〈他总以为自己的军队一定是～的〉彼は自分の軍隊は必ず天下無敵だと思っていた.〔～无双〕〔成〕この世に二つとない. 類いまれなこと. ＝'盖世无双' ㊕〈这位政治家的风度、胆略、聪明才智是～的〉この政治家の風格・勇気・聡明さと才知は当代に並ぶものがない. ㊕〈他说善于玩把戏,空前绝后,～,人们从来就没有看见过〉武芸に優れているのは、空前絶後,天下に並ぶものなく、人々はこれまで見たことがないと彼は言った；（《魯・故・鑄》）.〔～注目〕〔～瞩目〕全世界の人が注目している. ㊕〈～的世界足球锦标赛即将开始了〉全世界の注目を浴びている世界サッカー決勝戦はもうすぐ始まろうとしている.

〔举事〕jǔshì〔動〕㊥事を起こす. 旗あげする. 武装蜂起する.〈将来襄阳王～,就把此冠呈献〉将来、襄陽王が一旗あげられたら、この冠を献上しろ；（《三俠・81》）.〈遂一面私造黄旗,约期～,…〉ついに一方ではひそかに黄旗を作って、武装蜂起の日を決め,…；（《三國・1》）.

〔举手〕jǔ, shǒu〔動〕挙手する. 手をあげる.（刀などを）振り上げる.〈～加额〉手をあげて額にあてる；（《醒世・5》）.〔～礼〕挙手の礼.〔～擎天〕手を高々とあげる. ㊕〈不说长,不说短,便～毛腰拖地的朝上就是一躬〉何も言わずに、高々と手をあげ腰をかがめて上に向かっておじぎをした；（《兒女・37》）.〔～选举〕挙手による選挙、また同上を行う.〔～之劳〕〔～投足之劳〕一挙手一投足の労. ㊕〈就这么一点事儿,～,还谢什么！〉こんなわずかなことは大して労力をかけたわけではありませんから、お礼にはおよびません.〔～赞成〕手をあげて賛成する.

〔举首〕jǔshǒu〔動〕みずから申し出る. すすんで告発する.〈后来闻得反是顾祥～〉のちほど、逆に顧祥がすすんで告発したのだということを聞きました；（《警世・17》）.〔名〕㊥首位. 第一位.

〔举坛〕jǔtán〔名〕㊕ウェート・リフティング界. 重量挙げ界.

〔举头〕jǔtóu〔動〕頭をもたげる. 頭を上げる.〈～三尺有神祇〉頭を3'尺'上げれば神がおわしますぞ；（《警世・34》）.〔～三尺有神明〕〔諺〕頭を上げると目のあたりに神明がおわします. 神様が見ておられるから不正なことはできない.

〔举腿〕jǔtuǐ〔名〕㊕レッグ・プレス；重量挙げ.

〔举王〕jǔwáng〔名〕㊥興って王となるべき人. 興起の王.

〔举襄〕jǔxiāng〔動〕㊥送葬する. 葬式を執り行う.〈～之日〉送葬の日；（《古今・22》）.

〔举孝廉〕jǔ xiàolián〔連〕漢代の官吏登用制度の一つ；地方官が孝行で、かつ行いの清廉なる人物を朝廷に推薦することをいう. 推薦された者は官吏となる資格を得るが、この者をもまた挙孝廉という.〈州郡俱～〉州も郡もこぞって孝廉に推挙した；（《醒世・17》）.

〔举心动念〕jǔxīn dòngniàn〔連〕一心に思いをこめる；（《警世・5》）.

〔举新债,还旧欠〕jǔ xīnzhài, huán jiùqiàn〔諺〕新しく借金して古い借金を返す；少しの解決にもならぬことをするたとえ.

〔举行〕jǔxíng〔動〕行う. 挙行する. 1) 名詞客語を伴えるが、会議や儀式のたぐいのものに限られる.〈周末～婚礼〉週末に結婚式を挙げる.〈这里～过重要的会议〉ここで重要な会議が行われたことがある.〈展览会在中山公园～〉展覧会は中山公園で催される. 2) 動詞客語を伴えるが、試合・デモ・会談などのたぐいのものに限られる.〈～足球比赛〉サッカーの試合を行う.〈双方～了认真会谈〉双方が真剣に会談した.〈选举团支部改在下月～〉団支部の選挙は来月行うことに変更する. ■'举行'と'进行'. 1)'举行'は名詞を客語に伴えるが、'进行'はできない.〈举行毕业典礼〉卒業式を行う；×'进行'. 2)'举行'の伴える動詞客語は、行事的なものに限られ、動詞によっては'进行'の客語にはなるが、'举行'の客語にはなれない.〈正在进行调查〉目下調査中である；×'举行'.

〔举选〕jǔxuǎn〔動〕㊥推薦された者の中から選ぶ.

〔举烟〕jǔyān〔動〕㊥煙をあげる.〈倘吴兵渡江,夜则明火,昼则～为号〉もし呉の兵が江を渡ったら、夜であれば火をつけ、昼であれば煙をあげて合図とする；（《三國・73》）.

〔举眼无靠〕jǔ yǎn wú kào〔成〕周囲に頼る人がいない.〈有了的吃、没了的饿着,～,…〉あれば食べ、なければ腹をすかせ、周囲には頼りになる者もいない,…；（《紅樓夢・48》）.

〔举眼无亲〕jǔ yǎn wú qīn ＝'举目无亲'〈决不像我这样守活寡,～,叫人家骑上头来欺负的〉この私みたいに後家を守り、どちらを向いても一人の親類もおらず、人様にばかにされるようなことはありません；（《紅樓夢・83》）.〈我～,见了你,如见我女儿一般〉知る人一人いない私もあなたに会ったら、私の娘に会ったような気がするわ；（《古今・2》）.

〔举要〕jǔyào〔動〕㊥要点をあげる；多く書名に用いる.

J

[举业] jǔyè [名]科挙の試験に合格するための詩と文章の学業;八股文や試帖詩を習うこと. ＝'举子业' <虽是启蒙, 却比一个～的还劳神>読み書きの練習とはいえ、科挙の試験準備をしている者よりも骨がおれた;(«紅樓夢・2»). <又懒看诗书, 不习～, …>詩書を読むにも身が入らず、応試の詩文も学習せず、…;(«二拍・22»).

[举一反三] jǔ yī fǎn sān [成]四角形のものを覚えさせて、一つの角をあげると、他の三つの角を類推することができる. (喩)一つの事から類推して多くの事を知る. 一つのことから他のことを類推すること. 一を聞いて十を知る;(«論語・述而»). <数学老师要求学生不但要弄懂定义, 记住公式, 而且要求灵活运用, ～>数学の先生は定義をわかるようにして、公式を記憶するだけでなく、いろいろと応用して、一つの事から他の事を類推するように学生に要求した. <我是凭着一卷«诗韵»学说话, 倒可以有～的效验>私はこの«詩韻»から学んで話しているけれども、一を聞いて十を知る効果があるといえる;(«二十年・34»).

[举一废百] jǔ yī fèi bǎi [成]一つを興すために多くのものがおろそかになる.

[举义] jǔyì [動]蹶起する. 蜂起する. <各地同胞纷纷～抗暴>各地の同胞は絶え間なく蜂起して暴力の支配に反抗する.

[举逸民] jǔ yìmín [連](旧)世をのがれた人を推薦する. 逸民を抜てきする.

[举债] jǔ, zhài [動](旧)借金する. <～度日>借金で生活する.

[举证] jǔzhèng [動]証拠をあげる. [～责任] (法)立証責任.

[举直错诸枉] jǔ zhí cuò zhū wǎng [成]賢人を挙用して佞人を退けること;(«論語・為政»).

[举止] jǔzhǐ [名]挙動. 振る舞い. 人の動作. <～大方>立ち居振る舞いがおうようだ. <～可疑>挙動不審. <～轻率>(-qīngshuài) 振る舞いが軽率だ. <～浮躁的人决不能叫人重看>振る舞いに落ち着きのない人は決して人に重くみられない. <她对于我有一些奇怪的～>彼女は私に対してあやしい振る舞いをする. <她告诉他说话要小心, ～要大方>彼女は彼に話をするのに注意をし、立ち居振る舞いをおうようにするように言った. <～娴雅>立ち居振る舞いがしとやかである;(«紅樓夢・4»). [～风流]立ち居振る舞いがあかぬけしている. [～失措]立ち居振る舞いが平常とは違う. どうしたらよいかわからない. (例)<周瑜～, 急拨马便走>周瑜は慌てふためいて、大急ぎでウマを駆って逃げていった;(«三國・55»). [～言谈]立ち居振る舞いや話しぶり. (例)<他们的～都毫无掩饰的露出他们的本色>彼らの立ち居振る舞いや話しぶりは少しも覆い隠すことなく彼らの本質を表していた.

[举趾] jǔzhǐ [動](旧)足をあげる. 爪立つ.

[举踵] jǔzhǒng [動](旧)かかとをあげる;切に待望することのたとえ. [～而观]かかとをあげて見る;待ち望むこと.

[举重] jǔzhòng [名](体)重量挙げ. ウェート・リフティング. ＝'抓举', '挺举', '推举' [～比赛]重量挙げ試合. [一台]ウェート・リフティング演技場. [一项目]重量挙げ競技種目. [～器]唖鈴. バーベル;ウェート・リフティング. [～台]プラットホーム. [～运动]重量挙げ. ウェート・リフティング. [動]重い物を上げる. (喩)重任を負う. [～若轻] [成]重い物を軽々と持ち上げる. 大事をいとも簡単にする. 能力があり、重い任務・仕事もいともたやすく成就する.

[举主] jǔzhǔ [名](旧)官吏を推薦する人. 推挙者. 推薦人.

[举箸] jǔzhù [動]箸をとる. 食べ始める. [～提笔] [成] 箸をあげたり筆をとったり. (例)<～, 诸多不便>箸をあげたり筆をとったり、もろもろのことに不便である.

[举状] jǔzhuàng [名](旧)人を推薦する公用文.

[举子] jǔzǐ [名](旧)①子を生む. 子を育てる. ②推挙されて試験を受ける科挙受験者. <和尚问了包公家乡姓氏, 知是上京的～>和尚は包公に出身と姓名を尋ね、都へ科挙を受けにいく者だと知りました;(«三俠・3»). <只说～们, 元来却有这般苦处>受験者たちには、このような苦しみがあるのである;(«警世・6»). ③＝'举人'

[举族] jǔzú [名](白)親族一同.

[举足轻重] jǔ zú qīng zhòng [成]足をあげると両側の軽重の平衡を失う. (喩)一挙手一投足が全体に重大な影響を及ぼすこと. 重要な地位にいる、または全体のことに関連をもっている;(«後漢書・竇融傳»). <他是个～的人物, 他不参加, 这次会就开不成>彼は重要な地位にいる人物で、彼が参加しないと今度の会議も開くことができない.

[举座] jǔzuò ＝'举坐' [名]一座のもの残らず. 満座. <～哄堂大笑>満座のものがどっと笑う. <～大笑>満座おおいに笑う;(«語林»). <～失色>満座のものが色を失う.

[莒]

jǔ ①[名]周代の国の名、現在の山東省莒県一帯. ②(植)イモの根. <～饭>イモ飯. ③[名]姓.

[枸㊂]

jǔ ☞[語彙]. // ㊀ gōu, ㊁ gǒu

[枸橼] jǔyuán [名](植)マルブシュカン;中国原産、果実は薬用・観賞用・香水代用にする. ＝'香橼' [～酸] (化)クエン酸. ＝'柠檬酸' [一钠]クエン酸ナトリウム.

[矩](榘)

jǔ ①定規. <规～>コンパスと定規. ②法則. 規則. <循规蹈～>規律を守り、矩を踰えない. ③(化)モーメント. ④(気)積率. ⑤[名]姓.

[矩臂] jǔbì [名](機)モーメント・アーム.

[矩尺] jǔchǐ [名]差し金. T字形定規. 曲尺. [～座] (天)定規座.

[矩骨] jǔgǔ [名]矩骨.

[矩矩儿] *jǔjur [副](方)落ち着いて. おとなしく;(北京). <～坐着, 给你推头>おとなしく座っていなさい、髪を刈ってあげるから. ■'居居儿'ともかく.

[矩体] jǔtǐ [名](数)直方体.

[矩心] jǔxīn [名](機)セントロイド.

[矩形] jǔxíng [名]①(数)長方形. ＝'长方形' ②(機)矩形. スクエア. [～比]スクエアネル・レーション. [～波]矩形波. [～槽]矩形溝. [～车刀]長方形バイト. [～导管]矩形管路. [～断面]矩形断面. [～杆]矩形バー. [～格子]矩形格子. [～键]角キー. [～梁]矩形梁. [～线圈]スクエア・コイル. [～信号]スクエア・ウェーブ.

[矩叶大青] jǔyè dàqīng [連](植)マタイセイ.

[矩矱] jǔyuē(旧)jǔhuò [名](旧)きまり. おきて.

[矩阵] jǔzhèn [名](数)行列. マトリックス. [～计算]行列解析. [～力学]行列力学.

[蒟]

jǔ ①[蒟酱](jǔjiàng)[名](植)キンマ. ②[蒟蒻](jǔruò)[名](植)コンニャク. コンニャクイモ. <～薯>(-shǔ) クシロイモ.

[筥]

jǔ 丸いタケかご.

[筥饭] jǔfàn [名](旧)タケかごいっぱいの飯. <门前已得～, 又从后门乞>表門でタケかごいっぱいの飯をもらった後、また裏門で物ごいした;(«齊諧記»).

[踽]

jǔ ☞[語彙].

[踽踽] jǔjǔ [形](旧)一人で寂しく道を歩くさま. 独りで伴侶がないさま. 孤独なさま. <～独行>一人寂しく行く. <路上只有她一个人, ～地走着>道には彼女だけが、とぼとぼと歩いていた.

[踽踽凉凉] jǔjǔliángliáng [形](旧)孤独で頼るものがなく寂しいさま. <不想竟自落水, 如今弄得我一个～>ところが水に落ちてしまわれ、いまでは、こうして私独りぼっちになってしまった;(«三俠・88»).

[踽偻] jǔlóu [形](旧)背と腰がまがっている.

[榉](欅)

jǔ ①(植)ケヤキ. ムクノキ. <～柳><～树>同上. ②(白)門のかんぬき.

[榉柳] jǔliǔ [名](植)①☞[字解]①. ②カワヤナギ.

[榉树] jǔshù [名]☞[字解]①. ＝'山毛榉'

[龃]

jǔ [龃龉](jǔyǔ)[動](旧)歯が乱れてかみ合わない. 上下の歯が不ぞろいである. くい違う. (喩)意見が合わない. <双方发生～>双方に齟齬をきたす. <双方讨论, 发生～, 会议只好终止>双方の討論で、意見のくい違いが生まれ、やむなく会議は閉会した. <后任同前任因银钱交代, 不免发生～>後任者と前任者は会計上の引き継ぎでお互いの衝突を免れない;(«官場・41»).

[椇]

jǔ ①[名](植)ケンポナシ;実はサンゴのようで甘い. ②古代、祭りの供物を置いた棚.

[巨](^鉅)

jù ①大きい. <～型飞机>超大型飛行機. ②(～子)*[名]巨頭. ③[名]姓. // '钜'又 jù

[巨案] jù'àn [名]①長方形の大きな机. ②重大事件.

[巨杯] jùbēi (旧)＝'巨觥'

[巨变] jùbiàn [名]大変動. 大変革. 革命. 大きな変化. <发出了一个～>ある大きな変化が起こった. <科学上的～>科学上の革命. <生活中的～>生活上の大変革. <非洲大陆正在发生着振奋人心的～>アフリカ大陸ではびっくりするような大変動が起きている.

[巨擘] jùbò [名](旧)親指. (喩)ある分野で地位の最も高い人. [医界～]医学界の巨頭.

[巨产] jùchǎn [名]巨大な財産. <累～, 养豪客>巨大な財産を残し、よそからやって来た豪傑を養う;(«南柯»).

[巨大] jùdà [形](規模や数が)非常に大きい. 巨大な. 大がかりな. 莫大な;[不定]. <～的财富>莫大な富. <～的工程>巨大な工事. <～的推动作用>大いにうながす役割. <～的成就>ずばぬけて大きな成果. <～的身体>巨体. <他们工作的成绩是～的>彼らの仕事の成績はたいへんなものだ. <～的国际收支逆差>巨額な国際収支赤字. <人民的生活, 起着～的变化>人民の生活に大きな変化が起きていた. [～鼓舞]大きな励まし. [～儿] (医)巨大児. [～工作]偉大な事業. [～结肠] (医)巨大結腸. [～热情]あふれるばかりの熱意. [～意义]大きな重要な意義.

[巨盗] jùdào [名]悪名高い盗人. 大悪党.

[巨陡头] jùdǒutóu [名](旧)(植)オオイチョウタケ;'雷蘑'の別名.

[巨毒] jùdú [名](旧)巨大な武器. <轮～>大きな武器を振りまわす;(«元曲・氣英布・4»).

[巨蠹] jùdù [名](旧)大きな木食い虫. (喩)民衆を害する大悪人.

[巨憝] jùduì [名](旧)大悪人. 巨悪.

J

[巨额] jù'é [形] 巨額(の)；[不完]. 〈～资金〉巨額の資金.
[巨风] jùfēng [名] とりわけ猛烈な風. 〈一阵～把他手里的大烟斗吹下海去了〉一陣のものすごい風が、彼の手にあった大きなパイプを海へ吹き飛ばした.
[巨幅] jùfú [名] ① 絵などの大きい型. 巨幅. 〈～画像〉大きい画像. ② 絵などの傑作をいう.
[巨富] jùfù [名] ① 巨万の富. 巨額な財産. 〈陈氏的祖宗是～的〉陳氏の祖先は大金持ちであった. 〈言及本处卓王孙、～, 有亭台池馆, 华美可玩〉当地の卓王孫は、巨万の富があって、庭は亭や池のほとりの館など見事な造りであるという話になった；(《警世・6》). ② 大金持ちの人.
[巨觥] jùgōng [名] (書) 大杯. 〈二人连干了三～〉二人は続けざまに(酒を)大杯で3杯飲みほした；(《兒女・16》). 〈～飞酒〉大杯を座中にぐるぐるまわす；(《古今・40》).
[巨构] jùgòu [名] (書) ① 巨大な建築. ② 巨作. 大作. 〈艺术～〉芸術作品の大作.
[巨贾] jùgǔ [名] (書) 巨商. 大商人.
[巨观构造] jùguān gòuzào [連] (林) 巨視的構造.
[巨核] jùhé [名] (物) 巨大核.
[巨壑] jùhè [名] (書) 大きな谷；海をいう. 〈食若填～〉まるで海を埋めるように食べる.
[巨亨] jùhēng [名] (方) (旧) 大富豪. 財界のボス.
[巨红] jùhóng [名] 真紅.
[巨滑] jùhuá ＝'巨奸' [老奸～] [成] したたか者. 老練な悪人.
[巨祸] jùhuò [名] (書) 大災厄. 大禍.
[巨奸] jùjiān [名] 大悪党. 大悪人.
[巨奖国际车赛] jùjiǎng guójì chēsài [連] グランプリ・レース；カー・レース.
[巨匠] jùjiàng [名] (書) 巨匠；ひろく科学や文学芸術上に多大な成果のあった人を指す；日語. 〈他说他们是真正的天才的艺术家, 形式上最大的～, 俄国文学还没有过这样的作家〉彼は言う、彼らは本当の天才的芸術家、形式上の最大の巨匠で、ロシア文学にはいままでいなかった作家であると. [文坛～] 文壇の巨匠.
[巨浸] jùjìn [名] (書) ① 洪水. ② 大きい湖.
[巨晶] jùjīng [名] (化) インゴチズム.
[巨爵座] jùjuézuò [名] (天) コップ座.
[巨口鱼] jùkǒuyú [名] (魚) ワニトカゲギス.
[巨款] jùkuǎn [名] (書) 大金. 巨額の金.
[巨澜] jùlán [名] (書) 大きな波.
[巨浪] jùlàng [名] 大波. 高波. 〈～滚滚〉大波が逆巻く. 〈海上～澎湃〉海では大波が荒れくるっている.
[巨雷] jùléi [名] (書) 大きな雷.
[巨砾] jùlì [名] (地) 漂石.
[巨粒子] jùlìzǐ [名] (物) 巨大粒子.
[巨量] jùliàng [名] 巨大な数量. 〈～鱼虾〉巨大な量の魚やエビ. [～元素] (化) 巨量元素.
[巨灵] Jùlíng [名] 巨霊；河神の名で、神話伝説中の山を断ち開いて黄河の流れを変えたという大神. 神通力の優れた神. 〈然后檄冯夷, 说～, …〉そのあとで馮夷に檄を飛ばして、巨霊と語らって、…；(《蜃應》).
[巨流] jùliú [名] ① 巨大な川. ② 巨大な流れ.
[巨龙] jùlóng [名] 巨竜.
[巨轮] jùlún [名] ① 巨船. ② 豪華船. ③ 巨大な車輪.
[巨马勃] jùmǎbó [名] (植) ノウタケの類；'大秃马勃'の別名.
[巨貘] jùmò ＝'巨貘' [名] (動) オオバク.
[巨炮] jùpào [名] 巨砲.
[巨脾症] jùpízhèng [名] (医) 巨脾症.
[巨屈] jùqū [名] (中医) ほおの下の曲骨.
[巨阙] jùquè [名] 昔の名剣の名. ＝'钜阙'
[巨人] jùrén [名] ① (医) 巨人症の人. ＝'巨人症' ② 巨人. ジャイアント；童話の中でふつうの人より大きく、そして常に神力のある人物を指す. ③ 偉大な人物.
[巨刃] jùrèn [名] (書) 大きな刃. 〈～磨天扬〉大きな刃が天にふれんばかりに振りあげられただろう；(韓愈《調張籍》詩).
[巨儒] jùrú [名] (儒教の)大学者.
[巨杉] jùshān [名] (植) セカイヤオスギ. セクオイアデンドロン；スギ科.
[巨商] jùshāng [名] 大商人. 豪商. [～大贾] (旧) 大商人.
[巨蛇座] jùshézuò [名] (天) ヘビ座.
[巨身] jùshēn [名] (書) 大きな体.
[巨胜] jùshèng [名] (植) クロゴマ.
[巨石墓] jùshímù [名] 巨石墳；先史時代の.
[巨石器] jùshíqì [名] 斧. 鋤；石器時代の.
[巨室] jùshì [名] (書) ① 大きな勢力のある家. 名門. 豪族. ② 大きな部屋.
[巨视] jùshì [形] 巨視的(な)；[不完]. [～性质] (化) 巨視の性質. [～组织] マクロ構造. 巨視的構造.
[巨噬细胞] jùshì xìbāo [連] (生) 大食細胞. 貪食細胞. マクロファージ.
[巨式指令] jùshì zhǐlìng [連] マクロ命令.
[巨松鼠] jùsōngshǔ [名] (動) クロオオリス；広西・雲南・貴州に産する大型のリス.
[巨头] jùtóu [名] 大親分. 巨頭. 大立てもの. 政治や経済界などの比較的大きな勢力をもつボス；日語. ＝'巨子' 〈商界的～〉財界の巨頭. 〈军阀～〉軍閥の親玉. 〈又有一位工业界的～〉工業界の巨頭もいる. [金融～] 金融界の大ボス.
[巨驼] jùtuó [名] (動) オオラクダ.
[巨万] jùwàn [名] (書) 巨万. 莫大な金額. 〈耗资～〉巨額の資金を費やす. 〈家资～〉家資巨万.
[巨毋] Jùwú [名] 複姓.
[巨无霸] jùwúbà ＝'巨毋霸' [名] 中国古代の騎士；大きくたくましい人のたとえ. 〈庞大的乌红柜, 是一座～〉大きな赤黒いたんすが'巨无霸'の置物のようだ.
[巨蜥] jùxī [名] (動) オオトカゲ. ミズオオトカゲ.
[巨细] jùxì [名] (書) 大きいこと小さいこと. [事无～] [成] 事に大小を分けない. 事の大小を問わぬ. [～毕究] [成] 大から小まで究め尽くす. [～靡遗] [～不遗] [成] 細大漏らさず；(《史記・田儋列傳》).
[巨响] jùxiǎng [名] 大きな音. ものすごい響き. 巨大な響き. 〈不久, 果然传来几声呼呼～, 有船出事了〉まもなく、はたして大きな音が響いて来て、事故を起こした船があった.
[巨项] jùxiàng [名] (書) 巨額. 巨額な金. 〈一笔～〉大口の金.
[巨蟹座] jùxièzuò [名] (天) カニ座.
[巨星] jùxīng [名] ① (天) 巨星；光度・体積が大きくて密度の小さい恒星. ② 巨星；大人物のたとえ；日語.
[巨型] jùxíng [形] 超大型(の). 巨型(の)；[不完]. [～渡船] フェリーボート. [～飞机] ジャンボジェット機. [～卡天] (機) カノン・ノギス. [～客机] ジャンボ旅客機. [～喷气机] ジャンボジェット機. [～起重机] (機) イニモクレーン. [～社会学] マクロ社会学. [～小说] 大河小説. [～压力机] (機) 超大型プレス. [～油船] マンモスタンカー.
[巨姓] jùxìng [名] (書) 大家.
[巨眼] jùyǎn [名] (書) ① 大きく活力に満ちている目. [～圆睁] 大きな目を丸くする；(《兒女・31》). ② よく利く目. [～识英雄] 目がよく利き英雄を識別する；(《紅樓夢・1》).
[巨阳] jùyáng [名] (中医) 手足の太陽経.
[巨亿] jùyì [形] 数量が巨大である；[不完]. 〈～的资产〉巨万の資産.
[巨鱼纵大壑] jù yú zòng dàhè [成] 英雄は機会に恵まれると、その大きな能力を充分に発揮できる；(王褒《聖主得賢臣頌》).
[巨猿] jùyuán [名] (動) ギガントピテクス. 巨猿.
[巨指] jùzhǐ [名] (書) ① 手の第一指. 親指. ② 主要人物. 大物.
[巨制] jùzhì [名] (書) 巨大な作品. 偉大な作品.
[巨著] jùzhù [名] 巨著. 大著. 大作；重要で価値のある長編大作.
[巨壮] jùzhuàng [形] (書) 大きくてしっかりしている. 〈木材～〉木材が大きくてしっかりしている；(《醒世・18》).
[巨子] jùzǐ [名] ① 大家. 傑物. ボス. 大物. 〈棉纺界的～〉紡績界の巨頭. 〈商界～〉商業界の大物. 〈文坛～〉文壇の巨匠. ② 戦国時代、墨子学派の長に対する尊称.
[巨族] jùzú [名] (書) 大きな一族. 大きな勢力のある一族.
[巨嘴柳莺] jùzuǐ liǔyīng [連] (鳥) カラフトムジセッカ.
[巨作] jùzuò [名] 巨作.

[句㊀] jù ① (～子)* [名] 句. 文句. 主語と述語を有する文. 〈问～〉疑問文. 〈造～〉文を作る. ② [量] 言葉・文を数える. 〈说几～话〉幾言か話す. あいさつする. 〈一两～〉一言二言. / ㊁ gōu
[句次] jùcì [量] 文の使用・引用回数. 〈共引例句二百九十三～〉のべ293の例文を引く.
[句点] jùdiǎn ＝'句号'
[句读] jùdòu [名] 句読. 区切り；文章の意味の完成した読み切りのところを'句'といい、意味の完成していない息つぎのところを'读'という. 〈～不清不好念〉区切りがはっきりせず読みにくい. [～点] 句読点.
[句断] jùduàn [動] (書) 文あるいは句を切る.
[句法] jùfǎ [名] ① 文の構成法. 〈诗的～〉詩の構成. ② (語) 統辞法. シンタックス. 文法. ③ 言い方. 〈但是林代表第三次变换～喊了〉しかし、林代表は三度目に言い方をかえて叫んだ.
[句号] jùhào [名] (語) 標点符号の一つ. ピリオド. 句点；'.' '。' 〈打～〉ピリオドを打つ.
[句句] jùjù [名] 一句一句. 一言一言. 〈～是好话〉一句一句がよい話；(《醒世・3》). [～药石] [成] どの一言も病を治す良薬である；'石'は'砭石'を指す. (喩) 人に(過ちを悔い改めるよう)いさめたり忠告する言葉；(《兒女・30》). [～有理] 一句一句がすべて理にかなっている.
[句式] jùshì [名] 文型；文の各種異なる構造.
[句尾] jùwěi [名] 言葉の終わり. 文末.
[句型] jùxíng [名] (語) 文の表現形式で一定普遍的なもの. 文型. 〈～研究〉文型研究.

〔句语〕 jùyǔ 〔名〕語句.

〔句斟字酌〕 jù zhēn zì zhuó 〔成〕字句を練る.

〔句子〕 jùzi 〔名〕① (語)文. センテンス. 〈他正读着《复活》里的～〉彼はちょうど《復活》の文を読んでいるところだった. 〔～成分〕文の成分；一般に'主语' '谓语' '宾语' '补语' '定语' '状语'の六つを指す. ② (方)ひややかな言葉. 文句. 冷たい言葉；(例).

[苣㊁] jù ① アシの茎を束ねて作ったたいまつ. ② 〔名〕姓. // ㊀ qǔ

〔苣胜〕 jùshèng 〔名〕(書)アマ. ヌメゴマ. ＝'胡麻', '巨胜' 〈吃尽溪头～花〉小川の先にあるヌメゴマの花を食いつくした；(曹唐《小遊仙》詩).

〔苣纹〕 jùwén ＝'苣文' 〔名〕(書)たいまつの形を描いた模様. 〈日月合璧旗, ～旗各一〉日と月を組み合わせた旗と、たいまつの形を描いた旗とが一本ずつである；(《金史・儀衛志》).

[拒] jù ① 防ぎ阻む. 抵抗する. 〈～腐〉腐敗を防止する. ② 拒む. 拒絶する. 〈～绝〉同上. 〈来者不～〉来る者は拒まず.

〔拒捕〕 jùbǔ 〔動〕逮捕に力で抵抗する. 逮捕を拒む.

〔拒不〕 jùbù 〔副〕がんとして…しない；'拒而不…'〔拒んで…しない〕ということ. 〈～改正〉がんとして改めない. 〈～采纳〉がんとして受け付けない. 〈～承认〉(自分の誤りを)認めようとしない. 〈～撤走自己的军队〉がんとして自国の軍隊を撤退させない.

〔拒斥〕 jùchì 〔動〕拒む. しりぞける. 受け付けない. 〈～我先前所崇拜, 所主张的一切了〉私が以前崇拝し主張したすべてを拒むようになった；(《魯・彷・孤》).

〔拒敌〕 jùdí 〔動〕(書)① 敵対する. 〈王庆等预先知觉, ～官兵〉王慶らは前もって気が付いていて、官軍に刃向かってきました；(《水滸・105》). ② 敵を阻む.

〔拒冬〕 jùdōng 〔名〕(植)① ホルト草；トウダイグサ科の二年草. '续随子'ともいう. ② 西洋フウチョウボク.

〔拒毒〕 jùdú 〔動〕(書)アヘンなどの毒品を禁絶する.

〔拒兑〕 jùduì ＝'拒付'

〔拒腐防变〕 jù fǔ fáng biàn 〔成〕腐敗と変質を防ぐ；思想的腐敗と修正主義化を防ぐ.

〔拒付〕 jùfù 〔動〕(書)支払いを拒絶する. ＝'拒绝支付' 〔～票据〕不渡り手形. 〔～证书〕拒絶証書. (例)〈如遭拒付时, 不必制成～〉不渡りの節は拒絶証書作成には及びません. 〔～支票〕不渡り小切手.

〔拒捍〕 jùhàn 〔動〕(書)抵抗防御する.

〔拒谏饰非〕 jù jiàn shì fēi 〔成〕忠告を拒み過ちを取り繕う. 人のいさめる言葉を拒み、過ちを隠す. いさめを聞き入れず非を飾る；(《荀子・成相》). 〈他不虚心听取群众的意见, 而是～, 一意孤行〉彼は謙虚に大衆の意見を聞き入れないで、人のいさめる言葉を拒み、間違いを隠し、自分の考えでひとりでやっていく. 〈变易祖宗制度, 专以聚敛为急, ～, 驱忠立佞〉先祖代々の制度を改変し、取り立てばかりにけんめいになって、諫言を聞き入れず、あやまりを言い繕い、忠臣を追い払い、佞人を採用する；(《京本・14》).

〔拒绝〕 jùjué 〔動〕断る. 拒絶する. はねつける. 拒否する. 受け入れない. 〈我不得不～〉断らざるをえません. 〈～要求〉要求を拒絶する. 〈～诱惑〉誘惑をはねのける. 〈～贿赂〉賄賂をはねつける. 〈～批判〉批判を拒む. 〈～压迫〉圧迫をはねのける. 〈婉言～〉婉曲に断る. 〈～别人的命令〉人の指図を拒否する. 〈他～这个建议〉彼はこの提案を拒絶した. 〈～接受该货载〉本品の積み込みを拒絶する. 〈～兑付汇票〉手形金の支払いを拒絶する. 〈请他们吃饭, 他们也～了〉彼らを食事に招いたが、彼らも断った. 〈我们也并不～利用原子能〉我々は原子力を利用するのを拒否しているわけではない. 〈～裁判〉裁判拒否. 〈但是她并没有～的表示〉しかし、彼女は拒絶の意志を表すことがなかった. 〈他坚决的～了和儿子妥协, 亦即有十年之久了〉彼は断固として息子と妥協するのを拒絶し、もう10年にもなる. 〔名〕拒絶. 拒否. 断り；(微～). 〈部分表示～〉部分的に拒否の意志を示す. 〈遭到～〉はねつけられる. 拒否される. 拒絶される. 〔～证书〕拒絶証書. ＝'拒付证书'

〔拒抗〕 jùkàng 〔動〕(書)抵抗する. ＝'抗拒'

〔拒马〕 jùmǎ 〔名〕叉欄. こまよけ；木の枝を縦横に交差して、あるいは鉄の金網を張り巡らして道路に置き、通行人あるいは車両の交通を遮断する.

〔拒马菜〕 jùmǎcài 〔名〕(植)ノゲシ.

〔拒命〕 iùmìng 〔動〕(書)命令に抵抗する. 命令を拒絶する.

〔拒逆〕 jùnì 〔動〕(書)拒む. 逆らう. 〈敬畏不敢～〉敬い恐れて、逆らおうとはしなかった；(孔氏《志怪》).

〔拒赔〕 jùpéi 〔動〕(書)(貿)賠償を拒絶する. 〈借口～〉口実を作って賠償を拒絶する.

〔拒聘〕 jùpìn 〔動〕(書)招聘を断る. 〈他～的消息传开, 不少人议论纷纷〉彼が招聘を断ったという知らせが広まり、多くの人がさかんに取りざたした.

〔拒却〕 jùquè 〔動〕(書)拒絶する. 〈～外援〉外国からの援助を拒絶する.

〔拒人于千里之外〕 jù rén yú qiān lǐ zhī wài 〔成〕人間が頑固で傲慢で、人の援助や勧告を受け入れず、千'里'も先から、やって来る人を拒む. 人にきっぱりと断る. 頑固でまったく人を寄せつけない. 情け容赦なく人の要求をはねつけること；'人'はまた'之'ともする；(《孟子・告子下》). 〈他虚心向你求教, 你怎能～呢？〉彼は謙虚にあなたに教えを請うているのに、あなたはどうして頑固に人を寄せつけないでいられるのですか.

〔拒收〕 jùshōu 〔名〕(書)(貿)受け入れを拒絶する. 〈因单据与信用证上的条款不符而遭银行～〉船積み書類が信用状の条項と相違するため銀行から受け入れを拒絶された. 〈有些人带些'洋货'给他, 他一律～〉ある人たちが「舶来品」を彼にやろうとしても、彼はいっさい受け取ろうとしない.

〔拒守〕 jùshǒu 〔動〕防御する；敵の攻撃を険阻なところに拠って.

〔拒受点〕 jùshòudiǎn 〔名〕(林)拒否点；防腐剤注入上限の値.

〔拒张〕 jùzhāng 〔動〕(白)(過失や犯罪を)否認する. しらをきる. しらばっくれる. 〈煞人处目验见在, 仍敢～〉人を殺した現場をはっきりと見られたのに、それでもあえてしらばっくれる；(《變文・葉浄能》).

〔拒之门外〕 jù zhī ménwài 〔成〕門前払いとする. きっぱりと断る. 受け入れようとしない.

[岠] jù ① 大山. ② 離れる. (転)至る. ＝'距' ③〔岠虚〕(jùxū) 〔名〕(書)獣の名. ＝'距虚'

[沮㊁] jù ①〔沮洳〕(jùrù) 〔名〕(地)腐乱した植物の堆積した地層. ②〔沮泽〕(jùzé) 〔名〕(書)低く水草のあるところ. 沼地. 湿地. // ㊀ jǔ

[怚㊀] jù 甘やかして育てる. // ㊁ cū

[具] jù ① 器具. 器物. 〈工～〉道具. 〈雨～〉雨具. 〈卧～〉寝具. 〈取乐之～〉遊び道具. ② 〔量〕棺・死体、または一部の器物を数える. 〈一～死尸〉一体の死骸. 〈座钟一～〉置き時計一台. 〈他凝神望着那一～棺木〉彼はじっとその棺おけを眺めている. 〈枯骨二～〉朽ちはてた骨二体；(《古今・8》). ③ 備えている. 〈略～规模〉ほぼ格好がついている. ④ 準備する. 用意する. 〈谨～薄礼〉失礼ですが粗品を用意しています. 〈～帷帐〉寝室の用意をする；(《清平・藍橋記》). 〈方将～细席, 忽有一妇人, …〉ちょうど寝床を整えようとしていると、急に一人の婦人が現れ、…；(《韋武》). ⑤ 書く. 文書を作成する. したためる. 〈～札子〉上奏文をしたためる；(《醒世・3》). ⑥ すべて. つぶさに. 一部始終. 詳細に. 詳しく. 〈～述始末〉一部始終を詳しく述べる. 〈～以实对〉すべて事実をもって答える. 〈～以告之〉つぶさにそれを告げる. 〈纥～以对〉(欧陽)紇は詳しく答えた；(《白猿》). ⑦ 〔名〕姓.

〔具办〕 jùbàn 〔動〕(白)整える. 用意する. 〈替你～资妆去了〉おまえのために嫁入りの品として用意してあるのだ；(《古今・6》).

〔具保〕 jùbǎo 〔動〕① 保証人を立てる. ② 保証人になる. 〈我们是不是应当联名～, 保天真一下呢？〉私たちは連名で保証書を作り、天真の保証をするのが当然なんだろうか.

〔具保状〕 jù bǎozhuàng 〔連〕保証書をたてる；犯罪を犯した人が二度と犯罪を犯さず、人に害を加えないという誓約書を書くこと.

〔具报〕 jùbào 〔動〕文書を作成し報告する. (書きあげて)具申する.

〔具备〕 jùbèi 〔動〕具備する. 備える. すっかり備わる. 〈～一定的有利条件〉一定の有利な条件を備えている. 〈一切条件～了〉すべての条件が完全にそろった.

〔具表〕 jùbiǎo 〔動〕(書)上奏文をしたためる. 〔～奏闻〕上奏文書をしたためて上奏する；(《清平・合同》).

〔具禀〕 jùbǐng 〔動〕(旧)上司に報告する文書を作成する. 〈县里～申报抚台〉県では報告書を作成して巡撫さまに差し出した；(《老殘・15》).

〔具柄冬青〕 jùbǐng dōngqīng 〔連〕(植)ソヨゴ.

〔具草〕 jùcǎo 〔動〕(書)起草する. 草稿を書く.

〔具臣〕 jùchén 〔名〕(書)数に入れられているだけの家来. なくもがなの手下. 陣笠.

〔具陈〕 jùchén 〔動〕(書)述べる. 具申する.

〔具呈〕 jùchéng 〔動〕(書)具申する；文書をしたためて申請する.

〔具道〕 jùdào 〔動〕(書)① つぶさにいう. 詳しくいう. 〈～卢植之意〉盧植の意をつぶさに語った；(《三國・1》). ② 道を共にする. 〈亚之与友人崔九万～〉亜之は友人の崔九万と道を共にした；(《秦夢》).

〔具服〕 jùfú 〔動〕(書)服装を整える. 正装する. 〈礼该～〉礼儀として正装すべきである；(《二拍・8》).

〔具官〕 jùguān 〔動〕(書)① 官吏の員数を備える. ② 官爵品級を書くべき場合に略して'具官'とする.

〔具函〕 jùhán 〔動〕(書)手紙を書く. 〈～奉告〉手紙でお知らせ申し上げる.

〔具柬〕 jùjiǎn 〔動〕(書)招待状を書く. 〈～迎客〉招待状を書き客を迎える.

〔具见〕 jùjiàn 〔動〕(書)十分にわかる. 〈～事先准备不足〉事前の準備不足がはっきりしている. 〈～匠心〉考えをねったことが歴然としている.

〔具结〕 jùjié 〔名〕旧時、官署に提出した責任を負うことを表示する文件. 保証書. 同意書. 〈儿子虽如此死了, 办理善后、罚款、～、取保, 她还有许多事情得做〉息子はこのように死んでしまったのだが、善後処理・罰金・誓約書・保証人さがしと彼女にはまだやらなければな

らないたくさんの事があった. 〔動〕(官署に保証書・同意書を)提出する, 入れる. 〈～完案〉事件の結末を報告する文書を提出する. 〈～领回失物〉一札入れて遺失物を引き取る. 〈马强以为断无此事, 欣然～〉馬強はそんなことは絶対にないと思っていましたので, 喜んで約定の書類を提出しました；(«三俠・83»). 〈各吏～申报上司〉役人たちは文書にして上司に申し立てました；(«警世・15»). 〔～画押〕(旧)役所に提出する文書に拇印ぼいんを押すこと. 〔～拦验〕死者の親族が保証の文書を提出して, 役所の検死をはばみ, 死因について何の疑いもなく, また告発もしないことを表す. (例)〈他情愿迎到刑部～〉彼もみずから刑部に出向いて保証書を出し, 死体の検死を取りやめるように申請したいと希望しました；(«紅樓夢・103»).

〔具砍头甘结〕jù kǎn tóu gān jié 〔熟〕首をかける. 誓約書を書く；命をかける. 〈若说他犯了啥子别的事, 我敢～〉もしあの人が悪いことをしたら, 私は首をかけていい.

〔具领〕jùlǐng 〔動〕受け取りを書く；受領する. 〈～失物〉遺失物を受け取る. 〈～奖金〉奨金を受け取る.

〔具名〕jù, míng 〔動〕(書)文書に署名する.

〔具庆〕jùqìng (書)〔形〕相手の両親が共に健在である；お祝いの言葉. 〔～下〕同上. 〔動〕ともに慶祝する.

〔具然〕jùrán 〔形〕(書)みずから満足しているさま. 〈～欲为人师〉みずから満足して人の師になりたいと思う；(«荀子・宥坐»).

〔具申〕jùshēn 〔動〕具申する；審理した結果を公文にして上司に報告する.

〔具食〕jùshí 〔動〕(書)食物を調達する. 〈更邀人室, 而为～, 坐语良久〉改めて部屋に迎え入れて食事を用意し, 座ってしばらくの閒話をした；(«古鏡»).

〔具寿〕jùshòu 〔名〕(宗)比丘びくの呼び名；師が弟子を呼び長老が年少者を呼ぶときに用いる. この世とあの世の寿命とを具有する意；仏教語.

〔具说〕jùshuō 〔動〕(書)詳しく述べる. つぶさに言う. ＝'具陈', '具道'

〔具题〕jùtí 〔名〕(書)最終文書. 決定の文書. 確定文書. 〈各衙门内不知花了多少银钱, 才定了误杀～〉各役所にどのくらいかわからぬほどの金を遣って, やっと誤殺という確定文書になった；(«紅樓夢・100»).

〔具体〕jùtǐ 〔形〕① 具体的である. ↔'抽象'；日語. 〈内容很～〉内容が具体的である. 〈用几个～的例子来说明一下〉いくつかの具体的な例で説明しましょう. 〈深入群众, ～地了解情况〉深く大衆の中にはいり, 具体的に情況を把握する. 〈他讲得很～〉彼の話はとても具体的である. 〔～而微〕〔成〕内容はだいたい備わっているが形や規模はそのわりに小さい. 形式が似ていて大小を問題にしない；(«孟子・公孫丑上»). (例)〈这个沙盘～地表现出那次战斗的阵地形势〉この地形の模型は大部分はそろっていて, 小さいながらもあの時の戦闘の陣地の形勢を表している. 〔～概念〕具体的な概念. 〔～化〕具体化する. 具体化させる. (例)〈脑子里浮现了一个～的美丽的社会的面目〉頭の中に一つの具体的で美しい社会の姿が浮かんだ. 〔～交易〕具体的取引. ＝'接谈' 〔～劳动〕(経)具体的労働. 〔～名词〕具体的名詞. 〔～实践〕具体的な実践. 〔～条件〕具体的な条件. 〔～问题〕具体的な問題. 〔～形式〕(美)具象形態. 〔～需要品种〕具体的な需要品種. (例)〈现在尚无～需进行交易〉現在のところまだ取り引きを進める必要のある具体的な需要品種がありません. 〔～政策〕具体策. 〔～真理〕具体的真理. ② 特定の；人あるいは事物について. ↔'一般' 〈我知道他在医院工作, 但是他担任什么～工作, 我却不清楚〉彼が病院に勤めていることは知っていますが, どんな具体的な仕事を担当しているのかは知りません. 〈谁担任这个职务？你们研究好～人没有？〉だれがこの職務を担当するのですか, 人選のつめは終わりましたか. ③ (書)体をそなえている. 格好がついている. (転)そっくりである. よく似ている. 〔動〕('～到'として)理論や原則を特定の人や事物に結びつける. (普遍的な理論, 原則, 精神, 情況などを)特定の人あるいは事物にあてはめて具体化する. 〈贯彻增产节约的方针～到我们这个单位, 应该采取下列各种有效措施〉増産節約を貫徹する方針を, 我々のこの職場に具体化するには, 以下の各種の有効な措置を採らなければならない. 〈这班同学的学习成绩一般说来都不错, 但～到不同的人, 成绩也还有一定差别〉このクラスの生徒の学習成績は一般的にいって良いけれども, 一人一人についていうと, やはり一定の格差もある.

〔具位〕jùwèi (書)〔動〕位階を記す. 〔名〕① 高官. ② 唐・宋時代の官吏の自称.

〔具文〕jùwén 〔名〕形式的な文・規則. 〈当营官的有几个懂得韬略, 也不过是个～罢了〉営官をやっているものの中で, 何人かは六韜りくとう三略を知っていたが, 形式だけの話だった；(«官場・30»). 〔一纸～〕〔成〕一枚の紙切れにすぎぬ空文. 〔動〕文字にする. 文を書く.

〔具席〕jùxí 〔動〕(書)(宴会の)席を設ける.

〔具腺金沙草〕jùxiàn jīnshācǎo 〔連〕(植)ミミナグサ.

〔具象〕jùxiàng 〔名〕具象. 〔～美〕(美)具象美.

〔具言〕jùyán 〔動〕(書)詳しく述べる. 陳述する. 〈故度为苏公传, 亦～其事于末篇〉それで度は蘇公の伝を書き, 最後のところでそのことも詳しく述べた；(«古鏡»).

〔具眼〕jùyǎn 〔形〕(書)見識を備えている. 見識がある. 〈文士世不乏, 求～如深甫者, 实鲜〉文士は世間に多いが, 深甫のような見識を身につけようとする者はまことに少ない；(«宋史・謝深甫傳»). 〔名〕見識の高い者.

〔具一只眼〕jù yī zhī yǎn 〔成〕一見識を備えている. ＝'独具只眼' 〈如此见, 方许～〉このように見てこそ一見識を備えているといえるだろう；(宋・嚴羽«滄浪詩話»).

〔具由〕jùyóu 〔動〕(書)事由・事件を文書にして上申する.

〔具有〕jùyǒu 〔動〕(書)もつ. 備えている；客語は一般に抽象的なもの；〔不完〕. 〈～信心〉信念をもっている. 〈～伟大的意义〉偉大な意義をもっている. 〈～幽默的风格〉ユーモアの風格を備えている. 〈在中国～着这种性格的人是不少的〉中国ではこうした性格をもっている人は少なくない.

〔具狱〕jùyù 〔名〕(書)訴訟事件に関するすべての文字記録.

〔具瞻〕jùzhān 〔動〕(書)(民衆が高い地位にある人を)ともに仰ぎ見る.

〔具折谢恩〕jùzhé xiè'ēn 〔連〕上奏文をしたためて, 皇帝の恩典に感謝する；(«官場・22»).

〔具装〕jùzhuāng (書)〔名〕完全装備. 〔動〕服装を整える.

〔具状〕jùzhuàng 〔動〕(書)① 訴状を書く. 訴状を準備する. ② 詳しく状況を説明する.

〔具奏〕jùzòu 〔動〕(書)上奏する. 上奏文を奉る.

〔具足〕jùzú 〔動〕① (書)十分に備わっている. 〈条件～〉条件が十分に備わっている. ② (宗)(戒律を)十分に備えている. 具足円満の戒；比丘は二百五十戒, 比丘尼は五百戒. ＝'具足戒', '具戒'；仏教語. 〈远公是～凡夫, 敢(感)得阿閦如来受(授)记〉遠公は戒律を十分に具備した凡夫であり, 阿閦仏がそれに感じて授記した；(«變文・廬山»).

〔驱〕

jù 〔驱驉〕〔驱虚〕(jùxū)〔名〕(書)獣の名；ラバより小さく, 雌のラバと雄のウマを交配して生まれる.

〔炬〕

jù たいまつ. 〈火～〉たいまつ. ＝'火把' 〈目光如～〉目の光がたいまつのようだ；見識が高いこと. 眼光が鋭いこと. 〈见有五人, 炳～火〉5人の者がたいまつをともしているのを見た；(«冥祥記»).

〔岠〕

jù ① 抵抗し拒む. ＝'拒' ② 隔たる. とびはねる；'距'に通じる.

〔秬〕

jù 黒いキビ；酒を醸造する.

〔冣〕

jù ① ＝'聚①' ② しばしば. たびたび.

〔俱㊁〕

jù(旧)jū ① すべて. みな. 共に. ＝'全', '都' 〈父母～存〉両親ともそろっている. 〈面面～到〉(配慮などが)すみずみまで行き届いている. 〈酒味醇美, 其甘如饴, ～非人世所有〉酒の味はよく, その甘さは水あめのようで, すべてこの世にないものばかり；(«醒世・4»). 〈张虎并妻～劝员外道：且从教训〉張虎と妻は共に'员外'にすすめて, ひとまず教えに従いなさいと言った；(«清平・快嘴»). ② 〔俱乐部〕(jùlèbù)〔名〕1) クラブ；一定の設備を有し, 学習・娯楽・集会に提供される所. 〈这里好像是他们的～〉ここはあたかも彼らのクラブのようであった. 2) クラブ；特定の目的のために組織された団体；日語. 〔～房舍〕〔～会所〕クラブ・ハウス；ゴルフ. 〔～活动〕(体)クラブ活動. 〔～聚会室〕クラブ・ルーム. //㊀ jū

〔俱备〕jùbèi 〔動〕全部そろっている. 完備している. 〈万事～〉もろもろの事がすべてそろっている.

〔俱存〕jùcún 〔動〕(書)共に健在である. 〈父母～〉両親ともに健在である.

〔俱各〕jùgè 〔副〕(白)① すべて. みな. 〈都面面厮觑, ～骇然〉だれもが顔と顔を見合わせ, みな驚いた；(«水滸・34»). ② 各自. 一つ一つ. それぞれ. おのおの. 〈～分守四门〉それぞれ四つの門を分担して守備についた；(«水滸・98»).

〔俱皆〕jùjiē ＝'俱各①'

〔俱尽〕jùjìn 〔動〕(書)すべて尽きた. 余すところがない. 〈粮食～〉食糧がすっかりなくなった. 〈战力～〉戦力がすべてつきた.

〔俱全〕jùquán 〔動〕(書)全部そろえる. みなそろう. ＝'俱备' 〈百货～〉いろいろな品がみなそろっている. 〈表里～〉表裏ともにそろっている；(«金瓶梅・3»).

〔俱是〕jùshì 〔副〕(白)すべて. ＝'都是' 〈我等～太庙中祭祀所用牲体〉私たちすべて'太庙'〔天子の祖廟そびょう〕に祭られるいけにえです；(«古今・37»).

〔俱已齐备〕jù yǐ qí bèi 〔成〕何もかもそろっている. 準備万端整っている.

〔俱游〕jùyóu 〔動〕(書)共に遊ぶ. 〈昔与子摇扇～太学〉昔きみと扇を揺り動かして, 共に太学に遊んだ；(«語林»).

〔埧〕

jù 堤てい.

〔粔〕

jù 〔粔籹〕(jùnǚ)〔名〕古代の輪型の粉食品.

〔倨〕

jù ① おごり高ぶる. 〈～傲〉☞〔倨傲〕. ② しゃがむ. 足を投げ出して座る. あぐらをかく.

〔倨傲〕 jù'ào〔形〕不遜ﾌｿﾝである．傲慢ｺﾞｳﾏﾝである；多く表情や態度．＝'骄傲'〔～不逊〕おごり高ぶり謙遜ｹﾝｿﾝを知らないこと．〔～鲜腆〕おごり高ぶる．尊大にかまえる；（蘇軾《留侯論》）．

〔倨句〕 jùjù〔名〕㊧①差し金の長い方の一辺を'倨'といい、直角に折れ曲がった短い方の一辺を'句'という．②うぬぼれることを'倨'といい、へりくだることを'句'という．

〔倨倨〕 jùjù〔形〕㊧傲慢なさま．

〔倨慢〕 jùmàn〔形〕㊧傲慢である．

〔倨坐〕 jùzuò〔動〕㊧しゃがむ．〈～于胡床，在中庭晒发〉折り畳み式のいすに腰かけ、庭で髪を乾かしていた；（《郭子》）．

〔剧〕（劇）

jù ①激しい．たいへん．きわめて．激烈な．大いに．〈病～〉病がひどい．②芝居．演劇．〈喜～〉喜劇．〈独幕～〉一幕もの．㊣出来事．〈惨～〉惨事．悲惨な出来事．③〔名〕姓．

〔剧本(儿)〕 jùběn(r)〔名〕劇の脚本．台本．シナリオ．スクリプト．〔～作者〕シナリオ・ライター．

〔剧变〕 jùbiàn〔名〕激変．激しい変化．〈引起～〉激変を引き起こす．〈发生～〉激しい変化が起きる．〔動〕激しく変化する．〈天气～〉天気が激しく変化する．

〔剧场〕 jùchǎng〔名〕劇場；日語．

〔剧词〕 jùcí〔名〕台詞ｾﾘﾌ．

〔剧盗〕 jùdào〔名〕㊧大どろぼう．＝'剧贼'

〔剧地〕 jùdì〔名〕㊧①繁栄し人の多い重要な地域．②険要なところ．

〔剧跌〕 jùdiē〔動〕㊧（価格・生産量が）がた落ちになる，暴落する．

〔剧斗〕 jùdòu〔動〕㊧激しく戦う．

〔剧毒〕 jùdú〔名〕劇毒．強烈な毒物．劇薬．〔～药品〕同上．

〔剧寇〕 jùkòu〔名〕㊧名うての大悪党．凶暴な賊．

〔剧怜〕 jùlián〔形〕㊧ひどく同情する．

〔剧烈〕 jùliè〔形〕①（動作・変化などが）急激である．〈饭后不宜做～运动〉食後に激しい運動をするのはよくない．〈受到～攻击〉激しい攻撃を受ける．〈～动荡〉激動する．〈～的阶级战争〉激烈な階級戦争．〈我的心～地跳了几跳〉私の胸は激しく何度も動悸ﾄﾞｳｷを打った．〔～风暴〕㊝暴風雨；強烈な雷雨・雹ﾋｮｳと竜巻などを伴った．〔～锋面〕㊝はっきりした前線．②（薬性が）激しい．③（刺激・痛みが）激しい．猛烈である．〈受不了～的痛〉猛烈な痛みに我慢できない．

〔剧论〕 jùlùn〔動〕㊧激しく弁論する．〈初在江西金陵，每与虞集～，以相切劘〉はじめ江西金陵にいて、いつも虞集と激しく弁論して、それで互いに学徳を磨き修めた；（《元史・元明善傳》）．

〔剧目〕 jùmù〔名〕芝居の外題ｹﾞﾀﾞｲ．レパートリー．演目．〈保留～〉再演のため保留してあるレパートリー．〔～单〕演劇のプログラム．

〔剧难〕 jùnàn〔動〕㊧激しくとがめる．〈争起～〉争って互いに激しくなじりとがめる．

〔剧评〕 jùpíng〔名〕演劇の批評．

〔剧情〕 jùqíng〔名〕劇のストーリー．〈我们的注意被动人的～和真实的表演吸引去了〉私たちの注意は感動的な劇のストーリーと真に迫った演技によって、すっかり引きつけられてしまった．〔～发展〕ストーリーの展開．〔～介绍〕筋書．シノプシス．

〔剧人〕 jùrén〔名〕演劇人．〈他是一位爱国的～〉彼は愛国的な演劇人である．

〔剧诗〕 jùshī〔名〕①劇の形式で表現された叙情詩あるいは叙事詩；西洋文学．②㊧演劇の中で詩の形式で表現された部分．

〔剧坛〕 jùtán〔名〕演劇界．

〔剧谈〕 jùtán〔動〕㊧①存分に話す．心ゆくまで話す．〈口吃不能～〉吃音ｷﾂｵﾝがあって十分に話せない．②劇に関する話．

〔剧痛〕 jùtòng〔名〕激痛．激しい痛み．〈他的心里发生了～〉彼の心に激痛が走った．〔動〕激しい痛みを覚える．〈脸上一阵～，伸手一摸，揩着一把血〉顔に急な痛みを感じて、手を伸ばして触ってみると手いっぱいに血が付いた．

〔剧团〕 jùtuán〔名〕劇団．

〔剧务〕 jùwù〔名〕①劇団のけいこや上演などの実務．②①の担当者．〔～主任〕舞台監督．③㊧繁雑で負担になる事務．

〔剧协〕 jùxié〔略〕①戯劇協会．＝'戏剧协会'②演劇活動家協会．＝'戏剧工作者协会'

〔剧泻〕 jùxiè〔名〕㊝峻ｼｭﾝ下痢．

〔剧药〕 jùyào〔名〕㊝劇薬．

〔剧饮〕 jùyǐn〔動〕㊧（酒を）大いに飲む．痛飲する．

〔剧院〕 jùyuàn〔名〕①劇場．②劇団の名前に用いる；例えば'中国京剧院'．③比較的大きい劇団．

〔剧月〕 jùyuè〔名〕㊧忙しい月．〈农桑～〉農繁期の月．

〔剧贼〕 jùzéi〔名〕㊧勢いさかんな盗賊．大盗．大勢力をもつ盗賊．

〔剧增〕 jùzēng〔動〕激増する．

〔剧照〕 jùzhào〔名〕芝居や映画のカットフィルム．舞台写真．

〔剧职〕 jùzhí〔名〕㊧要職．

〔剧终〕 jùzhōng〔名〕（演劇・小説・戯曲の）大団円，大詰め．

〔剧中人〕 jùzhōngrén〔名〕登場人物．

〔剧种〕 jùzhǒng〔名〕①芝居の種類・型・形式；'川剧、京剧、越剧、评剧'などの．②戯劇芸術の種類；'话剧''歌剧''舞剧'など．

〔剧作〕 jùzuò〔名〕劇作．シナリオ．〔～家〕〔～者〕脚本家．劇作家．ドラマチスト．シナリオ・ライター．〔～理论〕演劇理論．

〔讵〕

jù あに．なんぞ．〈～料〉（-liào）あにはからんや．〈～能〉（-néng）どうしてそのようなことがあろうか．

〔讵知〕 jùzhī〔副〕㊧あにはからんや．〈大家酣睡，～贼还在家里〉皆ぐっすり眠りましたが，あにはからんや賊は家の中にまだいたのです；（《二拍・39》）．

〔惧〕（懼）

jù 恐れる．怖がる．〈畏～〉同上．〈临危不～〉危機に臨んで恐れない．〈要知道死不足～，但不可轻易言死〉死は恐れるに足らずと知るべきではあるが，軽々しく死を口にしてはいけない．

〔惧惮〕 jùdàn〔動〕㊄恐れる．＝'怕'，'害怕'；㊥．〈我～她什么呢？〉私はなんで彼女を恐れましょう．

〔惧贵怯官〕 jù guì qiè guān〔成〕おじけ恐れて高位高官の人の前に出られない；（《紅樓夢・14》）．

〔惧骇〕 jùhài〔動〕㊧驚き恐れる．

〔惧祸〕 jùhuò〔動〕㊧災厄，災いを恐れる．

〔惧内〕 jùnèi㊧〔動〕女房を恐れる．〈那总巡只怕是一位～的〉その治安監督はたぶん恐妻家だったのでしょう；（《二十年・10》）．〈贾涉平昔有个～的毛病〉賈渉は日ごろから恐妻家であった；（《古今・22》）．〔名〕恐妻．かかあ天下；旧時，男が外の，女は内の仕事を主としていた．女性が人に対して自分の夫を呼ぶ場合も'外子'といい，男性が人に対して自分の妻を呼ぶ場合'内人'といった．＝'怕老婆'〈这个人～〉この人は恐妻家だ．〈江湖中说你是条好汉，你原来是个～的庸夫！〉世間では，りっぱな男だと言っているのにあなたって人は恐妻家の凡夫だったのね；（《西遊・60》）．〔～家豪富，欺妻一世贫〕〔諺〕かかあ天下だとお家大繁盛だが，女房をばかにしようものなら一生貧乏する．

〔惧怕〕 jùpà〔動〕恐れる．怖がる．＝'害怕'，'惧怯'〈她正在～和羞愧中找不到出路〉彼女はまさに恐ろしさと恥ずかしさで出口を探しあてられずにいた．〈牛老太太厉害，这使刘妈～〉牛老太々は厳しく，それで劉媽はびくびくしてしていた．〈花氏～地回过头去〉花氏は非常に恐れて顔をうしろに向けた．〈俺婆婆～，不得已含糊许了〉老妻が怖がり，やむなく前後の見境もなく約束してしまった；（《元曲・竇娥冤・4》）．

〔惧怯〕 jùqiè〔動〕㊧おじけ恐れる．おびえてしりごみする．〈高宗果然～，求其良策〉高宗は果たしておじけずいて，彼に良策を求めました；（《古今・32》）．

〔惧然〕 jùrán〔形〕㊧驚くさま．ぎくりとするさま．〈同集泰舍，款曲寻问，莫不～〉ともに泰の家に集まり，事細かに尋ね，愕然ｶﾞｸｾﾞﾝとしないものはなかった；（《冥祥記》）．

〔惧色〕 jùsè〔名〕おじけた顔付き．恐れた顔色．〈毫无～〉顔に少しも恐れるようすがない．〈面有～〉おじけた顔付きをしている．〈诸蛟党皆有～〉もろもろの蛟ﾐｽﾞﾁの類は皆怖がっていました；（《警世・40》）．

〔惧外〕 jùwài〔動〕㊧外国人を恐れる．〈几十年来人们～的心里使他不敢直入公堂的走过去〉数十年来の人々の外国人を恐れる心理のために，彼は堂々と通りすぎることができなかった．

〔惧意〕 jùyì〔名〕恐れる気持ち．〈这点～教他又疏远了女儿〉この恐ろしさが彼をまた娘から遠ざけた．

〔惧蓄〕 jùzhé〔動〕㊧恐れる．〈道贤～〉道賢は恐れた；（《冥祥記》）．

〔惧罪〕 jùzuì〔動〕㊀犯した罪で処罰されることを恐れる．〈～在逃〉罰を恐れて逃走中である；（《水滸・3》）．

〔据㊀〕（據）

jù ①〔動〕よる．頼る．〈～他说〉彼が言うことによる．〈～理力争〉理詰めで争う．道理に基づいて，力をつくして論争したりあるいは力をつくして獲得する．〈～实报告〉事実に基づいて報告する．②占める．たてこもる．占拠する．〈盘～〉頑張って動かない．〈两个穿洋服的男客，各自～了一张沙发椅〉洋服をきた二人の男の客がそれぞれ一つのソファーを占領した．〈各～坐头，…〉銘々座席を占めて，…；（《古今・5》）．③証拠．〈收～〉受領証．〈字～〉証文．〈真凭实～〉真実の証拠．〈无凭无～〉なんの証拠もない．④〔介〕よる．基づく．根拠となっているものを導く．1)名詞を客語とする；書面語に多い．〈～最近的情报，敌军正向东南方向移动〉最近の情報によれば，敵軍は目下東南方面に移動中である．2)動詞を客語とする；2音節語で，後に息の休みがはいる．〈～估计，今年小麦的产量比去年要高〉予想では，今年のコムギの生産高は去年より増えるであろう．〈～调查，成绩达到优良的已占百分之八十〉調査したところによると，成績が優に達したものはすでに80パーセントを占めるということだ．3)節を客語とする．〈他的病～医生说很快就会好的〉彼の病気は，医者の話によれば，じきによくなるということだ．〈这问题～我看不难解决〉この問題は私のみるところでは，解決は難しくない．〈～战士们讲，这样的事，在这里简直是家常便饭〉兵隊さんのいうところによると，こんなことはここでは日常茶飯事ということだ．⑤㊀確かに．＝'的确'⑥〔介〕㊀…に至っては．…について言うと．…に拠ﾖって見ると；'至于'の合音ともいう．＝'据着'〈～这柴大官人，名闻寰海，声播天下的人〉その柴の大だんなという人は，天下に名の聞こえた有名な人；（《水滸・19》）．⑦〔名〕姓．⇒㊁ jū

〔据鞍〕 jù'ān〔動〕㊧ウマの鞍ｸﾗに乗る．ウマに乗る．〈～运思，颇有所得〉ウマの鞍にまたがって考えておりましたところ，いささか思い

J

ついたことがございます；（《古銘》）.

〔据报〕 jùbào 〔動〕① 報告による. ② 新聞による.

〔据本生利〕 jùběn shēnglì 〔連〕元金によって利息を生む.

〔据常〕 jùcháng (方)＝'据实'

〔据称〕 jùchēng 〔副〕言うところによると.（…という）ことだ.（…との）由. ＝'据告' 〈～这种建筑方法起源于欧州〉この種の建築法は欧州でできたとの由. 〈～品质欠佳, 即有需要, 亦将考虑其他牌子, 希予注意〉品質不良のため, 需要があってもほかのブランドを考慮するとのことでありますから, ご注意ください.

〔据传〕 jùchuán 〔副〕伝えるところによると. 〈～, 以前那里有座庙〉言い伝えによると以前そこには廟があったとのことだ. 〈青石板～是明代官道的遺迹〉青石板は伝説によれば, 明代の官道の遺跡だそうだ.

〔据此〕 jùcǐ 〔接〕(書) ①（これに）よれば.（これに）よって. ② (旧) よって；公文用語で下級からの申請文を引用し本文に移る前に用いる.

〔据点〕 jùdiǎn 〔名〕①（戦闘の）拠点, 根拠地, ねじろ；また比喩としても使用できる. 〈安上～〉拠点を設ける. 〈东山头安了～, 西山头修了碉堡〉東山の外れに拠点を置き, 西山の外れにトーチカを造った. 〈他决心要在重庆建立一个新的～, …〉彼は重慶で新たな拠点を設立しようと決意し, …. [战略～]戦略拠点. ②（生活の）拠点. たいせつな足場. 〈在家乡安了～〉故郷に生活の足場を設けた.

〔据告〕 jùgào (書)＝'据称' 〈经洽用户～目前尚有存货〉需要家に相談いたしましたところ, 現在まだ在庫がある由であります.

〔据理〕 jùlǐ 〔動〕理による. 理をふまえる. 理に基づく. 〈～驳倒了对方〉理によって相手を論駁した. 〈小子只～直讲, 不知准否？〉私, 道理に基づいて率直に申し上げるだけで, 確かであるかどうかわかりません；（《警世·17》）. [～反驳]理に基づいて反駁する. (例)〈书生气十足的李元初～, 分毫不让〉書生気十分の李元初は, 理詰めで論争し, 少しも譲歩しなかった. [～力争]☞ 〔字解〕①；（李寶嘉《文明小史》）. (例)〈这次代表大会没有我们的名额, 一定要～〉今度の代表大会には我々の定員がないので, 必ず正しい論拠により獲得するように努めなければならない.

〔据料〕 jùliào 〔副〕予想によると. 推測によると；ニュース報道などの冒頭に用いる言葉. 〈～除大豆以外, 库存继续减少〉予想によればダイズ以外は在庫が引き続き減少しているとのこと.

〔据情〕 jùqíng ＝'据实' 〈～上报〉ありのまま上に報告する.

〔据认为〕 jù rènwéi 〔連〕（…と）認められていることによると. 認められているように. 〈～, 在某国的海洋战力中有几个缺点〉認められているように, 某国の海洋戦力には幾つかの欠点がある.

〔据实〕 jùshí 〔動〕実際による. 事実に基づいて申し上げる. ありのままに話す；〔不宜〕. 〈请你～报告〉事実に基づいて報告してください. 〈政老～才好〉（賈）政殿, ありのままに話さなければなりません；（《紅樓夢·105》）. 〈店主人都～说了一遍〉宿の主人はすべてありのままに話した；（《古今·40》）. [～说]ありのままに言う. 実を言うと.

〔据事〕 jùshì (方)＝'据实', '据常'

〔据守〕 jùshǒu 〔動〕根拠にして守る.（城·陣地に）立てこもる. 〈～城池〉城に立てこもる. 〈吴佩孚的残余部队, 逃人武昌城～着, 阻止了北伐军的锐气〉呉佩孚の残余部隊は武昌に逃げこみ, 立てこもって, 北伐軍の気勢をくじいた. 〈先主奔回白帝城, 赵云引兵～〉先主は白帝城に急ぎ帰ると, 趙雲が兵を率いて守りについた；（《三國·85》）.

〔据说〕 jù, shuō 〔副〕人のいうところによれば；出どころがはっきりしていても, 明言をさけている場合もある. 多く挿入語として用いられる. 1) 文頭に用いる. 〈～他出生在上海, 后来在北京读书〉聞くところによると, 彼は上海生まれ, 後に北京で学生生活を送ったということである. 〈～那里夏天很凉爽〉あちらは夏といっても涼しいそうです. 2) 文中に用いる. 〈这个人～很有学问〉この人はとても学問があるということです. 〈那张画～在荣宝斋能买到〉あの絵は栄宝斎で買えるそうです. 〈钱庄把票子收了, 但不肯付钱, ～是扣抵了林先生的欠款〉金融店は手形は受け取ったが, 金を出そうとはしないで, 林さんの借りと差し引きにするということだった.

〔据为己有〕 jù wéi jǐ yǒu 〔成〕占有し自分のものにする.

〔据闻〕 jùwén 〔副〕聞くところによると. 聞けば.（…との）うわさであると. 〈～, 那个问题已经得到了解决〉聞けばその問題は解決したとのこと.

〔据悉〕 jùxī 〔副〕(書) 知り得たところによると. 〈～, 双方达成了协议〉知り得たところでは, 双方話し合いがついたとのこと. 〈～贵国对石油沥青颇有需要, 希来电询盘为盼〉貴国は石油アスファルトの需要甚だ多い由, 電報にて買い引き合いいただければ幸いです.

〔据险〕 jùxiǎn 〔動〕要害の地による. 〈～顽抗〉要害の地によって頑強に抵抗する.

〔据依〕 jùyī 〔動〕(書) 頼る. ＝'依靠' 〈民无～〉人民に頼るものがない；（《國語·周語》）.

〔据以〕 jùyǐ 〔接〕(書)（…に）よって.（…に）基づいて. 〈他讲了很多前人失败的例子, ～说明任务的艰巨性〉彼は先人の失敗した例をたくさん挙げて, 任務の並々ならぬことを説いた.

〔据有〕 jùyǒu 〔動〕(書) 占拠·占有している. 〈～江东〉'江东'を占拠している.

〔据云〕 jùyún (書)＝'据说'

〔据着〕 jùzhe 〔介〕(白) …に至っては. …について言うと. 〈～武松, 大虫也吃打了, 他必然好气力〉武松はトラさえも打ち倒すからには, きっとすごい力があるにちがいない；（《水滸·24》）. 〈～夫人的机谋见识, 休说一个杨衙内, 一百个杨衙内也出不得我夫人之手也〉奥方ほどの策謀と知略があれば, 一人の楊衙内はおろか, 百人の楊衙内でも奥方にはかなわない；（《元曲·望江亭·2》）.

〔据证〕 jùzhèng 〔名〕(白) 証拠. 〈现有～, 何必还赖？〉現に証拠があるのですから, さらにしらを切ることはないでしょう；（《紅樓夢·33》）.

〔据知而答〕 jù zhī ér dá 〔成〕知識をふまえて答える. 知識に基づいて答える.

[距]

jù ① 離れる. 〈相～数里〉数'里'離れている. 〈～今已数年〉今からすでに数年前. (転) 間隔. 〈株～〉株間. ② けづめ；オンドリ·キジなどの.

〔距瓣豆〕 jùbàndòu 〔名〕(植) チョウマメモドキ；マメ科.

〔距标〕 jùbiāo 〔名〕(機) 距離指標.

〔距跟关节〕 jùgēn guānjié 〔連〕(生) 距踵関節.

〔距花黍〕 jùhuāshǔ 〔名〕(植) タイワンササキビ；イネ科.

〔距角〕 jùjiǎo 〔名〕(天) 太陽と惑星あるいは月との角度.

〔距离〕 jùlí 〔動〕（空間的·時間的に）隔たる, かけ離れる. 〈～我家很近〉私の家から近い. 〈天津～首都约有二百四十里〉天津は首都から240'里'隔たっている. 〔名〕距離. 格差. 〈他的看法和你有～〉彼の見方はきみとは隔たりがある. 〈留下～〉距離をとっておく. 〈保持一定的～〉一定の間隔を保つ. 〈废去～〉間隔をなくす. 〈缩小～〉間隔を縮める. 〈缩小上下两方面的～〉上下の格差を縮小する. 〈报来之价格较我方向他家订购之价格尚有～〉ご報告の価格は弊社が他社より購入したものとなお開きがあります. 〈不能不承认自己和群众之间, 还有着一层～〉自分と大衆との間にまだ距離があるということについて認めないわけにいかなかった. [～标识] (機) 距離標識. [一器]距離マーク. [～标志] (体) 距離標識；陸上競技. [～表] (機) 距離表. [～表示器] (体) 距離表示器；陸上競技. [～测量]距離測量. [～点] (軍) 距離点. [～分辨] (機) 距離弁別. [～分划尺] (軍) 射距離目盛. [～函数] (数) 距離関数. [～校准] (機) 距離校正. [～开关] (機) 距離ゲート. [～刻度] (機) 距離目盛. [～控制]ディスタント·コントロール. [～调整] (機) レンジ·コントロール. [～系数] (機) 距離係数. [～显示器] (軍) 距離計.

〔距平〕 jùpíng 〔名〕(気) 偏差. 平年差. 平年偏差.

〔距蕊花〕 jùruǐhuā 〔名〕(植) ゴマクサ.

〔距堙〕 jùyīn 〔名〕昔, 敵の城に攻めいるために, 敵方の城壁に沿って土を高く築きあげて造った施設.

〔距跃〕 jùyuè 〔動〕(書) 飛び越える.

[钜]

jù ① 固い鉄. ② 鉤. つり針. ③＝'巨① ②' ④ 〔名〕姓. // jù ☞'巨'

〔钜大〕 jùdà 〔形〕(書) 巨大である.

〔钜公〕 jùgōng 〔名〕(書) ① 天子. ② 大人物. 尊者を指す. ③ 権威, 威厳のある指導者.

〔钜子〕 jùzǐ 〔名〕大家. 巨匠.

[犋]

jù 〔量〕畜力の単位；車·犂·耙などを各1台引くことのできる家畜1頭もしくは数頭を1'犋'というが, 多くは2頭. 〈有个人驾着一～牛在里边耙地〉ある人が1'犋'のウシをつけて, 中で畑を耕していた.

[聚]

jù ① 〔動〕集まる. 集める. 〈大家～在一起谈话〉人々がいっしょに集まって話をする. 〈这些人散处在各个地方, 还没有机会～在一处〉これらの人々はあちこち散らばっていて, まだ一堂に会する機会がない. 〈自此, ～的钱不买书了〉その後は, ためた金で本を買わなくなった；（《儒林·1》）. 〈店中闲看的, 一时间～了四五十人〉旅館の中のやじ馬はちょっとの間に4, 50人集まった；（《古今·40》）. ② 〔名〕姓.

〔聚氨基〕 jù'ānjī 〔名〕(化) ポリウレタン基. [～甲酸乙酯]ポリウレタン. [～甲酸酯纤维]ポリウレタン繊維.

〔聚氨酯〕 jù'ānzhǐ 〔名〕(石) ポリウレタン. [～橡胶]ウレタンゴム.

〔聚宝盆〕 jùbǎopén 〔名〕① 伝説にでてくる, 金銀財宝がたまって, いくら取っても尽きない鉢. 打ち出の小槌. ② 資源の豊富な土地のたとえ.

〔聚苯〕 jùběn 〔名〕(化) ポリフェニル. [～醚]ポリフェニレン·オキシド. [～乙烯]ポリスチレン. ポリスチロール. [一纤维]ポリスチレン繊維. [～纸]ポリスチレン·ペーパー.

〔聚变〕 jùbiàn 〔名〕(物) 原子核の結合. 原子核の融合. 核聚合. ＝'核聚变' [～反应]＝'热核反应' [～堆]核融合炉.

〔聚丙烯〕 jùbǐngxī 〔名〕(化) ポリプロピレン. [～腈]ポリアクリロニトリル. [～纤维]ポリプロピレン繊維. [～酸]ポリアクリル酸. [～脂]アクリル樹脂. [一橡胶]ポリアクリル·エステル·ゴム.

〔聚餐〕 jùcān 〔動〕（お祝いなどで）会食する. 〈在花园里划船, ～〉花園に船をこぎに行ったり, 会食をしたりした. 〔名〕会食. [～会]会食会.

〔聚成一束〕 jù chéng yī shù 〔成〕一つに集まる. 〈众人的目光～〉多く

の人のまなざしが一つに集まった.
[聚处] jùchù [名]集まる場所. たまり場. 〈那里是游手好闲的人们的～〉あそこはぶらぶら遊んでいる連中のたまり場だ.
[聚醋酸乙烯] jùcùsuān yǐxī [連][化]ポリビニル・アセテート.
[聚丁二烯] jùdīng'èrxī [名][化]ポリブタジエン.
[聚丁烯] jùdīngxī [名][化]ポリブテン.
[聚赌] jù, dǔ [動]博徒を集める. 集まって博打をする.
[聚队] jùduì [動][方]多くの人がいっしょになる. いっしょに; 多く(細・伴); [例]. 〈阿拉～去〉私たちはいっしょに行こう.
[聚而歼之] jù ér jiān zhī [成]集めて皆殺しにする.
[聚砜树脂] jùfēng shùzhī [連][化]ポリスルホン樹脂.
[聚氟乙烯] jùfú yǐxī [連][化]ポリ弗化ビニール.
[聚甘油] jùgānyóu [名][化]ポリグリセリン.
[聚光] jùguāng [名]スポット・ライト. コンデンス. [～灯] 1)同上. 2)探照灯. [動]光線をしぼる. 集光する. [～镜][物]コンデンサー・レンズ. 集光レンズ. [～力]集光力. [～器][物]コンデンサー. 集光器. [～透镜]コレクタ・レンズ. [～系统]コンデンサー・レンズ系. [～纸]コンデンサー・ペーパー.
[聚合] jùhé [動]①いっしょに集まる. 一か所に集める. 融合する; 分散しているものについて. 〈氢原子～能释放出巨大能量〉水素原子が融合すると巨大なエネルギーを放出することが可能である. ②[白]離れていた夫婦が相会する. [名][化]重合. コンバーゼンス. [～厂]重合工場. [～车间]重合工程. [～度]重合度. [～法]重合法. [～反应] 1)高分子化合. 2)熱核反応. 3)重合反応. [～果]集合果. [～剂]重合剤. [～晶体]クリスタル・グループ. [～力]凝集力. [～气油]重合ガソリン. [～染料]重合染料. [～树脂]重合樹脂. [～水]ポリウォーター. [～体]重合体. ポリマー. [～纤维]重合体繊維. [～物]ポリマー. 重合物. [～油]スタンド・オイル. 共重合油. [～总率]全重合率.
[聚花草] jùhuācǎo [名][植]ツルヤブミョウガ; ツユクサ科.
[聚花果] jùhuāguǒ [名][植]集合果. ＝'多花果'
[聚会] jùhuì [動]会合する. 際会する. 集会をもつ. 〈老同学～在一起很不容易〉昔の同窓生が一緒に会合するのはとても難しい. 〈简直是一个友爱的家庭的～〉まったく友愛的で, 家庭的な集まりである. [名]会合. 集会.
[聚积] jùjī [名]集積. [動]食糧など集めて蓄えて置く. 少しずつ集める. 徐々に集める. 少しずつ蓄える. 積み立てる. 〈～资金〉資金を集める. 〈在学习中他～了许多经验〉学習の中で彼は多くの経験をつんだ.
[聚集] jùjí [動]集める. 集まる. 〈～力量〉力を集める. 〈～兵力〉兵力を集結する. 〈～在一起〉いっしょに集まる. 集中する. 〈～了大概四、五百个人〉ざっと4, 5百人集まった. 〈革命的力量～起来了〉革命の力が結集してきた. 〈他们刚走进去, 又发见在堂屋里以克定为中心～了一些女眷〉彼らが母屋に入って行くと, 真ん中の部屋に克定を中心に女の家族が集まっているのが目に入った. 〈一时间家中大小都～起来, 七嘴八张, 好不热闹〉すぐに家の中の大人や子どもが集まって来てぺちゃくちゃしゃべり, そのにぎやかなことといったら; (《古今・40》). [名][物]焦点. フォーカス. 拡大. 集合. [～光线][物]コンデンス. [～素][医]アクラシン. [～组织][機]凝集組織.
[聚甲醛] jùjiǎquán [名][化]ポリオキシメチレン. アセタール樹脂.
[聚甲烯] jùjiǎxī [名][化]ポリメチレン.
[聚歼] jùjiān [動]包囲殲滅する. 敵を取り囲んで徹底的に殲滅する. 〈～敌人〉敵を包囲殲滅する. 〈我军士气益振, 乘胜进击, 将敌一举～〉我が軍の士気はますます奮いたち, 勝利に乗じて攻撃し, 敵を一挙に殲滅する. [～计划]包囲殲滅計画.
[聚焦] jùjiāo [動][物]焦点に集める. 集光する. [名]焦点. フォーカッシング. [～深度]焦点深度.
[聚结] jùjié [動]集まる. 結集する. [～晶体][機]結晶集合体.
[聚精会神] jù jīng huì shén [成]お互いに協力して多くのよい考えを集める. [転]精神を集中する. 気をはりつめる. 精魂をかたむける. 全神経を一つに集中する. 一心不乱; (漢・王褒《聖主得賢臣頌》). 〈～地读〉一心不乱に読む. 〈她左手托着下巴, ～地盯着墙上的照片, 一动也不动〉彼女は左手であごを支え, じっと壁の写真を見つめ, 少しも動かなかった. 〈上课时他～地听讲〉授業のとき彼はじっと講義を聞いている. 〈听众～地欣赏乐队的演奏〉聴衆は精神を集中して楽隊の演奏を鑑賞する.
[聚居] jùjū [動]一か所に集まって住む. 集落を作る. 集居する. 〈少数民族～的地方〉少数民族が集まって住んでいる所.
[聚矿作用] jùkuàng zuòyòng [連][鉱]地球内部の物理的化学的変化で地層に含まれる各種の金属が分離され, 同類の金属が集まる作用. 集鉱作用.
[聚敛] jùliǎn [動][書]①むごく取り立てる. 厳しく取り立てる. 収奪する. 搾取する. 〈不择手段地～财富〉手段を選ばないで財富をかき集める. 〈～无厌〉あくなき搾取をする. [～民财]人民の財産を搾り取る. [～掊克]貪欲で, 人情味なく, 人民の財物を搾取する. ②＝'聚集[動]'
[聚链烷] jùliànwán [名][化]ポリアルケン.
[聚硫橡胶] jùliú xiàngjiāo [連][化]多硫化系ゴム.
[聚拢] jùlǒng ＝'聚集[動]'; '～来'は接近してくる, 近づいてくることを表す方向動詞とも見られる. 《水滸》など南方語を基礎とした旧白話作品に見られ, 今日では方言として残る. 〈有一群人～来了〉一群の人が集まって来た. 〈他们～在一个角落里〉彼らは隅に固まり合っている. 〈最后由于周氏的提议, 他们又～来围成一个圈子, …〉最後に, 周氏の提案によって, 彼らはまた集まり, 輪をつくって, …. 〈吃饭之后, 看过戏的少年们也都～来了〉食事が終わると, 芝居を見ていた子どもたちも集まって来た; (《魯・吶・社》). 〈街上人听得宅里闹吵, 也～来, 围住大门闲看〉街の人は邸宅内で騒ぎ立てているのを耳にし, 集まって来て表門を囲んで見物していた; (《古今・40》).
[聚氯] jùlǜ [名][化]ポリクロル. [～丁二烯]ポリクロロプレン. [～乙烯]ポリ塩化ビニル. ポリビニル・クロライド. [～纤维]ポリ塩化ビニル繊維.
[聚落] jùluò [名]集落. 村落.
[聚醚] jùmí [名][化]ポリエーテル. [～树脂]ポリエーテル樹脂.
[聚米为山] jù mǐ wéi shān [成]軍陣の状況をいう; コメをもって地勢を示すこと; (《後漢書・馬援傳》).
[聚脲] jùniào [名][化]ポリ尿素. [～树脂]カーバマイド樹脂.
[聚齐(了)] jùqí(le) [動](きめた場所にみな)集まる, 集合する. 〈参观的人八时在展览馆对面～〉参観する人は8時に展覧館の向かいに集合.
[聚球] jùqiú [名][体]集め球; ビリヤード.
[聚醛树脂] jùquán shùzhī [連][化]アルデヒド樹脂.
[聚扰] jùrǎo [動]集まって騒ぐ.
[聚伞花序] jùsǎn huāxù [連][植]集散花序.
[聚散] jùsàn [名]集散. 離合. 集合と離散. [～无常][成]一期一会だ. [～浮生][成]この世では離合集散ままならない; (《紅樓夢・118》).
[聚沙] jùshā [名][宗]少年が砂を集めて仏塔をつくり, 最後は仏になったという法華経の物語から, 仏家が児童時代を'聚沙之年'という; 仏教語. [～成塔][諺]砂を集めて塔をつくる. 砂も集まれば塔になる. [転]ちりも積もれば山となる. ＝'聚少成多'; (《法華經・方便品》). [例]〈别看三五分钱不起眼, 积存起来, ～, 久而久之, 就相当可观〉わずかな'钱'もばかにしてはいけない, 貯めていくうちには, ちりも積もれば山となるで, 長い間にはかなりのものとなる.
[聚首] jùshǒu [動][書]＝'聚会[動]' 〈群英～〉多くの優れた人材が一堂に会する. 〈同学们三五～, 热烈交谈〉学生たちが何人かずつ思い思いにグループを作り, 熱心に話をしている. 〈你我弟兄五人自陷空岛结义以来, 朝夕～, 原想不到有今日〉私たち兄弟5人は陥空島で盟を誓って以来, 朝夕顔をあわせていたので, 今日のようなことなど考えもしませんでした; (《三俠・64》). [～一堂]一堂に会する.
[聚束] jùshù [名][機]束ね. [～器]バンチャー.
[聚顺] jùshùn [形][書]集まってなごやかである. 楽しく集まっている.
[聚四氟乙烯] jùsìfú yǐxī [連][化]テフロン. ポリ四弗化エチレン. ポリテトラ・クルオロエチレン.
[聚讼] jùsòng [動]異論を唱える. 問題として争う; 多くの人が是非を争って定まらない. 〈其中最多～的是他的名字〉その中でももっとも論争が多いのは彼の名である. [～纷纭][成]訴えが次々と続く. 多くの人が言い争って, まとまりがつかない. [転]盛んに非を鳴らす; (《後漢書・曹褒傳》). [例]〈关于《远游》是否屈原的作品, 历史上一直～, 争论不休〉《遠遊》が屈原の作品であるかどうかについて, 歴史上ずっと意見がまとまらず, いつまでも論争が続いている.
[聚缩醛] jùsuōquán [名][化]ポリアセタール.
[聚谈] jùtán [動]集まり, いっしょに談論する. 〈不管他怎样反对, 上流社会休息～的地方现在居然变成了一个下等土娼的卧室!〉彼の反対にもかかわらず, 上流階級が休息し集まりをもった場所が, 今なんと下級の妓女の寝室になってしまった.
[聚碳酸酯] jùtànsuānzhǐ [名][化]ポリカーボネート.
[聚头] jùtóu [動]顔をそろえる. 一か所に集まる. 〈中学校友～不可以吗?〉中学の卒業生がいっしょに集まれないのか. [～扇]扇子; 骨が一か所に集まっているところから. [不是冤家不～][諺]仇でなければ顔を合わせない; 仇はよく出合うもの.
[聚蚊成雷] jù wén chéng léi [成]たくさん集まったカ(蚊)の声が雷のように大きく響く. [転]たくさんの人ががやがや言うと大きな声になる; (《漢書・中山靖王傳》).
[聚烯] jùxī ＝'聚烯烃' [名][化]ポリオレフィン.
[聚酰胺] jùxiān'àn [名][化]ポリアミド. [～树脂]アミラン. ポリアミド樹脂. [～纤维]ポリアミド繊維.
[聚酰亚胺] jùxiān yà'àn [連][化]ポリイミド.
[聚星] jùxīng [名][天]多重星. 複星.
[聚眼] jùyǎn [名][生]聚眼. 集眼.
[聚氧] jùyǎng [名][化]ポリオキシ. [～化]ポリオキシン. [～甲烯]ポリオキシンメチレン. [～乙烯]ポリオキシンエチレン.
[聚乙二醇] jùyǐ èrchún [連][化]ポリエチレングリコール. ＝'聚氧乙烯'

〔聚乙醛〕jùyǐquán〔名〕化 メタアルデヒド.
〔聚乙烯〕jùyǐxī〔名〕化 ポリエチレン.〔～薄膜〕ポリエチレン・フィルム.〔～醇〕ポリビニル・アルコール樹脂.ポリビニル・アルコール.〔～咔唑〕ポリビニル・カルバゾール.〔～醚〕ポリビニル・エーテル.〔～树脂〕ポリエチレン樹脂.
〔聚义〕jùyì〔動〕書 正義の事業のため集まる.〔～厅〕山賊の根拠地;義によって集まる大きな部屋という意味.《水滸》では宋江を頭として組織された.
〔聚议〕jùyì〔動〕書 集まって相談する.ともに議論する.〈～之后,大概商定了三大条件〉集まって相談し、だいたい三つの大きな条件を協定した;(《魯・彷・孤》).〈与四义士一同～〉4人の義士と集まって相談しました;(《三俠・41》).
〔聚异丁烯〕jùyì dīngxī〔連〕化 ポリイソブチレン.ポリイソブテン.
〔聚麀〕jùyōu〔動〕書 父子が一人の女性を共有し、淫乱な行いをする.
〔聚油箱〕jùyóuxiāng〔名〕機 油ドレン・タンク.
〔聚珍版〕jùzhēnbǎn ＝'聚珍本'〔名〕聚珍版;清の乾隆38年(1773年)に四庫全書のうち一部の善本を活字で印刷したもの.
〔聚植〕jùzhí〔名〕林 寄せ植え.
〔聚酯〕jùzhǐ〔名〕化 ポリエステル.〔～薄膜〕ポリエステルの薄い膜.ポリエステル・フィルム.〔～胶片〕〔～片〕撮 (写真の)ポリエステル・フィルム.〔～树脂〕ポリエステル樹脂.〔～纤维〕紡 ポリエステル繊維.ダクロン.テリレン;'涤纶(dílún)'ともいう.〔～橡胶〕ラクトプレン.
〔聚众〕jùzhòng〔動〕書 衆を集める.〈～闹事〉衆を集め騒ぐ.〈～起义〉衆を集め蜂起する.
〔聚族而居〕jùzú ér jū〔連〕一族が集まって住む.同族が同居する;(《魯・吶・故》).
〔聚坐〕jùzuò〔動〕集まって腰を下ろす.

〔愳〕 jù ＝'惧'

〔踞〕 jù ①うずくまる.腰かける.〈龙蟠虎～〉険しい地勢の形容;(劉歆《西京雑記》).〈箕～〉腰を下ろして足を八の字形に開く.②両足を投げ出して座る;傲慢で不礼な態度.〈钱塘因酒、作色,～谓毅曰〉銭塘王は酒のせいで血相を変えて、両足を投げ出して(柳)毅に言った;(《柳毅》).
〔踞傲〕jù'ào ＝'倨傲'
〔踞床〕jùchuáng〔動〕書 いすに立てひざをしたまま座る.〈每公卿入言,宾客上谒,未尝不～而见〉公卿が用件を言いに来る時や、賓客が面会に来たりする時にはいつもいすの上に立てひざをしたままで会った;(《虬髯》).
〔踞踞〕jùju〔動〕方 うずくまる.
〔踞守〕jùshǒu ＝'据守'
〔踞坐〕jùzuò〔動〕書 両ひざを立てて座る.立てひざをする.

〔澽〕 jù 〔澽水〕(Jùshuǐ)〔名〕川の名;陝西省.

〔遽〕 jù ①急に.慌ただしく.〈匆～〉慌ただしい.〈不敢～下断语〉にわかには断言できない.〈他还不敢～退〉彼はまだすぐには帰ることができないのです;(《西遊・45》).〈丹～命敬为主,礼勤〉丹はすぐに敬に命じて宿主として勤をもてなさせた;(《古鏡》).②恐れ慌てるさま.〈惶～〉同上.
〔遽别〕jùbié〔動〕書 急ぎ別れる.〈且同居于此,相聚几时,何忍～?〉ひとまずここでしばらく一緒に暮らしましょう、どうして急ぎ別れられましょうか;(《醒世・17》).
〔遽步〕jùbù〔動〕書 急ぎ足で歩く.〈不能～〉急いで歩けない.
〔遽尔〕jù'ěr〔副〕書 突然.急に.思いがけなく.〈不幸寝疾,伏枕月余,～不起〉不幸にして病で寝込み、床に伏したままひと月余りがたって急に亡くなってしまった;(《警世・10》).
〔遽返道山〕jù fǎn dào shān〔成〕にわかに逝去する;'道山'は仙境.↔'遽捐馆舍'
〔遽忙〕jùmáng〔形〕書 急ぐさま.慌ただしいさま.＝'匆忙','急忙'
〔遽然〕jùrán〔副〕書 にわかなさま.突然;多く否定的なことに用いる.＝'突然'〈～和我们永别了〉突如私たちと永遠の別れをした.
〔遽人〕jùrén〔名〕書 ①昔の駅卒.②命令を伝える使者.
〔遽容〕jùróng〔名〕書 慌てふためいた表情.慌て恐れた顔色.〈了无～〉まったく慌てた表情がない.
〔遽色〕jùsè〔名〕書 慌てた顔色.うろたえた表情.〈疾言～〉早口で物を言い、慌てた顔つきをする;(《後漢書・劉寛傳》).
〔遽死〕jùsǐ〔動〕書 急死する.

〔懅〕 jù 慌てる.あたふたする.驚きうろたえる.

〔勮〕 jù はなはだ力を入れる.

〔鐻〕 jù ①楽器の名;鐘のような物.②鐘や太鼓をつるす木組みの架柎の両側に立つ柱.

〔锯〕 jù ①〔名〕のこぎり.〈拉～〉のこぎりを挽く.〈手～〉手で挽くのこぎり.〈电～〉電気のこぎり.②〔動〕のこぎりで切る.〈～木材〉材木をのこぎりで切る.〃又 jū ☞'锔'
〔锯板厂〕jùbǎnchǎng〔名〕林 板類製材工場.
〔锯材〕jùcái〔名〕林 短尺丸太材.〔～原木〕玉切材.用材原木.
〔锯草〕jùcǎo〔名〕植 ノコギリソウ.
〔锯扯〕jùche〔動〕方 ぐずぐずして決断がつかない;北京.〈干脆点儿,别老～着〉少しはきはきしなさい、ぐずぐずためらってばかりいないで.
〔锯齿(儿)〕jùchǐ(r)〔名〕のこぎりの歯.ソー・ツース.〈锉～〉のこぎりの目立てをする.〔～波〕のこぎりの波形.のこぎり状波.〔～草〕植 メドハギ.〔～钢丝〕機 ガーネット・ワイヤ.〔～滚刀〕機 セレーション・ホブ.〔～拦豁〕方 (ふちが)長短不ぞろいである;北京.例〈这块布铰得～,跟狗啃的似的〉この布は切りかたがぎざぎざでイヌがかんだみたいだ.〔～狼牙〕ぎざぎざのあるさま.〔～獠牙〕〔成〕容貌の凶悪なさま;多く鬼神の像の形容に用いられる;(《兒女・35》).〔～螺纹〕片螺子山.〔～磨床〕機 ソー・ブレード研削盤.〔～形〕じぐざぐ.千鳥形.(のこぎりの歯のような)ぎざぎざ状.〔～曲线〕機 ジグザグ・ライン.〔～屋顶〕建 ソー・ルーフィング;屋根の傾斜面を屋根の面とし、垂直面を窓面とする.〔～轧棉机〕紡 ソー・綿繰機.〔～修磨机〕機 ソー・グライディング・マシン.
〔锯锄头柄〕jù chútoubǐng〔熟〕方 小作地を取り戻す;湖南.〈金仲甫总算没有锯他的锄头柄,…〉金仲甫は結局彼の貸している土地を取り戻さなくて、….
〔锯床〕jùchuáng〔名〕機 金切り盤.鋸断盤機.
〔锯倒了树拿老鸹〕jùdǎole shù ná lǎoguā〔諺〕木をのこぎりで切り倒してカラスを捕まえる.喩 事を成すに融通が利かないこと.愚鈍で間に合わない行為のたとえ.
〔锯断(了)〕jù, duàn(le)〔動〕のこぎりで切り落とす.〔～机〕機 鋸断機.
〔锯伐〕jùfá〔動〕のこぎりで切る.〈～枝条〉枝をのこぎりで切る.
〔锯蜂〕jùfēng〔名〕虫 ハバチ.
〔锯缝〕jùfèng〔名〕林 のこ目.
〔锯嘎〕jùga〔動〕方 のこぎりを挽く.のこぎりを挽くような動作をする;東北.〈你要剃胡子吧,干～也～不断〉あんたはひげを剃ろうっていうんだろう、のこぎりを使うみたいにひいたって切れないよ.
〔锯规〕jùguī〔名〕機 ソー・ゲージ.
〔锯机〕jùjī〔名〕林 製材機.
〔锯架〕jùjià〔名〕林 木挽き台.
〔锯解〕jùjiě〔名〕林 のこ挽き.
〔锯锯镰〕jùjùlián〔名〕方 半月形の刃にのこぎりのような歯がある鎌;四川.〈一把～〉同上の鎌一つ.

锯锯镰

〔锯锯藤〕jùjùténg〔名〕植 方 アカネソウ;四川.〈扯点儿～做药〉同上を摘んで薬をつくる.
〔锯开(了)〕jù, kāi(le)〔動〕のこぎりで切り離す.
〔锯口〕jùkǒu〔名〕のこぎりの切り目.
〔锯了嘴子的葫芦〕jùle zuǐzi de húlu ＝'锯了嘴的葫芦'〔歇〕口をのこぎりで切ったひょうたん.喩 話ができない.口を閉じて話さない.口数の少ない人.〈你又没才干,又没口齿,～,…〉あなたって腕もなければ弁もたたず、まるで鋸挽きにされたふくべも同然、…;(《紅樓夢・68》).
〔锯梁子〕jùliángzi〔名〕のこぎりの中間に差し渡してある横木.
〔锯鳞鱼〕jùlínyú〔名〕魚 アカマツカサ.
〔锯路〕jùlù 林＝'锯缝'
〔锯磨〕jùmó〔動〕方 いびる.いじめる.＝'折磨';北京.
〔锯末(子・儿)〕jùmò(zi・r)〔名〕のこくず.おがくず.〈正看着老婆子们在那里拌～扫地〉ちょうどばあやたちが、ぬらしたおがくずをまいて床を掃くのを見ているところだった.
〔锯木〕jùmù〔動〕のこぎりで材木を切る.〔～厂〕製材所.ソー・ミル.〔～工人〕製材工.〔～机〕木挽き機.〔～架〕のこ台.デリック起重機.
〔锯片〕jùpiàn〔名〕機 ソー・ブレード.〔～铣刀〕すり割りフライス.
〔锯鲨〕jùshā〔名〕魚 ノコギリザメ.
〔锯身〕jùshēn〔名〕機 チェーンソー.
〔锯碎〕jùsuì〔動〕のこぎりで木をひいて小さくする.〔名〕おがくず.鋸挽き.
〔锯台〕jùtái〔名〕機 ソー・ベンチ.のこ台.
〔锯塘鳢〕jùtánglǐ〔名〕魚 タイワンノコギリハゼ.
〔锯条〕jùtiáo〔名〕機 金のこの歯.ソー・ブレード.
〔锯线〕jùxiàn〔名〕林 のこ線.
〔锯削头〕jùxiāotóu〔名〕機 ソー・ヘッド.
〔锯屑〕jùxiè〔名〕おがくず.ソー・ダスト.
〔锯牙〕jùyá〔名〕のこぎり歯.
〔锯鳐〕jùyáo〔名〕魚 ノコギリエイ.
〔锯缘摄龟〕jùyuán shèguī〔連〕動 モウホットハコガメ.
〔锯轴〕jùzhóu〔名〕丸のこ軸.
〔锯子〕jùzi〔名〕方 のこぎり.

[飓] jù (文) ① ハリケーン. ② 風力12以上の風.

[飓风] jùfēng〔名〕(文) 激風. 台風. ハリケーン. サイクロン.〔～路径〕ハリケーン・トラック.

[飓母] jùmǔ〔名〕(書) 夏あるいは秋に空に生じる虹のような光の輪；つむじ風の前兆.

[屦]（屨） jù 昔の靴；アサ・クズの繊維で作った.〈～及剑及〉行動が断固として迅速なこと；（《左傳・宣公14年》).

[屦贱踊贵] jù jiàn yǒng guì〔成〕罪を犯して足を切られた人が多いたとえ；'踊'は罪によって足を切られた人の履く靴；'踊'の値段が高くなることから；（《左傳・昭公3年》).

[屦校] jùxiào〔動〕(書) 足かせをはめる.

[窭㊀]（窶） jù 貧しい.〈主人辞以～〉主人は貧しいという理由で辞退した；（《禮記・曲禮・上》). // ㊁ lóu

[窭人子] jùrénzǐ〔名〕(書) 貧しい家の子.

[窭薮] jùsǒu〔名〕頭に物をのせるとき、頭にあてるもの；草やわらで編み、環状.

[虡] jù ① 鐘や磬をつるす木組みの架桁の両側に立つ柱. 横の棒は'笋'という. ②[簨虡]（sǔnjù）☞'簨'

[簴] jù ＝'虡'

[瞿㊀] jù 驚いて辺りを見回す. // ㊁ qú

[瞿然] jùrán〔形〕(書) はっと驚くさま. びっくりしたさま.

[醵] jù ① 金を出し合って酒を飲む. ②（金を）集める, 出し合う. 出資する.〈～资〉(-zī) 資金を出し合う. 資金を集める.〈乃以～三千两, 将献叔谋〉そこで3千'两'のお金を集めて、叔謀に献上しようとした；（《開河》).

[醵金] jùjīn〔動〕＝'醵资'（☞[字解] ②)〔名〕(書) 醵金. みんなが出し合った金.〈我们似乎应该来一个文艺～, …〉私たちは当然文芸のための醵金をやらなければならないようだ, ….

[醵钱] jùqián〔動〕(書) お金を集める.〈其东肆长知生妙绝, 乃～二万索顾焉〉葬儀屋の親方は彼が上手であるのを知っていたから、2万のお金を集めて雇うことにした；（《李娃》).

[醵资] jùzī〔動〕☞[字解] ②.

[躆] jù うずくまる. しゃがむ. かがみこむ.

JUAN ㄐㄩㄢ

[涓] juān ① 細い流れ.〈～滴〉しずく. ごくわずかな水. (転) たいへん少ない、ほんのわずかのたとえ. ② 選ぶ. ③〔名〕姓.

[涓埃] juān'āi〔名〕(書) わずかなもの. 微細なこと.〈略尽～之力〉およばずながら微力を尽くす.〔～之功〕〔成〕取るに足りないような手柄. (例)〈恨无～, 以为进见之礼〉微塵の手柄もないため、お目にかかろうにもかかれない；（《三國・3》).

[涓尘] juānchén (書) ＝'涓埃'

[涓辰] juānchén〔動〕(書) よい時を選ぶ.〈～协吉〉よい時と吉日を選びあわせる；（《宋史・樂志》).

[涓滴] juāndī〔名〕(書) ☞[字解] ①.〈太尉～不饮〉太尉は酒は一滴も飲まない；（《水滸・59》).〈忽尔池水腾出, 池中不遗～〉急に池の水が噴き出して、池の中には一滴の水もなくなった；（《古鏡》).〔～不漏〕〔成〕ごくわずかなものも漏らさない. 細大漏らさず網羅する.〔～归公〕〔成〕洗いざらい公に納める.（公金を）びた一文たりと自分の懐に入れない.〔～漏〕しずく漏れ. ちょっとの漏れ. (例)〈万丈水无～〉一万'丈'のようなたくさんの水でも一滴の漏水はない；万に一つの失敗もない；（《金瓶梅・3》).

[涓光滴滑] juānguāngdīhuá〔形〕(方) すべすべである. ＝'精光滴滑'；(例).〈面孔上～, 伤疤也没有一个〉顔はすべすべで、傷一つない.

[涓毫] juānháo〔名〕(書) わずかな量を指す.

[涓吉] juānjí〔動〕(書) 吉日を選ぶ.〈～成家〉吉日を選んで婚礼をあげる；（《清平・刎頸》).

[涓洁] juānjié〔形〕(書) 清潔である.

[涓涓] juānjuān〔形〕(書) 水がわずかに流れるさま.〔～不壅, 将成江河〕〔諺〕小さなしずくもさえぎられなければ、やがて大きな流れとなる. (喩) 小さな災いでも防ぎとめないと、やがて大きな災いをかもしだすことのたとえ；（《說苑・敬愼》).〔～细流〕わずかな水の流れ.

[涓浍] juānkuài〔名〕(書) 細い流れ.

[涓然而泣] juānrán érqì〔連〕さめざめと泣くさま；（《列子・周穆王》).

[涓人] juānrén〔名〕(書) 宮廷内で衛生をつかさどる人、また側近のお供をする人.

[涓日] juānrì〔動〕(書) 吉日を選ぶ. ＝'选择吉利的日子'

[涓选] juānxuǎn〔動〕(書) 吉日を選ぶ.〈～四月初八日我佛诞辰, …〉4月8日の仏陀の誕生日を選んで、…；（《古今・4》).

[捐] juān ①〔動〕寄付する. 財物の援助をする.〈～棉衣〉綿入れを助け合いに差し出す. ②〔動〕（税金や割当金を）納める. ③（命や体を）捨てる, なげうつ. 放棄する.〈～躯〉☞[語彙].〈～除成见〉先入観をすてる.〈今无故～宗庙〉今、わけもなく宗廟を捨てる；（《三國・6》). ④〔名〕租税の一種.〈房～〉家屋税.〈上了一笔～〉税金ひと口を納めた. ⑤ お金を納めて官を買う；旧時、金持ちがお金を出して官位を買うことが許されていた.〈况且做官要拿钱去～的〉ましてや役人になるにはお金を出して買わなくてはならない；（《二十年・3》).

[捐班] juānbān (旧)〔動〕金銭や穀物を出して官職を得る. ＝'捐官'〔名〕清代、官吏の'捐纳'出身者をいう；科挙出身者を'正途'と称した.〔～人家〕金で官を買う人.

[捐背] juānbèi〔動〕(書) この世を去る；死亡する.

[捐册] juāncè〔名〕① 寄付の署名簿.〈在～上签名捐了一百元〉署名簿にサインして100'元'寄付する. ② 寄贈目録. 寄付帳.

[捐大户] juān dàhù〔熟〕(方) 金持ちに寄付を迫る；[河南].

[捐放] juānfàng〔動〕(書) 放逐する.

[捐给] juāngěi〔動〕（…に）寄付する.〈～团体巨款〉団体に巨額の金を寄付する.

[捐官] juān, guān〔動〕(旧)（科挙の試験を経ずに）金を出して官職・官位を手に入れる；もと義捐金を集める名目で官位を売ったことから. 清代では重要な仕官の道となる.〈今年是上京给他儿子来～, …〉今年は御子息に官職を買ってやるために上京なさり、…；（《紅樓夢・10》).

[捐馆] juānguǎn〔動〕(書) 死ぬ；むかし士大夫階級が死ぬことを忌避していった. 館を捨て離れるというところから. ＝'捐背', '捐舍', '捐馆舍'〈林如海～扬州城〉林如海が揚州城にて亡くなる；（《紅樓夢・14》).

[捐监] juānjiàn〔動〕(旧) 金銭を納めて国子監の監生となることを指す；国子監は当時の最高学府であって、最初は成績優秀な秀才または官吏の子弟で、一定の条件を備えている者のみ監生となることができたが、後には一般の人も金を納めて監生となり、秀才と同様に科挙の試験の一段階である郷試を受験する資格が与えられた.

[捐款] juān, kuǎn〔動〕金を寄付する. 金を寄付し援助する.〈这个小学是大家～办的〉この小学校はみんなが寄付してつくったものだ.〈他还愿意～五千元, 作本农会改进各种农产物的经费〉彼はさらに5千'元'を寄付し、当地の農民組合の各種農産物の改良の経費にしたいと思った.〔名〕(juānkuǎn) 寄付金. 献金.〈把～存入银行〉寄付金を銀行に預ける.〈她募集～〉彼女は寄付金を募集した.

[捐例] juānlì〔名〕買官の規定；清末、軍事費の支出で財政的に破綻を来した清朝は、金によって官職を与えた. 金額を銀で計算し、名目上の官位を与えるなどの規定を設けた.〔～大开〕金で官を買う道が盛んに行われる. (例)〈彼时～, 各省候补人员十分拥挤〉当時は買官の道が盛んに行われ、各省の役人候補はめじろ押しだった；（《官場・56》).

[捐门槛] juān ménkǎn〔熟〕(方) '门槛'〔入り口の敷居〕を寄進する；生前に罪過があると死後地獄におちるが、金を出して寺廟から'门槛'を買い、何人もの人に踏んでもらうと罪が贖われるという；[浙江].〈你到土地庙里去捐一条门槛, 当作你的替身, …〉あなたは土地廟へ行って'门槛'を寄進し、身代わりにして、…；（《魯・彷・祝》).

[捐免验看] juānmiǎn yànkàn〔連〕(旧) 金で試験を免除してもらう；'验看'は任官の際の面接試験；（《官場・60》).

[捐募] juānmù〔動〕金品を募る.〈～资金〉資金を募る.

[捐纳] juānnà〔動〕① (旧) 金を納めて官職を得る；漢代から始まったが、特に清代に盛んに行われた.〈～得官〉同上. ② 寄付する. 献上する.

[捐牌] juānpái〔名〕鑑札.

[捐派] juānpài〔動〕（税金・献金などを）割り当てる. 寄付を割りふる.

[捐票] juānpiào〔名〕① 税金の領収書. ② 清代、水害・干害などの凶作の時、政府が救済慈善活動を奨励し、各界の人士に呼びかけて義捐金を募り、引き換えに発行したものを指す；この'捐票'の額面は市場の値動きによって上がったり、下がったりし、手形のように売買することもできた.〈还是前年四川水灾赈捐案内买的～, 捐的一个同知职衔〉やはり去年の四川の水害の時、義捐金を出して'捐票'を買い、それで同知の役職を買ってやりました；（《官場・34》).

[捐启] juānqǐ〔名〕(方) 寄付金を募るビラ.

[捐弃] juānqì〔動〕(書) ①（権利などを）捨てる, 破棄する.〈～前嫌〉過去のわだかまりを捨てる. ②（妻子などを）遺棄する, 見捨てる. ③（生命を）捨てる.（肉体を）投げうつ.〈为寻求真理, 不惜～五尺之躯〉真理を求めるためには5'尺'の体をなげうっても惜しくない.

[捐钱] juānqián〔名〕義捐金. 寄付金.〔動〕(juān, qián) ① 義捐する. 金を寄付する. ② 金の寄付金を求める.

[捐前程] juān qiánchéng〔連〕＝'捐官'；'前程'は旧時の知識人が求

めた科挙の試験の合格職位を指す．〈因而趁便就说要与贾蓉捐个前程的话〉それでついでに賈蓉に官位を買ってやろうという話をした；（《紅樓夢·13》）.

［捐躯］juānqū〔動〕㊥㊨（崇高な事業に）命を犠牲にする．身を犠牲にする．一身をささげる．〈在战斗中，师长身先士卒，为国～了〉戦闘中，師団長はみずから兵士の先頭に立ち，国のために身を犠牲にした．〈都只为贪爱女色，致于亡国～〉女色におぼれたがために，国を滅ぼし，身を犠牲にするまでになったのです；（《古今·3》）.〔～报国〕自己の生命を犠牲にして国家に報いる．㊎〈小人情愿舍家弃子，～〉私は家を捨て，子を捨て自己を犠牲にして国に報いたいと心から願っております；（《西遊·11》）.〔～赴难〕〔成〕身命を犠牲にして難に赴く．〔为国～〕国のために一身をささげる．

［捐生］juānshēng〔動〕㊥命をなげうつ．命を犠牲にする．〈何事～在伪朝？〉どうして偽りの朝廷のために命を捨てるのか；（《水滸·117》）.

［捐税］juānshuì〔名〕各種の租税·税金の総称．〈过去～大，坏人多，老实人不敢得罪他们〉昔，租税·税金は高く，悪いやつはたくさんおり，正直者はやつらの機嫌を損ねることができなかった．〔動〕(juān，·shuì) 税を納める．税金を出す．

［捐献］juānxiàn〔動〕①献納する．寄付する．〈他把全部藏书～给新成立的图书馆〉彼は全部の蔵書を新設の図書館に寄贈する．②ささげる．〈～宝贵的生命〉貴い生命をささげる．

［捐血］juānxuè〔動〕献血する．

［捐赠］juānzèng〔動〕寄贈する．寄付する．義援する．〈～图书〉図書を寄贈する．

［捐赈］juānzhèn〔動〕㊥義捐して救済する．

［捐助］juānzhù〔動〕（公益事業を）金銭·品物で援助する．寄付し援助する．寄付する．〈～了巨款〉大金を寄付した．資財を出して援助する．

［捐资］juānzī ＝'捐赀'〔動〕資財を出す．金を出して援助する．〈作了一次～兴学的伟大事业〉金を出して一つの学校を興すという偉大な事業をした．

［娟］

juān ①麗しい．美しい．㊥②〔名〕姓．

［娟好］juānhǎo〔形〕㊥①かわいい．きれいである．②㊥（女手の文字などが）美しい．〈字迹～〉筆跡が美しい；（《老殘·10》）.

［娟娟］juānjuān〔形〕㊥麗しい．美しい．

［娟媚］juānmèi〔形〕㊥姿態が美しい．

［娟妙］juānmiào〔形〕㊥美しい．〈他有一位～的少妇和十七八岁的活泼泼的姑娘〉彼にはきれいな若い婦人と17，8歳の元気な娘がいる．

［娟秀］juānxiù〔形〕㊥①（文字が）美しい，すっきりしていて美しい，優美である．〈字迹～〉筆跡がすっきりしていて美しい．〈她正埋下头去看那一行～的字迹〉彼女はうつむいてその美しい文字を見た．②（女性が）美しい，優美である．〈左右侍姬百余，皆～光丽〉身辺の側女百数人，みな美しく華やかであった；（《唐書·高駢傳》）.

［弲］

juān 角弓𝔸.

［圈㊂］

juān ①〔動〕㊄（家畜を小屋やかごに）閉じ込める；北京．〈～猪〉ブタを小屋に入れる．〈把羊～上〉ヒツジを小屋に入れる．〈把小鸡～起来〉ヒヨコを小屋に入れる．②〔動〕（犯人を）閉じ込める．拘禁する；俗語．〈～两天就放出来〉二日間の拘禁で，釈放される．③〔動〕㊄（人を）閉じ込める；北京．〈～人～不住心〉人を閉じ込めても心は閉じ込められない．〈他的话只能～在肚子里〉彼の話は腹の中にしまっておくしかない．④〔動〕㊄ある種の病気を体に残してしまう；北京．〈他～住点儿暑气〉彼は暑気あたり気味だ．〈别把疹子～在里头！〉はしかを内にこもらせるな．// ㊀ quān，㊁ juàn

［圈起］juānqǐ〔動〕閉じ込める．〈他被～了三年〉彼は3年間も閉じ込められた．

［圈声］juānshēng〔動〕㊄字の音を読み違える．歌うとき調子がくるう；㊂.

［圈养］juānyǎng〔動〕かご·柵の中で飼う．

［圈住］juān，zhù〔動〕（ある範囲に）とどめておく．（あるところから）出ないようにしておく．〈家里有钱，又有仆人，家里还圈得住他吗？〉家には金があり，それに召使がいるのだから，彼を家にしばりつけておけるはずがない．〈猫长大了圈不住了〉ネコが大きくなったので閉じ込められなくなる．〈这一句，他可断断在屋里圈不住了〉このひと言で，彼女はもう部屋にじっとしていられなくなった；（《兒女·35》）.〔～烟〕煙毒にあたる．

［朘㊀］

juān ①はぎ取る．②減る．縮む．〈日削月～〉日に日に減少する；（《漢書·董仲舒傳》）.〈膏血俱～〉人民の膏血𝔸が減る；人民が疲弊してしまうこと；（《古今·22》）. // ㊁ zuī

［朘刻］juānkè〔動〕㊥搾取する．うわまえをはねる．＝'搜刮'，'剋扣'

［朘削］juānxuē〔動〕㊥搾取する．＝'剥削'

［鹃］

juān ①☞'杜鹃' ②［鹃花］(juānhuā)〔名〕ツツジの花．

［镌］（鐫）

juān 彫刻する．〈～刻〉（印章などを）彫る．彫刻する．〈金大坚～石勒碑以记其事〉金大堅は石勒碑𝔸を彫らせてその事跡を書かせた；（《水滸·110》）.

［镌碑］juānbēi〔動〕碑文を彫る．

［镌黜］juānchù〔動〕㊥官位を下げ，退ける．

［镌罚］juānfá〔動〕㊥官職を罷免𝔸して罰を示す．

［镌级］juānjí〔動〕㊥（官界·官庁で）左遷する．

［镌刻］juānkè〔動〕①☞ 注解．〈柱上～着一副对联〉柱に'対联'が彫ってある．②心に銘じる．しかと頭にとどめる．〈他把那首诗～在自己的心上〉彼はその詩を自分の胸にしかととどめた．

［镌镂］juānlòu ㊥＝'镌刻①'

［镌谯］juānqiáo〔動〕㊥なじり攻撃する．〈一日不理，～四至〉一日政務をつかさどらないと，四方八方からなじられ攻撃の火の手があがる．

［镌石］juānshí〔動〕石に彫りつける．

［镌汰］juāntài〔動〕㊥無益な冗員の官吏を淘汰𝔸する．

［镌印］juānyìn ㊥〔動〕彫り刻む．〈余既～文昌帝君《太上感应篇》十万部〉余，すでに文昌帝君の《太上感応篇》10万部を鐫印𝔸す．〔名〕印章．

［镌喻］juānyù〔動〕㊥忠告してわからせる．諫言𝔸する．

［蠲］

juān ①（租税·罰金·労役を）免除する，省く．〈把这一项～了〉この一項を省きます；（《紅樓夢·55》）.〈～除〉☞ 語彙．〈～免〉☞ 語彙．②㊄禁絶する．廃棄する；北京．〈后来燕子窝都～了〉後にアヘン窟𝔸はすべて取り除かれた．〈把宝局～了〉ばくち場を禁絶した．③清潔である．〈是旧年～的雨水〉昨年から清めました雨水です；（《紅樓夢·41》）.

［蠲除］juānchú〔動〕㊥除去する．

［蠲涤］juāndí〔動〕㊥水で清浄する．

［蠲忿］juānfèn〔動〕㊥怒りを解く．

［蠲赋］juānfù〔動〕㊥土地課税を免除する．

［蠲复］juānfù ㊥＝'蠲免'

［蠲减］juānjiǎn〔動〕㊥減税する．税負担を軽減する．

［蠲苛］juānkē〔動〕㊥過酷な税金を免除する．

［蠲免］juānmiǎn〔動〕㊥賦役·税金を免除する．〈坟茔地土钱粮，一例尽行～〉墓地や宅地の租税は，いっさい免除にする；（《金瓶梅·91》）.

［蠲体］juāntǐ〔動〕㊥体をきれいにする．

［蠲资］juānzī〔動〕㊥自分からお金を出す．〈便自己～二十两，…〉ご自分からすすんで20'两'お出しになり，…；（《紅樓夢·22》）.

［蠲租］juānzū〔動〕㊥租税をのぞく．

［卷㊀］（捲）

juǎn ①〔動〕（物を円筒形に）巻く．〈～行李〉旅の荷物を巻く．〈～帘子〉すだれを巻く．〈～入旋涡〉渦中𝔸に巻き込まれる．渦の中に巻き込む．〈～起袖子就干〉そでをまくり上げて仕事にかかる．〈她们正在～纱布〉彼女たちはちょうどガーゼを巻いていた．〈～着被儿，…〉掛け布団をぐるぐる巻きにして，…；（《醒世·8》）.②〔動〕（風などが物を）巻き上げる，巻き込む．〈汽车～起尘土，飞驰而过〉自動車が土ぼこりを巻き上げて，速いスピードで通り過ぎる．〈风～着雨点劈面打来〉雨まじりの激しい風が顔にまともに吹きつける．〈她立刻～入了群众运动的热潮里〉彼女はすぐに大衆運動の熱っぽい雰囲気の中に巻き込まれた．③〔動〕刃がまくれる．＝'锩'④〔動〕かっさらう，持ち逃げする；家の中あるいは組織の中の人が宝石·貴金属などの財産を全部ぬすんで逃げることを指す．〈～款〉金を持ち逃げする．〈然后拿上东阳的图章，把他在银行里存的现款～个精光〉それから東陽の印鑑を取りあげて，彼が銀行に預けてある現金をきれいさっぱりと持ち逃げする．⑤〔動〕㊄ひどくののしる．きつくしかる；㊂.〈～他一顿了〉彼をきつくしかっておいた．〈叫他亲娘祖奶奶的一顿臭～〉彼にひどく口ぎたなくののしられた．〈～了一大顿〉こっぴどくののしった．⑥〔動〕㊄蹴𝔸る；東北．〈抬起脚来使劲～〉足をあげ力を入れて蹴る．⑦（～儿）〔名〕巻いたもの．くるんで円筒形にしたもの．〈烟～儿〉巻きたばこ．〈把书裹成一个～儿寄出去〉本を筒型に巻いて郵送する．⑧（～儿·子）〔名〕蒸しパン，粉食品の一種；こねて薄くのばした粉の一面に油や塩を塗り，くるくると巻いて蒸しあげる．⑨（～儿）〔量〕巻いたものを数える．〈一～纸〉紙一巻．〈一～铺盖〉（旅行用に巻いた）布団一巻き．// ㊁ juàn

［卷巴］juǎnba〔動〕（急いで·ぞんざいに）ぐるぐる巻く，くるむ；多く'～～'として用いる．〈把自己背着的东西摘下来～～搁到一旁〉自分が背負っていたものを降ろし，くるくる巻くと傍らにおいた．〈他把棉衣～～全卖了〉彼は綿入れの着物をぐるぐる無雑作に巻いて全部売ってしまった．〈吃饭倒好凑和，一张大饼，两颗大葱，～～一吃就是一顿饭〉御飯はなんとか間に合わせる，1枚の'大饼'，2本の太ネギ，それをくるくると巻いて食べればそれで一食．

［卷柏］juǎnbǎi〔名〕植 イワヒバ．イワマツ．クラマゴケ．

［卷班］juǎnbān〔動〕㊂組や班を解散する．

［卷伴］juǎnbàn〔動〕㊥女をさらって自分の妻とする．

［卷瓣兰］juǎnbànlán〔名〕植 シコウラン；ラン科．

［卷包］juǎnbāo〔動〕（円筒形に）巻く．〈以藤～〉籐𝔸包みにする．

［卷包儿］juǎn，bāor〔動〕①＝'卷铺盖' ②洗いざらいにする．いっさいがっさいひっくるめる；人のものをとったり入質したりして．〔～会〕㊄1)金や物を持ち逃げするのを専門とする組織；北京．2)

金や物を持ち逃げする行為；〔北京〕．例〈让他来个～〉彼に持ち逃げされた．

[卷笔刀] juǎnbǐdāo 〔名〕鉛筆削り．＝'卷笔机'

[卷边] juǎn，biān 〔動〕(布などが)まくれる．〔名〕(juǎnbiān) ①(布などの)まくれ．[～桩菇] (植)ヒダハタケ；'卷缘网褶菌'の別名．② (機)巻き込み．パイピング．クリンピング．カール．[～冲头]カーリング・ポンチ．[～接缝]ロック・シーム．[～模]カーリング・ダイス．[～器]つばつくり．

[卷边儿] juǎnbiānr 〔名〕ウエーブ．〔動〕(juǎn，biānr) ウエーブをかける．

[卷饼] juǎnbǐng (白)＝'春饼'

[卷材] juǎncái 〔名〕(機)コイル材．[～拔出机]コイル・エジェクター．[～矫直机]コイル・ストレートナー．[～输送机]コイル・コンベヤ．

[卷层云] juǎncéngyún 〔名〕(気)絹層雲．巻層雲．

[卷尺] juǎnchǐ 〔名〕巻き尺．〈拉～量来量去〉巻き尺を伸ばしてあれこれ測る．[钢～]鋼巻き尺．スチール・テープ．

[卷窗] juǎnchuāng 〔名〕紙製のカーテンの一種；下部にタケが取り付けてあり、それを巻き上げることによって開閉する．

[卷丹] juǎndān 〔名〕(植)オニユリ．テンガイユリ．＝'南京百合'

[卷单] juǎndān 〔動〕(旧)僧侶が寺院を離れる．＝'卷堂'；'单'は僧の免状を指す．〈那里讨烟蓑雨笠～行？〉どうして蓑笠をもとめて寺院を離れて行きましょうか；(《紅樓夢·22》)．

[卷地] juǎndì 〔動〕(旧)席巻する．巻き込む．〈～而来〉席巻する勢いで攻めて来る；(《水滸·57》)．

[卷地皮] juǎn dìpí 〔熟〕(方)人民を搾取する．＝'刮地皮'；(閩)．

[卷动] juǎndòng 〔動〕巻き込んでぐるぐる動く．〈大风～着雪花〉大風が雪を巻いている．

[卷萼兜兰] juǎn'èdōulán 〔名〕(植)カンガクトウラン．

[卷耳] juǎn'ěr 〔名〕(植)ミミナグサ．セイヨウミミナグサ．

[卷发] juǎnfà 〔名〕カール．[～夹]カーラー．〔動〕(juǎn，fà) 髪をカールする．

[卷钢] juǎngāng 〔名〕鋼鉄コイル．[～搬运][～装卸] (機)コイル・ハンドリング．

[卷裹] juǎnguǒ 〔動〕①(くるむように)巻く．巻き込む．(平面状のものを)巻きつける．②す巻きにする．③まつわりつく．

[卷果] juǎnguo 〔名〕(方)(食)コムギ粉・ジャガイモの粉などを用いてつくる、油で揚げた食べ物の一種；ナツメを加えたのは'甜～'、羊肉を加えたのは'咸～'という．回族の食物；〔北京〕．

[卷果儿] juǎnguǒr 〔名〕(方)(魚)ナンキンハゼ；〔四川〕．

[卷号] juǎnhào 〔名〕(電)リール・ナンバー．

[卷花] juǎnhuā 〔動〕髪をセットする．

[卷怀] juǎnhuái 〔動〕(旧)収めて懐に入れる；隠退する．

[卷簧] juǎnhuáng 〔名〕コイル・スプリング．

[卷积云] juǎnjīyún 〔名〕(気)絹積雲．巻積雲．うろこ雲．

[卷茎蓼] juǎnjīngliǎo 〔名〕(植)ソバカズラ．

[卷卷] juǎnjuan 〔動〕('～着'として)まくれている．巻いた形になっている．〈耳朵边儿往后～着〉耳たぶのへりが後ろにまくれている．

[卷卷儿] juǎnjuanr 〔名〕(方)①円筒形の曲がったもの；〔四川〕．〈她的头发烫起～了〉彼女の髪はパーマでカールしている．[～头]カールしている髪の毛．②巻いたもの；〔四川〕．〈把杂志裹成～寄走〉雑誌を巻いて郵送する．

[卷口] juǎn，kǒu 〔動〕刃が丸くなる．刃物が切れなくなる．〈刀卷了口〉刃物の刃が丸くなった．

[卷浪] juǎnlàng 〔名〕(気)巻き波．

[卷帘格] juǎnliángé 〔名〕隠されている語句を逆さまに読んで解ける'灯迷'．

[卷帘儿] juǎn liánr 〔熟〕(方)すだれを巻く．(喩)あけっぴろげにやる．ずばり本題に入って言う；〔北京〕．〈咱们～说吧〉私たちずばりと話しましょうよ．〈咱们卷起帘儿来唱个明白〉私たちあけっぴろげにしてはっきり言いましょう．

[卷帘子] juǎn liánzi 〔熟〕(方)すだれを巻く．(喩)相手に断られる；〔東北〕．〈先别去说，谁去说也得～，得另打主意〉とりあえず言わないでくれ、だれが言っても断られるから、ほかの手を考えることにしよう．

[卷料] juǎnliào 〔名〕コイル材．[～机] (機)パワードラム．

[卷领蜥] juǎnlǐngxī 〔名〕(動)エリマキトカゲ．

[卷娄] juǎnlǒu 〔形〕(旧)年をとって体が衰えて背が曲がっているさま．

[卷骂] juǎnmà 〔動〕ののしる．口ぎたなくしかる．

[卷毛] juǎnmáo 〔名〕巻き毛．縮れ毛．

[卷门] juǎnmén 〔名〕鎧戸．

[卷面子] juǎn miànzi 〔熟〕(方)顔をつぶす；〔東北〕．〈他绝不能卷兄弟的面子〉彼は決して兄弟分の顔をつぶすことはない．

[卷弄] juǎnnòng 〔動〕(紙や布などを)巻いたりほどいたりしてもてあそぶ．

[卷棚] juǎnpéng 〔名〕①(窓に付けた)日よけ．②(方)両側の壁だけで、前後の壁がない広間．③(方)寺廟などの入り口のところにある小屋．④屋根の中央部に棟を使わず、両方の斜面を曲形に仕上げる建築法．

[卷片] juǎnpiàn 〔名〕コール・フィルム．[～扳手]巻きあげレバー．

卷棚

[卷铺盖] juǎn pūgai 〔連〕布団を巻く．(喩)1)解雇されるか辞職するかして職場を離れることのたとえ．〈别在这儿工作了，～吧〉ここはもう首だ、よそへ行きなさい．〈教杨妈马上～滚蛋〉楊媽をすぐに首にして追い出した．〈定要叫他～〉どうしても彼を首にすると言い張った；(《官場·20》)．2)夜逃げする．しっぽを巻いて逃げる．〈只是那位老先生名誉扫地了，教不成书了，～啦！〉しかしあの老先生の名誉は地に落ち、教えることができなくなり、しっぽを巻いて逃げ出した．3)さっさと手をひく．4)家を出る．出て行け；ののしる言葉．

[卷旗] juǎn，qí 〔動〕①旗を巻く．②(比喩的に)旗を巻く．退却する．〈我们只能举旗，不能～〉私たちは旗はあげても、旗を巻く(断念・退却・しりごみする)わけにはいかない．[～息鼓]〔成〕陣営が静かなさま；戦旗を巻き、戦いの鼓を打つのをやめる．＝'偃旗息鼓' 例〈将城门大开，吩咐各营～，不许呐喊筛锣〉城門を開くと旗を巻かせ、太鼓をやめさせ、喊声をあげたり、どらを鳴らしたりするのを禁じた；(《西遊·76》)．

[卷起] juǎnqǐ 〔動〕①(すだれなどを)巻き上げる．〈～衣袖〉そでをまくり上げる．〈～窗帘〉カーテンを巻き上げる．[～舌头说谎话] (方)わざと偽りを述べる；〔四川〕．②吹き上げる．〈风～沿途的尘土〉風が沿道のほこりを巻き上げる．〈汽车～尘土飞驰而过〉自動車がほこりを巻き上げて疾駆していく．

[卷曲] juǎnqū 〔動〕ウエーブがかかる．〈留的分头自然～〉分けた頭髪には自然にウエーブがかかっている．

[卷取] juǎnqǔ 〔名〕(機)巻き取り．テーク・アップ．[～槽]ルーピング・チャンネル．[～机]コイリング・マシン．[～张力]リール・テンション．

[卷绕] juǎnrào 〔名〕(機)巻き取り．ワインディング．コイリング．[～机]巻き取り機．コイラー．[～构]コイラー装置．

[卷刃(儿)] juǎn，rèn(r)(又)juǎn，rì(r) 〔動〕(方)①刃物の刃が(ぶつかって)めくれる．刃がまるくなる；〔北京〕．〈砍了几下儿就～儿了〉何回かぶった切ったら刃がめくれた．〈这把斧头永远卷不了刃〉このおのは刃が丸くなるようなことはない．②中途で失敗して意気消沈する；〔北京〕．〈一顿狠揍，把土匪打～儿了〉こっぴどく殴って土匪をがっくりさせてやった．

[卷入] juǎnrù 〔動〕巻き込む．巻き込まれる．包み込む．引き込む．〈把肉馅～面里〉肉のあんを捏粉にくるむ．〈～是非〉不愉快なことに引き込む．〈～战争〉戦争に引き込む．〈被～革命的洪流〉革命の波に巻き込まれる．[～旋涡]〔成〕☞〔字解〕①．

[卷软片轴] juǎnruǎnpiànzhóu 〔名〕(印)リール．

[卷伞菌] juǎnsǎnjūn 〔名〕(植)ヒダハタケ；'卷缘网褶菌'の別名．

[卷扫] juǎnsǎo 〔動〕巻き込んで取り去る．〈不要让情感的狂风～了自己的重心〉感情のあらしに自分の重心を巻きとられてはいけない．

[卷杀] juǎnshā 〔動〕(白)大量の軍馬で根こそぎ殺す．〈宋江在高阜处看见，鞭梢一指，大军～过去〉宋江は高い丘の上で見て、鞭を振って合図をすると、大軍がどっと斬り込んでいった；(《水滸·64》)．

[卷舌] juǎnshé (旧)〔形〕物を言わないさま．〈～遁世〉黙したまま世を捨てる．〈谋臣～〉はかりごとをする大臣はみな物を言わなかった．〔名〕(天)星座の名；六つの星があり、昴の北にある．

[卷舌音] juǎnshéyīn 〔名〕(語)そり舌音．捲舌音；zh、ch、sh、r で表される音．

[卷舌元音] juǎnshé yuányīn 〔連〕(語)舌を巻いて発声する母音．

[卷身上] juǎnshēnshàng 〔名〕(体)(鉄棒の)逆上がり．

[卷葹] juǎnshī 〔名〕(植)オナモミ．

[卷书] juǎnshū 〔動〕(旧)書物を閉じる．〈清晓～坐〉明け方に書物を閉じて座る；(韓愈《秋懐》詩)．

[卷舒自若] juǎn shū zì ruò 〔成〕雲が自然にまとまったり広がったりするさま．(喩)(人の姿勢について)体を傾けたり伸ばしたりするのが自然である．注 次例は琴を弾く場合の注意事項をいう．〈还要知道轻重疾徐，～，体态尊重方好〉なおまた強弱や緩急をわきまえ、屈伸ともに自然で、姿勢や態度を荘重にしなければいけません；(《紅樓夢·86》)．

[卷顺序号] juǎnshùn xùhào 〔連〕(電)ボリューム順序番号．

[卷缩] juǎnsuō 〔動〕まるく収縮するなる．

[卷堂] juǎntáng 〔動〕(旧)①全校で授業を放棄する．②僧侶が全員寺を離れる．寺院中の僧侶が還俗する．[～大散]寺中総逃げ．

[卷逃] juǎntáo 〔動〕金や物を持ち逃げする．

[卷腾] juǎnténg 〔動〕(煙や炎が)天空に巻き上がる．渦を巻いて立ちのぼる．

[卷筒] juǎntǒng 〔名〕①(電)スプール．②(機)巻き取りドラム．コイリング・ドラム．シリンダー．円筒部．[～机] (印)巻き取り機．[～提升机] (機)筒形巻き上げ機．巻き胴ホイスト．[～纸]新聞の巻き取り紙．

J

[卷头发] juǎntóufà ＝'卷发'
[卷土重来] juǎn tǔ chóng lái〔成〕失敗後に全力を集中し勢いを盛り返すことのたとえ．捲土重来；現在は俗にも；（唐・杜牧《題烏江亭》詩）．〈敌人是不会甘心失败的，他们一定会～，我们不能丧失警惕〉敵は失敗に甘んじるはずなどなく，彼らはきっとまた巻き返しにくるから，我々は警戒を怠ってはならない．
[卷网机] juǎnwǎngjī〔名〕機 揚網機．
[卷纬] juǎnwěi〔名〕紡 管巻き．緯巻き．[～机]管まき機．コップ・ワインダー．
[卷尾猴] juǎnwěihóu ＝'卷尾猿'〔名〕動 オマキザル．カツラザル；中部アメリカのニカラグアからコロンビアにかけての原産．
[卷武] juǎnwǔ〔名〕書 帽子のへり．
[卷弦钓鱼] juǎnxián diàoyú〔連〕体 リール釣り；釣り．
[卷弦器] juǎnxiánqì〔名〕体 リール；釣り．
[卷线] juǎnxiàn〔動〕糸を巻く．[～机] 機 ワインダー．リール．[～架] 機 スプール・スタンド．[～筒] 機 スプール．ワインディング・リール．
[卷心白] juǎnxīnbái〔名〕方 キャベツ．＝'莲花白'；四川．
[卷心菜] juǎnxīncài〔名〕方 キャベツ；関．[～沙拉]キャベツ・サラダ．
[卷心莴苣] juǎnxīn wōju〔連〕植 タマヂシャ．レタス．
[卷袖扎裤] juǎn xiù zā kù〔成〕そでをまくりズボンを締める．腕を撫す；勢いこむさま．
[卷须] juǎnxū〔名〕（植物の）ひげ，つる，巻きひげ．[～植物]巻きひげ植物．
[卷烟] juǎnyān〔名〕たばこ；葉巻・紙巻きを指す．また商業用語．＝'香烟' 注 五四前後の文学作品では'烟卷ル'とともに用いられた．[～机]たばこ巻きあげ機．[～纸]たばこを巻く紙．ライスペーパー．〔連〕(juǎn yān) たばこを巻く．
[卷沿饼] juǎnyánbǐng〔名〕方 反駁されること；東北．〈我去借也得吃～，你的面子大，还是你去吧！〉私が借りに行ってもそっけなくされるだけだ，あなたは顔も広いし，やはりあなたが行きなさい．
[卷沿子] juǎn yánzi〔熟〕方 かっと怒る．ぷんと怒る；西北．
[卷言子] juǎn yánzi〔熟〕ばかをみる．
[卷檐子] juǎn yánzi〔熟〕方 障害にぶつかる．断られる；北京．〈求他帮忙ル，结果卷了檐子〉彼に手助けをお願いして，その結果断られた．
[卷扬] juǎnyáng〔動〕巻きあげる．〈火风～着尘土〉大風がほこりを巻きあげている．[～机] 機 巻き上げ機．ウインチ．
[卷叶] juǎnyè〔名〕巻いた葉．[～蛾] 虫 ハマキムシ類；マイマイガの類．＝'卷叶虫' [～螟] 虫 ワタノメイガ．[～纹] 建 返り若葉．
[卷缘网褶菌] juǎnyuánwǎng zhějūn〔連〕植 ヒダハタケ．
[卷云] juǎnyún〔名〕気 巻雲．絹雲．筋雲．
[卷帻] juǎnzé〔名〕昔，男の子がかぶった，巻き上げたターバンのような帽子．
[卷帐] juǎnzhàng〔動〕旧 新郎が新婦の家で結婚式を挙げ，3日後に夫婦が嫁入り道具をたずさえて，男の家に帰ることをいう．〈柴夫人就孝义店嫁了郭大郎，却～回到家中，住了几时〉柴夫人は孝義店で郭大郎に嫁ぎ，それから郭大郎の家にもどってしばらく住んだ；（《古今・15》）．
[卷纸] juǎn zhǐ〔連〕紙を巻く．[～机] 紙 巻き取り機．[～芯子] 機 巻き取り芯．
[卷轴] juǎnzhóu〔名〕（フィルムの）スプール．巻軸．画軸．☞'卷轴 juànzhóu'
[卷装] juǎnzhuāng〔名〕紡 パッケージ．
[卷子] juǎnzi〔名〕☞字解⑧．☞'卷子 juànzi'

[弓]
juǎn ＝'卷'〈～舒〉(-shū)'图籍'を開く．転 閲覧する．

[帣㊁]
juǎn〔動〕そでをまくり上げる．＝'卷㊁①' // ㊀ juàn

[菤]
juǎn 植 ミミナグサ．＝'卷耳'，'苍耳'

[锩]
juǎn〔動〕刃物の刃がめくれる．刃が丸くなる．＝'卷㊁③'

[卷㊀]
juàn ①（～ル）〔名〕（書画の）巻物．〈手～〉同上．〈长～〉長い巻物．転 書物．〈手不释～〉本を手から離さない．②〔量〕書籍の冊数，または篇章数．〈第一～〉第1巻．〈上～〉上巻．〈～二〉巻2．③（～子・ル）*〔名〕答案用紙．〈试～〉答案．〈交～〉答案を出す．④機関に分類保存されている記録や文書．〈底～〉原簿．⑤旧＝'圈 quān' // ㊁ juǎn
[卷册] juàncè〔名〕①（書物の）巻，冊．②写し．（書物などの）部．
[卷袋] juàndài〔名〕科挙の試験で答案用紙を入れて掛けておく袋．
[卷柜] juànguì〔名〕文書戸棚．＝'文件柜'
[卷夹] juànjiā〔名〕紙挟み．書類挟み．
[卷面] juànmiàn〔名〕巻物．
[卷末] juànmò〔名〕巻末．[～注]巻末注．
[卷屁股] juànpìgu〔名〕巻末；俗語．
[卷首] juànshǒu ＝'卷头' [～插图]口絵．[～献词]献呈の辞．
[卷头] juàntóu〔名〕第一巻．〈先起个～〉まず第一巻から；（《初拍・6》）．[～语]巻頭言．前言．
[卷尾] juànwěi〔名〕巻末．[～语]後書き．
[卷纸] juànzhǐ〔名〕試験答案用紙．
[卷帙] juànzhì〔名〕書 書籍；冊数についていう．〈～浩繁〉書物を多く蔵している．
[卷轴] juànzhóu〔名〕書 巻物の軸．巻軸．[～画]絵巻．[～装]巻軸式の装丁．☞'卷轴 juǎnzhóu'
[卷子] juànzi〔名〕①巻物になっている昔の手抄本．[～本]巻いて軸物になっている書物．②☞字解③．〈发～〉答案用紙を配る．〈改～〉答案を直す．〈刘教员正坐在灯底下修改学生的作文～〉劉先生が明かりの下で生徒の作文答案を直していた．③旧 経文；祈るときや死者を弔うときに書く．☞'卷子 juǎnzi'
[卷宗] juànzōng〔名〕機関の分類保存してある書類，分類して残してある公文書の束；広く文書・記録・参考書類など．

[帣㊀]
juàn 袋．// ㊁ juǎn

[桊]
juàn（～ル）〔名〕はながい；ウシの鼻に通す鉄の輪，または木の細い棒．〈牛鼻～ル〉同上．

[隽㊀]（雋）
juàn ①脂身．②[隽永]（juànyǒng）〔形〕書（詩文や言葉が）意味深長である．③〔名〕姓．// ㊁ jùn
[隽语] juànyǔ〔名〕書 ①意味深長な言葉．②洗練された言葉．

[倦]
juàn ①疲れる．倦む．〈诲人不～〉熱心に人に教える．〈厌～〉飽きる．〈身上有些发～〉体が少しだるい．〈他很～，他不想玩'桥牌'〉彼はとても疲れて，「ブリッジ」をしたくなかった．〈～而思卧〉疲れて眠くなる；（《兒女・36》）．〈身子～时，…〉体が疲れた時には，…；（《醒世・4》）．②〔形〕方 眠い．＝'困'；閩．〈困～〉同上．
[倦出] juànchū〔動〕旧 外に出たがらない．
[倦怠] juàndài〔形〕書 だるい．疲れて気力がない．飽きる．おっくうになる．〈他们不感到～〉彼らはけだるさを感じなかった．〈张大哥不那么难看了，可是非常～〉張大哥はそれほどいたいたしくは見えなかったが，非常に疲労していた．〈到了次日，觉的精神～，饮食懒进〉翌日になって精神に疲れを感じ，食事をする気にもなりませんでした；（《三俠・103》）．〔名〕疲労．けだるさ．[～感]倦怠感．
[倦惰] juànduò〔形〕書 怠惰である．無精である．
[倦飞] juànfēi〔動〕書 飛ぶのに飽きる．転 隠退する．
[倦懒] juànlǎn ＝'倦怠'〈久病～〉長い病気で体がだるい；（《二拍・8》）．
[倦鸟] juànniǎo〔名〕書 飛ぶことに疲れた鳥．〈～得茂树〉飛び飽きた鳥が茂った木を見つける；（白居易《香鑪峯下新置草堂即事詠懐題於石上》詩）．[～出笼]〔成〕籠に閉じ込められていた小鳥が外へ飛び出す．例〈就如～，…〉閉じ込められてうんざりしていた小鳥が籠の外に飛び出したようなもので，…；（《紅樓夢・58》）．[～知还]〔成〕飛び飽きた鳥が古巣にまいもどること；故郷を離れて苦労をし，故郷に帰って閑居したい心をいう；（陶潜《歸去來辭》）．
[倦勤] juànqín〔動〕書 ①仕事に疲れる．仕事に意欲を失う．②（政治家が）引退を願う．帝王が政治に飽きる．
[倦容] juànróng〔名〕書 疲れた表情．〈～满面〉顔全体に疲労の表情がみられる．〈他脸上的愁容和～还没有消去〉彼の顔に浮かんだ憂いと疲労の色はまだ消えてはいない．
[倦色] juànsè 書＝'倦容'
[倦睡] juànshuì〔動〕書 疲れてぐったりして眠る．〈一个大夫正在～，口涎都流出来了〉一人の医者がちょうど疲れてぐったりして眠りこんでおり，よだれまで流れ出ていた．
[倦态] juàntài〔名〕書 だるそうなようす．
[倦饧饧(的)] juànxíngxíng(de)〔形〕疲れて目がとろんとしたさま．
[倦眼] juànyǎn〔名〕疲れた目．とろんとした目つき．
[倦厌] juànyàn〔動〕飽きる．いやになる．
[倦意] juànyì〔名〕書 倦怠感．疲労感．疲れた感じ．〈感到～〉疲れた感じがする．〈～立刻消失了〉疲れがすぐにとれた．
[倦慵] juànyōng〔動〕書 疲れる．〈她～地斜倚在门上〉彼女は疲れたようすで出入り口にもたれている．
[倦游] juànyóu〔動〕書 遊び飽きる．遊覧に飽きる；また官吏生活に飽きる．〈～归来〉十分に遊覧を楽しんで帰る．
[倦于] juànyú〔動〕書（…に）疲れる．（…に）倦む；不定．〈～读书〉読書に疲れる．

[狷]（獧）
juàn ①度量が狭い．焦っている．②正義感が強い．
[狷隘] juàn'ài〔形〕書 狷介である．偏狭である．
[狷傲] juàn'ào〔形〕書 狷介で気位が高い．
[狷忿] juànfèn〔形〕書 性急で怒りっぽい．
[狷急] juànjí〔形〕書 性急である．
[狷洁] juànjié〔形〕書 生活態度が高潔である．〈性～，疾恶如仇〉性高潔で，悪を憎むこと仇のようである．
[狷介] juànjiè〔形〕書 一本気で潔癖である．[～之士]〔成〕潔白で世俗にそまらない知識人．

〔狷利〕juànlì〔形〕㊥敏捷(ᵏⁱ)である．頭がよく働く．要領がよくてそつがない．
〔狷狭〕juànxiá〔形〕㊥偏狭である．狭量である．偏屈である．人を容れる度量がない．

［悁㊁］juàn いらいらする．焦る．〈～急〉(-jí) 同上．気がかりである．∥㊀ yuān

［绢］juàn〔名〕薄手の絹．また，これを用いて織った絹織物．〈一匹白～〉一疋(ᵖⁱᵏⁱ)の薄手の白い絹；(《金瓶梅・3》)．
〔绢本〕juànběn〔名〕①絹本．絹で裏打ちした書画．②書画を書く絹地．
〔绢边〕juànbiān〔名〕絹の縁取り．
〔绢裱〕juànbiǎo〔名〕絹の表装．
〔绢帛〕juànbó〔名〕絹布．
〔绢布〕juànbù〔名〕ラストリン；光沢のある絹地．
〔绢绸〕juànchóu〔名〕絹紬(ᵗˢᵘᵐᵘᵍⁱ)．
〔绢绸〕juànchóu〔名〕柞蚕(ˢᵃᵏᵘˢᵃⁿ)糸で織る布．平絹．
〔绢带〕juàndài〔名〕絹の帯．
〔绢灯〕juàndēng〔名〕㊣絹張りのランタン．〔彩画～〕彩色画を描いてある絹張りのランタン．
〔绢纺〕juànfǎng〔名〕㊎絹糸紡績．絹紡．絹織り．〔～厂〕絹織物工場．〔～工程〕絹糸紡績工程．〔～机〕絹糸紡績機．〔～线〕絹紡糸．
〔绢纺织〕juànfǎngzhī〔名〕絹紡績．〔～厂〕絹紡工場．〔～品〕絹織物．
〔绢光〕juànguāng〔形〕つやつやしている．絹のような光沢のある．〈～乌黑的辫子〉つやつやした真っ黒な辮髪(ᵇᵉⁿᵖᵃᵗˢᵘ)．〈又都是磨得～〉その上，全部ぴかぴかに磨いてある；(《老残・10》)．
〔绢裩〕juànkūn〔名〕㊣絹のズボン．〔熟白～〕真っ白な絹のズボン．
〔绢花〕juànhuā〔名〕絹製の造花．シルクフラワー．＝'京花'
〔绢绫〕juànlíng〔名〕絹綾(ᵃʸᵃ)．
〔绢柳〕juànliǔ〔名〕㊕キヌヤナギ．
〔绢罗〕juànluó〔名〕絹ふるい．
〔绢毛飘拂草〕juànmáo piāofúcǎo〔連〕㊕ビロードテンツキ．
〔绢棉〕juànmián〔名〕絹綿．〔～交织〕絹綿交織．
〔绢帕〕juànpà〔名〕㊄ハンカチ．＝'手绢(ル)'；㊄．
〔绢匹〕juànpǐ〔名〕絹．
〔绢伞〕juànsǎn〔名〕絹傘．
〔绢衫〕juànshān〔名〕絹の長い上着．
〔绢扇〕juànshàn〔名〕絹扇子．
〔绢丝〕juànsī〔名〕㊎絹糸．〔～绸〕正絹．本絹．〔～纺〕1)絹糸紡績．2)スパン・シルク．
〔绢素〕juànsù〔名〕㊥書画を書くのに用いる白い絹．
〔绢头〕juàntou〔名〕㊄ハンカチ．ハンカチーフ．＝'手绢(ル)'；㊄，㊄．〈阿新姐，你的～忘记在我手里了！〉阿新姐，ハンカチの忘れ物ですよ．
〔绢纤维〕juànxiānwéi〔名〕絹繊維．
〔绢羽鸡〕juànyǔjī〔名〕㊕ウズラバト．
〔绢云母〕juànyúnmǔ〔名〕㊗絹雲母．セリサイト．
〔绢子〕juànzi〔名〕㊄ハンカチ．ハンカチーフ．＝'手绢ル'

［眷］（①睠）juàn ①心にかける．いとおしく思う．顧みる．〈～彼名公悉至，何惜兔园？〉名士の方々がみな集まっているのを思えば，どうしてあの兎園のことなどを慕うことがありましょうか；(《夜怪》)．②親族．〈亲～〉親戚(ˢʰⁱⁿˢᵉᵏⁱ)．〈家～〉家族．妻子．③〔名〕姓．
〔眷爱〕juàn'ài〔動〕㊥①気にかけてかわいがる．いつくしむ．〈孩子需要父母的～〉子どもは両親の配慮と愛が必要である．②好む．気に入る．
〔眷拔〕juànbá〔動〕㊥重用し抜てきする．
〔眷顾〕juàngù〔動〕①㊥目をかけて親切にしてやる．温かく関心をよせる．愛顧する．〈蒙您～，多谢！〉お目をかけていただき，ありがとうございます．〈京中诸事，多蒙～，深表谢意〉都にいるとき万事お世話いただき深く感謝いたしております．〈这李巧奴生的十分美丽，安道全以此～他〉この李巧奴はたいへん美しい顔立ちだったので，安道全は彼女に目をかけた；(《水滸・65》)．〈仲友见严蕊如此十全可喜，尽有～之意〉仲友は厳蕊がこのように何もかも好ましく感じられ，目をかけてやろうとする気持ちが十分にあった；(《二拍・12》)．②心中気にかける．＝'眷恋'〈～着那两张大皮椅，走近去摸一摸，轻轻捺了捺，知道里边有弹簧，…〉その2脚の大きな皮いすを気にかけて，近寄ってちょっと触ったり，軽く押したりして中にばねが入っていることを知ったが，…．
〔眷怀〕juànhuái〔動〕㊥心にかける．心を配る．(友人や縁者のことを)懐かしむ．〈～故土〉故郷を懐かしく思う．
〔眷眷〕juànjuàn〔形〕㊥心にかけて忘れないさま．懐かしむ心が強いさま．〈二人点头解意，～不已〉二人はうなずいてその意味を了解し，いつまでも感慨にふけっておりました；(《古今・37》)．
〔眷口〕juànkǒu〔名〕㊥家族．家族の数．＝'眷属'
〔眷恋〕juànliàn〔動〕㊥(人や土地に対して)いつまでも心ひかれる，未練が残る．〈一点也不～过去〉過ぎ去ったことに何の未練もない．〈引起对人间的～〉この世に対する里心を催させた．〈开学以后，也常～着家〉学校が始まってからも，いつも家の事に心ひかれていた．〈彼此俱有～之心，便暗定私约，悄从后门出入〉互いに未練が残り，ひそかに約束をかわし，こっそりと裏門から出入りした；(《三侠・21》)．〈我如今却和娘子～日久，…〉私はこうして，おかみさんに長いこと心ひかれ，…；(《金瓶梅・5》)．
〔眷念〕juànniàn〔動〕㊥気にかける．思いをかける．＝'想念'，'思念'
〔眷任〕juànrèn〔動〕㊥目をかけ信任する．
〔眷社盟弟〕juàn shè méng dì〔成〕友達．友人．知人．〈尽是～的帖子到门亲拜〉知り合いの手紙をすべてもち，わざわざやって来てあいさつをした；(《照世盃・2》)．
〔眷生〕juànshēng〔名〕㊥婚姻関係のある家との間で尊長の者が下の者に対していう自称．
〔眷属〕juànshǔ〔名〕①両親．身内の者．家族．親戚．親族．〈不意今日与君为～〉今日あなたと親戚になれるなど思ってもみませんでした；(《南柯》)．〔～宿舍〕家族宿舎．②味方．子分．
〔眷晚生〕juànwǎnshēng〔名〕㊥婚姻関係のある家の間で下の者が尊長の者に対していう自称．
〔眷佑〕juànyòu〔動〕㊥守護する．加護する．〈报答天地神明～之恩〉天地神明の加護の恩にこたえる；(《水滸・71》)．
〔眷与〕juànyǔ〔名〕㊥情け．好意．〈向者承奚生～之分非浅，…〉先程は奚さんの過分な御好意をいただきまして，…；(《夜怪》)．
〔眷注〕juànzhù〔動〕㊥配慮する．＝'关怀'〈深承～〉厚く配慮を受ける．

［鄄］juàn ①〔鄄城〕(Juànchéng)〔名〕県名；山東省．②〔名〕姓．

［圈㊁］juàn ①家畜小屋．鳥獣を飼うための柵(ˢᵃᵏᵘ)．〈猪～〉ブタ小屋．〈羊～〉ヒツジ小屋．②〔名〕姓．∥㊀ quān，㊂ juān
〔圈肥〕juànféi〔名〕厩肥(ᵏʸᵘᵘʰⁱ)．
〔圈粪〕juànfèn〔名〕家畜小屋の家畜のふん．
〔圈舍〕juànshè〔名〕家畜小屋．
〔圈养〕juànyǎng〔動〕小屋飼いする．
〔圈猪〕juànzhū〔名〕小屋飼いのブタ．↔'跑猪'

［婘］juàn〔婘属〕(juànshǔ)〔名〕㊥＝'眷属'

［棬㊁］juàn ウシの鼻輪．＝'桊'∥㊀ quān

［睊］juàn〔睊睊〕(juànjuàn)〔動〕㊥横目でじろっと見る．

［桊］juàn ①そでをくくるひも．②目をかけ親切にする．温かく関心をよせる．＝'眷'

［罥］juàn 結びつける．ひっかける．
〔罥结〕juànjié〔動〕㊥かける．結びつける．〈衣带为蔷薇～，…〉着物はバラにひっかかっていて，…；(《隋遺上》)．
〔罥烟眉〕juànyānméi〔名〕㊥ひとすじのうすい霞(ᵏᵃˢᵘᵐⁱ)のような美しいまゆ．〈两弯似蹙非蹙～〉蹙むるに似て蹙むるにあらざる，ひとすじのうすい霞のような美しい両のまゆ；(《紅樓夢・3》)．

JUE ㄐㄩㄝ

［撅］juē ①〔動〕折る；俗語．＝'撅'〈～断〉(-duàn) 同上．〈却似～葱般拔开了〉ネギでも折るようにして引き抜いた；(《水滸・4》)．②＝'撅③④' ③〔動〕㊣つまむ．にぎる．〈把耳朵～〉耳をつまんでしまう；(《董西廂・7》)．
〔撧耳挠腮〕juē ěr náo sāi ＝'撧耳揉腮'〔成〕耳をひっぱり顔をかく；焦るさま．〈吓的我～〉驚いて焦りに焦る；(《元曲・蝴蝶夢・4》)．
〔撧过来〕juēguolai〔動〕気を失った人が応急手当てで正気づく．
〔撧叫〕juējiào ＝'撅叫'
〔撧开〕juēkāi〔動〕折る．〈他用力～了一枝竹竿〉彼が力を入れて一本のタケざおを折った．
〔撧人〕juērén ＝'撅人'

［撅］juē ①〔動〕(ぴんと)あげる，立てる．くるりと上に巻きあげる．〈～嘴〉口をとがらす．〈～着尾巴〉しっぽを立てる．〈小辫～～着〉おさげがぴんとしている．〈一边ル～着去〉㊥傍らに行ってむだに待っている．待ちぼうけを食っている；もと，かげまの言葉で，お尻(ˢʰⁱʳⁱ)をあげて待っていろという意味．〈他们不说什么，～着嘴唇走出房去〉彼らはなにも言わずに，口をとがらせて部屋を出ていった；(《魯・彷・頭》)．〈～屁股〉どっこいしょとへっぴり腰をする；(《児女・4》)．〈～着肚皮装富汉〉腹を突き出し，金持ちぶる；(《散曲聊齋》)．㊄曲がらない．硬い．〈～巴棍子〉硬い棒．㊥融通の利かない人，頑固な人のたとえ．㊟北京方言では'掬''嗜''赶'とも書く．②〔動〕折る；俗語．＝'折 zhé'〈把竿子～断了〉さおを折った．〈～一条柳条当马鞭〉ヤナギの枝を折ってむちにする．③〔動〕人事不省になった人に指圧などを施して蘇生させる；俗語．〈～叫〉☞〔語彙〕．〈他哭过去了，快给～～！〉彼は泣いて意識を失った，早く活を入れろ．④〔動〕㊄人を困らす．やりこめる．〈～人〉☞〔語彙〕．〈挨～〉人にやりこ

J

められる.〈那个老棋手让个毛孩子给～了〉あの老棋士はほんの子どもにやっつけられて面目をつぶされた. 注 ②③④は'搅'とも書く. ⑤〔形〕頑固である;俗語.〈～老头子〉頑固じじい. ⑥(*jué)〔動〕㊄ののしる;〔北京〕.〈好一顿～〉こっぴどくののしる.〈～了几句〉いく言かののしった. 注 '噘''讦'とも書く. ⑦(*jué)〔動〕㊄おおまかに掃く;〔北京〕.〈把地好歹～两把〉床を2, 3回ほうきで掃く. ⑧(*jué)〔動〕㊄縫う;〔北京〕.〈～上几针〉いく針か縫った. 注 ⑦⑧は'抉'とも書く. ⑨〔動〕㊄物に棒を突き刺して、その棒を肩にして物を背負う;〔山東〕.〈自己用棍子把两只兔子～上〉自分は棒を肩にしてウサギを2羽背負った. ⑩〔動〕㊀抜き取る.〈收了缆, ～了桩, 跳踏板, 挂起秋风布帆〉ともづなを取め、杭を抜き、渡し板をあげ、秋風に帆をあげる;(«元曲·望江亭·1»).

〔撅巴〕juēba〔動〕①一種の人口呼吸をする;マッサージしたり肢体を動かしたりして、気絶した人に正気をとりもどさせる.〈她昏迷过去了, 把她扶起来, ～几下, 就可以缓过气来〉彼女は気を失ったので、かかえ起こして人口呼吸をしたら、正気をとりもどすことができた. ②人を困らす. ③折る;多く'～～'として用いる.〈把那些树枝子～～烧火吧!〉あの枝を折って火をたきましょう. ④〔形〕硬い;又㊀.〔～棍子〕☞〔字解〕①. 例〈你们姐儿们都是这么～似的呢〉あんたたち兄弟分なのにこんなによそよそしいんだから;(«児女·7»).

〔撅草根儿抽长短〕juē cǎogēnr chōu chángduǎn〔諺〕草の根をぴんと立てて、長短をつけ、くじ引きの方式で勝負を決める;(«紅楼夢·9»).

〔撅搭〕juēda〔動〕㊄①ぴんと立つ.〈两条小辫子～着〉2本のおさげがぴんと立っている. ②(歩くとき体が)上下に動く.〈他～～地朝前走去〉彼は肩をゆすらせながら前へ歩いていった.

〔撅丁〕juēdīng〔名〕㊀妓楼で働く雇われ男.

〔撅腚〕juēdìng〔動〕尻を突き出す.〔弯腰～〕腰を曲げてお尻を突き出す.

〔撅胡子〕juē húzi〔連〕ひげをひねる.

〔撅皇城, 打怨鼓〕juē huángchéng, dǎ yuàngǔ〔連〕㊀皇帝のところへ恨みを訴え出る;'打'はまた'挝'ともする;(«元曲·蝴蝶夢·2»).

〔撅叫〕juējiào〔動〕人事不省になった人をマッサージしたり大声をあげたりしてよびさます.

〔撅老头子〕juēlǎotóuzi〔名〕☞〔字解〕⑤.

〔撅起尾巴〕juēqi wěiba〔諺〕('就知道拉什么屎'と続き)しっぽをあげれば、どんなくそをするかわかる;ちょっとした動きで相手の気持ちがわかる. 人の性質をすっかり見抜いているたとえ.〈你别给我来这一套, 咱们谁不知道谁! 你～〉あんたその手を使うのはやめなさい、お互い知らない仲でもあるまいし、あんたがちょっと動いただけでなにをするかちゃんとわかっているんだ.

〔撅人〕juērén〔動〕人をやりこめる. 人の顔をつぶす. 人の鼻をへしおる.〈这不是故意～吗?〉これはわざと面と向かって人をつらい目に遭わせることではないか.

〔撅撒〕juēsā〔動〕㊀破綻する. ぼろを出す. 仕損じる. ＝'决撒'〈明日看了正灯, 连夜便回, 只此十分好了, 莫要弄得～了〉あす本祭を見たら、その夜すぐに帰る、それだけで十分だろう、ぼろを出してはならんぞ;(«水滸·72»).

〔撅三七〕*jué sānqī〔熟〕㊄やたらにののしる;〔北京〕.〈别惹急了她, ～〉彼女を怒らせるな、わめきたてるぞ.

〔撅竖小人〕juēshù xiǎorén〔連〕見識がなく才能の劣る小人物. 卑劣なやつ.

〔撅酸〕juēsuān ㊀＝'捻酸'

〔撅天扑地〕juē tiān pū dì〔成〕搾り取るだけ搾りとること;(«元曲·玉壺春·4»).

〔撅尾巴馆儿〕juēyǐbaguǎnr〔名〕㊄水がめ;〔北京〕.〈渴了上～去!〉のどが渇いたら水がめの所に行け.

〔撅嘴〕juē, zuǐ〔動〕口をとがらす. 頬をふくらます. ＝'噘嘴'〈撅着嘴的脸〉ふくれっ面.〔～胡〕カイゼルひげ.〔～骡子〕＝'噘嘴骡子'(☞'噘嘴')〔～嘟腮〕〔熟〕怒って口をとがらし、ほおをふくらます.

〔撅座儿〕juēzuòr〔動〕車夫がお客を断る.〈干什么说什么, 拉车的能～吗?〉やれと言われればやるよ、車引きにお客を断ることができるかね.

〔噘〕

juē＝'撅①'

〔噘嘴〕juē, zuǐ〔動〕①口をとがらす;不平·不満を表す.〈陈姨太扫兴地噘着嘴, …〉陳姨太は興ざめしたように口をとがらせ、….〈小刀子、蜡笔要借给她用, 用坏了也不许～!〉ナイフ·クレヨンは彼女に貸してやらなければならない、だめにしても口をとがらすな.〔～膀腮〕㊄口をとがらしほおをふくらませる;怒ったようす;〔東北〕. 例〈二姑娘～的跟她妈呕气哪!〉二姑娘はふくれっ面をして母親と口をきかない.〔～骡子〕体の小さい口のとがったラバ.〔一当驴卖〕〔熟〕ものはよいが形や見栄えが悪いので安売りする. ②㊄秘密をもらす;〔山東〕.〈弄清楚了, 大肚佛噘的嘴〉はっきりした、大肚仏が秘密をもらしたのだ. ③(声を荒くして)しかる, ののしる.

〔噘嘴儿〕juēzuǐr〔名〕口のとがった人.

〔屩〕(屫、蹻)

juē 草履. ＝'草鞋'〃'蹻'又 qiāo ☞'跻'

〔孓〕

jué ☞'孑孓'

〔决〕(決)

jué ①〔動〕(堤防が)決壊する.〈人像～了堤以后的水一样冲过对面去〉人はまるで決壊した水のように向かい側に突進していった. ②決定する. 決断する.〈判～〉判決する.〈迟疑不～〉優柔不断である.〈沉吟不～〉考えこんで決めない;(«醒世·7»). ③〔副〕決して. 絶対に. きっと;否定の副詞の前に使う.〈他～不会失败〉彼は絶対に失敗するはずがない.〈这～不是个别的孤立的现象〉これは決して個別的な、孤立した現象ではない.〈～不饶了〉決して許さないぞ;(«古今·19»).〈～不依随〉決して従わない;(«清平·陳巡檢»). ④最後の勝敗を決める.〈～战〉☞〔語彙〕.〈与敌人～最后的雌雄〉敵と最後の勝敗を決める. ⑤死刑を執行する. 処刑する. 処罰する.〈枪～〉銃殺する.〈绞～〉絞首刑にする.〈问他个积年假佛害民, 然后～〉こいつが長年、仏に化けて民を害した罪を問いただし、その上で処刑しよう;(«西遊·92»). ⑥別れる;'诀'に通じる. ⑦(決心などが)固い.〈立志甚～〉決心が非常に固い;(«醒世·5»). ⑧切り落とす.〈皆～其首而归〉みなその首を切り落として帰った;(«太平廣記·194·聶隱娘»).

〔决鞭〕juébiān〔動〕㊀鞭を振る.〈受口敕之次, 便乃～走过〉詔を承りますと、ただちに鞭をふるって走り抜けてまいりました;(«變文·漢將»).

〔决别〕juébié＝'诀别'〈宙阴恨悲恸, ～上船〉(王)宙はひそかに恨み、悲しみいたんで、別れて船に乗った;(«離魂»).

〔决不〕juébù〔副〕決して…しない.〔～放松〕決してゆるがせにしない. 例〈～粮食生产〉食糧生産を決してゆるがせにしない.〔～甘休〕決しておとなしくひっこまない. 決してそのままではすまさない.〔～食言〕〔成〕決して諾言を破らない. 固く約束を守る. 決して前言を翻さない.

〔决不定〕juébudìng〔動〕決定できない. 決定しかねる.〈因此籍贯也就有些～〉だから原籍もまたいささか決定しかねる;(«魯·吶·阿»).

〔决策〕juécè〔動〕方法や政策を決定する. はかりごとを決める.〈你们做做调查工作是可以的, 却没有～于千里之外的才干〉きみたちが調査をするのはいい、しかし遠大な策を決定する能力はない.〔～者〕政策決定者.〔运筹～〕はかりごとをめぐらして策を決定する.〔名〕決定した策略や方法. 政策. 決断.〈由党作出～〉党が決定を下す.〈作出这样的新论断、新～〉このような新論断·新決断を出す.〔战略～〕戦略(的)決定.

〔决出〕juéchū〔動〕試合によって選び出す.〈还要经过一轮比赛, 才能～进入决赛的队〉なお一回のリーグ戦を経て、はじめて決勝に進むチームを選出できる.

〔决雌雄〕jué cíxióng〔熟〕(実力で)勝敗を決める. 雌雄を決する. 勝敗、上下を判定する.〈乱纷纷豪英四起～!〉入り乱れて大勢の英雄豪傑が、雌雄を決するのだ.〈双方各显其能～〉双方その力を出し勝負をつける.

〔决堤〕jué, dī〔動〕堤が切れる. 堤防が切れる.〈由于洪水～了〉洪水で堤が切れた.

〔决定〕juédìng〔動〕①決定する. 決める.〈～开会日期〉会の日取りを取り決める.〈～胜负〉勝負を決する.〈领导上～派他去学习〉指導部では彼を学習に派遣することを決定する.〈这件事情究竟应该怎么办, 最好是由大家来～〉この事はいったいどうすべきなのか、最もよいのはみんなで決定することだ.〈我～不去上大学〉私は大学に行かないことに決めた.〈就这样～了吧!〉このままに決めましょう.〈乡长会议复～了发行钞票的议案〉郷長会議で再び紙幣を発行するという議案を決定した.〈船方～退货不装〉本船は船積みしないことに決定しました.〈他一的想, 惨然的奔出去了〉彼はきっぱりと考えを決めると、痛ましそうに急ぎ足で出て行った;(«魯·吶·白»). 副 きっと. 必ず.〈帝国主义～要灭亡〉帝国主義はきっと滅びるであろう.〈有破夹袄, 又除了送人做鞋底之外, ～卖不出钱〉ぼろぼろのあわせはあるが、人にやって靴底にでもするほかに、とても金に替えられそうにもない;(«魯·吶·阿»).〈你如此英雄, ～做得大官〉あなたはこのようにりっぱな方です、きっと大官になられます;(«水滸·32»). ②ある事物が別の事物の先決条件になる. 決定する. 左右する.〈存在～意识〉存在が意識を決定する.〈生产力的发展～生产方式的变革〉生産力の発展が生産様式の変革を決定する.〔～力量〕決定的な力.〔～论〕㊊決定論.〔～性〕決定的. 例〈～作用〉決定的な働き. 例〈～的胜利〉決定的な勝利.〔～意义〕決定的な意味.〔～作用〕決定的な作用·働き·役割. ③客観法則が事物の一定のある方面への発展変化を促す.〔～因素〕決定要素.〔名〕①決定;〔略〕.〈这个问题尚未做出～〉この問題についてはまだ決定がなされていない.〈须要马上作出～〉ただちに決定しなければならない.〈～宣布〉決定を広く宣言する. ②決定事項.〈组长们回去要向本组传达这项～〉組長(係長)は戻ってから組(係)にこの決定事項を通達しなければならない.〈心里却诅咒这个～〉心の中では

かえってこの決定をのろった.

[决定信] juédìngxìn〔名〕(宗)疑いのない堅固な信心. 決定じょうの信心;仏教語.

[决定于] juédìngyú〔動〕(書)(…によって)決定される. …による. …によって決まる;[不完]. 〈一切都～路线〉すべては路線によって決定される. 〈诗的美～它的内容〉詩のよしあしはその詩の内容によって決まる.

[决斗] juédòu〔名〕① 決闘;広く命がけで闘うこと. ②(力によって)最後の勝敗を決める. 〔動〕決闘する.

[决賭] juédǔ〔動〕賭かけて勝負を決める.

[决断] juéduàn〔動〕① 決断する. 腹を決める. 決定を下す. 〈现出了～的样子〉決断するようすになった. 〈周氏用～的话把周贵打发走了〉周氏はきっぱりした口調で周貴を帰してしまった. 〈'我没有粮食'老寿～地说〉私には食糧がないと老寿はきっぱりと言った. 〈凶身人等俱死, 具表申奏朝庭, 方可～〉凶悪犯は死んでしまったので、朝廷に上奏してから決断します;(«警世·33»). ②(書)判断する. ③判決を下す. 断罪する. 〈待他酒醒, 着他好生供状, 来日～〉酒が覚めてから、すっかり白状させ、翌日判決を下す;(«警世·9»). (転)(白)(判決の上)処罰する. 〈这模样想是～不多时的疤痕〉このようすではおそらく打たれてから間もない傷あとだろう;(«水滸·32»). 〔名〕① 事を決める気力. 決断力. 〈她就是这样一个勇敢而有～的人〉彼女はこんなにも勇敢で決断力のある人なのです. 〈有～〉決断力に富む. ② 決断;[做～]. 〈做出重大的～〉重大な決断をする. 〈做出果敢的～〉ためらいなく決断を下す. 英断する. 〈她虽然是粗笨女人, 心里却有～, …〉彼女は無教養な女であったが、心の中で決断し、…;(«魯·吶·明»). [～函数]決定関数. [～如神](占いなどで)決断が神のように的中する;(«古今·22»). [～元件]論理素子.

[决防] juéfáng〔動〕堤が決壊する.

[决河之势] jué hé zhī shì〔成〕土手が切れて水がみなぎるごとき勢い.

[决计] juéjì〔動〕(どうあろうとも…しようと)考えを決める, 考えが決まっている. 決心する. 〈无论如何, 我～明天就走〉どうでもこうでも私は明日行くことに決めた. 〈于是他～出门求食去!〉そこで彼は外に出て食べ物を探そうと決心した;(«魯·吶·阿»). 〈无论如何, 我明天～要走了〉どうあろうと、私は明日帰ろうと決めた;(«魯·彷·祝»). 〔副〕きっと. 必ず. 絶対に;現代語では肯定的な判断を表す. 〈这样办, ～没错ㄦ〉こうすれば絶対に間違いない. 〈～是他来了〉きっと彼が来たのに違いない. 〈早一天是～不肯通融的〉一日早いのは、決して融通をきかそうとしないからだ;(«官場·44»).

[决截] juéjié〔動〕(白)決着をつける.

[决决] juéjué〔形〕(書)水の流れるさま. 〈流渠～绕幽居〉用水路の水が、奥深く静かな家を回って流れる;(范成大«喜雨»詩).

[决绝] juéjué〔動〕(家庭·習慣などと)きっぱり関係を断つ, 縁を切る, 決別する. 〈她究竟是～的从双重的封建家庭里走了过来〉彼女は結局きっぱりと二重の封建家庭から出て来た. 〈又多一番事, 不如～回头了的是〉また事をしでかす、ここは関係を断って帰るのが良い;(«二拍·15»). 〔形〕(態度·口調などが)きっぱりしている. 断固としている. (考えが)動揺しない. 〈口气～〉口調がきっぱりしている. 〈何必这样～抛弃呢?〉なにもこんなにきっぱりした態度で捨てることはないのではないか.

[决口] jué, kǒu〔動〕(堤防が)切れる, 決壊する. 〈水坝～了〉ダムが決壊した. 〔名〕(juékǒu) 決壊口. クレバス. 〈堵塞～〉決壊口をふさぐ.

[决了] juéliǎo〔動〕(宗)道理を決定して明らかにする;仏教語.

[决列] juéliè〔形〕(白)貞節できびしい;'节烈'の仮借字. 〈妇人～感山河, 大哭即得长城倒〉婦人の貞節に山河が感応し、大声で泣くと、長城が倒れた;(«變文·孟姜女»).

[决裂] juéliè〔動〕①(談判·関係·感情が)破れる, 破裂する, 決裂する, 絶縁する, こわれる. ＝'决绝' 〈和封建主义的传统～〉封建主義的伝統と決別する. 〈她又回到～了的娘家〉彼女は、また縁を切った実家に戻った. 〈敢于同旧传统观念～〉勇敢に古い伝統観念と絶縁する. 〈我和主人～了, 冲了出来, 我相信他一定要跟着我走〉私と主人は決裂し、逃げ出したが、彼は私について来ると信じていた. ②(白)始末をつける. けりをつける. 解決する. 決定する. 〈你也该与勤家那边讨个～〉あなたも勤家にけりをつけてもらわないといけません;(«醒世·5»). ③ 分割する. 分ける. 〔形〕下手である. 不器用である. ＝'笨拙'

[决明] juémíng〔名〕(植)エビスグサ. ロッカクソウ. [～子(zǐ)](中薬)'决明'類の種子. 決明子けつめいし;通便·降圧·眼病薬.

[决遣] juéqiǎn〔動〕(書)(案件·事件·問題に対し)判断処理する.

[决然] juérán〔形〕(書)(決心などが)確固としている. 〈毅然～〉揺るがずきっぱりしたさま. [～发车](比喩ひゆ的に)みきり発車をする. 〔副〕① 決然と. きっぱりと. 断固として. 〈他～走了〉彼は決然と立ち去った. ② 必ず. きっと. (否定形に用い)決して. 断じて. 〈不努力, ～不会取得好成绩〉努力しなければ、決していい成績をとれないであろう. 〈东张西望, 道听途说, ～得不到什么完全的知识〉きょろきょろしてあてにならないことに気を取られていると、完全な知識など絶対に得ることはできない. 〈～罪不至死〉決して死罪にはならない;(«古今·40»). 〈我这里～安你不得了〉ここにはとてもおまえを置いておくわけにはいかない;(«水滸·4»). 〈俺父亲～不肯〉私の父は断固として承知しない;(«清平·風月瑞仙亭»).

[决撒] juésā〔動〕(白)①＝'决裂①' ②へまをする. やり損なう. 失敗する. 破綻はたんする. ばれる. 露見する. 発覚する. ＝'撅撒' 〈安老爷生恐他说～了, 连忙向着姑娘道〉安だんな様は彼が何を言いだすかわからないのを心配して、慌てて娘に言った;(«兒女·19»). 〈生怕～, 只得走过来帮他支吾〉露見してはかなわないと、やむなくやって来て彼が言い逃れするのを助けた;(«水滸·26»). 〈～了, 老爷都听见了〉ばれてしまった、だんながすべて聞いてしまった;(«元曲·連環計·2»). 〈官司没～, 把我断了〉お裁きではなんとか事が露見するということもなく、私をお仕置きしたというわけだ;(«京本·13»).

[决赛] juésài〔名〕(体)(試合の)決勝戦. ファイナル. ファイナル·ゲーム. ファイナル·ヒート. ファイナル·ラウンド;テニス. 〈进行～〉同上を行う. 〈进入～〉決勝戦に進む. [～权]決勝戦出場権. (例)〈取得～〉決勝戦出場権を獲得する. [～选手]ファイナリスト.

[决胜] juéshèng〔名〕決勝. [～点]ゴール.

[决胜车] juéshèngchē〔名〕(白)戦車の類.

[决水] juéshuǐ〔名〕(書)堤防決壊.

[决死] juésǐ〔動〕死を覚悟する. 必死になる. 〈～的斗争〉決死の闘争. 〈工人的～的抵抗〉労働者の決死の抵抗. [～战]必死の戦い.

[决算] juésuàn〔名〕決算;日語;[做～]. [半年～]半期決算. [～表]バランス·レート. [年度～]年度決算. 〔動〕決算する.

[决无此理] jué wú cǐ lǐ〔成〕そんなわけがあるものか.

[决无干罢] jué wú gānbà〔連〕(白)決して引き下がらない. 決して手を引かない;(«元曲·李逵負荊·1»).

[决隙] juéxì〔名〕(書)さけ目. 割れ目.

[决晓] juéxiǎo〔動〕(白)疑問を解く. 〈王遂问修道仙人, ～所疑〉そこで王は修行中の仙人に疑問に答えてくれるように尋ねた;(«變文·四獸»).

[决心] juéxīn〔名〕決心. 決意. 揺るぎない意志. 〈他来势猛, ～很大〉彼は勢いがすごく、決意が固い. 〈表示～〉決意を示す. 〈下定～〉決意を固める. 〈～动摇了〉決心が揺らいだ. 〈改变了这个～〉この決心を改めた. 〈她这样想着, 就定下了最后的～〉彼女はそう思うと最後の決心がついた. [～书]決意書;自分が何かをやろうとするきっぱりとした決意を表明するために、関連上部機関に書く手紙. (例)〈我们班已经向上送了三次～〉私たちの班はすでに上部機関に3回決意書を送った. 〔動〕決心する. 腹を決める. 〈～跟他斗争〉彼と戦う決意をした. 〈～从今天起戒烟〉今日からたばこをやめることにした. (注)動詞としての'决心'は名詞を客語にせず客語は動詞か動詞相当語.

[决行] juéxíng〔動〕(書)決行する.

[决刑] juéxíng〔動〕(白)犯罪人を処刑する. 死刑にする. 〈原来才去市心里～了回去〉実は町の中心に処刑をしに行って帰ってきたばかりだった;(«水滸·44»).

[决选] juéxuǎn〔動〕決戦投票する. 〔名〕決選投票.

[决要] juéyào〔動〕(白)必ず…しようとする. 〈～会面〉必ず会おうとする;(«醒世·7»).

[决一雌雄] jué yī cí xióng〔成〕雌雄を決する. 一戦を交えて、勝負を決める;(«史記·項羽本紀»). 〈这两个足球队实力相当, 将在世界锦标赛上～〉この二つのサッカーチームは実力が伯仲しており、世界の優勝戦で雌雄を決することになる.

[决一死战] jué yī sǐ zhàn〔成〕全力を奮って勝敗を決する. 決死の戦いをする. 〈愿～〉どうか決死の戦いを挑ませてください;(«三國·11»).

[决疑] juéyí〔動〕(書)疑惑を解決する.

[决议] juéyì〔名〕決議. 〈作出～〉決議をする. 〈执行～〉決議を執行する. 〈我们违反了团体的～〉私たちは団体の決議に違反した. 〈一切照～案着手办去〉すべて決議どおりに着手処理された. 〔動〕決議する.

[决意] juéyì〔動〕考えを決める. 主張を決める. 決意する. 決心する. 〈他～明天一早就动身〉彼は明朝出発することに決めた. 〈于是我便～访问连殳去〉そこで私はすぐ連殳を訪ねる決心をした;(«魯·彷·孤»). 〈～要行〉行うことを決心する;(«古今·1»). 〔名〕決意. ＝'决心〔名〕'

[决狱] juéyù〔動〕(書)裁判事件を処理する. (訴訟事件に)判決を下す.

[决择] juézé〔動〕①(宗)疑惑を解決してその道理を分析する;仏教語. ② 最終選択する.

[决战] juézhàn〔動〕決戦する. 〔名〕(軍)決戦. 死闘. 決戦戦争;[做～]. 〈这是～的最后五分钟了!〉今こそ決戦の最終段階だ. [～地域]決戦地域. [～防御]決戦防御.

[决杖] juézhàng〔動〕(白)笞刑ちけいに処する.

[决骤] juézhòu〔動〕(書)疾駆する.

[决眦] juézì〔形〕(書)まなじりが裂けるほど目を見はって激怒するさま.

[决嘴] jué, zuǐ ＝'噘嘴'(☞'噘')〈那茶博士又～道:…〉番頭はま

J

た口をとがらして申しますに、…;(«清平·楊温»).

[诀] jué ①奥義. こつ. 〈秘～〉秘訣. 〈妙～〉妙手. ②事物の主な内容を語呂を合わせ並べた語句. 〈歌～〉歌形式の暗唱用の文. ③別れ. 永別. 〈永～〉永の別れ. 死別. ④〔動〕〔方〕ののしる;〔四川〕.

[诀别] juébié〔動〕〔書〕①別れる. 永別する;多くは再会が難しい別れの場合. 〈我已经跟爷爷～过了〉私はもう祖父と永別した. ②〔婉〕死ぬ.

[诀策] juécè〔名〕〔書〕秘策.

[诀绝] juéjué〔動〕永遠に別れる. 〈这位和我们一起被关押了半年的老人终于和世界～了,…〉我々といっしょに半年禁固されていた老人は、とうとうこの世に永遠に別れを告げ、….

[诀历] juélì〔形〕〔書〕音声が激越でしかもよく通る.

[诀窍(ル)] juéqiào(r)〔名〕うまい方法. こつ. 勘どころ. 秘訣. 要領. ノウハウ;技術譲渡の対象となるもの. 〈～掌握〉勘どころを押さえる. 〈炒菜的～主要是拿准火候ル〉いためもののこつはおもに火かげんをしっかりつかむことだ. 〈发财致富的～〉財産作りの秘訣. 〈对着嘛!老村长讲的对,要纺得好的说说她的～嘛!〉そうですよね、村長さんのおっしゃるとおりですよ、上手に織れる人に秘訣を話してもらいましょう. 〈人家问他有什么～〉人は彼にどんなうまい方法(手)があるのかと聞いた;(«官場·57»). 〈那小妖那知什么～,…〉その妖怪は、(悟空の)企みをどうして知りましょうか、…;(«西遊·33»).

[诀要] juéyào ＝'诀窍(ル)'

[抉] jué ①〔動〕えぐる. 〈～出〉えぐり出す. 選び取る. 〈～出心肝来〉心臓や肝臓をえぐり出す;(«二十年·22»). ②〔動〕摘発する. あばく. 〈～弊端〉弊害を摘発する.

[抉关] juéguān〔動〕〔書〕関門をこじあける;力の強いたとえ. 〈力能～〉力が強く関門をこじあけるほどである.

[抉目] juémù〔動〕〔書〕目をえぐる.

[抉首] juéshǒu〔動〕〔書〕首を切る.

[抉剔] juétī〔動〕〔書〕選び取り出す. えぐり出す. 〈～根株〉根株をえぐり出す.

[抉择] juézé〔書〕〔動〕選択する;重大な事·抽象的な事に関し. 〔名〕選択. 〈在两种道路上做出～〉二つの道で選択する. 〈面临困难的～〉困難な選択に直面する. 〈你是作时间的主人,还是作时间的奴隶?该是作～的时候了〉きみは時間の主人かそれとも時間の奴隷か、選択するときになった.

[抉摘] juézhāi〔動〕〔書〕えぐり出す. ほじくり出す. 選び出す. 〈～真伪〉真偽を分けて取り出す.

[駃] jué [駃騠](juétí)〔名〕〔書〕1)雄のウマと雌のロバの交配による雑種. ＝'驴骡' 2)古書にいう駿馬の一種.

[駃舌] juéshé〔名〕外国人の話す言葉をいう.

[角㊁] jué ①競争する. 勝敗を争う. 〈～力〉力を競う. 〈口～〉口論する. ②〔名〕(～ル)*'脚'とも書く;1)役者. 俳優. 〈名～〉名優. 〈主～〉主役. 〈配～〉わき役. 2)配役. 〈他去什么～ル?〉彼はなんの役に扮するのか. 3)芝居の役者が扮する性別や性格によって分けた類型;'生'〔若い男役〕、'旦'〔おやま〕、'净'〔敵役〕、'丑'〔道化役〕など. ＝'行当(ル)'②' 〈丑～〉道化役. 〈旦～〉女形. ③古代の酒を入れる器具;形は'爵'に似る. ④〔名〕昔の五音'宫、商、角、徵(zhǐ)、羽'の一つ. ⑤〔量〕〔白〕酒をはかる単位;もと計量の器. 〈有好酒打两～,牛肉切一盘〉うまい酒があれば2'角'、牛肉は一皿盛りつけてくれ;(«醒世·6»). 〈你与我打两～酒来〉私にいくらか酒を持ってきてくれ;(«警世·6»). 〈先打四～酒来〉まず4'角'の酒を持ってこい;(«水滸·3»). ⑥〔名〕姓. ☞㊀ jiǎo

[角本] juéběn〔名〕芝居あるいは映画の脚本. ＝'剧本'

[角持] juéchí〔動〕〔白〕武を競う. 争う. 〈因在街前卖艺,与人～,误伤了人命〉通りで大道芸をやっていて、人と争い、誤ってあやめてしまいました;(«三俠·13»).

[角抵] juédǐ〔動〕〔書〕力あるいは技芸や弓矢などを比べる. 〔～戏〕古代の技芸の一種;現在の相撲に似る. 〔例〕〈未央庭中设～〉未央宮の庭で'角抵戏'を催した;(«漢武故事»).

[角调] juédiào〔名〕詞や曲あるいは古代の楽曲の調子の名;十二調の一つ.

[角斗] juédòu〔名〕格闘競技;〔例～〕. 〔～场〕格技場. 〔動〕格闘競技をする. 力で争う. 〈～了半天,不分胜负〉長いこと組み合ったが、勝負がつかない. 〔～士〕剣闘士.

[角妓] juéjì〔名〕〔白〕①(芸が優れた)人気俳優. ②芸に秀でた妓女. 〈前面～是谁家?〉前の歌舞の上手な妓女はだれか;(«水滸·72»). 〈乃是东京～,姓李,小名师师〉すなわち東京の芸に秀でた妓女、姓は李、名は師師といいます;(«宣和»).

[角口] jué, kǒu〔動〕口げんかする. 口論する. ＝'口角' 〈两个人隔座咕咕唧唧的角起口来〉二人は席を隔てて言い争いを始めました;(«紅樓夢·9»). 〈小人住在此地,将有二十年了,并不曾与人～一番〉わたくしめはこの土地に住んで20年にもなりますが、かつて人と口争いなど一度もしたためしはございません;(«醒世·20»).

[角力] juélì〔動〕☞〔字解〕①. 〈两边齐～,一样显神机〉両方、一斉に腕比べをしましたが、同じように機知を使います;(«警世·40»). 〔名〕〔体〕レスリング. 中国式すもう. 〔～运动员〕力士.

[角逆] juénì〔動〕〔方〕けんかをする;〔四川〕. 〈打捶～〉殴り合いのけんかをする.

[角ル] juér〔名〕①☞〔字解〕②. ②人間;一人前の. 〈你这人真是胡涂得要死的～!〉あんたという人は本当にどこまで愚かな人物なんだ;(«魯·故·起»). ③劇中人物. ☞'角ル(jiǎor)'

[角色] juésè〔名〕①(芝居や映画で俳優が演ずる)劇中の人物. 役柄. 配役. 〈担任戏台上跑龙套的～〉劇の端役を担当する. ②＝〔字解〕②3). ＝'行当(ル)'②' ③〔方〕やりて. うってつけの人;多少の貶義を含む;〔四〕. 〈这两个～真个惟〉こいつら二人は凄腕でそれこそ悪い. ④〔方〕人物. 人. 〈是的,这不是一个孱种!可以上阵的～!〉そうだ、あいつはいくじなしではないぞ、出陣できる人間だ. ⑤〔方〕役目をもっている人. 〈在那件事里他算一个～〉あのことに彼も一枚かんでいる. ⑥〔方〕俳優;〔湘〕など.

[角试] juéshì〔動〕〔書〕武芸などの優劣の比較をする. 試合をする.

[角逐] juézhú〔動〕〔書〕武力で闘争する. 角逐する. 〈～地位〉ポスト争いをする. 〈一日,正在～之际,忽见草间一兔腾起〉某日、ちょうど勝負を争っている時、不意に一匹のウサギが草の間に見えました;(«二拍·30»). 〔群雄～〕〔成〕群雄が勝敗を争う. 〔例〕〈故尔日本人也尽有力量和欧美诸国在世界舞台上～〉これによって日本人も欧米諸国と世界の舞台で角逐する十分な力を持ったのだった.

[角嘴] juézuǐ〔動〕口げんかする. 口論する. 論争する.

玦

[珏](瑴) jué ①対になった二つの玉. ②〔名〕姓.

[玦] jué 一部分欠けたところのある環形の佩玉.

[觉㊀](覺) jué ①感じる. 〈视～〉視覚. 〈听～〉聴覚. 〈不知不～〉知らず知らずに. ②悟る. 〈～今是而昨非〉これまでの非をいま悟る. 〈～醒〉☞〔語素〕. ③眠りから覚める. 〈如梦初～〉夢から覚めたばかりのような気持ち. ④〔名〕姓. ☞㊁ jiào

[觉病ル] jué, bìngr〔動〕〔方〕(自分が)まちがっていることを知っている.

[觉察] juéchá〔動〕①察知する. 発覚する. 感付く. 気が付く;多く'～出''～到'として. ＝'察觉' 〈日子长了,她才～出他耳朵有些聋〉だいぶ日がたってから、彼女は彼の耳が少し遠くなったのに気付いた. 〈剑云忽然～出来了,便埋下头〉剣雲は突然気付き、すぐに顔をうずめた. 〈他～到了死期已到〉彼は死期が来たと察した. 〈～到了自己的缺点〉自分の欠点に感付いた. 〈当他突然～到前面是条大河,这才站住〉彼は前の方が大きな川だと気が付くと、やっと立ちどまった. ②〔白〕警戒する. 〈何不存心～,放汉军入营?〉なぜ不注意にも警戒を怠り、漢軍を軍中に入れてしまったのか;(«變文·漢將»).

[觉出] juéchū〔動〕(…と)わかる. 気付く.

[觉道] juédào〔白〕＝'觉得' 〈住了五七日,～母亲病患痊了,王进收拾要行〉5,6日滞在しているうちに母の病気が治ったように見えたので、王進は出かける準備をした;(«水滸·2»).

[觉得] juéde〔動〕①(…と)感ずる;必ず動詞·形容詞·節を主語として伴う. 名詞も客語となることがあるが、一部のものに限られており、また前に数量詞がつく. 〈我在屋里还～冷呢〉私は部屋の中にいても寒いんです. 〈我～实在走不动了〉私は本当にもう歩けそうにもない. 〈病人～两腿发麻〉病人は両足がしびれたように感じた. 〈～一阵恶心〉ちょっと吐き気をおぼえた. 〈待要写了付与浑家,正研墨,～手重〉(手紙を)書いて女房に送ろうと、ちょうど墨をすっていたら、手が重く感じた;(«清平·簡貼»). ②(…と)思う;'认为'に近いが、語気はやや軽い. 必ず動詞あるいは節を客語として伴う. 〈我～应该去一趟〉一度行ってこなくてはならないと思う. 〈大家都～这个计划很全面〉みんなこの計画はあらゆることをよく考えていると思っている. 〈我想再找他谈一次,你～怎么样?〉私はもう一度彼を訪ねて話してみようと思うが、きみはどう思いますか.

[觉乏] juéfá〔動〕疲れを感じる.

[觉海] juéhǎi〔名〕仏教の異称;その教義の深さと広さを指す.

[觉乎] juéhū〔方〕＝'觉乎着';〔北京〕.

[觉乎着] juéhūzhe〔動〕〔方〕感じる. 思っている. 感じている. ＝'觉得';〔北京〕. 〈我～有点ル难过〉私はどうもつらく感じる. 〈因为他～这是孩子应该应份的事〉なぜなら、彼はこれは子どもが当然なすべき事だと感じていたからである.

[觉剑] juéjiàn〔名〕〔書〕迷いがさめて自覚した力.

[觉景] jué, jǐng〔動〕〔方〕胸さわぎがする;〔東北〕. 〈这么久没回来,我就有点～〉こんなに長くたっても帰らないので私は少し胸さわぎがした.

[觉警] jué, jǐng〔動〕〔方〕(はっと)悟る. 気がつく. ＝'警觉';〔東北〕. 〈他见哥哥老往于秀娥家里跑,俩个粘粘糊糊的,不由得觉起警来〉彼は兄がいつも于秀娥の家にいそいそと出かけては、二人でいちゃつ

いているのを見て、いつとはなしに気付くようになっていた.

〔觉觉猪〕juéjuézhū〔動〕〔方〕ねむりなさい. おねんねしなさい;幼児に用いる;〔古〕.

〔觉迷渡口〕jué mí dù kǒu〔成〕〔宗〕〔白〕覚岸に登る渡し口;'迷'を海に比し、'觉'を岸に比し、迷いから悟ることを覚岸に登るという.〈来到急流津～〉急流津の覚迷渡の渡し口にやって来ました;(《紅樓夢·120》).

〔觉魔子〕juémózǐ〔名〕モンゴル族・チベット族の尼僧を指す.

〔觉摸着〕juémozhe〔動〕〔方〕感じる;〔北京〕.〈你～是怎么个滋味儿？〉あなたはどんな味わいを感じますか.

〔觉谋〕juémóu〔方〕＝'觉得'

〔觉寝〕jué, qǐn〔動〕〔白〕(寝ているところを)目をさまさせる.〈夫人已睡, 仓猝不敢觉夫人寝〉夫人はすでにお休みでしたので、唐突に夫人の目をさまさせるのはおそれおおくて、いたしませんでした;(《董西廂·6》).

〔觉世〕juéshì〔動〕〔宗〕みずからが得度して仏法を説き世の人を悟らせ、生死の苦難を離れさせ彼岸に一緒に至る;仏教語.

〔觉书〕juéshū〔名〕覚え書き;日語.

〔觉他〕juétā〔動〕〔宗〕みずから得度し、仏法を説いて他人を悟らせて生死の苦難からぬけ出る;仏教語.

〔觉王〕juéwáng〔名〕〔宗〕ほとけを指す.

〔觉悟〕juéwù〔動〕目覚める. 覚醒する. 悟る. 迷いから覚める. 自覚する;よく'～到'として用いる.〈从迷信中～出来〉迷信から覚める.〈中国广大的革命知识分子都～到有积极改造思想的必要〉中国の広範な革命的知識分子は積極的に思想を改造する必要を自覚した.〈～到事情的严重性〉事の重大性を悟った.〈大概人就是这样, 要到自己吃够了苦, 才会～〉人というものはまあこんなものだ、自分が痛い目に遭って初めて気づく.〈可是他慢慢的～出来, 话不甜甘敢情是叫自己吃苦子〉しかし彼はだんだんとわかってきた、話がうまくないということは、自分をひどい目に遭わせることになるのだと.〈式恍然～, 悲叹泣下〉式ははっと悟り、悲しみ嘆き涙を落とした;(《搜神記》).〔名〕意識. 覚醒. 自覚.〈最有～的阶级〉最も自覚の高い階級.〈大家的～都提高了〉みんなの自覚は高まった.〈促进人民的～〉国民の覚醒を促す.〈路线斗争中表现出很高的～〉路線闘争で非常に高い政治意識を示した.〔～程度〕自覚の程度.〔阶级～〕階級的自覚.〔政治～〕政治的自覚.

〔觉寤〕juéwù〔動〕〔書〕①眠りからさめる. ②＝'觉悟'

〔觉醒〕juéxǐng〔動〕目がさめる. 覚醒する. 悟る.〈青年之～是必要的〉青年の目ざめこそは必要である.〔名〕覚醒. 自覚.〈唤起他的～〉彼の覚醒を呼び起こす.〈他朦胧地有了些～〉彼は朦朧とながらも覚めたところがあった.〈我的诗的～期, 我自己明确地记忆着, 是在民国二年〉私の詩の覚醒期は、私自身はっきりと記憶しているが、これは民国2年であった.〔～剂〕覚醒剤.

〔觉眼〕juéyǎn〔動〕〔方〕①目につく. 人の目をひく;〔呉〕. ②注意する;〔広〕.

〔觉照〕* jiǎozhào〔動〕〔方〕自分で感ずる. 自分を知る;〔北京〕.〈～点儿, 别等人说了话〉少し自分でわかるようになりなさい、人に言われるのを待ってないで.〈自己馋不～, 还说人家呢〉自分が口が卑しいのに気がつかないで、人のことを責めるんだ.

〔觉着〕juézhe〔方〕＝'觉乎着'／'觉得';〔北京〕.〈我～复测一下好, 那不费事〉私はまたちょっと測ったらよいと思う、めんどうでないから.

〔绝〕

jué ①〔動〕断つ. 断絶する. 絶ちへだてる. 絶やす. 絶交する. 拒む.〈～交〉絶交する. 国交を断絶する.〈络绎不～〉連続して絶えない.〈何不～了他？〉どうして彼と絶交しないのか;(《二拍·9》).〈将何辞以～之？〉なんといって断りましょうか;(《古今·2》). ②〔動〕絶える. 尽きる. すっかりなくなった. 少しも残っていない;動詞の後につき徹底的な意をそえるのにも用いる.〈气～〉息が絶える.〈斩尽杀～〉皆殺しにする. とことんまでやっつける.〈法子都想～了〉あらゆる方法を考え尽くした.〈话都对他说～了〉話は彼にすっかりした.〈事做～了〉事を少しの余地も残さず徹底的にやってしまった. ③〔動〕(動詞の後におき)終わる. 完了する;宋・元の南曲に多くみられる.〈恰是言～, 走一人, 向前诉说〉ちょうど言い終わると、一人の人がやってきて面前で言いたてた;(《劉知遠》). ④行き止まりの. どうにもならない. 絶体絶命の. 通り抜けられない. 活路がない. 行き詰まる.〈～壁〉絶壁. 断崖絶. ⑤きわめて. はなはだしく. ＝'极', '最'〈～妙〉〔語義〕. ⑥唯一無二である. 稀である. 追随を許さない. 群をぬく. 比類がない.〈～技〉すばらしい技.〈这幅画真叫～了〉この絵はまったくすばらしい.〈苏, 黄, 米, 蔡, 宋朝四～〉蘇・黄・米・蔡は宋朝の四絶である;(《水滸·39》).〈唯广陵散声调～〉ただ広陵散だけが音も調子も類が稀であった;(《靈鬼志》). ⑦〔副〕必ず. どうあろうとも絶対に;否定詞'无'・'非'・'不'などの前におき完全否定を表す.〈他～不再来了〉彼は絶対にもう来ない.〈～无其事〉まったくそのような事はない.〈～非少数〉絶対に少数ではない. ⑦絶句.〈五～〉五言絶句.〈我且高吟一～〉私はまず高らかに絶句一首を吟じましょう;(《王西廂·1·3》). ⑧〔形〕〔方〕性質が偏屈である;〔北京〕.〈～人〉偏屈な人. ⑨〔形〕〔方〕まったく情け容赦がない. 余地を残さない. 決定的である. 絶望的である. 追いつめられている;〔北京〕.〈地主对他们也真～〉地主は彼らに対しても情け容赦なさすぎる.〈做人, 别那么～〉人たるものは、そんなに冷酷ではいけない.〈我不看那么～〉私はそんなにどうにもならないとは思っていない. ⑩〔形〕〔方〕人の笑いをさそう. こっけいである;〔北京〕.〈那段儿相声儿～透了〉あの'相声'はおかしくてたまらない.〈那个打扮可真～！〉あの身なりはほんとうにおかしい. 〔異〕'噘'とも書く. ⑪〔動〕〔白〕(琴の弦などが)切れる.〈琴弦～了一根〉琴の弦が1本切れた;(《警世·1》). ⑫気絶する.〈见仙客, 哭一声遂～〉仙客を見るなり、泣き声をあげてそのまま気絶してしまった;(《無雙》). ⑬横に突き抜ける. 渡る.〈假舟楫者, 非能水也, 而～江河〉船を利用する人は水泳ができる人とは限らないけれども、しかし川を渡ることはできる;(《荀子・勸學篇》).

〔绝笆掠枣〕juébā lüèzǎo〔熟〕破壊する. 事を荒立てる.〈他这个人到处～, 坏透了〉彼という人はいたるところで事を起こし、悪いったらない.

〔绝白〕juébái〔形〕〔書〕真っ白である.〈美姿仪, 面～〉容貌が優れ、顔は真っ白だった;(《語林》).

〔绝版〕jué, bǎn〔動〕絶版にする.〈这许多连环图画已经～多年, 极难看到了〉このたくさんの連環画はもう何年も絶版で、めったに見られなくなっている.〈在我的一册早已～的书上便有一篇和一个广东朋友讨论这个问题的文章〉私の早くに絶版にした本に広州の友人とこの問題を討論した文章がある.〔名〕(juébǎn) 絶版.〔～书〕絶版本.

〔绝笔〕juébǐ〔名〕①絶筆;最後の詩文書画または遺書. ②絶妙な詩文書画. 他に類のない優れた詩文書画.〔動〕〔書〕筆を絶つ.〈～于鲁哀公十四年〉魯の哀公14年で筆を絶っている.

〔绝壁〕juébì〔名〕⇒〔字解〕④.〈攀登～〉絶壁によじ登る.〈前面突然出现了一道～〉前に突然断崖が現れた.

〔绝不〕juébù〔副〕絶対に…しない. 絶対に…でない. 決して…ない.〈～低于…〉絶対に…より低くない.〈～亚于…〉決して…に劣らない.〈～相同〉まったく違う.

〔绝不了〕juébuliǎo〔動〕絶えることはない. ↔'绝得了'〈革命种子是～的〉革命の種は絶えることがない.

〔绝才〕juécái〔名〕〔書〕人に優れた才能.〈皆有殊行～〉皆、特に人に優れた行いと才能がある.

〔绝产〕juéchǎn〔動〕①〔中医〕不妊症になる. ②(薬や手術などで)不妊にする. ③＝'绝收'〔名〕〔法〕①合法的な相続人のない遺産、あるいは相続を放棄した遺産. ②買い戻しのきかない不動産.

〔绝长补短〕jué cháng bǔ duǎn〔成〕あまるものをもって足りないものを補う;(《孟子·滕文公上》).

〔绝唱〕juéchàng〔名〕詩文のきわめて優れたもの. きわめて優れた文章.〈千古～〉千古の絶唱.〈都说这是食螃蟹～, …〉皆はこれこそカニを食べる時の傑作だと言い、…;(《紅樓夢·38》).

〔绝尘〕juéchén〔書〕〔動〕①世俗に超然とする.〈～避世〉世俗に超然とし世を避ける. ②他をはるかに抜く.〔形〕急ぎ走るさま;足にほこりがつかない.〈他来迟了一步, 只好看着车子～而去〉彼はちょっと遅れたので、ただ車が急ぎ走り去るのを見ただけである.〔名〕人里離れた奥深いところ.

〔绝处〕juéchù〔名〕絶体絶命のところ. 死地.〔～逢生〕〔成〕死地に活路が開ける. 地獄で仏. 絶命のときに助けられる. 窮地に活路を見い出す.〔例〕〈老天有眼, 才使他～〉天に目があってこそ、彼は活路を見い出す.〔例〕〈她们是～〉彼女たちは絶命のところを助けられた.〔例〕〈安公子便提起了黑风岗怎的～〉そこで安公子は黒風崗でどのようにして九死に一生を得たかを話しました;(《兒女·31》).

〔绝大〕juédà〔形〕きわめて大きな. この上ない. 圧倒的な部分(の・な). 圧倒的多数(の・な);〔北京〕.〈～部分的人〉圧倒的多数の人.〈～的灾难〉この上ない災難.〈～的错误〉この上ない大きな誤り.〈占全国人口的～部分〉全国人口の圧倒的部分を占める.〈只拣一粒～的偷过了, 再不承认〉特別に大きな粒のものを盗み、どうしても白状しなかった;(《古今·1》).〔～多数〕圧倒的多数.

〔绝代〕juédài〔動〕〔書〕当代に比類がない. 世に二つとない. 世に類がない. 当代唯一無二.〈陆龟蒙～诗人, 隐居吴淞江上〉陸亀蒙は当時ならぶ者がないくらいの詩人で、呉淞江のほとりに隠居していました;(《古今·34》).〈孩儿见他文章～, …〉私は彼の文が当代無双と見て、…;(《清平·風月瑞仙亭》).〔～佳人〕〔成〕絶世の美人.

〔绝单〕juédān〔名〕昔、獄吏が所轄の州県の役所に収監中の犯人が死亡した旨を報告する文書;一般に囚人が病死したときは獄吏は責任を負う必要はなかった. このために悪徳役人は自分の意に満たない囚人を殺して上司には病死したと報告した. ＝'气绝单'

〔绝岛〕juédǎo〔名〕〔書〕遠く海を隔てている孤島.〈～容烟雾〉遠く海を隔てている孤島が煙霧につつまれた;(杜甫《白帝城放船》詩).

〔绝倒〕juédǎo〔動〕〔書〕①大笑いする. (おかしくて)腹をかかえる. 感心して傾倒する.〈诙谐百出, 令人～〉冗談が次々にとびだし大笑いする.〈贾琏听了, 已～在炕上, …〉賈璉はそれを聞くと、オンドルの上で大笑いして、…;(《紅樓夢·21》).〈合座～〉満座の者は大笑いして転げ回った;(《笑林》). ②(悲しみが極まって)卒倒する. 昏倒する.〈生愤懑～, 口不能言〉生は怒りのあまり昏倒してしまい、何も言えなくなった;(《李娃》). ③急に倒れて死ぬ. ④甚だ

しく憂える.〈惟恐愁～〉ただ甚だしく憂えることだけを心配する;(金・趙秉文《雑擬詩》). ⑤感服する.傾倒する.〈每闻其言,辄叹息～〉その言を聞くごとに,つねに嘆息感服する.

[绝道] juédào〔名〕(中医) 経脈と絡脈の道は異なっており,絡脈が別に行く道のことをいう.

[绝等] juéděng (書)＝'绝群'

[绝地] juédì〔名〕①きわめて険しい場所.〈这里左边是悬岸,右边是深沟,真是个～〉ここは左は懸崖で,右は深谷で本当に険阻な所だ. ②絶体絶命の境地.窮地. ＝'绝境','绝处'〈陷于～〉窮地に陥る. ③(旧)縁起のよくない土地. ④(書)遠隔の地.

[绝调] juédiào〔名〕(書)①絶妙な歌声.絶好の調子.〈每闻～,辄不禁神魂之飞动〉絶妙な歌声を聞くたびに,魂がうかれたようにならざるをえなかった;(《警世・32》). ②この世に二つとないもの.〈～佳人〉絶世の美人.

[绝顶] juédǐng〔形〕この上ない.極度な.極端な;(不完). ＝'极端','绝顶天'〈～聪明〉この上なく賢い.ずばぬけて賢い.聡明このこの上ない.〈～谬论〉この上ない謬論.まったくばかげた論.〈她相信招弟是聪明～的,一定不会轻易的吃了亏〉彼女は,招弟はこの上なく聡明なので,きっとやすやすと損をするはずがないと信じていた.〔名〕(書)最高峰.絶頂.〈在一高预科的一年是青年矜持期的～,…〉一高予科の一年は青年の自負心の強い絶頂の時だったので,….〈聪明～〉とても賢い;(《三侠・71》).〈乃登其～,见一石洞〉そこでその頂に登ると,洞窟があった;(《古今・13》).

[绝定] juédìng〔副〕絶対に.〈她～不能学看护〉彼女は絶対に看護の勉強をすることはできない.

[绝兜子] jué dōuzi〔連〕(方)①枯れる;(四川). ②根を絶つ.子孫を絶やす;(四川),(雲南).〈简直在做～的事〉まったく子孫を絶つような事をする.

[绝短] juéduǎn〔形〕(方)無情である.むごい.不道徳である.〈你们这里的人也够～了〉きみたち,ここの人はまったく無情だ.

[绝对] juéduì〔形〕絶対に.必ず.まったく.問題なく.絶対的な;(不完). ↔'相对';日語.〈～服从〉絶対に服従する.〈～可靠〉絶対に信頼がおける.〈～不可能〉絶対に不可能である.〈～正确〉絶対的に正しい.まったく正しい.〈民主集中制～不容动摇〉民主集中制は絶対にゆるがせてはならない.〈这件事～做不到〉これをやろうなどとは絶対に不可能だ.〈开会是～禁止的〉集会は絶対に禁止だ.〈对于部下的办事人还没有～信任〉部下の担当者に対して絶対的な信頼をまだおいていない.〈我～相信,他们不敢来惊扰我们的〉私は完全に信じている,彼らはやって来て私たちに迷惑をかけることはしない.[～安培](電)アブアンペア.[～比重](物)絶対比重.[～编码](電)アブソルート・コーディング.[～不变式](数)絶対不変式.絶対不変量.[～测高计](地)絶対高度計.[～大气压](化)大気絶対圧.[～单位] 1)(化)絶対単位. 2)(電)アブソルート・ユニット.[～地址](電)絶対アドレス.[～地租] 1)(経)絶対地代. 2)(電)アブソルート・アドレス.[～电位](電)アブソルート・ポテンシャル.[～放射性](化)絶対放射性.[～高度](地)海面を基準とする高度.海抜高度.絶対高度.[～观念][～精神](哲)絶対的観念論.[～黑体](物)完全黒体.[～肌力](体)絶対筋力.[～价格]絶対価格.[～零点](気)絶対ゼロ.[～零度](物)絶対温度の零度;マイナス273℃.[～论](哲)絶対論.[～年代]絶対年代.[～粘度](機)絶対粘度.[～平均主义]絶対的均等主義.絶対的な平均主義;「太平天国」の思想はその代表的な例.[～全损]絶対全損;保険用語.[～容积]絶対容積.[～剩余价值]絶対的剰余価値.[～湿度](物)絶対湿度.[～时间][～时空](物)絶対時間.[～速度](物)絶対速度.[～温度](物)絶対温度.アブソルート温度;マイナス273℃を起点として計る温度.[～武器]最終兵器.絶対兵器;熱核弾頭の大陸間弾道弾を指す.[～误差] 1)(数)絶対誤差. 2)(機)アブソルート・エラー.[～星等](天)観察者との距離;天体を32.6光年の距離に置いたときの等級.[～项](数)絶対項.[～压力]絶対圧力.[～优势]圧倒的優位.[～运动](物)絶対運動.[～战争](軍)絶対戦争.[～真空](物)完全真空.[～真理](哲)絶対的真理.[～值](数)絶対値.[～重量]絶対重量.

[绝乏] juéfá〔形〕(物がなく)乏しい.〈粮食～〉食糧が緊迫している.

[绝罚] juéfá〔動〕(宗)破門する.除名する.

[绝富] juéfù〔形〕(書)きわめて豊かな.豊富な.〈家资～〉財産がとても豊富である;(《二拍・8》).

[绝甘分少] jué gān fēn shǎo〔成〕士卒を愛しその甘苦を共にすること.また人と甘苦をともにすること.

[绝干重] juégānzhòng〔名〕(林)絶乾重量.

[绝亢] * juégāng〔動〕(書)首を切って自殺する.

[绝港] juégǎng〔名〕海に出口をもたない港.

[绝根(ル)] jué, gēn(r)〔動〕(方)①根を絶やす.根が絶える.根こそぎにする.〈这类事情就绝不了根,断不了种〉このようなことは根が絶えることもないし,種が絶えることもない.〈穷没～,苦不断种〉貧困はその根が絶えていないし,苦しみはその種が絶えていない.〈东北虎再打,可要～啦〉東北トラはこれ以上獲ると絶えてしまう. ②子孫が絶える.後継者がいなくなる.

[绝功弃利] jué gōng qì lì〔成〕功績や利益を投げ捨てる.

[绝国] juéguó〔名〕(書)遠く離れた国.

[绝汗] juéhàn〔名〕(中医) 汗が玉のように流れ出てとまらない症状;俗に'脱汗'のことをいう.

[绝好] juéhǎo〔形〕まったくすばらしい.すばらしいかぎりだ.非常によい.〈真可以说是～的对照〉まったく対照的なものであったと言える.〈虽说是没什么模样ル,～的一个热心肠ル〉器量は人並みですが,とてもとても心の温かい人なのです;(《児女・15》).

[绝后] jué, hòu〔動〕①後継ぎが絶える.子孫が絶える.〈一家都死了,不绝了后了吗?〉一家みな死んでしまったら,後継ぎが絶えてしまうでしょう.〈若死了不打紧,我丈夫就～了〉死んでもたいしたことはございませんが,私の夫に後継ぎがなくなってしまうのです;(《警世・11》). ②今後二度とありえない.今後再び起きない.余す所なくやる.徹底的にやる.〈台儿庄胜利的确是空前的,但我们决不要使它～〉台児荘の勝利はたしかに空前のものであったが,私たちは決してそれを絶後としてはいけない.[空前～]〔成〕空前絶後である.

[绝户] juéhu〔動〕＝'绝后①'〔名〕後継ぎのない家・人.絶家.〈没儿没女的老～〉息子も娘もいない老いた独り者.〈牛老夫妇是一对没儿没女而颇有几个钱的老～〉牛老夫婦は息子も娘もないが,後嗣のいない金持ちである.〈干你这～的甚事?〉おまえみたいな後継ぎなしになんのかかわりがあるんだ;(《初拍・38》).[～产] 1)後継ぎのない財産. 2)相続者がないため没収された財産.[～地]無相続地.[～调ル](方)利己的で暗い性格;(北京).(例)〈他就是那么个～,跟谁也是烟不出,火不进〉彼ときたらあのように自分勝手で偏屈で,だれに対してもぐずぐずとして煮えきらない.[～话]融通性がなく,余地を残さない言葉.(例)〈净拣～说,往后这院ル就不待啦?〉腹を割ってのはなし,こんな長屋に住めるものか.[～计](方)根絶やしの計略.一家皆殺しの計略.(転)もっとも残忍な術策. ＝'绝后计'[～气](方)後継ぎのない人;(東北).[～器](方)後継ぎのない人をいう.[～头(子)](方)子孫のない人.後継ぎのない人;(河南).(例)〈我今年五十多了,是老～〉私は今年50すぎになった老いた後継ぎのない者である.[～网]大魚も小魚も全部とりつくし,一匹も残さない.(例)〈他只感到她撒的是～,连个寸大的小鱼也逃不出去!〉彼は彼女が投げた網は雑魚一匹逃げることのできない網のように感じられた.[一个儿子是不保险,光是闺女是～]〔諺〕男の子一人では安心できないし,娘だけでは家が途絶える.

[绝话] juéhuà〔名〕きつい言葉.融通性のない言葉.

[绝婚] juéhūn〔動〕(書)婚約を破棄する.

[绝活(ル)] juéhuó(r)〔名〕①独特な技.特技.神技.〈他发球有～〉彼はサーブに独特な技がある. ②他人ができない仕事.他人がまねできない仕事.〈举着马灯帮他去干那比雕刻芝麻还要费神的～〉手さげランプをあげて,ゴマに彫刻するより,もっと気を遣う難しい仕事を手伝った.

[绝迹] juéjì〔動〕①跡を断つ.再現しない.根絶する.死滅する.〈这种植物已经～了〉このような植物はもう跡を絶った.〈天花在我国几乎完全～了〉天然痘は我が国ではほとんど根絶した.〈这本书在市场已经～二十多年,只剩有极少几本收藏在黑暗尘封的书库里〉この本は店頭ではもう二十年余り見られなくなり,ただごくわずか暗いほこりだらけの書庫に収められている. ②跡がなくなる.〈然后枪炮声已经～了〉その後,銃声はすでにやんでいた.〔名〕(書)①人跡まれなところ. ②他の追随を許さないりっぱな業績. ③世を捨て人と交際しない.

[绝技] juéjì〔名〕(書)特技.秘技.独特な技.神業.絶妙な技巧.離れ技.ウルトラC.〈真～也!〉まったくもって絶妙の技;(《三侠・22》).

[绝佳] juéjiā〔形〕非常にすばらしい.非常に優れている.

[绝交] jué, jiāo〔動〕☞(字解)①.〈我早就跟他～了〉私はとっくに彼と絶交した.〈他和我绝了交吧?〉彼は僕と絶交したんだろう.

[绝叫] juéjiào〔動〕(書)わめく.絶叫する.

[绝经期] juéjīngqī〔名〕(生)閉経期. ＝'更年期'

[绝景] juéjǐng〔名〕(書)二つとない優れた景色.絶景.

[绝境] juéjìng〔名〕①動きのとれぬ状態.窮地.絶望的状態.のっぴきならない境地.死地.〈濒于～〉絶望的な状態に瀕する.〈陷于～〉死地に陥る.絶望の淵に立つ.〈把国家拖到了～〉国家を破滅の境地に引きずり込んだ.〈在困难中求生存,在～中找活路〉困難の中で生きようとし,窮地の中で活路を探した. ②(書)外界と隔絶したところ.〈率妻子邑人来此～〉妻子や村人をつれてこの隔絶した土地に来ました;(陶潜《桃花源記》). ③(書)(書画・景物の)絶妙なところ.

[绝裾] juéjū〔動〕(書)引きとめられた身ごろをひきちぎる.(転)関係を断ち切るたとえ.[～而去]〔成〕そでを分かつ;(《晋書・温嶠傳》).

[绝句] juéjù〔名〕(文)絶句;旧詩のスタイルの一つで一首は四句から成る.〈写了几首～〉幾首かの絶句を書きました;(《警世・26》).[五言～]五言絶句.[七言～]七言絶句.

[绝绝乎] juéjuéhu〔副〕(白)絶対に.断じて.〈～不曾想到公子的姻缘上〉公子との縁組みには全く思いも及ばなかった;(《児女・23》).

[绝口] juékǒu〔動〕(書)①口をきわめる;現代語では多く否定で用いる.〈克定也不～地称赞〉克定もしきりに称賛した.〈～回覆裴翁〉

言葉を尽くして裴翁に返事をした；(«十二樓·拂雲樓»). [贊不～]しきりに称賛する. ②口をつぐむ. 話をやめる；後に否定がくる. [～不道]〔成〕言葉を口の中にとどめて言い出さない；(«漢書·丙吉傳»). 〔例〕<他尽表扬别人, 对自己的功劳～>彼はほかの人をみな表彰し、自分の功績は少しも言わない. [～不谈](そのことについて)口を閉ざして語らない. [～不提]口をつぐんで言い出さない. [～不问]口を閉ざし聞こうとしない. ③(内情を知っているものを)殺して口封じをする.

[绝了] juéle〔動〕とことんまで(…する)；〔不定〕；補語として用いる. <骂～>とことんまで悪く言う. <斗～>とことんまで闘う. <法子都想～>方法は考えつくした. 〔関〕= '好极了', '妙极了' <临别时, 王有善还教给王来顺几句京腔, 比如说很好, 要改成'特好' '～'>別れるときに、王有善は王来順にさらにいくつかの北京の言いまわしを教えた、例えば'很好' 〔よい〕というのは'特好'、'绝了'という言葉を遣うんだと.

[绝力] juélì (書)〔動〕全力を尽くす. 〔名〕絶大な力.

[绝粒] juélì〔動〕(書)飲食を絶つ. 食事をとらない. 断食する. <足足三天没有吃饭, 看着是要～的了>まるまる三日食べ物をとらず、みたところ断食しているようだった；(«二十年9»). <常饮此水, 遂以不饥, 因而～>いつもこの水を飲んで、空腹を覚えないので、五穀を口にしなくなった；(«冥祥記»).

[绝丽] juélì〔形〕(書)くらべるものがないほど美しい. <发垂委地, 姿貌～>髪は垂れて地面に積み重なり、容姿はとても美しかった；(«妬記»).

[绝粮] jué, liáng〔動〕糧食が絶える. 糧食を絶つ. <他家绝了粮>彼の家は食糧が切れた.

[绝流] juéliú〔動〕(書)①流れを横切って渡る. ②流れが絶える.

[绝路] juélù〔名〕絶体絶命の道. 末路. 行き詰まり. 運のつき. 袋小路. <你千万不要走那条～！>決してそんな袋小路を進んではいけませんよ. [～逢生]〔成〕絶体絶命に活路を見いだす. 地獄で仏；九死に一生を得る；(«二拍·11»). 〔例〕<那个登山队员失事后, 被当地猎人救起, 真是～>あの登山隊の隊員は事故を起こした後、当地の猟師に助けられた、本当に危ないところで助かったのだ. [～求生]ピンチに活路を見いだす. [自走～]みずから末路をたどる. 〔動〕(jué, lù) 出路を絶つ. 出路を失う. 行き詰まる. <这个办法要是还不行, 那可就绝了路了！>このやり方がだめなら、もうお手あげだ.

[绝伦] juélún〔動〕(書)比べるものがない. 類がない. 比すものがない. 一般からはるかにぬきんでて比べるものがない. <又在后面批上'缠绵悱恻, 哀艳～'八个字>後ろに「哀調が人の心を打ち、物悲しさの中にも美しさこの上ない」と(八字)批評してあった；(«二十年·9»). <战八十余合, 公虽武艺～, 终是右臂少力>戦うこと80余合、関公は武芸絶倫とはいえ、ついに右腕の力が弱る；(«三國·76»). <幼女倩娘, 端妍～>幼女の倩女は容姿整い美しくこの世にかなうものがなかった；(«離魂»). [荒谬～]でたらめ極まる. [聪颖～]聡明さこの上ない.

[绝卖] juémài〔動〕(不動産を)売り渡す. 〔名〕買い戻しのきかない不動産の契約. 不動産の所有権を他人に売り払うこと；抵当に入れて借金するのとは全く異なる. = '卖死契' <只得将祖房～与本县牛公子管业>仕方なく先祖伝来の家屋を本県の牛公子に売り払いました；(«警世·25»).

[绝美] juéměi〔形〕比較するものがないほど美しい. 美しいこと類まれである. 精美を極めている.

[绝门(ル)] juémen(r)〔動〕①後継ぎのいない家. [～绝户]同上. ②後継者あるいはやる人のいない職業. <这个行当快成～了>この商売はすぐに後継者がいなくなる. ③絶妙な技. 〔形〕思ってもみなかった. とてもやれない. <他在这件事上, 做得太～啦！>彼はこの事でまったく奇想天外なことをした.

[绝门神] juéménshén〔名〕絶門；後継ぎを絶やす疫病神. 〔転〕対処しようのないほどきつい人のたとえ. <对那些想利用文化大革命的机会在政治上捞一把的人, 他是个令人生畏的'～'>あれらの文化大革命のチャンスを利用して、政治上でひと稼ぎしようとする者にとって、彼は、人を恐れさせる「後継ぎを絶やす神」である.

[绝秘] juémì〔形〕(書)機密(な). 極秘(な). (文書など)絶対秘密(な)；〔不定〕. [～情报]極秘情報.

[绝密] juémì〔形〕絶対秘密(の). 極秘(の)；〔不定〕. = '极密' [～件]極秘文書. [～情报]極秘情報.

[绝妙] juémiào〔形〕絶妙である. きわめて巧みである；〔不定〕. <～好词>絶妙な字句. <～的讽刺>絶妙な風刺. <～的音乐>絶妙な音楽. <觉得这两篇文章真是个～的对照>この二つの文章はまことに絶妙な対照であると思った. [～好辞]〔成〕絶妙な文章.

[绝灭] juémiè〔動〕絶滅する. <濒于～>絶滅にひんする.

[绝命] jué, mìng〔動〕みずから生命を絶つ. [～词]辞世の言葉. 遺書；多くは自分の恨み憤ることを書き残す. [～书](自殺者などの)遺書. 遺言状.

[绝目] juémù〔動〕(書)目の届く限り；〔不定〕. <～尽平原>見渡す限りの平原である；(鮑照«潯陽還都道中»詩).

[绝难] juénán〔形〕(書)困難で動きがとれない. 困窮の極みである. 進退谷まっている. [～死]たいへんな苦境に陥る.

[绝嫩] juénèn (方)= '习嫩'；(旧).

[绝品] juépǐn〔名〕①絶品. 逸品. <端的～好妙计！>まず無類の妙案だね；(«金瓶梅·3»). ②(書)人格抜群な人物.

[绝棋] juéqí = '死棋'

[绝气] juéqì〔動〕息が絶える.

[绝弃] juéqì〔動〕(嗜好などを)絶つ. <～酒色>酒色を絶つ.

[绝契] juéqì〔名〕買い戻しがきかない契約書.

[绝情] juéqíng〔形〕①愛情のかけらもない. 情けを知らない. [～的事]情け知らずのこと. ②(方)友達がいがない. 薄情である；(四). 〔動〕(書)情義を絶つ.

[绝群] jué, qún〔動〕(書)群を抜く. ずばぬける. 類をみない. 抜群である. = '超群'

[绝然] juérán〔形〕(書)①(態度·考えなどが)はっきりとしたさま. きっぱりとしているさま. <他～地抛弃了革命>彼はきっぱりと革命を放棄した. ②完全なさま. 絶対である. <～不同>まったく違う.

[绝热] juérè〔動〕断熱する. 〔名〕(物)(化)断熱. 熱絶縁. インシュレーション. [～变化]断熱変化. 断熱的変化. [～玻璃]断熱ガラス. [～材料]絶縁材. 断熱材. [～常数]断熱定数. [～反应]断熱反応. [～方程]断熱方程式. [～过程]断熱過程. [～冷却]断熱冷却. [～率]断熱指数. [～滤光片]断熱フィルター. [～耐火砖]耐火断熱煉瓦. [～膨胀]断熱膨脹. [～平衡]断熱平衡. [～曲线]断熱曲線. [～去磁] [～退磁]断熱消磁. [～势流]断熱ポテンシャル. [～水箱]断熱タンク. [～弹性]断熱弾性. [～梯度]断熱傾き. [～体]碍子. [～图]断熱図. [～线]等熱線. [～箱]断熱タンク. [～效率] 1)断熱効率. 2)(気)アダイアバティック·エフィシェンシー. [～压缩] 1)断熱圧縮. 2)(気)アダイアバティック·コンプレッション. [～原理]断熱原理. [～指数]断熱指数. [～砖]保温煉瓦. 断熱煉瓦.

[绝人] juérén〔動〕①人をとことんまでやっつける. 人を抹殺する. ②人と交際しない. 人と関係をもたない. 〔名〕①(方)性質の変わっている人. 付き合いにくい人. 偏屈な人；〔北京〕. ②(書)超人. 非凡な人. とりわけ優れた才能を持つ人. 奇抜な人. <他是个～, 能想出各种绝招>彼は奇抜な人で、いろいろな奇抜なアイデアを思いつくことができる.

[绝塞] juésài (書)〔名〕遠くかけ離れた国境のとりで. <戈戟九边雄～>軍隊は九つの国境守備区で雄々しく守備についている；(«警世·32»). 〔動〕国境のとりでを越える. 辺境を越える.

[绝色] juésè (書)〔形〕きわめて美しい；女性の容貌についていう. <武宁有妓关盼盼, 乃徐方之～也>武寧には関盼盼という妓女がおり、徐州第一の美貌であった；(«警世·10»). [～美女]絶世の美女. 〔名〕絶世の美女. 並ぶべきもののない美人.

[绝少] juéshǎo〔形〕きわめて少ない. きわめて稀な.

[绝胜] juéshèng〔名〕(書)すばらしい景色. 絶景.

[绝圣弃知] jué shèng qì zhī〔成〕聡明さや知恵を捨て去る；(«老子·19»).

[绝诗] juéshī〔名〕絶句；旧詩形式のひとつで、一首四句である. 各句が五字のものを五言絶句といい、七字のものを七言絶句という.

[绝食] jué, shí〔動〕(抗議、または自殺のために)飲食を断つ, 絶食する. 〔名〕(juéshí) ハンガー·ストライキ. 絶食闘争. = '绝食斗争' <一个判了八年徒刑的罪犯因为要求改善监狱待遇, 和另外一个作家～死了>8年の懲役をうけたひとりの受刑者が監獄の待遇改善を要求することで、もうひとりの作家とハンストをして死んだ. [集体～]集団ハンスト. [～罢工]ハンスト. [～疗法](医)絶食療法.

[绝世] juéshì〔動〕(書)①世に比類するものがない. 世に並ぶものがない. <忠勇～>忠実勇敢で世に並びなく優れている. <～聪明的人>この上もない賢い人；(«二十年·25»). <北方有佳人, ～而独立>北方に美人がいる、世に並ぶもののない美しさである；(«漢書·外戚傳»). [～无双]〔成〕並ぶ者がない. 〔例〕<其聪明～, 真个闻一知二, 问十答十>その子の聡明さは並ぶ者のないほどで、本当に一を聞けば二を知り、十問えば十答えた；(«醒世·11»). ②供物をそなえて祭ることを絶つ. 祖先の祭りをするものがいなくなる. ③世を捨てる. ④禄位のある家の後継者がいない. お家断絶になる.

[绝士马] jué shìmǎ〔熟〕戦争がないこと. <自此齐楚连合, 绝其士马>これより斉楚は連合し、争いはなくなりました；(«古今·25»).

[绝收] juéshōu〔動〕収穫物が皆無になる. <今年～的面积很大>今年は収穫物の皆無な面積が大きい.

[绝水] jué, shuǐ〔動〕水分を断つ. 水がきれる.

[绝嗣] jué, sì〔動〕(書)子孫が絶える. 後継ぎがない. <如此忠义之人, 偏教他杀身～>このような忠義の人を、よりによって殺して子孫を絶えさせてしまった；(«古今·32»).

[绝似] juésì〔動〕(書)とりわけ似ている. 非常に似ている. <令悉效四坐语, 无不～>座にいるすべての人々の語をまねさせたが、どれも非常によく似ていた；(«幽明錄»).

[绝祀] juésì〔動〕(書)祭祀が絶える；後継ぎがないこと、また国が滅亡することを指す. <不可使之～>祭祀を絶やすようなことにさせてはならない；(«雜鬼神志怪»).

[绝俗] juésú〔動〕(書)世俗を超越する. 俗世と縁を切る. 世事とかけ離れる. <令人～>俗世間から離れたような気持ちになる.

[绝头巷] juétóuxiàng〔名〕(方) 袋小路. (喩) 絶体絶命の境遇;(転). 〈外来客户，被迫上～，也不肯受压〉外からやって来た者は、絶体絶命のところまで追いやられるとしても甘んじて圧迫を受けることはできない.

[绝望] jué, wàng〔動〕絶望する. 希望が絶たれる. 少しも希望がない. 〈绝了发财的望〉金もうけの望みを断ち切った. 〈他还不～，还想挣扎〉彼はまだ絶望してはおらず、まだ頑張ろうと思っていた. 〈我的周围是无边的黑暗，但是我并不是孤单，并不～〉私の周囲は限りない暗やみであったが、私は孤独ではなかったし、絶望もしていなかった. 〈但到第二年新正，她也绝了望〉しかし次の年の正月には、彼女は望みを捨てた;(《魯・彷・祝》). 〔名〕(juéwàng) 絶望. 〈若是那样懒惰，我也只有～了〉ああなまけては、私も見かぎるほかない.

[绝微子] juéwēizi〔名〕(医) アミクロン.

[绝问] juéwèn〔動〕(書) 音信を絶つ. 〈～不还家〉音信を絶って家に帰らない.

[绝无] juéwú〔動〕(書) まったくない. たえてない. 〈～消息〉まったく便りがない. [～仅有]〔成〕きわめてまれである. 絶無といってよい. ただ一つしかない;'绝无'の方に重点があって'仅有'は絶対否定をやや緩めている;(宋・蘇軾《上神宗書》). (例)〈关于癌的发病原因，像他这种说法，是～的〉癌(がん)の発病の原因について、彼のこのような説は唯一のものだ. [～一毫] みじんもない. 少しもない. (例)〈这个人竟其～国家思想〉こいつらには、国家観念というものはみじんたりともない;(《官場・55》).

[绝物] juéwù〔動〕(書) 人との関係を絶つ;'物'は人を指す. 〈既不能令，又不受命，是～也〉もはや命令することもできず、また申し出を受けることもできない、そうすれば人と関係を絶つようになるのではないか;(孟子《離婁上》). 〔名〕(白) 世にも稀(まれ)な悪党. 〈那个～也不敢过于倔强〉あの希代の悪党もこれ以上強くはてますまい;(《老殘・15》).

[绝弦] juéxián〔動〕(書) 琴の弦が切れる;親友を失う.

[绝香火] jué xiānghuǒ〔熟〕香火が途絶える. 家の祭りをする人がいなくなる. 子孫がなくなる.

[绝响] juéxiǎng〔名〕① (書) 途絶えてしまった音楽. 伝承されていない音;楽器などの. ② 伝統の絶えてしまった事物.

[绝小] juéxiǎo〔形〕(白) 最も若い. 〈留下两个～的看家〉二人の最も年の若い者を残して留守番させた;(《西遊・24》).

[绝心眼子] juéxīnyǎnzi〔名〕(方) 悪辣(あくらつ)な考え;(東北). 〈孙在涛又下～，…逼着我嫁给他〉孫在涛はまた悪どい手段で、…私を彼の嫁にしようと迫った.

[绝信] juéxìn〔動〕(書) 音信が絶える. 〈凡五年，生两子，与镒～〉まる5年の間に二人の男の子をもうけたが、鎰とは音信が絶えていた;(《離魂》).

[绝续] juéxù〔名〕(書) 断絶と継続. 〈存亡～的关头〉生死存亡の分かれ目.

[绝绪] juéxù〔動〕(書) 後が絶える. 〔名〕子孫のいない人.

[绝学] juéxué (書)〔名〕① 伝わらなくなった学問. 伝承されていない学問. ② りっぱな学問. 〈高才～〉優れた才能とりっぱな学問;他人の追随を許さない学問;(《醒世・35》). 〔動〕学問をすることをやめる. [～捐书] 学問をすることをやめ書物を捨ててしまう;(《荘子・山木》). [～无忧] 学を絶てば憂えなく、人は知るがゆえに悩みが生じる. 学問、特に礼の学などをやめてしまえば初めて心配がなくなる;老子の言葉;(《老子・17》).

[绝氧] juéyǎng〔名〕(化) 嫌気. [～消化] 嫌気性消化.

[绝业] juéyè〔名〕(書) ① 一家が死に絶えて残った財産. ② 絶えてしまった事業.

[绝疑胶带] juéyí jiāodài〔連〕(電) 絶縁テープ.

[绝义] juéyì〔動〕(書) 勘当される. 義絶する. 〈儿子～于父母〉息子は両親に勘当された.

[绝艺] juéyì〔名〕(書) 非常に優れた技芸. 絶技. 他人の絶対に及ばない技能. ＝'绝技'

[绝诣] juéyì〔名〕(書) 精緻(せいち)で最高な造詣(ぞうけい). 造詣の極致. 〈他在书法上的成就，已达～〉彼が書道で打ち建てた成果はもう造詣の極致に達した.

[绝意] juéyì〔動〕(書) ① 興味をもつのをやめる. 望みを絶つ. あきらめる. 〈迪自此～于进，修身乐道〉迪はこれより科挙合格をあきらめ、身を修め、道にいそしみました;(《古今・32》). [～进取] さらに勉強して科挙の試験に合格しようという気はないということ. (例)〈因为上了年纪，也就～〉年もとったことでもあるし、再び科挙の試験を受けて合格しようなどという気はなかった;(《官場・1》). [～相持] 人の道を捨てて相争う;(《姻緣・引起》). ② 決心する. 決然とする. 〈他就～的要断了这门亲事〉彼は決然としてその婚姻を断った;(《三俠・34》).

[绝垠] juéyín〔名〕(書) きわめて遠い所.

[绝饮] juéyǐn〔動〕(白) 飲酒を絶つ. (喩) 酒を飲まない. 〈只有一个马给事，天性～〉ただ馬給事一人だけが生まれつきの下戸であった;(《古今・40》).

[绝缨] juéyīng〔動〕(書) 冠のひもをたち切る. [～之会] 春秋時代、楚の荘王がある夜群臣と宴を開いた時、灯火が消え、その時一人が美人の衣を引っぱったので、美人は彼の冠のひもをちぎり取って、灯がついたら、だれが引っぱったかを調べさせようとした. しかし王はこれを不問に付し、金色の塗り盆を出させて席に居合わせたすべての人の冠のひもをちぎらせて灯をつけ、美人の衣をひっぱった人はついにわからなかった. 後、荘王が秦の兵に囲まれ危うくなった時、一人の大将が敵の陣中に切りこんで王を助けて恩返しをしたという;(《説苑・復恩》).

[绝景] juéyǐng〔名〕(書) 良馬の名;とても速く走るウマ. '景'は'影'に同じ. 〈谓～不御，而驾服驽骀〉絶景は御さずに、劣ったウマをあやつるということです;(《小説》).

[绝育] juéyù〔動〕(医) 不妊手術をする. 断種する;男性のパイプカットや女性の輸卵管結紮(けっさつ)などで. [～法] 断種法. [～手术] 1) 断種手術. 不妊手術. 2) 人工妊娠中絶.

[绝欲] juéyù〔動〕性欲を断つ.

[绝域] juéyù〔名〕(書) 隔絶して相通じがたい所. 隔絶した異域;多く国外を指す.

[绝缘] jué, yuán〔動〕絶縁する. (外界と)隔絶する. 〈跟外界根本～的人〉外界とまったく絶縁した人. 〈我仍然是那么保持到一种同世界～的寂寞生活〉私は依然としてそのように世間とまったく隔絶した寂しい生活を続けていた. 〔形〕(juéyuán) (電) 絶縁(の). アイソレート;(不変). [～板] 絶縁板. [～材料] 絶縁材. 絶縁材料. [～瓷器] 碍子(がいし). [～带] 絶縁テープ. [～电线] 絶縁ワイヤー. 絶縁電線. [～管] 碍管. ブッシング. [～环] デッド・リング. [～击穿] 絶縁破壊. スパーク・オーバー. [～母线] (電) アイソレート・ブス. [～木材] 絶縁用木材. [～配合] 絶縁協調. [～漆] 絶縁塗料. 絶縁ワニス. [～器] 絶縁器. [～石] マイカナイト. [～塑料] (化) アムブロイン. [～套管] (機) デッド・リング. [～体] 絶縁体. アイソレーター. インジュレーター. ＝'非导体', '绝缘子' [～涂料] 絶縁塗料. [～物] 絶縁物. [～物质] (機) メグオーミット. [～纤维板] (機) マソナイト. [～线] (機) カバード・ワイヤー. [～油] 絶縁油. [～纸] 絶縁紙. コンデンサー用紙.

[绝早] juézǎo〔名〕(方) 早朝;(山西), 又(白). 〈他们每天早餐～就出去上学〉彼らは毎日朝早く学校へ行った. 〈到了次日，卢方等～的，就披上罪衣罪裙〉翌日になると盧方たちはとても早くから、罪人用の服をはおっておりました;(《三俠・48》). 〈明日～上山〉明日早く山に登ろう;(《水滸・1》).

[绝招(儿)] juézhāo(r)〔名〕① 絶妙なやり方. 徹底したやり方. 最後の手段. 最後の切り札. 奥の手. たいした手管. すごい手. 極意. 〈我受不了他的～〉私は彼の徹底したやり方に堪えきれない. 〈使尽～〉万策尽きはてる. 〈围棋的～〉囲碁の極意. 〈出了个～〉最後の手を出した. 〈使用～战胜对手〉唯一無二の最良の方法で相手に勝つ. ② (体) 絶技. ウルトラC.

[绝着(儿)] juézhāo(r) ＝'绝招(儿) ①'

[绝症] juézhèng〔名〕不治の病. 死病. 〈得了～〉死病にとりつかれた. 〈身患～〉不治の病にかかっている.

[绝致] juézhì〔名〕(書) 並ぶものがない景色. 絶妙な趣. 〈云涛千里，迈今古～，东南风物〉雲への大波千里は、古今の空前絶後の景色、東南地方の風物が現れているのだ;(《警世・23》).

[绝种] jué, zhǒng〔動〕(生物・制度などが)絶滅する、根絶させる、死に絶える. 〈这种动物已经～了〉この動物はもう死に絶えた. 〈要使资本主义～〉資本主義を根絶させる. 〔名〕(juézhǒng) (旧) 後継ぎなし.

[绝主意] juézhǔyi〔名〕一般人が思いつかない考え. 〈乔光朴竟想起了那么一个'～'〉喬光朴は意外にもそんな一つの「一般人の思いもよらぬ考え」を思いついた.

[绝子绝孙] jué zǐ jué sūn〔成〕① 子孫が途絶える. 後の世代が断絶する. 〈如果我的父母认定自己～，永远不给我来信，…〉もしも私の両親が、みずから後継ぎがなくなったと認め、永遠に私に便りをよこさないならば、…. ② (罵) ろくでなしの罰当たり.

[绝足] juézú〔動〕(書) 二度とその地に行かない. 再びその地の土を踏まない. [～不行]〔成〕同上;(《醒世・16》). 〔名〕駿馬(しゅんめ).

[砄]

jué ① 石. 石ころ. ② 建築用の軟らかい切り石.

[倔(一)]

jué ①＝'倔(二)';次の語彙(ごい)の場合この音. ／(二) juè

[倔傀] juéguǐ〔形〕(書) 変化がめまぐるしい.

[倔强] juéjiàng ＝'倔犟'〔形〕強情である. (性格が)ぶっきらぼうである. 鼻っぱしが強い. (性質が)剛強で不屈である. 〈性格～〉性格がぶっきらぼうだ. 〈他的脾气真～〉彼の性質は本当に強情だ. 〈屠维岳很镇定而且～地说〉屠維岳は落ち着いてかたくなに言った. 〈唯蛮～不来宾〉ただ蛮国だけはとても強くて帰順しなかった;(白居易《蟹子朝》詩). [～汉子] 屈強な男子;(《醒世・6》).

[掘]

jué ①〔動〕掘る. 穴を掘る. 〈～地〉地を掘る. 〈发～〉発掘する. 〈临渴～井〉のどが渇いてから井戸を掘る;急場の間に合わぬたとえ. どろなわ. 〈一锄一锄往下～〉一くわ一くわ掘り下げていく;(《魯・彷・白》). 〈用锄头一气～起四块大方砖〉くわで一気に4枚の大きなれんがを掘り起こした;(《魯・彷・白》). ②＝'崛' ③＝

'倔㊁'

［掘笔］ juébǐ 〔名〕(書) 損耗して使うことのできない筆.

［掘出］ juéchū 〔動〕掘り出す. 〈～水来〉水の出るところまで掘る. 〈～宝藏〉埋蔵されている宝物を掘り出す. 〈～一道沟〉溝を一本掘る.

［掘穿］ juéchuān 〔動〕掘りうがつ. 〈这条地道总算～了〉この地下道をやっと掘り貫通させた

［掘动］ juédòng ＝'掘开'

［掘发］ juéfā 〔動〕(墓を)暴く, 掘り出す. 〈～尸首〉死体を暴く. 〈我说我是在'～人心'〉私は人心を掘りおこしたのである.

［掘坟］ juéfén 〔動〕(書) 墓を掘る. 墓をあばく. ［～顶］先祖をののしる. ［～先埋了送殡的］〔諺〕(方) 墓を掘って先に会葬者を埋めてしまう. (喩) 関係のない人を攻撃するのを比喩する; 〔河北〕.

［掘根］ juégēn 〔名〕(林) 抜根. ［～伐］根掘り伐り. ［～斧］根掘りおの. ［～器］根掘り器. ［～锹］根掘りくわ.

［掘沟机］ juégōujī 〔名〕(機) 溝掘機.

［掘窖］ juéjiào (書) ＝'掘藏'

［掘进］ juéjìn 〔動〕(鉱)(鉱道を)開削する. 掘進する. 〈～了一百公尺〉100 m 掘り進んだ. ［～队］掘進隊; 鉱道を開削する作業班. ［～进度］掘進の速度. ［～装载］掘削積載. ［～作业］掘進作業.

［掘井］ jué jǐng 〔連〕井戸を掘る.

［掘开］ jué, kāi 〔動〕掘り開く. 発掘する. 〈～坟墓〉墓を発掘する. 〈～泥土〉土を掘り起こす; (《初拍・11》).

［掘坑］ jué, kēng 〔動〕穴を掘る.

［掘墓人］ juémùrén ＝'掘墓者' 〔名〕墓掘り人. 墓穴を掘る人; みずからの身の破滅を求めるもの.

［掘薯机］ juéshǔjī 〔名〕イモ掘り機.

［掘室求鼠］ jué shì qiú shǔ 〔成〕部屋を掘りかえしてネズミをさがす. (喩) 小さな利益のため大きな利益を失う.

［掘松］ juésōng 〔名〕(土地を掘りかえして)柔らかくする. 〈～土地〉同上.

［掘通］ jué, tōng 〔動〕掘り開く. 掘り通ずる. 〈～沟渠〉溝を掘り開く.

［掘头巷］ juétóuxiàng 〔名〕(方) 袋小路; 〔呉〕.

［掘头舟］ juétóuzhōu 〔名〕(書) ぼろ船; 簡単粗末で前後もはっきりしない小船. 〈尝以一日乘～过水〉ある日ぼろ船に乗って川を渡った; (《幽明録》).

［掘土］ juétǔ 〔動〕土を掘り起こす. ［～机］掘土機. ブルドーザー. ＝'电铲'

［掘藏］ juézàng 〔動〕(書) 人が埋め蓄えた財物を掘り出す. 〈～之家必有殃〉人の埋め蓄えた財物を掘り出した家庭は必ず災難に遭う.

［掘子军］ juézǐjūn 〔名〕(白) 地下道を掘る兵. 〈却唤副将郑伦, 引五百～, …〉副将の鄭倫を呼び、5 百の地掘りの兵を与え、…; (《三國・113》).

［崛］

jué そびえ立つ. 〈～兴〉突発する. 突然盛んになる. 勃興する.

［崛立］ juélì 〔動〕(書)(山などが)高く突起する. 高くそびえる.

［崛崎］ juéqí 〔形〕(書) 山が険しい.

［崛起］ juéqǐ 〔動〕①(山や峰などが)突起する. 隆起する. 〈平地上～一座青翠的山峰〉平地に一つの青緑の峰がそびえ立っている. ②興る. ＝'兴起' 〈太平军～于金田村〉太平軍は金田村から興った. 〈他们一天天的加多, 四方～〉彼らは一日一日とふえて行き、四方から興って来た.

［崛强］ juéqiáng 〔形〕(性格などが)剛強である.

［崛然］ juérán 〔副〕(書) 突然. 〈其妇守尸, 至于三更, ～起坐〉その妻が遺体に付き添っていたが、真夜中になると(その遺体が)突如身を起こして座った; (《捜神後記》). ［～而起］〔成〕1)突然すっくと立ちあがる. 2)突如として起こる.

［崛兴］ juéxīng 〔動〕☞ 〔字解〕.

［桷］

jué 〔名〕①方形のたるき. ②(植) ヒメカイドウ.

［觖］

jué ①不満である. ②けちをつける. あらを探す; '抉'に通じる.

［觖望］ juéwàng 〔動〕(書) 望みどおりにならず不平を言う. 不満である. 恨みをもつ.

［觖如］ juérú 〔動〕(書) 自己満足しない.

［脚㊁］

jué ＝'角㊁②' // ㊀ jiǎo

［脚色］ juésè 〔名〕①＝'角色' ②(白) やり手; 時に(貶). 〈一挡～〉ひとかどのやり手; (《海上花・6》). 〈那项王是个'力拔山, 气盖世'的～, …〉その項王とは「力、山をうつし、気、世をおおう」人物であったので、…; (《兒女・首回》). ③(白) 来歴. 素性. 〈恰像那个查他的～三代籍贯, 都报将来〉まるで、だれかに履歴・(三代にわたる)家系・戸籍を調べられているかのように、すべてを述べた; (《初拍・2》). 〈你且放心, 待老孙再去查查他的～来也〉ご心配には及びません、これから孫さまがもう一度行って、やつの素性を調べて来ます; (《西遊・52》). 〈取他递的～来, 我看!〉彼が出した身上書を取って来て見せてくれ; (《元曲・曲江池・4》). ［～手本］自分のことを紹介する文書. ④(白) 年齢・人相. 〈便教人来行在取他丈人丈母, 写了他地理～与来人〉さっそく人をやってしゅうと・しゅうとめを迎えに行かせ、その住所・人相を書いてその人にわたした; (《京本・10》). ⑤(白) わけ. 内情. いきさつ. 〈忙通出～来道〉あわててそのわけを話した; (《照世盃・2》).

［䴕］(鴃)

jué (鳥) モズ; よく鳴く、またはたけだけしい小鳥. ＝'鵙'

［鴃舌］ juéshé 〔名〕(書) 異民族あるいは南方の民族の人の言葉をいう; 言葉がわかりにくいたとえ. 〈南蛮～之人〉南方の異民族でモズのさえずるような言葉を話す人間; (《孟子・滕文公》).

［𠊎］

jué ①(働きすぎて)へとへとに疲れる. ②笑う; '噱'に通じる.

［䢎］

jué ［䢎律］(juélǜ) 〔形〕(書) ゆっくりと呼吸するさま.

［傕］

jué 〔名〕姓.

［蕝］

jué (又) zuì ①古代, 朝廷の謁見の儀式に茅を束ねて立て、地位・身分による席次を示したもの. ②つりの浮き.

［趉］

jué ①走る. 走るさま. 〈～趥〉(-fó) (白) 同上. ②(又) juē (方)(貶)(目下の者を)出て行かせる、その場を離れさせる; 〔河南〕.

［厥］

jué ①息がつまる. 卒倒する. 〈晕～〉卒倒する. 〈痰～〉たんでのどがつまる. ②彼の. その. それ. それの. 〈～父〉彼の父. 〈～后〉その後. ③〔名〕姓.

［厥弛］ juéchí 〔形〕(書) 揺れ動くさま.

［厥初］ juéchū 〔副〕(書) そもそも.

［厥错］ juécuò 〔名〕(書) 誤り. 間違い; '缺错'の仮借字. 〈再举(既)经声, 一念之终, 并无～〉再び経を読み始め、読み終わるまで、全く誤りがなかった; (《變文・廬山》).

［厥等］ juéděng 〔代〕(書) そのような. そんな類の.

［厥过去］ * juēguoqu 〔動〕(方) 気絶する; 〔北京〕. 〈他～了, 快撅撅〉彼が失神した、早く活を入れろ.

［厥后］ juéhòu 〔名〕(書) その後. 〈～心常勤念〉その後はいつも心の内に思い続けるようになりました; (《李娃》).

［厥疾不瘳］ jué jí bù chōu 〔成〕不治の病気にかかる.

［厥角］ juéjué 〔動〕(書) 額を地面につけて、おじぎをする. ＝'叩头'

［厥冷］ juélěng 〔名〕(中医) 手足が冷えること. 〈四肢～, 口不能言〉手足は冷えきり、口もきけなかった; (《古今・7》).

［厥逆］ juénì 〔名〕(中医) 冷えが手足の指から肘・膝の関節にまで達するのをいう.

［厥深热深］ jué shēn rè shēn 〔連〕(中医) 冷えの程度が深ければ深いほど熱邪の閉鬱も甚だしいこと.

［厥微热微］ jué wēi rè wēi 〔連〕(中医) 冷えの程度が軽微なれば熱邪の閉鬱も軽微であること.

［厥尾］ juéwěi 〔名〕(書) しっぽの切れたイヌ.

［厥物］ juéwù 〔名〕(書) そのもの; 性器を指していう.

［厥心痛］ juéxīntòng 〔名〕(中医) 五臓の陰気が上逆して胸部を犯し痛むことをいう.

［厥证］ juézhèng 〔名〕(中医) 突然、失神し、しばらく回復しない症状.

［厥状］ juézhuàng 〔形〕(白) たくましい. 屈強である. 〈道两个大汉多～〉二人の大男がいかにたくましいかを話す; (《劉知遠》). 〔名〕(書) その姿. 〈纥妻周岁生一子, ～肖焉〉紇の妻は一年して一人の子どもを生んだが、その姿はあの白猿に似ていた; (《白猿》).

［劂］

jué ①彫刻用の刀. ②彫刻する. 〈剞～〉☞ '剞'

［僪］

jué ①平伏する. はいつくばって倒れる. のけぞる. ②＝'蹶'

［潏］

jué ［潏水］(Juéshuǐ) 〔名〕川の名; 湖北省.

［蕨㊁］

jué 古代、神を祭る時、供物を並べた木製器具; 4 本の足がついている. 〈～俎〉同上. // ㊀ guì

［獗］

jué ☞ '猖獗'

［蕨］

jué (植) ワラビ. 〈～类植物〉ワラビ類の植物. 〈～萁〉同上.

［蕨菜］ juécài 〔名〕(植) ワラビ; 若い茎を指し、食料・飼料.

［蕨长筋］ juéchángjīn 〔名〕(植)(方) ワラビ類の一種; 茎が筋のように長い; 〔湖南〕.

［蕨类］ juélèi 〔名〕(植) ワラビ類. シダ類. ［～植物］☞ 〔字解〕.

［蕨麻］ juémá 〔名〕(植) エゾツルキンバイ.

［蕨萁］ juéqí 〔名〕☞ 〔字解〕.

［蕨亚门］ juéyàmén 〔名〕(植) シダ亜門.

［蕨纂］ juézuǎn 〔名〕(植) ナツノハナワラビ.

［橛］

jué ①(～子・儿) 〔名〕短いくい. くさび. 〈钉上一个小木～儿〉小さなくさびを打ち込む. ②(～子) 〔名〕短い材木. 材木のきれはし. ③(～子) 〔量〕(方) 材木などをいくつかに切った一部分を数える. ＝'段'; 〔四〕. 〈一～粉笔〉チョーク一本. 〈吃～藕〉レンコンを食べる. ④〔形〕(方) 湾曲している. ぴんと伸びていない; 〔四川〕.

J

[橛橛头头] juéjuetóutóu〔形〕(方)ひどくぎこちない.とても不自然である.

[橛肋] juélèi〔名〕(生)第11、12の肋骨の軟骨の部分＝'软肋'、'季肋'

[橛竖] juéshù〔名〕(書)軽蔑する呼び名.〈～小人〉ろくでなし.

[噱㊀] jué 大笑いする.〈可发一～〉たいへんなお笑いぐさだ. // ㊁ xué

[臄] jué 口蓋.

[𩑶] jué ＝'绝'〈～脸(ル)〉(-liǎn)(白)(不快で)膨れっ面をする.またその顔.

[爵㊀] jué ①古代の酒器;三本脚の杯. ②爵位.〈侯～〉侯爵.〈封～〉爵位に封じる. ③〔名〕姓. // ㊁ què

[爵杯] juébēi〔名〕(書)酒杯.

[爵床] juéchuáng〔名〕(植)キツネノマゴ;双子葉植物.〔～科〕キツネノマゴ科.

[爵服] juéfú〔名〕(書)爵位とそれに相当する制服.

[爵减] juéjiǎn〔動〕(書)爵位を取り消し罪を償う.

[爵禄] juélù〔名〕(書)爵位と俸禄.

[爵梅] juéméi〔名〕(植)ニワウメ.

[爵赏] juéshǎng〔名〕(書)爵位と褒賞.

[爵士] juéshì〔名〕①ヨーロッパの君主国の最下の爵位称号;Lord. ②(音)ジャズ.〔～歌曲〕ジャズ・ソング.〔～歌手〕ジャズ・シンガー.〔～狂〕ジャズ・マニア.〔～舞〕ジャズ・ダンス.〔～音乐〕〔～乐〕ジャズ.ジャズ音楽.〔～音乐家〕ジャズマン.〔～乐队〕ジャズバンド.

[爵寿] juéshòu〔名〕(書)爵位と寿命.〈天不与～〉天は爵位と寿命を与えなかった;(白居易《讀鄧魴》詩).

[爵土] juétǔ〔名〕(書)爵位と封地.

[爵位] juéwèi〔名〕(書)爵位;公・侯・伯・子・男の位に分かれていた.

[爵章] juézhāng〔名〕民国政府がモンゴル族・回族・チベット族の王公に授けた勲章.

[爵主] juézhǔ〔名〕(書)爵位を継承する長男.

[僪㊀] jué 太陽のかさ. // ㊁ què

[谲] jué 偽る.手管を弄する.〈～诡〉☞[語彙].〈诡～〉悪賢い.

[谲而不正] jué ér bù zhèng〔成〕言行がずるく正道をいかないことをいう;(《論語・憲問》).

[谲觚] juégū〔形〕(書)偽り欺くことに長けている.また悪賢くずるい.

[谲怪] juéguài〔形〕(書)①態度・考えが変わりやすい.奇怪で正体がわからない. ②ずる賢い.よこしまである.

[谲诡] juéguǐ〔形〕(書)①狡猾である. ②変化極まりない.〈情状甚为～〉情況が甚だ変化に富みつかみがたい;(《老殘・1》).

[谲谏] juéjiàn〔動〕(書)直言せず婉曲にいさめる.遠回しにいさめる.

[谲诳] juékuáng〔動〕(書)詭弁を使う.

[谲诈] juézhà〔形〕(書)偽る.悪賢い.〈无奈这花冲形踪诡秘,～多端,再也拿他不着〉いかんせん、その花冲というのは行方をくらまし、いろいろ詐術を用いるので、どうしてもつかまえることができません;(《三俠・60》).〈司马懿～无比,孔明尚不能胜〉司馬懿の狡猾は他に類なく、孔明でさえも勝てなかった;(《三國・107》).

[潏㊀] jué 古代の川名;陝西省. // ㊁ yù

[璚㊁] jué ＝'玦' // ㊀ qióng

[镢] jué〔名〕かけがね;箱やトランクについている錠前用の環.

[鷢] jué 古書に見える鳥の名.〈白～〉(鳥)タカに似ているが尾は白い.

[蹶㊀](蹷、*趹) jué ①つまずき転ぶ.(転)挫折する.〈一～不振〉失敗して再起不能である.挫折してそのまま振るわない. ②〔動〕(白)知覚を失い、人事不省になる.〈我儿,因你～了这几日,惊得我死不得死,生不得生,好苦!〉息子よ、おまえがこの数日人事不省となったので、余は驚いて生きた心地がせず、ずいぶん苦しんだぞ;(《古今・37》). ③〔動〕(白)突き立てる.〈～着大屁股,…〉大きいおしりを突き出して、…;(《金瓶梅・10》). ④(又juè)(方)＝'倔㊁②';[東北].〈他一听,可火了～到山上来揍玉宝〉彼は聞くと、怒ってかんかんになり、ぱっと山まで駆けて来て玉宝を殴った. ⑤〔名〕姓. // ㊁ juě

[蹶鼻子] juébízi〔名〕上向きの鼻.天井向きの鼻.〈那官人生得浓眉毛,大眼睛,～〉そのお役人は濃いまゆ毛、大きな目、上向きの鼻、大きな口をしていた;(《清平・簡貼》).

[蹶蹐] juéjí〔形〕(書)不安なさま.〈～踉跄〉びくびくして慌てて歩く.

[蹶劣] juéliè〔形〕(白)おとなしくない.〈他性ル也有些～〉あの人は少しきかないたちでもある;(《金瓶梅・97》).

[蹶马] juémǎ〔名〕足に障害があり歩行が困難なウマ.

[蹶然] juérán〔形〕(書)①驚いたさま.ぎくりとして立ち上がるさま. ②さっと立って走るさま.〈化成老狸,～而走〉タヌキに化けて、さっと立って逃げ出した;(《幽明錄》).

[蹶踢] juétī〔動〕ウマやラバが後足で蹴る.〈原来二马同槽,不能相容,互相～起来〉もともと二匹のウマがかいば桶を同じくすれば、相容れず、互いに蹴り合いを始める;(《紅樓夢・65》).

[蹶头脚] * juètóujiǎo ＝'蹶头蹶脚'〔形〕がさつである.粗野である.〈一群～的婆ル〉大勢の口の悪い女たち;(《兒女・20》).

[蹶张] juézhāng〔動〕(書)①足で弩を踏み押さえて張る. ②手足をもって物を支える.

[矍] jué〔名〕姓.

[矍矍] juéjué〔形〕(書)①驚き、目がきょろきょろして定まらない. ②切望するさま. ③疾走するさま.

[矍然] juérán〔形〕(書)驚き、あたりを見るさま.〈老叟～怒起道〉老人はびっくりしてあたりを見回し、怒って言った;(《醒世・4》).〈西都宾～失容〉西の都の長安の客が慌てて見て顔色も変わった;(班固《東都賦》).

[矍铄] juéshuò〔形〕(書)老人がとても元気なさま.かくしゃくとしている.〈精神～〉気が若い.

[嚼㊁] jué ＝'嚼㊀';書面語の複合語に用いる.〈咀～〉(jǔ-)咀嚼する.よく考え十分に理解して自分のものにする.〈过屠门而大～〉肉を売っている店の前を通りすぎてかむまねをする;はかない自己満足のたとえ;(《曹植《與吳季重書》). // ㊀ jiáo, ㊂ jiào

[嚼蜡] juélà〔動〕(書)味がない.〈味如～〉ろうをかむように味がない.〈翻成～矣〉かえって少しもおもしろくなくなる;(《紅樓夢・5》).

[爝] jué〔爝火〕(juéhuǒ)〔名〕たいまつ.かがり火.〈～不息〉たいまつの明かりが燃え続ける.

[攫] jué つめを立ててつかむ.ひっつかむ.＝'抓'(転)奪い取る.つかみ取る.さらう.

[攫捕] juébǔ〔動〕(書)(つめなどで)捕まえる.

[攫斗] juédǒu〔名〕(機)つかみバケツ.グラブ・バケット.

[攫夺] juéduó〔動〕(書)奪い取る.略奪する.〈～财富〉富を奪い取る.〈疯狂地～那里的自然资源〉狂ったようにそこの自然資源を略奪する.

[攫金者不见人] juéjīnzhě bùjiàn rén〔諺〕金をつかむ者は人を見ず;(《列子・說符》).

[攫取] juéqǔ〔動〕かすめ取る.奪い取る.つかみ取る.＝'掠夺'〈～资源〉資源を略奪する.〈～高额利润〉高額な利潤をかすめ取る.〈从人民身上～了一千五百多万银元〉人民から銀貨で1,500万'元'余りを奪い取った.〈从中～了巨额的利润〉中に立ち巨額の利潤をかすめ取る.〈～特权〉特権をかすめ取る.〈廉价地～了朱吟秋的大批茧子〉朱吟秋の大量の繭を安価で奪い取った.〈眼里闪出一种～的光〉目はつかみかからんばかりに光っている;(《魯・吶・藥》).

[攫食] juéshí〔動〕食物をつかみ取る.〈像一只正要～的狮子似的踱了几步〉獲物にとびかかろうとするライオンのように数歩あるいた.〔～动物〕肉食動物.

[攫噬] juéshì〔動〕(書)つかみかかる.〈像一只正待～的怪兽,她皱了眉头站着〉あたかもつかみかからんばかりの怪獣のように、彼女は眉根にしわを寄せて立っている.

[戄] jué ①敬服するさま. ②慌てて見る;びっくりするさま.驚くさま.

[䦆](钁、*镢) jué(～头)〔名〕(方)大きいくわ.つるはし.＝'镐 gǎo';[河南].

[玃] jué 雌のサル.＝'玃'

[玃猱] juénáo〔名〕(書)サルの一種.

[躩] jué ①跳ねる.飛び上がる. ②速く歩く.いそいで歩く.

[蹶㊁] juě ラバやウマが後足で蹴ることを'尥(liào)蹶子'という. // ㊀ jué

[蹶窝] juěwo (方)〔形〕栄養不良のために発育が不全である;[北京].〈这孩子打起小儿饿～了,老这么瘦小〉この子は小さいころから腹をへらしていて発育が悪く、いつでもこんなふうにやせて小さい.〔動〕年をとってやせこけている;[北京].〈越老越～〉年をとればとるほど、がりがりになる.(注)'蹶乌'とも書く.

[蹶子] juězi〔名〕☞[字解].

[倔㊁] juè ①〔形〕粗暴である.(性格が)強情である,ぶっきらぼうである.〈那老头子真～〉あのじいさんはほんとうに愛想がない.〈说话太～〉言葉がつっけんどんだ.〈脾气～〉怒りっぽい.気むずかしい.〈他又～又硬地回答出一句〉彼はぴしゃりとひとこと答えた. ②〔動〕(方)(ウマなどが人を振り落とそうとして)後足でぴょんとはねる.(転)1)(怒りなどで)体を激しく動かす,ぱっと駆け出す. 2)(老人が)腰を曲げてふらふらする;[東北].〈～嗒〉同上.☞'蹶㊀④' // ㊀ jué

[倔傲] juè'ào〔形〕頑固で人を人と思わない.

[倔巴] juèba〔形〕(方)①意固地である.意地っぱりである.強情であ

る；(北). <这人有点～>この人は少し強情だ. ②(言葉が)率直すぎる、粗野である；(北京). <他的话真～>彼の話はほんとうに粗野である. [～棍子]言葉が粗暴で野卑な人. 不作法な人. 例<他是个～>あいつは粗野なやつだ. [～头]ずけずけと遠慮なくものを言う人；(東北).

[倔不登的] juèbudēngde [形] = '倔巴①'

[倔嗒] juèda = '倔达' [動](方)☞(字解)②；(東北). <马一～, 把我甩下来了>ウマが急に体を動かしたので、私は振り落とされた. [形](方)あたふたと歩くさま. <四下看了看, 就～～地走回家去了>あたりをみて、すぐあたふたと家に帰った；(東北).

[倔笃] juèdǔ [名](方)どん詰まり. 行き止まり. 突き当たり；(四).

[倔尔巴唧] juè'ěrbājī [形](方)態度がぎこちないさま.

[倔杠头] juègàngtou [名]態度や話しぶりがぶっきらぼうで頑固な人.

[倔乎乎(的)] juèhūhū(de) [形](話し方や行動が)たいへんぶっきらぼうなさま. <我仿佛看见他～地扭转身子, 生气地头也不回, 不屑一顾那些东西, 一边走, 一边喃喃地说着>私は彼がぶっきらぼうに体の向きを変え、腹をたてて振り向きもせず、それらのものに目もくれず、歩きながら、ぶつぶつ言っているのが、見えるようだった.

[倔劲ㄦ] juèjìnr [名]①かたくなな性質. 強情さ.

[倔绝] juèjué [形]強情である. 頑固である. <他的～使对方很尴尬>彼の強情さに相手はとても困った.

[倔拉叭唧] juèlabājī [形](棒をのんだように)融通性がない. ぶっきらぼうなさま. = '倔尔巴唧' <他～哼了一声'不行！'>彼はぶっきらぼうに「だめだ」と一声うなるように言った.

[倔擂槌] juèléichuí [形](方)はげているさま. 何もないさま；(四).

[倔脾气] juèpíqi [名]①へそまがりな性質. 偏屈な性質. ②同上の人.

[倔情] juèqíng [形](方)無情である. (人に対して)冷たい；(四).

[倔人] juèrén [名]偏屈な人. へそまがりな人. 粗野で直情な人.

[倔丧] juèsāng(又)juèsang [形](方)語気が穏やかでない；(北京). <他说话就是那么个～劲ㄦ>彼は話すとなるとあんなふうにつっけんどんなんだ. [～梆子][熟]棒をのんだような態度. 粗野な振る舞い. [～鬼ㄦ](方)語気が穏やかでない人.

[倔头] juètóu = '倔笃' [～路]袋小路.

[倔头倔脑] juè tóu juè nǎo [成]①(話し方や動作が)ぶっきらぼうなさま, 不愛想なさま. ②頑張ってひたむきなさま. いちずで融通が利かないさま.

[倔尾龙] juèwěilóng [名](方)災いを起こす人；(四).

[倔性子] juèxìngzi [名]偏屈な性質. また同上の人. <使～>偏屈ぶりを発揮する.

[倔种] juèzhǒng [名]強情な人.

JUN ㄐㄩㄣ

[军] jūn ①[名]軍. <～队>☞(語彙). <解放～>解放軍. <海～>海軍. <我～>我が軍. <参～>軍隊に入る. <裁～>軍縮する. ②[名]軍団；軍隊の編制単位. '师'〔師団〕の一級上. ③宋代の行政区域；一つの'军'は一つの'州'あるいは、'府'に相当し、'路'に隷属. 宋代の'平定军'は清代の'平定州'である. ④軍隊を駐屯させる. <亚之以记室从陇西公～泾州>亜之は秘書として隴西公が涇州に駐屯していたのに付き従っていた；(«異夢»). ⑤[名]姓.

[军班] jūnbān [名](旧)一生兵隊である人. [～子弟]軍人の家の後継ぎ. 世襲の軍人.

[军报] jūnbào [名]軍隊で発行された新聞.

[军备] jūnbèi [名]軍備；軍事要員と軍事装備. <扩张～>軍備を拡張する. <庞大的～计划>膨大な軍備計画. [～竞赛]軍備競争. [～控制]軍備管理. [～扩张]軍備拡張. [～缩减]軍備縮小.

[军便服] jūnbiànfú [名]軍隊の通常服；いわゆる人民服は多くこれに当たる.

[军便帽] jūnbiànmào [名]軍隊の略帽.

[军兵种] jūnbīngzhǒng [名]'军种'と'兵种'の総称.

[军博] jūnbó [名](略)軍事博物館. = '军事博物馆'

[军部] jūnbù [名]軍司令部. 軍部. = '军指挥部'；日語.

[军操] jūncāo [名]軍事訓練；(微～).

[军曹鱼] jūncáoyú [名](魚)スギ.

[军车] jūnchē [名]①軍用列車. = '军列' ②軍用自動車.

[军船] jūnchuán [名]軍用船. 軍用輸送船.

[军大] jūndà [名](略)軍政大学. = '军政大学'

[军大衣] jūndàyī [名]軍服用外套.

[军代表] jūndàibiǎo [名]①軍の代表. ②軍隊が地方企業に派遣し管理する軍人.

[军党论] jūndǎnglùn [名]軍が中国共産党を支配するという考え方；高崗などが唱えたという.

[军刀] jūndāo [名](旧)(そりのある)軍刀. 長刀.

[军地] jūndì [名](略)軍隊と民間. = '军队和地方' <培养～两用人材>軍隊と民間の二つの面において役だつ人材を養成する.

[军牒] jūndié [名](旧)軍事方面の公文書. <过了半年, 贺承信又有～奉差到吕公衙门>半年たって、賀承信はまた軍の公文書をたずさえて呂公の役所へとまいります；(«警世·12»).

[军队] jūnduì [名]①軍隊. <一支～>一隊の軍隊. <扩建～>軍隊(の組織)を拡大する. <训练～>軍隊を訓練する. [～标号]部隊符号. [～分界线]軍の境界線. [～符号]軍隊符号. [～惯例]軍隊の慣例. [～生活]軍隊生活. ②隊伍. [革命～]革命隊伍.

[军阀] jūnfá [名]①軍閥；旧時、武装部隊をかかえて地方に割拠し派閥を作っていた人. <在旧社会里, 他老是逃不脱～官僚的压迫>旧社会において、彼はいつも軍閥官僚の圧迫から逃れられなかった. ②軍閥；広く政治を統制する軍人集団を指す. <其实他的上司的上司, 也就是一个～>その実、彼の上司の上司もやはり軍閥なのであった. [～主义]軍閥的なやり方·考え方.

[军法] jūnfǎ [名]軍隊の刑法. 軍法. 軍関係法. [～部]軍法部. [～从事]軍法によって処分すること. 例<敢有阻大议者, 以～！>この議に逆らうものあらば、軍法をもって処罰する；(«三國·4»). [～处]軍法会議. 軍事裁判所. [～官]軍事裁判の裁判官. 判事.

[军方人士] jūnfāng rénshì [連](軍)軍事関係者.

[军费] jūnfèi [名]軍事費. 軍費. 防衛関係費. <削减～>軍事費を削減する. <～庞大>軍事の経費が膨大である.

[军分会] jūnfēnhuì [名](略)軍事委員会分会. = '军事委员会分会'

[军锋] jūnfēng [名](書)軍隊の先駆け.

[军风] jūnfēng [名]軍の作風.

[军风纪] jūnfēngjì [名]①軍の服装；外見上の. <整理好～>軍装をきちんと整える. ②軍人の厳しく、きちんとした態度. 軍人の儀表. <整好～再说话>風紀を整えてからのことにする. ③軍紀. <现在倒很不讲～, 常常是解开两个钮扣, 用军帽扇着风>いまはまったく軍紀を励行せず、いつも二つのボタンをあけ、軍帽であおいでいる. [～教练]軍紀教練.

[军服] jūnfú [名]軍服. <一套～>軍服一着. <但他换了一件新棉～外套>しかし彼は新しい軍服の外套に替えた. <穿着破乱的～的兵士>ぼろぼろの軍服を着ている兵士.

[军符] jūnfú [名]軍隊を移動させるのに用いた割り符；タケを割いて作り、君主と将軍とが各々一つずつ持つ.

[军府] jūnfǔ [名](書)①兵器を貯蔵しているところ. ②将帥の執務所.

[军赋] jūnfù [名](書)軍用のために納める賦税.

[军港] jūngǎng [名]軍港.

[军鸽] jūngē [名]軍用の伝書バト.

[军歌] jūngē [名]軍歌.

[军工] jūngōng [名](略)①軍事工業. = '军事工业' [～厂]造兵廠. [～生产]軍事生産. [～系统]産軍複合体. ②軍事土木建築. = '军事工程'

[军功] jūngōng [名]軍事上の功績. 軍功. 戦功. 武勲. [～出身]軍事にかかわりあって功績をあげ、役人の資格を得る. 例<这位大师, 是～>この大師は軍の功績者であった；(«二十年·7»). [～章]軍事·戦争方面で功勲をたてた人に授けられる記章.

[军鼓] jūngǔ [名]軍鼓. 陣太鼓；軍隊の歩調をととのえ、また戦う士気を励ますために用いる太鼓.

[军官] jūnguān [名]将校と士官の総称. [～俱乐部]将校クラブ. [～宿舍]軍の幹部宿舎. [～学校]軍官学校.

[军管] jūnguǎn [名](略)軍事管制. = '军事管制' [～会]軍事統制委員会. 軍事管制委員会. [～区]陸軍の軍管区.

[军规] jūnguī [名]軍隊の規律.

[军棍] jūngùn [名]①軍隊で処罰用に用いられる刑具. ②地方に割拠し悪をなす軍の長. ③悪徳軍人.

[军国] jūnguó [名]①軍務と国政. [～大事]国家の重要な政事と軍事. [～重事]軍事と国家の重大な政策の決定. 例<诸葛亮为军师, 总理～>諸葛亮は軍師として、軍事と国家の重要事をすべて取りしきった；(«三國·73»). ②軍国；日語. [～主义]軍国主義；日語. [～化]軍国主義化. [～者]軍国主義者；日語.

[军汉] jūnhàn [名](旧)兵士. <燕青一个亲随～>燕青は付き添いの兵士を一人呼んだ；(«水滸·90»).

[军号] jūnhào [名]軍隊のらっぱ.

[军候] jūnhòu [名](書)古代の軍隊の編制で、軍紀をつかさどる官. また一説には偵察兵. <乃用为～, 属程不识, 屯雁门>そこで軍候として用い、程不識の部下にして、雁門に駐屯させた；(«漢武故事»).

[军户] jūnhù [名](書)軍籍に編入された戸籍.

[军荒] jūnhuāng [名](書)戦乱.

[军徽] jūnhuī [名]軍隊の標識；中国人民解放軍のそれは赤い星に金の縁どりで、中に金色の'八一'という文字がはめてある.

[军婚] jūnhūn [名](略)革命軍人の婚姻；どちらか一方が中国人民解放軍の現役革命軍人であるカップルの婚姻を指す. = '革命军人婚姻'

[军火] jūnhuǒ [名]兵器と弾薬の総称. <他们讲的什么枪, 一定是指那批～>彼らが話していた銃とか何とかは、きっとあの武器を指しているのだ. [～船]兵器補給艦. [～工业]軍事産業. [～接济]兵器入手. [～库]弾薬庫. [～商]兵器商人. 死の商人. [～投机商]死の

商人.

[军机] jūnjī 〔名〕①軍事的機宜.〈贻误～〉軍機を誤る. ②軍事機密. 軍機.〈泄漏～〉軍事機密を漏らす.〈后因亲老失～, 降调南阳卫千户〉のちに父親が軍機を失い、南陽衛の千戸に格下げになった;(《警世・34》). ③軍の大事. ④軍用飛行機. ⑤官署名;清制で皇帝の政治を補佐した機関.[～处]同上.

[军鸡] jūnjī 〔名〕(鳥)シャモ.

[军籍] jūnjí 〔名〕①軍籍. 兵籍;日語.〈开除～〉軍から除籍する. ②軍人としての身分.

[军纪] jūnjì 〔名〕軍隊の規律. 軍紀.[～处分]懲戒処分.[～教练][～训练]軍紀教練.

[军妓] jūnjì 〔名〕従軍慰安婦.

[军舰] jūnjiàn 〔名〕軍艦.[～鸟](鳥)グンカンドリ. ハリケーン・バード.

[军健] jūnjiàn 〔名〕①国境守備兵. ②(旧)兵士. 兵卒.〈承值的～〉当番の兵卒;(《照世盃・1》).

[军匠] jūnjiàng 〔名〕(書)武器をつくる職人.

[军阶] jūnjiē 〔名〕軍隊における階級. 官等級.

[军界] jūnjiè 〔名〕武官の世界. 軍事界.[～工业界集团](略)軍産共同体.[～人士](略)軍事関係者.

[军警] jūnjǐng 〔名〕軍隊と警察.

[军眷] jūnjuàn 〔名〕軍人の家族の総称.

[军垦] jūnkěn 〔形〕軍隊で開墾する. 軍隊が田地を開墾する;〔不完〕.[～农场]屯田农场.[～战士]屯田兵.

[军盔] jūnkuī 〔名〕①軍人用ヘルメット. ②かぶと.

[军牢] jūnláo 〔名〕(白)警備兵. 衛兵.[～快手]封建時代、官吏の輩下で護衛・犯人逮捕・刑の執行に当たった下役人;'快手'は'捕快'ともいう. 例〈只见～, 一对一对的过去, …〉供回りや捕り方の役人たちが二人ずつ組みになって通り過ぎていき、…;(《紅楼夢・1》).

[军垒] jūnlěi 〔名〕(書)軍隊が駐屯する所で、防御のために土で構築した砦.

[军礼] jūnlǐ 〔名〕①軍隊式の敬礼.〈行一个～〉同上をする.〈用～回答他〉軍隊で行う敬礼で彼に答える. ②軍人の礼節.

[军礼服] jūnlǐfú 〔名〕(軍)礼装.

[军力] jūnlì 〔名〕兵力. 軍事力.

[军粮] jūnliáng 〔名〕軍糧. 軍隊の糧食. 兵糧.

[军列] jūnliè 〔名〕軍用列車. ＝'军车'

[军烈属] jūnlièshǔ 〔名〕(略)軍人の家族・遺族. ＝'军属烈属'

[军龄] jūnlíng 〔名〕軍隊における勤務年数.[～袖章]軍隊における勤務年数を表した腕章.

[军令] jūnlìng 〔名〕①軍事命令. 軍令.〈酒令严如～, 是不能违抗的〉酒杯の罰は軍令のように厳しく、逆らうことはできません.〈如其不胜, 甘当～〉勝てないときには、軍法に甘んじて服します;(《三國・84》).[～如山倒](諺)軍隊の命令は山が倒れるようにいっさいのものを圧倒するので逆らうことはできない;軍隊の命令は絶対に服従しなければならない.[～文书]軍法に従うと誓約した文書.[～无私亲](諺)軍隊の命令には私情をさしはさまない.[～状] 1)企業の責任者が上司へ提出する保証書. 2)芝居や旧小説で軍事命令を受けた後に書く保証書;もし任務を達成できなかったら軍法によって処罰されてもいいことを表す. 例〈怕恩王不信, 勒下～了去〉郡王さまがお信じになられませぬなら、起誓文をたてにまいります;(《警世・8》). ②軍隊内の法律. 軍法.

[军流] jūnliú 〔動〕(白)流罪にし、追放する. 僻地に流されて、兵営で苦役につかせる.〈虽说是比～减等, 究竟生离死别, …〉'军流'に比べて罪一等を減じているとはいえ、つまりは生き別れ死に別れ、…;(《紅楼夢・107》).

[军旅] jūnlǚ 〔名〕(書)軍隊.〈～缺粮, 朝廷缺禄〉軍隊では食糧を欠き、朝廷では禄の支給を欠く.〈长于～, 不闻佛法〉軍隊暮らしが長く、仏法を聞かなかった;(《冥祥記》).[～生涯]軍隊生活.[～之事]軍事.

[军律] jūnlǜ 〔名〕①軍律. 軍紀. ②軍法.

[军绿] jūnlǜ 〔名〕もえぎ色;中国人民解放軍陸軍軍服の色.

[军马] jūnmǎ 〔名〕軍馬.[～场]軍隊の馬場.

[军帽] jūnmào 〔名〕軍帽.〈一顶～〉軍帽一つ.

[军门] jūnmén 〔名〕①兵舎の正門. ②(旧)統率官の尊称.〈～带得经济名字, 陞为参谋之职〉経済の名も軍門に連なっていたので、参謀の職に昇進した;(《金瓶梅・98》).

[军米] jūnmǐ 〔名〕軍用米.

[军民] jūnmín 〔名〕①軍と民衆. 軍民.[～虫](昆)グンバイムシ.[～工商学](略)軍隊・人民・工業・商業・学校.[～共建活动]軍隊と大衆とが精神文化を発揚する運動.[～关系]軍隊と人民の関係・間柄.[～兼顾]軍民双方に配慮する.[～团结]軍民団結.[～鱼水情](成)軍と人民とは魚と水との情;軍民一体となっているたとえ. ②軍事と民衆工作.[～分治]軍事と民政の分離.

[军命] jūnmìng 〔名〕軍命. 軍の命令.〈～在身, 不能久留〉身に軍命を帯びており、久しくとどまることができない.

[军农] jūnnóng 〔名〕軍事と農業.

[军品] jūnpǐn 〔名〕(略)①軍需品. ＝'军需用品' ②軍事工業で造られた製品.

[军棋] jūnqí 〔名〕軍人将棋. ＝'陆战棋'〈下～〉同上をする.

[军旗] jūnqí 〔名〕軍旗.[～礼]旗の礼.

[军器] jūnqì 〔名〕武器. 兵器. 軍器.

[军勤] jūnqín 〔名〕軍隊勤務.〈服～〉同上に服す.

[军情] jūnqíng 〔名〕軍の情況. 軍事態勢.〈谎报～〉でたらめに軍事情況を報ずる.[泄露～]軍事情況を漏らす.

[军区] jūnqū 〔名〕軍事区域. 軍区. 軍管区.

[军权] jūnquán 〔名〕兵権. 指揮権.

[军犬] jūnquǎn 〔名〕軍用犬. 警備犬.

[军人] jūnrén 〔名〕軍人. 兵士.〈失去了作～的资格〉軍人の資格を失った.[～魂]知・仁・勇3種類の要素で合わせた軍人の精神.[～集团]制服組.[～精神]軍人精神.

[军刃] jūnrèn 〔名〕軍刀.

[军容] jūnróng 〔名〕軍容. 軍隊および軍人の外観;規律、威儀などを指す.〈整饬～〉軍容を整える.〈～齐整〉軍隊の装備や紀律などは整然としている.[～风纪]軍容と規律.

[军师] jūnshī 〔名〕①(旧)軍師. 参謀. 兵法家. 軍中で謀議を担当する人;小説や芝居にいう軍中で策略を担当する人.〈狗头～〉へぼ参謀;たいして役にたたない入れ知恵をしたがる人.〈你要下象棋, 我来给你当～〉将棋をするのなら、私があなたの参謀になってあげる.〈为刘备～, 共立江山〉劉備の軍師となり、共に国を打ち建てることになる;(《古今・31》). ②(書)軍隊.

[军实] jūnshí 〔名〕(書)①軍隊で用いる武器・糧食. ②戦争中の捕獲品、また捕虜. ③軍事に関係あること.

[军士] jūnshì 〔名〕下士官. 陸曹. 軍曹;中国では'上士'、'中士'、'下士'の三等に分かれていた.[～长]最上級下士官. 先任下士官.

[军事] jūnshì 〔名〕軍事. 軍事行動. 戦争に関係あること.[～表演](観閲・パレードのための)軍事演習.[～拨款]軍事予算.[～布置]軍事配置.[～测地卫星]軍用測地衛星.[～超级大国]軍事超大国.[～冲突] 1)軍事衝突. 2)戦争. 3)軍隊の小競り合い.[～大国]軍事大国.[～代表]軍事使節.[一团]軍事使節団.[～当局]軍部.[～谍报机关]軍事諜報機関.[～恫吓]軍事恫喝.[～动员]軍動員.[～独裁]軍事独裁.[～法庭]軍事法廷. 軍事裁判所.[～犯] 1)軍事裁判を受ける犯罪者. 2)法律によって軍事裁判を受け監獄で拘禁されあるいは懲役に服する犯人.[～方针]軍事方針.[～防御]軍事防御.[～费用]防衛関係費.[～分界线]軍事分割線. 軍事境界線.[～干涉]軍事介入.[～工事]軍事工事.[～工业]軍事工業.[～工作]軍隊活動.[～顾问]軍事顧問.[～管制]軍事管制. 軍政. 軍事支配.[一区]軍事管制区域.[～海运]海上軍事輸送.[海外～开支]海外軍事費用. 海外軍事支出.[～化]軍事化. 軍国化. 例〈国民经济～〉国民経済の軍国化. 例〈使工业～〉工業を戦時体制化する.[～基地]軍事基地.[一网]軍事基地網.[～机构]軍事機構.[～机密]軍機.[～集团]軍事ブロック.[～记者]軍事記者. 軍事通信員.[～技术]軍事技術.[～家]軍事家. 軍事専門家.[～交通管制]軍事交通管制.[～教育]軍事教育.[～竞赛]軍事競争.[～纠纷]軍事紛争.[～据点]軍事拠点.[～卷入]武力介入.[～科学]軍事科学. 軍事学. 兵学.[一技术]軍事科学技術.[～空运]航空軍事輸送.[～力量]戦力. 軍事力.[～联盟]軍事同盟.[～路线]軍事路線.[～陆运]陸上軍事輸送.[～略图]要図.[～冒险]軍事的冒険. 戦争という賭.[～民主]軍政権下における民主.[～目标]軍事目標.[～目的]軍事目的.[～评论家]軍事評論家.[～气象卫星]軍事気象衛星.[～潜力]潜在的軍事力.[～强国]軍事大国.[～情报]軍事情報.[～取消主义]武力否定主義.[～弱国]軍事小国.[～设施]軍事施設.[～审判]軍事裁判. 軍事司法.[～实力]軍勢.[～使节]軍事使節.[～司法]軍事司法.[～思想]兵学思想. 軍事ドクトリン.[～态势]軍事態勢.[～体操]兵式体操;マスゲーム.[～体制]軍事体制.[～调处](-tiáochǔ)軍事的調停.[～条约]軍事条約. 防衛公約.[～挑衅][～挑战]軍事挑発.[～跳板]軍事跳躍板.[～停战谈判]軍事休戦会談.[～通信卫星]軍事通信衛星.[～通信系统]軍用通信系統.[～通行证]軍事旅券.[～同盟]軍事同盟.[～统治]軍事支配.[～颓势]軍事の退勢.[～卫星]軍用衛星.[～问题]軍事問題.[一专家]軍事専門家.[～物资]軍需物資.[～小国]軍事小国.[～协定]防衛公約.[～心理战]軍心理戦.[～新闻片][～新闻影片]軍事広報映画.[～行动]軍事行動.[～行政]軍による行政管理.[～刑法]軍刑法.[～形势]軍事情勢.[～学]兵学. 軍学. 軍事学.[一家]兵学研究者.[～学校]軍学校. 士官学校.[～训练]軍事教練.[～演习]軍事演習.[～要冲][～要地]軍事要衝.[～意图]軍事意図.[～用地]軍用地.[～用语]軍用語.[～优势]軍事優勢.[～预算]軍事予算.[～原则]軍事ドクトリン.[～援助]軍事援助.[～运输]軍事輸送.[～占领]軍事占領.[～战略]軍略.[一家]軍略家.[～侦察气球]軍事偵察気球.[～侦察卫星]軍事偵察衛星.[～争夺]軍事競争.[～政策]軍事政策.[～政权]軍事的政府.[～知识]軍事知識.[～指挥艺术]軍事指揮術.[～制度]軍事制度.[～专家]軍事専門家.[～装备]軍装.[～总督]軍政長官.[～组织]軍事組織.

[军手套] jūnshǒutào 〔名〕軍手.

[军书] jūnshū 〔名〕①軍事上の文書. 軍事に関する覚え書き・規約.

[～旁午]軍務が多忙であること；(《漢書·霍光傳》). ② 徴兵の公文書.

[军属] jūnshǔ 名 現役軍人の家族.

[军司令部] jūnsīlìngbù 名 軍司令部.

[军缩] jūnsuō 動 軍備を縮減する. ＝'裁军'

[军所] jūnsuǒ 名 書 兵営.

[军台] jūntái 名 ① 軍隊の文官、主として情報伝達や情報収集の任務を遂行する役人. ② 清代に新疆、モンゴル一帯に設けられた軍事通報·公文書伝達のための機関；辛亥革命(1911年)以後に撤廃される.

[军毯] jūntǎn 名 軍隊毛布.

[军体] jūntǐ 名 ① 略 軍事体育. ＝'军事体育' [～教员]国防スポーツの教員. ② 軍隊の規則·制度.

[军调] jūntiáo 名 軍事調停. <有一天各单位接到通知, 去飞机场给～执行小组的美蒋代表送行>ある日、各職場は通知を受け取り、空港に軍事調停執行グループの米国·蔣介石の代表を見送りに行った.

[军帖] jūntiě 名 書 ① 召集令状. ② 軍事上の通知·布告.

[军统] jūntǒng 名 略 国民政府軍事委員会調査統計局；国民党の特務機関の一つ. 1938年8月に成立. ＝'国民政府军事委员会调查统计局'

[军头] jūntóu 名 ① 軍隊における長. ② 方 軍隊. 部隊；(東北). <专程联络各路～, 实行抗日>特に各方面の部隊と連絡をとり、抗日戦を行う. ③ 兵隊の種類. 兵種. <这是什么～啊？>これはどんな兵種だ.

[军团] jūntuán 名 ① 軍団；中国の紅軍時代の'集团军'に相当する編制単位. ② 一部の国の軍団. [～保密]部外保全. [～司令部]軍団の司令部.

[军屯] jūntún 名 屯田兵の制度；漢代以降歴代の朝廷が採用.

[军威] jūnwēi 名 軍隊の威名.

[军委] jūnwěi 名 略 ① 中国共産党中央委員会軍事会議. ＝'中国共产党中央委员会军事会议' ② 中央軍事委員会. ＝'中央军事委员会' [～常委] 略 中央軍事委員会常務委員. ＝'中央军事委员会常务委员' [～会] 略 1) 中国人民革命軍事委員会. ＝'中国人民革命军事委员会' 2) 中央軍事委員会. ＝'中央军事委员会'

[军卫] jūnwèi 名 白 警備部隊.

[军伍] jūnwǔ 名 旧 軍隊. [～生活]軍隊生活.

[军务] jūnwù 名 ① 軍務. 軍隊の事務. 軍事任務. <～繁忙>軍務が忙しい. <督理～>軍務を監督処理する. ② 軍隊の事務員.

[军衔] jūnxián 名 軍の階級章. ＝'军衔徽章' [～称呼]階級称号. [～等级]官等級. 階級区分. [～年龄]階級年齢. [～制度]軍の階級制度.

[军饷] jūnxiǎng 名 軍隊の給与と給与物資. <他们还得凑～>彼らはその上、軍の給与物資や金を集めなければならない. [～记录表](軍隊の)給与簿.

[军校] jūnxiào 名 ① 略 軍官学校. 士官学校. ＝'军事学校' ② 白 軍中の身分の低い武官. 士官·下士官クラスの軍人. <破屋中有人自缢, 急唤～解下>あばら屋の中でだれかが首をくくっており、急いで軍校を呼んで、解きおろさせた；(《京本·16》).

[军鞋] jūnxié 名 軍隊靴. 軍靴.

[军械] jūnxiè 名 兵器. [～兵]火器工作係. [～部队]武器科部隊. [～厂]武器工場. [～队]武器隊. [～计划]武器計画. [～军官]武器係将校. [～库]兵器庫. [～连]武器中隊. [～勤务]武器業務. [～士]火器係. [～团]武器連隊. [～箱]小火器箱. [～员]兵器係. [～主任]武器主任.

[军心] jūnxīn 名 軍隊の戦闘員の士気. <～摇动起来了>軍の士気が動揺しだした. <弄得敌人～大乱>敵軍の士気を大きく乱す.

[军兴] jūnxīng 名 書 ① 戦争の勃発·暴動. ② 朝廷が軍隊に供するために物資·金を徴収すること. <假如遇着军事, 正在～旁午, …>もしも戦争になって徴用が頻繁に行われれば、…；(《兒女·17》). [～法]軍事的な徴発と管理.

[军需] jūnxū 名 ① 旧 軍隊の軍需官. ② 軍需. [～部队]需品科部隊. [～处] 1)(軍の)経理部. 2)兵站部. 軍需品供給所. [～官]主計官. [～军官]需品係幹部. [～品] [～物质]軍需品. 軍需物資；日語. [～主任]補給課長.

[军繻] jūnxū 名 布の符票.

[军宣队] jūnxuānduì 名 (軍の)宣伝隊.

[军靴] jūnxuē 名 軍靴.

[军学] jūnxué 名 軍事の学問.

[军训] jūnxùn 名 略 ① 軍事教育；軍事方式による訓練管理の教育. ＝'军事训练' ② 軍政訓練. ＝'军政训练'

[军衣] jūnyī 名 軍服. <从～中掏出个小纸本来>軍服から小さな手帳を取り出す.

[军医] jūnyī 名 軍医. [～部]軍医部. [～局局长](軍の)衛生監. [～院]軍病院. [～中心](軍の)病院センター.

[军役] jūnyì 動 軍務に服する. 名 軍隊での服役. <服～>軍務に服する.

[军营] jūnyíng 名 ① 野営地. キャンプ. ② 野営部隊. ③ 兵営.

[军用] jūnyòng 形 ① 軍用(の)；不定. [～步枪]軍用銃. [～钞票]戦争中に発行する軍用紙幣. ＝'军用票' [～船坞]軍用船渠. [～地图]軍用地図. 隊用地図. [～电报]軍用電報. [～飞机]軍用飛行機. 軍用機. [～火药]軍用火薬. [～机场]軍用飛行場. [～计算尺]軍用計算尺. [～建筑]軍用建築. [～降落伞]制式落下傘. [～卡车]軍用トラック. [～来复枪]軍用ライフル銃. [～列车]軍用列車. [～密码]軍用暗号. [～品]軍用品. [～犬]軍用犬. ＝'军犬' [～俗语]軍用俗語. [～铁道]軍用鉄道. [～卫星]軍事衛星. [～物品]戦闘用品. [～物资]軍需物資. [～炸药]軍用爆薬. ② 書 軍事費.

[军邮] jūnyóu 名 軍事郵便. [～免付]軍事郵便郵税免除.

[军有头] jūn yǒu tóu 諺 ('将有主'と続き)軍隊には長となるものがおり、将軍には上に主君がいる. 喩 どんな事にでもそれを指揮する人がいる；(《古今·21》).

[军语] jūnyǔ 名 軍用語.

[军誉] jūnyù 名 軍人·軍隊の名誉. <告他这事不行, 说是我们在这里作客, 这种事对～很不好>彼に、我々はここでお世話になっている、こんな事をしたら軍隊の名誉に傷がつくからやめた方が良いと言った.

[军援] jūnyuán 名 略 軍事援助. ＝'军事援助'

[军约] jūnyuē 名 軍隊内の申し合わせ.

[军乐] jūnyuè 名 ① 吹奏楽；軍楽. [～队]音楽科部隊. 軍楽隊. ② 軍隊用の楽器.

[军运] jūnyùn 名 軍隊関係の運輸. [～任务]軍隊における輸送任務.

[军长] jūnzhǎng 名 軍団司令官. 軍団長.

[军政] jūnzhèng 名 ① 軍隊と政府. 軍事と政治. [～费用]軍事行政費. [～关系]軍隊政府間の関係. [～时期]孫文の建国大綱に定められた建国の段取りの第一時期；この時期には軍事管制法によって支配することを実施する. その中心となる仕事は革命の軍隊を創立し革命の障害物を一掃し、また三民主義を宣伝して全国の人心を教え導く. [～人员]軍人と政府の官吏. 例 <把国民党留下来的～都包下来>国民党が残していった軍隊·政府要員を抱えこんだ. [～长官]軍政長官. ② 軍事上の行政事務.

[军政府] jūnzhèngfǔ 名 軍事上臨時に設ける政府.

[军政司] jūnzhèngsī 名 昔、軍において編制·管理·人事など行政事務を行う部局. <将他充为队长, ～上了名字>彼を隊長にして、軍政司にその名を登記した；(《醒世·5》).

[军职] jūnzhí 名 軍職. 軍人としての職務. 武官としての職務. [～文官]軍属.

[军直属部队] jūnzhíshǔ bùduì 連 軍団直轄部隊.

[军制] jūnzhì 名 軍事上の法制；組織·編制·兵役·装備·訓練など.

[军中] jūnzhōng 名 ① 軍隊のなか. [～无戏言] 諺 軍隊の中では戯れの言葉はない. 喩 軍隊の命令は厳しい；(《說唐·8》). ② 軍人に属するもの.

[军种] jūnzhǒng 名 軍種；軍隊の基本的類別. 一般には陸·海·空の三軍、さらに兵種に分ける.

[军州] jūnzhōu 名 ① 宋代の行政区域に軍と州があり、併せて軍州と称する. ② 白 犯罪人が流刑される僻地の州. <刺配远恶～>僻地へ流刑される；(《水滸·1》).

[军装] jūnzhuāng 名 ①＝'军服' ② 銃砲·銃弾などの軍事装備.

[军状] jūnzhuàng 名 書 軍事報告書. ＝'军令状' <裴宣写了～, 申报张招讨>裴宣は軍事報告書を書き、張招討に報告した；(《水滸·113》).

[军壮] jūnzhuàng 名 書 兵士. 軍人. <这伙守厅～都称他做'厅头'>ここを警備する兵士たちはみな彼を「おかしら」と呼んだ；(《古今·6》).

[军姿] jūnzī 名 軍人の姿勢.

[军资] jūnzī 名 書 軍事用の糧食·武器などの物資. 軍需.

[军罪] jūnzuì 名 軍罪. <督署已接了电谕, 将他定了～了>監督署はもう電報命令を受け取って、彼を軍罪に処そうとしている；(《二十年·16》).

[军佐] jūnzuǒ 名 軍医と経理.

[军座] jūnzuò 名 '军长'に対する尊称.

[均]

jūn ① 平等である. 平均している. 等しい. <～分>均分する. <势～力敌>勢力が伯仲している. ② 全部. すべて. みな. ＝'都', '全' <老小～安>老人も子どももみな達者です. <我全国军民～振奋了起来>わが全国軍民がみな奮発した. ③＝'韵'；古語. ④ 名 姓.

[均苯三酚] jūnběnsānfēn 名 化 フロログルシン.

[均苯四酸] jūnběnsìsuān 名 化 ピロメリット酸.

[均布负荷] jūnbù fùhè 連 機 均等荷重.

[均差] jūnchā 名 機 差分商.

[均产] jūnchǎn 動 財産を均等に分配する.

[均扯] jūnche ＝'均嗤' 動 平均する. ならす. 儂

[均杵] jūn, chǔ 動 方 金を分ける；北京.

[均等] jūnděng 形 平均している. 均等である. 平等である. <机会～>機会均等. 動 平均する. 等しくする. ＝'平均', '相等'

［均籴］jūndí 名 宋代の政和元年に、穀物を民衆から買い入れた際の名目；その家の財産の多少によって差をつけ、供出すべき量を公平に割り当てた.

［均方根］jūnfānggēn 名 数 2乗平均平方根.［～值］2乗平均値.

［均分］jūnfēn 動 等分する. 平均して分ける.〈大伙～〉みなで同じく分ける.〈三股～〉三等分する；（《醒世·2》).

［均富］jūnfù 動 富を均等にする. 富を公平に分配する；孫文の民生主義で個人資本を制限するほかに、国家資本を発展させ、均等に社会の財貨を享有させる.

［均赋］jūnfù 動（封建時代に）土地税を公平にする.

［均衡］jūnhéng 動 つり合う. 均衡をとる. バランスをとる. ＝'平衡'〈国民经济～地发展〉国民経済が均衡を保ちながら発展する.〈～地供应各电站常年发电〉過不足なく各発電所に供給し年中発電させる.［～裁军］均衡をくずさずに兵力を削減する. 名 均衡. バランス. 等化. 平衡.〈贸易～〉貿易バランス.〈走钢丝的演员举着一把伞, 保持身体的～〉綱渡りをしている演技者は一本の傘を挙げて、体のバランスをとっている.［～补给］均衡補給.［～充电］電 中和充電.［～单摆］機 相当単振り子.［～法］機 等量法.［～杆］機 釣合梃子.［～价格］均衡価格.［～开关］機 均圧開閉器.［～论］経 均衡理論.［～脉冲］機 等化パルス.［～器］1)機 イコライザー. 2)機 等化器.［～生产］工業企業（'车间''工段''小组'など）が単位時間（時間・交替・昼夜・週・旬）内で予定計画の進度どおりに生産任務を完成することを指す.［～速度］機 均衡速度.［～调整］機 均衡調整.

［均红］jūnhóng 名 暗紅色. ガーネット色；もと'钧红'と書いた.'钧州窑'の赤い色から.

［均化］jūnhuà 名 化 ホモジナイズ.［～器］ホモジナイザー.［～退火］鋳 均質化焼鈍法.

［均聚物］jūnjùwù 名 化 単独重合体. ホモポリマー.

［均拉］jūnlā 動 平均して計算する. ならす.〈每亩～, 有多少斤产量？〉ならして1'亩'あたり何'斤'の産量か.

［均买均卖］jūn mǎi jūn mài 成 公正な取り引きをする.〈商场交易遵守～原则〉市場で取り引きするときは公平に取り引きする建前を守らなければならない.

［均派］jūnpài 動（負担・仕事などを）均等に割り当てる.〈这些工作～各人负责〉これらの仕事を均等に各人に責任を負って分担させる.

［均赔］jūnpéi 動 均等に賠償する.〈所有损失由会员～〉すべての損害は会員が均等に賠償する.

［均平］jūnpíng 書 動 ならす. 平均にする. 形 均衡がとれている. 平均している.

［均权制度］jūnquán zhìdù 連 中央集権制度と地方分権制度を折衷する制度；孫文が中央と地方の権限に対して考えた制度. 中央集権と地方分権とに欠点があるとし、この制度で是正しようとした.

［均权主义］jūnquán zhǔyì 連 均権主義.

［均热］jūnrè 名 機 ソーキング.［～炉］冶 均熱炉. 均熱ピット.［～控制］均熱炉制御.

［均势］jūnshì 名 ① 力がつり合った情況. 均衡. 均衡勢力. 均勢.〈维持～〉〈保持～〉均衡した勢力を保つ.〈形成～〉均衡した形勢を形作る.〈保持整个心的～〉心全体の均衡を保つ. ② 均衡した勢力・情況.〈急剧地破坏～〉急激にバランスを破る.

［均属］jūnshǔ 副 書 すべて. みな.〈～妨碍生产〉すべて生産を妨げる.

［均四甲苯］jūnsìjiǎběn 名 化 デュレン.

［均摊］jūntān 動 頭割りにする. みなで分担する. 均等に割りふる. ＝'分摊'〈～费用〉費用を割り勘にする.〈水费按户～〉水道料金は家ごとに頭割りにする.

［均田］jūntián 名 昔の土地制度の名；北魏（386～534年）に実施. 15歳の男の農夫に40'亩'、婦人に20'亩'の田畑を授けて、老齢あるいは死亡のときに政府に返す.

［均亭李］jūntínglǐ 名 植 スモモの一種；紫色でまるまるしている. 味は甘い.

［均温］jūnwēn 名 平均気温.

［均悉］jūnxī 動 書 ①（複数の手紙を）みな受け取り承知する. ② すべて了承する.

［均压］jūnyā 名 機 均圧.［～阀］機 平衡弁.［～管］釣合管. 均圧管.［～环］均圧リング.［～孔］釣合ホール.［～母线］均圧母線.［～器］イコライザー.［～闸］逆圧ブレーキ.

［均一］jūnyī 動 平均して一致させる.〈权利义务～〉権利と義務は平均して一致している. 形 同型の. 一様な. 均一の. 一様に；不変.［～水流］気 ユニフォーム・フロー.［～性］均一性（の）.

［均夷］jūnyí 動 高地が浸食され砂や石が低地に沈積して起伏がなくなる.

［均匀］jūnyún 動 均等にする. ならす. 均分する. 名 数 等質性. 形（各部分が）平均化されている. むらがない. 均勢がとれている. 常〈今年的雨水很～〉今年の雨量はむらがない.〈钟摆发出～的声音〉時計の振り子が規則正しい音を出す.〈呼吸很～〉呼吸が落ち着いている.〈～适称的体形〉均勢がとれたスタイル.〈把马料拌得均匀匀的〉ウマの飼い葉をまんべんなくかき混ぜた.〈一张脂粉～的圆圆脸〉おしろいをむらなく塗った丸顔.［～表面压力］機 均等表面圧力.［～充电］機 均等充電.［～度］均斉度. 均整度. 均等度.［～反应堆］機 均質炉.［～分布］気 一様分布.［～辐射］機 均質放射.［～负载］機 均一負荷.［～光源］均等光源.［～化］機 均質化.［～结构］均斉組織.［～扩散］完全拡散.［～冷却］機 均等冷却.［～流］機 等流.［～膨胀］機 均一膨脹.［～调整］機 ステップレス制御. ステップレス・コントロール.［～纹理］林 均斉木理.［～系］機 均一系.［～性］均一性. 均質. 均等性.［～应力］機 均一応力.［～照明］建 均等照明.

［均沾］jūnzhān 動 平等に利益を受ける. 均霑する.〈利益～〉利益を均霑する.〈实惠～〉実質のある恩恵を平等に受ける.〈这就是所谓利益～〉これがいわゆる総花式だ.

［均值化］jūnzhíhuà 名 等化.

［均质］jūnzhì 名 均質.［～层］気 等質圏.［～大气］気 均質大気. 等密度大気.［～钢］鋳 均質鋼.［～合金］鋳 均質合金.［～化］均質化.［～结合］機 同質接合；原子能.［～燃烧］鋳 均質燃焼.［～退火］鋳 均質化焼鈍.［～性］均質性. 同性化.［～组织］鋳 均質組織. 動 均質にする.

［均重］jūnzhòng 名 平均重量.

［君］ jūn ① 君主. 国君. 国王.〈国～〉国主. 国王.〈～不正, 臣投外国, 父不正, 子奔他乡〉君が正しくなければ臣下の者は外国に亡命し、父が正しくなければ子は他郷に逃げる；（《清平·張子房》）. ② 敬 貴君. あなた；男性に使う.〈张～〉張君.〈～生〉→〔諸生〕.〈拨而理之, 非～乎？〉乱を平らげ国を治めるのは、あなたではないでしょうか；（《世説新語·識鑒》）. ③ 有徳の人. 紳士. ④ 夫君. 良人など. ⑤ 名 姓.

［君侧］jūncè 名 書 ① 皇帝の身辺.〈除～之恶〉君主の身辺の悪をとり除く；（《語林》）. ② 皇帝の身辺の近臣.

［君臣］jūnchén 名 ① 君と臣. 天子と臣下. 君主と下臣.〈～一场〉君と臣の関係にある. ② 中医 中国薬の配合法で、治療上の主薬を'君'といい、補助薬を'臣'という.〈共药一百二十味, ～相际, 宾客得宜, …〉あれには120種の薬を調合し、'君''臣'を組み合わせ、主客よろしきを得たもので、…；（《紅樓夢·80》）.［～佐使］'君臣'と'佐使'；整合する薬を'佐'といい、導くあるいは調合する役割のある薬を'使'という；（沈括《夢溪筆談·藥議》）.

［君公］jūngōng 名 書 諸侯を称する言葉.

［君姑］jūngū 名 書 妻が夫の母を称する言葉.

［君侯］jūnhóu 名 昔、君主の子息や高官に対する敬称；のち地方の高級官吏に対する尊称.〈～欲反邪？〉君侯は謀反をたくらみたいか.〈多感～惓惓垂问〉太守様から御親切に御下問いただき、ありがとうございます；（《初拍·30》）.〈～服御, 丽矣〉閣下の侍女は皆お美しい；（《絳珠》）.

［君火］jūnhuǒ 名 ① ＝'心火' ② 中医 人間の心臓はすべての動きがみな火に属する. 心臓の火は生命力の源でその地位は君主のように重要であるというところから.

［君家］jūnjiā 名 書 ① あなたさま.〈～莫非甄老先生么？〉あなたさまは甄先生ではございませんか；（《紅樓夢·103》）.［～故物］あなたの家の物. 例〈上海丝厂以及各项生意原是～〉上海生糸工場およびその他の各商売はもともとお宅の家のものでした；（《官場·51》）. ② 君主. 国王.

［君舅］jūnjiù 名 書 妻が夫の父を称する言葉.

［君临］jūnlín 動 書（天子の身分で）天下を支配する.［～天下］同上.

［君迁子］jūnqiānzi 名 植 シナノガキ；熟していないものから渋をとる.

［君亲］jūnqīn 名 書 ① 国君. ② 国君と親.

［君权］jūnquán 名 君権；君主が政治を管理する権力.［～神授说］王権神授説. 帝王神権説.

［君人］jūnrén 名 書 帝王. 君主.

［君辱臣死］jūn rǔ chén sǐ 成 君辱められれば臣死す；（《三國·13》）.

［君山银针］Jūnshān yínzhēn 連 高級緑茶の一種；湖南の岳陽城西洞庭湖の君山島産.

［君上］jūnshàng 名 書 皇帝陛下.

［君是］jūnshì 副 方 どのみち. 結局のところ. とにかく；四.

［君王］jūnwáng 名 書 ① 国王、君主の尊称. ② 諸侯と天子を指す.

［君无戏言］jūn wú xì yán 成 君主にふざけた言葉はない；君主の言葉は重大に受け取めるべきこと.

［君弦］jūnxián 名 書 古琴の'徽'に近い側の第一の弦；基音を決める.'初弦''大弦'ともいう.〈～太高了〉'君弦'を高くとりすぎている；（《紅樓夢·87》）.

［君相］jūnxiàng 名 書 君主と宰相.

［君药］jūnyào 名 中国医薬を配合する場合の主薬.

［君影草］jūnyǐngcǎo 名 植 スズラン. ＝'铃兰草'

［君长］jūnzhǎng 名 書 ① 君主. ② 部族の首領. 頭目.〈桐柏千～稽首请命〉桐柏山の多くの頭目どもは地に頭をすりつけて命令を求めた；（《古嶽》）.

[君正臣良] jūn zhèng chén liáng 〔成〕君主は間違うことなく、臣下は善良である. あとに'万民乐业'〔万民は楽しんで仕事をする〕とも続く. 〈真是风调雨顺, ～〉まさに風雨が順調で、君主は正廉、臣下は忠良でした；(«三俠・1»).

[君之] jūnzhī 〔副〕〔方〕どのみち. 結局のところ. ＝'君是'、'反正'、'横竖'；〔旧〕.

[君主] jūnzhǔ 〔名〕① 君主. [～国]君主国家. 君主国. [～立宪][～立宪制]立憲君主制. [～政治]君主政治. [～制]君主制. [一度]君主制度. [～专制]専制君主制. 君主専制. ② 〔書〕皇女.

[君子] jūnzǐ 〔名〕昔は地位の高い人、後には人格の高潔な人を指す. 君子. 有徳の人. りっぱな人. 紳士；現在では諷刺の語感が強い. 〈～变猿鹤〉君子も猿鶴に変わる. また古く妻が夫を称した. 〈～问灾, 不问福〉占いをしてもらうときに君子は災厄のあるなしを問うが、将来の富貴などは問わない；(«水滸・61»). [～报仇, 十年不晚]〔諺〕君子が仇を報ずるには十年かかっても遅くない. 〔喩〕事を成すには忍耐. [～避三端]〔諺〕君子は人と争うことを好まないから、筆端、鋒端、舌端から身をかわすようにする. 筆や武器や弁舌で人と争わない；(«韓詩外傳»). [～不吃凹面钟]〔諺〕君子はごまかさない；'凹面钟'とは酒がなみなみとつがれていない杯のことで、欺瞞の意を表す；(無名氏«石榴園・3»). [～不见小人过]〔諺〕君子は小人の過ちをとがめない；(«兒女・32»). [～不器]〔成〕成徳の人は何にでも通じている. 君子は特に一技や一芸にひいでた人ではなく、すべてにわたって均衡のとれた円満な人柄であること；(«論語・爲政»). [～不羞当面]〔諺〕君子は言うことがあれば面と向かって率直に話すことを恐れない. 〔例〕〈～先断过, 后商量〉君子は面と向かって率直に話すことを恥としないので、まず(原則的なことを)はっきりと説明し、それから細かく相談する；(«金瓶梅・47»). [～不夺人所好]〔諺〕君子は人の好むものを奪わない；(«元曲・任風子・4»). [～不同牛生气]〔諺〕君子はウシに対して腹をたてない. 〔喩〕君子は無知な人と争わない. [～不忧不惧]〔諺〕君子はみずから反省して、なんらやましいところがないから、憂えることも恐れない；(«論語・顔淵»). [～成人之美]〔成〕君子は人が善事を成就するのに力を貸すもの；(«論語・顔淵»). [～仇]〔書〕紳士の配偶者. つれあい. 〔例〕〈结发辞严亲, 来为～〉15歳の年に父母に別れを告げ、ここへ来てあなたの連れ合いになった；(曹植«浮萍篇»詩). [～动口, 不动手][～动口, 小人动手]〔諺〕君子は言葉で、小人は暴力で事を解決する. 君子は腕力に訴えない；(«官場・44»). [～断其初]〔成〕君子は初めから決断して事をする；君子は初心を貫くものである. 〔例〕〈早难道～〉君子は初めから決断して事に臨むというではないか；(«元曲・魯齋郎・3»). [～防未然]〔諺〕君子は災いを未然に防ぐ. ＝'君子防患于未然'；(«樂府詩集・32・君子行»). [～固穷]〔成〕君子たるものは貧乏なのが常. 君子は貧困に安んじるが、貧困なるがゆえにその徳、その意志を失うことはない；(«論語・衛靈公»). [～国]君子国；古代、伝説上の国で、国民一人一人に高い道徳的修養がある. [～花]〔喩〕1) ハスの異名. 2) キクの異名. [～祸至不惧]〔諺〕君主は平生言行が修まって、心に信じるところが深いから、災いが来ても別段おそれない；(«孔子家語・始誅»). [～交绝, 不出恶声]〔諺〕君子は人と交際を絶った後も、その人の悪口を言わぬ；(«史記・樂毅列傳»). [～可欺以其方]〔諺〕まじめな人はあまりにも正直なので、この弱点を利用してだますことができる. 〔例〕〈正当无可奈何之际, ～, 遂全然不疑, 随着卜乔便走〉ちょうどわらにもすがりつきたい時だったので、まんまとだまされ、何の疑いももたずに卜喬についていった；(«醒世・3»). [～兰]〔植〕クンシラン. フリビア. [～劳心, 小人劳力]〔諺〕君子と小人とでは、労するところが違い、君子は高尚で小人は低いこと；(«左傳・襄公9年»). [～略尝滋味]〔諺〕りっぱな人はだいたい滋味を味わうことができる；(«元曲選»). [～谋道不谋食]〔諺〕君子は学問に専念し、衣食のことを心配しない；(«論語・衛靈公»). [～千言有一失, 小人千言有一当]〔諺〕君子の千言にも一つの失言があり、小人の千言にも一つの妥当なものがある；(«元曲・魯齋郎・1»). [～人(儿)] 1) 君子のような人. 2) 君子. [～三戒]〔成〕君子たる者は若い時は色欲を戒め、壮年時代には人と争うことを戒め、年寄ってからは欲深にならぬように戒めなければならぬ；(«論語・季氏»). [～三乐]〔成〕君子には次の三つの楽しみがある；第一は父母ともに存し、兄弟が無事なこと、第二に天や人に恥じるような後ろ暗い点がないこと、第三には天下の英才を教育すること；(«孟子・盡心»). [～三畏]〔成〕君子は天命、大人、聖人の言葉の三つを恐れる；(«論語・季氏»). [～上达, 小人下达]〔諺〕りっぱな人物はより高い所へ進み、つまらない者はより低級な方向へ行く；(«論語・憲問»). [～身穷志不穷]〔諺〕1) 君子貧しくとも志を曲げず. 2) 武士は食わねど高ようじ. [～坦荡荡]〔成〕りっぱな人物は静かで、つり合いがとれている；(«論語・述而»). [～无所争]〔成〕君子は人と争わない. [～相]〔白〕人柄のよい. 上品な. 〔例〕〈你这客人好不～！戴头识脸的, 也这般啰唣〉あんたらはげすな人たちだな、もっともらしい顔をして、こんな騒ぎを起こすなんて；(«水滸・16»). [～协定]紳士協定. [～言先不言后]〔諺〕君子は言うことがあれば事前に言い、事が済んでから言うようなことはない. [～役物, 小人役于物]〔諺〕君子は物を使用してとらわれないが、小人は物にとらわれ物に使われる；(«荀子・修身»). [～一言]〔成〕はっきりと一言で話を決める. 二度と後悔しない. 〔例〕〈好！咱们～, 你准备准备〉よろしい、われわれの君子の一言だ、準備してください. 〔例〕〈这是咱们的协定, ～！〉これが私たちの協定で、君子の一言です. [～一言, 快马一鞭]〔諺〕君子の一言は速いウマに一むちをくれたようなもの. 君子は一言いうと速く走るウマにむちをあてたように、すぐさま実行する. ＝'丈夫一言, 快马一鞭'、'君子一言, 驷马难追'；(«金瓶梅・53»). [～一言如白染皂]〔諺〕君子の一言は白いものを黒に染めたように元へは返らない. [～一言重如山]君子の一言金鉄のごとし. 〔喩〕きっぱり言い決めて後悔しない. 〔例〕〈好, 就这么定了, ～！〉よし、こう決めた、これで変更なしだ. [～忧道不忧贫]〔諺〕君子は道にたがいはせぬかということのみを憂えて、貧しいことは憂えない；(«論語・衛靈公»). [～喻(於)义, 小人喻(於)利]〔諺〕君子は物事をすべて正しい道に合するかどうかと考えるが、小人は利益があるか、どうすれば利益になるかというふうにしか考えない；(«論語・里仁»). [～贞而不谅]〔諺〕君子は正しい道理を堅持するけれども、そのために偏屈になることはない；(«論語・衛靈公»). [～之德风]〔諺〕上位にある人の徳は風のごとく、下民はみんなその風化を受けるという；(«論語・顔淵»). [～之风]墨の異名. 〔例〕〈送来一块～〉墨を一つ持ってきてくれた. [～之交]〔成〕淡々とした交際. [～之交淡若水]〔諺〕君子の交は淡きこと水の如し；心安いは不和のもと. 君子の交わりは、その淡泊なこと恰も水のようで、永久に変わらない；'若'はまた'如'ともする；(«莊子・山木»). [～周而不比]〔諺〕君子はだれとも交わりその態度は公平でかたよらない；(«論語・爲政»). [～竹]タケを指していう；タケは根深く幹は直、心は虚. 節があるので古人は君子に例えた. [～自重] 1) 君子自重すべし. 2) (便所について)きれいにしておくように.

[龟㊁](龜)

jūn ＝'皲'〈～裂〉＝'皲裂'(☞'皲')// ㊀ guī, ㊂ qiū

[龟纹] jūnwén 〔名〕〔印〕モアレ.

[菌㊁]

jūn 菌. 菌類. 〈病原细～〉病原菌. 〈真～〉真菌. // ㊀ jùn

[菌苞] jūnbāo 〔名〕〔植〕菌包.

[菌肥] jūnféi 〔名〕バクテリア肥料.

[菌盖] jūngài 〔名〕〔植〕菌蓋. 菌傘.

[菌根] jūngēn 〔名〕〔植〕菌根.

[菌害木] jūnhàimù 〔名〕〔林〕菌害木.

[菌核] jūnhé〔又〕jùnhé 〔名〕〔植〕菌核.

[菌花] jūnhuā 〔名〕〔植〕かび類.

[菌环] jūnhuán 〔名〕〔植〕菌環. 菌輪.

[菌浆针] jūnjiāngzhēn 〔名〕〔医〕ワクチン注射.

[菌类] jūnlèi 〔名〕〔植〕菌類.

[菌痢] jūnlì 〔名〕〔医〕細菌性赤痢. 細菌性下痢.

[菌轮] jūnlún 〔名〕① 〔林〕年輪. ② 〔植〕菌傘. 菌帽.

[菌落] jūnluò 〔名〕〔植〕群落. コロニー. ＝'集群'；細菌学.

[菌苗] jūnmiáo 〔名〕〔医〕ワクチン. [～疗法]ワクチン療法. [霍乱～]コレラワクチン. [伤寒～]腸チフスワクチン.

[菌幕] jūnmù 〔名〕〔植〕菌.

[菌伞] jūnsǎn 〔名〕〔植〕菌傘.

[菌丝] jūnsī〔又〕jùnsī 〔名〕〔植〕菌糸. [～体]菌糸体. [～毡]溶菌斑.

[菌索] jūnsuǒ 〔名〕〔植〕菌束系.

[菌托] jūntuō 〔名〕〔植〕菌包.

[菌血症] jūnxuèzhèng 〔名〕〔植〕〔医〕菌血症.

[菌药] jūnyào 〔名〕〔植〕細菌薬物.

[菌瘿] jūnyǐng 〔名〕〔植〕菌癭.

[菌藻植物] jūnzǎo zhíwù 〔連〕〔植〕バクテリア・ソウ植物. 藻菌植物.

[菌褶] jūnzhě 〔名〕〔植〕菌褶. ひだ.

[菌质] jūnzhì 〔名〕菌質.

[菌株] jūnzhū 〔名〕〔植〕菌株.

[钧]

jūn ① 昔の重量単位；30'斤'にあたる. 〈千～一发〉きわめて重いものを髪の毛一本でつるす；危険極まりないことのたとえ. ② 陶器製造に用いるろくろ. 〈陶～〉人材を養成することのたとえ. ③ 〔敬〕年齢や地位の上の者に対して用いた. 〈只有丞相～旨, 教挡住百官, 勿得辄入〉ただ丞相のお達しで、百官は一歩も入ることならぬとのことであります；(«三國・85»). ④ 〔名〕姓.

[钧安] jūn'ān 〔名〕〔書〕〔翰〕ごきげん. ご平安. 〈也照例写上敬叩～！〉ごきげんを伺うと慣例どおりに書いてある. 〈众人跪请了老爷的～〉皆のものはひざまずき老爺のごきげんを伺った；(«三俠・16»).

[钧裁] jūncái 〔名〕〔書〕ご決裁. 〈伏恳～〉伏してご決裁をお願いします.

[钧瓷] Jūncí 〔名〕河南省鈞州産の磁器.

[钧衡] jūnhéng 〔動〕〔書〕ものの軽重をはかる；人の才能を評価し選び出す.

[钧红] jūnhóng ＝'均红'

[钧鉴] jūnjiàn 〔名〕〔書〕〔翰〕ご高覧；目上の人に対する手紙に書く尊敬をこめた言葉.

[钧眷] jūnjuàn 〔名〕〔書〕官吏の家族に対する敬称.

J

[钧命] jūnmìng 〔名〕(書) ご命令.
[钧批] jūnpī 〔名〕(書) 命令書.
[钧启] jūnqǐ 〔名〕(書)(喩) ご開封；目上の人の手紙の封筒に書く尊敬をこめた言葉.
[钧枢] jūnshū 〔名〕(書) 枢要の地位にある人.
[钧陶] jūntáo 〔動〕(書) 人材を養成する. ＝'陶钧'
[钧天] jūntiān 〔名〕(書) 九天の一つ. 天の中央. 〈闻～之乐, 七日而苏〉天の音楽を聞いて, 7日目に気がついたことがあります；（《古今・37》）. 〈今陛下洞晓～之音〉今陛下は天上の世界の音楽に通じていらっしゃる；（《太眞・上》）. 〔～广乐〕〔成〕天上の音楽；優美盛大な曲. (例) 穆天子奏～于元池〉穆天子が天上の音楽を元池で奏した；（《水飾》）.
[钧帖] jūntiě 〔名〕(書) 上官よりの手紙. 大官の名刺. 〈还是拿～到县驿取讨〉お書き付けをもって県の宿場で借りるといたしましょうか；（《京本・14》）.
[钧问] jūnwèn 〔名〕(書) ご質問. ご下問. 〈今既承～, 不敢隐讳〉いまご質問を受けましたからには, つつみ隠さず申し上げます；（《京本・16》）.
[钧席] jūnxí 〔名〕(書) 枢要な職位, また宰相を指す.
[钧窑] jūnyáo ＝'钧州窑'
[钧谕] jūnyù 〔名〕(書)(喩) ご指示. ご指教. お言葉；手紙の末尾に書く.
[钧旨] jūnzhǐ 〔名〕(書) ご命令. 上官の意向. おおせつけ. おぼしめし；'钧'は敬語. 〈安敢有违～〉どうしてあなたの意思にさからえましょうか；（《水滸・12》）. 〈当下郡王～, 分付都管, …〉折から郡王よりご命令があり, 執事にお言いつけになることには, …；（《京本・11》）.
[钧州窑] Jūnzhōuyáo 〔名〕河南省鈞州の磁器窯. またそこで焼かれた磁器. ＝'钧窑'
[钧轴] jūnzhóu 〔名〕(書) 国政, また重要な政務をつかさどる人を指す.
[钧座] jūnzuò 〔名〕(書) ①(喩) 目上の人に用いる敬称. ②(呼びかけの言葉)陛下. 殿下. 閣下.

[筠㊁]

jūn 〔筠连〕(Jūnlián) 〔名〕県名；四川省. ⇒㊀ yún

[皲]

jūn 〔名〕ひび. あかぎれ；'龟 jūn'とも書く. 〈他脸～了〉彼は顔にひびわれができた.
[皲裂] jūnliè 〔名〕あかぎれ. 〔動〕①あかぎれが切れる. 〈手～了〉手にあかぎれが切れた. ②裂け目が出来る.
[皲瘃] jūnzhú 〔名〕(書) しもやけ.

[碅]

jūn 〔碅磳〕(jūnzēng) 〔形〕(書) 高くそびえ立つさま.

[莙]

jūn ☞〔莙荙〕.
[莙荙菜] jūndácài 〔名〕(植) カエンサイ. フダンソウ；テンサイの一種. ＝'厚皮菜', '牛皮菜', '叶甜菜'

[鲪]

jūn (魚) カサゴ；魚の属名. オニカサゴ・イソカサゴ・ユメカサゴなどはこの科.
[鲪鱼] jūnyú 〔名〕(魚) メバル.

[麇㊀]

jūn 古書で'獐子'〔ノロ〕をいう. ⇒㊁ qún

[俊]（儁、雋）

jùn(旧) zùn ①〔形〕才知が優れている. 才知が傑出している. 〈～士〉頭の切れる男. 〈他是稀有的～才〉彼は稀有の俊才だ. ②〔形〕容貌が美しい；男女を問わない. 〈那个小姑娘真～〉あの娘はほんとうに美しい. ③〔動〕(白) 顔をたてる. 面目をほどこす. 〈那就算你在世街路上留了朋友, ～了师傅了〉それでこそあんたは私と交わりを結び, 師匠の顔をたててくれたというものだ；（《兒女・27》）. ④〔名〕姓.
[俊巴] jùnbā 〔形〕(方) 器量がいい；〔天津〕.
[俊拔] jùnbá 〔形〕(書) 才知がぬきんでている. 美しい中に力強さがある. まっすぐで美しい. 〈柳体笔画～〉'柳体'は筆に力が入っている.
[俊才] jùncái 〔名〕(書) りっぱな才能, またそれを備えた人.
[俊德] jùndé 〔名〕(書) 才徳が人並み優れている人. 〈卿以～, 作朕元辅〉そなたは優れた才徳をもって朕の大臣となった；（《枕中》）.
[俊哥儿] jùngēr 〔名〕(白) 男前の(きりりとした)若者. 〈及至细看, 仿佛潘家楼遇见的武生, 就是那替人还银子的～〉よく見ますと, 潘家楼で出会った若いお武家さまにそっくりで, 人に代わって銀を返してやったりっぱな若者でした；（《三俠・13》）.
[俊刮] jùnguā 〔形〕(白) 美しい. みめ麗しい. 容貌が整っている.
[俊健] jùnjiàn 〔形〕(書) 見た目もよく, しっかりしている.
[俊脚] jùnjiǎo 〔名〕(白) 美しい足.
[俊杰] jùnjié 〔名〕(書) ①勲功者. ②才能の卓越した人. 豪傑. ＝'豪杰'〔识时务者为～〕〔成〕時務を知る者は俊傑である；（《三國・76》）.
[俊倈] jùnlái 〔名〕(書) 美しい青年.
[俊郎] jùnláng 〔名〕(白) 美しい男. ハンサムな男；婿を指すこともある. 〈观中怕惹风情事, 故使机关配～〉道教の寺の中で恋愛ざたを起こしては困るので, 計をめぐらせ良い男にめあわせる；（《元曲・望江亭・1》）.
[俊丽] jùnlì 〔形〕(書) 秀麗である.
[俊迈] jùnmài 〔形〕(書) 才能と見識が人並み以上に優れている.
[俊眉俊眼] jùn méi jùn yǎn 〔成〕眉目が秀麗であるさま. 利発そうなまなざしをしたさま.
[俊美] jùnměi 〔形〕①(人・物などが)美しい, 麗しい. 〈一切的生命的～都消失了〉あらゆる生命の美しさは消えてしまった. ②しゃれている. ③(人物が)優れている. ④気が利いている.
[俊民] jùnmín 〔名〕(書) 才能と見識の優れた人. 〈～用章〉才能と見識の優れた人を抜擢する；（《尚書・洪範》）.
[俊猊] jùnní 〔名〕(書) 獅子.
[俊气] jùnqì 〔形〕才知豊かな感じである. 利発そうである. (容貌が)きりっとしていて麗しい. (習) 〈那～的眼睛一眯, 笑了〉賢そうな目をちょっと細めて笑った. 〈小玛拉哈, 眉清目秀, 唇红齿白, 圆脸蛋, 高鼻梁, 一脑袋乌黑, 鬈曲的头发, 挺～的〉小瑪拉哈は眉目秀麗, 唇が赤くて歯が白く, 丸顔, 高い鼻, 頭全体が真っ黒な縮れた髪, たいへんきりっと美しかった.
[俊器] jùnqì 〔名〕(書) 特別な才能と見識のある人.
[俊俏] jùnqiào 〔形〕①(顔かたちが)美しい, きれいである. みめ麗しい. 美貌である. かわいらしくしかも美しい. あかぬけしている；俗語. 〈～身体〉好感のもてる美しい体つき. 〈她那～的眼睛〉彼女のその美しい目. 〈这孩子鸭蛋脸儿, 长眉毛, 模样儿才～呢！〉この子はうりざね顔に, 長いまゆ毛で容姿はそりゃあ美しいんですよ. 〈他有两个女儿, 大的丑陋, 小的～〉彼女には二人の娘があり, 上の方は醜いが, 下の方は美しい；（《三俠・20》）. 〈好个～郎君, 若嫁得此人, 也不枉聪明一世〉なんて美しいお方なんだろう, もしこの人に嫁いだならば, 一生間違いだったということにはならないわ；（《警世・34》）. 〔～庞儿〕美しい顔立ち. 〔～眼〕(白) 美しい目. 利口そうな目. ②(白)(言葉が)気が利いている, あかぬけている, 風流である, 趣がある. 〈但是李师师说些街市～的话, 皆是柴进回答〉李師師が街のいきな話をすると, すべて柴進が答えた；（《水滸・72》）.
[俊人物(儿)] jùnrénwù(r) 〔名〕容姿の端正な人. 魅力的な人物.
[俊士] jùnshì 〔名〕(書) 才知の優れた人材. 〈充朝, 理合世务〉才知の優れた人材が朝廷にたくさんいるから, 国家の大事もうまく治まるはずである；（《後漢書・桓譚傳》）.
[俊爽] jùnshuǎng 〔形〕(書) ①容貌が清らかで美しい. ②明朗闊達である.
[俊伟] jùnwěi 〔形〕(書) ①見識が群を抜いている. ②容姿美しく堂々としている.
[俊小伙] jùnxiǎohuǒ 〔名〕ハンサムな若い男性. 〈他看到刚才说话的男人是个高个子的～, 此刻正注视着自己〉彼は, 今さっき話をしていた男性が背の高いハンサムな若い男性であり, この時ちょうどじっと自分自身をみつめているのをみてとった.
[俊秀] jùnxiù 〔形〕①(身体・容姿・形などが)優美である, りっぱである, 上品である, 見た目に麗しい. 〈她长得很～〉彼女はとても美しい. 〈她显得更加～了〉彼女はいっそう美しくみえる. 〈这林子长得多么～呀！〉この林はなんとりっぱなこと. 〈坐店的一位老妇人和一位～的男子立起来表示欢迎〉店に座っていた老婦人と上品な男性が立ち上がって喜んで迎えた. ②聡明で才がある. 才知が優れている.
[俊雅] jùnyǎ 〔形〕(書) 上品である. りっぱである. 優雅である. 〈神态～〉態度が優雅である. 〈生得风流～, 才貌无双〉風流で優雅, 才華と容貌はまたとなかった；（《警世・30》）.
[俊眼] jùnyǎn 〔名〕(書) 聡明そうな目. ＝'俊俏眼'
[俊彦] jùnyàn 〔名〕(書) ①才知の優れた美男子. ②才能や知恵がより優れた人物. 〈是以贤圣龙蟠, ～凤举〉そこで賢聖は竜のようにわだかまり, 俊傑は鳳凰のように飛ぶ；（《小說》）.
[俊药] jùnyào 〔名〕顔に塗って美しく見せるおしろいや膏薬. 〔擦～〕☞'擦俊药'
[俊乂] jùnyì 〔名〕(書) 徳望の高い人. 賢徳の人. 賢才. 〈明时之～〉平和な時代の徳望の高い人；（《語林》）.
[俊异] jùnyì 〔形〕(書) 非凡である.
[俊逸] jùnyì(旧) zùnyì (書)〔形〕①才能がとりわけ優れている. 俊美洒脱で凡俗と異なる. 〈略其玄黄, 取其～〉その疾病を省略して, その秀でた点を取り上げる；（《語林》）. ②瀟洒で, 悠々自適しているさま. 〈它们的羽毛是那么光洁, 姿态是那么～〉それらの羽毛はあんなにもぴかぴかしていて, 姿態はあんなにも優雅で悠々としている. ③美しくスマートである. あかぬけしている. 〈那时候, 卢一民多么年轻, 多么～〉その時, 盧一民はなんと若く, なんとハンサムでスマートだったことか. 〔名〕才能のとりわけ優れている人.
[俊游] jùnyóu 〔名〕(書) 気のあった同士. 意気投合した同士.
[俊倬] jùnzhuō 〔形〕(書) 美しい. 〈忽遇～勤儿, 也敢教沿门吃化〉美男の遊び客に出会えば, たちまち(散財の果てに)物ごいにまで落ちぶれさせてしまいます；（《宣和》）.

[陖]

jùn ①＝'峻' ②〔名〕姓.

[郡]

jùn ①〔名〕昔の行政区域・郡；秦以前は県より小さく, 秦以後は県より大きい. 〈秦分天下为三十六～〉秦は天下を36郡

に分けた．②〔名〕姓．

〔郡官〕jùnguān〔名〕昔の太守・刺史などの役人．〈下邽～与张元宗携酒宴饮〉下邽の役人や張元宗と酒を酌みかわして宴会を開いた；（《章武》）．

〔郡国〕jùnguó〔名〕漢代の地方行政区域．

〔郡侯〕jùnhóu〔名〕㊐一郡の長官に対する美称．〈～宴处幕侵天〉郡侯が宴会を開く時には，幔幕は天にまでとどく；（《意歌》）．

〔郡驾〕jùnjià〔名〕㊐郡王の乗り物；郡王に対する尊称．〈累蒙～下临，…〉郡王殿下のご来駕をこうむりまして，…；（《紅樓夢·14》）．

〔郡君〕jùnjūn〔名〕㊐官吏夫人の封号；唐代四品の妻を称した．宋・元からは皇族の娘を称した．〈～却作庶人妻〉官吏夫人が庶民の妻になる；（《劉知遠》）．

〔郡马〕jùnmǎ〔名〕㊐'郡主'の夫君．〈先前在王府曾做～〉以前王府で王の女婿だった；（《水滸·63》）．

〔郡民〕jùnmín〔名〕㊐郡の民．〈魏郡太守陈异尝诣～尹方〉魏郡の太守陳異はかつて郡の民である尹方を訪ねた；（《語林》）．

〔郡守〕jùnshǒu〔名〕①官名；秦代に一郡を治める長官で漢代では太守と名を換えた．②'知府'の異称．

〔郡望〕jùnwàng〔名〕魏・晋・唐の時代，地方の名望家を指した；例えば'清河崔氏''陇西李氏'など．唐人は'郡望'をもってみずからの名に換えた．韓愈はみずから'昌黎韩愈'と称した．

〔郡县〕jùnxiàn〔名〕中国古代の地方行政区域；春秋時代は県が大きく，郡は小さい，秦代は県が小さく，郡は大きい，秦は全国を36郡に分け，後40に増やした．漢高祖は62郡にしたが区域は縮小．秦代は県は郡に属す．隋唐に郡を州に改める．県の制度は春秋戦国に始まる．一つの郡がいくつかの県を管轄．漢代には郡と国が併存，国の下にまた県もあった．隋唐以後は県は州あるいは府に属した．〔～制〕郡県制．

〔郡庠〕jùnxiáng〔名〕科挙時代に府が設けた学校を指す．

〔郡治〕jùnzhì〔名〕㊐郡政府機関の所在地．〈建安郡山贼百余人，掩破～〉建安郡の山賊百人余りが，すきをついて郡役所を攻撃した；（《宣験記》）．

〔郡主〕jùnzhǔ〔名〕昔，親王の娘を'郡主'と称した．〈封琼英为～〉瓊英を郡主に封じた；（《水滸·97》）．

〔郡佐〕jùnzuǒ〔名〕㊐地方の役人．〈是日，监军使与宾府～，…〉この日，監軍使と幕僚・地方の役人たちは，…；（《異夢》）．

［浚㊀］（濬）

jùn ①〔動〕流れをよくする．さらう．〈～井〉井戸をさらう．〈～河〉川ざらいをする．〈疏～〉浚渫する．〈～泥船〉浚渫船．②〔名〕姓．‖㊁ xùn

〔浚河机〕jùnhéjī〔名〕浚渫機．

〔浚利〕jùnlì〔形〕㊐水の流れがよいさま．

〔浚泥船〕jùnníchuán〔名〕☞〔字解〕①．

〔浚泥机〕jùnníjī ＝'浚河机'

〔浚深〕jùnshēn〔動〕深く掘る．深くさらって流れをよくする．＝'挖深'〈把博多湾～起来成为海港，…〉博多湾を深くさらって港にし，…．

〔浚通〕jùntōng〔動〕さらって流れをよくする．〈～那些秽水沟〉それらの下水溝の流れをよくする．

〔浚渫〕jùnxiè〔動〕㊐浚渫する．

〔浚哲〕jùnzhé ㊐〔形〕落ち着いていて思慮深い．〔名〕深い知恵．

［捃］（攈、攟）

jùn 拾いとる．〈～其菁华〉その精華を拾い集める．

〔捃华〕jùnhuá〔動〕㊐精華をとる．真髄・精髄を引き出す．

〔捃拾〕jùnshí〔動〕㊐拾いとる．採集する．

〔捃摭〕jùnzhí〔動〕㊐採集する．集録する．〈～异闻〉変わった風説を集録する．〔名〕採集したもの．集録したもの．

［峻］

jùn ①山が高くて険しい．〈高山～岭〉高い山，険しい峰．㊟非常に厳しい．激しい．〈严刑～法〉厳しい刑と法律．〈数日，亦闻追讨之声，意亦非～〉数日して，討ち手がやってくるというわさを聞いたが，それもさほど厳しいものではなさそうである；（《虬髯》）．②〔名〕姓．

〔峻拔〕jùnbá〔形〕（山が）ひときわ高く険しい．〈～不群的杉树〉並外れて高くそびえているスギの木．

〔峻坂〕jùnbǎn〔名〕㊐急坂．急勾配の坂．

〔峻笔〕jùnbǐ〔名〕㊐力強い筆跡．力強い文章．

〔峻德〕jùndé〔名〕㊐優れてりっぱな徳．

〔峻法〕jùnfǎ〔名〕㊐厳しい法律．＝'峻刑'，'峻网'

〔峻急〕jùnjí〔形〕㊐①水の流れが速い．②性格が激しく短気である．

〔峻极〕jùnjí〔形〕㊐きわめて高い．

〔峻疾〕jùnjí〔形〕㊐すみやかである．速い．〈忽然是孝顺女兼男，一旦生来极～〉もしも親孝行な娘や息子ならば，生まれてくるときには，安産ですぐに生まれる；（《變文·父母》）．

〔峻节〕jùnjié〔名〕㊐高貴な性格．けだかい節操．

〔峻拒〕jùnjù〔動〕㊐きっぱりと断る．厳しく拒絶する．手厳しく断る．〈对于柳遇春，她并不十分～了，…〉柳遇春に対して，彼女はさほど厳しく拒んだというのではなかった，…．

〔峻绝〕jùnjué ＝'峻拒'

〔峻刻〕jùnkè〔形〕㊐厳しい．むごい．〈刑杀法令，殊为～〉死刑に関する法令は，特に厳しくむごかった；（《漢武故事》）．

〔峻酷〕jùnkù〔形〕㊐圧制的である．酷である．

〔峻立〕jùnlì〔動〕㊐険しく立っている．険しくそびえている．

〔峻厉〕jùnlì〔形〕㊐厳しい．激しい．〈他那黑而～的面孔使人可怕〉彼の黒い厳しい顔つきは恐ろしい．〈他的威严在儿孙面前格外显得～〉彼の威厳は息子と孫の前でとりわけ厳しさを表す．〈景清见他言词～，便道：…〉景清は彼の言葉が厳しいのを聞いて…と言った；（《警世·21》）．

〔峻岭〕jùnlǐng〔名〕険しい峰．高く険しい山．

〔峻论〕jùnlùn〔名〕㊐激しい議論．仮借のない論．

〔峻密〕jùnmì〔形〕㊐厳しくて漏れるところがない．〈法禁～〉法律が厳しくて漏らすところがない．

〔峻峭〕jùnqiào ㊐〔形〕（山が）高くて険しい．（山が）切り立っている．〈一面是一座～的石壁，一面是一排临湖的水阁〉片方は切り立った石の壁で，片方は湖水に望んだ水閣である．（態度が）厳しい．過酷である．

〔峻切〕jùnqiè〔形〕㊐①（性質が）きつい．②（流れが）急である．③（法などが）厳しい．

〔峻山野荡〕jùn shān yě dàng〔成〕険しい山と荒涼たる湖や沼．

〔峻挺〕jùntǐng〔形〕㊐まっすぐに高くそびえている．

〔峻网〕jùnwǎng〔名〕㊐過酷な刑法．

〔峻文〕jùnwén〔名〕㊐過酷な法律．

〔峻险〕jùnxiǎn〔形〕㊐（山が高くて）険しい．〈～的小路〉険しい小道．

〔峻泻〕jùnxiè〔動〕㊐（強い薬で）急に腹をくだす．

〔峻秀〕jùnxiù〔形〕㊐高く秀麗である．

〔峻药〕jùnyào〔名〕劇薬．

〔峻宇〕jùnyǔ〔名〕㊐高い家屋．大邸宅．〈～雕墙〉高い建物と彫刻を施した塀．

〔峻原〕jùnyuán〔名〕㊐険しい高原．

〔峻整〕jùnzhěng〔形〕㊐荘重である．〈风格～〉風格が荘重である．

〔峻直〕jùnzhí〔形〕①㊐（性質・性格が）正直である，厳しく真正直である，几帳面である．〈彪性～，得书不答〉（姚）彪は厳しく真正直な性格で，書簡を受け取っても答えなかった；（《笑林》）．②（山などが）まっすぐである，直立している．〈～的山峰〉直立している峰．

〔峻秩〕jùnzhì〔名〕㊐高い官位．

〔峻擢〕jùnzhuó〔動〕㊐飛び越して抜擢する．

〔峻阻〕jùnzǔ〔動〕㊐厳しく拒む．〈甘言厚币，～复来〉甘い言葉とたくさんの贈り物をもって，厳しくはねつけてもまた来るのです；（《霰應》）．

［隽㊁］（雋）

jùn ①＝'俊①' ②資格をとる．〈～秀才〉秀才の資格をとる．‖㊀ juàn

〔隽拔〕jùnbá〔形〕㊐①（山が）そびえたっている．②（人間が）優れている．傑出している．

〔隽楚〕jùnchǔ〔名〕㊐特に優れた人材．＝'翘楚'

〔隽发〕jùnfā〔形〕㊐優れている．〈神宇～〉器量がすぐれて並々ならない．

〔隽朗〕jùnlǎng〔形〕㊐聡明闊達である．〈～有词藻，迥然不群〉聡明で詩文の才があり，はるかに衆よりぬきんでていた；（《李娃》）．

〔隽气〕jùnqì〔名〕㊐豪俊な気概．〈吾少年时颇负～〉私は若いころ，豪俊な気概を誇っていた；（《夜怪》）．

〔隽雅〕jùnyǎ〔形〕㊐優雅である．優美である．上品である．〈流水淙淙，仍像十多年前那样优美，～〉川の水はさらさら流れ，なお十年余り前のように美しく優雅である．

〔隽逸〕jùnyì〔形〕㊐優美で俗っぽくない．

〔隽永〕jùnyǒng〔形〕㊐（文章や詩などが）意味深長である．

〔隽誉〕jùnyù〔名〕㊐優れた誉れ．

［儁］

jùn 才能が優れてぬきんでる．＝'俊'

［菌㊀］

jùn ①（～子）〔名〕㊐キノコ．＝'蕈 xùn'〈香～〉シイタケ．②〔名〕姓．‖㊁ jūn

〔菌苞〕jùnbāo〔名〕㊐菌苞体．

〔菌柄〕jùnbǐng〔名〕㊐キノコの軸．

〔菌菇〕jùngū〔名〕㊐キノコ類．

〔菌落〕jùnluò〔名〕細菌や胞子の集まっているところ．

〔菌儿〕jùnr〔名〕㊄㊐キノコ．＝'菌子'；〔四川〕．〈捡～〉キノコをとる．

〔菌伞〕jùnsǎn〔名〕㊐キノコのかさ．

〔菌香油〕jùnxiāngyóu〔名〕㊗アニス油．

〔菌形〕jùnxíng〔形〕キノコ形（の）；〔不定〕．〔～阀〕㊥菌弁．マッシュルーム・バルブ．〔～提动杆〕菌タペット．〔～进气门〕㊥菌形吸込弁．〔～吸入阀〕㊥菌形吸込弁．

〔菌蕈〕jùnxùn〔名〕㊐キノコ．

〔菌褶〕jùnzhě〔名〕キノコのかさの裏のひだ．

［箘㊁］

jùn ＝'箘'‖㊀ kūn

[珺] jùn 美玉の一種.

[焌⊝] jùn 火で焼く. // ⊖ qū

[晙] jùn 早い. 明るい;多くは人名用.

[竣] jùn 仕事を完成させる. 〈不日即可全部排～〉近日中に全部組み終わる. 〈～事〉仕事を完了させる. 事が終わる.

〔竣工〕jùngōng〔動〕竣工する. 〈～验收〉竣工し検収する. 〈听说你们县的水库已提前～〉きみたちの県のダムはもう予定より早々と完成したそうですね. 〔～检査〕㊗新設検査. 〔～图〕竣工図.

〔竣事〕jùnshì〔動〕☞〔了解〕.

[骏] jùn ①駿馬. 良馬. 〈～马〉同上. ②〔名〕姓.

〔骏乘〕jùnchéng〔名〕㊖乗馬. 〈囊中尽空, 乃鬻～〉財布の中はすっかり空になり、そこで乗馬も売った; (《李娃》).

〔骏发〕jùnfā〔動〕㊖①はやく耕す. ②奮い立つ. ③すばやく名誉と利益を得る. 〔鸿图～〕〔成〕すばやく大きい名誉と利益を獲得する.

〔骏骨〕jùngǔ〔名〕㊖①千里のウマの骨;良馬を指す;良馬を求めるのに千里のウマの骨を高く買った故事から. ②賢人を指す.

〔骏惠〕jùnhuì ㊖〔名〕おおいなる恵み. 〔形〕気前がよい.

〔骏烈〕jùnliè〔名〕㊖大きな功績.

〔骏马〕jùnmǎ〔名〕駿馬. よいウマ. 走るのが速いウマ. 〈不但女子貌美, 兼且骑一匹～〉女がきれいなばかりでなく、そのうえ駿馬に乗っている; (《警世・21》). 〈光阴似～加鞭, 浮世似落花流水〉時はむちをくれた駿馬さながらに過ぎ去り、浮き世は流れに落ちた花のように推移する; (《元曲外・單刀會・3》). 〔～得骑〕駿馬がその騎手を得る. 〔～却驮痴汉走, 巧妻常伴拙夫眠〕〔諺〕駿馬なのに愚鈍な男を乗せて走り、気転の利く妻がくだらぬ夫と一緒になるもの;つりあっていないたとえ.

〔骏命〕jùnmìng〔名〕㊖天の大命. 〔～不易〕天の大命は定まれば変わることはない; (《詩經・大雅・文王》).

〔骏牛〕jùnniú〔名〕㊖まだらウシ. 雑色のウシ.

〔骏雄〕jùnxióng〔名〕㊖駿馬と英雄.

〔骏业〕jùnyè〔名〕㊖偉業. 大いなる事業.

〔骏逸〕jùnyì〔形〕㊖ウマの優れて速く走るさま. ㊙才知が優れている.

〔骏足〕jùnzú〔名〕㊖＝'骏马'〔～思长阪〕〔成〕駿足長阪を思う;自信のある者は困難を求め、力を試そうと思う; (《陸厥《奉答内兄希叔》詩).

[馂] jùn ①食べ残した食物. 〈～余不祭〉食べ残しで祭ることはいけない. ②煮た食べ物. ③人の食べ残しをたべる.

[鵔] jùn ①〔鵔鸃〕(jùnyí)〔名〕㊖キンケイ;漢代にはその羽毛を帽子の飾りにした. ②〔鵔鸃冠〕(jùnyíguān)〔名〕金鶏の羽根を飾った帽子. 〈头带～〉頭には金鶏の羽根を飾った帽子をかぶっている; (《水滸・62》).

[畯] jùn 西周の時、農業をつかさどった役人.

[葰] jùn 大きい.

[箘] jùn 古書に見えるタケの一種.

[箟] jùn ＝'箘'

[㕙] jùn ウサギの一種.

[雋] jùn 才知のぬきんでている人. ＝'俊'

[攟] jùn ＝'捃'

KA　ㄎㄚ

[咖⊜] kā ☞〔咖啡〕. // ⊖ gā

〔咖啡〕kāfēi〔名〕㊕①コーヒーの木. 〔～树〕同上. ②(焙煎粉し粉末にした)コーヒー. ③(飲料としての)コーヒー. 〔～杯〕コーヒー・カップ. 〔～茶〕コーヒー. 〔～匙〕コーヒー・スプーン. 〔～店〕〔～馆〕〔～室〕コーヒー・ハウス. コーヒー店. 喫茶店. 〔～豆〕コーヒーのマメ. コーヒーの実. 〔～粉〕コーヒーの粉末. 〔～壶〕コーヒー・ポット. 〔～碱〕㊫カフェイン. ＝'咖啡因'、'茶素'〔～精〕1)インスタントのコーヒー. 2)カフェイン. 〔～露〕コーヒー・シロップ. 〔～滤〕コーヒー・フィルター. 〔～磨子〕コーヒー挽き. 〔～色〕コーヒー色. くり色. 茶褐色. ㊀〈～的西服〉コーヒー色の背広. 〔～糖〕コーヒー・キャンディー. 〈～厅〉コーヒー・ラウンジ. 〔～渣〕コーヒーの出し殻. 〔～汁〕コーヒー・シロップ.

[眳] kā〔動〕㊄まばたきする; ㊀〈眼睫毛一～一～〉まばだきする. 〈我对小王～～眼睛, 做个暗示〉私は小王にちょっとまばたきして、ひそかに知らせる.

[喀⊖] kā ①〔擬〕嘔吐・せきの音. ②〔擬〕(㊂gē)ニワトリの鳴き声. ㊀〈对面那家养的几只鸡, 也不安的在它们小笼子里转侧, 和低低的～～～的叫着〉向かいの家で飼っている何羽かのニワトリも落ち着かずに、小さなかごの中であちこち動きまわり、低くこここと鳴いていた. ③〔名〕姓. // ⊜ kè

〔喀吧〕kābā〔擬〕①がさり. ぱきん;物が折れる音. 〈～一声, 棍子撅成两截〉ぱきっと音がして棒が二つに折れた. ②がちゃん. がちゃり;錠などをかける音. 〈话未说完, ～一声, 锁上了〉話が終わらぬうちに、がちゃんと錠がおりた.

〔喀奔儿〕kābenr(㊂)kēbenr〔名〕㊄(せりふが、あるいは本・新聞などをよむのが流暢でなく)つまること;〔北京〕. 〈台词打了～〉せりふにつまった.

〔喀嚓〕kāchā ＝'喀嚓'〔擬〕折れたり、割れたり、裂けたりする音. 斧で木を割る音. 〈忽听得～一声, 原来是槐树的枝子被风吹折了〉突如ばりっという音が聞こえたが、それはエンジュの木の枝が風に吹き折られたのだった. 〈～一只碗摔碎了〉がちゃんと茶わんが割れた.

〔喀哧〕kāchī〔擬〕①がちがち;物をかむ音. ②はあはあ;荒い息づかいの音.

〔喀嗤〕kāchī〔動〕㊄長時間煮る. ＝'吃嗤'(kūchī)';〔北京〕. 〈把粥再～～!〉かゆをもっと煮こみなさい.

〔喀哒〕kādā〔擬〕ぴしゃり. がちゃん. ＝'咔哒'〈很不高兴似地～一声关上了门〉不機嫌そうにぴしゃりとドアを閉めた. 〈～一声放下了电话筒〉がちゃんと受話器をおいた.

〔喀噔〕kādēng(㊂)kēdēng〔擬〕㊄ふるえる;〔東北〕. 〈王连长心里～一下, 心想完啦〉王中隊長は胸がどきっとし、もうおしまいだと思った.

〔喀咕〕kāgū〔名〕㊖カッコウ;㊀.

〔喀拉声〕kālāshēng〔名〕㊖レートリング. レートル.

〔喀罗〕kāluo〔擬〕べちゃくちゃ;話し声.

〔喀什菊〕kāshíjú〔名〕㊖カッツガリアギク;キク科.

〔喀斯特〕kāsītè〔名〕㊕①㊖カルスト. 〔～地形〕カルスト地形. 〔～侵蚀〕カルスト型浸食. ②カースト. 〔～制度〕カースト制度.

〔喀土木〕kātǔmù〔擬〕爆音を表す.

〔喀吱〕kāzhī〔擬〕ぎりぎり. がちがち. くちゃくちゃ. 〈牙咬得～～作响〉歯をぎりぎりと鳴らす. 〈～～地嚼口香糖〉くちゃくちゃとガムをかむ.

〔喀孜〕kāzī〔名〕イスラム教の裁判官.

[擖⊖] kā〔動〕刃物でこそげる. こそぎ落とす. 〈～铁锈〉鉄さびをこそぎ落とす. // ⊜ yè

〔擖哧〕kāchi ＝'擖嗤'、'擖吃'〔動〕㊄①(ものの表面に付着したものを)きれいに取り去る. 刃物で削る;〔北京〕. 〈他把烟锅里的灰～去, …〉彼は雁首の灰をきれいに取り去り、…. ②(方法を講じて人を)排斥する;〔北京〕. 〈他们几个把他～〉彼ら数人は、彼のことを、手だてを講じて排斥した. ③厳しい口調で責める;〔北京〕. 〈狠狠的～了一通儿〉一味をこっぴどく責めた. ④殺す;〔北京〕. 〈他把那个大毛子～了〉彼はあののっぽの西洋人を殺した. ■'咔嚓'とも書く.

[钚] kā〔名〕㊫カルホルニウム;放射性元素の一つ. ＝'锎'

[铷] kā〔名〕㊫ガリウム;金属元素の一つ. ＝'镓'

[搩] kǎ ㊄〔動〕はさむ. ＝'夹';㊇. 〈书里～着一张纸〉本に紙が1枚はさんである. 〔名〕①すきま. 〈木～〉木のすきま. ②すみ. 〈山～～〉山の一角.

[卡⊖] kǎ ①〔動〕チェックする. (人または財物を)押さえる. 〈计财科～得很严〉財務課はきびしくチェックする. 〈材料科～住了水泥不发〉資材課がセメントを押さえて出さない. ②強迫する. だましとる. ゆする. ③つまる. はさまる. 〈吃豆芽爱～〉モヤシを食べるとよく歯にはさまる. 〈不够～牙缝的〉歯のすきまにつめるにも足りない;食べ物の少ないこと. ④〔名〕㊕トラック. 〈～车〉同上. 〈十轮～〉十輪トラック. ⑤㊕カード. ＝'卡片' ⑥〔量〕㊕カロリー;熱量の単位. '卡路里'の略. ⑦〔動〕㊄ころぶ;〔東北〕. 〈谁学滑冰, 没～过跟头?〉スケートを習うとき、だれもが転んでしまう. ⑧〔名〕姓. // ⊜ qiǎ

〔卡巴〕kǎba〔動〕㊄両足を開いて腰をおろす. 股を開いてしゃがむ;〔北京〕. 〈～着腿儿〉同上の状態でいる. 〈～着腿儿走道儿〉がにまたで歩く. ■'卡巴''容巴''容巴'とも書く.

〔卡巴裆〕kǎbadāng〔名〕㊄太もものつけ根の間. 股. また下;〔北京〕、〔東北〕. ■'嘎巴裆''胯步裆'とも書く.

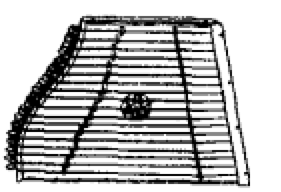
〔卡巴楼子〕kǎbalóuzi〔名〕㊄会陰の俗語;〔北京〕.

〔卡巴儿〕kǎbar〔名〕股状に分かれた部分.

〔卡巴胂〕kǎbāshèn〔名〕㊖カルバルゾン.

〔卡巴腋叉〕kǎbayèchà〔名〕㊄鼠径;もものつけ根の内側のくぼんだ所;〔北京〕.

[卡白] kǎbái 〔形〕(方) ① 血の気がない；〔四川〕. ② 色があせるさま；〔四川〕. 〈一件蓝布衣裳, 洗得～了〉青い服は洗って色が落ちてしまった.
[卡鼻眼镜] kǎbí yǎnjìng 〔連〕鼻めがね.
[卡宾枪] kǎbīnqiāng 〔名〕(軍) カービン銃.
[卡波蜡] kǎbōlà 〔名〕(機) カーボ・ワックス.
[卡脖子] kǎ bózi(又)qiǎ bózi 〔熟〕① 首ねっこを押さえる. 首を絞める；抑圧する. 圧力をかけて動けないようにする. 急所をつかんで相手を死地に陥らせる. 〈他们对我们实行经济封锁, 妄图卡住我们的脖子〉彼らは我々に対し経済封鎖を実行し、我々ののどを絞めつけようと大それたたくらみをしている. [～旱]農作物の芽や穂が出るときの干魃. ② 仕事を進める上で難関・障害になる. ネックになる. 〔連〕のどを押さえる.
[卡跛] kǎbo ＝'卡巴' 〔動〕がにまたで歩く. 〈～着腿儿往前走〉がにまたで前の方へ歩いて行く. 〔名〕がにまた. [～裆]太ももの間. 〈他把东西夹在～里〉彼は物を太ももの間に挟んでいる.
[卡杈] kǎcha 〔名〕(方) なべの中に入れて、しゃくしを支える股状の木；〔北京〕. ☞'浅子'
[卡车] kǎchē 〔名〕トラック. 〈一辆～〉一台のトラック. 〈我说像这样的地方, 根本就不应该行驶～〉このようなところに、絶対にトラックを走らせるべきではないね. [～车身]トラックの車体. [～拖拉机]トラック・トラクター. [～运费]トラック運送料.
[卡尺] kǎchǐ 〔名〕(機) ノギス. 測径尺. ＝'游标卡尺'
[卡带] kǎdài 〔名〕(機) スコッチ・テープ.
[卡德尔] kǎdé'ěr 〔名〕(経)(訳) カルテル.
[卡地阿唑] kǎdì'āzuò 〔名〕(薬) カルジアゾール；強心剤.
[卡钉] kǎdīng 〔名〕(機) ステップル.
[卡钩] kǎgōu 〔名〕(機) トリップ.
[卡箍] kǎgū(又)qiǎgū 〔名〕(機) 胴締め. [～带][～环]胴帯. 胴締め帯.
[卡规] kǎguī 〔名〕(機) スナップ・ゲージ. はやみゲージ. [～校准]ゲージ旋盤. [～磨床]ゲージ研削盤.
[卡叽] kǎjī ＝'卡几'／'卡其' [～色]カーキー色. [～布]カーキー色の布地.
[卡计] kǎjì 〔名〕熱量計. カロリー・メーター.
[卡介苗] kǎjièmiáo 〔名〕(医) ＢＣＧ. 結核予防ワクチン；カルメット・ゲラン菌球. [～接种]ＢＣＧ接種. ツベルクリン接種.
[卡卡] kǎkǎ(又)qiǎqiǎ 〔名〕(方) ① 狭いところ；〔四川〕. 〈这山～里头田都没有一块〉この山奥には畑は一枚もない. ② へんぴな所；〔四川〕. 〈爬得拢竹林～里去〉竹林のへんぴな中にもぐり込んだ. ③ 隅. すみっこ；〔四川〕. 〈在～里咒他〉隅で彼を悪く言う.
[卡克] kǎkè 〔名〕(訳) コック；簡単なバルブ.
[卡拉] kǎlā 〔名〕(方)(訳) カラー写真；〔広〕.
[卡拉试剂] kǎlā shìjì 〔連〕(機) カラー試薬.
[卡拉特] kǎlātè ＝'卡喇特' 〔量〕(訳) カラット；宝石の重量単位. 1カラットは200ミリグラムに等しい.
[卡拉牙胶] kǎlāyájiāo ＝'卡拉牙橡胶' 〔名〕(化) インディア・ゴム. ＝'印度橡胶'
[卡利] kǎli 〔量〕(旧)(訳) カラット；carat. ☞'卡拉特'
[卡列子] kǎ lièzi (方)＝'卡轮子'；〔四川〕.
[卡龙] kǎlóng 〔名〕(訳) ウイグル族の楽器で'喀尔奈'とも称す；洋琴に似ており弦は18本. 元代に中国に入った. 当時は'七十二弦琵琶'と称した.



卡龙

[卡路里] kǎlùlǐ 〔量〕(訳)(物)(化) カロリー；通常'大卡'〔キロカロリー〕を用いる. ＝(略)'卡'
[卡伦] kǎlún 〔名〕(旧) モンゴル国境の軍隊駐屯地. ＝'边台'
[卡轮子] kǎ lúnzi(又)qiǎ lúnzi 〔熟〕(方) 割り込みをする；〔四川〕. 〈不准～, 来得晏的到后头去排起！〉割り込みはいかん、遅く来た者は後ろに行って並べ.
[卡拿] kǎná 〔動〕(方) じゃまする. おどす；〔四川〕. 〈你处处都～我〉きみはどこでも私のじゃまをしている.
[卡那霉素] kǎnà méisù 〔連〕(薬) カナマイシン.
[卡农] kǎnóng 〔名〕(訳)(音) カノン；典則法(最初の主題が順次に他の声部に再現して繰り返される構成法). [～曲]追走曲. カノン.
[卡诺] kǎnuò 〔名〕(訳)(電) カルノー. [～定理]カルノー定理. [～循环]カルノー・サイクル.
[卡诺图] kǎnuòtú 〔名〕(電) カルノー・マップ.
[卡帕] kǎpà 〔名〕(訳) カッパ；ギリシャ文字Κ.
[卡盘] kǎpán(又)qiǎpán 〔名〕(機) チャック. [～扳手孔]ハンド・チャッキング・ホール. [～活]チャック仕事.
[卡皮铜] kǎpítóng 〔名〕(電) カップ銅.
[卡片] kǎpiàn 〔名〕① カード. 〈登记在～上〉カードに記載する. [～柜]カード・ケース. [～箱]カード箱. [～纸]カード用紙. [订货～]注文カード. (例)〈编制成～〉注文カードを作る. [目录～]目録カード. [图书～]図書カード. [资料～]資料カード. ② (電) カード. [～程序]カード・プログラム. [～穿孔]カード・パンチ. キー・パンチ. ＝'卡片穿孔机' [～传送]カード送り. [～存储器]カード・ファイル. [～导轨]カード・トラック. ＝'卡片道' [～读出器]カード・リーダー. [～读数器]カード・トランスクライバー. [～分类机]カード・ソーティング・マシン. [～记录器]カード・レコーダー. [～控制]カード・コントロール. [～输入]カード・インプット. [～译码器]カード・トランスレーター. [～阅读机]カード読み取り機. [～组]カード・デック. [～阻塞]カード・ジャム. ＝'卡片卡住'
[卡普雷霉素] kǎpǔléi méisù 〔連〕(薬) カプレオマイシン.
[卡普隆] kǎpǔlóng ＝'卡普纶' 〔名〕(訳) カプロン；合成繊維の名.
[卡普龙袜] kǎpǔlóngwà 〔名〕カプロン製靴下.
[卡其] kǎqí 〔名〕(訳) カーキー. カーキー色の制服地. ＝'咔叽' [～布]同上.
[卡钳] kǎqián 〔名〕(機) カリパス. 玉尺. 才尺.
[卡枪] kǎ qiāng 〔連〕(敵の)銃を奪う. 〈在芦苇地～〉アシの群落地で敵の銃をかっぱらう.
[卡曲] kǎqū 〔名〕(方)(訳) 牛皮の外套. ＝'皮外套'；英語 carcoat より；〔広〕.
[卡圈] kǎquān 〔名〕(機) 鎖錠.
[卡撒瓦] kǎsǎwǎ 〔名〕(化) カサバデンプン.
[卡上眼] kǎshàng yǎn(又)qiǎshàng yǎn ＝'卡上眼角' 〔熟〕(方)(多く否定文に用い)目にとめる；〔四川〕. 〈没～〉眼中にない.
[卡什密阿] kǎshímì'ā 〔名〕(訳) カシミヤ. [～披巾]カシミヤショール. [～山羊绒]カシミヤ.
[卡士] kǎshì 〔名〕(方) 出演者リスト；〔広〕.
[卡式机] kǎshìjī 〔名〕(方)＝'盒式录音机'；〔広〕.
[卡式录音带] kǎshì lùyīndài 〔連〕カセットテープ.
[卡死] kǎsǐ 〔動〕身動きできないようにする.
[卡他] kǎtā 〔名〕(訳) ① (医) カタル；粘膜の炎症. ＝'卡他粘膜炎' 〈胃～〉胃カタル. [～性]カタル性の. [一鼻炎]鼻カタル. [一肺炎]カタル性肺炎. [一咽峡炎]カタル性の口峡炎(アンギナ). [一中耳炎]カタル性中耳炎. ② (機) カタ. [～温度计]カタ温度計. [～系数]カタ系数.
[卡特尔] kǎtè'ěr ＝'卡特兰' 〔名〕(経)(訳) カルテル. ＝'联合企业'
[卡通] kǎtōng 〔名〕(訳) ① アニメーション. アニメ映画. 漫画映画. 動画. ② 漫画；英 cartoon の訳.
[卡通箱] kǎtōngxiāng 〔名〕(商) ボール箱. ＝'硬纸板箱'；俗語.
[卡头] kǎtou 〔名〕(機) 取り付け頭.
[卡位] kǎwèi (方) 〔名〕ボックス席. ＝'厢座儿'；〔広〕. 〔動〕(kǎ, wèi(又)qiǎ, wèi) 割り込みをする. ＝'卡轮子'；〔四川〕. 〈售货员看出他是～, 叫他去排队〉店員は彼が割り込んだとわかると、列に並ばせた.
[卡西树] kǎxīshù 〔名〕(植) カシミロア.
[卡西司酒] kǎxīsījiǔ 〔名〕黒スグリ酒.
[卡罅] kǎxià 〔名〕(方) すきま；〔広〕.
[卡晏痧] kǎyànshā 〔名〕(方)(訳) 癌；英語 cancer.
[卡爪] kǎzhǎo 〔名〕(機) チャック・ジョー. [～座]マスター・ジョー.
[卡值] kǎzhí 〔名〕(石) 発熱量.
[卡纸] kǎ, zhǐ 〔名〕① ケント紙. ② (印) 厚紙.
[卡住] kǎzhù 〔動〕①(移動・支出させないよう)押さえる. 〈～了日用品不发〉日用品を押さえて出さない. ② ひっかかる. 〈胶卷～了〉フィルムがひっかかった.
[卡装] kǎzhuāng ＝'卡曲'
[卡子] kǎzi(又)qiǎzi 〔名〕(機) ① ラッチ・フック. ② 締め金. ☞'卡子 qiǎzi'(☞'卡㊀'〔字解〕①③)
[卡座] kǎzuò 〔名〕コーヒー店あるいは'冷饮店'のボックス席.

[佧] kǎ 〔佧佤〕(Kǎwǎ) 〔名〕中国の少数民族ワ族の旧称. ☞付表

[咔] kǎ 次のような擬音語・訳語をつくる.
[咔巴] kǎbā 〔擬〕ぽきん. ぱきん；木などを折る音.
[咔吧] * kābā 〔副〕(方) すぐに. 早々と；多くの人をののしるときに用いる；〔東北〕. 〈他恨不能叫我今晚就～咽了气！〉彼は私に今晩にもすぐに死んでほしくてたまらないんだ.
[咔嚓] kǎchā 〔擬〕がちん. ばちん. ばん；板など足蹴にした音.
[咔哧] kǎchī 〔擬〕びりっ. びりっ；衣服などが裂ける音.
[咔叽] kǎjī 〔名〕カーキ色. (紡) カーキー色の洋服用生地. ＝'卡其' [～布]同上.
[咔唑] kǎzuò 〔名〕(化) カルバゾール.

[喀㊀] kǎ 〔動〕かっと吐き出す. 〈把鱼刺～出来〉魚の骨を、かっと吐き出す. ㊁ lo, ㊂ gē, ☞ luò
[喀嗪] kǎqín 〔名〕(化) アロキサジン.
[喀痰] kǎ, tán 〔動〕痰を吐く. 痰をせきで吐き出す.
[喀血] kǎ, xiě 〔動〕喀血する. ＝'吐血' 〔名〕(kǎxuè) (医) 喀血.

[胩] kǎ 〔名〕(化) カルビラミン；有機化合物の一つ.

[髂] kà 腰骨.

K

KAI ㄎㄞ

[开]（開） kāi ①〔動〕(閉じているものを)開く．あける．〈～门〉☞〔語彙〕．〈窗户都～着〉窓はみなあいています．〈箱子好像有人～过〉箱はだれかがあけたことがあるようだ．〈我～不了，你帮我～～看〉私にはあけられないから、きみ、ちょっとあけてみてくれないか．〈闸门～得太大〉水門が開きすぎている．〈此门～不得！〉この門をあけてはいけない．〈前后门窗须～了〉表と裏の戸や窓をあけなさい；(《清平・快嘴》)．②〔動〕(障りになっているものを)開く，開通させる．開墾する．〈～路〉☞〔語彙〕．〈～矿〉☞〔語彙〕．〈～山〉☞〔語彙〕．〈山院旁边～了一道小门〉庭のわきに小さな門をつくった．〈我们在这ㄦ～过水渠〉我々はここに用水路を掘ったことがある．〈把荒地都～了〉荒れ地はすべて開墾した．〈烟筒口～在南墙上〉煙突の口は南の壁にあけてある．③〔動〕(合わさっているものが)開く．〈千年古树～了花〉千年の古木に花が咲いた．〈衣服～了线〉着物がほころびた．〈扣子也～了〉ボタンも外れた．〈信封没粘好，又～口了〉封筒がちゃんと糊付けしてなかったので，また口が開いた．④〔動〕(しめつけているものを)解く．〈～戒〉☞〔語彙〕．〈～禁〉禁を解く．〈～荤〉☞〔語彙〕．〈～斋〉☞〔語彙〕．〈自从情窦一～，不能自已〉情欲の堰が切れてからというもの、自分をどうすることもできませんでした；(《清平・刎頸》)．⑤〔動〕(機械を)動かす．(舟・車が)動き離れる．〈他会～拖拉机〉彼はトラクターを運転できる．〈司机正～着车，你就别跟他闲聊天啦〉運転手はいま運転中だから、彼に話しかけるのはやめなさい．〈火车就要～了〉汽車はもうすぐ発車します．〈我没～过枪〉私は銃を撃ったことがない．〈现在正播送新闻，你～～收音机吧〉いまニュースを放送しています，ラジオをつけなさい．⑥〔動〕(部隊が)動く；客語を伴うときは必ず方向動詞と複合したものになる．〈昨天～来了一个师，今天又～走了〉昨日一個師団やってきたが、今日また行ってしまった．〈部队已～往前线〉部隊はすでに前線に向かった．⑦〔動〕(学校、工場、商店などを)新しく開く．〈～医院〉病院を開く．〈最近又～了三个加工厂〉最近また加工場が三つできた．〈那ㄦ～着一个小饭馆〉あそこに小料理店が一軒店を開いている．〈百货店就～在十字路口〉デパートは十字路のところにあります．〈我欲～一个酒肆，如何？〉私は酒屋を開きたいが，どうだ；(《清平・風月瑞仙亭》)．⑧〔動〕始める．☞㉕〈～学〉☞〔語彙〕．〈～工〉☞〔語彙〕．〈不能～这种先例〉このような前例を作るわけにはいかない．〈你先发言，～个头吧〉あなたがまず発言して、口火を切ってください．〈这篇文章～头～得很好，结尾差一点〉この文章は書き出しはいいが、おしまいのところがちょっとまずい．⑨〔動〕(会合などを)開く．〈～会〉☞〔語彙〕．〈～了个小碰头会〉打ち合わせ会を開いた．〈屋里正～着会〉部屋の中では会合が開かれている．〈一定要把这次运动会～好〉ぜひともこんどの運動会を成功させなくてはならない．⑩〔動〕(証票、書状などを)書く．〈～发票〉レシートを出す．〈～药方〉処方箋を書く．〈～介绍信〉紹介状を書く．〈帐单～得很清楚〉計算書がとてもはっきりと作られている．⑪〔動〕(湯などが)沸く．〈水～了〉お湯が沸いた．〈～了一壶水〉ポットにいっぱいお湯を沸かした．〈水还～着呢〉お湯がまだ沸騰しています．〈饺子汤已经～过三次了〉ギョーザをゆでる湯がもう三度も煮立った．⑫〔動〕比例によって配分あるいは評価する；数字の合計は10になる．〈三七～〉3分7分．〈二八～〉2分8分．〈对半～〉5分5分．⑬〔動〕(食事するため)料理などを出して並べる．〈～饭〉☞〔語彙〕．〈先～四桌〉まず4テーブルの料理を並べる．〈食堂正～着饭呢〉食堂では食事を出しているところだ．⑭〔動〕(講座、課程、口座などを)開く．〈～了五门基础课〉一般教育科目を5科目開設した．〈到银行～个户头〉銀行へいって口座を開く．⑮〔動〕支払いをする．〈～支〉☞〔語彙〕．〈～销〉☞〔語彙〕．〈车钱是我们柜上～的〉車賃は私どもの帳場で支払います．⑯〔動〕㊄解雇する；㊂．〈不能随便～掉工人〉好きかってに労働者を首にすることはできない．⑰〔動〕㊄(食べ物を)たいらげる．〈他把包子都～了〉彼はまんじゅうをみんな食べてしまった．⑱〔動〕㊄ぶつかって頭が傷つく．⑲動詞の後につき、主語または客語の指すものが動作によって、あるものとの間に開きができるようになることを表す．1)動作によって、分かれるようになることを表す．〈幕布已经拉～了〉幕はすでに開いた．〈我好容易把他俩劝～了〉私はやっとのことで彼ら二人をなだめて引き離した．〈翻～课本〉教科書をひらく．〈睁不～眼睛〉目を開けられない．〈我没有钥匙开不～这把锁〉私はかぎがないので，この錠を開けられない．2)動作・行為によって，離れるようになることを表す．〈请站～一点，留出条路来〉もう少し離れて、通り道を開けてください．〈要吃饭了，请你把桌上的东西拿～〉もう食事ですから、テーブルの上のものをどかしなさい．〈你躲也躲不～了，还是出去见见他吧！〉避けたくても避けられはしないんだから、やはり出ていって彼に会いなさい．3)動作によって，ひろがるようになることを表す．〈这个好消息很快就传～了〉このいいニュースはすぐにひろまった．〈流行性感冒在这里蔓延～了〉インフルエンザはこの地に蔓延した．〈她们把散～的羊群赶到一起了〉彼女たちは四方に散ったヒツジの群れをひとところに追いこんだ．4)動作によって，分離した状態になることを表す；'说''想''看'など少数の動詞とのみ組み合わさる．'开'は軽声にならない．〈还是把事情说～了好〉やっぱり包み隠さず言ったほうがいい．〈人迟早都要死的，别想不～〉人間は遅かれ早かれ，みんな死ぬものなんだ，あきらめが肝心だよ．5)動作が始まり，抑制されることなく続くことを表す．'得''不'を挿入できない．〈大家刚看完这个电影就你一言我一语地谈～了〉みんなはこの映画を見終わると，つぎつぎに話しはじめた．〈一见到亲人他就哭～了〉肉親に会うや彼はわっと泣き出した．〈掉～雨点啦〉雨粒が落ちてきた．〈工人们干劲都很大，还没有到上班时间，大家就忙～了〉労働者の意気込みはたいしたもので，まだ作業開始時間にならぬのに，みんな仕事にかかっている．⑳動詞の後につき，後に長さを表す数量詞を伴って，距離のあくことを表す．'得''不'を挿入することができない．〈队伍拉～三里长〉部隊は3'里'にまでのびた．〈这ㄦ裂～了一寸多宽〉ここが1'寸'余り裂けた．㉑'得''不'をはさんで動詞の後につき，数量詞を伴うと，その数量を収容できるかどうかを表す．動詞は'坐''站''睡''放''住''铺''划''种'などが多い．なお場合によっては'得'なしでも用いられ，同じく可能を表す．〈天安门广场站得～五十万人〉天安門広場には50万人が入れる．〈这张桌子十个人哪ㄦ坐得～呀？〉このテーブルに10人もの人が座れるものか．〈这ㄦ放不～四张床〉ここにはベッド4台はおけない．〈这间屋子十个人也住～了〉この部屋は10人でも泊まれる．〔注〕'…得(不)开'と'…得(不)下'．ともに一定数量を収容できることを表すが，'…下'の場合はぎりぎり収容できることを表すのに対して，'…开'は，相互にある間隔をおいて，ゆったり収容できることを表す．したがって，'这口袋装得下五十斤面'(この袋にはコムギ粉50'斤'をつめることができる)の'装得下'を'装得开'とはいえない．つぎの例からもこの間の事情をうかがうことができよう．〈这ㄦ放不开四张床，但挤一挤就放下了〉ここにはベッド4台は置けないのだが，ちょっとつめて置いた．㉒〔量〕㊙金の純度を示す単位．金の重量単位；カラット．㉓〔量〕紙の大きさを表す．全紙の何分の一に切ったかをいう．㉔〔動〕㊄(ねじなどを)まく．＝'上'；㊇．〈～钟〉時計をまく．〈～发条〉ばねをまく．㉕㊄始まる；必ず単音節の動詞を伴う；〔四川〕．〈～滚〉沸騰しはじめる．☞⑧ ㉖〔動〕㊄お茶を入れる．＝'冲'；㊂，又㊍．〈即向茶房里～了一碗茶〉すぐ茶室でお茶を一碗入れた；(《儒林・15》)．㉗〔量〕㊄茶を入れる回数を表す；㊂．〈三个人连饮五六～茶〉3人はつづけざまに5，6回茶を入れて飲んだ；(《海上花・37》)．㉘〔名〕姓．

[开案] kāi, àn〔動〕(援助を申請する者に対して専門の)記録文書を作る．

[开八大庆] kāi bā dàqìng〔熟〕71歳の時にあらかじめ80歳の誕生パーティーを開く．

[开拔] kāibá〔動〕㊪(駐屯地・休息地から)出発する，移動する．〈第三天拂晓前，部队～了〉三日目の夜明け前，部隊は移動した．〈梅女士才知道韦玉的团部要～到泸州去〉梅女史は，はじめて韋玉の連隊本部が瀘州へ移動することを知った．〈仿佛生命的开始比一师人马的～还要复杂〉生命の始まりは一師団の兵馬の出発よりももっと複雑であるようだ．

[开白水] kāibáishuǐ〔名〕さ湯．＝'白开水'

[开班] kāi, bān〔動〕①新しいクラスを作る．班を設ける．②始業する．

[开板] kāi, bǎn〔動〕①打楽器で拍子をとりはじめる．②事を始めることをいう．〈一～就大讲…〉のっけから…とまくしたてる．[～就唱]〔熟〕京劇などで導入の演奏が終わらないうちにすぐ歌い出す．㊙待ちきれずに話をしようとするさまの比喩．㊞〈他怕吴枫～，嘴没把门的〉彼は呉楓が待ちきれずにしゃべり出し，口に戸をたてられないのを恐れた．

[开板ㄦ] kāi, bǎnr〔動〕①＝'下板ㄦ' ②切って板にする．

[开办] kāibàn〔動〕①創立する．設立する．〈～训练班〉訓練班を開設する．[～费]企業が計画準備する段階で支出されたいっさいの費用．②(催し物などを)主催する．〈～展览会〉展覧会を催す．

[开榜] kāibǎng〔動〕試験の結果を発表する．合格者を発表する．〔名〕試験の結果の発表．

[开苞] kāibāo〔動〕処女を犯す．

[开剥] kāibāo(又) kāibō〔動〕皮をはぎ腹を割く．(動物の体を)ばらす．〈扛进去先～这厮〉担ぎこんで，まずこやつをばらす；(《水滸・27》)．

[开宝] kāibǎo〔名〕(賭博の一種)賽の上の印が指す方向を当て，金をかけること．〔動〕①賽をあける．〈～，你们有胆子没有？〉賽をあけるぞ，おまえたち度胸があるかね．②㊄妓女が初めて客をとる；㊂．

[开本] kāiběn〔名〕㊞(書物の)体裁，大きさを表す；新聞紙を基準として，それを何枚に裁断したかによって大きさを表す．[十六～]中国の国家標準ではA種 21.2cm × 29.4cm、B種 18.8cm × 26.0cm、C種 16.5cm × 22.7cm．[三十二～]同じくA種 14.7cm × 20.8cm、B種 13.0cm × 18.4cm、C種 11.3cm × 16.1cm．[六十四～]同じくA種 10.4cm × 14.3cm、B種 9.2cm × 12.6cm、C種 8.0cm × 10.9cm．

[开笔] kāibǐ〔動〕①初めて詩文を学び始める．昔，学童が作文を始める．＝'试笔'〈他八岁～，九岁就成了篇〉彼は8歳で詩文を学び始め，9歳でもう一人前のものを作った．②(一年のうち初めて)筆

をおろす．書き初めをする．〔新春～〕新年の書き初め．③書きはじめる．

〔开闭〕kāibì 形|開閉(の)；〔不定〕．〔～动作〕機スイッチング・モーション．〔～器〕＝'断续器'〔～旋塞〕機開閉活栓．

〔开辟〕kāibì〔動〕①開拓する．開く．〈从此～了新的时代〉ここに新しい時代が開かれた．②開拓する．〈～边疆〉辺境を開拓する．③天地を開く；宇宙のはじまりを指す．

〔开便〕kāibiàn〔名〕㊉外側．外の方．＝'外面'；㊣．

〔开标〕kāi，biāo〔動〕①(入札を)開札する．〔～价格〕大量の商品売買に際し、入札を募ったあと、入札の結果成立した価格．②㊉ようすを詳しく説明する；〔江西〕．〈你～，莫要客气了！〉ようすを詳しく言ってくれ，遠慮する必要はない．

〔开波〕kāibō〔動〕㊉(球技の)サーブをする；㊣．

〔开播〕kāibō〔動〕㊗放送を始める．＝'开始广播'〈举行～典礼〉放送開始の式を行う．

〔开步〕kāibù〔動〕①(大またに，胸を張って)歩き出す．スタートする．〈他刚～就打了个踉跄〉彼は歩き出したかと思うとよろめいた．〔～走！〕前へ進め；号令．②㊉(子どもが)歩行できるようになる；㊣．

〔开采〕kāicǎi〔動〕(地下資源を)発掘する，採掘する，開発する．〈～石油〉石油を採掘する．〈～矿物〉鉱石を採掘する．〈～原料〉資源を開発する．〔～费用〕生産費．〔～量〕採掘量．〔～面〕採掘面．〔～权〕採掘権．

〔开彩〕kāicǎi〔動〕①事を公開する．人の前に並べる．ご披露におよぶ．〈当众～〉みんなの前に並べてお目にかける．②傷を受け，出血する．③宝くじの抽選をする．

〔开菜单的〕kāi càidān de〔連〕食堂の服務員を指す；俗語．〈那里～一位姑娘特别漂亮〉そこの食堂の服務員の一人の娘は，とりわけきれいだった．

〔开舱〕kāi cāng〔連〕船ハッチを開ける．

〔开仓济贫〕kāicāng jìpín〔連〕倉庫を開けて貧民を救済する．貧民のため食糧を放出する．

〔开槽〕kāicáo〔名〕機ノッチ．〔～机〕グルービング．マシン．〔～锯〕グルービング・ソー．

〔开叉〕kāichā〔名〕①(服の)すそ横あきの長さ．②服の両わきのスリット．〈～极高的旗袍〉スリットの深い'旗袍'．

〔开衩儿〕kāichàr ㊉〔名〕'长衫'や'褂子'など衣服のわきのあき．＝'开气儿'；〔北京〕．〔動〕(kāi，chàr)わきあきにする．〈你新做的大衣开不开衩儿？〉あなたの新しくつくったオーバーはわきあきにしましたか．

〔开差〕kāi，chāi〔動〕①㊐軍隊が移駐する．②退職させられる．③㊉出発する；〔湖南〕．〈大约是快要～了的原故吧，…〉たぶんもうすぐ出発するということであろうが，…．

〔开场〕kāi，chǎng〔動〕(演劇や活動などが)始まる．〈戏已经～了〉芝居はもう始まった；《鲁·呐·社》．〈他们到了剧场，～已很久了〉彼らが劇場に着いたときは，開演後かなりたっていた．〔名〕①開演．開始；〔例～〕．〈他带头发言给会议做个很好的～〉彼は発言の口火を切って会議にふさわしい開始を告げた．〔～白〕1)(芝居などの)前口上．はじめの部分．導入部分．まくら．2)(文章・話などの)前置き，プロローグ．例〈几句～就把大家吸引住了〉わずかな前置き部分に彼らは引きつけられてしまった．〔～铃〕客入りのベル．〔～锣〕〔～锣鼓〕劇の始まりを告げるどらと太鼓の音；物ごとの始まりに例える．例〈敲起～〉事の始まりをにぎにぎしく告げる．例〈这或者是生命的悲剧的～吧！〉これはあるいは生命の悲劇の始まりでしょう．〔～戏〕幕を開けて第一に演ずる芝居．②㊉はじめ．もともと；㊣．

〔开敞〕kāichǎng〔形〕㊉①率直である；〔東北〕．〈她这个人，也是这样～〉彼女の人となりも，このようにあっさりしている．②広々としている．(視界が)開けている．〔動〕大きく開く．〈大门～着〉正門が大きく開いている．

〔开敞地〕kāichǎngdì〔名〕休閑地．

〔开畅〕kāichàng〔形〕(気分が)のびやかである，晴れ晴れとしている．〈心怀～〉気持ちにくもりがない．

〔开巢窝〕kāi cháowō〔熟〕㊐妓院を開く．

〔开车〕kāi chē〔連〕①車を運転する．〈开飞车〉フルスピードで車を走らす．②(汽車や電車が)発車する，動き出す，始動する．〔～表〕発車時刻表．〔～时间〕発車時間．③機械を始動する．〈今天～可能迟点〉今日は機械の始動が少し遅れるかもしれない．

〔开坼〕kāichè〔動〕ひび割れができる．

〔开城〕kāichéng〔動〕開城する．城を明け渡す．

〔开诚布公〕kāi chéng bù gōng〔成〕互いに真心をもって対し堂々と事をする．誠意を披瀝し心中隠すことがない；《三國志·蜀志·諸葛亮傳評》．〈说句～的话，那篇文章我自己很得意〉正直なところ，その文章に私自身は大いに自信があった．

〔开诚相见〕kāi chéng xiāng jiàn〔成〕胸襟を開いて人に会うこと．〈同事之间展开批评，应该～，用不着拐弯抹角！〉同僚の間で批評を展開するには誠意をもってしなければならない，遠回しにする必要はない．

〔开秤〕kāi，chèng〔動〕取り引きを始める．買い付けを始める；多く季節物の買い付け取引．〈果品收购站已经～收购西瓜了〉果実調達所ではもうスイカの買い付けを始めた．

〔开出〕kāichū〔動〕商①(小切手・手形を)振り出す．＝'开发'〔～汇票〕手形を振り出す．〔～支票〕小切手を振り出す．②(信用状を)発行(開設)する．〔～信用证〕信用状を発行する．

〔开初〕kāichū〔名〕㊉最初．初め．当初．＝'开头'，'开始'，'起初'，'起先'；㊣，〔河南〕，〔四川〕，〔東北〕など．〈小余走后，～，芳儿并不挂念〉小余が出発しても，最初は芳児は別に心配しなかった．〈～他们互不了解，日子一久，也就熟了〉初めは彼らは互いによくわからなかったが，日がたつとすぐに親しくなった．〈我～疑心你是一个乞丐〉私は初め，あなたが物ごいではないかと疑った．〈～，是路旁的民众，驾前的武将都吓得呆了〉初めは路傍の大衆と天子の乗り物の前の武将すべてが，驚き呆然とした；《鲁·故·采》．

〔开除〕kāichú〔動〕①追放する．除名する．資格・身分を剝奪する．職を辞めさせる．退学にする．〈对于有严重罪行的资本家走狗则予以～〉重大な罪を犯した資本家の手先を追放しなければならない．〈从学校中～〉学校から追放する．〈～党籍〉党から除名する．〈要求～薛宝珠〉薛宝珠の解雇を要求する．〈袒护工人而被公司～了〉労働者の肩を持って会社を首になった．〈不问青红皂白，一次就～了八名学生，…〉事の是非を問わず，一度に８名もの学生を退学処分にし，…．〔～军籍〕軍除籍．懲戒除隊．〔～学籍〕除籍．退学処分．②㊐支出する．〈人家出纳财货者，谓算私籍，其式有旧管，新收，～，实在〉人が財産を出納することを'算私籍'〔個人財産を計算する〕といい，その形式には，'旧管'〔繰り越し〕，'新收'〔収入〕，'开除'〔支出〕，'实在'〔残金〕がある．③㊐やっつける．殺す．片づける．

〔开锄〕kāi，chú〔動〕くわ入れをする．一年のうちで初めて耕す．

〔开船〕kāi chuán〔連〕①出港する．出帆する．〔～便遇打头风〕〔諺〕船を出したらすぐに逆風に合う．喩のっけから不運に出くわす．〔～日期〕出帆日時．〔～时间〕出航時間．②船を操縦する．

〔开创〕kāichuàng〔動〕創設する．創立する．始める．創業する．開く．〈～了封建王朝〉封建王朝を創立した．〈～新流派〉新しい流派を開く．〈～新天地〉新しい天地を切り開く．〈～了人类历史上前所未有的新局面〉人類史上かつて見ない新しい局面を切り開いた．〈～新世界〉新世界の創造．〈前辈～的事业〉先輩が始めた事業．

〔开春(儿)〕kāichūn(r)〔名〕春先．初春；陰暦正月あるいは立春の前後．〈到了～就光着脚丫子在草地上跑〉春先になると，はだしになって草地を走る．〔～杀一个，强过秋后杀一千〕〔諺〕春先は害虫の繁殖がきわめて早いので，その時一匹殺すと秋の終わりに千匹殺すほどの効果がある．〔動〕(kāi，chūn(r))春になる．〈学生～从新修整修整〉小生は春になったら新しく手入れをする；《金瓶梅·77》．

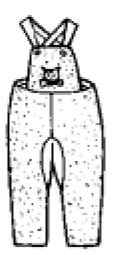
〔开唇兰〕kāichúnlán〔名〕植キバナシュスラン；ラン科．

〔开皴〕kāi，cūn〔動〕㊉皮膚が荒れる；㊣．

〔开打〕kāidǎ〔動〕芝居で立ち回りになる．

〔开大门〕kāi dàmén〔連〕正門を開ける．喩大歓迎する．

〔开单(儿·子)〕kāi dān(r·zi)〔連〕①品目や金額を並べる．②つけ・勘定を書き出す．③計算書によって支払う．


开裆裤

〔开裆裤〕kāidāngkù〔名〕股の部分を縫いつけず，しゃがむとしりが出るズボン．股割れズボン；幼児用．

〔开挡〕kāidǎng〔名〕㊉二つの物の間の距離．

〔开档〕kāidàng〔動〕㊉①店を開く；㊣．②はじめる；諧謔的な語気；㊣．

〔开当铺〕kāi dàngpu〔熟〕㊉質屋を店開きする．喩腹下しをする；〔東北〕．〈吃肥肉，喝冷水，还有不～的？〉脂身の肉を食べたうえに冷たい水を飲んで，それで下痢をしないことがありますか．

〔开刀〕kāi，dāo〔動〕①斬刑を執行する；多く㊐．喩除名する．免職にする．首にする．〈头一件事是把老楚开了刀，…〉まず最初に老楚を首にして，…．〔～问斩〕〔成〕斬罪に処する．②手始めに血祭りにあげる．(まずある方面から)手を下す．〈村子上都想拿他来～〉村人たちはみな彼に手を下そうとしている．〈你是不敢得罪那些厉害的，就找我们这些软的～！〉あなたはあの手ごわい人たちの恨みをかうのが怖いものだから，弱い者から血祭りにあげようというのだろう．③手術する．手術をうける；俗語．〈我们要一点工夫先布置好了再～〉我々は少し時間をかけてまずきちんと準備してそれから手術する．④㊉ゆすりたかりをする；㊣．⑤刃物で切る．刃物を使う．〔名〕(kāidāo)①手術．＝'外科手术'〔～间〕㊉手術室．②㊉ねじまわし；㊣．

〔开导〕kāidǎo〔動〕①(物のわからぬ人を)導き悟らせる．善導する．(道理によって啓発し)導く．〈史太太和婉地～着说〉史太々は穏やかに教え諭すように言う．〈温和地～了一番，没有用〉温和に善導したが役にたたない．〈孩子有缺点，应该耐心～〉子どもに何か悪いところがあったら，根気よく教え導くべきです．〈大伙儿～他，他总是紧闭着嘴巴不吭声〉みんなは彼を善導したが，彼はいつも口を固く結んでただ黙っていた．〈让我来～你吧〉私があんたに事理がわかるように教えよう；《鲁·彷·長》．〈你们再将这贱人～～〉おまえたち，こいつにちょっと教えてやれ；《三俠·12》．②㊐先導

する．＝'开道'

［开道］kāidào〔動〕①先導する．［～金锣］先導の銅鑼(どら)．［鸣锣～］〔成〕鳴り物入りで露払いする．②〔方〕道を譲る．

［开到］kāi，dào〔動〕(船・電車などが)到着する，着く．〈退潮了，船开不到岸边〉引き潮で，船を岸に着けることができない．

［开倒车］kāi dàochē〔熟〕逆コースをたどる．進む方向に背く．〈开历史的倒车〉歴史に逆行する．歴史の歯車を逆に回す．〈要顺手潮流向前走，不要～〉潮流に乗って進まなければならず，逆行してはいけない．〈这样做是使我们公司的发展～，我坚决反对！〉このようにするのは，我々の会社の発展を逆行させるので断固反対する．〔連〕車をバックさせる．

［开的盘子］kāi de pánzi〔連〕〔白〕要求する価格．言い値．〈他～太大了〉彼の言い値はたいへん高い；(《官場・17》)．

［开灯］kāi，dēng〔動〕①電灯をつける．〈是谁开的灯？〉だれなんだ，電灯をつけたのは．②アヘンを吸う小さなランプ('烟灯')に火をつける；アヘンを吸う．＝'开盏灯'〈日间无事，便在第一楼吃碗茶，或者同朋友～〉昼はすることもないので，第一楼でお茶を飲んだり，友達とアヘンを吸ったりしている；(《官場・10》)．

［开笛］kāidí〔動〕〔白〕笛を作る．〈这阎招亮正在门前～，只见两个人来相揖〉この閻招亮がちょうど門前で笛を作っていると，ふたりの人がやってきてあいさつをした；(《古今・15》)．

［开底］kāidǐ〔方〕＝'开便'；〔四〕．

［开底船］kāidǐchuán〔名〕開底船．ポッパ船．

［开地］kāi，dì〔動〕①〔書〕領土を広げる．〈斩首七千级，～九百里〉敵の首7千を切り，国土を9百'里'広げた；(《枕中》)．②土地を耕す．③荒れ地を開墾する．

［开典］kāidiǎn〔動〕〔白〕人に貸し付けて高利でとりたてる商売をする．高利貸をする．〈有个娇大户家，积年～获利〉嬌という金持ちがいて，長年金貸しをやって利益を得ておりました；(《警世・15》)．

［开点］kāidiǎn〔名〕(交通機関の)出発時間．〔動〕〔方〕雨が降り出す；〔四〕．

［开店］kāidiàn〔動〕店を開く．商店を経営する．

［开奠］kāidiàn〔動〕死去した人のために儀式を行い，追悼する；出棺のまえに祭りを行う．〈爷爷的灵柩停放在家里，还没有～，还没有安葬，…〉おじいさんのひつぎが家におかれ，まだお葬式もしていないし，埋葬されてもいない，….

［开吊］kāidiào〔動〕人の死後およそ三日目(出棺の前日)に庭に仮屋を作り，弔問の受け付けを始める．〈直到～那一天，大家的眼还全红着〉弔問受け付けが始まる日になっても，みんなの目はまだ(泣きはらして)真っ赤だった．〈不过～和出殡两天，要你应个景儿，没有什么道理〉だけど弔問受け付けと出棺の二日間，あなたに(喪主になって)調子を合わせろというのは何ら道理のないことです；(《二十年・23》)．■旧白話では離合することがある．〈他一到京，接着舅太爷的首尾就开了一个吊，…〉あの男は都に着くやいなや，おじ様の不幸にかこつけて，弔問を受け付け，金を集め，…；(《紅楼夢・101》)．

［开顶］kāi，dǐng〔動〕〔方〕頭がはげる；〔四〕．

［开顶风船］kāi dǐngfēng chuán〔熟〕逆風に船を出す．困難に面と向かう．真っ向から取り組む．環境・悪条件にめげず敢然と事を始める，また世論に反抗して事をすすめる．

［开顶挂车］kāidǐng guàchē〔連〕〔機〕オープン・トップ・トレーラー．

［开冬］kāidōng〔名〕冬の初め；陰暦10月を指す．

［开动］kāi，dòng〔動〕①(機械などを)動かす．運転する．(頭を)働かす．〈那些兵都上了汽车，于是喇叭一响，汽车～起来〉その兵隊たちが自動車に乗ると，警笛が鳴って，自動車は動き出した．〈～机器〉1)機械を動かす．2)頭を働かす．〈～电钻〉電気ドリルを回す．〈～脑筋〉頭を働かす．［～时间］〔機〕稼動時間．②移動する．前進する．〈队伍休息了一会就～了〉隊は少しの間休むとすぐに前進した．

［开冻］kāi，dòng〔動〕川の氷が解ける．解氷する．＝'封冻'〈候～后再装船〉解氷しだい船積みする．

［开读］kāidú〔動〕開けて読む．

［开度］kāidù〔名〕〔機〕開き．開度．〈圆规的～〉コンパスの開き．

［开端］kāiduān〔名〕(事情の)始まり．糸口．〈一个很好的～〉一つの順調な滑り出し．〈成了发迹的～〉出世の糸口となった．〈事情的～〉事の発端．〈本来要做一件～的事情是很不容易的，而且也需要很大的勇气〉元来，何か新しいことをしようとするのは容易でない，しかも大きな勇気が必要だ．〔動〕(kāi，duān)始まる．発端する．

［开恩］kāi'ēn〔動〕①〔敬〕〔旧〕ご寛恕(かんじょ)ください．お恵みをください．特別なおぼしめしを．寛大にお願いします；人に謝罪するとき，人に許しや恩恵を請い求めるとき．〈您多～，饶过我们吧！〉どうか特別なおぼしめしで，私どもを許してください．〈请你包涵着点，请大伯～〉どうかお許しください，おじさんどうか御寛大にお願いします．〈只求～罢〉どうかあわれとおぼしめして，お許しください；(《紅楼夢・6》)．〈煩望～，只饶恕这一遭，…〉どうかお情けによって，今度だけはお許しください，…；(《古今・19》)．②(kāi，ēn)情けをかける．〈老师开了恩给我三分〉先生はお情けで私に3点くれた．

［开耳梢］kāi ěrshāo〔熟〕聞いておもしろい．耳に心地よい．耳の楽しみになる．

［开发］kāifā〔動〕①(自然界・自然資源を)開発する，開拓する，発掘する．〈～荒山〉荒れ山を開発する．〈把海底的矿藏～出来〉海底の埋蔵鉱物を開発する．〈～黄河水利〉黄河の水利を開発する．［～井］〔石〕開発井．②(技術・人間の能力を)開発する，発展させる．〈～智力〉人間の潜在的な知能を発見し開発する．〈产品～〉新製品の開発．［～区］経済技術開発区を指す．③〔書〕啓発する．導く．〈早晩多蒙丞相教诲，极有～〉朝な夕なに，丞相(じょうしょう)の教えを被り，啓発されております；(《三國・60》)．④処理する．処置する．⑤封を切る．〈～函件〉手紙の封を切る．☞次項

［开发］kāifa〔動〕①(個別的に計算し)支払う．〈～车钱〉車代を支払う．〈他～了饭帐〉彼は食事代を支払った．〈～了车价酒钱〉車代と酒手を支払った；(《老残・2》)．〈外头拉的帐不～，使得么？〉外部から借りた借金を引き延ばして支払わないでいるなんて，そんなことができるかね；(《紅楼夢・113》)．②(小切手・手形を)振り出す，支払う．〈～汇票〉手形を振り出す．③金を遣う．むだ遣いをする．〈祥子接过钱来，心里盘算着上哪儿～它〉祥子はお金にありつくと，心中どこでそれを遣おうかと胸算用した．☞前項

［开发儿］kāifar〔名〕①それぞれに支払うべき金．②吉・凶事などで金を支出すること；予定外の出費；'开销'とは異なる．

［开发性］kāifāxìng〔名〕〔医〕開放伝染性．

［开帆］kāifān〔動〕〔書〕出航する．

［开饭］kāi，fàn〔動〕①食事にする．〈大概快开午饭了〉おおかたもうすぐ昼食です．②公共の食堂が食事を提供し始める．〈食堂快～了〉食堂がすぐ開きます．〈中午～的哨子响了〉昼食を知らせる笛が鳴った．［～号］食事らっぱ．③食事の支度をする．

［开方］kāi，fāng〔動〕①〔数〕開く．乗根を求める．②処方箋(せん)を書く．〈了然便叫僧众帮扶抬到方丈东间，急忙～抓药〉了然は僧たちに，手伝って方丈の東の間に運ばせ，急いで処方箋を書いて薬を用意しました；(《三俠・6》)．

［开方便门］kāi fāngbiànmén〔熟〕〔白〕女が門を開けて男を引き入れる；'方便门'はもと仏教語で方便のこと，また仏教を指す．

［开方破狱］kāi fāng pò yù〔成〕僧侶(そうりょ)・道士に読経してもらって，死者の霊を済度し，地獄から解脱させる；(《紅楼夢・14》)．

［开方子］kāi fāngzi＝'开方儿'〔連〕①処方を書く．〈你快给～吧！〉早く処方を書いてください．②〔旧〕玄人女が客にねだる．

［开(了)坊］kāi(le)fāng〔動〕('翰林'〔進士から選ばれた役人〕が)他の官職に昇任する，昇進する．〈自从探花及第之后，一帆风顺的，～外放，…〉殿試に三位で合格してから一路順風で，他の官職に昇任され，…；(《二十年・22》)．

［开房间］kāi fángjiān〔方〕〔連〕旅館の部屋を取る；〔四〕．〈到北京饭店～〉北京飯店に行って部屋を取る．〔熟〕(ホテルなどで部屋を借りて)密通する；〔四〕．

［开放］kāifàng〔動〕①咲く．開花する．〈桃花已经～〉モモが咲いた．〈花儿到处～〉花がいたるところに咲いている．②(封鎖・禁令などを)解く，解除する．〈她跟琴一样，渴望着觉民他们的学校～女禁〉彼女は琴と同じように，覚民たちの学校が女人禁制を解除することを渇望した．［～搞活］開放と活性化．［～狩猎区］共同狩猟地．③(飛行場・港などの)閉鎖を解く．一般に使用する．開港する．(道路の交通を)許可する．［～城市］外国人が遊覧できる都市．［～路线］交通の管制のもっとも少ない道路．④(公園・展覧会・図書館などを)一般公開する．〈图书馆星期天也～〉図書館は日曜日も開いている．［～时间］開放時間．［～书目］自由閲覧図書目録．⑤〔電〕開放にする．⑥〔白〕釈放する．＝'开释'〈杨世道领了父亲言语，便把一十二人尽行～〉楊世道は父の言葉にしたがい，12名をすべて釈放した；(《古今・18》)．〔形〕開放的である．［～骨折］〔医〕開放骨折．［～型］開放型(の)．［～性］開放性(の)．［～骨折］〔医〕開放骨折．［～肺结核］〔医〕開放性肺結核．［～气胸］〔医〕開放性気胸．

［开风］kāifēng〔動〕〔白〕大小便をする；もと，囚人が用を足しに監獄の外に出ることをいったことから．〈但只是大小便急了，若在锅里～，恐怕污了你的熟油，…〉あいにく大小便をもよおしてきた，もし釜(かま)の中で失礼しちまったら，おまえさんの油を汚し，…；(《西遊・25》)．

［开封］kāifēng〔動〕(密閉してあるものを)開ける．開封する．〈暗室～〉暗室で開ける．〈从袋里掏出一包还没有～的香烟〉袋の中から，一箱のまだ封を切っていないたばこを取り出した．

［开缝(儿)］kāi，fèng(r)〔動〕①裂け目ができる．〈桌面～了〉テーブルの面に裂け目が入った．②(考えごとをしていて)はっと悟る．(理解の)糸口をつかむ．ヒントをつかむ．〈听了他的讲话，我心里才开了缝儿〉彼の講話を聴いて，私はやっと考え方の糸口ができた．

［开佛光明］kāi fó guāngmíng〔連〕開眼供養をする．〈我佛诞辰，启建道场，～〉仏誕会に御堂(みどう)開きを行い，開眼供養をいたします；(《古今・4》)．

［开幅机］kāifújī〔名〕〔機〕スカッチャー．

［开府］kāifǔ〔名〕〔白〕中枢高級官僚の特別な尊称；総督・巡撫(じゅんぶ)などの高官；古くは高官が役所を開設することをいった．〈幸喜此时这位恩师已经～山东〉さいわいこのとき，この恩師はすでに山東の長

官をしていた；（«官場・6»）．〈闻得鲜于先辈又做本省～〉鲜于先雄がさらにこの省のお偉方になったということを耳にします；（«警世・18»）．

〔开付〕kāifù〔動〕① 支払う；多くそれぞれに分けて．〈该～的都～了〉支払うべきものはすべて支払った．② あしらう．しむける．〈我总算把他～走了〉私はやっと彼を行くようにさせた（ところ払いした）．

〔开复〕kāifù〔動〕(書) ①取り返す．回復する；失った土地や物を．〈～失地〉失地を回復する．〈亮有～中原之谋〉（諸葛）亮は中原を回復する計画がある．②降職され、また免職された官吏がその原職、原級に復される．〈替他谋干了一个～〉彼のために、復職をはかってもらった；（«官場・2»）．

〔开赴〕kāifù ＝'开往'〈我们还有这么多的军队～前线〉我々の方にはまだ前線へ出動する軍隊がこんなにたくさんある．

〔开钢条子〕kāi gāngtiáozi〔熟〕自己宣伝をする．

〔开杠〕kāi，gàng〔動〕カンになる；マージャンで同じ牌が四つそろうことで、もう1枚の牌を引くことができる．その時4枚の牌を表に向けて置くので'开'という．

〔开割〕kāigē〔動〕①（医者が）手術する．②取り入れを始める．

〔开革〕kāigé〔動〕(旧) 首にする．除名する．免職する；多く軍人・警官・使用人を．

〔开工〕kāi，gōng〔動〕仕事を始める．操業する．着工する．稼働する．〈我明天就要～！〉私は明日操業を始める．〈筹备了两个月，工厂～了〉2か月間準備計画をして、工場は生産を開始した．〈由于一时缺乏材料，不能及时～〉一時材料が欠乏したのでタイムリーに着工できなかった．〔～不足〕一部操業．操短．(例)〈引起企业的经常～〉企業の慢性的操短を引き起こす．〔～典礼〕起工式典．〔～率〕稼働率．

〔开弓〕kāi gōng〔連〕弓を放つ．弓を引く．〔～不放箭〕〔諺〕弓を引いて矢を放たない．(喩) かけ声ばかりで何もしない；（«儒林・13»）．〔～没有回头箭〕〔諺〕放たれた矢はもどらない．(喩) 事を始めたら続けてやっていく．

〔开沟〕kāi gōu〔連〕（小川・溝を）さらえる．〔～机〕（溝を掘り割る）溝掘機．

〔开古〕kāigǔ (方)〔副〕＝'总共'；[西北]．〔動〕① 秘密をばらす；[西]．② なぞを解く；[西]．

〔开关〕kāiguān〔名〕① スイッチ．＝'电门'〈开～〉スイッチを入れる．②(電)(機) スイッチ．開閉器．コック．バルブ．〔～板〕切り換え盤．スイッチ・ボード．〔～表〕スイッチ・リスト．〔～冲击〕開閉サージ．〔～磁心〕スイッチング・コア．〔～点〕スイッチング・ポイント．〔～电路〕スイッチ回路．〔～二极管〕スイッチング・ダイオード．〔～阀〕スイッチング・バルブ．〔～柜〕スイッチ・ボックス．〔～回路〕スイッチング回路．〔～活塞〕スイッチ・ピストン．〔～机构〕スイッチ・ギヤ．〔～架〕スイッチ・フレーム．〔～控制〕オンオフ制御．断続制御．〔～时间〕スイッチング・タイム．〔～速度〕スイッチング・スピード．〔～铁心〕スイッチング・コア．〔～元件〕スイッチング素子．〔～罩〕スイッチ・カバー．

〔开棺验尸〕kāiguān yànshī〔連〕死体を発掘して検死する．

〔开馆〕kāi，guǎn〔動〕① 開館する．②(旧) 私塾を設けて学生を教える．

〔开罐头刀〕kāiguàntóudāo〔名〕缶切り．

〔开光〕kāi，guāng〔動〕①（神仏の像の）開眼供養をする，目を入れる．② 散髪・剃髪・顔そりなどを指す；諧謔味を含む．③ 初めて洗ったり磨いたりする：④ 器物の表面を装飾する場合、一定の形（モモや扇子の形など）のところを残し、ほかのところに模様をつける．

〔开光明〕kāi guāngming〔熟〕(旧) ① 納棺のとき、死人の目を水でふいてやる．〈西门庆要亲与他～，…〉西門慶は死んだ彼女のために水で目をふいてやろうと、…；（«金瓶梅・63»）．② 画家が人の顔を描くこと．

〔开广〕kāiguǎng〔動〕（抽象的なものを含め）広くする．

〔开锅〕kāi，guō〔動〕① なべが煮立つ；俗語．〈煮了半天还没有～〉ずいぶん煮たのに、まだなべが沸騰しない．② 大騒ぎになる．騒ぎ出す．乱れて収拾がつかない；俗語．③（場が）熱気をおびる．

〔开锅儿烂〕kāi guōr làn〔熟〕(方) ① 煮るとすぐに軟らかくなるのをいう；[北京]．〈这路青口白菜～〉このての上部が緑色のハクサイはすぐに軟らかく煮える．(喩) 心根が極度に悪い人．〈这个人简直是个～〉この人はほんとうに極端に心根が悪い人だ；ふつう'～，一包儿脓'と続けていう．② 事件を審理するときに調べを受ける人をたたく；[北京]．〈上堂就给了他一顿～〉法廷に出るや彼にいっぱつ食らわせた．

〔开国〕kāi，guó〔動〕新しい国や王朝を建てる．〔～元勋〕開国の元勲．(例)〈唐李卫公～〉唐の李衛公は新王朝をひらいたときの元勲である；（«警世・11»）．〔～大典〕開国の大典．

〔开过眼〕kāiguo yǎn〔熟〕珍奇なもの、美しいものを見たことがある．

〔开哈嗤儿〕kāi hāchir〔熟〕(方) 賭場で、きまり以上にもうけ、そのもうけを仲間で山分けにする；[北京]．

〔开航〕kāi，háng〔動〕①（新たに開かれた海路や氷が解けた河道を）航行する．②（飛行機が）航行を開始する．③ 出航する．

〔开合〕kāihé〔名〕開閉．〔動〕① 開いたり閉じたりする．〔～螺母〕割りナット．〔～桥〕可動橋．折橋．②＝'开河③'

〔开河〕kāi，hé〔動〕① 川の氷が解ける．② 河道を切り開く．③（'信口～'とし）口から出まかせにしゃべる．しゃべりまくる．

〔开阖〕kāihé〔動〕(方) 開閉する．

〔开贺〕kāihè〔動〕お祝い事で期日を定めて祝賀の意を受ける．〈…做了一套及时应令的棉袍褂，预备～的那一天好穿了陪客〉…時節がらの木綿の長衣を一そろい作ってやり、祝いの日に着て客の前に出られるように準備した；（«官場・1»）．

〔开黑枪〕kāi hēiqiāng〔熟〕人をこっそり陥れる．人をこっそり殺す．

〔开横线子〕kāi héngxiànzi〔熟〕(方) 逃げる；[四川]．

〔开红灯〕kāi hóngdēng〔連〕① 赤信号がつく．(喩) ストップの信号を出す．② 赤点をとる．赤点をつける；不合格の点数は赤い色でつけるから．

〔开红山〕kāi hóngshān〔熟〕(方) ほしいままに人を殺す．やたらに人を殺す；[四川]．

〔开哄〕kāihòng〔動〕(方) にぎやかにする；[四川]．〈那些女儿～了几日，各要回去〉娘たちは何日かにぎやかに過ごしますと、それぞれ帰ろうとした；（«二拍・26»）．

〔开候箭〕kāihòujiàn〔名〕(植) カラタチバナ．

〔开后门儿〕kāi hòuménr〔熟〕① 裏門をあける．(喩) 1）不正な手段を用いる．不正な手段で私利を図る．コネを頼って事をする．〈买卖东西不准～〉商売をする場合には不正な手段を用いてはいけない．2）便宜を図る．不正を働く者に便宜を提供する．〈他为走私犯～，触犯了法律〉彼は密輸犯に便宜を図り、法に触れた．②(方) 後ろの方から破れ裂ける；爆竹に火をつけて、側面や最後の部分から爆発するなど；[北京]．

〔开壶〕kāihú〔名〕(方) 沸かした湯を入れる大型のやかん；サービス係がこれを提げてお客についでやる；[北京]．

〔开户〕kāi，hù〔動〕（機関・個人が銀行に）口座を開く．＝'开立帐户'〈向银行～〉銀行に口座を開く．〔～申请书〕口座申請書．〔～银行〕口座設定銀行．

〔开花（儿）〕kāi huā(r)〔連〕花が開く．〔～期〕(植) 花期．〔～结果〕〔成〕花が開いて実を結ぶ．(喩) 順調にいい結果になること．(例)〈革命的种子播在人民的心里，必然要～〉革命の種子が人民の心の中にまかれると必ず花咲き実を結ぶだろう．(例)〈你还是在～的时节〉あなたはやはり順調な日々をお過ごしですよ．〔動〕（kāi，huā）① 花が咲くような動作をいう．花が咲きほころぶように裂け開く．〈鞋～了〉靴が破れた．〈一个敌人的脑袋开了花〉敵の一人が負傷して頭から血をふき出した．〈他们把些不中用的废弹卖给了中国的军阀，一个二个都没有～〉彼らは役にたたない不合格の弾を中国の軍閥に売ったが、それがすべて不発だった．〔～弹〕〔炮弹〕(軍) 榴散弾．〔～馒头〕花が開いたようにつくった'馒头'．②（事業が）うまくゆく．成績があがる．成果をおさめる．成果があがる．〔全面～〕あらゆる方面がうまくゆく．(例)〈技术革新在企业中全面开了花，结了果〉技術革新が企業のなかで成果をおさめた．③ うれしくて笑みがこぼれる．④(方) 下品な言葉でののしる．〈我从来不～的〉私はこれまで下品な言葉でののしったことはない．⑤(方) エスカレートする．＝'升级' ⑥(旧) 女の子を生んだ．

〔开花机〕kāihuājī〔名〕(紡) 開綿機．オープナー．＝'开棉机'

〔开花开朵〕kāi huā kāi duǒ〔熟〕(方) 花が咲いたようである．(喩) 1）（服が）ぼろぼろである；[四川]．〈棉袄都～的了〉'棉袄'〔綿入れの上着〕はぼろぼろになった．2）（'包子'や'馒头'などが）柔らかくなり、破けるさま；[四川]．〈馒头发得好，蒸起～的〉'馒头'はよく蒸され、ふっくらしている．3）沸騰するさま；[四川]．〈锅里煮得～〉おなべはぐらぐら煮えている．4）大喜びのさま；[四川]．〈脸上笑得～〉顔は笑いであふれんばかりだ．

〔开花脸〕kāi huāliǎn〔連〕(劇) くまどりをする．〈因何开了小丑的花脸〉どうして道化役のくまどりをしたのだろう；（«照世盃・1»）．

〔开花帐〕kāi huāzhàng〔連〕偽帳簿をつくる．二重帳簿をつくる．水増し勘定をする．〈他这里头还想托你替他～〉彼はここで、また彼のために偽帳簿をつくるようあなたにたのみたいと思う；（«官場・8»）．

〔开化〕kāihuà〔動〕① 開化する．文明化する．〈这一带～了〉この付近は開けた．②(方) 川や大地の氷が解ける；儿化することもある．〈如今河水结冻，无法行船，只有等它～后才能走了〉いま、川の水が凍っていて、船が通れないので、出発には氷が解けるまで待つよりしかたがない．〔形〕ものわかりがよい．保守的でない．〈社会～了〉世の中がひらけた．☞[次項]

〔开化〕kāihua (方)〔動〕①（果実や食用になる地下茎などが）十分に育つ；[北京]．〈长（zhǎng）不～，不好吃〉食べごろまでになっていなくてうまくない．② 心が晴れ晴れする．気持ちがのびのびしている．徐々に気持ちをのびやかにさせる；[北京]．〈给他～～〉彼の気持ちをほぐしてやる．〈这两天儿他心里不～〉ここ2，3日彼は気が晴れない．③ 考えが進んでいる．見識がある．開けている；[北京]．〈他为人挺～〉彼はなかなか開けた人柄だ．④ 一人前に成長する．☞[前項]

〔开话〕kāihuà (旧)〔名〕① 芸人が芸を始める前の口上．幕開けの口上．

K

② 芝居の本筋に入る前に演じられる寸劇.〔動〕口を開いて話をする. 酒至数碗,武松～道：…〉酒が何杯か入ると,武松は口を開いて…と言った；(《水滸·30》).

〔开话匣子〕kāi huàxiázi〔熟〕蓄音機をかける；際限もなくおしゃべりすることに例えていう.〈他开了话匣子就没完没了〉彼はおしゃべりすると際限もなくなる.

〔开怀〕kāihuái〔動〕胸襟を開く. 胸中のこだわりをなくす.〈笑得最～的是他〉いちばん屈託なく笑ったのは彼だ.〈公子～乐饮〉貴公子は思う存分,楽しく飲んだ；(《警世·24》).〈吃两盏儿睡～〉少し飲んで気持ちよく寝なさい；(《水滸·21》).〔～畅饮〕〔成〕思う存分に酒を飲む. 打ちとけて酒を飲む. 例〈今日之会,并无他客,勿拘礼法,当～,务取尽欢〉今日の宴は,ほかの客もいないので,礼法にかまうことなく,どうか楽しく酒を飲んで,思いきり愉快にやりましょう；(《古今·17》).〔～大笑〕屈託なく大笑いする. 例〈说罢～〉言い終わると屈託なく大笑いした.〔～痛饮〕痛飲する.

〔开怀儿〕kāi, huáir〔動〕① 初めて子どもを生む.〈没开过怀儿〉子どもを生んだことがない. ② 初めて性交する.

〔开环〕kāihuán〔名〕〔電〕開ループ. オープンループ. 開回路.〔～聚合〕〔化〕開環重合.〔～控制〕〔電〕開ループ制御.

〔开荒〕kāi, huāng〔動〕荒地を開墾する.〈荒都开完了〉開墾はすっかり終わった.〈没～的土地〉未開墾の土地.〈路是走熟了的,～来过,播种来过,锄草时也来过,现在是第四次了〉道は歩きなれている,開墾しに来たし,種をまきにも,草取りのときも来たのだ. 今は4回目であった.〔～战士〕開拓戦士.

〔开荒剑〕kāihuāngjiàn〔名〕〔旧〕① 初めて使用した宝剣. ② 人を刺す鋭い言葉.

〔开荒腔〕kāi huāngqiāng〔熟〕ほらを吹く. でたらめを言う.

〔开黄腔〕kāi huángqiāng〔連〕〔方〕① 素人話をする；〔四川〕.〈认为是他人～〉他人が素人話をしているのだと思っていた. ② 軽率にしゃべる. 軽口をたたく；〔四川〕.

〔开汇〕kāi, huì〔動〕為替を振り出す.

〔开会〕kāi, huì〔連〕会を開く. 会に出る.〈我～去〉私は会に行く.〈有人在～〉だれかが会議をしている.〈开了三天会〉3日間会議を開いた.〔～典礼〕発会式.〔名〕(kāihuì) 会.

〔开荤〕kāi, hūn〔動〕①(生臭を断った人が)肉食を始める. 精進落としをする. 斎戒を終えて生臭さものを食べる. ＝'开素'〈他说一生不曾～〉彼は一生,精進落としをしていないと申しております；(《警世·22》). ② 大声でののしる. 大声でわめく.〈有话好讲,别～啦！〉話があるならきちんと話しなさい,大声でわめいていたんでは,わからない.

〔开活门,放生路〕kāi huómén, fàng shēnglù〔熟〕生き延びる道を設けておく. 逃げ道をつくる.

〔开火(儿)〕kāi, huǒ(r)〔動〕① 発砲する. ② 戦端をひらく. 戦いを始める. 開戦する. 火ぶたをきる.〈上海竟然～〉ついに上海も開戦した. ③ 人に食ってかかる. 怒らせる. かっとなる.〈老师走后,太太和老爷开了火〉先生が出ていったあとで,奥様とだんな様とは戦闘開始とあいなった.〈我对人要有耐心,不要见谁也～〉わたしは人に対して我慢強くなければならず,だれに向かっても食ってかかるようではいけない.

〔开火仓〕kāi huǒcāng ＝'开伙仓'〔熟〕〔方〕食事を作る. ＝'开伙①'；〔粤〕.

〔开伙〕kāihuǒ〔動〕①(人に供給するため)食事を作る. ＝'做饭' ② 生活する.〈今后我要自己～了〉今後私は自分で食べていくことにしよう.

〔开伙食〕kāi huǒshí〔連〕〔方〕食事をする；〔四川〕.〈你不回去,有地方～；我不回去,肚子吵得凶啊〉きみは帰らなくても飯を食う場所があるが,私は帰らないと腹がぐうぐう鳴って,うるさくて仕方がない.

〔开豁〕kāihuò〔形〕① 広々としている.〈雾气一散,四处都显得十分～〉霧が晴れると辺りがすっかり広がった. ②(気持ちが)すっきりしている. 爽快である.〈听了报告,他的心里更～了〉報告を聞いて,彼はさらに気がせいせいした. ③ 闊達である. 度量が大きい.〔動〕罪を軽くする. 罪から逃れる. 罪名を消す. 大目に見る.〈知县自心理也有八分～地,…〉胸の中では8割がた彼の罪を軽くしてと思っていた,…；(《水滸·36》). ☞〔次項〕

〔开豁〕kāihuo〔方〕＝'开化 kāihua' ☞〔前項〕

〔开基〕kāijī〔動〕〔書〕① 事業の基礎を打ち立てる. ② 国家を創建する. 封建時代に新王朝を建てる.〈话说大唐自政治大圣大孝皇帝谥法太宗～之后,…〉さて,大唐朝が政治大聖大孝皇帝,諡は太宗によって開かれてから,…；(《警世·10》).

〔开机关枪〕kāi jīguānqiāng〔熟〕機関銃を撃つ；とめどもなくしゃべる；せきを切ったようにしゃべることのたとえ.

〔开饥荒〕kāi jīhuang〔熟〕〔方〕①(借金などの返済に)急場をしのぐ方法を考える,やりくりでその場をすごす準備をする. ② 借金を返す；〔東北〕.〈今年不大离,～以外,还有三千多块〉今年はまあまあだ,借金を返済する手当てのほかにまだ3千'元'余り残っている.

〔开集合〕kāijíhé〔名〕〔数〕開集合.

〔开计〕kāijì〔動〕総計する.

〔开霁〕kāijì〔動〕〔書〕晴れる.〈雪后～〉雪のち晴れ.

〔开价(儿)〕kāijià(r)〔動〕値段を出す. 指し値する. ＝'出价'〔名〕① 呼び値. 言い値. ② 荷主がその競売物件につけた最低,または最高の値段.〈～公道〉値段の決め方が真っ当である.〈～五元〉売り値は5'元'.

〔开架〕kāijià〔名〕① 開架.〔～式〕開架式.〔～书库〕開架式書庫.〔～阅览〕開架式書架による閲覧. ② 客が商品を棚から自由に手にとれるようになっている方式.〔～售货〕同上で商品を販売する.

〔开间〕kāijiān〔名〕〔方〕① 旧式家屋の間口の単位. 桁行き. 一本の横木'檩'の長さに相当；約3m前後；〔四川〕,〔呉〕.〔单～〕1'开间'.〔双～〕2'开间'. 例〈临街是～大铺面〉通りに面したのは,けた2本分の大きな店だ. ② 部屋の広さ. 部屋の幅. 間口；〔四川〕.〈这间房子～很大〉この部屋は間口が広い.〈那房子进深还可以,就是～小了点儿,不好摆家具〉その部屋は奥行きはいいが,幅が狭くて家具を置きにくい.

〔开缄〕kāijiān〔動〕〔書〕(手紙を)開封する.

〔开江〕kāijiāng〔動〕①〔方〕河川が解氷する. ②〔白〕船が(川)岸を離れる. 船がいかりをあげる. 出航する. 船を出す.

〔开疆〕kāijiāng〔動〕領土を開拓する.

〔开讲〕kāijiǎng〔動〕① 講義を始める. 開講する.〈人到的差不多了,～吧！〉人がだいたいそろったので,講義を始めよう. ② 講談を始める.〔名〕八股文における段落の一つ. ＝'起讲'〈…,有的也会诌几句诗,内中有个天分高强的,竟把笔做了'～'〉…,詩句のまねごとのようなものをいくつか作れるのもいる,そのうち生まれつき出来の良いのが一人いて,筆を執って'开讲'まで作った；(《官場·1》).

〔开奖〕kāijiǎng〔動〕くじの当たりを発表する.

〔开交〕kāijiāo〔動〕① 解決する. 終わる. 片を付ける. 締めくくる；多く否定で用いる；〔不完〕.〈早早～为上〉早く解決するのが上策.〈忙得不可～〉忙しくてどうにもならぬ.〈哭得不可～〉手がつけられないほど泣く.〈闹得不能～〉どうにもならないほどに騒ぐ.〈认儿子不是好～的呢〉息子にするなんて笑い事じゃないんだよ；(《紅樓夢·24》).〈打得不好～〉殴り合いになり仲裁できなかった；(《照世盃·2》). ②〔白〕関係を絶つ. 終わりにする. 別れる. 手をひく. 離れる. 抜け出す.〈从此两下～,彼此不认得,却使得〉これより双方きれいさっぱりお互い知らないということにして,それでいいだろう；(《三俠·5》).〈不如早早～为上〉とっとと関係を断つのが得策だ；(《警世·32》).〈好容易就～了〉やっとのことで別れられた；(《金瓶梅·80》).

〔开胶〕kāi, jiāo〔動〕膠でつけたものがはがれる.

〔开脚镣〕kāi jiǎoliào〔熟〕束縛を解く. 自由にする. 禁足を解く.

〔开教训〕kāi jiàoxùn〔連〕〔方〕教訓をたれる；〔四川〕.

〔开解〕kāijiě〔動〕①(心配したり,悲しんでいたりする人の)気が晴れるように慰める.〈大家说了些～的话,她也就想开了〉みんながあれこれ慰めたので,彼女も胸がすうっとした.〈多亏秦凤百般～,暗将此事一一奏明〉幸い秦鳳がいろいろ慰め,ひそかにその事についていちいち報告申し上げていました；(《三俠·1》). ②〔白〕説き聞かせる. わけを次第を立てて話す. 善導して仲裁する.〈瑜笑曰：瑜特为此来～主公〉(周)瑜が笑って,私は特にそのために貴公にお教えに参ったのでありますと言った；(《三國·44》).〈知远从头,一一～〉知遠ははじめから一つ一つ説き聞かせる；(《劉知遠》).

〔开戒〕kāi, jiè〔動〕〔宗〕戒律を解く. 転一般人が生活上の戒律を破ることを指す；禁酒·禁煙などを解く.〈今晚上好～啦〉今晩は戒律を破ってよい.

〔开金〕kāijīn〔名〕① 金を含む合金；'开'はカラット(karat). ② カラット；金の純度を示す単位.

〔开襟〕kāijīn〔形〕開襟(の)；〔不完〕.〔～长袖毛衫〕カーディガン；前開きの毛編みのセーター.〔～带扣毛衣〕前でボタンをかけるセーター.〔動〕①(上着を)前割れにする. ② 衣服の胸前襟をはだける.

〔开进〕kāijìn〔動〕(軍隊が戦闘のため敵に向かって)前進する.〈选择～道路〉前進の道を選ぶ.

〔开禁〕kāijìn〔動〕☞〔字解〕④.〈有时也施个禁令,然而不久就～的了〉あるときも禁令が施行されたが,まもなく解除となった；(《二十年·9》).

〔开镜〕kāijìng〔動〕撮影を開始する. クランク·インする.

〔开静〕kāijìng〔動〕〔道〕静から動へ移る.

〔开酒包〕kāi jiǔbāo〔熟〕〔方〕大いに飲み食いする. ＝'大吃大喝'；〔粤〕.

〔开局〕kāijú〔動〕一局の手合わせを始める.〈这回刚～就不顺利〉今度は指し始めから不利だ.〔名〕(碁や球技の試合での)開始の段階の情況.

〔开具〕kāijù〔動〕①(書類を)作成する. (項目を)書き出す.〈～清单〉精算書·明細書を作成する.〈～发生事故情由的证明文件〉事故発生事情の証明文書を作成する.〈将本寺和尚,头陀,行童,道人尽行～手本二张〉寺じゅうの和尚·頭陀·行童·道人をことごとく書き出し,2冊の人名簿をつくった；(《西遊·16》). ②(手形·小切手を)振り出す.〈向进口商～汇票〉輸入商宛に手形を振り出す.

〔开卷〕kāijuǎn〔名〕〔電〕デコイリング.〔～机〕巻き戻し機. デコイラ

一．［～线］コイル・フィード・ライン．☞〔次項〕

［开卷］ kāijuàn〔名〕① 資料や参考書を見てよい筆記試験．［～考试］同上．↔‘闭卷考试’ ② 書物の第1ページ．〔動〕本を開く．［～有益］〔成〕書物をひもとくことは有益である．読書は有益なもの．本を読むと必ず何かためになるところがある．〔例〕〈笼统地说‘～’，有一定的方面性，而要看读什么书，为什么读和怎样读〉漠然と「書物を読むと益がある」といってもある一定の方向があり，どんな本を読むか，なぜ読むか，どのように読むかを考えなければならない．☞〔前項〕

［开掘］ kāijué〔動〕①（隠れているものや地下のものを）掘る．発掘する．［～井机］鑿井機．②（文芸作品で題材・人物の思想・生活などを深く探索して）十分に表現する．

［开浚］ kāijùn〔動〕① 浚渫する．②（運河などを）通す．〈～运河〉運河を通す．〈后因朝廷～运河，畚土堆积府门〉のち朝廷は運河を掘って通すため，土を運んできて屋敷の入り口に積みあげました；（«古今・32»）．

［开考］ kāikǎo〔動〕（科挙の）試験が行われる．

［开呵］ kāikē〔白〕＝‘开科②’〈那人却拿起一个盘子来，口里～道：…〉その人は一つ大皿を持って来て，口を開いて…と言った；（«水滸・36»）．

［开科］ kāikē〔動〕①（科挙の）試験が行われる．〈～取士〉科挙の試験を行い，知識人を選ぶ．②〔白〕口上を述べる．開場のせりふを言う．〈只见一个先生，把着一个药瓢在手，～道：…〉ふとある先生が薬入りのひさごを手に持って…と口上を述べた；（«警世・39»）．〈拿把扇子，上来～道〉扇子を手にもって，出て来て口上を述べた；（«水滸・51»）．

［开可］ kāikě〔動〕〔書〕許可する．〈不宜～〉許可するわけにはいかない．

［开课］ kāi, kè〔動〕① 授業を始める．②（大学の教師が）科目を担当する．開講する．〈教师～要做充分的准备〉教師は開講するのに十分な準備をしなければならない．〈你下学期开什么课？〉きみは来学期どんな授業をするのか．

［开垦］ kāikěn〔動〕開墾する．［～地］開墾地．［～荒地］荒れ地の開墾．［～坡地］〔農〕山なり開墾．

［开坑儿］ kāikēngr〔動〕〔方〕妓楼を開く；〔北京〕．

［开空头支票］ kāi kōngtóuzhīpiào〔熟〕空手形を出す；口だけの約束で実行しないたとえ．〈原来你在月初开的是空头支票？〉きみが月の初めに出したのは空手形だったのか．〈光给我们～，不办真事儿，要这样，我们还怎么能拥护他呀？〉私たちに空手形を出すだけで，実際にとりはからってくれないようなら，私たちがどうして彼の立場に立って助けられようか．

［开口］ kāi, kǒu〔動〕① 口を開く．話す．ものを言う．（聞こえよがしに）しょっちゅう口にする．〈开一句口〉ひとこと話す．〈～闭口不离老娘〉口を開けば必ず‘老娘’が，とくる．〈只要好意思～，可拿七八成〉思いきって話をしさえすれば，たいてい決まるだろう．〈已经想了好几天，始终没敢～〉すでに何日も考えたが，ついに口を開く勇気がなかった．〈没等我～，他就抢先替我说了〉私が口を開くのを待たずに，彼は先を争って私の代わりに話した．〈开不得口〉口がきけない；（«魯・吶・端»）．〈只见他且不归坐，～便问着褚大娘子道：…〉彼女はと見ると，席へ戻ろうともせず，やおら褚の女房に…と言った；（«兒女・20»）．〈千万不要～〉絶対に口を開いてはいけない；（«清平・快嘴»）．［～饭］〔方〕口に頼っている職業；俳優・教員・弁護士など；〔喩〕．〔例〕〈吃～的人〉口舌で生活をたてている人．［～呼］〔語〕☞‘四呼’［～见喉咙］〔熟〕〔方〕口を開けば腹の中に思っていることがわかる．［～骂人］〔成〕口を開けば人を悪く言う．［～求人难］〔諺〕人に頼むのは容易ではない；‘上山擒虎易’〔山に登ってトラを捕らえるのは容易だが〕の後に続く；（«琵琶記・剪髮»）．［～笑］1）‘馒头’の一種；コムギ粉に少量の砂糖を入れてこね，丸い形に作り，包丁で上に軽く切れ目を入れる．蒸すと切れ目が裂ける．2）菓子の一種；コムギ粉・バター・卵などで調製してからオイルで揚げて作った菓子で，その上半部に裂け目がある．1）と2）はともに，人が口を開いて笑っているように見えるのでいう．② 刀・おのなどに刃をつける．〈有开了口的宝剑没有？〉刃をつけた宝剣があるか．③ 破れて口が開く．口が割れる．［～垫圈］〔機〕割り座金．［～滑车］〔機〕開閉滑車．［～环］〔機〕割りリング．［～铆钉］〔機〕バイファケーテッド・リベット．［～销］〔機〕割りピン．割り栓．コッター・ピン．④ 開封する．［～货物保单］包括予定保険証券．［～信］開封の手紙．［～信件］開封書簡．

［开口儿］ kāikǒur〔動〕〔方〕（赤ん坊が）初めて乳を吸う；〔北京〕．〈孩子～了〉子どもが初めて乳を吸った．

［开口僧］ kāikǒusēng〔名〕〔方〕‘单脸（儿）鞋’〔表面の縫合が一筋の布ぐつ〕の一種；〔北京〕．

［开口跳］ kāikǒutiào〔名〕〔劇〕武術をする役者の下級のもの．立ち回りを専門とする道化役；‘武丑儿’の別称．〈幸亏其中有一个唱～的小丑，本事高强〉幸いその中に一人の武劇の道化を演ずるものがいて，腕まえが相当りっぱであった；（«官場・18»）．

［开口跳（儿）］ kāikǒu tiào(r)〔熟〕① 口から出まかせに言うこと．② 値段をやたらに引き上げる．

［开口味］ kāi kǒuwèi〔熟〕おいしいものを食べる．ごちそうをたべる．〈今天做点儿好菜吃，可以～〉今日はおいしい料理をつくり，ごちそうにしましょう．

［开口枣］ kāikǒuzǎo〔方〕＝‘笑口枣’；〔広〕．

［开口子］ kāi kǒuzi〔連〕①＝‘开口③’ ②〔方〕決心あるいは信念を表す；〔北京〕．〈治好你这个病，老大夫可开了口子了〉あなたのこの病気を治すことには，（年とった医者の）このわしは自信がありますぞ．③ 河川の堤防が決壊する．④ 指導者・指導機関の法律違反に抜け道をつくっておく．

［开胯］ kāikuà〔動〕股を広げる．

［开快车］ kāi kuàichē〔熟〕仕事・作業の速度をはやめる．急いで事をする．事を急ぐ．〈又要～，又要保证质量〉仕事のピッチを上げねばならないし，質も問題ないようにしなければならない．〔連〕急行（列）車を出す．

［开圹］ kāikuàng〔動〕〔書〕土を掘り埋葬する．

［开矿］ kāi, kuàng〔動〕鉱物を採掘する．開坑する．鉱山を開く．〈许多～的小主人停业破产〉多くの採鉱の主人は仕事をやめ破産した．［～炸药］ダイナマイト；鉱山用．

［开旷］ kāikuàng〔形〕果てしなく広々としている．〈～的田野〉一望千里の田と野原．

［开扩］ kāikuò〔動〕広げる．広くする．〈～眼界〉視野を広げる．

［开阔］ kāikuò〔形〕①（面積や空間について）広々としている．〈～的广场〉広々とした広場．〈～的天空〉広い広い大空．〈～的平野〉広々とした平野．［～地］〔軍〕開豁地；樹林・山・丘などがない平野．②（胸中・気持ち・性格が）広々としている，屈託がない，明朗である，隠しごとをしない，明るい．〈她平日心地～〉彼女はふだん性格が明るい．〈心情也不由自主～起来〉心もまた思わず広々とした．〈他是一个思想～而又活泼愉快的人〉彼は考えにこだわりがなく活発で愉快な人だ．〔動〕広くする．〈～路面〉路面を広げる．〈视野一下子～起来〉視野がぱっと開けた．〈～眼界〉視野を広くする．

［开阔度］ kāikuòdù〔名〕〔気〕開放度．

［开来司酒］ kāiláisī jiǔ〔連〕シェリー酒．

［开朗］ kāilǎng〔形〕①（空間が）広々として明るい．〈豁然～〉ぱっと広々と開けている．〈天空却似乎～了一些了〉空は少し明るくなってきたようだ．②（性格・気持ち・考えが）明るい，明朗である，楽観的である．〈心情～〉気分が晴れやかである．〈胸怀～，精神焕发〉心が明るく，元気はつらつとしている．〈晴朗的天气鼓舞着～的心〉晴朗なる天気が明るい心を元気づけている．〈他的心头～起来了〉彼の心は明るくなってきた．

［开了果子铺］ kāile guǒzipù〔熟〕殴られて顔に青あざや腫れを作り，各種の果物を並べた果物店のようになること．〈向他脸上拍了几下，登时便～〉彼の顔に何発かお見舞いすると，たちまち腫れと青あざだらけになった；（«紅樓夢・47»）．

［开冷枪］ kāi lěngqiāng〔熟〕突然の襲撃をする．不意打ちをする．

［开犁］ kāi, lí〔動〕① 一年の耕し始めをする．②＝‘开墒’

［开例］ kāi, lì〔動〕前例を開く．例をつくる．〈开一恶例〉悪い前例をつくる．〈从你这里～吧！〉きみのところから先例をつくりなさい．

［开立］ kāilì〔動〕①（店舗などを）開設する，開く．②（口座・信用状などを）開く．〈～信用证〉信用状をひらく．［～帐中］口座開設．③（証明書類を）作成する．〈～银行保证〉銀行保証状を作成する（差し入れる）．

［开立方］ kāilìfāng〔数〕〔名〕開立法．〔連〕（kāi lìfāng）立方根を求める．

［开镰］ kāi, lián〔動〕鎌入れをする．

［开脸］ kāi, liǎn〔動〕① 昔，女性が嫁に行くとき，糸によりをかけて顔や首のむだ毛をきれいに抜き取り，鬢を整える；嫁入り後3日目，あるいは1か月後にする場合もある．〔転〕嫁に行く．☞‘绞面’〈她来给蕙‘～’〉彼女が蕙の‘开脸’をしに来た．〈身量也长成了，又开了脸，打扮得一个小媳妇子模样〉背丈も伸び，‘开脸’も済ませ，身づくろいがすっかり若妻らしくなっている；（«兒女・20»）．②〔美〕人物彫刻で顔の部分を彫る．

［开脸子］ kāi liǎnzi〔熟〕① メーキャップする．② 顔を洗う；朝起きて眠気ざましに．

［开链烃］ kāiliàntīng〔名〕〔化〕炭素が鎖状に結んだ構造をしている炭化水素：‘乙炔’〔アセチレン〕・‘乙烷’〔エタン〕・‘乙烯’〔エチレン〕など．＝‘链烃’

［开亮口］ kāiliàngkǒu〔名〕〔方〕明け方．

［开列］ kāiliè〔動〕書き出す．箇条書きにする．列記する．〈～清单〉明細書をつくる．〈～如下〉下に列記する．〈门牌电话号码都～得清清楚楚〉住所の番地や電話番号なども全部はっきりとリストに載せてある．〈觉新的大舅父周伯涛俯在案上～应购物品的单子〉覚新の母方で総領の伯父の周伯濤が机にうつぶして購入承諾物品のリストに列記している．

［开裂］ kāi, liè〔動〕① 裂ける．ひびが入る．割れ目ができる．〈下端开了裂〉下の方が割れた．〈木板～子〉板にひびが入った．②〔林〕乾裂する．

［开凌］ kāi, líng〔動〕川の氷が解ける．〈先熬几天，等开了凌再说〉しばらく辛抱して，川の氷が解けてからまた考えよう．

［开领］ kāi, lǐng〔動〕開き襟にする．〔名〕（kāilǐng）開襟．

［开溜］ kāiliū〔動〕〔方〕逃げる．こっそり離れる；〔貶〕．〈真的出事，他就

害怕, ～, 是个小草包>ほんとうに事が起こると、彼はすぐ恐れて逃げ出し、役たたずだ.

［开垄］ kāilǒng〔名〕圃 作条.

［开耧］ kāilóu〔動〕'耧车'〔種まき用の農具〕でまきぞめをする. 播種の仕事にかかる.

［开炉］ kāi, lú〔動〕溶鉱炉を開く.

［开路］ kāi, lù〔動〕① 道を切り開く. 道をつける. <用刺刀～>銃剣で道を開く. <逢山～, 遇水造桥>山に出会えば道を開き、川に出会えば橋を造る. ②＝'开道①' <为技术的进步～>技術の進歩に道をひらく. ［～先锋］〔成〕1) 先導者. 先頭に立ってゆく部隊. 例<他有两班人的卫队做～, 已经先到了重庆>彼の衛兵が二隊、先鋒で露払いをしてすでに先に重慶に着いていた. 例<中国青年一代是开创社会主义新局面的～>中国青年の一代は社会主義の新局面を作る先遣部隊である. 2) 仕事の真っ先にする順序. (企業発展の)先決条件. ③ 方 出発する. 行く. 立ち去る. ＝'走开', '离开'; 北京. <不早了, 咱们～>もう遅い、われわれは行こう. <那, 你就跟我～!>それなら帰ってくれ. ④ 亡魂を引導する; 人が死ぬと、僧や道士が法事を行い、死者のために浄土へ行く道を開く. ［～神］［～鬼］葬式の行列の先頭の人が持つ紙の人形; その容貌は凶悪である; 先頭をきる人にも例える. 〔名〕(kāilù) 電 開路. 開放回路. オープン・サーキット. ［～电键］トリップ・キー. ［～电势］開放電圧. ［～电枢］開路電機子. ［～塞孔］開路ジャック. ［～系统］開電式. ［～线圈］オープン・コイル. ［～蓄电池］開放蓄電池. ［～制］開電式. ［～阻抗］開放インピーダンス.

［开路儿］ kāilur〔名〕方 旧 廟の縁日の曲芸のうちの'舞飞叉'〔刺股の曲芸〕をいう; 北京.

［开路烟］ kāilùyān〔名〕ある目的を達するために贈り物に用いるたばこ.

［开绿灯］ kāi lǜdēng〔連〕(信号が)青になる. 青信号を出す. 青信号をつける. 喩 スムーズに事が運ぶように便宜を図る. 許可する. パスさせる. 大目に見る. ゴーサインを出す. <要是你爸爸开了绿灯, 咱俩春节就登记结婚>もしあなたのお父さんが許してくれたら、春節に婚姻届けを出そう.

［开锣］ kāi, luó〔動〕① 開演する; どらと太鼓の音で劇の始まりを告げる. <我们进了剧院, 离～的时候还早>私たちが劇場に入ると、開演にはまだもうしばらく時間があった. <戏在第一天下午～>芝居は一日目の午後に始まった. ［～戏］開演後に行う最初の芝居. 例<这不过是～, 以后的戏还多着呢!>これはほんの開幕の芝居で、あとの芝居はまだたくさんあるんだ. ② 事を始める. <此事已经～了>この事はすでに始まっていた. 〔名〕(kāiluó) 寸劇.

［开锣放铳］ kāi luó fàng chòng〔連〕方 お祝い事、あるいは要人の巡視のとき、どらや銃の音で敬意を表す; 安徽.

［开锣喝道］ kāi luó hè dào〔成〕清朝の役人がかごに乗って外出する際、使い走りの者がその前でどらを鳴らし、庶民に道を譲らせ、役人のかごが通り過ぎるのを待たせる. ＝'鸣锣开道' 例<出起门来, ～>外出すれば、どらを鳴らして先払いをする; (《官場・1》).

［开落］ kāiluò〔動〕旧 除名する.

［开码头］ kāi mǎtou〔熟〕方 ① ある地域の秘密結社の親分になることを指す. ② 新しい地方に移って創業する. よそに出かけ、商売をしたり芸を売ったりする; 閩, 又旧.

［开买卖］ kāi mǎimai〔連〕方 店を開く. 店を経営する. ＝'经商'

［开卖机］ kāimàijī〔名〕自動販売機.

［开麦拉］ kāimàilā〔名〕旧 外 カメラ. ＝'照相机' ■ 広東方言では動詞としても用いる.

［开茅塞］ kāi máosè〔熟〕胸中にわだかまる疑問を解いて、納得・理解させる. <望乞说明, 以～>蒙昧を啓くべく、どうかお教えください; (《三俠・60》).

［开帽子店］ kāi màozidiàn〔熟〕やたらに人に罪名をきせること; 文化大革命の時期の用語. ☞'戴帽子'

［开眉展眼］ kāi méi zhǎn yǎn〔成〕まゆも目ものびやかである. 喩 喜ばしい. 喜ぶ. うれしい. <…便死了～>…たとえ死んでも本望である; (《水滸・15》).

［开门］ kāi mén〔連〕① 門・戸を開く. ［～风, 关门雨］〔諺〕春の朝、門を開けたとき南風が吹いていると、夜、門を閉じるときには雨が降る. ［～喝户］夜、門をあけて大声で人を呼ぶこと. 例<又～的闹, …>また門をあけて人を呼ぶ騒がしさ、…; (《紅樓夢・63》). ［～红］〔熟〕手始めの大成功. さい先よいスタート. 始めから順調であること; もと演劇界の言葉で出演当初から好評を受けること. また、開店早々大当たりであること. 例<干它个～吧!>ひとつ、さい先よく見事にやってやろうか. 例<事先有充分的准备, 就可以～>事前に十分な準備があれば、順調なスタートを切ることができる. 例<这个～是靠大家共同努力得来的>このさい先よいスタートは皆が一致協力して頑張った賜物です. ［～见山］〔成〕家の中が外から丸見えなこと. 喩 中間のことは抜きにしてずばり本題に入ること. まわりくどくない; '开宗明义' '单刀直入'ともいう; (宋・嚴羽《滄浪詩話・詩評》). 例<祥子～的问她看见了小福子没有>祥子は単刀直入に、彼女に小福子を見たかと尋ねた. 例<这篇调查报告很好, ～, 中心突出>この調査報告はよくできていて、ずばり本題から入っているし、主題もはっきりしている. 例<干脆, ～, 要多少钱?>ずばり、掛け値なしでいくらだい. ［～见喜］［～喜］〔熟〕1) 開始するや喜びの雰囲気が満ちあふれる. 2) 生産があがり、りっぱな成果を収めること. ［～揖盗］〔成〕門を開いて盗人を招じ入れる. 盗人に鍵をあずける. 喩 悪人を家にひき入れる; (《三國志・呉志・孫權傳》). 例<那个人一向手头不干净, 他跟我们住在一起, 这岂不等于～吗?>あの人はこれまで手癖が悪いので、彼が我々と一緒に住むのは、自分からどろぼうを招き入れるのと同じことではありませんか. ② 開店する. <第二天的清早, ～的鞭炮响过, …>二日目の早朝、開店の爆竹が鳴り響き、…. ③ 門戸を開く. 機会を与える. 受け入れる. ［～办学］学校の門を社会に開いておく; 文革中、教育革命の一つとしてとられた方法. ［～整风］〔熟〕党組織が大衆を参加させて作風を点検すること. ④ 生活を営む. ［～七件事］まき・コメ・油・塩・みそ・酢・茶; 生活必需品; (《元曲・百花亭・1》). 例<开了大门, 七件事般般都在老身心上>暮らしをたてる、まき・コメ・油・塩・みそ・酢・茶の日用品全部がこのおいぼれの肩にかかっているんだよ; (《警世・32》).

［开门留后］ kāi mén liú hòu〔成〕方 子どもをもうけて家を継がせる; 山西.

［开门炮(儿)］ kāiménpào(r)〔名〕① 方 口を開くなり厳しい批判をすること. ②＝'开场白' (☞'开场〔名〕①')

［开门儿放］ kāi ménr fàng〔熟〕放免する. 釈放する. 自由にしてやる. 大目にみる. 許す.

［开蒙］ kāi, méng〔動〕旧 児童に文字や学問を教え始める. 勉強の手ほどきをする. <他六岁开的蒙>彼は6歳から勉強を始めたのだ.

［开棉］ kāimián〔名〕開綿. ［～机］開綿機. オープナー.

［开面］ kāi, miàn ＝'开脸①' <蕊珠要整容～, 郑家老儿去唤整容匠>蕊珠の容貌を整えようと、鄭家の老人が美容師を呼びに行きます; (《二拍・25》).

［开面(儿)］ kāi, miàn(r)〔動〕人に面目を施してやる. 顔をたててやる. 情実を考慮する; 否定で用いる. <就是你去说情, 他不～>あなたが言って頼みこんでも、彼は顔をたててくれない.

［开苗］ kāimiáo〔動〕よく育った農作物の苗を苗圃からとり、行・間どおりに畑に植える.

［开庙］ kāi, miào〔動〕(廟が)ご開帳する. 廟の祭りをする. 〔名〕(kāimiào) 寺院のご開帳. 縁日. <今儿十五是～的日子>今日15日はご開帳の日なのです; (《兒女・38》).

［开敏］ kāimǐn〔形〕書 賢い. 聡明である.

［开明］ kāimíng〔形〕開化している. 考えが開けている. (思想が進歩的で)頑迷でない. 進歩的である. ［～人士］進歩的な人物. ［～士绅］ 1) 新民主主義革命の時期に地主・富農階級に属していながらも、中国共産党の政策に協力的であった民主的傾向の人. 2) 考え方が開けていて頑固に保守的態度をとらず、革命の道理を受け入れることのできる金持ち階級.

［开明车马］ kāimíng chēmǎ〔熟〕方 意図を説明する; 匹.

［开幕］ kāi, mù〔動〕① (落成式・開通式・除幕式・博覧会の発会式などの)開始式を行う. 開幕する. <几点钟～?>何時に開幕か. <现在七点了, 戏恐怕已经～了>いま7時だ、芝居はもう始まってしまったろう. <在旧址的县党部里～了>以前県党部があったところで開幕した. ［～铃］ベル; 本ベル. ② (会議・展覧会などが)始まる. 開業する. <展览会～>展覧会が開幕した. <这个会议马上要～了, …>この会議はすぐ開始しようとしている、…. 〔名〕(kāimù) 開幕. 開業. 開会. 幕あけ. ［～词］開会の辞. ［～典礼］(形式的、儀礼的な)開始式. 開幕式. 開会式. 開業式. 発会式. 入場式. ＝'开幕式' ［～期］開幕日.

［开脑筋］ kāi nǎojīn〔熟〕頭を働かせる. 考え方を自由にする.

［开年］ kāinián〔動〕年が明ける. 〔名〕方 ① 来年. 明年. 翌年; また新しい年の初めが始まることから. ＝'明年'; 匠, 又旧. <到得～, 越州太守请幼谦的父亲忠父去做记室>翌年になると、越州の太守が幼謙の父の忠父を書記に招いた; (《初拍・29》). ② 来年の始め; 特に正月1日・2日を指す; 匹.

［开拍］ kāipāi〔動〕① 取り引きを始める. <拍卖～了>取り引きが始まる. ② 競り売りを始める. ［～行］方 競り売りの店. ③ 劇 (映画などの)撮影を開始する. クランク・インする. <准备好了, 正待～, …>準備を整えて撮影を開始しようとしていたところ、….

［开牌］ kāi, pái〔動〕トランプやマージャンを始める.

［开排］ kāi, pái〔動〕リハーサルを始める. ＝'开始排演'

［开盘］ kāipán〔名〕① (取引所の)寄り付き. よせ相場. ［～行市］(-hángshì) 寄り付き値段. ［～价］［～价格］寄り付き. ② 金・品物の毎日の相場. 〔動〕① 取り引きを始める. <茧价～就大>繭の値段は寄り付きが高い. ② 方 発売する; 匹.

［开盘子］ kāi pánzi〔連〕旧 (妓楼で)勘定を払う.

［开嗙］ kāipǎng〔動〕方 大ぼらを吹く. 自慢話をする. 大きな事を言って自分をひけらかす; '开榜'とも書く; 北京, 東北. <听, 他又～了>ほら、彼はまた大風呂敷を広げた. <王二嫂又～啦, 还真有人听她的>王二嫂がまたほらを吹きまわっている、それでも彼女の話を聞く人がいるんだね.

［开炮］ kāi pào〔連〕砲を撃つ. 発砲する. 〔動〕(kāi, pào) 厳しい批判

を浴びせる．(相手を)容赦なく攻撃する．〈您忘了我的名字了？上次会上我还向您开过炮呢！〉私の名前をお忘れですか、この前の会議であなたに痛烈な批判を浴びせたのですよ．〈暗示要向高层干部的官僚主义和特殊化～〉高級幹部の官僚主義と特権化に厳しい批判を浴びせねばならぬことを暗示している．

〔开篷车〕kāipéngchē〔名〕(方) オープンカー．＝'敞篷车'；(広)．

〔开坯〕kāipī〔名〕(機) 粗圧延．粗材分塊．〔～机〕粗延機．〔～孔型〕コッギング・ダウン・パス．〔～轧辊〕コッギング・ロール．

〔开辟〕kāipì〔動〕① 通路を開く．② 新しく開く．開発する．創立する．〈～第二战线〉第２戦線を新たに作る．〈～航线〉航路を開設する．〈新～的城市〉新開発の都市．③ 切り開く．開拓する．〈～市场〉市場を開発する．〈～销路〉販路を開拓する．〈～前进的路〉前進の道を切り開く．〈～新途径〉新しい道を切り開く．〈～货源〉商品の供給源を開拓する．〈但这笑声却替她的纷乱的思想～出一条新路〉しかし、この笑いはかえって彼女の混乱した考えにかわって一すじの新しい道を切り開いた．④ 兵力を辺境にまで及ぼす．〔名〕(称) 開拓．＝'开天辟地'〈～財源〉財源を開拓する．

〔开篇〕kāipiān〔名〕① '弹词'〔うたいもの〕で、故事・物語を聞かせる前に行う'唱词'〔歌の文句〕；まくらとして、また単独で聞かせる．② 江蘇・浙江地方の劇で、開演前に聞かせる短い歌曲．

〔开片〕kāipiàn〔動〕(方) 大勢でけんかをする．徒党を組んで殺し合いのけんかをする；(広)．

〔开瓢儿〕kāi, piáor〔動〕頭が割れる．頭をぶち割る；俗語．〈别打了，开了瓢儿可不是玩儿的！〉殴ってはいけない、頭が割れたらそれこそたいへんだ．〈几个人喝着喝着吵了起来，酒瓶子乱飞，其中一个开了瓢儿，鲜血直流〉数人がへべれけに飲んでけんかになり、酒瓶は乱れとび、その中の一人が頭をぶち割り、血がどくどく流れた．

〔开票〕kāi, piào〔動〕① 開票する．② 領収書などを作る．③ 手形を振り出す．＝'出票'〈被～银行〉手形振宛銀行．〔～人〕(手形)振出人．＝'出票人'

〔开屏〕kāi, píng〔動〕① びょうぶを広げる．② びょうぶ型に広げる．〈孔雀在～〉クジャクがびょうぶ型に羽を広げつつある．

〔开平方〕kāi píngfāng〔連〕(数) 平方根を開く．〔名〕(kāipíngfāng) 開平．

〔开泼〕kāipō〔名〕(音)(訳) 帽子；cap.

〔开破〕kāipò (方)＝'开剥'；[河南]．

〔开铺〕kāipū〔動〕(一帯に)平らに広げる．〈由点到面逐步～〉点から面へ一歩一歩一帯に広げる．☞ [次項]

〔开铺〕kāi, pù〔動〕(方) ① ベッドを据える．寝床をしつらえる．(船などで)ベッドを借りる．② 開店する；(広)．☞ [前項]

〔开启〕kāiqǐ〔動〕① 開く．入れる；(モーターなどを)始動させる．〈～闸门〉せきの門を開ける．〈开关能自动～〉ノズルが自動的に開く．〈自动～〉自動式に開く．② 啓蒙する．〈知识是～生活的钥匙〉知識は生活を開くかぎだ．③ (あるところ・ある時から)始める，開く．〈～了商代文化的先河〉商代文化の糸口を開いた．〔名〕(電) アンロック．＝'开锁'

〔开气〕kāiqì〔形〕(方) (性格が)朗らかである．楽観的である；(広)．

〔开气儿〕kāiqìr〔名〕(方)＝'开衩儿'；[北京]．

〔开枪〕kāi qiāng〔連〕発砲する．

〔开腔〕kāi, qiāng〔動〕① 口を開く．話をする．〈首先～〉話の口切りをする．〈他头一个～〉彼はまっさきに発言する．〈大家还没有说话，他先～了〉みんながまだ何も言わないうちから、彼は先に口を開いた．〈怎么连个腔也不开啦？〉どうして口すらもきこうとしなくなったのか．〈他一直不～〉彼はずっと口を閉ざしたままだ．② 歌のリードをとる．

〔开窍(儿)〕kāi, qiào(r)〔動〕① (なるほどと)納得がいく，話がわかる，悟る．理解し得る．〈思想开了窍，工作才做得好〉納得がいってこそ、仕事がりっぱにできる．〈日久天长脑袋一不～，就落后了〉長い間のうちに頭の働きが思うようにならなくなれば、すぐに落伍してしまう．〈那时我的脑瓜就是没～〉その時、私の頭はすっきりしていなかったのです．〈你咋就是不～呢？〉あなたはどうして理解できないのですか．② (児童が)物事がわかるようになる．物心がつく．③ (方)＝'开眼'；風刺の語気．

〔开亲〕kāi, qīn〔動〕婚約をする．

〔开晴〕kāiqíng〔動〕(方) 晴れる．＝'放晴'；(粤)．〈雨渐渐住了，但天还没～〉雨はだんだんやんだが、空はまだ晴れていない．

〔开秋〕kāiqiū〔名〕秋の初め．

〔开球〕kāiqiú (体)〔名〕① サーブ．始球．プレー・ボール；野球、卓球、テニス、バレーボール．〔～点〕センタースポット．〔～式〕始球式．〔～顺序〕スターティングオーダー．② キック・オフ；サッカー．〔動〕(kāi, qiú) ① キック・オフする．② 始球を投じる．

〔开渠〕kāi, qú〔動〕堀を掘る．水路を開く．

〔开缺〕kāiquē〔動〕(旧) ① (官吏が退職、または死亡したとき)空席ができる、またはその職位を取り消して後任の準備をする．② 役人が辞職する．〈病仍未痊，只好奏请～〉病気もよくならないので、しかたなく辞職を申し出た；(《官場・9》)．

〔开刃儿〕kāi, rènr〔動〕刃を立てる．刃をつける．〈这把菜刀还没～呢！〉この包丁はまだ刃を立てていない．

〔开赛〕kāisài〔動〕試合を始める．＝'开始比赛'〈奥运会～了〉オリンピックが始まった．

〔开伞〕kāisǎn〔名〕(軍) 開傘．〔～高度〕開傘高度．

〔开丧〕kāisāng ＝'开吊'

〔开山〕kāi, shān〔動〕① 山を切り崩す．山林を開く．〈～造田〉山を開き田畑を開く．〔～板斧〕山刀．〔～(大)斧〕三日月形の大おの；武器．〔～动土〕(成) 山を開き土を掘る．〔～机〕掘削機．〔～辟路〕山を切り開いて道を作る．② (宗) 名山に寺院を創設する．〔名〕(kāishān)(寺院の)開祖，開山．〔～老祖〕(町などの)建設者，草分け．(国などの)創建者．(学校・会社などの)創立者．(学派・宗派の)開祖，始祖．〔～始祖〕創始者．〔～祖〕〔～祖师〕1) 寺院の創設者．開祖．開山．2) (学術・技芸などの)創始者．

〔开山斧〕kāishān fǔ〔熟〕はじめて事を始めること．

〔开山门〕kāi shānmén〔熟〕① 寺院を建立する．② (白) やくざの類が党派を作ることをいう．

〔开山门徒弟〕kāi shānmén túdi〔連〕第一の弟子．

〔开山票〕kāishānpiào〔名〕(方) 土匪になって最初に手に入れた人質．〈关云天赶着马爬犁追了上来，把我们哥仨当了～〉関雲天は馬そりに乗って追いかけて来て、われわれ三人を人質にし初手柄にした．

〔开山儿〕kāishānr〔名〕(方) おの；[四川]．〈把我们家的～也拿走了〉うちのおのも持っていった．

〔开山子〕kāishānzi〔名〕(方) おの．＝'斧子'；[湖南]．

〔开衫〕kāishān〔名〕開襟シャツ．＝'开襟长袖毛衫'〔男～〕男性用開襟シャツ．

〔开膳〕kāishàn〔動〕(方) 食事を始める．＝'开饭'；(広)．

〔开善门〕kāi shànmén〔熟〕情けをかける．慈悲心を起こす．善根を施す．〈这个善门不能开，我不能为你先开了例〉そんな情けはかけられない、わしはおまえのために先例をつくることはできない．

〔开墒〕kāi, shāng〔動〕耕す前に鋤で溝を一筋作り、それに従って田畑をすくようにする．

〔开烧〕kāishāo〔動〕(荒野や山地に)野宿のかがり火があがる．

〔开设〕kāishè〔動〕① 開設する；店・作業場・工場などを．〈～一个零售商店〉小売店を一軒開設する．〈～大型商店〉大型の店を設ける．〈经理何人，何年～？〉マネジャーはだれで何年に設立したのか．② (課程を)設置する．〈～社会主义思想教育课程〉社会主義思想の教育課程を設置する．③ 開設する．

〔开身〕kāishēn〔動〕(方) ① 船が出る；(広)．② 出発する；(広)．

〔开审〕kāishěn〔動〕審理を始める．＝'开始审讯'

〔开声〕kāi, shēng〔動〕(方) ① 声を出す；(広)．〈紫娥没有～了，她似乎是第一次用脑子思考问题〉紫娥は声を出さず、まるではじめて頭を使って問題を考えているようだ．② 鳥が春になって初めて鳴く；[安徽]．〈早就该～了〉とっくに春の第一声が聞こえてもいいはずだ．

〔开生路〕kāi shēnglù〔連〕活路を開く．〈有些国家在经济上统制得过严，不能为人民～〉経済の面で統制が厳しすぎ、人民のために活路を開いてやらない国家がいくつかある．

〔开驶〕kāishǐ〔動〕(船・車などを)運行する．＝'行驶'〈无轨电车快要～了〉トロリーバスはまもなく運行する．〈由横滨～前往大沽口之新光丸轮所装颜料〉大沽向け横浜出帆の新光丸積みの顔料．

〔开始〕kāishǐ〔動〕① 新たに始まる．〈旧的一年结束了，新的一年～了〉古い一年が終わり、新たな一年が始まった．〈一～就碰了个大钉子〉端から出鼻をくじかれた．〈这样炎热还不过是刚刚～〉これくらいの暑さはまだ序の口に過ぎない．(慣)('从…～'となり)…から．〈从一九四五年抗日战争胜利～，物价就像野马一样乱蹦乱跳〉1945年抗日戦争勝利のときから、物価は奔馬のように跳ねあがった．② 始める．着手する．〈从明天起我们～一项新的工作〉明日から我々は新しい任務に着手する．〈～土地改革〉土地改革に着手する．〈他们放下手里的活儿，～讨论起来〉彼らはやっていた仕事を投げ出して、討論を始めた．〈我们便～喝烧酒〉私たちはすぐ蒸留酒を飲み始めた；(《魯・彷・孤》)．■ 動詞を客語にとれるし、その動詞はさらに客語をとれる．〔～工作〕(軍) 作業に掛かれ；号令．〔～拍摄〕〔～摄影〕(劇) クランク・イン．〔～射击〕(軍) 射撃開始．〔名〕① 始め(の段階)．〈这是一个结束，但也是～〉これは一つの結末であり、始まりでもある．〈这还只是～〉これはまだ手始めにしかすぎない．〈～很不习惯〉初めは全然なじめなかった．〈～还没什么〉初めは何でもなかった．〈～连杆枪也没有，常常只两颗手榴弹〉初めのうちは銃一丁さえなく、いつも手榴弾を二つ持っているだけだった．〈一种新的工作，～总会遇到一些困难〉新しい任務というものは、初めはいくらかの困難を伴うものだ．〈这是本年度溜冰的～〉これが今年のスケートの皮切りだ．〈(在)～时都是处于少数地位的〉初めは少数の地位にあるものだ．② (体) プレーボール．

〔开市〕kāi, shì〔動〕① 取り引きを開始する．② 開店する；店を新しく開く．また長い間店を閉めた後の開店．〈从前过春节，商店总要过了初五才～〉以前の旧正月には、商店は正月５日を過ぎないと営業を始めなかった．③＝'开张②'〔名〕(kāishì) ① (商店取引所の)寄り付き．② (商店あるいは商売の毎日の)最初の取り引き．〈这是～大吉！〉これは開店早々のおめでただ．

〔开式〕kāishì〔形〕開放式(の)；[不定]．〔～剪切机〕(機) 開放型剪断機．〔～模〕(機) 開放金型．〔～喷嘴〕(機) 開放ノズル．〔～透平机〕

K

〔機〕開放タービン.［～轴承］〔機〕開放型軸受.

［开释］kāishì〔動〕① 釈放する.（囚人を）放免する.（人を）自由の身にする. <来呀, 把他当堂～, 轰走！>だれかおるか, こやつをこの場で釈放し, 追い払え. ② 釈明する. 説明・啓発する. <向他～>彼に説明する.

［开士］kāishì〔名〕菩薩ぼさつの別称. また僧に対する敬称.

［开士米］kāishìmǐ〔名〕〔外〕カシミヤ.

［开收］kāishōu〔動〕①（ラジオなどを）かける. ② 徴収を始める.

［开手］kāishǒu〔動〕①〔方〕始める. とりかかる. 着手する. 手をつける;〔四川〕. <那么明天我们～办吧！>では, 明日から始めよう. <我写小说, 是～于一九一八年, …>私が小説を書いたのは, 1918年に手をそめ, …. <今天太晚了, 要明天才～>今日は遅すぎる, 明日やるしかない;（《魯・故・出》）. ②〔旧〕武術・芸術など初めて習う. <原来是教史进～的师父>もともと史進に武術の手ほどきをした師匠である;（《水滸・3》）. ③〔旧〕（人の罪を）免除する.〔名〕手始め. ＝'开首' <～顺利, 后来却输了>初めはうまくいったが, 後になって負けてしまった. <一本新小说, ～是形容一个城, …>一冊の新しい小説, その冒頭は街のようすを描いており, …. <这银子权当～, …>この銀子はとりあえず手付けとして, …;（《古今・4》）.［～钱］〔旧〕昔, 検死の役人が検死の前に取る費用; 完了してから取る金銭を'洗手钱'という.

［开首］kāishǒu〔方〕＝'开始〔名〕';〔四川〕,〔呉〕. <伊～勿同意, 现在同意了>彼は初めは反対だったが, 今では賛成している. <立传的通例, ～大抵该是'某, 字某, 某地人也'>伝記を書く通例は, 書き出しがだいたい「某, 字は某, 某地人なり」である;（《魯・吶・阿》）. <'我真傻！真的！'她～说>私はほんとうにばかだ, ほんとうに, と彼女は冒頭から言った;（《魯・彷・祝》）.

［开曙］kāishǔ〔名〕〔書〕夜あけ.

［开数］kāishù〔形〕〔印〕紙型の大小. <～大的书>判の大きな本.

［开闩机］kāishuānjī〔名〕〔機〕レバー. ＝'闩柄'

［开涮］kāi, shuàn〔動〕〔方〕人をからかっておもしろがる. 愚弄ぐろうする;〔北京〕. <别净拿这个人～>この人をやたらにさかなにするな. <这是成心开他的涮>これは故意に彼を愚弄するものだ. <原来是这么回事！拿我～, 我倒要叫你看看咱的本事！>こんなことだったのか. 私をからかっておもしろがるなんて, 私はきみに私の腕前をみせてやるよ.

［开爽］kāishuǎng〔形〕さわやかである. <谈吐～>話がさわやかである.

［开水］kāishuǐ〔名〕湯. 煮立った湯. 熱湯.［～间］給湯室.［凉～］湯冷まし.

［开水犀］kāishuǐxī〔名〕〔書〕水を開きわけることのできるサイの角; 伝説上の宝物. <洞庭君因出碧玉箱, 贮以～>洞庭王は碧玉へきぎょくの箱を取り出して, 水を開くというサイの角を入れた;（《柳毅》）.

［开顺风船］kāi shùnfēng chuán〔熟〕事が順調に進行する.［～, 练不出好舵手］〔諺〕順風に船を出しているとよい舵だとりを養成することはできない. 〔喩〕順調な環境にいては人材を鍛えることはできない. 逆境がりっぱな人物をつくる.

［开说］kāishuō〔動〕①（事の次第を一つ一つわかるように）説く, 説明する. <我给大伙儿～～吧！>私がみんなにわかるように言って聞かせましょう. ② 口を開いて言う. <终莫得～>とうとう何も言えなかった;（《史記・曹相國世家》）. ③（（又）kāishuo）〔方〕諭す. 導く. 忠告する;〔北京〕. <他心眼儿窄, 你得经常～他>彼は考えがせまいから, きみは常に彼に忠告しなければならない.

［开私门］kāi sīmén〔熟〕〔旧〕私娼ししょうを商売とする. <这些地方都是～的女人住>ここらはみな私娼が住んでいる所である;（《儒林・41》）.

［开司米］kāisīmǐ〔名〕〔外〕カシミヤ. ＝'开士米'

［开松机］kāisōngjī〔名〕〔機〕ティーザー.

［开素］kāisù ＝'开荤①'

［开岁］kāisuì〔名〕〔書〕① 年の初め. 歳首. ② 1月の別名.

［开锁］kāi suǒ〔連〕かぎを開ける.〔名〕(kāisuǒ)〔電算〕アンロック.

［开台］kāi tái〔連〕幕が開く. 芝居が始まる. <戏已～>芝居はもう始まった.［～锣鼓］〔成〕幕開けのどら; 手始め. 事の始まりのきっかけ.（ある事を）始めること.（文章を）書き始めること. 〔例〕<当做一番～就好了>幕開けのどらになれば幸いである. きっかけになればと思います.〔動〕(kāi, tái) ひどい口げんかを始める;〔北京〕. <听！那两口子～了>ほら, あの夫婦ははでな口げんかを始めた.

［开泰］kāitài〔動〕〔書〕好運に巡り合う; 祝福する言葉.［三阳～］旧時, 年の初めをたたえた言葉;（張居正《賀元旦表》）.

［开摊］kāitān〔動〕〔方〕賭博とばく場を設ける;〔広〕.

［开谈］kāi, tán〔動〕〔白〕話し始める. 話をする. 口を切る. ＝'讲开来' <王乡绅坐定, 尚未～, 先喊了一声'来！'>王だんなは席に着くと, 話をする前にまず一言「おーい」と呼んだ;（《官場・1》）. <邓九公那边儿早开了谈了>鄧九公はそこですかさず口火を切った;（《児女・31》）. <只见滕大尹在上坐拱揖, ～道：…>みると滕大尹が上座にすわり, お辞儀をして…と話し始めた;（《古今・10》）.

［开坛的老酒］kāi tán de lǎojiǔ〔歇〕かめを開けた'老酒'〔紹興酒〕. 〔喩〕（'有股子冲劲'と続き）強さがある, 仕事に気合いがこもっているの意に掛ける.

［开罈的酒］kāi tán de jiǔ〔熟〕〔喩〕すでに男と性的関係を持った女をいう.

［开堂］kāitáng〔動〕① 開廷する. 審理を始める. ②（飲食店が）営業を始める. ③ 霊堂を設ける.

［开膛］kāi, táng〔動〕腹を割く. 内臓を解剖する.（家畜を）と畜する; 胸腔きょうと腹腔を切開して内臓を取り出す. <把鱼～>魚の腹を割く. <我看着猎人们给野猪开了膛>私は狩人たちがイノシシの胸や腹を切開するのを見ていた. <你不要拿着走, 就在此处开了膛, 省得抵换>持っていかず, ここで内臓を開ければ, 交換する手間が省けるというものだ;（《三俠・33》）.

［开特灶］kāo tèzào ＝'开小灶'

［开縢］kāiténg〔動〕〔書〕封を開く; '縢'は門や箱などにはった封. <来使～检年纪之籍>使者は封を開いて年齢の帳簿を調べた;（《幽明錄》）.

［开天窗］kāi tiānchuāng〔熟〕① 梅毒患者の鼻が腐れ落ちること. ② 新聞の記事が当局の検閲で削られ, 紙面にブランクができること. ③〔白〕（人からだまし取る方法の一つで）第三者が突然介入してごまかすこと.

［开天辟地］kāi tiān pì dì〔成〕① 天地を開く. 〔喩〕開闢かいびゃく以来である. 今までなかったことに例える. また遠い古代を指す;（《太平御覧》）. <～第一回>始まって以来第1回. <你～头一遭, 从肋条上拧下几个钱, 给我们打了半瓶子酒>きみは生まれて初めて, 惜しくてたまらない金を出して, 私たちに酒を半瓶買ってくれた. <中国解放以后, 妇女得到彻底解放, 这是～的大事情>中国は解放以後, 女性が徹底的に解放された. これは開闢以来の大きな事だ. <从古至今, ～, 都是阴阳了？>昔から今まで, 天地が開けてから, すべて陰陽なんでしょうか;（《紅樓夢・31》）. <李老君乃～之祖, 尚坐于太清之右>李老君は天地開闢の祖先でありながら, なお太清の右に座し;（《西遊・86》）. ② 自然を改造する.

［开田］kāi tián〔連〕田畑を開く.

［开条(儿)］kāi, tiáo(r)〔動〕〔方〕考えを出す;〔四川〕. <专门替东家～, 打主意>主人のために考えを出したり, まとめたりすることだけしていた.

［开条斧］kāi tiáofǔ〔熟〕〔方〕① それとなく要求する;〔呉〕. ② 責める. 叱責しっせきする;〔呉〕. <我要开开伊条斧>私は彼を責めなじりたい.

［开听刀］kāitīngdao〔名〕缶切り; 缶詰を開ける道具.

［开庭］kāi, tíng〔動〕〔法〕開廷する.［～审判］開廷し, 裁判する.［～记录］公判記録.

［开通］kāitōng〔動〕① 開通する. ② 開く. 開ける. <～风气>気風を開く. ③〔方〕＝'开导①';〔呉〕. ☞〔次項〕

［开通］kāitong〔形〕①（古いことにこだわらず）開けている. 事理によく通じる. 当今の時勢に通じている.（外来の事物を受け入れて）開放的である. 文化が開けている. <现在的老人也～了>今は年寄りも開けている. <这个人很～>この人は考え方がとても開けている. <真的, 重庆比这里～些, 新些>ほんとよ, 重慶はここより開けていて, 新しいわよ. <他读过几年外国书, 人还～>彼は数年外国の書物に親しんできただけあって, さすがに開けている;（《官場・55》）. ②（考えに）こだわりがない. 固執するところがない. <大人今天怎么这么～啊>閣下は今日はどうしてこんなに物わかりがよくていらっしゃるのだろう.［～大方］（人間が）開けていて屈託がない. 〔例〕<施舜华说话当间儿, 脸色倒是没有什么羞啊臊啊的, 真是～>施舜華は話している最中も何ら恥じらったようすはなく, 実にさばけていて屈託がなかった. ③（（又）kāitōng）（障害を除き）自由に往来できる. ☞〔前項〕

［开头(儿)］kāi, tóu(r)〔動〕① 始まる. 物事・行動・現象などが最初に発生する. <下～了>（雨・雪に）なった. <话刚开个头儿>話が始まったばかりだ. <我们的学习刚～, 你现在来参加还赶得上>私たちの学習は始まったばかりだから, あなたが今から加わってもまだ追いつけます. <这么点儿冷只不过还是刚刚～>このくらいの寒さはまだ序の口だ. <固然今年才～, 还有十二个月, 不过我们拿什么来胜利, 我实在不明白！>もとより今年やっと始まったばかりで, まだ12か月あるが, 我々は, 何をもって勝利とするか, 実のところ不明である. <黑夜就从此～>夜はこのときから始まる;（《魯・彷・肥》）. ② 始める. 端を発する. <请你先开个头儿！>まずきみから口火を切ってください. <他的话开了个头, 又停住了>彼はぽつんと話しだして, またやめた. <谁有胆子～一炮哇？>始めにばんとやる度胸がだれにあろうか.〔名〕(kāitóu(r)) 冒頭. 始め. 最初. 端緒. 始まり. <信的～>手紙の冒頭. <凡事～最难>何事もやり始めがいちばんたいへんである. <～我们都在一起, 后来就分开了>始めは私たちはみんないっしょだったが, 後には別れた. <把事件的～作了说明>事件の端緒を説明した. <这篇文章～就表明了作者的意向>この文章は冒頭で作者の意図を明らかにしている. <～也常常看错>はじめはやはり, よく見間違った;（《魯・故・出》）.［～辰光］〔方〕始め. 始めのとき;〔呉〕.［～刀］〔熟〕だれかを手始めに処罰する.［～炮］〔熟〕先頭に立ってすること. 最初に口火を切って発言すること. <每次开会他总是～>毎回の会議で彼はいつも口火を切る.［万事～难］〔諺〕万事始めが難しい.

〔开土〕kāi tǔ〔連〕土地を切り開く. 土をならす. 〔～机〕ブルドーザー.

〔开腿〕kāi, tuǐ〔動〕㊄(さっと)足を踏み出す, 行く. 逃げる;〔北京〕. 〈他～往前猛跑〉彼はさっと急に走り出した. 〈他一看不是碴ㄦ, 早就～了〉彼はまずいと見てとるなり, さっと逃げてしまった.

〔开脱〕kāituō(又)kāituo〔動〕(罪・過失責任などに対する責めやとがめを)逃れる, 免除する. 非を見逃す. (罪名から)解放する. 〈～责任〉責任を免ずる. 〈～杀人的罪名〉殺人という罪名から逃れる. 〈责任心强的人绝不为自己～〉責任感の強い人は絶対に責任逃れしない. 〈她的话里也有为他～的意思〉彼女の言葉には彼を罪から逃してやろうとする気持ちもあった. 〈觉民看见绮霞埋着头不敢响的样子, 觉得不忍, 便代她～道:…〉覚民は, うなだれてものも言えないでいる綺霞のようすを見ると, かわいそうになり, 彼女にかわって, …と弁明してやった.

〔开拓〕kāituò〔動〕開拓する. 切り開く. 広げる. 〈～出大片大片的农田〉広い農地を次々に切り開く. 〈创作道路～得更广阔了〉創作の道がさらに広々と開かれた. 〈～了新的眼界〉新しい視野を開いた. 〈美国的金圆想对外～〉アメリカのドルは海外に道をつけようとしている. 〔～精神〕開拓精神. 〔～者〕開拓者;新事を開拓, 拡大する人. 〔名〕㊥掘削;採掘前の坑道づくりなど.

〔开挖〕kāiwā〔動〕掘る. 〈一鼓作气～了一百二十多万方的石土〉一気に120余万㎥の石や土を掘った. 〈～鱼池〉養魚用の池を掘る.

〔开洼〕kāiwā〔名〕㊄広くひらけた土地;〔北京〕. 〈那座大庙四外是～〉あの廟の四方は広々とした土地だ.

〔开外〕kāiwài〔名〕数量詞の後において, その数量より多めであることを表す. 1)多くは年齢を表す;20以上の10単位の数に限られる. 〈他大约五十～〉彼はおよそ50すぎだろう. 〈他虽然是六十岁～的老人, 但是干起活来并不比小伙子差〉彼は60すぎの老人であるが, 仕事ぶりは若者にひけをとらない. 2)距離を表すのにも用いる;10単位の数か5に限る. 〈漫天大雾, 五步～, 什么都看不见〉一面の霧で, 5歩さきはなんにも見えない. 〈从这ㄦ到小汤山有五十里～〉ここから小湯山までは50'里'余りある. 注 '开外'と'多'. 1)'开外'は10くらいの数の後に用いられるのに対して, '多'にはこの制限がない. 2)'开外'は多く年齢に用いられるのに対して, '多'は使用範囲が広い. 3)'多'は10くらいの数につく場合, 助数詞の前に用いるが('五十多岁')'开外'は助数詞の後に用いる('五十岁开外').

〔开外撇〕kāi wàizhé〔熟〕㊄手づるで取り入ってさらに多くの収益を求める;〔北京〕. 〈看样子不开点ㄦ外撇不行了〉見るところ裏のもうけを探さなくてはだめだ.

〔开玩笑〕kāi wánxiào〔連〕①(言葉や行動で)人をもてあそぶ, からかう. ふざけた態度で人に応対する. 冗談を言う. 〈他是跟你～的, 你别认真!〉彼はきみをからかっているんだ, 真に受けるなよ. 〈随便开两句玩笑〉軽い気持ちで二言三言冗談をとばす. 〈她疑心他在跟她～〉彼女は彼が自分をからかっていると疑った. 〈同他一道工作的人, 也常同他～, 学他的手势〉彼といっしょに仕事をしている人もよく彼をからかい, 彼の手振りをまねた. ②遊び半分でやる. ふざける. 〈这事关系许多人的安全, 可不是～的事情〉これは多くの人々の安全にかかわることで, 決して冗談ごとではない. 注 よく'拿…～'として, …をからかう, …をおちょくる, となる. 〈你拿我们家里～么?〉おまえは私たちの家をからかうのか;(《鲁・彷・祝》).

〔开往〕kāiwǎng〔動〕①(車などで…へ)出かける, 赴く;〔不定〕. ②(…へ向け)発車する, 出帆する;〔不定〕. ＝'开赴'〈该轮已于十三日离沪～神户〉本船は13日に神戸に向け上海を出港しました.

〔开尾螺栓〕kāiwěi luóshuān〔連〕㊥スプリット・ボルト.

〔开尾销〕kāiwěixiāo〔名〕㊥割りピン.

〔开尾韵〕kāiwěiyùn〔名〕㊥韻尾をもたない韻母.

〔开胃〕kāi, wèi〔動〕①食欲が出る. 食欲をつける. 〈这药吃了能～〉この薬は飲むと食欲が出る. 〔～酒〕1)食前の酒. アペリティフ. 2)胃の薬. 〔～品〕食欲をそそるもの. 〔～药〕食欲増進剤. ②㊄＝'开心②'〈别拿我～〉わたしのことをからかわないでくれ. 〈他好拿人～〉彼は人をからかうのが好きだ. ③㊄とんでもない考えを起こす;〔四〕.

〔开味〕kāiwèi〔動〕人をおかしがらせる. 人の気持ちをくすぐる. ＝'开心②'

〔开无轨电车〕kāi wúguǐ diànchē〔熟〕トロリーバスを運転する. 転かって気ままにやりたいことをする. 本題から外れても平気でしゃべりまくる.

〔开悟〕kāiwù〔動〕㊍悟る. 悟す. はっと気づく. 〈～后学〉後学に悟す. 〈霍然～〉はっと悟る. 〈李生心中～, 知是酒色财气之四者之精〉李生は心のうちで, 酒・色・財・気の四つの精だということにはっと気づきました;(《警世・11》).

〔开物成务〕kāi wù chéng wù〔成〕理に通じ理で行えば成功する. 万物の理に通じ天下に役だつこと;(《周易・繫辭上》).

〔开席〕kāixí〔動〕㊀席に着いて食事を始める. 〈吃喜酒的人, 都要等着王乡绅来到方才～, …〉祝い酒を飲みに来た人は皆, 王だんなが着くまで食事が始まるのを待たねばならず, …;(《官場・1》).

〔开戏〕kāi xì〔連〕芝居が始まる.

〔开隙ㄦ〕kāi, xìr〔動〕㊄①＝'开衩〔動〕';〔北京〕. ②(衣服のへりなどが)ほころびる.

〔开系统〕kāixìtǒng〔名〕㊥オープン・システム.

〔开虾〕kāixiā〔名〕㊥クルマエビ.

〔开先〕kāixiān〔名〕㊄はじめ. もと;〔四川〕. 〈场上的气氛跟～大不相同〉舞台の雰囲気ははじめと大いに違う.

〔开先牌〕kāixiānpái〔名〕㊀通行証;(《武陵舊事》).

〔开线〕kāi xiàn〔連〕㊄糸がほつれる. ほころびる;〔北京〕. 〈领边ㄦ～了〉襟のふちがほころびた. 〔名〕(kāixiàn)糸のほつれ.

〔开箱〕kāixiāng〔動〕①箱を開ける. ②㊀女性が嫁入りした後, 最初に嫁入り道具の箱や櫃などを開け, 婚家の人に見せる. 〈到了第二天～, 这姑爷看见一条猩红汗巾, …〉次の日, 嫁入り道具を開ける段になって, その婿殿がのぞいて見ると, 一本のしょうじょう色のしごきがあり, …;(《紅樓夢・120》). 〔～礼〕同上の儀式.

〔开箱钱〕kāixiāngqian〔名〕㊀薬箱を開けるお金;初診料. はじめての報酬. 〈晁大舍封出二两～来〉晁大舎は初診料として2'两'包んだ;(《姻緣・4》).

〔开香堂〕kāixiāngtáng〔名〕㊄㊀盗賊・ならず者の親分が子分を集め, 一家をたてるときの一種の儀式;線香と明かりをたく.

〔开饷〕kāixiǎng〔動〕㊄㊀経費や給料を出す;〔北京〕.

〔开相〕kāi, xiàng〔動〕(演劇などで)物語の人物を描写したり説明したりする.

〔开销〕kāixiāo(又)kāixiao ＝'开消'〔名〕出費. 諸経費. 諸掛かり. 費用. 〈营业～〉営業諸経費. 〈～很大〉経費が非常にかかる. 〈把一切的拖欠和～支付下去〉すべての滞った支払いと費用を支払う. 〈事实上倒是三十块钱的～, 似乎与他目前经济情形大不相合〉実際30'元'の出費であれば, 彼の目下の経済状態にはとてもつり合わないようである. 〈住在这ㄦ～不大, 也很方便〉ここに住んでいると出費は少ないし, それにとても便利です. 〈你伯父给我的帐, 你且看看, 是些什么～!〉あなたのおじがつけてくれた帳簿だけれど, まあ見てごらんよ, なんという出費なんだろう;(《二十年・18》). 〔動〕①支払う. 支出する. 〈你带的钱一路够～吗?〉きみの持っているお金で道中の支払いに足りますか. 〈仅仅足够～了广告费〉わずかに広告費の元をとったにすぎなかった. ②㊄解雇する. 始末する. 処分する. (事の)結着をつける;〔河南〕, 〔四川〕, 〔呉〕. 〈把佣人都～了〉雇い人をみな解雇した. 〈叫他去～蒋福, 立时三刻要他卷铺盖滚出去〉彼に蒋福を処分し, 一時間以内に布団をまとめて出ていかせろと命じた;(《官場・5》). ③㊄しかる. 叱責する;〔湖南〕, 〔呉〕. 〈未对她当面～〉面と向かっては彼女をしからなかった.

〔开小差(ㄦ)〕kāi xiǎochāi(r)〔熟〕①こっそり逃げ出す. 責任をとらない;もと兵士がこっそり隊列から離れて逃亡すること. 〈～的人〉脱走者. 〈军队的步哨常常拖了枪～〉軍隊の歩哨がしょっちゅう銃をぶら下げて逃亡する. 〈遇到困难, 不找办法, 光想～呀〉困難に出合ったらどうしたらよいかも考えず, 逃げることばかり考えてるんだね. ②気が散る. 気を移す. 〈上课～, 怎么能学习好呢?〉授業中気が散っていて, どうしてよく勉強できようか. 〈思想～〉考えが散る. 〈用心听讲, 思想就不会～〉心を込めて話を聞けば, 考えがまとまらないなどということはない.

〔开小会(ㄦ)〕kāi xiǎohuì(r)〔熟〕会議のとき, 発表者に注意を向けないで小声でひそひそしゃべること. 〈会议进行还不到半个小时, 他们几个人就开起小会来了〉会議が始まって30分と経たないうちに, 彼ら数人はひそひそと雑談し始めた.

〔开小灶〕kāi xiǎozào〔熟〕人の好みに合わせてよい料理を作る;人のために特に世話をする. 特殊な待遇をする. 特に目をかける. 転ある種の事業に対して特別の支持を与える. 〈给重工业～〉重工業に特別な優遇措置をする. 注 '吃偏食''吃偏饭''吃小灶''开特灶'ともいう.

〔开写〕kāixiě〔動〕書く. 〈～殃榜〉訃告を書く.

〔开心〕kāi, xīn〔動〕①気を晴らす. 〈人民大众～之日, 就是反动派难受之时〉人民大衆の気が晴れるときは, 反動派がつらい思いをするときなのである. 〔～斧〕互いに考えが相通じ, 人の心をなごやかにさせる励ましの言葉. 〔～解闷〕〔成〕心の憂さを晴らす. 〔～丸ㄦ〕＝'宽心丸ㄦ' ②人をからかっておもしろがる. 〈别拿他～!〉彼をからかっておもしろがってはいけない. 〈你为什么总是拿他～呢?〉きみはどうしていつも彼をからかっておもしろがっているんだ. ③㊍真心をもって人に対する. 〔～见肠〕〔～见胆〕〔成〕㊄誠意をあらわす. つつみ隠すところがない;〔四川〕. 例〈和他～地谈一谈〉彼と誠意をもって話す. 例〈因此他决定～表白一番他的忠诚〉だから彼は彼の忠誠心をつつみ隠すことなく申し述べることに決めた. 〔～见诚〕〔成〕つつみ隠さず話す. 腹を割って話す. 心中隠さず本当の気持ちを見せる. 〈这和尚见杨益～, 为人平易本分, 和尚愈加敬重相公〉この坊主は楊益が自分の気持ちをつつみ隠さず見せる上に, 高ぶらないのでますます楊益を敬った;(《古今・19》). ④㊍考えがひらける. 〔形〕(kāixīn)心楽しい. うれしい. 心中愉快である. 屈託がない. 胸にわだかまりがない. 〈今天能回家见到亲人, 真～〉今日は家に帰って家族の顔を見, 身内の人に会えることができて, とてもうれしく思っている. 〈木偶在台上荒唐地打起来,

人们在下面～地哄然笑了〉人形が舞台ででたらめに演技すると、人々は下で楽しげにどっと笑った．〈同志们住在一起，说说笑笑，十分～〉同志たちはいっしょに住んで，話をしたり笑ったり，とても楽しくやっている．

【开衅】kāixìn〔動〕戦端を開く．挑戦する．衝突が起きる．

【开信刀】kāixìndāo〔名〕ペーパーナイフ．

【开信面】kāi xìnmiàn〔連〕㊄封筒の上書き・表書きをする；㊊．〈正说着，将信封好，开了信面〉そう言いながら，封をすると，表書きをした；（《官場・17》）．

【开行】kāixíng〔動〕（エンジンをかけ，車や船を）運転する，動かす，発車する，出帆する，進ませる，始動させる．〈火车已经～，站上欢送的人还在挥手致意〉汽車はもう発車したが，ホームの見送りの人はまだ手を振って別れのあいさつをしている．〔～日期〕出帆日．出帆日付．

【开选】kāixuǎn〔動〕科挙の試験が行われる．〈喜闻东京～，一心要去应举，特到堂中禀知父母〉東京で科挙の試験があると耳にすると，なんとかして試験を受けたいと思い，それを言うため部屋に入り父母に告げた；（《古今・11》）．

【开学】kāi,xué〔動〕①学校が始まる．②新学期が始まる．〈这个学期是九月一号～〉今学期は9月1日から始まる．〔～典礼〕始業式．

【开踅车】kāi xuéchē〔熟〕㊄意地をはる．言い争う．＝'顶牛儿'，'抬杠'

【开咽喉】kāi yānhóu〔熟〕㊄茶を飲むのが好きな人が毎日朝から'茶馆'へ行って，ひとしきり茶を飲む；四川．

【开言】kāi,yán〔動〕㊥話し出す．語り始める．話の口火を切る．口を開く．発言する；多く戯曲で用いる．〈他油嘴油舌地开了言，…〉彼はなめらかな調子で話を始め，…．〈～道：请问诸位女娘姓氏〉口火を切って，みなさんご婦人方の姓をお尋ねいたしますと言った；（《醒世・4》）．〈～作对动人情〉話をし出せば機知に富んだ話で，人を感じ入らせる；（《清平・藍橋記》）．

【开言路】kāi yánlù〔熟〕人の進言を歓迎する．

【开言透语】kāi yán tòu yǔ〔成〕話をはっきりすること．話に隠すところがない．〈有什么事你就～地说吧！〉何かあるなら隠さず言いなさい．

【开筵】kāi,yán〔動〕①宴席を設ける．②宴会を始める．

【开颜】kāiyán〔動〕㊥顔をほころばす．笑顔になる．顔に笑いを浮かべる．〈～一笑〉破顔一笑する．〈淑英听见淑华的话不觉～笑了〉淑英は淑華の話を聞くと，思わず顔をほころばして笑い出した．

【开眼】kāi,yǎn〔動〕（珍奇なもの・美しいものを見て）見聞を増す，眼を開く．見識を広める．視野を広める．〈这样好的风景，没来逛过，来一趟也可以开开眼〉こんなによい風景は，今まで見に来たことがなく，一度来るだけでも眼が開ける．〈快把那几幅名画拿出来，让大家开开眼！〉速くあの何幅かの名画を持って来て，皆さんに御覧いれなさい．〈可恨这些人没有开过眼，连一个讨饭的也没瞧见过，…〉腹がたつなあ，こいつら拝んだことがないのか，物請いさえ見たことがないなんて，…；（《三俠・41》）．〔～界〕見識を増す．眼界を広める．視野を広める．見聞を広める．㊕〈这次旅行使他大～〉今度の旅行は彼の見聞を大いに広めた．

【开演】kāiyǎn〔動〕開演する．〈～时间〉開演時間．〈第二幕果然就～了〉第二幕がはたして始まった．

【开验】kāiyàn〔動〕①包装を解き検査する．〈逐件～〉一個一個包装を解いて検査する．②検死する．

【开殃】kāiyāng〔動〕死んだ日時・享年などを書いて門にはる；喪を一般に知らせる前の行事．

【开秧】kāiyāng〔動〕苗植えを始める．田植えを始める．〔～元〕田植えの初日．㊕〈清明买一斤肉上坟祭了父母，要留到端阳节下～才吃〉清明節に1'斤'の肉を買って，お墓にささげて両親を祭り，端午節のころの田植えの初日まで残しておいて，やっと食べる．

【开秧门】kāi yāngmén〔熟〕㊄＝'开秧'；四川．〈秧子蹿得快，就要～了〉苗の伸びも早い，まもなく田植えの始まりだ．

【开阳】kāiyáng〔名〕①㊝ミザール；大熊座ζ．②㊄＝'开洋〔名〕①'；㊊．

【开烊】kāiyáng〔動〕㊄氷や雪が解ける；㊊．

【开洋】kāiyáng〔名〕㊄やや大きなむきエビ；㊊．〔動〕㊐（海に向けて）出帆する．〈一齐～，欢欢喜喜，径回日本国去了〉いっせいに出帆し，喜び勇んで日本に帰って行った；（《古今・18》）．

【开洋荤】kāi yánghūn〔熟〕①初めて口にする；初めて何かをする．新しいことを経験する．初めて体験する；ふざけた語気がある．〈～，吃西餐〉お初に西洋料理をいただく．②㊄手に入れにくい上等の品を享受する；四川．〈赶时髦，～〉流行を追いかけ，上等の品を楽しむ．

【开咬】kāiyǎo〔名〕㊩口をかみしめたとき，奥歯だけが重なり，前歯がきちんとかみ合わない状態．

【开药方】kāi yàofāng〔連〕処方箋を書く．

【开业】kāi,yè〔動〕①（商店・病院などが）開業する．業務を始める．〈上海的朋友们约他共同～〉上海の友人たちは彼にいっしょに開業しようと誘う．〔～医生〕開業医．②㊥創業する．〈为后世～〉後の代の者のために創業する．

【开夜】kāiyè〔動〕㊄徹夜する．夜なべ仕事をする；㊊．

【开夜车】kāi yèchē〔熟〕（夜業とか試験準備などで）徹夜する．〈～，眼睛都熬红了〉夜なべして目が血走った．〈为了写这篇文章，我昨晚开了一个夜车〉この文章を書くために，私はゆうべ徹夜した．

【开议】kāiyì〔動〕案件の議決を開始する．議事を討論しはじめる．〈立法院第三次院会是本月一日～〉立法院の第三回議会は今月1日に案件の議決を開始する．

【开音节】kāiyīnjié〔名〕㊔開音節；単母音または二重母音で終わる音節．

【开印】kāiyìn〔名〕仕事始め．御用始め；清朝時代，12月20日ごろ公務を停止し，1月下旬の初めに公務を執り始めること．印の封をとくことから．〈官场上一到二十又要～〉役所は正月20日になるとまた，御用始めである；（《官場・21》）．〔動〕印刷を開始する．〈昨日本报4：30～8：05印完〉昨日，本紙4時30分印刷開始8時05分印刷終了．

【开映】kāiyìng〔動〕映写を始める．上映する．〈我抬头看钟，知道还差八九分才到～的时间〉時計を見上げると，開映時間まであと10分足らずあった．

【开源】kāiyuán〔動〕供給源を開く．資本源を開拓する．〔～节流〕〔成〕水源の開拓と用水の節約．財源を開拓し，支出を節約する．収入を増やし，支出を抑える；（《荀子・富國》）．㊕〈理财之道，不外～这两个方面〉財政をつかさどる方法は，収入を増やし，支出を抑える，この二つの方面にほかならない．

【开园】kāiyuán〔動〕①スイカや果実などが熟し，市場に出すため収穫し始める．②茶栽培地で茶摘みを始める．〈～第一天〉茶摘みの最初の日．

【开元】kāiyuán〔動〕㊥国を開く．大業を創始する．〔名〕（Kāiyuán）唐代玄宗の年号．〔～杂报〕唐代玄宗開元年間に地方政府の首都に駐在する控え屋敷にいる官吏が，朝廷の詔令章奏などを地方政府に報告するために発行した新聞．

【开元音】kāiyuányīn〔名〕㊔広母音．開母音．

【开云见日】kāi yún jiàn rì〔成〕＝'开云见天'〈他这样努力不懈，终有～的一天〉彼はこのように怠らず努力しているから，いつかは日の目を見る．

【开云见天】kāi yún jiàn tiān〔成〕雲がひらけて天がみえる．㊗1）暗黒を払いのけて光明を迎える．2）誤解が氷解する．身の潔白が証明される；（《後漢書・袁紹傳》）．

【开凿】kāizáo〔動〕①（河道などを）掘り開く．開削する．〈～运河〉運河を開削する．②＝'采掘'

【开闸】kāi,zhá〔動〕①水門を開く．〈思绪像开了闸的洪水，一下子奔涌出来〉水門が開いた時の洪水のように，考えがどっと一気に浮かんでできた．②（せきを切ったように）どっと出る．③㊄税関などで事務を開始する；㊊．

【开铡】kāi,zhá又kāi,chá〔動〕㊄集団でけんかを始める；北京．

【开斋】kāi,zhāi〔動〕①精進落としをする．＝'开荤'，'开素'〈好好一只肥嫩小鸡儿，那二位不吃，却便宜老汉～〉見事に肉のついた軟らかい若鳥一羽，あのおふた方は口もつけず，おかげで私が肉料理を再び食べさせてもらうことになったわい；（《三俠・61》）．㊗㊄うまいものを食べる；北京．〈今儿个咱们～〉今日はうまいものを食おうじゃないか．〈辛苦了，给你们～个〉ご苦労さま，あなた方にうまいものを食べてもらおう．②イスラム教徒が精進落としをする．〔～节〕イスラム教徒の精進落としの日．イスラム教における斎戒落としの祝日．斎戒に入って29日目の夕方に新月が見えると，翌日が'开斋节'．〔名〕（kāizhāi）精進あけ．

【开斩】kāizhǎn〔動〕斬刑に処する．

【开展】kāizhǎn〔動〕（小より大に漸次）広まる，拡大する．展開させる．繰り広げる．発展させる．促進する．助長する．〈～批评〉批判を繰り広げる．〈～五反运动〉'五反运动'を展開した．〈～城乡交流〉都市と農村の交流を広める．〈他们的共通的前途，并无～的朕兆〉彼らに共通する前途には，ひらける兆しさえない．〈为～今后中日贸易，…〉中日貿易の今後の発展のため，…．〈有步骤地～工作〉段取りをつけ仕事をはこぶ．〔名〕展開．発展．〈推动了工作的～〉活動の広まりを促した．〈有助于今后贵我双方交易之～〉双方今後の取り引きの発展に必ず役だつ．〔形〕（考え・気持ち・性格が）広々としている，狭くない．明朗で楽観的である．ゆったりしている．おうようである．〈思想～〉考えに屈託がない．〈她的心灵马上～了〉彼女の心はすぐに明るくなった．

【开战】kāi,zhàn〔動〕開戦する．〔名〕（kāizhàn）開戦．〔～准备〕開戦準備．

【开绽】kāi,zhàn〔動〕（縫い目が）ほころびる．〈鞋～了〉靴がほころびた．〈现在的张三啊，衣服褴褛，一双鞋都开了绽啦〉今の張三ときたら，服はぼろぼろ，靴は両方とも穴があいているといったありさまだ．

【开张】kāi,zhāng〔動〕①開店する．創業する．〈于是这方面择吉～〉そこでこちらではよい日を選んで営業を始める．〈报铺捐，等着批，九月初横是能～了〉営業税を払い，認可を待って，9月の初めにはおおかた開店できるだろう．〈原来城中鼓楼大街西边有座兴隆木厂，却是山西人～〉もともと城内の鼓楼大街の西側に興隆木材工場

があるが、それは山西人が開業したものです；(《三侠・24》). 〈忍贵顶了这店，～起来〉値段が高いのを我慢してこの店を買い受け、開店営業を始めた；(《醒世・20》). [～骏发]〔成〕(方)店開きしてすぐ財を成す；店開きのときのお祝いの言葉；〔四川〕. 例〈靠内的壁上，仍悬挂着五十年前～时，邻里契友敬送的贺联〉内側の壁には50年前の開店祝いのとき、郷里の友人から贈られたお祝いの対聯がまだかけてある. ② 一日の商売を始める. 開店する. ③ 事を始める. 〈招收工作还没有～〉募集活動はまだ始まっていない. 〈天赐以为这就～，嘴唇都吓白了〉天賜はこれが始まりと思って、唇が真っ青になった. ④ 初めて成約する. ⑤ (書)広範に及ぼす. ⑥ (方)こらしめる；春節後、初めて子どもをしかってたたく；〔北京〕. 〈再闹，大年下的先给你～〉まだ騒ぐんなら正月早々まず おまえをたたくよ. ⑦ (気勢などが)あがる. 〈气势～〉同上. 〔名〕(kāizhāng) ① 開店. 創業. 〈这家药铺从～到现在有好几百年了〉この薬屋は創業以来何百年にもなる. 〈～有日，我便再应付你十贯〉開店の日が決まったら、わしはおまえにさらに10'贯'都合する；(《京本・15》). ② (商店の日々の)開店. ③ 事始め. ④ 初めての取り引き.

[开张辐射器] kāizhāng fúshèqì 〔連〕開放放射器.

[开仗] kāi, zhàng ＝'开战' 〈上海一～，得用多少人？〉上海で戦いが始まれば、どれだけ人手が必要か.

[开帐] kāi, zhàng 〔動〕① 勘定書きを作る. [～分录]企業が成立したとき、その貸借および企業主の権益をその帳簿の仕分けに記入する. ② 勘定を支払う；多く飲食店やホテルなどで.

[开着眼做] kāizhe yǎn zuò 〔諺〕('合着眼受'と続き)悪いことと知っていてしたのであるから、しかたなしにおとなしく処罰を受ける；(《元曲・郎旦・4》).

[开诊] kāizhěn 〔動〕診察する. 〈～时间〉診察時間. 〈医生于上午八时至下午五时～〉医者は午前8時から午後5時まで診察する.

[开枕头会] kāi zhěn tóu huì 〔成〕夫婦が同衾し寝物語をすることをいう. 〈夫妻无隔夜之仇，争吵一番之后，又～去了〉夫婦は宵越しのけんかはしない、しばし口論したが、同じベッドに寝てしまった.

[开征] kāizhēng 〔動〕金や食糧、あるいは税の徴収を始める. 〈齐巧碰着～的时候，天天有银进来〉うまい具合に収税の時期に出あって、毎日銀子が入ってきます；(《官場・40》).

[开正] kāizhèng 〔動〕正月になる.

[开证] kāizhèng 〔動〕信用状を開く. ＝'发证' 〈利用航邮～〉航空便で信用状を開く. 〈用电报～〉電信で信用状を開く. 〈向银行电请～〉銀行に信用状の開設方を電信で依頼する. 〔名〕信用状発行. [～行]信用状発行銀行. 信用状開設銀行. 例〈拍电～嘱以电汇付款〉発行銀行に電信為替による支払い方を打電依頼する. [合并～]同一受益者宛ての発注契約が数口ある場合、費用の節約のためそれらを一括して銀行に信用状の開設を依頼するものをいう. [～人]信用状発行依頼人. [～申请书]信用状発行依頼書. [～须知]信用状開設要項. [～银行]＝'开行'

[开支] kāizhī 〔動〕① 支出する. 〈不应当用的钱，坚决不～〉筋の通らぬ金は断じて出さない. 〈这又不要另外～！〉これはまた別に支出することはない. ② (方)賃金を支払う；〔東北〕. 〈喝，王头儿，～了啊！瞧这人民券一堆堆的〉あっ、王おじいさん、給料をもらいましたね. 人民券がこんなにたくさんある. 〔名〕支出. 支払い；費用、諸掛かり、経費の意. 〈不敷～〉支払いに不足する. 〈节省～〉支出を切り詰める. 〈减省～〉支出を減らす. 〈～浩大〉支出が多大である. 〈军事～〉軍事支出. 〈一切～均未付讫〉諸掛かり未払い. 〈勤俭持家，有计划地安排各项～〉家計を勤倹に運営し、計画的におのおのの支出を割りふる. [经常性～]経常費. [临时～]臨時費.

[开支票] kāi zhīpiào 〔連〕小切手をきる.

[开钟] kāi, zhōng 〔動〕(掛け時計類の)ねじを巻く.

[开中药铺] kāi zhōngyàopù 〔連〕中国医薬店を開く. (喩)論述にただ現象だけをあれこれとならべたてる；中国医薬店ではさまざまな薬を引き出しに入れて並べてあるところから；毛沢東の論文《反对党八股》から出た. 〈有人把罗列外在的现象，不求内在的规律，名之曰～〉外在の現象を羅列し、内在の法則を求めない、これを中国医薬店を開くという.

[开筑] kāizhù 〔動〕(道路を)開通させる.

[开砖口] kāi zhuānkǒu 〔熟〕(方)ひび割れをおこす；〔湖南〕. 〈十冬腊月，手脚～，到夜里发火上烧〉寒い季節、手足はひび割れ、夜になるとかっかと熱っぽくなる.

[开装] kāizhuāng 〔名〕(貿)船積開始. [～时间]船積開始時間. 例〈在规定～前装货〉規定の船積開始時間前に積荷する. 〔動〕船積みを始める.

[开状] kāizhuàng ＝'开证'

[开宗明义] kāi zōng míng yì 〔成〕《孝経》第1章の篇名；全書の主旨を明らかにしている. (喩)談話や文章の初めに、その主旨を明らかにすること. 筋道をたてて意義を明らかにする. 〈～，这是衔接错了的故事〉最初にはっきりいっておくが、これは話の順番がくるってしまった物語である. 〈她一上课就～，把本课书的中心意思交代得一清二楚〉彼女は授業に出ると、すぐ本題に入り、その日やる課の主題をはっきりと説明する. 〈～闲评儿女英雄〉まずはじめに児女英雄の由縁を説く；(《児女・首回》).

[开走] kāizǒu 〔動〕① (ある所から)離れる. (軍隊などが)出発する. ② 車が出る.

[开足马力] kāizú mǎlì ＝'开足速率' 〔連〕全速力を出す. フルスピードにする.

[开钻] kāizuàn 〔名〕(石)開坑.

[开罪] kāizuì 〔動〕① (…に)罪なことをする. 〈不要～于人！〉人に罪なことをしてはいけない. ② 感情を害する. すまないことをする. 失礼する. ＝'得罪' 〈～于人〉人の感情を損なう. 怒らせる. 〈好像单单是这样答应，还深恐～了来人〉ただ、このように答えただけだが、それでも使いの人の感情を害することを深く恐れているようである.

[开樽] kāizūn 〔動〕(書)酒を飲み始める. 〈酒未～句未裁〉酒、未だ樽を開かず、句、未だならず；(《紅樓夢・50》).

[揩]

kāi ① 〔動〕こする. ぬぐう. ふく. ＝'擦'，'抹 mǒ'；もと(両). 〈～鼻涕〉鼻水をふく. 〈～背〉背中をこする. 〈把桌子～干净〉机の上をきれいにふく. 〈～黑板〉黒板をふく. 〈～油〉油をこすりとる. (旧)うまい汁を吸う. たかる. 食いものにする. くすねる. ごまかす. 〈～台抹桌〉テーブルや机をふく；(《二拍・1》). 〈那妮子～着眼泪道：…〉その小間使は涙をぬぐいながら…と言った；(《清平・簡貼》). ② 〔動〕(方)付着する. 付く. ＝'沾'；(呉). 〈身浪～着交关机油〉体にエンジン・オイルがいっぱい付いている.

[揩白油] kāi báiyóu 〔熟〕(方)うまい汁を吸う；(呉).

[揩背人] kāibèirén 〔名〕昔、浴場で人の背を洗い、こする人.

[揩布] kāibù 〔名〕(方)ふきん. 台ふきん. ＝'揩台布'；(呉).

[揩掉] kāi, diào 〔動〕ふきとる. ぬぐいとる. 〈～尘土〉塵をふきとる. 〈～眼泪〉涙をぬぐう. 〈～汗水〉汗をぬぐう.

[揩干(了)] kāi, gān(le) 〔動〕きれいに、すっかりぬぐう. ぬぐいとる. 〈～眼泪〉涙をぬぐう. 〈～汗水〉汗をぬぐう.

[揩黄鱼] kāi huángyú 〔熟〕(方) ① 無賃乗車する；(呉). ② 運転手に金を握らせ規定運賃以下で乗る；(呉).

[揩脚帕] kāijiǎopà 〔名〕(方)足ふき用のタオル・布きれ；〔四川〕.

[揩泪] kāi, lèi 〔動〕涙をふく.

[揩面] kāi miàn 〔連〕(方)顔をふく. 顔を洗う；(閩).

[揩抹] kāimǒ 〔動〕ふく. こする. ぬぐう. こすってぬぐう.

[揩屁股] kāi pìgu 〔熟〕(方)しりぬぐいをする. 他人の後始末をする；〔四川〕. 〈他是一死了之，但他所经手的事和钱，谁又愿为他～呢！〉彼は死んですべてが解決だが、彼がかかわった仕事と金銭はだれが好んでしりぬぐいするものですか. 〈他做事情总是有头无尾，要别个～〉彼のすることといったら、いつもしり切れとんぼで、人がその後始末をしなければならない.

[揩身] kāishēn 〔動〕(方)ぬれタオルで全身をふく；よく入浴に代える；(呉).

[揩拭] kāishì 〔動〕ふく. こする. ぬぐう. ＝'揩抹' 〈用抹布～桌面〉ふきんでテーブルの面をふく. 〈章秋柳姑且歇一下脚，拿着手帕～额上的汗珠〉章秋柳はしばし足を休めると、ハンカチを手にして額の汗をぬぐった.

[揩刷] kāishuā 〔名〕(方)黒板ふき；(閩).

[揩脱] kāituō 〔動〕(方)ふきとる；(呉).

[揩油] kāi, yóu 〔動〕① ☞〔字解〕①. 〈你想～，我不给！〉うまい汁を吸おうたって、そうはさせない. 〈你不要老～！〉おまえは便乗してばかりいやがる. 〈揩他的油〉彼にたかる. 〈这个人总爱揩公家的油〉こいつはいつもお上や会社など公共のところからうまい汁ばかりを吸っている. [～看戏]無切符で劇場へ入場する. ② (方)仕事をさぼる；(呉). 〈今天夜里没有一个职员～〉今夜は一人の職員も仕事をサボらなかった. ③ (方)男性が女性をからかう；(呉)〈伊见仔女人就想～〉彼は女に会うとすぐちょっかいを出したがる.

[揩桌布] kāizhuōbù 〔名〕(方)台ふきん；(呉).

[锎]

kāi 〔名〕(化)カリホルニウム；人造放射性元素の一つ.

[岂㊁](豈)

kǎi [岂弟君子] (kǎitìjūnzǐ) ＝'恺悌君子' (☞'恺悌')；(《詩經・小雅・蓼蕭》). ∥ ㊀ qǐ

[剀](剴)

kǎi [剀切] (kǎiqiè) 〔形〕(書) 1) 事理にかなっている. 〈～中理〉事理に合う. 2) 適切である. 〈～教导〉適切に指導する. 〈～详尽〉(説明などが)完全適切で余すところのない. 3) 切磋琢磨する.

[凯](凱)

kǎi ① 凱歌. 〈奏～〉凱歌をあげる. ② (白)＝'砍'；宋代には、'砍'は'凯'に通じた. 〈我恼了，如何不～？〉腹のむしがおさまらぬ、どうして切り捨てずにおかれようか；(《京本・10》). ③ 〔名〕姓.

[凯番] kǎifān 〔名〕回教徒が土葬をするとき死体をくるむ白い布.

[凯复] kǎifù 〔動〕(書)(失った領地を)取りもどす. ＝'克复'

[凯歌] kǎigē 〔名〕凱歌. 〈奏～〉凱歌を奏でる. 〈高唱～而归〉高らかに凱歌を歌って帰る. 〈…愈高声地唱着花啦一花啦一花啦的～〉…ますます高らかにごうごうと凱歌を歌う.

[凯还] kǎihuán 〔動〕凱旋する. 〈今闻将军破辽～〉いま、将軍は遼を撃ち破り凱旋したそうですね；(《水滸・90》).

[凯斯特罗油] Kǎisītèluóyóu 〔名〕(機)カストロール油.

［凯特摆］Kǎitèbǎi〔名〕機 ケーターの振り子.
［凯旋］kǎixuán〔動〕凱旋がいする.〈～将军〉凱旋将軍.〈他觉得自己是～地归来了〉彼は、自分が凱旋して帰って来たと思った.［～归来］凱旋して帰る.［～门］凱旋門.［～牌坊］勝利を祝うアーチ.［～舞］体 ビクトリーダンス.
［凯乐］kǎiyuè〔名〕㊎ 凱旋のとき、奏する音曲.
［凯子］kǎizi〔名〕㊎ 金持ちの男をからかって称する言葉.

［恺］（愷）

kǎi ①楽しむ.和らぐ.〈～悌〉☞ 語彙. ② ＝'剀'〈～切〉適切である.事理にかなっている.＝'剀切'
［恺恻］kǎicè〔形〕㊎ 温和である.心がこもっている.
［恺歌］kǎigē〔名〕㊎＝'凯歌'
［恺切］kǎiqiè〔形〕㊎ 懇切である.〈～晓喻〉懇切にさとす.
［恺撒］kǎisā〔名〕㊕ カイゼル.カイザー；ドイツの君主時代に君主に対する尊称.
［恺悌］kǎitì〔形〕㊎ なごやかである.楽しい.和らぎ楽しむ.〈民得和平君～〉民が平和を得るなら君主の心は和らぎなごむ；（白居易《驃國樂》詩）.［～君子］愛想のよい男性.優しい男性.
［恺乐］kǎiyuè＝'凯乐'
［恺泽］kǎizé〔形〕㊎ ①上品である. ②情がある.

［垲］（塏）

kǎi ①高くて乾燥している土地. ②［垲垲］(kǎikǎi)〔形〕㊎（地上などに）何もないさま.

［闿］（闓）

kǎi ①開く. ②楽しむ；'恺'に通じる.

［铠］（鎧）

kǎi よろい.〈～装电缆〉鎧装がいケーブル.
［铠甲］kǎijiǎ〔名〕よろい.〈张飞造丈八点钢矛，各置全身～〉張飛は1'丈'8'尺'の鋼の矛を造らせた,おのおのはみなよろいが整った；（《三國・1》）.
［铠兰］kǎilán〔名〕植 ヨロイラン；ラン科.
［铠马］kǎimǎ〔名〕㊎ よろいを着けた戦馬.
［铠仗］kǎizhàng〔名〕㊎ よろいと武器.
［铠装］kǎizhuāng〔名〕①㊎ よろいかぶと.具足. ②機 外装.マームー.［～电缆］外装ケーブル.［～杆］アーマ・ロッド.［～钢带］外装鋼帯.［～输送机］パンザー.［～铁丝］外装鉄線.［～线］シーズ線.

［竤］

kǎi〔動〕㊍ 立つ；浙江.〈～牢〉(·láo) しっかり立つ.

［慨］（②△嘅）

kǎi ①憤る.憤激する.激昂げきする.〈慷～激昂〉悲憤慷慨げきする. ②慨嘆する.〈感～〉慨嘆する. ③物惜しみしない.〈～然相赠〉気前よく物を贈る.
［慨当以慷］kǎi dāng yǐ kāng〔成〕①意気があがり情緒が高ぶるさま.みずからをむなしくして難事にあたる気概があること；'慨以慷''慨而慷'ともする；（《曹操《短歌行》詩）. ②気前がいい.
［慨而慷］kǎi ér kāng〔熟〕＝'慨当以慷'
［慨付］kǎifù〔動〕㊎ 気持ちよく与える.気前よく与える.
［慨慨］kǎikǎi〔形〕㊎ ①嘆くさま. ②感激・悲憤するさま.
［慨诺］kǎinuò ㊎〔動〕快諾する.〔名〕ご承諾.ご承引.
［慨然］kǎirán〔形〕㊎ ①感慨に浸っているさま.感慨深いさま.［～长叹］感慨深く嘆息する. ②気前のよいさま.喜んで応じるさま.〈特来尊处求赐一方医治，万望～〉治療する処方を賜りたく,わざわざこちらにまいりました,どうかお与えください；（《西遊・26》）.〈先生初闻鲁肃相邀，～许诺〉先生は魯粛がお招きだと耳にし,喜んで承諾された；（《元曲外・單刀會・1》）.［～相赠］☞ 字解 ③. ③嘆くさま.憤激するさま.［～叹息］嘆き,ためいきをつく.
［慨世］kǎishì〔動〕㊎ 世の中に対して慨嘆する；現実社会に対する不満.〈后款云：无名子～之作〉あとに,無名子・慨世の作,という落款があります；（《京本・14》）.
［慨爽］kǎishuǎng〔形〕㊎ 気前がいい.豪快である.きっぷがいい.〈沈鍊见他～，甚不过意〉沈鍊は彼の物惜しみしないさまを見て,はなはだ心苦しかった；（《古今・40》）.
［慨叹］kǎitàn〔動〕嘆く.慨嘆する.〈～社会腐败〉世の腐敗を嘆く.〈芸～地答了一句〉芸は嘆いてひとこと答えた.
［慨惜］kǎixī〔動〕㊎ 後悔する.
［慨想］kǎixiǎng〔動〕㊎ さまざまなことを思い浮かべて追憶する.
［慨以慷］kǎi yǐ kāng＝'慨当以慷'
［慨允］kǎiyǔn＝'慨诺〔動〕'〈得蒙处士～，必不忘德〉'处士'のご快諾をいただけば,必ずその徳を忘れません；（《醒世・4》）.
［慨赠］kǎizèng〔動〕㊎ 惜しみなく贈与する.〈学生自蒙～到都，…〉私めは,あなた様からの惜しみない贈り物をいただき,都に上って,…；（《紅樓夢・103》）.

［嘅］

kǎi〔助〕㊍＝'的㊂'；㊐,㊒. ∥ 又☞'慨②'

［蒈］

kǎi〔名〕化 カラン；有機化合物の一つ.

［楷㊀］

kǎi ①法式.模範. ②楷書かい.〈正～〉同上. ③〔名〕姓. ∥ ㊁ jiē
［楷法］kǎifǎ〔名〕楷書の書き方.
［楷范］kǎifàn ㊎＝'楷模'
［楷模］kǎimó〔名〕㊎ 模範.手本；多く人について.〈你们是万世子孙的～〉きみたちは,万世の子孫の模範である.
［楷木］kǎimù〔名〕植 トネリバハゼノキ.
［楷式］kǎishì〔名〕㊎ 法式.法則.
［楷书］kǎishū〔名〕楷書かい.＝'正楷'〈端端正正的～〉きちんとした楷書.
［楷树］kǎishù〔名〕植 カイノキ.
［楷体］kǎitǐ〔名〕①楷書.楷書体. ②表音字母の印刷体.
［楷则］kǎizé〔名〕㊎ よるべき方式.手本.
［楷字］kǎizì〔名〕楷書の文字.

［锴］

kǎi 精製された鉄.上質の鉄.

［忾］（愾）

kài ①憤る.恨む.〈同仇敌～〉民族共同の敵に対して一致して憤る. ②'慨②'
［忾愤］kàifèn〔動〕㊎ 憤る.
［忾然］kàirán〔形〕㊎ 気前がよいさま.

［炌］

kài 明るい火.

［欬］

kài せきをする. ∥ ké ☞'咳'
［欬逆］kàinì〔動〕㊎ 息をはずませる.苦しい息をする.

［愒㊂］

kài ①むさぼる.〈～日〉(·rì) 日をむさぼる.むなしく日を過ごす. ②長く荒れたままにする.なおざりにする.荒れすたれる. ③急ぐ. ∥ ㊀ qì, ㊁ hè

KAN ㄎㄢ

［刊］（栞）

kān ①版木に彫る.（字などを木・石などに）刻む.刻みつける.〈～石〉石に彫りつける.〈～印〉印章を彫る.㊓ 組版印刷する. ②出版する.刊行する.〈停～〉発行をやめる.〈周～〉週刊.〈～出了一段小消息〉短いニュースが活字になって出た. ③削る.改める.〈不～之论〉至理至当の名言.
［刊板］kānbǎn〔動〕出版する.刊行する.
［刊版］kānbǎn〔動〕製版印刷する.〔名〕版.
［刊碑］kānbēi〔動〕石碑に刻む.
［刊本］kānběn〔名〕①木版で印刷された書物；時代・場所・形式で異なる. ②刊本.〈原～〉原刊本.〈宋～〉宋時代の刊本.
［刊布］kānbù〔動〕㊎ 印刷物によって公布する.公刊する.〈他的论文～后，受到了大家的好评〉彼の論文が公刊されると皆の好評をうけた.
［刊成板］kānchéng bǎn〔熟〕㊓ 出版する.刊行する.㊙ しきたり・規則として固定する.
［刊出］kānchū〔動〕刊行する.発刊する.
［刊大］kāndà〔名〕㊕ 通信教育大学の一種；指定された出版物にしたがって勉強し,規定どおりに試験に参加し,その試験に合格したら'刊大'卒の資格を得る.＝'刊授大学'
［刊登］kāndēng＝'刊载'〈他在那上面发表过一篇题作《道德革命》的长文，接连～了三期〉彼はそこに「道徳革命」と題する長文を連続三期にわたって掲載した.
［刊定］kāndìng＝'刊误①'
［刊发］kānfā〔動〕出版発行(発売)する.
［刊刻］kānkè〔動〕㊎ 版木に彫る.（字などを石などに）刻みつける.刻む.
［刊落］kānluò ㊎〔動〕①誤りを削除する.〈此页～一字〉このページは誤りのため一字削除する. ②組版のおり脱字する.〔名〕①誤字の削除. ②組版上の脱字.
［刊谬］kānmiù〔動〕㊎ 誤りを削除する.校正する.［～补缺］〔成〕誤りを正し欠を補う.
［刊石］kānshí〔動〕㊎ 石に刻む.〈命模像～〉肖像画を石に刻むように命令した；（《梅妃》）.
［刊授］kānshòu〔名〕定期刊行物による通信教育.＝'函授'［～大学］＝'刊大'
［刊薙］kāntì〔動〕㊎（野草などを）刈りとる.
［刊头］kāntóu〔名〕（新聞・雑誌の）発行人欄.
［刊误］kānwù〔動〕①校正する. ②誤りを削る.［～表］正誤表.
［刊物］kānwù㊋ kānwu〔名〕（文章・図・楽譜などを載せる）定期または不定期の刊行物.出版物.〈办～〉刊行物を出す.〈预订～〉刊行物を予約する.〈～发行量〉刊行物の発行量.［～价格］印刷上価格.［定期～］定期刊行物.［内部～］内部刊行物.秘密刊行物.
［刊行］kānxíng〔動〕（書物・新聞を）出版発行する.刊行する.〈这部小说的单行本到一九三五年夏天才由良友图书公司～〉この小説の単行本は1935年の夏になってはじめて良友図書公司から刊行された.
［刊印］kānyìn〔動〕①印刷する.〈送去～〉印刷にまわす.〈在～中〉印刷中. ②刊行する.出刊する.〔名〕木版印刷または活版印刷.
［刊载］kānzǎi〔動〕掲載する.登載する.〈～广告〉広告を載せる.〈次日报上～那个演说〉翌日の新聞にその演説が掲載された.〈～了以'正义的判决'为题的社论〉「正義の判決」を題とする社説を掲載し

た.
〔刊正〕kānzhèng ＝'刊误①'〔～表〕正誤表.

〔戡〕
kān ①反乱を平定する；'戡'に通じる. ②堪えうる. 持ちこたえる；'堪'に通じる.

〔看㊀〕
kān ①見守る. 番をする. ⑩監視する. 〈把他～起来〉彼を監視する. ②〔副〕㋐…かもしれない；北京. 〈用完了,赶快还人家,～人家也要用呢〉使い終わったらすぐに返しなさい、その人だって必要としているかもしれないのだから. ‖㊀ kàn

〔看财童子〕kāncái tóngzi〔連〕⑮守銭奴.
〔看财奴〕kāncáinú〔名〕守銭奴. ＝'守财奴'
〔看差〕kān, chāi〔動〕㋐当直する. ＝'值勤'
〔看场〕kān, cháng〔動〕取り入れ中の農作物の番をする.
〔看车〕kān, chē〔連〕車の番をする. 〔～的〕駐車場の管理人.
〔看地头〕kān dìtóu〔連〕畑で作物を見張って盗まれるのを防ぐ. ⑩死んで畑に埋められる.
〔看堆儿〕kānduīr(又) kānzuīr〔動〕㋐金品や犯人を見張る；北京. 〈留下一个人～〉番をする人を一人残す.
〔看坟人〕kānfénrén ＝'看坟的'〔名〕墓守.
〔看管〕kānguǎn〔動〕①＝'看守②'〈现在把他们～起来,大家说行不行？〉今から彼らを監視下に置くが、みんないいかね. 〈他整天把我反锁在小屋子里严加～,上厕所也紧紧跟着〉彼は一日じゅう私を小さな部屋に表からかぎをかけて閉じこめ厳重に監視し、トイレへ行くにもぴったりとくっついていた. 〈～行李〉荷物の番をする. ②めんどうを見る. 世話をする. 店などの世話をする. 〈一个女工～二百个锭子〉女性労働者一人で200個の紡錘を受けもつ. 〈故此把我嫁了出来,许下我～终身的〉だから私を嫁に出し、一生のめんどうを見ることを約束した；(《二拍·10》). 〈则是家中有一双儿女无人～〉ただ家に二人の子どもがいるが、見る人がいない；(《元曲·鲁斋郎·2》).
〔看护〕kānhù(又) kānhu〔動〕(子ども·家畜などの)世話をする. めんどうを見る. (患者·病人などを)看護する, 介抱する. 保護する. 見守る. 〈～病人〉同上. 〈我的女人把次儿寄放在别人的家里,到病院去～了十天〉私の妻は次男をよその家へ預けると、病院に出かけて10日間も看護した. 〈我以后要加倍地爱她,～她〉ぼくはこれからますます彼女を愛し、見守ってあげよう. 〔名〕⑮看護人. ＝'护士'(病人の)付添人. 〔～妇〕看護婦；日語.
〔看家〕kān, jiā〔動〕留守番する. 〈留在机关～〉機関に残って留守番をする. 〈可是当张家夫妇都出门的时候,他管～与添火〉しかし、張夫婦が出かけたときには、彼が留守番と火をくべることに責任をもった. 〈好生～〉よく留守番をするんだよ；(《金瓶梅·4》). 〔～狗〕番犬. 例〈养一群鸡,一群鸭,畜两只猛勇善吠～〉たくさんのニワトリやアヒルを飼い、2匹の勇猛でよくほえる番犬を飼う. ⑩取り巻き連. 官僚·地主などの手下. 〔～望门〕〔成〕留守番をする. 〔名〕(kānjiā)十八番. 得意なもの. お家芸；旧時、技術専門家が利己心があって自分の技術の一部を門外不出としたものをいう. 〔～本领〕お家芸. 奥の手. 秘伝. 秘密にし人に伝えない奥義. 〔～本事〕同上. 例〈不想姑娘这个当儿拿出那老不言语的～来〉はからずも、彼女はこのとき頑として口をきかないという得意業に出たのであります；(《兒女·25》). 〔～的武艺〕得意な武芸. 〔～戏〕(俳優や劇団の)十八番. お得意の腕前. お得意のもの.
〔看街的〕kānjiēde〔名〕①街の見回り. ②⑮市街の公共治安を維持する人.
〔看看〕kānkān(又) kànkan〔副〕今にも. すぐにも. みるみるうちに. もう少しのところで；主語の前にもおかれる. 〈本来～要死,吃了这药,居然好了〉本当はもう少しで死ぬところだったが、この薬を飲んだら意外にもよくなった. 〈～地庄稼要干坏了〉みるみる農作物が枯れてだめになりそうになった. 〈天色～黑了〉空がだんだん暗くなってきた；(《水滸·5》). 〈子母每～的饿杀〉母子たちは今にも餓死しそうである；(《元曲·趙禮讓肥·1》). 〈人命刹那,～过世〉人の命ははかないもので、あっという間に世を去ってしまう；(《變文·廬山》). ☞'看看 kànkan'
〔看妈儿〕kānmār〔名〕㋐雇った保育係；北京.
〔看麦娘〕kānmàiniáng〔名〕〔植〕スズメノテッポウ.
〔看门〕kān, mén〔動〕門番をする. 家の番をする. 〈剩下一个人～〉留守番に一人残す. 〔～的〕⑮門番. 〔～人〕ドアマン. 〔～头儿〕㋐⑩門番；四川.
〔看门口〕kān ménkǒu〔熟〕㋐留守番をする. ＝'看门','看家'；⑮.
〔看铺〕kān, pù〔動〕店番する.
〔看青(儿)〕kān, qīng(r)〔動〕(まだ実っていない)農作物の番をする. 〈男人们夜晚背上枪到地里～〉男たちは夜に銃を担いで畑へ作物の見張りをする. 〔～的〕農作物の番人.
〔看视〕kānshì〔動〕⑮①見張る. 〈分付道士,小心～〉道士に気をつけて見張るよう言いつけました；(《警世·11》). ②(病人·けが人·老人·死人·墓など好ましからざる状態にあるものを)見舞う, ようすを見てやる, もうでる. 〈光阴迅速,不觉的到了三月,圣驾至玉宸宫～李妃〉光陰矢のごとく、知らぬまに3月となり、帝は玉宸宮へ李妃のようすを見にやってこられました；(《三俠·1》). 〈先主御驾自来～,抚其背…〉先生はみずからやってきて見舞い、その背をなでて…；(《三國·83》).
〔看守〕kānshǒu〔動〕①責任をもって見守る. 番をする. 〈～门户〉門番をする. 〈留两个人在这里～〉二人をここに残して見張りをさせる. 〈你们跑来干什么？来～咱们么？〉おまえたち何しにやってきたんだい、おれたちの番をしに来たのかい. 〔～内阁〕選挙管理内閣. ②(犯人を)監視する, 監禁する. 〔～所〕留置所. 〔名〕⑮監獄の看守；日語.
〔看押〕kānyā〔動〕(臨時に)留置する, 拘留する. 護送して牢に入れ看守する. 逮捕拘留する. 〈～俘虏〉捕虜を収容する. 〈把那个犯罪分子～起来〉あの犯罪分子を拘留する.
〔看养〕kānyǎng〔動〕①飼育する. 〈～牲口〉家畜を飼う. ②扶養する. 〈～孤儿〉孤児を扶養する.
〔看座儿的〕kānzuòrde〔名〕⑮劇場でのサービス係.

〔勘〕
kān⑮ kàn ①引き合わす. 吟味して調べる. つきあわせて調べる. 〈～误〉☞語素. ②詳しく調べる. 実地に調べる. (罪人などを)取り調べる. 罪を調査する. 〈推～〉罪人を取り調べる. 〈只要休轻～了武二〉ただ武二の罪を軽くせぬようにしたらよい；(《金瓶梅·10》). ③⑮切る；'砍'の仮借字. ④〔名〕姓.

〔勘布〕kānbù〔名〕寺の持ち主. 住職.
〔勘测〕kāncè〔動〕実地に調査測量する. 〈～地形〉地形を実地に調べる. 〔～储量〕測定埋蔵量. 〔名〕実地測量·調査；⑩～.
〔勘察〕kānchá ＝'勘查'〔動〕(地形·地質構造·地下資源埋蔵情況などを実地に)調査する, 探索する. 〔实地～〕実地に調査する. 〔名〕実地調査；⑩～. 〈参加重大建设项目的技术经济论证和～设计〉重要な建設プロジェクトの技術·経済的論証と調査·設計に参加する. 〔～队〕(地質·地形·地下資源などの)調査隊. 〔～员〕調査員.
〔勘当〕kāndāng〔動〕⑮取り調べる；'当'は接尾辞. 〈～恰经三五日,无事得放却归回〉まるまる3日から5日の間取り調べを受け、無実とわかって釈放されて、家に帰った；(《變文·大目乾連》).
〔勘得〕kānde〔動〕⑮取り調べる；公文用語；後世の'查得'にあたる. 〈开封府左军巡院～百姓张士廉,…〉開封府左軍巡院の取り調べによれば庶民張士廉は、…；(《京本·13》).
〔勘点〕kāndiǎn〔動〕⑮取り調べる. よく調べる. 〈煞鬼交错枉追来,～已经三五日〉死に神がまちがえて罪もないのに私を捕まえ、取り調べを受けて、3日から5日が過ぎた；(《變文·目連變文》).
〔勘定〕kāndìng〔動〕①(原稿を)訂正する, 校閲する. ②(会計を)検査する. ③(機械を)点検する. 測量し定める. 〈～分界线〉境界線を測量し決定する. 〔～器〕㊥ロケーター. 〔名〕訂正. 校閲. 監査. 検査. 点検；⑩～.
〔勘度〕kāndù〔動〕㊥物事を調査する. 真実を取り調べる.
〔勘断〕kānduàn〔動〕断定する. 判決する.
〔勘对〕kānduì〔動〕①照合する. ②校勘する. 〔名〕照合；⑩～.
〔勘估〕kāngū〔動〕調べて見積もりすをる. 〈～精密〉綿密に調べて見積もりすをる.
〔勘官〕kānguān〔名〕⑮罪人を尋問する官吏；検察官の一種. 〔～厅〕罪人の取り調べを行う官庁.
〔勘荒〕kānhuāng〔動〕㊥災害の実情を実地に調べる.
〔勘婚〕kānhūn〔動〕㊥婚約する.
〔勘界〕kānjiè〔動〕㊥境界を測量設定する. 〔～委员会〕国境設定委員会.
〔勘掘〕kānjué〔動〕㊥探査発掘する.
〔勘来〕kānlái〔動〕⑮推測する. 〈～武松窃取人财,又不得死罪〉武松は人の財物を盗んだが、死罪にはならないだろう；(《水滸·30》).
〔勘理〕kānlǐ〔動〕㊥事実を調べて処理する. 〈推问～〉尋問して処理する；(《水滸·8》).
〔勘量〕kānliàng〔動〕測量する.
〔勘谬〕kānmiù ＝'刊谬'
〔勘破〕kānpò〔動〕①調べて誤りを発見する. ②取り調べて事が露見する. 〈万一被人～追究起来,我当如何？〉もし万一取り調べに当たって見破られて突きとめられたりしたら、どうしましょう；(《兒女·10》). 〔～世情〕世俗·人情を見限る. 浮き世を見限る, 見破る. ＝'看破红尘' 例〈只怕他～,入了空门,…〉ただ心配なのはあの方が世情を見限って、仏門にお入りになってしまうことで、…；(《紅樓夢·119》).
〔勘审〕kānshěn〔動〕(事件を)取り調べる. (罪人などを)審理する, 取り調べる. 〈便差中军官押了三人,发去本州～〉そこで総督府司令を遣わし、3人を護送し、この州の役所に行き取り調べさせました；(《古今·40》).
〔勘事〕kānshì〔動〕㊥事実を審理する.
〔勘探〕kāntàn〔動〕(地質·地形·地下資源などを)探査する, 調査する, 探索する. ＝'探勘'〈～石油矿〉石油鉱床を探査する. 〔～船〕(海底石油の)探査船. 〔名〕①探査；⑩～. 〔～队〕調査隊. 〔～网〕調査網. ②探鉱.
〔勘问〕kānwèn〔動〕㊥査問する. 追及する. 取り調べる. 尋問する. 〈将原问李吉大理寺官好生～,随贬为庶人〉李吉を尋問した大理寺の役人をよく取り調べ、そこで庶民に格下げしました；(《古今·26》). 〈有什么合审的罪囚,领来～〉何か取り調べるべき罪人がいた

K

ら尋問するから連れて来い；（«元曲·蝴蝶夢·2»）．〈将新荷～，…〉新荷を取り調べると，…；（«京本·11»）．

〔勘误〕 kānwù ＝'刊误'〔～表〕訂正表．正誤表．校勘表．

〔勘验〕 kānyàn 動 ①実地に調べる．②現場検証をする．③検死する．

〔勘灾〕 kānzāi 動 災害·情況を調べる．

〔勘丈〕 kānzhàng 動（土地·田畑を）実測する，現地測量をする．

〔勘正〕 kānzhèng 動 ①＝'刊误①' ②＝'勘审'〈～了，皇甫松责领浑家归去，再成夫妻〉裁判が終わり，皇甫松は責任をもって妻を連れて帰り，再び夫婦となりました；（«古今·35»）．

〔勘罪〕 kānzuì 動 旧 罪状を取り調べる．

［堪］ kān ①（……し）うる．（…するに）足る．〈～称佳作〉佳作といえる．〈不～设想〉想像を絶する．〈～中的尽数拘拿〉役にたつのは残らず捕らえろ；（«水滸·79»）．〈～做什么？〉何を作ることができるか；（«京本·10»）．②堪える．持ちこたえられる．〈难～〉堪えられない．〈不～〉堪えきれない．程度を超えている．〈污秽不～〉ひどい汚れようである．不潔この上ない．〈以后的生活怎～设想呀！〉その後の生活はどうやって考えられるか．③〔名〕姓．

〔堪布〕 kānbù〔名〕①戒律を主管するラマ僧．②ラマ寺の住持．③旧 チベット地方政府の僧官．

〔堪称〕 kānchēng〔動〕書（…と）称するに足る，言うに足る．〈～英雄〉英雄と呼ぶに足る．

〔堪达罕〕 kāndahǎn〔名〕方 動 オオシカ；北京．

〔堪当〕 kāndāng〔動〕（…に）値する，ふさわしい．〈我怎么能～此任呢？〉私にどうしてこの任が負えようか．

〔堪恨〕 kānhèn〔動〕旧 憎む．いまいましく思う．〈更有一般～那厮之处〉さらにあいつが憎らしいことがある；（«水滸·60»）．

〔堪火〕 kānhuǒ〔副〕方＝'险些（ル）'；西北．

〔堪堪〕 kānkān〔副〕旧 ほとんど．今にも…（しそう）．＝'看看 kānkān'〈～病死〉病気で今にも息絶えそうである．〈那时～地要惹祸，幸亏他来才算没事〉あのときはほとんど災いを引き起こすところだったが，幸いにも彼が来たので，やっと事なきをえた．〈～日落〉またたく間に日が暮れました；（«紅楼夢·25»）．

〔堪可〕 kānkě〔助動〕旧 ①（十分…し）うる．（…するに）足る．（…）できる．②まずまずだ．よかろう．まあ（…することが）できる．〈～如此如此，这般这般〉かくかくしかじかで，まずできそうだ；（«金瓶梅·2»）．〈大户家下人，都说武大忠厚，…，～与他〉大戸の家の奉公人はみな，武大はまじめで，…だから彼に（嫁に）やるのがよいと言います；（«金瓶梅·1»）．

〔堪描堪画〕 kān miáo kān huà〔成〕絵にもかきたいような姿をいう；（«雨窗欹枕集·花燈轎»）．

〔堪任〕 kānrèn〔動〕書 任に堪える；仕事や地位が能力相応である．

〔堪羞〕 kānxiū〔動〕書 恥ずかしさに堪える．恥ずかしいのをがまんする．

〔堪以告慰〕 kānyǐ gàowèi〔連〕翰 書き手の健康や進歩のことなどを相手に伝えられることを喜ばしく思う意．

〔堪用〕 kānyòng〔形〕書 使用に堪える．

〔堪舆〕 kānyú〔名〕書 ①天地．②地相．＝'风水'〔～家〕墓地を選定するときに，その地質方位の吉凶を判断する専門家．＝'形家'

〔堪做〕 kānzuò〔動〕旧 することができる．するだけのことがある．〈这块玉～什么？〉この玉で何を作ることができるだろう；（«警世·8»）．

［嵁］ kān 山のでこぼこしているさま．

〔嵁岩〕 kānyán〔形〕①（山道·山頂などが）ぎざぎざしている．山が険しくそそりたつさま．山が奥深いさま．②岩石が平らでないさま．

［戡］ kān 反乱を平定する．〈～乱〉（-luàn）1）（乱を）平定する．2）平和の回復．平定．〈～平〉（-píng）反乱を鎮圧する．〈～夷〉（-yí）平定する．征服する．

［龛］（龕） kān ①龕；仏像や神体を祭る厨子．〈佛～〉仏壇．②旧 坊主の棺；火葬するさいに用いる木のひつぎ．〈众僧买～烧化，造一座骨塔，千年不朽〉お坊さんたちはひつぎを買い，火葬し，骨塔を造って，いつまでも朽ちないようにしました；（«警世·28»）．

〔龛ル〕 kānr〔名〕方 個人の勢力範囲；北京．〈我没那么大的～〉私にはそんなに大きな力はない．〔塔大的劲头ル，城门大的～〕塔のように大きな力，城門のように大きな勢力範囲；勢力が強大である．

〔龛室〕 kānshì〔名〕建 アルコーブ．

〔龛影〕 kānyǐng〔名〕医 空腹にしバリウムを飲み，X線で検査する場合，写真に現れる陰影．

〔龛子〕 kānzi〔名〕仏壇．厨子．〈长老将自己～妆了可常〉長老は自分の厨子に可常を入れた；（«京本·11»）．

［坎］（①埳） kǎn ①〔名〕くぼんだ所．くぼ地．穴．洞穴．墓の穴．〈有人入山射鹿，忽堕一～〉ある人が山にシカを撃ちに入り，突然 穴に落ちた；（«捜神後記·9»）．〈却于～地上掘一陷坑〉くぼ地に落とし穴を掘った；〔«水滸·60»〕．②〔名〕八卦の一つ．③（～ル）〔名〕階段状の土地．台地．〈土～ル〉段々になっている土地．〈田～ル〉段々畑．④（～ル）〔名〕道などのでこぼこの高くなっている所．⑤（～ル）〔名〕しゃれ言葉．隠語．⑥（～ル）〔名〕厄年．厄運．運命の関門．〈他五十岁是个～ル〉彼は50歳で厄年だ．〈这次可是你的～ル〉今度こそ，あんたの厄運だ．〈有一步～ル〉一つ難関がある．⑦（～ル）〔名〕鍵となるところ·時；多く'～ル上'として用いる．☞'坎ル上'〈他们都记在心里，遇着～ル，说的好说，不好听，…〉あの人たちは心の中に刻みつけておいて，何か機会を見つけては聞くに耐えないことを言いふらすのですから，…；（«紅楼夢·20»）．⑧〔動〕（食器などを）伏せる．⑨（帽子などを）深めにかぶる．〈～上了一顶'浩然巾'〉'浩然帽'をかぶる；（«姻緣·3»）．⑩＝'槛②'　⑪〔形〕方 けちくさい．やぼったい．＝'砍⑦'；四川．〈那么～的布还拿来缝衣服〉そんなやぼったい生地で，服をつくろうというのかい．⑫〔副〕方 …したばかり．ようやく．やっと．〔副〕＝'刚'，'刚才'，'方才'；陝．⑬旧 方角では北をいう．⑭〔量〕カンデラ；発光強度の単位．＝'坎德拉'　⑮〔名〕姓．

〔坎壁〕 kǎnbì〔名〕方 壁のように勾配のきつい土地；四川．

〔坎愁帽〕 kǎn chóumào〔熟〕旧 心中に心配事がある；'坎'は'戴'の意．

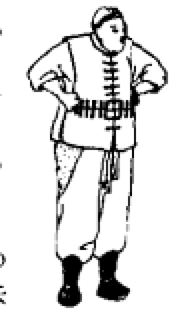
〔坎窞〕 kǎndàn〔名〕落とし穴．誘惑．

〔坎德拉〕 kǎndélā〔量〕物 カンデラ（Candela）；発光強度の単位．

〔坎宫〕 kǎngōng〔名〕書 北の方角．

〔坎侯〕 kǎnhóu〔名〕昔の楽器の名．＝'箜篌'

〔坎肩（ル）〕 kǎnjiān(r)〔名〕そでのない上着．着物の上に着るそでなし．袷または綿入れのチョッキ．〈青素缎～，襟前有个小袋〉黒無地繻子のチョッキには，胸元にポケットが一つついている．〔巴图鲁～〕中国式の紐ボタンの多くついているそでなし．＝'多钮马甲'



坎肩（ル）

〔坎脚〕 kǎnjiǎo〔名〕方 ①石段·土段などの下部；四川．〈在一户人家的～边停下来〉ある家の石段の下で足をとめた．②ふもと；四川．〈走到山～去了，喊不答应〉山のふもとへ歩いて行って呼んだが答えがない．

〔坎井〕 kǎnjǐng〔名〕①古井戸．廃井戸．〔～之蛙〕古井戸のカエル；見識のせまい人のたとえ．②＝'坎ル井'

〔坎阱〕 kǎnjǐng〔名〕書 陥阱．落とし穴．

〔坎坎〕 kǎnkǎn〔擬〕書 ①太鼓を打つ音．②木を切る音．〔形〕①むなしいさま．②平らかでないさま．〔副〕方 ☞'才刚'⑫；陝．

〔坎轲〕 kǎnkē ＝'坎坷②'

〔坎坷〕 kǎnkě〔形〕①道がでこぼこしている．〈这条路～不平，很难走〉この道はでこぼこで，とても歩きにくい．〈踏着～泥泞的山路，书记送来了鸡蛋〉でこぼこした泥んこの山道を歩き，書記は卵を届けてきた．②書 志を得ないさま．（生活·境遇が）思うようでなく苦しい．＝'坎轲'〈半世～〉半生失意のまま過ごす．〈他还没有遇到生活的～〉彼はまだ生活の逆境に出会ったことがない．〈受了多少折磨，较比仁宗，～更加百倍〉幾多の困難を受け，仁宗に比べて百倍も不遇な目に遭いました；（«三俠·1»）．〈准折得幼年时～形状〉幼いときの不幸を補うことができた；（«紅楼夢·5»）．

〔坎坑〕 kǎnkēng〔名〕①（地面に掘った）穴．墓穴．②（肺などの）空洞．

〔坎壈〕 kǎnlǎn〔形〕書 ①疲れてへたばる．困りはてる．②志を得ない．思いがかなわぬ．志を得ないで不満である．〈只为一首词上，误了功名，终身～〉ただ詞一首のために功名を逃し，生涯不遇の身であった；（«古今·12»）．

〔坎离砂〕 kǎnlíshā〔名〕中薬 鉄くずを赤くなるまで焼き，当帰·防風·酢を加えてつくった中国医薬；しびれや足腰の痛みに効く．

〔坎纳夫麻〕 kǎnnàfūmá〔名〕植 ムクゲアサ．

〔坎炁〕 kǎnqì〔名〕中医 漢方医でへその緒を指す．

〔坎ル井〕 kǎnrjǐng〔名〕新疆地区に見られる灌漑用井戸；山の上から田畑まで一定の間隔に井戸を掘り，その底を互いに通じさせて暗渠とし，雪解け水や地下水を灌漑に利用する．＝'串井'

〔坎ル上〕 kǎnrshàng〔名〕かなめ．要点．急所．図星．〈提到～〉言葉が図星に当たった．〈你要说到～〉きみは急所をつかなければならない．〈碰到～了〉大事なところにぶつかった．〈八成ル还是假的，又到上次那个～了，我先给挑明了吧〉たぶん偽物だ，この前の問題の所に話が及んだから先まわりしてあばいてやろう．

〔坎上〕 kǎnshang 方＝'坎ル上'

〔坎土曼〕 kǎntǔmàn〔名〕ウイグル族の主要な農具の一つ；鉄製で田畑を鋤いたり，土を掘ったりする．

〔坎穴〕 kǎnxué〔名〕（地面の）穴．

〔坎止〕 kǎnzhǐ〔動〕書 険しいため進まない．

〔坎子〕 kǎnzi〔名〕①地のでこぼこしているところ．②（又kǎizi）方 困難．挫折；東北．〈咱们带子军刚刚迈步，就碰上了这么大个～〉われわれ帯子軍は一歩踏み出したとたんに，こんな大変な困難にぶつかった；東北．③方 つまずくような障害物；陝．〈攉～〉同上を置く．

〔坎子礼ル〕 kǎnzilǐr〔名〕やくざ社会や秘密結社での初対面の礼．

〔坎子上的〕 kǎnzishàngde〔名〕方 劇場や露店の演芸場の入り口の番人；北京．

K

[侃]（偘） **kǎn** ①剛直である．書 ②仲むつまじく楽しいようす．③（～ル）〔名〕方＝‘坎⑤’；[北京]．〈这是他们那一行的～〉これは彼らの商売上の隠語だ．〈各行有各行的～ル〉どの商売にもそれぞれの隠語がある．④（～ル）〔名〕方 なぞなぞ；[北京]．〈我说个～ル你破破〉私がなぞなぞを出すから当ててごらんなさい．

〔侃侃〕kǎnkǎn〔形〕書 ①剛直である．話が理にかない、勢いがよく、しかも堂々としているさま．〈孙八～的说着〉孫八は話が理にかない勢いよく堂々と説明している．〈居乡介介，在朝～〉民間にあってはきっぱりと正直で、朝廷にあっては剛直である；（《兒女·35》）．〔～谔谔〕〔成〕剛直ではばからず、直言するさま．例〈回到上海也曾～建言当道〉上海に帰ったときも要職にある人に歯に衣着せず直言した．〔～而谈〕〔成〕臆するところなく堂々と語る．侃々諤々．落ち着いて、堂々と話す．例〈谁向他请教，他从不推辞，引古论今，～〉だれが彼に教えを請うても、彼はこれまで断ることなく、昔のことを引いて現在のことを論じ、堂々と話した．例〈我既这等苦苦相问，你自然就该～〉私がこれほどにまでになって尋ねているのだから、あなたも当然堂々と本当のことを言うべきよ；（《兒女·5》）．②書 やわらいでいるさま．〔～如也〕〔成〕同上．

〔侃侃ル〕kǎnkǎnr 方＝‘看看’；[河南]．

〔侃快〕kǎnkuài〔形〕方 すっきりしている．はきはきしている；[東北]．

〔侃直〕kǎnzhí〔形〕書 剛直である．

[砍] **kǎn** ①〔動〕（刀·おのなどを振りあげる格好で）勢いよく切る．ばっさりと切る．〈～肉〉肉をぶったぎる．〈把树枝～下来〉木の枝を切り落とす．②〔動〕方 ものを投げつける．投げてぶつける；[北京]．〈拿砖头～狗〉れんがをイヌに投げつける．〈用砖头把狗～走〉れんがを投げてイヌを追い払う．③〔動〕（組織などを）ぶちこわす．④〔動〕方（ほらを吹くような気持ちで）話す；[北京]．〈他可能～，～起来一套一套的〉彼は大きなことを言っているのかもしれない、話し始めたらべらべらとまくしたてた．⑤〔動〕方 弁舌の才をもって交渉する；[北京]．〈～不下来〉談判がうまくいかない．〈那笔买卖叫他～成了〉あの取り引きは彼の口のうまさで成立したのだ．⑥〔動〕方（帽子を）いいかげんに頭にかぶる；[北京]．〈歪～着个帽盔ル，敞着个怀〉ヘルメットを斜めに頭にのせ、胸をはだけている．⑦〔形〕方 けちくさい．やぼったい；[四川]．〈你看她那身打扮哟，又‘～’又‘苕’〉あの女の格好を見ろよ、やぼったくてイモだ．⑧〔動〕方 碁を打つ；[四川]．〈～一盘〉碁を一局打つ．⑨〔動〕方（碁で）勝つ．〈我连～你三盘不成问题〉私がきみに三番連勝しても問題にならない．⑩方＝‘开辟’

〔砍包〕kǎnbāo〔名〕‘布包’〔お手玉に似たもの〕を投げあうドッジボール式の遊び．

〔砍草帘子〕kǎn cǎoliánzi〔熟〕方 むしろを半分にする．転 1）離婚する．別居する；[四川]．〈前年就跟我砍了草帘子了〉おととし離婚してしまった．2）ちりぢりになる；[四川]．

〔砍大山〕kǎn dàshān〔熟〕方 大いに議論する；ほらを吹く、いいかげんなことをしゃべる；[北京]．〈他没点ル真本事，就会～〉彼は本当の腕など全然なくて、大風呂敷を広げるだけだ．〈没事ル的时候，我们经常在一起～〉ひまなときは、いつもいっしょにとりとめもないことをしゃべっていた．

〔砍大嘴〕kǎn dàzuǐ〔熟〕白 自慢して言う．大口をたたく．〈今日我在先锋哥哥面前，砍了大嘴，明日要捉那厮〉私は今日先陣の先輩の前で自信を持って言いますが、明日あいつを捕まえます；（《水滸·115》）．

〔砍刀〕kǎndāo〔名〕①なた．②下刈り鎌．

〔砍掉(了)〕kǎn，diào(le)〔動〕①切り落とす．切り取る．②（組織などを）強制的に解放させる、ぶち壊す、つぶす．〈企图～这棵大树〉この大樹を切り倒そうと企てる．

〔砍断〕kǎn，duàn〔動〕切り放す．切りとる．

〔砍伐〕kǎnfá〔動〕（のこぎり·おのなどで）樹木を切る、伐採する．〈～山林〉山林を伐採する．

〔砍翻(了)〕kǎn，fān(le)〔動〕切り倒す．〈把大树～了〉大木を切り倒した．

〔砍斧子〕kǎn fǔzi〔熟〕昔、妓楼でいろいろと手管を弄して客から財物を巻き上げること．

〔砍瓜切菜〕kǎn guā qiē cài〔熟〕ウリを割ったり野菜を切ったりする．転 人を無雑作に切ること．人をばったばったと切り倒すたとえ．敵を切り殺すときの凶暴さ、そうさなさ、痛快さなどのたとえ．

〔砍光(了)〕kǎn，guāng(le)〔動〕伐採し尽くす．〈树林子全部被～了〉林はすべて伐採され尽くした．

〔砍红旗〕kǎn hóngqí〔熟〕先進的·典型的なものをたたきつぶすことのたとえ．

〔砍肩(ル)〕kǎnjiān(r)＝‘坎肩(ル)’

〔砍截〕kǎnjié 方＝‘砍切’；[四川]．

〔砍进〕kǎnjìn〔動〕切り込む．〈一把刀～他的肩膀〉一太刀、彼の肩に切り込んだ．

〔砍口〕kǎnkǒu〔名〕林 刻み口．

〔砍块〕kǎnkuài〔形〕方 屈託がない．明るい；[山西]．〈心肠更～〉心はもっとすっきりしている．

〔砍脑壳〕kǎn nǎoké〔熟〕方 散髪する；[四川]．〈一个月砍一回脑壳〉一か月に一度散髪する．

〔砍皮〕kǎnpí〔名〕林（目印のため樹皮をはぎ取った）白いあと．

〔砍切〕kǎnqiè〔形〕方（行為·話が）きっぱりとしている．＝‘砍截’；[四川]．〈～地说〉きっぱりと言う．

〔砍杀〕kǎnshā〔動〕①切り殺す．〈～敌人〉敵を切り殺す．②葬る．（比喩的に）息の根をとめる．〈～选本〉選集本を葬り去る．

〔砍伤〕kǎnshāng〔名〕切り傷．〔動〕切って傷つける．〈～肩膀〉肩先に切りつけ傷を負わす．

〔砍社〕kǎn，shè〔動〕人民公社を解体する．〈大刮～风〉1961年ころから人民公社を解体し個人経営にもどそうとしたことを指した．

〔砍他娘〕kǎn tāniáng〔熟〕白 罵 人を切る．〈我使老大斧头～！〉おいらがでっかいおのでぶった切ってやる；（《水滸·39》）．

〔砍头〕kǎn，tóu〔動〕①首を切る．②斬首の刑にする．

〔砍头疮〕kǎntóuchuāng＝‘砍头痛’〔名〕首の後ろのところに出来るはれもの．

〔砍一枝损百枝〕kǎn yī zhī sǔn bǎi zhī〔諺〕一つの枝を切って百の枝に害を及ぼす．転 一人に打撃を与えたため、多くの人にめいわくをかけた．ちょっとしたことが意外に大きな影響を及ぼす．巻き添えを食う人が多いこと；（《金瓶梅·64》）．

〔砍一枝损百株〕kǎn yī zhī sǔn bǎi zhū＝‘砍一枝损百枝’〈～，两个就有些坐不住〉巻き添えを食いそうで、二人ともいささか居心地が悪い；（《金瓶梅·80》）．

〔砍砸器〕kǎnzáqì〔名〕機 チョッパー．＝‘砍斫器’

〔砍资本主义尾巴〕kǎn zīběn zhǔyì wěiba〔連〕資本主義の残りかすを切る；文化大革命時期の極左的やり方で、食糧生産以外には、農民が副業をして金をもうけることを許さなかったことを指す．

[莰] **kǎn**〔名〕化 デカリン；有機化合物の一つ．

〔莰烯〕kǎnxī〔名〕薬 カンフェン．

[歁] **kǎn** ①あきたらない．②憂える．思うようにならない．

〔歁傺〕kǎnchì〔動〕書 凋落する．

〔歁憾〕kǎnhàn〔形〕書 遺憾である．

〔歁切〕kǎnqiè〔形〕書 憂えるさま．悲しむさま．

〔歁然〕kǎnrán〔形〕書 不満足なさま．

〔歁视〕kǎnshì〔動〕書 みずから不満に思う．

[槛㊁]（檻） **kǎn** 敷居．仕切り．// ㊀ jiàn

〔槛窗〕kǎnchuāng〔名〕囲い窓．〈房里床面前一带黑油纸～，把那学书纸糊着〉部屋の寝床のあたりは黒い油紙の囲い窓で、手習いの紙が張ってありました；（《古今·36》）．

〔槛车〕kǎnchē〔名〕昔、囚人あるいは猛獣を護送するのに用いた車．

〔槛阱〕kǎnjǐng〔名〕書 野獣を捕まえる籠とわな．

〔槛门〕kǎnmén〔名〕方 ①こつ．秘訣．要領．勘どころ；[閩]．②こつをつかむ才能．うまい汁をすう能力．要領よくたちまわる才能．

[墈] **kǎn** 堤防．// 又 jiǎn ☞‘碱’

[顑] **kǎn**〔顑颔〕（kǎnhàn）〔形〕書 飢えたさま．血色が悪くやせさらばえたさま．憔悴したさま．

[壈] **kǎn**〔壈坷〕（kǎnkě）＝‘坎坷’

[轗] **kǎn**〔轗轲〕（kǎnkě）＝‘坎坷’

[顑] **kǎn** ①＝‘顑’ ②〔形〕方 黄色みがかってはれているさま；[閩]．〈伊面孔有点～〉彼の顔は少々黄色くはれている．

〔顑肿〕kǎnzhǒng〔形〕方 はれている；[閩]．〈侬只面孔有眼～〉きみの顔は少しはれている．

[看㊀] **kàn** ①〔動〕見る．読む．〈～电视〉テレビを見る．〈因为太忙，我一本书也没～〉忙しくて、一冊の本も読んでいない．〈他～着～着笑了起来〉彼は見ているうちに笑いだした．〈他回过头来，～了我一眼〉彼はふりむいて、私のほうをちらっと見た．〈一眼就～明白了〉一目ではっきりとわかった．〈去门外会节园～花〉門外の会節園に花見に行きました；（《清平·洛陽》）．②〔動〕（ようすなどを見に）訪れる．〈下次再来～你〉今度また会いにきます．〈小王住院了，下午我们去～他〉小王が入院したので、午後私たちは彼を見舞いに行きます．③〔動〕診る；病人が診察を受ける．医者が診察する．〈有些低烧，你到医院～～去〉少し熱があるから、病院へ診てもらいに行きなさい．〈他上午去～病，还没回来〉彼は午前に診察を受けにいって、まだ帰ってきません．〈你这种病还是～中医吧〉きみのこの病気はやはり漢方医に診てもらいなさい．〈你～什么科？〉あなたは何科で診察をうけますか．〈请医生～了没有？〉医者に診てもらいましたか．〈李大夫把我的病～好了〉李先生は私の病気を診て治してくれた．〈老大夫～病～得很仔细〉老先生は診察がとても念入りである．〈李大夫今天～门诊〉李先生は今日は外来の診察をします．④〔動〕観察する；名詞のほか、節を客語に伴う．〈～问题要全面〉問題はあらゆる面から見なければならない．〈要～情况如何变化再作决定〉情況がどのように変化するかを見てから決定を下さなければならない．〈这个形势大家～得很清楚〉この情勢は、みんなよくわかっている．⑤〔動〕（…と）

K

考える，思う；ふつう、動詞や節を客語に伴う．後に息の休みをおくことができる．主語は一人称(平叙文)と二人称(疑問文)に限られる．〈我～不会下雨，你～呢？〉私は雨が降るはずがないと思うが、きみはどう思うか．〈我～，老王的建议很好〉私は、老王の提案はたいへんよいと思います．〈你～这个办法好不好？〉この方法はどう思いますか．〈你～他会来吗？〉彼は来ると思いますか．〈微臣～得近今天下太平〉私めはただ今の世は天下太平と存じまする；(«清平·張子房»)．⑥〔動〕…によって決まる；必ず名詞、動詞、節を客語に伴う．〈整个比赛就～这一局了〉試合全体がこのセットにかかっている．〈这件事全～你了〉この件はすべてきみ次第だ．〈明天能不能去香山，要～下雨不下雨〉明日、香山へ行けるかどうかは、雨が降るか降らないかによって決まる．〈成功不成功全～你的努力怎么样〉成功するかしないかはすべてきみの努力いかんによる．⑦〔動〕気をつけろ．用心しなさい；命令文に用い、相手に注意をうながす．名詞、動詞を客語に伴えるが、客語を伴わないときは、'着'をつける．〈别跑，～车！〉走ってはいけません、車に気をつけて．〈别跑，～摔着！〉走るな、転ぶよ．〈别吃得这么多，～得了病！〉そんなに食べるな、病気になるぞ．〈过马路时，～着点儿！〉道をわたるときは、気をつけなさいよ．〈进来罢，外头～凉着！〉入っておいで、外では用心しないと風邪を引くから；(«紅樓夢·82»)．⑧〔動〕めんどうをみる．〈衣帽自～〉コート·帽子は各自でお持ち願います．⑨〔動〕応対する．〈好生～他一～〉十分に彼をもてなす；(«水滸·12»)．⑩〔動〕('～着…'として)．見計らって(…する)．〈需要买点什么，你～着办吧！〉なにを買わなくてならないか、きみが見計らってやってください．〈～着给他点儿吧！〉見計らって彼にすこしやってください．⑪〔動〕…してみる；動詞(かさね型、または動作の量あるいは時間を表す数量詞(多くは'一'を含む)を伴う)の後に用いて、その動作を試みることを表す．〈你先做做～〉まずきみがやってみなさい．〈走走～〉歩いてみる．〈让我想想～〉すこし考えさせてください．〈你给我商量一下～〉ちょっと相談してみてください．〈先做几天～〉まず何日かやってみる．〈评评理～〉どちらに理があるか裁いてみる．〈更试一回～，后功将补前过〉もう一度やってみて、こんどの成功で以前の失敗を補おう；(«變文·降魔»)．⑫〔動〕(方)(カイコを)養う，飼う，飼育する；(閩)．〈～蚕〉カイコを飼う．〈她们家～了一张'布子'〉彼女たちの家では(カイコを)蚕卵紙1枚分飼育した．■注 '看'と'看见'．1)'看'は視線をむける動作そのものを表し、見えたか見えなかったか、結果についてはふれないが、'看见'は視線をむけ、その結果目に見えたことを表す．したがって、両者は入れ換えられない．〈他看了半天，什么也没看见〉彼は長いあいだ見ていたが、なんにも見えなかった．(×'…什么也没看')2)'看'は持続動作動詞であるから、前に'在''正在'をつけていうことができるが、'看见'は非持続動作動詞であるから、この用法はない．〈他正在看电视呢〉彼はテレビをみているところです(×'…正在看见…')．☞ ㊀ kān

〔看矮(了)〕kàn'ǎi(le)〔動〕見下げる．低く見る．見くびる．低く評価する．さげすむ．軽蔑する．

〔看把戏〕kàn bǎxì〔熟〕手練手管を用いる．手口をもてあそぶ．ぺてんにかける．

〔看白(了)〕kànbái(le)〔動〕(方)(人に対して)値打ちがないと見る．見限る；[四川]．〈岂不是～了我这老大妈！〉このわたしを見限ったんじゃないだろうね．

〔看白戏〕kàn báixì〔連〕ただで芝居を見る．〈有两三个人不买票一定要进去～〉2，3人の者が切符を買わないで入り、ただで見ようとする．

〔看版台〕kànbǎntái〔名〕(印)ライトテーブル．

〔看榜〕kànbǎng〔動〕掲示を見る．発表を見る．

〔看扁(了)〕kànbiǎn(le)〔動〕見くびる．一段と低く見る．軽蔑する；無能で価値のない人間とみる．〈你太把人～了！〉きみは人を軽く見すぎている．〈你把老子～了！〉おまえはこのおれさまを見くびったな．〈你不能把人家～了！〉きみは人を低く見てはいけない．

〔看病〕kàn bìng〔連〕①病気を見舞う．②診察する．＝'诊病'〈请大夫来～〉医者に往診してもらう．〈～要及时〉診察を受けるべきときに診察を受けなければならない．〈吴先生～来了〉呉先生が診察に来られた．③(方)診察を受ける；もと(閩)．〈到医院～去〉病院へ診てもらいに行く．

〔看不得〕kànbudé〔動〕①見てはいけない．〈这书你～〉きみ、この本を読むんじゃないよ．〈这是孩子～的书〉これは子どもは見てはいけない本だ．②見ていられない．〈真～他那一身打扮〉彼の身なりときたら実際見ていられないよ．〈那个郎当样儿，实在让人～〉あのやつれようは、ほんとうに見ちゃおれないよ．③見てはいけない．思ってはいけない．〈～他现在不起来，将来如何谁也说不准〉今の彼を見てうだつの上がらないやつだと思ってはいけないよ、将来のことはだれにもわかりはしないのだから．〈～那根子弦子只作柴火烧，可是家家儿用得着的〉その根や枝などを薪にしかならないと思ってはいけない、これはどの家でも使い道のあるものだ；(«兒女·33»)．

〔看不忿〕kànbufèn ＝'气不忿儿'

〔看不惯〕kànbuguàn ↔'看得惯'〔動〕①目障りである．気にくわない．快く思っていない．〈农民～〉農民は快く思っていない．〈令人～〉人目に余る．〈我～他那股子主观劲〉私は彼のあの独り善がりが気にくわない．〈真～这家伙〉こいつはどうも気にくわない．②見慣れない．〈～的人在转悠〉見慣れない人がここを行ったり来たりする．

〔看不过〕kànbuguò〔動〕見ておれない．見逃せない．↔'看得过'〈～眼去〉見るに見かねる．〈十分～〉とても見ていられません；(«紅樓夢·9»)．

〔看不见〕kànbujiàn〔動〕見えない．目につかない．目に入れられない．↔'看得见'〈睁着眼睛～〉目を見開いても見えない．〈街上～人影儿〉通りに人影が見えない．■注 '～不见''～得见'の場合、'见 jiàn'は非軽声．

〔看不看的〕kàn bu kàn de〔熟〕見るにせよ見ないにせよ．〈～还是存在着〉見るにせよ見ないにせよ、やはり存在している．

〔看不起〕kànbuqǐ ＝'看不起眼'〔動〕軽く見る．軽蔑する．眼中におかない．軽視する．↔'看得起'〈别～他！〉彼を軽蔑するな．〈不知道父亲为什么～他？〉父さんがなぜ彼をばかにするのかわからないなあ．〈～人的态度是不科学的〉他人を見下げる態度は非科学的である．〈别～这本手册，它真能帮助我们解决问题！〉このハンドブックを軽く見てはいけません、実によく我々が問題を解決する助けになるのだから．

〔看不清〕kànbuqīng〔動〕はっきり見ることができない．見てはっきりしない．↔'看得清'

〔看不入眼〕kànburùyǎn〔動〕見て気にいらない．目障りである．↔'看得入眼'〈若说照安公子这等的人物，她还～，这眼界也就太高了〉もし安公子だんなのような方でも、彼女が気に入らないというのであれば、あまりにも気位が高すぎるというもの；(«兒女·9»)．

〔看不上〕kànbushàng ↔'看得上'〔動〕①見て気に入らない．見て満足しない．〈小伙子满不错，可姑娘一个百～〉若者は一点の非の打ちどころがないのに、娘の方は何から何まで(その若者のことが)気に入らない．〈～那三等儿九格的！〉あんな下等なやつは気に入らない；(«金瓶梅·73»)．②(ある事物にまで)目がとどかない．目が及ばない．③(軽蔑し)眼中にない．目をくれない．見下げる．見る気になれない．〈康大叔显出看他不上的样子〉康おじさんは相手をこばかにしたような表情をした；(«魯·吶·藥»)．

〔看不上眼(儿)〕kànbushàngyǎn(r) ＝'看不上'〈令人～〉見られたものではない；(«魯·吶·藥»)．〈你拿着当宝贝，咱还～呢！〉きみは宝にしているが、わたしにはそう大したものには見えませんね．〈以前他所～的事，现在他都觉得有些意思〉以前彼はばかにしていたことが、今はみなおもしろく感じられる．

〔看不顺眼〕kànbushùnyǎn〔動〕目障りである．〈有的人又指责新的一代轻浮放荡，～〉ある人はまた新しい世代の人は軽薄でだらしなく目障りであると責める．

〔看不透〕kànbutòu〔動〕①(人の才能などを)見透かせない、見抜けない．↔'看得透'〈～他还有这么大的本领〉彼にまだこんなすごい腕があるとは見抜けなかった．②(問題·現象などを)十分に認識するまでにない．

〔看不像〕kànbuxiàng〔動〕見っともない．

〔看财不富〕kàncái bù fù〔諺〕('看嘴不饱'と続き)他人の財産を眺めていても金持ちにはならないし、他人が飯を食っている口元を見ていても腹はふくれない．

〔看财喜〕kàn cáixǐ〔熟〕(方)略奪する．＝'打启发'；[四川]．

〔看菜吃饭〕kàn cài chī fàn〔諺〕('量体裁衣'と続き)おかずに合わせて御飯を食べ、体に合わせて服を裁つ．(喩)対象にかなった処置をとる．実際の情況に基づいて問題を処理する．〈一个家庭的经济开支，也要～，只有这样才能把家庭生活安排得更好〉家庭の経済支出も、実際の情況に基づいて処理しなければならない、このようにしてこそ家庭生活をさらによくきりまわすことができる．

〔看茶〕kànchá〔動〕(旧)召使に、客にお茶を持ってくるよう言いつける．〈～来！〉茶を持って来い．〈珍儿让出去好生～！〉珍ちゃん、お連れしてちゃんとお茶をふるまってあげなさい；(«紅樓夢·40»)．〈老鸨叫丫头～〉やり手ばばは小娘の召使にお茶を持って来るよう言いつけた；(«警世·24»)．〈曼倩休乱言，～来也！〉曼倩、くだらぬことを言うな、お茶を持って来い；(«西遊·26»)．

〔看产〕kànchǎn〔動〕(旧)赤子をとりあげる；助産の仕事．〈苏易者，庐陵妇人，善～〉蘇易は廬陵の婦人で、赤子のとりあげが上手であった；(«搜神記·20»)．

〔看长〕kàncháng〔動〕長く続く．長い目で見るようにする．☞'看长 kànzhǎng'

〔看成〕kàn，chéng〔動〕(…と)みる；[不完]．〈把要紧事～儿戏〉たいせつなことを児戯とみる．☞[次項]

〔看成〕kànchéng〔動〕(旧)①＝'看承'　②気を配る．目をかける．〈～的似玉颗神珠、终不似他娘肠肚〉貴重な玉や珍奇な珠のようにたいせつにしているものも、やはり母の心根ほどではない；(«元曲·魯齋郎·3»)．☞[前項]

〔看承〕kànchéng〔動〕①あしらう．待遇する．〈像我这样的女人只好被人那样～罢？〉私みたいな女は人にそう見られるよりしかたがないのでしょうか．〈…再也不敢下眼～你〉…もう、きみを見下して扱えない．〈务请格外的～〉どうか格別に扱ってください．〈不曾歹～你娘儿两个〉おまえたち親子二人を粗末にしたことはない；(«水

滸・21》). ② 世話をする. 養育する. 〈是姓胡的将女儿交与他妻子, ～的颇好〉胡とやらが私をその妻に預け、よくめんどうみてくれました; (《三俠・54》). 〈只一口儿, 也好～的〉一人だけでも、よく世話をしよう; (《金瓶梅・56》). 〈想着他亲娘在日, ～似神珠宝贝〉彼の生みの親が生きていたときは、宝ものさながらたいせつに世話してくれたものを; (《元曲・酷寒亭・2》). 〈从此意念病成, ～眠(服)药〉それ以来、(子を)思うあまり病になり、看病を受けて薬を飲むはめになる; (《變文・孋山》).

〔看秤〕 kànchèng 〔動〕 看貫する.

〔看痴(了)〕 kànchī(le) 〔動〕 見とれる.

〔看出〕 kàn, chū 〔動〕 見抜く. 察知する. 見分ける. 〈～了他的心思〉彼の気持ちを見抜いた. 〈看得出好坏〉善悪を見分けられる. [～苗头] (変化・発展の)兆しが見える.

〔看穿(了)〕 kàn, chuān(le) 〔動〕 見破る. 見抜く. 読みきる. 見通す. 〈～了花招〉いんちきを見破った. 〈一眼就～了他是一个骗子〉ひと目で彼が食わせ者だと見破った. 〈能够～就好, 王氏接下去说〉見破られればそれでいいのです、と王氏は続けて言った. 〈他是个看得穿的人〉彼は(意のままにならなくても)気にかけない人です.

〔看春〕 kànchūn 〔動〕 (白) 迎春の儀式を見物する.

〔看伺〕 kàncì 〔動〕 (書) うかがう. 〈～空隙〉すきをうかがう.

〔看错(了)〕 kàn, cuò(le) 〔動〕 見誤る. 見間違う. 〈～方向〉方向を見誤る. 〈对不起, 我～了人〉すみません、人違いでした.

〔看呆(了)〕 kàndāi(le) 〔動〕 見とれる. 見てあっけにとられる. 見てぽかんとする. 〈他在路旁～, 连车子撞来都不知道〉彼は道端でぽかんと見とれていて、車が暴走してくるのさえ知らなかった. 〈他向来有戏癖, 一看戏就～了〉彼は従来芝居好きの癖があって、芝居をみると夢中になる.

〔看待〕 kàndài 〔動〕 ① 取り扱う. 待遇する. ＝'对待' 〈跟他一样～〉彼と同じ扱いをする. 〈我自己的大哥总是常苛刻我, 没有把我当成兄弟～〉ぼくの兄貴なんかしじゅうぼくをいじめるばかりで、ぼくを弟として扱ってくれたことなんかないんだ. 〈有我这面子, 总得对你有个～〉僕の顔があるから、どうしてもきみを優遇しなければならないのだ. 〈全厂的工人也这样把他～〉全工場の労働者もこのように彼を取り扱う. [另眼～] 〔成〕 特別な目で見る. 特別扱いする. ② (白) めんどうを見る. 〈我平日怎么～他, 却做下不仁之事!〉わしが平素あれほどめんどうを見てやったのに、このような不届きなまねをしおって; (《警世・7》). 〈这清一如自生的女一般～〉この清一は自分の娘のようにかわいがっておりました; (《清平・五戒禪師》).

〔看淡〕 kàndàn 〔動〕 すたれてくる. ブームが去り始める. 下火になる. 活気がなくなる.

〔看到〕 kàn, dào 〔動〕 見る. 目が届く. 目を向ける. 〈要～成绩, 要～光明!〉成果に目を向けなければならず、光明に目を向けなければならない. 〈这时他其实早已不～什么墙上的榜文了〉この時、彼はもう掲示板の文字などとっくに目に入らなかった. 注 '不看到' よりは '看不到' の方が普通. ☞ 次項

〔看到〕 kàndào ＝'看倒' 〔副〕 ① 見る間に. すぐに. ＝'马上' 〈～明天就要过中秋节了〉またたく間に明日が中秋節だ. ② すでに. ＝'已经' 〈～有人说你学习不努力, 你还那么爱耍〉きみがしっかり勉強していないと言う人がいるのに、まだそんなに遊んでばかりいる. ☞ 前項

〔看道〕 kàndào 〔動〕 (旧) 見る. 見える. 喩 前文を受けて結果がどうなるか、ようすを見る. 〈少刻我对知县说了, ～奈何得你们也不?〉じきに私が知県様に言い付けて、(知県様が)おまえたちをどうするか見てやろうかい; (《水滸・51》).

〔看道儿的〕 kàn dàor de 〔熟〕 (悪者の)手先になって見張りするもの. 下調べするもの.

〔看得〕 kàndé 〔動〕 (白) 世話をする. 〈你便不要银子, 做娘的～你长大成人, 难道不要出本?〉おまえは金はいらないといっても、母さんがおまえをこうして一人前に育てあげるのに元手がかかっていないと思うのかい; (《醒世・3》).

〔看得到后颈窝〕 kàndedào hòujǐngwō 〔熟〕 (方) 自分のうなじを見る. 喩 自分の事の前途に見通しが立たぬことをいう; 多く否定文に使われる; 四川. 〈哪个又看得到自己的后颈窝?〉だれが自分の将来を見通せるものか.

〔看得过〕 kàndeguò 〔動〕 (白) 見逃すことができる. 見すごすことができる. 〈怎生～?〉どうして見すごすことができようか.

〔看得过去〕 kàndeguòqu 〔動〕 見られる. 目障りにならない. 見すごせる. ↔ '看不过去'

〔看得过儿〕 kàndeguòr 〔動〕 (演劇や試合などが)見物するだけのことがある. 見るだけのことがある. 見る値打ちがある. 〈这件衣服还～〉この着物はまあ見られる.

〔看得来〕 kàndelái 〔動〕 見るだけのことがある. 〈这本书虽然没有出奇的地方, 还～〉この本は人の注意を引きつけるところはないが、まあ見られる.

〔看得了〕 kàndeliǎo 〔動〕 ① 見きれる. ↔ '看不了' ② (白) 買うことができる. 〈取租的房子也能～几间, …〉家賃の取れる家を何軒か買うこともできますし、…; (《紅樓夢・56》).

〔看得破〕 kàndepò 〔動〕 (白) 看破できる. 本質を見きわめ、結末を見とどけられる. 〈自古及今, 那一个是～的!〉昔から今までに、だれが見とどけたであろうか、だれも見とどけたものはいない; (《儒林・1》).

〔看得起〕 kàndeqǐ 〔動〕 重視する. 尊敬する. 認める. 感心する; 俗語. ↔ '看不起' 〈别人～他有一把力气, 却愁着他没家当〉人は彼に力があるのは感心していたが、財産が無いのを心配していた. 〈老实说, 公馆里头没有几个人我～〉正直言って、お屋敷の中で私の尊敬する人は何人もいません.

〔看得上〕 kàndeshàng 〔動〕 (見て)気に入る. 好きになる. ↔ '看不上'

〔看得熟鸭蛋〕 kànde shúyādàn 〔諺〕 ('伴得小娘眠' と続き)調理されたアヒルの卵を見ても食べずに見ていることができ、遊女がそばにいてもその気にならずに添い寝していられる; 食や色を好まぬほど人が良いこと. また、二人の間に男女の関係がなかったことを指すこともある; (《醒世・7》).

〔看得真〕 kàndezhēn 〔動〕 はっきり見ることができる. はっきりわかる. 〈这里离戏台很近～〉ここは舞台から近いからはっきり見える.

〔看灯〕 kàndēng 〔動〕 旧暦正月15日の夜、家ごとに各種のちょうちんをつるしてあるのを見物する.

〔看低(了)〕 kàndī(le) 〔動〕 ① 低く見る. ばかにする. 軽蔑する. 〈被人～〉人からばかにされる. ② 市場の価格が低い方向へ向かう. 下落かげんである. 弱含みである.

〔看跌〕 kàndiē 〔動〕 (相場が)弱含みである. 下がり気味である. ＝'看落' 〈棉布的行市～〉綿布の相場が弱気だ.

〔看定〕 kàndìng 〔動〕 じっと見る. 目をすえて見る. (まじろがずに)見つめる. 〈单是睁起了眼睛～他〉ただ目を見開いて彼をじっと見ているだけである; (《魯・彷・示》).

〔看懂(了)〕 kàn, dǒng(le) 〔動〕 見てわかる. 〈～难文〉難文を読みこなす.

〔看对〕 kànduì 〔動〕 (方) 見て気に入る. ＝'看中'; 閩.

〔看儿先看娘〕 kàn ér xiān kàn niáng 〔諺〕 ('看兵先看将' と続き)息子を見るにはまずその母を見、兵を見るにはまずその上の将官を見る. 喩 上の人の物の考え方ややり方により、その下の人のことがよくわかる.

〔看发儿〕 kànfàr (又) kànfǎr 〔名〕 (方) 切りそろえて額に垂らした前髪; 北京.

〔看法(儿)〕 kànfǎ(r) (又) kànfa(r) 〔名〕 見方. 〈各有各的～〉それぞれ見方が違う. 〈他对群众的～不正确〉彼の大衆に対する見方が正確でない. 〈你怎么～?〉きみはどう見るか. 注 口頭語で '怎么～' '如何～' とした場合、動詞性をもつ.

〔看翻(了)〕 kànfān(le) 〔動〕 あべこべに見る. 〈你把材料～了〉きみは資料をあべこべに見た.

〔看菲(了)〕 kànfēi(le) 〔動〕 (方) 見くびる. 軽蔑する; 四川. 〈莫太～了〉あまり見くびってはいかん.

〔看坟〕 kànfén 〔動〕 墓の世話をする. 墓参りをする.

〔看分上〕 kàn fènshang 〔連〕 (旧) (…の)顔を立てる. 〈…看妹子分上才把这弹弓借给我们〉私の顔を立ててこの弓を貸してくださった; (《兒女・26》).

〔看风〕 kànfēng 〔動〕 情況を探る. ようすを見る. けはいを探る.

〔看风色〕 kàn fēngsè 〔連〕 風向きや天候を見る. 〔熟〕 ① 形勢をみる. 状況をつかむ. 機を見る. 〈我这里看着风色用机关〉私はここで風向きを見ながら計略を使う. 〈有些不～的人, 偏偏跟了他二人到暖阁后面, 听他二人讲话〉状況を読みとれない人は、わざわざ二人について '暖阁' 〔炉をたいて暖かくした部屋〕の裏へ行き、二人の話を聞いていた; (《官場・43》). ② 顔色をうかがう. ＝'看眼色'

〔看风使舵〕 kàn fēng shǐ duò ＝'看风使船', '看风使帆', '看风使篷' 〔成〕 風によって舵を取る. 風を見て帆を使え; 風向きしだいで態度を変える. 形勢を観望する. 調子を合わせる. 情勢を見て有利な方へ加担する. 臨機応変に事に当たる. ＝'见风转舵'; (《五燈會元》). 〈那个人至今还常看领导的脸色办事, 很会～, 这都是旧社会的影响所致〉あの人は今までいつも指導者の顔色を見て仕事をして、とてもうまく立ち回っている、これは旧社会の影響によるものだ. 〈他是个机灵鬼, 最会～〉あいつはすばしっこいやつで成り行き次第で態度を変えるのはいちばんうまい.

〔看风势〕 kàn fēngshì 〔熟〕 事の成り行き、事のようすを見る.

〔看风水〕 kàn fēngshuǐ 〔連〕 家相や家屋・墓の方位から吉凶を判断する.

〔看风头〕 kàn fēngtóu 〔熟〕 風向きを見る. 成り行きを見る. 形勢・動向を見る. 仕事を臨機応変にするたとえ. 〈他是个善于～的人〉彼はよく仕事を臨機応変にする人だ.

〔看风向〕 kàn fēngxiàng ＝'看风头' 〈徐义德说到这里停顿下来, 想看看会议的风向〉徐義徳はここまで言ってちょっと間を置き、会議の方向を見ようとしている.

〔看佛烧香〕 kàn fó shāo xiāng 〔成〕 仏さまによって線香を供えるかどうか考える; 人を見て待応する. ＝'看人下菜碟' 〈他对领导从来都是～, 从不同等对待〉彼はこれまで指導者に対してはすべて人を見た待遇の仕方をし、同じ対応をしない.

〔看父敬子〕 kàn fù jìng zǐ 〔諺〕 ('看子敬父' と続き)父を見るとその子

もりっぱなものとわかって尊敬できるし、子を見るとその父もまた、りっぱなものとして敬意を払える．

【看高】kàngāo〔動〕①値上がりする．②値上がりを待つ．

【看谷老】kàngǔlǎo〔名〕植 ササラビョウキンの類；'粟白发'の別名．

【看顾】kàngù〔動〕①(病人などの)世話をする．看護する．めんどうを見る．〈～病人很周到〉病人の看護がよく行き届く．〈我时常走去～他〉私はしょっちゅう彼の世話をしに行く．〈学堂里的事，俺一点不懂，贾先生多～吧！〉学校の中の事は，おいらはさっぱりつかめない，賈先生がたいてい世話をしているんだ．〈多承众位～，小老ㄦ告别了！〉皆様お世話になりました，私めはこれでお別れいたします；（《三侠·28》）．〈求他路上～女婿〉彼らに道中娘婿を世話するよう頼んだ；（《古今·40》）．②愛顧する．目をかける．かまう．〈持了一个乡宦赵侍御的书来托晁知县～〉趙御史の紹介状をもち，晁知県に便宜をはかってくれるように頼んだ；（《姻缘·5》）．〈你好的是那南海普陀落伽山救苦救难大慈大悲南无观世音菩萨．承～！承～！〉あなたは南海普陀落伽山に住む，苦救難大慈大悲の南無観世音菩薩でしょう．よく来てくださいました；（《西遊·8》）．

【看官】kànguān〔名〕⑪読者の皆さん；多く⑪．〈～，这非是包山故违父命〉皆さん，これは包山がわざと父の命に背いたのではありません；（《三侠·2》）．〈列位～们，要听者，洗耳而听！〉御来場の皆様，お聴きになりたい方は耳を澄ましてお聴きください；（《警世·1》）．

【看惯(了)】kàn，guàn(le)〔動〕見慣れる．

【看光景】kàn guāngjing〔連〕ようすを見る；ようすでは．〈～要下雨了〉このようすでは雨が降りそうだ．

【看过】kànguò〔動〕㋐見通す；㊞．

【看过头】kàn guòtóu〔熟〕先走った見方をする．

【看哈哈ㄦ】kàn hāhar〔熟〕㋐他人を笑いぐさにする．人の不幸を喜ぶ；〔北京〕，〔河北〕．〈他平时固然表现不好，可现在出了事故大家也不能～，要帮助他〉彼はふだん態度はもとよりよくないが，いま事故を起こし，みんなも笑いぐさにしてほうっておくわけにいかず，彼を助けてやらなければならない．〈在背后造谣，～，才是他们的拿手好戏〉陰でデマをとばし，人の不幸を喜ぶことが彼らの十八番だ．

【看行情】kàn hángqíng〔熟〕相場のようすを見る．局面を見る．政治情勢を見る．＝'摸行情'

【看好】kànhǎo〔動〕①よくなると予感する．よい見込みがある．〈煤炭的出口～〉石炭の輸出はよくなる見込みがある．〈这个队～能打入前三名〉このチームはナンバースリーには入れる見込みだ．②(kànhǎo(le))よく見る．見終わる．きちんと見る．〔形〕㋐ちょうどよく．＝'正好'；〔河南〕．〈我正预备去找他，～碰着他〉私は彼を訪ねて行こうとしていたら，ちょうどよく彼に出会った．

【看护】kànhù ☞'看护 kānhù'

【看乎】kànhu〔副〕＝'看看 kānkān'

【看花(了)】kànhuā(le)〔動〕見て目が疲れてかすむ．〈～了眼睛〉同上．

【看花容易绣花难】kàn huā róngyi xiù huā nán〔諺〕花を見るのはやさしいが，花を刺しゅうするのは難しい．⑯見るのはらくだが，するのは難しい．

【看活】kànhuó〔動〕世話をする．めんどうをみる．病人の世話をする．かしずく．〈教你～他〉あなたに彼を世話させる；（《水滸·25》）．

【看活(了)】kànhuó(le)〔動〕融通性をつけて見る．〈把条件都～了〉条件をすべて幅広く見た．

【看火色】kàn huǒsè〔連〕㋐火かげんを見る；潮時を見る．＝'看火候'；〔四川〕．〈真要劳你神代我看看火色了〉誠にごめんどうでも，ころあいをみてもらった．

【看货】kànhuò〔名〕表面をみるだけのもの．〔動〕品物を点検する．品定めをする．〔～还钱〕品物·現物を見てから，金を支払う．現物取引をする．㊀〈遂引九妈到店中，～〉九媽を宿屋に連れて来て，現物を見せて取り引きをした；（《醒世·3》）．〔～买卖〕㊊点検売買．

【看即】kànjí〔副〕⑪まもなく．もうすぐ(…になる)．〈这身～是无常〉この身はもうすぐはかなくなる(死ぬ)；（《變文·維摩詰》）．

【看见】kàn，jian〔動〕目につく．(たまたま)会う．見かける．〈我～你，很高兴〉お会いして非常にうれしいです．〈～一群人从对面走来〉人々が群がって向こうからやって来るのが目に入った．〈从这里可以～远外的房子〉ここから遠くの家が見える．〈怎么好多天不～你来？〉どうして何日もきみが来るのを見かけなかったのだろう．〈～小员外睡着，…〉若だんなが寝ているのを見まして，…；（《清平·洛陽》）．〔～都够了〕㋐見てもうたくさんになる．見ただけでいやになる；〔四川〕．㊀〈看见你都够了啊！〉おまえなんかもうたくさんだ．

【看将】kànjiāng〔副〕⑪まもなく．もうすぐ(…になる)．〈白云岭上渐生，红日～欲没〉白雲が峰の上にゆっくりと生じ，真っ赤な太陽がまもなく沈もうとしている；（《變文·維摩詰》）．

【看娇娇】kàn jiāojiāo〔熟〕㋐美女を見て目の保養をする；㊞．

【看脚路】kàn jiǎolù ＝'看脚'〔熟〕(賊が)侵入するまえに出入り口をさぐっておく．

【看街】kànjiē ＝'看阶' ⑪〔名〕街路に面した窓；旧時，富裕な家では通りにのぞむ正門のところに格子窓が作られてあり，中から通りのようすを眺めることができた．〈门前四扇～，中间两扇大门〉門前には街路に面した4枚の窓で，中央に二枚扇の大門です；（《警世·28》）．〔動〕街を眺める．〈今年正月初一日小夫人自在帘ㄦ里～〉今年の正月元日，あいつがすだれの中から街の方を見ていた；（《京本·13》）．

【看今朝亿往昔】kàn jīnzhāo yì wǎngxī〔熟〕今日の幸福な状態を見るにつけても，昔の苦しみを思い出す．＝'忆苦思甜'

【看尽】kànjìn〔動〕見尽くす．見てしまう．〈～了历史书〉ありとあらゆる歴史書を見た．

【看经】kànjīng〔動〕読経する．＝'念经'

【看景不如听景】kàn jǐng bù rú tīng jǐng〔諺〕聞いて極楽，見て地獄．見ると聞くとは大違い．百聞一見に如かず．

【看酒】kàn，jiǔ〔動〕①酒の世話をする．②酒を出す．

【看卷子】kàn juànzi〔連〕㋐①答案を見て点数をつける；㊞．②学生が先生のつけた点数や批評を見る；㊞．

【看开】kàn，kāi〔動〕(不如意なことを)あきらめる，気にかけない．〈伯母去世，你要～些，不要过分悲伤〉おばさんが亡くなられましたが，あきらめて，ひどく悲しむことがないように．

【看看】kànkan〔動〕見てみる；'看'の重畳形．〈～看〉見てみよう．見てみなさい．〔動〕(kankan) ☞〔字解〕⑪．☞'看看 kānkān'

【看可】kànkě〔動〕㋐切望する；〔安徽〕．〈～菩萨祖宗保佑〉菩薩様の御加護を切に望みます．

【看客】kànkè〔名〕㋐見物人．観客；㊞．〈晚上～少〉夜は観客が少ない；（《魯·吶·社》）．〈专等～的车辆〉芝居帰りの客を待っている車；（《魯·吶·社》）．

【看客下菜】kàn kè xià cài〔熟〕客を見て料理を出す；その場·その時の情況に応じて処理する．

【看空处】kàn kòngchù〔熟〕⑪みなが気がつかない時を見てやる．

【看拉不上】kànlabushàng ⑪＝'看不上'

【看来】kànlai〔副〕見たところ．思うに．どうも．見てみると．〈～实行颇难〉見たところ実行はかなり難しい．〈～优胜红旗保不住了〉どうも優勝の紅旗はおぼつかなくなったようだ．

【看来看去】kàn lái kàn qù〔成〕①いろいろと考えてみる．②いく度もくりかえして見る．

【看冷暖】kàn lěngnuǎn〔熟〕⑪要領のいい態度をとる．手をこまねいて傍観する．形勢を傍観する．人の心のうつろいやすく，人情のうすいこと．冷淡な態度をとる；'世情看冷暖，人面逐高低'から出たもの．〈好兄弟，休得要～〉兄弟よ，せこい考えをしなさるな；（《水滸·17》）．

【看冷炮】kàn lěngpào〔熟〕冷たい目で見ているだけで行動しない．

【看冷破】kàn lěngpò〔熟〕失敗や破綻ᵃⁿを手をこまねいて傍観している．＝'看楼缝ㄦ'

【看冷铺】kàn lěngpù〔熟〕㋐そばで見ていてあざける．

【看脸色】kàn liǎnsè〔連〕顔色をみる．

【看脸子】kàn liǎnzi〔熟〕冷淡にあしらわれる．不興な表情をされる．人に軽蔑される．

【看漏(了)】kànlòu(le)〔動〕見落とす．〈～了第三行第二个字〉第3行第2字を見落とした．

【看路】kàn，lù〔動〕㋐冥土へ行く道を見る；死にかけていることのたとえ．

【看落】kànluò〔動〕(相場で)弱気のけはいになる．〔～行市〕弱気相場．

【看马掌】kàn mǎzhǎng〔熟〕㋐かるたをする；賭博の一種．

【看脉】kàn mài〔連〕脈を診る．＝'按脉'，'号脉'，'切脉'，'诊脉'〈三四个人一日轮流着倒有四五遍来～〉3，4人で一日じゅう入れかわり立ちかわり4，5遍も脈を診る；（《紅樓夢·10》）．〈又会与人～〉そのうえ，人の病気も診てあげられる；（《醒世·14》）．

【看毛病】kàn máobìng〔連〕㋐診察する．診察を受ける；㊞．

【看眉眼】kàn méiyǎn〔熟〕①人の顔色をみる．②人に軽蔑される．＝'看脸子'

【看面子】kàn miànzi〔熟〕顔に免じる．顔をたてる．〈看着你的面子，…〉きみの顔に免じて，…．

【看苗头】kàn miáotóu〔熟〕㋐相手の顔色をうかがう．先方の出方をみる；㊞．〈你做事不～所以常常要吃亏〉きみは仕事をするのに先方の出方を見ないから，よく損をするのです．

【看命无褒】kàn mìng wú bāo〔諺〕('食水亦无'と続き)易者は客を褒めておかないと水も飲めなくなる．客の御機嫌を損じると飯の食い上げになる．八卦ᵃⁿ八段嘘ᵃⁿ九段．

【看魔(了)】kànmó(le)〔動〕⑪読んで取り憑かれる．〈他自己看了这些书，～…〉こんな書物を読んで取り憑かれてしまい，…；（《紅樓夢·54》）．

【看你】kàn nǐ〔連〕('你'は普通軽声)相手の気付かないことを責めるときの発語の言葉．気をつけろよ．なんだおまえ．なんだって；間投詞に近い．〈～，怎么可以拿老爷比大白猫呢？〉なんだって，だんな様を大きな白ネコに例えていいのかね．〔～说的〕〔熟〕あなた何をおっしゃいます．㊀〈～，事情可不像你说的那么简单〉あなた何をおっしゃいます，事はあなたがおっしゃるようにたやすくありません．

K

［看年看月］ kàn nián kàn yuè 〔成〕㊄時間が長くあいているさま；四川．〈我难得去他那里耍，尽是～才去一回〉彼のところへは遊びに行きにくくて長い間に一度だけしか行ってない．

［看棚］ kànpéng 〔名〕㊀芝居などを見るために、庭に丸太で小屋掛けをしアンペラをかぶせたもの．興行のため小屋掛けをしてつくった客席．

［看破(了)］ kàn，pò(le) 〔動〕①＝'看穿(了)'〈这点秘密工作被大赤包们～〉この秘密工作は大赤包たちに見破られた．〈若非小弟～，大哥早已缢死在庞府墙外了〉もし私が気付きませんでしたら、兄貴はとうの昔、龐家の外で首をくくって死んでいましたよ；（«三俠・64»）．〈真个的拿着你这么个人，不信会连这点理儿看不破吗？〉本当にあなたのような方がこれくらいの事がおわかりにならないとは；（«兒女・40»）．〈自古及今，那一个是看得破的！〉昔から今までに、だれが見とどけたであろうか、だれも見とどけたものはいない；（«儒林・1»）．② 見限る．［～红尘］〔成〕世俗を超越する．③ あきらめる．〈你老也得～着些儿〉あなたもちょっとあきらめてくださいよ；（«兒女・32»）．

［看齐］ kànqí 〔動〕①（隊列を整えるときの）（右へ・左へ）ならえ．［向右～！］右へならえ；号令．〈脖子与头一齐扭转，不是向左便是向右～〉首と頭をさっと回して、左でなければ右へならえをする．② 手本にする．見習う．模範とする．〈向进步的人～〉進んでいる人に見習う．

［看起］ kànqǐ 〔動〕重視する．〈平日不大～他〉平素あまり彼を重視していない．

［看亲］ kàn，qīn 〔動〕㊄婚約前に家長あるいは本人が相手の家を訪れてようすを見る．

［看轻(了)］ kànqīng(le) 〔動〕軽視する．蔑視(べっし)する．〈不是我故意～我自己〉私はわざと自分自身を軽視しているわけではないのです．

［看清(了)］ kàn，qīng(le) 〔動〕はっきり見る．見てはっきりさせる．〈～密探的去向〉スパイの行方を見届ける．［～是非］是非をはっきり見届ける．

［看去］ kànqù ＝'看上去'

［看觑］ kànqù 〔動〕① 見る．＝'看㊀①'〈仔细～〉子細に見る．② ㊀目をかける．見守る．めんどうを見る．世話をする．〈恩人坟墓也有个亲人～〉恩人の墓もだれか身内の者に世話をさせる；（«今古・2»）．〈没个亲人朝夕～，怎生放下？〉朝夕世話をする身内のものがないのに、どうしてこのままにしておけましょう；（«古今・40»）．〈只望婆婆～则个〉おばあさん、見守ってくださるようお願いいたします；（«元曲・竇娥冤・楔子»）．

［看热闹(儿)］ kàn rènào(r) 〔熟〕① 騒ぎを傍観する．野次馬(やじうま)的に見る．〈马路边上站了一堆～的人，可能又出了交通事故〉大通りのわきで人だかりがしている、また交通事故だろう．［～的］（物見高い）見物人．野次馬．② 街道演芸を見る．（公演などの）にぎやかなありさまを見物する．〈年初一，村里刚成立的剧团在场院表演，～的人围得水泄不通〉1月1日、村で出来たばかりの劇団が庭で上演したが、見物人が囲んで水も漏らさんばかりであった．

［看人］ kàn，rén 〔動〕㊄① 見合いをする．＝'看人户'；四川．〈给他介绍了个对象，他今天～去了〉彼に相手を紹介してあげたら、彼は今日見合いに出かけた．② 子どものめんどうを見る；四川．〈不说别的，看下人也好嘛〉ほかの事はともかく、子どものめんどうを見てもらうのによい．

［看人户］ kàn rénhù 〔連〕㊄① 嫁ぎ先をさがす；四川．〈二十几的大女子了，还不～〉二十すぎのいい娘が、まだ嫁ぎ先をさがそうとしないのか．② ㊄＝'看人①'；四川．

［看人看心］ kàn rén kàn xīn 〔諺〕（'听话听音'と続き）人を見るにはその心のよしあしを見なければならぬ、話を聞くには言外の意味を聞きとらなければならない．

［看人眉睫］ kàn rén méi jié 〔成〕人の顔色をうかがう；（«北史・崔亮傳»）．

［看人说话］ kàn rén shuō huà 〔成〕㊄人を見て話をする；四川．〈生人熟人一个样，决不～〉なじみも、はじめても同じで区別しない．［～，看事打卦］〔諺〕相手によって話の仕方も違うものだし、事柄によって八卦(はっけ)の立て方も違うものだ．人を見て法を説け．

［看人下菜碟儿］ kàn rén xià càidiér ＝'看人下菜'，'看人端菜'〔熟〕人を見て料理皿を置け；人を見て待遇をかえよということ．相手の財産・地位などによって違った態度をとり、違った扱いをする．〈这个人可会～了，例如看什么人说什么话，给什么人烧什么香，他心里都有他自己的如意算盘〉この人はよく人を見て違った扱いをする．たとえば人を見てその人に合うような話をし、その人に合うような扱いをする、彼の心の中ではみな自分の思うようにそろばんをはじいているのだ．〈你都会～〉おまえたちはみな人を見て料理の皿を出すのに長(た)けています；（«紅樓夢・60»）．

［看人行事］ kàn rén xíng shì 〔成〕人によってやり方を変える．どうするかは相手しだい．

［看日子］ kàn rìzi 〔熟〕日を決める；吉日を選ぶ．

［看三国掉眼泪］ kàn Sānguó diào yǎnlèi 〔熟〕（'替古人担忧'と続き）三国志を読んで涙を流し、古人のために憂える．㊙1）他人の疝気(せんき)を頭痛に病む．2）取り越し苦労をする．

［看三四］ kàn sānsì 〔熟〕㊄＝'看苗头'；㊇．〈你办事要看看三四，不要莽撞！〉事をするには唐突ではだめで、よくようすを見てやらねばならない．

［看山色］ kàn shānsè 〔熟〕㊄ようすをうかがう．相手の動き・顔色・出方などをみて（事を行う）；㊇．〈这个人最会～做事情〉この人は相手の出方を見て事をするのがたいへんうまい．

［看上］ kànshang 〔動〕① 惚(ほ)れ込む．見そめる；見て印象を残す．〈他～人家的姑娘了〉彼は人さまの娘を見そめた．〈她一眼就～了这小伙子〉彼女は一目でこの若者が好きになった．② 目をつける．〈她早就～了那块花布了〉彼女は早くからあの捺染(なっせん)金巾(かなきん)に目をつけていた．③ 見とれる．〈他～了那本小说，连觉都没睡〉彼は夜も寝ないであの小説を読みふけっている．［～眼］眼鏡にかなう．見とれる．［～瘾］（見ることに）凝ってしまう．㊇〈这本书一～就搁不下了〉この本に凝ると放せなくなる．

［看上去］ kànshangqù 〔動〕見ていく．㊙見たところ．たぶん．見てみると．〈～这个人还不坏〉見たところ、この人はまあ悪くない．〈～这件事难以成功〉たぶんこの事は成功しにくいだろう．〈～他的病快好了〉たぶん彼の病気はもうすぐ良くなるだろう．

［看神仙打仗］ kàn shénxiān dǎzhàng 〔熟〕㊄神仙の戦いを傍観する．ある種の闘争に見るだけで介入しないこと；四川．〈只是站在一旁～〉傍観するだけで闘争に加わらない．

［看渗路儿］ kàn shènlur ＝'看胂路儿'〔熟〕㊄機をみて事を行う．チャンスを捉(とら)えて行動する．ある種の心づもりのために、内情をさぐる；北京．

［看生见长］ kàn shēng jiàn zhǎng 〔成〕小さい時から大きくなってきたのを見ている；（«元曲・生金閣・2»）．

［看侍］ kànshì 〔動〕㊀めんどうを見る．仕える．〈颇有急难之情，不离左右～〉救ってやりたい気持ちにかられ、そばから離れずにめんどうを見た；（«變文・董子»）．

［看视］ kànshì ☞'看视 kānshì'

［看事做事］ kàn shì zuò shì 〔熟〕臨機応変にする．事を見て事をなす．対象によってやり方を変える．

［看势作事］ kàn shì zuò shì 〔成〕形勢を見て事をする．ほらが峠(とうげ)をきめこむ．

［看书］ kàn，shū 〔動〕① 読書する．② 勉強する．

［看耍］ kànshuǎ 〔動〕㊀雑技（手品などの見せ物）を見る．

［看死(了)］ kàn，sǐ(le) 〔動〕固定的に見る．思い込む．決めつける．↔'看活(了)'〈别把人～了，人不是石头，总会变的！〉人をこうだと決めつけてはいけない、人は石ではないのだから、つねに変わるものなのだ．

［看台］ kàntái 〔名〕（円形劇場などの）階段座席．（競技場などの）観覧席，観客席、スタンド．

［看天田］ kàntiāntián 〔名〕灌漑(かんがい)設備のない、まったく雨水に頼って灌漑する農田．

［看天远］ kàn tiān yuǎn 〔諺〕（'入地近'と続き）天を見れば遠いが、地に入るのは近い；すでに老いて死期が近い；（«元曲・東堂老・楔子»）．

［看田选种］ kàn tián xuǎn zhǒng 〔諺〕（'看种（zhǒng）种田'と続き）田を見てそれに合うような種を選び、また種を見てそれに適当な作り方をする．

［看透(了)］ kàn，tòu(le) 〔動〕①（相手の意向・考え・手の内などを）読み切る，見通す．＝'看穿(了)'〈我～了他的用意〉私には彼の心の底が見えすいている．〈早晚不是累死，就得叫炮轰死，我～了〉私は遅かれ早かれ疲れて死ぬか、大砲に撃たれて死ぬかどちらかだと見ている．〈这一着棋我看不透〉この将棋（碁）の一手がよみきれない．②（相手の欠点・事物が無価値なこと、意味のないことなどを）すっかり見てとる．見切りをつける．見限る．〈这个人我～了，没有什么真才实学〉この人にはもう見切りをつけたよ、何の才能学識もないのだから．

［看头儿］ kàntour 〔名〕見るだけの価値．見栄え．〈那个片子没什么～〉あの映画はなんら見るだけの値打ちがない．〈一点～也没有〉なんら見るに値するものはない．■'有～''没(有)～'として．

［看图识字］ kàntú shízì 〔連〕絵を見て字の発音、意味を学ぶ；絵で覚える漢字；書名につける．

［看歪(了)］ kànwāi(le) 〔動〕曲げて見る．見損ねる．〈把事情～〉事を正しく見なかった．

［看歪脖儿和］ kàn wāibórhú ＝'看歪脖子胡'〔熟〕㊄人がかるたやマージャンをするのを見る；特に旧式のかるたをするのを見るのを指す；'看歪脖子和'ともいう．

［看外］ kànwài 〔動〕㊄便所へ行く；四川．〈去～的吧〉便所へ行ったのだろう．

［看玩］ kànwán 〔動〕㊀見て楽しむ．鑑賞する．〈且说朝廷官里，一日到偏殿～宝器〉さて朝廷の天子さまは、ある日'偏殿'で宝物を鑑賞なさいました；（«警世・8»）．

［看望］ kànwàng(又) kànwang 〔動〕①（親しい人のようすを）見る．尋ねる．〈回家～父母〉家へ帰って両親のようすを見る．〈下午去医院～一个老朋友〉午後は病院に行って友達を見舞う．〈每个人都亲切地互相～〉人々は親しげに互いのようすを尋ねあった．〈邻舍街坊都

来～、…隣近所の人々がお見舞いに来ると、…；（《金瓶梅·6》）．②眺める．

〔看戏〕 kàn xì 〔連〕①芝居を見る．〈不买票一定要进去看白戏〉入場券を買わず、どうしてもただで芝居を見ようと入ってきた．［～流泪］〔歇〕芝居をみて涙を流す；‘替古人担心’「古人のために心配する」と続き、他人のことを心配すること．［～望远镜］オペラグラス．［～要看下半本，看人要看老年人］〔諺〕芝居を見るなら後半を見なければいけないし、人間を見るなら老人にこそ見所がある．②（方）だれかが考えを出すのを待って方法を考える．

〔看下〕 kànxià 〔動〕（方）準備する．＝‘准备’，‘收拾’〈你叫媳妇子～攒盒〉おまえは妻に食べ物の準備をさせなさい；（《姻緣·3》）．

〔看闲〕 kànxián 〔動〕（方）手をこまねいて傍観する．騒ぎを傍観する；〔江蘇〕．〈我们能把手插在裤袋里，站在一边～？〉私たちは手をズボンのポケットに突っこんで、傍観していることができようか．

〔看香〕 kànxiāng 〔動〕巫女さが死者の魂を呼び寄せ、自分が死者に代わりお告げをする．

〔看香头〕 kàn xiāngtou 〔熟〕線香をたき、煙の方向で占う．〈～的〉同上の占いをする巫子．

〔看详〕 kànxiáng 〔動〕（書）審査する．（訴状を）見る．〈～诉理〉訴状の内容を審査する．

〔看想〕 kànxiǎng 〔動〕（方）見て欲しがる；他人の物を見て気に入り、人を陥れ手に入れたいと思う；〔呉〕．

〔看相〕 kàn，xiàng 〔動〕①（人相·手相·骨相などを）見る．〈～的人用着指头在我的面孔上指画起来〉人相見は私の顔を指で指し示しはじめた．②（方）見て気に入る．欲しくなる；〔呉〕．③（書）うかがう．うかがいさぐる．〈～动静〉動きをうかがう．④（白）顔をみられる．〈朕恐，街市小民认的，～不好，故来迟也〉朕は町で市民たちに顔を見られるとまずいので、来るのが遅くなってしまった；（《宣和》）．⑤（白）メンツを立てる．メンツが立つ．〈一时便哄过了，后来知道，你我都不好～〉しばらくはだませたとしても、あとになって知れたら、二人とも体裁が悪くメンツがつぶれてしまう；（《醒世·7》）．〔名〕（kànxiàng）（方）表面上のようす．見てくれ．体裁；〔呉〕

〔看小〕 kànxiǎo 〔動〕①市場の下落を見越す．②（大きなことを）小さく見る．

〔看小牌〕 kàn xiǎopái 〔連〕（方）かるたをする．

〔看笑场〕 kàn xiàocháng （方）＝‘看笑神ㄦ’；〔四川〕．〈能站在一边～？〉傍観して他人の災いを喜んでよいものか．

〔看笑话〕 kàn xiàohua（又）kàn xiàohuo 〔熟〕もの笑いにする．〈这件事，我们要特别小心，不要给人家～〉この事は、私たちはとくに注意し、人さまのもの笑いにならないようにしなければならない．

〔看笑神ㄦ〕 kàn xiàoshénr ＝‘看肖神ㄦ’〔熟〕（方）他人の災いを喜ぶ；〔四川〕．〈不要光看我的笑神ㄦ！〉わしの災難を喜んではいけない．

〔看笑声〕 kàn xiàoshēng ＝‘看笑话’〔熟〕他人の不幸を見て愉快がる．〈他们看你的笑声还看不了呢〉あの人たちはあなたの不幸を愉快がって、それでもまだ満足しきれずにいる．

〔看眼色〕 kàn yǎnsè 〔連〕顔色をうかがう．〈看有势力者的眼色办事〉勢力者の顔色をうかがって事をする．［～行事］人の顔色をうかがって事をする．

〔看厌(了)〕 kàn，yàn(le) 〔動〕見飽きる．〈永远看不厌〉いつまでも見飽きることはない．〈我～了这一套〉こうしたやり方は見飽きた．

〔看验〕 kànyàn 〔動〕（白）①検死する．②調べてみる．検査のために見る．（金額などを）あらためる．

〔看养〕 kànyǎng ☞‘看养 kānyǎng’

〔看样成交〕 kànyàng chéngjiāo 〔連〕（商）＝‘凭样买卖’

〔看样学样〕 kàn yàng xué yàng 〔熟〕（方）ようすを見てまねる；〔呉〕．

〔看样子〕 kàn yàngzi 〔連〕①ようすを見る．②見たところでは．どうも．ようすでは；〔副·挿〕の場合．〈～他有十几岁〉みたところ彼は十数歳くらいだ．

〔看野景〕 kàn yějǐng 〔熟〕（方）目的もなくあたりの景色を眺める；〔呉〕．

〔看野眼〕 kàn yěyǎn 〔熟〕（方）（仕事をしていて）ほかに目を移す．きょろきょろあちこち見る．＝‘东张西望’

〔看医生〕 kàn yīsheng 〔連〕（方）医者にかかる；〔呉〕．

〔看在眼里〕 kànzài yǎnli ＝‘看在眼’〔連〕目にとめておく．見て留意しておく．見とれる．〈这些现象，他都～〉これらの現象を彼はすべて目に入れておいた．

〔看涨〕 kànzhǎng ＝‘看长’〔動〕①（相場が）強気になる．［～行市］強気相場．②値が上がる．上昇する勢いがある．相場が上がり気味である．〈一个劲地～〉しきりに値上がりする．

〔看着〕 kànzhe 〔動〕①☞〔了解〕(す)．［～办］☞〔別項〕．②（白）頼りにしている．期待している．当てにしている．〈老身年纪六旬之上，眼睁地只～这个孩儿〉私は年が60歳を過ぎ、この子一人が頼りなのです；（《水滸·51》）．③（白）…めがけて．…に向かって．〈李逵再轮起双斧，便～卤成砍来〉李逵は再び二つのおのを振り上げると、卤成めがけて切りつけた；（《水滸·50》）．

〔看着办〕 kànzhe bàn 〔連〕①見計らって処理する；相談または委託するとき用いる．〈这件事你就～吧！〉この事はきみが適当に処理してください．②かってにしろ；人を脅迫する言葉．〈你如果不听我的话，咱们就～吧！〉きみが私の言うことを聞かないと、どうなっても知らないよ．

〔看着点ㄦ〕 kànzhe diǎnr 〔連〕ちょっと見てくれ．〈～我们的鸟笼子！〉私たちの鳥かごをちょっと見ててくれ．

〔看着鱼ㄦ下罩〕 kànzhe yúr xiàzhào 〔熟〕（方）魚を見て網をかぶせる；まず、ようすを見てから実行に移す；〔河北〕．〈反正～，你瞧着办吧！〉どっちみちまずようすを見てから実行に移さなければならない、よく見計らってやってくれ．

〔看诊〕 kànzhěn 〔動〕（白）診断する．〈请医师，～罢〉医者を招いて診察してもらった；（《王西廂·52》）．

〔看终(了)〕 kànzhōng(le) ＝‘看透(了)’

〔看中(了)〕 kàn，zhòng(le) 〔動〕見て気に入る．〈你～哪个，就调哪个来帮忙吧！〉だれでもきみの気に入った者を引き抜いてきて手伝わせなさい．〈你能说高忠就没有～你吗？〉あなたは、高忠があなたを気に入らないと言うの．

〔看重〕 kànzhòng 〔動〕重く見る．尊敬する．重んじる．重視する．重要に見る．〈青年大都热情有为，我们要～他们〉青年はみな情熱に燃え、りっぱなことをするからには、我々は彼らを重んじなければいけない．〈头脑稍微清楚一点的，都很～你，…〉頭脳が少しはっきりしている者は、あなたを重視し、….

〔看主敬客〕 kàn zhǔ jìng kè 〔成〕主人の顔しだいで客を尊敬する；主人の顔をたてて客をもてなす；（《兒女·13》）．

〔看住〕 kànzhù 〔動〕じっと見る．見つめる．〈于是又定一定神，～书本，慢慢地讲下去〉そこでまた気を落ち着け、本をじっと見ながら、ゆっくり話し続けた；（《魯·彷·高》）．

〔看准(了)〕 kàn，zhǔn(le) 〔動〕しかと見る．正確に見る．〈你没有～啊，他是好人哪！〉きみはしかと見定めていないよ、彼はいい人なんだよ．〈～了他进家里去了〉彼が家に入るのを見定めた．〈秋分～了她是大班的媳妇李佩钟〉秋分は彼女が大班の女房である李佩鐘と見極めた．〈看不准的先试点，…〉正確であるかどうかしっかりと見定めることができなければテストして、….

〔看嘴脸〕 kàn zuǐliǎn ＝‘看脸子’

〔看嘴也不像个鹰〕 kàn zuǐ yě bù xiàng ge yīng 〔熟〕（歇）くちばしを見るだけでタカじゃないことがわかる．（転）その態度や格好から判断しても、大した人物でないことがわかる．〈他呀～，他那两下ㄦ动作，根本就不是当选手的材料〉彼はね、くちばしを見てもタカじゃないことがわかるのだ、彼の動作を見ると、まったく選手になるような器じゃない．

〔看作(是)〕 kànzuò(shì) 〔動〕（…と）見なす，する，思いこむ，受け取る；〔不定〕．〈把特殊～普遍〉特殊を普遍と見なす．〈不要把人家的忍让～软弱可欺！〉人の忍耐を弱腰で欺けると思いこんではいけない．

〔看坐〕 kànzuò 〔動〕（白）座席を勧める．席をゆずる．〈恰像有人～的一般〉あたかも席をゆずっている人がいるようであった；（《古今·10》）．［～献茶］客を上座に招いてお茶を飲むこと．

〔看座(ㄦ)〕 kànzuò(r) 〔動〕①（旧）召使や給仕に客の座席を整えるよう言い付ける用語．②（劇場などで）座席を案内する．

〔看做落〕 kàn zuòluò 〔連〕（白）何もしないで傍観する．〈看自家面上亲眷，如何～？〉自分自身の親戚ゆえ、どうして傍観などできましょうか；（《警世·28》）．

［衎］ kàn ①楽しい．愉快である．②剛直である．＝‘侃’

［崁］ kàn ［赤崁］（Chìkàn）〔名〕地名；台湾．

［墈］ kàn 高く険しい岸．高く危険な堤防．また土を高く帯状に盛り上げた所．

［阚(一)］ kàn ①ながめる．望む．②〔名〕姓．∥(二) hǎn

［瞰］（②矙） kàn ①望む．見下ろす．〈～视〉（-shì）同上．②のぞく．

〔瞰室贻灾〕 kàn shì yí zāi 〔成〕家の人々がみな悪人に殺されるというような思いもかけぬ災難にみまわれる．〈其后遭世不造，～〉その後、世の乱れに出会って、家の人々がみな殺されてしまう災難にみまわれました；（《遊膽》）．

［磡］ kàn がけ．

KANG ㄎㄤ

［闶］ kāng ［闶阆(子)］（kāngláng(zi)）〔名〕（方）（建築物の）内部，空間．〈这井下面的～这么大啊！〉この井戸の下の広がりの広いこと．

［砊］ kāng ［砊磕］（kāngkē）〔擬〕雷の音．

［康］ kāng ①安らかである．〈健～〉健康である．②〔形〕空"いている．＝‘糠’〈萝卜～了〉ダイコンに鬆"が入った．〈～心ㄦ〉（ダイコンや鋳物の）鬆．〈这根木料发～了〉この材木は（腐って）なかがうつろになった．③（方）（弓のように）曲がっている；〔四川〕．

〈坐伸展，背不要～起〉座るのに背筋を伸ばし、曲げてはいけない．④(方)むなしい．⑤〔形〕まずい．うまくいかない．失敗する．〈秀才～了〉秀才(の試験に)失敗してしまう；（《兒女・31》）．⑥〔名〕姓．

[康安] kāng'ān 〔形〕(書)無事である．安らかである．＝'安康'〈官人，且喜贵体～〉だんな様、お体ご無事でお喜び申しあげます；（《古今・3》）．

[康八枪] kāngbāqiāng 〔名〕(方)満州国康徳8年に造られた歩兵銃．

[康白度] kāngbáidù 〔名〕(方)(訳)買弁．コンプラドール；ポルトガル語 comprador；(旧)．〈再不然到上海洋行里做～，一年赚上几千银子〉そうでなければ上海の外国商社へ行って買弁でもやれば、一年に数千の銀を稼げる；（《官場・32》）．

[康拜因] kāngbàiyīn 〔名〕(訳)(農)コンバイン．＝'联合收割机'［～手］コンバイン操縦者．

[康采恩] kāngcǎi'ēn 〔名〕(訳)(経)コンツェルン．＝'联合企业'

[康复] kāngfù 〔動〕(書)健康を回復する．健康になる．全快する．〈恭贺～〉全快をお祝いする．〈祝您早日～！〉一日も早く健康を回復されますよう．〈去年得病，身体虚弱，现已～，体重增加，脸有红色〉去年病気をし、体が弱りましたが、現在すでに回復し、体重が増し、顔色もよくなりました．［～疗法］リハビリ療法．［～医学］リハビリテーション．［病体～］病気が治る．

[康阜] kāngfù 〔形〕(書)安らかで豊かである．〈民物～〉人民は安らか、物は豊かである．

[康功] kānggōng 〔名〕(書)民衆を安んずる仕事．

[康瓠] kānghù 〔名〕(書)空のつぼ；凡才を例える．

[康基] kāngjī 〔名〕(化)フルフリル．

[康吉鳗] kāngjímán 〔名〕(魚)キリアナゴ．

[康济] kāngjì 〔動〕(書)民衆を安んじ助ける．〈～小民〉同上．

[康健] kāngjiàn (書)〔形〕健康である．健在である．＝'健康'〈身子比以前～了许多〉体は以前よりずっと健康になった．〈太老爷太夫人甚是～〉おじい様おばあ様、ともにたいへん元気でいらっしゃいました；（《三俠・7》）．〈在云州～无恙〉雲州に健在でいる；（《古今・40》）．〔名〕健康．〈有害于他的～的忿怒〉彼の健康を損なうような怒り．■ '健康' と語順を変えても同じ．ただし五四前後の文学作品中に多く用いられた．現代語では '健康' を用いる．

[康爵] kāngjué 〔名〕(書)空の杯．

[康康舞] kāngkāngwǔ 〔名〕フレンチ・カンカン．

[康乐] kānglè 〔形〕(書)幸福である．幸せである．〈祝你永远～〉末永いお幸せをお祈りします．〈富强～的新中国〉富強で安楽な新中国．［～队］軍隊を慰問する、歌手と踊る人の一座．［～活动］身心の健康に有益な余暇の活動；略して '康乐' ともいう．［～中心］レクリエーション・センター．

[康乐球] kānglèqiú ＝'康乐棋'／'克郎球'

[康乃馨] kāngnǎixīn 〔名〕(訳)(植)カーネーション．クローブカーネーション．

[康年] kāngnián 〔名〕(書)農作物の豊作な年．

[康宁] kāngníng 〔形〕(書)健康で心静かである．健康で生活が安泰である．

[康平] kāngpíng 〔形〕(書)(社会が)安定していて平静である．〈海内～〉天下安泰である．

[康平纳] kāngpíngnà 〔名〕(訳)企業合同．協同企業．コンビナート．

[康强] kāngqiáng 〔形〕(書)①(人・動物が)体力が強い．たくましい．②(意志・決心などが)強い．

[康青] kāngqīng 〔名〕康熙時代の磁器；磁器の色彩中、青色のあでやかに美しいことから特によんだもの．

[康衢] kāngqú 〔名〕(書)(広く平らな四方に通じる)大通り．

[康胜] kāngshèng 〔形〕(書)健康で安泰である．〈愿保～〉ご健康ご安泰でありますようお祈りいたします．

[康氏鲅] kāngshìbà 〔名〕(魚)ヨコシマサワラ．

[康泰] kāngtài 〔形〕(書)健康で安らかである．〈祝愿阁下身体～〉貴下のお体のご健康ご安泰をお祈りします．〈恭贺您老人家幸福～〉あなたさまのご多幸とご安泰をお祈りいたします．〔名〕健康．ご安泰．

[康铜] kāngtóng 〔名〕(鉱)コンスタンタン；合金名．［～丝］コンスタンタン線．

[康熙三家] Kāngxī sān jiā 〔連〕清の康熙年間の文人、魏禧・侯方域・汪琬をいう．

[康娱] kāngyú 〔形〕(書)安泰である．安楽である．

[康哉之歌] kāng zāi zhī gē 〔成〕太平をたたえる歌；（《尚書・益稷》）．

[康庄] kāngzhuāng 〔名〕大道．大通り．［～大道］〔成〕広く平らな大道．四方八方に通じている平らで広い道；'康' は五方に通じるをいい、'庄' は六方に通じる意．(転)光明に満ちた道；（《爾雅・釋宮》）．(例)〈把小农经济引上了～〉小農経済を光明に満ちた道に導いた．(例)〈心路窄的人往往把死看作～，天佑便是这样〉度量の狭い人はよく死を広く平らな大道と見なす、天佑もまさにこのとおりだった．

[慷]（*忼）

kāng (旧) kǎng → [訓読]．

[慷慨] kāngkǎi 〔形〕(書)情緒が高ぶっている．正義感に満ち、意気があがっている．意気が激しく高ぶる．〈～悲愤〉悲憤慷慨する．〈～的歌声〉堂々と意気高らかな歌声．〈声作钟声，言多～〉声は鐘のように響き、多言し意気を高ぶらせていた；（《世說新語・賞譽》）．［～悲歌］〔成〕感きわまり涙を流さんばかりに歌う；（《古詩十九首》）．［～陈词］堂々たる言葉．気持ちが激しく動いて、意見を発表する．［～赴死］正義感あふれ死に赴く．［～挥洒］情熱をこめ、しかも振る舞いは自然であるさま；（《紅樓夢・33》）．［～激昂］正気に満ち気分が高揚しているさま．奮いたち、やる気満々たるさま；（柳宗元《上權德輿補闕溫卷決進退啓》）．(例)〈～地谈了一番国政〉悲憤慷慨して国政を論じた．［～激壮］慷慨激昂する．(例)〈他～地说：…〉彼は慷慨激昂して…と言った．［～就义］意気軒昂として正義のために犠牲になる．［～捐生］〔成〕正義に感じ命をささげる．(例)〈～易，从容就死难〉悲憤慷慨して命を捨てるのはたやすいが、従容として死につくのは難しい；（《兒女・19》）．〔動〕(kāng，kǎi)気前よくする．もの惜しみしない．〈过渡的谁需要这东西必～奉赠〉川を渡る人がこれを欲しがると、きまって気前よく差し上げる．〈～无私的援助〉気前がよく私心なき援助．〈慷国家之慨以谋私利〉国家のために惜しみなく使うとし、私利をはかる．〈又且素性～好客，时常引着这伙三朋四友，到家蒿恼〉その上、生まれつき気前がよく客を招くのが好きで、しょっちゅう3、4人の友達を連れこんで家で騒がした；（《醒世・5》）．［～解囊］〔成〕惜しげなく金を出して援助する．人に同情し、少しも惜しみなく財布のひもを解いて金を与える；（《水滸・5》）．(例)〈老王看到小李生活困难，就～，给予无私帮助〉老王は小李の生活が困難なのを見て、同情して惜しみなく金を与え、下心のない援助をした．［～捐输］〔成〕気前よく寄付をする．［慷他人之慨］〔成〕他人に依存して気前よくする．人の金でいい顔をする；（《二拍・11》）．［～之举］〔成〕気前のよい行動．

[慷然] kāngrán 〔形〕(書)気前がよいさま．気安いさま．〈～允诺了〉気持ちよく承諾した．

[㝩 ㊀]

kāng 空である．〈～㝗〉(·láng) 部屋が広々としているさま．// ㊁ kǎng

[槺]

kāng → '榔槺'（→'榔'）

[糠]（穅、*粇）

kāng ①〔名〕ぬか．もみがら；コメやムギの種子から取り離した皮や殻．②〔形〕＝'康②'〈萝卜搁～了，飘儿轻〉ダイコンが水気が抜けてすかすかになって軽くなる．③〔形〕(方)技術や質が劣っている；[北京]．〈他那笔字儿写得真～！〉彼のあの字はほんとうに下手だ．〈卖～货〉粗悪品を売る．④〔形〕(方)失敗する．実を結ばない；[北京]．〈他大考要～〉彼は期末試験はきっとだめだ．〈他的秀才～了〉彼の優れた才能はむだになった．〈那个计划怕会～〉あの計画は失敗するのではなかろうか．⑤〔形〕人が無能なのを例える．■③④⑤は '康' とも書く．

[糠包] kāngbāo 〔名〕ぬか袋．(転)役にたたない人を指す．

[糠秕] kāngbǐ 〔名〕もみがらとぬか．＝'秕糠'

[糠菜] kāngcài 〔名〕ぬかと菜っ葉；粗食のたとえ．［～半年粮］(熟)人民の生活が貧困なさま；一年のうち半年はぬかと野草．

[糠疮] kāngchuāng 〔名〕(医)麻疹．

[糠醇] kāngchún 〔名〕(化)フルフリル・アルコール．［～树脂］フルフリル樹脂．

[糠椴] kāngduàn 〔名〕(植)マンシュウボダイジュ．

[糠耳] kāng'ěr 〔名〕(方)穴の中が乾いている耳；(広)．

[糠麸] kāngfū 〔名〕①ふすま．②五穀のぬか．［～酒］同上の原料で造った酒；かつて中国で1'元'で買えたので'一元～'ともいう．

[糠谷老] kānggǔlǎo 〔名〕(植)ササラビョウキンの類；'粟白发'の別名．

[糠核] kānghé 〔名〕(書)ぬかとふすま；きわめて粗悪な食物を例える．

[糠糊糊] kānghūhū 〔名〕ぬかをといた食べ物．

[糠货] kānghuò 〔名〕傷物．粗悪品．

[糠鸡] kāngjī 〔名〕(方)肉がとても硬いニワトリ；[北京]．

[糠稷] kāngjì 〔名〕(植)ヌカキビ．

[糠糜] kāngmí 〔名〕(書)ぬかのおかゆ；粗悪な食べ物のたとえ．〈饫于肥甘，慕彼～〉ぜいたくな食べ物に飽きて、あのぬかのかゆを思う．

[糠面窝窝] kāngmiàn wōwo 〔連〕ぬかで作った'窝头'．

[糠皮] kāngpí 〔名〕ぬか．〈去～〉ぬかを取る．

[糠糗] kāngqiǔ 〔名〕(書)粗末な食べ物をいう．〈若～可给，不当至是〉もし粗末な食べ物でも十分に足りているのであれば、こんなことにはならなかったでしょう；（《任氏》）．

[糠醛] kāngquán 〔名〕(化)フルフラール．［～树脂］フルフラール樹脂．

[糠筛子] kāngshāizi 〔名〕ぬかふるい．

[槺市] kāngshì 〔名〕貧民窟．スラム街．貧乏人の集まっているところ．

[糠穗] kāngsuì 〔名〕秋稲．

[糠穗蓼] kāngsuìliǎo 〔名〕(植)ヌカボタデ．

[糠屉儿] kāngtìr 〔名〕鞍の下に敷く布製のもの．＝'软鞍'、'盖糠屉儿'

[糠头] kāngtóu 〔名〕(方)もみがら；[四川]．〈在粮站买～烧〉食糧管理調達所でもみがらを買って燃やす．

[糠粞] kāngxī 〔名〕(書)粗末な食べ物；'粞' は砕け米．

[糠虾] kāngxiā 名 ヌカエビ；アミ科の各種小節足動物.
[糠心病] kāngxīnbìng 名 農 線虫病.
[糠心的萝卜] kāngxīn de luóbo 歇 芯に鬆の入ったダイコン. 転('蔫坏'と続き)しなびて使いものにならない；おくびに出さず悪いたくらみをするという意に掛ける.
[糠页儿] kāngyèr 名 方 旧 売って金をだまし取るためのにせ質札；北京.
[糠油] kāngyóu 名 ぬか油. コメ油.

[鱇] kāng 魚 アンコウ. 鮟～ 同上.

[䗧] kāng 虫 [螂䗧] (lángkāng)

[扛㈡] káng ① 動 肩で担ぐ. 〈～在肩上〉担いで肩にのせる. 肩に担ぐ. 〈～着一杆枪〉鉄砲を一丁担いでいる. ② 動 雇われて農事をする. 〈～活〉小作仕事をする；'长工' 農家の長期契約の雇い人になる. ③ 動 引き受ける. 保証する. 責任をもつ. 〈这个任务你一定要～起来〉この任務はぜひきみが引き受けるべきだ. ④ 動 方 ぶつける. ぶつかる. ＝'碰'；河南. 〈他刚说了这两句话, 马文却把他的腿～了一下〉彼がこう言ったら、馬文は彼の足をぽんとけとばした. ⑤ 動 旧 口答えする. 逆らう. 〈我也劝他, 他就～的我失了色〉私もあいつをたしなめると、あいつは逆らって顔色を変えた；(《金瓶梅·78》). // ㈠ gāng
[扛榜] kángbǎng 名 合格発表で席次が最後の者；人品や事物のもっとも劣っているものに例える.
[扛棒] kángbàng 名 担ぎ棒.
[扛叉杆儿] káng chāgǎnr 熟 旧 妓女と遊ぶ.
[扛长工] káng chánggōng ＝'扛长活' 熟 地主や富農のところで住み込みの作男をする. 〈到地主家～挣碗饭吃〉地主の家に行って作男をして御飯を食べた.
[扛大个(儿)] káng dàgè(r) 熟 方 (駅や埠頭で)重い荷物を運ぶ仕事をする；北. 〈在站上扛了一个时期的大个儿〉駅で一時期運搬をしていた. [～的]荷物運搬人；北.
[扛大红伞] káng dàhóngsǎn 熟 重要人物を後ろ盾にしていること.
[扛大活] káng dàhuó ＝'扛长工'
[扛大活(儿)] kángdàhuó(r) 名 重労働に従事する長期契約労働者.
[扛大梁] káng dàliáng 熟 方 重大な使命や責任を負うことを例える.
[扛刀] káng, dāo 動 方 ① ある人一人が損をする；賭博用語；北京. ② みんなの過ちを一人で負う；北京. 〈出了岔子让他～〉事故が起きたら彼にかぶってもらおう. ③ (多く'扛着刀'として)もう食事時になっているか、あるいは過ぎているのにまだ食事をしていない；周倉が一日じゅう関羽のために刀を担いで食事をする暇がなかったということから. 簡単に'扛着'ともいう；北京. 〈嘿！你们都吃啦, 可我还扛着刀呐！〉おい、きみたちはみな食事をしたのに、私はまだなんだぞ.
[扛风] káng, fēng 動 中 風を受ける.
[扛夫] kángfū 名 旧 荷役；荷物の運搬にかかわる労働者.
[扛竿] kánggān 名 タケざおの上でする曲芸.
[扛活] káng, huó 動 方 ☞ 扛解 ②. ☞'扛长工'；東北. 〈扛了三年活〉3年間小作仕事をした. 〈辈辈～, 受压迫, 受剥削〉代々地主の作男をし、抑圧され搾取された.
[扛肩儿] kángjiānr 動 旧 てんびん棒で、あるいは直接肩で荷物を運搬する. [～的]同上を職業としている者.
[扛脸儿] káng, liǎnr 動 方 そっぽをむく；北京. 〈他见了我一～〉彼は私を見ると、ぷいとそっぽをむいた. 〈扛着脸儿说话〉そっぽをむいて話す.
[扛粮] káng, liáng 動 旧 年貢米を出す.
[扛铃] kánglíng 名 体 バーベル.
[扛码头] káng mǎtou 熟 港で運搬の労働をする.
[扛木梢] káng mùshāo 熟 ① ぬれぎぬを着る. ② 代わって労をとる. 骨折り損なことをする. ③ 方 他人の計略にひっかかってあることをする；呉.
[扛年作] kángniánzuò 名 年間契約の作男.
[扛七个打八个] káng qī ge dǎ bā ge 成 力があって腕がたつ. 腕が優れている；(《児女·40》).
[扛枪舞棒] káng qiāng wǔ bàng 成 ① 子どもがタケざおや棍棒で遊ぶこと. ② 細長いもので運搬に不便なものの総称.
[扛丧] kángsāng 動 葬式をする.
[扛嗓子] káng sǎngzi 熟 口げんかする.
[扛顺风旗] káng shùn fēng qí 熟 権勢におもねる. 強いものにへつらう.
[扛抬] kángtái 動 肩に担ぐ. 二人で持ち上げる. 〈令人～往王恺之宅〉人に担がせて王愷の家に行かせた；(《古今·36》). 〈众火家都来～棺材〉手伝いの検死人たちがやって来て、棺おけを担ぎ出した；(《金瓶梅·6》).
[扛梯] kángtī 名 はしご乗り；曲芸の一つ.
[扛天] kángtiān 名 政 コンテナ. ＝'集装箱'
[扛头] kángtóu 形 独り善がりである. 高慢ちきである. へそまがりな. 〈他生来一副～脾性〉彼は生まれつき独り善がりの性質だ. 名 へそまがりな人. ひねくれもの. かたくなな人. 動 方 (káng, tóu) ＝'扛脸儿'；北京.
[扛小活] káng xiǎohuó 熟 未成年で長期契約の軽労働に従事する.
[扛义] kángyì 動 方 人の後ろ盾になって巧みに元気づける；北京.
[扛舁] kángyú 白 ＝'扛抬'
[扛着] kángzhe 動 方 ① 偉そうにする；北京. 〈做了个芝麻官儿, 见人都～〉ほんのけちな役人になって、会う人ごとにひけらかす. 〈～点儿吧〉格好をつけるのはほどほどにしろ. ② 腹をすかせている. ＝'扛刀'；北京. ③ 責任を負う；北京. 〈出了毛病我～〉問題が起きたら私が責任をとる.
[扛重机] kángzhòngjī ＝'扛重器' 名 機 ジャッキ.

[邟] káng 昔の地名；今の河南省臨汝県.

[抗㈡] káng (用に)耐える. ＝'耐', '禁' 〈～穿〉(-chuān) 着用に耐える. 着物などが長持ちする. 〈～磨〉(-mó) すり切れない. 〈～黵〉(-zhǎn) 汚れが目立たない. // ㈠ kàng

[康㈡] kǎng 動 方 ふたをする. 覆う. 隠す；四川. 〈事情都闹嘚了, 你还～得倒？〉事がこんなに大騒ぎになったのに、まだ隠そうとするのか. // ㈠ kāng
[康不严] kǎngbuyán 動 方 覆えない. 隠せない；四川. 〈那件事情～了, 别个晓得了〉この件は隠せなくなった、ほかの人も知ってしまった.

[亢] kàng ① 高い. 転 高ぶる. うぬぼれる. 〈不卑不～〉卑屈でもなく高慢でもない. ② 甚だしい. きわめて. 〈又因天气～炎, 军士多病〉また、あまりの暑さに兵士は病になるものが多かった；(《三國·108》). 〈～旱〉☞[語彙]. ③ あみぼし；二十八宿の一つ. ④ 名 姓.
[亢奋] kàngfèn 書 形 極度に興奮している. 名 興奮. 〈竞技的～传遍全身每一根神经〉競技の興奮が全身の神経に伝わった.
[亢害承制] kànghài chéngzhì 連 中医 亢盛の害には制御で抵抗する；五行学説では、事物には「生化」と「克制」の両面があるとし、両者のバランスがとれてこそ正常な成長発展が維持できるという.
[亢旱] kànghàn 書 形 日照りがひどい. 名 大旱魃. ひどい日照り. 〈连年～, 是处低田大熟, …〉大旱の年が続きましたが、低地田はどこもよく実り、…；(《二拍·19》).
[亢衡] kànghéng 書 ＝'抗衡'
[亢金椅子] kàngjīnyǐzi 名 旧 首の所まで背もたれのあるいす；'亢'は首の意.
[亢进] kàngjìn 動 亢進する. 〈心搏～, 筋力疲劳, 好像得了心脏病的一样〉心臓の鼓動の亢進、筋肉の疲労、まるで心臓病になったようだ. [甲状腺机能～] 医 バセドー病.
[亢礼] kànglǐ 書 ＝'抗礼'
[亢龙有悔] kàng lóng yǒu huǐ 成 どんな高い地位にあるものでも、みずからを戒めなければ、悔いを残すということ；(《周易·乾》).
[亢满] kàngmǎn 形 書 地位が最高である.
[亢爽] kàngshuǎng 形 書 空が高くよく晴れている.
[亢阳] kàngyáng 形 ① 書 日照りがひどい. 〈屡邑境～, 自春徂夏, 数百里田皆耗敎〉しばしば県境がひどい日照りになり、春から夏まで数百'里'にわたる田がすべてだめになってしまった；(《初拍·39》). ② 方 気温が高く、からっとして晴れているさま；四川. 〈天气～, 秧子蹿得快〉天気はよく晴れ、苗の育ちもはやい.
[亢燥] kàngzào 形 書 音声がうわずっている.
[亢直] kàngzhí 形 書 公正剛直である. 正直である. 率直である.
[亢宗之子] kàng zōng zhī zǐ 成 家業を盛んにし宗族を守る子孫.

[伉] kàng ① つれあい. 配偶者. ② 高尚で剛健である. ③ 傲慢である. 高圧的である. ④ ☞'抗' ⑤ 方 ＝'囥' ⑥ 名 姓.
[伉大] kàngdà 名 方 愚か者. ＝'笨蛋'；閩.
[伉合] kàngké 動 書 めでたく結婚する；条件がそろって.
[伉健] kàngjiàn 形 書 強健である. 剛健である.
[伉厉] kànglì 形 書 高圧的である.
[伉俪] kànglì 名 書 夫婦. 〈～之情〉夫婦の情. 〈～情深〉夫婦の情愛がこまやかである. [～永偕]とこしえに仲むつまじい. [～之盟]夫婦仲. 例 〈旧日～不必再提！〉昔の夫婦仲はもう問題にしなくてよろしい；(《京本·16》).
[伉爽] kàngshuǎng 形 書 (言葉や考えが)さっぱりしている. 〈你近来变了, 变成不像从前那样的～洒落〉あなた近ごろ変わったわね、昔のようなさっぱりしたところがなくなった.
[伉侠] kàngxiá 形 書 剛直で侠気がある.
[伉行] kàngxíng 名 書 高尚な行為.
[伉直] kàngzhí 形 書 率直で正直である. 〈因他生性～, 不肯阿奉上官, 左迁锦衣卫经历〉彼は生まれつき気性がまっすぐで上役に取り入ろうとしなかったので、錦衣衛経歴に左遷されました；(《古今·40》).

[抗㈠] kàng ① 手向かう. 抵抗する. 反抗する. 〈～日战争〉☞[語彙]. 転 1) 妥協しない. 〈～辩〉☞[語彙]. 2) 拒絶する. 受け入れない. 〈～命〉命令に逆らう. 〈～税〉納税を拒否する. ② 対

K

抗する．阻む．〈分庭～礼〉相互に対等の礼をもってする；勢力が伯仲していること．③隠して人にやらない．④〔旧〕担ぐ．＝'扛'〈～笛子的，装着白蜡杆，足足有八尺多长〉長い矛を担いだのがいるが，それは白蠟樹の柄を取り付けてあり，ゆうに8'尺'はあるものだ：（《官場・14》）．⑤〔名〕姓．‖〔旧〕kǎng

［抗癌剂］kàng'áijì〔名〕〔薬〕アザグアニン；抗癌剤．

［抗癌药］kàng'áiyào〔名〕〔薬〕抗癌薬．

［抗半抗原］kàngbànkàngyuán〔名〕〔医〕アンチハプテン．

［抗膀子］kàng bǎngzi〔熟〕①巨大な力があるたとえ．〈塞外八月里的一个～大风天〉塞外の8月のすさまじい大風の日．②〔方〕対抗する．逆らう．抵抗する．向こうを張る．＝'对抗'，'唱反调'〈和自然～的错误行动〉自然の向こうを張る誤った行動．

［抗暴］kàngbào〔動〕〔書〕暴力に反抗する．暴行に対抗する．［～运动］同上の運動．〔例〕〈美国黑人举行了声势浩大的～〉アメリカの黒人は大規模な暴力反対運動をした．

［抗爆］kàngbào〔形〕〔化〕アンチ・ノック；〔不完〕．［～化合物］アンチ・ノック化合物．［～剂］アンチ・ノック剤．制爆剤．［～汽油］アンチ・ノック・ガソリン．［～燃料］アンチ・ノック燃料．［～性能］〔石〕抗爆性能．

［抗币］kàngbì〔名〕抗日根拠地内で流通した貨幣を指す．

［抗辩］kàngbiàn〔動〕抗弁する．言い訳をする．〈阿Q并没有～他确凿姓赵〉阿Qはべつに自分がたしかに趙という姓だと抗弁しなかった：（《魯・吶・阿》）．〈无法～〉抗弁する方法がない．〔名〕抗弁；〔微～〕．

［抗病］kàngbìng〔動〕病害を防ぐ．［～品种］〔農〕耐病性品種．抵抗性品種．［～性］耐病性．

［抗病毒］kàng bìngdú〔連〕〔医〕アンチウイルス．［～浆］〔薬〕抗微生物薬剤．アンチビールス薬剤．

［抗不住］kàngbuzhù〔動〕抗しきれない．耐えておれない．↔'抗得住'〈～拷打〉拷問で打たれるのに耐えておれない．

［抗尘走俗］kàng chén zǒu sú〔成〕俗世界を奔走する．名利を求め奔走する．

［抗敕］kàngchì〔動〕〔書〕勅命に反抗する．

［抗赤霉素］kàngchìméisù〔名〕〔医〕アンチ・ギブベレリン．

［抗冲系数］kàngchōng xìshù〔連〕〔機〕反発係数．

［抗虫性］kàngchóngxìng〔名〕〔農〕耐虫性．

［抗醇性］kàngchúnxìng〔名〕〔化〕耐アルコール性．

［抗辞］kàngcí〔動〕〔書〕屈せずに抗弁する．

［抗磁体］kàngcítǐ＝'抗磁质'〔名〕〔物〕反磁性体．

［抗磁性］kàngcíxìng〔名〕〔物〕反磁性．ダイヤマグネティズム．

［抗磁钟表］kàngcí zhōngbiǎo〔連〕〔機〕アンチ・マグネチック．

［抗大］Kàngdà〔名〕〔略〕中国人民抗日軍政大学．＝'中国人民抗日军事政治大学'；中国共産党が1936年6月，陝西省北部に中国抗日赤軍大学を創立，37年はじめ中国人民抗日軍事政治大学と改称，延安に移った．12の分校を各抗日根拠地に設け，45年までに十余万人の革命幹部を育てあげた．抗日戦争後は中国人民解放軍軍事政治大学と改称．［～精神］'抗大'の精神；'抗大'の校風は「団結・緊張・厳粛・活発」に表現される．

［抗刀布］kàngdāobù〔名〕かみそりをとぐ布．

［抗登陆］kàngdēnglù〔名〕〔軍〕上陸侵攻対処．［～部队］対上陸部隊．［～防御］対上陸防御．［～演习］対上陸演習．［～障碍］対上陸障害．［～作战］対上陸作戦．

［抗敌］kàngdí〔動〕敵に抗する．敵に抵抗する．［～素］〔薬〕コリスチン．［～硫酸盐］コリマイシン．

［抗丁］kàngdīng〔動〕〔旧〕壮丁の徴発に抵抗する．〈领导着群众抗粮、～、反对烧杀〉大衆を指導して兵糧の徴収や壮丁の徴発に抵抗し，放火や殺戮に反対する．

［抗冻性］kàngdòngxìng〔名〕〔化〕耐寒性．

［抗毒］kàngdú〔形〕抗毒（の）；〔不完〕．［～免疫］抗毒免疫．［～素］〔医〕抗毒素．アンチトキシン．［～血清］〔医〕抗血清．

［抗毒蛇素］kàngdúshésù〔名〕〔医〕アンチベニン．

［抗断强度］kàngduàn qiángdù〔連〕〔化〕破断強さ．

［抗风］kàngfēng〔動〕風に逆らう．［～而上］風に逆らって上がる．［～火柴］耐風マッチ．

［抗风化性］kàngfēnghuàxìng〔名〕〔化〕耐風化性．

［抗干扰］kànggānrǎo〔名〕〔物〕妨害対抗．

［抗告］kànggào〔動〕〔法〕抗告する．

［抗攻击素］kànggōngjīsù〔名〕〔医〕アンチアングレッシン．

［抗乖］kàngguāi〔動〕甘える．〈做出一副～面孔〉甘えた表情をする．

［抗过敏素］kàngguòmǐnsù〔名〕〔医〕アンチセンシビリシン．

［抗过敏药］kàngguòmǐnyào〔名〕〔薬〕抗ヒスタミン剤．

［抗寒］kànghán〔形〕耐寒（の）；〔不完〕．［～设备］耐寒設備．［～性］耐寒性．［～植物］耐寒性植物．

［抗旱］kànghàn〔動〕①旱魃と闘う．旱魃に立ち向かう．〈积极～〉積極的に旱魃と闘う．②欠乏と闘う．［工业～］工業資材不足打開．〔形〕耐乾（の）；〔不完〕．［～措施］〔農〕旱魃防止措置．［～结构］〔建〕耐乾性構造．［～品种］耐乾性品種．［～性］耐乾性．［～作物］耐乾性の農作物．

［抗衡］kànghéng〔動〕〔書〕対抗して譲らない．（負けじと）対抗する．〈在学力方面我不能跟他～〉学力では私は彼とは対抗できない．〈与之～〉（名声・信望・威信・能力などについて）ほかの人と競う．

［抗洪］kànghóng〔動〕洪水と闘う．〈～排涝〉洪水と闘い冠水地の排水作業を行う．

［抗虹吸］kànghóngxī〔名〕〔医〕アンチサイホン．

［抗坏血酸］kànghuàixuè suān〔連〕〔化〕ビタミンC．アスコルビン酸．＝'维生素C'

［抗击］kàngjī〔動〕迎え撃つ．立ち向かう．反撃する．抵抗し反撃する．〈～敌人〉敵を迎え撃つ．〔名〕迎撃．反撃．

［抗激素］kàngjīsù〔名〕〔医〕アンチホルモン．

［抗碱］kàngjiǎn〔形〕〔化〕アルカリ性に強い．［～性］耐アルカリ性．

［抗剪强度］kàngjiǎn qiángdù〔連〕〔化〕ずれ強さ．

［抗焦化剂］kàngjiāohuàjì〔名〕〔機〕焦げ付き防止剤．

［抗焦剂］kàngjiāojì〔名〕〔化〕アンチスコーチ剤．スコーチ防止剤．

［抗节］kàngjié〔動〕〔書〕節操を高くして屈しない．［～不附］〔成〕節操を固く守り同調しない：（《漢書・朱雲傳》）．［～玉立］節操を保ち，りっぱにみずからを通す．

［抗旌］kàngjīng〔動〕〔書〕旗をあげる．〈辞别未及终，前驱已～〉別れのあいさつがまだ終わらないうちに，先駆はすでに旗をあげて出発した：（《緑珠》）．

［抗静电］kàngjìngdiàn〔名〕〔電〕アンチ・スタチック．

［抗拒］kàngjù〔動〕（人・攻撃に）抵抗・反抗する，反発する．手向かう．（法を）無視する．（意志・計画に）反対する，逆らう．（提供されたものを）受け取ることを拒む．（要求されたものを人に）与えることを拒む．（認めることを）拒む．〈～批评〉批判を拒否する．〈～命令〉命令を拒む．〈～的态度〉反発する態度．〈不可～的历史潮流〉逆らうことのできない歴史の流れ．〈不可～的灾害〉防ぎようのない災害．〈坦白从宽，～从严〉自白すれば寛大に，強情に反抗すれば厳しくする．〈它不可～地冲进每个人的心中〉それは抵抗なく一人一人の心の中に入り込んだ．〈～官府〉お上にたてつく：（《水滸・2》）．〔名〕①（空気・水などの）抗力，抵抗．②（人の意志・計画などに対する）反対，妨害，邪魔．③（物体の外力に対する）強さ．

［抗捐］kàngjuān〔動〕徴税に応じない．徴税に反対する．納税を拒否する．

［抗菌］kàngjūn〔名〕〔医〕菌抵抗．［～剂］抗菌剤．［～免疫］抗菌免疫．［～谱］〔生〕抗菌スペクトル．［～术］抗菌術．［～素］1)抗菌剤．抗生物質．抗菌性物質．抗毒素．抗菌素．＝'抗菌性物质'［～疗法］抗生物質による療法．［～饲料］抗生物質飼料．［～性质］抗菌性質．［～血清］免疫動物の血清．［～药物］抗菌性薬物．［～增效剂］〔化〕トリメトプリム．TMP；'三甲氧基苄氨嘧啶'ともいう．

［抗苦杏仁酶］kàngkǔxìngrénméi〔名〕〔医〕アンチエムルジン．

［抗拉］kànglā〔形〕ひっぱる力に抵抗する；〔不完〕．［～材］〔林〕抗張材．［～钢筋］〔機〕引張鉄筋．［～链环］〔機〕抗張筋．［～强度］〔機〕抗張力．［～试验］〔機〕抗張力試験．［～应变］〔機〕伸張歪み．［～应力］〔機〕抗張応力．

［抗痨剂］kàngláojì〔名〕〔医〕抗結核剤．

［抗老化剂］kànglǎohuàjì〔名〕老化防止剤．

［抗老强身］kàng lǎo qiáng shēn〔成〕老いに負けず体力をつける．

［抗涝］kànglào〔動〕洪水に対抗措置をとる．冠水を防ぐ．

［抗礼］kànglǐ〔動〕〔書〕①（統治者・外交家などが）弁論する．②互いに対等の礼を行う．＝'亢礼'〈请谒吴君，而吴君皆与之～〉呉君に面会を請うたが，呉君はだれとも対等の礼を行った：（《幽明錄》）．

［抗力］kànglì〔名〕〔物〕抵抗力．

［抗联］kànglián〔名〕〔略〕抗日連合軍．＝'抗日联军'［老～］昔の抗日連合軍の戦士．

［抗脸儿］kàngliǎnr〔動〕傲慢な態度をとる．＝'扛脸儿'

［抗链激酶］kàngliànjīméi〔名〕〔医〕アンチストレプトキナーゼ．

［抗粮］kàngliáng〔動〕食糧の徴発に抵抗する．小作料納入に応じない．〈领导着群众～、抗丁、反对烧杀〉大衆を指導して兵糧の徴収や壮丁徴発に抵抗し，放火や殺戮に反対する．

［抗硫胺］kàngliú'àn〔名〕〔医〕アンチチアミン．

［抗硫催化剂］kàngliú cuīhuàjì〔連〕〔石〕耐硫性触媒．

［抗流圈］kàngliúquān〔名〕〔機〕チョーク．

［抗论］kànglùn〔動〕〔書〕①直言して人に迎合しない．②言論で抵抗する．抵抗し批判する．〈～时世〉時事に対し抵抗批判する．［～悟俗］〔成〕へつらわず張り合って議論する．対抗して言う．

［抗迈］kàngmài〔動〕〔書〕群を抜く．〈才气～〉才気抜群である．

［抗酶］kàngméi〔名〕〔医〕アンチエンチーム．

［抗霉素］kàngméisù〔名〕〔薬〕アンチマイシン．

［抗命］kàngmìng〔動〕〔書〕〔旧〕①〔旧〕2)．〈厚颜无耻地说只能受命，不能～〉命令におとなしく従うだけで，命令に反抗してはならないと厚顔無恥に言う．

［抗磨剂］kàngmójì〔名〕〔石〕摩耗防止剤．アンチフリクション剤．

［抗逆］kàngnì〔動〕①（役所の命や上級者の命に）逆らう．②抵抗する．［～力］抵抗力．

［抗尿素酶］kàngniàosù méi〔連〕〔医〕アンチウレアーゼ．

［抗凝］kàngníng〔動〕〔医〕凝固を阻止する．［～剂］〔化〕流動点降下剤．

K

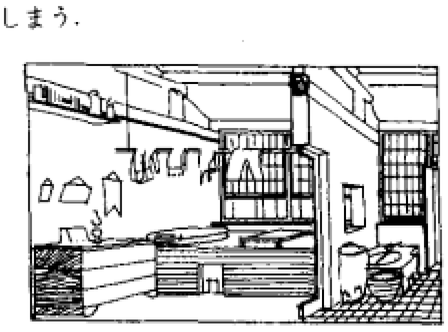
[抗凝集素] kàngníngjísù〔名〕(医)アンチグルチニン.
[抗凝乳酶] kàngníngrǔméi〔名〕(医)アンチレンニン.
[抗凝血剂] kàngníngxuèjì〔名〕(薬)凝血(血液凝固)阻止剤.
[抗凝血素] kàngníngxuèsù〔名〕(医)アンチコアグリン.
[抗疟剂] kàngnüèjì〔名〕(薬)抗マラリア剤.
[抗泡剂] kàngpàojì〔名〕(機)キルホーム.
[抗泡沫性] kàngpàomòxìng〔名〕(機)消泡性.
[抗皮炎素] kàngpíyánsù〔名〕(化)アデルミン. ビタミンB_6.
[抗墙根] kàng qiánggēn〔連〕(白)壁にもたれる; '抗'は肩を壁ぎわにもたせてやすむことを指す. '扛'とも書く.
[抗热] kàngrè〔形〕(冶)耐熱(の);〔不完〕.〔～板〕耐熱板.〔～合金〕耐熱合金.〔～性〕耐火度.
[抗日战争] kàngRì zhànzhēng〔連〕抗日戦争;1937～1945年の日本帝国主義の侵略に対する戦い.
[抗溶血素] kàngróngxuèsù〔名〕(医)アンチヘモリシン.
[抗蠕霉素] kàngrúméisù〔名〕(医)アンテルマイシン.
[抗乳化性] kàngrǔhuàxìng〔名〕(機)抗乳化性. ='抗乳化性能'
[抗上] kàngshàng〔動〕上の者に抵抗する. 上級者にたてつく.
[抗蛇毒素] kàngshédúsù〔名〕(医)アンチベニン.
[抗生] kàngshēng〔形〕(医)抗生. アンチ・バイオチック;〔不完〕.〔～素〕〔～物质〕(旧)抗生物質. ='抗菌素'〔～长素〕アンチ・オクシンス.〔～作用〕抗生作用.
[抗声] kàngshēng〔名〕(白)大声. ='亢声'〈忽闻窗外有人鼓掌作拍,～而歌〉突然窓の外で手を打って拍子をとり、大声で歌う者がいた;(《警世·10》).〔～说道〕厳しく抗議する.
[抗湿纸] kàngshīzhǐ〔名〕防湿紙.
[抗蚀] kàngshí〔名〕耐蝕$\frac{たい}{しょく}$. 耐食.〔～剂〕腐食防止剤.〔～膜〕(印)レジスト.〔～性〕(印)耐蝕性.
[抗手] kàngshǒu〔動〕(書)手をあげて礼をする.〔名〕(試合の)相手.〈你不是他的～〉きみは彼の相手じゃない.
[抗疏] kàngshū〔動〕(書)①直言を書いた文書を君主に奉る. ②強硬に上奏する.
[抗属] kàngshǔ〔名〕(略)抗日戦争の時期に抗日根拠地で戦った軍人・活動家の家族. ='抗日军人家属'
[抗霜品种] kàngshuāng pǐnzhǒng〔連〕(農)耐霜品種.
[抗水性] kàngshuǐxìng〔名〕耐水性.
[抗税] kàngshuì〔動〕☞〔扞解〕①(拒2).〔～造反〕税金不払いで反抗する.
[抗诉] kàngsù〔動〕(裁判で検察側が)上訴する.
[抗酸染色] kàngsuān rǎnsè〔連〕抗酸性染色;細菌類が酸性色素で染色されること.
[抗体] kàngtǐ〔名〕(医)抗体. 免疫体.〔～原〕='抗原'
[抗弯强度] kàngwān qiángdù〔連〕(機)曲げ強度.
[抗违] kàngwéi〔動〕(白)逆らう. 反抗する. 背を向ける. 抵抗する.〈没人敢～你〉あなたに逆らい抵抗までする人はいません;(《紅楼夢·53》).
[抗卫] kàngwèi〔動〕(書)(敵に対して)国を守る.
[抗先] kàngxiān〔名〕(略)抗日戦争での先頭部隊. ='抗日先锋队'
[抗心希古] kàng xīn xī gǔ〔成〕志を高尚にして古人が期待する後輩となる;(嵇康《幽憤詩》).
[抗行] kàngxíng (書)〔動〕並行する. 優劣がつかない.〔名〕高尚な行為.
[抗性] kàngxìng〔名〕抵抗力.
[抗雄激素] kàngxióng jīsù〔連〕(医)アンチアンドロジェン.
[抗锈] kàngxiù〔名〕錆$\frac{さ}{}$止め.〔～剂〕錆止め剤. ='防锈剂'
[抗血清] kàngxuèqīng〔名〕(医)抗体を備えた血清.
[抗压] kàngyā〔形〕圧力に耐える;〔不完〕.〔～杆件〕(機)突っ張り.〔～构件〕(機)圧縮材. ストラット.〔～强度〕(物)圧縮度. 圧縮強度.〔～试验〕(機)圧縮テスト.〔～应力〕(機)圧縮応力.
[抗颜] kàngyán〔動〕(書)厳しい顔つきをして屈しない.〔～为师〕〔成〕厳しい顔で人の師となる;(柳宗元《答韋中立論師道書》).
[抗氧剂] kàngyǎngjì〔名〕(化)アンチオキシダント.
[抗药性] kàngyàoxìng〔名〕(医)病原菌の薬物に対する耐性・抵抗力.〈产生了～〉耐性ができる.〔～菌〕耐性菌.
[抗胰岛素] kàngyídǎosù〔名〕(医)インシュリン拮抗$\frac{きっ}{こう}$剤.
[抗议] kàngyì〔動〕抗議する. 抗弁する. 反対の意見を直接発表する.〔名〕抗議;日語.〈提出～〉抗議を提出する. 異議を申し立てる.〈这样那样的说着, 表示对老船夫的～〉ああだこうだと言って、老船頭に対して抗議を示した.〈雷参谋装出～的样子〉雷参謀は抗議するふりをした.〔～书〕異議申立書. 抗議書.
[抗硬] kàngyìng〔動〕ひるまず抵抗する. 強硬に立ち向かう.〔形〕強硬である. ひるむところがない.
[抗御] kàngyù〔動〕抵抗し防ぐ.〈～外侮〉外からの侮りを防ぐ.〔～能力〕抵抗力.
[抗原] kàngyuán〔名〕(医)抗原. アンチゲン.
[抗灾] kàng, zāi〔動〕災害に立ち向かう.〈抗住了去年那场灾〉去年のあの災害を防いだ.〔～抢险〕災害救助.(例)〈～的战斗〉災害救助の戦い.
[抗燥燃料] kàngzào ránliào〔連〕アンチ・ノック燃料.
[抗债] kàng, zhài〔動〕負債の返済を拒む.〈～、抗租、抗粮〉借金の返済拒否、地代の納入拒否、食糧の徴発拒否.
[抗战] kàngzhàn〔動〕(略)(外国からの侵略に)抗戦する;特に1937～1945年の反日抗戦を指す. ='抗日战争'〈～到底〉徹底的に抗戦する.〔～夫人〕抗日戦争のときに奥地へ移った人の再婚の妻あるいは内縁の妻を指す;'沦陷夫人'〔占领地区妻〕に対して.
[抗张力] kàngzhānglì〔名〕(機)引っ張り応力.
[抗张强度] kàngzhāngqiángdù ='抗拉强度'(☞'抗拉')
[抗章] kàngzhāng〔動〕(書)文書を奉る.
[抗震] kàngzhèn〔動〕地震災害を克服する. 地震災害に積極的に対処する.〔～救灾〕同上.〔名〕①耐震.〔～带〕地震に備えて(壁を)鉄材でつないだもの.〔～剂〕(機)アンチ・ノック剤.〔～建筑〕耐震建築.〔～结构〕耐震構造.〔～棚〕地震避難小屋.〔～性〕耐震性.〔～值〕(化)ノック価. ②地震対策.
[抗争] kàngzhēng〔動〕①抗争する.〈拼死～〉必死になって抗争する.〈促进了我们对外的～〉外部に対する抗争を促した. ②非難に屈せずに論争する.〈据理～〉理に基づいて論争する.〈他拍着胸脯～说〉彼は胸をたたいて、逆らって言った.
[抗直] kàngzhí〔形〕(書)正直で権勢に屈しない.
[抗志] kàngzhì〔名〕(書)何ものにも屈しない志.〈勤将～云路, 栖踪烟霞〉勤は、これから雲のかなたに向かい、かすみの向こうへとわけ入ろうとしております;(《古鏡》).〔～不屈〕気位高く志を曲げないこと.
[抗重力] kàngzhònglì〔名〕(物)反重力.
[抗皱性] kàngzhòuxìng〔名〕(化)耐折目性.
[抗装甲] kàngzhuāngjiǎ〔名〕(軍)対機甲.
[抗租抗捐] kàng zū kàng juān〔連〕税金の取り立てに反対する.
[抗足] kàngzú〔動〕(書)足をつまだてる. つま先で立つ.(転)渇望する.
[抗组胺] kàngzǔ'àn〔名〕(薬)アンチヒスタミン.〔～剂〕抗ヒスタミン剤.
[抗嘴] kàng, zuǐ〔動〕口答えする. 論駁$\frac{ばく}{}$する. ='顶嘴'

[闶]

kàng〔動〕(方)しまう. 収める. ='藏放';〔浙江〕.〈物事～～好〉物をきちんとしまう.

[炕](匟)

kàng ①〔名〕オンドル;北方の土で造った寝台. 煙突につながり、火で暖をとる. ②〔動〕(方)あぶる. ='烤'〈～番薯〉サツマイモを焼く.〈把衣服一～就干了〉着物を炉であぶればすぐ乾く. ③〔動〕(方)(煙で)薫製にする;〔四川〕.〈幸得过年杀的猪～好了〉幸い大みそかにしめたブタの薫製が出来上がっていた.



炕

[炕八仙] kàngbāxiān〔名〕北方の農村でオンドルの上で用いる低いテーブル;8人座ることができる.
[炕暴] kàngbào〔形〕(書)荒々しく激昂$\frac{こう}{}$しやすい. 怒りっぽい.
[炕池] kàngchí〔名〕オンドルを設けてある部屋の、オンドルのそばの土間.〈又漱了一回, 都吐向～之内去, …〉また一回口をすすぐと、土間に吐き出して、…;(《老残·9》).
[炕床] kàngchuáng ='匟床'〔名〕①オンドル式の寝台;二人が並んで横になる木のベッドで、ベッドの上には小机があり、前には足を置く踏み台があり、広間において、座ったり横になったりするのに用いる.〈老太爷疲倦地躺在～上〉おじいさまは疲れて、オンドルの上に横になっていた. ②(方)籐$\frac{とう}{}$製のまくらカバー;〔呉〕. ③(方)ベッド用敷物;〔粤〕.
[炕单(儿·子)] kàngdān(r·zi)〔名〕オンドルの上に敷くシーツ.(転)普通のベッドに使うシーツ.
[炕地] kàngdì〔動〕(方)畑を耕した後、1年間作物を植えつけない;〔河南〕.〈听说麦苗长得还不坏, 全都是～呀!〉ムギの苗の育ちが良いそうだが、これはすべて土地を1年間休ませたからだよ.
[炕垫] kàngdiàn〔名〕オンドルの上に敷く敷物.
[炕洞(子)] kàngdòng(zi)〔名〕オンドルの焚$\frac{た}{}$き口.
[炕房] kàngfáng〔名〕(旧)オンドルのある寝室.
[炕肥] kàngféi〔名〕(方)肥料の一種;オンドルの中の灰と土;〔東北〕.
[炕孵] kàngfū〔動〕オンドルで孵化$\frac{ふか}{}$する.
[炕膏药] kànggāoyao〔名〕(方)寝てばかりいたがる人;〔北京〕.
[炕柜] kàngguì〔名〕オンドルの上におく小型の衣服箱. ='炕橱'
[炕火] kànghuǒ〔名〕オンドルの火.
[炕几(儿)] kàngjī(r)〔名〕オンドルの上で用いる長方形のテーブル.
[炕里头] kànglǐtou〔名〕オンドルの後ろの部分.
[炕炉子] kànglúzi〔名〕低いストーブ;足の部分に四つの車輪があり、火をたいて、オンドルのたき口に押し入れ、オンドルをすぐ暖かくする.
[炕面儿] kàngmiànr〔名〕(方)①'硬面饽饽'の一種;四角く作る;〔北京〕. ②あんを挟んだカステラの一種;〔北京〕. ③='炕面子'

[炕面砖] kàngmiànzhuān 〔名〕オンドルの上を築く四角いれんが.
[炕面子] kàngmiànzi 〔名〕① オンドルの表面. ② オンドルの上に敷く四角いれんが.
[炕坯土] kàngpītǔ 〔名〕オンドルを築くのに用いた土と壊れた土れんが；こわして肥料にする. ＝'炕土'
[炕屏] kàngpíng 〔名〕オンドルの上に置く小さな屏風；装飾用. 〈四架小的～〉4台は小型の'炕屏'でした；(《紅樓夢・71》).
[炕琴] kàngqín ＝'炕琴桌儿' 〔名〕オンドルの上に置く横に長い箱；その上に掛け布団を置く.
[炕沙] kàngshā 〔動〕(方) 座礁する；〔広〕.
[炕上地下] kàngshang dìxia 〔熟〕婦人のこまごました仕事；縫い物・掃除・食事の準備など.
[炕梢儿] kàngshāor 〔名〕(方) オンドルの上の、かまどから遠い端；〔北京〕. 〈又瞅了瞅坐在～的妈妈, 意思是叫她别说了〉さらにオンドルの煙突のそばに座っているお母さんを見たのは、彼女に言わせないためである.
[炕套] kàngtào 〔名〕(方) オンドルを造る土台；〔北京〕.
[炕头(儿)] kàngtóu(r) 〔名〕オンドルの端. オンドルのかまどに近いあたり；口頭語では'热炕头儿'ともいう. 〈小王把孩子放在～上〉小王は子どもをオンドルのかまどに近いあたりに置いた. 〈你老只会～儿上混说, …〉おばあさんはオンドルの上でごちゃごちゃ言うことしかできないのに、…；(《紅樓夢・6》).
[炕头子货] kàngtóuzihuò 〔名〕(謔) 世事にうとい婦人をいう. 世間知らずの婦女.
[炕土] kàngtǔ 〔名〕(方) 収穫後掘り返し、日にあてた田畑；〔四川〕. 〈那是块～, 泥巴泡得很〉あそこは耕したから、土がとても軟らかい.
[炕席] kàngxí 〔名〕オンドルの上に敷くござ. 〈爹在～底下摸出五个铜子〉父親はオンドルの上のござの下から五つの銅貨をとり出した.
[炕沿(子・儿)] kàngyán(zi・r) 〔名〕オンドルのへり. [～板]オンドルの縁にする木板.
[炕阳] kàngyáng 〔形〕① 強い太陽の熱で干からびている；下に恩恵がないこと. ② うぬぼれの強い. もったいぶっている.
[炕毡(子)] kàngzhān(zi) 〔名〕オンドルの上に敷く敷物.
[炕砖] kàngzhuān 〔名〕オンドルを築くれんが.
[炕桌(儿)] kàngzhuō(r) 〔名〕オンドルの上に置いて使う丈の低いテーブル. 〈红木～〉(雲南・福建に産し材質の堅い)赤色を帯びた木でつくったオンドルの上に置く机.

[犺] kàng ① 強健なイヌ. 強壮なイヌ. (転) 強健である. 壮健である. ② (動) ハリネズミ. ③ タイ国に産してサルに似たけだもの. ④ ☞ '狼犺'

[钪] kàng 〔名〕(化) スカンジウム；金属元素の一つ.

KAO ㄎㄠ

[尻] kāo 古書でしりを指す. 臀部. ＝'屁股' 〈～上长了尾巴〉おしりにしっぽがはえた.
[尻针] kāozhēn 〔名〕ハチのはり.
[尻子] kāozi 〔名〕(方) しり. ＝'屁股'
[尻坐] kāozuò 〔動〕(書) うずくまり座る.

[考](①—④攷) kǎo ① 〔動〕試験する. テストする. 試験を受ける. 〈～语文〉国語の試験をする. 〈～大学〉大学を受験する. 〈他～上大学了〉彼は大学に合格した. 〈～你一考！〉ひとつおまえを試験してやろう；(《魯・吶・孔》). ② 試験. 〈高～〉大学の入学試験. ③ 検査する. 〈～绩〉☞ 〔語彙〕. ④ 深く尋ねる. 研究する. 調べる. 〈～据〉考証する. ⑤ 老いている. 長寿である. ⑥ 亡父を称す. 〈先～〉亡父. ⑦ 〔名〕姓.
[考背榜] kǎo bèibǎng 〔熟〕(方) (科挙の試験で)びりで合格する. (転) びりである；〔貴州〕. 〈士农工商, 我们商业界几千年来都～〉士農工商というわけで、われわれ商業界は数千年来最下位であった.
[考妣] kǎobǐ 〔名〕亡くなった父母. [如丧～] 〔成〕＝'如丧老妣'
[考不上] kǎobushàng 〔動〕試験に受からない. 試験に落ちる. ↔'考得上'
[考查] kǎochá 〔動〕(一定の標準・要求によって)テストする, 調査する, 検査する, 照合する, 考察する. 〈～学生的学业成绩〉学生の学業成績を検査する. 〔注〕'查考'と語形を変えると「調査研究する」「調査考察する」というように調査の方に重点が移る. しかし五四時代には同義語としても用いた. 〔名〕テスト. 検査. 検討. 照会. 調査；〔做～〕.
[考察] kǎochá 〔動〕① 実地調査する. 視察する. 〈～水利工程〉水利工事を実地調査する. 〈～农业〉農業を視察する. ② 綿密に観察する. 考察する. 〈～丰富的材料〉豊富な資料をよく調べる. 〈～群众的情绪〉大衆の気持ちをよみとる. 〈他认为大部分干部是经过～, 比較好的人〉彼は、ほとんどの幹部が念入りに調べあげられた、わりあいまじめな人たちであると認めていた. 〔名〕① 視察. 観察. 実地調査；〔做～〕. 〈实行工作人员的培训和～制度〉公務員の研修と視察制度を実施する. [～工作]調査研究の仕事. [～旅行]視察旅行. [～团]視察団. ② (旧) 明の制度で、地方官が3年に1回都で受けた功過の審査；都に赴くのは丑・辰・未・戌の年であった.
[考场] kǎochǎng 〔名〕試験場. 〈进入～〉試験場に入る.
[考成] kǎochéng 〔動〕(書) 官吏の成績を評定する.
[考楚] kǎochǔ 〔動〕(書) 拷問にかける. 〈乌程令张球不为申理, 桎梏～〉烏程の令である張球は無実を明らかにせず、枷をはめて拷問にかけた；(《甄異記》).
[考茨基主义] Kǎocíjī zhǔyì 〔連〕カウツキー主義.
[考旦] kǎodàn 〔名〕(書) 一日じゅう.
[考点] kǎodiǎn 〔名〕試験実施地.
[考订] kǎodìng 〔動〕考訂する. 〔名〕考訂；〔做～〕.
[考费] kǎofèi 〔名〕受験料.
[考分(儿)] kǎofēn(r) 〔名〕試験の点数.
[考格] kǎogé (書) 〔名〕試験に関する規則. 〔動〕官吏の成績を評定する.
[考工] kǎogōng 〔動〕労働者がその専門職の試験を受ける.
[考功] kǎogōng 〔名〕官名；唐代吏部に考功司があり、おもに内外の官吏の考課の事をつかさどった. [～员外]官名；'考功员外郎' [官吏の功績を調べる]の略. (例)〈俭进士登第, 为～〉倹は進士に合格して考功員外郎になった；(《枕中》).
[考贡] kǎogòng 〔名〕科挙の試験で'贡生'を補充する時期. 〈此时家中官事未决, 恰值宗师～〉この時、訴訟事件はまだ解決せず、ちょうど師匠は'考贡'の時に当たります；(《二拍・4》).
[考古] kǎogǔ 〔動〕考古学に従事する. 〔名〕考古学. [～发掘]考古学上の発掘. [～化学]化学的考古学. [～家][～学家][～学者]考古学者. [～探险队]考古調査団. [～系]考古学部、また学科. [～学]考古学.
[考官] kǎoguān 〔名〕科挙の試験官；出題・監督・採点などの仕事を担当した役人.
[考核] kǎohé 〔動〕① 審査する. 〈～录用〉審査のうえ採用する. 〈～干部〉幹部を審査する. [定期～]定期審査. ② 点検する. ③ 考課する. (成績を)評定する. [～报告]勤務評定報告. 〔名〕審査；〔做～〕. [～指标]考査指標；多項目の指標があって一般的にはコスト指標、生産高指標、質の指標、利潤指標、生産額の指標がある.
[考击] kǎojī 〔動〕(書) 打つ. たたく.
[考绩] kǎojì 〔動〕① 成績を検査する. ② 勤務評定する. 〔名〕① 平時の勤務評価. ② 評定した結果の成績. [～幽明] 〔成〕官吏の服務のよしあしを考査すること；(《尚書・舜典》).
[考校] kǎojiào 〔動〕調べ比較する. 校勘する. 考訂する. ＝'考较' 〈只是略微看了一眼, 没有细加～〉ただ、ちょっと見ただけで、細かく調べなかった. 〔形〕(もののつくりが)精緻である. ☞ '考校 kǎoxiào'
[考较] kǎojiào 〔動〕①(品物などを)比べて吟味する、比べ調べる. 〈她拿出那个货物请他～〉彼女はその品物を取り出して彼に比べて見てもらった. ② (方) 考える. 考察する. 検討する；〔閩〕, 又(白). 〈一一细～去, 觉其行止见识, 皆出于我之上〉いちいち子細に考えてみますと、その言行も見識も、ともに私の上をいくものだったと思われます；(《紅樓夢・1》).
[考进] kǎo, jìn 〔動〕試験を受けて入る. 試験をして入れる.
[考竟] kǎojìng 〔動〕(書) ① 獄中で死ぬ. ② 拷問する. ③ 事件を審査し、明らかにし量刑する.
[考镜] kǎojìng 〔動〕(書) 参考にする.
[考究] kǎojiū 〔動〕突き詰めて調べる. 研究する. 原因を考える. いきさつ・わけを明らかにする. 〈～原因〉原因を究明する. 〈这问题很值得～〉この問題はよくよく調べてみるだけのことがある. 〈～不出是哪个朝代的东西〉どの朝代のものか突き止められない. 〈那边有一个小东家叫方佚庐, 从小就专～机器〉そこには若い主人で方佚廬という人がいて、小さいころからもっぱら機械を研究しています；(《二十年・28》). 〈～不精〉研究が不十分である；(《古今・11》). ☞ 〔次項〕
[考究] kǎojiu 〔動〕気を遣う. 凝る. 工夫を凝らす. ＝'讲究' 〈～吃〉味にうるさい. 食通である. 〈衣服只要穿着暖和就行, 不必多去～〉衣服は着て暖かければ良いのであって、余計に気を遣う必要はない. 〔形〕凝っている. 精緻で美しい. おしゃれである. 〈熊猫住的是～的房子〉パンダがすんでいるのは配慮の行き届いたすみ家だ. 〈穿得很～〉非常におしゃれである. 〈他穿着非常～的西装〉彼は非常におしゃれな洋服を着ている. ☞ 〔前項〕
[考据] kǎojù 〔動〕(具体的資料で)証明・説明する, 考証する. ＝'考证' 〔名〕考証；訓詁と校勘を主とする. [～学]考証学.
[考具] kǎojù 〔名〕科挙の試験を受験するのに必要な物.
[考卷(儿)] kǎojuàn(r) 〔名〕試験の答案. 〈答错了～〉答案の答えを間違った.
[考克] kǎokè 〔名〕(音) コック. 活栓；英語 cock より. ＝'活栓' '旋塞'
[考课] kǎokè 〔動〕(旧) (官吏の成績を)考課する.
[考拉] kǎolā 〔名〕(音) (動) コアラ.
[考篮] kǎolán 〔名〕(方) 二枚ぶたの長方形のタケかご；提げがあり、旧時、科挙の試験を受けるものが用いたかご；〔※〕.

[考廉] kǎolián〔名〕明清時代、'挙人'に対する呼称.

[考量] kǎoliang〔動〕(とくと)考える.(よく)考慮する.〈我已经～过了,迟早照他的意思办〉私はもう考慮したので、そのうち彼の考えどおりにやります.

[考虑] kǎolǜ/kǎolu〔動〕(検討・実施・実行に値するものとして前向きに)考慮する,念頭に置く,決定をする.〈这个问题让我～一下再答复你〉この問題は少し考えさせていただいてから、あなたにご返事致します.〈～一下看看吧!〉何とか計らってみましょう.〈别人的劳力也需要～在内〉人の骨おりも勘定に入れる必要がある.〈失败的因素也～进去了〉失敗の要素も考慮に入れた.〈那个案件完全～在内了〉その条件はきちんと計算に入れてあった.〔名〕考慮.配慮;〔同～〕.[～不周]配慮が行き届かない.

[考掠] kǎolüè〔動〕〔書〕むちうって罪を問いただす.

[考满] kǎo, mǎn〔名〕〔旧〕官吏が3年の任期を終えたとき、上司が在任中の成績を評定すること.〈去年六月里考了满了〉去年の6月に評定が行われた;(《姻緣・5》).

[考评] kǎopíng〔動〕審査評定する.〈严格～〉厳しい審査評定を行う.〔名〕考査と評定;業務知識と実務の審査と大衆の評判を入れて審査決定すること;〔同～〕.

[考勤] kǎoqín〔動〕(勤務・学習などを)評定する.勤惰を調べる.〔名〕評定;〔同～〕.[～簿] 1)勤務評定簿. 2)出勤簿. 例〈～上第一个签名就是他'陈昆'〉出勤簿の最初のサインはまさしく彼「陳昆」にほかならない.[～钟]タイム・レコーダー・

[考求] kǎoqiú〔動〕(状態・起源・関係などを)探求する,探索する.〈～病原〉病因を研究する.〈细心～,务得其实〉綿密に探求して、必ず実績をあげるよう努める.

[考区] kǎoqū〔名〕試験実施地区;試験の実施上、受験生の多少や地方の条件を考え、いくつかの地区に分ける.

[考取] kǎoqǔ〔動〕試験で採用する.試験で採用される.〈他～了大学〉彼は大学に合格した.〈你一个人后来补考,一定会～的〉後であなた一人で追試験を受ければ、きっと合格するでしょう.

[考人] kǎorén〔動〕人を試す.〈可见这场革命～〉明らかにこの革命は人を試している.

[考上] kǎoshàng〔動〕試験に合格する.[～秀才盼当官,做了皇帝想成仙]〔諺〕'秀才'に合格したら官吏になることを望み、皇帝になったら仙人になろうとする.喩人の欲は限りないもの.

[考生] kǎoshēng〔名〕受験生.

[考试] kǎoshì〔名〕試験.〈～的日期也已经定了〉すでに試験の日にちも決まった.[～卷子]試験答案. ='考卷(ㄦ)'、'试卷(ㄦ)' [～竞争]受験戦争.[～项目]試験課目.[～员]試験官.[～院]国民党時代の中央政府五院の一つ;全国の最高の試験の機関.[～综合症]試験による精神的圧迫や情緒不安定から生じる一時的な健忘症.[期末～]学期末試験.[期中～]中間試験.[学年～]学年末テスト.[学期～]学期末テスト.〔動〕①試験する.〈现在先～,以后再告诉你!〉まず試験して、後でおきみに話そう.②〔旧〕官吏を考査する.

[考释] kǎoshì〔動〕古文字を考証解釈する.〔名〕考証解釈;〔同～〕.

[考斯风] kǎosīfēng〔名〕〔気〕カウス;冬にペルシャ湾に吹く雨を伴った東南の風.

[考堂] kǎotáng〔名〕〔旧〕試験場.

[考题] kǎotí〔名〕試験の問題・テーマ.

[考问] kǎowèn〔動〕〔書〕①試問する.②詳しく聞きだす.問いただす.〈充乃取女左右婢～〉充は娘のそばに仕えている召使を連れて来させ問いただした;(《世說新語》).〈我意思正想～一下,看看我那朋友对于中国画方面的知识〉私はちょうど、友人の中国画の知識を知りたくて問いただしたいと考えていたところだ.③拷問する. ■よく'kǎowen'と発音される.

[考相公] kǎoxiànggong〔名〕科挙の受験生.

[考校] kǎoxiào〔名〕わけ.いわく.〈答应了的事又迟疑起来,其中必有～〉うんと言った仕事をまたためらいだしたが、これにはきっと何かわけがある. ☞'考校 kǎojiào'

[考选] kǎoxuǎn〔動〕試験で選ぶ.試験で選ばれる.〈～留学生〉試験で留学生を選抜する.

[考验] kǎoyàn〔名〕検証.試練.〈严峻的～〉厳しい試練.〈经得起～〉試練に耐えうる.〈久经～的党〉長い試練を経た党.〔動〕試練を与える.検証する.〈革命战争～了他〉革命戦争が彼に試練を与えた.

[考异] kǎoyì〔動〕〔書〕文字の異同を調べる.

[考语] kǎoyǔ〔名〕官吏の勤務態度・人柄・日常生活などに対する評語;一般には上司の部下に対する評価.〈他走到科长这一面来,看通知上所写的是些什么～〉彼は科長のところへやって来て、通知にどんな評語が書いてあるかを見た.〈王夫人等自来不曾听见这等～,真是意外之喜〉奥方の王氏らはこれまでも夫のこういう評語を聞いたことがなかったので、それこそ望外の喜びでした;(《紅樓夢・77》).

[考院] kǎoyuàn〔名〕科挙時代の試験場.

[考证] kǎozhèng〔動〕考証する.検証する.〔名〕考証.検証;〔同～〕.〈他们替我的作品作过～〉彼らは私の作品の考証をしてくれたことがある.

[考终] kǎozhōng〔動〕〔書〕①天寿を全うして死ぬ.②終生の行事を考える.

[考种] kǎo, zhǒng〔動〕品種の鑑別をする.

[考中(了)] kǎo, zhòng(le)〔動〕試験に合格する.

[拷]

kǎo ①打つ.たたく.〈～问〉☞〔語彙〕.②かすめとる.③〔動〕〔方〕(酒・しょうゆ・酢などを)買う;〔呉〕.〈～一斤油〉油を1'斤'買う.④〔動〕〔方〕(液体を)すくう,すくい取る,くむ;〔呉〕.〈另外再～好一盆面汤水〉別に(たらいに)もう一杯顔を洗う水をくむ.〈快点拿船舱里格水～出去!〉早く船倉の水をくみ出せ.

[拷贝] kǎobèi〔名〕〔映〕①映画のプリント.映画フィルムの複製. ='正片' ②〔印〕コピー.写し.複写. ='复印'〈印～〉リプリントする.[～笔]コピー用鉛筆.[～机]コピー機械.[～纸]コピー紙.カーボン紙.

[拷逼] kǎobī〔動〕拷問して自白をせまる.

[拷边] kǎobiān〔名〕ふちかがり.衣服の縫縁.[～机]かがり縫いミシン.

[拷布] kǎobù〔名〕夏着用の布に色ウルシを塗った切れ地;涼しいので夏着に適す.

[拷绸] kǎochóu〔名〕広東省を主産地とする'薯莨'の汁を塗った織物;多く黒色で夏季の服地に適している.[～裤]同上の生地のズボン.[～衬衫]同上の生地のシャツ.

[拷打] kǎodǎ〔動〕拷問する.(刑罰として)打つ,たたく;刑具を用いて.〈在我们家里总不会有人用私刑～我〉私たちの家にはリンチで私をぶつ人がいるはずがありません.〈将他二人吊起来,给我着实～!〉やつら二人をつりさげて、したたか打ちすえろ;(《三俠・50》).〈再三～,打得皮开肉绽〉何度もたたかれ、皮は破れ、肉は裂けてしまいました;(《古今・26》).[非刑～]不法な拷問.

[拷花] kǎo, huā〔動〕(銅器などに)模様を押し付ける.〔名〕(kǎohuā)模様押し付け型.

[拷掠] kǎolüè〔動〕〔書〕(拷問で)むちで打つ.

[拷纱] kǎoshā ='香云纱'

[拷问] kǎowèn〔動〕拷問する.〈拘囚～〉拘束して拷問する.〈～情由〉拷問してわけを尋ねる;(《古今・1》).〔名〕拷問;〔同～〕.〈禁不起～〉拷問に耐えられない.[～室]拷問部屋.

[拷讯] kǎoxùn〔動〕拷問する.〈用刑具～〉刑具を用いて拷問する;(《京本・15》).〔名〕拷問;〔同～〕.

[拷秧子] kǎo yāngzi〔熟〕〔方〕人質を拷問する;〔東北〕.

[拷贼] kǎozéi〔動〕盗賊を拷問にかける.

[烤]

kǎo ①〔動〕あぶる.焼く.〈～面包〉☞〔語彙〕.トースト.②〔動〕火で暖をとる.〈～手〉手をあぶる.〈围炉～火〉炉を囲んで暖をとる.③〔動〕〔方〕(酒を)醸造する;〔四川〕,〔雲南〕.〈暗里却家家都在～酒〉こっそりとどの家も酒を造っている.

[烤白薯] kǎobáishǔ〔名〕焼きイモ;サツマイモ.〔連〕(kǎo báishǔ) イモを焼く.焼きイモをつくる.

[烤版] kǎobǎn〔印〕〔動〕バーニングする.〔名〕バーニング.

[烤饼] kǎo bǐng〔連〕'饼①'を焼く.

[烤舱] kǎocāng〔動〕〔船〕火をたいて船倉内を乾燥させる.

[烤电] kǎodiàn〔名〕〔医〕ジアテルミー.〔動〕電気治療をする.

[烤蕃薯] kǎofānshǔ〔名〕焼きイモ.火にあぶって焼いたサツマイモ.〔連〕(kǎo fānshǔ) サツマイモを焼く.

[烤饭团] kǎofàntuán〔名〕焼き握り飯.焼き(お)むすび・(お)にぎり.

[烤房] kǎofáng〔名〕火力乾燥室.

[烤麸] kǎofū〔名〕〔方〕グルテンを使い、蒸して作ったマメを材料とした食品の一種;〔呉〕.

[烤干(了)] kǎogān(le)〔動〕火にあぶって乾かす.[～木材]熱で乾燥させた木材.[～器]ロースター.

[烤煳(了)] kǎohú(le)〔動〕あぶって焦がす.

[烤花] kǎohuā〔動〕(布に)模様をつける.

[烤火] kǎo, huǒ〔動〕火にあたる.〈～取暖〉火にあたって暖をとる.〈伸手～〉手を伸ばし火にあたる.[～费](職員・労働者に支給する)暖房費.[～鸡]ロースト・チキン.[～炉]暖房用の炉.

[烤鸡] kǎojī〔名〕ロースト・チキン. ='烤火鸡'

[烤金猪] kǎojīnzhū〔名〕〔食〕ミルクを塗ってあぶったブタ.

[烤酒] kǎo jiǔ〔連〕〔方〕☞〔字解〕③;〔四川〕,〔雲南〕.〈首先到附近的一处～的人家去〉まず近くの酒を造っている家に行く.

[烤蓝] kǎolán〔動〕鉄に黒染法を施す.青熱着色法を施す;さび止めをする. ='发蓝','烧蓝'

[烤烂(了)] kǎolàn(le)〔動〕焼きすぎる.十分に焼く.

[烤炉] kǎolú〔名〕天火.オーブン;石炭を燃料に用い、一度にたくさんのものを入れることができる.

[烤馒头] kǎomántou〔名〕火にあぶって焼いた'馒头'.

[烤面包] kǎomiànbāo〔名〕トースト.[～器][～箱]トースター.〔連〕(kǎo miànbāo) パンをトーストする.

[烤牛里肌] kǎoniúlǐjī ='烤牛里脊'〔名〕〔食〕シャトーブリアン.

[烤牛肉] kǎoniúròu〔名〕ロースト・ビーフ.〔連〕(kǎo niúròu) 牛肉をローストする.

[烤漆] kǎoqī〔名〕焼き付け塗装.〔動〕同上をする.

[烤热] kǎorè〔動〕火にあぶって熱くする.火にあぶる.

[烤人] kǎorén〔形〕非常に熱い;温度がたいへん高い.〈他全身烧得

K

～〉彼は全身の熱がたいへん高い.〈他的手烫得～〉彼の手はとても熱い.
[烤肉] kǎoròu 【名】あぶり(ブタ)肉. 焼き(ブタ)肉. [～盘]焼き肉の皿. 【連】(kǎo ròu) (ブタ)肉を焼く.
[烤手] kǎo, shǒu 【動】(火で)手を暖める. 火にあたる.
[烤松鸡] kǎosōngjī 【名】(食)太らせた若いメンドリを焼いたもの.
[烤通心粉] kǎotōngxīnfěn 【名】マカロニ・グラタン.
[烤土豆] kǎo tǔdòu 【連】ジャガイモを天火で焼　　【名】(kǎotǔdòu) 同上のもの.
[烤箱] kǎoxiāng 【名】(電気)オーブン.
[烤鸭(子)] kǎoyā(zi) 【名】アヒルの内臓を取り去り、表面に麦芽糖液を塗って、ナツメヤシの木のまきで照り焼きにしたもの; '北京烤鸭'は有名. [～店]アヒルの丸焼きを食べさせるレストラン.
[烤芽] kǎoyá 【動】発芽を促す.
[烤烟] kǎoyān 【名】乾燥室で発酵・乾燥させた葉タバコ. 【連】(kǎo yān) ①乾燥室でタバコの葉を乾燥する. ②アヘンを作る.
[烤羊肉] kǎoyángròu 【名】ジンギスカン料理. [～串]マトンの串ざし焼き. シシ・カバブ.
[烤羊腿] kǎoyángtuǐ 【名】(食)ロースト・マトン.
[烤油鸡] kǎoyóujī 【名】ロースト・チキン.
[烤炙] kǎozhì 【動】(強い太陽の熱・高温で)焼く.〈炎夏的太阳～着大地〉炎のような夏の日ざしが大地を焼いている.
[烤猪肉] kǎozhūròu 【名】焼きブタ. 【連】(kǎo zhūròu) ブタ肉を焼く.

[栲]

kǎo (植)ヌルデ.〈～树〉同上.
[栲胶] kǎojiāo 【名】①マングローブ樹脂の類; ヌルデやマングローブの樹皮で作る. ②タンニンエキス.
[栲栳] kǎolǎo 【名】穀物などを入れる器; タケやヤナギの枝で編んでつくった'斗'のような丸いざる; 円形のもの、あるいは兵が包囲したさまを形容するのにも用いる. ＝'巴斗', '笆斗'〈～上又放着一大块羊肉儿〉ヤナギの籠にはまた大きなヒツジの肉の塊が入れてある; (《金瓶梅・56》).〈～大队精兵〉大部隊の精兵がぎっしりと取り囲んでおります; (《董西厢・3》).〈担得一～馒头, 直到萧磨呵寨内, 当时便卖〉'馒头'をひと籠かついで蕭磨呵の在所にまっすぐ行き、すぐに売った; (《變文・韓擒虎》). [～圈]人や物が円い形に配列しているのをいう.
[栲皮] kǎopí 【名】マングローブ樹皮; 染料. [～衣服]同上の染料で染めた衣服.
[栲树] kǎoshù 【名】(植)マングローブ. [～脂](化)カウリ樹脂.
[栲香] kǎoxiāng 【名】(植)ノグルミ. ノブノキ.

[箸]

kǎo [箸笔](kǎolǎo)＝'栲栳'

[熇㊀]

kǎo ①あぶる. 焼く. ＝'烤①' ②【動】((又)kào) (方)熱して(油を)精製する; (北京).〈～点儿油出来〉少し油を煮出す. 【注】②は'㸆'とも書く. ⇒㊁ hè, ㊂ xiāo
[熇筋] kǎojīn 【動】(書)タケノコを焼く.〈适见一老公, 食以～〉たまたま一人の老人に会って、焼いたタケノコを食べさせてもらった; (《幽明録》).

[铐]

kào ①(～子)【名】手錠.〈手～〉同上. ②【動】手錠をかける.〈把他～住〉彼に手錠をはめる.〈把犯人～起来〉犯人に手錠をかける.
[铐镣] kàoliào 【名】手かせ足かせ.

[鲓]

kào [鲓子鱼](kàoziyú) 【名】(魚)エツ. ＝'靠子鱼'

[犒]

kào ねぎらう; 酒食や金品で慰労する.
[犒劳] kàolao(又)kàoláo 【動】①酒食で慰労する.〈～游击队〉飲食物で遊撃隊を慰労する.〈那条棉裤她大概快给作成了, 总得买只鸡～～她〉あの綿入れズボンを、彼女はまもなく仕上げるところだろう、ニワトリを買って労に報いなければならない.〈大凡新竖屋那日, 定有个～筵席, 利市赏钱〉たぶん新しく家が建つその日には、きっと慰労の酒席を一席設け、縁起をかついで、ご祝儀も出るだろう; (《醒世・18》). ②(方)見舞われる. 頂戴する. 責める. たたく; 風刺的に; (北京).〈给他一顿～〉彼にいっぱつ見舞う.〈请他吃～〉彼に見舞わせてやる.〈～了一蹄子〉(ウマに)一けり見舞われた. 【名】酒食での慰労.〈吃～〉酒食の慰労を受ける.
[犒赏] kàoshǎng 【動】ねぎらい褒美を与える.〈～三军〉軍隊をねぎらい褒美を与える.〈一面安排酒食款待, 一面～军士〉酒食を用意して接待しながら、兵士に褒美を与えた; (《水滸・33》).
[犒设] kàoshè 【動】(書)飲食物を贈って将士を慰める.
[犒师] kàoshī 【動】(書)飲食物で兵士をねぎらう. [～金]軍隊をねぎらうための金. 軍への慰問金.

[靠]

kào ①【動】寄り掛かる.〈两人背～背坐着〉二人は背中合わせに座っている.〈～着墙站着〉壁にもたれて立っている. ②【動】(物を)もたせかける.〈扁担～在门背后〉てんびん棒は戸の後ろに立てかけてある.〈你把梯子～在墙上!〉はしごを塀に掛けてくれ. ③【動】近づく. 着く. 寄る. ＝'接近'〈船～岸了〉船が接岸した.〈行人～边儿走!〉歩行者は道の端を歩きなさい.〈往后～!〉後ろの方につめて. ④【動】頼る.〈要创造人类的幸福, 全～我们自己〉人類の幸福の創造は、すべて我々自身にかかっている.〈～人吃饭〉人に頼って生活する.〈全国有很多人是～　自己双手劳动而得食〉全国には無政の労働に頼って生活している人がたくさんいる.　⑤【動】信頼する.〈～得住〉☞(語彙).〈褚一官人还～得, 本领也去得〉褚一官は信頼できるし、腕前も相当なものです; (《兒女・13》). ⑥【動】(方)物に寄りかかって眠る. 仮寝する. うたたねをする; (北京), (四川).〈让我～一会儿!〉ちょっとだけ眠らせてくれ.〈我中午不睡午觉, 就～一下儿〉私は昼に昼寝はしない、ちょっととろとろするだけだ. ⑦【動】(方)長時間無為に待つ. ただぼんやりしている; (北京), 又(白).〈别～着, 抓紧干吧!〉ぼんやりしていないで、頑張ってやりなさい.〈我是看管仪表, 不是白～〉私はメーターの管理をしているのだ、ただぼんやりしているのではない.〈别说干活儿, 我这身子骨儿连～也～不起〉仕事をするどころか、私のこの体では、ただじっとしていることだって耐えきれない. ⑧【動】(方)(手や足で)触れる; (四川).〈拿手肘～了一下同伴, 细声提示道: …〉ひじで同伴者をつついて、そっと教えて…と言った. ⑨【動】(方)挿し木をする; (四川). ⑩【副】(方)ほぼ. だいたい; (閩).〈他说认得老爷有～十年光景〉彼はだんなさんと知り合ってほぼ10年になると言った; (《官場・22》). ⑪☞'靠子②'
[靠岸] kào, àn 【動】船を接岸する. 寄港する. [～装卸]接岸荷役.
[靠把] kàobǎ 【名】かぶとをつけて立ち回りする役.
[靠班] kàobān 【名】(白)かごかき.
[靠板闼] kào bǎntà 【熟】(方)仕事をせずに家の外にばかり気をとられている女性をいう; (河南).
[靠膀] kàobǎng ＝'靠榜' (方)【名】生活上頼れる人; (閩). 【動】(生活上)頼る. ＝'依靠'; (閩).〈如今逃了出去, ～谁呢?〉いま逃げ出して、だれを頼るんだ.
[靠傍] kàobàng (方)＝'靠膀'; (閩), 又(白).〈依有～哉!〉あなたには頼れる人ができた.〈明日也有个～些〉さきざきにも少しは頼りになるだろう; (《金瓶梅・1》).
[靠包] kàobāo 【名】クッション. [～国]緩衝国.
[靠背(儿)] kàobèi(r)(又)kàobei(r) 【名】①いすの背あて. いすのもたれ; また、ベッド上で用いる背もたれ. [～椅][～椅子]安楽いす. もたれのあるいす. (粤)(方)いす; (閩). ②頼ることのできること、または人を例える.〈人总是人, 要有个～, 事情办好〉人はどのみち人であり、後ろ盾があれば事はうまくいく. 【連】(kào bèi) いすの背にもたれて座る. 【動】京劇で戦いの場面に役者が鎧をまとって演じる. [～老生][～武生]戦士・勇士の役. [～戏]立ち回り・荒事を主とする劇.
[靠背轮] kàobèilún 【名】(機)＝'离合器' (☞'离合'); 俗語.
[靠边(儿)] kào, biān(r) 【動】①端による. ②(方)(まずまず)道理にかなっている. (言うことが)情理に近い. ＝'贴边儿'; (北京).〈对, 这话还靠点儿边儿〉そうだ、この話はまあ情理にかなっている.〈不～〉情理にあわない.〈这话说得还～儿〉この話はまずまず道理にかなっている. ③(自己批判などのため)職務から離れ謹慎する. 窓際族になる.〈那些人只把他软靠了边〉それらの人は、ただ彼を強硬手段をとらずに窓際族にした. ④(方)接近する; (東北).〈你属蝎子的, 谁～蜇谁〉あなたはサソリの類だから、近づいた人を刺す.
[靠边(儿)站] kàobiān(r) zhàn 【熟】①へりに立つ. (喩)わき役的な立場に立つ. ②主流外に身を処す. 謹慎する. 村八分にする. 窓際族にする. (批判などを受け)隊列・現職・現場を離れる.〈他的父亲是个～的老干部〉彼の父は窓際族の老幹部である. ③棚上げする.〈不是说这科研项目～了吗?〉この科学研究のプロジェクトは棚上げにしたと言ったではないか. 【名】(kàobīan(r)zhàn) 折り畳み式のいす・テーブル・ベッドなどの家具.
[靠表] kàobiǎo 【名】(機)カール・マール.
[靠泊] kàobó 【動】停泊する. ＝'靠岸'
[靠不住] kàobuzhù 【動】頼りにならない. 信用できない. 頼れない. 任せられない. ↔'靠得住'〈这话～〉この話は当てにならない.〈他靠得住～?〉彼は信頼できますか.〈真正受苦人还是喜欢水地, 水地不像果木～〉ほんとうの苦労人はやはり水田が好きで、水田は果樹のように頼りないことはない.
[靠长儿] kàochángr 【動】(方)長続きさせる. 接続していく. ＝'靠常儿'; (北京).〈就怕不～〉ただ長続きしないのが心配だ.〈您这个差使能～吗?〉あなたのこの官職は長く続けられるのですか.
[靠常儿] kàochángr 【形】長持ちする. 耐久力がある. 【副】(方)いつもたえず. 毎日毎日; (北京).〈可是～混下去也能剩俩钱〉しかし毎日毎日どうにか日を過ごしていれば、少しは金を残すこともできる.〈厂子里～总住着二十来个车夫〉車宿には平常いつも20人くらいの車引きが寝泊まりしていた.
[靠船价格] kàochuán jiàgé 【連】(貿)船側渡値段. FAS.
[靠呆] kàodāi 【形】(方)確定して動かない; (四川).〈工资是～了的〉給料は固定してしまっている.
[靠得土面] kàode tǔmiàn 【諺】(方)('胜靠世面'と続き)農業はどんな職業よりも食いっぱぐれがない; (皖).
[靠得住] kàodezhù 【動】頼りになる. 信用できる. 任せられる. ↔'靠不住'〈您甭看, 准保都是～的人!〉あなたは見なくてもよろしい、

きっとみな信用できる人だ.

〔靠底〕kàodǐ 〔動〕(方)(旧) '跑合ル'〔仲買人〕が双方に対して内情を探り、双方の状況を掌握する；〔北京〕.

〔靠垫〕kàodiàn 〔名〕(いすなどの)クッション.

〔靠东横头〕kàodōng héngtou 〔連〕(方)(旧) 東寄りの所；〔白〕.

〔靠伏〕kàofú 〔動〕体を前に倒して寄りかかる. 〈他～在栏杆上, 观赏水中游鱼〉彼は欄干にもたれて、水中の泳いでいる魚を観賞していた.

〔靠港〕kào, gǎng 〔動〕寄港する.

〔靠给〕kàogěi 〔動〕(方) ほかの人に自分の財産を管理させる. 〈把土地～黄大年和王满喜给你种〉土地を黄大年と王満喜に委託管理させてきみのために耕作してもらう.

〔靠河吃河〕kào hé chī hé 〔諺〕川に近ければ川で生計を立てる；よく'靠山吃山'〔人はその地によって生きるということ〕と続く.

〔靠后〕kàohòu 〔動〕① 後ろに寄る. 〈婆子, ～！〉おまえ、さがれ；(《元曲·竇娥冤·3》). ② 後ろに回す.

〔靠火〕kào, huǒ 〔動〕火のそばに寄る. 〈整天的靠着火〉一日じゅう火にあたっている.

〔靠己〕kàojǐ 〔形〕(方) 親しい. 信頼のできる；〔東北〕. 〈见了～的人, 还不说实话！〉信頼のできる人に会っているのに、まだ正直に言わないのか.

〔靠耩〕kàojiǎng 〔動〕(農) 種まきの幅を広めるため、または適度に密植するために一度種まきしたあたりをもう一度'耧'〔種まき車〕を使って種をまく.

〔靠近〕kàojìn 〔動〕①(あるところに)接近する, 近く寄る, 近づける. 〈就在～这条街南口的地方〉この通りの南口に近い所にある. 〈两人坐得十分～〉二人はぴたりとくっついて腰かけている. 〈两个人不自觉地把身子～〉二人は思わず体を近づけた. 〈一个保安队的弟兄躺在～门的病床上〉一人の保安隊の兵隊さんがドアの近くのベッドに横たわっていた. ② 近づく. (そばに)寄せる. 〈别～危险的地方！〉危ないところに近づくな. 〈轮船慢慢地～码头了〉汽船はゆっくりと埠頭に接近した. 〈把脸～铁丝网〉顔を金網のそばに寄せる. ③ (方) 親しくする. 〈～的朋友〉親しい友.

〔靠近乎〕kào jìnhu (方) = '套近(乎)'

〔靠蓝〕kàolán 〔名〕(方) 薄い藍色. = '靠ル蓝'；〔北京〕.

〔靠劳〕kàolao (方) = '犒劳'

〔靠拢〕kào, lǒng 〔動〕① 接近する. くっつく. 近くに寄る. 〈向人民～〉人民の方に寄る. 〈她又极力去和董桂花～, …〉彼女はまた努めて董桂花に近づきになろうと, …. 〔～份子〕日和見主義者. ② 身を寄せる. ③ (軍) 間隔をつめ；号令.

〔靠耧〕kàolóu = '靠耩'

〔靠码头〕kào mǎtou 〔連〕埠頭に横付けにする.

〔靠门子〕kào ménzi 〔熟〕家柄を後ろ盾にする(バックにする).

〔靠模〕kàomó 〔名〕(機) (部分品の)模型. プロファイル. コピー. モデル. 〔～板〕マスター・プレート. 〔～车床〕ならい旋盤. 〔～机床〕コンター・マシン. 〔～加工〕コーピング. 〔～铣床〕型彫りフライス盤. 型取り機. 〔～指〕トレーサ・フィンガ. トレーサ・ポイント.

〔靠摸〕kàomo 〔副〕(方) だいたい. 約；〔山東〕.

〔靠牌ル〕kàopáir 〔形〕信用できる. 確かである.

〔靠排头〕kào páitou = '靠牌头' 〔熟〕(方) なんらかの力や能力、あるいは勢力にたよる；〔呉〕.

〔靠盘ル〕kàopánr (方) 〔動〕順序をたてる. 規則を守る. 習慣にあう；〔北京〕. 〈吃饭ル～〉食事をするのに習慣どおりにする. 時間どおりに食事する. 〈做什么都得～〉何をするにも規則を守らなければならない. 〔形〕信用できる. 当てになる. 見込みがある. 心配がない. 頼りにできる；〔北京〕. 〈他干事ル不大～〉彼の仕事はたいして頼りにならない. 〈还是拉包月好, 事情整重, 吃住又都～〉やはりおかかえ車引きがいい、事が確かだし、食事も住居も心配ない.

〔靠皮烂〕kàopílàn 〔名〕あくどいやつ. 人を陥れて平気なやつ.

〔靠谱ル〕kào, pǔr 〔動〕道理に合っている. 〈这人说话不～, 不能听他的〉この人の話は道理に合っていないから、言うことをきいてはいけない.

〔靠旗〕kàoqí 〔名〕伝統劇で武将が背中に立てる刺しゅうのしてある三角形の旗；率いる軍隊を表す.

〔靠前〕kàoqián 〔動〕前による. (順番どおりに)前に並ぶ. (喩) 先進的である. 〈无论从哪一方面看, 女兵班在全连都算是～的〉どの方面から見ても、女性兵士班は全中隊通じてすべて、先進的だといえる.

〔靠墙〕kàoqiáng 〔動〕(白) 寄りかかる. 頼る；'墙'は'戗'の意.

〔靠墙脚〕kào qiángjiǎo 〔熟〕窓際族.

〔靠ル〕kàor 〔名〕(いすなどの)寄りかかる所, もたれ. (喩) 頼り. 〈有～〉頼りがある. 〈没～〉頼りない.

〔靠褥〕kàorù 〔名〕(白) 腰の後ろに置く座布団. 〈只装染病, 把～圈定在床上坐〉ただ病気にかかっている振りをして、腰あての布団をしっかり巻いて座っている；(《水滸·59》).

〔靠色ル〕kàoshǎir 〔名〕(方) ある種の色に近い；一般には多く'月白色'〔淡い水色〕に近いことを指す；〔北京〕. 〈～的褂子〉淡い水色の上着.

〔靠山〕kàoshan(又) kàoshān 〔名〕(方) 後ろ盾. 頼みの綱. バック；頼ることのできる、力のある人を比喩する；〔東北〕. 〈仗着～〉同上に頼って. 〈他的～很硬〉彼の後ろ盾は強い. 〈听说董事长是他的～〉聞くところによると理事長は彼のバックだそうだ. 〈好像失掉～似的, 连一句话也不说了〉後ろ盾を失ったかのように、ひとことも言わなかった.

〔靠山吃山〕kào shān chī shān 〔成〕= '靠河吃河'〔～, 靠水吃水〕〔成〕山に近ければ山で生活し、水に近ければ水で生活する. 人はおかれた環境によって生きる道を考えるもの；(《醒世·20》).

〔靠山烧柴〕kào shān shāo chái 〔成〕山が近ければ薪に困らぬ. 寄らば大樹の陰.

〔靠身〕kàoshēn 〔名〕身を寄せるところ. 寄るべ. 〈他养下一个好闺女, 老来有了～〉彼はいい娘に育てておいたので、老後の頼りができた. 〔動〕(旧) 身を売って奴隷となる. 〔～文书〕身売りの証文. 〈不如教他写一纸～, 方才妥帖〉やつに、奴僕になるという証文を書かせなければならない；(《警世·22》).

〔靠身(ル)〕kàoshēn(r) 〔動〕体にぴったり合う. 〈新做的衣服紧～ル〉新しくつくった服は体にぴったり合う.

〔靠实〕kàoshí 〔形〕(方) ① 確かである. 本当である. 確実である. 信頼できる；〔四川〕. 〈～疲倦了〉ほんとうにぐったりと疲れた. 〈你放心吧, 他说得很～〉安心しなさい、彼の話は確実ですから. 〈家里没个～的帮手〉家に当てになる手助けがいない. ②(情緒が)安定している. 心配ごとがない. 〈只要他肯担保, 我就～了〉彼が保証を承諾するなら、私は安心です.

〔靠手〕kàoshǒu(又) kàoshou 〔名〕いすのひじかけ. 〈坐在沙发的～上〉ソファーのひじかけに腰かける. 〔～椅〕ひじかけいす.

〔靠天〕kào, tiān 〔動〕天に任す. 天命に頼る. 運に任せる. 〔～吃饭〕〔熟〕運を天に任せての生活をする. 運まかせに生きる. 〔～, 赖天穿衣〕〔諺〕すべてお天気しだい. 天候に恵まれれば衣食に不自由することはなく、水害や干魃が起これば食べる物もなく着る物もない；(《兒女·33》). 〔～思想〕運任せの考え. 天命論. 〔～田〕自然条件だけに頼っている田畑.

〔靠头(ル)〕kàotou(r) 〔名〕① もたれかかるもの. ② 頼りにするもの. 当てにするもの. 後ろ盾. 〈身上有了～〉後ろ盾が出来た. 〈你拿他当一个～吧〉きみは彼を頼りにしなさい.

〔靠托〕kàotuō 〔動〕頼りにして任せる. (希望を)かける. 〈这件事我可全～您了！〉この件はすべてお任せしました. 〈圆满完成任务就～这最后的几天了〉りっぱに任務を果たすことはこの最後のなん日かにかかっている. 〔名〕頼りになる人・もの.

〔靠相〕kào, xiàng (方) = '沾光'

〔靠歇(子)〕kào xiē(zi) 〔連〕(白) しばらく待つ.

〔靠兄靠妹〕kào xiōng kào mèi 〔諺〕('不如靠手掌手背'と続き)兄や妹に頼るより、自分の手のひらや手の甲に頼る方がよい. (喩) 人に頼るよりも自分の手を動かして働いた方がよい. = '求人不如求己'

〔靠胸贴肉〕kào xiōng tiē ròu 〔成〕自分と密接な関係のある人；(《西遊·44》).

〔靠椅〕kàoyǐ 〔名〕背もたれのあるいす；一般にいすも指す.

〔靠右边走〕kào yòubian zǒu 〔連〕(交) 右側通行.

〔靠着〕kàozhe 〔動〕(方) 同棲する；〔東北〕.

〔靠着大河有水吃〕kàozhe dàhé yǒu shuǐ chī 〔諺〕('靠着大树有柴烧'と続き)大きな川に近寄っていれば飲む水があり、大きな木に近寄っていれば薪がある. (喩) ある種の勢力に頼って利益を得る. 寄らば大樹の陰.

〔靠着米囤饿死〕kàozhe mǐtún èsǐ 〔諺〕コメの山に寄りかかって飢え死にする. (喩) 宝の山にいてそれを使うことを知らない.

〔靠枕〕kàozhěn 〔名〕① クッション. (体を楽にする)腰の後ろに当ててもたれるまくら；円形で細長い. ② オンドルで用いるまくら.

〔靠准(ル)〕kàozhǔn(r) 〔形〕(方) 頼れる. 信用できる. 確かである. = '可靠'；〔北京〕. 〈您这话可～？〉あなたのこのお話は確かですか. 〈这个消息不～〉この知らせは当てにならない. 〈他很～, 有要紧的事可以交给他办〉彼は信用できるから、大事なことがあれば彼に任せられる.

〔靠紫〕kàozǐ 〔名〕(方) 薄い紫色；〔北京〕.

〔靠子〕kàozi 〔名〕①(いすのひじかけ・背もたれなどを支える)硬いクッション. ② (旧) 芝居の中で武将が着ている甲冑をいう；単に'靠'ともいう.

〔靠子鱼〕kàoziyú 〔名〕(魚) エツ. = '鲚子鱼'

［㸆］ kào ① 〔動〕(方) 弱火で料理する；〔四川〕. ② ☞ '犒㊀②'

KE　ㄎㄜ

［匼］ kē まわりを一周する.

［𡋴］ kē ①〔𡋴河〕(Kēhé) 〔名〕地名；山西省. ②〔𡋴匝〕(kēzā) 〔形〕周囲を取り囲んでいるさま.

［坷㊀］ kē ☞〔坷垃〕. // ㊁ kě

〔坷碜〕kēchen (方) = '寒碜'；〔東北〕.

[坷坎儿呜杂儿] kēkǎnr māzár〔熟〕(方)各種各様の. ごたごたとまざりあった; '坷'または'坷儿'とも;〔北京〕. 〈这个'百宝箱儿'里～的, 什么都有〉この「玉手箱」の中にはどんなものでもみなあります. 〈～堆了一屋子〉部屋じゅうにごたごたと積みあげた.

[坷坷绊绊(的)] kēkebànbàn(be)〔形〕つまずきながら歩くさま.

[坷块] kēkuài (方)＝'坷垃';〔東北〕.

[坷垃] kēla(又)kēlā ＝'坷拉'〔名〕(方)土くれ. 土塊. ＝'土块';〔東北〕,〔河南〕. 〈地里的～, 大的打成小的, 小的还要再敲碎〉畑の土くれは、大きなのは小さくたたき、小さいのはさらにたたいて細かくしなければならない.

[苛] kē ①〔形〕厳しい. 〈对方提出的条件太～了〉先方の出した条件はまったく厳しい. ②煩わしい. ③むごい. 〈～政〉苛酷な政治. ④〔名〕姓.

[苛暴] kēbào〔形〕(書)苛酷暴虐である. 〈为政～〉苛酷暴虐な政治を行う.

[苛察] kēchá〔動〕(書)(利口ぶって)人の欠点を厳しく探る. 〈君子不为～〉りっぱな人はこれ見よがしに人の欠点を探ることをしない.

[苛打] kēdǎ〔名〕(訳)割当制限額. クオータ.

[苛待] kēdài〔動〕(書)虐待する. 虐げる. 痛めつける. 容赦なく対応する. 〈他对命运已经投降, 把一切的被～都宽恕了〉彼はもう運命に降伏していた、いっさいの虐待されたものをみな許した.

[苛毒] kēdú〔形〕(書)苛酷で残酷である.

[苛罚] kēfá〔動〕(書)厳罰にする. 〔名〕厳罰.

[苛法] kēfǎ〔名〕(書)苛酷な法律.

[苛疾] kējí〔名〕(書)ひどい病気.

[苛捐] kējuān〔名〕苛酷な税金. [～杂税]〔成〕1)苛酷で雑多な重税. (例)〈取消～!〉重税を廃止せよ. 2)臨時に増加する不必要な仕事や任務を指す.

[苛刻] kēkè〔形〕むごい. 容赦がない. 厳しい. 薄情である. 苛酷である. 〈这个条件太～, 接受不了〉この条件は厳しすぎて、とても受け入れられない. 〈他又订了～的条件〉彼はまた苛酷な条件を決めた.

[苛尅] kēkè ＝'苛刻'

[苛酷] kēkù〔形〕(書)苛酷でむごい. 〈～的条件〉情け容赦のない条件.

[苛滥] kēlàn〔形〕(書)寛厳その度を失う.

[苛礼] kēlǐ〔名〕(書)煩瑣にすぎる礼.

[苛虐] kēnüè〔形〕(書)無情残酷である. 〈政治～〉政治が無情残酷である.

[苛评] kēpíng〔名〕(書)酷評. 〈受～〉酷評を受ける.

[苛切] kēqiè〔形〕(書)苛酷で待ったなしである.

[苛求] kēqiú〔動〕厳しく要求する. 無理に求める. 強いて求める. 情け容赦なく求める. 〈你还要～什么?〉この上何をさらに要求するのか. 〈对于他们不要～!〉彼らにあまり厳しく要求してはならない. [～于人]人に厳しく要求する.

[苛丧] kēsàng(又)kēsang〔動〕①冷たくあしらう. ②機嫌の悪い顔をする.

[苛税] kēshuì〔名〕苛酷な税金. 重税.

[苛碎] kēsuì〔形〕(書)細かすぎて煩わしい. 〈法制～〉法律制度が細かすぎて煩わしい.

[苛细] kēxì〔形〕(書)(条件などが)苛酷で煩わしい. 煩瑣で細かい.

[苛性] kēxìng〔名〕(化)苛性. [～化]苛性化. [～钾]水酸化カリウム. 苛性カリ. [～碱][～钠][～盐]カセイソーダ. 苛性アルカリ. [～液]苛性液. [～氧化镁]苛性マグネシア.

[苛杂] kēzá〔名〕(書)苛酷で煩瑣な税金. 〈蠲免～〉苛酷煩瑣な税を免除する.

[苛责] kēzé〔動〕(書)容赦なく責める. 厳しく責める. 〈他并不～自己, 他的家里分明地留着不少这一类的证据〉彼は自分を別に厳しく責めないが、彼の家には明らかにこうした証拠がたくさん残っているのだ. 〈这也不用～于你〉ことさらおまえを責めることもあるまい; (《三侠・54》).

[苛政] kēzhèng〔名〕(書)☞〔字解〕②. [～猛于虎]〔成〕苛政はトラよりも猛し. むごい政治の人民にあたえる影響はトラの害よりもひどい; (《礼記・檀弓下》).

[苛重] kēzhòng〔形〕(書)(税などが)苛酷である, 厳しく重い.

[呵(二)] kē [呵叻](Kēlè)〔名〕コラト; タイの地名. // (一) hē, a ☞'啊(五)'

[珂] kē ①玉に似た石. ②くつわの飾り. ③[珂版][珂罗版](kēluóbǎn)〔名〕(印)コロタイプ. 〈～印刷〉コロタイプ印刷. ④〔名〕姓.

[珂里] kēlǐ〔名〕(書)他人の郷里の尊称. ＝'珂乡'

[珂罗酊] kēluódīng〔名〕(訳)(化)コロサジオン.

[珂佩] kēpèi〔名〕(書)並んだ貝; 美しい歯の形容. ＝'编贝'〈齿如～, 耳如悬珠〉歯は並んだ貝のようで、耳は顔の横に掛かった真珠のように美しい; (《變文・韓朋》).

[珂雪] kēxuě〔形〕(書)純白である.

[柯] kē ①斧の柄. ②草木の枝や茎. ③(植)シリブカガシ. ④〔動〕(方)つかまえる. 〈～鱼〉魚をとる. (注)'抲'とも書く. ⑤〔名〕姓.

[柯打] kēdǎ〔名〕(方)(訳)①命令; (広). ②オーダー. 注文. 注文書; (広). (注)①②ともに英語 order の訳.

[柯敦机] kēdūnjī〔名〕(紡)コットン式編機.

[柯尔克孜] Kē'ěrkèzī〔名〕キルギス族; 中国少数民族の一つ. ☞付表 [～族]同上.

[柯非时] kēfēishí〔名〕(方)(訳)オフィス; 英語 office; (広).

[柯傅] kēfú〔動〕(方)(訳)離れる; 英語 off; (広).

[柯斧] kēfǔ〔名〕斧. 〈那樵子撇了～, 答礼道:…〉そのきこりは斧をほったらかして、礼を返して…と言う; (《西遊・59》).

[柯筋] kējīn〔名〕(魚)シャコ.

[柯拉] kēlā〔名〕(植)コーラ.

[柯拉子] kēlāzǐ〔名〕(薬)コーラの種子.

[柯利狗] kēligǒu〔名〕(動)コリー; スコットランド産の長毛の牧羊犬.

[柯路] kēlù〔名〕(方)(訳)すべて. 全体; 英語 all; (広).

[柯罗琔照相版] kēluódiàn zhàoxiàngbǎn〔連〕コロジューム写真版.

[柯石英] kēshíyīng〔名〕(鉱)コーサイト.

[柯树] kēshù〔名〕(植)イタジイ.

[科] kē ①〔名〕科; 1)動植物の分類. 〈狮子属于食肉类的猫～〉ライオンは肉食類のネコ科に属する. 2)機関の内部組織の区分. 〈文书～〉文書科. 〈～主任〉科の主任. 〈总务～〉総務科. 3)学習・業務の分類. 〈文～〉文科. 〈牙～〉歯科. ②(税金や罪名などを)科す. 〈～以罚金〉罰金を科す. ③〔名〕(旧劇の)しぐさ・動作を表す; その範囲は広く、表情・舞踏・奏楽さらに舞台効果にも及ぶ. 〈～白〉しぐさとせりふ. 〈做见～〉目通りするしぐさ、人に会うしぐさをする; (《元曲・酷寒亭・楔子》). ④＝'棵' ⑤〔動〕(方)行く. 赴く. ＝'去';〔晋南〕. 〈刚到他家巷口, 就闻得见野花香, 当然要～!〉ちょうど彼の家の横町の入り口に来たところで、野の花の香りがした(妓女が目に入った)ので、行きたがったのは当然ですよ. ⑥草などが茂る. 〈庭绝玉辇迹, 芳草渐成～〉庭に帝の御車のわだちは絶えてしまったので、芳草はだんだんおとろえ、草むらになった; (《迷楼》). ⑦(旧)むき出し、ありのままに表す. 〈解衣～帽〉衣服を脱ぎ帽子を取る; (《醒世・7》). ⑧〔名〕姓.

[科白] kēbái〔名〕①☞〔字解〕③. ②(旧)'唱'以外のせりふの部分.

[科班(儿)] kēbān(r)〔名〕旧時の京劇俳優養成所. (転)正規の教育・訓練. [～出身]俳優養成組織の出身. (転)1)正規の教育・訓練を受けた人. 2)年期の入った人.

[科比] kēbǐ〔名〕法律条文と量刑の参考になる判例.

[科差] kēchāi〔名〕(旧)納税と使役. 取り立てや夫役. 〈也省了若干～〉取り立てや夫役が少しはなくなった; (《水滸・15》).

[科场] kēchǎng〔名〕科挙の試験場. (転)科挙の試験. 〈～日期〉科挙の試験期日.

[科呈] kēchéng〔動〕(書)等級を分けて上申する.

[科处] kēchǔ〔動〕処罰する; 判決を下して.

[科葱] kēcōng〔名〕(植)①ワケギ. ②ネギ.

[科达树] kēdáshù〔名〕(植)コリダイテヌ.

[科大] Kēdà〔名〕(略)科学技術大学. ＝'科学技术大学'

[科道] kēdào〔名〕明代、都察院の六科給事中および十三道監察使をいう; '科' '道'はともに監察機関. [～衙门]同上. (例)〈由是不肖之人, 奔走如市, ～, 皆其心腹牙爪〉それによって不肖な者が群がり、給事中、監察御史すべてが彼らの腹心の手下となりました; (《古今・40》).

[科第] kēdì〔名〕科挙制度での官吏の選考で、各科ごとに成績順につけた等級. 〈登～〉科挙に合格する. 〈或门当户对, 又无～〉あるものは、家柄はいいが、進士に合格していない; (《古今・4》). [～出身]科挙の試験を通って官職を得たことを指す. [～世家]科挙の試験に合格し、代々官吏を務めている家.

[科斗] kēdǒu〔名〕オタマジャクシ. [～书][～文]漢の時代の人の古代文字に対する別称; その字形は上が太く、下が細く、オタマジャクシの形.

[科斗子] kēdǒuzi (方)＝'科斗';〔湖南〕.

[科段] kēduàn〔名〕(旧)①手段. 小細工. 不正なやり方. 〈你好不分晓, 是前来～, 今番又再使〉おまえはほんとうにものがわからない、前の小細工を今度もまた弄するのか; (《董西廂・5》). ②文章の段落.

[科断] kēduàn〔動〕(書)罪を定める. 判決する.

[科顿秤] kēdùnchèng〔名〕(機)コットン秤.

[科罚] kēfá〔動〕(罰・刑を)科す. 罰金を科す. 処罰する. 〈按律～〉法律により処罰する. 〔名〕懲罰. 罰. 処罰. 刑罰.

[科法] kēfǎ〔名〕(書)刑法. 〈楚毒～, 略与经说相符〉ひどい刑罰は、ほぼ経典に説かれているものと符合した; (《冥祥記》).

[科范] kēfàn ＝'科泛'〔名〕(書)決まり. 規格. 規範. 手本. 〈做定～〉礼式などの型どおりに; (《金瓶梅・33》).

[科房] kēfáng〔名〕書記室; 府・州・県または緑営軍の.

[科分] kēfèn (旧)〔名〕①科挙の試験に及第した年. ②しぐさやせりふで意思を表すこと. みせかけ. 身振り. 〈押司不要使这～!〉押司さん、お芝居はおよしなさい; (《水滸・21》).

[科夫环] kēfūhuán〔名〕(軍)弾頭環.

[科贡官] kēgòngguān〔名〕'贡生'から、年功や序列などによって推薦されて役人となった者.

[科幻片] kēhuànpiàn 〔名〕(略) ＳＦ映画.

[科诨] kēhùn 〔名〕(白) 劇で笑わせる所作・せりふ. ＝'插科打诨' 〈有等奸胎、惯弄乔才，巧妆成～难猜〉奸智にたけておっても、巧みに道化を演じていればそうとはわかりにくい；(《二拍・8》).

[科技] kējì 〔名〕(略) 科学技術. ＝'科学技术' [～大学]科学技術大学. [～电影]科学技術を紹介する映画. [～户][～示范户]農村で科学的方法をとり入れて経営生産する農家； '农科户'ともいう. [～局] (略) 科学技術局. ＝'科学技术局' [～人员] (略) 科学技術要員. ＝'科学技术人员' [～术语]科学技術用語. [～图书馆]科学技術図書館. [～信息]科学技術に関する情報.

[科甲] kējiǎ 〔名〕科挙の別称；漢・唐の二代では人材を登用するのに甲乙などの科に分けていたので、その後科挙のことを'科甲'といった. [～出身]正規のルート(科挙試験に合格すること)によって役人となった人； '科第出身'ともいう. (例)〈原欲以～的，…〉もともと進士出身者として出仕させたかったのですが、…；(《紅樓夢・2》).

[科教] kējiào 〔名〕(略) 科学教育. ＝'科学教育' [～片][～影片]科学教育映画.

[科教卫] kējiàowèi 〔名〕(略) 科学・教育・衛生. ＝'科学、教育、卫生'

[科禁] kējìn 〔名〕(書) 禁例.

[科举] kējǔ 〔名〕科挙；隋以降、各朝廷が行った官吏登用試験で、清の光緒31年に廃止. '文科' 〔文官登用試験〕と'武科' 〔武官登用試験〕とに分かれる. 予備試験のような'童试'から始まり、'乡试' '会试' '殿试'とすすむ. '童试'は府・州・県単位で毎年一回、合格者を'生员'、俗に'秀才'という. '乡试'は省単位で３年に一回行い、合格者を'举人'という. '会试'は'乡试'２年目の春に行い、合格者を'贡士'という. '殿试'は初め５月、後には４月21日に天安門外(後に保和殿)で行う. 皇帝が'主考'となる合格者を'进士'という. 俗に首席を'状元'、第二席を'榜眼'、第三席を'探花'という. '文科'では'八股文'、'武科'では騎馬・射撃・重量挙げの試験をした. 以上はだいたい明清時代のものである.

[科考] kēkǎo 〔名〕科挙の試験. 〔動〕科挙の試験を受ける. 〈丈夫范仲禹，上京～〉夫の範仲禹は京にまいって科挙の試験を受ける；(《三侠・26》).

[科例] kēlì 〔名〕(書) 法律. 条例.

[科敛] kēliǎn 〔動〕(書)(金銭・財物を)徴収する，割り当て取り立てる. 〈～些银两钱物〉金銭や財物を出し合う；(《水滸・12》).

[科令] kēlìng 〔名〕(書) 附則；正文を補う条例.

[科隆香水] kēlóng xiāngshuǐ 〔連〕オーデコロン. ＝'花露水'

[科盲] kēmáng 〔名〕科学技術にうとい人. 科学がわからない人をいう.

[科名] kēmíng 〔名〕① 科挙の試験の合格をいう. 〈获～〉科挙の試験に合格する；(《警世・9》). ② (旧) 科挙及第の名目；官吏に登用する際の等級.

[科目] kēmù 〔名〕① 科目. 課目. 種目. 項目；日語. [会计～] (簿) 会計項目. [经营～] (簿) 取扱種目. ② 問題. 〈出了～〉問題を出す. ③ 勘定. [统驭～] (簿) 統括勘定. [总帐～] (簿) 掛勘. ④ 教学上の科目. 学科目. ⑤ 科挙の試験の科目. ⑥ 科挙の試験. 〈～的世界〉試験万能の世の中；(《警世・18》).

[科派] kēpài 〔動〕① 公共の工事に労力の提供を命じる. 税の割り当てを命じる. 割り当てる. 課する. [～户役]使役を割り当てる；お上が民間の人民を徴発して仕事に行かせる. (例)〈又里中欺他孤寡，～，卢氏撑持不定〉しかも村の中では彼女が寡婦であるといじめ、税金や夫役に盧氏はまかないきれなくなった；(《警世・22》). ② (白) 口実を設けて金を出させる. 〈老鸨生心～，设一大席酒，搬戏演乐，…〉やりてばばは名目をつけて金を出させようとして、大宴席を設けて芝居を演じ、音楽を奏し、…；(《警世・24》).

[科配] kēpèi 〔動〕(書) 戸籍・田地・区域に基づいて民衆に臨時租税を割り当てる.

[科普] kēpǔ 〔形〕(略) 科学普及(の)；[不完]. ＝'科学普及' [～电影][～片]科学普及映画. [～读物]科学普及読み物. [～工作]科学普及工作. [～刊物]科学普及刊行物. [～文章]科学普及のための文章. [～杂誌]科学普及のための雑誌.

[科儿] kēr 〔名〕(方) ① ふざけた言葉；[北京]. 〈他净爱逗个闲～〉彼はつまらない冗談ばかり言いたがる. 〈他一张嘴就是～〉彼は口を開けば冗談だ. ② 笑い話. おもしろい話；[北京]. 〈给我说个～〉おもしろい話をしてください.

[科扰] kērǎo 〔名〕(白)(取り立てや夫役などを課することから起こる)トラブル，ごたごた.

[科任] kērèn 〔形〕学科担任(の)；小学校教員で一科目だけを担任している者. '级任'に対する言葉；[不完]. 〈他是～老师〉彼は学科担当の先生です. [～制]教科担任制.

[科容香水] kēróng xiāngshuǐ 〔連〕オーデコロン.

[科森合金] kēsen héjīn 〔連〕(機) コルソン合金.

[科绳] kēshéng 〔動〕(白)(裁判によって)断罪する. 〈今欲据法～，实即不敢咋呀〉今、法によって断罪しようとすると、(彼は)まったく騒ぎたてることもできません；(《變文・燕子》).

[科试] kēshì 〔名〕各省の学政が各府州を回って郷試を受けたいという'生员'を試験する予備試験. 〈新近～中了秀才〉最近科挙の試験に合格して、秀才にもなった；(《紅樓夢・119》).

[科室] kēshì 〔名〕①(企業や機関の)管理部門の各科・各室の総称，非現業部門. [～工作]デスク・ワーク. ② 管理部門にいる人. 非現業部に属している人. ＝'科室人员'

[科氏抗痨菌] Kēshì kàngláojūn 〔連〕コッホが発見した結核菌；コッネウイークス菌.

[科首] kēshǒu (書)＝'科头'

[科坛] kētán 〔名〕科学界.

[科条] kētiáo 〔名〕(書) 法律・条例.

[科头] kētóu 〔動〕(書) 帽子を取って頭を現す. 帽子をかぶらない. 〈吾曾一朝～，三晨晏起〉私はかつて一日帽子をかぶらず、三日朝寝坊した；(《小說》). [～跣足]〔成〕無帽裸足. 髪はざんばら足ははだし. 頭に帽子をかぶらず、足には靴を履かず；無作法極まるさまにも用いる.

[科网] kēwǎng 〔名〕(書) 法律の網.

[科委] kēwěi 〔名〕(略) 科学技術委員会. ＝'科学技术委员会' [国防～]国防科学技術委員会.

[科文] kēwén 〔名〕(方)(訳) 班長；職場の頭. 現場監督；英語 foreman；[広].

[科系] kēxì 〔名〕大学の学科または学部； '物理学系' 〔物理学科(部)〕、'中国文学系' 〔中国文学科(部)〕など.

[科刑] kēxíng 〔動〕(書) 刑を科する；法廷で法律に基づき刑罰を負わせる. 〈定罪～〉罪名を定め刑を科す.

[科须] kēxū 〔動〕(白) 割り当てて徴発する.

[科学] kēxué 〔名〕科学；日語. [～博物馆]科学博物館. [～发明]科学発明. [～分析]科学的分析. [～根据]科学的根拠. [～工作者]科学関係者. [～共产主义]科学的共産主義. [～化]科学化. [～幻想小说]空想科学小説. ＳＦ小説. [～计算机] (電) サイエンティフィック・コンピュータ. [～技术]科学技術. [～战] (軍) 科学技術戦. ＝'技术战' [～人员]科学者. 技術者. [～家]科学者. [～教育]科学教育. [～影片]科学教育映画. [～界]科学界. [～精神]科学的精神. [～论断]科学的論断. [～情报]科学情報. [～社会主义]科学的社会主義. [～实验费]科学実験費. 科学事業費. [～试验]科学実験. [～小组]科学実験グループ. [～书籍]科学書. [～术语]科学術語. [～数据]科学的データ. [～头脑]科学的な頭脳. 科学的な頭の働き. [～万能主义]科学万能主義. [～小说]科学小説. [～性]科学性. 科学的(な). [～学]科学そのものを社会現象の一つとみて研究する学問. [～研究]科学研究. [～工作]サーチ. [～仪器]科学器具. [～预见]科学的予見. [～院]科学院. [～杂誌]科学雑誌. [～知识]科学知識. [～种田]科学的な農法. [～子程序] (電) サイエンティフィック・サブルーチン. [社会～]社会科学. [应用～]応用科学. 〔形〕科学的である；[副・修]. 述語では多く'不～' '很～'とする. 〈～种田〉科学的に耕作する. 〈这种工作方法不～〉こういう仕事のやり方は科学的でない. 〈～地分析〉科学的に分析する. [～化]科学的なやり方にかえる.

[科研] kēyán 〔名〕(略) 科学研究. ＝'科学研究'；[搞～]. 〈尤其需要像你这样有～志向的新人，…〉とりわけあなたのような、科学研究の志向をもった新人を必要とし、…. [～单位]科学研究部門. [～人员]科学研究スタッフ. [～卫星]科学観測衛星. [～项目]科学研究のプロジェクト.

[科员] kēyuán 〔名〕課員. 室員. 事務員. 〈他准得升格～〉彼はきっと事務係の職員に昇格する. [～政治]行政組織の末端組織にある人員は法規に詳しいので権力を一手に握る. 上級のものが常に制約されている行政現象.

[科征] kēzhèng 〔動〕税金を取り立てる. 税金を課す.

[科主任] kēzhǔrèn 〔名〕課の主任.

[科罪] kēzuì 〔動〕法により罪を決める. 判決する.

[萪]（薖） kē ① (植) カキチシャ. ② 寛大なさま. ③ 空虚のさま.

[轲㊀] kē 〔名〕姓. // ㊁ kě

[钶] kē 〔名〕(化) '铌 ní' 〔ニオイブ、ニオビウム〕 の旧名.

[钶铁矿] kētiěkuàng 〔名〕(鉱) ニオブ酸鉄.

[钶钇矿] kēyǐkuàng 〔名〕(鉱) サマースカイト.

[疴] kē(旧) ē 病. 病気. 〈沉～〉重病. 〈染～〉病になる.

[疴患] kēhuàn 〔名〕(書) 病気. 〈都无～〉少しも病気が無い；(《冥祥記》).

[疴屎] kēshǐ 〔動〕(白) 大便をする. 〈一日，走到坑厕上～，只见壁上挂着一个包裹〉ある日、便所に用足しに行くと、壁に包みがかけてあるのが目に入った；(《初拍・21》).

[砢㊀] kē ☞ [磊砢]. // ㊁ luǒ

[砢碜] kēchen (方)〔形〕みっともない. 貧相である. 貧弱である. 不体裁だ. 恥ずかしい. 醜い. 聞き苦しい. ＝'寒碜'；[東北]，[河北]. 〈～事〉恥さらしなこと. 〈干那事可～〉それをするのはみっともない.

K

只有我落在后面多～哪！>私だけが落伍らくごしてほんとうにみっともない．<长得倒不～>器量は悪くはない．<他怕回来见人～，所以不敢回来>彼は戻って来て人と顔をあわせるとみっともないので，帰ってくることをしない．<这一栽，他觉得比当日在人轮子里栽在海马周三跟前还露着～！>今度のしくじりは大勢の人前で海馬周三相手に冷や汗をかいたときよりも(はるかに)体裁がわるい；(《兒女·25》)．<可不～杀我罢了>まったくみっともなくてたまらない；(《金瓶梅·68》)．〔動〕辱める；〔北京〕，〔東北〕．<净拿话～他>言葉で彼を辱めてばかりいる．<～人那也得看个时候呀！>人を辱めるにしても時を考えなければいけません．■'苛忱''可羞'とも書く．

〔砢拉巴碜(的)〕 kēlabāchěn(de) 〔方〕＝'寒碜'

〔砢砬完〕 *kālawán〔名〕〔方〕年とって役にたたない人；'老～'ともいう；〔北京〕．

[棵]

kē ①〔量〕植物などを数える；'科'とも書く．<一～树>一本の木．<一～草>一本の草．②〔量〕巻きたばこを数える．<一～烟>たばこ一本．③〔量〕〔方〕銃・ピストルを数える；〔河南〕．<一～枪>一丁の銃．

〔棵距〕 kējù〔名〕生長した植物の株の間の距離．株間かぶま．<还间插秧的行距、～>それから田植えの(イネの)行間の距離・生長したイネの株の距離を尋ねる．

〔棵儿〕 kēr〔名〕植物の大きさ．<这棵花～小>この花は小さい．

〔棵上〕 kēshàng〔名〕〔方〕正真正銘の'土匪'；〔東北〕．<他是从～来的>あいつは正真正銘の'土匪'の出身だ．

〔棵子〕 kēzi〔名〕〔方〕①(おもに農作物の)茎；〔東北〕．②草や低木の集まっているところ；〔東北〕．

[窠]

kē ①〔名〕鳥獣の巣．<鸟在树上做～>鳥が木に巣をかける．②〔量〕〔方〕1)一回のお産や孵化ふかによって生まれる動物を数える，またその回数；〔閩〕．<孵了一～小鸡>巣一つ分のヒヨコがかえった．<一～养了七只小猪猡>一回(のお産)に7頭の子ブタが生まれた．2)一回に産む卵を数える；〔閩〕．<一～蛋>巣一つ分の卵．<头～鸡蛋>初めて産んだ卵．③穴．くぼみ．<砂～>砂地のくぼみ．

〔窠巢〕 kēcháo〔名〕鳥獣の巣．

〔窠臼〕 kējiù〔名〕①〔書〕⑮既定の格式．定型化したパターン・範囲・わく；文章や芸術品などの．<落～>マンネリに陥る．<不落～>既成のパターンにとらわれない．<摆脱前人的～>前人のやり方から脱却する．<作品不能脱离过去的～>作品が過去の使い古されたパターンから逃れられない．②〔旧〕土台．基礎．

〔窠拉儿〕 kēlar〔方〕＝'鞋窠兒儿'；〔北京〕．

〔窠路〕 kēlù〔名〕〔方〕群れ．集合したかたまり；〔閩〕．<坟墩～>お墓の山．

〔窠罗圈〕 kēluóquān〔名〕〔方〕円形；〔閩〕，又〔旧〕．<转了几个～就感到有眼头晕>何回かぐるぐる回ったら，少々めまいがした．<把马连转几个～>ウマを何回か円形に走らせる；(《說唐·44》)．

〔窠名〕 kēmíng〔名〕〔書〕項目．条目．

〔窠棚〕 kēpéng〔名〕〔方〕掘っ立て小屋．

〔窠子〕 kēzi〔名〕〔旧〕私娼しょう．<南街又占着～卓二姐，名卓丢儿，包了些时，也娶来家做了第三房>南街でまた，私娼の卓二姐，名前を卓丢児というのをわがものにし，しばらくめんどうをみていましたが，これまた家に引き入れて第三夫人としました；(《金瓶梅·1》)．

[稞]

kē〔名〕〔植〕ハダカムギ．<青～>(～麦)(-mài)同上；チベット・青海などの地方に産する．チベット族の主食で，'糌粑 zānba'の原料．

[颗]

kē ①〔量〕円形または粒状の物を数える．<一～珠子>一粒の真珠．<一～黄豆>一粒のダイズ．<一～心>一つの心．<其中有大珠百～>その中には大粒の真珠百粒が入っていた；(《清平·陰騭》)．②〔量〕〔方〕本；たばこを数える；〔北京〕．<来～烟！>たばこを一本お吸いなさい．

〔颗颗〕 kēkē〔名〕〔方〕粒．つぶ；〔西北〕．〔玉茭～〕トウモロコシの粒．

〔颗粒〕 kēlì〔名〕①粒．顆粒かりゅう．<这些珍珠的～大小很整齐>これらの真珠は粒がよくそろっている．<这个玉米棒子上有多少～？>このトウモロコシには何粒ぐらい実がついているか．〔～剂〕細粒丸薬．〔～胶皮〕〔体〕ラバー；卓球．〔～肥料〕〔農〕顆粒状肥料．〔～磷肥〕〔農〕顆粒リン酸肥料．②(食べ物の)一粒一粒．〔～归仓〕〔～还仓〕〔成〕一粒の穀物も倉庫に収める．一粒も残さず収穫する．〔～无收〕〔成〕一粒の収穫もない．③〔化〕粒子．〔～大小〕粒度．〔～密度〕粒子密度．〔～尿素〕粒状尿素．〔～直径〕粒径．④〔医〕肉芽．

〔颗颅头〕 kēlútou〔名〕〔方〕頭．＝'脑袋'；〔閩〕．

〔颗子〕 kēzi〔方〕＝'颗颗'；〔四川〕．<切成～均可>大きさが等しくなるように切る．

[嗑㊁]

kē ☞〔語素〕．//㊀ kè

〔嗑巴〕 kēba〔方〕〔動〕どもる；〔東北〕．〔名〕どもる人；〔東北〕．

〔嗑儿〕 kēr〔名〕〔方〕話．言葉；〔東北〕．

[搕]

kē〔動〕＝'磕②'

[犐]

kē 角のないウシ．<～犐>(-xiū)角と尾がないウシ．〔転〕(容姿が)醜い，醜悪である．

[颏㊀]

kē ①下あご．＝'下巴'．'下巴颏儿' ②(～子)〔名〕キツネの皮の一種．//㊁ ké

〔颏颊涛〕 kējiátāo〔名〕ほおひげ．

〔颏拉嗉〕 kēlasù〔名〕〔方〕喉仏のどぼとけ．＝'颏勒儿嗉'，'结喉'；〔北京〕．

〔颏儿〕 kēr〔名〕あご．<仰着个～尽着瞅着那碑上头>(上を向いて)その石碑の上の方をじっと眺めている；(《兒女·38》)．

〔颏下〕 kēxià〔名〕〔旧〕両ほおの下．下あご．<～须如银，长可过脐>あごひげは白くて，へそに届くほどである；(《兒女·39》)．〔～绦〕ほおの下部のひげ．

[榼]

kē ①昔の酒を盛る器の一種．②小さい箱．③〔榼藤子〕(kēténgzǐ)〔名〕〔植〕モダマ；ネムリグサ科．

[磕]

kē ①〔動〕硬い物にぶつける．<～破了头>頭をぶつけてけがをした．<碗～掉一块>茶わんがぶつかって欠けた．②〔動〕はたく．はたき落とす．<～烟袋锅子>きせるをはたく．<把糖罐放在桌上～～，看里面有没有藏着蚂蚁>砂糖の缶をテーブルの上においてぱんぱんとぶつけてごらん，中にアリが隠れているかどうか．<当人两石间～之>石の間に挟んでたたかねばならない；(《宣驗記》)．③〔動〕押さえつける．<被对方～在下面，没法动弹>相手に押さえつけられ，動くすべがない．④〔方〕＝'磕头'；〔北京〕．<要是真的，我给你跪下～仨>もし本当なら，私はひざまずいてあなたに3回'磕头'のおじぎをするよ．⑤＝'嗑①'<～瓜子儿>'瓜子(儿)'をかじる；(《金瓶梅·1》)．

〔磕巴〕 kēba〔方〕〔動〕どもる．＝'口吃'〔閩〕☞'磕磕吧吧'〔名〕吃音訥のある人．<他是个～>彼は吃音がある．<天赐背了几行，打了～>天賜は数行暗唱すると，口ごもってしまった．

〔磕绊儿〕 kēbanr〔名〕〔方〕①不遇．苦労．つらい目；挫折ざせつ・困難を比喩する；〔四川〕．<可是他就弄了两回～，闹得何家一家人六畜不安>しかし彼は2度ほどつまずき，何家の人々を騒がせ不安がらせた．②(よく暗唱してなかったり，朗読がすらすらいかなかったりしたために起こる)中断，つかえ；〔北京〕．<他说的一点儿～也没有>彼は少しもつかえないで話した．<背书不打～>本を暗唱するのにつかえない．③もめ事．

〔磕喳〕 kēchā〔擬〕①ぱきん．がちゃん；物が折れたり壊れたりする音．②(刀で)ばっさり．<就在马路中间～一刀>道の真ん中で刀でばっさり．

〔磕嚓嚓〕 kēcháchá〔擬〕〔旧〕ウマのひづめの音．

〔磕铳〕 kēchòng〔方〕＝'瞌睆'；〔閩〕．

〔磕打〕 kēda〔動〕①たたく．(器物を地面や硬い物にぶつけて付着しているものを)落とす．伏せてたたく．<～窗户>窓をたたく．<他～了一下烟袋锅儿>彼はこつんこつんときせるをはたいて灰を落とした．<抽屉里的土太多了，拿到外边去～吧！>引き出しの中はほこりだらけだ，外へ持って行ってたたきなさい．<上炕以前把鞋～～>オンドルに上がる前，靴の泥を払い落とす．<用手指～烟卷灰>指で巻きたばこの灰をぽんとはたいて落とす．②〔方〕虐待する；〔北京〕．<她进了他家门，净受～>彼女は彼の家に嫁入りしてから虐待されてばかりいる．<生把个儿媳妇儿给～死了>無残にも息子の嫁をいじめ殺した．■'搕打'とも書く．〔～牙(儿)〕〔熟〕〔方〕1)冗談を言いあって暇をつぶす．談笑で時間つぶしをする．世間話で時間を過ごす；〔北京〕．例<俩人没事儿～玩儿>二人はすることがないのでおしゃべりで暇をつぶして遊んでいる．例<别拿他～了>ぺちゃくちゃと彼のうわさ話をするのはよしなさい．2)口げんかをする；〔東北〕．例<老两口到一块就爱～，人家体性变了是咋的？>老夫婦は一緒にいると口げんかばかりだ，二人の性格はどうして変わったのだろうか．③〔方〕しかる．＝'训斥'；〔東北〕．

〔磕额〕 kē'é〔名〕おでこ．ひたい．

〔磕瓜〕 kēguā〔名〕刑具の一種で，皮の鞭むちをいう．＝'皮棒槌'

〔磕拐〕 kēguǎi〔動〕〔方〕歩くとき、両方のひざがぶつかる；〔北京〕．<他走道儿～>彼はひざをぶつけながら歩く．

〔磕开(了)〕 kē, kāi(le)〔動〕①ぶつけて割る．ぶつかって割れる．<他一下就把砖～了>彼はいっぺんでれんがをぶつけて割った．②歯でかみ割る．<把瓜子儿～了吃>スイカの種をかみ割って食べる．

〔磕磕〕 kēkē〔擬〕〔旧〕物が砕けてぽきんと折れる時の形容．<～把那条棒折做两截>ぽきんとその棒を二つに折ってしまった；(《金瓶梅·1》)．

〔磕磕吧吧〕 kēkebābā〔形〕〔方〕どもるさま．舌がまわらないさま．どもりどもり言うさま．たどたどしい；〔北京〕．■'嗑嗑巴巴'とも書く．<听他～地说话又好笑又替他吃力>彼が舌たらずに話しているのを聞くとおかしいし，またこちらが疲れる．<他～说了半天>彼はどもりどもり長いこと話した．<～的背不下来>つっかえつっかえで暗唱できない．

〔磕磕绊绊(的)〕 kēkebànbàn(de)〔形〕①足がもつれて歩くのに難儀するさま；×'磕绊'．<他腿的伤刚好，所以走路还有些～的>彼は足の傷が治ったばかりで，歩き方がまだ少し危なっかしい．<吓得他～的就跑了>彼は驚いて，つまずいたりぶつかったりしながら逃げた．②(地面がでこぼこしていたり石ころなどが多かったりして)歩きにくい．<路上不是石头就是砖头～不好走>道は石やれんがばかりで，足にぶつかり歩きにくい．<这一道儿～，走得我可累了>この道はでこぼこで，歩き疲れてしまった．

〔磕磕撞撞(的)〕 kēkezhuàngzhuàng(de)〔形〕①物が互いにぶちあたるさま．ぶちあてるさま．②(慌てたり，酔ったりして)倒れたりよ

ろけたりするさま, あっちこっちぶつかるさま. 〈那个人走路～的, 一定是喝醉了〉あの人の歩き方はよろよろしている、きっと酔っ払っているんだ.

[磕脑] kēnǎo 〔名〕(白)額まで覆うずきん；武将が用いる. ＝'磕脑儿头巾' 〈头上带着虎～〉頭にはトラのしるしのあるずきんをかぶっている；(《金瓶梅·1》).

[磕碰] kēpèng 〔動〕① 物がぶつかり合う.(常)〈还是买几个搪瓷的盘子好, 禁得起～〉やっぱりほうろう引きのお盆を何枚か買いましょう、ぶつけても大丈夫だから. 〈车上这一箱瓷器没包装好, 一路磕磕碰碰的碎了一半儿〉車の上のこの陶器の一箱は包装が十分でなかったので, 道々がちゃがちゃぶつかり合って半分割れてしまった. 〈不知是何物件惟恐路上～〉どういう品物かわからず, 途中でぶつかりあわないかと, ただ心配しておりました；(《三侠·7》). ② (方)人が物にぶつかる. 〈衣架放在走廊里, 晚上走路的时候总是～〉着物掛けが廊下に置いてあり、夜通るとき、しょっちゅう人がぶつかる. ③(つまらぬことで)けんかをする. ぶつかり合う. もめる.(常)〈大家住在一起, 平日免不了有个～〉みんなが一緒に住んでいると、平素もめごとがどうしても起きる. ④ (方)鍛錬する；(北). 〔名〕＝'磕碰儿②' 〈要经历一连串的反复实践和～之后, 才能产生真知〉正しい見解が生まれるには、一連の繰り返しての実践と挫折による試練とを経なければならない.

[磕碰(儿)] kēpeng(r) (方)〔名〕①(器物上の)打ち当たって出来た傷. 〈花瓶口上有个～儿〉花瓶の口のところに傷がある. 〈这碗一点没～〉このお茶わんは少しも傷がない. ②(仕事の)つまずき. 挫折. 〈我受不住～〉わたしはこの打撃に耐えられない.

[磕破(了)] kē, pò(le) 〔動〕(ぶつけて)破れる, 壊れる, 割れる. 〈把碗～了〉おわんを落として割った. 〈手上～了一块皮〉手の皮が少しむけた.

[磕伤(了)] kēshāng(le) 〔動〕ぶつけて傷をつける. 〈腿被桌子～一块皮〉足をテーブルにぶつけ皮膚を傷つけた.

[磕素头] kē sùtóu 〔熟〕(方)線香やろうそくをあげずに仏像を拝む；〔北京〕.

[磕碎(了)] kē, suì(le) 〔動〕ぶつけてこなごなになる. 〈茶壶～了〉ポットをぶつけてこなごなにしてしまった.

[磕哒] kētà 〔動〕ぽんとはたく. 〈他～了烟袋灰〉彼はきせるの灰をぽんとはたいた.

[磕头(儿)] kē, tóu(r) 〔動〕① ひざまずいて両手を地面につけ、頭を地面に近づけて礼をする. 叩頭する. ＝'叩头' 〈先给父亲～吧〉まず父さんに叩頭するんです. 〈她走过去～, 谢谢菩萨的保佑〉彼女は行って叩頭し、菩薩の加護に感謝した. 〈只顾～求恕〉ひたすら平身低頭して許しを請う；(《古今·27》). [磕长头]ひれ伏して叩頭する. [磕穿头]地べたに頭をすりつけた礼をする. [磕达儿头]〔熟〕(方)満州族女性の儀礼の一種で、ひざまずくと同時に右手の指で'两把儿头'〔満州族女性の髪形の一種〕の右端にさわって敬意を表する. [磕响头]頭を打ちつけて音がするほどの礼をする. [～磕脑]〔成〕全部. まるっきり. (例)〈～地不像个大人〉てんで大人らしくない. [～碰脑]〔成〕1) 人や物が多くてもみ合うこと. よく顔を合わせること. (例)〈一大群人～地挤着看热闹〉大勢の人々が押し合いへし合いながら騒ぎを見物している. 2)(人と人との関係で)あちこちでもめごとを起こす. (例)〈街坊里有个～的事, 他都出面调停〉隣近所でもめごとがあれば、いつも彼が表にたって仲裁する. [～烧香]〔成〕頭を地や床にぶつけ香をたいて祈る；ひたすら願いごとをすること. [～撞脑]あちこちで出会う；(《元曲·東堂老·3》). ② だれにでもぺこぺこする. (転)師と仰ぐ. 〈～拜师〉弟子入りする. [～虫] 1)(昆)コメツキムシ. 2)ぺこぺこする人. いやに腰の低い人. コメツキバッタ. 3)小役人を指す. ③ (方)(旧)義兄弟の契りを結ぶ；血縁や婚姻によるのではなく、約束によって兄弟関係を結んだ異姓の兄弟. ＝'把兄弟', '盟兄弟'；〔東北〕. 〈你我是磕过头的, 还分什么彼此呢？〉きみとぼくは義兄弟の契りを結んだことがあり、お互いに分け隔てをする必要がないじゃないか. [～的]義兄弟. (例)〈瘦子叫唐田, 是韩老六的～〉やせっぽちは唐田といい、韓老六の義兄弟です. [～弟兄]義兄弟. ④ (方)居眠りする；〔北京〕. 〈磕了半天头儿了〉長いこと居眠りした. 〈睏得他直～〉彼は眠たくてしきりに居眠りしている.

[磕膝] kēxī ＝'磕膝盖(儿)' 〔名〕(方)ひざがしら. 〈低着头, 手扶～, 喘气〉頭を垂れ、手でひざがしらをかかえ、はあはあとあえいでいる.

[磕膝头] kēxītóu 〔名〕(方)ひざがしら. ＝'胯膝头'；〔四川〕. 〈～都跌紫了！〉ころんでひざが紫色になった.

[磕牙(儿)] kē, yá(r) 〔動〕① むだ話をする. 〈闲～〉雑談する. 〈磕了半天牙〉長い間むだ話をした. [～料嘴]おしゃべりをする；'料'は'撩'の借字. [～声嗽] (白)話が上手である. ② 笑いふざけて暇をつぶす. 愉快におもしろく語り合う.

[磕匝] kēzā 〔動〕(書)四方を囲む.

[磕诈] kēzhà (方)＝'讹诈'

[磕竹] kēzhú (白)〔名〕占い師の使う竹板. 〔動〕竹板を使って占いをする. 〈请巫婆跳神, 请～的来～〉巫子に神おろしをしてもらい、竹板を使った占いをする者にも占ってもらった；(《姻縁·4》).

[磕撞] kēzhuàng 〔動〕物が互いにぶちあたる. ぶちあてる.(常)〈船只必须经得起～〉船は激しくぶつかっても耐えなければならない.

[瞌] kē ☞〔語素〕.

[瞌铳] kēchòng (方)＝'瞌睡'；(呉), 〔湖南〕. 〈工人打～要罚款〉労働者が居眠りしたら罰金をとられる. 〈他会打起～来〉彼は居眠りをはじめるにちがいない. [～朦胧]うとうととして眠りかけている. ＝'昏昏欲睡' [～懵懂]朦朧としている. ＝'迷迷糊糊'

[瞌盹] kēdǔn (方)＝'瞌睡'；(四). 〈打～〉居眠りをする.

[瞌睡] kēshuì 〔動〕(又kēshui)(こっくりこっくり)居眠りする. うたた寝する. 〈假如有名誉的时节, 一个～死去了个醒, …〉もしも評判のよいころに一時の仮寝のままに死んでしまったならば, …；(《京本·14》). 〔名〕居眠り. うたた寝. 〈打～〉居眠りする. 〈爱睏懒～〉なまけて居眠りばかりしている. 〔形〕(非常に疲労して)眠い. 〈两宿没睡觉, 白天～得很！〉二晩寝ていないので、昼間眠くてしょうがない. 〈张正国在屋子里时候, 已经很～, …〉張正国は部屋の中にいたときは、もうとても眠かったが, …. [～虫(儿)] (方)1)眠けの虫. 居眠りさせる虫；〔四川〕. (例)〈～又来了〉眠けの虫がまたやって来た. 2)よく居眠りする人；〔四川〕. (例)〈他是个～, 一天睏到黑都像睏不醒〉あいつは居眠りばかりしており、朝から晩まで目が覚めないようだ. [～大]〔熟〕(方)寝付きがはやく、しかも眠りが深い；〔四川〕. [～遇着枕头]〔歇〕('正想'と続き)居眠りしていてまくらにぶつかった. (転)ちょうど欲しかったところだ. もっけの幸いである.

[瞌眼瞓] kē yǎnfán 〔熟〕(方)居眠りする. ＝'瞌睡', '打盹儿'；(粤).

[蝌] kē [蝌蚪]('科斗)(kēdǒu) 〔名〕(動)オタマジャクシ. ＝'蝌子' [～文]蝌蚪文字；周代の篆書の一つ. ＝'蝌蚪之文'

[髁] kē 骨の突起；おもに骨の両端にできる.

[轗] kē(又)kài ① 車の音. ② その他の大きい音.

[礚] kē ① ぶつける. ぶつかる. ＝'磕' ②[礚礚](kēkē) 〔擬〕水と石とが互いにぶつかりあう音の形容. すれ合う音の形容.

[壳㊀](殼、㱿) ké (～儿) 〔名〕殻. 硬い外皮；意味は'壳 qiào'と同じ；俗語. 〈核桃～儿〉クルミの殻. 〈鸡蛋～儿〉卵の殻. 〈子弹～儿〉薬莢. // ㊁ qiào

[壳铎] kéduó 〔擬〕大きな物音の形容. 〈只听～一声, …〉どうっと音がしたかと思うと, …；(《老残·8》).

[壳壳] kéké 〔名〕(方)① 殻. 外皮；〔四川〕. ② 本のカバー. ＝'壳子'；〔四川〕. 〈把课本～撕烂了〉教科書のカバーをぼろぼろにした.

[壳郎猪] kélangzhū 〔名〕(方)まだ十分成長せず, 脂身の少ないブタ. ＝'架子猪'；〔東北〕.

[壳落(子)] kéluò(zi) 〔名〕(方)物の外側の殻；(呉).

[壳囊] kénáng(又)kélang (方)＝'壳郎猪'；〔東北〕.

[壳帐] kézhàng ＝'壳张' 〔動〕(方)① 予想する. 見込む. 思う；多く否定文で用いる；(呉). ② もくろむ. …するつもりである；(呉).

[壳子] kézi 〔名〕① 殻. 物の外皮. 〈海螺的～〉ホラガイの殻. ② (方)一般に物体の外側を覆う物で一定の形をしたものを指す. ケース；(呉). [枪～]銃器ケース. [香烟～]たばこの箱. [纸～]紙箱. ③ (方)本のカバー；〔四川〕. 〈拿牛皮纸做个～包起〉クラフト紙をカバーにする. ④ (方)本の表紙；〔四川〕. 〈本子～上写个名字〉ノートの表に名前を書く. ⑤ (方)綿入れ服や布団などの綿以外の部分；(呉). ⑥ (旧)レストランのセットメニュー；正式の宴会用ではない. また熱を加えた盛り合わせの料理をも指す. ⑦ (転)(方)婦人を指す. ⑧ (方)ろくでもない話. 根拠のない話；〔四川〕. 〈看来你们～也吹够了〉きみたちもずいぶんむだなおしゃべりをしているようだ. ⑨ (方)ほら吹き. ＝'壳子客'；〔四川〕. ⑩ (方)強い否定を示す. ＝'屁'；〔四川〕. 〈食堂早都关门了, 现在去吃～！〉食堂はとっくに閉まっているというのに、いまから行っても何もありつけやしない.

[挎㊀] ké (方)① 〔動〕すきまにはめ込む. 中にはさまる；〔北京〕. 〈石头子儿～在车带里了〉石ころがタイヤにはさまった. ② 〔動〕難癖をつける；〔北京〕. 〈我要干点儿什么, 他老爱～我〉私が何かしようとすると、彼はいつでも難癖をつけたがる. ③ 〔動〕言いがかりをつけて財物をゆすりとる；〔北京〕. 〈～了一笔钱去〉金をゆすりとって行った. 〈让他给～了〉彼にゆすりとられた. ④ けちである；〔北京〕. 〈这个人～得厉害〉この人はひどいけちだ. 〈才叫～呢〉それこそけちというものだ. (注)'剋'とも書く. // ㊁ kuà

[挎的儿] kéder 〔名〕(方)箱類のふち、または似たような場所につき出た小さな突起物で、ふたをはさんでとめるのに用いるもの；〔北京〕.

[咳㊀](△欬) ké ① 〔動〕せきをする. 〈百日～〉(医)百日ぜき. 〈伯夷～了起来〉伯夷はせきをしはじめた；(《魯·故·采》). 〈那老头儿未曾说话, 先～了一声〉あのじいさんは話す前に、まず、えへんとせきをした；(《兒女·12》). ② 〔動〕(方)怒る；〔西北〕. ③ 〔動〕(方)げっぷが出る. // ㊁ hāi, '欬'又 kài

[咳喘] kéchuǎn 〔動〕せきこむ.

[咳而呕渴] ké ér ǒu kě 〔連〕(中医)せきをして嘔吐し口が渇く症状.

[咳歌打战] kēgē dǎzhàn〔熟〕白 ぶるぶる震える.〈八戒～睡不得〉八戒はぶるぶる震え眠られぬ；(《西遊·48》).

[咳咳咯咯] kékékǎkǎ〔形〕① たんが出ず、せきばらいするさま. ②(嫌悪し)わざとせきばらいするさま；× '咳咯'.

[咳咳吭吭] kékékēngkēng〔形〕方 こんこんと絶えずせきをするさま；四川.〈整天～, 跟六七十岁的老人没有两样〉一日じゅうこんこんやっているようでは、6、70の老人と同じだ.

[咳嘍] kélóu〔動〕のどにたんがからまる.

[咳气] kéqì〔動〕かっと怒る.

[咳呛] kéqiàng〔動〕① せき込む. ② 方 せきをする.

[咳声天鹅] késhēng tiāné〔連〕鳥 オオハクチョウ.

[咳嗽] késòu(又)késou〔名〕せき.〈～很厉害〉せきがひどい.〈有一两声～〉少しせきをする；(《醒世·14》).〔動〕(ké, sòu) ① せきをする.〈不停地～〉ひっきりなしにせきをする.〈咳了一声嗽〉せきを一つした.〈按着胸膛, 又是一阵～〉胸を押さえて、またひとしきりせき込んだ；(《魯·吶·藥》). ②(えへんと)せきばらいする.〈我～为令, 你便出来！〉私が合図にせきをしたら、あなたは出て来なさい；(《元曲·望江亭·1》).

[咳痰] ké, tán〔動〕たんを吐く.

[咳唾] kétuò〔名〕① つば. ② 書 他人の言論や文章に対する敬った言い方.〔～成珠〕〔～珠玉〕〔成〕言うこと書くものすべて珠玉のような文章になる.〔動〕(つばを吐くときの)ぺっという音をたてる.

[揢]

ké 方 ①〔動〕ひっかかる. つかえる. ＝'卡(qiǎ)住'〈抽屉～住了, 拉不开〉引き出しがひっかかって、引き出せない.〈鞋小了～脚〉靴が小さくなって足にあたる.〈～住他的喉咙〉(何かが)彼ののどにひっかかった. ②〔動〕難癖をつける. ＝'刁难'〈～人〉人に難癖をつける. 人をいびる. 人を困らす.〈你别拿这事来～我！〉この事でぼくに意地悪をしないでくれ. ③〔動〕(人の首などを押さえつけるように)絞める；囲.〈～牢伊个胡咙〉彼ののどをぎゅっと絞める. ④〔動〕人に何かをするよう強制する. ⑤〔動〕握る. 持つ. 取る.〈手里～着一大把钱〉手にたくさんのお金を握っている.

[揢强] kéqiáng〔動〕① 負けじとばかりに自分の懐に入れる. ② われがちに人を押しのける.

[揢人] kérén〔動〕方 ☞〔字解〕②；東北.〈故意～〉わざと人を困らす.〈你光～咋能使人服哪？〉あなたはとがめたてばかりしていてどうして人を納得させることができようか.

[揢撒] késā〔動〕ねじ切る.

[揢住] ké, zhù〔動〕方 ひっかかる；東北.〈枪栓～了, 我说咋也拉不开呢！〉銃の遊底がひっかかってしまった、道理で引き離せない.

[颏(二)]

ké ☞'红点颏(ル)'、'蓝点颏' // (一) kē

[可(一)]

kě ① 許可あるいは可能を表す；意味は'可以'に同じ. 口頭語では、反対の意味の語を対にしてあげる場合にだけ用いられる.〈～望丰收〉豊作が見込まれる.〈不～分割〉分割できない.〈～大～小〉大きくもなるし、小さくもなる.〈～有～无〉☞〔語彙〕.〈～去～不去〉行ってもよし、行かなくてもよし. ②…するに足る. …する価値がある；'～…的'の型で用いることが多い.〈我没什么～介绍的了, 就说到这ル吧〉紹介すべきことがなくなりましたので、話はここまでといたしておきましょう.〈北京～游览的地方不少〉北京には見るべきところがたくさんある.〈这个展览会～看的东西真多〉この展覧会には見る値打ちのあるものが実に多い. ③〔副〕語気を強める. 口頭語で多く用い、強調の軽重はさまざまである. 1) 平叙文に用いる；やや意外だという気持ちがふくまれることもある. a. 動詞の前に用いる.〈你～回来了, 真把人急坏了〉やあ帰って来たね、ほんとうに気をもみましたよ.〈他～没说过这话, 不要错怪他〉彼がそんなことを言ったことはありません、彼を悪く思ってはいけません.〈这一问～把我给问住了〉こう問われると私は返答に窮した.〈枣ル大不一定甜, ～不能只看外表〉ナツメは大きいから甘いとは限らない、外面だけを見てはいけない. b. 形容詞の否定形の前に用いる.〈他跑得～不快〉彼は走るのはちっとも速くない.〈这问题～不简单, 得好好研究一下〉この問題は決して容易ではない、よく検討してみなくてはならない. 2) 反語文に用いる；'岂'に近い.〈～不是吗！〉そのとおりです.〈～不就糟了吗！〉それこそ、だめになるじゃないか.〈这么大的地方, ～上哪ル找他呢？〉こんな広いところを、どこへ行って彼を捜したらいいのだろう.〈你一个小孩ル～怎么搬得动那么大的石头？〉おまえのような子どもにどうしてあんな大きな石を運ぶことができよう. 3) 命令文に用いる.〈你～要说话算数的〉きみは言ったことに責任をもたねばなりませんよ.〈这件事很重要, 你～别忘了啊〉これはたいへん重要なことですから、決して忘れぬように.〈你～急急走去〉さあ、はやくお逃げなさい；(《清平·風月相思》). 4) 感嘆文に用いる.〈他学习～认真了〉彼の勉強ぶりは真剣そのものだ.〈你这副担子～真不轻啊〉きみのこの責務は実に重いなあ.〈这～是一件大事啊〉これはまったく一大事だ. ④〔副〕疑問の語気を表す；初期の口語文では多くみられるが、現在ではあまり用いられない.〈一向～好？〉その後お元気でしたか.〈他～曾来？〉彼は来ましたか.〈这话～是真的？〉この話は本当ですか.〈问他～会写字, ～愿意出门〉彼に字は書けるか、よそへ行きたいかと尋ねた；(《魯·吶·故》). ⑤〔接〕逆接を表す；主語の前あるいは後に用いられる.〈我倒愿意, ～他又不肯〉私は望んでいるのだが、彼がうんと言わない.〈嘴里不说, 心里～想着呢〉口には出さないが、心の中では思っているのです. ⑥〔接頭〕…すべきである；単音節の動詞につき、ふつう形容詞を作る. 1) 心理状態を表す動詞につく.〈～爱〉〈～悲〉〈～怕〉〈～气〉〈～笑〉☞〔語彙〕. 2) その他の、若干の動詞にもつく.〈～靠〉〈～取〉〈～行〉☞〔語彙〕. ⑦〔接頭〕…にかなう. …に合う；単音節の名詞につき、ふつう形容詞を作る. '～意' '～口' '～身' '～体' '～人' ☞〔語彙〕. 注 これらは動詞＋客語の関係になっており、分離して用いられることもある. ☞〔字解〕⑧. ⑧〔動〕適合する.〈～人意〉気に入る.〈这双鞋挺～脚ル〉この靴は足にぴったりだ.〈～你的心愿了〉あなたの願いに合った.〈～了他了〉彼にぴったりだ.〈这回倒～了他的心了〉こんどは彼の気に入った.〈～桌放的螺钿描金大理石屏风〉食卓にはもってこいの螺鈿(らでん)蒔絵(まきえ)の大理石のびょうぶ；(《金瓶梅·45》). ⑨〔動〕(多く、'着'を伴って)全部用いて, 範囲·限度いっぱいで.〈～着钱花〉あり金全部遣う.〈～着脑袋做帽子〉頭の大きさぴったりに合わせて帽子を作る.〈～着这张大纸画一个地图〉この大きな紙いっぱいに地図を一つかく.〈～着钱数ル买东西〉あり金を全部遣って買い物をする.〈再没有别的布, ～着这匹做吧！〉もう別な布はありません、これで間に合わせて作りなさい.〈～这点ル钱花完了算〉これだけの金を遣い終わったら、それでやめにする.〈～着这块地圈个院套ル〉これだけの土地に塀をめぐらす.〈～面ル都种上谷子〉面積いっぱいにアワをまく. ⑩〔形〕すべての. 全部；不完.〈～天下〉世の中すべて.〈～世间〉いたるところ.〈～街上〉まちじゅう.〈～村的人都尊敬他〉村の人すべてが彼を尊敬している. ⑪〔副〕方 警告する語気を表す；軽声で読む；北京.〈小心, 他～来啦！〉気をつけろ、彼が来たぞ.〈～要下雨！〉雨が降りそうだよ. 注 ⑫と比較せよ. ⑫〔副〕方 望みどおりであるという語気を表す；強く発音する；北京.〈他～来了〉彼が来たぞ.〈～解放了！〉解放されたんだ. 注 ⑪と比較せよ. ⑬〔副〕だいたい. およそ. ほぼ；書面語的. ＝'大约'〈年～三十许〉年はかれこれ30ばかり.〈长～六尺〉長さおよそ6'尺'.〈中间里镜面也似一片平地, ～方三五百丈〉その間は鏡のように平らな土地で、およそ4, 5百平方'丈'はある；(《水滸·11》).〈霍遂入房中, 有一女子, 年～十八九矣〉(候)霍が部屋に入ると、中には年のころは18, 9歳ばかりの女性がひとりいた；(《變文·搜神記》). ⑭ 白 (病気が)治る.〈只见宋江暴病才～, 吃不得酒肉, …〉一方 宋江は急病が治ったばかりで、ごちそうを食べることができず、…；(《水滸·39》). ⑮〔動〕方 かむ；又白.〈是我咬死母猪, ～死群彘, 在此处占了山场, 吃人度日〉私はその雌ブタやそのほかのブタどもをかみ殺して、ここで山を占領し、人間を食って暮らしております；(《西遊·8》). ⑯ 白 もしかしたら.〈～是郑州人, 姓王小字进奴吗？〉もしや鄭州の人で、姓を王、幼名を進奴というのではありませんか；(《警世·12》). ⑰ 白 そのうえで. ＝'再'〈我写了～与你说〉私は書いてから、そのうえであなたに話します；(《元曲·看錢奴·2》). ⑱〔名〕姓. // (二) kè

[可爱] kě'ài〔形〕① かわいい. いとしい.〈眼睛生得～〉目もとが愛くるしい.〈她一点ル～的地方也没有〉彼女にはちっとも愛らしいところがない. ② 慕わしい. 親しみがもてる. 意にかなう. 愛せる.〈～的青春〉すばらしい青春.〈一个可敬而～的干部〉尊敬ができるし、また親しみがもてる幹部.〈我感到这里的一切都很～〉私はここのすべてに親しみを感じた.

[可悲] kěbēi〔形〕悲しい.〈～的结局〉悲しむべき結末.〈～的下场〉悲しむべき末路.〈他第一次感到不熟悉各种游戏的～了〉彼ははじめていろいろな遊びに精通していない悲しみを味わった.

[可鄙] kěbǐ〔形〕書 軽蔑に値する. 卑しい.

[可比] kěbǐ〔動〕匹敵する.〈他的干劲非你我～〉彼のファイトは決して我々のかなうものではない.

[可比产品成本] kěbǐ chǎnpǐn chéngběn〔連〕経 比較可能な製品コスト.

[可比价格] kěbǐ jiàgé〔連〕経 不変価格.

[可比数] kěbǐshù〔名〕数 可比数.

[可变] kěbiàn〔形〕変化が許される. 可変(の)；不完.〔～标准器〕機 可変標準器.〔～冲程〕機 可変ストローク.〔～电感〕電 可変インダクタンス.〔～电容〕電 可変容量.〔一器〕可変コンデンサー. バリコン. 可変蓄電器. バリアブル·コンデンサー. バリアブル·キャパシター.〔～电阻〕電 加減抵抗.〔～短路器〕機 可変短絡器.〔～负载〕電 可変荷重.〔～光阑〕機 虹彩絞り.〔～节距〕機 可変ピッチ.〔～耦合器〕機 可変結合器.〔～倾角〕機 可変取付角.〔～行程〕機 可変ストローク.〔～翼〕機 可変翼.〔一飞机〕可変翼機.〔～资本〕経 可変資本.〔～阻力〕電 可変抵抗.

[可便] kěbiàn〔助〕白 '词'〔詞〕や'曲'〔曲〕のなかで、音節数を整えるのに用いて、意味はない.

[可怖] kěbù〔形〕書 恐ろしい. 怖い.〈情景～〉ありさまが恐ろしい.〈她的脑子里突然出了一幅～的图画〉彼女の頭の中に突然一幅の恐ろしい地獄絵が浮かんだ.

[可不] kěbù(又)kěbu〔副〕…ではなかろうか. ＝'岂不'〈～就糟了吗！〉それこそだめになるじゃないか.〈不是孙二哥背将回来, ～冻死了他〉孫二哥がおぶって帰って来なかったら、あの人は凍死したにちがいない；(《元曲·殺狗勸夫·2》).〔応〕そうなんです. そうですとも；相手に同意する言葉. ＝'可不是(吗)'〈刮风了吧？——

K

～, 还不小呢！〉風が吹いているでしょう. ——そうなんです、それにひどいんですよ. 〈昨天他要是参加我们的讨论会就好了. ——～！〉昨日彼が私たちの討論会に出席していたらよかったのに. ——そのとおりなんですよ.

〔可不道〕 kěbudào 〔副〕(白) ①(後に成語・ことわざを引用し)…と言っているとおり, …と言っているのは当然である. ＝'岂不知' 〈～, 一言既出, 便有驷马难追〉一言すでに出た以上、駟馬しも追いつけないというのはもっともだ；(《元曲・魔合羅・4》). ②なんと…ではなかろうか. ＝'岂不是' 〈这椿事, ～你也和他曾有首尾来？〉このことについて, なんと, あなたも彼とつながりがあるのではないか；(《元曲・勘頭巾・4》). ③思いがけないことに. 意外にも. ＝'却不想' 〈不争向琴操中单诉着你飘零, ～窗儿外更有个人孤另！〉やむなく琴の音に託してあなたに零落したさまを訴えようとすれば, 意外にも窓の外にも孤独な人がいたとは；(《元曲・㑳梅香・1》). ④まさか…ではあるまい. ＝'难道' 〈～黄河有日也澄清？〉まさか黄河に澄む日があるのだろうか；(《元曲・凍蘇秦・1》).

〔可不的〕 kěbudì 〔副〕(白) 何と…ではないか. ＝'岂不是', '岂非' 〈～山河易改, 本性难移！〉三つ子の魂百までもということではなかろうか；(《元曲・謝金吾・3》).

〔可不是〕 kě bù shì 〔連〕そうでないはずがない；'可不是嘛'とする. ＝'难道不是' 〈～真的, 我撒谎做什么？〉ほんとうですとも, 私がうそをついてどうします. ☞〔次項〕

〔可不是〕 kěbushì ＝'可不是吗(嘛)'／'可不〔啦〕' ☞〔前項〕

〔可擦〕 kěcā 〔擬〕(白) (木の枝などが)折れる音を形容する.

〔可擦擦〕 kěcācā 〔形〕(白) ころころと転がるさま.

〔可采〕 kěcǎi 〔形〕可採(の). 採掘可能(な)；〔不完〕. 〔～储量〕(石) 可採埋蔵量. 〔～年限〕(石) 可採年限.

〔可惨〕 kěcǎn 〔形〕むごたらしい. 〈这些伤痕教人～不～呢〉これらの傷痕はむごたらしいではありませんか；(《老残・13》).

〔可操左券〕 kě cāo zuǒ quàn 〔成〕成功の自信がある. 成功の見込みが十分にあること；旧時, 契約を結ぶとき'券'と呼ぶタケの札を左右二枚に分け、双方1枚ずつ持ち、一方が契約不履行のときは、他方は相手に対し契約の履行を迫ったことから. 〈本市足球代表队经过今年大力训练, 估计明年全国夺魁～〉当市のサッカーの代表チームは今年力を入れて訓練したので、来年の全国優勝の自信があるものと思われる.

〔可曾〕 kěcéng 〔副〕…したことがあるか. かつて…であったか. 〈我～撒谎〉私がうそをついたことがありますか.

〔可叉〕 kěchā 〔擬〕(白) かさっ；たたく・切る・裂く・折る音.

〔可常之计〕 kě cháng zhī jì 〔名〕恒久的な計画.

〔可碜〕 kěchen 〔形〕(白) みっともない.

〔可碜〕 kěchen 〔形〕(方) ＝'砢碜'

〔可乘之机〕 kě chéng zhī jī 〔成〕乗じうる機会. 利用できる機会. 逃せない機会. 〈我们要百倍警惕, 决不给敌人以～〉我々は十分に警戒して, 決して敵に乗ずべきすきを与えてはならない.

〔可乘之隙〕 kě chéng zhī xì (白) ＝'可乘之机' 〈今徐州既有～, 失此不取, 悔之晚矣〉いま徐州にはつけ入るすきがあるのに、この機を逃しては後悔しても間に合いません；(《三國・14》).

〔可吃〕 kěchī 〔動〕食べられる. 食用に適する. 〔～的〕口にあう、おいしい(もの).

〔可耻〕 kěchǐ 〔形〕恥ずべきである. 〈～下场〉恥ずべき末路. 〈～的行为〉見苦しい行い. 〈死得～〉死に恥をかく. 〈～失败〉恥ずべき失敗. 〈他忽然想起这是～的, 他不应该想那种女人〉彼はふと思い直した、それは恥ずべきことで, 彼はそんな女のことを考えてはいけないのだ. 〔～弊端〕恥ずべき悪弊.

〔可蠢〕 kěchǔn 〔形〕(方) 見苦しい. 聞き苦しい. ＝'寒碜'；〔東北〕.

〔可搭的〕 kědāde (白) ＝'可答地'／'疙瘩地'

〔可达〕 kědá 〔形〕達することができる；〔不完〕. 〔～距离〕(機) 通達距離. 〔～性〕(電) アクセシビリティ.

〔可待因〕 kědàiyīn 〔名〕(音) (薬) コデイン. 〔～糖浆〕コデインシロップ.

〔可倒〕 kědào 〔副〕それこそ；常に反語用. 〈这么说～好？〉そんなふうに言って、どうしてよいことがあろうか.

〔可倒好〕 kědàohǎo 〔副〕(方) なんと. 意外にも；意外・不満の語気を示す；〔東北〕. 〈好容易遇上个客儿, ～, 是个**拉车的**〉やっとお客さんが来たと思ったら、なんと, **車引きだった**.

〔可得已否〕 kědé yǐfǒu ＝'可得以否', '可得以不' 〔連〕(白) かまわないか. いいかどうか. ☞'已否', '以不' 〈吾与汝共游天下, ～？〉私とあなたと一緒に天下を旅してもよいだろうか；(《變文・孔子》).

〔可得〕 kěděi 〔副〕(方) どうして(…のことが)あろうか；〔北京〕. 〈我～会呀！〉私にどうしてできるものか. 〈～有哇！〉あるはずがない.

〔可的松〕 kědìsōng 〔名〕(薬) (音) コーチゾン. コルチゾン；リューマチに効くホルモンの一種.

〔可丁可卯(儿)〕 kě dīng kě mǎo(r) 〔成〕①(数量が多くもなく少なくもなく)ちょうど. (範囲が)ぴったり合っている. 〈～的八小时的工作〉かけひきなしの8時間労働. きっかり8時間労働. ②規則どおりでえる. まったく融通が利かない. 〈由于他办事～, 现在搞得同事间的关系有些紧张〉彼は仕事をするのにまったく融通が利かないので、同僚間の関係がぎすぎすするようになった.

〔可动〕 kědòng 〔形〕(機) 可動(の)；〔不完〕. 〔～部分〕可動部. 〔～叉〕(オートバイの後輪の)可動フォーク. 〔～导叶〕可動案内羽根. 〔～辊〕可動ローラー. 〔～线图〕可動コイル. 〔～阳极〕可動陽極. 〔～元件〕可動子.

〔可读性〕 kědúxìng 〔名〕一読の価値があること. 〈～强〉一読の価値が十分ある. 〈这本书有～〉この本は一読の価値がある.

〔可煅〕 kěduàn 〔形〕(機) 可煅たん(の)；〔不完〕. 〔～金属〕可煅金属. 〔～铜〕可煅銅. 〔～性〕可煅性. 〔～铸件〕可煅鋳物. 〔～铸铁〕可煅鋳鉄；日語.

〔可兑换货币〕 kěduìhuàn huòbì 〔連〕(経) (いかなる国の通貨とも)交換可能通貨. 兌換だん通貨.

〔可烦〕 kěfán 〔形〕煩わしい. いやらしい. 〔動〕きらう.

〔可纺纤维〕 kěfǎng xiānwéi 〔連〕(紡) 紡績用繊維.

〔可分割信用证〕 kěfēngē xìnyòngzhèng 〔連〕(貿) 可分割信用状.

〔可风〕 kěfēng 〔形〕(書) ①習俗を改められる. ②手本にできる. 典範するに値する. 〔廉洁～〕かがみとすべき廉潔さ.

〔可否〕 kěfǒu 〔名〕よしあし. 〈议论事情的～〉事柄のよしあしを論じる. 〈不置～〉可否を決めない. 〔副〕(書) ①よろしいかどうか. 〈～照上述办法处理, 请速回函〉上述の方法で処理してよろしいかどうか至急ご返事をお願いします. 〈～答应〉約束していただけますか. 〈～一同走〉ご一緒してよろしいですか. ②できるかどうか. 〈～胜任, 难于断定〉任に堪えうるかどうか断定しがたい.

〔可复现性〕 kěfùxiànxìng 〔名〕再現性.

〔可感〕 kěgǎn 〔形〕人を感動、感激させる. 感動的である. 〈其诚～〉その真心はほんとうに感動的である.

〔可歌可泣〕 kě gē kě qì 〔成〕深い感動を呼び起こすに足る. 称賛・感動に値する. 悲壮で英雄的な事跡が人を感動させて涙を催させるさま；(清・汪琬《堯峰文鈔・計甫草中州集序》). 〈～的壮烈行为〉称賛感動に値する壮烈な行動. 〈他的献身精神, 真是～〉彼の献身的精神は、誠に感動的である. 〈这篇报导成功地描述了无数英雄抗击侵略者的～的英勇事迹〉この報道は多くの英雄が侵略者と戦った勇ましく、また涙の勇敢な物語を非常にうまく書いている.

〔可耕地〕 kěgēngdì 〔名〕(土) 可耕地.

〔可共患难〕 kě gòng huànnàn 〔諺〕('不可共安乐'と続き)苦しみを共にできるが楽しみを分かち合うことはできない. (喩) 苦しみが去ると協調はくずれるもの；(《史記・越世家》).

〔可怪〕 kěguài 〔形〕①おかしい. 怪しい. 〈发生这样的事情, 没有什么～的〉このような事柄が起こるのは、何もおかしくはない. 〈～他不留一句话〉おかしなことに彼はひと言のことづてもしなかった. ②(白) うらめしい.

〔可观〕 kěguān 〔形〕①見るに値する. 〈这出戏大有～〉この劇は大いに見る価値があります. ②すばらしい. 大したものである；比較的高い程度に達している. 〈革命的形势很～〉革命の形勢はすばらしい. 〈这个数目也就很～了！〉この数字もなかなか大したものです. 〈这人无师自通, 写信办公事时, 笔下却很～〉この人は先生につかず学習したのであるが、手紙を書いたり事務を処理したりするのに実にりっぱである.

〔可贵〕 kěguì 〔形〕貴い. 重視するに値する. 得がたい. 〈他们的爱国热情是十分～的〉彼らの愛国的情熱は貴い.

〔可好〕 kěhǎo 〔副〕折よく. たまたま. ちょうどよく. 〈我正想找他来帮助, ～他来了〉私が彼に手伝ってもらおうと思っているところへ、折よく彼がやって来た. 〔連〕(kě hǎo) いいですか. いいでしょう. 〈你明天来给我帮忙～？〉明日手伝いに来てくれるでしょう. 〈～对我们说话〉よかったら私たちに言ってください；(《十二樓・拂雲樓》).

〔可恨〕 kěhèn 〔形〕うらめしい. 憎らしい. 憎い. いまいましい. 〈又做错了, 真叫人～〉またしくじった、ほんとうにいまいましい. 〔動〕①恨む. 憎む. 〈～他什么？〉彼の何を憎むのか. ②(書) 痛惜する.

〔可换〕 kěhuàn 〔形〕交換可能(な)；〔不完〕. 〔～代数〕(数) 可換代数. 〔～群〕(機) アーベル群. 〔～轴承〕(機) 交換式軸受.

〔可笄〕 kějī 〔動〕(書) 笄こうを挿すことができる；女子が15歳になり成人すること；(《清平・風月相思》).

〔可积分〕 kějīfēn 〔形〕(数) 積分(の)；〔不完〕. 〔～函数〕可積分関数. 加法関数.

〔可加〕 kějiā 〔名〕(音) (植) コカ；南米産の低木、葉は乾燥してコカインを採る.

〔可嘉〕 kějiā 〔形〕嘉かするに値する. 殊勝である. 褒める値打ちがある. 嘉奨しょうできる. 〈表扬～行为〉美挙を表彰する. 〈战天斗地志～〉自然と闘争するその志は称賛に値する. 〈当然, 你这几个月的工作精神是十分～的〉もちろん、きみのこの数か月の仕事に対する心構えは、十分褒める値打ちがあるものだ. 〈有一事～, 即行汇送履历至礼部各请恩奖, …〉一事でも嘉奨すべきものは、ご恩賞の資料のため、ただちにその履歴をとりまとめ礼部に送り、…；(《紅樓夢・78》).

〔可见〕 kějiàn 〔接〕…がわかる；前に述べていることをうけて、それに基づく判断や結論を後に導く. 節や文あるいは段落をつなぐ. 〈他连中文小说都能看了, ～他的中文水平很高〉彼は中国語の小説を読めるようになったところからも、彼の中国語の実力があがっている

ことがわかる.〈中国有句古语说：只要工夫深，铁棒磨成针，～只要努力，学习上的困难是可以克服的〉中国には、手間ひまかけてやれば、鉄の棒も針にみがきあげることができる、という諺がある が、このことから、努力すれば学習上の困難は克服できるということがわかる. 注 長文あるいは段落をうける場合は、よく'由此（yóucǐ）可见'が用いられる. 〔副〕(これで)明らかなように、わかるように；見てのとおり.〈～是他〉見てのとおり、それは彼だったのです.〈～他从头就不打算来〉明らかなように、彼は最初から来る気がなかったのです.〈～他不懂道理〉明らかに彼は道理をわきまえていないのです. ＝'足见' 〔形〕見られる. 見うる. 目でわかる；〔不定〕.〔～度〕(物)可視度. 鮮明度. 視感度. 視程.〔～因数〕可視率.〔～光〕(物)可視光線. ＝'可视光线'〔～光谱〕(物)可視スペクトル.〔～光线〕(物)可視光線.〔～火焰〕(機)可視炎.〔～角〕(機)視野角.〔～面〕(天)視表面. 例〈月球的～〉月の視表面.〔～区〕(機)視界.

〔可交〕kějiāo〔形〕交際しやすい. 扱いやすい.〈他性格直爽，很～〉彼は性格があけすけだから、扱いやすい.

〔可脚(ル)〕kě, jiǎo(r)〔動〕(方)(履物が)足に合う. ＝'合脚'

〔可教〕kějiào〔形〕① 将来有望である. 陶冶性がある. ② 従順である. 扱いやすい.

〔可进可退〕kě jìn kě tuì〔成〕進むも退くも自由である. 進むもよし退くもよし.

〔可(着)劲ル〕kě(zhe)jìnr〔副〕(方)力いっぱいに. 力を尽くして、一生懸命に；〔北京〕.〈～唱，～跳〉一生懸命歌い、一生懸命踊る.〈～干活ル〉力いっぱい仕事をする.

〔可惊〕kějīng〔形〕驚くほどである. 驚くに足る.

〔可敬〕kějìng〔形〕尊敬するに足る.〈他是一位～的老人〉彼は尊敬に値するお年寄りです.

〔可就〕kě jiù〔連〕(…したら、…だったら)それこそ, まったく；'就'だけより強意.〈照那样办，～坏了！〉そんなふうにしたら、それこそだめになる.

〔可掬〕kějū〔動〕両手で支えもてる；こぼれるばかりである.〈但有时也彷彿憨态～〉しかし、時にはまるであけっぴろげな笑みをいっぱいにほころばして.〈笑容～〉こぼれんばかりの笑顔；(《醒世・3》).

〔可决〕kějué〔名〕(法)可決；日語.

〔可卡因〕kěkǎyīn〔名〕(訳)(薬)コカイン.

〔可堪〕kě kān〔連〕(書)① 堪えうる. ② どうして堪えられようか.〈～回首〉とても追憶するに堪えない.

〔可看〕kěkàn〔形〕見応えがある. 見るに値する. 見ておもしろい.

〔可靠〕kěkào〔形〕① 信用できる. 頼れる. 当てにできる. 信頼できる.〈他为人很～〉彼の人柄はたいへん信頼できる.〈这个青年人～么？〉この青年は信頼できるだろうか.〈把翠翠交给一个～的人〉翠翠を頼りになる人に渡さなければいけない.〈吴太太说男人们都不～〉呉太々が言ってますよ、男の人たちってみんな信用ならないって.〈说不定此去就是赴约，所以转达一下，倒很～〉約束のところへ行ってしまったかもしれないので、伝達した方が確かであろう.〔～程度〕信頼性.〔～电子管〕(電)高信頼管.〔～度〕(機)信頼度.〔～后盾〕信頼できる後ろ盾.〔～性〕信頼性.〔～支柱〕頼りになる支柱. ②(本当だと)信じることができる.〈这个消息～不～？〉このニュースは確かですか.

〔可磕擦〕kěkēcā〔形〕(白)ぴったりとくっついているさま.

〔可可〕kěkě〔名〕(訳)① ココアの木. チョコレートの木. ＝'可可树'〔～碱〕(化)チオブロミン.〔～纳〕(医)セコナール・ソーダ.〔～椰子〕(植)ココヤシノキ.〔～油〕ココヤシ油.〔～脂〕カカオ脂. ② ココアの実. ＝'可可子(-zǐ)' ③ ココアの粉末. ＝'可可粉' ④ ココア；飲み物. ＝'可可茶'〈她并不作声，只是捧着杯子喝～茶〉彼女は黙って、ただカップを持ってココアを飲んでいる. ⑤ (植)コカ；アオギリ科.

〔可可(ル・的)〕kěkě(r・de)〔副〕(方)ちょうどよく. うまい具合に. ちょうど偶然に. 折よく. ＝'恰好'；〔北京〕、〔東北〕、又(白).〈正说他呢，～ル他来了〉彼のことを話しているところに、ちょうど彼が来た.〈～ル装了一大盒子〉うまいこと大きな箱にいっぱいになった.〈我正想出门，～ル就遇着下雨〉家を出ようとしたとき、あいにく雨が降って来た.〈～ル的大家都进山来了〉ちょうどみんなが山の方へやってまいりました；(《兒女・21》).〈～ル只是他好！〉まさにあの人だけがいいのだ；(《金瓶梅・73》).〈～的撞出这节怪事来〉うまい具合にこの件をでっちあげた；(《水滸・102》).〈怎么这尸首～的在你后门？〉どうしてこの死骸がこともあろうにおまえの家の裏の入り口のところにあったのか；(《元曲・殺狗勸夫・4》).

〔可控〕kěkòng〔形〕制御できる；〔不定〕.〔～变量〕(機)制御量.〔～硅〕(機)シリコン制御整流器.〔～性〕(機)制御性.

〔可口(ル)〕kěkǒu(r)〔形〕口当たりがよい. 口に合う.(食品・飲み物の)味がよい、また温度が適当である.〈菜是几样精致～的菜，…〉料理は精選されたおいしいもので、….〈吃着家乡风味的菜，觉得～〉故郷の味のする料理を食べて、とてもおいしいと思う.〈这回一尝，实在不～〉今度味わってみると、実にまずい；(《魯・彷・祝》).〈兼惠～佳肴，不胜感感〉おいしい料理を下さり、感謝にたえません；(《古今・3》).

〔可哭〕kěkū〔形〕泣きたい. 泣くに値する.

〔可拉明〕kělāmíng〔名〕(訳)(医)コラミン. アミノコルジン.

〔可兰经〕kělánjīng〔名〕(宗)コーラン；イスラム教の経典.

〔可乐〕kělè〔形〕おかしい. 人を笑わせる.〈她哈哈大笑，觉得实在是个相当～的问题〉彼女ははっはと大笑いしたが、実際、かなりおかしい問題だと思った.

〔可怜〕kělián〔形〕① かわいそうである. 哀れである. 人の哀れみを誘う.〈他穷得真～〉彼は貧乏してまことにかわいそうだ.〈这个～的人ル现在有点活气了〉このかわいそうな人も今では少し活気づいてきた.〈只怕有些一差二误，被人耻笑，～！～！〉ただ何かしくじりをしでかして人から笑われはしないかと気がかりだ、ああかわいそうに；(《清平・快嘴》).〔～巴巴(ル)〕(方)かわいそうなさま. 人の哀れみを誘うさま. 例〈他心眼ル好，知道这条无依无靠，～的狗〉彼は気立てがよく、この寄る辺ないかわいそうなイヌを知っていた.〔～巴见〕(方)かわいそうである；〔山西〕. 例〈五姊～，很少能吃上一次热饭〉5番目の姉はかわいそうなことに、熱い御飯にありつくことはほとんどない.〔～不识见ル(的)〕かわいそうでたまらない.〔～虫〕(喩)哀れな人. 哀れな存在.〔～ル〕かわいくもあり、かわいそうでもある.〔～相〕貧相なさま. かわいそうなようす. あさましい姿. 例〈克定一边打自己的脸颊一边带～说〉克定は自分のほおをたたきながら哀れっぽいさまで言った. 例〈他装出一副～〉彼は哀れっぽいふりをしている. ②(数量が少ない、または質が悪くて)取り上げる価値がない. 話にならない；補語として用いる.〈少得～〉少なくて話にならぬ.〈知识贫乏得～〉知識が気の毒なほど乏しい. ③(書)＝'可爱'、'可喜'〈须臾女到，年十八九，容步颜色～〉しばらくして娘がやってきたが、年は18、9、容姿・歩き方・顔つきが愛くるしかった；(《續齊諧記》).〈～光彩生门户〉うらやましいことには、その邸宅の門口には後光がさしている；(《長恨》).〔動〕哀れむ. 情をかける. かわいそうに思う. 気の毒に思う.〈～她好，还是自怜好？〉彼女を哀れむのがよいのか、それともみずからを哀れんだらよいのか.〈对这种一贯做坏事的人，绝不能～他！〉このような一貫して悪事を働いてきた人に対しては、決して哀れみをかけることはできない.〈～他是个儒生，都与他买〉彼が儒生であるのを哀れみ、みな彼から買った；(《古今・27》).〈～伯伯年老，无儿无女〉おじは年老いて、息子も娘もおりませんので哀れみください；(《清平・合同》).

〔可怜见(ル)〕kěliánjiàn(r)〔形〕(方)哀れである；(北).〈这孩子从小没了爹娘，怪～的〉この子は幼いときに両親を失い、ほんとうに哀れだ.〈～命在逡巡〉哀れなことに命旦夕に迫っている；(《王西廂・2・1》).〔動〕(白)哀れむ. 同情する.〈从此后也～些才好〉これからは少しは哀れとおぼしめしください；(《紅樓夢・9》).〈天～，若遇宽恩大赦，那时回来，父子相见〉天が哀れんで恩赦がくだれば、その時は帰って、父子は顔を合わせます；(《水滸・22》).

〔可怜带数ル〕kělian dàishur〔熟〕(方)ありったけ. 全部；〔北京〕.〈～就剩这么些了〉全部でこれだけ残った.〈～都拿来了〉ありったけ持って来た.

〔可了ル(的)〕kěliǎor(de)(方)〔形〕＝'可惜了ル(的)'；〔北京〕.〈～的一块料子裁坏了〉惜しいことをした、一枚の布地を裁ちそこねた.〈扔了怪～的〉捨ててしまって、とても惜しくてたまらない.〔副〕よくもまあ；〔北京〕.〈～你这识文断字的连这都不懂！〉よくもまあ、あなたのように学問のある人が、こんなことさえわからないなんて.

〔可料〕kěliào〔副〕(白)はからずも. おもいがけず. …とはどうして考えようか. ＝'岂料'〈养子还徒(图)被(备)老时，～长成都不孝〉子を生み育てたのは老後に備えてのことだったのに、はからずもその子たちだれもが親不孝な子になろうとは；(《變文・父母》).

〔可虑〕kělǜ〔形〕(書)憂慮すべきである. 憂慮に値する.

〔可悯〕kěmǐn(白)＝'可怜〔動〕'

〔可奈〕kěnài〔副〕あいにくなことに；不満や不如意の語気をもつ.〈～这小孩就是不学好〉どうにもしようがない、この子はとにかくきちんと勉強しようとしない.〈～墙外是梆锣聒噪，堂上是人语喧哗，…〉ところがいかんせん塀の外では拍子木やどらががちゃがちゃとうるさく、広間の方では騒がしげな人声がいたします、…；(《兒女・34》).〈～这贱人全不睬我些个，他自睡了〉いかんせん、この女、私には全然目もくれないで、さっさと先に寝てしまった；(《水滸・21》).〈～那窦娥百般不肯随顺我，…〉いかんせん、あの竇娥はなんとしてもおれの言うことにおとなしく従おうとしない、…；(《元曲・竇娥冤・2》).

〔可耐〕kěnài ＝'可奈'

〔可挠性〕kěnáoxìng〔名〕(林)可撓性.

〔可恼〕kěnǎo〔形〕うらめしい. しゃくだ. いまいましい. 腹だたしい.〈～之极〉しゃくでしゃくでたまらない.

〔可能〕kěnéng〔助動〕起こりうる. ありうる. 可能である. 可能性がある.〈今天不～回来〉今日帰れる見込みがない.〈团结国内外一切～团结的力量〉内外のすべての団結しうる勢力と団結する.〔副〕① …かも知れない；推測を表す；主語の前におかれることもある.〈现在～十二点多了，我们该去吃午饭了〉12時すぎたころだろう、昼食をとりに行こう.〈今天下午他们～去看电影〉今日午後彼らは映画を見に行くかも知れない.〈张先生～还在家里呢，你打电话催一下

K

吧〉張さんはまだ家にいるのかも知れない、きみ電話をしてせかせなさい．〈下午～要下雪了〉午後は雪になるかも知れない．〈～他怕麻烦你，所以没有再来问你〉彼はきみにめんどうをかけると思って、もう聞きにこなかったのかも知れない．〈很～他还不知道〉おそらく彼はまだ知らないのだろう．②（反語に用い）まさか、…のはずがない．＝‘难道’，‘怎能’〈宜有至言来助我，～空寄好诗编〉私を助ける理にかなった言葉があって然るべきなのに、まさか、ただ良い詩だけを寄せるとは．〔形〕可能である．実現できる．1）名詞を修飾する．‘范围’‘条件’‘情况’‘机会’‘事情’‘事’などの若干のものに限られ、‘范围’‘条件’を修飾するときは肯定形のみで、また‘事’‘事情’を修飾するときは、必ず‘的’を伴う．ただし数量詞の修飾をうける場合は、範囲が広くなり、とくに動詞から転成した名詞が多い．〈在～（的）范围内帮助解决〉可能な範囲で解決に協力する．〈在～（的）条件下给与照顾〉条件の許す範囲でめんどうをみる．〈我看这是根本不～的事情〉これはまったく無理だと思います．〈两种～的结果〉可能性のある二とおりの結果．〈唯一～的途径〉唯一の可能な道．〈唯一～的解释〉唯一の可能な解釈．〈几种～的选择〉いくつかの可能な選択．2）述語になる．〈他提前回国是完全～的〉彼の繰り上げ帰国は十分ありうることだ．〈只要努力，掌握这种技术还是～的〉努力すれば、この技術をマスターすることはなお可能である．〈你说他完全同意，这不～，因为我知道他从来就不支持这种主张〉きみは彼は全面的に賛成するというが、それはありえない、きみは知るまいが、彼は従来この種の主張には反対なのだ．〔名〕可能性．〈事态的发展有两种～〉事態の発展には二つの可能性がある．〈你估计她今年有～到中国来吗？〉彼女が今年中国に来る可能性があるとおもいますか．［～性］可能性．

［可逆］kěnì〔形〕(電) 逆（の）．反対（の）．可逆（の）；不完．［～变化］可逆変化．［～变态］可逆変態．［～磁化率］可逆磁化率．［～导磁率］可逆透磁率．［～电动机］可逆電動機．［～定理］可逆定理．［～发动机］可逆機関．［～反应］可逆反応．［～过程］可逆過程．［～计数器］可逆カウンター．［～聚合］可逆重合．［～开关］可逆スイッチ．［～性］可逆性．［～循环］可逆サイクル．［～作用］逆効果．逆作用．

［可念］kěniàn〔形〕(書) ①哀れである．②かわいい．愛らしい．〈肌肉玉雪～〉（女性の）皮膚が雪と玉のように白くて愛らしい；（韓愈《殿中少監馬君墓誌文》）．③（感動して）心に念じるだけのことがある．〈深情～〉深い情義は心にとどめるだけのことがある．

［可怕］kěpà〔形〕恐ろしい．怖い．〈叫人觉得～〉人に恐ろしいと感じさせる．〈～的事情终于在你走后发生了〉恐ろしい事がついにきみが出かけてから起きた．

［可佩］kěpèi〔形〕感心である．敬服に値する．［～可敬］同上．

［可丕丕］kěpīpī〔形〕(白) 心中びくびくして恐れるさま．

［可频］Kěpín〔名〕複姓．

［可凭］kěpíng〔形〕頼りになる．信頼できる．〈他说的话一句也没有～的〉彼の話はひとつも信頼できるところがない．

［可扑扑］kěpūpū〔形〕(白) 胸がどきどきするさま．

［可欺］kěqī〔形〕だましやすい．組みしやすい．

［可气］kěqì〔形〕腹だたしい．しゃくである．しゃくにさわる．怒るだけのことがある．〈你说～不～？〉なんとしゃくにさわるではないか．〈你听他那样的话，还不觉得～吗？〉きみは彼のあんな言葉を聞いて、それでも腹だたしくないのか．〈只差一步没赶上，真～〉ひとあしの差で間に合わなかった、ほんとうに忌ま忌ましい．

［可气人］kěqìrén〔動〕しゃくにさわる．〈这桩失盗案真～〉この窃盗事件はほんとうにしゃくだ．

［可泣可歌］kě qì kě gē ＝‘可歌可泣’

［可巧］kěqiǎo〔副〕うまいことに．幸いなことに．ちょうどよく．折よく．（結果が望ましくなければ）折あしく．まずいことに．間が悪く．〈～，他一躲，棒子落在肩膀头上〉さいわい、彼がさっと身をかわしたので、棒は彼の肩口に落ちた．〈～碰见了那个人〉折よくあの人にばったり出会った．〈哪能～就轮到咱们身上呢？〉どうしてうまい具合におれたちの番にまわってくることがありえようか．〈画中的典型的劣绅，～也是黄瘦脸〉絵の中の典型的な悪徳名士も、うまい具合に血の気のないやせた顔をしていた．

［可钦］kěqīn〔形〕(書) 尊敬するに値する．

［可亲可敬］kě qīn kě jìng〔成〕親しみをもち敬愛しているさま．〈～的老人〉親しみやすい敬愛すべき老人．

［可情人］kěqíngrén〔名〕(白) 愛情を持った人．

［可取］kěqǔ〔形〕採用できる．見習うべきである．まねて学ぶに値する．称賛に値する．〈以热心帮助人说，张大哥确有～之处〉親切に人を助けることからいうと、張大哥にはたしかに学ぶところがある．〈除了相貌外，还有什么～的地方？〉顔以外に、何の取り柄があるだろうか．〈人家的意见只要有一分～，就值得我们吸收〉人の意見に少しでも取るべきところがあったら、それは我々にとって吸収する価値がある．

［可儿］kěr〔名〕(書) 意中の人．＝‘可人（儿）’

［可儿可儿］kěrkěr (方)＝‘可可’；河南．

［可儿着］kěrzhe〔動〕(方)（二人で）組んで一組になる；ゲームで；北京．〈打百分儿咱俩～〉トランプの‘百分儿’をするのにわれわれ二人が組もう．

［可燃］kěrán〔形〕(化) 可燃（の）；不完．［～气］［～气体］可燃ガス．［～物］可燃性物質．燃料．［～性］可燃性．点火性．

［可人］kěrén〔動〕人に良い感じを起こさせる．気に入る．人の意にかなう．満足させる．〈风光～〉風景が人を喜ばせる．〔名〕りっぱな人．ひとかどの人．性格も姿も優れた人．取り柄のある人．〈你是个～，你是个多情，…〉あなたはすてきな人、あなたは情の深い人、…；（《紅樓夢・28》）．［～才子］取り柄があって才のある人．

［可人（儿）］kěrén(r)〔名〕意中の人．お気に入りの人．

［可人意］kě rényì〔熟〕満足させる．喜ばせる．気に入らせる．〈这件衣服～〉この着物は気に入っている．〈这是十分～的做法〉これは人を満足させられるやりかたである．

［可人憎］kě rén zēng〔熟〕(白)（反語的に用い）人にかわいがられる．

［可溶］kěróng〔形〕(化) 溶ける．溶解することができる．可溶（の）．ソリューブル；不完．［～酚醛树脂］レゾール樹脂．レゾール．［～硝棉］パイロキシリン．［～性］可溶性（の）．［～淀粉］デキストリン．［～固形物］可溶性固形物．［～盐］可溶性塩．

［可嗓子］kě sǎngzi〔連〕ありったけの声をはりあげる；‘可着嗓子’ともする．〈～给大家讲解〉ありったけの声をはりあげ、みんなに解説する．

［可煞］kěshà ＝‘可煞’，‘可霎’〔副〕(白) ひどく．たいへん．大いに．非常に．ほんとうに．それこそ．〈僧儿见了～喜欢〉僧児はそれこそほんとうに喜んだ；（《清平・簡貼》）．〈张郎在客～苦辛〉張殿は他郷でたいへんご苦労でした；（《董西廂・7》）．注 以下は‘可煞’の例．〈使人取来，～作怪，那白兔又变成一张白纸〉人に取りにやらせますと、不思議なことに白ウサギは一枚の白い紙に変わってしまいました；（《新編五代》）．

［可伤］kěshāng〔形〕(白) 気の毒である．痛ましい．〈～不～？〉お気の毒ではありませんか；（《兒女・12》）．〈～大郎归天去了〉痛ましいことに（武）大郎はあの世に行ってしまった；（《水滸・25》）．

［可身（儿）］kěshēn(r) (方)＝‘可体’；東北．〈难得碰上件～儿的衣裳〉体に合う服に出会うことはめったにない．

［可甚］kěshèn ＝‘可甚么’〔代〕(白) どうして…（しようか）．〈俺～糟糠妻下堂？〉私がどうして苦労を共にした妻を捨てましょうか；（《元曲・漢宮秋・3》）．

［可渗性］kěshènxìng〔名〕浸透性．透過性．

［可食］kěshí (書)＝‘可吃’

［可式］kěshì〔形〕(白) ちょうど釣り合いがとれている．型どおりである．〈里面～放着两钟新茶〉中にはちょうど型にはまったように新茶が2杯置いてある；（《紅樓夢・62》）．

［可是］kěshì〔接〕しかし；接続を表し、主語の前あるいは後に用いる．〈我劝了半天，～他不听〉私は長い時間かけて忠告したが、彼は聞こうとしない．〈嘴里不说，他心里～想着呢〉彼は口には出さないが、心の中では思っているんだよ．〈这篇文章虽然不长，～内容却很丰富〉この文章は長くはないが、内容は豊富である．注 ‘但是’より逆接の語気が軽い．〔副〕副詞‘可’に同じ；ふつう反語文には用いない．〈他～没说过这话〉彼はこんなことは言ったことがない．〈这问题～不简单〉この問題は単純でない．〈这鱼～新鲜呢〉この魚は新鮮だ．〔応〕ところで；話題を転じるとき．〈～，他近来好吗？〉ときに、彼は近ごろ元気ですか．〔連〕（kě shì）正しいか．適当であるか．よいか；疑問の語気を助ける．〈我说的～？〉私が言ったことは正しいですか．〈～真的？我就纳闷〉ほんとうでしょうね．私はどうも腑に落ちない．〈～这个人？〉この人であろうか；（《古今・2》）．〈～中也不中？〉よいかそれともよくないか；（《元曲・救風塵・2》）．

［可是（的）］kě shì(de)〔連〕まったくそのとおり．それに違いない．それは当然だ．〈～的！立刻就要着人去请〉そのとおりだ、すぐに人を迎えにやろう．

［可是说的］kě shì shuō de〔連〕言ったとおりである．そのとおりだ．〈～，都是上天的恩典〉そのとおりですよ、これもすべて天の情けあるお計らいです；（《兒女・22》）．

［可视区］kěshìqū〔名〕(気) 可視領域．

［可手］kěshǒu〔形〕持ち具合がいい．手ごろである．〈这把刀正～〉この刃物はちょうど手ごろだ．〔動〕（kě, shǒu）手いっぱいにする；白・旧．〈～都拿东西〉手いっぱい物をもっている．

［可恕］kěshù〔形〕(書) 許し得る．許されるべきである．

［可说］kěshuō〔応〕さて．ところで．〈～怎么办好呢？〉さてどう言ったらいいのでしょう．

［可说的是］kě shuōde shì〔連〕おっしゃったことは正しい．おっしゃるとおり．ごもっとも．そうなんです．〈～呢，他是一天不着家儿〉おっしゃるとおり、彼は一日じゅう家にいない．

［可说呢］kě shuō ne ＝‘可说嘛’〔応〕①そのとおりですよ．もっともですよ．〈～，他是个靠不住的人〉そのとおりですよ、彼は信用できない人です．②そうそう…；思い出したとき．

［可塑］kěsù〔形〕可塑の．［～化效率］(機) 可塑化効率．［～剂］(化) 可塑剤．［～性］1）(物) 可塑性．＝‘可塑度’ 2）(生) 適応性．［～物质］(物) 可塑性物質．［～炸药］(軍) 可塑性爆薬．

［可他宁］kětāníng〔名〕(薬) コーチゾン．

［可叹］kětàn〔形〕嘆くべきである．嘆かわしい．〈你想，那多么～！〉考えてごらん、それはなんと嘆かわしいことか；（《魯・彷・肥》）．

K

〔可体〕kětǐ〔形〕(衣服などが)体にぴったり合う, 体に合っている. 〈这身衣服很～〉この服は体にぴったり合う. 〈这身制服虽然不是定做的, 但是很～〉この制服は注文して作ったのではないが、よく体に合う. 〈青衫忒离俗, 裁得畅～〉黒い着物は上品で、たいへん体にぴったりに作られている; (《董西廂·7》).

〔可调〕kětiáo〔形〕〔機〕加減できる. 動かせる. 調整できる. ムーディング; 〔不完〕. 〔～电感〕〔電〕加減インダクタンス. 〔～电容器〕〔電〕アジャスタブル·コンデンサー. 〔～电阻〕〔電〕アジャスタブル·レジスタンス. 〔～工具〕調整工具. 〔～铰刀〕加減リーマ. 〔～接点〕〔電〕アジャスタブル·コンタクト. 〔～式〕ズーム式. 〔一卡规〕調整式挟みゲージ. 〔～弹簧〕可変バネ.

〔可听〕kětīng〔形〕① 聞く値打ちがある. ②(音声が)よい. 耳に心地よい. (音楽·声などが)いい. ③ 聴くことができる. 〔～度〕可聴度. 〔～范围〕〔理〕可聴範囲. 〔～声〕〔機〕可聴音. 〔～域〕〔機〕可聴限界.

〔可桶ㄦ〕kětǒngr〔名〕桶をいっぱい. ひと桶全部. まるまるひと桶; 多く〔副·様〕. 〔転〕洗いざらい. 残らずすっかり. すべて. あらゆる. 〈～地说出来〉洗いざらいぶちまける. 〈他还是一肚子话～的, 都倒出来〉彼はやはり腹の中にいっぱいある不満を、洗いざらい言った.

〔可托〕kětuō〔動〕〔書〕託することができる. 頼ることができる. 頼る. 〈便说有九公合这大娘子～, …〉たとえ(鄧)九公と(褚)大娘子に託せるとはいえ、…; (《兒女·19》).

〔可望〕kěwàng〔動〕〔書〕望める. 〈～成功〉成功する望みが持てる. 〈～丰收〉豊作が望める.

〔可望(而)不可即〕kě wàng (ér) bù kě jí ＝'可望而不可及'〔成〕見るだけで近づけない. 高根の花; (明·劉基《登臥龍山寫懷二十八韻》詩). 〈钻研尖端科学是有困难的, 但绝不是～的〉先端の科学を研究することは困難なことではあるが、決して手が届かないというものではない. 〈攀登科学高峰虽难, 但绝非～〉科学を究めるのは難しいけれども、しかし、決してできないことではない.

〔可望(而)不可亲〕kě wàng (ér) bù kě qīn ＝'可望不可即'〈巉岩如刻削, ～〉切り立った巌は削りとったかのようで、見ることはできても近づくことはできない.

〔可畏〕kěwèi〔白〕〔形〕とりわけ優れている. 〈一道光明～〉ひと筋の光明がとりわけすばらしい; (《變文·觀彌勒》). 〔動〕人をして恐れさせ、畏怖せしめる. 〈那一番的威严, 令人～〉その威厳というのは人をぞっとさせるものだよ; (《三俠·57》). 〔后生～〕＝'后生可畏' (☞'后生')

〔可谓〕kěwèi〔動〕〔書〕(…と)言える, 言うべきである, 言うことができる, 言ってさしつかえない. 〈如此说来, ～言之成理〉してみると、言うことが道理にかなっていると言える. 〈在那个部队里他作的是中校参谋, ～名副其实〉その部隊の中で彼がつとめたのは中佐参謀で、名実相伴っていたということができる.

〔可闻〕kěwén〔形〕〔機〕耳で聞ける. 可聴の; 〔不完〕. 〔～度〕可聴度. 〔～范围〕可聴範囲. 〔～频率〕可聴振動数. 〔～声音〕可聴音. 〔～系数〕聴度率. 〔～信号〕可聴信号. 音信号.

〔可无可有〕kě wú kě yǒu ＝'可有可无'

〔可恶〕kěwù〔形〕憎い. 憎らしい. 憎たらしい. 〈那东西真～〉あいつはまったく小憎らしい. 〈他那脸～极了!〉彼のあのつらはまったく憎らしい. 〈～的家伙〉いまいましいやつ. 〈可是卑鄙、龌龊、～、一切愤怒的敌忾也交织在一起, …〉しかし、卑しさ·きたなさ·憎らしさ·すべての怒りにもえた敵に対する恨みも交錯していた.

〔可惜〕kěxī〔旧〕kěxí〔形〕惜しい. 1)述語となる. 〈浪费了这么多的时间, 真太～了〉こんなに時間をむだにしてしまって、まったく惜しい. 〈这件东西留着又没用, 扔了又～〉これは残しておいても役にたたぬが、投げてしまうのも惜しい. 〈真～哉!〉ほんとうに残念なことだ; (《清平·五戒禪師》). 2)名詞を修飾する; ふつう前に程度副詞がつく. 〈这是一件十分～的事情〉これはたいへん残念なことである. 〔副〕惜しいことに; 主語の前に用いる. 〈那个展览会真好, ～他没有去参观〉あの展覧会は実によかったのに、惜しいことに彼は見に行かなかった. 〈～我去晚了一步, 最精彩的节目已经演过了〉残念なことに一足遅れたものだから、いちばんいい出し物はもう終わっていた.

〔可惜了ㄦ(的)〕kěxīliǎor(de)〔旧〕kěxíliǎor(de)〔形〕〔方〕(浪費に対して)もったいない. 惜しくてたまらない. 惜しくてあきらめられそうにない. とても残念である; 〔固〕. 〈这东西还能用, 扔了怪～〉まだ使えるのに捨ててしまうのは何とももったいない. 〈糟蹋了真～的!〉むだにするとは本当に惜しいことだなあ. 〈～你长这么大, 什么都不懂!〉残念なことに、こんなに大きなずうたいをして、なにもわからないとは. 〈盲目地从国外引进, ～外汇白白地扔掉, 这是犯罪行为〉やたらと外国のものを引き入れ、惜しいことに外貨をむざむざ投げ捨てている、これは犯罪行為だ. 〈白放着～的, …〉そのまま置いておくのはもったいなく、…; (《紅樓夢·7》).

〔可喜〕kěxǐ〔形〕① 喜ばしい. 喜ぶだけのことがある. 〈这可是件～的事〉このことは一つの喜ばしいことです. 〈已经开始取得～的成效〉すでに喜ばしい成果をあげはじめている. ②〔白〕愛すべきである. かわいい. いとしい. 〔例〕〈～娘的脸ㄦ百媚生, …〉いとしい女性の顔は魅力があふれ、…; (《王西廂·1·3》). 〔～冤家〕いとしい人. 〔例〕〈恣恣地觑了～, 忍不得恣情鸣嘬〉きままにいとしい人をながめやれば、たまらず情のむくまま接吻をする; (《董西廂·5》).

〔可下子〕kěxiàzi〔副〕〔方〕なんとか. やっとのことで; 〔東北〕. 〈他的一肚子委屈～有了发泄的地方〉彼の無念な気持ちをなんとか発散するところができた.

〔可嫌〕kěxián〔形〕いとわしい. 嫌らしい. 〈嘴乖的也有一宗～的, …〉口達者の中にも嫌らしいのがいるから、…; (《紅樓夢·35》).

〔可羡〕kěxiàn〔形〕〔書〕うらやましい. ねたましい.

〔可想而知〕kě xiǎng ér zhī〔成〕推して知るべし. 思い半ばに過ぐ. 〈那困难是～的〉その困難は想像にかたくない. 〈她连她妈都骂, 那对别人～了〉彼女は自分の母までののしるくらいだから、他人に対しては推して知るべしだ.

〔可笑〕kěxiào〔形〕① おかしい. 笑うだけのことがある. 〈说起来也～〉口にするのもおかしい. ② 軽蔑するに値する. 笑いものにするだけのことがある. 〈幼稚～〉幼稚で物笑いものだ.

〔可卸〕kěxiè〔形〕取り外せる; 〔不完〕. 〔～部分〕〔機〕取付部分.

〔可心〕kě, xīn〔動〕気に入る. 意にかなう. 〈各家都分了～牲口〉どの家も気に入った家畜を分配で手に入れた. 〈这个才可到我心上〉こいつは気に入った; (《金瓶梅·97》). 〔～如意〕願いに合う. 自分の意にそう. 〔例〕〈只要我拣一个素日～的人方跟他去〉ふだんからどなたか私の意にそう人を選び何とかついて行きたいと思ってます; (《紅樓夢·65》).

〔可心思〕kě xīnsī〔連〕思いにかなう.

〔可信〕kěxìn〔形〕信じられる. 信ずることができる. 信用できる. 〔～性〕信憑性. 〔例〕〈他说话的～有多少哇!〉彼の話したことは、いったいどれほどの信憑性があるのだろう.

〔可行〕kěxíng〔形〕実行できる. 可能性がある. してよい. 〈问问他～不～〉彼にやってもいいかやってはいけないか聞いてみなさい. 〈提议是～的〉提案は実行可能なものである. 〔～性〕実行可能性. 〔例〕〈在确定项目时必须做好～研究〉プロジェクトを確立するときは実行可能性をしっかり検討しなければならない. 〔一研究〕事業実施調査. フィージビリティ·スタディ. 〔例〕〈没有进行～和技术经济论证, …〉前に事業実施調査と技術的、経済的論証を終えていなければ、…. 〔一研究报告〕フィージビリティ·スタディ報告書. 〔～则行, 可止则止〕〔成〕やるべきならやり、やめるべきならやめる; (《醒世·30》).

〔可厌〕kěyàn〔形〕いやらしい. おぞましい. 〈见他那偃蹇寒酸的样子更加～〉彼のおごり高ぶった貧乏学者ぶりを見てさらにいやな感じがした.

〔可也别说〕kě yě biéshuō〔連〕それはそうだけれど. そうは言っても. 〈～, 他要不是一个心眼ㄦ, 为什么单派他看自来水呢?〉それはそうだけれど、彼がもしも一本気でなかったら、なぜ彼を水道の番に出したのか.

〔可一不可再〕kě yī bù kě zài〔成〕一回はよいが二回はいけない. 一度だけは許される.

〔可疑〕kěyí〔形〕いかがわしい. 怪しい. 疑わしい. 疑うだけのことがある. 〈他的历史很～〉彼の経歴はたいへんいかがわしい. 〈其用意所在, 甚为～〉その意図は甚だ怪しい. 〈他的言行有～的地方〉彼の言動にはうさんくさいところがある. 〈形迹～〉ようすがおかしい. 〔～分子〕嫌疑者. いかがわしい人物.

〔可已〕kěyǐ〔形〕〔白〕まあよろしい. 〈别人都还～, …〉ほかの人々ならまだいざしらず、…; (《紅樓夢·29》).

〔可以〕kěyǐ〔又〕kěyi〔助動〕① …できる; 可能を表す. 1)質問の回答に単独で用いられる. 〈你明天～再来一趟吗?——～〉あなたは明日もう一度来れますか. ——来れます. 〈这间屋～住四个人吗?——～〉この部屋に4人住めますか. ——住めます. 2)否定にはふつう'不能'を用い、'不可以'とは言わない. 〈你明天～来吗?——我明天有事, 不能来〉明日来れますか. ——明日は用事があって、来れません. 3)主語の前に用いることができる. 〈一个人来不及抄, ～两个人抄〉一人では写すのが間に合わないが、二人では書き写せる. 〈两个人抬不动, ～三个人抬〉二人で動かせなくても、三人では動かせる. ② …できる; ある用途をもつことを表す. 質問の回答に単独で用いることができ、また否定を表すには'不能'を用いる. 〈废纸做成纸浆, ～再造纸〉紙くずはパルプにして、また紙を造ることができる. 〈木材不经过防腐处理, 就不能做枕木〉木材は防腐処理をほどこさないと、枕木にすることはできない. 〔～意会, 不可言传〕〔成〕心で会得できるが、言葉では伝えられない. 〔例〕〈'～'要说一时也说不了多少〉「心で理解できるもので、言葉では伝えられない」言おうとしてもそういくらも言い尽くせるものではない; (《官場·57》). ③ …してよい; 許可を表す. 質問の回答に単独で用いることができる. 否定には'不可以'または'不能'を用いるが、単独で質問に回答する場合は、ふつう'不行' '不成'を用いる. 〈我～进来吗?——～〉入ってもいいですか. ——いいです. 〈你～走了〉きみはもう行ってよろしい. 〈这些东西都～送他〉これらのものはみな彼にやっていい. 〈颜色不能再深了〉色はこれ以上濃くするわけにはいかない. 〈我～跟他谈谈吗?——不行, 他正开会呢〉彼とちょっと話してもいいですか. ——いけません、彼はいま会議中で

す．〈～石他亲自当军去〉彼ら自身で兵役につかせるがよい；（《元曲・救孝子・1》）．[～付印] 印 校了．④…する値打ちがある；単独で質問に回答できない．ふつう前に'很' '倒'などを用い、後の動詞は重ね型か、動作の量を表す数量詞がつく．否定は'不值得'となる．〈这个问题很～研究一番〉この問題は検討してみる価値がある．〈美术展览倒～看看〉美術展は見たほうがいい．〈他觉得路远，不值得去，我倒觉得还～去看看〉遠くて、見る値打ちがないと彼は思っているが、私はやはり見に行くだけのことはあるように思う．【注】二重否定は'不可不'となる．'不可以不'とはめったにいわない．また、反復疑問文では'可不可以…？'のようにいうことがある．⑤㊀…しなければならない．〈你从今以后～戒性〉おまえはこれからは心を慎まねばならない；（《水滸・53》）．[形]①まあまあである．悪くない；ふつう前に'还'をおき、述語や補語にしか用いない．否定形はない．〈他的中文还～〉彼の中国語はまあまあだ．〈这篇文章写得还～〉この文章はまあまあよく書けている．②きつい．激しい；程度が高いことを表す．前に'很'をつけることはできないが、'真'はおける．述語や補語にしか用いられず、否定形はない．〈你这张嘴真～〉きみの口のききかたはまったくひどい．〈天气热得真～〉ひどい暑さだ．[副]あるいは…かもしれない；欧化用法．〈将来的社会～是好的，也～是坏的〉将来の社会はいいのかもしれないし、悪いのかもしれない．

[可意] kě, yì [動]意にかなう．満足である．気に入る．〈住在那幢依山傍水的楼房里，～极了〉山を背負い水に面した高い建物に住んで、大いに満足している．〈这间房子你住得～吗？〉この家に住んで気に入ったか．〈～人在家不在？〉私のお気に入りはご在宅ですか；（《金瓶梅・82》）．[～种]気にかけている人．

[可议] kěyì [形]㊞論議するだけのことがある．

[可用能] kěyòngnéng [名]㊕有効エネルギー．

[可有可无] kě yǒu kě wú [成]あってもなくてもよい．〈～的文字〉あってもなくてもよい文字．〈已经成了～的法律〉すでに形骸化した法律になった．〈衣服并不是～的〉衣服はあってもなくてもいいものではないんです．

[可又来] kě yòu lái [連]よくもできるもんだ．よく言うもんだ；'倒说的是呀'ともいう．

[可与人言无二三] kě yǔ rén yán wú èr sān [熟]話すことがあれば何でも隠さず話すこと；（《嘯虹筆記》）．

[可约] kěyuē [形]㊗可約的(な)；[不完]．[～多项式]可約多項式．[～分数]仮分数．[～曲线]可約曲線．[～性]可約性．

[可憎] kězēng [形]①憎らしい．忌まわしい．〈面目～〉顔つきが憎たらしい．〈现在则觉得～了〉今はただ忌ま忌ましく思うだけである．②㊀＝'可爱'；かわいくてたまらない；反語にも用いる．〈～的媚脸ㄦ通红了，…〉愛らしい美しい顔が真っ赤になって、…；（《董西厢・6》）．[～才]いとしい恋人．愛人．[名]㊀愛すべき人．憎からぬ人．〈猛见了～模样，早医可九分不快〉突然憎からぬ人の顔を見て、早くも病気が九分どおり治った．

[可照时间] kězhào shíjiān [連]㊛可照時間．

[可着] kězhe [動](…に)よって，合わせて，従って，応じて；[不完]．〈所以都～吃的多少关去，…〉みな食べる量に見あった分だけ出してやる、…；（《紅樓夢・75》）．[～兴ㄦ]興のおもむくままに．気のままに．㊥〈他们不单是抢，还～作践〉彼らはただ奪うだけでなく、思いのままに踏みにじる．㊧全体の中で．〈～这一屋子的人，也没有像他那么难看的〉この部屋の中の全部の人の中にも、彼のように醜いものはない．

[可征] kězhēng [動]㊞しるしとして信じることができる．あかしがある．〈倘巫者言～，徒为公死，何益？〉もし巫女の言葉が信じられるものだったら、あなたのために無駄死にすることになりましょう、それで何の益があるというのです；（《任氏》）．

[可政] kězhèng [形]直せる．直す価値がある．〈若或～，即请改正改正〉もし手を入れられるなら、さっそく直してください；（《紅樓夢・76》）．

[可知] kězhī [副]①もちろん．どおりで．言うまでもなく．明らかに；ほかの事で推測してわかる．＝'当然'，'难怪'〈他的帽子仍在这里，～还没走哪〉彼の帽子はまだここに残っているから、まだ出かけていないのは明らかだ．〈但周围的黑暗只是浓，～已经到了深夜〉しかし周囲の暗さはあくまでも濃く、もう真夜中になっていることを思わせるのに十分であった；（《魯・吶・社》）．〈我～要见他哩〉私はもちろん彼に会いたいのだ；（《水滸・22》）．〈我见了你～亲哩〉私はあなたに会ってほんとうに親しみをおぼえます；（《元曲・望江亭・3》）．②…なんですよ；事実を相手に知らせる、あるいは注意する．〈老人家不晓事，耳根边只管聒絮，～我染病哩〉この老人はちょっと非常識なところがあって、耳元であれこれうるさく言う、いま私は病気しているのにだよ．〈若还真个有这人时，～好哩！〉もしほんとうにそんな人がいたら、願ってもないことだ；（《警世・14》）．[形]当然である．もっともである．

[可知道] kězhīdào [副]道理で．〈我曾做词嘲他，～不归〉私は詩を作って彼を嘲笑したのだから、帰らないのも道理である；（《清平・簡貼》）．[形]ひどい；多く補語として用いる．〈把我吓了个～〉私はひどく驚かされた．

[可中] kězhōng ㊀[副]もしも．〈～鹞子搦得，百年当时了竟〉もしハイタカにつかまったら、その場で生命が終わりになる；（《變文・燕子》）．[形]ちょうどよい．

[可转让信用证] kězhuǎnràng xìnyòngzhèng [連]㊫譲渡可能信用状．

[坷㊁] kě ①[坷坎]（kěkǎn）[形]でこぼこした．㊐〈双脚踏出一条～的小道〉二本の足で踏んで小さな道ができた．＝'坎坷①' ②（～ㄦ）[名]66の厄年．// ㊀ kē

[岢] kě ①[岢岚]（Kělán）[名]県名；山西省．②[名]姓．

[轲㊁] kě ☞[轗轲]（kǎnkě）＝'坎坷' / ㊀ kē

[渴] kě ①[形]のどが渇いている．のどが渇く．〈我～了〉ぼくはのどが渇いた．〈～饮蒲萄香醪酒〉のどが渇けばブドウで造ったうま酒を飲む；（《清平・張子房》）．㊧切実に．〈～想〉☞[渴想]．②[名]姓．

[渴笔] kěbǐ [名]㊞かすれた筆づかい．かすれ筆．枯筆．

[渴不饮盗泉水] kě bù yǐn dàoquánshuǐ [諺]渇しても盗泉の水を飲まず；（陸機《猛虎行》）．

[渴待] kědài [動]㊞今か今かと待つ．待ちこがれる．〈人们都瞪大了眼睛，～着他开口说话〉人々は目を大きくして、彼が口を開くのを今か今かと待っていた．

[渴怀] kěhuái [名]㊞心の底からの旧懐の情．〈兹幸得一见，深慰～〉ここに幸いにも相まみえることができ、旧懐の情、いやされる思いです；（《三國・76》）．

[渴坏(了)] kěhuài(le) [動]のどが渇いてたまらない．のどがからからになる．

[渴骥奔泉] kě jì bēn quán [成]のどの渇いた駿馬が泉へ向かって走る；筆の勢いの力強く奔放なたとえ；（《唐書・徐浩傳》）．

[渴龙思水] kě lóng sī shuǐ [成]のどの渇いた竜が水を欲しいと思う；非常に渇望するさま．

[渴慕] kěmù [動]㊞切に思慕する．切に思う．〈大家怀着～的心情访问了他〉みんなは思慕の念をいだいて彼を訪問した．〈我又那么欢喜看一切新奇东西，听一切新奇声响，且那么～自由〉私はあらゆる物に喜んで目を向け、耳を傾け、かつ自由を切望した．〈芸的带～的声音使淑华感到得意，但又使她惊讶〉芸の切なる思いの声は淑華を得意にさせたが、また驚きもさせた．

[渴念] kěniàn ＝'渴想'

[渴求] kěqiú [動]切に求める．渇望する．〈～进步〉切に進歩を求める．〈～新知识〉新知識に飢えている．〈我并不是～着快感〉私は別に快感に飢えているのではない．〈她～立即认识那个改变韦玉的谜样的精灵〉彼女は韋玉を変えてしまったその正体不明の精霊をすぐにも知りたいと渇望している．

[渴赏] kěshǎng [動]㊞賞を得たいと焦る．

[渴市] kěshì ㊄[動]売れ行きがよい；㊛．[形]品不足である；㊛．

[渴睡] kěshuì [形]眠くてたまらない．ひどく眠い．〈大家都说已经吃了点心，又～，…〉みんなはもう菓子を食べ、それに眠たいので、…；（《魯・吶・社》）．[～汉]㊀寝坊．㊥〈世上多少～，怎不见第二个人梦为蝴蝶〉世の中には多くの寝坊助がいるのに、どうして夢でチョウになってしまう人が現れないのか；（《古今・14》）．

[渴思] kěsī [動]㊞切に希望する．〈难以克服的是～睡眠〉克服しがたいのは、眠りたいという渇望である．〈～一会〉ぜひ一度会いたいと思う；（《古今・1》）．

[渴望] kěwàng [動]渇望する．切望する．〈～当小学教员〉小学校の教師になりたいと切望する．[名]渇望．切望．〈它煽旺了他们的～〉それは彼らの熱望をあおり募らせた．

[渴乌] kěwū [名]㊞水をくみ上げる器の名．汲水器．

[渴想] kěxiǎng [動]①渇望する．②切に思う．切に心にかける．〈不料今日在此幸遇，实慰～〉思いもかけず、今日ここでお目にかかれ、長年の思いをいやすことができました；（《三俠・29》）．

[渴心生尘] kě xīn shēng chén [成]友人を訪ねて会えないで、友人を思う心が切実なこと；（盧仝《訪含曦上人詩》）．

[渴仰] kěyǎng [動]㊞切にあこがれ慕う．渇仰する．〈～之心太切〉あこがれ慕う心がはなはだ切である．〈足称平生～之愿〉日ごろの思い慕う気持ちがみたされた；（《水滸・9》）．

[渴饮饥餐] kě yǐn jī cān [成]渇すれば飲み、飢えれば食う；道中の飲食、旅行のさま；（《兒女・2》）．

[渴雨] kěyǔ [動]㊞久しく雨が降らない．〈时旱～〉そのとき日照りで久しく雨が降らなかった．

[渴欲] kěyù [動]㊞渇望する．ぜひとも…したいと思う．〈又闻编管在此，小人～一见〉またここに移管されていると耳にし、私はぜひともお会いしたいと思っていました；（《古今・40》）．

[渴葬] kězàng [名]㊞葬るまでに間をおかずに急ぎ葬ること．

[嵑] kě [嵑嵑]（kěhé）[形]㊞高く険しいさま．

[可㊁] kè [可汗]（Kèhán）[可敦]（Kèdūn）[名]昔の鮮卑・突厥・ウイグル・モンゴル族などの君主の称号．// ㊀ kě

[克]（④⑤△剋、尅） kè ①(…することが)できる．よくする．〈不～分身〉離れることが

できない. ② 勝つ. 〈我军～敌〉我が軍, 敵に戦勝す. (転) 戦勝して拠点を獲得する. 〈攻无不～〉戦えば必ず攻略する. 〈连～数城〉数城を続けて落とす. ③ [動] 克服する. 制圧する. 運命をおさえる. 〈～难〉困難を克服する. 危機を乗り越える. 〈～私〉私を抑える. 〈～欲〉欲望を抑える. 〈以柔～刚〉柔をもって剛を制する. ④ [動] 消化する. 〈～食〉☞ [消食]. ⑤ [動] (期限を)厳しくきる. 〈～日完成〉日限をきって仕上げる; '刻' とも書く. 〈～期日〉期日をきちんと決める. ⑥ [動] (方) 行く. = '去'; 満州語. ⑦ [動] 絞めつける. 〈那汉见妇人叫将起来, 却慌了, 就把只手去～着他脖领, …〉その男は婦人が大声をあげはじめたので, 慌ててすかさず片方の手で彼女の首を絞め, …. ⑧ [動] 相性が悪い; 親族の間で互いの運が衝突し, 運の強いものが弱いものを死においやるという迷信. 〈可惜我的命硬, 前两年把他～死了〉残念な事に私の運が強くて, 数年前彼女を死なせてしまいました; (《二十年・3》). ⑨ [動] (方) しかる. いじめる; [東北]. 〈他叫我没好事ㄦ, 十回有九回是～我〉彼が私を呼び出すのはいいことではない, 10回のうち9回は私をしかる. ⑩ [動] (方) 死にものぐるいで勉強する; [四川]. 〈他～得, 每天半夜三更还在看书〉彼は猛烈に勉強し, 毎日夜中もまだ本を読んでいる. ⑪ [形] (方) けちである; [四川]. 〈～得要命哩!〉ひどくけちだ. ⑫ [量] 容量単位; チベット語. '青稞' 〔ハダカムギ〕 1 '克' はおよそ25 '斤'. また地積の単位. 1 '克' の種子がまける土地を1 '克' の地という. 1 '克' はおよそ1 '市亩' に相当. ⑬ [量] (訳) グラム; メートル法の重量単位. = '公分', '克兰姆' ⑭ [名] 姓. // '剋(尅)' 又 kēi

[克巴轮ㄦ] kèbalúnr [名] (方) 自動的にかみ合う歯車.

[克臂] kèbì [動] (書) ひじを刺し血を出して同盟を結ぶ.

[克剥] kèbō [動] 厳しく税金をとりたてる. 搾取する. 上前をはね, 搾りとる. 〈违例～人财〉条規に背いて人の財産をかすめ取る; (《古今・37》).

[克薄] kèbó [形] ① (態度が)薄情である. 情がない. ② (言葉が)あてつけがましい. 皮肉である.

[克答扑] kèdápū [擬] (旧) ひざまずくときの音の形容.

[克打] kèdǎ [動] 虐げる. ひどい仕打ちをする. [形] (方) 心にわだかまりがある. おもしろくない; [山西]. 〈要不我这心上～哩, 一真放不下〉だからこそ私の心にわだかまりがあり, なかなか解けない.

[克当] kèdāng [動] ① (…に)値する. ② (旧) 引き受ける. 負担することができる. 当たることができる. = '能当', '敢当'

[克当量] kèdāngliàng [名] (化) グラム当量.

[克敌制胜] kè dí zhì shèng [成] 敵に打ち勝ち勝利をおさめる. 戦勝する. 〈多年的革命实践证明, 群众路线是我们～的法宝之一〉長年の革命の実践は, 大衆の路線が我々の敵に打ち勝つ神通力をもつ宝物の一つであることを証明している. 〈今番～〉今度は敵を打ち負かした; (《水滸・20》).

[克毒] kèdú [形] (旧) 悪らつである. 凶悪である. 過酷である. = '刻毒' 〈我从今以后倒要干几样～事了〉私は今後はなにかにつけてびしびしと上前をはねてやるからね; (《紅楼夢・36》). 〈那人平生～〉あの人は平生はとても凶悪である; (《水滸・78》).

[克吨] kèdūn [量] トン; 1,000kg.

[克夺] kèduó [名] (書) 生殺与奪. 〈自然执事人操～之权, …〉自然と執事どもが生殺与奪の権を握って, …; (《紅楼夢・33》).

[克、伐、怨、欲] kè, fá, yuàn, yù [連] 四つの悪徳; 勝つことを好む, 誇る, 恨み憤る, むさぼること; (《論語・憲問》).

[克分子] kèfēnzǐ [名] (化) グラムモル; 分子の場合. [～百分率] モルパーセント. [～比热] モル比熱. [～分数] モル分率. [～浓度] モル濃度. [～溶液] モル液. [～体积] モル体積.

[克服] kèfú [動] ① 克服する. (強い意志と力で不利な条件に)勝つ; 日語. 〈～困难〉困難を克服する. 〈把一切的困难～了〉すべての困難を克服した. ② 辛抱する. 〈真算能～呀!〉よく辛抱したなあ. 〈那个东西没有了, 用这个～一下吧!〉あの品の代わりに, これで我慢しなさい. ③ (戦闘で)奪取する, 奪還する. 〈～金边〉プノンペンを奪還する.

[克复] kèfù [動] (陥落地を武力で)奪回する, 奪還する, とりもどす. ↔ '失陷' 〈～沦陷地区〉被占領地区を奪還する. 〈后知～, 京师重整, 海内无事〉やがて秩序が回復し, 都もまた整えられ, 世の中が平和になったのを知った; (《無雙》). [～旧物] 旧時の典章文物を回復する. 例 〈～, 永延汉祀〉旧物をもとにもどして, 天永く漢室を栄えさせたまえ; (《三國・103》).

[克格勃] kègébó [名] (訳) ① (略) カー・ゲー・ベー. KGB; 旧ソ連の国家保安委員会. ② (方) ひろくスパイを指す.

[克汗] Kèhán = '可汗'

[克核] kèhé [形] (書) 過酷である.

[克化] kèhuà [動] (方) (食べ物を)消化する. = '消化', '承受'; [山西]. 〈勉强吃下去, ～不动, 他呼出来的气就更臭了〉やっとのことで飲み込んで, 消化せず, 彼の吐き出す息はさらに臭くなった. 〈则是你饥肚皮不～黄韭菜〉ただ, あなたのすきっ腹は夏ニラを消化しない; (《元曲・㑳梅香・4》). [～不开] 消化しない.

[克己] kèjǐ [動] ① (書) 己に打ち勝つ. みずからを抑制する. 〈这是一段很好的～修身讲话〉これは克己という優れた修身講話だ. [～奉公] [成] 滅私奉公. 私を殺し公に奉仕する; (《後漢書・祭遵傳》). 例 〈积极努力, 埋头苦干, ～是老王的美德〉積極的に努力し, 一生懸命に打ち込んでやり, 自分には厳しくして人のために尽くすのは老王の美徳だ. [～复礼] [成] 自分を抑えて礼をのみ行う. 己に克(か)ちて礼に復(かえ)る; (《論語・顔淵》). ② (書) 節約する. 〈自奉～〉みずから節約を旨とする. ③ (旧) (値段などを)勉強する, 安くする. 多くもうけない. 〈此价最为～〉この値段はとても安くしてあります. 〈本店货真价实, 非常～〉手前どもの店は品もよく値も安く, とても勉強させていただいております. [～价格] (商) 勉強値段. 例 〈价格务请特别～〉値段は特にご勉強願います.

[克继书香] kèjì shūxiāng [連] 読書人の家系を継ぐことができる. 〈却又愁他没那福命～〉またこの子が読書人の家系を継げる福運に恵まれていないのではないかと心配しておりました; (《兒女・35》).

[克家] kèjiā [動] (書) ① よく家を治める. ② よく父の事業を受け継ぐ. [～的肖子] 先代の事業を受け継ぐ前途有望な息子. 例 〈算得一个～〉息子のかがみと言われていた; (《照世盃・3》). [～令子] 父業を継ぐことのできる子ども. = '克家子'; (《金史・世宗紀》).

[克俭] kèjiǎn [形] (書) 倹約である. つましい. [～克勤] [成] よく働きよく倹約する. = '克勤克俭' (☞ '克勤') 例 〈竞竞业业, ～以副岳父泉台之望〉～, 身を慎んでよく働きよく倹約し, 黄泉(よみ)の父上の望みにそうようにする; (《醒世・17》).

[克减] kèjiǎn [動] ピンはねする. 控除する. 差し引く. 〈～工资〉賃金から差し引く.

[克捷] kèjié [動] (書) 勝つ. 戦勝する. 〈所向～〉向かうところ敵なし.

[克斤扣两] kè jīn kòu liǎng [成] ① わずかなものまでけちけちする. ② 細かいことまでうるさく言う. 重箱のすみをつつく.

[克尽厥职] kè jìn jué zhí [成] 自分の役目をよく尽くすこと.

[克卡] kèkǎ [量] グラム・カロリー.

[克坑] kèkēng [動] (方) 害する. 損なう; [山西]. 〈后来把孩子～起火, …〉あとで子どもは体をこわしてのぼせを患い, ….

[克扣] kèkòu [動] 上前をはねる. 〈～军饷〉兵隊への給料をピンはねする. 〈包工头把码头工人的工资～一大半〉請負の親方は労働者の賃金を大半ピンはねした.

[克苦] kèkǔ [動] 虐待する. しいたげる.

[克拉] kèlā [量] (訳) カラット; 0.2グラム. 〈这块钻石有五～重〉このダイヤは5カラットある.

[克辣] kèlà [形] (方) はでである. 流行にのっている; [閩].

[克兰姆] kèlánmǔ [量] (旧) (訳) グラム. = '克'

[克郎球] kèlángqiú = '克郎棋' [名] (方) コリントゲーム; ゲームの一種で '弹棋' に似ているが棒で突く. = '康乐球'; [北京].

[克郎猪] kèlángzhū = '架子猪'

[克厘米] kèlímǐ [量] グラム・センチメートル.

[克离子] kèlízǐ [名] (化) グラム・イオン.

[克里姆林宫] Kèlǐmǔlíngōng [名] クレムリン宮殿; また旧ソ連政府を指す.

[克里麻嚓] kèlimácā = '克里马擦' [形] (方) さっと動作をするさま. 手早いさま; [西北]. 〈他～一拿, 连锈也不除就送到工地上〉彼はさっと手にすると, さびもとらずに現場に持って行った.

[克鲁苏油] kèlǔsū yóu [連] (機) クレオソート油.

[克罗马努人] Kèluómǎnǔrén [名] クロマニヨン人; 新人に属する化石人類. フランス南部クロマニヨンの洞窟(どうくつ)で発見.

[克罗米] kèluómǐ [名] (訳) (化) クロム. = '铬 gè'

[克洛] kèluò [量] クロ; 衣服の熱の絶縁単位.

[克明球] kèmíngqiú = '克郎球'

[克纳姆兴风] kènàmǔxīng fēng [連] (気) ハムシン; エジプトで南東から南西に向きを変えながら吹く熱風.

[克难] kènàn [動] (書) 困難を克服する.

[克期] kèqī [動] (書) 期限を切る. 期日を決める. 〈～未至, 女暴亡〉約束した日が来る前に, 女は突然死んだ; (《幽明錄》).

[克勤] kèqín [形] (書) よく働く. 骨身を惜しまない. 〈使妾得之, 当～妇道〉私をその人と夫婦(めおと)にしてくださるならば, 女性としての道に勤勉に励みます; (《警世・29》). [～克俭] [成] よく働き, よく倹約する; もと '克勤于邦, 克俭于家'; (《尚書・大禹謨》). 例 〈～是我国人民的优良传统〉勤勉倹約は我が国人民の優れた伝統である.

[克人] kèrén [動] 人をごまかす. 人を欺く. わざといやがらせをする. 〈新厂长真不是善茬ㄦ, 才来几天呀, ～的检验制度就订出来了〉新しい工場長はほんとうに性悪だ, 来てまだ幾日かというのに, わざと人がいやがる検査制度を決めてしまった.

[克日] kèrì [動] (書) 日限をきる. = '克期', '刻日' 〈～竣工〉期限をきって工事を完成する. 〈仰即～到职视事为要〉ただちに日限どおり着任するよう命ずる. 〈～兴师〉期日を決めて出陣する; (《水滸・86》).

[克啬] kèsè [形] けちである. = '啬刻' 〈凡出入银钱事务, 一经他手, 便～异常, …〉金銭出納の事務がひとたび彼女の手を経ると, けちの度合いが並はずれていて, …; (《紅樓夢・46》).

[克山病] kèshānbìng [名] 克山病; 黒竜江省克山県で発見された地方病の一種. = (方) '攻心翻'

[克绍] kèshào [動] (書) (学問・技芸などを)継承する. 〈～书香〉学問の

K

家を継ぐ；（《三俠・32》）．［～箕裘］〔成〕1）子弟が先人の業績を継ぐ；学問・技芸などについて．2）父の業を継承し，それを辱めないこと；（《禮記》）．

［克时］kèshí〔動〕〔書〕時間を限定する．日時をきる．［～定日］同上．

［克实］kèshí〔方〕＝'如实'

［克食］kèshí〔動〕食物の消化を助ける．〈槟榔能～〉ビンロウは消化を助ける．〔名〕〔方〕＝'克什' ①（目上の人が）食べ残したもの；満州語．②もと皇帝が功績のあった臣下に賜った'点心'を指した；満州語で'上赏' '恩赏'の意．〈大姑娘，这是老太太的～，多少总得嚐着咽了〉お嬢さん，これは大奥様の（霊前にお供えした）おさがりの品，少しでも召し上がらなくては；（《兒女・21》）．

［克什米尔毛］kèshímǐ'ěr máo〔連〕カシミヤ毛．

［克什］kèshi〔名〕〔方〕①祭祀用の食物；もと満州語で恩賜の意味；〔北京〕．②お供物を下げた後で分ける菓子；〔北京〕．〈万岁赏给他～四盒ㄦ〉天子は彼にお供物のお下がり4箱を賜った．〈这是老太太的～〉これは大奥様のお供え物（のお下がり）でございます；（《紅樓夢・118》）．

［克氏老鹳草］kèshìlǎoguàncǎo〔名〕〔植〕フシダカフウロ．

［克式量］kèshìliàng〔名〕〔化〕化合物の式でグラムを単位にして表示した量；数値上はグラム分子量に同じ．

［克丝钳(子)］kèsī qián(zi)〔連〕〔機〕ペンチ．ニッパー．ユニバーサル・ペンチ．

［克死］kèsǐ〔動〕一方の運が強く他方を圧倒して死に至らしめる；夫婦・親子の間において．〈爸爸让你给～了〉お父さんは相性が悪くておまえに殺されたんだ．

［克索］kèsuo〔又〕kōusuo〔動〕〔方〕ごねる．まつわりつく．＝'抠搜'，'磨蹭'〈为了一文半文钱跟他～半天〉わずかなお金のためにいつまでも彼にくいつく．

［克体］kètǐ〔動〕〔白〕死ぬ；運命が体に勝つ．

［克汀病］kètīngbìng〔名〕〔医〕クレチン病．

［克西］kèxī〔名〕クサイ（クシーオミクロン）；ギリシャ文字Ξ．

［克膝盖ㄦ］kèxīgàir〔名〕'膝盖'の俗称．〈挺着腰板ㄦ，双手扶定～，…〉背筋を伸ばし，両手でひざを支え，…；（《兒女・25》）．

［克限］kèxiàn〔動〕〔書〕期限をきる．

［克肖］kèxiào〔動〕〔書〕似ている．〈眉眼～〉目鼻立ちが似ている．

［克谐］kèxié〔動〕〔書〕よく気持ちがとけあう．〈既而两心～，情好弥切〉そのうち二人の気持ちがすっかりとけあって，情愛はいよいよ親密になっていった；（《韋武》）．

［克星］kèxīng〔名〕五行相生相克の道理で，人の運命を推論するが，相克する人を'克星'という．〔転〕1）相手を抑える人．2）防ぎ止められない相手．天敵；多く〔貶〕．〈他抱怨我毁了他一生，说是娶了一个大～〉彼は私が彼の一生を台なしにしたと恨み，ひどい天敵を嫁にしたと言う．

［克抑］kèyì〔書〕＝'克制〔動〕①'

［克原子］kèyuánzǐ〔名〕〔化〕グラム原子．モル．［～热容量］〔機〕原子熱．［～体积］〔機〕原子容．

［克臻完整］kè zhēn wán zhěng〔成〕よく保全されている．完璧な状態をいう．

［克制］kèzhì〔動〕①（理知など内在的な力で感情を）抑制する，自制する，抑える．＝'抑制'〈他努力～悲痛的感情〉彼は努力して悲痛な感情を抑えた．〈他很能～自己的感情，冷静地对待一切问题〉彼はよく自己の感情を抑えて，あらゆる問題に冷静に対処する．〈他的声音突然发抖，但～了一会ㄦ又说…〉彼の声は突然ふるえた，しかししばらく抑えてからまた…と言った．②〔方〕いじめる．折檻する；〔山西〕．〈谁能吃住白玉鸟那么～〉だれが白玉鳥のあんないじめに耐えられようか．〔名〕抑制．自制．自重；〔做～〕．〈呼吁双方保持～〉双方に自重を呼びかける．〈我的～是有限度的〉私の我慢には限度がある．

［克奏肤功］kè zòu fū gōng〔成〕大きな手柄を成し遂げること．

［刻］

kè ①〔動〕刻む．刃物で彫る．刻みつける．彫刻する．〈～图章〉印章を彫る．②〔量〕昔，'漏壶'〔水時計〕で時間を計ったころ，一日を百'刻'に分けた．現在は15分を1'刻'とする．〈下午五点一～开车〉午後5時15分に発車する．〈差一～五点〉5時15分前．③時間．〈即～〉ただちに．〈顷～〉しばらくの間；時間が短いこと．〈此～〉今．現在．〈惟希数～之命，以尽一生之欢耳〉ただしばし命長らえ，今生の喜びを尽くさんことを願うばかりです；（《古鏡》）．④〔形〕人情味がない．無情である．〈待人太～〉人に対して薄情にすぎる．〈～得很〉ひどく無情だ．⑤程度がきわめて厳しいことを示す．〈～苦〉☞〔語彙〕．⑥〔形〕〔方〕けちである．＝'克⑪'；〔四川〕．〈啬～〉けちである．〈平日多～〉日ごろとてもけちだ．⑦＝'克⑤'

［刻板］kè，bǎn〔動〕版木に彫る；金属版も含む．版をつくる．＝'刻版'〔形〕(kèbǎn) 型どおりである．融通性がない．一つの事に固執して変化がない．〈这个人好～〉この人はなんと融通の利かない人だ．〈别人的经验是应该学习的，但是不能～地抄袭〉他人の経験は見習うべきであるが，そのまま取り入れることはできない．〈我不能跟着你们过～似的单调日子〉私はあなたたちとともに，判で押したような単調な日々を過ごすことはできません．〈老师的那几句教训已经可以～了〉先生のあの教訓の言葉はすでに頭の中にきちんと入っています．［～文章］日常習慣化したこと・もの．［～文字］きまっていて動かせない，融通の利かないもののたとえ．〔名〕(kèbǎn) 印刷用の版下．〔副〕(kèbǎn)〔方〕きっと．必ず；〔閩〕．

［刻本］kèběn〔名〕版刻本．印刷本．

［刻剥］kèbō〔動〕〔白〕むごく搾取する．〈如此～贫户，以致肥饶〉そのように貧者からむごく搾取したので，裕福になったのだ；（《警世・15》）．

［刻薄］kèbó〔又〕kèbo〔形〕①（人に対する扱いや話が）過酷である，薄情である．不人情である．あこぎである．冷酷無情である．〈他的德政，四川人给了他五个字的～的口碑〉彼の仁政ぶりは四川の人々から5文字の辛辣な褒め言葉をもらっている．〈此皆在生时为官为吏，贪财枉法，～害人〉これらはみな生きている時，官吏として財をむさぼり，法をねじまげ，冷酷無情に人々を害したのです；（《古今・32》）．［～不赚钱，忠厚不折本］〔諺〕冷酷では金はもうからない．まじめで温厚なら元手をすることはない．〔転〕人に対しては情がなくてはならぬ．温かくもてなさなくてはならない；（《醒世・3》）．［～成家，理无久享］〔諺〕あこぎなことをして身代を作っても，長くその楽を受けられるものではない．人を泣かせて得たものは長続きしない．人に対して冷酷無情で金持ちになっても長続きはしない．〔転〕不義の富貴は浮かべる雲；（《黒籍冤魂・4》）．［～话］不人情な話．［～事］不人情な事．［尖酸～］過酷で薄情である．②みみっちい．けちである．③〔方〕（言葉に）皮肉・風刺の語気がある；〔北京〕．〈～了他两句〉二言三言彼を笑いものにした．〈这本ㄦ小说ㄦ把那些做官ㄦ的可～苦了〉この小説はあの役人たちをひどく皮肉っている．〔動〕むごい仕打ちをする．あてこする．〈他一点也不～老百姓〉彼は人民に少しもひどい仕打ちをしない．〈小杂种们～他啦！〉がきどもは彼をあてこすったんだ．〈话说宝钗分明听见林黛玉～他，…〉さて宝釵は林黛玉が自分をあてこするのをはっきり聞きましたが，…；（《紅樓夢・35》）．

［刻不离怀］kè bù lí huái ＝'刻不可离'〔成〕片時も離さない．肌身離さず持つ．〈一件～的东西〉肌身離さず持っている物；（《兒女・26》）．

［刻不容缓］kè bù róng huǎn〔成〕一刻の猶予も許さない．片時も延ばすことができない．〈须立即住院，～〉すぐ入院しなければならず，一刻も猶予はできない．

［刻查］kècha〔又〕kēicha〔動〕〔方〕ものでこする．もので穴をあける；〔北京〕．

［刻嗤］kèchi〔動〕細かく刻む．彫りこむ．

［刻磁］kècí〔名〕模様を彫り刻んだ磁器．

［刻待］kèdài〔動〕（人を）厳しく扱う．

［刻刀］kèdāo〔名〕彫刻刀．のみ．

［刻雕］kèdiāo〔動〕彫刻する．〈精心～的功夫是看得很分明的〉丹念に彫刻をしたあとがたいへんはっきりうかがえる．

［刻毒］kèdú〔形〕①（言葉が）薄情で悪辣である．悪どい．冷酷で残忍である．〈～的宣传战〉悪どい宣伝戦．〈你的话真～〉きみの話はほんとうに辛辣だ．②〔方〕不機嫌である．腹をたてている；〔閩〕．〈今朝伊为啥介～？〉今日は彼はどうしてこんなにご機嫌斜めなんだ．

［刻度］kèdù〔名〕目盛り．［～板］〔機〕目盛り板．ダイヤル板．［～尺］〔機〕スケール．［电视的～盘］テレビのダイヤル．［～规］〔機〕ダイヤル・コンパス．［～机］〔機〕目盛り機．［～校准］〔機〕目盛り校正．［～盘］ダイヤル．ダイヤル目盛り板．指針計量盤．［～线］〔機〕目盛り線．［～值］〔化〕目量．

［刻断］kèduàn〔動〕〔白〕（事件などを）裁断する．決定する．

［刻符］kèfú〔名〕秦代八つの書体の一つ；割り符や手紙に刻むことに用いた．

［刻工］kègōng〔名〕文字や模様を彫る仕事．またはその労働あるいはその工夫．

［刻骨］kègǔ〔動〕〔書〕骨髄に徹する．肝に銘じる．（感謝・恨みの気持ちが）極度に達する．［～仇恨］〔成〕骨髄に徹する恨み．［～镂心］〔成〕深く心に刻みこまれて，永遠に忘れない．〔例〕〈虽～，难报万一，怎么就说走路的话！〉御恩は死んでも忘れません，万に一を報いるのがむずかしいのに，どうして今から出発のことなどおっしゃるのですか；（《西遊・87》）．［～铭心］〔成〕心にしっかりと刻みつける．肝に銘じる．心肝に徹する．＝'镂骨铭心'；（《後漢書・鄧騭傳》）．〔例〕〈您的恩情我们母子～，永世难忘〉あなたの御恩は母子とも深く心に銘じ，いつまでも忘れることはありません．〔例〕〈黄二麻子于这三片咸肉竟是～，也决计忘不掉〉黄二麻子はこの三切れの塩漬けの肉のことをしっかりと心に刻み，決して忘れることはなかった；（《官場・59》）．［～难忘］〔成〕銘記して忘れない．［刻肌～］〔成〕身にしみて感じること；（曹植《上責躬應詔詩表》）．

［刻害］kèhài〔形〕〔書〕薄情陰険である．

［刻痕］kèhén〔名〕（切りつけた）傷あと．〔動〕〔機〕筋目を立てる．

［刻鹄］kèhú〔動〕〔書〕ほかの人の行為をまねる．［～类鹜］〔成〕完全にまねができないが，だいたい似ている．模倣してだいたいのところまできている；'鹄'〔ハクチョウ〕を刻して'鹜'〔アヒル〕に似る；（《後漢書・馬援傳》）．

［刻花］kè，huā〔動〕模様を刻む．〔名〕(kèhuā) 彫り模様．［～玻璃杯］［～厚玻璃］カットグラス．［～罐］模様を刻んだつぼ．

〔刻划〕kèhuà〔動〕①浮き彫りにする.彫り刻む.〔～刻度〕㊛書き目盛り.②＝'刻画'

〔刻画〕kèhuà〔動〕(文章やその他によって人物・性格を)描く,形象化する,表象化す,浮き彫りにする.〈～人微〉細かいところまで浮き彫りにする.〈作家如能选择得这种完整的典型而加以忠实的～,这种再现及其成果也不失其为是高级的艺术或艺术品〉作家がこの種の完璧な典型を選び取り、そして忠実な形象化を加えることができたなら、この種の再現およびその成果もまた高級な芸術、あるいは芸術品たるを失わない.〈研究～林冲这一英雄人物的性格〉林冲という一人の英雄人物の性格の表象化を研究する.〈鲁迅先生成功地～了阿Q这个形象〉魯迅先生は阿Qという人物像を見事に描き出した.〔～无盐〕〔成〕'无盐'〔醜女〕の代名詞的な女性を克明に描く.当を失しているたとえ.醜で美を例える.たとえが的はずれなこと;(《世説新語・軽詆》).

〔刻肌刻骨〕kè jī kè gǔ ＝'刻骨'

〔刻己〕kèjǐ〔動〕㊟自分に厳しくする.〈～自责〉自分に厳しくみずからを責める.

〔刻记〕kèjì〔動〕銘記する.〔名〕器物上のしるし.

〔刻刻〕kèkè ㊍〔副〕①常に.いつも;㊕,又㊖.〈和敌人对面,却必须～防备〉敵と面と向かい合う時は,常に用心していなければならない.〈～在一处的〉四六時中,いっしょに居た;(《紅樓夢・119》).②今しがた.たった今.…したばかり;㊕.〈～我看伊出门个,一定勿拉屋里哉!〉私はたった今,彼が出て行くのを見たばかりだから,決して家にいるはずがない.〔名〕線をひいた跡;㊃川.〈按前头的～锯吧!〉前の跡のとおりに(のこぎりで)切ってください.

〔刻苦〕kèkǔ〔形〕①よく苦しみに耐える.苦しい思いをする.〈～用功〉勉学にうちこむ.〈～锻炼〉苦しみに耐え鍛える.〔～成家〕〔成〕苦労して一家を成す.〔～耐劳〕〔成〕刻苦精励する.堅忍不抜.㊞〈先决的问题是我们须得有～的精神〉先決問題は私たちがよく労苦に耐える精神をもたなければいけないことである.〔～钻研〕骨身を惜しまず研鑽する.②(倹約し)質素である.〈他生活很～〉彼は生活がとても質素である.〔動〕㊍過酷に取り扱う.虐げる.痛めつける;㊃川.〈免得鸨母～她〉やり手ばばが彼女を虐待しないように.

〔刻砾〕kèlì〔動〕㊟過酷なやり方で人を虐げる.

〔刻利马刹〕kèlìmǎchà〔副〕㊍急いで.＝'赶紧','快';陝西.〈～烧水做饭〉急いでお湯をわかし,御飯を炊くよ.

〔刻漏〕kèlòu〔名〕水時計.＝'漏壶'

〔刻露清秀〕kè lù qīng xiù〔成〕秋の景色のさわやかなこと.

〔刻模〕kèmú〔名〕㊛型彫り.〔～机〕〔～铣床〕ダイ・シンカー.

〔刻期〕kèqī ㊟＝'克期'〈与子～,千日之后,会于阆苑〉日時を限り,千日の後,仙人の里にて会おう;(《古今・13》).

〔刻峭〕kèqiào〔形〕㊟①文章が深く力強い.②地勢が険しい.③過酷である.

〔刻日〕kèrì ＝'克日'㊙急いで.〈不肯～到工查收〉すぐに現場へ来て,工事検査をしようとしない;(《兒女・2》).

〔刻深〕kèshēn〔形〕㊟過酷で人情に背いている.〈～寡恩〉過酷で情に欠ける.

〔刻石〕kè, shí〔動〕石に文字や絵を彫り込む.〔名〕(kèshí)彫刻した石材;印章など.

〔刻时刻日〕kèshí kèrì〔連〕㊟日時をきる.日時を決める.

〔刻书〕kèshū〔動〕書籍を刊行する.

〔刻树标〕kèshùbiāo〔名〕樹皮をはぎ取って作った目印.

〔刻丝〕kèsī ＝'缂丝'(☞'缂')

〔刻纹〕kèwén〔名〕㊛刻み.〔～机〕カッター.〔～加工〕グラビール加工.

〔刻下〕kèxià〔名〕㊟目下.現在.＝'眼下','现在'〈因为～有事,暂时不能离开上海〉目下用事がありまして,しばらく上海を離れられません.〈～还望二位仁弟备只快船,…〉いま,お二人には足の速い船を一艘準備していただき,…;(《三俠・32》).

〔刻线〕kèxiàn〔名〕㊛目盛り切り.刻線.〔～尺〕線度器.〔～刀〕刻み込みナイフ.

〔刻写〕kèxiě〔動〕①(碑などに文字を)刻む.②ガリ版の原紙をきる.〈～钢板〉同上.

〔刻削〕kèxuē ㊟〔動〕①容赦なく搾取する.〈～百姓〉人民から容赦なく搾取する.②彫刻する.〈～竹木〉タケや木に彫刻する.〔形〕過酷である.〈除～之法〉過酷な法を除く.

〔刻意〕kèyì〔動〕㊟①知恵や工夫を尽くす.苦心する.心をくだく.〔～求工〕苦心して巧みさを求める.②欲望を抑える.

〔刻印〕kèyìn〔名〕㊛刻印.〔～标记〕ドット・マーク.〔～机〕マーク打機.〔動〕①(印刷のために木を)彫る.②心に刻む.肝に銘じる.〈传统的个人主义的幻想还～在许多人心上〉伝統的な個人主義の幻想はまだ多くの人の心に刻みこまれている.③印を刻む.④原紙をきって油印する.〈～宣传品〉宣伝の品を原紙をきって印刷する.

〔刻责〕kèzé〔動〕㊟きびしく責める.

〔刻章琢句〕kè zhāng zhuó jù〔成〕詩文の章句を飾りつくろう;(王安石《憶昨詩示諸外弟》).

〔刻针〕kèzhēn〔名〕時計の長針.

〔刻制〕kèzhì〔動〕彫刻してつくる.〈～印章〉印章を彫ってつくる.

〔刻舟求剑〕kè zhōu qiú jiàn〔成〕舟から剣を落とした人が,すぐ舷に印を刻みつけて,岸に着いてからその印の下の川の中を探そうとした故事から.㊙時勢の変化を察せず昔どおりにしきたりを守ること.融通が利かないやり方をすること;(《呂氏春秋・察今》).〈似你这样寻根究底,便是～,胶柱鼓瑟了〉あなたのように根掘り葉掘りなさっては,まるで舟に刻みて剣を求め,琴柱に膠して瑟をかなでるようなものですよ(物にこだわって融通が利かない);(《紅樓夢・120》).

〔刻着五脏〕kè zhuó wǔzàng〔連〕肝に銘ずる.

〔刻字〕kè zì〔連〕文字を刻む.〔～店〕印章店.〔～机〕㊛カービング・マシン.〔～匠〕(印章・版を)彫る職人.

〔客〕

kè ①〔名〕客.客人;多く'客人'とする.↔'主'〈会～〉客に会う.客を応接する.〈来～了〉お客さまです.②旅客.〈～店〉☞語彙.③よその土地に一時的に出てきた,あるいは転居した(人).〈作～他乡〉他郷に住む.④旅あきんど.行商人.〈珠宝～〉宝石の行商人.⑤〔名〕(店などの)客.＝'顾客'〈乘～〉乗客.⑥旧時,各地を巡って一つのことに専念する人を指した.〈说～〉説客.〈政～〉政客.〈刺～〉刺客.暗殺者.⑦他郷に仮住まいする.旅住まいする.客となる.〈念乡人有～于泾阳者,遂往告别〉同郷の者で涇陽に来ている者があるのを思い出し,行って別れを告げようと思った;(《柳毅》).〈而长安中贤士,皆来～之〉長安じゅうのすぐれた人士も,みな客となって身を寄せていた;(《異夢》).⑧〔量〕㊍(飲み物・食品の)一人前;一人前を'一客'ということから,まとまった量を指す;㊕.〈一～客饭〉定食一人前.〈来一～饭〉御飯を一人前ください.〈三～冰激凌〉アイスクリーム3人前.⑨〔形〕㊍(材料が)不足している,足りない,十分でない;㊕.⑩〔名〕姓.

〔客帮〕kèbāng〔名〕①よその土地からやって来てグループを作っている旅商人.〈招呼些外路～〉外からの旅商人たちを接待する;(《二十年・6》).②異郷に住む同郷人の組織団体.

〔客帮人〕kèbāngrén ㊍＝'客边人'(☞'客边①');㊕.

〔客边〕kèbiān〔名〕①外地.〈因为是在～,对人很和气,凡事忍让〉外地にいるため,人に対しては穏やかであり,あらゆることを我慢した.〔～人〕㊍よそもの;保甲制で自分の属する'保'以外の人.壮丁を出すとき,よその者を雇って出すことがあった;安徽,㊕.㊞〈他们是雇的～〉彼らは雇われたよそ者だ.②㊐客人の身分でよその家で暮らすこと.客分の身.〈虽说是舅母家如同自己家一样,到底是～〉おばさまの家はわが家同様だとはいっても,結局は客分の身です;(《紅樓夢・26》).〔～人〕客分の身の人.

〔客兵〕kèbīng〔名〕㊟ほかの所から移駐してきた軍隊.

〔客不送客〕kè bù sòng kè〔諺〕互いにお客として招待されたときは,客同士は帰り際に見送りをしないしきたりがある.

〔客舱〕kècāng〔名〕(船・飛行機の)客室.船室.パッセンジャー・キャビン.

〔客娼〕kèchāng〔名〕㊟住所不定の娼妓.

〔客场〕kèchǎng〔名〕㊗(スポーツの試合で)相手のグラウンド;'主场'に対して.

〔客车〕kèchē〔名〕①客車;'货车'に対し,鉄道における'客车'にはさらに'餐车'〔食堂車〕,'邮车'〔郵便車〕,'行李车'〔小荷物車〕が含まれる.〔～站〕客車駅.②大型乗用車;バス・マイクロバスなど.

〔客尘〕kèchén〔名〕㊟①旅のほこり.②㊫俗世の煩悩;仏教語.

〔客船〕kèchuán〔名〕客船.

〔客串(儿)〕kèchuàn(r)〔動〕①素人の役者が臨時に玄人の劇団に加わって演じる.素人が玄人の集団に加わる.②本職以外の職に当たる.

〔客次〕kècì〔名〕㊟①旅の途上.旅路.旅先.旅路の宿舎.②来客を応待する所.

〔客从主便〕kè cóng zhǔ biàn〔諺〕客は主人の段取りに従う.〈老辈人讲入乡随俗,～〉年輩者がいうには,郷に入れば郷に従い,客は主人の段取りに従うものだと.

〔客邸〕kèdǐ ㊟＝'客舍①'

〔客地〕kèdì〔名〕㊟他所.他郷.〔异乡～〕異郷の地.

〔客店〕kèdiàn〔名〕旅館.はたご;小規模な.〈听吾号令,便化～,你做小二哥,我做店主人〉わが命に従い,すぐさま宿屋に化けろ,汝は番頭になれ,わしは主人になる;(《清平・陳巡檢》).

〔客队〕kèduì〔名〕㊗ビジテング・チーム.招待参加チーム.遠征チーム.来訪チーム.相手チーム.

〔客饭〕kèfàn〔名〕①(機関・団体などの食堂が)臨時に来客用に出す食事.②定食.

〔客贩〕kèfàn〔名〕㊐商用でよそを往来している商人.旅商人.

〔客房〕kèfáng〔名〕①(旅館の)部屋,客室.〔～出租成本〕客室貸出コスト;旅館が客室を貸すことによって生ずる,おのおのの費用の総和.〔～出租收费〕(旅館の)部屋代;旅館が客に提供する部屋とサービスの費用.②㊐客間.応接間.

〔客舫〕kèfǎng〔名〕客船.

〔客纲客纪〕kè gāng kè jì〔成〕他国に出ている人や他郷に出ている人の身を処する方法;(《初拍・1》).

K

[客观] kèguān ↔'主观' 〔名〕客観；日語．〈～分析〉客観的な分析をする．〔～存在〕客観的実在．〔～规律〕客観的法則．〔～实在〕(哲)客観的実在．〔～事物〕客観事物．〔～态度〕客観的態度．〔～条件〕客観的条件．〔～唯心主义〕(哲)客観的観念論．〔～性〕客観性．〔～真理〕客観的真理．〔～主义〕客観主義．〔一者〕客観主義者．〔形〕客観的である．〈他的看法很～〉彼の見方は客観的だ．

[客官] kèguān 〔名〕(白)お客さま；旅館・料理店・劇場・船などの．〈～不当给这妇人许多银子〉お客様、この婦人にたくさんの銀子を与えてはなりません；(《三俠・20》)．〈～贵姓？〉お客さま、姓は何とおっしゃいますか；(《警世・24》)．〈～，要肉便添来！〉お客さま、肉がご入用でしたらすぐお持ちします；(《水滸・23》)．

[客馆] kèguǎn 〔名〕(白)①客を泊める所．客舎．②客間．

[客户] kèhù 〔名〕①顧客．取引先．需要家．実需者．お得意．ユーザー．〈推荐给～〉取引先に推薦する．〈～需用颇急〉取引先の需要切迫．②唐・宋以前は他郷に流れ、地主に雇われて働いた人を指した；'住户'に対し．③＝'户籍'

[客户子] kèhùzi 〔名〕(方)小作人；〔四川〕．〈有田、有地、有山场，还招～〉田も畑も山もあったので、小作人を集めた．

[客话] kèhuà 〔名〕①＝'客气话'（☞'客气②'）②ある土地に居住して書いた話；多く書名に用いる．③＝'客家话'

[客火] kèhuǒ 〔動〕(白)旅の途中、はたごで食事をする；皆で食事する場合．〈～里吃酒，我不与了大姐一分饭来〉宿屋での食事で酒を飲んだが、姉さんには一人分の飯を与えなかった；(《元曲・救風塵・3》)．

[客伙] kèhuǒ 〔名〕(方)①客；〔四川〕．〈是老师的～，我们不好收茶钱〉先生のお客さんなので、代金はもらいにくい．②(店に来る)客；〔四川〕．〈晚上～一走，他送客理帐〉夜お客が帰ると、彼は見送って帳簿をつける．

[客货] kèhuò 〔名〕①客と荷物．〔～船〕〔～轮〕貨客船．〔～两用汽车〕ステーション・ワゴン．〔小型～两用车〕ライトバン．〔～运价〕貨客運賃．②(白)(その土地で生産された商品ではなく)ほかの所から来た商品．

[客机] kèjī 〔名〕(航)旅客機．＝'旅客运输飞机'

[客机坪] kèjīpíng 〔名〕(空)(空港の)エプロン．

[客籍] kèjí 〔名〕①寄留している籍；'原籍'に対し．②よその土地から来た者．よそ者．異郷に住む人．

[客寄] kèjì 〔動〕他人の家、あるいはよそに寄留する．〈何况你我旅居～之人哉〉ましてやお互いによそに寄留している身の上なのだから；(《紅樓夢・76》)．

[客家] Kèjiā 〔名〕客家ハッカ；西晋末と北宋末に北方から次第に南方に移動した漢人．現在は広東・福建・広西・江西・湖南・四川などに分布．〔～话〕客家語．

[客将] kèjiàng 〔名〕(白)広く役人を指す．〈～复判县郎中〉役人はまた県の郎中を処断した；(《警世・36》)．〔～司〕昔の役所でもっぱら訪問・謁見の類の仕事を取り仕切る機構．現在の受付室、守衛室に当たる．(例)〈正怎地烦恼，则见～来覆〉まさにこのように悩んでおりますと、ふと守衛室の者が申し出に来ました；(《警世・19》)．

[客居] kèjū 〔動〕異郷に住む．他郷に仮住まいする．〈～临湘县〉臨湘県に仮住まいする；(《冥祥記》)．

[客来扫地] kè lái sǎo dì 〔諺〕('贼去关门'と続き)お客が来てしまってから床ゆかを掃除し、賊が逃げてしまってから門を閉める．(転)後の祭り．

[客礼] kèlǐ 〔名〕(白)客人に対する礼儀．他人行儀なあいさつ．〈行这～做什么？〉そのように改めて礼をなさるのはおやめください；(《照世盃・2》)．

[客里空] kèlǐkōng 〔名〕(訳)新聞報道で虚偽や客観的事実に反することをする悪いやり方．また、そのような事をする人；ロシア人カウニツクがニュースを捏造ねつぞうしたことから．

[客流] kèliú 〔名〕乗客の流動量．〈针对车站～集中的情况〉駅の乗客が集中しているという実情に焦点を合わせて．

[客侣] kèlǚ (書)＝'客旅'〈第二～通行，实出壮士之赐〉第二に旅人の通行は、まことに勇敢なあなたさまから賜ったものでございます；(《水滸・23》)．

[客旅] kèlǚ 〔名〕(書)旅人．

[客轮] kèlún 〔名〕(航)客船．＝'旅客运输轮船'

[客满] kèmǎn 〔形〕(客で)満員である．〔名〕満員．

[客梦] kèmèng 〔名〕旅先で見る夢．

[客民] kèmín 〔名〕よその者；(土着の人からみて)よそから来た人．ほかの地からの移住者．

[客囊] kènáng 〔名〕(白)旅先にいる人のふところ、旅人の懐中．〔～羞涩〕旅費が乏しいこと；(《桃花扇》)．

[客票] kèpiào 〔名〕①乗車券；汽車・汽船・航空機などの．②(旧)(劇場の)無料優待券．③旅行切符．

[客气] kèqì 〔名〕(中医)邪気．〔～动膈〕邪気が胸膈きょうかくで騒乱することをいう．〔～上逆〕不正常な気が上に向かって突き上げること．☞〔次項〕

[客气] kèqi 〔形〕①礼儀正しい．丁重である．礼儀深い．気遣いがある．(例)〈～谦恭〉礼儀正しく謙虚である．〈仙坡很～的答应了他们〉仙坡はとても丁寧に彼らに答えた．②遠慮深い．よそよそしい．(慣)〈请不～地发表意见！〉気兼ねしないで意見を述べてください．〈你说得太～了〉たいへんご丁寧なお言葉で恐れ入ります．〈毫不～地说〉ずけずけ言う．③(書)心がこもっていない．誠意がない．〈～虚张〉誠意がなく表面だけを誇る．〔動〕①遠慮深くする．丁寧にする．〈他～了一番，把礼物收下了〉彼はひとしきり遠慮してから、贈り物を受け取った．〈不用～〉遠慮なさらずに．〈您别～！〉ご遠慮なく．〈不～！〉遠慮しないでください；主人側．遠慮なしにいたします；来客側．〈我并不是跟你～，我说的是真话〉私はあなたに遠慮深くするのではありません、私の言うことは本当なのです．②(訪問者として)あいさつする．〈他上前和老和尚～了几句〉彼は進み出て老僧に幾言かあいさつした．〔～话〕あいさつ言葉．お礼の言葉．(例)〈说了很多～〉お礼の言葉をたくさん言った．☞〔前項〕

[客卿] kèqīng 〔名〕(書)他国の官吏となっている外国人．〈借用别国有本事的人做～，…〉外国の才能のある人を顧問として、…；(《官場・58》)．

[客鹊] kèquè 〔名〕(鳥)カササギ．

[客鹊鹞] kèquèyào 〔名〕(鳥)マダラチュウヒ；(南)．

[客热] kèrè 〔名〕(中医)邪熱；外邪が人身を冒し、発熱の症状が現れることをいう．

[客人] kèren 〔名〕①客；料理屋、ホテルなどの客．↔'主人'〈～络绎不绝〉千客万来．②旅人．③旅商人．〈原来是几个贩枣子的～〉なんとナツメ売りの旅商人であった；(《水滸・16》)．④遊び客．〈我可也待嫁个～〉私は(遊興に来る)客に嫁いでもよいと思っている；(《元曲・救風塵・1》)．

[客商] kèshāng 〔名〕旅商人．その土地の者でない商人．〈因此地方有邮局，有布置得干净舒适的～安宿处〉このため、地方には郵便局もあれば、こざっぱりときれいで快適にしつらえられた、旅あきんどが泊まる宿もある．

[客觞] kèshāng (書)〔名〕客人の接待．〔動〕同上をする．

[客舍] kèshè 〔名〕(書)①他郷に構える邸宅．②旅館．旅舎．

[客师] kèshī 〔名〕(方)会計係；〔四川〕．〈就把原请的那个～开销了〉先に来てもらっていた会計係をやめさせた．

[客室] kèshì 〔名〕客を接待する部屋．〈文采跟着他走进了一间屋子，像～的样子〉文采は彼に従って客間のような部屋へ入って行った．

[客水] kèshuǐ 〔名〕①農耕用の引き水．よそからの引き水．②よそから流れてくる水；増水期でないのに急に水かさが増しての流水．〈一过大雨年份，附近各县的～流过来，形成水灾〉大雨の年に出会うと、付近の県からの水が流れて来て水害をもたらす．

[客死] kèsǐ 〔動〕(書)客死する．〈最后无声无息地～西班牙〉最後には名声もなくスペインで客死する．〈～远乡〉遠い異郷で客死する；(《醒世・6》)．〔～他乡〕〔～异乡〕異郷で死ぬ．

[客随主便] kè suí zhǔ biàn 〔成〕客は主人の都合に従う；客が遠慮して言う言葉．

[客岁] kèsuì 〔名〕(書)去年．

[客堂] kètáng 〔名〕(方)客間．応接間．客を接待する部屋．客室．応接間．＝'客堂间'；〔四川〕，(呉)．〈楼下的～〉階下の応接間．〔～后间〕客間の裏手に設けた部屋；(呉)．〔～间〕客間．応接間；(呉)．

[客套] kètào 〔名〕①おざなりのあいさつ．きまりきったあいさつ言葉．型どおりの行為や言葉．〈张大哥又顾到～与规矩了〉張大哥は型どおりのやり方と節度を忘れずにいた．〈我们是老朋友，用不着讲～！〉私たちはなじみの友人なのだから、いちいちあいさつはいらないよ．〔～虚文〕形式的でありふれたあいさつ用語．常套じょうとう語；(《兒女・9》)．②遠慮．〈我们是知心朋友，自然用不着什么～〉私たちは心の通った友人だから、もちろん遠慮など何もいらない．〔～话〕1)おざなりな言葉．きまり文句．(例)〈大家刚坐定，谈了两三句～〉一同は席につくと二言三言お定まりのあいさつを交わした．2)あいさつの言葉．外交辞令．お愛想．よそ行きの言葉．〔動〕(型どおりに)あいさつをする．〈我们老朋友，还用着～么！〉我々昔なじみに、お愛想などいらないではないか．〈他们两个彼此～了几句〉彼ら二人は互いに二言三言おざなりなあいさつを交わした．〈姐ㄦ俩有些日子没见了，免不了又～了几句〉ご婦人二人がいく日も会っていないのだから、勢い型どおりの話ということになる．

[客体] kètǐ 〔名〕(哲)客体；日語．

[客厅] kètīng 〔名〕(広い)接客室．応接間．客をもてなす大きな部屋．〈当中作～，一张八仙桌，四把椅子〉真ん中は客間として、四角のテーブルが一つといす四つ．〔～用桌〕応接用テーブル．〔～语言〕サロン言語．

[客亭] kètíng 〔名〕使者を送迎する駅亭．

[客艇] kètǐng 〔名〕客船．

[客途] kètú 〔名〕(書)他郷．旅先．〔～之鬼〕旅先で死んだ人．

[客土] kètǔ 〔名〕①(農)客土．〔～造林〕客土造林．②(書)異郷．外地．〈久居～〉久しく異郷に住む．

[客位] kèwèi 〔名〕①客の座席．〈同那天津到北京火车的～一样〉その天津から北京へ行く汽車の客席と同じである；(《老殘・1》)．②(主人の席に対し)客席．〈九妈让秦小官坐于～〉九媽は秦さんを客席に座らせた；(《醒世・3》)．

[客乡] kèxiāng 〔名〕他郷．異郷．

[客星] kèxīng [名] 旧時、新星を指した；彗星ほうや、まれに出る星など．〈身将～隐〉身を突然現れて消える星のように隠す；（李白《古風》詩）.

[客姓] kèxìng [名] 同族の集落にやって来たよそ者の姓；たとえば、'王家庄' の張や李.

[客遊] kèyóu [動] (書) 客として他郷に遊ぶ．漫遊する.

[客寓] kèyù [名] ① 仮住まい．寓居ぐうきょ．② 旅人の泊まる所．旅館．宿屋．下宿．〈雇了两辆人力车到打磨厂找一个小～, 暂住〉2 台の人力車を雇って打磨廠に行き、小さい旅館を探してしばらく住む．〈听熟的～杂役的脚步〉聞きなれた下宿の雑役の足音であった；（《魯・彷・孤》）．〈弄个好～住下〉よい旅館を見つけて泊まった；（《官場・42》）.

[客运] kèyùn [名] 旅客運搬業務．[～费]旅客運賃．旅客輸送料金．[～机车]旅客運輸機関車．[～量]旅客運送量．[～室]旅客サービス所．[铁路～]鉄道旅客輸送．[～站]旅客をのせる駅.

[客宰相] kè zǎixiàng [連] (書) 客分の宰相；唐制では中書令が正宰相、それ以外の身分で宰相となったことをいう．〈今臣是～、不合首坐〉いま私は客分の宰相ですから、上座につくのはふさわしくありません；（《升平》）.

[客栈] kèzhàn [名] (旧) (規模のあまり大きくない)宿屋，はたご屋；旅商人の商品置場を提供したり、代理運送を引き受けたりするものがあった．〈这～是广东人开的〉この宿屋は広東人がはじめたものです；（《二十年・17》）.

[客长] kèzhǎng [名] (白) 客に対する敬称．〈～, 吃馒头点心去〉お客さん、'馒头' とお菓子をあがってらっしゃい；（《古今・36》）.

[客帐司] kèzhàngsī ＝ '客将司' (☞'客将') 〈船上～出来答道〉船に乗っていた賓客接待係の小役人が出て来て答えた；（《水滸・59》）.

[客中] kèzhōng [名] 仮住まい中．異郷での生活中．異郷に住む身．〈～少有人来〉仮住まいの私を訪れる人はめったになかった；（《魯・吶・序》）．〈先生～, 何故如此？〉先生は旅の途中なのに、なぜこのようなのですか；（《王西廂・1・2》）.

[客舟] kèzhōu [名] (書) 旅路の舟．旅人を乗せた舟.

[客馔] kèzhuàn [名] (書) 客用の食事． ＝ '客饭'

[客子] kèzi [名] ① (書) 旅の人．客子．〈～思乡〉旅の人となり故郷を思う．② (白) 雇い人．〈带几个～锄田〉作男なん人かを連れて田を耕している；（《西遊・27》）．③ 家を離れ外地に住む人．異郷に住む人．エトランゼ.

[客作(ル)] kèzuò(r) [動] (書) ① よそに雇われる．② 他郷で仕事をする．[名] (旧) (方) 使用人．雇い人．日雇い労働者． ＝ '客子②'；(呉).

[客坐] kèzuò ＝ '客房②' 〈梁尚宾邀入～、将银子和两对银钟, 共兑准了一百两〉梁尚賓は客間に招き、銀子と銀の杯二対で百 '两' の額にした；（《古今・2》）.

[客座] kèzuò [名] ① 浴場や劇場の客を接待する間ま・席．② 一般には賓客の座席.

[客座教授] kèzuò jiàoshòu [連] ① 客員教授．② 田舎に出かけ、技術上の指導をしたり、文化の向上に協力する教授.

[客座ル] kèzuòr [名] 客席.

[恪]

kè ① 慎む．〈威仪不～〉威儀に慎みがない；（《三國・4》）．〈～遵〉☞ [語素]．② [名] 姓.

[恪恭将事] kè gōng jiāng shì [成] 慎重に事に対処する；（《官場・57》）.

[恪慎] kèshèn [形] (書) 敬い慎む.

[恪守] kèshǒu [動] (書) 遵守じゅんしゅする．厳守する．忠実に守る．慎重に守る．慎み敬ってこれに従う．〈～规章〉規則を遵守する．〈声调里流露着对这位～时刻的书记未能按时到会的惊奇〉その声の調子には、この時間を厳しく守る書記が、時間どおりに会議に到着しないことに対するいぶかりが表れていた．[～不渝] [成] 慎んで守り変えることはない．厳格に守って変えないこと．例〈与各国签订的贸易协定, 我国一向～〉各国と調印した貿易協定は、我が国はこれまで慎んで守り、変わることはない．[～成规]規則を遵守する．[～诺言]約束を守る.

[恪遵] kèzūn [動] (書) 慎み従う．〈～祖制〉祖先からのきまりに慎み従う．〈但是～功令, 自然仍以明日发榜为准〉しかし、きまりに従えば、明日の発表を待ってからということになる；（《兒女・35》）.

[课]

kè ① [名] 授業．〈上～〉授業を受ける．授業に出る．〈今天没～〉今日は授業がない．② [名] 授業科目．〈我们这学期共有八门～〉私たちは今学期全部で 8 科目授業がある．③ [名] 授業の時間．〈一节～〉一こまの授業．④ [量] 課；教科書などの一句切り．〈第一～〉第 1 課．⑤ 教える．教育する．〈～读〉読み方を教える．〈闭门～骥子〉門を閉ざして傑出した人材を教育する；（《兒女・1》）．⑥ [名] 機関・学校などの行政上の単位．〈会计～〉会計課．〈教务～〉教務課．⑦ 昔の賦税の一種．⑧ 寄付・税金を課す．〈～以重税〉重税を課する．⑨ [名] 占いの一種．〈起～〉占う．〈又像是签, 又像是～〉おみくじ(の文句)のようでもあり、占い(の文句)のようでもある；（《兒女・22》）．⑩ 調べる．審査する．〈～其职事甚急〉その職務を甚だ急に審査する．⑪ [量] (白) 占うことを数える．〈宋江自己焚香祈祷, 占卜一～〉宋江は自分で香をたき、祈禱きとうして一回占った；（《水滸・68》）.

[课本(ル)] kèběn(r) [名] 教科書．テキストブック.

[课表(ル)] kèbiǎo(r) [名] 学校の時間表.

[课程] kèchéng [名] ① 課程．授業．カリキュラム；日語．[～表] [～表准]時間割．カリキュラム表．② (書) 税としての金銭・物.

[课读] kèdú [動] 勉強を教える．教師をする．きめられた内容や分量に従って授業を行う．〈我自从到此～也有好几年了〉私がここに教えにやって来てから何年もたった；（《三俠・3》）.

[课后] kèhòu [名] 放課後.

[课户] kèhù [名] (書) 昔、納税者を指した．〈雀ル是～, 岂与外人同, 燕子时来往, 从坐(来)不经冬〉スズメは納税者だから、よそ者とは違う、ツバメは季節ごとに行き来して、もとより冬はここにはいない；（《變文・鷰子》）.

[课间] kèjiān [名] 授業の合間．[～餐]一部小・中学生の間で午前中第 2 時限目のあとで食べるおやつ．[～操]授業の間に行う体操．業間体操．[～时间]同上の時間．[～休息]次の授業までの休憩時間.

[课金] kèjīn [名] ① 軍隊がその軍費を補うために占領地の民衆から徴収する税金．② 費用．[～情报] (電) 費用計算情報.

[课卷] kèjuàn [名] ① (作文・レポートなど)学生が書いて提出する宿題．課題の答案．② 練習帳．ワークブック.

[课吏馆] kèlìguǎn [名] 昔、はじめて役所に来た役人候補が学習する場所；毎月試験があり成績がよいものには奨学金を渡し、学習期間が満期になるとその中から正式の役人として登用した.

[课马] kèmǎ [名] (書) 雌のウマ． ＝ '骒马'

[课目] kèmù [名] 課目．科目.

[课劝] kèquàn [動] (書) すすめる．督促する．〈皆命子孙改意奉法, ～精进〉みな子孫に気持ちを改めて仏法を奉じさせ、精進をすすめた；（《冥祥記》）.

[课时] kèshí [名] 授業時間；量詞としても用いる．〈一周担任六～〉1 週間に 6 こま担当している．〈我担任两班的语文课, 每周共有十六～〉私は 2 クラスの国語を担任しているが、毎週全部で16こまあります．〈这一章要在四个～内讲完〉この 1 章は 4 こま内で終わらなければならない．[～计划]時間割り計画.

[课试] kèshì [動] (書) 考査をする.

[课室] kèshì [名] 教室.

[课税] kè, shuì [動] 課税する．〈课以重税〉重税を課す．[名] (kèshuì) 課税．[～对象]課税対象．[～收益]政府に納まるべき会社の所得税の所得額を指す.

[课算] kèsuàn [動] 占いをする．占う.

[课堂] kètáng [名] 教室；教学活動が行われている場．[～教学]教室での授業．[～讨论]ゼミナール．[～提问]授業中の質問．[～作业]教室での練習問題.

[课题] kètí [名] 課題．〈完成了服务方面的～〉サービス面の課題を解決した．〈这对我是一个新～〉これは私にとって一つの新しい課題である.

[课外] kèwài [名] 課外．授業以外．[～读物]課外読み物．[～辅导]課外指導．[～活动] 1) 課外活動．2) 教科外体育．[～作业] 1) 課外作業．2) 宿題.

[课文(ル)] kèwén(r) [名] ① 教科書の文章．② 教科書の練習用の文章.

[课业] kèyè [名] 課業．授業．学業．〈荒废～〉学業をおろそかにする．[動] (書) 勉強する．学問をする.

[课椅] kèyǐ [名] (教室の)いす.

[课以罚款] kèyǐ fákuǎn [連] 罰金を科す.

[课役] kèyì (書) [名] 税金および労役．[動] 税金を徴収し労役を割り当てる.

[课银] kèyín (白) ＝ '银锭(ル)'、'锞锭'

[课余] kèyú [名] 課外．授業外．[～时间]課外の時間．例〈我在小学一年级, ～常常到她们师范部去玩〉私が小学一年生のとき、授業が終わると、よく彼女たちの師範部に遊びに行った.

[课语讹言] kèyǔ éyán [熟] でたらめなことをしゃべり散らすこと；（《宣和》）.

[课兆] kèzhào [名] 占いの結果.

[课征] kèzhēng [動] 税を課す.

[课桌] kèzhuō [名] ① 教卓．② 教室机．勉強机.

[堁]

kè ほこり．〈塥～〉小さな土の山.

[骒]

kè 雌；ラバ・ウマの.

[骒驴] kèlǘ [名] 雌ロバ.

[骒骡] kèluó [名] 雌ラバ.

[骒马] kèmǎ [名] (方) 雌ウマ；(東北)．[～上不了阵] [諺] 雌ウマは戦争に行けない．喩 能力の小さい人は大きな仕事はできない.

[骒子马] kèzimǎ [名] 生殖用の雌ウマ.

[愙](恪)

kè ① ＝ '恪' ② [愙鼎] (kèdǐng) [名] 古代の鐘鼎しょうてい.

[嗑]

kè 喀血かっけつ．吐血.

[锞]

kè (～子) [名] 小さな金塊、または銀塊．まんじゅう形の小さな銀貨．'元宝' [最良質の銀貨] の小粒のもの；旧時

K

の通貨．〈银～〉銀錠；まんじゅう形．〈老太太心好命好，活时享受不尽，死后还带了万千元宝～〉老太々は心根がよく運がよく，生きているときには享楽を尽くし，死後もたくさんの'元宝'と'錁子'を持っていった．

［锞锭］kèdìng〔名〕(旧)金・銀の小さな塊；旧時の通貨．分銅形あるいは楕円形で200～400 g．

［锞儿］kèr〔名〕①金を鋳造して作った小さなインゴット．②(旧)小さな金のかたまりや銀子．小粒の金あるいは銀；旧時，貨幣として用いた．

［缂］ **kè** 織物の横糸．

［缂丝］kèsī〔名〕①中国特有の手工芸織物；まず，縦糸を張り，その上に原図どおりに絵や文字を描き，原図の色彩をもとに小さな梭で各色の横糸を植えて織る．〈大红缎子～'满床笏'，…〉緋緞子に「満牀笏」の図柄を綴れ織りにして，…；（《紅樓夢・71》）．②上記の方法で織りあげた衣料品や作品．

［缂绣］kèxiù〔名〕明代の絹織物で刺しゅうしたもの．

［氪］ **kè**〔名〕(化)クリプトン；気体元素の一つ．〈～化合物〉クリプトン化合物．

［氪灯］kèdēng〔名〕クリプトン・ランプ．

［氪管］kèguǎn ＝'氪灯'

［氪气灯］kèqìdēng ＝'氪管'

［溘］ **kè** 突然．〈～逝〉急逝する．

［溘溘］kèkè (書)〔擬〕水の流れる音．〈飞下双鸳鸯，塘水声～〉2羽のオシドリがおりてきて，池の水がさらさらと音を立てる；（李賀《塘上行》詩）．〔形〕①寒いさま．②波が岩にくだけちるさま．

［溘然］kèrán〔副〕(書)突然に．〈～长逝〉急逝する．

［溘逝］kèshì〔動〕(書)☞〔字解〕．〈并念及贵妃～未久，不忍加罪〉重ねて貴妃様が急逝されてまだ日が浅いことも思われ，これを罰することは忍びないとされた；（《紅樓夢・106》）．

［溘谢］kèxiè〔動〕(書)急逝する，また一般に逝去する．

［溘匝］kèzā〔動〕(書)いっぱいに敷く．

［嗑］（齖） **kè** ①〔動〕(方)（前歯で殻つきの物や硬い物を）かみ割る，かじる；〔北京〕．〈～瓜子(儿)〉'瓜子(儿)'〔スイカ・カボチャなどの種〕をかみ割って食べる．②〔動〕(方)（虫・ネズミが）かむ；〔北京〕．〈耗子～箱子〉ネズミが箱をかじる．〈衣裳让虫子～了〉服が虫にくわれた．■'齕''刻''齖'とも書く．③〔動〕(方)言う；軽蔑の語気を含む；(匹)．④［嗑嚓嚓］（kèchāchā）〔擬〕ざくっ．ばりばり；おので切り割る音．'嗑嚓'は割れる音．

［嗑嗤］kèchi〔動〕(方)くり返しかみ続ける；〔北京〕．〈～了半天还没～完〉しばらくかんでもまだかみ終わらない．(転)とてもゆっくりと食べる．〈别人都吃完了，他还那儿～呢〉ほかの人はみな食べ終わったのに，彼はまだゆっくりゆっくり食べているよ．■'齕吃'とも書く．

［嗑打牙］kè dǎyá〔熟〕どもって言葉がはっきりしない．

［嗑嗒牙］kè dayá〔熟〕(方)口争いをする；〔東北〕．〈你们俩快吃饭吧，别在那里～！〉きみたち二人ははやく食事にしなさい，口争いをしていないで．

［嗑瓜子儿］kè guāzǐr〔熟〕(方)子どもが遊ぶときの，負けた者を罰する方法の一つ；罰を受ける者の下あごを続けざまに下から手で持ち上げて上下の歯をぶつける．単に'瓜子儿'ということもある；〔北京〕．〈咱们抓子儿（chuǎzir），来～的〉'抓子'〔お手玉みたいな子どもの遊び〕をやって，負けたら'嗑瓜子儿'だよ．

［嗑嗑］kèkè〔形〕(書)多言するさま．

［嗑嗑撞撞］kèkèzhuàngzhuàng(又) kēkēzhuàngzhuàng〔形〕(方)つまずきぶつかるさま；〔東北〕．'嗑撞'〈他感到头发涨，～地奔回家了〉彼は頭がのぼせてふらふらし，つまずきながら家に駆け戻った．

［嗑口］kèkǒu (白)＝'斗口 dòukǒu'

［嗑破（了）］kè, pò(le)〔動〕かみ破る．〈老鼠把箱子～了〉ネズミが箱をかじって穴をあけてしまった．

［嗑食面儿］kèshímiànr〔名〕(方)穀物と卵黄でつくった混合粉末で，鳥のえさにする；〔北京〕．■'硌食面儿'とも書く．

［嗑牙（儿）］kèyá(r)〔動〕むだ話をする．＝'磕牙'〔～料嘴〕(旧)＝'斗口 dòukǒu'

［嗑籽（儿）］kèzǐr〔名〕(方)ヒマワリの種；〔東北〕．

［喀㊁］ **kè** ①［喀血］（kèxuè）〔名〕(医)肺あるいは気管支から吐く血．喀血．②(方)行く；〔北京〕，〔東北〕．〈回～〉帰る．〈出～〉出て行く．〈你倒是～呀！〉でもあなたはやっぱり出て行くの．〈你回～等着通知吧！〉あなたは戻って通知を待ちなさい．∥㊀ kā

［锝］ **kè**〔名〕(化)テクネチウム；放射性の金属元素の一つ．'锝'の別訳．

［浣］ **kè** 原子科学用語．［浣介子］（kèjièzi）〔名〕K中間子．

［褴］ **kè** ①［褴裆］（kèdāng）〔名〕(書)女性の上着の一種．〈著着石榴裙，紫～，红绿帔子〉ざくろ色のもすそ，紫の上着，紅緑のうちかけを着ている；（《小玉》）．②［褴脑儿头巾］（kènǎortóujīn）(旧)＝'磕脑'

KEI　ㄎㄟ

［剋］（尅） **kēi** (方)①〔動〕（人を）殴る．（殴り合いの）けんかをする；〔北京〕．〈俩人～起来了〉二人は殴り合いをはじめた．〈～架〉☞〔語彙〕．②〔動〕しかる．しぼりあげる；〔北京〕．③〔動〕掘る；〔北京〕．〈～个窟窿〉穴をひとつ掘る．(転)追い出す．〈把他～出去了〉彼を追い出した．④〔動〕侮辱する；もとは女性を虐げることを指したが，今は広くたたいたり，ののしったりすることを指す；〔北京〕．〈再来，小心～你！〉今度来るときは，やられないよう気をつけろ．〈～了他一顿〉あいつをやっつけた．■'刻''尅'とも書く．∥ kè ☞'克'

［剋架］kēi, jià〔動〕(方)①けんかをする．〈这俩小孩到一块堆就爱～〉この二人の子どもはいっしょにいるとけんかばかりする．②人をこらしめる；〔北京〕．

KEN　ㄎㄣ

［肯］（②肎） **kěn** ①〔助動〕望んで…する．喜んで…する；外からの要請を受け入れて，あるいは大勢，道理を考えて，それにそった行動をとる気になることを表す．1)質問の回答に単独で用いることもできる．否定には'不肯'を用いる．〈我们请他来，他怎么也不～来〉彼に来てほしいと頼むのだが，彼はどうしてもうんと言わない．〈只要对人民有利，他什么都～干〉民衆に有利なことなら，彼はなんでも進んでする．〈我们劝他休息一会儿，他始终不～〉彼にちょっと休むようみんなが言っても，彼はきき入れようとしない．〈～不～来？——～〉来る気があるか．——行くとも．〈～吃苦，～做事〉苦労をいとわず仕事に励む．〈他～吗？〉彼は進んでするだろうか．〈你那时怎么竟～了？〉おまえはあの時どうして承知したんだい；（《魯・彷・祝》）．〈只不知大官人～依我麼？〉だんなはわたしの言うことを聞き入れてくれるかしら；（《金瓶梅・3》）．〈只是哭，不～放〉ただ泣くばかりで，（握ったそでを）離そうとしない；（《清平・西湖》）．2)'很'の修飾を受けることもあるが限られている．〈很～动脑筋〉頭を使うのをいとわない．〈很～卖力气〉骨身を惜しまない．〈很～干〉進んでやる；×'很～来'．3)形容詞の前にも用いられるが，反語文，否定文の場合に多い．〈你～安静一会儿吗？〉ちょっと静かにしないか．〈他对工作向来不～马虎，总是那么严肃认真〉彼はこれまで仕事をいいかげんにしたりせず，いつも真剣そのものだ．4)'会'と連用されることもある．〈把好房子让出来，他们会～吗？〉いい家を明け渡すなんて，彼らがうんと言うだろうか．〈只要你把道理说清楚，我想他们会～的〉あなたがことをわけてはっきり説明しさえすれば，彼らはきっと承知するだろうと思う．5)(方)よく…する．＝'爱'，'常'〈这几天～下雨〉このところよく雨が降る．〈我这大姐儿时常～病，…〉うちの大姐はふだん病気にかかりやすくて，…；（《紅樓夢・42》）．②骨についた肉．〈～綮〉☞〔語彙〕．③〔名〕姓．

［肯便肯］kěn biàn kěn〔連〕(白)承知すればそれでよし．〈～，不肯时，…〉承知すればそれでよし，承知しないなら，…；（《醒世・7》）．

［肯定］kěndìng〔動〕肯定する．受け入れる．認める．確認する．はっきりそうだという．断言する．↔'否定'〈～别人的意见〉他人の意見を認める．〈充分～〉十分に評価する．〈目前还不能～〉今のところはっきりしたことは言えない．〈他今天来不来不能～〉彼が今日来るかどうかははっきりしない．〈～这个伟大的成绩〉この偉大な成果を確認する．〈这一点必须～〉この点は確認しておかなければならない．［～答复］（そのとおりだ・よろしいという）承諾の回答．(例)〈作～〉同上をする．〔形〕①肯定的である．〈我问他赞成不赞成，他的回答是～的〉私は彼に賛成か否か尋ねたが，彼の答えは肯定的であった．〈彻底的民主革命是～的〉徹底的な民主主義革命に対し大いにやる気概がある．②確実である．はっきりしている．明確である．〈～无疑〉確かで疑いない．〈请给一个～的答复！〉どうか明確な返事をください．〈李玉亭很～地说〉李玉亭ははっきりと言った．〈他们喜欢听～的话〉彼らは明確な話を聞きたがる．〈有了～的消息〉確実な知らせがあった．〈～的诺言〉確かな約束．確約．〈不作～的诺言〉確約を与えない．〈十七日正式达成协议，已是～的了〉17日に正式妥結することはすでに確定的になっている．(副)きっと．間違いなく．〈他不会善罢甘休，～还要下毒手〉彼はそのまま事をすますはずはなく，きっとさらに毒手を下そうとするだろう．〈这里面～有鬼〉この中には必ずいわくがある．〔名〕肯定；日語．［～句］(論)肯定文．［～命题］(論)肯定命題．［～判断］(論)肯定判断．［～性］肯定的．

［肯分］kěnfēn〔副〕(旧)ちょうど折よく．都合よく．＝'恰巧'〈老院公～的来到这里，左右难回避〉年寄りの召使がここにやって来たので，一同は避けることは難しかった；（《元曲・誶范叔・4》）．

［肯干］kěngàn〔動〕自発的に仕事をする．やる気十分である．〈他为人老实厚道，积极～〉彼は人間がおとなしく親切で，積極的で仕事好きだ．

［肯酒］kěnjiǔ〔名〕(白)縁組が決まったとき飲む酒．〈适才周公家～，你

也吃，红定你也收了，怎还推辞得那>たった今、周家の固めの酒をおまえも飲んで、結納も受け取ったのに、どうしていまさら断れるのか；(《元曲·桃花女·2》)·〈这三钟酒是～>この3杯の酒は承諾のしるしの酒である；(《元曲·魯斎郎·楔子》).

[肯就] kěnjiù〔動〕(気がすすまないけれども)従う.〈只要他～我的范围，服从我的条件，就让他达到了目的>ただ彼が私の領域について、私の条件に従いさえすれば、彼に目的を達成させる.

[肯苦] kěnkǔ〔動〕あえて苦しみに耐える.〈她不但～能干，温顺老实，…>彼女はよく苦労に耐え、仕事をよくこなし、おとなしくまじめなだけでなく、….

[肯尼亚古猿] Kěnníyà gǔyuán〔連〕ケニアピテクス；類人猿の一種.

[肯綮] kěnqìng〔名〕(書)骨と筋肉の結びついている所.(喩)要所.ポイント.かなめ.〈深中～>急所にあたる.〈切中～>うまくポイントにあたる.

[肯确] kěnquè〔副〕確かに.〈～是那样的>確かにそうである.

[肯堂肯构] kěn táng kěn gòu〔成〕子が父の遺業を継承すること；もとの意味は、父がすでに設計していたのに子は基礎打ちもしない、それでは家が出来るはずがないということ.この意味が反対になったもの；(《尚書·大誥》).

[肯歇] kěnxiē〔動〕(方)やめる.手を引く；(呉).

[肯心] kěnxīn〔動〕(白)甘んじる.満足する.〈这银子我～愿与>この金は自分が喜んで差しあげるのだ；(《元曲·来生債·楔子》).

[肯信] kěnxìn〔動〕(方)どうして信じよう.信じない；〔四川〕.〈我～就只缺你一个！>きみが欠けたらうまくいかないなんて私は信じるものか.

[肯依] kěnyī〔動〕(白)(そのとおりに)承諾する.承諾してそのとおりにする.

[肯于] kěnyú〔副〕(書)自分から進んで.みずから.自発的に.〈年青人～学习，进取心强，但需要伙伴的帮助>若い人は自発的に学習し、進取の気性があるが、仲間の援助がいる.〈他～欠身点头ㄦ>彼はみずから身をかがめうなずいた.

[肯在热灶里烧火] kěn zài rèzàoli shāohuǒ〔諺〕('不肯在冷灶里添柴'と続き)熱いかまどで火は焚いても、冷たいかまどに薪をくべるようなことはしない.(喩)勢力のある人の方に寄っていっても、困っている人を助けようとはしない.＝'只有锦上添花，哪有雪中送炭'；(《石點頭·9》).

[肯长] kěnzhǎng〔形〕(方)生長しやすい；〔四川〕.〈菠菜要浓尿水才～>ホウレンソウは糞尿をかけないとよく育たない.

[垦](墾)

kěn ①力をこめて土を掘り返す.②開墾する.荒れ地を開く.〈～田>田畑を開墾する.③〔動〕(方)捜す.尋ねる；(呉).〈依勒箱子里～啥物事？>きみは箱の中の何を捜しているんだ.

[垦草] kěncǎo〔動〕(書)荒れ地を開墾する.

[垦地] kěndì〔動〕開墾し田畑にする.〔名〕開墾した土地·田畑.

[垦复] kěnfù〔動〕荒れ地を再開発する.〈～了荒废的茶园>荒れ果てた茶畑を再生させた.

[垦覆] kěnfù〔動〕樹木の樹間にみぞを掘り、緑肥を施し、毎年土をかぶせる.

[垦荒] kěnhuāng〔動〕荒れ地を開拓する.

[垦辟] kěnpì〔動〕(書)開墾する.〈～荒地，生产粮食>荒れ地を開墾し食糧をつくる.

[垦起] kěnqǐ〔動〕掘り起こす.

[垦区] kěnqū〔名〕開拓地区.

[垦殖] kěnzhí〔動〕開拓生産する.[～场]開拓農場.

[垦种] kěnzhòng〔動〕荒れ地を開墾し、農作物を植える.〈这大片砂荒地可以～>この大面積の砂地は開墾し農作物を植えることができる.

[恳](懇)

kěn ①ねんごろな.〈～托>丁寧に依頼する.お願いします.②お願いする.〈敬～>謹んでお願いする.〈何必更～比嫗？>なんで今更このばあさんにお願いすることがあろうか；(《醒世·4》).

[恳诚] kěnchéng〔形〕(書)誠意がこもっている.

[恳恻] kěncè〔形〕(書)ねんごろである.〈敦请～，使人继踵>切に懇願して、次々と使者を遣わした；(《小說》).

[恳辞] kěncí〔動〕(書)(言い訳して)何とか辞退しようとする.

[恳到] kěndào〔動〕(書)ねんごろで十分に行き届く.

[恳告] kěngào〔動〕(書)お願いする.懇願する.

[恳谏] kěnjiàn〔動〕(書)ねんごろにいさめる.

[恳恳] kěnkěn〔形〕(書)①ねんごろなさま.②急いでいるさま.〈～之求>急ぎの願い.

[恳款] kěnkuǎn〔形〕(書)丁重で真心がこもっている.

[恳悃] kěnkǔn〔形〕(書)ねんごろで真心がある.

[恳祈] kěnqí〔動〕(書)誠意をこめて願う、頼む.〈罪民白玉堂有犯天条，～相爷笔下超生>罪人、白玉堂は御法度に背きました、どうか閣下書面にて御赦免になるようお取り計らいください；(《三俠·58》).

[恳切] kěnqiè〔形〕(態度に)誠意があり丁寧である.ねんごろである.〈言词～>言葉が懇切丁寧である.〈～地教导>ねんごろに教える.〈他们又拿～的眼光望着文采，…>彼らはまたねんごろなまなざしで文采を見て、….

[恳亲会] kěnqīnhuì〔名〕(旧)学芸会.懇親会；学生の父兄などを招いて行う演芸会.

[恳情] kěnqíng〔動〕(書)お願いする.[～话]お願いのこと.

[恳请] kěnqǐng〔動〕ねんごろにお願いする.〈～出席会议>会議に出席するようお願いする.〈未能去机场迎接，实在失礼，～原谅>空港にお出迎えに行けず、たいへん失礼いたしましたが、どうぞご勘弁ください.

[恳求] kěnqiú〔動〕切に願う.懇願する.懇請する.何度となくお願いする；'请求'より重い.〈～他们支持总统提出的方案>大統領が提出した提案を支持するよう彼らに懇請する.〈他用～的眼光看觉民的脸>彼は懇願するようなまなざしで覚民の顔を見た.〈必须来人至诚～>どうしても依頼者に誠心誠意懇願してもらわなければならない；(《三俠·4》).

[恳劝] kěnquàn〔動〕(書)熱心に説得する.

[恳谈] kěntán〔動〕懇談する.

[恳托] kěntuō〔動〕(書)☞〔拜懇〕①.＝'恳求'〈～犹豫支付>支払猶予を懇請する.〈睁了孩子气的眼睛，～似的看着我>子どもっぽい目を見開いて、懇願するように私を見ていた；(《魯·彷·傷》).

[恳谢] kěnxiè〔動〕心から感謝する.

[恳言] kěnyán〔名〕(書)ねんごろな言葉.丁寧な言葉.〈～则辞浅而不入>丁重な言葉は内容に欠けるので心に残らない；(《鹽鐵論·箴石篇》).

[恳至] kěnzhì〔形〕(書)(誠意があり心配りが)行き届いている.

[恳挚] kěnzhì〔形〕(書)心がこもっている.(態度·言葉遣いが)誠実でまじめである.〈词意～动人>言葉に誠実真摯さがあり感動させられる.〈用谦虚～的眼光望着妈妈>謙虚で真心のこもったまなざしでお母さんの方を見やった.〈他～地劝说她>彼は真心をこめて彼女に忠告した.

[啃㊀](△齦)

kěn ①〔動〕かじる.〈～老玉米>トウモロコシをかじる.〈～馒头>'馒头'をかじる.〈老鼠把抽屉～坏了>ネズミが引き出しをかじって壊した.〈你可以常到我这里来，我不会～你一口的>私の所にしょっちゅう来なさい、きみにかみついたりしないから.(転)1)かじりつく.〈～书本>本にかじりつく.〈长时期～一门功课>長い間ずっと一課目にかじりついている.2)力を入れてやる.②〔動〕こすり破る.すれて破れる.〈鞋～袜子>靴で靴下がすりきれた.③〔動〕(方)同じ服をいつも身に着けている；〔北京〕.〈他老拖着一条裤子～>彼はいつも同じズボンを後生大事にはいている.〈～坏了算>だめになるまでそればかり着る.④〔動〕(方)ひっくり返して捜す.捜しまくる；(呉).〈箱子里再～～，看再有啥可以当的？>箱の中をもう一度捜してごらん、まだ何か質草になる物はないか.//'齦'又 yín，㊁ kèn

[啃本本] kěn běnběn〔熟〕本にかじりつく.本にしがみつく；'本本'は'书'〔本〕の方言.

[啃不动] kěnbudòng ↔'啃得动'〔動〕①(硬くて、または歯が強くなくて)かじれない、かみきれない.②(取り組んで)もてあます、手に負えない.歯がたたぬ.〈～古文>古文をもてあます.〈这道题我可～，问你们老师吧>この問題は私には手に負えないので、先生に尋ねなさい.

[啃不下] kěnbuxià ↔'啃得下'〔動〕①(腹いっぱいで)食べられない.②理解できない.

[啃吃] kěnchi ＝'啃嗤'〔動〕①(ぐちゃぐちゃと)かむ.(ぎゅうぎゅう)かむ.(歯をきしませて)かむ.〈挺好的玩艺ㄦ让孩子～坏了>いいおもちゃを子どもがぎゅうぎゅうかんで壊してしまった.②いじくりまわす.

[啃富] kěnfù〔動〕(方)金持ちの所で食事にあずかる；〔東北〕.〈～，～，专吃大户>金持ちにたかろう、金持ちにたかろう、もっぱら金持ちの所へおしかけて御飯を食べよう.

[啃骨头] kěn gǔtou〔熟〕①(じっくりと·少しずつでも)困難なことに取り組む.じわじわとやる.困難をいとわず、ひたすら努力する.＝'蚂蚁啃骨头'〈只要有～的精神，坚持不懈，就能有成功的希望>困難にめげぬ精神で怠ることなく頑張れば、成功する希望がもてる.〈再硬的骨头也敢于啃>もっと手ごわい相手にでもじっくり立ち向かう.②わずかなおこぼれにあずかる.〈别人吃肉，你～>他人は肉を食べ、きみは骨についた肉をかじる.(喩)他人は大きな利益にあずかり、きみはおこぼれだけ.③攻略しにくいところを攻める.〔連〕骨をかじる.

[啃瓜皮] kěn guāpí〔熟〕ウリの皮をかじる；倹約·けちであることのたとえ.

[啃劲ㄦ] kěnjìnr〔名〕(方)事の重要な転換点；〔東北〕.〈秋粮就要上场，在这～的时候，你这个队长咋能离开不在呢？>秋の作物が脱穀場にもっていかれようという、この重要な時に隊長のあなたがどうしてそこを離れられますか.

[啃刻] kěnkè〔動〕①虐待する.②搾取する.

[啃气] kěnqì〔動〕(方)声を出す.話す.＝'吭气'；多く、否定形で用いる；〔河北〕.〈张裕民伴着文采同志几个人回去，一路上谁也不～>張裕民は文采同志その他の数人と一緒に帰ったが、途中だれも声を出す

K

人はいなかった．

〔啃青〕kěnqīng〔動〕①(方)作物が未成熟なのに刈って食べる．青田刈りをして口を糊する；〔東北〕．〈跟妈上姥姥家～去！〉お母さんと、おばあさんのうちに、まだ完全に実っていないトウモロコシを食べに行く．②(白)家畜が草の芽を食べる．〈黑驴一夜未吃麸料，信步由缰，出了东山口外，故在此仍是～〉黒いロバは一晩ふすまを食べておらず、ふらふらしているうちに東山口の外に出てしまい、そこでやはり草を食べていたのである；（«三俠·24»）．

〔啃噬〕kěnshi ＝'啃啮'

〔啃书本(ル)〕kěn shūběn(r)〔熟〕書物をかじる．勉強する．〈他只知～ル，家里的事一点ル也不关心〉彼は本にかじりついてばかりいて、家の中の事には少しも関心を寄せない．

〔啃树皮〕kěn shùpí〔熟〕木の皮をかじる．(喩)食べるに困る．

〔啃硬骨头〕kěn yìnggǔtou〔熟〕硬い骨をかじる．(喩)強敵と不屈の戦いをする．まじめに困難な仕事や任務の完遂に努める．〈不要畏难不前，要有～的精神〉困難を恐れて足をすくませず、不屈の戦いをする精神をもたなければならない．

［錹］ kěn (化)スカンジウム；金属元素の一つ．'钪'の別の訳名．

［豤］ kěn ①かじる．かみつく．かむ．②心がこもっている．ねんごろである；'恳'に通じる．〈～～〉同上．

［裉］（褃） kèn そでつけ．〈杀(煞)～〉そでつけをする．〈抬～〉衣服のそでぐり．

〔裉节ル〕kènjiér〔名〕(方)たいせつな時·ところ．瀬戸際．重要な部分．かぎ．キーポイント；〔北京〕．〈现在正是～〉今こそ正念場だ．〈刚说到～上〉話がちょうど大事な点にさしかかった．■'肯节ル'とも．

〔裉劲ル〕kènjìnr (方)＝'裉节ル'；〔東北〕．〈现在已经到～，你才说，这可不行啊！〉今このたいせつな時になって、きみが言ったって、それはだめだよ．

［掯］ kèn ①圧迫する．強制する．締め付ける．〈勒～〉(lēi-)〈～勒〉(-lēi)同上．②〔動〕たれる．低くする．〈只是～着头，一句话也不说〉頭をたれているだけで、ひと言も話さない．③〔動〕(方)押す．圧迫する．難癖をつける．人に…するよう強いる．〈～住了不肯脱手〉売ってしまおうとしないと難癖をつけた．〈这孩子，好～人〉この子はだだをこねてよく人を困らせる．〈快回去告在如来之前，问他～财作弊之罪〉すぐ行って、如来の前で、やつらがわいろを強要した罪を訴えてやりましょう；（«西遊·98»）．④(白)渋る．渋って…しない．

〔掯节ル〕kènjiér (方)＝'掯劲ル'／'裉节ル'；〔北京〕．〈正在这～上，前面过来一位蹬三轮车的青年人〉ちょうどこのぎりぎりの時に、向こうから三輪車をこいで若者が一人やって来た．

〔掯勒〕kènlēi〔動〕①強迫する．強要する．無理にとる．たかる．＝'勒掯'〈～财物〉財物を強要する．②(方)いやがらせをする．邪魔をする．難癖をつける．おどかす．＝'刁难'；(呉)，又(白)．〈就要受他的～〉たちまち彼にいやがらせをされるだろう．〈须是一一供给，不许～短少〉ひとつひとつ与えるべきで、難癖をつけて不足するようなことがあってはならない；（«警世·24»）．

〔掯留〕kènliú〔動〕①(人を行かせないで)とどまらせる．②(白)握って離さない．〈若果侄ル来，我也欢喜，如何～他的〉もし甥が来たのなら私もうれしいので、それ(文書)を握って離さないことなどありません；（«初拍·33»）．

〔掯赎〕kènshú〔動〕暴力をもって身代金を奪う．

〔掯子上〕kènzishang〔名〕(白)ここぞという時．〈～送了这等一分厚礼〉ここぞという時に、このような手厚い贈り物をした；（«兒女·27»）．

〔掯阻〕kènzǔ〔動〕阻止する．阻害する．

［啃㊁］ kèn〔動〕(方)食べる．細かくかむ；〔北京〕．〈一气ル～了好几大碗〉一気にどんぶり何杯も食った．■'豤'とも書く．

// ㊀ kěn

KENG　ㄎㄥ

［坑］（阬） kēng ①(～子·ル)*〔名〕穴．くぼみ．〈水～〉水たまり．〈炮弹～〉砲弾が破裂してできた穴．〈刨个～ル〉穴を一つ掘る．〈一眼就见到路中间的一个大～〉ひと目で道の中ほどに大きな穴があるのがわかった．②地下道．〈矿～〉坑道．③人を生き埋めにする．〈焚书～儒〉書物を焼き儒者を生き埋めにする．焚書坑儒．〈吴兵老小，尽在东南江淮之地，今若留之，久必为变，不如～之〉呉の国の兵の家族はみな東南の長江·淮河の地にあり、もし、これをとどめておけば、いまに必ず変が起きましょう、穴埋めするにこしたことはありません；（«三國·112»）．④〔動〕くやしい思いをさせる．陥れる．裏切る．〈～人〉人を陥れる．〈你还能～老朋友吗？〉それでもあなたは親友を陥れることができるのか．〈可怜他们～了你〉かわいそうにあいつらに陥れられて；（«魯·吶·藥»）．⑤〔動〕人を巻き添えにする．巻き添えで災いを被る．〈你可把我～苦了〉あなたのせいでいい迷惑だ．〈～其民〉人民に災いをもたらす．⑥〔動〕(方)骨身を惜しまず研鑽する；〔北京〕．〈光～书本ル不行〉本の上でばかり一生懸命勉強してもだめだ．⑦〔動〕(方)しまう．隠す；(呉)．■'囥'とも書く．⑧(方)便器．おまる；(呉)．〈蹲～〉便器の上にしゃがむ．⑨〔名〕姓．

〔坑绷〕kēngbēng〔動〕だましとる．〔～拐骗〕〔成〕同上．(例)〈这家伙～无所不为〉こやつはいろいろ考えて人をだまし何でもやった．

〔坑不了〕kēngbuliǎo〔動〕陥れることができない．害を加えるようなことはない．↔'坑得了'〈他～你，有我呢！〉彼はきみを陥れることはできぬ、ちゃんとわたしがついているんだから．

〔坑厕〕kēngcè〔名〕(白)便所．〈断妾四肢，抛于～〉私の四肢を切って便所にほうりこみました；（«古今·31»）．〈荆公见屋傍有个～，讨一张毛纸，走出登东〉荊公は家のよこに便所があるのを見つけ、ちり紙を一枚求めて、家を出て便所に入った；（«京本·14»）．

〔坑道〕kēngdào〔名〕①坑道．地下道．通洞．〔～断面〕坑道断面．〔～电缆〕(機)ギャラリー·ケーブル．〔～卷扬机〕(機)坑道巻き上げ機．〔～作业〕地下道を掘る作業．②(軍)塹壕．坑道．〔～工兵〕土工工兵．〔～框〕坑道枠．〔～式〕坑道式の．〔～军事设施〕坑道式軍事施設．〔～掩蔽部〕坑道式掩蔽部．〔～网〕坑道網．〔～战〕地下道戦．塹壕戦．

〔坑缸〕kēnggāng〔名〕(方)便器．おまる；(呉)．〔～菩萨〕糞壺の神．廁の神．

〔坑害〕kēnghài〔動〕陥れる．苦しめる．虐げる．〈为什么还要做～人的事呢？〉いったいなぜまだ人を陥れ苦しめることをするのか．〈没想到你～老百姓到这个地步〉思いがけないことにきみは人民をこんなにまで苦しめた．〈他要～人可便当〉彼が人を陥れようと思えば、造作もないことだ．〈你是有地位的，你怎么安心～我？〉あなたは地位のある人なのに、どうして故意に私を陥れるのか．

〔坑家败业〕kēng jiā bài yè〔成〕計略にかけ、家も財産も失わせる．＝'倾家败产'〈为这点子小事，弄得～，…〉こんなちっぽけな事のために、家も財産も失うようなことになり、….

〔坑井〕kēngjǐng〔名〕坑道と竪坑．

〔坑锯〕kēngjù〔名〕(林)二人挽きのこ．

〔坑坎〕kēngkǎn〔名〕穴やくぼみ．

〔坑坑〕kēngkēng〔名〕(方)くぼみ．穴；〔四川〕．〈冲起好大一个～〉押し流して大きなくぼみを作った．

〔坑坑坎坎〕kēngkengkǎnkǎn〔形〕でこぼこしている．〈路面～的，很不好走〉路面がでこぼこしていて、たいへん歩きにくい．

〔坑坑巴巴〕kēngkengbābā〔形〕(方)でこぼこして平らでない．

〔坑坑包包〕kēngkengbāobāo (方)〔名〕でこぼこ；〔四川〕．〈把地下那些～弄平〉地面のでこぼこを平らにする．〔形〕でこぼこである；〔四川〕．〈路面上～的，先用土填平〉道がでこぼこだから、まずは埋めて平らにしよう．

〔坑口〕kēngkǒu〔名〕坑口．〔～电站〕坑口発電所．

〔坑苦〕kēngkǔ〔動〕ひどく人を苦しめる．人を陥れ苦しめる．

〔坑埋〕kēngmái〔動〕深く地中に埋める．〈即使把它～起来，终久还是会被发现的〉たとえ、それを深く地中に埋め込んだとしても、結局はきっと発見されるはずだ．

〔坑蒙〕kēngmēng〔動〕(策を設けて)人を害し、だます．〈假冒国营商店之名，兜售劣质商品～群众〉国営商店の名をかたって不良商品を売りこみ、大衆に損害を与えだます．〔～拐骗〕〔成〕人にたかったりゆすったりする．人をおどしたりだましたりして財物をとる；'坑害、蒙骗、拐带、欺骗'の意．

〔坑木〕kēngmù〔名〕(鉱)(支えの)坑木；日語．〔～回收〕坑木回収．〔～消耗率〕坑木消耗率．

〔坑内照明〕kēngnèi zhàomíng〔連〕坑内点灯．

〔坑棚〕kēngpéng〔名〕(方)①屋外の粗末な便所．＝'厕所'；(呉)．②(方)くそだめ．＝'粪坑'；(呉)．

〔坑骗〕kēngpiàn〔動〕人をだまし損害を与える．〈～国家的行为〉国家をだまし損害を与える行為．

〔坑气〕kēngqì〔名〕メタンガス．＝'沼气'

〔坑堑〕kēngqiàn〔名〕(軍)溝．下水溝．

〔坑渠〕kēngqú〔名〕①疏水．人工の小川．②(方)下水道；(広)．

〔坑ル〕kēngr〔名〕①☞〔字解〕①．〈碰了个～〉ぶつけてへこました．②借財．〈平不了～〉借金の穴を埋めきれぬ．

〔坑ル坎ル〕kēngrkǎnr〔名〕①曲折．②挫折．困難．③こまごまとしたことひとつひとつ；俗語．〈家里的事～的都得顾到〉家のことはこまごましたことひとつひとつ気を配らなければならない．

〔坑人〕kēngrén〔動〕(方)①人を陥れる．人をだましひどい目に遭わす．〈你怎么可以～呢？〉どうして謀略で人を陥れていいものか．〈质次而价高，这不是～吗？〉質が劣るのに値段が高い、これは人をだますことではないか．②人を悲しませる．〈这孩子养到这么大死了，真～哪！〉この子はこんなに大きくなるまで育てたのに死んでしまい、ほんとうに悲しい．③口惜しい思いをさせられる．無実の罪をきせられる．④(白)人を殺害する．

〔坑儒〕kēngrú〔動〕儒生を生き埋めにする．〈秦始皇灭先代典籍，焚书～〉秦の始皇帝は先代の典籍を反古にし古書を焼き、儒生を穴埋めにした；（孔安國«尚書·序»）．〔～焚典〕焚書坑儒．(例)〈西建阿房，并吞六国，～〉西の方に阿房宮を建て、六国を併呑し、書物を焼き学者を生き埋めにした；（«金瓶梅·1»）．

〔坑三姑娘〕kēngsān gūniáng〔連〕こっくりさんで招いた神霊．

[坑杀] kēngshā 〔動〕(書) ①生き埋めにする. 〈～罪犯是极不人道的行为〉犯人を生き埋めにすることはきわめて非人道的な行為だ. ②(人を)殺害する.

[坑闪] kēngshǎn 〔動〕(白) 裏切る；女などを捨てる.

[坑水] kēngshuǐ 〔名〕くぼ地の水.

[坑死] kēngsǐ 〔動〕ショックをうけて非常に驚く. 人に悲痛な思いをさせる. 〈'你可～我了', 说罢, 放声大哭〉まあかわいそうにと言うなり、思いきり声をあげて泣き出した；(«兒女·12»). 〈神天菩萨, ～我了！〉神様、仏様、私を悲しみのどん底に落とさないでください；(«紅樓夢·32»).

[坑探] kēngtàn 〔名〕(鉱) 坑道採鉱.

[坑塘] kēngtáng 〔名〕ため池.

[坑洼] kēngwā 〔名〕(地面に掘った)穴, くぼみ. へこみ. ＝'坑凹(-āo)' (畳) 〈路面坑坑洼洼积满了水〉路面は穴ぼこだらけで水がいっぱいにたまっている. 〈把地面上的坑坑洼洼用土填平〉地面のでこぼこを土でならす. 〈那条道坑坑洼洼的不好走〉あの道はでこぼこして歩きにくい. 〈平展展的田地立时被炸得坑坑洼洼的了〉平らな畑がすぐ爆撃されて穴だらけになった.

[坑陷] kēngxiàn 〔動〕人を陥れる. 苦しめる. そこなう. 〈被人～了资本〉人にだまされて元手をすってしまった；(«金瓶梅·92»). 〈原来这女色～得几时, 必有败〉そもそもこのような女色にいつまでもおぼれていると、必ず失敗を招く；(«金瓶梅·6»). 〈我这行院人家, ～了千千万万的人〉この妓楼はおおぜいの人を苦しめた；(«水滸·69»).

[坑沿] kēngyàn 〔名〕くぼ地のへり.

[吭㊀] kēng 〔動〕声を出す. ものを言う；おもに否定で使う. 〈一声也不～〉うんともすんとも言わない. // ㊁ háng

[吭哧] kēngchi ＝'吭吃' 〔擬〕①よいしょ. よいこらしょ；力を入れるときに出す声. 〈他背起口袋来～～地走了〉彼はよいしょよいしょと袋を担いで行った. 〈他们～～地抬东西〉彼らはぜいぜい言いながら品物を担いだ. ②物がのどにつまる音. 〔形〕言葉がなかなか出ないさま；ぐずぐず言う. (言い方が)しどろもどろである. にえきらない. ＝'哽气' (畳) 〈他～了半天才说出来〉彼はしばらくもぐもぐしてから、やっときり出した. [～憋肚] 〔熟〕話をするのに口ごもり、言いたいことが言えない. 例〈王老大～, 还是那半句话〉王老大は口ごもって言いたいことが言えず、やはりあの尻切れとんぼの言葉だ. [～瘪肚] 〔熟〕(方)＝'吭哧憋肚'；[東北]. 例〈他～半天, 也没说出个子午卯酉来〉彼はしばらく押し黙ったままで、うんともすんとも言わなかった. 〔動〕(方) ①事をするのに非常に苦労する；[北京]. 〈一堆衣服, 两条床单, 三床被里, 大力足足～了两个半小时, 才洗完〉山のような衣類、シーツ2枚、掛け布団の裏を3枚、大力はたっぷり2時間半かかってやっと洗い終わった. ②(子どもが)人にうるさくつきまとい、ぐずる；[北京]. 〈这孩子老跟我这ㄦ～〉この子は私につきまとってぐずってばかりいる. ③(苦労して)勉強する, 働く；[北京]. 〈好容易把这几个问题～出来了〉うんうん言いながらこの幾つかの問題をやりあげた.

[吭哧白囊] kēngchibáināng 〔形〕(方) 非常に骨をおるさま. ＝'吭哧瘪肚'；[北京]. 〈瞧他～的, 好容易才刨出来〉ほら、彼はうんうん言いながら、ひどく苦労して、やっと掘り出したよ.

[吭吃憋肚] kēngchi biēdù 〔熟〕話もはっきりせず仕事も乗り気でないさま.

[吭呲] kēngci 〔擬〕(方) 力を入れて仕事をする時に出る声；[東北]. 〈他总是～～闷着头干〉彼はいつもよいしょよいしょと声を出しせっせと働いている.

[吭唧] kēngji ＝'吭叽' 〔動〕①(子どもが)べそをかく. めそめそする. (畳) 〈～啥？糖也买了, 冰棍也吃啦, 还想要啥？〉何をめそめそしているの. あめも買ったし、アイスキャンデーも食べたのに、その上何がほしいの. 〈疼得他直～〉彼は痛さでしきりにめそめそした. ②(言葉が)とぎれがちである. 口ごもる. (畳) 〈他吭吭唧唧了半天, 我也没听明白〉彼はもそもそしばらく話していたが、私もはっきり聞きとれなかった. ③骨をおる. 〈他～了好几天才写出这篇文章〉彼は何日も骨をおってやっとこの文章を書いた.

[吭吭] kēngkēng 〔擬〕ごほんごほん. 〈～地咳〉ごほんごほんとせきをする.

[吭吭巴巴] kēngkengbābā 〔形〕(話をするときに)しどろもどろになり、やっとの思いであるさま；×'吭巴'. 〈激动得～地说：…〉感激してしどろもどろで…と言った.

[吭气(ㄦ)] kēng, qì(r) 〔動〕声を出す. 口を開く. 受け答えする；多く否定で用いる. 〈不管你怎么问, 他再也不～了〉きみがどんなに聞いても、彼はもう、うんともすんとも言わない. 〈他没～, 返身走了〉彼はひとことも言わずに、ひきかえしていった.

[吭呛] kēngqiāng 〔動〕(物を急に)大口で食べる. がぶりと食べる. 〈～就是一口〉がぶりと一口で食べた. 〈买个烧饼来, ～就是一大口〉'烧饼'を買ってくるなり、大口でぱくりと食べた.

[吭声(ㄦ)] kēngshēng(r) ＝'吭气(ㄦ)' 〈既不吃饭也不～〉食事もせず、ものも言わない. 〈他挨了几句呲打, 没敢～〉彼は二言三言批判されたが、返事しなかった.

[诬](謌) kēng [诬诬] (kēngkēng) 〔形〕(書) 奔走し運動するさま. 暗躍するさま.

[硁](硜、礥) kēng ①石のぶつかり合う音. ②[硁硁] (kēngkēng) 〔形〕(書) 見識が狭く物事に固執するさま. 〈～自守〉(-zìshǒu) 浅薄な考えに固執し融通を利かせない；(«鹽鐵論·論儒»).

[铿](鏗) kēng ちゃりん. こつん；澄んだよく響く金属音. 鉄や石など硬いものの音.

[铿铿] kēngkēng (書) 〔擬〕金属や石の鳴る音. 硬いものが鳴る音. 〔形〕説明が明確で、弁舌さわやかなさま. 〈说经～杨子行〉楊子行は経典を正しく説明して、弁舌さわやかである；(«後漢書·楊政傳»).

[铿锵] kēngqiāng 〔擬〕(書) 楽器のかなでる美しくよく響く音. 〈乐队的～声由远而近〉音楽隊の奏する美しい音楽が遠くから近づいて来た. 〈～地唱着〉よく響く美しい声で歌っている. 〈龙吟凤吹, 仙乐～〉竜が吟じ鳳凰が鳴き、仙楽は高らかに響く；(«古今·32»). [～顿挫]詩の韻律の優美さをいう. 例〈～, 韵律不用说是好的了, …〉その響きは変化に富み、韻律は申すまでもなくすばらしいのですが、…；(«紅樓夢·22»). [～有力] 〔成〕はっきりした響きをもち、力強い. 例〈他的誓言是那么～, 那么激动人心〉彼の誓いの言葉はたいへん力強く響き、人の心をゆさぶるものであった.

[铿然] kēngrán 〔形〕(書) 音がよく響き力強いさま. 〈溪水奔流, ～有声〉谷川の水が勢いよく流れ、力強い響きをあげている.

[轻](牼) kēng ウシのひざの下の骨. ウシの脛骨.

KONG ㄎㄨㄥ

[空㊀] kōng ①〔形〕何も含んでいない. 空である. 1)中に物が入っていない. 〈～碗〉からっぽの茶わん. 〈他是～着手去的, 什么都没带〉彼は身一つで行ったので、なんにも持っていかなかった. 〈把房子腾～了〉(荷物を運び出して)家を空にした. 〈篮子里～无一物〉かごの中はからっぽだ. 2)内容のない. 空疎な. 実際にそわない. 〈～谈〉空談. ②〔副〕むなしく. むだに. (畳) 〈～过了一年〉むなしく一年が過ぎた. 〈～了一番往返〉一往復をむだにする；(«初拍·1»). 〈～惹众人憎厌〉なんにもならないことをして、むなしく人にいやがられる；(«醒世·6»). ③空. 〈航～〉航空. 〈低～〉低空. 〈高～〉高空. ④(方) 賭博ででだれもはっていない所. ⑤〔名〕姓. // ㊁ kòng

[空靶] kōngbǎ 〔名〕(標的用の)吹き流し.

[空摆设] kōngbǎishè 〔名〕かざりもの. 床の間の置物；見た目だけのもの.

[空包弹] kōngbāodàn 〔名〕(軍) (礼砲·演習用の)空砲.

[空瘪] kōngbiě 〔形〕中が空で表面がくぼんでいる. 〈～的布袋〉くぼんでいる木綿の袋.

[空柄假牛肝菌] kōngbǐng jiǎniúgānjūn 〔連〕(植) アミハナイグチ.

[空播] kōngbō 〔動〕飛行機で空中より種子を播く.

[空舱] kōngcāng 〔名〕空積. 空荷. [～费]空積運賃.

[空层] kōngcéng 〔名〕(通) 空き段. [～中继线]空き段中継線.

[空肠] kōngcháng 〔名〕(生) 空腸. [～炎] (医) 空腸炎.

[空潮头] kōngcháotóu 〔名〕(方) 根も葉もないうわさ；[閩]. 〈起个～〉同上をたてる.

[空车] kōngchē 〔名〕空車. 〈跑～〉空車を走らす.

[空程] kōngchéng 〔名〕(機) 空動き.

[空城计] kōngchéngjì 〔名〕①空城の計；«三国演義»第95回諸葛亮の故事にもとづく. 城を空に見せる計略. もぬけの殻、またはその戦術. 〈喝！～〉あれ、もぬけの殻だ. ②京劇などの伝統演目の一つ；三国時代の諸葛亮の物語.

[空大老脬] kōng dà lǎo pāo 〔熟〕表面は大したものだが、内容がない. 独活の大木.

[空弹] kōngdàn 〔名〕空砲.

[空荡荡(的)] kōngdāngdāng(de) (又) kōngdàngdàng(de) 〔形〕がらんとしたさま. 〈农忙季节, 村子里～的没有行人〉農繁期で村はがらんとして通る人もいない. 〈车站～的, 只有几个人在等车〉駅はがらんとして、ほんの数人が汽車を待っているだけだった. 〈～的电车〉がら空きのトロリーバス. 〈马路上～的, 一个人影子也没有〉通りはがらんとしていて、人っ子一人いない. 〈～地毫无思虑, 他们沈醉在这大自然中〉寂莫として何も考えず、彼らはこの大自然の中で酔いしれる

[空挡] kōngdǎng 〔名〕(機) ニュートラル. 死点. ☞'空挡 kòngdǎng'

[空刀] kōngdāo 〔名〕(機) ランアウト. [～槽]逃げ溝.

[空道] kōngdào 〔名〕四方に通じる道.

[空稻] kōngdào 〔名〕(イネの)しいな. [～率]しいなの比率.

[空地导弹] kōngdì dǎodàn ＝'空对地导弹'

[空地联络组] kōngdì liánluòzǔ 〔連〕(軍) 空地班.

[空地通信] kōngdì tōngxìn 〔連〕(軍) 空地通信.

[空洞] kōngdòng 〔名〕(物体内部の)空洞；肺結核の空洞、鋳物の内部の小さな空洞など. 〈肺部的～〉肺部の空洞. [～树] (林) 空洞木.

〔形〕① 内容がない．（書）〈～的理论〉空虚な理論．〈～的争论〉空疎な論争．〈他给她们的只是～的同情和关心〉彼が彼女たちに与えたものといえば、ただ意味のない同情と関心だけであった．〈他只有两条路可走：或～的作梦，或切实的活着〉彼には行くべき二つの道しかない、うつろな夢をみるか、地に足をつけて生きるかだ．〔～干燥〕中身も生気もない．（例）〈～的文章〉中身のないひからびた文章．〔～死板〕内容がなくまた無味乾燥である．〔～无物〕〔成〕内容が空虚なこと；（《世說新語·排調》）．（例）〈他讲话往往是～，废话连篇，听了使人厌烦〉彼の話は往々にして内容が何もなく、つまらない話をだらだらとして、聞くのがいやになる．② がらんとしている．（書）〈满眼是凄凉和空空洞洞，…〉目に入るものはすべてみじめな寒々とした空漠であり、…；（《魯·彷·孤》）．

〔空洞洞(的)〕 kōngdòngdòng(de)（又）kōngdōngdōng(de)〔形〕空漠として物寂しい．がらんとしたさま．〈院子～的，一个干部也没有〉中庭はがらんとして、ひとりの幹部もいなかった．

〔空端〕 kōngduān〔名〕（機）デッド・エンド．

〔空对地导弹〕 kōngduìdì dǎodàn〔連〕（軍）空対地ミサイル．

〔空对海导弹〕 kōngduìhǎi dǎodàn〔連〕（軍）空対水中ミサイル．

〔空对舰导弹〕 kōngduìjiàn dǎodàn〔連〕（軍）空対艦ミサイル．

〔空对空〕 kōng duì kōng〔熟〕内容がなく実際に合っていない．〈必须把理论与实际紧密地联系起来，决不能搞～〉理論と実際とを緊密に連係し、空虚な内容のことをやってはいけない．

〔空对空导弹〕 kōngduìkōng dǎodàn〔連〕（軍）空対空ミサイル．

〔空对空火箭〕 kōngduìkōng huǒjiàn〔連〕（軍）空対空ロケット．

〔空对潜导弹〕 kōngduìqián dǎodàn〔連〕（軍）空対水中ミサイル．

〔空对潜火箭〕 kōngduìqián huǒjiàn〔連〕（軍）空対潜水艦ロケット．

〔空对潜艇导弹〕 kōngduìqiántǐng dǎodàn〔連〕（軍）空対潜ミサイル．

〔空对水下导弹〕 kōngduìshuǐxià dǎodàn〔連〕（軍）＝'空对潜导弹'

〔空乏〕 kōngfá〔形〕乏しい．窮乏している．欠乏している．〈还有那些本是手头～的，虽是空着心ル，也要充作大老官模样，去逐队嬉游〉なかにはもともとは手元が困窮しているのに、すきっ腹を抱えていてもひとかどの人物をきどり、徒党を組んで遊びまわっている者もいる；（《二十年·1》）．〈目今正值～，不能相济〉今ちょうど手持ちがなく、お助けできません；（《警世·30》）．

〔空翻〕 kōngfān〔名〕（体）宙返り．とんぼ返り．〔～动作〕宙返り技．〔～两周〕二回宙返り．〔～转体〕捻り宙返り．

〔空泛〕 kōngfàn〔形〕内容がない．つかみどころがない．（書）〈～的议论〉つかみどころのない議論．〈你这话太～了，让人摸不着头脑〉きみのこの話はまことに漠然としていて、さっぱり見当がつかない．〈但这愿望是～的〉しかし、この願いはつかみどころがない．

〔空防〕 kōngfáng〔名〕空の守り．

〔空房(ル·子)〕 kōngfáng(r·zi)〔名〕がらんとした家；もののおいてない、あるいは人が住んでいない．☞'空房 kòngfáng'

〔空放〕 kōngfàng〔動〕（'～着'として）使わずにおいてある．〈这辆自行车你这里～着没人骑〉この自転車をきみはここにほったらかしてあるが、乗る人はいない．

〔空费〕 kōngfèi〔動〕むだに(金などを)遣う．無駄遣いする．〈～说话〉言っても無駄．言うだけ損；（《二拍·1》）．

〔空浮〕 kōngfú〔形〕実がない．浮ついている．内容がない．〈～的理论〉実際的でない理論．

〔空负〕 kōngfù〔動〕みすみすむだにする．〈淹滞至五十岁，～一腔才学，不得出身〉50歳まで不遇をかこち、あたら満腔の才学を無駄にし、出世できなかった；（《古今·31》）．

〔空腹〕 kōngfù〔動〕（書）腹をすかす．〈～抽血检查〉空腹のときに採血し検査する．

〔空腹高心〕 kōng fù gāo xīn〔成〕人として何の特技もないのに欲望だけは強いこと．

〔空谷〕 kōnggǔ〔名〕がらんとした谷．空谷．〈无论在高山上、在～里，总有那么一颗纯洁的心和我在一起〉高山の上であれ、がらんとした谷間であれ、いつも純潔な心が私といっしょにいる．〔～生风，其来有自〕〔諺〕空谷に生じた風も、そのよって来たる所がある．（喩）事にはそのよって来たるものがある．人の言動にはなにか目的があってのこと．〔～足音〕〔成〕空谷の跫音．めずらしいありがたい便り．めったにない人の訪れ；（《莊子·徐無鬼》）．（例）〈这使得她起了'～'似的欢喜〉これはまるで助け船を得たように彼女を喜ばせた．

〔空罐〕 kōngguàn〔名〕空き缶．

〔空光滤光器〕 kōngguāng lǜguāngqì〔連〕スカイライト・フィルター．

〔空闺〕 kōngguī〔名〕（書）空閨．ひとりだけの部屋；婦人が夫や恋人と離れていること．〈妾守～，把门ル紧闭，…〉私は空閨を守り、戸を固くとざし、…；（《董西廂·6》）．

〔空过〕 kōngguò〔動〕むなしく過ごす．〈～这一年〉この一年をむだに過ごした．

〔空函〕 kōnghán〔名〕① 中身のない封筒だけの手紙．お金や切手の入っていない手紙．②（書）中に手紙の入っていない文箱．

〔空喊〕 kōnghǎn〔名〕から呼び．むだな叫び．〔動〕むなしく叫ぶ．いたずらに叫ぶ．〈～口号〉お題目を唱える．

〔空耗〕 kōnghào〔動〕むだにする．〈～时间〉時間をむだに費やす．〈～民财〉民の財物を空費する．〔形〕（書）乏しい．〈国用～〉国の財政が乏しい．

〔空盒气压计〕 kōnghé qìyājì〔連〕（機）アネロイド気圧計．

〔空盒压力计〕 kōnghé yālìjì〔連〕（機）金属圧力計．

〔空户〕 kōnghù〔名〕実株券もなく空売買する人．〈～们再忍痛补进〉空売買の連中が身を切られる思いで買い足す．

〔空花〕 kōnghuā〔動〕（方）①（ダイコンなど）すがはいる；（四川）．〈萝卜～了，不好吃〉すのはいったダイコンはおいしくない．② 悟る．納得する；（四川）．〈脑壳～〉頭がすっきりしている．〔名〕（仏）むなしい華やかさ．あだ花．

〔空化〕 kōnghuà〔名〕（機）キャビテーション．〔～现象〕（化）空洞現象．〔～效应〕くぼみ効果．

〔空话〕 kōnghuà〔名〕① 空念仏．空論．絵そらごと．うそ．〈别说～了！〉絵そらごとを言うんじゃない．〈让人民过好日子的政策，不就成了～啦？〉人民にいい暮らしをさせるという政策が、絵そらごとになってしまうではないか．〔～连篇〕〔成〕空論ばかり．ただ絵そらごとばかり．すべてが空念仏；'言之无物'と続く．②（方）無駄話．雑談．悪口；（四川），（湖南）．〈不要在背后说别个的～〉かげで人の悪口を言うな．〈人人讲了你老人家几句～〉だれもがあなたさまのうわさ話をしていた．

〔空怀〕 kōnghuái〔名〕（牛）成長したメスの家畜が交配あるいは人工授精しても受胎しないこと．〔連〕(kōng huái) むなしく抱く．〈～壮志〉大きな志を抱いているが、それを示すチャンスがない．

〔空欢喜〕 kōnghuānxǐ〔動〕ぬか喜びする．から喜びする．〔名〕ぬか喜び．から喜び．

〔空幻〕 kōnghuàn〔名〕まぼろし．〈～的希望〉むなしい希望．〈这种快乐，在他的眼里竟然带了一种～的、崇高的性质〉こうした喜びは、彼の目には夢のような、崇高な性質を帯びたものに映った．〔形〕空虚である．むなしい．偽りである．

〔空唤〕 kōnghuàn〔動〕① むなしく叫ぶ．② 空念仏を唱える．

〔空回〕 kōnghuí〔動〕（積み荷を運搬したあと）空船で帰る．〈～的粮船〉食糧を運搬したあと空で帰る船．

〔空货〕 kōnghuò ＝'空舱'

〔空集〕 kōngjí〔名〕（数）空集．ゼロ．

〔空寄〕 kōngjì〔動〕航空便で送付する．空輸する．〈请速～样本及报价，以便进行订购是荷〉発注の都合あり、至急カタログを空便くださるとともにオファー願います．

〔空寂〕 kōngjì〔形〕（書）果てしなく寂しい．広々として寂しい．〈街上～无人〉大通りはがらんとして静かで人影がない．〈大地生气勃勃，蓝天也不像冬季那ル～〉大地は生気はつらつとし、青空も冬のようにがらんと寂しくはない．

〔空际〕 kōngjì〔名〕天空．〈欢呼声洋溢～〉歓声が大空に満ちあふれる．〈浓黑的烟从北方升上来，直耸在～〉真っ黒な煙が北方からあがり、もくもくと天までのぼっている．

〔空架子〕 kōngjiàzi〔名〕① 見かけ倒し．空威張り．〈我们学院的人事部门是个～，现在只有三个人〉我々の学院の人事部門は見かけ倒しで、現在はたったの3人しかいない．② すかんぴん．

〔空间〕 kōngjiān〔名〕空間．スペース；日語．〈电闪，雷鸣，雨吼，充满了～〉稲妻、雷鳴、激しい雨音が空間を満たした．〔～波〕（電）空間波．〔～点阵〕（物）結晶格子．〔～电荷〕（電）空間電荷．〔～电流〕（電）空間電流．〔～电子学〕（電）スペース・エレクトロニクス．〔～防御中心〕（軍）宇宙防衛センター．〔～飞行〕スペース・フライト．宇宙飛行．〔～感〕空間感．〔～跟踪〕（軍）宇宙追跡．〔～构成〕（建）空間構成．〔～技术〕宇宙開発技術．〔～结构〕空間構造．〔～晶格〕（機）空間格子．〔～科学〕宇宙科学．〔～理论〕空間論．〔～码〕（機）スペース・コード．〔～美〕（美）空間芸術．〔～排列〕（化）空間排列．〔～区分〕（機）空間区分．〔～曲线〕空間曲線．〔～生物学〕宇宙生物学．〔～数列〕（数）空間数列．〔～探测〕（軍）宇宙探知．〔～器〕探査機．〔～通信〕（通）宇宙通信．〔～图形〕（数）空間形．〔～信息〕（機）空間情報．〔～悬浮体〕（機）空間浮遊体．〔～熏蒸剂〕（農）空間薫蒸剤．〔～艺术〕（美）空間芸術．〔～因素〕（建）空間特性．〔～站〕スペース・ステーション．宇宙ステーション．〔～知觉〕空間知覚．

〔空箭〕 kōngjiàn〔名〕無駄矢．当たらない矢．〈放～〉無駄矢を射る．物事に失敗する；（《二拍·10》）．

〔空讲〕 kōngjiǎng〔動〕空談義する．〔名〕空談義．口先だけ．

〔空降〕 kōngjiàng〔動〕飛行機や落下傘を利用して着地する．空輸する．〔名〕（軍）空挺．〔～兵〕落下傘兵．空挺部隊．〔～步兵〕空挺歩兵．〔～部队〕落下傘部隊．空輸部隊．降下部隊．空挺部隊．〔～场〕降下場．〔～联络员〕降下連絡員．〔～旅〕空挺団．〔～师〕空挺師団．〔～坦克〕空挺戦車．〔～跳伞门〕飛び出し口．〔～引导组〕降着誘導班．〔～运输机〕空輸機．〔～阵地〕空挺堡．〔～装甲车〕空挺用装甲戦闘車．〔～作战〕空挺作戦．

〔空脚〕 kōng，jiǎo〔動〕足を踏みはずす．〈空了一脚，…〉片足を踏みはずして、…；（《海上花·1》）．

〔空接点〕 kōngjiēdiǎn〔名〕（機）空き接点．

〔空劫〕 kōngjié〔名〕（宗）四劫の一つ；世界がまったく壊滅して、さらに次に世界が成立する劫に至るまでの間の時期をいう．

〔空姐〕 kōngjiě〔名〕スチュワーデス．＝'空中小姐'

〔空静〕 kōngjìng〔形〕がらんとして物静かである．

[空军] kōngjūn 〔名〕(軍) 空軍. [～兵站]航空兵站. [～补食品]空軍用補給食品. [～部]空軍省. 航空省. [～副部长]空軍次官. [～长]空軍長官. [～大队]飛行連隊. ＝'飞行大队' [～后勤]航空後方部隊. [～基地]空軍基地. [～力量]航空勢力. [～上将]空軍大将. [～上校]空軍大佐. [～上尉]空軍大尉. [～少将]空軍少将. [～少尉]空軍少尉. [～少校]空軍少佐. [～尉官]空尉. [～武官]空軍武官. [～校官]空佐. [～中将]空軍中将. [～中尉]空軍中尉. [～中校]空軍中佐. [～准将]空軍准将. [～准尉]空軍准尉.

[空空] kōngkōng 〔形〕① 何もないさま. からっぽである. 何事にも執着しないさま. [～ル的]手ぶらである. (例)〈头一次看望人家, 怎么好意思～呢！〉初めてお伺いするのに、どうして手ぶらでいけましょう. (例)〈人家孩子大远的来看咱们, 怎能教他～回去呢！〉相手のお子さんが遠路はるばるやって来たというのに、どうして何も持たせずに手ぶらで帰せましょう. ② (書)虚心である. 〔名〕(方) すきま；(四川). 〈那里有个～, 还要得下一根板凳〉あそこにすきまがあれば腰掛けを置ける.

[空空而来] kōng kōng ér lái 〔成〕① 手ぶらでやって来る. ② 無一物でやってくる.

[空空蒙蒙] kōngkōngméngméng 〔形〕ぼんやりして見分けがつかないさま. 〈爸爸瞧瞧我, 眼睛～, 像是又被触动了心上的隐痛〉父は私の方を少し見たが、目はぼんやりとうつろで、心の中のかくれた痛みにでも触れたかのようだった.

[空空如洗] kōng kōng rú xǐ 〔成〕(洗い流したように)きれいにからっぽである. 〈菜架上～〉野菜売り場には、きれいになにもなくなっている.

[空空如也] kōng kōng rú yě 〔成〕がらがらである. 一物もない；(《論語・子罕》). 〈有些人喜欢夸夸其谈, 其实肚子里却是～〉ある人々は、得意げに話をしたがるが、実は頭の中はからっぽなのだ. 〈后面完全～〉後ろは完全に何もない. 〈说到实际的主张上来是～的〉実際の主張となるとまったくのからっぽだった. 〈楼上～, 任我拣得最好的坐位〉階上はがらんとしていて自由にいちばんいい席を選ぶことができた；(《魯・彷・在》).

[空空膛ル] kōngkōngtángr 〔形〕(中が)がらんどうである、からっぽである.

[空口] kōngkǒu 〔名〕①(おかずや酒のさかなだけを食べて)御飯を食べず、酒を飲まないこと. または逆に(御飯や酒だけを飲み食いし)おかずや酒のさかな・果物に手をつけないこと；多く(副・修). 〈别～吃菜, 吃口饭呀〉おかずだけ食べないで、御飯もいっしょに食べなさいよ. ② 口先だけなこと；多く(副・修). 〈～讨论〉口先だけで話し合う. [～白话]出任せで根拠のない話. (例)〈～, 人家也许不信哩〉口先だけの話では人が信じてくれないかも知れない. [～难凭]〔成〕口約束はあてにならない. [～说]実行の伴わない議論. [～说白话]〔熟〕口から出まかせを言う. 言うだけで実行しない. 言うだけで根拠がない. (例)〈他向来是说到做到, 不是那种～的人〉彼はこれまで言ったことはやってきた人で、口から出まかせを言うような人ではない. [～说白话, 眼饱肚中饥]〔諺〕口先だけでいいかげんなことをしゃべり、ごちそうを目では見ても腹の中はひもじい. (喩)いいかげんなことをしゃべるだけでは、実際の問題が解決できない；(《醒世・35》). [～无凭]〔成〕口約束だけで証拠がない；証文などの文句. (例)〈～, 特立此据〉言っただけでは証拠にならないので、特にこの証文を作る. [～无准]〔成〕口ばかりではあてにならない；(《照世盃・1》).

[空匡] kōngkuāng 〔名〕想像空間. 〈贝多芬的《英雄》交响曲～都很不小〉ベートーベンの英雄交響曲は想像空間がたいへん大きい.

[空旷] kōngkuàng 〔形〕(樹木や建物がなく)広々としている, がらんとしている. 〈～的雪地〉広々とした(見渡す限りの)積雪地帯. 〈砍掉了这棵树, 院里显着～一点ル〉この木を切り倒したら、庭はいくぶん広々と感じられる.

[空旷旷] kōngkuàngkuàng 〔形〕(方) がらんとしているさま；(広).

[空匮] kōngkuì 〔形〕(書) 乏しい. 窮乏している. 貧しい. 〈仓廪～〉倉がからである.

[空廓] kōngkuò 〔形〕(書)(何もなく場所が)広々としている. がらんとしている. 〈～的大厅里什么也没有放〉がらんとしたホールには何も置いてない. 〈屋子不大, 却显得～〉部屋は広くはないが、がらんとした感じであった.

[空阔] kōngkuò 〔形〕広々としている. (果てしなく)広い. 〈高原上, 到处都是一样的～, 一样的爽朗〉高原では、どこもかしこも同じように広々としており、同じようにすがすがしい. 〈～去处〉広々とした所；(《醒世・14》).

[空劳牵挂] kōngláo qiānguà 〔熟〕気にかけて無駄な心配をする. 〈一个～〉ひとりはむなしく心労を費やす；(《紅樓夢・5》).

[空佬佬] kōnglǎolǎo 〔形〕(方) ① 何もすることがなくて、とてもひまなさま；(呉). 〈两个人～的坐守〉二人は手持ちぶさたで居座っている. ② がらんとしているさま. 中に何もないさま；(呉). 〈房间里～, 只有一只床脱仔两只椅子〉部屋はがらんとしていて、ベッドが一つといすが二つあるだけである.

[空棱芹] kōnglénqín 〔名〕(植) チシマゼリ；セリ科.

[空冷] kōnglěng 〔名〕空気冷却. 自然冷却. [～式]空冷式. 自然冷却. [～硬化钢](機) 自硬鋼.

[空里得来空里去] kōngli dé lái kōngli qù 〔諺〕努力しないで得たものはいつのまにかなくなる；(《治世餘聞》).

[空里空] kōnglikōng 〔形〕さらさら真実味がない. まったく無原則である. 内容がまったくない.

[空寥寥] kōngliáoliáo ＝'空了了' 〔形〕からっぽなさま. 空漠としたさま. 〈冬夜的大街上～无人〉冬の夜の大通りはがらんとして人影がない.

[空灵] kōnglíng 〔形〕変化に富み、とらえがたい. 〈我的笔写不出来这～的妙景〉私の筆では、この変化に富むすばらしい風景は描写できない. [～娟逸]〔成〕融通無碍である. すばしっこく、さっぱりしている. (例)〈不及宝玉～〉宝玉の融通無碍なのには及びません；(《紅樓夢・78》).

[空笼] kōnglóng 〔形〕(方) ① 中に何も入っていない. からである. ② ゆったりしている；(広).

[空隆空隆] kōnglóngkōnglóng 〔擬〕ごつごつ. ごろごろ；大砲や雷などの音.

[空龙门阵] kōng lóngménzhèn 〔熟〕(方) くだらない話. 雑談；(四川). 〈最好是向学生们摆摆～〉最も良いのは学生たちと雑談をすることです.

[空路] kōnglù 〔名〕(軍) 空路.

[空论] kōnglùn 〔名〕空論. 〈切不可只发～〉決して空論ばかり言ってはならない.

[空落] kōngluò 〔名〕空き地. 〈村街～〉村の通りの空き地. 〔形〕(白) がらんとしている. (例)〈园子～, 你们主仆在那里居住须要小心, 恐有不测之事〉屋敷内はがらんとしているので、あなた方主従がそこにとまるときは、用心しなければなりません、恐らくは不測の事態が起こりましょう；(《三俠・38》). 〈房内搬的空空落落的〉部屋の中は運び出してしまって、まるでがらんどうだ；(《紅樓夢・78》).

[空落落(的)] kōngluòluò(de) 〔形〕① 空漠として物寂しい. がらんとしている. からっぽのさま. 〈～的房间〉がらんとした部屋. 〈落了叶子的树林子～的〉葉が散ってしまった林は殺風景だ. 〈他送走朋友回到家来, 心里觉得～的, 像少了点ル什么似的〉彼は友人を送って家へ戻ってくると、何かが欠けてしまったような物寂しさを覚えた. 〈皮箱里～, 为啥棉袄勿放进去？〉トランクの中はからっぽだ、どうして綿入れを入れないのか. 〈然而, 满足之余, 有时他却又会感到心理～的, 像是少了什么〉しかし、満足のあまり、逆に心がむなしく、何かが欠けているように感じることもあった. 〈～的没有一些东西〉がらんとして物一つない；(《海上花・4》). 〈～院子静悄无人〉がらんとした庭は人けもなく静まりかえっている；(《兒女・11》). ② (方) 腹の中がからっぽのさま. (喩) 学がないたとえ. 無知なたとえ；(呉). 〈伊肚皮里～, 当然写勿出好文章〉彼は学がないから、よい文章はもちろん書けない.

[空忙] kōngmáng 〔動〕ただ忙しくするだけである. から回りする.

[空梅] kōngméi 〔名〕(気) からつゆ.

[空没乱] kōngméiluàn 〔形〕(白) むなしい. しかたがない；'没乱'には実義がなく、よく元曲の唱の部分に用いられている.

[空门] kōngmén 〔名〕① 仏教. 仏門；仏教では世の一切を空とする. 〈自七岁丧父, 送入～, 今已十二年矣〉7歳で父を失って仏門にあずけられてより、今ではすでに12年の月日がたちました；(《醒世・15》). [遁入～]俗世を避け出家する. ② (体) 無人のゴール；サッカー.

[空门面] kōngménmiàn 〔名〕見かけ倒し. ＝'空架子' 〈这回ル也不过是个～〉今ではもう見かけ倒しの家にすぎません；(《紅樓夢・92》).

[空濛] kōngméng 〔形〕(書)(霧雨などが降って)ぼんやりとかすんでいるさま. 〈山色～〉山がぼんやりとかすんでいる. 〈烟雾～〉霧がかかって、ぼんやりとかすむ.

[空名] kōngmíng 〔名〕虚名. [不务～]虚名を追わない.

[空明] kōngmíng 〔形〕(書) 澄んで明るい. 清らかである；空や水などが.

[空寞] kōngmò ＝'空漠①'

[空漠] kōngmò 〔形〕① 広々として静まりかえっている. 〈窗外, 只有一片～的蓝天〉窓の外には、ただ一面の広々と静まりかえった青空があるだけだった. [～冷然]〔成〕空漠として寒々としている. ② 迷いだけがある. 〈～的心灵〉迷いだけの心.

[空木] kōngmù 〔名〕(書) ① 棺を指す. [寄骸～]なきがらを棺に託す；死ぬこと. ② (植) ウツギ.

[空难] kōngnàn 〔名〕(航) 空中事故. 航空機事故. ＝'空中遇难'

[空囊] kōngnáng 〔名〕(書) からの袋；財産のないこと. 〈止留下四海一～〉ただこの世に残っているのはからの財布だけ；(《王西廂・1・2》).

[空脑子] kōngnǎozi 〔名〕(白) 頭がからっぽのこと. 中身のつまってない頭. ＝'没脑子' 〈～的人〉愚か者；(《醒世・30》).

[空盘] kōngpán 〔名〕(経) 空相場.

[空跑] kōngpǎo 〔動〕むだに走る. むだ足をする. 〈～了一趟〉むだ足をふんだ.

[空炮] kōngpào 〔名〕空砲；大砲の. (喩) 実行を伴わない約束. 空手形.

K

放～>無責任な言葉を放つ.

[空漂生物] kōngpiāo shēngwù 〔連〕空中に浮遊する生物.

[空票] kōngpiào 〔名〕空手形. 融通手形. [～据]同上. ＝'融通票据'

[空气] kōngqì 〔名〕① 空気. <太气闷了, 我想闻一点新鲜～>とても息苦しい、少し新鮮な空気を吸いたいものだ. [～泵]エア・ポンプ. 空気ポンプ. [～表]気体計. [～层]空気層. [～成份]空気の組成分. [～储罐] 化 空気溜. [～传染] 医 空気感染. [～锤]空気ハンマー. ＝'气锤' [～簇射] 気 空気シャワー. [～淬火] 鋳 空気焼入れ. [～当量]空気当量. [～导管]エア・ダクト. [～电池] 電 空気電池. [～电离] 電 空気電離. [～电容器] 電 空気コンデンサー. [～冻结]空気凍結. [～动力导弹] 軍 空力ミサイル. [～动力学]空気動力学. [～对流]空気対流. [～舵] 軍 エアベーン. [～阀]空気弁. [～分离] 化 空気分離. [－压力]空気分離圧力. [～分粒法]風篩法. [～干燥] 1)天然乾燥. 2)印 風乾. [～隔层] 機 空気囲い. [～管道]空気取入管. [～管系]空気配管. [～恒温器]空気サーモス. 空気サーモスタット. [～活塞]空気ピストン. [～机]空気機械. [～急冷]空気急冷. [～加热器]エア・ヒーター. [～介质] 電 空気誘電体. [～阱] 機 空気トラップ. [～净化器]空気清浄器. [～净化设备]空気浄化設備. [～静噪器]空気消音器. [～绝缘] 電 空気絶縁. [～口] 機 空気突き当たり. [～冷却]空冷. [－器]空気冷却器. クーラー. [～离子] 化 空気イオン. [～疗法] 医 大気療法. [～淋浴]空気浴. 空中浴；高温下での労働で、熱さを防ぐため、冷たい空気を送風設備を使って人体に吹きつけること. [～流量]空気流量. [～流速]空気流速. エア・クリーナー. [～滤清器]エア・フィルター. [～论]大気論. [～煤气]空気ガス. [～密度]空気密度. [～泡]空気泡消火設備. [～喷枪]空気ガン. [～喷射]空気噴射. [～枪]＝'空气喷枪' [～容量]容気量. [～软管]空気ホース. [～湿度]空気の湿り度. [～室]エア・セル. [～速度]空気流速. [～弹簧]空気ばね. [～调节]エア・コンディショニング. エアコン. [－工程]空気調節設備工事. [－机]エア・コンディショナー. [～通道]空気通道. 空気通路. [～透平] [～涡轮机]空気タービン. [～污染]エア・ポリューション. [～隙]エア・ギャップ. [～箱]エア・タンク. [～循环]空気循環. [～压力]空圧. [～压缩]エア・コンプレッション. [－机]エア・コンプレッサー. [～扬水泵]気泡ポンプ. [～氧化]空気酸化. [～浴]エア・バス；新鮮な空気を吸収すること. [～预热器]空気予熱器. [～噪音]空気伝送音. 空気伝達音. 空中音. [～轴承]ガス・ベアリング. 空気軸受. 気体軸受. [～阻力]空気抵抗. 射撃の抗力. [不透～]空気の通らない. 耐気性の. (空気の通らないように)密閉した. 気密の. ② 気分. 雰囲気. <政治～浓厚>政治的雰囲気が濃い. <会谈是在真诚和友好的～中进行的>会談は誠実かつ友好的な雰囲気のうちに行われた. <放点～巧妙地把人们的注意力引向那里>雰囲気をつくり巧妙に人々の注意力をそちらに引きつける. <会放～>雰囲気をつくるのが上手だ. <屋中的～十分紧张>部屋の中の雰囲気は緊張しきっていた. <这时～便慢慢松缓下来了>この時には、雰囲気がしだいに和やかになって来た. <快活的～>楽しい空気；(《鲁・呐・孔》). [学术～]学術的雰囲気.

[空铅] kōngqiān 〔名〕印 隔鉛. スペース. もじしきり.

[空前] kōngqián 〔形〕前代未聞(の). 空前(の)；不完. <～的记录>空前の記録. <～的规模>空前の規模. <～高涨>空前の暴騰. <呈现～的繁荣>空前の繁栄を呈す. [～绝后] 〔成〕空前絶後. ＝'超绝古今' 例 <～的大事件>空前絶後の大事件. 例 <他说善于玩把戏, ～, 举世无双, 人们从来就没有看见过>武芸をよくし、空前絶後、天下に並ぶものなく、人々はこれまで見たことがないと彼は言った；(《鲁・故・鑄》). 例 <正是～的第一桩得意事>まさにいまだかつてない初めての我が意を得たことである；(《兒女・37》). [～未有] 〔成〕未曾有だ. 例 <现在, 我国各族人民已经实现了～的大团结>現在、我が国の各民族の人民はすでにこれまでになかったような大団結を実現している. 例 <我军士气益振, 遂造成～之大捷>我が軍の士気はますます奮いたち、ついにいままでにない大勝利をおさめた.

[空枪] kōngqiāng 〔名〕空砲；小銃の. <放～>空砲を放つ. [扎～] 〔熟〕元手なしで仕事をする. から取り引きをする. [～不能上阵] 〔諺〕銃がなくては出陣できない；肝心の道具がなくては仕事にならない.

[空腔] kōngqiāng 〔名〕機 空胴. 空所. キャビティ. [～共振] 物 空胴共振.

[空窍] kōngqiào 〔名〕中医 人体と外界をつなぐ孔穴.

[空壳铸件] kōngqiào zhùjiàn 〔連〕スラッシュ・カスティング.

[空勤] kōngqín 〔名〕(航空部門で)機上勤務；'地勤'に対して. [～津贴] 軍 航空作業手当. [～人员] 軍 空中勤務員. 航空機乗組員.

[空情] kōngqíng 〔名〕軍 空中の情況. [～报告员]対空警戒通報員.

[空情标图板] kōngqíng biāotúbǎn 〔連〕軍 航空機標示具.

[空罄] kōngqìng 〔形〕書 からっぽである. 少しも残っていない. <计日用未应尽, 而早以～>日数を計算して使っているからまだなくなるはずがないのに、早々とからっぽになってしまった；(《幽明録》).

[空球藻] kōngqiúzǎo 〔名〕植 ユードリナ.

[空弮] kōngquān 〔名〕書 矢が尽き、つがえる矢のない'弩'〔石弓〕. <张～>矢がなくなるまで'弩'を引く.

[空权] kōngquán 〔名〕制空権.

[空拳] kōngquán 〔名〕① にぎりこぶし. <捏起～>こぶしを固める；(《鲁・呐・風》). ② 白 素手. 手ぶら.

[空群] kōngqún 〔動〕書 群れの中から駿馬を選び出す；才能・能力を見抜き抜擢するたとえ. [～之选] 〔成〕才能のあるものをすべて一人残らず選用すること.

[空儿] kōngr 〔名〕空虚で実際に存在しない物事. [～事]うわべばかりのこと. そらごと. 絵そらごと. 表面だけで中身がない事. <咱讲实打实的, 不闹那套～>私たちは堅実さを重んじ、あのような見かけ倒しなことはしない. ☞'空儿 kòngr'

[空嚷] kōngrǎng 〔動〕むなしく大声をあげる. から騒ぎする. <～发展>発展、発展とから騒ぎする.

[空人儿] kōngrénr 〔名〕① 手ぶら. 身一つ. ＝'空身人儿', '空身儿' <连个点心匣子都不拿, ～来的>菓子折り一つ持たずに来た. <剩了个～赴军台效力去了>独り身となって辺境の流刑地へ赴任して行きました；(《兒女・13》). ② 係累のない人.

[空色] kōngsè 〔名〕宗 '空'は無形のこと. '色'は有形のこと. あらゆるものはみな むなしきものであるという意；仏教語.

[空砂箱] kōngshāxiāng 〔名〕鋳 空枠. ＝'空箱'

[空山] kōngshān 〔名〕人けのないひっそりした山. <～三载, 受尽万苦千辛>人けのない山奥での3年間に、あらゆる辛酸をなめた；(《兒女・22》).

[空身(儿)] kōngshēn(r) 〔名〕空身. 裸一貫. 手ぶら. 身ひとつ. <～一人, 又无挂碍, 又无忧虑>裸一貫足手まといになる者もなく心配もない. <往常挑了重担都不乘车, 今天等于～, 自更不用说>日ごろは重い荷物を担いでさえ車にも乗らないのに、今日は空手みたいなものだから、むろん車に乗るなど、もってのほかというものだ. <今日可不许你～儿走>今日は手ぶらで帰さない；(《兒女・32》). <唐壁那里肯收这钱去, 迳自～回了>唐壁はどうしてその金を受けとれようか、そのまま何ももたずに帰った；(《古今・9》). [～的撵不上挑担的] 〔諺〕空身のくせに、荷物を担いで歩く人に追いつけない. 喩 重圧がかかっていない人は、そうでない人よりも進歩が遅い. [～人(儿)] 1)空身の人. 2)扶養者のない人. 独り身の人. 3)手ぶら.

[空身人儿] kōngshēnrénr 〔名〕① ＝'空身(儿)' ② 独り者；家族や係累のない人.

[空生有卵] kōng shēng yǒu luǎn 〔熟〕ありもしないことをつくりあげるたとえ. <听信你兄弟说～鸟嘴, 也不怕别人笑耻>あんたの弟が言ったでっちあげのくそ話を信じて、人さまに笑われても気にかけない；(《金瓶梅・2》).

[空实] kōngshí 〔名〕鸚 しいな.

[空蚀] kōngshí 〔名〕船 空洞現象.

[空驶] kōngshǐ 〔動〕①(車などを)からで走らす. ② 飛行する. [～里程]飛行距離数.

[空试] kōngshì 〔名〕空砲による試射. 〔動〕わけもなく行う. むやみに用いる. <兵者凶事, 不可～>戦争は恐ろしいことであるから、むやみに戦争を起こしてはならない；(《呉越春秋》).

[空逝] kōngshì 〔動〕書 むなしく過ぎる. <一误再误, 时日～>なん度となく誤りをくりかえし、むなしく日が過ぎる.

[空室清野] kōng shì qīng yě 〔成〕家の中をからにし畑のものをきれいになくす；敵の侵攻に備えるためにとった措置；'空舍清野'ともいう.

[空手] kōng, shǒu 〔動〕① 手に何も持たない. <他是～来的>彼は何も持たずにやってきた. <将他～送走了>彼を手ぶらで送り出した. <～上门>手ぶらで訪問する；(《警世・32》). <路中多少事, 却恁地的～, 去不得>道中どんなことがあるかもしれないのに、このように素手では行けない；(《清平・楊溫》). [～变不了戏法] 〔諺〕種のない手品は使われぬ. [～打空拳] 〔諺〕素手でにぎり拳だけを振り回す；(《糊塗世界・12》). [～而归] 〔成〕(成果がなく)手ぶらで帰る. [～起家] 〔成〕1)無一文から家を興す. 2)徒手空拳で大事を成就する. ② なにも参考・よりどころとするものをもたない. <～扎的花儿>空で刺しゅうした花. <～画的画儿>空でかいた絵. 〔名〕(kōngshǒu) 素手. [～道] [～拳] 体 空手.

[空首] kōngshǒu 〔名〕'九拜'の一つ；まず両手を地面につき、その上に頭をつける.

[空疏] kōngshū 〔形〕書 (文章・書物・議論などの内容が)からっぽである, あじけない, 空虚である. <在梅女士听来, 简直是十分～迂远>梅女史にはまったくとても空虚で的外れなものに聞こえた. [～寡实] 〔成〕空洞で具体的内容のない文章とか言論の形容.

[空数据集] kōngshùjùjí 〔名〕算 ナルデーター・セット.

[空水脚] kōngshuǐjiǎo ＝'空舱费' (☞'空舱')

[空说] kōngshuō 〔動〕① たわごとを言う. 絵そらごとを言う. ② ただ言うだけである. <～不行>言うだけではだめだ.

[空速] kōngsù 〔名〕気速. 空間速度.

[空胎] kōngtāi 〔名〕交配後あるいは人工授精後、腹に子がいないこと.

[空谈] kōngtán 〔動〕空談する. <～仁义之道>仁義の道を空談する.

K

〈～快意〉空論して悦に入る. 〔名〕空談. 空論. 〈～准备抗战〉口先だけで抗戦を準備する. 〈不许～〉空論を禁ずる. 〔纸上～〕〔成〕紙上の空論.

〔空膛儿〕 kōngtángr 〔形〕〔方〕① 中が空洞である；〔北京〕. 〈那个象牙球是～的〉あの象牙の球は中が空洞だ. ② 上着だけを着て下着を着ていない；〔北京〕. 〈～穿棉袄〉下着なしで綿入れの上着だけ着ている. 〈打～〉下着なしで上着だけを着る.

〔空套齿轮〕 kōngtào chǐlún 〔連〕〔機〕アイドル・ギヤ.

〔空题目〕 kōngtímù 〔名〕〔白〕から念仏.

〔空调〕 kōngtiáo 〔名〕① 空気調整. 空調. 〔～机〕エア・コンディショナー. 〔～机械室〕〔建〕空調機械室. 〔～器〕〔～设备〕エア・コンディショニング. エア・コン. 空気調整設備. 〔～症〕〔医〕エア・コン不適症. ② エア・コン. エア・コンディショナー. 〈这间房间已经安上了～〉この部屋はもうエア・コンがついている.

〔空通〕 kōngtōng 〔擬〕〔方〕ぴちゃっ；水が物にあたる音；〔同〕. 〈～～〉ぴちゃぴちゃ.

〔空侗〕 kōngtóng 〔形〕〔書〕無知なさま.

〔空桐树〕 kōngtóngshù ＝‘珙桐’

〔空桶子(儿)〕 kōngtǒngzi(r) 〔名〕① 空のおけ. ② 中身のないもの. ③ 何も知らぬやつ. ④ 自分の考えのない人. ⑤ 体の弱い人.

〔空头〕 kōngtóu 〔名〕① 空売り. 〈做～〉空売りする. 〔～票〕空手形. 〔～票据〕融通手形. 〔～支票〕 1)不渡り小切手. 空小切手. 2)実行されない約束. 空手形. 〔例〕〈他给自己的同志开了个～〉彼は自分の同志に空手形を出した；できもしない約束をした. 〔例〕〈他常给大家开～, 大家就不相信他了〉彼はいつもできない約束をするから、みんなは彼を信じていない. ② 見かけ倒し. 有名無実である. 〈弄～上〉うわべだけのずるい手段を使う；(«醒世・8»). 〔～汉〕頭の中がからっぽの人. 〔～情〕うわべだけの人情. 〔例〕〈罢, 罢, 这～我不领〉よせ、よせ、そんなうわべだけの人情は私は願い下げだね；(«紅樓夢・22»). 〔～人情〕うわべだけの人情. 〔例〕〈送了个～〉口先だけの人情を示した. 〔～事〕うわべだけのこと. 実のないこと；余計なことをいう意にも使われる. 〔～文学家〕見かけ倒しの文学者. 〔～冤家〕理由のないかたき. 〔例〕〈我也没有得罪过他, 不知为什么我们两个竟成了～〉私はなにも彼に悪いことをしないのに、どうして私たちがかたき同士になったのかわからない. 〔～政治〕口先だけの政治. 〔一家〕空論政治家. ③ 旧社会で投機取り引きに携る者. ④〔方〕物語. ＝‘故事’；〔同〕. 〈讲～〉物語をする. ☞〔次項〕, ‘空头 kòngtóu’

〔空头〕 kōngtou 〔名〕(‘吃～’として)俸給をただ取りする. ☞〔前項〕, ‘空头 kòngtóu’

〔空投〕 kōngtóu 〔動〕空中から投下する. 〈～物资〉物資を空中投下する. 〈～伞兵〉落下傘部隊を降下させる. 〈～传单〉ビラを空中投下する. 〔名〕〔軍〕空中投下. 〔～包〕空中投下包装物. 〔～场〕投下場. 投下地域. 〔～地雷〕空中投下地雷. 〔～接济〕空中投下による救済. 〔～勤务〕空中投下業務. 〔～试验〕投下試験. 〔～水雷〕空中投下機雷. 〔～特务〕落下傘で降下するスパイ. 〔～信〕投下通信文. 〔～运输机〕空中投下輸送機. 〔～组组长〕空中投下班班長.

〔空退〕 kōngtuì 〔応〕〔白〕お出迎えもしませんで失礼致しました. 〈承光顾, ～～〉お出でいただきながらお出迎えもしませんで失礼致しました；(«西遊・3»).

〔空王〕 kōngwáng 〔名〕仏の尊称；仏が世界万物を一切皆空と説いたことから仏を空ともいう.

〔空亡〕 kōngwáng 〔名〕物事がうまくゆかない日；旧時の占い用語.

〔空位〕 kōngwèi 〔名〕〔商〕空荷. ＝‘空舱’

〔空文〕 kōngwén 〔名〕① 空文. 〈甚至宪法和法律也成为一纸～〉ひどいことに憲法や法律も一枚の空文になる. 〈条例就成了一纸～〉条例は空文になってしまった. ② 実用価値のない文章.

〔空文件〕 kōngwénjiàn 〔名〕〔算〕ナル・ファイル.

〔空污〕 kōngwū 〔形〕〔書〕からっぽで、周囲が塗り壁のように平らになっている. 〈又一穴, 西去二丈, 磅礴～, 嵌窞异状〉もう一つの穴は、西に2‘丈’ばかり行った所にあり、広々としてまわりは塗り壁のように平らで、深く掘られた穴は異様である；(«南柯»).

〔空无所有〕 kōng wú suǒ yǒu 〔成〕何一つない. 無一物である.

〔空无一物〕 kōng wú yī wù 〔成〕からっぽで何一つない. まったくの無一物. すっからかんである. 〈这时他心中～〉この時、彼の心の中はまったくからっぽであった. 〈他的脑子里似乎～〉彼の頭の中はからっぽであるかのようだ. 〈筐子里～〉かごの中はからっぽ.

〔空吸〕 kōngxī 〔名〕〔物〕サクション. 吸い込み. ＝‘吸取’, ‘吸入’ 〔～泵〕〔機〕サクションポンプ. 吸引ポンプ. 〔～管〕〔機〕サクションパイプ. 〔～作用〕吸引作用.

〔空袭〕 kōngxí 〔名〕〔軍〕空襲. 航空攻撃. 〈你还是躺一下罢, 横竖还没有放～〉あなたは、やはり少し横になっていなさい、どのみちまだ空襲はこないのですから. 〔～部队〕空襲部隊. 〔～机群〕空襲編隊機. 〔～警报〕空襲警報. 対空警報. ＝‘防空警报’ 〔一区〕防空警報地区. 〔一网〕対空警報網. 〔一系统〕防空警報組織.

〔空喜〕 kōngxǐ 〔白〕〔名〕から喜び. ぬか喜び. 〔動〕ぬか喜びする. 〈～一场〉ひとしきりぬか喜びする；(«紅樓夢・4»).

〔空喜欢〕 kōngxǐhuan 〔名〕から喜び. ぬか喜び. 〈闹了个～〉から喜びをする. 〔動〕から喜びする. 〈～了一场〉ひとしきりぬか喜びした.

〔空衔〕 kōngxián 〔名〕〔書〕位階だけあって実職のないこと.

〔空险〕 kōngxiǎn 〔名〕空輸保険. ＝‘空运险’

〔空想〕 kōngxiǎng 〔動〕① 空想する. 〈不要尽着～, 还是先调查一下情况吧！〉空想ばかりしていないで、やはりまず状況を調べてみなさい. ② 考えるだけで実行しない. 〔名〕① 空想；〔做～〕. 〈你不要老是做恋爱的梦, 那全是小说家的～〉恋愛の夢ばかり見るんじゃないよ、それはまったく小説家の空想さ. 〔～社会主义〕空想的社会主義. ② いたずらな考え. 〔～家〕空想家. ユートピア主義者. 〔～者〕空想家.

〔空相〕 Kōngxiàng 〔名〕① 空相；複姓. ②(kōngxiàng)〔宗〕諸法皆空の相状；仏教語.

〔空巷〕 kōngxiàng 〔動〕横町の人がみな出払う. 〈万人～〉みな出払って、どの家にも人がいない. 〈～出游〉横町あげて遊びに出る.

〔空霄〕 kōngxiāo 〔名〕〔書〕大空.

〔空心〕 kōng, xīn 〔動〕樹幹の中心が空洞になる. 野菜の芯が空洞になる. 〈这棵柳树空了心了〉このヤナギは芯がすいてしまった. 〈大白菜空了心了〉ハクサイは芯に、すが入った. 〔～大树不成材〕〔諺〕中がうつろになった大木は、よい材木にならない. 〔喩〕表面はりっぱでも実際の役にたたない. 〔形〕(kōngxīn) 中がから(の)；〔不完〕. 〔～坝〕〔機〕中空ダム. 〔～变压器〕〔機〕エア・トランスフォーマー. 〔～病〕〔農〕空洞病；ジャガイモの. 〔～玻璃〕空洞ガラス. 〔～菜〕〔植〕ヨウサイ. アサガオナ. ＝‘蕹菜’ 〔～车轴〕全中空車軸. 〔～大老〕〔熟〕〔方〕見かけ倒しで内容の伴わない人；〔同〕. 〔～大老官〕〔熟〕 1)〔方〕はでなだけで内容がない、見かけ倒しの金持ち. 表面は裕福でも内容は火の車. 金遣いが荒いがそれほど金を持っていない人；〔同〕. 2)〔白〕頭がからっぽで金もないのに大官になりたい人；(«二十年・1»). 〔～电枢〕〔機〕コアレス・アマチュア. 〔～辐〕〔機〕中空軸. 〔～活塞〕〔機〕中空ピストン. 〔～老官〕〔熟〕 1)学問も才能もない人. 2)〔方〕＝‘空心大老官’；〔同〕. 〔～棱镜〕〔機〕中空プリズム. 〔～柳〕〔植〕ホザキノシモツケ. 〔～楼板〕〔機〕空心の床板. 〔～萝卜〕〔熟〕ただ表面だけで内部は空虚である. ただ見栄えがするだけで、中身は決してよくない. 〔例〕〈别看他们咋呼老百姓, 吹胡子瞪眼挺有能耐, 其实呀, 都是些～！〉彼らは人民をおどし、偉そうに威張り腕利きに見えるが、実際はみな外見ばかりで中身はからっぽなのだ. 〔～铆〕〔機〕中空リベット. 〔～泡〕〔植〕 1)コジキイチゴ. 2)トキンイバラ. 〔～墙〕〔建〕空壁. 〔～人网〕〔体〕バスケットボール用語で、ボールをシュートするとき、少しもリングにあたらず、わくの中心に落ちることを指す. 〔～汤团〕〔～汤圆〕〔熟〕〔方〕中がからの‘汤圆’. 〔喩〕口先だけで実の伴わないこと. 人をだますうその話. 内容のないたとえ；〔同〕. 〔～线圈〕〔電〕空心コイル. 空心線輪. 〔～圆筒〕〔機〕中空円筒. 〔～枣〕〔植〕タネナシナツメ. 〔～凿〕〔料〕角のみ. 〔～轴〕〔機〕スリーブ. キャノン. 〔～柱〕〔機〕筒形柱. 〔～砖〕〔建〕ホロータイル. 空洞煉瓦. コンクリート・ブロック. 〔～钻〕〔機〕コア・ドリル. ☞‘空心(儿) kòngxīn(r)’

〔空心面〕 kōngxīnmiàn 〔名〕〔食〕マカロニ.

〔空行程〕 kōngxíngchéng 〔名〕〔機〕から行程.

〔空行人〕 kōngxíngrén 〔名〕手ぶらの旅行者.

〔空虚〕 kōngxū 〔形〕① 空虚である. むなしい. 〈头脑～〉頭がからっぽである. 〈作者如果脱离群众, 生活～, 当然就写不出好作品〉作者がもし大衆から離れ、生活が空虚であるなら、当然よい作品を書くことはできない. 〈他觉得非常的～寂寞〉彼はとてもむなしく寂しく感じた. 〈何等～的感觉！〉何という虚無感だろう. 〈囊囊渐～〉懐中がだんだん乏しくなる；(«警世・32»). ② 充実していない. 〈～的地方〉空白地帯. 〈乘着敌后～, …〉敵の後方の手薄に乗じて、…. 〈敌人兵力～, 不易前来〉敵の戦力は充実しておらず、たやすくやって来られない. ③(部屋などが)がらんとしている. 〔注〕‘虚空’の意に同じ. 五四文学作品に多く用いられている. 現代語では多く‘空虚’. 〔動〕(商店が)破産する, 倒産する.

〔空穴〕 kōngxué 〔名〕空洞. 空位. 空格子. 〔～来风〕〔成〕穴があると風が吹き込む. 〔喩〕 1)デマをとばし、すきを見て侵入する. 2)原因があっての結果；(«文選・宋玉・風賦»). 〔～现象〕〔機〕空洞現象. キャビテーション現象. 〔～作用〕〔気〕キャビテーション.

〔空压机〕 kōngyājī 〔名〕〔機〕エア・コンプレッサー.

〔空言〕 kōngyán 〔名〕実のない話. うそ. 口先ばかりの話. でまかせ. 〔～无补〕〔成〕実際の伴わない言葉はなんにもならない.

〔空岩〕 kōngyán 〔名〕〔機〕ゴブ.

〔空眼〕 kōngyǎn 〔名〕(囲碁での)駄目.

〔空眼木箱〕 kōngyǎn mùxiāng 〔連〕木枠.

〔空养〕 kōngyǎng 〔動〕むだに養う. 〈爹娘～了我这个忤逆子〉お父上・お母上はわたくしのような親不孝ものをお育てくださいましたが、むだになってしまいました；(«古今・3»).

〔空野〕 kōngyě 〔名〕広々とした野原.

〔空役〕 kōngyì 〔名〕〔白〕(労役がなく体の)あいている労働者. 〈虽留下几户穷民, 只好奔走官差, 那有～等雇〉数軒の貧しい人が残っているけれども、役所の命ずる労役に駆りたてられるばかりで、手をあけて雇われるのを待っている者などいない；(«京本・14»).

〔空印〕 kōngyìn 〔印〕〔動〕印刷で空通しする. 〔名〕空通し. 〔～花板〕

(荷印などの刷り込みに用いる)刷り込み型, 型板.

[空影] kōngyǐng [名] 実を結ばない、ふいになった事柄や希望. <理想破灭时, 生命也自然化成～>理想が破滅する時、生命も自然に空虚な影となる.

[空用摄影机] kōngyòng shèyǐngjī [連] 航空写真機.

[空邮] kōngyóu [名] 航空郵便. エア・メール. <由～寄上>航空郵便でお送りする. <请将有关资料用～寄给我公司研究>関係資料を航空便にて我が社まで研究のため、お送りください. [～价格]空輸値段. [動] 航空便で送る.

[空有] kōngyǒu [名] (宗) 空有; あらゆる事物の上にある二つの方面; 仏教語.

[空域] kōngyù [名] 空域. <当时, 在出事的～内并没有出现其它飞机>当時、事故発生した空域には、その他の飛行機など現れなかった.

[空约] kōngyuē [名] (書) から約束.

[空运] kōngyùn [動] 空輸する. [名] 空輸. 航空輸送. [～补给 (jǐ)]空路補給. 航空補給. [～部队] (軍) 空輸部隊. [～费]空積運賃. 空輸運賃. [～工程]航空運輸に関する計画・設計・建造などの専門学問. [～货单] (軍) 空輸目録. [～机动师] (軍) 空輸機動師団. [～计划] (軍) 空中移動計画. [～量]空輸量. [～能力]空輸能力. [～群] (軍) 航空輸送グループ. [～提单]航空貨物受取証. [～物资]空輸物資. [～险]空輸保険. [～装载表] (軍) 航空機搭載表. [～作战] (軍) 空輸作戦.

[空运转] kōngyùnzhuǎn [名] (機) 空動.

[空在] kōngzài [動] (書) 空いている. <此处～, 但宿何妨, …>ここが空いております、お泊まりになるのはいっこうに差し支えありませんが、…; (《京本・14》).

[空載] kōngzài [名] ① から積み. ② (電) アイドラー. 無負荷. [～电流]無負荷電流. [～频率]アイドリング周波数. [～时间] (機) 死時間. ③ (医) アイドリング.

[空造] kōngzào [動] (書) 手ぶらで訪問する.

[空炸] kōngzhà [動] ① から爆撃する. ② 空爆する. [名] ① 空爆. ② 空中破裂.

[空战] kōngzhàn [名] (略) (軍) 空中戦. 航空作戦. エア・アクション. ＝'空中战斗' <他目睹上海～>彼は上海の空中戦を目撃した. [～导弹]空対空ミサイル. AAM. [～目标]航空作戦の目標. [～性能]空戦性能.

[空朝头] kōngzhāotou [名] (方) 朝. 早朝; (呉).

[空着镜儿] kōngzhe jìngr [熟] (方) ちょうど腹がへっている; (北京). ☞ '镜儿'

[空政] kōngzhèng [名] (略) 空軍司令部政治部. ＝'空军司令部政治部'

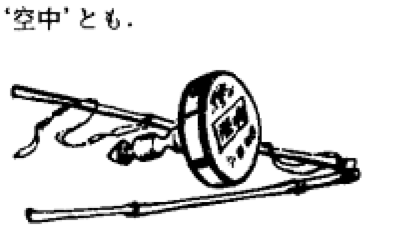
[空值] kōngzhí [名] (数) ナル・バリュー.

[空中] kōngzhōng [名] 空中. <鸟在～飞>鳥が空中を飛ぶ. [～堡垒]空の要塞. [～爆炸]空中爆発. 空中炸裂. [～表演]空中実演. [～补给 (jǐ)]空輸補給. 航空補給. [～测量]空中測量. 航空測量. [～冲击波] (軍) 空中衝撃波. [～传球] (体) フローティング・パス. ハイパス; バスケットボール. [～打击] (軍) 航空打撃. [～待战] (軍) 空中待機. [～导航]航法; 航空機. [～电位]空中電位. [～吊车] (軍) スカイ・クレーン. [～吊运车]軌道車. [～吊运起重机] (機) トロリー・クレーン. [～躲避] (軍) 空中退避. [～发射]空中発射. [一弹道导弹] (軍) 空中発射弾道弾. ALBM. [一巡航导弹] (軍) 空中発射巡航ミサイル. ALCM. [～飞人]空中ブランコ; 曲芸. [～封锁] (軍) 航空阻止. [～俯瞰图]空瞰図. [～公共汽车]エア・バス. [～观察哨] (軍) 空中観測所. [～观察员] (軍) 空中観測者. 航空偵察員. [～管制点] (軍) 航空管制点. [～管制站]航空管制塔. [～鬼] 1)放射能を含んだ雨. 2)酸性雨. [～后送] (軍) 航空後送. [～滑行]空中滑走. [～火网] (軍) 空中障壁. [～货运] (軍) 航空貨物輸送. [～集材] (林) 架線運材. [～加油]空中給油. [一机]給油機. 航空タンカー. [～航线]エア・ルート. ＝'航线' [～交通]空中交通. [一管制]航空管制. [一控制]航空交通管制. [～截击] (軍) 空中要撃. [～截球] (体) ボレー. [～结婚]飛行機の中で挙げる結婚式. [～禁区]飛行禁止空域. [～警戒网] (軍) 空中哨戒網. [～卡车] (軍) アビトラック. [～客车]短距離・中距離用のジェット旅客機. [～勘测]空中査察. [～控制点]航空管制点. [～拦击]＝'空中截击' [～缆车]ロープウエー. ＝'架空索道' [～立法]領空権についての法律. [～力量] (軍) エア・パワー. 航空勢力. [～列车] (軍) スカイ・トレーン. [～劣势] (軍) 航空劣勢. [～领航] (軍) 空中航法. [一员]航空士. [～楼阁] (成) 空中楼閣. 砂上の楼閣; 空想的で現実離れした理論や計画を指す. ＝'海市蜃楼'; (《孽海花・21》). (例) <订计划要切实可行, 任何不切实际的计划方案, 只能是～>計画を立てるには実際にやっていけるものでなくてはならない、実際にそぐわない計画案はどんなものでも、ただ空中の楼閣のようなものだ. [～目标] (軍) 空中目標. [～汽车] (軍) エア・バス. [～气袋]エア・ポケット. [～强盗]ハイジャッカー. [～少爷]スチュワード. [～射击] (軍) 空中射撃. [～摄影]空中写真. 空中撮影. [～渗透] (軍) 空中から敵のいる区域に部隊を潜入させること. [～速度]空中速力. ＝'空速' [～索道]空中ケーブル. [～停车]飛行機のエンジンが空中で作動しなくなること. [～透视] (建) 透視図. [～突击] (軍) 対機甲能力. 航空打撃. [～温度] (気) 空気温度. ＝'气温' [～陷井]＝'空中气袋' [～小姐]スチュワーデス. ＝'空姐' [～巡逻] (軍) エア・パトロール. [～掩护] (軍) 上空援護. 航空援護. [～音信号] (気) 空中音信号. [～用摄影机]エアロ・カメラ. [～优势] (軍) 制空権. 航空優勢. [～预警] (軍) 機上早期警戒. [～运输]航空輸送. 空中輸送. ＝'空运' [～战斗]空中戦闘. ＝'空战' [～照片] [～照相]＝'空中摄影' [～遮断] (軍) 航空阻止. [～侦察] (軍) 航空偵察. [一员]航空偵察員. [～支援] (軍) 航空支援. [～指挥] (軍) 空中指揮. [～制导] (軍) 空中誘導. [～走廊]空中回廊. [～作战] (軍) 空中作戦. 航空作戦. ＝'空战'

[空冢] kōngzhǒng [名] (書) 死骸のない墓; 副葬品や衣冠だけが残る墓.

[空钟] kōngzhong ＝'空竹①'; '空中'とも.

[空竹] kōngzhú(又) kōngzhu [名] ① 唐独楽; 2本の棒の先にひもを結び、その上であやつる. <抖～>唐独楽をまわす. [～演员]唐独楽の演技者. ② (体) ディアボロ.



空竹

[空转] kōngzhuàn (機) [動] 空転する. (機械・車輪が)空回りする. [名] 空転. 惰走. 空回り. [～齿轮]アイドラ・ギヤ. アイドル歯車. [～滚柱]アイドラ・ローラー. アイドル・ロール. [～链轮]遊び鎖歯車. [～轮]アイドル・ホイール. アイドラー. [～轮轴]アイドラ軸. [～针阀]アイドリング弁. [～轴]＝'空转轮轴' [～装置]空転装置.

[空自] kōngzì [副] (白) いたずらに. むなしく. むだに. <他又和孩儿没人情, ～求他>あいつは私とは気心の知れた気安い間柄ではないから、情に訴えても無駄というもの; (《水滸・36》).

[空字符] kōngzìfú [名] (電) ナル・キャラクター. 遊び文字.

[空子] kōngzi [名] (方) 実力がなく、名ばかりの人. ☞ '空子 kòngzǐ', '空子 kòngzi'

[空宗] kōngzōng [名] (宗) 有宗の対. 万有を空とする立場の宗教.

[空走] kōngzǒu [動] (白) 無駄足を踏む. <说如此这般, 寻不见, 却～了这遭>かくかくしかじかで、捜しあてられず、今度は無駄足を踏んだ; (《警世・8》).

[倥㊀] kōng [倥侗] (kōngtóng) [形] (書) 無知蒙昧な. <～无知>子どものように無邪気だ. // ㊁ kǒng

[悾] kōng ① [悾悾] (kōngkōng) [形] (書) 1) 誠実なさま. 2) 何も知らないさま. ② [悾款] (kōngkuǎn) [形] 誠意がこもっている.

[崆] kōng [崆峒] (Kōngtóng) [名] 山の名; 甘粛省. また島の名; 山東省.

[涳㊀] kōng [涳濛] (kōngméng) [形]＝'空濛' // ㊁ kòng

[硿] kōng [硿硿] (kōngkōng) [形] (書) 石をたたいて出る音の形容.

[箜] kōng [箜篌] (kōnghóu) [名] くご; 昔の楽器. 弦の数は最少で5本、最多で25本. 縦型と横型がある.

[孔] kǒng ① [名] 穴. 小さな穴. <鼻～>鼻の穴. <针～>針の穴. <毛～>毛穴. ② たいへん. はなはだ. <～急>大至急. <缇萦讼父, 亦～有识>緹縈が父の代わりに罪を贖ったのも、たいへん見識があった; (《列女傳》). ③ 通じる. <～道>☞ (語素). ④ [量] (方) '窑洞' [横穴住宅] を数える. <一～土窑>横穴住宅一軒. ⑤ [動] (方) 吸う; (安徽). <作声～下鼻子, 才冷冷地说>しゅうっと鼻をすすって冷ややかに言った. ⑥ [名] 姓.

[孔版] kǒngbǎn [名] ガリ版. [～印刷]孔版印刷.

[孔板塔] kǒngbǎntǎ [名] (化) 目皿塔.

[孔锤] kǒngchuí [名] (機) ドリフト.

[孔翠] kǒngcuì [名] クジャクとカワセミ.

[孔道] kǒngdào [名] ① 四方に通じていて通らなければならない道; 関所. ② 要路. <地方虽不十分大, 但正当川盐入湘的～>あまり大きくない所だが、ちょうど四川省の井塩が湖南省へ入る要路である. [交通～]交通の要路. ③ 通路. [国界～] (国境)境界通路. ④ (書) 孔子の学説. ⑤ (機) ドリル・ウェイ.

[孔德] kǒngdé [名] (書) 大徳. 盛徳; 老子が唱えた虚無の道徳.

[孔洞] kǒngdòng [名] 穴; 多くは器物に人工的にあけたものを指す.

[孔方] kǒngfāng ＝'孔方兄'

[孔方兄] kǒngfāngxiōng [名] (旧) 銅銭のこと; 旧時の銅銭には方形の穴があったところから. 諧謔・軽視の意を含む. 晋の魯褒の《銭神論》に「親しきこと兄のごとく、字を孔方という」とあり. <～, ～, 我瞧你光闪闪响当当的无价之宝, 满身通麻了>お金よお金、私はおまえというぴかりと光り、ちゃりんと音のする無上の宝を見ていると、全身がすっかりしびれてしまう; (《金瓶梅・56》).

[孔佛] Kǒng Fó [連] 孔子と釈迦.

[孔夫子] Kǒngfūzǐ [名] 孔子. [～拜师] [歇] 孔子が師と仰ぐ. (転) ('不耻下问'と続き)下の者に問うのを恥としない; 《論語・公冶長》の「敏にして学を好み、下問を恥じず」による. [～搬家] [歇] 孔子の引っ越し; '净是书' [本ばかり] となり、'书'と'输' [まけ

る〕の音通で「負けてばかりいる」.〔～的高徒〕〔歇〕('不乏其人'と続き)孔子の高弟、人材に乏しくない. 人材に事欠かない.〔～放屁〕〔歇〕('文气冲天'と続き)孔子様が屁を放ったように、そのしかつめらしさは天まで届くくらいである.〔～教三字经〕〔歇〕孔子のように偉い人が《三字経》を教える. ㊗('浪费人才'と続き)人材をむだにする;《三字経》は幼児に文字を教えるためのテキスト. 一句が三文字からなり韻文をつくる.
〔孔盖〕kǒnggài〔名〕車の幌用のクジャクの羽毛.
〔孔怀〕kǒnghuái〔動〕㊖慕う. 甚だしく思う;のちに兄弟の情愛を指す.〈兄弟～〉兄弟が心を遣う;(《詩經·小雅》).〈义结～〉義兄弟の契りを結ぶ;(《西遊·31》).
〔孔棘〕kǒngjí〔形〕㊖甚だ急である.
〔孔家店〕Kǒngjiādiàn〔名〕㊗孔子の店. 孔商店;五四時代、儒教·礼教を打倒するスローガンとして'打倒孔家店'といった.
〔孔间距〕kǒngjiānjù〔名〕㊙穴間隔.
〔孔教〕Kǒngjiào〔名〕①儒教. ②孔子の教え.
〔孔径〕kǒngjìng〔名〕㊙穴の直径. 穴径. 口径またはトンネルや橋脚のアーチの幅.〔～比〕口径比.〔～光阑〕開口絞り.〔～畸变〕開口歪.〔～校正〕アパーチャ補正.〔～面积〕開口面積.
〔孔距〕kǒngjù〔名〕㊙ピッチ.〔～精度〕㊙穴芯間精度.
〔孔口〕kǒngkǒu〔名〕①穴.〈把铜币投入～〉銅貨を穴に投げ入れる. ②㊗スロート.
〔孔林〕Kǒnglín〔名〕孔子の墓;山東省曲阜県の北にある.
〔孔率〕kǒnglǜ〔名〕㊗多孔率.
〔孔门〕Kǒngmén〔名〕孔子の門下.
〔孔孟之道〕Kǒng Mèng zhī dào〔連〕孔孟の道. 孔子·孟子の教義.
〔孔庙〕Kǒngmiào〔名〕孔子廟.
〔孔明〕kǒngmíng〔形〕甚だあきらかである.〔名〕(Kǒngmíng)三国時代、蜀漢の丞相、諸葛亮の字.
〔孔明车〕kǒngmíngchē〔名〕揚水器の一種.
〔孔明灯〕kǒngmíngdēng〔名〕①紙製の行灯の一つ;上に口がなく火をともすと、中の空気が軽くなり宙に浮く. 諸葛孔明の発明という. ②前方にガラスをはめた手提げランプ.
〔孔目〕kǒngmù〔名〕①官職名;公文書をつかさどる. 宋代の職制で、まだ正式に任官していない、文書·記録類の保管を職務とする下級役人.〔～官〕同上. ②条目. 項目.
〔孔窍〕kǒngqiào〔名〕あな;体にある目·耳·鼻·口などの穴を指す.
〔孔雀〕kǒngque(又)kǒngquè, kǒngqiao〔名〕㊝クジャク.〔～开屏〕(-kāi píng)〔成〕1)(クジャクが)尾羽を扇形に広げる. ㊇〈～真好看〉クジャクが羽を開いたところは本当にきれいよ. ㊗もったいぶる. 2)(軽業師などが)横とんぼ返りを打つ.〔～草〕㊗1)クジャクシダ. 2)コウオウソウ.〔～菊〕㊗ハルシャギク.〔～绿〕㊗マラカイトグリーン;青緑色の塩基性染料.〔～明王〕㊥孔雀明王;毒蛇を食うクジャクを神格化した明王;仏教語.〔～石〕㊗クジャク石. マラカイト.〔～石雉〕㊝ハイイロコクジャク.〔～石莼〕㊗アナアオサ. アオサ.〔～舞〕㊗クジャクの舞.
〔孔壬〕kǒngrén ='孔任'〔名〕㊖非常に悪賢い人. 奸佞.
〔孔武有力〕kǒng wǔ yǒu lì〔成〕勇敢で力が強い. 非常に力がある;(《詩經·鄭風》).
〔孔席〕Kǒngxí〔名〕孔子の席.〔～不暖〕〔成〕席のあたたまる暇がない;孔子は道を広めるため、東西に奔走して、その居に安んずることがなかったことから. ='席不假暖'
〔孔隙〕kǒngxì〔名〕①穴. すきま.〔～度〕㊏孔隙度.〔～率〕1)㊏孔隙率. 2)㊗空間率.〔～水〕㊏孔隙水.〔～体积〕㊙空隙体積. ②手すき.
〔孔型〕kǒngxíng〔名〕㊙穴型.〔～导板〕穴型ガイド.〔～孔辊〕〔～轧辊〕凹ロール.
〔孔穴〕kǒngxué〔名〕①(すきまのような)穴. ②(鍼を打つ)つぼ.
〔孔眼〕kǒngyǎn〔名〕①(布の)小穴. (靴などの)穴. のぞき穴. ②㊗アイレット.
〔孔雁〕kǒngyàn〔名〕クジャクとガン.
〔孔鳐〕kǒngyáo〔名〕㊝トバカスベ.
〔孔颖草〕kǒngyǐngcǎo〔名〕㊗ヒメアブラススキ;イネ科.
〔孔曰成仁〕Kǒng yuē chéng rén〔成〕孔子は生命と仁が共に存することができないときは、生命を捨てて仁を全うさせると言った;(宋·文天祥《正氣歌》).
〔孔子〕Kǒngzǐ〔名〕①孔子.〔～诞辰纪念〕孔子生誕記念(日);陰暦8月27日.〔～戒〕孔子の戒を受けて忠孝の道を知っていることをいう;(《晉書·魯褒·錢神論》).〔～门前卖孝经〕〔諺〕孔子の門前で孝経を売る. ㊗釈迦に説法;'卖'には「ひけらかす」の意がある.〔～庙〕孔子廟. ㊇〈～前之桧, 坟前之蓍〉孔子廟の前のヒノキと孔子の墓の前のメドハギ;いずれも占卜に霊験ありと伝えられるもの;(《紅樓夢·77》).〔～也有三分差〕〔諺〕孔子様でも三分ぐらいの間違いはあるものだ. 弘法も筆の誤り. ②(kǒngzi)㊍金も力もない貧乏人;〔四川〕.〈～都把光棍打了!〉金も力もない貧乏人がごろつきを殴ってしまった.

〔恐〕 kǒng ①恐れる. 怖い. びくびくする.〈唯～完成不了任务〉任務を完遂できないのではないかとただそれだけが心配だ. ②脅す.〈～吓〉☞〔恐吓〕. ③〔副〕おそらく;疑念(多く否定的な)がある場合;書面語的.〈～不可信〉おそらく信用できまい.〈～另有原因〉おそらくほかに原因があるのだろう. ④〔名〕姓.
〔恐变症〕kǒngbiànzhèng〔名〕政策がしばしば変わるために不安·恐れを抱くこと.
〔恐怖〕kǒngbù〔名〕恐怖.〈血腥的～〉血なまぐさいテロ.〈过去的情景带着～回来了〉過去の情景が恐怖をおびてよみがえってきた.〔～电影〕='恐怖片'〔～活动〕テロ活動.〔～片〕恐怖映画. スリラー映画. ホラー映画.〔～平衡〕核保有国間の核の使用をめぐる恐怖に満ちた不安定な均衡.〔～时代〕1)政治的·社会的に重大な事変が頻発し、人々の生命を危機に陥らせる時代. 2)フランス革命中にジャコバン党が行ったテロリズム政治の時代.〔～小说〕スリラー小説.〔～症〕恐怖症.〔～主义〕テロリズム.〔白色～〕白色テロ.〔動〕㊍恐れる.〈知远心～〉知遠は心中恐れた;(《劉知遠》).
〔恐殆〕kǒngdài〔動〕㊖恐れる. あやうきを恐れる.
〔恐厄〕kǒng'è〔動〕㊖だめだと恐れる. 心配する.
〔恐防〕kǒngfáng ㊍='恐怕';㊞, 又㊍.〈～误了女儿, …〉娘を誤らしてはと心配して、…;(《醒世·8》).
〔恐核病〕kǒnghébìng〔名〕核恐怖病.
〔恐吓〕kǒnghè〔動〕脅かす. 脅す.〈拿这些话～她〉こういった話で彼女を脅かす.〈～主人的话语〉主人を脅かすような言葉.〔～信〕脅迫状.
〔恐喝〕kǒnghè〔動〕脅かす. 威嚇する.
〔恐后〕kǒnghòu〔動〕㊍後れることを恐れる. 我さきに…する.
〔恐唬〕kǒnghǔ〔動〕㊍脅す. 脅かす.〈又将这些话来～人〉またこんな話で人を脅かすなんて;(《初拍·13》).
〔恐慌〕kǒnghuāng〔形〕恐怖する. 狼狽する. 恐れおののく. 恐慌状態にある.〔～万状〕〔成〕極度に狼狽する.〔名〕パニック. 恐慌.〈发生经济～〉経済パニックが起きる.〈他不觉浮起一层～〉彼は思わず恐怖心がわき起こった.〔～情绪〕恐怖感.〔～心理状态〕㊙フリージング;アーチェリー.
〔恐惶〕kǒnghuáng〔動〕恐れる.
〔恐悸〕kǒngjì ㊖='恐惧'
〔恐惧〕kǒngjù〔動〕㊖恐れる.〈心里十分～〉心中ひどく恐れる.〈我在～些什么呢?〉私は何を恐れているのか.〔～不安〕びくびくと不安になる.〔～心理〕恐怖心.〔无所～〕恐れるところがない.
〔恐口无凭〕kǒng kǒu wú píng〔成〕口約束だけでは証拠にならぬ恐れがある;借用書などに書く.〈～立字为据〉後日のため契約書を作成する.
〔恐龙〕kǒnglóng〔名〕㊕恐竜.
〔恐虑〕kǒnglǜ〔動〕㊖心配する.
〔恐鸟〕kǒngniǎo〔名〕㊝恐鳥. モア.
〔恐怕〕kǒngpà〔副〕①おそらく;悪い結果を予測して.〈～他不会同意〉おそらく彼は賛成しまい.〈～断送了性命也未可知〉おそらく命を落とすかもしれない. ②たぶん;推測して;文末に多く'吧'をおく. ='也许'〈他走了～有二十天了吧!〉彼が行ってからたぶん20日経ったろう.〈这～是给我的一个最好的锻炼吧〉これはたぶん私に与えられた最大の試練だろう.〈～他不会来吧〉たぶん彼は来ないだろう.〔動〕恐れる.〈我～他给忘了, 再三嘱付了〉私は、彼に忘れられるのを恐れ、再三申しつけた.〈～泥涂污马蹄〉ウマの蹄を泥道で汚しはしないかと恐れる;(白居易《官牛》詩).
〔恐其〕kǒngqí ㊖='恐怕'〔～有误〕〔成〕誤りの恐れがある.
〔恐慑〕kǒngshè〔動〕㊖恐れる.
〔恐水〕kǒngshuǐ〔名〕病的な水の恐怖.
〔恐水病〕kǒngshuǐbìng〔名〕恐水病. 狂犬病. ='狂犬病'
〔恐惕〕kǒngtì〔動〕㊖恐れてあたりを注意する.〈他的黑袍已经破碎, 形色非常～〉彼の黒い長衣はもう破れ、顔つきも用心深く落ち着きがない.
〔恐胁〕kǒngxié〔動〕㊖脅かす.〈更相～, 以求财帛〉互いに脅し合い、財物を求める.

〔倥㊀〕 kǒng ①〔倥脸〕(kǒng, liǎn)〔動〕㊍仏頂面をする;'倥'は'控'の仮借.〈他二人却就省悟, 坐在高处, 倥着脸, 不言不语〉二人はすぐに合点し、高座に陣どったまま仏頂面をして、おし黙っていた;(《西遊·45》). ②〔倥偬〕(kǒngzǒng)〔形〕㊖1)繁迫し慌ただしい.〈戎马～〉軍務が忙しい.〈愈朝前走, 途上兵马的输送愈见～〉進むにつれて、途中兵馬の輸送はますます慌ただしくなってきた.〈朝廷人事～, 未暇调兵追我〉朝廷では人事が忙しく、兵を調えて私を追う暇がない;(《新編五代》). 2)貧窮する. ⇒㊁ kōng

〔炾〕 kǒng ㊍①〔動〕とろ火でよく煮込む;〔四川〕.〈～红苕〉サツマイモを同上のようにする. ②〔動〕蒸し暑く感じさせる;〔四川〕.〈才五月间就这么～人〉5月だというのに、こんなに蒸し暑いなんて.

〔空㊁〕 kòng ①〔動〕からにする. 空ける.〈～一个格〉一ます空ける.〈～出一间房子〉部屋を一間空ける.〈想法～出一些时间来〉なんとかして時間を少し空ける. ②〔形〕空いている. 使われていない. 欠けている.〈～房〉空き家.〈车厢里～得很〉車内はとてもすいている. ③(～儿·子)〔名〕空いている時間. 暇.〈有～儿再来〉暇を見てまた来る.〈利用冬闲的～隙(xì)〉冬の農閑期の暇を利

用する. ④(～儿·子)* 〔名〕空いている場所. すきま. 〔転〕(乗ずる)すき. ⑤(～子)〔名〕損. 欠損. ⑥＝'控③④' ⑦〔方〕しろうと; '空子'の省略形で、決まった連語の中で用いる; 〔北京〕. 〈相～一齐拿〉くろうとであれ、しろうとであれ一様にだます. ⑧〔動〕〔方〕赤字のために借金をする; 〔北京〕. 〔例〕. 〈好像谁～了他二百吊似的〉だれかが彼に２百'吊'借金したようだ. ⑨〔形〕〔方〕暇である; 〔例〕. 〈我～得来一眼也既没事体做呀〉私はとても暇で、することが全くない. ⑩〔白〕からになる. なくなる. 〈财～〉金がなくなる. ⑪〔動〕〔白〕人をもてなさない. 構わない. 粗略にあつかう. 〈～了官人休怪!〉だんな様を粗略にあつかいましたが、気を悪くなさらないでください; (《金瓶梅·7》). // ㊀ kōng

〔空巴寥〕kòngbaliáo〔又〕kòngbalāo〔形〕〔方〕がらんとしている; 〔北京〕. 〈那么大的院子显得～的〉あんな大きな庭ががらんとして見える.

〔空白〕kòngbái〔名〕ページ·紙面·絵画などの空白. 余白. 空欄. 〈版面上还有块～, 可以补一篇短文〉紙面にまだ空きがあるから、短文を一篇で補える. 〔～背书〕白紙裏書. 白地裏書. 〔～表格〕〔電〕スペーシング. 〔～部分〕〔印〕非画線部. 〔～部门〕ふさがっていない部門. 未開拓の分野. 〔～地〕〔鉱〕裸地. 〔～点〕 1)未開拓の部分や分野; 思想工作や組織活動などで働きかけがまだなされていない部分. 2)中白点. 空白点; '〇'. 〔～符号〕〔電〕ブランク·キャラクター. 〔～格式〕〔簡〕空白形式. 書込用紙. 〔～记录〕〔電〕ブランク·レコード. 〔～科学〕まだ研究されていない学問分野. 〔例〕〈填补～〉同上を埋める. 〔～票〕白票. 〔～票据〕〔商〕(受取人)無記名手形. 〔～试验〕〔化〕ブランク·アナリシス. 〔～收据〕無記名受取証. (名宛人のない)白地領収証. 〔～抬头〕(証券の)無記名. 無指図. 〔～提单〕〔簡〕白地式船荷証券. 〔～委任状〕白紙委任状. 〔～位〕〔電〕スペース·ビット. 〔～信号〕空白符号. 〔～页〕〔印〕遊紙. 〔～支票〕金額未記入小切手. 白地式小切手. 無記名小切手.

〔空便〕kòngbiàn〔名〕〔白〕機会. おり. チャンス. 〈数日不得～, 未敢接谈〉数日来 機会がなく、まだお話申し上げられません.

〔空场(儿)〕kòngchǎng(r)〔名〕空き地. 広っぱ. 〔～采矿法〕〔鉱〕無充てん採鉱法.

〔空出〕kòngchū〔動〕空ける. 空きをつくる. からにする. 〈这枝烟一顿就～一大块〉このたばこはぽんとたたくと大きなすきまができる. 〈～一个格〉一ます空きをつくる. 〈～房间〉部屋を空ける.

〔空处〕kòngchù〔名〕①人のいない場所. 人けのない所. 〈施复趱步向前, 拾起袖过, 走到一个～〉施復は足早に歩み寄り、拾ってたもとにしまい、人けのない所に行った; (《醒世·18》). ②空いた所. 空所. 〈楼梯背后～〉階段の後ろの空いた所; (《古今·1》).

〔空当(子·儿)〕kòngdāng(zi·r)〔名〕①(物と物との)すきま. ＝'空隙'; 俗語. 〈你们靠得紧点儿, 中间不要留那么大的～〉もう少しきちっと寄ってください、そんな大きな間隔を空けずに. 〈垫～〉すきまをうめる; (《海上花·5》). ②時間的な間; 俗語. ＝'空隙' 〈趁这～, 你去一趟了解一下!〉この間にきみ一走りして、ちょっと調べてくれ.

〔空挡(儿)〕kòngdǎng(r)〔名〕①(物と物との)間. ②(時間的な)間. 〈吃饭的～〉食事の間. ③暇. ☞'空挡 kōngdǎng'

〔空档〕kòngdàng〔名〕空隙. すきま. 〈在这艘船与码头～中, 出现了他的脑袋在浮沈〉この船と波止場の空隙に、彼の頭が浮いたり沈んだりしているのが見えた. ②演目と演目の間. ③暇な時間. 〈今天想腾出点～来整理花圃〉今日は、暇をこしらえて花畑の手入れをしようと思う.

〔空岛〕kòngdǎo〔名〕無人島.

〔空得慌〕kòngdehuang〔形〕物足りない. ひどく寂しい. ひっそりとしている; 習慣的であったものが欠けて物足りなく思う. 〈肚子饿了, 觉得心里～〉腹がへってどうも落ち着かない. 〈丈夫进城了, 她晚上纺线听不到他的呼噜鼾声, 还怪～呢〉夫は町に行き、彼女は夜、糸を紡ぐが、彼のいびきが聞こえないので、何だか寂しく物足りない.

〔空地(儿)〕kòngdì(r)〔名〕①空き地. 裸地. 〔～税〕建物の建っていない土地に課する税金. ②すいている場所. すきま. オープンスペース.

〔空地皮〕kòngdìpí〔名〕〔方〕空き地; 〔例〕.

〔空地址〕kòngdìzhǐ〔名〕アドレス·ブランク.

〔空肚(儿)〕kòngdù(r)〔動〕腹をすかす. すきっ腹(で飲食する). 〈～喝酒〉すきっ腹で酒を飲む. 〔～皮〕すきっ腹. 空腹.

〔空肚酒〕kòngdùjiǔ〔名〕すきっ腹に飲む酒. 〈午间喝了两碗～, 愈加醉得快〉昼間すきっ腹に二わんの酒を飲んだので、ますます酔いがはやくまわった; (《魯·吶·阿》).

〔空额〕kòng'é〔名〕欠員. 不足額.

〔空房〕kòngfáng〔名〕①☞〔字解〕②. 〔～率〕〔建〕空住戸率. ②〔白〕(夫が旅に出ている)留守宅. 〈强如守～做粗作, 淘闲气, 万万倍了〉ご主人がいない留守宅で荒仕事をして、つまらないことに腹をたてるより、千倍も万倍もましです; (《初拍·2》). ☞'空房 kōngfáng'

〔空房间〕kòngfángjiān〔名〕空き部屋.

〔空格(儿)〕kòng, gé(r)〔動〕ますめを空ける. 〈头一个字要空两格〉はじめの字は二ます空ける. 〔名〕(kònggé(r)) ①表やますの空白なところ. スペース. 〈填～儿〉空欄を埋める. 〔～代码〕〔電〕スペース·コード. 〔～键〕〔機〕スペース·キー. ②〔物〕オープン·フレーム; ボーリング.

〔空行〕kònghàng〔名〕字の書いていない行. 空行. ブランクの行.

〔空号层〕kònghàocéng〔名〕〔通〕あきレベル.

〔空课〕kòngkè〔名〕欠講. 休講.

〔空缺〕kòngquē〔名〕①(職位の)空席. ②(金銭の)不足.

〔空儿〕kòngr〔名〕①暇. 暇な時間. ②すき. 間隙. 〈让出一个～来〉(武芸で)すきを見せる; (《兒女·6》). 〈说话的～〉話しているすきに; (《紅樓夢·67》). ☞'空儿 kōngr'

〔空升角〕kòngshēngjiǎo〔名〕〔機〕底勾配.

〔空头〕kòngtóu〔名〕①〔印〕字さげ. ②〔白〕空白. ブランク. 〔～敕〕白紙の辞令; 自由に書き込んで任官できる. 〔例〕〈其时将师专征的都带有～〉その当時、遠征に赴く将軍はみな白紙の任命状を持っておりました; (《警世·12》). 〔～告身〕＝'空头敕' 〔例〕〈原来那时做镇使的, 都请得有～〉もともとそのころ鎮使になっていたものは、みな名を書き入れていない任命状を欲しがっていた; (《古今·6》). ☞ '空头 kōngtóu', '空头 kōngtou'

〔空头空脑〕kòngtóu kòngnǎo〔熟〕〔方〕重要でない. とるに足らない; 〔四川〕. 〈有时间就复习功课嘛, 看那些～的书做啥子?〉時間があれば復習すればいいのに、そんなろくでもない本を読んでどうするんだ.

〔空头心思〕kòngtóu xīnsi〔連〕夢想. 幻想にも似た考え·構想. ②かなわぬ恋心; 男性側の.

〔空位(儿)〕kòngwèi(r)〔名〕空席. あき.

〔空位子〕kòngwèizi〔名〕〔方〕空席; 〔例〕. 〈教室里没有一个～〉教室内には空席がない.

〔空席〕kòngxí〔名〕空席.

〔空隙〕kòngxì〔名〕①空隙. すきま. 〈行距之间要有一定的～〉畝の間には一定の間隔がなければならない. 〈把他生前喜爱的东西都放到棺里去, 满满地装了一棺材, 不留一点儿～〉彼が生前に愛したものをお棺に入れ、棺おけいっぱいに詰め、少しもすきまを残さなかった. 〔～补植〕〔林〕補植. 〔～率〕〔林〕空隙率. ②(時間の)空き. 〈工人们利用生产～加紧学习〉労働者は生産時間の合間を利用し学習に力を入れる. ③間隙. すき. 〈可以趁～渡江送情报〉すきに乗じて川を渡り、情報を届けることができる. ④間*. 〈说一句停顿一下, 故意留个～让我记上〉ひとこと話すと一回休み、わざわざ私が筆記できるように話の間をとった.

〔空暇〕kòngxiá〔名〕空き. ひま.

〔空罅〕kòngxià〔名〕すきま. 〈祖贵从那个～, 还看到这个上士的一角破旧军服〉祖貴にはそのすきまから、この軍曹のすそが破れたぼろの軍服が見えた.

〔空闲〕kòngxián〔形〕①空いている. 使っていない. 〔～房屋〕空き家. 〔～地〕空き地. 〔～电流〕〔通〕アイドリング·カレント. 〔～回路〕〔通〕アイドル回路. 〔～房间〕〔建〕空き部屋. 〔～频率〕〔通〕アイドラ周波数. 〔～时间〕 1)〔電〕空き時間. 2)〔通〕アイドル·タイム. ②暇である. 時間が空いている. 〈等师傅～下来, 再跟他谈心〉親方が暇になってから話し合おう. 〔名〕空いている時間. 暇. 〈战士们一有～就学习文化〉兵士たちは時間が空くと教養のために勉強する. 〈一天总是喊来喊去, 过年过节也没有～时候〉一日じゅう、大声をあげて走りまわり、年越しや節季にも暇な時がない. 〈一刻～〉一寸の暇. 寸暇; (《醒世·1》).

〔空线〕kòngxiàn〔名〕〔通〕アイドル·ライン. 空き線. 〔～圈〕空きコイル.

〔空心(儿)〕kòngxīn(r)〔名〕すき腹. 空腹. 〈这剂药～吃〉この薬は空腹時に飲む. 〔～酒〕すき腹に飲む酒. 〔例〕〈一连喝了几碗～, 不觉的面赤心跳〉たて続けに数杯、すき腹に酒を飲んだので、知らぬまに顔は真っ赤、心臓はどきどきである; (《三俠·19》). 〔動〕(kòng, xīn(r)) 腹をからにする. 〈～吃药〉腹をすかして薬を飲む. 〈他本～出门的, 腹中渐渐饥饿〉彼はもともと何も食べないで出かけたので、お腹がだんだんすいてきた; (《醒世·18》). 〔～毒〕〔熟〕何も食べていないのに中毒を起こす. 〔転〕原因もないのにとがめられる. 〔例〕〈这是中的～〉これはとんだ災難だった. ☞'空心 kōngxīn'

〔空臆〕kòngyì〔動〕〔白〕胸の中を空にする. 〔転〕胸中残すところなく. 隠すところなく.

〔空余〕kòngyú〔形〕空いている; 利用しない. 〈～时间〉暇な時間. 〈～病床〉空いている病院のベッド. 〈～房屋〉空いている家屋.

〔空宅〕kòngzhái〔名〕空き家. 空き邸宅.

〔空着头〕kòngzhe tóu〔熟〕〔白〕うつむいている. 〈这么～, 一会子又头疼了〉そんなにうつむいていると、そのうちにまた頭が痛くなりますよ; (《紅樓夢·28》).

〔空子〕kòngzǐ〔名〕お人よし. ぼんやりな人間. 考えのない人. ☞'空子 kōngzi', 〔次項〕

〔空子〕kòngzi〔名〕①☞〔字解〕④. 〈找了个～往里挤〉すきまを探して潜り込む. 〈钻～〉すきに付け込む. 〈有～可钻〉付け込めるすきがある. 乗ずるすきがある. 〈钻法令～〉法の網目をくぐる. 〈大会上讲话别说漏了嘴, 叫人钻了～〉大会で発言するとき口をすべらすな、人に付け込まれるから. ②☞〔字解〕③. 〈午饭后歇晌的～〉昼飯ののちの昼休みの合間. ③〔方〕しろうと. ↔'相子'; 〔北京〕. 〔～回头金不换〕〔諺〕しろうとが目を覚ますのは、金にかえられないほど貴重

だ；しろうとがぺてんにかかるのは一回きりではすまない.〔～眼里三道墙〕(諺)しろうとの目には壁が三つ；しろうとには真偽の区別がつかない. ④(方)苗がない所；[東北].〈包米苗不全,他们爷俩补～去了〉トウモロコシの苗がそろっていないので,親子二人は苗の生えていない所を植えに行った. ☞'空子 kōngzi', ☞[前項]

〔空座〕kòngzuò〔名〕空席.

[控]

kòng ①訴える.告発する.告げる.訴え告げる.〈被～〉告発される.〈上～〉上告する.控訴する.〈含悲无～〉悲しみを抱いても訴え告げる方法がない；(«古今·40») ②統制する.制御する.支配する.〈遥～〉リモート・コントロールする. ③〔動〕体または体の一部分を持ち上げたままでいる.宙に浮いた状態にする.〈腿都～肿了〉足を上げたままでいて,すっかりはれてしまった. ④〔動〕逆さにする；(容器の底に残った液体を)全部たらす,したたらす.逆さまにして中の液体を出す.〈把瓶底的油～一～,还可以炒一次菜〉瓶の底の油をしたたらせれば,いためものがもう一度できる.〈孩子的鼻子里,嘴里～出许多水〉子どもを逆さまにすると,鼻や口からたくさん水が流れ出た. 圖③④は'空 kòng'とも書く. ⑤〔動〕(方)(なべでゆでためん類のように)液体から引き上げたものを,ゆっくりと水を切る；[北京].〈捞面得～一下ㄦ水〉うどんをゆでて水から上げたら,しばらく水切りしなければならない.〈洗好了白菜多～一会ㄦ〉ハクサイを洗い上げたら,少し長く水切りする. 圖'空''涳'とも書く.

〔控案〕kòng'àn〔名〕訴訟事件.〔動〕訴訟する.

〔控背〕kòngbèi〔動〕(古)腰を折り曲げ,敬意を表する.〈只听他～答道：…〉ふと彼が腰を折りまげうやうやしく…と答えるのが聞こえ；(«兒女·36»).〔～躬身〕腰をかがめて礼をする. 例〈十王出在森罗宝殿,～,迎迓太宗〉十王は森羅宝殿を出て,腰をかがめて太宗を迎えようとした；(«西遊·10»).

〔控电〕kòngdiàn〔形〕(電)電気制御(の)；[不完].〔～板〕列盤.〔～屏〕スイッチ・ボード

〔控扼〕kòng'è ＝'控制'〈武汉市～着南北交通〉武漢市は南北の交通を扼している.

〔控发水雷〕kòngfā shuǐléi〔連〕(軍)管制機雷.

〔控告〕kònggào〔動〕(法)起訴する.告発する.告訴する.〈向法院～〉裁判所に告訴する.〈～她为逍遥法外的间谍〉彼女を法律の外に悠然としているスパイとして告発した.〈官吏有贪枉的行为,他准许民间～〉官吏にもし賄賂の行為があれば,彼は民間から訴えることを許した.〈为甚不去告诉了他,等他或者～,或者自己去追究,岂不是件好事？〉なぜ彼に教えて,彼に告発してもらったり,自分で追究したりしないのかい,いい事じゃないか；(«二十年·6»).〈想此事一家被害,非上京～不可〉これら一家がひどい目に遭わされたのを考えますと,どうあっても都へ行き,訴えねばならないと思いました；(«三俠·8»).〔～书〕告訴状.

〔控购〕kònggòu〔動〕購買を統制する.〈目前～的商品有十七种〉現在購買を統制している商品は17種ある.

〔控股〕kònggǔ〔名〕持ち株.〔～公司〕持ち株会社. ＝'持股公司'

〔控鹤〕kònghè〔動〕仙人が昇天する.

〔控节〕kòngjié〔動〕調節する.〔自动～〕自動調節.

〔控掘机〕kòngjuéjī〔名〕(機)掘削機.

〔控马〕kòngmǎ〔動〕(古)ウマの口取りをする.

〔控骑〕kòngqí(又)kòngjì〔動〕(書)ウマを御す.ウマをさしむける.〈郡官宴聚,～迎之〉郡の役人の宴会の折には,ウマをさしむけて迎えによこした；(«意歌»).

〔控球〕kòng, qiú〔動〕(体)ボールをキープする.

〔控摄〕kòngshè (書)＝'控制'

〔控身〕kòngshēn〔動〕(古)腰をなかばかがめて敬意を表す.〈贾珍到贾母跟前,～陪笑说：…〉賈珍は賈母の前に来ると,腰をかがめて愛想笑いをしながら…と言った；(«紅樓夢·29»).

〔控诉〕kòngsù (法)〔動〕告発する.告訴する.訴える. ＝'控告'〔名〕告発.告訴；[做～].〈对祸国殃民的'四人帮',我再一次提出我的～〉国家国民に害を及ぼした「四人組」に対し,私はもう一度告発した.〔～大会〕告発集会；大衆および関連機関の立ち合いのもと自分の受けた害を述べ,加害者に法律や世論による制裁を加えるよう要求する大会.〔～人〕告訴人.〔～书〕起訴状.告訴状.控訴状.

〔控天〕kòngtiān〔動〕(古)天に訴える.〔～无路,诉地无门〕(諺)どこにも訴えるところがなく,途方にくれるさま；(«古今·9»).

〔控头〕kòng, tóu〔動〕(古)うつむく.頭を低くする.〈才吃了饭,这么控着头,一会子就头疼了〉御飯を食べたばかりなのに,こんなに頭を低くしていたら,すぐ頭が痛くなりますよ；(«紅樓夢·28»).

〔控弦〕kòngxián (書)〔動〕弓を引く.〔名〕(弓術に長じた)兵士.

〔控驭〕kòngyù (書)＝'控御'

〔控御〕kòngyù〔動〕(書)①ウマを御す. ②治める.支配する.

〔控折〕kòngzhé〔動〕差し引く.天引きする.控除する.

〔控制〕kòngzhì〔動〕制御する.支配下におく.規制する.コントロールする.抑制する.〈～得很死〉がんじがらめに統制する.〈～住进路〉進路を扼する.〈～宣传机构〉マスコミをコントロールする.〈～自己的感情〉自分の感情を抑える.〈～水土流失〉(田畑などの)水土の流失を抑える.〈～供应量〉供給量を規制する.〈～进口量〉輸入量をおさえる.〈在议会里～过半数〉議会で過半数を制する.〈以军队～政权〉軍隊で政権を支配する.〈～人口的增长〉人口の増加を抑制する.〈～在十二亿以内〉12億以内に抑える.〈～住海峡的地点〉海峡を扼する地点.〈～经济建设的规模〉経済建設の規模を規制する.〈因为城里人多,走快了不能～,反而不是好玩的事〉街には人が多いので,(ウマに)速く走られたら押さえることができず,とてもおもしろいどころの騒ぎではない.〔～市场〕市場の掌握.〔名〕①制御.支配.規制.抑制.コントロール；[做～].〈马不受他的～,向前飞奔〉ウマは彼が押さえるのをきかず,前方へ飛ぶように駆けていった.〈对银行贷款实行严格的～〉銀行の貸し出しに厳重な規制を行う.〈对本国资源实行有效的～〉自国の資源に有効な規制を行う.〔～程序〕コントロール・プログラム.〔～地区〕制圧地区.〔～海洋〕(軍)制海. ＝'制海'〔～(用)火箭〕(軍)制御用ロケット.〔～价格〕(商)チェック・プライス.〔～球〕(体)ボール・キーピング.ボール・コントロール.〔～权〕支配権.〔～数字〕(経)(年度計画などの)統制数字,目標数字.〔～塔〕管制塔.コントロール・タワー.〔出口～〕輸出規制. ②(機)(電)制御.コントロール.〔～板〕(電)制御盤.制御パネル.コンソール・パネル.〔～棒〕(原子炉の)制御棒.〔～臂〕コントロール・アーム.〔～变数〕制御変数.〔～部件〕制御装置.制御部.〔～磁场〕制御磁界.〔～淬火〕(機)調節焼き入れ.〔～单元〕制御装置.〔～点〕制御点.コントロール・ポイント.〔～电池〕制御電池.〔～电极〕ガイド電極.〔～电缆〕制御ケーブル.〔～电流〕制御回路.〔～电路〕制御回路.〔～电刷〕コントロール・ブラシ.〔～电压〕制御電圧.〔～电阻〕制御抵抗.〔～阀〕1)制御バルブ.動作弁.制御弁.調節弁. 2)操縦弁.〔～范围〕制御面積.〔～方式〕制御方式.〔～杆〕制御レバー.操縦桿.操縦梃子.コントロール・レバー.〔～杠杆〕制御梃子.〔～活塞〕コントロール・ピストン.〔～机构〕制御機構.〔～计算机〕コントロール・コンピューター.〔～寄存器〕コントロール・レジスター.〔～继电器〕パイロット・リレー.〔～界限〕管理限界.〔～卡片〕(電)制御カード.コントロール・カード.〔～开关〕制御スイッチ.〔～力偶〕制御偶力.〔～链〕制御鎖.〔～轮〕コントロール・ホイール.〔～论〕制御理論.サイバネティックス.〔～脉冲〕コントロール・パルス.〔～盘〕コンソール・パネル.制御盤.〔～喷嘴〕制御ジェット.〔～偏差〕制御偏差.〔～屏〕制御盤.〔～器〕制御器.調整器.制御機.調節器.制御装置.コントローラー.〔～气流〕制御流.〔～栅(极)〕コントロール・グリッド.〔～设备〕コントロール・システム.〔～时间〕ゲート・タイム.〔～室〕制御室.コントロール・キャンバー.〔～手柄〕パイロット・レバー.〔～踏板〕制御ペダル.〔～台〕1)(電)制御卓.コンソール. 2)(電)管制盤.〔～打字机〕(電)コンソール・タイプライター.〔～弹簧〕制御ばね.〔～筒〕コントロール・シリンダー.〔～图〕(電)管理図.コントロール・チャート.〔～误差〕制御偏差.〔～系统〕制御システム.コントロール・システム.〔～线〕コントロール・ライン.監視線.操縦線.〔～箱〕コントロール・チャンバー.〔～信号〕コントロール・シグナル.〔～序列〕(電)制御シーケンス.コンソール・シーケンス.〔～油缸〕制御シリンダー.〔～油路〕パイロット・ライン.〔～语句〕(電)制御文.〔～元件〕制御エレメント.〔～中断〕(電)コントロール・ブレーク.〔～轴〕制御軸.〔～装置〕操縦装置.〔～桌〕(電)コンソール・デスク.〔～字〕(電)コントロール・ワード.〔～字符〕(電)制御文字.〔～作用〕制御動作.〔数字～〕数値制御.

[涳㊁]

kòng〔名〕姓. // ㊀ kōng

[鞚]

kòng〔名〕ウマを制御する手綱.くつわのついているおもがい.

KOU　ㄎㄡ

[芤]

kōu ①ネギ. ＝'葱' ②〔名〕(中医)押さえた箇所では感じられず,両側に感じられる脈拍；ちょうどネギを指で押さえた感覚がする；おもに大出血のとき見られる.〈～脉〉(-mài)同上.

[抠](摳)

kōu ①〔動〕(指や細いもので)ほじくる.〈～了个小洞〉ほじくって小さな穴をあける.〈～鼻子眼ㄦ〉鼻の穴をほじくる.〈用小刀ㄦ～土豆ㄦ上的芽ㄦ〉ナイフでジャガイモの芽をえぐる.〈把掉在砖缝里的豆粒～出来〉れんがのすきまに落ちたマメ粒をほじくり出した. (転)細かなことを詮索する.〈～字眼(ㄦ)〉☞[詳索].〈死～书本〉書物にかかずらう.〈他遇到一个问题,总爱死～〉彼は問題にぶつかると,どこまでも詮索したがる. ②〔動〕(模様を)彫る.〈在镜框边上～出花ㄦ来〉額の周りに模様を彫りつける.〈～花ㄦ的围屏〉花を彫ったびょうぶ. ③〔形〕(方)けちである.しまりやである；[北京],[四川]. ＝'吝啬'〈他这人真～,一张纸也舍不得〉あいつときたらまったくけちだ,紙一枚も惜しくてならないのだから.〈太～〉とてもけちだ.〈你不要那么～〉そんなにけちくさくするな.〈那个人才～呢,一个大钱ㄦ看得比车轱辘大〉あの人こそけちんぼだ,穴あき銭一つを大したものみたいに考えて. ④わしづかみにする.(ドレスのすそなどを)つまみあげる.〈～衣升堂〉ドレスのすそをたくしあげてホールに入る. ⑤〔動〕(方)(ある集団・群れから)つまみ出す,追放する,排除する,排斥する；[北京].〈把他～出去了〉彼を追い出した. ⑥〔動〕ひたむきに勉強する. ⑦〔動〕(方)深く追求する.

問題にする；北京．〈咱俩～～，到底ㄦ谁的堑份大〉輩行から考えて、いったいだれが上だか、我々二人はよく調べてみよう．⑧〔動〕㊉殴り合う；北京．〈俩人～上了〉二人は殴り合いになった．〈～起来了〉殴り合いを始めた．⑨〔動〕㊉はめこむ；北京．〈脚趾甲都～到肉里去了〉足の指の爪がみな肉にくいこんだ．⑩〔動〕足を下に曲げる．〈俩脚～着点ㄦ才站得稳〉両足をちょっと曲げると安定して立てる．⑪〔動〕㊉相当苦労してある事をする；製造する、文章を書く、養育するなど；北京．〈那篇文章还没～出来呢！〉あの文章はまだ仕上がっていないんです．〈这么点ㄦ大的孩子，哪ㄦ就～大啦！〉こんな小さな子を、どうしてすぐに大きくできるものか．⑫〔動〕㊉しっかりと規制する．握る；けちである意を含む；北京，河南．〈这笔钱又不是你的，何必～那么紧哩？〉この金はきみのものではあるまいに、なにもそんなにしっかり握っていることはあるまい．〈他有点ㄦ钱总是～着花〉彼は少し金があると、いつでもきちっとしめて遣う．〈得～得紧点ㄦ花〉少しひきしめて金を遣わなければならない．⑬〔動〕㊉掻く；四川．〈～脑壳〉頭を掻く．⑭〔形〕㊉(与えた分量が)十分でない；四川．〈他的秤称得～〉やつのはかり方は分量が足りていない．⑮〔動〕㊉まぜる；㊇．⑯㊉捕まえる；縄で縛る．〈当下奉旨飞马到贡院桥孙婆店前，左右的一索～住孙婆〉すぐさま天子の命をうけてウマを飛ばし貢院橋の孫婆の店にやってきて、供のものに孫婆を縛らせます；(《警世·6》)．⑰〔形〕㊉落ちくぼんでいる．奥目の．＝‘眍’〈双眼微～〉両目が少し落ちくぼんでいる；(《醒世·11》)．■③と⑫は北京語では‘抠’とも書く．

〔抠鼻子屎吃〕kōu bízishǐ chī〔熟〕㊉鼻くそをほじって食べる．㊗爪に火をともす．ひどく物惜しみする．とてもけちである；四川．〈喜欢～〉物惜しみばかりしている．

〔抠哧〕kōuchi〔動〕＝‘抠哧’①㊉ほじくりまわす．いじりまわす；北京，東北．〈伤口刚定嘎渣，别总～！〉傷口はやっとかさぶたがついたので、ほじくらないように．②やっとの思いでやり遂げる．③(研究や物を作るのに)没頭する．〈大中午的也不睡个觉，憋在屋子里谁知～什么呢！〉昼寝もせずに部屋にとじこもって、いったいなにに夢中になっているのだろう．④㊉深く研究する；東北．〈那几道难题，他到底～出来了〉あの数題の難題を、彼はついに解き明かした．⑤㊉彫る；北京．〈～一个桌牙子〉テーブルの四辺の彫刻を彫る．⑥㊉苦労して育てる；北京．〈把孩子～大了〉子どもを苦労して大きくした．■北京語では‘抠搽’とも書く．

〔抠出来〕kōuchulai〔動〕ほじくり出す．〈她要是不讲理，我把她的酸枣核ㄦ～〉彼女がもしもむちゃなことをするなら、彼女の目玉をほじくり出してやる．〈抠了半天黄豆粒ㄦ也没～〉長いことほじくってもダイズ粒が出てこない．

〔抠澄沙〕kōu dèngsha〔熟〕㊉ひそかに中で利を得る．うまい汁を吸う；北京．〈哪回让他买点ㄦ什么，他总得抠点ㄦ澄沙〉彼にものを買ってもらうと、いつもきまって彼はうまい汁を吸う．

〔抠个个钱〕kōu gègèqián〔熟〕㊉ごく小さいことにまで気にかける．しみったれている；四川．

〔抠开(了)〕kōu，kāi(le)〔動〕①(指などで)ほじくってあける．〈用手蘸唾沫～一点ㄦ窗户纸〉指につばをつけて障子紙にちょっと穴をあけた．②(人を)つまみ出す．追放する．

〔抠抠蹭蹭〕kōukoucèngcèng〔形〕けちくさいさま．しみったれなさま．〈他那个～的劲ㄦ，你也不是不知道〉彼のあのけちくささは、あなたも知らないことではない．

〔抠烂木头〕kōu làn mùtou〔熟〕おとなしい者や弱い者ばかりいじめる．〈我看你们那个领导专门～，你不厉害一点ㄦ他就欺负你〉あなたたちのボスはどうも弱い者いじめ専門で、強くないと見るや、すぐいじめる．

〔抠老底〕kōu lǎodǐ〔熟〕人の隠している古いことを洗いざらいほじくり出す．＝‘揭老底’

〔抠搂〕kōulou〔動〕＝‘眍䁖’(☞‘眍’)〈明ㄦ把眼睛～了，怎么处！〉明日になって目が落ちくぼんだら、どうなさいます；(《紅樓夢·52》)．

〔抠门ㄦ〕kōuménr〔動〕㊉けちけちする．みみっちくする．けちである．＝‘吝啬’；北京．〈姥姥舍得，舅母～〉おばあさんは惜しまないが、おばはけちけちする．〈他对谁都挺大方，一点ㄦ不～〉彼はだれに対してもなかなかおうようで、少しもけちけちしない．

〔抠破(了)〕kōu，pò(le)〔動〕つめでひっかけて破る．こじあけるようにして破る．〈这本书面子叫你～了〉この本の表紙はきみが爪でひっかけて破ってしまった．

〔抠掐〕kōuqiā〔形〕㊉けちである．＝‘抠搜’

〔抠钱〕kōu qián〔連〕①うるさく金をねだる．②不当な方法で金をもうける．

〔抠手〕kōushǒu〔形〕(手に)なじまない．やりにくい．〈我从来没干这么～的活ㄦ〉私はこれまでこんなに手こずる仕事をしたことがない．

〔抠死理ㄦ〕kōu sǐlǐr〔連〕㊉ある考えにこだわりつづける．自分の意見に固執する；東北．〈哥哥你多余～，这点小事你交给我凤珍ㄦ〉お兄さん、あなたは自分の意見に固執しすぎる、このぐらいの小さな事なら私、鳳珍にまかせなさい．

〔抠死卯〕kōu sǐmǎo〔熟〕㊉自分の理屈をどこまでも通す．へ理屈をこねる；東北．〈～没人说你好！〉へ理屈ばかり言っているとだれもあなたのことをよく言わないよ．

〔抠搜〕kōusou〔動〕①ほじくり捜す．②いじくりまわす．もてあそぶ．③㊉捜しまわる；北京．〈哪ㄦ都～到了，也没～着他〉どこもかしこも捜しまわったけれど、彼はみつからない．④㊉綿密に計算する；北京．〈过日子得～着点ㄦ〉暮らしていくには少し細かく考えるようでなければならない．⑤㊉のろのろと仕事をする；北京．〈像你这么～，哪ㄦ就～完了？〉あなたのようにぐずぐず仕事をしては、どうしてやり終わるもんですか．〔形〕けちけちしている．(度を超して)(生活を)しめる．倹約する．＝‘吝啬’㊒〈他这个人抠抠搜搜的〉彼という人間はけちけちしている．〈也就将够两人用的，还得处处～〉二人で暮らすのには足りるだろうが、やはりすべての面で倹約しなければならない．〈老太太过日子处处～，还能不趁几个？〉おばあさんは生活すべてに倹約しているのに、あれで小金持ちになれないはずはない．〈这个人一个子ㄦ也不出，真是～到家了〉この人はびた一文出そうとしない、全く徹底したけちだ．■‘抠缩’‘抠嗦’‘抠唆’‘抠挲’とも書く．

〔抠唆〕kōusuo＝‘抠搜’

〔抠索〕kōusuo〔動〕①指もしくは細いもので、わりに深いところをほじくる．〈销成为难地看了看老婆，又低下头，把烟袋插进荷包里，～着，半天没装好一锅子烟〉銷成は困って妻をちらっと見て、またうつむき、きせるをたばこ入れにつっこんで、ほじくっていたが、しばらくたってもきせるのがん首にたばこをうまくつめられなかった．②けちる．出ししおしみをする．③かかずらう．㊒〈你这个人思想挺解放的，怎么这些事上抠抠索索的？〉あなたという人は考えがたいへん自由な人なのに、どうしてこれらの事にかかずらっているのか．

〔抠心挖胆〕kōu xīn wā dǎn〔成〕苦心惨憺する．

〔抠牙齿〕kōu yáchǐ〔熟〕㊉歯が口の内側に向いて並んでいる；㊇．

〔抠衣〕kōuyī〔動〕㊇衣のすそをからげる；恭しい態度を表す．〔～升堂〕〔成〕☞〔字解〕④．

〔抠着虎鼻子骑虎〕kōuzhe hǔ bízi qí hǔ〔諺〕トラの鼻をわしづかみにして、トラにまたがる．㊗危険を冒してする．危ない橋を渡る．

〔抠住〕kōu，zhù〔動〕わしづかみにする．しっかりつかむ．しっかり捕まえる．

〔抠字眼(ㄦ)〕kōu zìyǎn(r)〔熟〕細かく文字の詮索をする．〈学习文件要把握精神实质，不要～〉文献を学習するのは精神の実体を把握しなければならず、文字の詮索をしてはいけない．

〔弜〕(彄)

kōu ①弓弭：弓の両端の弦を掛ける所．②輪のようになったもの．〈～环〉(-huán)同上．

〔弜弜〕kōukōu〔名〕㊉物を掛けるリング状のもの；四川．〈屋檐下挂着几个挪晾衣竿的～〉軒下にものほしざおを掛けるかぎが掛かっている．

〔眍〕(瞘)

kōu ㊉(目が)落ちくぼんでいる；北京．〈～进去〉☞〔語彙〕．■‘抠’とも書く．

〔眍兜〕kōudōu〔形〕㊇目が落ちくぼんでいる．〈～脸两眉竖起〉目は落ちくぼんでいて両のまゆは際立っている；(《水滸·15》)．

〔眍窦〕kōudou〔形〕㊉(目が)落ちくぼんでいる；北京．

〔眍进去〕kōujinqu〔動〕くぼみ落ちる．〈瘦得两眼都～了〉やせて目までくぼんでしまった．

〔眍眍〕kōukōu(又)kōukou〔形〕(‘～着’として)目などが落ちくぼんでいる．

〔眍䁖〕kōulou〔動〕目が落ちくぼむ．〈一夜没睡，眼睛都～了〉一睡もしなかったので、目がすっかり落ちくぼんだ．〈人瘦了，眼睛也～了〉体がやせ、目もくぼんだ．■北京語では‘抠搂’‘眗落’とも書く．〔～眼(ㄦ)〕くぼんだ目．奥目．

〔眍眉洼眼〕kōu méi wā yǎn＝‘眍眉凹眼’〔熟〕㊉目が落ちくぼんでいるさま；四川．

〔𣪍〕

kōu ㊉〔形〕曲がっている．湾曲している．〔動〕曲がる．湾曲する．縮まる；浙江俗字．

〔口〕

kǒu ①〔名〕口；‘嘴’より書面語的．中国医学では口を望診の対象にし、唇の色とつやの鮮明度のいかんによって脾の機能状態がわかるとする．〈闭～无言〉口をつぐんで何も言わない．②(～ㄦ)*〔名〕(容器の)口．〈瓶～ㄦ〉瓶の口．〈碗～ㄦ〉茶わんのふち．③(～ㄦ)*〔名〕出入りに通過する場所．〈门～ㄦ〉入り口．〈胡同～ㄦ〉横丁の入り口．〈海～〉港．河川の海に注ぐ所．④〔名〕万里の長城の関所；おもに地名用、またこれらの関所を指すこともある．〈喜峰～〉地名；河北省．〈～北〉☞〔語彙〕．⑤(～子·ㄦ)*〔名〕裂け目．〈衣服撕了个～ㄦ〉着物に裂け目ができた．〈伤～〉傷口．⑥〔名〕刃物の切っ先．刃．〈刀还没有开～〉刀はまだ刃をつけていない．〈刀卷～了〉刃がまくれあがった．⑦〔名〕ウシ·ウマ·ロバなど家畜の年齢；歯の数によってわかることから．〈～轻〉家畜の年が若い．〈～老〉家畜が老いている．〈这匹马～还轻〉このウマはまだ若い．〈六岁～〉6歳の家畜．⑧〔量〕1)家庭，村落の人数，人口を数える．〈我家有四～人〉私の家は4人家族です．〈这个村子有多少～人？〉この村の人口はどれだけですか．〈嫡亲有四～〉肉親が4人いる；(《清平·西湖》)．2)家畜，主としてブタを数える．〈一～猪〉ブタ一頭．3)口や刃のあるものを数える．〈一～锅〉なべ一つ．〈一～铜钟〉銅製の鐘一つ．〈两～井〉井戸二

K

つ.〈一～缸〉かめ一つ.〈一～箱子〉箱一つ.〈一～宝刀〉一振りの宝刀.〈房中有～大衣厨〉部屋の中には一つ大きな衣装たんすがありました；（《清平・五戒禪師》）. 4)言葉を数える. 数詞は'一'に限られる.〈说一～漂亮的北京话〉きれいな北京語を話す.〈讲一～流利的英语〉流暢な英語を話す. 5)口を使う動作の回数を数える.〈咬了他两～〉彼は2回かみついた.〈一～吞下〉一口で飲みこむ.〈一～一～地吃〉一口一口食べる. ⑨〔名〕系統. 単位. 部門；ある一方面の機構・部門の総称.〈文教～〉文教部門. 文教系統.〈农林～〉農村部門. ⑩〔名〕(方)方言音；地名の後につける；〔北京〕.〈这个人说话是天津～〉この人の言葉は天津なまりだ. ⑪〔名〕(方)ある職業の特徴をもった言葉；職業名の後につけることもある；〔北京〕.〈一嘴衙门～〉まるっきりの役所言葉.〈全是买卖～〉商売用語ばかりだ.〈一套官司～〉ひとくさりの訴訟言葉. ⑫(白)広く、話・言葉を指す.〈应～〉 1)返事をする. 2)口答えをする. 言い返す. 3)話のとおりになる. 言ったとおりになる.〈不听我～〉私の言うことをきかない；私の言葉に従わない；（《水滸・38》）. ⑬〔名〕姓.

[口岸] kǒu'àn〔名〕① 港. 商港. 通関港. [到达～][目的～] (貿)到着港. 仕向け港. [交货～] (貿)受け渡し港. [免税～][自由～] (貿)自由港. [起运～] (貿)積み出し港. 仕出し港. [通商～]通商港. 貿易港. [卸货～] (貿)陸揚げ港. [转运～] (貿)中継港. [装船～] (貿)積み込み港. 船積み港. ② (方)店を出す場所；〔四川〕.〈有的店铺本来就临街, ～不错〉ある店は道に面し、場所は悪くない.

[口白] kǒubái〔名〕① 言い草. ② せりふ. 口語.〈他站在路口上, 用着唱京戏的～这样说〉彼は辻の入り口に立ち、京劇のせりふを使ってこのように言った. ③ 唇用クリーム. リップ・クリーム；乾燥を防ぐ.

[口碑] kǒubēi〔名〕① 口の端. 話題；人々が口で褒めそやすこと. 人々の口の端にのぼって称賛されること. 人の風評.〈上～〉話題にのぼる.〈东家自到任以来, 外面的～虽然不见得怎样, 幸亏同绅士还联络〉だんなさまは赴任して以来、外部の風評は必ずしもよくないが、幸いに有力者たちとつながりがある；（《官場・41》）. [～载道]〔成〕人々の口にのぼって褒めそやされていること. 人みなよしと褒めそやす. 道のいたるところで褒めそやしている言葉を聞く. 道行く人がみなうわさをする；（《五燈會元》）. ② 言い伝え.

[口杯] kǒubēi〔名〕金属杯.

[口北] Kǒuběi〔名〕長城以北の地；おもに張家口より北の河北省北部と内モンゴル自治区中部.

[口边] kǒubiān〔名〕口元. 口ばた. [～奶腥未退、头上胎发犹存]〔諺〕まだ乳臭さがぬけず、頭には胎毛が残っている；若者をののしる言葉. 青二才め. (例)〈你这厮～！〉この青二才め、まだうぶ毛がとれていないくせに；（《水滸・47》）.

[口不二价] kǒu bù èr jià〔成〕掛け値なし. ＝'言不二价'；（《後漢書・韓康傳》）.

[口不稳当] kǒu bù wěndang〔熟〕口に慎みがない. 話が軽率である. おしゃべりである. 口が軽い.

[口不言, 心自省] kǒu bù yán, xīn zì xǐng〔成〕口では言わないが、心ではわかっている.〈咱两个～〉私たち二人は口では言わないが、心ではわかっている；（《王西廂・1・3》）.

[口不应心] kǒu bù yìng xīn〔成〕① 口が思うようにきけない. 口がいうことをきかない. ② 言うことと心の中が違う. 心と口が一つにならないことをいう.

[口不择言] kǒu bù zé yán〔成〕話すのに言葉を選ばない. 口から出まかせに言う.

[口布] kǒubù〔名〕ナプキン. ＝'餐布'

[口才] kǒucái〔名〕弁舌の才. 話す才能.〈他很有～〉彼はたいへん弁舌の才がある.〈陈太太也失去了兴致, 收起她那悬河一般的～〉陳夫人も興味がなくなり、彼女のよどみのないおしゃべりを止めた.〈他～好, 说起故事来有声有色, 很能够吸引听众〉彼は弁舌の才があり、物語をすると、とても生き生きしていてよく聴衆を引き付ける. [～辩给]〔成〕口達者で反応がすばやいこと；'辩给'は敏捷な'なこと. (例)〈～, 少有胆气〉口達者で目から鼻にぬけ、めったにない肝のすわりよう；（《三國・47》）.

[口彩] kǒucǎi〔名〕(白)縁起のいい言葉.〈讨～〉めでたい言葉で機嫌をとる.

[口刬] kǒuchǎn〔形〕(白)口さがない. 口が軽い.〈不是我作老的～, …〉この老いぼれが口さがないというのではない、…；（《兒女・17》）.

[口铲] kǒuchǎn (白)＝'口刬'

[口敞] kǒuchǎng〔形〕①(方)言いたいことを言ってはばかるところがない. だれ彼の区別なく思ったことを言う；〔四川〕. ②(白)口が軽い.〈你这猴儿～, 一传道是我说他, 他就不与你斗〉おまえというこのサルは口が軽いから、私が彼のことを言っていたと耳にしたら、やつはおまえとはやり合わない；（《西遊・52》）.

[口沉] kǒuchén〔形〕①(料理の)塩味が強い.〈喜欢吃～的〉味の塩辛いのを好む. ②(方)塩辛い味を好む. 塩辛いものが好き. ↔'口轻'；〔北京〕.〈这个人真～！〉この人はほんとうに塩辛い物が好きだ. ③(方)わりと塩辛い料理を作るのが習慣になっている；〔北京〕.

[口陈] kǒuchén〔動〕(書)口頭で述べる.〈～肝胆〉心中を述べる.

[口碜] kǒuchěn(又)kǒuchen〔形〕①(方)(言葉が)卑しい、慎みがない、品がない、きたない、聞くに堪えない. 口さがない；〔北京〕, 又(白).〈惹急了可别嫌我～！〉怒らせといて私が口ぎたないなんて言うなよ.〈亏你不害～, 说出这等话来〉おまえはよくも恥ずかしくもなく、こんな聞くに堪えない言葉を言ったねえ；（《元曲・兒女團圓・1》）. ②＝'口栈'

[口称] kǒuchēng〔動〕(…と)称する, 口では言う.

[口承] kǒuchéng〔動〕(白)(希望や責任を負うことを)言葉で示す. 1)承知する.〈陵母于霸王面前～修书招儿〉(王)陵の母は項羽の面前で息子を呼び出す手紙を書くことを承知した；（《變文・漢將》）. 2)保証する.〈某～阿郎万万岁〉ご主人さまが長寿を得られますことは私が保証します；（《變文・張義潮》）. 3)白状する.〈遂即将侯周送县, 一问, 即～如法〉そこですぐに侯周を県の役所へ連れて行き、尋問すると、罪を認め、法に従った；（《變文・搜神記》）.

[口吃] kǒuchī(旧)kǒujī〔動〕どもる.〈他愈说愈激动, 后来有点～了〉彼はしゃべっているうちに興奮してきて、しばらくすると、少しどもりだした.〈他说话微微有点～〉彼はしゃべるとき少しどもる.〔名〕どもり.

[口吃儿] kǒuchīr〔名〕食べる物.〈要～〉食べる物をもらう.

[口吃十方] kǒu chī shí fāng〔成〕僧侶が各地の人から布施をもらって生きていること；（《古今・4》）.

[口齿] kǒuchǐ(又)kǒuchi〔名〕① 家畜の年齢.〈这头牛～还轻〉このウシは年齢がまだ若い.〈这匹马～十年〉このウマの年は10歳だ. ② 話. 話しぶり. 弁舌. 歯切れ. 話す才能. 話す声.〈～好〉〈～清〉〈～清楚〉言葉がはっきりしている. 言葉の歯切れがいい.〈～不清〉ろれつが回らぬ.〈志元的不清楚的口音渐渐地敌不住慧的明快的～了〉志元のはっきりしない発音は、次第に慧の明快な弁舌に太刀打ちできなくなった. [～伶俐][～灵利]弁舌がさわやかである. 話によどみがない. (例)〈七岁的女儿～, 声脆音正, …〉7歳の女の子で、言葉によどみがなく、声がさわやかで発音が正しく、…. (例)〈设若～是出于天才, 他天生来的不愿多说话〉もし弁舌さわやかということが天賦の才であるとすれば、彼は生まれつきの無口であった. ③ 言葉. 発音. ④ 歯の状態. ⑤ (方)信用；〔広〕.

[口敕] kǒuchì (書)〔動〕皇帝が口ずから命令を述べ授ける.〔名〕口で伝えられた勅語.〈去年中使宣～〉去年、天子側近の使いが天子のお口からの命令を伝えた；（白居易《繚綾》詩）.

[口冲] kǒuchōng〔動〕(方)失言する；〔呉〕.

[口仇] kǒuchóu〔名〕(争いのもとになる)言葉じり.

[口臭] kǒuchòu〔名〕口臭. 臭い息.

[口出不逊] kǒu chū bù xùn〔成〕言うことが不遜である. 言葉がぶしつけである. 悪口雑言する. 口ぎたない. 下品な言葉を吐く. 悪態をつく.〈无奈他夫妻二人, ～, 就以周家卖给郑家为题, 说老汉讹了他〉いかんせん、その夫婦は言うことがめちゃくちゃで、周家(の'茶楼')を鄭家に売り渡したことを口実に、わしが二人をゆすっているというのです；（《三俠・28》）.

[口出恶言] kǒu chū è yán ＝'口出不逊'

[口传] kǒuchuán〔動〕口伝えする. 口で授ける. [～心授]〔成〕口で伝え、心で悟らせる. 親方が弟子に、師が学生に直接技術や学問上の指導をする；（《兒女・8》）.〔名〕口伝え.〈用～传下来〉口伝えで伝える.

[口疮] kǒuchuāng(又)kǒuchuang〔名〕① (医)口瘡. アフタ. ② からすのお灸.

[口唇] kǒuchún〔名〕(方)唇；〔広〕.

[口词] kǒucí〔名〕口上. 供述. 自供. 申し立て.〈取了各人～〉各人の自供書をとる；（《水滸・22》）.〈用刑拷问, 与大娘～一些不差〉刑具で拷問し、問いただしたところ、奥さんの申し立てと少しもたがわなかった；（《京本・15》）.

[口答] kǒudá〔動〕口で答える.〔名〕口頭試問.

[口大] kǒudà〔形〕(白)言うことが大きい. よくほらを吹く. 大ぶろしきを広げる癖がある.

[口大口小] kǒu dà kǒu xiǎo〔熟〕権力者や金持ちの言葉は理がなくても通るということ. 地位と財がないものは発言しても効果がない.

[口呆目定] kǒu dāi mù dìng〔成〕口あんぐりで目がすわる；驚きあきれるさま；（《十二樓・夏宜樓》）.

[口歹] kǒudǎi〔動〕(白)よく悪口を言う.

[口袋(儿)] kǒudài(r)(又)kǒudai(r)〔名〕ポケット.〈制服上有四个～〉制服にはポケットが四つある.〈塞在～里〉ポケットにつめる. ☞〔次項〕

[口袋(儿)] kǒudai(r)〔名〕袋. [～阵]袋形の陣；三面を包囲し、敵の退路を絶つ陣. (転)人を陥れ、動きをとれなくするわな. (例)〈落人～了〉袋のねずみになった. [面～]コムギ粉袋. [纸～]紙袋. ☞〔前項〕

[口淡] kǒudàn〔形〕①(味の)塩気が足りない. ＝'口轻①' ②(方)味がせず、食欲がでない；〔広〕.

[口道(儿)] kǒudao(r)〔名〕①味. ② 食欲.

[口道福儿] kǒudaofúr ＝'口福'

[口德] kǒudé〔名〕言葉の上の慎み.（相手の立場を考えての）言葉の上の含み, 遠慮. 言い控え.〈说话要留点～, …〉話すとき、口は慎ま

K

ねばならない、…．〈别细说, 咱们积点～吧！〉うるさく言わないで、お互い少し言葉を慎んでおこう．〈年轻轻的, 别说话不留～！〉若いんだから、口を慎むようにしないとね．

〔口笛〕kǒudí〔名〕(体) ホイッスル．

〔口刁〕kǒudiāo〔形〕(早) 言うことがすべてでたらめである．口が軽い．〈马强已得马朝贤之信, 上堂时一味～, 说太守不理民情, 残害百姓〉馬強はすでに馬朝賢の手紙を手に入れ、公廷に出た時ひたすら口から出まかせに、太守は民衆の気持ちをくまず、人々をいじめておりますと言いました；（«三俠·77»）．

〔口调〕kǒudiào〔名〕(方) 語調．口調．〈学着女孩子的～〉女の子の口調をまねている．〈这封信另是一种～〉この手紙は一種 別な語調である．

〔口兜〕kǒudōu (方)＝'口罩'；[東北]．

〔口钝〕kǒudùn〔形〕(方) 口べたである；[四川]．〈我～, 说不清楚〉私は口べたで、はっきり話せない．

〔口多多〕kǒuduōduō〔形〕(方) 舌がよく回る．おしゃべり；[四]．

〔口耳〕kǒu'ěr〔名〕① 口と耳．〔～四寸〕〔成〕口と耳との間隔が近い意；聞いたことをそのまま人にしゃべること．受け売り．② 話すことと聞くこと．〔～授受〕〔成〕親しく授ける．〔～相传〕〔成〕親しく伝授する．口伝で伝える．言い伝え、聞き伝える．〔～之学〕〔成〕聞きかじりの深みのない学問．耳学問；（«荀子·勸學»）．③ 会話力と聞き取りの力．〈～并重〉話す力と聞く力をともに重くみる．

〔口伐〕kǒufá〔動〕(書) 言葉で責める．〔笔诛～〕〔成〕＝'口诛笔伐'

〔口费〕kǒufèi〔形〕(書) 話に内容がなく、しかも くどい．

〔口分〕kǒufèn ＝'口粮'

〔口风〕kǒufēng(又)kǒufeng〔名〕口裏．口ぶり．話しぶり．口吻．〈探～〉口ぶりを探る．〈露出～〉口吻をもらす．〈你先探他的～, 看他是不是愿意去！〉まず彼の口ぶりを探り、彼が行きたいのかどうかみてごらん．〈王经理就露过这样的～〉王社長はこんな口吻をもらしたことがある．〈赵白眼惴惴的说, 似乎想探革命党的～〉趙白眼はおどおどしながら言ったが、革命党の口裏を探ろうとしているかのようだった；（«魯·吶·阿»）．〈我这两日听那～儿, 看那神情儿, 倒像不是件什么小事儿〉この2、3日(父の)口ぶりや態度を見ていると、どうもただ事ではないようです；（«兒女·13»）．〈放～〉話をにおわせる；（«十二樓·拂雲樓»）．〈小道人少年心性, 见说有些～儿, 便一团高兴, 皮风骚痒起来〉小道人は若い人の気性として、そういう口ぶりで話されると、すっかり愉快になり、体じゅうむずむずし出した；（«二拍·2»）．

〔口风琴〕kǒufēngqín〔名〕(旧) ハーモニカ．＝'口琴'

〔口锋〕kǒufēng〔名〕話す勢い．舌鋒．〈～凌厉〉舌鋒鋭い．

〔口服〕kǒufú〔動〕① 口で承知する．〈那会儿～, 是服从组织〉そのとき口で承知したのは、組織に服従したということです．〔～心服〕〔成〕すっかり納得し承知する．心から納得し、従う．例〈说得别人～〉人が心から納得する言い方をする．〔～心不服〕〔成〕口先だけの信服．② (医) 内服する．〔～避孕丸〕避妊用のピル．

〔口福〕kǒufú〔名〕珍しいもの·おいしいものを食べる機会にありつけること．口の幸い．口の正月；諧謔的語気．

〔口辅〕kǒufǔ〔名〕(書) ほほの下部．また口もと．〈～微展〉口もとがかすかにほころぶ．

〔口腹〕kǒufù〔名〕(書) 飲食．〈不贪～〉飲食をむさぼらない．〈某非为～利物〉自分は食べるためや儲けのためではない；（«醒世·6»）．〈此乃吾弟贪～之故, 误中汝毒, 因此失了大事〉これはわが弟が飲食をむさぼったがゆえに、きさまに毒をもられて大事を失敗したのだ；（«三國·88»）．〔～之累〕〔成〕口腹のわずらわしさ；生活の苦しさをいう．生活していくために、ほかのことが犠牲になること；（«世說新語»）．例〈自与兄弟相别之后, 回家, 为妻子～, 溺身商贾中〉弟と別れた後、家に帰ると妻子を養うことにわずらわされて、商売に没頭した；（«古今·16»）．〔～之欲〕〔成〕飲食の欲．

〔口赋〕kǒufù〔名〕(書) 家ごとの人数に割り当てて取る税金．人頭税；秦代から始まった．

〔口盖〕kǒugài〔名〕(生) 口蓋．〔～骨〕口蓋骨．

〔口干〕kǒugān〔形〕(方) 口が渇いている．のどが渇いている；[四川]．〈我～得很〉とてものどが渇いた．〔～唇裂〕〔成〕口が渇き、唇が裂ける．例〈渴得～〉のどが渇き、唇が裂ける．例〈说得～〉口がすっぱくなるほど言う．〔～舌苦〕〔成〕(しゃべって)口は渇き、舌は苦くなる．〔～舌碎〕〔成〕口が渇き、舌が破れるほどしゃべる；（«警世·15»）．〔～舌燥〕〔成〕(しゃべって)口と舌が渇く．のどが渇いて口がからからになる；しゃべりすぎること；（«醒世·15»）．例〈唱到大家都～, 嗓子里冒烟〉みんな口ものどもからからになるまで歌った．〔～咽烂〕〔成〕(中医) 口の中に津液が欠乏して乾燥し、咽部が熱のためただれること．

〔口感〕kǒugǎn〔名〕口あたり．舌ざわり．〈这种面条吃起来～很好〉このてのうどんは食べて口あたりがいい．

〔口隔心慌〕kǒu gé xīn huāng〔成〕口に障害があって話ができない；心にやましい考えがあって慌てるようす；（«古今·26»）．

〔口供〕kǒugòng(又)kǒugong〔名〕(犯人の)陳述．供述．自供．口書．〈逼～〉自供を強要する．〈颜生便将在县内～, 一字不改, 诉将上去〉顔生は県の役所での陳述を、一字も改めることなく述べた；（«三俠·39»）．

〔口过〕kǒuguò〔名〕(書) 言葉の上の誤り．失言．舌禍．言葉による災い．〈休得胡说！小小的人造这样的～〉ばかなことを言うもんじゃない、つまらん人間はそういう失言をするんだ；（«三俠·33»）．〈此儿多～, 不谪治, 怕败坏了天地间事〉こやつは失言が多すぎる、処罰しなければ天地の間の事を損ってしまう恐れがある；（«初拍·7»）．

〔口含钱〕kǒuhánqián〔名〕(旧) 死者の口に含ませるお金；旧時の風俗で、死者を棺に入れる時、口に一文銭を含ませた．

〔口号〕kǒuháo〔動〕(書)(語) 詩を作るのに草稿を作らず、ただちに口ずさむ．詩を即興でつくる；旧詩の体裁の一種．＝'口占'〈我做一首～, 也刻在后面, 等别人看见的, …〉'口号'を一首作って後面に刻もう、人が見れば、…；（«二拍·22»）．〈今留～四句拜辞〉今、即興の詩4句を残して拝辞する；（«水滸·119»）．☞[次項]

〔口号〕kǒuhào〔名〕① スローガン．合い言葉．人を鼓舞する簡単な言葉．〈喊～〉スローガンを叫ぶ．〈'操场的树后面见！'是正式挑战的～〉運動場の木の後ろで会おうぜ、というのが正式な挑戦の合い言葉である．〈记得烂熟的倒是一些～〉かえってよく覚えているのは、スローガンである．② (白) 夜に敵味方を区別するために口で言う暗号．〈夏侯惇入帐, 禀请夜间～〉夏侯惇は幔幕に入ると、夜間の暗号を尋ねた；（«三國·72»）．☞[前項]

〔口号儿〕kǒuhàor〔名〕(白) ことわざ．〈如今还有个～呢〉今でもことわざが残っておりますよ；（«紅樓夢·16»）．

〔口喝东南风〕kǒu hē dōngnán fēng〔熟〕東南の風を食べる；食事をしないことをいう．食堂に行かないことをいう；（«景德傳燈錄»）．

〔口红〕kǒuhóng〔名〕口紅．〈抹～〉同上を塗る．〈她还擦了鲜艳的～〉彼女は色鮮やかな口紅まで塗っていた．

〔口花花〕kǒuhuāhuā〔形〕(方) やたらにしゃべるさま．口数が多いさま．言葉が軽薄なさま；[四]．

〔口滑〕kǒuhuá〔形〕(白) ① 口にしまりがない．口が軽い．〈只怕娃子家～, 引出是非, 无益有损〉子どもは口が軽く、問題を引き起こしたら、まずいことだけになるのではないかと恐れた；（«古今·10»）．② がつがつ食べるさま．また、口になめらかに入るさま．食欲が盛んであるさま．〈吃得～, 只顾要吃, 那里肯住〉食欲盛んに、ひたすら食べる一方で、とてもやめるどころではない；（«水滸·4»）．

〔口话(儿)〕kǒuhuà(r)〔名〕口ぶり．語気．言外の意．〈强硬的～〉強硬な口ぶり．〈露出点～〉ちょっとほのめかす．〈探探他的～〉彼の口ぶりを探ってみる．〈吐～〉(同意の)口ぶりを示す．

〔口黄未退〕kǒu huáng wèi tuì〔成〕乳臭い．若い．口ばしが黄色い．青二才である．

〔口惠〕kǒuhuì〔名〕人に対する口先だけの恩恵．言葉だけの恩恵．〔～而实不至〕〔成〕口先だけの恩恵で実が伴わない．口先だけで何の利益も恩恵も与えないこと．口ではうまい具合に約束しても、実際はそのとおりにしない．口約束だけ；（«禮記·表記»）．例〈他做事～, 久而久之, 自然威信扫地〉彼は事をするのに口先だけで恩恵を与えるが、実が伴わないで、長い間には自然に威信が地をはらう．

〔口活〕kǒu huó〔連〕(白) 言うことがあてにならない．ころころ意見が変わる．〈我曾几次戏他, 他口儿且是活, 及到中间, 又走滚了〉私は何度も彼女をからかったことがあるが、彼女はそれこそ言うことがあてにならず、途中で心変わりしてしまうのです；（«金瓶梅·28»）．

〔口祸之门〕kǒu huò zhī mén〔成〕口は災いのもと．

〔口籍〕kǒují〔名〕(書) 戸籍簿．

〔口给〕kǒujǐ〔動〕(書) 口が達者で答弁がうまい．

〔口技〕kǒujì〔名〕声色．声帯模写．〈听里面的特别～〉幕の内から聞こえる特別な声色を聞いている．

〔口悸目呆〕kǒu jì mù dāi〔熟〕驚きと恐れのために口や目がぽかんとしてしまうさま．〈他又把手垂下来, 望着这两个～的人〉彼はまた手をおろして、びっくり仰天している二人を見ていた．

〔口碱〕kǒujiǎn〔名〕(方) 西北地区で産出する炭酸ナトリウムを指す；以前、張家口·古北口一帯がその集散地．

〔口讲〕kǒujiǎng〔動〕口で唱える．〔～指画〕〔成〕身ぶり手ぶりで形容しながら話をするさま．ジェスチャーをまじえてしゃべる．

〔口强〕kǒujiàng〔形〕(白) 意地を張って言うことをきかない．口はばったい．〈尚还～抵赖那个！〉まだ意地を張って強情にもあれこれぬかすか；（«金瓶梅·10»）．☞'口强 kǒuqiáng'

〔口角〕kǒujiǎo〔名〕① 口元のへり．口のあたり．口元．口のすみ．＝'嘴角'，'嘴边'〈缺乏维生素乙, ～有时会糜烂〉ビタミンBが欠乏すると、口元がただれるようなことがある．〈间或也说句笑话, 可从不用～伤人〉たまには冗談を言うが、これまで言葉で人を傷つけたことはない．〈饮茶汤, ～流涎〉ものを飲めば、口元からだらだら垂れる；（«清平·張子房»）．〔～疮〕(医) 口角びらん症．〔～春风〕〔成〕他人のために吹聴する．他人のためにいい言葉(おせじ)をいう．穏やかな話しぶりをいう．〔～锋芒〕〔成〕物の言い方がとげとげしい．言葉が鋭い．例〈就是他的性情爽利, ～些, …〉(難といえば)気性がはっきりしていてちょっと言葉が鋭い、…；（«紅樓夢·77»）．〔～尖酸〕口の利き方がとげとげしい；（«兒女·30»）．〔～伶俐〕〔成〕口がうまい．例〈宝玉素日虽是～, …〉宝玉はふだんは口

がうまいのだが、…；（《紅樓夢·33》）．［～流涎］〔成〕口からよだれを垂らす；欲しくてたまらない．［～生风］〔成〕弁舌さわやかである．［～炎］〔医〕口角炎．② 〔旧〕口吻．〈他原是富贵公子的～，…〉それはもとより富貴な公子の口吻であって，…；（《紅樓夢·24》）．☞'口角 kǒujué'

［口角子］kǒujiǎozi〔名〕〔方〕口ぐせ；〔四川〕．〈其外的人听他连说两个'是不是'，不知道是他的～〉ほかの人は彼が'是不是'と二度も続けて言うのを聞いても，それが彼の口ぐせだとは知らない．

［口金儿］kǒujīnr〔名〕〔旧〕'布鞋'〔布ぐつ〕の口の縁どり．

［口紧］kǒujǐn〔形〕① 口が固い．言葉が慎重である．他言しない．秘密を守る．他人においそれとはいと言わない．〈他很～〉彼はたいへん口が固い．〈我们出家人，第一～，…〉私ども出家した者は口が固いのが第一で，…；（《古今·4》）．② 〔旧〕口いやしい．〈却只是有些～，好吃东西〉ところが，いささか口いやしい方で，食べるのが好きだ；（《西遊·85》）．

［口噤］kǒujìn〔動〕① 歯をぎゅっとかみあわせる．② 〔書〕口をつぐんでものを言わない．〈子路失魄，～，颜渊乃纳屦拔剑而前〉子路は驚き口をつぐんで，ものも言えなかったが，顔淵は靴を履き，剣をぬいて進み寄った；（《小説》）．

［口径］kǒujìng〔名〕① 口径．〈大炮的～〉大砲の口径．〈～130毫米折射望远镜〉口径130㎜の屈折望遠鏡．［～比］口径比．②（要求される）規格，性能，尺度．外形と内容．〈～不合〉規格に合わない．〈闭门造车的计划往往对不上～〉実際を離れ，かってに立案した計画は，しばしば実際の要求に合わない．〈零件～不对，装不到一块儿〉部品の規格が合わないので，一つに組み立てられない．〈他们俩说得对不上～〉彼ら二人は話がくいちがっている．③ 口裏．〈按照他的～说〉彼と口裏を合わせて話す．〈他们都是一个～〉彼らのは口裏が合っている．

［口净］kǒujìng〔形〕〔旧〕＝'口静'〈你们须要我～，也得大家吃块肉儿〉あなたたちが私を黙らせようとするなら，みんなでうまい汁を吸わねばならぬ；（《二拍·31》）．

［口静］kǒujìng〔形〕〔旧〕（知っていても）口を閉ざして言わない．〈刘元八郎是个穷汉，与他些东西，买他～罢！〉劉元八郎は貧乏だから，物をやって口を封じよう；（《二拍·16》）．

［口具］kǒujù〔動〕〔書〕口頭で述べる．陳述する．申し述べる．〈虽然～遵依，…〉口ではそのとおりに従うと言うけれども，…；（《十二樓·拂雲樓》）．

［口诀］kǒujué〔名〕口ずさんで覚える九九のような語句．事物の内容要点に基づいて作った暗唱に便利な語句；もと道士が道を伝授するときの秘語．［乘法～］掛け算の九九．［珠算～］ソロバンの口訣．

［口角］kǒujué〔動〕口争いをする．口げんかする．〈两人～〉二人が言い争いをする．〈和别人～〉人と口論する．〈这人心胸太狭窄，往往为了一点小事儿就和人家～起来〉この人は度量が狭くて，よくちょっとしたことで他人と言い争いを起こす．〈独有和别人～时候，间或瞪着眼睛道：…〉ほかの人と口げんかするときだけ，たまたま目を見はって…と言った；（《魯·吶·阿》）．〔名〕① 口争い．口論．口げんか．〈发生～〉言い争いが起きる．〈两个人发生了～〉二人は口げんかした．〈常常为一些小问题发生～〉よく何か小さな問題で口争いが起きる．〈据说只为了个人的小小～，刘满和张正典吵起来了，后来还动了手〉聞くところによると個人的なごくささいな口げんかがもとで，劉満と張正典が大声で口論を始め，やがて手まで出したとのことだ．②（よく口にする）話，言葉．常套語．語気．〈这原是贵公子的～，哪里还记在心上？〉これはもともと坊ちゃんの常套語ですから，気にかけているなんてとんでもありません．☞'口角 kǒujiǎo'

［口开眼定］kǒu kāi yǎn dìng〔成〕口が開いて目がすわっている；死んだざま；（《醒世·34》）．

［口渴］kǒukě〔形〕のどが渇いている．〈我～得很〉〈我很～〉わたしはのどがからからです．

［口口］kǒukou〔名〕〔方〕傷口．破れめ；〔四川〕．〈手上割了一条～〉手に傷を作った．〈衣服挂了一条～〉服に裂けめができた．

［口口声声］kǒu kǒu shēng shēng〔成〕口々に（言う）．一度ならず（言う）．声を限りに（言う）．口を開けば（言う）．たびたび述べる．同じ言葉ばかりをいつも言う；×'口声'；（《元曲·秋胡戯妻·3》）．〈他～说不知道〉彼は口を開けば知らないと言う．〈他们～叫嚷，不听他们的话，死了要进地狱〉彼らは口々に大声で叫んだ，彼らの言うことをきかなければ，死んだら地獄へ行くと．〈小王问他一件事，他～说，自己对此事一无所知〉小王が彼に何か聞くと，この事については何も知らないと彼は繰り返し言うだけだ．〈因为她一趟趟的来，而且～是已快离婚〉彼女がやってくるたびごとに，きまって間もなく離婚するのだと口に出すからだ．〈目下老爷～叫我学这个，…〉目下，父上はたえずこれを学ぶようにと口にし，…；（《紅樓夢·82》）．〈打得武二～叫冤〉たたかれた武二は声を限りに冤罪だと叫んだ；（《金瓶梅·10》）．〈～咬他二人〉かの二人に対し，口々に罪をなすりつける；（《京本·15》）．

［口枯眼涩］kǒu kū yǎn sè〔成〕（眠くて）口が渇き，目がしょぼしょぼしているさま．

［口苦舌干］kǒu kǔ shé gān〔成〕（しゃべりすぎなどして）口がからからになる．〈店左店右住宿的客商闻得，当做一件异事，都走出来讯问，到拌得～〉店のあちらこちらから泊まり客の旅商人が聞きつけて，珍しい話と思い，ぞろぞろと全員が聞きに出てきたので，口が渇いて苦しくなるほどたくさん話した；（《醒世·6》）．

［口快］kǒukuài〔形〕① 言うことが率直である．言葉に裏表がない．［心直～］〔成〕根が正直で話が率直である．言うことが鋭い．［～如刀］〔成〕言うことが刀のように鋭い；（《清平·快嘴》）．② 口が早い．話し方が早い．弁がたつ．おしゃべりである．〈女儿诸般好了，只是～〉娘は何につけても申し分ないが，ただおしゃべりだ；（《清平·快嘴》）．

［口困］kǒukùn〔形〕〔旧〕（繰り返し言って）口がすっぱくなる．

［口拉湿］kǒulāshī〔名〕〔方〕間食．＝'零吃儿'；〔四〕．

［口老］kǒulǎo〔形〕家畜が年をとっている．

［口里］kǒulǐ〔名〕① 長城以内の地方．〈～人〉同地の人．② 口の中；言葉，あるいは話すことを表す．［～摆菜碟儿］〔諺〕口先だけでごちそうすると言う；やりそうもないことを言う．例〈太师，切莫要～，既然我们许诺，且教你主先安排一度，与我们吃钟肯酒，如何？〉口先だけのごちそうじゃ困るよ，おれたちは承知したんだから，まず一席設けて祝い酒を振る舞ってくれてはどうですか；（《西遊·54》）．［～喊哥哥，手里摸傢伙］〔諺〕口では兄貴と親しんでいるように見せて，手では武器をさぐっている；親しそうに見せかけ，心には殺意を抱く．［～好不干净］口先がずいぶんときたない；悪態をつくこと；（《醒世·1》）．

［口粮］kǒuliáng〔又〕kǒuliang〔名〕① 食糧．食いぶち．禄ʼ；もと軍隊で支給した一人当たりの食糧を指したが，後に広く日常生活上の食糧にも用いるようになった．自家食糧．［～标准］食糧自家消費基準．［～津贴］食事手当．②（人民公社の）保留食糧．③（兵士などの）給料；食糧あるいは金銭．

［口令］kǒulìng〔又〕kǒuling〔名〕① スローガン．② 号令．〈发～〉号令する．〈喊～〉号令をかける．③ 合い言葉．④ 〔軍〕合い言葉．⑤ だれか；歩哨などの誰何の声．

［口灵］kǒuling〔名〕話しぶり．口ぶり．〈听他那～，…〉彼の口ぶりを聞くと，….

［口溜子］kǒuliūzi〔名〕〔方〕口笛．＝'口哨儿'；〔東北〕．〈打～〉口笛を吹く．〈他们中间的一个吹起～〉彼らのうち一人が口笛を吹きはじめた．

［口流水］kǒuliúshuǐ〔方〕＝'口水'；〔閩〕．

［口轮匝肌］kǒulúnzājī〔名〕〔医〕口輪筋．

［口论］kǒulùn〔動〕〔書〕口頭で議論する．

［口马］kǒumǎ〔名〕① 〔動〕'口北'産のウマ；張家口以北に産する．② 〔旧〕人とウマ；'口'は人を指す．［～行头］奴隷や家畜を売る市場．例〈须臾之间，敢(感)得帝释化身下来，作一个崔相公使下，直至～〉まもなく，それに感じた帝釈天が崔相公の使いに身をかえて，下界に下り，まっすぐ奴隷市場にやってきた；（《變文·廬山》）．［～牙人］奴隷や家畜を商うブローカー．例〈直至口马行头，高声便唤～〉まっすぐ奴隷市場へ行き，声高に奴隷商人を呼んだ；（《變文·廬山》）．

［口码］kǒumǎ〔名〕〔方〕弁舌．＝'口才'；〔四〕．

［口满］kǒumǎn〔形〕口調がどうだといわんばかりである．〈事后，他也觉着说话有点儿～〉事が済んでから，彼は話がいささか偉ぶりすぎたとも思った．

［口忙］kǒumáng〔形〕よくしゃべる．おしゃべりである．

［口糜］kǒumí〔名〕〔医〕口内炎．＝'口疮'

［口密］kǒumì〔形〕〔方〕① 口が固い；〔四〕．② 口数が少ない；〔四〕．

［口蜜腹剑］kǒu mì fù jiàn〔成〕口に蜜あり，腹に剣あり．口には甘言，腹には刃．口ではうまいこと言って，心の中では人を害することを考えている．真綿に針．狡猾で陰険．腹黒い；ことわざでは'脸上三分笑，肚里一把刀'；（《資治通鑑·唐紀》）．〈我们要提高警惕，要善于识破那种～的伪善者，切勿上当！〉我々は十分警戒して，腹黒い偽善者をよく見破り，だまされないようにしなければならない．

［口面］kǒumiàn〔名〕① 〔方〕顔；〔四〕．② 〔旧〕口論．けんか．悶着．いざこざ．めんどう．争いごと．＝'口舌①'〈前日因有两句～，他使一个性子跑了回家〉先日ちょっとした言い争いがありまして，あの子はかんしゃくを起こして家に逃げ帰っております；（《初拍·2》）．〈大官人回来，也有老大的～〉だんながお帰りになると，だんなのおしかりがある；（《警世·33》）．③ 〔旧〕間口．④ 〔旧〕かつらの正面．

［口蘑］kǒumó〔名〕〔植〕〔菜〕モウコシメジ．オオイチョウタケ．ユキタケ；キシメジの類．長城以北の牧場の草地に生え，白い肉厚のキノコの一種で，美味．張家口一帯のものが有名．＝'白蘑'，'虎皮香蕈'〈～怎那么贵呀？〉モウコシメジはどうしてあんなに値がはるんだろうね．

［口沫］kǒumò〔名〕つば．〈说得～四溅〉話して，つばが四方に飛ぶ．

［口馕］kǒunǎn〔動〕〔方〕計算用具を使わず，ただ数を口にしながら計算する；〔北京〕．〈不用算盘，我～就能算出来〉そろばんを使わなくても，私は数を口にしながら計算できる．

［口讷］kǒunè〔形〕① 口べたである．〈我的口又讷，从不和人吵架〉私は口べたで，今まで人と口げんかをしたことがない．［～心辨］〔成〕

K

訥弁でうまく言えないが，心ではわきまえている．②どもる．

〔口内〕kǒunèi〔名〕長城以南の地方を指す．〈骆驼，在～负重惯了的，是走不快的〉ラクダ，長城の南の方でいつも重い荷物を背負わされているものは速く歩けない．

〔口内流涎〕kǒunèi liúxián〔熟〕口からよだれが出る；ものを欲しがるさま；（《醒世·3》）．

〔口能〕kǒunéng〔形〕㊀弁がたつ．弁舌がさわやかである．

〔口念〕kǒuniàn〔動〕念じる．唱える．〈～经文〉経文を念じる．念仏を唱える．

〔口孽〕kǒuniè〔名〕㊂口の災い．

〔口皮〕kǒupí〔名〕①モンゴル産の毛皮；長城以北の地に産する毛皮．②㊀口の皮．〈分说得～都破〉口の皮が破れるほど言い訳する；（《古今·38》）．

〔口气(ル)〕kǒuqì(r)㊇kǒuqi(r)〔名〕①話の勢い．〈缓和～〉〈缓缓～〉口調を和らげる．〈～强硬的演说〉強硬な調子の演説．〈他的～真不小〉彼の話の勢いはまったくすごい．〈说得这么大的～〉こんなおおげさな言い方をする．〈把～放得平平淡淡地说：…〉口調を穏やかにして…と言った．②言外の意．口ぶり．含み．〈诙谐的～〉ユーモアに満ちた話しぶり．〈埋怨的～〉恨みがましい口ぶり．〈哥哥温和地说着，没有一点责备的～〉兄は穏やかに言い，責める口ぶりは少しもなかった．〈听他的～，好像对这件事感到为难〉彼の口ぶりを聞くと，どうもこのことで困っているようだ．〈媒婆得了～，走到江家便说出徽商许多富厚处〉媒婆は言外の意を知って，江家に行き，徽商がどれほどの金持ちであるかを話します；（《二拍·15》）．〈打轿去拜冯主事，看他～若何〉かごで馮主事にお目にかかりに行き，彼の口ぶりがどうかをさぐった；（《古今·40》）．

〔口器〕kǒuqì〔名〕㊐（昆虫の）口器．

〔口钱〕kǒuqián〔名〕昔の人数割に課する人口税．人頭税；漢の初期に制定された'丁口钱'は15歳以上56歳までで，一人につき一年120'文'であった．＝'口赋'，'丁口钱'，'口算'〈假孝廉，做官员；真孝廉，出～〉にせ孝廉はお役人になり，真孝廉には人頭税を出す；（《醒世·2》）．

〔口前话〕kǒuqiánhuà〔名〕㊄口で言った言葉．文句；四川．〈还是那句～对〉やっぱりその文句は正しい．

〔口浅〕kǒuqiǎn〔形〕㊀①＝'口快①'　②＝'口栈'

〔口腔〕kǒuqiāng〔名〕㊐口腔．口の中．〈他的～已被羊肉汤给冲得滑腻〉彼の口の中はヒツジの肉のスープでなめらかになっている．〔～癌〕医口腔癌．〔～锭〕薬バッカル．〔～科〕医口腔科．〔～卫生〕医口腔衛生．〔～学〕口腔学．〔～炎〕医口内炎．〔～医院〕口腔科病院．〔～元音〕語1)口腔母音．2)純母音．〔～子音〕語口むろ子音．

〔口强〕kǒuqiáng〔形〕議論好きである．理屈っぽい．〔動〕㊀口ごわい．強情に言い張る．〈还敢～？快快招来！〉まだ強情に言い張るのか．早く白状しろ；（孔尚任《桃花扇·29》）．〈还要～，吕大既是死了，那堂下跪的是什么人？〉まだ強情を張るのか，呂大は死んでしまったのだとしたら，あの堂の下にひざまずいているのはだれだというのか；（《初拍·11》）．〈他每都恃着～，便仪秦啊，怎敢比量！〉彼はいつも口が達者なのにまかせて強弁する，まったく張儀や蘇秦なみだ，とても歯がたたない；（《元曲·玉鏡臺》）．〈你在我行，～，…〉あなたは私のところでは口ごわく，…；（《王西廂·1·2》）．☞'口强kǒujiàng'

〔口茄目瞪〕kǒu qié mù chēng〔成〕驚きや恐怖で呆然とするさま；'茄'は'结'の仮借字．＝'目瞪口呆'〈～面如土，諕杀那诸僧和寺主，气喘不迭叫苦〉驚いて顔は真っ青になり，諸僧・管主は驚きのあまり息遣いも荒く，しきりに悲鳴をあげている；（《董西廂·1》）．

〔口琴〕kǒuqín〔名〕①㊊ハーモニカ．〈吹～〉ハーモニカを吹く．〔～独奏〕ハーモニカ独奏．〔～合奏〕ハーモニカ合奏．②昔の楽器で鉄製，一本のもつところを中心に二股になっており，二股の合わさるところに舌が入れてある．

〔口轻〕kǒuqīng〔形〕①（料理の味が）淡い．塩気が足りない．↔'口沉'〈我喜欢吃～的〉私は味の薄いものが好きなんです．〈这个菜太～〉この料理は味が薄すぎる．〈请给我～点儿的〉少し薄味のものを下さい．②薄味を好む．③㊄（ウマ·ロバなどの）年が若い；北京．〈～的骡子〉若いラバ．④㊀口が軽い．

〔口屈〕kǒuqū〔形〕㊂口で相手にかなわない．〈～不能对〉口で相手に勝てず答えられない．

〔口儿〕kǒur〔名〕①☞〔字解〕②③⑤．②人；不定．〔小两～〕若夫婦．③㊄㊀ある種の手工業や自由業についている人が仕事を待っている場所；ふつう'茶馆'のようなところにある．＝'口子'；北京．〈车～〉人力車のたまり．〈木匠～〉大工のたまり場．〈和尚～〉和尚のたまり場．〈驴子～〉ロバを貸す場所．④㊀＝〔字解〕①．〈～道：…〉口で言うには…；（《古今·1》）．

〔口如扃，言有恒〕kǒu rú jiōng, yán yǒu héng〔諺〕（'口如注，言无据'と続き）口が門のようにしっかりしていれば，その言は根拠があり信頼できるが，口がうまくて立て板に水のごとくであれば，言葉に証拠がなく，あてにならない；（《内訓》）．

〔口如悬河〕kǒu rú xuán hé〔成〕弁舌がうまいこと．懸河の弁；（《警世·17》）．

〔口软〕kǒuruǎn〔動〕（言葉が）穏やかである，軟化している．弱気になっている．

〔口若悬河〕kǒu ruò xuán hé〔成〕口で話す言葉が，まるで滝の水が落ちて来るように止まることを知らない．立て板に水を流すようにまくしたてるさま．（弁舌が）油紙に火のついたよう；'悬河'は激流が注ぐこと．＝'口似悬河'；（《世說新語·賞譽》）．〈～的人，说话不一定实际〉しゃべりまくる人は，言うことが必ずしも実際的とはいえない．〈她～的讲词和临机应变的一些尖锐，辟透的言论〉彼女のまくしたてるような話と，臨機応変な激しく透徹した言論．〈不管见到谁，他都兴高采烈，～地叙述他自己参加过的那场战斗〉だれに会っても彼はいつも有頂天になって，立て板に水とばかり自分が参加したことのあるあの戦闘のことを話す．

〔口尚乳臭〕kǒu shàng rǔ chòu〔成〕口にまだ乳のにおいがしている．まだ乳臭い．まだ青二才．＝'乳臭未干'，'乳臭未除'；（《漢書·高帝紀》）．〈你这个～的毛孩子，反倒教训起我来了，真是岂有此理！〉おまえのようなまだ乳臭い小僧が，かえって私に意見するなんてまったくとんでもないことだ．

〔口哨儿〕kǒushàor〔名〕口笛．〈吹～〉口笛を吹く．〈李昌吹着一个～，'嘹嘹'〉李昌はひゅうひゅうと口笛を吹いていた．

〔口舌〕kǒushé㊇kǒushe〔名〕①（言葉によって惹起される）悶着，いさかい．（行き違いで起こる話の上での）誤解やごたごた，いざこざ，言い争い，口げんか，もめごと．口論．〈～是非〉同上．〈可是偷偷的去吧，必惹起～〉だがこっそりと行ったなら，必ず口論を引き起こす．〈他们两口子，从来不闹～〉あの夫婦はこれまで口げんかをしたことがない．〈将来宝玉活一日，我担一日的～，…〉先々宝玉が生きている限り，私はそのごたごたを引き受けなきゃならない，…；（《紅樓夢·34》）．〈这酱不要买他的，买了有～〉あいつの'蒟醬'〔キンマ(植物の一種)〕を買ってはいけません，買えばめんどうなことになります；（《古今·19》）．〈老鸦叫，怕有～〉カラスが鳴くと，争いが起こる；（《水滸·7》）．②説得·勧告·口争い·交渉などの言葉；多く'费～'とする．〈指导员费了很大的～，才说服他躺下来休息〉指導員は口をすっぱくして言いきかせ，やっと彼を説得し横にならせて休ませた．〈他的笨拙的～能够表达他的感情么？〉彼のように口べたでは，自分の気持ちを表明できるだろうか．〈凡有～不妥的，…〉言葉のふとどきな者がありましたら，…；（《紅樓夢·60》）．③㊂おしゃべり；口数の多いこと．④㊂口と舌；弁舌．〈以～为劳〉弁舌を手柄にする．〈不要只望着～的成功〉ただ弁舌による成功だけを望んではいけない；（《魯·故·非》）．〈有～的〉口のうまい人．弁舌の才のある人；（《二拍·16》）．〈～利便〉弁舌がたつ；（《水滸·2》）．⑤㊄舌．＝'舌头'；閩．⑥㊀人のうわさ．取りざた．〈所有家人，每人赏了四两银子，以压～〉すべての使用人にはそれぞれ4'两'の銀を与え，口封じをした；（《三俠·36》）．〈省得众人～〉人のうわさにならぬようにする；（《古今·3》）．

〔口生〕kǒushēng〔形〕（外国語や芝居などで練習不足のために）口がよく回らない，口を使う技能が下手である．〈例如外国语文，如不经过足够的练习过程，读起来常是～〉例えば外国語は，もし充分な練習をしていなければ，読んだとき，往々にして口がよく回らない．

〔口声〕kǒushēng〔名〕㊀①人々の議論．（口実を見つけて）言う悪口．〈或可压服～〉あれこれ取りざたするのを防げるだろう；（《紅樓夢·4》）．〈好几次没落了你们的～〉何度となくあなたたちの口の端にかかりました；（《紅樓夢·55》）．②もの言う声．語気．口ぶり．〈～来得不好〉口ぶりが穏やかでない；（《醒世·4》）．

〔口省肚落〕kǒu shěng dù luò ㊄＝'口被肚攒'

〔口实〕kǒushí〔名〕㊂①口実．＝'话柄'〈以出差为～出去旅行〉出張という名目で旅行に出る．〔贻人～〕〔成〕人に口実を与える．②語りぐさ．〈小人利～〉つまらない人間が語りぐさに利用する；（杜甫《示從孫濟》詩）．

〔口食〕kǒushí〔名〕①㊀食べ物．食料．食い扶持．〈～之类，是在我们身上〉食べ物などはおれたちのところにある；（《初拍·1》）．〈止存下几间破房子，连～都不周了〉あばら屋が数軒残っただけで，食べる物にも事欠くようになった；（《古今·2》）．〔～不敷〕〔成〕家に食糧が足りない；生活していくことができない．㊣〈立文书人某人，因～，情愿将自己亲儿某过继与财主贾老员外为儿〉証文を書く人，某は食べるものにも事欠いたため，自分の実の息子の某をお金持ちの賈老員外の養子に出すことを願う；（《初拍·35》）．②食事．〈船上供给～〉船では食事を出す．③㊂自立しての生活．

〔口试〕kǒushì〔名〕口述試験．口頭試問．

〔口是风〕kǒu shì fēng〔諺〕（'笔是踪'と続き）言葉は風，書いたものは跡．㊙口だけでは証拠にならぬ，書いたものこそ後日の証拠．

〔口是祸之门〕kǒu shì huò zhī mén〔諺〕（'舌是祸之根'と続き）口は災いの門．災いは口から．

〔口是伤人斧〕kǒu shì shāngrén fǔ〔諺〕口の災いの大なるたとえで，言語は慎むべしとの意；（《寶鑑》）．

〔口是心非〕kǒu shì xīn fēi〔成〕口と腹が違う．言葉と腹の中は別々．口は口，心は心．口と心が違う；（葛洪《抱朴子·微旨》）．〈他心直口快，有啥说啥，根本不是那种～的人〉彼は心に思っていることをそのまま言う人で，絶対に口と心が違うような人ではない．〈叭儿之类，是不足惧的，最可怕的确是～的所谓战友，因为防不胜防〉チン

(狆)の類は恐れるに足りない、最も恐ろしいのはたしかに腹黒い、いわゆる戦友である．というのは防ぐに防ぎきれないからである；(魯迅«書信·致楊霽雲»).

[口是心苗] kǒu shì xīn miáo 〔成〕言葉は心の表れである；(«元曲·羅李郎·2»).

[口授] kǒushòu 〔動〕①口頭で伝授する．口伝えする．口授する．〈由民间艺人世代～而保存下来的〉民間芸人が代々口承で伝えて保存してきたもの．[～心传]〔成〕業とするところを口で伝え、心で悟らせること；(«初拍·4»). ②口述する；人に記録させる．〔名〕口授．[～法]口授法．[～留声机]ディクタフォーン．

[口疏] kǒushū 〔形〕(方)早口である；〔広〕.

[口述] kǒushù 〔動〕口述する．〈～给学生〉学生に口述する．〔名〕口述；〔做～〕．[～笔记]口述筆記．[～记录机]〔機〕ディクテーティング·マシン．

[口水] kǒushuǐ 〔名〕①つば；俗語．〈肚皮饿了，只好多吞些～！〉腹はすいたが、つばをのむより仕方がない．[～花][～溦](方)つばのしぶき；〔広〕. ②よだれ．〈流～〉同上を流す．[～肩](方)よだれかけ．＝'围嘴ㄦ'；〔広〕.

[口水话] kǒushuǐhuà 〔名〕(方)つくりごと．うそ；〔内蒙古〕．〈别以为这全是～〉これがすべてつくりごとだと思わないでください．

[口水佬] kǒushuǐlǎo 〔名〕(方)口先のうまい人．＝'嘴把式'；〔広〕.

[口水痰] kǒushuǐtán 〔名〕(方)痰；〔広〕.

[口顺] kǒushùn 〔形〕(旧)口調がよい．言い慣れている．言いならわしになっている．口から出まかせである；あだ名をつけて呼ぶ場合に用いる．〈里中～，还叫他是团头家〉郷里では言いならわしで、彼を親方さんと呼んでいた；(«古今·27»)．〈京师人～，不叫高二，却都叫他高毬〉都の人は口調がよいので、高二と呼ばず、みな彼を高毬と呼んでいた；(«水滸·2»)．〈人～唤做银匠李四〉人は普通銀細工職人の李四と呼び慣れている；(«元曲·魯齋郎·楔子»).

[口说] kǒu shuō 〔連〕①口で言う．[～无凭]〔成〕口で言っただけでは後日の証拠にならない；証文に書く常套語．＝'空口无凭'；(«元曲·揚州夢·4»)．例〈～，请你拿出真凭实据来！〉口で言っただけでは証拠にならない、あなたの実際の証拠を出してください．例〈如今～，等柳兄一见，便知我这内娣的品貌是古今有一无二的了〉いま、ここで口で言うだけでは雲をつかむようですが、柳さんも一度お会いになれば、あの義妹の器量が古今一つあって二つないものだとおわかりでしょう；(«紅樓夢·66»)．例〈你二人～，且说兜肚中什么东西〉おまえさんたちお二人は口で言うだけでは十分な証拠とはなりませぬ、まあ中身が何か言うてみなされ；(«醒世·16»). ②(旧)誇る．自慢して話す．〈不是小生～，则是…〉小生が自慢して言うのではなくて、…なのである；(«王西廂·3·1»).

[口似莲花] kǒu sì liánhuā ＝'口似蜜而心似剑'〔諺〕('心似刀'と続き)バラにとげあり．口では甘いことを言いながら、心は陰険．

[口似蜜钵] kǒu sì mì bō 〔成〕甘言を巧みに弄する こと；(«元曲·魯齋郎·4»).

[口似无梁斗] kǒu sì wú liángdǒu 〔諺〕口は取っ手のない酒つぎから酒の流れ出るようにしゃべりまくる；(«元曲·李逵負荊·1»).

[口似悬河] kǒu sì xuán hé ＝'口若悬河'；(韓愈«石鼓歌»詩)．〈假使苏秦、张仪、陆贾、郦生复出，～，舌如利刃，安能动我心哉！〉たとえ、蘇秦·張儀·陸賈·酈生が再び現れ、懸河の弁をふるい、利刃の舌をもてあそぼうと、どうしてわしの心を動かせるものか；(«三國·45»).

[口诵如流] kǒu sòng rú liú 〔成〕話しぶりが流れる水のようだ；口が達者なたとえ．'口诵'は朗読するという意味．〈～，句句中了圣意〉流れるような話しぶりで、一語一句が御意にかなった；(«古今·5»).

[口诵心惟] kǒu sòng xīn wéi 〔成〕口で読みながら、心で考える；(唐·韓愈«上襄陽于相公書»).

[口诉] kǒusù 〔動〕(訴状ではなくて)口頭で訴える．〔名〕口頭での訴え．〈代录～〉口頭での訴えを代わって録音する．

[口素] kǒusù 〔形〕①生臭を食べない．②きたない言葉を吐かない．

[口算] kǒusuàn 〔動〕暗算する；頭の中で計算し、口で読み数える．〔名〕＝'口赋'

[口碎] kǒusuì 〔形〕話が回りくどい．

[口索动物] kǒusuǒ dòngwù 〔連〕口索動物．

[口谈] kǒután 〔名〕(方)口ぐせの言葉．また人をだます言葉．＝'口头禅'；〔呉〕.

[口痰] kǒután 〔名〕(方)痰；〔四川〕．〈～吐在痰盂头〉痰は痰壺に吐く．〈～头细菌多得很〉痰には黴菌がとても多い．

[口蹄疫] kǒutíyì 〔名〕口蹄疫．

[口题] kǒutí 〔名〕'版心'〔木版本の折り目の部分〕に刻んだ書名·巻数·ページ、あるいは版を彫ったものの姓名．

[口体] kǒutǐ 〔名〕(書)口と体．〈～之奉〉衣食の楽しみ．

[口条] kǒutiáo(又)kǒutiao 〔名〕(方)ブタやウシの舌；食用；〔北〕.

[口餮嘴馋] kǒu tiè zuǐ chán 〔成〕むさぼり食い、口いやしい；(«十二樓·歸正樓»).

[口头] kǒutóu 〔名〕①(思想や行動と区別しての)口頭．口先；多く'～上'として用いる．〈～上的革命〉口先だけの革命．〈～上挂着马列主义〉マルクス·レーニン主義を口先に掲げている．〈～上天天讲裁军〉口では毎日軍縮を言う．〈他～上说得好听〉彼は口先ではうまいことを言う．〈不过这些话也只有在～上说说〉しかしこれらの話も口先だけで言ってみたにすぎない．〈他们两个人在心里早已互相了解了，只差在～上说出来〉彼ら二人は心の中ではとっくにお互いに理解しているのに、言葉にして(気持ちを)言えないでいる．②(書面に対し)口頭．〈～约定不可靠〉口約束はあてにならない．[～备忘录]口上書．[～表决]口頭による表決·票決．[～不似心头]〔成〕考えていることと言うことが違う．例〈我不信，只怕叔叔～〉私は信じませんよ、あなたは口と腹が同じかしら；(«水滸·24»)．[～禅] 1)口頭禅；もとは、禅宗の和尚が、禅理を空談するだけで実行しなかったことを指した．(転)(禅宗用語で)談話としてその場を飾ること．2)現在ではよく口にする言葉を指す．口ぐせ．お題目．きまり文句．例〈实业救国、科学救国的口号成为了一般知识阶级的～〉実業救国と科学救国のスローガンが一般知識階級のお題目となった．例〈这个本来是妓女应酬嫖客的～，并不是一定要叫他来的〉これはもともと娼妓が遊び客と付き合うときのきまり文句で、絶対来てねというものでは全くなかった；(«二十年·3»)．[～创作]口頭による創作．[～订货](商)口頭注文．[～翻译]通訳．[～反对]口頭での反対．[～福]＝'口福' 例〈这难说，也是我的～〉うまく言えないが、これもわしの口の幸運というものさ；(«三俠·24»)．[～汇报]口頭での報告．表面だけの親交．[～交(ㄦ)]言葉をかわすだけの交わり．友とは名ばかりの友．あいさつするだけの付き合い．[～抗议]口頭抗議．[～命令]口頭命令．[～批评]口頭による訓戒．[～起诉]口頭による訴えの提起．[～契约]口頭による契約．[～文学]口承文学．伝承文学．[～文艺]口承文芸．[～下达](軍)口達．＝'口传' [～协议]口頭協議．[～语]口頭語．[～语(ㄦ)]口ぐせ．お題目．きまり文句．口頭語．日常語．③(方)器物の口に近いところ；〔呉〕. ④(方)出入り口；〔呉〕. ☞〔次項〕

[口头(ㄦ)] kǒutou(r) 〔名〕(方)味．うま味；生の果物などの．〈这个西瓜的～很好〉このスイカの味はとても良い．〈没什么～〉なんの味もない．☞〔前項〕

[口歪眼斜] kǒu wāi yǎn xié 〔成〕口がまがり、目がゆがむ．

[口外] kǒuwài 〔名〕①＝'口北'〈前几天本想和街坊搭伙，把它们送到～去放青〉数日前、本当は隣近所と組んで、やつらを長城の北の方へ放牧に出そうと思ったんだ．〈发去～为民〉長城以北に流し、平民とする；(«古今·40»)．[～蘑菇]〔植〕長城以北で産するキノコ．(喩)'独根ㄦ'〔1本の根〕で、一人っ子．②横町·小道を出たところの通り．〈～有商店〉横町を出たところに店がある．

[口腕] kǒuwàn 〔名〕〔動〕(クラゲなど下等動物の)口腕；捕食作用を有する．

[口味(ㄦ)] kǒuwèi(r)(又)kǒuwei(r) 〔名〕①味．〈～柔和的酒〉口あたりの柔らかい酒．〈这个菜的～很好〉この料理の味はとても良い．②(各人の味に対する)好み．〈自己设计吧，又怕不合儿子的～〉自分でお膳立てしようか、だが息子の口に合わないのではないかとも思った．(転)(一般的な)趣味，好み．〈合～〉好みに合う．〈对～〉口に合う．〈适合读者的～〉読者の好みに合う．〈这种地方剧正合他的～〉こういった地方劇は彼の好みにぴったりだ．〈投合封建统治者的～〉封建統治者の好みに投じる．〈不合这里观众的～未可知〉この土地の観客の好みに合わなかったのかも知れない．

[口胃] kǒuwèi 〔名〕①食欲．②(方)＝'口味(ㄦ)②' ③味覚．〈～太高了〉舌がとても肥えている．

[口吻] kǒuwěn 〔名〕①口吻；魚や動物の頭部の前に突き出た部分；口·鼻などを含む．②＝'口气(ㄦ)②'〈玩笑的～〉冗談の口ぶり．〈任教员也用劝告的同情的～去暗示那些孩子，…〉任教員も勧告するような同情的な口ぶりで、これらの子どもたちに暗示を与え、…．〈无奈冯君衡的像貌不扬，又是一个白丁，因此柳洪总未露出～来〉いかんせん馮君衡は顔が悪いうえに出世の望みもなかったので、柳洪はそういう口ぶりは決してしなかった；(«三俠·34»)．〈京都～〉都の口ぶり；(«兒女·5»).

[口稳] kǒuwěn 〔形〕(旧)口が固い．口に慎みがある．〈早是你～哩，若别人知呵，甚么模样〉あなたが口が固いからよかったものの、もし他人が知ったら、どんなことになったか；(«王西廂·3·2»).

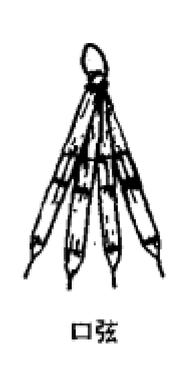
[口问手写] kǒu wèn shǒu xiě 〔成〕直接質問し、直接記録をとる．

[口无一言] kǒu wú yī yán 〔成〕ひとことも言わず、無言のまま．〈满脸是笑，却～〉満面笑みをたたえているが、ひとことも言わなかった；(«兒女·17»).

[口亡择言] kǒu wú zé yán 〔成〕言うことがみなよい；'亡'は'无'；(«孝經»).

[口误] kǒuwù 〔名〕(不注意で)言い誤った言葉，読みちがった字．〔動〕(不注意で)言い誤る，読みちがう．

[口弦] kǒuxián 〔名〕〔音〕中国少数民族の管楽器名；リードを振動させて音を出す．音域は狭く、音量も小さい．'口琴''口簧''响篾'などの呼び名も見られる．



口弦

[口涎] kǒuxián 〔名〕よだれ．〈一个大夫正在倦睡，～都流出来了〉一人の医者がちょうど疲れて眠り

こけており、よだれまで流していた. 口里拖三四寸长一条～, …>口から3、4'寸'のよだれを垂らして、…；(«老残·16»).

[口香糖] kǒuxiāngtáng [名]チューインガム.

[口响] kǒuxiǎng [形][方]①声高である. 声がよく通る；[四]. ②やさしい. 容易だ；[四]. <你说得～, 物无常价>あなたは簡単に言うが、物には決まった値段というのはないんだ.

[口小] kǒuxiǎo ＝'口轻③'

[口信(ル)] kǒuxìn(r) [名]①伝言. ことづけ. 口伝え. <托人带～>伝言を頼む. <捎来～说明天来>明日来るという口伝えがあった. <要不要带个～去？>ことづけはありませんか. <托人带去的～, 你听到了吗？>ことづけたことを、お聞きになりましたか. <尊夫人要我带～给你>奥様からおことづけを頼まれました. ②うわさ. 伝聞. ③[旧]言葉の誠実さをいう.

[口形] kǒuxíng [名]口形；音声学上では発声するときの両唇の形.

[口型] kǒuxíng [名]①話や発音時の口の形状. ②口形. 口つき. <可爱的～>かわいい口つき.

[口羞] kǒuxiū [動][方]恥ずかしがって人の前で話をしない、あるいは歌をうたわない；[北].

[口许] kǒuxǔ [動]口で許す. 口頭で約束する. 口約束する.

[口宣] kǒuxuān [動][旧]古代の天子が臨時に、おそばに居る臣下に口ずから命令を伝えさせる. 帝王が特使を遣わして書面によって命を伝える.

[口悬河] kǒu xuán hé [熟]＝'口若悬河'

[口血未干] kǒu xuè wèi gān [成]誓いを立てるのに唇に塗った動物の血が乾いていない. 盟約を結んでまだいくらも日がたたない. 約束したばかりであるということ. 舌の根の乾かぬうちに(誓いを破る)；古く誓いを立てる場合、唇に動物の血を塗った；(«左傳·襄公9年»).

[口炎] kǒuyán [名][医]口内炎.

[口眼㖞斜] kǒuyǎn wāixié ＝'口眼歪斜' [連]①[中医]顔面神経麻痺. ②口もと·目がひきつったようにゆがむ.

[口厌] kǒuyàn [動][旧]食べ飽きる；'厌'は'餍'に同じく、飽きる、満足する意. <君卿～滋味, …>君卿は美味に飽いて、…；(«語林»). [～肥甘] [成]飽くほど美食する. 美食に飽く；(«醒世·3»).

[口羊] kǒuyáng [名]張家口あるいは長城の北の地方のヒツジ.

[口掖肚攒] kǒu yē dù zǎn [熟][方]爪に火をともすように倹約してためる；[東北]. <老两口子～, 把大儿子的媳妇娶进了门>老父母は爪に火をともすように倹約して、長男の嫁を迎えた. ＝'口落肚攒', '口省肚落'

[口业] kǒuyè [名]①口の災い. ②[宗](仏教で)口から生まれる罪業；二枚舌·うそ偽り·悪口·偽りを飾る言葉.

[口义] kǒuyì [名][旧]①口頭で述べた内容·意味. ②＝'讲义' ③経書の道理を口述させること；明経科の科挙試験の一つ.

[口译] kǒuyì [名]('笔译'に対し)口頭通訳.

[口音] kǒuyīn [名][語]口むろ音；鼻音および鼻音化音を除いたもの. ☞[次項]

[口音] kǒuyin [名]①発音. <听他的～, 好像是山东人>彼の発音を聞くと、山東の人のようである. ②声. 音声. <她一听外面叫门的是她儿子的～, 就赶紧出来了>彼女はドアの外で呼んでいるのが自分の子どもの声だとわかると、急いで出てきた. ③なまり. <有～>なまりがある. <他用北方～讲话>彼は北方なまりで話した. ④言葉の調子. ☞[前項]

[口硬] kǒuyìng [形][旧]①口が固い. 言わない. 白状しない. 白を切る；明らかに自分に非があるとわかっていながら、その非を認めようとしないこと. <阿寿这贱人, 做下不明白的勾当, 是真了. 他却还要～>阿寿のやつめ、あいまいなことをしでかしたことは確かだ. それなのにまだ白を切り通そうとする；(«醒世·16»). ②ウマに力があり、よく走る. <骑一匹龙驹畅好～, …>まことに力強くよく走るたぐいまれな若ウマにまたがり、…；(«元曲·倩女離魂·4»).

[口有蜜而腹有剑] kǒu yǒu mì ér fù yǒu jiàn [成]口先では甘いことを言っているが、腹の中には害意を持っている. お志はありがたいが、御心底が恐ろしい. ＝'口蜜腹剑'

[口谀] kǒuyú [動][旧]おべっかをつかう. 面と向かっておだて上げるが、内心は異なる意. <汝等乃～之！>汝ら、おべっか使いが；(«三國·109»).

[口语] kǒuyǔ [名]①口語；'书面语'[書き言葉]に対し. [～化]口頭語化. [～体][語]口語体. ②うわさ話. ゴシップ. ③[旧](犯人の)供述. 自供. ＝'口词' <知县录了～>県知事は自供をとった. ④[旧]非難する言葉.

[口谕] kǒuyù [動](上級者あるいは目上の人が)口頭で指示する. [名](上級者あるいは目上の人の)口頭での指示.

[口喻心, 心喻口] kǒu yù xīn, xīn yù kǒu [熟]口は心に教え、心は口に教える；話をしている間に、はっと思いあたること；(«古今·35»).

[口愿] kǒuyuàn [名](神仏にかける)口頭による願.

[口约] kǒuyuē [名]口約束.

[口攒肚落] kǒu zǎn dù luò [方]＝'口落肚攒' <自己～, 苦心栽培女儿读书>自分で衣食をきりつめて、娘を育て勉学させる.

[口脏] kǒuzāng [形]口ぎたない. <他一喝酒就～>彼は酒を飲むと口ぎたなくなる.

[口燥唇干] kǒu zào chún gān [成]口がすっぱくなるほど言うこと. のどがかれる. 口や唇が渇くほどしゃべる；おしゃべりのしすぎや歌を歌いすぎる形容. ＝'舌敝唇焦', '舌敝唇干'；(曹植«曹子建集·善哉行»). <直喊到他～>しきりに大声で彼ののどがかれるほど怒鳴った. <我说得～, 还是说服不了他>私は口や唇が渇ききるまで話したが、やはり説得できない.

[口泽] kǒuzé [名][旧]唾液. つば. [喩]先人の残した言葉.

[口占] kǒuzhàn [動]草稿を作らずに詩を口ずさみで作る. 腹稿を作り、口で言ってみる. 口ずさむ；多く即妙に詩を作る場合. <～电文>電報文を口で言う. <因而～五言一律云：…>そこで五言律詩を一首口ずさみました、…；(«紅樓夢·1»). <有亲人一行送出南门之外, 赵旭～一词>親しい人々一行が南門外まで送ると、趙旭はその場で詞を一首作った；(«古今·11»). <君行别无所赠, ～一绝, 与君送行>あなたが旅立ちするのに別に贈るものがないので、絶詩をこの場で作り、あなたをお送りします；(«王西廂·4·3»).

[口战] kǒuzhàn [名]口げんか. 論戦. [動]口げんかをする. 論戦する.

[口栈] kǒuzhàn [形][旧]口が軽い. おしゃべりである. ＝'口刬' <不是我～, …>私が口が軽いというのではなく、…；(«水滸·16»).

[口招风] kǒu zhāofēng [熟][方]口にすることが発端になる；[四川]. <天下事多半是～, 好话说不应, 坏话每每十验八九>天下の事は大半は口が発端だが、うまい話はいい結果が出ず、悪い話は十中八九悪い結果になる.

[口诏] kǒuzhào [名][旧]みずから口頭で伝える皇帝の命令. <面授～>皇帝みずからじきじきに命を授ける.

[口罩(ル)] kǒuzhào(r) [名]マスク. <戴(带)上了～>マスクをかけた. <系～>マスクをする.

[口睁眼呆] kǒu zhēng yǎn dāi ＝'口睁目呆' [成]あきれてあいた口がふさがらないさま；(«警世·28»).

[口脂] kǒuzhī [名][旧]①口に塗って凍傷を防ぐ薬品；昔、多くは皇帝が臣下に賜る物. ②口紅. ＝'唇膏' <兼惠花胜一合, ～五寸, 致耀首饰唇之饰>あわせて花かんざし一組、口紅5'寸'をお送りいただきました、頭に飾り、唇につけよとのお心でしょう；(«鶯鶯»).

[口直心快] kǒu zhí xīn kuài [成]心中で思ったとおりしゃべる. あけすけで隠し事がない. 性質が率直で隠し事をしない. <觉慧～, 他终于说了出来>覚慧は率直なたちで、とうとうそう言い出してしまった.

[口窒窒(的)] kǒuzhìzhì(de) [形][方]どもるさま；[四].

[口中雌黄] kǒu zhōng cí huáng [成]①発表した言論を時を経てこれを改めること；'雌黄'は黄色い顔料. 古代の紙は黄色であったところから、誤った字を消すのに用いた. ②一定の見解なしに、やたらに批評すること；(«書言故事·事物背類»).

[口重] kǒuzhòng [形]①＝'口沉①' <我知道你爱吃～的, 所以多搁了些酱油>きみが塩辛いものが好きだと知っているから、しょうゆを多めに入れたよ. ②[旧]口調がきつい. 話しぶりが厳しい. <刘姥见老ル～, 便来收科, 道：…>劉ばあさんは夫の言い方がきついので、とりなして…と申します；(«警世·22»).

[口诛笔伐] kǒu zhū bǐ fá [成](言論·文筆で)情け容赦なく暴露と非難を加えること. 言葉や書いたもので人の悪い事をあげつらい責める. 言論と文章で人を攻撃する；'诛'は責め罰する、'伐'は非を鳴らす；(明·汪廷訥«三祝記·周謫»).

[口坠天花] kǒu zhuì tiān huā [成]巧言·贅辞があとからあとから口をついて出るさま. 言葉が巧みな形容. ＝'天花乱坠'；(«十二樓·萃雅樓»).

[口拙] kǒuzhuō [形]口べたである. [～舌笨] [成]同上.

[口字旁] kǒuzìpáng [名][語]くちへん；漢字偏旁の一つ；'口'.

[口子] kǒuzi [名]①[方]口. ②割れ目. 器物の壊れた所. 欠けている所. 傷口. ③[方]港. ④関所. ⑤夫婦あるいはその一方；[不定]. <两～>夫婦二人. <别那么说, 他总比我的那口子强点, 他不是这ル有点毛病吗？>そう言いなさんな、この人はまだうちの人よりは少しましだよ、この人はここがちょっとおかしいんだろう. ⑥河口. ⑦[方]街かど. ＝'街口', '路口'；[四川]. <到～上雇轿子>街かどで輿をひろう. ⑧[方]＝'口ル③'；[北京]. ⑨[旧]帆. [量]人を数える. <一百多～人>百人余りの人.

[口奏] kǒuzòu [動]口で楽器を奏する.

[口嘴] kǒuzuǐ [名]①口数. <～多>口数が多い. ②[旧]口；言葉を指す. 話. <如今却应了他们～, 如何是好？>今こうして彼らの話したとおりになってしまって、どうしたらいいんだ；(«醒世·20»). <老店官见妇人～利害, 再不敢言语>老旅館主は婦人の言葉の激しさに、これ以上話す勇気がなかった；(«古今·40»). [～不紧]口が軽い；(«醒世·9»). [～歹][旧]よくないことを言う. [例]<此间人眼又紧, 口嘴又歹, 容不得人>この地は人目が厳しいし、何かと口うるさいので、あなたを迎えいれることはできない；(«古今·3»). ③[旧]口. <～流涎, 心头撞鹿, 骨软筋麻, …>口からはよだれを流し、胸は鼓を打ったよう、全身力が抜け、…；(«西遊·50»).

K

[叩]（①敂） kòu ①〔動〕たたく；手の指や掌ㄓㄤを丸くして．〈～门〉門をたたく．ノックする．〈她忽然听见一只手轻轻地～门〉彼女は突然こつこつとドアをノックする音を聞いた．〈轻轻的～了一下〉軽くちょっとノックした；（«醒世・3»）．〈忽闻～户声急，阿巧惊遁而去〉突然どんどんどんと戸をたたく音が聞こえると、阿巧は驚いて逃げて行きました；（«清平・刎頸»）．②旧時代のお辞儀の一種；頭を地につけて拝する．＝'磕头'〈～拜〉☞〔語彙〕．③〔動〕尋ねる．お尋ねする．〈～问〉☞〔語彙〕．〈～其姓名〉その人の姓名を尋ねる．〈～其缘故〉そのわけをお尋ねする；（«古今・22»）．〈父亲何不召至后堂，赐以酒食，从容～之〉お父さん、ひとつ奥座敷に招じ入れ、酒さかなを出してもてなし、ゆっくりとお尋ねになってみたらいかがですか；（«京本・16»）．④〔名〕姓．

[叩安] kòu'ān〔動〕(文) 起居安泰を尋ねる．ご機嫌を伺う．＝'问安'〈～禀见〉ご機嫌を伺い、お目にかかる．お目通りしてごあいさつをする；（«兒女・13»）．

[叩拜] kòubài〔名〕頭を地につけてする旧式のお辞儀．叩頭ㄎㄡの礼．〔動〕同上のお辞儀をする．叩頭する．〈她们向天～后，互相鞠躬道喜〉彼女たちは天に向かって叩頭の礼をした後、互いにお辞儀をしてお祝いを述べた．

[叩禀] kòubǐng〔動〕(文)(牘)(敬) 慎み敬って申し上げます．

[叩诚] kòuchéng〔形〕(文) 誠実である．〈行～而不阿〉行いが誠実でおもねらない；（劉向«九歎»）．

[叩齿] kòuchǐ〔動〕(旧) 神仏に祈禱ㄉㄠするときに、上下の歯を打ち合わせ音を出して誠意を表す；このようにして祈禱すれば願い事がかなうとされることから．〈～礼拜〉心をこめて礼拝する．〈～焚香〉真心をこめて香を薫たく．〈众人有～的〉みなの中に歯を鳴らす者がいる；（«水滸・7»）．

[叩辞] kòucí〔動〕(文) 丁重に断る．

[叩打] kòudǎ〔動〕たたく．＝'敲'〈他用指头轻轻地～着门〉彼は指で静かにドアをたたいている．

[叩关] kòuguān〔動〕(文) ①門をたたく．②他国に入り人に会う；'关'は関所の門．③関所を攻める．④(体) ゴールを攻撃する．

[叩贺] kòuhè〔動〕(文)(敬) 懇ろに祝意を述べる．お祝い申し上げる．

[叩阍] kòuhūn〔動〕(文) 宮門をたたく；官吏・人民が宮中に行き、無実を訴える．首都に赴き天子に訴える．宮廷に直訴する．〈倘若参不成，姓王的还要～〉もし弾劾がうまくいかなければ、この王が直訴します；（«官場・27»）．

[叩击] kòujī〔動〕打つ．〈叫人悲愤的故事～着战士们的心〉悲憤の物語が兵士たちの胸を打った．[～声]物をたたく音．

[叩见] kòujiàn〔動〕(文) 叩頭して貴人に謁する．お目にかかる．〈小侄焦光普～太君老伯母〉甥ぉぃの焦光普が大おばさまにおめもじいたします．

[叩脚] kòujiǎo〔動〕足をばたばたさせる．〈他把戒指给丢了，急得直～〉彼は指輪をなくし、悔しがってしきりにじだんだを踏んだ．

[叩叩] kòukòu〔形〕(文) ①たびたびたたくさま．②まじめで誠意のあるさま．

[叩门] kòu mén〔連〕☞〔字解〕①．〈有客忽～〉突然門をたたく客があった；（白居易«效陶潛體»詩）．

[叩请] kòuqǐng〔動〕(文) 懇願する．切に願う．〈坚意～〉是非ともにと懇願する；（«雨窗欹枕集・李元»）．

[叩求] kòuqiú〔動〕(文) 懇願する．お願いする．丁重に求める．〈那邓孝翁～了五回，这才赐了一首五绝，…〉その鄧孝翁は丁重に5回求めたので、やっと一首の五絶の詩を差し上げた、…；（«魯・彷・高»）．

[叩扰] kòurǎo〔動〕お騒がせしました．ごめんどうをおかけしました．お邪魔いたしました；厚いもてなしを受けたとき、あるいは相手にめんどうをかけたときに感謝する言葉；丁寧な言葉．〈我这可就～了〉わたしはこのことではずいぶんご迷惑をおかけしました．

[叩赏] kòushǎng〔動〕(白) 叩頭して礼を言う．〈庄妇等来～〉農婦たちがやって来て、叩頭してお礼を述べます；（«紅樓夢・15»）．

[叩身] kòushēn〔動〕(白)（衣服などが）体にぴったり合う．〈梳个纵鬓头ㄦ，着件～衫子〉たてのびんの端を梳すいて、体にぴったりと合ったシャツを着る；（«警世・38»）．

[叩声] kòushēng〔名〕ノックの音．たたく音．〈忽然门上起了～〉突然扉をたたく音がした．

[叩首] kòushǒu〔動〕(文) 頭を地に打ちつけて礼をする．叩頭する．＝'叩头'〈二人又望空～罢，寇宫人急忙回宫去〉二人はさらに天に対し、叩頭し終わると、寇女官は慌てて皇宮に戻りました；（«三俠・1»）．〈迪再拜，～称谢，呈诗四句〉迪は再拝し、頭を地につけ礼を述べ、絶句を献上しました；（«古今・32»）．[三跪九～]〔成〕ひざまずいて三拝し、立ちあがってからまた行い、合計三度ひざまずき九回拝する礼．恐縮平伏する．(例)〈向祖宗跪拜，行着～的大礼〉祖先に跪拝きはいして、三拝九拝の正式な礼を行っている．

[叩头] kòu, tóu〔動〕頭を地にたたきつけて礼をする．叩頭ㄎㄡする．＝'磕头'〈连连～〉続けざまに何度もお辞儀をする．〈我给你～〉あなたに厚くお礼いたします．〈依旧是由老太爷开始向祖宗～〉相変わらず、おじい様から祖先への叩頭の礼が始まった．[～虫] 1)(虫) コメツキ類；幼虫は'金针虫'という．2)ぺこぺこする人．＝'磕头虫'[～磕脑]〔成〕頭を地にたたきつけて礼をする；（«警世・40»）．[～疽](農) イネのいもち病．

[叩头的] kòutóude〔名〕義兄弟を指す．

[叩问] kòuwèn〔動〕(文)(敬) お尋ねする．尋ねる．質問する．教えを請う；殊に目上の人に．〈～安否〉安否を尋ねる．〈执经～〉書物を携え教えを請う．〈一个强烈的声音，在我心里～〉ひとつの強烈な声が私の心の中で問う．

[叩喜] kòuxǐ〔動〕(文)（旧時、後輩が先輩に、あるいは下位のものが上位のものに）祝いの叩頭をする．

[叩响] kòuxiǎng〔名〕たたく音．〈又闻得闸闸声～〉またとんとんとたたく音が聞こえる；（«醒世・34»）．

[叩谢] kòuxiè〔動〕(文) 懇ろに礼を述べる．丁重にお礼を言う．叩頭して礼を言う．〈还要进来～〉また入ってきて、お礼の叩頭をしなければなりません；（«紅樓夢・14»）．[～佛天]〔成〕神仏とお天道さまに懇ろに礼を述べる；（«兒女・29»）．

[叩心] kòuxīn〔動〕(文) 胸をたたく；恨み、あるいは悔やみを表す．

[叩谒] kòuyè (文)＝'叩见'

[叩债] kòuzhài〔動〕(文) 借金の返済を求める．

[叩诊] kòuzhěn (医)〔動〕打診する．〔名〕打診．

[扣]（②釦） kòu ①〔動〕（輪になった物を一つに合わせ）とめる、つなぐ．（かんぬき・留め金・ボタン・ホックなどを）かける．〈把门～上〉戸の留め金をかける．〈把钮子～好〉ボタンをきちんとかける．〈钮扣没有～上〉ボタンがかけてない．〈反～上门〉外から鍵ㄎぎをかける．②（～子・ㄦ）〔名〕衣服のボタン．ホック．〈衣～〉同上．〈钉～子〉ボタンをつける．〈扣～子〉ボタンをかける．③（～子・ㄦ）〔名〕結び目．〈活～ㄦ〉ちょう結び．〈打个～ㄦ〉結び目を作る；（«初拍・1»）．(転) 1)心のしこり．トラブル．2)ポイント．④〔動〕（器物を）伏せたり物にかぶせたりする．（屋根を）ふく．〈把碗～在桌上〉茶わんをテーブルの上に伏せる．〈用盆把鱼～上〉深皿を魚にかぶせる．〈～着瓦盖〉（屋根が）かわらでふいてある．〈～在我头上〉私の頭にかぶさる；やっかいなことをしょいこむ．〈把箩筐～过来就可以当凳子坐了〉ざるを伏せて腰掛け代わりにして腰をかけた．(転) あてはめる．〈这句话～在题上了〉この言葉は題にぴったりあてはまっている．⑤〔動〕拘引する．拘置する．（犯人などを）捕まえる．拘留する．取り押さえる．差し押さえる．〈～下行李〉荷物を差し押さえる．〈把这人～起来！〉こいつを逮捕しろ．〈即时～了店主人到来〉ただちに宿屋の主人を取り押さえ、連れて来た；（«古今・40»）．⑥〔動〕差し引く．控除する．〈～薪水〉給料から天引きする．〈～分数〉減点する．〈今天只能～住了这点数目〉今日はこの額だけ差し引いておくしかない．⑦〔名〕講談などで最も緊迫するやま場で突然話を打ち切りにしてしまうところ．⑧〔動〕やっつける．殺す．〈他一枪～了敌人〉彼は一発で敵をやっつけた．⑨〔動〕少なくおさえる；一定の分量・大きさを超えない．〈像我这酒是～着水下的，还是这般淡薄无味〉私のこの酒は水をなるべく少なくして造ったのですが、やはり味が薄くてうま味がありません；（«儒林・9»）．〈～着水煮饭〉水を少なめにして飯を炊く．⑩問う．〈特～之〉特にこれを尋ねる．⑪〔量〕1)束ねた物・綴ㄊじった物を数える．〈一～线〉一束の糸．〈一～文书〉一束の文書．一束になった文書．〈一～折子〉一冊の通い帳・通帳．2)ねじ山の一つをいう．3)(方) 時計のねじを巻くときに巻ける回数；〔北京〕．〈这块表一回能上二十四～〉この時計は一回に24まき巻ける．4)(方) ベルトの穴一つ；〔北京〕．〈瘦得他又杀紧了一～〉彼はやせてまた穴一つ分ベルトをきつくしめた．5)割引の率．〈九～〉1割引．9掛け．⑫〔動〕(方) ひっくり返してこぼす；〔北京〕．〈把一碗饭～在地上了〉茶わん一杯のめしを床にひっくり返した．〈～了一锅粥〉鍋なべのかゆを全部ひっくり返した．⑬〔動〕(方) 見物人から金を集めるために、一時芸を中止する；〔北京〕．〈～啦！〉中入りだよ．⑭〔動〕(白)（縄を）かける．〈都把索子～了，…〉みな縄をかけて、…；（«醒世・15»）．⑮〔動〕(白) 弓に弦を張る．弓の弦を引く．〈杨志就弓袋内取出那张弓来，～得端正〉楊志は弓袋より弓を取り出して、きちんと弦を張ります；（«水滸・13»）．⑯〔動〕(白)（日・時間を）合わす．（日・時間の）とおりにする．〈且说戴宗～着日期，回到江州〉さて戴宗は期日どおりに、江州に帰ります；（«水滸・40»）．⑰〔名〕姓．

[扣板] kòubǎn〔名〕(機) 扣板ㄅㄢ．

[扣鼻ㄦ（～子）] kòubír(～zi) ＝'扣袢ㄦ'〈她慌手慌脚，老是找不着～〉彼女は大慌てで、ずっとボタン穴が捜しあてられなかった．

[扣布] kòubù〔名〕①古く中国産の綿布を指した．②その土地の綿布．③(方) 漂白していない綿布；〔広〕．

[扣菜] kòucài ＝'扣肉'

[扣车辆] kòu chēliàng〔連〕車をあらかじめ用意して待たせる．車をおさえておく．〈遣人去～〉人をやって車を雇うようにさせた．

[扣齿] kòuchǐ (白)＝'叩齿'

[扣除] kòuchú〔動〕差し引く．天引きする．控除する．〈从工资里～房租〉給料から家賃を控除する．〈上次的借支要从工资里给你～了〉前の貸しは給料から差し引いておくから．[～额]控除額．[～面]控除範囲．

[扣打] kòudǎ〔動〕（手指で、あるいは掌ㄓㄤを丸くして）打つ．〈～门〉戸をたたく．

[扣打扣打(的)] kòudǎkòudǎ(de)〔形〕(方) 余裕がない．かつかつである；〔湖南〕．〈四邻八舍，都是吃的计划米，～的；只有他们家怕莫还有

点多的〉隣近所みな配給米を食べており、やっと足りる程度だったが、彼らのところだけは恐らく少しは余裕があったのではなかろうか.

〔扣带〕 kòudài 〔名〕バンド.

〔扣戥头〕 kòu děngtóu 〔熟〕(旧)旧時、はかりで銀をはかるとき、わざと銀の重さを不足させること.〈老爹给了他二钱四分低银子, 又还扣了他二分戥头〉だんなさまは彼に2'钱'4'分'純度の低い銀をやり、また、そのうえ、2'分'ばかり量目を不足させた;(《儒林·6》).

〔扣抵〕 kòudǐ 〔動〕①差し引く.控除する.差し引き計算する.〈据说是～了林先生欠款〉林さんの借りと差し引きにするということだった.②押さえて抵当にする.引き当てにする.

〔扣底子〕 kòudǐzi 〔熟〕①(商人が)ピンはねする.(主人のための買い物で、使用人が商人から)ピンはねする.②もとを押さえる.根元を押さえる.

〔扣钉〕 kòudīng 〔名〕(機)ピントル.

〔扣动〕 kòudòng 〔動〕(指で引き金などを)引く.〈～扳机〉引き金を引く.

〔扣发〕 kòufā 〔動〕(配るのを)押さえる,止める.発給を差し止める.〈～奖金〉奨学金の支給を差し止める.〈～指示〉指示を手元に押さえ配らない.

〔扣饭〕 kòu,fàn 〔動〕(方)食料の供給を差し止める.

〔扣分〕 kòu fēn 〔連〕①＝'扣分数'点数を引く.減点する.〈这道题仍然应该算错, 还是应该～〉この問題はやっぱり誤りとみるべきで、減点しなければならない.②賃金点数を差し引く.＝'扣工分'③(体)罰点.〔～比赛制〕罰点法;レスリング.〔～表〕減点表.

〔扣缝〕 kòuféng 〔動〕たたいて縫い合わせる;'扣'は'叩'の意.

〔扣盖儿〕 kòu,gàir 〔動〕(方)①命をかける;〔北京〕.〈他非跟你～不可〉彼はあなたと命がけで争わなければおさまらない.②最後の決定をする;〔北京〕.〈这回才算是扣了盖儿, 再也不改动了〉今度こそ最後の決定を下したのであって、二度と変更はしない.〔連〕(kòu gàir)ふたをかぶせる.☞'扣(了)盖儿(了)'

〔扣盖儿摇〕 kòu gàir yáo 〔熟〕(方)秘密に進める;もとは賭博の方法の一種;〔北京〕.〈大伙儿的工钱怎么加, 不能由他们几个人～〉みなの賃金をどのように増やすかについては、彼ら数人に秘密裏にやらせるわけにはいかない.

〔扣工〕 kòu,gōng ＝'扣工分'〔動〕労働点数を差し引く;'工'は'工分'

〔扣过去〕 kòuguoqu 〔動〕(人の目から)伏せる.〈把扑克牌～〉トランプを伏せる.

〔扣黑锅〕 kòu hēiguō 〔熟〕罪名や悪名を、自分もしくは他人の身になすりつける.〈这家伙办错了事, 往别人身上～〉こいつはやりそこなうと、人のせいにしてしまう.

〔扣还〕 kòuhuán 〔動〕一部払い戻す.

〔扣环〕 kòuhuán 〔名〕止め輪.〔動〕(書)しっかりつかむ.(喩)意気投合する.結ばれる.親密で離れられない.

〔扣环儿〕 kòu,huánr 〔動〕(方)①(猛禽類などが)つめでしっかりとつかんで放さない;〔北京〕.②つかみ合いのけんかをして、手を止めようとしない;〔北京〕.〈俩人扣上环儿了, 怎么也拉不开〉二人はつかみ合いを始めて、どうしても引き分けられない.

〔扣击〕 kòujī 〔名〕(体)①ヒッティング·ボレー;テニス.②バング;ゴルフ.

〔扣计〕 kòujì 〔動〕割引して計算する.(喩)計算する.

〔扣价〕 kòujià 〔名〕割引値段.値下げ.減価.割引.〈按～计算〉割引値段で計算する.〔動〕値を割り引く.

〔扣减〕 kòujiǎn 〔動〕控除する.差し引く.〈由于工作质量不合要求, 酌量～他的奖金〉仕事の質が求めているところに合わないので、適宜彼の奨励金を差し引く.

〔扣奖〕 kòu,jiǎng 〔動〕奨金を天引きする.

〔扣缴〕 kòujiǎo 〔動〕天引きする.差引き上納する.源泉徴収をする.〔～率〕源泉徴収控除率.〔～义务人员〕源泉徴収義務者.

〔扣叫儿〕 kòujiàor 〔動〕待つ;俗語.

〔扣紧〕 kòujǐn 〔動〕ぴったりかぶせる.ぴったり伏せる.〈饼干盒子要把盖儿～了, 不然会皮的〉ビスケットの箱のふたをきっちりしめておきなさい、そうでないと、しけてしまいます.

〔扣禁〕 kòujìn 〔動〕監禁する.〔名〕監禁.

〔扣颈〕 kòujǐng 〔動〕首に縄などをかける.〈把麻绳～〉(罪人などを捕まえて)アサ縄を首にかける;(《警世·15》).

〔扣净〕 kòujìng 〔動〕きれいに差し引きする.差し引いて無にする.

〔扣克〕 kòukè 〔動〕①割引をする.②ピンはねをする.上前をはねる.〈翟买办～了十二两, 只拿十二两银子送与王冕〉用度係の翟は、12'两'をピンはねしたうえで、12'两'だけを持って行って王冕に渡した;(《儒林·1》).

〔扣克扣〕 kòu kè kòu 〔熟〕(方)(時間·お金·材料などが)ちょうどぴったりで、少しの余裕もない;〔内〕.〈早上要忙家务, 管孩子, 买小菜, 出门上班～实在是不得已的〉朝は家事で忙しく、やれ子どもの世話だ、やれ買い物だなどと、出勤時間がぎりぎりになるのは本当に仕方のないことなのだ.〈这块料作～做件衬衫〉この生地(の大きさ)はワイシャツをつくるのにちょうどぴったりだ.

〔扣刻〕 kòukè 〔動〕(白)上前をはねる.ピンはねする.

〔扣扣〕 kòukòu 〔動〕(方)相談する;〔江蘇〕.〈有关这一带地区生产改革问题, 你们要好好研究一下, 大家～, 出出点子, …〉この一帯の地区の生産改革問題について、あなたたちはしっかりと研究してみなければならず、みなで相談してみて考えを出そう、….☞〔次項〕

〔扣扣〕 kòukou 〔動〕('～着'として)覆いかぶさっている.〈眼～着〉まぶたがたるんでいる.☞〔前項〕

〔扣扣(儿)〕 kòukou(r) 〔名〕(方)ボタン;〔四川〕.〈不晓得解颈项上的～〉首のボタンをはずすことがわからない.

〔扣扣搜搜(的)〕 kòukousōusōu(de) 〔形〕けちけちしている;'抠抠搜搜'の仮借.

〔扣款〕 kòukuǎn 〔名〕控除.控除額.〔動〕(金額を)控除する.

〔扣篮〕 kòulán 〔名〕(体)スタッフ·ショット;バスケットボール.

〔扣(了)盖儿(了)〕 kòu(le) gàir(le) 〔熟〕①けりをつける.黒白をつける.②縁を切る.③(人を)とことんまでやっつける.最後の手段をとる.

〔扣留〕 kòuliú 〔動〕抑留する.留置する.拘留する.差し押さえる.〈～渔船〉漁船を抑留する.〈去年私卖日货, 被我查出, ～他三包糖〉去年、やみで日本商品を売っているのを私に調べられ、彼の砂糖3袋が差し押さえられた.〔名〕拘留.抑留.〔船舶～〕(如)船舶抑留.

〔扣篓〕 kòulǒu 〔名〕ふた付きのかご.

〔扣马〕 kòu mǎ 〔連〕手綱でウマを御す.ウマをとどめて走らせない.〈～而谏〉ウマをとどめていさめる.

〔扣马行头〕 kòumǎ xíngtóu 〔連〕(白)'口马行头'の仮借字.〈～卖仆身〉奴隷市場で我が身を売る;(《變文·捉季布》).

〔扣帽子〕 kòu màozi 〔熟〕(人や事柄に対してよく検討せずに、軽率に)レッテルをはりつける.無責任に決めつける.罪をかぶせる.〈你别给人乱～!〉きみは人にやたらにレッテルをはってはいけない.〈你就是会给我～!〉きみが僕にレッテルをはるなんて.

〔扣门〕 kòu mén 〔連〕(書)門をたたく.戸を(どんどんと)たたく.＝'叩门'〈包兴便下马, 用鞭子前去～〉包興はウマからおりると鞭で門をたたきました;(《三俠·3》).〈香公听得～, 出来开, 看见有女客〉寺男は戸をたたくのを聞いて、出て来て開けると、女の人が訪ねてきていた;(《醒世·15》).

〔扣捺〕 kòunà 〔動〕(白)縫い目を密に縫う.刺しゅうする.

〔扣纽〕 kòu,niǔ 〔動〕ボタンを掛ける.

〔扣盘扪烛〕 kòu pán mén zhú ＝'扣槃扪烛'〔成〕一面を知るだけで全体を正しく知っていないこと.真実でないものを知って誤解が生じること;(蘇軾《日喩》).

〔扣襻〕 kòupàn ＝'扣袢儿','纽襻'

〔扣袢儿〕 kòupànr 〔名〕(布ボタンをはめる)穴.ボタン穴.留めひも.

〔扣掐扣〕 kòuqiākòu (方)＝'扣克扣';〔内〕.

〔扣枪〕 kòuqiāng 〔名〕一度突き出した槍を体にひきつけ、次の一突きに備えること;武術用語.

〔扣清(了)〕 kòuqīng(le) 〔動〕すっかり差し引く.全額差し引く.きれいに差し引く.差し引いてきれいにする.

〔扣球〕 kòuqiú (体)〔名〕(バレーボールの)スパイク.(テニス、卓球などの)スマッシュ.〔連〕(kòu qiú)同上をする.

〔扣缺〕 kòuquē 〔名〕銃把.

〔扣人心弦〕 kòu rén xīn xián 〔成〕人の心の琴線に触れること.人の心を感動させる.＝'动人心弦'〈我们校长很有口才, 他的报告生动有趣, ～〉我々の校長はとても話が上手で、彼の報告は生き生きと言い表されておもしろく、人の心を感動させる.

〔扣肉〕 kòuròu 〔名〕料理法の一つ;ブタ肉をなべの底にきれいに並べて蒸し、これを別の食器に伏せてあける.

〔扣杀〕 kòushā (体)〔動〕スマッシュする;テニス、卓球など.〔名〕スマッシュ;テニス、卓球など.

〔扣身〕 kòushēn 〔動〕(白)(衣服などが)体にぴったり合う.〔～衫子〕体にぴったり合った'上衣'をいう.(例)〈着一件～, …〉体にぴったり合った上着を着て、…;(《金瓶梅·1》).

〔扣屎盆子〕 kòu shǐpénzi 〔熟〕おまるをかぶせる;'屎盆子'は便器のこと.(喩)ぬれぎぬを着せる.人に汚名や罪をきせる.人に罪をなすりつけたり、罵声を浴びせたりする.〈你别往我脑袋上～!〉きみは僕にぬれぎぬを着せてはいけない.〈他们给我～, 我不怕, 反正我在他们眼里早就不是好人了〉あの人たちが私に汚名をきせても怖くない、どうせあの人たちから見れば、私はもうとっくに悪者なんだから.

〔扣手〕 kòushǒu 〔名〕(体)スパイカー;バレーボール.〔形〕(方)うまく調和している;〔四川〕.〈只要当下手的～, 这活路做起来还是快当〉助手とうまく歩調が合いさえすれば、この仕事はとりかかると早い.

〔扣闩〕 kòushuān 〔名〕銃ボルト.

〔扣算〕 kòusuàn 〔動〕差し引き計算する.差し引いて計算する.＝'扣计'

〔扣锁〕 kòusuǒ 〔名〕口がね.〈钱包的～〉財布の口がね.

〔扣炭篓子〕 kòu tànlǒuzi 〔熟〕炭入れのざるをかぶせる.(喩)おだてる.〈你少给我头上～!〉あなた、おだてるのをやめて.

〔扣题〕 kòu,tí 〔動〕(方)①(文章が)題に即する,題から離れていな

い；北京．〈这篇文章扯远了，没扣住题〉この文章は話がずれてしまって題に即していない．〈这个写得挺～〉これはなかなか本筋を押さえて書いている．② 試験で，やまを掛ける；北京．〈全面儿复习，不必～〉全部復習すれば，やまを掛ける必要はない．

[扣厅] kòu tīng〔連〕㊞(官公署の)正庁で．法廷で．＝'当堂'〈我～责他四十〉法廷で彼を40回打つ；(《元曲·謝天香·2》)．

[扣头] kòutóu〔動〕㊞ ① 頭に(縄などを)かける，くくる．〈一条索子～〉一本の縄で頭をくくった；(《古今·36》)．② 叩頭(こうとう)する．＝'叩头'☞ 叩頭

[扣头] kòutou〔名〕① 差し引いた金額．② 割引額．割引．＝'折扣'〈按照实价批发，没有～〉正札で卸売りしており，値引きはいたしません．③ 交易において紹介者が得る利益(手数料・リベート・コミッション)をいう．＝'回扣' ④ ㊞ '地头钱'〔地租〕をいう．☞ 叩頭

[扣头边] kòu tóubian〔連〕頭の所に近づく．また，まくら元に近づく．

[扣碗儿] kòuwǎnr〔名〕㊄ ふたつきの茶わん；北京．

[扣问] kòuwèn ㊞＝'叩问'

[扣下] kòuxià〔動〕① ピンはねする．② 差し押さえる．③ かぶせる．

[扣舷] kòu, xián〔動〕㊞ 船端をたたく．船べりをたたく．

[扣项] kòuxiàng〔名〕① 割引額．② 差し引いた額．

[扣薪] kòuxīn〔動〕給料から天引きする．

[扣押] kòuyā〔動〕① 拘禁する．抑留する．〈罪犯已～在案〉犯人はすでに拘留の処置をとっている．② ㊍ 差し押さえる．〈把猪～下来〉ブタを差し押さえる．〔名〕① 監禁．② 差し押さえ．

[扣压] kòuyā〔動〕押さえておく．とどめおく．伏せておく．〈～上级指示〉上級の指示を押さえておく．〈～批评意见〉批判の意見を伏せておく．〈把军事著作～了三年多〉軍事関係の著作を3年余りも押さえていた．

[扣眼(儿)] kòuyǎn(r)〔名〕ボタン穴．(靴などの)はとめ．(文書の)とじ穴．〈腰皮带上的～〉皮帯のボタン穴．

[扣用] kòuyòng＝'扣佣'〔名〕口銭．〔動〕口銭を差し引く．〈～三成〉3割口銭を差し引く．

[扣宅] kòuzhái〔動〕㊞(みずから)訪問する；'扣'は'叩'に同じ．

[扣帐] kòu, zhàng〔動〕割引勘定する．勘定を差し引く．差引勘定する．

[扣针] kòuzhēn〔名〕㊄ 安全ピン．ピン．とめ針．クリップ．ブローチ．＝'别针'；㊄．

[扣直线球] kòu zhíxiànqiú ㊍〔連〕ストレート・スパイクをする；バレーボール．〔名〕(kòuzhíxiànqiú) ストレート・スパイク．

[扣盅] kòuzhōng〔名〕㊄ ふた付きの湯のみ；茶の葉を直接中に入れ，湯を注ぐ；㊄．

[扣住食] kòuzhù shí〔熟〕㊄ 消化不良をおこす．食もたれする；北京．〈这孩子～了，不想吃东西〉この子は食もたれして物を食べたがらない．

[扣子] kòuzi〔名〕① 結び目．〈打个～〉結び目を一つつくる．② ボタン．〈扣上～〉ボタンをかける．〈解开～〉ボタンをはずす．〈～扣不上〉ボタンがはまらない．③ (靴や皮帯の)尾錠．④ 章回小説で，物語の筋をやま場で打ち切り，次回への続きとしてしまう箇所を指す．〔留～〕㊄(講釈師が)ちょうど大事なところで突然話を打ち切り，後の展開に対する聴衆の関心を引き起こす；北京．〔入了～〕㊄ 小説を読んで夢中になる；北京．⑤ ㊄ 人を誘い込むわな．計略．はかりごと；北京．〈做～〉わなをしかける．〈他这是个～，你别钻！〉これは彼がわなに誘い込もうとしているのだ，はまるな．〔伏地～〕〔成〕きわめて確実な計略；(《兒女·18》)．〔～绳〕㊞ 縄で作った，獣をとるわな；縄が足にしばりつくようになっている．

[敂]

kòu たたく．打つ．＝'叩'

[寇] (宼)

kòu ① 盗賊．侵略者．外敵．〈海～〉海賊．〈外～〉侵略者．② (侵略者が)侵略する．〈～边〉敵が国境を侵す．③ 侵入略奪する．〈～抄〉同上．④〔名〕姓．

[寇边] kòubiān〔動〕㊞ ☞ 字解 ②．

[寇抄] kòuchāo〔動〕㊞ ☞ 字解 ③．

[寇城] kòuchéng〔動〕㊞ 都市を攻略する．

[寇仇] kòuchóu〔名〕㊞ ① 盗賊．侵略者．② 仇敵(きゅうてき)．かたき．

[寇丹] kòudān〔名〕㊇ マニキュア．〈往手指甲上涂上～〉手のつめにマニキュアを塗った．

[寇盗] kòudào〔名〕㊞ 強盗．どろぼう．〈西山～莫相侵〉西山付近に出没するどろぼうよ，私の国を侵してはならない；(杜甫·登樓詩)．

[寇夺] kòuduó〔動〕㊞ 略奪する．

[寇匪] kòufěi〔名〕㊞ 反逆者．

[寇警] kòujǐng〔名〕㊞ 盗賊・外敵に対する警備．

[寇乱] kòuluàn〔名〕㊞ 外敵の反乱．

[寇略] kòulüè＝'寇掠'〔名〕㊞ 略奪する．

[寇贼] kòuzéi〔名〕㊞ 敵．反逆者．

[筘] (簆)

kòu〔名〕織機の部品．筬(おさ)；よこ糸を織り口まで押しやる働きをする．＝'杼'

[滱]

kòu〔滱水〕(Kòushuǐ)〔名〕川の名；現在の山西省渾源県に源を発し，'唐河'に流入する．

[蔻]

kòu ① '豆蔻'〔ニクズク〕を指す．② 音訳語に用いる．

[蔻丹] kòudān〔名〕㊇ マニキュア油．

[蔻弟因] kòudìyīn〔名〕㊇ コデイン．

[蔻咯] kòukē〔名〕㊇ ㊇ コカ．〔～菌〕コカイン．

[蔻蔻] kòukòu(又) kòukou〔名〕㊍ ココア．＝'可可'

[蔻仁(儿)] kòurén(r)〔名〕㊇ ニクズクの種．

[蔻酸] kòusuān〔名〕化 ミリスチン酸．

[鷇]

kòu 親の哺育(ほいく)を仰ぐヒヨコ．生まれたばかりのひな鳥．

[鷇食] kòushí〔動〕㊞(ひな鳥が親の哺育を受けるように，生活を)ほかの人に依存する．

[鷇音] kòuyīn〔名〕㊞ ひなの鳴く声．ひな鳥のさえずる声．喩 人の言うことの是非が判定しがたいたとえ．

KU ㄎㄨ

[刳]

kū 断ち割って中をえぐる．くりぬく．〈～木为舟〉木をくりぬいて丸木舟を造る．

[刳剥] kūbō〔動〕㊞(動物を)殺して皮を剝ぎ肉を割く．

[刳木] kūmù〔動〕㊞ 木をくりぬく．〈～为舟〉☞ 字解．

[刳剔] kūtī〔動〕㊞ 断ち割る．えぐりとる．〈～孕妇〉妊婦の腹をえぐる．

[刳心] kūxīn〔動〕道家が内心の雑念をきれいに払いとる．

[矻]

kū ①〔矻嗤〕(kūchi)〔動〕㊄ 1) とろ火で長時間煮る；北京．〈菜还没倒性，多～～〉野菜がまだしんなりしていない，もっと煮よう．〈用微火慢慢儿～〉とろ火でゆっくりと煮る．2) ぬかるみを踏んで音がする；北京．〈下着大雨，他一走一～〉大雨が降っていて，彼が歩くたびに，ぬかるみが音をたてる．②〔矻磴〕(kūdēng)〔擬〕㊞ ことん．〈婆子卜转龟儿，到命宫上～住了〉ばあさんが占い用のカメを回して占うと，運勢の所まで行ってことんと止まった；(《金瓶梅·46》)．③〔矻矻〕(kūkū)〔形〕㊞ せっせと休まずに勤勉に働くさま．〈孜孜～〉うまずたゆまず勤勉に働くさま．〈～终日〉一日じゅう勤勉につとめる．

[枯]

kū ①〔動〕(植物が)枯れる．(井戸や川が)かれる．〈～树〉枯れ木．〈～井〉かれ井戸．から井戸．水がかれた井戸．② つくねんと．所在なげに．生気がない．〈～坐〉☞ 語彙．③ おもしろみがない．無味乾燥な．〈～燥〉☞ 語彙．④〔動〕㊄ しわを寄せる．＝'皱'；湖南．〈她～起眉毛，想了一阵子，…〉彼女はまゆにしわをよせ，しばらく考えていた，…．⑤〔名〕㊄ 油かす；四川．〈～下多了，把庄稼都烧死了〉油かすをやりすぎて，農作物が熱ですっかりだめになった．⑥〔名〕姓．

[枯巴烂焦] kū ba làn jiāo〔熟〕すっかり焦げたさま．

[枯斑] kūbān〔名〕㊇ ネクロシス．

[枯瘪] kūbiě〔形〕ひからびている．

[枯饼] kūbǐng＝'油饼①'

[枯草] kūcǎo〔名〕枯れ草．〔～层〕㊍ 枯れ草層．〔～菌素〕サブチリン．〔～热〕㊇ 枯れ草熱．〔～色〕カーキ色．枯れ葉色．枯れ色．

[枯茶色] kūchásè〔名〕こげ茶色．

[枯禅] kūchán〔名〕㊖ 世のすべてを打ち捨てて座禅すること；仏教語．

[枯肠] kūcháng〔名〕㊞ お粗末な頭．空(から)っぽ頭．貧弱な頭脳；身につけた学問がないこと．〔搜索～〕〔成〕ない知恵をしぼる．例〈～，不成一句〉お粗末な頭をしぼっても，一句もものにならない．

[枯城] kūchéng〔名〕㊞ 城跡．古城の遺跡．

[枯赤儿] kūchir〔名〕㊄ ① 枝がなくなった切り株；小さな木を指すこともある；北京．② 手首から先のなくなった手．足首から先のなくなった足；北京．③ 小型ほうきや食器洗い用のささらの先のちびてしまったもの；北京．■ '榾柮儿' '骷髅儿'とも書く．

[枯瘁] kūcuì〔形〕㊞ やつれている．しぼんでいる．〈容颜～〉顔がやつれる．〈～的花朵〉しぼんだ花びら．

[枯凋] kūdiāo＝'枯谢'

[枯矾] kūfán〔名〕化 焼きミョウバン．

[枯干] kūgān〔形〕枯れている．生気がない．枯れ乾いている．〈～的脸庞〉生気のない顔．〈一动也不动，仿佛是一截～的树桩〉身動きもせず，まるで枯れた木の株みたいだ．〈她的粗糙的皮肤和～的手写出了她几十年风霜，…〉彼女の荒れた肌と生気のない手には，彼女の数十年の艱難(かんなん)辛苦が書かれていた，…．〈禾苗因缺水而～下去〉穀物の苗が水不足のため枯れていく．

[枯槁] kūgǎo ㊞〔動〕(草木が)枯れる．〔形〕① (面立ちが)枯れ木のようにやせている．憔悴(しょうすい)している，げっそりしている，やつれている．〈～，刀削的瘦脸〉生色のない，げっそりしたやせた顔．〔形容～〕やせ衰えた．げっそりしている．顔がやつれている．例〈他～〉彼はやせ衰えている．例〈才到家便颜色憔悴，～〉ようやく家に着くと，顔色はやつれ，容貌(ようぼう)もげっそりしている；(《警世·30》)．② 無味乾燥なさま．〈昨在朕前，偏述～之辞〉昨日は朕の前で，あろうことかつまらぬ詩を作りおった；(《古今·12》)．③ 貧乏してい

る.〈一生～〉一生貧乏した.

〔枯骨〕kūgǔ〔名〕①(人間·獣の)骸骨がい.死後、長い時間を経た骨;肉は腐って無くなり骨だけの.風雨にさらされた骨.〔～枯骸〕くちはてた骨.白骨;(《初拍·20》).②骨と皮ばかりの人.

〔枯骸〕kūhái〔名〕(書)白骨の死骸.

〔枯旱〕kūhàn〔名〕枯旱かん.

〔枯耗〕kūhào〔動〕(消耗し)枯渇する.〈资源～〉資源が枯渇する.

〔枯涸〕kūhé〔動〕(書)(水源が)かれる.枯渇する.〈水源～〉水源が枯渇する.〈～的池塘〉水がかれた池.〈金融～〉資金が枯渇する.

〔枯候〕kūhòu〔動〕(書)際限なく待ち続ける.

〔枯黄〕kūhuáng〔形〕枯れて黄色である.〈一片～的树叶飘到觉新的肩头〉一枚の枯れて黄色みを帯びた木の葉が、覚新の肩さきにひらひらと舞って来た.〈过了中秋,树叶逐渐～〉中秋を過ぎると、木の葉がだんだんと枯れて黄色みを帯びる.〔名〕枯れ葉色.〈尖削而～的脸上冒着一脸的烧疮,有显明的雪花膏的痕迹〉やせこけて血色の悪い顔には一面ににきびが吹き出ており、明らかにクリームの塗ったあとがあった.〔～色〕枯れ葉色.枯れ色.

〔枯瘠〕kūjí〔形〕やせこける.生気なくやせている.やせ衰える.〈一个～的人形〉やせこけた人の姿.〈见生～疥厉,殆非人状〉やせ衰え、疥癬かいに冒され、人間の姿とも思われないようである;(《李娃》).

〔枯寂〕kūjì〔形〕物寂しい.味気ない.〈虽然在沙漠中行进,也不感到～〉砂漠の中を行進していても寂しさを覚えることはない.〈他们的精神一天一天地只是～下去〉彼らの心も一日一日と物寂しくなっていく.

〔枯焦〕kūjiāo〔形〕乾ききっているさま.枯れて生気·水分がないさま.(植物などが)黄色く枯れている.〈久干不雨,禾苗～〉久しい日照り続きで、苗は黄色く枯れている.

〔枯焦焦(的)〕kūjiāojiāo(de)〔形〕枯れてぱりぱりしているさま.〈土块干巴巴的,庄稼～的〉土くれは乾ききり、農作物は干からびて黄色く枯れている.

〔枯竭〕kūjié〔動〕枯渇する.〈能源～了〉エネルギー源が枯渇した.〈水源～了〉水源がかれた.〈精力～〉精力が枯渇している.〈外汇储备～了〉外貨準備が底をついた.〈购买力完全～了〉購買力が完全に底をついた.〈他每天说故事,来源好像永远不会～〉彼は毎日物語を話しているが、材料は一向に尽きそうにもない.〔～窘迫〕〔成〕勢い尽き窮地に追い込まれる.

〔枯井〕kūjǐng〔名〕☞ 涸井 ①.〈糜夫人乃弃阿斗于地,翻身投入～而死〉糜夫人は阿斗を地面に置くと、古井戸に身を投げて果てた;(《三國·41》).

〔枯窘〕kūjiǒng〔形〕(書)枯れ果てている.(喩)尽き果てている.枯渇している.尽きている.足りない.〈文思～〉文章の構想が尽き枯渇している.〈材料～〉材料が尽き果てている.

〔枯腊〕kūlà ＝'枯腊腊'〔形〕枯れて黄色い.〈伸出两支～的手〉黄色く枯れた両手を伸ばす.

〔枯烂〕kūlàn〔動〕(口)枯れてぼろぼろになる.枯れて腐る.

〔枯郎头〕kūlángtóu (方)＝'骷郎头';(固).

〔枯黧〕kūlí〔形〕(書)つやがなく黒ずんでいる.〈颜色不甚莹白,却也不甚～〉玉のように白いというわけではないが、そうかといってひどく黒いというわけでもなかった;(《姻緣·1》).

〔枯立木〕kūlìmù〔名〕(林)立ち枯れ木.

〔枯柳败路〕kū liǔ bài lù〔成〕木々の枯れ果てた古い道.

〔枯柳树〕kūliǔshù〔名〕枯れたヤナギ;北京の風物である枯れヤナギ.

〔枯落〕kūluò〔動〕葉が枯れて落ちる.

〔枯闷成疾〕kū mèn chéng jí〔成〕無味乾燥な生活を送っていると、気持ちがふさいで病気になる.〈但沿河因为有了这些楼房,长年与流水斗争的水手,寄身船中～的旅行者,以及其他过路人,却有了落脚处了〉しかし、川沿いにこれらの建物があったので、長年水と闘っている水夫や、船に身をまかせ病気になってしまうほど気がふさいでいる旅行者や、その他の通りがかりの人には足を休める場所になったのである.

〔枯茗〕kūmíng〔名〕(植)カミン.

〔枯木〕kūmù〔名〕枯れ木.〔～逢春〕〔成〕枯れた木が春になってまた生命力をとりもどす.埋もれ木に花が咲く.枯れ木に花が咲く.衰えたものが再び時勢に巡り合う.再び生きる機会を得ること;(《景德傳燈錄·22》).〔～,断弦再续〕〔成〕枯れ木に春、切れた縁がまたつながる.(喩)苦境を脱して再生の思いをする;(《古今·9》).〔～又发芽〕(諺)枯れ木も春になればまた芽を出す.(喩)時がくればまた栄えもする.〔～死灰〕〔成〕枯れ木とつめたい灰.(喩)人の欲念または生気のないさまの形容.死者同然に何に対しても無感動で、心が冷えきっているさま.希望を持てないほど冷淡なさま.非常に冷淡なさま;(《博物志》).(例)〈早同～把生死关头看破〉すでに死者同様の冷たい目で生死のはざまも見通してしまう;(《兒女·16》).〔～朽株〕〔成〕枯れ木や腐った切り株.(喩)老人や病人や力の衰えたものに例える.老人·虚弱者のたとえ.老残の身のたとえ.(例)〈年近百岁的老人,实际上好似～,生机不长了〉百歳に近い老人は実際には枯れ木のようであり、生きているのも長くない.(例)〈已经是～了〉もう枯れ木のようなものです.

〔枯憔〕kūqiáo〔形〕①(花·葉などが)しおれている,しなびている.②(皮膚に)張りや艶つやがない.生気がない.③(美しさなどが)衰えている.④(心が)ひからびている.⑤(文体など)無味乾燥である.

〔枯荣〕kūróng〔名〕(書)盛衰.人生の失意と得意.

〔枯涩〕kūsè〔形〕①おもしろみがなくぎこちない.〈文字～〉文章におもしろみがなくぎこちない.〈提起笔来勉强地写吧,也写了几节,实在～得很〉筆を持ち上げて書こうと、何節か書いたが、まことにおもしろみがなくぎこちない.〔～呆板〕話や文章に内容がなく無味乾燥で弾力がない.〈～的生活〉無味乾燥な生活.②(声が)しわがれている.(肌に)潤いがない.〈～的老眼〉潤いのない老眼.〈面容～〉顔に艶がない.〈剑云进来便用他的～的声音问道〉剣雲は入ってくると、しわがれた声で尋ねた.

〔枯山〕kūshān〔名〕はげ山.緑のない山.

〔枯梢〕kūshāo〔名〕(林)梢端しょうたん枯死.

〔枯瘦〕kūshòu〔形〕やせ細り生気がない.やせ衰えた.(顔が)貧相である.〈觉新望着枚的～的面颜〉覚新は枚のやせ細って生気のない顔をながめていた.〔～如柴〕〔成〕楊枝ようじに目鼻をつけたよう.

〔枯树生花〕kū shù shēng huā〔成〕①心から万物に感動すること.②困窮している所に活路が生じることのたとえ.久しく失意だった人に好運が巡って来る.一陽来復.枯れ木に花;(李石《續博物志·7》).

〔枯水〕kūshuǐ〔名〕水がれ.〔～季节〕水がれの季節.〔～期〕渇水期.〔～位〕渇水位.〔～位〕最低水位.

〔枯死〕kūsǐ〔動〕枯死する.枯れる.〈这根树枝～了〉この木の枝は枯れてしまった.〈麦苗旱得～了〉ムギの苗が日照りのため枯れた.〔～木〕枯死木.

〔枯索〕kūsuǒ〔形〕(書)①枯れて生気がない.〈谷草～〉穀物と草が枯れて生気がない.②味気ない.潤いがない.

〔枯萎〕kūwěi〔動〕枯れる.しぼむ.しおれる.ひからびる.〈花～了〉花がしおれた.〈花儿～了〉花がしぼんだ.〈草木～了〉草木がひからびた.〈草木到冬天就～〉草木は冬になれば枯れる.〈秋花～了也不会落瓣〉秋の花はしおれても花弁を落とすことはない.〈不要像那小草,霜一来就倒下去～了〉あの小さな草のように、霜が降ったらすぐしおれるというのはだめだ.〔形〕枯れている.生気がない.〈面容～〉顔がやつれ生気がない.〈这朵～的花〉このしおれた花.〔～病〕(農)(穀物などの)立ち枯れ病.

〔枯烯〕kūxī〔名〕(化)キュメン.

〔枯谢〕kūxiè〔形〕(花などが)しおれている,枯れている.

〔枯心虫〕kūxīnchóng〔名〕(農)メイガ類.

〔枯朽〕kūxiǔ〔動〕枯れくちる.枯れる.腐る.〈～的老树〉枯れくちた老木.〈白骨～〉白骨が枯れ腐っている.

〔枯哑〕kūyǎ〔形〕(声が)かれている.〈说话声音～〉話す声がかれている.

〔枯杨生稊〕kū yáng shēng tí〔成〕枯れたヤナギからまた穂を生ずる.(喩)老人が若い婦女をめとる、または老いて子をもうけること;(《周易·大過》).

〔枯叶〕kūyè〔名〕枯れ葉.〔～蝶〕〔～蛾〕(虫)1)カレハガ.2)コノハチョウ.

〔枯鱼〕kūyú〔名〕(書)(魚の)干物ひもの.〈酌醴焚～〉甘酒をついで干物を焼く.〔～衔〕〔成〕ひもに通された干物の魚.(喩)1)長くこの世に存在しないたとえ.2)亡くなった親をしのぶこと;(《韓詩外傳》).〔～之肆〕〔成〕干物を売る店.(喩)困窮している境地のたとえ;《荘子·外物》の寓言ぐうげんに「荘周は大通りで一匹のフナが、水を求めているのを見かけた.荘周はそれにこたえて大きな川へ行き、水を引いてこようとしたけれども、フナはもしそうしてくれても間に合わない、乾物屋の店先で私を見つけてもらう方が早いと言った」とある.(例)〈媒妁通问,必须岁月,将无已在～乎!〉仲人が互いに手紙のやりとりをしておったのでは年月を必要とし、それではすでに'枯魚之肆'のように後の祭りになってしまう;(《警世·29》).

〔枯燥〕kūzào〔形〕一本調子である.味気ない.単調でおもしろみがない.〈这篇文章写得太～了〉この文章はまったくおもしろみがない.〈数字,有时是～的〉数字はときに無味乾燥なものである.〈公馆里～可厌〉屋敷の中は退屈でいやだ.〔～无味〕無味乾燥である.単調で味気ない.全然おもしろくない;(《朱子語類》).

〔枯枝〕kūzhī〔名〕枯れ枝.枯れた枝.〔～败叶〕〔成〕枯れた枝、枯れた葉.(喩)衰退しているさま.〔～材〕(林)枯枝材.

〔枯皱〕kūzhòu〔形〕(顔に)生気がなく、しわがよっている.〈妈妈的脸～多了,眼也花了〉お母さんの顔には生気がなく、しわがずっと多くなり、目もかすんだ.

〔枯竹〕kūzhú〔名〕(書)竹簡、また古書を指す.

〔枯坐〕kūzuò〔動〕(書)ぽつねんと座っている.つくねんと座る.座ったまま何もしないでいる.寂しく黙って座る.〈他一人在树林中～〉彼はひとりだけ森で寂しく黙って座る.〈她觉得无聊地～了一会儿〉彼女は退屈そうに所在なげに座っていた.

〔哭〕

kū ①〔動〕泣く;声を出して泣く.〈痛～流涕〉悲憤の涙をこぼす.〈放声大～〉大声をあげて泣く.〈只是～,不肯放〉ただ泣くばかりで、はなそうとしない;(《清平·西湖》).〈有难～皇天〉難儀にあって天に向かって泣く;(《清平·張子房》).②〔動〕(…のた

めに)泣く.〈我不想～妈妈〉私はお母さんのために涙を流したくない.〈～什么?〉なぜ泣くのか.

〔哭巴龙〕 kūbālóng〔名〕(方)泣き虫;子どもに対して;〔四川〕.〈你那么大了,还要当～!〉こんなに大きくなっているのに、泣き虫になるなんて.

〔哭巴精〕 kūbajīng〔名〕(方)泣き虫の子ども;〔東北〕.

〔哭拜〕 kūbài〔動〕(霊前などで)泣いて拝む.

〔哭包脸〕 kūbāoliǎn〔名〕(白)泣きべそ顔.泣きぬれた顔. ='哭丧脸'

〔哭包子〕 kūbāozi〔名〕泣き虫;多く子ども.〈真讨厌,～!〉ほんとうにいやな子ね、泣き虫なんだから.

〔哭鼻子〕 kū bízi〔熟〕めそめそする.めそめそ泣く.泣き声になる.泣きべそをかく. ='抹鼻子','痛哭流涕'〈赛不过人家也不兴～!〉人に勝てなくてもべそをかいてはいかん.〈这个人眼泪窝子真浅,一点小事就～〉この人は本当に泣き虫で、ちょっとした事でめそめそする.〈那时候,咱们光知道～〉あの時、我々は泣きべそをかくことしか知らなかった.〈玉宝,别～啦!〉玉宝、泣くんじゃないよ.

〔哭禀〕 kūbǐng〔動〕(書)泣いて(役所などで)申し上げる.泣いて訴える.

〔哭不住〕 kūbuzhù〔動〕泣きやまない.

〔哭出乌啦〕 kūchū wūlā ='哭出胡拉'〔熟〕(方)まゆをくもらせ、泣きそうなさま.泣きべそをかく;〔関〕.

〔哭倒〕 kūdǎo〔動〕(白)泣き伏す.〈～在地〉地べたに泣き伏す;(《醒世·2》).

〔哭爹叫娘〕 kū diē jiào niáng ='哭爹哭娘'〔熟〕大声で泣きわめくさま.あられもなく泣き騒ぐさま.ひどく泣き叫ぶ.

〔哭爹哭娘〕 kū diē kū niáng〔熟〕①='哭爹叫娘' ②(白)父母のことで泣く.父母が死んだために泣く;(《古今·1》).

〔哭定〕 kūdìng〔動〕(白)泣きやむ.

〔哭断肝肠〕 kū duàn gān cháng〔成〕腹わたが断ち切れるように泣く;激しく泣くさま.

〔哭儿哭肉〕 kū ér kū ròu〔成〕子どもや肉親のことで泣く;号泣するさま;(《醒世·9》).

〔哭法〕 kūfǎ〔名〕泣きかた.泣きぶり.

〔哭干(了)〕 kūgān(le)〔動〕(泣いて涙が)かれる.〈眼泪都～了〉涙もかれた.

〔哭告〕 kūgào〔動〕(書)泣いて告げる.

〔哭喊〕 kūhǎn〔動〕泣き叫ぶ.泣きわめく.〈～了几声〉幾声か泣きわめいた.〔～声〕泣き叫ぶ声.

〔哭嚎〕 kūháo ='哭号'〔動〕号泣する.〈在～什么?〉なんで泣きわめいているのか.〈它站在假山上～似地叫起来〉それは築山の上に立ち、号泣するかのように叫び出した.

〔哭昏(了)〕 kūhūn(le)〔動〕泣いて気を失う.泣いて失神する.泣いて卒倒する.

〔哭叽叽(的)〕 kūjījī(de)〔形〕(方)泣きべそをかくさま.泣き出しそうな顔をしているさま;〔東北〕.

〔哭叽尿腚〕 kūjī niàodìng〔熟〕泣きじゃくりながら話をする;〔東北〕.〈有苦找姓胡的诉去,～的样ㄦ,亏你还是个大老爷们呢〉つらいことがあるなら、胡さんのところへ行って聞いてもらえばいい、めそめそしていて、あんただって大の男ではないのかね.

〔哭叽尿腮〕 kūjīniàosāi〔形〕(方)いつまでも泣くさま;〔東北〕.〈那天爬枫木岑,小思没鞋穿,光着脚丫子,～地跟不上队〉あの日楓木岑に登ったとき、小思は履く靴がないので、はだしでしくしく泣いて、ついてこられなかった.

〔哭谏〕 kūjiàn〔動〕(書)泣いていさめる.

〔哭叫〕 kūjiào〔動〕泣き叫ぶ.

〔哭绝〕 kūjué〔動〕(白)泣きに泣いて気を失う.〈几番～〉何度泣いて気を失ったことだろう;(《初拍·12》).

〔哭开(了)〕 kūkāi(le)〔動〕泣き出す.

〔哭哭嗷嗷(的)〕 kūkū'áng'áng(de)〔形〕(方)大声で泣き叫ぶさま;〔四川〕.〈押着一串用棕绳穿起来的～的人群〉ひとつなぎのシュロの縄でくくられ、泣き叫ぶ人の群れを護送する.

〔哭了半天〕 kūle bàntiān〔諺〕('还不知道是谁死了'と続き)半日も声をあげて泣いていながら、だれが死んだのかわからない.(喩)事の真相を調べようともせず、めちゃくちゃな議論をしているたとえ.

〔哭脸〕 kūliǎn〔名〕泣き顔.〔動〕(kū, liǎn)(方)='哭','哭鼻子';〔北〕.

〔哭咧咧(的)〕 kūliēliē(de)〔形〕大声でわあわあ泣くさま;多く子どもの.〈我一听,委屈极了,～地说〉私は聞くととてもつらく、泣きながら言った.〈那孩子真不省事,整天～,让人心烦〉この子は本当に手間がかかる、一日じゅうめそめそしていて、めんどうったらない.

〔哭临〕 kūlín〔動〕(書)大勢の人がそろって泣く;'临'は大勢が泣く意.〈按贵妃丧礼,进内请安～〉貴妃を葬る礼に従って、お悔やみに参内し、そろって声を上げて泣いた;(《紅樓夢·95》).

〔哭灵〕 kūlíng〔動〕ひつぎ、あるいは位牌に向かって泣く.

〔哭庙〕 kūmiào〔動〕昔、帝王の葬式の後、地方官吏や有力者がその陵墓に行き、泣く.

〔哭闹〕 kūnào〔動〕泣きわめく.泣き騒ぐ.泣いたり騒いだりする.(喩)〈我正在思忖,忽听一阵孩子的～声〉私がちょうど考えていると、急にひとしきり子どもの泣き騒ぐ声が聞こえた.

〔哭泣〕 kūqì〔動〕しくしくと泣く.低い声で泣く.〈我一时把～止住了〉私ははっとして泣き声を押し殺した.〈听到上房里小声的～〉母屋での低い泣き声を耳にした.〔名〕泣きの涙.

〔哭腔〕 kūqiāng〔名〕①(話の中にまじる)泣き声.〈带着～喊叫〉泣き声まじりで大声で叫ぶ. ②芝居での泣く節まわし.

〔哭穷〕 kūqióng〔動〕①(困って)人に泣き言をいう.〈别对我～〉おれに泣き言をいうな.〔～叫苦〕〔成〕生活の苦しみの泣き言をしきりに並べる. ②口先で貧乏を装う.(人に金を貸すのがいやで)泣き言を並べる.貧乏の泣き言を並べる.〈你～顶什么用?〉きみは貧乏の泣き言を並べて何の役にたつのか.〈他们也向我抱怨了村干部,哭了穷〉彼らは私に村の幹部のぐちも言ったし、貧乏だと泣き言もいった.

〔哭求〕 kūqiú〔動〕泣いて頼む.涙を流して頼む.〈耳边就响起父亲的威胁和母亲的～〉耳もとにすぐ父のおどしと母の泣きながらの哀訴が響きおこる.

〔哭丧〕 kū, sāng〔動〕死を悲しみ大声で泣く.☞〔次項〕

〔哭丧〕 kūsang〔動〕心中不快で、表情に不興げなようすが表れる.〈宝玉见他还是这样～,…〉宝玉は彼女がまだこのように仏頂面をしているのを見て、…;(《紅樓夢·35》).☞〔前項〕

〔哭丧棒〕 kūsāngbàng〔名〕旧時、父母の葬式のとき、喪主(男の子)が手に持つ棒;父母の死の悲しみに体力がなくなり、つえにすがるという意味を表す.〈拿着～,…〉'哭丧棒'を手にし、….

〔哭丧脸〕 kūsangliǎn〔名〕しかめつら.泣きべそ顔.憂い顔.〔連〕(kūsang liǎn)(多く'哭丧着脸'として)泣きべそ顔をして、しかめつらをする.〈她飞跑到母亲身边,哭丧着脸说:…〉彼女は母の所へとんで行って、泣きそうな顔をして…と言った.

〔哭杀〕 kūshā〔動〕(白)ひどく泣く.

〔哭伤(了)〕 kūshāng(le)〔動〕(白)泣いて(体を)こわす.〈～了身体〉同上.

〔哭声〕 kūshēng〔名〕泣き声.〈放～〉同上をあげる.

〔哭诉〕 kūsù〔動〕泣きつく.泣いて訴える.

〔哭啼〕 kūtí〔動〕泣く.ひっきりなしに泣く.泣きに泣く.とめどもなく泣く.めそめそ泣く.(畳)〈挺大个人哭哭啼啼的多不好〉大の男がめそめそ泣くなんてみっともないじゃないか.〈这些父老哭哭啼啼,报报怨怨〉これらの土地の長老たちはとめどもなく泣いて、何度も恨みを訴えました;(《三俠·9》).〈见母亲哭哭啼啼,…〉母親が泣くのを見れば、…;(《元曲·留鞋記·3》).〈罗童正行在路,打火造饭,哭哭啼啼不吃〉羅童、道中にて食事ごしらえをしましても、しくしくめそめそとして食べはしませぬ;(《清平·陳巡檢》).

〔哭啼啼(的)〕 kūtītī(de)〔形〕めそめそ泣くさま.〈丢了那么点东西不要老～地放心不下〉それしきのものがなくなっても、いつまでもめそめそ気にかけているな.

〔哭天〕 kūtiān〔動〕身も世もないように泣く.わんわん泣く.ひどく嘆き悲しむ.〔～嚎地〕〔～哭地〕〔成〕同上;(《醒世·34》).例〈在家里～的,也都不理会他,…〉家でわんわん泣いていたのを、だれもかまってやらず、…;(《紅樓夢·32》).例〈～,几乎哭死过去〉ひどく嘆き悲しみ、あやうく命を失うところだった;(《照世盃·4》).〔～抹泪(ㄦ)〕〔成〕(喩)いつまでも泣き続ける.めそめそする.例〈～的,一点男子汉的样子也没有〉めそめそして少しも男らしさがない.例〈这点小事,不要整日～〉こんな小さな事で、一日じゅうめそめそしていてはいけない.例〈云翠仙成天～〉雲翠仙は一日じゅうめそめそしていた.〔～抢地〕〔～喊地〕〔～恸地〕〔成〕天と地に向かって慟哭する;泣き方が悲痛で大声のさま.悲嘆悲痛のあまり泣き叫ぶさま.悲しみが極に達して、あたりかまわず泣きわめく.あたりかまわず、大声をあげて泣き叫ぶ.例〈一帮人～把一具死尸抬到省革委会门口〉一団の人々が泣きわめきながら、一つの死体を省革命委員会の入り口まで担いで来た.

〔哭稀稀〕 kūxīxī ='哭浠浠'〔形〕(方)しくしく泣くさま;〔四川〕.〈满脸通红～跑出来了〉顔じゅう赤く泣きはらして駆け出してきた.

〔哭恓惶〕 kū xīhuáng〔熟〕①憂い顔で泣かんばかりである. ②泣いて苦しみを訴える.

〔哭响〕 kūxiǎng (白)='哭声'

〔哭笑不得〕 kūxiàobude〔動〕泣いていいのやら笑っていいのやら.泣くに泣けず笑うに笑えず;対応に困り、どうしてよいかわからないさま. ='啼笑皆非'

〔哭咽咽(的)〕 kūyānyān(de)〔形〕泣きべそをかくさま. ='哭咧咧(的)'〈爸爸看他站在那边～的样子,心里有点痛〉父は彼が立ったまま泣きべそをかいているのを見て、心中いささか痛ましくなった.

〔哭眼抹泪〕 kūyǎn mǒlèi〔熟〕泣いて涙をぬぐうさま.(悲しくて)泣くさま.〈～的说了半天〉涙ながらにしばらく話していた;(《兒女·21》).

〔哭一步,捱一步〕 kū yī bù, ái yī bù〔連〕(白)泣きながらゆっくり歩く;'捱'は'挨'に同じ;(《醒世·3》).

〔哭音(ㄦ)〕 kūyīn(r)〔名〕泣き声.

〔哭雨风〕 kūyǔfēng〔名〕夏至のころ、南西の方から吹いて来る暴風.

〔哭肿(了)〕 kūzhǒng(le)〔動〕泣きはらす.〈把眼睛～了〉目を泣きはらした.

[哭竹] kūzhú [動] 書 竹林に入って嘆き悲しむ；三国時代、孟宗という孝子の母が冬にタケノコが欲しいと言ったので、孟宗が竹林で泣いたらタケノコが出て来たという故事より. [～棒]服喪中の子どもが手に握っているつえ；悲しみのあまりよく歩けないのでこの棒を握った.

[哭主] kūzhǔ [名] 被害者遺族. [～家]同上.

[哭状] kūzhuàng [名] 泣き顔. 泣きざま.

[窋] kū ＝'窟' ⇒ 〈二〉 zhú

[唓] kū [唓哧] (kūchī) [擬] 白 笑い声を表す. <安公子先别不住～一声, 跑出去了>安公子はくっくっと笑いをこらえきれずに声を出して、走って出ていった；(«兒女·33»).

[堀] kū ① 穴； '窟'に通じる. ② 穴をうがつ. ③ 風がちりを動かすさま.

[窟] kū ① 洞窟. 穴. <石～>岩屋. ② 悪人の根城. <匪～>盗賊の巣窟. ③ 方 ぼんやりする. ＝'呆'；四川.

[窟到] kūdào [動] 方 ぼんやりしている；四川. <你好生在卡子里～>おまえはその関所にじっとしていろ.

[窟洞] kūdòng [名] (壁などにあいた)穴.

[窟窖] kūjiào [名] 地下室. 穴蔵.

[窟居] kūjū [動] 書 穴居する.

[窟里拔蛇] kūli bá shé [熟] 穴からヘビを引き出す；容易には引き出せない. 喩 てこでも動かないさま；(«元曲·李逵負荊·3»).

[窟窿(儿)] kūlong(r) [名] ① 穴. <鞋底磨了个大～>靴底がすり減って大きな穴があいた. <窗户打了个～>窓に穴があいた. [～洞]洞窟. [～桥(儿)] 1)アーチ型の橋. 2)危ない橋. 困難で危険な所. 信用できない言葉. ぺてん；俗語. 例 <明明是～, 你还要上？>明らかに危ないのに、あなたはそれでも行くのですか. 例 <你见钱眼开, 给我～走哇>あんたは金に目がくらみ、私に危ない橋を渡らせようとするんだ. 例 <他说的是～, 不能听>彼が言うのは ぺてんだ、聞いてはいけない. [～眼睛] [～眼儿]小さな穴. 小孔. 例 <这块木头上有好些虫蛀的～>この木材には虫のくった穴がたくさんある. [冰～]氷の穴. [老鼠～]ネズミの穴. ② 損失. あな. 手ぬかり. 盲点. (赤字による)負債, 借金. <一身的～>借金だらけなさま. 借金で首がまわらない. <俺家的～也不老少>我が家の借金もそんなに少なくない. [揹～] [拉～] [捅～] 方 借金する；北京. [补～] [填～] 方 借金を返す；北京.

[窟窿子] kūlongzi 白 ＝'窟窿(儿)' <窗～>窓の穴.

[窟笼] kūlong 白 ＝'窟窿(儿)' <你便去房里床头边, 有个大～>部屋の寝台の所に行くと、大きな穴が一つあります；(«清平·洛陽»).

[窟栖] kūqī [動] 書 (獣が)穴に住む.

[窟室] kūshì [名] 書 地下室.

[窟寺] kūsì [名] 建 窟寺.

[窟臀] kūtún [名] 方 しり. ＝'屁股'

[窟穴] kūxué [名] 書 ① 穴. ② 洞窟. ③ 盗賊などの巣窟.

[窟眼子] kūyǎnzi [名] 方 損失. 穴. 借金. ＝'窟窿(儿)'

[窟藏] kūzàng [名] (貴重品·宝物などをしまっておく)地下貯蔵室. [動] 居住する.

[窟宅] kūzhái 書 [名] ① 巣窟；盗賊の隠れ場所. ② 地下の住居；多く神仙の住むところ.

[喾]（圐） kū [喾喻] (kūluè) [名] 1)山間のくぼ地·低地. 2)周囲に塀のある空き地·草地；内モンゴルの地名に見られる. '喾图' '库伦'とも書く.

[骷] kū ① [骷矗儿] (kūchùr) [名] 先がなくなり根元だけになったもの；木の切り株、手足のない人、擦り切れたほうきなどを指す. ② [骷郎头] (kūlángtou) [名] しゃれこうべ. 頭蓋骨. あたま. どくろ. <那个建筑物是一副～似的空架子>あの建物はまるでしゃれこうべのように見かけだおしだ. ③ [骷髅(头)] (kūlóu(tou)) 方 ＝'骷髅头'／'骷郎头'；閩. <脸子是一个～, 去～眼里生出两只手来>顔は頭蓋骨になっていて、目から二本の手がはえていた；(«警世·36»).

[苦] kǔ ① [形] 苦い. ↔'甜' <这药～极了>この薬はとっても苦い. ② [形] 苦しい. つらい. <～日子>つらい日. <吃～耐劳>苦しみをなめ、つらい労苦に耐える. <～呀！～呀！倒当不得了！>苦しい、苦しい、とてもたまらないよ；(«金瓶梅·5»). ③ [動] 苦しめる. 苦労をかける. 虐待する. <解放前, 一家五口都仗着他养活, 可～了他了>解放前、一家5人が彼一人を頼りに生活し、とても彼に苦労をかけた. <在当时, 京官～了我, 我也～了京官, 我是使他失望了>その時には判事は私を苦しめたが、私も判事を苦しめたのだった、私は彼を失望させたのである. <嫂恶, 常～我>兄嫁が意地悪で、いつも私を虐待するのです；(«湘中»). ④ 苦しむ. <～于不识字>字を知らないことで苦しむ. ⑤ [副] 辛抱強く. 一生懸命に. 慣 <～干>☞ 語彙. ⑥ [形] 方 ぼろぼろである. 度を超している. ひどい. いきすぎである；北京, 東北. <鞋底子磨得太～, 没法钉掌了>靴底がひどくこすれてしまって、金具を打ちつけることができない. <这双鞋穿得太～了, 不能修理了>この靴はもうぼろぼろで、修理がきかなくなった. <指甲剪得太～了>深づめをした. <背心穿～了, 洗不出来>胴着をぼろぼろになるまで着たので、どう洗ってもきれいにならない. <可把他给骂～了>まったく彼をののしりすぎた. ⑦ しきりである. 繰り返し行うこと；また程度を強調する語気を表す. <那土城～不甚高>あの土城にはあまり高くないのです；(«水滸·31»). <十年以来, ～为新法所害>10年このかた、何度も新法のおかげでひどいめに遭った；(«京本·14»). <求归甚～>帰ることを求めるのがしきりである；(«幽明錄»). ⑧ [形] 方 よくない. ＝'差' ⑨ [形] 方 貧しい. ＝'穷'；閩. ⑩ [名] 姓.

K

[苦艾] kǔ'ài [名] ① 植 ニガヨモギ. ② 医 アブシンチウム. [～酒] 1)アブサン. 2)ベルモット.

[苦熬] kǔ'áo [動] 苦しみながら耐える；多く生活について. <～岁月>苦しい生活を送る. [～苦省] 方 生活をきりつめる. ＝'省吃俭用'；閩. [～苦修]苦しみに耐えて修練する. 一定の目的のため忍耐して体を鍛える；'熬'は忍耐強く生活する. '修'は体を鍛える. [～苦拽]苦しみぬく. 苦労に苦労をかさねる.

[苦巴唧儿(的)] kǔbājīr(de) [形] たまらないほど苦い. <这瓜～的！>このウリは苦いったらない.

[苦巴苦挨] kǔ bā kǔ ái ＝'苦巴苦曳', '苦巴苦业' [成] 方 苦しい生活をこらえて過ごす. 困難に耐える；東北. <大家～地走了一个多月, 才到了沈阳>みんな困難に耐えて一か月余りも歩き、ようやく瀋陽に着いた.

[苦巴英儿] kǔbayīngr [形] 方 かすかに苦みがある；北京. <苣荬菜～的倒挺好吃>ヤクシソウの苦みがあるのがとてもおいしい. <～的药>少し苦い薬.

[苦白蹄] kǔbáití [名] 植 エブリコ.

[苦苞蓼子草] kǔbāo liǎozicǎo [連] 植 オオケタデ.

[苦奔] kǔbēn(又) kǔbèn [動] ひたむきに走りまわる. いっしょうけんめい仕事に精を出す；生活のため. <使他依然能往前～, …>彼を依然として昔と同じように必死に働かせ、….

[苦扁桃] kǔbiǎntáo [名] 植 アーモンド.

[苦不堪言] kǔ bù kān yán [成] 苦しみを言葉にすることができない. とても苦しくて言葉では言い表せない. 言葉にならないくらい苦しい.

[苦不过] kǔbuguò [形] これ以上苦しいことはない. <世界上最～的就是亡国奴>世の中でなにが苦しいといってそれは亡国の民である.

[苦不唧儿(的)] kǔbujīr(de) ＝'苦不拉唧儿(的)' [形] ほろ苦い. <香片泡水, ～的, 像药>ジャスミン茶の葉にお湯を注ぐと、少し苦くて薬みたいな味だ. <这个菜吃起来～的>この料理は少し苦みがある.

[苦菜] kǔcài [名] 植 ノゲシ；食用.

[苦参参(的)] kǔcāncān(de) [形] 苦みがある. <这个水果有点儿～的味儿, 不是坏了>この果物は少し苦みがあるが、腐ったのではない.

[苦草] kǔcǎo [名] 植 ① 方 ヤクモソウ；薬用. ＝'益母草'；閩. ② セキショウモ；薬用.

[苦茶] kǔchá [名] ① 書 お茶. ② 植 チャの木. ③ 方 さめたお茶. ＝'凉茶'；広.

[苦差] kǔchāi ＝'苦差事' [名] 苦しい役目. 苦労し、疲れる仕事. うまみのない役目. <我干不了这～>私はこの苦しい報われることのない仕事をやりとげられない. <～总得有人干, 还是我来吧>合わない仕事でもだれかがやらなければならないんだから、やっぱり私がやりましょう.

[苦苣] kǔchǎi [名] 植 キクチシャ.

[苦肠九回] kǔ cháng jiǔ huí [成] 苦しいあまり、はらわたが何度もちぎれるように感じること.

[苦车] kǔchē [動] 書 車に酔う.

[苦撑] kǔchēng [動] ひたすら頑張る. (苦しみながら)耐える、もちこたえる. <～待援>ひたすら耐えて援助を待つ.

[苦橙] kǔchéng [名] 植 トユユズ.

[苦吃蛮做] kǔ chī mán zuò [成] 苦しい生活に耐え、つらい仕事に打ちこみ、骨身を惜しまずせっせと働く. <～的模范护林员>苦しい生活に耐え、骨身を惜しまず働く模範護林員.

[苦虫] kǔchóng [名] ① 不幸な人. ② 苦労性な人. ③ 苦労する運命の人. ④ 白 (羽や体毛のない)動物；カメやミミズなど；'苦'は'倮'の仮借. <人是～, 不打不成>人もしょせん動物で、ひっぱたかなくてはだめなんだ；(«金瓶梅·10»).

[苦楚] kǔchǔ [名] 痛み. 苦しみ；多く、生活上の精神的な苦しみ. <内心的～>心の痛み. <酒醒后真有说不出来的～>(酒の)酔いがさめた後、ほんとうに言いがたい苦しみがある. <我的～谁知道？>私の苦しみをだれがわかってくれているでしょう. <他今见娘娘受此～, 恨不能以身代之>彼は今、妃がこのように苦しんでおられるのを見て、どうしても身代わりになりたいと思っておりました；(«三俠·1»). <到不曾吃着这样～>いまだかつてかような苦しみに遭ったことはありません；(«二拍·18»). <此曹凡三日, 则遍历诸狱, 受诸～>こやつらはおよそ3日間、あまねくいろいろな地獄を経て、いろいろな苦しみを受けた；(«古今·32»). [動] 苦しめる. <～自己>自分を苦しめる. <今来恨南家, 将汝三人～>今では南朝を憎み、あなた方三人をこんなに苦しませる；(«宣和»).

[苦处] kǔchu(又) kǔchù [名] ① (受ける)苦しみ. <你不晓得我的～>あ

なたは私の受けた苦しみを知らないのです．②苦しいところ．つらいところ．

【苦船】kǔchuán〔動〕㊀船酔いする．

【苦辞】kǔcí〔動〕㊀しきりに断る．極力断る．固辞する．しいて辞退する．〈再三～〉幾度も断る．固く辞退する；（《兒女·32》）．〈何用～？〉どうして固辞する必要があるか；（《古今·32》）．

【苦悰】kǔcóng〔名〕㊀苦衷．苦しい思い．〈耳朵ㄦ畔，尽诉～〉耳元で苦衷をすべて訴える；（《董西廂·5》）．

【苦打】kǔdǎ〔動〕ひどく打つ．打ちのめす．＝'酷打'〈将金莲甚是～〉金蓮をひどくぶちのめした；（《金瓶梅·1》）．

【苦大仇深】kǔ dà chóu shēn〔成〕苦しみがひどく、非常に憎しみが深い．苦しみが大きく恨みが深い；多く解放前の社会での抑圧に対して用いた．〈老王师傅在旧社会生活了半辈子，给人当牛作马受尽了欺凌压榨，确是个～的人！〉王親方は旧社会で半生を送り、人のために牛馬のようにこき使われていじめられひどい目に遭い、その苦しみのため深い恨みをもっている．

【苦胆】kǔdǎn〔名〕胆嚢；俗語．＝'胆囊'

【苦道ㄦ】kǔdàor〔名〕苦しい道．イバラの道．〈走～〉苦しい道をたどる．

【苦地】kǔdì〔名〕草木もはえない土地．

【苦刁刁】kǔdiāodiāo〔形〕㊄苦しくてたまらないさま；㊀．

【苦迭打】kǔdiédǎ〔名〕㊆㊀クーデター．

【苦丁茶】kǔdīngchá〔名〕クチン茶．

【苦栋】kǔdòng〔名〕㊃センダン．アブチ．

【苦斗】kǔdòu〔動〕苦闘する．

【苦读】kǔdú〔動〕苦学する．

【苦厄】kǔ'è〔名〕㊀苦難．災難．〈汝欲脱离～么？〉あなたは苦しみから逃れたいのですか；（《醒世·4》）．

【苦恶鸟】kǔ'èniǎo〔名〕㊁シロハラクイナ．

【苦芙】kǔfú〔名〕㊃ヒメアザミ．

【苦感】kǔgǎn〔名〕㊀苦痛感．

【苦橄岩】kǔgǎnyán〔名〕㊀ピクライト．

【苦干】kǔgàn〔動〕一心不乱にする．うまずたゆまず働く．ひたむきにする．［埋头～］〔成〕一心不乱に事をする．［实干，～，巧干］着実に、忍耐強く、頭を働かせてやる．

【苦告】kǔgào〔動〕しきりに告げる．〈～神天少助力〉神，天に多少なりとも御加護下されとしきりに告げる；'少助力'の'少'は'多多少少'；（《劉知遠》）．

【苦哥ㄦ们】kǔ gērmen〔連〕貧しい人たち；'哥ㄦ们'は仲間内で、親しみを込めた呼び方．

【苦根】kǔgēn〔名〕苦しみの根源．苦しみのもと．〈挖～〉苦しみの大もとを除く．〈挖掉生活的～〉苦しい生活のもとを断ち切る．

【苦工】kǔgōng〔名〕①苦しい肉体労働．苦しい労働．苦役．〈卖～的人〉苦しい労働をして生きている人．②肉体労働をする苦しい労働者．〈进关的是敌人兵马，出关的是～俘虏〉山海関の南に入ってくるのは敵の兵隊で、北へ出て行くのは苦しい肉体労働をする捕虜だ．③＝'苦功'

【苦功】kǔgōng〔名〕①ひたむきな練習．辛抱強い修練．苦しい修業．苦しい努力．〈下～〉ひたむきな努力をする．〈语学非得下～不可〉語学はひたむきな努力をしなければならない．〈语言这东西不是随便可以学好的，非下～不可〉言葉というものは気楽にマスターできるものではなく，ひたむきな努力をしなければならない．②＝'苦工'

【苦骨】kǔgǔ＝'苦参'

【苦瓜】kǔguā〔名〕㊃①ニガウリ．ツルレイシ．またその実．＝㊄'癞瓜'［～连根苦，甜瓜彻蒂甜］〔諺〕ニガウリは根まで苦いし，マクワウリなら蔕まで甘い．㊉よいものはどこまでもよいし，悪いものはどこまでも悪い．［～虽苦共一藤，兄弟虽呆共一心］〔諺〕ニガウリは苦いが一本のつるから生えているように，兄弟は愚かでも一心協力すべきである．［～藤上生～］ニガウリのつるにはニガウリしか出来ない．㊉蛙の子は蛙．②苦しい目に遭っているもののたとえ．〈一条藤上的～〉苦しみをうけている同じ立場の者．

【苦果】kǔguǒ〔名〕①苦しい結果．苦い経験．苦汁．失敗した経験．〈不得不吞下的～〉耐え忍ばなければならない苦しい経験．②苦い果実．［自食～］〔成〕自分から苦い果実を食べる．㊉自業自得．

【苦过】kǔguò〔動〕苦しい生活をする．苦しみながら過ごす．〈～日子〉同上．

【苦哈哈(的)】kǔhāhā(de)〔形〕㊄貧しくてつらいさま；北京．〈～的过日子〉貧しくて苦しい暮らしをする．〈瞧他家～的，心里窝得慌〉彼の家の窮迫ぶりをごらん，つらくてたまらない気持ちだ．

【苦哈哈ㄦ】kǔhāhar〔名〕㊄貧乏人；北京．

【苦孩子】kǔháizi〔名〕生活境遇に恵まれない子ども．薄幸な子ども．めんどうをみる人のいない子ども．愛情を注いでくれる人のない子ども．

【苦海】kǔhǎi〔名〕①苦しみに満ちた世の中．苦海；仏教語．〈脱离～〉苦界から脱する．〈可是从此我就会沉沦在～里了〉しかしここから私は苦海に陥ることになります．〈今日蒙恩人拔离～〉今日，命の恩人が苦海から救い出してくださいました；（《警世·21》）．〈茫茫～，烦恼随生〉この果てしない人生では，煩悩はいつでも生じるものです；（《夜怪》）．［～无边，回头是岸］〔成〕苦海は限りがないが，改心すれば救われる．㊉悔い改めさえすれば明るい道がある；（《元曲·來生債·1》）．［～无边］〔成〕尽きることのない苦しみの境地；（《楞嚴經》）．②アルカリ性の水の湖．

【苦害】kǔhài〔動〕㊀㊄（ひどく）苦しめる，損ねる，さいなむ；河南．〈千万不要做～老百姓的丧德事〉決して人民を損なう不徳なことをしてはいけない．〈～良民〉良民を苦しめる；（《元曲·魯齋郎·4》）．

【苦寒】kǔhán〔名〕ひどい寒さ．酷寒．〔形〕①薬の味が苦く寒性である．［～剋伐］〔成〕中医 不当に薬物中の苦味薬と寒性薬を使うと，よく人の正気を傷つける．②㊄（地味が）やせている；四川．〈那个地方多～的，啥子都不出〉あのあたりは土地がやせこけて，何もできない．③貧しい．

【苦汉】kǔhàn〔名〕㊀①生活に困っている男．②苦しい労働に従事している男．

【苦旱】kǔhàn〔名〕激しい日照り．〔動〕日照りつづきに苦しむ．

【苦蒿】kǔhāo〔名〕㊄㊃クリニンジン；四川．

【苦河】kǔhé〔名〕㊀苦しい環境．

【苦横】kǔhèng〔形〕㊀貧しくても気位が高い．

【苦湖】kǔhú〔名〕塩湖．

【苦瓠只生苦瓠】kǔhù zhī shēng kǔhù〔諺〕苦瓜蔓には苦瓜しかならぬ．㊉蛙の子は蛙．

【苦瓠子】kǔhùzi〔名〕㊄苦いユウガオ．ニガウリ．㊉貧乏人．不運な人；北京，又㊀．〈又拉上两个～作什么？〉また二人の運のない人までひっぱりこんでどうするの；（《紅樓夢·43》）．〔動〕㊄いじめられる；北京．

【苦混】kǔhùn〔動〕苦しい日々を送る．苦しい生活をする．〈咱们就在一块ㄦ～吧〉おれたちはいっしょに苦しい生活を送ろう．

【苦混混】kǔhùnhùn〔名〕貧乏人．

【苦活(ㄦ)】kǔhuó(r)〔名〕苦しい仕事；報酬が少ない．〈我比你强不了多少，我不也老干～吗？〉私があなたよりましなところはいくらもない，私もいつも苦しい仕事をやっているじゃないか．

【苦济济】kǔjìjì〔形〕㊄（味が）苦いさま；㊀．

【苦荠】kǔjì〔名〕㊃ミゾソバ．

【苦蓟】kǔjì〔名〕㊃ヒメアザミ．

【苦谏】kǔjiàn〔動〕㊀懇切にいさめる．強くいさめる．

【苦槛兰】kǔjiànlán〔名〕㊃ハマジンチョウ．

【苦节】kǔjié〔動〕㊀①度を過ぎて行いがたい．〈～不可贞〉度が過ぎていれば，固守してはいけない．②みずからを固く持し，志をまげない；（《周易·節》）．

【苦筋拔力】kǔ jīn bá lì〔成〕㊄苦しみながら精を出して働く．体にむち打ちながら働く．骨身をけずる；東北，河北．〈一家子～，供给着这么个废物！〉一家が苦労に苦労を重ねたのに，こんな役にたたないものを支給するとは．

【苦尽甘来】kǔ jìn gān lái＝'苦尽甜来'，'苦尽自有甜来到'〔諺〕苦あれば楽あり．苦しみ尽きれば楽しみ来る．苦は楽の種；（《元曲·合汗衫·3》）．〈他的家乡连续两年遭受自然灾害，颗粒未收，而今年获得了大丰收，真是～！〉彼の故郷は続けて2年自然の災害に遭い，一粒の穀物もとれなかったが，今年は大豊作で，ほんとうに苦は楽の種だ．〈方知是～，自古道果无虚矣〉古くより因果はてきめんとか，苦しみ極まれば楽来る，ということがやっとわかった．

【苦井水】kǔjǐngshuǐ〔名〕アルカリ性の強い井戸水；'甜井水'に対し．

【苦境】kǔjìng〔名〕①つらい状況．逆境．不運な状況．苦境．〈妻，子，女，将要陷人什么样的～？〉妻·息子·娘はどのような苦境に陥るか．②（危険な難しい）状態．

【苦啾啾(的)】kǔjiūjiū(de)〔形〕悲々切々たるさま．〈蒋氏关了房门，又哽咽了一会，那里有心去睡，～的哀到天明〉蒋氏は扉を閉めると，またしばらくむせび泣いた，どうしても眠る気になれず，悲しみにくれている間に夜明けになった；（《初拍·11》）．

【苦酒】kǔjiǔ〔名〕①酢の類．②ムギで作った酒．③ほろ苦い酒．④苦杯；心を痛めさせるもの·こと．〈他交的朋友坑害了他，这杯～使他非常懊恼〉彼が付き合っていた友は彼を陥れ，この苦杯は彼をたいへん悩ませた．

【苦桔】kǔjú〔名〕（キュラソー酒を造る）苦いオレンジ．

【苦克】kǔkè〔形〕㊀過酷である．むごい．＝'苛刻'

【苦空】kǔkōng〔名〕㊀仏教をいう．

【苦口】kǔkǒu〔形〕①極力勧めるさま．しきりに忠告するさま．しきりにくどき勧めるさま；口を酸っぱくして；㊀．〈浑家陆氏，见他恁般花费，～谏劝〉細君である陸氏は自分の夫がそのようにお金を遣うのを見て，しきりに諫めた；（《醒世·15》）．〈贾石又～劝他弟兄二人逃走〉賈石はまたしきりに彼ら兄弟二人に逃げるよう忠告した；（《古今·40》）．［～相劝］じゅんじゅんと諭す．［～良言］〔成〕痛い所をついているが，ためになる忠告·諫言；（《兒女·18》）．［～婆心］〔成〕懇ろに何回となく説き勧めること．誠心誠意，懇ろに忠告すること；'劝说''劝告''劝阻'などの語を後に続ける；（《宋史·趙普傳》）．例〈～地忠告〉老婆心までに忠告する．例〈～地劝说，可也还是一直不改〉くどいくらい忠告した，それなのにいっ

こうに改めない. 例 妈妈对他的教育真可谓～, 可是过不了几天, 他竟然把妈妈的话抛到九霄云外了>母は彼の教育について本当にじっと我慢して言いきかせていると言うべきだが, 数日もしないうちに彼は母の言ったことをすっかり忘れてしまっている. ② 苦い. 〔～的是良药, 顺情的是歹人〕〔諺〕苦言は薬なり, 甘言は疾なり. 〔良药～利于病〕〔諺〕良薬口に苦し.

〔苦口苦面〕kǔkǒu kǔmiàn 〔熟〕㊄しかめつらをしているさま；〔晋〕.

〔苦苦〕kǔkǔ 〔副〕しきりに. ひたむきに. 一生懸命. 辛抱強く. 極力. 〈～地求他也不答应〉極力彼にたのんでも承知しない. 〈～地挽留, 终于决定留下了〉しきりに引き留めるので, とうとうとどまることに決めた. 〈～的不肯说个实在姓名住处〉どうしても本当の名前と住所を言おうとしない；(《兒女・10》). 〈你～要去时, 随你去也不妨〉どうしても行きたいというなら, すきにしたらよい；(《清平・楊溫》). 〈高俅见婆子～告说, 遂放了贾奕〉高俅はばあさんにしきりにたのまれ, ついに賈奕を釈放します；(《宣和》). 〔～哀求〕切々と哀願する. 例〈妈妈～, 但狠心的地主还是把女儿抢走了〉母親はしきりに哀願したが, 鬼のような地主は娘を奪い去った. 〔～相留〕しきりに引き留める；(《兒女・18》). 〔形〕苦しむさま. 辛苦するさま. 〈妈妈带着我们～地过了二十年〉お母さんは私たちを手もとにおいて20年苦しんで暮らした.

〔苦苦拉拉〕kǔkulālā 〔形〕('跌跌搭搭'と続き)苦しい生活を送ること・苦しい環境の中で生活することの形容. 〈但毕竟从小就～过来的, 怎么现在这样娇嫩？〉しかし結局小さいときからずっと苦しい環境の中で暮らして来て, どうして今こんなにひ弱なのだろうか.

〔苦况〕kǔkuàng 〔名〕苦況. 苦しいようす. 〈诉说自己的～〉自分の苦しいありさまを訴える.

〔苦葵〕kǔkuí 〔名〕〔植〕イヌホオズキ.

〔苦辣〕kǔlà 〔形〕① 苦く辛い. 〈～的烟抽到了半节〉苦く辛いたばこを半分まで吸った. 〔～酸甜〕〔酸甜～〕〔成〕いろいろな味. 喩 幸福・苦しみなどいろいろな目に遭うことのたとえ. 世の辛酸. さまざまな生活の苦しみ. 例〈心里有说不出的～〉胸に言葉にならない苦しみがある. 例〈我这一生～都尝过了〉私は一生のうちに浮き世の辛酸をすべてなめつくした. ② つらい. 厳しい. 苦しい. 過酷である. 〈他们不知道这里在旧社会的～典故〉彼らは旧社会というところでのつらい事情を知らない.

〔苦辣辣(的)〕kǔlàlà(de) 〔形〕舌がおかしくなるくらい辛い.

〔苦辣ㄦ〕kǔlàr 〔名〕貧乏人.

〔苦辣子〕kǔlàzi 〔名〕㊄苦しみ；〔北京〕. 〈他尝着点ㄦ～〉彼はいささかの苦しみを味わっている.

〔苦剌嘎叽(的)〕kǔlagājī(de) ＝'苦拉巴唧(的)' 〔形〕㊄苦い. 不快な感じがする；〔東北〕. 〈干菜有股子～的味ㄦ, 不好吃〉乾燥野菜は苦みがあるので, おいしくない.

〔苦来西〕kǔláixī 〔形〕㊄とても苦しい；〔瀋〕. 〈我们都～〉私たちはみな, とても苦しい.

〔苦兰盘〕kǔlánpán 〔名〕〔植〕イボタンクサギ.

〔苦郎树〕kǔlángshù ＝'苦兰盘'

〔苦劳〕kǔláo 〔名〕(経営, 仕事などの)苦労. 〈虽无功劳, 也有～〉功労はなかったとはいえ, それなりの苦労はあった. 〔動〕苦労する.

〔苦乐〕kǔlè 〔名〕苦楽. 〔～不均〕〔成〕1) 同じ地位にいても苦労をする者もあれば, 楽をする者もあり, その待遇が同じでないこと. 2) 苦しいときは極度に苦しく, 楽しいときは極度に楽しい. 〔～祸福〕〔成〕苦楽と禍福. 例〈那个年轻女子的～抓住了她的全部思想〉この少女の苦楽禍福が彼女のすべての考えを支配してしまった.

〔苦累〕kǔlèi 〔形〕(仕事などが)苦しい, 骨がおれる. 〔～活ㄦ〕苦しい仕事. 〔動〕(仕事で)苦しい思いをする. 苦労する. 〔名〕㊄短期の労役；〔北京〕. 〈罚了他一年～〉彼を一年の労働刑に処した.

〔苦力〕kǔlì 〔名〕① 〔旧〕重労働に従事していた労働者. 肉体労働者. クーリー. 〈抓去也好, 在哪ㄦ也是当～！〉ひっつかまってもどうということはない, どこにいてもクーリーなんだから. ② 苦しい労働・仕事. 〔～活ㄦ〕力仕事. 〔動〕〔早〕苦しみに耐えて努力する.

〔苦脸〕kǔliǎn 〔名〕つらそうな顔つき. 愁いに沈んだ顔つき. 不快な表情. 苦しい表情. 〈大家显出～来了〉みんなは不快な表情をあらわにした；(《魯・故・出》). 〔～愁眉〕〔成〕しかめた顔, 心配そうな表情.

〔苦练〕kǔliàn 〔動〕ひたすら修練する. ひたすら訓練に打ちこむ. 〈他～出本事来了〉彼はひたすら修業して技を身につけた. 〔名〕懸命の訓練.

〔苦恋〕kǔliàn 〔名〕苦しみや痛みを伴う恋愛.

〔苦楝(子)〕kǔliàn(zi) 〔名〕〔植〕センダン. オウチ. 〔～根皮〕センダン・オウチの根皮；薬用. 〔～皮〕〔中薬〕苦楝皮；センダンの根皮および樹皮.

〔苦留〕kǔliú 〔動〕慰留する. しきりに引き留める. 極力引き留める. たって留める. 〈～不放〉しきりに引き留めてはなそうとしない. 〈三朝以后, 苏公便欲动身, 王尚书～〉弔いがすんで三日たち, 蘇殿が出発しようとしますが, 王尚書は極力引き留めます；(《警世・11》). 〈樊氏～不住, 只得听从〉(妻の)樊氏はなんとかして引き留めようとしたができず, やむなく聞き入れた；(《古今・18》).

〔苦龙胆〕kǔlóngdǎn 〔名〕〔植〕トウヤクリンドウ.

〔苦卤〕kǔlǔ 〔名〕〔化〕にがり.

〔苦马豆〕kǔmǎdòu 〔名〕〔植〕クサボウコウマメ.

〔苦荬菜〕kǔmǎicài(又) kǔmaicài ＝'苦买菜' 〔名〕〔植〕① ヤクシソウ. ② ノゲシ；食用. ③ ニガナ；キク科.

〔苦买卖〕kǔmǎimai 〔名〕もうからない商売. 骨のおれる商売. 根気のいる仕事. 〈糊窗户是～〉窓張りは骨のおれる仕事だ.

〔苦麦〕kǔmài 〔名〕㊄〔植〕ヤクシソウ. ＝'苦荬菜', '苣荬菜'；〔蜀〕.

〔苦闷〕kǔmèn 〔動〕心を悩ます. 煩悶する. 苦悶する. 苦しみもだえる. 〈～的心情〉悩む思い. 〈她也是～, 一定！〉彼女も思い悩んでいるのだ, きっと. 〈度～的日子〉苦悩の日々を送る. 〈每天被逼还债, 心里怪～的〉毎日借金の返済を迫られ, 心中苦しくてたまらない. 〈到外面去散散心, 别老在家里～着！〉家の中で悩んでばかりいないで, 外に行って気晴らしして来なさい. 〔形〕苦しい. 〈很～的样子把头倾侧在床边〉苦しそうなようすで頭をベッドのへりに傾けていた. 〔名〕苦悶.

〔苦蜜〕kǔmì 〔名〕ミツバチが黄蓮から採った苦い蜜.

〔苦命〕kǔmìng 〔名〕不運. 苦しい運命. 悲運. 苦しい宿命. 〈她恨自己的～, …〉彼女は自分のつらく苦しい運命を恨み, …. 〔～人〕不運な人. 不幸な人.

〔苦谋〕kǔmóu 〔動〕〔早〕しきりに求める. ひたすら求める. 〈～对策〉対策をひたすら求める.

〔苦木〕kǔmù 〔名〕〔植〕ニガキ. 〔～素〕〔化〕カッシン.

〔苦难〕kǔnàn 〔名〕苦難. 苦しみと災難. 苦しみ. 〈经历了多少～的岁月〉多くの苦難の歳月を経てきた. 〈两颗在～中的心逐渐互相挨近〉二つの苦難にあえぐ心は互いにゆっくりと近づきあった. 〔～疮痍〕苦難と傷. 例〈从晚清以来经历的很长的一段～的历史〉清朝の末期以来受けた永い間の苦難と傷の歴史. 〔～家史〕苦痛と災難に満ちた家の歴史.

〔苦恼〕kǔnǎo 〔動〕① 苦悩する. 苦しみ悩む. 〈他依旧用～的眼光望着觉新〉彼は同じように苦悩にみちたまなざしで覚新を見た. 〈用各种方法挣扎过, 还忍受过各种～和羞辱〉様々な方法で必死に持ちこたえ, さらに様々な苦悩や恥辱を耐え忍んだ. ② 苦しみ悩ます. 〈马上就明白了是什么东西在～她〉何が彼女を苦しめているか, すぐにわかった. 〈一个共同的感觉～着这四个处境不同的人〉ある共通の感覚が, この環境の異なる4人の人を苦しめていた. 〔形〕悲惨である. みじめである. 〈可惜死得～, 没个亲人得知〉残念なことに悲惨な死に方をし, 身内のものはだれも知りえなかった.

〔苦脑(子)〕kǔnǎo(zi) 〔形〕㊄① 苦痛である；〔冀〕. ② 生活が苦しい；〔冀〕. 〈瞬家人家屋里老～个, 冷天只有一条破棉花胎〉この人の家は苦しくて, 冬でもたった一枚ぼろ布団があるだけだ. ③ かわいそうである. ＝'可怜'；〔冀〕.

〔苦脑子〕kǔnǎozi 〔名〕㊄薄幸に苦しむ人；〔冀〕.

〔苦腻〕kǔnì 〔動〕㊄しつこくする. ねばる. どこまでもつきまとう；〔北京〕. 〈直个劲ㄦ跟他～〉しきりに彼につきまとう. 〈交不上帐而和他～的, 他扣下铺盖, …〉金を納められず, 彼にごねていると, 彼は夜具類を押さえ, …. 〔～子〕つきまとって離れたがらない人. しつこい人.

〔苦耪苦拽〕kǔpǎng kǔyè 〔熟〕㊄勤勉に働く. 刻苦奮闘する；〔河北〕. 〈地是人家～, 少吃俭用, 经心用意挣来的〉土地は人が刻苦奮闘し, 食うや食わずで節約し, 気を遣い, 心を配って必死で手に入れたものだ.

〔苦蓬〕kǔpéng 〔名〕〔植〕ニガヨモギ.

〔苦皮〕kǔpí 〔名〕㊄皮膚(の表面)；〔粤〕.

〔苦气码子〕kǔqìmǎzi 〔名〕㊄困窮している人；〔北京〕.

〔苦荞麦〕kǔqiáomài 〔名〕〔植〕ダッタンソバ.

〔苦茄〕kǔqié 〔名〕〔植〕ヒヨドリジョウゴ.

〔苦切〕kǔqiè 〔形〕〔早〕① きわめて貧しい. 〈周望怜杨益～, 说道：…〉周望は楊益が非常に貧しいのを哀れんで…と言った；(《古今・19》). ② 苦しい. せつない. 〈闻妇人如此～, 人人恼恨那两个差人〉婦人がこのように苦しんでいるのを聞き, 人々はその二人の小役人に怒りを覚えた；(《古今・40》).

〔苦清ㄦ〕kǔqīngr 〔名〕㊄苦みのある酒；〔北京〕.

〔苦情〕kǔqíng 〔動〕苦しい思いをする. 〔名〕苦しい思い. 心の痛み. 迫害を受けた苦しみ. 悲惨な境遇. 〈遂将十九年前～, 数一数二, 告诉出来〉そこで19年前の苦しみを一部始終話して聞かせました；(《警世・11》). 〔形〕㊄悲惨である. 〈他死得～〉彼は悲惨な死に方をした.

〔苦穷ㄦ〕kǔ qióngr 〔熟〕① ㊄困窮している状態を訴える；〔北京〕. 〈他来～来了, 我帮了他点ㄦ钱〉彼が窮状を訴えに来たので, 私は金を少し援助した. ② ㊄貧乏で困っているふりをする；〔東北〕. 〈他总好在众人面前～〉彼はいつもみんなの前で貧乏なふりをする.

〔苦楸〕kǔqiū 〔名〕〔植〕ネズミモチ；キササゲの属.

〔苦求〕kǔqiú 〔動〕せがむ. 懇請する. ひたすら頼む. しきりに求める. ひたむきに頼む.

〔苦苣〕kǔqǔ(又) kǔjù 〔名〕〔植〕キクヂシャ. ハナヂシャ. キクジャク.

〔苦苣菜〕kǔqǔcài 〔名〕〔植〕① ノゲシ. ② ヤクシソウ.

〔苦苣苔〕kǔqǔtái 〔名〕〔植〕イワタバコ.

〔苦趣〕kǔqù 〔名〕〔早〕人を苦悩させる雰囲気.

〔苦泉〕kǔquán 〔名〕〔地〕塩類泉.

K

［苦醛］ kǔquán〔名〕㊋ピクラール．

［苦劝］ kǔquàn〔動〕極力すすめる．しきりに勧める．口を極めて忠告する．しきりに忠告する．辛抱強く忠告する．ねんごろになだめ勧める．〈不是奴～姆姆，后生家孤孀，终久不了〉何も私が嫂さんにお勧めするわけではありませんが，若い後家さんはどうせ独り身を通しきれるものではありません；（《警世・5》）．〈又见孟氏～，只得依允〉また孟夫人がしきりに勧めるので，しかたなく承知した；（《古今・40》）．〈何必夫人～？〉夫人がしきりに勧める必要がどうしてありましょう；（《董西厢・6》）．

［苦缺］ kǔquē〔名〕苦労しても実入りのない地位．〈什么时候党员的工作岗位分成了'肥缺'、'美缺'和'废缺'、'～'了呢？〉いつから党員がつくポストが実入りのいい地位，得がたいすばらしい地位と名目だけで実質のない地位，苦労しても利益のない地位とに分けられるようになったのか．

［苦热］ kǔrè〔動〕㊎暑さに苦しむ．〔形〕極端に暑い．〈夏天是个烦躁多事的季节，～会逼走人的理智〉夏は落ち着かなくいろいろなことが起こりやすい季節である，極端な暑さは人々の理性を奪い去ってしまう．

［苦人(儿)］ kǔrén(r)〔名〕① 生活の苦しい人．苦しんでいる人．困っている人．〈无倚无靠的～〉よるべない生活に苦しんでいる人．② 不運な人．運の悪い人．

［苦日子］ kǔ rìzi〔連〕苦しい生活．〈难为她过这份～！〉彼女はよくもまあこんな苦しい暮らしをしているものだ．

［苦肉计］ kǔròujì ＝'苦肉策'〔名〕① 苦しまぎれに講じる弥縫策．苦肉の策．② 自分を苦しめ人の同情・信用を得て目的を達する策．

［苦涩］ kǔsè〔形〕① 苦くて渋い．② 心中苦痛を感じている．〈他又用～的声音说〉彼はまた苦渋にみちた声で言った．〈～的表情〉苦痛を浮かべた表情．

［苦僧］ kǔsēng〔名〕苦行僧；戒律を守り，身を苦しめて修行する僧．

［苦杀］ kǔshā〔副〕㊍なんといっても．どんなに苦しくても．どうしても．あくまでも．＝'苦死②'〈老爷们～是个公人，那里倒来伏侍罪人？〉おれさまたちはなんといっても役人だ，罪人にかしずくなんて話がどこにある；（《水浒・62》）．

［苦煞苦省］ kǔshā kǔ shěng〔熟〕㊎苦しい思いをしながらひたすら倹約につとめる；㊐．

［苦山核桃］ kǔ shān hétáo〔連〕㊐ビッターナット．

［苦参］ kǔshēn〔名〕① ㊐クララ．②〔中薬〕苦参．クララの根；解熱・止痒・殺虫・利尿薬．

［苦事］ kǔshì〔名〕苦しい仕事；複雑で苦労する事．

［苦是良药］ kǔ shì liáng yào〔成〕良薬は口に苦し；（《孔子家語・6》）．

［苦守］ kǔshǒu〔動〕ひたむきに守る．苦しみに耐えて（貞節を）守る．〈丈夫投军打仗去了，妻子～在家〉夫が軍隊に入って戦いに行ったが，妻は苦しみに耐えて家で待っている．

［苦树］ kǔshù〔名〕㊐ニガキ；樹皮は汗を伴う熱をとるのに用いる．

［苦水］ kǔshuǐ〔名〕① 飲めない水．苦い味の水；'甜水'に対し．〔～井〕アルカリ性の水の井戸．飲料水にならない井戸水．飲めない井戸．②（病気などで吐く胃液などの）苦い水．きみず．③ 積もり積もった苦しみ．〈阶级的～〉階級の苦しみ．〈吐出多年的～〉長い間の苦しみをぶちまける．〈～里生，甜水里长〉苦しい環境に生まれ，恵まれた環境に育つ．〈自己的肚子里也有不少～哩〉自分の胸にも苦しみがあります．〔倒～〕〔熟〕（過去に受けた）不当な苦しみをぶちまける．④ 苦しくて流す涙を指す．〈快要冒眼的～〉目からこぼれんばかりの涙．㊎つらい生活．〈他从小泡在～里〉彼は幼いときから苦しみの中に育った．

［苦水子］ kǔshuǐzi〔名〕薬草のせんじ汁．水薬．

［苦思］ kǔsī〔動〕㊎苦慮する．〈～对策〉対策に苦慮する．〈他～这个问题〉彼はこの問題に苦慮した．〔～苦想〕〔成〕頭をひねる．苦慮する．〔～力索〕〔成〕問題の解決にしきりに頭をひねる．〔～冥想〕〔成〕（主観的に）しきりに考えたり想像したりする；現在は，調査研究もせず自分の考えだけで解決方法を考えることも指す．＝'冥思苦想'，'冥思苦索'㊐〈'好主意'，'好办法'不是关在屋子里～得来的〉よい考えやよいやり方は，部屋の中にこもり頭をしぼって深く考えたからといって得られるものではない．

［苦丝丝(儿)(的)］ kǔsīsī(r)(de)〔形〕ほろ苦い．かすかに苦い．〈品着这烟叶，有点儿～儿的〉このタバコの葉をためしてみると，少し苦い．

［苦死］ kǔsǐ〔副〕① ㊎少なくとも；〔北京〕．〈～得这个数儿最低〉この数だけは要る．〈～三天才能完工〉仕事が終わるまでどうしても三日はかかる．② ㊍なんとしても．どうしても．あくまでも（…する）．いっかな．〈杨公～告辞要回县来，薛宣尉再三不忍抛别〉楊公はどうしても県に帰りたかったが，薛宣尉は別れるのにしのびなかった；（《古今・19》）．〈～不肯做冤家〉なんとしても夫婦になるのを承知しない；（《水浒・22》）．〈不必～留他，着他去了罢！〉彼女をむりに引き留めようとなさらず，行かせてあげなさい；（《元曲・漢宮秋・3》）．〈却见小娘子和那一个后生，～不肯回来，…〉すると若い婦人とその若者がなんとしても帰ることを承知せず，…；（《京本・15》）．

［苦死(了)］ kǔsǐ(le)〔動〕① とことんまで苦しめる．死ぬほどつらい思いをする．苦しくて苦しくてたまらない．② 苦しみのあまり死ぬ．

［苦死歪缠］ kǔ sǐ wāi chán〔成〕やたら理不尽にまつわりつく．〈你叫他，他也不去，你何必～？〉おまえが呼んでも彼は行こうとしないんだから，そうやたら理不尽にまつわりつかなくてもいいだろう．

［苦酸模］ kǔsuānmó〔名〕㊐エゾノギシギシ．

［苦胎］ kǔtāi〔名〕㊍根っからの貧乏人．貧乏が宿命になっている人．

［苦条子］ kǔtiáozi〔名〕並べたてる苦情や泣きごと．

［苦葶苈］ kǔtínglì〔名〕㊐イヌナズナ．

［苦痛］ kǔtòng〔名〕苦痛．苦しみ．＝'痛苦'〈用人生的～、烦恼、不平堆起来的〉人生の苦痛，煩悶，不公平で積み重ねられているものだ．〔～酸辛〕苦痛辛酸．

［苦头(儿)］ kǔtóu(r)〔名〕苦み．〈这个井里的水带点儿～儿〉この井戸の水は苦みがある．

［苦头儿］ kǔtóur〔名〕㊎① ＝'苦情儿'；〔北京〕．② かすかな苦み；〔北京〕．

［苦头］ kǔtou〔名〕苦しい目．つらい経験．苦しみ；よく'吃～'として用いる．〈吃过～〉苦しい目に遭わされた．〈我们二人吃尽了～〉私たち二人は苦しみをなめつくした．〈贫农吃了贫穷的～，也吃了单干的～〉貧農は貧乏の苦しみを味わったし，単独で耕す難儀も知った．

［苦土］ kǔtǔ〔名〕㊋マグネシア．酸化マグネシウムの一種．

［苦味］ kǔwèi〔名〕① 苦み．いやな味．〈他的声音里带了一点～〉彼の声は少し苦々しげだった．② ㊋苦み．〔～醇液〕ピクラール．〔～酸〕ピクリン酸．＝'三硝基苯酚'，'黄色炸药'〔～钠〕ピクリン酸ソーダ．〔～盐〕ピクリン酸塩．〔～质〕㊐アマロイド．

［苦问］ kǔwèn〔動〕㊍根ほり葉ほり問いただす．〈君详诗意，自知贱妾微踪，何必～？〉あなたは詩にお詳しい方です，私が卑賤の身であることをご存知なら，どうして根ほり葉ほりおききになるのです；（《警世・10》）．

［苦戏］ kǔxì〔名〕㊎悲劇；〔四川〕．〈你爱看～吗？〉あなたは悲劇を見るのがお好きですか．〈她偏又是个听不得～的人，心肠比老太婆的都软〉彼女はあいにくまた悲劇をまともに見ることのできない人間で，性根はおばあさんよりも軟弱だった．

［苦夏］ kǔxià〔動〕夏負けする．〔名〕夏やせ．夏負け．＝㊎'疰夏 zhùxià'

［苦想］ kǔxiǎng〔動〕しきりに考える．

［苦相］ kǔxiàng〔名〕① 運のよくない人相．② 苦悩に満ちた顔付き．③ 苦しそうな表情．心配顔．〈司机和助手正蹲在后轮边，一脸～〉運転手と助手はちょうど後ろの車輪のそばにしゃがんで，心配そうな顔をしていた．

［苦笑］ kǔxiào〔動〕苦笑する．〈林先生叹了一口气～〉林さんはため息をついてにが笑いした．〔名〕苦笑．にが笑い．

［苦泄］ kǔxiè〔名〕〔中医〕胸膈部の熱痰と腹部のしこりと脹れを通利させる，一種の苦寒潤滑の薬物治療法．

［苦心］ kǔxīn〔名〕① 苦心．心配．心尽くし．〈费这么多～〉こんなにも苦心する．〈多年的～归于泡影〉長年の心尽くしが水泡に帰した．〈妈妈这一片～，女儿是知道的〉お母さんのこの苦心は，娘の私にはわかっている．〈真是辜负你一片～了〉ほんとうに，あなたのまったくのお骨おりを無にしています．〈你要晓得，娘是费了一番～〉母さんが苦心したのをわかっておくれ．〈后来亏得雨墨暗暗打听，方知是小姐一片～，全是为颜恩兄〉その後，雨墨がひそかに聞きだしたおかげで，お嬢さまの御心配はすべて私めのためだと知ったのです；（《三侠・38》）．〈原来贤弟用此一段～，成全大事〉なるほどそのような苦心をして，葬礼を全うしておられたのですね；（《醒世・10》）．〔～惨淡〕〔熟费～〕苦心惨憺する．② 人にはっきり話せない気持ち．〔動〕苦心する．苦労する．〔～巴力〕㊎勤勉なさま．〔～孤诣〕〔成〕1）たいへんな苦労をして研究をしたり，物事を営んだりする．2）苦心して他人のまねできない境地に至る．いろいろの考えをもって研鑽し，人のまだ達していない所に達する；（清・翁方綱《復初齋文集・格調論》）．㊐〈王工程师～，八年奋战，终于取得了这项科研成果〉王技師は研鑽の結果，人の達していない所に達した，8年奮闘し，ついにこの科学研究の成果を得たのである．〔～焦虑〕〔成〕苦労に苦労する．人知れず苦慮する．㊐〈他没有什么识见，可是他的老眼能看到的，他都～的思索〉彼には別に見識はないが，老人の目でみることができたものにはなんでも，彼はたいへん人知れず苦慮している．〔～经营〕1）苦心して計画準備する．苦心して計画をたて実行していく．㊐〈这点儿家业，是他们祖孙三代～，汗水换来的〉この財産は彼ら親子3代が苦心して築き上げ，汗水たらして作ったものである．2）苦心して維持発展をはかること；多く㊎．〔～推敲〕苦心して推敲する．〔～研究〕心血を注いで研究する．

［苦辛］ kǔxīn〔形〕㊎（肉体的に）苦労である，つらい目をする．〈农夫更～〉農民はさらに苦労する；（白居易《苦熱》詩）．〔名〕苦労．〈备尝～〉あらゆる苦労をなめる．

［苦刑］ kǔxíng〔名〕酷刑．酷刑．〈受～〉酷刑を受ける．

［苦行］ kǔxíng〔名〕①（宗教の）苦行．〔～僧〕苦行僧．〔～者〕苦行者．

K

例〈既然是这样的话，你为什么像个～呀？〉そんなふうであるからには、あなたはなぜ一人の苦行者のようにするのか．［～主义］禁欲主義．② 寺院に住み、出家を希望していながら、まだ剃髪していない人．〔動〕苦行する；多く僧・道士が．
［苦杏仁］kǔxìngrén〔名〕アンズの種のさね．［～苷］〔医〕アミグダリン．［～油］苦扁桃油．
［苦修］kǔxiū〔動〕苦行する．禁欲する．〔名〕難行苦行．
［苦学］kǔxué〔動〕〔書〕苦労して勉強する．ひたすら学ぶ．［～苦干］一心に学び懸命に仕事する．［～苦钻］苦心して学び研究する．
［苦淹淹(的)］kǔyānyān(de)〔形〕〔白〕むごたらしいさま．(目をおおうような)残酷なさま，悲惨なさま．
［苦言］kǔyán〔名〕〔書〕耳に逆らう言葉．苦言．［～利病］〔成〕良薬は口に苦し．［～药，甘言疾］〔諺〕耳に痛い言葉は薬，甘い言葉は病気のもと．良薬口に苦し；(《史記・商君列傳》)．
［苦眼愁眉］kǔ yǎn chóu méi〔成〕憂いに沈む．心痛の表情をする．
［苦杨］kǔyáng〔名〕〔植〕テリハドロノキ．
［苦药］kǔyào〔名〕苦い薬．［～利病］〔成〕苦い薬は病気に効く；(《越絕書》)．
［苦业］kǔyè〔名〕〔宗〕苦業；仏教語．
［苦叶细辛］kǔyè xìxīn〔連〕〔植〕ウスバサイシン．
［苦役］kǔyì〔名〕〔書〕苦役．〈服～〉苦役に服する．
［苦薏］kǔyì〔名〕〔植〕ニガギク．アブラギク．
［苦忆］kǔyì〔動〕〔書〕しきりに懐かしむ．
［苦逸之复］kǔ yì zhī fù〔成〕労苦と安逸が入れかわること；(《列子・周穆王》)．
［苦阴阴(ㄦ・的・ㄦ的)］kǔyīnyīn(r・de・rde)〔形〕(飲食物が)ほろ苦くておいしい．
［苦盈盈］kǔyíngyíng〔方〕＝'苦济济'；〔閩〕．
［苦于］kǔyú〔形〕〔書〕(…に)苦しんでいる，悩まされている，悩んでいる．(…を)苦にしている；〔不定〕．〈～家累〉家庭の負担に苦しむ．〈～没有知识〉知識のなさを苦にしている．〈～没有钱〉金のないのに悩んでいる．〈～自己的办法少〉自分の方法が少ないのに苦しむ．〈你～胃病，每次饭后，都不能即时伏案〉あなたは胃病に苦しみ，毎回食事の後，すぐに机に向かうことができなかった．〈～自己在他的背后〉いかんせん自分はその人のうしろでした；(《兒女・首回》)．
［苦雨］kǔyǔ〔名〕① いやな雨．② 長雨．［～愁城］〔成〕いやな長雨に包まれた生気のない町．［～凄风］〔成〕人を苦しめ，感傷に陥らせる風雨；(《左傳・昭公4年》)．
［苦窳］kǔyǔ〔名〕〔書〕つまらない無用の陶器．〔転〕役にもたたぬもの．無用のもの．
［苦语］kǔyǔ〔名〕〔書〕苦言．忠言．［～针砭］〔成〕誠意をもって人に忠告すること．懇ろにいさめること；(范成大・詩)．
［苦渊］kǔyuān〔名〕〔書〕深い苦しみ．〈留给秋雨一个～〉秋雨に深い苦しみを残した．
［苦战］kǔzhàn〔動〕① 苦戦する．② 困難を恐れず闘争する．刻苦奮闘する．ひた向きに取り組む．〈～三年，粮食产量翻了一番〉3年間奮闘し，食糧の生産量は倍になった．〈他～了几天，总算把这个新节目拼凑编造出来了〉彼は数日間がんばって，なんとか新しい演目をまとめあげた．［～奋斗］〔成〕悪戦苦闘．〔名〕死闘．
［苦汁］kǔzhī〔名〕①〔化〕にがり．② 労苦．苦しみ．〈这酒里装的，全是我的眼泪和～〉この酒に入っているのは，すべて私の涙と苦しみです．
［苦枝子］kǔzhīzǐ〔名〕〔植〕ムクロジ．
［苦志］kǔzhì〔動〕〔書〕志を立て苦労しながら励む．〈家本农业，～读书〉家業は農業で，苦労して勉強していた；(《古今・16》)．
［苦衷］kǔzhōng〔名〕苦衷．苦しい気持ち．困惑した気持ち．〈请谅解我的～！〉私の苦衷をおくみとりください．〈他的这层～我却不曾知道〉彼のこの苦しさを，私はいまだかつて知らなかった．〈这是安公子不得已之～〉これは安の若だんなさまのやむにやまれぬ苦しいところである；(《兒女・29》)．
［苦中苦］kǔzhōng kǔ〔熟〕苦しみの中の苦しみ．最大の苦しみ．
［苦中寻乐ㄦ］kǔzhōng xún lèr〔熟〕＝'苦中作乐'
［苦中作乐］kǔ zhōng zuò lè〔成〕苦しい中にいて楽しみを見いだす．
［苦槠］kǔzhū〔名〕〔植〕① シラカシ．＝'青桐' ② アマグリ．
［苦槠栲］kǔzhūkǎo ＝'苦槠②'
［苦竹］kǔzhú〔名〕〔植〕① マダケ．② メダケ；イネ科．
［苦主］kǔzhǔ〔名〕① 殺人事件の被害者の家族・遺族．〈挨过你们欺压的～〉おまえたちに虐げられた被害者．〈托他通事同那～讲说〉彼の通訳を通してその被害者の家族に言ってもらった；(《官場・53》)．〈一股送与知县，一股给与～，留一股与囚身〉三分の一を知県に送り，三分の一を被害者の家族に与え，残りの三分の一を犯人に残す；(《古今・19》)．〈牛二家没～〉牛二の家には遺族はいない；(《水滸・12》)．② 被害者．
［苦追］kǔzhuī〔名〕〔書〕苦しみながら目標を達成しようとする．
［苦孜孜］kǔzīzī〔形〕〔白〕苦痛なさま．つらいさま．〈～，泪丝丝，这场烦恼由天赐〉苦しく痛ましく，涙のとどまるところがない，この悩みは天から賜った；(《元曲・蝴蝶夢・1》)．
［苦梓］kǔzǐ〔名〕〔植〕トウオガタマ．
［苦子］kǔzi〔方〕＝'苦头'；〔北〕．〈受～〉苦しみを受ける．ひどい目に遭う．〈老张平生那受过这样的～！〉老張は平素そんな苦しみを受けたことがあろうか(ない)．

［楛㊀］ kǔ 粗い．粗末である．丈夫でない．//㊁ hù

［跍］ kū〔動〕〔方〕うずくまる．しゃがむ；〔浙江〕．〈～落来〉しゃがみこむ．

［库］ kù ① 倉．倉庫．金庫．ライブラリー．〈入～〉倉庫に入れる．〈水～〉貯水池．②〔名〕〔機〕ライブラリー．③〔名〕姓．
［库比特］kùbǐtè〔名〕〔外〕キュービット．腕尺；中指の先端からひじまでの長さで，通例46～56cmを表した．
［库兵］kùbīng〔名〕〔書〕① 倉庫番の兵士．② 武器庫の中の兵器．
［库仓表］kùcāngbiǎo〔名〕〔化〕ボルタメーター．
［库藏］kùcáng〔動〕(倉・倉庫などに)貯蔵する．〈清点～物资〉貯蔵物資を点検する．〈～图书三十万册〉蔵書30万冊．☞'库藏 kùzàng'
［库册］kùcè〔名〕倉庫に保管されている帳簿．
［库绸］kùchóu〔名〕〔旧〕ごく上等な絹織物．＝'贡绸'
［库存］kùcún〔名〕① ストック．在庫．［～标准］在庫標準．［～管理］在庫管理．［～货物］在庫品．［～积压］在庫過剰．［～品］在庫品．［～控制］在庫統制．［～容量］貯蔵容量．［～物资］在庫物資．［～现金］〔商〕手元現金．手持ち現金．［～雄厚］〔商〕ストック豊富．② 在庫量．［～量］同上．
［库大使］kùdàshǐ〔名〕清代，倉庫を管理した下級役人．
［库带］kùdài〔名〕〔機〕ライブラリー・テープ．
［库狄］Kùdí〔名〕複姓．
［库丁］kùdīng〔名〕〔書〕倉庫番．
［库缎］kùduàn〔名〕清代，宮廷の倉に入れて収蔵していた高級な緞子．＝'贡缎'
［库房］kùfáng〔名〕① 倉庫．貯蔵室．物置；貨幣または兵器を保管する所．② 昔，官庁で財務・収支をつかさどる課．
［库金］kùjīn〔名〕衣服を縁取る金．〈～镶边有一寸多宽，…〉縁取りの金は1'寸'余りの幅があって，…；(《老残二集・5》)．
［库锦］kùjǐn〔名〕金糸銀糸と色つきの毛糸で織った錦．
［库局］kùjú ＝'库司'
［库款］kùkuǎn〔名〕① 国庫金．② 金庫に納めた金．
［库雷蚊］kùléiwén ＝'库蚊'
［库吏］kùlì〔名〕〔旧〕① 宝物庫の番人．②(入庫・出庫・会计などをつかさどる)倉庫の役人．
［库林木］kùlínmù〔名〕〔植〕クリミヤ；ニシキギ科．
［库楼］kùlóu〔名〕〔天〕星の名；あわせて十の星があり，その六つの大きな星は'库'で南の四つの星は'楼'．'角'の南にある．＝'天库'
［库仑］kùlún〔量〕〔電〕〔物〕クーロン．［～定律］クーロンの法則．［～计］クーロンメーター．［～摩擦］クーロン摩擦．［～散射］クーロン散乱．［～势垒］［～位垒］クーロン障壁．［～衰减］クーロン減衰．
［库平］kùpíng〔名〕官用の度量衡；旧時，財政をつかさどる省で，銀を出納するのに用いた天びん．［～两］清代，政府所定のはかりの単位で，1'两'は37.301グラムに相当．
［库券］kùquàn〔名〕〔旧〕〔略〕国庫債券．国庫証券．＝'国库券'
［库容］kùróng〔名〕貯水量．貯蔵量．
［库司］kùsī〔名〕寺の執事．〈令～办斋〉執事に斎の用意をさせた；(《水滸・90》)．
［库忒累］kùtèlèi〔形〕〔満〕かたくなである．頑固である．執拗である．＝'固执'．'执拗'；満州語．
［库图扐兵］kùtúlèbīng〔名〕(戦に)つき従う奴僕；ウマの手綱をとる小兵；'库图扐'は満州語．
［库蚊］kùwén〔名〕〔昆〕イエカ．＝'家蚊'
［库文件］kùwénjiàn〔名〕〔電〕ライブラリー・ファイル．
［库页岛］Kùyèdǎo〔名〕サハリン．カラフト．［～卫矛］〔植〕ムラサキツリバナ．［～鲟］〔魚〕チョウザメ．
［库叶岛堇菜］kùyèdǎo jǐncài〔連〕〔植〕アイヌタチツボスミレ．
［库银］kùyín〔名〕① 昔，国家通用の銀；清代の権衡の標準器の'库平'で，その重量を量る．② 国庫にある金．＝'库平银'
［库藏］kùzàng〔名〕〔書〕倉庫．☞'库藏 kùcáng'
［库子］kùzi〔名〕〔旧〕倉庫を管理する人．

［裤］(袴、絝) kù (～子)〔名〕ズボン．〈短～〉半ズボン．
［裤包脑］kùbāonǎo〔名〕〔方〕愚か者．世間のわからない人；〔湖南〕．〈看你这个～，你去试试，说不过，就找帮手〉おまえさんていうやつはほんとうに世間のことがわかっていないんだから，試してみて言いまかせなければ，手助けをさがすんだ．〈～，没出息的东西！〉世間のわからない見込みのないやつめ．
［裤衩(ㄦ)］kùchǎ(r)＝'裤叉'〔名〕① パンツ．ショートパンツ．半ズボン．〈广东的胖小子只穿着一条小～〉広東の太った子は，小さな半ズボンだけをはいている．［三角～］ブリーフ．② ズボン下．
［裤长］kùcháng〔名〕ズボンの寸法の長さ．ズボン丈．
［裤带(ㄦ・子)］kùdài(r・zi)〔名〕腰ひも．ズボンのベルト．［～铜扣］バックル．［勒紧～］1)腰ひもをきつく締める．2)(比喩的に)ふ

K

んどしを締める. 3)食べ物を切り詰める. 4)すき腹を我慢する.
[裤带结相连] kùdài jié xiānglián 〔諺〕ズボンとベルトはつきもの;夫婦仲のむつまじい場合などにいう.
[裤袋(ル)] kùdài(r) 〔名〕ズボンのポケット.
[裤裆] kùdāng 〔名〕ズボンのまち. 股上.
[裤兜] kùdōu 〔名〕ズボンのポケット.
[裤兜子] kùdōuzi 〔名〕① ズボンの腰回りの部分. ② (方) ズボンのまち. 股上;[東北].
[裤缝ル] kùfèngr 〔名〕ズボンの縫い目.
[裤嘎嘎ル] kùgágar 〔名〕(方) 端ぎれをつなぎあわせたパンツ;[北京].
[裤钩] kùgōu 〔名〕ズボンのホック.
[裤褂] kùguà 〔名〕ズボンと上着;多くいでたちをいう.
[裤管(ル)] kùguǎn(r) 〔名〕ズボンの筒. = '裤腿' 〈挽起～〉ズボンのすそをたくしあげる.
[裤角] kùjiǎo 〔名〕ズボンのすそ. 〈卷起了～〉ズボンのすそをまくりあげた.
[裤脚(ル)] kùjiǎo(r) 〔名〕① ズボンのすそ口. ズボンのすそ. 〈马上加快了脚步, 水泥又溅到他的～上面〉すぐに歩を早めると、泥もズボンのすそにはね上がった. [～管] (方) ズボンのすそ;[閩]. ② (方) ズボンの股下. = '裤腿';[閩].
[裤口] kùkǒu 〔名〕ズボンのすそ幅.
[裤口袋] kùkǒudai 〔名〕ズボンのポケット.
[裤浪] kùlàng 〔名〕(方) ズボンのまち. 股上. = '裤裆';[呉].
[裤襻] kùpān 〔名〕ズボンの前立て.
[裤片] kùpiàn 〔名〕(方) 裁断してあるズボンの布地;[閩].
[裤裙] kùqún 〔名〕女性の服装で外形はスカートに似ているズボン. キュロット.
[裤ル] kùr 〔名〕(方) ズボン;[四川]. 〈衣裳～全叫水浸透了〉服もズボンも水でぐっしょりぬれた.
[裤褟ル] kùtār 〔名〕ズボン下.
[裤筒(ル・子)] kùtǒng(r・zi) 〔名〕ズボンの足を入れる部分;筒の部分. = '裤管(ル)'
[裤头] kùtóu 〔名〕(方) ① ズボン. [三角～]ブリーフ. ② ズボンのウエスト;[呉]. [～带]ズボンのひも. 腰おび. ズボンつり.
[裤腿(ル)] kùtuǐ(r) 〔名〕ズボンの股下. ズボンの股のところ. ズボンの足の部分.
[裤袜] kùwà 〔名〕(人造繊維で作った)パンティーストッキング. = '袜裤'
[裤线] kùxiàn 〔名〕ズボンの折り目の筋. ズボンの筋. 背広(または中山服の)ズボンのまっすぐについた折り線. 〈把～烫得笔挺〉アイロンをかけてズボンの筋をぴんとまっすぐにする.
[裤靴] kùxuē 〔名〕古代の軍服・乗馬ズボン.
[裤腰] kùyāo 〔名〕ズボンのウエスト. ズボンの胴の部分. [～带(ル)] = '裤带(ル・子)'
[裤褶] kùzhě 〔名〕① ズボンの折り目. ② (早) 服装の名;上着が'褶'、下着が'裤'で、騎乗に便利、外側には別の服を重ねて着ない. 軍中の服. 〈着皂襆帽, 乌韦～〉黒ずきんに黒い皮帯と乗馬服を着けていた;(«述異記»).
[裤子] kùzi 〔名〕ズボン. スラックス. 〈穿～〉〈蹬～〉ズボンをはく. 〈一条～〉 1)一本のズボン. 2)ぐるになっていること. 〈穿一条～〉ぐるになる. [～裆] = '裤裆'

[俈]

kù = '喾' 〈帝～〉帝嚳;古代の帝王.

[喾](嚳)

kù 古代の帝王の名.

[酷]

kù ① 残酷な. 残忍な. 〈～刑〉残忍な刑罰. 残虐でむごい刑罰. ② 程度が甚だしい. 極度な. 〈～爱〉〈～热〉〈～似〉〈～肖〉☞[語素]. ③〔名〕姓.
[酷爱] kù'ài 〔動〕(書) 熱愛する. 深く愛する. たいへん好感をもつ. たいへん好む. ひどく愛する. 〈～和平〉平和を熱愛する. 〈为全世界～和平的人民所歌颂, …〉全世界の平和を熱愛する人々に声高くたたえられ、…. 〈平生～读书, 农业尽废〉日ごろは本を読むのが好きでたまらず、畑仕事はさっぱり手つかずです;(«古今・7»).
[酷楚] kùchǔ 〔形〕(書) 悲しみがひどい. 〈伏念悼痛～, 情不自胜〉謹んで思うに痛ましく悲しみつのり、耐えられない気持ちです;(«小説»).
[酷待] kùdài 〔動〕(書) 過酷な扱いをする.
[酷毒] kùdú 〔形〕(書) 残酷非情である. 〈很冷静, 很～地把人生世相揭开给人看呢!〉冷静に、残酷非情に人生模様を人にあばいてみせたら.
[酷寒] kùhán 〔形〕(書) ひどく寒い. 〈～和泥泞把小镇埋住了〉ひどい寒さとぬかるみは小さな町を埋めてしまった.
[酷旱] kùhàn 〔形〕ひどい干魃である. 〈田里～得龟裂了〉たんぼはひどい干魃で亀裂ができた.
[酷好] kùhào 〔動〕(書) 極端なまでに好む. 〈并且有一种特殊的猜谜的～〉しかも一種特別のなぞときに度の過ぎた好みがある.
[酷吏] kùlì 〔名〕(書) 残酷な役人. 暴虐な官吏. 酷吏. 〈贪赃枉法的～〉賄賂をむさぼり、法を曲げる悪徳役人.
[酷烈] kùliè 〔形〕(書) ① 残酷である. 苛烈である. 激烈である. ひどい. 猛烈である. 〈斗争～〉闘争が激烈である. 〈遭受的苦难极为～〉受けた苦難はきわめて過酷であった. ②(刑罰が)きびしい. ③(香りが)濃厚である.
[酷浓] kùnóng 〔形〕(書) とりわけ濃い. 〈这一时相逢, 情兴～, 不顾了性命〉この時の逢引は情がとりわけ濃く、命さえ顧みません;(«古今・4»).
[酷虐] kùnüè (書)〔形〕残虐である. 残酷である. 暴虐である. 非道である. 〈～已极〉残酷このうえない. 〈～成性〉暴虐が性になっている. 〔動〕ひどく虐待する. ひどいやり方で人を扱う. 〈在这里～小民, 无所不为〉この土地で貧乏人をいびって、したい放題なのです;(«儒林・1»).
[酷贫] kùpín 〔形〕(書) ひどく貧しい. 〈又～, 帽敗〉またひどく貧しくて、帽子はぼろぼろだった;(«語林»).
[酷评] kùpíng 〔名〕(書) 酷評.
[酷热] kùrè (書)〔形〕(天気が)ひどく暑い、きわめて暑い. 〈天气～之际, 谅贵体安康, 为颂〉炎暑ますます厳しい折柄、いよいよご清祥のこととお喜び申し上げます. 〈时遇炎天～, 太守夜起, 独步后园〉時は夏の日のきわめて暑いころ、太守は夜中に起き、ひとり裏庭を歩いていた;(«警世・23»). [～如焚]〔成〕火で焼かれるように暑い. 〔名〕酷熱. 〈今夏的～损害了我的健康〉今年の夏の酷暑が私の健康を損ねた.
[酷嗜] kùshì (書) = '酷好' 〈崔氏性～音〉崔氏は根っからの音楽好きであった;(«冥音»).
[酷暑] kùshǔ (書)〔名〕酷暑. 厳しい暑さ. ひどく暑い夏. 〈正值～〉酷暑の候である. 〈严冬～, 锻炼不辍〉厳冬酷暑、鍛錬しつづける. 〔形〕暑さが厳しい.
[酷似] kùsì 〔動〕(書) 酷似する. そっくりである. ひどく似ている. 〈～张姑娘〉張お嬢さんによく似ている. 〈但再三详审, 广州姓贺的, ～范郎〉でも再三考えてみますに、あの広州の賀という方は范さんにそっくりです;(«京本・16»).
[酷夏] kùxià 〔名〕(書) きわめて暑い夏. 酷暑. 〈～的夜是多么难熬啊〉酷暑の夏の夜はなんと耐えがたかったことだろう.
[酷肖] kùxiào (書) = '酷似' 〈谁知余忠更有奇异之处, 他的面貌～李妃的玉容〉ところが余忠にはもっと妙なところがありました、彼の顔が李妃のお顔にそっくりだったのです;(«三俠・1»).
[酷刑] kùxíng 〔名〕☞[字解] ①. 〈～逼供〉厳しい刑罰で自供を迫る. 〈这个思想像～一般地折磨着他〉この思想は厳しい刑罰のように彼をさいなんでいる. 〈为人奸狡, 贪滥～〉その人の性格は奸知にたけ貪婪で、厳しい刑罰をやたらに科した;(«警世・33»).

KUA ㄎㄨㄚ

[夸](誇)

kuā ①〔動〕自慢する. 大げさに言う. 〈她把一点小事～得比天还大〉彼女はほんのちょっとしたことをとてつもなく大げさに言う. ②〔動〕褒める. 言葉で称賛する. 〈人人都～他进步快〉だれもが彼は進歩が速いと褒める. 〈你别再～我了〉これ以上褒めてはいけない. ③〔名〕姓.
[夸辩] kuābiàn 〔動〕(書) = '夸夸其谈'
[夸才卖智] kuā cái mài zhì 〔成〕才知をひけらかす;(«古今・39»).
[夸大] kuādà 〔動〕誇張する. 大げさにする. 過大に評価する. 〈～缺点〉欠点を誇張する. 〈～成绩〉成績を誇張する. 〈不要～敌人方面的力量〉敵側の力を過大に評価したりしてはならない. 〈在工作上～困难, 看不到光明的前景〉仕事の上で困難を誇大視すると、光明ある前途をみることができない. [～狂] 1)(医) 誇大妄想狂. (例)〈这家伙犯～〉こいつは誇大妄想狂にかかっている. 2)ほら吹き. [～其词]〔成〕言葉を誇張する. 大げさに言う. 大ぶろしきを広げる. = '言过其实' (例)〈反映情况不要～, 应该有一说一, 有二说二, 实事求是〉実際の情況をそのまま述べ、大げさに言ってはいけない、ありのままを述べ、実際に則してやらなければいけない. (例)〈他说什么都喜欢～〉彼は何を言っても大げさにしたがる. [～妄想]〔成〕誇大妄想.
[夸大话] kuā dàhuà 〔連〕(日) 大言する. 大きな話をする. 〈学生不敢～〉私は大言するわけではない;(«警世・24»).
[夸诞] kuādàn 〔動〕(書) 大げさで信じられない. 大げさで、でたらめである. 〈他是太～了!〉彼はとても大げさででたらめだ. 〈～大言, 不本人情〉でたらめや大ぼらは人情に基づかない. [～不经]〔成〕大ぼらを吹き、でたらめを言うこと;(«魏書・釋老志»).
[夸多斗靡] kuā duō dòu mǐ 〔成〕① 金持ちなどが富を誇り、ぜいたくを競うこと. ② みずからその学力の深さを誇示すること;(韓愈«送陳秀才序»).
[夸尔] kuā'ěr = '夸特'
[夸富] kuāfù 〔動〕富を人にひけらかす. 金持ちぶる. 金持ちなのを誇る. [～宴]主人ができるだけ豪華な食事を出したり、りっぱな贈り物をしたりして自分の人望と地位を人にみせびらかす;多く北アメリカ北西海岸のインディアン部族などにみえる;考古学の用語.
[夸父追日] Kuā fù zhuī rì = '夸父与日逐走'〔成〕身の程を知らない

たとえ．非常に勇ましい志とか，自分の力も考えないことのたとえ；けなす意にもなる．夸父ﾎﾟが太陽を追いかけ，のどが渇き黄河渭水ｲｽｲの水を飲んだが足りず，北の方へ水を求めて進んだが，のどが渇き死んだ．その時つえを落としたら，あたり一面林となったという《山海経・海外北経》の故事より．毛沢東は「矛盾論」の中でこの言葉を主観幻想的な変化の例とした．

[夸功] kuāgōng 〔動〕自慢話をする．[～自满]〔成〕自分の功労をみずから称賛し満足する．自慢しうぬぼれる．

[夸官] kuāguān 〔動〕科挙の殿試に合格し，任官されて，街をねり歩く．[～游街]同上；（《王西廂・5・3》）．

[夸海口] kuā hǎikǒu 〔熟〕大ぶろしきを広げる．大ぼらを吹く．ほらを吹く；多く，引き受けたことに対し．〈光～有什么用，还是真干才行〉ただ大ぼらを吹くばかりで何になるというのか，やはり実行してこそ意義があります．〈他对我大～，倒像有些把握似的〉彼は私に対し大口をたたくが，自信があるかのようでもある．〈他早就夸下海口，说一定能帮忙办成〉彼は早くから，きっと成就するよう援助できると大きなことを言っていた．

[夸好] kuāhǎo 〔動〕褒める．〈他是公司里的会计，大公无私，人人～〉彼は会社の会計で公平無私なので，みな褒めている．

[夸佳说好] kuā jiā shuō hǎo 〔成〕賛美すること．〈许多名臣先～的，到此也自悔失言〉多くのお偉方が先にりっぱな人物だと褒めておられたが，こうなっては見損なったと後悔なさる；（《京本・14》）．

[夸荐] kuājiàn 〔動〕(書)賞賛し推薦する．

[夸奖] kuājiang(又) kuājiǎng 〔動〕褒める．称賛する；多く(褒)．自分に対して用いない．〈过分～〉度を超して褒める．〈极口～〉口をきわめて褒めそやす．〈～过分了〉たいへん褒めすぎです．〈社员们都～他进步很快〉社員たちはみな彼は進歩が速いと褒めた．〈小坡听父亲～他，心中非常高兴〉小坡は父さんが自分を褒めるのを聞いて，心中とてもうれしかった．〈琴听见这些话也很高兴，就鼓舞地～道：…〉琴もこの言葉を聞くとうれしくなり，力づけるように褒めて…と言った．〈奴奴不是自～，…〉自慢じゃありませんけれど，私は，…；（《清平・快嘴》）．〔応〕褒められて恐縮したときの言葉．〈～～！〉お褒めにあずかりまして．

[夸姣] kuājiāo 〔形〕(書)なまめかしい．

[夸克] kuākè 〔名〕(訳) 物 クオーク；英語 quark の訳．

[夸口] kuā, kǒu 〔動〕ほらを吹く．大ぶろしきを広げる．大きな口をきく．＝'说大话'〈平日净和纪妈～，他会这个，会那个〉いつも紀媽に自分はあれもこれもできると大口をたたいてばかりいる．〈但止一件，以三日为期，倘你不能，以后再休要向柳某～，你也要甘拜下风了〉ただ一つだけ，三日を期限とし，もしきみができなかったら，以後二度と大口をたたくな，甘んじて私の後塵ｺｳｼﾞﾝを拝したまえ；（《三俠・111》）．〈我日间与那太子～，说我的手段比山还高，比海还深〉私は昼間，あの太子に私の腕前は山より高く，海より深いと大口をたたきました；（《西遊・38》）．

[夸夸其谈] kuā kuā qí tán ＝'夸夸而谈'〔成〕大きな話をする．大ぼらを吹く．大きなことを言う．大ぶろしきを広げる．空論ばかりで中身のないことを言う；けなす意を含む．〈小张的致命弱点是～〉小張の致命的な弱点は話を大げさに言うことだ．〈这个结论，既不是现象罗列，也不是～，而是有科学根据的〉この結論は現象の羅列でもなく，大げさに述べたのでもなく，科学的な根拠があるのだ．〈他在那里～〉あいつがそこで大ぼらを吹いている．〈随便什么场合也不少了～的批评家〉どんな場合でも，大ぼらを吹く批評家は少なくなかった．

[夸美] kuāměi 〔動〕褒めたたえる．〈薛婆看了，～不尽〉薛のばあさんはそれを見て，しきりに褒めそやした；（《古今・1》）．

[夸能] kuānéng 〔動〕(書)能をひけらかす．能を誇る．

[夸毗] kuāpí 〔動〕(書)身を低くして人にへつらい従う．

[夸强] kuāqiáng 〔動〕(才能・腕前を)自慢する，ひけらかす．

[夸人] kuārén (書)〔名〕ほら吹き．〔動〕人の前でひけらかす．〈以富贵～〉財力・身分を人前でひけらかす．

[夸容] kuāróng 〔名〕(書)美しい顔．〔形〕(顔かたちや姿が)美しい；おもに男について．[～修态]〔成〕容貌ﾖｳﾎﾞｳ・姿態が整っている．

[夸示] kuāshì 〔動〕(書)誇示する．顕示する．(自分の持ち物や長所などを)人にみせびらかしたり，誇張して言ったりする．〈银妞ㄦ马上取开包头丝巾，得意地向母亲～〉銀妞はすぐに絹のスカーフを取り出して，得意げに母親に誇示した．

[夸饰] kuāshì 〔動〕(書)過度に描写する．はでに見せかける．大げさに飾り立てる．〈陆慕游曾在胡国光前极力～朱民生〉陸慕游はかつて胡国光の前で朱民生を極力はめそやしたことがある．

[夸说] kuāshuō 〔動〕大げさに言う．

[夸特] kuātè 〔量〕(度) クォート；ヤード・ポンド法の量の単位．ガロンを基本単位とする；1クォートは¼ガロン．1ガロンは米国では3.7853リットル，英国では4.546リットル．＝'夸尔'，'夸脱'

[夸脱] kuātuō ＝'夸特'

[夸馅] kuāxiàn 〔名〕(白) 中国北方の人が好む一種の(肉)あん．〈做了一笼～肉角ㄦ〉(北方型の)肉あんを入れたギョーザを蒸籠ｾｲﾛひと重ね分こしらえた；（《金瓶梅・8》）．

[夸羡] kuāxiàn 〔動〕褒めうらやむ．＝'羡慕'

[夸许] kuāxǔ ＝'夸奖'

[夸诩] kuāxǔ 〔動〕(書)得意然とひけらかす．

[夸扬] kuāyáng 〔動〕褒める．〈听见朋友～别人，他不由惨笑上来〉友人がほかの人を褒めるのを聞くと，彼は思わず弱々しく笑った．

[夸耀] kuāyào 〔動〕誇る．自己顕示する．(自分を人前で)見せびらかす，ひけらかす；多く(貶)．〈～自己的本领〉自分の腕をひけらかす．〈他从不在人面前～自己〉彼は人前で自分をひけらかしたりはしない．〈他的态度没有～的地方，自自然然，平平常常〉彼の態度にはひけらかしたところがなく，自然で普通である．

[夸硬口] kuā yìngkǒu 〔熟〕(方) 大きなことを言う；[四川]．〈莫～！〉大きなことを言うなよ．

[夸赞] kuāzàn 〔動〕褒める．たたえる．賛美する．賞賛する．〈恭敬的～了姜汤的力量〉うやうやしくショウガ湯の力を賞賛した；（《魯・故・采》）．〈众臣宰齐声～〉大臣らもまた一斉に感嘆の声をあげた；（《三俠・22》）．〈连连～〉しきりに褒めそやす；（《金瓶梅・1》）．

[夸张] kuāzhāng 〔動〕①(事実を歪曲ﾜｲｷｮｸしない範囲で)誇張する，大げさにする；客語をとらない．事実以上(または以下)に言う．〈～过甚〉誇張の仕方があまりにも大げさである．〈往小里～〉小さく言う．② 自慢する．〔名〕(語)(修辞手段としての)誇張．[～法]誇張法．

[夸嘴] kuā, zuǐ ＝'夸口'[～的大夫没好药]〔諺〕自慢する医者には良薬なし．自慢するものにかぎって無能力．自慢高慢あてにならず．やぶ医者の手柄話．

[姱]

kuā 美しい；おもに容貌ﾖｳﾎﾞｳに関し．〈～容〉美貌ﾋﾞﾎﾞｳ．

[姱美] kuāměi (書)〔形〕(書)美しい．美貌である．〔動〕美しくする．

[姱名] kuāmíng 〔名〕(書)よい評判．

[姱女] kuānǚ 〔名〕(書)美女．

[姱容] kuāróng 〔名〕(書)☞[字解]．

[姱艳] kuāyàn 〔形〕(書)美しくあでやかなさま．

[姱姿] kuāzī 〔名〕(書)美しい容貌．

[侉]

kuā [侉邪](kuāxié)〔形〕(書)不正な．よこしまである．＝'歪邪'

[侉](咵)

kuǎ (方) ①〔形〕アクセントが標準的でない．なまりがある；北方の人からみて，他郷の人の発音が標準的でないこと．なまりがその土地と同じでないことを指す；[東北]．〈他说话有点～〉彼の話には少しなまりがある．〈～音〉訛音ｶｵﾝ．正しくない発音．〈说话～得厉害〉言葉に田舎なまりがひどい．〈她的口音有点ㄦ～〉彼女の言葉は少し田舎なまりがある．②(～子)〔名〕1)なまりのある人；北京語の下手な人．2)どろくさい人．やぼったい人．③〔形〕大きい．でかい．大きくて鈍重である；[北京]．〈这个箱子太～了，携带不方便〉この箱はでかすぎて，持ち歩きに不便だ．〈这个大～箱子不好搬〉このばかでかい箱は運びにくい．④〔形〕(服飾のデザインや色が)よその土地の特色がある；[北京]．〈这件袄多～呀！〉この裏つき上着はほんとうにあか抜けない．〈她老爱穿那～样ㄦ的〉彼女はあんなやぼったいのばかり着たがる．■③④は'咵''夸'とも書く．

[侉饼] kuǎbǐng 〔名〕(方) 北方語の'面饼'に同じ；厚くて固い．2枚つらねた形になっている'烧饼'．中間に刃物を入れ，割れるようになっている．柔らかいのを'大饼'という；南京方言．

[侉不喘(的)] * kuǎbucī(de)〔形〕発音がはっきりしない；[東北]．

[侉车子] kuǎchēzi 〔名〕一輪の手押し車．＝'跨车子'

[侉大个ㄦ] kuǎdàgèr 〔名〕(方) 体の大きな人．大きくて鈍重な人；[北京]．〈他是个～〉彼はずうたいが大きくて鈍重な男だ．

[侉苦胆] kuǎkǔdǎn 〔名〕(方)(貶)よそもの；[北京]．

[侉侉调] kuǎkuǎdiào 〔名〕南方の人が北方の民歌を指していう；曲調の簡単なもの．

[侉老鸦] kuǎlǎoyā 〔名〕(鳥) コクマルガラス；[北]．

[侉气] kuǎqì 〔形〕どろくさい．あかぬけしていない．やぼったい．(慣)

[侉声侉气] kuǎ shēng kuǎ qì 〔成〕妙な発音・調子で話すことを指す．〈忽然旁边有人～说道〉突然かたわらでだれかがやぼったい調子でしゃべりました；（《三俠・3》）．

[侉一声，爪一声] kuǎ yī shēng, zhǎo yī shēng 〔熟〕(白) 田舎めいた言葉．あかぬけないなまり；（《児女・32》）．

[侉子] kuǎzi 〔名〕① 南方の人が北方の男性を指していう；女性に対しては'侉子老婆'．② 見聞の狭い人．③(方)田舎の人；[東北]．

[垮]

kuǎ ①〔動〕倒れる．崩れる．だいなしにする．〈房子～了〉家が倒れた．〈洪水再大也冲不～我们的堤坝〉どんなにひどい洪水でも我々の堤防を崩せるはずがない．(転) 物事がだめになる．〈这件事让他搞～了〉この仕事は彼のせいで，だいなしになった．〈不要把身体累～了〉疲労して体を壊さないように．〈我看我们家里的臭架子也渐渐地在～下来〉僕が見るに，僕たちの家のつまらないおごりも，しだいに崩れつつあるようだ．②〔動〕(方) 減少する；[四川]．〈把我那麦子～下来吧！〉私のムギを減らしなさい．③〔動〕(方) 垂れる；[四川]．〈两道浓眉一下～下来〉二本の濃いまゆがぴくっと下がった．④〔動〕(方)はぐ．脱ぐ；[四川]．〈没得钱～衣服来抵倒〉お金がないので服を脱いであてた．■④は'挎'とも書く．

[垮不倒皮] kuǎbudǎo pí 〔熟〕(方) 脱皮できない．(喩) 逃れられない；[四川]．〈不承认也～〉否認しても，し通せるものではない．

K

〔垮不了〕kuǎbuliǎo〔動〕失敗するはずがない．だいなしになるはずがない．〈计划性强，事情就～〉計画性が十分なら，事は失敗するはずがない．

〔垮车儿〕kuǎchēr〔名〕㊄手押しの一輪車．

〔垮杆(儿)〕kuǎ, gān(r)〔動〕㊄①崩壊する．崩れる．＝'垮台'；四川．②おしまいだ．おじゃんになる．＝'完蛋'；四川．〈他的买卖～了〉彼の商売はおしまいだ．〈把家当烧～了〉家財を火事でなくしてしまった．〈再吃泻药就只有～了〉もう一度下剤を飲んだら，もうおしまいだ．③おしまいにする．やめる．終わらせる；四川．〈这样的集会有啥用处？早点～！〉こんな集会なんにもならない，早くやめてしまおう．

〔垮架(子)〕kuǎ, jià(zi)〔動〕㊄①崩れる．倒壊する．崩壊する；四川．〈省得下面的土一松，屋子跟墙就许～，…〉下の土が緩んで家と塀が崩れてしまうことがないように，…．②事がだめになる．だいなしになる；四川．③最盛期を過ぎる；四川．〈这阵难买广柑，早就～了〉今はネーブルが買いにくい，もう時期が過ぎてしまったから．

〔垮球〕kuǎqiú〔動〕㊄瓦解する．おしまいになる；四川，貴州．〈告诉你，皇帝老倌早已～啦！〉きみに言っておくが，皇帝や大官はとっくに倒れたんだ．〈好，那我们父子的工农联盟算～〉よろしい，それでは私たち父子の労農同盟はおしまいということになる．

〔垮散〕kuǎsàn〔動〕崩れる．崩壊する．〈军队～了〉軍隊が崩壊した．

〔垮塌〕kuǎtā〔動〕①崩れる．崩壊する．〈水渠～了〉用水路が崩壊した．②(組織などが)つぶれる，崩壊する，崩れる，ついえる．

〔垮台〕kuǎ, tái〔動〕瓦解する．つぶれる．建築物が崩壊する；身体の損壊，政治の失敗にも用いる．〈成立不到三个月，内阁就～了〉成立後3か月足らずで，内閣は崩壊した．〈只有一个前途，就是～！〉行きつく先はただ一つ，崩壊だ．

〔垮下脸〕kuǎxia liǎn〔熟〕㊄不愉快な顔をする．不機嫌な顔をする．＝'拉下脸'

〔抲㊀〕(挎)

kuà〔動〕㊄捕らえる．つかまえる．握りしめる；浙江俗字．〈～鱼〉(·yú)魚をとる．〈～笔〉(·bǐ)筆を握る．〈～牢〉(·láo)しっかりと握りしめる．∥㊀ kē

〔挎〕

kuà ①〔動〕腕を曲げて物を掛ける．〈他胳膊上～着篮子〉彼は腕にかごを提げている．〈两个女孩子～着胳膊向学校走去〉二人の女の子が腕を組んで学校へ向かう．②〔動〕物を肩あるいは腰に掛ける．〈肩上～着文件包〉肩に書類かばんを掛けている．■①②ともに北京語では kuǎ と発音する．③〔動〕(㊆kuǎ)㊄(大きすぎる衣類を)身につける；北京．〈～上一件大褂子〉一着のだぶだぶの上着を着た．〈～着大毛窝〉ぶかぶかの綿入れ靴を履いている．④〔動〕㊄(物を)口に詰める．ほおばる；㊄．

〔挎包(儿)〕kuàbāo(r)〔名〕肩掛けかばん．ショルダー・バッグ；多く書類入れ．〈斜背着一～的报纸〉バッグいっぱいの新聞をはすに背負っている．

〔挎袋〕kuàdài〔名〕肩掛け袋．ショルダー・バッグ．

〔挎兜(儿)〕kuàdōu(r)〔名〕㊄①(上着・ズボンの)ポケット．②＝'挎包(儿)'

〔挎斗车〕kuàdǒuchē〔名〕サイド・カーつきになっている自転車；出勤退勤時に子どもを保育園・幼稚園に送り迎えするのに用いる．＝'跨斗车'

〔挎鼓〕kuàgǔ〔名〕肩掛けの太鼓．

〔挎筐儿〕kuàkuāngr〔名〕肩掛けかご；提げる柄がない．〔連〕(kuà kuāngr)かごを肩に掛ける．

〔挎篮(儿)〕kuàlán(r)〔名〕肩掛けのかご；柄がついていて提げられるようにもなっている．

〔胯〕

kuà また．またぐら．

〔胯步当〕kuàbùdāng〔名〕(人体の)またの下．

〔胯裆〕kuàdāng〔名〕またの真ん中．＝'裆'

〔胯兜儿〕kuàdōur〔名〕㊄服やズボンのポケット．＝'兜儿'；北京．

〔胯骨〕kuàgǔ㊆kuàgu〔名〕㊄寛骨．＝'髋骨'〔～轴〕㊄同上．〔～轴(儿)〕㊄1)腰の関節．またの関節；北京．例〈扭～〉しりを振る．例〈腰带系在～上〉ベルトを腰骨の所にしめている．2)疎遠なもの；北京．例〈～的亲戚〉〈～上的亲戚〉疎遠な親戚筋．遠い親戚．〔歪到～轴(儿)上〕〔熟〕㊄ひどく傾いている；北京．例〈这个镜框儿怎么挂的？～去了！〉この額縁はどうやって掛けたんだ，とんでもなく傾いちゃってるぞ．

〔胯股〕kuàgǔ〔名〕また．

〔胯脚〕kuàjiǎo〔名〕㊄また下；四川．

〔胯下〕kuàxià〔名〕また．またの下．両足の間．またの間．〈从他的～逃走了〉彼のまたの間から逃げ去った；(《魯・吶・故》)．〔～之辱〕〔成〕韓信(かんしん)のまたくぐり；漢代の淮陰(わいいん)侯韓信は出世する前に，淮陰の不良少年が彼に強いてみずからのまたの下をくぐらせ辱めた．韓信はこの行為を忍んだ；大望成就を前にして小事を耐え忍ぶこと；(《史記・淮陰侯列傳》)．

〔跨〕

kuà ①〔動〕またぐ．大またで歩く．ひとまたぎで越える．〈一步～过〉ひとまたぎで乗り越える．〈向左～一步〉左へ足を一歩踏み出す．〈正要～过门槛进去，一个少女的声音在左上房窗下叫起来，…〉敷居をまたごうとすると，一人の少女の声が左の母屋の窓からあがり，…．〈毅始闻～九州，怀五岳，泄其愤怒〉毅は初め九州をまたぎ越え，五岳を包囲して，その怒りを爆発させたと聞いていた；(《柳毅》)．②〔動〕またがる．〈～在马上〉ウマにまたがる．〈小孩～着门槛〉子どもが門の敷居にまたがっている．〈铁桥横～长江两岸〉鉄橋が長江をまたいでいる．③〔動〕時間・空間の限界を越える．〈～两省〉二省にまたがる．④〔動〕㊄傍らに付いている．付け加える；北京．〈写完信又～上一句〉手紙を書き終えてから，またひとこと付け足した．〈～几个字儿〉いく字か付け加える．〈把名字～上〉名前を付け加えた．〈旁边～着一行(háng)小字〉傍らに小さな文字が一行書かれている．⑤〔動〕('～着'として)歩いて．＝'走着'　⑥〔動〕㊄浅く腰掛ける；北京．〈～车沿儿〉車のへりに浅く腰を下ろす．〈你坐你的，我～个边儿就行〉あなたはあなたで座ってください，私は端にちょっとかければけっこうです．⑦〔動〕㊉身につける．さげる．＝'佩'〈～了腰刀，拿了朴刀，…〉腰に刀をさげ，'朴刀'を手に持って，…；(《水滸・3》)．

〔跨鞍子〕kuà ānzi〔連〕㊂ウマの鞍(くら)をまたぎ越す；旧時の風習で，花嫁が花婿の家の門をくぐる時このようにした．

〔跨步〕kuà, bù〔動〕大またで歩く．〈～走〉同上．〔名〕(kuàbù)㊇ストライド；バレーボール，バスケットボールなど．

〔跨步电压〕kuàbù diànyā〔連〕㊞地絡電圧．

〔跨车儿〕kuàchēr〔名〕一輪の手押し車．

〔跨党〕kuàdǎng〔動〕二重党籍を持つ．

〔跨刀〕kuà dāo〔連〕腰に刀をさげる．㊗役者がわき役として共演する．

〔跨斗〕kuàdǒu〔形〕㊄サイド・カー式(の)；不完，北京．〔～式〕サイド・カー式(の)．〔～车〕サイド・カー式の車；自転車につけた．〔～摩托车〕サイド・カー．

〔跨度〕kuàdù〔名〕㊈(梁(はり)・橋・屋根の)径間(けいかん)；梁やアーチを支える支柱や壁などの幅．

〔跨纲要〕kuà gāngyào〔熟〕全国農業発展綱要に示されている収量目標を越える．

〔跨胳膊〕kuà gēbo〔連〕腕と腕を組む．二人が腕を組む．二人の腕を互いにからませる．〈两个人又～走了〉二人はまた腕を組んで出かけた．

〔跨鼓舞〕kuàgǔwǔ〔名〕民間舞踊の一つ；腰に小さい太鼓を結びつけて両手に太鼓のばちを持ち，太鼓をたたいて歌いながら舞う．

〔跨规〕kuàguī〔名〕㊈ライオン・インジケーター．

〔跨跪〕kuàguì〔動〕馬乗りに座る．

〔跨国公司〕kuàguó gōngsī〔連〕多国籍企業．

〔跨过〕kuàguò〔動〕またいで越す．踏み越える．〈～了几种不同的社会制度〉異なった幾つかの社会制度を通ってきている．

〔跨过去〕kuàguoqu〔動〕またいで行く．〈这道水沟并不宽，可以～〉この溝は別に幅があるわけではないから，またいでいける．

〔跨海〕kuà, hǎi〔動〕海を渡る．

〔跨行〕kuàháng〔動〕他の業種にまたがる．〈～商品〉他の業種にまたがる商品．

〔跨河线〕kuàhéxiàn〔名〕川の上を渡した電線．

〔跨鹤〕kuàhè〔動〕①ツルに乗る．㊗仙人になる．〔～升天〕〔成〕鶴(つる)にまたがり天に昇る．②(人が)死ぬ．＝'仙去'

〔跨黄河〕kuà Huánghé〔熟〕黄河以北の地区で，食糧の平均生産が規定の4百'斤'を超過し，黄河以南の5百'斤'に達すること；1960年頃の国家の定めた収穫量の基準．

〔跨江过海〕kuàjiāng guòhǎi〔連〕川を渡り海を渡る．

〔跨接〕kuàjiē〔名〕㊞ブリッジ．〔～线〕ジャンパー．

〔跨街〕kuàjiē〔動〕大通りにわたす．〈～横幅〉(大通りにわたす)横断幕．

〔跨进〕kuàjìn〔動〕踏み込む．〈～了原子时代〉原子時代に入った．

〔跨距〕kuàjù〔名〕㊈径間．スパン．

〔跨考〕kuàkǎo〔動〕①戸籍を偽って2か所の試験を受ける．②試験の二股(ふたまた)をかける．

〔跨栏〕kuàlán〔名〕㊇ハードル．ハードル競技；ハードルの高さによって'高栏'〔ハイ・ハードル〕，'中栏'〔ミドル・ハードル〕，'低栏'〔ロウ・ハードル〕に分ける．〔～比赛〕障害競走；陸上競技．〔～跑〕ハードリング；陸上競技．〔～赛跑〕ハードル．ハードル競争．ハードル・レース；陸上競技．

〔跨轮〕kuàlún〔名〕㊈後列歯車．

〔跨名儿〕kuàmíngr〔動〕名前だけを連ねておく．

〔跨年〕kuànián〔動〕年が翌年にまたがる．

〔跨年度〕kuà niándù〔連〕二つの年度にまたがる．〔形〕(kuàniándù)年度にまたがる；不完．〔～工程〕2年度にまたがる工程．〔～计划〕年度にまたがる計画．〔～预算〕2年度にまたがる予算．

〔跨绕〕kuàrào〔名〕㊈離路．＝'绕道'

〔跨所〕kuàsuǒ〔名〕離れ；'正房'のわきの建物；'东～'と'西～'とに分かれる．〈惟将荣禧堂后身王夫人内屋旁边一大～二十余间房屋指与宝玉，…〉ただ栄禧堂の裏で，王夫人の住まいの奥の部屋のそばにある20余間もある広い離れの建物を宝玉に与えると決めて，…；(《紅樓夢・96》)．

[跨头势] kuà tóushì [連]㊉他人の頭の上へ足をあげる. 他人の頭をまたぐ; 例.

[跨线桥] kuàxiànqiáo [名]跨線橋. オーバー・ブリッジ. 架道橋.

[跨孝] kuàxiào [動]喪章をつける.

[跨音速] kuàyīnsù [名]㊐遷音速. [～导弹]音速ミサイル. [～飞机]音速飛行機. [～飞行]遷音速飛行. [～火箭]音速ロケット. [～障]サウンド・バリアー. ＝'音障', '声障'

[跨辕儿] kuà yuánr [連]車のながえのところに腰をかける.

[跨院(儿)] kuàyuàn(r) [名]①横庭; 屋敷の裏あるいは'厢房'と'正房'の空き地. ②＝'跨所儿'

[跨越] kuàyuè [動](地区や時期、あるいは一定の限界を)越える. 〈～障碍〉障害をのり越える. 〈不能～居住地区入学〉居住地区から越境して入学することはできない.

[跨灶] kuàzào [動]㊖子が父に勝る. することが父より優れる. [～干蛊]悪いことで父より勝ること; (《姻缘·15》).

[跨子] kuàzi [名](長江の峡谷を通り抜けるための)細長い船.

[跨子车] kuàzichē [名]㊉サイド・カーつきのオートバイや自転車; 北京.

[跨子船] kuàzichuán [名]屋形船; 家の形をした船.

[髂] kuà ①腰骨. ②また. またぐら. ＝'胯'

KUAI ㄎㄨㄞ

[㧟](擓) kuǎi ㊉①[動](かゆい所などを)かく. 軽くひっかく. ＝'搔'; 北京. 〈这儿痒痒, 给我～～〉ここがかゆいから、かいてくれ. 〈天花一～破了, 就落麻子〉天然痘のところをひっかいたら、痘痕になってしまった. 注'扌'‘蒯’‘快’とも書く. ②＝'挎'; 北京, 東北. 〈～着篮子〉かごを腕(肩)にかける. 〈走哇, ～篮子上后山挖菜去〉急いで、かごを持って裏山に山菜を採りに行きましょう. ③[動]内側に曲げる. 外側にはねる; 北京. 〈这人走道儿两脚朝外～〉この人は歩くのに両足を外側にはねる. ④[動]徒歩で行く; 北京. 〈没车就～着走〉車がなければ歩いて行く. 〈八十里～了我们一整天〉80'里'歩くのに我々はまる一日かかった. ⑤[動]将棋用語で、'将(帅)'〔王〕を中線から移動させて離す; 北京. 〈～老将〉'将'を横に動かす. 〈把它～出来〉それを横に動かせ. ⑥[動]着る; 北京. 〈天一冷, 他就把毛衣～上了〉寒くなるとすぐに彼はセーターを着こんだ. ⑦[動]くむ. すくう; 北京. 〈～勺儿白面〉しゃくし一杯コムギ粉をすくう. 〈～水〉水をくむ. ⑧[形]幸せである. 運がよい; 東北. 〈要是娶上这样的姑娘当媳妇啊, 那就～了！〉もし、あんな娘を嫁にしたら、それこそ好運だ.

[㧟哧] kuǎichi [動]㊉(がりがり)かく; 北. 〈给我～～后脊梁！〉ちょっと背中をかいてください.

[㧟破(了)] kuǎi, pò(le) [動]かきむしる. ひっかいて破る. 〈～了皮〉ひっかき傷ができた.

[㧟痒] kuǎiyǎng ＝'㧟痒痒儿' [動]かゆい所をかく.

[㧟痒痒] kuǎi yǎngyǎng [連]㊉かゆい所をかく; 東北, 北京. 〈批评不能像～似的, 要一针见血〉批評はかゆい所をかくようではだめで、急所をつかなければいけない.

[㧟着] kuǎizháo [動]㊉利益を得る. よい収穫がある; 北京. 〈这回去参观, 他可～了〉このたび参観に行って、彼はプラスになった. 〈这笔买卖做的算是～了点儿〉この商売はいくらか利益が上がった方だ.

[㧟芝麻酱] kuǎi zhīmajiàng [熟]㊉子どもの手のひらの真ん中をくすぐって笑わせる.

[蒯] kuǎi ①㊐アブラガヤ. 〈～草〉同上. ②[動]㊉ひっかく. ＝'㧟' 〈等不得好歹, 就弄手脚, 抓肠～腹, 翻根头, 竖蜻蜓, 任他在里面摆布〉よくも悪くもかまわず、手足を振り回し、腹の中をひっかいたり、とんぼ返りをしたり、逆立ちしたり、中で思いきり大あばれしている; (《西遊·66》). ③[名]姓.

[蒯草] kuǎicǎo [名]☞[蒯] ①.

[蒯履] kuǎilǚ [名]イグサで作ったサンダル.

[蒯席] kuǎixí [名]イグサの茎で編んだござ.

[巜] kuài 田間にある用水路. ＝'浍'

[会㊁](會) kuài ①☞[語素]. ②[名]姓. ⇒㊀ huì

[会弁] kuàibiàn [名]㊖髪をたばねてかぶる皮の冠. また冠の縫い目を玉で飾った革製の冠.

[会稽] Kuàijī [名]会稽山; 浙江省にある山の名. [～之耻][成]会稽の恥; 以前に受けた耐えがたい恥辱のたとえ; 春秋時代、越王勾践が呉王夫差との会稽での戦いに敗れ、後にその恥をすすいだ故事から; (《史記·貨殖列傳》).

[会计] kuàijì㊇kuàiji [名]①会計(業務); 日語. [～处]会計課. [～单位]会計単位. [～惯例]㊒会計慣例. [～科]会計課. [～科目] 1)会計課目. 2)㊒会計項目. [～年度]会計年度. ＝'财政年度' [～室]会計室. [～学]会計学. [～业务]会計業務. [～责任]出納責任. [～主任]会計主任. ②会計係. 経理員. 〈他现在专任～的职务, 不过又被推做了经理〉彼は現在会計の職務を専任しているが、さらに推されて支配人になった. [～师] 1)専門会計士. 公認会計士. ＝'特许会计' 2)計理士. 会計士. [～员]会計係. 簿記係. 帳簿係. [特许～]公認会計士.

[会撮] kuàizuǒ [名]㊖まげ.

[快] kuài ①[形]速い. すみやかである; 形容詞性修飾語、述語、補語となるほか、副詞性修飾語としても用いられる. 〈～马〉速いウマ. 〈～车〉急行列車. 〈他进步很～〉彼は進歩が速い. 〈他走得太～, 我跟不上〉彼は歩くのが速いので、僕はついていけない. 〈你～点儿！怎么老坐着不动？〉はやくしなさい、いつまで座りこんでいるのですか. 〈你～回去吧！〉はやく帰りなさい. 〈你可～去, 看了来回话！〉すぐさま行って、ようすを見た上で返事をくれ; (《清平·五戒禪師》). 注[副·修]に用いると、その文は命令の語気を帯びる. ②[形]すばしこい; 述語としてのみ用いられる. 〈眼明手～〉目が利き、手がはやい. 〈他脑子～, 理解能力很强〉彼は頭がきれ、理解力が優れている. ③[形](刃物が)よく切れる. 〈一把～刀〉一本のよく切れる刀. 〈刀不～了, 该磨一磨〉刃が切れなくなった、とがねばならない. ④[形]すっきりしている. 〈一人～语〉☞[語素]. 〈七郎只是性～〉七郎はほんとうにさっぱりした性格だ; (《水滸·15》). ⑤快い. 〈拍手称～〉拍手かっさいする. 〈大～人心〉人に快哉を叫ばしめる. 〈身子不～〉体の調子がわるい. ⑥[形](時計が)進んでいる. 〈这钟～了三分钟〉この時計は3分進んでいる. ⑦[副]もうすぐ. まもなくある状況がおこることを表す. 1)ふつう文末に'了'をおく. '快'の後にくるものは、動詞、形容詞のほか、数量詞および時間、節気を示す名詞など. 〈火车～到站了〉汽車はまもなく駅に着きます. 〈大会～开完了〉大会はもうすぐ終わります. 〈他的病～好了〉彼の病気はじきによくなります. 〈～九点了〉もうすぐ9時です. 〈他～五十了〉彼はもうじき50歳になります. 〈～国庆了, 大家都忙着准备文艺节目呢〉もうすぐ国慶節というので、みんな歌や踊りの出し物の準備に大わらわだ. 〈～半夜了, 还在学习〉まもなく真夜中だというのに、まだ勉強している. 〈～立春了, 天气要转暖了〉もうすぐ立春だ、気候も暖かくなるだろう. 2)時間を表す節に用い、後節の展開を引き出す. すぐ後節が続く場合、'了'をおかなくていい. 〈天～黑, 他才回到家〉日が暮れるころになって、彼はやっと家に帰ってきた. 〈认识他～一年, 还不知道他住在哪儿〉彼と知り合いになってまもなく1年になろうというのに、彼がどこに住んでいるのかいまだに知らない. 3)'的'を伴って、名詞を修飾する場合は、'了'を用いない. 〈天～亮的时候, 他才离开实验室〉夜が明けようとするころ、彼はようやく実験室を離れた. 〈～三十岁的人还这么孩子气！〉もう30になろうという人が、まだこんなに子どもっぽいとは. ⑧[名]㊖賭博に用いる銭の裏側をいう. 裏の目. ↔'叉' 〈李逵叫声：～〉李逵は裏の目と叫んだ; (《水滸·38》). ⑨(動詞の前に用い)すらすらと…する. …が上手である; 多く'说''语'などの語がきて、ぺらぺらとまくしたてる意に用いる. 〈能言～说, 口舌利便〉口が達者で、立て板に水; (《水滸·81》). 〈～染能描〉絵をかくのが上手である; (《元曲·梧桐雨·4》). 〈小子最～说梦, 又会解梦〉私は夢占い、夢解きが得意です; (《張協狀元戲文·4》). [名]姓.

[快把] kuàibǎ ＝'快把纱' [名]㊗㊉ファイバー; 四.

[快摆] kuàibǎi [名]ハイ・ビート.

[快班] kuàibān [名]速修クラス; 学校で学習の基礎がよい学生を組織し、教学進度がよく、教学目標が高いクラス. ↔'慢班'

[快班车] kuàibānchē [名](定期便の)急行列車.

[快班船] kuàibānchuán [名]快速船.

[快班儿] kuàibānr [名]㊖捜査・聞き込みを職とする役人.

[快板(儿)] kuàibǎn(r) [名]①カスタネット式の竹板で拍子をとり、せりふと歌を織りまぜた民間芸能. 〈打～〉同上を演ずる. 〈表演～〉同上の出し物を演ずる. [～诗]'快板'の形式の詩; '快板'として詠ずることができる. ②㊒速い調子の伴奏. 速いテンポ. アレグロ. 急速曲.

[快报] kuàibào [名]速報; 各種機関・団体などが発行する小型の速報や壁新聞の類. 〈你相信外边那些～么？〉あなたは外部のあの速報を信じるのか.

[快便] kuàibiàn [形]①速くて便利である. ②速い.

[快步] kuàibù [名]大またで速い足どり. 急ぎ足; そのまま、あるいは'～地'として[副·修]. 〈～离去〉足速に立ち去る. 〈他～走了出去〉彼は急ぎ足で出ていった. 〈～地走上讲台〉足速に演壇にあがった. 〈～奔小路上山〉速い足どりで小道へ向かい、山を登った. [～流星][成](歩くのが流星のように)速い. [～如飞][成]飛ぶように急ぎ足で. 韋駄天走り. [～走]はや足; 号令.

[快餐] kuàicān [名]即席料理. 定食. スナック. インスタント. インスタントの料理. ファスト・フード. [～部]ビュッフェ. [～馆]スナック・バー. [～食品]インスタント食品. [～食堂] 1)軽食堂. スナック. インスタント食品を出す食堂. 2)＝'快餐座' [～座]クイック・ランチ・スタンド.

[快畅] kuàichàng [形]気持ちがのびやかである. 痛快である. 気持ちがいい. 〈真个一生不曾做恁般～的事〉まったく一生の間どんな気持ちのいいことをもしたことがない; (《水滸·93》).

[快车] kuàichē〔名〕急行列車. 急行バス. [～道]追い越し車線. [～运输]急行車での運輸. [～站]急行停車駅. [特别～]特別急行. ＝'特快'

[快掣] kuàichè〔名〕㊍自動連発式の銃；㊄.

[快船] kuàichuán〔名〕速力の速い船.

[快戳] kuàichuō〔形〕①鋭い. 鋭利である. ②気性が激しい.

[快脆] kuàicuì〔形〕㊍①速い. 手早い. もたもたしていない；㊄. ㊇ ②急いでいる；㊄.㊇

[快打] kuàidǎ〔名〕㊕クイック・タッチ；バレーボール.

[快当] kuàidang〔形〕①手早い. 素早い. てきぱきしている. 機敏である. 敏捷である. ぐずぐずしない. 迅速である. てっとり早い. ㊇〈你～点儿！〉少してきぱきとやれよ. 〈牛跑起来没有马～〉ウシが走ってもウマのように速くない. 〈她做起事来又细心又～, 真是好样儿的〉彼女の仕事ぶりは, よく気がつくし手際もよいし, 実にりっぱなものだ. 〈他做事总是快快当当的, 俐落极了〉彼は仕事をするのにいつでも非常に敏捷でてきぱきしている. 〈清晨栽树, 午后乘凉, 哪有这么～？〉朝に木を植え, 午後に涼をとる, こんなにてっとり早いことがあってたまるか. 〈他却跌倒的～, 爬起来的剪绝〉彼はしかし, こけるのも見事だったが起き上がるのも素早かった；(《三侠・106》). 〈只要～轻松了身子〉てっとり早く身軽にせねばならない；(《古今・2》). ②㊍＝'锋利' ③㊉痛快である. 気持ちがいい. 愉快である. 〈～, ～！那四个贼臣今日才得了当！〉愉快だ, 愉快だ, その4人の賊臣を今日やっと片づけた；(《水浒・93》).

[快刀] kuàidāo〔名〕よく切れる刃物. 鋭利な刀. [～不削自己的柄]〔諺〕よく切れる刀も自分の握りは削らない. ㊙自分で自分を損なうことはしない；(《蕩寇志・122》). [～切豆腐]〔歇〕切れる刃物で豆腐を切る；四面がきれいに切れるので'四面光'〔八方美人. だれとでもまるく付き合う. 双方にいい顔をする〕と続く. [～斩乱麻]〔成〕快刀乱麻を断つ. 物事をためらわずに決断し, 素早く問題を解決すること. ＝'大刀阔斧' 例〈我们三年没解决的问题, 他～, 一天就解决完了〉私たちが3年間解決できなかった問題は, 彼が快刀乱麻を断つがごとく, 一日で解決してしまった. 例〈老王是新当选的干部, 他一接任, ～, 把长期积压下来的许多棘手的问题, 一下子都解决了〉老王は新しく当選した幹部で, 彼は着任するや, てきぱきと長い間手付かずになっていた多くのやりにくい問題をあっという間にみな解決した.

[快递] kuàidì〔形〕速達(の)；〔不定〕. [～费]速達料金. [～信]速達便. ＝'快信' [～邮件]速達郵便物.

[快电] kuàidiàn〔名〕至急電報. 〈打～通知〉同上を打って知らせる.

[快动] kuàidòng〔動〕速く動く. [～虎钳]㊙急速作動バイス. [～开关]㊙スナップ・スイッチ. [～闸]㊙急ブレーキ.

[快读] kuàidú〔動〕卒読する. 速読する.

[快钝] kuàidùn〔名〕(刃物の)切れ味.

[快干] kuàigān〔形〕速乾性(の)；〔不定〕. [～瓷漆]㊌速乾性エナメル・ペイント. [～跑道]㊕アン・ツー・カー・トラック. [～漆]㊌速乾ワニス. [～油]㊌乾性油. [～油墨]㊞速乾性インキ.

[快感] kuàigǎn〔名〕快感；愉快または痛快な感覚. 〈感到～〉同上をおぼえる. 〈李剑虹带笑地看他们斗嘴, 心里有轻微的～〉李剣虹は笑みを浮かべて彼らの口げんかを見ていたが, 心中かすかな快感があった.

[快攻] kuàigōng ㊕〔名〕速攻；1)クイック・アタック；バスケットボール. 2)クイック攻撃；バレーボール. 3)ファスト・ブレーク；サッカー, バスケットボール. [～投篮]クイック・アタック・シュート；バスケットボール. [～突进]ダッシュ；アイス・ホッケー. [～战术]速攻システム；アイス・ホッケー. 〔動〕速攻する.

[快锅] kuàiguō〔名〕圧力なべ.

[快果] kuàiguǒ〔名〕㊐ナシの異名.

[快换] kuàihuàn〔形〕クイック・チェンジ；〔不定〕. [～刀架]㊙クイック・チェンジ刃物台. [～夹头]㊙クイック・チャック.

[快货] kuàihuò〔名〕人気のある商品. 売りさばきやすい品. 売れ行きのよい商品. 〈商店里来点～都自己分, 或者给关系户, 群众想买都买不到〉店にやってきて, 売れ行きのよい商品はみな自分の分とし, あるいは関係部門に与え, 大衆は買おうとしても買えない.

[快活] kuàihuo〔形〕楽しい. 気持ちよい. 愉快である. 快活である. 胸がすうっとする. 胸がおさまる. ㊇〈～地笑〉朗らかに笑う. 〈～的人〉快活な人. 陽気な人. 〈他们想消灭我们才～〉彼らは私たちを消さなければ胸がおさまらないと思っている. 〈他提前完成了任务, 心里觉得～〉彼は期日前に任務を完成して, 晴れ晴れとした気分である. 〈假若人类的最终的目的是相安无事地, 快快活活地活着, …〉もしも人類の最終の目的がたがいに平穏無事で, 愉快に暮らすことだとすれば, …. 〈那些给女的提皮包买果子的人们, 不定心中怎样～呢！〉女のために手提げを持ってやり果物を買ってやるあの男たち, 心の中はどれほど楽しげであるかわからない. 〈叫做福生的那个瘦长男子听得姑太太称赞他, ～得什么似的, …〉福生と呼ばれたそのやせて背の高い男は, 大奥様が彼を褒めるのを聞くととてもうれしく, …. 〈你们却自去～〉おまえらは思いのままに遊びにふけっている；(《金瓶梅・5》). 〈这女儿自因阿巧死后, 心中好生不～, 自思量道：…〉娘は阿巧が死んでから, 気持ちが非常にめいって, そこで思いをめぐらしますには, …；(《清平・刎頸》).

[快疾] kuàijí〔副〕㊉すみやかに. 大急ぎで. 早速. 〈～与我打开, 我看魔王如何！〉早く開けろ, 魔王がどんなものか見てくれる；(《水浒・1》).

[快剪] kuàijiǎn〔名〕切れるはさみ.

[快件] kuàijiàn〔名〕急送貨物. 速達扱いの物. 急ぎのもの；郵便では速達類. 〈～行李〉至急の小荷物. 〈衬衫洗～的话, 明天早上能好〉シャツは急ぎにすれば, 明日の朝にできます. [～组]急ぐ仕事を引き受ける係. [衬衫—]シャツ加工の至急仕立てのもの.

[快键] kuàijiàn〔名〕㊙バグ・キー.

[快捷] kuàijié〔形〕素早い. (速度が)速い. (動作)が敏捷である. 〈～的步伐〉速い歩調.

[快进刀] kuàijìndāo〔名〕㊙高速度送り.

[快劲儿] kuàijìnr〔名〕速さ. 〈那个～就像魔术一样〉その速さは手品さながらである.

[快镜] kuàijìng〔名〕①小型カメラの別称. [～照片]スナップ・ショット. 早撮写真. ②懐中鏡.

[快扣] kuàikòu〔名〕㊕クイック・スパイク；バレーボール.

[快览] kuàilǎn〔名〕㊍便覧；書名に用いる.

[快劳] kuàiláo〔名〕㊍①事件文書；㊄. ②事件文書ばさみ；㊄.

[快乐] kuàilè〔形〕楽しい. 愉快である. 〈工作都做好了, 心里～极了！〉仕事がみなきちんとやり終わり, 最高に楽しい. 〈现在的日子过得真～〉今の生活は本当に楽しい. 〈心里一～, 就又灵活起来〉いったん愉快になると, また頭が活発に動きだした. 〈慕道消遥, 修行～, …〉入道してのびやかに, 道を修めて楽しく, …；(《清平・張子房》). [～主义]㊋快楽主義. 享楽主義.

[快利] kuàilì〔形〕①切れ味がよい. ②動作がてきぱきしている. 〈他做事～〉彼は仕事をてきぱきとする.

[快里马撒] kuàili mǎsā〔熟〕㊍(動作が)非常に速い, てきぱきしている, 機敏である；㊊.

[快溜(儿)] kuàiliū(r)〔形〕素早い. 機敏である. 〈他把小鸡～拿回去了〉彼はひなを素早くもって行った.

[快轮] kuàilún〔名〕①快速船. ②滑車.

[快马] kuàimǎ〔名〕はやウマ. [～不用鞭催, 响鼓不用重锤]〔諺〕速く走るウマは鞭で急がさなくてもよいし, よく鳴る太鼓は重いばちを使わなくてもよい. ㊙仕事のよくできる人は催促しなくてもよい. ＝'响鼓不用重锤' [～加鞭]〔成〕1)速い上にも速くする. いっそう速くすること. 駆けウマに鞭. 例〈今年的生产任务很重, 全体职工必须分秒必争, ～, 否则是完不成的〉今年の生産任務はとても重く, 全体の職員・労働者が一分一秒を争って速い上にも速くしなければならない, そうでなければ達成できない. 2)断固事を行い後退しない. ほぞを固めてためらわず事を進める. [～一鞭]〔成〕駿馬は一鞭くれただけで十分. 才能あるものが簡単にやってのけること. すかさず腕をふるうこと. [君子一言, ～]〔諺〕君子の一言は駿馬の一鞭のようなものだ；一言できっぱりとみずからの考えを述べる意.

[快码子壶] kuàimǎzihú〔名〕㊍お湯をわかす鉄びん；円柱形で中に火を入れる筒がある；㊅.

[快慢(儿)] kuàimàn(r)〔名〕速さ. 速度. ＝'速度' 〈这条轮船的～怎么样？〉この船の速度はどうですか. 〈不懂得～〉のろのろしていること. [～针]時計の進み遅れを調節する装置.

[快慢机] kuàimànjī〔名〕㊍箱型の銃.

[快门] kuàimén〔名〕(写真機の)シャッター. 〈按～〉シャッターを押す. [～纽]シャッター・レリーズ. [～速度]シャッター・スピード.

[快男子] kuàinánzǐ〔名〕気性のさっぱりした男. 気持ちのよい男子. 愉快な男.

[快凝水泥] kuàiníng shuǐní〔連〕急結セメント. 超早強セメント.

[快拍] kuàipāi〔名〕㊕スナップ・ショット. [～射门]クイック・シュート；アイス・ホッケー.

[快跑] kuàipǎo〔名〕㊕ギャロ. ギャロップ. ギャロッピング；馬術. [～比赛]駆足競争；馬術. 〔連〕(kuài pǎo) 速く走る.

[快炮] kuàipào〔名〕速射砲. ＝'速射炮'

[快票] kuàipiào〔名〕急行券. 〈一张～〉一枚の急行券.

[快棋] kuàiqí〔名〕早碁. 早打ちの碁. 〈～慢马吊, 纵然高也不妙〉早打ちの碁や, 出すのが遅い'马吊'〔'骨牌'の一種〕は上手でもおもしろみはない；(《鏡花緣・73》).

[快枪] kuàiqiāng〔名〕連発銃；中国在来の銃や猟銃に対して.

[快球] kuàiqiú〔名〕㊕スピード・ボール；野球.

[快人] kuàirén〔名〕㊍快活な人. さっぱりした人. [～快事]〔成〕さっぱりした人は仕事もさっぱりする. 人品の高い人がなした心地よい事・愉快な事. [～快性]〔成〕(人が)はきはきしていてさっぱりした気性. 例〈何小姐自来～, 伸手就先接过去〉何小姐はもともとてきぱきしているので, さっと手を出して先に受け取った；(《兒女・38》). [～快语]〔成〕さっぱりした人はさっぱりした話をする. さっぱりと屈託なく話す. 例〈老高～, 跟他共事一百个痛快〉老高はさっぱりと屈託なく話すので, 彼と一緒に仕事をすると本当に気持ちがいい.

[快射] kuàishè〔動〕速射する. 〔名〕速射.

K

[快摄] kuàishè (撮)＝'快速撮影'（☞'快速'）

[快牲口] kuàishēngkou〔名〕(方) ロバ・ウマ・ラバの類；[河南]. <喂～可不是说着玩儿的！>ウマやロバなどを飼うことは伊達ﾀﾞﾃや酔狂でできるものではない.

[快士] kuàishì〔名〕(書) さっぱりした人士.

[快事] kuàishì〔名〕快心事. 人を痛快に満足に思わせること. <反正松绑是件～>ともかく、縄を解かれたことは痛快なことである. <趁此何不会会知己, 也是～>これを機会に、親友と会ってみるのもいいだろう、これも快心事だ；（«三俠•30»).

[快适] kuàishì〔形〕(方) 気持ちよい. 快適である；[呉]. <听了别人的恭维话, 他脸上露出了～的笑容>人の褒め言葉を聞いて、彼は顔にうれしそうなほほえみが現れてきた.

[快手] kuàishǒu〔形〕(方)（仕事をするのが)速い；[呉].〔名〕(白) 捕り手の役人. ＝'快班'<与你同去禀告州官, 差个～便是>あなたと御一緒に州官に申し出て、捕り手を回してもらえればよい；（«二拍•21»). <县中拨了许多～闲汉>県から大勢の捕り手や遊び人が差し向けられた；（«金瓶梅•91»).

[快手(ル)] kuàishǒu(r)〔名〕(事をするのに)機敏な人. てきぱきした人.〔形〕手早である. <就要下大雨了, 大家～点ル！>すぐ大雨になるから、みんな手早くしなさい. [～公司] (方)(旧) 1)街頭で'快手牌ル'の巻きたばこを作って売る人；[北京]. 2)客の急ぎの用に応ずるために特別に業務を行う組織；例えばスピード写真を写す写真館や、スピード理髪の理髪店など；[北京]. [～快脚]〔成〕すばしこいさま. 動作がてきぱきしているさま. (例)<他做事老是～的>彼は仕事をするのにいつも手早である. [～牌ル] (方)(旧) 吸いがらの中のたばこを集めて、街頭で手巻きにした巻きたばこ；上海語の'磕头牌'にあたる；[北京].

[快手脚] kuài shǒujiǎo〔熟〕(方) 動作がてきぱきしている. 手早くことをする人；[呉]. <他做什么事都是～>彼はなにをやっても手早い.

[快书] kuàishū〔名〕語り物芸能の一つ；せりふと韻をふんだ歌からなり、テンポが速い. 銅板や竹板で伴奏する；'山东快书''竹板快书'など.

[快熟高产稻] kuàishú gāochǎn dào〔連〕早く実り、高生産のイネ.

[快速] kuàisù〔形〕迅速(な). 速度が速い；[不定]. <我要～地赶到县城, 找到组织>私は大急ぎで県城へ行き、組織をさがさなければならない. [～编码] (機) 高度コーディング. [～变换] (機) クイック・チェンジ. [～布雷舰] (軍) 高速機雷敷設艦. ＝'高速布雷舰' [～充电] (電) 急速充電. [～传球] (体) クイック・パス；ラグビーなど. (例)<～是这个队的特长>クイック・パスはこのチームの特技だ. [～打印机] (機) ラピッド・プリンター. 高速度プリンター. [～代码] (機) スピード・コード. [～电子] (物) 高速電子. [～订票系统]インスタマチック・システム. [～冻结]急速凍結. [～发球] (体) ファスト・サーブ；バレーボール. [～返回] (機) クイック・リターン. [～反应能力]快速反応能力. [～钢]ハイスピード・スチール. [～工具] (機) スピーダー. [～光度计] (機) 顕微光度計. [～胶卷]高感度フィルム. [～进攻] (軍) 迅速攻撃. [～进给 (jǐ)] (機) 高速度送り. [～军舰]快速軍艦. [～冷冻]急速冷凍. [～犁] (農) 速耕具；車輪のない小さな鋤ｽｷ. [～离子] (化) 高速イオン. [～粒子] (物) 高速粒子. [～面]インスタント・ラーメン. [～起动] (機) クイック・スタート. [～前进] (軍) 突進的前進. ＝'快速运动' [～切削法]高速カッター法. [～球]スピード・ボール. [～扫描] (機) 高速掃引. [～杀菌] (医) 瞬間殺菌. [～射门] (体) スピード・シュート；水球. [～摄影] (劇) スロー・モーション. [一影片] (劇) スロー・モーション・ピクチュア. [～试验] (機) ショート・タイム・テスト. [～通讯护卫舰]高速通報護送艦. [～突击部队] (軍) 機動打撃部隊. [～突破] (体) クイック・ブレーク；バスケットボール. [～相机]インスタント・カメラ. [～行军]強行軍. [～硬化剂] (機) 急硬剤. [～预备队] (軍) 機動予備隊. [～运动] (軍) 突進的前進. ＝'快速前进' [～转 (zhuǎn) 换器] (機) サンプラー. [～转 (zhuǎn) 身] (体) クイック・ターン；水泳. [～转 (zhuàn) 动] (機) 急転.〔名〕(楽) アレグロ.

[快谈] kuàitán〔名〕(書) 人を楽しくさせるような話題. 愉快な話題.

[快踢] kuàitī〔名〕(体) クイック・キック；アメリカン・フットボール.

[快艇] kuàitǐng〔名〕① カッター. モーターボート. ＝'汽艇' ② ヨット. [～比赛][～竞赛]ヨット・レース. ③ 快速艇. 高速艇. [～部队] (軍) 高速艇隊. [～供应舰] (軍) 高速艇母艦.

[快头] kuàitóu〔名〕(白) 州・県の役所のもっぱら捕縛をつかさどった騎馬捕り手や徒歩捕り手の頭目.

[快慰] kuàiwèi〔動〕(書) 喜んで心がほっとする. 喜んで安心する. 気が晴れ晴れとして安らぎを感じる. <像是～, 又像是悲怆>喜び安らぐようでもあり、また悲愴ﾋｿｳなようでもある.

[快匣子] kuàixiázi〔名〕(方) 小型カメラ；写真館の大型カメラと区別していう；[北京].

[快像] kuàixiàng ＝'快相', '快象'〔名〕① スナップ写真. ② 仕上げの早い写真；3分間写真の類. [～部]仕上げの早い写真館. スピード写真部；一般の写真館の中にあり、翌日には客に写真を渡す. ③ ポラロイド；シャッターを押しただけで写真が出てくる.

[快泄阀] kuàixièfá〔名〕(機) クイック・リリーズ・バルブ.

[快蟹船] kuàixièchuán〔名〕清代の咸豊ｶﾝﾎﾟｳ・同治年間に、海軍の艦船を指した.

[快心] kuàixīn〔形〕心がのびやかである. 気が晴れやかである. 気分がよい. 心楽しい. 気持ちがよい. [～快意]〔成〕意にかなって気持ちがすがすがしい. 満足して気持ちがすがすがしい. (例)<谈到这桩事, 也都觉得～>この件に話が及ぶと、皆は我が意を得たりとばかりにすっかり満足した；（«兒女•21»). [～满志]〔成〕心底から満足する. (例)<只图一时～, 不管犯世途万种危机>一時の満足を求めるばかりで、世間のどのような危険をも顧みない；（«兒女•16»). [～惬意]〔成〕心情にかなう. 満足至極である.

[快信] kuàixìn〔名〕速達郵便. 速達の手紙. [～邮票]速達切手.

[快行] kuàixíng〔動〕(書) 速く行く. [～车道]快速車道. [～路]快速車線. [～无好步]〔諺〕急いで歩くと、その歩き方はみやびでない；（«唐書•宋敬則傳»). [～线]（車両の)急行路線.〔名〕(白) 皇帝の身辺に仕える足の速い人・急使・急ぎの使者. 飛脚. ＝'快行家', '快行者' <见今在状元坊店内安歇, 仁宗着～急宣>今、状元坊の宿で休んでいるというので、仁宗は急使を急がせた；（«古今•11»). [～家]皇帝の聖旨伝達の急使. (例)<有～手中把着金字牌喝道：宣万姓>聖旨伝達の急使が手に金字牌を持って、すべてのものに宣告する、と大声で言います；（«宣和»).

[快性] kuàixìng〔形〕①（気性・性質が)さっぱりしている. <张大妈是个～人, 第二天就跑到王家去说亲>張大媽はさっぱりした人で、次の日王家へとんで行き、仲人をした. ② (方) あっさりしている；[四川]. <莫叫他死个～！>あいつをあっさり死なせるな.〔名〕さっぱりとした気質.〔動〕(方) 始末する；[四川]. <昨晚把曹团总的人～了>昨晩、曹連隊長の手下を始末した.

[快幸] kuàixìng〔形〕(白) 幸福である. 心楽しいさま. ＝'欣快' <如拨云见日, 不胜～>（お教えを承り)まるで雲を払い青空を見る思いで、幸福にたえません；（«古今•32»).

[快婿] kuàixù〔名〕(書) よいお婿さん. 自分の気持ちにたいへん合うお婿さん. 満足できるいい婿. ＝'佳婿' <只有给他们找一位～, 才能拿稳了他们的金钱与势力>彼らに一人のいいお婿さんを世話してこそ、彼らの金銭と勢力をしっかりつかむことができるのだ. <吾有一女, 欲觅一～>わしはひとり娘がいる、ひとりよい婿をさがしたいと思う.

[快靴] kuàixuē〔名〕歩行に便利な靴.

[快讯] kuàixùn〔名〕ニュース・フラッシュ.

[快迅] kuàixùn〔形〕(方) 速い.

[快要] kuàiyào〔副〕＝'快⑦'；ただし、数量詞の前にはふつう'快'のみを用い、'快要'は用いない. <飞机～降落了, 请大家系好安全带>飛行機はまもなく着陸いたしますので、ベルトをおしめください. <她的病～好了, 再过几天就可以出院了>彼女の病気はじきによくなります、もう数日したら退院できます. <～半夜了, 你怎么还在学习？>もうじき真夜中になるというのに、まだ勉強しているのですか. <我们～走到安娜住处的时候, 就看见她早已站在外边等候迎接我们了>アンナの住まいに着こうというころ、彼女がもう外に立って我々を迎えに出ているのが見えた. (注) 1)'快要'と'就要'. '快要'のほうが差し迫った感じが強い. なお'就要'の前には時間を表す語をおけるが、'快要'の前にはおけない. <一分钟以后就要开车了>1分後には発車します；×'一分钟以后快要开车了'. 2)'快'だけより語気が軽い.

[快意] kuàiyì〔形〕① 心地よい. 爽快ｿｳｶｲで心地よい. 気持ちがよい. すがすがしい. <微风吹来, 感到十分～>そよ風が吹いてきて、とても心地よい. ② わが意を得ている. うれしい. 喜ぶ. 愉快である. <我们乱了营, 他们才～>我々のほうがめちゃくちゃになってしまえば、彼らは満足するのだ. <况且未庄的一群鸟男女的慌张的神情, 也使阿Q更～>そのうえに、未荘の一群のろくでもない連中のあわてふためいた顔つきが、阿Qをいっそう心地よくした；（«魯•吶•阿»). <柴进看了, 心中好不～>柴進はそれを見て、内心とても愉快であった；（«水滸•9»). [～当前]愉快なことが目の前にある；（«戰國策•秦策»).〔名〕(やり遂げた)満足感. <顾涌适才的激奋和～, 全被震落了>顧涌の先程の気分の高まりも満足感も、すっかり振り落とされてしまった.〔動〕(kuài, yì) (書) 満足させる. <非汝不足以快其意耳>そちでなければ、あのものを満足させることはできぬ；（«古今•6»).

[快饮] kuàiyǐn〔動〕(書) 痛快に酒を飲む. <饱食～>腹いっぱい食べ、痛快に飲む.

[快硬水泥] kuàiyìng shuǐní〔連〕急硬セメント. 急硬性セメント.

[快邮] kuàiyóu〔名〕至急郵便. [～代电]速達便で電報に代える；旧時、電報のような簡潔な公文をこの方法で送付した.

[快鱼] kuàiyú〔名〕(魚) ヒラ. ＝'鲙鱼'

[快语] kuàiyǔ〔名〕気持ちのよい話.〔形〕(白)＝'快嘴' [能言～]口達者である；（«醒世•15»). [～连珠]〔成〕機関銃のように速く間断なく話をする.

[快运货] kuàiyùnhuò〔名〕(貿) 急送品. 急送貨物. 速達貨物.

[快哉] kuài zāi〔連〕(書) なんとうれしいことじゃ. なんという喜びだ.

[快闸] kuàizhá〔名〕(機) 高速度ブレーキ.

[快照] kuàizhào〔名〕スナップ撮影. スナップ・ショットの撮影.〔動〕スナップ撮影する. スナップ・ショットで撮影する.

[快织无好纱] kuài zhī wú hǎo shā 〔諺〕(‘快嫁无好家’と続き)慌てて織っては良い絹織物はできないし、慌てて嫁いだのでは良い家には行けない.

[快中子] kuàizhōngzǐ 〔名〕物 高速中性子. 高エネルギー中性子. [～反应堆]高速中性子原子炉. 高速中性子炉. [～核裂变]高速中性子核分裂. [～区]高速中性子領域. [～析谱仪]高速中性子スペクトロメーター. [～选择器] 機 高速チョッパー.

[快嘴] kuàizuǐ 〔名〕口が軽い人. (考えもせず)すぐ話をする人. おしゃべりな人. 〈这事可别告诉她, 她是个～〉この事は絶対彼女に教えてはだめだぞ、彼女は口の軽いやつなんだ. 〔形〕口が軽い. おしゃべりである. 〈你真～, 我刚告诉你, 你就说出去了〉きみはまったくおしゃべりだ、ぼくが知らせたらすぐに言ってしまった. 〈他从小ㄦ是这等～〉この子は小さい時からこんなふうに口ばかり軽いのよ; (《金瓶梅・6》). [～快舌] 〔成〕おしゃべりである. 口が軽い. 話をするのが早く、立て板に水を流すようである. 例〈女兵～地自我介绍〉女兵士は立て板に水を流すように自己紹介した.

[块](塊、凷)

kuài ① (～ㄦ)* 〔名〕塊・球状になったもの. 〈糖～ㄦ〉あめ玉. 〈土～〉土くれ. 〈把肉切成～ㄦ〉肉をぶつ切りにする. ② (～ㄦ)* 〔名〕ところ; 場所を表す; 不定. 〈这～〉ここ. 〈那～〉そこ. あそこ. ③ 〔量〕塊、および若干の区切られた平面をもつものを数える. 〈一～砖〉一つの煉瓦. 〈一～石头〉一つの石. 〈一～土疙瘩〉土くれ一つ. 〈一～布〉一枚の布. 〈三～手绢ㄦ〉ハンカチ3枚. 〈一～水田〉一枚の田んぼ. ④ 〔量〕貨幣の単位; 俗語. ＝‘元’(‘圆’) 〈两～钱〉2‘元’. 〈总共花了五～六〉全部で5‘元’6‘角’遣った. ⑤ 〔量〕腕時計を数える. 〈三～手表〉腕時計3個. ⑥ 〔量〕方 蔑視していているような人に用いる; 北京. 〈一～魔〉ばけもの一匹. 〈这～骨头!〉この野郎. 〈瞧那～德行!〉あのいやなやつったら. ⑦ 〔量〕方 人を数える; また具体的なことを表す. ＝‘个’; 四川. 〈即使错杀～把人, …〉たとえ一人二人まちがえて殺しても, …. ⑧ 〔名〕方 できもの・こぶ・虫さされのあとのはれものなど. ＝‘疙瘩’; 奥. 〈蚊子～〉カ(蚊)にさされたあと. 〈头碰勒墙壁浪碰出老大一个～〉頭が壁にぶつかって大きなたんこぶができた. ⑨ 方 モチゴメの粉で作った‘馒头’状の食品; 奥. 〈糯米～〉同上. ⑩ 〔名〕化 ケーク; cake.

[块冰] kuàibīng 〔名〕機 塊氷.

[块堆ㄦ] kuàiduīr 〔副〕方 いっしょ; ‘一块堆ㄦ’の省略; 北. 〈咱们～走〉二人でいっしょに行こう. 〈～做活ㄦ〉いっしょに仕事をする.

[块根] kuàigēn 〔名〕植 塊根. [～切碎机]塊根切断機. [～作物]根菜類.

[块规] kuàiguī 〔名〕機 ゲージ・ブロック. スリップ・ゲージ. 端面ゲージ. 塊計器.

[块滑石] kuàihuáshí 〔名〕機 ステアタイト.

[块集岩] kuàijíyán 〔名〕地 集塊岩.

[块焦] kuàijiāo 〔名〕機 塊コークス.

[块茎] kuàijīng 〔名〕植 塊茎. [～作物]塊茎作物.

[块块] kuàikuai 〔名〕① 横割りにしたもの; 地方各級政府が企業を管理する体制. 〈解决‘条条’和‘～’的矛盾〉縦割りと横割りの矛盾を解決する. [～之间]地域ごと. 例〈～搞封闭式经济体系〉地域ごとに閉鎖的経済体系をつくる. ② 方 塊になったもの; 四川. 〈这种次炭、尽是石头～〉この質の劣る炭は石の塊そのものだ.

[块块糖] kuàikuaitáng 〔名〕四角あるいは塊になったあめ; ふつうは紙で包装してある. 〈还带来了一斤～, 给孩子们吃〉それから1‘斤’の塊になったあめをもってきて、子どもたちに食べさせてくれた.

[块垒] kuàilěi 〔名〕書 心中にわだかまっている憤り. つもる愁い. 消えぬ悩み. 心のしこり. 〈想把中国的诗人杜甫来做酒杯、浇他自己的～〉中国の詩人杜甫を酒杯にして、彼自身の心のわだかまりを注ぎ込みたい. 〈发泄胸中的～〉胸の中のうっぷんを晴らす; (《十二樓・萃雅樓》).

[块料] kuàiliào 〔名〕塊状のもの. [～路面]ブロック舗装.

[块(ㄦ)煤] kuài(r)méi 〔名〕鉱 塊炭.

[块片] kuàipiàn 方＝‘块头①’ [～大] 方 態度が大きい; 湖南. 例〈不要以为你的～可以不说话!〉きみは尊大ぶって話をしなくていいと思うな.

[块ㄦ] kuàir 〔名〕①＝字解 ①. ② 方＝字解 ②. 〈这一带我熟得很, 哪～都去过〉この一帯はとてもよく知っています、行かないところはどこもありません. 〈你哪～摔痛了?〉転んでどこが痛いの. 〈我在这～工作好几年了〉私はここで仕事をして何年にもなる. ③ 背が高くて、大きな体格. 〈他有～〉彼は大きなずうたいをしている. ④ 方 体の体積; 北京. 〈他～可不小〉彼は、柄は小さくない. 〈真是大～〉ほんとうに大柄だ. ⑤ 方 体つき; 人の肉づきの具合、筋肉の強さの程度を指す; 北京. 〈这小伙子～够足实的, 干活ㄦ是把好手ㄦ〉この若者は体つきは頑丈で、仕事にいい腕を持っている. ⑥ 方 力. 体力; 北京. 〈咱们今ㄦ都卖卖～〉今日こそみんなの力をみせてやろう. 〔形〕方 体格がいい. 体・背が高くて大きい; 北京. 〈瞧他多～〉彼の体の大きいことったら. 〈这小伙子长得真～!〉この若者はなんてたくましいことか.

[块ㄦ八毛] kuàir bā máo ＝‘块ㄦ八角’ 〔熟〕1‘元’たらず. 1‘元’ばかり; 8‘角’から1‘元’の間. わずかな金額; 俗語. 〈每月省出～的, 一年就存下十块八块的了〉毎月1‘元’たらずの金を節約しても1年で10‘元’ばかりになる. 〈嗐, ～的算不了什么!〉まあ、わずかなお金、どうということもないね.

[块然] kuàirán 〔形〕書 ① 孤独なさま. ② 茫然自失したさま. ぼんやりしたさま. ③ 頭の鈍いさま. 愚鈍なさま. ④ 単独なさま.

[块然独处] kuài rán dú chǔ 〔成〕独居して、ひとり喜ぶこと; (《楚辭・九辯》).

[块石] kuàishí 〔名〕機 粗石. ラップル・ストーン.

[块糖] kuàitáng 〔名〕① 塊状の砂糖. ② 塊状のあめ.

[块头] kuàitóu 〔名〕方 ① (物や動物・人の)大きさ, 柄. (人の)背丈, ずうたい. ＝‘个子’; 奥, 四川. 〈～大〉柄が大きい. 〈那个人～不小〉その人は柄が大きい. 〈一个～十分魁伟的彪形大汉〉すこぶる魁偉な堂々たる体軀の大男. [大～]巨漢. ② 顔. ＝‘脸盘ㄦ’; 奥. ③ ‘元’の単位貨幣; 奥. 〈一张五～〉五‘元’札一枚.

[块头ㄦ] kuàitóur 〔名〕方 体つき. ＝‘身材’; 東北. 〈进来两个大～, 坐在上首桌子后边〉ずうたいの大きいのが二人入ってきて、上座のテーブルの後方に腰かけた.

[块头肉] kuàitouròu 〔名〕方 塊の肉. ぶつ切りにした肉; 奥.

[块闸] kuàizhá 〔名〕機 枕ブレーキ.

[块状] kuàizhuàng 〔名〕塊状. [～播] 林 穴植え. [～磨石] 機 塊状研摩石. [～熔岩] 地 塊状溶岩. [～石墨] 機 塊状黒鉛. [～雪崩] 林 塊状なだれ.

[块子] kuàizi 〔名〕塊. [～柴] 方 適当な大きさに割った薪; 四川. 例〈担上一挑～〉薪をひとかつぎ担う.

[筷]

kuài (～子)* 〔名〕はし. 〈象牙～〉象牙のはし. 〈火～〉火ばし. 〈一双～子〉一ぜんのはし. 〈下～子〉はしをつける. 〈放下～子〉はしを置く. 〈动～子〉はしを取る. 注 呉語、一般に南方方言では‘子’をつけないでも用いる. 〈拿双～来〉はしを持って来なさい.

[筷笼(子)] kuàilóng(zi) 〔名〕はしを入れるかご; はし立て用.

[筷吼] kuài'ňg 〔名〕方 はし; 奥.

[筷ㄦ] kuàir 〔名〕はし; 食事の意に用いることが多い. 〈不动～〉はしをつけない; 食べる気がしない. 〈不搁～〉はしを置かない; どんどん食べる.

[筷桶ㄦ] kuàitǒngr ＝方 ‘筷筒’; 奥. 〔名〕はし立て.

[筷竹筒] kuàizhútǒng 〔名〕方 タケ製はし立て; 奥.

[筷箸笼] kuàizhùlóng 〔名〕方 はし箱. はし入れかご; 奥.

[筷子] kuàizi 〔名〕☞ 字解. [～芥] 植 ハタザオ. [～条(ㄦ)] 方 はしのように野菜を切る切り方. 拍子切り; 四川. [～头打人最狠] 〔諺〕はしの先で人を打つのが最も厳しい; 食ったり飲んだりする方法が人を誘惑し、腐敗させるのに最も効きめがある. [象牙～]象牙のはし.

[侩](儈)

kuài ① 仲買人. ブローカー. 周旋屋. 仲介者. 〈牙～〉〈市～〉同上. ② 〔名〕姓.

[侩侫] kuàinìng 〔名〕書 小人. つまらない人間.

[刽](劊)

kuài 断つ. 切る.

[郐](鄶)

kuài ① 〔名〕鄶; 春秋時代の一小国、今の河南省密県東北にあった. 〈～风〉(-fēng) 《詩経》の鄶風. 〈自～以下〉鄶より以下; だめなものよりさらにだめであることをいう. さらに一段と劣る. ② 〔名〕姓.

[浍㊀](澮)

kuài 田畑のみぞ. ∥ ㊁ huì

[哙](噲)

kuài ① 飲み込む. ② 〔助〕方＝‘呢’, ‘呀’; 奥. ③ [樊哙] (Fán Kuài) 人名; 前漢の武将.

[哙哙] kuàikuài 〔形〕書 宮殿が広くて明るいさま.

[哙伍] kuàiwǔ 〔名〕書 くだらぬやから.

[狯](獪)

kuài 悪賢い. ずるい. 〈狡～〉〈黠～〉同上.

[庈](廥)

kuài 干し草やしばを積んでおく建物.

[脍](膾)

kuài なます. 細く切った肉. 〈～炙(-zhì)人口〉 1)人口に膾炙する. 2)人々が称賛し、次々に言い伝える.

[旝](旝)

kuài 〔名〕① 旗の総称; 昔、戦争のときに、将軍が命令を発するのに用いた旗. ② 昔、戦争のときに使う石弓. また古代の石を発射する戦車.

[蒉㊁]

kuài ① 茎の赤いヒユナ. ＝‘赤苋’ ② 〔名〕姓. ∥ ㊀ kuì

[鲙](鱠)

kuài ① 魚 ヒラ. 〈～鱼〉(-yú) 同上. ＝‘快鱼’, ‘鳓鱼’, ‘白鳞鱼’ ② 〔名〕白＝‘脍’ 〈叫酒保切～〉給仕になますに切らせた; (《水滸・38》).

KUAN ㄎㄨㄢ

[宽](寬) kuān ①〔形〕(幅または面積・範囲が)広い. ↔'窄' <～肩膀>広い肩幅. <楼梯～些好>階段は広めがよい. <马路很～>大通りはとても広い. ②〔動〕広くする. ゆるめる. <～心>☞〔語彙〕. (旧)1)取り除く. 脱ぐ. <请～了大衣吧!>どうぞオーバーをお脱ぎください. <你也该把裙子～了>あなたもスカートを脱がなければね. <接着娘姨请～马褂倒茶>続いて女たちが上着を脱がせ、お茶をついだ: (《官場・8》). 2)延ばす. <～限>期限を延ばす. 3)寛大である. 厳しくない. ひどくない. <从～处理>寛大に処理する. ③〔名〕幅. <长乘～>長さ掛ける幅. <这条河有一里～>この川は幅1'里'〔500m〕ある. ④〔形〕豊かである. 満ち足りていて余裕がある. ゆとりがある. 満ち足りてゆったりしている. <农民手头比过去～多了>農民の懐具合は前よりずっとよくなった. ⑤〔名〕姓.

[宽绑] kuānbǎng〔動〕いましめの縄目をゆるめる. 縄目をとく.

[宽杯] kuānbēi〔名〕大きな杯.

[宽备窄用] kuān bèi zhǎi yòng〔熟〕(方)十分に準備して使うのは極力抑える; (四川). <多准备点儿粮食、～, 免得临时作难>食糧を多めに用意し、使用をひかえれば、事にあたっても困らずにすむ.

[宽扁裸藻] kuānbiǎn luǒzǎo〔連〕(植)ファークス.

[宽播] kuānbō〔名〕(農)広幅播ひろはばまき.

[宽波段] kuānbōduàn〔名〕(電)ワイド・レンジ.

[宽博] kuānbó〔名〕(書)ゆったりとした衣服.〔形〕度量が大きい.

[宽畅] kuānchàng〔形〕(気持ちが)のびのびしている. <胸怀～>気持ちがのびのびとしている. <应该让她多高兴一点, 心里～一点>彼女をもっと喜ばせ、気持ちを楽にしてあげねばならないと思います.

[宽敞] kuānchang(又)kuānchǎng〔形〕広々としている. 広大である. ゆったりしている; 比較的小さい範囲で、面積や容積が大きい. (畳)<宽宽敞敞的房间>広々とした部屋. <这间屋子很～>この部屋はとても広々としている. <～的野地>からっとひらけた野原. <～的院子>広やかな中庭. <～明亮的车间>広々として明るい仕事場(工場の一セクション). <这里到底～, 用不着争地盘, 便也不挤了>そこはさすがに広く、縄張りを争うこともなく、押し合いへし合いすることもなくなった. <坐在这儿就好, 一个人坐着很～>ここに座るといい、一人で座る方がゆったりしている. <所居庭院～, …>住んでいたところの庭は広々としていた、…; (《醒世・4》).

[宽弛] kuānchí〔形〕引き締まっていない. たるんでいる. <他的身体较胖, 面上的肌肉～地不肯动>彼の体はちょっと太っていて、顔の筋肉はたるんで、びくりとも動こうとしない.

[宽翅卫矛] kuānchì wèimáo〔連〕(植)ヒロハツリバナ.

[宽筹窄用] kuān chóu zhǎi yòng〔成〕十分に準備し、細心に使用する.

[宽处] kuānchù〔名〕(書)広い場所. ゆったりした場所.

[宽绰] kuānchuo〔形〕①(余裕・余地があり)広々としている. 広い. (畳)<这张床一个人睡才～哩!>このベッドは一人で寝ればゆったりしている. <人口不多, 虽然只两间房子, 倒也宽宽绰绰的>たった二部屋だが、人数が少ないから、広々としている. <你住的房子虽然光线差点, 但五口之家还算够～的了>きみの住んでいる家は少し日当たりが悪いけれども、5人家族としてはまあ十分広々としているといえる. ②(又 kuānchuò) (気持ちに)ゆとりがある. <听了他的话, 心里显着～多了>彼の話を聞いたら、とても気分がのびのびとした. ③(生活に)ゆとりがある. 豊かである. 余裕がある. (畳)<手头儿～>懐があたたかい. <在我们村里, 谁也不及张二嫂家日子过得～>私たちの村では、だれも張二嫂の家の豊かな暮らしぶりには及ばない. <农民都入了公社, 生活越来越～了>農民はすべて公社に入り、生活にますますゆとりができてきた.

[宽慈] kuāncí〔形〕(書)寛大で慈悲深い.

[宽搭搭] kuāndādā〔形〕(方)ゆったりしているさま; (呉).

[宽打料帐] kuān dǎ liào zhàng〔成〕大きく割引をすること; (《初拍・13》).

[宽打窄用] kuān dǎ zhǎi yòng〔成〕(予算・時間などを)余裕をもたせて見積もり、実行面では節約する. たっぷり予算を組んで、けちけち使う. 消化しきれないような予算を組む. たくさんはいらないのにたっぷり手配する. 準備は十分、使うには倹約. <机关造预算要实事求是, 不能～, 造成积压>機関で予算を立てるには実際に即さなければならず、余分に見積もってむだな遣い残りが出てはならない.

[宽大] kuāndà〔形〕①面積や容積が大きい. だぶだぶである. <一套～的袍褂>一着のゆったりとした礼服. <穿着白布孝衣和～的麻背心>白布の喪服とだぶだぶのアサのチョッキを着る. ②寛大である. 寛容である. <～的态度>寛容な態度. <～政策>寛大な政策. <～处理>寛大に処理する. <然而我们过于～, 过于爱好和平, …>しかし私たちは寛大すぎ、平和を好みすぎ、…. <那么～的处罚, 不会有效果>そんな手ぬるい処罰では効き目がない.〔動〕寛大に扱う. 寛大にする. <～了一些人, 从严了几个反动分子>いくらかの人に寛大にし、いくらかの反動分子に厳しくした. <由于他能主动交待自己的罪行, 并有悔改表现, 受到了政府的～>彼が自発的に罪行を自白し、しかも悔悟の情が見えたので、政府の寛大な処置を受けた. [～为怀]人に対し寛大に接すること. 寛容を旨とする. (例)<按～的慈悲规定, 她还能定期到小镇五十里开外的一家军医院诊察>人に対し寛大に接するという慈悲規定に応じて、彼女は定期的に、小さな鎮から50'里'以上離れたある軍病院に診察してもらいに行くことができた. [～无边]〔成〕限りなく寛大である.

[宽待] kuāndài〔動〕寛大に遇する. 寛大に対処する. <～俘虏>俘虜ふりょを寛大に取り扱う. <他已经后悔了, 我们也应该～他>彼はとっくに後悔しているんです、だから私たちも彼を寛大に扱ってあげなければなりません. <你一点也不加以责备, 什么事情都～我>あなたは少しも責めたてず、何事も私を寛大にしてくれる.

[宽贷] kuāndài〔動〕(書)寛容にする. 大目にみる. 寛大に扱う. 許す. 寛恕かんじょする. <宜加～, 使其自新>寛容にして、その人を新しい人間に立ち直らせる. <对自己所犯的错误姑息迁就, 还想指望别人～>自分の犯した誤りに対して、いいかげんにすませて、しかも人に大目に見てもらおうと当てにしている. <今已毙囹圄, 宜从～>もうすでに獄中で死んでおりますので、寛大なご処置をお願いいたします; (《初拍・20》).

[宽带] kuāndài ＝'宽频带'

[宽度] kuāndù〔名〕①広さ. 幅; 長方形では多く短い方の長さを指す. ＝'阔度' <测量～>幅を測る. ②(建)間口まぐち.

[宽肚皮] kuān dùpí〔熟〕(自)腹の皮をゆるやかにする. (転)気を楽にする. あわてないで落ち着く.

[宽萼苣苔] kuān'è jùtái〔連〕(植)ヒロガクイワギリソウ; イワタバコ科.

[宽耳犬吻蝠] kuān'ěr quǎnwěnfú〔連〕(動)オヒキコウモリ.

[宽泛] kuānfàn〔形〕①(意味が)広範囲にわたっている. <这个词的涵义很～>この単語の意味内容は非常に広範囲にわたっている. ②(及ぶ面が)広い. <发生了极～而深切的兴味>きわめて広範囲にわたり、しかも深い興味がわいた.

[宽范围] kuānfànwéi〔名〕(電)広範囲.

[宽房大屋] kuān fáng dà wū〔成〕大きな家. 広々とした家.

[宽放] kuānfàng〔動〕ゆるめる. 大目にみる. <虽然看破了些, 无奈一时也难～>いささか達観はしたが、すぐには目をつぶって大目にみるわけにもゆかない; (《紅樓夢・55》).

[宽伏] kuānfú〔動〕(書)服罪する.

[宽幅] kuānfú〔名〕広幅ひろはば. <～的料子>広幅の生地.

[宽服大袖] kuānfú dàxiù〔連〕服がゆったりとして大きい. <一个～, 留一撮胡须, 他暗地叫'胡子'>一人はゆったりと大きな服を着て、ひげをたくわえていたので、彼はこっそりと彼のことを'胡子'と呼んでいた.

[宽光屏] kuānguāngpíng〔名〕(電)ワイド・スクリーン.

[宽广] kuānguǎng〔形〕(面積・範囲が)大きい、広い; 道路や環境について. <北面是～的田野>北側は広い田野だ. <他的眼界也就更～>彼の視界もまたさらに広い. <你好像一个富家子弟, 开了一部流线型的汽车, 驶过一条～的马路>あなたは金持ちの子弟のように、流線型の自動車を運転し、広い大通りを走って行った.

[宽轨] kuānguǐ〔名〕広軌. [～铁路]広軌鉄道.

[宽行播种] kuānháng bōzhòng〔連〕(農)広うね播種はしゅ.

[宽行打印机] kuānháng dǎyìnjī〔連〕(電)ライン・プリンター.

[宽和] kuānhé〔形〕おおらかで親しみやすい. 穏やかである. おおようである. <待人～>人に接するのにおおようである.

[宽宏] kuānhóng ＝'宽洪'〔形〕①(度量が)大きい. [～大量]〔成〕度量が大きい. 寛大である. 清濁あわせのむ; (《元曲・漁樵記・3》). (例)<老二没有想到哥哥会这么～>老二はお兄さんがこんなに寛大だとは思いもよらなかった. (例)<马老～, 和别人共事, 从不在枝枝节节的问题上斤斤计较>馬老人は度量が大きくて、ほかの人と一緒に仕事をしても、枝葉末節のことにはくどくどこだわったことはない. (例)<幸而府上是向来～, …>幸いなことにお宅はこれまで度量が寛大で、…. ②声がよく響く. <～的歌声>よく通る歌声.

[宽厚] kuānhòu〔形〕①(人に対して)寛大で手厚い、情け深い、心暖かい、親切である、穏やかである. 思いやりがある. <他非常喜欢这些老板, 觉得他们都是如何～的人啊>彼はこれらの親方がたいへん好きで、彼らはなんと寛大で手厚い人たちなんだろうと思った. ②幅広く厚い. <～结实的肩膀>幅広く厚みがあってたくましい肩.

[宽怀] kuānhuái〔動〕①胸を広げる. ②くつろぐ. <请～地穿用罢!>どうかくつろいで着てください. ③気を大きくもつ. 安心する. <愿王上～, 勿生忧虑>大王のお気持ちをゆるやかにして、ご心配なきように願ったのです; (《三國・77》). <你～吧! 这个病过几天就好起来的>安心なさい. この病気は数日したら好転しますから.

[宽缓] kuānhuǎn〔形〕ゆとりがある. <说话也该放～些>ものの言い方にもう少し融通をもたせるべきです; (《警世・13》). <说得～些, 不要吓坏了老人家>話をぎりぎりにつめないで、お年寄りをびっくり仰天させないように; (《紅樓夢・95》).

[宽假] kuānjiǎ〔動〕(書)容赦する. 仮借する. ＝'宽贷'

[宽肩细腰] kuānjiān xìyāo〔連〕肩幅があり、腰は細い.

[宽解] kuānjiě〔動〕気持ちをときほぐす. 気を落ち着かす. 安心させ

る．悩みを取り除く．〈母亲生气的时候，姐姐总能设法～〉母が怒ったときは、姉がいつも何とかして気を静めてくれる．〈这么一想，心里觉着～些个〉こう考えると、心中いささかほっとした．

〔宽紧带〕kuānjǐndài〔名〕①靴下どめ．ガーター；また広くゴム入りのテープを指す．②(方)ゴムひも．ゴムベルト．＝'松紧带'；(閩)．

〔宽距兰〕kuānjùlán〔名〕(植)ショウキラン；ラン科．

〔宽快〕kuānkuài〔形〕(白)ゆったりとしている．〈绵的极厚要矩皮，捎里～才如意〉綿入れのぶあついのはに皮をはり、そでつけをゆったりさせなければ、気に入らない；(《聊齋俚曲集·蘺頭記·3》)．

〔宽旷〕kuānkuàng〔形〕広々としてさえぎるものがない．広々としている．広漠としている；多く原野などについて．〈～草原〉広々とした草原．〈～的蒙古草原一眼望不到边，草原上蠕动着一群群牛羊〉広漠としたモンゴルの草原は、一目では端まで見わたせず、草原ではひと群れひと群れのウシやヒツジがうごめいている．

〔宽阔〕kuānkuò〔形〕①幅が広い．広大である．〔～管〕(機)スペーシスター．②(着物が)ゆったりしている．③(人が)雅量がに富んでいる．〈胸怀～〉腹が大きい．度量が大きい．④(川·空·海·道·肩などの)幅が広い．広々としている．〈～平坦的林荫大道〉広く平坦たな並木通り．〈～的肩胛〉広い肩．〈胸脯～〉胸幅が広い．〈那时～的江面，已布满了薄雾〉その時、広い川の表面には薄霧がかかっていた．〈傍晚的湖面显得更～〉夕方の湖面はさらに広々として見えた．⑤(見解·心が)のびのびしている，闊達である．

〔宽脸大盘〕kuānliǎn dàpán〔熟〕(方)顔が広く大きい形容；(四川)．〈他～的，身躯也很高大〉彼は顔が大きく、体も堂々としている．

〔宽亮〕kuānliàng〔形〕(方)①広々として明るい．〈～的大厅〉広々として明るいホール．②声にボリュームがあり、よく通る．

〔宽谅〕kuānliàng〔動〕(書)寛大に了解する．〈请您多～！〉どうか大目にみて御了承ください．

〔宽量程〕kuānliàngchéng〔名〕(機)ワイド·レンジ．

〔宽鳞鱼鳞松〕kuānlín yúlínsōng〔連〕(植)エゾマツ．

〔宽垄密植〕kuānlǒng mìzhí〔連〕畝を広くして密植する；多収穫栽培法．

〔宽眉大眼〕kuānméi dàyǎn〔連〕太いまゆと大きな目．

〔宽猛相济〕kuān měng xiāng jì〔成〕寛大さと厳しさとを相互補完関係におく．寛大さと厳しさが相補っている；政治などについて；(《左傳·昭公20年》)．

〔宽免〕kuānmiǎn〔動〕①(税を)免除する．②(刑を)免除する．(罪を)許す，寛大にする，目こぼしする．〈庞太师与他女婿孙荣，知道此事，不能不递折请罪，圣上一概～〉龐太師と彼の娘婿の孫栄はこの事を知り、上奏文を草して許しを請わざるを得ませんでしたが、お上はいっさいを寛大にお許しになりました；(《三俠·42》)．

〔宽面〕kuānmiàn〔名〕(方)①(きしめんふうの)幅広のうどん；(四川)．②☞'吃宽面'

〔宽袍大袖〕kuānpáo dàxiù〔連〕衣服の作りがゆったりしていること．〈～，特别大方〉ゆったりした服を着ており、とりわけ上品である．

〔宽皮毛〕kuānpímáo〔名〕(白)うわべ．〈～的劝了几句〉うわべだけで二言三言慰めた；(《蕩寇志·95》)．

〔宽皮说话〕kuānpí shuōhuà〔連〕(白)うわべだけの話；(《姻緣·13》)．

〔宽脾胃〕kuān píwèi〔熟〕(白)のんびりしている．のんきである．＝'有要没紧'〈救治人命，且说这们～的声嗓！〉人命にかかわることなのに、そんなのんびりした声で；(《姻緣·4》)．

〔宽辟〕kuānpì〔形〕(書)広い．〈中～若堂者三〉中は広く、座敷のようなところが三つある；(《白猿》)．

〔宽频带〕kuānpíndài〔名〕(電)ワイド·バンド．〔～传输〕広帯域伝送．〔～电缆〕広帯域ケーブル．〔～接收机〕広帯域受信機．〔～接受〕広帯域受信．〔～示波器〕広帯域オシロスコープ．〔～天线〕広帯域空中線．広域アンテナ．

〔宽屏幕〕kuānpínmù〔名〕(機)ワイド·スクリーン．

〔宽其既往〕kuān qí jì wǎng〔成〕前のことは責めない．既往は大目にみる．

〔宽鳍鱲〕kuānqíliè＝'宽鳍鱲鱼'〔名〕(魚)オイカワ．

〔宽情〕kuānqíng〔動〕(書)心をゆったりする．心を広く持つ．〈企望～，无至憔悴〉心をゆったりとされて、いたずらに思い悩むことのないように願います；(《飛烟》)．

〔宽却衣罗〕kuānquè yīluó〔熟〕(白)(やせて)着物がゆるくなる．〈开怀强笑，向新来～〉心から明るく笑おうとはするものの、近ごろは身はやせて着物もゆるくなった；(《意歌》)．

〔宽让〕kuānràng〔動〕遠慮する．ゆずる．大目にみる．寛容にする．許す．譲歩する．

〔宽饶〕kuānráo〔動〕許す．寛大に扱う．寛大にする．大目にみる．＝'宽恕'〈对敌人，在坚决打击的同时予以适当的～〉敵に対して断固として攻撃すると同時に、(平行して)適当な寛大さを与える．

〔宽仁〕kuānrén〔形〕(書)寛大で慈悲に富んでいる．〔～大度〕〔成〕仁愛の心が深く、度量は広く大きいこと；(《漢書·高帝紀》)．

〔宽忍〕kuānrěn〔動〕(書)寛恕する．大目にみてこらえる．

〔宽刃斧头〕kuānrèn fǔtóu〔連〕(林)刃広おの．

〔宽容〕kuānróng〔動〕容赦する．寛大にする．大目にみる．究問しない．寛大に許す．〈～几日，…〉数日期限をのばしていただいて、…；(《二拍·1》)．〔形〕寛容である．寛大である．包容力がある．寛大で度量がある．気にかけない．〈对他们破例～地放款〉彼らに対して破格に寛大に貸し付けする．〈但是我请求今天的读者～地对待这本二十七岁的年轻人写的小说〉しかし私は現在の読者に、この27歳という若者の書いた小説を、大目にみてくれることを望みたい．〔～度〕(理)寛容度．〔～政策〕寛大な政策．

〔宽柔〕kuānróu〔形〕(書)おおようである．温情味がある．〈自祖宗以来，皆是～以待下人〉先祖以来すべて温情味をもって使用人を遇した；(《紅樓夢·33》)．

〔宽赦〕kuānshè〔動〕大目にみて罪を許す．

〔宽深〕kuānshēn〔形〕(方)ゆとりがある；(四川)．〈这间屋好～〉この部屋はとてもゆとりがある．〈我们手头～点〉我々の手元にゆとりが少しある．

〔宽势〕kuānshì (方)＝'宽舒'；(閩)．

〔宽释〕kuānshì (書)＝'宽放'

〔宽舒〕kuānshū〔形〕①気分が伸びやかである．〈我是来办正经事的，办好了事，心里～了，我自然会…〉私はまじめな仕事をしに来たのです、仕事がうまくいったら、心にゆとりができ、私は当然きっと…．②(方)広々としている．広くて余裕がある；(閩)．〈便道上～平整〉歩道は広々としている．③(方)ゆとりがある．余裕がある；(閩)．〈辰光蛮～〉時間に十分ゆとりがある．〈迭个月钞票倒蛮～〉今月は懐具合がとてもあたたかい．

〔宽恕〕kuānshù〔動〕寛大に扱う．寛大にみる．大目にみる．寛大に許す．〈请你～这一次！〉どうか今度ばかりは堪忍して．〈后来念到生了孙子，又才～了他〉その後、孫の生まれたことを思いついて、またやっと彼を許した．〈他对于坏人，往往从～的地方去想〉彼は悪人に対していつも寛大に扱ってしまうのだ．〈哀求她的最后的～〉彼女の最後の許しを求めた．

〔宽爽〕kuānshuǎng〔形〕気持ちがのびやかである．気持ちがさわやかである．

〔宽松〕kuānsong〔形〕①緩やかである．〈她的心情也由紧张变到～〉彼の心も緊張から弛緩へと変わった．〔～舒畅〕ゆったりとのびのびしている．②ゆとりがある．せまくない．ゆったりして広々としている．(富)〈拥挤的车厢略为～了一些〉込んでいた車中が少しゆったりしてきた．〈为什么钢铁厂这么～？〉なぜ鋼鉄工場はこんなにゆったり広々としているのか．〈日子过好了，手头～了〉暮らしがよくなって、手もとにゆとりができた．〔動〕緩める．ゆとりをもたせる．ゆったりさせる．〈他觉得心情也略为～一点，便向对面床上望了一下〉彼女は心も少しゆったりしたと感じ、向かいのベッドを少しながめた．

〔宽坦〕kuāntǎn〔形〕①広く平らである．〈～的道路〉広く平らな道．②胸につかえるものがなく安堵する．〈胸怀～〉同上．

〔宽堂大屋〕kuāntáng dàwū〔成〕広々とした大きな家．

〔宽套〕kuāntào〔形〕広々としている．

〔宽体〕kuāntǐ〔名〕(印)エキスパンド．

〔宽体舌鳎〕kuāntǐ shétǎ〔連〕(魚)ウシノシタ．

〔宽头大角蟾〕kuāntóu dàjiǎochán〔連〕(動)カリンコノハガエル．

〔宽顽〕kuānwán〔形〕(書)広くて頑丈である．〈孔砚～何足云〉孔子の使ったすずりはただ広くて頑丈なだけで、比べものにならない；(李賀《楊生青花紫石硯歌》詩)．

〔宽慰〕kuānwèi〔動〕①なだめる．慰める．とりなす．〈你再去～他几句！〉あなたはもう一度彼を慰めに行きなさい．〈他见到我呆呆发直，含着眼泪的两眼，便又～我道：…〉彼は、私が目に涙を浮かべ、きょとんとしているのを見て、さらになだめるように…と言った．〈刘夫人命具盃酌，弦歌～〉劉夫人は酒を用意させ、歌や音楽で慰めた；(《清平·風月相思》)．②気持ちを楽にする．気を落ち着かす．気を安める．〈听他这句话，我心里才～了些〉彼のこの言葉を聞いて、やっとほっとした気持ちになった．〈～地舒了一口气〉ほっとして一息ついた．

〔宽纹虎鲨〕kuānwén hǔshā〔連〕(魚)ネコザメ．

〔宽狭〕kuānxiá〔名〕広さ．

〔宽闲〕kuānxián〔形〕(書)くつろいで閑静である．〈此地觅～〉この地でくつろいだ閑静さを求める；(白居易《題新昌所居》詩)．

〔宽限〕kuān，xiàn〔動〕期限を延ばす．期限を緩める．〈请～一个星期〉どうか一週間の猶予を下さい．〈我们借的东西还要用，请他～几天！〉私たちが借りたものはまだ必要だから、彼に何日か期限を延ばしてもらおう．〈求相公～时日〉閣下に日限を延ばされるように願います；(《古今·36》)．〔～日〕〔～日期〕(商)支払い猶予期間．猶予日．恩恵日；手形の．

〔宽想〕kuānxiǎng〔動〕おおらかに考える．つきつめた考えをしない．あきらめる．余裕をもって考える．

〔宽鞋〕kuānxié〔名〕だぶだぶの靴．

〔宽心〕kuān，xīn〔動〕気持ちを広くする．心を広く持つ．気を安める．心を和やかにする．心中のいらだちや憂い·焦り·悲しみ·もだえなどを取り去る．〈你去给他～吧！〉きみは彼を慰めに行きなさい．〈你还要～些才好呢〉あなたはもっと気を楽にした方がいい．〈你老宽宽心吧，出去走走，别老关在家里发愁〉心を広く持ってください、外に出て散歩をし、ずっと家にとじこもって心配ばかりしないよう

に.〈仁兄且自～〉あなたさまは気持ちを広くお持ちください；(《三侠・38》).〈愿我儿恕了爹妈之罪, ～度日〉娘や、おとっつあんとおっかさんの罪を許して、心を和やかにして過ごしておくれ；(《警世・22》).［～话］気を晴れやかにする話. 慰めの言葉. 悲しみや憂いを解いてくれる言葉.［～丸］慰めの言葉. ＝'开心丸儿' 例〈给他吃～〉彼に慰めの言葉をかけて、気を楽にさせる. 例〈行了, 行了, 别给我～吃了！〉いいよ、いいよ、私を慰めたりしないでくれ.

［宽胸］kuānxiōng〔動〕① 方 薬を飲んで、胸の重苦しさを除く；閩. ②＝'宽中'

［宽袖口儿］kuān xiùkǒur〔連〕広いそで口.〈甩着双～, …〉そのゆったりしたそでをひるがえしながら、…；(《兒女・38》).

［宽严大会］kuānyán dàhuì〔連〕略 非を認め白状すれば寛大に、拒めば厳重に処分する大会；文革時代の言葉. ＝'坦白从宽、抗拒从严大会'

［宽沿儿帽］kuānyánrmào〔名〕つば広の帽子.

［宽叶］kuānyè〔名〕幅の広い葉.［～桨］船 スクェアー・ブレード.［～瞿麦］植 ヒロハカワラナデシコ.［～香蒲］植 ガマ.［～羊胡子草］植 チシマワタスゲ.

［宽衣］kuānyī〔名〕ゆったりとした着物.［～博带］〔成〕ゆったりした服に幅広い腰帯. 例〈他的服装还是二三十年前的样子, ～, 古香古色〉彼の服装はやはり2, 30年前のデザインで、ゆったりした服に幅広い腰帯で古めかしい.［～大袖］ゆったりした大きなそでの着物；労働しない人の服装.〔動〕(kuān, yī) ①(上着や外套などをとり、あるいはボタンなどをはずして)くつろぐ.〈天气热, 请～！〉暑いですから、どうぞくつろいでください.［～解带］衣服をゆるめてくつろぐ. ② 脱ぐ；丁寧に言うとき；第一人称もしくは第三人称にも用いることができる.〈请您宽了大衣再入场！〉オーバーをお脱ぎになってから入場してください.〈十点钟回来, ～上床, 进入梦乡〉10時に帰って来て、服を脱いでベッドに入り、夢の世界に入って眠りについた.

［宽以待人］kuān yǐ dài rén〔諺〕('严以律己'と続き)人に対しては寛大に、己を律するには厳しく.

［宽银幕］kuānyínmù ＝'宽银幕屏'〔名〕ワイドスクリーン.［～电影］シネマスコープ.［～立体电影］シネラマ.

［宽饮］kuānyǐn〔動〕書 くつろいで酒を飲む.

［宽宥］kuānyòu〔動〕書 寛恕する. 大目にみる. 許す.〈要求严正的读者的～〉厳正な読者の寛恕を請う.〈你～我们, 饶恕我们！〉我々のことを大目にみてくれ、許してくれ.〈孩儿无知顶撞, 望乞爹爹～！〉私は何もわからずに口答えしたりしまして、どうかお父さまお許しください；(《三侠・99》).〈若人命果真, 教我也难～〉もし本当に人をあやめたのなら、私に許せと言っても難しい；(《古今・1》).

［宽余］kuānyú〔形〕① 裕福である. 豊かである.〈他就尽量张罗, 使家中生活过得～些〉彼は最大限に世話をし、家での生活を豊かに過ごした. ②(用いるものに)ゆとりがある, 余裕がある, 残りが十分にある.〈总是～些好〉常にゆとりがあった方がいい；(《三侠・23》). ③(気持ちが)のびのびしている.

［宽裕］kuānyù〔形〕ゆとりがある. 余裕がある. 豊かである. あり余っている. 畳〈时间很～〉時間はたっぷりある.〈生活不够～〉生活に余裕がない.〈过日子很～〉暮らしにゆとりがある.〈人民的生活一天天～起来〉人民の生活は日に日に豊かになってきている.〈一个人坐着宽宽裕裕的〉一人が悠々と腰かけられる.〈他的手中永远没有～过〉彼の手元はいつもゆとりがあったためしがない.〈你的家境不大～, 你很早就失掉了父亲, …〉あなたの家の暮らし向きはあまりゆとりがなく、あなたは早くにお父様を亡くされ、….〈取得这项银两, 一路上盘缠也得～, 免致吃苦〉この銀子を入手したら、道中の旅費も豊かになり、苦しみをなめるようなこともなくてすむ；(《古今・40》).［头寸～］手元資金豊富.

［宽窄(儿)］kuānzhǎi(r)〔名〕① 広さ. 幅.〈放缆拉船, 量度河面～与河流水势, 伸缩竹缆〉ロープを投げて船をひっぱり、川の広さや水の流れをみて、ロープを伸ばしたり、ゆるめたりする.〈四寸～〉幅は4'寸'；(《西遊・73》). ② 広いものと狭いもの. 畳〈宽宽窄窄的河流〉広かったり狭かったりしている河流. ③ 余裕.〈手头儿的～〉手元の余裕.

［宽展］kuānzhǎn〔動〕延ばす. 緩める. 延長する.〈日期～五天〉期日は五日延長.〔形〕① 白 方 広々としている. ＝'宽敞'；河南.〈地方不～, 也不能叫他们住外边呀！〉場所が広くなくても、彼らを外に住まわせるわけにはいかない.〈手头不～〉手元不如意；(《醒世・1》). ② 心がのびやかである. 気分などがゆったりしている.

［宽章］kuānzhāng〔動〕白 上着をとって、くつろぐ. ＝'宽衣服', '脱外褂'〈双二爷忙着叫～, 让坐奉茶〉双二爺は急いで上着をとるように言うと、いすを勧め、茶を出した；(《官場・21》).

［宽政］kuānzhèng〔名〕書 寛大な政治.

［宽中］kuānzhōng〔動〕中医 胸の腫れ・痛みが薬物によって治る. ＝'宽胸'

［宽住］kuānzhù〔動〕くつろいで暮らす.〈再要于此～几时〉もうしばらくここでゆっくりしていたい；(《醒世・13》).

［宽转］kuānzhuǎn 白〔動〕遠まわりする. 大まわりする.〔名〕遠まわり.〈打大～〉大まわりする；(《警世・1》).〔形〕ゆったりしているさま. ＝'宽敞'〈京邸寓中, 不比在家～〉都の仮宅は田舎の家のようにゆったりしていない；(《京本・15》).

［宽纵］kuānzòng〔動〕① 気ままにさせる. 放任する. 束縛しない.〈不要～自己, 要求自己越严, 进步就越快〉自分を甘やかしてはいけない、自分を厳しく律すれば律するほど進歩が早い.〈她们时时体贴她, 处处～她〉彼女たちはいつも彼女を思いやり、あらゆる面で自由にさせた.〈对于子女娇惯、～, 不利于子女健康成长〉子どもをあまやかしたり、放任したりするのは、子どもの健全な成長によくない. ② 白(監禁された者などが縄をとかれ)身軽になる. 自由になる. 楽になる.

［宽嘴鹟］kuānzuǐwēng〔名〕鳥 サメビタキ.

［宽罪］kuānzuì〔動〕罪を寛大にゆるす.

［宽坐］kuānzuò〔動〕楽に腰かける. くつろぐ. ゆっくりする；客にゆっくりとどまることを勧める言葉.〈请～吧！〉どうかゆっくりなさってください.〈如此良夜, 请姨～, 当以一尊为寿〉こんないい晩ですから、どうかゆっくりなさってください、お祝いにお酒を差し上げたく思います；(《醒世・4》).〈爷爷们～一时, 待下官进城启奏我王, 倒换关文〉皆様どうぞもっとごゆっくりなさってください、私はこれから城中へまいりまして、わが君に申し上げ、通行手形をかえます；(《西遊・54》).

［髋］(髖)

kuān 生 ①〔名〕寛骨；骨盤を形成する骨.〈～骨〉(-gǔ) 同上. ＝'胯骨' ②〔名〕股；人間の.〈～关节〉(-guānjié) 股関節.

［梡］

kuǎn 大きく厚いまな板.

［款］(欵)

kuǎn ① ねんごろに. 心をこめて.〈～待〉ねんごろにもてなす. 丁寧にもてなす. 歓待する. 手厚くもてなす. ② ねんごろにもてなす.〈～客〉お客を歓待する. ③〔量〕法令・規定の条文の中の項目；'条'〔条〕の下が'款'〔項〕、'款'の下が'项'〔号〕.〈第几条第几～〉第何条第何項.〈这～还轻, …〉この件はまだ軽いのですが、…；(《紅樓夢・105》). ④(～子)〔名〕経費. 金銭.〈存～〉預金する.〈汇来一笔～子〉為替で費用を送ってきた. ⑤ 器物に刻まれた字.〈钟鼎～识 (zhì)〉鐘・鼎の款識. ⑥(～儿)*〔名〕書画・書翰の冒頭または末尾に書く名前.〈上～〉冒頭の部分の名前.〈落～〉落款. ⑦ たたく. うつ.〈～门〉門をたたく.〈～关而入〉関所の門をたたいて入る. ⑧ ゆっくりしている. 畳〈点水蜻蜓～～飞〉水を尾でうちながらトンボが緩やかに飛んでいる；(杜甫《曲江》詩). ⑨(～儿)*〔名〕ようす. かまえ. かっこう. 気取り；不完.〈拿出小姐～儿来〉お嬢さんを気取る. ⑩ 規格. 条件.〈不中于～〉条件に合わない. ⑪〔動〕(もてなして)引きとめる. 阻む.〈～住〉☞ 語彙. ⑫〔動〕方 拘留する；四川.〈着派出所～起了〉派出所に拘留された. ⑬ 喜ぶ. うちとける.〈章武下床, 迎拥携手, ～若平生之欢〉章武はベッドからおりて、迎え抱いて手を取り、古くからの友に会ったかのようにうちとけた；(《章武》).

［款备］kuǎnbèi〔形〕書(言葉に)誠意があり周到である.

［款别］kuǎnbié〔動〕書 送別する.〈治酒～〉酒を準備し送別する.

［款步］kuǎnbù〔動〕書 歩を緩める. ゆっくり歩く.〈凤姐儿听了, ～提衣上了楼〉鳳姐は聞くと、着物のすそをあげて階上へ行った；(《紅樓夢・11》).

［款诚］kuǎnchéng〔形〕書 真心がこもっている.

［款打］kuǎndǎ〔動〕白 ひどくたたく；'款'もたたく.〈既是自行前来出首, 免了这厮入门的～〉自分からやって来て自首したのだから、入獄の仕置きは免じてやる；(《水滸・12》).

［款待］kuǎndài〔動〕☞ 字解 ①.〈～客人〉お客を歓待する.〈受到亲切～〉心温かい歓待を受ける.〈周老太太和他的两位舅母殷勤地～他〉周の大奥様と二人のおばは、彼をとても手厚くもてなした.〈羊肉西葫芦馅的饺子, 李太太原想用以～张大哥〉ヒツジの肉とカボチャ入りのギョーザで、李太々は張大哥をもてなそうと思っていた.〈即忙收拾酒肴～〉そこで大急ぎで酒肴をととのえ、厚くもてなした；(《醒世・18》).

［款地］kuǎnde〔副〕白 軽々と. そっと. 徐々に.〈～舒开〉徐々に開いた；(《董西廂・5》).

［款冬］kuǎndōng〔名〕植 フキタンポポ；フキの一種.［～花］中薬 カントウカ；フキタンポポの花蕾で、袪痰・鎮咳薬になる.

［款动］kuǎndòng〔動〕白 軽く動かす. ゆっくり動かす.〈～脚〉足を軽くあげる.〈～金莲向里行〉纏足をした小さな足で軽やかに奥の方へ行く.〈那女子听了, 便一手提着石头, ～一双小脚儿上了台阶儿〉その女はそれを聞いて、片手で石を提げてゆっくりと階段を上った；(《兒女・4》).

［款段］kuǎnduàn〔名〕(大様な)態度, 振る舞い, 格好, 身振り.〈拿出尊贵的～来〉偉ぶった格好をする.〔形〕① 書 ウマがゆっくり歩くさま. ② 挙動がゆったりしている. 歩みが落ち着いて、ゆっくりしている.〈礼数～, 岂有不爱看的？〉礼儀作法がゆったり落ち着いているので、じっと見とれないものはおりません；(《紅樓夢・15》).〈说什么八骏龙驹, 赛过了驌驦～〉八駿竜駒なんとかは、驌驦の落ち着きゆったりした振る舞いにまさる；(《西遊・84》).

〔款额〕kuǎn'é〔名〕金額. 金高. ＝'款项'〈～上有错误〉金額に間違いがある.〔净有～〕〔尚存～〕㊎正味残高.
〔款费〕kuǎnfèi〔名〕㊡お金. 資金. 経費.
〔款服〕kuǎnfú〔動〕㊡①心から服従する. ②心から敬意をささげる. ③(犯人が自供し)罪に服する.
〔款伏〕kuǎnfú〔動〕㊡服罪する.
〔款附〕kuǎnfù〔動〕㊡真心から帰服する. 心から服従する.
〔款关〕kuǎnguān〔動〕㊡①戸をノックする. 戸をこつこつとたたく.〔～请见〕〔成〕戸をたたき面会を請う. ②辺境の関所を攻める.
〔款话〕kuǎnhuà〔動〕㊐誠意をこめて話をする. ゆっくり話す.〈小庵事冗, 不及～〉小庵は仕事が忙しく、落ち着いて話はできません；(《警世·29》).
〔款交〕kuǎnjiāo ㊡〔動〕真心をこめて人と交わる.〔名〕親友としての交わり. 親友.〈一见而为～〉会ってすぐ親友となる.
〔款接〕kuǎnjiē〔動〕㊡歓待する.
〔款襟〕kuǎnjīn〔動〕㊡心中を語る. 心おきなく話をする.
〔款客〕kuǎnkè〔動〕☞〔字解〕②.
〔款款〕kuǎnkuǎn〔形〕㊡ゆっくりしたさま. おもむろなさま.〈～而来〉ゆっくりゆっくりやって来る.〈～而行〉ゆっくり歩いて行く.〈东家说是～着, 无奈何只得干陪笑〉雇主はちょっと待ってくださいと言うので、どうしようもなくただ追従笑いをするよりほかなかった.〈只得一步挨一步, 往前～行走〉一歩ずつ、ゆっくりと進むよりほかありません；(《三侠·3》).〈～而谈〉礼儀正しく分別をもって話す；(《兒女·25》).〈轻轻的收拾了随身衣服, ～的开了门出去〉そっと身のまわりの衣服の始末をし、そろそろと門をあけて出て行った；(《京本·15》).〔名〕㊄①遮蔽物. さえぎるもの；四川.〈门上～都没得〉出入り口にはさえぎるものがない. ②限度；四川.〈究竟要花多少钱, 他心头没得～〉いったいいくら遣うか, 彼には目安がない.
〔款留〕kuǎnliú〔動〕㊡(お客を)ねんごろに引き留める. 誠意をもってとどめる.〈今晚承小姐～, 我感恩不尽〉こよい、お嬢さまがご親切に引き留めてくださり、まことにうれしく存じます.〈安太太也在旁～〉安太々もそばからねんごろに引き留めました；(《兒女·29》).〈老爷出去先～着他, 再说〉だんなさまがおでましになって、まずあの方をねんごろにお引き留めして、それからのことといたしましょう；(《紅樓夢·115》).〈吴大舅ㄦ～恳切, 不得已和月娘坐下〉呉大舅はたいへんねんごろに引き留められるので、しかたなく月娘と腰をおろした；(《金瓶梅·84》).
〔款门〕kuǎnmén〔動〕㊡戸をノックする. 戸をこつこつとたたく.
〔款密〕kuǎnmì〔形〕㊡親密である.
〔款目〕kuǎnmù〔名〕簿記の項目. 仕分けした勘定. ＝'帐目'〔活期～〕〔往来～〕当座勘定.
〔款纳〕kuǎnnà〔動〕㊡もてなす. 歓待する.
〔款弄〕kuǎnnòng〔動〕㊡ゆっくりもてあそぶ.〈～冰弦, …〉氷のような弦をゆるやかに弾じて、…；(《金瓶梅·6》).
〔款启〕kuǎnqǐ〔形〕㊡見識がない.〈～寡闻〉見識に乏しく見聞もせまい.
〔款洽〕kuǎnqià ㊡〔形〕気分が打ち解けている. 感情が融和する. 解け合う.〈已与宝钗袭人等皆不大～了〉すでに宝釵や襲人らのだれともあまり打ち解けなくなっていました；(《紅樓夢·117》).〈大郎置酒相待, 促膝谈心, 甚是～〉(陳)大郎は酒を出してもてなし、ひざをつきあわせて話し合い、たいそう打ち解けあった；(《古今·1》).〔動〕歓待する.〈每日好筵席～杨公〉毎日宴席を設けて楊公をもてなした；(《古今·19》).
〔款曲〕kuǎnqū ㊡〔名〕①(相手方に対して示す)懇切な気持ち. よしみ. 好意. まこと. いんぎんな気持ち.〈两觉暗通～〉両党はひそかによしみを通じる.〈乃留真君住了数日, 极其～〉真君を数日間引き留めて、そのいんぎんな気持ちを極めました；(《警世·40》).〔互通～〕〔成〕互いに打ち解けあう. ②曲折した気持ち. ③愛慕の情.〈亦无计遂其～〉その愛慕の情を伝える方法がなかった；(《太平廣記·152》). ④委曲. 詳細な状況.〈再说郭仲翔在蛮中日久, 深知～〉それに、郭仲翔は蛮地に長らくいたので、その土地の事情をよく知っていた；(《古今·8》).〈仲翔久于蛮中, 且知其～〉仲翔は蛮族の中に長い間いたので、その詳細をよく知っている；(《太平廣記·166》).〔形〕①委細を尽くした. 詳細な.〈～寻问〉詳細に尋ねる.〔動〕真心をもって付き合う.〈善与人～〉よく人と誠意をもって交際する.〈同集秦舍, ～寻问〉ともに秦の家に集まり、詳しく尋ねた；(《冥祥記》).
〔款ㄦ〕kuǎnr〔名〕①☞〔字解〕⑥. ②☞〔字解〕⑨.〈老爷忙的也不及厢那套戴帽子的～, …〉だんな様は急いでおりまして冠を着用する際のきまりのとおりにすることも間に合いませず、…；(《兒女·35》).
〔款容〕kuǎnróng〔名〕㊡打ち解けた姿·態度.
〔款塞〕kuǎnsài〔動〕㊡国境の門をたたいて降服してくる；周辺の小国が修好を求める.
〔款散〕kuǎnsǎn〔形〕㊄(地面や土などが)たいへんゆるんでいる, しまりがない；湖南.
〔款式〕kuǎnshi〔名〕様式. 格式. 形式. 型. (文書の)書式.〈服装的～〉服装のデザイン.〈～多样〉型の種類が多い.〈这个书柜的～很好〉この本箱のデザインはとてもよい.〈这座花园是仿照苏州园林的～建造的〉この花園は蘇州の庭園の様式にならって造ったものだ.〈官场～, 无一不知〉役所の書式に関しては知らないものがない；(《官場·7》).〔新～〕ニューモデル.〔形〕①(態度が)堂々としてりっぱである.〈看哪ㄦ哪ㄦ～〉どこをみても態度に一分のすきもない. ②(部屋などが)広くてしつらえがりっぱである.〈那里离教育局近, 房子又～, 还有…〉そこが教育局から近く、建物もりっぱだし、それから….〈这屋挺～, 红木床, 床上的被子都是大红大绿绣花缎子的〉その部屋はとても広くりっぱで、マホガニーでこしらえたベッドがあり、その掛け布団はいずれもあでやかな刺しゅうをほどこした繻子製のものです. ③㊄スマートである. さまになっている；北京.〈打扮得倒～〉身なりはまあ格好いい.
〔款数〕kuǎnshù〔名〕金額.
〔款头〕kuǎntóu〔名〕㊄ファッション. 型. 模様. スタイル；㊃.
〔款闲〕kuǎnxián〔動〕㊄世間話をする；㊃.
〔款项〕kuǎnxiàng〔名〕金高. 金額. 費用. 経費；多くは機関·企業·銀行·団体などの金額の大きなもので、項目別になっている一口の金額. ＝'款额'〔～难筹〕お金の工面ができない. 例〈瞿耐庵也巴不得讨他, 但是苦于太太不准, 二来亦是～, 一时无从答应〉瞿耐庵も彼女がほしくてたまらないのですが、奥方が許さないだろうし、またその上、金の工面もままなりませんので、すぐには答えられません；(《官場·39》).〔汇寄～〕送金額.〔支付～〕支払い金額.
〔款言〕kuǎnyán〔名〕㊡①懇切な言葉.〈～谢亲朋〉親戚·朋友に懇切な言葉で礼を言う. ②そら言. 偽りの言葉.〈～不听, 奸乃不生〉偽りの言葉を聞かなければ邪心は生まれない.
〔款要〕kuǎnyào〔名〕㊡真心.〈细言吐～〉小さな声で真心を吐露する.
〔款引〕kuǎnyǐn ㊡〔動〕自白する.〔名〕自白. 供述.
〔款语〕kuǎnyǔ ㊡婉曲な言葉.〔動〕ねんごろに言葉を交わす. ②小声で話す.〈～商量〉小声で相談する.
〔款语温言〕kuǎn yǔ wēn yán〔成〕やさしい慰め言葉.〈打迭起千百样的～来劝慰〉ありとあらゆるやさしい慰めの言葉を連ねて慰めます；(《紅樓夢·20》).
〔款至〕kuǎnzhì〔形〕㊡真心が十分にこもっている.
〔款志〕kuǎnzhì〔形〕㊡ねんごろである. 懇切である.
〔款识〕kuǎnzhì〔名〕①鐘や鼎などに刻まれた銘. 款識. ②'匾额'(☞'匾')上の最後の落款の題字. ③書·画などの題名.
〔款住〕kuǎnzhù〔動〕もてなして引き留める.〈～黄胖哥要他写了张首单〉黄胖哥をもてなして引き留め、告白書を一通書いてもらった；(《初拍·36》).
〔款状〕kuǎnzhuàng〔名〕㊐①罪状調書. ②訴状. 訴え文.〈频通～, 苦请追收陛下〉しきりに訴状をよこして、陛下を捕まえるようにしきりに請願しております；(《變文·唐太宗》).
〔款子〕kuǎnzi〔名〕経費. 金銭. お金. 金額. (ある用途のための)金. 支出金；多く機関·団体などの支出する金額の比較的大きな金.〈一大笔～〉大金.〈汇一笔～〉送金する.〈这笔～应记在我帐上〉この金は私の帳簿につけなければならない.〈在银行那笔～我就替你调派了〉銀行のその金をあなたのためにふりむけることにする.〈我们放出去的～, 估量是还可以收回几成呢?〉我々が貸し出した金は、あと何割回収できる見通しか.〈昨天汇的～收到没有?〉昨日送ったお金は受け取りましたか.〈提出一笔～来筹备庆祝典礼〉経費を捻出し、式典お祝いの費用とする.

［窾］ kuǎn ①から. 空き. 空虚. ②すきま. 間隙. 穴. ③〔窾坎〕(kuǎnkǎn)〔擬〕㊡物をたたく音.〈有～镗鞳之声〉かんかん、(鐘鼓をたたく)たんたんという音がする.
〔窾要〕kuǎnyào〔名〕㊡肯綮. たいせつな箇所. ポイント.〈中～〉肯綮にあたる. ポイントをつかむ；(《醒世·2》).

［甩］ kuàn〔名〕㊄手提げかごややかん·ティーポットなどの握り；浙江.〈菜篮～〉野菜かごの柄. 買い物かごの手.〈茶壶～〉きゅうすの手·柄.

KUANG ㄎㄨㄤ

［匡］ kuāng ①正す.〈～谬〉誤りを正す.〈务要秉正除奸, 以～国典〉必ずや正を持って奸を除き、国法を正します；(《三侠·17》). ②助ける. 補佐する.〈～助〉同上. ③〔動〕㊐推量する. わかる. …と思う；'框'の仮借字. '不''谁''哪'などと連ねて用いると、思いがけずの意.〈你是个做经纪本分人ㄦ, 哪～你会温存, 能软款, 知心知意?〉あなたは商売一筋の人だから、どうしてあなたがやさしく、情こまやかで、人の心を知っているなどと思いましょうか；(《今古·7》).〈你就～我养不出, 生起外心来了〉おまえさんは私が子を産めないと思うものだから、二心を起こされた；(《二拍·10》). ④〔名〕姓.
〔匡床〕kuāngchuáng〔名〕㊡①寝心地のいいベッド.〔～蒻席〕〔成〕寝心地、居心地がよい；'蒻席'はガマで編んだ敷物で、寝心地がいい. ②角型ベッド；現在のダブル·ベッド. ＝'筐床'〈妇人说罢,

K

撃起一张～来与举子自睡>女は言い終わると、角型のベッドを一つ取り出し、'挙子'〔科挙の受験生〕に寝るよう勧めた；（《初拍·3》）.

〔匡当〕kuāngdāng〔名〕器物の内側.

〔匡扶〕kuāngfú〔動〕(文)救助する. 扶持する. 援助して回復させる. ＝'匡复'〈公能～汉室, 无愧古人也〉公は漢室を救おうとなさる, 古人に恥じる所なしです；（《三國·107》）. 〈～社稷〉援助して国家を復興させる；（《元曲外·單刀會·4》）.

〔匡拂〕kuāngfú (文)＝'匡辅'

〔匡辅〕kuāngfǔ〔動〕(文)補佐する. 〈～国政〉国政を補佐する.

〔匡复〕kuāngfù〔動〕(文)（援助して）もとの状態に戻す. 国家を危険な状態から救って復興させる. 危難から国運を挽回ばんかいする.

〔匡合〕kuānghé〔動〕(文)諸侯を糾合して, 天下を統一する.

〔匡衡〕kuānghéng〔動〕(文)錯誤を正し, 矯正する. 〈由身不能以道～, 思患豫防〉自分が正しい道にのっとり誤りを正し, 災難が降りかかることを考えてあらかじめ防ぐことができなかったからだ；（《郭子》）.

〔匡计〕kuāngjì〔動〕(文)概算する.

〔匡济〕kuāngjì〔動〕(文)助ける. 救う. 救助する. 〈～时艰〉国の苦境を救う.

〔匡救〕kuāngjiù〔動〕(文)救って正道に戻す.

〔匡惧〕kuāngjù〔動〕(文)恐れる.

〔匡壳子〕kuāngkézi〔名〕(方)人に嫌がられるもの. しろもの；(湖南). 〈不要探这些～事了〉こんな嫌なものを探すことはない. 圏'框壳子'とも書く.

〔匡匡朗朗〕kuāngkuānglǎnglǎng〔擬〕中にすきまがあって振ると響く, がらがらという音.

〔匡困〕kuāngkùn〔動〕(文)貧困（者）を救済する.

〔匡谬〕kuāngmiù〔動〕(文)☞〔纠谬〕①.

〔匡时〕kuāngshí〔動〕(文)現在の急務を果たす. 危急な時局を救う. 〔～济世〕〔成〕危うくなった世の中を救う.

〔匡算〕kuāngsuàn〔動〕(文)大ざっぱに計算する. だいたいの計算をする.

〔匡我不逮〕kuāng wǒ bù dài〔成〕至らぬものですが, よろしくお願いします.

〔匡襄〕kuāngxiāng〔動〕(文)補助する.

〔匡翼〕kuāngyì〔動〕(文)補佐する. 〈～朝廷〉朝廷を補佐する.

〔匡正〕kuāngzhèng〔動〕(文)①正す. 改正する. 〈互相批评, 互相～〉互いに批判し改め合う. ②助ける. 支え助ける. 補佐する. 〈～王室〉王室を支え助ける.

〔匡助〕kuāngzhù〔動〕(文)☞〔匡解〕②. 〈总恃上有贾珍溺爱, 下有贾蓉～, …〉上には賈珍の溺愛できあいがあり, 下には賈蓉の加勢があることを恃たのんでおり, …；（《紅樓夢·9》）.

〔匡坐〕kuāngzuò〔動〕(文)行儀正しく座る. 端座する.

〔恇㊀〕

kuāng 〔恇儴〕（kuāngráng）〔形〕(文)慌てふためくさま. ☞㊁ wāng

〔劻〕

kuāng 〔劻勷〕（kuāngráng）〔形〕(文)慌てふためくさま.

〔诓〕（*匡）

kuāng (方)①〔動〕欺く. だます. かたる. うそを言ってだます；(西南), 又(白). 〈他还会～你吗？〉彼がきみをだますはずがあるものか. 〈被人～了〉人にだまされた. 〈他是想把她～回家去〉彼は彼女をだまして家に帰そうと思っていたのだ. 〈被这老油嘴设智～的去了〉あのうそつきじじいにわなをかけられ, だまされてしまった；（《金瓶梅·58》）. ②〔動〕（子どもを）あやす. 喜ばせる；(四川). 〈～着弟弟说〉弟をあやしながら言った. 〈不晓得应该如何把小孩～得不哭〉子どもが泣かないようにどうあやすべきかもわからない.

〔诓哄〕kuānghǒng(又)kuānghong〔動〕①欺く. だます. うそを言って人を欺く. 〈惟恐吾兄推诿, 故用此诡计～仁兄, 望乞恕罪〉兄貴に断られるのを恐れたので, あのような手をつかって兄者をぺてんにかけたのです, どうか許してください；（《三俠·31》）. ②(方)だまし取る；(北京). 〈～钱〉金をかたり取る. 〈他老爱～人〉彼はしょっちゅう人をかたる. ③(方)誘いこむ；(北京). 〈逗两句哏～大家一乐〉二言三言おもしろいことを言って皆を笑いに誘う.

〔诓驾〕kuāngjià ＝'诳驾'

〔诓骗〕kuāngpiàn〔動〕①（虚言で）欺く, かたる, だます. 〈说谎话～人〉うそをついて人をだます. 〈～小孩〉子どもを欺く. 〈定下巧计, ～敌人〉巧みな計略によって敵を欺く. 〈他到处～, 什么坏事都做得出来〉彼はいたるところで口で人をだまし, 悪事ならなんでもやる. ②だましてまきあげる.

〔诓诈〕kuāngzhà ＝'诓骗'

〔诓嘴〕kuāngzuǐ〔動〕(白)うそを言って人をだます. ＝'诳嘴'〈～吃〉だまして食事をおごらせる. 〈纵然他就是～, 也无非多花几两银子, 有什要紧！〉たとえ, 彼がうそつきで人をだますのも, 少しばかり余計に金を遣ったというだけのことで, なにもたいしたことじゃない；（《三俠·33》）.

〔洭〕

kuāng 〔洭水〕（Kuāngshuǐ）〔名〕川の名；広東省.

〔哐〕（*匡）

kuāng ①〔擬〕ぶつかる音. 〈～的一声脸盆掉在地上了〉からんと音をたてて洗面器が地べたに落ちた. ②〔擬〕〔哐啷〕（kuānglāng）がたん. からん. ばたん. がらん；器物のぶつかる音. 〈他回身把门～一声关上了〉彼は向きを変えるとドアをばたんと閉めた.

〔俇㊀〕

kuāng 混乱し, 不安なさま. 不安定なさま. 〈～攘〉（·rǎng）同上. ☞㊁ guàng

〔筐〕（*匡）

kuāng ①（～子·儿）〔名〕かご；（柄のない）比較的小さな, 多くタケ·ヤナギの枝で編み, 野菜·山地品などの入れ物に用いる. 形は丸や四角がある. 〈菜～子〉野菜かご. 〈抬～〉もっこ；四隅すみにつり縄をつけ, 天びん棒で土·石·肥料などを運ぶ. 〈他一下能挑四～土〉彼はいっぺんにもっこに4杯の土を運べる. 〈粪～〉家畜のふんを入れる背負いかご. ②〔名〕姓.

〔筐菜〕kuāngcài〔名〕かごごと売る野菜. 一かごいくらの野菜.

〔筐床〕kuāngchuáng〔名〕①寝心地のいい寝台. ②(旧)縄·タケ·木などで作った簡素な四角いベッド. ＝'绳床'

〔筐举〕kuāngjǔ〔形〕(文)見識がせまい.

〔筐筐〕kuāngkuang〔名〕(方)タケやヤナギの枝で編んだかご；(四川). 〈乱七八糟的东西装了几～〉雑多なものはいくつかのかごに入れた.

〔筐柳〕kuāngliǔ〔名〕(植)タイリクキヌヤナギ.

〔筐笼〕kuānglóng〔名〕魚をとるかご.

〔筐箧〕kuāngqiè〔名〕細長く四角い箱. 〔～中物〕〔成〕ごく一般的なもの.

〔筐人〕kuāngrén〔名〕(文)彩色を施す職人.

〔筐笥〕kuāngsì〔名〕(文)物を収めるタケの箱. 〈～之内, 遗文尚在〉箱の中に, その遺文がまだ残っている；（《古銘》）.

〔恇〕

kuāng ①恐れる. 怖がる. 驚き慌てる. 〈～～〉恐れおじけるさま. ②臆病おくびょうである. 意気地がない. 〈～怯〉☞〔語素〕. ③予想がつく. 見当がつく. 見越す.

〔恇骇〕kuānghài〔形〕(文)おじけ恐れる. 驚き恐れる. 恐れておじけづく. ひるむ.

〔恇惧〕kuāngjù〔形〕(文)おじけづく.

〔恇恇〕kuāngkuāng〔形〕(文)恐れるさま.

〔恇怯〕kuāngqiè〔形〕(文)恐れて小さくなる. おびえる. 畏縮いしゅくする.

〔恇勷〕kuāngráng〔形〕(文)憂え恐れるさま. 慌てふためき乱れるさま；'恇儴''俇攘'とも書く.

〔恇扰〕kuāngrǎo〔動〕(文)びくびくして取り乱す.

〔狂〕

kuáng ①気の狂った. 精神異常. 〈发～〉発狂する. 気がふれる. ②〔形〕正常でない. 普通でない. 〈你这话可说得有点儿～, 我看未必做得到〉きみの今の話はどうも現実離れしているようで, 私にはやれるとは思えないんだが. ③〔形〕傲慢ごうまんである. 横柄である. 横着である. 思いあがっている. 〈他嘴很～〉彼は話しぶりが横柄だ. 〈这也嫌不好吃, 多～！〉これもまずいからいやだなんて, なんて横着なんだ. 〈他吃东西也太～了〉彼は食べ物にも, とてもわがままだ. 〈～傲〉同上. ④辺りかまわず. 感情の赴くままに；おもにうれしいときに. 〈～笑〉狂ったように笑う. ⑤激しい. 勢いがすさまじい. 〈～风暴雨〉激しい風雨. 〈价格～跌〉値段が暴落する. ⑥〔形〕(方)得意になっている. いい気になっている；(北京). ⑦〔形〕(方)出色である. 見事である；(北京). 〈这两手儿耍得挺～〉このやり口はなかなかたいしたものだ. ⑧〔動〕(方)思うままに騒ぐ；(四川). ⑨〔名〕姓.

〔狂傲〕kuáng'ào〔形〕傲慢である. 傲おごり狂う. 〔～自大〕〔成〕傲り高ぶる. 〈我们的一营人用敢死的精神惩罚了这个～的错误〉我々の一部隊は死をものともしない精神で, この傲り狂った間違いに懲罰を与えた.

〔狂暴〕kuángbào〔形〕①凶暴である. 乱暴である. 〈统治阶级的～镇压只能引起越来越多的反抗〉支配階級の凶暴な弾圧はますます多くの反抗を引き起こすだけのことである. ②（風雨が）荒れ狂う.

〔狂悖〕kuángbèi〔形〕(文)むちゃで道理に外れている. 常軌を逸して道理に背く. 高慢である. 思い上がっている. でたらめである. 〈方今圣度汪洋, 恕尔～〉今, 天子さまの広大なお心により, 汝なんじの思い上がりを許してとらす；（《警世·9》）. 〈此翁好饮酒～, 不足计也〉この老人は酒好きで, 道理も何も通らないから, 相談するにあたらない；（《漢武故事》）.

〔狂奔〕kuángbēn〔動〕①狂奔する. 狂ったように走る. 激しく駆けまわる. なりふりかまわずに走る. 〈他立即朝竹林～而去〉彼はただちに竹林の方へなりふりかまわず走って行った. 〈声音突然变得更急了, 好像千里万马～一般〉音は突然けたたましくなり, まるで大軍が荒れ狂っているかのようだ. ②突然とび出す.

〔狂飙〕kuángbiāo〔名〕(文)すさまじい暴風. 狂風. ハリケーン. (転)激しい勢いや力. 〔～运动〕〔～突进运动〕シュトゥルム·ウント·ドラング；18世紀後半ドイツに起こったゲーテを中心とする文学運動.

〔狂病〕kuángbìng〔名〕①精神病. 精神錯乱. ②発狂. 心神喪失. ③狂気の沙汰さた.

〔狂草〕kuángcǎo〔名〕狂草；筆勢がとぎれず, くずし方がはなはだしい, あるいは奔放な草書の一種. 〈～的字迹〉なぐり書きのような筆跡. 〈从倩如的～的字迹看来, …〉倩如のひどくくずした字から見ると, ….

〔狂潮〕kuángcháo〔名〕荒れ狂う潮；勢いのすさまじさを例える.

[狂痴] kuángchī [形] (書) 頭がおかしくぼんやりしている.

[狂诞] kuángdàn [形] (書) はめをはずして気ままである. 放埒である.

[狂荡] kuángdàng [形] ひどくかって気ままである. はめをはずして遊びふける. 淫蕩にふける. 〈原来这两个正在床上~〉なんとこの二人は寝床で淫蕩にふけっているところでした; (《古今·38》).

[狂跌] kuángdiē [動] 暴落する. 〈也许公债价不至于~〉公債券の値は暴落するようなことはない.

[狂放] kuángfàng [形] (書) かって気ままである. したい放題である. 無軌道である. 無謀である. 節度を失っている. 正気を失い度をはずしている. 〈多了几杯, 渐渐~〉何杯か重ねると、だんだん狂わしくなった; (《醒世·4》).

[狂吠] kuángfèi [動] (書) ① 狂ったように吠える. ② 狂ったように叫ぶ; 悪人が狂犬のようになりふりかまわずわめきたてる.

[狂奋] kuángfèn [動] (書) 狂ったように興奮する.

[狂风] kuángfēng [名] はやて. 暴風. 狂風. 強風. 突風. 猛烈な風. 〈~怒吼〉あらしが吹きすさぶ. 〈连日~大作〉連日強風が吹く. 〈然而如今连这灯光也被~吹灭了〉それなのに今はこの明かりさえも吹き消されてしまった. 〈正当张家口~逞虐, 黄沙满天的时候, …〉ちょうど張家口では暴風が荒れ狂い、黄砂が空一面のとき、…. [~暴雨]激しい風雨. あらし; 多く形勢がすさまじいことの比喩に用いる. 例〈经受了长期的~的锻炼和考验〉長期にわたって、とても厳しい鍛練と試練を受けた. [~不竟日, 暴雨不终朝] [諺] 暴風が一日じゅう吹くということはないし、暴雨が一日じゅう降るということはない. (喩) 苦しい日はいつまでもは続かない. [~恶浪]強い風と激しい波; 険悪な勢い、すさまじい動きのたとえ. 例〈多年来, 在~面前, 他站得稳, 顶得住, 从未迷失过方向〉長年、険悪な情勢を前にして、どっしりと立ち、もちこたえて、これまでの方向を見失ったことはない. 例〈那支船队在海上与~搏斗了一天一夜, 终于到达了口岸〉あの船団は海上で強風·大波と一昼夜戦って、ついに港に着いた. [~怕日落] [諺] 昼間の狂風は日が沈むとだんだんやむ; 北方の気象のきまった現象. 例〈~, 直到四点多钟, 风才完全静止〉昼間の狂風も日の落ちるまでというとおり、4時すぎになると、風はすっかりやんだ. [~骤雨]激しい雨と風の形容.

[狂蜂] kuángfēng [名] 気の狂ったハチ; 情欲に狂った男に例えられる. [~采蕊] [成] 強姦すること. [~浪蝶] [成] 色に狂ったさま.

[狂夫] kuángfū [名] (書) ① 道楽者. ② 奇人. [~之言] [成] 気が変になったやからの言う言葉; (《史記·淮陰侯列傳》). ③ 古く婦女が自分の夫に対する謙称として用いた.

[狂歌] kuánggē [動] (書) 大声で歌いわめく.

[狂瞽] kuánggǔ [名] (書) 常識を越え、しかも浅薄な言論.

[狂喊] kuánghǎn [動] (書) 絶叫する. 狂わしく叫ぶ.

[狂嚎] kuángháo = '狂号' [動] 狂ったような叫び声をあげる. 狂ったようにわめく. 狂わしく叫ぶ.

[狂轰] kuánghōng [動] 盲爆する. [~滥炸]同上. 例〈进行~〉無差別爆撃を加える.

[狂吼] kuánghǒu [動] 狂ったように叫ぶ. 〈宋司令员像是头终于被惹怒了的雄狮, 发出了~〉宋司令員は、まるでついに怒らされた雄ライオンのように、激しく叫び出した.

[狂呼] kuánghū [動] 狂わしく叫ぶ. [~乱叫]むやみやたらに大声でわめきちらす; (《古今·40》). [~大叫]大声でわめきたてる.

[狂花] kuánghuā [名] ① あだ花. ② 咲いてすぐ枯れる花.

[狂话] kuánghuà [名] でたらめな言葉. たわごと.

[狂欢] kuánghuān [動] 狂喜する. はめをはずして騒ぐ. 大はしゃぎをする. 〈群众~地鼓掌〉群衆は狂喜して拍手をした. 〈当人们刚刚从粉碎'四人帮'的~中冷静下来時, …〉人々がやっと「四人組」を粉砕した狂喜から冷静になったとき、…. [~节]謝肉祭. カーニバル. [~乱舞]狂喜乱舞する. [~晚会]お祭り騒ぎの夕べの催し. [~之夜]カーニバルの夜.

[狂惑] kuánghuò [形] (書) 狂い迷っている. 〈~之言〉正常を逸した迷っている言葉.

[狂疾] kuángjí [名] (書) 精神病.

[狂简] kuángjiǎn [形] (書) 志大にして事に粗略である. 志は大きいのだが、事に対してはおおまかである. 〈曾皙的~, ~得无礼〉曾皙の志大にして事に粗略であるのは、礼をわきまえていない; (《兒女·39》).

[狂叫] kuángjiào [動] 狂わしく叫ぶ. [名] 狂ったような叫び. 絶叫. 〈这不仅是哀号与~, …〉これは号泣と絶叫であるばかりでなく、….

[狂劲儿] kuángjìnr [名] ① 激しさ. 狂ったさま. ② おごりたかぶっているさま. 偉そうなさま. 〈这个~就别提叫人多么难受了！〉この偉そうな態度が鼻もちならないのは言うまでもない.

[狂且] kuángjū [名] (書) ① 軽率·放埒な人. ② 気がおかしい人; 現在は不良青年を指す.

[狂狷] kuángjuàn (書) [形] 狂わしくあせる. 狂ったかのように求めるさま. 〈所以我的~和孤傲, 给也频的影响是不好的〉私の激しいあせりと独り善がりで他を見下すことが、也頻にあたえた影響はよくなかったのです. [名] いちずに理想に走った人. 信ずるところを断固としてまげない人. [動] (印) ひどく片よる. のめりこむ. 〈近于~一路〉ひたすらのめりこむのに近い; (《兒女·30》).

[狂客] kuángkè [名] (書) 放埒者. 軽薄で気ままな人. 〈问乾坤何处可容~?〉世の中のどこに狂客を受け入れるのかを問う; (《水滸·72》).

[狂澜] kuánglán [名] (書) 狂瀾. 荒れ狂う波. 大波. 巨大な波. 〈果是~, 无舟可渡〉なんと大きな荒い波だろう、(川を)渡れる舟もありません; (《西遊·22》). (転) 揺れ動く局面や激しい流れ. 激しい事態. 激動する趨勢. [挽~于既倒] [力挽~] [成] 崩壊しかかった局面を力を傾けて挽回する.

[狂烈] kuángliè [形] (書) 猛烈きわまる. 〈~的北风〉猛烈きわまる北風.

[狂乱] kuángluàn [形] ① 収拾がつかないほどに乱れている. 〈~的心情〉乱れに乱れた気持ち. ② (書) 気が動転し正気を失っている.

[狂眉狂眼] kuángméi kuángyǎn [熟] (方) 目を見張るだけで、なすところを知らないさま; [四川].

[狂奴] kuángnú [名] (書) 狂人. 放埒に振る舞う人. [~故态] [成] かって気ままに振る舞い束縛を嫌った人は、その性格が改まらず常に芽を出してくる; (《後漢書·嚴光傳》).

[狂怒] kuángnù [名] (書) 激しい怒り. 狂わんばかりの怒り. 〈他的~是很可怕的〉彼の激しい怒りは恐るべきものだった. [動] 激怒する. 狂ったように怒る. 怒り狂う. 〈瞪大~的眼球, 不顾一切地扑了过去〉怒りに狂った大きな目を見張って、いっさいを省みずにとびかかっていった. 〈猪牯~地紧追不放, …〉雄ブタは気が狂ったかのように怒って必死に追いすがり、….

[狂虐] kuángnüè [形] (書) 狂ったように暴虐である. たけり狂う. 〈~的风沙〉たけり狂ったような風砂.

[狂朋] kuángpéng [名] (書) 悪友.

[狂嫖滥赌] kuáng piáo làn dǔ [成] 女遊びや賭博に浮き身をやつす.

[狂气] kuángqi [名] 高慢きわまる態度や口ぶり. 狂気じみたようす. 鼻息の荒いそぶり.

[狂泉] kuángquán [名] (書) 飲んだら気がおかしくなる泉.

[狂犬病] kuángquǎnbìng [名] 狂犬病.

[狂热] kuángrè [形] 熱狂的である. 熱烈である. 〈~的信徒〉熱狂的な信徒. 〈他~地叫起来, …〉彼は熱狂的に叫び出し、…. 〈和你亲了许多~的接吻〉あなたと何度も熱烈な口づけをした. [~观点]熱狂的な観点. [~性]熱狂性. 狂信. 夢中. 熱中. ファナティシズム. 例〈小资产阶级的~〉プチブル階級の熱狂性. [名] 一時の極端な情熱. 〈是谁培养了他的这种不讲政策、不讲法律的左了又左的~呢？〉いったいだれが彼のこんな政策を大事にせず、法律を軽視し、極左へ極左へという程度はずれの情熱を増長させたのか. [~劲儿]狂わしいばかりの熱情.

[狂人] kuángrén [名] ① 気の狂った人. [战争~]戦争狂. ② 極端に常軌を逸し、思いあがった人. うぬぼれの強い人.

[狂三诈四] kuáng sān zhà sì [成] 心中にあれやこれやと悪い考えを持っていること; '狂'は'诓'の仮借字; (《紅樓夢·39》).

[狂生] kuángshēng [名] (書) ① 放蕩者. 放埒な人. ② うぬぼれ者. ③ 気の狂った、放埒な若者.

[狂诗曲] kuángshīqǔ [名] (音) 狂詩曲. ラプソディー.

[狂士] kuángshì [名] (書) ① うぬぼれが強い知識人. ② 気が狂ったような書生. 常軌を逸した行動をとる文人. = '狂生'

[狂率] kuángshuài [形] (書) 人並みはずれて軽率である.

[狂思乱想] kuáng sī luàn xiǎng [成] 妄想をたくましくする.

[狂叟] kuángsǒu [名] (書) 精神がおかしい男. 〈此~也, 听之何益？〉こいつは気が変になっている、聞いて何になる; (《三國·62》).

[狂态] kuángtài [名] ① 狂気の姿. 狂態. 常軌を逸した状態. ② 高慢な態度. 〈~逼人〉高慢な態度で人に迫る; (《兒女·39》).

[狂涛] kuángtāo [名] ① (書) 狂瀾. 荒波; また勢いのすさまじさを例える. ② (気) 海面状態8; 波高20~40インチ(約 0.5~1m).

[狂童] kuángtóng [名] (書) 不良少年. 軽薄な、あるいは独り善がりな若者.

[狂图] kuángtú [形] (書) たけり狂っている. 狂気じみている.

[狂徒] kuángtú [名] (書) ① 放蕩者. 無分別なやつ. 狂気のやから. ② 無頼の徒. 軽挙妄動するやつ. 不逞なやから. 法を無視するやから.

[狂妄] kuángwàng [形] (書) 思い上がっている. うぬぼれている. おごり高ぶっている. 身の程を知らない. 気が狂ったようである. 尊大横柄である. 常軌を逸している. 〈~分子〉傲岸不遜な人. 〈~的想法〉大それた考え方. 常軌を逸した考え. [~之徒]おごり高ぶっている人.

[狂喜] kuángxǐ [動] (書) 狂喜する. 〈他们相见时, ~地拥抱起来〉彼らは相見えたとき、狂喜して抱き合った. 〈觉民压住心中的~问道: …〉覚民は心の中の狂喜を抑えつけて…と尋ねた. 〈因为它斗争的时间长, 所以得到胜利也就分外地~〉闘争が長期に渡ったので、勝利を得た時はとりわけ狂喜したのである.

[狂想] kuángxiǎng [名] ① 狂った考え. 妄想. [~曲] (音) 狂想曲. カ

ブリッチオ．②幻想．

[狂相] kuángxiàng〔形〕(行動に)節度がなく軽はずみである．〔名〕狂気の姿；ほしいままに威張る軽薄な態度．

[狂相(ㄦ)] kuángxiàng(r) ＝'狂相〔名〕'

[狂笑] kuángxiào〔動〕①☞[字解]④．②(人を見下げたようすで)大笑いする．〈他接着～起来〉彼は続いて偉ぶって大声で笑い出した．

[狂嚣] kuángxiào (書)〔動〕①狂い乱れて呼び集める；おおぜいの人を呼び集めて騒動を起こす．②大声で叫ぶ．

[狂心] kuángxīn〔名〕(書)放埒な心．〈高氏立性贞洁，自在门前卖酒，无有半点～〉高氏は根が節操の固い人で，玄関前で酒を売っておりましたが，少しの放埒な心もありませんでした；(《警世·33》)．

[狂言] kuángyán〔名〕(書)①ばかげた言葉．思い上がった言葉．高言．［口出～］［口吐～］〔成〕同上を吐く．②(劇)狂言；日語．

[狂艳] kuángyàn〔形〕(書)花がひときわ美しい．

[狂药] kuángyào〔名〕人を狂わす水；酒の別名．

[狂野] kuángyě〔形〕(書)粗野である．荒々しい．狂わしい．狂暴粗野である．〈响起一片～的呐喊声〉一面に荒々しい呐喊の声が響いた．

[狂易] kuángyì〔動〕(書)精神が狂って性質が変わる．

[狂吟豪饮] kuángyín háoyǐn〔連〕ほしいままに酒を飲み，詩を作ること；(《花月痕》)．

[狂饮大嚼] kuáng yǐn dà jiáo〔成〕痛飲大食する．

[狂饮伤身] kuángyǐn shāngshēn〔諺〕('暴食伤胃'と続き)とめどなく酒を飲むと体をこわし，暴食すると胃をこわす．

[狂噪] kuángzào〔動〕(書)狂ったように叫び騒ぎたてる．

[狂躁] kuángzào〔形〕(書)①軽率で落ち着きがない．②ひどく焦っている．

[狂獐] kuángzhāng〔動〕(白)①たけり狂う．②慌てる．〈和尚，休要～，等待着〉和尚，慌てずにしばらく待ちましょう；(《董西廂·2》)．

[狂恣] kuángzì〔形〕(書)自分勝手である．異常に身勝手である．

[狂纵] kuángzòng〔形〕(書)身勝手である．放埒である．〈不给他个利害，下次越发～难制了〉痛い目に遭わせないと，次はますますつけあがってかってになり，押さえがきかなくなる；(《紅樓夢·9》)．

[狂走] kuángzǒu〔動〕(書)狂奔する．

[狂醉] kuángzuì〔動〕(書)ひどく酔っている．〈谓卒～，都不复疑〉卒がひどく酔っていると思い，まったく疑わなかった；(《世說新語》)．

[诳]

kuáng〔動〕欺く．だます．うそをつく．惑わす．〈～语〉うそ．でたらめ．妄言．〈起先他不肯给我，后来我说是你用，这才～来了〉初め，彼は私にくれようとしなかったが，後できみが使うんだと言って，それでようやくだまして手に入れたんだ．

[诳报] kuángbào〔名〕(旧)うその報告．〈地方文武官听了这个～，居然信以为真〉地方の役人たちはこのうその報告を聞いて，案の定それを本当だと信じてしまった；(《官場·13》)．

[诳诞] kuángdàn〔形〕(書)でたらめである．荒唐無稽である．〔名〕そらごと．荒唐無稽な話．

[诳话] kuánghuà〔名〕人をだます話．＝'诳语'

[诳惑] kuánghuò〔動〕(書)人を欺く言葉を用いて惑わす．〈太守又恐怕此鬼游行天下，所在血食，～良民，不当稳便〉太守はこの幽霊が世の中をさまよい，所在するところの人間の血を吸って良民を惑わすのは具合が悪いと思った；(《警世·36》)．

[诳驾] kuángjià〔動〕(旧)客に対し接待などが不行き届きであることをわびる；'驾'は客に対する尊称．〈恕～之罪，略坐，弟即来陪〉失礼の段お許しくださって，しばらくおいでになっていてください，私はすぐに戻ってお相手いたしますので；(《紅樓夢·1》)．[注]'诓驾'とも書く．

[诳骗] kuángpiàn〔動〕(人を)たぶらかす．うそで人をだます．〈晚上回家又编些谎话～瑞华〉夜，家に帰るとまたうそをついて瑞華をだました．〈你这厮怎么～良人的妻子，…〉おまえというやつはどうして良家の妻子をたぶらかし，…；(《王西廂·5·4》)．

[诳语] kuángyǔ〔名〕(書)☞[字解]．〈我们是出家人，休打～，莫吃昧心食〉我々は出家人であるから，うそと盗み食いはよくない；(《西遊·25》)．〔動〕大言壮語して人を欺く．

[诳子] kuángzi〔名〕(白)うそ．いつわり．詐欺行為．〈你着了～也！〉あなたはうそにひっかかった；(《蕩寇志·106》)．

[诳嘴] kuángzuǐ〔動〕(白)ほらを吹く．大ぶろしきを広げる．

[诳嘴吃] kuáng zuǐ chī〔熟〕他人の食い物をだましとって食べる．人をだまして食い物にありつく．

[鵟]

kuáng〔鳥〕ノスリ．マグソタカ．＝'土豹'

[夼]

kuǎng 地名用字．

[卝]

kuàng ＝'矿'；古語．

[况](況)

kuàng ①ありさま．〈近～〉近況．〈情～〉状況．②比べる．例える．〈以古～今〉古設を今に比べる．〈以往～今〉現在と過去とを比べること．③いわんや，まして；文言の接続詞で，一段深まることを示す．〈此事成人尚不能为，～幼童乎？〉この事は大人でさえできないのだから，いわんや子どもでは．④ますます．〈虽勤劳夙夜，料人～微〉一日じゅう勤勉に働くが，食べる飼い葉はますます少なくなる；ロバの嘆きの言葉；(《夜怪》)．⑤(白)＝'向'，'往'〈交我将你～甚处卖得你？〉私におまえを連れて行かせ，いったいどこに売りとばせというのか；(《變文·廬山》)．⑥〔名〕姓．

[况瘁] kuàngcuì〔動〕(書)(ますます)苦労して疲れはてる．

[况后] Kuànghòu〔名〕複姓．

[况兼] kuàngjiān (書)＝'况且'

[况且] kuàngqiě〔接〕(書)その上．しかも．一歩つっこんで理由を述べたり，新しい理由を追加，補充したりするのに用いる．ふつう'又''也''还'などと連用される．〈外面下着大雪，路上怪难走的，～天色也不早了，咱们赶快动身吧！〉外は大雪が降っていて，歩くのがひどく難儀だし，それに時間も遅い，はやく出かけましょう．〈这里离县城不算太远，～还有车，中午一定能赶到〉ここは県城からそう遠くないし，それに車もあることだから，正午にはきっと着くことができるだろう．[注]'况且'と'而且'．'况且'は一歩つっこんで理由を述べることを表し，前後の二つの文の間にはなにも必然的な関係がなく，'不但'と組み合わせることができない．'而且'を用いて述べる場合は，二つの間に一定の関係があり，'不但''不仅'を組み合わせることができる．〈这任务交给我吧，我搞过，而且一向特别喜欢这种工作〉この仕事は私にまかせてください，私はやったことがあるし，それにこの種の仕事がとりわけ好きなのです．

[况施] kuàngshī〔動〕(書)賜与する．

[况是] kuàngshì〔副〕①＝'况③④' ②(白)まったく…である．〈～无聊〉まったく手持ちぶさたである；(《董西廂·3》)．

[况味] kuàngwèi〔名〕(書)状況と情緒．ようす．風情．事情．〈秋天的～〉秋の風情．〈孤眠～，说不得苦恹恹〉一人寝の気持ちは，もの狂わしくてとても言い表せません；(《董西廂·1》)．

[况又] kuàngyòu ＝'况且'〈这本书内容很好，～也很便宜，买一本吧！〉この本は内容がよく，それに安いから1冊買いましょう．

[贶]

kuàng 贈る．賜う．与える．〈异日复以财帛～文，遗赙稠叠〉日をあらためてまた金品を文に贈ったが，それはかなりの回数にのぼった；(《意歌》)．

[贶赐] kuàngcì〔動〕(書)めでて贈与する．

[贶祐] kuàngyòu〔動〕(書)福を賜る．

[贶赠] kuàngzèng〔動〕(書)贈る．

[邝](鄺)

kuàng〔名〕姓．

[圹](壙)

kuàng ①墓穴．〈打～〉墓穴を掘る．②広野．〈～埌〉どこまでも果てしないさま．③むなしくする．おろそかにする．ゆるめる．＝'旷'

[圹久] kuàngjiǔ〔動〕(書)久しい年月を経る．＝'旷久'

[圹圹] kuàngkuàng〔形〕(書)(野原の)広々としたさま．

[圹埌] kuànglàng〔形〕(書)☞[字解]②．

[圹僚] kuàngliáo〔動〕(書)官に仕えない．＝'旷僚'

[圹穴] kuàngxué〔名〕(書)墓穴．

[圹远] kuàngyuǎn〔形〕(書)久しく遠い．＝'旷远'

[㤮](懭)

kuàng ①たけだけしい．剽悍である．②[㤮悢](kuàngliàng)〔形〕志を得ない．失意しているさま．

[纩](纊、絖)

kuàng 綿．綿糸．もめん糸．〈～工〉(-gōng)糸を作る工人．

[旷](曠)

kuàng ①広々としている．〈地～人稀〉土地は広く人口は少ない．②心が広い．〈心～神怡〉心がゆったりとしていて晴れやかである．③〔動〕おろそかにする．サボる．おこたる．〈～工〉〈～课〉☞[語彙]．④〔形〕(方)がらんとしている；[北京]．〈那场地太～〉あの場所はいやにがらんとしている．⑤〔形〕(方)(機械の部品が磨耗したために)すきまができる，すきまが大きい；[北京]．〈车轴都磨～了〉車軸がすっかり摩滅してがたがたになった．⑥〔名〕姓．

[旷场] kuàngchǎng〔名〕なにもない広い場所．

[旷达] kuàngdá〔形〕(書)鷹揚である．こだわりがない．闊達である．心が広い．［～之士］〔成〕心が広々として物事にこだわらない人．

[旷代] kuàngdài〔形〕(書)当代において並ぶものがない．〈～文豪〉当代に並ぶものなき文豪．［～佳人］〔成〕絶世の美人．

[旷淡] kuàngdàn〔形〕(書)心が広く，名利に淡泊である．〈真独简贵，不减父祖，然～处故当不如尔〉誠実で独立し，簡素で高貴なのは，その父祖に劣らないが，心が広く名利に淡泊な点となると，もとより及ばない；(《郭子》)．

[旷荡] kuàngdàng〔形〕①果てしなく広々としている．〈～的院子里没有一个人〉広々とした庭にだれもいない．〈天下～，蒯夫人可得从其例不？〉天下は宏大なのだから，蒯夫人もその例に従うことはできないだろうか；(《郭子》)．②(白)心の中が広々としている．腹が大きい．〔動〕①(白)むだにする．なまける．サボる．［恣意～］思う存分サボる．かって気ままになまける；(《古今·22》)．②かってに遊

びまわる. 〈原来贾珍近因居丧, 每不得游顽～, …〉もともと賈珍は喪に服していたので、いつも遊び戯れたり、ほっつき歩いたりするわけにはいかず、…；（《紅樓夢•75》）.

[旷典] kuàngdiǎn〔名〕(書)(めったにない)盛大な儀式•典礼. 久しく行わなかった儀式. 長い間行われなかった大典礼. 〈如今圣上额外的～, 加了恩科, 文书早已行到本省〉今日、皇帝には度外れた盛大な儀式をされるのに、科挙を増やされました、その文書はとっくに本省に届いています；（《三俠•23》）.

[旷度] kuàngdù〔名〕(書)広い度量.

[旷恩] kuàng'ēn〔名〕(書)皇帝の恩；めったに浴せない恩. 〈垂古今未有之～, 虽肝脑涂地, 臣子岂能得报于万一？〉古今未曾有の皇帝からの恩をいただき、たとえ戦場に屍諸をさらしても、臣がどうして万分の一もお報いすることができましょうか；（《紅樓夢•17》）.

[旷放] kuàngfàng〔形〕(書)こだわりなく気ままである.

[旷废] kuàngfèi〔動〕(書)打ち捨てて顧みない. おろそかにする. なおざりにする. ＝'荒废' 〈～学业〉学業をおろそかにする. 〈演戏不～农时〉芝居の上演で農時をなおざりにはしない.

[旷费] kuàngfèi〔動〕空費する. 〈～时间〉時間を浪費する. 〈～钱〉金をむだ遣いする.

[旷夫] kuàngfū〔名〕(書)①老いた独身の男. [～怨女]〔成〕老いた独身の男女. ②年ごろになっても連れ合いがなくて恨み悲しむ男.

[旷隔] kuànggé〔形〕(書)遠く隔たっている.

[旷工] kuàng, gōng〔動〕(労働者が)無届けで休む, 仕事をサボる, 仕事をおろそかにする, 仕事をなおざりにする. 〈他从来不偷懒, 不～〉彼は従来、油を売ったことも仕事をサボったこともない.

[旷古] kuànggǔ〔名〕(書)大昔(からまったくない). 〈这是～隆恩, 粉身难报〉昔よりこれほど大きな恩はございません、身を粉にしても報いがたいものです；（《警世•26》）. 〈～所无者乃可谓非常之感〉いにしえにも例のないことで、並々ならぬ感動と言うべきです；（《太眞•下》）. [～奇闻]〔成〕前例のない話. 前代未聞の話. [～未闻]〔成〕昔から聞いたことがない. いまだかつて聞いたことがない. 空前のこと. 前例のないこと. 例〈这真是～的怪事〉これはほんとうにいまだかつて聞いたこともない怪しい事だ. [～以来]遠い昔からこれまで.

[旷观] kuàngguān〔動〕(書)視野を広くひろげて見る. 〈～宇宙的时候, 他觉得只有梦莲是他的亲人〉宇宙を広く眺めたとき、彼は夢蓮だけが彼の肉親なのだと思った.

[旷官] kuàngguān (書)〔動〕任に堪えず官職をおろそかにする. 〔名〕空席；官職の.

[旷怀] kuànghuái〔名〕(書)大きな度量.

[旷脚] kuàngjiǎo〔名〕(古)がにまた.

[旷劫] kuàngjié〔名〕(書)(仏教での)長い長い過ぎ去った時間. 〈～罕遇〉長い長い間遇うことがめったにない；（《剪燈餘話•洞天花燭記》）.

[旷久] kuàngjiǔ〔名〕(書)長い年月. 〈～未见〉久しい年月会わない.

[旷课] kuàng, kè〔動〕①学業を怠ける. ②授業をサボる.（学生が）無届け欠席する. 〈旷了一次课〉授業を一回サボった. 〈他因～四十多节, 学校给了他警告处分〉40時間以上も授業をサボったので、学校は彼を警告処分にした.

[旷旷] kuàngkuàng〔形〕(書)広々として果てしのないさま.

[旷阔] kuàngkuò〔形〕(書)広々としている. 〈～无人〉広々としていて人影がない.

[旷朗] kuànglǎng〔形〕(書)①広く明るい；建築物などが. ②広々として静かである.

[旷渺] kuàngmiǎo ＝'旷远①'

[旷漠] kuàngmò〔形〕(書)荒涼として広漠なさま. 〈～的疆场〉荒涼とした広い戦場.

[旷日持久] kuàng rì chí jiǔ〔成〕いたずらに長い時間を費やす. 時間をむだに過ごして長びかせる；（《戰國策•趙策》）. 〈如果～, 将会前功尽弃〉もしぐずぐずして日を延ばしていたら、今までにやったことがみなふいになる. 〈这样的工作不免要～〉このような仕事はどうしてもいたずらに月日を費やすことになりかねない. 〈则～, 何时而得中原？〉いたずらに日延べしていたら、いつになって中原を手に入れられましょうか；（《三國•92》）.

[旷日废时] kuàng rì fèi shí〔成〕むだに月日を過ごす. いたずらに時を過ごす.

[旷若发蒙] kuàng ruò fā méng〔成〕愚かな者にはっきりと物事の道理を認識させること；（蘇軾《與佛印禪師書》）.

[旷世] kuàngshì〔形〕(書)当代において匹敵するものがない. [～功勋]匹敵するものがない功績. [～无双]この世にまたとない. [～逸材]この世にまたとない逸材. 例〈伯喈～, 若使续成汉史, 诚为盛事〉（蔡）伯喈は当代比類なき逸材、もし漢史を書き継がせれば、まことに盛事でございます；（《三國•9》）. [～之度]世に類のない大きな度量.

[旷士] kuàngshì〔名〕(書)世俗から超越した人物.

[旷土] kuàngtǔ〔名〕(書)荒れ地.

[旷外] kuàngwài〔動〕(書)金を浪費する.

[旷芜] kuàngwú〔形〕(書)広々として荒れ果てている.

[旷无一人] kuàng wú yī rén〔成〕広々として一人もいない. 〈大门外～〉正門の外は広々として一人もいない.

[旷性怡情] kuàng xìng yí qíng〔成〕心を広くほしいままにして愉快な気分になる；（《紅樓夢•17》）.

[旷瀁] kuàngyǎng〔形〕(書)広々してもの静かなさま.

[旷野] kuàngyě〔名〕荒野. 広々とした原野. 広漠たる原野. 〈你们像一团火, 燃烧在～上〉きみたちは火のかたまりのように、広い野原で燃焼した. 〈平川如雷吼, ～似潮奔〉平地はまるで雷が響き、荒野はあたかも潮がおしよせるようでした；（《古今•33》）. 〈八戒, 沙僧, 悟空才说这里～无人, 你看那里不走出一个人来了？〉八戒•沙悟浄•悟空は今しがた、ここは荒野で人はおらぬと言ったが, 向こうから人が来るではないか；（《西遊•27》）. [～荒郊]荒野. 人里離れた所. [～荒山]広々とした野原に荒れ果てた山. 人里離れた所；（《兒女•11》）.

[旷以日月] kuàng yǐ rì yuè〔成〕時間を延ばすこと. 〈若能～, 则彼军不战自败矣〉もし、月日を延ばしていることができたら、むこうの軍は戦わずに自然と負けることになります；（《三國•29》）.

[旷宇] kuàngyǔ〔名〕(書)①広々とした荒野. ②大きな度量.

[旷远] kuàngyuǎn〔形〕(書)①果てしないほど広々としている. ②久遠である. はるかに久しい. 〈时日～〉年月がはるかに久しい. 〈年代～〉年代がはるかに久しい.

[旷职] kuàng, zhí〔動〕①(職員が)無断で欠勤する, 職務をおろそかにする, 職務を怠ける. ②欠員のままにしておく.

[矿](礦、鑛)

kuàng (旧) **gǒng** ①鉱物. 〈铁～〉鉄鉱. 〈黄铁～〉黄鉄鉱. 〈辉锑～〉輝安鉱. ②鉱山. 〈煤～〉炭鉱. 〈下～〉採掘現場へ下りる. 〈开～〉鉱山を開発する. ③〔名〕姓.

[矿仓] kuàngcāng〔名〕(鉱)鉱石槽. オアービン. 鉱石庫.

[矿藏] kuàngcáng〔名〕埋蔵鉱物. 地下資源. 鉱物資源. 鉱脈. 〈中国的～很丰富〉中国の地下資源は非常に豊富である.

[矿层] kuàngcéng〔名〕鉱層.

[矿碴] kuàngchá〔名〕鉱山廃棄物. 鉱滓. スラグ. [～水泥]高炉セメント.

[矿产] kuàngchǎn ＝'矿产品'〔名〕鉱産物. 鉱物資源.

[矿厂] kuàngchǎng〔名〕鉱物を開発する工場.

[矿场] kuàngchǎng〔名〕鉱山；発掘現場. 鉱山作業場.

[矿车] kuàngchē〔名〕鉱石運搬車. トロッコ. 採鉱車. 鉱車.

[矿尘] kuàngchén〔名〕鉱山の塵埃. (鉱山坑内の)粉塵.

[矿床] kuàngchuáng〔名〕鉱床.

[矿灯] kuàngdēng〔名〕坑内灯；鉱内で用いられる照明用具；カンテラやヘッドランプなどの総称.

[矿点] kuàngdiǎn〔名〕鉱物発掘地点.

[矿毒] kuàngdú〔名〕鉱毒.

[矿伕子] kuàngfūzi〔名〕(方)(旧)＝'矿工'；四川. 〈手下管着成千上万的挖矿的～〉配下には多くの'矿工'をかかえている.

[矿工] kuànggōng〔名〕鉱山労働者. 〈但是我看过～的生活以后就决定不干了〉けれどもぼくは鉱山労働者の生活を見てから、もう働かないことにきめた. [～帽]鉱山労働者の帽子. ヘルメット. [～头灯](鉱)キャップ•ライト. キャップ•ランプ.

[矿华] kuànghuā〔名〕鉱石の表面についている粉末状の鉱物の総称.

[矿花子] kuànghuāzi〔名〕(方)鉱山労働者に対する蔑称；広西.

[矿化] kuànghuà〔動〕鉱物質化する. [～剂]鉱化剤. [～水](化)塩水. [～物]鉱化剤. [～作用](地)鉱化作用；鉱床や鉱物が岩石中に生成される作用.

[矿浆] kuàngjiāng〔名〕(鉱)鉱泥. パルプ. [～密度](鉱)パルプ•デンシティ.

[矿井] kuàngjǐng〔名〕鉱山内部に設けられる竪坑•坑道•斜坑などの総称. 坑井. シャフト. 炭坑. [～大气]坑内大気. [～火灾]坑内火災. [～卷扬机][～提升机]坑内巻き上げ機. [～口]竪坑口. [～缆]シャフト•ケーブル. [～设计]坑井設計. [～通风]坑内通風. [一系统]坑内通風系統. [～瓦斯]坑内ガス. [～照明]坑内点灯.

[矿警] kuàngjǐng〔名〕石油•石炭などの採掘現場の保安係.

[矿坑] kuàngkēng〔名〕鉱物採掘用の坑道.

[矿蜡] kuànglà〔名〕天然固形瀝青のうち、パラフィン系統に属するものの総称.

[矿联] kuànglián〔名〕(略)鉱山労働者連盟. ＝'矿工联盟'

[矿料] kuàngliào〔名〕製錬用の加工した鉱石.

[矿脉] kuàngmài〔名〕(鉱)鉱脈. [～结构]鉱脈構成. 鉱脈構造. [～母岩]鉱脈母岩.

[矿棉] kuàngmián ＝'矿绵'〔名〕石綿. 鉱質綿.

[矿苗] kuàngmiáo〔名〕(鉱)露頭；露出した鉱脈.

[矿区] kuàngqū〔名〕(鉱)鉱区. グラウンド.

[矿泉] kuàngquán〔名〕鉱泉. [～水]ミネラル•ウォーター；天然鉱泉を原水とし、これに炭酸ガスを圧入してびんに詰めたもの.

[矿砂] kuàngshā〔名〕砂鉱. 鉱砂. 砂状の鉱石.

[矿山] kuàngshān〔名〕鉱山. [～机械]鉱山機械. ＝'采矿机械' [～交货价格]山元渡し価格. 例〈～是卖方当地交货价格的一种〉山元渡

し価格は、売り方の現場渡し価格の一種である．［～水灾］鉱山水害．［～铁道］鉱山鉄道．［～污染］鉱害．［～压力］鉱山圧力．［～运输］鉱山運搬．［～炸药］鉱山用爆薬．

［矿师］ kuàngshī〔名〕鉱業技師．

［矿石］ kuàngshí〔名〕① 鉱石．［～船］鉱石船．［～沸腾］鉱石沸騰．［～埋藏量］埋蔵鉱量．［～熔炼］鉱石製錬．②（ラジオの検波器に用いられる）鉱石．［～机］鉱石ラジオ；俗語．＝‘矿石收音机’［～检波器］鉱石検波器．［～收音机］鉱石ラジオ．鉱石受信機．＝‘矿石机’

［矿水］ kuàngshuǐ〔名〕鉱水．

［矿酸］ kuàngsuān〔名〕化 無機酸．

［矿体］ kuàngtǐ ＝‘矿床’

［矿物］ kuàngwù〔名〕鉱物．［～机器油］機械鉱油．［～鉴定］鉱物鑑定．［～胶］ミネラル・ラバー．［～界］鉱物・岩石・化石などの総称．［～棉］岩綿．［～树脂］鉱物性樹脂．［～饲料］牧 鉱物質飼料．［～纤维］鉱物繊維；石綿の繊維など．［～学］鉱物学．［～油］鉱物油．［～质］鉱物質．［～肥料］農 鉱物質肥料．［～皮质固醇］化 鉱質コルチコイド．［～资源］鉱物資源．

［矿务］ kuàngwù〔名〕鉱山の事務．鉱山の仕事．［～局］鉱務局；‘煤炭部’〔エネルギー省〕の下部組織．

［矿盐］ kuàngyán〔名〕岩塩．＝‘岩盐’，‘石盐’

［矿样］ kuàngyàng〔名〕鉱物の見本．

［矿冶］ kuàngyě〔名〕採鉱と冶金．

［矿业］ kuàngyè〔名〕鉱業．［～法］鉱業法．［～权］鉱物採掘権；鉱区において一定の鉱物を採掘して、その所有権を取得することを内容とする権利．

［矿用］ kuàngyòng〔形〕鉱山用(の)；不定．［～材］坑木．［～机车］鉱山機関車．［～自卸汽车］鉱山用ダンプカー．

［矿油］ kuàngyóu〔名〕化 ワセリン．

［矿油精］ kuàngyóujīng〔名〕機 ミネラル・スピリット．

［矿院］ kuàngyuàn〔名〕略 鉱山単科大学．＝‘矿业学院’

［矿渣］ kuàngzhā〔名〕冶 鉱滓．スラグ．かなくそ．［～混凝土］スラグ入りのコンクリート．［～棉］機 ケイ石綿．［～水泥］化 高炉セメント．スラグ・セメント．［～砖］鉱滓れんが．

［矿长］ kuàngzhǎng〔名〕鉱山の最高責任者．

［矿脂］ kuàngzhī〔名〕化 ワセリン．ペトロリウム．＝‘凡士林’

［矿质］ kuàngzhì〔名〕鉱物質．鉱質．［～成分］鉱 無機成分．［～肥料］鉱物質肥料．［～化作用］化 無機質化作用．［～水］鉱水．［～条纹］金条痕．［～土］鉱物質土壌．［～盐］無機塩．［～营养］無機栄養．［～油］鉱油．

［矿柱］ kuàngzhù〔名〕① わき柱．坑木．② 鉱柱；鉱山で採掘せずに残して柱の役割をさせる部分．

［秄］（穬） kuàng イネ・ムギなど、のぎのある穀物；また、ハダカムギをも指す．

［框］（*匡） kuàng ①〔名〕かまち．門のわく．②（～子・ル）〔名〕ふち．わく；抽象的な意味を含め．〈镜～ル〉ガラス入りの額のふち．鏡のふち．〈眼镜～子〉眼鏡のわく．③〔動〕方 文章・写真・絵の周りを線で囲む、わくをつける．④〔動〕わくにはめる．制限する．〈～得太死了〉わくにはめこまれて、こんで動きがとれなくなった．⑤〔名〕方 植物の枝または茎．＝‘梗ル’；広．⑥〔名〕機 ループ．シールド．⑦〔名〕姓．

［框格］ kuànggé〔名〕建 機 サッシ．サッシュ．＝‘窗框’

［框架］ kuàngjià〔名〕①（機械の）わく，骨組み，肋骨．架構．フレーム．［～结构］建 ラーメン．わく組み構造．② 美 イーゼル．＝‘绘图桌’ ③ 家屋・家具の主体的結構．④ 事柄の基本構想．あるいは文芸作品の基本構想．

［框锯］ kuàngjù〔名〕① 林 わくのこ．かまちのこ．② 機 スパン・ソー．

［框框］ kuàngkuàng〔名〕方 ① あな；四川．〈墙上挖了个大～〉壁に大きな穴があいた．〈衣服扯了个大～〉衣服が破れて大きな穴があいた．② 非常にやせた人のたとえ；四川．〈他是个～，瘦得只剩个骨头架子〉彼はやせっぽちで骨だけのようだ．☞ 次項

［框框］ kuàngkuang(又)kuāngkuang〔名〕① 周囲のわく．〈他拿红铅笔在照片四周画了个～〉彼は赤鉛筆で写真の周りをわくで囲った．② 喩 古い格式．古いしきたり．本来の範囲．伝統的なやり方．わく．制限．束縛．束縛するもの．形式．〈文学作品要创新，不应当有什么～〉文学作品は新しいものを作り出さねばならず、何かのわくがあってはならない．〈突破旧～的限制〉古い格式の制限を突き破る．〈被固有的～给框住了〉もとからのわくにはめられてしまった．〈摆脱了～〉わくから抜け出す．〈跳出～〉わくからとび出す．〈打破～〉わくを破る．☞ 前項

［框图］ kuàngtú〔名〕通 アウトライン図．

［框(一)吓］ kuàng(yī)xià〔連〕方 ちょっとぶらつく；広．

［框形天线］ kuàngxíng tiānxiàn〔連〕通 わく形空中線．わく形アンテナ．

［框缘］ kuàngyuán〔名〕① 建 額縁．② 文 アーキトレーブ．

［框子］ kuàngzi〔名〕わく．［窗～］窓のわく．［门～］戸のわく．

［眶］（*匡） kuàng ①（～子・ル）〔名〕目のふち．〈眼～子〉同上．〈眼泪夺～而出〉涙が目からあふれ出る．〈热泪满～〉熱い涙が目からあふれそう．②〔量〕目にたたえた涙を数える．〈两～热泪〉両目にたたえた熱い涙．

［眶羸眼］ kuàngléiyǎn〔名〕白 元気のない目．衰えた目．〈那老ル睁开～，打起老精神，定睛看了道：…〉老人は元気のない目を見開き、元気を奮い起こして、瞳をこらして見つめて…と言った；（《水滸・73》）．

［𪍿］ kuàng［𪍿朗］（kuànglǎng）〔形〕広く明るいさま．

KUI ㄎㄨㄟ

［亏］（虧） kuī ①〔動〕損をする．利益を失う．〈～了不少〉ずいぶん損をした．〈把老本都～了〉元手までみなすってしまった．〈这次～得太厉害了〉こんどはひどい欠損だった．②〔動〕欠ける．不足する．〈身大力不～〉体が大きければ力も不足しない．〈自知～了理，也就不吱声了〉理に欠けるとわかると、黙ってしまった．〈～什么就买什么〉足らないものはなんでも買う．③〔動〕（…に）損をかける．背く，すまない、義理を欠く；必ず名詞を客語に伴う．否定文に多く用いる．〈什么时候～过你？〉きみにいつ損をかけたことがあるか．〈既不能～了群众，也不能～了集体〉大衆に損をかけてもならないし、集団に損をかけてもならない．〈你别担心，～不了你〉心配いりません、きみに損はさせないから．〈姥姥怪他，就～了他了〉おかあさんがあの人を責めて、あの人に気の毒なことをした；（《金瓶梅・73》）．④〔動〕…のおかげである；ふつう‘～了’として用いる．〈今年计划能够提前完成，全～了大家〉今年の計画が予定より早く完成できたのは、すべて皆さんのおかげです．〈这回可～了你，不然我会空跑一趟〉今回はまったくきみのおかげだ、そうでなければ無駄足をふむことだったろう．⑤〔副〕（‘～了’‘～得’ともして）おかげで．幸いにも．＝‘多亏’，‘幸亏’〈～他提醒我，我才想起来〉彼が注意を与えてくれたおかげで、思い出すことができた．〈～你想出了这个办法，不然不知要花多少时间才能把它修好呢〉きみがこの方法を考え出してくれたおかげだ、でないと修理するのにどれだけ時間がかかったかわからない．〈～了那堆矮树挡着，才没有滑下山坡去〉あの低木が止めてくれたおかげで、山を滑り落ちないですんだ．〈～你拣着了，…〉幸いにもあなたが拾ってくださって、…；（《紅楼夢・32》）．〈大娘子，且喜还～老身去了，没半个时辰，把大官人请得来了〉奥さま、まあお喜びなさい、私が行ったおかげですよ、半刻もたたぬうちに、だんなさまを連れて来られましたよ；（《金瓶梅・8》）．〈端的～管营、差拨两位用心〉まったく典獄と番卒頭の尽力のおかげです；（《水滸・10》）．⑥〔副〕（反語の語気、そしり・からかいの意を含め、‘～得’ともして）よくもまあ．よくもぬけぬけと．〈这话～他说得出口！〉こんなこと、よくも彼が口に出せたものだ．〈～你还学过算术，连这么简单的帐都不会算〉それでも算数を習ったことがあるなんてよく言うね、こんな簡単な勘定もできなくて．〈这点道理都不懂，～你还是个中学生〉こんな道理もわからなくて、きみはそれでも中学生か．〈～你也睡的着〉よくもまあ、おまえは寝られる；（《元曲・竇娥冤・4》）．⑦〔名〕損失．負債．借金．〈吃～〉損をする．⑧〔動〕方 しつける．拘束する；四川．〈把娃ル～紧点，要考试了！〉子どもをしっかり押さえておけ、もうすぐ試験なんだから．⑨ 方 強い否定を表す．＝‘屁’；四川．⑩〔形〕方 得意になって有頂天になるさま．傲慢不遜である．思い上がって尊大である；閩．〈迭个人邪气～〉この人はとてもうぬぼれている．〈伊工作浪有了眼成绩，就～得来〉彼は仕事で少々成績を上げたから、とても思い上がっている．

［亏本］ kuī, běn〔動〕元手を損する．元を割る．元値を切る．元手をする．欠損する．〈～出售〉元値を切って売る．損をして売る．〈～的买卖〉合わない商売．〈营业～〉営業が欠損する．〈办厂的目的，当然不是为了～〉工場を作る目的は、もちろん損をするためではない．［～订货］出血受注．［～线］経 赤字線．

［亏舱运费］ kuīcāng yùnfèi〔連〕不積運賃．

［亏差］ kuīchà(又)kuīcha〔副〕方（…は）もっともなことだ．道理で；山東．〈～他不来，原来他有病了！〉道理で彼が来ないと思ったら、病気だったのか．

［亏柴］ kuīchái〔名〕方 インポテンツ．精力のない男；広．

［亏产］ kuīchǎn〔動〕生産量が予定に達しない．〈造成了月月～的局面〉毎月生産不足の局面をつくり出した．

［亏秤］ kuī, chèng〔動〕量目不足である．〔名〕(kuīchèng) 量目不足．

［亏待］ kuīdài〔動〕義理を欠いた待遇をする．十分な待遇をしない．〈快给他们烧水做饭，别～了人家！〉早く彼らに湯を沸かし食事の用意をさせなさい、人様をもてなすのに粗相があってはいけません．〈对他没有半点～〉彼に対しいささかも相済まないところがない．〈他不会～你！〉彼はきみを悪く扱うはずがないよ．〈你替咱们修房子，咱也没～你〉あなたが家の修理をしてくれたが、私だって義理を欠くことはしていない．〈咱们是老东老伙的不假，可我从来没有～过你〉私たちが古くからの仲間だということは本当です、私はこれまであなたに申しわけない取り扱いをしたことがない．

［亏殆］ kuīdài〔動〕書 損なう．〈行虽～，尚当得度〉行いに欠けた所があっても、なお得度すべきである；（《冥祥記》）．

〔亏得〕kuīde〔副〕① 幸いにも. …のおかげで. 幸いにも…であったので. ☞〔字解〕⑤. ＝'多亏'〈～社里大公无私地帮助我, 才渡过了这个困难〉公社が公平無私に私を助けてくれたおかげで, やっとこの困難を乗り切ることができた.〈～我肚量大, 搁在别人身上, 早给气崩了〉わしが太っ腹だったからいいようなものの, もし他人なら, とっくにかんかんになっていたろう.〈还是～他自己起来反抗, 才有今天的胜利〉やはり幸いにも彼は自分で反抗したからこそ, 今日の勝利があったのだ.〈～我家资财, 读书延誉, 以致成名〉私の家に財産があったおかげで, 勉学し名声を博し, それによって名を成した;(《古今·27》). ②(容易でないことを表し)よくもまあ, ほんとうに珍しいことに. ☞〔字解〕⑥.〈～你说出那样的话来!〉きみはよくもまあそんなこと言い出せたもんだ. ■次例のように動詞としても用いるが, 述語が省略あるいは倒置された言い方ともみられる.〈这么热天气还穿毛衣, 真～你!〉こんなに暑いのにセーターを着ているなんて, まったくきみは.〈这么高的调门, 真～她唱〉こんなに高い調子を, 彼女はよくもまあ歌うもんだ. ■南方語ではもとは①の意のみに用いていた.

〔亏短〕kuīduǎn〔動〕① 不足する. ② 欠損する.〔名〕不足.〈好好地核算一下, 本月的经费有没有～!〉今月の経費に不足分がないかどうか, よく計算してみなさい.

〔亏对〕kuīduì〔動〕人に顔向けができない.

〔亏乏〕kuīfá〔動〕欠乏する. 不足する.〈或有～, 无人照管〉不足することがあっても, めんどうを見る人がいない;(《紅樓夢·57》).

〔亏负〕kuīfù(又)kuīfu〔動〕(好意·恩·期待などに)背く, 損をさせる.〈你并没有～我的地方〉なにも私にあやまることなんかありません.〈群众评定最为公道, 不会有～人的事〉大衆の評定は最も公平であり, 人に不満を抱かせるような事はあり得ない.〈我和你许多时夫妻, 又不曾～你, 如何说这等没力气的话?〉私とあなたは長い間夫婦で, しかもあなたに背いたこともないのに, どうしてこんなに気のないことを言うのですか;(《警世·28》).〈我有甚～朝廷, 如何要刺杀我?〉私には何も朝廷に背くところなどないのに, どうして刺殺しようとするのか;(《古今·37》).

〔亏耗〕kuīhào〔名〕① 赤字. 欠損. 損失. ② 消耗.〔動〕① 欠損する. 欠損を出す.〈并不是故意地盼你～〉べつにわざときみが欠損を出すのを望んでいるわけではない. ② 消耗する. ＝'损耗'

〔亏空〕kuīkōng〔名〕㊁ 欠点. ＝'缺点';〔湖南〕.〈讲我的～, 不必关门〉私の欠点を話すのに, 門を締めることはありません. ☞〔次項〕

〔亏空〕kuīkong〔動〕欠損する. 損をして借金する. 赤字のため借りができる.〈一年一年～〉一年一年と欠損する.〈今天却变成了穷光蛋, 而且反～了几万〉今日はすかんぴんとなってしまい, そのうえ逆に何万も借金ができた.〈大凡理财之道, 积聚是极难, ～是极易的〉およそ財政をつかさどるのに, ためるのはたいへん難しく, 赤字にするのは非常にやさしい;(《二十年·32》).〔名〕欠損. 赤字による借金.〈出了～〉あなをあけた.〈拉了～〉1)赤字で借金した. 2)損をした. 足が出た.〈还了～〉借金を返す.〈填补～〉赤字のあな埋めをする. ☞〔前項〕

〔亏赖〕kuīlài ＝'亏得①'

〔亏佬〕kuīlǎo〔名〕㊁ ①体の弱い男;〔広〕. ② インポテンツ;〔四〕.

〔亏了〕kuīle ☞〔字解〕④⑤.

〔亏累〕kuīlěi〔動〕何度も重ねて欠損する.〔名〕(又kuīlei)積もり積もった欠損. 累積赤字. 損の累積.

〔亏理〕kuī, lǐ〔動〕道理にはずれる. 理に欠ける. 説得するだけのものをもたない.〈杨顺自知～, 只恐临时处决, …〉楊順は申し開きが立たないのを知っており, その時になって処刑されるのをひたすら恐れ, …;(《古今·40》).

〔亏料余料〕kuīliào yúliào〔連〕原材料の損耗と余剰.

〔亏欠〕kuīqiàn ＝'亏空 kuīkong〔動〕'〈～国帑〉国の金を食いつぶす. 国の財政に穴をあける.

〔亏缺〕kuīquē〔動〕(金が)不足する. 赤字になる.〈贾琏的～一日重似一日, 难免典房卖地〉賈璉の金不足は日に日にひどくなり, 家を抵当にしたり土地を売ったりせざるをえなくなった;(《紅樓夢·107》).

〔亏人〕kuī, rén〔動〕① 人のおかげを被る. ② 人に迷惑をかける. ③ 人を裏切る. 人の期待に背く.

〔亏弱〕kuīruò〔形〕虚弱である. 体質が弱い.〔先天～〕㊁ 先天的虚弱.

〔亏杀〕kuīshā ㊥＝'亏得①'〈老身～各宅们走动, 在家时少, 还好〉私は皆様のお宅を歩きまわっておりますので, 家にいるときは少なく, まだよいのです;(《古今·1》).〈～这个兄弟担着血海也似干系来报与我们〉まったくあの弟分が厳しい網の目をくぐって知らせに来てくれたおかげだ;(《水滸·18》).

〔亏煞〕kuīshā ＝'亏得②'〈～你的学校还夸什么'口耳并重', 倒教得什么也没有!〉よくもまあ, おまえの学校は「会話と聴き取りともに重要視する」とか言えたもんだ, 何も教えていないくせに.

〔亏折〕kuīshé〔動〕欠損する. (元手を)する, 減らす. 損をする. ＝'亏本'〈前番回家, ～了千金资本〉このまえ家に帰って来たときも, 千金の元手をすってしまった;(《古今·1》).

〔亏失〕kuīshī〔動〕㊥ 失う.〈止有杭州是南国之屏障, 若有～, 睦州焉能保守?〉杭州だけが残っているが, そこは南国の防壁だ, もし, そこを失うようだと, 睦州がどうして守れようか;(《水滸·114》).

〔亏蚀〕kuīshí〔名〕月食または日食のこと.〔動〕欠損する. 損をする. 元手をする. ＝'亏本'

〔亏输〕kuīshū〔動〕敗北する. 負ける.

〔亏数〕kuīshù〔名〕㊜ 示性数. 欠除次数.〔～格〕同上.

〔亏损〕kuīsǔn〔動〕① ㊔ 欠損する. 損失を出す;一般に'资金亏损'と'物资亏损'とに分ける. ②(痛められたり, 栄養不良などで)体が弱る. ③ ㊥ 欠ける. 損なう.〈茅茨俨然, 不见～〉屋根のアシやカヤは整然としており, 破損がなかった;(《冤魂志》).〔名〕① 欠損. 赤字. 損失;多く企業の.〈填补～〉損失の穴埋めをする.〈经营性的～〉経営上の欠損.〈由于贵方出价过低, 我方～太大, 歉难接受〉貴指値が安すぎ, 当方の損失が大きいため, 遺憾ながらお引き受けいたしかねます.〔～包干〕損失を出している企業で実行する一種の請け負い責任制度;規定の時期に一定の補助をする. ② 体の衰弱.

〔亏替〕kuītì〔動〕㊥ 損なわれ衰える.〈威仪～〉威儀が損なわれ衰える.

〔亏天〕kuītiān〔動〕お天道さまに顔向けできぬ. 良心に恥じる.

〔亏头〕kuītóu(又)kuītou〔名〕① 損失. 損. 欠損.〈吃～〉損をする. ② 損失額.

〔亏图〕kuītú〔名〕㊥ 人を陥れるはかりごと.〔動〕㊥ 陥れる.〈将足下～〉あなたさまを陥れる;(《王西廂·5·4》).

〔亏污〕kuīwū〔動〕㊥ 損ないけがす.〈～盛典〉盛典をけがす.

〔亏心〕kuīxīn〔動〕良心に恥じる. 気がとがめる. 後ろめたい気がする.〈他不～呀!〉彼は後ろめたいところがありません.〈你是～才害怕!〉おまえは後ろめたいところがあるからこそ恐れるのだ.〔～钱〕気がとがめる金. 後ろめたい金. やましい金.〔～人〕気がとがめる人. 良心に恥じる人.〔～事〕気のとがめる事. 後ろめたい事. 良心に恥じる事. やましい事. 例〈为人不做～, 半夜敲门心不惊〉人としてやましいことをしなければ, 夜中に門をたたかれてもびっくりしない. 例〈一晃你过门也这么些日子了, 我有点～, 很对不起你〉おまえが嫁いで来てからまたたくまに時が過ぎてしまったが, 私にはちょっと後ろめたい所があって心落ち着かず, おまえにはたいへん申し訳なく思う.

〔亏月〕kuīyuè〔名〕㊝(満月後の)欠けていく月.

〔亏值〕kuīzhí〔名〕㊜ 除外値.

〔亏众不亏一〕kuī zhòng bù kuī yī〔諺〕損は一人がかぶらず, みんなで埋めるもの.

〔亏子〕kuīzǐ ＝'夺克'

〔亏嘴〕kuī, zuǐ〔動〕㊁ ひもじい思いをする. 食べ物に不自由する;〔北京〕.〈这孩子倒不～, 什么都有的吃〉この子はべつにひもじい思いはしていない, 食べるものは何でもある.〈放心, 他亏不着嘴〉安心しなさい, 彼が食べるに事欠くことはないから.〈亏不了他的嘴〉彼に食べ物の不自由をさせることはない.

〔岿〕(巋)

kuī 高くて大きい.〈～然〉高く独り立つさま. 威風堂々たるさま. ぽつんと高く立っているさま.

〔岿然〕kuīrán〔形〕㊥ ☞〔字解〕.〈唯庄内一堂～, 仆妾皆尽〉荘園内には母屋がぽつんと高く建っているだけで, 使用人はみないなくなっていた;(《初拍·39》).〔～不动〕卓越し, 微動だにしないさま. 例〈来犯之敌连续猛攻, 我守军～〉侵入して来た敵は猛攻を繰り返したが, 我が守備軍はどっしりとして微動だにしなかった.〔～独存〕高く大きく独りそびえる;独り志を堅く守り, 悠々としている. 時の流れに耐え, 独り存在し続ける;(王延壽《魯靈光殿賦》).〔～屹立〕〔成〕威風堂々とそびえ立っている.

〔刲〕

kuī ① 切断する. 切り取る. 断ち切る. ② 刺す. 殺す. と畜する.〈～羊〉ヒツジをと畜する.

〔悝〕

kuī ① 人名用字.〔李悝〕(Lǐ Kuī)〔名〕戦国時代の政治家. ②〔名〕姓.

〔盔〕

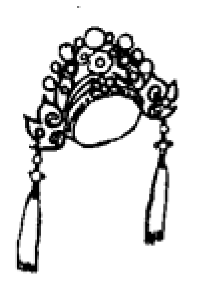
kuī ①〔名〕かぶと;戦国以前には'胄', 戦国以後は'兜胄', 宋代以後は'盔'といった.〈钢～〉鉄かぶと. ②(～子)*〔名〕鉢. ③(～儿)〔名〕形が'盔'に似た, または半球形の帽子.〈白～〉白いヘルメット.〈帽～儿〉ヘルメット. ④〔動〕㊁(木のたらいや, せいろうのような円形の器物を)作る;〔北京〕.〈～个小笼屉〉小さなせいろうを一つ作る.〈把这个小尿盔儿～上〉この小さなおまるを作り上げる.

〔盔甲〕kuījiǎ〔名〕よろいかぶと. 甲冑(かっちゅう).

〔盔帽〕kuīmào〔名〕① かぶと. ② ヘルメット. へりのない帽子.

〔盔起〕kuīqǐ〔動〕くぼんだ物をもとに戻す.〈帽子压扁了, 可以用模子把它～来〉帽子がぺしゃんこになった, 型でもとに戻しなさい.

〔盔头〕kuītou〔名〕旧劇で役者が頭にかぶる帽子;装飾性に重きをおき, 劇中の人物の年齢·性別·身分·地位の差によって装飾を異にする.



盔头

〔盔形帽〕kuīxíngmào〔名〕ヘルメット.

〔盔子〕kuīzi〔名〕'瓦盆'〔素焼きの鉢〕に似たやや底が深い器;深皿よりも深さがある.

[郪]
kuī 〔名〕姓.

[窥]（闚）
kuī ①うかがう.（小さな穴やすきまから）のぞく、こっそり見る. ひそかに調べる. 〈～见真相〉真相をうかがい見る. 〈管～蠡测〉タケの管で天をのぞき、貝殻で海水を量る；見識が狭く、深い道理を知りえないこと. 〈夜从窗外～进来〉夜が窓の外からのぞきこんできた. ②〔動〕(方)見る. ＝'看'；(閩).

［窥豹一斑］kuī bào yī bān〔成〕('以见全豹'と続き)一つのことから全体をうかがうことができる.

［窥测］kuīcè〔動〕(書)うかがい見る. うかがい知る. 見通す. 見ぬく. 〈～时机〉時機をうかがう. 〈～方向〉ひそかに方向をさぐる. 〈他们都狠狠地打量他们, 想～出他们是些什么人, 究竟有些什么能耐〉彼らはどんな人たちか、結局どれだけやれる力があるのかと容赦なく観察した. 〈见识低微不能～〉見識が低くて、見通すことができない；(《醒世·2》). [～方向, 以求一逞]〔成〕ひそかに動きをうかがい、野望を遂げようとする.

［窥察］kuīchá〔動〕(書)そっとうかがい見る. ひそかに観察する. 〈蕙抬起眼睛, ～似地看了他一眼, 又不好意思地埋下头去〉蕙は目を上げ、そっとうかがうように彼を見たが、また恥ずかしそうにうつむいた. 〈留神～, 其言语志量深可敬爱〉注意してひそかに観察してみると、その言葉つきも志もたいへん敬愛すべきものでした；(《紅樓夢·21》).

［窥鼎］kuīdǐng〔動〕(書)ひそかに国の政権を手中におさめようとする.

［窥度］kuīduó〔動〕(書)ひそかに推測する. 心中推し量る.

［窥管］kuīguǎn〔動〕(書)管を通して見る；全体を見ることができないたとえ. 一面しか見ない、見識のせまいたとえ. [～之见]せまい見識.

［窥户］kuīhù〔名〕(書)窓の外から中を盗み見する. 〈而～者无停履〉しかし家の中をのぞきこむ連中が絶え間なくやって来る；(《虬髯》).

［窥觊］kuījì〔動〕(書)(野心を抱いて)ねらう.

［窥见］kuījiàn〔動〕(書)①うかがい見る. うかがい知る. 〈从他这首诗里可以～他的胸怀〉彼のこの詩からその胸のうちをうかがうことができる. 〈她们从这个洞可以～里面的情形〉彼女たちはこの穴から中のようすをうかがい見ることができた. [～一斑]（全体の）一部分をうかがい見る. ②かいま見る. 〈我亦曾～赵郎〉私も趙郎のお姿をお見受けしたことがあります；(《清平·刎頸》). 〈又于窗隙～无双〉さらに窓のすきまから無双をかいま見た；(《太平廣記·486》).

［窥镜］kuījìng〔動〕(書)鏡に映して見る.

［窥镜ル］kuījìngr〔名〕検鏡.

［窥看］kuīkàn (書)＝'窥瞰'

［窥瞰］kuīkàn〔動〕(書)のぞき見る. 盗み見る. 〈你又生得美貌, 莫在门前～, 招风揽火〉おまけにおまえはきれいだから、外をのぞいたりしてはいけない、いらぬ間違いを起こさないように；(《古今·1》).

［窥破］kuīpò〔動〕(書)見破る. 見抜く. 見通す. 〈～姑娘的心事〉娘の心配事を見抜く. 〈吾事已为～, 不可不杀之以灭口！〉わが事はすでに見破られた、殺さずにはおかぬ；(《三國·47》).

［窥觑］kuīqù〔動〕(書)こっそりうかがう. ひそかにさぐる. こっそり見る. のぞく. 〈偻身～舱口〉身をかがめてハッチをこっそりうかがう. 〈他却每日在襄阳王府左右暗暗～, 或在对过酒楼了望〉彼は毎日襄陽王の屋敷の周りをひそかにさぐったり、あるいは向かいの料理屋の2階からながめておりました；(《三俠·100》). 〈如何～人家的妇女！〉どうして人の女房をこっそりのぞき見するんだ；(《警世·12》). 〈…, 也不敢～箱中虚实〉…、箱の中がいっぱいなのか空なのかをのぞく勇気もない；(《警世·32》).

［窥涉］kuīshè〔動〕(書)渉猟する. 〈博览古今, ～百家〉古今の書をひろく読み、百家の書を渉猟する.

［窥视］kuīshì〔動〕(書)うかがう. 〈～颜色〉気色をうかがう. 〈你不必从那门上的小洞洞里～了〉きみはその門の小さな穴からうかがうことはない. [～孔] 1)にらみ窓. 2)(機)サイド・ホール. ＝'检查孔'

［窥伺］kuīsì〔動〕(書)(ようすを)うかがう. 動静を見て機に乗じて動く. すきをうかがう. 〈里面却有无数双眼睛正在～这些胜利的人〉中ではなんと無数の目が、ちょうどこれらの勝利した人の動きをうかがっている.

［窥探］kuītàn〔動〕①スパイする.（人の動静·行動などを）探る.（人を）付けねらう. 〈～一下对方的动静〉相手の動きを探る. 〈从我口中探寻这女人一切, 且～我的意思〉私の口からこの女の人のすべてを尋ね出し、そして私の考えをうかがうのだった. ②（人の欠点などを）つかもうとする. ③（機会を）ひそかにうかがう, こっそりとうかがう. ④盗み見る. ひそかにうかがい見る. のぞき見する. 〈从小洞里去～里面的动作〉小さな穴から中の動作をひそかにうかがった. 〈窗口也时时有人～了〉窓からもいつもだれかがのぞいていた；(《魯·吶·兎》). 〈你这后生, ～怎的？〉おい若造、何を盗み見しているのだ；(《三俠·92》). 〈隐在门后向外～, …〉門の後ろに隠れて外をうかがっていると、…；(《兒女·15》).

［窥听］kuītīng〔動〕(書)盗み聞きする.

［窥望］kuīwàng〔動〕(書)うかがう. ひそかに見る. そっと見る. 〈到那里～〉そこに行ってひそかに見る；(《水滸·59》).

［窥窬］kuīyú＝'窥觎'〔名〕(書)すきをうかがう. ひそかに入手しようとする.

［窥知］kuīzhī〔動〕(書)探って知る. 推測して知る. 〈老人家～了孩子的心事〉お年寄りは子どもの心の中のことを探り知った.

［窥左足］kuī zuǒzú〔熟〕(書)左足をあげる；ごく簡単な動作のたとえ. '窥'は'跬'に同じ.

[奎]
kuí ①〔名〕とかきぼし：二十八宿の一つ. 文運をつかさどるといわれる. 〈～宿九〉(天)アンドロメダ星座のβ星. ②音訳に用いる. ☞[語素]. ③〔名〕姓.

［奎壁］kuíbì〔名〕(書)白壁.

［奎哪啶酸］kuínǎdìngsuān〔名〕(化)キナルジン酸.

［奎纳克林］kuínàkèlín〔名〕(化)アクリナミン.

［奎尼定］kuínídìng＝'奎尼丁'〔名〕(訳)(化)(薬)キニジン.

［奎宁］kuíníng〔名〕(訳)(薬)キニーネ. ＝'金鸡纳霜'

［奎宁树］kuíníngshù〔名〕(植)キナの木.

［奎诺糖］kuínuòtáng〔名〕(化)キノボーズ.

［奎星］kuíxīng〔名〕星の名；二十八宿の一つ. 北斗の第一星から第四星まで. 〈～兆梦忠良降生〉'奎星'の兆しの夢、忠良誕生す；(《三俠·2》).

［奎宿九］kuíxiùjiǔ〔名〕☞[字解]①.

［奎章］kuízhāng〔名〕(書)神が書いた文章.

[逵]
kuí ①諸方各地に通じる道路. ②人名用字. [李逵]（Lǐ Kuí）〔名〕李逵：《水滸伝》の中の人物. ③〔名〕姓.

[馗]
kuí ＝'逵'；人名用字. [钟馗]（Zhōng Kuí）〔名〕鍾馗：神話中の人物.

[揆]
kuí ①推し量る. 推測する. 〈～其本意〉本心を推し量る. ②道理. 〈其～一也〉その道理は一つである. ③事務. 〈百～〉百般の政務. (旧)宰相·内閣総理を指した. 〈阁～〉内閣総理.

［揆策］kuícè〔動〕(書)策略を立てる. 画策する.

［揆度］kuíduó〔動〕(書)推測する. 推し量る. はかる. 〈～优劣〉優劣を推測する.

［揆情度理］kuí qíng duó lǐ〔成〕理によって推測する.

［揆守］kuíshǒu〔動〕(書)本分をはかり守る.

［揆席］kuíxí〔名〕(書)宰相の職位.

[葵]
kuí (植)①ヒマワリ. 〈向日～〉同上. ②ビンロウ. ＝'蒲葵'〈～扇〉ビンロウの葉で作った扇. ＝'芭蕉扇' ③タチアオイ. ハナアオイ. 〈蜀～〉同上. ④ゼニアオイ. 〈锦～〉同上. ⑤〔名〕姓.

［葵菜］kuícài〔名〕(植)フユアオイ.

［葵瓜子］kuíguāzǐ〔名〕(方)ヒマワリの種. ＝'葵花子'；(四).

［葵花］kuíhuā〔名〕①(植)ヒマワリ. ヒマワリの花；花ごよみは9月. [～白菜](植)タマナ. [～油]ヒマワリ油. [～子][～籽]ヒマワリの種. サンフラワー·シード. ②思想·立場がしっかりしていないため、政治の方向を誤る人を例える.

［葵绿色］kuílǜsè〔名〕黄色みを帯びた緑.

［葵倾］kuíqīng〔動〕(書)①ヒマワリの花が日光に向かって傾く. ②（ヒマワリの花が太陽の方へ顔を向けるように）心が傾く；君主·目上の人の徳を仰ぎ慕う.

［葵扇］kuíshàn〔名〕☞[字解]②.

[骙]
kuí ①[骙骙]（kuíkuí）〔形〕(書)ウマがたくましいさま. ②[骙瞿]（kuíqú）〔形〕(書)速く走るさま.

[喹]
kuí ①[喹啉]（kuílín）〔名〕(化)キノリン. 〈～染料〉（-rǎnliào）キノリン染料. ②[喹唑啉]（kuízuòlín）〔名〕(化)キナゾリン.

[隗㊁]
kuí〔名〕姓. ∥ ㊀ wěi

[戣]
kuí 三角のほこ；古の武器.

[暌]（△睽）
kuí ①（人と人·人と場所が）隔たる. 〈～违〉☞[語素]. ②〔名〕姓. ∥'睽'又 kuí

［暌别］kuíbié〔動〕(書)離別する. 〈恨不得展愧戴, 遂至～〉感謝の気持ちを十分尽くさぬうちに離れてしまわなければならないのが残念です；(《柳毅》).

［暌隔］kuígé〔動〕(書)別れる.

［暌孤］kuígū〔動〕(書)人が背き去って孤立する.

［暌合］kuíhé〔動〕(書)①離合する. ②食い違う. 背く.

［暌离］kuílí〔動〕(書)別れる. 〈～家室〉家族と別れる.

［暌索］kuísuǒ〔動〕(書)離れ散する. 離散する.

［暌违］kuíwéi〔動〕(書)①遠く別れている. はなればなれになる. 一緒にいない；多く、旧時の書信用語. 〈～数载〉何年もごぶさたしております. 〈但因人事的契阔, 地域的～, 竟不曾相见过一次〉しかし人事の隔たり、地域的な隔たりによってまだ一度も会ったことがなかった. 〈洎钱塘季父论亲不从, 遂至～〉銭塘の叔父が縁談をもちだしましたが、受け入れられず、そのまま別れ別れになってしまいました；(《柳毅》). ②誤り. 〈匡正～〉誤りを正す.

〔暌疑〕 kuíyí 〔動〕(書) 互いに疑い合う．〈内自～〉内部で互いに疑い合う；(《宋史·沈起傳》)．

〔暌异〕 kuìyì 〔動〕(書) 意見が合わない．意見が食い違う．

〔暌阻〕 kuízǔ 〔動〕(書) 別れる．顔をあわせることができない．〈况是伤心绪，念个人儿成～〉ましてや我が心破れ、人を思うて会うこともかなわぬ；(《京本·12》)．

［睽］ kuí ①＝'暌' ②〔睽睽〕(kuíkuí)〔形〕(書) 目を見張るさま．注目するさま．〈万目～〉〈众目～〉衆目が注視する．// kuí ☞'暌'

［魁］ kuí ① さきがけ．首位を占めるもの．〈罪～祸首〉元凶．〈夺～〉首位を占める．②(体が)大きい．〈身～力壮〉体が大きく力が強い．③ 魁星；北斗七星の第一星．または第一星から第四星の総称．〈～星〉同上．④〔形〕(方) おごり高ぶって、何物も眼中におかない．⑤〔名〕姓．

〔魁岸〕 kuí'àn 〔形〕(書) 体格が堂々としている．〈生得人材～〉体つきはなかなか堂々としていました；(《醒世·19》)．

〔魁柄〕 kuíbǐng 〔名〕(書) 国家の支配権．

〔魁夺〕 kuíduó 〔動〕(書) 首席を占める．〈林潇湘～菊花诗〉林瀟湘、菊花の詩に首席を占める；(《紅樓夢·38》)．

〔魁蛤〕 kuígé 〔名〕(貝) アカガイ．＝'蚶子'

〔魁甲〕 kuíjiǎ 〔名〕科挙の試験の、殿試の第一位合格者．＝'状元'

〔魁垒〕 kuílěi 〔形〕(書) 優れてたくましい．〈～之士〉優れてたくましい士．

〔魁栗〕 kuílì 〔名〕大粒のクリ．

〔魁名〕 kuímíng 〔名〕科挙の首席合格者をいう．＝'魁甲'〈愿孩儿蚤夺～，不负男儿之志〉息子よ、どうか首席で科挙に合格し、男子としての志に背かないようにしておくれ；(《古今·11》)．

〔魁杓〕 kuísháo 〔名〕北斗星の第一星と最後の星．

〔魁士〕 kuíshì 〔名〕(書) 優れた学問のある人．〔～名人〕優れた学問のある有名人．

〔魁实〕 kuíshi 〔形〕(方) 体が頑丈である．たくましい．〈又跳出个～的战士〉また、たくましい兵士が飛び出した．

〔魁手〕 kuíshǒu (旧)＝'魁首'

〔魁首〕 kuíshǒu 〔名〕(書) 首長．頭．首魁．頭目．首領；旧時、同輩中で才華の最も優れたもの．随一の者．〈夺个～〉第一番をとる．〔女中～〕女性の中で最も傑出したもの．〔文章～〕文章の雄．〔五经～〕五経の雄．

〔魁头〕 kuítóu 〔動〕(書) 髪をぐるぐる巻きにする．

〔魁伟〕 kuíwěi(又) kuíwei 〔形〕(書) (人·風采などが)威厳がある，いかめしい，重みがある，堂々としている；体が大きく容貌がりっぱである．〈自幼年丧父母，长而～雄壮，好色贪淫〉幼くして両親を亡くしたが、長ずるに及んで体軀は堂々と雄々しく、色を好むようになった；(《警世·33》)．

〔魁梧〕 kuíwú(又) kuíwu (書)＝'魁伟'〈身体～的人〉体のたくましい人．〈这么大，这么～，而又大妞儿似的儿子！〉こんなに大きく、こんなにたくましいのに、年ごろの娘のようでもある息子．〈上有数人容貌～，衣装鲜丽〉上に数人いたが、容貌に威厳があり、服装もあかぬけていました；(《古今·34》)．〔～奇伟〕〔成〕体格が堂々としていて威風あたりを払う．

〔魁星〕 kuíxīng 〔名〕① ☞ 字解 ③．② 文運をつかさどるといわれる星；旧時、各地に'魁星楼' '魁星阁'などの建物があった．

〔魁元〕 kuíyuán 〔名〕① 科挙の試験での首席合格者．②＝'魁首'〈女中～〉女の中の女．

〔魁圆〕 kuíyuán 〔名〕(植) リュウガン．

［蝰］ kuí 〔蝰蛇〕(kuíshé)〔名〕(動) ラッセルクサリヘビ；毒ヘビの一種．

［櫆］ kuí 北斗七星．＝'北斗星'

［夔］ kuí ① 伝説上の竜に似た一本足の動物．〈～龙〉(-lóng)古代宗廟で常用された銅製の吊鐘と鼎などの祭器に刻んだ'夔'と竜の模様．②〔夔夔〕(kuíkuí)〔形〕(書) 恭しく慎重で恐れるさま．恐れ慎むさま．③〔夔州〕(Kuízhōu)〔名〕昔の地名；今の四川省奉節県一帯．④〔名〕姓．

［頍］ kuǐ ① 頭をもたげる．顔を上げる．② 帽子をかぶったさま．冠をつけたさま．③ 髪飾り．

［傀㊀］ kuǐ ① ☞ 語彙．②〔名〕姓．// ㊁ guī

〔傀儡〕 kuǐlěi 〔名〕① 木偶．人形劇の人形．〈都要一丝不乱，像用线儿提着的～〉何もかも一糸乱れず、まるで糸でつるされている操り人形のようでなければならない．〈不是一个甘愿做～的人〉甘んじて操り人形になるような者ではない．〈只见白娘子缩成七八寸长，如～人像，双眸紧闭，做一堆儿，伏在地下〉ふと白娘子は7、8'寸'の長さに縮んで、人形芝居の人形のごとく、両目は固く閉じ、体を丸めて地面に伏せた；(《警世·28》)．〈你看他从袖子里，却像撮～一般，把唐僧拿出，…〉どうです、彼はそでの中から人形でもつまむかのように三蔵を取り出して、…；(《西遊·25》)．〔～戏〕人形劇．＝'木偶戏' ② 傀儡；多く政治上の．〈～政权〉傀儡政権．〈～公司〉ダミー会社．

〔傀伟〕 kuǐwěi 〔形〕(書) 背が高くたくましい．頑丈である．堂々としている．

〔傀异〕 kuǐyì 〔形〕(書) まれである．奇妙である．

［跬］ kuǐ ① 半歩；片方の足を踏み出す．現在の一歩に相当．〈～步不离〉ぴったり寄り添って離れない．一歩も離れない．② 片方の足を一歩踏み出す．③ 眼前の．一時的な．

〔跬步〕 kuǐbù 〔名〕(書) 半歩をいう；一歩踏み出すのを'跬'、二歩を'迈'．〔～不离〕〔成〕☞ 字解 ①．〔～难行〕〔成〕足を一歩踏み出すことさえ難しい．進みようがない．〔不积～无以致千里〕〔諺〕半歩を重ねなければ千里の遠くまで行けない；千里も一歩から．'～千里'ともする．

〔跬誉〕 kuǐyù 〔名〕(書) 一時の誉れ．

［磈㊁］ kuǐ 〔磈磊〕(kuǐlěi)〔形〕(書) 多くの石の高さがふぞろいである．(転) 胸中不満であることを例える．// ㊀ guǐ

［喟］ kuì 嘆息するさま．〈～叹〉慨嘆する．

〔喟然〕 kuìrán 〔形〕(書) 嘆息するさま．〈～叹曰〉嘆息して言う．〈一旦～叹曰：…〉ある日、力なく嘆いて…と言った；(《古今·13》)．〈上～而叹〉天子は深くため息をついた；(《小說》)．〔～长叹〕〔成〕ふうっと長いため息をつく．(例)〈唐二古怪～，忧心忡忡地说〉唐二古怪は長々とため息をつき、心配し不安そうに言った．

〔喟叹〕 kuìtàn 〔動〕(書) ☞ 字解．〈素贞发出一声～〉素貞はため息をついた．

［愧］(媿) kuì ① 恥じる．〈羞～〉同上．〈问心无～〉心に問うて恥じるところがない．〈他真不～是劳动模范〉彼はさすがに労働模範だ．②〔形〕(方) 恥ずかしい；河南．〈我只觉得我脸上热辣辣的，心里～极了〉私はただただ顔がかっかとほてるのを感じ、心中恥ずかしくてたまらなかった．

〔愧不敢当〕 kuì bùgǎn dāng 〔応〕まことに恐れ入ります．まことに恐縮です．

〔愧耻〕 kuìchǐ 〔動〕(書) 恥じる．〈事可～，难施面目〉恥ずかしい事だが、合わせる顔がない；(《任氏》)．

〔愧愤〕 kuìfèn 〔動〕(書) 恥ずかしくて腹をたてる．〈到了此时，一语不发，惟有～而已〉ここにいたって一言もしゃべらず、ただ恥ずかしさで腹がたつだけでした；(《三俠·103》)．

〔愧服〕 kuìfú 〔動〕(書) 恥じて従う．(自分が劣っていることを)恥じて屈服する；恥ずかしいが相手にかなわないということ．

〔愧汗〕 kuìhàn 〔動〕(書) 恥ずかしさのあまり汗を流す．(恥じて)冷や汗をかく．〔～不堪〕ただただ恥ずかしくて冷や汗がとまらない．(例)〈安老爷看了他那～的神情，倒觉不好过于拘礼〉安だんなさまは彼が恐縮してひどく冷や汗をかいているようすを見ると、かえってあまり礼儀にこだわってもいけないと思った；(《兒女·39》)．〔～无地〕〔成〕汗顔の至り．＝'无地自容'

〔愧荷〕 kuìhè ＝'愧贺'〔動〕(書) 感謝する．〈～女人，即欲进发〉その女性にお礼を言うと、出発しようとした；(《變文·伍子胥》)．

〔愧恨〕 kuìhèn 〔動〕(書) (そういうことをした自分を)恥ずかしくて恨む．恥ずかしくて自分に腹をたてる．〈他明白了自己的不对，内心深自～〉彼は自分の非がわかって、内心深く恥じている．〈徵舒心怀～，射杀灵公〉徴舒は恥ずかしく思い、恨みをいだき、霊公を射殺した；(《古今·3》)．

〔愧悔〕 kuìhuǐ 〔動〕(書) 恥じる．心に恥じる．悔やむ．〈再想起逼勒牡丹自尽一节，未免太狠，心中～难禁〉さらに牡丹に自尽せよと迫ったことを思い出し、それはひどすぎるといわざるをえず、心中恥ずかしく思い後悔を禁じえませんでした；(《三俠·99》)．〈转忆十娘，终日～〉十娘のことをますます追憶し、一日じゅう心に恥じ、後悔した；(《警世·32》)．〔～交加〕恥ずかしさと後悔が入り交じる．(例)〈提到国梁，我～，热泪在眼眶里转〉国梁のことが話題になると、私は恥と後悔が入り交じり、熱い涙がまぶたにあふれた．

〔愧疚〕 kuìjiù 〔名〕(書) やましいこと．〈心怀～〉心にやましいことがある．〔動〕内心やましさを感じる．〈～得无地自容〉恥ずかしくて、いてもたってもいられない．

〔愧励〕 kuìlì 〔動〕(書) 恥ずかしく思わせることにより、良心を呼び起こさせる．〈可以～～那般不顾乡情的士大夫〉あの同郷のよしみというものを顧みない士大夫たちに恥ずかしく思わせて良心を呼び起こさせることができる；(《官場·32》)．

〔愧领〕 kuìlǐng 〔動〕(書)(謙) 頂戴いたします；人にものを贈られたときの言葉．

〔愧赧〕 kuìnǎn 〔動〕(書) 恥じて顔を赤らめる．赤面する．〈南阳野人，疏懒性成，屡蒙将军枉临，不胜～〉南陽の野人、迂闊者にて、将軍のお越しをたびたび賜り、恥じ入っております；(《三國·38》)．

〔愧恧〕 kuìnǜ 〔動〕(書) 恥じる．〈后来一想到，就使我很～〉後に思い到ると、私をたいへん恥ずかしい気持ちにさせる；(《魯·彷·傷》)．

〔愧色〕 kuìsè 〔名〕(書) 恥じる表情．慚愧の表情．〈罗坤坐在那里，瞧着已经息火而略显～的大队长〉羅坤はそこに座り、すでに怒りが静まり、やや恥じる色をみせた大隊長を見ていた．

〔愧杀〕 kuìshā 〔動〕(旧) ① 悩殺する．〈闺人风雅，～儒巾〉美しい女性の風雅は儒者をとりこにした；(《照世盃·1》)．② ひどく恥ずかしい．〈昨日于寺中复见其人，今我～〉昨日、寺においてその者を見か

K

けましたが、お恥ずかしい限りでございました；（《警世・6》）.

［愧叹］ kuìtàn〔動〕㊛恥じ入り、一方でまた称賛する.〈后读小妹之句，如梦初觉，深加～〉そのあとで小妹の文を読み、はっと夢から覚めたように深く恥じ入り、（またその一方で）賛嘆した；（《醒世・11》）.

［愧惕惭惧］ kuì tì cán jù〔成〕まことに恥じ入り、恐れるばかりである.〈～，不知所失〉まことに恥じ入り、恐れるばかりです；（《柳毅》）.

［愧无以报］ kuì wú yǐ bào〔成〕（恩を受けたのに）何の報恩もできないので心に恥ずかしく思う.

［愧心］ kuìxīn〔動〕心に恥じる.良心に恥じる.〔名〕恥じる心.［～复萌］恥じる心がまた起こる；（《醒世・3》）.

［愧怍］ kuìzuò〔動〕㊛恥じる. ＝'惭愧'〈对方的豪爽，宽宏，使他深感～〉相手が豪快で度量が広いので、彼はひどく恥ずかしい思いをした.［～无地］〔成〕恥ずかしくて身の置きどころがない. 例〈不想大人如此厚待，使小人～〉はからずも閣下にかくも厚遇していただき、身の置きどころがないくらい恥ずかしく思います；（《三俠・14》）.

［匮㊀］ kuì ①（物資・金銭が）欠乏する，乏しい，欠如する.〈孝思不～〉孝心が厚い；（《兒女・3》）. ② ＝'柜 guì' ③〔名〕姓. // ㊁ guì

［匮乏］ kuìfá〔動〕㊛欠乏する.貧乏する.〈不虞～〉貧乏を苦にしない.〈时皓居武昌，扬州百姓溯流供给，甚苦之；又奢侈无度，公私～〉時に皓は武昌におり、揚州の民は長江を遡って兵糧を献じ、甚だ苦しんでいる、またそのぜいたくぶりは節度がなく、公私ともに貧窮となった；（《三國・120》）.

［匮竭］ kuìjié〔動〕㊛乏しくなって尽きる.

［匮盟］ kuìméng〔名〕㊛信用できない盟約.

［溃］ kuì ① 決壊する.〈～堤〉堤防が決壊する. ②（包囲を）突破する. ③ 散り散りになる.壊滅する.〈～不成军〉壊滅し軍隊の姿をなさない；敗北して軍隊が散り散りばらばらになる.〈不然，我们用不着敌人来进攻我们，我们自己便要内～了〉そうでなければ、敵が私たちに進攻するまでもなく、私たち自身内部壊滅するだろう. ④ 体の一部分が腐りただれて穴があく.皮膚や肉の組織が腐りただれる.〈～疡〉潰瘍. // huì ☞ '殨'

［溃败］ kuìbài〔動〕（軍隊が）総崩れになる.打ち負かす.〈伪军节节～〉傀儡部隊が次々に壊滅した.〈敌军～，仓惶逃跑〉敵軍は敗北し、慌てて逃げた.

［溃兵］ kuìbīng〔名〕敗残兵.壊走した兵士.打ち破られた軍隊.〈只听得背后喊声振天，只道鞑虏追来，却原来是南朝杀败的～〉後ろで天を震わすばかりの叫び声がしましたので、蛮兵が追って来たものとばかり思いましたが、なんとそれは南朝の敗残兵だったのです；（《警世・12》）.〔動〕軍が壊滅する.軍が総崩れになる.

［溃不成军］ kuì bù chéng jūn〔成〕☞ 字解 ③.〈敌人被打得～，死的死，亡的亡，活着的都做了我军俘虏〉敵は壊滅的に打ち破られ、死ぬ者は死に、逃げる者は逃げ、生き延びた者はみな我が軍の捕虜になった.

［溃窜］ kuìcuàn〔動〕（軍隊が）総崩れになって逃げ惑う.

［溃泓］ kuìhóng ㊛〔動〕水があふれ出る.〔名〕見渡す限り果てしない水の流れ.

［溃濩］ kuìhuò〔動〕㊛水の勢いが激しく、波浪がわきあがる.

［溃决］ kuìjué〔動〕（堤防などが）大水で決壊する.［～成灾］決壊して災害をもたらす.

［溃军］ kuìjūn ＝'溃兵〔動〕'

［溃溃］ kuìkuì〔形〕㊛崩れ落ちるさま.総崩れなさま.

［溃烂］ kuìlàn〔動〕① 医 潰瘍になる. ②（傷や潰瘍で）化膿する.ただれる.はれて崩れる.〈手冻得红肿～了〉手が寒さで赤くはれあがり崩れた.〈他的沙哑声使人想到他的喉咙开始在～了〉彼のしわがれた声は、彼ののどが化膿しだしたことを人に思わせた. ②（組織・制度などが）腐敗する，崩壊する，壊滅する.〈这时封建制度已经～〉この時、封建制度はすでに崩壊した.〔名〕医 潰瘍.

［溃乱］ kuìluàn〔動〕崩れて形が乱れる.

［溃盟］ kuìméng〔動〕㊛盟約に背く.

［溃灭］ kuìmiè〔動〕壊滅する.崩壊滅亡する.〈敌军在强大的攻势下终于～了〉敵軍は猛烈な攻勢にあってついに壊滅した.〈在战事上也屡屡得到胜利，然而结果是自行～了〉戦事においてたびたび勝利を収めたが、ついにはみずから壊滅した.

［溃散］ kuìsàn〔動〕（軍隊が）総崩れになる.軍隊が四散する.敗れて逃げ去る.散り散りに壊滅する.〈只有南路的兵还好一些，且战且走，没完全～〉南の兵だけがまだましで、戦いつつ逃げていて、まだ完全に崩れてはいない.〈但到了雅州，四川已经独立，他的部下因而～了〉しかし雅州まで来たとき、四川はすでに独立していたので、彼の部下は四散してしまった.

［溃逃］ kuìtáo〔動〕隊を乱して逃げる.

［溃退］ kuìtuì〔動〕隊を崩し退く.敗北し退却する.

［溃围］ kuìwéi〔動〕包囲を突き崩す.〈～南奔〉囲みを破って南へ逃げる.

［溃疡］ kuìyáng〔名〕㊛ 医 ☞ 字解 ④.［～性］潰瘍性(の).［～牙龈炎］潰瘍性歯肉炎.

［溃走］ kuìzǒu〔動〕敗走する.隊を乱して逃げる.

［愦］ kuì ぼんやりした.愚かな.〈昏～〉（hūn-）同上.

［愦乱］ kuìluàn〔動〕㊛（頭が）混乱する.

［愦眊］ kuìmào〔形〕㊛とりみだしているさま.

［愦愦］ kuìkuì〔形〕㊛道理がわからないさま.

［馈］（餽） kuì ① 贈る.贈り物をする.〈～以鲜果〉果物を贈る. ②〔動〕方 贈賄する；北京. ③〔名〕方 賄賂の金品；北京.

［馈出无辞］ kuì chū wú cí〔成〕贈り物をしようと思っても適当なきっかけがない.〈况且他又是个便家，转觉～，又有未当〉その上、あちらは財産家でありますから、贈り物をしようにもきっかけがなく、しかるべき理由もないという思いをいたしました；（《兒女・32》）.

［馈电］ kuìdiàn〔動〕送電する.［～线］送電線.

［馈奠］ kuìdiàn〔名〕① 遺体を箱に納めるときのお供え物. ② 朝晩のお供え物.

［馈赆］ kuìjìn〔名〕㊛ ① 宴会に出席した人たちに出すごちそう. ② 餞別.送別の贈り物.

［馈礼］ kuìlǐ〔動〕㊛贈り物をする.

［馈粮］ kuìliáng〔動〕食糧を輸送する.食糧を供給する.

［馈路］ kuìlù〔名〕㊛食糧を運ぶ道.

［馈贫粮］ kuì pínliáng〔熟〕学問に励むことを、貧乏人が食べ物を求めることに例えていう.

［馈人］ kuìrén〔名〕㊛食膳をつかさどる人.

［馈食］ kuìshí〔名〕㊛ ① 祭祀に供える食物. ②（貧者・老人・弱者に）与える食べ物.〈老弱～足矣〉老人や弱者に供給される食べ物が十分にある；（《醒世・2》）.

［馈送］ kuìsòng〔動〕㊛贈り物をする.〈我以极其感动的心情，接受了他的～〉私はたいへん感動した気持ちで、彼の贈り物を受け取った.〈黄小姐拨家僮二人伏侍，一应日用供给，络绎～〉黄のお嬢さまは召使の少年二人を世話をさせにやり、日用品一切合財をひっきりなしに送り届けました；（《警世・17》）.

［馈岁］ kuìsuì〔名〕㊛歳暮；歳末に親友間で贈る.

［馈遗］ kuìwèi〔動〕㊛贈与する.贈る.

［馈献］ kuìxiàn〔動〕㊛（目上のものに）贈る.

［馈饷］ kuìxiǎng〔動〕㊛軍隊に供給する.

［馈赠］ kuìzèng〔動〕㊛（贈り物を）贈る.贈り物をする.〈～亲友〉親戚・友人に贈る.〈他也为了她们在他的病中的关怀和～向她们表示谢忱〉彼も病気中、彼女らが心にかけ、贈り物をしてくれた事に対し、謝意を表した.〔名〕贈り物.〈这里有新的宾客，新的～，…〉ここには別な新しいお客、別な新しい贈り物、…がある；（《魯・彷・孤》）.

［馈馔］ kuìzhuàn〔名〕㊛尊者に献ずる膳.

［蒉㊀］ kuì ① 昔の、わらで編んだ俵. ②〔名〕姓. // ㊁ kuài

［喟］ kuì ため息をつく.嘆息する. ＝'喟'

［襀］ kuì 方 ①（～ㄦ）〔名〕ひもや帯を結んでできた結び目；⊞.〈活～ㄦ〉ちょう結び.〈死～ㄦ〉かた結び. ②〔動〕結ぶ.縛る.つなぐ；⊞.〈～个襀ㄦ〉結び目を作る.〈把牲口～上〉家畜をつなぐ.

［聩］ kuì ① 耳が聞こえない、またはその人.〈振聋发～〉（耳の聞こえぬ人にも聞こえるほど）大声で主張する，がなりたてる. ②［聩聩］（kuìkuì）〔形〕㊛ぼんやりしているさま.愚かなさま.〈～无知〉無知なさま.何もわからないようす.

［篑］ kuì ① もっこ.土を入れるかご.〈为山九仞，功亏一～〉九仞の功一簣に欠く；成功一歩手前のちょっとした過ちで事全体をしくじる. ②〔名〕姓.

KUN ㄎㄨㄣ

［坤］（堃） kūn ①〔名〕坤；八卦の一つ、地・大地を表す.〈～卦〉同上. ② 女性に関するものを指す.〈～车〉婦人用の馬車；現在は多く婦人用自転車.〈～角ㄦ〉旧劇の女優.女役. ③〔名〕姓. 注 '堃'は多く人名用.

［坤表］ kūnbiǎo〔名〕婦人用腕時計.

［坤车］ kūnchē〔名〕☞ 字解 ②.

［坤道］ kūndào〔名〕① 方 婦人. ＝'妇道'［～人家］婦女；臺南. 例〈同你们～讲生意，真是麻烦的很〉あんたたち女の人と商売をすると、ほんとうに煩わしい. ② 旧（'天道'に対し）地道.

［坤德］ kūndé〔名〕㊛ ① 大地の万物を育てる力. ② 皇后の徳. ③ 婦徳.

［坤范］ kūnfàn〔名〕㊛ ① 女性の道徳観. ② 模範となる女性.

［坤极］ kūnjí〔名〕㊛皇后の位.

［坤角ㄦ］ kūnjuér〔名〕☞ 字解 ②.

[坤伶] kūnlíng ＝‘坤角ル’
[坤灵] kūnlíng〔名〕地の神.
[坤伞] kūnsǎn〔名〕婦人傘.
[坤书] kūnshū〔名〕女性が演出する‘大鼓书’のこと.
[坤维] kūnwéi〔名〕(書) 地の四隅^{ぐう}.
[坤戏] kūnxì〔名〕女芝居.
[坤鞋] kūnxié〔名〕婦人靴.
[坤仪] kūnyí〔名〕(書) 大地.
[坤舆] kūnyú〔名〕(書) 大地；‘舆’は車の物を載せる部分で大地のたとえ.
[坤元] kūnyuán〔名〕(書) 大地；万物のもとであるから.
[坤造] kūnzào〔名〕女子の生年月日；結婚のとき相性をみるための.
[坤宅] kūnzhái〔名〕(書) 結婚の場合の嫁の家.
[坤轴] kūnzhóu〔名〕① 大地を支えると想像される軸. ② 地球の南北両極を結ぶ軸. 地軸.

[昆] **kūn** ① 多い. ② 後継ぎ. <后～>同上. ③ 兄. <～弟>兄弟. <～仲>兄弟；多く他人の兄弟. ④ [昆仑] 1)(Kūnlún) ＝‘崑崙’(☞‘崑’) 2)(kūnlún)〔名〕(書) 群衆. 衆人. <厚赏渔人及～, 共寻觅>漁師や群衆にたくさん褒美をやって、一緒に探させた；(《幽明錄》).
[昆布] kūnbù〔名〕コンブ；中国医薬としての. ＝‘海带’,‘海带菜’
[昆虫] kūnchóng〔名〕昆虫. [～类]昆虫類. [～学]昆虫学.
[昆弟] kūndì〔名〕(書) ☞ [字解] ③. <乘白马而东者, 非君妻之～乎？>白馬に乗って東に行ったのは、あなたの奥様のご兄弟ではありませんか；(《任氏》).
[昆冈火起] kūn gāng huǒ qǐ〔成〕(‘玉石俱焚’と続き)玉石ともに同じ運命にあう；(《水滸·63》).
[昆季] kūnjì〔名〕(書) 兄弟；‘昆’は長兄、季は末弟. <不然, 便拉胃氏～同至, 可乎？>そうでなかったら、胃の兄弟も一緒に連れてきますが、いかがですか；(《夜怪》).
[昆剧] kūnjù〔名〕旧劇の一種；‘昆曲’を歌う.
[昆栏树] kūnlánshù ＝‘昆兰树’〔名〕(植) ヤマグルマ. トリモチノキ；ヤマグルマ科.
[昆仑] Kūnlún ☞ [字解] ④.
[昆腔] kūnqiāng〔名〕劇曲の声腔^{せい}の一つ；明代の昆山の魏良輔などが南曲・北曲・弋陽腔^{よう}および当地の民間の曲調などを取り合わせ整理して作った. 横笛を主な楽器とし、三弦・琵琶^{び}などを組み合わせる. 他の声腔も多くこの‘昆腔’の影響を受けたといわれる. ＝‘昆曲’,‘昆山腔’
[昆曲] kūnqǔ〔名〕① 旧劇の一種；江蘇南部(南昆)および北京・河北(北昆)などに広く行われた. ‘昆腔’を用いた. ② ＝‘昆腔’
[昆群] kūnqún〔名〕(書) 同じ群れ.
[昆山腔] kūnshānqiāng ＝‘昆腔’
[昆士兰果] kūnshìlánguǒ〔名〕(植) マカダミアナッツ.
[昆孙] kūnsūn〔名〕(書) 来孫の子をいう；自分より六代目の子孫.
[昆吾] kūnwú〔名〕① 宝剣を指す；古代の伝説で昆吾山の石は鉄に精錬、水晶のように透明な玉石を切るほど鋭い剣を作ることができるという. ② (書) 正午；正午に太陽が通過する場所. <转经将半, 景及～>半分ほどすんだところで、正午になった；(《冥祥記》).
[昆裔] kūnyì〔名〕(書) 後継ぎ. 子孫.
[昆友] kūnyǒu〔名〕(書) 兄弟. <～之情>兄弟の情.
[昆玉] kūnyù〔名〕(書) 他人の兄弟に対する美称. ＝‘昆仲’ <老汉辈承贤～厚爱, 借花献佛, 也要奉敬>私どももご兄弟のご好意に甘えて、お宅のお酒ではありますけれども、お返しの杯を差し上げたいと思います；(《醒世·2》).
[昆仲] kūnzhòng〔名〕(書) ☞ [字解] ③. <贵～几位>ご兄弟は何人ですか. <结为～>兄弟の契りを結んだ；(《古今·7》).

[崑] **kūn** [崑崙](Kūnlún)〔名〕山名, 今は‘昆仑’と書く. <～瓜>(-guā)ナスの別名. <～奴>(-nú) 唐・宋の時代に中国で奴隷となったマレー人. <～失火, 玉石俱焚>崑崙^{こん}山に火事が起きて上等の玉も石ころも、いっしょくたに焼けてしまった. (喩) 事件が起こって良いものも悪いものも無差別に被害を受ける. 玉石ともに焚^{た}く. ☞‘昆④’
[崑剧] kūnjù ＝‘昆剧’
[崑腔] kūnqiāng ＝‘昆腔’
[崑曲] kūnqǔ ＝‘昆曲①’
[崑山] Kūnshān〔名〕山の名. 1) 崑崙山を指す. [～片玉]〔成〕世にもまれな名玉や多くの人才の中で、名玉にも比すべき得がたい人物のたとえ. 2) 江蘇省にある山の名. [～日日雨, 常熟只闻雷]〔諺〕崑山では毎日雨が降っているというのに、すぐ近くの常熟の町ではただ雷の音が聞こえるだけである；雨は非常に局地的である場合が多いたとえ.
[崑玉] kūnyù〔名〕① 崑崙山に産する美しい玉. ② 優れた兄弟；陸機の兄弟が崑山に生まれたところから.

[菎(一)] **kūn** 美しい玉；‘琨’に通じる. // (二) jùn

[猑] **kūn** [猑蹄](kūntí)＝‘騉蹄’(☞‘騉’)

[騉] **kūn** ① [騉蹄](kūntí)〔名〕高い所にうまく登る良馬の名. ② [騉駼](kūntú)〔名〕古書に見える良馬；ひづめはウシと同じ.

[鹍] **kūn** [鹍鸡](kūnjī)〔名〕1) トウマル；ニワトリの一種で、大型. ＝‘鹖鸡’ 2)‘凤凰’の別称.

[焜] **kūn** 輝く. 光る. <～燿>同上.
[焜黄] kūnhuáng〔名〕焦げ茶(色).〔形〕色がさめているさま.
[焜燿] kūnyào〔動〕(書) ① ☞ [字解]. <琳琅～, 晖彩眩目>‘琳琅’〔美玉〕は明るく輝いて、そのきらめきはまぶしかった；(《述異記》). ② 儀仗^{ぎじょう}が鮮やかに整っていることを形容する. <是日, 丧仪～, 宾客如云, …>当日は喪儀は盛大で賓客は雲のごとく集まり、…；(《紅樓夢·64》).

[琨] **kūn** 玉の一種. <～庭>玉のような石を敷きつめた庭の階段；宮殿の庭の美称.
[琨庭] kūntíng〔名〕(書) ☞ [字解].
[琨玉秋霜] kūn yù qiū shuāng〔成〕人格が高尚でみずからを厳しくし、慎むこと；(《後漢書·孔融傳論》).

[锟] **kūn** ① 人名・地名用字. ② [锟铻](Kūnwú)〔名〕古書に記載されている山の名；ここに産する鉄で刀を鋳たという. (喩) 宝剣. ③〔名〕姓.

[鹍] **kūn** ① [鹍鸡](kūnjī)〔名〕(鳥) トウマル；ツルに似て大きな鳥. 首は長く、くちばしは赤く、体は黄白色. ツル目に属する. <其琵琶以石为槽, ～筋为弦, 用铁拨弹之>その琵琶^{び}は石で胴を作り、トウマルの筋を弦にして、鉄のばちで弾くものであった；(《太眞·下》). ② [鹍弦响绝](kūn xián xiǎng jué)〔成〕弦がぷつんと切れる. (喩) 夫婦が別居・離別することをいう；(清・洪昇《長生殿·9》).

[醌] **kūn**〔名〕(化) キノン.
[醌醇] kūnchún〔名〕(化) キノール.
[醌型] kūnxíng〔名〕(化) キノン型. キノイド型.

[鲲] **kūn** 伝説上の最大の魚.

[裈](幝、裩) **kūn** はかま. 下ばかま. ズボン. <～裆>ズボンのまた. <～敗, 五形遂露>ズボンが破れ、下半身がすっかりあらわになった；(《語林》).
[裈裆] kūndāng〔名〕☞ [字解].
[裈ル] kūnr〔名〕(白) 股引^{もも}. <匾扎起一条～>股引をはいている；(《水滸·38》).

[髡](髨) **kūn** 男子の頭髪を剃^{そ}り落とした昔の刑罰. <～钳>漢代の同上の刑罰；‘钳’は鉄のくさりを首にはめること. <宋初淮南郡有物～人发>宋の初め、淮南郡に人の髪を剃るものがいた；(《幽明錄》).
[髡发] kūnfà〔名〕男子の髪形；契丹^{きったん}族の髪形.
[髡钳] kūnqián〔名〕(書) ☞ [字解].
[髡头跣足] kūn tóu xiǎn zú〔成〕頭を剃ってはだしになる. <十九年前在漳浦做客, 被倭寇掳去, ～, 受了万般辛苦>19年前、漳浦にいる時に倭寇^{わこう}につれさられ、頭を剃られ、はだしにさせられて、さまざまな苦しみをなめた；(《古今·18》).
[髡众] kūnzhòng〔名〕(書) 頭髪を剃り落とされた奴隷. <咨尔～, 服役甚勤, 执劳无怠>ああ、なんじら奴隷は仕事に励み、労働しては怠ることがなかった；(《淯遺·下》).

[悃] **kǔn** 誠. 真心. <聊表谢～>いささか感謝の気持ちを表します.
[悃愊] kǔnbì〔形〕(書) 誠実である. [～无华]〔成〕誠実で飾り気がない. 質実で何らの虚飾もない；(《後漢書·章帝紀》). (例) <漂亮人总不免华而不实, 不肯务正, 所以兄弟取人, 总在～一路>美しい人はどうしても華やかではあっても実がなく、まじめにやろうとしないから、私が人を取るにはまじめで飾り気のないのだけに限る；(《官場·46》).
[悃诚] kǔnchéng〔形〕(書) 心がこもっている.〔名〕真心.
[悃款] kǔnkuǎn〔形〕(書) 志が純粋である. (書)

[捆](綑) **kǔn** ①〔動〕束ねる. (散らばっている物を)ひもでくくる. <把行李～上>荷物に縄をかける. <～麦子>ムギを束ねる. ②〔動〕縛る. <～手>手を縛る. <把人～在了树上>人を木に縛りつけた. <她像是～了躺在船板上了>彼女は縛られて船板の上に横たえられているようであった；(《魯·彷·祝》). ③(～子・ル)〔量〕束ねてあるものを指す. <一～ル柴火>一束のまき. <一～报纸>一束の新聞紙. <两大～>二つの大きな束；(《警世·22》). ④〔名〕(白) 梱包^{こん}した荷物.
[捆绑] kǔnbǎng〔動〕(縄で)縛る. <但他已不再为那些无形中～着他的绳索而苦恼了>彼は自分を縛りつけている目に見えない縄のために、再び苦しい思いをすることはなくなった. [～不成夫妻]〔諺〕縛っても夫婦にはならない. (喩) 結婚に無理は禁物.
[捆包] kǔnbāo〔動〕梱包^{こん}する.〔名〕梱^{こり}. 梱包. [以绳～]縄がけ.
[捆草机] kǔncǎojī〔名〕家畜飼料の圧搾機.
[捆嗤] kǔnchi〔動〕(方) くくる. 縛る；[北京].
[捆倒的绑倒] kǔndǎo de bǎngdǎo〔諺〕(方) 異なるように見えても実質

的に同じことをいう；[四川]．〈我看你两个的法子～，都差不多的〉見たところ、お二人の意見は違うように見えても、実質的にかわらない．

［捆吊］kǔndiào〔動〕縄で縛ってつるす．

［捆翻］kǔnfān＝'捆番'〔動〕（早）縛る．くくってひっくり返す．くくっていためつける．〈才把解珍、解宝押到厅前，不由分说～便打〉解珍と解宝を役所の前にひきたてて行き、うむを言わせず縛ってたたいた；（«水滸·49»）．

［捆飞(了)］kǔnfēi(le)〔動〕(ものが)うまく包んでなくてばらばらになる．

［捆风］kǔnfēng〔動〕（白）うそを言う．でたらめを言う．〈只讲老孙会捣鬼，原来这道童会～！〉人をだますのは孫さまだけのおはこと言っていたが、この童子もうまいんだ；（«西遊·24»）．

［捆缚］kǔnfù〔動〕(縄などで)縛る，くくる．

［捆缚物］kǔnfùwù〔名〕（機）結束物．

［捆禾］kǔnhé〔動〕（農）穀物を束ねてくくる．

［捆紧］kǔn，jǐn〔動〕かたく縛る．締めくくる．しっかりくくる．〈～行李〉荷物を締めくくる．

［捆拘ル］kǔnjur〔名〕拘束．制限．束縛．おさえ．制約．〈人不能没有一点ル～〉人は何の制約も受けないことはありえない．

［捆恐死，放恐飞］kǔn kǒng sǐ, fàng kǒng fēi〔諺〕縛っておくと死んでしまいそうだし、といって放してやると飛んで行ってしまいそうだ．（喩）(とどめるか自由にするか)ちょっと判断に迷うところである．

［捆履］kǔnlǚ〔動〕わら靴を締めつけ、たたいて堅くする．

［捆商］kǔnshāng〔動〕（方）抗日戦争時期、一般の人民は反動政府の買いつけ政策を'捆商'と呼んだ；[四川]．〈听说公家要～了〉聞けばお上が買いつけるそうだ．

［捆身子］kǔnshēnzi〔名〕（方）下着．＝'内衣'；（粤）．

［捆束］kǔnshù〔動〕（書）(縄で)縛る．〈我愿意勇敢，我真愿意抛弃一切～我的东西啊！〉私は勇敢でありたいし，私はほんとうにすべての私を縛っているものをほうり出したいのですわ．［～线］（機）結束線．

［捆扎］kǔnzā〔動〕(ものを)一まとめに縛る，くくる．(品物を一緒に分散しないように)くくる．梱包する．〈劳动力差些的，在镰刀的后边清捡着割下的穗子，把它～好〉労働力の劣る者は、刈る後で刈り取った穂をすっかり拾い、それをちゃんと束ねる．〈紧压包，须外加～，使包装坚牢〉プレス梱包は外をたが締めにして，梱包を堅固にしなければならない．〈这批货物运送的时候，应该妥为包装～〉この荷物を運送するときは、きちんと一まとめに梱包すべきである．〔名〕（機）バインディング．

［捆着发麻］kǔnzhe fāmá〔熟〕（'吊着发木'と続き）どうやってみても具合が悪いこと．なんとしても暮らしがままならないこと．

［捆住手脚］kǔnzhù shǒujiǎo〔連〕手足を縛って行動の自由を奪う．（喩）思想·行動が束縛を受けること．〈不要捆住工人们的手脚，要鼓励他们大胆革新〉労働者たちの思想·行動を束縛しないで、彼らのおもいきった革新を激励しなくてはならない．

［梱］

kǔn ①門の中央の縦の木わく；門の中間に短木を地に挿しこんでいて、敷居にする．②平らにそろえる．

［梱版线］kǔnbǎnxiàn〔名〕（印）くくり糸．

［梱包］kǔnbāo〔名〕梱包．〔動〕梱包する．

［阃］

kǔn ①敷居．＝'门坎'　②旧時、婦人の住んでいる場所をいった．婦女子の閨房．③市の城門．

［阃奥］kǔn'ào〔名〕（書）①(ユダヤ神殿の)聖所．②（書）(みだりに他人を入れない)私室，書斎．

［阃范］kǔnfàn〔名〕（書）婦人の道徳観．

［阃寄］kǔnjì〔動〕（書）国外のことをまかせる；軍を統べる全権を将軍に委任する．

［阃令］kǔnlìng〔名〕（書）妻の言いつけ；女房のしりの下に敷かれているものをあざ笑う言葉．〈那总巡只怕是一位惧内的，奉了～，不敢有违〉その治安監督はたぶん妻を恐れていたので、妻の命令に従って背くことはしようとしなかったのでしょう；（«二十年·10»）．〈厚翁嫂夫人～极严，我不敢勉强〉厚さんの奥さんはだんなにものすごく厳しいので、私も無理はさせられません；（«官場·24»）．

［阃内］kǔnnèi〔名〕（書）家の中の事；女性に関すること．

［阃外］kǔnwài〔名〕（書）城外．国境外．

［阃威］kǔnwēi〔名〕（書）妻の威力．

［阃闱］kǔnwéi〔名〕（書）婦人の住んでいる場所．

［阃以外］kǔnyǐwài〔名〕（書）京城以外の領域·領土．

［壸］（壼）

kǔn 宮中の道．（喩）宮殿の中·奥．〈～政〉☞[語彙]．

［壸奥］kǔn'ào〔名〕（書）物事の奥底．

［壸闱］kǔnwéi〔名〕（書）婦人の住む大奥．

［壸政］kǔnzhèng〔名〕（書）宮中の政治．

［困］（④⑤睏）

kùn ①〔動〕苦しめる．悩ます．〈为雪所～，又加上刮风〉雪に悩まされ、あまつさえ風まで加わる．〈想当年当无可当，卖无可卖，真把我给～住了〉あのころは質に入れようにも質草はなし、金に換えようにも売るものはなしで、ほんとうにどうにもならなかったものだ．〈暑气～人〉暑さでやりきれない；（«十二樓·合影樓»）．（喩）(一定の範囲内·わくに)包囲する，閉じ込める，包囲して攻める，袋のネズミになる，抑える．〈～于一县之众〉一県の衆に包囲される．〈把敌人～在城里〉敵を城内に閉じ込める．〈她的思想好像被～在一丛荆棘中间，…〉彼女の考えはまるで一群のいばらに閉じ込められたかのようで、…．〈～于泥淖之中〉ぬかるみの中に閉じ込められる；（«古今·5»）．〈右边周泰，左边韩当，前有潘璋，后有凌统，把黄忠～在核心〉右に周泰、左に韓当、前は潘璋、後ろが凌統で、黄忠を真ん中に包囲していた；（«三國·83»）．②困窮する．難儀する．窮する．困難や苦痛に落ち込む．(環境や条件の制限を受けて)行き詰まる．〈～难〉☞[語彙]．③疲れる．〈～乏〉☞[語彙]．〈牙巴骨打的浑身～〉全身が疲れるくらい下あごを震わせる．④〔形〕(疲れて)眠い．〈你～了就先睡！〉眠いなら先に休みなさい．〈孩子～了，该睡觉了〉子どもが眠たがっている、寝かせなければ．⑤〔動〕（方）眠る．寝る．＝'睡'；（粤），[四川]，又（白）．〈天不早了，快点～吧！〉もう遅い、早く寝なさい．〈天气太热，怎么也～不着〉暑くて、なかなか眠れない．〈爱～懒瞌睡〉なまけて、寝てばかりいる．〈不提防魏翩仞在榻上一觉～醒〉不意に、ベッドに寝ていた魏翩仞を起こしてしまった；（«官場·8»）．〈正鼾鼾的好～辰光，…〉ちょうどぐうぐう眠っている時、…；（«海上花·2»）．

［困隘］kùn'ài〔名〕（書）難儀．

［困惫］kùnbèi〔動〕（書）困憊する．疲れはてる．［～不堪］へとへとに疲れる．

［困弊］kùnbì〔動〕（書）苦しみ疲れる．

［困扁头］kùn biǎntóu〔熟〕（方）白昼夢をみる；（粤）．〈他一直想升官发财，直是～〉彼はずうっと偉くなって財をなしたいと考えているが、まったく夢みたいな話だ．

［困痴梦懂］kùn chīmèngdǒng〔連〕（方）ねぼけているさま；（粤）．

［困处］kùnchǔ〔動〕動けずにいる．閉じ込められている．動きがとれずにそのままじっとしている．立ち往生している．〈只身～在山沟里〉ただ一人で山合いにじっとしていた．☞[次項]

［困处］kùnchù〔名〕困難な状態．☞[前項]

［困瘁］kùncuì〔動〕（書）困苦する．〈命之不辰，风尘～，甫得脱离，又遭弃捐〉運悪く廓で困苦し、ようやくそこから逃れられたとたんに、こんどは捨てられてしまうなんて；（«警世·32»）．

［困斗］kùndòu〔名〕降服せず、頑強に抵抗する．

［困笃］kùndǔ〔形〕（書）危篤である．

［困敦］kùndūn〔名〕（書）'太岁'〔木星〕が子にあることをいう；十二支の一つ．

［困顿］kùndùn〔形〕①くたびれてへばっている．疲れて立っていられない．疲れ果てている．〈人已经～不堪〉彼はすでに疲れ果てて、体がもたなくなっていました．②(暮らしや境遇が)貧窮して苦しい．困窮している．〈坠入～〉困窮に陥る；（«魯·吶·序»）．

［困厄］kùn'è〔形〕（書）災難で動きがとれない．困窮している．〈从艰难～中挣脱出来〉苦しい境地から逃れ出る．

［困乏］kùnfá〔形〕①くたびれている．疲れている．〈觉新…后来觉得自己十分～，实在不能支持〉覚新は…しばらくすると自分が非常に疲れきって、実際もちこたえられないだろうと感じた．〈张大哥的左眼闭了好几次，好像～了的老马〉張大哥の左目は何度も閉じたが、まるで疲れきった老馬のようである．②(生活が)苦しい，困難である．〔動〕（白）①貧乏している．〈行路～〉道中で窮乏する；（«宣和»）．②倦み疲れる．

［困话］kùnhuà〔名〕（方）寝言．夢のような話；（粤）．〈说～〉寝言を言う．

［困惑］kùnhuò〔動〕困惑する．当惑する．〈他感到很～：这是怎么回事呢？〉彼は困惑を感じた、これはどういう事なのか．［～不解］とんと不可解である．なんともいぶかしい．困惑していてそのわけがわからない．（例）〈我感到～〉私はそのわけがわからなくてとまどっている．（例）〈为什么人与人之间要这样你争我夺，感到～〉どうして人間の間ではこうしてまで争わなくちゃならないのか、とても理解に苦しむ．（例）〈难道质量有问题？他～地说〉まさか材質に問題があるのではないでしょうねと、彼は解せないように言った．〔名〕困惑．当惑．

［困觉］kùn，jiào〔動〕（方）眠る．＝'睡觉'；（粤）．〈天不早了，快点～吧！〉遅いから早く寝なさい．〈也没什么事情，反正就是看看电视，听听半导体，困困觉〉何の用もなく、どうせただテレビを見て、ラジオを聞いて寝るくらいのものだ．〈我和你～〉わしはおまえと一緒に寝る；（«魯·吶·阿»）．

［困竭］kùnjié〔動〕尽きる．枯渇する．〈万一资斧～，岂不进退两难？〉万一にも旅費が尽きたら、お手あげになるではないか；（«警世·32»）．

［困劲ル］kùnjìnr〔名〕眠気．〈～都上来了〉眠気が出て来た．〈一阵惊怕把～赶跑了〉はっと驚いて眠気がふっ飛んだ．〈你这孩子，过年里，倒上来～了〉おまえという子は、年越しなのに眠気を催して．

［困境］kùnjìng〔名〕困難な境遇．苦境．〈陷入～〉苦境に陥る．〈摆脱～〉苦境を脱する．

［困窘］kùnjiǒng〔形〕逼迫している．困窮している．〈财政～〉財政が逼迫している．〈家庭生活～起来了〉家計が逼迫してきた．〈即使是在如此～的境遇里，仍然尽力想把自己的生活装扮得丰丰多采〉た

とえこんなに困窮した境遇の中にいても、やはり一所懸命自分の生活を豊かで多彩に装おうと思った.

[困酒] kùnjiǔ〔動〕(書)酒を飲んで苦しくなる. 酒を飲んで眠くなる.

[困居] kùnjū〔動〕(書)①(ある地点に)包囲されている.〈敌人大兵压境, 几十万人都～在城里〉敵は大軍で国境に迫り、数十万人が城内に包囲されている. ②(移動できず、あるところに)居住する.〈～异国〉外国にやむなく居住する.

[困倦] kùnjuàn〔形〕くたびれて眠い. 疲労で眠い.〈玩一会会, ～起来, 慢慢地合上眼〉しばらく遊ぶと、くたびれて眠くなりはじめ、だんだんと目が合わさっていく.〈觉得身子有些～, 便上床去睡, 此时天色已经将近黎明了〉体がくたびれたので、ベッドに入って眠ろうとすると、この時はもう夜があけようとしていた;(《二十年・8》).〈此时又～上来, 伏在经案上盹睡〉この時、ふと眠気におそわれ、経机にうつぶしてうたたねを始めた;(《西遊・37》).〈一时～, 我且睡些ル〉ちょっと疲れた、しばらく眠るとしよう;(《元曲・漢宮秋・4》).〈觉身子～〉体がけだるくなる;(《清平・刎頸》).

[困坷] kùnkě〔名〕(書)困難である. 難渋する.

[困苦] kùnkǔ〔形〕①(生活が)苦しい, 困っている;多く生活方面について; '困难'より重い.〈生活很～〉生活がとても苦しい.〈这是如何的～, 如何的孤零零, 如何的受压抑和冤屈呵!〉これはなんと苦しい、なんと孤独な、なんと抑圧され、辱めを受けたことか. ②容易でない. どうにもならない.〈琐事太多, 又无成绩, 真是～〉瑣事々が多く、しかも成績があがらず、ほんとうに容易なことではない.〔名〕困苦. 苦しみ.〈目前这种～实在难堪〉目前のこの苦しみは実に耐えがたい.

[困裤] kùnkù〔名〕(方)寝るときにはく、ひとえのズボン. ＝'睡裤';(呉).

[困匮] kùnkuì〔形〕(書)貧乏して金・物がない.

[困累] kùnlèi〔動〕苦しみ疲れる.〈这几天连续加班, ～得不行〉この数日つづけての残業で、疲れてたまらない.

[困吝] kùnlìn〔形〕(書)難儀である. 心にわずらっている.

[困龙亦有上天时] kùnlóng yì yǒu shàng tiān shí〔諺〕閉じ込められた竜も時機到来すれば天に昇る時が来る. (転)何事も機会を待ての意;(《說岳全傳・21》).

[困落瘤] kùn luòhū ＝'困落忽'〔連〕(方)深く眠る;(呉).

[困蒙] kùnméng〔形〕(書)愚かで道理に暗い.

[困朦腾(的)] kùnméngténg(de)〔形〕眠くなって頭がもうろうとしているさま.

[困梦头里] kùnmèngtóuli (方)＝'困头梦里②';(呉).〈今朝是赛过在～了〉今日は夢の中にいるかのようだった.

[困难] kùnnan〔名〕困難. 難儀. 難事. 難題. 支障. 障害. 問題. 困ったこと; '困苦'より軽い.〈给你添～〉きみを困らせる.〈～重重〉数々の困難をかかえる.〈把一切的～克服了〉すべての困難を克服した.〈～不在人事在人心〉困難は事にあるのではなく人心にあるのだ.〈他找我的时候, 先问我学习方面有什么～没有〉彼は私を訪ねてくると、まず私に学習面で何か困ることはないかと尋ねる.〈面临愈来愈大的～〉ますます大きな障害に直面する.〈你们有什么～, 来找我!〉きみたち何か困ったことがあったら、ぼくのところに来たまえ.〈吃住有些～〉食と住にいささか問題がある.〔形〕難しい. 困難である. 骨がおれる. つらい. 苦しい. 事が複雑で邪魔が多い.〈生活不～〉暮らしに困らない.〈才～地说出一句〉やっと苦しそうに一言しゃべった.［～地位］苦しい立場.［～户］生活困窮家庭. (転)異性にもてない者のたとえ;学生の言葉.

[困恼] kùnnǎo〔動〕(不利な情況で)悩んでいてどうにもならなくなる.

[困迫] kùnpò〔動〕(書)せっぱつまる.〈～无奈〉どうにもならないほど、せっぱつまる.

[困起] kùnqǐ〔動〕(方)目覚める. ＝'睡醒'

[困穷] kùnqióng〔形〕困窮している. 窮している.［～株守］〔成〕困窮しながら腕をこまねいて偶然の幸運を待っている;(《兒女・36》).

[困秋(ル)] kùnqiū(r)〔名〕(旧)船の形をした帽子の一種;身分の高い人が平素かぶったもの;帽子の頭がとがっているのを'盔衬'、帽子のへりが皮のものを'困秋'といった.

[困扰] kùnrǎo〔名〕混乱. トラブル.〈陷于～之中〉混乱に陥る.〈有时丰收也会带来～〉豊作も混乱をもたらすことがある.〔動〕(そばで)うるさくする. めんどうをかける. 悩ます. 苦しめる. トラブルを起こす.〈一妥协他就来～你〉うまくまとまったかと思うと、すぐ彼がやってきてトラブルを起こす.〈～敌军〉敵軍を悩ます.

[困人] kùnrén〔動〕人を疲れさせ眠くさせる. 眠たくなる.〈～的天气〉眠気を催す天気.〔形〕疲れて眠い.

[困衫] kùnshān〔名〕(方)寝るときに着るひとえの上着. ＝'睡衣';(呉).

[困失瘤] kùnshīhū ＝'困失瞑', '困失忽'〔連〕(方)寝過ごす. ＝'睡过头';(呉).〈今朝～, 上班也迟到勒〉今日は寝過ごして、出勤にも遅れた.

[困守] kùnshǒu〔動〕①(守備地域を)死守する;すっかり包囲された情況で.〈～孤城〉孤城を死守する.〈～武昌城〉武昌を死守する. ②(白)閉じ込もる.〈自出都门, ～一舱之中, …〉都の門を出てから、船の一室に閉じ込もっていて、…;(《警世・32》).

[困兽] kùnshòu〔名〕追いつめられた野獣.〈门摇不开, 就像只～在房里疾走转圈, 寻找出路〉ドアは揺さぶっても開かず、一匹の追いつめられた野獣さながら部屋の中を走りまわり、出口をさがした.［～犹斗］〔成〕逃げ道がないのに、なおも頑強々に抵抗する. 悪人は絶体絶命の境地に陥ってもなお最後まで悪あがきするもの;(《左傳・宣公12年》). 例〈敌军虽被包围, 但～, 我们不能放松警惕〉敵の軍は包囲されたが、追いつめられると必死になるので、我々も警戒をゆるめてはならない.

[困水] kùnshuǐ〔動〕①(書)水の流れを止める. ②(方)(スイギュウが)水浴びをする, 水につかって暑気を払う;四川, 雲南.〈正牵着水牛出来, 到院落侧边的塘里～〉スイギュウをひいて出てくると、庭のわきの池で水浴びをさせた. ③(kùn, shuǐ)(方)＝'休息'〔名〕たまり水.

[困睡] kùnshuì〔動〕(白)眠る.〈到夜深潜龙～〉夜更けて潜竜は眠った;(《劉知遠》).

[困思] kùnsī〔名〕(書)眠気.〈起得早了些ル, ～上来, 我再睡些ル咱〉少し早く起きたので、眠気が出てきた、私はもう少し寝よう;(《王西廂・3・2》).

[困死] kùnsǐ〔動〕①窮死する.〈那些地主, 有的～平津, 有的逃到上海〉それらの地主のある者は、北京と天津一帯で窮死し、ある者は上海へ逃げた. ②眠くてたまらない.

[困泰觉] kùn tàijiào〔連〕(方)安穏として眠る;多く、怠けて眠ることを指す;(呉).〈我是队长, 责任重, 怎能够在家～!〉私は隊長で責任が重い、どうして家でのんびり寝ていられようか.

[困桶] kùntǒng〔名〕子どもを寝かせるのに使う長円形の木のおけ.

[困头] kùntóu〔名〕眠くてたまらないとき.〈今日又错过～, 自然也是睡不着〉今日また眠たいときを逃してしまい、当然寝つけないのです;(《紅樓夢・76》).

[困头梦里] kùntóumèngli〔名〕(方)①熟睡の境地;(呉).〈伊拿我从～叫醒〉彼は私を熟睡から覚まさせた. ②夢の中;(呉).

[困退] kùntuì〔動〕'下放'された知識青年が家庭の都合で帰宅する.

[困畏] kùnwèi〔形〕(書)弱くて意気地がない.

[困卧] kùnwò〔動〕(書)疲れて寝る. くたびれてやすむ.

[困歇] kùnxiē〔動〕(白)眠る. 寝る.〈他何处～〉彼はどこで寝るのか;(《王西廂・4・4》).〈暂于庙中～熟睡〉しばらく廟宇の中でぐっすり寝よう;(《劉知遠》).

[困心衡虑] kùn xīn héng lǜ〔成〕①難儀し、心がいらいらして乱れる. 苦しい思いをして、再三考慮すること. ②心情・心理・内心の苦しみと試練; '衡'は'横'と同じで、順調でないこと;(《孟子・告子下》).

[困学] kùnxué〔動〕(書)刻苦 学を求める;もと困ってから学び始めることを指した.

[困眼巴唧] kùnyǎn bājī〔熟〕(方)眠くて目をしょぼしょぼさせているさま. 眠そうであるさま.〈他刚吃完饭, ～的〉彼はちょうど食事を終えたばかりで、眠そうな目をしている.

[困晏觉] kùn yànjiào〔連〕(方)朝寝する. 朝遅くまで寝る;(呉).〈伊喜欢～, 总要到八九点钟才起来〉彼は朝寝するのが好きで、いつも8時か9時になってやっと起きる.

[困衣] kùnyī〔名〕(方)寝まき;(呉).［～困裤］(方)パジャマ;(呉).

[困一瘤] kùn yīhū〔連〕(方)ひと眠りする;(呉).

[困意] kùnyì〔名〕(書)眠気.〈没有～了〉眠気がさめる.〈他因为过度的兴奋, 一点～都没有〉彼は極度の興奮のため、少しも眠気を催さなかった.

[困油现象] kùnyóu xiànxiàng〔連〕(機)閉じ込み. 閉じ込み現象.

[困于] kùnyú〔動〕(書)(…に)悩まされる, 当惑する, 困惑する, 苦しむ;不完.〈～游击战争〉ゲリラ戦に悩まされる.［～酒色］酒・色事に身をやつす.

[困约] kùnyuē〔形〕(書)貧乏である.

[困早觉] kùn zǎojiào〔熟〕(方)怠けて寝る. ＝'睡懒觉';(呉).

[困知勉行] kùn zhī miǎn xíng〔成〕困苦して学を求め、努力して実行する. 知識は苦しんで身につけるもの. 人徳は克己から生まれるもの;(《禮記・中庸》).

[困踬] kùnzhì〔動〕(書)つまずいて苦しい立場にある. 挫折々して困難な境遇にある.〈又～若此〉そのうえ、このように困苦なさっておいでです;(《李娃》).

[困中觉] kùn zhōngjiào〔連〕(方)昼寝をする;(呉).

[困住] kùnzhù〔動〕閉じ込める. 動きがとれなくなる. 立ち往生する. くぎづけにする.〈被洪水～了〉洪水で身動きがとれなくなった.〈火车被雪～了〉雪で汽車が立ち往生した.

KUO ㄎㄨㄛ

[扩](擴) kuò 広げる. 広がる. 大きくする.

[扩编] kuòbiān〔動〕(軍隊の)編成を拡大する.

[扩兵] kuò, bīng〔動〕兵力を拡大する. 兵員を増強する. 軍備を拡大

する.

〔扩充〕kuòchōng〔動〕拡充する. 拡大する. 〈～机构〉機構を拡充する. 〈～校舍〉校舎を拡張する. 〈～设备〉設備を拡充する. 〈～势力〉勢力を拡大充実させる. 〈人民教师的队伍在不断～〉人民教師の隊列は、絶えず拡大充実されている. 〈好些人要求他们～阅报处〉多くの人々は彼らに新聞閲覧所を拡充するよう要求した. 〈从他和袁广发两个人～到五百余人〉彼と袁広発二人から五百余人にまで拡大した. 〈无锡开纱厂的一个朋友, 打算～纱锭〉無錫で紡績工場を経営している友人が紡錘をふやす予定をしている. 〔～访问〕電 拡張アドレッシング. 〔～接口〕算 拡張インターフェース. 〔～军备〕軍 軍備増強. 軍拡. 軍備拡張.

〔扩创〕kuòchuāng〔動〕医 傷の辺縁切除術を施す.

〔扩大〕kuòdà〔動〕広げる. 広がる. 拡大する. 増大する. 増大させる. 伸びる. 伸ばす. 〈～范围〉範囲を広げる. 〈～生产〉生産を拡大する. 〈～销路〉販路を拡張する. 〈～战果〉戦果を拡大する. 〈～眼界〉視野を広げる. 広い視野を持つ. 〈～耕地面积〉耕地面積を広げる. 〈～财产〉財産を増やす. 〈～影响〉影響を広める. 〈为～双方交易而共同努力〉双方の取り引き拡大のため、ともに努力する. 〈上海的战事～了〉上海の戦争が広がった. 〔～化〕拡大化する. 〔～汇价波动幅度〕拡大為替レート変動幅；レートが平価の２～３％(小幅)、４～５％(大幅)の範囲内で上下することを許すこと. 〔～会议〕拡大会議. 〔～镜〕虫眼鏡. 〔～力〕拡大力. 〔～企业自主权〕経 企業自主権拡大. 〔～器〕 1)ラウド・スピーカー. 2)電 アンプリファイヤー. 〔～再生产〕 1)拡大再生産. 2)機 増殖.

〔扩干会〕kuògànhuì〔名〕略 拡大幹部会議. 拡大委員会.

〔扩管器〕kuòguǎnqì〔名〕機 拡管器. つば作り器. チューブ・エキスパンダー.

〔扩管试验〕kuòguǎn shìyàn〔連〕機 拡大試験.

〔扩及〕kuòjí〔動〕(…まで)拡大する. 〈八路军的势力～到蒋管地区〉八路軍の勢力は蔣(介石)の管理する地区まで拡大された.

〔扩建〕kuòjiàn〔動〕① 増築する. 〈～炼油厂〉製油場を増築する. 〈～了校舍〉校舎を増築した. ②(組織などを)拡大する. 〈～民兵组织〉民兵組織を拡大する. ③ 規模を大きくする. 〈大力～工业基地〉大いに力を入れて工業基地を拡大する.

〔扩脚〕kuòjiǎo〔名〕がにまた.

〔扩军〕kuòjūn〔動〕軍備を拡張する. ＝'扩充军备' 〈～备战〉戦争に備えて軍備を拡張する. 〔名〕軍拡. 軍備拡張.

〔扩开螺栓〕kuòkāi luóshuān〔連〕機 伸縮ボルト.

〔扩孔〕kuòkǒng〔名〕機 穴ぐり. リーミング. 拡孔. 〔～刀头〕リーミング・ヘッド. 〔～机〕リーミング盤. 〔～器〕リーマー. 〔～钻〕拡孔錐. リーミング・ビット.

〔扩口喷嘴〕kuòkǒu pēnzuǐ〔連〕機 末広ノズル. 末広火口.

〔扩权〕kuòquán〔動〕① 自主権を拡大する. ＝'扩大自主权'；特に'扩大企业自主权'〔企業の自主権を拡大する〕を指す. ② 権利・権益を拡大する.

〔扩散〕kuòsàn〔動〕①拡散する. 広がる. 〈谣言四处～了〉デマがあちこちに広まった. 〈热烘烘一团勇气又从他胸间～, 走遍了全身〉燃え上がる勇気が彼の胸から広がって、全身に行き渡った. ② 拡散させる. 〔名〕① 物 電 機 拡散. ディフュージョン；日語. 〔～泵〕ディフュージョン・ポンプ. 〔～壁〕拡散壁. 〔～常数〕拡散定数. 〔～处理〕拡散処理. 〔～窗〕建 拡散窓. 〔～带〕拡散帯. 〔～道〕ディフューザー. 〔～电流〕拡散電流. 〔～范围〕拡散幅. 〔～方程〕〔～方程式〕拡散方程式. 〔～光〕建 拡散光. 〔～光束〕建 拡散光束. 〔～火焰〕拡散炎. 〔～基〕ディフューズド・ベース. 〔～剂〕拡散材. 〔～率〕拡散率. 〔～面〕拡散面. 〔～器〕ディフューザー. 〔～渗镀〕拡散被覆. 〔～渗碳〕拡散浸炭. 〔～体〕拡散体. 〔～筒〕拡散筒. 〔～退火〕冶 拡散焼きなまし. 〔～系数〕拡散係数. 〔～油泵〕油拡散ポンプ. 〔～装置〕拡散装置. ② 生 (抑制などの)広がり、広がっていくこと. 放散.

〔扩声器〕kuòshēngqì〔名〕拡声器.

〔扩声系统〕kuòshēng xìtǒng〔連〕拡声設備.

〔扩销〕kuòxiāo〔動〕販路を広げる.

〔扩写〕kuòxiě〔動〕短い文章を長く書きなおす.

〔扩胸器〕kuòxiōngqì〔名〕体 エキスパンダー.

〔扩音〕kuòyīn〔動〕拡声する. 〔～机〕 1)拡声機. 2)電 ラウド・スピーカー. 〔～喇叭〕ラウド・スピーカー. 〔～器〕 1)ラウド・スピーカー. スピーカー. マイクロホン. 拡声器. 増幅器. 2)メガホン. 〔～室〕放送室. 〔～装置〕拡声装置.

〔扩印〕kuòyìn〔動〕写真を引き伸ばす.

〔扩展〕kuòzhǎn〔動〕広げる. 拡大する. 拡大させる. (範囲を)広げる. 〈～业务〉取り引きを拡大する. 〈全省林地～到一千万亩〉全省の森林は１千万'亩'に拡大された. 〈火势向四面～〉火が四方に広がる. 〈～解放运动〉解放運動を広げる. 〈对～今后贵我双方业务有所帮助〉双方の今後の取り引き拡大に寄与するところがあります. 〈这模糊的音响突然～为雄纠纠的长鸣〉このはっきりとしない音が突然大きくなって、勇壮な響きとなった. 〈她看见大伙的工作又～开来了, 便又走远些〉彼女は皆の仕事の範囲がまた広がってきたのを見て、また少し遠ざかった. 〔～分子〕化 伸張分子. 〔～句〕語 拡大文；主語・述語のほかに二次成分の補語・限定語・状況語を有するもの. 〔～试验〕機 拡大試験.

〔扩张〕kuòzhāng〔動〕(勢力範囲を)広げる. (勢力・野心などを)拡大する. 〈～势力〉勢力を広げる. 〈～势力范围〉勢力範囲を広げる. 〈～战果〉戦果を広げる. 〈野心的～, 若与人本身成正比, 会明有作司令的希望〉野心の大きさが人そのものと正比例するとしたら、会明には司令官になる希望があった. 〔～政策〕拡張政策. 〔～主义〕(領土などの)拡張主義. 〔一分子〕拡張主義分子. 〔一野心〕拡張主義的野心. 〔名〕① 機 ストレッチング. 〔～器〕スプレッダー. つば作り器. 拡張器；拡大・膨張に用いる器具. ② 気 エクステンション.

〔扩种〕kuòzhòng〔動〕播種面積を広げる.

[彉](彍)

kuò 弓・石弓を十分に引き絞る.

[挄]

kuò ＝'扩'

[括㊁](㮧)

kuò ① くくる. 束ねる. 締めくくる. 〈～发〉☞〔語彙〕. ②包括する. ひっくるめる. 包含する. 〈总～起来〉総括する. 〈概～〉概括する. ③〔動〕ひっかかる. 〈抽屉拉不开是因为里面有东西～住了〉引き出しがあかないのは中に何かがひっかかっているからだ. ④〔動〕方 削る；〔北京〕. 〈这根荆条～得多光溜〉このイバラの枝はなんとつるつるに削ってあるんでしょう. // ㊀ guā

〔括发〕kuòfà〔動〕書 喪に服するときアサで髪を束ねる.

〔括号〕kuòhào〔名〕① 数 括弧；（　）を'小括号'または'圆括号'、〔　〕を'中括号'または'方括号'、｛　｝を'大括号'または'花括号'という. 〔～运算〕機 交代演算. ②(標点符号としての)括弧.

〔括弧〕kuòhú〔名〕数 小括弧；（　）のこと. ＝'小括号'、'括号①' 〔～形〕体 ブラケット；アイス・スケート.

〔括囊〕kuònáng〔動〕書 ① 袋の口をくくる；口数の少ないことのたとえ. ② 網羅する. 〈～大典〉重要な典籍を網羅する；(《後漢書・鄭玄傳論》).

〔括上〕kuòshang〔動〕白 巻き添えにする. ＝'挂拉上' 〈袭人好意来劝, 你又～他, …〉襲人は好意でなだめに来たのに、おまえはあれをも巻き添えにして、…；(《紅樓夢・31》).

〔括约肌〕kuòyuējī〔名〕生 括約筋.

[适](△适)

kuò ① 速い；おもに人名用. ②〔名〕姓. // '适' 又 shì

[栝㊁]

kuò ☞'檃栝 yǐnkuò'(☞'檃') // ㊀ guā

[阔](濶)

kuò ①〔形〕(面積が)広い. 広々としている. 〈海～天空〉見渡す限り広々としている. 〈路～三丈〉道の広さ３'丈'. 〈臀部长～了, 奶子也圆大了〉お尻は大きくなり、お乳も丸く大きくなった. 転 時間または距離が長い. 〈～别〉☞〔語彙〕. ②〔形〕富裕である. ゆとりがある. 金持ちである. 豪華である. 奢侈である. 豪勢である. 〈～人〉金持ち. 金持ちの人. 〈摆～〉金持ち風をふかす. 羽振りをきかす. 〈～妇人〉金持ちの婦人. 〈家中很～〉家はとても金持ちだ. 〈人家有钱, 让人家～他的〉お金を持っている人には贅沢させておけばいいのよ. ③〔名〕姓.

〔阔别〕kuòbié〔動〕書 長い間会わない. 長い間別れている. 〈～多年〉長い年月会わない. 長い間ごぶさたしました. 〈我们又已～好几年了〉われわれはすでに何年もの長い間会っていない. 〈项兄, ～多年, 今日幸会〉項さん、長らくお会いしませんでしたが、今日幸いにもお目にかかることができました；(《三俠・13》). 〈叙了一向的～〉あいさつをしてこれまでのごぶさたをわびた；(《兒女・13》). 〔～重逢〕〔成〕久しぶりで再会する.

〔阔步〕kuòbù〔動〕書 大またで歩く. 闊歩する. 〔～前进〕闊歩前進する. 〔昂首～〕頭を上げて闊歩する. 〔名〕大また；歩く場合の. 〈那个胖大的法国人踏着～在石阶上走着〉その太って大きなフランス人は大またで石段を歩いている.

〔阔吃阔喝〕kuò chī kuò hē〔成〕ぜいたくに飲み食いする.

〔阔绰〕kuòchuò 又 kuòchuo〔形〕羽振りがよい. ゆとりがある. 豊かである. 金持ちである. (生活が)奢侈である. 〈表现自己的～〉自分のぜいたくさをひけらかす. 〈人熟地灵, 衙门又比较的～〉人もよく知りぬいているし、土地に詳しく、役所にもわりあい羽振りがいい. 〈从讲究的摆设中可以看出这一家生活很～〉凝った飾り付けからこの家の暮らしはとてもぜいたくであることがわかる. 〈怎么我家的房子变得这么～了呢？〉どうして私の家はこんなに豪華になったのだろう. 〈这年他把门面也改大了, 举动也～了〉この年、彼は店頭を大きくし、羽振りもよくなった；(《二十年・7》).

〔阔达〕kuòdá〔形〕書 胸にこだわりがない. 気が大きくてこせこせしない. 明朗闊達である. 〈安老爷是个～人〉安だんなは気が大きく、こせこせしない人だ；(《兒女・32》).

〔阔大〕kuòdà〔形〕① 幅が広い. ② 雅量に富んでいる. ③(着物などが)ゆったり(たっぷり)している. ④ 広大である.

〔阔大爷〕kuòdàye〔名〕金持ち. 金持ちのだんなさん. 金持ちの人；風刺の意味を含んでいる.

〔阔度〕kuòdù〔名〕幅. ＝'宽度'

〔阔公子〕kuògōngzi〔名〕金持ちのどら息子.

〔阔官〕kuòguān〔名〕大官．高官．
〔阔怀〕kuòhuái〔名〕㊖長い間別れている思い．久闊ｷｭｳｶﾂの情．
〔阔家〕kuòjiā〔名〕富家．金持ち．
〔阔朗〕kuòlǎng〔形〕①心広く明朗である．②広々とひらけている．
〔阔老〕kuòlǎo〔名〕①金持ち．②㊐＝'阔佬'〈然而在京里的～，那个肯娶一个丫头？〉しかし都の金持ちで，だれが小間使を嫁にもらうでしょうか；(《二十年·3》)．
〔阔佬〕kuòlǎo〔名〕㊄金持ちの人．金持ちのだんな；㊙，又㊐．〈李中堂那种～，巴结他也来不及，那里敢参他〉李中堂のような金持ちには取り入ろうとしても無理だというのに，どうして彼を弾劾することなどできましょうか；(《二十年·24》)．〔形〕㊄豪勢である；㊙．
〔阔礼帮箱〕kuòlǐ bāngxiāng〔連〕㊐親戚ｼﾝｾｷ·友人から贈られるりっぱな婚礼の贈り物；(《兒女·25》)．
〔阔咧啡〕kuòliēfēi〔形〕㊄(着物が)だぶだぶである；㊙．
〔阔略〕kuòlüè〔動〕㊖①おろそかにする．問題にしない．〈～杪小之礼，荡佚人间之事〉小さな礼儀をないがしろにし，人の世の事を気にかけない．②寛恕ｶﾝｼﾞｮする．大目にみる．〔形〕おおまかで行き届かない．
〔阔落〕kuòluò〔形〕㊖①おおざっぱである．おおまかである．細密ではない．あらい．②のびやかである．〈～大方〉(人間が)ゆったりとしていて，おっとりしている．こだわりがなくおうようである；(《兒女·31》)．
〔阔幕〕kuòmù〔名〕総督·巡撫ｼﾞｭﾝﾌﾞの幕友·幕客を指す．〈他是制台衙门里的～，人人都要巴结他的〉彼は総督府の幕客ですから，人々はみな彼に取り入ろうとします；(《官場·32》)．
〔阔气〕kuòqi〔形〕豪勢である．ぜいたくである．〈图～〉見えを張る．〈充～〉金持ちづらをする．〈摆～〉豪勢さをひけらかす．〈摘～〉豪勢ぶる．〈他吃不愁，穿不愁，要什么有什么，～地过生活〉彼は食べる心配も着る心配もなく，欲しいものは何でもあり，豪勢に暮らしている．〈她家里的姥妈子比你们～得多〉彼女の家の小間使はきみたちよりずっとぜいたくだ．〈他说，地点在一家很～的洋房子里，…〉彼が言うには，場所はたいへん豪勢な洋風の建物の中で，…．〈我没有福气使唤一个这样～的丫头〉私はこんなぜいたくな女中を使うほど幸せ者じゃありませんよ．〔動〕豪勢ぶる．羽振りをきかす．〈我给你个官儿做，让你也～～！〉私はきみを役人にさせて羽振りをよくさせてやろう．
〔阔情〕kuòqíng〔名〕㊖①久闊の思い．②別離後のようす．
〔阔人〕kuòrén〔名〕☞〔字解〕②．
〔阔人家〕kuòrénjiā〔名〕①金持ちの人．②金持ちの家．
〔阔蕊兰〕kuòruǐlán〔名〕㊜ヒメトンボ；ラン科．
〔阔少〕kuòshào〔名〕金持ちの坊ちゃん．若だんな．〈他二人是～出身〉彼ら二人は生まれつき金持ちの坊ちゃんである；(《官場·19》)．
〔阔手〕kuòshǒu〔名〕金遣いの荒い人．
〔阔尾蜣鱼〕kuòwěi jiāngyú〔連〕㊝メダカ．
〔阔狭〕kuòxiá〔名〕広さ．
〔阔野〕kuòyě〔名〕広々とした原野．
〔阔叶〕kuòyè〔名〕㊜広葉．〔～材板材〕㊓広葉樹板．〔～草本〕㊜広葉草本．〔～茶藨子〕㊜エゾスグリ．〔～合欢〕㊜ビルマネムノキ．〔～林〕広葉樹林．〔～十大功劳〕㊜ヒイラギナンテン．キハダ．＝'土黄柏'〔～树〕広葉樹．〔～相思〕㊜ナガバアカシア．
〔阔宅子〕kuòzháizi〔名〕富豪の家．
〔阔嘴鹬〕kuòzuǐyù〔名〕㊞キリアイ．

〔蛞〕 kuò ①〔蛞蝼〕(kuòlóu)〔名〕古書で'蝼蛄'〔ケラ〕のこと．②〔蛞蝓〕(kuòyú)〔名〕ナメクジ．＝'鼻涕虫'；俗語．〈～鱼〉(-yú)㊝ナメクジウオ．

〔筈〕 kuò はず．矢はず．

〔廓〕 kuò ①物体の周囲．〈轮～〉輪郭．〈耳～〉耳殻．②からっぽである．〈～清〉粛清する．きれいに排除する．③広げる．広がる．〈寥～〉広々として人気がない．④〔名〕姓．
〔廓大〕kuòdà〔動〕大きくする．＝'放大'〔～镜〕拡大鏡の別名．＝'扩大镜'
〔廓开〕kuòkāi〔動〕㊖①開拓する．②明らかにする．〈今卿～大计，正与孤同〉今，あなたは大計を明らかにされましたが，まったく私と同じです；(《三國志·吳志·魯肅傳》)．
〔廓廓〕kuòkuò〔形〕㊖むなしいさま．がらんとしているさま．
〔廓落〕kuòluò〔形〕㊖①広々としている．がらんとしている．大きいさま．②たるんでいる．しまっていない．③むなしく寂しいさま．
〔廓平〕kuòpíng〔動〕㊖開拓し平定する．
〔廓清〕kuòqīng〔動〕㊖☞〔字解〕②．〈～邪说〉邪説をさっぱりと取り除く．〈～敌人的一切烟幕的言论〉敵のすべての煙幕としての言論を正し除かなければならない．
〔廓填〕kuòtián〔名〕手本のとおり書く方法；一枚の薄い紙に手本を下敷きにし，筆画どおりに輪郭をとることを'双钩'といい，これに対して墨で空いている所を書き埋めることを指す．
〔廓土〕kuòtǔ㊖〔名〕広々としている土地．〔動〕㊖領土を広める．
〔廓线〕kuòxiàn〔名〕㊇プロフィール．

〔廓张〕kuòzhāng㊖＝'扩张'

〔漷㊀〕 kuò ①〔漷河〕(Kuòhé)〔名〕山東省にある川の名．②〔動〕㊄(揺れが原因で)液体が流れ出る．こぼれる；㊙．〈当心水～出来〉水がこぼれないように気をつけなさい．∥㊁ huǒ

〔鬠〕 kuò 髪をたばねて巻いたまげ．

〔鞟〕(鞹) kuò 毛を取り去った獣の皮．つくり皮．

〔鄸〕 kuò ①雨がやみ，晴れる．②広々としている．③〔鄸衢〕(Kuòqú)〔名〕地名；浙江省．

〔䯺〕 kuò 喪中に結うまげ；かんざしに桑を用いる．'丧'と'桑'が同音であるところから．

LA　ㄌㄚ

〔拉㊀〕 lā ①〔動〕引く．ひっぱる．〈～车〉車を引く．〈把鱼网～上来〉魚網を引きあげる．〈～弓〉弓をひく．②〔動〕(車に乗せて)運ぶ．〈套车去～肥料〉馬車を用意して肥料を運びに行く．〈平板车只能～货，不能～人〉リヤカーは品物を運ぶだけで，人は乗せられない．③〔動〕㊄(主に部隊を)引率して移動する；〔東北〕．〈把二连～到河那边去！〉第2中隊を川の向こう岸へ移動させろ．〈部队从西门～出去了〉部隊は西門から移動させた．④〔動〕楽器を弾く．〈～胡琴〉胡弓ｺｷｭｳを弾く．〈那位新大嫂的李五太太，是很会～弦子的〉その新大嫂なる李五太太は胡弓を弾くのがうまかった．⑤〔動〕引き伸ばす．〈不要～开距离！〉間隔をあけるな．⑥〔動〕関係をつける．連絡する．〈～买卖〉顧客を呼び寄せる．取引関係をつける．⑦〔動〕助ける．手伝う．〈人家有困难，咱们应该～他一把〉だれかが困っていたら，我々は当然その人を助けるべきだ．⑧〔動〕(人に)やっかいをかける．迷惑をかける．〈自己做的事，为什么～上别人？〉自分の仕事なのに，なぜ人にやっかいをかけるのか．⑨〔動〕引き離す．〈叫他们～在后头〉彼らに引き離され遅れた．⑩(ㄌㄚˊlá)〔動〕㊄世間話をする．雑談する．〈～话〉同上．〈我和妇女们便～开了〉私は女の人たちと世間話をはじめた．⑪〔動〕排便する；俗語．〈～屎〉大便をする．⑫〔動〕授業をサボる．〈～课〉同上．〈他只在北京呆了三天，而这三天的课他一节没～〉彼は北京に3日間いただけであったが，この3日間，一つも授業をサボらなかった．⑬〔動〕ひっぱって脱ぐ．〈脱了袍服，～了靴子〉長衣を脱ぎ，靴を脱いだ．⑭〔動〕('～了'として)力尽きてやめる．⑮〔動〕㊄存在する．…にいる．…にある．＝'在'；㊙．〈伊～楼浪〉彼は階上にいる．⑯〔介〕㊄事柄の時間·地点·情況·範囲などを表す．＝'在'；㊙．〈正～话个时候，鸡就啼哉〉ちょうど話している時に，ニワトリが鳴いた；(《新約全書·馬太傳福音書》)．⑰〔助〕㊄1)結果を表す補語を導く．＝'得'；㊙．〈阿拉讲～不对，你就批评〉私たちの言ったことが間違っていたら，きみが批判してくれ．2)動作や変化の完了を表す．＝'了'；㊙．3)限定語の後ろに用いる．＝'的'；㊙．〈我是彩招～娘〉私は彩招の母です．▣⑮～⑰は寧波や紹興で用いられ，上海などでは'勒'を用いる．⑱〔名〕姓．∥㊁ lá，㊂ lǎ，㊃ là
〔拉爱麦〕lā'àimài〔名〕㊜ライムギ．
〔拉拔〕lābá〔動〕①引き抜く．②(子どもを)育てる，しつける．③抜擢ﾊﾞｯﾃｷする．ひきたてる．助ける．〈无论如何我也得～着你，叫你也成了〉いずれにしても，私はきっときみに目をかけて，きみもなれるようにしてやる．〔名〕①引き抜き．〔～加工〕㊓引き抜き加工．〔～模〕㊓引き抜きダイス．〔～试验〕㊓引き抜き試験．〔～阻力〕㊓引き抜き抵抗．②㊓線引き．伸線．〔～速度〕線引き速度．③㊓引き伸ばし．〔～机〕〔～台〕ドロー·ベンチ．
〔拉屉屉〕lā bǎba ＝'拉巴巴'〔連〕うんちをする．大便をする；幼児語．
〔拉巴〕lāba ㊄〔動〕①養う．育てる；〔東北〕．〈苦巴苦掖地把她～大了〉苦労を重ねて彼女を大きくした．②＝'拉扯③'；〔東北〕．〈他总以为朋友们是各自有了党派系属，所以不肯随便地～他一把〉彼はいつも友達はおのおの党派や所属があるから，かってに彼を抜擢するわけにはいかないのだと思っていた．〈我喜欢交朋友，愿意～你一把〉私は交際が好きで，あなたの世話をしてもいい．③＝'叉开'
〔拉扒〕lāba ㊄＝'拉扯②'
〔拉把〕lāba〔動〕㊄(金銭あるいは物を)援助する．
〔拉绊〕lābàn〔動〕妨げる．
〔拉帮〕lā, bāng〔動〕㊄姦通ｶﾝﾂｳあるいは同棲ﾄﾞｳｾｲする．☞〔次項〕
〔拉帮〕lābang〔動〕㊄①助ける．＝'帮助'；〔東北〕．②養育する．扶養する．＝'抚养'；〔東北〕．☞〔前項〕
〔拉帮结伙〕lā bāng jié huǒ〔成〕仲間をひきいれ徒党を組む．
〔拉帮结派〕lā bāng jié pài〔成〕集団を作ったり，セクトを作ったりする．
〔拉帮套〕lā bāngtào〔熟〕㊄生活困難のため男と同棲する；〔東北〕．〈'～也好'，有人有心说笑话〉同棲もまたいいものさと，ある人がわざとからかった．〈张大哥不兴在外边拉上帮套〉張大哥は外で同棲することを許されない．
〔拉包月〕lā bāoyuè〔連〕㊐月ぎめで人力車をひく．
〔拉鼻儿〕lā, bír〔動〕㊄汽笛を鳴らす；〔東北〕．〈～半天了，怎么还不

見他们回来？〉長い間汽笛を鳴らしたのに、どうして彼らはまだ帰ってこないの.
[拉鞭] lā, biān〔動〕㋕爆竹を鳴らす；㊥北.〈没听见外头～吗？〉表で爆竹が鳴っているのが聞こえなかったのか.
[拉宾黑粉菌] lābīn hēifěnjūn〔連〕㊥植 メヒシバ黒穂病菌.
[拉兵] lā, bīng〔動〕㊐ 兵隊に連れて行く.拉致らちして兵にする.
[拉拔] lābō〔動〕㋕助ける.手を携える；[東北].〈如果战争结束了，兄弟我还请孙副官～，也到大地方饱饱眼福去〉もし戦争が終われば、私は孫副官に大きな町へでも目の保養につれて行ってもらおう.
[拉伯] Lābó〔名〕㊇ラップ；種族の名.アジア系人種の一支派.北欧のラップランドに住む.
[拉不出] lābuchū〔動〕引き出すことができない.㊕なんにもない.すっからかん.〈你还想指望着他吗，他向来好说大话，说得～的〉きみはまだ彼に期待しているのか、彼はこれまで大ぶろしきを広げるのが好きで話に実がないんだ.
[拉不出屎] lābuchū shǐ〔連〕大便が出ない.[～怨茅房][～怨毛厕]〔諺〕大便が出ず便所を恨む.大便が出ないのを便所のせいにする.㊕自分の落ち度を棚に上げ人を恨む.自分が悪いのに、ほかのもののせいにする.お門違いの恨みをもつ.＝'不会撑船怨河湾'
[拉不断] lābuduàn〔動〕①ひっぱっても切れぬ.㊕ひっきりなし.〈他～地跟我说个没完〉彼はひっきりなしに私に話した.[～，扯不断]〔熟〕1)話がまわりくどい.2)話し出すと終わりがない.しゃべり出したらきりがない.ひっきりなしに話す.例〈他总是～地聊〉彼が話し出したらいつも終わろうとしないんだ.例〈可是遇到他所信任的人，他也爱～地闲谈〉しかし彼の信頼できる人に会うと、やはりきりもなくしゃべる.②関係が切っても切れない.
[拉不下脸(来)] lābuxià liǎn (lai)〔熟〕①(他人の顔をつぶすのは)具合が悪くてできない.情実にひきずられ、気がひける.〈说实在的，我可～来批评老师〉正直な話、先生を批判するのはどうも気がひける.②㋕面目なく思う.気恥ずかしく思う.体裁をはばかる.気がひける.恥ずかしくて他人に顔を会わせられない.メンツにかかわるので、じっとこらえる；[東北].〈俺可～来问旁人借钱〉私は人に借金するのは気がひける.〈他净要来瞧您，求求您，又～来〉彼はあなたにお目にかかってお願いしたいのですが、会わせる顔がないのです.〈办公室的人们都是他的朋友，现在他突然成了他们的领导，他总觉得～命令他们做这做那〉事務室の人たちはみな彼の友達だが、今、彼は突然に彼らの上司となってしまったので、いつも彼らに対し、ああしろこうしろと命令するのを申しわけなく思っている.
[拉叉] lāchā(又)lāchà〔動〕体を伸ばす.☞[次項]
[拉叉] lāchǎ〔動〕(枝などが)あっちこっちに広がる.☞[前項]
[拉衩] lāchà〔名〕㊥かるた賭博とばくの一種.〔動〕㊥…し間違える.…しそこなう；'拿错'の訛音かおん.
[拉柴] lāchái〔動〕㋕死ぬ；諧謔かいぎゃく的な言い方；㊥.
[拉馋] lāchán〔動〕食欲を満たす.欲望を満たす.＝'解馋'
[拉长] lācháng〔名〕㊕伸び.
[拉长(了)] lā, cháng(le)〔動〕長くひっぱる.〈～嗓子〉声を長くひっぱる.〈～线〉糸を長くひっぱる.[～方脸儿]恥ずかしそうな顔をする.[～(了)脸] 1)不機嫌な顔をする.おもしろくなく、腹をたてている顔つきをする.例〈把脸拉得更长，一句话不说〉よりいっそう仏頂面をして、ひと言も話をしない.例〈你有什么不高兴的，又～？〉何かおもしろくないことでもあったんですか.また不機嫌な顔をして.2)くそまじめな顔をする.真顔になる.
[拉长(儿)] lācháng(r) ＝'拉常(儿)'〔動〕①(長く)時間の引き延ばしをする.〈～支付期〉支払い期間を引き延ばす.〈别竟～儿了，免得人家说闲话！〉時間の引き延ばしばかりしてはいけません、みんなにとやかく言われますからね.②長続きする.長もちさせる.
[拉长石] lāchángshí〔名〕㊥鉱 曹灰長石.
[拉长线儿] lā chángxiànr〔熟〕じっくり構えて大きな利を得る.余裕をもって早くから準備する.長い目で見て準備をする；'拉长线儿，钓大鱼'〔長い糸をつけて、大魚を釣る〕から出た.〈你倒会～.要不是你叔叔说，我不管你的事〉あなたはなかなか準備がいいんだね.あなたの叔父さんが言わなければ、私はあんたのことに口を出さないよ.〈我们跟对方建立关系，要～，不要只看到我们目前吃亏，就想放弃〉我々が相手方と関係をうちたてるには、長い目で見てじっくり準備しなければならず、眼前の損だけを見てすぐにあきらめてはならない.
[拉场] lā, chǎng〔動〕①劇で主役の場つなぎをする；主役の登場が遅れたときなど、助演者が場をもたせる.[～戏]東北劇の一つ.②立ちげいこをする.リハーサルをする.
[拉场子] lā chǎngzi〔熟〕①芸人が街頭で人を集め演技する.②局面を打開する.場をもたせる.
[拉车] lā chē〔連〕車をひく.[～的]車ひき.例〈他父亲是～〉彼の父親は車ひきだ.〔名〕(lāchē)㋕＝'虎拉车'；[北京].
[拉扯] lāche〔動〕①ひっぱる；俗語.例〈从旁～人家的胳膊〉そばから人の腕をひっぱる.〈你～住他，别让他再出去！〉きみは彼を引き止めておきなさい、もう行かせてはいけません.〈这根绳子已经糟了，一～就断〉この縄はもう腐っていて、ひっぱったら切れる.②(苦労して)養い育てる.育てて大きくする.養育する；俗語.〈把这孩子～大，可真不容易！〉この子を大きくするのは、ほんとうにたいへんです.〈她把我～这么大，这该是我报恩的时候了〉彼女は私をこんなに大きく養い育ててくれた、今度は私が恩返しをするときであるはずだ.〈本来吗，活生生的孩子，～到那么大，太不容易啦！〉ほんとうのところ、元気な子だが、あそこまで大きく育てるのは、なみたいていのことじゃない.〈没有穷爷们～，我也活不到今天〉貧乏なおじさんたちがめんどうみてくれなかったら、私も今日まで生きていないでしょう.③手助けする.人を引き立てる.手を差し伸べて助ける.抜擢ばってきする；俗語.〈师傅见他有出息，愿意特别～他一把〉師匠は彼を見込んで、特に喜んで彼を引き立てようとした.④結託する.ぐるになる.抱き込む.不正当なことに人を引き込む；俗語.例〈在同事中间吹吹拍拍，拉拉扯扯，这种作风要不得〉同僚の間でおべっかを使ったり、人とぐるになったりするようなやり方はいけない.⑤ひっぱり込む.人を巻き添えにする；俗語.例〈你自己做事自己承当，不要～别人！〉自分でやったことは自分で責任をもたなければならない、他人を巻き添えにしてはいけない.〈觉新惊奇地想：怎么又把我～在里面？〉覚新は驚き不思議がって、どうしてまた私を内輪の事に巻き添えにしようとするのかと思った.〈娘这会子又～上人家褚大姐姐作什么？〉母さん、今度はあの褚のお姉さんまでひっぱり込んでどうしようというのですか；(《兒女·27》).⑥むだ話をする.閑談する.よもやま話をする；俗語.例〈她急着要出门，无心跟他～〉彼女は外出を急いでおり、彼とむだ口をたたく気がなかった.〈他们俩抽着烟，～起话来〉彼ら二人はたばこを吸い、よもやま話を始めた.⑦㋕('饥荒'を客語として)借金する.欠損する.＝'借债'〈为了给爹治病，他～了不少饥荒〉お父さんの病気を治すため、彼は少なからず借金をした.⑧㋕すすんで人と交わる.
[拉扯儿] lācher〔動〕平均する.ならす；俗語.〈～一个人三个〉平均して一人3個.
[拉臣] lāchén〔名〕㋕㊇ライセンス.許可証.証書；運転免許証など；㊥.＝'执照'，'牌照'；英語 license.
[拉尺] lāchǐ〔名〕㋕巻き尺.＝'卷尺'；㊥.
[拉持] lāchi〔動〕＝'拉扯②'
[拉抽屉] lā chōuti〔熟〕①食言する.話だけで実行しない.〈说定了，可别来回～！〉話は決まった、あれこれ無責任なことを言うな.②(碁などで)待ったをする.③行ったり来たりしてとどまらない.〔連〕引き出しをひく.
[拉出] lā, chū〔動〕引き出す.〈～宝剑〉宝剣を抜く.〈把马～马厩〉ウマをウマ小屋から引き出す.〈～桌子的抽屉〉机のひきだしを引き出す.[～器]㊥機 プーラー.
[拉船带舵] lāchuán dàiduò〔熟〕他人をひっぱりこむこと.人を巻き添えにすること.
[拉床] lāchuáng〔名〕㊥機 抽伸機.引き抜き機.矢通し盤.ブローチ盤.
[拉吹] lāchuī ㋕＝'拉倒①'；㊥北.
[拉答] lādā〔形〕散漫でしまりがない.ばらばらである.ゆるんでいる.
[拉大帮] lā dàbāng〔連〕大勢の人々をひっぱって来る.〈以后开会，常委不要～，谁分管的工作谁参加〉今後会を開くのに、常任委員は大勢ひっぱってくることはない、仕事を分担している人が参加するんだから.
[拉大本儿] lā dàběnr〔熟〕カンニングする.
[拉大车] lādàchē〔名〕北方のかるた遊びの一種.
[拉大皴] lādàcūn〔名〕㋕下品な言葉；[東北].〈姑娘家家的～，不嫌砢碜！〉女の子なのに下品な言葉を遣って、恥ずかしくないの.
[拉大个儿] lā dàgèr〔連〕(港や駅で)重い荷物を運ぶ.
[拉大缆] lā dàlǎn〔熟〕㋕綱引きをする.＝'拔河'；㊥.
[拉大排] lā dàpái〔動〕㋕隊列をつくる.＝'拉队'；㊥北.
[拉大皮子] lā dàpízi〔熟〕厚かましい顔をする.恥ずかしくもなく、ぬけぬけとする.
[拉大片] lā dàpiàn ＝'拉洋片'
[拉大旗作虎皮] lā dàqí zuò hǔpí〔熟〕看板で人を驚かす.㊕正義という旗で人を欺瞞ぎまんすること.〈拉大旗作为虎皮，包着自己，去吓唬别人〉革命の旗じるしをトラの皮として自分を包み、人を驚かす；(魯迅《且介亭雜文末編·答徐懋庸幷關於抗日統一戰線的問題》).
[拉大网] lā dàwǎng〔熟〕①夜中に抜き打ち捜査をする；夜間に、ごろつき·窃盗などの悪人を捜査逮捕する.広く捜査の網を張る.〈居民委员会决定明天晚上再拉一次大网〉居民委員会は明晩もう一度抜き打ち捜査をすることを決定した.②(戦いで)包囲殲滅せんめつの策に出る.
[拉搭] lāda〔動〕㋕話をする.閑談する；㊥北.
[拉带] lādài〔名〕㊥体 ストラップ；重量挙げ.
[拉刀] lādāo〔名〕㊥機 ブローチ.矢通し棒.[～磨床]ブローチ研削盤.
[拉倒] lādǎo〔動〕①(あきらめたときなど)それならそれでよい，やめにする，よす，終わりにする，これまでとする；俗語.〈不扔就不扔，～！〉捨てなければ捨てないでいい、それまでさ.〈你不同意就～〉きみが反対ならやめにするさ.〈愿意就拿来，不愿意就～！〉もって来たいものはもってこい、いやならやめろ.〈这回呀，你不彻

底认识错误, 不算ﾀﾞ. 今度はだね、あんたが徹底的に誤りを認めないのなら、そのままではすまないよ. 〈你不去就～, 别说三道四的！〉あんたが行かないならそれまでなんだ、四の五の言うことはないよ. 〈要是她连这个也不能谅解, 那么就索性～, 也痛快〉もし彼女がそれすら許さないんだったら、いっそやめにしたほうが胸がすっきりする. 〈他以为拿大价ㄦ把欧阳爷难住就～了〉彼は大金をふっかけて欧陽爺を困らせればやめると思っていたのです；(«三俠·64»). ②(lā, dǎo) (方)(組織などが崩壊し)解散する. ふいになる；(北). 〈韩福老头拍搭着膝盖说：他不抗, 拉他娘的倒！〉韓福ﾌｸじいさんはぽんとひざをたたくと、彼が抗日をやらないなら、くそやめとけと言った. ③(方)おしまいになる. 別れる. だめになる. だめにする；(冀). 〈他们两人已经～了〉彼ら二人はもう(関係が)だめになった.

〔拉到场上一半〕 lādào chǎngshàng yībàn 〔諺〕('收到囤里才算'と続き)取り入れは作物を刈り取って脱穀作業場にもって来たところで半分済んだことになり、貯蔵容器に納めてはじめて済んだことになる.

〔拉道〕 lā, dào 〔動〕道案内をする. 〈我去给他拉个道吧〉私が彼の道案内に行きましょう. ☞［次項］

〔拉道〕 lādao (方)＝'拉搭' ☞［前項］

〔拉得下脸来〕 lādexià liǎn lai ＝'拉的下脸来' 〔熟〕体裁をかまわない. 〈贾珍也不承望三姐这等～〉賈珍も三姐がこんなに体裁をかまわないとは思いもよらなかった；(«紅樓夢·65»).

〔拉凳(ㄦ)〕 lādèng(r) ＝'拉登(ㄦ)' 〔動〕(方)距離をおく. 間をあける；(北).

〔拉地纤〕 lādìqiàn 〔名〕田畑·家屋の周旋屋.

〔拉地支柱〕 lādì zhīzhù 〔連〕(機)筋違い根かせ.

〔拉蒂迈鱼〕 lādìmàiyú 〔名〕(魚)ラテメリア. ＝'矛尾鱼'

〔拉垫背的〕 lā diànbèi de ＝'抓垫背的'

〔拉垫脚〕 lā diànjiǎo 〔熟〕利用できるものを引き込む. 人をだしにする. 人をだきこんで利用する.

〔拉丁〕 Lādīng 〔名〕(外)ラテン. 〔～方〕(機)ラテン方格. 〔～化〕ローマ字化；ローマ字で中国語を表記する. 〔～新文字〕ラテン化新文字；中国語の表音文字の一つ；瞿秋白ｸﾁｭｳﾊｸが考案し、1931年にウラジオストクで公表された. 〔～教会〕(宗)ローマ·カトリック教会の公式の文字にラテン語を用いたので名づけた. 〔～美洲〕ラテン·アメリカ. 〔～民族〕ラテン民族. 〔～母〕ローマ字. ラテン文字. アルファベット. ＝'拉丁字母' 〔～文〕ラテン語. 〔～文学〕ラテン民族の文学；一世紀に盛んだった. 〔～舞〕(劇)ラテン舞踊. 〔～语〕(語)ラテン語；ラテン民族の語文. ローマ帝国の発展によって現代の学術用語の起源となった. ＝'拉丁文' 〔～字〕〔～字母〕ローマ字. ラテン文字. アルファベット. 〔動〕(lādīng) ①(旧)兵隊にするため、男を拉致ﾗﾁする. 〈唉, 这就是他妈～拉出来的事情〉ああこれは、くそっ、男を拉致したことから引き起こされたことだ. ②＝'拉夫'

〔拉孬〕 lādū (方)＝'来哚'；(冀).

〔拉肚子〕 lā dùzi 〔連〕腹をくだす. 下痢をする.

〔拉短ㄦ〕 lā, duǎnr 〔動〕①人の短所を言いふらす. ②(方)一時的な仕事をする. 臨時に事をする. 〈咱在这ㄦ是拉个短, 干不长〉我々はここで臨時の仕事をするのだ、長くはやらない. 〈我在这ㄦ不是长久的事, 不过是～〉私がここにいるのはいつまでもということではなく、腰かけにすぎない.

〔拉断〕 lā, duàn 〔動〕引いて切る. 引きちぎる.

〔拉队〕 lā duì ＝'拉队伍' 〔連〕隊を組む. 隊を連ねる. 軍隊を組織する. 〈你们拉着大队, 去干什么呀？〉あなたたちは大きな隊を組んで何しに行くのか. 〈他不去'大后方', 却和几个穷教员在家乡拉起了队伍〉彼は'大后方'へ行かず、数人の貧しい教員と一緒に故郷で軍隊を組織しはじめた.

〔拉对马〕 lā duìmǎ 〔熟〕(方)①一つに合わさる. ②力を合わせて戦う；［東北］. 〈咱们拉个对马〉われわれは力を合わせて戦う.

〔拉乏骆驼〕 lā fáluòtuo 〔熟〕(方)疲れたラクダをひく. (転)無能な人を使う；［北京］. 〈咱这活ㄦ是真打实凿ㄦ的, ～可丁不住〉私たちのこの仕事はきちんとした仕事なので、無能な人を使ったら耐えきれない.

〔拉房纤的〕 lā fángqiàn de 〔連〕家屋売買のブローカー.

〔拉飞蛾ㄦ〕 lā fēi'ér 〔熟〕(方)荷車の腕木の外側で車をひく手伝いをする；［四川］. 〈旁边有个小男孩在～〉わきで男の子が一緒に車をひいている.

〔拉肥猪〕 lā féizhū 〔熟〕(方)('土匪'が)人さらいをする；［四川］.

〔拉风筝〕 lā fēngzhēng 〔連〕凧ﾀｺをあげる.

〔拉夫〕 lāfū 〔動〕人夫を徴発する；昔、軍隊が民衆を夫役に徴発する. 兵隊にするために男子を拉致する. 〈至于人的方面呢, 被～的很多〉人の面では徴発されたものが多い.

〔拉幅〕 lāfú 〔名〕(紡)幅出し. 〔～机〕幅出し機.

〔拉竿〕 lā, gān ＝'拉竿子'

〔拉杆(ㄦ)〕 lāgān(r) 〔名〕(機)牽引ｹﾝｲﾝ用の棒状の部品；つなぎ材、リンク引き棒、リンク引き手、引き抜きバー、ドロー·バー、テンションバーなど. 〔～臂〕引き棒腕. 〔～天线〕アンテナ·トリマ. 〔～托架〕ドロー·バー·ブラケット.

〔拉杆子〕 lā gānzi 〔熟〕集まって徒党を組む；やくざの言葉. 〈他年轻时, 拉过六个人的杆子〉彼は若いときに、6人とぐるになったことがある.

〔拉杠〕 lāgàng 〔動〕棒線をひく；誤った所を消すために.

〔拉弓〕 lā gōng 〔連〕弓を引く. 〈～射箭〉弓を引き、矢を射る. 〔～的〕(旧)武官. 〔名〕(lāgōng) (体)①ドロー；アーチェリー. ②引き取り；弓道.

〔拉攻〕 lāgōng 〔名〕(体)トップスピン·ドライブ；卓球.

〔拉勾〕 lāgōu 〔動〕(方)①後悔して返す. 後になってから返す；［東北］. 〈换就换, 哪个王八蛋～？〉取り替えるといったら替えるんだ、後になってから返すやつはとうへんぼくだ. ②(lā, gōu) 二人が小指をからませて引っぱる；誓いをたてたり、ばくちを打つときの動作. 地方によっては中指を用いる. 指切りをする.

〔拉钩(ㄦ)〕 lāgōu(r) 〔名〕①ひきかぎ. 引き手. ②(機)ドロー·フック. ③指きり. 〔～上吊, 一百年不许要！〕指きりげんまん、うそついたら針千本飲ます；指きりするときの文句.

〔拉股〕 lāgǔ 〔動〕仲間にひき入れる.

〔拉瓜〕 lāguā 〔形〕(方)だらしない. (服装が)きたならしい.

〔拉呱(ㄦ)〕 lā, guǎ(r)(又)lá, guǎ(r)(又)lā, gua(r) ＝'拉聒' '拉寡ㄦ' 〔動〕(方)世間話をする. おしゃべりする. むだ話をする；［北京］. 〈没事ㄦ就找人聒～〉する事がないと、人を訪ねてはやたらとむだ話をする. 〈吃过晚饭, 他去找那位请他讲演的干事拉了回呱ㄦ〉夕食を食べてから、彼はあの講演を頼みに来た幹事を訪問し、世間話をした.

〔拉官司纤〕 lā guānsi qiàn 〔熟〕一方では訴訟を唆し、一方では調停にまわって利益を得る.

〔拉关系〕 lā guānxi 〔連〕コネをつける. (手だてを講じて)関係をつける. 接近をはかる. 斡旋ｱｯｾﾝする. 足をつける. 〈拉亲戚关系〉親戚ｼﾝｾｷ関係を利用してコネをつける. 〈这个人靠不住, 不要给他乱～！〉この人はあまり信用できないから、そう方々にわたりをつけてやるな. 〈为了谋求某种利益, 千方百计和对方～〉ある利益を求めるために、あらゆる方法で相手に接近する.

〔拉管〕 lāguǎn 〔名〕(音)トロンボーン. ＝'长号'；俗語.

〔拉海〕 lāhǎi (方)＝'勒海'；(呉). 〈伊～里面〉彼は中にいる.

〔拉鼾〕 lāhān 〔動〕(方)いびきをかく.

〔拉喝〕 lāhē 〔動〕(方)(時間を)引き延ばす. ＝'拉乎', '拖拉'；［天津］. 〈上月就该去的, 一～, 这个月又没功夫了〉先月にも行かなければならなかったのに、延ばしていたら今月もまた暇がなくなった.

〔拉合ㄦ〕 lā, hér ＝'拉和ㄦ' 〔動〕(方)仲なおりさせる. 和解をすすめる；［北京］. 〈咱给他俩拉个合ㄦ去！〉我々は彼ら二人を仲裁しに行こう.

〔拉后勾ㄦ〕 lā hòugōur ＝'拉后钩ㄦ' 〔熟〕(方)①後のことを考えて中止する. 余地を残す. ②事をやって後に問題を残す；［北京］. 〈干事干了 (liǎo) 别～！〉事を処理するにはきちんと始末をつける、後に尾を引いてはいけない.

〔拉后腿〕 lā hòutuǐ 〔熟〕後足をひっぱる；比喩ﾋﾕ的に. 〈他要去外国, 妻子不要～！〉彼は外国へ行こうとしているのだから、妻は足をひっぱってはいけない.

〔拉乎〕 lāhū (方)＝'拉喝'；［天津］.

〔拉祜族〕 Lāhùzú 〔名〕ラフ族；中国少数民族の一つ. ☞付表

〔拉忽〕 lāhu 〔形〕①不注意である. うかつである. (書) ②ぐずぐずしている. 決しかねている. (書)

〔拉花〕 lāhuā 〔名〕①花飾り；祭日や喜びのとき戸口に掛ける. ②抜き絵.

〔拉话〕 lā huà 〔連〕(方)話をする. 閑談する. 世間話をする. 雑談する.

〔拉荒〕 lā, huāng 〔動〕(方)おしゃべりをする. 世間話をする；'荒'は'话'の訛音ｶｵﾝ. ＝'拉话'；［東北］. 〈拉着荒在老林子里走就不感到十分吃力〉雑談しながら古い林の中を歩くと、それほど苦にならない.

〔拉簧〕 lāhuáng 〔名〕(体)エキスパンダー.

〔拉晃绳〕 lā huàngshéng 〔熟〕定見がなくふらふらする. あれこれためらって決まらない. ふらふらして止まらない；'晃绳'はラバの手綱. 〈反正怎么都是难, 我正～呢〉いずれにせよ、どうやっても難しくて、私はちょうど迷っているところだ.

〔拉回〕 lā, huí 〔動〕①引き戻す. 〔～老路〕〔熟〕古い道に引き戻す. 後退の道に引き戻す. ②取り返す. 〔名〕(lāhuí) (機)引き戻し.

〔拉魂腔〕 lāhúnqiāng 〔名〕泗州ｼｼｭｳ劇.

〔拉火ㄦ〕 lā, huǒr 〔動〕①ふいごで火勢を強める. ②爆薬の導火線をひく.

〔拉火绳〕 lāhuǒshéng 〔名〕(軍)引綱ﾋｷﾂﾅ.

〔拉火药〕 lāhuǒyào 〔名〕(化)点火薬.

〔拉鸡巴倒〕 lā jība dǎo 〔熟〕(方)あきらめる；［東北］. 〈她不干就～, 直跟她粘呼个啥劲ㄦ〉彼女がやりたくなかったらあきらめる、いつまでもくどくど言うことはない.

〔拉饥荒〕 lā jīhuang 〔熟〕(方)(暮らしに困り)借金する. ＝'拉扯饥荒'；［東北］, ［河北］. 〈由于天旱收成不好, 去年他家拉了饥荒〉日照りでできが悪いため、去年彼の家は借金をした. 〈孩子一大群, 毛驴小的顶不了事, 还拉着人的饥荒, …〉子どもが大勢いて、ロバは小さくて役にたたないのに、さらに人から借金をして、….

〔拉家常〕 lā jiācháng 〔連〕日常生活の中の事柄を話す. 世間話をする.

L

<她的回答又不是我所期望的, 只听她～似地说>彼女の回答は私の期待するものではなく、ただ彼女が世間話をしているかのように聞こえた.

〔拉家带口〕 lājiā dàikǒu 〔熟〕① 家族をひきつれる. ② 家族が足手まといになる.

〔拉架〕 lā, jià 〔動〕けんかを仲裁する. けんかをとめる. <快去～吧, 俩人在地里打起来了！>早くとめにいきな、二人は野良でけんかを始めたんだ.

〔拉架子〕 lā jiàzi ＝'拉架式' 〔熟〕① 武術の動作をする格好を示す. <按惯例, 这位长住的客人早该在那里～了, 可今天没有, 我有点纳闷>慣例によれば、この長期の滞在の客はとっくに武術の動作をしているはずなのに、しかし今日はやっておらず、私はちょっといぶかしく思った. ②(対応する)準備をする, 姿勢をする.

〔拉交情〕 lā jiāoqing 〔連〕(貶) 交際をむすぶ. 人に取り入る. コネをつける. <他是个老油条, 曾使用各种手段, 多方～, 抬高自己的身价>彼は世間ずれしている人で、さまざまな手で方々に顔を売り、自分の価値を高くした.

〔拉脚〕 lā, jiǎo 〔動〕① 馬車などに人を乗せたり、また荷物を運搬したりする. 馬車ひきをする. <上天津～>天津へ行って馬車ひきをする. <～, 啥营生都干了, 就是挣不着钱>荷物運びなど、どんな仕事もみなやったが、あいにくともうからなかった. ② 足をひっぱる.

〔拉脚屋〕 lājiǎowū 〔名〕(旧) 古くてぼろぼろになった小さい家.

〔拉解扣〕 lājiěkòu 〔名〕(体) 引き解け結び；登山.

〔拉紧(了)〕 lājǐn(le) 〔動〕引き締める. ぴんとはる. <～绳子>ひっぱって縄をぴんとはる. 〔名〕(lājǐn) (機) ストレッチ. 〔～螺栓〕引きボルト.

〔拉近〕 lājìn ＝'拉近乎' 〔動〕① 親しいようすをする. 仲よくする. 親しくなる. 関係をつける. 人に取り入る. <你不要和我～>きみはぼくと親しそうなふりをするな. <我可不是跟您～>私は決してあなたになれなれしい態度をとるつもりはありません. <这些日子他跟落后在一块～>近ごろ彼はもっぱら落伍者と一緒になっている. ② 近くへ引き寄せる. <把那碗菜～了>その料理の碗を引き寄せた.

〔拉进式飞机〕 lājìnshì fēijī 〔連〕(航) 牽引式航空機.

〔拉锯〕 lā jù 〔連〕(二人で大きな)のこぎりをひく. (喩) 1) 双方が互いに行ったり来たりすること. 2) 同じことを繰り返し、あれこれとわずらわしい. <快着, 三言两语, 别～>早く、二言三言でずばり言うんだ、あれこれわずらわしい言い方をするな. 〔～式〕一進一退式(の). 〔～战〕シーソーゲーム. 一進一退の戦い. 敵対している両方がある地を争奪し、互いに行ったり来たりする戦い.

〔拉开(了)〕 lā, kāi(le) 〔動〕引き分ける. 引き離す. 〔～进攻〕(体) オープン・プレー. オープン攻撃. 〔～扣球〕(体) オープン・スパイク；バレーボール. 〔～嗓门〕〔熟〕声を大きくする. (例)<第二天一早, 师长来了, 进屋～喊了一声：谁是刘大山？>次の日の朝、師団長がやって来ると、部屋に入って、だれが劉大山か、と大声でどなった. 〔～序幕〕〔熟〕幕あけをする. 事を始める. (例)<工程已经拉开了序幕>工事はもう開始された. 〔～战术〕(体) オープン戦法. ☞'拉开 lákāi'

〔拉科西〕 lākēxī 〔名〕(訳) 騒ぎ. 騒動；アメリカ英語の俗語 ruckus.

〔拉克〕 lākè 〔名〕(訳) (機) ラッカー. 〔～盘〕ラッカー盤.

〔拉客〕 lā, kè 〔動〕① 嫖客が客を誘いこむ. ②(ホテル・旅館などが)客を引く. ③(三輪車やタクシーなどが)客を引く.

〔拉课〕 lā kè 〔連〕☞ 字解 ⑫.

〔拉空〕 lā, kōng 〔動〕① 損をする. 欠損する. ② 借金する. <我～好多, 细想起来, 这钱花得多冤哪>私はたくさん借金したが、よくよく考えてみると、この金はほんとうにむだ遣いであった.

〔拉枯〕 lākū (書)＝'拉朽'

〔拉窟窿〕 lā kūlong 〔熟〕借金をする.

〔拉胯〕 lākuà 〔動〕① (方) 歩くときに、片方の足を後ろにひきずる；北京. <他右腿受伤了, 走道儿～>彼は右足に傷を負って、歩くのにひきずる. <那牛还是直～, 打针吃药全白费>そのウシはまだしきりに足をひきずっており、注射をしても薬を飲んでもまったくむだだ. ② (方) 横臥するとき、両足を前後に広げる；北京.

〔拉亏空〕 lā kuīkong 〔熟〕借金する. 赤字を出す. 負債をする. 借金をこしらえる. 借金をしている. 借金で暮らしている. <拉下不少的亏空>ずいぶん借金をしている. <我一辈子不～>私は一生借金をしない. <这家公司已经～>この会社はすでに負債を出した. <他省吃俭用, 从来不～>彼は生活をきりつめて、むだ遣いをしないから、これまで借金をしたことがない. <～就～, 吹哪门呀？>借金するといったらするんだ、大ぼらを吹いているのはだれか.

〔拉拉队〕 lālāduì 〔名〕応援団.

〔拉拉藤〕 lālāténg 〔名〕(植) ヤエムグラ；アカネ科.

〔拉拉〕 lāla 〔動〕①(又lála) (方) 世間話をする. <咱们现在～, 商量商量出个办法好不好？>私たちはいま話し合って、何かいい方法を相談してはどうかね. ②(地面を)ひきずる. <脚几乎是～在地上>足はほとんど地面をひきずっている.

〔拉拉脸〕 lāla liǎn 〔熟〕顔つきが不愉快そうである. 仏頂面をする. <这时, 爸爸才闷声闷气的开了腔, 像这样～数落姐姐还是第一次, …>この時、父はようやくもごもごと口を開いたが、そんなに仏頂面で姉を責めるのはやはり初めてで、….

〔拉拉儿〕 lālar 〔動〕① 長くひっぱる. ② だらだらとして終わらない. <下～雨>だらだらと長雨が降る. ③ (方)(さおばかりで、ものを量るとき)さおの一端が下がる；北京. <约 (yāo) ～了>さおの先が下がるようなはかり方をした. <有点儿～>少し目方が足りない.

〔拉拉腿儿〕 lāla tuǐr 〔熟〕＝'拉胯①'

〔拉拉杂杂〕 lālazāza 〔形〕① まとまりがないさま. ちらかし放題なさま. 雑然としているさま. ごちゃごちゃなさま. 片づかず不潔なさま. 乱雑で無秩序なさま. <这市场怎么～的？>この市場はどうしてきたないんだろう. ② 文章や話の内容にまとまりがなく、はっきりしないさま. <他的演讲～的, 讲得没有条理>彼の講演はまとまりがなくて、言っていることに意味がない.

〔拉缆〕 lālǎn 〔動〕(方) 仲に立ってひき合わす. 仲介する. ＝'拉纤'；匹.

〔拉老婆舌头〕 lā lǎopó shétou 〔熟〕あれこれうわさ話をして悶着を起こす. おしゃべりをして悶着を起こさせる. <老李想嘱咐她几句, 不用这么～, …>老李は彼女にそんなふうにあれこれうわさ話をして悶着を起こしてはならない…などと言いふくめたかったが、…. <我就讨厌那种～的人, 有了这号人就别想搞好团结>私はむだ口をたたいて悶着を起こさせるあの手の人は嫌いだ、そんな人がいたら仲よしになろうと思ってはいけない.

〔拉了架的瓜秧〕 lāle jià de guāyāng 〔歇〕('蔫下来了'と続き)棚から離れたウリの苗はしおれる. (喩) 勢いがなくなる. 元気がなくなる.

〔拉楞〕 lāleng 〔動〕(方) ① ばらばらにする. 散逸する；北京. <一套书都给～没了>一そろいの本がすっかり散逸してなくなってしまった. ② ばらばらにつかう；北京. <这些钱别～喽！>この金はくずして遣ってはだめですよ. ③(布などを)気にしないで使う；北京. <这种布不禁～>この種の布は雑には扱えない. <这件破袄还能～一冬>このあわせのぼろ上着はまだ一冬はもつ. ■ '拉弄' とも書く.

〔拉里〕 lālǐ (方)＝'来里'；(呉).

〔拉力〕 lālì 〔名〕① 張り. <～强的弓>張りの強い弓. <试一试线的～>糸の張力をためす. ② (物) 張力. 〔～杆〕(機) 抗張棒. 〔～器〕〔～挺胸器〕(体) エキスパンダー. 胸郭拡張器. 〔～试验〕引っ張り試験. ③ (機) 牽引力. 〔～测功计〕牽引動力計. ④ こし. <这张纸～很大>この紙はこしが強い.

〔拉痢〕 lālì ＝'拉痢疾' 〔動〕下痢をする.

〔拉练〕 lāliàn 〔名〕野外訓練；搞～. 〔動〕同上をする.

〔拉链〕 lāliàn 〔名〕(機) 連結鎖. ジッパー.

〔拉链(儿)〕 lāliàn(r) 〔名〕ファスナー. チャック. ジッパー. <拉上～>ファスナーをしめる.

〔拉链工程〕 lāliàn gōngchéng 〔連〕(計画が不十分なため)工程が手際よく行かず繰り返しの多い工事；多く道路工事について.

〔拉溜儿〕 lāliūr 〔量〕並んでいるものを数える. <一～的房子>一並びの家.

〔拉溜〕 lāliu 〔名〕(方) 付近；東北. <就在那一～, …>まさにその付近で、….

〔拉拢〕 lālong 〔動〕(貶) 抱き込む. 引き込む. 籠絡する. 引き入れる. 取り入る. 機嫌をとって近づく. <～私党>取り巻き連中を抱き込む. <～人伙>仲間に取り込む. <～成为同伙>仲間に引き込む. <套～>人にコネをつける. <～狐群狗党, 饮酒取乐>徒党一味を引き込み、酒を飲んで騒ぐ. <敌人总是想要～腐蚀干部>敵は常に幹部を丸め込み堕落させようとする. <千方百计要～孩子>あらゆる手で子どもを自分の側につけようとする. <～了别的党>他の党を抱き込んだ. <一个信仰把这些年轻人～在一起>一つの信仰はこれらの若者たちを一緒にして籠絡する. 〔名〕(又lālǒng) つながり. 関係. <这个坏小子跟他有点儿～>この悪たれは彼とどうもつながりがある.

〔拉笼〕 lālong 〔動〕だらだらと引き延ばす. <～工夫>時間をだらだら費やす.

〔拉骆驼〕 lā luòtuo 〔熟〕(方) 中指と人さし指を曲げ、子どもの鼻をはさんで遊ぶ；北京.

〔拉马〕 lā, mǎ 〔動〕(方) 正当でない関係の男女の間を取り持つ. 男女の野合の取り持ちをする. なれ合う；又(白).

〔拉马克学说〕 Lāmǎkè xuéshuō ＝'拉马克主义' 〔連〕ラマルク説；ラマルクの生物進化論.

〔拉玛猿〕 lāmǎyuán ＝'拉玛古猿' 〔名〕ラマ猿人；1400万年前のヒト科の生物の化石；Ramapithecus.

〔拉埋个天窗〕 lāmái ge tiānchuāng 〔熟〕(方)(息子に)嫁をとる；(広).

〔拉买卖〕 lā mǎimai 〔連〕① ☞ 字解 ⑥. ② (方) 人力車やかごが客に呼ばれて商売をする；北京. <宅门儿的车有时候也～>お屋敷の車でも、時には客をとる. <拉了一天买卖>一日客を乗せて車をひいた.

〔拉毛〕 lāmáo 〔名〕(紡) 起毛. 毛かき. ＝'拉绒' 〔～机〕毛出機. ナッピング機. ナップ機.

〔拉美〕 Lāměi 〔名〕(略) ラテン・アメリカ. ＝'拉丁美洲' 〔～音乐〕ラテン音楽. ラテン・アメリカ音楽.

〔拉门(儿)〕 lāmén(r) 〔名〕引き戸.

〔拉门户〕 lā ménhù 〔熟〕(白) 武芸の流儀を人に見せるために構える.

〔拉面〕lāmiàn〔名〕㊄手打ち麵ﾒﾝ;北方の麵類の一種で、練ったコムギ粉をひっぱって作る. ＝'抻面'〔連〕(lā miàn) 同上のものを作る.

〔拉名粮长〕lā míng liáng cháng〔成〕やたらに'粮长'を指名する. ⑭根拠なく指名すること. やたらにつくりごとをすること; '粮长'は明代、郷村で官に納める穀物の取り立てを任された人. 多くその土地の富豪が選ばれたが、農民は納入を拒んだり、不作で予定量に達しなかったりすると、みずから立て替えなければならず、破産の憂き目に遭うこともあり、この役を引き受けるものがいなくなり、役所は指名の方法をとった. この指名されたものを'拉名粮长'と称したが、'拉名'〔指名〕が恣意的であったことから;(《初拍·12》).

〔拉命债〕lā mìngzhài〔熟〕㊄気ままに殺生する;四川. 〈请你不要~了!〉私の命をもてあそばないでください.

〔拉磨〕lā mò〔連〕石臼ｳｽをひく. 〔動〕(lā, mò) ㊄繰り返し何度も考える;広西. 〈这些话,对于黎半皇,开始是那样刺耳,然后又在脑袋里~〉これらのことは黎半皇にとって最初はたいへん耳障りであったが、後で頭の中で何度も考えた.

〔拉磨杆〕lā mògǎn〔熟〕(問題の処理が)きっぱりしていないたとえ.

〔拉模〕lāmú〔名〕機ダイス. ダイス型.

〔拉粘儿〕lāniánr〔動〕㊄(食べ物が)暑さで変質してべとべとする;北京. 〈这馒头~了,不能吃了〉この'馒头'はべとついてしまって食べられなくなった.

〔拉溺〕lā niào〔連〕おしっこする.

〔拉牛肉〕lāniúròu〔名〕㊄ラクダの肉;北京.

〔拉弄〕lānong〔動〕①(ひっぱって)ばらばらにする. 〈一部书都~散了〉一冊の本がばらばらになった. ②(荒く)使う. 〈这件衣裳不禁~〉この服は長持ちしない.

〔拉篷扯纤〕lā péng chě qiàn〔成〕⑭あっちこっちにひっかかりのある複雑な関係をつけること.

〔拉坯〕lāpī〔動〕磁器を手造りで作る; '镟坯'に対していう.

〔拉皮条(儿)〕lā pítiáo(r)〔熟〕①(正常でない)男女の仲を取り持つ. 情事の橋渡しをする;俗語. 〈他这人专门替人家~〉彼はもっぱら人にいかがわしいあっせんをしている. ②お互いに責任のなすり合いをする.

〔拉皮条纤〕lā pítiáo qiàn ＝'拉皮条①'〈整天价在一块儿,我准知道就不能干净,大娘,谁拉的皮条纤呀?〉一日じゅう一緒にいると、きれいな仲でないことがきっとわかる, 大娘, だれが取り持ったのかね.

〔拉皮子〕lā pízi〔熟〕①面の皮を厚くする. 虚勢をはる. 〈他~上台讲话〉彼は虚勢をはって台に上がり、話をした. ②㊄むやみやたらにつきまとう;北京. 〈怎么~也不能应他〉どんなにしつこく言ってきても彼(の求め)に応じることはできない.

〔拉偏架〕lā piānjià〔熟〕㊄けんかをしている者を引き分けるとき、わざと片方の肩を持って他方を痛めつける. けんかを仲裁するとき、一方の肩をもつ;北京.

〔拉偏手儿〕lā piānshǒur ＝'拉便宜手儿'／'拉偏架'〈大王表面上是劝架,其实是~,抓住陆柱国的胳膊,使陆柱国干挨揍〉大王はうわべはけんかの仲裁をしているが、本当はえこひいきをし、陸柱国の肩をつかみ、ぶん殴らせるのにまかせた.

〔拉片儿汤〕lā piànrtāng〔熟〕①あれこれまとまりのないことをしゃべる;俗語. ②㊄口からでまかせに他人のスキャンダルをでっち上げる;北京. 〈他好~,那话不能听〉彼はありもしない悪口ばかり言いたがるんだ、あの話は聞いてはだめだ.

〔拉票〕lā piào〔連〕(運動して)票を集める. 〈~活动〉票集め運動. 集票運動.

〔拉票子〕lā piàozi〔熟〕㊄人をさらう;河南.

〔拉平(了)〕lā, píng(le)〔動〕①㊄平らにする. ならす. 平均化する. ＝'扯平' 例. 〔~价格〕1)値段をならす. 2)㊔ならした値段. 平均値段. ②引き分けになる. 得点が同じになる. 〈上海队积极反攻,双方得分逐渐~〉上海チームは積極的に反撃し、双方の得点はだんだん同じになった.

〔拉泼头〕lā pōtou〔熟〕㊄人のメンツを考えない仕打ちをする.

〔拉钳〕lāqián〔名〕機金びきやっとこ. ドロー・バイス.

〔拉纤〕lā, qiàn〔動〕①(ロープをつけて)引き船する、船を引く. ②㊂職や家屋のあっせんをして手数料をとる. 〈拉地纤〉土地の仲介をする. 〔拉房纤的〕㊂家屋売買の周旋屋. ③㊄引き合わせる. 仲介する. 周旋する. 仲をとりもつ. 媒介する. 仲に立って取り持つ;多く婚姻の場合;又音. 〈说媒~〉仲人になって引き合わせる.

〔拉琴〕lā, qín〔動〕(胡弓ｺｷｭｳ·バイオリンなどの)楽器をかなでる.

〔拉青屎〕lā qīngshǐ〔連〕㊄(赤ん坊が)緑色の便をする. ⑭ある人の幼年時代を指す;北京. 〈连他~的事都让你给抖搂出来了〉彼の赤ん坊時代のことまで、あなたにばらされた.

〔拉青丹〕lā qīngdān〔熟〕㊄下痢をする;東北.

〔拉清单〕lā qīngdān〔熟〕罪状を明かす. 罪をあらいざらい清算する. 〈不怕闹得欢,就怕~〉騒ぎたてるのは怖くないが、怖いのは罪をあらいざらい清算されることだ.

〔拉秋〕lāqiū〔動〕秋の収穫物を車に載せて運ぶ.

〔拉去〕lāqu〔動〕①連れて行く. 〈~看电影〉映画を見に連れて行く. 〈~作客〉お呼ばれに連れて行く. ②運んで行く. 〈~了五袋马铃薯〉5袋のジャガイモ運んで行った. ③ひっぱって連れて行く. 拉致ﾗﾁする.

〔拉人下水〕lā rén xià shuǐ〔熟〕①(ある地位から)人を引きずり下ろす. ②人を悪に引き込む. 人を堕落のふちに落とす.

〔拉绒〕lāróng〔名〕紡起毛. ＝'拉毛'〔~机〕けば立て機.

〔拉,撒〕lā, sā〔連〕排便し、小便すること. 〈一天到黑,只会吃、喝、~、睡,算啥玩艺呀?〉一日じゅう朝から晩まで、ただ食って、飲んで、排便し、小便し、寝るだけでは何になるというのか.

〔拉萨〕Lāsà〔名〕①ラサ;地名. ②(lāsà) チベットの'拉萨'〔ラサ〕地区に多いニンニクの品種.

〔拉飒〕lāsà ㊄〔形〕乱雑できたない. 〔名〕ごみ. ちり. ＝'垃圾', '拉撒'

〔拉三扯四〕lā sān chě sì〔成〕言葉が乱雑であること. ＝'牵三挂四';(《紅樓夢·46》).

〔拉散儿〕lā, sǎnr ＝'拉散车'〔動〕㊂人力車が街頭で随時の客を乗せる. ↔'拉包月'

〔拉瑟〕lāsè〔擬〕㊄そよそよ;風の吹くさま. 〈午窗睡起人初静,时听西风~声〉昼間の窓辺は眠りかけた人にとって初めは静かで、時たま西風のそよそよという音が聞こえる;(蘇軾《偶於龍井辯才處得歙硯甚作小》詩).

〔拉山头〕lā shāntóu〔熟〕小集団を作る. セクトを作るため人を呼び集める. 人を集め勢力の拡張をはかる. ＝'山头主义'(☞'山头')

〔拉上〕lāshàng〔動〕引き上げる. 〈把车子~山坡〉荷車を山腹まで引き上げる. 〈把圆木~屋顶〉丸太を屋根に引き上げる. 〈~被子〉掛け布団を(体の上に)引き上げる. 〈~窗帘〉窓のカーテンを引く. 〈~电话线〉電話線を引く(架設する). 〈院子里~一根绳子〉庭に綱を一本張る. 〔~补下〕平均している. 例〈店里的生意不错,~每天有几百元的收入〉店の商売はうまくいっており、平均して毎日数百'元'の収入がある.

〔拉梢〕lā, shāo ＝'拉套'

〔拉舌头〕lā shétou〔熟〕①べらべらしゃべる. ぺちゃくちゃしゃべる. 無責任にぺらぺらしゃべる. むだ口をたたく. 〈拉老婆舌头〉ぺちゃくちゃと井戸端会議をする. ②陰口をきく; '~扯簸箕'ともいう. 〈大嫂的嘴很严密,向来不爱~扯簸箕〉兄嫁は口がたいへんに固く慎重で、もともと陰口をきくのは嫌いだった.

〔拉射〕lāshè〔体〕スイープ·ショット;アイス·ホッケー.

〔拉伸〕lāshēn〔動〕㊄①まっすぐに伸ばす;四川. 〈~脚步〉足をぴんと伸ばす. ②力を入れて引き伸ばす. ③一息にする. 徹底的にやる;四川. 〈~一趟子〉さっと仕上げる. ④＝'放开'〔名〕㊌機伸張. 引き伸ばし. ストレッチ. 〔~机〕ストレッチャー. 〔~计〕伸長計. 〔~模(mú)〕ダイス. 引き抜き型. 穿孔ｾﾝｺｳ外形抜き型. 〔~试验〕張力試験. 伸張試験. 〔~弹簧〕テンション·スプリング. 〔~形变〕伸張変形. 〔~性〕伸張性. 〔~应力〕引っ張り応力. 〔~载(zài)荷〕テンサイル·ロード.

〔拉深〕lāshēn〔名〕機絞り加工. 〔~力〕絞り力. 〔~模(mú)〕絞り型. 〔~试验〕カッピング試験. 〔~系数〕絞り率.

〔拉生意〕lā shēngyi〔熟〕客寄せをする. 〈有关系,所以才这样热心给~〉関係があるので、こんなに熱心に客寄せをしているのだ.

〔拉绳〕lāshéng〔名〕①引きひも. 引き縄. 〔窗帘的~〕窓カーテンの引きひも. ②㊄綱引き;四. 〔動〕(lā, shéng) ひもをひく.

〔拉屎〕lā, shǐ ＝'拉矢'〔動〕①㊄☞〔字解〕⑪;四. 〈他离城四十里,见蜜蜂儿~〉彼には、町から40'里'離れたところでミツバチが糞ﾌﾝをしているのが見える;眼光が鋭い. よく目が利くこと;(《金瓶梅·8》). 〔~拉尿〕あぐらをかいて、のさばりかえる. 例〈骑在人民头上~〉人民の頭上にのさばりかえる. 〔~撒尿〕大小便をする. ⑭好きかってなことをする. 例〈他们只许自己在别人头上~,不许别人在他脸上溅一星唾沫的〉彼らは自分だけが他人の頭に大小便をまき散らすことは許し、他人が彼の顔につばを少しかけることは許さない. ②㊄力を出し尽くす;北京. 〈还自吹说行呢,这下儿~了吧!〉自分ではよいなどとまだ大きな口を利いているが、今度は力も尽きただろう.

〔拉士〕lāshì〔名〕㊄最後. 結局;英語 last;四.

〔拉市〕lāshì〔動〕㊄商店がお客の取り合いをする.

〔拉式铰刀〕lāshì jiǎodāo〔連〕機引きリーマー.

〔拉手(儿)〕lā, shǒu(r)〔動〕①握手する. ＝'握手'〈走进大厅,先向洋人~〉大広間に入ると、まず外国人と握手をした;(《官場·51》). ②(お互いの利益のため)手をつなぐ. 協力し合う. ☞次項

〔拉手(儿)〕lāshou(r)〔名〕(窓·引き出し·ドアなどの)引き手. 取っ手. 〈抽屉的~〉ひきだしの引き手. ☞前項

〔拉丝〕lāsī〔名〕①機伸線ｼﾝｾﾝ. 引き抜き. 〔~机〕抽伸機. 〔~模〕穿孔ｾﾝｺｳ線引きダイス. 穿孔線引き抜き型. 引き抜きダイス. ②機糸引き. 〔形〕ぐずぐずしている. くどい. てきぱきしない. 例〈咱要麻利快,别~!〉私たちはてきぱきとやりたいのだ, もたもたするな. 〔~带垛〕〔~带舵〕〔~拽柁〕要領を得ないさま. だらだらしているさま. ぐずぐずしているさま. 〔動〕①線を引き抜く. ②だらだら話す. だらだらしゃべる.

〔拉丝儿〕lāsīr ㊄＝'拉粘儿';北京.

L

〔拉斯卡〕 lāsīkǎ ＝'拉司卡' 〔名〕(方) (訳) ① 最終便．＝'末班车'；(広)．② 最後．＝'最后'；(広)．〈昨日来开会，依是～一个，差点晏到〉きのう会議に出たのは私が最後の一人で、あやうく遅刻するところだった．(英)last car の訳．

〔拉松(了)〕 lāsōng(le) 〔動〕① 引いてゆるめる．〈弹簧～了〉バネが伸びた．〈他把背带～了〉彼はズボンつりをゆるめた．② (方)＝'松懈'

〔拉苏〕 lāsū 〔名〕(方) クレゾール液；(広)．

〔拉索〕 lāsuǒ 〔名〕(機) 控え綱．

〔拉锁(儿)〕 lāsuǒ(r) ＝'拉链(儿)'；俗語．〈安一个～〉ファスナーをつける．〈拉上～〉チャックをしめる．

〔拉锁子〕 lā suǒzi 〔連〕刺繍ししゅうの方法の一種；糸でつづって花紋状の輪郭に囲む．また糸を往復させて、チェーン・ステッチを作って各種の図案や模様を作る．〈什么扎花儿咧，～，…〉模様刺しとか、くさり縫いだとか、…；(«紅樓夢·92»)．

〔拉沓〕 lāta ＝'拉遢'／'邋遢'（☞'邋'）

〔拉谈〕 lātán(又)látán 〔動〕(方) しゃべる．(僧) 〈两个人拉拉谈谈走着〉二人はしゃべりながら歩いている．

〔拉趟儿〕 lātàngr 〔動〕① (方) (医者などが)治療の効果がすぐに現れないようにして、病人が診察を受ける回数がふえるようにする；(北京)．〈三回能治好的病，他愣～，让你去十回〉3回で治せる病気を、彼は強引に引き延ばして、あなたを10回通わせたのだ．② (方) (畑をすくときに怠けるやり方で)ただ鋤すきの先で畝の中間の表面の土をひっかく；(北京)．〔前刨坑儿，后～〕前で穴を掘り、後で表面の土だけをひっかく．

〔拉套〕 lā，tào ＝'拉套子' 〔動〕① ウマやラバを轅ながえの前あるいは横につないで車をひかせる；運送、耕作用．〈人家说好马经不住歇三年，我想给它～呢〉いいウマも3年休ませたらだめになると言うから、私はあのウマを働かせてやろうと思っている．② (方) 力を入れて働く．(人のために)苦しい労働をする；(東北)．〈拼命给财主～〉金持ちのために一生懸命働く．〈拉硬套〉がんばってよく働く．〈革命以前，我给你～〉革命前，私はあなたのために働いたのです．〈过去我像一头牛，给地主～，还以为是给自己干呢！〉以前私はウシのように地主のために汗水垂らして働いたが、あろうことか自分のために働いていると思っていました．

〔拉替身儿〕 lā tìshēnr 〔熟〕(恨みをのんで死んだ人·不慮の死をとげた人が)たたりをして人を死に至らしめる、身代わりをひきずり込む；自分と生まれかわる．

〔拉天〕 lā，tiān 〔動〕(方) 大言する．ほらを吹く．＝'吹牛'

〔拉条〕 lātiáo 〔名〕(機) ① しめがね．つなぎ材．スプラグ．② くりっこ．③ ブレーシング．

〔拉头缆〕 lā tóulǎn 〔熟〕(方) ① 真っ先に発言する．＝'打头炮'；(広)．② 率先する．先頭にたつ．＝'带头'；(広)．

〔拉土〕 lā，tǔ 〔動〕(田畑に馬車などで)土を運ぶ．

〔拉腿〕 lā，tuǐ ＝'拉后腿'

〔拉拖〕 lātuō 〔名〕(機) ラグ．

〔拉砣〕 lātuó 〔名〕(電) 自在つり．

〔拉弯子〕 lā wānzi 〔熟〕調停する．中に立って話をする．

〔拉完了磨，杀驴〕 lāwánle mò，shā lǘ 〔諺〕臼うすひきが済めば、ロバを殺してしまう．(喩) 利用するだけすれば後は捨てて顧みない．＝'过河拆桥'

〔拉晚场子〕 lā wǎnchǎngzi 〔熟〕(方) 芝居·映画の夜の部を上演する；(粤)．

〔拉晚儿〕 lāwǎnr 〔動〕① 遅くまで仕事をする．〈现在真忙，每天都要～〉今はほんとうに忙しく、毎日遅くまで仕事をする．② 人力車の車ひきが夜半に営業する；午後4時以後車を出し、夜明け前まで引く．〈无论冬天夏天总是～〉冬でも夏でも必ず深夜営業をする．

〔拉腕儿〕 lāwǎnr 〔名〕(訳) 異性の(友達)；英語 lover より．〈那是他的～朋友〉あれは彼の女友達だ．

〔拉网〕 lāwǎng 〔名〕(漁) 刺し網．〈下～〉刺し網を張る．〔動〕(lā，wǎng) ① 網を引き揚げる．＝'收网' 〈渔父～〉漁師が網を引き揚げる．② クモが網を張る．③ 包囲網をちぢめる．

〔拉尾〕 lāwěi 〔名〕(方) 結局．＝'末了'；(広)．

〔拉文达〕 lāwéndá 〔名〕(訳) (植) ラベンダー．

〔拉稀〕 lā，xī 〔動〕① 下痢をする；俗語．＝'腹泻' 〈闹肚子～不止〉腹をこわして下痢が止まらない．〔～喊黄〕(方) 責任を転嫁する；(四川)．② ('～了'として)だめになる，おじゃんになる，事を中途でやめにする．〈那档子事～了〉あの事はさたやみになった．③ 芝居を演ずるのに熱心にやらない．④ 弱々しくなる．意気地なしに変わる．(困難にぶつかり)二の足を踏む．元気をなくす．物事にであってしりごみする．〈等会来真格的，他准～〉いまに本番になったら，彼はきっと二の足を踏む．⑤ がっかりする．気がぬける．力がぬける．＝'泄气'，'松劲(儿)' 〔形〕(lāxī) (事をするのに)長続きしない、いいかげんである，ひたむきでない．(僧)

〔拉下脸(来)〕 lāxià liǎn (lai) 〔熟〕① 情実にとらわれない．情にほだされない．情をかけない．冷静に事に処する；俗語．〈他虽然年纪轻，遇事却能～，批评人一点不讲情面〉彼は若いけれども事があると冷静に対処して、人を批評するのに全く情をかけない．〈他办事大公无私，对谁也能～来〉彼は物事を公正無私に行い、だれに対しても情実にとらわれずにやれる．〈他这是第一次～来批评我〉彼は今回はじめて情実にとらわれずに私を批評した．② おもしろくない表情をする．不機嫌になる．不快な顔をする．〈他听了这句话，立刻～来〉彼はこの話を聞くと、すぐ不機嫌な顔をした．〈你怎么又把脸拉下来了？〉あなたはなぜまた不機嫌な顔をしているのですか．

〔拉下脸皮〕 lāxià liǎnpí ＝'拉下脸(来)'

〔拉下马〕 lāxià mǎ 〔熟〕ウマからひきずり下ろす．(喩)(権力者·支配者をある地位から)ひきずり下ろす；'拼着一身剐，敢把皇帝拉下马'〔身は八つ裂きになっても皇帝をウマからひきずりおろす〕という諺ことわざの一部をとったもの．＝'赶下台' 〈他早就给拉下了马，受审查〉彼はとっくに官職からおろされ、審査を受けた．〈三年前，他被拉下了马，现在又恢复了原来的职务〉3年前、彼は地位を剝奪はくだつされたが、現在はまたもとの役職に復帰した．

〔拉下水〕 lāxia shuǐ 〔熟〕(人を)悪事に引き込む，力で脅したり、利で誘ったりして悪い事をさせる．＝'拖下水' 〈拉先进人物下水，我饶不了他，…〉先進的な人物を誘って悪事を働かせた、私は彼を許せない、…．〈他原来是个很好的青年，后来被走私集团拉下了水〉彼はもともとはとても良い青年だったが、その後 やみ取引の連中に脅かされて悪いことをしてしまった．〈他被坏人拉下了水〉彼は悪人のため悪事に引き込まれた．

〔拉夏〕 lā，xià 〔動〕(方) (家畜が)夏を過ごす．〈在家里～吧！看着就焦心〉家に置いて夏を過ごさせよう、見ていると気が気でない．

〔拉弦〕 lā，xián 〔動〕胡琴こきんを弾く；時にはもっぱら京劇用の胡弓こきゅうを弾くことを指す．

〔拉闲〕 lāxián 〔動〕(白) 雑談する．世間話をする．とりとめもないことを話す．むだ話をする．＝'聊天'，'拉呱'，'扯闲白' 〈～散闷耍子而已！〉ただなんとなく話をして憂さを晴らすだけだよ；(«西遊·95»)．

〔拉闲篇儿〕 lā xiánpiānr 〔熟〕むだ話をする．雑談する．おしゃべりをする．〈别～了！〉むだ話をするな．

〔拉线〕 lāxiàn 〔名〕① 支柱線．② (機) ワイヤー·ドローイング．〔～绝缘子〕(電) 引留碍子ひきとめがいし．〔～螺丝〕(機) 引き締め螺子ねじ．③ (機) スパン線．スパン·ワイヤー．〔動〕(lā，xiàn) 双方の中に立ってとりもつ．双方に関係をつける．双方に連絡する〔～搭桥〕双方をとりもつ．双方の橋渡しをする．〈他俩交朋友是我拉的线〉彼ら二人が友人になったのは私が仲立ちをしたからだ．〔連〕(lā xiàn) ① 糸をひっぱる．〔～开关〕プル·スイッチ．コード·スイッチ．② 電線などをはる．

〔拉线儿屎〕 lā xiànrshǐ 〔熟〕(方) 事を行うのに長いこと引き伸ばしておく；(北京)．〔吃棉花桃儿，～〕〔諺〕事をするのにてきぱきせず、迅速でない．

〔拉线人〕 lāxiànrén 〔名〕① (二人の間を)とりもつ人，仲立ちする人．② お見合いをさせる人．

〔拉乡〕 lā，xiāng 〔動〕(方) いろんな仕事や商売で村から村へ出向く；(山東)．〈拉趟西北乡〉西北の村を一度回る．

〔拉相好〕 lā xiānghǎo 〔連〕(白) 友達として交わる．

〔拉削〕 lāxiāo 〔名〕(機) 引きブローチ削り．〔～加工〕ブローチ加工．ブローチ仕上げ．

〔拉小襻儿〕 lā xiǎopànr 〔熟〕(方) ひとの大八車を引く手伝いをして生計をたてる；(北京)．

〔拉心拉肝〕 lā xīn lā gān 〔成〕やたらと気を遣うこと．しきりに気をもむこと．

〔拉朽〕 lāxiǔ 〔動〕(書) 老朽化した物を壊す．(喩)(攻撃が)非常に容易である．破壊するのにあまり力を使わないたとえ．〔摧枯～〕疾風が枯れ葉を巻き上げる；いともたやすい．〔势同～〕〔成〕勢い、枯れ木を折るよう．

〔拉延〕 lāyán (機) 〔動〕ドローイングする．〔名〕ドローイング．引き抜き加工．

〔拉秧〕 lā，yāng 〔動〕実を取り入れた後に、つるや茎などを引き抜く．〈往年在七月下旬就～了，今年他们加强管理，到八月份还在继续收获〉例年なら7月下旬には作物を引き抜くのだが、今年はよく手入れを行って、彼らは8月になってもまだ引き続き収穫している．

〔拉洋片〕 lāyángpiàn 〔名〕のぞき眼鏡．のぞきからくり；レンズをとおして木箱の中で順に変わる絵を客に見せるもの；絵は多く洋画であったので．＝'拉大片'，'西洋镜' 〔熟〕(lā yángpiàn) (方) 昔のことを思い起こすことを例える．

〔拉药抽屉〕 lā yàochōuti 〔熟〕薬を調合する仕事をする．〈他原来在保定一家医院里～〉彼はもともと保定の病院で薬の調合をしていた．

〔拉曳〕 lāyè 〔動〕引きずる．

〔拉一把〕 lā yī bǎ 〔熟〕(助けに)手を伸ばす；手伝ったり援助したりする；'拉'は'帮助'．〈他有困难，你总要～呀〉彼は困っているんだから、あなたは手を貸してやらなければいけませんよ．〈我认为除了政府出来拉我们工商界一把没有别的办法〉私は政府が出て来て、我々商工界を困難から助け出す以外に方法はないと思う．

〔拉一屁股债〕 lā yī pìgǔ zhài 〔熟〕山のような負債をかかえる．

〔拉一手〕 lā yī shǒu ＝'拉一把'

〔拉硬纲儿〕 lā yìnggāngr 〔熟〕強弁する．へりくつをこねる．

〔拉硬弓〕 lā yìnggōng 〔熟〕(方) (うるさい、めんどうなことに対し)強硬

な手段をとる, かけひきする, ごねる；言うことなすこと相談の余地のないことを例える.〈他准备拉点硬弓〉彼は強硬な手段をとろうとした.〈他要是跟我～, 我也不怕〉彼が私に強く出ても, 私は恐れない.

〔拉硬屎〕lā yìngshǐ〔熟〕①㊄言ったことを守らない. 承諾した言葉を実現させない；北京.〈答应人的事, 不兴～〉承諾した事は守らなくてはいけない. ②やせがまんして人に頼らない. 力む. 強がる. 強気をよそおう；'拉硬弓'とも.〈如今是你们～, 不肯去就和他, 才疏远起来〉今, あなたたちはやせがまんして, あの方と近づこうとしないからこそ疎遠になったのだ；(《紅樓夢·6》). ③やりにくいことを無理してもすること.〈不顾条件, ～, 不如水到渠成, 顺乎自然〉条件を考慮せず, 無理してやるよりはカキ(柿)が熟し落ちるように自然に従った方がよい.

〔拉鱼网〕lā yúwǎng〔連〕魚網をひく.〔名〕(lāyúwǎng) 網引きの類の子どもの遊び.

〔拉远拍摄〕lāyuǎn pāishè〔連〕劇 トラック·バック.

〔拉匀〕lāyún〔動〕㊄平均する. ＝'拉平', '平均'；⑮.

〔拉运〕lāyùn〔動〕(引く方法で)運ぶ.〈～粮食〉食糧を運ぶ.〈～白菜〉ハクサイを運搬する.〔名〕㊙漢字ローマ字化運動. ＝'拉丁化运动'

〔拉杂〕lāzá〔形〕まとまりがない. よいも悪いも一緒くたである. 雑多である. あれこれとりとめがない. 筋道がたっていない. 儒〈这篇文章写得太～, 使人得不到要领〉この文章はまとまりがなくて要領を得ない.〈我拉拉杂杂谈了这些, 请大家指教！〉まとまりのないお話をいたしましたが, みなさんのご教示をお願いします.〈我现在～地写些意见在下边, 如可用时, 便请摘要发表吧〉私は今まとまりなく次に意見を書いたので, もし必要なときには要点をまとめて発表するよう求めてください.〈展爷见这婆子说话～, 不由心内着急〉展爺はこのおばあさんの話すことが要領得ないのを見て, 思わず内心あわてていました；(《三俠·11》).

〔拉哉〕lāzāi〔助〕㊄文末に置いて動作がすでに実現したことを表す. ＝'了'；⑮.〈北京我去过～〉北京へは私は行きました.〈我伲已经放暑假～〉私たちはもう夏休みになりました. 圓'拉者'とも書く.

〔拉帐〕lā, zhàng〔動〕①勘定を払わない. 支払いを引き延ばす. 金を借りたまま返さない. 借金の返済を延ばす. ②借金する. 借金を負う. (店などの勘定が)つけになっている.〈拉了很多帐〉(店に)たくさん借りをつくった.〈他豁出饿着肚子, 也不～〉彼はたとえ, おなかがすいても, 借金はしない.

〔拉者〕lāzhě〔名〕東インド諸州の統治者；インド古代語の Rajah (王)に起源する.〔助〕㊄＝'拉哉'；⑮.

〔拉着何仙姑叫大嫂子〕lāzhe Hé xiāngū jiào dàsǎozi〔歇〕何仙姑に取り入って兄嫁さんと呼ぶ. ㊔('借点儿仙气儿'と続き)人の威光を借りる. 勢力のある人と親しい関係があるごとく見せかけること；'何仙姑'は八仙人の一人.

〔拉直〕lā, zhí〔動〕①伸ばす. 引き伸ばす.〈把铁丝～〉鉄線を引き伸ばす. ②(lāzhí)㊄死ぬ；圏閩.〈他想到自己不到几个时辰就要～了〉彼は自分が程なく死ぬだろうと思った.

〔拉制〕lāzhì〔名〕㊒＝'拉延〔名〕'〔～钢〕引き抜き鋼.〔～管〕引き伸ばし管.〔～金属〕引き伸ばし金属.〔～线灯丝〕㊒引き線フィラメント.〔～型钢〕引き抜き形材.

〔拉中杠〕lā zhōnggàng〔熟〕㊄(轅木の中間で)荷車を引く；西北.〈拉板车的中杠〉同上.

〔拉主顾〕lā zhǔgù ＝'拉主道'〔連〕お得意を引く. 客寄せをする. 客を誘う.

〔拉住〕lā, zhù〔動〕(人などを)引き止める.〈一把～〉ぐいと引き止める；(《海上花·2》).〔～状元喊姐夫〕〔諺〕'状元'〔科挙の試験の第一位合格者〕をつかまえて'姐夫'〔姉の夫〕と呼ぶ. ㊔地位のある人に取り入ろうとする.

〔拉拽〕lāzhuài〔動〕力を入れてひっぱる. むりにひっぱる.〈不肯去, 他一定～着去, 倒叫我不好推却了〉行かぬと言っても, 彼はきっとひっぱっていくので, 私は断るのも具合が悪くなった.

〔拉桩〕lāzhuāng〔名〕㊒アンカー. ＝'街铁'〔～柱〕引き留め柱.

〔拉走〕lā, zǒu〔動〕連れて行く. 運んで行く.〈用汽车把货～〉自動車で品物を運んで行く.

〔垃〕

lā ☞語彙.

〔垃圾〕lājī〔名〕①ごみ. くず. 塵埃. 汚れた土や捨てられたぼろぼろのもの.〈集中～〉ごみを集める.〈竹门外横满了大雨冲来的～〉タケの戸の外は大雨が流してきたごみでいっぱいになった.〈在一个路角堆了大堆的～, 从那里发散出来一股一股的霉臭〉道の隅にごみがうず高く積まれていて, そこからぷんぷんと悪臭が発散していた.〔～参〕㊄ごみを取る箕. ＝'泥箕', '簸箕'；⑮.〔～车〕清掃車. ごみ回収車.〔～池〕ごみ捨て場.〔～处理场〕ごみ処理場.〔～堆〕ごみため. はきだめ. ごみの山.〔～坑〕ごみため. ごみを捨てる穴.〔～口〕(近代的家屋の)汚物捨て場.〔～马车〕㊄まともでない人のたとえ. 鼻もちならないやつ. ろくでなし；⑮. 例〈你们这两个人, 臭货！～！〉おまえたち二人は鼻もちのならないろくでなしだ.〔～桶〕ごみ箱；筒型の.〔～箱〕1)ごみ箱. ＝'土箱' 2)㊒ダスト·ボックス.〔～相〕㊄俗悪なさま. 顔が醜いこと. 例〈道～〉こっぴどく言う；(《清平·快嘴》).〔～站〕ごみ集積場. ②㊄あか. 汚れ. ＝'污垢'；⑮.〈身浪才是～, 要汏汏浴了〉体があかだらけだ, 入浴しなければ. ③㊄社会に対して害をなす人のたとえ. 社会のくず；⑮.〈社会浪有些～〉社会にはくずみたいな人がいくらかいる.〔形〕㊄きたない. 不潔である；⑮.〈侬两只手那亨介～〉きみの両手はどうしてこんなにきたないんだ.

〔啦㊁〕

lā ①〔啦叨儿〕(lā, dàor)〔動〕㊄＝'聊天' ②〔啦啦队〕(lālāduì)〔名〕(競技·スポーツの)応援団. ☞'哩哩啦啦' ③〔名〕姓. // ㊀ la, lá '拉②'

〔邋〕

lā ①〔邋忽〕(lāhu)〔形〕1)なまけている. 2)うかつである. ②〔邋邋〕(lālā)〔形〕(旗などが)風にはためく. ③〔邋遢〕(lāta)〔形〕1)不潔である. だらしがない. きたならしい. きちんとしていない. うすぎたない. 汚れている. ＝'不整洁'儒〈邋里邋遢的样子〉だらしがないようす.〈衣服邋里邋遢〉着物がきたならしい.〈穿得邋里邋遢〉着付けがだらしない.〈他是个邋里邋遢人〉あれはしまりのない男だ.〈他收拾得整齐, 不像过去那样～了〉彼はきちんと片づけ, 昔のようにだらしなくはなくなった.〈他若是有个太太招呼着他, 他必定不能再那么～了〉もしも彼のめんどうをみてくれる嫁さんがいたら, 彼はきっともうあんなにだらしない格好をしなくなるだろう.〈一会儿, 重新把手举起那个～包裹〉しばらくして, 改めて手でそのきたない包みをもち上げる.〈怪贼～, 你说不是？〉このけがらわしい悪党め, そうじゃないと言うのか；(《金瓶梅·86》).〔～鬼〕㊄だらしのないやつ. 不潔な人；東北.〔～天气〕㊄雨もようの曇りがちが続く天候；⑮. 2)はきはきしない. だらだらしている. 3)㊄＝'捌鲊'；⑮.

〔攋㊂〕

lā〔攋撞〕(lāsa)〔形〕㊄不潔である；北京.〈不知干净～〉清潔かどうかわからない.〔名〕ごみ. くず. 圓'拉飒' '拉撒'とも書く. // ㊀ liè, ㊁ là

〔旯〕

lá ①☞'旮旯儿'(☞'旮') ②〔名〕姓.

〔拉㊁〕(①△剌、②△啦)

lá ①〔動〕切る. 切り取る. 刃物で切れ目を入れる.〈～下一块肉〉肉を一塊切り取る.〈～下一个口子〉切り傷ができる. ②世間話をする. 雑談する.〈～谈〉〈～家常〉同上. ③〔動〕㊄ひきずる. ＝'拖'；北京. ④〔動〕ぽろりと落とす；北京. ⑤(肉を)買う.〈你出去～两斤肉！〉あんたはブタ肉2'斤'を買いに出かけなさい. // ㊀ lā, ㊂ lǎ, ㊃ là, '剌'又 là, lá, '啦'又 lā, la

〔拉巴〕lába〔形〕㊄かさかさしている. 手ざわりが粗い；東北. 儒〈你手太～, 孩子脸叫摸疼啦〉あなたの手はかさかさしている, 子どもの顔にさわるときっと顔が痛くなるでしょう.

〔拉茬〕lácha〔形〕㊄話や動作が荒っぽい；東北.〈她可真～, 啥话都骂得出口〉彼女は実に礼儀を知らない, どんな下品な言葉も口にする.

〔拉达〕láda ＝'邋遢'(☞'邋')

〔拉嘎〕lága〔動〕㊄近づく. 関係をつける. 接触する；東北.〈你不能跟她～～吗？〉あなたは彼女に近づけませんか.

〔拉呱(儿)〕láguǎ(r)〔又〕lāguǎ(r)〔動〕㊄しゃべる. おしゃべりをする. 雑談する.〈没事儿的时候, 几个老头儿就凑到一起～〉何もないときには, 何人かの老人が一緒に集まって雑談する.

〔拉话〕lá, huà〔又〕lā, huà〔動〕㊄話をする. 雑談する；山東. ＝'啦话'〈我们一边抽烟, 一边～〉私たちはたばこを吸いながら世間話をした.

〔拉开(了)〕lá, kāi(le)〔動〕切り開く.〈这西瓜好不好, ～看看！〉このスイカはいいかどうか, ひとつ割って見よう. ☞'拉开(了) lākāi (le)'

〔拉口子要见血〕lá kǒuzi yào jiàn xiě〔諺〕刃物で切ったら血を見る. 傷口を引き裂いても血を見たい. ㊔物事の結果をはっきり確かめる. 物事を容赦なくやる形容；(《兒女·19》).

〔拉拉〕lála〔動〕①㊄したたる. 流れ落ちる；北京.〈咬一口水蜜桃, 顺嘴儿～汤儿〉水蜜桃をを一口かじると, 口をつたって汁が流れ落ちる.〈小孩儿～尿〉子どもがおしっこを漏らす. ②㊄(続けざまでなく)時間をあける；北京.〈别一气儿都买了, ～着点儿买！〉一気に全部買ってしまわないで, 少し時間をおいて買いなさい. ③㊄口からでまかせにでたらめを言う；北京.〈别乱～！〉むやみにでたらめを言うな.〈胡～一气〉ひとしきり言いたい放題でたらめを言う. 圓'喇喇'とも書く. ④㊄雨が引き続き降る；東北.〈气象台说今天下晚有一场大雨, 明天还得～一天〉気象台の発表では夕方に大雨が降り, 明日も引き続いて一日雨が降るそうです. ⑤怒って不快な表情をする.〈他～着脸下了地〉彼はむっとした顔で野良に出た.

〔拉拉蛋〕lála dàn〔熟〕㊄(メンドリが)あちこちに卵を産む；東北.〈不是我怕小鸡四处～〉私は若どりがあちこちで卵を産むのを心配しているのではない.

〔拉拉蔓儿〕lálawànr〔名〕㊄㊙ムグラ；北京.

〔拉拉秧儿〕lálayāngr ㊄〔名〕㊙＝'拉拉蔓儿'；北京.〔動〕気落ちする；北京.〈他输得～了〉彼は負けてがっかりした.

〔拉拉扎扎〕lálazhāzhā ㊄＝'扎扎拉拉'；北京.

L

[拉老婆舌头] lá lǎopo shétou 〔熟〕方 ①むだ話をする. ＝'说闲话' ②告げ口などして騒ぎを起こさせる. ＝'搬弄是非'
[拉破(了)] lápò(le) 〔動〕切り破る. 切って傷がつく. ＝'割破(了)'
[拉起轰炸] láqǐ hōngzhà 〔連〕軍 トス爆撃.
[拉人] lárén 〔動〕方 (過度に値を上げたりして)人から金銭を強要する；〔北京〕.
[拉闲篇] lá xiánpiān (又)lā xiánpiān 〔熟〕むだ口をたたく. 世間話をする. ひまつぶしに話をする.
[拉心拉肝] lá xīn lá gān 〔成〕心が痛むさま. 気が気でないさま.

[砬](磖) lá ①(～子)〔名〕方(山の上の)大きな岩石；〔東北〕. ②(～子)〔名〕方 扱いにくい人；〔東北〕. ③地名用字. [红石砬] (Hóngshílá) 地名；遼寧省. [红石砬子] (Hóngshílázi) 地名；吉林省.
[砬茬] lácha 〔形〕方 聡明でやり手で相手にしにくい；〔東北〕.
[砬子] lázi 〔名〕方 ①☞〔字解〕①. [～地]石の多い田畑. ②☞〔字解〕②. <这回你可惹到～上啦！>今度、あなたは扱いにくい人を怒らせてしまった.

[剌㊁](△拉) lá ①〔動〕方 ＝'拉㊀①'；〔北京〕. <～一道口子>ひと筋傷をつけた. <钝刀子～肉>切れないナイフで肉を切る. ②〔動〕方 ざらざらした表面が(あるものを)摩擦して傷つける；〔北京〕. <麻袋片子把桌面儿～出好些道子来>アサ袋の切れはしでテーブルがこすれて筋がたくさんついた. <粗布褂子～得肉皮生疼>目の粗い布の上着はこすれて肌がばかに痛い. // ㊀ là, '拉 lá' ☞'拉㊁①'
[剌巴] lába 〔形〕方 ざらざらしている；〔北京〕. <凉水洗衣裳把手洗～了>冷たい水で洗濯をして手が荒れた. <木板儿～, 得刨一下>板がざらざらだ、ちょっとかんなをかけなければ. 注 '啦巴' '粝巴' などとも書く.
[剌口子] lá kǒuzi 〔熟〕方 口を開いて言う；たとえば責任を負うとか、決意があるとかを表す；〔北京〕. <有希望, 上头已经～了>何とかなりそうですよ、上層部がすでに表明していましたから.
[剌势] láshi 〔形〕方 (寒さが)ひどい；〔北京〕. <这几天冷得可～>ここ数日ほんとうに寒い. 注 '辣实' とも書く.
[剌阘] láta 〔形〕①(生活が)だらしない. ②(仕事のやり方が)きれいでない. ＝'邋遢'
[剌子] lázi 〔名〕①方 石に穴をあける刃物；〔北京〕. ②方 びん；〔北京〕. ③(又)làzi) 方 怒りっぽい人. 性質が残虐で道に反する人. すれっからしな人；〔北京〕. <他是个～, 别惹他！>彼は怒りんぼだからかまうな. ④'红宝石'〔ルビー〕の一種. 注 ①②は '揦子' '拉子' とも書く.

[揦㊀] lá ①(～子)〔名〕方 ガラスびん；〔北京〕. ＝'玻璃瓶' ②☞〔語素〕. // ㊁ lài
[揦佳] lájiā 方〔動〕つかまえる；〔匹〕. 〔名〕五の数字の代用；飲食店で用いる隠語；〔匹〕.
[揦䓞] láli 〔形〕方 ①(味がきつく)むせるくらいだ；〔匹〕. ②値段が高くてどうにもならない. 元がかかりすぎている；〔匹〕.
[揦埋] lámái 方〔動〕とりこむ. ＝'搂', '收拢'；〔匹〕. 〔副〕①ややもすれば. ＝'动不动'；〔匹〕. ②一般的に言って；〔匹〕.
[揦手] láshǒu 〔形〕方 やりにくい. お手あげである. 手のつけようがない. ＝'难办', '棘手'；〔匹〕.
[揦西] láxī 〔形〕方 いいかげんである. ＝'马虎', '随便'；〔匹〕.
[揦鲊] lázhǎ 〔形〕方 ①きたない. 不潔である. ＝'肮脏'；〔匹〕. ②きっぱりしていない. もたもたしている. ＝'不干净'；〔匹〕.

[喇㊁] lá ①[哈喇子] (hālázi) 〔名〕よだれ. ②[喇喇] (lála) 〔動〕たらたら垂らす. <吓得小狗儿直～溺儿>子イヌが驚いてしきりに小便を垂らしている. <～不休>とめどもなく話すさま. <你这么～不休的, 岂有不叫人讨厌的道理？>きみがこんなにべちゃくちゃいつまでも話していたら、人がいやがるのはあたりまえじゃないか. ③[喇喇哩哩] (lálalīlī) [喇喇嗹嗹] (lálaliánlián) 〔擬〕㊀ 小声で話をする音. // ㊀ lǎ

[喇㊀] lǎ ①☞〔語素〕. ②〔名〕姓. // ㊁ lá
[喇叭] lǎba 〔名〕㊊ ①らっぱ. ②らっぱの形をして、拡声作用のあるもの. クラクション. <按～>警笛を鳴らす. <把手卷成～形>手をらっぱの形にする. <听见～的音声>チャルメラの音が聞こえる. <汽车～> <汽车上的～>自動車のクラクション・警笛. <无线电～>ラジオのスピーカー. <于是～一响, 汽车开动起来>そこで警笛が鳴ると、自動車が動き出した. [～按钮]ホーン・ボタン. [～按手]クラクションのボタン. [～茶] 植 イソツツジ；ツツジ科. [～虫] 動 ラッパムシ. [～糕] 方 型を用い、蒸して作ったコメの粉の菓子の一種；ふつうは '甑儿糕' といい、'喇嘛糕' とは別のもの；〔北京〕. [～管] 1)生 らっぱ管. 輪卵管. 2)らっぱ管. [～花] 植 アサガオ；俗語. ＝'牵牛①', '牵牛花', '勤娘子' [～菌] 植 クロウスタケ. [～口]漏斗状の穴. [～口儿]らっぱの口の部分. 物体の口の部分が広がっているもののたとえ. 例<～的裤脚>らっぱ口のズボンのすそ. 例<～的袖子>らっぱ口のそで. [～裤]らっぱズボン. パンタロン. [～腔] 〔熟〕ぶちこわしの役をするもの. 調和をくずす役をするもの；醜態をさらす. 例<事情到他手里, 搞着搞着就～>仕事が彼の手にわたると、やっているうちにぶちこわしになる. [～裙] 方 フレアスカート；〔匹〕. [～水仙] 植 レントリリー. [～筒(子)] 1)メガホン. 2)らっぱ. 3)手巻きの紙巻きたばこ；一端は細く、一端は太い. [～烟]手巻きたばこ；らっぱ形に巻いた. [～藻] 植 ラッパモ. [～匣]壁に掛けられた有線放送のスピーカー. 例<你没听～里喊的啥？>あなたはスピーカーが何を叫んでいるのか聞かなかったのか. [～嘴]大声の人を指す.
[喇忽] lǎhu ＝'喇和'〔形〕方 うかつにする. そこつである；〔北京〕. (쌍)<做事要细心, 别～>仕事をするには注意深くしなさい、うかつにしないように. <不能来个大～>大きな手抜かりをするな. <他这个人别提有多～了>彼という人はそりゃあもう大ざっぱなもんだ. 注 もと満州語. '拉忽' '邋忽' '拉胡' などとも書く.
[喇伙] lǎhuǒ 〔名〕方 悪い仲間. 悪党. 無頼の人；南京方言, 又㊀.
[喇喇叭叭] lǎlabābā 〔形〕㊀ あぶなげな足つきで、ひょろひょろ、よろよろと歩くさま；(«姻縁·60»).
[喇喇嗹嗹] lǎlaliánlián 〔形〕くどくど言うさま.
[喇嘛] lǎma 〔名〕㊇ モンゴル・チベットなどにおけるラマ僧の称；もとは一種の尊称. <三藏对那初见的～僧道：…>三蔵はその初対面のラマ僧に…と言った；(«西遊·81»). [～瓜]山東産のスイカの一種. [～教]ラマ教. [～庙]ラマ寺. [～糕] 方 薄黄色でウメの花びら状のカステラ；〔北京〕. [～逛青儿] 方 1)コムギ粉の'粢粢儿'を煮たものにホウレンソウを加える. また緑色の陶器のボールを用いてホウレンソウ・粉にした'粢粢儿'を(粉をまぶしつけるために器ごと)揺することをいう；〔北京〕. 2)卵とホウレンソウ・スープ入りのすいとん；〔北京〕. 3)モヤシとニラをいためたもの；〔北京〕. 〔動〕方 ①ひどく酔う；〔北京〕. <他喝～了>彼はぐでんぐでんに酔っぱらった. ②方 酒を飲んで醜態をさらす；〔北京〕.
[喇傒] Lǎxī 〔名〕'纳西族'の旧称；西南のビルマ・イ族系に属し、雲南省の高黎貢山西部一帯の山間に散居している. '利傒' と自称し、俗に '茶山人' という.
[喇子] lǎzi 〔名〕方 ＝'喇伙'；南京方言, 又㊀.
[喇嘴] lǎzuǐ 〔動〕大口をたたく. ほらをふく；多く '拉嘴' とする. <工作还没做完先～, 到时候你准能做得到吗？>仕事がまだやり終わっていないのに先に大きなことを言って、その時になって間違いなくやれるのかね.

[拉㊂] lǎ ①☞'半拉(子) bànlǎ(zi)', '虎不拉'(☞'虎㊀') ②[拉忽][拉乎] (lǎhu) 方 ＝'啦忽'(☞'啦')；〔東北〕, 〔北京〕. <别老门子哭啦, 都怪大叔办事儿太～>泣いてばかりいてはいけない、みんなこのおじさんがうっかりしていたのが悪いんだから. // ㊀ lā, ㊁ lá, ㊃ là

[拉㊃] là 〔動〕置き忘れる. ＝'落 là' <他想也许是～在了桌上, 便跑去找>彼は机の上に忘れてきたのだと思い、走って捜しに行った. ②[拉后] (làhòu) 〔動〕方 遅れる. 後戻りする；〔東北〕. 例<王太太～一点点, 咱们得带她走>王太々は少し遅れがちなので、みんな彼女を連れて行かなければならない. ③[拉拉蛄][拉拉咕] (làlàgǔ) 〔名〕方 虫 オケラ. ＝'蝲蝲蛄' <挖～>オケラをつかまえる. 転 顔つきの醜い人をいう. // ㊀ lā, ㊁ lá, ㊂ lǎ
[拉不楂儿] làbuzhār 〔名〕方 ちっぽけなもの. いちばん後ろのもの；〔東北〕. <两口猪一个也没少, 就少那个～>2匹のブタはどちらもいたが、ただいちばん小さいのだけがいない.

[剌㊀] là ①人情や道理に背く. <乖～>情理に背く. ②[剌剌] (làlà) 〔擬〕㊇ 呼ぶ声. (強い)風の音. ③〔名〕姓. // ㊁ lá, 又 '拉㊁①'
[剌钉] làdīng 〔名〕逆目釘.
[剌阇] làdū 〔名〕㊊ 宗 サンスクリットでごみ・ちりをいう；仏教語. ㊙ 怒り. 苦しみ.
[剌剌塌塌] làlatātā 〔形〕㊀ きたないさま. きちんとしていない. だらしがない. 秩序がなくめちゃくちゃなさま. ＝'邋邋遢遢' <穿一领～泼戏袄>汚れて、破れた芝居衣装を着ている；(«水滸·82»).
[剌戾] làlì 〔形〕㊇ くいちがう. 意地が悪い. へそまがりである.
[剌谬] làmiù 〔動〕㊇ (言行が)常軌にもとる, 常軌を逸する.
[剌破头] làpòtou 〔動〕方 あたりかまわず暴れる；〔天津〕.

[落㊁] là 〔動〕失う. 落とす. 忘れる. 脱落する. 漏らす. 置き忘れる. <丢三～四>忘れっぽい. <～了一个字>一字抜けた. <大家走得快, 把他～下了>みんなは歩くのが速いので、彼を置き去りにしてしまった. <谁也不愿意～在后面>だれだって人に後れをとるのはいやだ. <放心, ～不下你！早得很呢, 你忙什么？>安心しなさい、あなたを置き去りにしたりはしないから. 時間は早いのだから、何も急ぐことはないですよ. // ㊀ luò, ㊂ lào, ㊃ luō
[落巴] làba 〔動〕方 歩くとき、両足をやや開き少し曲げる；〔北京〕. <走道儿～～的>がにまたで道を歩く. <他～着受伤的腿, 往前慢慢儿挪>彼は痛めた足を開きかげんにして曲げながら、ゆっくりと前に進んでいく.
[落不了] làbuliǎo 〔動〕置き去りにすることはない. 忘れたままにすることはない. <吃饭时总～他>食事のとき彼を取り残すようなことはない.
[落场] làchǎng 〔動〕(手続き上)疎漏する, 手落ちがある, ミスをする. ☞'落场 luòchǎng'

L

〔落兜〕làdōu〔動〕いちばん後になる．びりになる．〈快跑吧，你都～了〉はやく走れよ，あんたはどんじりになっているんだから．

〔落话〕là，huà〔動〕言い漏らしをする．

〔落脚(儿)〕làjiǎo(r)〔名〕㊄①廃品原料；〔北京〕．〈拣点儿～也能利用〉廃品を少し拾ったって利用できる．②仕事が終わって片づけてないもの；〔北京〕．〈拾～〉同上を人に代わって片づける．〈做完了活儿自己不收拾，留下～让别人归置〉仕事を終えて自分で片づけようとせず，散らかしっぱなしにして人に片づけさせる．☞'落脚儿 luò，jiǎor'

〔落空(儿)〕làkòng(r)〔動〕㊄①不注意で気がつかない．(うっかり)書き忘れる．うっかりしたために，説明しなかったり世話しなかったりする；〔北京〕．〈那一段儿著书人～了〉あの部分は，著者はうっかり落とした．〈前头有伏笔，后头别～〉前に伏線があるから，後で説明を落としてはいけない．②回数を欠いたり，時機を逃したりする．時機を失する；〔北京〕．〈回回儿开会他也不～〉毎回の会議に彼は来ないことなどない．〈哪儿有舞会哪儿就有她，没一回～的〉どこのダンス・パーティーにも必ず彼女が来ていて，一回として機会を逃したことがない．☞'落空 luòkōng'

〔落落〕làlà〔動〕㊄液体や細かいものをこぼす；〔天津〕．☞'落落 luòluò'

〔落落踏踏〕làlatàtà〔形〕㊄きたない．きちんとしていない．だらしがない．秩序なくめちゃくちゃである．＝'邋邋遢遢'；〔陕西〕．〈不要让玫霞看见他～〉玫霞に彼のだらしなさを見られないようにしなさい．

〔落礼儿〕làlǐr〔動〕㊄礼を欠く．礼儀に背く；〔北京〕．〈倒没～〉まあ，失礼はなかった．〈就怕有什么～的地方〉何か失礼なところがあるのではないかとそればかりが心配だ．〈你的生日我～，真抱歉〉あなたの誕生日に(お祝いを贈るべきところを贈らずに)失礼なことをしてしまい，まことに申し訳ない．

〔落神〕là，shén〔動〕うっかりする．☞'落神儿 luòshénr'

〔落神情(儿)〕là shénqíng(r)〔連〕＝'落神'〈他只管这等忙，竟不曾短一点过节儿，落一点神情儿〉彼女は，こんなに忙しいのに手順をとり違えたり，うっかりしたりするようなこともなかった；(《兒女・36》)．

〔落趟儿〕là，tàngr〔動〕㊄①一行読み落とす；〔北京〕．〈眼神儿不济了，看书老爱～〉目が役にたたなくなって，本を読むとよく一行とばしてしまう．②回数が人より劣る；〔北京〕．〈你～啦，比别人少运两回呢！〉あなたは少ないよ，運んだ回数が他の人より2回少ない．〈我落不下趟儿〉私は回数が人より少ない．

〔落脱〕làtuō〔動〕㊄落とす．なくす；㊍．☞'落脱 luòtuō'

〔落下〕làxia〔動〕①(未処理のまま)残す．忘れる．漏らす．落とす．〈各处都安好了，只～这一段〉どこもみな取り付けたが，この部分だけ残った．〈想想还有甚么？别～了〉まだほかにないかしら，手落ちがあってはいけませんよ；(《兒女・20》)．②置き忘れる．③あとに残る．落伍らくごする．〈大家一跑，他就～了〉皆が走ると，彼は取り残されてしまう．〈后日不料白玉莲死了，止～金莲一人〉のちに，思いがけずも白玉蓮は死んで，金蓮一人だけが残りました；(《金瓶梅・1》)．④引き離す．〈把跑第二的～十公尺〉2着を10m引きはなす．☞'落下 luòxia'

〔腊㊀〕(臘、臈)

là ①昔，12月に行われた祭りの一つ．㊇旧暦12月．〈～八(儿)〉☞語彙．〈～尽冬残〉(旧暦)12月が過ぎ，冬の終わりとなる．②冬(普通'腊月')に，肉を塩漬けにしたあと干したり燻製にしたりする．〈～鱼〉魚の干物．魚の燻製．③〔名〕姓．//㊁ xī

〔腊八(儿)〕làbā(r)〔名〕旧暦12月8日；釈迦しゃかが悟りを開いた日．〔～醋〕旧暦12月8日に酢すにニンニクを浸し，数日後に酢が辛くなったもの．〔～豆〕'腊八(儿)粥'に入れるマメ類；アズキ・リョクズ・ソラマメなどで発酵させ納豆状になっている．〔～米〕'腊八(儿)粥'を作るのに用いる穀物類の総称．〔～蒜〕'腊八(儿)醋'のニンニクが緑色に変色し，すっぱくなったもの．〔～粥〕'腊八(儿)'に食べるかゆ；コメ・マメなどの8種の穀物と干したナツメ・クリ・ハスの実など8種の果実を煮て作るかゆ．釈迦がこの日に道を会得したので，寺院ではこの日にかゆを煮て仏前に供えた．それが後に民間の習俗となる．㊊〈明日乃是腊八，世上人都熬～〉明日は'腊八'，世間の人はみな'腊八(儿)粥'を煮る；(《紅樓夢・19》)．

〔腊半〕làbàn〔名〕12月中旬；12月12日を指すところもある．

〔腊茶〕làchá＝'蜡面茶'

〔腊肠(儿)〕làcháng(r)〔名〕(ブタ肉の)腸詰め；中国式ソーセージ．〔～狗〕㊋ダックスフント．〔～裤〕㊄股ももの部分がきりっと締まったズボン；㊍．

〔腊肠树〕làchángshù〔名〕㊏ベニゴウカン．

〔腊赤焦黄〕làchì jiāohuáng ㊄＝'蜡赤焦黄'；㊍．

〔腊虫〕làchóng〔名〕㊐イボタカイガラムシ．

〔腊刺〕làcì〔名〕㊏ツキイゲ．

〔腊底〕làdǐ〔名〕年末．

〔腊丁〕làdīng＝'拉丁'

〔腊肥〕làféi〔名〕寒肥かんごえ；冬至から大寒の間にコムギに施す．

〔腊缚〕làfú〔名〕㊗ラーヴァ；仏教語の時間の単位；サンスクリット．〈刹那百二十为怛刹那，六十怛刹那为一～，三十～为一牟呼栗多，三十牟呼栗多为一昼夜〉120'刹那'が'怛刹那'，60'怛刹那'が1'腊缚'，30'腊缚'が1'牟呼栗多'，30'牟呼栗多'が一昼夜である；(《俱舍論》)．

〔腊鼓〕làgǔ〔名〕㊓俗に'腊八'の日に家庭や寺院で太鼓をたたいて病気を払う行事．〔～鸣，春草生〕〔諺〕12月8日に小さい鼓を腰につけて鳴らすと春の草が生え，疫病が退散する；(《荊楚歳時記》)．〔～频催〕1)年末になり，一年が終わろうとしていること．2)陰暦12月8日に村人が太鼓をたたいて疫病を除いたこと；(《荊楚歳時記》)．

〔腊鸡〕làjī〔名〕塩漬け鶏とりの肉の干物．

〔腊祭〕làjì〔名〕昔，冬至後3番目の戌いぬの日に行われた多くの神に対する祭り．

〔腊尽〕làjìn〔動〕陰暦の12月が終わる．年が改まる．〔～春回〕〔成〕冬が終わり春が来る；(《水滸・33》)．〔～春来〕〔成〕年が改まり春になる．〔～冬残〕〔成〕12月も終わりになって，冬も終わろうとしている；年の末のことをいう．師走しわす．＝'腊鼓频催'〔～阳回〕〔成〕年末が過ぎて新年になる；(《金瓶梅・23》)．

〔腊酒〕làjiǔ ㊇＝'腊酿'

〔腊克〕làkè〔名〕㊗ラッカー．〈上～〉同上を塗る．

〔腊腊靓〕làlàliàng〔形〕㊄すべすべして光沢があるさま；㊍．

〔腊玛古猿〕làmǎ gǔyuán〔連〕ラマピテクス．ラマ原人．＝'拉玛猿'

〔腊梅〕làméi〔名〕㊏①ロウバイ．カラウメ．＝'腊木'，'香梅'，'黄梅'②ロウバイの花．＝'黄梅花'

〔腊木〕làmù〔名〕㊏ロウバイの木．

〔腊酿〕làniàng〔名〕12月末に醸造した酒．

〔腊日〕làrì〔名〕旧暦12月8日；冬至後の3番目の戌の日．釈迦しゃかが大悟を開いたというこの日に寺院や民家でおかゆを食べる．

〔腊肉〕làròu〔名〕塩漬け獣肉の干物．塩漬け肉；特に陰暦12月に漬けたものをいう．〈装了满满一盒子点心～，…〉箱いっぱいにお菓子や干し肉を詰めこんで，…；(《金瓶梅・7》)．

〔腊臊〕làsào〔動〕㊓放屁ほうひする．＝'放屁'

〔腊水〕làshuǐ〔名〕'腊八'の日にくんで蓄えておく雪水や井戸水．

〔腊头〕làtóu〔名〕㊌フグ．＝'腊头鱼'

〔腊丸行〕làwánháng〔名〕蜜蠟みつろう・方薬の材料を取り扱う店．

〔腊碗〕làwǎn〔名〕㊄簡便な陶器の油ランプ；一般には新年を迎えるときに使用する．かまど神やその他の神仏の画像の前に置く；〔河北〕．〈涛他娘提着灯笼点上～，烧了纸箔，磕了头〉濤の母はちょうちんを提げ，油ランプに火をつけると'纸箔'〔金属箔はくをはった紙〕を燃やし，頭を地につけてお辞儀した．

〔腊尾〕làwěi〔名〕年末．〔～春头〕〔成〕年末年初．〔～岁尽〕〔成〕陰暦の12月末に一年が終わる．年末．年の瀬．年の暮れ．㊊〈他没见过这样萧索的～〉彼はこのように閑散とした年の暮れは見たことがなかった．

〔腊味〕làwèi〔名〕塩漬けにして陰干しにして作る食品；'腊鱼''腊肉''腊肠''腊鸡'など．

〔腊雪报丰年〕làxuě bào fēngnián〔諺〕陰暦の12月の雪は豊年の兆し；(《平妖傳・5》)．

〔腊鸭〕làyā〔名〕塩漬けにしたアヒルの肉の干物．

〔腊鸭子〕làyāzi〔名〕塩漬けにして干したアヒル．〔～煮到锅里〕〔歇〕塩漬けのアヒルがなべで煮られる．㊇('身子儿烂了，嘴头儿还硬'〔体はぐたぐたになっても，口は相変わらずかたい〕と続き)まだ強情を張っている；(《金瓶梅・61》)．

〔腊叶标本〕làyè biāoběn〔連〕腊葉さくよう標本．押し葉の標本．

〔腊鱼〕làyú〔名〕☞字解②．

〔腊月〕làyuè〔名〕旧暦12月．〈这天是阴历～二十三〉この日は旧暦12月の23日である．〔～有雾，无水做酒醋〕〔諺〕12月に霧がでると来年は日照りであるということ；(《湘潭記》)．〔～栽桑，桑不知〕〔諺〕12月に深く2'尺'も掘ってクワを植えると，倍もよく育つ；(《便民纂要》)．

〔腊蔗〕làzhè〔名〕㊏カンショの一種；皮が赤く，汁が多い．

〔腊猪〕làzhū〔名〕ブタ肉の燻製．

〔腊追鱼〕làzhuīyú〔名〕㊌シナギンポ．

〔㻋〕

là〔虎㻋〕(hǔlà)〔名〕古書に見える駿馬しゅんめの名．

〔辣〕

là ①〔形〕ひりひり辛い．②〔動〕ひりひりする．鼻につんとくる．口・鼻・目に強い刺激を受ける．〈～眼睛〉目にひりひりする．〈切了葱头，眼睛～得慌〉タマネギを切ったら，目がぴりぴりする．③〔形〕凶悪である．悪らつである．むごい．＝'毒辣'〈手段～〉手段が悪らつだ．〈口甜心～〉口ではうまいことを言うが，腹の中はむごい．③〔形〕㊄なべなどが十分に熱している；〔四川〕．〈锅烧～了！〉なべが熱くなったよ．④〔形〕㊄(言葉が)きつい．(言葉に)とげがある；㊍．〈伊迭几句闲话蛮～格〉彼のこの言葉はたいへんきつい．〈有些语～〉言葉にいくらかとげがある；(《三俠・114》)．⑤〔形〕㊄値段が高い；㊍．⑥〔名〕姓．

〔辣巴唧(儿)〕làbajī(r)＝'辣不唧儿'〔形〕ぴりっと辛い；俗語．

〔辣白菜〕làbáicài〔名〕ハクサイのラー油漬け；ハクサイの葉と根元を除き細長く切ったハクサイを塩漬けし，水が上がったところで熱し

L

たゴマ油にトウガラシで辛みをつけ、ハクサイにかけたもの.
[辣瓣儿酱] làbànrjiàng〔名〕トウガラシ入りのみそ. 辛みのある'豆瓣酱'〔ダイズみそ〕.
[辣菜] làcài〔名〕① カラシナの根とダイコンを煮付けたもの. ②〔植〕ウマダイコン. ③〔植〕セイヨウワサビ. ワサビダイコン. [〜根子]〔熟〕あばずれなやつ.
[辣豆腐] làdòufu〔名〕(方) トウガラシなどの辛みをきかせた豆腐料理、あるいは豆腐のスープ;〔呉〕.
[辣笃] làdǔ (方)＝'在';〔呉〕.
[辣根] làgēn ＝'辣根菜'〔名〕〔植〕ワサビ. セイヨウワサビ.
[辣蒿蒿(的)] làhāohāo(de)〔形〕(方)(口の中が)焼けるように辛い. 辛くてぴりぴりする;〔東北〕,〔北京〕;北京語では'辣吡忽咧'とも. <〜的把眼鼻都像撒上了胡椒面>その辛くてひりひりすることときたら、目と鼻にコショウをまかれたようだった. <搁点儿辣子〜的才香呢>トウガラシを入れれば、ぴりっとしておいしいよ.
[辣乎乎(的)] làhūhū(de)〔形〕かっかと辛い形容. ひりひりするさま. <芥菜疙瘩〜的>カラシナのこぶはとても辛い. <他想起自己的错误, 心里不由得一阵〜地发烧>彼は自分の過ちを思うと、一時思わず胸がひりひりと痛んだ.
[辣虎] làhǔ〔名〕(方) ① サンショウの入ったみそ状の物;味は辛くてにがい. ②＝'辣椒'
[辣豁豁(的)] làhuōhuō(de)〔形〕(方) ①＝'辣乎乎(的)';〔呉〕. ② 刺すように痛い. 焼けるように熱い;〔呉〕.
[辣火] làhuǒ (方)＝'辣椒';〔呉〕.
[辣火酱] làhuǒjiàng〔名〕(方)＝'辣酱';〔呉〕.
[辣货] làhuò〔名〕①〔罵〕あばずれ. ② (方) 辛みのスパイス. ＝'辣料';〔呉〕. [〜酱]トウガラシみそ.〔転〕＝'厉害';〔呉〕.〔例〕<拨侬点〜吃吃>ひとつひどい目に遭わせてやろう.
[辣酱] làjiàng〔名〕トウガラシみそ.
[辣酱油] làjiàngyóu〔名〕① しょうゆに、酢・砂糖・塩・カラシ粉・ニンニク・ニッケイなどを入れた調味料. ② ソース.
[辣椒] làjiāo ＝'辣茭'〔名〕① トウガラシ. ② トウガラシの実. [〜炒肉丝]ブタ肉のトウガラシいため. [〜粉][〜面儿]トウガラシ粉. トウガラシの粉末. [〜干]干したトウガラシ. [〜糊]刻みトウガラシ. [〜酱]トウガラシに塩・ウイキョウ・サンショウなどを加えた調味料. トウガラシみそ. カラシみそ. [〜油]＝'辣油' [〜子]トウガラシの種. [〜嘴]毒舌.
[辣角] làjiǎo〔名〕トウガラシの別名.
[辣括] làkuò〔形〕(方) むごい. ＝'毒辣'
[辣辣叫] làlàjiào ＝'辣辣交'〔副〕(方) ひどく. たいへん;〔呉〕.
[辣浪] làlàng〔形〕〔白〕① 勇敢である. 雄々しい. ② 色恋にふしだらである. [〜心性]ふしだらな性格. ③ 放蕩である. 放縦である.
[辣蓼] làliǎo〔名〕〔植〕ヤナギタデ. ホンタデ.
[辣蓼子] làliǎozi〔名〕〔植〕オオケタデ.
[辣萝卜] làluóbo〔名〕ダイコンの漬物の一種;材料にダイコン・塩・トウガラシ粉・サンショウ粉・甘草粉・ニッケイ・コショウ・砂糖・酒を用いる.
[辣麻麻(的)] làmámá(de)〔形〕きびしい感じがするさま. <脸上〜的>顔はきびしい表情である.
[辣木] làmù〔名〕〔植〕ワサビノキ;双子葉植物.
[辣蓬蓬] làpéngpéng〔形〕(方) ひりひり辛い;〔呉〕.
[辣婆娘] làpóniáng〔名〕(方) きつい女. たけだけしい女. '婆娘'は既婚の女性を指す;〔呉〕. <回头阿驹来了, 我就叫他结结实实打那个〜!>あとで阿駒が来たら、私は彼にあのあまを思っきり殴らせてやる.
[辣气] làqì〔形〕〔白〕あしらいにくい. あばずれである. 手をやく. すれっからしである.
[辣气尖声] là qì jiān shēng〔成〕語気が険悪で、声が鋭い. <倒是那个狠心的婆娘, 反象占了多大的理, 连篇叠句, 〜, 吵个没完>なんとそのむごい心の妻は、逆に大いに理を自分のものとして、延々とまくしたて、声をとがらせ口論して果てしなかった.
[辣茄] làqié〔名〕〔植〕① ピーマン. ② (方) トウガラシ;〔呉〕.
[辣乳菇] làrǔgū〔名〕〔植〕ツチカブタケ. ツチカブリ; '白乳菇'の別名.
[辣实] làshi〔形〕① ひどい. むごい. 悪辣である. 冷酷である. <手段〜>手段が悪どい. <他为人阴险, 手段〜>彼は人間が陰険で手口がむごい. ② 猛烈である. 痛烈である. <冷得〜>ひどく寒い.
[辣手] làshǒu〔名〕悪辣な手口・やり方. 残酷な仕打ち. <叫他们都尝尝老子的〜>やつらをひどい目に遭わせてやる. <他平白与我没半句言语, 大娘子又过得好, 怎么便下得这等狠心〜?>彼とはふだん何のいさかいもないし、大娘子ともうまくいってるのに、どうして急にこんなむごい仕打ちを平気でするのだろうか;(«京本・15»).〔形〕① (方)(手口・やり方が)すごい, ひどい, 悪辣である;〔呉〕. [〜辣脚]同上. ② 手をやく. やりにくい;俗語. ＝'棘手' <这件事真〜!>この事にはまったく手をやく.
[辣丝丝(儿)(的)] làsīsī(r)(de)〔形〕わずかに辛い形容. <面里放了一点儿辣油〜儿的>うどんにすこしラー油を入れたのでちょっと辛い.
[辣酥酥(的)] làsūsū(de) ＝'辣觫觫(的)'〔形〕(方) なんとなく辛い形容. ちょっと辛い. <这个菜〜的>このおかずはすこし辛い. <这菜里大概有秦椒, 你不觉得〜的吗?>この料理にはたぶんトウガラシが入っていますよ、少しぴりぴりしませんか.
[辣蒜] làsuàn〔名〕〔植〕ニンニク.
[辣挞] làta〔形〕① 整頓されていないさま. ＝'邋遢', '辣遢' ② 朝焼けの色のさま.
[辣汤] làtāng〔名〕コショウの粉で辛くしたスープ;酔いざましに飲む.
[辣味(儿)] làwèi(r)〔名〕辛い味. ぴりっとした味. [〜肉肠]太くて短い乾製ソーセージ. [〜乳菇]〔植〕ツチカブリ; '白乳菇'の別名.
[辣薤] làxiè〔名〕〔植〕ラッキョウ. ＝'薤'
[辣兴兴(的)] làxīngxīng(de)〔形〕(方) わずかに辛い形容. ＝'辣丝丝(儿)(的)';〔西〕.
[辣油] làyóu ＝'辣椒油'〔名〕ラー油. トウガラシ油.
[辣燥] làzào〔形〕(女性が)すれっからしである, あばずれである, 気性が荒っぽい.
[辣子瓜] làzǐguā〔名〕〔植〕パナマソウ;単子葉植物.
[辣子] làzi〔名〕①＝'辣椒' [〜鸡]鶏肉とトウガラシの炒めもの. ② すれっからし.

[瘌] là ☞〔語素〕.

[瘌痢] làlì(又) làli ＝'鬎鬁'〔名〕(方) ① 禿頭病;頭にできる疥癬. ＝'头癣';〔呉〕,〔西〕. [〜头] 1) 禿頭病. 2) 禿頭病にかかってはげた頭、また、その人. ② 禿頭病にかかった人. ＝'瘌子';〔呉〕.
[瘌子] làzi〔名〕(方) 禿頭病にかかった人;〔呉〕.

[蜡㊀](蠟) là

① 〔名〕ろう: '蜂蜡'〔蜜ろう〕、'白蜡'〔白ろう〕、'石蜡'〔パラフィン〕など. <一张瘦脸像涂上一层〜显得十分可怜>ろうを塗ったようなやせこけた顔はひどく哀れに見えた. ②〔名〕ろうそく. <一支〜>ろうそく一本. ③〔名〕〔化〕ワックス. / ㊁ zhà
[蜡版] làbǎn〔名〕① 謄写版の原紙. <刻〜>謄写原紙をきる. ②〔機〕ゼログラフィー.
[蜡板] làbǎn〔名〕① (方)＝'蜡版';〔西〕. ② 蜜ろう;ミツバチの腹部についている一対のろう質のもの. ③ 白ろうをつくる道具.
[蜡瓣花] làbànhuā〔名〕〔植〕トサミズキ;マンサク科.
[蜡棒] làbàng ＝'蜡笔'
[蜡被] làbèi〔名〕〔植〕植物の茎や葉の表皮細胞の外壁の上のろう質.
[蜡笔] làbǐ〔名〕クレヨン. [〜画]クレヨン画. [〜画纸]クレヨン・ペーパー.
[蜡布] làbù〔名〕ろう布.
[蜡茶] làchá ＝'蜡面茶'
[蜡赤焦黄] làchì jiāohuáng〔熟〕(方) 血の気がすっかりなくなっているさま;〔呉〕. <伊面孔〜、一眼也呒没血色>彼は顔色が真っ青になって、血の気が全然ない.
[蜡虫] làchóng〔名〕〔虫〕① イボタロウムシ. ② ロウムシ;白ろうを分泌する.
[蜡处理] làchǔlǐ〔名〕〔機〕ワックス処理.
[蜡床] làchuáng〔名〕白ろうをつくる道具. ＝'蜡板③'
[蜡灯] làdēng〔名〕ほや付きろうそく用燭台. ろうそくの明かり.
[蜡粉笔] làfěnbǐ〔名〕クレパス.
[蜡蜂] làfēng〔名〕〔虫〕ミツバチ.
[蜡膏] làgāo〔名〕〔薬〕硬膏の一種;ろうを基礎とする薬.
[蜡管儿] làguǎnr〔名〕(紙製ろうびき)ストロー.
[蜡光纸] làguāngzhǐ〔名〕コート紙.
[蜡果] làguǒ〔名〕ろう細工の果物・野菜など;工芸品の一種.
[蜡花(儿)] làhuā(r)〔名〕ろうそくの丁子頭;灯心の燃えさしが花の形を作るところから. [〜剪]ろうそくの芯切りはさみ.
[蜡画] làhuà〔名〕ろう画.
[蜡黄] làhuáng〔形〕光沢がなく黄色い. 血の気がない. (皮膚が)ろうのように生気がなく黄色い. 非常に黄色い. <〜色的琥珀>淡黄色の琥珀. <他疼得脸〜了>彼は痛くて顔から血の気が失せた. <他这场病, 病得不轻, 到现在还脸色〜, 虚弱不堪>彼のこのたびの病気は重く、今になっても顔に生気がなく、ひどく弱っている. <每个人的脸色都是〜〜的>どの人の顔も真っ黄色で、血の気が失せていた. [〜脸]黄色く生気のない顔.
[蜡火柴] làhuǒchái〔名〕ろうマッチ:こよりに、ろうをしみこませて固まらせたもの.
[蜡屐] làjī〔名〕ろうを塗った木製のサンダル.〔動〕〔白〕げたにろうを塗る. <或有诣阮, 正见自〜>ある人が阮を訪ねると、ちょうどげたにろうを塗っているところだった;(«語林»).
[蜡夹子] làjiāzi〔名〕ろうそくの丁字頭を切る器具;ピンセット型とはさみ型に分けられる.
[蜡笺] làjiān〔名〕ろうを塗った宣紙. ろうびきの画宣紙;字を書くのにも使用する.
[蜡剪] làjiǎn〔名〕ろうそくの芯切りはさみ. <那孩子还一手拿着〜, 跪在地下乱战>その子はまだ片方の手に芯切りはさみをもったまま、床にひざまずいてぶるぶる震えていた;(«紅楼夢・29»).
[蜡姜石] làjiāngshí〔名〕土色をした石の一種;形がショウガに似てい

るのでいう；石灰を作るのに用いる；俗語.
[蜡晶] làjīng〔名〕黄色い水晶. 黄水晶.
[蜡菊] làjú〔名〕植 ムギワラギク；キク科.
[蜡炬] làjù〔名〕書 ろうそく.
[蜡壳菌] làkéjùn〔名〕植 ロウタケ.
[蜡蜡黄] làlàhuáng〔形〕方 ろう色のさま；血の気がなく黄色いさま. うす黄色いさま；呉. <伊生勒一场大病, 面孔～>彼は大病を患い、顔はろう色だ.
[蜡泪] làlèi〔名〕ろうそくが燃えるとき溶けて滴り落ちた、あるいは芯のまわりにたまったもの.
[蜡疗] làliáo〔名〕①〔中医〕ろう石を溶かして、疾患部に塗布する物理療法の一種；関節炎・骨折などに効果がある. ② 医 ろう療. パラフィン治療.
[蜡梅] làméi ＝'腊梅'
[蜡面茶] làmiànchá ＝'蜡茶'〔名〕福建省産のお茶の名；茶の葉をもち状にこね、表面にろうを塗るので名付けられた. 注 また'腊茶''建茶'ともいう.
[蜡膜] làmó〔名〕生 ハトなどの上くちばしの根元を覆う柔らかい膜.
[蜡模] làmú〔名〕機 ろう型. [～铸造法]ろう型鋳造法.
[蜡泥] làní〔名〕ろうそくが燃えて溶けたもの.
[蜡镊子] lànièzi〔名〕丁子を切るはさみ.
[蜡皮蜥] làpíxī〔名〕動 バタフライアガマ.
[蜡皮(子・ル)] làpí(zi・r)〔名〕(丸薬を入れるろう製の)カプセル.
[蜡珀] làpò〔名〕黄色く、光沢のある琥珀.
[蜡铺] làpù〔名〕旧 ろうそく・線香・せっけんなどを売る店. ＝'香蜡铺' [～的幌子]〔歇〕'蜡铺'の看板. 転('没芯ル'と続き)しんがない；'没信ル'〔便りがない〕の意.
[蜡签] làqiān〔名〕ろうそく立て.
[蜡扦(ル・子)] làqiān(r・zi)〔名〕① ろうそく立て；くぎにさし立てる型. ② 方 旧 子どもの髪形の一種；より合わせてぴんと上を向いた二本の小さなおさげ；〔北京〕.

蜡扦（ル・子）

[蜡枪头] làqiāngtóu 白＝'银样蜡枪头'
[蜡青] làqīng〔名〕方 アスファルト. ＝'沥青'；広.
[蜡染] làrǎn〔名〕① ろうけつ染め. ② バティック；ろう染め法を施した織物. [～花布]バティック. ろう染め法を施した布.〔動〕ろうけつ染めをする.
[蜡人(ル)] làrén(r)〔名〕ろう人形.
[蜡人像] làrénxiàng〔名〕ろうで作った肖像.
[蜡日] làrì〔名〕書 陰暦12月8日. ＝'腊日' <歆～尝与子侄宴饮, 王亦学之>(華)歆は臘日に子侄と酒宴を開いたが、王(朗)もそのまねをした；(《小説》).
[蜡色] làsè〔名〕クレヨン.
[蜡石] làshí〔名〕ろう石. アラバスター.
[蜡书] làshū〔名〕書 '蜡丸'の中に入れた書状；敵に知られないようにし、また雨や露にぬれるのを防ぐ.
[蜡熟] làshú〔動〕立ち枯れによって穀物の実がしなびて、ろう状になる.
[蜡树] làshù〔名〕植 ① ナンキンハゼ；白ろうの出る木. ② クウネズミモチ.
[蜡酸] làsuān〔名〕化 セロチン酸.
[蜡塌] làtā 方＝'蜡蹋'／'邋遢'(☞'邋')；呉, 又白.
[蜡台] làtái〔名〕ろうそく立て. 燭台；上部にくぼみがあり、ろうそくをさし込むようになっている.
[蜡头] làtóu〔名〕魚 クサフグ.
[蜡头ル] làtóur〔名〕① 燃え尽きそうなろうそくの火. ② ろうそくのともし残り. ③ 終末に近いこと. ④ 方 つらい目に遭っている人；'坐蜡'〔人の責任をかぶせられる〕の人；〔北京〕.
[蜡图纸] làtúzhǐ〔名〕エナメル・ペーパー.
[蜡坨ル] làtuór〔名〕ろうそくの垂れた塊.
[蜡丸] làwán〔名〕ろう製の円形の殻. カプセル；丸薬などを入れる.
[蜡丸(子)] làwán(zi)〔名〕ろう製のカプセルに入れた丸薬.
[蜡碗(ル)] làwǎn(r)〔名〕正月に神前に供える陶器製の豆油灯.
[蜡线] làxiàn〔名〕ろう液にひたし防水加工した糸.
[蜡腺] làxiàn〔名〕生 ろう腺.
[蜡像] làxiàng〔名〕ろうで作った像.
[蜡缬] làxié〔名〕ろうけつ染め. バティック. ＝'蜡染'
[蜡芯ル] làxīnr〔名〕ろうそくのしん. [～疳]花柳病の一種；ろうそく病.
[蜡型] làxíng〔名〕機 美 '蜡型熔铸法'に用いる原型. ＝'蜡原型' [～熔铸法]'蜡原型'で石膏の雛型を作った後、青銅の溶液を雛型に注ぎ、成型し、酸化、変色、青銅の化学処理を経て、青銅の造型を完成する方法.
[蜡杨梅] làyángméi〔名〕植 シロコヤマモモ.
[蜡椰子] làyēzi〔名〕植 ロウヤシ.
[蜡油] làyóu〔名〕① 溶かして油状にしたろう. ② 化 パラフィン油.
[蜡油冻] làyóudòng〔名〕ろう石；印章に用いる. '青田'と'寿山'の二種あり. ＝'冻石'
[蜡原型] làyuánxíng〔名〕美 彫塑家がろうを材料とし、その特性を利用して最初の模型を彫塑するときのその模型を指す；多くは青銅の鋳造に用いる. ☞'蜡型熔铸法'(☞'蜡型')
[蜡查] làzhā 白＝'蜡渣' <面皮～也似黄了>顔色は青ざめている；(《水滸・25》).
[蜡渣] làzhā〔名〕虫のろうの白；ハチのろうは黄色で蒼白. 光沢のない黄色を表す.
[蜡渣子(～ル)] làzhāzi(r)〔名〕ろうそくのかす；多く'蜡渣子白'あるいは'蜡渣子黄'〔恐れおののきによる顔面蒼白〕の形容に使われる. [～白] 方(顔色が恐怖で)白い. 白い状態になる；〔北京〕. 例 <他一听这话, 吓得脸上～>彼はこの話を聞くなり、びっくりして血の気がうせた.
[蜡诏] làzhào〔名〕書 '蜡丸'の中に入れた天子の命令書.
[蜡纸] làzhǐ〔名〕① ろう紙. ワックス・ペーパー. ②(謄写印刷用)原紙. ガリ版用原紙. ③ タイプライター謄写原紙.
[蜡质] làzhì〔名〕ろう質物.
[蜡制品] làzhìpǐn〔名〕蜜ろうで作ったもの.
[蜡珠ル] làzhūr ＝'蜡泪'
[蜡烛] làzhú〔名〕① ろうそく；多く円柱形のもの. [点～]ろうそくをともす. 転(妓女を)水揚げする. 例 <原来他把那幅画卖了三百块钱, 为一个小娼妇开苞, 点了～>もともと彼はその絵を3百'元'で売り、一人の妓女の水揚げ代とした. [～店小开]〔熟〕方 ろうそく屋の若主人. 転 ものわかりが悪く、人の好意を無にする人；呉. [～扦] 方 ろうそく台；呉. [～头]ろうそくの燃えさし. [～油] 魚 ヒメジ. ② 方 喩 おくびょう者. ものわかりの悪い人；呉.
[蜡烛包] làzhúbāo〔名〕方 四角い布または布団でくるんだ赤ん坊. おくるみにくるんだ赤ん坊；呉.
[蜡滓(ル)] làzǐ(r)〔名〕ろうそくのかす. 溶け出したろう. ＝'蜡渣子' <吓得脸ル来滓如～ル般来害怕>びっくりして顔がすっかりろうそくのかすのようになるくらいおびえた.
[蜡子树] làzǐshù〔名〕植 サイコクイボタ.
[蜡嘴雀] làzuǐquè ＝'蜡嘴'〔名〕鳥 シメ.
[蜡坐] làzuò〔動〕① 他のことで責任をとる. 他人の責任をとる. 迷惑を被る. <这是明显着让他～啊！>これは明らかに責任を彼になすりつけたのだ. ② 方 つらい目に遭う. ひどい目に遭う. 失敗して困る. ＝'坐腊'；北. <今ル个还不定有什么～呢！>今日はまだ何かいやなことがあるかもしれない.

[蝲]
là [蝲蛄](làgǔ) [蝲蝲蛄](làlàgǔ)〔名〕動 1) ザリガニ. 2) ケラ. オケラ. ☞'拉拉蛄'(☞'拉 là')

[鬎]
là [鬎鬁]☞'瘌痢'(☞'瘌') <～头>(-tóu) 疥癬・皮癬で禿げた頭.

[鯻]
là 魚 ゲンロクダイ. <～鱼>(-yú) 同上.

[擸㊁]
là ☞〔語素〕. // ㊀ liè, ㊂ lā
[擸擸乱] lalàluàn〔形〕方 ① 乱れきっているさま；広. ② ばらばらで形を成していないさま；広.
[擸撞] làsà 方＝'垃圾'；呉. [～畚]ごみ取り；広.

[鑞]
là 電 はんだ；錫と鉛の合金. 金属器物の溶接に使う. <白～><锡～>同上. ＝'焊锡'
[鑞箔] làbó〔名〕死者のために焼く'纸钱'を作るのに用いる錫箔.
[鑞枪头] làqiāngtóu〔名〕はんだ鉛の槍の穂先. 転 有名無実である. ＝'蜡枪头'

[啦㊀]
la〔助〕'了 le ②'と'啊 a'の合音. したがって、'了'と'啊'の働きを合わせもつ. 語気助詞であるから'吃了饭''来了一个客人'のような、動詞にただちに付く時態動詞'了'とは区別される. 1) 動作・行為がすでに完了していることを自然な屈折のない明白な感じで表す. <他睡醒～！>彼は目を覚ましていますよ. <我们已经吃饭～！>私たちはもう食事を済ませましたよ. 2) '是''有''在'のような静止的な意味の動詞や、動詞が助動詞'能''会''要''应该'などを伴っているときは、そのような状態になったことを屈折のない明白な感じで表す. <他已经不是过去的他～！>彼はもう昔の彼ではなくなってます. <我有把握～！>私は自信があります. 3) ある状況・事態が発生したことを屈折のない感じで表す；この場合、動詞や形容詞がなくてもよい. <下雨～！>雨だ. <春天～！>春だ. 4) ある条件の下である状況が出現することを屈折のない明白な感じで表す. <天一下雨, 我就不出门～！>雨が降ったら、私は外出するのをやめる. <你早来一天就见着他～！>きみが一日早く来たら彼に会えたんだ. 5) 認識・考え・主張・行動などに変化があったことを屈折のない明白な感じで表す. <我现在明白他的意见～！>私はいま彼の考えがわかりました. <我本来不想去, 后来还是去～！>私はもともと行きたくなかったのですが、あとにはやっぱり行くことにした. 6) 催促や禁止を屈折のない明白な感じで表す. <走～, 走～, 不能再等～！>行こう、行こう、もうこれ以上待てない. <别再说～！>もう言うな. 7) 列挙を表す. <铅笔～、纸～、橡皮～、课本ル～、都放在皮包里>鉛

L

筆やら紙やら消しゴムやらテキストやら、みんなかばんの中に入れた．〈山里老虎～、大蛇～、狼～、什么可怕的野兽都有〉山にはトラだとか大蛇だとかオオカミだとか、恐ろしい獣がなんでもいる．〈万一要进去个猫～狗～的，那可就麻烦啦！〉もしネコやイヌなどが入って来ると、それこそめんどうになる．// ㊀ lá ☞'拉②'，lā ☞'拉㊀②'

[瘌]　la ＝'痢'；☞'疤瘌'

[鞡]　la ☞'靰鞡'（☞'靰'）

LAI　ㄌㄞ

[来]（來）　lái ①〔動〕来る；話し手のいる所、あるいは話題としている所に至ることを表す．1)主語が動作の主体．〈他已经～了〉彼はもう来ました．〈昨天谁也没～过〉昨日はだれも来なかった．〈你～得正好〉いいところへ来た．2)場所、時間を表す語が文のはじめに来て客語が動作の主体・出現を表す文になっており、客語の名詞には多くの場合、数量詞がつく．〈昨天家里～了一个客人〉昨日、家にお客が一人来た．〈～客了〉お客さんです．〈远处～了一条小船〉遠くから小船が一そうやって来た．3)来させる．よこす；必ず客語を伴い、話し手の所へやって来るのは、動作の対象である客語で、客語の名詞には数量詞がつくことが多い．〈他～过两封信〉彼は手紙を２通くれた．〈有的工厂厂长自己来了，有的工厂只～了个代表〉ある工場は工場長自身が来たし、ある工場は代理をよこしただけだ．〈我们可以～两个人帮忙，你们能～几个人？〉我々は手伝いに二人よこすことができるが、きみたちは何人よこすことができるか．4)前項と同じ用法．命令、請求に用いる．〈～人！〉だれか来い．〈快～杯水！〉はやく水をくれ．〈～一碗肉丝面！〉肉うどんを一つ下さい．5)客語が主語の達する場所．〈哥哥明天～北京〉兄はあす北京へ来ます．〈你～这ㄦ看看！〉きみ、ここへ来て見てごらん．②〔動〕(問題、事件などが)出来する，到来する．〈问题～了，就得解决〉問題が起こったら、解決しなければならない．〈任务～了，要努力完成〉任務が与えられたら、努力して達成しなければならない．〈开春以后，农忙～了〉春になると、農作業が忙しくなってくる．〈你的'不抵抗主义'又～了〉あなたの「無抵抗主義」がまた始まった．③〔動〕ある動作をする；具体的な動作の代用．'了' '过'がつくことは少ない．〈唱得太好了，再～一个！〉うまいもんだ、もう一曲やってくれ(＝'再唱一个')．〈我办不了，你～吧〉ぼくにはできない、きみやってくれ(＝'你办吧')．〈我们打棒球，你～不～？〉ぼくたち野球をやるんだが、きみもやりますか(＝'你打不打？')．〈可又～！〉(相手の発言に対して)またそのようなことをおっしゃって；(«兒女·26»)．④〔動〕他の動詞の前に用い、積極的にそのことに取り組むことを表す；'来'がなくても意味に変わりはない．〈你～给大家讲一讲这本字典的用法！〉みなさんにこの字引の使い方を説明してあげなさい．〈我～帮助你干吧！〉私があなたを手伝います．⑤〔動〕動詞の句の後に用い、その動作の目的をひき出してきて、結びつける；文語の'而' '以'にあたり、接続詞に近くなっている．〈我们想通过座谈～交流经验〉我々は座談会をひらいて経験を交流し合いたいと思っている．〈这个词没学过，咱们找本字典～查查！〉この単語は習ったことがありません、字引を引いてみましょう．⑥動詞について、その動作によって主語または客語の示すものが、話し手あるいは話題としている所に向かってやって来ることを表す．〈有一架飞机从远地飞～了〉飛行機が一機、遠くから飛んで来た．〈前面开～了一辆汽车〉前方に自動車が一台やって来た．〈四面八方传～了喜讯〉あちこちから吉報が伝わって来た．〈他给我寄～一本中文小说〉彼は中国語の小説を一冊送って来てくれた．〈到底把你盼～了〉きみが来るのを待ちかねていたが、とうとう願いがかなった．〈云英，擎一瓯浆～〉雲英、お酒を一碗持って来なさい；(«清平·藍橋»)．⑦'…得(不)～'．動詞について可能不可能を表す．1)'谈' '合' '处'などの少数の動詞について、打ち解けられるかどうかを表す．〈他们俩很谈得～〉あの二人はよくうまが合う．〈他和我老合不～〉彼とは日ごろいつも気が合わぬ．2)動作を行う能力の有無を表す．名詞の客語を伴うことができる．'…得(不)了'に同じ．〈这个歌我唱不～〉この歌はうたえません．〈这道题我做得～〉この問題はできます．〈我吃不～这种菜〉この料理はぼくは食べられない．〈那些资料今天拿得～拿不～？〉あの資料は今日持って来れますか．⑧'…～…去'．同じ動詞(または類義、同義の動詞)を繰り返して用い、動作が同じところを往復する．何度も繰り返されることを表す．〈一只小鸟在树林里飞～飞去〉小鳥が林の中を飛び交う．〈孩子们在校园里跑～跑去，玩得非常高兴〉子どもたちが校庭を走りまわって、はしゃいでいる．〈他在床上翻～复去睡不着〉彼はベッドで何度も寝返りをうってばかりいて寝つかれない．〈研究～研究去，终于找出原因来了〉研究に研究をかさね、とうとう原因を見つけた．⑨'看' '说' '想' '听' '算'などについて、挿入語として文の中に用いる．この用法の'来'は'起来'に置き換えることができる．〈说～话长〉話せば長くなる．〈这个人看～年纪不小了〉この人は見たところかなりの年配だ．〈他的话听～很有道理〉彼の言うことは聞いてみるともっともだ．〈算～时间已经不短了，快有十年了〉数えてみればもうだいぶたつ、まもなく10年だ．⑩〔助〕概数を表す．ふつうその数に達しないことを表すが、上下にやや幅をもたせていることもある．1)数詞の後、助数詞の前に用いる．数詞は十、百、千、万など．〈二十～个人〉20人前後．〈四十～岁〉40歳ぐらい．〈二百～人〉200人ほど．〈一共一百五十～件行李〉全部で150個ほどの荷物．〈十～里路〉10'里'ほどの道．〈二百～种杂志〉200種ほどの雑誌．〈抖下五十～钱，安在僧儿盘子里〉50ばかりの銭を振り落とすと、僧児の皿の中に置いた；(«清平·簡貼»)．2)度量衡の単位の助数詞の後に用い、その後に関係のある形容詞、名詞をつける．数詞は一桁でもよい．〈七斤～重〉7'斤'ぐらいの重さ．〈五丈～高〉5'丈'ほどの高さ．〈二尺～长〉2'尺'ぐらいの長さ．〈三里～地〉3'里'ぐらいの道のり．■'十来斤重'は10'斤'より1、2'斤'多いか少ないのに対して'十斤来重'は10'斤'より1，2'两'(市制では10'两'で1'斤')多いか少ない場合である．3)㊂特定の物の後につけて、それに同じことを表す．〈跳出一只吊睛白额斑斓猛虎来，犹如牛～大〉つり目、白い額、まだらのトラが飛び出してきたが、ウシほどもあろうかというくらいに大きい；(«金瓶梅·1»)．〈上明书金字牌额，簸箕～大．颜、柳真书〉上に書かれた金字の額は、箕ほどの大きさの字で、顔真卿、柳公権の楷書であります；(«董西廂·1»)．⑪〔助〕文末に用いる．＝'来着'；近世語あるいは一部の方言で用いる．〈这话我多会ㄦ说～？〉こんなこといつ言いましたか．〈你到哪里去～？〉きみはどこへ行っていましたか．〈往常来的家书，却不曾有这个图书～〉いつも来る家からの便りには、こんな図面はなかった；(«水滸·40»)．〈你不见鬼～？〉あなたは怪物を見ませんでしたか；(«水滸·44»)．⑫〔助〕…以来；時間・量を表す語に置いて、現在に至るまでの時間あるいは期間を表す．〈二十几年～，这个城市发生了很大的变化〉二十数年の間に、この町には大きな変化が起こった．〈二十年～他一直在农村工作〉20年このかた彼はずっと農村で仕事をしている．〈三个月～，我们的中文水平有了很大的提高〉この3か月の間に、我々の中国語の力は大きく伸びた．〈近年～，我们两国之间的贸易在不断发展〉この数年、我々両国間の貿易は発展し続けている．⑬〔動〕他の動詞、または動詞構造の後ろに付けた'来'は、それらが目的になる．〈我们贺喜～了〉私たちはお祝いに来ました．〈他回家看爹娘～了〉彼は故郷へ両親に会いに来た．⑭数詞'一' '二' '三'の後に用いて、列挙を示す．〈一～领导正确，二～自己努力，所以能胜利地完成任务〉一つには指導が正しく、二つには自分で努力したので、りっぱに任務を達成できた．⑮〔助〕詩の中で意味を補足したり、音節数を整えたりするのに用いる．〈正月里～是新春〉正月は新春だ．〈不愁吃～不愁穿〉食べることには事欠かないし着ることにも心配ない．⑯㊄＝'在〔介〕'；㊃．⑰〔接尾〕㊄形容詞・動詞の後に付け、程度の甚だしいようすを表す；㊃．〈冷～〉たいへん寒い．〈哭～〉はげしく泣く．⑱〔助〕㊄文末に用い、弁解の語気を表す；㊃．⑲〔助〕㊄動詞の後に用い、補語を導く．＝'得'；㊃．〈伊吃～好来〉彼はたいへんいいものを食べている．⑳㊂仮定文において、前の従文末尾に用い、停頓を表す；元曲では多く'呵'を用いる．〈若不留提辖～，许多面皮都不好看〉もし提轄を引き留めることができなければ、私たちはまったく面目ありません；(«水滸·4»)．㉑〔助〕㊂'把'と呼応して用いる．〈因此把寺～废了〉こんなわけでお寺をやめたのです；(«水滸·6»)．㉒〔名〕姓．

[来宾] láibīn〔名〕来賓．参会者；特に参観・集会のために来た．〈招待～〉来賓をもてなす．〈与各地～洽谈出口交易〉各地よりの来賓と輸出取引につき商談する．[～席]来賓席．

[来波] láibō〔名〕㊁到来波．

[来不倒] láibudǎo〔動〕㊄(手段・方法が)通じない；㊃四川．〈再磨洋工就～！〉再度仕事をサボろうとしても、そうはさせない．

[来不得] láibude〔動〕①来てはいけない；差し障りがある．〈这ㄦ是～的地方〉ここは来てはいけない所だ．②(そういうふうで)あってはならない．(そういうように)してはいけない．(そう)するわけにはいかない．〈～半点的虚伪和骄傲！〉少しの虚偽も傲慢さもあってはならない．〈这可～〉これはそうはできない．〈这样可～！〉こんなことでは本当に困ります．〈这事你可～〉きみ、こんなことをしてはいけないよ．〈这背死尸，小老ㄦ却也～的呢〉死体を背負うなんて、私にはできそうにない；(«兒女·9»)．

[来不及] láibují〔動〕間に合わない．追いつかない；あることをするのに十分な時間的余裕のないことを表す．後には動詞だけがくる．↔'来得及'〈还有三十分钟就开车，现在去也～〉あと30分でもう発車だから、いまから行っても間に合わない．〈已经十一点了，这件事今天～做了，明天再做吧！〉もう11時ですから、今日はもうできません、明日やりなさい．〈今天你～回去了，就在我这ㄦ住一夜吧！〉今日はもう帰れないから、私のところで一晩泊まりなさい．〈看也～看〉見る間もない．〈连衣服也～穿〉着物すらも着る間がない．〈后悔也～〉後悔しても間に合わない．■'来不及' '没来得及'ともに'来得及'の否定形である．当面のことについては'来不及'を用いるが'还没来得及'を用いてもよく、この場合、まだ補いがつくということになる．過去のことについては'没来得及'を用いるが、続けて述べるときには'来不及'を用いることもできる．〈他已经动身，来不及问他了〉彼がすでに出発してしまったので、彼に聞くわけにはいかなくなってしまった．〈这件事我还没来得及问他呢！〉この件は、時間がなくてまだ彼に聞けないでいる．〈那天走得急，没来得及告诉你〉あの日は急いでいたので、きみに話す間がなかった．

〈他一看时间不早, 来不及细问, 骑上车就走了〉彼は見ると時間が遅くて、もうこまかく聞いている間がないので、自転車に乗って行ってしまった.

[来不来(的)] láibulái(de) 〔副〕(方) ややもすると. なにかというと. ＝'动不动(的)'；[北京]. 〈别～就是一通 (tòng) ㄦ臭骂！〉なにかというとすぐ口ぎたなくののしるのはやめなさい. 〈～就哭起来〉なにかというとすぐ泣き出す. 〈也有～的我就大马金刀的先坐下的？〉何かというと私がずうずうしくさっさと腰を下ろすとでもいうのですか；(«兒女·27»).

[来不了] láibuliǎo ↔'来得了' 〔動〕① 来られるはずがない. 来るはずがない. ② やりきれない.

[来不起气] láibuqǐ qì 〔熟〕(方) ① もちこたえきれない；[四川]. 〈这活路累死人了, 我～了〉この仕事はひどく骨がおれ、私にはもちこたえられない. ② 続けてやれない；[四川].

[来碴ㄦ] láichár 〔動〕何かわけがあって来る. 〈刚才有人找他, 想是～啦！〉たった今、人が彼を捜していたが、たぶん何かわけがあって来たのだろう.

[来朝] láicháo 〔動〕(書) ① 諸侯が天子の朝廷へ来る. ② 隷属国の使者が、宗主国を訪問する.

[来潮] lái cháo 〔連〕潮が満ちる. [心血～] 〔成〕考え・思慮が突然胸に浮かぶこと.

[来迟(了)] láichí(le) 〔動〕来るのが遅れる. 遅刻する. [～饮三杯]遅刻したら罰として3杯飲ませる.

[来处] láichù 〔名〕(書) 来歴.

[来处来, 去处去] láichù lái, qùchù qù 〔諺〕来た所から来て、行く所に行く；特に自分の来た所、行く所を言わない；(«藝文類聚»).

[来春] láichūn 〔名〕(書) 来年の春.

[来到] láidào 〔動〕来る. (…へ・に)着く. 〈～这里有几天了？〉ここに着いて何日になるか. 〈客人什么时候～？〉お客様はいつ来ますか. 〈安住于路问人, ～门首〉安住は道々人に尋ねて、戸口までやってきた；(«清平·合同»).

[来的] láide 〔助〕文末に用いる. ＝'来着' 〈我们在电影院门口等你～〉私たちは映画館の前であなたを待っていました. 〈昨天老师怎么跟你们说～？〉昨日、先生は皆さんにどう言ったのですか.

[来得] láide 〔動〕① 任に堪えうる. 任せられる. できる. やれる. 処理ができる；俗語；[不完]. 〈里里外外都～〉内のことも外のこともみなやれる. 〈粗细活ㄦ她都～〉大きな仕事もこまごました仕事も彼女はこなせる. 〈打柴摘茶都～〉柴刈り茶摘み、みなやれる. 〈只有读书做八股却还～〉ただ書物を読んで八股文を作るとはなかなかのものだ；(«官場·54»). 〈个个武艺～〉それぞれ武芸に秀でている；(«兒女·10»). ② 動きや勢いの程度・結果をいうときに用いる；俗語；[不完]. 〈你这一招ㄦ～真厉害〉きみのこの手にはまったくかなわない. 〈事情～突然, 出乎我的意料〉事の発生が突然であり、私の予想を超えた. 〔形〕大したものである. 相当なものである. 〈不错, 我的手脚倒还～〉そうさ、おれの腕前だって相当なものさ. 〈这英布手脚好生～〉この英布の腕はなかなか大したものだ；(«元曲·氣英布·1»). 〔副〕さらに；比較の結果を明白にする場合に用いる. 〈海水比淡水重, 因此压力也～大〉海水は淡水よりも重い、だから圧力も明らかに大きい. 〈下棋太沉闷, 还是打球～痛快〉将棋は辛気くさい、やっぱりボール遊びの方がずっと痛快だ.

[来得及] láidejí 〔動〕間に合う；あることをするのに十分な時間的余裕のあることを表し、後に動詞しかこない. 前にはふつう'还' '都' '也' がおかれる. ↔'来不及' 〈再过三十分钟电影才开始, 现在走还～〉映画が始まるまでに30分あるから、いま行けばまだ間に合う. 〈不要着急, 还～讲〉気をもむことはありません、まだ話す時間があります.

[来得, 去不得] láide, qùbude 〔諺〕来るのは容易、去るのは難しい；(«元曲外·拜月亭·9»).

[来的容易, 去的马虎] láide róngyi, qùde mǎhu 〔諺〕簡単に手に入ったものは、なんということなく失うものである.

[来电] láidiàn 〔名〕① 来電. 入電. 来た電報. ② (贈) 貴電. 貴電報. 〔動〕(lái, diàn) 電報が来る. 電報を寄こす. 〈请予考虑速～订购〉ご検討のうえ電報で早々ご注文ください.

[来冬] láidōng ＝'来东'、'来咚' 〔動〕(方)＝'在〔動〕'；[紹興]. 〈偖有啥格面孔～此地！〉どのつらさげて、ここにいるのか.

[来顿瓶] láidùnpíng 〔名〕(物) ライデン瓶.

[来哚] láiduǒ (方) 〔動〕存在する. ある. ＝'在〔動〕'；(呉). 〈物事～陆里？〉物はどこにありますか；(«海上花·1»). 〔介〕＝'在〔介〕'；(呉). 〔助〕動詞と目的語の間に用い、動賓構造を修飾構造に変える働きがある. 〈说～闲话阿有一句做到！〉言ったことを一つとして実行しない；(«海上花·2»).

[来而不往] lái ér bù wǎng 〔成〕① 訪問を受けながら答礼の訪問をしない. ② 贈り物にお返ししない. ③ 相手の攻撃に反撃しない. もっぱら守勢に立つ. '～, 非礼也' とし、真っ向から反撃に出る場合にも用いる；(«禮記·曲禮上»). 〈他在会上毫无道理地指责我, ～, 非礼也, 我当然也要回敬他几句〉彼が会議の席上何の道理もなく私をなじった、お返しをしないと失礼なので、私も当然彼に少しばかりお返しをしようと思う.

[来犯] láifàn 〔動〕侵入する. 襲撃する. 〈～的敌人〉侵入した敵. 〈我们一定要把一切敢于～的侵略者全部消灭光〉我々はすべての侵入してくる敵をすっかり消滅させなければならない.

[来方] láifāng 〔名〕(方) 収入；(呉), 又(白). 〈他吃溜了口, 没处～, 见了大锭银子, 又且手边方便, 如何不爱〉彼には口いやしいところがあり、身入りもないので、大金を見て、さらにすぐ手に入るとあっては、どうして欲しいと思わないであろう；(«警世·15»).

[来访] láifǎng 〔動〕来訪する. 訪問する. 〈等着您～〉ご来訪をお待ちしています. 〔名〕来訪. 〈这次～是为了向你们取经的〉このたびの来訪はあなたたちに経験を学ぶためのものです.

[来福枪] láifúqiāng ＝'来福线'、'来福线枪' 〔名〕ライフル銃. ＝'来复枪'

[来附] láifù 〔動〕(書) 帰順する.

[来复] láifù (書) 〔名〕① 七日間. 〈一～〉一週間. [～日]日曜日. (例) 〈～与君同游阳明山〉日曜日にきみといっしょに陽明山に登ろう. ② 往復する. ＝'来回'

[来复枪] láifùqiāng 〔名〕ライフル銃.

[来复线] láifùxiàn 〔名〕(軍) 旋条. ライフル線条. 銃身の旋線. [～枪]＝'来复枪'

[来该] láigāi (白)＝'来哚〔動〕'；(呉).

[来干ㄦ] láigānr 〔動〕(方) 見ていてごらん. だいじょうぶだ；[東北]. 〈～吧, 保证说到哪ㄦ做到哪ㄦ〉なに見ていなさい、きっと言ったことはやるから.

[来稿] láigǎo 〔名〕来稿. 外部原稿. 投稿. 〔動〕(lái, gǎo) 投稿する. 寄稿する.

[来古] láigǔ 〔名〕古来.

[来归] láiguī 〔動〕① (方) 帰ってくる. ② (書) 頼って来る. ③ (書) 帰順する. 帰服する. ④ (書) 嫁ぐ. 嫁に来る. ⑤ (書) 離婚して実家へ帰る.

[来果] láiguǒ 〔名〕(宗) 来世の果報；仏教語.

[来海] láihǎi (方)＝'来哚〔動〕'；(呉), 又(白).

[来函] láihán (書) (翰)＝'来信' 〈拜悉～〉ご来書拝読. 〈昨接～, 敬悉一切〉昨日の貴翰拝受、委細承知. 〈三封是投稿者的～〉3通は投稿者からの来信だ.

[来翰] láihàn 〔名〕(書) 人から来た手紙.

[来亨鸡] láihēngjī 〔名〕(鳥) レグホン種. (白色)レグホン. ＝'来航鸡'

[来鸿去雁] lái hóng qù yàn 〔成〕手紙のやりとりをすること；'鸿' '雁' は手紙の代名詞として用いる.

[来华] láihuá 〔動〕(外国人が)中国に来る. 〈～访问〉中国を訪問する.

[来还] láihuán 〔動〕(書) 帰ってくる. 戻ってくる. 〈清晨复～〉朝になればまた戻ってくるだろう；(曹植«名都篇»詩).

[来回] láihuí 〔動〕① 往復する. 〈从机关到宿舍～有一里地〉官署から宿舍まで往復1'里'ある. 〈这事～好几次了, 还没办成〉この件では何度も往復したというのに、まだ処理できないでいる. [～话] 1) 繰り言. 2) 矛盾した言葉. (例) 〈那种～我不会说！〉そんないいかげんなことは私には言えない. [～航程]往復航路. ↔'单程' (例) 〈租～〉往復航路をチャーターする. [～明信片] [～邮片]往復はがき. [～票] [～程票]往復切符. ② 何度も行き来する. (慣) 〈大家抬着土筐～跑〉みんなはもっこを担いで何度も走って行き来している. 〈分队长～地巡查, 到这边说几句, 又到那边说几句〉分隊長はたえず行ったり来たり見回りをし、ここでちょっと、またあちらでちょっと話をする. 〈来来回回地正在那ㄦ溜达哪〉行ったり来たりして、ちょうどそこでぶらついている. 〔名〕①＝'来回(ㄦ) ①' ② 前後；概数を表す；[不完]. 〈六十～的人〉60歳前後の人. ③ (方) 手落ち. 誤り. ＝'差错'

[来回(ㄦ)] láihui(r) 〔名〕① 往復. 〈从北京到天津一天可以两个～〉北京から天津まで一日に2往復できる. ②＝'来回〔名〕②'

[来回来去] láihuí láiqù 〔熟〕(方) (一定の道筋を)行ったり来たりして繰り返す. (一定の順序に従って)繰り返す. 〈他皱着眉头～地走着〉彼はみけんにしわを寄せて、行ったり来たりしている. 〈他怕别人不明白, 总是～地说〉彼は人がわからないのではないかと心配して、いつも繰り返して言う.

[来回踢皮球] láihui tī píqiú 〔熟〕ボールの蹴り合いをする；お互いに責任のなすりあいをするたとえ. 〈这两个人办事不负责任, 遇到事总是～〉この二人は仕事に責任をとらず、事に会うときまって責任のなすりあいをする.

[来会] lái huì 〔連〕来会する. 来場する. 会場に来る. 〈请携此帖～〉ご来場の節は本(招待)状をご持参ください.

[来火(ㄦ)] lái, huǒ(r) 〔動〕かっとなる. 血が上る. 頭にくる. 〈老头ㄦ～了, 要用棍子揍你！〉老人は腹をたて、こん棒でおまえをぶん殴る.

[来货] láihuò 〔名〕入荷品. 〈有了～〉入荷があった. 〈～无一合用, 暂存我方, 敬候复示办理〉到着貨物いずれも不適にて、一時当方にお預りしておきますから、処置方ご指示お待ちいたします. 〔連〕(lái huò) 入荷する.

[来迹去路] lái jì qù lù (白)＝'来踪去迹'

[来价] láijià 〔名〕(商) ご通知いただいた値段. 貴オファー値.

[来件] láijiàn 〔名〕届けてきた書類や品物. 外部から来たもの. [～装

L

配〕ノック・ダウン；部品を輸出(入)して現地で組み立て販売するやり方.

[来今] láijīn (書)〔名〕① 昔から今まで. このかた. 以来. 今日まで. ② 今より以後.

[来劲(ル)] lái, jìn(r)〔動〕(方) ① 元気が出る. 興にのる. 精が出る. 力が出る. 張り切る；〘東北〙.〈他越干越～〉彼はやればやるほど力が出る.〈干起活来, 比小伙子还～〉仕事となると, 若い者より精が出る. ②(人を鼓舞・賞賛して)やって見せるぞ.〈这样伟大的工程, 可真～！〉このような偉大な工事をやって見せるぞ. ③ いっそうしたい放題にする；〘北京〙.〈撒酒疯的人你别理他, 越理他越～〉酒乱の人にかまってはいけない, かまうとますますしたい放題にするから.

[来精ル] láijīngr〔動〕(方) 母親の乳が乳首からあふれ出る；〘天津〙.

[来科] láikē〔名〕(旧) 次回の科挙の試験.

[来客] láikè〔名〕来客.〔動〕(lái, kè) 客が来る.

[来贶] láikuàng (書)〔名〕(敬) もらった手紙.〔動〕贈り物をしに来る.

[来拉] láilā (方)〔動〕＝'在〔動〕'；(呉).〈这几年～啥地方？〉ここ数年間どこにいたの.〔介〕＝'在〔介〕'；(呉).〈侬～此地做啥？〉ここで何をしてるの.

[来来] láilai〔動〕① やってみる. ＝'试一试', '作一作'〈他作的不好, 你～〉彼はへただから, きみがやってごらん. ②(書) たびたびやってくる.〈其神或岁不至, 或岁数～也〉その神はある年はやって来ず, ある年はたびたびやってくる；(«史記・封禪書»).〔名〕(書) このかた.〈臂折～六十年〉腕を折ってからこのかた60年；(白居易«新豐折臂翁»詩).

[来来去去] láilaiqùqù〔動〕① '来去'の変化形. ② あれこれやってみる. 繰り返してみる.

[来浪] láilàng (方)〔動〕＝'在〔動〕'；(呉).〔副〕＝'正在'；(呉).〈耐～发寒热, 勠吃哉〉熱があるのだから, 食べてはいけない.〔助〕文末に用い, 肯定の語気を示す；(呉).〈耐面孔浪齷齪勿少～〉あなたの顔はひどく汚れている；(«海上花・26»).

[来里] láilǐ (方)〔動〕＝'在〔動〕'；(呉).〔介〕＝'在〔介〕'；(呉).〔副〕＝'正在'；(呉).〔助〕文末に用い, 語気を示す；(呉).

[来历] láilì (又) láili〔名〕(人や事物の)来歴, 歴史や背景, 素性. 身元. 前歴. いわく. わけ. いきさつ. 原因. そもそもの事情.〈查明～〉前歴を調べ明らかにする.〈～不明〉来歴が不明である. 素性がはっきりしない.〈～不小〉経歴が普通でない.〈他也知道它们的～〉彼もそれらの経歴を知っていた.〈我听到这ル, 才弄明白老人家的～〉私はここまで聞いて, やっとお年寄りの素性がわかった.〈这个名字的～很有趣〉この名のいわれはたいへんおもしろい.〈他接到过一个～不明的电话〉彼はえたいの知れない電話を受けたことがある.〈他便知道这人一定有些～〉彼はこの人にきっといわくがあるとわかった；(«魯・吶・阿»).〈只愁～不明, 怕惹出是非〉どうして手に入れたのかわからないので, 何か問題が起こるといけないと思いまして；(«古今・1»).〈他看见一匹白马, 一担行李, 都在他家门首喧哗, 不知是甚～〉彼らは白馬と大きな荷物を見て, 門の前でわいわいと, どういうことだろうと言い合った；(«西遊・20»).〈小妇人问他～〉若夫人は彼にそもそもの事情を尋ねた；(«京本・15»).

[来料] láiliào〔名〕持ち込み原料.［～加工］1)受託加工. 例〈努力扩大～〉(提供された)原料の加工を努めて拡大する.［—贸易］(商) 原料加工貿易. 2)加工貿易.

[来临] láilín〔動〕(書) ①(敬) お越しになる. ② 到来する.(日時が)近づく, 迫る.〈春天～了〉春が訪れた.〈一场暴风雨就要～〉暴風雨がすぐ到来する.〈黑夜过去, 曙光～〉夜が過ぎ去り, 夜明けの陽光がやってきた.〔名〕① ご出席. 来臨. ② 到来.

[来龙] láilóng〔名〕① 山脈の起伏の中心地；'风水家'〔地相を占うのを職業としている人〕が言う.［～去脉］〔成〕山勢・地形が竜のように連なり起伏して, 全体の姿がはっきりしているさま. (喩) ことの経過・動向・動き・事件のいきさつ・前後関係のつながり・因果関係のたとえ. 例〈这件事的～我都弄清楚了〉この事のいきさつは私はみなよくわかった. 例〈他已摸清了一点政局的～〉彼はすでに政局の動向が少しながらわかってきた. ② よそからやってきた竜.［～斗不过地头蛇］(諺) やってきた竜は地元のヘビと戦って勝てない. (喩) よそから来た人は地元の悪い勢力者に勝てない.

[来路] láilù〔名〕① 来る道. 来路. 進路.〈二连挡住了敌人的～〉第2中隊は敵の進路を遮った.〈盈利全部属实, ～全部正当〉利益にすべてうそ偽りなく, 経路はすべて正当である. ② 来源. ☞ 〘次項〙

[来路] láilu ＝'来历'〈～不明白的人〉素性の明らかでない人物. ☞ 〘前項〙

[来路货] láilùhuò〔名〕(方) 舶来品. 輸入品. 移入した品物. ＝'洋货', '进口货'；(呉), (広).

[来路ル] láilùr〔名〕収入.〈～大〉収入が多い.

[来路嘢] láilùyě〔名〕(方) 輸入品. ＝'进口货'；(広).

[来牟] láimóu〔名〕(書) コムギとオオムギ；'来'はコムギ, '牟'はオオムギ.

[来年] láinián〔名〕(方) 来年. 翌年. 明年. ＝'明年'；(閩), 又(白).〈拜求～一年中的好运气〉来年一年の好運を祈る；(«魯・彷・祝»).〈到得～, 一举成名了, 只在长安住, 不肯归去〉翌年になると科挙に合格し, 長安にずっといて, 帰ろうとしません；(«古今・34»).〈且权留之于蜀, 须～冬月抵京〉しばらくこれを蜀に留め, 来年の冬に上京すべし；(«三國・118»).

[来派] láipài〔名〕①＝'来势'〈这个病看样子～不轻〉この病気は見たところ病勢が軽くない. ②(方) 気風. 気概. ＝'气派'〈看他那个～准是个运动员〉あの気風では, きっとスポーツマンだ. ☞ 〘次項〙

[来派] láipai〔名〕① 兆候. きざし. ② 事のいきさつ. 事の経緯. 因果関係.［～过节］事のいきさつ. 例〈朱老忠讲着, 严志和在一边听, 这些～他都知道〉朱老忠が話すのを厳志和は聞いてはいたが, これらのいきさつをよく知っていた. ③(方) 来歴. 素性；〘北京〙.〈那家伙可不是个好～〉あいつは素性がよくない.〈这不是丽琳有多么高的聪明, 而是她的～大, 眼睛宽〉これは麗琳がどれだけ聡明かということではなく, 彼女の素性がよく, (権勢のある人との)付き合いが広いからだ. ☞ 〘前項〙

[来起] láiqǐ〔動〕(方) 口論する. けんかする；〘山東〙.〈你敢跟我两个～？〉きみは私たち二人とけんかする気か.

[来气] láiqì〔動〕(方) ① 同意する. 順応する；〘四川〙.〈等你人约好了, 就又不～了〉おまえさんと約束したのに, 同意しないとは. ② 反応する. 変化する；多く否定に用いる；〘四川〙.〈我喊了半天他都不～〉私がいくら呼んでも彼は反応がない.

[来千去万] lái qiān qù wàn〔成〕往来の人が多いさま；時にお金が多いことをいう；(«古今・40»).

[来钱] lái, qián〔動〕(方) 金を稼ぐ；〘四川〙.〈做生意～〉商売をして金を稼ぐ.

[来禽] láiqín〔名〕(植) リンゴ.

[来情] láiqíng〔名〕① いわれ. 事の次第. ＝'情由'〈他详细问了一番～〉彼はいわれを詳しく尋ねた.［～去意］〔成〕事の次第. 例〈当下戴院长与宋公明说罢了～, 戴宗宋江俱各大喜〉すぐさま戴院長と宋公明は事の次第を話し終わると, 戴宗も宋江もともにたいそう喜んだ；(«水滸・38»). ②(書) 将来の事柄.〈守节, 故以弥阻于～〉節義を守るがゆえに, ますます将来の事に妨げとなる；(«後漢書・馮衍傳»).

[来情绪] lái qíngxù〔連〕興がわいてくる.

[来秋] láiqiū〔名〕(書) 来年.

[来去] láiqù〔動〕行き来する. (滬)〈自从小年夫妻, 都无一个亲戚～〉若くして夫婦になってから, 親戚のもので行き来したものはまったくありません；(«清平・簡貼»).〔名〕① 行き来.〈～自由〉行き来が自由である. ② 去就. ③ 事のいっさい.［～分明］1)従来の事の次第をはっきりと後の担当者に伝えておく. 2)人物が公明正大なのをいう. 後ろ暗いところがない. やましいところがない.〈那时叫世人知我冰清玉洁, ～, …〉その時には世の人々に私が純潔を守り, やましいところがなかったことをわかってもらい, …；(«兒女・25»). ④(白) へだたり.〈比辽国差多少～？〉遼の国に比べてどのくらいの違いがありますか；(«水滸・110»). ⑤(白) 誤り. 手落ち.〈帐目已自明明白白, 并无分文～〉帳面ははっきりしていて, 決して一銭の違いもない；(«水滸・45»).

[…来…去] …lai…qu〔接尾〕同一の動詞あるいは2個の同義の動詞の後に用いて, 動作が絶えることなく繰り返されることを示す.〈飞～飞～〉飛び回る.〈挑～挑～〉あれこれ選ぶ.〈说～说～〉繰り返し何度も言う.〈翻～覆～〉何度もひっくり返す. 何度も寝返りをうつ.

[来人] láirén〔名〕① 来る人. 使いの者. 使いに来た人.〈收条ル请交～带回！〉受領証は使いの者に持ち帰らせてください. ②(経)(有価証券類の)持参人, 所持者.［～汇票］持参人払い手形.［～支票］持参人払い小切手.〔動〕人を呼ぶ；だれかいないか.

[来人ル] láirénr〔名〕(旧) 売買・雇用・貸借などの仲介人.

[来日] láirì〔名〕① これからの日々. 将来. 今後. 未来.〈你…～正长, 不要贪图现在就卖掉了未来〉きみは…これから先が長いのだから, 現在をむさぼって未来を売ってしまってはいけない.［～大难］前途多難である.［～方长］〔成〕きたるべき日はまだ長い. 春秋に富む. 前途がある. これから先, 時間はたっぷりある；事の成し遂げられることを表す；(«古樂府»). 例〈这次没有得到红旗, ～, 只要我们努力, 一定会争取到的〉今回は'红旗'〔生産競争の第1位〕を獲得できなかったが, 先は長いのだ, 我々が努力さえすれば, きっと取ることができる.［～无多］これから先, 日時は多く残されていない. ② 近いうち. ③(方) 明日. 翌日；又(白).〈闲耍片时, ～起身〉しばらく遊び, 明日出発する；(«警世・24»).〈教他～早些开庙门〉明日彼に早くお寺の門を開けさせよう；(«水滸・2»).〈到～判个斩字〉明日になったら斬首の刑の判決を下す；(«元曲・竇娥冤・2»). ④(書) 以前；過去のある日.

[来撒的] láisāde〔形〕(白) たいしたものである. 相当なものである.〈这厮手脚倒～, 我近不过他〉こいつは腕がたいしたものだ, わしは近づけない；(«元曲外・圯橋進履・3»).

[来三] láisān〔形〕(方) よろしい. よくできる. ＝'行'；(呉).

[来沙ル] láishār〔名〕(化) リゾール. ＝'来苏ル'［～消毒水］リゾール水.

[来神] lái, shén〔動〕(方) 思いどおりに行く. 気に入る. 心にかなう；〘湖南〙.〈他们都是些粗人, 一个不～就要打架〉彼らはみな少し荒っぽ

い人たちで、ちょっと思いどおりに行かないと、すぐけんかする.

[来神(ㄦ)] lái, shén(r) 〔動〕(方) 奮起する. 元気を出す; [北京]. <他越说越~>彼は話すにつれてますます元気づく.

[来生] láishēng 〔名〕来世. 後生; ふたたび生まれ変わって送る生涯. <我只求~再不要做一个女子>来世は女には生まれたくないものだと願うだけである. [~报应]来世の報い. [~来世]今度生まれてくる世. 来世; (《初拍・35》).

[来时] láishí 〔名〕(白) 近ごろ. 最近. <汉主~万福?>漢主(劉邦)は近ごろお元気か; (《變文・漢將》).

[来时顺风] láishí shùnfēng 〔諺〕('去时逆风'と続き)行きはよいよい帰りは怖い.

[来使] láishǐ 〔名〕(書) 使者; 公務の手紙を持参した人. <两国交战, 不斩~>両国が交戦していても, 使者は切らない.

[来世] láishì 〔名〕① (書) 後代. ② = '来生' <你在~, 要比今世好>あなたは来世では現世よりもよい.

[来示] láishì 〔名〕(書) (翰) 申し越しの趣. ご来示. 貴信.

[来事] láishì 〔形〕(方) よろしい. よい; 多く'不~'とし否定で用いる. <这样做不~>こうするのはまずい. = '来三'; [呉]. 〔動〕(人と人との関係を)処理する. <他头脑灵活, 挺会~的>彼は頭がよく働き, 人と人との関係を処理するのがうまい.

[来事ㄦ] láishìr 〔動〕(方) よく気がつく. こまめに動く. 忠勤ぶりを発揮する; [天津], [北京]. <她多会~, 见上级来了, 马上给斟碗水端过去>彼女はなんて忠勤ぶりを発揮するのがうまいんだろう, 上司が来るとすぐにお茶をついで持って行く.

[来势] láishì 〔名〕① 外来の勢力. ② (押し寄せてくる)勢い. (事が発生する)勢い. 情勢. 意気込み. (動作が到来する)勢い, けんまく; 善意のものではなく, あるいは比較的すさまじいもののこと. [~凶猛]勢いがたけだけしい. けんまくがすさまじい. (例) <克定看见克明~, 以为克明要动手打人>克定は克明のやって来るけんまくを見ると, てっきり人を殴る気だと思った. [~汹汹] = '来势凶猛' ↔ '消声匿迹'

[来是是非人] lái shì shìfēirén 〔諺〕('去是是非者'と続き)来たのは問題を起こした人, 行くのも問題を起こした人. (転) やったことは自分で片づける. 事をひき起こした者は決着もつけねばならぬ. 自分が問題を起こしたら, 自分で解決しなければならない; (《金瓶梅・86》). <'~', 这事还得我了才好>まいた種は刈らねばならぬというように, この件はやはり私がけりをつけねばなりますまい; (《紅樓夢・68》).

[来手] láishǒu 〔名〕(書) 来る者. 使いの者. = '来人'

[来书] láishū 〔名〕(書) 来書. 来状. 来信. お手紙.

[来说是非者] lái shuō shìfēi zhě 〔諺〕('就是是非人'と続き) = '来言是非者, 便是是非人'; (《西遊・29》).

[来苏仿] láisūfǎng 〔名〕(薬) リゾフォルム; 消毒剤.

[来苏ㄦ] láisūr 〔名〕(薬) リゾール; 俗に'臭药水'; 消毒剤. [~药水] [~水]同上. [~中(-zhòng)毒] (医) リゾール中毒.

[来岁] láisuì 〔名〕(書) 来年.

[来孙] láisūn 〔名〕(書) 玄孫の子. = '徕孙'

[来天] láitiān = '来日②'

[来头] láitou 〔名〕① 経歴. 素性; 多く, 人の職歴や身元. = '来历' <这个人~不小>この人は経歴が普通でない. <这个人~不小, 听说是个大干部>この人の経歴はたいしたもので, 聞くところによると大幹部だそうだ. <果然有~成了正果, 也是太太几辈子的修积>はたして本当に来歴があって'正果'〔悟り〕を成就させることがおできになったのなら, それも奥方さまが何世にもわたって善行をお積みになったからでしょう; (《紅樓夢・119》). ② 理由. わけ. 由来. 原因. いわれ; 多く, わけがあって話す場合. = '来头(ㄦ)' <他这些话是有~, 是冲着咱们说的>彼のこれらの言葉にはわけがあって, 私たちにあてつけて言ったんだ. <那货物的来源是有~的>あの商品の供給源はいわれがある. ③ = '来势②' <有~>勢いがある. <你别小看他, 他~可不小!>彼を見くびってはいけません, 彼は大した勢いなんですよ. <平儿先看见~, 却也猜着八九必是相亲的>平児はまずその勢いを見て, これは十中八九縁談の下見に違いないと見当をつけました; (《紅樓夢・118》). ④ 来る目的. 来るわけ. <他今天的~不好, 其中一定有点原因>彼が今日来た目的はろくなことではない, その中にはきっといわくがある. ⑤ (方) 元気. 意気. 力. 体力; [山東], [河北]. <那十条百条牛也没它的~大啊!>10頭, 100頭のウシもその力の大きさにはかなわないよ. ⑥ (方) 病気; [河南]. <还有三宝哥哩, 该没有出啥子~嘛?>それに, 三宝哥は何か病気になりませんでしたか.

[来头(ㄦ)] láitou(r) 〔名〕① 興味. やる気. やりがい. <打乒乓球? 真没~ㄦ!>卓球をするんだって, まったく興味がないね. <小二叫了, 光景没有什么大~>小二はそれを聞くと, 何もやりがいがないと思った; (《三俠・32》). ② (事に取り組む)やり方. 態度. (目的・目標に対する)志向. <~不对>やり方がまずい. ③ やりがい. ④ = '来头②' <这里有什么~ㄦ没有?>これに何かいわれがあるか. [注] ①③④は多く'有~' '没(有)~'として用いる.

[来头人] láitóurén 〔名〕推薦人. 仲介人.

[来丸] láiwán 〔名〕雷丸菌らいがんきん; '雷丸'の別名.

[来往] láiwǎng 〔動〕① 往来する. 行き来する. 行ったり来たりする. (慣) <街上~的很多>街は行き来する人が多い. <翻修路面, 禁止车辆~>道路工事中につき車両の往来を禁止する. <车站上每天都有不少来来往往的旅客>駅には毎日行き来するお客がたくさんいる. <路上行人来来往往, 颇为热闹>路上は道行く人が行ったり来たりして, とてもにぎやかだ. <门外来来往往的小猴们全偷着眼看小坡>門の外を行ったり来たりしていた小ザル(悪童)どもはみんなこっそり小坡を盗み見た. <~奔忙>忙しく行ったり来たりする; (《兒女・23》). <这等寒天, 又无人~, 怎的做个方便, 救他则个?>このような寒空に行き交う人とてありません, どうにか手だてを考えて, その子を救ってやりましょう; (《清平・刎頸》). [~奔波]行ったり来たり奔走する. [~穿梭]人の群れがまるで織機の杼ひのように行ったり来たりする. [~人]通行人. [~文件]往復文書. [注] '往来'と語形を変えても同じ. ただし, '往来'の重ね形式はまれ. ② (商) 取り引きする. [~函电]取り引き上の書信・電報. 取り引き上の照会. [~透支] (商) 当座貸越し. [~帐] (商) 当座勘定. ③ (書信などを)やり取りする. 往来する. <这一批交易函电~洽商已达三个多月之久>この取り引きは通信商談3か月の長きに及んでいます. ☞ [次項]

[来往] láiwang 〔動〕付き合う. 交際する. <我决不跟这种人~>このような人とは絶対に付き合わない. <最好别和那些人~>あの連中とは付き合わぬのがいちばんだ. <要多跟存仁、惠如他们~>存仁, 惠如たちとひんぱんに付き合うつもりだ. 〔名〕① 行き来. 交際. <跟他有~>彼と行き来がある. <~甚密>行き来がひんぱんにある. <毫无~>行き来が少しもない. <友好~>友好往来. <工作~>仕事の上での付き合い. <自此之后, 与生~甚密>それからというものは, 生との行き来はひんぱんになりました; (《清平・風月相思》). ② 前後; 概数を示す; [不常]. <三丈~>3'丈'くらい. <银钱出入每年也有三五十万~, …>毎年, 銭の出入りも3, 40万前後です; (《紅樓夢・88》). ☞ [前項]

[来文] láiwén 〔名〕(届けられて来た)書類. 受領した書類. ご来書.

[来无迹, 去无踪] lái wú jì, qù wú zōng 〔諺〕行き来に痕跡こんせきを残さないこと. <难道是神仙鬼怪, ~?>いったい鬼神や妖怪ようかいでもあるまいし, 行き来に痕跡を残さないはずがあろうか; (《醒世・16》).

[来喜妈妈] láixǐ māma 〔熟〕(方) 妊婦; [河南].

[来西] láixi 〔接〕(方) 形容詞の後に付け, 程度の甚だしいことを表す; [呉]. <大~>たいへん大きい.

[来项] láixiàng 〔名〕収入. 入金. <他家最近增加了~>彼の家では最近収入が多くなった.

[来些] láixiē (方) = '来西'; [呉].

[来信] láixìn 〔名〕来信. 貴信. 来た手紙. [人民~]人民からの投書. 〔連〕(lái xìn) 手紙がくる. 手紙をよこす. 書信をよこす. <到了那里请来一封信吧!>向こうへ行ったら手紙を下さい.

[来玄] láixuán 〔形〕(方) おおげさである. 真実味がない; [東北]. <我说这话一点都不~>この言葉には少しもおおげさなところがないと思うよ.

[来讯] láixùn 〔名〕(書) (翰) お尋ねの件. 照会の件.

[来言] láiyán 〔名〕言ってきた言葉. 話しかけ. <你有~, 我就有去语>きみが話しかけてくるなら, こちらも受け答えする.

[来言是非者] lái yán shìfēi zhě 〔諺〕('便是是非人'と続き)人を悪あしく言うは己が悪しきゆえ. ☞ '来说是非者'

[来样] láiyàng 〔名〕送ってきた見本. 恵贈の見本. <~过少, 不足试用>恵贈の見本は少量すぎて, 試用に不足です. [~定制]ブレード指定. [~加工]見本提供の委託加工. 意匠受託加工.

[来也不认得爹] lái yě bù rènde diē 〔諺〕('去也不认得娘'と続き)おやじだろうが, おふくろだろうが, 知ったことじゃねえ; (《水滸・37》).

[来叶] láiyè 〔名〕(書) 後世.

[来仪] láiyí 〔動〕① (書) 鳳凰ほうおうが徳に感じて来る. ② 身を寄せる. <蜂蝶~的极乐蓬莱>ハチやチョウチョが身を寄せる極楽天国.

[来役] láiyì 〔名〕(白) 使いの者. <那~任凭他发挥, …>その使いは彼の言い付けどおりに, …; (《照世盃・2》).

[来意] láiyì 〔名〕やって来た意図. 来意. 訪問した理由. <他说明了~>彼は来意を説明した. <想知道您的~>ご来意を承りたい. <于是又回到广东街, 找着了王大嫂, 告知~>そしてまた広東通りに戻って, 王おばさんを捜し出し, ここに来た意図を知らせた; (《二十年・34》). <他既知我母子的~, 必然有个处法>彼は私たち親子がやってきた意図を知っているんだから, 必ず何とかしてくれるよ; (《警世・25》).

[来因] láiyīn 〔名〕(白) わけ. いわく. <十娘备述~>十娘はつぶさにわけを述べた; (《警世・32》).

[来硬的] lái yìngde 〔連〕強硬手段をとる. <不敢~>強硬手段をとる勇気がない.

[来由] láiyóu 〔名〕わけ. 原因. いわれ. 由緒. 由来. 理由. 根拠. ことの起こり. <问~>由緒を尋ねる. <没有~>いわれがない. <那大概是有什么~>それには何かいわれがありそうだ. <这~已经在上文中说过了>このわけはすでに前文で述べた. <这话有什么~呢?>この話には何の根拠があるのかね. <没~的吃醋>いわれのないやき

もち；（《兒女·27》）.〈着甚～，用了这主屈财，却不是青白晦气！〉なんのいわれがあって、このような理不尽に散財をしなければならないのだ、まったくの不運としか言いようがないではないか；（《警世·15》）.〈见了这带，有些利息，不问～，当去三百贯足钱〉この帯にもうけがあるのを知ると、理由もきかず300'贯'で質に入れました；（《古今·36》）.〈着甚～吃挨吃搅？〉なんでもみくちゃにされることがあろう；もみくちゃにされるのはばからしい；（《京本·13》）.〈而韦氏亦不能晓其～〉しかし韋氏もそのいわれを知ることができなかった；（《太平廣記·152》）.

［来谕］láiyù〔名〕(書)(敬)ご好意あるお手紙；人の手紙に対する尊敬の語.

［来源］láiyuán〔名〕① 事物の来源.源泉.みなもと.出所.供給源；物事の出所.〈新闻的～〉ニュースの出所.ニュース·ソース.〈廉价原料的～〉安い原料の供給源.〈根绝资本主义的～〉資本主義の根を断ち切る.〈决定从不同～获得武器〉違った供給先から武器を入手することに決定した.〈那就是那个地名的～〉それがその地名の起こりだ.〈这句话有～的〉この言葉にはよって来るところがある.［～可靠性］伝達者の信頼度.［经费～］経費の出所.財源.［经济～］経済の基盤；国家·個人を問わず.［生活～］生活の基盤.［收入～］収入源.② (経)産地.原産地.＝'货源'〈目前这些出口物资的～，还是很分散的〉現在のところ、こうした輸出物資の産地は、まだたいへん分散しています.［～地］原産地.原産地国.［～港］原産港.［～证］原産地証明書.③（産物·物資の）供給.＝'货源'〈出口物资的～〉輸出物資の供給.［原料～］原料供給.〔動〕（事物が）起源する，由来する；多く'～于'として.〈神话的内容也是～于生活的〉神話の内容も生活に由来するものである.〈理论～于实践〉理論は実践に由来する.〈～于斗争的实践〉闘争という実践から生まれる.

［来缘］láiyuán〔名〕(書)来世の因縁.〈永结～〉とこしえに来世の縁を結ぶ.

［来月］láiyuè〔名〕(書)来月.

［来早］láizǎo〔名〕(白)あくる朝.明朝.翌朝.〈～同去未晚〉明朝いっしょに行っても遅くない.〈我借一宵，～便行〉一夜の宿をお借りし、翌朝には出発いたします；（《古今·7》）.〈只～便差此人径往京师〉明朝この男を使いに立てて都へやらせましょう；（《水滸·39》）.〈江居亦告以游客贪路，错过邸店，特来借宿，～奉谢〉江居はまたも旅をして道を急いだため、旅館を通りすぎてしまったので、なんとか宿を貸してもらいたい、お礼は明朝するからと告げた；（《京本·14》）.

［来札］láizhá〔名〕(書)来信.

［来帐］láizhàng〔名〕(商)（為替の）先方勘定、先方口，委託勘定、被仕向口；外国他店借勘定.↔'往帐'

［来朝］láizhāo〔名〕①(方)明日；(白).〈～却又理会〉明日のことにしよう；（《醒世·6》）.②(白)明朝.

［来着(了)］láizháo(le)〔動〕ちょうどいい時に来た.〈好俊梅花！你们也会乐，我～了〉見事なウメだこと.あなたたちも楽しんでいるし、私はちょうどいい時に来ました.

［来照］láizhào〔名〕(書)（送られてきた）照会文.

［来哲］láizhé〔名〕(書)将来の賢者.

［来者］láizhě〔名〕(書)① これからのこと.将来のこと.［～(犹)可追］〔成〕（過ぎたことは仕方がないが）これからのことは改める余地がある.（過去の失敗は救うことができないが）将来の失敗は防ぐことができる；（《論語·微子》）.② 近づいて来る者.自分の方になついて来るもの.［～不拒］〔成〕1）来る者は拒まない.(例)〈～，去者不追〉来る者は拒まず、去る者は追わず. 2）付け届けを喜んで受けること；（《孟子·盡心下》）.(例)〈他这个人就是爱占便宜，谁送他东西他都收，～〉あの人はちょっとした利益でも取りたがり、だれでも彼に物を贈ると、彼はみな受け取り、決して断りはしない.［～不惧，惧者不来］〔諺〕来るものは恐れないから、恐れるものは来ない.(転)恐れずにやって来るものは相当うるさいやつだ；（《醒世·34》）.［～不善，善者不来］〔諺〕来る者は悪い考えをもって来るし、悪い考えのない者は来ない.でしゃばる者にろくな者はいず、りっぱな人はでしゃばらない.③(書)後から来るもの.自分より後に生まれたもの.子孫.

［来着］láizhe〔助〕文末に用い、多く過去のことを回想する、また回想を促す語気を表す；口頭語で用いる.〈你刚才干什么～？〉さっきは、なにをしていましたかね.〈别告诉他我去游泳～！〉私が泳ぎに行っていたなどと彼に言わないでください.〈他刚才还在这儿～，怎么一转眼不见了？〉彼はさっきまでここにいたのに、どうしてあっという間にいなくなってしまったのだろう.〈那个地方有学校～〉あそこには学校が建っていた.〈前日都是我和紫鹃姐姐说～，这一位听见了，…〉先日私は紫鵑姉さんに話をしていたんですが、この方のお耳に入ってしまい、…；（《紅樓夢·90》）.(注)'来着'はつぎの文では用いられない. 1）否定文；×'我没去上海来着'. 2）特指疑問文以外の疑問文；×'那里有学校来着吗？'. 3）述語動詞に方向、結果などの補語がついている文；×'我拿出去来着'.なお、'来着'を用いている文に時間を表す語がなければ、ふつう遠くない過去の出来事であることを表す.〈我去天津～〉私は（数日前）天津に行っていました.

［来之不易］lái zhī bù yì〔成〕成功や入手が容易でないこと.〈那里的巨变是～的〉そこの大きな変化は苦労のすえ、もたらされたものだ.〈一针一线当思～，从小就应养成节约的好习惯〉一本の針、一本の糸も手に入れるのは容易ではない、小さいときから節約の習慣をつけるようにすべきだ.

［来兹］láizī〔名〕(書)将来.来るべき年.〈展望～〉これからを展望する.

来子

［来子］láizǐ〔名〕(植)シナオリーブ.＝'橄榄' ☞ 次項

［来子］láizi〔名〕鉋の付属品；鉋で削ったあとをなめらかにする小道具.☞ 前項

［来子钱］láizǐqián〔名〕南宋の時に民間でかってに鋳造した貨幣；輪郭がなく、磨かず、切って穴をあけたもののようである.

［来自］láizì〔動〕（…から）来る.（…から）出る.（…から）生まれる；不完.〈～中国〉中国から来る.〈～乡间〉田舎から来る.〈文字的力量～我们的思想与感情，不～由字典找来的文字〉文字は私たちの思想と感情から生まれ、字典から見つけた文字からは生まれない.(注)'自～来'より場所が強調される.

［来踪去迹］lái zōng qù jì〔成〕行動のあと.人の足跡.事のいきさつ.事の始末.事の経緯.事の経過状態.来歴.経歴.＝'来龙去脉'

［俫㊀］（倈）

lái ①〔名〕元曲の配役の名；子どもの役をする者.〈～儿〉〈～人〉同上.②(白)文中および文末に用いる襯字：'呵''呢'に同じ.③(白)頭の悪い人.④＝'徕' // ㊁ lài

［俫儿］lái'ér〔名〕(白) ☞ 字解 ①.

［俫俫］láilái〔名〕(白)子ども.

［俫人］láirén〔名〕(白) ☞ 字解 ①.

［俫子］láizǐ〔名〕妓女の呼び名.また妓女；元曲によく見られる.

［俫嘴］láizuǐ〔動〕(白)口をこわばらせる.＝'咧嘴'〈大圣喝了一口，即咨牙～道：不好吃！不好吃！〉悟空はひと口飲むと顔をしかめ、こりゃまずい、こりゃまずいと言った；（《西遊·5》）.

［郲］（郲）

lái ① 春秋時代の地名；今の河南省滎陽県の東北.②〔名〕姓.

［涞］（淶）

lái ①［涞水］（Láishuǐ）［涞源］（Láiyuán）〔名〕地名；河北省.②〔名〕姓.

［莱］（萊）

lái ①(植)アカザ.＝'藜' ②旧時、郊外の休耕地を指した.③〔名〕姓.

［莱豆］láidòu〔名〕(植)ライマビーン.

［莱顿瓶］láidùnpíng〔名〕(電)ライデン瓶.

［莱菔］láifú〔名〕(植)① ダイコン.＝'萝卜'［～子］(中薬)莱菔子；ダイコンの種子.健胃、祛痰薬.② ハマダイコン.

［莱妇］láifù (書)＝'莱妻'

［莱瓜］láiguā〔名〕(植)シロウリ.

［莱亩］láimǔ〔名〕(書)田畑.〈出自～〉田畑でとれる.

［莱诺铸排机］láinuò zhùpáijī〔連〕(印)ライノタイプ.リノタイプ.

［莱妻］láiqī〔名〕(書)賢夫人.

［莱塞］láisè〔名〕(訳)(物)レーザー.レーザー光線.＝'激光'［～光］レーザー光線.［～加工］レーザー加工.

［莱氏鹿角菜］láishì lùjiǎocài〔連〕(植)エゾイシゲ.

［莱氏蕗蕨］láishì lùjué〔連〕(植)コケシノブ.

［莱芜］láiwú〔名〕アカザとカブ；粗末なおかず.

［莱阳梨］láiyánglí〔名〕莱陽産のナシ；莱陽は山東省山東半島の中央部にある.

［莱阳沙金］láiyáng shājīn〔連〕＝'珊瑚菜'（☞'珊'）

［莱阳沙参］láiyáng shāshēn〔名〕(植)ハマボウフウ.

［徕㊀］（徠）

lái ① ☞'招徕' ②［徕呆］（láidāi）〔形〕(白)間のぬけた.愚かしい.〈怎么弄得这样～？〉どうしてそのようなたわ言を言うのか；（《咀華·續》）.③［徕孙］（láisūn）〔名〕曾孫の子.＝'来孙' // ㊁ lài

［唻㊀］（唻）

lái ［唻不唻］（láibulái）〔副〕1）(方)最低.どうしても；東北.〈～得两铺两盖吧〉最低二人分の布団が必要である. 2）(方)始めたばかり；東北.〈～就替婆家争上了，要过了门，还不得把咱家炕也抬去〉まだ結婚していないのに実家にものを持って行く、もし結婚したら家のオンドルさえも担いで行ってしまうに違いない. 3）元曲などで呼びかけや音節調整の助詞として用いる.〈常言道：好人～不长寿〉諺に、よい人は早く死ぬと言う；（《元曲·冤家債主·2》）.〈柳翠～，少不得搜寻遍四大神州〉柳翠よ、この大きな中国くまなく捜さないわけにはゆくまい；（《元曲·度柳翠·2》）. // ㊁ lai

［崃］（崍）

lái ☞'邛崃'（☞'邛'）

［梾］（棶）

lái (植)ミズキ；ミズキ科.〈～木〉（-mù）同上.＝'灯台树'

［铼］（錸）

lái〔名〕(化)レニウム；金属元素の一つ.

[骒](騍) **lái** 高さ7'尺'のウマ.

[骒牝] láipìn 〔名〕①高さ7'尺'のウマと雌ウマ. ②遊女を指す.

[鶆](鶆) **lái** [鶆鸠](láijiū)〔名〕(鳥) 猛禽類に属する. タカの類. 黒い条紋に茶と白の斑がある. アジアに産し、飼育して狩りに使う. ='爽鸠', '鹘鸠'

[猍](猍) **lái** (動) タヌキ.

[嚟] **lái** 〔動〕(方) 来る. ='来', '到…来'; (広). 〈～香港〉香港まで来る.

[嚟得切] láideqiè 〔動〕(方) 間に合う. ='来得及'; (広).

[嚟葵] láikuí 〔形〕(方) いたずらである. ='调皮', '顽皮'; (広).

[嚟唔切] láimqiè 〔動〕(方) 間に合わない. ='来不及'; (広).

[攋] **lǎi** (方) ①〔動〕つかまえる; (北京). 〈～贼〉どろぼうをつかまえる. 〈～住一只耗子〉ネズミを一匹つかまえた. ②〔動〕(縄で)遮る; (北京). 〈～上两圈儿〉ふたまき巻いた.

[俫(二)](倈) **lài** 慰労する. いたわる. // (一) lái

[徕(二)](徠) **lài** いたわる. ねぎらう. 〈劳～〉いたわり励ます. // (一) lái

[勅](勑) **lài** ねぎらう. 頼って来た者を援助する. ='徕 lài' // chì ☞'敕'

[睐](睞) **lài** ①斜視. ②見る. 横目で見る. 〈青～〉目をかける.

[赉](賚) **lài** (恩賞として)与える.

[赉发] làifā 〔動〕(書) 物質的に援助する.

[赉品] làipǐn 〔名〕(書) 賜り物. 与えられた物. 〈天赐～〉天が賜り物を下さった.

[揦(二)] **lài** 壊す. 傷つける. 破裂する. ='攋' // (一) lá

[赖] **lài** ①頼る. 頼りにする. 依存する: '～于'として書面語に用いる. 〈任务的提前完成有～于共同努力〉任務の早期達成は、共同の努力にかかっている. ②〔動〕言い逃れをする. しらばくれる. しらをきる. 言いがかりをつけて認めない. 知らぬと言いはる. 〈是你讲的, 别～!〉きみが言ったんだ、しらばっくれるな. 〈事实俱在, ～是～不掉的〉事実はそろっており、言い逃れしようとしてもできない. 〈你今日还敢～哩?〉おまえは今日まだ、しらをきる気なのか. 〈你三年前要勒死蔡婆婆, ～他银子, …〉おまえは3年前に蔡ばあさんを絞め殺し、蔡ばあさんの金を踏み倒そうとしたが、…; (《元曲・竇娥冤・4》). ③〔動〕人のせいにする. なすりつける. 無実の罪をきせる. 〈自己把碗摔破了, 还要～弟弟〉自分が茶わんを割っておきながら、弟のせいにしようとする. ④〔動〕とがめる. 責める. 〈学习不进步, 只能～自己不努力〉勉強が進まないのは、自分が努力をしないのを責めるよりほかない. ⑤〔動〕だだをこねて動こうとしない. 居すわる. 〈孩子看到橱窗里的玩具, ～着不肯走〉子どもがショーウインドーのおもちゃを見て、だだをこねて歩こうとしない. ⑥〔形〕悪い. 劣る; 俗語. 〈庄稼长得真不～〉農作物の生長が本当によい. ⑦〔動〕(方) 引き裂く; (東北). 〈～上几尺花布, 给咱小花儿缝个裙子〉プリント地を数'尺'引き裂いて、'小花儿'にスカートをつくってあげる. ⑧〔名〕姓.

[赖氨酸] lài'ānsuān 〔名〕(化) リシン.

[赖巴] làiba 〔形〕(方) ①不快である. 調子が悪い; (東北). (常) 〈这孩子最近几天有点～〉この子は、この数日少し体の調子が悪い. ②無能である; (東北). (常) 〈嫁那么个～男人, 多不体面〉あんな無能な男に嫁ぐとは、なんと体裁が悪いことか.

[赖被窝儿] lài, bèiwōr 〔熟〕(方) 床ばなれが悪い. 起床がおっくうである; (北京). 〈晚上不睡, 早上～〉夜、寝ないので、朝起きるのがおっくうだ.

[赖不过去] làibuguòqù 〔動〕言い逃れられない. ↔'赖得过去' 〈他看见证据凿凿自知～, 一概承认了〉彼は証拠が確かなのに気付いて言い逃れられないと知り、すべて認めてしまった.

[赖草] làicǎo 〔名〕牧草の一種.

[赖膗] làichuái 〔形〕(方) 太っていてのろのろしている; よく女性について.

[赖床] làichuáng 〔形〕寝起きが悪い. 床離れが悪い.

[赖床歌] làichuánggē 〔名〕(方) ①女性が嫁ぐとき泣きながら歌う歌. ②ひろく新婦の泣き声を指す.

[赖词儿] làicír 〔名〕(方) 逃げ口上.

[赖大玄] lài dàxuán 〔熟〕(方) ほらを吹く; (東北). 〈到底儿有救没救? 这是人命关天的事, 你也敢～!〉いったい助かるのか助からないのか、これは人命にかかわることなのに、ほらなど吹けるか.

[赖歹] làidǎi 〔形〕(方) よくない. 悪い; (東北), (天津). 〈日子过得还不～呀!〉暮らしはまだ悪くないじゃないの.

[赖怠] làidai 〔形〕悪い; 否定で使用; (東北). 〈论长相, 不～〉顔の形なら悪くない.

[赖地] làidì 〔名〕土地の悪い畑. 〔動〕(方) (子どもが地面・床に寝転んで)起きようとしない, すねて動こうとしない; (北京). 〈这孩子～, 拉他也不起来!〉この子はすねてひっくり返ってしまって, 引っぱっても起きない.

[赖地光] làidìguāng (方) ='赖地〔動〕'; (四).

[赖掉] lài, diào 〔動〕文句をつけて言い逃れする. 否認する. 逃げをうつ. 〈事实是赖不掉的〉事実は言い逃れできないものだ.

[赖狗扶不上墙去] làigǒu fúbushàng qiáng qu 〔諺〕(人間が)無能で意気地がなく、助けても助け甲斐がない. 〈不写不好, 叫人家说～〉書かないのはよくない、人に無能で意気地なしだと言われる. ☞'癞狗扶不上墙(去)' (☞'癞狗')

[赖横] làihèng 〔形〕粗野である. 無頼である. 〈王柱也斜着肩膀, 站了个丁字步, 摆出一副～的架式〉王柱も斜に構えて足を斜め前後にして立ち、無頼のポーズをとった.

[赖婚] lài, hūn 〔動〕(あれこれ理由をつけて)婚約を破棄する, 婚約を履行しない. 婚約に難くせ・口実をつけて破る.

[赖唧唧(的)] làijījī(de) 〔形〕(方) ①病気で弱々しいさま. 精彩がないさま; (東北). ②恥知らずにもひたすらつきまとうさま; (東北).

[赖极皮] làijípí (方)〔動〕むちゃな手を使う. ='耍无赖'; (四). 〈打牌勿可以～〉マージャンではいんちきをしてはならない. 〔名〕むちゃな手を使う人. ぺてん師.

[赖精] làijīng 〔名〕(白) ゆすり専門の人. 〈就是个～!〉まったくゆすり屋だ; (《金瓶梅・6》).

[赖酒] làijiǔ 〔動〕(酒席で拳をやり、負けた方が口実を設け)罰杯を飲まない. 〈他最会～!〉彼は罰杯を逃げるのがうまい. 〔名〕同上の酒.

[赖局] làijú 〔名〕(白) よくないたくらみ. 〈他有几分～〉彼には少しよくないたくらみがある; (《照世盃・4》).

[赖炕] làikàng (方) ='赖被窝儿'; (北京).

[赖拉巴唧(的)] làilabājī(de) ='赖唧唧(的)'

[赖赖巴巴] làilaibābā 〔形〕(方) ①精彩がないさま; (北京). 〈打起精神来, 别～的!〉元気を出しなさい、しょげてないで. ②生活が困窮しているさま; (北京). 〈日子过得～的〉暮らし向きが苦しい.

[赖脸] làiliǎn 〔動〕(罪・責任を)人のせいにする, なすりつける.

[赖麻子] làimázi 〔名〕(白) 痘痕のある顔. 〈一个～, 浑身衣服龌龌龊龊的〉'赖麻子'で、身につけている服がきたないったらない; (《照世盃・4》).

[赖猫] làimāo 〔形〕(方) ずうずうしい. 無頼である. ='赖皮'; (広). [～君]無頼漢. ずうずうしい人.

[赖磨子] làimózi 〔名〕うるさくごねる人. 〔動〕(方) ごねる; (北京). 〈这个人真～!〉この人はほんとうにうるさくごねるんだから. 〈你这孩子又耍～〉この子ったら、まただだをこねるんだから.

[赖尿虾] làiniàoxiā 〔名〕(方) ①海エビの一種; (広). ②寝小便のくせのある子ども; (広).

[赖皮] làipí 〔形〕(方) 無頼である. ずうずうしい. わんぱくである. だだをこねる. ごねる. ふてぶてしい; (四). 〈孩子哪有不～的?〉子どもにわんぱくでないものがいるだろうか. [～缠]〔熟〕(方) うるさくつきまとう; (東北). 〈上县告状要啥～?〉県の役所へ訴えにいくとは、なにをいつまでもごたごたしてるんだ. [～经] (方) 悪賢くて理不尽なやり方; (北京). (例)〈哪儿学来的这些～!〉こんなごね術をどこで覚えたんだ. [～赖骨] 1)ごねたがるさま. 悪ずれしている. 2)(白) ごろつき. ならずもの. 無頼漢. (例)〈这等～, 不打如何肯招!〉このならずもの、打たなければ白状すまい; (《水滸・33》). [～赖脸]〔成〕1)ずうずうしく言い逃れるさま. 2)(方) ずるい. 横着である; (東北). (例)〈我说不行, 就是不行! ～地缠闹, 也还是不行!〉だめだと言ったらだめだ. ずうずうしくまといつき、だだをこねてもだめだ. [～涎脸]〔成〕厚かましい. ずうずうしい. (例)〈他自己不是一个浪漫的人, ～的勾当他不愿意〉彼自身はロマンチストではないが、ずうずうしい振る舞いは彼の望むところではない. 〔名〕同上の態度・振る舞い. 〈耍～〉横着な振る舞いをする. 〈那个孩子常爱耍～〉その子はよくだだをこねる. 〈这个～, 不知要告那个?〉このならずものめ、だれを訴えるつもりだろう; (《西遊・83》).

[赖取] làiqǔ 〔動〕(白) 無理難題をふっかけて取る. 〈要将人白～〉人にすごんでただ取りしようとする; (《元曲・救風塵・4》).

[赖惹] làirě 〔形〕(方) ①なりふりかまわない; (四). ②することがいいかげんである; (四).

[赖三] làisān 〔名〕(方) 女のごろつき; (四).

[赖食猴] làishíhóu ='赖食侯'〔名〕(方) 借金の取立人; (四川).

[赖氏狗鱼] làishì gǒuyú 〔連〕(魚) カワカマス.

[赖氏海棍藻] làishì hǎigùnzǎo 〔連〕(植) イソスギナ.

[赖说] làishuō 〔動〕ずうずうしく言う. ぬけぬけと言う. 他人になすりつけて言う. 〈别～了〉ぬけぬけと言うな. 〈还～是别人不成?〉まさか人になすりつけようとして言うわけでもあるまい.

[赖斯卡] làisīkǎ 〔名〕(訳) (方) ①終車; (四). ②最後のチャンス; (四). ③最後; (四). 〈我～走出会场〉私はいちばんあとから会場を出た. ■ '赖斯'は英語の last.

[赖死赖活] lài sǐ lài huó 〔成〕しつこくまつわりつくさま; (《紅楼夢・72》).

[赖象嗑瓜子] làixiàng kè guāzǐ 〔歇〕('眼饱肚中饥'と続き)ゾウがウリの種を食べる; 見るだけで腹の足しにならない; (《姻緣・19》).

［赖像ル］ làixiangr〔名〕病んでいるようなようす.
［赖学］ lài, xué〔動〕方 学校をずる休みする. 学校をサボる. ＝'逃学'；呉.
［赖衣求食］ lài yī qiú shí〔成〕衣食を他人に求める. 他人に頼って生活する.
［赖以］ làiyǐ〔動〕書 頼りにする. 頼みとする；不完. 〈～安身立命的孔孟之道〉安身立命の頼りにする孔孟の道. 〈人们甚至连她所～生活的爱情也要给她夺去了〉人々は彼女が生きるよりどころとしていた愛情さえも彼女から奪おうとしていた.
［赖债］ lài, zhài〔動〕(あれこれ口実を設け)借金を踏み倒す. ごねて借金を返さない.
［赖帐］ lài, zhàng〔動〕① 借金を踏み倒す；借金をしておきながらしらばくれる. 〈他经常～〉彼はよく金を払わないでいる. 〈～不肯还〉踏み倒して返そうとしない. ② しらをきる. (あれこれ言い逃れして)知らぬ存ぜぬで通す. 〈你可要说话算数, 不能～啊！〉自分で言ったことはきちんと守るんだぞ, あとになって知らないではいけないぞ. 〈你说的话要算话, 不能～！〉おまえの言ったことは実行するんだぞ, 後になって知らないとは言わせないぞ.
［赖住］ làizhù〔動〕粘ったり, ごねたりして動かない. 言いがかりをつける.
［赖子］ làizi〔名〕ごねる人. 言いがかりをつける人. 無頼の徒.

［濑］ lài 川の流れの急な所. 瀬.

［藾］ lài ①〔名〕植 クサヨモギ. ② 覆い隠す. 隠蔽する.

［懒］ lài 人をうんざりさせる. 嫌気をおこさせる.

［癞］ lài ① 医 ハンセン病. ＝'麻风' ②〔名〕方 白癬. ＝'头癣' ③〔名〕ハンセン病に似たもの. 1)疥癬などの皮膚病で毛が抜けたもの. 〈～狗〉☞語彙. 2)表面にでこぼこや斑点がある もの. 〈～瓜(子·ル)〉ニガウリ. またその実. ④〔形〕白 きたない. 〈早晚安歇, 有两件事免不得, 吃～碗, 睡死人床〉いつも休息するときには, きたない碗で食事をし, だれが死んだかもわからないベッドに寝るという二つのことがつきまとう；(«水滸·22»).
［癞保］ làibǎo 方＝'癞蛤蟆'；呉.
［癞不唧］ làibujī〔形〕ずうずうしい. 臆面もない. 〈他～的, 又相当得意的点了点头〉彼は臆面もなく, またかなり得意そうにうなずいた.
［癞疮］ làichuāng〔名〕① ハンセン病. ②(悪性の)皮膚病. ③ 方 できもの. ＝'疥疮'；広.
［癞怠货］ làidàihuò〔名〕器でない人. 注 '赖呆货'とも書く.
［癞嘟嘟(的)］ làidūdu(de)〔形〕方 吹き出物がいっぱいに出来ているさま；東北.
［癞格宝］ làigébǎo〔名〕方 ヒキガエル. ガマガエル；四川. 注 '癞疙宝' '癞格疱'とも書く.
［癞狗］ làigǒu〔名〕疥癬病のイヌ. かさかきイヌ. 喩 くだらない人間. ろくでなし. ＝'癞皮狗'［～扶不上墙(去)］〔諺〕かさかきイヌは手を貸して塀に助け上げることはできない. 喩 くだらぬやつの後押しをしても何もならない. いくじのないやつは助けても何もならない. ＝'死狗扶不上墙' 例〈凤姐气的骂：～的种子〉鳳姐は腹をたて, かさかきイヌは後押しして塀に上げることはできないといった手合いだとののしった；(«紅楼夢·68»).
［癞瓜(子·ル)］ làiguā(zi·r)〔名〕方 ☞字解 ③2). ＝'苦瓜'
［癞蛤巴车］ làihábachē〔名〕方 オート三輪；呉.
［癞蛤霸］ làihábà 方＝'癞蛤巴', '癞蛤蚆'／'癞蛤蟆'；呉.
［癞蛤蟆］ làiháma〔名〕動 ヒキガエル. ガマガエル. ＝'蟾蜍'［～剥皮眼不闭, 黑甲鱼剖腹心不死］〔諺〕ガマガエルは皮をむいても目を閉じない, 黒いスッポンは腹を切られても心臓はなお止まらない. 喩＝'火烧芭蕉心不死喩'［～戴花, 醜在面上, 美在心里］〔歇〕ガマガエルが頭に花を飾るのは, 面はまずいが, その心根は美しいからだ. 喩 顔に似ず心根がやさしい. ［～垫台脚］〔歇〕方('极涨'と続き)ヒキガエルが土台を支える. 喩 力をふりしぼる；呉. ［～爬在脚面上——咬人不咬人, 讨厌人］〔歇〕ガマガエルが足の甲にはい上がると嚙む嚙まぬはともかく, とても嫌だ. 喩 べつに悪いやつかどうかはわからぬが, なぜだか嫌なやつだ. ［～剖腹——心不死］〔歇〕＝'火烧芭蕉心不死喩'［～想吃天鹅肉］〔諺〕ヒキガエルがハクチョウの肉を食べようとする. 喩 身分不相応な欲望をもつ. 身の程知らずの高望みをする. 及ばぬ鯉の滝のぼり. 高嶺の花；(«平妖傳·5»). 例〈她想和我结婚, 真是～！〉彼女が私と結婚したいだなんて, ほんとうに身の程知らずもよいところだ. ［～想上樱桃树——净想吃高口味］〔諺〕ガマガエルがサクランボの木に登りたがる. 喩 醜男が美女に懸想する. 高嶺の花.
［癞猴子］ làihóuzi〔名〕方 太っている人.
［癞活］ làihuó〔動〕苦しくても生きる；'癞活'はつねに'～着'として用いる. ［好死不如～着］〔諺〕楽に死ぬよりも苦しい生活の方がいい. 死んで花実が咲くものか.
［癞货］ làihuò〔名〕粗悪品.
［癞鸡毛子］ làijī máozi〔熟〕方 子どもがひどく泣き叫ぶようす；東北. 〈她的小芹, 是个～, 一天咧咧哭八遍〉彼女の小芹は泣き虫で, 一日じゅうぴいぴい言ってよく泣く.
［癞痂］ làijiā〔名〕白 '癞'のかさぶた.
［癞疥疮］ làijièchuāng〔名〕方 疥癬；呉.
［癞菌］ làijūn〔名〕ハンセン病菌.
［癞壳ル］ làikér 方＝'癞子'；北.
［癞痢头］ làilìtóu(又)làlìtóu〔名〕方 白癬頭. '癞'病にかかっている頭；広, 呉.
［癞爬］ làipá 方＝'癞蛤蟆'；呉.
［癞皮病］ làipíbìng〔名〕医 ペラグラフ. ＝'糙皮病'
［癞皮狗］ làipígǒu〔名〕疥癬のできたイヌ. かさかきイヌ. 喩 下品で恥知らずのたとえ. 厚かましいやつ. 〈他觉得自己像一只～, 谁也不会可怜他〉彼は自分がくだらない人間で, だれも哀れみをかけることはないと思った. 〈人家不爱你, 你还缠着, 真是个～〉他人がきみに好感をもっていないのに, まつわりついて, ほんとうに厚かましいやつだ.
［癞葡萄］ làipútao〔名〕植 ツルレイシ. ニガウリ. ＝'苦瓜'
［癞头］ làitóu〔名〕白癬. 白癬頭.
［癞头疤］ làitóubā〔名〕農 カンキツ類のそうか病.
［癞头疮］ làitóuchuāng〔名〕白癬.
［癞头和尚］ làitóu héshang〔連〕頭はかさ, 足ははだし, 破れ衣の僧.
［癞头婆］ làitóupó〔名〕方 髪の毛のうすい婦人；広.
［癞头瘟］ làitóuwēn〔名〕農 イネのいもち病.
［癞头鼋］ làitóuyuán〔名〕方 スッポンよりやや大きいカメ；頭皮はいぼ状になっている；呉.
［癞团］ làituán 方＝'癞蛤蟆'；呉.
［癞癣］ làixuǎn〔名〕たむし. 禿頭病. 疥癬.
［癞渣］ làizhā〔名〕方 できもの. ＝'疥疮'；広.
［癞子］ làizi〔名〕方 ① 白癬；四川. ② 白癬頭の人；四川. ③ 自己の誤りを認めない人. 人のせいにする人；四川. 〈输了就当～〉負けると人のせいにする. ④ 能力の劣る者；東北. 〈这号～不好派活ル, 哪个队长都不愿要！〉このようなうすのろは仕事の割り当てがしにくいので, どの隊長も取りたがらない.

［籁］ lài 旧時の簫の笛. 喩 穴から出る音. また広く音. 〈万～无声〉静かで音一つしない.

［唻㊁］（唻） lai〔助〕方＝'来着' ∥ ㊀ lái 〈你们敲鼓打锣地干什么～？〉きみたちは鳴りもの入りの騒ぎでなにをしていたんだい. 〈那时我们的生活可苦～〉その時, 私たちの生活はとても苦しかったんです. 〈娘是怎么嘱咐你～？怎么都忘了？〉お母さんはなんと言いつけたかね, どうして忘れてしまったの.

LAN　ㄌㄢ

［兰］（蘭） lán ① 植 ラン. 〈～花〉☞語彙. 〈～草〉☞語彙. ②〔名〕姓.
［兰艾］ lán'ài〔名〕書 君子と小人. ［～同焚］〔成〕玉石ともに焚く. よいもの·悪いもの共に滅びる. みそもくそも, いっしょくたにする. ＝'玉石俱焚'；(«晋書·孔坦傳»).
［兰桉］ lán'ān〔名〕植 ユウカリジュ.
［兰布达］ láibùdá〔名〕ギ ラムダ；ギリシャ文字'Λ'.
［兰草］ láncǎo〔名〕植 ① ラン. ランの草；'草兰' '蕙兰' '建兰'などがある. ② ヒヨドリバナ. フジバカマ.
［兰茝］ lánchǎi〔名〕書 ランとヨロイグサ；ともに香草の名. '茝'は'白芷 báizhǐ'〔ヨロイグサ〕. 喩 りっぱな性質のたとえ.
［兰摧玉折］ lán cuī yù zhé〔成〕賢人·哲人の死をいう；一般に人の早死にを悼む言葉としても用いる；(«世說新語·言語»).
［兰阇］ lándū〔名〕梵 王；サンスクリット. 喩 他人を尊敬し賛美する敬称.
［兰房］ lánfáng〔名〕書 ① 女性の部屋の美称. ＝'兰室', '兰闺' 〈娘子休闷, 且共你～同床云雨〉くよくよするな, まずはおまえと男女の契りを結ぼう；(«古今·20»). ②(新婚夫婦の)新居. 〈二人同携素手, 共人～〉二人はともに手をとりあって, 新居の部屋に入った；(«西遊·附»).
［兰干］ lángān〔名〕書 イチビ(アサの一種)の繊維で織った布.
［兰釭］ lángāng〔名〕書 香油の灯.
［兰膏］ lángāo〔名〕香油.
［兰闺］ lánguī〔名〕書 ① 皇妃の寝室. ② 婦人の寝室.
［兰桂］ lánguì〔名〕書 ① ランとカツラ. ② 賢人·君子の美質のたとえ. ③ よき子孫のたとえ. りっぱな子孫. ［～齐芳］〔成〕子孫が功をたて, 業を興す. 例〈将来～, 家道复初, 也是自然的道理〉さきざきはラン·カツラともに芳しく, 家道が回復することはまた当然の道理です；(«紅樓夢·120»). ［～腾芳］〔成〕子孫が栄える.
［兰花］ lánhuā〔名〕植 ① ランの花；'兰草'と'建兰'の総称. ［～潮烟］広東省潮州産の水ぎせる用の高級たばこ；香料が入っている. ［～车叶草］植 タマクルマバソウ. ［～豆］ 1)ソラマメに似た小さなマメ. 2)方 皮つき干しソラマメを揚げたもの；皮がランの花のようにはぜるのでいう；呉. ［～干］乾燥豆腐に斜めに網の目に切

れ目を入れ、油で揚げたもの. [～参(shēn)] (植)ヒナギキョウ. [～双叶草] (植)クマガエソウ. [～烟]サワランの実を混入したたばこ. [～野百合] (植)タヌキマメ. ＝'野百合' [～指(头)] [～手]親指と中指をまるく縮め、ほかの3本の指をそらした形: 1)京劇などの所作. 2)物を取るときのしゃれた指の使い方. ② シュンラン.

[兰槐] lánhuái [名] (植)ヨロイグサ;香草の名.

[兰桨] lánjiǎng [名] (書)モクランでつくったかい;船を指す.

[兰交] lánjiāo [名] (書)気の合う親友. ＝'兰契'

[兰蕉] lánjiāo [名] (植)カンナ. ＝'美人蕉', '昙华'

[兰襟] lánjīn [名] (書) ① おくみ. ＝'衣襟' ② 友人のたとえ.

[兰景天] lánjǐngtiān [名] (植)カラフトミセバヤ.

[兰菊] lánjú [名] (植)エゾギク

[兰科] lánkē [名] (植)ラン科.

[兰客] lánkè [名] (書)良い友.

[兰肯涡] lánkěnwō [名] (機)ランキン渦.

[兰肯效率] lánkěn xiaolǜ [連] (機)ランキン効率.

[兰肯循环] lánkěn xúnhuán [連] (機)ランキン・サイクル.

[兰陵酒] lánlíngjiǔ [名]江蘇省の武進県の西、奔牛鎮で作られる美酒. ＝'曲阿酒' 〈兰陵美酒郁金香, 玉碗盛来琥珀光〉蘭陵の美酒は鬱金香(香草の名)のかおり、玉のお碗に盛ると琥珀の光; (李白«客中行»詩).

[兰梦] lánmèng [名] (書) ① 男の子を生む前兆;鄭の穆公の母が天が自分にランの花を与える夢を見て穆公を生んだことから. ② 一般に吉兆を指す.

[兰盆] lánpén [名] ① (宗)仏教の儀式で、農暦の7月15日に精霊流しや川辺に火、燭を照らし、死者の魂を迎え、まつる祭り. ＝'盂兰盆会' [～花] (植)マツムシソウ. [～会]＝'兰盆①' ② (旧)ふろおけ.

[兰谱] lánpǔ [名] ① (書)義兄弟の契りを結ぶとき互いに取り交わす書・書き付け;家族の系譜を書く. 〈她们在那里向天礼拜, 分发～〉彼女たちはそこで天に向かって礼拝し、家族の系譜をそれぞれ贈った. ② ランに関することを述べた書. 蘭譜.

[兰秋] lánqiū [名] (書)旧暦7月の別名.

[兰若] lánrě [名] ① (宗) (宗)阿蘭若;梵語. 僧の住む所. 仏教寺院. ＝'阿兰若' 〈三千世界, 尽皆～庄严〉三千世界、ことごとくみな蘭若荘厳; («金瓶梅・57»). ② (植)ヒヨドリバナ. ③ 修道院.

[兰筛朴] lánshāipǔ [名] (植)ニワトコ.

[兰麝] lánshè [名] (書)ラン花と麝香. 〈～馥郁〉ランと麝の香りがふくいくと香る: («金瓶梅・7»).

[兰生] lánshēng [名] (書)良酒. 美酒.

[兰石] lánshí [名] (書)気高い節操のたとえ. 人の資質のすばらしいたとえ; '兰'はかぐわしく、'石'は硬いので.

[兰时] lánshí [名] (書)春を指す.

[兰室] lánshì [名] (書) ① 女性の閨房. ② (宗)仏徒が仏教の寺院を指していう;仏教語.

[兰孙] lánsūn [名] ① 水草の名; '白菖'〔ショウブ〕の別名. ② (書)賢い孫;他人の孫に対する敬称.

[兰汤] lántāng [名] (書)(ランを入れた)香りのいいスープ.

[兰堂] lántáng [名] (書)女性の部屋の美称;広く女性のいる所を指す. 〈若生在画阁～, 端的也有个夫人分〉もしもお屋敷の一室に生まれたら、やはりまさしく奥方さまになれただろう; («金瓶梅・61»).

[兰香] lánxiāng [名] (植) ① カオリグサ. ＝'水香', '佩兰' ② メボウキ. [～草] (植)カリガネソウ.

[兰消玉瘦] lán xiāo yù shòu [成]美人のやつれているさま; («董西厢・7»).

[兰形棘心] lán xíng jí xīn [成]ランの姿ととげのある心;容姿は美しいが心は凶悪. 外見は人を誤らせやすい.

[兰臭] lánxiù [名] (書)趣味を同じくすること. 気が合うことを指す. ☞'兰言'

[兰雪花] lánxuěhuā [名] (植)ルリマツリモドキ;正しくは'蓝雪花'と書く.

[兰薰桂馥] lán xūn guì fù [成] ① 恩恵を長く受けること. ② 代々の徳が世に知られている. ③ よい子弟に恵まれ、一族が繁栄していること. 子孫が多く一家が長く栄えること; (駱賓王«上張司馬啓»).

[兰讯] lánxùn [名] (書)お手紙. ＝'兰章'

[兰言] lányán [名] (書)相手の心をよく理解した語; «周易・繋辞上»の'同心之言, 其臭如兰'〔同心の言、そのにおいランのごとし〕に出る.

[兰叶描] lányèmiáo [名] (美)中国の画法の一種;線を引く場合に線の形がランの葉に似ているので名付けられた.

[兰因絮果] lán yīn xù guǒ [成]すばらしい出会いが悲しい別れで終わること; («左傳・宣公3年»).

[兰英] lányīng [名] (書) ① ランの花. ② 美酒の名.

[兰缨] lányīng [名] (書)剣の飾り紐.

[兰莸] lányóu [名] (書)ランとカリガネソウ. 香草と悪草;善悪・賢愚・美醜などのたとえ.

[兰友瓜戚] lán yǒu guā qī [成]よき友と親戚をいう; (孔尚任«桃花扇・21»).

[兰舆] lányú [名] (書)軽車.

[兰屿八角] lányǔ bājiǎo [連] (植)ランガイシキミ.

[兰玉] lányù [名] (書)他人の子弟を褒めていう言葉. ② 女子の道徳の優れていること.

[兰怨桂亲] lán yuàn guì qīn [成]日当たりのよい所であるか悪い所であるかによってその勢いが異なること;人もその適応した環境でよくも悪くもなる; («晋書・陸機傳»).

[兰月] lányuè [名] (書)陰暦7月の別称.

[兰藻] lánzǎo [名] (書)優美な文章のたとえ.

[兰泽] lánzé [名] (書) ① ランを油に浸して頭髪に塗って潤わせること. ② ランのよい香り. ③ ランの生えている沢.

[兰章] lánzhāng [名] (書)すばらしい文章;他人の文章に対する賛辞.

[兰兆] lánzhào [名] (書)男の子の生まれるよい縁起.

[兰芝] lánzhī [名] (植)ラン. [～花儿]ランの花.

[兰质蕙心] lán zhì huì xīn [成]美人の美しい心;また女子の聡明なことをいう; (王勃«七夕賦»).

[兰舟] lánzhōu [動] (書)船を造る;魯班が'木兰'の木で船を造ったことが«述異記»に見える.

[兰炷] lánzhù [名] (書)線香の火.

[拦](攔)

lán [動]遮る. 阻む. 通らせない. 阻止する. 〈～住他, 不要让他进来!〉彼を押し止めて、中に入れるな. 〈你愿意去就去吧, 我决不～你!〉行きたければ行ったらいい、私はおまえを決して引き止めない. 〈为什么你不～住她?〉なぜきみは彼女を止めないのだ. 〈～着马前, …〉ウマの行く手を遮って、…; («古今・36»).

[拦把行] lánbǎháng [名] (方) (旧)賭場を開く人; (北京).

[拦绊墙儿] lánbànqiángr ＝'拦门墙儿'

[拦场告考] lánchǎng gàokǎo [熟]いの一番に受験の願書を出すこと; («警世・18»).

[拦词抵辩] lán cí dǐ biàn [成]強弁する. 〈随他说长说短, 官府不过道是～, 决不反为了儿子究问娘奸情的〉あの子がいろいろ言うにしても、役所は強弁しているとしかみないし、子どもの言い分で親の浮気を調べることなど決してしない; («初拍・17»).

[拦挡] lándǎng ＝(白)'拦当' [動]遮って通さない. 立ちはだかる. 邪魔をする. 阻む. 阻止する. 〈～住敌人的去路〉敵の退路を遮る. 〈急待要拦当时, 却被这小猴子死命顶住, …〉急ぎ遮ろうとしたが、その子ザルが必死になってとどめ、…; («水滸・25»). 〈待入朝自诉, 被李绍荣拦当〉朝廷で自訴しようとしますが、李紹栄に止められます; («新編五代»).

[拦道] lándào [動] (方)略奪する; (東北). 〈后山上又有人叫～的给抢啦!〉裏山でまた強盗に入られたんだ.

[拦道木] lándàomù [名] (交)踏切の横木.

[拦关] lánguān (白) [形]関所を遮る. (転)怪力である. [～扶碑]怪力無双なようす; («元曲・黒旋風・1»). [名]腕. 〈只消我一对儿～, 把那厮死狗也似拖将来, …〉私のこの両腕さえあれば、あいつを死んだイヌのように引きずって来て、…; («元曲・硃砂擔・3»).

[拦柜] lánguì [名](商店内の木製の)高いカウンター;客はその外側でものを買う. ＝'栏柜' [～的]商店の販売係.

[拦河] lán, hé [動]川をせき止める. [～坝]貯水ダム. ダムなど川をせき止める堰. [一式]ダム式(の). [一水电站] (水)ダム式発電所. [～闸]調節ダム.

[拦洪] lánhóng [動]洪水を防ぐ. [～坝]土手・堰;洪水を防ぐ土手. [～工程]洪水止め工. [～蓄水]洪水防止に貯水する.

[拦护] lánhù [動]遮る. かばう. 〈难以出来～, 只在里边着急〉出てかばうわけにもいかず、ただ中で焦っているばかりでした; («紅樓夢・103»).

[拦击] lánjī [動]要撃する. [～机] (軍)迎撃機. ＝'截击机' [名] (体)ボレー;卓球.

[拦架] lánjià [名] (体)ハードル;陸上.

[拦轿喊冤] lán jiào hǎn yuān [成]旧時、官僚がかごに乗って外出するとき、民衆が道ばたでかごを止めて訴えること.

[拦街] lánjiē [動]通りを遮る. 往来の邪魔をする. [～虎]＝'拦路虎' (☞'拦路') [～阻路] [成]交通を妨げる.

[拦劫] lánjié [動] ① 中途で遮り奪う. 〈你们一定要在这里把敌人的汽车～过来〉きみたちは必ずここで敵の自動車を待ち伏せして奪わなければならない. ② 追いはぎする.

[拦截] lánjié [動](途中で)遮り通させない. 行く手を阻む. 行く手をふさいで引き止める. 〈～车辆〉車両を遮る. 〈我们三连的任务是～增援的敌人〉我々第3中隊の任務は敵の増援部隊を途中で阻むことである. 〈只要我们能～住敌人的增援部队, 整个战役就能胜利〉我々が敵の増援部隊を阻めば、全戦闘に勝利を得られる. [～机] [～战斗机] (軍)迎撃機. [名] (体)ブロッキング;バスケットボール、サッカーなど.

[拦君子, 不拦小人] lán jūnzǐ, bù lán xiǎorén [諺](障害物があると)君子は慎重に避けるが、小人はぶつかっていく. 君子は慎重に事を処し、小人はむてっぽうに突き進む.

[拦开] lán, kāi [動](けんかなどの)仲裁をする, 間に割って入る.

(けんかを)分け離す.

〔拦路〕lán, lù 動 ①道を遮る. 〔～鬼〕人の死後、あの世への行く手を遮る幽鬼. 例<一人手中拿着薄薄的一打儿纸钱, 沿路撒给那～>めいめい持った薄い一束の'纸钱'を、道すがらあの仏の旅路を遮る亡霊にまいた. 〔～虎〕邪魔もの;もと、追いはぎを働く匪賊を指した. ＝'绊脚石' 例<在实现四个现代化的道路上还有很多～>四つの近代化を実現する上においてはまだたくさんの障害物がある. 〔～抢劫〕〔成〕行く手を遮り、人のものを強奪する. 例<这一带地势险恶, 常有强盗出人, ～, 危害行人>このあたりは地勢が険悪で、しょっちゅう強盗が出没し、旅人の行く手を遮り強奪して危害を加える. ②妨害する. 阻害する. はばむ.

〔拦马墙(儿)〕lánmǎqiáng(r) ＝'拦门墙儿'

〔拦门〕lánmén 動 ①出口を遮る. ② 旧 ☞'含饭' 〔～诗赋〕〔成〕'含饭'の時に歌う迎え歌; (《雨窗欹枕集·花燈轎》). ③ 旧 結婚のお祝い客が婿方の家の門前で縁起ものや金銭をもらう. ＝'拦门' <准备着迎亲庆喜筵, 安排着～庆贺酒>嫁を迎える喜びの宴を準備し、'拦门'のお祝い酒を調える; (《元曲·金錢記·3》).

〔拦门第一请〕lánmén dì yī qǐng 〔熟〕新郎が新婦の家へ迎えに行き、正門に入ってまず第一にする事.

〔拦门墙儿〕lánménqiángr〔名〕①(事の一応の)決まりや限界;俗語. <他说话没有～>彼の話には限界がない. ②あまり役にたたない障害物. たいした役にたたない措置;俗語. ③(断りの)口実, たてまえ;俗語. <你这不过是～, 何必拘泥?>きみ、これは一応の決まりにすぎず、何もこだわらなくてもいい. <这句话不过是～>この言葉は一応のたてまえにすぎない.

〔拦门沙〕lánménshā〔名〕㊛ サンド・バー.

〔拦门钟〕lánménzhōng〔名〕旧 客人が帰る時、主人が勧める酒. ＝'上马杯'

〔拦请〕lánqǐng〔動〕人の仕事を一時中断させて、むりやり来てもらう. <我把他～到我的床位上>私は彼をむりやり私のベッドのところに来てもらった.

〔拦球〕lánqiú〔名〕㊛ ボレー;テニス.

〔拦劝〕lánquàn〔動〕思いとどまらせる.

〔拦头〕lántóu〔動〕面と向かってやりこめる. のっけから受け付けない. ㊙ 出会いがしらに. 真っ向から. ＝'迎头' <～一刀>出会いがしらに一太刀; (《初拍·6》). 〔～一杠子〕〔熟〕突然攻撃する. 出鼻をくじく. ＝'拦人兴头'

〔拦网〕lánwǎng ㊛〔名〕ブロック. ブロッキング;バレーボール. 〔～队员〕ブロッカー. 〔集体～〕コンビネーション·ブロック. 〔動〕ブロックする.

〔拦污栅〕lánwūzhà〔名〕ごみ止め柵;河流に設ける.

〔拦下〕lánxià〔動〕遮り止める. <最后是老常把他们～了>最後に老常が彼らを遮り止めた.

〔拦蓄〕lánxù〔動〕遮ってためる. <～泥沙>せき止めて泥砂をためる. <～山洪>山津波をせき止める. <～洪水>洪水をせき止め貯水する.

〔拦验〕lányàn〔動〕旧 検死を阻む;死者の親族が保証書を官庁に提出して. <若要息事, 除非夏亲家太太出去～>もしも事を済ませようとするなら、夏家の身内の奥さんが検死を断る保証書を出すより仕方がない; (《紅樓夢·103》).

〔拦羊〕lányáng〔動〕㊉ ヒツジを牧場で飼う. ＝'栏羊'

〔拦腰〕lányāo〔動〕①(中途から·中ほどから)遮る, 切断する. <～斩断大河>大河を中流でせき止める. <～切断>中ほどから二つにする. <大坝把黄河～截断>大ダムは黄河を途中で切断している. <争论～中断, 双方觉得不解渴>論争は腰をおられ、双方は物足りなさを感じた. <在一条三岔路口, 敏看看要追上德了, 却被一只手～挡住>三叉路の入り口で、敏はもう少しで徳に追い付くところだったのに、一本の手に途中で遮られてしまった. ②(遮るために)腰にしがみつく, 腰に抱きつく. <～抱住>腰に抱きつく.

〔拦腰隔壁〕lányāo gébì〔連〕㊉ すぐ隣;㊃.

〔拦中半腰〕lánzhōng bànyāo〔熟〕㊉ ①途中. 半端;四川. ②中間. 中途;四川. <手里拿着一把～裹着一搭红纸的挂面>中ほどを赤い紙で巻いた'挂面'を一束持っている.

〔拦住〕lán, zhù〔動〕遮り止める. せき止める. 遮る. <～河流>川をせき止める. <一座大山～了去路>大きな山が行く手を遮った. <大坝～了洪水>大堤防が大水を遮り止めた. <～出路, 双足顿地, 放声大哭, …>行く手を遮り、じだんだを踏み、大声をあげて泣き、…; (《古今·40》).

〔拦纵〕lánzòng 旧＝'拦阻' <枉了你费精神, 休则管相～>気を遣ってもむだなこと、ひたすら阻み合うことはやめなさい; (《元曲·金安壽·1》).

〔拦阻〕lánzǔ〔動〕邪魔する. 遮る. 阻む. 阻止する. 遮り止める. <他有他的想法, 你不用～他!>彼には彼の考えがあるのだから、きみはとめだてすることはない. <～我们前进的道路>我々の進む道を遮る. <他赤手空拳, 也无法～>彼は徒手空拳で、阻止するすべがない. <为什么张大哥不直接的～小赵?>なぜ張大哥は直接小趙を阻まないのか. <白土吾看呆了, 心里十分气恼, 但又不敢～>白土吾はあっけにとられ、心中怒りに怒ったが、阻止する気もなかった. <～不住>遮りきれない; (《古今·40》). 注 '阻拦'と語形を変えても同じ. 〔～索〕㊥ アレスティング·ケーブル.

〔栏〕(欄)

lán ①〔名〕柵. フェンス. <凭～远望>柵にもたれて眺める. <桥～杆>橋の欄干. ②〔名〕家畜の囲い. <牛～>ウシを飼う囲い. ③〔名〕新聞や雑誌の欄. 組版の段. <分两～排版>2段に組版する. <新闻～>ニュース欄. <广告～>広告欄. <每页分两～>各ページを2段に分ける. ④〔名〕表の欄. <这一～的数字还没有核对>この欄の数字はまだ照合がすんでいない. ⑤〔動〕柵の中で家畜を飼う. <～羊>☞ 語彙.

〔栏箔〕lánbó〔名〕㊉ 家畜を囲っておく柵.

〔栏肥〕lánféi〔名〕厩肥.

〔栏粪〕lánfèn ㊉＝'栏肥'

〔栏杆〕lángān〔名〕①欄干. 手すり. <船舷～上却已经靠满了人>船の舷の欄干には、もう人がたくさん寄りかかっていた. <石桥两旁的～上, 装得有电灯>石橋の両側の欄干には電灯が取り付けられていた. 〔～钢〕㊚ 手すり用鋼. ②婦人服の縁取りレース.

〔栏杆儿〕lángānr〔名〕①＝'栏杆①' ②旧式建築の劇場で、舞台の客席寄りの所に備え付けておき、役者が立ち回りを演じるときに用いる鉄製の横棒. <爬～>'栏杆儿'の上で演技する. ③(㊋lánganr) ㊉ 衣服と靴の縁飾り;北京. 〔～庄〕㊉ 旧 顔料;北京.

〔栏柜〕lánguì ＝'柜柜' <他是个站～的出身, 做买卖有一套>彼は販売の出身だから、商売には彼なりのやり方がある.

〔栏河〕lánhé〔名〕㊉ 欄干. ＝'栏杆';㊃.

〔栏架〕lánjià〔名〕㊛ バリアー;陸上.

〔栏间跑〕lánjiānpǎo〔名〕㊛ 中間疾走;陸上.

〔栏槛〕lánjiàn〔名〕㊚ 欄干. ＝'栏杆①'

〔栏目〕lánmù〔名〕①項目. <人巨大成就的～内>大成果の項目に入る. ②(印刷物の)欄. <作家访问记等～>作家訪問記などの欄.

〔栏头〕lántóu〔名〕カット. こま絵. <他替报纸设计了一套木刻的小～>彼は新聞の一組の版面のカットをデザインした.

〔栏外空白〕lánwài kòngbái〔連〕㊞ マージナル·ゾーン.

〔栏线〕lánxiàn〔名〕(印刷物·新聞の)罫線.

〔栏羊〕lányáng〔動〕ヒツジを牧場で飼う.

〔栏栅〕lánzhà〔名〕柵. <在这么短的日间里她越过了许多～>このように短い時間の中で彼女はたくさんの柵を越えた.

〔栏子马〕lánzimǎ〔名〕敵情を偵察する騎兵.

〔岚〕

lán ①山上の水蒸気. <山～>もや. かすみ. ②〔名〕姓.

〔岚气〕lánqì〔名〕もや. かすみ. 山林の青々とした気配.

〔岚影湖光〕lán yǐng hú guāng〔成〕山の影、湖の波光;風景の美しさをいう; (邵長蘅《夜遊孤山記》).

〔硷㊀〕(礆)

lán 砥石の一種. ∥ ㊁ qiān

〔婪〕(△惏)

lán 金品をむさぼる. <贪～成性>貪欲さが、さがになっている. ∥ '惏' 又 lín

〔婪酣〕lánhān ㊚〔形〕貪欲である. 〔動〕むさぼり食う.

〔婪婪〕lánlán〔形〕㊚ 貪欲きわまるさま. 盛んにむさぼるさま.

〔婪取财货〕lánqǔ cáihuò〔連〕財貨をむさぼり求める. <次则～为自得, …>その次には財貨をむさぼり求めるを大の楽しみとし、…; (《紅樓夢·46》).

〔婪索〕lánsuǒ〔動〕㊚ (財を)むさぼり求める, むさぼり取る. <他～无度>あいつは節度なくむさぼり取る.

〔婪尾〕lánwěi〔名〕㊚ 末尾. 最後.

〔婪尾春〕lánwěichūn ＝'婪尾'〔名〕㊐ シャクヤク. ＝'犁食'

〔婪尾酒〕lánwěijiǔ〔名〕㊚ ①順番に飲んでひとまわりし、末席の人は続けて3杯飲む酒. ＝'蓝尾酒' ②渡し飲みして最後に残った酒.

〔啉㊀〕

lán 旧時、同席の人に酒を勧め、ひとまわりすることをいう. ∥ ㊁ làn

〔蓝〕(藍、*兰)

lán ①㊐ アイ. <蓼～>同上. ②藍色. ③〔名〕姓.

〔蓝桉〕lán'ān〔名〕㊐ ユウカリジュ. 〔～树〕同上.

〔蓝榜〕lánbǎng〔名〕郷試と会試の時、初日に規格はずれの答案や、汚れた答案を出し、失格となった者を発表する掲示板;青色で書かれた. <直到第二天～贴了出来, 没有他的名字>二日目になって'蓝榜'がはり出されると、彼の名前がなかった; (《官場·2》).

〔蓝膀喜鹊〕lánbǎng xǐquè〔連〕㊇ オナガ.

〔蓝宝石〕lánbǎoshí〔名〕サファイア. ＝'蓝刚玉'

〔蓝本(儿)〕lánběn(r)〔名〕(著作の根拠となる)原本, たね本, 底本. 手本; 《荀子·勧学》の'青は藍より出でて藍より青し'に基づく. <拿别人的计划作～>他人の計画をしたじきにする. <他有杂志上刊载的宣言做～>彼は雑誌に載った宣言を手本にした. <本来善抄～的人, 不过套个调罢了>もともと原本をまねることのうまい人は、ただ調子をまねているにすぎない; (《二十年·23》).

〔蓝布〕lánbù〔名〕(ふだん着などにする)藍染め木綿. 〔～牛仔裤〕ジーパン. 〔～制服〕綿のブルーの制服.

〔蓝彩〕láncǎi〔名〕青口. 青粉.

〔蓝菜〕láncài〔名〕㊐ キャベツ.

〔蓝翅八色鸫〕lánchì bāsè dōng〔連〕㊇ ヤイロチョウ.

〔蓝刺头〕láncìtóu〔名〕㊐ ヒゴタイ;キク科.

L

〔蓝脆〕láncuì〔名〕化 炭素鋼の延性・靭性の低下現象；200～300℃の温度で表面にブルーの酸化膜が出来る.

〔蓝翠毛〕láncuìmáo〔名〕鳥 ヤマショウビン；閩.

〔蓝大翅鸲〕lándàchìqú〔名〕鳥 シコンツグミ.

〔蓝澄澄(的)〕lándèngdèng(de)〔形〕方 藍色に澄みわたっているさま；河南. 〈天空～的没有一丝云彩〉空は青く澄みわたり、一はきの雲もない.

〔蓝地柏〕lándìbǎi〔名〕植 コンテリクラマゴケ.

〔蓝点〕lándiǎn〔名〕青い斑点. 〔～鲅〕魚 サワラ. ＝'鲅'〔～冈ル〕鳥 ルリビタキ；閩. 〔～颏〕鳥 オガワコマドリ. 〔～马鲛〕魚 サワラ.

〔蓝靛〕lándiàn ＝'蓝淀'〔名〕① '靛蓝'〔天然藍〕の通称. ② 深藍色. ③ 藍：'靛蓝'で作った染料. 〔～染白布〕歇 藍で白い布を染める. 転('一物降一物'と続き)あることがもっぱら別のことを押さえつける；(《兒女·31》). 〔～味ル〕藍のにおい. 例〈这身新裤褂ル, 还发出热辣辣的～〉この新しい上下のひとそろいの衣服は、まだ鼻につんと来るような染料のにおいがする.

〔蓝靛颏ル〕lándiànkér ＝'蓝点颏'〔名〕鳥 オガワコマドリ；俗称. ＝'蓝颏'

〔蓝顶〕lándǐng〔名〕清朝で三, 四品の役人がつけるサファイア. またそれをつけた人. 〈戴的是～花翎〉頭の帽子につけているのは青い玉と花翎である.

〔蓝额红尾鸲〕lán'é hóngwěiqú〔連〕鳥 ルリビタイジョウビタキ.

〔蓝耳草〕lán'ěrcǎo〔名〕植 アラゲツユクサ；ツユクサ科.

〔蓝矾〕lánfán ＝'硫酸铜2)'（☞'硫酸'）

〔蓝翡翠〕lánfěicuì〔名〕鳥 ヤマショウビン.

〔蓝粉〕lánfěn〔名〕洗濯用の青粉.

〔蓝芙蓉〕lánfúróng〔名〕植 ヤグルマギク.

〔蓝腹松鼠〕lánfù sōngshǔ〔連〕動 イラワジリス.

〔蓝刚玉〕lángāngyù〔名〕サファイア. ＝'蓝宝石'

〔蓝歌鸲〕lángēqú〔名〕鳥 コルリ.

〔蓝果树〕lánguǒshù〔名〕植 アメリカヌマミズキ.

〔蓝亨亨〕lánhēnghēng〔形〕方 藍色である；閩.

〔蓝喉太阳鸟〕lánhóu tàiyángniǎo〔連〕鳥 アオオタイヨウチョウ.

〔蓝蝴蝶〕lánhúdié〔名〕植 イチハツ.

〔蓝狐皮〕lánhúpí〔名〕藍色のキツネの毛皮.

〔蓝花布〕lánhuābù〔名〕藍染めの綿布.

〔蓝花豆〕lánhuādòu〔名〕植 フタツマメ.

〔蓝花参〕lánhuāshēn〔名〕植 ヒナギキョウ；キキョウ科.

〔蓝花楹〕lánhuāyíng〔名〕植 ジャカラシダ；ノウゼンカズラ科.

〔蓝灰色〕lánhuīsè ＝'蓝灰'〔名〕藍鼠；灰色がかった青色. 〈～的天空〉灰色がかった青い空. 〈～的衣服〉灰色がかった青い服.

〔蓝货〕lánhuò〔名〕方 琺瑯製品；北京.

〔蓝矶鸫〕lánjīdōng〔名〕鳥 イソヒヨドリ.

〔蓝角〕lánjiǎo〔名〕体 ブルー・コーナー；レスリング.

〔蓝堇草〕lánjǐncǎo〔名〕植 ヒメサバノオ；キンポウゲ科.

〔蓝鲸〕lánjīng〔名〕動 イワシクジラ. ＝'剃刀鲸'

〔蓝晶〕lánjīng〔名〕鉱 藍玉.

〔蓝晶晶(的)〕lánjīngjīng(de)〔形〕ブルーに輝くさま. 〈～的宝石〉ブルーに輝く宝石.

〔蓝晶石〕lánjīngshí〔名〕鉱 カイアナイト. ＝'二硬石'

〔蓝菊〕lánjú〔名〕植 アスター. エゾギク；中国で最も普通のキク. ＝'翠菊', '六月菊'

〔蓝茵茵(的)〕lánjūnjūn(de)〔形〕藍を流したように青いさま. 〈水里～的, 远远看到人影〉水の中は藍を流したようで、はるかに人影が見える.

〔蓝颏〕lánké〔名〕方 鳥 オガワコマドリ；北京.

〔蓝空〕lánkōng〔名〕青い空；昼間だけに限らない. 〈望着在～航行的一轮还不太圆的明月〉青い空に掛かるまだ丸くはなっていない明月をながめていた.

〔蓝翎〕lánlíng〔名〕清朝時代、主として治安の維持に功労のあった六品以下の官吏に下賜される冠の飾り；カラスの羽根に似たもので作る.

〔蓝领工人〕lánlǐng gōngrén ＝'蓝领劳工'〔連〕ブルー・カラー. 肉体労働者；ホワイト・カラーに対して.

〔蓝领阶层〕lánlǐng jiēcéng〔連〕(階層としての)ブルー・カラー.

〔蓝缕〕lánlǚ ＝'褴褛'（☞'褴'）〈公子在院中嫖得衣衫～〉公子は廓で女遊びをして(着物を質に入れたため)、ぼろを身にまとっておりました；(《警世·32》). 〈又见一伙～贫人, 蓬头跣足〉さらに一団のぼろを着た物請いが、ぼさぼさの頭をし、はだしでいました；(《古今·37》).

〔蓝绿色〕lánlǜsè〔名〕緑の中にブルーを帯びている色.

〔蓝马鸡〕lánmǎjī〔名〕鳥 アオカケイ.

〔蓝煤〕lánméi〔名〕動力源としての風力.

〔蓝玫瑰〕lánméigui〔名〕植 ブルー・ローズ.

〔蓝墨水〕lánmòshuǐ〔名〕青インク.

〔蓝呢轿子〕lánní jiàozi〔連〕清代の制度で、四品以下の役人が乗るかご. 〈也有坐二人抬小～的〉二人で担ぐ青羅紗の小かごに乗った者もいる；(《老残·2》).

〔蓝欧欧(的)〕lán'ōuōu(de)〔形〕方 明るいブルーのさま；東北. 〈酒杯里冒出～的酒火〉酒杯から明るいブルーの炎があがる.

〔蓝袍槐简〕lánpáo huáijiǎn〔連〕旧 宋代の制度で、八, 九品の官吏は青の服を着た. '槐简'とはエンジュの笏；宋代の制度で六品から九品の官がこれを持つ；最低のランクのいでたちをいう. 〈借得～, 引见御前, 叩首拜年〉青色の服とエンジュの笏を借りて、御前に行き、叩首して あいさつをした；(《古今·11》).

〔蓝披〕lánpī〔名〕鉱 ブラジリアン・サファイア.

〔蓝皮书〕lánpíshū ☞'白皮书'

〔蓝铅油〕lánqiānyóu〔名〕青タケ. 青ペースト. マラカイト・グリーン. 青ペン. ＝'蓝油'

〔蓝枪鱼〕lánqiāngyú〔名〕魚 クロカジキ.

〔蓝桥路〕lánqiáolù〔名〕恋愛から結婚に至る過程；'蓝桥'は陝西省藍田県にある橋の名. そこには仙人が住む洞窟があり、唐の裴航が仙女雲英に会ったとされる.

〔蓝青〕lánqīng〔名〕① 青と緑を混ぜた色. ② 不純なもののたとえ. 〔～官话〕方言地域の人の話す純粋でない北京語；南方なまりの北京語を指す.

〔蓝鹊〕lánquè〔名〕鳥 オナガ.

〔蓝雀花〕lánquèhuā〔名〕植 アオスズメノムレ；マメ科.

〔蓝色煤气〕lánsè méiqì〔名〕化 ブルー・ガス.

〔蓝纱〕lánshā〔名〕紺色の薄絹.

〔蓝衫〕lánshān〔名〕旧 秀才の着用する服. 〈脱脱～换紫袍〉秀才の服を脱いで高官の紫色の衣服に着替える；進士に合格すること.

〔蓝衫(ル)〕lánshān(r)〔名〕① 劇 儒者の着る着物. ② 方 旧 '蓝衣社'〔国民党の特務組織〕のメンバーを指した；北.

〔蓝闪石〕lánshǎnshí〔名〕鉱 藍閃石.

〔蓝生生(的)〕lánshēngshēng(de)〔形〕澄みわたった青色をしている.

〔蓝石棉〕lánshímián ＝'青石棉'

〔蓝石英〕lánshíyīng〔名〕鉱 シテライト.

〔蓝天〕lántiān〔名〕青空. 紺碧の空. 青雲.

〔蓝田〕Lántián〔名〕地名；陝西省. 〔～人〕中国で最も古い直立人；洪積世中期の初めに属する. ＝'蓝田猿人'〔～生玉〕成 賢父に賢い子が生まれること. 名門の家から優秀な子弟が出ること；'蓝田'は昔、美玉が出たので；(《三國志·呉志·諸葛恪傳·裴注》). 〔～猿人〕藍田猿人. 藍田原人. ＝'蓝田人'〔～玉〕〔～种（zhòng）玉〕1)陝西省藍田県から出る白玉. 2)名門から優秀な子どもができること. 3)不正な肉体関係で妊娠すること. 〔～竹〕植 ナンテン.

〔蓝铁矿〕lántiěkuàng〔名〕鉱 藍鉄鉱.

〔蓝铜矿〕lántóngkuàng〔名〕鉱 藍銅鉱. アジュライト. ＝'石青'

〔蓝头矶鸫〕lántóu jīdōng〔連〕鳥 モンツキイソヒヨドリ.

〔蓝图〕lántú〔名〕① 青写真. ブルー・プリント. 〔～法〕青写真法. 〔～晒图纸〕青写真用感光紙. ② 建設計画のたとえ. 〈国家建设的～〉国家建設の青写真.

〔蓝涂料〕lántúliào〔名〕藍色ペイント.

〔蓝瓦瓦(的)〕lànwāwā(de)〔形〕方 深い青色をしているさま；東北. 〈有一只鸽子飞向～的天空〉一羽のハトが深い青い空へ飛んでいく.

〔蓝汪汪(ル的)〕lánwāngwāng(rde)〔形〕青々としている.

〔蓝微微(的)〕lánwēiwēi(de)〔形〕かすかに青みがかっているさま. どことなく青みがかっている. ＝'蓝蔚蔚(的)'

〔蓝尾鸲〕lánwěiqú〔名〕鳥 ルリビタキ.

〔蓝尾石龙子〕lánwěi shílóngzi〔連〕動 アイオスキンク.

〔蓝蔚蔚(的)〕lánwèiwèi(de)〔形〕青く澄みきったさま. 〈～的天上〉青く澄みきった空.

〔蓝鹇〕lánxián〔名〕鳥 サンケイ.

〔蓝线〕lánxiàn〔名〕体 ブルー・ライン；アイス・ホッケー. 〔～越位〕ブルー・ライン・オフサイド；アイス・ホッケー.

〔蓝线石〕lánxiànshí〔名〕鉱 デュモルチェライト.

〔蓝相片〕lánxiàngpiàn〔名〕青写真.

〔蓝胸佛法僧〕lánxiōng fófǎsēng〔名〕鳥 ニセブッポウソウ.

〔蓝锈〕lánxiù〔名〕青錆.

〔蓝雪〕lánxuě〔名〕植 ルリマツリ；イソマツ科. 〔～花〕ルリマツリモドキ.

〔蓝烟信号弹〕lányān xìnhàodàn〔連〕青い煙を放つ(ピストルの)信号弾.

〔蓝药水〕lányàoshuǐ 方 ＝'蓝墨水'；閩.

〔蓝印纸〕lányìnzhǐ〔名〕方 青色複写用カーボン紙；閩.

〔蓝盈盈(的)〕lányīngyīng(de) ＝'蓝莹莹(的)'〔形〕方 青々として輝いているさま. ブルーで光沢があるさま；閩. 〈～的天空〉青々と澄みわたった大空. 〈这件衣料～的, 颜色也娇嫩〉この生地はブルーに光沢があり、色もやわらかい.

〔蓝鹰运动〕lányīng yùndòng〔連〕1932年以来、アメリカ大統領ルーズベルトが提唱したアメリカ経済復興運動. ニューディール政策；この運動をおもに推進した全国復興管理局が青いタカをしるしとして付けたことによる.

〔蓝幽幽(的)〕lányōuyōu(de)〔形〕方 淡い青色である；四川. 〈壁灯放出～的暗光〉壁の電灯は薄暗い淡い青色の光を放っている.

L

[蓝悠悠(的)] lányōuyōu(de) (形)(方)深い藍色である;よく晴れた空の色;(東北).〈天空～的,又高又远〉天は青々とし,高く広大である.
[蓝油] lányóu ＝'蓝铅油'[～漆]藍色ペイント.
[蓝鱼] lányú (名)(魚)アミキリ.
[蓝宇] lányǔ (名)(書)仏教の寺院;'蓝'は'伽蓝','宇'は'庙宇'
[蓝圆鲹] lányuánshēn (名)(魚)マルアジ.
[蓝藻] lánzǎo (名)(植)藍藻(類).分裂藻(類).
[蓝湛湛(的)] lánzhānzhān(de)(又)lánzhànzhàn(de) (形)一面に青く澄みきったさま.紺碧(色)であるさま;空や湖などについて用いる.〈～的天空〉紺碧の空.〈天空是～的〉空は一面に青く晴れあがっている.
[蓝枕花蜜鸟] lánzhěn huāmìniǎo (連)(鳥)クビムラサキタイヨウチョウ.
[蓝纸] lánzhǐ (名)青写真紙.
[蓝猪耳] lánzhū'ěr (名)(植)ムラサキミゾホオズキ.
[蓝子鱼] lánzǐyú (名)(魚)アイゴ.[带～]ヒメアイゴ.[黄斑～]シモフリアイゴ.[爪哇～]ジャバアイゴ.

[毵](毿)

lán ①[毵毛](lánmáo)＝'毵毵'(☞'毵') ②[毵毵](lánsān)(形)羽毛などの散らばり垂れ下がったさま.

[褴](襤)

lán ①[褴褛](lánlǚ)(形)(書)(困窮のために)衣服がぼろぼろである.〈身上穿得很～〉貧乏してぼろぼろの着物を着ている.〈穿的真是～不堪〉身にまとっているのはじつにみすぼらしいぼろであった.〈正走到瓮城时,忽见一个汉子,衣衫～,气宇轩昂,站在那里〉ちょうど城門の外の小城郭にさしかかると,ぼろの衣服を着て,何やら興奮したような男がそこに突っ立っていた;(《二十年·1》).〈他的衣服～〉その人の着物はぼろぼろだ;(《金瓶梅·93》).〈衣裳～〉服はぼろぼろである;(《水滸·62》).②[褴鱼](lányú)(名)(魚)イレズミコンニャクアジ.

[礛](礛)

lán [礛诸](lánzhū)(名)(書)玉を整えるのに用いる石.

[篮](籃、*兰)

lán ①(～子·ル)(名)手かご;籐(ﾄｳ)·タケ·ヤナギ·ビニルなどで編み,提げ手付き.〈菜～(子)〉野菜かご.〈草～(子)〉ムギわらなどで編んだ買い物かご.〈网～〉上を網で覆った旅行用の手提げかご.②(～ル)(名)バスケット;バスケットボールの.〈投～ル〉シュートする.③バスケットボール.〈男～〉男子バスケットボール.
[篮板] lánbǎn (名)(体)バック·ボード;バスケットボール.[～球]リバウンド.
[篮环] lánhuán (名)(体)(バスケットボールの)かご.バスケット.
[篮架] lánjià (名)(体)バスケットの支柱;バスケットボール.
[篮筐] lánkuāng (名)①(柄のない)かご.ざる.②バスケットボールのかごのまわりの鉄輪.
[篮篮(ル)] lánlán(r) (名)(方)かご;(四川).
[篮球] lánqiú (名)(体)バスケットボール.〈打～〉同上をする.[～队]同上のチーム.[～场]同上のコート.[～鞋]バスケットボール·シューズ.[～运动员]バスケットボールの選手.
[篮圈] lánquān (名)(体)バスケット·リング.
[篮坛] lántán (名)(体)バスケットボール界.またバスケットボールの方面に属する人をいう.[～健将]バスケットボールの優秀選手,強豪.バスケットボール界の闘将.[～佳音]バスケットボール界の朗報.
[篮头] lántou (名)(方)手かご;(呉).
[篮网] lánwǎng (名)(体)ネット;バスケットボール.
[篮细工] lánxìgōng (名)タケや籐あるいはヤナギの枝などでかごを編む職人,またその仕事.
[篮下] lánxià (名)(体)(バスケットボールの)かごの下.[～定位策应]ステーショナル·ポスト.[～三秒钟]3秒間ルール.
[篮线] lánxiàn (名)(体)ブルー·ライン;アイス·ホッケー.
[篮舆] lányú (名)タケ製の'轿'(かご,輿(こし)).
[篮柱] lánzhù (名)(バスケットボールの)支柱.
[篮子藻] lánzǐzǎo (名)(植)ウブゲグサ.

[阑](*闌)

lán ①＝'栏①' ②＝'拦' ③更ける.残る.尽きる.〈酒～〉酒席が終わろうとしている.〈夜～〉夜が更けている.〈夜～人静〉夜が更け寝静まる.
[阑出] lánchū (動)(書)(外出禁止の地で)許可証なしで外出する.
[阑单] lándān (形)(書)①疲労したさま.②きちんとしていないさま.
[阑殚] lándān (動)(書)疲労して力が尽きる.
[阑风] lánfēng (名)(書)やまない風.〈～伏雨秋纷纷〉風たけなわに雨降り続き,秋のにおいで満ちている;(杜甫《秋雨歎》詩).
[阑干] lángān (動)(書)縦横に交錯する.[星斗～]星が散らばっている;(《古楽府·善哉行》).(名)①＝'栏杆' ②(方)上着の縁取りに使われるひも.また,それを用いた縁取り;(四川).☞(欄杆)

阑干

[阑干] lángan (動)(方)処理を急がない.ほうっておく;(北京).〈事不能老那么～着,快办吧!〉物事はそんなふうにいつまでもほうっておくものじゃない,早くしなさい.☞(闌珊)
[阑槛] lánjiàn (名)(書)欄干.手すり.＝'栏杆'〈正中有瓦屋高壮,～采饰〉真ん中には瓦(ｶﾜﾗ)ぶきが壮大で,手すりに飾りを施した建物があった;(《冥祥記》).
[阑门] lánmén (名)(中医)大腸と小腸のつながる所.
[阑入] lánrù (動)(書)①みだりに入る.不当に入り込む.②まじり込む.入りまじる.
[阑散] lánsàn (動)(書)別れる.離れる.
[阑珊] lánshān (形)(書)①(まさに)終わろうとする,尽きんとする.[春意～]春ののどかさも尽きようとしている.[意兴～]感興が尽きようとしている.②(白)衰退している.力がなくなっている.〈那人却在灯火～处〉かの人は明かりがすでに盛りを過ぎているところにいる;(《二拍·40》).
[阑尾] lánwěi (名)①(生)虫垂(ﾁｭｳｽｲ).[～炎](医)盲腸炎.虫垂炎.②付属体.突起.
[阑遗] lányí (動)(書)整理されないままになっている.

[谰]

lán 言い逃れをする.陥れる.〈～言〉☞(讕言).
[谰辞] láncí (名)(書)根拠のない言いがかり.作り事.
[谰调] lándiào ＝'谰言'
[谰言] lányán (名)(書)言いがかり.根も葉もない言葉.たわ言.非難.中傷の言葉.ごまかし.〈无耻～〉恥知らずなごまかしの言葉.〈只要在校寄宿,那些讨厌的～自然会消灭〉学校に寄宿していれば,そういった嫌な中傷も自然になくなるであろう.〈不拘到什么地方,听到一点毫无根据的～,就拿来嚼蛆〉所かまわず,てんで根拠のないたわ言を聞いて,それを受け売りしてでたらめを言うとは.

[澜]

lán 大きな波.〈推波助～〉波乱を助長する.騒ぎをあおる.
[澜翻] lánfān (形)(書)文章を作ったり,話をしたりするのに,言葉が尽きない.
[澜汗] lánhàn (形)(書)水の広大なさま.〈洪涛～,万里无际〉大波が浩々(ｺｳｺｳ)と広がり,見わたすかぎり果てがない;(《文選·木華·海賦》).
[澜澜] lánlán (形)(書)涙の落ちるさま.
[澜漫] lánmàn (形)(書)①(考えや思想などが)一貫しない,矛盾している,支離滅裂である.〈～不可收拾〉支離滅裂で収拾がつかない.②(内装が)色とりどりである,多彩である.③(音楽が)無定形である.④乱れたさま.分散したさま.

[啉]

lán [啉哰](lánláo)(形)(言葉数が多く)まとまりがない,つじつまがあわない,はっきりしない.

[斓]

lán [斓玕](lángān)(形)(書)珠玉のような美しい石.＝'琅玕'〈长河结～〉大河の水が美しい石を集める;(鮑照《冬至》詩).

[斓]

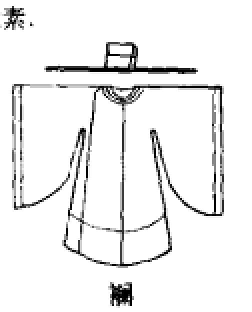
lán [斓斑](lánbān)(形)あやのあるさま.＝'斑斓'〈晓得異石青～〉明け方に青い斑文(ﾓﾝ)のある変わった石を拾った;(蘇軾《月華寺》詩).

[镧]

lán (化)ランタナム.ランタン;金属元素の一つ.
[镧石] lánshí (名)(鉱)ランタナイト.
[镧系元素] lánxì yuánsù (連)(化)ランタンド元素.

[襕]

lán ひとえの上着;'衣'(上半身に着る服)と'裳'(下半身につける服)がつながった衣服;宋代の役人のふだん着.官の等級により色を異にする.三品以上は紫,五品以上は朱,七品以上は青.頭には'幞头'をかぶる.元代には四品以上は紫,六品以上は緋(ﾋ),九品以上は緑.



襕

[襕袍] lánpáo (白)＝'襕衫'〈把这绿～踏裂,绊倒在地〉この緑の官服を踏み破り,つまずいて床に倒れた;(《水滸·74》).
[襕裙] lánqún (名)胸あて·腹がけのようなもの.＝'兜肚'
[襕衫] lánshān (名)(書)読書人·士大夫の着用した服.＝'蓝衫','褴衫'
[襕衣] lányī (名)僧侶(ｿｳﾘｮ)が着る'长袍'.

[籣](韊)

lán (石弓の)矢を入れて肩に背負う道具.えびら.

[煁]

lán (方)(熱をかけすぎて)軟らかい;(呉).//(一) chén

[鬛](鬛)

lán [鬛鬖](lánsān)(形)①だらしない.決まりがない.締まりがない.②髪が長く垂れているさま.

[览](覽)

lǎn ①見る.読む.〈一～表〉一覧表.②(名)姓.
[览古] lǎngǔ (動)(書)旧跡を遊覧する.
[览揆] lǎnkuí (動)(書)生まれる.
[览胜] lǎnshèng (動)(書)名所見物をする.景勝を見る.景勝地を巡る.〈～倚前楹〉景勝を見んと手前のひさしによりかかる;(《王安石

《望九華山》詩).

〔览视〕lǎnshì〔動〕㊥視察する.

〔览眺〕lǎntiào〔動〕㊥眺望する.〈登高～〉高いところに登り眺める.

〔览悉〕lǎnxī〔動〕㊥読んで知る.来信の趣,承知しました.

〔览奏〕lǎnzòu〔動〕㊥上奏文を読む.〈天子～,准给假暂归〉天子はこの上奏文を御覧になって,休暇をとって郷里に帰ることを許された;(《醒世·2》).

［揽］（攬） lǎn ①〔動〕一手に握る.〈大权独～〉大きな権力を独占する.②〔動〕一身に引き寄せる.請け負う.引き受ける.〈他把责任都～到自己身上了〉彼は責任を全部一身に引き受けることにした.〈次后～人家些衣服卖〉次には他人の家から着物を引き受けてきて売る(行商をする);(《金瓶梅·2》).③〔動〕抱きかかえる.〈母亲～着孩子睡觉〉母親は子どもを抱いて眠る.④〔動〕(くくるための縄を)巻きつける.くくる.〈用绳子把柴火～上点儿〉縄でまきをくくってくれ.⑤〔動〕(雇われて)仕事をする.〈～了长工〉常雇いの仕事をした.⑥〔動〕(自分の側に)ひく.招き寄せる.引き寄せる.〈自己～麻烦做甚呢?〉どうして自分でめんどうなことを起こしたのか.〈养娘手短,～他不着〉小間使は手が短くて,それを引き寄せることができなかった;(《醒世·1》).⑦〔動〕㊉(多くの銃を)徴発する;河南.⑧㊤'缆'と混用される.〈舟人将船～于无人烟处〉船頭が船を人里離れた所につないだ;(《清平·柳耆卿》).

〔揽笔〕lǎnbǐ〔動〕㊥筆を執る.

〔揽承〕lǎnchéng〔動〕引き受ける.〈他反对我～这件事〉彼は私がこの仕事を引き受けるのに反対する.

〔揽持〕lǎnchí〔動〕㊥掌握する.〈～大权〉大権を掌握する.

〔揽大头〕lǎn dàtóu〔熟〕困難でめんどうな任務を引き受ける.

〔揽单〕lǎndān〔名〕㊦保証付き積荷引受証.

〔揽凳〕lǎndèng〔名〕㊤邸宅の門番小屋の中に置く背もたれのない長い腰掛け.

〔揽钉〕lǎndīng〔名〕リベット.

〔揽葛攀藤〕lǎn gé pān téng〔成〕クズにすがり,ツタをよじる;険しい山を登る形容;(《水滸·1》).

〔揽工〕lǎn, gōng〔動〕①仕事を引き受ける.②㊉㊥常雇いの仕事をする.〈儿子大了,替别人～〉子どもが大きくなったら,常雇いの仕事をする.〔名〕(lǎngōng)㊉臨時雇いの労働者.

〔揽狗屎〕lǎn gǒushǐ〔熟〕自分から悪名を招く.〈咱们自己可别往头上～〉我々は決して自分から悪名を招くようなまねをしてはならない.

〔揽活儿〕lǎn, huór〔動〕仕事をとる.仕事を引き受ける.〈他在外面揽了许多活儿〉彼は外でたくさん仕事を引き受ける.

〔揽货〕lǎn, huò〔動〕品物の運送·販売を引き受ける.

〔揽祸〕lǎnhuò〔動〕㊤災いを引き起こす.災禍を起こす.〔～的太岁〕権力を握り,横行してもっぱらやっかいな事を起こす人のたとえ.㊧〈沈经历是个～〉沈経歴は災いを引き起こす疫病神である;(《古今·40》).

〔揽脚〕lǎnjiǎo〔名〕㊤商売を独占する.〈将那定钱交下,叫他另去～〉その手付金は返せとは言わぬから,やつらをよそに行かせ,商売をさせろ;(《姻緣·5》).

〔揽颈〕lǎnjǐng〔動〕㊉肩にかける.肩で担ぐ.='搭肩';㊇.

〔揽镜〕lǎnjìng〔動〕㊥鏡を手に取る.〈～自照〉鏡を手に取って自分の姿を映して見る.

〔揽客〕lǎn, kè〔動〕客を引く.客を招く.

〔揽辔〕lǎnpèi〔動〕㊥(ウマの)手綱を取る.〔～澄清〕〔成〕仕官したての時は政治を刷新し是非を正し国を安定させようとする;(《後漢書·范滂傳》).

〔揽七念三〕lǎn qī niàn sān〔熟〕㊉縁もゆかりもない話,まったく本題と無関係の話をして混乱させること;㊊.〈我们在说正经事,不要～的〉まじめな話をしているのに,まぜっかえさないでくれ.

〔揽契〕lǎnqì〔名〕積み荷を引き取ったときに交わす契約.

〔揽取〕lǎnqǔ〔動〕むりに取る.自分のものにする.

〔揽权〕lǎn, quán〔動〕権力を一手に収める.分配の権利を手中にする.〔～纳贿〕〔成〕権力を握り賄賂をとる.

〔揽生意〕lǎn shēngyi〔連〕仕事を受ける.商売をとりしきる.〈张权正愁没饭吃,今日揽了这桩大生意,心中好生欢喜〉張権はちょうど食うにも事欠いていたところ,今日はこのでかい仕事を受けたものだから,たいへんな喜びようだった;(《醒世·20》).

〔揽胜〕lǎnshèng〔動〕㊥すばらしい景色をすべて目に収める.

〔揽胜图〕lǎnshèngtú〔名〕名勝双六;天下の名勝が描いてあり,6人で競い,さいころを順々に投げ,終点に着いた順番で勝負を決める;清代の高兆の作ったもの.

〔揽湿布衫〕lǎn shībùshān〔熟〕㊤みずからめんどうなことを引き起こす;(《野叟曝言·109》).

〔揽事〕lǎn, shì〔動〕①仕事をとりこむ.②㊉事を構える.事を引き起こす.事を自分から受けもってやる.手出しをする.余計なことにかかわり合いになる;㊊,天津.〈切莫～!〉決して手出しをするな;(《警世·4》).〈伤弓之鸟,不敢～,且低着头只顾走〉弓で射られた鳥のように,かかわり合いになろうとせず,うつむいて歩き続けました;(《警世·8》).

〔揽酸〕lǎnsuān〔動〕やきもちをやく.='吃醋'

〔揽头〕lǎntóu〔名〕①事務の総括者.②(船·車を用いる)積荷取扱者.〔動〕㊤請け負う.引き受ける.〈待要嫁人,那边厢人闻得他妖淫之名,没人敢～〉嫁ぎたいと思ってますが,人々は彼女の性質が淫乱なのを聞き,だれも世話をしようという者はありません;(《二拍·7》).

〔揽闲事〕lǎn xiánshì〔熟〕自分に関係ないことまで取り込む.

〔揽秀〕lǎnxiù〔動〕㊥景勝を目に納める.〈～目顺顺〉景勝を見て,目はうっとり.

〔揽野火〕lǎn yěhuǒ〔熟〕㊤とんでもない人を引きこむ;'野火'〔野火〕のように手に負えないものを引きこむ.

〔揽载〕lǎnzài〔商〕船荷集荷引き受け.〔～业务〕船荷集荷業務.〔～佣金〕船荷周旋料.〔動〕(lǎn, zài)荷物の運搬を請け負う.〈托赖揽个杭州的载,要去有个把月生意〉杭州へ品物を運ぶ便に荷物をたのんで持って行けば,一か月は商売ができる;(《警世·15》).

〔揽捉〕lǎnzhuō〔動〕㊥腕を回してつかまえる.〈乃向前～,大呼求火〉そこで進み寄って腕を回してつかまえ,大声で火を求めた;(《列異傳》).

〔揽总儿〕lǎnzǒngr〔動〕まとめる.締めくくる.すべてを取りしきる.〈自幼在薛家当铺内～,…〉小さい時から薛家の質店ですべてを取りしきり,…;(《紅樓夢·48》).

［缆］（纜） lǎn ①〔名〕船をつなぐ太い綱や鎖.とも綱.〈解～〉出帆する.②より合わせた太い綱.〈钢～〉ワイヤー·ロープ.〈电～〉ケーブル.③〔動〕㊤船をとも綱でつなぐ.

〔缆车〕lǎnchē〔名〕ケーブルカー.索道車.〔～铁道〕ケーブル鉄道.

〔缆船〕lǎn chuán〔連〕船を(とも綱で)つなぐ.

〔缆绳〕lǎnshéng〔名〕ロープ.ひき綱.電纜.ケーブル.〔～绞车〕㊗張索ウィンチ.〔～盘〕船のロープを巻く装置.

〔缆索〕lǎnsuǒ〔名〕ケーブル.〔～起重机〕㊗ケーブル·クレーン.ロープ·クレーン.

〔缆鱼〕lǎnyú〔名〕㊍イカ;風波にあうと綱のように2本の触腕で石にしがみつくのでいう.='乌贼'

〔缆柱〕lǎnzhù〔名〕㊎止索栓.

〔缆桩〕lǎnzhuāng〔名〕①(係船の場合の)ロープの杭.②㊎係船主.

［榄］（欖） lǎn ①☞'橄榄'(☞'橄')②〔榄李〕(lǎnlǐ)〔名〕㊞ヒルギモドキ;シクンシ科.='白榄'③〔榄仁树〕(lǎnrénshù)〔名〕㊞1)コバテイシ.2)オリーブの木.3)モモタマナ;シクンシ科.④〔榄香〕(lǎnxiāng)〔名〕㊞エレミ.

［漤］（灠） lǎn ①〔動〕湯や石灰水でカキ(柿)のしぶを抜く.■'滥''揽''醂'とも書く.〈～柿子〉カキ(柿)のしぶを抜く.②〔動〕(生の魚·肉·野菜に)塩,またはそのほかの調味料を振りかける.③〔動〕㊉塩漬けにする;四川.④〔動〕㊉(塩·ソーダ·酸などで)激しく痛む;四川.〈脚着石灰水～倒了,好痛呵!〉足にソーダ液がかかり,とても痛い.■③④は'览'とも書く.

［罱］ lǎn(又) nǎn ㊉①〔名〕魚·水草·泥などをすくう網·仕掛け;㊊.②〔動〕(肥料としての)水草や泥をすくう;㊊.〈～泥〉☞[語素].

〔罱竿〕lǎngān〔名〕すくい網のさお.

〔罱泥〕lǎn ní〔連〕㊉川の泥土を網で船にすくいあげる;㊊.〈罱河泥〉川の泥をすくう.〔～船〕水草·泥などをすくうのに用いる船.

〔罱网〕lǎnwǎng〔名〕すくい網.

〔罱竹〕lǎnzhú='罱竿'

［懒］（嬾） lǎn ①〔形〕怠ける.無精である.おっくうである.ものうい.気がすすまない.↔'勤'〈好吃～做要不得〉食べてばかりいて,怠けるのはいけない.〈人勤地不～〉人が勤勉であれば,必ず収穫がある.②〔形〕だるい.ぐったりする.〈身上发～,大概是感冒了〉体がだるい,たぶん風邪をひいたのだろう.〈一步～一步〉歩くほどに足が重くなる;(《警世·37》).

〔懒吃〕lǎnchī〔形〕㊉飲食がものうい.食欲がすすまない.〔～懒喝〕〔成〕食べるのも飲むのもおっくうだ.食べたい飲みたいと思わない.

〔懒虫〕lǎnchóng〔名〕怠け者.ぐうたら者;人をののしる言葉.〈这些～!〉この怠け者たちめ.〈简直是条～〉全くの怠け者だ.

〔懒怠〕lǎndai〔形〕怠惰である.〔動〕おっくうがる.おっくうである;後に動詞が続く.〈这两天身体不好,话也～说了〉この二日,体の調子が悪く,話をするのもおっくうになった.〈便是各人的主子～去,…〉たとえその主人公たちが行くのをおっくうがっても,…;(《紅樓夢·29》).

〔懒待〕lǎndai ㊉='懒怠〔動〕';北京,又㊤.〈又～吃东西〉しかも食べるのさえおっくうだ.〈～理他〉彼を相手にするのは気がすすまない.〈到了下半天就～动,…〉午後になると,動くのもおっくう,…;(《紅樓夢·10》).

〔懒蛋〕lǎndàn〔名〕怠け者.のらくら者.

〔懒到骨〕lǎn dào gǔ〔連〕骨まで怠け者である.

〔懒得〕lǎnde〔動〕(…するのが)おっくうである.気がすすまない;必ず動詞の客語を伴う.〈天太热,实在～上街〉暑いので,街に出る気がしない.〈嗓子疼,连水也～喝〉のどが痛くて,水も飲みたくな

L

い．〔～烧蛇吃〕㋕ひどい怠け者を指す；四川．

〔懒凳〕lǎndèng〔名〕①表門の内側の両端や亭に置いてある脚の短い長いす．〈信步行到半山亭上，坐在鹅项～上〉足にまかせて山の中ほどの亭まで行くと，ガチョウの首の形の長いすに腰をおろした；（《水浒·4》）．②安楽いす．

〔懒东西〕lǎn dōngxi〔連〕怠け者．

〔懒惰〕lǎnduò〔形〕怠けている．怠惰である．↔'勤劳'〈我不喜欢他～〉私は彼が怠けているのが気にいらない．〔動〕＝'懒怠'

〔懒放〕lǎnfàng ㊥〔動〕怠ける．ずぼらをする．〈寒来弥～〉寒い冬が来ると，ますますずぼらになる；（白居易《適意》詩）．〔形〕だらだらしている．元気がない．

〔懒妇〕lǎnfù〔名〕①'蟋蟀'〔コオロギ〕の別名．②怠け者の女性．

〔懒妇鱼〕lǎnfùyú〔名〕㊜'江豚'〔スナメリ〕の別称．

〔懒骨头〕lǎngǔtou〔名〕ねっからのぐうたら．

〔懒惯(了)〕lǎnguàn(le)〔動〕怠け癖がつく．〈不知不觉～了〉いつの間にか怠け癖がついた．

〔懒鬼〕lǎnguǐ〔名〕㊥怠け者．無精者．＝'懒货'

〔懒汉〕lǎnhàn〔名〕怠け者．無精者．〔～虫〕怠け者．〔～懦夫〕怠け者と意気地なし．〔～鞋〕(足を入れるところがゴムなどで伸びるようになっている)つっかけて履けるようになっている布ぐつ．〔～种荞麦，懒妇种绿豆〕〔諺〕怠け者の男はソバを植え，怠け者の女はリョクズを植える；手数がかからない；（《群芳譜》）．

〔懒猴〕lǎnhóu〔名〕㊜ナマケザル．スローロリス．

〔懒黄病〕lǎnhuángbìng〔名〕㊀黄疸．

〔懒火地〕lǎnhuǒdì〔名〕焼き畑．〈砍上一片～〉一面に焼き畑を作る．

〔懒货〕lǎnhuò ＝'懒鬼'

〔懒家伙〕lǎnjiāhuo〔名〕怠け者．

〔懒架(儿)〕lǎnjià(r)〔名〕①見台．本をのせて読む台．書見台．②㊀脇息のようなもの．＝'懒几'〈天子倚着～暂歇坐间，忽见妆盒中一纸文书，用手取来看时，却是小词一首〉天子は脇息によってしばらく休んでおります，ふと見ると，化粧箱の中に一枚の文書があります，手にとって見れば，一首の詞であります；（《宣和》）．

〔懒劲儿〕lǎnjìnr〔名〕①怠け癖．②気乗りしないようす．やる気のないさま．

〔懒倦〕lǎnjuàn〔形〕だるい．けだるい．

〔懒佬工夫〕lǎnlǎo gōngfu〔熟〕㋕やさしい仕事；㉟．

〔懒佬鞋〕lǎnlǎoxié ㋕＝'懒汉鞋'（☞'懒汉'）；㉟．

〔懒佬椅〕lǎnlǎoyǐ〔名〕㋕寝いす．＝'躺椅'；㉟．

〔懒理〕lǎnlǐ〔動〕㋕相手にしない．遠ざける．＝'少管'，'不管'；㉟．

〔懒龙〕lǎnlóng〔名〕(巻きずしのように)棒状にした'包子'式の食べ物．

〔懒驴愁〕lǎnlúchóu〔名〕太くて短い皮の鞭．

〔懒慢〕lǎnmàn〔形〕㊥ものぐさである．おっくうである．〈～无堪不出村〉ものぐさなので村から外へ出たこともない；（杜甫《絶句漫興》詩）．

〔懒慢相成〕lǎn màn xiāng chéng〔成〕怠惰と傲慢とは互いに増長する；（嵇康《與山巨源絶交書》）．

〔懒猫〕lǎnmāo〔名〕怠け者のネコ．〔～逮不住死老鼠〕〔諺〕怠け者のネコは死んだネズミも捕まえることはできない．㊝怠け者はきわめて簡単なこともうまくできない．

〔懒牛懒马屎尿多〕lǎnniú lǎnmǎ shǐniào duō〔諺〕㋕怠け者ほど用たしが多い；トイレに行くと言って怠けるのをののしる言葉；四川．

〔懒坯〕lǎnpī ＝'懒胚'〔名〕㋕㊥怠け者；㊑．〔～架子〕食いしん坊で怠け者．

〔懒皮〕lǎnpí〔名〕怠け者．ぐうたら人間．

〔懒屁股〕lǎn pìgu〔熟〕㋕世間話などで長居して，いつまでも腰を上げようとしないこと．腰掛け話の長尻；㊑．

〔懒婆娘〕lǎnpóniáng〔名〕(女の)怠け者，無精者．〔～的裹脚布〕〔歇〕㊙怠け女房の纏足用の長い布；'又长又臭'〔長くて臭い〕と続く．㊝長くて吐き気がする．㊎〈今天早会，社长的讲话，简直是'～'〉今朝の朝礼での社長の話は，まったく怠け女房の足を巻く布のようだ(長くて吐き気がする)．〔～的剪刀——掰不开了〕〔歇〕㋕怠け女房のはさみ．㊝('掰不开了'〔さびて開かず，切れなくなっている〕と続き)あけられない．離すことができない；広西．

〔懒朴〕lǎnpǔ ＝'懒扑'〔形〕㋕だるい；㊑，又㊀．〈～得势〉とてもだるい；（《海上花·14》）．

〔懒气得〕lǎnqìde〔動〕㋕腹をたてる気がしない．腹をたてるに値しない；閩南．〈我气什么？我只～〉私が何を怒っているというのか，腹をたてる気もないよ．

〔懒怯〕lǎnqiè〔形〕㊀ものうい．けだるい．おっくうである．＝'懒怠'

〔懒人〕lǎnrén〔名〕怠け者．〈他不是～〉彼は怠け者ではない．

〔懒人草〕lǎnréncǎo〔名〕㊜ニラ．

〔懒软〕lǎnruǎn〔形〕疲れて力がない．だるそうである．〈那点～的劲儿似乎都由脸上移到肩臂上去〉あのだるそうなところはまるで顔から肩，腕の方へと移ったようである．

〔懒散〕lǎnsǎn(又)lǎnsan〔形〕①怠惰である．怠け者である．自堕落である．②だらだらしている．行動が緩慢でぴりっとしてない．気が緩んでいる．㊖〈长期暑假中的放纵的生活和～了的心情，…〉長い夏休みの中のふしだらな生活とだらけきった心が，…．〔～拖沓〕だらだらとして引き延ばす．③㊀疏遠である．緊張感がない．

〔懒蛇〕lǎnshé ㋕〔名〕怠け者．無精者；㉟．〔形〕怠ける．おっくうである；㉟．

〔懒设设(的)〕lǎnshèshè(de) ㊀＝'懒洋洋(的)'

〔懒神〕lǎnshén〔名〕㋕根っからの怠け者．

〔懒式鞋〕lǎnshìxié〔名〕㋕ひものない靴；履いたり脱いだりに便利なため．革靴，布靴，サンダルなども含む；四川．

〔懒丝〕lǎnsī ㋕＝'懒丝丝'／'懒散'；㊧．

〔懒妥妥(的)〕lǎntuǒtuǒ(de) ＝'懒拖拖'〔形〕㋕ものうげだ．気がすすまない；四川．〈一个人干劲十足，其他组员都～的〉ひとりだけファイト十分だが，他のメンバーは気乗りがしない．

〔懒小子〕lǎnxiǎozi〔名〕怠け者．

〔懒鞋〕lǎnxié ㋕＝'懒汉鞋'（☞'懒汉'）；四川．〈穿着白边～〉白いふちの'懒汉鞋'を履いている．

〔懒心无肠〕lǎnxīn wúcháng〔熟〕㋕やる気がさっぱりないさま；四川．〈把气出在工作上，成天～〉仕事にやつあたりして，一日じゅう熱が入らぬ．

〔懒洋洋(的)〕lǎnyángyáng(de)〔形〕ものうそうなさま．精彩のないさま．大儀そう．〈焦委员没看那封介绍信，只～的打量了文博士一番〉焦委員は紹介状も見ずに，ただおっくうそうに文博士をさっと観察した．〈最后她～地站起来〉最後に彼女はものうげに立ち上がった．〈这时阿Q赤着膊～的瘦伶仃的正在他面前〉その時，阿Qは肌ぬぎの格好で，ものうさそうにひょろりとした姿で彼の面前にいた；（《魯·吶·阿》）．

〔懒腰〕lǎnyāo(又)lǎnyao〔名〕('伸懒腰'として)伸びをする；疲れたとき・飽きたときに腰を伸ばすこと．〈伸一个～的工夫也没有〉ちょっと伸びをする暇もない．

〔懒于〕lǎnyú ＝'懒得'〈不要怪我～动笔〉私の筆無精をお許しください．

〔懒崽子〕lǎnzǎizi〔名〕㊥怠け者．

〔懒做〕lǎnzuò〔動〕①(ある物を作るのに)気がすすまない，のり気がしない．②(作るのを，また，するのを)怠る．

〔壈〕

lǎn 志を得ないさま．〈坎～〉同上．

〔揽〕（擥）

lǎn ＝'揽'

〔爁〕（爦）

lǎn ①燃える．焼ける．②火にあぶる．

〔烂〕（爛）

làn ①〔形〕煮えたり熟したりして軟らかい．水分が多く軟らかい．煮えて，どろどろ，ぐちゃぐちゃになる．〈稀粥～饭〉薄いかゆと軟らかい御飯．〈蚕豆煮得真～〉ソラマメが本当に軟らかく煮えた．②㋕程度がきわめて高い．度を超している；若干の複合語をつくる．〈～熟〉☞語彙．③〔動〕物が腐る．〈桃子和葡萄容易～〉モモとブドウは腐りやすい．㊝力がない．もろい．〈敌人一天天～下去，我们一天天好起来〉敵は日一日とだめになるが，我々は日一日とよくなる．④〔形〕(時間がたって，または長い間使って)ぼろぼろである．〈衣服穿～了〉衣服が着古してぼろぼろになった．〈～荷叶〉ぼろぼろのハスの葉；（《醒世·6》）．⑤〔形〕ごたごたしていて整理のしようがない．〈一本～帐〉一冊の整理のしようがない帳簿．こげついた一口の勘定．⑥〔形〕㊀ただれている．⑦〔形〕㊀鮮やかに輝く．光り輝くさま．〈遇开放之时，～如锦屏〉花が咲く時には錦の屏風のようにあでやかである；（《醒世·4》）．⑧〔名〕姓．

〔烂疤眼〕lànbāyǎn〔名〕㊜ハギクソウ．

〔烂巴〕lànba〔動〕①腐る．形が崩れる．〔～眼〕㋕結膜炎．②だめになる．③落ちぶれる．㊧

〔烂板凳〕lànbǎndèng〔名〕㋕おしゃべりしてなかなか尻をあげない人；㊇．☞次項

〔烂板凳〕lànbǎndeng〔名〕㋕㊙性関係の乱れた家庭；北京．〈他家是～〉彼の家は性的に乱れている．☞前項

〔烂板乌龟〕lànbǎn wūguī〔熟〕㊀役たたず；（《古今·38》）．

〔烂湴〕lànbàn ㋕＝'烂泥'；㉟．

〔烂包〕lànbāo〔動〕㋕だめになる．しくじる；陝西．〈生宝，你寻我做啥？是不是互助组～哩？〉生宝，あなたは私を捜してどうしたの，互助組がだめになったんでしょう．

〔烂包儿〕lànbāor〔名〕㋕水田や池の泥が特に深い所；四川．〈那～全是稀汤汤泥，深度没底的〉そこは泥でいっぱいで，底無しの深さだ．

〔烂炳〕lànbǐng〔形〕㊥燦然と光り輝くさま．〈灯然则鳞皆动，～若列星而盈室〉灯が燃えると，うろこがみな動き，連なった星のように燦然と輝いて部屋に満ちる；（《小説》）．

〔烂不济〕lànbùjì〔形〕㊀①役にたたない．才能・能力がない．②＝'滥不济'

〔烂菜头〕láncàitóu〔名〕腐ったダイコン．㊝役にたたない人．

〔烂肠瘟〕lànchángwēn ㋕＝'牛瘟'

〔烂肠子〕làn chángzi〔熟〕心・根性が腐る．心根が悪くなる．

〔烂场合〕làn chǎnghé〔熟〕㋕問題を起こす．

L

[烂扯淡话] làn chě dàn huà 〔成〕無意味な話をする.くだらぬおしゃべりをする.むだ話をする.

[烂笪笪] làndádá 〔形〕(方) ①粉々なさま.ばらばらなさま.形をとどめない；〔呉〕.②(人が)ほしいままにする.したい放題である；〔呉〕.

[烂打] làndǎ 〔形〕(方)けんか好き；〔呉〕.

[烂点子] làndiǎnzi 〔名〕(方)悪い考え.悪だくみ；〔四川〕.<他出的是个～,肯定要把事情搞坏>彼の出したのは悪い考えだ,きっと事を台なしにするだろう.

[烂调] làndiào 〔名〕(喩)言い古された言葉.用い古した調子・論調.陳腐な語りぐさ.

[烂掉(了)] làndiào(le) 〔動〕腐ってしまう.腐って形がなくなる.腐りはてる.

[烂东西] làn dōngxi 〔連〕がらくた.くず.廃物.

[烂窦] làndòu 〔動〕(方)(ネコやイヌが)いたるところに大便や小便をする；〔呉〕.

[烂赌] làndǔ 〔形〕(方)かけ事が好きである.よくかけ事をする；〔呉〕.

[烂发] lànfā 〔動〕(書)花が華やかに咲く.<庭花～>庭園の花が華やかに咲く.

[烂肚肠] làn dùcháng ＝'烂肠子'

[烂饭] lànfàn 〔名〕(方)(煮すぎて)軟らかくなった御飯,軟らかい御飯.＝'软饭'；〔呉〕.

[烂费] lànfèi 〔動〕浪費する.出費が過ぎる.<～财物>金品を浪費する.

[烂肝花] làngānhuā 〔名〕ならず者.

[烂疙瘩] làngēda 〔名〕(農)ハクサイのベト病.

[烂鬼] lànguǐ 〔形〕(方)ぼろぼろである.がらくたである.がたがたな.＝'破烂'；〔呉〕.

[烂果病] lànguǒbìng 〔名〕(農)実ぐされ病.

[烂喊] lànhǎn 〔形〕(方)よく泣く；〔呉〕.〔～猫〕よく泣く子ども.

[烂好人] lànhǎorén 〔名〕(方)まったくのお人よし.気の弱い善人.＝'好好先生'；〔閩〕.

[烂喉痧] lànhóushā 〔名〕〔中医〕＝'喉痧'

[烂糊] lànhu 〔形〕(物が)とても軟らかい.べとっとしている；多く食べ物について.<老年人吃～的好>老人は軟らかいものを食べるのがよい.〔動〕＝'烂化①'

[烂化] lànhua 〔動〕①(果物などが)腐爛ふらんする.②(長く煮て)軟らかくする.<饭焖得已经～了>御飯がもう軟らかく炊けた.③形をとどめなくする.

[烂坏(了)] lànhuài(le) 〔動〕形がくずれてこわれる.腐ってこわれる.

[烂黄齑] lànhuángjī 〔名〕(白)①浮気っぽい人.<闻得母亲说,他是～,…>母親の言うことには,彼は浮気もので,….②読書人をあざ笑っていう言葉.＝'穷措大'

[烂货] lànhuò 〔名〕①粗末なもの.安物.ぼろになった商品.②(罵)浮気女.身持ちの悪い女.<像她这样一个～,见着男人就要>彼女のようなどうしようもないやつは,男といえばすぐ手を出す.③(罵)女性に対して用いる.④(白)役たたずの人間.

[烂贱] lànjiàn 〔形〕(方)①価値がない；〔呉〕.②安い；〔呉〕.③(白)(家などが)ぼろぼろである.

[烂酱] lànjiàng 〔名〕(白)ぐちゃぐちゃのみそ；打ちのめすさま.<～打>ぐちゃぐちゃになるほど打ちのめす；(《古今・38》).

[烂脚] lànjiǎo 〔名〕(方)悪人；〔江西〕.<你也是个～>おまえも悪人だ.

[烂脚瘟] lànjiǎowēn 〔名〕(農)ワタのたんそ病.

[烂巾巾] lànjīnjīn ＝'烂襟襟'〔名〕(方)①ぼろ布；〔四川〕.②古い服；〔四川〕.<像你这样穿把～的角色,人家能要你？>きみのようにこんなぼろを着た人物を他人が要るか.

[烂旧] lànjiù 〔形〕古くさい.陳腐である.

[烂口] lànkǒu 〔名〕(方)①げすな話；〔呉〕.②野卑な言葉を吐く人；〔呉〕.

[烂烂] lànlàn 〔形〕(書)光の明るいさま.光り輝くさま.<眼～如岩下电>目がらんらんと輝いて岩下の稲妻のようだ；(《語林》).

[烂烂儿(的)] lànlanr(de) 〔形〕きわめて軟らかいさま.<粥要熬得～>おかゆはぐつぐつと軟らかく炊かなければならない.

[烂佬] lànlǎo 〔名〕(方)ごろつき；道理の通じないやつ.＝'恶棍'；〔閩〕.

[烂了场合] lànle chǎnghé 〔熟〕(方)だめになる；〔湖南〕.<～,我一家身口,指靠哪个？>事がだめになったら,私の一家の食い扶持ぶちはだれをあてにしたらよいのか.

[烂了馅儿] lànle xiànr 〔熟〕(方)ひどく騒がしい；〔北京〕.<集上跟～似的>市いちは手がつけられないように騒がしい.<屋儿里吵～了>部屋の中はめちゃくちゃに騒々しくなった.

[烂料] lànliào 〔名〕(方)道楽息子.甲斐性かいしょうなし；〔閩〕,又〔呉〕.

[烂龙] lànlóng 〔名〕(方)ならず者.＝'滥友儿'；〔四川〕.

[烂龙门阵] lànlóngménzhèn 〔名〕(方)つまらない話.傾聴するに値しない話；〔四川〕；'龙门阵'は西南方言で世間話.<要听我的～么？>私の世間話を聞くかね.

[烂漫] lànmàn ＝'烂缦','烂熳'〔形〕①色が鮮明で美しい.<粉红茶花开得十分～>ピンク色のツバキがとても美しく咲き乱れている.<只见金碧交辉,光华～>すると中は絢爛けんらん豪華そのものでした；(《三俠・6》).<紫微花开得～>サルスベリが今を盛りと咲き誇っている；(《金瓶梅・52》).②率直で作為がない.さっぱりしていて作為がない.〔天真～〕〔成〕天真爛漫らんまん.(例)<他还～,什么是好的他就去学习,去理解>彼はまだ天真爛漫で,良いことはすぐに学びに行き,理解しに行く.

[烂缦] lànmàn ＝'烂漫'

[烂眉烂眼] lànméi lànyǎn 〔熟〕(方)①目やにがとても多い；〔四川〕.②ぼろぼろである；〔四川〕.<～一件衣服,还要穿起进城呀？>ぼろぼろの服で町へ行こうというのか.③ぐったりして元気がない；〔四川〕.<咋个还～的,一点儿不新鲜？>なぜまだぐったりして元気がないんだ.

[烂面糊] lànmiànhú (方)＝'烂好人'

[烂命] lànmìng 〔形〕(方)命がけである.＝'兇狠'；〔呉〕.

[烂木头] lànmùtou 〔名〕朽ちた木.腐った木.〔抠～〕腐った木をほじくる.(喩)老人を欺く.老人をいびる.

[烂泥] lànní 〔名〕①べとべとの泥.<～也似醉了>へべれけに酔った.泥酔した.<众官兵只得钻去,都奔～里立地>多くの将官兵士は隙すきをみて逃げ去るより仕方なく,みな泥の中に走り込み立っていた；(《水滸・19》).〔～扶唔上壁〕(方)能力がなく,何もできず,助けるに値しない；〔粤〕.〔～浆〕泥水.泥んこ.〔～坑〕どぶたまり.泥水たまり.(喩)泥沼.(例)<陷进～>(比喩ひゆ的な意味で)泥沼にはまる.〔～塘〕泥池.〔～田〕1)湿田.2)(方)淤泥おでいがひどい水田；〔四川〕.(例)<在～里也能跑得飞快哩！>泥の深い水田でも飛ぶように速く走ることができる.②(方)土.泥土；〔閩〕.〔～堆〕泥の山.〔～糊浆〕(薄くはね上がった)泥.〔～块(头)〕土塊.土くれ.〔～坯〕焼いていない煉瓦れんが.＝'土坯'

[烂泥菩萨] làn ní púsa 〔諺〕('跌拉汤罐里,捞也捞不起,酥脱哉'と続き)泥で作った仏が湯沸かしの中にはまりこんだように,すくい上げようにもすくい上げられず,まったくだめになってしまった.(喩)箸はしにも棒にもかからない.

[烂女人] lànnǚrén 〔名〕節操のない女.ふしだらな女.

[烂皮] làn,pí 〔動〕(方)問題が現れる.洗いざらいはっきりする；〔湖南〕.<千万莫去问,千万莫！一问就烂了皮！>決して質問してはいけないよ,決して.一たび質問すれば洗いざらいはっきりしてしまうよ.

[烂铅钱] lànqiānqián ＝'烂铅钿','烂铅铜钿'〔名〕(方)腐食し,緑青ろくしょうだらけの銅銭；〔閩〕.

[烂然] lànrán 〔形〕(書)明らかである.輝くさま.はなばなしいさま.<文辞～,甚可观也>言葉遣いが輝くばかりに美しく,たいへんに見事である；(《史記・三王世家》).

[烂蓉蓉] lànróngróng 〔形〕(方)腐ってべっとりしているさま.＝'烂烂儿的','稀巴烂'；〔呉〕.

[烂熔熔] lànróngróng 〔形〕(方)ぼろぼろで直しがきかないさま；〔呉〕.

[烂肉] lànròu 〔名〕①腐り崩れた肉.②(方)揚州ようしゅう地方のブタ肉料理の一種；ブタの下あごの肉をよく煮て,ショウガ・ネギ・塩・酒を入れ,さらに豆腐くらいのやわらかさに煮込む.

[烂鳃病] lànsāibìng 〔名〕(魚)エラクサレ病.

[烂赊恶讨] làn shē è tǎo 〔成〕だれかれの区別なく借金する人.やたらに借りまくる.

[烂舌头] lànshétou ＝'烂舌根'〔名〕口が軽くよく問題を起こすこと,またそのような人.

[烂生] lànshēng (方)＝'粗生'；〔呉〕.

[烂市] lànshì (方)〔形〕売れ行きが悪い；〔呉〕.〔動〕①取り引きを混乱させる；〔呉〕.②だれも相手にしない；〔呉〕.

[烂手丫子] làn shǒuyāzi 〔熟〕(方)手の指にはれ物ができてただれる；二度としないことを誓うときにいう；〔東北〕.<再要耍钱我就～>二度とかけごとなんかしない.

[烂熟(了)] lànshú(le) 〔形〕①(肉・野菜などが)よく煮えている.②習熟している.熟練している.十分知っている.熟知している.<技术～了>技術がすっかり自分のものになっている.<台词背得～>せりふをすっかり暗記している.<这课单词,他背得～>この課の単語を,彼はすらすらとそらんじることができる.<记得～的倒是一些口号>よく覚えていたのはスローガンであった.<把他们两人面貌记得～,…>彼ら二人の顔をよく覚えていて,…；(《老残・6》).<我是本京人,各馆子的情形～>私はもともと都の人間だから,いろいろ料亭のようすはよくわかっている；(《二十年・31》).③熟しきっている.熟れすぎている.すっかり熟す.十分熟している.④(白)精密な.きちんとしている.<安排～>きちんとしつらえる；(《古今・3》).

[烂死岗子] lànsǐgǎngzi 〔名〕無縁塚.

[烂摊子] làntānzi 〔名〕①がらくたを並べた露店.がらくた市.②手のつけようのない局面；きちんと片づけるのが難しい事柄・仕事・状態など.＝'乱摊子'<你那个～交给谁？>あなたの残したあのやっかいな事はだれに任せるのか.<那个公司是个～,谁当领导也难办>あの会社はまったく手のつけようもないほどごたごたしていて,だれが上司になってもうまくいかない.

[烂桃儿] làntáor 〔名〕腐ったモモ.(喩)みだらな女.

[烂套子] làntàozi 〔名〕ぼろの布団綿.

[烂蹄] làntí 〔名〕ひづめの腐れ病.

[烂条(儿)] làntiáo(r) 〔名〕(方)悪い考え.悪巧み；〔四川〕.<打这样的

～>このような悪巧みを考える.
[烂头疮] làntóuchuāng 〔名〕頭の吹き出物.
[烂头蟀] làntóushuài 〔名〕方 ① 体に傷のあるコオロギ；闘わすことができず価値がない；粤. ② ただひたすら頑張り続ける意志の強い人；粤.
[烂头鱼] làntóuyú 〔名〕魚 メブトカンダリ.
[烂头粥] làntóuzhōu 〔名〕方 子どもに食べさせるおかゆ；粤.
[烂脱] làntuō 〔動〕文句の前後の意味がつながらない；仏教語.
[烂污] lànwū 〔名〕① 腐りきったもの. ② きたないもの. [～二封王] 〔熟〕いちばん力のない牌%をいちばん力のある牌にする. 喩 小さな物で大きな物をやっつける. 小人が権力を掌握することのたとえ；'二'は牌の中で最も弱いもの、'封王'は'王牌'になること. 例<现在是地牌吃天牌, ～>今、地牌が天牌をやっつけ、二牌が王牌になっている. [～货] 1) 下劣きわまる人. 2) 使用に堪えない粗悪品. 3) 方 罵 みだらな人間；多く娼妓しょうぎやあばずれ女、身持ちの悪い女を指す；閩. 例<您准是给那只～迷昏了啦！>あなたはきっとあの娼妓に迷わされてしまったな. [～淌牌] 方 = '烂污货 3)'；閩. [拆～] (cā lànwū) (☞ '拆 cā')
[烂污泥] lànwūní 〔名〕方 ① = '泥浆' ② 泥. 土；閩. ③ きたない泥土；閩. <裤脚管浪有点～>ズボンのすそに少し泥がついている.
[烂虾酱] lànxiājiàng 〔名〕ゆるいエビみそ. 喩 跡形もなくなったさま、すっかり崩れてしまったさまをいう. <把敌人打成～>敵をこてんぱんにやっつけた.
[烂小人] lànxiǎorén 〔名〕下劣きわまる人. つまらない男. 卑劣な男. 下劣なやつ.
[烂心] làn, xīn 〔動〕① 野菜などのしんが腐る. <这棵白菜烂了心了>このハクサイはしんが腐っている. ② 良心をなくす.
[烂心肺] lànxīnfèi 〔名〕方 ① 悪い心；[四川]. <阴世上哪有这样～的坏人！>冥土めいどでもこんな悪い心を持った悪人はいない. ② 心根・考えの悪い人；[四川]. <是哪些～开的条呵？>いったいどんな悪者が考えついたのか.
[烂腥话] lànxīnghuà 〔名〕いやらしい言葉. けがらわしい言葉. <他的～在耳边听多了>彼のいやらしい言葉は耳にたこができるほど聞いた.
[烂朽朽(的)] lànxiǔxiǔ(de) 〔形〕方 ぼろぼろなさま；[四川]. <这车子～的了, 还骑得呀？>この自転車はぼろぼろだが、まだ乗れますか.
[烂眼边(儿)] lànyǎnbiān(r) 〔名〕医 ただれ目；目のふちのただれる病気.
[烂眼儿巴瞎] lànyǎnrbāxiā = '烂眼儿枯嗤' 〔形〕方 目のふちがただれているさま；[北京].
[烂眼子事] lànyǎnzi shì 〔熟〕方 めちゃくちゃで、どう手をつけていいかわからぬこと；[東北].
[烂秧] lànyāng 〔名〕農 (水稲の)立ち枯れ病.
[烂羊头] làn yángtóu 〔熟〕みだりに名器や爵賞を授けることのたとえ. <～, 关内侯>つまらないやつが関内侯になる；(《後漢書・劉玄傳》).
[烂药] lànyào 〔名〕方 ① 悪口. かげ口. 告げ口；閩. <有意在你面前下～>わざとあなたに告げ口をするのだ. ② 皮膚を腐らせる薬. 喩 悪巧み；[四川].
[烂叶病] lànyèbìng 〔名〕農 葉腐れ病.
[烂银] lànyín 〔名〕書 ① きらきら輝く銀色. <～盘从海底出>きらきら輝く銀色の盆が海底から出てきた. ② 光り輝く銀. しろがね. <～铠>しろがねのよろい；(《三國・5》).
[烂瘾] lànyǐn 〔形〕方 すっかりやみつきになっている；粤.
[烂游] lànyóu 〔動〕書 漫遊する.
[烂仔] lànzǎi 〔名〕方 ちんぴら. やくざ. = '烂崽'；粤；<这一来, 码头上的～就扑下去打他们>こうなると、波止場のちんぴらは飛び降りてやつらをやっつけた.
[烂糟糟(的)] lànzāozāo(de) 〔形〕腐って耐えがたいさま. <他把～的苹果往桌子一丢>彼は腐りきったリンゴをテーブルへぽんと投げ出した.
[烂帐] lànzhàng 〔名〕ぼろぼろな帳簿. 喩 焦げついた勘定. 貸金やかけ売り代金の焦げつき.
[烂纸] lànzhǐ 〔名〕紙くず.
[烂砖] lànzhuān 〔名〕欠けた煉瓦れんが.
[烂灼] lànzhuó 〔形〕書 きらきら輝くさま. <只见院内各色花灯～, …>すると、庭のいろいろな色飾りちょうちんがきらきら光り、…；(《紅樓夢・17》).
[烂嘴] lànzuǐ 〔形〕おしゃべりである. <看我这个～, 说着说着就走调了>私はこのとおりおしゃべりだから、話しているうちにすぐわき道にそれてしまう.
[烂醉] lànzuì 〔動〕ひどく酔う. 泥酔する. ぐでんぐでんに酔う. <可是不多久, 有兵士从河街过身, 喝得～, 听到这声音了>しかしまもなく河街からやってきた、ぐでんぐでんに酔っぱらった兵士がこの声を聞きつけた. <不多时, 将老道灌了个～, 人事不知>ほどなく道士に飲ませてぐでんぐでんに酔わせ、正体をなくさせました；(《三俠・63》). [～如泥] 〔成〕酔って泥のよう. 泥酔したさま. べろんべろんに酔ったさま；(《後漢書・儒林傳》注引・應劭《漢官儀》). 例<宴会以后, 他已～, 哪里还能自己回家？>宴会がすんで、彼はもう酔いつぶれてしまった、どうして一人で家へ帰ることができようか. 例<把那伙计灌得～, 便扶他到床上睡下>その店員をべろんべろんになるまで酔わせると、支えてベッドの所まで連れて行った；(《二十年・29》).

[啉(二)] làn おろかである. 愚鈍である. // (一) lán

[滥](濫) làn ① 氾濫はんらんする. <泛～>同上. ② むやみに. やたらに. <～交>みだりに交際する. <宁缺毋～>むやみに多いより、むしろ足りないくらいのほうがよい. ③ 浮ついて実際にそぐわない. <～调(儿)>☞ [語素]. ④ 〔形〕白 道徳的に不潔である. けがらわしい.
[滥保] lànbǎo 〔動〕やたらに保証する.
[滥婊子] lànbiǎozi 〔名〕方 罵 (生活態度が)まっとうでない女；閩.
[滥捕] lànbǔ 〔動〕漁 乱獲する.
[滥不济] lànbùjì 〔副〕白 少なくとも. 最低.
[滥调(儿)] làndiào(r) 〔名〕① (実際的でない・嫌気を催させる)やたらな言い草. ばかげた論調. 飽き飽きするような言葉. <这句旧小说的～恰好可以用在这儿>この旧小説の例の決まり文句はちょうどここに使える. ② 陳腐な論. <某大国弹起了公正和持久的和平之类的～>某大国は公正にして永久的平和といった古い調べを奏で始めた. <这种'圣战'的～天天都在弹, 弹了又弹>この種の「聖戦」という陳腐な調子は毎日、繰り返し奏でられた. [～文章] 退屈な文章. 新味のない文章. [陈词～] 〔成〕用い古された論調.
[滥恶] làn'è 〔形〕極悪である.
[滥发] lànfā 〔動〕乱発する. <～钞票>紙幣を乱発する. <～贷款>かって気ままに資金を貸し付ける. <你教人怎能不～纸币？>紙幣を乱発しないわけにはいかないではないか.
[滥伐] lànfá 〔名〕林 乱伐. 〔動〕乱伐する.
[滥费] lànfèi 〔動〕書 浪費する.
[滥官] lànguān 〔名〕白 悪徳官吏. <～当道, 污吏专权>汚職上級官が地位をほしいままにし、悪徳下級官吏が権を専らにしている；(《水滸・65》). [～污吏] 〔成〕堕落した無能な役人. 悪徳官吏；(《元曲・竇娥冤・4》). 例<目今朝廷降诏, 正要沙汰这等～！>このごろ朝廷より降格の詔があったが、まさに汝なんじのごとき汚吏をなくせとのことなのだ；(《三國・2》).
[滥好人] lànhǎorén 〔名〕方 底ぬけのお人よし. 大のお人よし. 愚直な好人物. (無原則な)お人よし；閩, [四川]. <不要做～！>無原則に仲よくしようとしてはいけない.
[滥耗] lànhào 〔動〕書 みだりにすり減らす. 濫用する. <～公帑>公金を濫用する.
[滥货] lànhuò 〔名〕白 ふしだらな女. 淫乱むすめ.
[滥贱] lànjiàn = '滥见' 〔形〕方 量も多く、値打ちがない. どこにでもあって価値がない；[四川].
[滥交] lànjiāo 〔動〕☞ [字解] ②.
[滥开] lànkāi 〔動〕書 みだりに書き連ねる. <～数目>水増し請求をする.
[滥砍盗伐] lànkǎn dàofá 〔連〕乱伐盗伐する. <由于管理不善, 森林区～, 一度成风>管理がよくないので、森林区は乱伐・盗伐がひとしきり風潮となった.
[滥聊] lànliáo 〔名〕(正業なく)ぶらぶらしている人.
[滥漫] lànmàn 〔形〕白 (金遣いが)荒い. <这个邢德全只知吃酒赌钱, 眠花宿柳为乐, 手中～使钱>この邢徳全は飲む・打つ・花柳の巷ちまたの遊びしか知らず、金遣いが荒い；(《紅樓夢・75》).
[滥取] lànqǔ 〔動〕みだりに取る；不法な報酬を得る. 取ってはならない物を取る. <不～财物>みだりに人の金品を取らない.
[滥儿] lànr 〔量〕方 ひいたコムギ粉をふるいにかけた回数；[北京]. <这是头～的货>これは一番ふるいの品です.
[滥人] lànrén 〔名〕方 男女の乱れた関係にある者；閩.
[滥人生] làn rénshēng 〔熟〕方 他人と乱れた関係・生活をする；閩. <那个'娘滥十二万人生'的, 叫你逃生子>あの多くの男と関係しているやつが、おまえを私生児と言う.
[滥杀] lànshā 〔動〕書 やたらに殺す. 無差別に殺す.
[滥觞] lànshāng 〔名〕書 物事の始まり；黄河・長江もその源には酒杯を浮かべるだけの水しかないということから出た言葉.
[滥赏] lànshǎng 〔動〕書 やたらに褒める.
[滥施] lànshī 〔動〕書 みだりに加える. <～酷刑>みだりに酷刑を加える.
[滥熟] lànshú(又)lànshóu 〔形〕白 ① よく暗唱している. ② 熟知している. = '烂熟'.
[滥叨] làntāo 〔動〕書 みだりにむさぼる. [～民社] 喩 才能もないのに地方官として奉職している；(《醒世・30》).
[滥套子] làntàozi 〔名〕(文章での)おざなりの言葉. 新味のない形式. 例の調子.
[滥污] lànwū 〔形〕① (道徳的に)だらしない, 不潔である, けがらわしい. [～贼禽兽] 悪党を指す. 例<恨不得杀了这～>この悪党を殺してやりたい；(《水滸・33》). ② 不貞である. [～货] 道徳感を失

L

った女．身持ちの悪い女．ふしだらな女．

[滥胁] lànxié 〔形〕(書)音が調和しない．＝'蓝胁'

[滥行] lànxíng 〔動〕(書)みだりに行う．<～逮捕拘留>みだりに人を逮捕拘留する．

[滥刑] lànxíng 〔名〕(書)法外に重い刑．不当な刑罰．

[滥引] lànyǐn 〔動〕でたらめに引用する．<你恕我不客气，～你的雅言了！>私が無遠慮に、やたらにあなたの名言を引くのを許してください．

[滥饮] lànyǐn 〔動〕(書)過度に酒を飲む．<如此～，易醉而无味>このように むちゃ飲みしていると、すぐに酔うばかりで味がない；(《紅樓夢·28》)．

[滥用] lànyòng 〔動〕乱用する．でたらめに過度に使う．<～方言>方言を乱用する．<～职权>職権を乱用する．<～毒刑>酷刑を乱用する．<～权力>権力を乱用する．<通常我们～字句，特别是抽象的字句，往往因而失却各自完整的意义>通常私たちは字句、とりわけ抽象的な字句を乱用して、往々にしてそのことでそれぞれの完全に整っている意味を失ってしまう．

[滥友ㄦ] lànyǒur 〔名〕(方)ならず者．ルンペン；〔四川〕．

[滥竽] lànyú 〔動〕(書)無能なくせに職に就く．員数をそろえる．ならび大名に甘んじる；'滥竽充数'の簡略にしたもの．<有几个饭桶～其间>役たたずが何人かその中に加わっている．[～充数]〔成〕1)いいかげんなものを入れて頭数をそろえる．(例)<小王也参加了合唱队，他根本不会唱，不过～罢了>小王も合唱隊に参加したが、彼はもともと歌えないので、ただ数の中に入っただけだ．(例)<这种橘子不是一级的，也按一级的价格出售，这不是～吗？>このミカンは一級品ではないのに、一級品の価格で売り出している、これはもぐりではないか．2)(書)能なくして職をけがす；(《韓非子·內儲說上》)．(例)<这本教科书编写人员中也有我，其实我的水平很低，不过～而已>この教科書の編纂人の中に私も入っているが、実際に私の程度はとても低いので、ただもぐりで入っているだけだ．

[滥仔] lànzǎi ＝'滥崽'〔名〕(方)遊び人．放蕩もの；〔広〕．

[滥造] lànzào 〔動〕乱造する．<粗制～>粗製乱造する．

[滥炸] lànzhà 〔動〕盲爆する．〔名〕盲爆．<遭受～>盲爆される．

[滥支] lànzhī 〔動〕(書)みだりに支出する．やたらに支出する．

[埳(二)]（壏） làn 〔埳埮〕(làntàn)〔形〕(書)地面が平らで長いさま．⇒(一) hǎn

LANG　ㄌㄤ

[啷(一)] lāng 〔語素〕．⇒(二) lǎng

[啷当] lāngdāng (方)〔名〕…ぐらい．ほど；概数を表す．＝'左右'，'上下'<五十～岁>50歳前後．〔動〕＝'郎当〔動〕②'

[啷铛(ㄦ)] lāngdāng(r) 〔名〕こまごました飾り．<这个小孩子带着镯锁～ㄦ的>この子は腕輪や首飾りのこまごましたものを身につけている．〔擬〕がらんがらん．＝'啷当'

[啷铛入狱] lāngdāng rùyù 〔熟〕手錠をかけられ監獄に入れられる．<这就构成了'反革命罪行'，～>このことが「反革命の罪行」となって手錠をかけられ、監獄に入れられたのだ．☞'琅珰'（☞'琅'）

[啷箕] lāngjī 〔名〕(方)(植)ワラビの一種；〔広〕．

[狼] láng ①〔名〕(動)オオカミ．<一只～>一匹のオオカミ．②〔動〕(方)(言葉で)逆らう；〔北京〕．<净爱拿话～人>人に口答えばかりしたがる．③〔動〕(方)だましとる．言いがかりをつけて財物をゆすりとる；〔北京〕．<让他～了五块钱去>彼に5'元'かたりとられた．④〔形〕(方)凶悪である．ひどい．むごい；〔広〕，又〔呉〕．<那个家伙好～>あいつはたいへん凶悪だ．⑤〔形〕(方)慌てふためくようす；〔広〕．⑥〔名〕姓．

[狼跋] lángbá 〔動〕(書)動きがとれない．進退きわまる．[进退～]同上；(《三國志·蜀書·法正傳》)．

[狼把草] lángbǎcǎo 〔名〕(植)①イノコズチ．②トウコギ．

[狼狈] lángbèi 〔動〕①困惑·混乱·狼狽する．うろたえる．進退ともに窮する．さんざんな目に遭う．苦境にある．<现出很～的样子>うろたえたようすが見える．<但经他的一反对，便很～地立刻召我回校>しかし彼の反対にあうや、大いにうろたえ、私をすぐに学校に復学するようにした．<大阮见小阮衣着显得有点～，就问小阮到了北京多久，住在什么地方，并问他吃没吃过晚饭>大阮は小阮の服装に窮状がにじみでているのを見て、小阮に北京にはどのくらいいて、どんな所に住んでいたかを尋ね、また夕飯は済ませたかとも尋ねた．<因他赌博宿娼，无所不为，闹的甚是～>彼はかけ事に女買い、やらないことはなく、はなはだ困惑する羽目になったのです；(《三俠·21》)．<若不是搭得官人便船，实是～>もしもだんなさまの船に乗せていただかなければ、ほんとうに困ってしまうところでした；(《警世·28》)．<趁他～好下手>彼(武大)が(病気で)じたばたしているときに仕事はやりやすいよ；(《金瓶梅·5》)．<八戒，你去打马草的，怎么这般～回来？>八戒よ、おまえはまぐさを取りに行きながら、その狼狽したさまはなんとしたことだ；(《西遊·85》)．[～不堪][～万状]〔成〕困惑·混乱·狼狽の極．さんざんなていたらく．ほうほうの体である．(例)<我看他那～的样子，也真好笑>私は彼の困りきったようすを見て、ほんとうにおかしかった．[～处境]窮地．苦境．進退きわまった状態．[～而去]ほうほうの体で去る．[～失据]孤立し、拠点を失う．孤立無援となり、寄る辺とする所がない．[～相]狼狽した姿．さんざんなさま．うろたえた面．②ぐるになる．共謀する．[～为奸]〔成〕ぐるになり悪事を働く．(例)<在封建社会，地主与官府相互勾结，～，残害百姓>封建社会では地主と役所が互いにぐるになり、結託して悪事をはたらき、一般の民衆をひどい目に遭わせた．(例)<我真讨厌她们那种～的样子>私は彼女たちがぐるになって悪事を働くようすが大きらいだ．

[狼奔豕突] láng bēn shǐ tū 〔成〕①猪突猛進する．②悪人が何はばかることなく、肩で風を切って横行する．悪人が群れをなして暴れ回り、狼藉を働く．＝'豕突狼奔'<战斗进行到下午，战败的敌人盲目而又疯狂地～>戦いは午後になり、負けた敵はがむしゃらに狂ったように暴れまくった．③(盗賊や敵軍が)大慌てする．狼狽する．

[狼奔鼠窜] láng bēn shǔ cuàn 〔成〕ばたばた逃げ出したり、こそこそ逃げ隠れたりする．浮き足だって逃げ出す．

[狼餐] lángcān 〔動〕(書)がつがつと食う．＝'狼吞虎咽'[～虎食]〔成〕同上．(例)<那三个～>その3人はがつがつ食った；(《水滸·15》)．[～虎咽]〔成〕ものを食べるのに慌てて荒っぽく食べることを形容する．＝'狼吞虎咽'(例)<只见那大小群妖，一个个～，正都吃东西哩>見ると、大小の妖怪どもは、どれもこれもぐいぐい飲んだりがつがつ食ったりしている最中であった；(《西遊·52》)．

[狼吃不见] láng chī bù jiàn 〔諺〕('狗吃碾出屎来'と続き)オオカミがどっさりとむさぼり食ったのはわからなくて、イヌがわずかばかり食ったのが糞を押し出したのでばれてしまった．(喩)大きなことをやってのけたのはとがめられないで、けちなことをやったのが露顕した．

[狼吃幞头] láng chī fútóu 〔熟〕(旧)口に出して言えない苦しみ；ひたすら耐え忍ぶようす；(《元曲·殺狗勸夫·1》)．

[狼疮] lángchuāng 〔名〕(医)狼瘡．

[狼癫] lángdiān 〔名〕(医)狼狂；自分がオオカミになることを想像する病気．

[狼蝶] lángdié 〔名〕(虫)ヒョウモンチョウ．

[狼毒] lángdú 〔名〕①イモガンピ；ジンチョウゲ科；多年生草本植物の一種で根には毒性があり、祛痰·止痛·殺虫剤用．[～乌头](植)レイジンソウ．②(書)残忍である．冷酷である．(仕打ちが)むごい．

[狼多肉少] láng duō ròu shǎo 〔諺〕('成天争吵'と続き)(喩)取ろうとする者が多いのに分けるものが少なく、争いが絶えない．人が多いと分けまえが少なく、奪い合いのけんかになる．

[狼儿子喂不熟] láng'érzi wèibushú 〔諺〕オオカミの子は飼いならすことはできない．(喩)本来頑固な性質はどうしても手なずけることはできない．

[狼狗] lánggǒu 〔名〕(動)①ウルフハウンド．②シェパード．

[狼顾] lánggù 〔動〕(書)①びくびくする；オオカミはおくびょうな性格で、歩いているときにいつも振り返ってあたりを見回すから．<左右～>びくびくして左右を見る．②オオカミのように、体の向きはそのままに後ろをふり向く．

[狼孩] lánghái 〔名〕勇敢でよく働く子ども；オオカミに育てられたというインドの伝説から出た．

[狼毫] lángháo 〔名〕①イタチの毛．②イタチの毛で作った筆の穂．[～笔]イタチの毛で作った筆．

[狼嚎] lángháo ＝'狼号'，'狼嗥'〔名〕オオカミのほえる声．[～鬼叫][～ㄦ怪叫]〔成〕1)狂わしく大声で叫ぶ．すさまじい声をたてる．泣き声や騒ぎ声を形容する．(例)<打得这孩子～>打たれてこの子はわんわん大声をあげた．(例)<又怎么啦？～的？>いったいどうしたんだ．すさまじく大声をあげて．2)すごみのある声で叫ぶ．

[狼号鬼叫] láng háo guǐ jiào ＝'狼嚎鬼叫'（☞'狼嚎'）<你反打的人～的>あなたはかえって人を打ってわめき散らしている；(《紅樓夢·58》)．

[狼虎] lánghǔ 〔名〕(書)①オオカミとトラ．②残忍凶悪な人を例える．☞〔次項〕

[狼虎] lánghu ＝'狼忽'〔形〕(方)①猛烈である；〔北京〕．<这种药真～>この薬はとても強い．[～药](口)きつい薬．②非常に速い；消費や壊れるのが速い；〔北京〕．<胰子使得太～了>せっけんの減りがとても速い．<他穿鞋～，几天就飞>彼は靴の消耗が激しく、数日でだめになってしまう．③(ものを)がつがつと食べる；〔北京〕．<他吃东西～，三大碗一下子就开完了>彼はものを食べるのが実に速くて、どんぶり3杯をあっというまに平らげた．<他有一个好处，从来不挑食，吃什么都～>彼には一つよいところがあって、これまで食べ物に好き嫌いせず、なんでもがつがつと食べる．☞〔前項〕

[狼獾] lánghuān 〔名〕(動)グラッツン．クズリ．

[狼荒] lánghuāng 〔名〕(書)荒涼とした人里はなれたところ．

[狼火] lánghuǒ ＝'狼烟①'

[狼祸] lánghuo 〔形〕(方)ひどい．きびしい．＝'厉害'；〔東北〕．<他恨老万家太～>彼は万家をひどく恨んでいる．

[狼藉] lángjí ＝'狼籍'〔形〕(書)ひどく雑然としている．めちゃくちゃ

に乱れている. ちらかしてある. さまをなしていない. 乱れきっているさま. 乱雑なさま；オオカミが敷いて寝た草が汚れ乱れているところから. 〈她一脸的水珠, 就像是～的泪花〉彼女の顔一面の水滴は所かまわずに落ちた涙の粒のようである. 〈巷很窄, 两边都是土墙、墙根下大便～〉横丁はとても狭く、両側はずっと土壁で、壁の下の方には大便がやたらと散らばっていた. 〈再看道士时, 浑身扯的衣服～不堪, 身无完肤〉さらに道士を見ますと、全身たたかれて衣服はこの上なく乱れ、完膚なきがごとくでした；(《三俠·67》). 〈看见花枝满地～, 众人正在行凶〉見ると、花はあたり一面に踏み荒らされ、連中が乱暴を働いているところだった；(《醒世·4》). 〈瑜和衣卧倒, 呕吐～〉(周)瑜は衣服を着たまま倒れこむと、あたり一面に吐き散らした；(《三國·45》). [杯盘～] (成)(酒食のあとのテーブルに)杯や大皿が乱雑に散らかっている；(《史記·滑稽列傳》). (例)〈桌子上～〉テーブルの上に皿だの碗だの、いっぱい散らかしてある. [声名～]名声が地に落ちる. (動)(方)踏みつける. 粗末にする. だめにする. ＝'糟踏'；(図)、又(白). 〈～天物〉品物を粗末にする；(《古今·37》).

[狼抗] lángkàng ＝'狼吭' (形) ① 愚鈍である. ② ずうたいが大きい. ③ (方) 大きくて重く扱いにくい. ばかでかい. ぶざまに大きい；(図). ④ (書) 傲慢である. (動)がつがつ食べる. むさぼり食う.

[狼犺] lángkàng (方)＝'狼抗②'；(図)、又(白). 〈若不是海船, 也着不得这样～东西〉もし海を航行する大型の船でなかったら、こんなばかでかいものは載せられなかっただろう；(《初拍·1》). 〈只是身子～些, 欠钻疾, 不活达些〉ただ体がばかでかく、頭の回転が鈍く敏捷でない；(《西遊·61》). ☞[次項]

[狼犺] lángkang (方)＝'狼虎② ③'；[北京]. (注)'狼抗' '飲欿' '狼吭' '郎康' '狼槺' '狼伉' '榔槺' '郎伉'などとも書く. ☞[前項]

[狼狂] lángkuáng (形)(書) オオカミのように狂わしい.

[狼戾] lánglì (形)(書) ①(オオカミのように)貪欲で凶悪である. [～不仁] (成)貪欲残忍で人間味がない. (例)〈～, 罪恶充积！〉不仁貪欲、その罪悪は数限りなし；(《三國·5》). ②＝'狼藉'

[狼忙] lángmáng (形)(方) せわしない. 慌ただしい. 急ぎ慌てて；多く[副·修]. ＝'匆忙', '急忙'；(呉). 〈继而火起舟尾, ～走报家…〉続いて船尾に火が起こり、慌てて家に知らせに走り、…；(何蘧《春渚紀聞》).

[狼命] lángmìng (形)(方) 凶悪である. ＝'狠', '凶猛'；(呉).

[狼木] lángmù (名)(植) タニウツギ. ガマズミ.

[狼披羊皮] láng pī yángpí (熟) オオカミがヒツジの皮をかぶる. (喩) 偽善者の振る舞いをする.

[狼皮] lángpí (名) オオカミの毛皮.

[狼萁] lángqí (名)(植) ① ワラビ. ② コシダ.

[狼犬] lángquǎn ＝'狼狗②'

[狼群狗党] láng qún gǒu dǎng (成)非道なものどもの集まり. 徒党を組んだ悪人.

[狼ㄦ狼当] lángrlángdāng(又)' lángrlàngdāng (形) なすことなくぶらぶらしているさま.

[狼山鸡] lángshānjī (名) ニワトリの一種；原産地は江蘇省南通付近の狼山一帯.

[狼疝] lángshàn (名)(中医) 小腸と生殖器が互いに引き合って痛み、排便が困難になる病気.

[狼噬] lángshì (動)(書) オオカミのように呑み込む. 併呑する. 〈既已～梁岐, …〉すでに梁州と岐山を併呑し、…；(《世說新語》).

[狼飧虎咽] láng sūn hǔ yàn (成) すごい勢いで食べる形容；(《初拍·3》).

[狼胎] lángtāi (名) ねっからの悪者. 生まれつきの悪. (形)(方) 残忍である. 悪劣である. 凶暴だ. むごい. むごたらしい. 薄情だ. ＝'凶', '狠'；(呉).

[狼贪] lángtān (形) がつがつしている；オオカミのような貪欲であくことなくむさぼることのたとえ. [～虎视] (成)強欲この上ない. 貪欲極まる. 野心が大きいこと；(洪昇《長生殿·23》).

[狼饕] lángtāo (名)(方) 口のいやしい人のたとえ；[北京]. 〈瞧他跟～似的, 真能啃 (kèn)〉あの人ったらまるでオオカミみたいだ、まったくよく食う. 〈他吃起东西来是个～〉彼はものを食べ始めるとがつがつとまるでオオカミだ.

[狼条] lángtiáo (名)(魚) ワラスボ.

[狼头] lángtou (名)(大きな)かなづち. ハンマー. ＝'榔头'

[狼吞虎咽] láng tūn hǔ yàn (成) かみもせず丸のみにする. がつがつと食べる. 〈不该鼓励小孩～〉子どもに、がつがつ食べるようにしむけてはならない. 〈心里觉不出平日～的那种痛快〉心では、ふだんがつがつほおばっていたあの気分のよさが感じられない. 〈今天有客人, 你吃饭别那么～的, 免得让人家笑话〉今日はお客さんがおられるので、あなたは人に笑われないように、御飯をがつがつ食べないでください.

[狼哇哇(的)] lángwāwā(de) (形)(方) わんわんと大声で泣くさま；[東北]. 〈惹得孩子抱着剪一半的脑袋～哭〉子どもは半分髪を切った頭をかかえ、わんわんと泣きわめいた.

[狼尾草] lángwěicǎo (名)(植) チカラシバ；イネ科.

[狼虾虎鱼] lángxiāhǔyú (名)(魚) ワラスボ.

[狼筅] lángxiān (名) 兵器の名；大きなモウソウチクの上に鋭い刃をつけて作る. 明朝の戚継光が最初にこれを用いて倭寇に対した.

[狼心狗肺] láng xīn gǒu fèi (成) 凶悪な性質. 貪欲で残忍な心. また、そのような人. 良心のない人. 残忍な心を持つ人. 〈他是个～的人, 以后要少和他来往〉彼は貪欲で残忍なやつなので、今後、彼とはあまり付き合わない方がよい.

[狼心狗行] láng xīn gǒu xíng (成) 言行に真なく、恩義を忘れること. 〈今之所为, 真～之徒, 有何面目立于世间！〉今の行い、まったく忠も義もなし、どの面さげて世間に出られるものか；(《三國·7》).

[狼心之徒] láng xīn zhī tú (成) 情も義もない人. オオカミのように貪婪、凶悪、腹黒い人をいう. 〈我将谓曹操是好人, 弃官跟他；原来是个～！今日留之, 必为后患〉私は曹操をよい人間と考えて官を捨て去ってきたが、もともとこんな凶悪なやつとは、このままにしておけば、後々の災いとなること必定だ；(《三國·4》).

[狼行千里吃肉] láng xíng qiānlǐ chī ròu (諺) ①('狗到天边吃屎'と続き)オオカミは千里も遠方まで行っても必ず肉を食い、イヌは天の果てに行ってまでも糞を食う. (喩)生まれ持った習性は変えることはできない. ②('猪行万里装糠'と続き)オオカミは千里行って肉を食い、ブタは万里行っても糠を食う. (喩) 人の思想や性格はそれぞれ違っていて、簡単には改められない.

[狼行兔步] láng xíng tù bù (成) 急いで行動するさま. 〈循着哭声, ～追到山旮旯里〉泣き声を追って大急ぎで山奥までやってきた.

[狼牙] lángyá (名) ① (魚) ハモ. [～鳝]同上. ② ＝'狼牙草' ③ (白) 矢の名. 〈腰下～椗四羽〉腰に 4 本の'狼牙'の矢をつるしている；(《變文·捉季布》).

[狼牙棒] lángyábàng (名) 古兵器の一種；木の棒の上端の周囲に若干の長いくぎを打ち付けたもので、形はオオカミの牙に似ている.

狼牙棒

[狼牙草] lángyácǎo (名)(植) ① コマツナギ. ② ミツモトソウ.

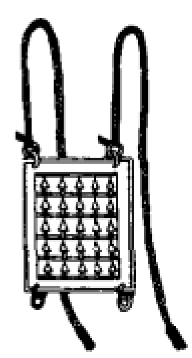
[狼牙箭] lángyájiàn (名) 宋代に作られた矢の名；矢尻の形がオオカミの牙に似て鋭い.

[狼牙锯齿] lángyájùchǐ (成) ぎざぎざでそろっていないさま.

[狼牙拍] lángyápāi (名) オオカミの牙のようなくぎを打ち付けた防御用の武器.

[狼牙虾虎鱼] lángyá xiāhǔyú (連)(魚) ワラスボ.

[狼烟] lángyān (名) ① のろし；辺境の守備兵が急を知らせるとき、オオカミの糞を焼いて信号とした. [～四起] (成) 四方から急を告げるのろしがあがること；辺境の地が平穏でないことを指す. ② (方) 濃い煙；[河南]. 〈～大雾, 对面还看不见人脸〉濃い煙、濃い霧で、向かいあっても相手の顔が見えない. [～大话]つかみどころのない大ぼら. [～地动]煙塵が舞い、地面が震える；往来の激しいようすを表す. ③ (白) 戦争を指す. 〈既把孤身离虎穴, 还将妙计息～〉たった一人で虎口を逃れ、しかもいくさを防ぐ妙計あり；(《三國·21》).



狼牙拍

[狼烟ㄦ虎豹] lángyānr hǔbào (熟)(方) 気性が激しいことをいう.

[狼眼] lángyǎn (名) すべてのことに通じている人. ディレッタント.

[狼咽虎吞] láng yàn hǔ tūn (成) がつがつとむさぼり食う. 〈只图～地大嚼, 不知道节制〉ひたすらにがつがつとむさぼり食い、とどまる所を知らない.

[狼鱼] lángyú (名)(魚) オオカミウオ.

[狼崽(子·ㄦ)] lángzǎi(zi·r) (名) オオカミの子. (喩) 親不孝者. 恩知らず.

[狼赞ㄦ] lángzànr (名) ① オオカミの食べ残したもの. ② 出所のあいまいなもの. 不浄な金.

[狼中虎豹] láng zhōng hǔ bào (成) オオカミ、毒ヘビ、トラ、ヒョウ；凶悪なもののたとえ；'中'は'虫'.

[狼众食人] láng zhòng shí rén (諺)('人众食狼'と続き)オオカミがたくさん集まると人間を食いつくし、人間がたくさんいると、今度はオオカミをやっつけて食ってしまう. (喩) 数が多いことは有利なことである.

[狼主] lángzhǔ (名)(白) '帝'に相当する金朝あるいは少数民族の首長·王に対する称号. ＝'郎主' 〈跟随～, 累建奇功〉王に従い、しばしば大手柄をたてた；(《元曲·救孝子·1》).

[狼子] lángzǐ (名) 強欲で狂暴な男のたとえ. [～野心] (成) オオカミの子は小さくとも凶悪な本質をそなえている. オオカミの子は馴らすことができず、凶悪な性質を改めえない. (喩) あくなき野望·野心をいだいていて忠告·教育しても改めない者. 残忍な人の身の程知らずの野心. 本性的に凶悪なもの；(《左傳·宣公 4 年》). (例)〈吾素知吕布～, 诚难久养〉わしはもとより呂布の大それた野心を知っておる、長く養いおくことはならぬ；(《三國·16》).

[狼走千里吃人] láng zǒu qiānlǐ chī rén (諺)('狗到天边吃屎'と続き)オオカミは千里行っても人を食い、イヌは天のはてまで行っても大

便を食う. 喩人の性質は変えられない; '走'はまた'行'とも. ＝'狗改不了吃屎'

[阆㊀] láng ①☞'闶阆(子)'☞'闶' ②〔名〕姓. // ㊁ làng

[㝗] láng ①〔㝗㝩〕(lángkāng) 方＝'狼抗'; 呉. ②〔㝩㝗〕(kānglánq) ☞'㝩'

[躴] láng 〔躴䠷〕(lángráng) 方 1)〔形〕小さい. 少ない. 力がない; 四川. 2)〔名〕融通をきかせる余地; 四川.

[桹] láng ①〔桹桹〕(lángláng)〔擬〕書木を打ち合わせる音. ②〔桹桹然〕(lánglángrán)〔形〕書清らかな音の形容. ③〔桹头〕(lángtou)〔名〕白棒. ばち; すねを打つ刑具.

[琅]（瑯） láng ☞語素.

〔琅珰〕lángdāng ＝'琅当'〔擬〕ちりんちりん; 金属や玉石のぶつかる音.〔名〕刑具; 犯人をつなぐ鉄の鎖や手錠.〔動〕手錠をかける.［～入狱］〔成〕手錠をかけられ、牢ろうに入れられる. 例<等到～时知道后悔, 那就太迟了>手かせ足かせで牢屋に入れられてから後悔しても、もう遅い.

〔琅玕〕lánggān〔名〕書玉に似た美石; 一般にタケを形容する. またタケを表す. <荒凉深院古台榭, 恼人窗外, ～风欲折>荒涼たる深い庭の古い亭、人を窓外に悩ませる、タケも風に折れそう; (《董西廂・7》).

〔琅函〕lánghán〔名〕書①書籍を入れる箱. ②人からの書信に対する尊称.

〔琅嬛〕lánghuán 書＝'嫏嬛'(☞'嫏 láng')［～福地］〔成〕書籍を珍蔵している所; (伊士珍《瑯嬛記》).

〔琅简蕊书〕láng jiǎn ruǐ shū〔成〕道教の書籍; 凡人には手に入らない貴重な書物; '琅简''琅函''琅笈''琅书'を指す.

〔琅琅〕lángláng〔擬〕書金石のぶつかりあう音. あるいはよくとおる読書の声. <～的吟诗声>朗々たる詩吟の声.［～上口］〔成〕読みやすい. 朗読しやすい. 例<这篇文章写得很好, ～>この文章はとてもよくできていて、朗読しやすい.

[硠] láng 岩や石のぶつかり合う音.

[稂] láng 古書で'狼尾草'〔チカラシバ〕を指す.

〔稂不稂, 莠不莠〕láng bu láng, yǒu bu yǒu〔諺〕'稂'も'莠'もエノコログサのような雑草. '稂'が'稂'でなく'莠'も'莠'でない. 喩ともに役たたず. ＝'郎不郎, 秀不秀'; (《西湖二集・月下老錯配本屬前緣》).

〔稂莠〕lángyǒu〔名〕書①田に生える雑草; '莠''稂'もエノコログサの類たぐいで、ともに外形はイネに似ているが実はならず、イネの苗に害がある. ②悪人・よこしまなもののたとえ.

[锒] láng 〔锒铛〕(lángdāng) 1)〔名〕書鉄の鎖. 刑具. ＝'琅珰〔名〕' <随有两个力士将～锁了言寄华到那大粪窖边墩着>二人の力士は言寄華を大便の溜だめのそばの盛り土の所に鉄鎖で縛ります; (《二拍・19》).［～入狱］〔成〕鉄の鎖をつけて監獄に入る. 例<不料壮志未酬, 反倒～了>思いがけず、雄大な抱負が実現しないうちに、逆に鉄の鎖をはめられ監獄に入った. 喩どうしようもないくらいに困難なことのたとえ; '锒铛'はつながって重いので. 2)〔擬〕金石のぶつかる音. ＝'郎当 lángdāng ④', '琅珰〔擬〕'

[郎㊀] láng ①古く男子に対する呼称. <货～>行商人. <放牛～>牛飼い. ②古く妻が夫を称した. ③封建時代の官名. <侍～>侍郎. ④(動物の)雄. <～猫>☞語素. ⑤〔名〕方娘の婿; 閩. <听人说, 你老人家的～是个好角色>お宅の娘婿殿は大した人物だそうですね. ⑥奴婢ぬひが主人を呼ぶときの呼称. <～须到堂前, 方敢言之>だんなさまには座敷の前までおいでいただきたく存じます、そこで申し上げます; (《上清》). ⑦〔名〕姓. // ㊁ làng

〔郎罢〕lángbà〔名〕方父. ＝'父亲', '郎伯'; 福建.［～团］白同上.

〔郎伯〕lángbó〔名〕書①謙私の主人; 妻が夫をいう. ②父親.

〔郎不郎, 秀不秀〕láng bu láng, xiù bu xiù〔諺〕'郎'が'郎'でなく、'秀'が'秀'でない; '郎'は宋・明時代の身分の低い人に対する呼称、'秀'は官僚貴族の子弟と権力のある人の呼び方. 喩役にたつ人材にならない; '稂不稂莠不莠'の誤りともいう. ☞'稂不稂, 莠不莠'

〔郎才女貌〕láng cái nǚ mào〔成〕男は才能、女は容貌ようぼう. 男は才子、女は美女; 結婚のよき配偶のたとえ. 似合いの男女. 東男あずまおとこに京女; (《元曲・望江亭・1》).

〔郎槌〕lángchuí〔名〕短い棒. むち. ＝'榔槌'

〔郎当〕lángdāng〔形〕①着物がだぶだぶで合わない. ②白落ちぶれてやつれているさま. <汝生此病, ～至此?>あなたがこの病気でこのようにやつれられるとは; (《西湖二集・吹鳳簫女誘東牆》). ③疲労しているさま. ④方(又lāngdang) 垂れ下がって揺れているさま; ある幾つかの名詞の後ろに続けて用いる; 北京. <穿得一身破片子～的>体じゅうぼろを下げている. <你看, 满绳子晾的裤子～多难看!>ほら、縄いっぱいに干してあるぶらぶらしたズボンはほんとうにみっともない.〔名〕方(又lāngdang)(数詞'十'の後に用いて)はしたがつくことを表す. …余り; 北京. <四十～个儿>四十いくつ. <他有二十～岁儿>彼は二十何歳かだ. ☞次項

〔郎当〕lángdang(又lāngdang)〔動〕方①垂れ下がって揺れる; 北京. <～着小尾巴儿>小さな尻尾しっぽが垂れて揺れている. <砂袢袋正在他的裤腰上～着>砂袋が彼の腰のところで揺れている. ②垂れる; 北京. <～脸>目や口が下向きになったような顔をする; 怒った顔を見せる. <把脸子一～>顔をこわばらせる. 注'啷当'とも書く. ☞前項

〔郎当怪物〕láng dāng guài wù〔成〕放蕩ほうとう者. <～! 却终日在外面, 不顾家里>だらしない、一日じゅう外で遊びまわって、家のことはてんでかまわない; (《水滸・102》).

〔郎德木〕lángdémù〔名〕植ベニマツリ; アカネ科.

〔郎个〕lángge〔代〕方なぜ. どうして; 四川. 注'啷个'とも書く.

〔郎官〕lángguān〔名〕官名; 漢代は'侍郎'と'郎中'を指し、唐代以後はもっぱら'郎中'と'员外'を指した.

〔郎鸡草〕lángjīcǎo〔名〕植春に元肥として用いる野草の一種.

〔郎将〕lángjiàng〔名〕昔の武官の名称; 皇帝の侍従武官. <有～自瓜州宣事回, 进合欢水果一器>侍従武官で瓜州の宣事から戻って来た者がいたが、彼が合歓の果物を献上した; (《隋遺・下》).

〔郎舅〕lángjiù〔名〕①夫とその妻の兄弟の合称. <他们是～>彼らは'郎舅'の関係だ. <～三人观望江景, 实实畅怀>義理の兄弟三人は風光を眺めやり、はればれとした気持ちになった; (《三俠・31》). ②方嫁の男の兄弟. ＝'娘舅', '舅舅'; 閩. ③姉妹の夫と妻との総称.

〔郎君〕lángjūn〔名〕白①あなた. 背の君きみ; 妻の夫に対する呼称. 女性が自分が愛している男、あるいは妓女が愛している男をもいう. <适见～有不乐之色, 妾已猜其八九>先程あなたは難しそうなお顔をしていらしたけれど、私には大かたの見当がついています; (《醒世・19》). ②男子に対する美称. <这个～与他同产>この男の方は彼と同腹である; (《劉知遠》). ③わが夫. わが妻; 夫婦それぞれに対する呼称. ④若だんな; 召使などが若主人を呼ぶ言葉. 主人の息子に対する呼称. <总交唤作大～>みなに若だんなと呼ばせた; (《變文・捉季布》). <～年渐长, 合求官职>若だんなはだんだんお年を召しますから、官職を求められるべきです; (《太平廣記・486》).［～子弟］〔成〕1)坊ちゃん; 権勢の家・財産家の家の息子. 2)嫖客ひょうかく. 色街に遊ぶ人. 遊び人; '郎君''子弟'は同義. 宋元代の言葉. 3)浮浪者. 若い男. 例<引甚么～在楼上吃酒>なにがしかの浮浪者を2階に上げて酒を飲む; (《水滸・4》).

〔郎君子〕lángjūnzǐ〔名〕貝スガイ.

〔郎伉〕lángkàng 白＝'狼抗〔形〕②' <只是肚子胖大, ～不像>ただ腹が大きく、いかついさまで似ていない; (《西遊・47》).

〔郎猫〕lángmāo〔名〕雄ネコ; 俗語. ＝'雄猫'

〔郎奶〕lángnǎi〔名〕方母を指す; 福建.

〔郎生〕lángshēng〔名〕蔵チベットの農奴主の奴婢ぬひ; チベット語.

〔郎鶲〕lángwēng〔名〕鳥ジョウビタキ.

〔郎心如铁〕láng xīn rú tiě〔成〕(女が男のつれないのをかこつとき)男の心が鉄のように硬い、心が冷たい.

〔郎窑〕lángyáo〔名〕清代に江西の巡撫じゅんぶ、郎廷佐の作った磁器; 昔のものをまねて、よく似ている.

〔郎耶草〕lángyécǎo〔名〕植トウコギ.

〔郎中〕lángzhōng〔名〕①旧時の官職. 郎中; 戦国時代に始まり、清に至る. 各部に置き、各司の事務を分掌、尚書侍郎以下の高級官僚. <贾存周报升～任>賈存周、郎中の任に昇る; (《紅樓夢・85》). <有个官人, 姓栾名巴, 少好道术, 官至～>姓を欒、名を巴という人がおりまして、若いころより道術を好み、官職は郎中にまでなりました; (《警世・36》). ②方医者; 中医の. ＝'医生'; 閩. 又白. <你女儿痘子, 本是没救的了, 难道是我不接得～, 断送了他?>あんたの娘の天然痘はもともと手の施しようもないようになっていたんだ、おれが医者を連れて来なかったから死んだとでもいうのかい; (《初拍・11》). ③白他人の従者・側近に対する敬称. <这几位～是张都监相公处差来取你>こちらの側近の方たちは張都監だんなの方であなたを引き取りによこしたのです; (《水滸・30》).

〔郎主〕lángzhǔ ＝'狼主' <～若不信, 可要萧芹试其术法>王がもし信じないならば、蕭芹にその術を試させたらよろしいのです; (《古今・40》). <辽国～>遼国の君主; (《水滸・83》).

〔郎子〕lángzǐ〔名〕書婿どの; 娘婿に対する呼称. ＝'姑爷' <震之妻常戏呼仙客为王～>震の妻はいつも冗談に仙客のことを王のお婿さんと呼んでいた; (《無雙》).

[廊] láng ①(～子)〔名〕廊下. 屋根のある通路; 軒下の通路または独立して屋根のある通路. <长～>長い廊下. ②(～子)〔名〕ひさし. 片流れの小屋根.

〔廊道〕lángdào〔名〕廊下.

〔廊房〕lángfáng〔名〕方ホール周囲の部屋.

〔廊槛〕lángjiàn〔名〕廊下の手すり.

〔廊庙〕lángmiào〔名〕書①朝廷. 宮廷. <耿耿在～>朝廷で誠意を尽くす; (《金瓶梅・48》).［～器］宰相としての才能. 例<进乏～, 退非乡曲豪>官位を上げるにしても宰相の器に欠け、官を辞めるにしても田舎の豪族ではない; (柳宗元《遊南亭夜還敍志》詩).［～文

学〕宮廷詩. ② 表御殿. 廟堂; 政治を行う所.
〔廊棚〕lángpéng〔名〕㊄渡り廊下にかけたアンペラ製の覆い.
〔廊屋〕lángwū〔名〕①㊄'正房'のはたにある通路・渡り廊下; ㊥. 又㊀. ②㊀廊下のついた部屋.
〔廊庑〕lángwǔ〔名〕㊥廊下. 回廊. 〈乃坐在～下等候〉そこで廊下に腰をおろして待っておりました; (《醒世·18》).
〔廊下〕lángxià〔名〕回廊の下部.
〔廊沿〕lángyán〔名〕廊下のへり.
〔廊檐〕lángyán〔名〕①渡り廊下の軒; 日ざしや雨が降り込むのを防ぐ. '屋檐'〔家の軒〕より一般に幅がある. 〈～下边ㄦ站着一个老头ㄦ〉廊下の軒下に一人のおじいさんが立っている. 〈这ㄦ是书房, 我们小姐不常来, 你就在～下凑和一些吧!〉ここは書斎で, お嬢さまはめったにいらっしゃらないから, あなたは廊下の軒下で何とかしのいでいなさい. ②㊄軒下; ㊥.
〔廊腰〕lángyāo〔名〕廊下の角, あるいは曲がりくねった所.
〔廊柱〕lángzhù〔名〕㊄㊫縁柱; ㊥.

[嫏] láng〔嫏嬛〕(lánghuán)〔名〕㊧神話の中の天帝の文庫.

[榔] láng ☞〔語素〕.

〔榔板〕lángbǎn〔名〕㊀甲板.
〔榔档〕lángdàng〔名〕さいづち. ＝'榔头'
〔榔杭〕lángháng ㊀＝'狼抗'
〔榔槺〕lángkang ㊇ lángkāng ㊀＝'狼抗〔形〕③'
〔榔榔〕lángláng〔擬〕木を切り落とす音.
〔榔头〕lángtou＝'鎯头'(☞'鎯')
〔榔榆〕lángyú〔名〕㊫アキニレ.

[筤] láng 出たばかりのタケ. 〈苍～〉緑色のタケ.

[鎯] láng〔鎯头〕(lángtou)〔名〕(大きな)かなづち, ハンマー. ＝'榔头', '狼头'〈甩～〉ハンマーを振る.

[螂](蜋) láng ☞'蚂螂'(☞'蚂'), '蜣螂'(☞'蜣'), '螳螂', '蟑螂'(☞'蟑')

[躴] láng ①〔躴躿〕(lángkāng)〔形〕㊧体が細くて長いさま. ②〔躴躿〕(lángkang)〔形〕㊄大きくて重い; 〔北京〕. 〈这个大铁箱真够～的〉この大きな鉄の箱はまったくいやにでかくて重い. ■'郎康''榔槺'とも書く.

[悢] lǎng 悲しみ恨む. // ㊀ liàng

[朗] lǎng ①晴れやかである. 明るい. 〈～星〉輝く星. 〈天～气清〉天気が晴れわたっている; (王羲之《蘭亭集叙》). ②音声がよくとおる. 〈～读〉朗読する. 声を出して文章を読む. ③〔形〕㊄まばらである. すきまがある. ＝'稀疏'; ㊥. 〈秧插得忒～〉苗の植え方がまばらである. ④〔名〕姓.
〔朗抱〕lǎngbào〔名〕㊧清朗な心. 明朗な心.
〔朗伯〕lǎngbó〔名〕㊫ランベルト. 〔～定律〕ランバートの法則.
〔朗敞〕lǎngchǎng〔形〕明るく広々としている. 〈这间房子十分～〉この家はとても明るく広々としている.
〔朗畅〕lǎngchàng〔動〕㊧道理に明るい. ＝'明达'〔形〕朗々として流暢である. 〈讽诵～〉朗々と流暢に暗唱する.
〔朗彻〕lǎngchè〔形〕㊧明るい. 澄んでいる. 〈月色～〉月光がさえわたっている.
〔朗荡〕lǎngdàng〔動〕㊄①掛ける;〔東北〕. 〈端午节那天, 家家户户门上都～些五彩布条是做啥的?〉端午の節句の日に, おのおのの家の入り口に色とりどりの細長い布を掛けるのは何のためでしょう. ②ぶらぶらする;〔東北〕. 〈咱这几年～惯了, 心咋也收不拢, 总想往外头跑〉私はここ数年ぶらぶらするのになれた, どうしてもまじめに仕事をする気にならず, いつでもどこかへ行きたい.
〔朗读〕lǎngdú〔動〕☞〔字解〕②. 〈对几个朋友～〉何人かの友人に朗読する.
〔朗个〕lǎngge ㊄＝'啷个';〔四川〕.
〔朗朗〕lǎnglǎng〔形〕㊧①声がはっきりして高らかである. 〈佩珠却～地说了: 我只记得她的一句话: 事业上的安慰才是真正的安慰〉佩珠は, 私は事業での慰めこそが本当の慰めだわという彼女の言葉だけ覚えているわと, 明るく言った. 〈用～的声音对党民说〉よく通る声で党民に言った. ②朗々としている; 本を読む・歌を歌う声の形容. 〈书声～〉朗々たる読書の声. 〈我怎么也不能～地如像往日一样歌唱〉私はどうしても昔のように朗々と歌えない. 〔～上口〕(詩文などが)リズミカルで生き生きして, 口ずさみやすい. ＝'琅琅上口'㊥〈～的文字〉朗々と口ずさめる文章. ③晴れわたっている. 明るいさま. 〈～青天〉晴れわたる青空. 〈～的月色〉明るい月の光.
〔朗姆〕lǎngmǔ＝'朗姆酒'〔名〕㊫ラム酒.
〔朗然〕lǎngrán〔形〕㊧①明るいさま. 〈～来映人〉明るくて, やって来ると人を照らし出す; (《郭子》). ②(音声が)澄んでよく響く. 〈声音～〉声が澄んでよく響く.
〔朗声〕lǎngshēng〔名〕はっきり響く声. さえた声. よく通る声. 〈她走了, 不知在楼道遇见什么人, 又～大笑起来〉彼女が行ってしまうと, 廊下でだれかと会ったのだろうか, またはっきりと響く声で大きく笑いはじめた. 〔～朗气〕㊥声がとてもはっきりと響きわたる. 声が朗らかで高いさま. ㊥〈她抓过一把锨, 推进老头子怀里, ～道: …〉彼女は一本のシャベルをつかんで年老いた夫の胸に押しこみ, 朗らかな声で…と言った.
〔朗爽〕lǎngshuǎng〔形〕爽快である. (気分が)明るい. 〈～的笑声〉明るい笑い声.
〔朗诵〕lǎngsòng〔動〕朗誦する. 朗読する. 〈～诗〉詩を朗詠する. 〈她们都留心倾听淑华～那封给觉新们的信〉彼女たちは覚新たちにあてた手紙を淑華が声を出して読むのに熱心に耳を傾けた. 〈看见了这封家书写得好笑, 故意～起来〉この家からの手紙がおかしく書いてあったので, わざと朗読し始めた; (《京本·15》). 〔～调〕㊫歌劇や神話劇でテンポは自由で, 伴奏の簡単な「言葉」に似た歌の調子. 〔～会〕朗読会. 〔～诗〕大衆に朗誦してきかせることを目的として作られた新しい形の詩; 現実性と影響力に富んだものが多い. 〔～者〕朗読者.
〔朗悟〕lǎngwù〔形〕㊧聡明で機転が利く. 頭の回転が速い. 〈资性～〉生まれつき頭の回転が速い; (《宋史·高宗紀》).
〔朗笑〕lǎngxiào〔動〕㊧朗らかに笑う. 〈纵声～〉声をあげて朗らかに笑う.
〔朗星〕lǎngxīng〔名〕㊧輝いて明るい星.
〔朗言〕lǎngyán ㊀〔動〕大言する. 自慢話をする. ＝'浪言'〈那怪物, 休得～!〉そこなる怪物, 大言するのをやめよ; (《西遊·49》). 〔名〕大きな話. 〈我等有此法力, 才敢出此～〉われわれにその法力があればこそ, このような大きなことを言い出すわけです; (《西遊·46》).
〔朗硬〕lǎngyìng〔形〕(老人の体が健康で)壮健である. 〈他还很～, 很辛勤, …〉彼はまだとても元気で勤勉に働いており, ….
〔朗月〕lǎngyuè〔名〕㊧明月. 〈～何胧胧〉明月なのにどうしておぼろげなのだろう; (潘嶽《悼亡》詩).
〔朗照〕lǎngzhào ㊧〔動〕明るく照らす. 〔名〕①太陽や月の光の照射. ②ご明察; 多く書信の末尾に用いる. 〈～不宣〉(私の言いたいことは)ご理解なので, 筆を置きます.

[烺] lǎng 明るい. 晴れやかである.

[啷㊁] lǎng ㊇ láng〔代〕㊄どうして;〔湖南〕. 〈～不好?〉どうして悪いの. // ㊀ lāng
〔啷个〕lǎngge＝'啷格'〔代〕㊄どのようであるか. どうして; '啷'は'哪么样'の合音. ＝'怎么';〔四川〕,〔湖南〕. 〈你～哟?〉あなた, どうしたの. 〈革命党又～?〉革命党が何だっていうんだ. 〈你～下台?〉きみはどうやって身をひくんだ. 〈我们～办?〉我々はどうすればよいか. ■'朗个'とも書く.
〔啷个子〕lǎnggèzi〔代〕㊄どのようであるか. ＝'怎么样';〔湖南〕. 〈我们过去～过, 二天还～过〉私たちはこれまでやってきたように, これからもやはりやっていく.

[蓢] lǎng 地名用字. 〈南～〉地名; 広東省.

[塱](塑) lǎng 地名用字. 〈黄竹～〉地名; 広東省. 〈元～〉地名; 広東省.

[㮾] lǎng〔㮾梨〕(Lǎnglí)〔名〕地名; 湖南省.

[郎㊁] làng ☞'屎壳郎(子)' // ㊀ láng

[浪] làng ①〔名〕大波. 〈风平～静〉風穏やかで波静か. 〈乘风破～〉(船が)激しい風や波を乗り越える. (人が)大きな困難を次々に克服する. ②波のようなもの. 〈声～〉1)群衆のどよめき. 2)音波を指す. 〈麦～〉ムギの穂の波. ③〔形〕勝手気ままである. 放縦である. ふしだらである. 自堕落である. みだりに(…する). むやみに(…する). むだに(使うなど). 〈～游〉勝手気ままに遊び歩く. ぶらぶら遊ぶ. 遊びまわる. 漫遊する. 〈那个～的慌了〉だれがそんなにひどく放蕩しているのか; (《金瓶梅·75》). ④〔動〕㊄ぶらぶらする. 歩き回って見物する. 流浪する;〔陝西〕. 〈你早去早回, 甭在街上～一天!〉おまえは早く出かけて早く帰るのですよ. 町を一日じゅううろついてはいけませんよ. ⑤㊄名詞の後につく. ＝'上'; ㊥. 1)表面であることを表す. 〈衣裳摆辣床～〉服はベッドの上に置いてある. 2)ある範囲内であることを表す. 〈世界～〉世界の中で. 〈到节～算格〉節季(端午節など, 勘定を清算する時)になって勘定するのだ; (《文明小史·55》). 3)方面・側を表す. 〈学习～〉学習面で. ⑥〔動〕㊄上下して動く. ゆらゆらする;〔四川〕. 〈～秋千〉ぶらんこをこぐ. ⑦〔動〕㊄器に水を入れ, 振って洗う;〔四川〕. 〈把奶瓶～一下〉牛乳瓶を振って洗う. ⑧㊄そんなに; 形容詞の前に用いられる. '那么样'の合音;〔四川〕. 〈～深的井, 摔下去了不得了〉そんなに深い井戸に落ちたら, たいへんだ. ⑨〔形〕㊄はしゃいでいる. 愉快がっている. うきうきしている. ⑩〔動〕(動物が)発情する. 〈母狗每一年开春～一回〉雌イヌは毎年春先に一度さかりがつく. ⑪〔名〕姓.
〔浪耙〕làngbà〔名〕㊄幅の広い木の熊手;〔湖南〕. 〈又牵着牛, 掮着～, 去平整秧田〉ウシをひっぱりながら熊手を担ぎ, 水田を平らに整地する.
〔浪巴溜丢〕làngbaliūdiū〔形〕㊄軽やかで浮き浮きしているさま.

L

〔浪包娄〕 làngbāolóu ＝'浪包嘍'，'浪包樓' 〔名〕(白)(罵)ろくでもない女．〈我和你这个～，～两个说话咱！〉私はこの女二人と話をしよう；（《元曲·忍字記·2》）．

〔浪不丢(的)〕 làngbudiū(de) 〔形〕(方)にぎやかである．はしゃぎぎみである．楽しそうである；〔東北〕．

〔浪潮〕 làngcháo 〔名〕波．高まり．高揚．潮流．風潮；大規模な社会運動や大衆行動の勢いの壮大なたとえ．〈合作化运动的～〉合作化運動の大きなうねり．〈革命的～〉革命の潮流．〈使他的冷静的理智，融汇在群众的热烈的～之中，使他感觉到充实和力量〉彼の冷静な理知を大衆の熱烈な潮の中に溶けこませ，彼に充実と力量を感じさせるのである．

〔浪吃二喝〕 làngchī èrhē 〔熟〕(方)暴飲暴食をする；〔東北〕．

〔浪船〕 làngchuán 〔名〕①船型のブランコ．②＝'浪木'

〔浪传〕 làngchuán (書)〔名〕根拠のないうわさ．〔動〕軽々しく宣伝する．

〔浪闯〕 làngchuǎng 〔動〕かってに押し入る．〈～民宅〉民家にかってに押し入る．

〔浪催〕 làngcuī 〔形〕(女性が)はしたない，浮気である，みだらである．

〔浪打浪〕 làng dǎ làng 〔熟〕(方)①かゆなどが薄すぎる形容；〔四川〕．〈这稀饭～的，吃了咋个经饿嘛？〉このおかゆは薄すぎて，食べても腹のたしになるものか．②衣服·靴·帽子がだぶだぶの形容；〔四川〕．〈这件衣服穿起～的〉この服はだぶだぶだ．

〔浪旦〕 làngdàn ＝'花旦'

〔浪当〕 làngdàng 〔動〕(働かず)ぶらぶらする．ほっつき歩く．あちこち遊び歩いて仕事につかない．遊蕩にふける．〈不好好开荒，去树林子里～！〉まじめに開墾せず，林の中に行ってぶらぶらしていて．〔～兵〕風紀を乱した兵．

〔浪荡〕 làngdàng 〔動〕＝'浪当'〈他们终年在外面～，把钱用完了便偷家里的东西出去变卖，…〉彼らは年がら年じゅう遊び歩いて，金を遣いはたすと家の品物を盗んでそれを売って金に換え，…．〈那把总没了差事，流离～的没处投奔〉その隊長はお役目をとられて，ぶらぶらと流浪し，身を寄せるところがなかった；（《二十年·10》）．〔形〕放蕩である．ふしだらである．〔～帮子〕正業に就かずぶらぶらしている人．〔～公子〕金持ちのどら息子．極道者．〔～鬼儿〕放蕩もの．〔～娘儿们〕ふしだらな婦人．みだらな婦人．〔～之徒〕放蕩な行いをする人．例〈闻知异乡公子如此形状，必是个～〉よその若さまのこのようなようすを聞いて，きっと放蕩の徒にちがいないと思っていました；（《警世·17》）．〔～子〕 1)放蕩者．放蕩で正業に就いていない若者．例〈他们都听着那～弹月琴〉彼らはあのぶらぶらしている若者の弾く月琴を聞いていた．例〈我万没想到你竟是个～〉なんとおまえが道楽者だったとは夢にも思わなかった． 2)(劇)粒線虫病．

〔浪荡乾坤〕 làng dàng qián kūn 〔成〕よく治まっている世．〈～，怎敢行凶撒泼，擅自勒死平民？〉泰平のご時世に，よくも凶暴な振る舞いに及び，むやみに良民を絞め殺すとは；（《元曲·竇娥冤·2》）．

〔浪荡游魂〕 làng dang yóu hún 〔成〕ぼんやりしたさま．気がぬけたようなさま．〈他低着头，～地走着走着，不知不觉地走上一座大桥〉彼はうつむいたまま気がぬけたかのように歩いていると，いつの間にか大きな橋にさしかかった．

〔浪得虚名〕 làngdé xūmíng 〔連〕分不相応の名声を得る．やたらに虚名を得る；（《兒女·40》）．

〔浪弟子〕 làngdìzi 〔名〕(白)浮浪人．道楽者．〈那妇人骂道：～！〉婦人はののしって，道楽者めと言った；（《水滸·102》）．

〔浪蝶狂蜂〕 làng dié kuáng fēng 〔成〕浮ついた若者；殊に色情に迷った若者；（《警世·28》）．

〔浪儿〕 làng'ér (白)＝'浪子 làngzǐ'

〔浪放〕 làngfàng 〔形〕放埒である．ふしだらである．

〔浪费〕 làngfèi 〔動〕浪費する．むだ遣いする．〈胡吃海塞地～金钱〉やたらに食べて金をむだ遣いする．〈反对～，提倡节约〉浪費に反対し，節約を提唱する．〈他从没敢～〉彼は浪費したことなどない．〈只说在京授馆，并不～分毫〉都で学問を教えていて少しも浪費してはおりませんとだけ言う；（《警世·32》）．〔～笔墨〕〔成〕文字をいたずらに並べる；（《兒女·12》）．〔形〕むだである．不経済である．〈这样好的房间我一个人住，那太～了！〉こんないい部屋に私一人で住むなんて，あまりにももったいない．

〔浪风〕 làngfēng 〔名〕①(方)風上．優勢．＝'上风'；(閩)，又(白)．②(白)浮気心．〈这两日又～发起来，只在他前边缠！〉この二，三日また浮気の虫が起きて，あの人の所にばかりまといついている；（《金瓶梅·74》）．

〔浪峰〕 làngfēng 〔名〕波頭．〈他等待着最高最大最可怕的～的来临〉彼はもっとも高く，もっとも大きい，もっともこわい波頭が来るのを待っている．

〔浪妇〕 làngfù 〔名〕淫婦．

〔浪高〕 lànggāo 〔名〕波の高低の差．

〔浪个〕 làngge 〔代〕(方)そんなに．そのように；〔四川〕．〈～做不行〉そんなことしてはだめだ．

〔浪孩子〕 làngháizi 〔名〕しつけの悪い子．餓鬼大将．野育ちの子．

〔浪汉〕 làng, hàn (白)〔動〕男を誘惑する．〈又跑出来～〉また飛び出して来て男をひっかけようというのかい；（《紅樓夢·59》）．〔名〕(lànghàn)遊蕩にふけって正業に就かない人．

〔浪花(儿)〕 lànghuā(r) 〔名〕波のしぶき．〈～溅在伊身上〉波しぶきが彼女の体にふりかかった；（《魯·故·補》）．②なみかぜ；生活の中の事件．③むだ花．

〔浪话〕 lànghuà 〔名〕猥談．

〔浪货〕 lànghuò 〔名〕ふしだらな人；多く女性．

〔浪级〕 làngjí 〔名〕(気)風浪階級．

〔浪迹〕 làngjì 〔動〕各地を放浪して歩く．どこへでも流浪し，決まった住む所がない．住所が定まらない．あちこちさまよう．あちこちさすらい歩く．〈～寄沧洲〉ふらふらと放浪し，滄洲に立ち寄った；（李白《酬談少府》詩）．〈变姓名～以避祸〉姓名を変え，あちこちをさまよい災いを逃れた；（《太平廣記·486》）．〔～江湖〕〔成〕世の中を放浪する．世間を渡り歩く．あちこちを流浪すること．＝'四海为家'↔'深居高拱' 例〈～，今受此穷途之苦〉世間を流浪し，今この窮状の苦を受ける；（《二拍·11》）．例〈生奔走流离，～〉生は難を逃れ，流浪の身となり，世間を渡り歩きました；（《清平·風月相思》）．〔～萍踪〕〔成〕所を転々とし，落ち着く先が定まらないこと．例〈他乃行义之人，～，原无定向〉彼は遊侠の徒で，ゆくえ定めぬ旅の空にあった；（《三俠·20》）．〔名〕定まらない行跡．

〔浪劲儿〕 làngjìnr 〔名〕おごり高ぶり，わがまま放題のようす．〈你看他陈大爷那股～，真是没得说的〉見てごらんよ，あの陳大爺は勝手放題のことをして，ほんとうに話にならないよ．

〔浪酒闲茶〕 làng jiǔ xián chá 〔成〕かってに酒を飲み，お茶を飲んだり，ひまで遊んでいること．

〔浪侃〕 làngkǎn 〔動〕からかう．ふざけたことを言う．実のないことを言う．＝'调弄'，'瞎扯'

〔浪来浪去〕 làng lái làng qù 〔熟〕ぶらぶらする．気ままに歩き回る．〈咱就见不得这群狐狸精，吃了饭，不做事，整天～的〉私はあんなおばけどもは見たくない，めしを食い，仕事をしないで一日じゅうぶらぶらしている．

〔浪浪〕 lànglàng(又) lánglán 〔形〕(書)流れるさま．

〔浪浪白白〕 lànglangbáibái 〔形〕(方)取りつくろった不自然なさま；〔東北〕．〈看她那～的样儿，真叫人恶心〉彼女のあの取りつくろった様をみると，胸くそが悪くなる．

〔浪浪沧沧〕 lànglangcāngcāng (白)＝'踉踉跄跄'（☞'踉跄'

〔浪浪宕宕〕 lànglangdàngdàng 〔形〕悠々としてぶらぶらするさま；（《五燈會元》）．

〔浪浪跄跄〕 lànglangqiàngqiàng 〔形〕よろよろ，ひょろひょろ歩くさま；'浪'は'踉'が正しい．☞'踉跄'

〔浪老婆〕 lànglǎopó 〔名〕みだらな(熟年の)女．〈你这～！〉このみだらな女め．

〔浪漫〕 làngmàn (訳)〔形〕①ロマンチックである．詩的味わいに富み，幻想に満ちている．〈～的想法〉ロマンチックな考え．〈你太～了！〉きみはあまりにもロマンチックだ．〈假如我能认识自己，不敢～而愿有个梦想〉かりに私が自分自身をわかっているものとしてだが，ロマンチックである勇気はないが，夢想を望むのだ．〈那样踏实的想头，在当时的我，是太不～了〉そういう着実な考え方は，当時の私にとってはロマンチックでなさすぎたのだ．〔～派〕 1)ロマンチスト． 2)ロマン派；西洋美術·文芸上の一派，古典派以後に始まり，その特色は個性を重んじ，主観に従い，想像力に富み，色彩は多彩で，自由な創造を主張し，伝統にとらわれず，現実にとらわれなかった．＝'浪漫主义'〔～曲〕(音)ロマンス．幻想曲．〔～诗人〕浪漫詩人．〔～性〕ロマン的．〔～主义〕ロマン主義．ロマンチシズム．〔一者〕ロマンチスト．②行為が不謹慎で，小事にこだわらない．野放図である．ふしだらである；男女関係に．〈我们不能说仁民坏，不过近来他的思想很偏激，行为又～，这是最危险不过的，…〉私たちは仁民が悪いとは言えないけれど，近ごろ彼の思想は過激で行いはふしだらだし，これはいちばん危険至極で，…．③現実離れしている．〈～的冒险行为〉現実離れした冒険的行為．〔名〕虚構での美しい境地．

〔浪漫谛克〕 làngmàndìkè 〔形〕(訳)ロマンチックである．〈可是，我和这种～气质无缘〉しかし，私はこんなロマンチックな気質とは無縁である．

〔浪莽〕 làngmǎng 〔形〕(書)散漫である．放埒である．かってきままである．

〔浪孟〕 làngmèng 〔形〕(書)失意のさま．

〔浪木〕 làngmù 〔名〕遊動円木．

〔浪女人〕 làngnǚrén 〔名〕みだらな女．不節操な女．

〔浪脐生〕 làngqíshēng 〔名〕〔中医〕婦人の出産の際に，へその緒が先に出てくること．

〔浪桥〕 làngqiáo ＝'浪木'

〔浪曲(儿)〕 làngqǔ(r) 〔名〕淫猥な歌曲．みだらな歌．

〔浪人〕 làngrén 〔名〕(書)①各地を放浪して歩く人．②かつての日本の大陸浪人を指す．正業に就かない人．③浪人；日語．

〔浪三儿〕 làngsānr 〔名〕(方)態度が浮ついている人；〔東北〕．

〔浪舌〕 làngshé 〔名〕(白)でたらめ．〈朕语下为勅，岂有～天子脱空佛〉朕の言葉は下せば勅となる，どうして天子がでたらめのうそなど言うものか；（《宣和》）．

〔浪声浪气〕 làng shēng làng qì 〔熟〕甘ったれたいやらしい声. 媚"を含んだ口調.
〔浪声颡气〕 làng shēng sǎng qì 〔熟〕しんらつでとげのある口調で話すようす; (《金瓶梅・78》).
〔浪士〕 làngshì 〔名〕①浪士. 放浪の士. ②遊蕩者.
〔浪事〕 làngshì 〔名〕常軌を逸しており、不道徳な事.
〔浪说〕 làngshuō 〔動〕口から出まかせを言う. 〈～明公是至亲〉自分は偉い人の身内だなどと口から出まかせを言う; (《姻緣・4》). 〔搂〕…はおろか. ＝'慢说' 〈～曾分鲍叔金, 谁人辨得伯牙琴?〉鮑叔の金の見分けはおろか、伯牙の琴の音の見分けがだれにつこう; (《警世・1》).
〔浪死〕 làngsǐ 〔動〕むだ死にする. ＝'徒死'
〔浪态〕 làngtài 〔名〕はなやかさ. 色っぽさ. 〈其被窝～, 較甚于娼家〉その閨房でのはなやかさは娼妓以上であった; (《照世盃・1》).
〔浪涛〕 làngtāo 〔名〕波濤. 〈～滚滚〉波濤さかまく.
〔浪头〕 làngtou 〔名〕①波. 波浪; 俗語. 〈风大, ～高〉風強く, 波高し. 〈风刮大了, ～也高起来〉風が強くなり, 波も高くなった. 〈长江滚滚向东, 我的船迎着～, 驶向上游〉長江は東に向かって激しく逆巻き, 私の船は波に向かいながら上流にかじをとった. ②流れ・潮流・傾向などのたとえ. 〈赶～〉流れに追い付く.
〔浪窝子〕 làngwōzi 〔名〕大水が押し流してできたくぼみ.
〔浪想〕 làngxiǎng 〔動〕幻想する. あてもなく考える. 〈瞌睡鸟子等飞虫, 野鸡求孔雀, ～!〉いねむりをしている鳥が飛んでいる虫を待ち, キジがクジャクを求めるなんて, 幻想だ.
〔浪向〕 làngxiàng ＝'浪厢' 〔名〕上. 表面. ＝'上面'; 場所を示す語の後につく; 閩.
〔浪小妇〕 làngxiǎofù 〔名〕みだらな女性. 〈你也跟那起轻狂～学, 怎么就管不得你们了?〉あんたもあのはすっぱでみだらな女をまねるんだから, あんたたちを監督できないわけがない; (《紅樓夢・59》).
〔浪信人言〕 làngxìn rényán 〔連〕みだりに人の言を信じる.
〔浪言〕 làngyán 〔動〕好き放題にでたらめを言う. 大言する. 口から出まかせに言う. 〈那怪物! 休得～!〉あの怪物め, かってにでたらめを言わせたりしないぞ; (《西遊・49》). 〔名〕ほら. でたらめ. 〈量你这些毛神, 有何法力, 敢出～!〉このこっぱ神ども, なんの法力もなさそうなくせして, よくもへらず口をたたきやがったな; (《西遊・5》).
〔浪样儿〕 làngyàngr 〔名〕放蕩で, ふまじめなようす. 〈我看不上这～!〉私は放蕩で, ふまじめなようすは見ておれぬ; (《紅樓夢・74》)
〔浪涌〕 làngyǒng 〔名〕ショック.
〔浪用〕 làngyòng 〔動〕浪費する; 閩, 粵. 〈想知道他究竟有没有～的地方〉彼にいったい浪費しているところがあるかどうか知りたい.
〔浪游〕 làngyóu 〔動〕☞〔字解〕③. 〔～四方〕各地を漫遊する.
〔浪语〕 làngyǔ 〔名〕根拠のない話. ＝'浪舌' 〈作～〉でたらめを言う. ありもしない事を言う; (《初拍・19》). 〔動〕でたらめを言う. 〈莫～!〉でたらめを言うな. 〈小人呵非～, 这公事何难办?〉小生はいいかげんなことを言っているのではない, この裁きはなんの難しいことがあろうか; (《元曲・勘頭巾・4》).
〔浪苑〕 làngyuàn 〔名〕波の花園; 天の川を指していう.
〔浪云〕 làngyún 〔名〕浪雲.
〔浪灾〕 làngzāi 〔名〕浪害.
〔浪张三〕 làngzhāngsān 〔名〕軽薄な男; 北京. 〈他是个～, 见到女的就没魂儿了〉彼は軽薄な男で, 女と見るや見境がなくなる.
〔浪着〕 làngzhe 〔動〕ほうりっ放しにしておく. 〈这样好菜好饭～不吃, …〉あんなごちそうも, ほったらかしで食べません, …; (《紅樓夢・69》).
〔浪职〕 làngzhí 〔動〕職務をおろそかにする.
〔浪子〕 làngzǐ 〔名〕①放蕩者. 遊び人. ぶらぶらしている人. 〈街衢中有几个无事闲游的～, …〉大通りをぶらぶらしていた与太者たちが, …; (《西遊・91》). 〔～回头〕悪いことをした者が改めて心を新たにすること. 例〈～, 青年必须经过一回野跑〉道楽者が心を改めた, 青年は一度無軌道な生活を経験すべきだ. 〔～金不换〕＝'败子回头金不换' (☞'败子'); (《十二樓・歸正樓》). 〔～丧门〕道楽に誘う凶神; '丧门'は'丧门神'で, これを見ると死や葬式など涙を流すような出来事が発生するという. 例〈～世无双〉道楽の疫病神としてはこの世にならぶものなし; (《元曲・望江亭・2》). ②豪放な人. 風流な人. 傑物. 〈那王秀才生得一表人物, 聪明～〉あの王秀才はひとかどの人物で, 聡明な・優秀な人材です; (《元曲・倩女離魂・1》). ☞〔次項〕
〔浪子〕 làngzi 〔名〕波; 四川. 〈几个铺天盖地的大～, 向他猛扑过来〉天地をくつがえさんばかりの大波が, いくつも彼におそいかかってきた. ☞〔前項〕
〔浪嘴〕 làngzuǐ 〔名〕へらず口.

〔阆㊁〕 làng ①〔阆阆〕(lànglàng) 〔形〕1)高く大きく, 空虚なさま. 2)明るく大きいさま. ②〔阆苑〕(làngyuàn) 〔名〕仙人の住む所. 〈与子刻期, 千日之后, 会于～〉日時を限り, 千日の後, 仙人の里にて会おう; (《古今・13》). ③〔阆中〕(Làngzhōng) 〔名〕県名; 四川省. ∥㊀ láng

〔莨㊁〕 làng 〔莨菪〕(làngdàng) 〔名〕1)ヒヨス. 2)ハシリドコロ; 多年生草本. 有毒. 〈～烷〉(-wán) 化トロパン. ∥㊀ liáng

〔埌〕 làng 〔圹埌〕(kuànglàng) 〔名〕墓穴.

〔崀〕 làng 地名用字. 〈～山〉地名; 湖南省.

〔眼〕 làng 〔動〕天日に干す. 陰干しにする. ＝'晾 liàng'; 四川. 〈～衣裳〉服を干す. 〈～竿〉(-gān) 物干しざお.

〔蒗〕 làng 〔蒗渠〕(Làngqú) 〔名〕県名; 雲南省.

LAO　ㄌㄠ

〔捞〕(撈) lāo ①〔動〕(液体の中から物を)取り出す, すくう. 〈在河里～水草〉川で水草をすくいとる. 〈他手里还拿着一个～鱼虫的小网〉彼は手にまだミジンコを捕る小さな網を持っている. ②〔動〕(不正に)手に入れる, かすめ取る. 〈～到好处〉うまい汁を吸う. 〈趁机～一把〉どさくさに紛れてひとかせぎする. 〈准备～个部长当当〉大臣の地位におさまろうとする. 〈那帮子造反派, 这几年算～肥了〉あの反逆派グループはここ数年不正な手段でお金をもうけた. 〈有一次打输了想～钞, 愈打愈输, 打了三天三夜, 把所领得的旅费输得一个精光〉ある時は負けて元を取り返そうと思ったが, 賭ければ賭けるほど負けがこみ, 三日三晩やった挙げ句, 受け取っていた旅費をすっからかんにすってしまった. ③〔動〕(ひょいと)引っ張る, 持ち上げる, 手にする. 〈这人手脚不老实, ～着什么就偷什么〉こいつは手くせが悪くて, 手にしたものは何でも盗んでしまう. 〈放在桌子上的纸, 不要随便～哇!〉テーブルの紙は, かってに動かしてはだめだ. ④〔動〕捕らえる. つかむ. 〈朱老忠一把将大贵～回来, 又一把将二贵也～回来〉朱老忠は大貴を捕らえてくると今度は二貴をも捕まえてきた. ⑤〔動〕出くわす. 〈这事儿～着谁, 谁都冒火〉この事はだれでもみな怒ってしまう. ⑥〔動〕かき集める; 閩. 〈反动派在～钞票〉反動派がお金をかき集めている. 〈拿着竹扒去～松叶〉熊手で松葉をかき集める. ⑦〔動〕少しいためる; 四川. 〈～几下就行了〉軽くいためればよい. ⑧〔動〕(縄を)ひっぱる. (縄で)ひきとめる; 河南. 〈你再用一根绳拴在筏上, 在那边～住〉きみはさらに一本の縄を筏にしばりつけ, そこにしっかりととめなさい.
〔捞本(儿)〕 lāo běn(r) 〔連〕賭博で, すった元手を取り返す; もと賭博用語. 穴埋めをする. 損失をつぐなう. 〈想来跟这个主儿是不能～的了〉考えるに, こんな主人に付いていては元を取り戻すこともできないのではないだろうか; (《紅樓夢・99》).
〔捞本钱〕 lāo běnqián 〔連〕(利息・賭博などを利用して)必要な金を得ようとする. ＝'捞老本儿' より発展するための資格を手に入れる. ＝'捞资本' 〈她这次去美国学习的目的, 不过是为自己的将来捞点儿本钱罢了〉彼女が今回アメリカへ行って勉強する目的は, 自分の将来のために必要な資格を得ようとしているにすぎない.
〔捞不着〕 lāobuzháo 〔動〕獲得できない. 稼げない. ＝'得不到' ↔ '捞得着'
〔捞柴〕 lāo chái 〔連〕薪を拾う.
〔捞稻草〕 lāo dàocǎo 〔熟〕①うまい汁を吸う. 裏で悪いことをする. 〈他作那个报告, 纯粹是为了～〉彼がその報告をするのは, まったくもって裏工作のためである. ②窮地に追い込まれ, むだなあがきをする. わらをもつかむ; 救いようのない場合に無益なことをする. ＝'垂死挣扎' 〈他们失败的命运已经注定, 再～也无济于事〉彼らの失敗する運命はすでに決められており, いくらあがいてもなんの役にもたたない. 〈你想～也是办不到的〉きみが救いのわらをもつかもうとしたってできない相談だ. 〈他好像预感到了自己的命运, 运动一开始就四出活动, 到处～〉彼は自分の運命を予感したかのようで, 運動が始まるとあちこちに働きかけて, むだなあがきをしている. ③政治的に動く準備をする. 〈他跳出来组织了一个什么战斗队, 趁机捞一把稻草〉彼はとび出して来て戦闘隊とかいうものをつくり, 潮時とばかり政治的に動く準備をした.
〔捞底儿〕 lāo dǐr 〔連〕①すった元を取り返す. ②底の方にあるものや残ったものをすくいあげる.
〔捞饭〕 lāo, fàn 〔動〕御飯を炊く; コメを熱湯に入れ, あるいは煮たってから, すくいとって蒸す方法. 〔名〕(lāofàn) 同上の方法で炊いた御飯.
〔捞干(了)〕 lāogān(le) 〔動〕①きれいにすくいあげる. ②実利を得る. 〈人们对他那种不肯出力只想～的作法很不满〉人々は彼の, 骨惜しみして実利ばかりを得ようとしているやり方にたいへん不満を持っている.
〔捞工夫〕 lāo gōngfu 〔熟〕時間の都合をつける. 〈我也没有捞着工夫跟你呆一会儿〉私はあなたとしばらく一緒にいる暇もとれなかった.
〔捞横塘〕 lāo héngtáng ＝'捞横堂' 〔熟〕不当な金銭を手に入れる; 閩. 〈吃吃白食, 捞捞横塘〉ただ飯を食ったり, あぶく銭を稼い

だりする.

[捞回] lāohuí 〔動〕取り戻す. 〈～本钱〉元を取り戻す.

[捞回来] lāohuilai 〔動〕①(水の中などから)すくいもどす. ②(元金などを)取り返す,回収する. 〈左右向那些工员身上捞的回来〉どうせ労役者の懐から取り戻せるのだ;(《兒女·13》).

[捞鸡] lāojī 〔動〕(方) ① 利益を得る;[広]. ② うまくやる.成功する;[広].

[捞家] lāojia 〔名〕(方) 邪道を歩んで金銭をかすめとる人.盗み·誘拐·詐欺などをして生活しているごろつき;[広]. 〈聚赌的是一些本地～〉賭博にやってくる者はこの土地のばくち打ちたちだ.

[捞搅] lāojiǎo 〔形〕(方) 乱れている.整っていない;[広].

[捞静水] lāo jìngshuǐ 〔熟〕(方) 人が関心を持たない事で大もうけをする.人の気づかないところで甘い汁を吸う;[広].

[捞救] lāojiù 〔動〕(白)(水中から)すくいあげて助ける. 〈众人急呼～〉みなのものは助けようと慌てて大声をあげた;(《警世·32》).

[捞捞(ㄦ)] lāolao(r) 〔名〕(方) ① ざるの類;[四川]. 〈拿个～来捞面〉ざるでそばをあげる. ② すくう値打ちのあるもの;[四川].

[捞铃] lāolíng ＝'捞凌' 〔動〕(白) 鈴を揺らす. (転) ぶるぶる震えるさま.

[捞龙] lāolóng 〔動〕(白) ① 女子が男子を誘惑する. ② わなをしかけ人を陥れる;'牢龙'とも.

[捞毛的] lāomáode 〔名〕(白) 妓院ぎんの男衆.妓楼の下男.妓夫太郎ぎゅう. 〈正说着,～叫了王义安出去〉ちょうど言っているところへ、妓夫太郎が王義安を呼び出した;(《儒林·42》).

[捞面] lāo miàn (方)＝'捞面条' 〔連〕うどんをすくいあげる. 〔名〕(lāomiàn) ゆでてすくいあげ、だしなどをかけて食べるうどん.混ぜうどん;[広],[天津]. 〈他又找了两瓣蒜捣了捣,还加点ㄦ醋,打算吃～〉彼はまたニンニクの瓣べんを二つ三つ求めてつぶし、それに少し酢を加え、混ぜうどんを食べようと思った.

[捞摸] lāomo 〔動〕水中を手探りする.やたらにあちこち探す.あてもなく探しまわる. (転) 不当な利益を得る.(お金を)工面する、なんとか手に入れる;俗語. 〈他又想从这一批招工里～点啥香应呢?〉彼はまた今回の工員募集でどういううまいことにありつこうとするのか.

[捞模] lāomú 〔動〕鋳型をとる.

[捞女] lāonǚ 〔名〕(方) (転) あばずれ;[広].

[捞扒] lāopá 〔動〕(金を不正な手段で)かき集める.金をとりこむ.

[捞跑] lāopǎo 〔動〕かっさらって逃げる. 〈东西都叫他们～了〉ものは彼らに持っていかれた.

[捞屁] lāopì 〔動〕(方) むだな事をする.何の役にもたたない事をする;[四川]. 〈这个破车子拿来～!〉こんなぼろ車を持ってきても、何の役にもたたない.

[捞起] lāoqǐ 〔動〕(方) 出世する.身を立てる;[広].

[捞钱] lāo qián 〔連〕(正当な働きでなく)金をもうける.

[捞球] lāoqiú 〔名〕(体) スクラッチ;バレーボール. 〔動〕(方)＝'捞屁';[四川]. 〈我们在这里～!〉わたしたちがここにいても意味がない.

[捞取] lāoqǔ 〔動〕①(水の中のものを)すくい取る. 〈塘里的鱼可以随时～〉池の中の魚はいつでもとってよい. ②(否定的な方法で利益などを)取る.かすめ取る. 〈通过非法途径～货币〉不法な方途で貨幣を入手する. 〈从穷人身上～这么多的油水〉貧乏人からこんなにたっぷりうまい汁を吸う.

[捞ㄦ] lāor 〔名〕収穫.獲物. 〈有什么～没有?〉なにか手に入ったものがないか;(《魯·故·栄》).

[捞骚] lāosāo 〔動〕(方) 元を取る. ＝'翻本ㄦ'

[捞上] lāoshang 〔動〕入手する.自分のものにする. 〈我还没～时间去呢!〉私にはまだ行く時間の都合がつかないのです. 〈我还没～机会呢〉私にはまだチャンスが得られていない.

[捞梢] lāoshāo(又)lāoshao 〔動〕(方)＝'捞本(ㄦ)';[北京],又(白). 〈几夜没睡了,今天睡了一天～〉幾晩も眠らなかったので、今日は一日じゅう眠って埋め合わせをした. 〈亏了一点ㄦ,慢慢ㄦ～〉少し損をしたが、ゆっくり埋め合わせをする. 〈在家不好好吃,到这～来,真是的!〉家で満足に食べず、ここに補いにやってくるとは、まったく. 〈输了几个钱,没的～,所以暂借了去〉お金をいくらか負けて、その元手を取り返せなくて、しばらくお借りしてまいりました;(《紅樓夢·73》).

[捞实惠] lāo shíhuì 〔連〕実益を得る. 〈我从来没想过要从你们那ㄦ捞什么实惠,…〉私はこれまで、あなたたちのところから実益を得ようなどと考えたことがなく、….

[捞什ㄦ] lāoshír 〔名〕(方) 品物;[広].

[捞什子] lāoshízi (方)＝'捞什骨子'/'劳什子'

[捞世界] lāo shìjiè 〔熟〕① この世でひとかどのことをする. 〈跑江湖～,不是件容易事〉この世間の営みでひとかどのことをするのは容易なことではない. ② 大もうけする. 〈郑成山想通过赌博～,结果输得一贫如洗〉鄭成山はばくちで大もうけしようとしたが、挙げ句のはては負けてすってんてんになってしまった. ③(方) その日暮らしをする.あちこち渡り歩く;[広]. ④(方) ひったくりや強盗を働く;[広]. 〈告诉你们,要出来～,就得花点本钱呀〉言っておくがな、強盗をしに出てくるなら、少し資金を遣う必要があるぞ.

[捞头] lāotóu 〔動〕(白) 頭をめがける. 〈不如～一棒槌,杀老婆破上个充军罪〉いっそのこと洗濯棒で頭めがけて一発、女房を殺して'充軍'の罪をかぶった方がましだ;(《聊齋俚曲集·俊夜叉》). ☞ [次項]

[捞头] lāotou 〔名〕利潤.利益. 〈七角的本钱卖一块多,除了开销没有～〉7'角'の元手のものを1'元'ちょっとで売っても、出費を差し引くと、もうけはない. ☞ [前項]

[捞头忙] lāo tóumáng 〔熟〕(方) 先頭に立って手助けする.

[捞外快] lāo wàikuài 〔熟〕(方)(正規なものの外に)余分な収入を得る.ぼろもうけをする;[閩]など. 〈他们听了立刻心头痒,都想捞这笔外快〉彼らはきいてすぐむずむず欲が出てきて、このぼろもうけをしてやろうと思った. 〈不安分守己,总想～,结果因小失大,害了自己〉分相応にせず、なんとか余分な収入を得ようとし、結果は小利に目がくらみ大利を失い、みずからを破滅させる. 〈他从这回调动工作里,捞了不少外快〉彼は今回の職場移動でたっぷりうまい汁を吸った.

[捞一把] lāo yī bǎ 〔熟〕(不当な手段で)ひともうけする,ひと稼ぎする.甘い汁を吸う. 〈他当会计的时候,利用职务上的便利,大捞了一把〉彼は会計を受け持ったとき、自分の職務上の立場を利用し、大もうけをした. 〈对那些想利用文化大革命的机会在政治上～的人,他是个令人生畏的'绝门神'〉あれらの文化大革命に乗じて、政治面でのうま味を得ようとする者にとって、彼は人を恐れさせる「後継ぎを絶やす神」である. ☞ [字解]②.

[捞一家伙] lāo yījiāhuo ＝'捞一把'

[捞一票] lāo yī piào 〔熟〕正当でない手段で利を得る. 〈他在考虑怎样利用这一消息,狠狠捞他一票〉彼はどうしたらこの知らせを利用して、しっかりせしめられるか考えている.

[捞油水] lāo yóushuǐ 〔連〕(方) 分外の収入を得る.うまい汁を吸う;[閩]など. 〈这笔生意谈到成功了,就可以捞些油水〉この商談がうまくいけば、いささかもうけることができる.

[捞鱼] lāo yú 〔連〕魚をすくいとる.漁労する. [～网]すくい網.

[捞糟] lāozāo 〔名〕(方) 発酵して少し酒の臭いがするモチゴメで作った食べ物;[貴州],[四川].

[捞着] lāozháo 〔動〕① すくいとる. ②(機会を)つかむ. 〈那天的联欢会,我没～参加〉その日の交歓会には、私は参加する機会を得なかった. 〈一定是多日没～抽了,点着火接连抽了几大口〉きっと何日もたばこを吸わなかったにちがいない、火をつけると続けざまに、何度も深く吸い込んだ. ③(白) できる. 〈寻常连茶没有,待笑话那里～〉いつもは茶さえないのに、冗談を言おうとしてもどうして言えるものか;(《聊齋俚曲集》).

[捞资本] lāo zīběn 〔熟〕(多く不正な手段で)高い地位や資格を得る.上にあがる資格をとる. 〈他在那次政治运动中捞了不少资本,现在竟然当上了处长〉彼はあの政治運動で多くの不当な利を得て、今ではなんと'処長'になってしまった.

[捞嘴] lāozuǐ 〔動〕(白) 余計なことを言う.大口をたたく. 〈黛玉只看天,…,猛然笑道:你不必～,…〉黛玉は空を見ていたが、…突然笑顔で、あなたが余計なことを言うことはない…と言った;(《紅樓夢·67》).

[捽] lāo (白) ①〔動〕＝'捞①' 〈你挨我挤,吆吆喝喝,磕磕撞撞,那里～得着〉押し合いへし合い、どなり合い、ぶつかり合いしてどうしてつかまえられましょう;(《二拍·1》). ②〔動〕手でさわる. 〈将龟壳从头至尾细细看了一遍,又向壳内张了一张,～了一～〉カメの甲羅を頭からしっぽまでじっくりと見て、さらに甲羅の中をのぞいてみたり、手を入れてさわってみたりした;(《今古·9》).

[牢] láo ① 家畜を飼う檻おり. 〈～笼〉☞ [語彙]. (旧) 古代に祭りに供える家畜を称した. 〈太～〉いけにえのウシ. 〈少～〉いけにえのヒツジ. ②〔名〕監獄.牢屋ろうや. 〈坐～〉入獄する. 〈死在故乡～里的同志的面影〉故郷の監獄で死んだ同志の面影. ③〔形〕堅固である.揺るがない. 〈把跳板放～,别出危险!〉事故が起きぬよう、踏み板をしっかり置きなさい. ④〔形〕(方) 動作·行為が確実に行われ動かないものになっていることを表す;[閩]. 〈记～〉しっかり記憶する. 〈抓～〉しかとつかまえる. 〈横竖棺盖一钉～,什么都完了〉いずれにせよ、棺のふたがしっかりと釘くぎづけされたら、すべてが終わりなんだ. ⑤(方) 名詞の前に用いて嫌悪感や恨み·憤りの気持ちを添える;[閩]. 〈～人家!〉くそったれ;人に腹をたてた表現. 〈～船〉いまいましい船め. ⑥〔名〕姓.

[牢犴] láo'àn 〔名〕(書) 牢獄.

[牢棒] láobang 〔形〕(方) ① 丈夫である;[北京]. 〈这东西～,不爱坏〉この品は丈夫だ、簡単には壊れない. ② 確実である;[北京]. 〈他办事～,信得过〉彼は仕事が確実だ、信用できる. ■ '牢绷'とも書く.

[牢不可开] láo bù kě kāi 〔成〕固く閉ざされて開かない. 〈阿Q再推时,～〉阿Qはもう一度押したが、固く閉ざされ開かなかった;(《魯·吶·阿》).

[牢不可破] láo bù kě pò 〔成〕堅固で破れない;(韓愈《平淮西碑》). 〈人民之间的友谊～〉人民の間の友誼ゆうぎは盤石のようである. 〈两国永远的～的友谊〉両国の永遠に堅固で破れない友誼. 〈杜竹斋的主意～〉杜竹斎の考えは固く改めようがない. 〈你们大家且不必议论纷纷,我早有了一个～的主见在此〉どうこう議論するには及ばない、私にはしっかりとした考えがちゃんとあるのだから;(《兒女·

1》).

[牢嘈] láocáo〔名〕(方)① 食べ物;(呉). 〈经常吃眼蔬菜～〉いつも野菜を少し食べる. ②(汚れたり、役にたたなくなったりして捨てた)ぼろ, くず;(呉). 〈～桶〉ごみ箱. ③(罵)(品のない)女, あばずれ, はすっぱな女;(呉). 〈格只～〉このはすっぱ女.

[牢策] láocè〔名〕養豚場の囲い.

[牢成] láochéng〔形〕(白)狡猾こうかつである. ずるい. 〈这个～的又不服气〉このずるいやつはまた納得しようとしない;(《金瓶梅·73》). [～久惯][久惯～]ずるい. 例〈你还说你不～?〉おまえはまだいい気になってずるいことばかりしていないとでも言うのかい;(《金瓶梅·46》).

[牢城] láochéng〔名〕(白)宋代、囚人を流刑にした場所. 〈送沙门岛～营料高〉沙門島の牢城営に送って見張り番とした;(《警世·7》). 〈把王庆帖发本处～来〉王慶を同所の牢城営に送るように命じた;(《水滸·103》).

[牢愁] láochóu〔動〕(書)悲嘆にくれる. 悲しみ煩悶はんもんする. 〈～余发五分白〉悲しみのあまり、残った髪は半分白くなった.

[牢叨] láodāo〔動〕くどくどと話す. ='唠叨①'(書)

[牢洞] láodòng〔名〕(白)牢獄.

[牢度] láodù〔名〕堅牢けんろう度. 丈夫さ.

[牢饭] láofàn〔名〕監獄の食事. 〈田玉堂大约吃了五顿～之后, 一天深夜, 四五个汉子拥着那位第一号人物来了〉田玉堂がだいたい5回監獄の食事を食べたあと、ある真夜中4, 5人の男がそのナンバーワンの人物を囲んでやって来た.

[牢房] láofáng〔名〕牢獄. 〈坐～〉牢に入る. 〈到十月间才把这变相的～扩大〉10月になってやっと、この形を変えた牢獄を拡大した. 〈～里来寻〉牢屋にさがしに来い;(《元曲·救風塵·3》).

[牢固] láogù〔形〕丈夫である. しっかりしている. 堅固である;具体的事物について.(書)〈～的大坝挡住了洪水〉堅牢な大堰堤えんていが洪水をくいとめた. [～度](機)スタビリティー. 〔動〕堅固にする.

[牢关] láoguān〔名〕(宗)迷いと悟りの境目;仏教語. 禅宗の修行三関の一つ. '初关' '重关' '牢关'を三関という.

[牢户] láohù〔名〕(書)牢獄.

[牢记] láojì〔動〕牢記ろうきする. 銘記する.

[牢间] láojiān〔名〕牢獄.

[牢监] láojiān〔名〕(方)監獄. 牢獄;(呉), 又(西).

[牢节] láojié〔名〕(木材の)側生の節.

[牢靠] láokao〔動〕① 揺るぎない. がっちりしている. しっかりしている. 堅固である. 〈这套家具做得挺～〉このセットの家具はとても丈夫に出来ている. 〈修筑～的阵地, 是我们夺取胜利的重要条件〉びくともしない陣地を築くことが我々が勝利を奪い取る重要な条件である. ② 妥当である. ③(方)頼りになる. 確かである;人·事·物について;(呉). 〈办事～〉仕事の処理が確かである. 〈这是最～的办法〉これは最も確かな方法である. [～人ル]確かな人間.

[牢坑] láokēng〔名〕(白)牢. 監獄;監獄のように不自由な場所を例える. 〈关在这～里学这个劳什子还不算, …〉こんな牢獄のようなところに閉じこめて、そんなくだらないことを覚えさせたことはまあ取り上げなくても、…;(《紅樓夢·36》).

[牢拉的] láolāde〔名〕(白)(罵)牢獄から出された者. 〈怪搗鬼～, 别要说嘴〉ぺてん師の大どろぼう、ほらを吹くな;(《金瓶梅·82》).

[牢剌] láolà〔形〕(書)憤りをおさえきれない.

[牢牢住住] láolaozhùzhù〔形〕(白)自由に身動きできない. 足どめされて動けない. 〈他管得你～的, 门也不许走出一步〉彼はあなたを動きがとれないよう束縛し、家から一歩も外に出さない;(《姻緣·8》).

[牢醴] láolǐ〔名〕(書)神に供える酒肉;'牢'はウシ·ヒツジ·ブタなどのいけにえ、'醴'は甘酒. 〈乃质衣于肆, 以备～〉そこで衣服を質に入れて、神に供える酒肉を用意した;(《李娃》).

[牢龙] láolóng(白)='揣龙②'

[牢笼] láolóng(書)〔名〕①(鳥獣の)檻おり, かご;人を束縛するものに例える. 〈新中国的妇女冲破了封建的～〉新中国の婦人は封建的な檻を突き破った. ②(人をだます)わな, 計略. 〈堕人～〉わなにはまる. [～计]人を籠絡ろうらくする計. (丸め込みの)わな、ぺてん. 例〈千万别上了他的～〉絶対に彼の丸め込みの計略にのるな. 〔動〕① 束縛する. 拘束する. 〈不为旧礼教所～〉古い礼教に拘束されない. ② 手段を使って丸め込む. 〈幸而项王无谋, 被他这几句话～住了, 不曾作出来〉幸いにも項王は謀はかりごとをめぐらしていなかったので、彼の言葉に丸め込まれ、実行に移されることはなかった;(《兒女·首回》). 〈任他那上司百般的～, 这事他绝不吐口应许〉彼の上司がどのように丸め込もうとしても、この事に彼は頑として応じなかったのです;(《兒女·16》). ③(白)包む. ='包罗'〈万种～, 还锁不住他心猿意马〉どんなに閉じ込めてみても、やはり心の乱れを封じ込められない;(《金瓶梅·80》). [～天地]いっさいを包括する.

[牢落] láoluò〔形〕① まばらである. ='稀疏' ② 人のけはいがなく寂しい. ③ 孤独である. [～不群]〔成〕人付き合いが悪い.

[牢门] láomén〔名〕① 監獄の門·入り口. ②(白)家畜を飼う檻の出入り口. 〈我倒不曾见日头在半天里, 便把～关了, 也吃邻舍家笑话〉お日様がてっぺんにあるのに檻の口を閉めやがるなんて、私はみたこともないよ、隣近所に笑われるじゃないか;(《金瓶梅·2》).

[牢让] láoràng〔動〕(書)固辞する. 〈～爵位〉爵位を固辞する.

[牢骚] láosāo(又)láosao〔名〕不平. 不満. ぐち. 〈发～〉不平不満を漏らす. 〈满腹～〉心中不平不満だらけ. 腹いっぱいの不満. 〈发起～来, 提起那最不愉快的旧事〉不平不満を言いはじめ、あの最も不愉快な古い事件をもち出した. 〈吃酒之间自然又是满口的国家大事, 一肚皮的～不平〉酒を飲むと自然に言うことはみな国家の大事であり、のどまでつまっている不満である. 〈可是二妹妹似乎只愿发～〉しかし二妹々はただぐちをこぼしたいだけのようである. 〈他是写了一封给友人的信, 发了几句～〉彼は友人に手紙を書き、不満を漏らした. 〔動〕恨み言を言う. 不満を言う. ぐちをこぼす. 〈～了半天〉長いことぐちをこぼした. [～满腹]〔成〕胸いっぱいの恨みと不満の気持ち;(《儒林·8》). 例〈大家～, 议论纷纷〉みんな不平不満で腹がふくれており、わいわいと議論した.

[牢赏] láoshǎng〔動〕(書)ねぎらう;コメを与えて.

[牢什子] láoshízi ='劳什子'

[牢实] láoshi(又)láoshí〔形〕①(方)しっかりしている. 頑丈である;四川, (呉), 東北. 〈这只台子做得蛮～格〉この台はつくりがとてもしっかりしている. 〈你把行李捆～点!〉あなたは荷物をしっかり縛りなさい.(書) ②(人が)信頼できる.(書) ③(処理上)ぬかりがない. 着実である. 手堅い.(書)〈你把这个钉子～钉钉!〉あなたはこの釘くぎをしっかり打ちなさい.

[牢收] láoshōu〔動〕しっかり受領する.

[牢守] láoshǒu〔動〕固く守る. 〈～寨栅〉とりでを固く守る;(《古今·6》).

[牢刷板] láoshuābǎn〔名〕(方)洗濯板;湖南. 〈拖起一枝～来将他赶走了〉洗濯板を一つ振り上げてそいつを追っぱらった.

[牢头] láotóu〔名〕(旧)①(刑務所の)看守, 獄卒. 牢獄の看守人. [～禁子]同上. ② 獄卒のかしら;(《金瓶梅·8》).

[牢瘟] láowēn〔名〕(中)悪性の急性伝染病.

[牢稳] láowěn〔形〕頼りになる. 安心できる. 安穏である.(書)〈重要文件放在保险柜里比较～〉重要文書は金庫に入れておいた方が安心だ. ☞次項

[牢稳] láowen〔形〕(物体が)安定し揺るぎがない. 落ち着いている. 確かである. ='稳当'〈不等汽车停～, 人们便一窝蜂地挤上前去〉車がきちんと止まらないうちに、人々はわっと群がってかけよった. ☞前項

[牢系] láoxì〔動〕(書)しっかりつなぐ.

[牢眼] láoyǎn〔名〕牢内を見張るための小窓.

[牢眼ル] láoyǎnr〔名〕獄死者を出す小さな出口;獄死することもいう.

[牢狱] láoyù〔名〕監獄. 牢屋. 牢獄. 〈另外给他造就一个～, 把他关在那里面〉別に牢屋を彼のためにこしらえて、彼をその中に閉じこめた.

[牢域] láoyù〔名〕(書)監獄.

[牢栈] láozhàn〔名〕家畜を入れておく柵さく.

[牢烛] láozhú〔名〕(書)華燭かしょく;結婚式の飾りのついたろうそく.

[牢桩] láozhuāng〔形〕(方)丈夫である. 堅固である;(呉). 〈房门末来得格～〉ドアはとりわけ丈夫である.

[牢子] láozi〔名〕(白)① 牢の番卒. 獄卒. 〈这个是小弟身边牢里一个小牢子, 姓李名逵〉これは私が預かっている牢の番卒で、李逵りきといいます;(《水滸·38》). ② 役所の小吏しょうり.

[劳](勞)

láo ① 労働. 〈按～分配〉労働の質と量に応じて分ける. ② 疲れる. 苦労する. 〈积～成疾〉疲れがこうじて病になる. 〈任～任怨〉苦労をいとわず、不平を言わない. ③ 功績. 功労. 〈汗马之～〉戦功. 功績. ④ ねぎらう. 〈～军〉軍隊を慰問する. 〈亲～军士〉親しく兵士をいたわる;(《清平·風月相思》). ⑤〔動〕(方)人を心配させる;北京. 〈这道孩子可真～〉この子はほんとうに人に心配をかける. 〈真叫～人!〉ほんとうに人に心配をかける. ⑥(白)煩わす. (人に)迷惑をかける. 〈不～挂念!〉ご心配なさらぬように;(《古今·40》). ⑦〔名〕姓.

[劳保] láobǎo〔名〕(略)① 労働保険. ='劳动保险' [～医疗]労働健康保険;中国では本人には全額、家族には半額を国家が負担. ② 労働保護. ='劳动保护'〈吃～〉同上によって生活する. [～服]労働保護服. 例〈要求厂里发给他～〉工場に対して、彼に労働保護服を支給するよう要求した. [～条例]労働保護条例. [～所](略)労働保護科学研究所. ='劳动保护科学研究所'

[劳保手套] láobǎo shǒutào〔連〕軍手;労働用手袋.

[劳步] láobù〔応〕(敬)お出かけいただく. ご足労をおかけしました. 〈你公务繁忙, 请千万不要～!〉あなたは公務多忙なのですから、どうぞご足労くださらぬよう.

[劳嘈] láocáo〔形〕(声が)うるさい.

[劳承] láochéng〔動〕(白)おもねる. ='奉承'

[劳瘁] láocuì〔動〕(書)苦労して疲れる. 苦労して病になる. 〈风尘满衣, 一脸～的样子〉ほこりだらけで、ぐったり疲れたようす. 〈看着他那～了一夜而气色很沉闷的相貌, …〉彼の、一晩苦しみ疲れ、顔色もゆううつそうなようすを見て, …. [不辞～]苦労を辞さない. 苦しみや疲れを問題にしない.

L

[劳叨] láodao ＝‘唠叨’

[劳动] láodòng〔名〕① 粉 労働；日語．[～保护] 1)労働保護． 2)被用者保険． 3)労働保安．例<加强～>同上を強化する．[～保险]労災保険；中国では老齢保険も含む．[～部]労働省．[～产品]労働生産物．[～大军]労働力を提供する大集団．[～党]労働党．[～定额]労働ノルマ．出勤ノルマ．[～对象]労働対象．[～二重性]労働の二重性；商品生産中の抽象的労働と具体的労働．[～法]労働法．[～服务]労働奉仕；住民が地域社会の仕事をする義務．[～服务公司]町村の青年の就職を解決する社会労働組織．[～工资]労働賃金．[～管理]労務管理．[～观点]労働者としての立場にたった考え方．勤労意欲．[～规划]生産の必要に基づいて全社会あるいは全組織の労働力を算出し、労働量とその必要量とのバランスをとること．[～规则]労働規則．[～合同]労働契約．[～制]国家と集団と労働者個人の間の労働関係およびそれぞれの責任・権利・利益を明確にした労働者を使用する制度．[～后备军]労働予備軍．[～积累]労働蓄積．労働投資．[～纪律]労働上の紀律．[～价值]労働価値．[～说]労働価値説．[～节]メーデー；5月1日． ＝‘国际劳动节’[～经济学]人間工学；人間と労働環境とが達成する最適の関係を研究する科学．労働が人類の能力の極限を超えないように、潜在能力を発揮して最高の効率を達成できるようにする． ＝‘人间工学’，‘人体工学’[～力] 1)労働力．[半～]半人前の労働力．[辅助～]補助労働力．[全～]全労働力． 2)一人の成人が備えている肉体労働の能力、また労働に参加している人を指す．[～量]労働量．[～密度]一定の生産工作の中で使用する労働の多少．[～密集工业]大量の労働力を必要とする工業．[～密集型]原材料・エネルギーの消費の少ない、人力労働の多い、手仕事を主とした経済活動の類型．[～能率]労働能率；労働者が一定の時間内に発揮する労働量．例えば織り子が1時間にどれだけの長さの布を織るかということ．[～契约]労働契約． ＝‘劳动合同’，‘工作契约’[～强度]労働の強度；一定時間内における労働の支出．[～强化]労働強化．[～权]労働権．[～群众]勤労大衆．[～人民]勤労大衆．労働大衆．[～日] 1)農業生産合作社において作業種ごとに定められた基準作業量の測定尺度；1労働日は10‘工分’として計算される． 2)労働時間を計算する単位．一般に8時間を1労働日とする．[～日值]一日当たりの労働価値．[～生产率]労働の生産性．[～生理学]労働生理学．[～时间]労働時間．[～手册]労働手帳．[～手段] ⑭ 労働手段．[～条件]労働条件． ＝‘工作条件’[～卫生]産業衛生．[～学]労働衛生学．[～协作]協業．[～者]労働者．勤労者；日語．[～知识分子]勤労知識分子．[～致富]労働して生活向上をはかる．例<如今政策上兴的是～>いま政策上盛んに行われているのは、労働を通じて金持ちになることである．[～资料]労働手段．生産手段．[～组]人民公社の中の労働に参加するグループ；‘专业组’に対していう．[～组合]労働組合；日語．[脑力～]頭脳労働．[体力～]肉体労働．② もっぱら肉体労働を指す．<加强工人的～强度>労働者の労働を強化する．<付出了辛勤的～>骨身を削る労働という代価を支払った．[～布]ジーンズの布地．デニム；作業服用の丈夫な生地の一種．[～裤子]ジーンズ．[～车]人が引く小車で車輪は多くタイヤになっている．[～大姐] ⑤ 下働きの女性；㊞．[～锻炼]知識分子が労働に従事することを通じ、みずからの思想を労働者・農民のものに接近させること．[～改造]労働による思想改造．[～号子]働くときの掛け声；一人が音頭をとり、皆がこれに和す．[～化]労働を身につけるようにする．例<劳动人民要知识化，知识分子要～>勤労人民は知識を身につけるよう、知識分子は労働を身につけるようにしなければならない．[～健将]労働者中の生産戦士；生産競争で第1位の者を‘冠军’、2位を‘亚军’、3位を‘劳动健将’という．[～教养]労働方式によって政治上の誤りを犯した人の思想改造を行うこと；青少年犯罪者に対して行う労働教育を指すこともある．[～教育]労働教育．[～竞赛]労働競争；労働者・農民などが生産力を高めるために友好裏に行う競争．[～疗法]労働療法．作業療法．[～模范]労働模範．[～事故]労災．[～营]ラーゲリ．収容所．[～杂役]労務作業．〔動〕① 肉体労働する．<他～去了>彼は働きに行った．<他要在～之中忘记他过去的事，…>彼は労働する中で過去の事を忘れようとし、…． ② ㊀ (動かして)疲れる．<只怕还不宜～>まだあまり動いてお疲れにならない方がよろしいのではないでしょうか；(《醒世・8》)． ③ ㊀ 品物などを動かして使う．☞〔次項〕

[劳动] láodong〔応〕〔動〕⑯ 煩わす．<～您跑一趟！>やっかいでも、ひとっぱしりお願いします．<～大驾>ごめんどうをおかけいたします．<这回又～您了>この度はまたご苦労をおかけしました．<这是给谁作的？又～着你了>これはだれのためにしたのですか、またあなたを煩わして．<好，你不去，我也不敢～你>いいわよ、行きたくないんなら、私だってあなたにお骨おりいただくのは心苦しいわ．<贾母笑说：‘～了，…’>賈母は笑って、ご苦労様、…と言いました；(《紅樓夢・42》)．☞〔前項〕

[劳斗ル] * làodǒur〔名〕⑤ 贈答品の食べ物を入れる、ヤナギの枝を編んで作った手提げ箱の一種；〔北京〕．[蒲包ル～]贈答品の食べ物；〔北京〕．

[劳顿] láodùn〔動〕㊖ ① (体力を使い)苦しみながら働く． ② 疲れる． ＝‘劳累’<旅途～>旅で疲労する．<你早些去睡罢，明天你还要～一天，说不定晚上都不能睡觉>早く寝なさい、明日はまだ一日疲れると思うし、夜だって眠れないかも知れないよ．<旱路～，天时不早了，安息吧>陸路の旅で疲れたし、時間も時間なので、休むことにしよう；(《老残・6》)．<贤侄领兵～，先具一杯水酒>あなたは兵を率い疲れているので、まず粗酒を用意しました；(清・楊潮觀《荀灌娘圍城救父》)．<请安心多饮几杯，以宽～>どうか気を楽にして大いに飲んで、労苦をいやしてください；(《古今・40》)．

[劳多户] láoduōhù〔名〕労働力の多い農家．

[劳而无功] láo ér wú gōng〔成〕労して功なし．むだ骨をおる．骨おり損のくたびれもうけ． ＝‘徒劳无功’；(《墨子・號令》)．<即使做到，也只～>たとえやっても、労あって功なしにすぎない．<哥哥脑子灵活，会巧干，弟弟头脑笨拙，尽干些～的事>兄は頭がよく働いてうまく仕事ができるが、弟は頭が悪く労して功のない事ばかりしている．<如今若去，便是打草惊蛇，必被躲过，可不～>今もし行けば、いたずらに相手を警戒させて必ずや姿をくらまされてしまい、労して功なしというものです；(《醒世・20》)．<若饶了这个和尚，诚然是～也>もしこの僧を許したら、全くの労して功なしである；(《西遊・27》)．<若去求人，便是～>人に求めるなら労して功なしです；(《京本・15》)．

[劳乏] láofá〔動〕疲れる．疲労する．<夫人也笑了，道了鞍马～，彼此寒暄一番，方才坐下>夫人も笑い、労をねぎらう言葉を言い、互いに時候のあいさつをしてやっと腰をおろした；(《三俠・17》)．<智化惟恐金公～，便告退了>智化は金公が疲れているのではないかと心配し、いとまごいしました；(《三俠・101》)．

[劳烦] láofán〔応〕〔方〕めんどうをおかけします．お手を煩わせます；人に物事をたのむ言葉；〔湖南〕，〔四川〕，又㊀．<～你>ご迷惑をおかけします．<到了，～你，把你累翻了！>着きました、めんどうをかけますね、あなたをすっかり疲れさせてしまいました．<这事～你代办了>この件はごめんどうでもきみが代わりにやってください．<再～你讲一下！>再度お手数をかけますが、もう一度言ってください．<甚～哥哥，…>あなたにとてもごめんどうをかけますが、…；(《古今・36》)．

[劳方] láofāng〔名〕労働者側．[～股东](合資会社における)労務出資社員．

[劳费] láofèi〔名〕労力と経費．☞〔次項〕

[劳费] láofei〔動〕消耗する．浪費する．<做统计工作，太～工夫>統計の仕事をするのは、時間をひどく消耗する．☞〔前項〕

[劳风] láofēng〔名〕〔中医〕疲労のあと、汗をかいた体が風に吹かれて、腎臓をいためる病．

[劳复] láofù〔動〕〔中医〕病気快復後、疲労によって再発する．

[劳改] láogǎi〔名〕⑯ 労働改造．労働による人間改造． ＝‘劳动改造’[～队]労働を通じて思想を改めさせる機関．[～犯]労働改造(労働を通じての感化)のため、収容所で強制労働に服している者．例<王公伯站在他身后，端详着这个～>王公伯は彼の後ろに立って、その労働改造犯をしげしげと見ていた．[～营]労働改造所．

[劳工] láogōng〔名〕㊀ ① 労働者． ＝‘工人’<贫穷人是世袭的～>貧乏人は代々労働者だ． ② 労働．労役．<出～>労役に出る．[～保险]労働者保険． 1)労働者の生活を保障する社会保障制度．出産養育・傷害・疾病・失業・障害・老齢・死亡の7項目について補助を申請できる． 2)政府が労働者の生活の安定を図り、その災害・疾病・失業・老衰などの事情によって被った経済的な損失を補償するために、特別に設立した保険制度の一種．[～部]労働省．[～党]労働党． ＝‘工党’[～福利]労働者に対する福利厚生．[～立法]労働者の権利を保障し、労使関係を協調させ、就業の安全を確保するために制定するいろいろな法律．[～神圣]労働は神聖である；労働者を貴ぶ言葉．[～团体]労働者が組織する団体；労働組合を含む．労働者の福祉を図ることを目的としている．[～问题]労働問題．[～行政]労働行政．[～运动]労働運動．[～争议]労働争議．[～政策]労働政策． ③ 〔方〕日本が中国東北部を占領していた時、強制的に日本軍のために労役に服していた人；多くは貧農．<他爹自打抓去当～，就再没回>彼のお父さんは捕らえられ労役に服させられてから、二度と戻らなかった．

[劳绩] láojì〔名〕㊖ (勤労による)功労，成績．<～卓著>功績が著しい．<闰亭和方头以守护全屯的～，…>閏亭と方頭は全村を守ったという功績で、…；(《魯・彷・長》)．

[劳驾] láo，jià〔応〕(人に事を頼むとき、尋ねるとき、道をあけてもらうとき、あるいは事後に感謝を表すようなとき)ありがとう．すみません．ごくろうさん．<～，把那本书递给我！>すみませんが、その本を取ってください．<劳您驾，替我写封信吧！>あなた、すみませんが、私に代わって手紙を書いてください．<～给我一点开水！>すみませんが、お湯を少し下さい．<～你一会ル！>しばらくお手を煩わします．<今晚上要～在这里帮忙招呼了！>今晩、ごくろうですがここで手伝ってめんどうを見ていただきたいのです．<～，～，请让让路！>すみません、すみません、道をあけてください．<你给我买来了，～～！>買ってきてくれたのね、ありがとう(ごくろうさんです)．〔動〕㊀ (人に)めんどうをかける．<未能奉拜，反先～，心实不安>いまだごあいさつもしていないというのに、

逆にごめんどうをおかけして、恐縮に存じます；（«三侠·17»）.

［劳教］láojiào〔名〕(略)労働教育．＝'劳动教养'〈初中三年级的一名学生被公安部门送去～了〉中学3年のある学生が公安部門によって労働教育に送られた．〈他成了被所有的人都遗弃了的人，流放到这个偏僻的农场来～〉彼はあらゆる人々に見すてられた人物になり、この辺鄙な農場に流され労働教育された．［～农场］労働教育をするための農場．

［劳结］láojié〔名〕(書)①憂慮．憂鬱．苦しい思い．②(宗)'尘劳'と'结使'、ともに煩悩の異名；仏教語．〈积成～〉積み重なり煩悩となる．

［劳金］láojīn〔名〕(旧)①長期契約労働者、あるいは季節労働者に対する賃金．②(方)作男をして得る金．③(方)＝'长工'

［劳剧］láojù(書)〔動〕疲れる．〔形〕繁雑である．〈征賦～〉税が繁雑である．

［劳倦］láojuàn〔動〕疲れる．疲労する．疲れて気力をなくす．

［劳军］láojūn(又)làojūn〔動〕☞［字解］④．〈～已毕，魏延、陈式、杜琼、张嶷入帐拜伏请罪〉慰労が終わると、魏延·陳式·杜琼·張嶷は幔幕の中に入り伏して処罰を請うた；（«三國·100»）．〔名〕(略)慰労軍隊．＝'慰劳军队'

［劳均］láojūn〔名〕労働力の平均．

［劳苦］láokǔ〔名〕労苦．辛苦．［～大众］抑圧·搾取を受けている勤労大衆．(例)〈为争取民族的解放和～的利益而组织在一块，…〉民族の解放と苦しむ大衆の利益を勝ちとるため、一つにまとまり、….［～功高］苦労して大きな功績をあげること；事の成就するのに、最も働きがあったことをいう．すべて力を尽くし苦しみをなめれば大きな功をおさめられる；（«史記·項羽本紀»）．(例)〈陈毅元帅为了人民的事业，奋战几十年，真可谓～！〉陳毅元帥は人民の事業のために何十年も奮戦した，ほんとうに苦労して大きな手柄をたてたというべきだ．(例)〈这一班～的'英雄'，手颤颤地举着'胜利之杯'〉これらの苦労を重ね功績を上げた「英雄」たちが、手をふるわせて「勝利の杯」を挙げている．［不辞～］労苦をいとわない．〔動〕①働き疲れる．働き苦しい思いをする．②（(又)làokǔ）慰問する．〈上数使使～丞相〉お上はたびたび使いを派遣して丞相の苦労をねぎらった．〔応〕(白)ご苦労でした；人をねぎらう言葉．〈～先生远来〉先生には遠くからお出でいただきご苦労に存じます；（«古今·14»）．

［劳困］láokùn〔動〕(白)疲れる．〈兄既远来，路途～，且未可与老母相见〉お兄様は遠くからいらして道中お疲れでしょうから、ひとまずは母に会われなくてもよろしいのではないでしょうか；（«古今·16»）．

［劳倈］láolài〔動〕(書)慰労する．励ます；'劳来'とも表記．この場合'来'は lài．

［劳兰］láolán〔名〕(略)(空)(航)ロラン．［～表］ロラン表．［～图］ロラン図．ロラン·チャート．

［劳劳］láoláo〔形〕(書)①非常に疲れたさま．②まばらなさま．③心を痛めるさま．心配するさま．〈～送客亭〉憂いの気持ちでこの亭から旅人を送り出す；（李白«勞勞亭»詩）．

［劳劳叨叨］láolaodāodāo〔形〕(白)くどくど言うさま．〈～地说个不休〉くどくど言っていつまでもやめない；（«古今·2»）．

［劳劳汪汪］láoláowāngwāng〔擬〕(白)鐘の音．

［劳了一整神］láole yī zhěng shén〔熟〕(方)たいへんな骨おりをする；'劳神'を分離した言い方．

［劳累］láolèi〔動〕①過度の労働でくたびれる．へとへとに疲れる．〈终年～〉一年じゅう苦労し働き続ける．〈因为～了一天，吃饭时反而更兴奋，大家嘈嘈杂杂地笑着闹着〉一日働いて疲れたので、食事のときはかえって興奮してみんな騒々しく笑ったり騒いだりしている．［～成疾］〔成〕疲れがこうじて病気になる．②(方)煩わす．手数をかける；［四川］．〈～你代为写一写吧！〉お手数ですが代わりに書いてください．〔名〕苦しみ．めんどう．〈受了多少～〉いささかめんどうな思いをした．

［劳力］láolì〔名〕①労力．労働．〈花～〉労力を使う．〈粮食是～换来的〉食糧は労力とひきかえにしたものである．〈～很紧张〉労働力が逼迫している．〈大家靠自己～生活〉みんなが自分の労働によって生活する．〈随处可见妇人如何认真称职，用～讨生活〉いたるところに女性がまじめに働いて生活費を得ているのが見られる．［～分红］労働に応じた配当．［～工作］筋肉労働．手仕事．［～集中］労働力の集中．［～所得］労働から得られる所得．②労働能力のある人．〔動〕(書)力を労する．〈如少一件，枉自～〉もしひとつでも欠けたら、むだな骨おりです；（«古今·4»）．〈不须主公～〉君主が力を労するにはおよばない；（«三國·15»）．［～劳心］力を労し精神を労する．［劳心者治人，～者治于人］〔成〕心を労するものは人を治め、力を労するものは人に治められる；肉体労働者は精神労働者の下にあるものという考え方；（«孟子·滕文公上»）．

［劳联］láolián〔名〕(略)労働組合連合会．＝'劳工联合会'

［劳笼］láolóng(白)＝'牢笼'

［劳碌］láolù〔動〕（あれやこれやと）あくせくする，忙しくする，苦労する．仕事が多くて疲れる．(例)〈祁老人觉得自己的一世～并没有虚掷〉祁老人は自分がこれまで忙しく働いてきたのが決してむだではなかったと感じていた．〈他们都认为他是为了蕙的喜事～过度而得病的〉彼らはみな、彼が蕙の結婚のために忙しく動きまわり病気になったのだと思った．〈博古同志不得不为此～，鞠躬尽瘁，…〉博古同志はこのために苦労せざるを得ず、すべての力をささげた、….〈一路受些～〉途中つらい思いをした；（«古今·1»）．〈你去不可～〉行くのはいいが、あまり忙しくするなよ；（«古今·3»）．［～奔忙］［～奔波］〔成〕東奔西走して疲れること．［～愁苦］〔成〕苦労と心配．［～命］あくせく苦労する人．

［劳伦兹曲线］láolúncí qūxiàn〔連〕(経)ローレンツ曲線．

［劳忙］láománg〔動〕(方)手伝う．助ける．（人に雇われて）働く．＝'帮忙'；［東北］．〈到时候，你可得～啊〉その時になったら、あなたは手伝わなければなりませんよ．

［劳民］láomín(又)làomín〔動〕(書)①人民を慰撫する．〈君子以～劝相〉君子は民をねぎらい、励まし、助け合うようにさせる；（«周易·井卦»）．②人民を使役する．③民を疲弊させる．［～伤财］〔成〕人民を疲れさせた上に財物をむだにする．民を疲弊させ財力を消耗させる．(転)人力や物力を浪費すること；（«論語·先進»朱注）．(例)〈单纯追求产量，忽视质量，实际上是～，坑害国家〉単に生産高のみを追求し、品質をなおざりにすると、実際には人力や物力を浪費し国を害することになる．(例)〈于是乎～的做起来〉そして、人を疲れさせ財物をむだにしてやりはじめた；（«二十年·30»）．

［劳模］láomó〔名〕(略)労働模範．＝'劳动模范'

［劳农］láonóng〔名〕労働者と農民．＝'工农'〔動〕(書)（(又)làonóng）①農民をねぎらう．②農民が耕作に努めるよう励ます．

［劳平］láopíng〔名〕労働力の平均．

［劳气］láoqì〔動〕(方)気を遣う．気を遣って余計な話をする；［呉］．

［劳谦］láoqiān〔動〕(書)働きがあってもその功績を誇らない．

［劳怯］láoqiè〔名〕〈中医〉肺結核の類の病気．［～之症］労咳．肺病．(例)〈恐致～〉労咳になる心配がある；（«紅樓夢·32»）．

［劳攘］láorǎng〔動〕(白)苦労する．くたびれる．骨をおる．〈～了一夜，直到天明，却才止息〉一晩じゅうさいなまれ、夜明けになってやっと（嵐が）おさまった；（«西遊·99»）．〈～了一宵〉一夜苦しみ疲れた；（«王西廂·1·4»）．

［劳人］láorén〔動〕(方)①人に心配をかける．人を心配させ疲れさせる；［北京］．〈可不是，十来岁的孩子狗不待见，正是～的时候〉まったくそのとおり、10歳くらいの子はイヌも嫌う、まさに人の手がかかり、目を離せないときです．〈这孩子不听话，可～了！〉この子は聞きわけがなくて、まったく人に心配をかける．②人を働かせる．〔名〕苦労している人．［～草草］〔成〕苦労している人が多いさま；（«詩經·小雅·巷伯»）．

［劳人费马］láo rén fèi mǎ〔成〕①人にめんどうをかけること．②人をこき使うこと．部下を使うこと．

［劳伤］láoshāng〈中医〉〔名〕疲れによる内臓障害．〈他那是～，不好治疗，就得慢慢儿地将养〉彼のような疲労から起こる内臓の病気は治りにくいので、ゆっくり養生しなければならない．〔動〕疲れによる内臓障害を起こす．

［劳神］láo，snén〔動〕心配する．気を遣う．精力を消耗する．精神を消耗する；ときには、ものを頼むときの常套句として用いる．〈～你！〉ごめんどうをおかけ致します．〈你现在身体不好，不要多～！〉あなたはいま体の具合が悪いのだから、余計な心配をしてはなりません．〈～代为照顾一下！〉ごやっかいでも代わりにめんどうをみてください．〈在路上这样～，天赐的肚子好似掉了底儿〉途中でこのように精力を消耗したので、天賜の腹は底が抜けたかのようだった．〈场前贤妻体谅于我，恐我分心～〉試験の前、妻は私が心配せぬよう気を遣わぬようにと、私を思いやってくれた；（«三侠·23»）．〈易如反掌，何须如此～？〉手のひらを返すようにごく簡単なことなのに、どうしてそんなに気をもむのか；（«警世·29»）．［～费力］あれこれ気を遣って骨をおる；（«兒女·28»）．

［劳生］láoshēng〔名〕(書)苦労の多い人生．〈～共几何，离恨兼相仍〉苦労の多い人生は合わせてどれだけあるか、また離別の恨みがしばしば重なる；（杜甫«陪章留後惠義寺餞嘉州崔都督赴州»詩）．

［劳师］láoshī〔動〕(書)①軍隊を慰問する．軍隊を慰労する．［～动众］〔成〕1)多くの人力を動かす．もとは数多くの軍隊が出動することを指したが、今では多数の労力を動員することを指す；針小棒大、些細なことを大げさにする意を含む．＝'惊师动众'(例)〈这点事有几个人干两天也就完了，何必这么～的？〉こんな仕事は数人で二日もやれば終わってしまう、どうしてこんなに多くの人を動かす必要があろうか．2)人々に落ち着いて生活させない．②(白)むだに大量の軍隊を出動させる．〈欲加兵与他争斗，想一时不能伏，反又～〉兵を増やしてやっと戦ったとしても、にわかに捕らえることは難しく、かえって兵を労するだけだ；（«西遊·4»）．

［劳什子］láoshízi〔名〕(方)いやなもの．つまらないもの．わけのわからぬもの．えたいの知れぬもの．へんてこなもの．価値のないもの；人を軽蔑する場合にも使う．〈这个～，要它干啥！〉こんなつまらない物、いらないよ．〈我也不要这～了！〉私だってこんながらくたなんかいらないよ；（«紅樓夢·3»）．■旧白話では'劳什古子''劳什骨子'とも書く．

［劳事］láoshì〔動〕(書)労働に従事する．

［劳损(了)］láosǔn(le)〔動〕働きすぎて体をこわす．〈腰脊～了〉働き

すぎて腰をいためてしまった.
〔劳台重〕 láo táizhòng ＝'劳台候'〔熟〕ごめんどうをおかけする. お手を煩わす. ＝'劳驾'
〔劳卫制〕 láowèizhì〔名〕㊙労働国防体育制度;国家の建設と防衛のための体育奨励を目的としてできた制度. 年齢・性別で段階があり、各級ごとに運動項目と標準を定める. ＝'劳动卫国体育制度'
〔劳问〕 láowèn⒣ làowèn〔動〕㊥慰労する. 〈须臾, 家人出相～〉やがて家のものが出てきて労をねぎらった; (《王樹》).
〔劳武结合〕 láo wǔ jiéhé〔連〕労働と軍事を結びつける;例えば解放軍は生産労働をするし軍事訓練もする. 抗日戦争中にとった戦術の一つ.
〔劳务〕 láowù〔名〕労務. サービス. 服務. 勤務. 労働奉仕. 〔～收费〕サービスによる報酬. ＝'服务收费', '非商品收费'〔～收支〕サービス収支. 〔～组织〕㊙労働服務組織. ＝'劳动服务组织'
〔劳效〕 láoxiào〔名〕㊙労働効率. ＝'劳动效率'
〔劳协〕 láoxié〔名〕㊙労働協会. ＝'劳动协会'
〔劳心〕 láo, xīn〔動〕①心を動かす. 頭を使う. 精神を労する. 〔～不如劳力〕心を労することは体を労することより劣る. 頭を使うより体を使え. 〔～费力〕〔成〕精神も肉体も疲れる. 〔～工作〕デスクワーク. 〔～劳力〕〔成〕精神を消耗し肉体を労する. 〔～人〕頭脳労働に従事する人. 例〈你是～, 甭老坐着, 多走走转转好〉あなたは頭脳労働者なのだから、じっと座っていないで、歩きまわるようにした方がよい. 〔～伤神〕〔成〕気疲れする. 精神的に疲れる. 精神をすり減らす. 〔～淘神〕〔成〕神経をすり減らす. 例〈我一心秉正, 起早睡晩, ～, 都是为了你们〉私が一心不乱に朝早くから夜遅くまで神経をすり減らしているのも、すべておまえたちのためなんだ. 〔～者治人, 劳力者治于人〕☞'劳力〔動〕' ②㊥心を入れる. 〈吾有谛语, 分付与汝, ～记着〉私に真理を悟った言葉がある, おまえに言っておくからよく覚えておくのだ; (《警世・40》). ③㊥憂える. 心配する.
〔劳形〕 láoxíng〔形〕㊥①使い古して形がくたびれている. ②(生活のため)へとへとに疲れる. ③体に疲れを覚える. 疲れが体に出ている. 〔～苦心〕心身を苦しめる. 例〈～, 扶危济急, 是贱人的东西〉心身を苦しめたり、危急を救ったりすることは卑しい人間がすることだ; (《魯・故・非》).
〔劳亚大陆〕 láoyà dàlù〔連〕㊞北半球の原始大陸;中生代に分裂して移動し、現在の北アメリカ、ヨーロッパ、アジア、グリーンランドの各大陸が形成された. ＝'劳亚古陆'
〔劳燕分飞〕 láo yàn fēn fēi〔成〕お互いに東に西にと別れるたとえ; '东飞伯劳, 西飞燕'〔モズは東にツバメは西に飛ぶ〕から. ＝'各奔东西'; (《古楽府・東飛伯労歌》). 〈同学们毕业后便～了, 不知什么时候才能再见面〉同級生たちは卒業後散り散りになり、いつまた会えるかわからない. 〈为了生活, 我们今天不得不～各西东〉生活のために、私たちはそれぞれ西と東へ別れなければならない.
〔劳役〕 láoyì〔名〕㊥①労役. 〔～地租〕㊙労働地代. ②労苦. 辛苦.
〔劳逸〕 láoyì〔名〕㊥労働・仕事と休息. 〈～安排得怎么样?〉労働と休息のバランスはどうか. 〔～结合〕〔成〕労働と休息の統合.
〔劳佣〕 láoyōng〔名〕㊥肉体労働者.
〔劳瘵〕 láozhài〔名〕㊩肺結核.
〔劳着〕 láozháo〔動〕㊄過労で体をこわす;㊥. 〈防备～了〉過労で病気にならないよう気をつけなさいよ.
〔劳症〕 láozhèng〔名〕㊩肺病. ＝'痨症'
〔劳职〕 láozhí〔名〕㊙労働職工. ＝'劳动职工'
〔劳资〕 láozī〔名〕労働者と資本家. 〈～间的矛盾〉労使間の矛盾. 〈～双方是契约关系〉労使双方は契約関係にある. 〔～关系〕労使関係. 〔～合同〕労働契約. 〔～合作〕労資協調. 〔～纠纷〕労働争議. 〔～科〕㊙労働賃金課. ＝'劳动工资科'〔～两利〕労働者・資本家に対し共に利益をはかる;新民主主義経済政策の一つ. 〔～争议〕労働争議.
〔劳子〕 láozi〔名〕㊥トバカスベ.
〔劳作〕 láozuò〔名〕①㊐小学校課程の一つ;手仕事・工芸・工作など; 旧語. ②労作. ③労働;肉体労働. 〈～与报酬之不相称〉労働と報酬の不釣り合い. 〔～金〕監獄で、囚人の作業の成績や行状に従って与えられる労働賃金. 〔動〕①力仕事をする. 労働する. ②苦労して働く. 〈～复～, 生活依然不好过〉働いても働いても, 暮らしは相変わらず苦しい.

〔唠㊁〕(嘮) láo ☞〔語彙〕. //㊀ lào

〔唠叨〕 láodao⒳ lāodao〔動〕①くどくど言う. ごちゃごちゃ言う. ぶつくさ言う. ㊨〈～不休〉くどくどと言い続ける. 〈～半天〉長いことくどくど言う. 〈你～了半天, 能解决什么问题呢?〉あなたは長い間おしゃべりしたが, 何の問題を解決できるのかね. 〈这哭倒也并不稀奇, 和喝了酒要笑, 要～, 要生气, 要动武等等, 其实是同一現象〉この泣くというのも別に珍しいことではない, 酒を飲んで笑ったり, くだをまいたり怒ったり, あばれたりすることと, 実は同一の現象なのである. 〈你唠唠叨叨地, 到底要说什么呀?〉きみはくどくどしゃべっているが, いったい何を言おうとしているのか. 〈唠唠叨叨缠夹不清〉ぐずぐず言ってしつこくつきまとう. 〈他总以为女人都是～, 光动嘴唇〉彼はいつも女性はみなくどくどと, ただ口を動かしてしゃべっているものと思っていた. 〈你见了大人, 问什么答应什么, 不必～了!〉おまえは閣下に会って, きかれたことだけ答え, 長々とおしゃべりするに及ばぬ; (《三俠・15》). 〈好～! 还说什么?〉ずいぶんうだうだと, まだ何をしゃべるというんだ; (《三俠・51》). 〈你看恁～!〉あなたはずいぶんくどいこと; (《金瓶梅・62》). 〈谁教他怪～?〉だれがあの人にぶつぶつ言わせたのか; (《金瓶梅・77》). ②むだ話をする. 雑談する. 〈咱们晚上再～吧!〉晩にまた雑談しましょう. 〈有些偏爱我的读者, 并不讨厌我的～〉私をひいきにしてくれる読者は, 私のおしゃべりをいやがらない. ■'叨唠 dāolao'と語形を変えても同じ. ただし'唠叨'は書面語・口頭語いずれにも用いる.
〔唠唠〕 láoláo〔形〕口やかましい.
〔唠呶〕 láonáo〔動〕やかましくする. わめく.
〔唠三叨四〕 láo sān dāo sì〔成〕くどくどと言う. いつ果てるともないおしゃべりをする; (《紅楼夢・63》).
〔唠噪〕 láozào ㊥＝'唠叨'

〔崂〕(嶗) láo 〔崂山〕(Láoshān)〔名〕山名;山東省. '劳山'とも書く.

〔痨〕(憦) láo ＝'劳④'

〔铹〕(鐒) láo〔名〕㊗ローレンシューム;人工放射性元素の一つ.

〔痨〕(癆) láo ①結核. 〈肺～〉〈～瘵〉肺結核. 〈肠～〉腸結核. ②〔動〕㊄毒殺する. ＝'药'; 四川. 〈池里的金鱼恐都～死完喽!〉池の金魚はおそらく毒でみな死んだ.

〔痨病〕 láobìng〔名〕肺病. 〈我这个病时常发作, 近来医生都说要成个～的了〉わたしのこの病はしょっちゅう発作を起こすので, 近ごろ医者はみな肺結核になるだろうと言いました; (《二十年・16》). 〔～喘〕肺病と気管支性ぜんそく. 〔～底子〕肺病にかかりやすい体質. 〔～鬼〕㊪肺病患者. 例〈～在那里? 你还要想他!〉肺病やみはどこにいるかだと. おまえはまだあいつのことを思っているのか; (《警世・22》). 〔～框框〕㊄やせ細った肺病患者; 四川. 〔～腔子〕 1)肺病やみの人. また, 長い間病気で体がやせ衰えている人. 2)しっかりしていないもののたとえ. 例〈那几间东倒西歪～的草房, 都不算一回事〉あの今にも倒れそうなわらぶきの家なんかどうでもよい.
〔痨肠寡肚〕 láo cháng guǎ dù ＝'痨肠刮肚'〔熟〕㊄空腹である. 腹に栄養物が入っていない; 四川.
〔痨虫〕 láochóng〔名〕①㊐肺病を伝染させるという虫. ②結核菌.
〔痨瘵〕 láozhài〔名〕㊥☞〔字解〕①. 〈淘虚了身子, 害了～之病〉体をすりへらして, 肺の病にかかってしまった; (《初拍・35》).
〔痨症〕 láozhèng〔名〕㊥中国医学で結核を指す. 〈若不早治, 恐人～〉もし早めに治さなければ, おそらく結核になるでしょう; (《三俠・8》).

〔蟧〕(蟧) láo 小さなセミ.

〔轑㊁〕 láo きしらせる. 〈阳为羹尽, ～釜〉あつものの尽きたるを装って, なべをきしらせる; (《漢書・楚元王傳》). //㊀ liǎo, ㊂ lǎo

〔哰〕 láo 〔哰哰〕(láoláo)〔擬〕㊥ 1)声がはっきりしないさま. 2)イヌのほえる声.

〔醪〕 láo ①濁り酒. ②こくのある酒. 〈～糟(ㄦ)〉甘酒. ＝'江米酒'

〔醪醴〕 láolǐ〔名〕㊥美酒;甘いどぶろくを指す. 〈具以～, 罗以甘洁〉美酒を供え, ごちそうを並べる; (《柳毅》).
〔醪糟(ㄦ)〕 láozāo(r)〔名〕☞〔字解〕. 〔～蛋〕㊄どぶろくを加えて煮た'荷包蛋'; '醪糟'とも; 四川. 例〈煮两个～待客〉同上のものを二つ作って客をもてなす. 〔～粉子〕㊄どぶろくを加えて煮た'糯米粉'の団子; 四川. 例〈吃两碗～, 又解渴, 又充饥〉同上のものを2杯ほど食べれば, 渇きもいやされるし, 腹もふくれる.

〔僗〕(僗) láo ①㊥元曲で北方人が人をののしる語に用いる. 〈囚～〉罰当たりなやつ. 〈馋～〉いやしいやつ. ②〔僗什子〕(láoshízi)㊥＝'劳什子'

〔老〕 lǎo ①〔形〕年をとっている. 時を経ている. 1)'少'〔若い〕'幼'〔幼い〕の反対. 〈他六十多岁了, 可是一点也不显～〉彼は60過ぎだが, 少しも老いを感じさせない. 〈我两口也～了〉私たち夫婦も年老いた; (《清平・快嘴》). 2)老人, また老人に対し敬意を表す語. 〈范～〉范さん. 〈扶～携幼〉老人と子どもを引き連れる. 3)〔動〕㊗('～了'とし)死ぬ;俗語. 〈隔壁前天～了人了〉隣でおとといい人が亡くなった. 〈～了? 我的心突然紧缩, …〉死んだって. 私の胸は突然きゅっとしめつけられ, …; (《魯・彷・祝》). 〈京中～了人口〉都で家族が死んだ; (《紅楼夢・15》). 4)〔形〕古い. ずっと前からある. 元来そうである. ↔'新'〈～机器〉古びた機械. 〈这部机器太～了〉この機械は古くなった. 〈这种纸烟牌子很～了〉このたばこの商標はずっと前からある. 〈这所房子太～了〉この家はすっかり古ぼけた. 〈～功课〉いつもの日課. 〈令尊与我是～兄弟〉お父上と私は昔からの兄弟分です; (《清平・快嘴》). 5)〔形〕老練である. 経験を積んでいる. 〈尔

徒～于年，末～于事〉おまえはただ年をとっただけで、仕事には経験がまだない；（牛僧儒《玄怪録》）．〈～干部〉☞〔語彙〕．〈积年～教授〉多年経験を積んだ老練な先生；（《醒世·7》）．⑥〔形〕固い．とうが立っている．↔'嫩'〈菠菜～了〉ホウレンソウはとうが立った．〈小白菜也很～了〉'小白菜'もとうが立っている．〈鸡蛋煮～了〉卵がゆですぎて固くなった．②〔副〕いつも．常に；動詞、形容詞あるいは四字句(この場合'的'を伴う)の前などに用いる．〈～给您添麻烦，真过意不去〉いつもごめんどうをおかけしまして、まことに申し訳ありません．〈多好玩的地方，～去也就没多大意思了〉どんなにおもしろいところでも、しょっちゅう行くとつまらなくなってしまう．〈山村的早晨，空气～这么新鲜〉山里の朝は、いつも実にすがすがしい．〈他对人～那么亲切，和蔼〉彼は人にいつも実に温かくなごやかである．〈你怎么～慢慢腾腾的？〉きみはどうしていつものろのろしているのか．③〔副〕久しく；後に否定形がくる．〈我跟他～没见了〉彼とは長いこと会っていない．〈早就想跟你谈谈，可是～没时间〉前からあなたとお話ししたかったのですが、ずっと暇がありませんでした．〈这屋子～不住人，有股霉味ル〉この部屋は長いこと人が住んでいないので、かびくさい．〈～不言语〉ずっと口をきかない．頑として口をきかない；（《児女·25》）．④〔副〕きわめて；程度の高いことを表す．単音節の積極的な意味内容の形容詞に用いられ、多く'的'と並用される．〈～大的年纪〉かなりの年配．〈胳膊～粗～粗的〉それはそれは太い腕をしている．〈太阳都～高的了，还不起来？〉太陽がとっくに高く昇ったというのに、まだ起きないのか．〔注〕呉語などの方言や旧白話では複音節語の前にも用いられ、'的'を必要としない．〈～开心〉とてもうれしい．〈大家对分配到的住房～不满意〉みんなは割り当てを受けた住居にたいへん不満だ．〈～无知！〉なんという非常識な；（《醒世·20》）．⑤〔接頭〕人、あるいは動·植物の名に用いる．〈～虎〉トラ．〈～鼠〉ネズミ．〈～鹰〉タカ．〈～玉米〉トウモロコシ．〈～百姓〉民衆．⑥〔接頭〕単音節の姓の前において、呼称として用いる；よく知っている年長の人に対して．親しみが加わる．〈～张〉張さん．〈～王〉王さん．⑦〔接頭〕'大'〔一番〕から10までの数字の前において、兄弟の長幼の順序を示す．〈～大〉いちばん上の子．〈～三〉3番目の子．〈～幺〉末の子．⑧古くからいる．〈～于北京的人〉古くから北京に住んでいる人．⑨〔形〕(方)非常に多い；〔北京〕，〔東北〕．〈输钱输～了〉負けて大幅にすった．〈可吃～了去了〉いっぱい食べた．〈大地主心眼坏透了，花招可～了〉大地主はとても腹黒く、よこしまな考えがかなり多い．⑩〔形〕(方)過度に(取り除く)；〔北京〕．〈这褃去～了〉このそでぐりはくりすぎた．〈领口ル挖～了〉襟はくりすぎた．⑪〔形〕(方)完全な程度である；〔北京〕．〈伤口还没长～〉傷口はまだ肉が上がっていない．〈案子问～了就不好翻了〉事件は判決が下されてしまったら覆しにくい．⑫〔形〕(方)服などの色がどす黒い；〔四川〕．〈布的颜色又～〉生地の色もどす黒い．⑬〔動〕(方)担ぐ．＝'搂'；〔四川〕．〈～起棍棒〉こん棒を担ぐ．⑭〔接頭〕(息子·娘について)最後の．末の．〈～儿子媳妇娶到家来，我死也能闭眼啦〉末っ子の嫁をめとったから、死んでも安心できる．〈我那太公有个～女儿，年方二十岁，…〉うちの太公には二十歳になる末娘がいらして、…；（《西遊·18》）．⑮〔形〕(方)(言葉が)謙虚でない；言葉が年齢·知識と不釣り合いである；(呉)．〈～茄〉同上．〈伊人末小，一只嘴巴邪气～〉彼は小さいくせに、口はとても大人びている．⑯(白)人体を表す器官の後につける．〈腌軀～〉きたならしい体；（《王西廂·5·3》）．⑰〔名〕姓．

[老阿呆] lǎo'ādāi〔名〕(白)老いぼれ．もうろく．

[老阿爹] lǎo'ādiē〔名〕(方)①父方の祖父；(呉)．②年寄りの男性に対する親しい呼称．おじいさん；(呉)．

[老阿姐] lǎo'ājiě〔名〕(方)年増の婦人をていねいに呼ぶときの言葉；(呉)．

[老爱] lǎo'ài〔名〕(方)夫あるいは妻を指す；〔天津〕．〈你们～还没下班吗？〉お宅のだんなさんはまだ勤めから帰っていないのですか．

[老爱人] lǎo'àiren〔名〕長年のつれあい．

[老媪] lǎo'ǎo〔名〕(書)老婆．老年の婦人；特に召使について．

[老八板(ル)] lǎobābǎn(r)〔名〕(方)①古いしきたりをかたくなに守ること、またはそのような人．頭の古い人．堅物．〈大妈，别再～ル啦！〉おばさん、いつまでも頑固者でいるなよ．〈祁家的人多数是～〉祁家の人はおおかた頭が古い．〈大家要革新传统的工艺方法，他怎么也不答应，真是个～ル！〉みんなは伝統的工芸方法を革新しようとしたが、彼はどうしても承知しなかった、ほんとうに頭の古い人だ．②古いしきたり．〈那家子，还是～ル那一套〉あそこの家は、まだ例の古いしきたりのままだ．

[老八辈子] lǎobābèizi〔名〕①古くさいこと．〈这是～的话了，没人听了〉それは古くさい話になって、だれも聞こうとしなくなった．②(方)ずっと以前；〔東北〕．〈～欠下的这笔帐，咋又翻腾出来了，我早都忘哪ル八国去啦！〉ずっと以前に借りていた金をどうして蒸し返すんだ、私はとっくに忘れてしまっていたんだ．

[老八代] lǎobādài〔名〕年寄り風を吹かすこと．〈他～似地端起架子来了〉年寄りぶって横柄な態度をとり出した．

[老八路] lǎobālù〔名〕①抗日戦中、共産党指導の人民軍を親しみを持って呼んだ言葉．②かつて八路軍の兵士であった人に対する呼称．

[老巴子] lǎobāzi〔名〕(方)①いちばん末の子；〔四川〕．②いちばん若い娘；〔四川〕．

[老巴] lǎoba〔形〕(白)老いている．〈不装～只装雏〉老いているふりをしないでひたすら幼いふりをする；（《聊齋俚曲集·富貴神仙·4》）．

[老把式] lǎobǎshi＝'老把势'，'老把事'〔名〕玄人．達人．年期の入っている人．熟練者．その道の人．〈他是这行ル的～，什么都知道〉彼はこの道のベテランで、なんでも知っている．

[老把子] lǎobǎzi〔名〕(方)じいさん；老人に対する呼びかけの言葉；〔四川〕．

[老白干ル] lǎo báigānr〔連〕①最上等の'白干ル'．②一般に'白干ル'も指す．

[老白酒] lǎobáijiǔ＝'老白干ル'

[老白口] lǎobáikǒu〔名〕(方)老いて奥歯のなくなったウシ；〔四川〕．

[老白赏] lǎobáishǎng〔名〕(白)ご機嫌取り．取り巻き連．たいこ持ち．

[老白虱] lǎobáishī〔名〕(方)シラミ．＝'虱子'；(呉)．

[老白相] lǎobáixiàng〔名〕(方)①ならず者．無頼の徒．やくざ者；(呉)．②方々に足をのばしてよく遊び歩いている人；(呉)．〈一位见多识广的～〉一人の見識の広い同上の人．

[老百姓] lǎobǎixìng〔名〕一般大衆．民衆．一般の人々；軍人·官吏に対して；俗語．

[老班] lǎobān＝'老辈(ル)'

[老班底] lǎobāndǐ〔名〕(演劇の)わき役．(転)組織や職場の基本的な成員をいう．〈咱们厂里，有的是驼腰曲背的～〉私たちの工場には腰の曲がった人がたくさんいる．

[老班子] lǎobānzi〔名〕①(方)前の世代の者；〔湖南〕．〈听～说，那时候的军官都落铜〉一世代上の先輩が言うには、あのころの将校はおしなべて金をためた．②(白)官吏役人仲間の長老．先任者．年輩者；'班子'は昔の官吏の等級·クラス．

[老般大ル] lǎobāndàr〔名〕①年齢が同じくらいの老人．同年輩の老人．②(方)一世代上の人；〔北京〕．

[老板] lǎobǎn＝'老闆'〔名〕①私営商工業の主人．だんな．≒'掌柜的'〈年老的船～扬着头望着远处划开了桨，…〉年老いた船の主人は頭を高く上げ遠くをながめて櫓をこぎ出し、…．〈商店～都说生意清淡〉商店の経営者たちは商売が振るわないと言っていた．[～娘] 1)女将さん．女主人．(例)〈连出门买菜的～、丫头子，都不敢在街上走路了〉買い物に出かける店のおかみさんや小間使までもが、通りを歩こうとしなくなった．2)(方)'老板①'の妻；(呉)．②(方)(旧)(敬)京劇俳優．③(魚)トバカスベ．＝'孔鳐'，'老板鱼'④(方)(旧)戸主．世帯主．一家のあるじ；(呉)．⑤(方)一般にお金持ちを指す；(呉)．

[老板板] lǎobǎnbǎn (方)〔名〕＝'老八板(ル)'〔形〕①老人くさい；〔四川〕．〈才四十几岁的人，看来就～的了〉わずか四十幾つかの人なのに、みた目はとても老けている．②やわらかくない；〔四川〕．〈菠菜～的，不好吃〉ホウレンソウのかたくなったのはおいしくない．③新鮮さがない；〔四川〕．〈这种颜色～的，不好看〉この色はくすんでいて、きれいではない．

[老板甫] lǎobǎnfǔ＝'老板③'

[老板ル] lǎobǎnr〔名〕(方)古いきまり．古い習俗．＝'老八板ル'；〔北京〕．〈咱讲新式的，不随那～〉我々は新式を重んじる、あんな古いきまりには従わない．

[老板子] lǎobǎnzi〔名〕(方)①御者．＝'车老板'；〔東北〕．〈大车～〉荷車の御者．②商店の主人；〔東北〕．〈你们～上哪疙瘩啦？有官相找他〉あなたたちの主人はどこへ行きましたか、役人がさがしています．

[老办] lǎobàn〔名〕(白)商店の主人．

[老伴(ル)] lǎobàn(r)〔名〕つれあい；老夫婦の一方．多く女性の方を指す；呼称にも．〈老太太不大信任～ル的目力〉おばあさんはつれあいの眼力をそれほど信じていない．〈我～ル说，咱们要请萧队长〉私のつれあいが蕭隊長を招待しようと言った．〈老身又没有～ル，…〉わたしにはつれあいもないのに、…；（《金瓶梅·6》）．

[老半天] lǎobàntiān〔名〕だいぶ長い間．相当に長い時間；主観的判断による．〈～说不出话来〉だいぶ長い間言葉がでなかった．〈他们谈了～〉彼らはずいぶん長い間語り合った．〈二舅妈前不久来过，同母亲嘀咕了～，一面不断地上上下下打量着她〉二舅媽はこの間やって来て、母と長い間ぺちゃくちゃしゃべりながら、たえず上から下まで彼女をみつめていた．

[老梆韬] lǎobāngcèi (方)(罵)＝'老梆壳'／'老梆子'；〔北京〕．〈你这个～！〉この老いぼれめ．

[老梆子] lǎobāngzi＝'老帮子'，'老棒子'，'老梆人'〔名〕老人に対する蔑称．

[老蚌] lǎobàng〔名〕(貝)ドブガイ．[～出明珠][～生珠]〔成〕年老いてから子が出来ることを例える；（《北齊書·陸卬傳》）．

[老棒] lǎobàng〔形〕①かさかさしている．ひからびている．②やりてである．丈夫である．☞〔次項〕

[老棒] lǎobang (方)＝'老梆'☞〔前項〕

[老梆] lǎobang〔形〕(方)①植物の果実が熟しすぎている．〈这么～的黄瓜还卖五毛钱一斤，可真会赚钱〉こんな熟れすぎのキュウリでも1'斤'で5'毛'なんだから、ほんとうにいい金もうけだ．②成熟している．〈她既像是很年轻，又像是很～〉彼女はとても若いようでもあり、またたいへん年増のようでもある．③丈夫に育っている；〔北京〕．〈长得多～〉とても丈夫だ．④傷口がふさがる．〈伤口ル弄～

了吗？>傷口はよくなりましたか. ⑤老成している. 世慣れている. 老練である；北京. 〈他这个人儿挺～>彼という人はなかなか老成している. 〈这会儿比那会儿, 你是～多了>今回はあの時にくらべると、あなたはずっと慣れている.

[老保] lǎobǎo〔名〕①皇帝擁護派の人；保皇派に対する蔑称. また、反動的なボスを擁護する人々. 反動派. 〈别啰嗦了, 要是～那边的人来了, 这么一扇破门顶个屁用！快开门！有急事哩！>ぐずぐず言うな、もし保皇派のやつらが来たらこんなぼろのドアは役にたたん. 早く開けろ. 急用だ. ②文化大革命時の保守派組織、またその組織のメンバー.

[老鸨(子)] lǎobǎo(zi)〔名〕(旧)やり手ばば. 妓院のおかみ. 花車. ＝'鸨儿', '鸨母' 〈王定见～留茶, 心下慌张>王定は、やり手ばばが茶を飲んでいくようひきとめたので、心中慌てた；(《警世·24》). 〔～死了粉头——没指望了〕(歇)やり手ばばが娼妓に死なれた——これから希望がなくなった；(《金瓶梅·60》).

[老豹] lǎobào〔名〕(方)タンポポの種；天津.

[老抱抱] lǎobàobao〔名〕(方)尻；北京.

[老抱子] lǎobàozi〔名〕(方)ひなを抱いた母どり. ひよこの母どり；東北. 〈她把一只下蛋的大黑～藏在躺箱里>彼女は卵を生む大きな黒い母どりを大型つづらの中に隠した.

[老背] lǎobēi〔名〕(方)びりっけつ. どんじり；東北. 〈今天开运动会, 他跑个～>今日運動会があったが、彼は走ってびりだった.

[老悖] lǎobèi〔動〕(書)年をとり、ぼける.

[老辈(儿)] lǎobèi(r)〔名〕①年輩者. (一族の中の)年長者. 年上. ②前代. 先代. 先祖. 〈人家～还是做官的哪>あの人の先代はやはり役人だった.

[老背晦] lǎobèihui ＝'老背悔', '老悖悔' (方)〔形〕もうろくしている. 恍惚の人になっている. 〈我都～了, 说了就忘>私もぼけてしまって、言うそばから忘れる. 〔名〕ぼけてしまった老人；北京.

[老孛相] lǎobèixiāng〔名〕(方)遊びの道に明るい人. 遊びのうまい人. ＝'老白相'；(呉).

[老辈子] lǎobèizi〔名〕①非常に前の時期. 以前. 〈打井放鞭, ～没这讲究>井戸を掘るのに爆竹を鳴らすという趣向は、以前これほど凝っていなかった. 〔～的人〕1)年長者. お年寄り. 2)前代. 先祖. ②年長者. 先輩. ③(白)先代. 祖先. ＝'前代', '前辈' 〈我家这几个中用些的家人, 都是～手里留下的, …>うちにいる使用人で役にたつ何人かの者は、いずれも先代に仕えて残った人たちで、…；(《児女·33》).

[老本(儿)] lǎoběn(r)〔名〕①古い資本. 元金. 元手. 〈吃～>昔からの元手で生活する；過去の功績に寄り掛かって生きていることもいう. 〈把～都蚀光了>元手をすっかりすってしまった. 〈今年连我也动用起～来了, 何况他？>今年は私でさえも元手を流用したのだから、彼ならなおのこと. 〈他想土地改革要把这地分给了他, 他便算有了～>土地改革でこの土地を彼に分けてくれたら、元手が出来たことになると彼は考えた. ②体に例えていう. 〈赔了～划得来吗？>体をこわしたら、割に合わないではないか.

[老本行] lǎoběnháng〔名〕長い間従事した職業. 本職. 〈小卢, 还是干你的～吧！>小盧、やっぱりきみの本業をやりなさいよ.

[老伻] lǎobēng〔名〕(方)①門番；紹興. ②使用人. 雇われて働く人；多く、年とった人について；紹興.

[老绷(了)] lǎobēng(le)〔形〕(方)①とても多い；北京. ②とてもひどい. がまんできない；北京.

[老绷] lǎobeng〔動〕①(傷口などが)時間がたって固まる. ②経験を積んで人間が落ち着く.

[老鼻烟壶儿] lǎobíyānhúr〔名〕(方)傲慢な老人；北京.

[老鼻子] lǎobízi〔形〕(方)とても多い；後ろに'了'を伴う；東北. 〈今年收的白菜可～了！>今年はハクサイの収穫がとても多い. 〈借债的人多得～了>借金する人はすごい数にのぼる. 〈死的人～啦！>死んだ人はそれこそとても多い. 〈挨过的人可～了>やられたことのある人はそれこそごまんといる. 〈你以为回城市那么容易？ 我光送礼花的钱就～了>きみは都市に戻るのがそんなにたやすいと思っているのか. 私が贈り物に使ったお金だけでもたいへんな額になるよ. 〈失掉爹妈的孩子～啦！>父母を亡くした子どもはごまんといるんだ.

[老婢] lǎobì〔名〕(書)①年老いた女の召使. ②他人を軽視しののしる言葉. 〈敦闻怒曰：我兄～耳>(王)敦はそれを聞いて怒って、おれの兄はろくでなしだと言った；(《晋書·王敦傳》).

[老婢子] lǎobìzi (白)＝'老婢'

[老表] lǎobiǎo〔名〕①(方)江西省の人が他人を呼ぶときに用いる言葉. ②江西人を諷して言う言葉. ③(方)遊び人. 無頼；江西. ④いとこ. ＝'表兄弟' ⑤(方)同郷の人；江西. 〈老三, 你打听到了那位～的姓名吗？>老三、あんたはあの同郷人の名前を聞いたかね.

[老俵] lǎobiào ＝'老表①②'

[老兵] lǎobīng〔名〕①老兵. 古参兵. ②ベテラン. ③文革中の初期の'红卫兵'.

[老病(儿)] lǎobìng(r)〔名〕①老いと病気. 〔～侵寻〕(成)年をとり、いろんな病気に悩まされること. ②持病. 〈～常犯, 很苦恼>持病がよくでて、とても悩まされる. 〔～根〕持病. ③悪いくせ. いつものくせ. 〈犯～>同上がでる. ④(書)老いに伴う病気. 〈欲知除～>老いに伴う病気を除く方法を知りたいと思う；(王維《秋夜獨坐》詩). 〔動〕①老いて病気がちになる. 〈他不嫌我～无能, 处处关照我>彼は私が老いて病気がちで何もできないのをいやがらず、まめに私のめんどうをみる. ②(多く'～了'として)老いて病気になる.

[老伯] lǎobó〔名〕①伯父；尊称. ②父の友人や自分の家庭と交際のある年長者に対する尊称. おじさま. おじさん；よびかけ. ＝'老伯伯' 〈谢谢～！>おじさんありがとう.

[老伯伯] lǎobóbo〔名〕①＝'老伯' ②(方)年長者一般に対する尊称；(呉), 又(白).

[老伯母] lǎobómǔ〔名〕(白)相手の母親を尊敬していう言葉. 〈府上老世伯～哥儿兄弟都好啊？>お宅のお父上お母上ご兄弟はみなお元気ですか；(《咀華·2》).

[老卜] lǎobo〔名〕(方)ダイコン. ＝'萝卜'；(呉). 〔～干〕切り干しダイコン.

[老布] lǎobù〔名〕①(方)中国在来の木綿布. 手織り布. ＝'土布'；(呉). ②(lǎoBù)(略)ボリシェヴィキを指す. ＝'老布尔什维克' 〈我们家的'～'不相信我能去四川当工人>うちの「老ボリシェヴィキ」は、私が四川に行って労働者になることがありうるなんて信じなかった.

[老不看三国] lǎo bù kàn Sānguó〔諺〕('少不看水浒'と続き)老人は策略の多い三国志を読むと悪巧みを考えるようになるから読んではいけないし、青年は謀反人·盗賊の活躍する水滸伝を読むと謀反心や冒険心をそそるから読んではいけない.

[老不入东北] lǎo bù rù Dōngběi〔諺〕('少不到江南'と続き)老人は(中国の)東北地方へは行くな、若者は江南地方へは行くな；東北は気候も厳しく人の気性も荒い、江南は繁華で誘惑も多く堕落しやすいから.

[老不死的] lǎo bù sǐ de〔熟〕年上の人をののしる言葉. 死にぞこない. ＝'该死的'；ときに親密な感情を表す. 〈你这个～, 儿子的婚事儿, 你从来就不放在心上, 现在知道着急啦？>このおいぼれめ、息子の縁談をいっこうに考えようとしないで、いまになって慌てるのかい. 〈心里可咒骂～>心ではこの死にぞこないめと呪う.

[老不晓事] lǎo bù xiǎo shì〔成〕年をとっても事の道理がわからない；(《魏志·陳思王傳》注).

[老不歇心] lǎo bù xiē xīn〔成〕老いてもあきらめきれないでいる；(《児女·34》).

[老不要脸的] lǎo bù yào liǎn de〔熟〕いい年をして恥知らずである. つらの皮が厚い；老人をののしる言葉.

[老财] lǎocái〔名〕(方)大金持ち. 財産家；多く、地主を指した；河南, 東北. 〈穷人分得了～的土地>貧乏人は地主の土地の分配にあずかった. 〈家里二亩岗地还在本村～海骡家典着>家の2'亩'の丘の畑はやはりこの村の地主海騾の家に抵当に入っている. 〈我不是～, 我是老庄稼人, 这你还不清楚吗？>私は大金持ちではなく、農民なんです、そんなことがまだわからないんですか.

[老菜] lǎocài〔名〕昔からある料理.

[老蚕作茧] lǎo cán zuò jiǎn〔成〕年をとってもなお、あくせくと俸禄にしがみつくことのたとえ. 〈～何时脱？>おいぼれカイコがまゆを作るようなこんな生活からいったいいつになったら抜け出せるのだろう；(蘇軾《石芝》詩).

[老伧] lǎocāng〔名〕(書)山出し.

[老苍] lǎocāng (又) lǎocang〔形〕(顔が)老けている. 〈他虽然六十岁了, 也不显得～>彼は60になったが、顔が老けて見えることもない.

[老苍头] lǎocāngtóu〔名〕(白)老僕；古く奴僕は頭に黒い布をまとっていたので'苍头'という. 〈派下薛蟠之乳父～一名, …>薛蟠の乳母の夫に当たる老僕一人を遣わして、…；(《紅樓夢·48》). 〈～道：你新到我主翁家来, 我们请你吃三杯>老召使は、あなたは新しく私の主人の家へおいでになった方、私たちはあなたに2、3杯飲んでいただきたいと言った；(《二拍·19》).

[老苍子] lǎocāngzǐ〔名〕(植)オナモミ.

[老槽头] lǎocāotou〔熟〕のんべえ. 大の酒ずき.

[老叉] lǎochā〔名〕(方)トランプのA(エース). ＝'尖儿'；北京.

[老柴] lǎochái〔名〕(方)免職になった警察官や刑事などで渡世人にまじって生活している人；北京.

[老柴皮] lǎocháipí〔名〕(方)ひねて水気のなくなったマメのさや；サヤインゲン·ササゲなどの、さやごと食べるものを多く指す. 〈洋扁豆容易长成～>'洋扁豆'はさやがかたくなりやすい.

[老长] lǎocháng〔形〕(方)とても長い；(南). 〈他把手伸得～～, 要到处摘果子>彼は手をとても遠くまでのばし、いたるところで成果をもぎとろうとする. 〔名〕(方)長い間. 久しい；(呉).

[老长手] lǎochángshǒu〔名〕(方)貪欲な人を指す.

[老长征] lǎochángzhēng〔名〕'长征'に参加した古い幹部や将兵に対する敬称.

[老巢] lǎocháo〔名〕①鳥の古巣. ②巣窟；よく匪賊の本拠を例える.

[老陈醋] lǎochéncù〔名〕山西に産する酢の一つ；普通の酢よりもずっと濃く、しょうゆのような色. 醸造と貯蔵の時間が長いところから.

[老陈人(儿)] lǎochénrén(r)〔名〕(方)長い間務めている雇い人. 古株.

L

古参の人；〔北京〕.

［老陈帐］lǎochénzhàng〔名〕古い勘定．〔喩〕過去の恨み．怨念おん．［三十年的～］〔歇〕30年来の古い勘定．〔喩〕今さらもち出してどうなるものでもない．

［老衬］lǎochèn〔名〕〔方〕ばか者．あほう．いいかも．＝‘傻瓜’，‘笨蛋’；〔呉〕．

［老成］lǎochéng〔形〕① 経歴が豊富で、事にあたって穏健・慎重である．大人である．老練である．世慣れている．落ち着きがある．〈幸喜此人～，的的确确告诉他，由何处到何镇，再由何镇到何堡，过了何堡几里方是襄阳大路〉幸いにもこの人は世慣れた人で、ちゃんと彼にどこどこから何とか村、さらに何とか村から何とか城まで行く、何とか城を何‘里’行けばようやく襄陽の大通りに出るということを教えてくれました；（《三俠・100》）．〈十分容貌，温柔和气，本分～〉器量もよく温和で、本分を守り落ち着きがある；（《警世・28》）．［～持重］〔成〕穏健で自重することを知っている．落ち着きがあり軽率なところがない；（《詩經・大雅・蕩》）．〔例〕〈老王～，深得领导的信任〉老王は経験が豊富で落ち着いているので、指導者から深く信頼されている．〔例〕〈过了一会儿，从门里出来一位～的女医生〉しばらくすると、ドアから経験が豊富で慎重そうな女医が出てきた．〔例〕〈孙吉人～，恐怕闯乱子〉孫吉人は穏健で自重を旨とし、騒ぎの起こるのを恐れる．［～见识］〔成〕経験を積んで思慮深い．思慮分別にたけている；（《兒女・9》）．［～练达］〔成〕1）経験を積んで世の中のこともよくわかっていること．熟達している；（《官場・43》）．2）態度が穏やかで落ち着き、経験もあり、老練であること；（《三國・120》）．［～人］1）穏健慎重で経験豊かな人．2）☞‘老成②’［～稳重］〔成〕温和穏健．② 老成している．大人びている．〈他觉得自己越来越～了〉彼は自分がますます老成したと思った．［～人］1）老成した人．〔例〕〈两个寻问～〉二人は老成した人に尋ねた；（《水滸・44》）．2）☞‘老成①’［少年～］〔成〕年は若いが大人びている．③（果物が）熟している．④ 現実的である．〈少年要浪漫，也要～〉少年はロマンチックでなければならず、同時に現実的でもなければならない．⑤ まじめである．きちんとしている．まともである．〈你做了不～的事，把我老人家急死〉おまえがまともでないことをしたので、この老人の私はどうしていいかわからないほど焦った．〔名〕（Lǎochéng）複姓．

［老成凋谢］lǎo chéng diāo xiè〔成〕年をとり徳高い人が逝去したときの弔辞；‘凋谢’は衰えて死亡すること；（《孽海花・7》）．

［老城］lǎochéng〔名〕古い町．

［老诚］lǎochéng〔形〕①〔方〕善良誠実である．まじめである；〔四川〕．〔例〕〈人还～〉人柄はまあ、まじめである．②〔白〕穏やかで落ち着いている．＝‘老成①’〈展爷等回至公所，又议论卢方一番，为人忠厚～豪侠〉展爺たちは役所にもどると盧方のことを、その人となりは忠誠で行いに慎重、義侠心ぎきょうにあついとうわさしました；（《三俠・45》）．〈谨慎～，甚合我老人家的心，…〉慎み深く穏やかで、たいへん私の心にかなうので、…；（《紅樓夢・33》）．

［老秤］lǎochèng〔名〕旧制のはかり；今の‘新秤’に比べると大きい．

［老吃老做］lǎo chī lǎo zuò〔成〕① 仕事に没頭する．ひたすら仕事に励む．② やり慣れていること．

［老吃面］lǎochīmiàn〔名〕〔方〕経験豊かな人．ベテラン；〔江西〕．〈你们里头想来有～〉あなたたちのなかにたぶん経験豊かな人がいるでしょう．

［老尺］lǎochǐ〔名〕旧制の物差し；今の‘市尺’より大きい．

［老齿齿］lǎochǐchǐ〔形〕〔方〕①（人が）老いている．②（野菜などが）とうが立っている；〔呉〕．

［老虫］lǎochóng〔方〕〔名〕①〔動〕ネズミ＝‘老鼠’；〔呉〕．②〔動〕トラ．＝‘老虎’；〔呉〕．

［老抽］lǎochōu〔名〕〔方〕濃いくちしょうゆ；精製したしょうゆ．↔‘生抽’；〔広〕．

［老仇敌］lǎochóudí〔名〕長年の敵・かたき．

［老处女］lǎochǔnǚ〔名〕オールド・ミス．ハイミス．

［老膗］lǎochuái〔名〕〔方〕① 太った人．② 綿入れで着ぶくれている人．③ ブタの胸と腹の脂身の多い肉；〔北京〕．

［老蠢］lǎochǔn〔名〕老いぼれ．

［老磁公鸡］lǎocí gōngjī〔歇〕〔方〕瀬戸物で出来たオンドリ．〔喩〕けちな人を例える；‘一毛不拔’〔一本の羽根も抜かない――けちである〕からきている．

［老词儿］lǎocír〔名〕時代後れの言葉．〈他甚至连以前打老戏听来的～都用上了〉彼は以前、古い芝居で用いた時代後れのせりふさえ使った．

［老葱］lǎocōng〔名〕〔植〕太ネギ；冬にできる．

［老粗］lǎocū〔形〕無教養である．粗忽そこつである．がさつである．〔名〕＝‘老粗儿’〈一个官样的孩子怎能和个～相友爱呢？〉お役人さまの子どもが、教育もない下賤げせんな者とどうして仲良くすることなどできようか．〈铸定的～啦，怎么能变细？〉根っからのがさつ者なのに、どうして注意深くなることができようか．

［老粗儿］lǎocūr〔名〕〔謙〕① 肉体労働者をいう；労働者・農民．② 旧時、兵を指した．③ そこつ者．がさつ者．教養のない人．野人．④ あかぬけない人．やぼったい人．

［老醋］lǎocù〔名〕長年たち、味の濃くなった酢．

［老搭档］lǎodādàng〔名〕① 長年の相棒．昔からの仲間．〈咱俩是～了，不用客气，有什么事尽管说〉私たち二人は昔から仕事仲間だったのだから、遠慮はいらん、何でもどんどん言いなさい．② 昔からのつれあい．

［老大］lǎodà〔形〕①〔書〕年老いている；老いて過ぎし日を嘆く場合に用いる．［～不小］〔成〕成人している．いい年になっている；青少年でかなり年のいっていることをいう．〔例〕〈你～的了，…〉きみはいい年をして、…．〔例〕〈你已～了，还这么不懂事〉おまえはもういい年なのに、まだそんなに分別がつかないのか．〔例〕〈柱子～的，也该找对象了〉柱子もいい年だから、相手をさがさなくては．〔例〕〈你～一条汉，原来没些见识！〉あなたはいい年をした男なのに、さっぱり世の中のことを知らないんだな；（《金瓶梅・5》）．［～无成］〔成〕年だけとって何もなすところがない．年だけとって何一つ成功したものがない．〔例〕〈不要弄到～〉年をとってなお何も成すところがないような結果を招かぬよう；（《紅樓夢・82》）．［少壮不努力，～徒伤悲］〔諺〕若いときに努力しないと、年をとってからいたずらに悲しむことになる；（《樂府・長歌行》）．② とても大きい．たいへん大きい．〈娘给她的孩子一个～的耳光〉母親は子どもにひどいびんたをくらわせた．〈心里～的不愿意〉心中すこぶる不本意である．はなはだ気が進まない．〈心里～的不高兴〉心中はなはだおもしろくない．〈～～的铁轮子〉すごく大きい鉄の輪．〈书中有个～脱卯〉手紙には大きな手落ちがあった；（《水滸・39》）．③〔方〕威張っている．自分でみずから優れているとする．傲慢ごうまんである．〈军队有些干部相当～〉軍隊の一部の幹部はとても威張っている．〈老学校不免有～作风〉古い学校というものはどうも尊大なところがある．〔名〕① 長男．長女；兄弟の順序でいちばん上のものに対する呼称；労働者の意味にも使う．② 第一．ナンバーワン．③〔方〕木造船の船長；また広く船頭を指す；〔呉〕．［～多，踏翻船］〔諺〕船頭が多すぎて船をひっくり返す．船頭多くして船山に登る．④〔方〕〔貶〕人を指す；〔呉〕．〈迭个～生活一眼也做勿来格〉こいつは仕事が全くできない．⑤〔方〕商店の主人；〔呉〕．〔副〕非常に．甚だ；程度の甚だしいことを表す．＝‘很’〈心中～不忍〉心中とても耐えられない．〈此时却忽然～不高兴〉この時突然ひどく不愉快になった．〈心中～喜欢〉内心大喜びする．〈心中～不乐〉心中たいそうおもしろくない；（《三俠・49》）．〈～烦恼〉ひどく悩む；（《照世盃・4》）．〈如今坐了这一会，～脚冷！〉このままこうやって座っていては、足が冷えてたまりません；（《西遊・50》）．［～老实］とてもおとなしい．［～没趣］非常にみっともない思いをする．〔例〕〈我科考时不合昏了眼，错取了鲜于先辈，在众人前～〉私は試験の際、こともあろうに目がかすみ、まちがって鮮于の年長者を合格させてしまい、人前で非常にみっともない思いをしました；（《警世・18》）．［～无礼］本当に礼儀を知らない．きわめて無礼だ．〔例〕〈这泼毛神，～！〉この毛吹き神は本当に無礼なやつだ；（《西遊・5》）．

［老大初一］lǎodàchūyī〔名〕〔方〕元日．元旦；〔四川〕．〈～的，不要吵架嘛！〉元日なんだ、口げんかはするな．

［老大哥］lǎodàgē〔名〕① 同年代の人の間で年上の男を親しんでいう言葉．いちばん大きい兄さん．友人・仲間に対する尊称．②〔方〕1950年代、農民の労働者に対する呼称．

［老大姐］lǎodàjiě〔名〕同年代の人の間で年上の女のことを親しんでいう言葉．いちばん大きい姉さん．

［老大难］lǎo dà nán〔熟〕懸案になっている大きな難しい問題．ネックになっている問題．昔からの問題．＝‘大老难’〈～技术问题〉同上の技術上の問題．〈～的事情太多了，我们得一个一个去解决，不要着急〉未解決のまま残された問題は多すぎて、私たちは一つ一つ焦らずに解決していかなければならない．〈反正是个～，三十几岁不结婚的男人哪儿有？〉どっちみち大問題だ、30すぎて結婚しない男がどこにいるか．

［老大娘］lǎodàniang〔名〕おばあさん；年をとった婦人に対する敬称．多く見知らぬ人に対し．↔‘老大爷’；俗語．

［老大儿］lǎodàr〔名〕〔白〕男の老人に対する尊称．おじいさん．〈～，小人来了也〉おじいさん、私めが参りましたよ；（《元曲外・降桑椹・4》）．

［老大人］lǎodàrén〔名〕ご尊父．

［老大小］lǎo dàxiǎo〔白〕＝‘偌大’

［老大爷］lǎodàye〔名〕おじいさん；老人の男に対する敬称．多く見知らぬ人に対し．↔‘老大娘’；俗語．

［老大一会(儿)］lǎodà yīhuì(r)〔連〕〔方〕かなり長い時間．〈～没有人说话〉かなりの間、だれも話をしなかった．

［老大一歇］lǎodà yīxiē〔連〕〔方〕かなり長い時間；〔東北〕．〈过了～，还不见小六子回来〉しばらくたったが、まだ小六は帰ってくるけはいがない．

［老呆］lǎodāi〔名〕ばか者．まぬけ．

［老单］lǎodān〔名〕〔方〕単独経営の農家．農民に対する呼称．＝‘单干户’；〔山西〕．

［老胆末］lǎodǎnmò〔名〕〔中薬〕ゲンノショウコ．

［老旦］lǎodàn〔名〕京劇の女形のふけ役．京劇において老婆に扮ふんする役．

[老当益壮] lǎo dāng yì zhuàng〔成〕老いてますます盛んである. 老いて意気がますます高揚する；(《後漢書·馬援傳》). <张教授～, 带领一批年青人, 在生物学的研究方面, 又有所突破>張教授は老いてますます盛んで、若い人たちを指導して、生物学の研究で新しい成績をあげた. <老刘的好处是～>老劉のよいところは老いてますます意気盛んなところである.

[老倒儿] lǎodǎor〔名〕(方) 都の人が農村の人を蔑視ぺつしていう言葉；田舎者；[東北].

[老道] lǎodào〔名〕① 道士. 道教の僧. ＝'道士' (転)旧白話で自分が貧乏であることを諧謔かいぎゃく的に言う. ② (喩) 確固たる信念·思想·理論. 〔形〕(又lǎodao) 老成練達している. 大人びている；'老到'とも.

[老道学话儿] lǎodàoxué huàr〔連〕(白) 陳腐な話. 時世にあわない話. 時代後れの話. かたくるしい話. <一套～>ひとくさりの陳腐な話.

[老到] lǎodao〔形〕(方) ① 老練周到である. 手堅い. 手なれている. 配慮が十分である. [冀]；[魯] など. <做事做得～>仕事のやり方が手堅い. <她的一举一动都像个多年的媳妇, 麻利、～>彼女の一挙手一投足はまるで年季の入った主婦のように、てきぱきとして手慣れたものだ. <坐在树干上, 抓抓脖子, 看看手指, 神气非常～>木の上に座り、首をかき、手の指を見、そぶりが何とも老練な感じである. <作派十分的～>(芝居の)しぐさがとても老練である. <怎得能像安老爷那样～？>安だんな様のように堅実にはとてもなれません；(《兒女·34》). ② 老成している. 大人びている.

[老的] lǎode〔名〕① 老いた者. 老人. <你家里两个～, 私心就是重了点, 你要多帮助他们>きみの家の二人の老人は自分中心の考えが少し強すぎるから、きみは二人に改めさせなければいけない. <若不是遇着～和哥哥呵, 那得老身性命来？>もしも御老人と兄さんに会っていなかったら、私の命がどうしてあり得たでしょうか；(《元曲·竇娥冤·1》). [～伙] (方) 目上の人；多く父母を指す；[四川]. (例) <你只要肯顺～一口气, 就算大孝子！>父母に、はいと服従すれば、それが大の孝行者なんだ. ② (白) 父母あるいは祖父母. <凭是天大的事先和～一说, …>たとえ天ほど大きなことでもまずお年寄りの方にお話になれば、…；(《紅樓夢·60》). [～小的]老人と子ども.

[老的儿] lǎoder〔名〕(方) ① 父母を指す；[北]. <我也是听见我那～说, …>うちの親から聞いた話だが、…；(《兒女·22》). ② 扶養すべき直系尊属のもの. ③ 父母と同年輩の人. ④ 目上の人. 年上の人. ＝'长辈' <我们孝敬～还不是应该的吗？>私たちが長上によく仕えるのはやはり当然ではないか.

[老等] lǎoděng〔名〕(鳥) アオサギ；一本足でじっとしているところから'长脖儿'ともいう；俗語. ＝'苍鹭'；[北]. 〔連〕(lǎo děng) 長い間待つ.

[老底] lǎodǐ〔名〕(白) 他人に対して自分の父親をいう言葉；下品な言い方. <先～>死んだおやじ；(《警世·37》).

[老底(儿)] lǎodǐ(r)〔名〕① 素性. 昔からの履歴. 内情·詳しい事情. <你知道他们的～吗？>きみは彼らの内情を知っていますか. <你的～我已经知道了>おまえの素性を私はすでにわかっている. <摸到了他的～>彼の過去のことをつかんだ. ② 古傷. 秘密. <揭穿～>古傷をあばく. ③ 家柄. ④＝'老根儿②' ⑤ (しっかりした)根拠, よりどころ. <我心里有～>私は心中、よりどころをもっている. ⑥ 祖先からの財産. 元手. <他家～厚>彼の家は祖先からの財産がたくさんある.

[老底子] lǎodǐzi〔名〕① 底力. 基礎. 基盤. <沿海的工业～>臨海地帯における工業基盤. ② 元からの蓄え. ③ (方) 以前. 昔. ＝'以前'；[呉]. ④ (方)＝'原来' ⑤ (白) 原籍地；'原底子'とも. <我问你～家里事, …>わしがおまえに郷里のことを聞いたのは、…；(《老殘·13》).

[老弟] lǎodì〔名〕① 同輩·年少者に対する親しみをこめた呼称. ② 師が弟子に対する呼称. ③ 弟に対する親しみをこめた呼称.

[老弟子] lǎodìzǐ〔名〕(白) (罵) 婦女に対していう；宋元時代、妓女ぎじょを'弟子'と称した.

[老第三世纪] lǎo dìsān shìjì〔連〕(地) 古第三紀.

[老棣台] lǎodìtái〔名〕(白) あなた. きみ；同輩·年少者に対する呼称. <我的钱, ～尽管用>私の金は、どうぞあなたがかってにお遣いください；(《官場·16》).

[老颠东] lǎodiāndōng ＝'老颠懂'、'老颠冬'〔名〕(方) 老いてほけている人；[四川].

[老店] lǎodiàn〔名〕(方) 老舗しにせ.

[老吊] lǎodiāo〔名〕(方) クレーン；[北京].

[老雕] lǎodiāo〔名〕(鳥) ワシ·タカの類.

[老调] lǎodiào〔名〕例の調子. おきまりの調子. 陳腐な論調. [～梆子]古くさい言い草. 陳腐な論調. [～重弹(-chóngtán)]〔成〕古い調子を再びかなでる. ちりを払って昔の論を持ち出す；いつも古いものばかりで新しい内容がない. ＝'旧调重弹' (例) <他讲了半天, 还是～, 简直是白浪费时间>彼は長いこと話したが、相変わらず古いことばかりで、まったく時間のむだだ. [～高弹]〔成〕古い調子でうたいあげる. 昔のことを声高に語る. [～丝弦]＝'丝弦儿'〔動〕(方) (婉) 死ぬ；[呉].

[老调子] lǎodiàozi〔名〕古い調べ. <环境也改变了, ～无从再唱>環境も変わり、古くさい言い草はもはや通用しない.

[老掉(了)牙] lǎodiào(le) yá〔熟〕① 老いて歯が抜ける. (転) おんぼろになる. <这部机器已经～了>この機械はもうおんぼろになった. ② (事物·言論などの)時代後れになったことを表す. ＝'明日黄花' <不演好的戏, 都是一些～的>いい芝居はやらず、みな古くてつまらないものばかりである.

[老爹] lǎodiē〔名〕① (方) 老人の男性に対する尊称；[呉], 又(白). <～冒着风险, 把盐装在竹筒里, …>おじいさんは危険を冒し、塩をタケ筒の中に入れ、…. ② (方) 祖父；[呉]. ③ (白) だんな様；年配の男性に対する尊称. <～不可吃他的, 口舌就来了！>だんな様、その者の品を食べてはなりません、食べれば災いが起きます；(《古今·19》). <我的大～不是那等人>このだんなはそんな人じゃございませんよ；(《金瓶梅·7》). ④ (白) 父親. 年とった父親；また呼びかけにも. お父上. <家中止有一个～>家にはただひとりの年老いたおやじがいた；(《金瓶梅·4》). <我的～六十岁, 没人养赡>私の父は60歳ですが、養うものがおりません；(《水滸·26》).

[老定] lǎodìng〔動〕(方) 心を冷静にする. 落ち着く. ＝'镇定'、'沉住气'；[広].

[老东老伙] lǎo dōng lǎo huǒ〔成〕① 長い間の主人と雇い人の間柄. 古い主従関係. ② 古くからの仲間.

[老东西] lǎodōngxi〔名〕(貶) ① 老人. 老いぼれ. ② 古いもの. 古物. ③ 陳腐なもの. 時代後れなもの.

[老斗] lǎodǒu〔名〕① (旧) 俳優のパトロン. ② 老練な俳優. ③ (方) 農民；[山西]. ☞ [次項]

[老斗] lǎodòu〔名〕(白) (かげま茶屋の)だんな様；男娼だんしょうを買う客. <论起奎官来, 也亏得有此一个～帮扶>奎官について言えば、やはりこのだんなのおひきたてのおかげである；(《官場·25》). ☞ [前項]

[老斗鸡] lǎodòujī〔名〕(方) 世故にたけていて扱いにくいしたたか者；[北京].

[老豆] lǎodòu ＝'老窦'〔名〕(方) 父親；他人に対して言う場合. ＝'父亲'；[広].

[老豆腐] lǎodòufu〔名〕① 普通の豆腐よりも少しやわらかめの豆腐；豆乳に苦汁にがりを入れて、固めただけで絞っていない状態. '豆腐脑儿'より固い. 中国北方では、ゴマみそ·ニラのみじん切り·ラー油などの調味料や薬味を入れて朝食とする. ② (方) (罵) 南方の人；[北京].

[老都爷] lǎodūyé〔名〕(白) 清代、官吏に対する尊称.

[老对头] lǎoduìtou〔名〕長年の敵·かたき.

[老多] lǎoduō〔形〕(方) 非常に多い；[閩]. <比我的～了>私のよりずっと多い.

[老而不死] lǎo ér bù sǐ〔成〕老いているが死なない. 老いぼれている. [～是为贼]〔諺〕年老いて死ななければ悪事を働く；老人をののしる言葉；(《論語·憲問》).

[老而弥坚] lǎo ér mí jiān〔成〕老いてますます頑健. ＝'老当益壮'

[老儿] lǎo'ér〔名〕(白) おじいさん. ＝'老头' <见里面有个白须～, 和一个老婆子, …>中に白いひげの老人と老婆がいて、…；(《水滸·93》).

[老儿子] lǎo'érzi〔名〕① (方) 末の男の子. いちばん下の息子；[北]. ② 年とってから生まれた息子.

[老二] lǎo'èr〔名〕① 次男. 次女；兄弟姉妹の順序の二番目のものに対する呼称であるから、長男·長女の場合も含まれる. ② (方) 土匪どひ. ＝'大天二'、'棒老二' <说不定也去当～>土匪になったのかも知れない. (転) 強盗.

[老发昏] lǎo fāhūn〔連〕老いて頭がぼける.

[老法] lǎofǎ ＝'老法子'〔名〕① 昔からの方法. 古い方法. 古いやり方. ② 陳腐な方法.

[老法门] lǎo fǎmén〔連〕仏教で修行者が入る修養の道. (転) 一般に入門の道をいう；'老'は古い、昔からのという意味.

[老法眼] lǎo fǎyǎn〔連〕(方) すごい眼力；[呉]. <你有年纪, 见得多, 不如请你～看一看>あなたは年もとっているし、世間も広いから、あなたのすごい眼力で見てもらうのがよいわ；(《魯·吶·明》).

[老方法] lǎo fāngfǎ〔連〕旧来のやり方. 古い方法.

[老方式] lǎo fāngshì〔連〕旧式. 古風な様式.

[老方一帖] lǎofāng yītiě〔熟〕(方) 元どおりの姿、古い型を例える；'方'は'药方'.

[老方子] lǎo fāngzi〔名〕昔からの治療の処方. (転) 古い方法. <～不治新病>古い処方では新しい病は治せない.

[老废物] lǎo fèiwu〔連〕(罵) 年老いて役にたたない人をそしる言葉.

[老肥] lǎoféi〔名〕(方) ふくらし粉；[北].

[老坟] lǎofén〔名〕(方) 祖先の墓；[河南]. <恐怕您～上没那风脉>あなたの祖先の墓にその墓相がないのではなかろうか.

[老坟地] lǎo féndì〔熟〕古くからの墓地. (転) ('动不得'と続き)動かしてはいけない、手を触れてはいけない.

[老粉] lǎofěn〔名〕(化) 消石灰. さらし粉.

[老封建] lǎo fēngjiàn〔熟〕(封建的で)頭がかちかちである, 時の流れを知らない. 〔名〕同上の人.

[老封君] lǎo fēngjūn〔連〕'封君'はもと皇帝から祖宗や父母に賜った栄誉称号. この称号を受けたものを'封君'といった. (転) (旧) '老太爷'〔大だんな様〕の意.

L

〔老风气〕 lǎo fēngqì 〔連〕昔からの風俗習慣.
〔老缝〕 lǎofèng 〔名〕（方）口唇裂のある人；〔北京〕.
〔老佛爷〕 lǎofóye 〔名〕①仏さま. 〔～有眼〕〔諺〕善人はよい報いを得、悪人は悪い報いを得る. ②清代の皇太后とその父親に対する尊称. ③清代、皇帝を指す.
〔老夫〕 lǎofū 〔名〕① やつがれ；年老いた男子の自称語；多く（旧）. <众位先生光临, 使～甚不安>先生方わざわざお越しくださり、私めはいたく恐縮いたしております；（«三侠·43»）. <见时, 到与～代言一声>お会いしたら、この老いぼれにかわってよろしくお伝えください；（«醒世·19»）. <～年迈无能, 情愿将徐州相让, 公勿推辞>私は馬齢を重ねるのみにて無能ゆえ、徐州をお譲りしたいのです、どうかご辞退なさいませぬよう；（«三國·11»）. <～窦天章是也>やつがれは竇天章でござりまする；（«元曲·竇娥冤·2»）. ② 後輩に対する自称.
〔老夫老妻〕 lǎo fū lǎo qī 〔成〕長い間連れ添った夫婦の仲. 老夫婦. 茶のみ友達. <咱俩～的, 还说啥？>お互い二人は長い間連れ添った仲なのに、何を言うのか.
〔老夫人〕 lǎofūrén 〔名〕奥さま. 大奥さま.
〔老夫子〕 lǎofūzǐ 〔名〕（旧）① '家馆'〔家塾〕や私塾の教師を呼ぶ言葉. <他恂恂如农村～>彼はまじめで、まるで農村の塾の先生のようだ. 〔～搬家——尽是书〕〔歇〕塾の先生の引っ越しは書物ばかり. （喩）'书'は'输'と同音のところから、負けてばかりの意味になる. ☞'孔夫子搬家' ② 清代、幕僚を指した. <当面不好说, 或者托托旁人, 衙门里的～, 老哥总有相好的>面と向かって言いにくいのなら、ほかの人に頼んでください. 役所の幕僚にはあなた様と親しい人がきっといるはずです；（«二十年·8»）. ③ 世事に疎く、実践をきらう知識分子. 保守的な文士. ④（旧）年をとった知識人に対する尊称. <又到城里请了一位举人～, 下乡来教他们的子弟读书>さらに城内まで行って年とった挙人先生に頼んで村に来てもらい、自分たちの子弟の勉強を見てもらうようにした；（«官場·1»）.
〔老弗大〕 lǎofúdà 〔名〕（方）（植）アーデシア. ＝'紫金牛'；（閩）. 〔注〕'老勿大'とも書く.
〔老伏天〕 lǎofútiān 〔名〕酷暑の季節. ＝'伏天'
〔老腐败〕 lǎofǔbài 〔名〕頭が古くてはしにも棒にもかからぬ人. 頑迷な人. 時代後れの人. <你会骂我是个～>おまえはわたしを時代後れとののしるかもしれない.
〔老妇〕 lǎofù 〔名〕① 老年の婦人. 老婆. 〔～人〕同上. ② 年長の婦人の自称.
〔老父〕 lǎofù 〔名〕（書）老人. おじいさん. <～, 姓贾名昌, 长安宣阳里人>老人の姓は賈、名は昌といって、長安宣陽里の人であった；（«老父»）.
〔老父扛轿〕 lǎofù káng jiào 〔諺〕（'子坐轿'と続き）親爺はかごを担ぎ、子はかごに乗る. （喩）親が苦労したお陰で子は楽をする.
〔老父母〕 lǎofùmǔ 〔名〕（旧）'知县'〔県知事〕に対する敬称. ＝'县父母'
〔老父台〕 lǎofùtái 〔名〕（旧）県知事に対する尊称. ＝'县父母'、'老父母' <这是城武县申～令弟, …>こちらは城武県の申知事様の弟さんで、…；（«老殘·10»）. <蒙～这样, 真正是爱民如子>知事様からこんなにしていただいて、民をわが子のように慈しむとは正にこの事です；（«官場·15»）. <前日承～所惠册页花卉, 还是古人的呢, 还是现在人画的？>昨日知事殿からちょうだいした花の絵は、古人のものでしょうか、それとも今の人の描いたものでしょうか；（«儒林·1»）.
〔老干格杈〕 lǎo gān gé chà 〔成〕（方）老いぼれて哀れなさま；〔山西〕. <现在他按照潮流变样, 特别在雇用长工上, 他再也不使唤的～了才打发>彼は今や世の中の流れに逆らわず、特に長奉公の者については、老いぼれになるまで使い、それから追い帰すということはもうしない.
〔老干儿〕 lǎogānr 〔名〕①（方）リョクズ製のデンプン；〔北京〕. ②（方）＝'老钢勒儿'；〔北京〕. ③（旧）女性の召使. 小間使.
〔老杆〕 lǎogǎn ＝'老赶'、'老憨' 〔名〕①（方）田舎の人. ②（方）見聞の狭い者. 世間知らず. ③（方）まぬけ. ぼんくら. ④（旧）籠・輿などの担ぎ棒. 〔動〕おどおどする. ひるむ. おじけづく.
〔老赶〕 lǎogǎn ＝'老杆①②③'
〔老干部〕 lǎogànbù 〔名〕老幹部. 古参幹部；一般に延安時代から幹部であった者、あるいは延安時代から革命に従事し解放後幹部になった者を指す.
〔老干〕 lǎogan 〔形〕①（方）昔ふうである. 飾り気がない. 地味である. (服装の)デザインや色が現代風でなかったり、あかぬけていなかったりする；〔北京〕. <这褂子挺～, 您穿着合适>この上着はかなり昔ふうで、あなたさまがお召しになるのに手ごろです. 他打扮得很～>彼の服装は昔ふうである. 〔～人家〕時代後れの人. ② 落ち着きがあり着実である. 穏健で手がたい. （書）
〔老钢勒儿〕 lǎogāngleir 〔名〕（方）雄のトンボ；〔北京〕.
〔老高〕 lǎogāo 〔形〕非常に高い. とても高い.
〔老膏药〕 lǎogāoyao 〔名〕（方）トンボの一種；〔北京〕.
〔老高中〕 lǎogāozhōng 〔名〕文革以前の1963、1964、1965年に'高中'〔高等学校〕へ入学した人を称する.

〔老哥(们)〕 lǎogē(men) 〔名〕① 親しい仲間に対する呼称語；単数の場合を含む. ＝'老哥儿们①' ②（旧）＝'老兄①' <但是你～告他冒收节敬, 这节可是上得禀帖的？>しかし、きみは祝儀を彼がかってに着服したと訴えているが、いったい、この祝儀というのは請願書に上げられるものであろうか；（«官場·45»）.
〔老哥儿俩〕 lǎogēr liǎ 〔連〕親しい相当な年輩の二人の男性をいう；(おれたち)仲間.
〔老哥儿们〕 lǎogērmen 〔名〕①＝'老哥(们)' ② 兄貴. 兄弟；もと下流社会での用語.
〔老胳臂老腿儿〕 lǎogēbei lǎotuǐr 〔熟〕足腰がよぼよぼである. <我这～的, 就上不了那么高>私のこのよぼよぼな足腰では、そんなに高くは登れない.
〔老疙瘩〕 lǎogēda 〔名〕① 古いしこり. <解开～>古いしこりを解く. ② 年老いてから生まれた子. ③（方）最年少の子ども. いちばん末の息子あるいは娘；〔北京〕. <哎呦, 爸, 我是～呀, 我要两张票, 当然是赠票>おや、お父さん、私は末っ子だよ、2枚切符がほしいんだ、もちろんプレゼントでね. <人们都叫他杨～>人々はみな彼のことを末っ子の楊と呼んだ. <～都有孩子啦, 他爹岁数能小吗？>末の男の子でも子どもがいるんだから、お父さんはきっと年をとっているにちがいない.
〔老革〕 lǎogé 〔名〕（旧）（罵）老いぼれの兵士；'革'は兵器・軍装の意. <～荒悖, 吾必有以报之！>老いぼれめが、わしは必ずや仕返ししてやるぞ；（«三國·79»）.
〔老革革(的)〕 lǎogégé(de) ＝'老格格(的)' 〔形〕（方）① 老いぼれている；〔四川〕. <他那样子～的, 哪像二十几的人嘛！>彼のあの姿はひどく老けており、どうして二十幾つの人にみえましょう. ② 野菜が旬を過ぎて固い；〔四川〕. <那菜头儿～的, 肯定不好吃>あの野菜は旬を過ぎている、きっとおいしくない.
〔老革命〕 lǎogémìng 〔名〕老革命家；一般に延安時代から革命事業に従事していた人.
〔老根〕 lǎogēn 〔名〕① 古い根. ②（否定的なものの）頑強な根, 抜きがたい根. <挖绝了～>頑強な大本を根こそぎにした.
〔老根儿〕 lǎogēnr 〔名〕① 家柄. ＝'家世' 〔老根人家儿〕旧家；家柄がよく、平素から古い道徳を守っている家庭. ② 生活の主要な基盤.
〔老庚〕 lǎogēng 〔名〕（方）① 同じ年に生まれた人；呼称にも用いる；〔四川〕. ②（義兄弟の契りを結んだ）兄弟. ③ 広く同郷の人を指す.
〔老梗〕 lǎogěng 〔名〕（野菜の）固くなった茎.
〔老公〕 lǎogōng 〔名〕（方）① 夫；妻の夫に対する呼称. また結婚の相手の男性. ＝'丈夫 zhàngfu'；（粤）、（閩）、〔四川〕、又（旧）. <我看你肚里莫是要嫁个～>あなたは嫁ぎたいと思っているようですね. <她嫌她～不漂亮, 要离婚>彼女は亭主がぶ男なので、離婚しようとした. <他～便是县前卖熟食的>あれの亭主は県役所の前で食べ物を売ってるんですよ；（«金瓶梅·2»）. <自从你嫁了～, …>おまえが夫に嫁してから、…；（«清平·簡貼»）. <你在京中娶了一个小老婆, 我在家中也嫁了一个小～>あなたは都で側女を一人囲い、私も家で若い間男を一人こしらえました；（«京本·15»）. ② 老人. お年寄り. ☞〔次項〕
〔老公〕 lǎogong 〔名〕宦官. ＝'太监'、'老官'；俗語. <等到圣旨一下, 还未请训, 他先到～屋里>ひとたび勅旨が下されると、それを拝命する以前に、彼はまず宦官の部屋へ行った；（«官場·18»）. 〔～逛窑子, 没急找急着（zháo）〕〔諺〕宦官が女郎屋遊びをやるのは、しなくてもよいことをして気をもむようなものである. （喩）余計なことをして気をもむ. 〔～逛窑子, 一身汗〕〔諺〕宦官が女郎屋遊びをしたが、用が達せずに汗びっしょり；ひどく汗をかくことの形容. 〔～嘴儿〕ひげの生えない人. ☞〔前項〕
〔老公公〕 lǎogōnggong 〔名〕① おじいちゃん；子どもが老人を呼ぶ言葉. ② 夫の父親. 年老いたしゅうと；呼びかけにも. ③ 宦官. ④ 老人. おじいさん；お年寄りに対する尊称；（粤）、又（旧）. <他家～死了>あの家のおじいさまが亡くなられた；（«金瓶梅·10»）. <正商议处, 只见大路旁走出一个～来>ちょうど話し合っているところへ、街道のはたから一人のお年寄りが現れた；（«西遊·21»）.
〔老公花〕 lǎogōnghuā 〔名〕（植）オキナグサ.
〔老公事〕 lǎogōngshì 〔名〕（旧）ベテランの事務官；公文書の起草などにたけた人.
〔老公祖〕 lǎogōngzǔ 〔名〕（旧）旧時、土着の有力者が地方長官を称した. <到底这件事～是怎么办的？>結局これを府知事はいかにされるのか；（«官場·17»）. <～既有公事, 不敢留坐了>知事殿には公務がおありでしょうから、おひきとめいたしません；（«古今·40»）.
〔老狗〕 lǎogǒu 〔名〕① 老犬. ②（罵）老いぼれ. <你不说时, 我先剐了这个淫妇, 后杀你这个～！>言わないなら、わしはこのあばずれ女を八つ裂きにし、その後でこの老いぼれめを殺してやる；（«水滸·26»）.
〔老姑娘〕 lǎogūniang 〔名〕（方）①＝'老处女' ② 末っ子の娘.
〔老姑婆〕 lǎogūpó 〔名〕（方）＝'老姑娘'；（粤）.
〔老姑儿〕 lǎogūr ＝'老娘'
〔老古板〕 lǎogǔbǎn （方）〔名〕① 古いしきたりをうるさく言う人. 石頭. 頑固者；（閩）. ②（みるからに）旧式. ③ 骨董品；〔四川〕. <讲～, 他比世人精通>骨董品については彼は世間の人より精通している.

〔形〕㊄既成の決まりをかたくなに守る. 保守的で融通が利かない. 頭が固い. 頑固である;㊥.〈太～也勿大好〉あまりに堅すぎるのもあまりよくない.

〔老古董〕lǎo gǔdǒng〔熟〕① 古くさい物.〈看他的打扮,真像个～!〉彼の服装ときたら,ほんとうに古くさいんだから. ② 頭の古い人. 古くさい人.

〔老古规〕lǎogǔguī〔名〕昔からの変わらないやり方. 昔からのきまり.

〔老古话〕lǎogǔhuà〔名〕㊄ 昔から言い伝えられている言葉;ことわざなど.

〔老古式话〕lǎogǔshì huà〔連〕㊄ 昔からの話. 伝説;〔四川〕.

〔老古闲话〕lǎogǔ xiánhuà〔連〕㊄ 古いことわざ;㊥.

〔老谷穗〕lǎogǔsuì〔名〕㊇ ササラビョウキンの類;'粟白发'の別称.

〔老骨头〕lǎogǔtou〔名〕㊍ 老いぼれ;老人をののしる言葉. ② ㊌ 老いた体. 老骨.

〔老故事〕lǎogùshi〔名〕① よく語られる物語. ② なじみの深い物語.

〔老瓜〕lǎoguā ㊀＝'老鸹①'

〔老鸹〕lǎogua〔名〕〔鳥〕① カラス.〈一只～〉一羽のカラス.〈头发像～窝〉髪の毛がカラスの巣のようだ.〔～巴〕木の上にかけたカラスの巣.〔～翠〕㊇ ブッポウソウ;㊥.〔～片儿〕㊄ ぼた. ＝'煤矸石';〔北京〕.〔～食儿〕㊄ ㊇ 野ブドウ;つる性の半灌木の一種;〔北京〕.〔～窝里不出凤凰〕〔諺〕カラスの巣から鳳凰は出ない. ㊗ 平凡な親から非凡な子は生まれない. 瓜のつるに茄子はならぬ.〔～窝里出凤凰〕〔諺〕カラスの巣から鳳凰が生まれる. ㊗ 平凡な人の家から非凡な人が出る. 鳶が鷹を生む;(《紅樓夢·65》).〔～眼〕㊇ クロツバラ.〔～野雀旺处飞〕〔諺〕カラスや野鳥は盛んなところへ飛ぶ. ㊗ 世の中の人は金持ちや権力のある人のところへ集まりたがるものだ.〔天下～一般黑〕〔諺〕世の中のカラスは同じように黒い. ㊗ 悪人·反動派はみな同じ手口を使うものだ. ② ヤマガラス. ③ ㊄ ワタリガラス;〔東北〕.

〔老怪物〕lǎoguàiwù〔名〕奇人. 変人.

〔老官〕lǎoguān〔名〕㊄ ① 相手を呼ぶ言葉. あなた;㊥.〈赵～,不必如此〉趙さん,さほどになさらなくても;(《初拍·13》). ② 成年男子に対する一般的な呼称;多く知り合いでない人について;〔紹興〕など.〈葛～本事蛮蛮大格〉この人の腕はたいしたものだ. ☞ 次項

〔老官〕lǎoguan〔名〕宦官. ＝'老公 lǎogong' ☞ 前項

〔老官板儿〕lǎoguānbǎnr〔名〕㊐ 良貨. 質のよい貨幣. ☞'板儿'

〔老官儿〕lǎoguānr〔名〕㊀ じいさん.〈这～真个忒煞古怪!所以有这样事〉あのじいさんは,まったくもって偏屈だ,だからこそこんなことになるんだ;(《醒世·4》).

〔老棺材〕lǎo guāncái〔熟〕老いぼれ;老人の自称または他称に用いる;怒ったりしかったりするときに用いる.

〔老关系〕lǎo guānxi〔熟〕古くから関係ある人.

〔老倌子(～儿)〕lǎoguānzi(～r)〔名〕㊄ ① 年寄り;〔湖南〕.〈那守门的～见了她,竟后退了一步〉門番の年寄りは彼女を見ると,意外にも一歩後ずさりした. ② 妻の夫に対する呼称;年寄りに用いる.

〔老鹳〕lǎoguàn〔名〕〔鳥〕コウノトリ;㊥. ＝'灰鹳'〔～草〕1)㊇ ゲンノショウコ, ミツバフウロ, フウロソウ;フウロソウ科. 2)〔中薬〕老鸛草. ミツバフウロの全草;鎮痛薬.〔～眼〕㊇ クロツバラ.

〔老鹳叨〕lǎoguàndāo〔名〕㊀ 老いぼれ.〈怎么去找那～?〉どうしてあの老いぼれを捜しにゆくのか;(《聊齋俚曲集·慈悲曲》).

〔老光〕lǎoguāng〔形〕(老いて目が)ちらちらして,ものがよく見えない. 老眼である.〔～眼镜〕老眼鏡.〔名〕老眼の人.

〔老光棍〕lǎoguānggùn〔名〕㊄ 独り者;年がいっているのに妻がいない人. また独身生活の長い人;〔東北〕.〈屯子里的八个～凑到一块堆,没别的,捏两盅〉村の8人の男やもめが集まって,ほかに用はなく,酒などくみかわす.〈谁想婆子死了,撇下个～〉思いがけないことに女房が死に,年寄りの独り者が残った;(《聊齋俚曲集·墻頭記》).

〔老规矩〕lǎo guīju〔連〕昔からのきまり. 古くからのしきたり.〈他不懂得～〉彼は古くからのしきたりを知らない.

〔老闺女〕lǎoguīnü〔連〕①＝'老处女' ② ㊄ 末の娘に対する呼称;〔北〕.

〔老龟烹不烂〕lǎoguī pēngbulàn〔諺〕①('延祸及枯桑'と続き)年老いたカメは固くていくら煮ても柔らかくならず,そのため燃料が不足して枯れクワまで燃やしてしまう. ㊗ 肝心の目的は達せられずに他のものまでだめにしてしまう. ②('移祸于枯桑'と続き)関係のない者がはた迷惑を被るたとえ;'烹'は'煮'とも;(《古今·15》).

〔老鬼〕lǎoguǐ ㊄〔形〕ベテランである. 玄人である. 手なれている;㊥.〔名〕ベテラン. 玄人. ＝'老手';㊥.

〔老鬼三〕lǎoguǐsān〔名〕㊄ ① もの;㊥.〈搿个～勿晓得摆辣啥地方去勒〉このものをどこへ置いてよいかわからない. ② ㊗ 人を指す;㊥. ③ ㊗ 言明しづらいものや事柄を指す;女性の月経など;㊥.

〔老柜〕lǎoguì〔名〕銀行や商店などの本店.〈打着杨家的旗号,可是不往～上交帐〉楊家ののれんをあげているが,本店へもうけを入れない.

〔老桧参青天〕lǎoguì cān qīngtiān〔諺〕老木のヒノキが天に向かって高くそびえている;人の心が高潔なこと.

〔老棍〕lǎogùn〔名〕㊀ 無頼漢.〈谁知这人,却是扬州一个大～〉ところがこの人は揚州の人に知られた無頼漢;(《初拍·12》).

〔老果果〕lǎoguǒguǒ〔名〕㊄ ① 年齢の高い人;〔四川〕.〈我们这些～,不比得年轻人了〉我々高齢者は,若者にはかなわない. ② 年がいっているベテラン;〔四川〕.〈武林的～〉武術のベテラン.

〔老海〕lǎohǎi〔名〕㊄ ㊍ ヘロイン. ＝'海洛因';〔北京〕.

〔老憨〕lǎohān〔名〕㊄ 処世経験の乏しい人. 世の中を知らない人;〔山東〕.

〔老寒腿〕lǎohántuǐ〔名〕持病となっている足のリュウマチ性の関節炎.〈他拉开插销,从窗口跳出去,蹾得～一阵疼疼〉彼は窓の止め金をひっぱってはずし,窓から飛び出して,どしんと降りると,長年のリュウマチ性関節炎の足がひとしきりうずいた.

〔老汉〕lǎohàn〔名〕① 老人.〈李卜看柯仲平同志像个好～〉李卜は柯仲平がよい老人であるように思った. ② ㊄(年寄りの)夫. ③ ㊀ やつがれ;年老いた男子の自称.〈特令～接取官人、娘子走一遭〉やつがれに,だんなさまと奥さまをお迎えに行って来いとのお言いつけです;(《京本·15》).〈～庄中田土甚广,客户瞧少〉わたしのところは田畑がはなはだ広いが,小作がひどく少ない;(《劉知遠》).

〔老汉汉〕lǎohànhàn〔名〕㊄ じいさん;よびかけにも;〔西北〕.

〔老汉儿〕lǎohànr〔名〕㊄ おやじ;父親を指すが面と向かっては使わない;〔四川〕.〈把你～喊出来!〉おまえのおやじをよんでこい.

〔老汉族〕lǎohànzú〔名〕客家の自称あるいは尊称;西南地区の客家の間での自·他称.

〔老行当〕lǎohángdang〔名〕ずうっとやっている仕事. 手なれた仕事. やりつけている職業.

〔老行家〕lǎohángjia〔名〕目利き. 玄人. 熟練者. その道の人. 年期の入っている人. ベテラン.

〔老行专〕lǎohángzhuān〔名〕㊄(ある方面の)玄人, 権威者;㊥.

〔老行尊〕lǎohángzūn〔名〕年をとった玄人. 年期の入っている人. 老熟練者;尊称.〈有一些～们还说〉ある一部の老玄人がさらに言った.

〔老好〕lǎohǎo〔形〕㊄ とてもいい.〔～人〕1)とてもいい人. ほんとうにいい人. まじめな人. ㊖〈我们都是地道的～〉我々はみんなまじめでいい人です. 2)大のお人よし. ㊖〈他是个～〉彼は人がいいだけの人物だ. ㊖〈他是～,谁也不得罪〉彼はお人よしで,人の機嫌をそこねるようなことはしない.

〔老好(儿)〕lǎohǎo(r)〔名〕① おとなしい人. 穏やかな人. ② お人よし. 根っからの善人.〈争论中,他不表态,充～〉論争中,彼は態度をはっきりさせず,八方美人になりすました.

〔老好子〕lǎohǎozi〔名〕㊄ 律義者. きまじめな人. ばか正直な人. お人よし;〔東北〕.〈谁也晓得牛老头是～〉だれもが牛老はお人よしだと知っている.〈～王三儿从来不做得罪人的事儿〉くそまじめな王三児はこれまで人に恨みをかうことをしたことがない.〔～人〕お人よし.

〔老喝〕lǎohē〔名〕㊄ トンボ. ＝'老蜓';〔天津〕.

〔老合儿〕lǎohér〔名〕㊄ 世間を渡り歩く人. ＝'江湖人';〔北京〕.

〔老和尚〕lǎo héshang〔連〕老和尚.〔～看嫁妆——下辈子见吧!〕〔歇〕老和尚が嫁入り道具を調べる——次の世で会いましょう. ㊗ 1)棺おけに片足をつっこんでから仕事の計画をする. 2)この世ではあきらめるより仕方ない. ㊖〈朋友们每逢对他提起婚姻的事,他总是摇摇头说,～!〉友人たちは会うたびに彼に結婚のことをもちだすのだが,彼はいつも頭を振って,この世ではあきらめるしかないよと言うのだった.〔～骂街——不像化〕〔歇〕坊主が街頭で怒鳴りちらす——托鉢しているのではなさそう. ㊗ 話にならない;'不像化'は'不像话'と同音なことから.〔～剃头——一扫光〕〔歇〕老和尚が頭をそる. ㊗ きれいさっぱりである. ㊖〈先给他们来个～〉まず彼らに一物も残さないようにしてやる.

〔老红〕lǎohóng〔名〕暗紅色. 深紅. ひわだ色.〔形〕深紅である.〔～壤〕土 古赤色土.

〔老狐狸〕lǎo húli〔熟〕古ギツネ. ㊗ 非常にずるい人. こすからい人. たぬきじじい. 狡猾なやつ.〈已经收服了的～不怕他再脱逃〉すでに降参させた古ギツネは二度と逃げ出す恐れはない.

〔老猢狲〕lǎo húsūn〔熟〕㊄ 老いたサル. ㊗ ㊍ ずる賢いやつ;㊥.

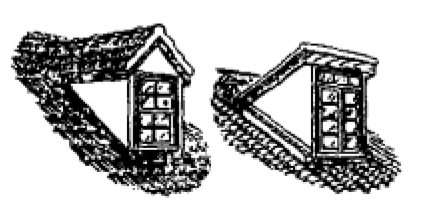
〔老胡涂〕lǎohútu〔動〕(多く'～了'とし)もうろくする.〔名〕老いぼれ. もうろく.

〔老虎〕lǎohǔ 又 lǎohu〔名〕① ㊌ トラ;現在では,汚職あるいは権力を手中にして不法な経済行為をする者も指す;俗語.〔～班〕㊐ 進士の試験に合格していてもある官職の候補に任用されるだけで,空席があるまでは本官になれなかったが,現に空席のある官職に任用され,赴任と同時に本官となること.〔～不吃——没人味儿〕〔歇〕トラが食べない——人のにおいがない. ㊗ 言動に人間らしさがない.〔～不吃人,坏人名色〕〔諺〕トラは人を食わない,食えば名がすたる;(《西洋記·55》).〔～不嫌黄羊瘦〕〔諺〕貪欲で飽くことなくむさぼり,手に入れることのできるすべての利益をあくどく手に入れるたとえ.〔～吃天——无从下手〕〔歇〕トラが天を食おうとしても,手の下しようがない. ㊗ どんなに強いものにも歯が立たないことがある.〔～带佛珠——假充善人〕〔歇〕トラが数珠を持っている——善人のふりをする. ㊗ 慈悲心のあるふりをする. 鬼の空念仏. ＝'猫哭耗子';'佛珠'は'念珠'とも.〔～的屁股,蚂蜂的勾子〕〔諺〕トラのしりとスズメバチのはり. 横暴で手がつけられない

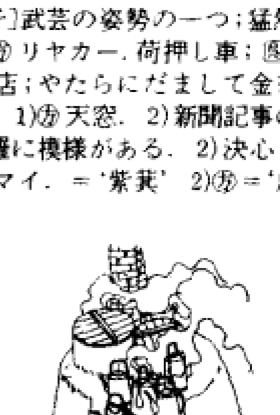
人のたとえ. 逆らえない人のたとえ. [～挂念珠ル——假充善人] 歇 トラが数珠をかける——善人のふりをする. 喩 善人になりすます. [～还有打盹时] 諺 トラでも居眠りすることがある. 喩 1) 才能がある人でも失敗すること. ＝'智者千虑, 必有一失'; '还有'は'也有'とも. 2) 人間必ず休息が必要である. 例 <～, 我们这样日夜不停地干, 怎么受得了?>人間必ず休息が必要なのに, 我々はこのように日夜休まず仕事をしてどうして耐えられようか. [～喉中讨脆骨] 諺 トラののどの中で骨をさがす. 喩 できない相談. 不可能であること. みずから死を招く; (《二拍·4》). [～屁股——摸不得] 歇 トラのしりにはさわれない. 喩 危ないものに手を出さないということ. はれもの的な存在で, さわったらひどい目に遭う. 人の批評を受けると, かんかんになって怒るような人についていう. 例 <他那种狂妄, 专横的作风, 不批评不得了, 越是～, 我们越是要摸一摸!>彼のように思い上がって威張りくさるやり方は, 批判せずにはおられない, はれものだというなら, 私たちはなおさらさわってみたいよ. [～套车] 歇 トラを車につける. 喩 ('没人赶' 〔だれも御さない〕と続き) '没人敢' 〔だれもするだけの度胸がない〕の意; '敢'は'赶'と同音なことから. [～头上钉虱蝇] 諺 方 大胆不敵である; 四. [～头上来搔痒] [～头上搔痒] 諺 トラの頭の上でかゆいところをかく. 喩 きわめて危険なことをする. 危ない綱渡りをする. みずから死を求める. 大胆不敵なことをする; (《醉醒石·8》). [～头上拍苍蝇] [～头上扑苍蝇] 諺 危ない遊びをする. 一か八かやってみる. 自分から死を求める. 自分から災いを招く. 非常に権力のある人を怒らせるようなことをする; (《紅樓夢·83》). [～头上抓虱子] 諺 トラの頭のシラミをとる. 喩 (慎重を欠き)権勢あるものの感情を害する. [～托生] 熟 トラからの生まれ変わり. 例 <他是～的啊!>彼はトラから生まれ変わったのだ. [～嘴里拔牙] [～嘴里讨肉吃] [～嘴上拔胡子] 諺 あえて危険を冒す. 虎穴に入る. みずから災いを招く. 権勢あるものの感情を害する. [～嘴里跳跶] 諺 方 大胆不敵である; 河北. 例 <你们在～什么?>あなたたちはなぜそんなに大胆不敵なんだ. [～车] 1) 運搬用の手押し車. 2) 方 人が引っぱる二輪の荷車; 四. [～窗] 屋根窓. 天窓.

老虎车

[～刺] 植 ヒイラギモチ. ＝'枸骨' [～凳] 旧時の拷問用の腰かけ; 腰かけさせ, 両足を伸ばしてひざの所をきつく縛り, かかとの下にれんがを積みあげて苦しめるもの. [～豆] 植 ハッショウマメ; ダイズぐらいの大きさで模様がある. ＝'虎皮豆' [～脚迹] 植 ウマノアシガタ. ＝'毛茛' [～筋] 植 ハナキリン. ＝'铁海棠' [～帽ル] 男の子がかぶるトラの頭の形をした帽子. [～蝎] 方 1) 雌トラ. 2) 悍婦. あばずれ女; 四. [～皮] 1) 旧 軍服のこと; 軍隊は人を食うトラのようであったことから; 四. 例 <穿～>兵隊になる. 2) 方 軍人; 北洋軍閥時代に用いた言葉. [～钳] 1) 床万力. バイス. 2) ペンチ. やっとこ. くぎ抜き. [～茄子] 方 ナスをダイズと一緒に蒸し煮にして, ニラのみじん切りを加えたもの. [～石] 虎目石. [～势] トラの勢い. 威勢. 例 <各式事情到手, 先给人家一个～>いろいろな事件を手にかけるとなると, まず事件の該当者に威勢のいいところを見せる; (《官場·40》). [～式子] 武芸の姿勢の一つ; 猛然ととびかかろうとする姿勢. [～槅车] 方 リヤカー. 荷押し車; 四. [～摊ル] 方 旧 露天の古道具·骨董品店; やたらにだまして金をまき上げるものを指す; 北京. [～天窗] 1) 方 天窓. 2) 新聞記事の空白部分. [～蟹] 方 1) カニの一種; 甲羅に模様がある. 2) 決心し少しも恐れない; 四. [～牙] 1) 植 ゼンマイ. ＝'紫萁' 2) 方 ＝'虎牙'; 四. [～眼] 1) 方 植 (丸くて大きな)サネブトナツメの一種; 北京. 2) じめじめした天気のたとえ. [～鱼] 魚 オニオコゼ. ② 大量にエネルギーや資材を消耗する設備. [电～] 電気を大量に消耗する設備. [煤～] 石炭の消費量の多い設備. [～灶] 方 お湯をわかす一種の大かまど. また, お湯を売る店. またお湯をわかす場所; 四, 四川.



老虎窗



老虎灶

[老花(了)] lǎohuā(le) 動 老いて目がかすむ. 年とって視力が弱くなる. 老眼になる. <他们的眼睛都已～多年了>彼女らの目はもう, とっくにかすんでいた; (《魯·吶·藥》). [～镜] [～眼镜] 老眼鏡. [～眼] 方 老眼; 四. [～眼睛] 老眼; 俗語.

[老花根] lǎohuāgēn 旧 ＝'老苍根' <你这～!>このくそったれめ; (《金瓶梅·7》).

[老花授粉] lǎohuā shòufěn 連 園 老花受粉.

[老花样] lǎo huāyang 連 時代後れの方法. 古いやり方.

[老花子] lǎohuāzi 名 ① 方 物請い; 又旧. ② 旧 年とった物請い; 他人のものを欲しがる者という意味. '花子'は'化子'に通じる. <说我是～!>わたしを老いぼれの物請いと言ってるじゃないの; (《金瓶梅·6》).

[老滑头] lǎohuátou 名 たぬきおやじ.

[老化] lǎohuà 動 老化する; 知識·技術などが時代後れになることも指す. <～了的橡胶>老化したゴム. <文明古国的好多知识有些～了>文明のひらけた古い国のいくつもの知識がいささか古めかしくなった. [～问题] 老齢化現象. 例 <这些日子, 他一直在考虑解决地委领导班子的～>このごろ, 彼はずっと地方委員会指導部の老齢化問題を解決することを考えている. 名 劣化. 枯化. 経年変化. 老化. [～变色] 林 風雨変色. [～开裂] 置割れ. 時期割れ.

[老话(ル)] lǎohuà(r) 名 ① 古くからの言葉. よく遣う言葉. <'世上无难事, 只怕有心人', 这是很有道理的～>「この世に不可能なことはない, 志をもってなせばなる」という古くからの言葉は, まったくそのとおりだ. ② 昔の話. 旧聞. <那已经是～了>それはもう旧聞になった. <咱们谈的这些～, 年轻人都不大明白了>私たちが語るこういった昔の話は, 若い人はみんなよくわからなくなってしまった. ③ (ル化して)いつもの昔話. 言い古された言葉. 言い習わし. 常套的語. <说句～ル>ありきたりの言葉を言う. <爷爷谈起～ル来, 孩子们听了心烦>祖父がいつもの昔話をすると, 子どもたちは退屈でたまらない.

[老话头] lǎohuàtóu 名 方 ① 以前に何回も言った言葉; 四. ② ＝'老古话'; 四.

[老怀] lǎohuái 名 老人の心情. <骨肉团聚, 以慰～>一族の者がみんな集まって, 老人の気持ちを慰める.

[老獾叨] lǎohuāndāo 名 旧 罵 老いたムジナに食わせるもの. 喩 老いぼれ.

[老黄边] lǎohuángbiān 名 旧 穴あき銭. ＝'制钱'

[老黄牛] lǎohuángniú 名 老いたウシ. 喩 人民のため犠牲的に奉仕する人を指す. 労して報いられなくても恨まない人. まじめにこつこつと仕事をする人. <他干活不怕脏, 不怕累, 埋头苦干, 从来不计较报酬, 真是一头～>彼は仕事をするのに, 汚れたり疲れたりすることを気にせず, わきめもふらずに仕事をして, 報酬のことなど気にかけず, ほんとうに働き者だ.

[老皇历] lǎo huánglì ＝'老黄历' 熟 ① 時代後れのやり方. <他还想按～办事>彼はまだ古いやり方で事をしようとした. ② 過去のこと. <～翻不得!>過去の事柄はひっくりかえしてはいけない. ③ 効力を失った規定.

[老混蛋] lǎo húndàn 熟 罵 事理のわからない人. 老いぼれ野郎. <高忠红着脸叽哩咕噜地在骂'～'>高忠は顔を赤くして, わからずやめがと, わめきののしっていた.

[老火] lǎohuǒ 形 方 ① たいへんである. (程度が)ひどい. <等到～就不好办了>ひどくなるまでほうっておいたら, めんどうなことになる; 四川. ② (病気が)重い; 四川. ③ (事柄が)やりにくい, 手間がかかる; 四川. <这事真～! 搞了好几天还没有弄出头绪>この件はまったく手間がかかる, もう幾日もやっているがまだ目鼻がついていない.

[老伙] lǎohuǒ 名 方 身内. 仲間うち; 一家族の中で兄弟数人が一緒に生活しているのを'伙里'とよび, 分家してからは'老伙'とよぶ; 河北. <来吧, ～里的东西随便拿去!>さあ, 身内の品物だから自由に持って行きなさいよ.

[老伙计] lǎohuǒji 名 (同職業の)昔からの仲間. 同僚. 古い商売仲間. <我们俩是～了>私たち二人は古くからの商売仲間なんです. <我跟他共事有十几年, 可算是～了>私は彼と十数年仕事を共にした, まあ古くからの仲間ということになる.

[老货] lǎohuò 名 旧 老いぼれ; 諧謔的の意を含んだ呼称. <～, 你只放心吃你的去>老いぼれさん, 安心してあちらでお食べなさい; (《紅樓夢·8》).

[老货ル] lǎohuòr 名 古物. 古い商品.

[老积] lǎojī 形 方 老成している; 四.

[老积极] lǎojījí 名 古くからの活動家.

[老积年] lǎojīnian 名 旧 海千山千. 世故にたけた人. <那鸨ル是～>そのやり手ばばは海千山千であった; (《醒世·3》).

[老鸡不上灶] lǎojī bú shàng zào 諺 ('小鸡不乱跳'と続き)親鳥がかまどの上にあがらなければ, 子鳥も飛び回らない. 喩 上に立つ者が正しければ下の者も正しくする. <现在的孩子们胡作非为, 都是跟他的父母有关系, ～!>今の子どもが非行に走るのは, みな親と関係がある, 親鳥がかまどの上にあがらなければ子鳥も飛び回らないと言うからね.

[老鸡头] lǎojītóu 名 方 植 オニバス. ＝'芡', '鸡头(子)'

[老几] lǎojǐ 代 ① 兄弟の長幼の順が何番目かを尋ねる語. ② 反語に用いられ, 資格がない, ある範囲の中では物の数に入らないことを表す. <我不行, 在他们中间我算～?>私はだめです, 彼らの間じゃ私なんかどれほどのものでもないんです. <一个见习编辑算～, 叫他们主编来>見習いの編集者では物の数に入らない, 彼らの編集長を呼んでこい. ③ 方 あいさつの声をかけるときに用いる言葉.

〔老骥伏枥〕lǎo jì fú lì〔成〕老いた名馬は厩(うまや)の中で寝ていても、なお千里の道を走ろうと思っている. 喩人は老いてもまだ勇ましい志をもっている. 年老いてなお壮志が衰えていないたとえ；よく'志在千里' '意任千里'と続く；（曹操《歩出夏門行》）.〈不少老作家, 虽然都已六七十岁了, 却仍在伏案创作, 这种～的精神很令人感动〉多くの老作家はみな6、70歳にもなっているが、相変わらず机に向かって創作している、このような老いてなお壮志の衰えていない精神にはまったく感動させられる.

〔老鲫溜〕lǎojìliū〔名〕㊉したたか者.〈这几项人, 极是'～'〉これらの類の人間はたいへんな「したたか者」です；（《初拍·20》）.

〔老茄〕lǎojiā(又)lǎogá ＝'老茄茄'〔形〕㊄横柄である. 自慢たらしい；言葉が知識や年齢と釣り合わない；㊄.〔～三千〕なにかにつけ年寄り風を吹かす. 口を開けばこの老人がと威張る.

〔老家〕lǎojiā〔名〕①（異郷で家庭を持っている人が）故郷の家をいう.〈送你回～！〉きみを故郷にかえしてやる；おまえを始末してやるの意. ②原籍. 本籍. 生まれ故郷. 生家.〈～在南方〉生家は南方です. ③㊄母方の祖父母；四川.

〔老家(儿)〕lǎojiā(r)〔名〕㊄①自分の両親あるいは他人の両親に対する尊称；北京.〈就合咱们的～儿一样〉わたしたちの両親と同じようなものです；（《児女·19》）.〈…, 托着你～之福, 吃喝惯了, …〉…、あなたの父母のおかげで飲み食いになれ、…；（《紅楼夢·6》）. ②父母と同年輩の人. 年輩の人；北京.〈让～儿欢欢心〉年寄りを喜ばせる.

〔老家公鞋〕lǎojiāgōngxié〔名〕㊄ひもを中央で結び、足の甲を覆う布ぐつ；昔、農村地帯で広く使われた；四川.

〔老家伙〕lǎojiāhuo〔名〕老いぼれ.〈看着一条河像～似的弯着背, 很不舒服〉老いぼれのように背中の曲がった川を見て、非常に気分がよくなかった.

〔老家亲〕lǎojiāqin ＝'老亲戚'

〔老家人〕lǎojiārén〔名〕①古くからの使用人. ②㊉年寄りの召使.

〔老家贼〕lǎojiāzéi ＝'老家子'〔名〕㊄鳥スズメ. ＝'麻雀'；北京，天津.

〔老甲鱼〕lǎojiǎyú〔名〕㊄罵比較的年をとった人をののしる語；㊄.

〔老驾〕lǎojià〔名〕㊄①父. おやじ；湖南.〈这是～体恤自己的儿子〉これは父親が自分の息子に情けをかけているんだ. ②＝'老人家①' ③妻が夫のことをいう. ④＝'老表④'

〔老奸巨猾〕lǎo jiān jù huá〔成〕海千山千である. したたかで一筋なわではいかない. 世の中のことによくたけていて悪賢い；（《資治通鑑·唐紀》）.〈～的家伙〉狡猾きわまるやつ.〈这个～的家伙, 我差点儿上了他的当〉この古だぬきめが、私はもう少しでだまされるところだった.

〔老茧〕lǎojiǎn ＝'老趼'〔名〕㊄（手足にできる）たこ. まめ；㊄. ＝'茧子'〈手上长着～〉手にたこができている.〈磨出～〉まめができる.〈满是～的手掌〉たこだらけな手のひら.

〔老健春寒〕lǎojiàn chūnhán〔諺〕（'秋后热'と続き）老いて壮健、春の寒さ、秋過ぎての暑さはともに長く続かない；年寄りの達者と春の雪. いかに健康な老人でもその状態がそういつまでも続かない；（《児女·21》）.

〔老姜〕lǎojiāng〔名〕①植ヒネショウガ.〔～根, 后娘心〕〔諺〕ヒネショウガとまま母の心. 喩いずれも辛辣(しんらつ)なもの. ②年の功を積んだ者. 世なれた人. 世故にたけた人.

〔老江湖〕lǎojiānghu〔名〕①世故にたけた人. ②渡世人. 渡り鳥. 渡り者；各地を渡り歩き生計を立てる人.

〔老将〕lǎojiàng〔名〕①老将軍. ②ベテラン. ベテラン選手. ③老闘士.〔～出马〕〔成〕1）ベテランがのり出す. 2）老骨をひっさげて事にあたる. 例〈我来个～, 好不好？〉わしが老骨をひっさげてやってみようか.〔～出马, 一个顶俩〕〔～出马, 一个抵俩〕〔諺〕喩ベテランが出馬すれば、一人で二人分になる. 例〈～, 这次您老先生肯参加我们的工作, 那么工作一定可以提前完成〉ベテランが出馬すれば一人で二人分になる、今度あなたが私たちの仕事に参加してくれるので、仕事はきっと期限前に完成するでしょう.

〔老将(儿)〕lǎojiàng(r)〔名〕将棋の将帥をいう；俗語.

〔老犟儿〕lǎojiàngr〔名〕㊄意地っ張りな人；北京.

〔老交情〕lǎojiāoqing〔名〕古い交情. 長い付き合い.〈他们是～〉彼らは古い付き合いの仲だ.

〔老脚〕lǎojiǎo〔名〕㊄経験を積んだベテラン.

〔老脚鱼〕lǎojiǎoyú ㊄＝'老甲鱼'；㊄.

〔老教〕lǎojiào〔名〕㊉年寄りの家庭教師.〈强似作个～去吃那碗豆腐饭〉年寄りの家庭教師となって粗末な食事しかできないよりよほどましだ；（《児女·37》）.

〔老酵〕lǎojiào ㊄＝'老面'；㊄.

〔老窖酒〕lǎojiàojiǔ〔名〕四川省の'白酒'〔蒸留酒〕；貴州の'茅台酒'、山西の'汾酒'、陝西(せんせい)の'西凤酒'とともに四大名酒といわれている.

〔老教门儿〕lǎojiàoménr〔名〕回教徒.〔～馆子〕回教徒が利用する料理屋；ブタ肉を用いない.

〔老阶〕lǎojiē〔名〕㊄①階級上の敵；㊄. ②憎たらしいやつ；㊄.

〔老街坊〕lǎojiēfang〔名〕（親しい·仲のよい）隣近所の人；親しみをこめていうとき.〔～们〕付き合いの長い近所の人々. 例〈～多原谅！〉お見知りの近所の方々どうぞあしからず.

〔老街旧邻〕lǎojiējiùlín ＝'老街旧坊'，'老邻旧居'

〔老结〕lǎojié〔形〕㊄①老練である. 手なれている. 熟練している. 年期が入っている；㊄.〈伊办事蛮～〉彼の仕事ぶりはとても熟練している. ②熟している. 熟れている. 成熟している. 実っている；㊄.〈西瓜忒～勒, 水分就少勒〉スイカは熟れすぎると、水分が少なくなる.

〔老洁郎〕lǎojiéláng〔名〕㊉老僧.

〔老解〕lǎojiě〔名〕解放軍に対するあまり尊敬していない呼称.

〔老解放区〕lǎojiěfàngqū〔名〕中華人民共和国成立以前に中国共産党が解放し、比較的長期にわたり人民政権の打ち建てられた地区.

〔老姐姐〕lǎojiějie〔名〕自分より年上の婦女に対する呼称.

〔老姐妹儿〕lǎojiěmèir〔名〕①年とった姉妹. ②親密に交際している間柄の婦人.

〔老姐儿俩〕lǎojiěrliǎ〔名〕わりと年配で同年輩である女性二人を合わせて呼ぶ.

〔老襟〕lǎojīn〔名〕㊄妻の姉妹の夫. ＝'连襟'；㊄.

〔老紧〕lǎojǐn〔名〕㊄㊉見習い工；北京.

〔老荆〕lǎojīng〔名〕㊉荆妻(けいさい)；他人に対して自分の妻を呼ぶときの謙遜(けんそん)語. ＝'老妻'〈～日夜愁烦, 特来与亲家商议〉家内が毎日心配しておりますので、わざわざ出むいて御相談にあがったのです；（《醒世·5》）.

〔老经验〕lǎojīngyàn〔名〕ベテラン. 経験豊かな人.

〔老景〕lǎojǐng〔名〕晩年の境遇. 老後のようす. 老境.〈～凄凉〉老境は孤独でわびしい.〈我两口儿～谁人侍奉？〉わしら二人の老後はだれがめんどうをみてくれるのか；（《醒世·5》）.

〔老境〕lǎojìng〔名〕①老境. 老年.〈～如此颓唐〉老境かくのごとく衰退. ②（年老いてからの）状況, 暮らし向き. ＝'老景'

〔老九〕lǎojiǔ〔名〕①9番目の子. ②貶知識分子を諷(ふう)した言葉；知識分子は文革前の地主·富農·反革命·破壊分子·右派·文革中の敵·特務·裏切り者のしんがりに連なる9番目の敵であるという風刺的·自嘲(じちょう)的言葉. '老九'の直接の語源は、文革中のモデル劇'智取威虎山'による. ＝'臭老九'〈别看我是个初中生, 连大学的～们也不放在眼中！〉私は中学生だけれども、大学のインテリどもさえも眼中にない.

〔老酒〕lǎojiǔ〔名〕①㊄醸造酒；多く、紹興酒、老酒（ラオチュウ）を指す；㊄. ②㊄酒；㊄. ③㊉古い酒.〈俺家的酒虽是村酒, 却比～的滋味〉手まえどもの酒は地酒ですが、古い酒の味に負けません；（《水滸·23》）.

〔老旧〕lǎojiù〔形〕時代後れである. 流行後れである.〈机器～〉機械が古びている.〈思想～〉考えが時代後れである.

〔老举〕lǎojǔ〔名〕㊄妓女(ぎじょ)をいう；㊄.〔～寨〕妓院. 売春窟(くつ).

〔老撅话儿〕lǎojuēhuàr〔名〕㊉負けを認めぬ話. 片意地な話.

〔老绝户〕lǎojuéhù〔名〕罵後継ぎなしの人；子孫がないことをもって人をののしる.

〔老倔头〕lǎojuètóu〔名〕正直でぶっきら棒に話す老人.〈他才恍然大悟, 李元初这个～为什么骂他'吃干饭'了〉彼はやっと李元初というこの正直でぶっきら棒な老人が、なぜ彼を「ごくつぶし」とののしったかを、はっと悟った.

〔老军〕lǎojūn〔名〕㊉老兵.

〔老君〕lǎojūn〔名〕道教で老子の尊称. ＝'太上老君'〈又不是～的仙丹, …〉老子さまの仙丹でもあるまいし、…；（《紅楼夢·52》）.〔～庙子〕太上老君を祭る寺；太上老君とは老子の尊称.

〔老君眉〕lǎojūnméi〔名〕銘茶の一つ；君山の'眉茶'.

〔老坷拉完〕lǎokālawán〔名〕㊄罵年をとって役にたたない、または考えが古い人；北京.

〔老开〕lǎokāi〔名〕㊄①トランプのキング；北京. ②父親；北京.

〔老坎〕lǎokǎn〔名〕㊄①けちな人；四川. ②見識の浅い人. 堅物；四川. ③貶農民；四川.

〔老砍头的〕lǎo kǎntóu de〔罵〕くたばり損ないめ.〈这个～今儿才来！〉このくたばり損ないが今日になってやっと来て；（《紅楼夢·53》）.

〔老墈〕lǎokàn〔名〕㊄山村の段々畑に築き上げられたあぜ道；湖南.〈有病死的, 有老死的, 也有故意推到～脚底绊死的〉病死したものもいれば、老衰で死んだものもおり、故意に、あぜ道の下に倒されてつまずき死んだものもいる.

〔老克畜〕lǎokēchu〔名〕㊄老いた雌ブタ；東北.

〔老客〕lǎokè〔名〕①㊄㊉長城以南から東北地方に来た行商人；東北. ②㊉（店などで）客に対する敬称. お客様.〔～长〕同上.

〔老客儿〕lǎokèr〔名〕㊄㊉商品の卸、あるいは運送販売をする人；天津.

〔老客人〕lǎokèren〔名〕古くからの顧客.

〔老坑〕lǎokēng〔名〕㊄じいさん. じじい；ぶしつけな呼び方；㊄.

〔老空〕lǎokōng ＝'老塘'

〔老抠〕lǎokōu〔名〕けちな人. しみったれ.

〔老口〕lǎokǒu〔形〕年とった家畜をいう.〔～牛〕老牛.〔名〕㊄＝'老把式'；㊄.

L

〔老口ㄦ〕lǎokǒur〔名〕㊁老人.

〔老㧟〕lǎokuǎi〔名〕㊄①老練な人;北京.〈干这行ㄦ他可是个～〉この商売にかけては、彼はなかなかのやり手だ. ②妻;からかっていう;北京. ③年輩の婦人に対する呼称;軽蔑の意を含む.

〔老框框〕lǎokuàngkuang〔名〕伝統的なやり方. 古い格式. 古いしきたり. ＝'旧框框'〈要敢于打破～, 大胆革新〉あえて伝統的なやり方を打ち破り、大胆に革新しなければならない.

〔老框子〕lǎokuàngzi ＝'旧框框'〈冲破那些～〉それらの古いしきたりを打破する.

〔老亏〕lǎokuī〔名〕以前に被った損失.〈当他认为有把握不再吃～的时候, 转眼又跌倒在前边路上了〉彼がもう二度と同じ轍を踏まないと自信をもったとたん、つまずいて前方の路上に転んだ.〔形〕㊄生意気である. いい気になっている. 大きなつらをしている;㊥.〈这个人～得来〉こいつはとても生意気だ.

〔老辣〕lǎolà〔形〕①㊄(やり口が)老練で悪らつである, 手練手管にたけている. (人間が)むごい, 非情である. あこぎである;㊥, 広.〈手段～〉手段が悪らつである. ②(ショウガなどが)ひねて辛い.

〔老来〕lǎolái〔名〕老後;老いてから. 老いて;不変.〈～没什么挂心的事〉老後何も心配なことがない.〈预先攒几个钱, 以免～受罪〉年をとってからひどいめに遭わないように、さきに少し金をためる.〈你该趁着你还年轻的时候打定主意, 不要等到～受罪〉まだ若いうちに考えを決めるべきだ, 年をとってからひどいめに遭わないように.〈～双目不明, 止靠两个儿子度日〉年老いて両目が失明し、ただ二人の息子に頼って暮らしていました;(《古今·26》).〈～懒赋诗〉年をとってくると詩をつくるのも懶い;(王維《偶然作》詩).〔～红〕〔熟〕老いてますます政治的な自覚が高まる. 老人で思想水準の高い人.〔～娇〕㊇ショウジョウボク.〔～枯〕㊇イネの白葉枯れ病.〔～贫〕年老いて貧にある.〔～俏〕(女性が)年とっても若づくりすること. 中年の美しさがあること.〔～少(shào)〕1)年とっても気持ち·容姿が若い;山東方言では'老人翠'ともいう. ㊎〈吃了仙酒～, 模样只像三十前〉仙人の酒を飲んだら、ますます若くなり、姿はまるで30前のようである. 2)㊇ハゲイトウ. ガンライコウ. 3)㊇大きくならないようにしたサヤインゲンの一種.〔～子〕㊄年をとって、やっと生まれた息子.

〔老来老去〕lǎo lái lǎo qù〔熟〕(いつの間にか)年をとる.

〔老莱之戏〕Lǎo lái zhī xì〔成〕周の老萊子が老父母を慰めるため、小児のまねをしたという故事.

〔老郎〕lǎoláng〔名〕㊁①宋·元·明時代, 小説·戯曲の作者を指した. また、芸人たちの自分たちの先輩に対する呼称.〈闻得～们相传的说话, 不记得何州甚县〉先輩たちが語りついできた話を聞いたもので、何州の何という県なのかは覚えていない;(《古今·2》). ②住み込みの下働き.〈只卖与～们做生活的吃〉住み込みの下働きで仕事をしているものだけに売って飲ませる;(《水滸·4》). ③㊁寺男.〔形〕老練である.〈拣了一只疾快小船, 选了几个～做公的, …〉足の速い小船を選び、何人かの老練な下役人をよりすぐり、…;(《水滸·19》).

〔老郎神〕lǎolángshén〔名〕①芝居の元祖;俳優が祭る神.〔比～还多三出戏〕〔諺〕1)大言して自分の力を誇示すること. 2)ただのネズミではないというたとえ. ②㊄博識;見聞が広いことを自賛している人を諷刺していう;北京.〈他是个～, 没他不知道的〉彼は自称もの知りだから、彼が知らないことはない. ③㊄出しゃばり;北京. ④㊄利口で有能な子ども;北京.〈这孩子是～, 可精了〉この子は神童だ, ほんとうに利発だ.

〔老狼饕〕lǎolángtaō ㊄＝'狼饕';北京.

〔老老〕lǎolǎo〔副〕㊄①きわめて. ＝'非常';㊥.〈～晏〉とても遅い. ②いつも. 常に;㊥.〔動〕㊎老人を老人として遇する. 老人を敬う. ☞次項

〔老老〕lǎolao〔名〕①＝'姥姥' ②助産婦. ③ちくしょう;罵語. ④㊄老人. ご老人. お年寄り;敬称にも用いる;㊥. ⑤㊄老婦人. おばあさん;㊥. ⑥㊄信じられないこと. できないこと. 見込みがないこと. だめであること;北京.〈要扣我的奖金?～〉賞与から差し引くだって. そりゃいけない. ⑦㊁和尚に対する呼称. ☞前項

〔老老槽槽〕lǎolaocáocáo〔名〕㊄こまごましたがらくた;㊥.

〔老老搭搭〕lǎolaodādā〔形〕老いてぼけ気味である.〈他～的了, 管起事来也不见得行〉彼は老いてぼけ気味になったので、仕事をまかせてもうまくいかないと思う.

〔老老大大〕lǎo lǎo dà dà〔成〕年長者に対する尊称;(《景德傳燈錄》).

〔老老年〕lǎolǎonián〔名〕㊄ずっと古い年代.

〔老老堂〕lǎolǎotáng〔名〕㊄老年の男子. 老爺;㊥.

〔老老头〕lǎolǎotóu ㊄＝'老头ㄦ';㊥.

〔老老小小〕lǎo lǎo xiǎo xiǎo〔成〕老いも若きも;(《魯·吶·社》).

〔老了〕lǎole〔動〕①死ぬ;多く、目上の人の死に対して婉曲にいう.〈以备京中～人口, 在此便宜寄放〉都で死んだ際に、ここに柩を預けられるようにしておきました;(《紅樓夢·15》). ②㊁事柄が決定する.〈那时～, 倒难回转〉その時はそれでおしまいで、もとにもどすことは難しいのです;(《紅樓夢·60》). ③㊁時間がたつ.〈～谁不成? 谁不会养!〉時間がたてばだれでもできますし、だれにだって産めます;(《紅樓夢·69》).〔形〕㊄非常に多い;东北.〈挨他揍的可～〉彼に殴られた人はたいへんに多い.

〔老了不打卖馄饨的〕lǎole bù dǎ mài húntun de〔諺〕年をとると'馄饨'〔ワンタン〕売りを追い払わない. 歯が悪くなって硬いものが食べられなくなるから;'老了'を嘲笑的にいう言葉;(《兒女·22》).

〔老了脸皮〕lǎole liǎnpí〔諺〕('饱了肚皮'と続いて)面の皮が厚くなると腹の皮がふくれあがる. 恥も外聞も気にせず何でもやってのけられるくらいになると金がもうかる.

〔老了隐了〕lǎole yǐnle〔熟〕㊄すでに発展·向上がなくなった. 頭打ちになる. 先がない;北京.

〔老羸〕lǎoléi〔形〕㊎年老いて体が弱い.〈～转于沟壑〉年老いて弱い体が谷間に転がり落ちる;(《孟子·公孫丑下》).

〔老泪〕lǎolèi〔名〕老人の涙. 老いの涙.〈落了点ㄦ～〉老いの涙を落とした.〔～横流〕老いの涙がしきりに流れる. ㊎〈倒惹的老太君～〉なんと老太君に老いの涙をしきりに流させる結果になった.〔～纵横〕老人がほろぼろと涙を流す.

〔老理〕lǎolǐ〔名〕古い道理. 古い考え方.

〔老里八早〕lǎo lǐ bā zǎo ＝'老里老早'〔熟〕㊄①早々と. とっくに. ＝'很早很早';㊥.〈我～就到这里来了〉私はとっくの昔にここに来ている. ②ずっと以前から. ＝'很久以前';㊥.〈我～就集邮了〉私はずっと以前から切手収集をしている.

〔老吏〕lǎolì〔名〕㊎①経験豊富な下級官吏. ②年老いた下級官吏.

〔老例(ㄦ)〕lǎolì(r)〔名〕古い例. 旧例. 古いきまり. 古いやり方. 先例. 前例. いつもの例.

〔老历人〕lǎolìrén〔名〕㊄経歴が長い人. ベテラン;北京.

〔老脸(ㄦ)〕lǎoliǎnr〔名〕㊎年老いた人が自分の'面子'〔顔·メンツ〕を指していう.〈豁出我～, 跟你去一趟吧!〉この年寄りのメンツを捨てて、あなたと行こう.〈请看着～, 饶恕他吧!〉この年寄りの顔に免じて彼を許してください.〔形〕厚顔である. 恥を知らない. 面の皮が厚い. ＝'老脸皮'〈～说话〉厚かましい話;(《二拍·9》).〔動〕(lǎo, liǎn(r))('老着脸'として)面の皮を厚くする.〈他只得老着脸ㄦ笑道:…〉そこで仕方なく面の皮を厚くして笑みを浮かべて、…と言った;(《兒女·29》).

〔老脸ㄦ灰色〕lǎoliǎnr huīsè〔連〕㊁深い灰色.

〔老练〕lǎoliàn〔形〕老練である.〈做事～〉することが老巧だ.〈他写文章的笔调～起来了〉彼の文章には渋みが出てきた.〈话中透出一种～劲ㄦ〉言葉に渋みが出てきた.〈经过了无数次政治运动, 他现在很～了〉数知れない政治運動に揉まれてきたので、彼はすっかり老練になっている.〈他很～, 一点也不慌〉彼はもう慣れていてまったく落ち着きはらっている.〈宁妈妈是个精明～之人, 不戴头巾之男子〉寧おばあさんは利口で世慣れた人で、男まさりの人でした;(《三俠·52》).〔～深沉〕〔成〕経験を積み沈着冷静である;(《兒女·8》).

〔老两口(子)〕lǎoliǎngkǒu(zi)〔名〕老夫婦.〈～子生活很难〉老夫婦は生活が苦しかった.

〔老林〕lǎolín〔名〕①㊄処女林. 原生林.〈深山～〉深山の人跡未踏の森林. ②㊁林の字は二つの木からできているから、'木头木脑的人'〔鈍物·気の利かないやつ〕の意;上海人のいう'阿木林'に同じ.〈你做了～, 怎么还恁木木的?〉あなたは立ち木になったように、どうしてそうぼけっとしているのだ;(《金瓶梅·21》).

〔老林子〕lǎolínzi〔名〕㊄原生林;東北.〈～里啥都有, 獐, 野鹿, 黑瞎子, 有的是〉原生林にはキバノロ·野鹿·クマなど、なんでもたくさんいる.

〔老邻〕lǎolín〔名〕隣人に対しての親しみをこめた呼称.

〔老邻旧居〕lǎo lín jiù jū〔成〕古くからの隣近所. また、そこの人. ＝'老街旧邻'

〔老邻居〕lǎolínjū〔名〕昔からのお隣さん.

〔老龄〕lǎolíng〔名〕老齢;中国では60歳から65歳以上を指す.〈～问题〉老人問題.

〔老领〕lǎolǐng〔名〕仕事の現場監督. 親方.

〔老令ㄦ〕lǎolìngr〔名〕古いきまり. 古い習慣.〈赶人情随礼是千年的～〉義理を果たしたり礼に従ったりするのは千年もの古いきまりである.

〔老溜〕lǎoliū〔名〕㊁狡猾で奸智にたけた人物.〈这两个承差是衙门～, 好不乖觉〉この二人の小吏は狡猾、奸智にたけた人物で、なかなかの利口者である;(《二拍·4》).

〔老琉璃〕lǎoliúli〔名〕㊄㊇①トンボ類の総称. ＝'蚂螂' ②＝'吊蚂螂';北京.

〔老六猴ㄦ〕lǎoliùhóur〔名〕㊄しりもちをつくような格好で仰向けに転ぶこと.〈他脚底下一出溜, 玩ㄦ了个～〉彼は足がすべって腰から先に仰向けにひっくり返った. 圉さいころの6の目が出たとき、裏側の'幺'〔一〕の音が'腰'に通ずる. つまり腰が下を向くことから.

〔老龙〕lǎolóng〔名〕竜王;水神. ＝'龙王'

〔老路〕lǎolù〔名〕(抽象的な)昔の道. いつか来た道.〈重走～〉いつか来た道を再び歩く.〈走经济军事化的～〉経済軍事化のいつかの道をたどる.

[老驴] lǎolǘ 〔名〕老いたロバ. 喩 1)目下の女にちょっかいを出す男. 2)白 罵 老いぼれ.

[老绿] lǎolǜ 〔名〕濃い暗緑色.

[老落] lǎoluò 〔形〕白 老練である. 〈今番背却夫人, 一般也～起来〉今度は夫人に言ったこととは逆で、同じように慣れてきた；(«古今・2»).

[老妈] lǎomā 〔名〕① おふくろ. ② 年配の女の召使. 〈他那副打扮, 比起大公馆里三等～还不如〉彼女のそのいでたちといったら、お屋敷の最低の'老妈'よりもみすぼらしい；(«官場・11»).

[老妈妈] lǎomāma ＝'老嬷嬷'〔名〕① 年老いた女の召使. 〔～们〕おばさんたち；年をとった婦女に対する呼称. 〔～睡着吃腊肉——一丝儿一丝儿〕〔歇〕年配の女の召使が寝ながら塩漬けの干し肉をかじる——肉がかたくておまけに寝ながら用心しいしい少しずつ少しずつかじる. 喩 少しずつ少しずつの意. ② 方 年長の女性に対する尊称；呉.

[老妈妈论儿] lǎomāmalùnr 〔名〕① 女どもの話；知識のない、とるに足りぬ話. くだらぬ世間話. ② 方 日常生活中での迷信の禁忌と迷信の言葉；北京. 〈就是～, 也道是, …〉おかみさん連中の好んでいうことわざでもこう言います、…；(«兒女・16»).

[老妈妈子] lǎomāmazi 〔名〕白 老いた、あるいは中年の女の召使. 〈那些～们, 老天拔地, 伏侍一天, 也该叫他们歇歇〉あの召使どもは、せっせと働いて、一日じゅうかしずいていたんだから、あの人たちを休ませなければならない；(«紅樓夢・20»).

[老妈儿] lǎomār ＝'老妈子①'〔～店〕〔～作坊〕旧 北方人が手伝いの紹介所をいった.

[老妈子] lǎomāzi 〔名〕① 旧 女の召使；軽蔑の意味を含む. 〈她家里的～比你们阔气得多！〉彼女の家のお手伝いはきみたちよりずっとぜいたくだ. ② 方 老母；四. ③ 方 家庭で年をとった婦人；母や義母、その他の親戚；四. ④ 方 保母；四.

[老麻汗] lǎomáhàn 〔名〕方 たくさん出る汗；湖南. 〈那是在冬天, 她出了一身～〉冬だというのに、彼女はひどい汗をかいた.

[老马识途] lǎo mǎ shí tú 〔成〕老馬は道を知っている；老人の経験は尊い. 長く経験を積んだ人は判断が正しい；(«韓非子・説林»). 〈王老师已经编了几十年教材了, 可算是～〉王先生はもう何十年と教材を作っておられるので、この道の先達といえる.

[老马嘶风] lǎo mǎ sī fēng 〔成〕('英心未退'と続き)老馬が風にいななき、衰えてもまだ一人だという気概を示す. 年はとっても気が若い；(«兒女・27»).

[老码头] lǎomǎtou 〔名〕年老いた(あるいは古くからの)港湾労働者.

[老迈] lǎomài 〔形〕老いている. 老い衰えている. 〈她太～, 跌倒了〉彼女はひどく老いていて、転んで倒れた. 〔～不堪〕〔成〕老いぼれてどうにもならない；(«兒女・1»). 〔～无能〕〔成〕老いて役にたたない；(«兒女・15»).

[老卖] lǎomài 〔動〕方 現す. 見せびらかす；江蘇. 〈十天前活人塘的老百姓, 都是死人, 今天也跳上台～～〉10日前、活人塘の民衆はみんな死んだようだったが、今日も演壇にとび乗って自分をひけらかしている.

[老蛮] lǎomán 〔名〕旧 結婚式で新婦の介添えを専門にする婦人. 注 呉方言では'老嫚'とも書く.

[老满儿] lǎomǎnr 〔形〕白 満ちあふれるさま. 余すところのない. 〈说了个～〉すっかり話してしまう；(«兒女・27»).

[老芒麦] lǎomángmài 〔名〕植 エゾムギ.

[老猫不死] lǎomāo bù sǐ 〔諺〕('旧性在'と続き)老いたネコも死ななければ、その本性はそのまま持っている. 喩 人の本性は改まらない.

[老猫烧须] lǎomāo shāo xū 〔熟〕方 経験のある人が失敗して人に笑われる. 上手の手から水がもれる. かっぱの川流れ；四.

[老毛病] lǎomáobìng 〔名〕① 昔の癖. 古い欠点. 長い間の癖. 〈他的～又犯了〉彼の古い癖がまた出た. 彼の例の病気がまた出た. 〈～改不了〉古い癖は直しきれない. ② 方 持病；湘.

[老毛子] lǎomáozi 〔名〕方 旧白系ロシア人；東北.

[老眊] lǎomào 書〔形〕① 老人になり、目がはっきり見えない. ② 年をとってぼけている. 〔名〕80歳以上の老人をいう. ＝'老耄'〈年齿～〉年齢は80以上.

[老耄] lǎomào 書〔形〕もうろくしている. 老いぼれている. 〔名〕老人.

[老冒] lǎomào 〔名〕方 もったいぶる人；北京.

[老冒儿] lǎomàor 〔名〕方 新米. 新入り. 素人；北京.

[老么] lǎome ＝'老么些'〔副〕方 なんと. ＝'多么'；天津. 〈屋里有～多人〉部屋には、なんとたくさんの人がいることか.

[老没见(了)] lǎo méi jiàn (le) 〔応〕久し振りです.

[老霉旧] lǎoméijiù 〔名〕方 古くさい. 古くてかびが生えているようである.

[老眉揭嗤眼儿] lǎoméi kāchiyǎnr ＝'老眉嗐嚓眼', '老眉咔哧眼', '老眉咔吃眼'〔形〕年をとってひからびたさまの形容；まゆ毛はまばらで目はしょぼしょぼで老いさらばえたさま. 〈别瞧他那～的样子, 更有劲头儿〉彼はあんなふうに年をとってひからびてはいるが、ますます元気だ. 〈先照照镜子, 瞅瞅那～的样儿！〉まず鏡に映して、そのふけて醜いさまをみろよ.

[老美] lǎoMěi 〔名〕1950年代、アメリカに対する呼称.

[老妹妹] lǎomèimei 〔名〕末の妹；呼びかけにも用いる.

[老妹子] lǎomèizi ＝'老妹妹'；一般に南方語を除き、呼びかけには用いない.

[老闷儿] lǎomēnr 〔名〕方 無口な人. だんまりや. しゃべりたがらない人.

[老门槛] lǎoménkǎn 〔名〕① その道に精通している人. 玄人. ベテラン. 腕達者な人. やり手. 〈哦, 哦, 那算是我多说了, 你是～〉おや、おや、私は余計にしゃべりすぎたようですね、あなたは玄人だのに. ② 悪達者. 悪ずれしている人. 〔形〕方 ベテランである. 玄人である；呉.

[老门老槛] lǎomén lǎokǎn 〔熟〕方 たいした玄人・ベテラン；呉. 〈做这样的事他已经是～了〉こういう事をするについては彼はもうたいした玄人だ.

[老懵懂] lǎoměngdǒng 〔形〕方 老いてぼけている；四.

[老米] lǎomǐ 〔名〕① 古米. ＝'陈米'〔～饭捏杀不成团〕〔諺〕古いコメの飯は粘りけがなく、どんなに握ってもおむすびにならない. 喩 団結して一つにならないたとえ. 気持ちの離れた人は一つにはならない. 一度乾いた感情は潤うことがない. 例〈～, 咱可也难在一处住了, 不如把家私分开了罢！〉古いコメで握り飯はできない、我々もとてもいっしょに住めないから、財産を分けた方がいい；(«元曲・神奴兒・1»). ② 黄変したコメ.

[老米嘴儿] lǎomǐzuǐr 又 láomīzuǐr 〔名〕方 闘うのがへたなコオロギ. またいくじのない人のたとえにも；北京. 〈他畏畏缩缩, 跟个～似的〉彼のびくびくしてることったら、まるで弱いコオロギだ.

[老密斯] lǎomìsī 〔名〕＝'老处女'

[老绵羊票子] lǎomiányáng piàozi 〔連〕方 日本が中国東北統治時代に用いた百'元'紙幣で、メンヨウの図案が印刷してある；東北. 〈逼着老丈人赔了两千～, 才算作罢〉しゅうとはせっつかれて20万'元'損してやっと中止した.

[老面] lǎomiàn 〔名〕方 イースト菌；四川, 閩. 〈点～发馒头〉イースト菌を入れて'馒头'をふくらませる.

[老面孔] lǎomiànkǒng 〔名〕① 昔ながらの顔. 〈一别十年, 还是一副～〉別れて10年、なお昔ながらの顔である. ② 相変わらずの様相. 旧態依然のさま. 〈经过十多年, 这个工厂的机器还是～〉10年余りたったが、この工場の機械はやはり旧態依然としている. ③ 古い型の商品. 〈那家工厂继续生产～〉あの工場は古い型の商品を生産し続けている.

[老面皮] lǎomiànpí 〔形〕方 面の皮が厚い. 厚顔である. 恥知らずである；また、そのような人も表す. ＝'恬不知耻', '厚脸皮'；呉. 〈他那～, 是不在乎人家耻笑的〉彼のあの面の皮の厚さときたら、人の嘲笑なんか気にしない.

[老面子] lǎomiànzi 〔名〕① 久しい間の情誼. ② ＝'老脸'

[老命] lǎomìng 〔名〕老人の命. 老い先短い命. 〈救救～吧！〉老い先短い命をお助けください. 〈要你～〉殺してくれよう. 〈拼了这条～〉命がけでやってやろう.

[老魔障] lǎomózhàng 〔名〕方 うすのろ；東北. 〈你听我说, 千万别跟那个～走〉言っておくがね、決してあのうすのろと一緒に行っちゃいかん.

[老末儿] lǎomòr 又 lǎomǒr 〔名〕方 最後の一つ；北京, 東北. 〈你先抓牌, 我是～〉あなたが先にカードを取って、私は最後だ. 〈回回考试打～, 寒碜不寒碜？〉毎回テストはびりだというのに、恥ずかしくないの.

[老谋深算] lǎo móu shēn suàn 〔成〕深謀遠慮. 周到な計画. 手抜かりなく老練に事を計ること；(«國語・晉語»). 〈老王胸有成竹, ～, 小李哪里是他的对手〉老王はちゃんと成算があり、老練だから、小李などとても彼の相手ではない. 〈他～走了这么一个方向〉彼の深謀遠慮はこんな方向に向かった. 〈他应该庆幸自己在政治上的～〉彼は自分が政治上、腕ききで経験が深いことを慶賀すべきだ.

[老母] lǎomǔ 〔名〕① 老母. ＝'老母亲' ② 方 お母さん. 母親；他人に対して言う場合. ＝'母亲'；四.

[老母鸡] lǎomǔjī 〔名〕① 植 ダイコンハムシ. ② 老いたメンドリ. ③ 方 長く卵を生み続けたメンドリ；呉.

[老母猪] lǎomǔzhū 〔名〕一度子を生んだ雌ブタ. 〔～耳朵〕植 ゴボウ. 〔～炮〕方 中国製の大砲の一種で、砂鉄を用い、殺傷力は大きい. 〔～翘脚儿〕方 茎の短いコーリャン；東北. 〔～鱼〕魚 スンガリーヒガイ. カラヒガイ.

[老姆姆] lǎomǔmu 〔名〕白 老婆. 〈只见一个～出来〉一人の老婆がやって来ました；(«紅樓夢・33»).

[老木] lǎomù 〔名〕林 老木.

[老衲] lǎonà 〔名〕書 年老いた僧侶.

[老奶奶] lǎonǎinai 〔名〕① 曽祖母. ② 祖母；父の母. 呼びかけにも用いる. 〈你这位～不要伤心了！〉おばあさん、悲しまないで；(«魯・吶・藥»). ③ おばあちゃん；子どもが年老いた婦人を呼ぶ尊称.

[老奶奶子] lǎonǎinaizi 〔名〕老婦. 老婆. 〈有个～, 今年九十多岁了〉老婆がいて、今年90歳余りになる.

［老脑瓜ル］ lǎonǎoguār ＝'老脑筋'

［老脑筋］ lǎonǎojin〔名〕頭の古い人. 古くさい人. 頑固者. ＝'旧脑筋'〈您心里光知道有官ル、～！〉あなたの頭の中には役人のことしかない、頭の古い人だ.

［老嫩］ lǎonèn〔名〕① 老幼. ② 固いものと軟らかいもの.〔形〕㊍(振る舞いが)おうようでない. びくびくしている. おどおどしている；㊞.

［老泥］ lǎoní〔名〕㊍(体の)あか；㊞.

［老泥炭］ lǎonítàn〔名〕古泥炭.

［老蔫(ル)］ lǎoniān(r)〔名〕① だんまりや. ② 目立たない人. ひっこみ思案な人. ③ 口数の少ないもたもたした人. ぐず.〈他外号叫～ル〉彼のあだ名はぐずという.

［老年］ lǎonián〔名〕① 老年；6、70歳以上の人.［～病］老人病.［～伯］父と同輩で父より年長の人をいう言葉.［～痴呆］㊩老人性痴呆症.［～福利］老人福祉.［～河］㊞川の老年期を指す.［～人］お年寄り. 老人.［—问题］老人問題.［～嫂］㊐年よりの兄嫁.［～性］老年性(の).［一精神病］㊩老年性精神病.［一肺气肿］㊩老年性肺気腫.［一聋］老人性の聴覚障害.［～学］老人病学.［～医学］㊩老人医学. ② 昔.〈说～哪, 有个教学的先生, 是个南直人, …〉以前のことになりますが、読み書きの先生がいて、この人は南直の出身だったのですが、…；(«兒女·22»).〈～的东西〉昔の物. 以前の品.［～程］昔. ㊝〈他又想起了～经历的种种〉彼はまた昔経験した、さまざまなことを思い出した.［～间］昔. 以前. ㊝〈那是～的事了〉それは大昔のことになった.

［老娘］ lǎoniáng〔名〕① おっかさん. 老母. ② ㊍既婚の中·老年婦人の自称；自負の気持ちが含まれる；四川, ㊞.〈你是个男子汉, 倒摆布不开, 常交～受气！〉あんたは男なのに、ぐずぐずしていて、いつもこの私を怒らせてばかりいる；(«金瓶梅·1»). ③ ㊍＝'老鸨'；㊞. ④ ㊍老母；㊞. ⑤ ㊐老婦人に対する呼称. ☞ 次項

［老娘］ lǎoniang〔名〕① 産婆. ＝'稳婆'；俗語.〈这个倒只是问～寻, 他才有〉これは産婆さんに頼んで手に入れるしかない；(«金瓶梅·40»). ② ㊍外祖母；北方では'老娘' '姥姥' '姥娘'、南方では'外婆'と言う；山東, 東北.〈你到后门顺路告诉你～防着些ル！〉裏門へ行って道すがらあんたのおばあさんに少し用心するように言いなさい；(«紅樓夢·60»). ☞ 前項

［老娘们(ル)］ lǎoniángmen(r) ＝'老娘ル们'〔名〕① 大人の女性に対するぶしつけな呼び方；単数にも用いられる.〈～尽是这样！〉ご婦人たちはみんなこうなんだ.〈好处全都男人的, 坏处全是咱们当～的, 认命！〉よいのはみんな男で、わるいのはみんな私たち、しかたがないわ.［～事ル］旧時、事に対して無責任でいいかげんに済ましてしまうこと. 物事がいいかげんで信用できないこと. 女·子どものやること. ㊝〈你净做这种～, 以后可怎么办？〉きみはいつもこんないいかげんにして、これからどうするんだ. ② ㊍妻；東北.〈杜善人～病了〉杜善人の妻は病気になった.

［老娘婆］ lǎoniángpó〔名〕㊍助産婦；北京, 山東.〈媳妇有动静, 麻溜去找～呀！〉妻に変わったことがあったら、急いで産婆さんを訪ねて行きなさい.〈春莺跟了～进去, …〉春鶯は産婆について入っていき、…；(«姻緣·20»).

［老娘ル］ lǎoniangr〔名〕①(父のいちばん末の妹にあたる)おばさん. ② ㊍年配の女の人；四川.〈那个～最爱管闲事了〉あのおばさんは余計なことに口を入れたがる.

［老娘ル俩］ lǎoniángr liǎ〔連〕① 母と息子の二人. ② 母と娘の二人. ③ 年をとった女性と年若い女性の二人.

［老娘子］ lǎoniángzi〔名〕㊍老婦人. ＝'老娘ル②'；四川.

［老牛］ lǎoniú〔名〕老牛. よぼよぼウシ.［～耕田］〔成〕㊍知っていながらその任に堪えない人にやらせる.［～筋］1)㊞メドハギ. 2)㊍頑固派. 保守的な人；四川. 3)㊍どけち；四川.［～破车］〔成〕1)老牛がぼろ車を引っぱる；のろのろしているたとえ. ㊝〈他办事一贯是～, 你着急也没用〉彼は仕事をするのに一貫してのろのろしているんだから、きみがいらいらしてもむだだよ. ㊝〈这项任务要尽快完成, 不能～〉この任務はできるだけ早くやりとげねばならず、のろのろしていることはできない. 2)老いたウシと壊れた車；役にたたないものばかり.［～舐(shì)犊］〔諺〕年とったウシはいつも子ウシを舌でなめてやっている. ㊟子どもを溺愛(できあい)すること. 焼け野の雉子(きぎす)、夜の鶴(つる)；(«後漢書·楊彪傳»).［～套破车］〔諺〕老牛にぼろ車をひかせる. ㊟双方釣り合いがとれている. 割れ鍋(なべ)にとじぶた.

［老牛肉］ lǎo niúròu〔熟〕㊍老牛の肉；固くて歯がたたない. ㊟頑固で箸(はし)にも棒にもかからぬ人.

［老农］ lǎonóng〔名〕① 老農；長年農作業をしている人. 経験豊かな農民. ② 農民に対する呼称.〈现在～比咱们城里人阔多啦〉いまでは農民は我々都会人よりずっと裕福だよ.

［老奴］ lǎonú〔名〕㊎ ① ㊚＝'老家伙', '老东西'〈我固疑是～, 果如所卜〉私はもとからあいつだろうと疑っていたが、はたして予想どおりだった；(«世說新語·假譎»). ② 老僕の自称. ③ 自称の謙譲語.〈大家第坐宫中, 外事听～处决〉お上がもし宮中にいらっしゃるときは、外向きの事は私の処理にまかせておられます；(«唐書·李輔國傳»).

［老女儿］ lǎonǚ'ér〔名〕㊍末の女の子. 末娘.

［老藕］ lǎo'ǒu〔名〕㊍年とった婦人. 老婆. ばばあ；軽蔑(けいべつ)の意を含むぶしつけな呼び方；㊞.

［老沤田］ lǎo'òutián〔名〕いつも水びたしになっている田畑.

［老牌(ル)］ lǎopái(r)〔名〕① 古い商標. 古いのれん. ② 古株のもの. 古参.〈嗯, 咱还是～呢〉うん、私はまあ古株なんだ. ③ 正統のもの. 正真正銘のもの.〈真正～的八路过来了〉正真正銘の八路軍がやって来た.［～帝国主义］正真正銘の帝国主義.［～法西斯分子］札つきのファッショ分子.［～卖国贼］正真正銘の売国奴. 札つきの売国奴.［～殖民主义者］紛れもない植民主義者.

［老牌子］ lǎopáizi ＝'老牌(ル)①'

［老迫子］ lǎopǎizi〔名〕㊍㊟年をとって役にたたない人；北京.〈有本事把我这～踢出去！〉できるものならこの年寄りを追い出してみろ.

［老派(ル)］ lǎopài(r)〔名〕① 昔風. 古風.〈照～说〉昔の流儀でいえば.〈家中有个贤内助——最好是～家庭的〉家には賢い妻——最もよいのは古風な家庭の娘だ.［～人］旧式な人. 意識の古い人. ㊝〈她娘是个～〉彼女の母親は古風な人だ. ② 古い一派、また、その人. 旧派. ③ 保守的な態度.〔形〕昔風である. 保守的である. 古くさい.〈穿裤脚上系着带ル的裤子, 未免太～了〉すそ口にリボンのついているズボンをはくのは、昔風とみられてもしかたがない.

［老泡ル］ lǎopàor〔名〕㊍ ① 若いころにいたずらだった老人；北京.〈他还说咱们呢, 其实他是个～〉彼は我々に文句なんか言うんだ、実は自分だって昔はいたずら者だったくせに. ② 男娼(だんしょう)；北京.

［老朋］ lǎopéng〔名〕㊍気心の知れた人. 親しい友人；㊞.

［老朋友］ lǎopéngyou〔名〕① 多年の交友. 古い友達. ② 仲のよい友人を呼ぶ言葉.

［老坯ル］ lǎopīr〔名〕㊐ベテランの使い手. 達人. ＝'老把式', '老行家'〈你只看饶是愚兄这么个～, 还吃海马周三那一合ル！〉わしのような使い手でさえ、海馬の周三に一撃食らわされたではないか；(«兒女·32»).

［老皮虎子］ lǎopíhǔzi〔名〕空想上の野獣の名；子どもを脅かすのに使う.

［老脾气］ lǎopíqi〔名〕いつもの癖. 性癖. 昔からの性分.〈～发作〉いつもの癖が出る.

［老苹果］ lǎopíngguo〔名〕㊍はっぺた；北京.

［老泼狗］ lǎopōgǒu〔名〕老人を悪しざまに呼ぶ言葉.

［老婆］ lǎopó〔名〕㊐ ① 年老いた女性. 老婆. ② 既婚の女の召使を指す. ＝'婆子'〈丫头～们不好了, 也只管告诉我〉小間使やばあやたちがよくなかったら、どんどん私に話しなさい；(«紅樓夢·3»). ☞ 次項

［老婆］ lǎopo〔名〕① 家内. 女房. かみさん；妻をいう. ＝'妻子 qīzi'；俗語.〈娶～〉嫁をもらう.〈给四虎子娶个～〉四虎子に嫁をとらせる.〈至于～, 过一阵再说吧！〉女房についてはしばらくしてからもち出すことにしよう.〈虽不是自己的～, 年貌也相仿佛〉自分の妻ではありませんが、年格好もよく似ております；(«警世·12»).〈他～在家守寡, 接管店面〉その妻はやもめ暮らしで、店をやっております；(«古今·5»).〈你家～便是河东狮子〉おまえのかみさんこそあばずれ女だ；(«清平·快嘴»).［～孩子］妻と子ども.［～姐］姉さん女房. ② ㊐(一般に)婦人を指す.〈时时劝他少吃酒, 别勾引他认得混帐～〉いつも彼に酒をひかえさせ、みだらな女と知り合いになるように誘ってはいけない；(«紅樓夢·14»). ☞ 前項

［老婆茶］ lǎopochá〔名〕㊍ ① 質の悪い茶の葉；㊞. ② 出がらしの茶；俗語.

［老婆棍］ lǎopogùn〔名〕㊍客家(はっか)人が妻を殴るために備えている棒；㊞.

［老婆汉像］ lǎopo hànxiàng〔熟〕㊐女々しい.〈偏你惯会这蝎蝎蜇蜇～的！〉よりによってあなたは、いつもそんなふうにびくびくして女々しい；(«紅樓夢·51»).

［老婆鸡］ lǎopójī〔名〕㊍老いたメンドリ；㊞.

［老婆㜷］ lǎopónǎ〔名〕㊍ばあさん；㊟；㊞.

［老婆娘］ lǎoponiáng〔名〕㊍妻；㊞.

［老婆婆］ lǎopópo〔名〕㊍ ① おばあちゃん；子どもが年老いた婦人を呼ぶ言葉、また年老いた婦人に対する尊称；河南, ㊞.〈说点什么话来安慰安慰这～呢？〉どんな話をしてこのおばあさんを慰めましょうか. ② 夫の母親.

［老婆ル］ lǎopór〔名〕おばあさん；'老婆子'にくらべ親しみの情を含む.

［老婆舌头］ lǎopó shétou〔熟〕① さしで口. ② 人が告げ口をしたことを次から次へ告げること. ③ くどくど同じことをくりかえし言うこと. 口達者でしゃべりまくること.〈拉～〉くどくど同じことを言う.〈他尖着嘴, 有些会说～〉彼は口をとがらし、口達者にべらべらとまくしたて、….

［老婆掖舌］ lǎopó yèshé〔熟〕人の隠し事を言いふらして、もめごとを起こす.

［老婆子］ lǎopózi〔名〕① ばあさん；'老婆ル'に対して㊟. ②(家の)ばあさん；夫が老妻を呼ぶ言葉. ③ ㊐召使の老婆.〈那时节连我这个～也有脸面〉そのときはこのばあさんも顔がたちますよ.［～针

线〕植 ハエドクソウ.
〔老仆〕lǎopú〔名〕①老僕. ②旧 老人の謙称.
〔老圃〕lǎopǔ〔名〕旧 ①長年野菜を作っている人. 腕のいい園丁. ②菜園.
〔老谱(儿)〕lǎopǔ(r)〔名〕古いやり方. 古い方法. いつもの手. 〈袁用了复辟的～〉復活という古いやり方を踏襲した. 〈这是他们的～〉これは彼らのいつものやり口だ;(《鲁·呐·狂》).
〔老欺〕lǎoqī〔名〕方 だまして吸ううまい汁. ＝'欺头';四川. 〈想拾～嗦？〉うまい汁を吸おうというのか.
〔老七老八〕lǎo qī lǎo bā〔熟〕方 ①年寄り風を吹かす;呉. 〈你别～、做出来给我看〉年寄り風を吹かさないで、やってみせてくれ. ②＝'老三老四';呉.
〔老其根儿〕lǎoqígēnr〔名〕方 以前. 初め;天津. 〈～他不这样, 现在变了〉もとは彼はこんなではなかったが, 今は変わった.
〔老骐麟不如驽马〕lǎo qílín bùrú númǎ〔諺〕老いては麒麟も駑馬にも劣る.
〔老乞婆〕lǎoqǐpó〔名〕年をとった貧しい女性に対する蔑称.
〔老气〕lǎoqì〔形〕方 ①大人びている. 老いている. 年寄りじみている. (実際の年齢より)ふけて見える. 老練な気風である. 老人くさい;呉.〔貶〕〈穿深色的衣服, 要显得～些〉濃い色の着物をきると年寄りじみて見える. 〈别看他年纪小, 说话倒很～〉年は若いが, 話しぶりはとても大人びている. 〈孩子就是孩子, 不该那么～〉子どもは子どもらしく, そんなに分別臭くしてはいけない. ②(衣服などの色が)地味で, 型が古い, 暗い, 古くさい;呉. 〔名〕ベテラン風. 古参者づら. 〔～横秋〕〔成〕1)古株づらして横柄に構える. 例〈他素来谈话是～的〉彼はふだんから話し方が横柄である. 例 她～的问冠晓荷〉彼女は尊大ぶった態度で冠暁荷に尋ねた. 2)年をとってもなおたいそう自負している. 例〈多年不见, 你可真有点～了〉長い間会わなかったが, あなたはほんとうに年をとってもしっかりしている. 3)(若いものが)生気なく年寄りじみている;(黄庭堅《山谷集》). 例〈凭她那份相貌, 再加上那份～的神色, …〉彼女のあの容貌に, さらにあの年寄りじみた表情が加わったら, …. 例〈赵子曰～的用食指弹了烟灰〉趙子曰は生気のない年寄りじみたようすで人差し指でたばこの灰をはじいた.
〔老悭〕lǎoqiān〔名〕けちな人. けちんぼう. 〈刘秀之俭吝, 常呼为～〉劉秀之のけちぶりときたら, いつもしみったれと呼ばれている;(《南史·王玄謨傳》).
〔老千〕lǎoqiān〔名〕方 ぺてん師. たかり. ＝'骗子', '骗棍', '骗子手';広.
〔老千儿〕lǎoqiānr〔名〕方 花札の一つで赤い筋が入っているもの;酒を飲んでの赤ら顔のたとえ;北京. 〈瞧他喝酒喝得～似的〉彼ったら酔って顔が真っ赤だ.
〔老钱〕lǎoqián〔名〕穴あき銭の俗称;また一般にお金も指す.
〔老钱包儿〕lǎoqiánbāor〔名〕方 けちんぼう. ＝'吝啬鬼'
〔老前辈〕lǎoqiánbèi〔名〕大先輩;同業で, 年齢が高く, 経験豊富な人に対する尊称.
〔老虔婆〕lǎoqiánpó〔名〕お祓いをするばあさん.
〔老腔〕lǎoqiāng〔名〕陝西省潼関·華陽一帯の影絵芝居.
〔老枪〕lǎoqiāng〔名〕①愛煙家. 〈失延年看到他右手的食指给香烟熏得发黄了, 不但会抽, 而且一定是～〉朱延年は彼の右手の人差し指が, たばこのやにで黄色く染まっているのを見た, よくたばこを吸うばかりか, きっと愛煙家にちがいない. ②方 アヘン中毒者;呉. ③方 顔のやつれた人. ほおの肉のおちた人;呉.
〔老枪谷〕lǎoqiānggǔ〔名〕植 ①ササラビョウキンの類. ＝'粟白发' ②ヒユの類;葉は互生で, 花は赤く, 穂はとても長く, 葉と種は食べられる. ③センニンコク.
〔老枪儿〕lǎoqiāngr ＝'老抢儿'〔名〕方 強盗. 土匪. ＝'强盗';徽.
〔老墙门〕lǎoqiángmén〔名〕方 ①古ぼけた旧式の家;呉. ②代々声望のある家柄;呉.
〔老抢儿〕lǎoqiǎngr〔名〕方 ①追いはぎ. 〈他不幸遇上了～〉彼は不幸にも追いはぎに遭った. ②強盗;北京. 〈闹～〉強盗に遭う. 〈你怎么犯～？〉きみはなぜ強奪するのか.
〔老俏皮〕lǎo qiàopí〔熟〕旧 年寄りのおしゃれ. 年寄りで, なお色気がある;(《兒女·24》).
〔老妾〕lǎoqiè〔名〕旧 年配の女の人の自称.
〔老亲〕lǎoqīn〔名〕①年老いた両親. ②長年の親戚. 古い親戚. ③書 老母. 〈禹锡有～〉禹錫には老母がいた;(《因話錄》). 〔～旧邻〕〔成〕長年の親戚と古い隣人. 〔～旧友〕〔成〕親しい親戚友人.
〔老亲戚〕lǎoqīnqī〔名〕あいつ. たいしたやつ. りっぱな人;罵語または賛美の言葉. ＝'老家亲'
〔老亲翁〕lǎoqīnwēng〔名〕旧 妻方の親戚の老人に対する敬称.
〔老禽骑〕lǎoqínqí〔形〕方 貶 年をとってよぼよぼである;呉.
〔老青儿〕lǎoqīngr〔名〕方 黒みを帯びた緑色のナメクジの類;北京.
〔老清老早〕lǎoqīng lǎozǎo〔熟〕方 早朝;呉.
〔老秋〕lǎoqiū〔名〕方 晩秋;東北. 〈到～, 子粒实实在在, 一颗顶一颗〉晩秋になると穀物の粒はぎっしりよく実る.
〔老区〕lǎoqū〔名〕旧解放区;抗日戦争中に解放されていた地区. ＝'老解放区'
〔老去〕lǎo qù〔連〕方 ('～了', '～啦'として)とても多い;東北. 〈人～啦！〉人がとても多い.
〔老圈地〕lǎoquāndì〔名〕旧 古くからある土地; '圈地'は旧時, 清朝の功臣が賜って所有していた土地のこと.
〔老拳〕lǎoquán〔名〕(力をこめた)げんこつ, こぶし. 〈饱以～〉したたかげんこつをくらわす. いやというほど鉄拳をくらわす. 〔～奉敬〕〔熟〕げんこつをみまう. げんこつで人を殴ること.
〔老儿〕lǎor〔名〕①老人. ②根っからの人;否定. 〔乡下～〕根っからの田舎の人. 〔庄稼～〕田舎の人. ③古い品物. ④旧 男性の老人に対する呼称. 〈～居然立着不动〉そのおやじはそのまま立って動かなかった;(《照世盃·3》). 〈却被媒人哄诱, 嫁了这个～〉仲人にだまされてこのじいさんに嫁いだ;(《京本·15》). ⑤旧 亭主. 夫. 〈你～是啥病死的？〉おまえの亭主は何の病で死んだのか;(《老殘·20》). 〈他已无了～, 儿子又不孝, 无所归了〉この人はすでにご主人もなく, 息子さんも親不孝で, 帰る所がないんです;(《初拍·16》). 〈行者打杀他的女儿, 又打杀他的婆子, 这个正是他的～寻将来了〉行者(悟空)が彼の娘を殺し, その上その女房をも殺したのだから, それは娘の夫が捜しに来たのにちがいない;(《西遊·27》). 〔～不发狠, 婆儿没布裙〕〔諺〕亭主があこぎな事でもして金を稼げなければ, 女房は木綿のスカートさえもまとえない;(《金瓶梅·35》). ⑥旧 父親. 〈那～做人公道, 利心颇轻〉その父親は正直な人間で, 利ざやを稼ごうという気持ちはあまりなかった;(《醒世·5》).
〔老儿家〕'láorjiā〔名〕鳥 スズメ. ＝'老家贼';北京. 〈这么热的天关～呢？怎么不打开点儿？〉この暑い日にスズメでも閉じこめているかのように戸をしめきっているのか. どうして少し開けないのだ.
〔老人(儿)〕lǎorén(r)〔又〕lǎoren(r)〔名〕①老人. 〔～班〕老人の隊列. 例〈他已人～〉彼はもう老人の部類になった. 〔～斑〕老人の皮膚に現れるしみ. ＝'寿斑' 例〈手背上虽然出现了～, 但指甲却修剪得十分光洁〉手の甲には老人性のしみが現れていたが, つめは手入れがゆきとどいて, きれいに光っている. 〔～不讲古, 后生会失谱〕〔諺〕年寄りが昔の話をしないと, 若い人たちは判断の基準がわからなくなる. 〔～劲儿〕年寄りくささ. 老人づら. 〔～远视眼〕老眼. 〔～医院〕老人病院. 〔～院〕養老院. ②(老いた)両親あるいは祖父母. 〈我家里有两位～儿〉家には父母がおります.
〔老人儿〕lǎorénr〔名〕家長. 目上の人.
〔老人公〕lǎoréngōng〔名〕方 主人の父親;四川.
〔老人家〕lǎorenjia〔名〕①老人に対する尊称. また老人の自称にも用いる;俗語. 〈您～〉(老人に対し)あなたさま. 〈他～〉あのお年寄りのかた. 〈后生家熬夜有精神, ～熬了打盹睡〉若い者は夜ふかししても元気だが, お年寄りはすぐに居眠りをはじめる;(《清平·快嘴》). ②人に対して, 自分·相手の父または母をいう. 〈你们～今年有七十了吧！〉あなたたちのお父さんは今年70歳におなりでしょう. 〈自己的～的事, 叫人家帮什么？〉自分の父母の事だ, 他人に何を助けてもらうことがあるか;(《紅樓夢·116》). ③旧 おとなしい人. 善良な人. 〈他须是个～, 与我往日无仇〉彼は善良な人に違いなく, 二人の間には昔から何の恨みもなかった;(《京本·15》). ④旧 金持ちや権勢のある人に対する呼称;年齢の大小にかかわりない. こびへつらう気持ちをおびる. ⑤老人の自称. 〈押司不要跑了去, ～赶不上〉だんな, 走っていかないでくれ, この老人は追いつけません;(《水滸·21》).
〔老人婆〕lǎorénpó〔名〕方 主人の母親;四川.
〔老人星〕lǎorénxīng〔名〕天 カノープス. 老人星. 南極星. アルゴ座の一等星;長寿の象徴. 老人の代名詞になった. '南极老人星' '寿星'とも.
〔老荣〕lǎoróng ＝'老容'〔名〕方 すりの商売. すり稼業;北京.
〔老儒〕lǎorú〔名〕老儒者.
〔老弱〕lǎoruò〔名〕①年寄りと子ども. ②年寄りと虚弱者. 〔～病残〕老人·虚弱者·病人·身体障害者;社会保護の対象になるもの; '老人'·'体弱的'·'病号'·'残疾人'の四者. 例〈安排了一些留城青年, 专管～和退休干部的生活〉町に残っている青年を配置して, もっぱら老人·身体の弱い者·病人·身体障害者および退職した幹部の生活の世話をさせた. 〔～残兵〕老齢·虚弱で戦意を喪失した兵士. 転 高齢で, 体の弱い人の総称;(《民國通俗演義·133》). 例〈我们这里都是～, 还能作出多大成绩〉私たちここのものはみな弱くて役にたたないから, たいした成果はあげられませんよ. 〔～妇幼〕老人·虚弱者·女性·子ども. 〔形〕老いて弱っている. 〈现在的健壮, 将来也可能转化为～〉現在の壮健は将来老いての衰弱に変わるかも知れない.
〔老三〕lǎosān〔名〕三男. 三女;兄弟姉妹の3番目のものを呼ぶ言葉. ☞次項
〔老三〕lǎosan〔動〕(めちゃくちゃに節度なく)食べる, くらう;俗語. 〈你在外头～什么呀？〉おまえは外で何をくらったのか. ☞前項
〔老三步〕lǎosānbù〔名〕農村の婦女の仕事;食事作り, 食器洗い, ブタにえさをやること.
〔老三大件〕lǎo sān dà jiàn〔連〕1950～1960年代の三種の神器;自転車·腕時計·ミシンを指す.
〔老三点儿〕lǎosāndiǎnr〔動〕女遊びする;俗語. 〈我出去买点好吃的,

请请你，活着还不为吃点、喝点，～吗？〉わたしが何かおいしいものを買っておごってやるよ、生きているのはやはり食べたり、飲んだり、遊んだりするためじゃないか．

〔老三反〕lǎosānfǎn ☞'三反①'

〔老三件〕lǎosānjiàn ＝'三大件'

〔老三届〕lǎosānjiè〔名〕文革初期の1966、67、68年に入学するはずだった大学生あるいは'高中生'〔高校生〕を指す；この時期、大学は学生募集を中止しており、この期間の大学入学希望者を'老三届'と称した．1977年にこの学年の学生の大学受験を特別に認めた．

〔老三老四〕lǎo sān lǎo sì〔熟〕㊄ベテラン風を吹かし、自分が大したものだと思いこむ；㊇．

〔老三论〕lǎosānlùn〔名〕情報・制御・システム論を指す．

〔老三篇〕lǎosānpiān〔名〕文革中に毛沢東著作のうち、《為人民服務》《紀念白求恩》《愚公移山》の３編を指していった．

〔老三色〕lǎosānsè〔名〕服装の色で黒・灰色・ブルーを指す．

〔老三样〕lǎosānyàng〔名〕３種の古い型の帽子；八角帽・灰色帽・ふだんにかぶる緑の帽子．

〔老骚〕lǎosāo ㊀＝'老兴'

〔老臊胡〕lǎosāohú〔名〕胡人$_{えびす}$を指す；胡人はあごひげをはやしていたところから；俗語．

〔老色〕lǎosè〔名〕濃い色．

〔老僧〕lǎosēng〔名〕年輩の和尚の自称．〈～自慢慢地教他念经诵咒〉拙僧はそのうち彼に念仏念呪$_{じゅ}$をさせます；（《水滸・58》）．

〔老砂〕lǎoshā〔名〕㊇馬鹿砂蛤

〔老杀才〕lǎoshācái〔名〕㊀㊇このくそったれじじい．〈～，你病了，我如此的伺候你，巴结你，…〉死にぞこない、おまえが病気になってから、おれはこんなに仕え、もちあげてやったのに、…；（《官場・59》）．

〔老山〕lǎoshān〔名〕①深い山；俗語．＝'老山老峪'〔～老岳〕深山幽谷．②㊄村共有の山林．村有林；〔広西〕．

〔老山沟$_{儿}$〕lǎoshāngōur〔名〕人里離れた谷あい．

〔老陕〕lǎoshǎn〔名〕㊄四川で商売をする陝西$_{せん}$人．また陝西人の総称にも；〔四川〕．

〔老善人〕lǎoshànrén〔名〕お人よしな人．

〔老烧灰骨〕lǎo shāo huīgǔ〔熟〕㊀㊇老いぼれ野郎．〈都是你这～，引得人来，拐我女儿去了〉みな、おまえという老いぼれが人を連れて来て、わしの娘をかどわかして行ったんだ；（明・朱權《卓文君・楔子》）．

〔老少〕lǎoshào〔名〕年寄りと子ども．㊇〔～无欺〕〔成〕いかなる偽りもない．いかなる人も欺かない．

〔老少付〕lǎoshàofù〔名〕チャンタ；マージャン用語．

〔老少年〕lǎoshàonián〔名〕㊇ハゲイトウ．ガンライコウ．

〔老少平安〕lǎoshào píng'ān〔連〕㊄魚をミンチ状にし豆腐と蒸した料理；〔山東〕．

〔老少爷们〕lǎoshàoyémen〔名〕老年の人と若い人に対する総称；男子に使う；俗語．〈～，你们对革命的贡献，党是不会忘记的〉みなさん、みなさんの革命に対する貢献を党はきっと忘れないでしょう．

〔老身〕lǎoshēn〔名〕㊀①老婦女の自称．〈～有个儿子，也被店中叫去相帮了〉わたくしめには息子が一人おりまして、宿屋のものに手伝いに呼ばれてゆきました；（《警世・21》）．〈～未曾梳洗，不敢为礼了！〉わたしは髪もとかさず、失礼いたしております；（《古今・1》）．〈～夫妻两口$_{儿}$，姓宋，原是京师人〉私たちは夫婦で、宋という姓で、もともと京師の人です；（《水滸・39》）．〈皇太后曰：～无子〉皇太后が私には息子がいませんとおっしゃった；（《宋史・章惇傳》）．②年とった男の自称．〈留下～在这里看屋〉私はここに残されて留守番をしている；（《水滸・111》）．〈～二十年侍中，与卿先君亟连职事〉私は20年来の侍中で、あなたの亡きお父上とはたびたび同じ仕事をしておりました；（《北史・穆崇傳》）．

〔老生〕lǎoshēng〔名〕①老書生．〔～常谈〕〔成〕言い古された話．ごくありふれた話；もと老書生の平凡な議論の意；（《三國志・魏志・管輅傳》）．㊥〈老师讲的这些读书方法，虽然是～，但如果能坚持去作，一定能获益不浅〉先生の話されたこれらの読書の方法は、いつもの古い話だが、もしずっとやっていくことができたら、きっと非常にためになる．㊥〈我的意见是～，没有什么新东西〉私の意見は言い古されたことで、何も新しいものはありません．㊥〈这都是～罢了〉それはただの月並みな議論にすぎない．㊥〈这一首词，也是个～〉この歌はいわば老先生の繰り言のようなもので、新味はない；（《儒林・1》）．〔～之谈〕＝'老生常谈' ②京劇のひげをつけた役．男性の老け役；善人を演じる．文武二門に分かれる．《空城計》の諸葛亮などその例．③㊀老人（男）の自称語．

〔老生$_{儿}$〕lǎoshēngr〔名〕①末の息子．②年をとってから生まれた息子・娘．〔～儿子〕同上の息子．〔～闺女〕同上の娘．

〔老生女〕lǎoshēngnǚ〔名〕末の娘．

〔老生子〕lǎoshēngzǐ〔名〕①末っ子．②年をとってから生まれた子ども．〔～闺女〕年をとってから生まれた娘．

〔老声老气〕lǎo shēng lǎo qì〔成〕老人じみた話し振り．言葉や素振りが老人じみているさま．

〔老师〕lǎoshī〔名〕①師に対する敬称．自分が師事する人に対する敬称．指導者として教えを授ける人．師と仰ぐに足る人；多く呼称に用いる．狭義では教員（幼稚園の先生を含めて）を指し、広義では芸術・技術・芸能などの先生も含む．また政治思想・業務知識などの面で教えを請う人．また中学・小学の教員相互間の呼称．〔～宿儒〕高齢で博学な儒者．②和尚に対する敬称．〈到底是梦是真，望～明白指示〉いったい夢なのか真実なのか、和尚様はっきりお示しください；（《紅樓夢・116》）．

〔老师($_{儿}$)〕lǎoshī(r)〔名〕㊄ある技術に長じている人．親方．師匠；〔河南〕．

〔老师傅〕lǎoshīfu〔名〕①ある技能に優れている年老いた人への尊称．お師匠さん．親方．先生；科挙の試験で自分の答案を査閲してくれた試験官．②イスラム教の説教を担当する人．

〔老师父〕lǎoshīfu〔名〕㊀①和尚．②＝'老师傅②'

〔老实〕lǎoshí ㊄〔形〕（色彩が）地味である；〔広〕．〔副〕①確かに；〔四川〕．②十二分に．できる限り；〔四川〕．③まったく．ほんとうに；突然思いついた時など、挿入的に使う；〔四川〕．〔～的〕同上．㊥〈今天～是二十二啦！〉そうだ、今日は22日でした．☞次項

〔老实〕lǎoshi〔形〕①誠実である．裏表がない．人をだまさない．節操がある．才気ばしっていない．㊇〈忠诚～〉忠実でまじめである．〈说句～话，我对唱歌跳舞是门外汉〉実のところを言えば、私は歌や踊りには素人なんだ．〈～对你说，我求过局长出面讲情〉本当の事を言うと、私は局長に顔を出して執り成してくれるよう頼んだのだ．〈我算顶～的人啦！〉私はとてもまじめな人間だといえる．〈任天华并不像商人样子，很～，一句一句地答应他〉任天華は商人らしくなく、非常に実直で、ひと言ひと言彼に答えた．〈手不～〉手くせが悪い．〔～巴巴〕㊄きちんとしていて、分に安んじて己を守るさま．たいへんおとなしい．㊥〈她男人任老大，在乡场的小学校里教书，是一位多年的、～的民办教师〉彼女の夫の任老大は、村の小学校で先生をしているが、ベテランのきちんとした、私立学校の教師であった．〔～巴唧〕㊄おとなしい；〔山西〕．㊥〈～的在田，是那么忠厚诚实，心上半点事不挂〉温厚な在田はたいへん誠実で、心の中に心配事は少しもなかった．〔～巴交$_{儿}$〕〔～巴脚〕〔～巴焦〕〔～八焦〕非常におとなしくきちんとしている．まじめで温厚である．くそまじめである；俗語．㊥〈他是一条一～的汉子〉彼はくそまじめな男である．㊥〈咱们平常日子看着莫先生～的〉我々は平素莫さんはおとなしくまじめだとみている．㊥〈像你这么～的，安安顿顿的在这$_{儿}$混些日子，总比满天打油飞去强〉あなたのようなこんなおとなしい人は、平穏にここで日を過ごすほうが、あっちこっち走りまわるよりよい．㊥〈小糜子装得～的，又把真正的～的掌柜的给胡弄住了〉小糜子はきまじめなふりをして、ほんとうにまじめな店の主人をだました．〔～鼻子空，肚里打灯笼〕〔諺〕㊄本当か本当でないかは各人の心の中にはっきりしている；〔湖南〕．〔～不客气〕〔諺〕率直で遠慮せず．㊥〈老昌～地批评了他〉老昌は遠慮せず彼を率直に批判した．〔～的终须在〕〔諺〕誠実な人はいつも足もとがゆるがない；（《元曲・蝴蝶夢・4》）．〔～疙瘩〕〔熟〕㊄誠実で折り目正しい人．まじめな人．律儀者．くそまじめな人．㊥〈瞅这个～！心里有什么都挂在脸上〉このくそまじめなやつを見ろよ、心になにかあるとすべて顔に表れるんだ．㊥〈原来这女人叫大翠，当姑娘时是出名的～〉もともとこの女性は大翠といい、娘のころは誠実で無口なことで有名だった．〔～可靠〕正直で信用できる．〔～人〕1）まじめな人．お人よし．正直者．2）八方美人．無原則な人．〔～说〕実を言えば．正直なところ；文の冒頭におく．〔～头〕㊄1）まじめな人．おとなしい人；㊇，又㊀．㊥〈三多的妹妹向来是大气不出的～〉三多の妹はこれまで怒りを表したことのないおとなしい人間だ．㊥〈申兰平日毕竟试得他～，小心不过的〉申蘭は日ごろから彼がまじめな男であり、たいへん注意深い性格であるとわかっていた；（《初拍・19》）．2）意気地のない人．お人よし．㊥〈她知道牛老者是～〉牛老はお人よしだと彼女にはわかっている．＝'老实人' 3）おとなしく無能な人．☞別項．〔～头$_{儿}$〕㊀正直者．㊥〈王九妈虽同是个鸨$_{儿}$，倒是个～〉王九媽は同じくやり手ばばだったが、正直者であった．〔～主$_{儿}$〕正直な人．誠実な人．②おとなしい．温順である．神妙である．おとなしく言うことをきく．㊇〈老老实实地工作〉神妙に仕事をする．〈他～地挨打，在流泪〉彼はおとなしく人に殴られて涙を流している．〈这孩子很～，从来没有跟人打过架〉この子はほんとうにおとなしく人の言うことをきいて、今までけんかをしたことがない．③着実である．〈在态度上，作风上，也就应该～〉態度、'作风'においても着実でなければならない．④㊇賢くない．鈍い．〈这孩子太～了，脑子转不过弯$_{儿}$来〉この子は鈍くて頭がまわらない．☞前項

〔老实头〕lǎoshítóu ㊄〔名〕＝'老实人' ☞'老实 lǎoshi'〔形〕まじめである．おとなしい．＝'老实lǎoshi'；㊇．〈伊忒～〉彼はとてもまじめだ．

〔老士〕lǎoshì〔名〕㊄兄貴株；〔広〕．

〔老式〕lǎoshì〔形〕古風である．旧式である．↔'新式'〈～衣柜〉古風なたんす．〈～飞机〉旧型機．〈～机器〉旧式の機械．〈剪裁太～了〉服の仕立てがとても旧式だ．〔～大帽〕時代後れの礼帽；（《二十年・4》）．〔名〕㊄以前．昔；㊇．

〔老式($_{儿}$)〕lǎoshì(r)〔名〕旧式．旧式のもの．〈官吏的～方法居多〉役人の古いやり方は多い．〈她穿着上等材料然而～的衣服〉彼女は上

質だが古い型の服を着ている.

〔老式样〕lǎoshìyàng〔形〕旧式の. 古風な；〔秃完〕. 〈～的建筑〉古風な建築物.

〔老视〕lǎoshì〔名〕生 老眼. 老視.〔～眼〕同上. ＝'花眼'

〔老世伯〕lǎoshìbó〔名〕旧 相手の父親を尊敬していう言葉. 〈府上～老伯母哥儿兄弟都好啊？〉お宅のお父上お母上ご兄弟みなお元気でいらっしゃいますか；(《咀華·2》).

〔老世交〕lǎoshìjiāo〔名〕何代にもわたっての付き合いの仲. またその関係にある人.

〔老世年间〕lǎoshì niánjiān〔連〕方 ずっと以前. 大昔；〔天津〕.

〔老手(儿)〕lǎoshǒu(r)〔名〕ベテラン. 経験の豊かな人. 世故にたけた人. 〈开车的～〉運転のベテラン. 〈成为那一行的～〉その道のベテランになる. 〈可是他毕竟是～〉けれどさすがに彼はベテランだ. 〈若不是我这～三言两语拿他降伏住, 还不晓得闹出什么事情出来哩〉もし, この世慣れた私が巧みに彼を説きふせなかったら, どんなことになっていたかわからない；(《官場·53》). 〔个中～〕その道のベテラン.

〔老手旧胳膊〕lǎo shǒu jiù gēbo〔熟〕無用の人. 役にたたない人. すでに盛りをすぎた人. ふるて.

〔老寿星〕lǎoshòuxing〔名〕① 老人の長寿を祝っていう言葉. 老人の誕生日のその老人に対する呼称. ② 寿老人；長寿の象徴の老人. 頭が長く, こぼれるような笑みをたたえた老人に描かれている. ツルとシカを飼い, シカに乗って山中で悠々と生活をしていたと伝えられている. ＝'寿星老儿'

〔老书〕lǎoshū〔名〕古い本；《三字経》《百家姓》《千字文》《四書》のような. 〈小时候, 只读得一年～〉小さいときに1年古い書物を学んだだけだ.

〔老叔〕lǎoshū〔名〕① いちばん年下の叔父. ② 一般に3, 40歳くらいの人を子どもが特に親しみをもって呼ぶ言葉. おじさん. ③ 旧 (年齢に関係なく)召使に対する敬称.

〔老蔬菜〕lǎoshūcài〔名〕方 罵 老人をののしっていう言葉；〔閩〕.

〔老熟人〕lǎoshúrén〔名〕昔なじみ. 古い知り合い. 旧知の人.

〔老熟手〕lǎoshúshǒu〔名〕ベテラン.

〔老鼠〕lǎoshǔ(又)lǎoshu〔名〕動 ネズミ；多く'家鼠'を指す；俗語. 〔～疮〕頸部リンパ腺結核；俗称. 〔～洞〕ネズミの穴. 〔～耳〕植 ヒメクマヤナギ. 〔～过街——人人喊打〕〔歇〕通りに出たネズミ——袋だたきにあう. 喩 害をなすものは人々に憎まれる. 例〈只有把不符合精神文明的坏风气搞得～, 才能使新风尚深入人心〉精神文明に合わない悪い風習を, みんなが声を大にして排除する対象にしてこそ, 新しい気風を人の心に深くとどめさせることができる. 〔～货〕方 安く売る盗品；〔四〕. 〔～啃书箱——咬文嚼字〕〔歇〕ネズミが本箱をかじったように, 文をかみ字をかじる. 喩 もったいぶって難しい言葉を遣う. 〔～拉龟——无从入手〕〔歇〕方 ネズミがカメをひく. 喩 手の下しようがないたとえ；〔四〕. 〔～拉木锨——大头在后面〕〔歇〕ネズミがシャベルを引っぱる——大きなところはまだ後の方にある. 喩 事はまだ序幕である. 大事なことがまだ後に残っている. 大物が裏に控えていてまだ姿を現さない. 例〈他们是想灭亡我们, 叫大家都做亡国奴, ～哩！〉彼らは我々を滅ぼし, みんなを亡国の民にするつもりなのだ, 肝心なことは まだ後にあるのだよ. 〔～簕〕植 ハアザミ；キツネノマゴ科. 〔～竻〕植 ツキイゲ. 〔～入牛角〕〔諺〕ネズミがウシの角の中へ入る. どうにも動きがとれなくなる. 計略にかかる. 〔～鲨〕魚 ウバザメ. 〔～烧尾〕〔成〕才能がないのに人の力によって上位で及第すること；(宋·孫光憲《北夢瑣言》). 〔～屎〕1) 植 ヒメウズ. トンボソウ. 2) 方 花火の一種で, 外側は泥で作ってあり, 大きさはソラマメぐらい. 〔～藤〕植 クマヤナギ. 〔～跳秤钩——自称自〕〔歇〕ネズミがはかりのかぎにとびつく——自分ではかる. 喩 自己宣伝する. 〔～尾巴〕1) ヤマトラノオ. 2) ネズミのしっぽ. 〔～尾巴上害疖子——出脓也不多〕〔歇〕ネズミのしっぽに出来物が出来る——あまり膿はでない. 喩 大したことではない. また手元の豊かでないこと, また望み·見込みのあまりないこと；(《儒林·14》). 〔～尾巴生疮儿——有脓也不多〕〔歇〕ネズミのしっぽに瘡が出来る——膿は出ても大したことはない. 喩 もうけや能力が多くないことを例える. 例〈只是俺众人们, ～〉ただわしらのような連中では, ネズミのしっぽに瘡が出来たで, あんまり大したことありませんよ；(《金瓶梅·1》). 〔～养的, 猫不疼〕〔諺〕ネズミが生んだものを, ネコはかわいがらない. 喩 自分と関連がないので痛くもかゆくもないたとえ. 〔～眼〕植 タンキリマメ. 〔～药〕ネズミ捕りの薬. 例〈到涿州卖～去也〉涿州へネズミ捕りの薬を売りに出かけよう；(《元曲·竇娥冤·1》). 〔～再大也怕猫〕〔諺〕ネズミはどんなに大きくてもネコを恐れる. 喩 上には上がある. 〔～闸〕1) ネズミ捕り. 2) わな. 窮地. 3) 警察の張り込み場所.

〔老树〕lǎoshù〔名〕老木. 〔～枯柴——有得攀〕〔歇〕方 老木や枯れ枝では, それにつかまって上がりようがない. 喩 悪くて手のつけようがないたとえ；〔四〕.

〔老竖〕lǎoshù〔名〕旧 年老いた召使. 〈有～, 即生乳母婿也〉年老いた召使がいたが, 彼は生の乳母の婿であった；(《李娃》).

〔老耍〕lǎoshuǎ〔名〕方 '龙'という姓の別称；'龙'は'龙灯'の'龙'. '龙灯'を高く掲げ, ねり歩くことを'耍龙灯'というところから；〔四川〕.

〔老帅〕lǎoshuài〔名〕① 将棋の王を指す. ② 中華人民共和国建設に貢献した10人の老元帥.

〔老水〕lǎoshuǐ〔形〕方 (事をするのに)老練である, 沈着である；〔四〕. 〔～鸭〕世故にたけた人.

〔老司〕lǎosī 方＝'老师傅'；〔閩〕.

〔老死〕lǎosǐ〔名〕自然死. 〔動〕年をとって死ぬ. 天寿を全うする. 〈～有靠〉年をとって死んでも安心だ；(《醒世·3》).

〔老死不相往来〕lǎo sǐ bù xiāng wǎng lái〔成〕一生ほかのところと行き来しない. いつまでも互いに往来せず, 関係をもたないこと. 互いに孤立していること；多く, '鸡犬之声相闻'と続く；(《老子·18》).

〔老死户牖〕lǎo sǐ hù yǒu ＝'老死牖下'

〔老死魅〕lǎosǐmèi〔名〕旧 老いぼれ. 死にそこない.

〔老死牖下〕lǎo sǐ yǒu xià〔成〕① 天寿を全うして死ぬ. 畳の上で死ぬ. ② 平々凡々に一生をすごし, 何のとりえもなかったこと.

〔老死凿儿〕lǎosǐzáor〔形〕性質がひねくれている. 頑固で融通が利かない. かたくなである. 〔名〕同上の人.

〔老四大件〕lǎosìdàjiàn〔名〕ラジオ·自転車·腕時計·ミシンを指す；1970年前半ごろまで一般大衆が購入を希望していたもの. ☞'老三大件', '新四大件'

〔老宋体〕lǎosòngtǐ〔名〕宋朝体の字.

〔老叟〕lǎosǒu〔名〕書 老人. 翁. 〈忽一日, 有五个白须～来问周易八卦之义〉ある日突然, 白ひげの老人が5人やって来て周易八卦の義を尋ねた；(《古今·14》). 〈白头～泣且言〉白髪の老人が泣きながら言った；(白居易《天寶樂叟》詩).

〔老俗戏〕lǎosúxì〔名〕① おきまりの芝居. 見あきているいつもの芝居. ② 皆がよくなじんでいる芝居.

〔老宿〕lǎosù〔名〕書 ① 高僧あるいは年とった学者. ② 名望のある老人. ③ 牧師. 聖職者.

〔老酸〕lǎosuān〔名〕方 融通の利かない学者·インテリ；〔四川〕.

〔老笋〕lǎosǔn〔名〕育ちすぎたタケノコ.

〔老胎〕lǎotāi〔名〕兄弟の順の最後の人；同世代の中での最年少者. ＝'老台' 注 北京方言では lǎotai と軽声に発音する.

〔老呔儿〕lǎotǎir〔名〕方 山東人に対する蔑称, また山東地方のなまりのある人；〔東北〕.

〔老态〕lǎotài〔名〕① 年老いたようす. 〔～龙钟〕〔成〕老いさらばえ動きがにぶいさま. もうろくしたさま；(五代·貫休《春日許征君見訪》詩). 例〈他虽然只有六十多岁, 由于身体不好, 早已～, 走路都要有人搀扶才行〉彼はまだ六十何歳かなのに体が悪いので, すっかり足もとがよろよろして, 歩くのにも人手が必要だ. 〔～厌春华〕年老いた身には春の花がうっとうしい. ② 書 古い姿.

〔老太〕lǎotài 方＝'老太太①'；〔閩〕, 又 旧. 〈一番话, 说得～满心欢喜〉一時の話で老奥さんはすっかり喜んだ；(《儒林·26》).

〔老太公〕lǎotàigōng 方＝'老人', '老大爷'；とくに尊敬していう場合；〔閩〕.

〔老太婆〕lǎotàipó〔名〕① おばあさま；老婦人に対する尊称；呼びかけにも. 〔～的裹脚布——又臭又长〕〔歇〕おばあさんの纏足の布——臭くて長い. 喩 話などがくどくど長たらしく煩わしいたとえ. ② 方 老婦人；貶 を含むことがある；〔閩〕. 〈一个～来勒〉ほれ, ばあさんが来る. 〈这个～啰里啰嗦, 说个没完没了〉このばあさんは話がくどくどて, いつ終わるともわからない. ③ 方 家内. 女房；〔閩〕. 〈将件衣裳是我～裁个〉この服は女房が裁断してくれた.

〔老太太〕lǎotàitai〔名〕① 老婦人に対する尊称. 大奥さん. おばあさま；呼びかけにも. 〔～不求人〕方 肩たたき；自分で肩をたたくための器具の一種で, 一般には小さなゴムの球を木の柄にとりつけてある；〔北京〕. 〔～的嘴——吃软不吃硬〕〔歇〕老奥様の口——軟らかいものは食べるが硬いものは食べない. 喩 おとなしい話ならのるが, おどかしにはのらない. ② 自分の母, または他人の母に対する敬称；呼びかけにも. ③ 方 曾祖母；〔北京〕, 〔天津〕.

〔老太爷〕lǎotàiyé〔名〕① おじいさま. 高齢者に対する尊称；敬称. ② 方 曾祖父. ＝'太爷'；〔天津〕. ③ 旧 自分の父または他人の父に対する敬称. 〈有些人的～是地主〉一部の人のご尊父は地主である.

〔老太姻翁〕lǎotàiyīnwēng〔名〕書 婚家の祖父に対する尊称.

〔老泰山〕lǎotàishān〔名〕妻の父で年をとった人をいう.

〔老汤〕lǎotāng〔名〕① とろ火で鶏·アヒル·ブタ肉などを長時間煮てとったスープ. ② 方 野菜の漬物に用いる古い汁.

〔老塘〕lǎotáng〔名〕鉱山の廃坑. ＝'老空'

〔老糖〕lǎotáng〔名〕方 イネのもみ；〔湖南〕.

〔老堂〕lǎotáng〔名〕方 相手の人の母親を指していう；〔閩〕.

〔老堂台〕lǎotángtái〔名〕州·県の補佐官に対する呼称.

〔老饕〕lǎotāo〔名〕書 大食家. 健啖家. 食いしん坊. ＝'老馋' 〔動〕むさぼり食う.

〔老套(子)〕lǎotào(zi)〔名〕① ありきたりのやり方. 常套手段. 使い古した手口. 〔～头〕方 いつものやり口. 口頭禅. おきまり；〔閩〕. ② 古いしきたり. 古い風俗習慣.

〔老题材〕lǎotícái〔名〕陳腐な題材.

L

[老天] lǎotiān [名] ① 天. [～之气]天の気. 風雨などの自然現象; (《西遊・1》). ② 天の神様. 〈我的～〉驚き・哀れみの発声. 〈～作证, 我决不是一个吹牛好手〉天に誓って私は決して大ぼら吹きではない. [～不负苦心人] [諺] 天は努める人に背かない. 天はみずから助くるものを助く. [～饿不死人] [諺] 天道人を殺さず. [～隔不了一层纸] [諺] おてんとうさまはすべてお見通しである. 人の善悪はすべて報いを受ける; (《兒女・37》). [～菩萨]天. おてんとうさま. [～有眼] [諺] おてんとうさまは公平で分け隔てがない.

[老天拔地] lǎo tiān bá dì ＝'老天八地' [成] ① 年寄りがせっせと働くこと. ② 老年であることをいう. 老人がよぼよぼしている. 老いぼれている; (《紅樓夢・20》). 〈他～的更不知道好歹〉あの老いぼれはものごとのよしあしがわからない.

[老天老地] lǎo tiān lǎo dì [成] 一人よがりなさま. 自分はまちがっていないと傲慢なさま. ＝'自以为是'

[老天爷] lǎotiānyé [名] ① 太陽. ② 上帝. おてんとうさま. 〈～看得明白, 做得公道, …〉おてんとうさまはなにもかもお見通しで公平になさる, …. 〈～, 多赏点凉风吧!〉天よ, もっと涼しい風をお願いします. [間] 助かった. ありがたや. やれやれ; 望みがかなったとき.

[老挑] lǎotiāo [名] (方) ① 妻の姉妹の夫, すなわちあい婿; [四川]. 〈那个新～, 就要下山来给丈人祝生〉あの新婚のあい婿が, 下山して岳父に誕生のあいさつにやってくるだろう. ②＝'女婿'

[老铁背] lǎotiěbèi [名] (方) (鳥) シマアオジ; [東北].

[老铁路] lǎotiělù [名] 鉄道部門で長い間仕事をした人.

[老同] lǎotóng [名] (方) ① 名が同じ人, また似ている人. ② 年が同じで義理の関係にある兄弟や姉妹; [広].

[老同事] lǎotóngshì [名] 古くからの同僚.

[老同学] lǎotóngxué [名] 古い学友. 昔の学友.

[老同志] lǎotóngzhì [名] 古参同志. 年配の同志. 〈在座的～〉在席の年配の同志. 〈同～亲密合作〉古参同志と緊密に協力する.

[老头] lǎotóu [名] ① 年老いた男. 〈远远的墙下有个～坐在那里晒太阳〉遠くの塀の下で, あるひとりの老人が座って日なたぼっこをしている. [～浜] (-bāng) [～棒] (貶) 男性の老人に対する貶称. じじい. じいさん. [～乐 (lè)] 1) カボチャの一種; 甘くねばりがある. 2) (老人のはく)中国式布ぐつ. [～票]＝'老头儿票' ② (方) 妻の夫に対する呼称; 老夫婦間で; [河南].

[老头儿] lǎotóur [名] ① おじいさん; 親しみの情を含む. [～卖瓜——自报自夸] [歇] おじいさんが瓜を売る——いい瓜ですよと宣伝する; 自己宣伝すること. [～乐] 1) さくさくした歯ざわりのマクワウリの一種. 2) すっかり熟したカキ(柿). 3) 綿の詰め物をした防寒靴. ＝'大鱼棉鞋' [～票儿]戦前の日本の紙幣. [～鞋]旧型の布靴の一種. [～鱼] (魚) アンコウ; 俗語. ② 自分の父, あるいは他人の父をいう言葉. 〈我～和我妈进城去了〉父と母は町に行った. ③ (方) 柳絮. ＝'白老头儿'; [北京].

[老头子] lǎotóuzi [名] ① (貶) 年老いた男子. 老人. じじい; '老头儿' に対して. 〈我～不说谎〉私というこの年寄りはうそをつかないよ. 〈服侍一个脾气古怪的～〉偏屈な老人に仕える. ② 妻が夫のことをいう; 年老いた夫に用いる; 俗語. 〈赖嫂子回去说给你～, …〉頼嫂子, 戻ったら, あなたのご亭主に伝えてください, …; (《紅樓夢・45》). ③ (方) 父を指す; [閩]. ④ (方) ならずものの集団の頭目; [呉].

[老…头] lǎo…tóu 老人に対する呼称に次のように用いる. 〈老龚头〉龔さん.

[老秃翁] lǎotūwēng [名] 年老いて頭髪の脱け落ちた人.

[老土] lǎotǔ [名] ① (方) 田舎の人. ② 景徳鎮に出る耐高温の粘土. [形] (方) 間がぬけている; [広].

[老土地] lǎotǔdì [名] (方) 長い間ある地で生活し働いている人をいう; [北].

[老哇] lǎowā [名] (方) カラス; [四川]. 〈～叫唤, 要死人〉カラスが鳴くと死人が出る.

[老外] lǎowài [名] ① (方) 素人. ＝'外行'; [北]. ② 外国人に対する呼称; 俗語. ③ 昆曲の役の一つ; 宋・元の '南戏', 北の雑劇中の助演者. 明代, 昆山劇では老人に扮する役を指した. 白いひげをつけるのでこの称がある. [形] (方) 素人である; [天津].

[老顽固] lǎowángu [名] 頑固者. 石頭. 融通の利かぬやつ.

[老碗] lǎowǎn (方)＝'饭碗'

[老王卖瓜] lǎowáng mài guā [歇] 老王がウリを売る. (転) 自画自賛する. 我田引水をする. 手前みそを並べる; '自卖自夸' と続く. '老王' は '王婆' とも. '王' という姓は格別関係はない.

[老忘八] lǎowàngbā [名] 老いぼれめ; '忘八' は人をののしる言葉. '王八' とも書く.

[老问题] lǎowèntí [名] (未解決の)宿題. 懸案. 長くかかえている問題. 長期にわたる問題.

[老翁] lǎowēng [名] お年寄り. 老人. 翁. (転) 天. 天地万物の主宰者. 〈头顶上这个～〉頭の上のこのおてんとうさま; (《初拍・11》).

[老挝] Lǎowō [名] ラオス. [～语] (語) ラオス語.

[老窝(儿)] lǎowō(r) [名] ① 古巣. ② 根拠地.

[老倭瓜] lǎowōguā [名] (方) (植) カボチャ; [東北].

[老屋] lǎowū [名] 古い家.

[老屋子] lǎowūzi [名] (方) 頭; [北京].

[老无知] lǎowúzhī [名] (白) (罵) 愚か者. 〈～! 这样…不得〉なんて愚かな人なんでしょう, こんな話で, …がないでしょう; (《初拍・2》).

[老五篇] lǎowǔpiān [名] 文革中に, '老三篇' に《関於糾…思想》と《反対自由主義》を加えた五編を指していった.

[老物] lǎowù [名] (書)＝'老货' 〈俗斥年长者为～〉俗に年長者…って '老物' という.

[老勿大] lǎowùdà (方) (植)＝'老弗大'; [呉].

[老西(儿)] lǎoxī(r) [名] (方) 山西人を指す; [北京]. 〈樊～约我, 我这是头一回吃山西菜〉山西人の樊が私を招待してくれ, 私はこんど初めて山西料理を食べた. [～过河, 舍命不舍财] [諺] 山西人はけちで, 川を渡るときも命は捨てても金は捨てない.

[老锡儿] lǎoxīr ＝'老西儿' [名] (方) (鳥) シメ. ＝'锡嘴'

[老媳(儿)] lǎoxí(r) [名] (白) 年配の嫁; 年配の夫人の自称にも用いられる.

[老媳妇] lǎoxífù [名] (白) 老婦人の自称. 〈～不来讨酒吃〉わたしは酒を飲ませてもらいに来たのではない; (《古今・15》).

[老喜丧] lǎoxǐsāng [名] (方) 80歳90歳のような高齢者の葬式; [天津].

[老细] lǎoxì [名] (方) 店の主人. 資本主. 経営者; [広].

[老戏] lǎoxì [名] 古い題材を内容とする劇. 〈他甚至连以前打～听来的老词儿都用上了〉彼は以前古い芝居で聞いた時代後れのせりふさえ使った.

[老戏法] lǎoxìfǎ [名] 使い古した手. お家芸.

[老仙] lǎoxiān [名] 神仙. 仙人.

[老先] lǎoxiān [名] 明代に宦官らが士大夫に対して '老先' といった; '老先生' の略称. 〈所以敝府乡～合春元公子们也都错爱晚生〉そこでこちらのだんな様や挙人様たちも, わたくしをごひいきにしてくださいます; (《姻緣・4》).

[老先儿] lǎoxiānr [名] (白) 老先生. 目上の老人に対する俗称. 〈这个～也是没主意的〉こちらの老先生も考えが決まらない; (《古今・10》). 〈二位～在此, 小子特来议事〉老先生が二人ここにおられますので, 私は特に相談に参りました; (《元曲・小尉遲・2》).

[老先人] lǎoxiānrén [名] (方) 本来は祖先を指す. 目上の者が目下の者をたしなめるときの呼び名; [四川]. 〈你呀你, 搞些啥名堂, ～!〉おまえもおまえだ, なんてことをするんだね. [～板板]＝'老祖宗'

[老先生] lǎoxiānsheng [名] ① 老先生. 先輩; 年長で自分より高い地位の人に対する尊称. 〈每诏令议下, 诸～未能言〉詔令が決定されるときはいつも老先生方は何も言えない; (《漢書・賈誼傳》). ② (方) 人に対する諧謔的な呼称; [呉].

[老弦] lǎoxián [名] 京胡・二胡などの楽器に用いられる太い方の弦.

[老贤侄] lǎoxiánzhí [名] 後輩に対する呼称.

[老乡] lǎoxiāng [名] ① 同郷の人. 〈他们是山东～〉彼らは山東の同郷人だ. ② 同郷の人に対する親しみをこめた呼称. ③ 田舎の人に対する親しみをこめた呼称. ④ 知らない農民に対する親しみをこめた呼称. ⑤ (方) 軍人の農民に対する呼び方; [東北]. 〈～一家人三番五次地跑上山来招呼〉農民の家族が何回となく山にかけ登って我々を呼んだ.

[老箱底(儿)] lǎoxiāngdǐ(r) [名] (方) 長い間使わず蓄えていた金や物; [東北].

[老相顾] lǎoxiānggù [名] (方) 親友. 古くからの友達; [広]. 〈这样说, 还是～了〉そういうと, やっぱり親友だ.

[老相好] lǎoxiānghǎo [名] 昔なじみ. 昔からの仲よし.

[老相交] lǎoxiāngjiāo [名] 仲のよい友達; とくに女性にとっての男友達を指す場合もある.

[老相识] lǎoxiāngshí [名] 昔からの顔みしり. 昔なじみ. 古くからの知り合い.

[老相与] lǎoxiāngyǔ [名] 昔からの知人. 古いなじみ. 〈咱们都是～〉私たちは古いなじみだ; (《紅樓夢・13》).

[老相] lǎoxiàng (又) lǎoxiang [形] 容貌がふけてみえる. 年寄りじみている. [名] ふけた容貌. 〈他显得有些～〉彼は年よりちょっとふけてみえる.

[老相公] lǎoxiànggōng [名] (方) (旧) 地主に対する尊称; [呉].

[老枭] lǎoxiāo [名] (鳥) フクロウ.

[老小] lǎoxiǎo [名] ① 老人と子ども; 広く家族. 〈一家～〉一家の老人から子どもまで. 〈抬着两家～上山来〉両家の家族をかごに乗せ山を登って来た; (《水滸・39》). 〈～相携来就南〉老人と子どもをつれて南方に食を求めてやってくる. ② (方) 子ども; [呉]. ③ (方) 男の子; [閩]. ④ (白) 妻. 〈间壁这个雌儿是谁的～?〉隣のあの女はだれの女房か; (《水滸・24》). 〈原来许宣无有～, 只在姐姐家住〉もともと許宣には妻がなく, 姉の家に住んでおりました; (《警世・28》). 〈每日只是打熬气力, 亦且壮年, 又没～〉毎日ひたすら鍛えて力をつけており, その上に男盛りであるが, 妻がいない; (《水滸・2》).

[老小姐] lǎoxiǎojiě [名] ①＝'老处女' 〈那么你要守在家里做～吗?〉それじゃ家にいて '老小姐' になろうというのかい. ② 年長の独身女性.

[老小人等] lǎoxiǎorénděng [名] (白) 老若の召使. 〈连地下伏侍的～无不欢喜〉床にかしずいていた召使まで老若ともども喜ばない者は

男の二人.

[老爷儿们] lǎoyérmen (方) = '老爷们儿'；〔北京〕.

[老爷爷] lǎoyéye〔名〕① 曾祖父；目下のものが呼ぶときの言葉. ② おじいさん；子どもの、老人に対しての尊称.

[老爷子] lǎoyézi〔名〕(方) ① 父親；自分あるいは相手の老父に対する尊称；〔北京〕,〔東北〕.〈他们～发话了〉彼らの父親が発言した. ② ご老人；老人への尊称；〔北京〕,〔東北〕.〈这位～, 借个光, 跟您打听个道儿〉御隠居様、恐れ入りますが、ちょっと道をお尋ねします.〈～没少当着我的面唠叨〉おじいさんは私の前でいつもくどくど言っていた.［～烟儿］〔間〕(方) しめた. よかった. しめしめ；望みがかなったときに発する；〔北京〕.'我的～'とも. また後に'关东杆儿'と続け、ああ助かったというような感嘆の言葉としても用いる；〔北京〕. 例〈我的～！你可来了！〉助かった. あなたはやって来てくれましたね. ③ 曾祖父；〔北京〕. 回族社会の方言. ④ (旧) 主人；男女の別はない. たとえば宮勤めの女官が仕える皇后·妃嬪のことを'老爷子'と呼ぶ；〔北京〕.

[老嘢] lǎoyě (方)〔名〕① 仲よしの友人；〔広〕. ② あなた；知らない人に対する呼びかけ；〔広〕.〔形〕仲がいい；〔広〕.

[老叶] lǎoyè〔名〕(植) 旧葉.

[老业人] lǎoyèrén〔名〕老いてなお業のある人；老人を指す.

[老业身躯] lǎoyè shēnqū〔熟〕(白) 罪深いこの老いぼれめ；老人がみずからをののしっていう言葉.〈干闪下我这～〉ただ罪業深いこの老いぼれだけになった；(«元曲·蝴蝶夢·2»).

[老衣] lǎoyī〔名〕(方) 死者に着せる喪服；生前から準備しておくものは'寿衣'という.

[老一辈] lǎoyībèi〔名〕前の世代. 一代前の世代. 古い世代.〈～无产阶级革命家〉古い世代のプロレタリア革命家.

[老一代] lǎoyīdài = '老一辈'

[老一套] lǎoyītào〔名〕① 常套. 常套手段. = '老套(子)'〈脱离～〉常套を脱する.〈不要照～工作手法〉いつものやり方どおりにするな.〈～的话〉常套語.〈～的做法〉ありきたりのやり方. ② 古い習慣. いつもの話.〈这些～早叫人听腻了〉これらの古い話はもう耳にたこができるほど聞いた.

[老医少卜] lǎoyī shǎo bǔ〔諺〕老練な医師は腕に自信があるので、占いはしないものだ；(«醒世·28»).

[老姨亲] lǎoyíqīn〔名〕母方の遠い親戚.

[老艺人] lǎoyìrén〔名〕老芸人. ベテラン芸能人.

[老阴] lǎoyīn〔名〕(白) 女性に対する蔑称.

[老奕茄] lǎoyínjiā〔名〕(方) 年が小さいのにませている子ども；〔広〕.

[老荫茶] lǎoyìnchá〔名〕(方) 野生の茶；渇きを止めたり解熱の作用がある；〔四川〕.

[老鹰] lǎoyīng〔名〕(鳥) ① トビ.［～不吃窝下食］〔諺〕トビは巣の周りのものを餌食にせず. (喩) 悪者は地元を荒らさない. 悪事は近所ではやらない；(«魯·吶·阿»).［～窝里无善鸟］〔諺〕トビの巣にはよい鳥はいない. (喩) 悪人の集まっている所にはよい人はいない.［～抓小鸡］親取り子取り；遊戯の一種. ② タカ.

[老樱桃] lǎoyīngtao〔名〕(方) 口を指す；〔北京〕.

[老营(儿)] lǎoyíng(r)〔名〕(旧) ① 軍隊が長期間宿泊する兵営. ②(悪党·盗賊などの)住みか, 根じろ, 根拠地.

[老油杓儿] lǎoyóusháor = '老油条', '老油子'〔名〕(方)(貶) 世間ずれした人. したたか者. こすからいやつ. いやに要領のいいやつ. すれっからし；〔北京〕.

[老油条] lǎoyóutiáo = '老油杓儿'〈老革命？～！〉革命のベテランだって、すれっからしめ.［～回锅, 越炸越硬］〔諺〕古い'油条'をなべに戻して揚げ直したように、揚げれば揚げるほど堅くなる. (喩) 性格がだんだん頑固になってくる.

[老油子] lǎoyóuzi = '老油杓儿'〈这位兵士真不愧是个～〉この兵士はほんとうに世慣れているといえる.

[老油嘴] lǎoyóuzuǐ〔名〕(白) 世慣れており、口がうまい人.〈你这～, 是杨家那膔子合的？〉この大かたりめ、楊家のだれの種で出来たんだい；(«金瓶梅·7»).

[老友] lǎoyǒu〔名〕① 旧友.［～鬼鬼］(方) 古い友人. 昔からの友人；〔広〕.［～记］(方) 古い知り合い. 古い友人；'记'はしるしという意味；〔広〕. ② (方) 仲よしの友人；〔広〕. ③ (方) あなた；知らない人に対する呼びかけ；〔広〕.〔形〕(方) 仲がいい；〔広〕.

[老有所归] lǎo yǒu suǒ guī〔成〕('幼有所养'と続き)社会保護制度を指す. 老人には老人施設を、幼児には保育所を.

[老幼] lǎoyòu〔名〕老幼.〈不分～都欢迎〉老幼をとわず歓迎します.

[老右] lǎoyòu〔名〕右派分子に対する称号；諧謔の意を含む.〈那位负责监督改造这帮'～'的领导人, 还在捧着电话叫喊〉その、これらの「右派」を改造し監督することに責任を持つ指導者は、まだ電話をもって叫んでいた.

[老于] lǎoyú (書)〔形〕①(…に)慣れている.(…に)たけている；〔不定〕.［～此道］この道のベテランである.［～世故］〔成〕世故にたけている. 世慣れしている；多く(貶). 例〈这位～的副经理看了看头脑较为简单的妻子〉この処世経験豊かな副支配人は頭がわりあい単純な妻をちょっと見た. ②(…に)古い；〔不定〕.〈～北京的人说, …〉長く北京にいる人が言うには、…；(«魯·吶·鴨»).

[老鱼不上钩] lǎoyú bù shànggōu〔諺〕年をとった魚は針にかかりにくい. (喩) 経験に富んだものは甘い言葉にはひっかからない.

[老妪] lǎoyù〔名〕(書) 年老いた婦人. 老女.〈何必更恳此～〉なにもこのばあさんに頼まなくてもいいでしょう；(«醒世·4»).〈白发苏隄～, 不知生长何年〉白髪頭の蘇隄の老女、どれほどの年かわからぬ；(«古今·39»).［～能解］〔成〕老婦人も解する；詩文のわかりやすいたとえ. 唐代の詩人、白居易が詩を作るごとに老婦人に読んできかせ、わかるかどうか確かめたという故事から；(釋惠洪«冷齋夜話»).

[老玉米] lǎoyùmi〔名〕(方) ☞〔字解〕⑤. = '玉米'

[老鼋] lǎoyuán = '老圆'〔名〕(動) カメ. = '王八'［～头］大きなスッポン.

[老远] lǎoyuǎn〔形〕① とても遠い.〈走了～〉たいへん遠くまで歩いた.［～八远］(方) 非常に遠い；〔四川〕.［～天地］(方) とても遠い形容；〔閩〕. ② ずっと昔である.

[老院子] lǎoyuànzi〔名〕(白) 老召使.

[老月] lǎoyuè〔名〕(方) 賭博でいかさまをやる人；〔北京〕.

[老妘] lǎoyún〔名〕(方) 妻. 女房；〔閩〕.

[老运] lǎoyùn〔名〕老年の運命. 年をとってからの運.〈～通〉同上が開ける.〈走～〉年をとってから幸福にめぐまれる.

[老运动迷] lǎo yùndòngmí〔連〕オールド·ファン.

[老杂毛] lǎozámáo〔名〕(罵) ① 老いぼれ. ② (方) 腹黒いやつ；〔河南〕.

[老崽子] lǎozǎizi〔名〕(方) いちばん年下の子ども.

[老糟] lǎozāo〔名〕ラオサオ；コメを発酵させ、砂糖を入れ軽くアルコールを混ぜたもの.

[老糟头] lǎozāotóu〔名〕(白) 酒飲みの老人. 酒好きの老人.〈把这女孩儿抬举成人长大, 招个女婿儿, 久以后也把～送在土里〉この女の子をひきたてて大きくなったら婿をとって、それから後でこの酒好きのおやじを土の中に葬るんだ；(«元曲·兒女團圓·2»).

[老糟头子] lǎozāotóuzi〔名〕(貶) = '老棋子'

[老凿儿] lǎozáor〔名〕(方) 頑固な人；〔北京〕.〈真是个～, 一点也不活便〉まったく頑固者だ、少しも融通が利かない.

[老凿子] lǎozáozi〔名〕① 一つの事に夢中になる人. ②(あるものが)好きで好きでたまらない人.

[老早] lǎozǎo〔副〕ずっと以前.〈～就接到了命令〉ずっと以前に命令を受け取った.〈那信～寄出去了〉その手紙は早くに出してあります.〈～就做了准备〉前々から準備していた.〈其夜, 秉中～的更衣着靴, 只在街上往来〉その晩、秉中ははやばやと服を着替えて靴を履き、通りを行ったり来たりしておりました；(«清平·刎頸»).［～八早］(方) 非常に早い；〔四川〕. 例〈～他就走了〉とうの昔に彼は出かけた.〔名〕早朝.〈～起来〉朝早くに起きる.［～巴夜］(方) 早朝.

[老贼] lǎozéi〔名〕(白)(罵) ① 老人を卑しめていう言葉；老いぼれ.［～驴］同上. ② したたかもの.

[老扎] lǎozhá〔形〕(方) 老練である；〔湖南〕.〈过了些时, 长得～了点儿, 做事才会扎实〉しばらくすれば、ずっと熟練して仕事が地についてきますよ.

[老柞] lǎozhǎ〔名〕(方) 人を誘拐して売りとばすのを商売としている人；このような商売を'砟子房''砟子行''砟子堂'という；〔北京〕.

[老斋] lǎozhāi〔名〕(方) まぬけ；〔北京〕.

[老债] lǎozhài〔名〕以前からの負債、借金.

[老战友] lǎo zhànyǒu〔連〕古い戦友.

[老章] lǎozhāng〔名〕(動) ノロ. = '獐'

[老章程] lǎozhāngchéng〔名〕古い規程や方法.

[老蟑儿] lǎozhāngr〔名〕(方)(動) ゴキブリ；〔北京〕.

[老长辈] lǎozhǎngbèi〔名〕(白) 先輩；'老'は尊敬や親しみを表す.〈万一他摆出～的面目来, …〉万一彼が先輩づらして、…；(«二十年·8»).

[老帐] lǎozhàng〔名〕① 古い借金.〈算～〉同上を返す. ② 長い間未解決の問題.〈算～〉同上を片づける. ③ 昔の仇.〈算～〉同上を討つ.

[老丈] lǎozhàng〔名〕(書) ご老人. おじいさん. ご老体；老人に対する尊称.〈小可欲邀～酒楼小叙一杯〉てまえはご老人に酒屋で一献差し上げたいのですが；(«初拍·8»).〈～多少年纪？〉ご老人はおいくつになられますか；(«三國·31»).

[老丈母] lǎozhàngmǔ〔名〕(方) 岳母. 妻の母；〔四川〕.

[老丈母娘] lǎozhàngmǔniáng〔名〕岳母. 妻の母.〈有人来找虎爷, 说他的～在城外等着他呢！〉ある人が虎爺を訪ねてきて、女房のおふくろさんが町の外で待っていると告げた.

[老丈儿] lǎozhàngr〔名〕(方) 岳父；〔四川〕.

[老丈人] lǎozhàngrén〔名〕① 岳父. 義理の父.〈怎好意思要～的礼物？〉どうして恥ずかしくもなく岳父の贈り物などもらえようか. ② 妻の父母；呼称語にも.

[老者] lǎozhě〔名〕(敬) 年老いた男子. おじいさん. ご老体. ご老人. = '老头儿'〈瑞宣又去找钱～〉瑞宣はまた銭老人を訪ねて行った.〈那～半答不答的, 还了个礼〉その老人は答えるでもなく答えないでもなく、礼を返した；(«西遊·21»).［～少(shào)者］老人と若者.

[老着脸(儿)] lǎozhe liǎn(r)〔熟〕① 思いきって. 決心して. 腹を決めて.〈～儿去求他〉思いきって彼に頼みにいく. ② = '老着脸皮'

〈他只得～儿笑道〉そこで仕方なく厚かましそうに笑みを浮かべて申しました；（«兒女·29»）．〈急忙出来～和他母亲道，…〉急いで出てくると厚かましくも母親に言うには，…；（«紅樓夢·92»）．〈谁想他～来了〉あの人が厚かましくもやって来るとは思いもよらなかった；（«金瓶梅·79»）．

[老着脸皮] lǎozhe liǎnpí ＝'老着脸子'，'老着面皮'〔連〕厚かましくする．恥も外聞もない．恥ずかしさを捨てる．〈就～上去拉交情〉ひたすら恥も外聞もなく取り入るために行った．

[老侄] lǎozhí〔名〕世代の下の者に対するていねいな呼称．

[老直] lǎozhí〔形〕正直で率直である．〈他这人蛮～的，不用提防他〉彼という人はとても素直な人だから警戒しなくていい．

[老直理] lǎozhílǐ〔名〕① 正面切っての道理．直截的な道理．〈只会说个～〉正面切って道理を説くことしかできない．② 融通の利かない理屈．へりくつ．〈爱说一股～〉よく理屈をこねる．

[老殖民主义] lǎo zhímínzhǔyì〔連〕旧植民地主義．

[老钟摆] lǎozhōngbǎi〔歇〕古い時計の振り子．歇（'不识闲儿'と続き）ひまを知らない．一日じゅう忙しくしている．

[老、中、青] lǎo、zhōng、qīng〔連〕略 老人·中年·青年；文革後半期に老幹部·中年幹部·青年幹部の三結合が叫ばれ，この省略語が生まれた．[～三结合]党と国家の各指導的幹部を年齢別に'老·中·青'に分け，これらを適当に配置すること．

[老种作] lǎozhòngzuò〔名〕方 経験豊かな農民；四．〈你们都是～〉あなたたちはみな経験豊かな農民だ．

[老猪腰子] lǎo zhūyāozi〔熟〕方 動かない考え．しっかりした考え；東北．〈这回他可有～，宁可挨骂也不能犯错误〉今度は彼はしっかりした考えをもっているので，悪く言われても誤りを犯すことはない．

[老主顾] lǎozhǔgù〔名〕常客．古いお得意．常連．〈因八姨是～，彼此熟了〉八姨はお得意さんなので，お互いよく知っていた；（«官場·50»）．

[老主意] lǎozhǔyi〔名〕① 前からの考え·計画·心づもり．② 変えない意志．

[老转] lǎozhuǎn〔名〕退役後もとの職にもどらず他の職に就いた軍人．＝'转业军人'

[老庄] lǎozhuāng〔名〕方 農夫．＝'庄稼人'

[老庄儿] lǎozhuāngr 旧＝'老壮'

[老壮] lǎozhuàng〔形〕① 大きく太い．〈把他～的那大拇指头伸出来说：这才是我邓老九的好朋友哪！〉彼は太い親指を立てて，これでこそわが鄧老九のよき仲間だ，と言った；（«兒女·21»）．② 老いてなお壮健である．

[老准儿] lǎozhǔnr〔名〕① 確かな考え．② 根拠．

[老拙] lǎozhuō〔名〕謙 老人の自称；老人が謙遜していう．〈又怎的知道我～在此？〉またどうしてこのわたくしめがここにおりますことをお知りになられたのですか；（«兒女·17»）．〈～夫妻今年都痴长六十四岁〉私ども夫婦はともに今年64歳になりました；（«醒世·10»）．〈～眼昏，不认得你〉愚老は目がかすみ，あなたがわかりません；（«金瓶梅·93»）．〈只是～不幸，不曾有子，止生三个女儿〉ただこの老いた身には不幸なことに息子がなく，3人の娘があるだけです；（«西遊·18»）．

[老斫轮] lǎozhuólún〔名〕長い間その事をしていて経験豊富な人．＝'老斫轮手'，'斫轮老手'

[老资格] lǎozīge〔名〕古参．年功．〈摆～〉古参風をふかせる．年功をひけらかす．

[老子儿] lǎozǐr〔名〕方 雌の'蜓'の類；北京．

[老字号] lǎozìhao ＝'老字号铺儿'〔名〕① 老舗．〈多年的～了〉昔からの老舗．② 信用のある店．

[老子] lǎozi〔名〕① 父親を指す；年齢17，8でも子どもがあれば'老子'と称すと«老学庵筆記»にある；俗語．〈～生病了，儿子来代替〉おやじが病気になったら，息子が代わりになる．〈闻得家中～身故，星夜要赶回〉家の父が死んだと聞いたので，急いで戻りたいのだ；（«古今·2»）．[～纳妾，儿姘居]〔諺〕おやじが妻以外の女性を囲うと，息子は女と同棲する．歇 上が正しくなければ下もこれにならう．[～英雄，儿好汉]〔諺〕父親が英雄なら息子は大丈夫だ．歇 この親にしてこの子あり；'子承父业大发展'と続けることもある．② 我が輩．おれ様；尊大に自称するとき，また一般に怒るときや冗談を言うとき．〈软的怕硬的，硬的怕不要命的，～就是那不要命的！〉弱い者は強い者をおそれ，強い者は命知らずをおそれる，おれ様はその命知らずだ．[～们]方 自称；強いうぬぼれの意を含む．単数·複数でも；四川．例〈～今晚不回去〉おれ様は今晩帰らん．例〈他们在街上满凶横地摇摆着，开口一声～怎么样，闭口一声～怎么样〉彼らは通りを乱暴に威張って歩き，ひとことめにはおれ様はどうだ，ふたことめにはおれ様はこうだと言う．[～天下第一]わしは天下の第一人者．お山の大将おれ一人；老人が威張る言葉．③ 旧 老人の自称．〈～不曾有些礼数到都头家，…〉わしは隊長さんのところに何もお届け物をしていないのに，…；（«水滸·26»）．④ 旧 老人．目上のもの．〈这～原是大金国人〉この老人はもともと大金国の人である；（«水滸·60»）．

[老子娘] lǎoziniáng〔名〕① 父母．〈他～不管他吗？〉彼の父母は彼をしつけないのですか．② 旧 母親．〈他～打发他去从游夫子念书〉彼の母親は彼を先生のところへ送り勉強をさせた；（«咀華·續»）．

[老宗] lǎozōng〔名〕方 同姓の人．一族の人；四．[～台]ご本家様；'台'は相手への尊称．例〈赵大人赶着赵不了叫～〉趙大人は趙不了に御機嫌を取り結ぼうと，ご本家様と呼んだ；（«官場·13»）．

[老总] lǎozǒng〔名〕① 旧 兵士に対する呼称．軍人·警官に対する尊称；現在は昔の将軍に対する呼称として用いる．② 旧 直接の上司．ある組織の頭目．〈后来见大家背后称'～'，他亦改口称'～'〉のちにみなが陰で「かしら」と呼んでいるのを聞いて，彼もまた，そう呼びかえた．

[老走道儿] lǎozǒudàor〔名〕旧 世故にたけた人．

[老走硝] lǎozǒuxiāo〔名〕皮膚のかさかさした人をあざける語；ブタの塩漬けを作るとき'朴硝'〔硫酸ナトリウムの純度の低いもの〕を加えると皮も肉も柔らかくなる．'走硝'はナトリウムが消失したことをいう．

[老祖] lǎozǔ〔名〕方 祖先；四．

[老祖儿] lǎozǔr〔名〕曾祖父．〈这座房子是他的～盖的〉この家は彼のひいおじいさんが建てたのだ．

[老祖宗] lǎozǔzōng〔名〕① ご先祖さま．一家の始祖．歇（学術·宗教·技能などの）創始者．② 元祖；時に歇．〈他们并不比他们的～高明〉彼らは彼らの元祖と賢明さでは同じくらいだ．

[老嘴儿] lǎozuǐr〔名〕方 ①＝'老子儿'；北京．②＝'老米嘴儿'；北京．

[老尊] lǎozūn〔名〕敬 他人の老父に対する尊称．老父．

[老尊堂] lǎozūntáng〔名〕敬 他人の老母に対する尊称．〈一发就搬取～上山，…〉一緒にご母堂を連れて山に登る，…；（«水滸·42»）．

[老作] lǎozuò〔動〕方 ① 大人びている；山東．② 地味である；山東．

[老作家] lǎozuòjiā〔名〕① 老作家．② ベテランの作家．③ 方 植え付けをする名手．田植えの名人；湖南．〈他是村里数一数二的～〉彼は村では一，二に数えられる田植えの名人だ．④ 方＝'老行（háng）家'

[老作人] lǎozuòrén〔名〕旧 誠実で頼りになる人．

[佬]

lǎo 大人；軽蔑の意味を含み，男性にだけ使う．〈阔～〉金持ち．

[佬佬] lǎolǎo 方〔副〕＝'老老 lǎolǎo'；四．〔名〕＝'老老 lǎolao ④'；四．

[佬小] lǎoxiǎo〔名〕方 子ども；四．

[姥㊀]

lǎo〔名〕姓．// ㊁ mǔ

[姥蛤] lǎohá〔名〕貝 ウバガイ．ホッキガイ．

[姥鲛] lǎojiāo〔名〕魚 ウバザメ．

[姥姥] lǎolao〔名〕① 母方の祖母．外祖母．おばあちゃん；また子どもが祖母ぐらいの年齢の女性に対する呼称にも使う；俗語．〈眼睛像～〉目は母方の祖母に似ている．〈把～家都刨出来了〉母方の血統まで言及する；洗いざらいすべてのものを話し，はっきりけじめをつける意；（«兒女·19»）．〈因此刘～看不过，…〉そこで劉ばあさんは見かねて，…；（«紅樓夢·6»）．[～不疼，舅舅不爱]〔諺〕母方のおばあさんもおじさんもかわいがってくれない；親しい人で関心を持ってくれる人がだれもいないたとえ．例〈～的五色梅〉だれも大事にしない，値段のごく安い，一株にたくさんの花が咲く草花．[回～家去了]方 おばあさんの家に帰った；子どもが死ぬことをいう；北京．② 方 ふん．なにをばかめが．このやろう．だめだ；不承知·軽蔑·反駁の言葉．〈你也配？～！〉きみにそんなことが言えるのか，ふん．〈给他？～！〉彼にあげるだって，ばかばかしい；北京．③ 方 どんな人でも…；断固反対であることを表すのに用いる．北京．〈～也管不了！〉だれにだってかまいきれない．〈～来，我也不给！〉だれが来たって，私はやらない．〈我～去也不行！〉だれが行ってもだめだ．注 北京語では'老老'，'佬佬'，'嫽嫽'とも書く．④ 方 助産婦．＝'收生婆' ⑤ 方 月経，あるいは月経帯を指す．

[姥娘] lǎoniang〔名〕方（母方の）祖母，おばあさん；東北．

[姥鲨] lǎoshā〔名〕魚 ウバザメ．

[姥爷] lǎoyé〔名〕① 母方の祖父を指す．おじいちゃん．〈看你，还腆脸当～？〉なんですって，つらの皮を厚くしておじいちゃんだなんて．② おとうちゃん．③ 方 岳父を指す．

[姥子] lǎozi〔名〕方＝'姑母'；四川．

[荖]

lǎo ① 草の名．② 地名用字．[荖浓溪]地名；台湾省．

[铑]

lǎo〔名〕化 ロジウム；金属元素の一つ．

[捞]

lǎo 方 ①〔動〕担ぐ；四川．②〔動〕あげる．持ちあげる；四川．〈手一～，金手表〉手をあげると金時計．③〔動〕持つ；四川．〈把尺子～来〉ものさしを持ってきて；注 '老'とも書く．

[捞鹅卵石] lǎo éluǎnshí〔熟〕方 '捞'は'老'に，'石'は'实'に通じ，'老实'でなく'捞石'つまりまじめでないという意．〈你妈的，你才捞起鹅卵石〉ちくしょう，おまえこそ不まじめだ．

[栳]

lǎo ☞'栲栳'

[筶] lǎo ［筹筶］(kǎolǎo)＝'栲栳'

[潦㊁](*涝) lǎo ①大雨.〈～雨〉(·yǔ)降り続く雨. ②たまり水. //㊀ láo

［潦坏(了)］lǎohuài(le) 名 水びたしになりだめになる.〈庄稼都叫大雨给～了〉農作物が大雨で水びたしになりだめになった.

［潦量］lǎoliàng 名 ㊃洪水流量.

［潦水］lǎoshuǐ 名 ㊃水たまり.

[橑] lǎo ①家のたるき. ②薪. ③＝'轑㊁①'

[轑㊁] lǎo ①昔の車蓋のたるきにあたるもの;車のおおいの骨組みで,弓状に湾曲している. ②車輻. 車輪の輻. ③家のたるき.＝'橑' //㊀ liǎo, ㊂ láo

[落㊁] lào ①動＝'落㊀';若干の口語に用いる.☞語義. ②動 方 ぐるぐる巻きつける. まつわる. つきまとう.〈运涛常求春兰帮着浆个线,～个线的〉運涛はいつも春蘭に,糸ののりつけと糸巻きを手伝ってくれるよう頼んだ. ③動 方 (家門が)衰える;北京.〈他爷爷死后,他们家就～了〉おじいさんが死んでから,彼の家は没落した. ④動 方 (炉の火勢が)衰える;北京.〈再不添煤,火可要～啦!〉これ以上石炭を入れないでいると,火力が落ちるよ. ⑤動 方 得る;北京.〈～个好儿〉よく思われる.〈～个值过儿〉〈～个直棍儿〉よい評判を得る.〈～一脖子麻鸡〉訳がわからないような悶着を起こす. つまらないうわさを招く. ⑥動 方 ひそかに不法な所得を得る. 中に入ってかすめ取る;北京, 又旧.〈咱替人做衣裳向来不～人家的布〉私は人の仕立物をして,今まで人様の布をくすねたことはない.〈您当了知县,不～是白不～〉あなたは県の長官におなりになったら,裏金を手に入れなければそれこそつまりませんよ.〈你将就少～我们些吧!〉あんたはなんとかして少しばかり私たちの方へまわしなさいよ;(《金瓶梅·21》).〈～他二三两银子,买件绵衣过寒,却不是好?〉2,3'两'くすねて冬支度に綿入れを買うなんて,悪くないだろう;(《西遊·89》). //㊀ luò, ㊂ là, ㊃ luō

［落白事］lào báishì 熟 喪に遭う. 不幸に遭う.

［落棒子］lào bàngzi(又)lǎo bàngzi 熟 方 没落する. 衰微する;北京.〈后来东家也落了棒子了〉後に地主さまの家も没落した.

［落褒贬］lào bāobian 熟 批判を受ける. 悪く言われる. とがめられる.

［落包涵］lào bāohan 熟 方 恨まれる. とがめられる;北京.〈帮他半天忙,还落一身包涵〉長いこと彼を手伝ったのに,恨まれっぱなしだ.〈瞧瞧是不是?为了组里的事我腿都跑细了,结果还～,这是为什么许的〉考えてもごらんなさい,そうでしょう. グループのことで私は足を棒にしてかけずりまわったあげくに,とがめられるなんて,どうして許せましょう.

［落不是］lào búshi(又)luò búshi 熟 ①とがめられる. あれこれ言われる. ものごとがうまくいかなかったために恨まれる.〈如今,孩子们的婚事咱们作老家儿的还是少管,由他们自个儿去,免得将来～〉今では,子どもたちの結婚にわしら年寄りは,やはりあまり口をはさまない方がいい,彼ら自身にまかせておけば将来恨まれることはない.〈连制台都落了不是〉制台様すら落ち度を責められる;(《官場·33》).〈我宁可自己～,岂敢带累你呢!〉自分が責めを受けるのはいいけど,あなたを巻き添えにするわけにはまいりませんわ;(《紅樓夢·45》). ②悪い結果になる. まずいことになる.

［落不着］làobuzháo 動 方 得られない. 手に入らない.〈我倒不是说,这是因为我们一家子人～什么,所以觉得空虚〉私は私たち一家の者が何も得るところがないから,むなしく思うというのではないのです.

［落道］làodao 動 方 ①落ちぶれる. 没落する;北京.〈改了民国以后,他家就～了〉民国に改まってから,彼の家は没落した. ②正業に努めない.［～梆子］旧 定職のない遊び人. ③(仕事をするのに)もたもたしている. さわやかさがない. 名 賭博などの道楽.〈公公要了半辈子～,弄了一辈子船〉しゅうとは半生さいころ振りの道楽をし,一生船仕事をしてきた.

［落灯］lào, dēng 動 夜になって店じまいする.

［落地(儿)］làodì(r) 動 地面につく.〈脚疼得不敢～〉足が痛くて地面におろせない.［～帮］方 旧 街頭で芸を売る人. 大道芸人;北京.［～梅］梅毒の吹き出物が足まで蔓延したものの俗称.［～砸坑儿］熟 1)値段のぎりぎりのところ;俗語. 2)方法としての最後の一つ;俗語.［～罩］'隔扇'に似た室内用具. ☞'落地 luò, dì'

［落锅］làoguō 動 方 煮たりゆでたりしている食べ物が,火力不足で火が通らない. または火が通っても出来上がりがよくない;北京.〈这锅饺子煮～了〉このなべのギョーザはちゃんと火が通っていない.

［落汗］lào, hàn 動 方 汗がひとりでに乾く;北京.〈外头有风,落落汗再出去〉外は風がある,汗が乾いてから出かけよう.

［落架］lào, jià 動 方 ①家の屋組みが倒れる. 喩 家が没落する.〈荣国府后来也～了〉栄国府も後には没落した. ②落ち着く. すぐ終わる.

［落开儿］lào, kāir 動 方 (沸かした湯の)温度が下がる. さます;北京.〈这水～了,不能沏茶了〉この湯はぬるくなってしまって,お茶が入れられない.〈落落开儿再喝〉さましてから飲む.

［落炕］lào, kàng 動 方 ①病気で寝たきりになる. 重病で起きられない. ②死ぬ;東北.〈老郝大爷昨夜里落的炕,十二点十分〉郝大爺は昨晩死亡しました,12時10分でした.

［落坑儿］làokēngr 動 方 くぼむ. 陥没して小さな穴になる;北京.〈瘦得俩眼都～了〉やせて目もくぼんでしまった.

［落亏欠］lào kuīqiàn 熟 人の情けをかりる. 義理を欠く.〈赶他的生日,咱们还他一班子戏,省了亲戚跟前～〉あの人の誕生日には私たちは一座の芝居でお返しし,親戚筋に義理を欠かないようにしました;(《紅樓夢·101》).

［落落翻］làolàofān 熟 家の中が足のふみ場もなくちらかる.

［落落儿菜］làolaorcài 方＝'灰儿菜';北京.

［落了］làole 動 ①葬式がある.＝'落白事' ②落ちた. ③手に入れた.

［落炉］làolú 動 方 ①炉の火が消える;北京.〈忘了添煤,～了〉石炭をくべるのを忘れて火が消えた. ②煮たり焼いたりして食べ物('烧饼'など)を作っている炉の火を消す. 火をおとす. 店じまいする;北京.〈～了,没烧饼了〉店じまいしたから,'烧饼'はないよ.

［落忙］làománg 方 動 手伝うために忙しい;特に他人が慶弔事を行うときに,いろいろなことを処理するのを手伝うことを指す;北京.〈您也跟这儿～呐?〉あなたもここでお手伝いで忙しいんですか.〈哥今日～,黄太尉坐了多大一回,喜欢不喜欢?〉兄貴は今日手伝いで忙しいのに,黄だんながだいぶ長いこと腰を落ち着けているが,困らないのか;(《金瓶梅·65》). 名 臨時に雇われ,人の家庭で仕事をする人;天津.

［落名誉］lào míngyu 熟 名誉を得る.

［落盘儿］làopánr 動 方 (ハトの群れが)ぐるりと輪をえがいて降りる;北京.

［落喷儿］làopènr 動 方 権勢がなくなる. 落ちぶれる;北京.〈现在他们家也～了〉今ではあの人たちの家も落ちぶれた.

［落品］lào, pǐn 動 方 社会的な地位を失う;北京.〈后来赵太爷也落了品了〉後には趙太爺も社会的な地位を失った.

［落钱］làoqián 動 方 お金をごまかして自分のものにする. 懐を暖める;又旧.

［落儿］làor 名 ①生活上のあて. 生活の安定. 落ち着き;具体的には金銭·財産などを指し,'有''没有'の後にのみ用いる;俗語.〈没有～〉生活のあてがない. ②うま味. 役得;俗語.〈有～〉うま味がある. ☞'落儿 luòr'

［落穰儿］làorángr 名 脱穀後,穀物の粒がまばらに残った農作物の穂;北京.

［落忍］làorěn 動 気の毒に思わない;多く否定文に用いる.〈又不是外人,有什么不～!〉知らない人でもあるまいし,何をすまなく思うことがありますか.〈老麻烦人,心里怪不～的〉いつも迷惑をかけて,心中とても心苦しく思っている.

［落色］lào, shǎi 動 (布·衣服などの)色がおちる. 色があせる.

［落势］làoshì＝'落事' 動 方 暮らし向きが悪くなる;北京.

［落台儿］làotáir 動 方 権勢が衰える;北京.〈北霸天后来也～了〉北霸天も後には権勢が衰えた. ☞'落台 luòtái'

［落枱儿］làotáir 動 方 よどみなく話しているときに突然話をやめる;もとは,ある種の鳥類が鳴くのをやめることを指す;北京.〈怎么啃着啃着～啦?〉ぺちゃくちゃとさえずっていたのに,どうして急に黙ったの. ☞'枱儿'

［落套］làotào 動 方 さまをなさない. 形をなさない;東北.〈日子过得～〉暮らしがめちゃくちゃだ. ☞'落套 luò, tào'

［落挺儿］làotǐngr 方＝'落(luò)体 動'

［落头］làotou 名 ①商売上のもうけ. 余得. みいり.〈～不少〉もうけが少なくない.〈外出七八年,这算是那～〉外に出て7,8年,これはその収穫ということだ. ②(一般に)利益. 得. うま味.〈吃到肚里才算～〉腹に入ってこそ,もうけというもの.

［落稳(了)］làowěn(le) 動 方 落ち着く. 安定する;北京.〈文博士的心～了些〉文博士の気持ちは少し落ち着いた.

［落闲话］lào xiánhua 熟 うわさを立てられる.

［落项］làoxiàng 名 金の余裕. 余った金.〈有些～的就花钱娶个女人〉お金に余裕のある連中は,お金で女をめとる.

［落性］làoxing 名 方 うま味. おこぼれ;東北.〈一听说干这事有～,他立刻答应了〉この事をするとうまい汁が吸えると耳にしたとたん,彼は承知した.

［落扬］làoyáng 動 農作物の実を落とす. 最後の処理が終わる.

［落意］làoyì 形 気がすむ. 平気である.＝'落忍'〈你坐的～呀!〉きみは平気で座っていられるか.

［落栈］lào, zhàn 動 ①宿に落ち着く. ②倉に入れる.

［落枕］lào, zhěn 動 首や肩を寝違える.

［落住］làozhù 動 方 生んだ子がちゃんと育つ. 無事に生む.〈直到四十岁以后才～了两个男孩〉40歳すぎになってやっと二人の男の子を無事に生んだ.

［落子］làozi 名 ①'莲花落'などの芸能;一般の芸能も指す.〈唱～的坤角〉'落子'を歌う女芸人.〈常常陪七爷上天祥市场听～〉しょっちゅう七爺のお供で天祥市場に'落子'を聞きに行っている.［～

馆(ㄦ)〕大衆演芸場；北方でもっぱら'莲花落'などの芝居がかかる'茶园''寄席'をいう. ②'评剧'の旧称.〔唐山～〕唐山地方の'评剧'.

〔落作(ㄦ)〕 làozuō(r) 動 ① 料理人が前もって仕込みをしておく. ② 計画する. 下準備をする. 根回しをする. ③ 方 料理店が注文に応じて慶弔などの集まりのある家に行き、臨時にかまどをつくったり、材料を用意したりなどの下準備をする. 宴会などの準備をする；北京. 〈腾房子, 调桌凳, 预备～〉部屋を片づけ、いす・テーブルを配置して会席の準備をする；（《兒女·21》）. 〈家中厨役～治办酒席, 务要齐整〉家ではコックが酒席をととのえる準備をするが、ぜひともきちんとしておかなければならない；（《金瓶梅·65》）. ④ 方 建築業者が現場で整地や材料の準備などの予備作業をする；北京.

〔络㊁〕 lào ＝'络㊀①'；若干の口語に用いる. ⇒ luò

〔络纱机〕 làoshājī 名 チーズ巻き機.

〔络筒〕 làotǒng 名 紡 コーン巻き.

〔络子〕 làozi 名 ① 絹糸織りの網. 網袋. 中に入れる物の形に合わせて、糸やひもで編んだ網状の小袋. ② 糸巻き車.

〔烙㊀〕 lào ① 動 アイロン・鏝・ひのしなどをかける. 〈～衣服〉服にアイロンをかける. 〈～平正〉きちんとアイロンをかける. ② 動 粉を溶いて熱い'铛'（浅く平たいなべ）の上に流して十分に焼く. 〈～焦〉からからになるまであぶる. 〈～糊〉あぶって焦げつかす. 〈～了两张饼〉'饼'を2枚同上の方法で焼いた. ③ 名 姓. ⇒㊁ luò

〔烙饼〕 làobǐng 名 コムギ粉を練り、油・塩を加え、平たくして鉄板などで焼いたもの. 〈宝堂叔, 来吃一块～〉宝おじさん、こっちへ来て'烙饼'を食べなさいよ. 動(lào, bǐng) 同上を焼く. 〈要～做汤, …〉やれ'饼'を焼け、やれスープを作れの、…；（《金瓶梅·11》）.

〔烙疮〕 làochuang 名 方 家畜のやけどの跡；ふつうは焼き印を指す；北京.

〔烙得慌〕 làodehuāng 形 熱くてたまらない. 〈这个炕烧得太热了, 一坐就～〉このオンドルはたいへん熱く、座ると熱くてたまらない.

〔烙糕子〕 làogāozi 名 ＝'贴饼子'

〔烙痕〕 làohén 名 烙印；消せない痕跡をも指す. 〈他的眼泡肿着, 脸上打上了疲乏的～〉彼のまぶたははれあがっており、顔には疲れの跡が出ていた.

〔烙糊(了)〕 làohú(le) 動 (鉄板の上などで焼き)焼き焦がす. 〈这饼～了〉この'饼'は焦げた.

〔烙花〕 làohuā 名 焼き絵.

〔烙画〕 làohuà 名 ゴム画. 焼き絵.

〔烙火印ㄦ〕 lào huǒyìnr 連 焼き印を押す.

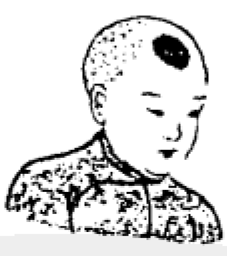
〔烙馍〕 làomó 名 方 ①焼いた'馒头'；河南. ②＝'烙饼'；河南.

〔烙平(了)〕 làopíng(le) 動 ひのし類をかけて平らにする.

〔烙烧饼〕 làoshāobǐng 名 内容に見るべき新しいものがないこと；'烧饼'を作るときは何回も繰り返しひっくり返すことから.

〔烙铁〕 làotie 名 ① ひのし. 焼きごて. 焼き金. 〈我回家！我忘了把～拿来了！〉あたし家へ帰る、鏝をもってくるのを忘れちゃったよ. ② はんだ付け器. ③ アイロン.

〔烙铁印(ㄦ)〕 làotieyìn(r) 名 方 ① 子どもの髪形の一種；てっぺんにモモの形に髪を残して、まわりはすっかりそってしまう. ② キツネのわきの下の毛皮で作った皮衣の一種；毛の色が濃くも薄くもない中間の褐色で、こんがり焼いたような色；北京.



烙铁印（ㄦ）

〔烙印〕 làoyìn 名 ① 烙印. 焼き印；比喩的にも. 消しがたい痕跡. 〈加盖～〉焼き印を押す. 〈在阶级社会中, 各种思想无不打上阶级的～〉階級社会においては、どんな思想も階級の烙印が押されていないものはない. 〈出口货有～加盖, 不易抹去〉輸出品には焼き印が押してあり、めったに消えない. 〈这是颠沛的生活烫在她小小年纪上的深刻的～〉これは窮乏の生活が彼女の幼いころに焼きつけた消しがたい痕跡である. ② 機 ブランド. 〔～铁〕印鉄.

〔酪〕 lào ① ウシ・ヒツジ・ウマなどの乳から作る半凝固体の食品. ② 果物で作ったペースト状の食品. 〈核桃～〉クルミをペースト状にした食品.

〔酪氨酸〕 lào'ānsuān 名 化 チロシン.

〔酪胺〕 lào'àn 名 化 チラミン.

〔酪蛋白〕 làodànbái 名 化 カゼイン. 乾酪素.

〔酪干(ㄦ)〕 làogān(r) 名 乾かした凝乳；牛乳を煮つめた甘みのあるチーズ状の菓子.

〔酪化〕 làohuà 名 クリーミング.

〔酪浆〕 làojiāng 名 書 ウシやヒツジなどの乳汁.

〔酪胶〕 làojiāo 名 林 カゼイン接着剤.

〔酪母〕 làomǔ 名 酒かす.

〔酪奴〕 làonú 名 茶の別名；胡继宗の《书言故事》に見える.

〔酪乳〕 làorǔ 名 チーズの原料のバター・ミルク.

〔酪朊〕 làoruǎn 名 化 カゼイン. 〔～塑料〕 化 カゼイン・プラスチック.

〔酪酥〕 làosū 名 ① 乳の精製品；チーズ類. ② ナスの別名. ③ 書 乳酸飲料；食品の一種. '酥酪'ともいう.

〔酪素〕 làosù 名 化 カゼイン. ＝'干酪素'〔～胶〕カゼイン糊. 〔～纤维〕カゼイン繊維.

〔酪酸〕 làosuān 名 酪酸；俗称. ＝'丁酸'

〔嫪〕 lào ①〔嫪伻〕(làobēng) 方 ＝'老伴'；湖南. ② 名 姓.

〔涝〕(澇) lào ① 動 (作物が)雨量が多くて水浸しになる, 水につかる. ↔'旱' 〈庄稼～了〉作物が水につかった. ② 浸水. 作物がつかっている水. 〈排～〉浸水を排出する. 排水する. ③ チーズ風のもの；北京の食品. ④ 名 姓.

〔涝池〕 làochí 名 (雨水・大水を蓄える)池. ため池；中国西北高原地区の村落では道路わきや家のそばに貯水池をつくっている. これは水が一時に流れると土壌を流してしまうからで、流水の調整を目的とするとともに、人畜の飲料・田畑の灌漑に利用するためである.

〔涝地〕 làodì 名 冠水しやすい田畑.

〔涝害〕 làohài 名 農 冠水による災害.

〔涝荒〕 làohuāng 名 農 水害.

〔涝田〕 làotián ＝'涝地'

〔涝洼地〕 làowādì 名 ① 低湿地. ② 低湿地の冠水しやすい田畑.

〔涝灾〕 làozāi 名 冠水による災害. 〈遭受～〉同上を被る.

〔涝糟〕 làozāo 名 モチゴメやモチアワを使って醸造した酒.

〔涝渍〕 làozì 動 出水で水びたしになる.

〔唠㊁〕(嘮) lào 動 方 ① しゃべる. 話をする. 世間話をする. 〈你别着急, 有话慢慢～〉焦らずに、話があるのならゆっくり話しなさい. 〈回到李家的下屋, 两个人又～到鸡叫〉李家の使用人部屋に戻り、二人してまた夜明けまで話をした. 〈围着小油灯坐下来抽烟, 一边小～开了〉明かりのまわりに腰をおろしてたばこを吸い、世間話をはじめた. ② 方 だます. 〈我有个法子, 把这两禽兽～〉私に方法がある、この2匹の獣をだましてみせる；（《聊斋俚曲集·禳妒咒》）. ⇒㊀ láo

〔唠扯〕 làoche 動 方 しゃべる. 話をする. 世間話をする；東北. 〈和他～〉彼と世間話をする.

〔唠嗑(ㄦ)〕 lào, kē(r) ＝'唠嗑(ㄦ)', '唠喀(ㄦ)' 動 方 おしゃべりをする；北. 〈唠闲嗑〉世間話をする. 〈有的唠着嗑, 有的看着报〉おしゃべりしている者もいるし、新聞を読んでいる者もいる. 〈昨天我跟我大哥唠了会ㄦ嗑ㄦ〉昨日私は上の兄としばらく世間話をした. 〈萧队长没有唱歌, 也没有跟别人～〉蕭隊長は歌も歌わないし、ほかの人と世間話もしなかった.

〔唠三叨四〕 lào sān dāo sì 成 くどくど言うさま；言葉数が多いさま.

〔唠嘈〕 làozāo 形 方 話し声が大きくうるさい；北.

〔耢〕(耮) lào ① 名 農 フジのつる、またはイバラのつるで編んだ、畑の土を砕きならす長方形の農器具；普通'耙'（まぐわ・ハロー）でならしたあとを、さらに'耢'でならす. ＝'耱', '盖', '盖擦' 〈～条〉(-tiáo) 同上. ② 動 '耢'で土を砕き田畑をならす.

LE　ㄌㄜ

〔肋㊁〕 lē ⇒ 該条. ⇒㊀ lèi

〔肋脦〕 lēde(又)lēte 形 方 衣服の着方がだらしない. 身だしなみがきちんとしていない. 衣服が汚れている；もと満州語；北京, 東北. 〈瞧你穿得这个～！〉あなたの着物の着方のだらしないこと. 〈他这一身多～！〉彼のこの身なり、何てだらしないんでしょう. 〈她那个人～的出奇, 头发散乱着, 扣子也没扣, 脚上鞋也统共才有一只〉彼女は身だしなみがきちんとしていない、髪の毛はぼさぼさで、ボタンもかけず、靴だって片方しか履いていない. 〔～兵〕 1)＝'肋脦' 2) 服装の不潔な人. 衣服が清潔に整っていない人. 例〈你介绍的就是那个～？什么衣服到他身上都穿不出好ㄦ来〉きみが紹介してくれたのは、あのよれよれの服を着た人かい. どんな服でも、彼が身につけると、見栄えがしない. 〔～臭〕 1)＝'肋脦' 2) きたなくて人にいやがられる人.

〔嘞㊁〕 lē ①〔嘞嘞〕(lēlē) 擬 ブタを呼ぶ声. ②〔嘞嘞〕(lēle) 動 方 貶 くどくどとしゃべる. ひっきりなしにしゃべる；北京, 東北. 〈别～了, 烦死了！〉くどくど言わないでくれ、まったくいらいらする. 〈他～啥呢！这老半天啦, 还没完哪？〉彼は何をぶつぶつ言っているの. 長い間しゃべっているのにまだ終わらないの. 〔～太爷〕くどくどとしゃべる男の人. ③〔嘞扯〕(lēchě) 方 ＝'嘞嘞' 動；東北. ⇒㊀ lei

〔乐㊀〕(樂) lè ① 形 楽しい. うれしい. 〈～事〉楽しいこと. ② (～子・ㄦ)* 名 (人を)楽しくさせること. 楽しいこと. 笑い. ③ 動 笑う. 〈你～什么？〉何を笑うのか. なぜ笑うのか. 〈把一屋子人都逗～了〉部屋じゅうの人を笑わせた. ④

〔動〕楽しむ. 喜ぶ. 〈～此不疲〉〔成〕. 〈～眼前〉目の前のことを楽しむ. 〈我们还是想点什么玩意儿来～一下！〉我々はやはり何か遊びでも考えて、ひとつ楽しもう. ⑤〔名〕姓. ㈡ yuè

［乐巴津儿(的)］lèbajīnr(de)〔形〕〔方〕楽しくてたまらないさま；〔東北〕. 〈他们听了心里是～的〉彼らは聞いて心中うれしくてたまらなかった.

［乐邦］lèbāng〔名〕〔宗〕安楽な国土；西方の極楽世界をいう；仏教語.

［乐不抵苦］lè bù dǐ kǔ〔成〕楽しみが苦しみに相応しない. 楽しみより苦しみの方が大きい. 苦しみ損である.

［乐不可言］lè bù kě yán〔成〕言葉に表せない歓楽の極まりをいう. 言葉で表せないほどうれしいさま. 〈小二闻听，～，连忙把那边的小二叫了来〉ボーイはそれを聞くとうれしくてたまらず、急いで向こうのボーイを呼んできた；（《三俠·34》）.

［乐不可支］lè bù kě zhī〔成〕うれしくてたまらない. 喜びが極まる；（《後漢書·張堪傳》）. 〈大家～，都哈哈大笑起来〉みんなはおかしくてたまらず、はっはっと大笑いした. 〈真是把个老先生喜的～，自言道：…〉老先生はうれしくてたまらず、…と独り言を言いました；（《三俠·3》）.

［乐不思蜀］lè bù sī Shǔ〔成〕楽しんでいて元の所へ帰ることを忘れること. 楽しくて帰る所を忘れる. 楽しくて故郷を忘れるほどである；三国時代、蜀が魏に滅ぼされ、後主劉禅は洛陽に移らされたが、そこでの生活は楽しくて蜀の国のことは思わないと言った故事より；（《三國志·蜀志·後主禪傳》裴松之注）. 〈他到了上海，感到生活上很满意，真有点～了〉彼は上海に来て、生活に非常に満足し、楽しんで家へ帰るのを忘れているようだ.

［乐不得儿］lèbudér〔動〕〔方〕①願ってもない；〔北京〕. 〈那是～的事〉それは願ってもないことだ. ②喜んで(…)する. (…し)たく思う. ＝'乐得'，'高兴'；〔北京〕. 〈给了他那个，他～的就走了〉彼にあれをやったら、喜んですぐ行ってしまった.

［乐不颠儿(的)］lèbudiānr(de)〔形〕〔方〕うれしくて有頂天なさま；〔東北〕. 〈他们领到奖品后，～走了〉彼らは賞品を受け取ると、とてもうれしそうに帰って行った.

［乐出来］lèchūlai〔動〕笑い声を出す.

［乐处］lèchù〔名〕楽しいところ. 楽しいこと. 楽しみ. 〈没有什么～〉何の楽しみもない.

［乐此不倦］lè cǐ bù juàn〔成〕楽しくて飽きない.

［乐此不疲］lè cǐ bù pí〔成〕(ある仕事をするのが)楽しくて疲れない. 楽しければ、疲れを知らず；（《後漢書·光武帝紀》）.

［乐从］lècóng〔動〕〔書〕喜んで従う. 喜んでついていく. 喜んで言いなりになる. 〈朱公～，慨然允许〉朱公は喜んで言われたとおり、感慨ひとしおに許可しました；（《三俠·76》）. 〈何况又从旁边等一挑逗，有个不欣然～的理么？〉ましてそばからこう誘われて、喜んでついていかない道理はありません；（《兒女·17》）.

［乐道］lèdào〔動〕①本分を楽しむ. 道を楽しむ. ［～安贫］〔成〕道を楽しみ貧に安んじる. ［～忘饥］〔成〕道を楽しみ飢えを忘れる. ②喜んで話す. 褒める. 〈津津～〉興味をもって喜んで話す. 〈他的精湛技艺，一向为人们～〉彼の奥儀を極めたような芸は、これまで人々に褒めたたえられている. ③笑って言う.

［乐得］lèdé〔動〕…するのにちょうどよい. …するのにはもってこいだ. 喜んで…する；多く文の後節に用い、前節に述べる情況が自分の希望にちょうどかなうので、それにそうことを表す. 必ず動詞·形容詞を客語に伴い、否定形がない. ＝'乐意' 〈他请我去参加讨论会，我也～去听听别人的意见〉シンポジウムに参加するよう彼から言われているが、私としてもほかの人の考えを聞くのにちょうどいい. 〈他要跟我一起去旅行，我～路上有个伴，就同意了〉彼は私といっしょに旅行しようと言うし、私も道連れがあっていいので、承知した. 〈他不来，我～清静〉彼が来ないと、私も煩わされることがなくて好都合だ. 〈这笔钱我就～省下，自己亦好多用两天〉この金は、ちょうどうまい具合に残ることになり、自分で2，3日多く遣えるわけである；（《官場·43》）. 〈我倒～给他们呢，…〉私の方は喜んであの人たちに出してあげたいのです、…；（《紅樓夢·36》）.

［乐得乎儿］lèdehūr〔方〕＝'乐不得儿②'；〔北京〕.

［乐地］lèdì〔名〕〔白〕楽しい所. おもしろい場所；多く花柳街を指す.

［乐颠颠(儿)(的)］lèdiāndiān(r)(de)〔形〕〔方〕うれしくていかにもうきうきしているさま. 愉快でじっとしていられないさま；〔東北〕. 〈他～地跑回葡萄园里去了〉彼はうきうきしてブドウ畑に駆け戻っていった. 〈他扛着镐～地往回走〉彼はつるはしを担いでいそいそともと来た方へ帰っていく.

［乐颠馅儿］lèdiān xiànr ＝'乐颠了馅了'〔熟〕〔方〕すっかり喜んでしまう. 有頂天になる；〔東北〕. 〈他们一看～了〉彼らは見るなり有頂天になった.

［乐而不淫］lè ér bù yín〔成〕楽しんでもそれにおぼれない. 楽しむがみだらにならない；（《論語·八佾》）.

［乐而忘返］lè ér wàng fǎn ＝'乐而忘归'〔成〕楽しくて家に帰ることを忘れること. おもしろくて仕方がなく、帰ることを忘れてしまうこと；（《晉書·苻堅載記上》）. 〈星期日，我们去游览西山，玩得非常高兴，几乎～了〉日曜日、我々は西山へ遊びに行ったが、とても楽しくてほとんど帰るのを忘れるほどであった. 〈左一杯，右一杯，说也有，笑也有，竟自～〉一杯また一杯と酒を飲み、語り合い、笑い声ありで、思わず楽しくて家に帰ることを忘れてしまう；（《三俠·24》）.

［乐而为之］lè ér wéi zhī〔成〕喜んでする. 〈只怕大家还～〉おそらく一同は喜んでするでしょう；（《兒女·11》）.

［乐耳］lèěr〔形〕〔方〕(言葉が)耳あたりがいい. 聴いていていい感じがする. ＝'顺耳'，'悦耳'；〔陝〕.

［乐疯(了)］lèfēng(le)〔動〕有頂天になる.

［乐鸽子］lègēzi〔名〕①のんきな人. 気楽な人. ②〔方〕うれしがっているハト. 〔転〕喜色が抑えきれずに、顔色に現れている人；〔北京〕. 〈瞧他高兴得跟～似的〉彼ときたら、まるでうれしがっているハトみたいに、喜びを抑えきれずにいる.

［乐观］lèguān〔形〕楽観的である. ↔'悲观' 〈～豪迈〉達観し、ものにとらわれない. 〈不要太～，也不要太悲观！〉あまりに楽観的でもいけないし、あまりに悲観的でもいけない. 〈性情～，说话幽默〉性質は楽観的で、話にユーモアがある. 〈把形势估计得太～了〉情勢の見方が楽観的すぎた. 〈他天生就是个～的人〉彼は生まれつきの楽天家だ. 〈琴妹从～方面看，便觉得一切都可为了〉琴妹は楽観的にみると、すべて出来ると思った. 〈因此他很～，陶醉在他的主观愿望里面〉このため彼はとても楽観的で、主観的願望の中に酔いしれていた. 〔名〕楽観. ［～主义］オプチミズム. 楽観主義. 〔例〕〈革命的～〉革命的楽観主義. ［～者］楽観主義者. オプチミスト. 〔動〕楽観する.

［乐国］lèguó〔名〕天国. 楽園.

［乐果］lèguǒ〔名〕〔訳〕ロゴール；農薬の一種. 紅クモ·アリマキなどの防除に用いられる；英語 rogor.

［乐哈哈(的)］lèhāhā(de)〔形〕(うれしくて)相好をくずしているさま，にこにこしているさま.

［乐喝喝(的)］lèhēhē(de) ＝'乐呵呵(的)'，'乐和和(的)'，'乐嘀嘀(的)'〔形〕うれしくてうきうきするさま. 楽しくて気もそぞろなさま. 上機嫌なさま. 和やかなさま. 〈那个人听了很高兴，～地说〉その人は聞くと、喜んでうきうきしながら言った. 〈他一边走，一边～地把相片高高举起〉彼は歩きながら、うれしげに写真を高々と掲げた. 〈国梁也变了，变得很开朗，～的〉国梁も変わった、とても明朗になり、上機嫌になった. 〈在～的气氛中，大家谈了水库和种籽站〉楽しい雰囲気の中でみんなはダムと種子センターのことを話した.

［乐和］lèhe ＝'乐呵' 〔方〕〔形〕快い. 楽しい. 愉快である；多くは生活についていう. 〔冀〕＝'高兴'，'快乐'；〔天津〕. 〈日子过得挺～〉暮らしがとても快適である. 〈哟，你倒挺～！〉やあ、だいぶ御機嫌だね. 〈我就喜欢你们来到家乐乐和和〉私はあなた方が家へ来て、愉快にしてくれるのが好きだ. 〈解放后的生活过得挺～〉解放後の生活は、たいへん楽しい. 〔動〕楽しくする. 楽しむ；〔東北〕. 〈人们辛苦了一年，春节的时候都愿意～～！〉人々は1年間苦労したので、旧正月にはみんな楽しく過ごそうと思います. 〈人别老发愁，愁啥？活一天就～两半晌，死了一蹬大腿，啥都没啦！〉いつも沈んでいてはだめだ、何を沈んでいるの. 一日生きていたら少しでも楽しみなさい、死んでしまったらなにもなくなるんだからね.

［乐乎］lèhū〔副〕喜んで. 〈使人们～为国家效力〉人々を国のために喜んで尽力するようにする.

［乐坏(了)］lèhuài(le)〔動〕おかしくてたまらなくさせる. うれしくてたまらなくなる.

［乐惠］lèhuì〔方〕＝'乐胃'；〔呉〕.

［乐祸］lèhuò〔動〕〔書〕心がひねくれてねたみ深く、人が災難に遭ったと聞いて喜ぶ. ［幸灾～］〔成〕人の災難を喜ぶ；（顔之推《顔氏家訓·誡兵》）.

［乐极悲生］lè jí bēi shēng ＝'乐极生悲' 〈不料～〉何としたことか、楽しみ極まって悲しみ生ずとは；（《古今·4》）.

［乐极生悲］lè jí shēng bēi ＝'乐极悲来'，'乐极则悲'，'乐极哀生'〔成〕喜び極まれば悲しいことが起こる. 楽しみの裏に悲しみあり. 歓楽極まりて哀情多し；（《史記·滑稽列傳》）. 〈清闲无事，谁想～〉のどかで何事もありませんでしたが、意外や楽極まれば悲しみ生ずです；（《三俠·1》）. 〈谁知～，一朝触犯了朝廷，阖门待勘，未知生死〉ところが楽極まれば悲しみ生ずで、あるとき朝廷の忌諱に触れ、一族すべてが取り調べをうけ、生死がわからぬ運命となりました；（《警世·17》）. 〈兄弟！不须在此叫唤. 师父～，已被妖精摄去了！〉兄弟、なにをわめいているんだ. 師匠はもう妖怪たちにさらわれてしまった、楽しみ極まって悲しみ生ずだ；（《西遊·91》）. ［～，否(pǐ)极泰来］〔諺〕歓楽極まって悲しみが起こり、不運極みに達すれば幸運がまわってくる；（《水滸·26》）.

［乐极忘归］lè jí wàng guī ＝'乐极忘日'〔成〕おもしろくて帰るのを忘れる；（《醒世·15》）.

［乐劲儿］lèjìnr〔名〕うれしがりよう. 喜びよう. 〈看他那～！〉彼のあの喜びようったら.

［乐景］lèjǐng〔名〕〔方〕笑い話. ＝'笑话(儿)'，'乐子②' 〈嘻嘻哈哈当～似的说笑一阵，一走了之〉はっはっはっと笑い話でもしているかのようにひとしきり笑うと、行ってしまった.

［乐境］lèjìng〔名〕楽しい境地. 快適な環境. 愉快な境地. 〈人民能够处于～，都因政府领导有方〉人民が安楽な境遇に暮らせるのは、す

べて政府の指導が適切だからである.

[乐捐] lèjuān 〔動〕自発的に醵金する. 喜んで寄付する. 〔名〕任意の醵金.

[乐开] lèkāi 〔形〕(方) ① 義侠心がある. ② 楽観的である. ＝'乐观'；(旧).

[乐乐] lèlè 〔動〕(書) 楽しみを楽しむ. 〈独～不若与人乐〉一人で楽しむより、ほかの人と一緒に楽しむほうがよい；(《醒世·8》)；もと《孟子·梁惠王·下》から出た.

[乐利] lèlì 〔名〕(書) 楽しみと利益. 〈安和～〉やすらぎや楽しさと利益. 〈民生～〉人々の生活の楽しさと利益.

[乐马高旺] lè mǎ gāo wàng 〔成〕(方) 楽しくてたまらないさま. 楽しくてうきうきしているさま；〔東北〕.

[乐么滋儿] lèmezīr 〔形〕(方) にこにこしているさま；〔北京〕. 〈他～的就跑来了〉彼はにこにことすぐ駆けて来た.

[乐普] lèpǔ 〔名〕(訳)(医) 金属または合成繊維でつくった避妊用リング；英語 loop.

[乐情] lèqíng 〔動〕(書) 情緒を楽しむ.

[乐趣] lèqù 〔名〕楽しみ. 喜び. おもしろみ. 〈读书的～〉読書の楽しみ. 〈工作中的～是无穷的〉仕事の楽しみは尽きることがありません. 〈这到底有什么～呢？〉これではいったい何の楽しみがあろうか. 〈只有到你们这儿来，我才感到一点人生～〉あなた方のところに来ることだけが、人生の楽しさを感じさせてくれる.

[乐群] lèqún (書)〔形〕社交的である. 人付き合いがよい. 〔動〕① 仲間といるのを好む. 同類を愛する. ② 楽しく友人と居を共にする.

[乐儿] lèr 〔名〕① 楽しさ. 楽しみ. 〈取～〉楽しむ. 気晴らしをする. 〈找～〉楽しみを求める. 〈下两盘棋也是个～〉将棋をさすのも楽しみだ. ② 笑い話. 〈这个～可真不小〉これはまったくもってお笑いぐさだ.

[乐融融(的)] lèróngróng(de) 〔形〕和気あいあいたるさま. 〈～的晚会〉和気あいあいたる夜会.

[乐善] lèshàn 〔動〕(書) 善行を好む. 善良である. [～好施]〔成〕慈善を好む. 善行を好む. 施すことを好む. (例)〈当初有卢太公在日，～，家中巨富〉むかし盧の太公が在世のころは、人助けや施しが好きで、家もすこぶる裕福でした；(《三俠·31》).

[乐施] lèshī 〔動〕(書) 慈善を好む. 施しをして人を助けるのを好む.

[乐事] lèshì 〔名〕楽しみ. 楽しいこと. 〈人生～〉人生の楽しいこと.

[乐输] lèshū 〔動〕(書) 喜んで寄付をする. 進んで(金や労力を)提供する.

[乐岁] lèsuì 〔名〕(書) 豊年. 豊作の年；(《孟子·梁惠王·上》).

[乐陶陶(的)] lètáotáo(de) 〔形〕(書) 楽しさいっぱいなさま. 喜びにあふれたさま；多く韻文に用いる. 〈船家生活～，赶潮撒网月儿高〉楽しきかな船の住まい、潮待ちて網打てば月は高きにあり.

[乐天] lètiān 〔動〕(書) 自分の境遇に安んじる. 何の憂いもなく境遇に安んじる. 天命に甘んじる. 〈你不要那样～的〉あなたはそのように楽天的であってはならない. [～观]〔哲〕楽天主義. [～派]楽天主義者. 楽天家. 気散じ者. [～知命]〔成〕自分の境遇に安んじ、何の悩みもない. すべて運とあきらめ、現状に安らぎを求める；(宿命論者が)天命に安んじていること；(《周易·繫辭·上》). (例)〈要知道～的道理，在我膝下承欢便了〉天命に安んじるという道を知りたければ、私のもとで楽しくやったらそれでよい. (例)〈这篇词，名满江红，是晦菴和尚所作，劝人～之意〉この詞は満江紅といい、晦菴和尚の作で、天命に安んじ運命をわきまえるよう人を諭す内容である；(《古今·31》).

[乐土] lètǔ 〔名〕安楽な所. 楽土. 極楽. 〈到了之后所感到的，却也并不是什么～〉着いてから感じたことは、けっして楽土というものではないということだった.

[乐为] lèwéi 〔動〕(書) 喜んでする. 〈我不仅勇为，而且～〉私は勇敢にするのみならず、喜んでする. 〈宝玉也～，…〉宝玉も喜んでやろうとし、…；(《紅樓夢·50》).

[乐胃] lèwèi (方)〔形〕気持ちがいい. 気分がのびやかである. 調子がよい. ＝'舒畅'；(旧). 〈心里勿～〉憂うつである. 〈生活过得蛮～〉生活はたいへん快適だ. 〔動〕満足を得る. 楽をする. ＝'享受'；(旧).

[乐闻] lèwén 〔動〕(書) 喜んで聞く. 聞きたい. 〈～神州光复〉中国全土の回復を聞きたい.

[乐纹儿] lèwénr 〔名〕① 笑ってできるしわ. ② (方) 笑いのあと；〔北京〕. 〈脸上没一点儿～〉顔には笑いの影もない.

[乐窝] lèwō 〔名〕楽しい住みか. 楽園. 〈这里还是个平安的～〉ここはまだ平和な楽園だ.

[乐嘻嘻(的)] lèxīxī(de) 〔形〕喜んでにこにこしているさま. うれしくてにたにたしているさま.

[乐贤] lèxián 〔動〕(書) 賢者と交際することを楽しみとする. 〈虽乏文藻，心尝～〉文才には乏しいのですが、いつも賢者と会うのを楽しみとしています；(《小玉》).

[乐新厌旧] lè xīn yàn jiù 〔成〕新しいものを喜び、古いものを嫌うこと；(陸贄《論朝官闕員及刺史等改轉倫序狀》).

[乐洋洋(的)] lèyángyáng(de) 〔形〕楽しみに満ち満ちたさま. 〈～的空气〉楽しみに満ちた雰囲気.

[乐业] lèyè 〔動〕(書) 楽しんで仕事をする. 自分の仕事に安心して従事する. 〈富贵不知～〉富貴の時は満足することを知らず；(《紅樓夢·3》). [～安居]〔成〕安らかに暮らし、楽しく仕事に励む；(《老子·八十章》).

[乐逸] lèyì 〔動〕(書) 遊蕩にふける. 悦楽にふける. 道楽する. 〈而夫婿～，为婢仆所惑，日以厌薄〉そのうえ夫は放蕩で、下女に惑わされて日に日につれなくあたるようになりました；(《柳毅》).

[乐意] lèyì 〔動〕① (…し)たく思う. (…する)のをうれしく思う；動詞を客語にする. 〈～帮助人〉喜んで人を手助けする. 〈～吃啥就吃啥〉食べたいものをなんでも食べる. 〈此价格想必为贵公司所～接受〉本価格ならば、喜んで受けていただけることと存じます. 〈他却～到离住处不远桥头一个小生意人铺子里去〉彼の方では、家から遠くない橋のたもとの小さな商売人の店に、行きたいと思っていた. 〈这件事只要你～办，保险办得好〉この件はきみが喜んでやろうとしさえすれば、成功間違いなしだ. ② 満足する. 喜ぶ. 〈你一定～罢〉あなたも当然満足でしょう. 〈我一说你必定从心眼儿里～！〉私の言うことは、きみをきっと心から喜ばすに違いない. 〈你的话说得太生硬，他很不～〉きみの言い方があまりにぎこちないので、彼はとても不満だ. ③ 楽しみにする. 好む. 〈酒色之徒，但知买笑追欢的～，哪有怜香惜玉的真心？〉酒色にふける連中は女を買って遊ぶ楽しみは知っていても、女をたいせつにする真心はない；(《醒世·3》).

[乐游园] Lèyóuyuán ＝'乐游原' 〔名〕(書) 長安の南東にあった景勝地. 〈郑子随之东，至～，已昏黑矣〉鄭子は付き従って東の方に行き、楽遊園についた時は日がすっかり暮れていた；(《任氏》).

[乐于] lèyú 〔動〕(書) (…を)喜ぶ. (…するのを)喜んでいる. 喜んで(…を)する；〔不定〕. 〈～吃苦〉喜んで苦労する. 〈～助人〉喜んで人を助ける. 〈～奉陪〉喜んでお伴いたします. 〈～从命〉心から喜んで、命令に従う. 〈不～接受忠告〉忠告を受けることを喜ばない. 〈～听取别人的意见〉他人の意見を聞くことを喜ぶ. 〈她很～和年轻人接触〉彼女は、若者との付き合いを非常に喜んでいるようだ. 〈他最～谈的便是鲁迅先生以及他和鲁迅先生的往来〉彼が最も喜んで話したのは、魯迅先生のことと、彼と魯迅の交際のことであった.

[乐育] lèyù 〔名〕ゲーム、レクリエーション、スポーツなどによる教育.

[乐园] lèyuán 〔名〕楽園. 〈同时在她的眼前又模糊地现出了一幅～的图画〉同時に、また彼女の目の前にぼんやりと一幅の楽園の一場面が現れた. [儿童～]児童の楽園；よく書名·題名などに用いる.

[乐在其中] lè zài qí zhōng 〔成〕楽しみはその中にある. その中でみずから楽しみを得ることをいう；(《論語·述而》).

[乐助] lèzhù 〔動〕自発的に助ける. 喜んで助ける.

[乐滋滋(的)] lèzīzī(de) 〔形〕満足して喜んでいるようす. 心うきうきしたさま. やにさがっているさま；俗語. 〈他听得心里～的，把原来的烦恼事儿都忘了〉彼は聞いて心うきうきとし、それまでのいやな事もすっかり忘れた. 〈看到一瓶爱喝的酒，心里～的〉好きな酒を目の前にして、やにさがっている. 〈当老师表扬他时，他～地抿嘴笑〉先生が彼をみんなの前で褒めると、彼はしたりとばかり、にやりと笑った. 〈他整天～的干活手勤，还没脾气〉彼は一日じゅううれしくて仕事を一生懸命やり、それに何を言われても怒らない.

[乐子] lèzi 〔名〕(方) ① 楽しいこと. 楽しみ. 愉快なこと. なぐさみ；〔北京〕. 〈出去找个～〉出かけておもしろいことを探す. 〈下雨天出不了门儿，下两盘棋，也是个～〉雨の日は外に出られないから、将棋を2、3番指す、それも楽しみだ. 〈我这儿有点花生米，喝茶吃花生米，这可真是个～！〉わしのところにピーナッツが少しある、お茶を飲んでピーナッツを食べるのはなかなか楽しみだ. ② おかしいこと. 人を笑わせること. 恥さらしなこと. 笑いぐさ. おかしなみっともないこと；他人の災いを喜ぶ意が含まれる；〔北京〕,〔東北〕. 〈这下儿可～大了〉この度はとんだお笑いぐさだった. 〈你丢脸，人家瞧～〉きみはぶざまなことをして、人さまはもの笑いにしている. 〈他摔了一交，把端着的金鱼缸也碰了，这个～可真不小〉彼はすてんと転んで、持っていた金魚鉢も割れてしまってそのおかしさっていったら. ③ 反語で、不愉快な巡り合わせのこと；〔北京〕. 〈闹吧，早晚有你的～！〉やりなさい、いずれとんだ目に遭うから.

[埒] lè ① 低い垣. 〈～丘〉(-qiū)(書) 堤防. 土手. 〈马～〉両側に低い垣のある馬場. ② 境界. ③ 等しい. 匹敵する.

[哷] lè 〔擬〕ニワトリの鳴き声.

[仂] lè 余りの数. 〈～语〉(-yǔ)(語) 連語. ＝'词组'

[阞] lè ① 地脈. ② 余り. ＝'仂'

[扐] lè ① 指と指の間. ② 轂(こしき)の輻と輻の間. ③ ＝'仂' ④ (旧) '勒'の仮借字.

[扐掯] lèken (又) lēiken 〔動〕(方) 迷惑をかける. めんどうをかける；代わって仕事をしてもらったり、手助けを依頼する場合. ＝'勒掯', '累掯' 〈我今日是～你娘儿们来了〉今日はご迷惑をおかけしにやってまいりました；(《兒女·24》).

[扐马横枪] lè mǎ héng qiāng ＝'勒马横枪'(→'勒马')；(《兒女·25》).

[艻] lè [萝艻](luólè)＝'罗勒' ⇨ ⊜ jí

[叻] lè ① 華僑は'新加坡'(シンガポール)を'石叻'または'叻埠'とよぶ. 〜元(-yuán)シンガポール・ドル. ② ⇨
[叻唔切] lèmqiè 動 方 待ってましたとばかり自分をひけらかす；
[叻女] lènǚ 方 名 ① 利口な女の子；. ② 利口な人；. 形 利口である；.
[叻仔] lèzǐ 方 名 ① 利口な子ども；. ② 利口な人；. 形 利口である；.

[玏] lè ⇨ '瑊玏'(⇨ '瑊')

[竻] lè ① タケの根. ② とげのあるタケ. ⇨ ⊜ jīn

[泐] lè ① 水が強くあたってできた石の筋目. 水流のため石に生じた紋. ② ＝'勒⊖④' ③ 書く. したためる. 〈手〜〉みずからしたためる. 本人がみずから書く. 親筆；旧時の書簡用語. ④ 石が筋目にそって割れる. 〈石有时以〜〉石は時として、筋目にそって割れることがある.
[泐布] lèbù 動 書 ① 手紙で述べる. ② 知らせる.
[泐此] lècǐ 動 書 手ずから書く；手紙の末尾に用いる語. [〜奉覆] 牘 ここに謹んで、ご返事申し上げます.
[泐达] lèdá 動 書 牘 手紙で伝える. [专此〜]先ずは一筆まで.
[泐覆] lèfù 動 書 牘 手紙で返事する. ＝'函复' 〈特此〜, 尚请见谅！〉お手紙でご返事申しあげますこと、どうかご了承ください.
[泐石] lèshí 動 書 石碑に刻む. 石碑にしるす.

[勒⊖] lè ① くつわのついたおもがい. ② 動 手綱を引いて進ませない. 〈悬崖〜马〉がけ際でウマを引き止める. 喩 危機一髪のところでとどまる. 瀬戸際で悟り正しい道に戻る. 〈车把式把车〜住了〉御者は車を止めた. ③ 強制する. 〈〜索〉(威力で脅かして、他人の財産や品物を)強要する, ゆする. ④ 動 刻み込む. 彫刻する. 〈〜石〉石に刻む. 碑に刻む. 〈〜碑〉碑に刻む. ⑤ 量 略 ルクス. ＝'勒克司' ⑥ 動 方 ＝'在 動'；, 又. 〈伊常庄勿〜屋里〉彼はよく家(うち)にいない. ⑦ 動 方 (そでを)たくしあげる. ＝'捋'；. 〈〜起袖子管〉そでをまくる. ⑧ 動 方 そでの中に入れて隠す. ＝'褪'；. 〈随手〜下一对金镯和一只钻戒, …〉金の腕輪とダイヤの指輪をさっとそでの中にしまい込み、…. ⑨ 介 方 ＝'在 介'；, 又. ⑩ 介 方 ＝'从 介'；, 又. ⑪ 助 方 1)＝'了'；時態助詞；. 〈吃〜饭再来〉御飯を食べたらまた来る. 2)＝'啦'；. 〈我煞车煞勿牢〜！〉(車の)ブレーキをかけたけど止まらなかったんだ. 3)＝'呢'、'哩'；, 又. 〈耐还勿懂勒海〜！〉おまえはまだわからないのか；(《文明小史・55》). 4) 緩やかな接続を表す；. 〈既没烟, 既没火末, 哪能叫香〜蜡烛！〉煙もない、火もないなら、どうして香だ、ろうそくだといえようか. ⑫ 動 白 追う. 追いつく. 〈却如何不去〜？〉どうして追いかけないのか；(《警世・19》). ⑬ 動 白 書く. 文書などを作成する；取り決める. 〈真个在时, 你〜军令状来〉本当にいるというのなら、おまえ起誓文を書いて来い；(《京本・10》). ⑭ 動 白 (軍隊などを)統率する, 率いる. 〈〜兵〉⇨ 語彙. ⑮ 動 白 鋭利なもので鋭く切る. ⑯ 名 姓. ⇨ ⊜ lēi
[勒扒苦做] lèbā kǔzuò 熟 方 一生懸命働く；四川. 〈我跟我老人〜, 勉强可以糊口〉私は私のじいさんと一生懸命働いて、なんとか暮らしていける.
[勒碑] lè bēi 連 ⇨ 字解 ④. 〈命道士重新庙宇, 将此事〜, 广谕众人〉廟守りの道士に廟の建物を新しく建て直させ、この事を石碑に刻んで広く世人に知らしめた；(《醒世・1》). 〈金大坚镌石〜记其事〉金大堅は碑に彫ってその事跡を書いた；(《水滸・110》).
[勒逼] lèbī 動 圧迫する. 強制する. 是が非でもさせようとする. ＝'逼勒' 〈到了年底, 地主就〜农民还债〉年末になると地主は農民に返済を迫った. 〈既是制使不肯在此, 如何敢〜入伙〉制使殿がここにおられることを望まれない以上、どうして無理に仲間入りを求められましょうか；(《水滸・16》).
[勒兵] lèbīng 動 書 ① 兵を引く. 進軍を止める. ② 兵を率いる. 兵を統率する. 〈吾今欲〜回荆州, 与孙权会同破曹操〉わたしはいま兵を率いて荊州に帰り, 孫権に会い、共に曹操を破ろうと思う；(《三國・62》). 〈夜〜环其庐〉夜には兵隊に命じてその宿舎を取り囲ませた；(《白猿》).
[勒帛] lèbó 名 白 腰に巻く帯.
[勒捕] lèbǔ 動 白 (追跡し・期限をきり)捕らえる.
[勒不住] lèbuzhù 動 抑えておけない. 〈马要惊了, 十个人也〜〉ウマが暴れたら10人でも静められない.
[勒草] lècǎo 名 植 野生のホップ.
[勒差] lèchāi 動 書 無理に服役させる. 〈〜奴工建筑宫室〉奴隷を服役させて宮殿を建てさせる.
[勒催] lècuī 動 強硬に催促する.
[勒得兵] * lēdebīng 名 着物をだらしなく着ている人. 衣服にかまわない人；'兵'には本義がない. ＝'肋脦兵'；俗語.
[勒哚] lèduǒ 方 ＝'来哚'；.
[勒夫波] lèfūbō 名 Q波.
[勒格] lègé 方 ＝'勒该'／'勒浪'；.
[勒海] lèhǎi 方 ＝'勒嗨' 動 ＝'在 動'；. 〈伊〜车子里〉彼は車の中にいます. 〈昨日开会我也〜〉昨日の会議には私も参加していました. 助 ① 動詞の後に用い、状態の持続を表す；. 〈耐还勿懂〜勒！〉おまえはまだわからないのか；(《文明小史・55》). ② 形容詞の後に用い、程度の甚だしいようすを表す；. 〈里边人头蛮多〜〉中は人でいっぱいだ. 注 '嘞化'とも書く.
[勒汗勒积] lèhàn lèjī 熟 白 静粛にせよ；もと満州語. ＝'禁止喧哗'；(《負曝・30》).
[勒交] lèjiāo 動 強いて物・人・金などを渡させる. 〈强人拦路〜行人的财物〉強盗が道に立ちはだかって、道行く人の財産をゆすりとる.
[勒借] lèjiè 動 無理に借りる. 強要して金を借りる.
[勒捐] lè, juān 動 ① 強制的に税金を納めさせる. ② 寄付を強要する.
[勒克司] lèkèsī 量 略 ルクス；照明単位. [〜计] 機 ルクス計. ルクス・ゲージ.
[勒克] lèke 名 方 油で揚げた食べ物の一種で、四角い小さな'饼'；満州語で砥石、あるいは砥石状の'饼'より. ＝'扁条儿'；北京.
[勒啃] lèkèn 動 (子どもが大人に)ねだる.
[勒坑] lèkēng 動 方 強奪する. 陥れる. いやがらせをする；四川.
[勒拉] lèlā 方 ＝'勒浪'；.
[勒浪] lèlàng 方 動 ＝'在 動'；. 〈我今朝〜屋里〉私は今日うちにいる. 副 ＝'正在'；. 介 ＝'在 介' 助 ＝'着'；.
[勒里] lèlǐ 方 ＝'来里'；. 注 '嘞里'とも書く.
[勒里勒得] lèlilède 形 白 服が体にあわず動きが鈍いさま. 不格好なさま. 〈又肥又长〜的〉ぶかぶかで長くて動きにくそうでした；(《三俠・7》).
[勒令] lèlìng 動 強制的に命令を執行させる. 〈〜停职〉解雇を命ずる. 〈〜退学〉退学を命ずる. 〈〜自尽〉自決を命ずる. 〈除了那次〜停刊两周外, 当局也没有别的举动〉2週間、発行の差し止めを強制させられたほかは、当局も別に手出しをしなかった. 〈〜沿城脚的居民将晒台拆去〉城下の住民に物干し場を撤去させた；(《二十年・9》). 〈又兼贾瑞〜〉また賈瑞の命令もあって；(《紅樓夢・10》). 〈为天灾烧仓, 朝廷将父亲革职, 〜赔偿〉天災のため倉庫が燃え、朝廷は父を免職にし、賠償するように命令しました；(《醒世・1》).
[勒马] lè mǎ 連 手綱を引き、ウマをとどめる. 〈陈巡检〜向前〉陳巡検はウマの手綱を引いて進んで行った；(《清平・陳巡檢》). [〜横枪]ウマにまたがり手綱をとって槍を握る；戦闘態勢にあることをいう. 例〈挺着腰板儿, 双手扶定克膝盖儿, 〜, 只等张金凤过来说话〉背すじをぴんと伸ばし、両手をひざに押し当て、戦闘態勢を調えて(手ぐすね引いて)、張金鳳が話しかけてくるのを待ちかまえておりました；(《兒女・25》).
[勒买] lèmǎi 動 白 おどして買う. 〈那贾员外过继了个儿子, 又且放着刁〜的〉その賈という金持ちは男の子を養子にしたが、それも難くせをつけおどして買ったのだ；(《初拍・35》).
[勒陌生头] lèmòshēngtóu 副 方 突然. ＝'冷陌生头'；. 〈哪能一件棉袄〜勿见哉〉どうして綿入れ(の上着)が急になくなることがあろうか.
[勒派] lèpài 動 強制的に割り当てる.
[勒迫] lèpò 動 方 脅迫する；安徽. 〈同伙们唯恐官长扣留他们不放, 要〜他们送上火线, …〉仲間たちはお役人が自分たちを捕らえて前線に送ろうとするのではないかとそれだけを怖がり、….
[勒取] lèqǔ 動 (税などを)無理に取りあげる.
[勒杀] lèshā 動 方 首をしめる；.
[勒煞吊死] lè shā diào sǐ 熟 方 みみっちい. けちである；.
[勒石] lè, shí 動 ⇨ 字解 ④. [〜匠]石に文字を刻む職人. 石工.
[勒赎] lèshú 動 (人・捕獲船などの)身代金・代償を強要する. 無理に受け出させる. 人質をとり、財物をゆする.
[勒索] lèsuǒ 動 ⇨ 字解 ③. 〈当权者稍有知识和良心, 不至于过分〜〉権力者が少し知識と良心を持っていれば、ひどい要求をするようなことはない.
[勒停] lètíng 動 白 昇級を停止する. 〈第一开封府问官追官〜〉第一には開封府の役人を裁いて、その職務を解き昇級を停止させる；(《警世・36》).
[勒下] lèxià 動 白 書きとめる. したためる. 〈怕恩王不信, 〜军令状了去〉だんなさまがお信じにならなければ、起誓文を書いて参りましょう；(《警世・8》).
[勒衔] lèxián 動 ウマのくつわを引き、前進を止める.
[勒限] lèxiàn 動 きつく期限をきる. 〈〜星驰赴任〉期限をきめて急いで赴任させた；(《水滸・101》).
[勒鲞] lèxiǎng 名 方 ヒラの干物. ＝'鳓鲞'；.
[勒休] lèxiū 動 書 無理に引退させる.
[勒要] lèyào 動 強要する.
[勒抑] lèyì 動 書 ① 強制的に値段をまけさせる. 買いたたく. ② ゆすりをして押さえ付ける.
[勒诈] lèzhà 動 書 無理にだまし取る.
[勒战] lèzhàn 動 白 戦いをいどむ. 挑戦する. 〈当有宝光国师邓元

觉，听的是个和尚～，便起身奏太子道〉宝光国師の鄧元覚は一人の和尚が戦いをいどんできたと聞くと，ただちに立ち上がり太子に奏上した：（《水滸・115》）．

〔勒止〕lèzhǐ 〔動〕〔書〕強制的に止める．〈对不正之风，必须～，不能让它蔓延开来〉不正の風潮に対しては，強制的に止めなければならず，それをはびこらせてはいけない．

〔勒指〕lèzhǐ 〔動〕〔白〕圧迫する．しばりつける．いじめる．〈吴巡检又～刁难，不容俺家领赃〉呉巡検はまたいじめて人を困らせ，私に盗まれた品物を受け取らせてくれない；（《金瓶梅・95》）．

〔勒住〕lè，zhù 〔動〕①引き止める．②抑留する．③手綱を引きしめる．

〔勒追〕lèzhuī 〔動〕〔書〕期限つきで，代金を取り立てる．

［簕］ lè ①〔簕窦〕（lèdòu）〔形〕〔方〕話がしにくい．付き合いにくい；〔方〕．②〔簕竹〕（lèzhú）〔名〕〔方〕シチク；タケの一種，広東に産し，とげがある．

［鳓］ lè 〔魚〕ヒラ；食用．〈～鲞〉（-xiǎng）ヒラの干物．＝‘勒鲞’〈～鱼〉（-yú）ヒラ．＝‘鲙鱼’，‘白鳞鱼’，‘曹白鱼’

［了㊁］ le ①〔助〕‘了’には動態助詞（時態助詞ともいう）の‘了’（以下‘了$_1$’とする）と，これと同音の語気助詞の‘了’（以下‘了$_2$’とする）がある．‘了$_1$’は文の中に現れ，主として動作の完了を表す．‘了$_2$’は文末に現れ，主として新しい情況の出現を表す．つぎの文における‘了’はいずれも‘了$_2$’である．〈我吃过～〉私はもう（食事を）すませました．〈那太小～〉それは小さすぎます．〈下雨～〉雨が降ってきた．〈我看完那本小说～〉私はあの小説を読み終えた．つぎの文のはじめの‘了’は‘了$_1$’，あとのは‘了$_2$’である．〈我看～两遍～〉私は2度よみました．〈火车已经过～黄河～〉汽車はもう黄河を渡ってしまった．〈昨天就退～烧～〉昨日のうちに熱がさがってしまった．Ⅰ．‘了$_1$’ 1）動詞について，動作の完了を表す；過去において起きたことでもよく，また未来に起きること，あるいは仮定のことでもよい．〈我已经问～老王〉私はもう王さんに尋ねた．〈他接到电话，当时立刻通知～小王〉彼は電話をうけると，すぐその場で王さんに知らせた．〈看～电影我就回家了〉映画をみてからすぐ家に帰った．〈还早呢，你吃～饭再走吧〉まだ早いですよ，食事をしてから行きなさい．〈关～灯就什么也看不见了〉電灯を消すとなんにも見えなくなってしまいます．〈他要知道～这个消息，一定也很高兴〉このニュースを知ったら，彼はきっと大喜びするでしょう．〈铺～床，…〉床をしいて，…；（《清平・快嘴》）．2）‘了’の後に時間量を表す補語がつくと，時間量の表す意味は動詞によって異なる．動詞の指す動作が持続的なものなら，動作の持続した時間を表し，非持続的なら，動作が完了してからの経過時間を表す．〈我等～他一年〉私は彼を1年間待ちました．〈他睡～一个钟头〉彼は1時間眠った．〈他一共才念～两年大学〉彼はたった2年しか大学に在学していない．〈他死～三年了〉彼が死んで3年になる．〈他回来～好几个月了〉彼が帰って来て何か月にもなる．〈你走～十分钟他就来了〉あなたが行って10分後に彼がやって来た．〈若做～二三年媳妇〉まるで2，3年たった嫁のようだ；（《清平・快嘴》）．【注】a．‘了$_1$’は動詞につくが，変化を示さず，したがって動作の完了を問題にすることのない動詞に‘了$_1$’をつけることはない．またつけることができない．たとえば‘是’‘姓’‘好像’‘属于’‘觉得’‘认为’‘希望’‘需要’‘作为’など．b．動詞が経常的な動作を表しているときは，‘了$_1$’をつけない．〈我以前每天早上六点钟起床〉私は以前毎日朝6時に起きていた；×‘…起～床’．c．動詞が客語となっているときは，前にくる動詞に‘了$_1$’をつけることができない．〈他答应就去～〉彼はすぐ行くと返事した；×‘他答应～就去’．d．連動式・兼語式の文では，‘了$_1$’はふつう後の動詞につける．〈我去图书馆借～两本书〉私は図書館で本を2冊借りた．〈昨天请张老师给大家辅导～一次〉昨日，張先生にお願いして，皆に補習をしてもらった．ただし，連動式文で前の動作の完了を待ってはじめて後の動作にはいることを強調するとき，兼語式の文で前の動作の完了を強調するときは，‘了$_1$’を前の動詞につけることができる．〈我们也找～一个旅馆住～一夜〉我々も旅館をさがして一晩泊まった．〈前天请～一位老工人来作～一个报告〉一昨日，一人の経験をつんだ労働者を招いて話をしてもらった．e．一部の動詞につく‘了$_1$’は，動作の結果を表し，‘掉’に似ている．これらの動詞には‘忘’‘丢’‘关’‘喝’‘吃’‘咽’‘吞’‘泼’‘洒’‘扔’‘放’‘涂’‘抹’‘擦’‘碰’‘砸’‘摔’‘磕’‘撞’‘踩’‘伤’‘杀’‘宰’‘切’‘冲’‘卖’‘还’‘毁’などがある．〈卖～旧的买新的〉古いのを売り払って新しいのを買う．〈扔～一个又一个〉ひとつ，またひとつとほうり捨てる．したがって，これらの‘了$_1$’をつけた動詞は命令文にも，また‘把’を用いた文にもつかうことができ，動詞の前に助動詞をつけることができる．〈你饶～他吧！〉彼を許してやりなさい．〈你把它扔～！〉それを捨ててしまいなさい．〈你不爱听可以关～收音机〉聞きたくないなら，ラジオを切ってよろしい．3）形容詞の後につき，その後に数量詞あるいは‘很多’‘好多’‘不少’などが補語として続いている場合は，すでに新しい情況として実現していることを表す．〈这双鞋大～一号〉この靴は1サイズ大きい．〈这件衣服短～一点ル〉この服はちょっと丈が短い．〈稍微快～一点ル〉ちょっと速い．〈头发白～许多〉髪がだいぶ白くなった．〈他比先前瘦～好多〉彼は以前よりぐっとやせた．【注】上例における‘了’は省くことができることがある．例えば〈这件衣服比那件短一点ル〉この服はあの服よりちょっと短い．〈他讲得稍微快一点ル〉彼はちょっと早口である．しかし，‘了’を用いなければ，実現していないことについていうこともでき，実現していることについていうこともできるが，‘了’をつけると，実現していることにしか用いられない．つぎの文の形容詞には‘了’をつけることができない．〈短一寸就合适了〉1‘寸’短くするとぴったりだ．〈请讲得慢一点ル！〉すこしゆっくりお話しください．Ⅱ．‘了$_2$’新しい情況の出現を表す；すでに出現したことでもよく，これから起こることでもよい．未来における出現の場合は，副詞‘快’あるいは‘要’などの助動詞が用いられるのがふつうである．〈刮风～〉風が吹き出した（風が吹いていなかったが，いま吹き出した．‘刮风呢’は風が吹いている．‘刮风来着’は，風が吹いていた）．〈他也喜欢跳舞～〉彼もダンスが好きになった．〈他同意我去～〉彼は私が行くことに賛成した．〈快放假～〉もうじき休暇になります．〈要下雨～〉雨が降ってきそうだ．〈你该回家～〉きみはもう家に帰らなくては．〈吃饭～！〉御飯ですよ（＝‘可以吃饭～’，‘就要吃饭～’）．Ⅲ．‘了$_1$’と‘了$_2$’の両方をともに用いることがある．動作がいまの時点ですでに完了しており，新しい情況が出現していることを表す．〈他当了科长～〉彼は科長になった（‘他当了科长’では言いきりにならず，まだ話が続く感じになる．‘他当了科长，现在很忙’〔彼は科長になったものだから，いまはとても忙しい〕などといって，はじめて文が終わった感じになる．‘了$_2$’をつけると，それで文が終わる．なお，‘他又当了科长’‘他已经当了科长’‘他去年就当了科长’など，副詞性修飾語がついている場合は‘了$_2$’をつけなくても，質問に答えるときなど，場合によって，言いきりになる．しかし，いま科長をしているなら，一般的叙述としては‘了$_2$’をつけるのがふつう）．〈她两个女儿都进了大学～〉彼女の娘は二人とも大学に入っている．〈我在这ル住了五年～〉私はここに5年住んでいる（‘我在这ル住了五年’は，私はここにかつて5年住んだ，ということであるが，文末に‘了$_2$’をつけると，現時点で5年になるということを表す）．〈他病了好些日子～，（老不见好）〉彼は病気になってかなりの日数になるが，いっこうによくならない．【注】a．動詞が瞬時に完結する動作を表すものであれば，‘了$_1$’はよく省略される．〈他已经报（了$_1$）名～〉彼はもう申し込んであります．〈老王已经有（了$_1$）对象～〉王さんにはもう恋人がいます．〈他昨天到（了$_1$）北京～〉彼は昨日北京に着きました．〈去年我就入（了$_1$）团～〉去年，わたしは団（共産主義青年団のこと）に入りました．〈关（了$_1$）收音机～吗？〉ラジオを切りましたか．b．‘了$_2$’を用い，動詞に時間量・動作量を示す補語あるいは客語が数量詞の限定を受けている場合，動詞には‘了$_1$’をつける．〈我吃了$_1$两片药～〉私は薬を2錠のんだ（‘我吃两片药～’とはふつう言わない）．〈他敲了$_1$三下门～〉彼は3度ノックした．c．動詞に‘了$_1$’を用い，後に時間量・動作量を示す補語あるいは数量詞の限定を受けている客語が続く場合，なおその動作が引き続き行われる，あるいはすでにある限界に達していることをいう場合は‘了$_2$’を添えるが，そうでなければ‘了$_2$’を用いることはしない．〈我买了五个笔记本〉私はノートを5冊買った．〈我买了五个笔记本了，（还要买两个）〉私はノートを5冊買っているが，あともう2冊買いたい．〈这个星期我们听了两个报告〉今週私たちは講演を二つ聞いた．〈这个星期我们听了两个报告了，（不会再听了）〉今週私たちは講演を二つ聞いており，もう聞くことはないだろう．〈他睡了两个小时〉彼は2時間眠った．〈他睡了两个小时了，（该起来了）〉彼は2時間寝ているのだから，もう起きるべきだ．Ⅳ．文末の‘了’の前が動詞である場合，‘了$_2$’であることもあるし，‘了$_1$’と‘了$_2$’の融合体であることもある．‘他笑了’が，笑っていなかったのが，いま笑いだしたことを指して言ったのであれば，‘他笑了$_2$’であるし，いまさっき笑ったことを指して言ったのであれば，‘他笑了$_1$了$_2$’となるわけで，実際には二つの‘了’を融合して‘他笑了’というから，この‘了’は‘了$_{1+2}$’とすることができる．〈他走了〉（彼は出かけました．彼は出かけてしまって，ここにはもうおらず，‘走’の動作は完了してしまっている）の‘了’は‘了$_{1+2}$’であり，〈那，我走了，再见！〉（では，私は失礼します，さようなら．これから出かけるのであって，‘走’の動作は完了していない）の‘了’は‘了$_2$’である．〈他走了〉は〈他已经走了〉とはいえるが，〈他要走了〉とはならない．これに対して，〈我走了〉は〈我要走了〉あるいは〈我该走了〉などといえる．1）‘了$_2$’；新しい情況の出現（事態の変化）を表し，動作の完了を表さない（未完了あるいは完了・未完了を問題としない）．これから新しい情況が出現することも表す．この場合，ふつう前に‘快’‘要’‘该’などをおく．〈休息～〉休憩に入った（＝‘现在开始休息了’）．〈他睡～〉彼は眠りに入った．〈休息～！〉休憩だ（＝‘可以休息了’，‘该休息了’）．〈小王，老师叫你呢．——来～！〉小王，先生がお呼びですよ．——いま行きます（＝‘我这就来了’）．2）‘了$_{1+2}$’；動作がいまの時点ですでに完了し，新しい情況が出現してしまっていることを表す．〈妈，李先生来～！〉お母さん，李さんがみえました．〈自行车他骑出去～〉自転車は彼が乗って行きました．〈馒头蒸好～〉‘馒头’が蒸しあがった．Ⅴ．文末の‘了’の前が形容詞である場合，動詞の場合と同じく‘了$_2$’であることもあるし，‘了$_{1+2}$’であることもある．‘了$_{1+2}$’は，変化の完了を表しているのに対して‘了$_2$’は当面の情況にのみ着目して，変化については問題としていないという違いが認められる．1）‘了$_{1+2}$’．〈头发白～，皱纹也多～〉髪も白くなり，しわも増えた．〈桃ル已经熟～〉モモはもう熟した．2）‘了$_2$’〈天就亮～〉もうじき夜が明ける．〈他的病快好～〉彼の病気はじきよくなります．3）‘了

$_2$'：副詞'最' '太' '可'などと呼応して用いる.〈这个办法最好～〉このやり方がいちばんいい.〈他太认真～〉彼はたいへんまじめである.〈地方可大～〉ずいぶん広い場所ですね. Ⅵ. 文末の'了'の前が名詞・数量詞である場合、新しい情況の出現を表し、'了$_2$'である. 1) 名詞につくとき；変化を表す動詞が意味的に含まれる.〈春天～〉春だ(＝'已经是春天了').〈中学生～, 还这么淘气？〉中学生になって、まだこんないたずらをするなんて(＝'已经当上中学生了, …').〈快月底～〉もうすぐ月末だ. 2) 数量詞につくとき；動詞'有'が意味的に含まれる.〈半个月～, 还没来回信〉半月になるのに、まだ返信がこない(＝'已经有半个月了, …').〈小王二十五岁了〉小王は25歳になった(＝'…已经有二十五岁了').〈五十斤～, 够了〉50'斤'だ、これで十分だ(＝'已经有五十斤了, …'). Ⅶ. '了'に関係する否定. 1) '没'を用いて否定する. a. '了$_1$'の否定には、動詞の前に'没'をつける.〈采取～措施——没采取措施〉措置をとった——措置をとらなかった.〈我喝～点儿酒——我没喝酒〉私は酒をすこし飲んだ——私は酒を飲まなかった.〈吃～饭就去——没吃饭就去了〉食事をしたらすぐ行く——食事をしないで行った. b. '了$_1$' '了$_2$'がともに用いられているときの否定は'没…呢'となる.〈买～词典～——还没买词典呢〉辞典を買った——まだ辞典を買ってない.〈我已经问～老王～——我还没问老王呢〉私はもう老王に尋ねた——私はまだ老王に尋ねていない. c. '了$_2$'の否定は二つに分かれる. すでに新しい状況が出現したことを表す'了$_2$'の否定には'没…(呢)'を用い、これから新状況が出現することを表す'了$_2$'の否定には'不…(呢)'を用いる.〈休息～——还没休息呢〉休憩に入った——まだ休憩していない.〈老～——没老〉老けた——老けていない.〈他快去上海～——他还不去上海呢〉彼はもうじき上海に行きます——彼はまだ上海に行きません.〈看样子就要下雨了——看样子还不会下雨〉このようすでは雨になりそうだ.——このようすではまだ雨になるまい. d. 時間量・動作量・物量を示す語がついている場合、全面的にその動作を否定するには'～…也(都)没…'などを用い、数量のみ否定するには'没'あるいはその他の方法による.〈病了三天——根本没病〉3日間病気した——全然病気しなかった.〈买了三本小说——一本也没买〉小説を3冊買った——1冊も買わなかった.〈走～三天(了)——走～没有(不到, 不止)三天〉行ってから3日になる——行ってから3日になっていない、3日どころではない.〈买～三本——没买三本, 只买～一本〉3冊買った——3冊は買っていない. 1冊買っただけだ. e. 連動式文・兼語式文の'了$_1$'を否定するには、はじめの動詞の前に'没'を用いる.〈打电话叫～一辆车——没打电话叫车〉電話をして車を1台呼んだ——車を呼ぶ電話はしなかった.〈叫他找来～一份材料——没叫他找材料〉彼に資料を1部さがしてくるよう言いつけた——彼に資料をさがすように言いつけていない. '没'を用いた否定文の中の動詞の後に'了'をつけることはない. ただし、'掉'の用法に近似している'了$_1$'はそのままにしておいてよい.〈幸亏没扔～它, 今天又用上了〉さいわい捨てないでおいたので、今日また役にたった. ☞'了$_1$ 2)㊟ e.' なお、'我们八年没见了'〔私たちは8年会っていない〕の'了'は'了$_2$'で「'八年没见'＋'了$_2$'」、8年になることを表しているものであって、「'没'＋'见了$_1$'」ではない. つぎの例も同じである.〈到明年暑假我们就八年没见了〉来年の夏休みで、我々は8年会ってないことになります.〈我很久没接到他的来信了〉彼からずいぶん長い間手紙をもらっていない. 2) '不'を用いて否定する. a. '讲清楚了' '做完了'などの否定は'没讲清楚' '没做完'となるわけであるが、仮定条件の節では'不'で否定される. 事実そのものの否定ではなく、仮定上の否定であって、'如果不…'にあたる. なおこの場合の'了$_1$'はなくてもよい.〈事情不讲清楚(～)不行〉ことははっきり言わなくてはいけない.〈功课不做完(～), 心理不塌实〉勉強をやってしまわないと、落ち着かない. b. 人に'累了吧？'〔お疲れになったでしょう〕と言われた場合、ふつう'不累, 不累'〔疲れていません〕という. また'我老了'〔私は年をとりました〕といえばおおかたは'不老, 不老'〔老けていませんよ〕という. なお'他不来了'〔彼は来ないことになった〕'我不上学了'〔私は学校へ行かないことにした〕の'了'は「'不'＋動詞」についている'了$_2$'であって、'不来了'は'来了$_1$'の否定ではない. 3) '别…了'；'了'は'了$_2$'で、相手が今やっていることをやめさせようとすることを表す.〈你喝了不少了, 别喝～！〉きみはかなり飲んだから、もう飲むのはよしなさい.〈别哭～！〉泣くのはよしなさい. なお、つぎの文例は「'别'＋(動詞＋'了$_1$')」である.〈别忘～！〉忘れるなよ.〈这酒是给老王的, 你别喝了！〉この酒は老王にあげるものですから、きみは飲んではいけません. ☞'了$_1$ 2)㊟ e.' ② 〔助〕同類の並列成分の後に用い、思いつくままに列挙する語気を添える. '啦'と表記されることが多い.〈小王很喜欢体育, 打球～, 游泳～, 他都擅长〉小王はスポーツが好きで、球技だろうと、水泳だろうと、うまいもんだ.〈什么菱角～, 莲蓬～, 荸荠～, 藕～, 那里应有尽有〉ヒシの実だろうと、ハスの実だろうと、クワイだろうと、レンコンだろうと、そこにはなんでもある. ㊟ 中国では声母のnとlを分けないところが多く、これらの方言区を背景にした作品や、方言に傾斜した作品の中では、'了'と表記されていても、実際は'呢'の語気を表していることがある. ③ 〔助〕㊐ 程度補語を導く. ＝'得'〈端的热～走不得, 休见他罪过〉ほんとうに暑くて歩けないのですから、彼をとがめないでください；(《水滸・16》). ∥ ㊀ liǎo

[－了去] -lequ 〔接尾〕(動詞・形容詞の後に付いて)ある結果・状態に継続して、あるいは抵抗なく進んでいくことを表す.〈只好让企业倒闭或者由大资本家合并～〉企業が倒産するに任せるか、あるいは大資本家が合併してしまうままにしておくより仕方がない.

[饹] le ☞'饸饹'(☞'饸')

LEI カヘ

[勒㊁] lēi ① 〔動〕(ひもなどで縛ったり、かけたりして)力を入れて引っぱる, 締める, 結ぶ.〈～血脉〉血管を縛る.〈他用裤带～自己〉彼はズボンのバンドで、自分を縛った.〈～紧点, 免得散了〉ばらばらにならないように、ぎゅっと締めなさい.〈中间再～根绳子就不会散了〉真ん中にもう1本縄をかければ、ばらばらになりはしない.〈袜带儿太紧, ～得腿肚子不舒服〉靴下止めがきつ過ぎて、ふくらはぎが締め付けられて窮屈だ.〈紧紧的～在指头上〉しっかり指に(指輪を)はめている；(《二拍・9》). ② 〔動〕㊄ 両手でそれぞれタオルの両端を持ち、背中を往復させてこする；〔北京〕.〈后头自己搓不着, 使劲～～〉後ろは自分でこすれないから、タオルの両端を持って力を入れて往復させてこする. ③ 〔動〕㊄ 強制する. 無理強いする；〔北京〕.〈他硬～着不让大伙儿在这里种烟草〉彼はみんなに強制してここでたばこを栽培させない. ∥ ㊀ lè

[勒巴] lēiba 〔動〕きつく縛る. 締める.

[勒脖子] lēi bózi 〔熟〕他人の財貨を無理やり奪い取る. 口実や策を弄して人のものを強奪する.〈你好不容易挣了点钱, 可别让人勒大脖子！〉あなたがやっとの思いで稼いだお金なのだから、人に奪い取られないようにしなければ. 〔連〕首をしめる.

[勒脚] lēijiǎo 〔名〕㊍ 土台まわり. 柱礎.

[勒紧(了)] lēi, jǐn(le) 〔動〕締めつける.〈把胸部～〉胸を締めつける. [～裤带] [～腰带] ズボンの帯をきつく締める. ㊗ 空腹を我慢する. 飢えをこらえる. 生活費をきりつめる.

[勒掯] lēikèn(又) lēiken 〔動〕㊄ ① 強要する. 無理に迫る. 強いる. おどかす；又㊐.〈要～我同去〉私を無理に同行させる；(《醒世・33》). ② ゆすり取る. たかる；又㊐.〈我若要你银子时, 便是兄弟～你〉私がおまえの金を欲しければ、兄弟がおまえからゆすり取るさ；(《水滸・17》).〈～了些养家钱〉いくらかの家族を養う金をまきあげた；(《元曲・魯斎郎・1》). ③ わざといやがらせをする. いじめる. 縛りつける. 難くせをつける. 邪魔する；又㊐.〈他现在很难过, 你别再～他了！〉彼は今つらいんだからもういじめるなよ.〈什么世道儿, 他娘的快把人～死了！〉何という世の中だ、こん畜生、おれをいじめ殺すのか.〈那刘秉义只推女儿年纪尚小, ～不许〉あの劉秉義は娘がまだ幼いのを口実に、ごたくをならべて嫁にやろうとしません；(《醒世・8》). ④ 制限する.〈～着花钱〉手控えて金を遣う. ⑤ 迷惑をかける. 人を弄ぶ. 人をからかう；又㊐.〈只是～我们〉ただもう私たちに余計なめんどうをかけるばかりです；(《紅樓夢・20》). ㊟ '揹掯'とも書く.

[勒裤带] lēi kùdài ＝'勒裤腰带' 〔熟〕ズボンの帯をしめる. ㊗ ひもじい思いに耐える. ＝'勒腰带', '勒肚皮'〈这荒年灾月的, 哪一家不是勒着裤带过日子！〉どうしようもない凶作続きで、どの家でもひもじい思いに耐えながら暮らしているんだ.

[勒杀] lēishā 〔動〕㊐ しめ殺す.

[勒死(了)] lēisǐ(le) 〔動〕(縄で)絞殺する, くびり殺す.〈她最后被这条绳索～的〉彼女は最後にはこの縄でくびり殺されたのだ.

[勒腰带] lēi yāodài ＝'勒裤带'

[累㊂](△纍) léi ① 〔動〕㊄ 能力が低い(普通、生活上のことを処理できないことを指す)ために、保護し育ててくれる人に苦労をかける；〔北京〕.〈这位是个公子哥儿, ～着呢！〉この方はお坊ちゃんですから、何もできないで御苦労をおかけしています.〈长这么大, ～这么大〉こんなに大きくなったのに何もできないで、こんなに世話をかける. ② 〔形〕㊄ 煩わしい. めんどうである；〔北京〕, 又㊐.〈带着孩子爪子的, 不嫌～么？〉子ども連れで、御迷惑ではありませんか.〈行李之～〉旅行中の足手まとい；(《警世・32》). ∥ ㊀ lěi, ㊁ lèi, '纍'又 léi, lěi

[累堆] léiduī ㊄ ＝'累赘①'；㊖, 又㊐.〈我们带了～物事, 如何寻访？〉われわれは厄介なものを抱えている、どのように探したらよいだろうか；(《二拍・40》).

[累累] léiléi 〔形〕㊔ ① 物が多く連なっているさま. 鈴なり.〈果实～〉果実が鈴なりになっている. 果実が枝もたわわに実っている. ② やつれて元気のないさま. ＝'儡儡'「～若丧家之狗」〔諺〕しょげかえったさまは喪家の犬のごとし；見る影もなく落ちぶれた人のたとえ；(《史記・孔子世家》). ☞'累累 lěilěi'

[累累堆堆] léileiduīduī 〔形〕㊄ ① すべすべしていないさま；㊖.〈伊面孔～, 才是疤瘢〉彼は顔ががさがさで、吹き出物だらけである. ② (物が整理されておらず)雑然としているさま；㊖.

[累天倒地] léi tiān dǎo dì 〔成〕＝'擂天倒地'；(《二拍・26》).

[累坠(儿)] léizhuì(r) ㊄ ＝'累赘①'〈但是这件事好～儿〉でもこれはたいそうめんどうなことになりました；(《紅樓夢・98》).

[累赘] léizhuì(又) léizhui ＝'累缀' 〔形〕① (事物が)余計である, ごた

ごたしている、めんどうだ.（事が身にまつわりつき）負担を感じる.（文章が）くどい，簡潔でない.〈在湘西竟成为一种肮脏～无用处的废物〉湖南の西ではついにきたないよけいな役にたたない廃物となった.〈这个人来得有点子酸溜溜，还外带着挺～〉その人というのはどうにもしかつめらしく、それに加えてとてもくどくどしいのです；（《兒女·17》）.〈同时我也删去一些～的字句〉同時に、私は余計な字句も削った. ②持ち運びに不便である. 煩わしい.（まつわりついて）うるさい. お荷物になる.〈带孩子去，～极了！〉子どもを連れていくのはまったく煩わしい.〈拿那个东西去太～！〉そんなものを持って行くと荷物になる.〈遂觉～不快活〉それで、煩わしく思えて不愉快だった；（《朱子全書·學》）. ③(方)（やることに定まりがなくいかにも）要領が悪い. 愚鈍である. ぼさっとしている；(北京). 〔動〕まつわりつく. からまる. 人に余計だとか、煩わしいとか、めんどうだと感じさせる.〈被孩子～住〉子どもが足手まといになる.〈要不是一家五口～着我呀！我早就远走高飞啦，不在这儿受这份窝囊气！〉もし一家5人がわしにおぶさっているんでなければな、わしはとっくに高飛びしてるよ、ここでこんなひどいめに遭うもんか.〈四小姐的惊异一步一步增加，～到使他难堪〉四小姐の驚きはだんだんと大きくなり、耐えがたいまでに高じた.〈别～！〉手間をかけるでないぞ；（《兒女·5》）.〔名〕煩わしいもの. 厄介もの. 足手まとい. くびかせ.〈我给你添了～〉ごめんどうをかけました.〈行李带得多了，是个～〉荷物をいっぱい持っては、足手まといになる.〈孩子永远都是～〉子どもはいつまでもくびかせである.〔～户〕(方)生活が困窮している家庭. ＝'困难户'

[㗊㊀] léi〔名〕(化) ポルフィン；有機化合物の一種. ＝'卟吩 bǔfēn' // ㊁ jí

[雷㊀] léi ①〔名〕かみなり.〈打～〉雷が鳴る.〈春～〉春雷. ②軍事用の爆破兵器.〈地～〉地雷.〈鱼～〉魚雷. ③〔名〕姓. // ㊁ lèi

【雷暴】léibào〔名〕①雷を伴ったにわか雨. ②(気) サンタン・ストーム.〔～日数〕雷日数.〔～闪电〕稲光.〔～雨〕雷雨.〔～云〕雷雲.

【雷鞭】léibiān〔名〕(書) 稲光. ＝'电鞭'

【雷抃】léibiàn〔形〕(書) 拍手の音が大きく雷鳴のようである.

【雷部】léibù〔名〕俗に、風·雨·雷·稲妻などはすべてそれをつかさどる神がいると伝えられ、雷をつかさどる部署を雷部と呼ぶ.

【雷不打自招】léi bù dǎ zìzhāo〔熟〕(方) ずるいこと·悪事をしたことを、問わず語りに言ってしまう；とうとう泥を吐いたという語感.

【雷嗔电怒】léi chēn diàn nù〔成〕雷鳴のごとき激しい怒り. ＝'大发雷霆'〈谁知竟这样～的来了〉思いもかけず、このように雷が落ちたような大きな怒りを買っていた；（《紅樓夢·77》）.

【雷池】Léichí〔名〕昔の川の名. (転) 一定の範囲·限界；'不敢越雷池一步'〔一定の範囲を越える勇気がない〕という成語で用いる；（《晉書·庾亮傳》）.

【雷达】léidá〔名〕(通)(英) レーダー.〔～兵〕(軍) 1) レーダー手. 2) レーダー部隊.〔～部队〕(軍) レーダー部隊.〔～测位器〕バグ.〔～车〕レーダー車.〔～地平线〕(軍) レーダー地上探知範囲.〔～对抗〕レーダー妨害.〔～方程〕〔～方程式〕レーダー方程式.〔～防撞〕レーダー·コリション.〔～干扰〕レーダー妨害.〔～回波〕レーダー·エコー.〔～火力〕(軍) レーダー射撃.〔～警戒机〕レーダー警戒機.〔～静默〕(軍) レーダー封止.〔～控制〕レーダー·コントロール.〔～盲区〕レーダー影.〔～屏〕レーダー·スコープ.〔～欺骗〕(軍) レーダー欺騙.〔～气球〕レーウィン.〔～情报〕レーダー情報.〔～扫描〕レーダー·スキャン.〔～天线〕レーダー走査アンテナ.〔～哨〕レーダー·ピケット.〔～哨舰〕(軍) レーダー監視艦.〔～哨潜艇〕(軍) レーダー哨戒潜水艦.〔～射束〕レーダー·ビーム.〔～室〕レーダー室.〔～示波器〕レーダー·スコープ.〔～视距〕(軍) レーダー地上探知範囲.〔～搜索〕レーダー偵察.〔～台〕(軍) ネズミ局.〔～探测范围〕レーダー探知範囲.〔～探测器〕レーダー·ゾンテ.〔～天线〕レーダー·アンテナ.〔～罩〕レーダー·ドーム.〔～网〕レーダー·ネットワーク. レーダー網.〔～系统〕レーダー方式.〔～显示器〕レーダー受像装置.〔～信标〕レーダー·ビーコン.〔～巡逻机〕(軍) レーダー·ピケット飛行機.〔～引导〕レーダー誘導.〔～预警机〕レーダー監視機.〔～预警网〕(軍) レーダー警報網.〔～站〕レーダー基地. レーダー·サイト. レーダー監視所. レーダー·ステーション.〔～侦察〕レーダー偵察.〔～制导〕レーダー誘導. レーダー·コントロール.〔～中继(站)〕レーダー中継.〔～线路〕レーダー·リンク.〔～追踪〕レーダー自動追跡.〔～自导引〕(軍) レーダー·ホーミング.〔导航～〕航行用レーダー.

【雷打】léi dǎ〔連〕①雷が鳴る.〈～不散〉雷に打たれても逃げてちりぢりにならない. 決して離ればなれにならない. ②雷に打たれる. ＝'雷击'〔～不动〕〔成〕雷に打たれても動かない. (転) 意志が強く動揺しないたとえ. 何があってもびくともしない. (例)〈我们的写作计划一定要按时完成，～〉我々の著作の計画は必ず予定どおり完成する、決して動揺などしない. (例)〈老王决心要作的事，就坚决去干，～！〉老王はやろうと決心したことは決然としてやり、少しも動揺しない.〔～火烧，命里所招〕〔諺〕雷に打たれたり、火事で焼かれたりするのは、もともと運命で定まったことである.

【雷得】léidé〔量〕(物) ラッド；放射線によって照射された物体が、それを吸収する線量を表す単位.

【雷电】léidiàn〔名〕雷鳴と稲妻. 雷電. 落雷.〔～现象〕(気) 雷現象.

【雷电木】léidiànmù〔名〕(植) キササゲ.

【雷动】léidòng〔動〕(書) 雷鳴のように響く.〈掌声～〉万雷の拍手.

【雷堆】léiduī〔形〕(白) のろまである. ぶかっこうである.〈你这嘴脸生得各样，相貌有些～，定是别处来的妖魔〉おまえのようなおかしなのろまな顔をしたのは、きっとほかのところから来た妖怪に違いない；（《西遊·30》）.

【雷封】léifēng〔名〕(旧) 県令に対する呼称；雷の音は百里離れていても聞こえる. 県令は百'里'の遠くまで治めるので'百里侯'ともいう. 雷の音と県令の威令は百'里'に及ぶので、県令を'雷封'という；（《白氏六帖》）.

【雷锋】Léi Fēng〔運〕人民英雄の一人；工兵隊の分隊長. 1962年8月、公務執行中に殉職、死後に日記が公刊され、彼は「永遠にさびないくぎ」となって祖国のために尽くし、困難に耐え、政治と技術を結合·向上させようと努力していたことがわかった. 1963年2月、人民解放軍総政治部は全軍に指令を発し、「雷鋒に学べ」という運動を推進した. この精神を'钉子精神'という.

【雷佛奴耳】léifónú'ěr〔名〕(薬) リバノール；消毒剤の一つ.

【雷公】léigōng〔名〕①雷神；神話にみえる.〈～若来，我当以铍斫汝腹〉雷神が来るなら、私は小さな矛でおまえの腹を切ってやる；（《搜神後記》）.〔～不打吃饭人〕〔諺〕雷さまでも食事中の人には遠慮して落ちて来ない. (転) 食事の時は人を騒がせてはいけない.〔～电母〕雷と稲妻の神.〔～嘴〕(白) 前に突き出ている口のことをいう；昔の絵に見える雷神の口が突き出ていたことから. ② (方) 雷.〔～打豆腐〕〔熟〕(方) 強者が弱者をいじめる. ひどいことをする；(東北)，(広). (例)〈如果大哥有意给他照顾照顾，就像～一样，包打它个稀烂〉もし兄貴にあいつをかわいがってやろうという気があれば、雷が豆腐に落ちるように、必ずこてんぱんにやっつけられるだろう.〔～先唱歌，有雨也不多〕〔諺〕（夏暑いときに）先に雷が鳴っても（雨雲の範囲が狭くすぐに移動するので）雨が降っても大したことはない.

【雷公虫】léigōngchóng〔名〕(方) ムカデ；(四川).

【雷公轰】léigōnghōng〔名〕(方) 利息のめっぽう高い、しかも短期の質屋. えげつない質屋；(広).

【雷公马】léigōngmǎ〔名〕(動) ヘビの名；毒がないので、食べられる. 広東の雷州に産する.

【雷公蛇】léigōngshé〔名〕(方) トカゲ. ＝'四脚蛇'；(広).

【雷公藤】léigōngténg ＝'雷公头'〔名〕(植) ①ハマスゲ. ②クロヅル；ニシキギ科.

【雷公雨】léigōngyǔ〔名〕(方) オタマジャクシ；(広).

【雷汞】léigǒng〔名〕(化) 雷汞.

【雷鼓】léigǔ (書)〔名〕太鼓の一種；八面の鼓. 昔の人が神を祭るときに用いたもの.〈以～鼓神祀〉八面の鼓をたたいて、神の祭りを盛りあげる；（《周禮·地官·鼓人》）.〔動〕太鼓を打つ. ＝'擂鼓'

【雷管】léiguǎn〔名〕①雷管.〔～导线〕(軍) 雷管導線.〔～枪〕(軍) 雷管銃. ②(機) 信管.

【雷害】léihài〔名〕(農) 雷による農作物·植物への害.

【雷轰】léihōng〔動〕雷のように鳴り響く.〔～电掣〕〔成〕勢い盛んで迅速猛烈なたとえ.〔～天顶虽雨不猛，～天边大雨涟涟〕〔諺〕雷雨が空の真上から始まると、雨の降る範囲が狭く、雨も長く続かない. 雷雨が西か北西の地平線から始まると、範囲も広く、大雨が降り続く.

【雷虹丝织物】léihóng sīzhīwù〔連〕(紡) レーヨン織物.

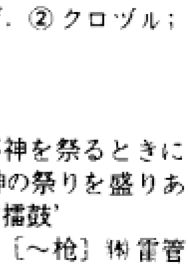
【雷火车】léihuǒjū〔名〕明代の武器；戦車の一種.

【雷击】léijī〔名〕落雷（による死傷·破損）. 雷撃.〔～害〕雷電害.〔～火〕稲妻による火災.〔動〕①落雷する. ②(軍) 魚雷で攻撃する.〔～机〕雷撃機.〔～舰〕魚雷艇.

【雷击咯哒】léijīgēda〔名〕カラシナの根をつぼの中に塩漬けにしたもの；春、初めて雷が鳴るときになってから、つぼを開いて食べる.

【雷殛】léijí〔動〕(書) 落雷で死ぬ、あるいは物を壊す.

【雷巾】léijīn〔名〕道士がかぶる帽子.



雷巾

【雷克斯钨钴】léikèsī wūgǔ〔連〕(機) レックス合金.

【雷厉】léilì〔形〕(書) 激しくて速い. 猛烈なさま.〈焱拉～〉びゅうっと激しく速い.

【雷厉风行】léi lì fēng xíng ＝'雷厉风飞'〔成〕①雷のように響き、風の行くように速い. 猛烈で急速な形容.〈应该有这种事不隔夜，～的作风〉こういった事は即日やり、積極的に迅速にする'作风'を持つべきだ.〈他～地办事〉彼は疾風迅雷の勢いで事を処理する.〈张科长办事一向～，说干就干，从不拖拖拉拉〉張科長は仕事をするとき、これまですごい勢いでてきぱきとやり、やると言ったらすぐやり、ぐずぐずしたことはない. ②（政策や法令などの施行が）厳格で迅速なこと；（唐·韓愈《潮州刺史謝上表》）.

【雷龙】léilóng〔名〕(動) 雷竜. ブロントサウルス；恐竜.

【雷米封】léimǐfēng〔名〕①(薬) ヒドラジット. ②(薬) アイナー. ③(化) イソナイアジド. イソニアアジド.

L

〔雷鸣〕léimíng〔動〕雷のように鳴り響く；多く拍手の音．〈掌声～〉拍手が雷鳴のよう．〔名〕①雷鳴．②雷鳴のように鳴り響く音；多く拍手の音．〈～般的掌声〉万雷の拍手．〈她的每句话,都引起～般的掌声,…〉彼女の発言の一言一言が,雷鳴のような拍手を引き起こし,….
〔雷蘑〕léimó〔名〕〔植〕オオイチョウタケ．
〔雷墨〕léimò〔名〕〔中医〕鉱物の一種；小児のてんかん・ひきつけに治療効果があるといわれる．
〔雷鸟〕léiniǎo〔名〕〔鳥〕ライチョウ．
〔雷诺耳数〕léinuò'ěrshù＝'雷诺数'〔名〕〔物〕レイノルズ数；水力学・気体力学における．
〔雷劈〕léipī〔動〕落雷する．雷が落ちる．〈这个死娘儿们,该～的〉この死にそこないめ,雷にあたって死んでしまえ．〔～天轰〕〔成〕すさまじい勢い,強烈な衝撃をいう．〔名〕雷と稲妻．
〔雷蜞〕léiqí〔名〕〔動〕虫の名；形はミミズに似て,福建省の海沿いの水田に住む．＝'稻根虫'
〔雷琴〕léiqín〔名〕名琴；唐代の雷威は琴を作るのが上手で,世間ではその作った琴を'雷琴'と呼んだ．
〔雷区〕léiqū〔名〕〔軍〕機雷原．＝'布雷区'
〔雷森灯心草〕léisēn dēngxīncǎo〔連〕〔植〕コウガイゼキショウ．
〔雷闪〕léishǎn〔動〕稲妻が光る．〔～放电〕〔機〕雷放電．
〔雷射〕léishè〔名〕〔物〕レーザー光線．レーザー．＝'激光'〔～摄影〕レーザー光線を光源とする撮影技術．
〔雷神〕léishén〔名〕雷神．＝'雷公'，〔俗〕'天鼓'
〔雷声(儿)〕léishēng(r)〔名〕雷声．雷鳴．雷の鳴り響く音．〔～大,雨点稀〕〔諺〕雷鳴は大きいが雨粒はまばら．〔転〕大山鳴動して鼠が一匹．〔～大,雨点(儿)小〕〔諺〕雷の音は大きく雨粒は小さい：気勢や掛け声ばかり大きくて,実際の行動が伴わないことの比喩；後に,'白闹'〔から騒ぎをする〕とも続く；(《金瓶梅・20》)．〔例〕〈那次卫生检查活动是～,…〉あの衛生検査活動は,掛け声ばかり大きくて,名実が伴っておらず,….〔例〕〈对那起事故,总说要严肃处理,可是～,始终也没见有什么行动和措施〉あの事故に対し厳粛に処理するといっているが,掛け声だけのから騒ぎで,結局なんらの行動も措置もとられていないようだ．〔～忽闪〕雷が鳴り,稲妻が光る．〔例〕〈晚上,～地闹了半夜〉夜,夜中まで雷が鳴り,稲妻が光っていた．
〔雷师〕léishī〔名〕雷神．
〔雷实〕léishí＝'雷丸'
〔雷酸〕léisuān〔名〕〔化〕雷酸．〔～汞〕雷汞．〔～盐〕雷酸塩．
〔雷琐辛〕léisuǒxīn〔名〕〔医〕ケロイド．
〔雷叹〕léitàn〔動〕〔書〕雷のような声で嘆く．大嘆息する．
〔雷霆〕léitíng〔名〕〔書〕①激しい雷．すさまじい雷鳴．②威圧．威力．たけだけしさ；怒りなどのたとえ．〈速发～〉ただちに威力を発揮する．〔～电雹〕〔～火炮〕〔成〕気勢のすさまじいさま．〔例〕〈你老人家先是那等～,…〉あなたさまは激しくいきまくばかりで,…；(《紅楼夢・16》)．〔～万钧〕〔成〕雷がすさまじく頭をあげておられない．威力が非常に大きい形容．威力のすさまじいこと；'钧'は古代の重量単位,現在の30'斤'；(漢・賈山《至言》)．〔例〕〈排山倒海之势,～之力〉海や山をひっくり返すほどの勢い,抑えがたいすさまじい威力．〔例〕〈渡江南下的大军,以～之力,摧枯拉朽,扫荡残敌〉長江を渡って南下した大軍は,ものすごい威力をもって苦もなく残敵を掃討した．〔例〕〈中国人民解放军以～之力摧毁了反动统治〉中国人民解放軍はすさまじい威力での反動統治を打ち砕いた．〔～之怒〕〔成〕雷のような怒り．烈火の怒り．激怒．〔例〕〈老太君暂息～,听孤一言奉告〉老太君さま,烈火の怒りをしばらく抑え,私が一言申し上げますことをお聞きください．〔大发～〕激しく怒る．
〔雷同〕léitóng〔動〕〔書〕①雷同する．付和雷同する．②(そうであってはいけないが)類似する．〈这一家的遭遇和别家的～之处太多〉この一家が遭遇したことは,他の家と類似したところが,甚だ多い．
〔雷头(儿)风〕léitóu(r)fēng〔名〕大喝すること．いきなりしかりつけること．〈给他个～〉彼に一喝を食らわす．彼に雷を落とす．＝'擂头风'，'下马威'
〔雷丸〕léiwán〔名〕〔中薬〕雷丸鼓；ライガンキンの菌核；タケの根に寄生する真菌の一種；ウサギのふんのような形で条虫駆除薬となる．駆虫薬．
〔雷纹〕léiwén〔名〕〔建〕稲妻形．
〔雷响〕léi xiǎng〔連〕〔方〕雷が鳴る；〔例〕．
〔雷音〕léiyīn〔名〕〔宗〕仏の言葉；仏教語．
〔雷涌〕léiyǒng〔名〕〔気〕雷サージ．＝'闪电冲击'
〔雷鱼〕léiyú〔名〕〔魚〕ハタハタ．
〔雷雨〕léiyǔ〔名〕雷雨．〔～计〕雷雨計．〔～交加〕雷雨が降る；その程度がかなりひどいことをいう．〔～云〕雷雲．
〔雷灾〕léizāi〔名〕〔気〕雷害．
〔雷震〕léizhèn〔名〕〔書〕雷鳴．
〔雷阵雨〕léizhènyǔ〔名〕雷を伴う通り雨．(雷を伴った)雨,夕立．〈～刷地下起来,又忽地停了〉夕立がさっと降って,さっとやんだ．
〔雷芝〕léizhī〔名〕〔書〕'荷花'〔ハスの花〕の別称．
〔雷子〕léizi〔名〕〔方〕①爆竹の一種．＝'麻雷子'；〔北京〕．②誓いの言葉；〔北京〕．〈劈个～〉固い誓いをたてる．③私服警官；文革中の言葉；〔北京〕．〈坏了,她们撞上～了！〉しまった,彼女たちは私服警官に出くわした．
〔雷子鱼〕léiziyú〔名〕〔魚〕ノコギリハタ．
〔雷祖醮〕léizǔjiào〔名〕〔方〕天に雷を鳴らし,雨を降らせることを祈る儀式．雨乞いの儀式；〔湖南〕．〈我们缴伙打场～好吧？〉我々は,取り入れた穀物を上納して,雨乞いの儀式をしようではないか．

〔蹥〕 léi〔動〕〔方〕転ぶ．つまずく．転がる；〔浙江〕．〈～倒〉つまずき倒れる．〈～地〉地面を転がる．

〔嫘〕 léi ①〔嫘祖〕(Léizǔ)〔名〕人名．黄帝の妃,養蚕の発明者．②〔嫘萦〕(léiyíng)〔名〕〔紡〕レーヨン．〈～浆〉レーヨン・パルプ．〈～绉绸〉クレープ・レーヨン．

〔蔂〕 léi もっこ；土運びのかご．＝'蘽②'

〔犦〕 léi 雄ウシ．〈～牛〉同上．

〔擂㊀〕 léi ①〔動〕打つ．たたく．〈～鼓〉→〔語彙〕．〈自吹自～〉自画自賛する．〈大吹大～〉鳴り物入りでにぎやかにする．〈～了他一拳〉彼をこぶしで一つたたいた．〈用拳头～〉げんこつで殴る．②〔動〕研磨する．すりつぶす．ひいて粉末にする．〈～钵〉乳鉢．すり鉢．③〔動〕〔方〕(太くて長い棒で)つく；〔四川〕．〈他捞起根棒棒向我～来〉彼は棒を手にすると私に向かって突いた．④〔動〕〔方〕＝'礌③'；〔四川〕．〈～下岩去了〉岩の上から転げ落ちた．⑤〔動〕〔方〕圧延する．ローラーでひく；〔例〕．〈～棒〉めん棒．⑥〔動〕〔方〕しかる．責める．〃㊁ lèi
〔擂巴〕léiba〔動〕〔方〕打つ．殴る；〔東北〕．〈没屁股没脸地～了一顿〉体のところかまわずひとしきり打った．
〔擂棒〕léibàng〔名〕〔方〕→〔字解〕⑤；〔例〕．
〔擂钵〕léibō〔名〕→〔字解〕②．
〔擂槌〕léichuí〔名〕すりこぎ．乳棒．
〔擂功课〕léi gōngkè〔熟〕〔方〕勉強する．〈我恨我不该死命～〉私は必死になって勉強すべきではなかったと,恨んだ．
〔擂鼓〕léi gǔ〔連〕太鼓をたたく．攻め太鼓を打つ．＝'打鼓'〔～三通〕〔成〕昔,両軍の大将が陣を張って交戦する際,常に太鼓を3回打って勢いづける．〔～筛锣〕(-shāi luó)〔鸣锣～〕〔成〕銅鑼を鳴らし太鼓をたたく；おおげさにする形容．鳴り物入りではでにする；(《水滸・2》)．
〔擂光〕léiguāng〔動〕①磨いて光らせる．②そりあげる．
〔擂擂儿〕léiléir〔名〕〔方〕すり鉢；〔四川〕．
〔擂路〕léilù〔動〕〔方〕道路にローラーをかける；〔例〕．
〔擂门打户〕léi mén dǎ hù〔成〕〔方〕戸をたたいて近所の人に迷惑をかける．
〔擂破(了)〕léipò(le)〔動〕たたきわる．
〔擂天倒地〕léi tiān dǎo dì〔成〕大声で天に叫び,頭を地に打ちつける．〔転〕泣き叫ぶようす．極度の悲痛．〈～价哭〉声を限りに泣き叫ぶ；(《二拍・38》)．
〔擂头风〕léitóufēng〔名〕大喝すること．雷を落とすこと．＝'下马威'，'雷头风'〈给他个～〉彼に一喝食らわす．
〔擂砖〕léizhuān〔動〕物乞いをする；れんがで胸をたたき物乞いをしたので．

〔檑〕 léi〔檑木〕(léimù)〔名〕城壁の上から落として敵を撃退した円柱形の大きな木材．

〔缧〕 léi 犯罪者を縛る縄．
〔缧囚〕léiqiú〔名〕〔書〕牢獄につながれる犯罪者．囚人．
〔缧绁〕léixiè〔名〕〔書〕罪人をつなぐ縄．犯人をしばる縄；牢獄を指す．〈父亲身在～之中〉父は獄につながれている；(《児女・9》)．〈我当初若没有恩人,此身死于～〉あの時,恩人がおいでにならなかったら,この身は牢獄で死んでいたに違いない；(《醒世・1》)．〈我等皆被陷于～〉私たちはみんな捕らえられるところでした；(《水滸・41》)．

〔礌〕(礧) léi ①昔,城壁から投下し敵を撃退した石．〈～石〉同上．②撃つ．③〔動〕〔方〕転げる；〔四川〕．④〔動〕〔方〕転がす；〔四川〕．〈～铁环〉'铁环'〔鉄の輪〕を転がす；子どもの遊びのひとつ．⑤〔動〕〔方〕(体を)動かす；〔四川〕．〈穿那么多,咋个～得动嘛！〉こんなにたくさん着込んでは動けない．〔注〕③④⑤は'礧''擂'とも書く．
〔礌磈〕léikuǐ〔名〕〔書〕山の石．
〔礌礌儿〕léiléir〔名〕〔方〕小さなローラー；〔四川〕．
〔礌石〕léishí〔名〕→〔字解〕①．
〔礌石相击〕léishí xiāngjī〔成〕石を高いところから転がし落とし,敵を退去させる．
〔礌铁环〕léi tiěhuán〔連〕〔方〕→〔字解〕④；〔四川〕．
〔礌砣〕léituó〔名〕〔方〕小さな車輪；〔例〕．〔铁～〕小さな鉄の車輪．

〔镭〕(*鐳) léi〔名〕〔化〕ラジウム．
〔镭锭〕léidìng〔名〕→〔字解〕．〔～疗法〕〔医〕ラジウム療法．
〔镭射气〕léishèqì〔名〕〔化〕ラドン．
〔镭射线〕léishèxiàn〔名〕ラジウム放射線．

［檑柚］ léiyòu 〔名〕 植 大型のユズ．

［羸］ léi やせている．ひ弱い．〈身体～弱〉体がひ弱い．〈尪～〉弱い．か弱い；（《清平・風月相思》）．

［羸惫］ léibèi 〔形〕 書 疲労が甚だしい．疲れきっている．やつれている．

［羸兵］ léibīng 〔名〕 書 よぼよぼの兵士．

［羸病］ léibìng 〔形〕 書 やせて弱々しく病んでいる．〈母～，恒惊悸〉母は病弱でやせていて，いつも何かにつけ動悸がしている；（《語林》）．

［羸喘］ léichuǎn 〔動〕 書 ぜんそくを病む．〈县远常日～〉県遠は平生ぜんそくを病んでいた；（《冥祥記》）．

［羸顿］ léidùn 〔形〕 書 ① やせ衰えている．〈日渐～〉日に日にやせ衰える．② 疲労困憊している．

［羸服］ léifú 〔名〕 書 粗末な衣服．

［羸瘠］ léijí 〔形〕 書 やつれている．やせこけている．〈其人年且六十，色黄而～〉その人はもうすぐ60に手が届く年格好で，顔色が悪くやせて弱々しかった；（《初拍・37》）．

［羸困］ léikùn 書 ＝'羸顿'

［羸劣］ léiliè 〔形〕 書 やせて弱々しい．〈战马～〉軍馬がやせ衰えている．

［羸露］ léilù 〔形〕 書 やせて骨があらわである．

［羸马］ léimǎ 〔名〕 書 よぼよぼのウマ．〈他们正如一匹跌在泽沼里的～〉彼らはちょうど泥沼に転んだくたびれたウマのようだ．

［羸臞］ léiqú 〔形〕 書 やせ細っている．〈遭遇荒年，人民～〉凶作に出くわして，人民はやせている．

［羸弱］ léiruò 〔形〕 書 （体が）衰弱している，ひ弱い．〈～的人〉（体が）衰弱した人．〈他身体日趋～〉彼は体が日増しに衰弱している．

［羸师］ léishī 〔名〕 書 疲れはてた軍隊．＝'羸兵'

［羸瘦］ léishòu 〔形〕 書 やせこけて弱々しい．やせて衰えている．〈日渐～作烧，饮食懒进〉日ごとにやせ弱り，発熱して食も進まない；（《紅樓夢・80》）．〈现今面色～，气喘呕血〉今では顔もすっかりやせこけ，息も苦しげです；（《三國・52》）．

［羸瘵］ léizhài 〔形〕 書 肺病にかかって，やせこけている．〈～娇姿，如不胜致〉病気で弱った体ではあるが，あだめいた姿で情にたえかねるようすであった；（《小玉》）．

［羸质］ léizhì 〔名〕 書 病弱な体．弱りはてた体．

［櫑］ léi 雷雲の模様のある酒だる．罍．＝'罍'

［鑘］ léi ぶつかって壊す．ぶつかりすりむく．

［罍］ léi 古代の酒がめ；酒や水を入れた器具で，形はつぼに似て大きいものは一'斛'を入れることができる．

罍

［罍巨］ léijù 〔形〕 書 '罍'のように巨大である．〈见酒壶～，便心生一计〉酒つぼが'罍'のように巨大なものをみてすでに一計を案じた；（《初拍・26》）．

［罍洗］ léixǐ 〔名〕 書 酒器の類をいう．〈刘摸瓦击之，中其～，破进走散〉劉はかわらを投げつけたところ，酒器にあたり，壊れて，あたりの人々も逃げ散った；（《三夢記》）．

［纍㊀］ léi ① 綱．② 絡まる．∥㊁ lěi

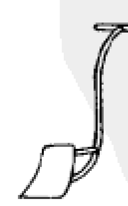
［纍臣］ léichén 〔名〕 書 牢屋につながれた官吏・大臣．捕らえられた臣．

［纍囚］ léiqiú 〔名〕 書 牢獄につながれた囚人．＝'俘虏'

［纍绁］ léixiè 〔名〕 書 犯人をつなぐ縄．＝'缧绁'〈幽于～〉捕まり牢につながれる．

［蘽］ léi ① 草のつる．つるかずら．つる状の草．フジ・クズの類．＝'藟'，'虆' ② 土を入れて運ぶかご．もっこ；土を盛るのに使った，深くてふたのあるタケの入れ物．

［耒］ lěi ① 木を曲げた手持ちのすき；畑土を起こす．古くは木製，後に鉄を用いた．〈～耜〉同上．② すきの木の柄．



耒耜

［耒耨］ lěinòu 書 〔名〕 ① すき．② すきと熊手．〔動〕 田畑を耕し，草を刈る．

［耒耜］ lěisì 〔名〕 書 ① ☞ 字解 ①．〈～之勤〉農事をいう；（《後漢書・黄帝紀》）．② 農具の総称．

［垒㊀］（壘） lěi ① 軍用の防御壁．〈两军对～〉両軍対峙する．〈深沟高～〉堀を深くし城壁を高くする．② 〔動〕 れんがや石を積み上げる．〈把井口～高一些〉井戸の口を少し高く積む．〈把石头～高点〉石を積み上げる．③ 〔名〕 ベース；野球などの．④ 〔名〕 姓．∥㊁ lù

［垒裁判］ lěicáipàn 〔名〕 体 塁審．フィールド・アンパイア；野球．

［垒巢］ lěi，cháo 〔動〕 書 巣をつくる．巣をかける．＝'搭窝'

［垒城］ lěichéng 〔名〕 とりで．

［垒袋］ lěidài 〔名〕 体 ベース・バッグ；野球．＝'垒垫'

［垒房山］ lěi fángshān 〔連〕 建物の両横側の山形の壁を築く．〈用泥土拍墙头～〉泥と土で壁を固め，山形の壁を積み重ねる．

［垒积］ lěijī 〔動〕 積み重ねる．〈挨着西墙根～着砖石〉西の垣根の土台のところに寄せてれんがと石が積み重ねてある．

［垒尖］ lěijiān ＝'垒垒尖' 〔形〕 うず高く積んである；四川．〈～一大碗饭，我咋个吃得完嘛〉こんな山盛りの飯をどうして食べ切れよう．［悬崖～］〔成〕 ☞ 字解 ②．

［垒井］ lěijǐng 〔動〕 井戸の口のところに石を積む．

［垒窠儿］ lěi，kēr 〔動〕 ①（鳥が）巣をかける．② 身を隠す所をつくる．③ 身を落ちつける所をつくる．家を持つ．〈在寸土寸金的国家，想～，谈何容易〉土一升金一升の国で，家一軒持とうとしても，とてもじゃないが難しい．

［垒块］ lěikuài ＝'磊块' 〔名〕 書 積み上げた石．転 重い負担．胸の中の鬱積．胸の中に積もった不平・不満．〈发泄胸中的～〉胸中の鬱憤を晴らす；（《十二樓・萃雅樓》）．〈阮籍胸中～，故须以酒浇之〉阮籍の心に不満がたまっているので，酒を飲んで流さねばならない；（《世説新語・任誕》）．

［垒浪］ lěilàng 〔形〕 書 威厳がある．堂々としている．

［垒垒］ lěilěi 〔形〕 書 重なっているさま；また墳墓の境が互いに接していることの形容．

［垒培］ lěipéi 〔名〕 書 とりでの低い土塀．

［垒坯］ lěi，pī 〔動〕 ① うかつにする．② うかつなふりをする．知らん顔をする．③ 方（心中）実情がはっきりとわからない；北京．〈到底是怎么个碴儿，我心里也还垒着坯呢〉いったいどうしたことなのか，私も心中まだよくわからないのだ．

［垒七修斋］ lěiqī xiūzhāi ＝'垒七追斋' 〔連〕 旧 人の死後7日目に仏事を行うこと；（《元曲・蝴蝶夢・4》）．

［垒砌］ lěiqì 〔動〕（れんが・石などを）積み重ねる．〈～墙〉（れんが・石などを）積んで塀を作る．

［垒堑］ lěiqiàn 〔名〕 書 とりでと塹壕．

［垒墙］ lěiqiáng 〔名〕 城壁．塁壁．〔連〕（lěi qiáng） 壁または塀を築く．

［垒球］ lěiqiú 〔名〕 体 ① ソフトボール．② ソフトボール用のボール．③ 野球のボール．［～场］ボール・パーク．

［垒石］ lěishí 〔名〕 積み石．

［垒手］ lěishǒu 〔名〕 体 ベース・マン；野球．

［垒蜶］ lěisuǒ 〔名〕 昆 鞘翅目の昆虫；形は'斑蝥'〔ハンミョウ〕にほぼ似ており，体色は黒く光沢があり，体長は2㎝強．

［垒线］ lěixiàn 〔名〕 体 ベース・ライン；野球．

［垒尉］ lěiyù 〔名〕 書 盗賊を捕らえる官吏．

［诔］ lěi ① 弔辞．死者を弔う文．〈～词〉（-cí） 同上．② 弔辞を読む．

［累㊀］ lěi ① 重ねる．積み重ねる．〈积年～月〉月日が重なる．〈家～千金〉家に千金を蓄えている；（《柳氏》）．〈～巨产，养豪客〉たくさんの財産を蓄えて，豪侠の士をかかえていた；（《南柯》）．② 続く．連なる．〈～月经年〉歳月を重ねる．③ ＝'垒②' 〈～这墙使钱一吊，谁知你今日为灾〉この塀を築くのに銭1'吊'遣ったのが，今日災いとなるとは思いもよらなかった；（《聊齋志異》）．④ 〔動〕 かかわり合いになる．迷惑をかける．〈受～〉巻き添えを食う．〈连～〉累を及ぼす．〈～你操心！〉あなたにご心配をおかけします．〈来了很久吧，～你等了〉おいでになってだいぶたったでしょう，お待たせしてすみません．〈是必～你请的他来〉どうかよろしく彼が来るようお願いしますね；（《金瓶梅・8》）．〈勿以妾为～也〉わたしのために重荷を背負うことになってはいけません；（《三國・41》）．⑤ たびたび．幾度も．〈～使人来请〉たびたび人をよこして頼んだ；（《水滸・20》）．∥㊁ lèi，㊂ léi

［累败］ lěibài 〔動〕 書 たびたび戦って破る．〈其时岳飞～金兵，杀得兀术四太子奔走无路〉当時，岳飛はたびたび金兵を破り，進撃して兀朮四太子が逃げ道を失うくらい追いつめました；（《古今・32》）．

［累辈］ lěibèi 〔名〕 書 代々．〈某姓孙名权，字仲谋，祖居江东地，～汉臣〉自分は姓は孫，名は権，字は仲謀，先祖の代より江東の地に住み代々漢朝の臣である；（《元曲・隔江鬭智・1》）．

［累表］ lěibiǎo 〔動〕 書 重ねて上奏する．再度上奏する．

［累朝］ lěicháo 〔名〕 書 歴朝．歴代の朝廷．〈～富贵三更梦，历代君主一局棋〉どの王朝の富貴も3'更'の夢でしかなく，歴代の君主も一局の碁にすぎない；（《警世・21》）．

［累垂］ lěichuí 〔動〕（果実などが）たわわに実っている．

［累次］ lěicì 〔副〕 書 たびたび．続いて何回も．〈却蒙他～救我，他竟知恩报恩〉何度も私を助けてくれたのは，彼女が恩を知って恩返ししたのでしょう；（《三俠・4》）．［～三番］〔成〕 何度も．繰り返し何回も．

［累寸不已］ lěi cùn bù yǐ 〔成〕 少しずつ蓄え続ける．

［累代］ lěidài 〔名〕 書 続いての何代．歴代．〈～衣冠不绝〉代々衣冠の士を出す；（《醒世・2》）．〈～邻居〉幾代にもわたって隣である；（《醒世・9》）．

［累牒］ lěidié 〔動〕 しばしば文書で通達する．

［累牍连篇］ lěi dú lián piān 〔成〕 文章が冗長な形容．＝'连篇累牍'；（《隋書・李諤傳》）．

［累犯］ lěifàn 〔動〕 ① 犯罪を重ねる．累犯する．〈～盗窃罪行〉窃盗の罪を重ねる．② 繰り返し違反する．③ ファウルを重ねる．〔名〕 ① 累犯者．［～监］常習犯を専門に収容する刑務所．② 法 累犯．

L

[累高] lěigāo 動 高く積み重ねる.

[累更] lěigēng 動 書 次々に変わる. <此张建封宠盼盼之处, 岁月～, 谁谓遗踪尚在>この張建封が盼盼を寵愛した場所も、歳月が流れ、だれもその跡が残っていることを知らない; (《警世·10》).

[累官] lěiguān 動 書 功を積み昇官する. 一歩一歩官位があがる. <自是小小出身, ～至殿前太尉之职>低い位から身を起こし、殿前太尉の職にまで出世した; (《古今·4》).

[累积] lěijī 動 蓄積する. 累積する. <～财富>財を積む. <～知识>知識を蓄積する. <前八个月完成的工程量～起来, 已达到全年任务的90%>これまで8か月間に完成した工事量を累積してみると、もう年間任務の90%に到達した. 名 ① 累積. [～分布]累積分布. [～剂量] 物 累積総放射線量. [～亏损] 商 累積赤字. [～频率(统计)] 機 相対累積度数. [～频数表] 機 累積度数表. [～误差] 機 累積誤差. [～效应] 機 ストレージ効果. [～盈余] 商 累積黒字. ② 電 アキュムレーション. [～器]アキュムレーター. ③ 気 積算. [～风速表]積算風速計. [～太阳辐射表]積算日射計. [～雪量计]積算雪量計. [～雨量曲线]積算雨量曲線.

[累及] lěijí 動 ① 連座させる. 迷惑などが及ぶ. 巻き込む. 巻き添えにする. 波及する. 他の人に累が及ぶ. <要是发生问题便会～家庭, 他也不能安心>もしも問題が起きて家庭を巻き添えにしたら、彼も安心してはいられない. <怕遇着仇人, ～我们>かたきに出会ったら、おれたちも巻き込まれるぞ; (孔尚任《桃花扇·36》). <自己与炼相厚, 必然～>自分と沈煉は交情が厚いので、必ず累が及ぶ; (《古今·40》). <似此推调, 未免～老兄矣>このままにしておいては貴公まで巻き添えを食うかもしれない; (《三國·56》). [～无辜]罪のない人を巻き込む. ② (関係·交渉が)及ぶ.

[累计] lěijì 動 累計する. 積算する. <～收人额>収入額を積算する. <每月～收人额>毎月収入額を積算する. <～总额为十八亿美元>累計総額は18億ドルである. 名 累計. <赤字～>赤字の累計. 赤字の累積. [～产量]累計生産量. [～计数计]総合計器.

[累加] lěijiā 名 累加. 蓄積. 蓄財. [～寄存器] 機 アキュムレーター・レジスター. [～计数器] 機 サマリー・カウンター. [～平均] 機 累加平均. [～器] 機 累算器. 蓄圧器. アキュムレーター.

[累减] lěijiǎn 動 累減する. 名 累減; 日語. [～税]逆進税.

[累见不鲜] lěi jiàn bù xiǎn 成 しばしば目にしていて珍しくない. ＝'数(shuò)见不鲜'

[累教不改] lěi jiào bù gǎi 成 なんど教育しても改めないこと.

[累接] lěijiē 名 機 反復. [～参数]反復パラメーター. [～阻抗]反復インピーダンス. [一参数]反復パラメーター.

[累劫] lěijié 名 書 無限の時間. 永遠に長い時間.

[累戒不改] lěi jiè bù gǎi 成 繰り返し戒めても改めない.

[累金凤] lěijīnfèng 名 昔 細い金糸で多くの珠を連ねて鳳凰形のかんざしに作ったもの. <懦小姐不问～>懦小姐は'累金凤'を不問に付す; (《紅樓夢·73》).

[累进] lěijìn 動 累進する. <要征收～的工资调节税>累進的な賃金調節税を徴収しなければならない. 名 累進; 日語. [～法] 数 数列. [～继承税] 法 累進課税による相続税. [～率] (-lǜ) 累進率. [～税]累進税. [～税率]累進税率.

[累举不捷] lěi jǔ bù jié 成 何回も科挙の試験を受けたが、合格しない. <祐后～, 迹颇羁倦>(于)祐はその後たびたび試験を受けたが合格せず、都での旅暮らしにも疲れはてた; (《流紅》).

[累累] lěilěi 形 積み重なったさま. 次々と連なったさま. 重なり合ったさま. <～伤痕>体にいっぱい傷跡があるさま. <终于取得了～成果>ついに幾多の成果を得た. <罪行～, 死有余辜>罪行累々として、死してもなお余りある. 副 しばしば. 何度も. ＝'屡屡' <～失误>何度となくしくじる. ☞'累累 léiléi'

[累利] lěilì 名 複利.

[累卵] lěiluǎn 動 書 卵を積み重ねる. 喩 累卵の危うき; 情勢が不安定でいつ危険が起こるかわからないたとえ. [危如～] 成 同上. 例 <大名～>大名は累卵の危機にある; (《水滸·63》). [～之危] 成 ＝'危如累卵' 例 <不听臣言, 则主公有～矣>わたくしの言に従わねば、君に累卵の危険があります; (《三國·60》).

[累年] lěinián 名 書 連年. 続けて毎年. 過去何年もの間. <～丰收>続いての豊作. <～以来, 未曾得罪>多年にわたり、わたくしは何も悪いことはしておりません; (《古今·6》). 動 書 何年も経過する. <今与之别～矣>今はお別れして何年にもなります; (《章武》).

[累牛] lěiniú 名 書 雄ウシ. ＝'㹎牛'

[累七斋] lěiqīzhāi 名 宗 死後7日目に斎戒し、49日になってやめること. ＝'斋七'; 仏教語.

[累棋] lěiqí 動 書 将棋の駒を高く積み重ねる; 倒れやすい危険なたとえ.

[累迁] lěiqiān 動 書 ① 何度も転居する. ② たびたび昇進する. 累進する. <单推官率民兵护驾有功, ～郎官之职>単推官は民兵を率いて、皇帝を守るのに功があったので、たびたび昇進して郎官の位に就いた; (《古今·17》).

[累墙] lěi qiáng 連 塀を築く. ＝'砌墙' <用砖～以防宵小>れんがで塀を作って、こそどろを防ぐ.

[累请] lěiqǐng 動 書 何度も招聘する. <嵩后三府～, 辞不赴>(孔)嵩は後に三府から何度も招聘されたのに、辞退して行かなかった; (《語林》).

[累娶] lěiqǔ 動 書 何度も結婚する. <值君子～>あなた様が次々と結婚を繰り返すのに出会いました; (《柳毅》).

[累任] lěirèn 動 書 だんだんと官職があがること. <岳少保荐小将之功, 得受军职, ～至广州指使>岳(飛)少保さまが私の功労を推薦されて、私は軍職に就くこととなり、だんだん昇進して広州指使にまでなりました; (《京本·16》).

[累日] lěirì 書 名 連日. <～不适>連日不快である. 動 日を重ねる. <歔欷～, 泪下沾衣>来る日も来る日も泣きじゃくり、涙が落ちて衣服をぬらした; (《拾遺記》).

[累(了)身面] lěi(le)shēnmiàn 熟 メンツにかかわる. 体面にかかわる. 評判を悪くする. <二姐虽然过的是穷日子, 却不叫累了身面>二姐は貧しい暮らしをしていたけれども、メンツをそこなうようなことはしなかった.

[累胜] lěishèng 動 書 続けざまに勝利を得る. <夫信久事高皇, 未尝～>そもそも韓信は漢の高祖に久しく仕えていたが、いつも連戦連勝ばかりしたわけではなかった; (《三國·43》).

[累时] lěishí 書 動 長い時間続く. 名 長い時間. <～不衰>長い時間衰えない.

[累世] lěishì 書 名 歴代. <融与君岂非～通家?>孔融と貴公とはどうして代々親密な関係でないことがありましょうか; (《三國·11》). [～同居]何世代にもわたって同居する. 動 世代を重ねる. 何世代にもわたる.

[累试不第] lěishì bùdì 連 (科挙の)試験に毎年連続して失敗する.

[累输] lěishū 動 書 何度も負ける. <～与他>何回も彼に負ける; (《古今·36》).

[累黍] lěishǔ 名 わずかな分量のたとえ; キビ100粒をつなげて1'尺'の標準にしたことから. [不差～]寸分の差もない.

[累说] lěishuō 動 書 何度も言う. 何度も話す. <～不听>何度言っても聞き入れない; (《醒世·15》).

[累死] lěisǐ 動 罪に連座して死ぬ. <～者何止数十人>連座して死んだものは数十人どころではない; (《古今·15》).

[累算器] lěisuànqì 名 機 アキュムレーター. 二次電池.

[累岁] lěisuì 動 書 歳月を重ねる; 何年も何年も.

[累退税] lěituìshuì 名 逆進税.

[累窝] lěi, wō 動 (鳥獣が)巣を作る、巣をかける.

[累息] lěixī 動 書 ① 息をひそめる. ＝'屏气' ② 長嘆息する.

[累宵] lěixiāo 名 書 連夜.

[累榭] lěixiè 名 書 何層にも重なった楼閣・うてな.

[累训] lěixùn 動 書 たびたび訓戒する. <父亲～不从>父親がたびたび訓戒しても聞き入れなかった; (《醒世·1》).

[累叶] lěiyè 書 ＝'累世'

[累月] lěiyuè 動 書 月を重ねる. 何か月間も続ける. 何か月も経過する. <～不就>何か月たっても完成しない; (《古今·21》). <～累日>何日も何か月も; (《初拍·12》). [～经年] 成 ☞ 字解 ②. 名 毎月. 月々. 累月.

[累战] lěizhàn 動 書 連戦する. 戦いを重ねる. [～皆捷] 成 連戦連勝.

[累诏] lěizhào 動 書 何度も詔勅が下りる.

[累征不起] lěi zhēng bù qǐ 成 皇帝の度重なる官職への招聘に応じないこと.

[累足] lěizú 動 書 足を重ね合わせる. [胁肩～] 成 肩をすくめ、足をとめる; 恐れて身を硬くすること; (《史記·呉王濞列傳》).

[累坐] lěizuò 動 連座する.

[絫]

lěi ＝'累二①'

[傫]

lěi ① [傫然] (lěirán) 形 書 1) 意気消沈しているさま. 2) 疲労困憊しているさま. ② [傫傫] (lěilěi) 形 意気消沈しているさま. しょげかえっているさま. ＝'儽儽'

[磊]

lěi ☞ 語素.

[磊堆] lěiduī 形 ① 方 ＝'累赘①'; 呉. ② 方 目方が重い; 呉. ③ 書 果実がたくさんなって、垂れ下がったさま. ④ 書 事物がたくさん積み重なってけじめのないさま.

[磊块] lěikuài ＝'磊隗' 名 書 石のかたまり. 喩 人の胸中の不平のわだかまりを例える. ＝'垒块'

[磊浪] lěilàng 形 書 雄大である. 偉大である. <甚严洁, 甚～, 法堂里摆列着诸天圣像>いかめしくもあり、また清らかに掃き清められており、なかなか壮大であります、法堂には諸天仏の聖像が並べられております; (《董西廂·1》).

[磊磊] lěilěi 形 書 ① 石の多いさま. ② 転がるさま. ③ 志が遠大で、心根がさっぱりしているさま.

[磊砢] lěiluǒ 形 書 ① 多いさま. <水玉～>水晶がごろごろしている; (《文選·上林賦》). ② 壮大なさま. ③ 性質や才知に卓越している. ④ 木に節目が多いさま.

[磊落] lěiluò 形 書 はっきりしていて混乱がない. 心が明るくさっ

ばりしている．公明正大である．(書)〈光明～〉公明で正大．〈～奇才〉ずばぬけた才能．〈大丈夫行事，当磊磊落落，如日月皎然〉大の男というものは，何をするにも太陽や月が輝くように公明正大で，さっぱりしていなければならない．〈他屡次做的俱是磊磊落落之事，又为何隐隐藏藏，再也不肯当面呢？〉彼はしばしばしたことがすべて公明正大だったのに，どうして陰に隠れてこそこそし，正面からやってこようとしないのか；（«三侠·44»）．〈元末出了个嵚崎～的人〉元朝の末年にひとりの俗世を遠く離れた品性の持ち主が現れ出た；（«儒林·1»）．〈钱塘迅疾～〉銭塘王は敏捷で豪放である；（«柳毅»）．

[磊着] lěizhe 〔動〕重なっている．〈桌子上～书籍茶具〉テーブルの上に書籍や茶道具が重ねておいてある；（«紅樓夢·3»）．

[蕾] lěi つぼみ．〈蓓～〉(bèi-) つぼみ．〈花～〉(huā-) つぼみ．〈～铃〉(-líng)＝'棉桃'

[瘤] lěi ① 小さなはれ物．〈痱子～〉(方) あせも；(呉)．② (方) 中毒．嗜好；〔東北〕．〈他老喝，喝不够，都喝成～〉彼は飲み続けても，飲み足らず，ついに中毒になってしまった．

[儡] lěi ① ☞'傀儡 kuǐlěi'（☞'傀'）② [儡儡]（lěilěi）＝'纍纍'（☞'纍㊁'）

[漯] lěi ① [渨漯]（wěilěi）〔形〕(書) 波が逆巻きわき立つさま．

[藟] lěi ① (植) フジ．＝'藤' ② からみつく．まつわりつく．③ 花のつぼみ：'蕾'に通じる．

[罍] lěi [罍空]（lěikòng）〔名〕(書) 小さな穴．

[纍㊁] lěi ① [纍纍]（lěilěi）〔形〕(書) 疲れたさま．〈～然〉同上．② ☞'累㊁' ③ 連なっているさま．続いているさま．// ㊀ léi

[纍堆] lěiduī (方)＝'累赘①'；(呉)．〈～物事〉やっかいな品物；ここでは棺おけのこと；（«二拍·21»）．

[灅] lěi 地名用字．[灅河]（Lěihé）〔名〕川の名；今の河北省遵化県の沙河．

[儽] lěi ① 垂れ下がるさま．しだれるさま．② しょげかえっているさま．がっかり気を落としているさま．＝'纍纍'(書)

[灢] lěi 地名用字．[灢水]（Lěishuǐ）〔名〕川の名；今の山西省·河北省を流れる桑干河と永定河．

[肋㊀] lèi 胸の両わき．〈两～〉同上．// ㊁ lē

[肋巴] lèiba 〔名〕肋骨．あばら骨．

[肋巴骨] lèibagǔ 〔名〕(方) あばら骨．胸の両側あるいは肋骨；〔北京〕，〔四川〕．〈～一条条看得见了〉肋骨が一本一本見えるようになった．〈把他们的～挤断〉やつらの肋骨をへし折る．

[肋巴扇儿] lèibashànr 〔名〕① 両肋骨の全体をいう．② (方) 昔の，先のとがった細身の靴；〔北京〕．③ (方) 両方の肋骨の下半分；〔北京〕．

[肋巴稀稀] lèibaxīxī 〔形〕(方) やせてあわれなようす；〔四川〕．〈把～的胸脯子拍得啪啪直响〉やせ細ってあわれな胸をたたくと，とんとんとよく響く．

[肋板] lèibǎn 〔名〕(機) スプラグ．あばら板．

[肋部] lèibù 〔名〕(生) 動物の背部·腹部両側の部分．

[肋材] lèicái 〔名〕船の肋骨．肋材．

[肋叉子] lèichǎzi ＝'肋杈子'，'肋岔子'，'肋胠子' 〔名〕①＝'肋巴骨'〈天车吊着五吨多重的钢管，一下子擦着～滑过去，工作服划破了一尺来长的大口子〉クレーンがつるしていた5トン余りのパイプが，さっと肋骨をかすっていったので，作業服が1'尺'ばかり裂けた．② (方) 両方の肋骨の下のふち．みぞおちの両側；〔北京〕．

[肋岔窝子(～儿)] lèichà wōzi(～r)(又) lèicha wōzi(～r) ＝'肋叉窝儿' 〔連〕肋骨の下部のくぼんだ部分．みぞおち；俗語．

[肋搭骨] lèidagǔ 〔名〕(方) 肋骨；〔北京〕．

[肋底下插柴自忍] lèidǐxia chā chái zì rěn 〔諺〕肋骨の下のところに薪を挟み，痛さをがまんする．(喩) こらえて自重する．堪え忍ぶ．隠忍する．＝'肋底插柴自稳'，'肋底下插柴内忍'，'肋底下插柴，忍不忍'，'肋底下插柴，怎不自稳'〈我为甚不敢明闻，～，怎见你便打他一顿？〉なぜあからさまに聞かないで，こらえて自重したのだろうか，彼女をおまえが殴るのを見ていられようか；（«元曲·救風塵·3»）．

[肋胳肢下] lèigēzhīxià ＝'肋夹肢下' 〔名〕(方) わきの下．＝'胳肢窝'；(呉)．

[肋骨] lèigǔ (生)＝(方)'肋巴骨'／'肋条（lètiao）'〈为了抢救伤员，就断了一根～〉負傷者を助けるために，あばら骨を1本折った．[～甲]（動物の体側をおおう）甲羅；一端は背の甲羅に連なり，一端は腹面の甲羅に連なる．[～头（tóu）]動物の肋骨の先端．

[肋夹子] lèijiāzi 〔名〕わきの下の下部．

[肋间] lèijiān 〔名〕(生) 肋間．[～骨]肋間骨．＝'肋软骨' [～肌]肋間筋．[～内肌]内肋間筋．[～神经]肋間神経．[～痛] (医) 肋間神経痛．[～外肌]外肋間筋．

[肋尖窝子] lèijiān wōzi 〔連〕みぞおち．

[肋罗] lèiluó 〔名〕(中) わきの下．＝'肋窝(子)'

[肋脉] lèimài 〔名〕(植) 肋脈．

[肋膜] lèimó 〔名〕(生) 肋膜．胸膜．＝'胸膜' [～炎] (医) 肋膜炎．＝'胸膜炎'

[肋木] lèimù 〔名〕(体) 肋木．

[肋排骨] lèipáigǔ (方)＝'肋条①'

[肋棚骨] lèipénggǔ ＝'肋旁骨' 〔名〕(方) あばら骨．肋骨；(呉)．

[肋肉] lèiròu ＝'肋条肉'（☞'肋条（lètiao）'）

[肋软骨] lèiruǎngǔ 〔名〕(生) 肋骨の軟骨．肋軟骨．

[肋扇肉] lèishānròu 〔名〕（ウシ·ブタの）バラ肉．

[肋条] lèitiáo 〔名〕(機) ギル．☞〔次項〕

[肋条] lèitiao 〔名〕(方) ① あばら骨．肋骨；(呉)．〈从～上拧下几个钱给我打了半瓶子酒〉なけなしの金をはたいて私に酒を半瓶買ってくれた．[～骨]（一本一本の）肋骨．あばら骨．(例)〈队里的钱，都穿在他的～上了〉生産隊の金は，すべて彼の懐に入れられてしまった．[～肉]肋骨付き肉．スペアリブ；(呉)．② (食) 肉のついたあばら骨．また，あばら付近の肉を指す；〔北京〕，(呉)．☞〔前項〕

[肋窝(子)] lèiwō(zi) 〔名〕わきの下．〈～里只一脚〉わきの下を思いきりけった；（«水滸·67»）．

[肋下] lèixià 〔名〕わきの下．

[肋腰] lèiyāo 〔名〕腹巻き．

[肋肢] lèizhī 〔名〕わきの下．

[肋椎骨] lèizhuīgǔ 〔名〕(生) 胸骨．腹板．

[肋椎关节] lèizhuī guānjié 〔連〕(生) 肋椎関節．

[泪] lèi ＝'泪'

[泪]（淚） lèi 〔名〕なみだ．〈眼～〉同上．〈流～〉涙を流す．〈歌毕，～下数行〉歌い終わると，涙がはらはらこぼれた；（«金瓶梅·1»）．〈～不停滴〉涙がとめどなく流れる；（«警世·24»）．

[泪柏] lèibǎi 〔名〕(植) ナギ．

[泪鼻] lèibí 〔名〕(生) 涙骨．

[泪别] lèibié 〔名〕(書) 涙の別れ．

[泪道不干] lèidào bùgān 〔熟〕涙のあとが乾かない；よく泣いていること．〈且好端端的不知为了什么，常常的便自～的？〉さても何も不足がないのになんだっていつも涙を流してめそめそしているのか；（«紅樓夢·27»）．

[泪滴] lèidī 〔名〕涙の粒．〈说着，说着，大颗大颗的～顺腮坠下，…〉話しているうちに，大粒の涙がほおをつたって落ち，….

[泪滴滴] lèidīdī 〔形〕涙を流しているさま．〈到厨下，盛碗饭，～，自拿上楼去〉台所へ行き，飯を盛ると，涙ながらに2階に持って上った；（«警世·24»）．

[泪点] lèidiǎn 〔名〕① (生) 目頭にある二つの小さな穴．涙点．② 涙の粒．

[泪点如珠] lèi diǎn rú zhū 〔成〕涙がぽろぽろ出るさま．

[泪夫兰] lèifūlán 〔名〕(植) サフラン．

[泪干肠断] lèi gān cháng duàn 〔成〕涙がかれ腸がちぎれる；非常に悲しみ泣くことのたとえ．〈气的彩云哭个～〉腹がたった彩雲は涙もかれ腸もちぎれるほど泣きます；（«紅樓夢·62»）．

[泪骨] lèigǔ 〔名〕(生) 涙骨．

[泪管] lèiguǎn 〔名〕(生) 涙管．

[泪光] lèiguāng 〔名〕涙のきらめき．〈使她眼里闪出喜悦的～〉彼女の目に喜びの涙をきらめかせた．

[泪河] lèihé 〔名〕(書) 涙の川；涙が川のように流れること．深い悲しみの形容．

[泪痕] lèihén 〔名〕涙のあと．〈满脸～〉顔じゅう涙のあと．〈～斑斑〉涙のあとが点々としている．〈～满面〉涙のあとが顔一面に見られる；ひどく泣いた形容．〈她的～中含着一些笑意〉彼女の涙のあとに，かすかに笑みがあるのを見た．〈脸上还有～〉顔にはまだ涙のあとがついていた．〈先带韩瑞龙上堂，见他满面～，战战兢兢，跪倒堂前〉まず韓瑞竜を公廷に連れてこさせ，見ますと，彼の顔は涙のあとだらけで，びくびくと公廷にひざまずきました；（«三侠·10»）．[～未干] 〔成〕涙のあとがまだ乾いていない．

[泪花(儿)] lèihuā(r) 〔名〕① 涙のしずく；'眼泪'［涙］の文学的表現；雅語．〈～滚滚〉涙がとめどなく流れる．② 今にもこぼれそうな涙．

[泪菌] lèijūn 〔名〕(林) 家菌．乾腐菌．

[泪客] lèikè 〔名〕(植) ホウセンカ．＝'凤仙花'

[泪枯] lèikū 〔動〕(書) 涙が乾く．

[泪蜡] lèilà 〔名〕ろうそくが燃えるとき，ろうが溶けて流れ，涙のようになったもの．蠟涙．

[泪涟涟(的)] lèiliánlián(de) 〔形〕涙がぽろぽろと落ちるさま．

[泪泠] lèilíng ＝'泪零' 〔動〕(書) 落涙する．〈或勉为笑语，不觉～〉強いて笑ってみようとしても，思わず涙が流れてしまいます；（«悲歌»）．

[泪流满腮] lèi liú mǎn sāi ＝'泪流满面' 〔成〕顔いっぱいに涙を流しているさま．〈哭得～〉泣いて顔じゅう涙だらけ．

[泪流如线] lèi liú rú xiàn 〔成〕涙がしきりに流れるさま．

[泪囊] lèináng 〔名〕(生) 涙囊．[～炎] (医) 涙囊炎．

[泪丘] lèiqiū 〔名〕(医) 涙丘．

〔泪人儿〕 lèirénr 〔名〕しきりに涙を流し泣いている人. 痛哭する人. 〈哭得成了个～了〉とめどもなく涙を流して泣いた. 顔じゅう涙にして泣いた. 〈贾珍哭的～一般〉賈珍は涙でぐしょぐしょになった；(《紅楼夢·13》).

〔泪容〕 lèiróng 〔名〕涙顔；泣いたあとの. 〈满脸～〉顔は涙のあとでいっぱいである.

〔泪如泉涌〕 lèi rú quán yǒng 〔成〕泉のように涙がわき出る. 涙がとめどもなく流れる. ＝'泪如雨下' 〈秋菱也～〉秋菱も涙をとめどなく流した；(《紅楼夢·91》). 〈李甲只得告诉杜十娘, 已把她转卖给孙富, 十娘听罢, ～〉李甲は杜十娘に, 彼女を孫富に転売したことを言わざるを得なかった, 十娘はそれを聞くと泉のわくように涙を流した；(《警世·32》).

〔泪如雨下〕 lèi rú yǔ xià 〔成〕涙が雨のように流れる. 涙が滝のように流れる. ＝'泪如泉涌' 〈小红向妈妈诉说自己不得不离家出走的原因, 妈妈听了, ～〉小紅は母に自分が家を離れていかなければならない原因を話した, 母はそれを聞くと涙を雨が降るように流した. 〈一句话却把颜生的伤心招起, 不由的～〉そのひとことは顔生の悲しみを呼び起こし, 思わず涙はとめどもなく流れだした；(《三俠·38》). 〈说罢, ～〉言い終わると涙がとめどもなく流れた；(《警世·32》). 〈弄珠儿听罢, 大惊, 不觉～〉弄珠は聞き終わると, とても驚き, 思わずはらはらと涙を流した；(《古今·6》).

〔泪杉〕 lèishān 〔名〕植 ナギ.

〔泪水〕 lèishuǐ 〔名〕涙. ＝'眼泪' 〈擦着～说〉涙をぬぐいながら言った. 〈两汪～滚下来〉たまっていた涙がはらはらとこぼれ落ちた. 〔～汪汪〕目にあふれんばかりに, 涙をたたえているさま. 〔～纵横〕〔成〕洪水のように涙を流すさま. 例〈老人～, 祈求着说：开开恩, 让我上船吧！〉老人は涙を洪水のように流し, お助けください, 私を船に乗せてくださいと祈るように言った.

〔泪膛〕 lèitáng 〔名〕涙がつたうところ；鼻のそば.

〔泪天倒地〕 lèi tiān dào dì 〔成〕涙が滝のように出るさま.

〔泪天泪地〕 lèi tiān lèi dì 〔成〕激しく泣いて, どこもかしこも涙でぬらしてしまうこと. 〈平儿、丰儿等哭的～〉平児や豊児たちはわんわんと激しく泣いた；(《紅楼夢·25》).

〔泪汪汪(的)〕 lèiwāngwāng(de) 〔形〕目にあふれんばかりに涙をたたえているさま.

〔泪窝儿〕 lèiwōr 〔名〕方 目の下側のふちと眼球の間のくぼみ；北京.

〔泪腺〕 lèixiàn 〔名〕生 涙腺. 〔～炎〕医 涙腺炎.

〔泪眼〕 lèiyǎn 〔名〕涙ぐんだ目. 涙をためている目. 〈家中人多～相看, 无可奈何〉家の人は多く目に涙を流して互いに見合うが方法はない. 〔～巴擦〕涙をぽろぽろ落としているさま. 〔～愁眉〕〔成〕涙をためた憂い顔. 悲嘆にくれるさま；(《姻緣·3》).

〔泪液〕 lèiyè 〔名〕生 涙液. ＝'眼泪'

〔泪溢症〕 lèiyìzhèng 〔名〕医 流涙症.

〔泪印〕 lèiyìn ＝'泪痕'

〔泪盈盈(的)〕 lèiyíngyíng(de) ＝'泪汪汪(的)'

〔泪雨〕 lèiyǔ 〔名〕涙の雨. 雨のように流れる涙.

〔泪珠(儿·子)〕 lèizhū(r·zi) 〔名〕涙の玉. 涙のしずく. 一滴一滴の涙. 涙の粒. 〈～又一次迷糊了她的眼睛〉涙がまたこみあげて, 彼女の目がかすんだ. 〈哥哥的被～打湿了的清瘦的脸〉兄の涙のしずくでぬれた, ほっそりした顔. 〈～满面〉顔じゅう涙でぬらす. 〈～儿滴湿了香罗帕〉涙のしずくが落ちてほのかに香るうす絹のハンカチをぬらした；(《清平·快嘴》). 〈～儿滴了万颗〉涙が万粒もしたたる；(《董西廂·6》).

〔泪竹〕 lèizhú 〔名〕植 ハンチク. マダラダケ；'斑竹'の別名.

〔类〕(類)

lèi ① 類. 種類. 〈分～〉分類. 分類する. ② 似る. (…の)ようである. 〈画虎～狗〉トラを描いてイヌに似る. ③〔量〕種類やグループを数える. ④〔名〕姓.

〔类癌〕 lèi'ái 〔名〕医 カルチノイド. ＝'角化癌'

〔类犴〕 Lèi'àn 〔名〕複姓.

〔类比〕 lèibǐ 〔名〕① 論 類推. 類比. 〔～推理〕類比推理. ② 電 類似. 〔～计算机〕アナログ計算機. 〔～晶体管〕アナログ·トランジスター. 〔～量〕アナログ量. 〔～信号〕アナログ信号. 〔動〕論 類比する. 類推する.

〔类编〕 lèibiān 〔名〕類編；性質によって分類し編定した書物.

〔类别〕 lèibié 〔動〕類別する. 〔名〕類別. 種別. 〈根据～命名〉種別によって名称をつける. 〈讨论土壤的～〉土壌の種別について討論する. 〈～栏中填写商品种类的名称〉類別の欄に, 商品種類名を書き入れる.

〔类常〕 lèicháng 〔名〕書 通常.

〔类次〕 lèicì 〔動〕書 類によって配列する.

〔类地行星〕 lèidì xíngxīng 〔連〕天 地球型惑星.

〔类叠〕 lèidié 〔名〕語 同一の文字や語句·文などを重ねて反復して使用, あるいは間をおいて反復使用すること.

〔类毒素〕 lèidúsù 〔名〕医 トキソイド. 変性毒素. アナトキシン.

〔类符〕 lèifú 〔名〕語 類符.

〔类概念〕 lèigàiniàn 〔名〕論 類概念.

〔类固醇〕 lèigùchún 〔名〕化 ステロイド. ＝'甾族化合物'

〔类红叶素〕 lèihóngyèsù 〔名〕化 カロチノイド.

〔类乎〕 lèihu 〔動〕書 (…に)類する. (…の)ようだ. (…に)近い；不定. 〈这个故事很离奇, ～神话〉この物語は実に奇怪であり, 神話のようである. 〈我的意思更在～成见的标准〉私の考えは先入観の標準により近い. 〈他才略恨他们的～用果子要猴子〉彼はそこで初めて彼らがえさでサルをあやつるようなやり方をいささか恨んだ；(《魯·吶·端》).

〔类胡萝卜素〕 lèihúluóbosù 〔名〕化 カロチノイド.

〔类化〕 lèihuà 〔動〕類化する. 〔名〕類化.

〔类黄酮〕 lèihuángtóng 〔名〕化 フラボノイド.

〔类聚〕 lèijù 〔動〕同類相集まる. 同類を集める.

〔类奎宁〕 lèikuíníng 〔名〕化 ホモキニーネ.

〔类芦〕 lèilú 〔名〕植 ヤマヨシモドキ；イネ科.

〔类码〕 lèimǎ 〔名〕部類分けを示す数字.

〔类霉素〕 lèiméisù 〔名〕医 トキソイド.

〔类木行星〕 lèimù xíngxīng 〔連〕天 木星型惑星.

〔类雀稗〕 lèiquèbài 〔名〕植 スズメノヒエツナギ；イネ科.

〔类群〕 lèiqún 〔名〕動 群体.

〔类人猿〕 lèirényuán 〔名〕動 類人猿.

〔类如〕 lèirú 書 ＝'例如' 〈～他到了衙门里, 过起日子来, …〉例えばあの子がお役所に行き, 暮らすようになれば, …；(《児女·40》).

〔类是〕 lèishì 〔動〕書 このようである. 〈殆～〉ほとんどこのようである.

〔类脉〕 lèishì 〔名〕医 アルブミノン.

〔类书〕 lèishū 〔名〕類書；各種書籍から事項ごとに摘録したものを, 内容によって分類·編集して, 検索の便を図った書物；《太平御覧》など. 多くの図書の中から関係部分を集めた書物.

〔类蜀黍〕 lèishǔshǔ 〔名〕植 ブタモロコシ；イネ科.

〔类似〕 lèisì ＝'类似乎' 〔動〕類似する；'～于'としても. 〈～的错误〉同じような誤り. 〈跟这～的话〉これと似た話. 〈～于反革命的行动〉反革命に類似した行動. 〈创造了～船只的东西〉船に類するものを造り出した. 〈这倒不能不说是～天变地异〉これは天変地異などに類するものだと言わざるを得ない. 〈请予注意, 今后不再发生～情况〉今後かかる事態が二度と起こらないよう, ご注意ください. 〔名〕類似. 〔～物〕類似物.

〔类天花〕 lèitiānhuā 〔名〕医 アラストリム.

〔类推〕 lèituī 書〔動〕類推する. 〈以此～〉これで類推する. 〈照此～〉これによって類推する. 〈其余～〉その余は類推されたし. 〔名〕類推. 〔～法〕類推法.

〔类新星〕 lèixīnxīng 〔名〕天 爆発型変光星.

〔类星体〕 lèixīngtǐ 〔名〕天 準星.

〔类型〕 lèixíng 〔名〕類型. カテゴリー. タイプ；日語. 〔～变换〕数 型変換.

〔类叶〕 lèiyè 〔名〕植 類葉. 〔～牡丹〕ルイヨウボタン. 〔～升麻〕ルイヨウショウマ.

〔类叶红素〕 lèiyèhóngsù 〔名〕化 カロチノイド.

〔类语〕 lèiyǔ 〔名〕語 類語.

〔类域〕 lèiyù 〔名〕機 類体.

〔类缘〕 lèiyuán 〔名〕① 書 種類と血縁. ② 動 類縁.

〔类脂化合物〕 lèizhī huàhéwù 〔連〕化 リポイド.

〔类脂质〕 lèizhīzhì 〔名〕化 類脂質. リポイド.

〔类质同象〕 lèizhì tóngxiàng 〔連〕鉱 化学性質の似た物体が, 同じ結晶体を形づくる現象.

〔类总〕 lèizǒng 〔動〕白 類に分けて集める.

〔累㊀〕

lèi ①〔動〕疲れる. 過労になる. 〈我今天～了！〉今日は疲れた. 〈虽然是～得那么着, 林先生心里却很愉快〉たいへん疲れていたが, 林さんの心はかえって愉快だった. ②〔動〕疲れさす. 疲れさせる. 苦労をかける. 〈在暗的地方看书～〉暗い所で本を読むと目を疲れさせる. 〈我这个病弱的身体只会～人〉私みたいな弱い体では, 人を疲れさせるだけですわ. 〈眼睛刚好, 不要～着它〉目がよくなったばかりだから, 使い過ぎぬように. 〈这件事别人做不了, 还得～你〉この仕事はほかの人にはできないのだから, またあなたに苦労してもらわねば. ③〔動〕気苦労する. 〈～了一天, 该休息了〉一日じゅういろいろ気苦労したのだから, 休まねば. → ㊁ lěi, ㊂ léi

〔累巴〕 lèiba 〔動〕疲れる. 〔名〕方＝'力巴', '外行(-háng)'

〔累兵〕 lèibīng 〔名〕服装の不格好な人, あるいは所持品のごたごたと多い人をそしっていう.

〔累病(了)〕 lèibìng(le) 〔動〕疲れて病気になる. 〈万一～了, 咋(zǎ)办？〉万一病気になったらどうしますか；'咋'＝'怎么'. 〈后来, 他终于～了〉後に彼はついに疲れて病気になった.

〔累不过来〕 lèibuguòlái 〔動〕(疲れて)引き受けきれない, やりきれない, 手にあまる, 処置しきれない. 〈家里这些事, 一个人～〉こんなにたくさんの家事を一人ではやりきれない.

〔累不着〕 lèibuzháo 〔動〕白 疲れるまでにならない. 〈就一天两个来回也～〉一日に2回往復しても疲れない；(《老残二集·2》).

〔累瘁〕 lèicuì 〔形〕方 やつれている；広.

〔累大发〕 lèidàfa 〔動〕過度に疲労する. 〈有天她操持家俱～了, 头晕, 往双人床上一歪, 睡到半夜才醒来〉ある日, 彼女は家具を始末していて, 過度の疲労で頭がくらくらし, ダブルベッドへ行ってちょっ

と横になり、夜中まで寝こんで、やっと目が覚めた.
［累倒(了)］ lèidǎo(le) 〔動〕疲れて倒れる.
［累的累死］ lèide lèi sǐ 〔諺〕('闲的闲死'と続き)忙しい者は疲れて疲れ死にするかと思うと，暇なものは暇で伸びてしまう. 〔喩〕世の中はなかなかうまく均衡がとれないものである.
［累得散了架］ lèide sǎnle jià 〔熟〕疲れて体ががたがたになる. くたくたに疲れる.〈有人做饭，农忙时节～，进门也吃现成的〉御飯を作る人がいるので，農繁期に疲れてくたくたになっても家に入るとそこにあるものを食べる.
［累乏(了)］ lèifá(le) 〔動〕疲れる. 疲れて力がなくなる.
［累翻(了)］ lèifān(le) 〔動〕〔方〕疲れて体をこわす. ひどく疲れる；〔湖南〕.〈老人家，～了吧？〉おまえさん，とても疲れたでしょう.
［累骨头］ lèigǔtou 〔名〕働き好きの人.
［累害］ lèihài 〔名〕〔方〕煩わしい物事. 負担. 厄介物. 重荷.〈觉着这时候参加互助和担任干部工作都成了～〉このごろ互助会に参加し，幹部の仕事をするのがすべて重荷になったように思える. 〔動〕〔旧〕巻き添えにして害を後まで残す.〈没有失路得获，～了多少人〉手がかりがなく，多くの人まで巻き添えにしているんだ；(《警世·28》).
［累坏(了)］ lèihuài(le) 〔動〕①疲れはてる. ひどく疲れる. ②疲労のため体をこわす.
［累活儿］ lèihuór 〔名〕疲れる仕事. 苦しい仕事.
［累句］ lèijù 〔名〕〔書〕欠点のある語句.［鄙言～］げびた言葉や欠点のある語句；(《宋書·鮑照傳》).
［累肯］ lèikěn ＝'累恳'，'累指'〔動〕(他人に)尽力してもらう，厄介をかける. 煩わす. 迷惑をかける.〈真～您哪〉本当にごめんどうをおかけします.〈我有一件事～您〉あなたにお願いしたいことがあります.〈你不许～他〉おまえはあれに余計な負担をかけるんじゃない；(《紅樓夢·10》).
［累垮(了)］ lèikuǎ(le) 〔動〕①疲れて体をこわす.〈我不是拉你的后腿，我怕你把身子～了！〉私はあんたの足を引っぱるのではない，私はあんたが疲れて体をこわすのを心配しているのだ. ②疲れきる.
［累困］ lèikùn 〔方〕＝'困难'
［累人］ lèi, rén 〔動〕疲れさせる. 苦労をかける. 人に累を及ぼす. 人に迷惑をかける. 〔形〕(lèirén)(疲れて)楽でない. 苦労を伴う.〈工作太多真～！〉仕事が多すぎて本当に疲れる.〈抱这孩子真～〉この子をだっこすると腕が疲れてしまう.
［累煞］ lèishà 〔動〕〔白〕とても心配をかける. ひどく煩わせる. ひどく手を焼かせる.
［累事］ lèishì 〔名〕苦労すること. 疲れる仕事. 苦しい仕事. 辛いこと.
［累手］ lèishǒu 〔動〕①足手まといになる.〈有孩子～她不能去〉子どもが足手まといになって，彼女は行けない. ②〔方〕手を出す. 手を煩わす；〔閩〕.〈行李已经捆得差勿多了，侬就勿要再～了〉荷造りはほぼ終わった，あなたはもう手を出さなくていいですよ.
［累手累脚］ lèi shǒu lèi jiǎo 〔成〕煩わしい. 厄介である.〈女孩子家，又～〉女の子はそのうえ手がかかるったらない.
［累死(了)］ lèisǐ(le) 〔動〕①疲れきる.〈～我了〉私はへとへとに疲れた. ②疲れて死ぬ.〈他给地主打活～了〉彼は地主のために雇われ仕事をして疲れて死んだ. ③かかりあいになって死ぬ.〈～者何止数十人〉かかりあいで死んだ者がなんで数十人くらいで済もうか；(《古今·40》).
［累死累活］ lèi sǐ lèi huó 〔成〕疲れはてて死にそうなさま.〈～地干了一年，什么也没有得到〉1年間疲れ果てるほど仕事をしたが，なにも得るところがなかった.
［累瘫］ lèitān 〔動〕疲れてへばりこむ.〈弄妥这一切，他真快～了〉これらいっさいをきちんとすると，彼は本当にもう疲れてはいつくばりそうだった.
［累天倒地］ lèi tiān dǎo dì 〔成〕悲しみのあまり大声で泣きわめく. ＝'泪天倒地'，'呼天抢地'；(《二拍·26》).
［累透(了)］ lèitòu(le) 〔動〕疲れはてる. すっかり疲れる. 疲れきる. しんまで疲れる.
［累心］ lèixīn 〔動〕心配する. 気が張る. 心を煩わす. 心が痛む.〈谁掉眼泪，谁吃炖肉，我都知道！要不怎么我～呢！〉だれが泣き，だれが肉を食べているのか私はよく知っていますよ，そうでなかったら，何で私が思い煩うのでしょう. 〔形〕めんどうである. 心の負担になる.〈这～的事，我不爱管〉こんなめんどうくさいことは，かまいたくない.
［累着］ lèizháo 〔動〕疲れる. 疲労する.〈注意别～身体〉体が疲れないように注意せよ.〈你这一程子身体不好，别～！〉あなたはこのごろ，体の具合がよくないから，疲れないようにしなさい.

［雷㊁］ lèi たたく. ＝'擂㊀'　∥㊀ léi

［酹］ lèi 酒を地面にまいて神を祭ること.〈取出祭文，～酒再拜〉祭文を取り出して，酒をまき再拝した；(《古今·16》).〈每至节朔，辄举觞～地，哀咽流涕〉節句や毎月の一日には杯あげて地に酒をそそぎ，悲しみの涙をこぼしむせび泣くのであった；(《冥音錄》).

［擂㊀］ lèi ①［擂台］(lèitái)〔名〕1)もと，武術の試合のために作られた台.〈摆～〉台を準備し相手を迎え武を競うこと. 〔喩〕競技や労働競争で，相手に挑戦する.〈打～〉武術の試合に参加する. 挑戦に応ずる.〈～赛〉勝ち抜き；囲碁. 2)生産を競う場.〈打～〉生産を競う. ②［擂家汉］(lèijiāhàn)〔名〕〔白〕拳法鍛家. ③［打擂］(dǎlèi)〔動〕武術の試合をする. ∥㊁ léi

［檑］ lèi ＝'擂㊀'

［颣］(纇) lèi ①糸にできるこぶ. ②欠点. 弱点. きず. ③(常態に)反する. 背く. ひねくれている.

［欙］ lèi 古代の登山用具.

［嘞㊀］ lei(又)le ①〔助〕'喽 lou'に近いが，語気は軽い.〈雨不下了，走～！〉雨がやんだ，出かけよう. ②〔方〕＝'勒㊀⑥－⑪'；〔粵〕. ∥㊁ lē

LENG　ㄌㄥ

［棱㊂］ lēng ①☞'红不棱登' ②☞'花不棱登(的)' ∥㊀ léng，㊁ líng

［唥］ lēng ［唥哏儿］(lēnggenr)〔擬〕〔方〕胡弓の音色をまねて出す音；〔北京〕.〈一边儿走一边儿～〉口で胡弓の音をさせながら歩く.

［倰㊀］ léng ［倰僜］(léngténg)〔形〕〔方〕①ものが長くてまっすぐである；〔河南〕. ②(人の)心がまっすぐである；〔河南〕. ∥㊁ lìng

［塄］ léng (～子)〔名〕〔方〕あぜ；〔山西〕.〈地～〉同上.〈～坎〉(·kǎn)田畑のへり.

［棱㊀］(稜) léng ①(～子·儿)〔名〕かど. 稜(ﾘｮｳ).〈木头～子〉材木のかど.〈见～见角〉四角四面；人柄の堅苦しいたとえ. ②(～儿)〔名〕波型に突起した部分.〈瓦～板〉波型のトタン板.〈搓板的～儿〉洗濯板の山. ③〔形〕荒い. 乱暴である. ④〔動〕(目やまゆを)つり上げる. きっとにらむ.〈～他一眼〉彼をひと目きっとにらんだ. ⑤〔動〕〔方〕棒でたたく；〔北京〕，又〔白〕.〈～了他两棍子〉彼を棒で二つ殴った. ⑥〔名〕〔方〕田んぼのあぜ；〔閩〕. ∥㊁ líng，㊂ lēng
［棱棒］ léngbàng 〔名〕〔旧〕四角，六角などの角のある棒. ふしくれだった棒.
［棱堡］ léngbǎo 〔名〕〔軍〕稜堡(ﾘｮｳﾎﾞ)；通常五角形.
［棱边］ léngbiān 〔名〕〔建〕堤.
［棱场］ léngchǎng 〔名〕貯木場.
［棱萼茜］ léng'èqiàn 〔名〕〔植〕タイヤルソウ；アカネ科.
［棱缝(儿)］ léngfeng(r) 〔名〕①〔方〕すきま. 空隙(ｸｳｹﾞｷ). 機会. ②壁やれんがのつなぎ目. ③〔方〕けはい. 事の動き. 形跡. 内情；〔北京〕.〈有一天，拉到了西城，他看出点～来〉ある日，西城へ車を引いて行ったが，彼は少し形勢に動きを見いだした.〈瑞丰看出点～来，心中很不高兴〉瑞豊は内情が少しわかると心中おもしろくなかった. ④〔方〕欠点の所在；〔北京〕.〈我一眼就瞧出～来了〉私はひと目で故障がどこか見抜いた.〈找不出一点儿～〉少しの欠点も見付けられない. ⑤〔白〕つなぎ目.〈眼～〉まなじり；(《水滸·3》).
［棱龟］ léngguī 〔名〕〔動〕オサガメ.
［棱蝗］ lénghuáng 〔名〕〔昆〕＝'蚱蜢'
［棱脊］ léngjǐ 〔名〕山の峰.
［棱角］ léngjiǎo 〔名〕①稜とかど；現れる鋭鋒(ｴｲﾎｳ). ②気性の鋭さ. 頭の切れ. 圭角(ｹｲｶｸ).〈表面不露～〉表面に鋭さを出さない.
［棱角(儿)］ léngjiǎo(r) 〔名〕①かど. 〔閩〕〈被石头的～划破了〉石のかどで切った.〈把～磨掉了〉かどをすりおとした. ②ごつごつした態度. 〔閩〕③折り目. 〔形〕かどばっている. 〔閩〕
［棱角丝果］ léngjiǎo sīguǒ 〔連〕〔植〕トカドヘチマ；ヘチマの一種でくびれが深い.
［棱晶］ léngjīng 〔名〕〔光〕プリズム.
［棱镜］ léngjìng 〔名〕〔物〕棱鏡(ﾘｮｳｷｮｳ). 段付きレンズ. プリズム.［～分光器］ガラス·プリズム分光器.［～角］プリズムの二つの屈折角が作る角.［～折射仪］浸漬屈折計.［～照相机］プリズム·カメラ.
［棱坎］ léngkǎn 〔名〕地面が帯状に高くなっている所.
［棱棱］ léngléng 〔形〕①(多く'～着'として)冷ややかな表情の形容. ②〔書〕寒さが厳しい. ③〔書〕威厳のあるさま.〈目光～〉眼光が犯しがたいさま. ④やせ細っている.〈瘦骨～的老马〉やせて骨が出ている老馬. 〔動〕目に怒りを表す；まゆをつり上げ，目をむいたさまを形容し，怒り·不服従，また凶悪でむごいことを表す.〈～着眼说话〉目にかどをたててものを言う.〈稍微～着点眼，…〉少し目をつり上げて，….〈小三儿这些日子也学坏了，你一说他，就～着眼跟你顶嘴〉'小三儿'はこのごろ悪いことをまねて，きみがしかるとたちまちまゆをつり上げ目をむいて，きみに口答えする.
［棱棱瓣瓣(的)］ lénglengbànbàn(de) 〔形〕〔方〕のり状のものの中につぶつぶが混じっているさま；〔北京〕.〈这孩子不克化，拉的屎～的〉この子は消化不良だ，つぶつぶの混じった下痢をした.
［棱棱青青］ lénglengqīngqīng 〔形〕そそっかしいさま. がさつなさま.

＝'棱手棱脚'

[棱皮色] léngpísè 〔名〕 オサガメ.

[棱杀] léngshā 〔動〕 打ち殺す. 殴り殺す.

[棱生] léngshēng 〔形〕 やせたさま.

[棱台] léngtái 〔名〕＝'棱锥台'（☞'棱锥'）

[棱鳀] léngtí 〔名〕 タレクチ. [赤鼻～]マンシュウカタクチ. [杜氏～]オオタレクチ. [汉氏～]チョウセンタレクチ. [中颌～]ホクシカタクチ.

[棱头] léngtou 〔名〕くびき.

[棱线] léngxiàn 〔名〕 稜線.

[棱眼] léng, yǎn 〔動〕目にかどをたてる.

[棱睁] léngzhēng 〔形〕 ① 顔付きにすごみがあって冷ややかである. ② 荒々しい. 乱暴である. 粗野である. ③ 寒さが厳しい.

[棱整儿(的)] * lèngzhēngr(de) 〔形〕 (折り目や包装の)かどがきちんとそろっている. ＝'棱生儿(的)'；〔東北〕. 〈看人家的被褥叠得～的, 瞧你的, 真不像样子！〉ほかの人の寝具はきちんと折り目正しくたたんであるのに、きみのは、ほんとうにぶざまだ.

[棱柱] léngzhù 〔名〕 角柱. [～体]同上.

[棱锥] léngzhuī 〔名〕 角錐. [～台]角錐台. [～体] ピラミッド.

[棱子芹] léngzǐqín 〔名〕 オオカサモチ；セリ科.

[棱子] léngzi 〔名〕 語気が穏やかでない言葉；〔北京〕. 〈说话老带～味儿的〉話がいつでもけんかごしだ. 〈好好儿问你, 别一开口就是～〉あなたにちゃんと尋ねているのだから、いきなりつっけんどんな言い方はよしなさい.

[棱子眼儿] léngziyǎnr(又)lēngziyǎnr 〔名〕 ① 三角まなこ；〔北京〕. 〈一对～〉二つの三角まなこ. ② 怒りを表す白目；〔北京〕. 〈净给他～看〉彼を白目でにらんでばかりいる. 注 '楞子眼'とも書く.

[楞㊀]

léng ①＝'棱㊀' 〈四～儿的椽子〉四角いたるき. ②（～儿）〔名〕 1)新入り. 2)闖入者. ③ 棚の上にのせる；〔四〕. ④（棍棒で）殴る；〔天津〕. 〈你再哭, 我拿棍子～你〉これ以上泣くと、棍棒で殴るぞ. ⇒㊁ lèng

[楞场] léngchǎng 〔名〕 土場. [伐区～][山上～]伐採した木材を一時集積しておく場所.

[楞次定律] léngcì dìnglǜ 〔連〕 レンツの法則.

[楞角] léngjiǎo 〔名〕 ①＝'棱角①' ② 手腕. 才能.

[楞楞] léngléng 〔名〕 (ものの)かど；〔四川〕. 〈太硬, 又有～〉かたくて、かどがある.

[楞楞角角] léngléngjiǎojiǎo 〔形〕 おごり高ぶり、自分をひけらかすさま. ＝'锋芒毕露'

[楞梅] léngméi 〔名〕 '杨梅'［ヤマモモ］の別名.

[楞缘] léngyuán 〔名〕 隅. かど；〔北〕. 〈他用脚尖抵住狭窄的城墙砖的～〉彼はつま先で、せまい城壁のれんがのかどをしっかりと押さえた.

[楞子] léngzi ＝'楞楞'；〔四川〕.

[楞子眼] léngziyǎn 〔名〕 酔って朦朧とした目. 〈这里喜儿喝了几杯酒, 已是～了〉こちら喜児はなん杯か酒を飲んで、すでに酔眼朦朧となっていた；（《紅樓夢·65》）.

[碐]

léng [碐磳]（léngzēng）〔形〕 がけが険阻で切り立っているさま.

[薐]

léng [菠薐]（bōléng）〔名〕 ホウレンソウ. ＝'菠草', '菠菜'

[冷]

lěng ①〔形〕寒い. 冷たい. ↔'热' 〈昨天下了雪, 今天真～〉昨日雪が降って、今日は本当に寒い. 〈手～如钳〉手はやっとこのように冷たい；（《清平·張子房》）. ②〔動〕 (おもに食物を)冷ます. 冷やす；〔闽〕. 〈太烫了, ～一下再吃〉熱いから、ちょっと冷ましてから食べる. 〈反～了他的心肠〉かえって彼女の気持ちを冷ややかにした；（《醒世·4》）. ③〔動〕ほったらかす. 〈把他～在一边〉彼をほったらかしておく. ④ ひっそりしている. にぎやかでない. 〈～落〉☞〔語彙〕. ⑤ 見慣れない. あまり見かけない. 〈～字〉めったに使わない文字. ⑥ 冷淡である. (態度·表情が)冷たい. 無関心である. 〈～言～语〉☞〔語彙〕. 〈对人不要～了, 要热情些〉人にあまり冷たくしてはいけない、親切にしなければ. 〈已自把这公事看得～了〉すでにこの公の事に無関心になっていた；（《古今·40》）. ⑦ 人気のない. 評判がよくない. 〈～货〉流行おくれの品. 売れ行きの悪い品物. ⑧ 出し抜けに. 不意に. 〈～枪〉☞〔語彙〕. ⑨ 毛糸；〔広〕. 〈羊毛～〉ヒツジの毛の毛糸. ⑩ ほとぼりがさめる. 〈事渐～了〉事件はだんだんほとぼりがさめた；（《古今·39》）. ⑪〔名〕姓.

[冷疤] lěngbā 〔名〕 コールド·シャット. 冷え留まり.

[冷拔] lěngbá 〔名〕常温引きのばし. 常温伸線. 冷間引き抜き. 硬引き. [～钢]冷間引き抜き鋼. [一管]冷間引き抜き鋼管. 〔動〕 同上の作業をする.

[冷巴丁] lěngbadīng ＝'冷不防〔副〕'

[冷板板(的)] lěngbǎnbǎn(de) 〔形〕冷ややかなさま. 〈脸色～的〉顔の表情が冷ややかである.

[冷板凳] lěngbǎndèng 〔名〕 閑職. 冷遇されること. 〈坐～〉閑職にいる. 冷遇される. 冷や飯を食べる. つれなく扱われる. ほされる；もと私塾の先生や仕官待ちのインテリの生活を諷刺した. ☞'坐冷板凳' 〈请客人坐～〉客を冷たくあしらう. 客を冷遇する. 〈坐～的滋味我算尝够了〉冷や飯の味は十分に味わったというものだ. 〈像获了珍宝一般, 紧紧收藏, 只去守～了〉珍しい宝を得たかのようにしっかりとしまいこみ、冷遇されている職場に行った；（《二拍·22》）.

[冷半截] lěng bànjié 〔熟〕 心中がっかりする. 熱情がなくなる. 失望する. 〈听说谈判没有成功, 他的心里冷了半截〉交渉が成功しなかったので、彼は心中がっかりしているそうだ. 〈袭人见了, 也就冷了半截〉襲人は目にするとがっかりした；（《紅樓夢·30》）.

[冷背] lěngbèi 〔形〕売れ残っている. 売れ行きが悪い. [～货] 1)同上の品. ＝'冷货', '冷门货' 例〈里面还暗暗搭配了一些～, 张科长却给蒙在鼓里〉その中にはなおこっそり売れ行きの悪い品物を抱き合わせにしたが、張課長はつんぼさじきにおかれていた. 2)時代遅れの人. 人に相手にされぬ古くさい人.

[冷鼻凹] lěngbí'āo ＝'冷脸子'

[冷痹] lěngbì 〔動〕 植物が冷気を受けて、活動停止の状態に陥る.

[冷变形] lěngbiànxíng 〔名〕 コールド·フロー.

[冷冰冰(的)] lěngbīngbīng(de) 〔形〕① 冷ややかなさま；優しくないことの形容. 〈～的话语〉冷ややかな言葉. 〈～的脸色〉冷ややかな顔色. 〈～地拒绝〉そっけなく断る. 〈～地对待人家〉冷たく人をあしらう. 〈别那么～的〉そうよそよそしくするな. 〈他那～的脸真让人望而生厌〉彼のあの冷やっとするような顔は、見ていて不愉快だ. ② 氷のように冷たい；ものが冷たいことの形容. 〈像一块～的石头〉ひんやり冷たい石のようだ. ③ たいへん寒い. たいへん涼しい；〔広〕.

[冷冰淡水] lěng bīng dàn shuǐ 〔成〕(人通りがなくて)しんとしているさま. 閑散なさま.

[冷兵器] lěngbīngqì 〔名〕 火薬を用いない武器；刀、矛、弓矢など.

[冷波] lěngbō 〔名〕 コールド·パーマ. ＝'化学卷发'

[冷布] lěngbù 〔名〕 ローン. 寒冷紗. 〈叫他多多做些小～口袋儿〉小さな寒冷紗の袋をたくさん作らせた；（《紅樓夢·67》）.

[冷不丁] lěngbudīng ＝'冷不防〔副〕'；〔河北〕,〔東北〕. 〈他～抬起头, 抖擞着手儿说〉彼は突然頭をもたげると、手をふるわせて話した. 〈小嘎子净爱～地吓人家一下子, 真是个嘎小子〉男の子というのは、ふいに人を驚かすことばかりしたがって、実にわんぱくなものだ.

[冷不防] lěngbufáng 〔副〕 突然. 不意に. だしぬけに. 〈～摔了一交〉不意にすてんと転んだ. 〈他～地推了我一把〉彼は突然私をばっと押した. 〈他～地一把抓住那羁绳, 制住那马〉彼はいきなり手綱をつかみ、ウマを制止した. 〈～把年青人吓一大跳〉若者を突然驚かせる. 〈～嗖的就是一脚, 迎面踢来〉だしぬけに、ぴゅうと一けり、正面から食らわしました；（《三俠·44》）. 〔名〕 不意打ち. 〈小赵一点也没看起咱, 给他个～！〉小趙はこれっぽっちもわしを認めていない、彼に不意打ちを食らわしてやるんだ. 〈绕到后面给他个～〉後ろにまわってあいつに不意打ちを食わせる；（《三俠·76》）.

[冷不可当] lěng bù kě dāng 〔熟〕 冷たくてとてもたまらない.

[冷菜] lěngcài 〔名〕 ① 前菜. ＝'凉菜' ② 冷たい料理.

[冷餐] lěngcān 〔名〕 ① 立食式の食事. [～会]立食式の宴会. ② 冷たい食事.

[冷舱] lěngcāng 〔名〕 冷凍貨物船.

[冷藏] lěngcáng 〔動〕 (食物などを)冷蔵する, 冷凍する. 〈～食品〉食品を冷蔵する；日語. 〔名〕 冷蔵；日語. [～保存]冷蔵保存. [～仓]冷凍室. [～车]冷凍車. 冷蔵車. [～船]冷凍船. [～法]冷蔵方法. [～柜]冷蔵ケース. [～货]冷凍貨物. [～间]冷凍室. [～库]冷凍庫. アイス·ボックス；日語. [～室]冷蔵室. 冷凍室. 冷凍庫. [～箱]冷蔵庫. アイス·ボックス.

[冷槽] lěngcáo 〔名〕 コールド·トラップ.

[冷肠] lěngcháng 〔形〕 (世間のことや他人に)無関心である, 冷淡である.

[冷场] lěngchǎng 〔名〕 ① (演劇·曲芸などで)しらけた場面；演者が舞台に穴をあけたり、せりふを忘れたりした場合. ② (会議や話の場で、発言する者のいない)不活発な場面. 熱のない場. ③ 市へ出かけない日. ＝'闲场', '闲天'；〔四川〕. 〔動〕 座がしらむ. しらける. 熱が冷める. 熱意がなくなる. 〈大家谈一谈吧, 不要～啊！〉みんな話しましょう、しらけないように.

[冷嘲] lěngcháo 〔名〕 冷ややかな嘲笑. [～暗箭]〔成〕 あてこすりや陰での中傷. [～热讽]〔成〕 冷ややかな嘲笑と激しい風刺. 毒々しい嘲笑と辛辣な皮肉；もと'杂文'の形式をいった. ＝'冷讽热嘲', '冷讥热嘲'；（清·袁枚《牘外餘言》）. 例〈他顶住了多少～〉彼は多くのさまざまな形の嘲笑とあてこすりにじっと耐えた. 例〈对同事的缺点应该热情帮助, 不应该～〉仲間の欠点は温かい気持ちで助けてやらなければならない、そしったり風刺したりすべきではない. 例〈鲁迅处在没有言论自由的时代, 他只能以～的杂文进行战斗〉魯迅は言論の自由のない時代において、そしったり風刺したりする雑文で戦うほかはなかった. [～热骂]〔成〕 辛辣な嘲笑や悪口雑言を浴びせかけること. 例〈他一进一出要受学生们的～, 然而也不能不忍耐着装聋卖哑〉彼は出たり入ったりするたびに、学生たちから辛辣な悪口雑言を浴びせられていたが、知らんふりして耐えていた. [～热谑]〔成〕 辛辣な言葉で嘲笑し風刺する. 例〈～世伯受

窘»嘲笑と風刺で父の友人はさんざんな目に遭った;(《二十年·20》).〔動〕冷ややかにあざける.

[冷成形] lěngchéngxíng〔名〕(機)常温成形.

[冷眵块] lěngchīkuài〔名〕(白)冷たくなって、かたまってしまったおかゆ.

[冷冲压] lěngchòngyā〔名〕(機)常温型抜.

[冷处理] lěng chǔlǐ〔熟〕①(急ぎ解決する必要もないことを)冷静に考慮して処理すること.冷却期間をおいて解決すること.〈做事不要急躁,事缓则圆,这个棘手的问题还是～吧〉事は焦ってはいけない、急がば回れだから、この難物の問題は、やはり時間をかけても冷静にやろう.②(人や事に対し)冷たい態度をとる.すげなく扱う.③衝突を激化しないよう処理する.内輪に処理する.〔名〕(lěngchǔlǐ)(機)サブゼロ処理.冷却処理.

[冷床] lěngchuáng〔名〕①(農)冷床;人為的に温度·湿度·光線·通風などを加減しない苗床.②(機)クーリング·ベッド.冷却床.

[冷凑趣,热奉承] lěng còuqù, rè fèngcheng〔熟〕みんなと冗談を言ってわいわい騒ごうとはしないで、おべっかを言って人に取り入る;(《醉醒石·1》).

[冷脆] lěngcuì〔名〕(冶)コールド·ショート.〔～钢〕冷間脆性(ぜい)鋼.〔～性〕コールド·ショートネス.冷間脆性.冷脆性.低温脆(もろ)さ.常温脆さ.

[冷锉] lěngcuò〔名〕(喩)久しく飯を炊かない冷たいなべ;きわめて貧しいことの形容.

[冷打乎的] lěngdahūde〔形〕(方)冷めたようす.冷ややかな;〔東北〕.〈婆婆叫媳妇得咕了几句,没吱声,立刻就～磨身回自己屋里去了〉しゅうとめは嫁に小言を言われたが、何も言わず、すぐに冷ややかに自分の部屋に戻った.

[冷待] lěngdài〔動〕冷遇する.〈过分地～了人家〉不当に人を冷遇した.

[冷淡] lěngdàn〔形〕①さびれている.ひっそりとしている.にぎやかでない.(畳)〈这一阵狂热劲～下来〉この一時の熱狂はさめてきた.②冷淡である.よそよそしい.(感情的に)冷えている.熱心でない.親しげでない.(畳)〈～地说〉冷淡に言う.〈～地拒绝〉つれなく断る.〈～的回答〉すげない返事.〈两个人的关系～了〉二人の仲が冷えた.〈朱吟秋显得比别人～〉朱吟秋がほかの人よりも冷淡なように見える.③(市場が)閑散である.④(白)物寂しい.(畳)〈熬过～〉物寂しさを我慢する.⑤(農)花にあでやかさがない.〔動〕冷たくあしらう.冷淡に扱う.冷たさを感じさせる.〈～着他〉彼に冷たくする.〈他强打着精神说话,怕～了朋友〉彼は友人に冷淡な感じをいだかせまいと、無理に元気を出して話をした.

[冷澹] lěngdàn (白)＝'冷淡〔形〕②'〈连相待之意,比平日也～了许多〉もてなしぶりも、いつもに比べてあまりにも冷淡です;(《二拍·12》).

[冷得足,晴得长] lěngde zú, qíngde cháng〔諺〕秋冬の季節に北方の寒気が南下し、寒いほど冷たい空気の勢力が強くなり、暖かい湿った空気を遠くに押していくため、寒いほど晴れの日が長く続く.

[冷低压] lěngdīyā〔名〕(気)寒冷低気圧.

[冷地里] lěngdìli〔副〕(白)ひそかに.〈～思量道:这条巷是条死巷,如何有这头陀?〉この小路は袋小路なのにどうしてあの頭陀(ずだ)が入ってくるのだろうとひそかに思った;(《水滸·45》).

[冷点] lěngdiǎn〔名〕①(心)冷点.②まだ人にあまり注目されていなかったり、人を引きつけることができない場所や事柄.

[冷店] lěngdiàn〔名〕①食事を出さない旅館.木賃宿:食事は自炊する.②火の気のない宿.暖房のない宿.〈跟他去住～〉彼と一緒に暖房のない宿に泊まる.

[冷调] lěngdiào〔名〕(美)寒色調.

[冷碟儿] lěngdiér〔名〕(方)中国料理の前菜.＝'凉碟儿'、'冷盘';〔南〕.

[冷丁] lěngdīng (方)＝'冷不防〔副〕';〔東北〕.〈～,他看到桌子上有封信,…〉突然彼は机の上に手紙があるのを見つけ、….〈～地从草丛里跳出一只黄羊来〉ふいに草むらから'黄羊'〔野生のヒツジ〕が一匹跳び出してきた.〈一急,就～想起消防车来了!〉あせると突然消防車を思い出した.

[冷丁丁] lěngdīngdīng〔形〕(白)厳格で人情味がない.冷淡である.＝'冷冰冰'〈～沉默无情汉〉冷ややかに黙りこくるつれない男.

[冷丢] lěngdiū〔動〕(白)冷淡にする.冷淡である.〈把奴～〉わたしに冷淡だね;(《金瓶梅·6》).

[冷冬] lěngdōng〔名〕(気)寒冬.

[冷冻] lěngdòng〔動〕冷凍する.凍結する.〔～包装〕冷凍包装.〔～车〕冷凍車.〔～船〕冷凍船.〔～干燥〕凍結乾燥.〔～机〕(機)冷凍機.氷結器.冷却器.冷凍器.アイス·マシン.リフリジェレーター.〔～剂〕1)起寒剤.2)(機)クリオジン.〔～肉〕冷凍肉.〔～设备〕冷凍装置.〔～食品〕冷凍食品.〔～室〕冷凍室.〔～系统〕冷凍システム.〔～压缩机〕(機)冷凍圧縮機.〔～油轮〕(石)低温タンカー.〔～贮藏〕冷凍貯蔵.〔形〕寒い.冷える.

[冷冻冻] lěngdòngdòng〔名〕(白)雑穀粉でつくったかゆが寒さのために凍ってしまったもの;固まった'糊突'などを指す.

[冷独丁] lěngdúdīng〔形〕独りぼっちである.つくねんとしている.

[冷笃冰生] lěng dǔ bīng shēng〔熟〕(方)冷淡なようす.冷めたようす;〔呉〕.

[冷笃笃] lěngdǔdǔ〔形〕(方)(話が)冷淡なさま;〔呉〕.

[冷锻] lěngduàn〔名〕(機)コールド·ハンマリング.コールド·フォージング.〔～机〕コールド·ヘッダー.コールド·ヘディング.＝'冷镦机'〔～锤〕冷間ハンマー.

[冷发射] lěngfāshè〔名〕(軍)コールド·ローンチ.

[冷饭] lěngfàn〔名〕(方)①残りの飯;〔広〕、〔四川〕.〈今天晚上我们吃～〉今晩私たちは残飯を食べた.〔～菜汁〕食べ残しのもの.②冷たい飯.冷や飯;〔四川〕.〈～吃了肚子疼〉冷めた御飯を食べると腹をこわす.③事のまとまりにくいたとえ.〈这事咱们不用管了,～攥不上团儿〉この事に私たちは取り合うことはない、まとまることはないんだから.

[冷房] lěngfáng〔名〕人目につかないひっそりした部屋.〈将奴才暂且打在～,着人小心看守〉こやつをしばらく人目につかぬ所に閉じこめて、気をつけて見張らせろ.

[冷房子] lěngfángzi〔名〕監獄.牢屋(ろうや);俗語.〈坐～〉同上に入る.

[冷风] lěngfēng〔名〕①冷たい風.寒風.〈刮～〉寒風が吹く.〔～刺骨〕〔成〕風が肌を刺すように冷たい.〔～淬火〕(鋳)冷気焼入れ.〔～机〕エア·コンディショナー.〔～生铁〕(鋳)冷風銑.〔～朔气〕冬の冷たい北風を指す.＝'凉风冷风'(例)〈小姑娘们～的,…〉お嬢さん方が冷たい北風に当たりますと、…;(《紅樓夢·51》).〔～通道〕(機)冷風道.冷風路.〔～削气〕寒風が厳しく息が氷になる.厳しく冷たい風.(例)〈～的抡大镐〉厳しく冷たい風の中で、つるはしを振る.②冷淡な態度.〈吹～〉〈煽～〉すきま風を入れる.冷や水をかける.情熱をさますような言動をする.☞'吹冷风'、'煽冷风'〈一些人吹起～说:一坐破庙哪像个大学的样子〉一部の人たちは、おんぼろな廟(びょう)がどうして大学のさまをなすか、と言って水を差した.

[冷锋] lěngfēng〔名〕(気)寒冷前線.

[冷讽热嘲] lěng fěng rè cháo〔成〕辛辣なあざけりとあてこすり.〈方宇听见管秀芬这两句～的话,心里很不舒服〉方宇は管秀芬の辛辣な皮肉と悪罵(あくば)を耳にし、心中甚だ安らかでなかった.

[冷敷] lěngfū〔名〕(医)冷湿布.〔～法〕冷罨(あん)法.〔動〕冷湿布をする.

[冷服] lěngfú〔動〕(中医)煎(せん)じ薬を冷ましてから飲む.

[冷感] lěnggǎn〔名〕冷える感じ.

[冷钢] lěnggāng〔名〕(鋳)焼き入れ鋼.〔～车轮〕焼き入れ鋼車輪.

[冷工] lěnggōng〔名〕(方)(旧)冬季の農閑期の出稼ぎ農民;〔北京〕.

[冷宫] lěnggōng〔名〕君主の寵愛(ちょうあい)を失った后妃(こうひ)の居所.冷宮.〈打入～〉寵愛を失った日を送らせる.〈天子大怒,立将李妃贬入～下院〉天子は大いに怒り、すぐに李妃を廃妃の宮殿に入れ住まわせた;(《三俠·1》).〈当初系李妃产生妖孽,先皇震怒,才贬～〉当初、李妃が怪異の物を出産されたため、先の皇帝の激怒をかい、冷宮に落とされたまでのことです;(《三俠·19》).〈贬于～,待分娩了,杀了未迟〉冷宮に下げて、子を生んでから殺しても遅くはなかろう;(《三國·24》).(転)用がなくなったものを置いておく場所のたとえ.〈打入～〉お蔵に入れる.顧みる人のない立場に追いやる.〈被他打入～〉彼に冷や飯を食わされた.

[冷孤丁] lěnggūdīng (方)＝'冷不防';〔東北〕.〈～的一问,真问住了,愣没想起她是谁〉不意にたずねられ、どう答えたらいいのかわからず、彼女がだれであるかどうしても思い出せない.

[冷官] lěngguān〔名〕①ひまな官職.閑職.またそれについている官吏.＝'冷宦'②冷遇されている役人.

[冷光] lěngguāng〔名〕(物)冷光.ルミネッセンス.

[冷柜] lěngguì〔名〕(機)冷凍器.リフリジェレーター.

[冷锅] lěngguō〔名〕冷たいなべ;食べるものがないこと.〔～白灶〕(方)同上;〔四川〕.〔～冷灶〕ひっそりとしている.家の中に人気(ひとけ)がなく寒々としている.(例)〈～,家里一个人也没有〉寒々として、家にはだれもいない.〔～里冒热气〕〔熟〕冷えたなべから熱気が出る.(転)ふだん口を開かぬ人が突然(わけのわからぬことを)しゃべり出すたとえ.〔～冒跳不出热栗子来〕〔諺〕冷たいなべの中から、熱いクリはとび出さない.(転)そのような条件がなかったら、そのような結果にはならない.〔～中豆儿爆〕〔熟〕冷たいなべ(火にかかっていない鍋)の中でマメがはじける.(転)あり得ないことが起こる.事がおさまったのに、突然また動きの起こること.(例)〈今日忽刺八又～〉今は突然また冷えたなべでマメがはじけたみたいだ;(《金瓶梅·68》).

[冷害] lěnghài〔名〕(農)冷害.〈庄稼受了～〉農作物が冷害を受けた.

[冷汗] lěnghàn〔名〕冷や汗.〈出～〉冷や汗が出る.〈捏一把～〉手に汗をにぎる.〈他吓了一身～〉彼はびっくりして全身に冷や汗をかいた.〈他哆嗦,张着嘴,头上出着～〉彼はぶるぶる震え、口を開け、額に冷や汗をかいていた.〈吓得众人一身～〉驚いてみんな体じゅう冷や汗をかいた;(《古今·10》).

[冷焊] lěnghàn (機)〔名〕冷間溶接.〔動〕同上をする.

[冷呵呵(的)] lěnghēhē(de)〔形〕①寒くてぴりぴりするさま.(周囲が)寒々としているさま.②態度が冷徹なさま.

[冷合合(的)] lěnghéhé(de)〔形〕(白)氷のようにつめたいさま.＝'冷冰冰(的)'

[冷红] lěnghóng〔形〕(雅)赤い花が冷たく光っているさま.〈～泣露娇

啼色〉赤い花の冷たさはまるで露に泣きぬれたようでなまめかしい；（李賀《南山田中行》詩）.

[冷话] lěnghuà〔名〕方 とげのある言葉. 冷ややかな言葉；比.

[冷灰里爆出火来] lěnghuīli bàochū huǒ lái〔諺〕冷たい灰の中から、火がはぜて出る. 転 すでに過ぎ去った事がまた出て来る. 焼けぼっくいに火がつく. ＝'冷灰里一粒豆爆'，'死灰复燃'；（《元曲・抱粧盒・3》）.

[冷荤] lěnghūn〔名〕魚や肉を用いた'冷菜'〔前菜〕. 加工肉を主とするオードブル.

[冷货] lěnghuò〔名〕☞〔冷門〕②.

[冷讥热嘲] lěng jī rè cháo ＝'冷嘲热骂'（☞'冷嘲'）

[冷急丁] lěngjídīng〔白〕＝'冷不防'

[冷季] lěngjì〔名〕気 寒候期. [〜预报]寒候期予報.

[冷剂] lěngjì〔名〕化 寒剤. 凍結剤.

[冷寂] lěngjì〔形〕書 ひんやりとして静かである. しんと静かである. 〈〜的秋夜〉人けがなく寂しい秋の夜. 〈他感到周围是这样〜，…〉彼はあたりが人けがなく、静かであると感じ、….

[冷加工] lěngjiāgōng〔名〕機 低温加工. 冷間加工. 常温加工.

[冷肩膀] lěngjiānbǎng〔名〕人を冷遇すること. 〈武端本想给欧阳天风个〜扛着〉武端はもともと欧陽天風を、つらい目に遭わせようと思っていた.

[冷箭] lěngjiàn〔名〕不意に飛んでくる矢. 人の油断を見て射る矢. 不意討ち；ひそかに人を陥れる手段. 〈放〜〉〈〜伤人〉ひそかに人を害する. やみ討ちをかける. 〈吴荪甫感到〜命中了敌人似的满足〉呉蓀甫は不意討ちの矢が、敵に命中したような満足を覚えた. 〈在暗中射〜，不像个男子〉陰でこっそり人を傷けるのは男のやることでない. 〈贼将休放〜！〉賊将、かくし矢を射るのはやめよ；（《三國・74》）. 〈放一〜，正射中张苞所骑之马〉冷箭を放つと、張苞の乗っているウマに命中した；（《三國・82》）.

[冷胶] lěngjiāo〔名〕機 コールド・グリュー.

[冷角落] lěngjiǎoluò〔名〕方 人けのないすみっこ. 辺鄙な場所. ＝'背旮旯儿'；因.

[冷矫直] lěngjiǎozhí〔名〕機 コールド・ストレートニング.

[冷节] lěngjié ＝'寒食节'

[冷节遗芳] lěng jié yí fāng〔成〕逆境に耐えて清く正しく生きること；キクの品格で自分を例える. '冷节'は寒い季節、'遗芳'は百花のしおれたあとにキクが咲くこと. 〈未尝不叹〜，如吾两人也〉その寒さの中で花を咲かせているさまは私ども二人の身に似たものと嘆じなかったことはありません；（《紅樓夢・87》）.

[冷结在膀胱关元] lěng jiézài pángguāng guānyuán〔連〕中医 冷気が膀胱の関元部分に結集すること；関元は臍の下3'寸'、足の三陰経脈の交会する場所で穴位の名.

[冷金] lěngjīn〔名〕① 便箋の名；白色を帯びた金粉入りの便箋. 金色でふちどりした紙の一種. ② 淡い黄色.

[冷噤] lěngjìn ＝'冷禁'〔名〕身震い；'打〜'として用いる. ＝'冷战'〈打〜〉身震いする. 〈他忍不住打一个〜〉彼はこらえきれずに身震いした.

[冷噤噤(的)] lěngjìnjìn(de)〔形〕寒くて震えているさま. 〈他又觉得全身都〜的〉彼はまた全身が冷たくぶるぶる震えるのを感じた.

[冷浸浸(的)] lěngjìnjìn(de)〔形〕冷える感じを覚える. 冷々としている. 〈全身感到〜的〉全身ぞくぞくと寒気がするのを感じた.

[冷浸田] lěngjìntián〔名〕農 冷田；山区あるいは丘陵の谷間で冷水の害を受ける田.

[冷静] lěngjìng〔形〕① 方 人けがなくて寂しい. ひっそりとしている. 人が少なく静かである；因. 〈夜深了，街上显得很〜〉夜が更けて、通りがめっきりと寂しくなった. 夜が更けて、大通りは人通りが少なく静かであった. 〈这亭子上每日有游人登览，今日如何〜？〉このあずまやには毎日遊客が遊覧にやってくるのだが、どうして今日はひっそりとしているのだろう；（《警世・11》）. 〈我前日看见南门外有个药铺，此处〜正好讨药〉私は先日南門の外で薬屋が目についたが、そこは人目につかず、薬を手に入れるのにうってつけだ；（《元曲・竇娥冤・1》）. ② 冷静である. 〈〜地想〉頭を冷やして考える. 〈〜的说理态度〉冷静で理詰めな態度. 〈〜庄重的态度〉冷厳な態度. 〈头脑〜〉頭が冷静である. 〈他仍然保持着〜的态度〉彼は依然として冷静な態度を保っている. 〈〜下来，好好儿想些办法！〉冷静になって、よくやり方を考えよう. 〔動〕冷静にする. 〈他〜了一下自己〉彼はみずからを冷静にした.

[冷酒] lěngjiǔ〔名〕冷や酒. [〜后犯]〔熟〕冷や酒は後で効く. 転 その時は何事もなくすまし、後で騒ぎたてる. 例〈有话趁早儿说，别〜〉後でごたごた言わないよう、話があるなら早く言いなさい.

[冷局] lěngjú〔名〕白 冷遇された場所. (比喩的に)日のあたらない所.

[冷锯] lěngjù〔名〕機 常温のこ. コールド・ソー.

[冷觉] lěngjué〔名〕生 冷覚.

[冷蕨] lěngjué〔名〕植 ナヨシダ；メシダ科.

[冷厥(了)] lěngjué(le)〔動〕寒くて硬直する.

[冷峻] lěngjùn〔形〕書 (態度・表情・筆遣いが)冷厳である. 〈面色〜〉顔の表情が冷厳である. 〈只有眸子里闪着〜的光〉ただ瞳の中に、冷たく厳しい光がきらめいた.

[冷开水] lěngkāishuǐ〔名〕方 湯冷まし. ＝'凉开水'；同.

[冷刻] lěngkè〔形〕冷酷である. 薄情である. 〈待人〜〉人を遇するのに冷酷である.

[冷空气] lěngkōngqì〔名〕① 気 寒気流. [〜堆]寒気のプール. [〜侵人]寒気の侵入. ② 冷たい気流.

[冷库] lěngkù〔名〕① 冷蔵庫. ＝'冷藏库' ② 冷凍倉庫.

[冷酷] lěngkù 又 lěngku〔形〕(人に対し)冷酷である, 邪険である, 無情である, 冷たく厳しい. 〈被〜地拒绝了〉邪険に断られた. 〈这〜的人寰，终不是我们的住所〉この冷酷な世の中は、結局我々の住む所ではない. 〈两扇油漆脱落的木板门〜地遮住了房里的一切〉ペンキのはげおちた2枚の扉は部屋での出来事のすべてを冷たく遮っていた. [〜无情]〔成〕冷酷無情である. 血も涙もない. 木仏金仏石仏. 例〈〜的现实永远站在她的面前〉冷酷無情な現実が永遠に彼女の前に立ちはだかっている.

[冷拉] lěnglā〔名〕治 冷間引き抜き. [〜钢]伸線鋼. [〜钢丝]硬引き鋼線. [〜丝]硬引き線. [〜铜线]硬銅線.

[冷痨] lěngláo〔名〕中医 痨瘵〔肺病の類〕中の無熱の陰寒症をいう.

[冷冷然] lěnglěngrán〔形〕冷淡なさま. 無関心なさま. 〈某同伴几乎笑掉了牙齿，〜曰：…〉ある仲間が、あごがはずれんばかりに笑って、無関心に…と言った.

[冷冷冰冰] lěnglengbīngbīng ＝'冷冰冰(的)'；×'冷冰'.

[冷冷笑] lěnglengxiào〔動〕白 含み笑いする. 冷やかし笑いをする. 〈王婆〜道〉王婆は含み笑いをしながら言った；（《金瓶梅・2》）.

[冷脸子(〜儿)] lěngliǎnzi(〜r)〔名〕方 冷ややかな顔付き. 冷淡な表情. 表情のない顔付き. つれない表情；東北、又白. 〈别在这看他的〜了，咱们走吧〉ここであの人の冷ややかな顔を見ているのをやめて、私たちは出かけましょう.

[冷疗] lěngliáo〔名〕冷却療法.

[冷冽] lěngliè〔形〕清く冷たい. 〈〜的泉水〉清く冷たい泉水.

[冷裂] lěngliè〔名〕機 低温割れ. [〜纹]冷間亀裂.

[冷流] lěngliú〔名〕機 低温流れ.

[冷落] lěngluò〔形〕寂れている. 閑散としている. 物寂しい. 書〈城西过去很〜，现在变成闹市了〉町の西側はかつては寂れていたが、今は繁華街になった. 〈跟到婆婆家里，见门庭里像旧家，甚是〜〉ばあさんの家までついていくと、門庭は由緒ある家のようでしたけれども、ずいぶんと寂れておりました；（《警世・11》）. 〈门前〜鞍马稀〉門前は寂れてしまって、ウマに乗って来る人もまれになった；（白居易《琵琶行》詩）. [〜寒伧]ひっそりとして、寂れている. 寒々としている. 例〈从一进北平，他便看见了这古城的〜〉北京に着くと、彼はこの古い町がひっそりと寂れているのを見た. 〔動〕冷たく扱う. なおざりにする. 〈〜了他们三个〉彼ら3人を冷たく扱った. 〈主人和来客轮流谈话，不愿〜了一个人〉主人は来客とかわるがわる話を交わして、一人もほうっておきたがらない. 〈你们也太把我〜了〉あなたがたはずいぶんぼくのことをなおざりにしてますね. 〈平常对于你尽管〜，一遇有事时，总把你推选出来〉ふだんはあなたに冷や飯を食わせているのに、何か事があるといつも選び出す.

[冷麻痧] lěngmáshā〔名〕方 コレラ. ＝'霍乱'；旧.

[冷铆] lěngmǎo〔名〕機 冷間リベット. コールド・リベッティング；'冷铆钉'とも.

[冷眉冷眼] lěng méi lěng yǎn ＝'冷眉淡眼'〔成〕冷淡な表情をするさま. 軽蔑する表情をするさま. 〈他〜地瞪了我一下〉彼は軽蔑の顔付きで私をちらっとにらんだ.

[冷梅] lěngméi〔名〕気 梅雨冷え. 梅雨寒.

[冷门] lěngmén〔名〕訪ねる人のない家.

[冷门(儿)] lěngmén(r)〔名〕① (学問など)一般に注目されていない部門. 人の注意を引かない、はやらない仕事や事業. 〈她这次报考的大学专业是〜儿〉彼女が今回受験する大学の専攻は、あまり注目されていない. 〈过去地质学是〜儿〉以前は地質学は日の当たらない学問であった. [爆〜]急に一般の人の注目をあびる. ② 売れ行きがよくないこと. 人けがないこと. [〜货]売れ口の少ない品. 動きのない品. すたれた品物. ③ 賭博で人があまりかけないところ.

[冷面] lěngmiàn 書〔名〕① 冷たく厳しい表情. 冷ややかな表情. 不機嫌な顔. 知らん顔. 〈索性做个〜〉いっそ知らぬ顔で通しましょう；（《醒世・5》）. [〜汉]冷たい男. ② 冷やしうどん. 冷やしそば. 〔形〕私情をはさまず公明厳正である. 人情にこだわらず、厳格無私である.

[冷面孔] lěngmiànkǒng ＝'冷脸子'

[冷庙] lěngmiào〔名〕参詣者の少ない廟. 荒れ寺.

[冷蔑] lěngmiè〔動〕冷淡な態度で軽視する. 〈白莎嘴角露出一丝〜〉白莎は口元に、かすかに軽視のこもった冷淡な気配を表した.

[冷漠] lěngmò〔形〕(態度が)冷たい. 冷ややかである. 無関心である. 冷淡である. 関心をもたない. 〈他对人那样〜〉彼は人に冷淡である. 〈不少人替她说媒，不少人向她求爱，她都〜相对〉多くの人が彼女に縁談を持ち込み、多くの人が求愛したが、彼女はいっこうに関心を示さなかった. [〜无情]冷淡であるさま. なんの情もかけない

さま．冷淡非情である．

[冷陌生头] lěng mò shēng tóu (方)＝'勒陌生头'；(閩).

[冷模] lěngmú 〔名〕(冶) チル．

[冷目] lěngmù 〔名〕(書) 冷淡な目．冷たい目．<～而视>冷淡な目をして見る．

[冷凝] lěngníng 〔名〕(物) 凝縮．凝結．[～泵] (機) 凝縮ポンプ．[～阀] (機) コンデンセーション・トラップ．[～管] (機) コンデンサー・チューブ．[～器] (機) 凝縮器．復水器．[～水]凝縮水．[～水泵] (機) 復水ポンプ．

[冷暖] lěngnuǎn 〔名〕① 寒暖．(気候の)暖かさ，暖かさの度合．<天气～>気候の暖かさ．<注意～>寒暖に注意する．(転) 生活を指す．<关心群众的～>大衆の生活に関心をよせる．② 気温．③ (人の情の)うつろいやすさ．<人情～>同上．

[冷暖自知] lěng nuǎn zì zhī 〔成〕水の冷たさは水を飲んだ人がよく知っている．事の次第は経験した自分がいちばんよくわかる．

[冷怕起风] lěng pà qǐ fēng 〔諺〕('穷怕欠债'と続き)寒いと風が起きるのを恐れ、貧乏になると借金を恐れる．(転) 困難な立場にいると、不利な局面になるのを恐れる．

[冷排] lěngpái 〔名〕(印) コールド・タイプ．

[冷盘(ㄦ)] lěngpán(r) 〔名〕① (中国料理の)前菜，オードブル．② 不振な市場．

[冷炮] lěngpào 〔名〕不意に放った砲弾．銃・砲による不意打ち．<打～><发～>不意に砲撃する．不意に攻撃する．

[冷盆] lěngpén 〔名〕(方) 前菜；(広)，(閩).

[冷僻] lěngpì 〔形〕① へんぴである．閑散としている．寂れている．<这个地方通常是没有人来的，总是很～>ここはふだん来る人がなく、いつも寂しい．[～处]人気のない場所．② (文字・名称・典故・書籍などについて)常用していない．[～字]同上の漢字．

[冷破] lěngpò 〔名〕(武術における)すき．<见了～再使一合>すきを見てから一合手合わせする；(«清平・楊温»).

[冷铺] lěngpù 〔名〕(旧) 人気のない寂しい所；地方の兵士たちが駐留警戒の勤務につく所．飛脚の休憩所．浮浪者や物請いのたまり場．<不由分说，直拖至城外一个～里来>有無をいわさずに、城外の人けのない所にそのまま引っぱっていきます；(«警世・15»)．[～中舍冰] 〔諺〕場所を間違えること；(«金瓶梅・23»).

[冷凄] lěngqī 〔形〕物寂しい．寒々としたありさま．<夜晚守卫大堤的情景是～的>夜、堤防を守備している情景は物寂しいものだ．

[冷凄凄(的)] lěngqīqī(de) 〔形〕寒々としている．物寂しいさま．<这间屋子黑洞洞，～的>この部屋は真っ暗で、寒々としている．

[冷气] lěngqì 〔名〕① (建) (冷房の)冷却空気，冷気．[～车]冷房設備のある車両．冷房車．[～机] 1)(機) コールド・エア・マシーン．2)クーラー．[～设备]冷房設備．クーラー．[～团] (気) 寒気団．[～箱] (旧) 電気冷蔵庫．[～装备]冷房装置．[～装置]クーラー．冷房装置．② 冷房装置．クーラー．③ (気落ち、あるいはびっくりしたときの)ため息．<倒吸了一口～>(びっくりして)息をのんだ．〔形〕⑦ 冷凍の；[不完]；(閩)．<～肉>冷凍肉．

[冷枪] lěngqiāng 〔名〕虚をついた発砲．不意の発砲．奇襲．闇夜の鉄砲．<打～>不意打ちをくわす．<受了当地人无数～的袭击>当地の無数の人の不意の射撃を受けることになってしまった．

[冷峭] lěngqiào 〔形〕(書) ① 寒気が厳しい．寒さが人に迫る．② 非人情で言葉が辛辣である．酷薄である．薄情である．酷薄で、舌鋒がするどい．情がなく言葉がきつい．<他那～的话语刺伤了姑娘们的心>彼の情のない厳しい言葉は、娘たちの胸につきささった．<一种～的目光和偶然在嘴角逼出的冷笑，看出他平日的专横、自是和倔强>一種の厳しい目つきと、ときたまむりにつくり出す冷ややかな笑いから彼のふだんの横暴さや過信や強情さがよくみえる．<他那词气的～，实在又使我悚然>彼のその語気の冷酷さに、私は本当にまたぞっとした；(«魯・彷・孤»).

[冷亲] lěngqīn 〔動〕(方) 風邪をひく；(広).

[冷清] lěngqīng(又)lěngqing 〔形〕① ひっそりとしている．物寂しい．(畳)<～的深夜>物寂しい深夜．<冬天游人少，后山一带更加～>冬は遊びに来る人も少なく、裏山のあたりはいっそう寂しい．<琴走了以后她又得过较～、寂寞的日子>琴が行ってしまったら、彼女はまた、比較的寒々としたわびしい日々を過ごさなくてはならない．<独自～>ひとり寂しく；(«金瓶梅・1»)．② 冷淡である．(事をするのに)熱がない．(畳)

[冷清清(的)] lěngqīngqīng(de) 〔形〕① 閑散と物静かなさま．寒々としているさま．ひっそりしているさま．寂しいさま．しょんぼりとしたさま．<～的小巷>閑散とした小路．<～的月色>寒々とした月影．<这ㄦ～的，怪可怕>ここは静かで、本当に怖いわ．<大厅上～地放着几乘轿子>広間には、物寂しく何台かのかごが置かれている．<通跨院的月亮门～地开着>横庭に通じる月形の門が、ひっそりと開いている．<一人～的过日子>一人もの寂しく日を送る．<这里与那～的小衙门不同>ここはあの閑散とした小さな役所とは違う．② 冷淡なさま．

[冷湫湫(的)] lěngqiūqiū(de) 〔形〕寂れたさま．寂しいさま．人けがなくひっそりしたさま．

[冷秋泊淡] lěngqiū bódàn 〔熟〕(方) 盛んでない．不振である；[四川].

<你们的生意还好吗？——好啥子，～的>きみたちの生業はよい方かね——なにがいいものか、さっぱりだ．

[冷区] lěngqū 〔名〕(気) 寒域．

[冷泉] lěngquán 〔名〕(地) 冷泉．

[冷拳] lěngquán 〔名〕不意のげんこつ；'打～'として用いる．<打～>不意にげんこつを見舞う．

[冷却] lěngquè 〔動〕冷却する．<发展实业的热狂已经在他血管中～！>実業を発展させる情熱が、彼の血管の中で、もう冷めてしまった．[～泵]冷却ポンプ．[～表] (気) フリゴリメーター．[～材料] (機) 冷材．[～槽][～池]冷却槽．冷却タンク．[～定律]冷却の法則．[～辊] (印) 冷却ロール．[～机]クーラー．冷却機．[～剂] (化) 凍結剤．冷却剤．[～疗法]冷却療法．＝'冷疗' [～喷嘴] (機) 冷却ジェット．[～器] (機) 復水器．クーラー．冷却器．[～气套] (機) 冷却空気ジャケット．[～曲线] (機) 冷却曲線．[～室]冷却室．[～水]冷却水．[～塔] (機) 冷却塔．[～台] (機) 冷却テーブル．[～筒] (機) 冷却筒．[～透平] (機) クーリング・タービン．[～系统] (機) 冷却系統．[～效应] (機) 冷却効果．[～箱] (機) 冷却槽．冷却タンク．[～液] (機) リフリジェラント．冷却液．[～装置]冷却装置．

[冷然] lěngrán 〔副〕① 突然に．<刘队长，你等等再走！孟明～喊道>劉隊長、ちょっと待ってから行ってください．孟明は突然叫んだ．② 冷ややかに．<～一笑>冷ややかに一笑する．

[冷然间] lěngránjiān ＝'冷不防'

[冷热] lěngrè 〔名〕① 着ている衣服の多少．② 天気の暑い寒い．[～不匀]寒かったり暑かったりする．(例)<～容易得病>寒かったり暑かったりすると病気にかかりやすい．③ 食物の熱さ冷たさ．④ 人に対する態度の冷淡と温かみ．⑤ (体の)寒さと熱さ．[～病] 1)(方)(医) マラリア．＝'疟疾'；(南)．2)熱しやすく冷めやすいくせ．(例)<但终因动机不纯吧，总免不了干一阵看一阵，犯些～>しかし、結局は動機不純ということで、仕事をしたかと思うとまたすぐに手を休めて、あきっぽいくせがいつ出ないとも限らない．[～无干]熱かろうと冷たかろうと関係ない．まったく関係がない．(例)<与自己～>自分とまったく無関係である．[～因素] (建) 温熱要素．[～指标] (建) 冷熱指標．⑥ (喩) 閑職と要職、また勢力の盛衰を例える．

[冷人] lěngrén 〔名〕情熱のない人．冷たい人．

[冷如鬼手] lěng rú guǐ shǒu 〔成〕幽鬼の手のように冷たい．氷のように冷たいこと．

[冷若冰霜] lěng ruò bīng shuāng 〔成〕氷や霜のように冷たい；態度厳正で近づきにくいこと．人の不人情や冷淡な態度の形容．<对同志要热情，不应～>同志に対しては、心温かでなければならず、冷淡であってはいけない．<她非常需要感情，但外表却总是～>彼女は非常に愛されたいと思っていたが、うわべはいつも態度が冷たくて、近づきにくかった．<她虽然没有严词拒绝，但那种～的样子，就说明她是不可能同意的>彼女は厳しい言葉で拒絶はしなかったが、あの冷淡なようすは彼女の同意できないことを表していた．

[冷色] lěngsè 〔名〕(暖色に対し)寒色；白、緑、藍色．

[冷涩] lěngsè 〔形〕① 冷たさが後に残っている．② 無関心で動きがない．ぼんやりしていて感じない．③ 低いが やわらかでない；音声について．④ 使われずしかも意味がはっきりしない．<～的旧词>使われていない意味のはっきりしない旧語．

[冷森森(的)] lěngsēnsēn(de) 〔形〕冷気が人に迫るさま．ぞっとするようなさま．体にしみわたるほど冷たいさま．<山洞里～的>山のほら穴の中はひんやりとしてうす気味悪い．<一张～煞气横纵的面孔>人をぞっとさせるような凶悪な面構え；(«児女・19»)．<远看黑气～，近视令人心胆丧>遠くで見ると、暗くて寒々としており、近くで見れば、肝を冷やすようだ；(«警世・37»).

[冷杉] lěngshān 〔名〕(植) ① モミ．[～皮]モミ皮．[～树脂]モミの樹脂．② トドマツ．

[冷衫] lěngshān 〔名〕(方) セーター．カーディガン；(広)．＝'毛衣'

[冷舌] lěngshé 〔名〕(気) 寒気舌．

[冷哂] lěngshěn 〔動〕(書) 冷ややかに笑う．<钟雄听智化咬文嚼字的背书，不由的～道>鍾雄は智化の文人趣味まるだしの暗記ぶりを耳にしておもわず冷笑して言いました；(«三俠・112»).

[冷声] lěngshēng 〔名〕軽蔑や風刺を帯びた声．<老王只是～一笑，没有说什么>王さんはただふんと笑っただけで、何も言わなかった．

[冷生铁] lěngshēngtiě 〔名〕(機) 冷銑．

[冷食] lěngshí 〔名〕冷たい食品．冷菓；アイスキャンデー・アイスクリームなど、多く甘いものを指す．[～部]同上のものを扱う売店．

[冷室] lěngshì 〔名〕① (気) 寒冷箱．② (機) コールド・チャンバー．

[冷手执个热煎堆] lěngshǒu zhí ge rè jiānduī 〔熟〕(方) 冷たい手で熱い'煎饼'をつかむ．(転) 思わぬもうけをする；(広).

[冷手挝不着热馒头] lěngshǒu zhuābuzháo rè mántou 〔諺〕冷たい手であつあつの'馒头'はつかめない．(転) 気が焦っていては、事は成就しない；(«金瓶梅・35»).

[冷手抓热馒头] lěngshǒu zhuā rè mántou 〔諺〕(方) 冷たい手で熱い'馒头'をつかむ．(転) やるのが難しい．手に負えない；(北)．<部队这么分散，一时怎能调齐全？真是～！>部隊がちりぢりになっては、短い時間に集めることなどできはしない、ほんとうに難しいことだ．

[冷霜] lěngshuāng 〔名〕コールドクリーム．

L

[冷水] lěngshuǐ 〔名〕① 生水. 〈喝～〉生水を飲む. ② 冷や水. 冷水；比喩的に、予想外の打撃を受ける、希望が不意に打ち砕かれること. 〈泼～〉冷水を浴びせる. 〈浇了一瓢～〉冷水をかけた. 〈给这个空谈家一瓢～〉この空論家に冷水をあびせる. 〈好像有一瓢～迎头对她泼下〉まるで冷水を、真正面から浴びせられたようだ. 〈似提在～盆内一般〉全身に冷水を浴びせられたようだった；（«金瓶梅·5»）. 〈好似一桶～没头淋下〉おけ一杯の冷や水を頭からぶっかけられたようだ；（«古今·1»）. [～浇头]〔成〕水を頭にかける. (転) 1)興をそぐ. 2)意外なことに出会ってたじろぐ. (例)〈她不能～的劝告招弟, 引起招弟的不快〉彼女は冷水を浴びせるように招弟に忠告して、招弟を不快にさせるわけにはいかなかった. [～烫猪]〔熟〕冷水でブタを焼く. (転) 見当違いのことをする. 話にならない. (例)〈自然, 态度不大那个, 有点像～！〉もちろん、態度はあまり感心できず、いささか無理なようだ. ③ 冷水. [～泵] (機) 冷水ポンプ. [～壶] (方) 水差し；湯ざましを入れておく；(奥). [～花] (植) ミズ；イラクサ科. [～摩擦] (体) 冷水摩擦. [～瓶]ウォーターフラスコ. [～套] (機) 冷水ジャケット. [～湾头] (方) 辺鄙ぴな所. 寂れた所；(奥). [～噗之灌之]〔中医〕昔の治療方法で、口中に水を含んで患者に吹きつけ、また水を注ぎ、水で洗浄する方法. [～鱼] (魚) 冷水魚. [～浴]冷水浴.

[冷丝丝(的)] lěngsīsī(de) = '冷丝儿丝儿的', '冷丝丝儿(的)' 〔形〕うすら寒い. どことなく寒けを感じているさま. 肌寒い. 〈这屋子没生火炉, 窗缝也没糊, 给人～的感觉〉この部屋はストーブもたいていないし、窓のすきまもふさいでいないので、どことなく寒い感じがする.

[冷死(了)] lěngsǐ(le) 〔形〕非常に寒い. 死ぬほど寒い. 〔動〕寒さで死ぬ.

[冷松热柏] lěng sōng rè bǎi 〔諺〕寒いときにマツ、暑いときにコノテガシワ；マツは冬に、コノテガシワは夏に植えるのがよい.

[冷飕飕(的)] lěngsōusōu(de) = '冷嗖嗖(的)' 〔形〕肌に寒々と感じるさま. 寒さが体を走るさま. ひやりとするさま. 寒い風が吹きつけるさま. 寒気が肌身にこたえるさま. 〈从湖里刮来的～的风〉湖を渡ってくる冷え冷えとした風. 〈～的冬天的早上〉寒々とした冬の朝. 〈外边～的受不住了〉外は寒い風がぴゅうぴゅう吹いてたまらない. 〈屋中～的惨淡了许多, …〉部屋の中は肌が寒々と感じるほど、とても暗澹然として、…. 〈屋外刮着～的北风〉家の外は、肌を刺すような冷たい北風が吹いている. 〈在～的广漠的街道上走了一会〉風の冷たい広漠たる道路をしばらく歩いた.

[冷塑] lěngsù 〔名〕(機) コールド・モールジング. [～加工]コールド・フロー.

[冷酸鱼] lěngsuānyú 〔名〕魚の酢漬け.

[冷缩(了)] lěngsuō(le) 〔動〕寒さで縮む. 〈从头到脚每一个毛细孔都～了〉全身のどの毛穴も、寒さで縮んだ.

[冷嗦嗦(的)] lěngsuōsuō(de) = '冷飕飕(的)'

[冷摊] lěngtān 〔名〕はやらない露店.

[冷谈] lěngtán 〔名〕とげのある話. 冷ややかな言葉.

[冷汤] lěngtāng 〔名〕冷たいスープ. さめたスープ. [～冷饭好吃, 冷言冷语难听]〔諺〕冷えたスープや飯は食べやすいが、冷たい言葉は耳ざわりである. 冷たい言葉はたまらない. [～凉水]さめたスープに冷たい水；'热茶热饭'に対し.

[冷烫] lěngtàng 〔名〕コールドパーマ. 〔動〕同上をかける.

[冷淘] lěngtáo 〔名〕ところてんの類たぐの食品.

[冷天] lěngtiān 〔名〕① 寒い日. ② 寒空. 〈～里锻炼〉寒空で鍛える. ③ (方) 冬；(奥), (匹).

[冷铁] lěngtiě 〔名〕(機) 冷材. [～铺] 1)金物屋. 2)(旧) 粗鉄を売る店.

[冷退] lěngtuì 〔動〕(情熱などが)冷める. 〈热血刹间就～下去〉情熱が急に冷めた.

[冷妥] lěngtuǒ 〔動〕(方) 冷遇する. 冷淡にする；〔四川〕. 〈～你一番〉おまえにちょっと冷たくあたる.

[冷洼洼(的)] lěngwāwā(de) 〔形〕(方) とっても寒い；〔北京〕. 〈屋儿里没生火, 一进去～的〉部屋に火をたいていないので、入るとすごく寒い.

[冷袜] lěngwà 〔名〕(方) 毛糸の靴下；(匹).

[冷弯] lěngwān 〔名〕(機) 常温曲げ. [～试验]冷却曲げ試験.

[冷屋] lěngwū 〔名〕平素使ってない部屋.

[冷稀稀] lěngxīxī 〔形〕(方) 肌寒い；(奥). = '冷西西'

[冷夏] lěngxià 〔名〕(気) 冷夏.

[冷下来(了)] lěngxialai(le) 〔動〕(熱·情熱が)冷める. 〈这件事～了〉事態はおさまった.

[冷香] lěngxiāng 〔名〕(書) (花の)清らかな香り；清らかな香りのする花も指す.

[冷项] lěngxiàng 〔名〕(スポーツなどの)人気のない種目.

[冷巷] lěngxiàng 〔名〕(方) ① (土塀にはさまれた)寂しい路地. 裏町. = '夹道(儿)', '过道(儿)'；(匹). 〈～闭门无客到〉寂しい路地の門を閉じており、やって来る客もいない；（白居易«題新居寄元八»詩）. ② 廊下；(匹).

[冷笑] lěngxiào 〔動〕冷笑する. あざ笑う. 苦笑いする；風刺、不満足、いかんともしがたい、潔しとしないなどなどの感情をこめて. 〈嘴角上浮现一丝～〉口元に冷笑を浮かべる. 〈又对他～着说：这算什么事情？〉また彼に向かって冷笑して言った、これはどういうつもりだ. 〈微微～, 便道：…〉ひそかに冷笑して…と言った；（«清平·張子房»）. 〔名〕冷笑. うす笑い. 〈脸上露出～来〉顔にうす笑いを浮かべた. 〈她以为丈夫这一声～正是对她而发〉彼女は夫のその冷笑がまさに彼女に向けられたものだと思った. [～家]冷笑家.

[冷楔] lěngxiē 〔名〕(気) 寒冷気のくさび.

[冷心] lěngxīn 〔形〕① 態度が冷たい. ② 態度が消極的である. 気落ちして、やる気をなくしている. = '心灰意冷' 〔名〕冷淡な心. [～冷面]〔成〕冷ややかな心と冷ややかな顔. 冷たい態度. 話しぶりも表情も冷たい. (例)〈听他那番～〉彼女のそっけない言葉や態度から…；（«兒女·16»）. 〔動〕(方) がっかりする. = '灰心'；(閩).

[冷心肠] lěngxīncháng = '冷心'

[冷信] lěngxìn 〔名〕(旧) 冷淡な知らせ. 無情な知らせ.

[冷血] lěngxuè 〔名〕冷血. [～动物] 1)冷血動物. = '变温动物' 2)冷酷な人のたとえ. 感情のない人の比喩ゆ. (例)〈你们暂且不忙骂我是～罢！〉私を冷血動物だと急いでののしるのを、しばらく待っていただきたい.

[冷压] lěngyā 〔名〕(機) コールド・プレス. コールド・プレッシング. [～机]冷圧機. [～接]コールド・ウェルド. [～力焊][～焊]冷間圧接.

[冷轧] lěngyà (冶)〔名〕コールド・ローリング. 常温圧延. 冷間ロール. [～成形]冷間圧延成形. [～带钢]冷間帯鋼. ストリップ·アイアン. [～钢板]冷延鋼板. [～钢坯]冷間ビレット. [～箍钢]冷間圧延帯鋼. [～辊]冷間ロール. [～机]コールド・ミル. コールド・カレンダー. コールド・ローリング・ミル. 〔動〕コールド・ローリングをする.

[冷言讽语] lěng yán fěng yǔ 〔成〕冷たい言葉で人をあざけること.

[冷言冷语] lěng yán lěng yǔ 〔成〕皮肉·風刺をこめた冷たい言葉. 言葉がつれないこと. 厳しいしかもあざけりを含んだ言葉. 〈设若他真来了, ～, 就许当场又开了交手战〉もし彼が本当に来て、つれない言葉を吐いたら、たぶんすぐその場で殴り合いが始まるだろう. 〈陈氏听见她的丈夫还在一边～, 她又气又急, …〉陳氏は彼女の夫が横で、冷たい言葉を吐くのを聞くと、腹をたて、…. 〈小黄住在舅舅家, 舅妈整天～, 她受不了了, 只好搬走〉小黄は母方の伯父の家に住んでいたが、伯母が一日じゅうあてつけがましいことを言うので、彼女はいたたまれず、引っ越すよりほかはなかった. 〈在饭桌边, 店东～讥诮〉食卓のそばで、主人は冷たくいやみを言った.

[冷言热语] lěng yán rè yǔ 〔成〕つれない言葉. 皮肉な言葉；'热语'には実義がない. 〈待不去, 又受不得亡八～〉行くまいとしても、また恥知らずなやつのとげのある言葉に耐えられない；（«警世·24»）.

[冷言酸语] lěng yán suān yǔ 〔成〕悪意に満ちた冷たい言葉. 〈背地里只在王员外面前～挑拨〉こっそりとただ王員外の前でだけ悪意に満ちた冷たい言葉で挑発していた；（«醒世·20»）.

[冷眼] lěngyǎn 〔名〕① 冷静で客観的な態度；又〔副·慣〕. 〈～观察来客的言谈举止〉来客の言葉遣いや挙止振る舞いを冷静に観察する. 〈我旁观～看去, 你们骨肉之间, 实在难说！〉わたしは傍らで客観的にみて、あなたがた親子はまったくわからない；（«二十年·23»）. 〈陆五汉～看母亲恁般着急, …〉陸五漢は母親がそのようにじりじり気をもんであせるのを冷静に見て、…；（«醒世·16»）. [～观看]客観的に見る. そばから見る. (例)〈据我～, 他们还合得来〉私が横から見ていると、彼らはやはり互いに気が合っているようだ. ② 冷たい目；冷淡な待遇·冷遇·冷たい扱いをいう；又〔副·慣〕. 〈～看待〉人を冷たい目で見る. 冷淡に人を扱う. [～观螃蟹]〔熟〕(喩) 冷たい目で相手の横柄な振る舞いを見る. = '冷眼看螃蟹' (例)〈但将～, 看你横行得几时？〉いつまで横柄なことができるか冷静な目で見てやろう；（«警世·40»）. [～旁观]〔成〕冷たい目で傍観する. 冷ややかに知らん顔をする；（五代·徐夤«釣磯文集»）. (例)〈这是咱们大家的事, 你怎么可以～呢？〉これは我々みんなのことだ、きみはどうして知らぬ顔をして、そばで見ておられるのか. [～溜冰][～留宾]〔成〕= '冷眼旁观' ③ じろりと見ること. 〈～张见他…〉(茶屋から)じろりと外をのぞいて見たら彼は…；（«金瓶梅·8»）.

[冷罨法] lěngyǎnfǎ 〔名〕冷湿布法.

[冷艳] lěngyàn 〔形〕(書) (寒さに耐えている花が)優雅で美しい. 〈～的梅花〉気品があり美しいウメの花.

[冷焰] lěngyàn 〔名〕(書) 今にも消えようとしてる炎.

[冷业] lěngyè 〔名〕(書) 人があまりやらない仕事. もうからない商売. うだつのあがらない職業. 〈为甚不在功名上讲求, 却操此～？〉なぜ功名を追い求めないで、こんなもうからない仕事をなさっているのですか；（«老残·3»）.

[冷一句热一句] lěng yī jù rè yī jù 〔成〕① = '冷言冷语' ② ときには冷淡、ときには親切.

[冷一阵热一阵] lěng yī zhèn rè yī zhèn 〔成〕① 失望してみたり希望をもってみたり. ② 寒いと思うと暑い. ③ ときには冷淡、ときには親切.

[冷阴冻] lěngyīndòng 〔名〕(方) (天候が)寒いことをいう；(閩).

[冷吟] lěngyín 〔動〕(書) 淡白な気持ちで口ずさむ. 〈～闲醉二三年〉2、3年は淡白な気持ちで詩を口ずさんだり、気ままに酒に酔って暮ら

そう；（白居易《舟中晚起》詩）．

〔冷饮〕 lěngyǐn 〔名〕冷たい飲み物．清涼飲料；多く甘いもの、例えばサイダー、'酸梅汤'（☞'酸梅'）など．〔～店〕冷たい飲物の売店．

〔冷硬〕 lěngyìng 〔名〕〔機〕〔鋳〕冷硬．冷剛．冷堅．〔～树脂〕コールド・セットレジン．〔～轧辊〕チルド・ロール．〔～铸件〕冷硬鋳物．冷剛鋳物．〔～铸铁〕白鋳鉄．〔～铸造〕チル鋳造．〔形〕① 冷えていて固い．〈～的烧饼〉冷えていて固い'烧饼'．② 冷ややかで表情が硬い．〈梁遐没有再说话，她的笑容渐渐变得～了〉梁遐はもう話をせず、彼女の笑顔はだんだんと、冷ややかで無表情になっていった．

〔冷油〕 lěngyóu 〔名〕〔石〕冷油．

〔冷釉法〕 lěngyòufǎ 〔名〕〔印〕コールドエナメル法．

〔冷雨〕 lěngyǔ 〔名〕〔気〕冷雨．冷たい雨．

〔冷语〕 lěngyǔ 〔名〕とげのある言葉．〈沿路乞讨，遇到的净是～白眼，受尽了千辛万苦〉道中物請いをしていて、受けるのはとげのある言葉や、さげすみばかりで辛苦をなめ尽くした．

〔冷语侵人〕 lěng yǔ qīn rén ＝'冷语冰人'〔成〕とげのある言葉で人に対する．冷淡な言葉で人に対する；人を冷淡に扱うことのたとえ．

〔冷遇〕 lěngyù 〔動〕冷遇する．〔名〕冷遇．〈受了～〉冷遇された．〈受到～〉冷遇を受ける．〈遭到～〉冷遇される．冷や飯を食わされる．

〔冷月寒烟〕 lěng yuè hán yān 〔成〕月は皓々と輝き、冷たい夜気が迫る；いたって寂しく、ひっそりとしたさま．

〔冷在三九〕 lěng zài sānjiǔ 〔諺〕'三九'のときが最も寒い．寒いのは、冬至から数えて3番目の9日間：'热在三伏'〔夏至以後の3番目の庚の日から最初の伏、4番目の庚の日から中伏、立秋以後の最初の庚の日から最後の伏が始まり、この三つの伏が最も暑い〕と続くこともある．

〔冷錾〕 lěngzàn 〔名〕〔機〕コールド・チゼル．

〔冷灶〕 lěngzào 〔名〕① 火のないかまど．〈～起新烟〉火のないかまどに新しい煙がたちのぼる；（劉駕《送人登第東歸》詩）．〔～上着一把ㄦ，热灶上着一把ㄦ〕〔諺〕冷たいかまどにも一くべ、熱いかまどにも一くべする．〔転〕相手が金持ちや勢力のある人であろうとなかろうと応対する．しけた人にも景気のよい人にも適当に対処する．＝'～着一把火，热灶着一把柴'；（《金瓶梅·35》）．〔～清锅〕〔成〕火のけがなく、物寂しいようす；（《姻緣·53》）．② 運に恵まれない人．芽の出ない人．まだ栄達していない人．権力の座から離れている人；まだ達成していないことに対して、将来恩恵にあずかろうとあらかじめ、おもねり、あるいは投資することのたとえにも用いる．〔烧～〕〔熟〕（後日の利用を考え）芽の出ない人を援助しておく．権力の座から離れている人の権力の座への復帰を予想して、取り入るために世話をする．

〔冷债〕 lěngzhài 〔名〕〔旧〕長年貸しっぱなしにしてとても回収できない借金．こげつき債権．

〔冷战〕 lěngzhàn 〔名〕冷戦；日語．〔～政策〕冷戦政策．☞〔次项〕

〔冷战〕 lěngzhan 〔名〕（寒さ·恐ろしさでの）突然の震え；俗語．〈打了一个～〉ぶるっと震えた．〈别说了，我直打～！〉もうよしてちょうだい、あたしはぶるぶる震えてるんだよ．〈他打了个～，赶紧放下帽子〉彼は身震いして、すぐに、帽子を下に置いた．〈包兴在旁，急冷冷打了个～〉包興は傍らにいて、急にぞっとして身震いしました；（《三俠·15》）．☞〔前项〕

〔冷颤〕 lěngzhan 〔方〕＝'冷战'；〔東北〕．〈孩子打个～，麻溜把尿！〉子どもが身震いしたから、急いでおしっこをさせなさい．

〔冷着脸〕 lěngzhe liǎn 〔連〕表情を冷たくかつ厳しくする．〈白莎依然～道：三千万大概够了吧！〉白莎は相変わらず、冷淡で厳しい表情をして、3千万'元'でたぶん十分でしょうと言った．

〔冷中送暖〕 lěng zhōng sòng nuǎn 〔諺〕（'闲里寻忙'と続き）寒い時には火を届け、用もない時に用をさがしてやる．人に追従する意；（《醒世·7》）．

〔冷中心〕 lěngzhōngxīn 〔名〕〔気〕寒冷核．

〔冷中子〕 lěngzhōngzǐ 〔名〕〔物〕冷温中性子．冷中性子：絶対温度20度の媒質とほぼ熱平衡を呈する．結晶体を通過しやすい．

〔冷粥面孔〕 lěngzhōu miànkǒng 〔熟〕＝'冷脸子'

〔冷猪肉〕 lěngzhūròu 〔名〕〔旧〕冷たいブタ肉；旧時、毎年2月と8月に各州県では孔子と朝廷が認めた孔子廟に名を連ねた歴代の名儒を祭った．祭りに供えるブタ肉は冷たくなっているのでこういう：2月の祭りを'春丁'、8月の祭りを'秋丁'といった．〈想吃～〉孔子廟に名を連ねたいと思う；（《老殘·13》）．

〔冷装〕 lěngzhuāng 〔動〕生鉄を錬鋼炉で鍛える．

〔冷装豆子，热装麦〕 lěng zhuāng dòuzi, rè zhuāng mài 〔諺〕ダイズは外皮がよく破れ、高温多湿の風通しの悪い所では変質しやすいので、涼しい所に貯蔵するのがよく、コムギは高温の所で虫がつかないよう、貯蔵するのがよい．

〔冷庄子〕 lěngzhuāngzi 〔名〕〔旧〕冠婚葬祭の酒席の求めにだけ応じる料理屋．ふだんは営業せず、宴会を請け負うときだけ開く料理屋．↔'热庄子'

〔冷字〕 lěngzì 〔名〕① ☞〔生僻〕⑤．② ふだんあまり用いない漢字．非常用文字．

〔冷子〕 lěngzi 〔名〕〔方〕雹．＝'雹'

〔冷作〕 lěngzuò 〔名〕〔機〕① 冷間加工．〔～硬化〕加工硬化．② 冷却作業．〔～车间〕冷却作業職場．〔～工〕冷却作業労働者．

〔塄〕

lèng 〔长头塄〕（Chángtóulèng）〔名〕地名：江西省．

〔掕〕

lèng ① 止める．止まる．停止する．②〔掕挣〕（lèngzhēng）〔形〕目が覚めたばかりでぼんやりしているさま．

〔愣〕

lèng ①〔動〕ぼんやりする．ぼうっとする．〈发～〉同上．〈吓得他一～〉びっくりして彼はぽかんとした．〈他～了半天没说话〉彼はしばらくぼんやりして話をしなかった．②〔動〕あきれる．〈～得大家面面相觑〉みんなあきれて顔を見合わせる．③〔形〕そこつである．がさつである；俗語．〔罵〕〈～小子〉がさつな若者．向こうみずな若者．そそっかしい若僧．軽率な若者．〈他说话做事太～〉彼は言動に考えがなさすぎる．④〔形〕無法である．強引である．〔罵〕〈明知不对，他～那么说〉はっきり間違いだとわかっているのに、彼はあのように言い張る．⑤〔形〕〔方〕ひどく渋い；〔北京〕．〈～柿子〉ばかに渋いカキ（柿）．〈太～不能吃〉あんまり渋くて食べられない．⑥〔形〕〔方〕（色つやや色柄が）不自然である、不調和である；〔北京〕．〈颜色～，不柔和〉色が不調和で穏やかでない．〈这号ㄦ大花条子布太～〉この大きな縞模様の布は不自然だ．⑦〔副〕〔方〕意外にも．なんと．事もあろうに．無理に；普通の道理に合わない；〔北京〕．〈下那么大雨，你～不知道？〉あんな大雨が降ったというのに、知らないなんて．〈我在北京多年，～会没上过北海〉私は長年北京にいるが、なんと北海公園に行ったことがないんだ．⑧〔副〕〔方〕むしろ；'能'ともいう．'愣…不…'の形式で用いる；〔北京〕．〈～交绿林好汉，不交官差捕快〉役人や捕り手と付き合うくらいなら、むしろ緑林の好漢と付き合った方がよい．〈～走三关口，不打他家门前走〉彼の家の前を通るくらいなら、三つの関所を越した方がまだましだ．⑨〔副〕〔方〕たいへん．非常に．とりわけ．＝'非常'，'格外'，'特别'；〔東北〕．〈墙外，一棵～高的杨树尖上停着一只乌鸦〉かこいの外のとりわけ高いヤナギの木の先に一羽のカラスがとまっている．⑩〔方〕ついに；〔天津〕．〈大热的天，～不下雨〉暑い日で、てんで雨が降らない．〔注〕'愣'は'楞'の第四声と混用される．語彙については'楞'の第四声も参照．

〔愣巴巴(的)〕 lèngbābā(de) 〔形〕（あきれ·驚いて）目をぱちくりしているさま．

〔愣办〕 lèngbàn 〔動〕（事の重大さを考えないで、あることを）する．前後の見境なくする．だしぬけにする．軽率にする．唐突にする．

〔愣吃〕 lèngchī 〔動〕むやみに食べる．〈他是～，愣喝，愣做活ㄦ〉彼はむやみに食べ、やたらに飲み、がむしゃらに働く．

〔愣冲冲(的)〕 lèngchōngchōng(de) 〔形〕だしぬけにばたばたとするさま．唐突なさま．〈从外面～地闯进一个小伙子〉外から一人の若者がだしぬけに勢いよく飛び込んできた．

〔愣葱〕 lèngcōng 〔名〕〔方〕①＝'愣头(ㄦ)葱' ② ぼんやりした人；〔北京〕．③ 無鉄砲．軽率．＝'鲁莽'〈往后不能再要～了！〉今後二度と無鉄砲なまねはするな．

〔愣大〕 lèngdà 〔形〕〔方〕たいへん大きい；後に常に逆接的な表現が続く；〔北京〕．〈庞万成，想不到你～的个子，腿倒挺软，…〉龐万成、思いがけないことに、きみはそんなにばかでかい体なのに、足の方はてんで力がなく、…．〈王大伯激动的站了起来，～的人竟当着全厂众人的面掉下了眼泪〉王大伯は激して立ち上がり、格別大きな人がなんと全工場の人々の面前で、涙をこぼした．

〔愣呆呆(的)〕 lèngdāidāi(de) 〔形〕無表情なさま．ぼんやりしているさま．

〔愣二呱唧〕 lèng'èrguājī ＝'愣ㄦ刮咭'〔形〕そそっかしい．荒々しい．がさつである；俗語．

〔愣干〕 lènggàn 〔動〕〔方〕強引にする．無鉄砲にやる；〔東北〕．〈谁说你也不听，你偏～〉だれが言っても聞かずに、あくまで強引にやった．

〔愣乎乎(的)〕 lènghūhū(de) 〔形〕① あっけにとられてぽかんとしているさま．〈他们一见我，就哈哈大笑起来，把我笑得～的〉彼らは私を見るなり、はっはっと大笑いしだしたので、笑われた私はぽかんとしてしまった．② 粗野で軽はずみなさま．

〔愣话〕 lènghuà 〔名〕〔方〕うかつな話．そそっかしくつい言ってしまう言葉；〔北京〕．〈说～〉うっかりしたことを言う．〈迸出一句～来〉思わずひと言失言した．〈傻小子净逮～，不管不顾〉こいつは失言ばかりして、傍若無人だ．

〔愣家伙〕 lèngjiāhuo 〔名〕〔方〕向こうみずなやつ．行動の軽率な人．おっちょこちょい；〔東北〕．〈你？二狗没想到梦莲会派这个～来〉きみか．二狗は夢蓮がこんなおっちょこちょいを使いによこすとは、思いもしなかった．

〔愣劲(ㄦ)〕 lèngjìn(r) 〔名〕無鉄砲さかげん．軽率さ．そそっかしさ．

〔愣坷坷(的)〕 lèngkēkē(de) 〔形〕〔方〕ぼうっとしたさま．〈眼睛里没有泪，～地望着手里的油条出神〉目には涙もなく、ぼうっと手の中の'油条'を見ながら、放心していた．

〔愣柯柯(的)〕 lèngkēkē(de) 〔形〕〔旧〕ぼんやりしている．〈公孙策听了此话，～的连话也说不出来〉公孫策はこのことを聞くと呆然としし言葉さえ出てきませんでした；（《三俠·9》）．

〔愣磕磕(的)〕 lèngkēkē(de) 〔形〕① がさつで慎みがない．無作法唐突であるさま．② 突然なさま．〈走几步ㄦ，不知不觉的就～的站住一会ㄦ〉数歩歩くと、無意識のうちに、ばたっと足を止めしばらく立

っていた.

〔愣渴鹆〕 lèngkĕgu(又)lèngkégu 〔名〕(方)行いがそそっかしい人;〔北京〕. 〈这个～, 不敲门就望里闯〉このおっちょこちょいは、ノックもしないでいきなり飛び込んで来て.

〔愣啦呱唧〕 lènglaguājī 〔形〕そそっかしいさま. 無鉄砲なさま. がさつなさま;俗語.

〔愣愣〕 lèngleng 〔動〕(方)ちょっと待つ;〔北京〕. 〈这事先～、改天再说吧!〉この事はまずちょっと待って、日を改めてのことにしましょう.

〔愣愣瞌瞌〕 lènglengkēkē ＝'愣愣磕磕'、'愣愣何何' 〔形〕①ぼんやりしたさま. ②(態度·動作が)無作法唐突であるさま, がさつで慎みがないさま;×'愣瞌'.

〔愣愣ル〕 lènglengr 〔動〕(方)しばらく待つ. 少し間をおく.

〔愣眉鼓眼〕 lèng méi gŭ yăn 〔成〕(方)まゆを逆立て目をみはる;怒ったさま.

〔愣气〕 lèngqì 〔形〕がさつである.(常)

〔愣青〕 lèngqīng 〔形〕硬くて青い. 〔名〕＝'愣头(ル)青'

〔愣ル〕 lèngr 〔動〕一時に気が抜ける. ぼかんとする. 〔名〕①新前ぜ. 新米. 新入り. ②闖入ちん者. ③(又lēngr)(方)素人;〔北京〕. 〈他是个～, 闹不清这是怎么回事〉彼は素人で、これがどうしたことなのかわからない.

〔愣人〕 lèngrén 〔名〕むちゃな人. そそっかしい人.

〔愣舌头〕 lèng shétou (方)＝'愣嘴';(奥).

〔愣神(ル)〕 lèng, shén(r) 〔動〕(方)ぼかんとする. 気が抜ける. あっけにとられる;(北). 〈快干!别～!〉早くしなさい、ぼんやりしないで. 〈一句话把他吓～了〉ひとことで彼は驚いてぼかんとした. 〈他吓得愣了神ル, 一句话也讲不出来〉彼は驚いてぼかんとし、ひとことも話せない.

〔愣生生(的)〕 lèngshēngshēng(de) 〔形〕態度がそそっかしくて、ぶっきらぼうなさま. 〈松特尔～地问:把以前损失的羊羔都补回来?〉松特爾はそそっかしくぶっきらぼうに尋ねた、以前損をして失った子ヒツジは、全部補充したのか.

〔愣实〕 lèngshí 〔形〕①(体が)しっかりしている. 頑丈である. ②(仕事のやり方などが)いやに手堅い, ばか丁寧である.

〔愣是〕 lèngshi ＝'硬是'、'反正 fănzheng'

〔愣说〕 lèngshuō 〔動〕①無理やむちゃを言う. むやみに言い張る. 道理をわきまえず言い張る. ばかなことを言う. 強情に言い張る. ②軽率に言う. そそっかしく言う.

〔愣头八脑〕 lèng tou bā năo ＝'愣头巴脑' 〔成〕(方)そそっかしいさま. 無鉄砲なさま;〔東北〕.

〔愣头(ル)葱〕 lèngtóu(r)cōng 〔名〕がさつ者. そこつ者. 無鉄砲なやつ. むちゃな男. とっぴなことをする人. 世間知らずのおろか者. 分別なくことをやる人. 軽率な人. ＝'楞头(ル)青';俗語. 〈我是没耐心, ～似的〉私は忍耐力がなく、世間知らずのおろか者だ. 〈介绍了好几个, 就因为跟～似的, 没谈上两句, 人家姑娘就跟他吹了〉なん人か見合いをさせたが、がさつ者なので、二言しゃべらないうちにあの娘さんは、彼と仲たがいした.

〔愣头磕脑〕 lèng tou kē năo ＝'愣头瞌脑' 〔成〕(方)①軽率なさま. 無鉄砲なさま. 唐突なさま. ＝'愣头八脑';〔北京〕. 〈他～地喊了一声爹〉彼はぶっきらぼうにおとうさんと一声叫んだ. ②ぼんやりしている. 機敏でない;〔北京〕. 〈他老那么～的, 大概受过什么刺激吧!〉彼がずっとあんなふうにぼんやりしているのは、たぶん何かショックを受けたのだろう.

〔愣头愣脑〕 lèng tóu lèng năo 〔成〕①ぼやっとしたさま. もさっとしたさま. ②唐突なさま.

〔愣头(ル)青〕 lèngtóu(r)qīng 〔名〕(方)①がさつ者. そこつ者. そそっかしいやつ;〔北京〕, 〔東北〕. 〈这个～一脚踩到水里了〉この慌て者は、足を水の中に踏み込んだ. ②藍さ色のサソリの一種. ＝'青头ル愣';〔北京〕.

〔愣忘了〕 lèngwàngle 〔動〕呆然とした拍子に忘れる.

〔愣小子〕 lèngxiăozi 〔名〕☞〔字解〕③. 〈这么重要的话ル交给那个～, 我可不放心〉こんなに重要な仕事をあの軽率な若者に渡すなんて、私はとても心配だ.

〔愣眼巴唧(的)〕 lèngyănbājī(de) 〔形〕(急に目を覚まして)目をぱちぱちしているさま. 目をきょとんとしているさま;俗語. 〈大家全醒过来, ～的看着小虎们〉みんな目を覚まして、びっくりしてきょとんと小虎たちをみていた. 〈他～的坐着, 呆若木鸡〉彼はまるででくの坊のようにきょとんとして座っている.

〔愣眼(ル)巴睁〕 lèngyăn(r) bāzhēng 〔熟〕①眠くて目がよく開かない. まだ目が覚めていないさま. 寝ぼけまなこなさま. 〈她没醒俐落呢, 瞧她那～的样子〉彼女はちゃんと目が覚めていないんだ, あの寝ぼけたようすをごらん. ②(急に目を覚まし)驚いてぼんやりとして、目をきょとんとする. 〈他似乎没把话都听明白, ～的走出来, 又～的随着老人往院外走〉彼は話がちっともわからなかったようで、驚いて目をきょとんとさせて出て来て、またきょとんとして老人について、庭の外へ行った.

〔愣怔〕 lèngzheng 〔動〕(方)①ぎくりとする. ぎょっとする. 〈两个人听着就是一个～〉二人はそれを聞くとぎくりとした. ②ぼんやりする;〔北京〕.(常) 〈吓得他一～〉彼は驚いてぼかんとした. 〔形〕寝ぼけたさま;〔北京〕, 〔東北〕.(常) 〈一听见砸门, 愣愣怔怔就跑出来了〉ドアを強くたたく音を聞くと、寝ぼけまなこでかけ出して来た. 〈莫不是我睡得愣里愣怔, 眼离了?〉まさか寝ぼけて見間違えたりするはずはないが;(《兒女·34》). ■'睖睁'とも書く.

〔愣睁〕 lèngzheng 〔形〕寝ぼけまなこなさま. ぼおっとしている.(常) 〔動〕目をきょとんとする. あっけにとられぼかんとする.

〔愣住(了)〕 lèngzhù(le) 〔動〕ぼかんとしてしまう. 唖然あんとしてしまう. ぼんやりしてしまう. 〈吓得他～了〉びっくりして彼は呆然としてしまった. 〈听众起哄, 他在讲台上～了〉聴衆がやじったので、彼は演壇で立ち往生した.

〔愣嘴〕 lèngzuĭ (方)〔動〕どもる;(奥). 〔名〕どもりがちな人;(奥).

〔楞㊁〕

lèng ①〔動〕相手を脅かしたり、威圧的にとがめたりする. 〈他把眼睛一～说:不认识我吗?〉おれを知らないのかと、彼は厳しい目をして言った. ②〔動〕ぼかんとする. 〈～了一息〉一瞬ぼかんとする;(《魯·吶·阿》). ③〔形〕(方)無法である. 強引である. 横暴である;(北). 〈挣多了, ～说一个子ル没挣〉もうけすぎるくらいたくさんもうけておいて、平気で一銭ももうけないと言う. 〈以前大家都叫他三角眼, 因为他～不讲理〉かつては、皆は彼を三角眼と呼んだ、というのは彼が横暴で事をわきまえないからだ. ④〔副〕(方)意外にも. あろうことか. どうしても;〔北京〕. 〈一天到晚皮鞋擦着土路, ～会找不到个事〉一日じゅう、皮靴で泥道をひきずって歩いても、どうしても一つの仕事さえ見つけられない. 〈～不答应〉なんとしても承知しない. ⑤〔接〕(方)たとえ…でも. 〈有把子力气, 我～拉车也不去当巡警〉力があったら、たとえ車引きになっても、巡査にはならない. ⑥〔動〕(方)目をみはる. ＝'睖';〔四川〕. 〈～睛鼓眼〉目をみはる. ■'楞'の第四声は大部分'愣'と混用されている. 語彙ごについては'愣'も参照のこと. ∥㊀ léng

〔楞巴睁〕 lèngbazhēng 〔副〕(方)突然;〔天津〕. 〈他～一喊, 吓我一跳〉彼が突然大声で叫んだので、私はびっくりした.

〔楞冲〕 lèngchōng 〔形〕(方)無鉄砲である. 向こうみずである;〔河北〕. 〈怎么这些人闹得～啊?〉どうしてあいつらは向こうみずに騒ぎまくるのだろうか.

〔楞葱〕 lèngcōng 〔名〕(方)行動が無鉄砲な人. がさつ者;〔北京〕. 〈他不敢再像原先那么～似的, 什么也不在乎了〉彼はもはやかつてのような、なんでも無鉄砲にやろうとする元気はないようで、何でもいいかげんだった.

〔楞柯柯(的)〕 lèngkēkē(de) (白)＝'楞磕磕(的)'

〔楞磕磕(的)〕 lèngkēkē(de) (方)＝'愣磕磕(的)' 〈老头子～的笑了〉おじいさんは無表情に笑った.

〔楞楞ル〕 lènglèngr 〔形〕(白)寝ぼけまなこをしているさま. 目がさめてもぼんやりしているさま. 〈两个眼皮ル还睡得～的〉目がさめていてもまだぼんやりしているようだった;(《兒女·38》).

〔楞楞青青〕 lènglengqīngqīng 〔形〕(方)無鉄砲である. 向こう見ずである;(北). 〈嘉庆～说:有家就不遭这个难了〉嘉慶は向こうみずに言った、この災難に遭わない家があるんだ.

〔楞青〕 lèngqīng (方)＝'愣头(ル)青'

〔楞ル巴几〕 lèngrbājī 〔形〕(方)＝'愣头愣脑'

〔楞入〕 lèngrù 〔動〕(白)おかまいなしに入れる. 〈往嘴里给～〉口の中へ強引に入れる;(《兒女·4》).

〔楞神ル〕 lèng, shénr ＝'愣神(ル)' 〈稍微楞了神ル〉しばらくぼかんとしていた.

〔楞实〕 lèngshí ＝'愣实' 〈讨论不愁. 生得～的三队队长大声说〉討論は心配いらないと、生まれつきしっかりしている3隊隊長が、大声で言った.

〔楞手楞脚〕 lèng shŏu lèng jiăo 〔成〕(方)がむしゃらなさま. 粗野でそそっかしいさま.

〔楞说〕 lèngshuō ＝'愣说①' 〈明明知道, ～不知道〉知っていながら、知らないと言い張る.

〔楞偷偷(的)〕 lèngtōutōu(de) 〔形〕こっそりするさま. 人目にふれないようにするさま.

〔楞头葱〕 lèngtóucōng (方)＝'愣头(ル)青'

〔楞头磕脑〕 lèng tóu kē năo 〔成〕①行動ががむしゃらなさま. そそっかしいさま. ②(方)ぼんやりしているさま. 呆然ぜんとしているさま. 表情のないさま;〔北京〕. 〈一搁下了事, 他心中不痛快, 便有点～的〉仕事をやめると、心中が満たされず、少しぼんやりした.

〔楞头楞脑〕 lèng tóu lèng năo ＝'愣头愣脑'

〔楞头(ル)青〕 lèngtóu(r)qīng ＝'愣头(ル)青' 〈真是个～, 叫你闹得全家都心神不安〉ほんとうに愚か者だよ、おまえに騒がれて家族皆が落ち着かないよ. 〈有些～见来这么多人, 更长了胆子〉そこつ者たちはたくさんの人が来たのに気がつくと、いっそう大胆になった.

〔楞小子〕 lèngxiăozi ＝'愣小子' 〈女儿既是喜爱这个～, …〉娘はもうこの向こうみずの青年が、気に入っているので、….

〔楞硬〕 lèngyìng 〔副〕しゃにむに(やる). 何としても(やる).

〔楞着〕 lèngzhe 〔動〕ぼかんとする. ぼんやり見つめる. 〈对～〉互いにぼんやり見つめている;(《兒女·40》).

〔楞怔〕 lèngzheng ＝'楞睁' 〔動〕あっけにとられぼかんとする.(常) 〈这两个人听着就是一个～〉二人はこれを聞くとあっけにとられて

しまった.〈莫不是我睡得～眼离了？〉もしや私が寝ぼけて見間違ったかな；（«兒女·34»）.

［楞子眼］lèngziyǎn〔名〕酒に酔い目がすわること.〈这里喜儿喝了几杯,已是～了〉こちらは喜児、何杯か飲んですでに目がすわっていました；（«紅樓夢·65»）.

［睖］ lèng㈜léng〔動〕㊄ ① 横目でにらむ；北京. 圖 '棱' '睖' とも書く. ② 目をむく；不満足を示す；四川.〈他眼睛一～,说〉彼は目をむいて…と言った.〈她～了我一眼〉彼女は私を横目でにらんだ.

［睖睛鼓眼］lèng jīng gǔ yǎn ＝'睖睛鼓眼'〔熟〕㊄ 目を見ひらく；怒ったり不満であったりするさま；四川.〈气得～〉怒って大きく目をむいた.

［睖睖着］lènglengzhe㈜lénglengzhe〔動〕㊄ 横目で人を見ている；北京.〈他看起人来老爱～〉彼はいつでも人を横目で見ている.

［睖睖睁睁］lènglengzhēngzhēng㈜lénglengzhēngzhēng〔形〕㊄ 無表情である. ポーカーフェイスで冷ややかである；北京.〈他倒不是跟谁有意见,整天就是那么～的〉彼はだれに対して文句があるわけでもないのに、一日じゅうあんな冷たい顔付きをしている.〈一个个～,白着眼,都站在桃树之下〉いずれも腑抜けのようになってしまい、白目をあけたままモモの木の下に立ちすくむ；（«西遊·5»）.

［睖睁］lèngzheng ㊄＝'愣睁①'；河北.〈朱老忠～眼睛〉朱老忠は目をきょとんとさせた.

［睖］ lèng ㊄＝'睖'；四川.〈～了他一眼〉不満そうに彼をちらっと見た.

［睖］ lèng ㊄＝'睖'；四川.

LI ㄌㄧ

［哩㊂］ lī ☞ 語素. // ㊀ li, ㊁ lǐ, ㊃ yīnglǐ

［哩根儿隆］līgenrlóng〔名〕冗談やいいかげんなやり方で責任逃れをし、過失をつくろうこと.〈她白了那人一眼,小伙子赶紧侧过头去,若无其事地唱起了什么. 筱芳一撇嘴,心说：少来这～！〉彼女はその人をちらっと白い目で見た、若者は急いで顔をそむけ、さりげなく何か歌い出した、筱芳は口をへの字に曲げ、心中こう言った、こんな無責任なことはやめなさい.

［哩哩啦啦］līlilālā ㊄〔擬〕ぱらぱらと. ちらりほらりと. ぽつりぽつりと. とぎれとぎれに. ぽたぽたと；一つ一つばらばらに、あるいは断続するようす；×'哩啦'；北京.〈～下起雨来〉雨がぽつりぽつりと落ちてくる.〈～的洒了一路〉道いっぱいにばらばらとまき散らした.〈黄豆粒子～直掉〉ダイズつぶがぱらぱらとどんどんこぼれる.〈他不会挑水,～洒了一地〉彼は水をうまく担げず、一面にぼたぼたとこぼした.〈雨很大,客人～的直到中午还没到齐〉雨がひどく、客はちらりほらりと来るだけで、昼になってもまだそろわない.〈从屯子的各个角落～的有一些人来到小学校操场上〉村のすみずみからぽつりぽつりと人々が小学校の運動場にやって来た.〔形〕① 絶え間なく続く；北京.〈这雨～的没个完〉この雨はずっと降り続いている.〈他～病了一年多了〉彼はずっと病気で、一年以上になる.〈不紧不慢儿,～的干着〉悠々として絶え間なくやっている. ② 動作がすばやいさま；㊂.

［哩哩啷嘡］līlilāngtāng〔擬〕㊄ すっきりしていないさまの形容；北京.〈瞧他～的,多不利落〉彼のだらだらしたようすったら、本当にすっきりしていない.〈褂子～,裤子蹋里秃噜,多肋脦〉上着はでれんとして、ズボンはだらんとして、本当にだらしない.

［哩哩罗罗］līliluōluō〔擬〕話し方がくだくだとしてはっきりしない形容. 話し方がだらだらしているさまの形容；俗語；×'哩罗'.〈他～说了半天,还累出一头汗,…〉彼はだらだらと長い間話をし、その上疲れて、顔じゅう汗だらけになっているが,….〈他一开口就～说个没完〉彼は口を開くとくどくどと話し終わらない.〈～,说个不了〉（話を）くどくどとしきりに続けました；（«三俠·115»）.

［哩哩罗嗦］līliluōsuo〔動〕ぶつぶつ言う.〔形〕① ぶつぶつ言うさま. ② 話し方がだらだらしているさま.

［哩嗹花儿］līliánhuār ＝'哩嗹'，'哩莲'〔名〕㊈＝'莲花落'；宋代から流行し始めた. 仏教宣揚のために、あるいはまた、物請いが歌った. 歌詞の中に'哩哩莲花(落)'というところがあることからこの名がある.

［哩嗹罗嗹］līliánluōlián〔擬〕㊂ やたらとしゃべるさまの形容. 言葉がはっきりしないさまの形容. ぶつぶつと.〈有些不到之处,口里就出粗,～的骂人〉少しでも行き届かぬ所があると、すぐに文句を言い、がみがみとしかりつける；（«醒世·3»）.

［哩溜歪斜］līliùwāixié〔形〕① よろよろしている.〈有个醉汉～地走过来〉一人の酔っぱらいがよろよろとやって来た. ② 曲がりくねっている.〈他的字写得～的〉彼の字は書き方が曲がりくねっている.

［哩溜哇啦］līliuwālā〔形〕①（酒に酔った人が）ろれつの回らないしゃべり方をするさま. ②（何を言っているのかわからないが）べらべらしゃべるさま.〈他们俩见了面,总是～地说家乡话〉彼ら二人は会うと、いつもべちゃくちゃとお国言葉で話す.

［哩噜］līlū〔動〕ぶつぶつ言う.（俚）

［哩鸣喇］līmínglā ㊂＝'哩嗹罗嗹'

［哩儿啰］līrluō〔名〕㊄ 言おうとしている情況や原因. 一部始終；北京.〈他吭哧半天也没道出个～来〉彼は長いことをもぐもぐ言っていながら、事の次第を言い出さない.

［哩也波,哩也啰］līyěbō, līyěluō〔動〕㊂ かくかくしかじかする；男女歓合すること. ＝'里也波'〈着我今夜花园里来,和他～哩〉今夜私を花園に来させてあれをしよう(むつみ合おう)としている；（«王西厢·3·2»）

［刕］ lí〔名〕姓.

［丽㊁］（麗） lí ①［高丽］（Gāolí）〔名〕高麗王朝；習慣的に朝鮮半島の総称. ②［丽水］（Líshuǐ）〔名〕県名；浙江. // ㊀ lì

［杝㊁］ lí ＝'篱' // ㊀ yí

［厘］（^釐） lí ①〔量〕度量衡の単位. 厘¾. 1）1'尺'の1000分の1. 2）1'两'の1000分の1. 3）1'亩'の100分の1. ② 小数名；厘. 1）1の100分の1. 2）年利率の1'厘'は100分の1、月利率の1'厘'は1000分の1. ③ 治める. 整理する.〈～正〉改定する. ④ センチメートル. 糎；日語.〈～米〉☞ 語素. ⑤〔名〕姓. // '釐' 又 xī, 又 xǐ '禧'

［厘巴］lībā〔量〕㊇ センチバール；圧力の cgs 単位. $1cm^2$ につき100分の1バール、または1万ダインに相当.

［厘戥］líděng〔名〕㊄ 皿計り；㊂.

［厘定］lídìng〔動〕㊌ 改定する. 整理改定する. 整え改める.〈～规章制度〉規則制定を改定する.

［厘革］lígé〔動〕㊌ 整理改革する.〈～旧制〉古い制度を整理し改める.

［厘金］líjīn〔名〕㊐ 商品通過税；清代に始まった商業税の一つ. 店舗をかまえた商人には商品交易税、行商人には商品通過税を課したり、国内の通行貨物に対し、各省の交通要所で特別にかけた税金. ＝'厘捐'，'厘税'〈你们贵省的～又好,贵国官场上又是中饱惯的〉あなた方の省は商品通過税も十分だし、役所もコミッションをとることになっている；（«官場·20»）.［～会办］'厘局'の次官；長官を'总办'という. 例〈既然如此,～现要委人,不妨就先委了他〉そういうことならば'厘局'の次官の職に人をもとめているから、まず彼をそこにつけてもかまわない；（«官場·37»）.

［厘局］líjú〔名〕㊐ '厘金'を徴集する機関.

［厘捐］líjuān ＝'厘金'

［厘克］líkè〔量〕センチグラム；100分の1グラム.

［厘米］límǐ〔量〕センチメートル.［～波］㊇ センチメートル波.

［厘泊］lípō〔量〕① センチポイズ；cgs 単位系の運動粘性係数単位. ② 1ポアズの100分の1.

［厘卡］líqiǎ〔名〕㊐ 徴税のための関所；清末の収税機関で、水陸の要害の地に分設された税関.

［厘清］líqīng〔動〕㊌ きれいに整理する.

［厘升］líshēng〔量〕センチリットル；リットルの100分の1.

［厘税］líshuì〔名〕㊐ 商品の地方通過税.

［厘司］lísī〔量〕① センチストーク；cgs 単位系の運動粘性係数単位. ② 1ストークの100分の1.

［厘剔］lítī〔動〕㊌ 改め除く.

［厘整］lízhěng〔動〕㊌ 整える. 整理する. 改正する.

［厘正］lízhèng〔動〕㊌ ☞ 字解 ③.

［厘孳］lízī〔名〕㊄ 双子. ＝'双生子'

［狸］ lí 動 ① ムジナ. タヌキ. ＝'貉 hé' ②（～子）〔名〕ヤマネコ；俗称. ＝'山猫' ③〔名〕姓.

［狸德］lídé〔名〕㊌ ムジナのような貪欲さ.

［狸猫］límāo〔名〕動 ① ジャコウネコ. ② ㊄ ネコ. ③ ㊂ ヤマネコ.〈将～剥去皮毛血淋淋,光油油,认不出是何妖物,好生难看〉ヤマネコの皮をはぐと、血だらけでてかてかしており、何の化け物かわからず、随分と見にくいものでした；（«三俠·1»）.

［狸奴］línú〔名〕㊌ 動 ネコ.〈闻道～将数子〉ネコが数匹の子ネコを連れてるそうだ；（黄庭堅«乞貍»詩）.

［狸狌］líshēng〔名〕タヌキとイタチ；ともにネズミを捕まえるのが巧みな獣.

［狸尾豆］líwěidòu〔名〕植 フジボグサ；マメ科.

［狸叶］líyè〔名〕農 ワタの萎凋病.

［狸藻］lízǎo〔名〕植 タヌキモ. ノタヌキモ；双子葉植物.

［狸子］lízi〔名〕動 タヌキ.［～毛］タヌキの毛.

［梩］ lí ① 土を運ぶ器具.〈盖归反虆～而掩之〉そこで急ぎ帰って、土籠や土車で土を運んで、これを覆い隠す；（«孟子·滕文公上»）. ② 鍬や鋤のたぐいの器具.

［离］（離） lí ①〔動〕離れる. 分離する.〈她从来没～过家〉彼女はいままで家を離れたことがない.〈他俩只～着两三步〉彼ら二人は2，3歩離れているだけだ.〈说不定就～了她〉彼女と別れたかも知れない.〈如赢不得我,你便～了我这里去

休！〉もしこのわしを打ちまかすことができなかったら、ここを出て行くんだぞ；（《清平・楊温》）．②〔動〕欠ける：'了'をつけて用いる．〈～了钢铁，工业就不能发展〉鋼鉄なしでは、工業は発展できない．〈～了眼镜，我简直跟瞎子一样〉眼鏡がないと、私は目が見えないのも同然です．③〔介〕隔たる；必ず場所・時間・指標などを示す客語を伴う．1)場所との隔たり．〈北京～上海(有)1462公里〉北京は上海から1462キロある．〈我们的宿舍～教室不太远〉私たちの宿舎は教室からそう遠くない．〈他坐的那把椅子～窗户最近〉彼が座っているいすは窓から最も近い．〈～自己的心远，止当闲话ル听过去了〉自分とあまり関係のないことだから、ただ世間話として聞き流していた；（《児女・33》）．2)時間の隔たり．〈～中秋节只有两天了〉中秋節まであと2日しかない．〈现在～上课还有一刻钟〉始業までにあとまだ15分ある．3)指標との隔たり．〈我们的工作～实际需要还差得远〉我々の活動は現実の要求からまだまだかけ離れている．〈我的成绩～老师的要求还有距离〉私の成績は先生の要求されるところまでにはまだ達していない．④〔名〕八卦の一つ．⑤〔形〕(方)風変わりである．道理に合わない；〔北京〕．〈您这话越说越～了！我昨天根本没出门ル！〉あなたのこのお話は、ますます変です．私はそもそも昨日は、外出しませんでした．⑥〔動〕(方)(タケべらなどで手を)傷つける；〔四川〕．〈谨防～倒手！〉手を傷つけぬよう用心しろ．⑦〔名〕姓．

〔离岸〕lí, àn〔動〕岸壁を離れる．〔～加保险费价格〕(貿)保険料込値段．保険料込本船渡し価格．C＆I．〔～加运费价(格)〕(貿)運賃込渡し価格．運賃込値段．C＆F．C＆F価格；本船渡し価格に外国仕向地までの運賃を加算したもの．〔～加佣金价(格)〕(貿)手数料込本船渡し値段．〔～价格〕(貿)本船渡し価格．甲板渡し値段．FOB．FOB価格；船積港の指定船舶で約定品を引き渡す条件価格をいう．〔～价合同〕(商)本船(積込み)渡し契約．〔～流〕(気)帯状になって、海岸から外海の方向へ流れる、強力な海面の潮流．〔～日期〕(貿)出帆日．出港日．〔～水〕(気)外洋水．〔～重量〕(貿)船積重量．

〔离胺酸〕lí'ànsuān〔名〕(化)アルカリ性の必須アミノ酸の一種．＝'离氨酸'

〔离把〕líba (方)＝'力巴'〔～头〕＝'力巴头'

〔离瓣花冠〕líbàn huāguān〔連〕(植)離弁花．

〔离别〕líbié〔動〕別れる；比較的長期にわたって親しい人や住みなれた場所と．〈那时我们～了好几年〉その時、我々は何年間か別れた．〈我们就要跟王先生～啦！〉我々はもう王さんとお別れですね．〈～母校已经两年了〉母校を離れてもう2年になる．〔名〕離別．〈她明白我的心很难忘掉～〉私の心が、別離を忘れかねることを、彼女はわかっていた．〈与生会合未久，遽成～〉生様とは出会って幾日もたたぬうちに、突如として別れ別れになってしまいました；（《清平・風月相思》）．

〔离不得〕líbude〔動〕避けられない；どうしてもある結果になる．〈长老～安排酒食，送些钱钞与公人〉長老は仕方なく酒・料理の支度を整え、役人にいくらかの金を与えた；（《警世・7》）．〈董平领取弓手回县，～遭断吃棒〉董平は弓手を率いて県に帰りますが、罰の棒を食らうことは逃れられません；（《宣和》）．

〔离不开〕líbukāi〔動〕離れ去ることができない．↔'离得开'〈～眼ル〉目を離せない．〈～手ル〉手を離せない．〈～人ル〉(いつも人の世話が必要で)手が離せない．〈～身ル〉身を離せない．

〔离不了〕líbuliǎo ↔'离得了'〔動〕①離れることができない．離れるようなことはない．〈鱼～水〉魚は水から離れられない．②欠かせない．

〔离草〕lícǎo〔名〕(植)シャクヤクの別名．

〔离层〕lícéng〔名〕(植)離層(細胞)．

〔离差〕líchā〔名〕(軍)分散．

〔离肠〕lícháng (書)＝'离情'

〔离尘〕líchén〔名〕'袈裟'〔けさ〕の別名．＝'无垢衣'〔動〕(書)俗事・俗世から離れる．〔～办道〕〔～奉道〕〔成〕俗事を離れ、一心に宗教を信奉すること．(例)〈你今既已看破，便可～〉いまこそおまえはわかったであろう、世俗を離れ一心に宗教を信じよ；（《京本・12》）．〔～脱俗〕〔成〕俗塵を避ける．俗世界から身をひく．現世から超越する．

〔离城十里路〕lí chéng shí lǐ lù〔諺〕('各有各乡风'と続き)町を離れて10'里'〔約5キロ〕も行くと各村々には、それぞれに違った風習がある．

〔离愁〕líchóu〔名〕(書)別れの悲しみ．離愁．別れの嘆き．〈心头和眼底，笼罩着浓雾一般的～，看不见书中的字，算不出一道题〉心と目は、濃い霧のような別れの憂愁に覆われ、本の字は見えず、一題も解けなかった．〔～别恨〕〔成〕別れの悲しみ、別離の恨み．

〔离得开〕lídekāi〔動〕離れられる．離すことができる．＝'离得了'↔'离不开'〈我怎么能～这里？〉私がどうしてここを離れられましょうか．

〔离地高度〕lídì gāodù〔連〕(気)地上高．

〔离店〕lí diàn〔連〕宿を離れる．〔～结帐〕チェック・アウト．

〔离断〕líduàn〔動〕(手・足などを)切断する．〔～手术〕(医)切断手術．

〔离队〕lí, duì〔動〕①隊列を離れる．隊から離れる．〔～观念〕離隊思想．②職場を離れる．〈擅自～〉かってに職場を離れる．③脱退する．

〔离萼〕lí'è〔名〕(植)萼が離れている花；たとえば、ダイコン・アブラナなど．

〔离贰〕lí'èr〔動〕(書)①裏切る．背く．二心を持つ．②婦女が離婚して再婚する．

〔离缝〕lífèng〔名〕はぎ目のすきま．

〔离岗〕lí, gǎng〔動〕勤務中に職場を離れる．

〔离港〕lí, gǎng〔動〕出港する．

〔离隔〕lígé〔動〕(書)別れ隔たる．

〔离格ル〕lí, gér〔動〕(話・やり方などが)格式に外れる．基準から逸脱している．常軌を外す．〈～的行为〉逸脱した行為．〈说话别～〉話は脱線してはいけない．〈有你我夹着他，他也不敢太～！〉私ときみが彼を両方からはさんでおれば、彼も無軌道なことはできない．〈只要他闹得不太～，我就不深究〉ただ彼があんまりかけ離れた騒ぎを起こさなければ、それで私は深追いはしないつもり．〈也不要很离了格ル〉あまりに格式に合わないのはいけません；（《紅樓夢・40》）．

〔离宫〕lígōng〔名〕①離宮．行宮．〈筑～于汴城之北，名曰艮岳〉汴京の北に離宮をつくり、艮岳と名付けた；（《師師》）．②(天)星の名；6個の星があり、二つずつ向かい合っている．

〔离垢〕lígòu〔動〕(書)(宗)煩悩や俗念から超越する；仏教語．

〔离股ル〕lí, gǔr〔動〕①(方)はめこみがゆるむ．(家・機械・器具など)がたがくる．ほぞがはずれる；〔北京〕．〈那个立柱ル有点ル～了〉あの柱はほぞがちょっとはずれた．②株からぬける．③(方)(言葉が)実際からかけ離れる；〔北京〕．〈说话太～了〉話があんまり現実ばなれしている．

〔离光〕líguāng ＝'咧光'〔注〕'离广''离逛'とも書く．

〔离广(了)〕líguǎng(le)〔動〕事実とひどく食い違う．〈这件事太～了〉この事は事実とはてんで違う．

〔离轨〕lí, guǐ〔動〕軌道からはずれる．(喩)王道からはずれる．

〔离果〕líguǒ〔名〕(植)裂開果．裂果．双懸果；例えばニンジン．

〔离合〕líhé〔名〕①離別と出会い．〔～悲欢〕〔成〕別離の悲しみと会う喜び．人生の浮沈．(例)〈～，人生不过如此〉別離の悲しみと会う喜び、人生はこんなものだ．〔～聚散〕〔成〕離合集散．(例)〈～是人事常情〉離合集散は世の常である；（《児女・40》）．②離れまた合わさること．〔～词〕(語)単語であって、複合した素語がときに離れて用いられるもの；'洗澡'が'洗个澡'となるように．〔～器〕(機)クラッチ．接合器．クラッチ継手．〔～操纵杆〕クラッチ・レバー．〔～分离叉〕クラッチ・シフター．〔～分离杆〕クラッチ梃子．〔～毂〕クラッチ・ハブ．〔～鼓〕クラッチ・ドラム．〔～环〕クラッチ・リング．〔～筒〕クラッチ・ボウル．〔～诗〕(文)雑体詩の名；漢字を偏と旁に切り離して二句に詠みこむなどして全体を構成する．漢・魏・六朝時代に最も盛んだった．

〔离核〕líhé〔名〕(植)離核；核果の中果皮が核と離れやすいもの；モモやアンズなど．〔～水蜜桃〕リカクスイミツ．〔動〕(lí, hé)(方)果物が熟して果肉がたねを離れる；〔四川〕．〈李子还没～，不好吃〉スモモはまだ熟しておらず、まずい．

〔离恨〕líhèn〔名〕(書)離別の恨み．

〔离恨天〕líhèntiān〔名〕(書)離恨天；仏教で最も高い空；俗に'三十三天，～最高；四百四病，相思病最苦'〔三十三天で最も高いのは離恨天、四百四病で恋の病が最も苦しい〕という．〔魂归～〕〔成〕あの世に行く．

〔离弧〕líhú〔名〕(機)遠退き弧

〔离忽〕líhu〔動〕(方)本来のものと違う．＝'失真'〈人们添油加醋，越说越～〉話に尾ひれがつき、人々に伝わるほど真実から遠ざかる．

〔离怀耿耿〕lí huái gěng gěng〔成〕別れがたい思いがつのる．別れのつらさで心がふさぐ；（《児女・22》）．

〔离黄〕líhuáng〔名〕(書)(鳥)ウグイス．＝'仓庚'，'鸧鹒'

〔离会〕líhuì〔名〕(書)①両国の君主が意見が合わないでの流会．②別れと出会い．

〔离婚〕lí, hūn〔動〕離婚する．〈跟他～〉彼と離婚する．〈我如果是你，我就登报跟她～，…〉私がもしあなたなら、すぐに彼女と離婚することを新聞に掲載するよ、….〔名〕(líhūn)離婚．〈办理～的手续〉離婚の手続きをする．〈闹～〉離婚する．〈准许～〉離婚を許可する．〔～率〕離婚率．〔～诉讼〕(法)離婚訴訟．

〔离魂病〕líhúnbìng〔名〕(医)夢遊病．

〔离家〕lí jiā〔連〕家を離れる．他郷へ行く．〔～三里远，别是一乡风〕〔諺〕家を3'里'離れたら、別の地方の風習となる．各地の風俗習慣はみな違う；（《西遊・15》）．

〔离间〕líjiàn〔動〕離間する．仲をさく．仲たがいさせる．〈～兄弟感情〉兄弟の仲をさく．〈～两国关系〉両国の関係を引き離す．〈今天这一顿饭，是进行～他们〉今日のこの食事は、彼らの仲をさくためだ．〈他们已经把他看成了～亲戚的小人〉彼らはもう彼を、親戚を離間させる卑しいやつと、見なした．〈就是小弟～二哥，也有一番深心〉私はあなたを仲たがいさせはしましたが、それは奥深い考えからでたことです；（《三侠・64》）．〈虽是被人扳障，受人～，却又散的弄出合来，死的弄出活来〉たとえ人に邪魔され、仲をさかれようとも、離れ離れになったものがめぐりあい、死んだはずの者が生きかえる；（《初拍・9》）．〔～骨肉〕〔成〕肉親の間をさく．〔～计〕離

間策.

〔离礁〕 líjiāo 〔動〕離礁する.

〔离脚手〕 lí jiǎoshǒu 〔熟〕㊄ 大人の手を離れる；子どもが成長すること.

〔离解〕 líjiě 〔名〕㊇ 解離. 〔～常数〕解離恒数. 〔～电离〕㊇ 解離的電離. 〔～度〕解離度. 〔～气体〕解離気体. 〔～热〕解離熱.

〔离襟〕 líjīn 〔動〕㊞ 別れる. 離別する.

〔离经〕 líjīng 〔動〕① 常軌を逸する. 常理に背く. 〈这件事太～了〉このことは、ひどく常軌を逸している. 〔～叛道〕〔～背道〕〔成〕儒家の経典を離れ、道にも背いている；昔の正統の学派や学説からはずれ、伝統的な道徳に背く；（《元曲外・貶黃州・1》）. 例〈《水浒》《红楼梦》在封建统治者看来, 都属于～之列〉《水滸》や《紅樓夢》は封建時代の統治者から見ると、みな普通の思想に背いた異端のものの中に入るものだった. ② ㊞ 経書を章に分け、文の切れ目をつける.

〔离经儿〕 líjīngr 〔動〕㊄（言葉が大げさで）実際から離れる；〔北京〕. 〈您这话说得～了, 没那么厉害吧？〉あなたのこのお話は、大げさすぎます、それほどひどくはないのでしょう.

〔离境〕 líjìng 〔動〕出国する. 〔～手续〕出国手続. 〔～通知〕出国通知. 出国届.

〔离局〕 líjú 〔動〕㊞ 職責を離れる.

〔离绝〕 líjué 〔動〕分離隔絶する. 〈与世～〉世間と隔絶する.

〔离开(了)〕 lí, kāi(le) 〔動〕①（人・物・場所から）離れる. 離す. 〈～这里〉ここを離れる. 〈～人世〉この世を去る. 〈鱼～了水就不能活〉魚は水を離れては生きてゆけない. 〈他已经～北京了〉彼はもう北京を離れた. 〈～掠夺, 他们一天也混不下去〉収奪なしには、彼らは一日もやってゆけない. ② 遠ざかる. 避ける. 〈～日光！〉日光注意. 日光を避けよ. 〈～热气！〉熱気を避けよ. 〈～锅炉！〉ボイラーに近寄るな.

〔离阔〕 líkuò 〔動〕㊞ 別れる. 離別する.

〔离拉歪斜〕 líla wāixié 〔熟〕㊄ よろめきながら歩くさま. ＝'离了歪斜'；〔天津〕. 〈他喝醉了, 走道儿～的〉彼は酒に酔って、歩くのによろよろしている.

〔离了靛缸〕 líle diàngāng 〔諺〕（'染不着颜色'と続き）藍がめなくして、色を染めることなどできない. ㊙ ほかにそれと匹敵する機会などない；（《九命奇冤・9》）.

〔离了红萝卜〕 líle hóngluóbo 〔諺〕（'不成席'と続き）㊄ ニンジンが欠けると宴会にならない. ㊙ あれがなければ、あの人がいなければ話にならない；〔四川〕.

〔离垒〕 lílěi ㊇ 〔名〕離塁；野球. 〔動〕リードする.

〔离离〕 lílí 〔形〕㊞ ① イネの穂や果実などが実って垂れ下がっているさま. 繁茂しているさま. ② 雲が長く続くさま. ③ 並び連なるさま. ④ 心が離れ親しまないさま. ⑤ 離れ離れになるさま. ⑥ 憂いに満ちたさま. ⑦ もの憂いさま. ⑧ もうろうとしたさま.

〔离离光光〕 líliguāngguāng ㊇ líliguangguang 〔形〕㊄ ①（視線が）動いて定まらない；〔北京〕. 〈她俩眼～的, 不知道想什么呢！〉彼女は目をきょろきょろさせて、何を考えているのだろう. 〈她的大眼睛已不那么水灵了, 而是～的, 像走迷了路那样〉彼女の大きな目は、もうさほどのようにきらきらしておらず、道に迷ったかのように、ぼんやりとしていた. ② とても奇妙である；〔北京〕. 〈听他把那事说得～, 没人信〉彼があの事を変なふうに言っているのを聞いて、信じる人はいない.

〔离离拉拉〕 lílilālā 〔形〕① ばらばらなさま. 連続していないさま；× '离拉'. 〈往年, ～, 麦收摘杏子了, 地还白着〉昔は行き当たりばったりで計画性がなく、ムギの取り入れやアンズ取りの時期になっても、畑には何も植えてなかった. ② だらしのないさま. ③ ㊄ 続いているさま；〔天津〕. 〈他这回感冒, ～的半个月了〉彼の風邪ははっきりせず、半月になる.

〔离离希希〕 líliχīχī 〔形〕㊄ とても奇怪である；〔北京〕. 注 '俚俚谐谐'とも書く. 〈説《山海经》似的, ～的〉《山海経》の話をしているみたいで、奇妙きてれつだ.

〔离立〕 lílì 〔動〕㊞ 並んで立つ.

〔离娄〕 Lílóu 〔名〕㊐ 古代伝説中の人物名；'离朱'とも書く. 黄帝の時の人で視力きわめて良く、俗に'千里眼神'と称する. 〈～左视, 望千里如在目前〉離婁の視力は千里を望みて目前にあり；（《二拍・16》）.

〔离楼〕 lílóu 〔形〕㊞ ① 入り組んださま. からみ合ったさま. 複雑なさま. ② 彫刻の施されているさま.

〔离鸾别凤〕 lí luán bié fèng 〔成〕離別した夫婦を例える；'鸾'は'凤'と同類の鳥.

〔离乱〕 líluàn 〔名〕戦争による混乱と一家の離散；社会の混乱の状況. 〈他具体的明白了什么是战争与～〉彼には戦争とその混乱による離散とは何かということが、はっきりとわかった. 〈此歌出自南宋建炎年间, 述民间～之苦〉この歌は南宋の建炎年間にでき、人々の流浪の苦しみを述べている；（《警世・12》）.

〔离落〕 líluò 〔動〕㊞ 人心が離反する.

〔离靡〕 límǐ 〔形〕㊞ 連綿として絶えないさま.

〔离母〕 lí, mǔ 〔動〕㊐ 常軌を逸する.

〔离娘草〕 líniángcǎo 〔名〕㊇ バラの俗称.

〔离娘饭〕 líniángfàn 〔名〕結婚式の日に花婿の家族が、花嫁の家族を招待する晩さん会.

〔离叛〕 lípàn 〔動〕㊞ 背く. 離反する. 離れ背く.

〔离披〕 lípī 〔形〕㊞ 枝がばらばらに伸びている. ばらばらになっている. 〈池中莲藕新残相间, 红绿～〉池の中のハスは新しいのと古いのが混ざり合い、紅と緑が点々としています；（《紅樓夢・67》）. 〈窗槅～, 一任风声开闭〉窓格子はばらばらになり、風が吹くたびに開いたり閉じたりしている；（《古今・2》）.

〔离皮离骨〕 lí pí lí gǔ 〔成〕㊄ 気持ちが離れて疎遠なさま；〔四川〕. 〈媳妇哩, 以前还好, 如今也～的〉嫁は前はまだ良かったが、今では疎遠になってしまった.

〔离谱(儿)〕 lí, pǔ(r) 〔動〕① 常軌をはずす. 道理に合わない. 見当違いである. 〈不离大谱〉通常のパターンとあまり変わらない. 〈他这个人说话太～〉こいつの話すことはあまりに非常識だ. 〈管我也叫艺术家？那可真～了〉私をも芸術家と呼ぶなんて見当違いもはなはだしい. ② 楽譜に合わない. 調子がはずれる.

〔离奇〕 líqí 〔形〕（物語・話の筋などが）尋常でない、風変わりである. 意外である. ㊣〈～案子〉不思議な事件. 〈～的事件〉奇怪な事件. 〈～的故事〉風変わりな物語. 〈这件事情也就太～了〉これもはなはだ奇怪なことだ. 〈派至英国调查的技师因车祸～死亡〉英国に派遣された調査技師は自動車事故で思いがけず亡くなった. 〈我喜欢这些远古的、异族的极为～又极为美丽的故事〉私はこれらのはるか昔の異民族のきわめて風変わりな、また非常に美しい物語が好きである. 〈N愈说愈～了〉Nはしゃべるにつれてますます脱線した；（《魯・吶・頭》）. 〈直到今日才把那些离离奇奇的事拔弄清楚〉今日になって、やっとこうした不可思議なことをはっきりさせることができた；（《兒女・33》）. 〔～古怪〕〔成〕奇怪である. 奇妙である. 奇怪千万である. 途方もない；（《兒女・23》）. 〔～怪诞〕現実離れしている. 荒唐無稽である. 例〈有些人写小说一味追求～的情节〉ある人々は小説を書くのに、ひたすら現実離れしたストーリーを追い求めている.

〔离弃〕 líqì 〔動〕見捨てる. 離れる. 見離す. （仕事・場所・人などを）投げ捨てる. 〈～前妻〉前妻を見捨てた. 〈～工作岗位〉職場から離脱する. 〈被父母～的孩子〉両親に見捨てられた子. 〈上帝, 为什么～我？〉主よ、なぜ私を見捨てるのですか. 〈你要恨她, ～她〉きみが彼女を恨むなら、彼女を見離しなさい. 〈却不是因为四凤～了他, …〉四鳳が彼を捨てたからではなく、…. 〔～的飞机〕㊇ 廃棄航空機.

〔离卡〕 líqiǎ 〔動〕はめ込みがはずれる.

〔离腔走板〕 lí qiāng zǒu bǎn 〔成〕① 調子外れになること. ② 正道をふみはずすこと.

〔离情〕 líqíng 〔名〕㊞ 別れの感情. 別離の情. 〔～别绪〕〔成〕同上. 例〈她有生以来, 头一回尝到～的滋味了〉彼女は生まれてはじめて、離別の情というものを味わった.

〔离却〕 líquè 〔動〕㊐ 脱却する. 〈～这个壳漏子〉この不浄の身を脱す；（《祖堂集》）.

〔离群〕 líqún 〔動〕群れから離れる. 仲間から離れる. 〔～索居〕〔成〕孤独な生活をする. 仲間を離れて孤独の生活をしている；（《禮記・檀弓上》）. 例〈经过那一番争吵之后, 他就从集体宿舍搬走了, 过着～的生活〉あの口論の後、彼は宿舎から引っ越し、仲間を離れて孤独な生活をしている. 例〈～, 甚为得志〉大勢いる所から離れて一人暮らしすることは、たいへん楽しいことではあります；（《蘿聰》）.

〔离任〕 lírèn 〔動〕退任する. 離任する. 離職する. 〈大使～回国〉大使が退任して帰国する.

〔离乳〕 lí, rǔ 〔動〕離乳する. 〈待生下来的离了乳, …〉生まれて来たものが離乳してから、…；（《魯・吶・兎》）.

〔离散〕 lísàn 〔動〕離散する. 離れ離れになる；多く肉親との離散. 〈多少人被迫～〉多くの人が無理に離れ離れにさせられた. 〔名〕㊇ 散らばり. 〔～度〕分離度. 〔～位相〕㊇ 離散位相；位相空間の各一点が開集合を成すときの位相.

〔离丧〕 lísàng 〔動〕㊐ 親と死に別れる. 〈比不得林妹妹曾经～, 作此哀音〉林(黛玉)さんなら親との死に別れを経験なさってるから、こんな悲しい調べの詩も作れますが、それとは一緒になりません；（《紅樓夢・70》）.

〔离山窎远〕 lí shān diào yuǎn ＝'离乡调远'

〔离山迢远〕 lí shān tiáo yuǎn 〔成〕はるかに遠い. 幾山河隔てている.

〔离身(儿)〕 lí shēn(r) 〔動〕（事から）身を放す. （物を）手元から放す. 〈行李不能～！〉荷物を手元から放してはいけない.

〔离褷〕 líshī 〔形〕㊞ 羽毛が生え始めたばかりのさま.

〔离世〕 líshì 〔動〕㊞ ① 世の中と隔絶する. ② 死ぬ；婉曲な言い方.

〔离手儿〕 líshǒur 〔動〕㊄（歩き始めたばかりの子どもが）人に支えられないでも歩く. ＝'立手'；〔北京〕. 〈这小孩儿都～了〉この子は、もう歩けるようになった.

〔离书〕 líshū 〔名〕㊐ 離縁状. ＝'休书'

〔离水烂〕 líshuǐlàn 〔名〕㊇ カタクチイワシ. セグロ. ショイワシ.

〔离俗〕 lísú 〔形〕㊐ 俗っぽくない. 〈青衫式～, 裁得畅可体〉黒い着物は上品で、たいへん体にぴったりにつくられている；（《董西廂・

7》).

[离孙] lísūn 〔名〕㊥姉妹の孫.

[离索] lísuǒ 〔形〕㊥孤独である；群れを離れ一人で生活する. <～之感, 人孰无之？>孤独感はだれにでもあるものです；(《古今·17》).

[离题] lí, tí 〔動〕題から外れる. 脱線する. 本題から離れる. <话离了题了>話が脱線した. [～万里][～千里]〔成〕本題筋から遠く離れること. 主題から非常に離れる. (話が)ひどい脱線をする；よく'下笔千言'と続く. 例<他讲了半天, ～, 不知所云>彼は長いこと話したが、主題から遠く離れて、何を言っているのかわからない. 例<他写文章, 往往是下笔千言, ～>彼が文章を書くと、よくすらすらと長い文章を書くが、主題からは遠く離れる.

[离体] lítǐ 〔名〕㊔生体外.

[离逖] lítì 〔動〕㊥遠ざける. <～骨肉>肉親を遠ざける.

[离土] lítǔ 〔動〕農民が土地を離れる. 離農する. <其余青年～不离乡, 都在本村当工人>そのほかの青年は離農しても故郷を離れず、みなその村で労働者になる. [～不离乡]離農しても故郷を離れない農民；商工業·鉱業·運輸そのほかの職業に就く農民を指す.

[离退休] lítuìxiū 〔名〕'离休'と'退休'.

[离亡] líwáng 〔動〕故郷から出て流浪する.

[离违] líwéi 〔動〕㊥異心があり離れる. 心が離れる. 仲たがいになる.

[离嬉] líxī 〔動〕㊄ふざける. 雑談を言いからかう；天津. <这是正事, 你可别～>これはまっとうなことなんだから、からかうのはよせ.

[离析] líxī 〔動〕㊥①ばらばらになる. 離れ離れになる. ばらばらになって収拾がつかない. 分離する. <由我这易朽的记忆中～了出来>朽ちやすい記憶の中から分離して出てきたものであろう. <邦分崩～>国が崩壊する；(《論語·季氏》). ②分析する. 弁別する. 〔名〕㊐アイソレーション. [～器]セパレーター. ☞次項

[离析] líxi 〔形〕㊄意見が合わない. 考えが一致しない；東北. <闹～>意見が合わず事がもつれる. ☞前項

[离席] lí, xí 〔動〕①席を離れる. ②座席から立ちあがり、敬意を表す.

[离喜] líxǐ 〔動〕からかう. 戯談を言う. <说了一句～话, 你咋当真格的了>ひとこと戯談を言ったのに、あんたはどうして真にうけるのか.

[离希] líxi(又)līxi ＝'离西', '离戏'〔動〕㊄冗談を言う. からかう. 不まじめな話をする；北京. <净说～话>冗談ばかり言う. <瞧他那个～劲ル>彼のあの不まじめさったら. ■'哩嘻''俚谐''离奚'とも書く.

[离弦(ル)] líxián(r) 〔動〕(話や行動が)常軌を逸する, 脱線する. [～之箭]〔成〕弓のつるを離れて射出された矢. 喩非常に速く走ったり飛んだりするさまを形容する. [～走板]〔成〕(話が)脱線する. (仕事のやり方の)軌道をはずす. 例<他一开口就～>彼は言うことがちゃらんぽらんだ.

[离线] lí, xiàn 〔動〕路線から離れる.

[离乡] lí, xiāng 〔動〕故郷を離れる. [～背井]〔成〕故郷を捨てる. 生まれ故郷を離れる；'井'は中国の集落が井戸を中心にしていることから. ＝'背井离乡' 例<三十年代, 河南闹灾荒, 人们～, 外出逃荒>30年代、河南省は災害に遭い、人々は故郷を捨てて、よそへ逃げて飢餓を避けた. 例<奴一时遭际, 恭人看～之面>私はさすらいの身の上です、奥様、故郷を離れてしまっているのに免じてください；(《警世·20》). 例<唐僧乃是～的一个行脚僧>唐僧は故郷を離れて旅に出た行脚僧ですよ；(《西遊·16》). 例<险作～魂>もう少しのところで異郷での亡霊になるところだった；(《王西廂·2·3》). [～不离腔]〔諺〕故郷を離れても、故郷のなまりというものは、なかなか抜けないものである. 言葉は国の手形. [～调远]〔成〕故郷をはるか遠く離れること. 遠い場所. 例<若是～听见了这个信, …>もし故郷を遠く離れた所で、この知らせを聞いたなら、…；(《紅樓夢·100》).

[离心] líxīn 〔動〕(集団や指導者から)心が離れる, 気が合わない. 異心をもつ. 反目する. 不和になる. 疎遠になる. <一位某国～分子>一人の某国の異分子. [～离德]〔成〕不和反目. 二心をもっていること. 人々の考え·思想·行動はそれぞれみな違っている；'心'は思想、'德'は信念；(《尚書·泰誓中》). 例<一个集体, 如果大家各怀异志, ～, 便无法搞好工作>一つの集団で、もしみんなが、それぞれ違った気持ちを持ち、考えや行動がみな違っていたら仕事をうまくやる方法はない. [～离骨]〔成〕中心になるものからはずれる. 根なし草になる. [～倾向]分離の傾向. 背を向けていく傾向. 〔名〕①物遠心. [～泵]機離心ポンプ. 遠心ポンプ. 渦巻きポンプ. 駆心ポンプ. セントリフューガル·ポンプ. [～沉淀]遠心分離. [～沉降]遠心沈降. [～抽机]機遠心ポンプ. 渦巻きポンプ. ＝'离心泵'[～纺丝]紡遠心紡糸. [～分离]遠心分離. [一法]遠心分離法. [一机]遠心分離機. セントリフュージ. エクストラクター. [一器]遠心分離器. [～鼓风机]鋳遠心送風機. 回転型送風機. [～管]化遠心管. [～过滤]遠心濾過ろ. [～荷重]遠心荷重. [～机] 1)機遠心機. 遠心分離機. 2)医セントリフュージ. [～浇注]鋳遠心流し鋳込み. [一法]同上. [～浇铸]スパン·イン. [一法]回転鋳込み法. [一机]遠心鋳造機. 回転鋳造機. [一轴承]スパン·ベアリング. [一轴承(合金)]スパン·イン·メタル. [～角]離心角. [～力]遠心力. [～率]数離心率；2次曲線の離心率もしくは心差率. [～内冷却磨削]機通液研削. [～取蜜机]遠心蜂蜜ぶ採取機. [～润滑器]機セントリフューガル·ルブリケーター. [～神经]生遠心性神経. 遠心神経. [～式]遠心式(の). 渦巻き. [一除尘]鋳遠心力集塵じん. [一除尘器]鋳遠心力集塵装置. [一纺丝机]紡遠心紡糸機. [一风扇]機遠心送風機. 渦巻き送風機. セントリフューガル·ファン. [一鼓风机]機セントリフューガル·ファン. セントリフューガル·ブロワー. 回転送風機. 遠心ブロワー. 遠心送風機. [一精纺机]紡遠心紡糸機. [一送风机]機遠心送風機. [一通风机]機遠心ファン. [一喷射机]機離心式噴射機. [一喷丸机]機セントリフューガル·ブラスト. [一调速机]機遠心調速機. [一压气机]機半径流圧縮機. [一叶轮]機レシーディッド·ディスク·インペラー. [一转速计]機遠心式回転計. [～显微镜]遠心分離顕微鏡；光学. [～性传导路]機遠心性伝導路. [～旋风]機離心旋風. [～压力铸造法]鋳遠心圧力鋳造法. [～叶轮]機心向き羽根車. [～铸造]鋳遠心加圧鋳造. セントリフューガル·カスティング. [一法]遠心鋳造法. スパン·イン·キャスチング. センタ·スピニング. [一机]遠心鋳造機. 回転鋳造機. [一闸轮]セントリフューズ·ブレーキ·ドラム. [～作用]遠心作用. ②不服従の心. 二心.

[离形] líxíng 〔動〕㊥姿を変える；獣の姿から離れて、人の姿になること. <自我～, 于今几姓？>私が姿を変えてから、今に至るまでいく代の王朝が変わったか；(《古鏡》).

[离休] líxiū 〔動〕1938年以前に革命に参加した人が退職する；一般の'退休'と区別し、退職後の保証がよい. 〔名〕略離職休養. ＝'离职休养'[～退休]離職休養. 退職休養.

[离绪满怀] lí xù mǎn huái 〔成〕別離の情で胸がいっぱいになる.

[离眼] lí, yǎn 〔動〕幻覚をおこす. ＝'眼离' <吃离了眼了, …>食べすぎで目が回り、…；(《紅樓夢·38》).

[离一箭之地] lí yī jiàn zhī dì 〔熟〕きわめて近い距離をいう. <南北尚～>南北の両陣は目と鼻の先の距離にある；(《水滸·94》).

[离异] líyì ㊥＝'离婚' <你今天允许她～, 是你的大仁大义>あなたは今、彼女に離婚を許してやるのが、あなたの大した慈悲と大義だ. <～了我, 我生前无分辩处, 做鬼也要明白此事！>私を離婚したら、生前弁解できなかったから、亡霊となってもこの事をはっきりさせる；(《初拍·20》).

[离远(了)] líyuǎn(le) 〔動〕遠くへ離れる. 離れて遠くなる. <你可别～了！>きみは遠く離れてはいけません.

[离摘] lízhāi 〔動〕㊥離れる. 分かれる.

[离辙] lí, zhé 〔動〕常軌を逸する. 脱線する. <你怎么说话就～了呢？>きみ、話が脱線しているじゃないか.

[离支] lízhī 〔名〕植レイシ. ＝'荔枝'

[离职] lí, zhí 〔動〕①(しばらく)職務を離れる. 休職する. ↔'在职' <～学习>職を離れ学習する. <要他～>彼に休職を求める. [～休养]離職休養. 例<或者～, 或者退休>離職休養するか、もしくは退職休養すべきである. [～养病]仕事を離れて休養する. 例<有病不能工作的可以～>病気で仕事ができない者は、休職すればよい. ②職務をやめる. 復職しない. 職務を離れる；復帰しない. <他已经在去年六月～了>彼はすでに、去年の6月職務をやめた. <数年前领导者陈渠珍被何建压迫～>数年前、指導者の陳渠珍は何建に圧迫され離職させられた.

[离子] lízǐ 〔名〕化イオン. イオン化原子. [～斑点]機イオン·スポット. イオン焼け. [～半径]イオン半径. [～泵]機イオン·ポンプ. 渦巻きポンプ. [～变换]イオン交換. [～层]電電子さや. [～产额]イオン収量. [～催化剂]イオン触媒. [～催化聚合]イオン重合. [一作用]イオン重合. [～氮化]鋳イオン窒化. [一法]イオン窒化法. [～导电]イオン伝導. [一率]イオン伝導率. [一体]イオン導体. [一性]イオン電気伝導性. [～的]イオニック. [～缔合]化イオン会合. [～点阵]イオン格子. [～电荷]電イオン電荷. [～电流]電イオン電流. [～对]イオン対. [一产额]イオン対収量. [～发动机]機イオン機関. [一火箭]機イオン·ロケット. [～反应]イオン反応. [～方程式]イオン方程式. [～风电压表][～风伏特计]電イオン風電圧計. [～管]機イオン管. イオン管球. [一整流器]グリム整流器. [～光谱] 1)機イオン·スペクトル. 2)医イオン·スペクトラ. [～轨道]イオン軌道. [～轰击]イオン衝撃. [～化]イオン化. アイオニゼーション. [一基因]医イオノーゼン. [一能]イオン化エネルギー. [一倾向]イオン化傾向. [一趋势]イオン化傾向. [一射线]イオン化放射線. [一系列]イオン化列. [一系数]イオン化係数. [一作用]イオン化. アイオニゼーション. [～化合物]イオン結合性物質. [～活度]イオン活量. [～火箭]軍イオン·ロケット. [～积]イオン積. [～极化]イオン分極. [～计]イオノメーター. [～计数管]機イオン計数管. イオン·カウンター. [～加速器]機イオン加速器. [～键]イオン結合. [～交换]イオン交換. [一催化剂]イオン交換触媒. [一法]イオン交換法. [一反应]イオン交換反応. [一剂][一体]イオン交換体. [一膜]イオン交換膜. [一色层法]イオン·エキスチェンジ·クロマトグ

L

ラフィー.〔一色谱法〕化 イオン・エクスチェンジ・クロマトグラフィー.〔一树脂〕イオン交換樹脂.アンバーライト.デュオライト.〔～交联聚合物〕アイオノマー.〔～接受体〕機 イオン受容器.〔～晶格〕イオン格子.〔～晶体〕イオン結晶.〔～聚合〕イオン重合.〔～聚焦〕イオン集束.〔～离心机〕機 イオン遠心機.〔～理论〕〔～论〕アイオニック・セオリー.アイオニック・リフラクション.〔～脉冲电离室〕電 イオン・パルス電離箱.〔～密度〕イオン密度.電離密度.〔～浓差电池〕電 イオン濃淡電池.〔～浓度〕イオン濃度.〔～偶〕イオン対.〔～排斥色谱法〕医 イオン・エクスクルジョン・クロマトグラフィー.〔～碰撞系数〕イオン衝突数.〔～平衡〕物 イオン平衡.〔～谱法〕化 イオノグラフィー.〔～气雰〕〔～雰〕イオン雰囲気.〔～迁移〕イオン移動.〔一率〕イオン移動度.〔～牵制效应〕機 引き込み効果.〔～枪〕イオン銃.〔～强度〕イオン強度.〔～群〕複合イオン.〔～热破坏理论〕イオン熱破壊説.〔～溶液〕ソリオン.＝'索利翁'〔～筛〕イオン・シーブ.〔～束〕イオン・ビーム.イオン群.〔一加工〕イオン・ビーム加工.〔一扫描〕イオン・ビーム走査.〔一蒸镀法〕イオン・ビーム蒸着法.〔～说〕イオン説.〔～体〕イオン混合物.〔～推进〕宇 イオン推進.〔～显微镜〕イオン顕微鏡.〔～陷阱〕機 イオン・トラップ.〔一电子镜〕イオン・トラップ電子鏡.〔～型结晶〕〔～结晶〕〔～性晶体〕イオン結晶.〔～学说〕イオン説.〔～雪崩〕アバランシュ.〔～压力计〕電 イオン・ゲージ.〔～扬声器〕1)機 イオン・ホーン. 2)化 アイオノフォン.〔～移变〕化 イオノトロピー.〔～源〕電 イオン源.〔～载体〕化 イオノフォアー.〔～折射〕イオン屈折.アイオニック・リフラクション.〔～置换反应〕イオン置換反応.〔～注〕イオン・ビーム.〔～撞击〕イオン衝撃.〔负～〕〔阴～〕陰イオン.〔克～〕グラム・イオン.〔阳～〕〔正～〕陽イオン.

【离子芥】lízǐgài 〔名〕植 ジュズミカラシ;アブラナ科.

【离纵】lízòng 〔動〕書 俗を離れて,高しとする.〈以不俗为俗,～而跂訾者也〉俗でないものを俗だと考え,自分は俗を超越し,遠大な思想を持っていると自得している者である;(《荀子・非十二子》).

【离坐】lízuò 〔動〕書 並んで座る.

[梨](棃) lí ①ナシの木.〈～树〉同上. ②〔名〕ナシの実. ③〔名〕姓.

【梨干儿】lígānr 〔名〕食 乾燥ナシ.

【梨膏】lígāo 〔名〕ナシの汁とはち蜜で作ったペースト状の食品;せき止めの効果があり,肺・肝臓の機能をよくするという.〔～糖〕方 1)同上. 2)サンザシを串にさし,砂糖飴をまぶし固めた菓子. ＝'糖葫芦儿'

【梨糕】lígāo 〔名〕ゴマを砂糖でまとめた菓子.飴とゴマなどを煮こんで作った硬くて甘い菓子.

【梨狗(子)】lígǒu(zi) 〔名〕農 ナシホシケムシ;俗語.

【梨黑星菌】líhēixīngjūn 〔名〕農 ナシの黒星病菌.

【梨核(儿)】líhú(r) 〔名〕ナシのしん.

【梨花】líhuā 〔名〕①ナシの花;花ごよみは8月. ②ナシ; '白挂梨''缸梨'ともいう.

【梨花春】líhuāchūn 〔名〕酒の名;ナシの花が咲くころにできるので名付けられた.

【梨花袋子】líhuā dàizi 〔連〕巾着袋.

【梨花片】líhuāpiàn ＝'梨铧片','梨花简' 名〕'梨花大鼓'に用いる独特な銅製のカスタネット;2枚の半円形の鉄片をそれぞれ左手の人さし指・中指とくすり指の中にはさみ打ちならす;'梨铧'に形が似ている.

梨花片

【梨花枪】líhuāqiāng 〔名〕槍術・槍術の一種.

【梨颊微涡】líjiá wēiwō 〔連〕女の子のえくぼをいう;(《鶴林玉露・12》).

【梨尖草】líjiāncǎo 〔名〕植 '牛蒡'(ゴボウ)の別名;薬用.

【梨酒】líjiǔ 名〕ナシ酒.

【梨罗根】líluógēn 〔名〕植 イソノキ.

【梨面流血】lí miàn liú xuè 〔成〕顔を切られ,血まみれなさま; '梨'は'剺'の意;(《後漢書・耿秉傳》).

【梨木】límù 〔名〕ナシの木;木材としての.

【梨木虱】límùshī 名〕農 ナシキジラミ.

【梨皮面加工】lípímiàn jiāgōng 〔連〕機 梨地肌面メッキ.

【梨苹果】lípíngguǒ 〔名〕リンゴの枝をナシの木に接ぎ木してできた果実;外形はナシに似,果肉はリンゴの味がする.

【梨秋】líqiū 〔名〕ナシの取り入れの季節.

【梨球】líqiú 〔名〕体 ①パンチング・ボール;ボクシング.空手. ②ストライキング・ボール;ボクシング.

【梨球腔菌】líqiúqiāngjūn 〔名〕農 ナシの斑葉病菌.

【梨属】líshǔ 〔名〕林 ナシ属.

【梨树】líshù 〔名〕ナシの木.

【梨松】lísōng 〔名〕薬 雑草の類;台湾省に産し,果実の形は'肥皂荚'に似ている;皮膚病治療に用いる.

【梨坛】lítán 〔名〕機 昇華受器.

【梨头】lítóu 〔名〕方 小さなナシ.

【梨涡】líwō 名〕書 かえくぼ;えくぼ.〈嘴角还有一个小～〉それに口の端に小さなえくぼが一つある.

【梨锈病】líxiùbìng 名〕農 ナシの赤星病.

【梨园】líyuán 〔名〕①劇場.演劇界.俳優社会の別称.劇団.〔～行(háng)〕役者稼業.俳優業.〔～子弟〕旧 役者.戯曲の演者.芝居芸人.例〈就有带来一班～上场做戏〉連れてきた芝居役者たちに芝居を始めさせます;(《二拍・27》).例〈玄宗天子移植于沉香亭前,与杨贵妃娘娘赏玩,诏～奏乐〉玄宗は沉香亭の前に移しかえ,楊貴妃と共に鑑賞されながら役者たちに楽を奏でさせた;(《警世・9》).例〈～散如烟〉役者はけむりのようにいなくなる;(杜甫《観公孫大娘弟子舞劍器行》詩). ②唐代,玄宗皇帝が楽工・宮女に音楽・舞踏などの練習をさせた所.宮廷の楽人養成所;唐の玄宗皇帝が300人の楽人に'梨园'で音楽を習わせた故事による.〔～戏〕福建省の南部で行われる演劇の一つ.

【梨枣】lízǎo 名〕版木;旧時,ナシやナツメの木が版木・木版として用いられた.〔灾梨祸枣〕成 やたらに書物を出版する.

【梨竹】lízhú 〔名〕植 ナシタケ;イネ科.

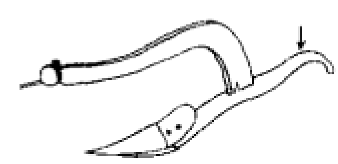
【梨状肌】lízhuàngjī 〔名〕生 梨状筋.

【梨状坛】lízhuàngtán ＝'梨坛'

【梨子】lízi 名〕方 植 ナシ;例.

[犁](犂、*犂) lí ①〔名〕すき.プラウ;畜力またはトラクターなどで引く. ②動〕すきで土地を耕す.〈用新式犁～地〉新式のすきで土地を耕す. ③〔名〕姓.

【犁把】líbà 〔名〕方 すきの取っ手;四川.〈使劲将～一摇〉力いっぱいすきの取っ手をひと振りした.



犁把

【犁把雨】líbàyǔ 名〕春の雨.

【犁耙】lípa 〔名〕すき.〔～绳套〕耕耘用器具一式.

【犁柄】líbǐng 〔名〕すきの柄.

【犁床】líchuáng 名〕農 すき床.

【犁刀】lídāo 〔名〕すきの刃.

【犁底】lídǐ 名〕土 すき床.〔～层〕すき床層.すき盤;耕地の下の硬い層.

【犁地】lídì 〔名〕土 耕起.〔連(lí dì)〕すきで土地を耕す.田畑を耕す.

【犁翻土条】lífān tǔtiáo 〔連〕農 すき起こして作ったうね.

【犁耕】lígēng 〔名〕耕起.田畑を耕すこと.〔～区〕土 耕起区.

【犁沟】lígōu 〔名〕①土 すき溝. ②耕溝.まぐわ路.

【犁骨】lígǔ 〔名〕生 鋤骨.

【犁冠】líguān 〔名〕農 シャベル;農具の一種.

【犁花】líhuā 〔名〕①すきですいてできた畑の模様. ②すきですく場合に波のように飛び散る泥土.

【犁铧】líhuá 〔名〕すき先.(プラウの)刃板.

【犁荒】líhuāng 動〕(すきで)荒地を開墾する.〈那天开着一台红色的履带拖拉机,到山脚下去～〉その日一台の赤いキャタピラ式のトラクターを運転し,山のふもとまで開墾に行った.

【犁尖菜】líjiāncài 〔名〕植 コスミレ.

【犁胫】líjìng 〔名〕すき先.

【犁镜】líjìng 〔名〕すきへら.(プラウの)撥土板.

【犁老】lílǎo 〔名〕書 老人.

【犁面】límiàn 〔名〕方 ＝'犁镜';河南.〈有的擦～,有的在整治犁身〉すきへらを磨いているものもいるし,すきのわくの手入れをしているものもいる.

【犁牛】líniú 〔名〕役牛.

【犁牛爱尾】lí niú ài wěi 〔成〕人が貪欲のために命を捨てること;(《法華經》).

【犁牛之子】lí niú zhī zǐ 〔成〕父親は悪いがその子は賢いこと;(《論語・雍也》).

【犁盘】lípán 〔名〕すき床.すき盤.

【犁拨子】lípīzi 名〕方 すきで起こされた,なめらかな土;湖南.〈翻转来的～把款散的虫卵冻死了〉すきで起こされた土でたたいてばらばらになった虫の卵は死んでしまった.

【犁然】lírán 〔形〕書 ①確固としたさま. ②明白なさま.

【犁食】líshí 〔名〕植 シャクヤク.

【犁式】líshì 〔形〕すき先(の).プラウヘッド(の);体.〔～滑降〕体 シュネープ・フルーグファーレン.スノープラウイング.開脚直滑降.V字滑降;スキー.〔～全制动〕体 プルーグファーレン;スキー.〔～制动〕体 ステムプラウ;スキー.〔～姿势〕体 スノープラウ・ポジション;スキー.

【犁鼠】líshǔ 名〕動 モグラ. ＝'隐鼠'

【犁体】lítǐ 〔名〕すきの柄.

【犁田】lí,tián 動〕田畑をすきですく.

【犁庭扫穴】lí tíng sǎo xué ＝'犁庭扫闾' 〔成〕庭を耕して田畑にし,住居を一掃して市場にする.喩 他国を滅ぼす.敵を掃滅する;(《漢書・匈奴傳下》).

【犁头】lítou(lítóu) 〔名〕①方 唐鋤.すき;四川.〈下田拉～〉畑へ行ってすきをひく.〔～草〕植 コスミレ.〔～刺〕植 イシミカワ.

L

〔～蝮〕方 マムシ. ＝'蝮蛇' 〔～尖〕植 リュウキュウハンゲ；サトイモ科. 〔～霉〕植 アブシディア. ②すきの土を起こす部分. ③魚 サカタザメ. 〔～鲛〕〔～鲨〕〔～鲟〕同上. 〔～鳐〕コモンサカタザメ；正式には'斑纹犁头鳐'. 〔～鳐目〕サメの一種；体が平たく体長60～120センチ、頭が大きく三角形をなし、すきの頭に似ている. 食用となる.

〔犁无三寸土〕lí wú sān cùn tǔ 〔熟〕表土が少なく、すぐ砂礫や粘土になっている形容.

〔犁眼钻圈〕lí yǎn zuān quān 〔成〕ぼうっとして、どうしてよいかわからない.

〔犁辕〕líyuán 〔名〕方 すきの長柄；四川. 〈夜合树弯根做的～〉'夜合树'の曲がった根で作ったすきの長柄.

〔犁杖〕lízhàng 〔名〕①すきの柄. ②方 すき.

[哩] lí ☞'咖哩'（☞'咖㊀'）

[篱] lí 〔篱筐〕(lípí)〔名〕小エビを捕獲するのに用いるタケ製柵.

[蜊] lí ☞'蛤蜊'

[鹂] lí 〔鹂黄〕(líhuáng)〔名〕鳥＝'黄莺'

[蓠]（蘺） lí ①〔名〕植 オンナカズラ. ＝'江蓠' ②＝'篱'

[漓]（②灕） lí ①☞'淋漓' ②〔漓江〕(Líjiāng)〔名〕川の名；広西壮族自治区.

〔漓拉歪斜〕lílawāixié 〔形〕方 ふらふらして、倒れたり転んだりするさま.

〔漓漓拉拉〕lílilālā 〔形〕①方 とぎれとぎれである. ②白 たらたらとしたたり落ちるさま.

[缡]（褵） lí 昔、女性が身に着けたにおい袋. 〈结～〉'缡'を結ぶ；嫁ぐこと.

[璃]（瓈） lí(又)li ①☞'玻璃'（☞'玻'） ②☞'琉璃'（☞'琉'）

[篱]（籬、*笓） lí ①まがき；タケ・アシ・木の枝などで編んだ遮蔽物. 〈竹～茅舍〉竹垣をめぐらした茅屋. 粗末な家. 〈樊～〉垣根. まがき. ②☞'笊篱'（☞'笊'）

〔篱笆〕líba 〔名〕まがき. しばがき；アシやタケでつくった垣根. タケや木の枝で編んだ囲い；一般に家のまわり、場所などのまわりにめぐらす. 〈她站在医院的～门口〉彼女は病院の垣根の入り口に立った. 〔～门〕まがきの入り口. 垣根の門. 〔～墙〕しばがき. 〔～圈儿〕家の周りをとりかこんだまがき. 〔～扎得紧, 野狗钻不进〕〔～扎得紧, 野狗钻不住〕〔諺〕垣根をしっかりとしておけば、野犬は入ってこられない. 喩 厳しく守っていると悪人のつけ入るすきがない. 備えあれば憂いなし. 〔～障儿〕まがき. ＝'篱笆' 〔一个～要打三个桩, 一个好汉要有三个帮〕〔諺〕一つの垣にも三つの杭を打たねばならず、1人の大丈夫も3人の手助けを必要とする. 人は事をするのに他人の助けが必要.

〔篱帮桩, 桩帮篱〕lí bāng zhuāng, zhuāng bāng lí 〔諺〕船は帆でもつ、帆は船でもつ.

〔篱壁整枝〕líbì zhěngzhī 〔連〕農 垣根仕立て.

〔篱打碗花〕lídǎwǎnhuā 〔名〕植 ヒロハヒルガオ. ＝'旋花'

〔篱根〕lígēn 〔名〕書 まがきのあたり. 〈华落拥～〉花が落ちて、垣根のあたりにかたまっている；（楊發《溪南書齋》詩）.

〔篱槿〕líjǐn 〔名〕書 ムクゲの木で編んだまがき.

〔篱牢犬不入〕líláo quǎn bù rù 〔諺〕白 垣根がしっかりしていればイヌは入らない. 防備が万全であればだれも入れない. 用心がよければ問題は起こらない；（《水滸・24》）.

〔篱列整枝〕líliè zhěngzhī 〔連〕農＝'篱壁整枝'

〔篱落〕líluò 書＝'篱笆①' 〈～飘香〉まがきは香りを漂わす；（《紅樓夢・11》）.

〔篱门〕límén 〔名〕白 まがきの門.

〔篱畔〕lípàn 〔名〕書 まがきのあたり.

〔篱棚〕lípéng 〔名〕タケや木で造った柵.

〔篱墙〕líqiáng 〔名〕まがき. タケや木の垣；タケを密植したり、木や木の枝を交錯させる.

〔篱士〕líshì 〔名〕方 レース；（広）.

〔篱天剑〕lítiānjiàn 〔名〕植 ヒロハヒルガオ. ＝'旋花'

〔篱形整枝〕líxíng zhěngzhī 〔連〕農＝'篱壁整枝'

〔篱鷃〕líyàn 〔名〕書 垣根のウズラ；見識の狭いことのたとえ.

〔篱垣〕líyuán 〔名〕書 塀の代わりのまがき.

〔篱援〕líyuán 〔名〕書 垣根. ＝'篱垣' 〈散钱飞至其家, 来触～〉銭がばらばらとその家に飛んで来て、垣根にぶつかった；（《幽明錄》）.

〔篱障〕lízhàng 〔名〕白 まがき. 〈乃推开～, 轻叩柴门〉そこでまがきを押し分け、粗末な戸をそっとたたいた；（《古今・7》）.

〔篱竹〕lízhú 〔名〕リチク；タケの一種で、華南の温暖な地方に産し、タケ細工に用いられる. ＝'茶杆竹'

[醨] lí （2番絞りの）薄い酒. 粗酒.

[剺] lí ①（刃物で）切り開く, 切る. ②〔動〕白 刃物が皮膚にふれ筋状の傷がつく. 〈我则怕刀尖儿触抹着轻～了你手〉私は刀の先が触れてあなたの手にさっと傷がつくのが心配だ；（《元曲外・單刀會・2》）.

[嫠] lí 寡婦. 夫のいない女. 〈～妇〉同上.

〔嫠不恤纬〕lí bù xù wěi 〔成〕寡婦が織物をする糸が不足することを心配するより、国が滅び自分にも災いが及ぶことを恐れている；国を憂えて、我が身を忘れることのたとえ；（《左傳・昭公24年》）.

〔嫠妇〕lífù 〔名〕書 ☞ 字解. 〈少年～拥遗孤〉うら若き寡婦、忘れ形見を守る；（《古今・10》）.

〔嫠节〕líjié 〔名〕書 寡婦の貞節. 〈保全～〉寡婦の貞操を保つ.

[孷] lí 〔孷孖〕(lízī)〔名〕書 双子.

[犛] lí 動 ヤク. 〈～牛〉(-niú) 同上. ＝'牦牛'

[氂] lí ①ウマの尾. ②硬くて湾曲した毛. 〈～针〉(-zhēn) 中医 針の一種；ヤクの尾の毛をまねて先が太く中程が細い. ＝'员利针' ③長い毛. ④＝'犛' // '氂'又 máo ☞'牦'

[黎] lí ①多い. 〈～民〉民衆. 人民. 庶民. 一般人民. 一般大衆. ②〔名〕リー族；中国の少数民族の名. ☞付表 ③〔名〕姓.

〔黎单〕lídān 〔名〕リー族の織った青と赤のしま模様の木綿布.

〔黎豆〕lídòu 〔名〕植 ①ササゲの豆；飼料・肥料用. ②ハッショウマメ；マメ科.

〔黎黑〕líhēi 〔形〕書（顔の色が）黒い. 〔面目～〕顔が黒い. ＝'黧黑'

〔黎黄〕líhuáng 〔名〕魚 タバミ.

〔黎锦〕líjǐn 〔名〕リー族が作る錦の織物；人物や花鳥を織り込んでいる.

〔黎老〕lílǎo 〔名〕書 老人.

〔黎曼几何〕límàn jǐhé 〔連〕数 リーマン幾何学.

〔黎檬〕líméng 〔名〕植 ヒメレモン.

〔黎苗〕límiáo 〔名〕書 ①人民. 〈今～凋瘵〉今、人民は疲弊している；（《唐書・杜佑傳》）. ②'九黎三苗'を指す；ともに古代の民族. 多くの異民族を指す. ③少数民族の名；中国海南省に住む.

〔黎民〕límín 〔名〕書 ☞ 字解 ①. 〈～可以过太平日子了, 百姓要安分守己, …〉民衆は太平の日々を過ごすことができるようになったのだから、人民は己の分に安んずべきで、…. 〈不能得缺, 那里来得～管呢？〉出世できなかったら、どうして人民を治めることができようか；（《官場・57》）. 〈魏必裂土以封陛下, 则上能自守宗庙, 下可以保安～〉魏は必ず土地を分割して陛下に封じます、そうすれば上には宗廟を守ることができ、下には民衆を安んじ得ます；（《三國・118》）. 〈一郡～各安其业〉一群の人民はそれぞれがその業に安んじた；（《元曲・蝴蝶夢・2》）. 〔～百姓〕人民. 民衆. 例〈爱惜～〉人民大衆をいとおしむ.

〔黎明〕límíng 〔名〕書 黎明. 夜明け前. 明け方. 〈我们所预言的～一定会到来〉ぼくたちが予言した夜明けは、きっと来るはずだ. 〔～即起, 洒扫庭除〕〔成〕早朝に起きて堂の階段をはき清める. 喩 1）古くなったり、悪くなったものを除くには家を掃除するように絶えず心掛けておかなければならない. 2）早朝に起きて掃除をしたり環境の美化につとめるなどして体を動かすことは、健康によい；（朱柏廬《治家格言》）. 〔～小组〕警察機関が24時間、とりわけ真夜中に街を巡邏し、夜盗を取り締まる機動特捜班. 〔動〕夜が明けようとする. 〈这时天还只～, 淡白的下弦月还悬在头顶上〉この時、空はまだほんのり明るいだけで、淡い下弦の月が真上にかかっていた.

〔黎祁〕líqí 〔名〕書 蜀（四川）の人は豆腐を'黎祁'と言った.

〔黎群〕líqún 〔名〕書 群衆. 庶民.

〔黎人〕Lírén ＝'黎族'

〔黎首〕líshǒu 書＝'黎民'

〔黎庶〕líshù 〔名〕書 庶民. 人民. 民衆. ＝'黎民' 〈必是上慰圣心, 下安～, …〉必ずや上は主上をお慰めたてまつり、下は民草を安んずることでしょう、…；（《紅樓夢・114》）. 〈上报国家, 下安～, …〉上は国に報じ、下は民を安んじ、…；（《三國・1》）.

〔黎豌豆〕líwāndòu 〔名〕植 ムクナ.

〔黎献〕líxiàn 〔名〕書 民衆の中の賢人.

〔黎元〕líyuán 書＝'黎庶'

〔黎众〕lízhòng 〔名〕書 民衆.

〔黎族〕Lízú 〔名〕☞ 字解 ②.

[罹] lí ①困難あるいは不幸に遭う.（災難に）遭遇する.（病気に）かかる. 〈～病〉☞ 語彙. 〈江东六郡, 生灵无限；若～兵革之祸, 必有归怨于我〉江東六郡の民は数知れぬ、もし戦いの災いに遭遇すれば、わしを恨むこと必定；（《三國・44》）. 〈其～者皆死〉このことにふれた者はみな死罪になった；（《枕中》）. ②憂い. 苦難. ③（網に）かかる. 〈～罗网〉網にかかる；（《醒世・6》）.

〔罹病〕líbìng 〔動〕書 病気にかかる.

〔罹厄〕lí'è 〔動〕書 災難や苦しみに遭う.

〔罹患〕líhuàn 書＝'罹病'

〔罹祸〕 líhuò 〔動〕(書) ① 災難に遭う. ② 事故で命を落とす. ③ 政治的犯罪にまきこまれて殺される.
〔罹难〕 línàn 〔動〕(書) ① 災難・危険な目などに遭って死ぬ. ② 災禍を被る.
〔罹霜〕 líshuāng 〔動〕(書) 霜に打たれる.
〔罹尤〕 líyóu 〔動〕(書) 罪を着る.
〔罹于〕 líyú 〔動〕(書) 被る. (…に)かかる. (…に)遭う. 〈只道～兵火, 甚是悲痛〉兵火を被ったかと思うと、悲しみに耐えなかった; (《醒世・6》).

[藜] lí 〔名〕(植) アカザ. シロザ. シロアカザ. 〈～科〉☞ 語彙.
〔藜床〕 líchuáng 〔名〕(書) アカザで編んだ敷物.
〔藜羹〕 lígēng 〔名〕(書) アカザのあつもの; 粗食のたとえ.
〔藜藿〕 líhuò 〔名〕(書) 一般の人民が食べる野菜; 山菜を指し, 粗末な食べ物を表す. 〈念贫处十年～〉貧乏暮らしで10年山菜を食べている; (《王西廂・2・楔子》).
〔藜蕨〕 líjué 〔名〕(書) アカザやワラビ; 貧しい人が食べる野菜. 〈从滋富裘马, 宁复茹～〉皮衣やウマをたくさん持ってからも, むしろまたアカザやワラビを食べる; (韓愈《送文暢師北遊》詩).
〔藜科〕 líkē 〔名〕(植) アカザ科.
〔藜芦〕 lílú 〔名〕(植) シュロソウ; ユリ科. 薬用. 〔～柄锈菌〕アオヤギソウの銹病菌.
〔藜芘〕 lípí 〔名〕エビを取るタケのざる. ＝'箣芘'
〔藜杖〕 lízhàng 〔名〕アカザの茎を干して作った老人用のつえ.

[瞝] lí (方) ① 〔動〕貪欲な目で見る; 〔匹〕. ② 〔動〕不愉快な目つきをする; 〔匹〕.

[黧] lí 黒に黄を帯びた色. 〈～黑〉☞ 語彙.
〔黧黑〕 líhēi 〔名〕(書) (顔色が)あさ黒い, やつれている. ＝'黎黑' 〈两三个妇人的已经变成～的脸上还蒙着焦热的日光, …〉2、3人の婦人のもう黒く変わった顔に、なおも焦げるほどに熱い日光を受けて、….
〔黧黄〕 líhuáng 〔名〕(書) ① 黄色味を帯びた黒. ② (鳥) コウライウグイス. ＝'黄莺', '仓庚'
〔黧鸡〕 líjī 〔名〕(鳥) ウコッケイ; いらだつ, 狡猾な, あるいはねたみのまなざしに例える. 〈两眼就像那～似的, …〉両目をまるでウコッケイのようにずるそうにして, …; (《紅樓夢・61》).
〔黧鸡(儿)〕 líjī(r) 〔名〕(鳥) コウライウグイス. ＝'黧黄'
〔黧莺〕 líyīng 〔名〕(鳥) 燕雀目の中のコウライウグイスの一種; 羽の色はわりあい淡く, くちばしはわりあい長い.

[蠡㊀] lí ひさご. 〈俄以绿文测海～, 酌红梁新酝劝帝〉急いで緑の模様のある海の水を測る(大きな)ひさごで、'红粱'〔実の赤いコーリャン〕からかもしたばかりの酒をくみ、帝にすすめた; (《隋遺・上》). // ㊁ lǐ
〔蠡测〕 lícè 〔動〕(書) '以蠡测海' 〔貝ひしゃくで海の水を測る〕の略. 浅見で物事を測る. 〔管窥～〕〔成〕見識が狭いたとえ.
〔蠡升〕 líshēng 〔名〕(書) 1 '升' はいるひさご.
〔蠡实〕 líshí 〔名〕(植) 中国産アヤメ科の植物の花.
〔蠡酌〕 lízhuó 〔名〕(書) 見識の浅いことのたとえ. 〔以～海〕〔成〕ひさごで海の水をくみ上げようとする; (庾信《華林園馬射賦序》).

[劙] lí 突き破る. 引き裂く.

[娌](孋) lí 〔名〕姓.

[骊](驪) lí ① 純黒色のウマ. 黒毛. ② ウマを並べる. ③ 黒い竜.
〔骊歌〕 lígē 〔名〕(書) 別れの歌.
〔骊驾〕 líjià 〔名〕(書) 数頭のウマなどを車に並べつける.
〔骊驹〕 líjū 〔名〕(書) 黒いウマ. 〈余初见一人, 衣紫绶, 乘～〉私は最初、紫の印綬を身につけ、黒いウマに乗っている人に会った; (《靈應》).
〔骊龙〕 lílóng 〔名〕(書) 黒い竜.
〔骊珠〕 lízhū 〔名〕(書) 黒い竜のあごの下についている玉. (転) 命がけで求めなければ得られない貴重なもののたとえ. 〔探骊得珠〕〔成〕よく要約され、精彩のある文章.

[缅㊁](纚) lí 結びつける. つなぐ. // ㊀ xǐ, ㊂ shǎi

[鹂](鸝) lí (鳥) ウグイス. 〈黄～〉同上. ＝'黄莺'

[鲡](鱺) lí ☞ '鳗鲡' (☞ '鳗')

[礼](禮) lǐ ① 〔名〕礼. 儀礼. 〈婚～〉婚礼. 〈丧～〉喪礼. 〈～制君子, 法制小人〉礼は君子を律し、法は小人を律す. ② 〔名〕敬礼. おじぎ. 〈行了一个～〉おじぎをひとつする. ③ 〔名〕祝賀や敬意を表して贈る品物. 〈一份～〉一つの贈り物. 〈～轻情意重〉贈り物は粗末でも気持ちがこもっている. ④ 〔量〕(方) 貨幣としての銀の計算単位; 96 '两' が 1 '礼' である; 〔北京〕. 〈我跟他摘(借)了一～半的银子〉私は彼に 1 '礼' 半の銀を借りた. ⑤ 礼をもって相待する. 〈敬贤～士〉賢者を敬い士に礼をもって相待した. ⑥ (古) ＝'理' 〈～当〉☞ 語彙. ⑦ 〔名〕姓.
〔礼案〕 lǐ'àn 〔名〕(白) 宮中おかかえの妓女の名簿をいう; '礼房'〔地方官吏のひとつ〕によって所管された.
〔礼拜〕 lǐbài 〔動〕 ① 礼拝する. 〈一早一晚都焚香点烛地～〉朝晩焼香し、灯明をつけて拝んだ. ② (白) ごあいさつにうかがう. 〈明日与你去～长老!〉明日、おまえと一緒に長老の所へごあいさつにおうかがいしよう; (《古今・37》). 〔名〕 ① 礼拝; 〔儀～〕. 〔～服〕晴れ着. 〔～寺〕回教の寺院. ＝'清真寺' 〔～堂〕キリスト教の礼拝堂. キリスト教の教会. 例〈但是他总以为那里是个大～〉しかし彼はいつもそれは大きな礼拝堂だと思っている. ② 週. 7日間. 〈下～〉来週. 〈一个～〉1週間. 〈开学已经三个～了〉学校が始まってもう3週間たった. ③ ('天' または '日', 一、二、三、… と連用)曜日; 俗語. 〔～一〕月曜日. 〔～二〕火曜日. 〔～三〕水曜日. 〔～四〕木曜日. 〔～五〕金曜日. 〔～六〕土曜日. 〔～日〕日曜日. ＝'礼拜天' 〔～九〕(方) 予測したところで何の効果もないこと; 〔罵〕. 例〈谢谢～〉もういい、もうとやかく言わない. ④ (略) '礼拜天' 〔日曜日〕の簡称; キリスト教徒の礼拝日; 俗語. 〈等到～那一天, …〉日曜日になると, ….
〔礼包〕 lǐbāo 〔名〕贈り物用の包み. 〈请包成～!〉贈り物用に包んでください.
〔礼币〕 lǐbì 〔名〕(書) 手厚い贈り物. 〈若以～请他, 拜为上将, …〉手厚い贈り物で要請し、将として迎えれば、…; (《水滸・63》).
〔礼宾〕 lǐbīn 〔動〕(書) 賓客を礼儀ただしくもてなす. 〔～司〕儀典局.
〔礼饼〕 lǐbǐng 〔名〕 ① 礼式に用いる上等の '饼'. ② 婚約あるいは結婚の際に男の方から女の方に贈るお祝いの '饼'.
〔礼帛〕 lǐbó (書) ＝'礼币'
〔礼簿〕 lǐbù 〔名〕贈り物記入帳.
〔礼部大堂〕 lǐbù dàtáng 〔連〕 '礼部' 〔儀式や試験をつかさどる役所〕の '大堂' 〔役所の長官、すなわち尚書〕. 〈那时～缺官, 左侍郎署印〉そのとき '礼部大堂' には欠員があり、'左侍郎' が代行していた; (《姻縁・1》).
〔礼部试〕 lǐbùshì 〔名〕科挙時代の会試; 礼部が主催したことからこの名がある. 宋代以後は '会试' と称されるようになった. ＝'礼闱'
〔礼部侍郎〕 lǐbù shìláng 〔連〕 '礼部' の副長官; '礼部' は全国の礼・楽・教育・科挙などをつかさどる中央政府の役所. 〈明年, ～杨度擢翃上第〉翌年、'礼部侍郎' の楊度は(韓)翃を優秀な成績で合格させた; (《柳氏》).
〔礼不嫌菲〕 lǐ bù xián fēi 〔成〕礼物がわずかなものだからといって送らないのはいけない; (《禮記・坊記》).
〔礼菜〕 lǐcài 〔名〕(方) ひじ. ＝'肘子'
〔礼忏〕 lǐchàn 〔動〕(宗) 三宝(仏、法、僧)を礼拝し、犯した罪をざんげする; 仏教語.
〔礼成〕 lǐchéng 〔動〕儀式が終了する; 終了したときに告げる言葉.
〔礼出大家〕 lǐ chū dà jiā 〔成〕礼は貴族や豪家から出るもの. 〈怪道说'～'〉礼は貴族や豪家から出るというがもっともだ; (《紅樓夢・40》).
〔礼从外来〕 lǐ cóng wài lái 〔成〕客の方が主人を接待すること. 主客転倒であること. 主客転倒し客が主人にもてなす.
〔礼待〕 lǐdài 〔動〕礼をもって遇する.
〔礼单〕 lǐdān 〔名〕 ① 贈答品目録. 贈り物のリスト. ② 式次第をかいたカード、または折り本式のもの. 儀式次第を書き出した紙.
〔礼当〕 lǐdāng 又 lǐdang 〔名〕交際上のしきたり. 〔形〕(白) 当然である. ＝'理当'
〔礼道〕 lǐdào 〔名〕(白) 礼法. 〈那底甚般～〉それは何たる礼法だ; (《劉知遠》).
〔礼到, 话不到〕 lǐ dào, huà bù dào 〔熟〕礼儀上ではきちんとしたが、言葉がうまく言えない. 〈～, 说是说不清〉礼儀はぬかりなしにできたが、あいさつは行き届かなくてはっきり言えない; (《兒女・21》).
〔礼到人不到〕 lǐ dào rén bù dào 〔熟〕贈り物を届けるだけで本人が来ない; 失礼であること.
〔礼度〕 lǐdù 〔名〕(白) 礼儀. 礼節.
〔礼多人不怪〕 lǐ duō rén bù guài ＝'礼多不怪' 〔諺〕礼は過ぎてもとがめられない. 礼儀を丁重にし過ぎても人はとがめない. 礼に注意すれば人に好感をもたれる. 礼は厚いほどよい; (《官場・31》).
〔礼法〕 lǐfǎ 〔名〕礼儀作法; 社会で通行している憲法や礼儀. 〈拘～〉同上を守る; (《兒女・27》). 〈缘家有严亲, ～所拘, 无因与君聚会〉家には厳格な親がおりまして、礼儀に拘束されましたので、わけなくてはあなた様とお目にはかかれませんでした; (《警世・29》) 〈～有明文〉礼儀のきまりは、はっきり書いてある; (白居易《秦中吟》詩).
〔礼防〕 lǐfáng 〔名〕(書) 礼法; 昔、礼は乱れを防ぐものとされた.
〔礼防君子〕 lǐ fáng jūn zǐ 〔成〕礼をしっかり守るものは君子.
〔礼分〕 lǐfēn 〔名〕礼儀. 〈僭越～〉礼を越える.
〔礼凤〕 lǐfèng 〔名〕(方)(訳) リボン.
〔礼佛〕 lǐfó 〔動〕(書) 仏を拝む. ＝'拜佛' 〈必有甚贵人, 到此～更衣〉きっととても高貴な方が、ここで仏を拝むために着がえられたのだ; (《醒世・18》). 〔烧香～〕香をたいて仏を拝む.

[礼服] lǐfú 〔名〕礼服. 礼装. モーニング・コート. 〈有个朋友下礼拜结婚, 请我作伴郎, 得穿～〉来週結婚する友達がいて, 僕に花婿のつきそいを頼むって, だから礼服を着なきゃならないんだ. 〔～呢〕(紡)ベネシャン毛織地の別称. ＝'毛织直贡呢' 〔～语〕〔～语言〕敬譲語.

[礼该] lǐgāi 〔副〕(古)礼儀として(…)すべきである. 〈～具服〉礼儀として正装すべきである; (《二拍・8》).

[礼告] lǐgào 〔名〕礼拝. 祈り.

[礼官] lǐguān 〔名〕礼儀をつかさどる官.

[礼过于情] lǐ guòyú qíng 〔熟〕人情から見れば礼儀は度が過ぎている. 人情として度の過ぎた(行き過ぎた)礼の尽くし方である; (《兒女・20》).

[礼盒] lǐhé 〔名〕贈り物を入れる箱.

[礼花] lǐhuā 〔名〕祝賀花火. 打ち上げ花火. 〈放～〉打ち上げ花火をあげる. 〈五彩缤纷的～〉色とりどりの祝賀花火. 〔～厂〕花火製造工場.

[礼化] lǐhuà 〔名〕(書)礼による教化.

[礼货] lǐhuò 〔名〕贈答用品.

[礼柬] lǐjiǎn 〔名〕贈答品といっしょに届けられる目録表.

[礼教] lǐjiào 〔名〕① 礼教; 封建的なしきたりや礼や道徳の標準. 〈骂一句人, 他都觉得有负于～〉人を一言ののしるのも, 彼は礼教に反することと考えている. ② (伝統的な)礼儀, 教養.

[礼节] lǐjié 〔名〕① 礼節. 儀礼. 礼儀. エチケット. 〈作～访问〉儀礼的訪問をする. 〈大人们忙着准备过年时候～上和生活上需要的各种用品〉大人たちは忙しく新年を迎える際, 儀式や生活に必要な各種の品物を準備している. 〈失了～〉礼節を失う; (《清平・藍橋》). 〔～性〕儀礼的. 例〈～的首脑交往〉儀礼的な首脳の来往. 例〈外交～的拜会〉外交儀礼的な訪問. ② 尊敬・祝賀・哀悼などを表す各種の慣用的形式; 例えば, おじぎ・握手・花輪の贈呈・礼砲など. 〈懂～〉儀礼的なことをわきまえている. 〈他对～满不在乎〉彼は儀礼的なことにまったく無頓着である.

[礼金] lǐjīn 〔名〕① 謝礼金. 祝儀. ② 香典.

[礼觐] lǐjìn 〔動〕(書)お目どおりする. 〈久得道慧, 可往～〉久しく悟りを得ているので, 行ってお目どおりせよ; (《冥祥記》).

[礼敬] lǐjìng 〔動〕(書)敬意を払う.

[礼亏] lǐkuī 〔動〕(旧)礼儀を失する. 〈近日来也自知～, …〉近ごろはさすがに自分から礼を失していることを知り, …; (《金瓶梅・5》).

[礼礼信信(的)] lǐlixìnxìn(de) 〔形〕(方)礼儀正しいさま; 四川. 〈这个人经常都是～的〉この人はいつも礼儀正しい.

[礼路儿] lǐlur (方)＝'礼貌' 〔～有去有还〕〔諺〕礼儀として送られたらお返しする.

[礼帽] lǐmào 〔名〕① 礼服着用時にかぶる帽子. 礼帽. ② 中折帽子.

[礼貌] lǐmào 〔名〕礼儀. マナー. エチケット. 〈很有～〉非常に礼儀正しい. 〈没～〉無礼である. 〈讲～〉礼儀を重んずる. 〔～性质〕外交辞令. 例〈这句话具有人们常有的～〉これは人々がよく使う外交辞令である. 〔形〕礼儀正しい; 言語・動作が謙虚でうやうやしいこと. 〈这样说很不～〉このように言うのはたいへん失礼だ. 〈他～地叫了一声: 叔叔〉彼はていねいに'叔叔'〔おじさん〕と呼んだ. 〔～词儿〕礼儀正しい用語. 例〈我费劲地选择着生疏的～〉私は苦労してぎこちない礼儀正しい言葉遣いを選んでいった. 〔～待人〕礼儀正しく人に接する. 〔～行车〕規則正しく運転せよ: 標語. 〔文明～〕節度があり, 礼儀正しい. 〔～活动〕礼節向上キャンペーン.

[礼门义路] lǐ mén yì lù 〔成〕礼と義は人生においてだれもが通る門や道である; (《孟子・萬章下》).

[礼命] lǐmìng 〔名〕(書)招聘(しょうへい)や召集の命令.

[礼炮] lǐpào 〔名〕礼砲. 〈放～〉同上を放つ.

[礼票] lǐpiào 〔名〕① 商品券. ② 贈り物.

[礼品] lǐpǐn 〔名〕贈り物. ＝'礼物'

[礼聘] lǐpìn 〔動〕礼をもって招聘する; 訪問してお願いしたりして.

[礼器] lǐqì 〔名〕宴会や祭りに用いる器物; 昔の'鼎''觚''钟'など.

[礼轻, 人物重] lǐ qīng, rén wù zhòng 〔成〕贈り物はつまらない物だが, 心がこもっている.

[礼轻, 人意重] lǐ qīng, rén yì zhòng 〔成〕(よく前に'千里送鹅毛'をつけて)贈り物は些少(さしょう)だが, 気持ちは十分にこもっている; (宋・黄庭堅《謝陳適用惠紙》詩). 〈黄连的这首诗是专门送给你的, ～, 你收下吧!〉黄連の詩は特にきみに贈ったものだ, ささやかなものだがその気持ちが厚い, 受けとっておきなさい.

[礼请] lǐqǐng 〔動〕礼を尽くして要請する.

[礼券] lǐquàn 〔名〕商品券. 贈答品引換券. 〈赠送～〉同上を贈る.

[礼儿] lǐr 〔名〕① 敬意を表する文章・手紙. ② 贈答品. お祝い, 香典. 〈送了一份～〉ひとつの義理をはたした. ③ 礼節.

[礼让] lǐràng 〔名〕① 礼儀にかなった謙譲. 儀礼としての謙譲. 〈大家都要讲究～〉みんなは謙譲をたいせつにしなければならない. 〈而且老带出商人的客气与～〉しかもいつも商人としての遠慮深さとつつましさを持っている. ② 謙虚な態度. 〔動〕① 謙譲互譲の精神で譲る. ② 一定のきまりによって譲る. 〈母子俩～了他一阵, 他才上了炕〉母と子二人がひとしきり彼に譲ってすすめてから, 彼はやっとオンドルに上がった.

[礼容] lǐróng 〔名〕(書)礼儀と法度.

[礼尚往来] lǐ shàng wǎng lái 〔成〕① 礼は往来を尊ぶ. 礼として, 行き来を重んじなければならない. 礼儀上付き合いを重んじる; 多く'来而不往, 非礼也'と続く. ＝'投桃报李'; (《禮記・曲禮上》). 〈他既然对我这样不客气, ～, 我当然也得回敬他几句〉彼が私に対してこんなにも遠慮がないのだったら, 礼は往来を尊ぶともいうし, こちらからも当然いくらかお返しをしなければならない. ② 贈り物をしたり受けたりすることは礼にかなっているということ. 義理をたてる; 贈り物などに返礼して. 〈小黄结婚时, 小李送了她一件毛衣; 现在小李办喜事, 小黄当然也要送点礼物, ～嘛〉小黄が結婚するとき, 小李は彼女に毛糸のセーターを贈った, 今度小李が結婚式を挙げるので, 小黄は当然贈り物をしなければならない, もらったらお返しするのが礼儀ではないか. ③ 相手の出方でこちらの出方を決める. ギブ・アンド・テイクでいく.

[礼神] lǐshén 〔動〕(白)神様におまいりする. 〈张皮雀昂然而入, 也不～, 也不与众道士作揖〉張皮雀は昂然(こうぜん)として入ってきて, 神様におまいりもせず, また道士たちにもあいさつしません; (《警世・15》).

[礼生] lǐshēng 〔名〕① (方)儀式・祭典の司会者・進行役; 四川. 〈受了～的暗示, 才突然爆发出哭声来的〉進行役のさりげない合図をうけ, 突然泣き出した. ② 役所の儀礼官. 〈～告吉时已到, 鼓手吹打着〉儀礼官が吉時の到来をつげ音楽隊が演奏を始めます; (《官場・40》).

[礼式] lǐshì 〔名〕礼儀作法.

[礼书] lǐshū 〔名〕① 祭りの式次第を書いた書物. ② '婚书'〔結婚証書〕を俗に'礼书'という.

[礼数] lǐshù 〔名〕① ＝'礼貌': 俗語. 〈不懂～〉礼儀をわきまえない. 〈亏了～〉礼儀を欠く. 〈是待客的～里从来所没有的〉こんな客のもてなし方ははじめてだ; (《魯・吶・社》). 〈小徒俱是山村旷野之妖身, 未谙中华圣朝之～〉弟子はいずれも山村荒野育ちの野人ども, 中華聖朝の礼法は心得ておりません; (《西遊・100》). 〈～不到, 和尚休怪!〉礼儀を欠きましたが, 和尚さんおとがめなく; (《水滸・45》). 〈则见他叉手忙将～迎〉すると彼女は手を腰にして急いで礼をもって迎えた; (《王西廂・2・2》). 〈那大汉下的车, 众人施～〉その大きな男が車から降りると, みなは礼をした; (《朝野新聲太平樂府・漢高祖還鄉》). ② (白)贈り物. 礼物. 〈老子不曾有些～到都头家〉私は何にも贈り物をあなたの家に持ってこなかった; (《水滸・26》).

[礼俗] lǐsú 〔名〕広く冠婚葬祭・交際などの儀礼.

[礼堂] lǐtáng 〔名〕① 講堂. ② 公会堂. ③ (建)アウラ.

[礼体] lǐtǐ 〔名〕儀式. 礼にかなった正しい作法・体裁. 礼儀礼節. 礼儀作法. マナー. エチケット; 実際上の具体的な表現としての. 〈横竖～不错就罢〉どのみち礼儀作法にさえはずれなければそれでよいのです; (《紅樓夢・38》).

[礼帖] lǐtiě 〔名〕① 贈り物の目録. ② 結婚を定めた証書. 〈过～〉同上を交換する. ③ 結納の目録. ④ 吉凶に関する宴会の招待状.

[礼闱] lǐwéi 〔名〕① 明清時代の'礼部试'の別名. '礼部'によって主宰される会試. ＝'礼部试' ② 漢の'尚书省'の別名. 〈出入～〉尚書省に出入りする; (任昉《王文憲集序》). ③ 唐代の'礼部'の別名. ④ (書)試験場をいう; 唐代, 科挙の試験は'礼部'の管轄であった. 〈于是遂一上登甲科, 声振～〉そこで一回の試験で甲科に及第し, 試験場に名をとどろかせた; (《李娃》).

[礼文] lǐwén 〔名〕(書)① 礼儀の制度や法度. ② 礼経の文章.

[礼无不答] lǐ wú bù dá 〔成〕人から物を贈られたときは, 必ず答礼の贈り物をしなければならない.

[礼物] lǐwù(又)lǐwu 〔名〕① 贈答品. 手みやげ. プレゼント. 贈り物. 〈送～〉贈り物をする. 〈赠～〉贈り物をする. 〈也许你们要给他寄些～去, 而不知道寄什么东西好〉あるいはきみたちは, 彼に何か贈り物をしたいのに, どんなものを送ればよいのかが, わからないのかもしれない. 〈把这～摆的好看些!〉この贈り物を少しきれいにならべなさい; (《元曲・救風塵・1》). ② (書)典礼に関する文物.

[礼下于人] lǐ xià yú rén 〔諺〕('将有所求'と続き)人に求めることがあれば, 下手に出て贈り物をすること; (《左傳・昭公25年》).

[礼贤下士] lǐ xián xià shì 〔成〕皇帝や大臣が有徳有才の士を尊重すること. 皇帝や大臣が自分の身分をへりくだって有徳有才の士と交わりを結び, 尊重すること; '下士'は, へりくだって士と交わりを結ぶこと. 〈我今天看见了一位～的大人先生, 在今世只怕是要算绝少的了〉私は今日ある有徳の士を尊重する大人物に会いました, 現世ではそういう方はもう少ないと思います; (《二十年・4》). 〈刘皇叔～, 吾知其必成〉劉皇叔は賢者を礼をもって迎えられる方, 私は必ずや大業を成す方であると承知しております; (《三國・65》).

[礼宪] lǐxiàn 〔名〕① 礼儀の典制. 礼典. ② 礼と法.

[礼信] lǐxìn 〔名〕(方)① 礼儀. 礼節. ＝'礼仪'; 湖南, 四川. 〈耶耶真顽, 客来了, 一点～都不讲〉耶耶は本当にかたくなで, お客が来ても少しも礼儀をわきまえない. 〈读过书, 懂～〉勉強して礼儀を知る. 〈他们这些人自小同外国人来往, 这个～一定知道的〉彼らは小さい時から外国人と行き来しているから, このような礼儀作法はきっと知っているはずだ; (《官場・7》). ② 贈り物. ＝'礼物': 四川.

[礼行] lǐxíng [名] ① 方 礼. 礼儀. ＝'礼节' [规矩～]きまりと礼儀. ② 儀式. 〈这个～或者将有个改变〉この儀式は、あるいは変化があるかもしれない. [形] 方 丈夫でない. しっかりしていない; 四川. 〈这绳子好～, 要断〉この縄はとても心もとない、切れそうだ.

[礼性] lǐxìng [名] 方 儀礼. 形式. 体裁. 礼儀. ＝'礼节'; 四川. 〈办喜事总要讲～〉祝い事をするには、どうしても体裁を重んじなければならない. 〈你也该懂点ル～!〉あんたも少しは礼儀を心得るべきだ.

[礼行货] lǐxinghuò [名] 表面はりっぱだが質の粗悪な商品. 見た目のいい品物. ＝'里腥货'

[礼靴] lǐxuē [名] 昔の祭礼用の靴.

[礼筵] lǐyán [名] 清代の制度で、一族・郡臣百官・従属国などをもてなす筵席.

[礼衣边] lǐyībiān [名] 方 ころもへん. ＝'衣补旁(ル)'; 国.

[礼仪] lǐyí [名] ① 礼儀. エチケット. 礼節と儀式. 礼式. 〈～熟透的人〉礼儀作法を熟知している人. 〈打破旧的～〉古い礼式を破る. 〈对于女性的～〉女性に対するエチケット. 〈夜来大醉, 甚失～〉昨晩は大いに酔っ払い、たいへん失礼いたしました; (《古今・34》). [～廉耻](人と付き合う上での)礼儀や羞恥心. [～生于富足] 諺 衣食が十分になってから礼や儀を重んじる. 衣食足りて礼節を知る. 例〈～, 盗窃起于贫穷〉礼や儀は衣食が十分に足りてから生じ, どろぼうは貧しさから起こる; (王符《潜夫論》). ② 祝儀.

[礼义] lǐyì [名] 書 礼を行う儀式. 〈然后为王太子悬弧之～〉その後で王の世継ぎのために弓をかける儀式を行う; (《青史子》).

[礼意] lǐyì [名] 礼節と敬意. 礼をもって表現された意向. 礼に表れた気持ち.

[礼异人臣] lǐ yì rénchén [熟] 書 礼儀や格式が普通の臣下の例を越えている. 〈奢黄自奉, ～〉豪奢にかまえ、普通の臣下とは異なった格式をとっていた; (《虬髯》).

[礼银] lǐyín [名] ① 婚約したときに、男の家が女の家に贈る金; 結納金. 〈有两家要价太高, 光～就上千〉2軒の家は法外な額を要求して来て、結納金だけで千'元'にのぼった. ② 旧 贈り物として払った金.

[礼遇] lǐyù 書 [動] 礼遇する. [名] 丁寧なもてなし. 礼遇. 〈给予最高～〉最高の礼遇を与える. 〈受到隆重的～〉盛大なもてなしを受ける.

[礼乐] lǐyuè [名] ① 儀式の音楽. ② 祭りと音楽.

[礼赞] lǐzàn [動] ① 礼賛する. 〈他备受同仁～〉彼は同僚からも礼賛された. ② 宗 仏徒が三宝(仏、法、僧)を礼拝し、その経典を賛美する; 仏教語.

[礼则] lǐzé [名] 礼法.

[礼制] lǐzhì [名] ① 国家が定めた儀礼・礼式. ② 社会的なきまり・制度. ③ 礼節. 礼としてのきまり. 〈他还骂我不懂～〉彼はその上私が礼節を知らないとののしった. [動] 書 礼で律する. [～君子, 法制小人] 諺 礼は君子を律し、法は小人を律す.

[礼治] lǐzhì [名] 書 礼治; 人民を支配し国事を処理するのに礼をもってする. 儒家の政治主張.

[李]

lǐ ① スモモの木. 〈～树〉〈～子树〉同上. ②(～子)* [名] スモモの実. ③ 植 スモモ. ④ [名] 姓.

[李代桃僵] lǐ dài táo jiāng [成] 虫がモモの木を食おうとして誤ってスモモの木を食い倒す. 転 1) 人の災いを身に受ける. お門違いの非難を受ける. 無実の罪をかぶる. ＝'背黑锅' 例〈～, 羊易牛死, 世上冤情, 最不易理〉スモモはモモに代わりて枯れ、ヒツジはウシに代わりて死ぬ、世の冤罪の苦しみは最も処理し難し; (《二拍・38》). 2) 軍事上の意味では局部的損失にかまわず、大局の勝利をおさめる策をいう. 3) 兄弟互いに愛し助けるたとえ. 4) 互いにとって代わる; (《古楽府・鶏鳴》).

[李脯] lǐfǔ [名] 干しスモモ. ＝'梅脯'

[李父] lǐfù [名] 動 トラの別名; (揚雄《方言》).

[李光桃] lǐguāngtáo ＝'油桃'

[李候泥] lǐhòuní [名] 地 氷縞粘土.

[李花] lǐhuā [名] スモモの花.

[李逵绣花] Lǐ Kuí xiùhuā [歇] ('办不到' '难以做到'と続き) 李逵が模様を刺しゅうする. 転 武骨ものがなれない仕事をもてあますこと; 李逵は《水滸》中の豪傑の一人.

[李榄] lǐlǎn [名] 植 コウトウナタオレ; モクセイ科.

[李麻子] lǐmázi [名] 方 女房を怖がる人. 恐妻家; 北京.

[李囊果病菌] lǐnángguǒ bìngjūn [連] 植 スモモの袋実病菌.

[李氏代数] lǐshì dàishù [連] 数 リー代数.

[李氏落叶松] lǐshì luòyèsōng [連] 植 リラカラマツ.

[李氏野猪] lǐshì yězhū [連] 動 リデッカー・イノシシ.

[李属] lǐshǔ [名] 植 セイヨウスモモ属.

[李树] lǐshù [名] ☞ 字解 ①.

[李司忒氏菌病] lǐsītèshìjūnbìng [名] 医 リステリア症. ＝'李氏杆菌病'

[李唐] Lǐtáng [名] 唐代の皇室は李姓だったので、唐朝を'李唐'と呼び、堯帝の唐と区別する.

[李桃] lǐtáo [名] 植 ① スパイモモ. モモ. ② ユスラウメ. ＝'山樱桃'

[李外囊菌] lǐwàinángjūn ＝'李囊果病菌'

[李下] lǐxià [名] 書 嫌疑を受ける場所. [～不整冠] [～不正冠] 諺 李下に冠を正さず. ☞'瓜田李下' (☞'瓜田') [～之嫌] [成] 疑わしき情況に身を置いているたとえ. 嫌疑をかけられることのたとえ.

[李叶绣线菊] lǐyè xiùxiànjú [連] ① 植 ハゼバナ. ② 植 シジミバナ.

[李子] lǐzi [名] ① スモモの木. ② スモモの実. [～干] 干しスモモ.

[里](④⑤裏、裡)

lǐ ① [量] 長さの単位; 市制の1'里'は150'丈'、メートル法の500m. 〈七八十～地〉7, 80'里'の道のり. ② 郷里. 〈故～〉故郷. 〈返～〉郷里に帰る. 〈同～〉同郷. ③ 隣近所; 昔は、5戸を'邻'とし、5'邻'を'里'とした. ④ (～子・ル)* [名] (～ル) 服の裏. ↔'表', '面' 〈衣裳～ル〉服の裏. 〈这面是～ル, 那面是面ル〉こちら側が裏で、あちら側が表です. ⑤ [名] ある範囲内を指す. 1) ふつうの名詞と同じように用いる. a. 単独で用いる; 若干の固定した熟語に限る. 〈～应外合〉☞ 語彙. 〈由表及～〉表面から内面に及ぶ. 〈人群～三层, 外三层, 围得水泄不通〉人垣が幾重にもとり巻いて、水ももらさぬほどである. b. 介詞'往' '朝' '从' '由' '向'と組み合わせて用いる. 〈往～走〉中へ行く. 左側を歩く. 〈朝～看〉中を見る. 〈从～到外〉中から外まで. 〈由～往外推〉中から外へ押す. 2) 名詞につけて用いる. a. 場所を示す. 〈这条马路通到城～〉この道路は市内に通じる. 〈房间～没人〉部屋の中にだれもいない. b. 時間を示す. 〈夜～失火了〉夜中に火事になった. 〈上个月～他来过一次〉彼は先月に一度来た. 〈这些日子～, 觉新不断地受到良心的谴责〉ここ数日間、覚新はたえず良心のかしゃくを受けていた. c. 範囲を示す. 〈话～有话〉話に奥がある. 〈成员～有老王〉メンバーの中に老王がはいっている. d. 機関を指す単音節名詞について、機関当局を指す; なお、a. の用法の場合もある. 〈向县～汇报情况〉県に情況を報告する(機関). 〈县～有三所中学〉県内に中学校が三つある(場所). 〈厂～要我马上去厂〉工場からすぐ工場へ来るようにいってきた(機関). 〈他住在厂～〉彼は工場の中で寝泊まりしている(場所). 〈家～来了一封信〉家から手紙が一通来た(家族). 〈我从家～来〉私は家から来ました(場所). e. 人体の部分を表す若干の名詞について、抽象的範囲を示す; a. の用法の場合もあり、具体的な箇所を示す. 〈手～不方便〉手もと不如意だ(抽象的). 〈手～拿着一本书〉手に本を一冊もっている(具体的). 〈嘴～不说, 心～有数〉口には出さないが、腹の中ではわかっている(抽象的). 〈嘴～含着药片〉口に錠剤をふくんでいる. 3) 形容詞につけて、方向・方面を示す; 若干の単音節の形容詞に限る. 〈往好～想〉よい方に考える. 〈往少～说, 也有七、八次〉少なめにいっても、7, 8回にはなる. 〈横～看, 竖～瞧, 总觉得有点不合适〉横から見ても、縦から見ても、どうもぴったりこない. 4) 名詞を修飾する; 単音節の名詞に限る. 〈～圈〉内側の輪. 〈～屋〉☞ 語彙. 注 ⑤の場合多く軽声. ⑥ 左側を指す; 右ひじを基準にし外側は右, 内側は左. 〈～面〉☞ 語彙 ②. ⑦ 方 ラバの引く車の左の部分、または左より; 北京. 〈～辙〉左輪の軌跡. 〈车把势都坐在～手ル〉ラバの車の御者は決まって左手に座る. 〈大车望～一闪道ル〉荷車は左の方に道をよけた. ⑧ [助] 方 単音節形容詞の畳語形の後に用いて, 副・修であることを示す. ＝'地 de'; 閩. 〈慢慢～走〉ゆっくり行く. ⑨ [助] 方＝'了'; 語気助詞; 閩. 〈爷来～〉お父さんがやって来た. ⑩ 副詞の接辞. 〈猛可～〉だしぬけに. 〈暗地～〉ひそかに. ⑪ 旧＝'呢', '哩㊁' 〈指招亮看一玄处, 正看～, …〉招亮がある所を見るように言われて、ちょうど見ていると、…; (《古今・15》). 〈还有五六碗酒～〉まだ酒が5, 6碗あります; (《水滸・23》). 〈我在被子里面～〉私は掛け布団の中にいる; (《元曲・救風塵・2》). 〈佛向经中说着～〉仏がお経の中で説いておられます; (《變文・父母》). ⑫ [名] 姓.

[里白] lǐbái [名] 植 ウラジロ. [～枞] ウラジロモミ. [～科] ウラジロ科.

[里保] lǐbǎo [名] 旧 民間の基層を管理する吏役. ＝'保长', '保正', '里正' 〈只得畜猪养鸡, 等候吏胥～来征役钱, …〉やむなくブタを飼いニワトリを飼って、役人や'里保'[庄屋]が税金の取り立てに来られると、…; (《京本・14》).

[里壁] lǐbì [名] ① 方 屋内の壁; 閩. 〈朝着～睡了〉壁の方を向いて眠った; (《醒世・3》). ② 旧 内側. 中側. ＝'里边'

[里便] lǐbiàn [名] 方 ＝'里面', '里头'; 閩.

[里边(ル)] lǐbian(r) [名] ① 中. 内側. 内部. 〈～有人〉中にだれかいる. 〈～都是日用品〉中は日用品ばかりです. 〈到～坐会ル吧!〉お入りになって、ちょっとお休みください. 〈心～非常高兴〉心中きわめて愉快である. 〈～房间比较小〉奥の部屋はやや小さい. ② 副詞'最' '更' '稍微'を前につけて、位置の遠近を表すことができる. 〈一进大院门就是我家, 稍微～一点ル是老张家, 最～是老陈家〉'院子'の門を入ったところが私の家で、ちょっと奥が老張の家、いちばん奥が老陳の家です.

[里表三新] lǐ biǎo sān xīn [熟] '被面' [掛け布団皮]、'被套' [布団カバー]、'被里' [掛け布団裏]が新しい. 転 着物がどこからどこまで真新しい. 綿入り服の裏表と綿、すべて新品. 〈～的棉袄裤〉裏表と綿、三つとも新しい綿入り上着とズボン.

[里层] lǐcéng [名] ① (着物・帽子・靴などの)裏. ② 裏にあたる部分. [～交错板] 林 裏直交単板.

L

〔里査孙〕 Lǐchásūn〔名〕リチャードソン；人名．〔～杜希曼公式〕(機)リチャード・ダッシュマンの式．〔～方式〕(機)リチャードソン方程式．〔～效应〕(機)リチャードソン効果．
〔里扯〕 lǐchě〔形〕(方)することがいいかげんだ；(四川)．〈你好～哟〉きみはずいぶん無責任だね．
〔里扯火〕 lǐchěhuǒ (方)〔形〕＝'里扯'；(四川)．〔名〕無責任な人．いいかげんな人；(四川)．
〔里衬〕 lǐchèn〔名〕① (機)ライニング．〔～金属〕裏金．② (建)内張り．
〔里程〕 lǐchéng〔名〕① 里程．道程．（道程の）キロ数，里数．〔～标〕キロ表示板．〔～表〕 1) 歩度計．路程計．オドメーター． 2) 一里塚．〔～计〕 1) タクシーなどの走行メーター． 2)(機)サイクロメーター．トコロメーター．オドメーター．② 発展の過程．道のり．〔～碑〕 1) 里程標．一里塚．里程碑． 2) 歴史上の一里塚となる事件．
〔里出外进〕 lǐ chū wài jìn〔成〕でこぼこしている．ふぞろいである．〈墙砌得～〉（れんがを積んだ）塀がでこぼこふぞろいである．〈牙长得～的〉歯の生え方がふぞろいである．〈大家站齐，～的照出相来不好看〉皆さんそろって立ってください、出たり引っ込んだりしては、きれいに写真がとれません．
〔里打外敲〕 lǐ dǎ wài qiāo〔成〕はさみ撃ちにする．内と外からいためつける．内外からつめよる．
〔里带〕 lǐdài〔名〕（車輪の）チューブ．＝'内胎'；俗語．
〔里道〕 lǐdào〔名〕(体)内側コース．インコース；スピード・スケート．
〔里道儿〕 lǐdàor〔名〕(方)親しい仲間うち；(北京)．
〔里德伯常数〕 lǐdébó chángshù〔連〕(物)リュードベリ定数．＝'里德伯恒量'
〔里底〕 lǐdǐ〔名〕(方)中．＝'里面'，'里头'；(西)．
〔里耳〕 lǐ'ěr〔名〕(書)ちまたの俗人の耳．＝'俚耳'〈大声不入于～〉大声をあげても、俗人の耳には入らない；（《荘子・天地》）．
〔里坊〕 lǐfáng〔名〕町内．近隣．
〔里封面儿〕 lǐfēngmiànr〔名〕裏表紙．
〔里干事〕 lǐgànshi〔名〕'里办公处'〔村役場〕で村の事務を処理する公務員．
〔里槅子(～儿)〕 lǐgézi(～r)〔名〕間仕切りの内側．奥の部屋．〈你什么空儿跑到这～来了？〉あんたはどこのすきまからこの間仕切りの内側まで駆け込んできたの；（《紅樓夢・58》）．
〔里工〕 lǐgōng〔名〕工場で直接長期労働者を指導する労働者．
〔里攻外杀〕 lǐgōng wàishā〔熟〕せきをくずす；囲碁．
〔里勾(儿)外联〕 lǐgōu(r) wàilián〔熟〕内外気脈を通じる．内外呼応する．内通する．ぐるになる．〈如今倒来～，要打北京〉このたび内外で呼応して北京を討つ；（《水滸・62》）．
〔里柜〕 lǐguì〔名〕店の奥の勘定する所．（商店の）帳場．
〔里闬〕 lǐhàn〔名〕(古)路地に面した門．(転)隣近所．
〔里豪〕 lǐháo〔名〕郷里の豪族．〈投身～〉郷里の分限者の家に身を寄せる．
〔里合腿〕 lǐhétuǐ〔名〕(体)三日月蹴り；空手．
〔里化〕 lǐhuà (方)＝'里边(儿)①'；(粤)．
〔里怀(里)〕 lǐhuái(li)〔名〕後ろの方．手前の方．〈往～拉〉手前の方へひく．
〔里急〕 lǐjí〔動〕(中医)① 筋肉がけいれんする．② 便意をもよおす．〈中途因～，走上茅厕大解〉途中で急に大便をしたくなったので、大便をしに厠へ行った；（《古今・2》）．〔～后重〕〔熟〕(医)便意を催しながら排泄ができない、もしくは排泄しきれない；下痢を伴う伝染病に見られる症状．しぶりばら．結痢．
〔里脊〕 lǐji＝'里肌'〔名〕① ウシ・ヒツジ・ブタのロース肉・ヒレ肉．〔～肉〕（ブタ・ヒツジなどの）ヒレ肉．(例)〈一块～〉一塊のヒレ肉．〔～丝(儿)〕ロース肉の細切り．〔～条儿〕骨つきのロース肉．〔滑溜～〕タケノコ・キノコ・ロース肉などのくず煮込み．② (方)コムギ粉・砂糖・油脂などを混ぜて作ったかたまりで、あんの入った菓子を作るのに使う；(北京)．
〔里甲〕 lǐjiǎ〔名〕明代の制度で、110戸を'里'とし、'里'を10'甲'に分けた；（《明史・食貨志》）．
〔里间(儿)〕 lǐjiān(r)＝'里间屋子'〔名〕一続きの幾間かの部屋のうち、直接に外に通じていない部屋；外へ出るにはほかの部屋を経てゆかねばならぬ部屋．旧式家屋の外へ出入りする部屋の両側にある部屋．奥の間．〈掀门帘到东～〉のれんを開けて、東側の奥の部屋へ入った．〈任天华点着一盏清油灯走到～来〉任天華はランプの油に火をつけると奥の部屋に入って行った．
〔里脚手〕 lǐjiǎoshǒu〔名〕(建)建築物の内部に組む足場．
〔里襟〕 lǐjīn〔名〕裡裏衽；中国服の胸前のひもボタンでとめ合わせる部分が'襟'である．
〔里居〕 lǐjū (書)〔動〕（隠居して）故郷に住む．〔名〕住所．
〔里君〕 lǐjūn＝'里长'
〔里裤〕 lǐkù〔名〕ズボン下．
〔里魁〕 lǐkuí＝'里长'
〔里拉〕 lǐlā〔量〕(貨)リラ；イタリア・トルコの貨幣単位．
〔里老〕 lǐlǎo〔名〕(旧)村の徳望家、あるいは'里长'などの役職にある人．〈却有本县～，都来相探〉県の'里老人'〔明代、勧農教化に当たった'里'内の徳望家〕たちが訪ねて来る；（《金瓶梅・1》）．
〔里里拉拉〕 lǐlilālā〔形〕① 続いているさま．〈不少人～地来看它〉多くの人がぞろぞろとそれを見にくる；×'里拉'．② (方)切れたりつながったりしているさま．きれぎれであるさま．＝'离离拉拉'，'沥沥拉拉'，'零星'；(東北)．〈从屯子的各个角落，～的，有一些人来到小学校的操场上〉村のあちこちから、とぎれながらも若干の人が、小学校の体操場にやって来た．
〔里里外外〕 lǐliwàiwài〔熟〕①（'上上下下'と続き）家じゅう全部の人を指す；（《紅樓夢・72》）．②（'一把手'と続き）家庭内外、すべてに能力のある人を指す．〈老张可是～，提起他，没有人不称赞的〉老張はしかしなんでもできる人だ、彼のことについては、ほめない人はいない．
〔里臁〕 lǐlián〔名〕足の股の内側．内股．
〔里联儿〕 lǐliánr〔名〕(方)ブタ・ヒツジなどのもも肉；(北京)．
〔里料〕 lǐliào〔名〕裏地．
〔里趔外趄〕 lǐ liè wài qiè〔成〕足もとが定まらずふらふらするさま．
〔里邻〕 lǐlín〔名〕(古)同郷の者．〈如遇人命，若愿讲和，～干证，估凶身家事厚薄，请知县杨公把家私分作三股〉もし人命にかかわるような事件がおこり、調停を願うならば、同郷の証人が犯人の家の暮らし向きを考えて、知県の楊公にその財産を三分するようお願いする；（《古今・19》）．
〔里弄〕 lǐlòng〔名〕(方)① 路地．横町．小路；(呉)．② 都市の行政単位；(呉)．〔～工作〕'里弄'の住民に関する仕事．'里弄'の住民に対する活動．
〔里闾〕 lǐlǘ〔名〕(書)① 村の入り口の門．② 郷里．
〔里落〕 lǐluò〔名〕(書)村落．
〔里码人〕 lǐmǎrén＝'里码子'
〔里码子〕 lǐmǎzi〔名〕(方)仲間．同じ道の人．＝'里道儿的'；(北京)．〈说吧！他是～，没事儿〉言えよ、彼は身内だから大丈夫だ．
〔里曼〕 Lǐmàn〔名〕リーマン；人名．〔～积分〕(数)リーマン積分．〔～面〕(数)リーマン面．
〔里梅杯〕 lǐméibēi〔名〕(体)ジュール・リメ・トロフィー；サッカー．
〔里门〕 lǐmén〔名〕① 郷里の入り口．'坊里'の出入り口の門．〈及～，门扃未发〉町の出入り口の門のところまで来たが、扉がまだ開いていない；（《任氏》）．② 郷里．
〔里面〕 lǐmian〔名〕① 内側．なか．＝'里边(儿)'〈车厢～十分凉爽〉車の中はとても涼しい．〈另外两三个玻璃缸～装着一包包的茶叶、花生仁等〉ほかに2，3個のガラス瓶の中に、茶の葉・ピーナッツなどなどが一包みずついくつも入れてある．〈折(拆)开看时，～写着四句诗〉（手紙を）破り開いて見ると、中には4句の詩が書かれていた；（《清平・簡貼》）．〈快快夹了～去〉さっさと奥へ引っ込んでろ；（《清平・快嘴》）．② 左側；右ひじを標準にし、外側は右、内側は左．③ (旧)高官の居る役所、または私室をいう．＝'里头'〈可否今日同到～见宫保一见？〉今日役所にご一緒して宮保に会っていただけますか；（《老殘・29》）．
〔里木子〕 lǐmùzi〔名〕(植)レモン．
〔里哪油〕 lǐnǎyóu〔名〕(化)リナロエ油．
〔里挪外借〕 lǐ nuó wài jiè〔成〕(方)四方八方に借金を頼む．
〔里排〕 lǐpái〔名〕奥の並び．〈只有小栓坐在～的桌前吃饭〉小栓だけが奥の並びのテーブルで飯を食っていた；（《魯・吶・藥》）．
〔里牵绵〕 lǐqiānmián〔名〕(書)酒の別名．〈酒曰水绵袄，北人名曰～〉酒のことを'水绵袄'というが、北方の人は'里牵绵'とよんでいる；（田藝蘅《留青日札》）．
〔里亲外眷〕 lǐqīn wàijuàn〔連〕一族の親戚と姻戚のもの；（《古今・10》）．
〔里请〕 lǐqǐng〔応〕中へどうぞ．〈～，～！〉中へどうぞ、お入りください．
〔里圈〕 lǐquān〔名〕(体)インサイド・トラック；陸上．〔～线〕内圏線；自転車．
〔里儿〕 lǐr〔名〕(方)① 衣服の裏．② 歇後語の後の句；(北京)．〈宣～〉歇後語の後の句をいう．〈你能说出～来吗？〉あなたは後の句が言えますか．
〔里儿表儿〕 lǐrbiǎor〔名〕① 裏と表．内と外．② (方)礼儀作法．〈又上来了那么个水蛇腰的小旦，望着那胖子，也没个～，…〉また一人くねくね腰をくねらせた'小旦'が上がってきて、その太った男の方を向いたのですが、礼儀作法がまったくなっちゃいない、…；（《兒女・32》）．
〔里儿表儿的〕 lǐrbiǎorde〔名〕① 親しいもの．② 親しいもの疎いもの．③ 内部と外部．両面．④ 礼儀．礼節．
〔里人〕 lǐrén〔名〕(書)① 隣近所の人．同郷者．〈临安邑人钱宽生得一子，生时红光满室，～见者，将谓火发，皆往救之〉臨安の村人の銭寛は一人子どもをもうけたが、生まれたとき赤い光が部屋じゅう輝き、同郷の人でそれを見た者は火事だと思い、皆、消しにそこへ行った；（《警世・23》）．② 宮中に勤める女官．
〔里刃〕 lǐrèn〔名〕(体)コントル・ターユ；射撃．
〔里三层，外三层〕 lǐ sān céng, wài sān céng〔熟〕十重二十重．中も外もぎっしり詰まっているさま．一般に密に重なっているさま．〈～，把老爷合公子围了个风雨不透〉十重二十重と立錐の余地もないほどだんなさまと若だんなさまを囲んでしまった；（《兒女・

40》).

[里山] lǐshān〔名〕㊄山奥；㊄.

[里社] lǐshè〔名〕村の土地神を祭る所. ＝'土地庙'〈乌衣入宅,～检护耳〉黒服の者が家に入り、土地神が調べ守ってくれただけです；(《述異記》).

[里舍] lǐshè〔名〕㊔私宅.

[里生外熟] lǐ shēng wài shú〔成〕外はできているようで内は生なこと. 半熟である. 生煮えである.

[里势] lǐshì ㊄＝'里边(ル)'；㊄.

[里士] lǐshì〔名〕㊔田舎で人民の教化をつかさどった役人. ＝'三老'

[里士冰期] lǐshì bīngqī〔名〕㊞リス氷期.

[里氏] lǐshì〔名〕㊔原籍と姓のルーツ.

[里氏震级] lǐshì zhènjí〔連〕リヒター (Richter) の地震等級.

[里首] lǐshǒu〔名〕㊄①＝'里边(ル)①'；㊄. ②左側. ＝'左边'

[里手] lǐshǒu〔名〕㊄①玄人；〔湖南〕. ②ある範囲内、あるいは組織内の人.

[里手(ル)] lǐshǒu(r)〔名〕①車･機械の運転の場合の左側を指す. 〈骑自行车的人总是从～上车〉自転車に乗る人はいつも左側から乗る. ②玄人. 専門家. その道の人. 熟達している人.

[里俗] lǐsú〔名〕地方の習慣. 一般大衆の間に行われている風俗.〔形〕ひなびている. 田舎風である. 荒削りである. 粗野である. 不作法である.

[里胎] lǐtāi〔名〕㊞(ゴムの)エアバッグ.

[里挑外撅] lǐ tiǎo wài juē〔成〕㊄あちこちで細工して問題を起こさせる. そそのかして間をさく；対内対外的に挑発離間をはかり、摩擦を起こすことを例える；〔東北〕.〈我那心眼ル实,不会～的人〉私は根がまじめだから、人をそそのかして離間をはかることはしない人間なのだ.

[里通外国] lǐ tōng wàiguó〔熟〕外国に内通する. 外国人とひそかに結託して情報を売る. (情報を漏らす目的で)外国に通じる.〈～的内奸〉外国に通じている内部の破壊分子.

[里头] lǐtou〔名〕①＝'里边(ル)'〈城～闹什么自由婚,还是葱油婚哪！〉城内では自由結婚とか、なんとか結婚とか騒いでるってね. ②皇居を指す.

[里头的] lǐtoude〔名〕㊄妻；〔湖南〕.〈是我伯伯跟我～吵架〉私の伯父は私の妻とけんかしたのです.

[里外] lǐwài〔名〕①中と外. 内と外. ㊞〈～汉奸〉内外呼応する民族の裏切り者.〈～不找〉合計すればつり銭不要.〈～夹攻〉内外から挟み撃ちする. 内側と外側から同時に攻める.〈里里外外都站满了人〉中も外もいっぱい人が立っている.〈他二人奋勇往外冲突,～夹攻,喽罗如何抵挡得住？〉彼ら二人が外に向かって突撃して行く、内からと外から攻められ、手下どもはどうしてもちこたえることができましょう；(《三俠･97》).〈～地下扫一扫〉内と外をきれいに掃く；(《清平･快嘴》).〔～不是人〕〔熟〕1)双方に顔向けならない. 内部･外部の人がみな不満を持つ、あるいは反対すること. 2)人間らしさのかけらすらない.〔～不一〕考えと行動が不一致. ㊞〈你们出家人惯妆架子,～〉おまえさん方、出家人はもったいぶるのが常で、内と外とが不一致だ；(《警世･21》).〔～发烧〕両方から圧迫される. ②家の中と家の外. ㊞〈房子～油漆一新〉家の内も外も真新しくペンキで塗り変えられた. ③左右.〔～肩下握颈〕㊞フル･ネルソン：レスリング.〔～刷油〕〔成〕両手に花. ④概数を表す. …くらい. …ほど；〔不定〕.〈三十岁～〉30歳くらい.〔副〕どのみち. いずれにせよ. ＝'左右', '横竖'〈～不合算〉どう計算しても、ひきあわない.

[里外间ル] lǐwàijiānr〔名〕㊄奥の間と外の間.

[里外里] lǐwàilǐ〔名〕㊄両方の合計；収入が減り、支出が増えた場合. 支出が減り、収入が増えた場合. 予定外の収入･支出があった場合. 合わせて. 差し引き. 合計して. 各方面から計算して；〔北京〕,〔天津〕.〈～不下一千〉合計千は下らない.〈这个月省了五块钱,爱人又多寄来了十五块,～有二十块的富余〉今月は5'元'節約したし、その上、夫が15'元'余分に送ってきて、合わせて20'元'浮いた. ㊞1)どのように計算しても. とにもかくにも；結果はやはり同じ場合や数量の差がないという意味.〈～是一样〉どう計算しても同じである.〈～不相上下〉各方面から考えて、優劣がない.〈反正ル～得花这个数ル〉どっちみちどう計算してもこれだけかかるのだ.〈三个人干五天跟五个人干三天,～是一样〉3人で5日間やるのと、5人で3日間やるのとは、結局同じことだ. 2)㊞隠れてうまいことをすること.〈我们花钱买烛,他却省油,敢则是～〉私たちは金を払ってろうそくを買うのに、やつは油を節約しているとは、隠れてうまいことをしているのだ；(《三俠･32》).

[里外码] lǐwàimǎ〔名〕対内対外の異なる態度.〈一举一动都要分个～才行〉すべての行動は、みんな内と外を分けなければならない.

[里外辙] lǐwàizhé〔名〕㊄親疎；〔北京〕.〈说话不分～〉話をするのに、親疎を区別しない.

[里屋] lǐwū〔名〕'正房'の両側にある部屋. ＝'里间(ル)', '套间(ル)'〈～里,李四妈一半劝告,一半责斥的说：…〉'里屋'の中で李四媽が半分は忠告、半分は責め…と言った.

[里弦] lǐxián〔名〕胡琴を演奏するとき、手前に来る比較的太い線.

[里厢] lǐxiāng ㊄＝'里面'；㊄.

[里享] lǐxiǎng ㊄＝'里向(头)'；㊄.

[里向(头)] lǐxiàng(tou)〔名〕㊄中. 中側. ＝'里边(ル)'；㊄.

[里巷] lǐxiàng〔名〕小路. 横町. 裏通り.〈～间的琐事〉町の裏通りのこまごまとしたこと.

[里腥货] lǐxīnghuò〔名〕㊄にせもの、またはにせものが混じった品. ＝'礼行货'；〔北京〕.〈这皮鞋是～,帮ル是纸的〉この皮靴はまがいものだ、側面は紙だ.

[里胥] lǐxū〔名〕昔の'里'の長官. 村役人. '里'の役人. ＝'里正'〈于是～告于贼曹,闻于京尹〉そこで'里'の役人が警官に知らせ、警官は都の長官に上申した；(《李娃》).

[里虚外实] lǐ xū wài shí〔成〕見かけ倒し.〈又～,少人家债负〉それに虚勢を張っているだけで、実際は借金もあるんだよ；(《金瓶梅･7》).

[里许] lǐxǔ〔名〕㊔中. 範囲内.〈随便～坐〉かってに中に座る；(《變文･晏子》).〈～几人受罪？〉そのうちの何人が処罰されたのか；(《變文･晏子》).

[里亚式] lǐyàshì〔形〕㊞リアス式(の)；〔不定〕.〔～海岸〕リアス式海岸.

[里言] lǐyán〔名〕㊔①真心のこもった言葉. ②俗語.

[里谚] lǐyàn〔名〕㊔ちまたに伝わった民謡･はやり歌のたぐい. 諺語.

[里也波] lǐyěbō ㊔＝'哩也波', '哩也啰'

[里叶虫] lǐyèchóng〔名〕㊞ワタノメイガ.

[里衣(ル)] lǐyī(r)〔名〕肌着. 下着. ＝'贴身衣'〈几件～ル合些鞋脚〉何枚かの肌着と履物；(《兒女･24》).〈赵升解开布袍,卸下～一件,与之遮寒〉趙昇は長衣を脱ぎ、下着を一枚取ると、その人に与え寒くないようにした；(《古今･13》).

[里应外合] lǐ yìng wài hé〔成〕内外呼応する. 内外結託する；(《啓禎記聞錄》).〈首先派了人来投诚,约定了在十月九号的晚上～,…〉まず人をやって投降し、10月9日の晩に相呼応すると約束し、….〈钱二叔接到许有武的信,他们要来个～〉銭二叔は、許有武の手紙を受け取り、彼らは内外呼応するようだ.〈逾垣进去,～,一拥而人,将阿Q抓出来,…〉垣を越えて入り、内外呼応してひとかたまりになって突入、阿Qをつかまえ出した；(《魯･吶･阿》).〈是～,没有家贼断乎偷不了这许多去〉内部に手引きしたやつがいる、なかにどろぼうがいなければ絶対にこんなにたくさんは盗んでいけない；(《官場･50》).〈我们三人在口上把守,做个～,…〉我ら3人は入り口を守って、内外呼応し、…；(《西遊･83》).

[里语] lǐyǔ〔名〕㊔俗語. ＝'俚语'

[里芋] lǐyù〔名〕㊞サトイモ.

[里院] lǐyuàn〔名〕①'正房'･'东厢房'･'西厢房'に囲まれた庭. ②㊞内露地. 奥露地.

[里院ル] lǐyuànr〔名〕奥の一隅または家.

[里长] lǐzhǎng〔名〕'里'の長. 村長；明代、110戸を'里'とし、世帯人数が多い10戸を'里长'とした. そして毎年一人の'里长'が交代担当し、租税や夫役などの仕事を処理した. ＝'里正', '里保'〈我是他～〉わしが彼の'里长'です；(《警世･33》).

[里正] lǐzhèng〔名〕(宋代の制度における)村長. 保甲制度の保長. 村役人. ＝'里役'〈道犹未了,嚷动邻舍,街坊、～缉捕人等,都来缚住任珪〉言い終わらぬうちに、隣近所一帯を騒がし、村役人･捕り方などが任珪をひっくくりにやってまいりました；(《古今･38》).〈城中坊厢～,逐一排门搜捉凶人王庆〉城内の町々の保長は軒なみに犯人の王慶を捜索させた；(《水滸･103》).

[里证] lǐzhèng〔名〕〔中医〕体の内部奥深い所の病症.

[里中] lǐzhōng〔名〕①昔、5軒の家を'邻'、その5単位を'里'とした. ＝'邻里' ②村のなか.〈～凡晓得倪家之事本末的,无不以为天报云〉村のなかで倪家の事のいきさつを知っているものは、みな天の報いだと思ったとか；(《古今･10》).

[里子] lǐzi〔名〕①⇒〔字解〕④.〈贴～〉貼"って裏打ちする. ②わき役.

[里总] lǐzǒng〔名〕㊄村長；〔湖南〕.〈当～〉村長になる.

[俚]

lǐ ①民間の. 通俗的な.〈～歌〉民間の俗謡. 民間の通俗歌謡. ②〔代〕㊄彼. 彼女. それ. ＝'他', '她', '它'；㊄. 注 彼女は'娌'とも書く. ③㊔＝'哩㊀'

[俚笃] lǐdǔ ㊄＝'俚哚'／'他们'；㊄.

[俚歌] lǐgē〔名〕⇒〔字解〕①.〈老人教给孩ル们的～〉老人が子どもたちに教えてくれた俗謡.

[俚倷] lǐnǎi ＝'俚乃'〔代〕㊄彼. 彼女. それ. ＝'他', '她', '它'；㊄.

[俚气] lǐqi〔形〕俗っぽい.

[俚俗] lǐsú〔形〕通俗的である. 卑俗である.

[俚言] lǐyán ＝'俚语'

[俚语] lǐyǔ〔名〕俗語；通俗で通用範囲が狭い方言の言葉. 例えば、北京語の'撒丫子'〔大股走に走る〕とか'开瓢ル'〔頭を打ち割る〕など.

[俚仔] lǐzǐ ㊄＝'这种'；㊄.

L

[浬] lǐ(旧) hǎilǐ 〔量〕1)海里；海上の距離を表す単位．1‘浬’は1,852m．＝(新)‘海里’ 2)(機)海里．

[哩] lǐ ①〔量〕(旧)yīnglǐ)マイル．哩；ヤード・ポンド法の長さの単位．1‘哩’は5,280‘呎’〔フィート〕で、1,609‘公里’〔キロメートル〕；日語．＝‘英里’ ②〔代〕(方)＝‘俚’；(白)．⇒ lī，lì，yīnglǐ

[哩程碑] lǐchéngbēi 〔名〕(旧)マイル・ストーン；自動車．

[哩程标] lǐchéngbiāo ＝‘哩程碑’

[哩啦] lǐlá 〔形〕(方)口数が多い．おしゃべり；(白)．

[哩欧姆] lǐ'ōumǔ 〔名〕(機)マイル・オーム．

[哩数] lǐshù 〔名〕(機)マイル数．〔～记录器〕マイル記録計．

[帾] lǐ (方)帆；(白)．

[娌] lǐ(又)li ①⇒‘妯娌’（⇒‘妯’）②(方)＝‘她’；(白)．

[理] lǐ ①〔名〕きめ．模様．<肌～>肌のきめ．<木～>木目．②(～儿)〔名〕道理．理屈．ことわり．<合～>道理にかなう．<琴说得那么自然，那么有～>琴の話しぶりはとても自然で、話す内容もしごくもっともである．③自然科学；物理学を指す．<～学院>理学部．④〔動〕管理する．取り仕切る．<～家>家をきりもりする．(転)整える．整理する．筋道をつける．<把书～一～>本を整理する．<～不出头绪>糸口がつけられない．<妈，你把我的床也～好了>お母さん、私のベッドきちんとしておいてね．(転)かまう．相手にする．他人の言動に反応を示す．意見を言う；多く否定で用いられる．<置之不～>取り合わない．ほうっておく．棚上げにする．<跟他说了半天，他～也不～>彼に長い時間話をしたが、彼は相手にもしなかった．⑤取りさばく．処理する．<～国事>国事をさばく．<～完朝政>朝政を処理し終わる．⑥(又lǚ)〔動〕(方)(勉強した本を)復習する；〔北京〕．<把书～一遍>本をひととおり復習した．⑦(又lǚ)〔動〕(方)始めから終わりまで通して読む；〔北京〕．<我又把那封信～了一过儿>私はまたあの手紙を最初から最後まで読んだ．⑧(又lǚ)〔動〕(方)すべての訴訟事件を取り調べる；〔北京〕．⑨〔名〕姓．

[理辫子] lǐ biànzi 〔熟〕事の次第を整理する．事に筋道をつける．＝‘梳辫子’ <理成辫子分成类，一个一个地思考分析>事の筋道をつけ分類して一つ一つじっくり考え分析する．

[理伯] Lǐbó 〔名〕複姓．

[理不该] lǐ bùgāi 〔熟〕理として(そう)あるべきでない．理として不都合である．ふらちなことに．

[理不软，嘴不软] lǐ bù ruǎn, zuǐ bù ruǎn 〔熟〕道理がかなっていると、気が強く言葉の上でも譲らない．

[理不直而气壮] lǐ bù zhí ér qì zhuàng 〔成〕理が通らないのに、意気が盛んである；‘理直气壮’〔話の筋が通っていて意気が盛んである、堂々と〕の否定形．

[理财] lǐcái 〔動〕財政をつかさどる．会計をつかさどる．収入源を開き、支出を財政管理する．〔名〕(旧)財政．[～家]財産家．

[理睬] lǐcǎi 〔動〕相手になる．取り合う．問題にする．かまう．目をくれる；他人の言語行動に対して、態度・意見を示す；多く否定か禁止で用いる．もと南方語．＝‘理’ <毫不～>鼻もひっかけない．<对政府不多～>政府にあまりかまっておれない．<但是他依旧不～她>しかし、彼はやはり彼女を相手にしなかった．<现在啥人也不～我们了>今はだれも私たちを相手にしなくなった．<他再不～听筒中那吱吱的声音>彼は受話器のそのぺちゃくちゃする声に、それ以上取り合わなかった．

[理仓] lǐcāng (経)〔名〕積付け．[～费]艙口荷繰り整理費．積付け費用．積付け費．艙内荷繰り整理費．〔動〕積み付ける．積み込む．

[理茬(儿)] lǐ, chá(r) ＝‘理碴(儿)’〔動〕事を問題にする．(相手の言葉を)うけて相手にする．受け答えする；‘不～’と否定で、あるいは禁止で用いる．<别理他的茬儿！>彼に受け答えするな．<人家跟你说话，你怎么不～？>人さまがあなたに話をしているのに、あなたはどうして答えないのか．

[理长] lǐcháng 〔形〕理が立っている．理にかなっている．理屈の上で歩がある．[～不怕年长]〔諺〕道理さえ通っているなら、相手が年長であっても、何も恐れることはない．

[理出] lǐ, chū 〔動〕整理して(あるものを)出す．<～个头绪>解決の糸口を見つけ出す．

[理当] lǐdāng ＝‘理合’ <小赵是首座，大家～耐心的等着>小趙は首席だ、みんなは我慢して待っているべきである．〔～应分〕(方)分として当然である；〔天津〕．(例)<别客气，这是我～的>遠慮なさらずに、これは私としては当然のことです．

[理短] lǐduǎn 〔形〕理が立っていない．理にかなっていない．理に欠ける．道理に合わない．説得するだけのものをもたない．＝‘理亏’ <觉得自己～，无法辩驳>自分が理が立たず、反駁する方法がないと感じる．<情知～>道理に合わないことを知っている；(《水滸・8》)．

[理夺] lǐduó 〔動〕(書)道理で相手の心を奪う．道理で信服させる．<明主可以～，难以情求>英明なる君子に対しては道理で説得し、情によって求めてもだめである；(《郭子》)．

[理法] lǐfǎ 〔名〕(白)きまり．ことわり．おきて．<按照旧～，他的财产得归你>古い決まりによれば、彼の財産はきみのものになるはずだ．<妾女流不知～>私は女で難しいことはわかりません；(《清平・風月相思》)．

[理发] lǐ, fà 〔動〕理髪する．散髪する．<～时候颈脖子上粘了许多短头发>理髪するとき、首に短い髪の毛がたくさんはりついた．<你等我一下，我去理个发>ちょっと待ってくれ、頭を刈ってくるから．[～成本]理髪コスト；理髪店がその仕事・サービスに生ずる各々の費用の総和．[～处][～店][～馆]理髪店．床屋．[～剪子]バリカン．[～师][～匠][～员]理容師．[～室]理髪店．美容室．[～收费]理髪料．[～业]理髪業．[～椅]理髪用いす．[～质量]理髪のサービスの質．(例)<提高～>同上を向上させる．

[理藩院] lǐfānyuàn 〔名〕清代、モンゴル・チベットなど外藩を管理した官署．

[理蕃政策] lǐfān zhèngcè 〔連〕蕃族統治政策．

[理该] lǐgāi ＝‘理当’、‘理合’ <您年纪这么大，我们～照顾您>あなたはこんなお年ですから、私たちがお世話するのはあたりまえです．

[理工科] lǐgōngkē 〔名〕理工科；理科と工科を併せた名称．[～大学]理工科大学．

[理官] lǐguān 〔名〕昔、刑罰・訴訟を取り扱った官吏；現在の‘司法官’．

[理合] lǐhé 〔副〕当然…すべきである．(…するのが)筋である，順当である；旧公文用語．<～那样>そうあるのが順当だ．<～备文呈报>当然、文書にして報告すべきである．<吴天祐道是他父母的骸骨，～他驮>呉天祐は自分の父母の遺骨だから、当然自分が背負うべきだと言った；(《古今・8》)．<～一鼓而灭>当然一撃のもとに滅ぼすべきである；(《水滸・89》)．<早知小姐简至，～远接，…>お嬢さんの手紙が来ているのを早く知ったら、当然遠くまで迎えに行くべきであったが、…；(《王西廂・3・2》)．<披发在市者～如斯也>なぜ町でざんばら髪にするかというと、そうしなければならないからだ；(《變文・伍子胥》)．

[理化] lǐhuà 〔名〕①理化．理化学；物理学と化学．[～性质]理化学的性質．②理工と化学．

[理会] lǐhuì 〔動〕①わかる．理解する．はっきりする；多く感覚的に．<这段话的意思不难～>このくだりの言葉の意味は難しくない．<竟例外地不大～金凤姐的撩拨>意外にも、金鳳姐が挑発しているのが、わからなかった．<阎招亮～不下>閻招亮はわけがわからなかった；(《古今・15》)．<～未下，就司房里飒然睡觉>まだはっきりわからないうちに、部屋で急に目がさめた；(《古今・15》)．<我有什么不～得！>おれに何のわからぬことがあるものか；(《金瓶梅・4》)．<哥哥放心前去，我等～得！>兄貴安心して出かけてくれ、おれたちはよくわかったから；(《西遊・41》)．<今奏知大金皇帝，共你～>今、大金皇帝に奏上し知らせて、おまえにもわからせてやる；(《宣和》)．<如何～得庄老底意思？>どうして老荘の真意を理解することができよう；(《朱子語類・137》)．②気がつく．気を遣う；多く否定形で．<吴芝生却装作什么都不～>呉芝生は何も気がつかないふりをした．<人家说了半天，他也没有～，到时候还是问这问那>人が長いこと話したのに、彼はうわの空でいて、いざという時になって、あれこれ尋ねた．<似乎没有～到老李的存在>老李の存在を気にもかけていないようだった．<那时候我们心上吓亦吓死了，那有工夫～到这些？>あの時、私たちはもう死ぬほど怖かったから、どうしてこれに気をつけるひまなんてあったでしょうか；(《官場・50》)．<丁二爷乘舟惯了，不甚～>丁二爺は舟旅には慣れており、さしてなんとも思わない；(《三俠・30》)．③相手にする．かまう．かかわりあう；多く否定形で．<他在旁边站了半天，谁也没～他>彼はそばに長いこと立っていたが、だれも相手にしなかった．<但那瓜子脸却不大～，颇有点鄙屑他的神气>しかしそのうりざね顔はあまり取り合わず、やや彼を軽蔑する表情を見せていた．<回过脸去，不再～>顔をそむけて、それ以上取り合わない；(《魯・吶・孔》)．④交渉する．話をつける．是非を論ずる；多く(白)．<那些做媒的，见这两个老人家难～，也有好些不耐烦>結婚の世話をする人たちは、この2人の年寄りが扱いにくいので、かなり閉口していた；(《初拍・24》)．<爹娘放心，明日却与他～>お父さんお母さん安心してください、明日あの人と話をつけます；(《警世・7》)．<如若强人自来，都是我来～>もし賊がやって来たら、すべて私が当たってやる；(《水滸・2》)．<且只得随他去了却～>彼女について行ってそれから身の振りかたを決めよう；(《清平・簡貼》)．⑤始末をつける．処置する．対処する．とりしきる．整える．片づける；多く(白)．<张昭令孙静～丧事，…>張昭は孫静に葬儀をとりしきるよう命じ、…；(《三國・29》)．<因为县中税赋未了，须索～去>県の役所の税金がまだ済んでいないので、片づけに行かなければならない；(《劉知遠》)．⑥(白)承知する．心得る；下のものが上のものの命令・言いつけを承知したときの返事に用いる．<众人齐声道：弟兄们～得！>みな声をそろえて、おれたちわかりました、と言った；(《初拍・3》)．<孩儿，门首觑者，看什么人来．(关平云)～的>ものども、門前でだれがやってくるか見ておれ．(関平が言う)承知いたしました；(《元曲外・單刀會・3》)．⑦(書)理解が一致する．〔名〕(白)(取るべき)方法．(打つべき)手．処理．解決．手立て．事の子細．<咱们且在这邻近左右访查访查，再做～>私たちひとまずあたりを捜してみ

て、それからあとのことを考えましょう；（«三俠•53»）.〈他正没作～処〉彼にはどうにも打つべき手がなかった；（«兒女•22»）.〈慌做一堆，正没～〉まったく慌ててしまい、まさにどうしようもありません；（«警世•15»）.〈空悲戚，没～，人生死，是轮回〉空しく悲しむだけでどうするすべもなし、人の生死は輪廻である；（«元曲•竇娥冤•1»）.

［理货］lǐhuò 貿 名 ①（船積•陸揚貨物の）仕分け．荷さばき．［～费］トリミング•チャージ．［～员］ハッチ内貨物整理係員．② 検数．［～单］検数票．［～费］検数料金．［～公司］検数会社．［～申请书］タリー依頼書．［～员］検数人．［筹码～］万棒タリー．［记录～］マーク•タリー．動（lǐ，huò）検数する．〈再～是困难〉再調は難しい．〈负责再理一次货〉責任をもって再度検数する．

［理纪持家］lǐ jì chí jiā 成 家事をきりもりする．家事をとりしきる．＝‘当家理纪’；（«兒女•28»）.

［理家］lǐ，jiā 動 ☞［理解］④．〈她很会～〉彼女は家のきりもりをとても上手にやる．

［理教］lǐjiào ☞‘在教’

［理结］lǐjié 動 ① 琴の弦を調える．② 琴をかなでる．

［理解］lǐjiě 動 ① 理解する．わかる．了解する．〈殊难～〉甚だ了解に苦しむ．〈你的意思我完全～〉あなたの言うことは、完全にわかります．〈只能那样～〉そうとしか受け取れない．〈这个问题他已经～了〉この問題を彼はすでに理解した．〈你的意思我完全～了〉彼の気持ちが、私はすっかりわかった．〈我说的话，你是怎样～的？〉私の言葉を、きみはどのように受けとめたか．〈虽有日文样本，我方不能完全～〉日本文カタログでは、弊方完全には理解できません．② 取る；囲碁．名 ① 理解．了解．［～力］理解力．

［理科］lǐkē 名（教科目の）理科，理数科．［～大学］理科大学．

［理窟］lǐkū 名 道理の奥深い所．

［理亏］lǐkuī ＝‘理短’〈这件事是屠维岳～〉この事は屠維岳に理がない．〈他自知～，不吱声了〉彼はみずから理がたたないと知り、うんともすんとも言わなくなった．〈恼的是庞吉屡与包卿作对，总是他的～〉腹をたてられたのは龐吉がしばしば包公に敵対し、いつも彼の方に理がないことでした；（«三俠•48»）.〈杨顺自知～，只恐临时处决，…〉楊順は申し開きがたたず、その時になって処断されるのをひたすら恐れ、…；（«古今•40»）.

［理疗］lǐliáo 名 略 医 物理療法；＝‘物理疗法’［～器械］物理療法の機械．

［理路］lǐlù 名 ①（思想や文章などの）理路，筋道．〈～分明〉理路整然としている．〈～不清的文章〉理路整然としていない文章．② 方 道理．事の条理．＝‘道理’；安徽．〈办事可总有个～〉事を処理するには必ず道理がなければならない．〈他每句话都在～上，使人听了不能不心服〉彼は言うことがみな道理にかなっており、聞く者を心服させずにはおかない．形 方 道理にかなっている．

［理乱］lǐluàn 雅 名 ① 太平と乱世．治世と乱世．〈～相承〉平和な日々と戦乱の日々が交代でやってくる；（«後漢書•蔡邕傳»）.〈矧于～之运，穷达之命，…〉まして治乱のめぐりあわせ、貴賤のさだめなどについてはなおさらのことである、…；（«古銘»）．② 治乱の原因．〈鸿祖问开元之～〉鴻祖は開元の治乱の原因について尋ねた；（«老父»）．動（lǐ，luàn）乱を治める．〈～解纷〉乱を治め、紛糾を解決する．

［理论］lǐlùn 名 理論；日語．〈研究～〉理論を研究する．〈为学～而学〉理論のために理論を学ぶ．〈～脱离实际〉理論が実際から遊離する．〈～联系实际〉理論が実際と結びつく．〈他的～一套一套的〉彼の理論というのは場あたり的である．［～班子］四人組の時期、各単位に理論を学習するという名目で組織されたグループ；四人組およびその一味が必要とする文章評論など行った．［～边限］電 理論マージュ．［～齿厚］機 理論的歯厚．［～的］理論的．［～等温压缩功率］機 理論等温圧縮動力．［～镦锻极限］機 理論的据込限界．［～队伍］理論隊列；大衆運動における理論指導グループ．［～焊缝厚度］機 理論喉厚．［～厚度］機 理論厚さ．［～化学］理論化学．［～级数］化 理論段数．［～计算］理論計算．［～家］理論家；ある事柄に対して、抽象的な意識や信念を持っている人．空理空論ばかりで、実行しない人．［～价格］経 理論価格；マルクス価格形成理論に基づいて算出された価格．［～解］機 理論的解．［～绝热压缩功率］機 理論断熱圧縮動力．［～科学］理論科学．［～空气量］機 理論空気量．［～力学］物 理論力学．［～流量］機 理論流量．［～系数］理論流量係数．［～流体］機 理論流体．［～轮廓］機 理論形．［～排量］機 理論押しのけ容積．［～盘数］機 理論段数．理論プレート数．［～切削］機 ディザイアード•カット．［～热效率］機 理論的熱効率．［～设计］理論的設計．［～升限］機 理論上昇限度．［～示功图］機 理論示圧カード．［～收率］化 理論収率．［～寿命］機 計算寿命．［～水力］理論水力．［～水平］理論的水準．［～水头］機 理論水頭．［～速率］機 計画速力．［～塔板数］機 理論段数．理論フレート数．［～凸轮曲线］機 理論カム曲線．［～误差］機 理論誤差．［～物理学］物 理論物理学．［～线性关系］機 理論的線形関係．［～效率］理論効率．［～性］理論性．［～应力集中系数］機 形状応力集中係数．形状係数．理論応力集中係数．［～真空］機 理論真空．［～知识］理論知識．［～重量］機 計算重量．動 ① 是非を論ずる．論争する．言い争う．議論する；多く白、また方．＝‘讲理1’，‘争论’〈今晚上你大舅回来，我一定要找他～〉今晩、あなたのおじいさんが帰ってきたら、私はきっと彼とやり合ってやるわ．〈春兰知道不走也不会有好处，便不再跟觉英～〉春蘭は逃げなければ損だと悟り、もう覚英と是非を論じはしなかった．〈怎奈他不来～这话〉残念ながら、彼はこの抗弁に耳をかそうともしない；（«兒女•32»）.〈认得他是妖精，更不～，举棒照头便打〉彼が妖怪であることがわかり、有無を言わさず、棒をあげるなり、頭めがけて打った；（«西遊•27»）.〈待我回来，自和他～！〉私がもどってから、そいつと白黒をつけてやる；（«水滸•24»）．② 考慮する；多く白．③ 白 注目する．気がつく．〈便趁众人不～，急忙回身悄推他道，…〉みなが気づかぬすきに、急いで振り返ってこっそり彼をつついて言いました、…；（«紅樓夢•17»）．④ 白 気にかける．かまう．かかりあう．〈阮江兰再不～〉阮江蘭はもう取り合わなかった；（«照世盃•1»）.〈你又来～俺每这奴才做甚么？〉あなたはまた私たちのように奴僕をかまいにいらっしゃってどうなさるのですか；（«金瓶梅•76»）．⑤ 白 方法•手だてを講じる．処理する．〈每日～不下〉毎日何の手だても講じられない；（«水滸•17»）.

［理落］lǐluò 動 方 ① 整理する．相手にする．＝‘理’，‘理睬’；四川．〈这些空话且不要～！〉こうしたありもしない話はとりあげるな．②（道理に基づいて）責める．しかる；〈立即摆出家长派头，酒杯放下，就想去找天来～一顿〉すぐに家長としての威厳を見せ、酒杯をおくと、天来の所へ行ってしかってやろうとした．

［理抹］lǐmā ＝‘理麻’，‘理摘’ 動 方 ① きれいに整理する．はっきり調べる．＝‘清理’，‘清査’；四川．〈细细～起他的收支来，…〉細かく彼の収支を調査し、…．② 処理する．処罰する；四川．〈不要打，不要打，问清楚再～他！〉打つな、打つな、よく調べてから彼を処分しろ．

［理门(儿)］lǐmén(r) 名 昔の中国の宗派の一つ；アヘン吸飲や飲酒を禁止する．

［理明词畅］lǐ míng cí chàng 成 筋が通って言葉も滞りがない；（«醒世•2»）.

［理念］lǐniàn 名 哲 理性による概念．理念；日語．［～型］理念型．理想型；マックス•ウェーバーの理論．

［理怕众人评］lǐ pà zhòngrén píng 諺 理は人々の批評を大事にする．大勢の人の議論を経れば、正しい結果が出せるというたとえ．

［理赔］lǐpéi 名 損害支払い．〈至于～却不成比例〉損害支払いについては、比例できない．［～代理人］貿 損害支払い代理店．精算代理店．クレーム代理人．［～手续］クレーム支払い手続き．動 賠償請求を受諾する．〈咱们各分担百分之五十进行～〉我々はそれぞれ50%分担で受諾しましょう．

［理瞥］lǐpiē 動 方 かかずらう．かかりあう；〈如果是我把你整病的话，不开门，不～，全是应该的〉もし私がきみを病気にさせたのなら、門を閉ざし、かかりあわないのは当然だ．

［理七］lǐqī 名 白 人の死後49日の間に7日目ごとに行う法事．

［理齐(了)］lǐqí(le) 動 きちんとそろえる．整えてきちんとする．整理整頓する．〈把稻草～了〉稲わらをきちんとそろえた．〈不少书刊已重新～摆好〉多くの書物が、すでに改めて整理整頓され、きちんと並べられていた．

［理气］lǐqì 動 ① 呼吸を整える．② エネルギーを調整する．③ 方 余計なことに口を出す；④ 中医 薬物で気の不正常を治す．名 ① 風水家のうち、星の現象の方角や位置で、吉凶を占う者．② 理と気；朱子学の用語．③ 文章の理論と気勢．

［理清］lǐqīng 動 乱れた髪などを整える．〈将乱发～〉乱れた髪を整える；（«初拍•5»）.

［理屈］lǐqū ＝‘理曲’ 形 理に欠ける．（理屈の上から）歩がない．理屈がたたない．［～辞穷］［～词穷］成 理がたたず言葉に詰まる．道理に詰まって言葉に窮する；（«論語•先進•朱注»）．例〈觉得自己～〉自分の理屈が通らないのに気が付いた．例〈在争论当中，他～，无言以对〉論争中、彼は言葉に詰まって応対することができなくなった．例〈你既～，我劝你从此把心收一收，好好的用用功〉あなたが理に詰まり、言葉に窮したのなら、お願いします、これから先ちゃんと心を収めて、しっかり勉強してください；（«紅樓夢•118»）.

［理儿］lǐr 名 ☞［理解］②．〈他说不出～来〉彼は道理を口にできなかった．

［理骚婆］lǐsāopó 名 方 礼儀をわきまえない女の人；四川．

［理塞］lǐsè 形 すじが通らない．〈几句话把他问得口结～〉ふたことみこと言って、彼をぎゃふんと言わせた．

［理涉］lǐshè 動 書 訴訟などで争う．

［理识］* lǐshi 動 方 取り合う．かかずらう．かかりあう；陝西．名 見解．見識．〈他是一个有～的人〉彼は見識のある人だ．

［理事］lǐshì 動 ① 事を裁く．② 白 事を処理する．仕事をする．事務をとる．＝‘办事’〈在家一月，不能～，…〉ひと月ほど家にいて、家事を処理することができず、…；（«紅樓夢•55»）.〈到任三日，未曾～〉着任して三日たったところなので、仕事にまだついていなかった；（«警世•13»）.〈天晓出外～，回衙与夫人计议〉朝早く出かけて行き、仕事をすませ、屋敷にもどると、夫人と相談した；（«古今•

4》). 〈名〉(lǐshi) (団体などの)理事；日語. [～会]理事会. [～长]理事長.

[理是直的] lǐ shì zhí de 〈諺〉('路是弯的'と続き)道理はまっすぐなものであっても実際に行うとなると、その理屈どおりには行かなくて、多少の紆余曲折は免れがたい.

[理书] lǐ, shū 〈動〉〈方〉①復習する. 始まりから終わりまで復習する. 〈毎日早起～, 饭后写字, …〉毎日朝は復習、朝食後は手習い、…; (《紅樓夢・81》). ②書籍を整理する.

[理数] lǐshù 〈名〉①〈方〉会計係; 〈旧〉. ②〈旧〉道理. 条理. [～应然]道理・運命からして当然. 〈例〉〈此亦系～, …〉これも理の当然で、…; (《紅樓夢・69》). [～之常]普通の道理である; (《兒女・39》). 〈動〉〈方〉記帳する; 〈旧〉.

[理顺] lǐshùn 〈動〉整える. 道理によって整える. 〈～经济关系〉経済関係を整える. 〈不能～经济关系, 就会先失去群众〉経済関係を整えることができなければ、大衆(の信頼)を失ってしまうことになるだろう.

[理说] lǐshuō 〈動〉〈白〉申し開きする. 弁解する. 弁明する.

[理丝有绪] lǐ sī yǒu xù 〈成〉理(整えた)糸のごとくの緒がある.

[理四平] lǐ sìpíng 〈熟〉〈白〉手足を広げて、ばったり倒れること.

[理算] lǐsuàn 〈動〉勘定を締める. 金額を決定する. 清算する. 帳尻を締める. [～人]〈保〉海損精算人.

[理所当然] lǐ suǒ dāng rán 〈成〉理として当然のことである. 理から考えてあたりまえである. さもありなん; (《文中子・魏相篇》). 〈他们不喜欢西医也是～〉彼らが西洋医を好かないのは当然だ. 〈他原以为老干部心里有些气是～的〉彼はもともと老幹部の心に、いささかの腹だちがあるのは、理の当然だと思っていた. 〈宣言本是公众的事, 要经修改原是～〉宣言というものは、もともと公衆のものだから、修正すべきなのは、もとより当然の理屈だ. 〈他这样倒行逆施, ～地要遭到人们的反对〉彼はこのように反対のことをやって、当然のことながら人々から反対された.

[理头儿] lǐtour 〈名〉事の条理. 筋道.

[理枉] lǐwǎng ＝'理屈'

[理问] lǐwèn 〈動〉審理尋問する. 〈这件事难以～〉この一件は審理尋問するのが難しい; (《水滸・26》).

[理线] lǐ xiàn 〈連〉からんだ糸をほぐす.

[理想] lǐxiǎng 〈名〉①理想; 日語. 〈合乎～〉理想に合致する. 〈共产主义是人类最伟大的～〉共産主義は人類の最も偉大な理想である. 〈心里充满着～〉理想で心をふくらませている. ②理想的な考え. 〈提出～〉同上を出す. 〈動〉理によって考える. 道理から考える. 〈形〉理想的である. (条件・要求などを)十分に満たしている. 〈～的伴侣〉望ましいつれあい. 理想的な伴侶. 〈这件事办得很～〉この事は理想的になされた. 〈更～地塑造了工人阶级的英雄形象〉さらに理想的に、労働者階級の英雄的形象を形作った. 〈他能考进～的公司〉彼は希望どおりの会社に入ることができる. 〈一亩地连小麦带玉米八百斤还是不～〉1'亩'の畑でコムギからトウモロコシを入れ8百'斤'ではまだもの足りない. 〈这项技术革新还不够～, 需要进一步钻研〉この技術革新はまだ十分とは言えない、さらに突っ込んだ研究が必要だ. 〈最～的是再核对一下事实〉もう一度事実を確認することが最も望ましい. 〈你的看法太不～了〉きみの考え方ははなはだ感心しない. [～变压器]〈電〉アイディアル・トランス. [～淬火]〈鋳〉理想焼き入れ. [～导体]〈機〉完全導体. [～电缆]〈機〉理想ケーブル. [～阀]〈機〉理想形案内弁. [～分离系数]〈機〉理想分離係数. [～国]理想上、最も優れた政治組織. [～黑体]〈気〉パーフェクト・ブラック・ボディ. 完全黒体. [～化] 1)〈通〉アイディアライズ. 2)理想化. [～混合物]〈機〉理想混合物. [～机]〈機〉アイディアル・マシン. [～家]理想主義者. [～价][～价格]〈経〉見当値段. 希望価格. [～交流断路]〈電〉理想交流遮断. [～教育]理想教育. [～境界]理想境. 理想の境地. [～空气动力学]〈物〉理想空気力学. [～空气循环]〈機〉理想空気循環. [～临界直径]〈機〉理想臨界直径. [～灵敏度]〈機〉理想感度. [～流体]〈物〉理想流体. 完全流体. [～滤波器]〈機〉理想フィルター. [～码]〈機〉アイディアル・コード. [～玻莫合金]〈機〉アイディアロイ. [～气体]〈機〉理想気体. 完全気体. 完全ガス. パーフェクト・ガス. [～定律]理想気体法則. パーフェクトガスの法則. [～切削]〈機〉ディザイアード・カット. [～曲面]〈機〉理想曲面. [～取向]〈機〉アイディアル・オリエンテーション. [～热效率]〈機〉理想熱効率. [～溶液]〈化〉理想溶液. [～湿度]〈機〉目標水分値. [～数]〈機〉アイディアル. [～塑性]〈機〉完全塑性. [～一体]完全塑性体. [～弹性]〈機〉理想弾性. 完全弾性. [～一体]理想弾性体. [～特性]理想特性. [～透镜]〈機〉理想レンズ. [～效率]〈機〉理想効率. [～循环]〈機〉理想循環. 基準サイクル. [～效率]理想サイクル効率. [～直径]〈機〉理想直径. [～直流断路器]〈機〉理想直流遮断. [～主义]理想主義. [～转矩]〈機〉理想トルク. [～子环]〈機〉アイディアル.

[理信] lǐxìn 〈名〉〈方〉道理. 理屈; 〈旧〉, 又〈白〉. 〈我是中国人, 我不懂得什么外国～〉私は中国人で、外国の道理なんてわかりません; (《官場・51》).

[理刑] lǐxíng 〈名〉旧時の司法官で府の属官; もっぱら刑罰の命名を手続きする. ＝'推官' 〈三个月, 选了真定府～〉3か月たって、真定府の理刑に選ばれた; (《警世・24》).

[理性] lǐxìng 〈名〉①理性; 判断・推理などの働きに属するものを指す; 日語. [～认识]理性的認識. 概念的思考による認識. [～主义]合理主義. ②理知的に行為を抑制する能力. 〈失去了～〉理性を失う. 〈合于～的行为〉理性的な行為. 〈作点不守规矩缺少～的行为〉少しばかりきまりを守らず、理性に欠ける行為をする. 〈動〉〈白〉人間としての修養をする.

[理须] lǐxū 〈白〉＝'应该' 〈小子未婚冠, ～及时就礼〉末っ子はまだ結婚していないが、折を見て婚礼を挙げなければならない; (《變文・降魔》).

[理虚] lǐxū 〈形〉道理が不十分で、足が地につかない. 〈龚会计往上推了推顺着汗水滑到鼻尖的眼镜, ～地说〉龔会計は、汗で鼻さきまでずり落ちたメガネを上の方へ押し上げ、道理不十分であやふやなようすで言った.

[理学] lǐxué 〈名〉理学; 宋・明二代の儒家、周敦頤・張載・程顥・程頤・朱熹・陸九淵・王守仁などの哲学思想. 万物・社会秩序は客観的事物に先んじて存在する'理'によって決定されるとした. '道学'ともいう. [～家]性理の学(理学)を研究する専門家; 例えば宋の程顥・朱熹.

[理学院] lǐxuéyuàn 〈名〉〈教〉理学部.

[理宜] lǐyí 〈助動〉〈書〉理として当然のこととして. 筋として当然. 筋道からいって…すべし. 当然…すべきである. 〈大丈夫生于天地之间, ～与国家出力报效〉男がこの世に生をうけたからには、国のために力を尽くし恩に報いるのは当然である; (《三俠・29》). 〈今吾与汝, 皆已娶妇, 田产不薄, ～各立门户〉いまは私もおまえたちも、みなもう結婚しているし、田地財産も少なくはないから、それぞれ一戸を構えるのが当然だろう; (《醒世・2》).

[理义] lǐyì 〈名〉〈書〉道理と正義.

[理应] lǐyīng 〈助動〉理として当然のこととして. 筋として当然. 道理からして……すべきである. 当然……すべきである. 〈我们首先～自行缴械, …〉私たちは、まずみずから武装解除をすべきで、…. 〈按照日程计算, 贵方～收到〉日数からすれば、当然受け取っておられねばならぬはずです. 〈同志有困难, 我们～帮助〉同志が困っていたら、私たちは当然助けるべきである. 〈此坠若按分两, 是他说的不差～是他的〉この扇子飾りは重さを鑑みれば、彼のいうとおりで、道理からいえば、当然彼のものだ; (《三俠・5》).

[理由(儿)] lǐyóu(r) 〈名〉理由. 道理. 根拠. わけ. 〈～充足〉道理が十分である. 〈查明～〉理由を究明する. 〈～不详〉理由不明. 〈是怎么个～?〉いかなる理由であるか. 〈毫无～〉少しも道理がない. 〈大家都以为这不成～〉みんなは、それは理由にならないと思った. 〈小坡说, 觉得～十分充足〉小坡はそう言って、理由は十分だと思った. 〈很有～地给以各种必要的惩罚〉十分な理由をもって、さまざまな必要な懲罰をあたえる. [～书]〈法〉理由を述べた文書.

[理有固然] lǐ yǒu gùrán 〈連〉何事にも当然説明のつく道理がある.

[理欲] lǐyù 〈名〉〈書〉天理と人欲.

[理喻] lǐyù 〈動〉理でさとす. 理でわからせる. 道理で説き明かす. 〈糊涂人难以～〉愚か者は理でさとしがたい. 〈难以常情～〉普通の人情や道理で説き明かすのは難しい. 〈他们简直不可～〉彼らは理でさとすことができないようだった.

[理则学] lǐzéxué ＝'论理学'

[理张] lǐzhāng 〈動〉〈方〉①相手にする. かかわりあう. かまう. ②あいさつする.

[理障] lǐzhàng 〈名〉〈宗〉言葉・文字にとらわれるあまり、理を見ても真理を悟らずに、意識の上でかえってその障害を受けること; 仏教語.

[理之当然] lǐ zhī dāng rán 〈成〉理として当然、あたりまえのことである. 道理から言ってこうするのがあたりまえだ. 理の当然. 〈那马周恰似～一般, 绝无谦逊之意〉馬周はあたかも理の当然であるかのように謙遜する気持ちはまったくなかった; (《古今・5》).

[理直] lǐzhí 〈形〉理が通っている. [～路宽]〈成〉理が通れば道広し. 理があれば堂々としていられる. [～气壮]〈成〉話の筋道がとおり、意気盛んなさま. 理があるとばかり大胆になり、臆するところなく堂々としているさま. 〈例〉〈主席～的一语把莫胖子顶回去了!〉議長(主席)の毅然とした一語は莫胖子を一蹴した. 〈例〉〈他觉得自己～, 完全不把他们放在眼里〉彼は自分が理が通っていると思い、完全に彼らのことを眼中におかなかった. 〈例〉〈现在我们要～地抓生产, 抓科研, 抓教育〉現在我々は毅然とした態度で、生産、科学研究、教育に力を入れなければならない. 〈例〉〈便提我到阎罗殿前, 我也～, 不怕甚的!〉たとえ私を閻魔様の御殿へひったてて行っても、私は正々堂々と述べたてて、何も臆することはない; (《古今・31》). 〈動〉①処置して正しくする. 処理して正しくする. きちんと始末する. ②言い訳をして明らかにする.

[理致] lǐzhì 〈名〉〈書〉①文意と情意. ②道理と情緒.

[理智] lǐzhì 〈名〉理知; 日語. 〈失去了～〉冷静さを失った. [～感]理性・知性・感情.

[理滞] lǐzhì 〈動〉〈書〉滞りを処理する. つかえていることをさばく.

[理治之书] lǐzhì zhī shū 〈連〉一般に朝廷の秩序を正し、風俗を治める書を指す. 〈市井俗人喜看～者甚少〉市井の俗人でかたくるしい

書物を愛読する者はきわめて少ない；（«紅樓夢・1»）.

［理重］lǐzhòng〔動〕㊥（処罰などに関して）重い方に処理する.

［理妆］lǐzhuāng〔動〕㊥化粧をする.〈喜出望外，平儿～〉喜びは望外に出で、平児装いを整える；（«紅樓夢・44»）.

［锂］ lǐ〔名〕㊐リチウム；金属元素の一つ.

［锂弹］lǐdàn〔名〕㊗リチウム爆弾.

［锂合金］lǐhéjīn〔名〕リチウム合金.

［锂辉石］lǐhuīshí〔名〕㊗リシア輝石．鋰輝石．スポデュメン.

［锂基润滑脂］lǐjī rùnhuázhī〔連〕㊐リチウム・グリース.

［锂磷铝石］lǐlínlǚshí〔名〕㊗アンブリゴナイト.

［锂蒙脱石］lǐméngtuōshí〔名〕㊗ヘクトライト.

［锂闪石］lǐshǎnshí〔名〕㊗リシア輝石.

［锂氧］lǐyǎng〔名〕㊐リシア.

［锂原子］lǐyuánzǐ〔名〕リチウム原子.

［锂云母］lǐyúnmǔ〔名〕㊗リシア雲母．紅雲母.

［锂皂润滑脂］lǐzào rùnhuázhī〔連〕㊐リチウム石けんグリース.

［鲤］ lǐ ☞〔鯖鯉〕.

［鲤蠢］lǐchǔn〔名〕コイ類につく条虫の一種.

［鲤虱］lǐshī〔名〕㊐ウオジラミ.

［鲤素］lǐsù〔名〕㊥書信；コイの腹中から‘素’〔白絹〕に書かれた手紙が出たという故事による．‘鲤鱼尺素’の略.

［鲤庭］lǐtíng〔名〕㊥子どもが父親から教えを受ける場所．［～之训］〔成〕庭の訓え．庭訓．家訓．親の教え；（«論語・季氏»）.

［鲤形目］lǐxíngmù〔名〕㊐コイ目.

［鲤鱼］lǐyú〔名〕㊐コイ．＝‘鲤拐子’，㊄‘鲤子’〈一个～打挺站起来〉コイのように体をそり返らせてぴんととび上がる．［～打挺］〔成〕ふんぞり返る．そり返る．［～拐子］㊄コイの子．＝‘拐子’；〔北京〕．［～钳］はりがねや電線を切るのに使うペンチ．［～跳龙门］〔熟〕コイが竜門を跳ぶ．㊟1）科挙の殿試に合格し、大官が約束され名声のあがること．出世すること；多く‘声价十倍’と続く．2）ぱっと起き上がるさま．㊀〈他一个～，到了班长身边〉彼はぱっと起き上がって分隊長のそばに来た．［～找～，鲫鱼找鲫鱼］〔諺〕コイはコイを、フナはフナをさがす．㊟類は類をもって集まる．牛は牛づれ馬は馬づれ.

［澧］ lǐ ①［澧水］（Lǐshuǐ）〔名〕川の名；湖南省北部にあり、洞庭湖に注ぐ．②［澧泉］（lǐquán）〔名〕甘い泉．③〔名〕姓.

［醴］ lǐ 甘酒.

［醴酒］lǐjiǔ〔名〕㊥甘酒．［～不设］〔成〕甘酒をふるまわない；主人が客をもてなすのに手厚くないことのたとえ.

［醴齐］lǐqí〔名〕㊥昔の酒の一種.

［醴泉］lǐquán〔名〕㊥甘い泉；また慈雨の意味にも用いる.〈天降膏露，地出～〉天は美味な露をくだし、地は甘い泉を出させる.

［鳢］ lǐ カムルチイ．ライギョ；総称．〈乌～〉（wu-）ライギョ.

［鳢肠］lǐcháng〔名〕㊗タカサブロウ.

［鳢鱼］lǐyú〔名〕㊐ライギョ.

［剺］ lǐ〔動〕㊄切り傷をつける；〔浙江〕．〈皮肤～破〉皮膚に切り傷がついた.

［蠡㊀］ lǐ ①［蠡县］（Lǐxiàn）〔名〕県名；河北省．②［范蠡］（Fànlǐ）〔名〕人名．春秋時代の人．③［蠡实］（lǐshí）〔名〕㊗バリン．ネジアヤメ．＝‘荔实’ // ㊁ lí

［逦］（邐） lǐ ☞‘迤逦’（☞‘迤㊁’）②［逦迤］（lǐyǐ）〔形〕㊥曲がりくねって延びているさま．〈然后知众山之～也〉そのあと多くの山が曲がりくねっているのを知る．③［逦倚］（lǐyǐ）〔形〕㊥険しくてでこぼこしているさま.

［力］ lì ①〔名〕ちから；動物の筋肉の働き．〈用～推车〉力いっぱい車を押す．㊟1）体の器官の働き．〈目～〉視力．〈脑～〉脳の働き．2）すべての事物の働き；エネルギー．パワー．〈电～〉電力．〈药～〉薬の効能．〈说服～〉説得力．②大きな力を使う．力を尽くす．努力する．〈～战〉力いっぱい戦う．〈工作不～〉仕事に力を入れない．③運搬費．〈～钱〉同上．④〔名〕姓.

［力拔山兮气盖世］lì bá shān xī qì gài shì〔成〕山をぬき世を覆うほど気力の雄大なること；（«史記・項羽紀»）.

［力拔泰山］lì bá Tài shān〔成〕力の絶大なのを例える.

［力巴］lìba ＝‘力把’㊄〔形〕素人である；〔北京〕．〈对这一套技术我可～得很〉この技術には私はまったく不案内です．〈他可不～〉彼は素人じゃない．〔名〕①＝‘力巴头(ル)〔名〕’；〔北京〕．〈他是个～〉彼は素人だ．［～话］素人くさい話．㊀〈行家莫说～〉玄人は素人くさい話をするな；（«兒女・11»）．［～勺子］＝‘力巴头(ル)〔名〕’ 囲‘劣巴’‘利巴’とも書く．②腕．能力；〔東北〕．〈他干这玩艺ル还有三分～〉彼はこのことをするのに、まだいくらか腕がたつ.

［力巴ル］lìbar〔名〕㊄①＝‘力巴头(ル)〔名〕’②㊐商店の見習い．でっち；力仕事をする人；〔北京〕．〈小～〉同上.

［力巴头(ル)］lìbatóu(r)㊄〔名〕素人．門外漢．駆け出し．［～赶车］〔歇〕同上の人が車を御す．㊟‘翻了’〔ひっくり返す〕となり、仲たがいする意．〔形〕①＝‘力巴〔形〕’②無器用である．のろまである；〔東北〕．〈大家都埋怨他～〉みんなは彼が気が利かないのを恨んでいる.

［力笨］lìben〔形〕素人くさい．＝‘力巴〔形〕’〈作得一点不～〉やり方が少しも素人くさくない.

［力笨ル］lìbenr ＝‘力笨头’〔名〕素人．半玄人．駆け出しの若い見習い．新入り．未熟練者．＝‘力巴ル’

［力逼］lìbī〔動〕強く迫る．〈她～‘老东西’去设法救出方六来〉彼女は「老いぼれ」に何とかして方六を救い出すように強く迫った．〈她～着小福子还上欠着她的钱〉彼女は小福子に彼女に借りた金を返すように矢の催促をした.

［力避］lìbì〔動〕㊥極力避ける．努めて回避する．〈～我的视线〉私の視線を極力避ける；（«魯・彷・傷»）.

［力臂］lìbì〔名〕㊐てこの力点と支点間の距離．テンション・アーム．［～比］アーム比.

［力薄才疏］lì bó cái shū〔成〕力は弱く才能は不足.

［力薄能鲜］lì bó néng xiǎn〔成〕力が弱く能力がない．無力無能である.

［力薄艺疏］lì bó yì shū〔成〕力は弱く武術も未熟である．〈小弟～，便敌他不过〉私は力は弱く、武術も未熟で、彼にかなわない；（«水滸・29»）.

［力不从心］lì bù cóng xīn〔成〕意に任せず．力が思うに任せぬ．やる気はあるが力が足りない．力不足である；（«後漢書・班超傳»）．〈他体弱多病，虽然很想多做些工作，但～〉彼は体が弱く病気がちなので、仕事をもっとしたいと思っていても、力が思うようについていかない．〈那知凭空出了这们一个岔子，叫我～〉ところが思いがけなくこのような事件が起こって、どう思っても力が足りない；（«官場・55»）．〈你如今～，只索付之无奈了〉あなたは今、気ばかりで力が伴わないんですもの、どうにも仕方がありません；（«古今・8»）.

［力不胜任］lì bù shèng rèn〔成〕力が任務に堪えない．任務に力不足である．任務が手に余る．〈这是一项技术性很强的工作，我～〉これは技術的にとても負担が多い仕事なので、私の力では手に余る.

［力不胜支］lì bù shèng zhī〔成〕維持していくには力不足.

［力场］lìchǎng〔名〕㊐場；万有引力の場．力の場．フィールド．＝‘场’

［力臣］lìchén〔名〕①侯・伯の自称；自分が天子の力となる下臣であるという意味．②㊥勇気と力のある下臣.

［力成］lìcheng〔形〕㊄裕福である；〔東北〕．〈也有人主张，光要贫户，不要～户〉貧乏人に用があるだけで金持ちには用がないと主張するものもいた.

［力持］lìchí〔動〕㊥堅持する．〈～异议〉異議を堅持する.

［力畜］lìchù〔名〕役畜．＝‘役畜’

［力辞］lìcí〔動〕㊥固く辞退する．〈～而去〉極力辞退して帰って行く；（«兒女・30»）．〈玄德～，还屯小沛住扎〉玄徳は固辞して小沛の陣にもどった；（«三國・15»）．〈～不往〉極力辞退して行かない；（«元曲外・單刀會・1»）.

［力促］lìcù〔動〕㊥努めて促す．早めるのに努力する．〈～发展〉努めて発展を促す．〈而且，有许多事都是他前几年～实施的〉しかも多くのことはすべて彼が数年前に力いっぱい促進し実施したことであった.

［力挫］lìcuò〔動〕㊥努力して相手をくじく．〈中国女排队镇定自若，～美国队〉中国女子バレーボールチームは泰然自若、力を尽くしてアメリカチームを破った.

［力道］lìdào〔名〕㊄①効き目．効能．②力．＝‘力气’，‘力量’；〔北〕．〈豆饼～长〉ダイズかす（の肥料）は効き目が長い.

［力的合成］lì de héchéng〔連〕㊐力の合成.

［力的平衡］lì de pínghéng〔連〕㊐力の釣り合い．力の平衡.

［力敌］lìdí〔動〕力があって匹敵しうる．力すくで敵対する．〈这种昆虫勇猛绝伦，～百虫〉この昆虫は勇猛なことたぐいなく、その力は百匹の虫に匹敵する.

［力点］lìdiǎn〔名〕㊐（てこの）力点.

［力度］lìdù〔名〕①㊗音響の強さ．②力の程度．〈他已经不再年轻，没有承受这一切的～了〉彼はもはや若くはなく、この一切を引き受けるほどの力がなくなっている．③（芸術的な）深み.

［力夺］lìduó〔動〕㊥力ずくで奪い取る．↔‘义取’

［力伕］lìfū〔名〕（埠頭などの）運搬人．担ぎ人夫.

［力耕］lìgēng〔動〕㊥農耕に努める．＝‘力田’，‘力稼’

［力工］lìgōng〔名〕もっぱら肉体労働をする労働者；専門技術者は入らない.

［力管］lìguǎn〔名〕㊐ソレノイド；二つの等圧面と二つの等比容面で囲まれる部分．［气象～］気象学的ソレノイド.

［力贵突，智贵猝］lì guì tū, zhì guì cù〔諺〕力はちびちびと出さずにさっと一気に出せば重い物でも持ち上げることができるし、知恵も出すのが早いのがたいせつで、出し遅れては何にもならなくなる．力と知恵は一度に早く出せ.

［力行鸡］lìhángjī〔名〕㊄㊐レグホン；ニワトリの一種；〔広〕.

［力回授］lìhuíshòu〔名〕㊗力のフィードバック．［～型伺服阀］力フ

ィードバック方式サーボ弁.

[力疾] lìjí 書 動 病気をおしてつとめる. [~从公]病をおして公務に従事する. 形 すばやい. 〈刚强而~〉強くてすばやい.

[力荐] lìjiàn 動 書 極力推薦する.

[力谏] lìjiàn 動 書 強くいさめる.

[力竭声嘶] lì jié shēng sī 成 力尽き声がかれる. 疲労の極に達したさま. 精根つき果てたさま. ='声嘶力竭'

[力戒] lìjiè 動 書 極力戒める. 大いに戒める. 〈~骄傲〉傲慢さを極力戒める.

[力界裂缝] lìjiè lièfèng 連 機 トー・クラック.

[力尽筋疲] lì jìn jīn pí ='力尽筋舒' 成 力尽き体が疲れ果てる. 体力が尽き果てる. くたくたに疲れる. ='筋疲力尽', '精疲力尽'; (唐・韓愈《昌黎先生集・論淮西事宜狀》). 〈长途跋涉, 使得他~, 躺下就睡着了〉長い道のりをやって来て, 彼はへとへとになり, 横になるや眠ってしまった. 〈~, 动弹不得〉すっかりへばって動けない. 〈这段山路走得我~〉この山道を歩いて私はくたくたに疲れた. 〈好容易出了山沟, 已然~〉ようやく山あいを出ると, もう疲れてしまい, 力も残っていませんでした; (《三俠・117》).

[力尽精疲] lì jìn jīng pí 成 精も根も尽き果てる. ='精疲力尽' 〈由于猛烈的练习而~〉猛練習でくたばる.

[力尽气竭] lì jìn qì jié 成 精も根も尽き果てる.

[力尽神危] lì jìn shén wēi 成 力を出し尽くす. 〈宝玉见晴雯将雀裘补完, 已使的~, …〉宝玉は晴雯が雀金裘を繕い終わって, ありったけの力を出し尽くしたのを見ると, …; (《紅樓夢・53》).

[力矩] lìjǔ 名 ① 物 力のモーメント. 力率. トルク. 力の能率. [~分配法]モーメント分配法. [~马达] 機 トルク・モーター. [~曲线]モーメント曲線. [~调节] 機 トルク・コントロール. ② 数 積率.

[力举千钧] lì jǔ qiān jūn 成 力, 千'钧'の重さのものを挙げる: 古く30'斤'は1'钧'.

[力抗] lìkàng 名 機 機械リアクタンス.

[力可拔山] lì kě bá shān 成 山を持ち上げられるほど力が強い.

[力克] lìkè 動 書 闘争を経て勝利を得る.

[力克斯兔] lìkèsītù 名 動 レッキス種のウサギ. 日本白色ウサギ.

[力匮] lìkuì 動 書 疲れ果てる. 力が尽きる.

[力力碌碌] lìlìlùlù 形 白 懸命につとめるさま. 精を出すさま. ='利利落落'

[力量(儿)] lìliang(r) 名 ① 力. 力量: 抽象的な力も含む. 〈团结就是~〉団結は力なり. 〈一分~〉なんらかの力. 〈不团结, 就没有~, 就翻不了身〉団結しなければ力は無く, 生まれ変われない. [~比赛]力比べ. [~翻] 体 パワー・クリーン; 重量挙げ. [~练习] 体 力運動. [~曲线] 心 力量曲線. [~推] 体 ツー・ハンド・クリーン・アンド・ミリタリー・プレス; 重量挙げ. [~训练] 体 パワー・トレーニング. [~总和]力の総和. ② 能力. 力. 〈尽一切~完成党的任务〉全力を尽くして, 党の任務をやり遂げる. 〈他很有~〉彼はたいそう力がある. 〈你若有~支持他, 我去也放胆〉おまえがもし彼らに対抗する力があるなら, 私は行っても安心だ; (《古今・40》). [~悬殊]力が格段に違う. ③ 作用. 効力. 〈有~〉効き目がある. 〈这种农药的~很大〉この種の農薬の効き目は大きい. ④ 勢力. 〈根本的~〉基本的な勢力. 〈~薄弱〉勢いが弱い. [~对比]力のバランス. [民主~]民主勢力. [政治~]政治勢力. ⑤ 軍 兵力. [武装~]武装兵力. [~对比][~均势]バランス・オブ・パワー.

[力率] lìlǜ 名 物 力率.

[力谋] lìmóu 動 書 極力求める.

[力能扼虎] lì néng è hǔ 成 トラを絞め殺すほどの力がある. たいへんな力もちのたとえ.

[力能举鼎] lì néng jǔ dǐng ='力能扛鼎' 成 力, 鼎をあげる. 鼎をあげるほどの力がある; 絶大な力を形容する. たいへんな力もちのたとえ.

[力能胜任] lì néng shèng rèn 成 力が任に堪え得る. 任務を果たすだけの力がある.

[力偶] lì'ǒu 名 物 偶力. カップル. 力対. [~矩]偶率. 偶力モーメント.

[力排众议] lì pái zhòng yì 成 力で大衆の意見を抑える. 力で多数意見を退ける. 〈在讨论会上, 他~, 使自己的观点占了上风〉討論会の席上, 彼はみんなの意見を押しのけて, 自分の観点を優先させた.

[力平衡] lìpínghéng 名 物 力平衡.

[力平快] lìpíngkuài 名 体 Bクイック; バレーボール.

[力气] lìqì 名 武技の科挙の試験で弓を引くのに要する力; 10'斤'が'一力'あるいは'一个力气'. 〈大长进了, 不但样式好, 而且弓也长了一个~〉たいへん進歩して, 型がよいばかりでなく, 弓も一段と強く引くようになった; (《紅樓夢・75》). ☞ 歧项

[力气] lìqi 名 (肉体上の)力. 体力. 腕力. ='腕力' 〈出~〉力を出す. 尽力する. 〈他~很大〉彼は力が強い. 〈我们年轻人不掏~, 对得起谁呀?〉私たち若い者が力を出さないで, 顔向けできると思うか. 〈她觉得身子软绵绵的, 四肢没有~〉彼女は体がぐったりして, 手足から力がぬけていくのを感じた. 〈没~的话〉いくじのない話; (《警世・28》). [~活(儿)]力仕事. 荒仕事. [卖~] 1)労働力を売る. 2)懸命に働く. 〈好嘛, 政府出钱, 咱们还不多卖点力气加点工!〉いいかい, 政府が金を出すんだ, わしたちもうんと力を入れて, 超過労働しなくちゃ. 注 '气力'と語形を変えても同じ. ただし'力气'ほど常用されない. ☞ 前项

[力气头儿] lìqitóur ='力气 lìqi'

[力钱] lìqian 名 方 (贈り物などを届けに来た人に渡す)チップ, 駄賃, 祝儀. ='脚钱'; 四川. 〈挑行李, 挣几个~〉荷物を担いで駄賃をかせぐ. 〈某人送的某物, 开发~多少, 一一登帐记清〉だれが何を届けてきたか, 駄賃はいくら出したか, いちいち帳簿にきちんと記入する; (《官場・4》).

[力怯] lìqiè 動 白 力で支えきれない. 〈陈生见张虎~, 飞马来助〉陳生は張虎が支えきれぬのを見て, ウマをとばして助けに来た; (《三國・7》).

[力勤] lìqín 動 書 勤勉に働く. 〈以~致富〉勤勉な働きで富をなす.

[力请] lìqǐng 動 書 一生懸命にお願いする. 極力要請する. 〈乡民~他出来竞选乡长〉村民は彼が村長選に出馬するよう一生懸命請願した.

[力穷势孤] lì qióng shì gū 成 勢力が弱い. 力が弱い. 〈战有数十余合, 平~, 只得退去〉闘うこと数十余合, (王)平は力尽き, 退却するより仕方がなかった; (《三國・95》).

[力求] lìqiú 動 書 極力努める. やっきになる. 〈~转嫁危机〉危機を転嫁しようとやっきになる. 〈~全歼, 不使漏网〉全滅させるのに力を注ぎ, 逃がさない. 〈写文章~合乎群众的口味〉文章を書くのに, 努めて大衆の好みに合うようにする. 〈~搞清楚对资产阶级专政的问题〉ブルジョア階級に対する独裁問題を極力はっきりさせようとする. 〈有些人是在~走资本主义道路的〉一部の者は, 資本主義の道を歩もうと懸命になっている. 〈为求救济近火起见, 只好~治标〉近くの火事の救済を求めるためには, 極力応急処置をすることに努めるほかはない. 〈~适应新的世界, 新的人生〉新しい世界, 新しい人生に適応させることを強く求める.

[力诎] lìqū 動 書 能力が以前より劣る. 力が足りない. 〈王凤姐~失人心〉王(熙)鳳は力が足りず人心を失う; (《紅樓夢・110》).

[力祛积弊] lì qū jī bì 成 力を尽くして積弊を払う. 〈本署院~, 冀挽浇风〉本官は力を尽くして積弊を払い, 官紀を一新することを願う; (《官場・19》).

[力人] lìrén 名 書 力のある人. 力持ち.

[力软] lìruǎn 動 力に欠ける. 〈韩爷技艺虽强, 吃亏了~〉韓爺は腕が優れているものの, 惜しむらくは非力であった; (《三俠・50》).

[力胜] lìshèng 動 書 力を尽くして相手を破る. 勝利に努力する.

[力士] lìshì 名 ① 力持ち. 力士. ② 旧 皇帝・貴族などの側近の衛兵. ③ 天神に従う武臣の名. ='黄巾力士' 〈你少来混说, 瞧着叫~打你出去〉でたらめを言うのはいいかげんになさい, さもないと今に力士を呼んでおまえをたたき出させますよ; (《紅樓夢・116》).

[力势] lìshì 名 書 勢力. 〈戚青无~, 被夺了休〉戚青には力がなかったので, 離縁させられた; (《警世・20》).

[力守] lìshǒu 動 書 極力守る. 死守する.

[力所不及] lì suǒ bù jí 成 力の及ばないところ. 〈这些徒弟帮他做一些他~的劳动〉これらの弟子は彼の力の及ばない力仕事を手伝っている.

[力所能及] lì suǒ néng jí 成 力が及び得る. 自分の力でできる. 〈找点儿~的活儿干〉自分の力でできる仕事を探す. 〈联办一些~的副业〉やれる範囲の副業の幾つかを連合してする. 〈小学生也应该做些~的家务劳动, 培养他们的劳动习惯〉小学生も自分の力でできる家庭の労働をして, 彼らに労働の習慣を身につけさせるようにしなければならない.

[力田] lìtián 動 書 農事に励む. 畑仕事に精を出す. 〈做哥的~有年, 颇知生殖〉私は長年農業をしてきたから, 栽培についてはかなりよく知っている; (《醒世・2》).

[力透纸背] lì tòu zhǐ bèi 成 字を書くのに筆の力が強く紙の裏側までとおる. 詩や文章の内容がきわめて深く力があること; (唐・顔眞卿《張長史十二筆法記》).

[力图] lìtú 動 書 努力して試みる. ='力求' 〈~改善〉極力改善を求める. 〈~用矿物炼出一种药〉鉱物から一種の薬を練り出す試みに力を入れる. 〈~打破凡尔赛体系〉ベルサイユ体制を打破しようとやっきになる. [~自强]努めて人に頼らず自立しようとする.

[力挽狂澜] lì wǎn kuáng lán 成 大きな力で大きな波を引き戻す. 転 大きな力で危うい情勢を引き戻して助ける. 懸命に危うい局面を挽回しようとする; (唐・韓愈《講學解》). 〈在革命的危急关头, 他~, 扭转了局势〉革命の瀬戸際に, 彼は大きな力で危うい情勢を挽回し, 局面を転換した.

[力线] lìxiàn 名 物 力線. [~管] 機 束管.

[力行] lìxíng 動 書 努力する. 努めて行う. 〈~不怠〉怠ることなく努め励むこと. [~哲学] 哲 力行哲学.

[力学] lìxué 名 物 力学; 日語. [~平衡]力学的平衡. 動 書 学習に努力する. 〈~不倦〉たゆまず勉強する. 〈子以~俱有官, 女配名家〉息子は学問に励み, みな官職を得, 娘は名家に嫁いだ; (《流紅》).

[力役] lìyì 書 力仕事. 労役. 〈~之征〉労役の賦税. 動 民力を徴用する.

〔力鱼〕lìyú 〔名〕〔魚〕ヒラ.
〔力赞〕lìzàn 〔動〕〔書〕極力褒める、また賛成する.
〔力战〕lìzhàn 〔動〕〔書〕奮戦する．力の限り戦う．力いっぱい戦う．〈在最后一场比赛中～强手〉最後の試合で強敵と奮戦する.
〔力争〕lìzhēng 〔動〕①（目標に向かって・目的を達するため）極力努める．ベストをつくす．〈～在今春之前完成〉今年の春以前に完成するよう極力努める．〈～超额完成生产任务〉生産任務の超過達成をめざして大いに努める．〈～赶上高产单位〉高生産の単位に努めて追い付くようにする．〈～说：要会做诗, 然后有趣〉詩を上手に作れ、そうであってこそ趣がある、と力をこめて言った；（《魯・彷・肥》）．〔～上游〕〔成〕1)努力して川の上流へ上って行こうとする．〔転〕高い目標への到達を目指して大いに努力する．努力して高いレベルに達しようとする；（《史記・高祖本紀》）．〔例〕〈鼓足干劲、～、多快好省地建设社会主义〉大いに意気込み、大いに高い目標をめざし、多く、早く、りっぱに、むだなく、社会主義を建設する．2)人と競う．＝'力争上流' ②あくまで論争する．〔据理～〕理をふまえ、あくまで論争する.
〔力征〕lìzhēng 〔動〕〔書〕武力で征伐する.
〔力政〕lìzhèng 〔動〕＝'力征'〔名〕〔書〕①労役．②暴政．〈反天意者～也〉天意に背くものは暴虐な政治である.
〔力之所及〕lì zhī suǒ jí 〔成〕（自分の・あるいは人の）力でできること.
〔力指其非〕lì zhǐ qí fēi 〔成〕誤りを強く指摘する.
〔力主〕lìzhǔ 〔動〕〔書〕極力主張する．強力に主張する．〈～和平〉平和を強く主張する．〈～发电向政府抗议〉打電して政府に抗議するよう強力に主張する.
〔力壮〕lìzhuàng 〔形〕〔書〕力がみなぎっている．元気がある．〔身强～〕〔成〕体がたくましく力があふれている.
〔力子〕lìzǐ 〔名〕〔書〕勤勉で努力する人.
〔力租〕lìzū 〔名〕〔経〕労働地代．＝'干租'
〔力足〕lìzú 〔形〕〔書〕力が十分である．力がみなぎっている.
〔力阻抗〕lìzǔkàng 〔名〕〔機〕機械インピーダンス.
〔力作〕lìzuò 〔名〕力作．〈《子夜》是茅盾的～〉『子夜』は茅盾の力作である．〔動〕〔書〕力のかぎり働く．精出して働く．〈～而食〉力のかぎり働いて生活する．〈耕牛～辛苦〉役牛が仕事をする；（《警世・2》）.

〔历〕（歷、④曆、厤）

lì ①経験する．経過する．〈来～〉素姓．経歴．経路．〈～时十年〉10年経過する．②これまで経てきた．〈～年〉過ぎ去った年．過去何年間．長い年月．③あまねく．一つ一つ．〈～览〉〔→〕〔訪〕．〈～访各校〉各校を歴訪する．④暦法．〈阴～〉旧暦．〈阳～〉新暦．〔→〕暦．年・月・日や節気を記録した書物・表・冊子．〈日～〉日暦．日めくり．⑤沿う．〈～阶而升〉階段に沿って上がる．⑥〔名〕姓.

〔历本〕lìběn 〔方〕＝'历书'；〔例〕又〔曲〕．〈取过～一看, …〉こよみを取って見ると、…；（《官場・2》）.
〔历壁角〕lì bìjiǎo 〔連〕〔方〕壁際に壁の方を向いて立たせる；旧時、教師が学生に与えた体罰の一つ；〔旧〕.
〔历遍〕lìbiàn 〔動〕〔書〕あまねく歩く．〈～了青山绿水, 看不尽野草闲花〉青山緑水をあまねくめぐり、野の草や花をあきるほど見る；（《西遊・23》）.
〔历朝〕lìcháo 〔名〕①歴代の朝廷．②歴代.
〔历陈〕lìchén 〔動〕〔書〕内容を詳細に述べる.
〔历程〕lìchéng 〔名〕①歴程．過去の歩み．道のり．〈回顾过去的战斗～, 展望今后的革命征途〉過去の戦いの歩みを回顧し、今後の革命の征途を展望する．〈渡过苦难的～〉苦難の道を越える．〈今事的～自然可以作为重现古事的线索〉今の事柄のこれまでの歩みは当然古い事柄を再現する手がかりとなる．②道筋.
〔历齿〕lìchǐ 〔名〕〔書〕まばらな歯．〈貌唇～〉兎唇でみそっ歯；（宋玉《登徒子好色賦》）.
〔历次〕lìcì 〔名〕〔書〕これまで毎回(の)．度重なること．幾多(の)；〔不定〕．〈在～政治运动中, 他们都站稳无产阶级立场〉これまでの政治運動において、彼らはいつもプロレタリア階級の立場にしっかり立った．〈在～小小内战上牺牲腐烂了〉度重なる小さな内戦において犠牲になり朽ち果ててしまった.
〔历代〕lìdài 〔名〕歴代．〈她说这是～的节烈的妇女〉彼女はこれが歴代の節度ある婦女であると言った．〔～沿革〕歴代の沿革.
〔历法〕lìfǎ 〔名〕暦法．→'公历', '夏历'
〔历反〕lìfǎn 〔名〕〔略〕歴史反革命分子．＝'历史反革命分子'
〔历访〕lìfǎng 〔動〕歴訪する.
〔历古〕lìgǔ 〔名〕〔書〕古代から今に至るまでの時間．〈舆图之广, ～所无〉領土の広さは古来ないほどである.
〔历观〕lìguān 〔動〕〔書〕あまねく見る．通観する．〈～九州山川之体〉全土の山川の姿をあまねく見た.
〔历纪〕lìjì ＝'历记'〔名〕一年の季節の移り変わりの順序、規則.
〔历节〕lìjié ＝'历节风'〔名〕〔中医〕関節の痛み；腫脹(はれ)、運動障害を伴い、痛みの場所が固定しない疾患．'多发性关节炎'〔多発性関節炎〕・'慢性关节风湿'〔慢性関節リューマチ〕など.
〔历劫〕lìjié 〔動〕〔書〕①長い間災難・苦難を経る．〈～归来〉苦難を経て帰ってきた．②何代も経過する.
〔历届〕lìjiè 〔形〕〔書〕これまでの各回(の)．以前の何回(か)；〔不定〕．〈成交额之大, 超过～交易会〉成約高はこれまで各期の交易会をしのいでいる．〈美国～政府大幅度增加军费和政府开支〉アメリカ歴代の政府は、大幅に軍事費と政府の支出を増加した.
〔历尽〕lìjìn 〔動〕〔書〕経験し尽くす．〈～沧桑〉多くの変遷を経る．〈～千辛万苦〉あらゆる辛苦を経験し尽くす．〔～甘苦〕〔成〕苦しみをなめ尽くす.
〔历久〕lìjiǔ 〔動〕〔書〕久しい時間を経る．長い間に渡る．〈一首～不衰的名曲〉不滅の名曲．〔～常新〕長い時間を経ても常に新しい.
〔历来〕lìlái 〔副〕〔書〕これまで．このかた．従来；'从来'とほぼ同じ用法であるが、ふつう否定文に用いない点が異なる(否定文には多く'从来'を用いる)．〈～如此〉これまでずうっとこのようであった．〈哈尔滨的冬天, ～是这么冷的〉ハルビンの冬は、ずうっとこのように寒い．〈那个人～忠诚老实, 完全可以信任〉あの人は一貫して誠実そのもので、信頼できます.
〔历览〕lìlǎn 〔動〕〔書〕一つ一つ見て回る．遊歴する．〈～名山大川〉自然の中の名所を遍歴、遊歴する.
〔历历〕lìlì 〔形〕〔書〕ありありとしているさま．一つ一つはっきりしているさま．〈～如在眼前〉一つ一つはっきりと眼前にあるかのようである．〈湖水清彻, 游鱼～可数〉湖は清らかに透き通り、泳いでいる魚を、一匹一匹はっきりと数えることができる．〈溪水非常清亮, 水中砂石、树叶, 水面纹路～可见〉小川の水はとても清らかで水の中には砂や石、木の葉、水面には波紋が手にとるように見てとれた．〈若是鬼, 又衣裳楚楚, 言语～〉物の怪"にしては衣装がはっきり見えていたし、言葉つきもはっきりしていた；（《醒世・4》）．〈耿耿在廊庙, ～在士论〉朝廷で誠意を尽くして、はっきりと意見を述べる；（《金瓶梅・48》）．〈语太平事, ～可听〉太平の御世のことを話すと、当時のことがありありとして、聞くにあたいするものがあった；（《老父》）．〔～在案〕文書にはっきりしていること．〔～在目〕〔成〕ありありと目に浮かぶ．はっきりと目の前に現れている；（唐・杜甫《歴歴》詩）．〔例〕〈回顾和老王相处的战斗年月, 至今还～〉老王と一緒にいた戦闘の年月を思い起こすと、今でもまだ目の前にありありと浮かび上がってくる．〔例〕〈十年前的情景, 至今～〉10年前の情景が、今でもありありと目に浮かぶ．〔例〕〈只要一翻, 哪年哪月哪桩事, ～〉ちょっとページをめくりさえすれば、何年何月のどんな事か、ありありと目の前に現れる.
〔历练〕lìliàn 〔名〕経験と鍛錬．〈他有～, 办事比较稳重〉彼は修練を経て経験を重ねているから、仕事ぶりが人より慎重で落ち着きがある．〈他办事有～, 不慌张〉彼は仕事をするのに実地に鍛えているから慌てない．〈实在从～中出来的, …〉実のところ実際の経験と鍛錬の中から生まれてくるもので、…；（《紅楼夢・115》）．〔動〕〔方〕経験する．実践して鍛錬する．社会に出て、もまれる．世故に通じ人情に通暁する；〔北京〕．〈十年也～不出一个手艺人〉10年かかっても一人の職人も育てられない．〈况且他也这样大了, ～～也好〉それにこの子もこのように大きく成長したことだし、経験を積むのもよいだろう；（《児女・2》）．〈你年幼, 事体还不大十分～〉あなたは年がゆかず、まだ物事にあまり経験がない；（《金瓶梅・79》）.
〔历碌〕lìlù 〔動〕〔書〕多忙でとり乱す．〈一家尽道贼去无事, 又～了一会, 放倒了头, 大家酣睡〉家の者はみな賊は逃げて問題なしと言い、しばらくばたばたとしてから、横になり就寝し、ぐっすりと眠ります；（《二拍・39》）.
〔历乱〕lìluàn 〔書〕〔動〕乱れて秩序を失う．混乱する．騒乱に遭う．反乱や戦乱を経験する．〔形〕雑然としたさま．乱れたさま．〈～的脚步声〉乱れた足音.
〔历落〕lìluò 〔形〕〔書〕①世俗から超越し汚れがない．②配列に出入りがある．並び方のふぞろいなさま．〔→〕③音声の絶えないさま．〔→〕〈要是那么办, 不会历历落落只管闹工潮〉もしそのようにすれば、相ついでただストライキを取り締まるようなことにならない．④人よりぬきんでているようす．〈嵚奇～, 可笑之人也〉品格が人なみ優れており、ほほえましい人だ；（《郭子》）.
〔历命〕lìmìng 〔名〕〔書〕天道．天命.
〔历年〕lìnián 〔名〕①〔書〕→〔付録〕②．〈～的积蓄〉過去何年間かの蓄積．〈～来婴儿死亡率不断下降〉過去何年間かの嬰児の死亡率は、絶えず下降を続けている．②〔天〕暦年；1月1日から12月31日までの一年．〔～帐〕年度年度の勘定.
〔历然〕lìrán 〔形〕〔書〕明らかなさま．〈见肠胃五脏, ～无碍〉胃腸や五臓を見ると、明らかにさまたげるものがない；（《小説》）.
〔历任〕lìrèn 〔動〕歴任する．職務を経験する．代々任ぜられる．〈～要职〉要職を歴任する．〔名〕〔白〕それまでの務め．〈送～文簿, 查验过了〉それまでの履歴簿を提出し、検査もすんだ；（《古今・9》）.
〔历日〕lìrì 〔名〕〔方〕こよみ．＝'历头'；〔例〕又〔曲〕．〈家里有～么？〉お宅にこよみがありますか；（《水滸・24》）.
〔历时〕lìshí 〔書〕〔動〕時間・事態が経過する．〈～五天的发展中国家原料会议〉5日間にわたった発展途上国資源会議．〈～五天的访问〉5日間にわたる訪問．〔名〕経過した時間．過ぎた時間.
〔历史〕lìshǐ 〔名〕①歴史；また〔→〕．〔～包袱〕過去に自分もしくは家庭に起こった問題(多くは政治面のこと)が自分にもたらした負担・影響．〔～背景〕歴史的背景．〔～潮流〕歴史の流れ．〔～车轮〕歴

L

史の車輪.歴史の歯車.歴史の進展.〔～的必然〕歴史的必然.〔～地理〕歴史地理.〔～地位〕歴史的地位.〔～断限〕歴史的区分.〔～反革命〕歴史反革命分子;解放前に革命を弾圧し、革命を破壊した人を指す.〔～观〕1)歴史観. 2)歴史的観点.〔～观点〕歴史的観点.〔～画〕歴史画.〔～价值〕歴史的価値.〔～阶段〕歴史的段階.〔～进程〕歴史的進展.〔～经验〕歴史上の経験.〔～剧〕歴史劇.時代劇.〔～考验〕歴史の検証.〔～科学〕歴史分野における科学.〔～垃圾堆〕歴史の堆積物.〔～片〕時代劇映画.〔～趋势〕歴史の発展方向.〔～任务〕歴史的任務.〔～时期〕歴史的時期.〔～使命〕歴史的使命.〔～条件〕歴史的条件.〔～唯物〕〔～唯物主义〕〘哲〙史的唯物論.唯物史観.〔～唯心主义〕〘哲〙史的観念論.〔～问题〕歴史上の問題.〔～舞台〕歴史の舞台.〔～现象〕歴史現象.〔～小说〕歴史小説.〔～性〕1)歴史的(な). 〘例〙〈一个～的转折时期〉歴史的な転換期. 〘例〙〈～的局限性〉歴史的限界性. 2)歴史性.〔～学〕歴史学.〔～循环论〕歴史循環論.〔～遗迹〕歴史的遺跡.〔～意义〕歴史的意義.〔～语词〕歴史的語彙.〔～语言学〕歴史言語学.〔～渊源〕深い歴史的原因や根源.〔～主义〕歴史主義.〔～作用〕歴史的な役割. 〘副〙(‘～地’として)歴史的に.〈这个任务～地落在我们肩上〉この任務は歴史的に私たちの肩にかかっている.〈要～地看一个人〉一人の人を歴史的に見る必要がある. ② 履歴.個人の経歴.素性.前身.〈～清白〉履歴にきずがない.〈调查他的～〉彼の前身を調べる.〈这个人～上没问题〉この人の履歴はすっきりしている.〈不知道他的～〉彼の素性がわからない. ③ 過去の事実.〈这件事早已成为～〉この事件はもう過去の事実になってしまった. ④ 過去の事実の記載. ⑤ 年月.〈已经有了差不多六年的～了〉すでに6年近い年月がたった. ⑥ 歴史学科.

〔历事〕lìshì 〘名〙〘書〙履歴.前歴.〈把从前～文书都看了〉前歴の書類をすべて見た;(《水滸・12》).

〔历试〕lìshì 〘動〙〘書〙しばしば試みる.〈～无效〉何度も試みたがむだだった.

〔历室〕lìshì 〘名〙〘旧〙観象台. =‘天文台’,‘气象台’

〔历书〕lìshū 〘名〙こよみ.暦書.〈祖父还把～翻给他看〉祖父はさらに暦書を開いて彼に見せた.〔～时〕暦表時.

〔历署〕lìshǔ 〘動〙〘書〙代理を歴任する.

〔历数〕lìshǔ 〘動〙一つ一つ数えあげる.〈～罪行〉罪行を一つ一つ数えあげる. ☞〔lìshù〕

〔历数〕lìshù 〘名〙〘書〙① 自然に定まった運命. =‘天道’,‘天运’ 〘転〙朝廷・帝王の交替の順序のたとえ. ② 季節の移り変わり. ③ 歳時・節気の順序を推算する方法. ☞〔lìshǔ〕

〔历述〕lìshù 〘動〙〘書〙一つ一つ叙述する.

〔历岁久远〕lì suì jiǔ yuǎn 〘成〙長い長い歳月を経る.

〔历头〕lìtóu 〘名〙① こよみの初め. ② 年の初め. ③ こよみ.〈你拿～来看看是什么日子〉おまえ、こよみで(今日が)どんな日か見てごらん.〈王婆一把手,取过～来,挂在墙上〉王婆は手を出して、こよみを取り返すと、壁に掛けました;(《金瓶梅・3》).〈将～叫人拣黄道吉日〉こよみで黄道吉日を選ばせた;(《水滸・23》).

〔历尾〕lìwěi 〘名〙① こよみの末尾. ② 年末.

〔历险〕lìxiǎn 〘動〙〘書〙冒険する.危険な所を行く.〈海上～〉海上での冒険.〈荒漠～〉砂漠での冒険.

〔历象〕lìxiàng 〘動〙こよみを推算し天体の運行を観測する.〈～日月星辰〉太陽や月・星を観測し、こよみを推算する. 〘名〙太陽・月・星が運行する天象.

〔历游〕lìyóu 〘動〙〘書〙各地をあまねく巡る.〈～五侯之门〉五侯の家をあまねく巡る;(《語林》).

〔历有年所〕lì yǒu nián suǒ 〘成〙もうずいぶんと年がたっている.〈他行医济世,～〉彼は医者を稼業としてから、もうずいぶんと年月がたった.

〔历元〕lìyuán 〘名〙こよみを作るときの初め. =‘历始’

〔历月〕lìyuè 〘名〙暦月.

〔历正〕lìzhèng 〘名〙昔、暦法をつかさどり、自然の運行を正しく定める官吏.

〔立〕 lì ① 〘動〙立つ.立てる;‘站’より硬い.南方では‘站’より常用.〈坐～不安〉いても立ってもいられない.落ち着かない.〈静悄悄地～起来〉そっと立ち上がった. 〘転〙縦になる.縦にする.〈把伞～在门后头〉傘をドアの後ろに立てる.〈～起倒下的树木〉倒れた木を立てる.〈～不起身〉立ち上がれない;(《醒世・34》). ② 〘動〙作り出す.定める. 1)創立する.設立する.〈～学校〉学校を設立する. 2)樹立する.〈～功〉☞〔lìgōng〕 3)制定する.〈～合同〉契約を結ぶ. 4)決定する.〈～志〉☞〔lìzhì〕 ③ 存在する.生存する.〈自～〉自立する. ④ たちどころに.すぐに.〈～行停止〉ただちに停止する.〈～下此城〉城を強襲する. ⑤ 〘動〙(証書などを)書く.〈～单保证〉保証書を書き保証する. ⑥ 〘名〙姓.

〔立案〕lì, àn 〘動〙① 官庁に登記・登録する.届け済みにする.〈～存照〉官庁が事件などを記録にとどめて保存する;(《初拍・6》). ② 立案する.〔～人〕立案者. ③ 法律の保護を受けるため財産を官庁に申告する.

〔立巴头〕lìbatóu =‘力巴头(ㄦ)’

〔立刨〕lìbào 〘名〙縦かんな.縦削り器.

〔立碑〕lì, bēi 〘動〙碑をたてる.

〔立本〕lìběn 〘動〙〘書〙大本を建てる.基礎を立てる.

〔立逼〕lìbī 〘動〙〘方〙(多く‘～着’として)いや応なしに迫る.待ったなしに迫る.急ぎ迫る;〘東北〙.〈～他答应〉いや応なしに彼に承諾を迫る.〈～着要他交出名单〉彼に名簿を出して渡すよう、待ったなしに迫る.〈～着叫人接去〉今すぐ迎えの人をやってくれと迫る;(《紅樓夢・37》).〈～着撵他去了〉無理やりあの人を追いたてた;(《金瓶梅・75》).〔～(将军)下马〕〘方〙すぐするように迫る;〘四川〙. 〘例〙〈～,半刻工夫也等不得〉すぐするよう迫り、一刻も待てない.

〔立壁角〕lì bìjiǎo 〘連〙〘方〙(罰として)壁ぎわに立たせる. =‘历壁角’,‘罚站’;〘呉〙.

〔立毙杖下〕lì bì zhàng xià 〘成〙棍棒でたたき殺すこと.〈翻着翻着,翻到了冲撞太宰执事的醉酒老汉～的判文〉めくっていくと、宰相の執事にたてついた酔いどれの老人を棍棒で処刑せよとの判決文に出くわした.

〔立脖ㄦ鬃〕lì bórzōng 〘熟〙〘方〙〘喩〙怒る;〘北京〙.〈你甭～!咬不了谁!〉怒ることはないよ、だれにもかみつきやしないよ.

〔立不更名〕lì bù gēng míng 〘諺〙(‘坐不改姓’と続き)何をしても姓名を変えない;人を欺かない硬骨漢であると自分から言う場合の言葉;(《元曲・謝金吾・3》).

〔立部伎〕lìbùjì 〘名〙唐代の楽部の一つ;堂の下で立って演奏する.

〔立不住〕lìbuzhù =‘立脚不住’ 〘動〙〘白〙立っていられない. =‘站不住’

〔立叉桥〕lìchāqiáo 〘名〙交差点の陸橋.

〔立差〕lìchài 〘動〙〘書〙たちまち良くなる;‘差’は‘瘥’に同じ.〈请收供养,肿必～〉お供えをお上げください、(そうすれば)腫れはきっとすぐに良くなります;(《宣験記》).

〔立场〕lìchǎng 〘名〙① 立場.観点;日語.〈站在…的～〉(…の)立場に立つ. ② 特に階級的立場のこと.〈只要我们坚持自己的～〉私たちはただ自分たちの立場を堅持するだけです. 〘副〙ただちに.そのそばで.

〔立朝〕lìcháo 〘動〙〘書〙① 帝王が在位する、あるいは大臣が朝廷で執務する. ② 朝廷を打ち建てる.

〔立车〕lìchē 〘名〙=‘立式车床’ ☞‘立式’

〔立春(ㄦ)〕lìchūn(r) 〘名〙二十四節気の一つ.立春;2月3日～5日. ☞付表〈虽说是～了,但仍如隆冬时的寒冷〉立春とはいえ、まだ真冬のような寒さです.〔～好栽树〕〘諺〙立春以前は樹木の冬眠時期で樹液がまだ流動していないので移植するとつきやすい.〔～之日雨淋淋,阴阴湿湿到清明〕〘諺〙立春の日に雨が降ると、以後じめじめした日が清明まで続く. 〘動〙(lì, chūn(r)) 春に入る.立春になる.

〔立此存照〕lìcǐ cúnzhào 〘連〙後日の証拠に文書にして保存する;契約書や公文書の慣用語.

〔立待〕lìdài 〘書〙=‘立等’

〔立刀(ㄦ)〕lìdāo(r) =‘立刀旁’ 〘名〙〘語〙立刀旁;漢字の部首. =‘刂刀儿’

〔立刀豆〕lìdāodòu 〘名〙〘植〙タチナタマメ.

〔立德〕lìdé 〘動〙① 〘書〙徳を積み、人の模範となるような行いをする.天下を利し後世に伝わるような功を立てる.〔～立言〕〘成〙徳を立て言を立てる;儒家の主張する、時の世を正し、世を救い、名を千古に残すこと. 〘例〙〈自有一番～的事业,…〉みずからに徳を立て、言を立てる不朽の大事業があり、…;(《紅樓夢・115》).

〔立德粉〕lìdéfěn 〘名〙〘化〙リトポン;顔料. =‘锌钡白’

〔立等〕lìděng 〘動〙〘書〙すぐに…(するのを)待つ.〈急速办来,～～!〉ただちにやるよう、待っているぞ;(《三俠・16》).〈此是大尹～的勾当〉これは大尹が待ちかねていた事だ;(《醒世・13》).〈～要拿这一伙贼人〉すぐに一味の賊をとらえろ;(《水滸・17》).〔～回信〕すぐご返事ください.至急返信を待つ.〔～可取〕すぐ手にすることができる.

〔立地〕lìdì 〘副〙すぐに.すぐさま.ただちに.たちどころに.〈吃下去～生效,一天比一天好了〉飲んだらすぐ効き目が出て、一日一日とよくなった.〈这ㄦ真是～表现出了一个天国〉ここはまさにたちまち天国が現れたようであった.〈～便成〉たちどころに事がうまくゆく;(《醒世・3》).〈他～就起个虚情,花言巧语,来赚哄道〉彼女はすぐにうわべをかざり、言葉巧みにだまして言った;(《西遊・27》).〈当处对面平章,～便书文契〉その場でひざをまじえて相談した上、すぐさま証文を書いた;(《變文・降魔》).〔～成佛〕☞‘放下屠刀,立地成佛’(☞‘放下’)〔～回头〕ただちに改心する. 〘例〙〈从此刻起,便当～变作两个人〉今からただちに改心して生まれかわるべきです;(《兒女・19》). 〘動〙① 〘白〙立っている;‘立着’に近いが、また‘立’だけの意味にも用いる.〈庆奴低着头,走入来～,却待拜〉慶奴は頭を下げ、入ってきて立ったままで、あいさつしようとします;(《警世・20》).〈三人在庙檐下～看火〉3人は廟の軒下に立って火を見ていた;(《水滸・10》).〈你这里～,我家去也〉おまえはここに立っておれ、自分は家へ帰る;(《元曲・牆頭馬上・4》).〈门前有一老人～〉家の前に老人が一人立っている;(《變文・舜子》). ② 地に立つ.〔～书橱〕〘成〙生き字引的な人を指す.〔～条件〕立地条件. 〘名〙樹木の生長するところ.

[立钉蚂蝗] lìdīngmǎhuáng〔形〕(方)そわそわするさま. ひどく気をもむさま;〔山東〕,〔河南〕,又(白).〈只顾～的要〉浮き足立って欲しがってばかりいる;(《金瓶梅·67》).

[立定] lìdìng〔動〕①止まれ;軍隊や体操での号令. ②(多く'～了'とし)しっかりと立つ.〈我们自己～了脚跟就不怕〉我々自身がしっかりと立っていれば怖くない.〈～了看〉立ち止まって見る;(《警世·28》).[～脚跟]足を大地につけて立つ. 立場をしっかりする.[～跳高](体)立高跳び.[～跳远](体)立幅跳び. ='站定' ③(白)(考えなどを)決める.〈～不移〉(考えなどが)決まって揺るがないこと;(《十二樓·拂雲樓》).〈～主意〉考えを決める;(《二拍·9》).〔副〕(白)ただちに. すぐに.〈倘若有半句儿差错, 我这口刀, ～教你身上添三四佰个窟窿〉もし半言でも誤ったら、わしのこの刀はただちにおまえの体に3, 4百の風穴をあけてやる;(《水滸·24》).

[立冬] lìdōng〔名〕二十四節気の一つ. 立冬;11月7、8日ごろ. ☞付表〔動〕(lì, dōng)冬に入る. 立冬になる.

[立陡] lìdǒu〔形〕(地形が)直角に切り立っている.[～立崖](方)山の地勢が険しいさま;〔東北〕.

[立盹行眠] lìdǔn xíngmián〔熟〕立ったまま居眠りし、歩きながら眠る;疲労のはなはだしいさま;(《元曲·瀟湘雨·4》).

[立法] lìfǎ〔動〕法律·条例を制定·改定する.〔名〕立法.[～机关][～机构]立法機関. 立法府.[～精神]立法精神.[～例](法)すでに立法化された慣例;法律を作る際の参考とされる.[～权]立法権.[～院]立法院.

[立方] lìfāng〔名〕(数)①立方. 三乗.[～呎][～英尺]立方フィート.[～吨]立方トン.[～格子]結晶格子の一種. 格子定数は$\alpha=\beta=\gamma=90°$. 三つの軸が等辺で直角に交わる. 例えばアルミニウム、銅、鉄など.[～根]立方根.[～公尺]立方メートル.[～毫米]立方ミリメートル.[～晶格]立方格子.[～厘米]立方センチメートル.[～码]立方ヤード.[～米]立方メートル.[～容积]立方容積.[～体]立方体. ='正方体' ②(数)立方体. ='立方体'〔量〕立方メートル.

[立房子] lì fángzi〔連〕(方)①家を新築する;〔四川〕.〈农民富了, 家家都在～了〉農民は豊かになり、みな家を新築している. ②(家を建てる時)骨組みをつくる;〔四川〕.〈我们家今天～, 请你来帮个忙〉我が家で今日骨組みをつくるので、手伝ってほしい.

[立浮] lìfú〔名〕立ち泳ぎ.

[立妇名] lì fùmíng〔熟〕(白)妻の座につく;(《元曲·救風塵·1》).

[立竿见影] lì gān jiàn yǐng〔成〕さおを立てれば影が現れる. (転)すぐに効果が現れる;'立竿现影'ともいう;(漢·魏伯陽《参同契·下》).〈用这办法治虫, 成绩～〉このやり方で害虫を退治すれば、たちどころに効果があがる.〈把学到的知识用到生产建设上去, 有时能收到～的效果〉学んだ知識を生産建設の面に使うと、時にはすぐにはっきりした効果を収めることができる.〈你妈妈刚刚出了事, ～, 人家马上不搭理咱们了〉おまえの母さんに不都合なことが起きたとたん、ものの見事に、連中はおれたちを相手にしなくなった.〈正是因为根本没有正确消息, 谣言反倒能～〉ちょうど確かなニュースがまったくないので、かえってデマがすぐに効を現す.〈只是慢些儿, 不能～的效验〉ただ少々手間がかかり、「竿を立てて影を見る」式の速効というわけにはいきません;(《紅樓夢·80》).

[立功] lì, gōng〔動〕手柄を立てる. 功を立てる.〈立了一份功〉ひとかどの功を立てた.〈立过两次大功〉二度大手柄を立てた.〈得啦! 这总算是立了头一功!〉よし、これでどうやら最初の手柄は立てた.[～绝域]非常に遠いところで国のために手柄を立てる.[～立言]手柄を立て、後世まで伝わる言葉を残す.[～赎罪]〔成〕人民に対して罪を犯した人が、人民のために働きその罪を償う. 功を立て罪を償う. ='立功自赎','将功折罪'[～无路]功績を立てる道がない. (例)〈他对纺织不内行, 觉得～〉彼は紡績について素人だから、功績を立てる道がないと思っている.〔名〕(lìgōng)(宗)立ったままで行う修業をいう.

[立瓜] lìguā〔名〕棒の先端が瓜を立てた形をした儀仗.

[立管] lìguǎn〔名〕(機)立ち管.

[立规矩] lì guīju〔熟〕(白)目上の人のそばに立ってたばこやお茶などの世話をする.〈你也不用到我这边来～〉おまえも私のところに仕えに来なくてもいい;(《紅樓夢·29》).

[立柜] lìguì〔名〕戸棚. 衣装戸棚. たんす;上方に引き出しがあり、その下が観音開きになっている.

[立国] lìguó〔名〕立国.〔動〕国を立てる. 建国する.

[立候] lìhòu(書)='立等'[～回信][～回音]すぐご返事ください.

[立户] lì, hù〔動〕①家を持つ. 世帯を持つ.〈顶门～〉世帯を持つ. ②口座を開く.

[立户口] lì hùkǒu〔連〕一家を立てる.

[立化] lìhuà〔動〕すぐ人間としての姿が消え失せる.〈只与他这毒药汁吃了, 直教他～〉ただこの毒薬の汁を飲ませ、すぐ人の姿でなくした;(《金瓶梅·93》).

[立火] lìhuǒ〔動〕(方)火をたき食事をつくる;〔河南〕.〈饭铺还没有～〉食堂はまだかまどに火をいれてなかった.

[立伙] lì, huǒ〔動〕自力で生活する. 独立して一家をもつ. 自立する.〈后来他结了婚, 立了伙〉その後、彼は結婚し自立した.

[立基底] lì jīdǐ〔連〕基礎を築く. 基礎とする.〈他的话以实在为～〉彼の言葉は実際を基礎としている.

[立即] lìjí〔副〕(書)ただちに. すぐ. 即刻. すぐさま. さっそく.〈～转移〉ただちに移動する.〈须要～决定〉即断する必要がある.〈闻报～赶到〉知らせを聞いてすぐさま駆け付ける.〈他～恢复常态〉彼はすぐにいつものようすに返った.〈俟收妥, 当～函复〉受領次第ご返事申し上げます.〈于是这意思也～消失了〉そこでこの考えもすぐ消えてしまった;(《魯·彷·孤》).[～访问](貿)即時呼び出し.[～付款]即時現金払い.[～回复有效](貿)即時回答条件.[～交付][～交货]直渡し.[～拔开](貿)即時開披.[～数据](貿)即時データ.[～支付]即時支払い.[～装船](貿)直積み. 注 '当即''随即'も同義語であるが、'当即'は「その時すぐに」、'随即'は「ひき続きすぐに」、'立即'はただ迅速なことを表す.

[立枷] lìjiā〔名〕明清時代の刑具の名;木で籠形のものを作り上部を枷の形にして囚人を中に立たせ、枷の部分に首を差し入れる. ='站笼'

[立家] lìjiā〔動〕結婚し一家をかまえる.

[立家园] lì jiāyuán(白)='立家'

[立僵] lìjiāng〔動〕(書)立ったまま倒れない.

[立交] lìjiāo〔名〕(略)①立体交差. ='立体交叉'[～公路]立体交差道路.[～桥]立体交差の陸橋. ジャンクション. ='多层立体交叉桥' ②立体交差のブリッジ.

[立脚(儿)] lì, jiǎo(r)〔動〕①立つ. 足を置く. 立脚する.〈～不稳〉立場が不安定である.〈连个～的地方都没有〉立錐の余地もない.[～不定]じっとしておれない.[～地] 1)足場. 2)立脚地.[～点] 1)立場. 立脚点. 2)よりどころ. 足場. 生きてゆく場所. 占有している場所. (例)〈巩固～〉足場を固める.[～架]三脚.[～之地]生存したり占有したりする場所を指す. (例)〈经过一阵开拓空间的斗争, 给她挤出了一个～〉ひとしきり空間を開拓する闘いを経て、彼女のために占有できる場所をなんとか都合した. ②(白)ある所で暮らす.〈你在他家～多时〉おまえは彼の家に長くいるので、…;(《十二樓·萃雅樓》).

[立教] lìjiào〔動〕(書)規範·準則を確立し教育する.

[立节] lìjié〔動〕(書)節を立てる. 名節を打ち立てる.

[立兢兢] lìjīngjīng(白)='立钦钦'

[立井] lìjǐng〔名〕(鉱)竪坑. ='竖井'

[立镜] lìjìng〔名〕姿見;長方形の立て鏡.

[立就] lìjiù(書)='立刻'

[立车] lìjū〔名〕車の名.〈倚乘者谓之～〉よりかかって乗るものを'立车'という.〔動〕車をとめる.〈门无～〉門には車をとめていない.

[立卷] lìjuàn〔動〕(書)(書類を)とじ込む.〈按合约编号～〉契約番号順に書類をとじ込む.

[立决] lìjué〔動〕即決で処刑する;昔の刑法で死罪の者の情状が重い場合、'秋审'〔死刑囚の裁判〕に送らずにすぐさま死刑にすること.〈斩～〉斬首ですぐに死刑にする.〈绞～〉絞首ですぐに死刑にする.

[立刻] lìkè〔副〕(差し迫った時を表し)すぐに. ただちに. すぐさま. 早速. たちどころに;'马上'よりやや硬い.〈～就去〉すぐに行きます.〈～写信通知他〉すぐ手紙を書いて、彼に知らせる.〈请大家～到会议室去!〉皆さん、ただちに会議室に行ってください.〈觉慧～同意了〉覚慧はすぐに同意した.〈她的脸上～恢复了平时的笑容〉彼女の顔はすぐに日ごろの笑顔に戻った. 注 '马上''立即'と同義語. ただし'立即'は書面語に多い. '立刻'は口頭語·書面語どちらにも用いる.

[立克次氏体] lìkècìshìtǐ ='立克次体'〔名〕(医)リケッチア;細菌と病毒の間の病源体. アメリカ病理学者 Howard Tarlor Ricketts から命名.

[立枯病] lìkūbìng〔名〕(農)立ち枯れ病.[～菌]立ち枯れ病菌.

[立擂] lì, lèi〔動〕武術を競う. ='摆擂台','比武'

[立楞] lìléng ='立棱'〔動〕①目に角をたてる. 目くじらをたてる.〈～着眼说〉目くじらをたてて言う.〈他敢向爸爸～眼睛〉彼は父親に向かって平気で目をむく. ②='立棱儿' ☞次項

[立楞] lìleng〔動〕(方)まっすぐに立てる;〔北京〕.〈耳朵～着听〉耳をそば立てて聞いている.〈气得她把眼…～〉彼女は怒って目をつり上げた.[～眼]目じりが上がっている目. (例)〈不能拿斜眼儿当～〉斜視を上がり目だとはいえない;悪い事を誤ってよい事とみなすべきではない. ☞前項

[立棱儿] lì, léngr〔動〕角張る. ピラミッド形を作る. 稜線を作る.〈落下来的烂泥立不住棱儿〉落ちてきたどろどろの泥は山形になっていない.

[立立乱] lìlìluàn〔形〕(方)①乱れに乱れたさま;〔呉〕. ②心が乱れおさまらない;〔呉〕.

[立凉了] lìliangle〔動〕(方)おしまいだ. しまった. しくじった. ='完蛋了','糟了';〔東北〕.〈晚来一步, 就～〉一足おくれたら、おしまいだ.

[立领] lìlǐng〔名〕たて襟.[～中山服]たて襟の中山服.

[立乱] lìluàn〔動〕(方)①乱れる;〔呉〕. ②自由にする. 気ままにする;

来.

〔立论〕 lì, lùn 動 問題に対して自分の考えを示す. 論を立てる. 立論する. 名 (lìlùn) 立論.

〔立马(ル)〕 lìmǎ(r) 方 = '立马间' / '立刻'; 北, 四川, 陝. <～就得>すぐできあがる. <他一听这话, ～就趵蹦ル>彼は今のこの話を聞くと、足をばたばたさせて騒いだ. <平日只要凤英一急, 王合～ル一言不发>ふだん鳳英がちょっとやきもきすると、王合はすぐになにも言わない. <全不管姑娘不乐意, ～应下亲事>娘さんがいやがっていることなど全くおかまいなしに、すぐに結婚を承諾した. 〔～当时〕すぐその時に. 即刻. 例 <我不是让你～就得办成>私はあなたにすぐにもやり遂げろと言っているわけではない. 〔～盖桥〕〔～造桥〕 白 きわめて迅速な形容. すぐさま. 即座に. とんとん拍子に. 例 <～就成了>あっという間に出来上がった; (《金瓶梅·71》). 〔～追风〕〔～追镫〕〔～适时〕= '立刻' 動 白 ウマをとどめる.

〔立眉嗔目〕 lì méi chēn mù = '立眉瞪眼' <连忙～断喝道>急いでまゆをつりあげ目をいからせてどなりつけました; (《紅樓夢·7》).

〔立眉瞪眼〕 lì méi dèng yǎn = '立眉立眼' 成 まゆを逆立て目をむく. 目に角を立てる; 激怒するさま.

〔立眉鼓眼〕 lì méi gǔ yǎn 方 = '立眉竖眼' / '立眉瞪眼'; 四川. <他耸身向前, ～地狠狠地望着父亲>彼は体をいからして前に進み出て、まゆを逆立てて憎々しげに父親を見ていた. <～地说>目くじらを立てて言った.

〔立门户〕 lì ménhù 連 ① 一家を構える. ② 独立して一つの派を作る; '门户'は派閥·党派·流派をいう.

〔立米〕 lìmǐ 量 略 立方メートル. = '立方米'

〔立面图〕 lìmiàntú 名 立面図. 正面図. = '正视图'

〔立名〕 lìmíng 動 文 名をあげる. 名誉をあげる. 名を立てる.

〔立命〕 lìmìng 動 ① 生きる. 暮らす. <甲马丛中～>戦乱の中で暮らす; (《醒世·3》). 〔～安身〕 成 身をかためること. 例 <不但这样, 还要给他～>しかもその上、身をかためさせてあげなくてはいけない; (《兒女·16》).

〔立木〕 lìmù 名 林 生立木. 〔～材积〕立木材積. 〔～地〕立木地. 〔～顶千斤〕 諺 立っている大材は千'斤'を支える. 転 正直で剛直な人はどんな圧力にも耐えられる. 〔～度〕蓄積量.

〔立幕〕 lìmù 名 ① 文書係の下役. <马二爷历充～, 这些规矩是懂得的>馬二爺はずっと文書係の下役をやってきたので、これらのきまりはちゃんと知っている; (《官場·41》).

〔立年〕 lìnián 名 文 30歳を指す; 《論語·学而》の'吾十有五而志于学, 三十而立'(吾れ、十有五にして学に志し、三十にして立つ)から.

〔立朋党〕 lì péngdǎng 熟 白 徒党を組む.

〔立品〕 lìpǐn 動 文 行いを正し、自己を磨く. 品徳をつける. <勋以读书～为善士>勉強してみずから品行を正すのがりっぱな人物であると励ました.

〔立剖〕 lìpōu 動 白 すぐさま解明する. <展兄请坐, 待小弟～此事>展兄貴、どうか座ったままで、私がただちにその事を明らかにしてみせますから; (《三俠·54》).

〔立旗竿〕 lì qígān 熟 科挙の会試の合格を知らせるのに、金色で合格の旨を書いた赤絹布の旗をさおに結び、これを立て一般人にもわかるようにした. 連 旗ざおを立てる. 転 表彰すること; ある人を表彰するのに家の前に旗ざおを立てたことから.

〔立契〕 lì, qì 動 契約を結ぶ. 契約書を作成する. <买房子要先～>家を買うにはまず契約を結ばなければならない.

〔立钦钦〕 lìqīnqīn 形 白 (立ったまま)戦々恐々とするさま. 恐れかしこむさま. <～把松树来靠>立ったままびくびくしながらマツの木に寄りかかる; (《元曲·燕青博魚·4》).

〔立秋〕 lìqiū 名 立秋. 二十四節気の一つ; 8月7日～9日. ☞付表 <～只是虚名, 仍是颇热的时候>立秋とは名ばかりで、まだまだ暑さの続く今日このごろ. 〔～没有三片叶, 到老都不结〕 諺 トウモロコシは立秋のころ3枚の葉がなかったら、いつまでたっても実をつけない. 動 (lì, qiū) 秋に入る. <冬去春来, 转眼又立了秋>冬去り春来たり、瞬く間に秋になった.

〔立人〕 lìrén 文 動 ① 側女を(?)もつ. ② 人材を養成する. 名 ① = '立人ル' ② 人中(?); 鼻と上唇の間の中央に、縦に通っているくぼみ.

〔立人ル〕 lìrénr 名 語 にんべん; 漢字のへん: 'イ'. 〔单～〕にんべん. 〔双～〕ぎょうにんべん: '彳'.

〔立绒〕 lìróng 名 紡 ブラッシュ.

〔立山龙胆〕 lìshānlóngdǎn 名 植 タテヤマリンドウ.

〔立射〕 lìshè 名 体 立射(?); 射撃. 動 立射する.

〔立身〕 lìshēn 動 ① 書 一人前に生活する. 一人前の人間となって世間を渡る. 身を立てる. 立身する. 出世する. <～行道, 扬名于后世>一人前となり道にのっとった行動をし、後の世に名を高める. <～不出>出世できない; (《醒世·6》). 〔～处世〕 成 1) 身すぎ世すぎする. 自分の身を立て世に処する. 例 <损人利己是一切剥削阶级～的原则>人を害し自分を利すのは搾取階級の人たちの、自分の身を立て、世に処するたてまえである. 例 <可是没听过怎样～, 怎样对付一切>しかしどのようにして身すぎ世すぎするのか、どうすべてのことに対応してゆくのか聞いたことがなかった. 2) 社会における活動と対人関係をいう. 〔～发誓〕 成 自分の身をかけて誓う; (《紅樓夢·72》). 〔～进步〕 成 社会的な成果があり、不断に地位が向上する. 例 <教我夫往西京河南府去见我母舅符令公, 可求～之计, 若何?>だんな様を西京の河南府に行かせて、私のおじの符令公に会わせれば立身出世の道がひらけますが、いかがですか; (《古今·15》). 〔～扬名〕 成 身を立て名を揚げる. 例 <做了一个男人原该要～的, …>男と生まれたからには身を立て、名を揚げようと考えるのが本当で、…; (《紅樓夢·115》). ② 白 正しい振る舞いをする. ③ (lì, shēn) 白 立ち上がる. <立起身来>同上; (《醒世·1》).

〔立身像〕 lìshēnxiàng 名 立像.

〔立升〕 lìshēng 量 リットル.

〔立石〕 lìshí 動 文 石碑を立てる. <边人～于居延山以颂之>辺境の人々は居延山に石碑を立てて、その功績をたたえた; (《枕中》).

〔立时〕 lìshí 書 = '立刻' <～水就变了颜色>すぐ水の色が変わってしまった. <～刻字去了>すぐに字を彫りに行った; (《三俠·1》). 〔～巴刻〕 方 = '立刻'; 北. 例 <他～跟你要>彼は即刻あなたに要求しているのです. 〔～三刻〕ただちにすぐ. 例 <逼着我～把信写好>私に何がなんでもすぐ手紙を書き終わるようにさせる. 例 <恨不得～把他一刀劈死>すぐにも彼を一刀のもとに切り殺したくてたまらなかった. 例 <心里悬的那只吊桶～落了地>心にかかっていたその不安がすぐなくなった. 〔～立刻〕 方 ただちに; 四川, 陝.

〔立时刻〕 lìshike 副 方 すぐさま; 北京. <～的就叫他走>ただちに彼を行かせる.

〔立实心肠〕 lìshí xīncháng 熟 方 心をしかと決める; 呉.

〔立士〕 lìshì 名 自立することのできる人.

〔立式〕 lìshì 形 立型(の); 不定. 〔～刨床〕 機 立平削り盤. 〔～泵〕立型ポンプ. 〔～车床〕 機 立(式)旋盤. ターニング·マシン. ターニング·ミル. 〔～发电机〕立形発電機. 〔～钢琴〕アップライト·ピアノ. 〔～锅炉〕直立罐(?). 〔～烘炉〕立型乾燥機. 〔～虎钳〕 機 立型万力. 〔～卷扬机〕垂直巻き上げ機. 〔～炉〕竪型炉. 〔～气泵〕 機 立型エアーポンプ. 〔～镗床〕 機 立中ぐり盤(?). 〔～铣床〕 機 立式フライス盤. 〔～转炉〕直立転炉. 〔～转塔车床〕 機 立タレット旋盤. 〔～钻床〕 機 立ボール盤. アップライト·ドリル.

〔立侍〕 lìshì 動 書 目上の人の傍らに立って仕える. 立ったままはべる. 侍位する. <边有沙门～, 甚众>そばに仏道修業者が侍位し、その数はたいへん多かった; (《冥祥記》).

〔立事〕 lìshì 動 書 事業を成就する.

〔立室〕 lìshì 動 書 ① 家屋を建てる. <为～>(その)ために家を建てた. ② 妻をめとって世帯を持つ.

〔立誓〕 lì, shì 動 誓いを立てる. 誓う. <～戒酒>禁酒を誓う. <立了誓说: …>誓って…と言った. <他极其感动地～说, 他愿意做一个作者所希望的那样的青年>彼は深く感動して、彼もその作者の希望するような青年になりたいと誓った. <～不与他相处>彼女と一緒に暮らさないと誓いを立てる; (《醒世·2》).

〔立手立脚ル〕 lìshǒu lìjiǎor 熟 子どもが他人の助けなしに自分で歩けること.

〔立手ル〕 lìshǒur = '立手立脚ル' <您的小孩ル都～了>あなたのお子さんはすっかり独り歩きするようになりましたね.

〔立水〕 lìshuǐ 名 水紋を縦に刺しゅうしたもの.

〔立说〕 lìshuō 動 書 学説をたてる.

〔立死〕 lìsǐ 動 書 たちどころに死す. 即死する.

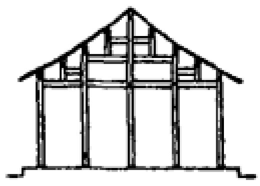
〔立嗣〕 lìsì 動 ① 後継ぎをたてる. ② 養子をもらって後継ぎにする. 名 後継ぎ.

〔立谈〕 lìtán 動 書 ① 立ち話をする. <～赐璧一双>君主とちょっと立ち話しただけで璧(?)一対を賜る; (王維《田園樂七首》詩). 〔～之间〕 成 立ち話をしているちょっとの間. 瞬く間に. ② = '立论'

〔立体〕 lìtǐ 名 立体; また地上·水上·海上·空中を指す. <～地看农村>立体的に農村をみる. 〔～测量仪〕ステレオ·メーター. 〔～唱片〕ステレオ·レコード. 〔～电路〕立体回路. 〔～电视〕ステレオ·テレビ. 〔～电影〕立体映画. シネラマ. 〔～多声道广播〕ステレオ多重放送. 〔～感〕立体感. 〔～感觉〕立体感覚. 〔～广播〕ステレオ放送. 〔～几何〕 数 立体幾何. 〔一学〕立体幾何学. 〔～交叉〕立体交差. 〔一公路〕立体交差道路. 〔～角〕 数 立体角; 同一頂点を持つ多くの平面角に囲まれた角. = '体角' 〔～结构〕三次元構造. 〔～镜〕ステレオ·コープ. 〔～雷达〕三次元レーダー. 〔～派〕 美 立体派. キュービスム. 〔～摄影〕立体撮影. 〔一机〕ステレオ·カメラ. 〔～声〕ステレオ. 〔一唱机〕ステレオ·レコード·プレイヤー. 〔一唱片〕ステレオ·レコード. 〔一广播〕ステレオ放送. 〔一两用收录机〕ステレオ·ラジオ·カセット·レコーダー. 〔一录音机〕ステレオ·テープレコーダー. 〔～投影〕ステレオ投影図法. 〔～图〕空間図. 〔～显微镜〕ステレオ·マイクロ·スコープ. 〔～相机〕立体写真機. 〔～异构〕立体異性. 〔～音响〕立体音響. 〔～印刷〕立体印刷. ステレオ印刷. 〔～战争〕 軍 立体戦. = '三栖战争' 〔～照片〕立体写真. 〔～照相〕立体写真. 〔一机〕ステレオ·カメラ. 〔一三相组〕ステレオ·トリプレット. 〔～种(zhǒng) 植〕 農 地下·地面·地上に作物を栽培すること; たとえば、地下にはイモ、地面にはウリ、地上にはムギ. 〔～

主义〕⑧立体派．キュービスム．

〔立帖〕lìtiě〔名〕中国伝統木材構造建築の骨組み；何本かの柱と横梁などで組まれ，柱は直接 屋根のけたを支える．



立帖

〔立桶〕lìtǒng〔名〕㊄おまるの一種；幼児が立って使うのに便利な形．

〔立土〕lìtǔ〔動〕土で壁を積み固める．

〔立退堂〕lì tuìtáng〔熟〕㊄逃げの姿勢をとろうとする．

〔立脱尔〕lìtuō'ěr〔量〕⑧リットル．＝'公升'

〔立尾儿〕lìwěir〔名〕㊄しっぽのついたしりの肉；四川．

〔立威〕lìwēi〔動〕㊌威信を確立する．威令を行う．

〔立文书〕lì wénshū〔連〕㊇＝'立字(儿)'

〔立夏〕lìxià〔名〕二十四節気の一つ．立夏；5月5日〜7日．☞付表 〔〜见三新〕〔諺〕陽暦5月6日ごろの立夏のころになるとオオムギ・ソラマメ・サクランボが出て来る；'三新'はほかにもカラシ・ウマゴヤシ・ソラマメをいうこともある．〔〜食李能令颜色美〕〔諺〕立夏にスモモを食べると肌のつやが良くなり美しくなる．〔動〕(lì，xià) 夏に入る．

〔立下〕lìxia〔動〕①たてる．〈〜大功〉大功をたてた．〈〜了三教〉三つの教(儒・仏・道)をたてた；(《古今・13》)．②締結する．〈〜合同〉契約を結んだ．

〔立铣刀〕lìxiǎndāo〔名〕㊗底刃カッター．

〔立限〕lìxiàn〔動〕期限をきめる．期限を切る．〈〜一个月缉获〉一か月の期限を切って逮捕する；(《古今・36》)．

〔立宪〕lìxiàn〔動〕憲法を制定し，議会制度を行う．〔名〕立憲；日語．〔〜国〕立憲国．立憲国家．〔〜政体〕立憲政体．〔〜政治〕立憲政治．

〔立像〕lìxiàng〔名〕立像．

〔立效〕lìxiào〔動〕①すぐに効果が現れる．(薬などの)効き目がある．〈只有一物，用之〜〉ただある一つのものだけが，すぐに効き目がある；(《警世・2》)．②㊌手柄をたてる．〈志存〜〉志は手柄をたてるにあり．

〔立心〕lìxīn ㊇〔動〕①心を決める．決心する．願いを抱く．〈〜要将他嫁个士人〉彼女を知識人に嫁がせようと心に決めた；(《古今・27》)．②㊌考えるところがある．ある意志をもつ．〈〜疏阔〉わざと疎遠にする．〔名〕心がけ．心だて．心根．〈〜忠厚〉心がけが誠実である；(《警世・15》)．

〔立信〕lìxìn〔動〕㊌信用を確立する．

〔立性〕lìxìng ㊇＝'立心〔動〕①'〈是他〜既如此〉彼の決心がすでにこのようである以上，…；(《二拍・11》)．

〔立雪〕lìxuě〔名〕㊌先生を敬い，教えに従うこと；'程门立雪'の略；宋代の学者程頤のもとに，游酢と楊時が初めて教えを請いに来たとき，程頤は居眠りをしていた．二人は門外に立って待っていたが，雪が降りはじめ，3'尺'も積もってしまった．

〔立勋〕lìxūn〔動〕㊌功をたてる．〈以此推之，容必能〜〉これをもって推測すれば，必ず功をたてうる可能性がある；(《世説新語》)．

〔立言〕lì，yán〔動〕(後世に伝えるべきりっぱな)言論をなす．書を著し説をたてる；'德''功'をたてることとならんで'三不朽'という．《左伝・襄公24年》より出た．〔〜竖辞〕〔成〕一家の言をたてる．㊉〈这总是前人无故生事，〜〉これもみな昔の人がゆえなく事をでっちあげ，言説をたてて，…；(《紅楼夢・36》)．

〔立业〕lì，yè〔動〕①事業を興す．仕事を成就する．〔成家〜〕〔成〕結婚し，独立して生計を営む；(《古今・1》)．②財産を作る．家や田畑などを買い入れる．〔〜起家〕〔成〕事業を起こし，家を興す．㊉〈这地方是〜的基地〉ここは事業を起こし家を興す基地だ．③㊇大業をたてる．

〔立一法，生一弊〕lì yī fǎ, shēng yī bì〔成〕法律を一つ作ると弊害が一つ生まれる．

〔立议〕lìyì〔動〕㊌協議がまとまる．約定する．

〔立异〕lì，yì〔動〕㊌異をたてる．別な意見をもつ；㊙とは限らない．〔标新〜〕〔成〕新しい機軸を出す．

〔立意〕lìyì ㊌〔動〕考えを定める．一定の考えをもつ．＝'立心〔動〕'〈佩蘅小姐〜留在寺中〉佩蘅嬢は寺に残る決心をした．〈〜要各处访查〉各所を調査しようと決心しました；(《三俠・15》)．〈无奈惜春〜必要出家，…〉いかんせん，惜春はどうしても出家すると考えを決めていて，…；(《紅楼夢・117》)．〔名〕考え．構想．(事を行う)趣旨．本旨．〈文章的〜〉文章の趣旨．〔〜本旨〕趣旨．本旨．㊉〈亦是此书〜〉またこの書物の本来の主旨なのです；(《紅楼夢・1》)．〔〜抽样〕作意抽出；統計．

〔立茔安葬〕lìyíng ānzàng〔連〕墓を造って埋葬する；(《兒女・25》)．

〔立泳〕lìyǒng〔名〕㊡立ち浮き身．立ち泳ぎ；水泳．

〔立于〕lìyú〔動〕㊌(…に)立つ；不定．〔〜不败之地〕不敗の地に立つ；(《孫子・軍形》)．㊉〈来源于实践的理论，才可能〜〉実践にもとずく理論こそ，何ものにも優る．〔〜天地之间〕この世の中に一人の人間として存在する．㊉〈兄何以〜？〉貴兄は何によってこの世の存在を主張するか；(《警世・32》)．

〔立鱼〕lìyú〔名〕㊝マダイ．

〔立愿〕lì，yuàn〔動〕①念願をいだく．願望をもつ．②誓いを立てる．

〔立约〕lì，yuē〔動〕契約する．取り決めをする．契約を成立させる．〔〜人〕㊖契約者．〔保险〜〕保険契約者．

〔立杂〕lìzá〔形〕㊄①乱れている；㊏．②複雑である；㊏．

〔立扎〕lìzhā〔動〕㊇立つ．〈冻钦钦的难〜〉とても寒くて立っていられない；(《元曲・灰闌記・3》)．

〔立斩〕lìzhǎn〔動〕㊇即刻切り落とす．〈不看汝弟之面，〜汝首〉貴様の弟の顔をたてるのでなければ，即刻貴様の首を切り落としてやるところだ；(《三國・73》)．

〔立帐〕lì，zhàng〔動〕勘定口座を設ける．〈立一本帐〉一口の勘定口座を設ける．

〔立帐子〕lì zhàngzi〔連〕㊇売買の契約書をつくる．登記手続をする．〈你〜卖了房子，我可在那里住？〉あなたは売買契約書を書き，家を売ってしまったが，私はどこに住むのですか；(《元曲・東堂老・1》)．

〔立挣〕lìzhēng〔動〕㊇ぽかんとする．ぎょっとする．ぼんやりする．あっけにとられる．〈〜了浑身森地〉ぎょっとして全身ぞっとした；(《董西廂・1》)．

〔立睁〕lìzhēng ㊇＝'立挣'〈那楼上吃酒的，看着，都〜了〉その2階で酒を飲んでいた者は，それを見て，皆あっけにとられた；(《金瓶梅・94》)．

〔立正〕lìzhèng〔動〕①気をつけ；軍隊での，または体操での号令．〈队长赶快叫了个'立一正！'于是大家全很勇敢的远远站住〉隊長は急いで"気をつけ"と叫んだ，そこでみんなは勇しく遠くに立ち並んだ．②(多く'〜了'とし)不動の姿勢をとる．正しい姿勢で立つ．〈他作了个〜的姿势〉彼は気をつけの姿勢をした．③きちんとしつける．④㊌忠誠を誓う．

〔立旨立言〕lì zhǐ lì yán〔成〕趣旨をたてることと後世の人に伝えられるような，りっぱな言をたてること；(《兒女・首回》)．

〔立至〕lìzhì〔動〕㊌たちどころに至る．すぐやってくる．〈风波〜〉ごたごたがすぐやってくる；(《醒世・4》)．

〔立志〕lì，zhì〔動〕志をたてる．志す．考えを決める．〈〜作学问〉学問に志す．〈〜要画得圆〉まるくかこうと強く心に決めた；(《魯・吶・阿》)．〈〜不嫁〉嫁に行かないと固く心に決める．〈我们都要立个志，把分到的地种好〉私たちは，分けてもらった畑をりっぱに耕そうとする志をたてなければならない．〈坚定了〜扎根农村的决心〉農村に根をおろそうと志した決意を揺るぎないものにした．〈〜不回〉志をたてて変えない．決心を翻さない；(《姻緣・36》)．

〔立轴〕lìzhóu〔名〕①掛け軸；'中堂'より小さい．②㊗立軸．

〔立主〕lìzhǔ〔動〕①位牌などを立てる．〈〜供养〉位牌を立ててまつる；(《兒女・1》)．②懸命に主張する．〈吴用不肯，〜叫卢员外带同燕青〉呉用は承知せず，盧員外に燕青を連れて行かせることを強く主張した；(《水滸・68》)．③＝'立(个)主见'

〔立(个)主见〕lì (ge) zhǔjiàn〔連〕㊇きちんとした考えをもつ．〈也到底立个主见，…〉なんとしてもきちんとした考えをもって，…；(《紅樓夢・24》)．

〔立住〕lì，zhù〔動〕㊇じっと立つ．じっと立ちどまる．〈〜了脚〉足を止めて，…；(《金瓶梅・5》)．〔〜不动〕てこでも動かない．〔〜脚跟〕〔熟〕足場を固める．しっかりと立つ．立場が動揺しないようにする．〔〜脚尖〕〔熟〕(驚いて)棒立ちになる；(《古今・38》)．

〔立柱〕lìzhù〔名〕㊋コラム．柱．アップライト．〔動〕㊇柱を立てる．

〔立柱儿〕lìzhùr〔名〕㊄垂直になった木の棒；例えば上の梁と下の梁の間のもの，すきのながえと耕す部分との間のもの，畜力車のながえの前端のもの('辕前桩'ともいう)など；北京．

〔立砖隔墙〕lìzhuān géqiáng〔連〕側面を上に向けて置いたれんがの隔壁．

〔立传〕lìzhuàn〔動〕㊌伝をたてる．

〔立庄〕lìzhuāng〔動〕㊇店に出る．店頭に立って商売をする．＝'坐庄'〈南边还少个人〜置货〉南方では店に出て品物を仕入れてくれる人がまだ見つかっていない；(《金瓶梅・59》)．

〔立桩〕lìzhuang〔名〕くい．くい柱．㊙㊄ウマが前足をあげて体をまっすぐに立てる動作；北京．〈一个〜差点儿把他掀下来〉ウマが棒立ちになってあやうく彼を振り落とすところだった．〈高疤的马直直的打了一个〜，就倒下了〉高疤のウマは一度棒ぐいのように脚をまっすぐ伸ばし立ち上がると，ばったり倒れた．

〔立锥无地〕lì zhuī wú dì〔成〕錐を立てる余地もない．

〔立锥之地〕lì zhuī zhī dì〔成〕錐を立てるほどの狭い地．立錐の地．わずかな地；'置锥之地''插针之地'ともいう．'立足之地'もほぼ同じ；(《史記・留侯世家》)．〈旧社会，他祖父辛勤劳动一生，希望死的时候有一块葬身之地，但结果仍然无〜〉古い社会で，彼の祖父はこつこつと一生働いて，死ぬときに自分を葬る土地が欲しいと思っていたが，結局もとのとおり錐を立てるほどの小さな土地もなかった．〔贫无〜〕〔成〕貧しくてひとかけらの土地もない．

〔立姿〕lìzī〔名〕立射姿勢．

〔立子〕lìzǐ〔名〕㊌成年の息子．

〔立字(儿)〕lì，zì(r)〔動〕文字にする；証文を書く．〈你得叫他给立个字儿〉きみは彼に証文を書いてもらわなければならない．〔〜为证〕文字に書いて証拠にする．

〔立字据〕lì zìjù 〔連〕＝'立字(ㄦ)'

〔立足〕lìzú 〔動〕① 立っていられる. 踏みとどまる. 生きてゆける. 〈在这茫茫天地间只有他一个渺小病弱的人找不到一个～安身的地方！〉この渺茫たる天地に、彼のように一人のきわめて小さく病弱な人間が安心して身を置く場所さえも探し出せない. 〈连剪发的女子也难～！〉断髪した女性でさえ白い目で見られるんだから. ② (立場に)たつ；'～于'としても用いる. 〈～基层〉組織の末端に足場をおく. 〈失去了～地位〉立場を失った. 〔～不稳〕立場がしっかりしない. 足もとがふらつく；(«児女·首回»). 〔～点〕 1) 立脚点. 足場. 立場. ＝'立脚点' 例〈自力更生是我们的～〉自力更生はわれわれの立脚点である. 例〈把～移到我们这方面来〉立場を私たちの方に移してきた. 例〈他们的意见不同, ～却相同〉彼らの意見はくいちがうが, 立脚点は同じだ. 2) 基本的な. 例〈三民主义的平等观, 是讲求～的平等, 不是平头的平等〉三民主義の平等観は足元をそろえる平等であって, 頭をそろえる平等ではない. 〔～地〕足場. 立っている場所. 依拠するところ. 〔～之地〕〔成〕立脚点. 立場. 成立の基盤. 身を置く場所. 例〈他祖祖辈辈给地主扛活, 当牛作马, 可怜死无～！〉彼は先祖代々地主の小作仕事をし, 牛馬のように働いたが, かわいそうに死んだとき, 身を置く小さな土地もなかった. 例〈农场难办的论调就无～了〉農場は経営しにくいという論は成立の基盤を失ってしまった. ③ 足を入れる. 〈连～也难〉足を入れる余地もない；(«魯·吶·社»).

〔厉〕(厲)

lì ① 厳しい. 〈～行〉☞〔語彙〕. ② 激しい. 厳かである. きつい. 〈声色俱～〉顔つきも声も厳かである. 〈雷～风行〉迅速に厳格に実行する. ③ 凶暴である. 〈～害〉☞〔語彙〕. ④〔名〕姓. ⑤＝'砺' ⑥＝'癞'

〔厉兵〕lìbīng 〔動〕兵器を磨いて鋭くする. 〔～秣马〕〔成〕武器を研ぎ, ウマを養う. (転) 戦いの準備をすること；(«左傳·僖公33年»). 〔名〕鋭利な兵器.

〔厉兑〕lìduì 〔名〕(中医) 人体の経穴の名；足の親指と人差し指の端にある.

〔厉风〕lìfēng 〔名〕(書) 暴風. 強い風. 烈風.

〔厉鬼〕lìguǐ 〔名〕悪鬼. 凶悪な形相をした幽霊. 〈他可能变为～〉彼は悪鬼に変身するかもしれない.

〔厉害〕lìhai ＝'利害 lìhai' 〔形〕① ひどい. 激しい. 〈他的手段太～〉彼のやり口は並大抵ではない. 〈向孩子为什么～？〉子どもになんでむごいのか. 〈你大胆ㄦ！你不知道他们多么～！〉おまえは大胆だよ. おまえはあいつらがどんなにすごいか知らないんだよ. ② ('…得～'となり)ひどい程度を表す. 〈冷得～〉ひどく寒い. 〈饿得～〉ひもじくてたまらない. 〔名〕すごさ. むごさ. ひどい目. 〈给敌人一个～看〉敵を痛い目に遭わせる. 〈给你个～看！〉痛い目に遭わせてやるぞ. 〈我要让他知道我的～！〉おれはあいつにおれのすごいところをわからせてやる. 〈你大概知道小坡脑袋的～吧？〉きみは小坡の頭のすごさをたぶん御存知だろう.

〔厉疾〕lìjí 〔名〕疫病. 〔形〕猛烈に速い.

〔厉阶〕lìjiē 〔名〕(書) 災いの根源. 災いのもと. 災いの発端. 〈谁生～？至今为梗〉いったいだれが災いの種をまいたのか. 今になって障害になるとは.

〔厉节〕lìjié 〔動〕(書) 気概を高める. 品性を磨く. ＝'励节'

〔厉禁〕lìjìn 〔動〕(書) ① 厳禁する. 厳しく禁止する. ② 警戒し出入りを制限する.

〔厉民〕lìmín 〔動〕(書) 民衆を圧迫·圧制する. 人民を虐げる. 〔～政策〕民衆を苦しめる政治.

〔厉色〕lìsè 〔名〕(書) 厳しい顔付き；怒ったようす. 〈正言～〉言葉を改め厳しい顔付きをする. 〔動〕顔色を厳しくする. 顔色を変える.

〔厉声〕lìshēng 〔名〕激しい声. 厳しい声；'说''叫''喊'などの〔副·様〕として用いる. 〈声色激动地～说〉顔色を変えず厳しい声で言う. 〈她便～责斥道：…〉彼女は厳しい声でしかりつけて, …と言った. 〈张裕民～问道：你要干什么？〉張裕民は厳しい声で, どうしようっていうんだと聞いた. 〈～道〉厳しい声で言う；(«三俠·27»). 〈鬼～曰：何敢道我？〉幽鬼が声を荒らげて, よくぞおれのことをしゃべったなと言った；(«寃魂志»).

〔厉饰〕lìshì 〔動〕(書) 軍服を着る. 〈天子乃～〉天子がそこで軍服をお召しになる；(«禮記·月令»).

〔厉世摩钝〕lì shì mó dùn 〔成〕世の人材を奮い立たせる；(«漢書·梅福傳»).

〔厉响〕lìxiǎng 〔名〕(書) 激しい声·ひびき. 厳しい声. たけだけしい鳴き声. 〈～思清远〉激しいその声には, 遠い清らかな土地への思いがこめられている；(陶潛«飲酒二十首·其四»詩).

〔厉行〕lìxíng 〔動〕① 励行する. 厳格に行う. 〈～集中指导下的民主生活〉集中的指導のもとで民主的生活を厳格に行う. ② 強行する. 断行する. 〔～节约〕節約励行を心掛ける. 厳しく節約する. 例〈为了积累建设资金, 必须～, 反对浪费〉建設資金を積み立てるため, 必ずや厳しく節約して浪費に反対しなければならない.

〔吏〕

lì ① 昔, 官位をもたぬ小役人を指した. 下級官吏. 〈胥～〉胥吏. 小役人. 〈～不举, 官不究〉☞〔語彙〕. ② 広く役人, 官吏を指す. 〈贪官污～〉汚職官吏. 〈大～〉大官. 〈～治〉地方官の気風や行い·成績を指す. 〈澄清～治〉地方官の気風を刷新する. ③ (旧) 中央官庁の吏部. 地方行政機関の吏科. ④〔名〕姓.

〔吏部〕lìbù 〔名〕朝廷に設けられた官吏の人事を扱う機構. 〈范玄平作～尚书〉范玄平が吏部尚書となった；(«語林»). 〔～侍郎〕官吏の任免·昇降などを管掌する吏部の次官. 例〈转～, 迁户部尚书兼御史大夫〉吏部侍郎から転じて, 戸部尚書兼御史大夫となった；(«枕中»).

〔吏不举, 官不究〕lì bù jǔ, guān bù jiū 〔諺〕下級官吏が摘発しなければ, 上級官吏は取り上げない. (転) 下が働かなければ上の者は知らん顔.

〔吏差〕lìchāi 〔名〕(旧) 派遣の小役人.

〔吏典〕lìdiǎn 〔名〕下級官吏で刑事事件を扱う者を指す. 〈～人等, 都来参见〉下級官吏たちもみな謁見にやってまいります；(«水滸·74»).

〔吏房〕lìfáng 〔名〕① 任免勲階などに関する仕事をする部署. ② ＝'吏书'

〔吏干〕lìgàn 〔名〕(書) 官吏のなすべき仕事.

〔吏科〕lìkē 〔名〕所属官吏の人事をつかさどった科.

〔吏目〕lìmù 〔名〕(書) ① 下っ端役人. ＝'捕厅', '右堂' ② 官名；清代, 太医院·五城兵馬司および各州に置かれ, 太医院吏目が'医士'と同じである外は, みな犯人逮捕, 牢獄の警備および文書をつかさどることを職務とした.

〔吏缺〕lìquē 〔名〕(書) 官吏の欠員. 〈纳～〉官吏の欠員のポストを買う；(«醒世·15»).

〔吏舍〕lìshè 〔名〕(書) 官舎. 下級官吏の宿舎.

〔吏书〕lìshū 〔名〕帳簿·文書·会計などをつかさどる小役人. ＝'书吏' 〔～门皂〕吏員·文書係·門番·下僕の総称.

〔吏胥〕lìxū 〔名〕(書) 下級官吏. 小役人.

〔吏议〕lìyì 〔名〕(書) ① 官吏が裁判によって受ける処分. ② 官吏の議論.

〔吏隐〕lìyǐn 〔動〕(書) 低い地位のままにいて表面に出ない；役人であっても隠士同然.

〔吏员〕lìyuán 〔名〕(書) 地方官庁の小役人.

〔吏治〕lìzhì (書) 〔動〕政策を整える. 〔名〕① ☞〔字解〕②. 〈浙江～之坏, 甲于天下〉浙江の役人の治政ぶりの悪さは天下第一である；(«官場·19»). ② 官吏の行う政治·行政, または官吏の公務執行の態度·実績. 〈也无关于～上〉実際の政治にはかかわったことはありませんでした；(«紅樓夢·99»).

〔吏卒〕lìzú (書) ＝'吏胥'

〔朸〕

lì 木の木目. (転) 器物の稜角.

〔丽㊀〕(麗)

lì ① 美しい. やわらぐ. 〈美～〉美しい. 〈富～〉りっぱである. 〈风和日～〉風は穏やかで日はうららかである. ② 付着する. 〈附～〉同上. ③ 連なる. 〈～泽〉(-zé) 友人が互いに切磋琢磨すること. ④〔名〕姓. // ㊁ lí

〔丽斑麻蜥〕lìbānmáxī 〔名〕(動) クジャクマダラカナヘビ.

〔丽春花〕lìchūnhuā ＝'丽春' 〔名〕(植) グビジンソウ. ヒナゲシ. ＝'虞美人草'

〔丽春园〕lìchūnyuán 〔名〕(白) 元·明代の戯曲中で名妓蘇卿が住んでいたといわれるところ；後に娼家や妓楼の通称として用いられた. ＝'丽春院' 〈留得黄金等身在, 终须买断～〉蓄えた黄金は身の高さほどあり, ついには麗春園を買い取る；(«元曲·金線池·2»).

〔丽都〕lìdū 〔形〕(書) 麗しい. 美しく上品である. 〈妻子衣服～〉妻子の衣服は美しい.

〔丽飞鼠〕lìfēishǔ 〔名〕(動) ネパールムササビ.

〔丽风〕lìfēng 〔名〕(書) 北西の風.

〔丽棘蜥〕lìjíxī 〔名〕(動) ミヤビクシトカゲ.

〔丽牛〕lìniú 〔名〕(動) カモシカウシ.

〔丽皮〕lìpí 〔名〕(書) 対になったシカの皮；昔, 婚姻の際に用いた結納. ＝'俪皮'

〔丽谯〕lìqiáo 〔名〕(書) 美しい高殿.

〔丽人〕lìrén 〔名〕(書) 美人. 麗人. 〈可曾访得一两个～〉美人の一人二人を訪ねたのでしょう；(«照世盃·1»). 〈兄携～而归〉あなたは麗人をつれて帰る；(«醒世·32»). 〈长安水边多～〉長安の川辺には美人が多い；(杜甫«麗人行»).

〔丽日〕lìrì 〔名〕(書) 明るい太陽. 〈只见和风扇景, ～增明〉すると和やかな風があたりをなで, 明るい太陽がますます明るく輝く；(«醒世·14»).

〔丽姝〕lìshū 〔名〕(書) 美人. 麗人.

〔丽土之毛〕lì tǔ zhī máo 〔成〕大地にはえた植物；'丽'は付着する, '毛'は草木.

〔丽雅〕lìyǎ 〔形〕(書) 美しく上品である. 〈文辞～〉文章が美しく上品である.

〔丽月〕lìyuè 〔名〕(書) 旧暦2月の異称.

〔丽藻〕lìzǎo 〔名〕(書) 華麗な字句.

〔丽则〕lìzé 〔名〕(書) 美しくて形式にのっとった詩.

〔丽质〕lìzhì 〔名〕(書) ① 美しい容貌. 美しい姿. ② 美人. 〈名都多～〉名都(大都会)には美人が多い.

〔丽瞩〕lìzhǔ 〔名〕(書) 美観.

[励](勵) lì ① 励む. 精を出す. つとめる. 〈～志〉(-zhì) 精神を奮い起こす. 〈奖～〉奨励する. ② 鼓舞する. 励ます. 〈賞劳军士, 以～其众〉兵をねぎらって, 人々を励ました; (《三國·64》). ③ 名 姓.

[励磁] lìcí 名 物 励起磁. 界磁. 励磁. ＝'激磁' [～导纳]励磁アドミタンス. 励磁コンダクタンス. [～电流]励磁電流. 界磁電流. [～机]励磁機. [～线圈]励磁コイル. フィールド·コイル. [～阻抗]励磁インピーダンス.

[励弧] lìhú 名 電 励弧. [～电流]励弧電流.

[励精] lìjīng 動 書 はげむ. 精励する. [～图治] 成 国をよく治めるために精励する. 精神を奮い起こしてきちんと治める; (《宋史·神宗記讃》). 例〈神宗天子～, 闻王安石之贤, 特召为翰林学士〉神宗皇帝は熱心に政治に励まれ, 王安石の賢者たるを聞くと, 特に召し出して翰林学士に任ぜられました; (《警世·4》).

[励行] lìxíng 動 ① 励行する. 実施する. 努力して行う. 〈～节约〉節約を励行する. 〈改过～, 卒为善士〉あやまちを改め, 努力すればついには善士になれる; (《北史·梁彦光傳》). ② (又lìxìng)品行につとめ, 修養する.

[励翼] lìyì 動 書 励まし助ける.

[励志] lìzhì 動 書 みずからを励ます.

[利] lì ① 利益. 〈这件事对人民有～〉この事は人民に有益である. 〈有一～便有一弊〉一利あれば一弊あり. ② 利する. 得をする. 有利にする. 〈毫不～己, 专门～人〉少しも利己的でなく, ひたすら人の利をはかる. ③ …のおかげをこうむる. 〈～甘薯〉サツマイモのおかげをこうむる. ④ 順調である. 願望にかなう. 〈吉～〉縁起がよい. 〈敌军屡战不～〉敵はしばしば戦ったが勝てない. 〈那管时日～与不～, …〉日柄がよかろうが悪かろうが, …; (《醒世·7》). ⑤ 利息. 利子. 〈本～〉元金利息. ⑥ (～儿)* もうけ. 利潤. 〈暴～〉暴利. ⑦ 刃物がよく切れる. 針の先が鋭い. 〈～剑〉☞ 語素. 〈～口能辩〉弁がたつことのたとえ. ⑧ 白 分ける. 区分する. ⑨ 名 姓.

[利巴] lìba 名 白 素人. ＝'劣把'

[利弊] lìbì 名 利害. 利点と弊害. プラスとマイナス. メリットとデメリット. 〈中日两国人民有共用汉字的～〉中日両国人民は漢字を共通にしているプラスとマイナスがある. [～得失]利害得失.

[利边] lìbiān 副 方 わざと; 四川. 〈他～说来气我的〉彼はわざと言って私を怒らせた.

[利便] lìbiàn 形 ① 便利である. ② 白 動作がてきぱきしていて, しっかりしている. きちんとしている. 〈蒋平这才把店妈妈细看, 却有五旬年纪, 甚是干净～〉蒋平はそこでようやく店のかみさんをじっくりと見ましたが, 五十年輩で, 身ぎれいにきちんとしておりました; (《三俠·108》). ③ 白 弁舌がたつ. 弁舌さわやかである. 〈口舌～〉同上; (《水滸·2》).

[利病] lìbìng 名 書 メリットとデメリット. 良い点と悪い点.

[利不从天来] lì bù cóng tiān lái 成 利は天から降り来ることはない; (《鹽鐵論》).

[利齿] lìchǐ 書 名 鋭い歯. 形 口が達者である. 弁舌がたつ. [～儿](-ér) 1)弁舌さわやかな人. 話によどみない人. 2)大めし食らい. よく食べる人. 例〈天下自有～〉天下に当然大めし食らいがいる; (《世說新語·排調》).

[利辞] lìcí 形 書 口達者である. べらべらとよくしゃべる.

[利达] lìdá 形 方 ① めでたい. 縁起がよい; 四川. 〈说这些不～的话〉縁起でもないことを言う. ② 順調である; 四川. 〈今天做事很不～〉今日は仕事がはかどらない. ③ てきぱきしている. きびきびしている; 四川. 〈这人做事不～〉この人は何をするにももたもたしている.

[利刀] lìdāo 名 よく切れる刀. 〈这些话的每一个字都像～刺进鸣凤的心, …〉この言葉の一つ一つが鋭い刃物のように鳴鳳の胸につきささり, …. [～割体疮犹合, 言语伤人吃不消] 諺 よく切れる刀で切られた傷はふさがることはあっても, ひどい言葉で傷付けられた恨みは堪えられない.

[利导] lìdǎo 動 書 ① 利益で導く. ② 情勢によって誘導する. [因势～]同上.

[利得] lìdé 名 ① 利益. ② 法 利得.

[利钝] lìdùn 名 ① (刃物の)切れ味. ② (事の)順調と挫折. [～成败] 成 事が成功したり失敗したり, うまくいったり挫折したり, いろいろの情況を指す. 例〈至少他也像个相士, 断定了大家的～〉少なくとも彼は占者のように, 人々の吉凶や成功, 失敗を断定した.

[利多卡因] lìduōkǎyīn 名 訳 薬 リドカイン.

[利凡诺] lìfánnuò 名 訳 アクリノール. [～溶液]アクリノール液. [～纱布][～药布]アクリノールガーゼ.

[利福霉素] lìfúméisù 名 薬 リファマイシン; 英語 rifamycin.

[利福平] lìfúpíng 名 訳 薬 リアームピン.

[利改税] lì gǎi shuì 連 国営企業の利潤上納を納税に改めること. ＝'以税代利'

[利滚利] lì gǔn lì 連 利に利が重なる; 複利で. ＝'利上滚利'

[利国利民] lì guó lì mín 成 国家人民を益する.

[利害] lìhài 名 ① 利害. 〈～冲突〉利害が衝突する. 〈他就不得不拿～来逼迫她〉彼は利害で彼女に強制せざるを得なかった. 〈完全脱离了～关系的束缚〉利害関係の束縛を完全に脱している. 〈把～谏他〉利害を説いて彼をいさめる; (《十二樓·萃雅樓》). [～得失]利害得失. [～相关][～攸关] 成 密接な利害関係があること. ＝'休戚相关' 例〈这件事情的败露, 对他来说～〉この事が露見したことは, 彼にとって密接な利害関係がある. [不计～]利害を問題にしない. ② 白 災い. 災難. 〈不可掘动, 恐有～〉掘ってはいけない, 災いがあっては困る; (《水滸·1》). ③ 白 責任. ＝'干系' 〈这里又没人看见, 我们担些～, 且与你除了这枷, 快活吃两碗酒〉ここは人目にもつかないし, おれたちが責任をもって枷をはずしてやるから, ぱあっと酒でも飲もう; (《水滸·27》). ☞ 次項

[利害] lìhai ＝'厉害' 〈不似这一场清减得十分～〉この度のようにひどく憔悴しなかった; (《王西廂·5·1》). 〈公婆～犹自可, 怎当姆姆与姑姑?〉しゅうと·しゅうとめがきついのはまだよいにしても, 小じゅうとたちにはとても耐えられない; (《清平·快嘴》). [～话儿]ひどい話. あくどい話. 例〈把～吓〉ひどい話で脅す; (《古今·1》). [～人]厳しい人. 気の強い人. 例〈我爹爹心烦～, 则好休去〉父上はやかまし屋, 厳しい人ゆえ行かぬがよい; (《清平·楊溫》). [不为～]ひどくない. なんでもない; (《醒世·14》). ☞ 前項

[利活] lìhuo 方 ＝'利索' 形

[利己] lìjǐ 形 利己的である. 自己の利益をはかる. [～损人] 成 自分の利益のために人を損なう; '损'はまた'害'; (《醒世·1》). [～主义]利己主義. [一者]利己主義者.

[利济] lìjì 動 書 人の役にたち, 助けとなる.

[利加利] lì jiā lì 連 利が利を生む. 複利.

[利剑] lìjiàn 名 鋭い刀·剣. 〈拔出～, 准备决战〉鋭利な刀を抜き, 決戦の用意をする. 〈她像一团烈火, 一把～, …〉彼女は猛火のごとく鋭い刀のように, …. 〈～不在掌〉するどい剣を手に持っていない; (曹植《野田黄雀行》詩).

[利尽交疏] lì jìn jiāo shū 成 利益がなくなると交友関係が疏遠になる.

[利孔] lìkǒng 名 書 利益の出どころ. 利を得る道.

[利口] lìkǒu 形 ① 書 口がうまい. 〈在沈家走动识熟, 且是～, 善于做媒说合〉沈家に往来していてよく知っていて, しかも口達者で, 仲人的な仲介にたけていた; (《警世·24》). [～花牙]口がうまい. [～伤身]口上手は身を損なう. ② 口にさわやかである.

[利赖] lìlài 動 書 おかげをこうむる. 〈～其用〉それが役にたって助かる.

[利乐] lìlè 名 書 ① 利益と安楽. ② 後世の利益と現世の利益.

[利亮] lìliang 形 方 ① こざっぱりしている. きちんとしている; 河南. 例〈她又勤快又～, 能说能做, …〉彼女はよく働くし, さっぱりしていて, 弁もたつし, 仕事もでき, …. 〈屋子拾掇得真～〉部屋がほんとうにきちんと片づいている. ② (声などが)はっきりしている. よく通る; 河南. 例 ③ (容貌などが)すがすがしい. 清らかである; 河南. 例

[利令智昏] lì lìng zhì hūn ＝'利令志昏' 成 利は人の心を迷わす. 利のために理性を失う. 利のために判断力がくらむ. 利に目がくらむ. 欲に目がない; (《史記·平原君虞卿列傳》). 〈他财迷心窍, ～, 到处行骗, 最后成了诈骗犯〉彼は財物に心を迷わせ, 欲に目がくらんで, いたるところで詐欺をし, ついに詐欺犯になってしまった. 〈禁不得这班小人在旁边唆摆, 难免他'～'呢〉このような小人にかたわらでそそのかされ, 利に目がくらんでしまうのは無理もない; (《二十年·20》).

[利禄] lìlù 名 書 金銭と位. 利益と爵位·俸禄. [～小人]一心に名利を追求する人に対する侮蔑した呼び方. [～熏心]名利のため良心がくもる. 動 禄をむさぼる.

[利路] lìlù 名 利益. 手数料. ＝'利落'

[利率] lìlǜ 名 ① 利率. 〈提高～〉同上をあげる. ② 商 (手形の)割引歩合(率). [市场～]市場割引歩合. [贴现～]割引歩合(率).

[利罗] lìluó 形 敏捷である. てきぱきしている. 〈他做事很～〉彼は仕事がてきぱきしている.

[利落] lìluò 白 ＝'利路' ☞ 次項

[利落] lìluo 形 ① (言葉·動作が)生き生きとしている, 敏捷である, 軽快である, てきぱきしている. 例〈说话不～〉話の歯ぎれが悪い. 〈动作挺～〉動作がとてもてきぱきしている. 〈～的人〉しゃきしゃきした人. 〈丁二爷的舌头似乎不大～〉丁二爺の舌はそれほどなめらかではない. 〈说话也不～啦〉ろれつもまわらなくなった. [～话]隠しだてのない言葉. 心底からの言葉. [～手] 方 腕達者. 器用もの. きびきびした人. 能力のある人; 東北. 例〈她, 炕上的剪子, 地下的镰刀, 都是～〉彼女は針仕事も畑仕事もよくできる人である. ② きちんとしている. 整っている. 例〈身上干净～〉身だしなみが清潔できちんとしている. 〈催着他们拾掇～了〉せきたてて彼らにきれいに片づけさせた. 〈那个瓦匠的活茬很～〉あの左官職人の仕事はきれいだ. ③ きちんと始末がついている; 多く補語として用いる. 〈事情已经办～了〉事はすでに片が付いた. 〈有的人饭没咽～, 鞋也没提上, 就跑出来了〉御飯もろくに飲み込まず, 靴もつっかけたままで, 逃げ出してきた人もいる. 〈他并没等病好～了就把车

拉起来 彼は病気がすっかりよくなるのを待ちもしないで、車を引きはじめた.（«简师»）
〔利麻〕lìma 方＝‘利落 lìluo①’；近.
〔利迷心窍〕lì mí xīn qiào〔成〕利で心が迷う.利益に惑わされる.
〔利名〕lìmíng〔名〕旧 名利.〈奔趋～〉名利を追求する；（«二拍・4»）.〔～心〕利益や名誉を求める心.
〔利尿〕lìniào〔名〕医 利尿.〔～剂〕医 利尿剤.〔～酸〕医 利尿酸.〔～药〕医 利尿薬.
〔利器〕lìqì〔名〕書 ①鋭い武器.鋭利な刃物；兵権のたとえにも.②便利な道具.③役にたつ人物.④国家の権力.
〔利钱〕lìqian〔名〕①利息.利子.〈第二～最重〉第二番目に利息が最も高い；（«警世・31»）.〔～加倍〕利息が倍増する.②旧 利益.もうけ.
〔利权〕lìquán〔名〕①利権；多く国家経済上の権利.〈追求～〉利権をあさる.〈～外溢〉利権が国外へ流出する.〈挽回～〉権益を取り戻す.②財政を掌握している権利.
〔利儿〕lìr〔名〕（金銭的な）利益.もうけ.〈没什么～〉なんのもうけもない.
〔利人〕lìrén〔動〕他人の利益を図る.人のためを図る；‘利己’の反対.〈专门～的人〉もっぱら人のためを図る人.
〔利刃〕lìrèn〔名〕焼き太刀.鋭利な刃物.〈手持～〉手に鋭利な刃物をもつ；（«三俠・26»）.〈我等各藏～在身〉我々はおのおの鋭利な刀を身につけている；（«三國・62»）.
〔利润〕lìrùn〔名〕経 利潤.〈取得～〉利潤を手に入れる.〈追逐～〉利潤を追求する.〔～包干〕利潤請負.〔～额〕利潤額.〔～分成〕＝‘利润留成’〔～幅度〕利潤差額.利潤マージン.利鞘.〔～挂帅〕利潤第一；企業の第一義的な目的を生産の向上に置き、物質的刺激を利用すべきであるという方針.〔～留成〕利潤留保（分）；国営企業が上げた利潤を国家に上納するほかに、規定の比例により企業に一部を残すこと.〔～率〕利潤率.〔～税〕利潤税.〔～提成〕＝‘利润提成’〔～中心〕企業の一部分.その企業自体の収益や費用に対して責任を負うべきもの.〔～总额〕利潤総額.〔额外～〕経 超過利潤.＝‘超额利润’
〔利洒〕lìsa 方〔形〕①てきぱきしている.手際よい；近.〈村子上几个跑买卖做小本生意的也参加了进来，这就更～〉村の小さな商いにあくせくしている何人かの人も参加してきたので、そのためにいっそう手際よくなった.②きちんとしている；東北.〈她是中年寡妇，人～，又知道疼人儿〉彼女は中年の未亡人で、きちんとしており、人に対するやさしさを知っている.
〔利上滚利〕lìshàng gǔn lì ＝‘利滚利’
〔利上生利〕lìshàng shēnglì〔連〕利が利を生む.
〔利涉〕lìshè〔動〕書 川を渡る.〈是时～浙江〉その時船便があり、浙江を渡った；（«古鏡»）.
〔利什曼原虫〕lìshímàn yuánchóng〔連〕医 リーシュマニア；黒熱病を引き起こす原虫.
〔利市〕lìshì〔名〕①書 もうけ.利潤.〈发～〉利潤を得る.〈还要贴他个～〉さらにそいつらに利益を足してやらないといけません；（«警世・21»）.〈大清早起，～也不曾发〉朝っぱらで、もうけもまだ出ていない；（«元曲・看錢奴・4»）.〔～三倍〕〔成〕3倍のもうけがある.たいへんなもうけになる；（«周易・說卦»）.〔～钿〕方 旧 ばくちで勝った人が胴元に対して支払う金銭；閩.〈讨～〉同上を取り立てる.②方 商売繁盛の兆し.めでたいこと.好運.〈发个～〉商売繁盛を図る；縁起祝いにサービスすること.〔～饭〕旧 ‘烧利市’するときに食べる飯.〔～哥哥〕旧 商売の神様；福の神を親しくいった語.〔～酒〕旧（縁起祝いの）酒.③方 祝儀；近.〈花红、～多多赏〉ご祝儀や心付けをうんとはずむ；（«清平・快嘴»）.〔～袋〕お年玉袋.ご祝儀袋.④方 お礼のお金.チップ；近.⑤方 好運.喜び事.めでたいこと.吉事；閩，粤.〈讨块～〉好運を招く.〔～团圆吉帖〕旧 めでたい結婚などに用いる書き付け・案内状の類.例〈就今日好日，讨一个～〉今日は吉日、結婚招待状がいります；（«警世・13»）.〔形〕方 好運である.縁起がよい；閩，又旧.〈一出门就跌了一交，真勿～〉家を出たとたんにすてんと転んだ、まったく縁起でもない.〈他道不～〉彼は縁起が悪いと思った；（«水滸・6»）.〔応〕方 いやな話を聞いたり、不吉なことに出会ったりしたときにいう言葉.くわばら、くわばら.めでたい、めでたい；近.〔動〕旧 利益を得る.もうける.〈再去别处～〉また別の所へ行ってもうける；（«醒世・13»）.
〔利手〕lìshǒu〔名〕利腕.〔～利脚〕〔成〕1）手早いさま.事をするのにてきぱきしているさま.2）足手まといになるものがなく自由なさま.
〔利刷〕lìshua〔形〕方 敏捷である；四川.
〔利水〕lìshuǐ〔名〕中医 水気を下行させて尿などの出をよくする治療方法；利尿、導尿など.〔～剂〕駆（利）水剤.
〔利税〕lìshuì〔名〕経 利潤と税収.
〔利薮〕lìsǒu〔名〕書 利の集まる所.利益・役得の多い役柄.〈众吏因见是个～，人人思想要管〉役人たちは利益の多いところとわかっていたので、人々はその任につきたいと思っておりました；（«警世・15»）.

〔利嗖〕lìsou 方＝‘利落 lìluo’
〔利飕〕lìsou〔形〕①整ってさっぱりしている.きちんとしている.〈东西收拾～了〉品物は片づいてきちんとなった.②てきぱきしている.＝‘麻利’〈他做事很～〉彼の仕事ぶりは実にてきぱきしている.③身軽である.軽快である.〈孩子送到幼儿园身上～了〉子どもを幼稚園に送り届け身軽になった.④（幼児などの歩く足元が）もたつかない.〈小孩儿步道儿走～了〉子どもの、道を歩く足取りがしっかりした.⑤（多く補語に用い）きれいに片づく.〈话还没说～，他走开了〉話がすっかりすまないうちに、彼は立ち去ってしまった.
〔利索〕lìsuo〔形〕①＝‘利飕②’、‘利落①’〈她从井里打水，那真是～着哩！〉彼女は井戸から水をくむ、それはまったくてきぱきしている.②完全である.徹底している.〈她这个人可了不得，有病还没好～，下炕就干〉彼女という人はまったくたいしたもんだ、病気でまだよくなりきっていないのに、起きるとすぐ仕事をする.〔動〕（又lìsou）方 ①死ぬ.＝‘俐嗖’；北京.〈他已经～了〉彼はもう死んだ.②終わる.結末がつく；閩.〈有说分～了的，也有说没有分完的〉ある者は分配し終わったと言い、ある者はまだ終わっていないと言う.
〔利他〕lìtā〔動〕他人の利益を考える.他人に対して利を図る.＝‘利人’〔～主义〕利他主義.愛他主義.例〈墨子是～者〉墨子は利他主義者だ.
〔利钿〕lìtián 方＝‘利息①’；閩.
〔利听器〕lìtīngqì〔名〕骨伝導式補聴器.
〔利吻〕lìwěn 書＝‘利口①’
〔利物〕lìwù 旧〔名〕①引き出物.賞金.〈这锭银子，权为～〉この銀をとりあえず賞品とする；（«水滸・9»）.〈自拿这～〉この引き出物をただ取りする；（«清平・楊溫»）.②勝負に賭ける財物.賭け金.〈他们岂肯轻放对，是必众人出些～与他们睹胜〉彼らは相手をそっとしておくものか、必ず物を賭けて勝負する；（«二拍・2»）.③（盗賊などの）獲物.④儲け.奨金.〈某非为口腹～〉自分は食べるためや儲けのためにしているのではない；（«醒世・6»）.⑤書 鋭利な刃物.〔動〕書 利する.儲ける.〔～济人之德〕事物を利し、人を救済する徳.例〈必有补天济世之材，～〉さだめし、天を補い人を救う才や、物を利し人を助ける徳がおありでしょう；（«紅樓夢・1»）.
〔利析秋毫〕lì xī qiū háo〔成〕理財に汲々とすること；（«史記・平準書»）.
〔利屣〕lìxǐ〔名〕先端が小さくてとがっている舞踊靴.
〔利息〕lìxi〔名〕①利子.利息.〈付～〉同上を支払う.〈存款～年利二厘〉預金の利息は年利2分.〈加算～〉利子をつける.〈不计～〉利子をつけない.無利子.〈～由贵公司应负〉利子は貴社負担のこと.〈不然把钱存下来生～，留作三房子弟奖学金〉さもなければお金を貯金して、それに付いた利息を残しておいて三軒の子弟の奨学金にしよう.〔～率〕利率.〔～票〕経 利札.＝‘息单’〔～收据〕利息受取証.〔～所得税〕経 利子所得税.〔公债～〕公債の利息.〔银行～〕銀行利息.②旧 利益.もうけ.利潤.口銭；奪い取った品物なども含む.〈换做别的有～生意〉他のもうけのある商売にかえる；（«照世盃・3»）.〈以此得这些～〉だからこれらの獲物を手に入れる；（«水滸・43»）.〈胡乱去开个柴米店，攒得些～来过日子〉自分で思うがままに薪やコメを商う店でも開いて、いささかなりと儲けて暮らしなさい；（«京本・15»）.
〔利心〕lìxīn〔名〕書 儲けようとする気持ち.〈～頗轻〉儲けようとする気持ちがとても少ない；（«醒世・5»）.
〔利血平〕lìxuèpíng〔名〕薬 医 アポプロン.リザパイン；英語 reserpine.
〔利牙〕lìyá〔名〕鋭い歯.
〔利益〕lìyì〔名〕①利益.〈个人～服从集体～〉個人の利益は集団の利益に従う.〔～均沾〕利益の均霑.〔非分～〕旧 不当利益.例〈谋取～〉不当利益を謀る.②他人に有益なこと；仏教語.〔動〕利益となる.裨益する；‘～于’として用いられる.
〔利银〕lìyín〔名〕利息の金.
〔利用〕lìyòng〔動〕①利用する.活用する.応用する.〈充分～时间〉時間を十分に生かす.〈～这种经验〉この種の経験を生かす.〈～这样的机会〉このような機会を利用する.〈～一切可用的人材〉すべての用い得る人材を活用する.〈～敌人空虚〉敵のすきをつく.〈～农闲时期积肥〉農閑期を利用して堆肥を積む.②方法を考えて、人あるいは事物を自分のために役だてる.〔～厚生〕ものを十分に利用して人民の生活を豊かにする.〔废物～〕廃物利用.〔互相～〕お互いに利用し合う.〔名〕利用.活用.応用.〔～度〕利用度.〔～废材〕林 廃材利用.〔～库存〕適正在庫管理.〔～林〕林 工業用材木や燃料用材木を生産する森林の総称.〔～率〕（-lǜ）利用率.有用度.アベイラビリティ.〔～系数〕製鋼炉・製鉄炉の効率の高低を表示する指標.利用系数.
〔利佣〕lìyòng〔名〕経 利益.もうけ.コミッション.〈坐取～〉居ながらにしていてもうける.〔预计～〕予想利益.
〔利诱〕lìyòu〔動〕利で誘う.〈我觉得应该详细地记录出来，而且公布出来，以昭示敌人～的门径和威胁的方法，…〉私は詳細に記録し、その上公布すべきだと思う、敵の利で誘う秘訣と脅迫する方法をは

っきり示すために、…．〔威逼~〕〔成〕おどかしたり、利で誘ったりする．むちとあめの方法を用いる．〔名〕利による誘い；〈~不受~，不怕威胁〉利による誘いも受けず、おどかしにも恐れない．

〔利于〕lìyú〔動〕〔書〕（…に）有利である；〔不定〕（…を）利する．〈~推广普通话〉共通語を普及するのに役だてる．〈不~团结的话不说〉団結に不利となることは話さない．〈萧萧为人并不愚蠢，觉得这一定是不~己的一件事情〉蕭蕭は決して愚かではなかったから、これはきっと自分に不利なことであると思った．

〔利欲〕lìyù〔名〕私利と私欲．〈对自己的敬重是实心实意的，没有任何~的杂质〉自分に対する敬意は誠心誠意のものであり、いかなる利欲の不純物もない．〔~熏心〕〔成〕利欲は心をくもらせる．私欲で心が迷う．利欲は人の理性を失わす．利欲で良心をくもらす；（黄庭堅《山谷集·贈別李次翁》詩）．〔例〕〈对于那些~的投机倒把分子，必须采取有力的措施，给以严厉的惩罚〉彼ら名利に目がくらみ投機の取り引きをする連中は、どうしても強力な措置をとって厳しくこらしめてやらなければならない．〔例〕〈你才办了两天时事，就~，…〉あなたは 2、3 日、時事にたずさわっただけで、利欲に心が染まり、…；（《紅樓夢·56》）．

〔利源〕lìyuán〔名〕金の出るところ．利益の出る大本．利益の源泉．〔~外溢〕〔成〕国家の資源·富が外国に流れる．〔例〕〈倘或天下人一齐都吃本土，不吃洋烟，还愁什么~呢？〉もし国じゅうのものがすべて本土のものを吸い、外国のものを吸わなければ、どうして国家の富が外国に流出する心配などありましょうや；（《官場·46》）．

〔利增百倍〕lì zēng bǎi bèi〔成〕利益が百倍になる．

〔利整〕lìzhěng〔動〕〔方〕きちんとして整っている；〔東北〕．

〔利子〕lìzǐ〔名〕利息．利子．☞〔次項〕

〔利子〕lìzi〔名〕①〔方〕手品；〔北京〕．〔~买卖〕手品使いの商売．②〔方〕人形劇の人形；〔北京〕．〔耍~的〕人形芝居の商売をしている人．③〔旧〕木製のロバ；宋代、死刑囚を処刑する前にこれに乗せて市中を引きまわした．'驴子'の方言音から来たもの．＝'木驴'〈吃罢，辞了神案，漏转身来，搭上~〉食べ終わると、神前を辞して、ひきさがらせて'利子'に乗せた；（《水滸·40》）．☞〔前項〕

〔利嘴〕lìzuǐ〔形〕雄弁である．弁舌がたつ．〔~花牙〕〔成〕言葉がよどみなく巧みなさま．

〔迣㊁〕

lì 飛んで越える．∥㊀ chì

〔沴〕

lì ①昔、妖気·悪気を指した．〈~气〉☞〔語彙〕．②損なう．傷つける．

〔沴孽〕lìniè〔名〕〔書〕不吉なもの．妖気．＝'妖孽'

〔沴气〕lìqì〔名〕〔書〕（沼地などから発生する）毒気．むかつくようなきたない空気．悪臭．

〔戾〕

lì ①罪．とが．〈罪~〉同上．②背く．ひねくれている．〈乖~〉同上．〈暴~〉暴虐である．③〔戾鱼〕（lìyú）〔名〕〔魚〕ライギョ．＝'鳢鱼'

〔戾虫〕lìchóng〔名〕〔書〕トラの別称．

〔戾家〕lìjiā〔名〕〔書〕素人．

〔戾虐〕lìnüè〔形〕〔書〕暴虐である．〈王心~，万民弗忍〉王の心は残忍で人民は耐えられない．

〔戾气〕lìqì〔名〕〔書〕理不尽で凶暴な気．

〔戾天〕lìtiān〔動〕〔書〕天に至る．天に届く．

〔戾止〕lìzhǐ〔動〕〔書〕やってくる．到着する．＝'莅止'〈鲁侯~〉魯侯がいらっしゃった．

〔例〕

lì ①（~子）〔名〕例．〈先~〉前例．〈援~〉例を引く．前例に従う．〈举~子〉例をあげる．②規定．決まり．〈条~〉条例．③条例や規則に決めてある過去の決まりに従って行う．〈~行公事〉☞〔語彙〕（☞'例行'）．④〔量〕調査、または統計の事例．〈三十三~中，二十一~有显著的进步〉33事例中、21事例に顕著な進歩が見られた．⑤〔名〕旧例．慣例．〈于~上亦没有什么说不过去〉旧例に照らしてみても何も言い訳できないものはありません；（《官場·40》）．⑥…に類する．…に等しい．〈殆~送死〉ほとんどみすみす死ぬのに等しい．

〔例案〕lì'àn〔名〕前例の案件．先例と判例．〈法院保存许多~〉裁判所は多くの判例を保存している．

〔例菜〕lìcài〔名〕ふだんの料理·おかず．

〔例封〕lìfēng〔動〕☞'例授'

〔例规〕lìguī〔名〕①慣例によってできた規則．②法律できまっている規則．

〔例会〕lìhuì〔名〕例会；日語．

〔例假〕lìjià〔名〕①（定例の）休暇；元旦、旧正月、メーデー、国慶節など．〈没有星期日~〉日曜日の休暇がない．〈星期日下午，觉新照常到西蜀实业公司事务所去办事，那里并没有星期日~〉日曜日の午後、覚新はいつものように西蜀実業公司の事務所へ事務を執りに行ったが、そこには日曜日の定休日などなかった．②〔婉〕女性の生理．〈她这几天~〉彼女はこの数日月経である．〔~裤衩〕生理用パンツ．

〔例监〕lìjiàn〔名〕科挙の制度中の'监生'〔国子監の学業を終わったもの〕の一つ；明清の制度では普通の身分で'监生'の資格を金を納めて得たものを指した．

〔例句〕lìjù〔名〕例文．例句．〈造~〉同上をつくる．

〔例马〕lìmǎ〔名〕昔、武官に与えられたウマ．

〔例儿〕lìr〔名〕〔方〕旧俗；タブーなどの；〔天津〕．

〔例儿扯儿〕lìrchěr〔動〕〔方〕おしゃべりする；'例'は'咧'の借用語．〈没的~的，拿不牢，吊将下来！〉おしゃべりなんかしてないで、しっかりつるさないと落っこちるぞ；（《金瓶梅·78》）．

〔例如〕lìrú〔動〕例えば；文の終わりで、あるいは文の途中で、例をあげるのに用いる．〈田径运动的项目很多，~赛跑、跳高、跳远、掷铁饼、掷标枪等〉陸上競技の種目は多い、例えば、競走·走り高跳び·走り幅跳び·円盤投げ·槍投げなどがある．〈许多危害人民健康最严重的疾病，~血吸虫病，现在也有办法对付了〉人の健康を損ねる数々の難病、例えば住血吸虫病なども、いまでは対処できるようになった．

〔例示〕lìshì〔動〕例示する．〔名〕〔謙〕イラストレーション．

〔例授〕lìshòu〔動〕例に従って封贈する；清の爵位·名号の賜給制度．定例に従って本人に与えるものを'例授'といい、その曾祖父母や祖父母·父母および妻が生きている場合に与えるものは'例封'といい、死んでいる場合には'例贈'という．

〔例题〕lìtí〔名〕例題．

〔例外〕lìwài〔名〕①例外．〈这个可要做~处理〉これは別物として扱うべきだ．〈说每个男人都追求女人，这句话就不对，我就是个~〉どの男もみんな女を追いかけているというが、この言葉は間違っている、ぼくは例外だ．〈竟~地不大理会金凤姐的撩拨〉いつもとは違って、金鳳姐の挑発に大してとりあわなかった．②例外的情況．〈一般讲，纬度越高，气温越低，但也有~〉一般に緯度が高くなればなるほど気温は低くなるが、例外的情況もある．〔動〕例外にする．例外になる．〈谁也不能~〉だれも例外にすることはできない．〈我这个人也不~〉私とても例外ではない．

〔例行〕lìxíng〔動〕例のとおり行う．〔~程序〕〔電〕ルーチン．〔~公事〕〔成〕恒例の行事．慣例上の公事；多く、実際の必要によらず、効果を考えない形式主義的にやること．〔例〕〈每天他坐在办公室处理一些~，从不接近群众〉毎日彼は事務室で形式的な仕事をやり、これまで大衆には接近していない．〔例〕〈办理一个申请，手续太复杂，但这是~，哪一步也不能少！〉一つの申請をするのも、手続きが非常に複雑であるが、これは形式主義のやり方のため、どれも省くことはできない．〔例〕〈这样的问答成了'~'〉このような問答は恒例行事になった．〔~巡罗〕〔軍〕平常実施されている見回り．

〔例言〕lìyán〔名〕例言．凡例．

〔例银〕lìyín〔名〕規定によって交付される葬儀費用．〈希图早些得几两发送~〉早く何'両'かの規定の葬儀費用を手に入れようと望んだ；（《紅樓夢·78》）．

〔例赠〕lìzèng〔動〕例に従って封贈する；清代、朝廷が功臣に爵位·名号を賜給する制度の一種．☞'例授'

〔例证〕lìzhèng〔名〕例証．〈引作~〉引いて例証とする．引き合いに出す．〈做为~，举出了几个事实〉例証としていくつかの事実をあげた．〈缺乏有代表性的反映现实的好作品作~〉例証となる代表的な現実を反映したよい作品が乏しい．〔動〕例証する．

〔例子〕lìzi〔名〕例．〈他举了个很好的~〉彼はとても良い例をあげた．〈可以拿昨天的事件做~〉昨日の事件を例とすることができる．〈类似这样的~很多〉これに似た例はたいへん多い．〈他把侯忠全做~来说明〉彼は侯忠全を例にあげて説明した．〈开一个~〉例をつくる；後のため範例をつくる．

〔俪〕（儷）

lì 対になった．〈~辞〉（-cí）対になった語句．〈~句〉（-jù）対句．〔転〕夫婦を指す．〈~影〉（-yǐng）夫婦一緒の写真．

〔俪安〕lì'ān〔名〕〔書〕〔敬〕夫婦あての手紙の結語に用いる．

〔俪辞〕lìcí〔書〕〔名〕☞〔字解〕．＝'丽辞'

〔俪语〕lìyǔ ＝'俪辞'

〔栃〕（欐）

lì 棟木．はり．＝'梁栋'

〔郦〕（酈）

lì〔名〕姓．

〔攦〕（攦）

lì ①〔方〕（xǐ）折る．へし折る．②〔動〕〔方〕振りまく．〈故意~出两定银子来〉わざと銀子'錠'を2'定'ばらまいた；（《警世·24》）．

〔攦手〕lìshǒu〔動〕〔方〕手を振る．

〔攦脱〕lìtuō〔動〕〔方〕振りほどく．まく．〈张六嫂~不得，只得同到刘家〉張六嫂は振りほどくことができずに、仕方なく一緒に劉家へとやってきた；（《醒世·8》）．

〔覼〕（覼）

lì〔方〕xì（見て）調べる．視察する．査察する．ようすをうかがう．見舞う．

〔隶〕（隸、隷）

lì ①付属する．属する．〈直~中央〉中央に直属する．②封建時代の官庁の使用人．〈~卒〉下役人．③身分の低い者．〈奴~〉奴隷．〈仆~〉しもべ．④隷書；字体の一種で、秦朝の程邈が作ったという．〈文体似~，点画无缺，…〉字体は隷書に似ており、点や線の欠けているところはないが、…；（《古鏡》）．⑤〔名〕姓．

〔隶变〕lìbiàn〔動〕篆書を隷書に書き改める．〔名〕楷書の別名．

〔隶耕〕lìgēng〔書〕＝'隶农'；'隶'は'徒'と同じで、農民の戸籍に属す

る意.
[隶汉] lìhàn [名]漢の時代の書体、隷書をいう.
[隶户] lìhù [名](清)奴隷にされた人の家.
[隶名] lìmíng [動](清)所属する. 〈上清果～掖庭〉上清はあんのじょう後宮に所属することになった; («上清»).
[隶农] lìnóng [名](清)小作農. ='佃农'
[隶仆] lìpú [名](清)下僕の通称.
[隶人] lìrén [名](清)①労役に服する罪人. ②地位の低いしもべ. 重労働を課せられる使用人.
[隶事] lìshì [動](書)故事をつらねる. 典故をちりばめる.
[隶书] lìshū [名]隷書. ☞[字解]④.
[隶属] lìshǔ [動]従属する. 隷属する; 区域・機構などが管轄下に置かれる. 〈直辖市是直接～国务院的城市〉直轄市とは直接に国務院の管轄を受ける市である. [～关系]従属関係. 上下関係. 所属系統. 例〈按照～报请上级批准〉その所属系統に基づいて上級に申請し、承認を求めなければならない.
[隶役] lìyì [名](書)職務上の地位の低い役人.
[隶圉] lìyǔ [名](書)しもべ.
[隶篆] lìzhuàn [名]隷書と篆書.
[隶字] lìzì [名]隷書の漢字.

[荔](荔、*茘) lì ☞[語素].

[荔非] Lìfēi [名]複姓.
[荔色] lìsè [名](色)レイシの皮の色; 赤みのある濃い褐色.
[荔枝] lìzhi [名](植)①レイシ. ②レイシの果実. [～干]干しレイシ. [～公]='琼楠' [～核](中医)レイシ核; レイシの種子. 鎮痛薬. [～菊](植)ヤグルマギク. [～螺](貝)ツブ貝の一種. [～奴](植)リュウガンの別名. [～树]レイシの木.
[荔子] lìzǐ [名]レイシの果実. ='荔枝②'

[砅] lì 石を踏んで水を渡る; '厉'とも書く.

[俐] lì ①☞[語素]. ②☞'伶俐'

[俐便] lìbiàn [形](白)聡明である. 利口である.
[俐齿伶牙] lì chǐ líng yá [成]利口なこと. 賢いこと; («古今・1»).
[俐亮] liliang ='利亮'
[俐落] liluo ='俐罗'/'利落 liluo' 〈笔底下很～〉文が簡潔である.
[俐洒] lisa [形]利発でこだわりがない. ='利洒' 〈她是一个快四十岁的女人, 很～, 配这个三十多岁的光棍也就差不多〉彼女はそろそろ40になるが、利発でさっぱりしており、この30すぎの独り者にめあわせてもまずまずというものだ.
[俐索] lìsu ='俐索①'
[俐索] lìsuo [形]①(事のしかたが)すっきりしている. てきぱきしている. さっぱりしている. 〈一擦上药可就～了〉薬を塗るとさっぱりした. ②きちんと終わっている. 〈收拾～〉きちんと片づける. ☞'利索'

[悧] lì ☞'伶悧'

[莉] lì ①人名用字. ②☞'茉莉'(☞'茉') ③[名]姓.

[莅](蒞、涖) lì 行く. 至る. 〈～会〉 会に出席する.

[莅场] lìchǎng [動](書)出席する. 陪席する. 臨場する.
[莅官] lìguān [動](書)着任する. ='莅政'
[莅会] lìhuì (書)☞[字解].
[莅莅] lìlì [擬](書)①さざ波を立てるさま. ②水の流れる音.
[莅临] lìlín [動](書)ご来臨になる. ご臨席される; 多く貴賓に対し. 〈敬请～指导!〉ご来臨の上、ご指導賜りますよう、お願い申し上げます. 〈特再函请届时～参加, 至表欢迎〉その節にはなにとぞご臨席賜りたく、ここに重ねてご案内申し上げます.
[莅盟] lìméng [動](書)①両国が友好関係を結んである土地に行き会盟する. ②友人同士が会う約束をする. ③国際会議に参列する.
[莅任] lìrèn [動](書)職務に就く. 就任する. 着任する. 〈本署院～伊始, 首以严核捐职人员为急务〉本官は就任のはじめにあたり、まず官職売買の者を厳しく審査することを急務とする; («官場・19»).
[莅飒] lìsà [擬](書)ざわざわ; 林が強い風のために鳴る音. 林木の揺れ動く音.
[莅事] lìshì [動](書)事に携わる. 〈宣王戎服～〉宣王は軍服で指揮を取る; («語林»).
[莅止] lìzhǐ [動](書)①到着する. その場にいたる. 〈欢迎贵宾～〉貴賓の到来を歓迎する. ②拝謁する.
[莅祚] lìzuò [動](書)(天子が)即位する.

[鬲㊀](鬴、曆) lì 鼎類の古代の炊事具. 〈须其至, 当投沸～〉やってくるのを待って、煮えたぎっているなべの中に投げこもうというのである; («楊娼»). // ㊁ gé

[栗](③慄) lì ①クリの木. ②(～子)*[名]クリの実. 〈炒～子〉焼きグリ. ③恐ろしさや寒さのために体が震える. 〈不寒而～〉急にぞっとする. 〈战～〉身震いする. ④[名]姓.

[栗斑腹鹀] lìbānfùwú [名](鳥)コマホオジロ.
[栗暴] lìbào [名]げんこつで人の頭のてっぺんをぶつことを'凿～'あるいは'打～'という. 〈一连七八个～, 打得头皮都青肿了〉続けざまに7, 8発げんこつをおみまいすると、頭は青くはれあがった; («古今・10»). 〈那猪狗便打我一顿～, …〉あんちくしょう、おれをげんこつで殴って、…; («水滸・26»).
[栗爆] lìbào (白)='栗暴' 〈凿了两个～〉げんこつを2、3発くらわせた; («金瓶梅・42»).
[栗苞] lìbao [名]①クリのいが. ②='栗暴'
[栗齿鼩鼱] lìchǐ qújīng [連](動)オオトガリネズミ.
[栗当] lìdāng [名](植)ハマウツボ.
[栗抖] lìdǒu [動]寒さのために体が震える. 〈又赶上是深秋, 冷风一起, 是浑身～哇〉秋深きころになり、冷たい風が吹くと、全身が寒さでぶるぶる震える.
[栗豆藤] lìdòuténg [名](植)クリマメカズラ; コウトウマメモドキ科.
[栗犊] lìdú [名]子ウシ; ウシの生えたばかりの角はクリほどの大きさなので.
[栗房] lìfáng ='栗苞①'
[栗钙土] lìgàitǔ [名]半乾燥地区の土壌. 栗色土; 栗色で、土は粒状、または塊状を呈し、おもに中国西北部および内モンゴル自治区に分布する.
[栗褐牛肝菌] lìhè niúgānjūn [連](植)ヒコガワリ.
[栗喉蜂虎] lìhóufēnghǔ [名](鳥)ハリオハチクイ.
[栗黄] lìhuáng [名](書)クリの実.
[栗寄生] lìjìshēng [名](植)ヒノキバヤドリギ.
[栗蕨] lìjué [名](植)ユノミネシダ. ユノミネ.
[栗壳牛肝菌] lìké niúgānjūn [連](植)チチアワタケ; '点柄粘盖牛肝菌'の別名.
[栗壳色] lìkésè [名](方)栗色; クリの殻の色; (例).
[栗喇] lìlǎ [擬](白)物が破裂する音.
[栗栗] lìlì [形](書)①多いさま. ②恐れつつしむさま. ='慄慄' [兢兢～]びくつき身震いするさま. [～危惧][成]恐れてぶるぶる震える. 非常に恐れている; («尚書・湯誥»). 例〈有许多人都～, 恐怕以后要骂到他的头上〉多くの人はびくびくして、今後罵言が自分の頭に来るのではないかと恐れた.
[栗冽] lìliè ='栗烈' [形](書)凍るように寒い. 骨に徹するように寒い. ='凛冽' (書)
[栗六] lìliù [形]①='栗碌' ②(方)='战战兢兢' [動](方)='战栗' [擬](方)ごそごそ. ごろごろ. ごとごと; 転がったり、しきりに動くときの音; (例). 〈伊～～我那哈困得着?〉彼がごそごそするから、私はどうして眠れようか.
[栗碌] lìlù ='栗陆' [形](書)事が繁忙である.
[栗毛虫] lìmáochóng [名](昆)クリケムシ.
[栗毛马] lìmáomǎ [名]栗毛のウマ.
[栗木] lìmù [名]クリの木.
[栗蓬] lìpéng ='栗苞①'
[栗苹婆] lìpíngpó [名](植)ヤツデアオキリ.
[栗然] lìrán [形](書)震えるさま. 戦慄するさま. ぞっとするさま. 〈他～的发了大冷〉彼はぞっと寒けがした; («魯・吶・白»).
[栗色] lìsè [形]栗色(の); (不定). [～马]栗毛. [～土](土)栗色土.
[栗鼠] lìshǔ [名]①(動)リス. ②チンチラの毛皮.
[栗粟] lìsù ='慄慄'
[栗缩] lìsuō [動](書)震えあがって小さくなる. びくびくする. 〈拱手～就死〉手をこまねきびくびくしながら死ぬ.
[栗头雀鹛] lìtóu quèméi [連](鳥)クリボウシコバシチメドリ.
[栗尾] lìwěi [名](書)筆の別名.
[栗鹀] lìwú [名](鳥)シマノジコ.
[栗薪] lìxīn [動](書)薪を割る.
[栗凿] lìzáo [名](方)げんこつ. ='栗暴'; (例). 〈给他一个～〉彼に一つげんこつをくらわす. 〈在头上很给了不少的棍子和～〉頭に棍棒とげんこつをしたたかくらわせた; («魯・吶・阿»).
[栗痔] lìzhì [名](医)クリ型痔.
[栗主] lìzhǔ [名](書)クリの木の位牌; 広く宗廟の位牌を指す.
[栗子] lìzi [名]①クリの木. [～树]同上. [～愈老自己开, 石榴愈老自己破][諺]クリは熟すると自分からいがを開くし、ザクロは熟すると自分からはぜる. いくら厳格な家庭の箱入り娘でも年ごろになると自然に色気づくものである. いがぐりも中から破れる. ②クリの実. [～糕]モチゴメの粉とクリで作った蒸し菓子. [～鸡]鶏肉のクリ煮. [～筋](方)るいれき; 首に出来るリンパ性のこぶ; (例). [～块](方)げんこつによって頭部にできたたんこぶ; (例). 〈拔伊娘吃勒两个～〉彼のお母さんにげんこつを二つくらった. [～烧白菜]ハクサイとクリの料理. [～烧鹅]ガチョウの中にクリを詰めた料理. [～烧火鸡]クリとシチメンチョウ(のメス)の料理. [～小排]クリを入れた小型のフルーツパイ. [～眼]どんぐり眼. [炒～]焼きグリ.

[颲] lì [颲颲](lìlì)〔形〕風の激しいさま.

[鴗] lì 〔鳥〕カワセミ.

[粒] lì ①(～儿)〔名〕粒. 粒状のもの. 〈米～儿〉コメ粒. 〈豆～儿〉マメ粒. 〈盐～儿〉塩の粒. ②〔量〕小さな粒状のものを数える. 〈一～米〉一粒のコメ. 〈一～钮扣〉一個のボタン. 〈一～药丸〉薬一錠. 〈两～丸药〉2粒の丸薬. 〈三～子弹〉3発の銃弾. 〈十～葡萄〉10粒のブドウ. 〈许多～火星〉たくさんの火花.

[粒大苗子肥] lì dà miáozi féi〔諺〕('身大力不亏'と続き)種の粒が大きいと発芽した芽もよく肥えて太く、体が大きく丈夫だと力が強い.

[粒度] lìdù〔名〕〔機〕グレーンサイズ. 粒度.

[粒肥] lìféi〔名〕〔農〕顆粒(かりゅう)状肥料. ＝'颗粒肥料'

[粒火能烧万重山] lìhuǒ néng shāo wànchóngshān〔諺〕('星星之火可以燎原'と続き)マメ粒のような火でも次第に広がって、幾重にも重なった連山を焼き尽くすこともあれば、星くずのように小さい火でも次第に広がって行くと、ついには広野をも焼き尽くすような大火になる. 初めは取るに足らぬ小さな勢力に過ぎなかったものが、次第に勢いを伸ばして大勢力に発展し、ついに勝利をかち取る.

[粒径] lìjìng〔名〕〔化〕粒子径. パーチクル・サイズ.

[粒鲙] lìkuài〔名〕〔魚〕ノミノクチ.

[粒粒皆辛苦] lì lì jiē xīn kǔ〔成〕粒々辛苦. 穀物の一粒一粒はみな辛苦の結晶; (唐・李紳《悯农》詩).

[粒粒屑屑] lìlixièxiè〔方〕〔形〕小さい. 細かい; 〔圏〕. 〔名〕小さなもの. 小さなこと. 細かい物. 細かいこと; 〔圏〕.

[粒料] lìliào〔名〕〔機〕骨材.

[粒榴石] lìliúshí〔名〕〔鉱〕アロクロイット.

[粒米] lìmǐ〔名〕〔書〕一粒のコメ; 〔不完〕. [～不进]〔熟〕(病気や心配で)食べ物が少しものどを通らない.

[粒片板] lìpiànbǎn〔名〕〔林〕木材の破片や木くずを利用して、にかわを加えて加圧して作った板類.

[粒食] lìshí〔動〕〔書〕穀物を食べる. 〈有不～者矣〉穀物を食べない者がいる.

[粒数] lìshù〔名〕〔林〕種子粒数.

[粒铁] lìtiě〔名〕〔冶〕粒鉄. レン・ボール. ルッペ.

[粒土砖] lìtǔzhuān〔名〕粘土質れんが.

[粒屑] lìxiè〔名〕〔方〕細かくばらばらな物; 〔圏〕. 〈饼干～〉クッキー・ビスケットなどのくだけた粉.

[粒选] lìxuǎn〔動〕〔農〕種用の種子を選ぶ.

[粒雪] lìxuě〔名〕〔地〕粒状の雪. フィルン.

[粒渣] lìzhā〔名〕〔鉱〕水砕鉱滓(こうさい).

[粒状] lìzhuàng〔名〕粒状. 裂断形. 〈使成～〉粒状にする. 〔形〕粒状の; 〔不完〕. [～表面]〔機〕アリゲーター・スキン. [～粉末]粒状粉. [～肥料]粒状肥料. [～化]粒状化. [～金属]粒状金属. [～炉渣]水砕スラグ. [～苏打]〔化〕粒灰. [～碳]〔化〕クリプトール. [～物]〔化〕粒状物質. [～锌]〔鉱〕モジイ亜鉛. [～岩]〔鉱〕砕粒岩.

[粒子] lìzǐ〔名〕〔物〕素粒子. パーチクル. [～板]パーチクル・ボード. ＝'颗粒板' [～沉降]粒子下降. [～轨迹]粒子経路. [～驾束武器]〔軍〕粒子ビーム兵器. [～间距]粒子間隔. [～密度]粒子密度. [～线]粒子線.

[粒子银] lìziyín〔名〕〔旧〕小作料.

[悷] lì 悲しみいたむさま.

[捩(一)] lì 琵琶(びわ)のばち.

[捩鼻木] lìbímù〔名〕〔旧〕道士のもつ邪よけの杖; 雷の落ちた木でつくるという. 〈我拿起这～来, 喝了一声道: 什么人?〉私はこの道士の杖を振りあげ、だれだと一声大声あげる; (《元曲・兒女團圓・2》). // (二) liè

[唳] lì 鳥が鳴く. 〈风声鹤～〉風の音やツルの鳴き声に驚く. なんでもないことにびくびくする. 〈华亭鹤～〉はなやかな家にツルが声高に鳴く.

[莨] lì [莨草](lìcǎo)〔名〕〔植〕チカラシバ; オオカミの尾に似る. 茎・葉は製紙用. ＝'狼尾草'

[綟(一)] lì ①青緑色; '莨草'(☞'莨')で染めたもえぎ色. 〈金玺～绶〉金璽(じ)の青緑色のひも. ②[綟木](lìmù)〔名〕〔植〕ネジキ. // (二) liè

[笠] lì ①〔名〕笠(かさ); 薄い割りダケなどで編んだ日よけ雨よけの帽子. 〈斗～〉同上. 〈竹～〉タケの笠. 〈草～〉草、またはわらで編んだ笠. 〈～帽〉雨よけのムギわら帽子. 〈毡～〉フェルト製の笠. ②〔方〕深い、柄のないかご; 柳枝、イバラなどで編む. ＝'篓儿', '篓子'; 〔図〕. ③〔名〕姓.

[笠贝] lìbèi〔名〕〔貝〕カサガイ.

[笠高帽] lìgāomào〔熟〕〔方〕おべっかを使う; 〔図〕.

[笠帽] lìmào〔名〕☞〔字解〕①.

[笠儿] lìr〔名〕笠.

[笠衫] lìshān〔名〕〔方〕シャツ. 肌着; 多くメリヤス; 〔図〕.

[笠藻] lìzǎo〔名〕〔植〕リョクソウ類; 地中海や沖縄近海などに産する.

[苙] lì ①ブタ小屋. 家畜小屋の柵(さく). 家畜を飼うための囲い. ②〔植〕ヨロイ草; 薬草の名. ＝'白芷' ③〔名〕姓.

[凓] lì 寒い. 〈～冽〉(-liè)厳寒. きわめて寒い. 〈北风～冽〉北風が寒く凍えるようだ.

[痢] lì 悪性の下痢症状を伴う伝染病の総称; 赤痢や大腸疾患など.

[痢疾] lìji〔名〕〔医〕赤痢. 〈医治～的特效药〉伝染病を治す特効薬. [～阿米巴]赤痢アメーバ. [～杆菌]赤痢桿(かん)菌.

[猁] lì [猞猁](shēlì)〔名〕〔動〕オオヤマネコ.

[脷] lì〔名〕〔方〕①舌; '舌'が'蚀'〔損をする〕を忌んでこういう. ＝'舌头'; 〔図〕. ②(～子)〔名〕食用にするブタの舌; 〔四川〕. 〈买点～来下酒〉少しばかりのブタの舌を買って酒のさかなにする.

[脷刮] lìguā〔名〕〔方〕舌べら. 舌かき. ＝'刮舌子'; 〔図〕.

[脷苔] lìtái〔名〕〔方〕舌ごけ. ＝'舌苔'; 〔図〕.

[詈] lì ののしる. 〈～骂〉同上.

[詈骂] lìmà〔動〕〔書〕☞〔字解〕.

[詈语] lìyǔ〔名〕〔方〕ののしり. 悪口; 〔圏〕, 又〔書〕. 〈田氏口出～道〉田氏は口ぎたなくののしって言った; (《警世・2》).

[詈责] lìzé〔動〕〔書〕ののしり責める. 〈老人～她不该出来〉老人は彼女に出てきてはいけないとしかった.

[傈] lì [傈僳](Lìsù)〔名〕リス族; 中国の少数民族の一つ. ☞付表

[溧] lì [溧水](Lìshuǐ) [溧阳](Lìyáng)〔名〕県名; いずれも江蘇省.

[㮚] lì ①〔植〕クリ. ＝'栗' ②古代金属加工の一種. 〈～氏〉(-shì)周代の官名; 量器の製造をつかさどった.

[鬁] lì 頭にできるかさぶた. 〈鬎～〉(là-)同上.

[沥](瀝) lì ①液体が一滴一滴したたり落ちる. 〈～血〉☞〔語彙〕. ②しずく. 〈余～〉残ったしずく. 余滴. ③〔動〕漉(こ)す. 水分を除く. 〈～米〉といだコメの水分をとる.

[沥陈] lìchén〔動〕〔書〕誠意をもって陳述する.

[沥胆] lìdǎn〔動〕①〔書〕忠誠を尽くす. [披肝～][～披肝]〔成〕心を開いて忠誠を尽くす. 〔例〕〈不怕自己～, 不肯受他人一分好处〉人のためにはみずからの命を投げ出すことさえ恐れないのに、人からはこれっぽっちの好意も受けようとしない; (《兒女・16》). ②心中を打ち明ける. [～订交]赤心を披瀝(ひれき)して交わる. 肝胆相照らす; (《兒女・5》).

[沥干(了)] lìgān(le)〔動〕(水分をしたみ)きる. 〈～水分〉水分をすっかりとる.

[沥酒] lìjiǔ〔動〕〔書〕①酒を地上にしたたらせ、誓いをたてる. [～设誓]〔成〕同上; (《三國・4》). ②酒をそそぐ. 〈一妹与李郎可～东南相贺〉妹と李郎は南東の方角に酒をそそいで祝ってください; (《虬髯》).

[沥涝] lìlào〔動〕排水が悪く農作物が冠水する. 〈～成灾〉排水不良で災害が出る.

[沥沥] lìlì〔擬〕〔書〕①ぴゅうぴゅう; 風の吹く音. 〈风吹～〉風がぴゅうぴゅうと音を立てて吹く. ②ざあざあ; 水の流れる音. 水の落ちる音.

[沥沥拉拉] lìlilālā〔形〕(水滴などが)ぽつりぽつり・たらたら垂れるさま; ×'沥拉'. 〈雨～下起来了〉雨がぽつぽつ降り出した.

[沥沥淅淅] lìlixīxī〔擬〕かすかな風の音. また、雨の音.

[沥滤] lìlǜ〔名〕〔機〕浸出. リーチ.

[沥米饭] lì mǐfàn〔方〕〔連〕コメを生煮えにして、再びよく蒸す; 〔四川〕. 〔名〕(lìmǐfàn)同上の御飯; 〔四川〕.

[沥青] lìqīng〔名〕〔化〕①瀝青(れきせい). アスファルト. ピッチ. ＝'臭油' [～板]アスファルト板. [～底漆]アスファルト下地. [～地面]アスファルトの地面. [～膏][～胶泥]アスファルト・セメント. [～黄麻]アスファルト・ジュート. [～混合器][～搅拌器]アスファルト・ミキサー. [～混凝土]アスファルト・コンクリート. [～焦][～焦炭]ピッチコークス. [～块]アスファルト・ブロック. [～路]アスファルト道路. [～路面]アスファルト舗装. [～片]シート・アスファルト. [～漆][～涂料]アスファルト系塗料. アスファルト・ワニス. ピッチ粉. [～乳液]アスファルト乳剤. [～砂浆]アスファルト・モルタル. [～石]〔鉱〕瀝青岩. 松脂岩. ＝'松脂石' [～烯]アスファルチン. [～岩]〔鉱〕アスファルト鉱. アスファルト石. [～油]アスファルト系油. [～铀矿]ピッチウラン鉱. 閃(せん)ウラン鉱. ピッチブレンド. 瀝青ウラン鉱. ＝'铀沥青', '非晶铀矿' [～毡]アスファルト・フェルト. [～纸]アスファルト紙. [～砖]アスファルトれんが. アスファルト・タイル. [～转炉]アスファルト製造窯. ②天然産のアスファルト.

[沥水] lìshuǐ〔名〕〔農〕雨後、地表にたまった水.

[沥血] lìxuè〔動〕〔書〕①血が滴る. ②誠意を表す. ③固く誓う. [～发誓]固く誓いをたてる.

〔沥液〕 lìyè〔名〕〈书〉① 少量の流れ.〈漱飞泉之～兮〉飛泉のしぶきに口をすすぐ. ② 水滴, したたる汁. ③(文章・言論の)精髄.〈倾群言之～〉多くの人々の意見の精華をくみ取る;(陸機《文賦》).

[疬](壢) lì 〔疬岠山〕(Lìjūshān)〔名〕山名;江西省.

[苈](藶) lì ☞'葶苈'(☞'葶')

[呖](嚦) lì ①〔呖呖〕(lìlì)〔擬〕〈書〉鳥のよくとおる美しい鳴き声の形容.〈莺声～〉ウグイスの鳴き声が耳を喜ばせる. ② 〈方〉腕がたいしたものである. よく仕事ができる;〈閩〉.

[坜](壢) lì 穴. くぼみ;多く地名用字.〔中坜〕(Zhōnglì) 地名;台湾省. '中壢'とも書く.

[扐](攊) lì (～子)〔名〕〈白〉たいせつなポイント. たいせつな要点. 〈転〉つて. コネ. (わいろなどによる)わたり.〈寻～子〉つてを求める. わたりをつける;(《金瓶梅・34》).

[枥](櫪) lì ① ウマのかいばおけ. ② = '栎㊀'

〔枥马〕 lìmǎ〔名〕〈書〉ウマ屋につないでいるウマ.〈家甚富, 有～十余匹〉家はたいへん裕福で, ウマ屋に10頭余りのウマがいた;(《任氏》).

[疠](癘) lì ① 流行病.〈～疫〉(-yì) 悪病. 重い伝染病.〈蒲陕之间, ～疫尤甚〉蒲州と陝州のあたりでは, はやりやまいが特にひどかった;(《古鏡》). ② 悪性腫瘍. ③ = '癩'

[瘌] lì 疫病. 流行性伝染病. = '疠'

[濿] lì 水中を歩いて渡る. 水面を横切る.

[疬](癧) lì 〔瘰疬〕(luǒlì)〔名〕〈医〉るいれき.

[砺](礪) lì ① 荒砥. 〈～石〉(-shí) 同上.〈～山带河〉永劫, 永久のたとえ. = '海枯石烂';(《漢書・功臣表》). ② 研ぐ.〈～刃〉(-rèn) 刀を研ぐ.〈砥～〉錬磨する.

[粝](糲、糲) lì 玄米.

〔粝饭〕 lìfàn〔名〕くろごめの飯. 玄米の飯;粗末な食べ物.

〔粝粱〕 lìliáng〔名〕〈書〉玄米とキビ;粗末な食べ物をいう.

〔粝米〕 lìmǐ〔名〕〈書〉あらゴメ.

〔粝食〕 lìshí〔名〕〈書〉粗末な食べ物.

[蛎](蠣) lì 〔牡蛎〕(mǔlì)〔名〕〈貝〉カキ. = '蚝 háo'

〔蛎菜〕 lìcài〔名〕〈植〉ボタンアオサ.

〔蛎房〕 lìfáng〔名〕カキの殻.

〔蛎粉〕 lìfěn〔名〕カキの殻で作った生灰.

〔蛎黄〕 lìhuáng〔名〕カキの肉.

〔蛎奴〕 lìnú〔名〕〈動〉① カクレガニ;小ガニの一種でカキ・ハマグリの殻の中に寄生する. ② ヤドカリ.

〔蛎塘〕 lìtáng〔名〕カキ養殖場.

〔蛎鹬〕 lìyù〔名〕〈鳥〉ミヤコドリ.

[雳](靂) lì 〔霹雳〕(pīlì)〔名〕激しい雷鳴.

[栎㊀](櫟) lì ①〈植〉クヌギ.〈～树〉(-shù) 同上. = '柞橡树',〈方〉'麻栎';実を'橡子' '橡斗'という. '栓皮栎'〔コルクガシ〕とは別種. ②〔名〕姓. ∥ ㊁ yuè

〔栎樗〕 lìchū(又)lìshū〔名〕〈書〉役にたたない才能.

〔栎菌〕 lìjūn〔名〕〈植〉ナラタケ; '蜜环菌'の別名.

〔栎散〕 lìsǎn〔名〕〈書〉使いみちのない木. 〈転〉役にたたない人. 世に重要視されない人のたとえ.

〔栎柱锈菌〕 lìzhùxiùjūn〔名〕〈植〉マツノキ瘤病菌.

[砾](礫、*砳) lì 小石. 砕石.〈砂～〉砂利.〈瓦～〉瓦礫.〈～岩〉☞〔語素〕.

〔砾漠〕 lìmò〔名〕砂礫で覆われて植物の生長しない地区.

〔砾石〕 lìshí〔名〕蛮石. 石ころ. 小石. 砕石. 手持ち石. 礫岩. 中礫.〈泰山不让～〉泰山は小石の存在を拒まない;(《韓詩外傳》).〔～平原〕石礫平岩.〔～石器〕礫石器.

〔砾土壤〕 lìtǔrǎng〔名〕礫土.

〔砾岩〕 lìyán〔名〕〈鉱〉礫岩. 子持ち岩;堆積岩の一種.

[轹](轢) lì ① 車輪で轢く. 〈転〉威圧する. 人を踏み付けにする. ばかにして圧迫する.

[轭](轣) lì 〔轭辘〕(lìlù)〔名〕〈書〉1) 車の轍. 〈転〉ぺてんのたとえ. 2)(井戸の)つるべ.〔擬〕車の音.〈车～〉車がぎしぎしと音をたてる.

[皪](皪) lì 〔的皪〕(dìlì)〔形〕真っ白で明るい. 清らかで明るい; '的砾' '玓瓅'とも書く.

[跞㊀](躒) lì 動く. ∥ ㊁ luò

[岦] lì 〔岦崱〕(lìzè)〔形〕〈書〉1)山の峰が高くそびえるさま. 2) 山の連綿と連なったさま. 3)宮殿が高くそびえるさま. 4) 態度が重々しい.

[栵] lì ①〈植〉木の名. クリの原種. ササグリ. シバグリ. ② 木が列になって生えているさま.

[鹂] lì ☞'鹔鹂'(☞'鹔')

[篥] lì ☞'觱篥'(☞'觱')

[磿] lì ① 石が強くぶつかる音. ② 古代の会葬者の名簿. ③〔磿室〕(lìshì)〔名〕戦国時代の燕国の宮殿の名.

[麜] lì 〈動〉オスの麝;一説にはメスの麝.

[哩㊀] li 〈方〉①〔助〕= '呢㊁';ただし方言の一部を除いて一般に疑問文には用いない;〈閩〉など, 又〈白〉.〈山上的雪还没有化～〉山の雪はまだ解けていない.〈我并没有阔～〉私は金持ちなんかではありません;(《鲁・呐・故》).〈我们的六斤该有七斤多～〉うちの六斤(人名)はきっと7'斤'以上もありますよ;(《鲁・呐・風》).〈有趣～〉おもしろいものじゃ;(《照世盃・3》).〈若还真个有这人时, 可知好～!〉もしほんとうにそんな人がいたら, 願ってもないことだ;(《警世・14》). ②〔助〕列挙に用いる. = '啦'〈用过了的碗～, 筷子～, 都在一边儿放着〉使った茶わんやらはしやらが, 傍らに置いたままになっている. ③〔助〕…の;構造助詞'的'に同じ;〈河南〉.〈那钱不是咱～啦〉その金は私のものでなくなっているんです. ④〔助〕補語を導く構造助詞'得'に同じ;〈河南〉.〈哪一家不是穷～叮叮当当哩呀!〉どの家も貧しくてすっからかんなんですよ. ∥ ㊁ lǐ, ㊂ lī, ㊃ yīnglǐ

LIA ㄌㄧㄚ

[俩㊀](倆) liǎ ①〔量〕北京語では'两个'がつまって'俩'となる. 口頭語でだけ用いられる. '个'で数えられるもの二つを指す.〈我们办公室有～电话, 你打哪个都行〉うちの事務室には電話が二つあるから, どれを使ってもいい.〈他们～是好朋友, 每天都是～人一起来, 一起走〉彼ら二人は大の仲よしで, 毎日二人がいっしょに来て, いっしょに帰る. ②〔量〕いくらか. 少し.〈～钱儿〉いくらかのお金.〈就是有～钱儿, 也不能乱花呀!〉たとえ金をいくらか持っているとしても, むだ遣いはいけないよ.〈多花～钱儿买好的, 并不吃亏〉少し多めに金を払って良い物を買えば, 決して損はしない.〈一共只有这么～人, 事情恐怕做不完〉全部でこれだけの頭数では, 仕事はおそらく片づかないだろう. 〔注〕'两个'がつまったものであるから, '俩'のあとにさらに助数詞を用いることはしない. また'个'で数えない名詞に'俩'を用いることはできない. 例えば'～书' '～信' '～衣服' '～文章'など. ∥ ㊁ liǎng

〔俩点儿〕 liǎdiǎnr〔名〕〈方〉〈旧〉① 北京の詐欺師の一種;〈北京〉. ② キリスト教信者;〈北京〉.

〔俩来的月〕 liǎ lái de yuè〔連〕〈白〉2か月ぐらい. 約二月ほど.〈有～没见了, 也摸不着是病啊是喜〉もう二月ぐらい(メンスが来)ないのよ, これが病気なのかおめでたなのか, さっぱりつかめないの;(《兒女・38》).

〔俩老的儿〕 liǎlǎoder〔名〕〈白〉父と母. 両親.〈这不当着他们～么〉これはその両親にやらせるべき事なのに;(《兒女・7》).

〔俩钱儿〕 liǎqiánr〔名〕少しばかりの金.〈今天我可要赢你～了〉今日こそあんたの金を少しばかり頂くわよ.

〔俩人〕 liǎ rén〔連〕二人.

〔俩仨〕 liǎ sā〔連〕2, 3個.〈～大钱〉'大钱'2, 3枚.

〔俩心眼(儿)〕 liǎ xīnyǎn(r)〔熟〕① 二心をもっている. 不誠実である. ② 意見があわない.

〔俩眼儿黑糊糊〕 liǎyǎnr hēihūhū〔熟〕周囲の環境や情況を何も知らないたとえ.〈挣钱少, 因为你～, 不认识人哪〉金を少ししか稼げないのは, きみが世間知らずで人を知らないからだ.

LIAN ㄌㄧㄢ

[帘](②簾) lián ①〔名〕商店の標識用の旗. ②(～子・～儿)*〔名〕カーテン. すだれ. みす. のれん.〈竹～〉タケすだれ.〈苇～〉アシすだれ.〈窗～儿〉窓のカーテン. 窓のすだれ.〈门～儿〉戸口のすだれ. ③〔名〕姓.

〔帘波〕 liánbō〔名〕すだれの影が揺れて波のようになった紋.

〔帘箔〕 liánbó〔名〕すだれ;タケやアシを編んで作り, 長方形.〈褰～〉すだれをかかげる. すだれをまくりあげる;(《二拍・4》).

〔帘(子)布〕 lián(zi)bù〔名〕(ゴムタイヤなどの)タイヤコード. 芯布.

〔帘钩〕 liángōu〔名〕すだれの下にあるかぎ;すだれを下ろして揺れないようにとめる.

〔帘官〕 liánguān〔名〕宋以後の科挙制度において郷試・会試の同考官を称した; '内帘'と'外帘'があるが, いずれも堂のすだれの外に出ることを許されなかったところから総称してこういう.

〔帘轨〕 liánguǐ〔名〕カーテン・レール.

〔帘护军〕 liánhùjūn〔名〕〈書〉帙. = '书衣'

［帘幌］ liánhuàng〔名〕㊥ すだれと幕.
［帘架］ liánjià〔名〕カーテン枠.
［帘拢］ liánlóng ＝'帘笼'〔名〕㊥ ① 部屋の入り口にかけるタケやアシで作ったすだれ. ② カーテン.
［帘栊］ liánlóng〔名〕㊥ ①＝'帘拢'〈只听～响处,…〉すだれの音がして,…;(《紅樓夢·7》).〈时听燕语透～〉時折ツバメが語り合うのが窓のカーテン越しに聞こえる;(《京本·10》). ② すだれのある窓.
［帘幔］ liánmàn ＝'帘幕'
［帘幕］ liánmù〔名〕カーテン.
［帘栅管］ liánshānguǎn〔名〕㊥ スクリーン·グリッド·チューブ.
［帘栅极］ liánshānjí〔名〕㊥ 遮蔽格子.
［帘帷］ liánwéi ㊥＝'垂帘', '帷帘'
［帘下］ liánxià〔名〕㊥ ㊥ 女性あての手紙の末尾の語.〈李师师～〉李師師御許に;(《宣和》).
［帘押］ liányā〔名〕窓や戸口のすだれが揺れないように押さえる道具.
［帘子］ liánzi〔名〕☞〔子解〕②.〈掀～〉すだれをかかげる.〈挂上～〉すだれをかける.〈卷起～〉すだれを巻く.〈左边一间是程家,门上挂着下半截已经脱落了的破竹～〉左手の一間は程家である,門には下半分がすでに脱落してしまったおんぼろのタケすだれが掛かっている.〈掀开～〉すだれをまくりあげる;(《醒世·13》).〈无双若认得,必开～〉無双がそれとわかれば必ずすだれを開けよう;(《太平廣記·486》).〔～棍儿〕⑤ 太くて角ばったうどんで,特に'杂面'〔雑穀粉〕で作ったものを指す;㊥.㊥〈～改细条儿〉太いうどんを細く変える.〔～给棉机〕㊥ ラチス·フィーダー.〔～脸〕⑤ 怒りやすい人;㊥.㊥〈他是个～,说挂搭就挂搭〉彼は怒りんぼで,すぐ仏頂面をする.

［奁］（奩、匳、匲、籢） lián ① 昔の女性の化粧小箱.〈粉～〉同上. ② 嫁入り道具.〈妆～〉同上. ③ 品物を入れる小さな箱.〈印～〉印鑑入れ.
［奁币］ liánbì〔名〕嫁入り道具や持参金.
［奁房］ liánfáng〔名〕嫁入り道具.
［奁丰貌啬］ liánfēng màosè〔連〕嫁入り道具は豪勢だが,器量はお粗末なこと;(《十二樓·拂雲樓》).
［奁敬］ liánjìng〔名〕㊥ ① 結納. ② 他家の女の子が嫁入りするときに贈るお祝いの品;お化粧代.
［奁仪］ liányí〔名〕㊥ 嫁側に贈り物をする儀式.
［奁资］ liánzī〔名〕㊥ 嫁側が婿側に持参する金·物.

［怜］（憐） lián ①〔動〕哀れむ.〈同病相～〉同病相哀れむ.〈～我万里远来〉私が万里の涯からやってきたのを哀れむ.〈你若～我,…〉おまえがもしも私をかわいそうに思えば,…;(《醒世·4》). ② 哀れみ.〈垂～〉哀れみを垂れる. かわいそうに思う. ③ 愛する.
［怜爱］ lián'ài〔動〕慈しむ. いとおしむ. 哀れむ. 同情する. ㊟'爱怜'と語形を変えても同じ.〈他对她突然产生了～的感情〉彼は彼女に突然哀れみの情が生まれた.〈何曾经过人这等珍惜～过来!〉今まで人からこんなに慈愛のこもったあつかいを受けたことがなかった;(《兒女·20》).〔～敬士〕〔成〕哀れみ愛して士を敬う;(《醒世·29》).
［怜才］ liáncái〔動〕① 才能があるのに志を得ない人のために悲しむ. ② 才能を愛する.〔～爱民〕才能ある人を愛し,民を慈しむ;(《醒世·8》).〔～救世〕才能を慈しんで世を救う;(《兒女·39》).
［怜儿无功, 憎儿得力］ lián'ér wúgōng, zēng'ér délì〔諺〕かわいがった子は役にたたず,憎んでいる子が力になる.
［怜见］ liánjiàn〔動〕いとおしむ. 同情する. 哀れむ.
［怜鉴］ liánjiàn〔動〕㊥ 哀れんで察する. 哀れんで許す.
［怜悯］ liánmǐn〔動〕哀れむ. かわいそうに思う.〔名〕哀れみの気持ち.〈对他产生了～〉彼に対して哀れみの気持ちが生まれた.〈你只在人们的～中活着〉おまえはただ人々の哀れみの中に生きながらえている.〈永远不祈求～,是你的孤傲〉永遠に哀れみを請い願わないことは,きみの独り善がりで,ほかを見下していることである.〔～心〕憐憫の情. 哀れみの心.
［怜念］ liánniàn〔動〕哀れに思う. 同情し気を配る.〈倘上天～,得个一官半职,…〉もし神様がお慈悲を下さり,ちょっとした官職でも得られたなら,…;(《三俠·2》).〈如今的时势,再有谁似泰山这般～我的,只索守困〉今時の御時勢では,だれがお義父さんのようにこんなにも私に哀れみの心をかけてくれましょうか,やむなく貧困のままでいるしかないのです;(《京本·15》).
［怜贫惜贱］ lián pín xī jiàn〔成〕貧しいもの地位の低いものに情けをかける;(《紅樓夢·13》).
［怜贫惜老］ lián pín xī lǎo ＝'惜老怜贫'
［怜贫恤老］ lián pín xù lǎo〔成〕貧しい人や老いた人に情けをかける;(《紅樓夢·6》).
［怜取］ liánqǔ〔動〕㊥ 愛する. いとおしむ. 同情する.〈还将旧意来,～眼前人〉なお昔の恋心で眼前の人に愛情をそそぐ;(《王西廂·4·3》).
［怜上加怜］ lián shàng jiā lián〔成〕('惜中添惜'と続き)いよいよ哀れみ,いよいよいとおしむ;(《十二樓·拂雲樓》).
［怜惜］ liánxī〔動〕哀れみいとおしむ. 情けをかける. 愛惜する. 心からいとおしむ.〈决不～坏人〉決して悪人に情けをかけない.〈感情使他～着爸〉感情では彼は父さんに愛惜の念を覚えている.〈得不到一点～〉少しも情けをかけられることがない.〈'你何苦来!'觉民涨红了脸,望着觉慧,～地说〉「どうしてそんなことをするんだ」覚民は顔を真っ赤にして覚慧をながめて,哀れむように言った.
［怜下］ liánxià〔動〕㊥ 下の者を慈しみ,めんどうを見る.〈说他近来不～的话,…〉近ごろは宝玉が下の者を思いやってくれなくなったことを話そうと,…;(《紅樓夢·116》).
［怜香惜玉］ lián xiāng xī yù〔成〕女性を哀れみいとおしむ. 女性を愛する. ＝'惜玉怜香'〈老舅是久惯～的,如何今日反这样起来?〉叔父さまはご婦人方に対してはずいぶんと通でいらっしゃるのに,なぜ今日はこのようなことをおっしゃるのですか;(《紅樓夢·75》).
［怜心］ liánxīn〔名〕㊥ 同情心.
［怜新弃旧］ lián xīn qì jiù〔成〕新しいのをいとしく思って,古いのを捨てる. 新しい女を愛して,もとの女を捨てること.〈薛蟠本是个～的人,…〉薛蟠は根が珍しがりやの人間で,…;(《紅樓夢·79》).〈～,必然之理〉新しい女にのりかえるは必定です;(《古今·24》).
［怜恤］ liánxù ＝'怜悯'〈人家跟你作对,你还～人家〉人はあなたと対立しようとしているのに,あなたはまだ人に哀れみをかける.

［连］ lián ①〔動〕連なる. 接続する.〈天～水,水～天〉天空と水面が相連なっている.〈河～着海〉川が海に接続している.〈把土地～成片〉土地を(境を取り去って)一続きにする.〈这两句话～不起来〉この二つの文はつながらない. ②〔副〕続けざまに.〈我们～发了三封信去催〉私たちはたて続けに3通手紙を出して催促した.〈这个剧～演了五、六十场,很受欢迎〉この劇は5,60回連続公演し,人気を博した.〈最近～热了三四天,实在难受〉最近3,4日続いて暑くなり,ほんとうにしのぎにくい. ㊟ 単音節の動詞のみを修飾する. 二音節の動詞の前には'接连''连着''一连'を用いる(これらの副詞の後は単音節でもよい).〈接连(连着)演出了一个月〉1か月連続公演した.〈一连讨论了三天〉3日間続けて議論した. ③〔介〕1)…ごと. 関連しているものを排除しないことを表す.〈～根拔〉根こそぎ抜く.〈苹果不用削,～皮吃〉リンゴは皮をむかなくてもいい,皮ごとかじる.〈干脆～桌子一起搬走〉いっそのこと机ごと運んでしまおう. 2)…を含め,計算にいれることを表す.'连…'は主語の前に置くこともできる.〈这次～我有十个人〉今回は私をふくめて10人だ.〈～今天是五天〉今日をいれて5日だ.〈～皮一共十斤〉風袋こみで10'斤'ある.〈～新来的小张,我们才五个人〉新しく来た小張をいれて,やっと5人だ. 3)'连…带…' a. 前後の2項目がともにふくまれることを表す;…から…まで.〈这屋里～老师带学生一共是二十人〉この部屋は先生と学生とをいれて,全部で20人だ.〈他～纸带笔都拿走了〉彼は紙から鉛筆までみんな持っていってしまった.〈～洗澡带理发,总共才五毛钱〉入浴し,理髪までして,全部でたった5'角'だ. b. 二つの動作が同時に起こることを表す;…したり…したり.〈武松按住老虎脑袋,～踢带打,一会儿就把老虎打死了〉武松はトラの頭をおさえつけ,けったり殴ったりして,またたく間にトラを殺してしまった.〈孩子们～唱带跳地跑过来了〉子どもたちは歌声をあげ,跳びはねながら駆け寄って来た. ㊟ 数項目がふくまれることや,いくつかの動作が相伴って現れる場合,'带'がくりかえされ,'连…带…带…'となる.〈～种子带口粮带储备粮,你们一共留了多少?〉種用から常食用や備蓄用食糧まで入れて,全部でどれくらいとっておきましたか.〈爸爸耳朵有点聋,跟他说话,常得～说带写带比划〉父は耳がちょっと遠いので,話すときは,言葉だけではなく,書いたり,手まねをまじえたりしなければなりません. 4)'连…也(都)'…さえ.…すらも;とくに取り上げて際立たせ,ほかはいうまでもないことを表す.'还'が用いられることもある. a. 中に名詞·代詞がくる.〈～我都知道了,他当然知道〉私でさえわかったのだから,彼は当然わかっています.〈他从前～字都不认得,现在会写信了〉彼は以前は字も読めなかったのが,今では手紙を書けるようになった.〈他～饭也没吃就走了〉彼は御飯も食べずに行ってしまった.〈我这时正是无法可想,～自己〉私はこの時まさにお手あげであった,自分のことすらも;(《鲁·彷·孤》).〈～你一顿赶去〉あなたもいっしょに追い出してしまう;(《清平·快嘴》). ㊟'连'の後にくる名詞は主語,前置客語またはその他の成分であるから,文全体の動作主体主語,あるいは動作対象の客語が省略されていると,文によっては二通りの意味をもつようになってくる. 例えば'～我也不认识'は'～我也不认识他''他～我也不认识'の意に解釈できる. b. 中に動詞がくる. 述語は否定形に限られる. また前後が同じ動詞のときもある.〈～下象棋都不会〉将棋さえもできない.〈～姓什么我都忘了问他〉姓をきくことさえ忘れてしまった.〈那个问题他～想也不想就回答出来了〉あの問題を彼は考える間もおかず回答した.〈这本书,过去我～听说都没听说过,更不要说看过了〉この本は,かつて聞いたことさえありませんでした. まして見たことなんてありません. c. 中に節がくる. ただし疑問代詞を用いた疑問文型式に限る.〈～他住在哪儿我也忘了问〉彼がどこに住んでいるのかもきくのを忘れてしまった.〈～这篇文章改动了哪几个字他都记得〉この文章はどの字をなおしたかまで彼は覚えている. d. 中に数量詞がくる. ふつう数量が少ないことを強調し,数詞は'一'または'半'あるいは'两'など. 述語は否定形に限られる.〈最近我们～一天也没休息〉近ごろ私た

ちは一日も休んでいない.〈他家我～一次都没去过〉彼の家には一度も行ったことがない.〈我问了他几次,他～半句话也没说〉彼に何度も尋ねたが、彼はひと言もしゃべらなかった.〈他怎么～两片面包还吃不了?〉彼はどうしてパン２きれさえ食べることができないのか. ④〔名〕〔量〕軍の編制単位.中隊;'排'〔小隊〕よりも一級上.〈～长〉中隊長. ⑤〔動〕㊄縫う.='缝';〔河南〕.〈拿过来吧,我给你～两针ル〉もって来なさい、私が２、３針縫ってあげるから. ⑥〔名〕姓.

〔连霸〕liánbà〔名〕連続しての優勝.ひきつづいての覇者.='连冠'〈这次他们提出的目标,是'四～'〉今回、彼らがかかげた目標は「四連覇」である.

〔连摆〕liánbǎi〔動〕㊄口から出任せにくそみそにののしる.

〔连败〕liánbài〔動〕連敗する.〈～三次〉三連敗する.三たてを食う.

〔连班〕liánbān〔名〕連続勤務.〈上～〉連続勤務をする.

〔连本带利〕lián běn dài lì〔成〕元金と利息を含める.〈～都亏了〉元利合わせて欠損した.〈～一共多少钱?〉元金から利息までで合計いくらか.

〔连蹦带跳〕liánbèng dàitiào〔連〕跳んだりはねたりする.〈我高兴得～地跟着爸爸去海滨游泳〉私はうれしくて跳んだりはねたりしながら父と海辺に泳ぎに行った.

〔连比〕liánbǐ〔名〕㊇(幾つかの数の)連続比.連比例.連比.〔～例〕連比例.

〔连璧〕liánbì〔名〕㊊①互いにつながった二つの璧. ='联璧'〔～交络〕つながった璧が交わりまつわっている;(«後漢書・輿服志»). ②太陽と月.〈日月为～,星辰为珠玑〉日月を連璧となし、星を珠璣にする. ③二人の優れた人物が居並ぶことのたとえ.〈潘安仁、夏侯湛并有美容貌,尝同行,人谓之～〉潘安仁と夏侯湛はどちらも美男子で、かつていっしょに出かけたところ、人々はこれを並んだ一対の璧だと言った;(«郭子»).

〔连镳并轸〕lián biāo bìng zhěn〔成〕馬車を並べて行く.比肩する.

〔连鬓胡(子)〕liánbìnhú(zi)〔名〕頬ひげ. ='络腮胡子','落腮子'

〔连补〕liánbǔ 又 liánbu〔動〕(衣服を)縫い繕う.㊥〈衣服破了～一下再穿〉着物が破れたので繕ってから着る.〈这条裤子连连补补还能对付着穿〉このズボンはつぎはぎだらけだが、まだなんとかはける.

〔连部〕liánbù〔名〕㊈中隊本部.〔～文书〕中隊庶務.

〔连步〕liánbù〔動〕㊊慌ただしく歩く.〈～而出〉慌ただしく走り出た;(«李娃»).

〔连步拳〕liánbùquán〔名〕㊍拳法の一種.

〔连不连〕liánbùlián〔副〕㊀しきりに.続けざまに.='连连';'不'は襯字で意味がない.〈怎么～的眼跳,不知有什事来?〉どうしてしきりにまぶたがぴくぴくするんだろう、なにか事があったのかな;(«元曲・秋胡戯曲・2»).

〔连草字〕liáncǎozì〔名〕㊄走り書き(の字);㊂.

〔连茬〕liánchá ㊆〔動〕連作する.〔名〕連作;〔插～〕.

〔连常〕liáncháng〔副〕㊄常にいつも;〔湖南〕.〈这个路径又不是～有出息的〉この手順でいつも見込みがあるわけではない.

〔连扯〕liánchě〔動〕㊀続けざまにとんぼ返りを打つ.〈即抽身,捻着诀,丢个～,纵起筋斗云,径回东胜〉すぐ身を引き去って、印を結び、続けざまにとんぼ返りをして、觔斗雲を起こし、東海をめざして帰って行った;(«西遊・2»).☞〔次項〕

〔连扯〕liánche〔動〕関係をもつ.交際する.かかわりをもつ.〈他让我往后少跟你～〉彼は私にきみと今後かかわりをもつなと言う.☞〔前項〕

〔连城〕liánchéng〔名〕㊊互いに接している多くの城.㊄物が貴重であること.〈价值～〉なにものをもっても購えないほど高価であることをいう.〔～璧〕戦国時代、趙が楚の和氏の璧を手に入れたところ、秦の昭王が50の町と交換してくれと頼んだ.後にこの璧を'连城璧'ということから、きわめて貴重な物を例える.〔～拱璧〕いくつもの城と同じくらい値打ちのある大きな玉.

〔连乘〕liánchéng ㊇〔名〕連乗.〔動〕連乗する.

〔连成一气〕liánchéng yīqì〔熟〕一面に連なる.

〔连翅〕liánchì〔名〕㊆レンギョウ.

〔连除〕liánchú ㊇〔名〕連除.〔動〕連除する.

〔连串(ル)〕liánchuàn(r)〔動〕数珠つなぎにする.連なり続く.一列になる.一さしになる.〈一～的七匹骆驼〉一つなぎの７頭のラクダ.〈一～的问题〉一連の問題.

〔连词〕liáncí〔名〕㊌接続詞;'和''与''而且''但是''如果'など.

〔连次〕liáncì〔名〕続いての何回;たびたび.次々と.〈～争取了胜利〉続いて何回も勝利を得た.〈闻氏～不来哭禀,…〉聞夫人は何が起こっても泣いて訴えには来ることもなく、…;(«古今・40»).

〔连带〕liándài〔動〕①互いに関連する.〈人的作风与思想感情是有～关系的〉人の態度と思想感情はつながりがある.〈他好像以为都市问题一解决,乡村问题也就～解决了〉彼は都市問題が解決すれば、農村問題もすぐ関連して解決すると考えているらしかった.〔～关系〕連帯関係.㊥〈两案有～,故并案办理〉この二つの事件には不可分の関係があるから併合処理をする. ②連帯する.〈～负担〉連帯して負担する.〔～保证〕㊎連帯保証.〔～到班制〕〔～上班制〕責任勤務制度.〔～式拖拉机〕キャタピラー式トラクター.〔～责任〕㊎連帯責任.〔～债权〕㊎連帯債権.〔～债务〕㊎連帯債務.〔名〕㊄同伴;

〔连…带…〕lián…dài… ①前後の２項目を一緒に含めて;…から…まで.〈～车～牲口都借来了〉車から家畜まで全部借りてきた.〈～老～小〉老人から子どもまで(引き連れる).〈～人～马〉人馬もろともに.〈～皮～骨〉皮から骨まで.〈～明～夜〉㊄朝から晩まで.昼夜をわかたず.〈～腮～耳红晕上来〉ほおから耳まで赤くなった;(«児女・19»).〈～腮～鬓一团胡子〉おとがいもびんぎわもひげだらけ;(«照世盃・4»).〈紫草～枝～叶亡〉ネムラサキは枝ごと葉もろともに滅ぶ;(«清平・張子房»).〔～汤～水〕〔熟〕あらいざらい.すべて;少しもあまさず本当のことを言うさまの形容.㊥〈他把田主任如何当上所长等等废话,都～倒了出来〉彼は田主任がいかにして所長になったかなどなどのむだ話を余すところなくぶちまけた.〔～正～恩〕㊀定期(正規の)試験から、不定期の恩典による試験まで含めて;'正'は'正科'、'恩'は'恩科'を表す.㊥〈三十年里头,～,少说下过十七八场〉30年間に正規から不定期まで含めて、少なくとも試験を17,8回は受けたことがある;(«官場・60»). ②２種類の動作が緊接して、ほとんど同時に起こることを表す;…したり…したり;多く次のような成語あるいは成語形式のものをつくる.〔～奔～跑〕大急ぎで逃げる.〔～蹦～跳〕跳んだりはねたり.〔～吃～喝〕飲んだり食ったりする.〔～说～唱〕話したり歌ったり.〔～滚～爬〕転がったりはったりする.㊥〈～地逃回阵地〉転げるようにして陣地に逃げ帰った.〔～嘀～糊〕あてずっぽうで読む.㊥〈他只能～的念戏本ル〉彼はあてずっぽうで芝居の台本を読むことしかできない.〔～哭～喊〕泣いたり大声をあげたり.〔～哭～嚎〕泣いたりわめいたり.㊥〈这个女人,真成问题,一点小事就～的,搅得四邻不得安宁〉この女はほんとうに困ったものだ、小さなことに泣いたりわめいたりして、おかげで隣近所はおちおちしていられない.〔～哭～嚷〕泣いたりわめいたり.〔～夸～谢〕褒めたたえ感謝する.㊥〈嘴里～〉同上.〔～拉～拖〕引っぱったり、ひきずったり.〔～乐～忙〕㊀うれしいやら、忙しいやら;(«児女・39»).〔～朦～忽〕1)なんということなく. 2)はったりをきかせて.〔～朦～唬〕だましたりおどかしたり.㊥〈非闹着要见书记,叫我～地把她打发走了〉どうしても書記に会いたいと騒ぐので、私はおどしたりすかしたりして彼女を追い出した.〔～跑～颠〕慌てて転げるように走る.〔～跑～跌〕(喜び・慌てて)走ったりはねたりする.〔～气～急〕怒ったり焦ったり.〔～踢～打〕殴ったりけったり.㊥〈他～的把人打成重伤了〉彼は殴るけるの上、人に重傷を負わせた.〔～提携～拉〕㊀持ちあげるようにして引っぱる.㊥〈把那班贼～的拉过来〉そのどろぼうたちを持ちあげるように引っぱってきた;(«児女・31»).〔～推～拉〕押したり引っぱったり.前後から力で迫る.〔～推～搡〕(人をむりに歩かせようと)押したり突きとばしたり.〔～拖～搡〕ひきずったり突きとばしたり.〔～嘴说～手比〕㊀身振り手振りをまじえて話す;(«児女・21»).

〔连氮〕liándàn〔名〕㊋アジン.〔～基〕アジノ基.

〔连裆〕lián.dāng〔動〕㊄互いにかばい合う.ぐるになる.='串通';㊂.〈连起裆来了〉ぐるになった.〈白家五姨太和我是～〉白家の五姨太と私はぐるだ.

〔连裆裤〕liándāngkù〔名〕ズボンのまたのところが開いてないもの.↔'开裆裤'㊄㊄(多く'穿～'として)互いにぐるになってかばいあうこと.気脈を通じること.〈他们两个人全是穿一条～的〉彼ら二人はまったく異体同心だ.㊟呉方言では多く'着～'として用いる.〈搿两个人是着～个〉この二人は異体同心だ.

〔连党麻子〕liándǎngmázi ='连党码子'〔名〕㊄仲間.='同伙';㊂.

〔连刀ル理四〕lián dāor lǐ sì〔熟〕くどくどと訳のわからぬことを言うさま;俗語.

〔连岛沙洲〕liándǎo shāzhōu〔連〕島や岩礁と大陸とをつなぐ砂洲;満潮のときにも水面に露出している部分があるもの.

〔连到〕liándào〔介〕㊄=〔字解〕③4);㊂.

〔连得〕liándé〔名〕㊍連続先取;テニス.〔介〕㊄=〔字解〕③4);㊂.

〔连登云路〕lián dēng yún lù〔成〕(官吏が)順調に昇進する.〈一朝天子招贤,～〉いったん天子に召しかかえられ、順調に出世すると、…;(«初拍・10»).

〔连底冻〕liándǐ dòng〔熟〕事を一分のすきもないほど完全にする.事が固定的で変更の余地がない.〔連〕㊄(河川・かめなどの水が)底まで凍りつく;㊂.

〔连动〕liándòng〔名〕連鎖.〔～阀〕㊏連動弁.

〔连读〕liándú ㊌〔名〕連読.〔動〕連読する.

〔连队〕liánduì〔名〕軍隊の'连'〔中隊〕および'连'に相当する単位.〔～驻区〕㊈中隊地域.

〔连多硫酸〕liánduō liúsuān〔連〕㊋チオン酸.

〔连二并三〕lián èr bìng sān〔成〕ひと並びに並ぶ.〈大小客店也是～〉大小の宿屋が軒を連ねている;(«児女・11»).

〔连二杆〕lián'èrgǎn〔名〕㊄すね;〔四川〕.

〔连二硫酸〕lián'èr liúsuān〔連〕㊋ハイポサルフェート.

〔连二灶〕lián'èrzào〔名〕たき口が二つ続いて付いているかまど.

〔连二桌ル〕lián'èrzhuōr〔名〕引き出しが二つある長方形のテーブル.='屉桌'

〔连发〕liánfā〔動〕連発する.〈～连中〉百発続けて百発命中.百発百

中．〈～手枪〉ピストルを連発する．連発式ピストル．〈～步枪〉小銃を連発する．連発式小銃．

〔连发射击〕 liánfā shèjī 〔連〕〔軍〕一連射．

〔连番〕 liánfān 〔名〕続いての何回か．〈心理边扑通扑通跳～〉胸の中がしきりにどきどきしている．

〔连房〕 liánfáng 〔名〕同族．本家．〈此是俺过世老公公～大侄儿花大、花三、花四，…〉これは私の亡くなった祖父の同族の甥の花大、花三、花四で、…；(《金瓶梅·14》)．

〔连分数〕 liánfēnshù 〔名〕〔数〕連分数．

〔连幅草〕 liánfúcǎo 〔名〕〔植〕レンプクソウ．

〔连盖〕 liángài 〔方〕＝'连枷'；〔四川〕．

〔连杆〕 liángān 〔名〕押し棒．☞〔次项〕

〔连杆〕 liángǎn 〔名〕〔機〕連結桿．連桿．連接棒．連結棒．コネクチング·ロッド．コンロッド．〔～本体〕コンロッド·オンリー．〔～衬套〕連接棒スリーブ．連接棒ブッシュ．〔～机构〕トグル機構．〔～校直〕ライン·アップ．〔～螺栓〕連接ボルト．連接棒ボルト．〔～头〕スタブ．〔～销〕連接棒ピン．☞〔前项〕

〔连歌〕 liángē 〔名〕連歌；日語．

〔连个屁也不放〕 lián ge pì yě bù fàng 〔熟〕屁ですらもひらず．〔喩〕うんともすんとも言わないたとえ．〈看他，～，可把事情都作完了〉あの人をごらん、一言もしゃべらないが仕事はすっかりやってしまったよ．

〔连根拔〕 liángēn bá 〔熟〕根こそぎにする．〈阴谋集团～了〉陰謀グループを根こそぎにした．〔名〕(liángēnbá) 抜根．

〔连根儿〕 liángēnr 〔動〕根まで含める．根こそぎに；多く〔副〕〔修〕．〈把反动派～拔〉反動派を根こそぎにする．〈常言道，邪不侵正，这年头，就是邪年，正经东西全得～腐烂〉ことわざで邪は正に勝たずと言うが、こういう御時世だと、まともなものは、みな根元まで腐ってしまわねばならない．

〔连根儿烂〕 liángēnrlàn 〔名〕〔方〕〔旧〕借家人が借家を出るときに家主が保証金を返さない賃貸借方式；〔北京〕．

〔连亘〕 liángèn 〔動〕〔書〕どこまでも連なり続く．〈山岭～〉山の峰が連なり続く．〈天山山脉～几千里〉天山山脈は何千'里'と連なる．〔～不断〕〔成〕果てしなく連なる．

〔连更宵夜〕 lián gēng xiāo yè 〔方〕＝'连更晓夜'；〔四川〕．〈～赶回公社召开紧急会议〉夜通し急いで公社に帰り、緊急会議を招集する．

〔连更晓夜〕 lián gēng xiǎo yè 〔成〕夜通し．〈一面～，整顿酒肉，…〉一方では夜通し酒や肉をととのえ、…；(《水滸·83》)．

〔连拱坝〕 liángǒngbà 〔名〕アーチダム．

〔连拱廊〕 liángǒngláng 〔名〕アーケード．

〔连挂〕 liángua 〔動〕まき添えになる．関係が及ぶ．

〔连管〕 liánguǎn 〔名〕〔機〕コネクチング·パイプ．

〔连贯〕 liánguàn 〔動〕連ねる．一貫させる．つながって通ずる．〈前后～〉前後一貫している．〈把一节一节的意思～起来〉一区切り一区切りの意味を一貫させる．〈上下句不～〉上下の文がつながらない．〈各人把自己关闭在不～的思想里，…〉めいめいが自分を一貫しない思想のなかに閉じこめて、…．〈有了武汉长江大桥，南北交通就～起来了〉武漢長江大橋ができて、南北の交通が接続するようになった．〔～性〕一貫性．〔例〕〈故事的～〉物語の筋の通っていること．

〔连冠〕 liánguàn ＝'连霸'

〔连锅端〕 lián guōduān 〔熟〕〔方〕なべごと出す．〔喩〕全滅する．全部移転する．根こそぎにする．すっかり取り除く．すっかり持ち去る．すっからかんにする．一掃する；'连窝端''一窝端'ともいう．＝'一扫而空'；〔天津〕など．〈奶奶喂了十几只小鸡，昨天晚上叫黄鼠狼～了〉おばあさんはニワトリを十数羽飼っていたが、昨晩イタチに全部やられてしまった．〈这个据点里的敌人，被我们～了〉この拠点の敵は我々によって全滅させた．〈那个车间的机器被～运到新厂房〉あの作業場の機械はすべて取り除かれ新しい工場へ運ばれた．〈本来应该大伙儿分，谁知他～了〉もともとみんなで分けるべきところ、思いがけないことに彼にすべて持って行かれた．

〔连锅子〕 liánguōzi 〔名〕〔方〕水煮；〔四川〕．

〔连哈带喘〕 lián hā dài chuǎn 〔成〕〔方〕呼吸がせわしいさま．

〔连号(儿)〕 liánhào(r) 〔名〕①続き番号．②チェーンストア．③〔語〕ハイフン(‐)．〔動〕(lián, hào(r)) 番号が続く．続きナンバーにする．

〔连合〕 liánhé 〔動〕両者が連合する．〔～线〕〔音〕スラー；異なる音の高さの音符に結びつけられた弧線．

〔连横〕 liánhéng ＝'连衡' 〔名〕連衡；戦国時代、諸侯国が秦と親善関係をとるようにした政策；張儀が提唱した．↔'合纵' 〔動〕〔書〕①連衡する．②横に並ぶ．同列になる．〈方可以～多士，争霸群英〉そこでやっと多くの人士と同列に並び、群がる英才と覇を争うことができるようになるのです；(《李娃》)．

〔连横队〕 liánhéngduì 〔名〕〔軍〕中隊横隊．

〔连哄带怄〕 lián hǒng dài òu 〔成〕すかしたり怒らせたり．〈袭人～催着吃了一口饭，便搁下了，仍是闷闷的歪在床上〉襲人がすかしたり怒らせたりしてせきたて，御飯を一口食べさせたが、(宝玉は)すぐにはしを置いてしまい、やはり悶々とベッドに横になった；(《紅楼夢·85》)．

〔连吼是吼〕 lián hǒu shì hǒu 〔成〕〔方〕絶えずあえぐ．〔例〕〈～，早已后气不接〉すでに息切れが止まらず、後が続かない；(《二拍·33》)．

〔连花菜〕 liánhuācài 〔名〕〔方〕〔植〕キャベツ；〔四川〕．

〔连环〕 liánhuān 〔形〕〔書〕①調子がいいさま．言いなりになるさま．②文章がおだやかで、しかも筋が一貫している．

〔连环〕 liánhuán 〔動〕輪につながる；切り離せない．互いに関連していることのたとえ．〔～保〕連帯責任制．連帯相互保証．連帯責任．〔～大彩〕やんやの喝采；(《兒女·15》)．〔～朵儿〕〔方〕句読点の切り方が何種類かある文を指す；ふつうは文字ゲームに用いるが、占い師が相手をぺてんにかけるのにも用いられる．例えば〈兄弟三人，不能只有一子〉(3人兄弟なのであって、一人っ子ということはありえない)と〈兄弟三人不能，只有一子〉(3人兄弟ということはありえない、一人っ子なのだ)；〔北京〕．〔～画〕〔～图〕〔～图画〕連環画；小型の絵物語本．＝'小人儿书' 〔例〕〈秋白还大力提倡大众文学，非常重视那些在街头书摊上的～，说唱本本等〉秋白はまだなお盛んに大衆文学を提唱して、それらの露店の本屋にあった絵物語本、歌い物入りの講談などを非常に重視した．〔～计〕次々と張り巡らした計略．計の中に計が仕組まれている計略．〔～连祸〕玉つき衝突の事故．〔～商店〕チェーン·ストア．〔～套〕組輪．〔例〕〈这些计划是～的〉この計画は組み合わさっているものだ．〔例〕〈这就叫做发公债和打仗的～〉これを公債発行と戦争のいたちごっこという．〔～甕纹〕〔建〕組輪違．〈夫妻姊妹～同见〉夫婦の礼、姉妹の礼と続いて行う；(《兒女·28》)．

〔连荒〕 liánhuāng 〔動〕〔方〕オンドルやかまどの火がたき口の外に置いてある干し草に燃え移る；〔東北〕．

〔连婚〕 liánhūn ＝'连昏' 〔動〕もともと姻戚関係にある者同士がさらに親戚関係を結ぶ．＝'亲上加亲'

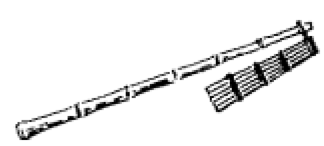
〔连伙聚党〕 lián huǒ jù dǎng 〔成〕組になる．党を組む．〈你们又～遭害这园子呢〉おまえたちはまた党を組んで、この園の中を引っかきまわしていたんだ；(《紅楼夢·77》)．

〔连击〕 liánjī 〔体〕〔名〕(バレーボールの)ドリブル．(ボクシングの)ダブルパンチ．(バドミントンの)ダブルタッチ．〔動〕同上をする．

〔连鸡〕 liánjī 〔名〕〔書〕群雄が互いに牽制しあって一致できないことのたとえ．

〔连记法〕 liánjìfǎ 〔名〕(ブッキング)連記法．

〔连记投票〕 liánjì tóupiào 〔連〕連記による投票．



连枷

〔连枷〕 liánjiā(又)liánjia ＝'连耞' 〔名〕〔農〕殻竿．

〔连家船〕 liánjiāchuán 〔名〕水上生活者の船．

〔连家铺儿〕 liánjiāpùr ＝'连家店' 〔名〕住宅兼用になっている小さな店．

〔连加号〕 liánjiāhào 〔名〕〔数〕シグマ；∑．

〔连蹇〕 liánjiǎn 〔形〕〔書〕①困難な状況にいる．②言葉が不自由である．

〔连脚裤〕 liánjiǎokù 〔名〕嬰児用のズボンの一種で足まですっぽり包むもの．オーバーオール．〈天赐身上的捆仙绳解除下去，而换上了～〉天賜の縄は解かれ，今度は赤ん坊用ズボンにかえられた．

〔连接〕 liánjiē 〔動〕①(事物や言葉が)連なる．〔例〕〈～不断的山岭〉連なっている山の峰．どこまでも連なる峰．〈两句话～不上〉二つの言葉がつながらない．〈河坡和冰河～的地方〉川の傾斜面と氷河の連なるところ．〈一个梦～着另一个〉一つの夢が別な一つに続いている．②つなぐ．連ねる．接続する．〈小队饱餐后，～了所有的绳索〉小隊は腹ごしらえをしてから、すべてのロープをつないだ．〈这趟火车和特快相～〉この汽車は特急と接続する．〔注〕1)'接连'と語形を変えても意味は同じ．ただし'接连'は述語のほか〔副〕〔修〕．2)一般に客語あるいは'起来''在一起'などの補語をとる．3)'连接'は重ね型をつくる．〔～词〕〔語〕接続詞．＝'连词'〔名〕〔機〕〔電〕接続．コネクション．コンジャンクション．リンク．リンケージ．〔～板〕継ぎ板．底板．補助板．副板．後板．サブ·プレート．〔～编辑〕〔電〕リンク·エディット．〔～部分〕継手部．〔～带〕コネクチング·バンド．〔～点〕連接点．クラッチ点．結節点．連絡点．〔～点线〕〔印〕リーダー．〔～电缆〕スタブ·ケーブル．〔～钉〕合釘．〔～段〕〔電〕リンゲージ·セクション．〔～杆〕リンク·ロッド．〔～管〕継ぎ手管．〔～滑块〕リンク枕．〔～环〕継ぎ輪．〔～键〕コネクティング·キー．〔～扣〕〔電〕連結環．〔～螺钉〕コネクション·スクリュー．コネクションねじ．〔～螺栓〕ジョイント·ボルト．〔～名字〕〔電〕リンケージ名．〔～器件〕インターフェース·ユニット．〔～区〕リンケージ·エリア．〔～图〕結線図．〔～弯管〕継手管．クランク．〔～物〕つなぎ．〔～销〕連接ピン．〔～轴〕コネクチング·シャフト．

〔连结〕 liánjié 〔動〕互いに結びつく．〈若相～，以乘无备〉もし互いに同盟を結んだら、防備のない隙に乗じて攻められる；(《唐書·常袞傳》)．〔名〕〔機〕連結．コンジャクション．〔～插座〕連結ソケット．〔～杆〕トラック·ロッド．〔～工具〕ジョインター．〔～料〕〔印〕ビヒクル．〔～螺栓〕バインダー．頭ボルト．〔～器〕継手．〔～线〕1)〔機〕つなぎ線．2)〔数〕2点を結ぶ直線．

〔连捷〕 liánjié 〔動〕勝利の報が次から次に届く．〈本县拔得个首卷，其

L

文大有吴越中气脉，必然～，…〉本県で選んだ第一位の答案は呉越の気風があり、きっと続けざまに合格するだろう、…；（《警世・18》）．

〔连界〕liánjiè 〔動〕境界を接する．〈安泽的旧县名叫'岳阳县'，和沁水县的北部～〉安沢の旧県名は「岳陽県」といい、沁水県の北部と境界を接している．

〔连今〕liánjīn 〔動〕(白)今日を含める．〈他～才去了八日，…〉彼が出かけてから今日も含めて８日たっただけで、…；（《金瓶梅・37》）．

〔连襟〕liánjīn 〔名〕相婿．〈他是老张的～〉彼は老張の姉（または妹）婿だ．〔動〕手をたずさえる．

〔连晶〕liánjīng 〔名〕(鉱)連晶：鉱物が一定の規則で集合した結晶．〔平行～〕結晶体が天然に多数相つらなって結合したもの．

〔连句〕liánjù 〔動〕各人一句ずつ並べて詩を作る．＝'联句'

〔连娟〕liánjuān 〔形〕(書)①細く湾曲している．〈长眉～〉長いまゆ毛が三日月のよう．②すんなりと細く弱々しい．

〔连科不中〕lián kē bù zhòng 〔成〕科挙の試験を何度受けても落第する．〈晁秀才～〉晁秀才は何度受けても合格しなかった；（《姻縁・1》）．

〔连裤袜〕liánkùwà 〔名〕パンティー・ストッキング．

〔连浪〕liánlàng 〔副〕(方)続いて．引き続き；(呉)．〈我～去三埭，帐房里说勿来浪〉私は続けざまに３回行ったが，帳場さんはいないと言う；（《海上花・30》）．

〔连牢〕lián, láo (方)〔動〕①つながる．かみ合う；(呉)．〈文章当中迭两段好像连勿牢〉文章中のこの２段はかみ合わないようだ．②つなぎ合わせる．かみ合わせる；(呉)．〈迭两根竹竿想办法～伊〉この２本のタケざおをなんとかしてつなぎ合わせる．〔副〕(liánláo)＝'连浪'；(呉)．

〔连累〕liánlěi 〔動〕巻き添えにする．かかり合いになる．〈出了事，我自己兜着，决不～任何人〉事故が起きたら私一人でかぶり，決していかなる人にも迷惑をかけません．〈还是让我回去罢，免得～了你〉やはり私を帰らせなさい，あなたを巻き添えにしなくてすむように．〈这回又是我把他～了〉今度もまた私が彼を巻き添えにしてしまった．〈我若走了，～高邻吃官司〉私がもし逃げれば，近所の皆さんにもとばっちりがかかり裁判を受けさす羽目になります；（《古今・38》）．〈喜得我是孤身，又无家小～〉幸いなことに私は独り身，足手まといの妻子とていない；（《元曲・竇娥冤・1》）．〈不然，须要～我们〉でなければきっと私たちが巻き添えにならなければならない；（《京本・15》）．

〔连类〕liánlèi 〔動〕同じ類を一つにする．〔～而及〕〔成〕いもづる式に及ぶ．

〔连理〕liánlǐ 〔形〕(書)①根を異にする草木が枝葉を同じくする．②差し障りがない；両者がうまく合う．③夫婦の仲がよい．〔～枝〕連理の枝：夫婦の仲むつまじいたとえ．また婚姻のたとえ：もと２本の木の枝が合わさり１本になること．(例)〈你生前不得吹箫侣，谁知你死后方成～！〉おまえは生前いとしい人と添い遂げることができなかったが，なんと死んでから添い遂げたのか；（《警世・23》）．(例)〈在天愿为比翼鸟，在地愿为～〉大空にあっては２羽並んで飛ぶ比翼の鳥に，地にあってはしっかり連なる連理の枝のようになりたいものです；（《長恨》）．④(方)すらすらとよどみない．順調である．てきぱきしている；＝'连利'；(北)．〈小嘴头儿这么会说，讲得那么～，那么有理〉口先ではこのようにすらすらとよどみなく道理にかなったように話すことができる．

〔连理草〕liánlǐcǎo 〔名〕(植)'苜蓿'〔ムラサキウマゴヤシ〕の別名．

〔连理藤〕liánlǐténg 〔名〕(植)レンリカズラ．

〔连利〕liánli 〔形〕(方)言葉が流暢である．

〔连连〕liánlián 〔副〕続けざまに．しきりに．たえず．〈～喘气〉しきりに息を弾ませる．〈最近～的出差，一点儿时间都没有〉最近はたて続けの出張で，時間のゆとりがない．〈～点头称赞〉しきりにうなずき褒めている．〔～不断〕引き続いて．途絶えるときがない．(注)後に数量詞をおけない．〈～下了三天雨〉〔続けて３日雨が降った〕は不可．'连''一连''连续'を用いなければならない．〔動〕(liánlian)(方)連絡する．付き合う；(東北)．〈今后你少跟那伙人～！〉今後あいつらと付き合うな．

〔连遱〕liánlóu 〔形〕(書)歩みの絶えないさま．（糸などが）どこまでも長いさま；糸の場合に'联缕'，言葉の場合には'谜遱'と書く．

〔连络〕liánluò 〔名〕連絡．連係；(微一)．〈取得～〉連絡をとる．〔～官〕通報官吏．〔動〕連絡する．連係する．〈前后一十二个寨册，～不绝〉前後十二の陣営が次々と連なっていた；（《三國・76》）．

〔连麻不断头〕lián má bu duàntóu 〔熟〕(方)絶えることなく続く；(山西)．

〔连麻头，续麻尾〕lián mátóu, xù máwěi 〔熟〕断続しているさま；（《元曲外・翫江亭・2》）．

〔连埋〕liánmái 〔接〕(方)…と．＝'和'；(粤)．〈呢个～嗰个都系我嘅〉これとそれは私のものだ．

〔连忙〕liánmáng 〔副〕急ぎ慌てて．すぐに大急ぎで．(常)〈他～收拾了行李〉彼は急いで荷物をまとめた．〈觉慧红着脸，～分辩道：…〉覚慧は顔を赤くして，急いで弁明して…と言った．〈老太太一上车，坐着的乘客～让座〉おばあさんが乗車すると，座っていた乗客は急いで席を譲る．〈～招呼〉急いで声をかける；（《魯・吶・風》）．〈～撇了主管出来〉さっそく番頭を置いてきぼりにして飛び出した；（《金瓶梅・7》）．〈～起身迎接〉さっそく立ちあがって迎えた；（《清平・風月瑞仙亭》）．(注)'连忙'は命令文に用いることはできない．'赶快''赶紧'を用いる．

〔连毛僧〕liánmáosēng 〔名〕長髪の僧．

〔连毛儿僧〕liánmáorsēng 〔名〕(方)①事をするのにぐずぐず引き延ばす人；(北京)．〈这个～没个爽快劲儿！〉このぐずは，てきぱきしたところがないんだから．②長いこと散髪もひげそりもしていない人；(北京)．

〔连袂〕liánmèi (書)〔名〕姉妹の夫．＝'连襟'〔動〕共に行動する．

〔连盟〕liánméng 〔動〕盟約をする．

〔连绵〕liánmián 〔形〕（山脈・河川・雨雪などが）連綿としている．連続して絶えない．〈～群山〉連綿たる山々．〈～起伏〉連綿と起伏して連なる．〈阴雨～〉長雨がいつやむともなく降り続く．〈～几千里〉連綿と何千'里'も続く．〈秋雨～〉秋雨が絶え間なく降り続く；（《三國・74》）．

〔连名〕liánmíng 〔名〕連名．〔～保结〕連名で出す保釈願．(例)〈不打紧，明日同合村人，具张～，管你无事〉心配はいらない，明日村じゅうの人と連名で保釈願を出すから，きっと無事にすむよ；（《醒世・4》）．

〔连母〕liánmǔ 〔名〕(植)ハナスゲ．

〔连年〕liánnián 〔名〕毎年；何年か続いての．〈～丰收〉続いての何年にもわたる豊作．〔～生长〕(林)連年生長量．〔～收获〕当年収穫量．〔～作业〕年間作業．

〔连弩〕liánnǔ 〔名〕連発式石弓．

〔连畔〕liánpàn 〔動〕（田畑などが）地続きになっている，境界を接する，隣接する．

〔连辔〕liánpèi 〔動〕(書)ウマを並べて進む．〈每入朝谒，国忠与韩虢～，…〉参内するおりにも（楊）国忠と韓虢国夫人はくつわを並べてウマを進め，…；（《太眞・下》）．

〔连篇〕liánpiān 〔名〕続いての一編，また一編．全編：ものが続いて途絶えることがないこと．〔～叠句〕〔成〕話が一言また一言と続き，とぎれることがない．〔～累牍〕〔成〕1)文章が冗長であるたとえ．(例)〈再看那署的款，却都是～，犹如徽号一般的别号〉もう一度その落款を見ると，みんな冗長でまるで徽号のような別号であった；（《二十年・8》）．2)著作や文章が大量であるたとえ；'牍'は古代の木簡のこと；（《隋書・李諤傳》）．(例)〈～地发表了政府声明〉冗長に次から次へと政府声明を発表した．(例)〈哎呀，报纸上～发表哲理性的大文章，我真不爱看〉ああ，新聞に長々と哲理的な文章を発表しているが，私は本当は見たくない．〔形〕全編に満ちている．〈白字～〉全編当て字だらけ．〈空话～〉全編これ空論．まったくのそらごと．

〔连翩〕liánpiān 〔副〕＝'联翩'〔動〕(白)独りぼっちである．〈迥野～而失伴〉はるかな原野に独りぼっちで道連れもない；（《變文・伍子胥》）．

〔连片子嘴〕liánpiànzi zuǐ 〔熟〕(方)話し方がはやい上に，話に間をおかない癖のある人；(北京)．〈她是个～，说一大串不带喘气儿的〉彼女はおしゃべりの早口で，たて続けに息もつかずにしゃべりまくる．

〔连票〕liánpiào 〔名〕①ブロック；切手．②クーポン．

〔连谱〕liánpǔ 〔動〕同姓の者同士が家系図を見せ合って同族として付き合う．

〔连气〕lián, qì 〔動〕話の息が続く．〈他心里一慌话都说不～了〉彼は心中うろたえて話の息が続かなくなった．

〔连气带急〕lián qì dài jí 〔成〕怒ったり焦ったり．

〔连气几日〕liánqì jǐrì 〔連〕(方)続けて数日；(粤)．

〔连气儿〕liánqìr 〔副〕(方)続けざまに．一気に；(東北)．＝'一连气儿'〈～喝了三杯酒〉続けざまに３杯の酒を飲んだ．

〔连起来〕liánqilai 〔動〕つながる．つなげる．〈这三个句子连不起来〉この三つの文はつながらない．

〔连牵〕liánqiān (方)〔動〕つないで一つにする；(呉)．〔形〕（動詞の後ろに補語として用い）うまくいく；多く否定形で用い，不可能を表す；(呉)．〈做勿～〉うまくできない．

〔连钱〕liánqián 〔名〕①ウマの飾り．＝'连乾'②(植)カキドオシ．〔～草〕同上．③(鳥)'鹡鸰'〔セキレイ〕の別名．

〔连墙〕liánqiáng 〔動〕(書)隣り合う．〈与南郭子～二十年〉20年間南郭子の隣に暮らした；（《列子・仲尼》）．

〔连樯〕liánqiáng 〔動〕(書)帆柱が並んでいる；船の多いことのたとえ．〈万里～〉帆柱が万里のかなたまで並んでいる．

〔连翘〕liánqiáo 〔名〕(植)レンギョウ；解毒・解熱薬．＝'黄缓丹'，'黄花杆'，'绶带'，'黄金条'

〔连桥儿〕liánqiáor ＝'连襟'

〔连圈〕liánquān 〔名〕(機)リンキング．

〔连拳〕liánquán 〔形〕(書)曲がっている．湾曲している．

〔连蜷〕liánquán 〔動〕屈曲する．曲がる．＝'连卷'〔形〕巫が神を迎え引き寄せるさま．

〔连雀〕liánquè 〔名〕(鳥)レンジャク．キレンジャク．

〔连儿棋〕liánrqí 〔名〕(方)碁の一種：双方石が６個ずつで盤上で石が３

個直線に並べば相手の石を１個取ることができ、相手の石をすっかり取ってしまえば勝ちとなる．＝‘西洋联珠’；北京．

〔连儿铁〕liánrtiě〔名〕方 小さな鉄片や銅片に穴をあけてつなぎ合わせて作った鳴り物の一種；通りから通りを流して歩いてはさみ研ぎをする人が、顧客を呼ぶのに用いる．＝‘唤头’；北京．

〔连仁〕liánrén〔名〕方 アマ布；欧．

〔连人儿〕liánrénr〔形〕方 かわいい．人ずきがする；東北．〈这小孩长得真～〉この子はほんとうにかわいい．

〔连任〕liánrèn〔動〕重任する．再任する；多くは選挙による任命．〈连选～〉連続して当選し重任される．〈他～外交部长〉彼は外相に留任する．〈两次～这个职务〉この職務に２度重任した．

〔连仍〕liánréng〔形〕書 連続して絶えない．

〔连日〕liánrì〔名〕連日．〈～大雨，河水暴涨〉連日の大雨で、川の水が急に水かさを増した．〈这时是～的阴天〉この時は連日くもりであった；（《魯・吶・兔》）．〈～少见〉しばらくでしたね；（《金瓶梅・2》）．

〔连腮胡〕liánsāihú〔名〕あご下にそり残したひげ．

〔连三〕liánsān〔名〕方 引き出しが横に三つ並んでいる旧式のテーブル；表面の両端がそり上がっている；北京．

〔连三并四〕lián sān bìng sì ＝‘连三带四’，‘连三倒四’，‘连三接四’〔成〕方 きれることなく続くさま．次々に連なるさま．しばしば．たえず．続けて．＝‘接连不断’〈他～地跟我借钱，直叫人讨厌〉彼はひっきりなしに、私から借金するのでほんとうにいやだ．〈赵子曰一声不发，只～的嗑瓜子〉趙子曰は一言も発せず、ただ続けてスイカの種をかみ割って食べているだけだ．

〔连三接四〕lián sān jiē sì ＝‘连三接二’〔成〕続けざまなさま．〈这么～的叫人来找！〉このようにひっきりなしに人を呼びによこすとは；（《紅樓夢・39》）．

〔连三紧板〕liánsān jǐnbǎn〔連〕役者の早い動作に合わせて鳴り物を３回続けざまに打ち鳴らすもの；戯曲用語．喩 急がせるたとえ．〈等我索兴给他个～，…〉私がままよとばかりにひと押しすれば、…；（《兒女・26》）．

〔连三跨五〕lián sān kuà wǔ〔成〕さっさと大またで駆けぬけるさま；（《兒女・16》）．

〔连三桌儿〕liánsānzhuōr〔名〕上部に三つ引き出しがあり、下部が開き戸や棚になっている長テーブル．

〔连晒〕liánshài〔名〕印 植版焼き付け．〔～机〕コンポーザー．

〔连山〕liánshān〔名〕連山．山脈．〈淡黑的起伏的～〉うすい黒色の起伏している連山；（《魯・吶・社》）．

〔连衫裤〕liánshānkù〔名〕子ども用ロンパース．

〔连衫裙〕liánshānqún〔名〕ワンピース．

〔连射〕liánshè〔名〕一斉射撃．

〔连升〕liánshēng〔動〕累進する．続けさまに昇進する．〈～到主任〉主任に累進する．〔～三级〕とんとん拍子に昇進する．例〈他官运亨通，由于某事一下子提到副部长，真是～啊！〉彼は官吏運がよく、ある事で一度に副部長にあがったが、ほんとうにとんとん拍子だ．

〔连声(儿)〕liánshēng(r)〔動〕(言葉を)続ける；多く副・修．〈～说〉続けざまに言う．〈～说：是，是〉はいはいと続けて言った．〈只见那家人～道：…〉ふと見ると、その家の人は声を続けて、…と言った；（《老殘・12》）．

〔连生贵子〕liánshēng guìzǐ〔連〕引き続いて次もまた男の子が生まれますように；‘洗三’の儀式に用いる縁起のいい言葉．

〔连胜〕liánshèng〔動〕連勝する．ストレートで勝つ．〈～五次〉５連勝する．

〔连史纸〕liánshǐzhǐ〔名〕福建・江西省に産出する手すきの紙；タケが原料で、きめが細かく、白い．かつての印刷用紙．もと‘连四’、後なまって‘连史’．

〔连市〕liánshì〔動〕商（休業日も）連続営業する．

〔连手〕lián，shǒu〔動〕方 手をつなぐ．手を結ぶ．関係をもつ；〔名〕(liánshǒu) ①方 協力者．仲間．相棒；四川．〈过去你那个老～当了主任了〉昔のあなたのあの古い仲間が主任になった．②旧（互いに手をくんで不正な事をする）仲間．互いに連係のある人．ぐる．政治ブローカー．〈他们都是～〉彼らはみなぐるである；（《官場・25》）．③旧 密接な関係；男女関係など．多く動．〈怎知和他有～？〉あの人と関係があったとはどうして知ろうか；（《金瓶梅・79》）．④宋・明の時代の巡邏の士卒．〔副〕(liánshǒu) 方 ついでに．続いて．

〔连书〕liánshū〔動〕語 複合詞を表音文字で続けて書き、ほかの品詞の語と離す；例えば‘朋友’を‘péngyou’とし、‘péng you’としない．＝‘连写’〔词类～〕品詞ごとに分かち書きする．

〔连属〕liánshǔ〔名〕書 交際．付き合い．

〔连署〕liánshǔ〔動〕連署する．〔～人〕連署人．

〔连帅〕liánshuài〔名〕もと中国の諸侯の長、のち地方を治める軍事・行政長官をいう．太守．〈闻扬州～欲取汝〉聞くところによると揚州の太守がおまえを求めているそうです；（《冥音錄》）．

〔连说带笑〕liánshuō dàixiào〔連〕話したり笑ったり．

〔连四纸〕liánsìzhǐ ＝‘连史纸’

〔连岁〕liánsuì〔名〕毎年；年続きの．〈遇着～荒歉，讨赊帐不起，不得脱身〉連年の凶作にあって、売り掛けが集まらず、のっぴきならなくなった；（《警世・5》）．

〔连索〕liánsuǒ〔名〕連鎖手紙；手紙の受取人が同文または文を追加して、順次数人の人に出す手紙．幸福の手紙．

〔连锁〕liánsuǒ〔名〕①鎖の装飾品．リンケージ．②連鎖．〈革命具有这样一个情绪的～：热情—寂寞—忿恨—破坏—毁灭—建设〉革命は次のような情緒の連鎖を備えている：情熱—寂寞—怒り—破壊—壊滅—建設．〔～比例〕連鎖比例．〔～法〕数 連鎖式．〔～反应〕1)将棋倒し．2)物 連鎖反応．3)商 連鎖反応；一つあるいは数種の商品の価格変動によってほかの商品価格に変化を及ぼす現象．〔～关系〕因果関係．〔～商店〕連鎖店．チェーンストア．〔～制度〕貿 リンク．

〔连榻〕liántà〔名〕書 長いす．〈朝士悉至，皆坐～〉官吏はことごとくやってきて、みな長いすに座った；（《郭子》）．

〔连台〕liántái〔名〕①劇を続けざまに演じること．〔～本戏〕連続して何回かに分けて上演する長い芝居．②一段落後なお続けてやる仕事．〈打～〉引き続きやる．追い込みにかかる．

〔连体〕liántǐ ＝‘连体婴’

〔连体婴〕liántǐyīng〔名〕医 シャム双生児．

〔连天〕liántiān〔動〕①高くそびえる．②(叫び声が)天にも届く．〈杀声～〉吶喊の声が天にも届く．③途絶えない．〈叫苦～〉しきりに悲鳴をあげる．〔～烽火〕絶えない戦火．〔名〕＝‘连日’

〔连跳〕liántiào〔名〕体 コンビネーション・ジャンプ；フィギュア・スケート．

〔连铁(儿)〕liántiě(r)〔名〕流しの刃物とぎ職人が客寄せにたたく、鉄片を何枚かたばねたもの．

〔连帖〕liántie〔名〕方 ブタやヤギの脾臓；北京．

〔连梃〕liántǐng〔名〕昔の武器の一種；城を守るのに用いる武器．

〔连通〕liántōng ＝‘通连’〈两间～的客厅、并无什么陈设〉二間つづきの客間にはこれといった部屋飾りもない；（《魯・彷・孤》）．〔～管〕〔～器〕物 連通器．連通管．〔～矩阵〕機 コネクション・マトリックス．〔～性〕機 連結度．

〔连同〕liántóng〔動〕(…とともに)合わせる；不完．〈～十九名党员，一共有三十个人报名〉19名の党員とともに、合計30名の申し込みがあった．〈把晒好的图纸～清单一并送去〉焼きあがった青写真を明細書とともに合わせて送る．〈填写购货卡，～现金，预先交给商店〉商品カードに書き入れ、現金とともに商店に渡す．〈将装船单据一套～信用证一并提交银行〉船積書類全通を信用状とともに銀行に一括引き渡す．

〔连筒〕liántǒng（又）liántóng〔動〕タケ筒をつなぐ；水を引くため．〈～灌小园〉タケ筒をつないで小さな園に水を通す；（杜甫《春水》詩）．

〔连袜裤〕liánwàkù〔名〕パンティー・ストッキング．

〔连锡〕liánxī〔名〕製錬していない鉛．＝‘黑锡’〈长沙出～〉長沙では鉛の原石がとれる．

〔连系〕liánxi（又）liánxì〔動〕＝‘联系’〈把两根绳子～起来〉２本の縄をつなぐ．〔名〕①＝‘联系’②機 リンケージ．〔～装置〕電 インターフェース．

〔连系骨〕liánxìgǔ〔名〕方 尺骨；北京．

〔连衔〕liánxián〔動〕二人以上連名で官職を書く．

〔连线〕liánxiàn〔名〕①音 連結線．②機 バインド線．

〔连厢〕liánxiāng〔名〕雑技の一つ；歌い手が一人、琵琶・笙・笛がそれぞれ一人、並んで座り、歌をうたう．演技者は歌にあわせて演技をする；金代の‘连厢词’に起源する．〔～词〕文 金の時代の雑劇の一種．＝‘打连厢’，‘连厢’，‘连香’〔～棍〕打楽器、もしくは舞踏に用いる用具の一種；木あるいはタケ製の棒で長さ約１m．両端に四つないし五つの穴をあけ銅銭をはさみ、振る、あるいは肩・背・足などに当てるなどして音を出す．〔～舞〕民族舞踊の一種；‘连厢棍’を手に持ち舞う．＝‘金钱棒舞’

〔连香树〕liánxiāngshù〔名〕植 カツラ．オカツラ．

〔连项儿〕liánxiàngr〔副〕方 すぐ引き続いて．ただちに．＝‘马上’，‘立刻’，‘紧接着’；東北．

〔连宵达旦〕lián xiāo dá dàn ＝‘通宵达旦’〈那些王孙公子来一遍，动不动有几个帮闲，～，好不费事〉身分のある若様方がおいでになると、たいていたいこもちが何人かやってきて、夜通しということになるから、まったく手がかかる；（《醒世・3》）．

〔连写〕liánxiě〔名〕中国語をローマ字で書くとき、複音節語を続けて書くこと．続け書き；例えば‘rénmín（人民）’、‘tuōlājī（拖拉机）’．〔～法〕‘连写’の方法．＝‘连书’〔動〕続け書きする．

〔连心〕liánxīn〔動〕①心が通う；互いの感情がしっくりいっている．〔～肉〕血肉を分けたもの；子どもを指す．②心臓が連なっている；関係が密である．〔十指～〕10本の指のように関係が密である．

〔连心线〕liánxīnxiàn〔名〕数 二つの円の中心を結ぶ線．

〔连星〕liánxīng〔名〕‘牛郎’‘织女’二つの星を指す．〈的的～出〉きらきらと輝く七夕星が出た．

〔连型〕liánxíng〔名〕数押し型．

〔连宿搭夜〕lián xiǔ dā yè〔成〕夜を徹して．〈他们～在山脚下挖了个大池子〉彼らは夜を徹して山のふもとに大きな池を掘った．

〔连续〕liánxù〔動〕連続する．引き続く；間隔が一定し続き具合が平均

L

する. 〈～晴天〉引き続き晴天. 〈～开了四天会〉連続して4日間、会を開いた. 〈那些动人的场景和演词, 便像银幕一般地～映了出来〉それらの感動的な場面やせりふは、まるでスクリーンと同じように続けて映し出された. [～不断] 成 跡を絶たない. 例〈最初我们才下嘉定的时候, 嘉定城里有三座班子, 各处会馆的堂会戏差不多～〉最初我々が嘉定に行ったとき、嘉定城には三つの芝居の一座があり、各会館での芝居は絶えることなく続いていた. [～波] 機 連続波. コンティニュアス・ウェーブ. [～补给] 軍 常続補給. [～槽窑] 機 連続タンク窯. [～成形] 機 連続成形. [～程序]連続プロセス. [～大梁] 機 通し桁. [～调] 印 連続階調. [～动作]連続動作. [～对比] 心 継時対比. [～反应] 化 連続反応. [～犯] 法 連続犯. 常習犯. [～方程] 数 連続方程式. [～飞行]連続飛行. [～革命]連続革命. [～攻击] 体 ルミーズ;フェンシング. [～构架] 機 連続トラス. [～光谱][～频谱][～谱] 物 連続スペクトル. [～过滤] 化 連続濾過. [～函数] 数 連続関数. [～号码][～数]連続番号. [～给纸机] 印 ストリーム・フィーダー. [～记录器] 電 トレンド・レコーダ. [～加载] 機 連続装荷. [～加热炉]連続加熱炉. [～进给] 機 連続送り. [～精练漂白] 紡 連続精練漂白. [～剧]連続ドラマ. [～控制] 機 シリーズ・コントロール. 連続制御. [～拉丝机] 機 連続伸線機. [～梁]通し梁. [～梁桥]連続桁橋. [～片]数次に分けて上映するテレビ物語のフィルム. [～生产制]流れ作業制. [～式]連続式(の). [～轧机] 機 コンティニュアス・ミル. 連続式ロール機. 連続ミル. [～式窑]連続窯. [～输出] 機 連続出力. [～数] 数 連続した若干の数;例えば2・3・4 または 21・22・23. [～突击] 軍 波状攻撃. [～性]連続性. 連続的. [～方程(式)] 機 連続の方程式. [～降雪] 気 持続性の雪. [～原理] 機 連続の法則. [～雪] 気 地雪. [～雨] 気 ひっきりなしの雨. [～运行]連続運転. [～轧机] 冶 タンデム・ミル. タンデム圧延機. 連続圧延機. [～闸] 機 連続ブレーキ. [～制动器] 機 貫通ブレーキ. [～铸造] 鋳 連続鋳造.

[连选] liánxuǎn 〔動〕再選する. 〈～连任〉再選再任する.

[连延] liányán 〔動〕書 互いに連なる. 〈沿山村墅～〉山沿いに田舎の別荘が並んでいる; («宋史・宋琪傳»).

[连檐] liányan 〔名〕方 '山墙'の上端と屋根とがつながる所の板; 北京.

[连夜] liányè 〔名〕夜通し. 当日の夜. 当夜. 夜を徹してすること;すぐに行動する場合に用いる; 副・権. 〈～赶活〉徹夜で仕事を急ぐ. 〈～赶来报告〉その夜急いで報告に来る. 〈他接到通知, ～赶进城〉彼は通知を受けると、その夜すぐに町へと急いだ. 〈～起程〉その夜すぐに出発する; («兒女・19»). 〈遂匿倩娘于船, ～遁去〉そこで倩女を船にかくまい、夜を徹し逃げ去った; («離魂»). [～连晚] 方 夜通し; 四川. 例〈我感到不妙, 便～赶来〉私はおかしいと感じ、夜を徹してかけつけた.

[连衣] liányī 〔動〕服を着たままで. 〈～睡在床上〉着たままでベッドに寝てしまう; («照世盃・2»).

[连衣裙] liányīqún 〔名〕① ワンピース. ＝'连衫裙' ② ドレス.

[连一连二] lián yī lián èr 〔成〕続いていて絶え間のないこと. ＝'接二连三'; («野叟曝言・124»).

[连阴] liányīn 〔動〕長雨が続く. 〈～了几天〉幾日も長雨が続いた. 〔名〕① 連日のくもり空. 〈～不雨〉連日のくもり空だが雨は降らない. ② 長雨. [～天]長雨の続く天気. ＝'连阴雨天' [～雨] 1)気 地雨性の雨. 2)長雨. 長雨つづきの天気.

[连姻] liányīn 〔動〕書 姻戚続つづきになっている. 結婚によって親類になる. 〈兼～帝室, 常呼为大臣而不名〉かねて帝室と姻戚関係にあったので、常に大臣と呼び、名を呼ばなかった; («因話錄»).

[连用] liányòng 〔動〕①つなげて使用する. ② 連用する.

[连语] liányǔ 〔名〕語 連語;単語と文との間の言語単位.

[连云] liányún 〔名〕書 男女の交わりをいう. ＝'行云行雨' 〈～不及于秦台, 荐梦尚遥于楚岫〉行く雲は秦の鳳台には届かず、夢を見ようにも楚の巫山ははるかかなたにある;逢瀬'のかなわぬたとえ; («飛烟»).

[连载] liánzǎi 〔動〕連載する. 〈～长篇小说〉長編小説を連載する. 〈他用司马今的笔名, 从第一期起, 在«北斗»上～〉彼は司馬今のペンネームを使い、第一期から«北斗»に連載した. 〈我的小说刚刚开始在上海的«时报»上～, 他就在成都服毒自杀了〉私の小説が上海の«時報»に連載されはじめたばかりのころ、彼は成都で服毒自殺した. 〔名〕連載. 〈长文～〉長文の連載. [～小说]連載小説.

[连增] liánzēng 〔動〕累増する. 〈人口～〉人口が累増する.

[连战皆捷] lián zhàn jiē jié 〔成〕連戦連勝.

[连长] liánzhǎng 〔名〕☞ 字解 ④.

[连朝] liánzhāo 〔名〕白 毎日. 連日. 〈～的车马劳顿〉連日の車馬の出入りに疲れる; («兒女・36»).

[连着] liánzhe 〔動〕引き続いて. 〈～遇上三件事情〉続いて三つの事に出会った. [～班儿]次々と続いて. 例〈～问〉次から次へと尋ねる. [～不停]止まらずに.

[连轸] liánzhěn 〔名〕書 多くの車が頭尾相接した隊列. 〈悬头千余颗于车下, ～还都〉千余の首は車の下にかけ、車を連ねて都に帰った; («三國・4»).

[连枝] liánzhī 〔名〕書 ① 互いに連なった木の枝. ② 兄弟のたとえ.

[连指手套] liánzhǐ shǒutào 〔連〕① ミトン;手袋. ② 体 ミット;野球、ソフトボールなど. 〈戴～〉同上をはめる.

[连种] liánzhòng 農 ＝'连茬', '连作'

[连中三元] liánzhòng sānyuán 〔連〕科挙の試験(郷試・会試・殿試)において、続けざまに一位を獲得すること;郷試第一位を'解元'、会試第一位を'会元'、殿試第一位を'状元'という. 〈后来～, 官封沂国公〉後に'连中三元'を成し遂げ、沂国公に封じられた; («二拍・1»). 転 連続3回成功すること. 続けて大成功をおさめること.

[连轴(儿)转] liánzhóu(r) zhuàn 〔熟〕軸ごと回る. 転 休まずに働く. 夜も昼もなく働く. 日に夜をついで働く. のべつ幕なしなさま; '不歇台儿'とも続く. 〈你这样白日黑夜～〉きみはこのように一日じゅうてんてこまいしている. 〈整天忙得他～〉彼は一日じゅう忙しくててんてこまいだ. 〈职工们都是自动加班, 日夜～, 还是忙不过来〉職員労働者がみな自分から超勤し、日夜忙しく働いているが、それでもてんてこまいだ. 〈咱们～, 到吃饭时候轮着去〉我々は仕事が休みなしで、食事時になると交替で行く. 〈你怎么还不休息, 饭也不去吃? 是不是又要～?〉あんたはどうしてまだ休もうとせず、食事にも帰らないの、また休まずに夜っぴて仕事を続けようというの.

[连诛] liánzhū 〔動〕連座により処刑される. 〈你敢于泄你一时的愤怒, 以致～你的九族吗?〉あなたが一時の憤りをあえてはらそうとすれば、あなたの一族が連座してしまうのではないだろうか.

[连珠] liánzhū 〔名〕① 一つなぎの数珠. ものが続いていること;絶え間ない音・声などを例える. 喩 〈～似的机枪声〉マメを煎るような機関銃の音. 〈捷报～似的传来〉勝利の知らせが続々と伝わってくる. [～对] 文 対偶の一種;畳字を対にする. [～箭]玉を連ねるようにして射る矢. 絶え間なく飛んでくる矢. 転 次々. たて続けなさま. ひっきりなしなさま. 例〈～劝了武松几钟〉次々と武松に何杯も(酒を)勧めた; («水滸・31»). 例〈叫得～的苦〉続けざまに困った困ったと叫んだ; («水滸・16»). [～藏] 植 カザリシダ. [～快书] '大鼓书'の一種; '吐'という語が繰り返し使われテンポがはやい. [～炮]連発砲. 機関砲. 連発銃. 転 とぎれることなく. 次々と. 例〈～似地提出问题〉矢つぎばやに質問する. 例〈他说话像放～, 总是那么急〉彼の話は機関砲のようで、いつもせっかちきわまりない. 例〈他向我开了～〉彼は私に向かって連発銃のように言葉をあびせかけた. 例〈张进宝～的答应'喳', …〉張進宝は速射砲のように「はい、はい、はい」と答えますと、…; («兒女・36»). ② 旧 漢代の文体の一種;賦に近い. 〈做秀才的, 曾效～体, 做花月吟十余首〉秀才になった時、連珠体「花月吟」十余首を作りました; («警世・26»).

[连属] liánzhǔ 〔動〕書 連接する. つなぐ. ＝'联属' 〈～成篇〉つなぎ合わせて一つの文章にする. 〈然这小巷亦系私地, 并非官道, 故可以～〉しかしこの路地は私有地で、公道ではなかったので、つなぐことができた; («紅樓夢・16»).

[连缀] liánzhuì 〔動〕結び付ける. 連結する. 継ぎ合わせる. とじる. つづり合わせる. 〈～成文〉継ぎ合わせて文にする. 〈孤立地看, 每一个情节很平淡, ～在一起, 就有趣了〉個々に見ると、どの場面もつまらないが、結び付けて見てみると、おもしろさが出てくる.

[连子鲷] liánzǐdiāo 〔名〕魚 キダイ.

[连子鬃] liánzizōng 〔形〕方 ① 両方のまゆがつながっている; 北京. ② 手で引き伸ばしてつくったうどんの一方の端が何本かつながっている; 北京. ③ 火事が燃え広がる; 北京. 〈哎呀! 那大火都～啦!〉あれぇ、あの大火事はすっかり燃え広がった.

[连字] liánzì 〔名〕印 合字. [～法] 印 成語活字法. [～符] 語 連字符. ハイフン.

[连宗] liánzōng 〔動〕① (同じ祖先から出た者として)親戚付き合いをする;本来同族でないものを同族として認めること. 官僚貴族の政治勢力拡大のため、また早期出世を図るため. 〈便连了宗认作侄儿〉そこで同族ということにしてもらい、その甥ということになりました; («紅樓夢・6»). 注 旧白話では離合する. ② 連なり一つになる. ひとまとまりになる.

[连纵队] liánzòngduì 〔名〕軍 中隊重畳縦隊.

[连奏] liánzòu 〔名〕音 レガート.

[连坐] liánzuò 〔動〕連座する;家族・親しい友人・隣家などが. 〈假使府官不讲理时, 大家便要一齐请求～〉もし、府知事が道理に合わぬことをするなら、みないっしょに裁いてくれるよう全員で要請しようというのだ. 〔名〕連座.

[连作] liánzuò 農 〔名〕連作; 倫～. 〔動〕連作する.

[联](聯)

lián ① 〔動〕つなぐ. 結合する. 連ねる. 続ける. 連合する. 〈～席会议〉合同会議. 〈～在一块儿说话〉いっしょに続けて言う. 〈你们～在一起对付我, 我也不怕, …〉おまえたちがいっしょになって私に向かってきても怖くはない、…. 〈～绵〉☞ 語彙. 〈复～旧约〉昔の約束を復活させる; («古今・17»). ② (～儿) 〔名〕対になっている文句を書いた2枚の紙で、吉凶時などに門の両側にはったり室内に掛けたりするもの. ＝'对联', '对子' 〈上～〉'对联'の前半の部分. 〈下～〉'对联'の後半の部分. 〈楹～〉柱にはる'对联'. ③ 〔量〕律詩と絶句の二句を一聯という;その第一句

を'出句'、第二句を'对句'という. ④〔動〕縫う. 裁縫する. 〈穿了一件新～就的洁白湖绸道袍、赶出北门下船〉新しく仕立てた湖州紬の真っ白な上着を着、北門から船に乗った；(《警世·22》). ⑤〔名〕姓.
[联氨] lián'ān〔名〕(化) ヒドラジン.
[联邦] liánbāng〔名〕連邦. [～院]連邦議会. [～政府]連邦政府.
[联保] liánbǎo〔動〕(二人が)互いの行動に責任を負う.
[联苯] liánběn〔名〕(化) ビフェニル. ＝'联二苯' [～胺]ベンジジン.
[联吡定] liánbǐdìng〔名〕(化) ジピリジル.
[联璧] liánbì〔名〕(書) ① 一対の玉. (喩) 日と月. ② 二つそろっている美しいもののたとえ；また二人そろっての場合にも用いる.
[联镳] liánbiāo〔動〕(書) ウマを2頭立てにする. 〈还有时～放马, …〉ある時はウマを2頭並べて放ち、…；(《二拍·22》). [～按辔] (白) くつわを並べて；(《二拍·8》).
[联播] liánbō〔動〕(他放送局の番組を)ネットする. 〔名〕ネット放送. 同時放送；〔搞～〕. [～节目]ネット番組.
[联产] liánchǎn〔動〕① 生産提携する. 共同生産する. ② 生産量をリンクする. [～承包]生産量リンク請負制. [～责任制]生産に結びついた請負責任制. 生産量連動請負責任制. [～到劳][～到人]農業生産責任制の一つの形式で、'三不变'、'四统一'、'五定一奖'の原則で生産任務を直接労働力に請け負わせて完成させる；'统一经营, 联产到劳责任制'ともいう. [～计酬]生産量に基づく報酬計算. 生産量連動報酬計算. 生産量リンク報酬計算制. 生産に応じて報酬を計算する. [～品]1回の生産過程中、必然的に同時に2種あるいは多くの生産品を生産あるいは獲得する場合の各生産品. [～责任制]生産量リンク責任制.
[联唱] liánchàng〔動〕多くの歌曲の一節を取り出し、関係づけながら、何人かの歌手がとぎれないよう歌う.
[联程站] liánchéngzhàn〔名〕中継駅.
[联垂] liánchuí〔動〕(書) おさげに編む. 〈也披着黄头发, 打着～, …〉やはり金髪で、おさげに編み、…；(《紅樓夢·52》).
[联大] Liándà〔名〕(略) 国連総会. ＝'联合国大会' [～政委会] (略) 国連政治委員会. ＝'联合国大会政治委员会'
[联带] liándài〔動〕連帯する. [～债务]連帯債務. [～责任]連帯責任.
[联单] liándān〔名〕ミシン目の入った2枚続きの伝票·書き付け. [～汇票] (商) 組手形. ＝'复张汇票'
[联登二榜] liándēng èrbǎng〔連〕科挙の郷試と会試の試験に続けて合格し挙人と貢士の資格を得る；(《十二樓·合影樓》).
[联电] liándiàn〔名〕連名電報；連名で政治的主張などを打電すること.
[联动] liándòng〔連〕連動する. [～机] (機) ギヤ. シングル·ユニット. [～机构] (機) 連動装置. [～夹头] (機) 連動チャック. [～开关] (機) 連結スイッチ. [～轮]連結輪. [～闪光装置]シンクロフラッシュ；カメラ. [～镗床] (機) きりのついている中ぐり盤. 穴ぐり具. ボーリング機械. [～装置]リンケージ.
[联读] liándú ＝'连读'
[联队] liánduì〔名〕① 連合のスポーツチーム. ②(体育での)連合ゲーム.
[联对] liánduì〔名〕対聯；大門の両側にはる対句. 〈两府中都换了门神、～、挂牌, …〉両府では門神や対聯や'挂牌'をすべて取り替え、…；(《紅樓夢·53》).
[联二桌] lián'èrzhuō〔名〕(方) 二つ引き出しの旧式テーブル；〔天津〕.
[联筏] liánfá〔名〕(林) 筏組み.
[联防] liánfáng〔動〕(複数の軍隊が)連合して防御する. 連合して防衛·警備する. 〔名〕① 共同防衛；〔搞～〕. 〈巩固军民～〉軍隊と人民との共同防衛を固くする. ② (体) ブロック·ガード.
[联竿竿] lián gāngān〔熟〕(方) いっしょにかごや'滑竿'を担ぐ；〔四川〕. 〈还跟他爹联过竿竿呢〉まだ彼の父親とかごを担いでいたのです.
[联杆] liángǎn〔名〕(機) リンク. [～吊架]リンク釣. [～机构]リンク機構. [～梁]リンク·バー. [～套]リンク·ハウジング. [～托]リンク·ブラケット.
[联歌] liángē〔動〕(書) 合唱する. 〈巴儿～, 吹短笛击鼓〉四川の子どもが合唱し、短い笛を吹き、太鼓をたたく；(劉禹錫《竹枝詞序》).
[联拱廊] liángǒngláng〔名〕(建) アーケード.
[联购] liángòu〔動〕(商) 共同購入する. [～联销]共同購入し、共同販売する.
[联贯] liánguàn〔動〕連結する. 一貫して連なる. 続く. 連係する. 〈说得不完全～、顺当、干脆, 可是也能把事情说明白了〉一貫し、難がなく、きっぱりと言いきったわけではないが、事の次第を明白に述べたといえる.
[联行] liánháng〔名〕(商) 提携銀行. 姉妹銀行. [～往来]連合勘定.
[联号] liánhào〔名〕(商) ① 連鎖店. チェーン·ストア. ② 同族会社.
[联合] liánhé〔動〕① 連合する. 結びつく. 〈全世界无产者, ～起来！〉万国の労働者、団結せよ. 〈把工会组织～起来〉労働組織を連合する. 〈使某某几个人～, 以先生为盟主〉だれそれ数人を連合させて、先生をその盟主とした. ② 結合する. 共同する. 〈～举办〉共催する. 〈～签名〉〈～署名〉連署する. 〈～签名发布的命令〉連名で出した命令. 〈～举行记者招待会〉共同で記者会見を行う. 〈～开采油田〉共同して油を採掘する. [～版] (機) コンビネーション版. [～邦] 1)連邦. 2)連合国. 同盟国. [～比色计] (石) ユニオン比色計. [～兵种] (軍) 混成部隊. [～播种机] (農) コンバイン播種機. [～采煤机] (機) コンバイン採炭機. カッター·ローダ. [～参谋部] (軍) 集成幕僚部. 統合参謀部. [～操纵] (機) 組み合わせ式制御. [～大演习] (軍) 統合大演習. [～渡海作战] (軍) 統合渡洋作戦. [～防治] (衛) 共同防除. [～浮动] (経) 共同フロート；共同フロートに参加した国家間で為替レートの変動幅を一定の範囲内に規定する制度. ＝'共同浮动'、'集体浮动' [～工厂]コンビナート. [～公报]コミュニケ. [～公司] 1)傍系会社. 2)コンビナート. [～古陆] (石) パンゲア. [～国]国際連合. [～安理会]国連安全保障理事会. ＝'安理会' [～大会]国連総会. [～机构]国際連合. [～教育科学及文化组织]ユネスコ. ＝'联合国教科文组织' [～紧急部队] (軍) 国連緊急軍. [～军] (軍) 国際連合軍. 国連軍. [～粮农组织]国連食糧農業機関. FAO. [～宪章]国際連合憲章. [～邮票]国連切手. [～后勤] (軍) 人力や物資をいかに運用して戦争を準備し支援するかという科学と技術. [～会]複数の団体·機構が合同結成した団体. [～机] (機) コンビネーション·マシン. コンバイン. [～基地] (軍)(二つ以上の軍種の作戦行動を支援する)共同使用の基地. [～舰队] (軍) 連合艦隊. [～进攻] 1)(体) コンバインド·ラッシュ；サッカー、ラグビー. 2)(軍) 協同攻撃. [～经营]合弁経営. [～空降作战] (軍) 統合空挺作戦. [～内阁]連立内閣. [～喷雾器] (農) コンバイン噴霧機. [～票]通し切符. [～企业] 1)一貫工場. コンビナート. 2)カルテル. ＝'卡特尔' [～器] (化) カップラー. [～签名]連署する. [～区] (生) 連合領. [～声明][～宣言]共同声明. (例)〈签署了～〉共同声明に調印した. [～式] (語) 中国語の単語の構成法の一つ；同義素·等義·関連の関係にある語素を複合させたもの. [～合成词] (語) 連合式合成詞. 連合式複合詞. [～收割机] (農) コンバイン. [～体]経済連合体. ＝'经济联合队' [～体操]合同体操. [～通信] (軍) 統合通信. [～中心] (軍) 統合通信中枢. [～训练] (軍) 統合訓練. [～演出]バラエティ；音楽·舞踏などの. [～演习] (軍) 合同演習. [～演奏会]ジョイント·リサイタル. [～运输]総合運輸. 総合輸送. 結合輸送. [～战线]連合戦線. 統一戦線. 共同戦線. [～政府]連合政府. [～制]コンビネーション. [～装置] (石) 連合装置. インテグレーション装置. インテグレーテッド装置. インテグレーテッド·ユニット. [～作战] (軍) 統合作戦.
[联户] liánhù〔名〕① 個人経営と共同経営者の略. ② 個人の連合経営者. 〔動〕いくつかの農家が事業をするために共同する. 〈～选购〉共同で選択購入する. [～林场]共同で林業を行う組織.
[联欢] liánhuān〔動〕交歓する. 〈军民～〉軍と人民が交歓する. 〈咱们跟第六医院开～晚会, 迎接新年〉私たちは第六病院と交歓パーティーを開き、新年を迎えます. 〈到党校来～、回访的秧歌队一个比一个红火, …〉党学校に交歓しに、あるいは答礼訪問しに来た農村の歌舞隊は一つまた一つとにぎやかであった、…. 〔名〕交歓；〔搞～〕. [～会]交歓会. [～节]異なった職場が合同で慶祝活動を行う日.
[联环] liánhuán〔動〕連帯する. [～保证人]連帯保証人.
[联会] liánhuì〔名〕(生) 減数分裂のとき、同源の染色体が対になる現象；遺伝学. [～结构]減数分裂の前期において電子顕微鏡で観察し得る同源の染色体間の微細な構造.
[联婚] liánhūn ＝'联姻'
[联机] liánjī〔名〕(電) オンライン. [～操作]オンライン·オペレーション. [～存储器]オンライン記憶装置. [～控制]オンライン·コントロール. [～实时控制]オンライン·リアルタイム制御. [～数据库]オンライン·データ·ベース. [～系统]オンライン·システム. [～在线]オンライン. [～终端]オンライン端末. [～状态]オンライン状態.
[联集] liánjí〔名〕(数) 和集合.
[联甲苯] liánjiǎběn〔名〕(化) ビトリル. [～胺]トリジン.
[联肩叠背] lián jiān dié bèi〔成〕肩を並べ背中をあわせる. (喩) おおぜいの人が共に遊びまわる. 関係が密接で分け隔てがない. 〈都来访他, 仍旧～〉皆が彼を訪れますが、以前と同じく分け隔てのない親しさです；(《初拍·9》).
[联检] liánjiǎn〔名〕合同検査.
[联教组织] liánjiào zǔzhī〔連〕(略) ユネスコ. 国際連合教育科学文化機関. ＝'联合国教科文组织'
[联接] liánjiē ＝'连接' [～杆] (機) 連結棒. ジョイント·バー. [～环]連結リング. [～器] 1)カップラー. 2)(電話の)接続管. コネクター. [～销]リンク·ピン. [～轴] (機) 連結軸.
[联结] liánjié〔動〕連結する. 結びつく. つなぐ. つながる. 連なる. 〈画一条直线把这两点～起来〉直線を一本引いてこの2点を結びなさい. 〈锦州是～东北和华北的战略要点〉錦州は、東北と華北を結ぶ戦略上の要所である. [～杆] (機) ピストン桿. [～环] (機) 連結環. [～键] (機) 連結キー. [～器] (機) スピゴット. [～销] (機) 連結ピン. [～轴] (機) カップリング·シャフト.
[联捷] liánjié〔動〕引き続き上級の試験に合格する. 科挙の各級の試験に続けざまに合格する. ＝'连捷' 〈上省去乡试, 一经～上去〉省の都へ郷試に出かけ、ずっと続けて上級の試験に合格した；(《魯·吶·白》).

L

［联界］liánjiè 動 境界が連なっている. 境界を接する.
［联襟］liánjīn 名 姉妹の夫を互いに称す. ＝'连襟'
［联就］liánjiù 動 縫ってできあがる. 〈新～的〉仕立て下ろしの(衣服など)；(《警世・22》).
［联句］liánjù 名 文 旧時の作詩の一つの方式；一定の韻脚で二人あるいは数人が句を作り, これを合わせて一つの詩とする. 少ないもので二句, 多いものには限定がなく, 六朝では二つの詩句を合わせたものも指した. 〈～作诗, 倒也解闷儿〉各自が一句ずつ作り, それをつなぎ合わせて詩を作るのも暇つぶしにはなる.
［联军］liánjūn 名 連合軍.
［联考］liánkǎo 名 国立大学の統一入試.
［联立］liánlì 名 化 連立. 〔～方程〕〔～方程式〕数 連立方程式.
［联利计奖］liánlì jìjiǎng 連 利潤の多少により奨励金の計算をする.
［联联］liánlián 形 連なって絶え間のないさま. 〈明珠何～〉輝き光る玉がなんと蜿蜒とつながっていることか. 〔～翩翩〕引き続いてとだえがないさま. 立て続けに. 例〈说得～〉立て続けにしゃべる；(《孽海花・2》).
［联络］liánluò 動 連絡する. 連係をとる. ＝'连络' 〈跟对方～〉先方に連絡する. 〈～感情〉感情が通じ合う. 〈张惠如接着报告团体和各地同性质的团体～的情形〉張恵如は引き続き団体と各地の同性質の団体との連絡情況を報告した. 〈正在想法～～〉なんとかして連絡してみようとしている；(《老残・4》). 名 ① 連絡；〔摘～〕. 〈失掉～〉連絡を失う. 〈取得了～〉連絡がついた. 〔～兵〕〔～员〕軍 連絡員. 〔～船〕軍 連絡船. 〔～点〕連絡地点. 〔～官〕〔～军官〕軍 連絡将校. 〔～机〕連絡機. 〔～井〕溝や管の分岐点や合流点, あるいは方向転換やその他の重要な地点に設置する空間；溝や管の接続や, 清掃のために用いる. 〔～通信网〕連絡通信網. 〔～线〕機 連絡線. 〔～性〕機 連絡度. 〔～巡逻〕軍 連絡斥候. 〔～站〕連絡ステーション. 連絡所. 〔～组〕軍 連絡班. ② 旧 (顔の)つながり. 面識.
［联袂］liánmèi 動 書 手に手をとる；一緒に行動する. 〔～而往〕成 一緒に行く.
［联盟］liánméng 名 連盟；二つあるいはそれ以上の国家が共同行動をとるため盟約し, 結成した個人・集団・階級などの連合も指す. 〈反党～〉反党連合. 〔～国家〕連盟国家. 動 (lián, méng) 連合する. 〈她们俩联了盟〉彼女たち二人は手を結んだ.
［联绵］liánmián ＝'连绵' 〔～字〕語 連綿字. 2音節の単語で, 1) 双声；'仿佛' '伶俐' など. 2) 畳韻；'阑干' '逍遥' など. 3) 双音でも畳韻でもないもの；'妯娌' '玛瑙' など.
［联名］liánmíng 動 連名する. ＝'连名' 〈～写信〉連名で手紙を書く. 〈～发起〉連名で発起する. 〈～申请〉連名で申し入れる. 〈～发出〉連名で公布する. 〈我们应该～电请省政府〉我々は連名で省政府に電報を打って頼むべきだ. 〈因为勒捐闹事, 被木商～来省告了一告〉強制的に税金納入させて問題となったため, 木材商人は連名して省に告発した；(《二十年・4》). 〔～保状〕連名で署名した保釈状. 例〈咱们上个～把方六保出来〉おれたちが連名の保釈状に署名して方六を保釈しよう.
［联排］liánpái 動 合同してリハーサルをする. 名 合同リハーサル.
［联盘］liánpán 名 商 抱き合わせ値段. 突っ込み値段. 〈报～〉抱き合わせオファーをする. 〔～报价〕商 抱き合わせオファー.
［联配航空照片］liánpèi hángkōng zhàopiàn 連 軍 複合写真.
［联翩］liánpiān 副 絶えず. 次々に. 次から次へと. 〈浮想～〉いろいろな考えが次から次へと浮かんでくる. 〔～而至〕成 続々と人がやってくる；大きな集会に. '翩' は鳥の飛ぶさま. 例〈学术的讨论会将要开始了, 名流学者～〉学術の討論会がもうすぐ始まろうとしており, 有名な学者が続々とやってくる. 形 ① 鳥の飛ぶさま. ② ウマの奔走するさま.
［联片］liánpiàn 動 小区画・小部分を合わせる. 〈～播种〉小区画の田畑の境界を取り払い種をまく.
［联票］liánpiào 名 (何枚か続きの)チケット. 連続切符. 回数券.
［联亲］liánqīn 旧 ＝'联姻'
［联勤部］liánqínbù 名 旧 国民党軍連合後方勤務司令部；陸軍・海軍・空軍に軍需品を供給する司令部で, この下に全国六区の補給区司令部を設けた. ＝'国民党军联合后勤司令部'
［联任］liánrèn ＝'连任'
［联赛］liánsài 名 リーグ戦；〔摘～〕.
［联三聚五］lián sān jù wǔ 成 あれこれといくつかのものを集める.
［联社］liánshè 名 共同経営の共同組合.
［联手］liánshǒu ＝'连手' 名 ①' 〈魏翩仞同仇五科本来是做惯～的〉魏翩仞と仇五科はもともと長年悪いことをやってきた相棒である；(《官場・8》).
［联署］liánshǔ 動 連名で署名する. ＝'连署'
［联属］liánshǔ 動 ① チェーンのように連なっている. 続いていてとぎれない. ② つながり・関連がある. 〈意义不相～〉意味がつながっていない；(《十二楼・十卺楼》). ☞ lián zhǔ
［联属］liánshu 名 方 親戚や友人の間の行き来；(北京). 〈他们两家儿早没～了〉彼ら2家族はとっくに行き来しなくなっている. ☞ liánzhǔ
［联四］liánsì 名 4枚で一組の書画のある屏風. ＝'四条屏' 〈我在童年时所见的画, 有单张的, 有～的〉私が子どものころに見た絵は1枚のや, 4枚が組になっている屏風もあった.
［联送］liánsòng 動 連絡輸送する.
［联锁］liánsuǒ 動 連鎖する. つながる. 〔～机〕機 連動機. 〔～机构〕機 連動装置. 〔～继电器〕機 連動継電器. 〔～设备〕電 インターロック. 〔～绳〕四つの銀の鈴と一つの銀の錠をつけた銀の鎖；首にかけて装飾品とし, 長寿を祈る意味をこめる. 〔～易货〕経 リンク・バーター(制). 〔～装置〕機 連動装置.
［联通器］liántōngqì 名 機 連通管.
［联席］liánxí 名 合同. 〔～会〕〔～会议〕合同会議. 全体会議. 例〈政府和执政党的～〉政府と与党の合同会議.
［联系］liánxì 又 liánxi 動 ① 結び付く. 連係する. 〈～群众〉大衆と結び付く. 〈理论～实际〉理論が実際に結びつく. 〈跟其他事物互相～着〉ほかの事物と相互に連係している. 〈并不是因血统关系和家产关系而～在一起的〉血縁関係と財産関係で一緒に結びついているのではない. 〈这跟你的工作有～〉これはあなたの仕事と関係がある. 〔～实际〕実際と結び付ける. ② 連絡する. 折衝する. 〈跟他～〉彼と連絡する. 〈马上跟他～一下〉すぐ彼と連絡をとる. 〈打电话～时间和地点〉電話をかけて, 時間と場所を連絡する. 〈希～供方, 照单迅速电示低价及交货期〉貴方メーカーにご連絡のうえ, リスト記載品の最低値段, 受け渡し期を至急ご返電ください. 〈现正在与厂方～中〉目下メーカー側と連絡中です. 名 ① 連係. つながり. 連絡. 結び付き；〔摘～〕. 〈加强～〉連係を強める. 〈建立～〉連絡をつける. 〈断了～〉連係が切れた. 〈～密切〉つながりが密接である. 〈以后多写信, 不要失掉～！〉今後よく手紙を書いて, 連絡を断ってしまわぬように. 〈与政治错误有～〉政治的な誤りとつながりがある. 〈我们两个人一直有～〉私たち二人はずっと連絡を取り合っている. 〈和工厂建立固定～〉工場と固定した連係関係を確立する. 〈跟对方取得～〉先方と連絡をつける. 〈曾有过密切的～〉以前は密接な関係を持っていたことがある. 〈他们还不能明了那些与自己生活有什么～〉彼らはまだ, それらが自分の生活とどんな関係があるのかはっきりわかっていなかった. 〔～板〕建 帯板. 〔～人〕連絡係. 〔～信〕連絡の手紙. 〔业务～〕業務連絡. ② 関連. 〈事物的～〉事物の関連.
［联衔］liánxián ＝'连衔' 〈后面又将同党之人添上五个, 算是～参奏〉後ろに同じ徒党の人を5名書き加えて, 連署上奏ということにしました；(《三侠・43》).
［联线］liánxiàn 名 電 オンライン. 〔～操作〕オンライン・オペレーション. 〔～处理〕オンライン処理. 〔～系统〕オンライン・システム.
［联想］liánxiǎng 動 連想する. 〈不过这并不是直接由于觉新的话, 只是他因这句话～到别的许多事情〉しかしこれは直接覚新の話によるものではなく, ただ彼がこの話によって別の事を連想したからにすぎない. 名 連想；〔做～〕. 〔～力〕連想力.
［联销］liánxiāo 名 共同販売. 販売提携. 〔～易货〕リンク・バーター. 〔联产～〕共同生産・共同販売.
［联心线］liánxīnxiàn 名 数 ＝'连心线'
［联轧］liányà 名 機 連続圧延.
［联乙炔］liányǐquē 名 化 ジアセチレン.
［联谊］liányì 動 友誼を通わせ合う. 〔～会〕親睦を深めることを主旨として開かれる会議や, その主旨で成立した組織. 懇親会.
［联姻］liányīn 動 ① 結婚で親戚になる. ＝'连姻' 〈～上司〉上役と縁続きになる；(《古今・27》). ② 二つの企業単位が協力関係を結ぶ；俗語. 名 結婚での親戚関係.
［联营］liányíng 動 共同経営する. 名 経 共同経営. ＝'联合经营'；〔做～〕. 〔～企业〕合弁企業. 〔～事业〕共同出資, 共同経営する事業.
［联映］liányìng 動 同時放映する.
［联院］liányuàn 名 幾つかの'大院'を連合して一つの単位にしたもの.
［联运］liányùn 動 (旅客・貨物を)連絡輸送する. 名 ① 連絡輸送；〔搞～〕. 〈火车汽车～〉汽車・自動車の連絡輸送. 〔～船〕連絡船. 〔～票〕1) 連絡キップ. 2) 積み替え証. 〔～提单〕貿 通し船荷証券. 〔～运单〕貿 直通運輸貨物引換証. 〔国际～〕国際間の連絡輸送. 国際連絡輸送. 〔国际铁路～〕貿 国際鉄道直通輸送. 〔水陆～〕水陸連絡輸送. ② 輸送提携. 共同輸送. ③ 軍 中継輸送. ＝'中转输送'
［联展］liánzhǎn 名 略 合同展覧. ＝'联合展览'
［联招会］liánzhāohuì 名 略 統一試験に加わっている学校が構成する入学試験委員会. ＝'联合招生委员会'
［联舟］liánzhōu 動 旧 同船する. 〈同阮兄～何如？〉阮さんと同船できませんでしょうか；(《照世盃・1》).
［联轴］liánzhóu 形 軸をつないだ；不変. 〔～管〕機 クラッチ. 〔～节〕機 軸継手. 連結金具. 〔～器〕機 クラッチ. カップラー. カップリング.
［联珠帐］liánzhūzhàng 名 玉すだれ.
［联属］liánzhǔ ＝'连属'
［联装］liánzhuāng 名 軍 連装. 〔～机枪〕多連装銃. 〔～炮〕多連装砲.
［联资］liánzī 名 略 共同資金. ＝'联合资金'

〔联宗〕lián, zōng〔動〕①大本から関係づける. ②血縁のない同姓の者が一族と認め合い交際する. 〈他们联了宗,以兄弟相称〉彼らは同族と認め、兄弟と呼び合っている. 〈近人喜～,此风大盛于唐〉近ごろの人は'联宗'が好きだが、この風俗は唐代から盛んになった；(《蒿庵閒話》).

〔联奏〕liánzòu〔動〕いくつかの曲から一節をとり連続して演奏する.

〔联族〕liánzú〔名〕二つ以上の関連ある氏族を含む社会単位；民族学.

〔联组〕liánzǔ〔名〕〔方〕互助組より一級上の農業生産の合作形式.

〔涟〕

lián ①さざ波. 〈～漪〉さざ波. ②涙が止まらない. 〈泣涕～～〉さめざめと泣く. 〈～洏〉☞〔語彙〕.

〔涟波〕liánbō〔名〕〔雅〕リップル.

〔涟洏〕lián'ér〔形〕〔雅〕涙がとめどなく流れるさま. 〈涕泪～〉涙が止まらない.

〔涟涟〕liánlián〔形〕〔雅〕涙がしきりに流れるさま. 〈泪～〉涙が止まらない. 〔～而下〕涙がとめどなく流れる.

〔涟洳〕liánrú〔形〕〔雅〕涙を流して泣くさま.

〔涟漪〕liányī〔雅〕☞〔字解〕①. 〈水面浮起一串～〉水面にさざ波が次から次へと立っていく.

〔廉〕(廉)

lián ①清廉である. 欲のない. むさぼらない. ②値段が安い. 安価な. 〈价～物美〉良品廉価. ③調べる. 調査する. 査察する. ④〔名〕姓.

〔廉按〕lián'àn〔動〕〔雅〕考察する. ＝'廉察' 〈试～,果得其奸〉ためしに調査してみたところ、案の上、よこしまなことをしているのがわかった；(《唐書・卽餘令傳》).

〔廉白〕liánbái〔形〕〔雅〕汚職をしない. 清廉潔白である. 〈清虑足以侔古,～可以当世〉私心のないことでは古賢の人と肩を並べるに足り、清廉潔白な点では世間に官となれる.

〔廉察〕liánchá〔動〕〔雅〕詳しく調査する. 〈～其情〉事件の内容を詳しく調査する.

〔廉耻〕liánchǐ〔名〕〔雅〕清廉潔白で恥を知る心. 廉恥心. 〈我们如果不顾～的话,很可以混混〉我々がもし恥をかえりみないなら、いくらでも自由気ままに暮らすことができる. 〈这些不要～的东西！〉廉恥のないやつらだ. 〈你连一点～心也没有〉おまえは羞恥心というものをこれっぽっちも持ちあわせておらんのか. 〈爱惜～〉恥ずかしがる；(《照世盃・3》). 〈这妖精全没一些ル～！〉妖怪め、恥も外聞も知らぬやつだ；(《西遊・82》).

〔廉锷〕lián'è〔名〕〔雅〕鋭い刃.

〔廉访〕liánfǎng〔動〕視察する. 検査に赴く. 〔名〕明清時代の按察使の別称；地方の政治を査察する官吏. 省の最高司法官. ＝'提刑按察使司' 〔～使〕同上.

〔廉俸〕liánfèng〔名〕清代の官史がもらっていた俸禄；正式の給料と特別給とを合わせたものをいう.

〔廉价〕liánjià〔形〕安値(の)；〔不変〕. 〈～出卖〉安値で売り出す. 〈～供应〉安価に提供する. 〈～的燃料〉安い燃料. 〈大～大特卖〉大安売り. 〔～出售〕安売り(する). 〔～处理〕特売. 〔一书〕見切り本. 〔～品〕見切り品. 〔～书〕廉価本. 擦れ本. ぞっき本. 〔名〕見切り値.

〔廉洁〕liánjié〔形〕〔雅〕廉潔である. 清廉である. (政治が)清潔である. 〔～奉公〕潔白な身で公のために尽くす. 例〈他兢兢业业,～〉彼は注意深くまじめに仕事をし、私利をはからず、一心に公共のために奉仕した. 〔～政治〕きれいな政治.

〔廉介〕liánjiè〔雅〕＝'廉倨'

〔廉静寡欲〕lián jìng guǎ yù〔成〕寡欲で清廉である；(《紅樓夢・120》).

〔廉倨〕liánjù〔形〕〔雅〕清廉でみずから持するところが高い.

〔廉吏〕liánlì〔名〕〔雅〕清廉な官吏. 廉潔な役人.

〔廉卖〕liánmài〔名〕安売り.

〔廉明〕liánmíng〔形〕〔雅〕清廉潔白で公正である.

〔廉能〕liánnéng〔形〕〔雅〕廉潔で有能な.

〔廉偶〕lián'ǒu〔名〕〔雅〕稜角；人の品行が正しいことを例える.

〔廉平〕liánpíng〔形〕〔雅〕清廉公正である.

〔廉让〕liánràng〔雅〕〔動〕安い価格で譲り渡す. 〈吉屋～〉良い家を安く売ります. 〔形〕廉潔で謙遜している.

〔廉使〕liánshǐ〔名〕①＝'廉访〔名〕' 〈累陞河南～,勤于官职〉累遷して河南の按察使にのぼり、その官職をつとめた；(《警世・18》). 〈～薛公革馆待礼备〉按察使である薛公革が宿に招待して丁重にもてなしてくれた；(《古嶽》). ②〔雅〕清廉潔白な使者.

〔廉士〕liánshì〔名〕〔雅〕清廉潔白な資質があって欲のない人.

〔廉售〕liánshòu〔動〕〔雅〕安売りする. 〔～品〕蔵払い品.

〔廉问〕liánwèn〔動〕〔雅〕問いただす. 査問する.

〔廉纤〕liánxiān〔形〕〔雅〕①小雨の降るさま. 〈～晚雨不能晴〉夕暮れのそぼ降る雨は晴れそうにない. ②細く小さいさま. 〈北高峯上～月〉北の高い峰の上の細く小さな月.

〔廉宪〕liánxiàn〔名〕'廉访使'の俗称. ☞'廉访' 〈有个鲁～,一生为官清介〉魯廉憲という人がおり、役人として清廉潔白で通した；(《古今・2》).

〔廉宜〕liányí〔形〕〔雅〕値段が安い. 〈他们以劳动力强,价值～抢占了世界市场〉彼らは労働力の優勢、価格の安さで世界の市場を奪い取った.

〔廉隅〕liányú〔雅〕〔名〕器物の稜角. 〔形〕人物が正しく節操がある.

〔廉远堂高〕lián yuǎn táng gāo〔成〕君主の尊厳さを例える.

〔廉正〕liánzhèng〔形〕〔雅〕清廉である. 〔～无私〕〔成〕廉潔で私心がない.

〔廉直〕liánzhí〔形〕〔雅〕清廉潔白で正直. 〈赵累为人忠诚～〉趙累の人となりは清廉潔白で正直；(《三國・73》).

〔莲〕

lián ①〔名〕〔植〕ハス；葉を'荷叶'、種子を'莲子(zǐ)'、地下茎を'藕'〔レンコン〕という. ＝'荷 hé'、'芙蓉 fúróng'、'芙蕖 fúqú'、'菡萏 hàndàn' ②〔名〕姓.

〔莲邦〕liánbāng〔名〕〔宗〕西方の極楽世界；ハスの花が咲くということから；仏教語.

〔莲步〕liánbù〔名〕〔雅〕①美人の歩みをいう. 〈轻移～,直至大门边〉そっと足を運び、正門のところへまっすぐ行きました；(《古今・4》). 〔～姗姗〕しなやかに婦人が道を歩くようす. 例〈扶出一位花枝招展的美人,…～的走上殿去〉手をとられ出てきた、ある美しく着飾った美人は、…きらびやかにしゃなりしゃなりと殿上に歩いて行った；(《二十年・13》). ②女性の美しい足. 女性の纏足した足. 〈～半折小弓弓〉纏足した足は半分に折った小さな弓のよう；(《京本・10》).

〔莲菜〕liáncài〔名〕〔方〕①レンコン；食用. ＝'藕'〔河南〕. 〔一根筷子吃～,一一挑眼〕〔歇〕一本のはしでレンコンを食べる――'挑眼'〔穴を選ぶ〕が「人のあらを探す」と通じる. ②'莲蓬'とレンコン.

〔莲池〕liánchí〔名〕蓮池. ハス池.

〔莲船〕liánchuán〔名〕①ハスの実をとる船. ②昔、纏足した足の大きい者をそしっていう.

〔莲的〕liándì〔名〕'莲子'〔ハスの実〕の別称.

〔莲房〕liánfáng〔名〕①＝'莲蓬' ②〔雅〕僧の居室.

〔莲府〕liánfǔ ＝'莲幕'

〔莲钩〕liángōu〔名〕昔の女性の纏足した小さな足.

〔莲桂〕liánguì〔名〕〔植〕ハスモクセイ.

〔莲孩〕liánhái〔名〕行燈の彩色模様の名.

〔莲花〕liánhuā〔名〕ハスの花. ＝'荷花' 〔～瓣ル〕ハスの花びら. 〔～池〕ハスの池. 〔～饰〕〔建〕ハスの花の形をした装飾；エジプトの建築物によく用いられている. 〔～碗〕ハスの花の模様のついたわん. 〔～座〕〔建〕華形壇.

〔莲花白〕liánhuābái〔名〕①〔方〕〔植〕タマナ. キャベツ. ＝'卷心菜'；〔四川〕. ②焼酎にハスの花を入れた酒；北京名産.

〔莲花草〕liánhuācǎo〔名〕〔植〕レンゲソウ. ゲンゲ.

〔莲花叉〕liánhuāchā〔名〕さすまたのような形をした昔の武器の名.

〔莲花(ル)灯〕liánhuā(r)dēng〔名〕紙でハスの花の形に作った灯ろう；旧暦中元節(7月15日)の夜に子どもたちが持って遊んだり、川に流したりする.

〔莲花地〕liánhuādì〔名〕〔雅〕黄金のハスの花をしきつめた道；南朝・斉の東昏侯蕭宝巻が愛妃潘玉児(潘淑妃)の歩む道に金でつくったハスの花をはりつけ、その上を歩ませ、'步步生莲花'と称したという故事より. 〈东昏旧作～,空想曾拖金缕衣〉昔、東昏侯がおつくりになった黄金のハスの花をしきつめた道、むなしく思い起こすのは、かつて金縷衣の着物を着てその上を歩んだこと；(《周秦》).

〔莲花方灿舌〕liánhuā fāng cànshé〔熟〕話がいきいきして人を引きつける. 口がうまくもっともらしいことを話す. 〈正是～,萱室又传呼〉まさに話に引きこまれていると、母がまた呼び出した；(《二十年・23》).

〔莲花菌〕liánhuājùn〔名〕〔植〕イボタケの類；'莲坐革菌'の別名.

〔莲花落〕liánhuālào〔名〕歌い物芸能の一種；竹板を打って拍子をとり、段ごとに'莲花落,莲花落'と言って結ぶ. 一般に門付けの際に歌う. 〈唱～〉同上を演じる. 〈只得作一长歌,当做似～,满市唱着乞食〉やむなく長歌を作り、'莲花落'に似せて、街じゅうを歌っては門付けをします；(《二拍・22》).

〔莲华衣〕liánhuáyī〔名〕袈裟の別称.

〔莲灰〕liánhuī〔名〕やや紫がかった灰色.

〔莲偈〕liánjì〔名〕《法華経》の偈頌.

〔莲经〕liánjīng〔名〕《法華経》の別称.

〔莲炬〕liánjù〔名〕ハスの花に似た形の手燭.

〔莲龛〕liánkān〔名〕神仏に供えるものを入れるもの. ＝'神龛'

〔莲漏〕liánlòu〔名〕ハスの花の形をした'漏壶'〔水時計〕.

〔莲米〕liánmǐ〔名〕〔方〕ハスの実；〔四川〕. 〈～稀饭,吃了养人〉ハスの実のかゆは力がつく.

〔莲幕〕liánmù〔名〕将軍の所在地. ＝'幕府'

〔莲藕〕lián'ǒu〔名〕〔方〕〔植〕レンコン. ハスの根. ＝'藕'；〔閩〕、〔粤〕. 〔～同根〕〔成〕離れられない関係のたとえ.

〔莲蓬〕liánpeng〔名〕ハスの実を包んでいる円錐形の苞. 〔～老ル〕〔方〕1)夏日、ハスの実を食べた後、残った外苞を裂いて束ね、紙の帽子をかぶせて作った人形；〔北京〕. 2)冬服の着ぶくれで動きがにぶくなっている子ども；〔北京〕. 〔～篓ル〕〔～娄ル〕〔方〕ハスの実を包んでいる円錐形の苞；体に合わないだぶだぶな着物を着ている、また、ぼろぼろの着物を着ているさまを諷刺するのにも用いる；〔北京〕. 例〈他是个老拉车的,大约快七十了,穿着件短不够短、长不够长、～似的棉袄〉彼はおいぼれの車引きで、だいたいもう70だ、寸法

に合わない、穴ぼこだらけのハスの実のような綿入れを着ている.
〔～子儿〕(·zǐr) 1) ハスの種子. 2) ハスの実に似ている比較的小さなもの. 3)＝'莲蓬籽儿'
〔莲蓬头〕liánpengtóu〔名〕① かん水器. ② 方 じょうろやシャワーの先；例. ③＝'莲蓬'
〔莲蓬籽儿〕liánpengzǐr＝'莲蓬子儿'〔名〕方 やや酸味を帯びた小型のナツメの一種；北京.
〔莲萍草〕liánpíngcǎo〔名〕植 コウホネ.
〔莲青〕liánqīng〔名〕ブルーがかった紫色.
〔莲儿〕liánr〔名〕白 元・明代の戯曲中で召使の名として'盼儿'と続けて用いられる. 一般に奴婢を指す.〈～、盼儿，说与你姐姐梳妆打扮了，…〉召使たちよ、お嬢さんに化粧し身づくろいするよう伝え、…；(《元曲・劉行首・2》).
〔莲肉〕liánròu〔名〕ハスの実；乳白色の部分.
〔莲社〕liánshè〔名〕文人が集まって詩文を語り合い作る所.
〔莲生桂子花〕liánshēng guìzǐhuā〔連〕植 トウワタ.
〔莲实〕liánshí〔名〕ハスの実. ＝'莲子'
〔莲台〕liántái〔名〕① 仏座. ② ハスの花の萼の部分；円錐形になっている.
〔莲塘〕liántáng〔名〕ハス池.
〔莲娃〕liánwá〔名〕書 ハスの実を採る娘.
〔莲心〕liánxīn〔名〕① ハスの実の芯・胚芽；苦みがあり薬用にする. ＝'莲子心(儿)' ② 方 ハスの実. ＝'莲子'、'莲肉'；閩.
〔莲须〕liánxū〔名〕ハスの花のしべ.
〔莲叶〕liányè〔名〕ハスの葉.〔～桐〕植 ハスノハギリ.
〔莲舆〕liányú〔名〕書 婦人の車やかごの尊称.
〔莲宇〕liányǔ〔名〕書 仏寺を指す.
〔莲子〕liánzǐ〔名〕① ハスの実.〔～草〕植 ツルノゲイトウ.〔～花〕かわいい子ども；'莲子'は'怜子'〔父母の子に対する慈しみ〕と音通. 例〈可不道世上则有～，我如今别无什么弟兄与房下〉世の中にはただかわいいのは子どもだけであるとはよく言われるが、私は今、兄弟とか妻とかが別にいるわけではない；(《元曲・老生兒・3》).〔～汤〕ハスの実で作ったスープ. ② 中薬 蓮子. 蓮肉. ハスの種子；健胃・整腸・強壮・鎮静薬.〔～心〕蓮子芯. ハスの胚芽；鎮静薬.
〔莲宗〕liánzōng〔名〕宗 仏教の宗派名で、'净土宗'の別称；東晋時代に慧遠が蓮社を廬山の東林寺に創立してからこの名がある.
〔莲座〕liánzuò〔名〕仏座. ＝'莲台'〔～蕨〕植 リュウビンタイ.
〔莲坐革菌〕liánzuògéjūn〔名〕植 イボタケの類.
〔莲坐叶丛〕liánzuòyècóng〔名〕植 ロゼット.

［鲢］ lián（～子）〔名〕魚 レンギョ.
〔鲢鱼〕liányú〔名〕魚 レンギョ.〔～脚〕〔～翅〕〔～鳍〕同上のひれ.〔～头〕ハクレン.

［裢］ lián ①〔褡裢〕(dālian)〔名〕帯に掛ける金入れの袋. ②(～子)〔名〕古 足に巻く布. ゲートルの類.

［槏］ lián ① 入り口に垂れ下げる防寒用の垂れ幕. 幔幕. 引き幕. ② 布目が細かい絹.

［磏］ lián 赤い色の荒砥. 地名の場合 qiān とも読む.〔大磏坝〕(Dàqiānbà)〔名〕地名；貴州省.

［濂］ lián〔濂江〕(Liánjiāng)〔名〕川の名；江西省南部.

［臁］ lián すねの両側.〈～骨〉☞〔語素〕.〈～疮〉下腿潰瘍.
〔臁疮〕liánchuāng〔名〕☞〔字解〕.
〔臁骨〕liángǔ＝白 '臁骨儿'〔名〕すねの骨.
〔臁儿骨〕liánrgǔ〔名〕白＝'臁骨'〈那棒直扫着洪教头～上〉その棒は洪教頭の向こうずねを払った；(《水滸・9》).
〔臁肕〕liánrèn＝'臁刃'〔名〕白 足. はぎ. すね；ひざからかかとに至る部分. もと、すねの両側を指す.〈一个个舒着那～跳灰驴〉一人一人足をのばして灰色のロバにとび乗った；(《元曲・薦福碑・1》).

［镰］(鎌、*连) lián かま.〈～刀〉同上.
〔镰把儿〕liánbàr〔名〕かまの柄.
〔镰刀〕liándāo〔名〕① ☞〔字解〕.〈一把～〉一丁のかま.〔～斧头〕かまとおの；中国共産党党旗の図案；かまは農民の用いる道具で、おのは労働者の用いる道具.〔～式跳水〕体 ジャックナイフ. エビ型；ダイビングの型. ② 機 クレードル.
〔镰狗脊〕liángǒujǐ〔名〕植 コモチシダ.
〔镰海鲇〕liánhǎinián〔名〕魚 ナマズ.

［蠊］ lián〔蜚蠊〕(fěilián)〔名〕昆 ゴキブリ.

［鬑］ lián ① 長いもみあげ. ②〔鬑鬑〕(liánlián)〔形〕書 ひげや髪がまばらなさま.

［謰］ lián ①〔謰謱〕(liánlóu)〔形〕書 言語が煩瑣で、まとまりがないさま. ②〔謰语〕(liányǔ)〔名〕書 双声あるいは畳韻の語；二字が合わさって一つの意味を形成し、連なって分けられないものをいう. 例えば'崔嵬'〔高大なさま. 岩山〕、'澎湃'〔波のぶつかり合うさま. 勢いが強く盛んなこと〕. ＝'连语'、'联绵字'

［縺］ lián ①〔動〕繕う. 縫い合わせる. ② もつれる.

［槤］ lián〔槤头板子〕(liántou bǎnzi)〔連〕白 水車の足踏み板.

［零㊁］ lián 漢代の羌族；今の青海にいた. ⇒㊀ líng

［琏］ liǎn ① 古代に、黍稷を盛って宗廟に供した器. ②〔名〕姓.

［敛］(斂) liǎn ①〔動〕収める. 引っ込める.〈～容〉笑みを収める. 表情を硬くする. 顔色を改める. 真顔になる. きつい顔をする.〈～足〉歩を止めて進まない. 二の足を踏む.〈～起笑容〉笑顔を消す. ②〔動〕集める. 収集する.〈横征暴～〉重税を搾り取る.〈下～党与〉身分の低い者がグループを集める.〈都～些盘缠，凑些银两来〉路銀を集め、銀両を集めた；(《水滸・12》). ③〔動〕制限する. ④〔動〕固まってとけない.〈墨太稠就会～笔〉墨が濃すぎると筆先がこわばる. ⑤ …足らず.〈去沙丘钜鹿，～三百里〉砂丘と鉅鹿から3百'里'たらず；(《史記・趙世家》). ⑥ 畏縮する.〈～手〉手をそでに入れる. 転 手を束ねる. 手をおさめる. 手を引く. ⑦〔動〕引き締める. 放埒にしない. ⑧＝'殓'〈殡～〉かりもがり. ⑨ 方 一塊一塊取り出す；閩. ⑩〔名〕姓；羌族の長の姓.
〔敛巴〕liǎnba〔動〕方 ① とり片づける. 収める；東北.〈刚才散了会，我就把桌子上剩下的东西～～〉さきほど会議が終わったので、私はすぐテーブルの上に残っているものを片づけよう. ② かっさらう；東北.〈下回还跟他们比去，把所有的金牌、奖杯都给～来〉次にまた彼らと試合をして、金牌やカップをすべてかっさらって来る.
〔敛笔〕liǎnbǐ〔動〕書 筆先がこわばる.
〔敛步〕liǎnbù〔動〕書 足を止める. 道草を食う.
〔敛财〕liǎn, cái〔動〕書 ① 財物を搾り取る. ② 金を集める.〈邻里～称贺〉近所の人が金を集めて祝ってくれる；(《醒世・3》).
〔敛策〕liǎncè〔動〕書 鞭をしまう；隠退する.
〔敛额〕liǎn'é〔動〕書 まゆをひそめる；愁いに沈んだようす.〈闷来时～，…〉愁いに沈んで時にまゆをひそめ、…；(《紅樓夢・1》).
〔敛法〕liǎnfǎ〔名〕書 課税の方法.
〔敛缝〕liǎnfèng〔名〕機 鋲締め. コーキング.〔～锤〕機 コーカー.〔～工〕コーキング工.〔～工具〕鋲め工具. コーキング・ツール.〔～机〕鋲め機械.
〔敛躬〕liǎngōng〔動〕書 ① 体を縮める.〈无力慵移腕，多娇爱～〉力無く腕を移すのも物憂げで、なまめかしく体をすくめるのもいとおしい；(《鶯鶯》). ② 手を下にさげ、うやうやしく立つ；尊敬を示す姿勢.〈藏瓠～谢曰〉蔵瓠は姿勢を正してお礼を言った；(《夜怪》).
〔敛化〕liǎnhuà〔動〕僧や道士が布施を求める.
〔敛戢〕liǎnjí〔動〕書 行動を慎み、抑える.〈法正闻之，亦自～〉法正はこれを聞くと、以来みずからの行いを慎んだ；(《三國・65》).
〔敛集率〕liǎnjílǜ〔名〕機 比質量欠損. 比質量偏差.
〔敛迹〕liǎn, jì〔動〕書 跡を絶つ. なりを潜める.
〔敛局〕liǎnjú〔動〕書 人を集めて賭け事をし、利益を稼ぐ.〈刘毅素好樗蒲，武帝与毅～积钱〉劉毅はふだんからちょぼばくちが好きで、武帝は劉毅と賭場を開いて金もうけをしていた；(《南史・鄭鮮之傳》).
〔敛络〕liǎnluo〔動〕方 ① 集める. 一緒にする；北京.〈把麦穗儿～到一块儿〉ムギの穂をひとまとめにする.〈把地上的东西～～，咱收摊儿〉地面の品物をまとめて、おれは店じまいだ. ②(下卑た言葉を)遣う；北京.〈那么大个姑娘，什么话都敢～〉年ごろの娘のくせに、どんなきたない言葉でも口にするんだ.
〔敛麻〕liǎnmá〔名〕植 サイザル.
〔敛眉〕liǎnméi〔動〕書 まゆをひそめる.〈淮之～答云〉(王)淮之はまゆをひそめて答えた；(《冥祥記》).
〔敛钱〕liǎn, qián〔動〕(みんなから)金を集める、金を取り立てる、金を徴収する. ＝'敛财'〈照例有年老人向各处人家～，…〉長年の慣例どおり老人たちが他人から金を徴収し、….〈都是地方～，预先买贫户人家儿女〉いずれも保長がみんなから寄付を受け取っており、あらかじめ貧乏人の子女を買ってあります；(《警世・36》).
〔敛取〕liǎnqǔ〔動〕白 徴収する.〈村中～盘缠相送〉村からあなたの旅費を集めてお贈りします；(《水滸・43》).
〔敛儿〕liǎnr〔名〕白 顔. ＝'脸儿'〈郭威被刺，污了～〉郭威はいれずみで顔を汚される；(《新編五代》).
〔敛然〕liǎnrán〔形〕書 集まったさま.
〔敛衽〕liǎnrèn〔動〕書 ① 衣を掲げてかしずく. 襟を正して敬意を表す.〈莫不～赞述焉〉襟を正して賞賛しないものはいなかった；(《世說新語・文學》).〈文君～向前道：…〉文君は身なりを整え進み出て、…と言った；(《清平・風月瑞仙亭》).〈虽前辈见其文，罔不～敬羡〉先輩であってもその文章を見ると、襟を正し、敬慕しないものはなかった；(《李娃》). ②＝'检衽'(☞'检')
〔敛容〕liǎnróng〔動〕書 ☞〔字解〕①.〈～正色〉表情を固くする；(《二十年・35》).〈～息气〉真顔になり息をひそめる；(《三俠・82》).〈玄德～答曰〉玄德は厳粛な面持ちになって言った；(《三國・11》).

〈素～而起, 谢公〉素は顔色を改め立ち上がり、公にわびた；（《虬髯》）. [～低首]おどおどし恭順を装うさま. 例〈自己～回说, …〉自分自身も顔つきを改め頭を低くして答えて言うには、…；（《紅樓夢・95》）.

[敛散性] liǎnsànxìng 〔名〕(数)（数列あるいは級数の）収束性、発散性.

[敛神] liǎn, shén 〔動〕精神を集中する. 〈马威心里想, 听见她问, 赶紧敛了～〉馬威は考えているところへ彼女に質問されて、すぐ心を緊張させた. 〈～拭泪〉心を落ちつかせ涙をぬぐう；（《兒女・12》）. [～定息]精神を落ち着かせ呼吸を整え、くだらないことを考えないようにする；（《紅樓夢・118》）. [～聚气]精神と気合いを集中する；武術や気功、座禅などの練習で.

[敛声] liǎnshēng 〔動〕声をひそめる. 音が消える. [～敛气]声をひそめ息をしずめる. 例〈他平日也总是～的〉彼は平常はいつも静かにしている. [～敛息]自分を抑えて息をひそめる. 例〈不明白人们为什么这么～而毫无表示〉人々がなぜこのように声をひそめ息をひそめて、ちっとも気持ちを示さないのかわからない. [～屏气]声をひそめて息を凝らす. 例〈这些人个个皆～, …〉この人たちはみな声をひそめ息を殺して、…；（《紅樓夢・3》）.

[敛手] liǎnshǒu 〔動〕① ☞ 字解 ⑥. 〈豪强皆～, 百姓尽安眠〉いばっている者もみな手がだせず、人々は安眠した；（《古今・40》）. ② 拱手して敬意を表す.

[敛税] liǎnshuì 〔動〕(書) 徴税する.

[敛缩] liǎnsuō 〔形〕(方) 縮み上がっている；安徽. 〈他虽然是个村长, 人却那么老实～〉彼は村長だが、性格はおとなしくて小さくなっている.

[敛缩性] liǎnsuōxìng 〔名〕(機) コンプレシビリティー.

[敛索] liǎnsuǒ 〔動〕(書) 取り立てる. 〈～无冬春〉冬も春もなく（税を）取り立てる；（白居易《重賦》詩）.

[敛息] liǎnxī 〔動〕(書) ① 息をひそめる. ② 終息する. （波などが）おさまる.

[敛衣] liǎnyī 〔名〕(書) 多くの人に少しばかりの帛を請い、集めて作った衣服.

[敛抑] liǎnyì 〔動〕(書) わがままを抑える. 〈日后我一定深自～再不做这等蠢事了〉今後は私は必ず深くわがままを慎み、再びこのようなばかなまねはしません.

[敛翼] liǎnyì 〔動〕(書) 翼をおさめる；またしり込みすることのたとえ. 〈复～于故枝〉また枯れ枝にとまって飛ぼうとしない；（應璩《與侍郎曹長思書》）.

[敛怨] liǎnyuàn 〔名〕(書) 積み重なる恨み. 〈因兹～抗人〉そのために積み重なる恨みが人の心をさいなんだ；（陸贄《貞元九年大赦天下制》）. 〔動〕恨みが深くなる. 〈无端任怨, 终不免～〉理由もなくうけた恨みをそのままにしておくと、どうしてもますます恨みが深くなり、…；（《兒女・35》）.

[敛着] liǎnzhe 〔動〕(方) 自制する；北京. 〈别嘻嘻哈哈的, 生人面前～点儿〉けらけら笑うんじゃない、知らない人の前では少しは自制するものだ.

[敛足] liǎnzú 〔動〕(書) ☞ 字解 ①.

[脸]（臉）

liǎn ①（～儿）〔名〕顔. 〈金莲坐在床上, 纹丝儿不动, 把～儿沉着〉金蓮はベッドに座り、少しも動かず、顔をくもらせていた；（《金瓶梅・38》）. (転) 1) 物体の前部. 〈鞋～儿〉靴の甲の部分. 〈门～儿〉門・戸の表. 2) 体面. メンツ. 面目. 〈人有～, 树有皮〉人に顔あり、木に皮あり. 人は体面を重んじるもの. 〈不要～〉恥知らず. 〈没有～见人〉人に会わす顔がない. 〈你不羞～！〉この恥知らず；（《水滸・21》）. ②（～儿・子）* 〔名〕顔つき. 表情. 〈笑～儿〉笑顔. 〈把～一变〉表情を一変する. 〈沉下～来〉顔をくもらせる；（《魯・吶・頭》）. 〈～一沉, 手一指, 指着安公子道〉さっと顔をくもらせると、安の若だんな様を指さして言った；（《兒女・8》）.

[脸巴滑儿] liǎnbāhuár 〔名〕(方) 顔形；天津.

[脸巴子(～儿)] liǎnbāzi(～r) 〔名〕(方) '脸①' の俗称. ＝'脸蛋儿'；四川. 〈搔搔～上的松肉〉両ほおのたるんだ肉をかく.

[脸薄] liǎnbáo 〔形〕恥ずかしがりである. ＝'脸皮薄' 〈见他这么一个壮实汉子竟这样～, …〉彼のようにたくましい男が意外にもこんなに恥ずかしがりやで、….

[脸波] liǎnbō 〔名〕(書) 澄んだ目. ＝'眼波'

[脸布] liǎnbù 〔名〕体の上半身をふく手ぬぐい・タオル；'脚布' と区別する.

[脸不变色] liǎn bù biànsè 〔熟〕顔色ひとつ変えない.

[脸长] liǎncháng 〔形〕(方) 面の皮が厚い. 厚かましい；四川. 〈我没有那么～！〉私はそんなに厚かましくない.

[脸丑, 怪不着镜子] liǎn chǒu, guàibuzháo jìngzi 〔諺〕顔が醜いといって鏡をとがめることはできない. (喩) 自分が間違ったことをしてもほかの人を恨んではならない. 〈得了, 你别胡说吧, ～〉よしよし、でたらめを言うんじゃない、自分が悪いのに他人の悪口を言ってはだめだ.

[脸大] liǎndà 〔形〕① 顔が利く. 顔がひろい. 〈你～, 他会听你的〉きみは顔が利くから、彼はきみの言うことをききます. ②（女性について）恥ずかしがらない, 厚かましい, ずうずうしい. 心臓が強い. 〈她可真～, 什么话都敢说〉彼女はほんとうにずうずうしくて、どんな話でもはばからない.

[脸黛] liǎndài 〔名〕アイ・シャドー.

[脸蛋(儿・子)] liǎndàn(r・zi) 〔名〕顔. ほっぺた；多く幼児や若い娘の. 〈小姑娘的～儿红得像苹果〉女の子のほっぺたは赤くてリンゴのようだ. 〈把小船上的白帆也弄得有点发红, 好像小姑娘害羞时的～儿〉小船の上の白い帆も赤く染まり、まるで小さい女の子の恥ずかしがった顔のよう.

[脸弹子] liǎndànzi 〔名〕(方) 顔. ＝'脸蛋(儿・子)'

[脸道] liǎndào 〔名〕(白) 顔；宋・元時代の俗語で体の一部の各称に '道' をつける. 〈我还归去, 若见乡里亲知, 甚～？〉私が帰って郷里の親戚・知人に会っても、会わせる顔があろうか；（《董西廂・8》）. 〈生得～邹搜〉凶悪な顔付きをしている；（《劉知遠》）.

[脸墩儿] liǎndūnr 〔名〕(方) ほっぺた. ＝'脸朵'；四川.

[脸孤拐] liǎngūguai 〔名〕(方) ほお骨. ＝'颧骨'；河北. 〈他的脸色焦黄, ～向外凸着〉彼の顔色は黄色く、ほお骨はとんがっていた.

[脸拐] liǎnguǎi (方) ＝'脸颊'

[脸憨皮厚] liǎn hān pí hòu 〔熟〕面の皮が厚い. 厚かましい. ずうずうしい. 恥知らず.

[脸黑] liǎnhēi 〔形〕(方) 表情がきびしい；人に対して遠慮せず情実にこだわらないことを形容する.

[脸红] liǎnhóng 〔形〕顔が赤くなる. 恥ずかしい. 〈你不～吗？〉きみは恥ずかしくないのか. 〈他有这样的本事, 你是感到幸运呢, 还是～？〉彼にこのような才能があるのを、あなたは幸運だと感じますか、それとも恥ずかしいと思いますか. [～脖涨]顔が赤く首が膨らむ. 例〈吹笛的人～〉笛を吹く人は顔を赤くして、首を膨らませている. [～脖子粗]〔熟〕焦ったときや怒ったときに顔や首が真っ赤に膨れるさま. 例〈他气得～的〉彼はかんかんに怒っている. [～耳赤]〔成〕顔から耳まで真っ赤になる. 恥じらうさま. また焦ったり怒ったりするさま. ＝'面红耳赤' 例〈李顺大同他吵了个～〉李順大は彼と口げんかして耳まで真っ赤になった. [～耳热]〔成〕（恥ずかしくて）赤面して顔がほてる. [～筋胀]〔成〕(方)（いらだち・恥ずかしさなどで）顔や首すじが赤くなる；四川.

[脸厚] liǎnhòu 〔形〕面の皮が厚い. 恥ずかしがらない. 〈你别以为她～, 其实她是个爽快人〉きみは彼女が心臓が強いと思ってはいけない、彼女はほんとうは気さくな人なんです.

[脸黄] liǎnhuáng 〔形〕顔に血の気がない；恐ろしい思いをしたときや驚いたときなど. [～肌瘦]やせこけたさま. 例〈～加上一身破西装, 真像小瘪三〉やせこけてそれにぼろの背広で、まるで '瘪三' のようだ. [～皮寡]顔が青白くやせたさま.

[脸急] liǎnjí 〔形〕怒りっぽい. すぐかっとなる.

[脸颊] liǎnjiá 〔名〕ほお. ＝'脸蛋儿' 〈摸摸～〉ほおをなでる. 〈在她带笑说话的时候, ～上现出了两个酒窝〉彼女がほほえんで話をすると、ほおに二つのえくぼが現れる. 〈一手按着～, 旋转身, …〉片手でほおを押さえてくるりと体の向きを変え、…；（《魯・彷・示》）. [～骨]＝'脸孤拐'

[脸壳子] liǎnkézi 〔名〕(方) お面. 仮面；四川. 〈揭掉他的～〉彼の仮面をはがす.

[脸孔] liǎnkǒng 〔名〕(方) ① 顔. 顔付き. ＝'脸'；(呉). 〈～如同石像一样〉顔はまるで石像のよう. 〈摆出公正～〉公正な顔を人まえに出す. ② ＝'脸皮(儿)' 〈一副凶～〉恐ろしげな顔つき；（《魯・吶・孔》）.

[脸块] liǎnkuài 〔名〕(方) 面の皮；湖南. 〈～真厚, 当人暴众〉面の皮が厚いし、人となりが乱暴だ.

[脸貌儿] liǎnmàor 〔名〕(方) 容貌. ＝'脸模'；四川. 〈～长得周正〉容貌は整っている.

[脸面(儿)] liǎnmiàn(r) 〔名〕① 面目. 顔. メンツ. 体裁. 〈～很大〉顔が利く. 〈～上好看〉顔がたつ. 〈～上不好看〉体裁が悪い. 〈看我的～, 不要生他的气了！〉私の顔をたてて彼に腹をたてないでください. 〈他给你留着～〉彼はきみの顔をたてている. 〈你～往哪儿放？〉きみの顔がまるつぶれじゃないか. 〈这是～事儿〉これは名誉にかかわることです. 〈那时节连我这个老婆子也有～！〉その時はこのばあさんも顔がたちますよ. 〈我们军人, 原是卫国保民, 初到这来, 客军极多, 一切要顾～〉我々はもとは国を守り民を守る軍人で、初めここに来たとき、駐屯兵がたいへん多かったので、すべてにわたってメンツがたつよう気を配る必要があった. 〈一辈子也没给他老人家丢过什么～呀〉この一生涯に彼（年寄りの人）の顔をつぶしたことがなかったですよ. 〈顾～〉体面にこだわる；（《兒女・27》）. [～薄]すぐに恥ずかしがる. 気が弱い. 内気である. 例〈他这人～, 几句话就能使他下不来〉彼という人は気が弱いので、二言三言で彼をどぎまぎさせられる. [～上的人]顔の利く人. 例〈他一看是～, 就马上过去请安〉彼は顔の利く人だとわかれば、すぐさま行ってあいさつをする. [～之情]表向きの情誼. 〈邢夫人也不过是～, …〉邢夫人も表向きの情誼にすぎず、…；（《紅樓夢・57》）. ② 風采. ③ 顔. 〈这女孩子～长得挺俊气〉この子は顔がたいへん美しい.

[脸模子] liǎnmózi 〔名〕(方) 顔. 容貌；湖南. 〈盛淑君是世上头等的美女, 无论～、衣架子, 全乡的女子没有比得上她的〉盛淑君はこの世の絶世の美女で、容貌といい、身につける衣類といい、全村の女性で

彼女をしのぐ者はいない.

[脸模儿] liǎnmor 〔名〕〔方〕①顔付き；〔北京〕.〈～长得俊〉顔だちが美しい. ②顔色. 気色；〔北京〕.〈今天你的～很好〉今日はきみの顔色はよい.〈他这两天～发暗〉彼はこの2,3日暗い顔をしている.

[脸脑(儿)] liǎnnǎo(r) 〔名〕〔白〕顔；'脑'は接辞のようなもので、身体のある部分の名称につけた.〈呸,～恰似个贼〉ちっ、面は賊そっくりだ；(《元曲·黑旋風·楔子》).

[脸嫩] liǎnnèn 〔形〕面の皮が薄い. 人見知りする.〈这孩子就是～,见着生人不爱讲话〉この子は人見知りするんです、知らない人に会うと口をききたがらないのです.

[脸帕] liǎnpà 〔名〕①ベール. ②手ぬぐい.〈绞了一张～〉(顔ふき用の)手ぬぐいをしぼった.

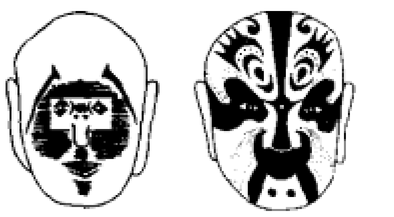
[脸盘儿(～子)] liǎnpánr(～zi) ＝'脸面'.'脸膛(儿)',〔方〕'脸孔'

[脸庞] liǎnpáng 〔名〕〔方〕面差し. 面立ち. 顔立ち. 顔；主として顔形について用いる. ＝'面庞'；〔河南〕.〈宽～的老人〉顔が平べったい老人.〈这大王身个儿小小的,～黑黑的〉この名人の体付きは小さくて、顔は黒々としている.〈瓜子形的～也还丰润〉瓜ざね顔のおもざしもふっくらとして光沢がある.〈…,然而从他的丰腴的～,似乎他的出身并不怎样'微贱'〉しかし彼のふくよかな顔を見ると、どうやら彼の出身はさして「下賤」なわけでもないらしい.

[脸盆] liǎnpén 〔名〕洗面器. ＝'洗脸盆'〔～架〕洗面器の台.

[脸皮(儿)] liǎnpí(r) 〔名〕①顔の皮膚.〈白净的～〉白い顔. ②情実.〈撕不破～〉情実を捨てきれない. ③羞恥心. 面の皮.〈～薄〉すぐに恥ずかしがる. 気が弱い. 内気である. 遠慮深い.〈妹妹～儿薄,输多了就哭〉妹は恥ずかしがりで、たくさん負けると泣き出す.〈老人的～薄,不好意思严词拒绝〉老人は厚かましいところなど少しもなかったので、きびしい言葉で拒絶するのは気まずかった.〈～厚〉面の皮が厚い.〈～壮〉＝'脸皮儿厚'〈没～〉顔がたたない. 面目がない；(《古今·27》).〔～热〕〔方〕顔が赤くなる；恥ずかしがりのたとえ.〔～儿火热〕〔白〕顔がほてる. 例〈急得他～〉あせって顔がほてってきた；(《兒女·37》). ④顔.〈刮～〉あかんべをする.

[脸谱] liǎnpǔ 〔名〕①旧劇の俳優のくまどり；これによって劇中の登場人物の特徴·性格を表す. ②顔付き. 顔の表情. 面構え.〈这张～可真够看的〉その顔付きときたら見られたものじゃなかった.〈勾画出了当权派的～〉実権派の面構えをくまどった.



脸谱

[脸青] liǎnqīng 〔形〕顔が黒ずんでいる.〔～鼻肿〕(打たれて)顔がはれあがったさま.〔～脸红〕〔熟〕〔方〕(怒りやけんかで)顔色が変わるさま；〔河南〕. 例〈从前我们在一块几年,没有犯过～〉以前私たちは何年か一緒にいたが、いやな顔一つしたことがなかった.〔～面黑〕〔熟〕〔方〕(怒りのため)顔色が変わるさま. 例〈气得～〉怒って顔色が青くなるさま.〔～嘴肿〕顔が青くはれあがる. 例〈打得～〉殴られて顔が青くはれあがった；(《水滸·30》).

[脸热] liǎnrè 〔形〕①気が弱い. 内気である. 情にもろい.〈她～,不会跟你开口〉彼女は内気だから、あなたに助けてほしいとは言いっこない. ②顔が熱くなる. はにかむ. 感情がすぐ顔に出る.〈他听了这话,觉得有些～〉彼はこの話をきいて、いささかはにかみを覚えた.

[脸容] liǎnróng 〔名〕顔の表情.

[脸软] liǎnruǎn 〔形〕〔方〕気が弱い. 情にほだされやすい. 情にもろい；連語としても用いる；〔北京〕.〈他一向～,对别人的要求总是不好意思拒绝〉彼は昔から気が弱くて、人から頼まれるといやと言いきれない.〈她是个～的人,不会给你钉子碰〉彼女はお人よしだから、あなたに断りっこない.〈他太～了,总吃亏〉彼は人がよすぎて、いつも損をしている.〈妹子是～,劝着他总不大听〉私の弱腰では、彼にどう言ってもとうてい聞き入れそうにありません；(《兒女·29》).〈脸又软,…〉それにまたお人よしで、…；(《紅樓夢·16》).〔～心慈〕〔成〕善良でいやとは言えない；'心慈面软'ともいう. 例〈不过是～,搁不住人求两句罢了〉おやさしくていやとはおっしゃられぬ性格なので、ちょっと人から頼まれるとお断りになれないのでしょう；(《紅樓夢·16》).

[脸腮] liǎnsāi 〔名〕ほお.〈眼泪顺着～直滚落〉涙はほおを伝わってぽろぽろ落ちる.

[脸色] liǎnsè 〔名〕①顔色. 血色；健康状態を示す.〈～铁青〉顔が真っ青.〈经过劳动煅炼,他的～比过去好多了〉労働鍛練を経て、彼の顔色は以前よりずっと良くなった.〈你的～很难看,哪儿不舒服了吗？〉きみの顔色はよくないけれど、どこか具合が悪くなったのですか.〈那为什么你的～总是这样阴沉呢？〉それなら、なぜあなたの顔色はいつもこんなふうによくないのですか. ②顔の表情. 顔色. 顔つき.〈～变了〉顔の表情が変わった.〈一看他的～,我就知道准是有什么好消息〉彼の顔色をちらと見ただけで、きっと何かよい知らせがあったに違いないとわかった.〈他的～很愉快〉彼の顔はとても楽しそうだ.〈～也很难看〉顔つきもさえなかった.〈他把头偏下去想要看她的～〉彼は頭を傾けて彼女の顔色を見ようと思った. ③ひどい目.〈给他点～看〉あいつをひどい目(痛い目)に遭わせてやる.

[脸涩] liǎnsè 〔形〕〔方〕(無愛想で)笑顔を見せない. むっつりしている. 渋い顔をしている；〔天津〕.

[脸善] liǎnshàn 〔形〕気が弱い；人がいい.

[脸上] liǎnshang 〔名〕顔；場所としての.〔～不光彩〕面目次第もない.〔～挂不住〕体面がわるいと感じる. メンツ上みっともないと感じる. 例〈至少你可不能让我和你爸爸～〉少なくともあなたは、くれぐれも私とお父さんの顔をつぶしてはいけませんよ. 例〈宝山～,伸头到水缸边看了看,把饭锅拎到跟前〉宝山はメンツ上みっともないと思い、首を伸ばして水がめのあたりをちょっと見て、御飯のなべをそばに下げてきた.〔～挂了招牌〕〔熟〕顔に看板をかけている. 〔転〕外見からはっきり見て取れる.〔～过不去〕気まずい思いをする.〔～开果子铺〕顔に打たれた傷あとがいっぱいある形容.〔～没光〕顔に精彩がない.〔～抹黑〕顔に泥を塗る.〔～贴金〕〔熟〕1)自分をよくみせかけようとする. 自画自賛する. 面目を施そうとする. 体裁をかざる. いい格好をする. 例〈别让他往自己～了！〉彼に自分で自分をよく見せかけようとさせるな. 2)賞賛する. 面目を施す.〔～无光〕1)体裁が悪い. 2)顔に生気のないさま.〔～,下不来〕1)恥ずかしくてたまらない. 例〈脸上虽然十分的下不来,心上却是二十分的过不去〉恥ずかしくて逃げだしたい衝動にかられたが、心の中はそれ以上に申し訳ない思いでいっぱいである；(《兒女·9》). 2)困惑する. 当惑する. どぎまぎする.〔～有狗毛〕(いつかみつくかわからないイヌのように)人の性情がよく変化するたとえ；(《金瓶梅·43》).〔～增光〕面目を施す.〔～装金〕〔熟〕顔に金をはる. 顔に金メッキする. 〔転〕自分をよく見せかけようとする；(《官場·43》).

[脸水] liǎnshuǐ 〔名〕洗面水. ＝'洗脸水'

[脸酸] liǎnsuān 〔形〕〔白〕嫉妬のために顔に怒りが現れているさま.〈李瓶儿见他这等～,…〉李瓶児は彼女がこのように嫉妬の色を現しているのを見て、…；(《金瓶梅·38》).

[脸汤] liǎntāng 〔名〕〔白〕洗面水.〈烧些～洗一洗〉洗面の水をわかして洗いましょう；(《清平·快嘴》).

[脸膛(儿)] liǎntáng(r) 〔名〕〔方〕①顔. ほっぺた. ＝'脸'；〔河南〕.〈～晒得黑黑的〉顔が日に焼けて真っ黒だ.〈黑～的青年工人〉黒い顔をした若い労働者. ②顔付き. 顔立ち.〔长～〕長い顔.

[脸往哪儿放] liǎn wǎng nǎr fàng 〔熟〕顔をどこへおくのか；顔を向けるところがない. なんという恥ずかしいことか. なんという不面目なことか.

[脸相] liǎnxiàng 〔名〕人相. 顔立ち. 顔付き. 顔の表情.〈做个滑稽的～〉こっけいな顔付きをする.〈她又抚爱地看看我的～〉彼女はまた愛撫するように私の顔をちょっと見た.〈他这副～,要是在静夜的马路上碰见,我会惊骇得叫起来的〉彼のこういった人相に、もし静かな夜の路上で出くわしたなら、私はひどく驚いて叫び出したに違いない.〈便换了一副悲哀的～答应了〉すぐに悲しそうな表情に変わって承諾した；(《魯·故·出》).

[脸小] liǎnxiǎo 〔形〕①顔がせまい.〈我就知道我老骆的～,请不动你这位大秘书〉私は、わたし老駱は顔がせまく、きみというこの大秘書を誘って来てもらえないことを知っている. ②はにかみやである. 内気である；多く女性について.

[脸型] liǎnxíng 〔名〕顔の形.〈长～〉面長.〈～端正〉顔·形が端正である.

[脸硬] liǎnyìng 〔形〕気が強い. 押しが強い. 感情に左右されない.

[脸子] liǎnzi 〔名〕〔方〕①顔. 容貌；〔貶〕の場合が多い；〔北京〕,〔四川〕.〈欣赏那个～〉あの顔を鑑賞する.〈我可受不住她那份～〉私は彼女のあの顔にはとてもがまんできない.〈～太不中看〉顔立ちはひどくまずい.〈你妈要还是那副寡妇～,我就当你哥哥的面上不认她〉もしおまえのおふくろがまだああいう寡婦のような態度をしたら、おれはおまえの兄貴の前であいつをばかにしてやる.〈三哥,做什么遮了～唬我？〉三哥、どうして顔をおおったりして私を驚かすの；(《古今·36》). ②(不愉快な)顔付き.(不快な)表情；〔北京〕.〈给～瞧〉不愉快な顔をする. 冷淡な顔をする.〈露出～〉不快な表情を見せる.〈你拿～给人家瞧,人家怎么会高兴呢？〉そんな仏頂面を人に見せたんじゃ、だれだっていい気がするわけがないよ.〈故意摆～给我看〉わざと不愉快な顔をして見せた.〈没个好～〉喜びの表情がなく、いつも怒った顔付きをしている.〈没给过你好～看〉笑顔を見せたこともなかった.〔看～〕人の怒った顔にがまんして向かい合う.〔甩～〕〔耷拉～〕怒った顔を見せる. ③体面. メンツ.〈～大〉尊大である. ④お面；〔北京〕. ⑤〔食〕ヒツジまたはブタの頭；〔北京〕.

[脸嘴] liǎnzuǐ 〔名〕顔. 顔つき. ＝'嘴脸'〈看他那付小～！〉あいつのあの下品な顔付きったら.

[脸做了主] liǎn zuòle zhǔ 〔熟〕好きかってに振る舞う.〈贼没廉耻的货,亦发～了〉恥知らずのやつが、ますます好きかってに振る舞って；(《金瓶梅·35》).

[裣](襝) liǎn

〔裣衽〕(liǎnrèn)〔動〕〔白〕着物のそでをきちんとする；婦女があいさつするときに.〈～万福〉(婦人が)着物のそでを整えて礼をする；(《兒女·28》).

[莶](薟) liǎn(又)lián 蔓性の植物の一種；薬用となる.〈白～〉ビャクレン.

[俴] liàn(又)liǎn ①ヒヨコ. ②㊄双子.

[练](練) liàn ①白い絹.〈江平如～〉川の水面が白絹のようだ. ②生糸をよく煮て、柔らかく真っ白にする. ③〔動〕練習する. 繰り返し行う. 訓練する. 調練する.〈～钢琴〉ピアノを練習する.〈～本领〉腕をみがく.〈～把势〉武芸を練る. 武芸の練習をする. ④経験が豊か.〈老～〉老練だ. ⑤〔動〕㊄腕比べする. 勝負する；〔北京〕.〈少废话, 有本事出去～！〉むだ口はやめろ、腕があるなら外に出て勝負だ. ⑥〔動〕㊄へらず口をたたく；〔北京〕. ＝'练嫡'〈别没事ル跟你这ル～来！〉用がないからってここにへらず口をききに来るのはよせ. ⑦〔動〕㊄論議する；〔北京〕.〈他再挤对你, 我就找他～去〉彼がこれ以上あなたを困らせるようなら、私が談判に行ってやる. ⑧〔名〕姓.

[练笔] liàn, bǐ〔動〕①文章を書く練習をする. ②字を書く練習をする. 習字をする.

[练兵] liàn bīng〔連〕①兵を訓練する. ②広く一般の勤務員を訓練する.〔名〕(liànbīng)㊌治兵.

[练操] liàn, cāo〔動〕操練する；軍事あるいは体育上の技能の上達をはかる.

[练场] liànchǎng〔動〕㊀次の(科挙の)試験に備えて準備する. 受験勉強をする.

[练唱] liànchàng〔動〕ドレミ音階で歌う. 歌唱の練習をする.

[练出来] liànchulai〔動〕訓練・修行の結果が出る.〈能够做到这个样子, 全是下工夫～的〉このようにまでやれたのは、すべて努力し練習した結果です.

[练达] liàndá〔形〕㊌練達である. 通暁している.〔動〕練達する；多くを経験し、人情世故に通ずる.〈～人情〉人情に通暁している.〈杜预为人, 老成～, 好学不倦, …〉杜預の人となりは老成し世故に通じ、学を好んで倦まず、…；(《三國・120》).〔～人情皆学问〕〔諺〕人情に練達することもみな学問である. 別に正式の学問でなくても人情の機微によく通ずるということもみな一つの学問である. 見聞を積むのも学問.

[练队] liàn, duì〔動〕デモやパレードに参加する前にリハーサルを行う.

[练纺] liànfǎng〔名〕〔紡〕練紡.

[练功] liàn, gōng〔動〕(武術を)けいこする, 修業する, 磨く. 修業をつむ.〈刻苦～〉苦しみにたえて修業をつむ.〔～房〕けいこ場.

[练工夫] liàn gōngfu〔熟〕修業する. 修練を積む.

[练核] liànhé〔動〕㊌詳しく事実を調べる.〈～庶事〉もろもろの事の事実を詳しく調べる；(孫盛《晉陽秋》).

[练祭] liànjì〔名〕死後13か月目の祭祀. ＝'小祥祭'

[练家(子)] liànjiā(zi)〔名〕武芸の達人.

[练就] liànjiù〔動〕訓練・練習して身につける.〈～一手好枪法〉槍法をりっぱに身につける.

[练军] liànjūn〔動〕軍隊を訓練する.

[练力器] liànlìqì〔名〕〔体〕ノーチラス・マシーン.

[练练] liànlian〔動〕㊄腕比べする. けんかをする；青少年の間で使われている俗語. ＝'比试', '较量'；〔北京〕.〈有本事咱们外边去～〉腕があるなら、おれたち外でやりあおう.〔形〕㊌真っ白である.

[练练力出, 缩缩病入] liànliàn lì chū, suōsuō bìng rù〔諺〕体を鍛錬すると力が出るようになり、いつも縮こまって何もせずにいると病気になる.

[练马场] liànmǎchǎng〔名〕内馬場.

[练磨] liànmó〔動〕練習する. 練磨する.

[练囊] liànnáng〔名〕㊀(白の)練り絹の袋；死体などを入れるのに用いた.〈仲翔预制下～二个, 装保安夫妇骸骨〉仲翔はあらかじめ練り絹の袋を2枚用意し、保安夫婦の遺骨をおさめた；(《古今・8》).〈以～盛麸金〉練り絹の袋に砂金を入れた；(《柳氏》).

[练泥] liànní〔名〕〔窯〕土練.〔～机〕土練機.

[练牛奶] liànniúnǎi〔名〕練りミルク. 練乳. コンデンスミルク.

[练贫] liànpín〔動〕㊄へらず口をたたく. ＝'练嫡'；〔東北〕.〈你就会瞎～, 一句正经话也没有〉あなたはでたらめを言ってばかりで、まじめな話なんて一つもない.

[练嫡] liànpín〔動〕㊄へらず口をたたく. しつこく言う；〔北京〕.〈不去就是不去, 你～也没用〉行かないといったら行かない、しつこく言ってもむだだ.

[练气] liàn qì〔連〕呼吸のとり方を練習する.

[练球] liàn, qiú〔動〕球技の練習をする.

[练拳] liàn, quán〔動〕拳法をけいこする.

[练鹊] liànquè〔名〕〔鳥〕①サンコウチョウ. ②サンジャク. ＝'绶带鸟'

[练软腰] liàn ruǎnyāo〔連〕(腰を後方に反らして手を地面につき)腰を柔らかくする練習をする.〈耍把戏的小孩～〉曲芸をする子どもが腰を柔らかくする練習をしている.

[练若] liànruò〔名〕梵語で寺院をいう. ＝'阿练若'；仏教.

[练声] liànshēng〔名〕〔音〕発声練習.〔動〕(歌をうたう人が)発声練習をする.〈晶晶沮丧地来到每天清晨～的海边, 默默地一直坐到夕阳沉入海底才回家〉晶晶はがっかりして、毎朝早く発声練習をする海辺にやって来ては、黙ったままずっと夕日が海のむこうに沈むまでじっとしていて、それからやっと家へ帰った.

[练师] liànshī〔名〕道力に優れた道士. ＝'炼师'

[练实] liànshí〔名〕〔植〕センダンの実. ＝'楝实'

[练熟丝] liànshóusī〔名〕練り絹.

[练手(ル)] liàn, shǒu(r)〔動〕技能を練習し身につける. 腕を磨く.〔名〕(liànshou(r)) 腕達者.

[练熟] liànshú〔動〕熟練する. 習熟する.

[练条] liàntiáo〔名〕鎖のチェーン. 自転車のチェーン.

[练腿] liàn, tuǐ〔動〕足を鍛える. 足を強くする. 足の練習をする. 足ならしをする.

[练文] liànwén〔名〕㊌清らかな水の波紋.

[练武] liàn, wǔ〔動〕①武を練る. 武術をみがく. 武術の修業をする. ②軍事訓練をする. 軍事技術を学習する.

[练悉] liànxī〔動〕㊌熟知する.〈～新法〉新法を熟知している.

[练习] liànxí〔名〕(学習の効果を目的とした)練習問題, 練習する操作, 作業.〈交～〉練習問題を提出する.〔～本〕ワークブック. 練習用ノート.〔～比赛〕非公式試合.〔～簿〕㊄ノート. 練習帳；㊐.〔～场〕〔～场地〕練習場.〔～池〕サブ・プール.〔～弹〕㊌擬制弾.〔～馆〕屋内練習場. トレーニング・ホール.〔～机〕練習機.〔～曲〕〔音〕練習曲. エチュード.〔～生〕見習い生. 実習生. 研修生.〔～题〕練習問題.〔～鞋〕アップ・シューズ.〔～炸弹〕㊌演習用爆弾.〔～子ル〕㊌空砲.〔～着陆〕㊌訓練着陸. ☞〔次項〕

[练习] liànxi〔動〕①練習する.〈～发音〉発音を練習する. 圓動詞も客語にとる.〈～写文章〉文章を書く練習をする. ②㊌よく知る. よく慣れる.〈～新法〉新法をよく知っている.〔名〕練習；〔前～〕. ☞〔前項〕

[练要] liànyào〔形〕要点をついている. 要領を得ている.

[练英木] liànyīngmù〔名〕〔植〕ハマエンジュ.

[练勇] liànyǒng〔名〕清代、自衛団を作るために集められた兵士.〈又派了两名～同去引路〉武装兵士2名を派遣して、道案内をさせます；(《官場・40》).

[练乐曲] liàn yuèqǔ〔連〕音楽の一曲を下げいこする.

[练字] liàn, zì〔動〕手習いする. 字を練習する.

[练子嘴] liànzizuǐ〔名〕㊄即興の文句に節をつけて歌う民間芸術の一種；門づけのたぐいの歌や語り物の出し物；〔陝西〕.〈有的战士顺便念几段自己编的'快板' '～'〉ある戦士はついでに自分で作った語りや即興の出し物をやった.

[练卒] liànzú〔動〕㊌兵士を訓練する.

[练嘴] liànzuǐ〔動〕話す練習をする. 口ならしをする.

[炼](煉、鍊) liàn ①〔動〕焼いて鍛える. 加熱して精製する.〈～钢〉〈～焦〉☞〔語彙〕. ②〔動〕考え練る.〈～字〉用字を練る. ③〔名〕姓.

[炼厂] liànchǎng〔名〕石油精製工場.

[炼丹] liàn, dān〔動〕(道家が)辰砂を用いて丹薬を練る.〔名〕(liàndān) 同上の丹薬. 煉丹；道士のつくる長寿不老の薬.〈兰公～已成, 举家服之〉蘭公は煉丹をすでに完成させ、家をあげてそれを服した；(《警世・40》).〔～术〕錬金術.

[炼度] liàndù〔動〕道士が人のために神に冥福を祈る.

[炼风] liànfēng〔動〕台風が起ころうとしているとき、微風が吹き、小雨が降り、初めはゆるやかで、後で強くなることをいう.

[炼钢] liàn, gāng〔動〕製鋼する.〔名〕(liàngāng) 製鋼.〔～厂〕製鋼所.〔～车间〕製鋼現場.〔～炉〕溶鉄炉.

[炼锅] liànguō〔動〕㊄料理を作る前になべの内側にまんべんなく油を引く；〔北京〕.

[炼糊ル] liànhur〔形〕㊄(かゆなどが)粘り気がある. ＝'粘糊ル'；〔北京〕.〈这棒子楂ル粥熬得挺～〉このひき割りトウモロコシのかゆはとてもねばっこく煮えた.

[炼话] liànhuà〔名〕㊄①練れた言葉. ②(方言の中で)成語・俗語・比喩・歇後語のように意味の深い言葉；㊐.

[炼黄金] liàn huángjīn〔連〕煉金術を行う.〈草木同升随拔宅, 淮南不用～〉草木は主人に従い天に昇り、淮南王(劉安)は煉丹術を用いるまでもなく昇天した；(《醒世・4》).

[炼剑] liàn, jiàn〔動〕刀を火で鍛える.

[炼焦] liàn, jiāo〔機〕〔動〕コークスを作る.〔名〕(liànjiāo) コークス. コークス化. コッキング.〔～车间〕〔～厂〕コークス工場.〔～炉〕コークス炉. 骸炭炉. コークス製造窯. コークス・オーブン.〔～煤气〕コークス炉ガス.〔～煤〕コークス.〔～油沥青〕コール・タール・ピッチ.

[炼金术] liànjīnshù〔名〕錬金術.

[炼就] liànjiù〔動〕焼いて精製する. 精錬する.〈因袖箭乃自己～的, 步数远近, 与别人的兵刃不同〉隠し矢は自分自身で精錬したものであったので、間合いの取り方はほかの者の武器とは違っていた；(《三俠・22》).

[炼句] liàn, jù〔動〕文を練る.

[炼炉] liànlú〔動〕㊄炉の中の石炭が燃えた後に燃えがらができて風

通しを悪くする；北京．〈煤饼掺多了土爱～〉コークスを混ぜすぎると燃えかすが風通しを悪くしやすい．
〔炼蜜〕liànmì〔動〕はちみつを作る．〔名〕火であぶり練った蜜．
〔炼奶〕liànnǎi〔名〕コンデンスミルク．＝'炼乳'
〔炼贫〕liànpín〔動〕方 へらず口をたたく．でたらめを言う．しつこく言う．＝'练贫'，'练频'
〔炼气〕liànqì〔動〕気を練る；道士が呼吸によって長生不死を求める法術．〈服丹砂～，以求长生〉赤い砂を服用し，呼吸法を修練して長生を求める；（《五代史・豆盧革傳》）．
〔炼人炉〕liànrénlú〔名〕火葬場；俗語．
〔炼乳〕liànrǔ〔名〕練乳．コンデンスミルク．
〔炼山〕liàn, shān〔動〕林（造林や森林を守るため）山焼きをして若返りをはかる．〈秋后是～的好时机〉取り入れが済んだ後は，山焼きするのによい時期だ．
〔炼师〕liànshī〔名〕道力に優れた道士．
〔炼石补天〕liàn shí bǔ tiān〔成〕女媧氏が五色の石を製錬して天の破れた所を繕ったという故事；（《淮南子・覽冥訓》）．
〔炼汤〕liàntāng〔又〕luàntāng〔動〕方 食物をゆでたり煮たりした結果，汁にとろみがでる；うどんなどの表面につけた粉が溶け出してねばっこい汁になるなど；北京．〈元宵顶～了〉'元宵'のゆで汁がとてもねばっこくなった．
〔炼锑〕liàntī〔名〕機 精製アンチモニー．
〔炼铁〕liàn tiě 機〔連〕銑鉄を作る．〔名〕（liàntiě）製銑．〔～厂〕溶鉱所．精錬所．製鉄所．アイアン・ワークス．〔～工作〕製鉄作業．〔～炉〕高炉．溶鉱炉．＝'搅炼炉'
〔炼铜〕liàn, tóng〔動〕精銅する．〔～厂〕精銅所．
〔炼土机〕liàntǔjī〔名〕機 一般の塑造用の粘土を，一度使用した後にもう一度練り直す場合に用いる器具．
〔炼锡〕liànxī〔名〕機 精製スズ．
〔炼形〕liànxíng〔動〕①道家が肉体を鍛える．〔～养元〕肉体を鍛えて根元の気を養う．②正座し精神を集中する．〈～打坐〉正座し精神を集中する；（《元曲・魯齋郎・4》）．
〔炼药〕liàn, yào〔動〕薬を練る．
〔炼意〕liànyì〔動〕①構想を練る．②意味の表現に気を配る．
〔炼油〕liàn yóu〔連〕①石油を分留する．②精油する．製油する．〔～厂〕精油工場．精油所．リファイナリー．③動物の脂や植物油を加熱して食用油にする．
〔炼狱〕liànyù〔名〕宗 煉獄；キリスト教．
〔炼指〕liànzhǐ〔名〕仏徒が火で指を焼く苦行の一種．〔～跛足〕身を捨てて苦行を積むこと；'跛足'は足を意識的に傷つけたりすること．例〈～，誓求真如〉指を焦がし，足をひきずるようになる苦行を積んで，真如を求めることを誓った；（《小娥》）．
〔炼字〕liàn, zì〔動〕（文章を書くのに用いる）文字を吟味する．字句を練る．〔～炼句〕用字・用語・文章を練る．

［恋］（戀） liàn ①恋愛．恋．〈初～〉初恋．〈失～〉失恋する．②心に残り忘れられない．捨てるのが惜しい．〈～～不舍〉☞〔恋恋〕．③方 かゆなどが濃い．ねばる；東北．〈这粥熬得太～了〉このかゆは作り方が濃すぎる．④〔名〕姓．
〔恋爱〕liàn'ài〔動〕恋愛する．〈跟她～〉彼女と恋愛する．〈她是～了人又反悔，做了寡妇又再嫁！〉彼女は人を恋してまた後悔し，寡婦となってまた再婚した．語 時に'恋了爱了'と分離させるが破格．〔名〕恋愛；【同一】．〈谈～〉恋愛する．〈我并不想尝尝～的滋味〉わたしは恋愛の味を味わおうとしているわけではない．〔～观〕恋愛観．〔自由～〕自由恋愛．
〔恋本〕liànběn〔動〕書 長くいたところや故郷を恋しがる．
〔恋恩不舍〕liàn ēn bù shě〔成〕主人の恩に感じて行くに忍びない．〈也有说～的〉御主人の恩に感じて行くに忍びないと言う者もいます；（《紅樓夢・58》）．
〔恋歌〕liàngē〔名〕恋歌．ラブソング．
〔恋火坑〕liàn huǒkēng〔熟〕旧 俗世の生活に恋々とする；'火坑'は災難の多い俗世での生活の比喩．〈你打谅我是什么没主义～的人么？〉あなたは，私が何の考えもなしにこの俗世に恋々としているような人間だと思われるのですか；（《紅樓夢・115》）．
〔恋家〕liànjiā〔動〕家を恋しがる．ホームシックにかかる．〈年轻人不～〉若い人は家を恋しがらない．
〔恋奸〕liànjiān〔動〕書 男女が愛し合い私通する．〈～情热〉道ならぬ恋ゆえに思いはもえあがる．
〔恋旧〕liànjiù〔動〕①旧友をしのび，懐かしむ．②昔いた土地や故郷をしのぶ，懐かしむ．③過去のものや感情を懐かしむ．＝'怀旧'〈但是自从经过 这一场斗争之后，我怎么也不敢～〉しかし この闘争を経てから，私はどうしても過去を懐かしむ気はなかった．
〔恋嫪〕liànlào〔動〕書 恋しがる．思いが残る．〈感物增～〉物に感じ恋しさがつのる．
〔恋恋〕liànliàn〔形〕気にかかって思い切れないさま．〔～不舍〕〔成〕恋々としたさま．思い切れないさま．名残惜しいさま．後ろ髪を引かれる思い．未練がましい；'依依不舍'ともいう；（《史記・范雎蔡澤列傳》）．例〈孩子们～，抱住他不放他走〉子どもらは別れたがらず，彼を抱きとめて行かせない．例〈当我离开家乡到城市去求学时，对自已的乡土实在觉得～〉私が故郷を離れて都市へ勉強に行くとき，自分の郷土に対してほんとうに名残惜しく感じた．例〈大家～的一边走，一边回头看〉みんな心残りで，歩きながら振り返って見た．例〈包公与展爷～，无奈分别而去〉包公と展爺は互いに未練が残り，離れがたかったが，やむなく別れました；（《三俠・6》）．
〔恋母情结〕liànmǔ qíngjié〔連〕心 3～6歳のころ，男の子が母親に対して愛慕の気持ちをもち，父親を敵視する現象．
〔恋慕〕liànmù〔動〕慕う．恋しがる．〈她从心里～他〉彼女は彼を心から慕っている．
〔恋情〕liànqíng〔名〕恋心．
〔恋朐〕liànqú〔動〕書 肉類を食べたがる；見識のせまいたとえ．'朐'は曲がった干し肉．
〔恋阙〕liànquè〔動〕書 宮廷を恋し慕う；君主を忘れないことのたとえ．
〔恋群〕liànqún〔動〕人恋しさを感じる．なつかしくて友人から離れがたい．群れをしたう．群れになりたがる．〈这孩子不～，爱一个人呆着〉この子はみんなと一緒にいるのは嫌いで，一人でいるのが好きだ．
〔恋人〕liànrén〔名〕恋人．〈选择～〉恋人を選ぶ．〈他忘不了他从前的～〉彼は以前の恋人が忘れられない．〔動〕人を恋い慕う．
〔恋色迷花〕liàn sè mí huā〔成〕色香に迷う；（《金瓶梅・5》）．
〔恋头〕liàntou〔名〕恋するだけの価値．未練．〈这穷乡村可有什么～？〉この貧乏村になんの未練があろうか．
〔恋土难移〕liàn tǔ nán yí〔成〕長い間いた場所は離れにくい．住めば都．〈我只为～，不曾去得〉私はただ郷里が恋しいので，去れなかった；（《水滸・31》）．
〔恋喜〕liànxǐ〔動〕（事に）気を引かれる．おもしろがる．（見たい・聞きたい）気持ちになる．〈他很贪热闹，～事儿〉彼は物見高く，事をおもしろがる．
〔恋想〕liànxiǎng〔動〕恋しく思う．〈我～这个山庄〉私はこの山村を恋しく思う．
〔恋皂〕liànzào〔動〕書 ウマがかいばおけにいつまでも未練を残す；官職に恋々とするたとえ．〈瘦马空～〉やせたウマがむなしくかいばおけに未練をもつ；官職を望みながらも得られないたとえ；（蘇軾《哭刁景純》詩）．
〔恋栈〕liànzhàn〔動〕ウマがウマ小屋から離れたがらない．喩 地位に恋々とする．地位にかじりつく．未練がましい．〈如果还是～，保不定那时出了乱子〉もしなお官職に未練を抱けば，どんな騒ぎが起こらないとも限らない；（《官場・49》）．
〔恋战〕liànzhàn〔動〕（長く戦っていて）戦闘をやめたがらない．〈无心～〉戦争を続ける気持ちがない；（《古今・21》）．〈你若到他水中与他交战，却不要～，许败不许胜，把他引将出来！〉水中へ行って合戦を始めたら，いつまでも戦っていないで，敗れたふりをし，やつをおびき出してくるんだ；（《西遊・22》）．
〔恋枕〕liànzhěn〔動〕書 眠たがって起きたがらない．床を恋しがる．〈～嫌多梦〉眠たくはあれど，もう夢を見るのはたくさんだ．
〔恋主〕liànzhǔ〔動〕主人が恋しくて，そばを離れるに忍びない．〈不胜犬马～之情〉イヌやウマが主人を思う気持ちにかなわない．
〔恋住〕liàn, zhù〔動〕恋しくて離れられない．恋のとりこになる．情欲に支配される．〈～身子〉身が恋のとりこになる．〈那个地方处处繁华自然恋得住人〉あそこはいたるところにぎやかですから当然人を引き付けて離しません．

［浍］（澰） liàn ①水に浸す．つける．②＝'潋'

［楝］ liàn 植 センダン．〈～树〉（-shù）同上．〈～果子〉（-guǒzi）〈～枣子〉（-zǎozi）同上の実．
〔楝花风〕liànhuāfēng〔名〕'谷雨'〔4月20日あるいは21日〕に吹く最後の'花信风'〔花の咲くころに吹く風〕．
〔楝实〕liànshí〔名〕植 センダンの実．＝'金铃子'，'练实'
〔楝叶吴茱萸〕liànyèwúzhūyú〔名〕植 ハマセンクジ．
〔楝子鸡〕liànzǐjī〔名〕鳥 ムクドリの類．

［殓］（殮） liàn〔動〕納棺する．死者を棺に入れる．〈入～〉納棺する．〈盛～〉同上．〈英儿不能不就～了〉英児はすぐ納棺せざるをえなくなった．〈只怕他看出破绽，不肯～〉ただ彼はからくりを見破って，納棺しないだろう；（《水滸・25》）．
〔殓殡〕liànbìn〔動〕弔いをする．
〔殓具〕liànjù〔名〕死者を納棺するときに用いるもの．〈多临死的前一天，五妹死了，妈去给她料理～〉父が死ぬ前の日，五番目の妹が死んだ，母は彼女のために納棺用具を整えた．
〔殓衣〕liànyī〔名〕死者に着せる衣服．
〔殓葬忌裘〕liàn zàng jì qiú〔成〕死者を棺に入れるとき皮衣は入れない；皮衣は貴重なものだから死者には無用で，生きているものが着る．また皮衣を着せると獣に生まれかわるからともいわれる．

［链］（鍊） liàn ①（～子・儿）〔名〕鎖．〈表～〉時計の鎖．〈项～儿〉ネックレス．②〔名〕方＝'发条'；四．
〔链泵〕liànbèng〔名〕機 鎖車ポンプ．
〔链波〕liànbō〔名〕機 脈動．リプル．
〔链尺〕liànchǐ〔名〕測量用の金属の巻き尺．

[链传递] liànchuándì [名] 機 チェーン・トランスファー.
[链传动] liànchuándòng [名] 鎖運転. チェーン伝動.
[链带] liàndài [名] 機 鎖ベルト. リンクベルト. [～进给]チェーン送り.
[链动] liàndòng [名] 機 連鎖. [～接点]連鎖接点.
[链斗挖泥机] liàndǒu wāníjī [連] 機 掬い浚渫機.
[链段] liànduàn [名] 化 セグマー.
[链反应] liànfǎnyìng [名] 化 連鎖反応. ＝'链式反应', '链锁反应'
[链钩] liàngōu [名] 鎖かぎ. 吊り金物. チェーン・フック.
[链轨] liànguǐ [名] キャタピラ.
[链滑车] liànhuáchē [名] 引き上げ滑車.
[链化合物] liàn huàhéwù [連] 化 鎖式化合物.
[链环] liànhuán [名] くさりの輪. チェーン・リング. [～接头] 機 鎖継手.
[链激酶] liànjīméi [名] 薬 ストレプトキナーゼ.
[链荚豆] liànjiádòu [名] 植 マルバダケハギ；マメ科.
[链荚木] liànjiámù [名] 植 ハマセンナ；マメ科.
[链节] liànjié [名] 機 チェーン・リンク. [～板]リンク・プレート. [～机构]リンク機構. [～销]鉸めピン.
[链锯] liànjù [名] 機 チェーン・ソー. [～机]鎖鋸盤.
[链聚合] liànjùhé [名] 化 連鎖重合.
[链卡子] liànkǎzi [名] 機 チェーン・クリップ.
[链凵] liànkǎn [名] 方 錠；呉.
[链链儿] liànliànr [名] 方 短い鎖；四川. <买根～挂钥匙>短い鎖を買ってキーにつなぐ.
[链炉篦] liànlúbì [名] 機 鎖床.
[链路] liànlù [名] 機 リンク. [～系统]チェーン・サーキット・システム.
[链轮] liànlún [名] 機 チェーン用鎖歯車. スプロケット. ＝'主动轮' [～齿距]ピッチ；自転車. [～滚刀]鎖歯車用ホブ. [～曲柄]スプロケット・クランク. [～轴]スプロケット・サイレント・チェーン.
[链码] liànmǎ [名] 機 鎖分銅. [～天平]鎖天秤.
[链铆钉] liànmǎodīng [名] 機 チェーン・リベット.
[链霉黄素] liànméihuángsù [名] 化 キサントマイシン.
[链霉素] liànméisù [名] 医 ストレプトマイシン.
[链盘] liànpán [名] 自転車のペダル. 鎖車を含むクランク装置.
[链钳子] liànqiánzi [名] 機 鎖パイプ・レンチ.
[链球] liànqiú [名] 体 ① ハンマー投げ. ② ハンマー投げのハンマー.
[链球菌] liànqiújūn [名] 医 連鎖球菌.
[链炔] liànquē [名] 機 アルキン.
[链蛇] liànshé [名] 動 クサリヘビ.
[链式] liànshì [形] 連鎖の；不完. [～秤砣] 機 テスト・チェーン. [～传送] 印 チェーン・デリバリー. [～打印机] 電 チェーン・プリンター. [～电路] 電 連鎖回路. [～吊杆] 機 カテナリ吊り. [～砝码] 機 テスト・チェーン. [～反应]連鎖反応. ＝'链锁反应' [～核反应] 物 連鎖核反応. [～葫芦] 機 鎖巻き上げ機. [～化学反应] 化 連鎖化学反応. [～炉篦] 機 鎖火格子. [～起重机] 機 チェーン・ホイスト. [～千斤顶] 機 鎖ジャッキ. [～输送机] [～运输机] 機 チェーン・コンベヤ.
[链丝菌素] liànsījūnsù ＝'链霉素'
[链锁反应] liànsuǒ fǎnyìng ＝'链式反应' (☞'链式')
[链锁商店] liànsuǒ shāngdiàn [連] チェーン・ストア.
[链套] liàntào [名] (自動車の)チェーン・ケース.
[链条] liàntiáo [名] ① 機 鎖. (自転車の)チェーン. リンク. ベルト. [～扳手]鎖パイプ・レンチ. ＝'链式扳手' [～炉排]チェーン式ロストル. ＝'链式炉篦' [～铆钉]鎖リベット. ② 連鎖. <整个革命的～>革命の全連鎖. [～瘟] 方 急性伝染病が次々に起こること.
[链烃] liàntīng [名] 化 鎖状炭化水素化合物；例えば、プロパン(CH_3-CH_2-CH_3).
[链烷] liànwán [名] 化 ① アルカン. ② パラフィン. [～烃]パラフィン. パラフィン系の炭化水素.
[链系] liànxì [名] 機 リンケージ.
[链销] liànxiāo [名] 機 チェーン・ピン.
[链心] liànxīn [名] (時計の)巻き心.
[链荚树] liànyīngshù [名] 植 ササハギ.
[链闸] liànzhá [名] 機 鎖ブレーキ. チェーン・ブレーキ.
[链住] liànzhù [動] 鎖をかける.
[链转滑车] liànzhuǎn huáchē [名] 機 チェーン・ブロック.
[链状] liànzhuàng [形] 鎖状(の)；不完. [～砝码] 機 鎖分銅. [～化合物] 化 鎖状化合物. [～结合] 化 鎖状結合.
[链子] liànzi [名] ☞ 字解. <但是它的脚被～拴住了>しかしその足は鎖でしばられていた. [～套]自転車のクランク軸の覆い. [～语] 方 習慣語；諺や'歇后语'を指すこともある；北京.

[潋](瀲) liàn ① [潋滟] (liànyàn) [形] 書 1) 水の勢いの大きなさま. 2) 水がさざなみを立てて流れ、あるいは動くさま. 水波相連なるさま. <遥望湖光～>はるかに湖が蕩々と広がっているのを眺めた；(«古今·34»). ② [潋潋] (liànliàn) [形] 水のあふれるさま.

[浰] liàn 又 lì 水流の速いさま. 転 行動が迅速なさま.

[殓] liàn 死体を棺に入れる. ＝'殓'

[湅] liàn 絹糸を煮て柔らかく練る.

[鰊] liàn 魚 ニシン.

[縼] liàn [名] 姓.

LIANG ㄌㄧㄤ

[良] liáng ① よい. <品质优～>品質優良. <消化不～>消化不良. ② 良民. <除暴安～>暴虐の徒を除き良民を安んじる. ③ たいへん. まことに. <～久>☞ 語彙. <仁兄所见～是>貴兄の見るところはまことに正しい；(«警世·32»). ④ [名] 姓.

[良伴] liángbàn [名] 書 ① よい友人. 気持ちのぴったりあった友. <忧深责重, 思得～>憂いは深く責任は重い、よい仲間がいたらと思う. ② 連れ合い.
[良弼] liángbì [名] 書 優れた大臣補佐. <举～以谋至道>優れた大臣補佐官を登用し、最高の政道を考えさせる.
[良兵] liángbīng [名] 書 優れた兵器.
[良材] liángcái [名] ① 良材. <求天下之～>天下の良材を求める. ② 白 優れた材料. <伏羲氏知梧桐乃树中之～>伏羲はアオギリが優れた木材であることを知っていました；(«警世·1»).
[良策] liángcè [名] 良策. 得策. <林凤翔瞪着失神的眼睛没有～, …>林鳳翔はうつろな目を見開いて良い方法もなく、…. <学生为此事朝思暮想, 废寝忘食恨无～>私はこのことを朝な夕な考え寝食を忘れたが、残念ながらよい対策がない；(«古今·40»). <陈长文有何～?>陳長文、何か良策はあるか；(«三國·58»).
[良产] liángchǎn [名] 書 有益な財産. 転 書籍.
[良辰] liángchén [名] 書 吉日. よい時. よい時期. <拣吉日～, 做起亲来>吉日を選んで、婚儀を執り行いました；(«古今·33»). [～佳节]吉日や節句；(«二拍·12»). [～美景] 成 時も良く、風景も美しい. 時候もよし景色もよし；(南朝·宋·謝靈運«擬魏太子鄴中集詩序»). 例 <我对于自然美, 自恨并无敏感, 所以即恭逢～, 也不甚感动>私は自然美に対して敏感でないのが残念だ、だからよい時と美しい景色にあってもあまり感動しない. 例 <自朝贺问安, 及～, 父子同游之外, …>参内してあいさつを終えると、ちょうど季節・景色ともすばらしいとあって、父子ともども外へ出て散歩し、…；(«警世·6»).
[良导体] liángdǎotǐ [名] 物 (熱や電気の)良導体.
[良觌] liángdí [名] 書 すばらしい出会い. <缱绻观～, 千年结同契>離れがたい気持ちですばらしい出会いのことを考え、千年もむつみあうちぎりを結ぶ；(«幽明錄»).
[良娣] liángdì [名] 書 太子の妾の称号；妃の下の位.
[良多] liángduō [形] たいへん多い. まことに多い. <实实受惠～, 改日自当酬报>実に受けた御恩は甚大で、いずれお返しをせねばなりませぬ；(«三俠·113»).
[良方] liángfāng [名] 書 ① 優れた処方箋. ② 効力のある薬. ③ よい方法のたとえ.
[良房] liángfáng [名] 書 妓女の家.
[良风] liángfēng [名] 書 良風.
[良夫] liángfū [名] 書 妻が夫を呼ぶ言葉.
[良港] liánggǎng [名] 良港. <天然～>天然の良港.
[良工] liánggōng [名] 書 優れた工匠. 高い技術をもった職人. <分明是一对玉人, ～琢就>まさしく名工が磨きあげた一対の玉のような夫婦だった；(«古今·1»). <令～琢为玺, …>優れた玉工に磨かせて璽をつくり、…；(«三國·6»). [～心苦] 成 優れた芸術家の作品はどれも苦心の結果できあがったものばかりである. 転 りっぱなものをつくるのに心血を注いで苦労することのたとえ；(«兒女·25»).
[良弓] liánggōng [名] 書 ① 弓作りの上手な人. ② よい弓.
[良贾深藏若虚] liánggǔ shēncáng ruòxū [諺] 良賈は深く蔵して虚しきがごとし. 転 能ある鷹は爪を隠す. 賢者はその学徳を隠す；(«史記·老莊申韓列傳»).
[良贵] liángguì [名] 書 (地位によって得られたのではなく)その人についている貴いところ.
[良好] liánghǎo [形] 良好である. 良い. 好ましい. 優れている. りっぱである. 満足する程度である. <～的开端>幸先よい出だし. <创造了～的条件>好ましい条件を作った. <手术经过～>手術の経過は良好です. <多年来保持着～的关系>長年にわたって良好な関係を保ち続けてきた. <品质～, 价格适宜>品質優れ、値段もころあい. [～开端]満足すべきスタート. [～平均品质] 貿 平均中等品質. FAQ. ＝'大路货' [～习惯]好ましい習慣. 例 <养成讲卫生的

〜衛生を重んじる好ましい習慣をつける.〔〜效果〕りっぱな成果.

〔良机〕liángjī〔名〕(書)良い機会.好機.チャンス.<莫失〜!>好機逸するなかれ.<勿失〜!>良いチャンスを逃さぬよう.

〔良吉〕liángjí〔名〕吉日.

〔良家〕liángjiā〔名〕①(書)けがれのない家筋.良家.<〜女子也有上茶馆的,这是洋场上的风气>また,良家の子女でも'茶馆'(中国式の喫茶店)に行くものがいたが,これは上海の風潮であった;(《二十年·9》).<他为朝廷妙择〜女子,养育宫中>彼は朝廷のために良家の娘を厳選して,宮中で養った;(《古今·22》).〔〜妇女〕良家の婦女.〔〜子〕(·zǐ)良家の子.良家の息子.例<宫中虽〜千数,无可悦目者>宮中に良家出身の宮女が何千人といたが,目にかなう者は一人もいなかった;(《長恨》).②(旧)かたぎの人;娼妓(しょうぎ)に対して.<我这妹子性格极好,终久也是〜的货>私のこの妹は,とても気だてがよいので,いつかはかたぎの人間になります;(《初拍·25》).

〔良贱〕liángjiàn〔名〕①(書)(身分の)貴賤(きせん);士·農·工·商を'良',娼(遊女)·優(芸人)·隷·卒を'賤'とした.②(書)善悪.善いものと悪いもの.③(旧)良民と賤民;家の者を謙遜(けんそん)していう.<臣愿将全家〜,保杨仪不反>臣は家の者みなを質としても,楊儀の謀反せざるを保証したい;(《三國·105》).④(旧)主人と下僕.<令将妻子〜,尽赴南郡公安住歇>将軍の妻子·主従をみな南郡の公安にやって休ませるよう;(《三國·65》).

〔良将〕liángjiàng〔名〕(書)優れた将軍.

〔良金〕liángjīn〔名〕(書)高純度の金.〔〜美玉〕〔成〕純金と美しい玉.(喩)人の品性や文章の優れているたとえ.例<马给事爱惜如〜,自不必言>馬給事が金や宝石のようにいとおしんだことは,いうまでもございません;(《醒世·17》).

〔良久〕liángjiǔ〔形〕(書)たいへん久しい.='很久'<不语〜>長い間話さない.<〜〜默然不语>長い沈黙が続いて全く口をきかなかった;(《兒女·18》).<〜,大震一声,皮忽绽裂,其中突出个人来>長い間大きくとどろくと,急に皮が破れ,その中から人が飛び出してきました;(《古今·32》).<非烟读毕,吁嗟〜>非烟は読み終えると,長いこと嘆息しておりました;(《清平·刎頸》).

〔良苦〕liángkǔ〔形〕(書)たいへんな苦労をする.<大夫〜,休矣>大夫はたいへん御苦労であった,休息するがよい;(《秦夢》).

〔良媒〕liángméi〔名〕(書)仲人の上手な人.

〔良民〕liángmín〔名〕(旧)①一般の人民.↔'贱民' ②分を守る人民.良民.〔〜证〕身分証明書.良民証;反政府団体·党に属さないことを保証する.例<事起仓促,杨曙哪来得及办〜呢!>事態は切迫し,楊曙がどうして良民証を都合するのに間に合おうか.

〔良牧〕liángmù〔名〕(書)よい役人.<自是知县洗心涤虑,遂为〜>これより知県はすっかり悔い改め,りっぱな役人になった;(《醒世·9》).

〔良能〕liángnéng〔名〕(書)天分.持って生まれた才能.〔形〕人徳が優れ,才能が卓越している.

〔良庖〕liángpáo〔名〕料理の上手な板前.

〔良朋〕liángpéng〔名〕(書)良い友.〔〜悠邈〕友が遠く離れ離れになっている.

〔良妻〕liángqī〔名〕良妻.賢い妻.

〔良契〕liángqì〔名〕(書)意気投合した友人.<嗟我遘〜,寄忻霄梦间>わが良友に会ったことに感嘆し,喜びを夜の夢の中に寄せる;(《幽明錄》).

〔良禽相木而栖〕liángqín xiàngmù ér qī ='良禽择木而栖'<〜,贤臣择主而事>良禽(りょうきん)は木を見てすむ,賢臣は主を選んで仕える;(《三國·65》).

〔良禽择木而栖〕liángqín zémù ér qī〔諺〕よい鳥は木を選んですむ.(喩)よい人は相手を選んで交わる.才徳を兼ね備えた人が賢明な主人を選んで仕える.

〔良人〕liángrén〔名〕(書)①昔,女性が夫をいった言葉.='丈夫'<日后嫁个〜>あとで嫁がせる;(《水滸·39》).<〜以世袭猛烈,血气方刚,…>夫は先祖からの猛烈な気性を受け継いで,血気盛んな年ごろであり,…;(《蘊癖》).<〜罢远征>わが夫はいつの日遠征から戻ってくるのだろう;(李白《子夜呉歌》詩).注'良人'は'丈夫'より丁寧な言い方.②一般の人民.↔'奴','婢' ③(旧)よい人.善人.良民.<这婆娘倒不是〜>このあまは良い人間ではない;(《水滸·45》).④(旧)妻.<何道理把〜调戏?>なぜ妻に悪ふざけするのか;(《水滸·7》).⑤良家の婦女.<清平世界,是何道理,把〜调戏?>泰平な世に良家の婦女をからかうとは,どういう了見か;(《水滸·7》).

〔良善〕liángshàn〔名〕(書)善良な人間.<讹诈〜>善良な人をだます.〔形〕善良である.育ちがよい.<他们觉得这是被逼迫者的一个〜的动机>彼らはこれは迫られてやった一つの善意ある動機なのだと感じた.<当初只说娶过〜人家女子,…>はじめはただただ良家の娘をめとると言っていたが,…;(《清平·快嘴》).〔〜受人欺,慈善生患害〕〔諺〕善良ならば人に欺かれ,善を行っても災いに遭う;(《金瓶梅·38》).〔〜之人〕善良な人間.

〔良深〕liángshēn〔形〕(書)たいへん深い.まことに深い.

〔良师〕liángshī〔名〕(書)良師.〔〜益友〕〔成〕良き師良き友;(《晏子春秋·雜篇》).例<他是我中学的同学,也是我们的〜>彼は私の中学のクラスメートで,我々の良き師であり,またためになる友人だ.例<《人生》这本杂志,内容健康,形式活泼,是我的〜>《人生》という雑誌は,内容が健全で形式も生き生きとしており,私の良き師であり,良き友だ.例<他是我的至亲,又是〜>彼は私にとって最も親しく,しかも良い教師かつ良い友人である.

〔良时〕liángshí〔名〕(書)良い機会.<趁此〜,你试演演,让我等看看>今の機会にためしにやって見せてくれないか;(《西遊·2》).

〔良食〕liángshí〔名〕(書)おいしい食べ物.

〔良史〕liángshǐ〔名〕(書)事実に忠実に歴史を書く史官.

〔良士〕liángshì〔名〕(書)賢人.

〔良是〕liáng shì〔連〕(書)まことに正しい.<仁兄所见〜>貴兄の見解はまことに正しい;(《醒世·32》).

〔良死〕liángsǐ〔動〕(書)よい死にざまをする.天寿を全うする.='良终'

〔良松〕liángsōng〔名〕→'相良松'

〔良田〕liángtián〔名〕(書)良田.美田.

〔良图〕liángtú(書)〔名〕①良策.<不如先取荆州,全据长江,别作〜>先に荊州を取って長江全域を手に入れてから,別に良策をねればよい;(《三國·75》).②長久の策.熟慮した結果の策.〔動〕熟慮する.計画をよく考慮する.

〔良沃〕liángwò〔名〕(書)肥沃(ひよく)な田地.

〔良晤〕liángwù〔名〕(書)楽しい会合·面会.<望早日来京,一图〜>早く都へ出て,楽しく面会することを望んでいます.

〔良相〕liángxiàng〔名〕(書)優れた大臣.<国乱则思〜>国が乱れると優れた大臣がいればと思う;(《史記·魏世家》).

〔良宵〕liángxiāo〔名〕(書)良宵.良夜.すばらしい晩.<不觉的早尽午来昏又至,〜才过又侵晨>いつか朝がすぎて昼となり,またたそがれ,良き一夜がすぎて再び迎える早朝;(《西遊·81》).

〔良心〕liángxin(又)liángxīn〔名〕良心.<有〜>良心がある.<坏了〜><丧〜>良心を失う.<拍拍〜说>良心に問うて言う.<其实凭〜讲,爷爷不要你出去,还是为你好>実は良心に従っていえば,祖父はあなたに行かせたくないのですが,やはりあなたにとってよいことです.<这些日子里觉新不断地受到〜的谴责>この数日間覚新はたえず良心の呵責(かしゃく)を受けていた.〔〜不死〕良心がまだある.例<那班人还算〜,后来三个改过,作了好人,趁个小买卖儿>その連中はまだ良心が残っているらしく,後に3人は悔い改めてまっとうな人間になり,小商いを始めました;(《兒女·32》).〔〜大理,锅中无米〕〔諺〕善良でよく道理をわきまえた人であるのに,貧乏でなべには炊くコメもない.清廉だと貧乏暮らしはついてまわるものである.〔〜发现〕良心の発露.〔〜话〕良心的な言葉.偽りのない話.例<我只能说句〜>私は良心からの話を言うより外はない.〔〜责备〕心の鬼が身を責める.良心の呵責(かしゃく).例<受到〜>良心のとがめを受ける.

〔良性〕liángxìng〔形〕(医)良性(の);(不完).〔〜病〕軽い病気.〔〜瘤〕〔〜肿瘤〕良性腫瘍(しゅよう).〔〜循环〕良性循環.

〔良言〕liángyán〔名〕(書)良い言葉.誠実味のある言葉.好意ある言葉.〔〜难劝异心人〕誠実な言葉でも二心持っている人を説得することはできない.〔〜善语〕他人に対して役にたつ有益な言葉.例<老赤桑的〜,也不能再使他感到快乐与温暖>老赤桑の役にたつ有益なアドバイスも,もう二度と彼に喜びとあたたかさを感じさせることはできなかった.〔〜相劝〕好意をもった言葉で勧める.例<我〜,他非但不听,反而迁怒于我>私は好意をもった言葉で勧めたが,彼は聞かないのみか逆に私に八つ当たりした.

〔良药〕liángyào〔名〕良薬.<相传这芭蕉花是治晕病的〜>このバショウの花が目まい病の良薬だと伝えられている.〔〜苦口〕〔諺〕良薬は口に苦し;多く'忠言逆耳'と続く;(《韓非子·外儲說左上》).例<来自群众的批评是〜,要虚心接受>大衆からの批判は,良薬口に苦しで心をむなしくして受け入れなければならない.例<常言道〜,忠言逆耳,这是千真万确的>ことわざにいう,「良薬は口に苦く,忠言は耳に逆らう」は本当に正しいことだ.例<〜利于病,忠言逆耳利于行>良薬は口に苦く病に効く,忠言は耳に逆らいて行いによし;(《琵琶記·32》).

〔良冶〕liángyě〔名〕(書)腕の良い鍛冶(かじ)職人.

〔良夜〕liángyè〔名〕(書)①麗しい夜.<凭般〜,何忍便睡?>こんなすばらしい夜にどうして寝られましょう;(《古今·4》).②深夜.

〔良医〕liángyī〔名〕優れた医者.良医.<你这个〜倒治不了自己的病>きみというこの良医は,なんと自分の病気を治せないのか.〔〜三折肱〕〔諺〕人は思わぬさまざまな困難に出会うもの.〔〜之门多病人〕良医の門には病人多し.

〔良已〕liángyǐ〔動〕(書)(病気が)治る.<病〜>病気が治った.

〔良用〕liángyòng〔副〕(書)はなはだ.たいへん.本当に(…である).<岂斯沈痼,〜悯恻>そのような重病であったとは,まことに悲しくいたましいことである;(《枕中》).

〔良友〕liángyǒu〔名〕(書)良友.良き友.気の合った友.

〔良莠〕liángyǒu〔名〕(書)良いものと悪いもの.<他们并不分别〜,一律剿杀>彼らは良いものと悪いもの(良民と'土匪')の区別を全くせ

ず、すべて殺してしまう；（《官場•48》）.［～不齐］［～混淆］〔成〕善人と悪人がまじっている. 玉石混淆；‘莠’〔エノコログサ〕は品行の劣っている人のたとえ. 例〈这些青年里, 大部分是积极上进的, 但也有小部分人消极怠工, 不求上进, 真是～〉これらの青年の中の大部分は積極的に向上していくものだが、一部分のものは消極的で、なまけて向上しようとしない、本当に良い人と悪い人が入りまじっている. 例〈就如五谷～〉五穀のように良いのも悪いものもあって不ぞろい；（《兒女•40》）.［～不一］〔成〕＝‘良莠不齐’〈百姓虽然～, 也算易治〉人々は善人もいれば悪人もいますが、まあ治めやすいといえます；（《咀華•2》）.

［良缘］liángyuán〔名〕〔書〕①（結婚の）良縁.〈相公若是允了, 真是天配～哪！〉若様がもし承知してくださるなら、まさしく天が下された良縁です；（《三俠•52》）. ② よい因縁. よい便り.

［良月］liángyuè〔名〕〔書〕10月の別称.

［良酝］liángyùn〔名〕〔書〕美酒. 名酒.〈～則有桂露流霞香蜜等名〉桂露•流霞•香蜜などという名の美酒があった；（《師師》）.

［良知］liángzhī〔名〕〔書〕① 良知. 学ばずして知る先天的な知能.［～良能］人の本能と天賦の才；経験また教育によらず、ただちに知り、また行いえるもの；（《孟子•盡心上》）. ② 良い友.

［良执］liángzhí〔名〕〔書〕良友.

［良种］liángzhǒng〔名〕優良品種.〈～绵羊〉良種のメンヨウ.〈选～〉良種を選ぶ.［～基地］集中的に優良品種を作る場所.［～林］〔林〕精英種子林.［～马］種のよいウマ.

［良渚文化］Liángzhǔ wénhuà〔運〕浙江省銭塘江下流域と太湖周辺の新石器文化；ほぼB. C. 3210～3470年ごろ. コメ•ラッカセイ•ゴマ•マメ類などが発見された.

［良子］liángzǐ〔名〕〔書〕良い子. 善良な息子.

［俍］

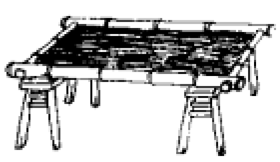
liáng 良い. 巧みである.〈～工〉(-gōng) 腕のたつ職人.

［凉㊀］（涼）

liáng ①〔形〕冷えている. 涼しい. 温度が低い；天候では、‘冷’よりは暖かい.〈饭～了〉御飯が冷めた.〈酒～了〉酒が冷めた.〈立秋之后天气～了〉立秋の後、涼しくなった. ②〔動〕（‘～了’として）失望する. げっそりする. がっかりする. 興ざめする.〈听到这消息, 他心里就～了〉この知らせを耳にして、彼はげっそりした.〈爹这么一说, 我就～了半截儿〉おやじにこう言われて、私はがくんときた. ③〔動〕〔方〕風邪をひく；〔四川〕.〈～倒了, 正睡在床上〉風邪をひいて、いまベッドで眠っている. ④〔動〕〔方〕（‘～了’として）失敗する.〈他们俩的事, ～了！〉あの二人のことはだめになった. ⑤〔名〕姓. ‖ ㊁ liàng

［凉白开］liángbáikāi〔名〕〔方〕湯ざまし. 冷たいさ湯；〔天津〕.〈原来是这家商店为顾客准备的～〉なんと、この店が客のために用意してくれた湯ざましだったのである.

［凉板(儿)］liángbǎn(r)〔名〕〔方〕涼をとるのに用いる寝具；〔四川〕.



凉板（儿）

［凉拌］liángbàn〔動〕冷たいさっぱりした食べ物を、油•しょうゆ•酢などであえものにする.〈黄妈用一个篮子把四样冷盆提了进来：是～蜇皮、椒麻鸡、火腿、皮蛋〉黄媽はクラゲのあえもの、サンショ漬けのとり肉、ハム、ピータンなど4品の前菜を入れたかごを提げて入ってきた.［～菜］あえもの；野菜•肉•油•しょうゆ•酢などを用いる.［～菜花］カリフラワーのサラダ.［～粉皮］‘粉皮(儿)’をあえものにした食べ物.［～面］冷やしうどん.［～肉丝］ブタ肉の酢じょうゆあえ.［～三丝］千切りのあえもの.

［凉半截］liáng bànjié〔熟〕（失望して）がっかりする.〈谷子已经开始发霉了, 我一见～, …〉穀物はすでにかび始めていて、私は見てがっかりし、….

［凉冰冰(的)］liángbīngbīng(de)〔形〕氷のように冷たい. ひやりと冷たいさま.〈海风吹在湿漉漉的脸上, ～的〉海風が（涙で）しとどにぬれた顔に吹きつけ、ひやっとした.〈…, 卷着裤腿, 两只脚正在～的污泥中〉…、ズボンのまた下を巻き付けて、両足はちょうどひんやりとしたぬかるみの中にあった.

［凉薄］liángbó〈又〉liángbáo〔形〕〔書〕① 才徳に欠ける. ② 情がない. 薄情である. 冷たい.〈世情～〉世情が冷たい. ③ 不如意である. 貧しい.〈家事～〉家のやりくりが不如意である.

［凉不丝儿］liángbusīr〔形〕冷たくて気持ちがいい. どことなく涼しい.〈把汽水用凉水拔一下, 喝起来～〉サイダーを冷水でひやすと、飲むとき冷たくて気持ちがいい.

［凉菜］liángcài〔名〕冷たい料理. 前菜. オードブル；中国料理はほとんど温かいうちに食べるので、区別する.

［凉茶］liángchá〔名〕① 冷たいお茶. 冷めたお茶. ②〔方〕のぼせをとるお茶；〔粤〕.

［凉窗］liángchuāng〔名〕寒冷紗を張って風通しをよくした窓.

［凉床(子)］liángchuáng(zi)〔名〕納涼用タケ製ベッド.〈老寿就搬上～, 上梨园那个小窝棚里住去〉老寿はすぐに夏用のベッドを運びこみ、ナシ畑のその小さな掘っ立て小屋へ行って住んだ.

［凉德］liángdé〔形〕〔書〕不徳である. 徳に欠ける.

［凉簟］liángdiàn〔名〕夏季に座る、あるいは寝る時に敷くタケのむしろ.

［凉碟(儿)］liángdié(r)〔名〕① 前菜. オードブル；皿などに盛ってあるもの. ②‘凉菜’を盛った皿.

［凉饭］liángfàn〔名〕冷めた飯.〈不能吃～〉冷や飯を食べてはいけない.

［凉粉(儿)］liángfěn(r)〔名〕① リョクズまたはセンソウの粉を煮て作ったところてん状の、夏向きの冷やして食べる食品；リャンフェン. ② センソウの粉. ③〔方〕＝‘玻璃粉3)’（☞‘玻璃’）

［凉粉草］liángfěncǎo〔名〕〔植〕センソウ；シソ科. 枝と葉は煮て‘凉粉’をつくる. また全草薬用となり、のぼせをとり暑さを避ける効用がある. ＝‘仙人草’

［凉粉树］liángfěnshù〔名〕〔植〕オオイタビ.

［凉风(儿)］liángfēng(r)〔名〕涼風. すずかぜ.〈～徐来〉涼風そぞろに来る.［～脖子］〔方〕むきだしの背中；〔四川〕. 例〈那夜三更时候, 他脱了个～〉その晩の真夜中に彼はもろはだを脱いだ.

［凉糕］liánggāo〔名〕モチゴメの粉を主材にしてつくる、ういろうのような夏の食べ物.

［凉瓜］liángguā〔名〕〔植〕ニガウリ.

［凉锅贴饼子］liáng guōtiē bǐngzi〔熟〕冷めた‘锅贴饼子’.〔転〕冷めるとなべからはがれて落ちるところから、家出することをいう.

［凉汗］liánghàn〔名〕冷や汗.〈出～〉冷や汗が出る.

［凉货］liánghuò〔名〕〔方〕夏季に売る寝ござ•扇子などの商品；〔北京〕.

［凉剂］liángjì〔名〕消炎•解熱の漢方薬.〈老张先下热药, 后下～〉老張はまず熱性の薬を与え、のちに解熱の薬を与えた.

［凉季］liángjì〔名〕〔気〕冷涼期.

［凉浆］liángjiāng〔名〕〔旧〕冷めた重湯；残飯を意味する. また、死者に供える御飯.〈看时节将碗～奠〉時をみて冷めた重湯を一わん供える；（《元曲•竇娥冤•3》）.

［凉轿］liángjiào〔名〕囲いの幕やカーテンがない‘轿子’〔かご〕の一種.〈将乘～来抬了武松〉‘凉轿’に乗せて武松を担いできた；（《水滸•23》）.

［凉津津(的)］liángjīnjīn(de)〔形〕どことなく涼しい.〈微风吹得浑身～的〉微風が吹いて全身なんとなく涼しい.

［凉浸浸(的)］liángjìnjìn(de)〔形〕〔方〕ひんやりと寒いさま. うすら寒いさま. すがすがしいさま. ＝‘凉飕飕(的)’；〔広〕.〈风像个贼似的从那个洞闯进草棚里来, 吹得奶奶身上～的〉風はまるで賊かなにかのようにあの洞穴からわらぶきの小屋に闖入して、おばあちゃんの体をひんやりさせた.〈～的, 她感到一阵沁人肺腑的舒服〉涼しく、肺腑にしみるようで気持ちが良い.

［凉酒］liángjiǔ〔名〕冷や酒.

［凉开水］liángkāishuǐ〔名〕湯ざまし.

［凉快］liángkuai〔形〕涼しい.〔慣〕〈下了一阵雨, 天气～多了〉一雨降って、ぐっと涼しくなった.〈树底下～〉木の下は涼しい.〔動〕涼む.〈我们到树荫下面去～一会儿吧！〉私たちは木陰に行って、少し涼みましょう.〈您请宽宽衣, ～～！〉どうぞ服をおとりになって涼んでください.

［凉拉巴唧(的)］liánglabājī(de)〔形〕〔方〕〔貶〕ひんやりとするさま；〔東北〕.〈饭～的, 没法吃〉御飯が冷えていて食べようがない.

［凉剌呱唧］liánglaguāji〔形〕〔方〕冷たい；〔東北〕.〈可别吃那～的剩饭, 怕闹肚子！〉冷たい残り御飯を食べないように、お腹を下すといけないから.

［凉廊］liángláng〔名〕ロッジア；建物正面の回廊.

［凉了半截(儿)］liángle bànjié(r)〔熟〕げっそりする. がっかりする. 失望する.〈他一看就～了〉彼は見るなりげっそりした.〈一听他那口气, 我心里就～儿〉彼の話を聞くなり、私は失望した.〈海棠姑听见这话, ～, 也不好再叫侄儿往出担柴了〉海棠姑はこの言葉を聞くとがっかりして希望を失い、もうこれ以上甥に柴を担ぎに行かせるのも具合がわるかった. 注‘半截(儿)’は半身のこと.

［凉凉茄儿］liángliangqiér〔名〕〔方〕〔植〕イヌホオズキ；〔北京〕.

［凉凉儿］liángliangr〔名〕〔方〕ガラス. ビードロ；多く、かんざしや耳飾りなどの装飾品に用いる；〔北京〕.〈这根头簪儿是～的〉このかんざしはビードロだ.［～针儿］ビードロのピン.

［凉凉簪儿］liángliangzānr〔名〕乳白色の材料で作ったかんざし；旧時、女性の最も安あがりな髪飾りだった.

［凉绿豆］liánglǜdòu〔名〕冷やしたリョクズのしるこ.

［凉帽］liángmào〔名〕① 夏帽子；官吏用と一般人用の2種類があった. ②〔方〕ムギわら帽. ＝‘草帽’；〔閩〕.

凉帽

［凉面］liángmiàn〔名〕冷やしうどん；ゆでた後、冷水をかけ、油を入れてかき混ぜ、食べるとき調味料を入れる.

［凉木］liángmù ＝‘松汤’

［凉棚］liángpéng〔名〕① 夏、丸太を組み、それにアンペラ様のものを張った日よけ. アンペラがけのやぐら.〈花房顶罩着芦帘的～〉温室の屋根はアシのすだれの日よけがかかっている.［～季儿］〔方〕日よけを組む忙しい月；陰暦4月にあたる；

北京. ②＝'凉篷'

[凉篷] liángpéng [名] かざした手. 〈手搭～往上瞧〉手をかざして上を見る.

[凉起] liángqǐ [動] [方] 冷遇される；[四川].

[凉气] liángqì [名] ① 涼しい空気. 〈回复过～来〉涼気が戻る；(«魯·吶·風»). ②(驚き·恐れのあまり吸い込む)息. 〈他不由得吸了一口～〉彼は思わず息をのんだ.

[凉气儿] liángqìr [名] 涼味. 冷気.

[凉热] liángrè [名] あつさかげん. (温度の)あんばい. 〈洗澡水～怎么样？〉風呂の湯かげんはどうですか.

[凉飒] liángsà [形] ひんやりとする. 〈只觉得风气森森, 比先更觉～起来〉あたりの空気が陰にこもり、前よりはひんやりと感じた；(«紅樓夢·75»).

[凉伞] liángsǎn [名] 日傘. パラソル. 〈打～〉同上をさす. [～虽破, 骨格尚在] [諺] パラソルは破れてしまっても、骨組みだけはまだ残っている. 貧乏はしてもしゃんとした根性は残っている.

[凉伞遮金珠] liángsǎn zhējīnzhū [連] [植] マンリョウ.

[凉森森(的)] liángsēnsēn(de) [形] ひんやりしたさま. ひやっと冷たい. 〈洞里～的〉穴の中はひんやりしている. 〈我摸他脑袋～, 烧一退病就好了〉私が彼の頭をさわってみたらひんやりとしていて, 熱が下がり病気がよくなっていた.

[凉衫] liángshān [名] 夏の上着.

[凉渗渗(的)] liángshēnshēn(de) [方]＝'凉丝丝(的)'

[凉渗] liángshen [方] [形] ひんやりとした感じがする. かすかに寒い；[北京], [天津]. 〈挺～的小风儿〉けっこう冷たい微風. 〈一入秋就～了〉秋に入るとすぐにひんやりする. 〈冰镇汽水多～〉氷で冷やしたサイダーはなんとひんやりした感じがすることか. [動] がっかりする；[天津].

[凉柿子] liángshìzi [名] 冷凍したカキ(柿). ＝'冻柿子' [心里吃了～了] [熟] ほっとする. 安心する.

[凉薯] liángshǔ [名] [植] ヤムビーン. クズイモ.

[凉爽] liángshuǎng ＝'凉快[形]' 〈傍晚的空气很～〉夕方の空気はさわやかである. 〈下弦月已经升到中天, 街道上～得很, 安静得很〉下弦の月がもう空の真ん中にのぼっていた、通りはとても涼しく、とても静かだった.

[凉爽呢] liángshuǎngní [名] [紡] ウール·デクロン.

[凉爽爽(的)] liángshuǎngshuǎng(de) [形] さわやかなさま. 〈一口气喝干, 心里顿时觉得～的〉一気に飲み干すと、胸がとたんにすうっとした.

[凉水] liángshuǐ [名] ① 水. 冷や水；'温水'〔ぬるま湯〕、'热水'〔湯〕に対し. ② 生水. 〈跑到厨房舀一瓢～喝了〉台所へ駆けて行って生水を一杯すくって飲んだ. ③ [方] 清涼飲料；[広].

[凉丝丝(的)] liángsīsī(de) ＝'凉丝儿丝儿(的)' [形] ① 肌寒いさま. どことなく寒いさま. ひんやりするさま. 〈地下室～的〉地下室はひんやりしている. ②(料理などが)少し冷えている. 〈这盘凉菜拌的太好了, 吃起来～的, 正好下酒〉この前菜はたいへんよく出来ている、食べるとひやっとして酒のさかなにちょうどよい.

[凉似瓦块(的)] liángsiwǎkuài(de) [形] 瓦のかけらのように冷たいさま；多く(食物が)冷たいさま. 〈你先等一会儿, ～的吃了会肚子疼的〉まずしばらく待ちなさい、冷たいまま食べたら腹が痛くなります.

[凉嗖嗖(的)] liángsōusōu(de) ＝'凉飕飕(的)' [形] うすら寒いさま. 〈屋里没火, ～的〉部屋に火の気がなく、うすら寒い. 〈晨风～地迎面吹来, 使人感到有点儿冷〉明け方の風が正面からひんやりと吹いて、少々寒かった.

[凉榻] liángtà [名] タケ製の低いベッド；夏ちょっと休むときに用いる.

[凉台] liángtái [名] ① テラス. ② 物干し場.

[凉厅] liángtīng [名] 納涼用の建物. 四方窓になっている大きな部屋.

[凉亭] liángtíng [名] ①(休息·雨宿り用の)あずまや. 〈天井中间有一座茅草搭的～〉空き地の真ん中にはカヤ(茅)で造ったあずまやがある. [～虽好, 勿是久留之家] [諺] あずまやはいくら涼しく居心地がよくても、長く住む家ではない. 本来の用途でないものは一時間に合っても長く使用はできない. ② [建] ガジーボー.

[凉亭子] liángtíngzi [白]＝'凉亭①' 〈把椅子端在～上〉いすをあずまやに運ぶように；(«咱華·2»).

[凉透(了)] liángtòu(le) [動] ① 冷えきる. 冷めきる. 〈～了的面条〉冷めきったうどん. ② すっかり興ざめする. 〈他那条肠子是～了〉彼女の心中はすっかり冷えきっている；(«兒女·16»).

[凉瓦瓦(的)] * liángwāwā(de) [形] 体が冷えているさま. 〈浑身～的, 冻醒了〉全身冷えて、寒くて目がさめた.

[凉歪歪(的)] liángwāiwāi(de) [形] たいへん冷たい. 冷えきっている. 〈别叫他回来吃些～的东西〉彼が帰って来て冷えきったものを食べさせることがないように.

[凉庑] liángwǔ [名] [白] 日よけの屋根. 〈教军士搭盖～〉兵士に日よけの屋根をかけさせた；(«水滸·105»).

[凉席] liángxí [名] 寝ござ；多く、タケひごや草で編む. 夏、ベッドの上に敷き眠る. 〈他躺在铺～的床上〉彼は寝ござを敷いたベッドに横たわった.

[凉夏] liángxià [名] [気] 冷夏.

[凉鞋] liángxié [名] ① サンダル. ② 夏靴.

[凉血] liángxuè [名] 冷血. [～动物] [動] 冷血動物.

[凉药] liángyào [名] 体内の熱を散らし、解熱する中国医薬；オウレン·ダイオウ·犀角などなど.

[凉夜] liángyè [動] [方] 戸外で夜を明かす. 〈今天只有在这～了〉今日はここで夜を明かすしかない.

[凉意] liángyì [名] 涼しさ. 涼しいけはい. 〈感到了一点～〉少しひんやりした. 〈在这为了寻找～, 人们外出游山玩水的时候〉涼を求めて海に山に人出の多い今日このごろ. 〈依稀感到～〉ほのかに涼しいけはいを感じる；(«魯·彷·示»).

[凉荫] liángyīn [名] 日陰で涼しいところ. 〈她们在树～下边领着孩子们玩玩, …〉彼女たちは木陰の涼しいところで子どもたちを連れて遊んでいて、….

[凉荫荫(的)] liángyìnyìn(de) [形] ① 日陰で涼しいさま. 〈找个～地方坐一会儿吧！〉日陰の涼しいところを探してひと休みしよう. ② 人気がなく冷気を覚えるさま.

[凉幽幽(的)] liángyōuyōu(de) [形] (風を)ひんやりと感じるさま. 〈从那里送来一阵～的微风〉そこからひんやりと涼しい風が送られてきた.

[凉悠悠(的)] liángyōuyōu(de) [形] [方] ① さわやかで涼しい；[四川]. 〈这风吹起～的〉風が吹いて気持ちがよい. ② 愉快である；[四川]. 〈他听了表扬, 心头～的〉彼は表彰を聞いて心が躍った.

[凉友] liángyǒu [名] [書] 扇. ＝'扇子' 〈～招清风〉扇がすがすがしい風をおこす；(陶穀«清異録»).

[凉浴] liángyù [名] 冷水浴.

[凉澡] liángzǎo [名] [白] 水浴び. 〈洗～〉水浴びする. 水浴する；(«十二樓·夏宜樓»).

[凉着] liángzháo [動] 風邪をひく.

[凉枕] liángzhěn [名] 陶器·タケ·籐などで作ったまくら.

[莨]㊀ liáng ①＝'薯莨' ②[莨绸] (liángchóu) [名] 夏の中国服などを作るのに用いられる衣料. ＝'香云纱' ∥ ㊁ làng

[梁]([①]樑) liáng ① [名] はり. 大梁. 桁. 梁桁. ガーダー. 〈上～〉はりを渡す. ② 橋. ③(～子·儿) [名] つる. 器物に付いている弓形の柄. 〈茶壶～儿〉土瓶のつる. ④(～子·儿) [名] 中央の高くなっている部分. 〈山～〉山の背. 〈鼻～〉鼻梁. 鼻すじ. ⑤ [名] 戦国時代の国名；魏は'大梁'〔今の河南省開封〕に遷都してから、国名を'梁'に改めた. ⑥ [名] 南朝の一つ. 西暦502～557；蕭衍が建国. ⑦ [名] 姓.

[梁闇] liáng'àn [名] [書] ① 天子が喪に服すこと. ② 喪に服するいおり.

[梁暗] liáng'ān [名] かもい. ＝'门楣'

[梁材] liángcái [名] [林] 押角.

[梁槽钢] liángcáogāng [名] [建] 桁溝鋼.

[梁叉] liángchā [名] (自転車の)ガーダー·フォーク.

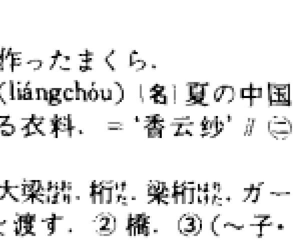
[梁昌] liángchāng [形] [書] よりどころを失ったさま. 混乱する. 散々である. 〈孤军～〉孤立した軍隊が混乱している.

[梁地] liángdì [名] 山の背の田畑.

[梁栋] liángdòng [名] [書] 棟梁. 有用な人材. 〈那国王见他耸壑昂霄, 以为济世之～〉国王は彼が気高いものをもっており、済世の大人物だと考えた；(«西遊·30»).

[梁规] liángguī [名] コンパスの一種；大円·円弧を描くときや２点間の距離を測るのに用いる.

[梁架] liángjià [名] 中国伝統木造建築中の骨組み；一般に柱の間の上部にはりと短い柱で組み、屋面のけたを支える働きをする.



梁架

[梁丽] liánglì [名] [書] ① 小舟. ② 家のはり. うつばり. ＝'梁欐'

[梁龙] liánglóng [名] [動] ジプロドクス.

[梁孟] liángmèng [名] [書] 東漢の梁鴻と妻の孟光；互いに敬愛していたところから、他人の夫妻に対する美称.

[梁木] liángmù [名] はり；重任にある人も例える. [～其坏] 梁木が折れること. 要人、賢人、哲人が死ぬことを例える.

[梁桥(儿)] liángqiáo(r) [名] ① 姉妹の夫の関係. ② [建] ガーダー·ブリッジ.

[梁丘] Liángqiū [名] 複姓.

[梁上君子] liáng shàng jūn zǐ [成] ① 盗人の異称；後漢の陳寔の家に盗人が忍び込み、はりの上に隠れたところ、陳寔が彼を梁上の君子と呼んだことから. ② 思想上態度を決めかねているもの. 動揺分子. 〈既爬不上去, 又下不来的～〉登ってもいけず、そうかといって降りてくることもできぬ梁上の君子.

[梁式] liángshì [形] ビーム式(の). 梁式(の)；[不定]. [～起重机] [～桥] [機] ビーム式起重機. [建] 梁式橋.

[梁托] liángtuō [名] [機] ハンガー.

[梁王茶] liángwángchá〔名〕植 タイワンモミジ;ウコギ科.

[梁王忏] liángwángchàn〔名〕白 南朝の梁武帝が亡くなった後,郗氏の宿業を懺悔ざんげするためにつくったと伝えられた経文.〈礼拜～〉'梁王忏'を読んでもらった;(《金瓶梅·8》).〈一个尽世不修～〉一人は一生涯'梁王忏'を修めない;(《水滸·115》).

[梁园虽好] liángyuán suī hǎo〔諺〕('不是久恋之家'と続き)西漢の梁孝王劉武の花園の梁園はよいとはいっても,自分の家ではないので,いつまでもとどまっている所ではない.ここはよい所だが,いつまでもいる所ではない;'梁园'は東京汴梁を指し,また繁華な場所,あるいは劇場を指した.'兔园''梁苑'とも称した;(《水滸·6》).

[梁支承] liángzhīchéng〔名〕機 桁受げたうけ.＝'梁座'

[梁子] liángzi〔名〕①方 山の背.＝'山脊' ② 講談や歌い物·語りの演目内容を簡単に紹介したもの.

[量㊀]

liáng ①〔動〕器物で物の量や長さをはかる.〈用斗～米〉升でコメを量る.〈用尺～布〉ものさしで布を測る.〈～身高〉身長を測る.〈～体温〉体温を計る.〈～体重〉体重を量る.〈～血压〉血圧をはかる.旧 はかって買う,または売る.〈～盐〉塩を買う.塩を売る.〈～米〉コメを買う.コメを売る.〈妇人～了长短〉女は長さを測った;(《金瓶梅·3》). ② 推し量る.〈思～〉思い巡らす.〈打～〉確かめるように見る.推し量る. ③(又liāng)方(人を)たたく;北京.〈再闹,瞧我不～你的!〉これ以上騒いだら,おまえをひどく殴ってやるぞ.〈～了个大嘴巴〉大きなびんたをくらわせた.→㊁ liàng

[量杯] liángbēi〔名〕機 メートルグラス.度盛器.

[量表] liángbiǎo〔名〕化 比重計.動力計.

[量布] liáng bù〔連〕① 布を測る. ② 布を買う. ③ 布を売る.

[量肠子] liáng chángzi〔熟〕方 ある人の底意を忖度そんたくする;北京.〈你就不怕人家～吗?〉あなたは人が考えをさぐってくるのが怖くないのですか.〈量他的肠子〉彼の気持ちを忖度する.

[量程] liángchéng〔名〕機 測定範囲.測量範囲.レンジ.

[量尺] liángchǐ 貿〔動〕(積送貨物の)容積を調べる,計量する.〔名〕(運賃)才積建.[～计费]費用才量計算.

[量地] liáng dì〔連〕土地を測量する.

[量地皮] liáng dìpí〔熟〕⑤ 人を地面にたたきのめすこと.

[量度] liángdù〔動〕(長さ·重量·容積および仕事量などを)測定する.推し量る.〔名〕機 測度.メジャー.メートリック.

[量杆] liánggǎn〔名〕① 機 計量棒.標尺.ゲージ·ロッド.メジャーリング·ロッド. ② スピンドル.

[量管] liángguǎn〔名〕機 ビュレット.

[量规] liángguī〔名〕機 ゲージ.キャリパー.番手.メス·ゲージ.[～公差]ゲージ公差.[工作～]工作ゲージ.

[量角规] liángjiǎoguī＝'量角器'〔名〕機 分度器.角度測定器.角度定規.角度指し.アングル·プロトラクター.

[量酒] liángjiǔ〔名〕白 酒楼の店員.酒楼の番頭,手代.＝'酒保','量酒的','量酒人'〈教～添只盏儿来〉給仕に杯を一つもって来させる;(《古今·36》).〈唤～的打酒来〉給仕に酒の注文をする;(《水滸·20》).〈～道:在这里〉手代がここにいます,と言った;(《京本·13》).〔連〕(liáng jiǔ) 酒を買う.酒を売る.

[量具] liángjù〔名〕測定具.測量具.ゲージ.[～刃具厂]測定器·切削工具工場.

[量口] liángkǒu〔名〕白 奴隷.〈此个～,並不得诸处货卖〉この奴隷はここで売ってはならない;(《變文·𡶶山》).

[量块] liángkuài〔名〕塊計器.

[量米] liáng mǐ〔動〕方(穀物店へ行って)コメを買う;呉.〈快眼去量眼米来〉早くコメを買いに行ってこい.注 農民から直接買う場合には一般には'量米'とはいわない.

[量瓶] liángpíng〔名〕化 メスフラスコ.

[量器] liángqì〔名〕計量器.メジャー.

[量气计] liángqìjì〔名〕機 エア·メーター.

[量汽计] liángqìjì〔名〕機 スチーム·メーター.

[量浅] liángqiǎn〔形〕白 下戸である.〈奴家～〉わたし,不調法でいけませんの;(《金瓶梅·3》).

[量热计] liángrèjì〔名〕化 熱量計.

[量热器] liángrèqì〔名〕物 カロリーメーター.熱量計.

[量日镜] liángrìjìng〔名〕天 2星間の距離や各天体の直径を測定する儀器.＝'测日镜'

[量乳表] liángrǔbiǎo〔名〕乳の濃度を検査するのに用いる浮秤ふひょうの一種.

[量视] liángshì〔動〕白 ① はかりにかけてみる.試す.〈～人家〉人をはかりにかける;(《金瓶梅·75》). ② 軽んずる.軽視する.

[量水] liáng shuǐ〔連〕水の量を量る.[～设备]水量をはかって水をコントロールする設備.[～箱]量水タンク.[～堰]土 量水堰せき.

[量算] liángsuàn〔動〕測量·重量検査をして計算する.

[量糖计] liángtángjì〔名〕機 砂糖用浮き秤ばかり.＝'检糖计'

[量天尺] liángtiānchǐ〔名〕天 六分儀.→'量天尺 liàngtiānchǐ'

[量桶] liángtǒng〔名〕機 計量タンク.

[量筒] liángtǒng〔名〕化 メスシリンダー.

[量图规] liángtúguī〔名〕気 マップ·メジュアラー.

[量雪器] liángxuěqì〔名〕気 スノー·ゲージ.積雪計.

[量仪钢] liángyígāng〔名〕機 ゲージ鋼.

[量益课税] liángyì kèshuì〔連〕公共の支出の受益程度によって適当な税額を課すこと.

[量油工] liángyóugōng〔名〕油田で原油の質と量を測量する労働者.

[量雨表] liángyǔbiǎo〔名〕雨量計.

[量载规] liángzàiguī〔名〕機 積荷定規.ローディング·ゲージ.

[量针] liángzhēn〔名〕機 計量針.メジャリング·ピン.

[量爪] liángzhuǎ〔名〕機 測定ジョウ.

[粱]

liáng ① アワの優良品種の総称. ② 良質の穀物.〈膏～〉脂肪の多い肉と上等の主食.

[粱肉] liángròu〔名〕書 穀物と肉.転 ぜいたくな食事.ごちそう;富貴な人の裕福さのたとえ.〈食必～〉食事はきまってぜいたくなもの.

[椋]

liáng 植 ムクノキ.

[椋鸟] liángniǎo〔名〕鳥 ムクドリ.

[辌]

liáng ① 古代の伏臥ふくがして乗る車. ② →'辒辌'(→'辒')

[粮]

liáng ①〔名〕穀類·マメ類など.〈粗～〉雑穀.〈细～〉コメ·ムギ·ゴマなど.〈食～〉食糧.〈杂～〉雑穀.〈～广〉食糧が豊富である. ② 農業税.〈交公～〉国家への供出食糧を納める. ③〔名〕方 月給.給料;広.〈出～〉給料を出す. ④〔名〕方 食糧切符.＝'粮票';四川.〈想吃碗面,又没带～〉うどんを一杯食べたいと思ったが,食糧切符を持っていなかった. ⑤〔名〕白 旅行の携行食糧.

[粮仓] liángcāng〔名〕① 穀倉.穀物倉. ② 穀物の多くとれる所.〈东北是中国的～〉東北は中国の穀倉である.

[粮草] liángcǎo〔名〕食糧とまぐさ;軍用の食糧と飼料.糧秣りょうまつ.

[粮册] liángcè〔名〕穀物納入帳.

[粮船] liángchuán〔名〕旧時,運河で食糧(おもに穀物)を運ぶときに用いた船.穀物運送船.

[粮串] liángchuàn〔名〕地租納入の領収証.納税済み証書.

[粮石] liángdàn〔名〕① 穀物. ② 糧食.

[粮道] liángdào〔名〕① 食糧を運搬する道.糧道.〈断绝～〉糧道を絶つ.〈截断敌人的～〉敵の糧道を絶つ. ②'督粮道'の略称;明清に置かれた官職で穀物運送をつかさどる.またその官職にある人;'督粮道台'ともいう.〈就是本省的～〉すなわち本省の穀物運送の監督官である.

[粮店] liángdiàn〔名〕コメ屋.食糧店.＝'粮米铺'

[粮豆] liángdòu〔名〕① 穀類とマメ. ② 穀粒.

[粮断米绝] liáng duàn mǐ jué〔成〕糧食が尽きる.兵糧が尽きる.

[粮囤] liángdùn〔名〕穀物置き場.

[粮房书办] liángfáng shūbàn〔連〕穀物倉庫を管理する小役人.〈正说着,只见～走来找周二爷〉話していると,穀物倉庫番の小役人が周二爺を訪ねてやってきた;(《紅樓夢·99》).

[粮寡兵微] liáng guǎ bīng wēi〔成〕食糧も乏しく兵も少ない;(《三國·16》).

[粮管所] liángguǎnsuǒ〔名〕略 食糧管理所.＝'粮食管理所'

[粮行] liángháng〔名〕旧 食糧卸売店.

[粮户] liánghù〔名〕方 地主;四川.

[粮荒] liánghuāng〔形〕食糧が欠乏している.〔名〕食糧欠乏.食糧不足.〈闹～〉同上が起きる.

[粮价补贴] liángjià bǔtiē〔連〕穀物食糧価格補助手当.

[粮尽弹绝] liáng jìn dàn jué〔成〕食糧と弾がすべてなくなる.〈打仗怕的就是～〉戦争で恐ろしいのは食糧が尽き弾がなくなることである.

[粮捐] liángjuān〔名〕旧 地租.

[粮库] liángkù〔名〕米倉.食糧倉庫.

[粮米(儿)] liángmǐ(r)〔名〕穀物.〈～不足〉穀物が不足する.

[粮棉加工厂] liángmián jiāgōngchǎng〔連〕食糧·綿花加工工場.

[粮秣] liángmò＝'粮草'〈补给～〉糧秣りょうまつを補給する.[～借款]軍隊が人民から徴収した兵糧や飼料の借款.[～员]軍隊の食糧飼料係.

[粮农组织] liángnóng zǔzhī〔連〕略 食糧·農業組織.＝'粮食及农业组织'

[粮票] liángpiào〔名〕食糧切符;パン券.穀物券.

[粮商] liángshāng〔名〕穀物商.

[粮少房稀] liáng shǎo fáng xī〔成〕食べ物も少なく家屋も足りない.〈你前番我上山来时,也推道～〉おまえはこの前,私が山へ来た時も,食糧や家が足りないと言って断った;(《水滸·19》).

[粮市] liángshì〔名〕穀類を売る所.

[粮食] liángshi〔名〕食糧;穀物·マメ類·イモ類などの総称.＝'粮'〈田里长着两种东西,一种叫～,一种叫杂草〉田畑には2種類のものが成長しており,一つが作物,いま一つが雑草である.〈经十三日,～乏尽,饥馁殆死〉13日たつと,食糧が尽き,飢えて死にそうになった;(《幽明錄》).[～部]食糧省.[～产量]食糧生産量.[～店]食糧店;主として穀物を取り扱う.[～贩]米穀商.[～行(háng)]雑

穀商．［～加工］食糧加工．［～厂］食糧加工工場．［～局］食糧局；省政府に所属する機関．全省の食糧(おもに穀物)の購入、地租の収入経理、食糧倉庫の計画、食糧の軍・公・民への配分計画などの草案づくりと実施などの業務を行う．［～年度］食糧年度．［～铺］⑪穀物販売店．［～市场］穀物市場．［～税］食糧税．［～囤］穀物を置いておくためにむしろで丸く囲った場所．［～政策］食糧政策．［～周期］糧食周期．［～自给］食糧自給．［～作物］イネ・コムギおよび雑穀作物の総称．注 '食粮' と語形を変えても同じ．ただし '粮食' の方が常用．☞ '食粮'

［粮税］ liángshuì［名］'粮食' を現物としての農業税．〈现在水灾、兵灾、棒客、～样样多〉今、水害・兵災・土匪・農業税がどれもこれも多い．

［粮台］ liángtái［名］⑪⑧兵站．

［粮物］ liángwù［名］食糧および他の物資．

［粮饩］ liángxì［名］⑧生活費．〈请计给～〉どうか生活の費用を補ってください；(《任氏》)．

［粮饷］ liángxiǎng［名］⑪糧秣軍費．軍糧；将校や兵士に支給する食糧と金銭．食糧と給料．またその供給をつかさどる役人．〈招集兵马，又于民间科敛，以充～〉兵馬を集め、民間から物資を徴集して兵の食糧・金銭にあてた；(《古今・21》)．

［粮校］ liángxiào［名］⑭食糧学校．＝'粮食学校'

［粮银制］ liángyínzhì［名］清代の官庁が人民から土地税を徴収する制度．

［粮油］ liángyóu［名］食糧と食物油．［～购销价格倒挂］㊎食糧、搾油作物の統一販売価格が統一購入価格より安い状況．［～管］［～管理］食糧と食用油の管理．［～作物］食糧・搾油用作物．

［粮站］ liángzhàn［名］食糧管理調達所．

［粮栈］ liángzhàn［名］⑪①卸売り業務を行う食料店．米穀問屋．②食糧貯蔵倉庫．

［粮长］ liángzhǎng［名］明代に設置された地方官；富裕な者を着任させ、穀物納付の租税の管理をさせる．

［粮仗］ liángzhàng［名］⑧食糧と兵器．〈久之援军不至，～俱尽〉いくら待っても援軍がやってこず、兵糧・武器がともになくなった；(《魏書・于穆傳》)．

［粮种比价］ liángzhǒng bǐjià［連］同一市場・時間における、異なる種類の食糧の買い上げ価格の比例関係．

［粮重］ liángzhòng［名］⑧食糧と軍需物資を積んだ車；'军粮辎重' の簡称．〈～不与焉〉食糧と軍需物資を積んだ車はその中に入れていない．

［粮状元］ liángzhuàngyuán［名］食糧生産で最良の成績の人．

［粮子］ liángzi［名］①兵隊；旧社会での兵隊に対する呼び名：兵士になることを '吃粮' '吃粮子' といった．〈为什么我看到的～没有换洗的衣服，缺鞋缺袜呢？〉なぜ私が見た兵隊は着がえの服をもたず履物や靴下にも事欠いていたのだろうか．②軍隊．〈～上〉軍の関係．

［墚］ liáng ①［名］中国の西北地区で黄土の連なった丘陵をいう．②［名］水土の流失が甚だしく起伏が激しい所．＝'塬'

［踉㊀］ liáng(又)láng ☞ '跳踉' // ㊁ liàng

［刄］ liǎng ＝'两⑤'

［两］(兩、両) liǎng ①［数］数字の２．注 '两' と '二' では、用法が次の点で異なる．1)助数詞の前に用いるとき．a．中国の旧来の度量衡単位('分' '亩' '顷' '合(gě)' '升' '斗' '石(dàn)' '钱' '两' '斤' など)には多く '二' を用いる('两' を用いてもよいが、'二两' は '两两' とはいえない)．b．外来の新しい度量衡単位('米' '公' '厘' '公顷' '平方米' '立方米' など)には多く '两' を用いる．一般の助数詞の前には '两' を用いる．〈～个人〉二人．〈～本书〉２冊の本．〈増加了～倍〉２倍ふえた；(元の数量の)３倍になった．〈去了～次〉２度行った．〈一年零～个月〉１年２か月．2)位を表す数字の前に用いるとき．a．'十' の前には '二' のみを用い、'百' の前ではふつう '二' を用いる．b．'千' '万' '亿' の前では '两' を多く用い、'二' は少ない．c．位の大きい数で、'百' '千' '万' の位が中にある場合には '二' を用いる．3)序数、小数、分数には '二' しか用いない．また一の位ではすべて '二' を用いる．4)'半' の前では '两' を用い、'倍' の前では '二' '两' のどちらを用いてもよい．

＼	度量衡単位	一般助数詞	位の数詞	整数、分数、小数、序数	半	倍
两	两亩，两斤，两公里，两米，两公尺，两公斤	两本书，两个人，两件衣服，两遍，两下儿	两万五，两千九，两亿		两半儿	两倍
二	二亩，二斤，二里，二米，二丈		二十，二百三，三万二千二百三十六，十二万	二，三分之二，二分之一，二点二五，第二，二楼，二哥		二倍

②一部の対になっている親族関係を指す．〈～夫妻〉夫と妻．〈～弟兄〉兄と弟．〈～姐妹〉姉と妹．〈～兄妹〉兄と妹；×'～父母'．③双方．両方；書面語．多く固定した組み合わせになっている．〈～便〉☞［語彙］．〈～利〉☞［語彙］．〈～全其美〉☞［語彙］．〈～相情愿〉☞［語彙］．〈～相对〉二つずつが相対する．④不定の数を表す．ほぼ '几' に同じ．〈过～天再说〉2，3日してからのことにしましょう；＝'过几天再说'．〈我说～句〉少しお話しします；＝'我说几句'．〈你真有～下子〉きみは本当に才能がある；＝'你真有几下子'．〈他又说～声，浑家又不采〉彼はまた二言三言いったが、女房はこんどもまた取り合わなかった；(《清平・簡貼》)．⑤［量］重さの単位；1 '斤' が10 '两' である；旧制は1 '斤' が16 '两'．☞付表 ⑥オンス．⑦［名］姓．

［两碍脸面］ liǎng'ài liǎnmiàn［熟］双方とも顔がたたない．〈设若从那里生出一件事来，岂不～？〉もしそこから事が起きたら、双方顔がたたないのではないでしょうか；(《紅樓夢・78》)．

［两把尺子］ liǎng bǎ chǐzi［連］二つの物差し；人民に服務する際の完全さと徹底ぶりとを指す．

［两把儿头］ liǎngbǎrtóu ＝'两把头儿'［名］清代、旗人の婦人の髪形．

［两百方针］ liǎngbǎi fāngzhēn［連］'百花齐放' と '百家争鸣' の方針．

［两败俱伤］ liǎng bài jù shāng［成］共倒れになる．双方ともに傷付く．どちらも得をしない．↔'两全其美'；(《史記・張儀列傳》)．〈他们俩受坏人的挑拨，互相争斗起来，结果～，上了大当〉彼ら二人は悪い人に離間されて、お互いに争い、結果はどちらも得をせず、だまされた．

［两班儿倒］ liǎng bānr dǎo［連］二交代する．

［两办］ liǎngbàn［名］学校が工場と農場を設けること；文革時代の語；［搞～］．

［两半(儿)］ liǎngbàn(r)［名］①半分ずつ二つ．②一つのものが二つになること．

［两榜］ liǎngbǎng［名］甲榜と乙榜；甲榜は '会榜' ともいい進士及第を指し、乙榜は '乡榜' ともいい挙人及第を指す．［～出身］郷試に合格して挙人になり、さらに、会試に合格し進士になった人；'一榜出身' は挙人．

［两包］ liǎngbāo［名］労働生産の責任請負制．

［两饱一倒儿］ liǎng bǎo yī dǎor［熟］毎日の食事と睡眠．⑱毎日食べるか寝るだけで、何もやらずにぶらぶらしていること．怠けること；'两' は北方での一日２食の習慣を指す．

［两报一刊］ liǎng bào yī kān［連］《人民日報》《解放軍報》と《紅旗》を指す．

［两北］ Liǎng-Běi［名］中国の東北地方と西北地方を指す．

［两被花］ liǎngbèihuā［名］⑱萼と花冠をもつ花；バラ、ウメなど．☞ '花被'

［两臂］ liǎngbì［名］両腕．［～过头］㊍アームス・オーバー・ヘッド；レスリング．［～推举］㊍ツー・ハンド・プレス；重量挙げ．

［两边(儿)］ liǎngbiān(r)［名］①両側．〈这张纸～长短不齐〉この紙は両側の長さが不ぞろいだ．［～扎起来］両方で結ぶ．例〈因天热，她把头发～〉暑くなったので、彼女は髪の毛を二つに分けて結んだ．②二つの方向．〈这间屋子～有窗户，光线很好〉この部屋は窓が両側にあり、採光がよい．〈老大娘常常～走动，看望两个外孙女儿〉おばあさんはいつも両方に出かけて、二人の孫娘に会っている．③双方．〈～都说好了，明儿下午比赛！〉双方とも話がついた、明日の午後試合だ．

［两边倒］ liǎngbiān dǎo［熟］二股膏薬．二足のわらじを履く．風の吹くままなこと．＝'两边摆'

［两边滚］ liǎngbiān gǔn［熟］日和見的な態度をとる．洞ヶ峠を決め込むこと．

［两边厢］ liǎngbiānxiāng ㊍＝'两边(儿)'；㊇．

［两便］ liǎngbiàn［形］双方ともに都合がよい．〈有一个～的主意〉双方ともに都合のよい構想がある．〈二位兄长在此陪着柳兄，庶乎～〉おふたりがここで柳さんのお供をしてくだされば、両方都合がよいのです；(《三俠・40》)．［応］(途中で人に別れるとき)互いに都合のよいようにしましょう．〈请～！〉随意になさってください．〈咱们～吧！〉それではここでお別れすることにしましょう．〈您甭等我了，咱们～！〉私を待つには及びません、互いに都合のいいようにしましょう．［動］①割り勘で金を出し合う．②おさらばする．〈该跟这个忘恩负义的人～了！〉こんな忘恩の徒とはおさらばだ．［名］㊍＝'两边(儿)'；㊇．

［两鬓］ liǎngbìn［名］左右両方の鬢．［～如霜］［成］両方の '鬓角'(もみあげ)が真っ白であることの形容．例〈当年管他叫 '秦哥' '秦黑子' 的一些老钳工、老铆工，如今都已～〉当時、彼を「秦哥」とか「秦黑子」とか呼んでいた機械組み立て工やリベット工はいまはもう両鬢とも真っ白だった．

［两不相能］ liǎng bù xiāng néng［成］両者とも互いに譲らない．

［两不相容］ liǎng bù xiāng róng［成］双方相いれない．こちらを立てればあちらが立たず．

［两不相涉］ liǎng bù xiāng shè［成］両者互いにかかりあわない．

［两不相下］ liǎng bù xiāng xià［成］お互いに負けを認めない．両者ならび立たず；(《紅樓夢・2》)．〈互不相让，～〉お互いに対立して負けを認めない．

［两不找］ liǎng bù zhǎo［熟］①物を買うとき、値段と品物の価値が釣り合う．物を交換するとき、同価値で、互いにさらに補う必要がない．双方ともに文句なし．②釣り銭がいらずちょうどである．

［两步］ liǎng bù［連］２歩．［～当一步］大急ぎで歩く．［～道］短い道

のり．例〈就那么～，还坐什么车？〉あれくらいの道、車に乗ることはない．

[两步走] liǎng bù zǒu 〔熟〕2本立てで進む．

[两步走儿] liǎngbùzǒur 〔名〕妙な歩き方．歩く姿；嫌悪感を含む．〈穿着高跟鞋那～，在车间里能干活儿吗？〉ハイヒールを履いたあの姿で、仕事場で仕事ができるのかしら．

[两部脉] liǎngbùmài 〔名〕㊥左右両手の脈拍．

[两参] liǎngcān 〔名〕'干部'が労働に参加し、一方労働者が管理に参加すること．[～一改]1958年大躍進運動の中で生まれた言葉で、幹部の労働参加と労働者の管理参加を'两参'、従来の規則・制度を改革するのを'一改'という．☞'三参一改' [～一改三结合]'两参''一改'は前項に同じ．'三结合'とは、労働者・技術者・企業幹部が協力して運営上の問題を処理すること．

[两骖] liǎngcān 〔名〕㊒2頭の添えウマ．〈～如舞〉2頭の添えウマまで舞うがごとく走る．

[两曹] liǎngcáo ㊒＝'两造'

[两侧] liǎngcè 〔名〕㊒両側．[～齿锯]両歯のこ．[～形]㊔裏表の区別のない葉の形；例えばアヤメやコノテガシワなどの葉．

[两层] liǎng céng 〔連〕二重(の)．[～包装]二重包装．[～覆盖]㊓二重張り．[～皮]＝'两张皮'

[两查] liǎngchá 〔動〕生産計画と苗のよしあしを調べる；文革時代の用語．

[两叉] liǎngchà ＝'两岔'〔動〕㊉二つに分かれる；河南．〈咱们俩走的这条路，是越走越～了〉私たちが歩いているこの道は、ますます方向が違ってしまった．〈你们两个说～〉きみたち二人は話が一致しない．

[两掺儿] liǎngchānr 〔動〕㊉二つの物や事柄をいっしょにする．

[两车对撞] liǎngchē duìzhuàng 〔連〕正面衝突．

[两车话] liǎngchē huà 〔熟〕あれこれたくさんの話．〈有的没的说了～〉あることないこと、たくさんしゃべった；（《紅楼夢·37》）．

[两翅] liǎngchì 〔名〕両翼．

[两重] liǎngchóng 〔形〕二重(の)；不完．[～人格]二重人格．[～生意]㊔店売りと行商と二またかけた商売．[～性]二重性．両面性．

[两重阳] liǎngchóngyáng 〔名〕9月9日重陽節のあと9月10日にも引き続いて宴を設け'小重阳'といった．〈遭此～〉この二日続きの重陽の宴にあう．

[两处] liǎngchù 〔名〕二つの場所．異なった場所．〈他们住在～〉彼らは別々に住んでいる．〈他腿上有～碰伤了〉彼は足に2か所傷を負った．

[两春夹一冬，无衣暖烘烘] liǎng chūn jiā yī dōng，wú yī nuǎnhōng-hōng 〔諺〕立春と春分の間の冬は暖かくて着物がなくても過ごせる．

[两次] liǎng cì 〔連〕二度．両度．[～触球]㊍ダブルタッチ；ハンドボール．[～打手爬泳]㊍ツービートクロール；水泳．[～发球失误]㊍ダブルフォルト；テニス．[～三番]何回も．＝'三番两次' [～运球]㊍ダブルドリブル；ハンドボール、バスケットボール．

[两搭] liǎngdā 〔名〕2か所．

[两大阵营] liǎngdà zhènyíng 〔連〕社会主義陣営と資本主義陣営．

[两大之间难为小] liǎngdà zhī jiān nán wéi xiǎo 〔諺〕二大勢力者の間がうまくいっていないと、どちらについてよいのかわからない．〈领导之间不合作，使得部下左右为难，深感～〉指導者の間がうまくいかないと、部下は板ばさみになって、どちらについてよいのかわからなくなってしまう．

[两弹一星] liǎngdàn yīxīng 〔連〕原子爆弾、水素爆弾と人工衛星の略称．

[两担子] liǎngdànzi 〔名〕㊉あい婿．＝'连襟'；陝西．

[两党] liǎngdǎng 〔名〕二つの政党．[～外交政策]二大政党制の国家で、政権党と野党とがある種の外交について意見の一致した政策．[～制]二大政党制．

[两当一] liǎng dàng yī 〔熟〕一挙両得．または一つの物を二つのことに使うこと．

[两道茶] liǎngdào chá 〔連〕㊐2回目のお茶；1度目はニンジン茶、2度目はハスの実茶、3度目はリュウガン茶のごとくいろいろな種類の茶を出す．この2度目の茶をいう．〈陪的坐吃了～〉2回目の茶を飲み終わるまでお相伴をする；（《金瓶梅·7》）．

[两道三科] liǎng dào sān kē 〔成〕言葉巧みなこと．＝'花言巧语'；（《元曲·魯齋郎·4》）．

[两道啼痕] liǎng dào tíhén 〔連〕二すじの涙のあと．泣いた顔；（《児女·22》）．

[两得其便] liǎng dé qí biàn 〔成〕双方にとってよい．〈夫妻不和，一离婚就～〉夫婦仲が悪いのならば、離婚すると双方にとってよい．〈岂不～？〉双方ともに都合がよいではないか；（《元曲·竇娥冤·楔子》）．

[两瞪眼] liǎng dèngyǎn 〔熟〕①(失意で)呆然と見つめる．②自分も相手も(失意で)呆然とする．

[两抵] liǎngdǐ 〔動〕相殺する．双方差し引きにする．[～剩余]差し引き残高．[收支～]収支差し引きゼロ．

[两地] liǎngdì 〔名〕両地．〈～分居〉2か所に別居する．〈～相思〉長く離ればなれでいる恋人同志．〈～分离〉2か所に離ればなれになる；（《初拍·11》）．

[两地知根儿] liǎngdì zhī gēnr 〔熟〕どちらも互いの事情をよく知っている．

[两点论] liǎngdiǎnlùn 〔名〕事は表裏両面、つまり全面的に見なければならないとする考え方．人は欠点長所双方から見るべきだとする考え方．

[两点儿] liǎngdiǎnr 〔名〕㊎①＝'两点儿水' ②部首のはちがしら；'八(丷)'．

[两点儿水] liǎngdiǎnrshuǐ 〔名〕㊎にすい；'冫'．

[两丁抽一] liǎng dīng chōu yī 〔成〕一家の成人男子二人の中から一人を兵隊に出す．

[两定一奖] liǎngdìng yījiǎng 〔連〕牧畜区で実行している'定工'〔一定の人員〕、'定产'〔一定の生産〕と超過生産奨励の請負制．

[两斗皆仇] liǎng dòu jiē chóu 〔熟〕('两和皆友'と続き)双方で闘争すれば仇敵同士となり、双方が仲良くすればともに友人になる．

[两豆塞耳，不闻雷霆] liǎng dòu sāi ěr，bù wén léitíng 〔諺〕二粒のマメで両耳をふさぐと雷鳴も聞こえない．㊗1)心が欲で覆われると道理もわからなくなる．2)陰口や告げ口を聞かされたり、よこしまな考えを吹き込まれたりして、正しい判断がつかなくなる．

[两都] Liǎngdū 〔名〕漢代の東都(洛陽)と西都(長安)．

[两度花植物] liǎngdùhuā zhíwù 〔連〕㊔季節ごとに2回、花または実をつける植物．

[两端] liǎngduān 〔名〕①両端．相反する二つの極端．過・不及、大・小、厚・薄の類．②対峙したものをいう．当事者双方．③終始．本末．首尾．〔動〕㊒左右に揺れる．態度を決しかねる．

[两段移动] liǎngduàn yídòng 〔連〕㊍2段モーション；テニス．

[两耳] liǎng'ěr 〔名〕㊒両耳．〈～通红〉(恥ずかしくて)耳まで真っ赤になる．〈～雪白〉(驚きや恐怖で)顔面蒼白になる；（《初拍·11》）．[～不闻窗外事，一心只读圣贤书]〔熟〕世の中のことには関心を持たず、ひたすら聖賢の書を読む．例〈他是～的书呆子〉彼は世の中の出来事には少しも関心を持たない、ひたすら聖賢の書物に没頭する世間知らずの知識人だ．

[两耳草] liǎng'ěrcǎo 〔名〕㊔スズメノナガビエ．

[两发步枪] liǎngfā bùqiāng 〔連〕2連発式小銃．

[两番三次] liǎng fān sān cì 〔成〕2度も3度も．何度も．

[两方便] liǎngfāngbiàn ＝'两便〔形〕'

[两房吏典] liǎngfáng lìdiǎn ＝'排房吏典'

[两分法] liǎngfēnfǎ 〔名〕㊕二分法；論理学で用いる区分法の一つ．一定の性質の有無によって、1類を分析して2種に分ける方法．

[两分儿] liǎngfènr 〔名〕2人分；(分けまえの)二つ．〈分作～〉二つに分ける；（《児女·4》）．

[两凤齐飞] liǎng fèng qí fēi 〔成〕兄弟そろって栄達出世する．

[两服] liǎngfú 〔名〕㊒2頭の引きウマ．

[两府] liǎngfǔ 〔名〕①漢代の丞相と御史．②宋代の中書省と枢密院．③㊒両家．

[两杆子] liǎnggǎnzi 〔名〕鉄砲と筆．武と文．

[两高不可重] liǎng gāo bù kě chóng 〔熟〕高い物の上にさらに高い物は積めない；強い者どうしは両立せぬ；（《説苑》）．

[两告] liǎnggào 〔名〕原告と被告．

[两革一化] liǎnggé yīhuà 〔連〕技術・経営管理の革新と合理化．

[两个] liǎng ge 〔連〕二つ．[～不变]社会主義所有制の不変と生産責任制の長期にわたる不変．[～凡是]二つのおよそ；およそ毛主席の決定したことはすべて断固として守らなければならず、毛主席の指示はすべて終始変わることなく守らねばならないとした主張；文化大革命時の1977年2月7日人民日報・解放軍報・紅旗がかかげた．[～回回打架，这一回不如那一回]〔諺〕二人の回教徒がけんかをしたら、この回教徒はあの回教徒に及ばなかった；回教徒の回と今回の回をかけて、この回はあの回に及ばない、だんだん悪くなったの意となる．[～积极性]指導幹部と広範な大衆の二つの積極性、また中央と地方の積極性をいう．[～极端]二つの極端；同志に対してはこの上なく親切、仕事に対してはどこまでも責任を負う．[～肩膀扛张嘴]〔諺〕両肩の上に口をのせている；一人前の体をしているだけであとは何もない．貧しい；（《児女·26》）．[～阶级]プロレタリア階級とブルジョワ階級．[～口号]30年代の'国防文学'と'民族革命战争的大众文学'の二つのスローガンを指す．[～离不开]漢民族は少数民族から離れられないし、少数民族は漢民族から離れられない．[～婆娘一面锣，三个婆娘一台戏]〔諺〕二人の奥さんがいるとどらをたたくよう、三人の奥さんがいると芝居になる．㊗女の人が集まっておしゃべりすると、人数が多くなるほどやかましい．[～人] 1)2人の人．2)違った人．例〈他跟往日比，几乎变成了～〉彼は昔と比べると、まるで別人のようになっている．[～世界]第2次世界大戦後の世界情勢に対する見方の一つ．アメリカの指導する資本主義世界と、旧ソ連に指導される社会主義世界．[～体系]二つの体制；社会主義体制と資本主義体制を指す．[～文明]物質文明と精神文明．[～中心]教育センターと科学研究センター．

[两宫] liǎnggōng 〔名〕①皇帝と太后、あるいはふたりの太后；'宫'は帝または后を指す．〈蒙～厚骨肉之宠〉帝と太后の骨肉のような

厚い寵愛ﾁｮｳｱｲを頂く. ② 二君主;旧白話小説で宋の徽宗·欽宗の二帝を指す場合がある.

〔两公婆〕 liǎnggōngpó 〔名〕 ① しゅうとと、しゅうとめ. ② 〔方〕 夫婦;〔粤〕.

〔两公孙〕 liǎnggōngsūn 〔名〕 ① 祖父と孫の二人. ② 祖母と孫の二人.

〔两姑之间难为妇〕 liǎng gū zhī jiān nánwéi fù 〔諺〕 二人のしゅうとめの間で嫁は困惑する. 〔転〕 あちら立てればこちらが立たず.

〔两股〕 liǎnggǔ 〔名〕 ① 両また. 〈～不摇而自动〉思わず両のひざががくがく震える; (《宣和》). ② 八股ﾊｯｺ文中の後半二段の対偶の部分;作るのに最も難しい部分.

〔两顾〕 liǎnggù 〔動〕 双方に配慮する.

〔两观〕 liǎngguān 〔名〕 〔旧〕 宮殿の城楼.

〔两管五改〕 liǎng guǎn wǔ gǎi 〔連〕 '水' 〔水〕·'粪' 〔糞ﾌﾝ〕の管理と、'水井' 〔井戸〕·'厕所' 〔便所〕·'畜圈' 〔家畜小屋〕·'炉灶' 〔かまど〕·'环境' 〔生活環境〕の改善;1950年代後半からの農村における生活改善のスローガン.

〔两丱〕 liǎngguàn 〔名〕 〔書〕 子どもの髪形;幼さを例える. 〈其弟炳章犹～、…〉その弟の炳章はまだ幼いが、…; (李商隠《安平公》詩)

〔两广〕 liǎng-Guǎng 〔名〕 広東と広西の二省.

〔两规〕 liǎngguī 〔名〕 冬至線と夏至線. 〈并具赤黄二道、内外～〉赤道·黄道と冬至線·夏至線の両方がある.

〔两跪六叩〕 liǎng guì liù kòu 〔成〕 '一跪三叩' 〔ひざまずいて3度叩頭ｺｳﾄｳする礼〕を2度くりかえす礼. 〈行了～礼〉同上の礼を行った.

〔两国〕 liǎngguó 〔名〕 両国. 〈愿在此机会预祝～贸易的进一步发展和扩大〉この機会に両国の貿易がいっそう発展し拡大するよう祈ります. 〔～相争, 不罪来使〕二国間では戦っているが、軍使を切ることはしない. ＝'两国相战, 不斩来使', '两国交兵, 不斩来使'; (《列國志·40》). 〔～夫人〕宋の制度;三師、三公の妻は'国夫人'に封ぜられる. 改封後は国の封号をもつこともあった. 例えば呉益はさきに太尉で、その後太師となったからその妻は二つの封号が与えられた; (《京本·11》).

〔两汉〕 liǎng-Hàn 〔名〕 前漢と後漢.

〔两好〕 liǎng hǎo 〔連〕 二人の仲がよい. 〈一双～〉同上.

〔两好并一好〕 liǎng hǎo bìng yī hǎo 〔熟〕 双方仲よく一致して仕事をする. 〔～, 爱亲才作亲〕〔～, 爱好ル作亲〕 〔諺〕 双方が互いに愛し合ってはじめて婚姻を結ぶことができる; (《兒女·25》).

〔两好合一好〕 liǎng hǎo hé yī hǎo ＝'两好搁一好' 〔熟〕 双方が相手に対して親しみを持っていると本当に親密になる.

〔两河〕 liǎng-Hé 〔名〕 ① 河南と河北. 〈始自～及三辅〉河南·河北から始まり三輔に及ぶ; (白居易《捕蝗》詩). ② 河東と河北. 〈～燕云〉河東·河北·燕山·雲中の四路;現在の河北·山西の北部、長城以内の地域.

〔两合公司〕 liǎnghé gōngsī 〔連〕 〔経〕 株式合資会社;無限責任社員と有限責任社員とで組織される会社.

〔两湖〕 liǎng-Hú 〔名〕 湖北省と湖南省の合称. 〔～书院〕湖北省にある書院;清の光緒年間、張之洞が湖広総督をしていたときの創建. 初め経·史·詞章を教えていたが、後には地理·数学なども教えた. 〔～熟, 天下足〕湖南·湖北の両省が豊作だと全国が食糧に困らない;この両省は中国有数のコメどころだから.

〔两虎相斗〕 liǎng hǔ xiāng dòu ＝'两虎相争' 〔成〕 両雄相争う. 両雄ならび立たず;多く'必有一伤' 〔必ず一方は傷つく〕と続く; (《戰國策·楚策》). 〈今～, 其势不俱生〉今もし力のある二人が戦えば、その結果として一方は死んでしまう.

〔两户〕 liǎnghù 〔名〕 専業農家と重点農家を指す. 〔～一体〕 (特に農村の)専業者、特別指定者(重点農家)と経済連合体.

〔两化〕 liǎnghuà 〔名〕 商品化と社会化.

〔两淮〕 liǎng-Huái 〔名〕 ① 淮南、淮北を指す. 〔～运使〕淮北、淮南の塩業をつかさどる官. ② 淮陰、淮安一帯を指す.

〔两回事〕 liǎng huí shì 〔熟〕 二つの違ったこと. 互いに違ったこと. 互いに関係ない別のこと. 〈广州方言的'走', 意思是'跑', 跟普通话的'走'是～〉広州方言の'走'は走るという意味であり、共通語の'走'とは無関係だ.

〔两级〕 liǎngjí 〔形〕 二段階(の); 〔不定〕. 〔～财政〕中央·地方の二本建て財政. 〔～导弹〕 〔軍〕 二段ミサイル. 〔～膨胀动力机〕二段膨脹機関.

〔两极〕 liǎngjí 〔名〕 ① 〔地〕 地球の南極と北極. ② 〔電〕 電極の陽極と陰極. 〔～管〕二極真空管. ③ 〔物〕 磁極の南極と北極. 〔～分化〕両極分解. ④ 両方の極端. 〔～化〕両極化. 〔～石片〕両端石片. 両極石片;石器. 〔～世界〕第二次大戦後、共産主義と資本主義の二つの大きなグループが互いに対立し、排斥しあった状態. 〔～思想〕 〔論〕 何事も、両極端な二つのどちらかに分類しようとすること;AでなければB、BでなければAと考えること. 〔例〕〈犯～之误〉同上の誤りを犯す. 〔～性〕 1)〔哲〕 相異なった二つの方向を含有する性質や状態. 2)〔植〕 茎が常に上に伸び、根が常に下に伸びる性質.

〔两剂〕 liǎngjì 〔名〕 原告と被告とから一定の日時に提出させる証拠書類.

〔两家〕 liǎngjiā 〔名〕 〔方〕 ① 二つ; 〔呉〕. ② 双方; 〔呉〕.

〔两夹裉ル〕 liǎng jiá kènr 〔熟〕 上着のわきの縫い合わせ部分. 〔転〕 二つの物の間.

〔两间〕 liǎngjiān 〔名〕 〔書〕 天と地の間.

〔两肩膀扛张嘴〕 liǎng jiānbǎng káng zhāng zuǐ 〔熟〕 二つの肩で一つの口を支える. 体一つで世間を渡る.

〔两肩着地〕 liǎngjiān zhuódì 〔連〕 〔体〕 フォール;レスリング.

〔两箭地〕 liǎngjiàndì 〔名〕 ＝'两箭之地' 〈信着脚从那边绕过来, 更添了～的路〉足にまかせてそこから回り道をしてきたので、300歩ほど多くなった; (《紅樓夢·96》).

〔两箭之地〕 liǎng jiàn zhī dì 〔成〕 矢の届く二射程(約150歩くらい)分の距離. 〈就在我这大门过去～, 便是七洳湖〉うちの表門からすぐ近くにあるが、それが七洳湖である; (《儒林·1》).

〔两件套〕 liǎngjiàntào 〔名〕 スーツ

〔两江〕 Liǎng-Jiāng 〔名〕 清朝初めに江南省と江西省を指し、康熙以後、江南省を江蘇省と安徽省に分割した;この三省を長江が流れているので'江'という.

〔两焦〕 liǎngjiāo 〔名〕 〔中医〕 '上焦' 〔食道〕と'中焦' 〔胃〕.

〔两脚〕 liǎngjiǎo 〔名〕 両足. 〔～长伸〕 〔熟〕 〔方〕 人が死ぬ; 〔四川〕. 〔例〕〈老的～了你靠哪个?〉おやじさんが死んだらおまえはだれを頼るのか. 〔～朝天〕真っ逆さまである; (《醒世·4》). 〔～动物〕両足動物. 〔～规〕コンパス. 両脚器; '分线规'と'圆规'の2種ある. 〔～货〕二本足の商品;人身買売をした悪人が人間を商品扱いすること. 〔例〕〈那～, 今夜要出脱与江西客人去了〉あの厄病神は、今夜江西の商人に売り飛ばしてしまう; (《警世·5》). 〔～莫踏两头船〕 〔諺〕 二足のわらじを履くな. 二股ﾏﾀかけるな. 〔～书橱〕 〔諺〕 書物ぼけ;書物を読んで利用を知らない人. 多くの本を読んではいるが、活用できない人のたとえ. 〔～踏住平川路〕 〔熟〕 平地の上に立っていること. 〔転〕 平安無事なことをいう; (《金瓶梅·25》). 〔～写字〕 〔成〕 驚きや病のために足が自由にならず、歩けないさま; (《石點頭·12》). 〔～野狐〕 〔成〕 ずる賢くて腹黒い人のたとえ; (《唐書·楊再思傳》).

〔两教〕 liǎngjiào 〔名〕 儒教と道教を指す.

〔两接〕 liǎngjiē ＝'两截(ル) ③'

〔两截(ル)〕 liǎngjié(r) 〔名〕 ① 両段. ② (分けた·切った)二つ. 〈切成～〉二つに切る. ③ 上半分と下半分. 〔～门〕 〔建〕 オランダ扉. ④ 身につけている'衫' 〔シャツ、下着〕と'裤' 〔ズボン〕. 〔～子〕旧時の官吏のふだん着の装い;正式の服装は'长衣'を着用. 〔例〕〈脱了衣服, 换上小帽、～〉服を脱ぐと、まるい帽子と上下のふだん着に着替えた; (《姻緣·5》).

〔两结合〕 liǎngjiéhé 〔名〕 革命的現実主義と革命的ロマン主義の結合;文革時代の文学界で提唱された.

〔两戒〕 liǎngjiè 〔名〕 中国の南北の山河の境界; '北戒'は戎ｼﾞｭｳ·狄ﾃｷとの境界で、'南戒'は蛮·夷との境界.

〔两晋〕 Liǎng-Jìn 〔名〕 西晋と東晋.

〔两进院〕 liǎngjìnyuàn 〔名〕 中庭が二つある家屋.

〔两京〕 liǎngjīng 〔名〕 ① 漢代の西京(長安)と東京(洛陽). ② 前漢と後漢. ③ 唐代の長安と洛陽. ④ 宋代の東京·開封府と西京·河南府. ⑤ 北京と南京.

〔两经〕 liǎngjīng 〔形〕 それぞれ違っている. 〈这件事同那件事～〉この事とその事は別々だ.

〔两军相遇〕 liǎngjūn xiāng yù 〔諺〕 ('勇者胜'と続き)二つの軍隊がぶつかると、勇気のある方が勝つ. 〔転〕 戦争は勇敢に戦う方が勝つ.

〔两开〕 liǎngkāi 〔動〕 一つのものを二分する. 折半する.

〔两开厢〕 liǎng kāixiāng 〔連〕 芝居を二回演じる. 〈戏是～的, 下午一台, 夜间一台〉芝居は二回公演で、午後一舞台、夜一舞台である.

〔两考〕 liǎngkǎo 〔名〕 '岁考'と'科考'の二つの官吏資格試験;秀才はこの試験に及第点をとらないと処分を受ける. 〈每遇～, 大约不出前第〉'两考'を受けるたびに、だいたい上位の成績であった; (《姻緣·1》).

〔两可〕 liǎngkě 〔形〕 どちらでもよい. 〈去不去, 是～的〉行く行かないはどちらでもよい. 〈先别谢, 成不成还在～哪〉先にお礼を言うことはない、できるかどうかまだはっきりわからないんだからね. 〔～居制〕結婚後、夫の家に住むとか妻の家に住むとかいう決まりのない制度. 〔～之间〕どちらがよいか判断を下せないとき. 〔模棱～〕 〔成〕 どっちつかずである.

〔两抠〕 liǎngkōu 〔動〕 〔方〕 2種類のものを混ぜ合わせる; 〔呉〕.

〔两口〕 liǎng kǒu 〔連〕 二人. 〈他家有～人〉彼の家は二人暮らしだ. 〔名〕(liǎngkǒu) ①＝'两口子(～ル)' 〈亏你～下着得, …〉あなたたち夫婦が仲がいいばっかりに、…; (《清平·快嘴》). ② '吕'の隠字.

〔两口子(～ル)〕 liǎngkǒuzi(～r) 〔名〕 夫婦;俗語. 〈～上街了〉夫婦は町へ行きました. 〈无事又教你～ル费心〉大したことはないのにあなた方ご夫婦に心配をかけました; (《金瓶梅·61》). 〔～打架〕 〔動〕 夫婦がけんかをする. 〔転〕 '好急了' 〔ひどくかっかとしている〕が'好极了' 〔結構至極〕と音通. 〔～打架现说起, 取和就在半夜里〕 〔諺〕 夫婦げんかは今言い争っていたかと思うと夜中にはもう仲直りしている. 〔転〕 秋風と夫婦げんかは日が入ると止ﾔむ. 〔老～〕老夫婦. 〔小～〕若夫婦. 〔例〕〈没过门的～就在一块作活, 真是个新事ル!〉まだ式を挙げていない若い二人がいっしょに仕事をしているとは、ほんとうに新しいことだ.

[两块头] liǎngkuàitóu 〔名〕(旧) 1 '两' (☞ [字解] ⑤)あるいは 1 '两' 以上の重さのある銀塊.

[两快一慢] liǎngkuài yīmàn 〔連〕(注射針は)速く刺し速く抜き、(薬は)ゆっくり注入する;看護婦が注射をするときの要領.

[两赖子] liǎnglàizi 〔名〕(方) ごろつき. 無頼者. ='二赖子'

[两廊] liǎngláng 〔名〕(旧) ① 劇場の階下左右の席. ② 寺社の本殿の左右の廊下.

[两老] liǎnglǎo 〔名〕父親と母親. ='二老'

[两肋插刀] liǎng lèi chā dāo 〔成〕両方の肋骨に刀を刺す. (喩) 人のために命がけで尽力する. <他确有一种为了他小亮哥~的侠气>彼にはたしかに亮兄貴のために危険を恐れず、生命を惜しまない義侠心があった. <你为他~顶上一阵子, 然后两人一块上山>あなたは彼のために自分を犠牲にしてひとしきり持ちこたえ、それから二人でいっしょに隠居しなさい.

[两泪直流] liǎng lèi zhí liú ='两泪交流' 〔成〕目からしきりに涙がこぼれる; (《児女·38》).

[两立] liǎnglì 〔動〕両立する. 並存する. ='并立' [~国] 1) 2 か国で連邦を形成しつつ、その勢力はそれぞれ独立している国. 2) ひとつの国の内部に二つの勢力がある国. [势不~]両雄ならび立たない.

[两利] liǎnglì 〔形〕双方ともに利がある.

[两两] liǎngliǎng 〔副〕二つずつ. 二人ずつ. 双方. [~相对]あちらに二つ(二人)こちらに二つ(二人)互いに相対する. 二つで対になる. [~相合]双方つりあう.

[两列圆舞] liǎngliè yuánwǔ 〔連〕(体) ラウンド·マーチ;舞踏.

[两路] liǎnglù 〔形〕異なる; 〔不定〕. [~分程]それぞれ異なる道を行く. 異なる道を旅する; (《児女·10》). [~人]それぞれ違った人. [~事]二つの関係のないこと.

[两轮摩托车] liǎnglún mótuōchē 〔連〕オートバイ.

[两论] liǎnglún 〔名〕《論語》の上巻·下巻. ☞ 〔次項〕

[两论] liǎnglùn 〔名〕毛沢東の《実践論》と《矛盾論》を指した. [~起家] '两论' を学習するところから事を成功に導く. ☞ 〔前項〕

[两码事] liǎng mǎ shì ='两回事' <那个做法跟发家致富是~>そのやり方と一家の財産をつくるということは別々なことだ. <领土问题与经济合作问题是~>領土問題と経済協力問題は別なことである.

[两码线] liǎngmǎxiàn 〔名〕(体) 2 ヤード·ライン;アメリカン·フットボール.

[两码子] liǎng mǎzi 〔連〕(方) 別々; 〔東北〕. <能打鱼不一定也能种庄稼, 这是~事!>漁師は必ずしも農業ができるとは限らない、それはまた別のことだ.

[两芒] liǎngmáng (方) ='少许'; 〔閩〕.

[两髦] liǎngmáo 〔名〕(書) 左右に分けた垂れ髪;古代、成人前の男子の髪形. <髧彼~, 实维我仪>前髪を左右に分けたあの人こそ私のつれあい; (《鄘風》).

[两眉] liǎngméi 〔名〕左右両方のまゆ.

[两免] liǎngmiǎn 〔動〕① どちらも責任を負わない. ② どちらも差し障りがない.

[两面] liǎngmiàn 〔名〕① 表と裏. <扇子的~都有字画>扇子の両面に字や絵が書いてある. <这种料子~的颜色不一样>この生地は、裏と表の色が違う. [~加工]両面加工. ② 両側. <问题的~>問題の両側面. <左右~都是高山>左右両側とも高い山である. [~锉刀] (機) ダブル·エンド. ③ 物事の相対する両面. [~传播]論争問題の正反両面の意見を説明し、説得する目的に到達する方法. [~刀]='两面三刀' [~二舌] 〔成〕二股膏薬的なことを言うこと. 二枚舌を使うこと. [~光] 〔熟〕双方にうまく取り入る. 双方にうまいことを言う. どっちつかずである. 諾否をはっきりさせない. 八方美人に振る舞うこと. 例 <他是~的人物, 谁也不肯得罪>彼は八方美人だから、だれに対しても機嫌を損ねるようなことはしない. 例 <你不能~, 这么大的事, 你不表明态度, 两边的人都会对你不满>きみは両方にいい顔はできないんだ、こんなに大きな事できみが態度を明らかにしないのなら、双方の人はみなきみに不満をもつ. [~派]両陣営の間にあって、政治的投機行為をする者をいう. 二面派. 裏表のある人をもいう. 例 <他投机钻营, 耍~, 在群众中名声很坏>彼は機に乗じて上手に取り入り、二面派の手口を使うので、大衆の中では評判が悪い. [~三刀] 〔成〕(喩) 事に処する場合の二刀流使い. 陰険で悪辣で裏表があること. 二股膏薬. 面従腹背; (《元曲·灰闌記·2》). 例 <~的巧伪人>両刀使いの偽君子. 例 <这个人表面上很老实, 背地里尽搞鬼, 阴一套, 阳一套, ~>この人は表面はとてもまじめだが、裏では悪巧みをし、陰ひなたがあり、陰険で悪辣だ. [~手法]両面の手口. 裏表の二つの手口. [~手腕]二面派的な手腕. [~性] [~制]二面性;階級、あるいは一個人に同時に存在する二種類の矛盾の性質や傾向. [~圆] 〔熟〕両方をあしらい、両方を満足させる. 例 <老郑十分为难, 怎么也想不出~的办法来>老鄭は非常に困った、どうしても両方を満足させる方法が考え出せなかった. [~政策]両面政策. 二面性をもつ政策.

[两面椒] liǎngmiànjiāo 〔名〕(植) クメザンショウ.

[两明一暗] liǎng míng yī àn 〔熟〕'一明两暗'の'里屋'の一つを'堂屋'と共に使用するようにした間取り.

[两母子] liǎngmǔzǐ 〔名〕(方) 母と男の子二人; 〔四川〕.

[两难] liǎngnán 〔形〕板挟みである. <去也不好, 不去也不好, 真是~!>行ってもだめだし、行かなくてもだめ、まったく板挟みだ. [进退~] 〔成〕進退谷まる.

[两娘母] liǎngniángmǔ 〔名〕(方) 母と娘二人; 〔四川〕.

[两鸟在林] liǎng niǎo zài lín 〔諺〕('不如一鸟在手' と続き)林の中にいる二羽の鳥より、すでにとらえた一羽の鳥の方がよい. (喩) 掌中の雀は空中の鶴に勝る.

[两盘饭间] liǎng pán fàn jiān 〔熟〕2、3 杯の飯を食べる時間;あまり長くない時間. ='一顿饭间'、'一顿饭的工夫'

[两旁] liǎngpáng 〔名〕左右両側. <马路~>大通りの両側.

[两片罐] liǎngpiànguàn 〔名〕アルミ缶の俗称;飲料用の器.

[两票运输] liǎngpiào yùnshū 〔連〕(貿) 対外貿易貨物の鉄道輸送方式の一つ;輸出貨物を中国内地から積み出し港(または国境駅)まで輸送のうえ相手方に引き渡すものをいう. 正しくは'运到口岸交货' '国境站交货'. ☞ '一票联运'

[两撇] liǎngpiě 〔形〕八の字の形(の); 〔不定〕. [~胡子]八の字ひげ. ='~八字胡子'、'~鸡'

[两平] liǎngpíng 〔形〕双方大差がない. 〔名〕井目; 囲碁.

[两平一稳] liǎngpíng yīwěn 〔連〕財政上の収支が平衡し、銀行信用貸し出しが平衡し、市場物価が安定していること.

[两破三] liǎngpòsān 〔名〕本来二室であるのを三つに仕切った部屋.

[两铺两盖] liǎngpū liǎnggài 〔連〕(方) 二つ重ねの寝具.

[两七] liǎngqī 〔名〕二七日;人の死後14日目. <过了~, 李作头来讨棺银>14日が過ぎると、李親方はお棺の代金を取りにきた; (《初拍·13》).

[两栖] liǎngqī 〔形〕① 両棲(の); 〔不定〕. [~动物]両棲動物. [~类]両棲類;脊椎動物の一種. 水陸両方にすむ. [一学]両棲類学. [~蓼] (植) エゾノミズタデ. [~植物]両棲植物. [水陆~]水陸両棲. ② (軍) 水陸両用(の); 〔不定〕. [~部队]海軍陸戦隊. 海上·陸上の両方で戦闘可能な海軍の陸戦隊. 水陸両用部隊. [~渡河]浮航渡河. [~攻击舰] [~登陆舰]両用強襲艦. 揚陸侵攻艦. [~货船]両用貨物輸送艦. [~舰]水陸両用艦艇. ='登陆舰' [~突击师]水陸両用襲撃師団. [~突击营]強襲水陸両用大隊. [~侦察机]海上哨戒水陸両用機. [~作战]海·空軍と艦艇、あるいは飛行機に乗り組んだ上陸部隊が、海上から敵の海岸線に対して行う上陸攻撃の一種. ③ 2 分野の職業に従事している(人); 〔不定〕. [剧影~演员] [影剧~演员]演劇にも映画にも出演する俳優. [影视~演员]映画·テレビ双方に出演するタレント. [~人]自然科学と社会科学に精通していて、仕事の面で二つを結合させている専門家.

[两歧] liǎngqí 〔動〕(書) (意見·方法などが)二つに分かれる. <办法应该划一, 不能~>やり方は画一でなければならず、二つに分かれてはいけない. [~飘拂草] (植) テンツキ.

[两骑牛] liǎng qí niú 〔熟〕(方) 二股膏薬を貼る; 〔皖〕.

[两讫] liǎngqì 〔動〕(商) 双方勘定済みとなり、取り引き手続きが完了する. 取り引き決済済みにする. <钱已付清, 货已送到, 彼此~>お金はすでに払ったし、品物はもう届けたので、双方の取り引きはきれいに済んだ.

[两气] liǎngqì 〔名〕陰·陽の二つの気.

[两亲] liǎngqīn 〔名〕(書) 父と母. 両親. ='两老' <~问消息, 敢道不平安?>両親に消息をきかれたら、元気じゃないと言えようか.

[两清] liǎngqīng 〔動〕双方貸し借りなしにする. 決済する. <今天你请我吃饭, 这就~了>今日おごってもらったら、これで帳消しだよ.

[两情两愿] liǎng qíng liǎng yuàn 〔成〕双方とも承知する. 双方納得ずく. <这卖田, 自古迄今, 是要~>この田畑を売るということは、昔から今まで双方納得ずくでなければならない.

[两情缱绻] liǎng qíng qiǎn quǎn 〔成〕男女の仲が情愛深く離れられない.

[两全] liǎngquán 〔動〕両方とも円満にする. 両方とも完全である. 両方を考慮に入れる. <他也想不出一个~的办法>彼も両方ともうまくいく方法を考え出せない. <你们不用争执, 我给你们出个~的主意>あなたがたは争い続けることはないよ、私が双方ともうまくいく考えを出そう. [~其美] 〔成〕双方ともに傷が付かないようにする. 双方まるくおさめる. 例 <他乐意住平房, 你喜欢住楼房, 你们俩调换一下, 岂不~!>彼は平家に住むのが好きで、きみは二階建てが好きなので、二人で取り替えたら、両方ともうまくいくではないか. 例 <你在此间还俗, 却不是~?>おまえがここで還俗するなら、両方とも好都合ではないか; (《西遊·23》). [~之策] [~之道] [~之计]双方を丸くおさめる方法.

[两权分立] liǎngquán fēnlì 〔連〕行政権と立法権だけをそれぞれ独立させるという政治主張.

[两儿八钱] liǎngr bāqián 〔熟〕1 '两' あるいは 8 '钱'. (1 '两' ぐらいの)わずかな金.

[两人穿一条裤子] liǎng rén chuāng yī tiáo kùzi 〔諺〕二人が一本のズボンに足を片方ずつ入れる. (喩) 1) 離れられないほど仲がいい. <对, 把兄弟, ~的交情!>そうだ、兄弟分、我々二人はほんとうに仲がいいんだ. 2) 二人·双方がぐるになっている.

[两刃斧] liǎngrènfǔ 〔名〕両刃おの.

L

[两刃相割] liǎng rèn xiāng gē 〔成〕(‘利钝乃知’と続き)二つの刀は刃を交えるとどちらが鋭いかがわかる. 〔喩〕学説や観点は論争・闘争を経て是非曲直がわかる;(王充《論衡・案書》).

[两日] liǎng rì 〔連〕〔方〕＝‘两天’ [～酒]旧俗で、結婚式後二日目に嫁の家から婿の家にあいさつに行き飲む酒.

[两蕊] liǎngruǐ 〔連〕おしべとめしべ. [～异长花]〔植〕おしべとめしべの長さが異なる花;例えばサクラソウ. [～异时花]〔植〕おしべとめしべが別々のときに成熟する花;例えばイネ科の花はめしべが先に成熟し、キク科の花はおしべが先に成熟する.

[两三] liǎng sān 〔連〕2,3. 〈～日〉2,3日. 〈跟克明说了～句话〉克明に二言三言しゃべった. [～行泪]ふたすじみすじの涙. はらはらと落ちる涙;(賈島《夏日寄高洗馬》詩).

[两山] liǎngshān 〔名〕自留地として所有する山と責任管理している山.

[两上领] liǎngshànglǐng 〔名〕内側にもう一枚えり布をつけたえり. 〈穿着一领白段子～布衫〉白い緞子のえり布をつけた木綿の着物を着ている;(《醒世・8》).

[两舌] liǎngshé 〔名〕〔文〕① うそつき. 二枚舌. 〈～者作鵩枭鸺鹠〉二枚舌を使うものはフクロウ、ミミズクになる;(《冥祥記》). ② 言葉を繰り返して理屈をこねること. 〈一簧～, 妄言谋决〉口車に乗せたり、へ理屈をこねて出任せを言ったりして問題を解決しようとする.

[两射放映机] liǎngshè fàngyìngjī 〔連〕〔物〕エピジアスコープ.

[两生纲] liǎngshēnggāng 〔名〕〔動〕両棲類.

[两省] liǎngshěng 〔動〕双方が互いに触れずにおく. 互いに省く.

[两氏旁人] liǎng shì páng rén 〔成〕関係のない人. 局外者. あかの他人. 路傍の人. 縁もゆかりもない人. ＝‘两事旁人’ 〈你不是～, 你应该关心这件事〉あなたは関係がないわけではないのだから、この事に関心を持つべきです.

[两世为人] liǎng shì wéi rén 〔成〕危うく命拾いして、再びこの世に生まれてきたようである. 九死に一生の思い.

[两事家] liǎngshìjia 〔名〕〔白〕敵対する両者. 〈～不肯干休〉双方とも対立し引き下がろうとしない;(《元曲・黒旋風・4》).

[两势下] liǎngshìxia 〔名〕〔白〕両側. 両面. 〈小喽罗～呐喊〉手下たちが両側から鬨の声を上げた;(《水滸・2》).

[两手] liǎngshǒu 〔名〕① 両手. 双手. 〈～劈开生死路, 翻身跳出是非门〉両手で開く生死の道、さっさと飛び出す災いの門;危うく危難を脱する形容;(《金瓶梅・26》). [～反剪]双方の手を後ろ手に縛る. [～换握]〔体〕両手持ち替え;体操. [～加额]両手をあげ額の所に当てる旧時の敬礼;めでたいときにすることが多い. 〔例〕〈先主～曰〉先主は額に両手を当てて言われた;(《三國・83》). [～空空]〔成〕両手に何も持たないさま. 手ぶらなさま. すっからかんである. 何も得たものがないさま. 〔例〕〈～地回到故乡〉素寒貧で故郷に戻る. 〔例〕〈交完了租子就～了〉小作料を納め終わると手には何も残っていない. [～拍不到一处]拍手する手も合わないほどうれしい;躍り上がって喜ぶ;(《三俠・52》). [～捧刺猬]〔諺〕両手でハリネズミを捕まえている. 〔喩〕そのまま持っていては危ないし、放してしまうには惜しい. [～无措]〔成〕手の置き所がない;非常に驚く形容. 〔例〕〈吓得～〉跳び上がるほど驚いた;(《二拍・4》). [～抓] 1)(権力・利益などを)人一倍自分の手に握る. 2)一方で現実を確実に把握し、他方では未来に対し確信をもつ. [～攥空拳]〔熟〕〔方〕一物もない;〔東北〕. ② 腕前. 〈露～〉腕前を見せる. 〈做饭也有～〉飯をつくる腕もいい. ③ 双方. 〈我们得有～准备〉私たちは両方の準備をしなければならない. [～打算]双方に手を打つ. 両方の準備をする. [～换]〔熟〕品物と代金を交換する. 第三者(ブローカー)を通さずに直接取り引きする;品物と品物を等価交換する場合と、品物の価値に差がある場合は差額を払う場合とがある. ④ 要領. 〈教他～〉彼にこつを教える.

[两手儿] liǎngshǒur ＝‘两手②’

[两属] liǎngshǔ 〔動〕2か所に別々に従属する. 〈蝙蝠是飞禽与走兽～的动物〉コウモリは鳥類と獣類の両方に属する動物である.

[两鼠斗穴] liǎng shǔ dòu xué 〔成〕2匹のネズミが穴の中で戦う. 小人物がつまらないことのために戦う;(《史記・趙奢列傳》). 〈彼此无谓之争, 犹如～〉お互いにつまらない争いをしているのは、まるで2匹のネズミが穴の中で戦っているようなものだ.

[两数] liǎngshù 〔名〕〔白〕2,3. 〈直上～银子〉2,3‘两’の値打ちがある;(《初拍・1》).

[两税] liǎngshuì 〔名〕夏と秋の二期に納める税;唐制. 〈国家定～〉国家は両税法を定めた;(白居易《重賦》詩).

[两说] liǎngshuō 〔名〕二つの言い方.

[两说着] liǎngshuōzhe 〔動〕〔方〕どちらとも決定していない;〔天津〕. 〈这事行不行还～呢〉この事がよいかどうか、また決定していないよ.

[两司] liǎngsī 〔名〕清代の布政使と按察使をいう.

[两宋] Liǎng-Sòng 〔名〕北宋と南宋.

[两体雄蕊] liǎngtǐ xióngruǐ 〔連〕〔植〕花糸が接着して2束になったおしべ. ＝‘二束雄蕊’

[两天] liǎng tiān 〔連〕① 2日. ② 2,3日. 数日. 〈过～再说吧〉2,3日後のことにしよう.

[两天儿] liǎngtiānr 〔名〕＝‘两天②’ 〈他会为此付出代价, 也不过是～的事〉彼はこのために代価を支払わなければならないが、それも2,3日のことだ.

[两田制] liǎngtiánzhì 〔名〕いくつかの農村が請負制の基礎の上で実行する食糧生産畑と責任畑をそれぞれ請け負う制度.

[两条] liǎng tiáo 〔連〕2本. 2条. [～道路]2本の道;特に社会主義の道と資本主義の道を指す. [～路线]無産階級革命路線と資産階級反動路線. 〔例〕〈党的政策是一贯的, 不过, 我们党历来就有～的斗争〉党の政策は一貫しているが、しかし、われわれの党にはこれまでずっと二つの路線の闘争があった. [～腿]〔熟〕2本の足;ももの部分. 〔転〕二つの方式・目標などを指す;医学・技術革新などでは中国在来の方式と外国の方式の同時採用と統合. [～的畜生]〔罵〕人でなし. 〔例〕〈你是～!〉おまえは人でなしだ. [～走路] 1)1958年、大躍進政策で、工業と農業、重工業と軽工業、都市工業と地方工業、大型企業と中小企業、近代的生産方法と在来方式の同時発展をはかったこと. 2)二つの方法を同時に採用すること. [～心]〔熟〕二つの心. 異なった心. 〔例〕〈他跟你～〉彼はきみと異なった心をもっている.

[两头(儿)] liǎngtóu(r) 〔名〕① 両端. 〈梭的形状是中间粗、～儿尖〉杼の形は真ん中が太くて、両端がとがっている. 〈抓～儿, 带中间〉両端を把握し、中間を率い動かす;活動方法の一つ. 〈～小, 中间大〉両極が小さく、中間が大きい. [～钉]〔機〕リベット. [～尖钉]〔建〕合釘. [～忙] 1)両面ヤスリ. 2)〔方〕旧時、婦人が髷に挿したかんざし;両端が太く中央部分が細くなっている;〔北京〕. ② 双方. 二つの場所. 〈～受气〉板挟みになる. 〈～为难〉進退谷まる. 〈～往来〉双方を往来する;(《醒世・13》). [～白面][～三面]〔熟〕両方にうまく取り入る、またそのような人;(《元曲・李逵負荊・2》). [～保险]どう転んでも安全. 〔例〕〈农民是‘～’〉農民は「どう転んでも安全」が保証される. [～不见面]双方ともに連絡がない. [～不见影]証拠がないこと;(《姻緣・15》). [～春]〔白〕旧暦の閏年は1か月多く、そのため立春が年初と年尾に2回現れることがあり、それをいう. [～撒舌]おしゃべりの多い人を風刺していう. [～大]〔熟〕〔白〕妾を囲うこと;正妻と同格に扱うことから. [～和番]〔熟〕双方のご機嫌をとる. 〔例〕〈～, 曲心矫肚〉両方にいい顔をして、腹黒い;(《金瓶梅・75》). [～挤]〔熟〕板挟みにする. 板挟みになる. [～见星星]〔熟〕朝暗いうちに出発、暗くなって到着すること. [～瞒]双方を巧言でだます. [～忙]〔熟〕 1)双方に気を配る. あっちもこっちも忙しい. 〔例〕〈又要惦记家里, 又要照顾外头, 天天是～〉家のことも心配しなければならないし、外のことにも気を配らなければならず、毎日あっちもこっちも忙しい. 2)吐いたり、腹をくだしたりする. [～跑]双方の間を行ったり来たりする. 〔例〕〈我～了六七回, 总算把这件事情说妥了〉私は双方の間を6,7回走りまわって、やっとこの件をまとめた. [～脱]どちらも不首尾に終わる. [～游魂]行ったり来たりうろうろと歩いていること. [～做大]＝‘两头大’ 〔例〕〈另税～所房子, 住了, ～可不是好〉別に家を一軒借りて住めば、女を囲ったことになり、これでいいではないですか;(《初拍・2》).

[两头(儿)蛇] liǎngtóu(r)shé 〔名〕首が分かれて頭が二つあるヘビ. 〔喩〕〔方〕二枚舌を使う人. 二股膏薬の人;〔山〕.

[两头三绪] liǎng tóu sān xù 〔成〕心がちぢに乱れる;(《元曲・牆頭馬上・4》).

[两腿] liǎngtuǐ 〔名〕2本足. 両足. 〈～不摇身自动〉動くつもりでないのに自然に身が動いてしまう;(《清平・洛陽》). [～生风]〔成〕走るのがたいへん速いことの形容. 〈十八岁的张黑娃～地上中岳庙赶会去了〉18歳の張黒娃は韋駄天走りで中岳廟の市へ行った.

[两碗饭间] liǎng wǎn fàn jiān 〔熟〕〔白〕2,3杯の飯を食う短い時間. ＝‘两盘饭间’;(《古今・36》).

[两卫] liǎngwèi 〔名〕〔中医〕身体内の‘卫气’が昼は陽に行き、夜は陰に行くこと.

[两窝儿] liǎngwōr 〔名〕父か母が異なる子;同じ両親から生まれた子は‘一窝儿’という. 〈大翠拿个贴饼子给几个孩子掰, 总是妹妹让哥哥, 哥哥让弟弟, 根本分不出～的〉大翠はトウモロコシを練って平らに焼いたものを数人の子どもに分けてやると、いつも妹は兄に譲り、兄は弟に譲って、根っから生みの子と義理の子との見分けがつけられなかった.

[两庑] liǎngwǔ 〔名〕〔書〕社寺の正殿の外にある東西の廊下.

[两犀] liǎngxī 〔名〕〔書〕上下の歯. 〈巧笑倩～〉かわいく笑えば上下の歯が美しい.

[两下(里)] liǎngxià(li) 〔名〕双方. 両方;‘两下里’として用いることが多い. 〈你干吗给～介绍呢?〉あなたはどうして双方に紹介したのだ. 〈这办法对国家对人民～都有好处〉このやり方は国家と人民双方に有益である. 〈第三连、第五连都来了, ～一共二百多人〉第3中隊も第5中隊もみなやって来て、双方合わせて2百人余りだ. 〈新酒放在～里, 清自清, 浑自浑〉新しい酒は二つに分けておくものだ、清酒は清酒、濁酒は濁酒と;(《金瓶梅・52》). 〈拆鸳鸯在～里〉恋人同士の間を割いてあちらとこちらにばらばらにする;(《王西廂・4・3》). 〈教～里受这般不快活〉双方をこのように不愉快な目

にあわせる；（《西廂•4》）.［～打背］両方の機嫌を取って金もうけをする；（《金瓶梅•9》）.

［两下锅］liǎng xià guō〔熟〕一座が一度に二つの出し物を演じる.

［两下子］liǎngxiàzi〔名〕① かなりの腕前. 相当な能力.〈文武都能来～〉文武ともに相当に達者にやれる.〈他真有～〉彼は本当に才能がある.〈上海话、广东话都能来～〉上海語•広東語どちらもなかなかのものである. ② 2，3回；動作を簡単に行うこと.〈～就好了〉簡単にできあがるよ.〔連〕(liǎng xiàzi) 2回. 2度.〈打了～门〉ドアを2度たたいた.

［两庌］liǎngxià ＝'两夏'〔名〕母屋の両側の建物.〈一间～而已〉(母屋と門のほかには)一組の東西の'厢房'があるだけ.

［两先两优］liǎng xiān liǎng yōu〔連〕先進的党支部と先進党小組および優秀党員と優秀幹部.

［两舷］liǎngxián〔名〕両舷.

［两相］liǎngxiāng〔名〕① 両側. 左右の傍ら.〈站立～〉両側に立つ. ② 双方.［～好］〔熟〕二人の意気が投合する；恋人同士.［～情愿］〔熟〕双方ともに納得する. 双方とも喜び願う. 例〈～脱裤子，一相情愿吃官司〉双方望むなら問題は起こらないが、片方だけだと裁判になる. 例〈你帮他织毛衣，他帮你做衣服，互利互助，～〉あなたは彼のセーターを編む手伝いをし、彼はあなたの着物を作る手伝いをしたら、お互いに都合がよく助かり、双方とも願ったりかなったりではないですか.

［两厢］liǎngxiāng〔名〕① 両側の'厢房'〔母屋の両側の棟〕.［东西～］東西両側の'厢房'. ② 両側. ＝'两相'〈他们站立在～恭身施礼〉彼らは両側に立ってかしこまってお辞儀をする.

［两向传导］liǎngxiàng chuándǎo〔連〕〔生〕両方向き伝導.

［两项相抵］liǎngxiàng xiāngdǐ〔連〕双方差し引きして帳消しにする. 相殺する.

［两小无猜］liǎng xiǎo wú cāi〔成〕男女の子どもが天真爛漫に楽しくしていること；多く'青梅竹马'と続く；（李白《長干行》詩）.

［两小无嫌］liǎng xiǎo wú xián ＝'两小无猜'〈青梅竹马、～〉竹馬の友は、二人とも妙な下心がない.

［两心］liǎngxīn〔名〕① 双方の気持ち. お互いの心.〈词中有誓～知〉その歌の中にはお互いの心を知る誓いの言葉がある.［～相（xiāng）印］二人の気持がぴったり合う；（《兒女•25》）. ②〔書〕ふたごころ. 異心.〈圣人无～〉聖人にはふたごころはない.

［两心眼］liǎngxīnyǎn〔名〕〔方〕ふたごころ；〔東北〕.（人によって）分け隔てする心.〈我也没～呀！〉私だって分け隔てする気はない.

［两型豆］liǎngxíngdòu〔名〕〔植〕ヤブマメ；マメ科.

［两形见绌］liǎng xíng jiàn chù〔成〕他と比べ自分の方が劣る. 比較して見劣りがする.

［两性］liǎngxìng〔名〕① 両性. 男性と女性. 雄と雌.［～差异］男女間の生理的•心理的特徴の違い.［～分离］1) 両性生殖. 有性生殖. 2) 両性混合.［～花］〔植〕1) 雌雄同株. 2) 両性花：一つの花の中におしべとめしべがある花. サクラ、ナタネ、ナスの花の類.［～人］ふたなり. ＝'二性子'［～生殖］有性生殖.［～体］1)〔医〕半陰陽. 2)〔植〕雌雄同株.［～杂种］両性雑種. ② 二種の性質. 両性.〈氨基酸既有酸性也有碱性，它是～的〉アミノ酸は酸性でもあるし、また、アルカリ性でもあり、二つの性質をもつ.［～电解质］〔化〕両性電解質.［～胨］〔医〕アンフィペプトン.［～化合物］〔化〕両性化合物.［～胶体］〔化〕両性コロイド.［～离子］〔化〕両性イオン. 帯電イオンのうち、水素イオンを電離、あるいは獲得できるイオン.［～霉素］〔化〕アンフォテリシンB.［～溶剂］〔化〕両性溶媒. 分子が酸•アルカリ両方の性質を持っていてみずから電離反応を生じる溶剤.［～氧化物］〔化〕両性酸化物.［～元素］〔化〕両性元素.

［两姓婚姻］liǎngxìng hūnyīn〔連〕両家立ち合いによる結婚.

［两姓旁人］liǎng xìng páng rén〔成〕違った姓の他人. あかの他人. 縁もゆかりもない人.

［两雄不俱立］liǎngxióng bù jù lì〔諺〕二人の優れた人物がいっしょにいると必ず争いがおこり、ともに居ることはできない. 両雄並び立たず. ＝'两雄并不立'；（《史記•酈生列傳》）.

［两袖清风］liǎng xiù qīng fēng〔成〕① すっからかん. 懐中に一文もない. ＝'两袖皆空'〈我现在是～，身无分文〉私は現在すっからかんで、一銭も持っていない.〈局长是～，回家来什么都不带〉局長は両そでに清風で、帰宅するのに何も持たない. ② 官吏の清廉潔白なたとえ. ↔'宦囊饱满'；（元•陳基《次韻呉江道中》詩）.〈李班主仍是～〉李団長はやはり清廉潔白であった.〈海瑞是个～的好官〉海瑞は清廉潔白なよい官吏であった.

［两许］liǎngxǔ〔形〕〔書〕あいまいである.〈此复～之言也〉これもまたあいまいな言葉である.

［两眼一墨黑］liǎngyǎn yī mòhēi ＝'两眼一抹黑'〔諺〕① 情況をよくのみ込んでいないこと.〈他刚调来，对这儿的情况还～怎么能拿出主意来呢？〉彼は転勤してきたばかりでまだ情況をよくのみ込んでいないのに、どうして自分の考えをだすことができますか. ②〔方〕不案内の土地で慣れていないこと；〔天津〕.〈我刚来到此地，～，谁也不认识〉私はここに来たばかりで土地にも不案内だしだれも知らない.

［两样］liǎng yàng〔連〕二種類. 二とおり.〈～都有〉二とおりどちらもある.〈没有～〉まったく同じである.［～待］二種の異なった応待. 例〈别说他，就连县书记来，俺都没～〉彼のことはもちろん、県書記が来たって私は違った応対はしない.〔形〕(liǎngyàng) ① 異なる. 違う.〈他的脾气和人～〉彼の気質は人と違う.〈看做～〉別のことと見なす；（《醒世•34》）.［～三般］〔成〕異なっている. ＝'不一样' 例〈我怎肯～觑？〉私がどうして違った目で見ましょうか. ② 並ではない.〈你的脑袋到底～〉きみの頭はさすがに並外れている.

［两曜］liǎngyào〔名〕〔書〕日と月.

［两爷子］liǎngyézi〔名〕〔方〕父子二人；〔四川〕.

［两靥］liǎngyè〔名〕左右両ほおのえくぼ.

［两叶］liǎngyè〔名〕二枚の葉.［～豆苗］〔植〕ナンテンハギ.［～浮萍归大海，人生何处不相逢］長い間離れていて思いがけず出会うことのたとえ；（《警世•9》）.

［两液淬火］liǎngyè cuìhuǒ〔連〕〔冶〕トリック焼き入れ.

［两液电池］liǎngyè diànchí〔連〕〔電〕二液電池.

［两腋生风］liǎng yè shēng fēng〔成〕両わきに風を起こす. 〔喩〕走ることが速いことのたとえ. 快いたとえ；（盧仝《走筆謝孟諫議寄新茶》詩）.〈乘马奔驰，～〉ウマを飛ばして風のように走る.

［两姨］liǎngyí〔名〕両家の母親が姉妹である親族関係. 母の姉妹の子ども同士. いとこ. ＝'姨表'［～姐妹］'姨表'のうちの女の子. ＝'姨表姐妹'［～兄弟］'两姨'のうちの男の子. ＝'姨表弟兄'［～亲］姉妹の子どもの間の親族関係.［～亲家（qìngjiā）］姉妹の子女が結婚すると、この姉妹は'两姨亲家'となる. 例〈一个就是林之孝的～〉一人は林之孝の妻の母方で彼には叔母に当たる；（《紅樓夢•73》）.

［两仪］liǎngyí〔名〕① 陰陽. 男女；天地間の陰陽.〈淆乱～〉男女の別をあいまいにする. ② 天地.〈易有太极，是生～〉易には太極があり、これが天地を生じる.

［两意］liǎngyì〔名〕① 二心. ふたごころ.［～二心］二心. ② 違った意味.

［两意相感］liǎng yì xiāng gǎn〔熟〕二人とも同感である.〈一时～，未免难过〉たちまち二人は同じ思いで、悲しまずにはいられなかった；（《兒女•29》）.

［两翼］liǎngyì〔名〕①（鳥や飛行機の）両翼. 双翼.〈鸟的～〉鳥の両翼.〈飞机的～〉飛行機の両翼. ②〔軍〕正面部隊の両側の部隊.〈军队的～〉軍の両翼.［～包围］包囲の一種. 両翼包囲：正面から敵を牽制ししし、両翼を主力としてその側面や背後を攻撃する.

［两忆三查］liǎngyì sānchá〔連〕1960年解放軍内の思想工作の一つとして始められた運動のスローガン. '两忆'は地主•資本家に苦しめられた階級苦•帝国主義に苦しめられた民族苦を回想すること、'三查'は出身階級•仕事•闘志を調べること. 1970年には'三查'が思想•仕事•'作风'に改められた.

［两楹］liǎngyíng〔名〕堂上の東西にある2本の柱.〈梦坐奠于～之间〉堂上の東西にある2本の柱の間に座っている夢を見た.

［两硬］liǎngyìng〔名〕〔白〕両雄. 二人の強者.〈～相逢，必有一个损伤〉両雄並び立たず；（《劉知遠》）.

［两用］liǎngyòng〔動〕二つに用いる.〈一字～〉一字を二つに用いる.［～车辆］〔軍〕装輪装軌併用車両.［～车辆轮动履带］同上のキャタピラ.［～电键］結合キー.［～人才］軍隊で戦争ができ、また、地元へ帰り社会主義建設に貢献できる人才.［～衫］（春秋）両用の衣服；襟が折り返し式になっていて、襟元を開いたり閉じたりすることによって、中着としても外套としても使える.［～收录机］［收录～机］ラジオ•カセット•レコーダー. ラジカセ.［～写字台］開閉式になっている事務机.［～桌］四角にも円くにも使えるテーブル.

［两院］liǎngyuàn〔名〕参議院と衆議院. 上院と下院.［～制］二院制. 1) 立法機関を二つの部門に分け、それぞれがその職権を行使する制度. その運用のしかたは各国によって異なる. 2) 国会が上•下（あるいは衆•参）両議院によって構成される制度.

［两粤］Liǎng-Yuè〔名〕広東と広西の合称.

［两遭］liǎngzāo ＝'两造'

［两造］liǎngzào〔名〕原告と被告の双方. 当事者双方；'造'は'至'〔（法廷に）至る〕の意.〈～各执一词〉双方主張を譲らない.〈～同意和解〉原告被告双方和解に同意する.

［两张皮］liǎng zhāng pí〔熟〕当然あるべき連絡関係が遊離していること.〈一是科研与生产～，二是不能充分发挥科技人员的积极性〉一つは科学研究と生産が別々のものであり、一つは科学技術員の積極性を十分に発揮できないことである.

［两张嘴］liǎng zhāng zuǐ〔熟〕二人がいっしょにものを言うこと.〈你们～一块儿说，我听谁的？〉きみたち二人が同時に話したら、どちらの言うことを聞いたらよいのかわからないではないか.

［两杖鼓］liǎng zhàng gǔ〔名〕'羯鼓'（☞'羯'）の一種.

［两招儿］liǎngzhāor〔名〕① 腕前. 手練手管. 手口.〈他那～，现在吃不开了〉彼のあの手口は、通用しなくなった. ② いくつかの手口. いくつかの手練手管.

［两者］liǎngzhě〔名〕二者.［～缺一］二つのうち一つ欠けること.［～选一］二者択一. 例〈二者不可得兼，～就行了〉二つは手に入れられないので、二者択一すればよい.

［两甄］liǎngzhēn〔名〕〔書〕二陣. 両翼.〈将猎，张～，置左右司马〉狩猟

をしようとして陣に両翼を張り、左右の司馬を置く.

［两阵］ liǎngzhèn 〔名〕我が軍と敵軍. 双方の陣営.

［两只脚］ liǎng zhī jiǎo 〔連〕二つの足. 両足. ［～赶不上一张嘴］〔諺〕どんなに走り回っても腹いっぱい食べられない;生活が苦しい.

［两只纸老虎］ liǎng zhī zhǐlǎohǔ 〔熟〕アメリカ帝国主義と旧ソ連現代修正主義を指した.

［两种市场］ liǎng zhǒng shìchǎng 〔連〕国内市場と国際市場をいう.

［两种思想］ liǎng zhǒng sīxiǎng 〔連〕プロレタリア思想とブルジョア思想を指す.

［两种文明］ liǎng zhǒng wénmíng ＝'两个文明'

［两足］ liǎngzú 〔名〕〔書〕左右の足.

［两足尊］ liǎngzúzūn 〔名〕〔宗〕仏の尊号. 〈无上～, 願说第一法〉無上の釈尊はただ第1の法を説かれた.

［两座山］ liǎng zuò shān 〔熟〕二つの山;帝国主義と封建主義を指した.

［俩㊁］（倆） liǎng ☞'伎俩' ∥ ㊀ liǎ

［唡］（啢） liǎng〔旧〕yīngliǎng 〔量〕オンス;ヤード・ポンド法の重量単位. 普通の度量衡では1'唡'は1'磅'の16分の1である. ＝〔旧〕'英两', '盎斯'

［𬙊］（緉） liǎng （靴）一足.

［裲］（裲） liǎng ［裲裆］（liǎngdāng）〔名〕旧式のチョッキ. そで無しの上着.

［蛃］（蜽） liǎng ☞'蝄蛃'（☞'蝄'）

［魉］（魎） liǎng ☞'魍魉'（☞'魍'）

［亮］ liàng ①〔形〕明るい. 〈这盏灯不～〉このあかりは明るくない. 〈天～了〉夜が明けた. 〔注〕'亮了'に対する否定は'没亮'. ②〔動〕光る. 輝く. 〈屋子里～着灯光〉部屋には明かりが輝いている. 〈手电筒～了一下〉懐中電灯がぱっと光る. 〈刀磨得真～〉刃物がぴかぴかに研いである. ③（～儿）〔名〕光線. 〈屋里一点～儿也没有〉部屋には少しも光線がさし込んでこない. 〔転〕明かり・灯火などの照明器具. 〈照～〉明かりがさす. 〈拿个～儿来！〉明かりを持って来い. 〈连个～都没有, 什么也看不见〉明かり一つないから真っ暗で何も見えない. 〈上茅房留点神, 砖头瓦块的别绊倒, 拿个～〉トイレに行くのなら注意しなさい、れんがにつまずいて倒れないように、明かりを持ちなさい. ④〔動〕はっきり表す. はっきり他人に見せる. 〈～手帕〉ハンカチーフ(に種も仕掛けもないこと)を観衆に見せる. 〈他喝干了酒, ～了～杯底〉彼は酒を飲み干すと、杯の底を皆に見せた. ⑤〔形〕はっきりしている. すっきりしている. 〈你这一说, 我心里头～了〉きみがそう言ってくれたので、私は気持ちがすっきりした. 〈那卷子也就是～的了〉その答案もりっぱなものである;（《児女・36》）. ⑥〔形〕（声が）大きい. よくとおる. 〈洪～〉同上. ⑦〔動〕（声を）大きくする. 〈～起嗓子〉声を張り上げる. ⑧〔方〕〔動〕しげしげ見る;〔北京〕. 〈刚才一照面儿, 我就～了他半天〉今しがた顔を合わせたとたん、私は彼をしげしげと眺めた. ⑨〔動〕〔方〕露出する. 覆っていない;〔北京〕. 〈快盖上被, 别～着！〉早く布団を掛けなさい、はがしたままにしておかずに. ⑩〔方〕容貌が美しい;〔北京〕. ⑪〔名〕姓.

［亮闇］ liàng'ān 〔動〕〔書〕天子が喪に服して、大臣に政を任せ、介入しない. 〈王宅忧, ～三祀〉王は喪に服して政治からはなれ、3年間祖先を祭った. 〔名〕喪に服する幢宇. ＝'凉闇', '梁闇', '谅闇'

［亮氨酸］ liàng'ānsuān 〔名〕〔化〕ロイシン.

［亮拔］ liàngbá 〔形〕〔書〕ものの道理に明るく才能がぬきんでている. 〈天才英博, ～不群〉英才を備え、道理に通じ衆をぬきんでている;（《郭子》）.

［亮梆子］ liàngbāngzi 〔名〕明け方の拍子木の音. 〈直闹到打～以后才好些了〉明け方の拍子木が鳴るまでずっと騒いでいたが、それからは少し落ち着いた;（《紅楼夢・83》）.

［亮杯底］ liàng bēidǐ 〔熟〕杯に酒が残っていないことを相手に見せる動作;乾杯のとき. ☞〔字解〕④.

［亮察］ liàngchá 〔動〕明察する. はっきり調べる. 見る. 〈前寄一函, 计邀～〉前に手紙を差し上げましたので、ごらんになったことと思います.

［亮敞］ liàngchǎng 〔形〕〔方〕（家や部屋が）明るくて広い感じがする.

［亮澄澄(的)］ liàngchéngchéng(de) 〔形〕明るい. 光っている. 〈这房子的一切都新堂堂, ～〉この家のすべてのものは真新しくて光っている.

［亮丑］ liàngchǒu 〔動〕欠点や誤りを明らかにする. 〈他严于解剖自己, 带头～〉彼は厳しく自己反省し、真っ先に欠点・誤りを公にした.

［亮处］ liàngchu 〔名〕明るい所.

［亮出来］ liàngchulai 〔動〕あらわし出す. さらけ出す. 顕示する. 〈把本事～〉腕前をみせる. 〈～黑心来〉邪悪な心をさらけ出す.

［亮达］ liàngdá 〔形〕〔書〕事理に明るい. 〈聪明～〉聡明で明達である.

［亮灯］ liàngdēng 〔名〕明かり. ともしび. 点灯. ［～装置］〔機〕点灯機構.

［亮底］ liàng, dǐ 〔動〕①底をさらけ出す. 底を割る. 手の内を見せる. ②胸を開く. 心に何も隠さない. ［交心～］胸を開いて交際する. ③結末がつく. 局を結ぶ. 〈这场斗争还没～呢〉この闘いはまだ結末がついていないよ.

［亮底牌］ liàng dǐpái 〔連〕（トランプで）切り札を出す、持ち札を見せる. 〔転〕最後の力を示す. 手の内を見せる. 切り札を使う; '底牌'はトランプのまだ場に出ていない札のことで、最後に使う決め手のたとえ.

［亮点］ liàngdiǎn 〔名〕〔機〕光点. 輝点. 明かり. 〈一星～也不见〉少しの明かりも見えない.

［亮、斗、改］ liàng、dòu、gǎi 〔連〕心の奥に潜む私心を明らかにし、これと闘い、改めること;文化大革命の初期1967年ごろに叫ばれた言葉.

［亮度］ liàngdù 〔名〕〔物〕光度. 輝度. 明るさ. ［～比］輝度比. ［～差］輝度差. ［～控制］輝度調節. ［～调节］明暗調節. ディマー・コントロール. ［～信号］〔機〕ルミナンス信号.

［亮风］ liàng, fēng 〔動〕〔方〕風を切って歩く;顕示する;〔河南〕. 〈你怎么想回娘家～了？〉あんたはなぜこれ見よがしに里帰りしたいのか.

［亮富］ liàngfù 〔動〕金持ちであることを知られる. 金持ちであることをひけらかす. 〈他并不怕～〉彼は金持ちだとわかっても平気なんです.

［亮槅］ liànggé 〔名〕光線をいれる格子窓・格子戸. 客室の光のとおる長い窓. 〈智深抢入阶来, 一拳一脚, 打开～〉智深は階段に跳び上がり、いとも簡単に格子戸を開けた;（《水滸・4》）.

［亮隔(子)］ liànggé(zi) 〔名〕（光を遮る板・薄い石などの）長い窓, 仕切り. 隔壁. 〈把～关上了〉部屋の仕切り戸を閉めた.

［亮管藻］ liàngguǎnzǎo 〔名〕〔植〕イソウメモドキ.

［亮光(儿)］ liàngguāng(r) 〔名〕①明かり;暗やみの中の一点の、あるいは一筋の. 〈他觉得眼前一片～〉彼は目の前が一面にぱっと明るくなったような気がした. 〈夜已经很深了, 他屋里的窗户上还有～儿〉夜はすでにとっぷりと更けていたが、彼の部屋の窓にはまだ明かりがついていた. 〈约走五六十步, 便有～〉約5、60歩あるくと、明かりがさしていた;（《古今・40》）. ［～缎］金銀の糸で織られた布. ［～下］光線の下. ②つや. ［～清漆］つやワニス. ［～相纸］［～像纸］つや出しのかかる印画紙. ［～油墨］〔印〕グロスインキ.

［亮光光(的)］ liàngguāngguāng(de) 〔形〕ぴかぴか光ったさま. 〈他挥舞着～的战刀, 直向敌人冲去〉彼はぴかぴかと光る刀を振りかざして、敵に向かっていった.

［亮盒子摇］ liàng hézi yáo 〔熟〕賭博の親が'宝盒儿'〔つぼ賭博〕の'盒子'〔つぼ〕を振って結果を見せる. 〔喩〕包み隠さず話す. あけっぴろげで秘密がないこと. 〈这不当着他们说吗？咱们～〉これは彼らの前で言わないのかい、私らは何もかも包み隠さず話すんだ;（《児女・31》）.

［亮黑蛋巢菌］ liànghēidàn cháojūn 〔連〕〔植〕チャタイゴケ.

［亮话］ liànghuà 〔名〕〔方〕率直な話. ざっくばらんな話;〔閩〕. ［打开窗户说～］〔熟〕胸を開いてざっくばらんに話す.

［亮化化］ liànghuàhuà 〔形〕〔方〕ほんのりと明るいさま;〔閩〕. 〈东方发白～〉東の方がほんのりと白んできた.

［亮黄］ liànghuáng 〔形〕ぴかぴかに光っている. 〈屋里的柜箱, 擦得～, 一点灰尘也没有〉部屋の中のたんすはぴかぴかに磨かれていて、塵一つない.

［亮晃晃(的)］ liànghuǎnghuǎng(de) 〔形〕（動いて・揺れて）きらきら光る, ぴかぴか光るさま.

［亮火虫］ liànghuǒchóng 〔名〕〔方〕〔虫〕ホタル;〔四川〕.

［亮脚］ liàngjiǎo 〔形〕〔方〕①すばしこい. ②頭の回転がはやい.

［亮节］ liàngjié 〔名〕①〔書〕高潔な節操. 〈～高风〉高尚な品格と節操. 〈～遐宣〉高節が遠方にまで伝わる. 〈忠诚～〉誠実で気高い節操. ②高い音. 〈～难为音〉キーが高いと音が出しづらい.

［亮晶晶(的)］ liàngjīngjīng(de) 〔形〕明るく輝いているさま. きらきら光るさま. 〈～的星星〉きらきらと輝く星. 〈～的露珠〉きらきらと光る露. 〈～的眼睛〉明るく輝いている目. 〈汗珠儿也～地滚了下来〉汗の玉もきらきら光ってこぼれ落ちてきた. 〈眼里也～地涌满了泪水〉目にも涙があふれ、きらきら光っていた. 〈肥胖的圆脸上～的流着油汗〉ふっくら太った丸い顔にはきらきら光って脂汗が流れている;（《魯・彷・肥》）.

［亮开］ liàngkāi 〔動〕身構える. ＝'摆开' 〈右手向右一横, ～架式〉右手を横にさっと出し、身構える.

［亮开嗓门］ liàngkāi sǎngmén 〔連〕声を張り上げる.

［亮蓝］ liànglán 〔名〕明るいブルー. 透明に近いブルー. ［～顶子］清朝の官吏の等級を示すサファイアの飾り玉;三品官を示す. 〈星星不见了, 天变得～了〉星が見えなくなり、空が明るいブルーに変わった.

［亮里］ liàngli 〔名〕明るい所、または時; '暗里'に対して. 〈他是～, 你是暗里〉あちらはよく知っていて、おまえは知らない;（《醒世・2》）.

［亮脸儿表］ liàngliǎnrbiǎo 〔名〕ふたのない懐中時計.

［亮麦穗儿］ liàng màisuìr 〔連〕〔方〕男の子が裸で水に体を浮かす;〔北京〕.

〔亮毛蕨〕liàngmáojué〔名〕植 ウスヒメワラビ．

〔亮煤〕liàngméi〔名〕鉱 クラレーン．

〔亮明〕liàngmíng〔動〕明らかにする．はっきりさせる．〈～身份〉身分を明らかにする．〈一开头就～报告的要点〉はじめに報告の要点をはっきりさせる．

〔亮牌子〕liàng páizi〔熟〕①事を隠さず明らかにする．考えをさらけ出す．身分や職業を明示する．〈有胆子你就自己～！〉度胸があるなら、自分ではっきりさらけ出せ．②カードを見せる．手持ちの札を見せる．手のうちを見せる．〈你也用不着～〉手のうちを見せるまでのこともない．

〔亮盘儿〕liàngpánr〔名〕飾りのない棺おけ．最も簡単な葬儀．喩 葬式さえ出せない貧しさ．

〔亮炮〕liàngpào〔名〕夜明けを知らせる時報の砲声．

〔亮棚〕liàngpéng 方＝'凉篷'

〔亮皮子〕liàngpízi〔名〕方 やわらかいタケの皮；火を引きやすく、照明にもなる；〔湖南〕．〈焦干的，烧起来跟～一样〉かさかさになっているものは、タケの皮のようによく燃える．

〔亮片〕liàngpiàn〔名〕衣服の飾りに使うぴかぴか光る金属片やガラス片．

〔亮漆〕liàngqī〔名〕ラッカー、エナメル．〈往车上喷～〉車にラッカーを吹きつける．

〔亮青〕liàngqīng〔名〕スカイブルー．

〔亮清〕liàngqīng〔形〕明るい．すっきりしている．〈心里都～〉心は明るい．

〔亮情〕liàng，qíng〔動〕好意を売り物にする．情を売り物にする．

〔亮嗓门儿〕liàngsǎngménr〔名〕大きくてはっきりした声．よく通る声．〈这时，忽听院里一个～高得出奇〉この時、突然中庭からはっきりした大きな声が並外れて高く聞こえた．

〔亮色调〕liàngsèdiào〔名〕撮 ハイキー．ハイキー・トーン．

〔亮森森(的)〕liàngsēnsēn(de)〔形〕冷たく光っているさま．〈在床沿上插着～一把短刀〉ベッドのへりにきらりと冷たく光る短刀がささっている．

〔亮纱〕liàngshā〔名〕透明な紗ˢʰᵃ．絽ʳᵒ．薄布；絹、アサなどで織った．

〔亮晒〕liàngshài〔形〕明るい光にあたっている．儒

〔亮闪〕liàngshǎn〔名〕ぱっとしたひらめき．稲妻のひらめき．〈忽然一道～，跟着打了一个霹雳〉突如ぱっとひらめいたかと思うと、続いて雷鳴がとどろいた．〈雷声隆隆，～也是一个接着一个〉雷がごろごろ鳴り、稲妻も続けざまにぱっと光る．〔動〕ぱっとひらめく．ぱっと光る．

〔亮闪闪(的)〕liàngshǎnshǎn(de)〔形〕輝くさま．きらめくさま．〈～的刺刀〉ぴかぴか光る銃剣．〈发出～的绿色莹光〉明るく輝いている緑色の光を放つ．

〔亮上〕liàngshang〔形〕方 明るい；〔四川〕．〈一楼黑得很，二楼～些〉1階はとても暗いが、2階は少し明るい．

〔亮梢儿〕liàng，shāor〔動〕方 ①賭博の金を見せる；いくらかけるか；〔北京〕．②持ち金をさらけ出す．〈你亮个梢儿，到底带着多少钱？〉いったいいくら持っているのか、さらけ出してごらん；〔北京〕．

〔亮素〕liàngsu〔形〕明るい．＝'亮飕'〈窗户～，桌子椅子干净，一点儿土也没有〉窓は明るく、テーブル・いすはきれいで、少しもほこりがない．

〔亮台〕liàng，tái〔動〕①内幕がさらけ出る．しりが割れる．＝'漏台'，'漏底'　②すっぽかす．待ちぼうけをくわす．

〔亮抬儿〕liàngtáir〔動〕旧 葬式で棺がみんなの目にとまるように8人で担ぐ；富者・大官の場合は64人、48人、32人、24人、16人で担ぎ、棺に外棺がある．

〔亮堂堂(的)〕liàngtāngtāng(de)＝'亮镗镗(的)'〔形〕はっと明るいさま．あかあかとしたさま．〈三个大吊灯照得礼堂里～的〉三つの大きなつり電灯が講堂を明々と照らしている．〈一觉醒来，窗外已经～的了〉目が覚めてみると、窓の外はもうすっかり明るくなっていた．

〔亮堂〕liàngtang〔形〕①広々として明るい．儒〈新盖的礼堂又高大，又～〉新しく出来た講堂は高くて大きく、また広々としていて明るい．〈玻璃窗户擦得亮亮堂堂〉窓ガラスはぴかぴかに磨かれた．②心が明るい．心にわだかまりがない．（考えが）すっきりしている．儒〈心里～多了〉気持ちがとても晴れ晴れした．〈看了省委指示，大家心里都更～了〉省委員会の指示を見て、みんなは心がさらに明るくなった．〈心里一～，那股气全没了〉心がさっと明るくなり、怒りがすっかり消えた．③心に納得している．④（事情が）はっきりしている，公然としている．儒　⑤声がよく響く．〈他嗓门～〉彼は声がよく響く．〈清清嗓子，唱～点〉のどを整えて、もっと響くように歌いなさい．

〔亮通通(的)〕liàngtōngtōng(de)〔形〕方 周囲一面に明るい．

〔亮头亮脚〕liàng tóu liàng jiǎo〔熟〕（'权当吃药'と続き）方 子どもは厚着しないほうがよい；〔四川〕．

〔亮头里〕liàngtouli〔名〕光線の下．

〔亮瓦〕liàngwǎ〔名〕方 天窓のように屋根の一部にはめるガラス；〔四川〕．〈屋顶那匹～里醒着一轮满月〉透かし屋根のガラスごしに満月がさえわたっている．

〔亮瓦晴天〕liàngwǎ qíngtiān〔連〕方 真っ青に晴れあがっている空；'亮瓦'は'瓦亮'に同じ；〔東北〕．

〔亮线〕liàngxiàn〔名〕化 輝線．〔～光谱〕輝線スペクトル．

〔亮响〕liàngxiǎng〔動〕声が響きわたる．＝'响亮'〔形〕声がすんでよく通る．

〔亮相(儿)〕liàng，xiàng(r)＝亮像(儿)〔動〕①（京劇などで俳優が短い静止のポーズをとり）見得ᵐⁱᵉを切る．②大衆の前で自分の考えを明らかにする．〈有的领导干部不想去～〉ある指導幹部は政治的観点の表明をしようとしない．③（事の真相を）初めて明らかにする．初めてお目見えする．デビューする．〈电脑自动检索系统今天上午北京首次～〉コンピューター自動検索システムが本日午前北京で初めてお目見えする．〈国家女排，今晚在体育馆首次～〉国家女子バレーボールチームが、今晩体育館に初めて登場する．④感情の高潮を表すためにオーバーな態度をしてみせる．⑤見せびらかす．

〔亮星〕liàngxīng〔名〕金星．

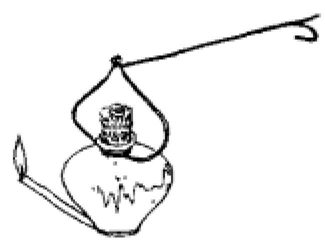
〔亮胸〕liàngxiōng〔動〕方 もみが発芽する；〔湖南〕．〈禾种全都～了〉イネの種子は全部芽が出た．

〔亮眼〕liàngyǎn〔名〕①明るい目．〈过去她的一双～燃烧着大胆而热情的光芒〉かつて彼女の明るい目は大胆で情熱的な光が輝いていた．②視覚障害のない目．

〔亮眼人〕liàngyǎnrén〔名〕①盲人が晴眼を称していう言葉．②目はしのきく人．先の見通しのつく人．

〔亮一手〕liàng yīshǒu〔熟〕自分の腕を顕示する．〈他默察这种形势，知道是该自己出力气～了〉彼はこの情勢を黙ってみていて、自分が力を出し、腕前を明らかにしなければならないことを知った．

〔亮油壶(子)〕liàngyóuhú(zi)〔名〕方 ガラスのほやのついた灯油ランプ；〔四川〕．


亮油壶（子）

〔亮月〕liàngyuè 方＝'月亮'；〔西〕．

〔亮锃锃(的)〕liàngzèngzèng(de)＝'亮铮铮(的)'〈新买的钢精锅，～的〉新しく買ったアルミなべはぴかぴかだ．

〔亮张〕liàngzhāng〔動〕正式開店に先立って商品を下見させる．

〔亮照〕liàngzhào〔名〕劇 喩 ご高配．〔動〕営業許可証をよく見える所におく．

〔亮着〕liàngzhe〔動〕方 体を露出しているために冷える；〔北京〕．〈盖上点儿，瞧回头～！〉何かかけなさい、あとで冷えるよ．〈～了〉（肌を出していたので）冷えてしまった．

〔亮铮铮(的)〕liàngzhēngzhēng(de)〔形〕ぴかぴかと光っているさま．＝'亮锃锃(的)'〈～的利剑〉ぴかぴか光る鋭いつるぎ．〈他手拿着一把～的钢刀〉彼は手に一ふりのぴかぴか光る鋼ʰᵃᵍᵃⁿᵉで作った刀を持っている．

〔亮证经营〕liàngzhèng jīngyíng〔連〕小売商や露店商が営業するとき、許可証や証明書を提示しておくこと．

〔亮直〕liàngzhí〔形〕文 誠実で正直である．〈朝廷以周举清公～〉朝廷は周挙が清廉公平で、かつ誠実正直であると考えた．

〔亮钟〕liàngzhōng〔名〕暁の鐘．

〔亮子〕liàngzi〔名〕①明かり．〈他拿着～走进屋里来了〉彼は明かりを手に部屋に入ってきた．②戸の上部にある明かり取りの窓．のぞき窓．③方 金網製セミかご；〔北京〕

[喨]

liàng →'嘹喨'（→'嘹'）

[凉(二)]（涼）

liàng ①〔動〕冷ます．おき冷ましにする；'晾'とも書く．〈～一碗开水〉お湯を一杯冷ます．②方＝'晾④'；〔東北〕．〈这时他躺在炕上，光顾抽大烟，把一个老实巴脚的老田头～在一边〉この時、彼はオンドルに横たわり、アヘンばかりを吸い、まじめな田じいさんなんか相手にしない．→(一) liáng

[悢(一)]

liàng 悲しむ．悲嘆にくれる．〈～然〉（-rán）悲しげなさま．〈～～〉1)悲しみ悼むさま；失意のあまり呆然ᵇᵒᵘᶻᵉⁿとする．2)心配するさま．気にかけるさま．→(二) lǎng

[倞(二)]

liàng ①求める．②＝'亮'　→(一) jìng

[谅]

liàng ①了承する．〈请多原～〉どうぞご了承ください．〈我之用情，他必～之〉わたくしの気持ちはあの人も必ずやわかっていることだろう：（〈古今・8〉）．②誠．誠実．③方（…と）思う，考える；〔四川〕．〈你～的了老子没本事拿米回来？〉おまえはおれさまにはコメを持って帰ってくる腕はないと思っているのだろう．④〔副〕思うに．〈～他不能来〉たぶん彼は来ることができないでしょう．〈～不见怪〉おそらくお気を悪くはなさらないでしょう．ご了承くださると思います．⑤〔名〕姓．

〔谅闇〕liàng'ān＝'亮闇'

〔谅必〕liàngbì〔副〕思うに．必ずや…だろう．〈那是什么样子呢？～你们谁也没有见过〉それはどのような形をしているのか、きみたちはきっとだれも見たことがないだろう．

〔谅察〕liàngchá〔動〕①牘 喩 諒察ʳʸᵒᵘˢᵃᵗˢᵘとされんことを請う．②了察する．〈～别人的心〉人の心を了察する．他人の心になって考える．〈请予

～ご了察を請う.

〔谅得过〕liàngdeguò〔動〕〔口〕了承できる.〈虽然如此，却也～这和尚是个有信行的好汉〉そんなふうではあるが，この僧は信頼できる好人物であると了承できた；（《古今·19》）.

〔谅定〕liàngdìng〔動〕〔方〕推察する. ＝'量定'；〔四川〕.〈我～你一个人就是不敢走夜路〉おまえは一人ではとても夜道を歩けないと思う.

〔谅解〕liàngjiě〔動〕（実情を知って）許す，了解する，了承する，容赦する.〈请您～！〉どうかご了承ください.〈他很～你的苦衷〉彼はあなたの苦衷をよく了解しています.〈你们应该互相～，搞好关系〉きみたちは互いに諒として，仲良くすべきだ.〈暂时不能供应，尚希～为荷〉今しばらく供給いたしかねますこと，ご諒恕ください.〔名〕了解.〈达成了～〉了解に達した.

〔谅可〕liàngkě〔副〕〔書〕思うに…であろう.〈～发生政变〉政変が起こるであろう.

〔谅来〕liànglai〔副〕＝'谅必'〈就是说的话不好，～是没事的〉たとえ話がうまくなくても，別に大したことはなかろう；（《官場·7》）.

〔谅情〕liàngqíng〔動〕〔書〕事情を斟酌する.

〔谅实〕liàngshí〔動〕〔方〕推察する. ＝'量实'；〔四川〕.〈你～我学不会？〉きみは私にはできないと思っているのか.

〔谅想〕liàngxiǎng〔動〕〔書〕想像する.〔転〕思うに. 想像するに. ＝'想是'

〔谅直〕liàngzhí〔形〕〔書〕誠意があり，曲がったところがない.

［辆］（輛） liàng ①〔量〕車を数える.〈一～汽车〉一台の自動車.〈车～〉車；総称. ②〔名〕車の台数. ③〔動〕〔白〕車にウマをつなぐ.〈～车〉車を出せるように準備する.〈～起车儿，俺先回去〉車の準備をして，私は先に帰る；（《王西廂·4·3》）.

〔辆次〕liàngcì〔量〕車の延べ運転回数.〈那里每一小时通过的汽车达三百～之多〉そこを1時間に通過する自動車は延べ300台の多きに達する.

［晾］ liàng ①〔動〕陰干しにする.〈～干菜〉野菜を陰干しにする.〈～白菜干〉白菜を陰干しにする.〔転〕冷や飯を食わせる. 冷遇する. ②〔動〕天日に干す.〈～衣服〉着物を干す.〈海滩上～着渔网〉砂浜に漁網が干してある. ③〔動〕＝'凉㊀①' ④〔動〕相手にしない. ほうっておく. わざと人をかまわない.〈你把人家～啦！〉あなたはあの人を無視したんだ.〈江南新水厂不久前买了台大锅炉，原来的小锅炉放在宿舍院里～着〉江南新水工場ではついこの間一台の大きなボイラーを買い，もともとの小さなボイラーは宿舎の中庭に放置してある. ⑤〔方〕セメントを流しこむ，敷く；〔北京〕.〈～块水泥斜坡〉コンクリートの坂をつくる.〈那甬道是洋灰～的〉その通路はコンクリートだ. ⑥〔方〕冷遇する；〔天津〕.

〔晾干(了)〕liàng，gān(le)〔動〕陰干しにして乾かす. 陰干しにする.〈把水里的米捞上来～了〉水の中のコメをすくいあげて陰干しにした.

〔晾经会〕liàngjīnghuì〔名〕旧俗で，陰暦の6月6日に書籍や衣服などを陰干しする行事.

〔晾凉〕liàngliáng〔動〕冷ます.〈把热水～〉湯を冷ます.

〔晾蓬〕liàngpéng〔名〕日よけ；夏期に丸太を組み，それにアンペラのようなものをのせたもの.〈搭～〉同上をつくる.〈手搭～往正北看了看〉手をかざして真北を見る.

〔晾肉〕liàngròu〔名〕干し肉.

〔晾晒〕liàngshài〔動〕広げて太陽にあて，干す.〈把菜块～一天〉切った野菜を一日陰干しにする.〈被褥要经常～〉夜具はいつも広げて干さなければならない.

〔晾台〕liàng，tái〔動〕〔方〕①（約束しておいて）置いてきぼりにする，待ちぼうけを食わす. ②（事を）ぶち壊す. 台なしにする.〈事到临头又变卦了，这不是他晾我们的台吗？〉事が瀬戸際になってまた方針を変えるとは，彼は私たちの仕事を台なしにしようとしているのではないか. ③恥をさらす. 収拾できない局面になる；〔天津〕.〔名〕（liàngtái）物干し台.

〔晾夏〕liàngxià〔動〕旧俗で，陰暦の3月3日に葛織りの紗の衣を陰干しする.

〔晾烟〕liàngyān〔名〕空気乾燥したタバコの葉.〔動〕（liàng，yān）たばこを空気乾燥する.

〔晾衣竿〕liàngyīgān〔名〕〔方〕①物干し竿；〔四川〕.〈这竹子做～不好〉このタケは物干し竿にするにはよくない. ②やせて背が高い人；〔四川〕.〈他是根～〉彼はタケ竿のように背が高い.

〔晾衣夹〕liàngyījiā〔名〕洗濯ばさみ. 干し物どめ.

〔晾衣绳〕liàngyīshéng〔名〕洗濯物を干すひも.

〔晾着〕liàngzhe〔動〕〔方〕冷たくされる.〈我去了，还不是一样～〉僕が行ったら，同じように冷たくされるに違いない.

〔晾纸〕liàngzhǐ〔名〕〔印〕シーズニング.〔～机〕ペーパー・コンディショニング・マシン.

〔晾桌〕liàngzhuō〔動〕〔方〕（客が来ないので）宴会が開けない；〔天津〕.

［量㊁］ liàng ①〔名〕升；体積を量る器具の総称. ②限度.〈酒～〉酒の量.〈气～〉度量.〈饭～〉御飯の量.〈胆～〉度胸. ③数量. 数の多少. サイズ.〈流～〉流量.〈降雨～〉降雨量.〈质～并重〉質も量も重視する.〈分～（fènliang）〉重さ. ④見積もる. はかってみる.〈～力而行〉力相応に行う. ⑤〔動〕…と考える.〈～你也跑不了〉きみだって逃げきれまい；否定では用いない.〈～你这些毛神，有何法力，敢出浪言〉このこっぱ神ども，法力もないくせに，よく減らず口をたたけるね；（《西遊·5》）. ⑥〔名〕姓. ∥㊀ liáng

〔量比〕liàngbǐ〔名〕同一物品の計算期の数量と基準期の数量に対する比. 通常，百分率で示す.

〔量必〕liàngbì〔動〕必ず…だと思う. …であるに違いない.〈此物虽是害人，今化为僧，～改恶迁善〉こやつは人をあやめたが，今は僧になっているから，悪を改め善人になったに違いない；（《警世·40》）.

〔量变〕liàngbiàn〔名〕〔哲〕量的変化. 量変. ↔'质变'〈由～到质变〉量変から質変へ.〔動〕量変する.

〔量才〕liàngcái〔動〕能力を考える. 才能をはかる.〔～录用〕〔成〕能力を考慮して仕事につかせる. 才能をはかって採用する. ＝'量材录用'；（《漢書·董仲舒傳》）.〔例〕〈使用人的时候，应～，使每个人都发挥更大的作用〉人を使うときにはその才能をはかって採用し，一人一人さらによくその力を発揮させるようにしなければならない.

〔量材〕liàngcái ＝'量才'〔～派事〕能力によって仕事を割り当てる；（《二十年·15》）.〔～使用〕才能を考慮してそれ相応に用いる. ＝'量材录用'，'量材器使'

〔量词〕liàngcí〔名〕〔語〕助数詞；量詞. 普通，数詞と共に用いられる；'一个人''一张纸'の'个''张'，また'一碟菜''一碗饭'の'碟''碗'のように名詞を借用したもの，'一斤肉''一里路'の'斤''里'のように度量衡を表すものも含む.

〔量忖〕liàngcǔn〔動〕推し測る.

〔量大〕liàngdà〔形〕容量が大きい. 量が多い.〈～福也大〉度量が大きければ福運も強い；（《水滸·19》）.〔～福亦大，机深祸亦深〕〔諺〕器量の大きい人はそのうける幸福も大きく，動機が深刻なら起きる災いもまた深刻なものがある.

〔量定〕liàngdìng〔方〕＝'谅定'；〔四川〕.

〔量斗〕liàngdǒu〔名〕ます.

〔量感〕liànggǎn〔名〕量感. ボリューム.

〔量纲〕liànggāng〔名〕〔物〕〔数〕次元. ディメンション.〔～方程〕次元方程式. ディメンション方程式.〔～分析〕次元解析. ディメンション分析.〔～关系〕ディメンション関係.

〔量化〕liànghuà〔名〕〔物〕量子化.〔～频率〕サンプリング周波数.〔～周期〕サンプル周期.

〔量级〕liàngjí〔名〕①〔地〕マグニチュード. ②〔物〕マグニチュード. 大きさ.

〔量决〕liàngjué〔動〕酌量して判決を下す. 法によって裁決する.〈以经义～〉経典に従い酌量して判決を下す.〈云阳市～一刀〉雲陽市で打ち首の刑にすると判決を下す；（《元曲·竇娥冤·4》）.

〔量了去〕liàngle qù〔熟〕歩いて行く. テクシーで行く；俗語.〈不远，～吧！〉近いから歩いて行こう.

〔量力〕liànglì〔動〕自己の力をはかる.〔～而行〕〔成〕☞〔字解〕④；（《左傳·隱公11年》）.〔例〕〈我赞成稳打稳拿～〉私は慎重着実に事を運び，力を考えてやるのに賛成する.〔～而为〕〔成〕力相応にする.〔例〕〈对外援助只能～〉対外援助は力相応にしかできない.〔～相助〕分相応に助ける.〔例〕〈有事就～〉事が起こればすぐ分相応に助ける.〔～资助〕自分の力に応じて金を出す.〔度德～〕〔成〕自分の徳と力とをはかる.〔鸡蛋碰石头，太不～了〕〔諺〕卵を石にぶつけるとはまったく身の程を知らない.

〔量气〕liàngqì〔名〕〔方〕気概. 心意気. 度量. ＝'气量'，'气度'，'气派'〈他是个抠抠搜搜没个～的人〉彼はこせこせしていて度量のない人です.

〔量呛〕liàngqiàng〔方〕＝'够呛'；〔東北〕.

〔量轻〕liàngqīng〔動〕〔書〕酌量して軽い処置をとる.〔～发落〕同上.〔例〕〈明日分付临安府～〉明日，臨安府奉行所に言い付け寛大な処置ですませる；（《京本·11》）.

〔量入为出〕liàng rù wéi chū〔成〕収入を考えて支出する；（《禮記·王制》）.〈他们的日子过的很细，～，从不多花一分钱〉彼らの暮らしはとてもしまっていて，収入によって支出をきめ，これまで一銭も多くは遣っていない.

〔量实〕liàngshí ＝'量识'〔動〕〔方〕＝'谅实'；〔四川〕.

〔量识〕liàngshí〔動〕〔方〕待遇する；〔済南〕.〈你不要那样～人〉きみは，そのように人をあしらってはいけない.

〔量数〕liàngshù〔名〕量；具体的にはかった量.

〔量死〕liàngsǐ〔動〕〔方〕思い込む. 見くびる；〔済南〕.〈你不要～我的儿子〉うちの息子を見くびるな.

〔量体〕liàngtǐ〔動〕体の寸法を測る.〈他们从～，裁剪直到缝制，…〉彼らは，寸法を測り，裁断から縫い合わせにいたるまで，….〔～裁衣〕〔成〕体に合わせて服を裁つ. 身の丈に合わせて服を作る. 実際情況に基づいて事を行うたとえ；（《南齊書·張融傳》）.〈做事情要根据客观实际，俗话说，看菜吃饭，～〉仕事をするときは客観的な実際の情況に基づいてしなければならない，ことわざにも，おかずに合わせて飯を食べる，体の寸法を測って着物を裁断して作るという.

〔量天尺〕liàngtiānchǐ〔名〕〔植〕①サンカクサボテン. 量天尺. ＝'三棱箭'，'霸王花' ②〔方〕ハスの花. ＝'剑花'；〔広〕. ☞'量天尺 liáng-

tiānchǐ

[量委] liàngwěi 〔動〕〔書〕(あれこれ斟酌しんしゃくして)任用する.委任する.〈～差缺〉欠員のある所にいろいろ考えて振り当てる；（«官場・56»).

[量小非君子] liàng xiǎo fēi jūnzǐ 〔諺〕('无毒不丈夫'と続き)度量が狭くてはりっぱな人物になれぬし、情けがあっては大きな仕事のできる男にはなれない.男は度胸だ；（«元曲・漢宮秋・1»).

[量行优恤] liàngxíng yōuxù 〔連〕情状酌量して哀れみをかける.〈崔宁与陈氏枉死可怜,有司访其家,～〉崔寧と陳氏は無実で死罪となり、ふびんであるゆえ係の者はその家を訪れ、情状を酌量し慰謝する；（«京本・15»).

[量刑] liàng, xíng 〔法〕〔動〕量刑する.〔名〕(liàngxíng) 量刑.

[量移] liàngyí 〔動〕〔書〕唐・宋時代、罪を受けて遠方に左遷された者を恩赦によって中央の近くに着任させる；後には転任させることを指した.〈一旦失恩先左降,三年随例未～〉いったん寵愛ちょうあいを失って左遷になると、3年間は慣例によって帰任がかなわない.

[量窄] liàngzhǎi 〔形〕① 度量が小さい.度量が狭い.〈～非君子〉度量が小さい人は君子ではない.〈只是我那唐长老法严～,止与了我三日期限〉ただ私のあの唐長老は厳しく、度量が狭く、私に三日の期限しか与えなかった；（«西遊・26»).② 酒量が少ない.下戸である.〈本是能饮的,只推～,夫人也不强他〉もともとは飲める方なのに、ひたすら飲めないと断ったので、夫人も無理には勧めなかった；（«古今・2»).〈小生～〉私は下戸です；（«王西廂・2・3»).

[量制] liàngzhì 〔名〕度量制度.

[量子] liàngzǐ 〔名〕〔物〕量子；日語.[～产额]量子収量.[～场论]場の量子論.[～辐射]量子放射.[～化]量子化.[～化学]量子化学.[～力学]量子力学.[～论]量子論.[～数]量子数.[～统计]量子統計学.[～效率]量子効率.[～泄漏]トンネル・エフェクト.[～跃迁]量子転移.☞〔次項〕

[量子] liàngzi 〔名〕〔方〕① ます.②(タケ製の取っ手のある)手おけ；水をくむのに用いる.☞〔前項〕

[踉㊁]

liàng [踉跄][踉蹡](liàngqiàng)〔形〕足元の定まらないさま.よろよろしている.千鳥足である.〔慣〕〈～出门而去〉ふらふらとした足取りで家を出て行く.〈就～地走开了〉すぐにふらふらと行ってしまった.〈绊在门槛上,～一下〉敷居につまずいてよろける.〈一个～就躺在烟榻上〉よろよろとしてそのままアヘンを吸うベッドに横たわった.〈想不到他还站了起来,～地向前走去〉彼がまた立ちあがって、ふらふらと歩いていくとは思いもよらなかった.〈秋公站立不平,踉踉跄跄,直撞过半边〉秋公はきちんと立っていることができず、足元がふらつき、わきに押しのけられた；（«醒世・4»).■旧白話ではＡ'里'ＡＢ型の変化形式も見られる.〈又见张立从那边踉里踉跄来了〉さらに見ると、あちらから張立がよろよろとやってきた；（«三俠・93»).//㊀ liáng

[靓㊁]

liàng 〔形〕〔方〕きれいである.美しい.＝'漂亮','好看'；〔広〕.//㊀ jìng

[靓女] liàngnǚ 〔名〕〔方〕美人；若い美人を指す；〔広〕.〈美人拿省城话来说,就叫做'～'〉美人を広州語でいえば'靓女'という.

[靓仔] liàngzǎi 〔名〕〔方〕① 美少年；〔広〕.② 若者；〔広〕.③ 少年のしゃれた服装；〔広〕.

LIAO ㄌㄧㄠ

[撩㊀]

liāo ①〔動〕からげる.まくりあげる.かきあげる.〈把长衣服～起来〉長い着物をまくりあげる.〈把帘子～起来〉カーテンをまくりあげる.〈～一～头发〉頭髪をかきあげる.〈把垂下的头发～上去〉垂れ下がった髪をかきあげる.〈～衣〉衣服のすそをからげる.②〔動〕手で(水や砂を)まく.〈先～上点水再扫〉まず水をまいてから掃く.〈往菜上～水〉野菜に水を振りかける.〈～沙土〉砂をまく.〈～了一身土〉砂をかけられて、体じゅう砂だらけだ.③〔動〕ちらりと見る.〈～了一眼〉同上.〈军人的眼角～到了进来的人,可是心思还完全注意在赌牌上〉軍人の目は入って来た人をちらりと見たが、気持ちはまだすっかりカードの上に注がれていた.〈只管抽烟,眼皮儿～也不～〉ただたばこを吸っているばかりで、まぶたをあげようともしない.④〔動〕〔方〕こする.＝'摽' ⑤〔動〕〔方〕捨てる.ほうる；〔呉〕.〈然后将那拾圆钞票一～,与黄二姐〉それからその10'元'のお札をほうり投げて黄二姐によこした；（«海上花・21»).⑥〔動〕〔方〕すくい取る.＝'捞'；〔呉〕.〈～虾〉エビを取る.〈～水草〉水草を取る.⑦〔動〕〔方〕(お金を)むだ遣いする,むやみに遣う；〔呉〕.〈四五年节省下来几块洋钱,拨个烂料去～完哉〉4,5年節約して数'元'の銀貨をためたのに、ろくでもない物にすべて遣ってしまった；（«海上花・31»).⑧〔動〕〔方〕高い所や遠くにある物を取る；〔呉〕.〈房顶上个羽毛球快用眼竿去～落来〉屋根の上にあるバドミントンの羽根を早く物干しざおで取れ.//㊁ liáo, liào ☞'撂'

[撩边儿] liāo, biānr 〔動〕〔方〕(言葉が)実情に合う；；多く否定形で；〔北京〕.〈您这话说得不～〉あなたのこの話は実情と合っていない.〈撩不着边儿〉実情に合わない.

[撩不开手] liāobukāi shǒu 〔連〕手が離せない.〈事情又多人又少,我一时也～〉仕事が多く人が少ないので、私はちっとも手が離せない.

[撩搭] liāoda 〔動〕〔方〕布の下端が揺れ動く；〔北京〕.〈走起道儿来,那下摆～～的〉歩き出すと、そのすそがゆらゆら揺れる.〈风吹得窗帘儿直～〉風に窓のカーテンのすそがしきりと揺れる.

[撩东扯西] liāo dōng zhuā xī 〔成〕でたらめに物を投げる；怒っているさま；（«姻縁・9»).

[撩动] liāodòng 〔動〕(目を)動かす.〈他的圆眼会很媚的左右～〉彼の丸い目は媚こびるように左右に動く.☞'撩动 liáodòng'

[撩锅] liāoguō 〔名〕〔白〕寄せなべ用のなべ.〈安排…暖荡～,办几件食次〉…燗した酒、寄せなべを用意し、数品食べ物を準備した；（«古今・33»).

[撩荒地] liāohuāngdì 〔名〕荒蕪地こうぶち.

[撩蹶子] liāo juězi 〔熟〕＝'尥蹶子','尥蹶子'

[撩泥头] liāonítou 〔動〕土を砕きならすと同時に畦うねを作る.

[撩袍端带] liāo páo duān dài 〔成〕旧時の役人がすそをまくったり、玉帯を持ち上げたりして偉そうな格好をしたのを風刺する.〈他老是做～的姿态〉彼はいつもすそをまくったり玉帯を持ち上げたりしているような態度をとる.

[撩起] liāoqǐ 〔動〕つまんで持ち上げる.〈～衣裳〉衣装をつまんで持ち上げる.

[撩儿撩儿的] liāorliāorde 〔擬〕〔方〕炎が弱々しい；〔北京〕.〈小火儿～,哪儿就把菜央告熟啦!〉ちょろちょろしたとろ火で、どうしてすぐによく料理に火が通るものですか.

[撩水] liāo, shuǐ 〔動〕(手で)水をまく、水をかける.〈小孩儿淘气常常～溅人〉子どもはいたずらでよく人に水をかける.[～饭]〔白〕お粥かゆ.

[撩网] liāowǎng 〔名〕〔方〕魚やエビをとるための長方形の網；〔呉〕.

[蹽]

liāo 〔方〕①〔動〕走る.さっさと歩く.ぱっと動く；〔東北〕.〈他一气～了二十多里路〉彼は一気に20'里'余りの道を走った.②〔動〕こっそり抜け出す；〔東北〕.〈他～到哪儿去了?〉彼はどこへずらかったのだろう.〈他是个胆小鬼,有点风吹草动就会吓～的〉彼は胆っ玉の小さい人間だから、ちょっとしたことでもびっくりして逃げる.〈赵歪脖子解放那咱就～了,以后再没露面〉(あだ名が)首曲がりの趙は解放のころに逃げてしまい、その後再び顔を見せることがなかった.

[蹽蹦儿] liāobèngr 〔動〕ぴょんぴょん跳ぶ.

[蹽蹶子] liāo juězi 〔熟〕(ウマやロバなどが)後ろに向かって足さきでける.〔喩〕速く走ること.〈反身跑下堤,蹽起蹶子跑回家来〉身を翻して堤を駆け下り、家に駆け込む.

[蹽腿] liāotuǐ 〔動〕〔方〕逃げる；〔東北〕.〈若不是为名为利,我早就～不干啦〉もし名誉や利益のためでなかったら、私はとっくにやめておさらばするところだ.

[蹽丫子] liāo yāzi 〔熟〕〔方〕ぱっと駆け出す.＝'撒腿'

[嘹㊁]

liāo '啦 lā'をやや長く発音したときの表記.//㊀ liáo

[辽](遼)

liáo ① 遠い.〈～阔〉果てしなく広い.②〔名〕国名；西暦907～1125年、契丹きったん族の耶律阿保機が建国、契丹という国名を938年(一説には937年)'辽'と改称した.③〔名〕姓.

[辽巢] liáocháo 〔形〕〔書〕纏積てんせきしたさま.

[辽丁] liáodīng 〔名〕〔白〕① 供の者.② お金.財産.〈但小人身畔没个～〉だが私めには手元に何の財産もありません；（«新編五代»).

[辽东] Liáodōng 〔名〕秦代に置かれた郡の名.今の遼寧省南部.[～赤松]〔植〕アカマツ.[～槲]〔植〕カシワ.[～冷杉]〔植〕チョウセンモミ.[～桤木]〔植〕ヤマハンノキ.[～豕]〔熟〕広い世間を知らずに自分が非凡であると思うこと.[～楤木]〔植〕タラノキ.

[辽廓] liáokuò 〔形〕〔書〕広々としている.〈胸襟～〉気宇が大きい.〈～原野〉広野.〈室宇～〉部屋が広々としている.

[辽阔] liáokuò 〔形〕〔書〕☞〔字解〕①.〈中国幅员～〉中国の国土は広い.〈那面是荒山野水,可是雄伟～〉そこには荒れた山に原野の川が流れている、しかし雄大で広々としている.

[辽朗] liáolǎng 〔形〕〔書〕心に雑念がなく、目が澄んでいる.＝'寥朗'

[辽辽] liáoliáo 〔形〕〔書〕遠いさま.

[辽落] liáoluò 〔書〕〔形〕① 広々としたさま.② まばらなさま.物寂しいさま.＝'寥落'〈百姓～〉人が少ない.〈江山～〉山川は人影なく物寂しい.③ 差が甚だしい.

[辽宁堇菜] liáoníng jǐncài 〔連〕〔植〕アケボノスミレ.

[辽沙参] liáoshāshēn 〔名〕〔植〕ハマボウフウ.

[辽细辛] liáoxìxīn 〔名〕〔植〕ウスバサイシン.

[辽杏] liáoxìng 〔名〕〔植〕アンシュウアンズ.

[辽杨] liáoyáng 〔名〕〔植〕デロ.ドロノキ.

[辽远] liáoyuǎn 〔形〕はるか遠い.〈～的边疆〉はるかに遠い辺境.〈～的天空〉果てしなく遠い空.〈他是把～的将来作为万事的大前提的〉彼は果てしない未来を万事の大前提としているのだ.〈那些不肯定的言语也常常会使他感到希望～〉そのあいまいな言葉によっても彼はいつも希望ははるかかなただと感じさせられた.

[辽珍珠梅] liáozhēnzhūméi 〔名〕〔植〕マルバシモツケ.

L

[疗]（療） liáo 治療する．〈诊～〉診療する．〈电～〉電気療法．㊟病苦や困難を取り除く．〈～饥〉飢えをいやす．〈～贫〉貧乏を退治する．

[疗病] liáo, bìng [動]書 病気を治す．

[疗程] liáochéng [名]治療の過程・周期．治療のクール．〈一个～〉一クール．

[疗愁草] liáochóucǎo ＝'萱草'，'忘忧草'

[疗法] liáofǎ [名]療法．[按摩～]マッサージ療法．[对症～]対症療法．[局部～]局部療法．[睡眠～]睡眠療法．[物理～]物理療法．[药物～]薬物療法．[针灸～]はりきゅう療法．[综合～]総合療法．

[疗饥] liáojī [動]書 ☞[字解]．

[疗救] liáojiù [動]医療により生命を助ける．

[疗贫] liáopín [動]書 ☞[字解]．

[疗效] liáoxiào [名]治療効果．〈提高～〉治療効果を高める．〈～很好〉治療効果がよい．[～食品]食餌療法に用いる食品．

[疗养] liáoyǎng [動]療養する．〈在温泉～神经痛〉温泉で神経痛を療養する．〈先生肺病已到第三期，理应告假～〉先生の肺病はもう第三期に入っているので，休暇を出して療養するのは当然である．[～地]療養地．[～期]療養期．[～生活]療養生活．[～所]療養所．[～院]慢性病治療のための療養所．サナトリウム．[～者]療養者．

[疗治] liáozhì [動]①治療する．〈有病要及早～〉病気なら早いうちに治さなければならない．②㊟いじめる．折檻する．〈捉取陵母，将来管内，苦楚蒸煮～〉王陵の母親をつかまえ，軍営に引き連れてきて苦しめ拷問し痛めつけた；（《變文・漢將》）．

[窌㊁] liáo 鍼灸の穴位名．∥㊀ jiào

[聊] liáo [副]①いささか．しばらく．＝'姑且'〈～以自慰〉☞[語彙]．②わずかに．いくらか．ほぼ．＝'略微'〈～胜一筹〉いくらか勝る．いささか優れている．〈～备些小薄礼〉お礼をほんの少し用意する；（《水滸・19》）．③頼り安心する．〈民不～生〉人民は生活に安んじていない．④[動]㊟世間話をする．雑談をする．〈～得很热闹〉雑談に花を咲かせる．〈别～啦，赶快干吧！〉しゃべっていないで，早くやれ．〈大家说完了，我再～两句〉みなさんが話し終えたら，私がもう少しお話しします．⑤[動]㊟なんとか数を合わせる；天津．〈他得了五十九分，～上去才算及格的〉彼は59点とったが，なんとか点をあげてやっと合格した．⑥[名]姓．

[聊备一格] liáo bèi yī gé [成]まずまず形ができている．ほぼ，さまをなしている．

[聊表寸忱] liáo biǎo cùn chén ＝'聊表寸心'，'聊表寸意'，'聊表寸志'[成]いささか寸志を表す．

[聊大天(ㄦ)] liáo dàtiān(r) [熟]むだ話をする．世間話をする．＝'聊天'〈酒足饭饱了，躲到一个人的家去，～〉酒をたっぷり飲み，御飯をたらふく食って，だれかの家へ入り込んでむだ話をする．〈自打一实行岗位责任制，上班～ㄦ的现象没有了〉職務責任制を実施してから，出勤して世間話をしている現象はなくなった．

[聊当一笑] liáo dāng yī xiào [熟]ただ一笑に付しておく．

[聊复] liáofù [副]書 しばし．とりあえず．〈或有一画，或有一诗的，～应景而已〉あるものは絵，あるものは詩というふうに，儀礼的に体面をとり繕っているだけのことである；（《紅樓夢・62》）．[～尔耳][成]まずまずこんなものである．せいぜいこんなところである．とりあえずこうしておく．＝'聊复尔尔'，'聊尔尔'，'聊复尔'例〈未能免俗，～〉まだ俗っぽさが残るが，とりあえずこうしておく；（《晉書・阮咸傳》）．

[聊和] liáohe [動]世間話をする．〈跟他～会子〉彼としばらく世間話をした．

[聊花人ㄦ] liáohua rénr [熟]＝'聊扣'；俗語．

[聊啾] liáojiū [動]耳鳴りがする．〈耳～而悦慌〉耳鳴りがするくらい失望した．

[聊科] liáo, kē [動]世間話をする．[聊闲科]同上．

[聊扣] liáokou [動]（子どもが親の）喜ぶような話をする；俗語．

[聊赖] liáolài [形]書（多く'没聊赖''无聊赖''百无聊赖'として用い）心を安んじていられない，あてにするところがない，頼りとするものがない，身を寄せる所がない．

[聊浪] liáolàng [形]書 放埒である．物事にこだわらずに気ままである．〈～肆宇内〉天地の間を思うがままにふるまう；（揚雄《羽獵賦》）．

[聊栗] liáolì [形]書 恐れおののくさま．

[聊聊] liáoliáo [副]書 わずかに．しばし．〈清梦转～〉寒くなると夢を見ても長く続かない；（《紅樓夢・50》）．☞[次項]

[聊聊] liáoliao [動]世間話をする．☞[前項]

[聊虑] liáolǜ [動]書 心を込める．〈～固护，专美擅工〉精心専念し，美を凝らし巧を尽くす．

[聊且] liáoqiě [副]書 一応．仮に．ともかく．＝'姑且'〈～一观〉ともかく見てみる．

[聊生] liáoshēng [動]書 生活によりどころがある．暮らせる．生きていく；多く否定で用いる．〈害得小民等时刻不能～〉私どもを痛めつけ，一時も生きていけないようにする．[民不～][成]☞[字解]③．

[聊胜一筹] liáo shèng yī chóu [成]☞[字解]②．

[聊胜于无] liáo shèng yú wú [成]ないよりはいささかましである．まあ，あった方がよい．枯れ木も山の賑わい；（晉・陶潛《和劉柴桑》詩）．

[聊天(ㄦ)] liáo, tiān(r) [動]世間話をする；俗語．〈到隔壁～ㄦ去了〉隣に世間話に行った．〈他喜欢闲聊，不断地～聊地〉彼はむだ話が好きで，たえず世間話をしている．〈他一边喝茶，一边和战士们～ㄦ〉彼は茶をすすりながら，兵士たちと世間話をした．

[聊闲篇] liáo xiánpiān [熟]つまらぬ話をする．暇つぶしに話をする．世間話をする．〈聚在瓜棚柳下～的人们，都不敢断定〉ウリの棚やヤナギの下に集まって雑談をしている人たちは，みなあえて断定しようとしない．

[聊以解嘲] liáo yǐ jiě cháo [成]ひとまず照れ隠しをして自分を慰める．

[聊以塞责] liáo yǐ sè zé [成]いささか責めふさぎをする．さしあたりこれで責任を果たしたこととする；多く謙．＝'敷衍塞责'；（《通鑑紀事本末》）．〈只来了这么一通～的电报〉こんな申し訳ばかりの電報を寄こしただけだ．

[聊以自嘲] liáo yǐ zì cháo [成]（うまい言葉で）なんとか人に笑われないようにする．

[聊以自慰] liáo yǐ zì wèi ＝'聊以慰藉'[成]いささかみずからを慰める．〈我能～的只一件事，就是我正在为国家服务〉私がみずからを慰め得るただ一つのことは，いままさに国家に服務していることである．〈老艺师吴老从事牙雕五十年，自惭无甚大作为，不过，唯一～的是后继有人〉老職人の老呉は象牙彫刻を50年もやり，あまり大きな事をしていないと恥じているが，ただ唯一の慰めは後継者がいることである．

[聊以卒岁] liáo yǐ zú suì [成]なんとか一年過ごす；'卒'は[終わる，終わらせる]；（《左傳・襄公21年》）．〈旧社会的下层知识分子，除正常工作外，还需利用业余时间出卖一部分劳动力，方能勉强维持生活，～〉旧社会の下層のインテリは，正常の仕事のほか，仕事外の余暇を利用して労働し，やっとどうにか生活を維持し，なんとかして一年を過ごしていた．

[寥] liáo ①まばらな．㊟〈～～无几〉☞[語彙]（☞'寥寥'）．②がらんとした．静寂な．〈寂～〉物寂しい．③[名]姓．

[寥寂] liáojì [形]書 静寂である．〈万籁～〉すべてのものが静まりかえっている．〈它像一柄复仇的利剑，划破了～的夜空〉それはまるで一本の報復の鋭い剣のように，静かな夜空を横切った．

[寥阔] liáokuò [形]書 がらんとしている．

[寥廓] liáokuò [形]書 ①広々として果てしがないさま．〈～的天空〉果てしなく広がる大空．〈～江天万里霜〉果てしない土地に霜が降りている．②気概が大きい．

[寥戾] liáolì ＝'寥唳'[形]書 音が澄んで遠くまで聞こえるさま．〈～清笳转〉澄みきった清らかなアシ笛が聞こえる．

[寥亮] liáoliàng [形]書 音・声が澄みきっている．

[寥寥] liáoliáo [形]①書 非常に少ないさま．まばらなさま．〈～的三行字〉わずか3行の文字．〈他的目的是在平定四川的扰乱，而他这样～的几百言实在可以当几百万大兵〉彼の目的は四川の騒乱を平定することで，彼のこのわずか数百語が，実際数百万の大軍に匹敵した．[～可数][成]（非常に少なく）一つ一つ数えられるほどだ．数えるほどしかない．[～无几][成]ごくわずかで幾つもない．例〈解放前，我们村的中学生～，大学生就更为罕见〉解放前，我々の村の中学生はほんの数えるほどしかいなかった，大学生はなおさら珍しかった．②孤独で寂しいさま．[～无伴][成]独りぼっちで寂しくお供のないようす．③がらんとしている．〈～庭院〉がらんとした庭．

[寥落] liáoluò [形]書 まばらである．閑散としている．㊟〈疏星～〉星がまばらで物寂しい．〈这里的人家已经很少了，夜晚里灯火～〉ここの人家はもうわずかになり，夜は明かりがまばらである．〈荒村～土人稀〉寒村はひっそりして土地の人の影もまばらである；（《醒世・6》）．

[寥若晨星] liáo ruò chén xīng [成]暁の星のようにまばらである．きわめて少ないたとえ；（韓愈《華山女》詩）．〈这一带靠近沙漠，属于旱地区，几十里无人烟，小小村庄～〉この一帯は砂漠に近く，乾燥地区のため何十里も人家がなく，小さな村も明け方の星のようにわずかしかない．

[寥天] liáotiān [名]書 広い天空．

[漻] liáo ①（水が）清らかで深い．〈～乎其清也〉澄みきって清らかである．②高遠なさま．③流れ通る．④[名]姓．

[漻水] Liáoshuǐ [名]湖北省にある川の名．

[憀] liáo ①悲しみ．憤り．恨み．〈云晴山晚动情～〉雲が晴れ，山は暮れて悲しい気持ちを揺り動かす．②頼る．依存する．〈吏民不相～〉官吏と人民が頼り合わない．

[憀亮] liáoliàng [形]書 音が澄みきっている．＝'嘹喨'，'憭亮'〈新声～〉新しいメロディが澄んでいる．

[嵺] liáo ①[嵺廓]（liáokuò）[形]書 がらんとして広々としているさま．広々として果てしないさま．高遠なさま．②☞'峥嵺'（☞'峥'）．

[敹] liáo ①縫い方の一つ.針で縫い合わせる.＝‘缭’〈～贴边〉かけはぎ.②穴をあけて修理する.〈善～乃甲冑〉(おまえの)甲冑を上手に繕え.

[飉㊀] liáo ①[飉戾](liáolì)擬風の吹く音;そよそよ.〈吐清风之～〉微風がそよそよと吹いている.②[飉飉](liáoliáo)擬書ぴゅうぴゅう;風が高い所を吹くさま.〈声～以洋洋,若登崑崙而临四海〉風がぴゅうぴゅうと音をたてて吹き渡り,まるで崑崙山に登って四方の海を見るかのようだ.‖㊁ liú

[膠] liáo ＝‘窌㊁’

[寮] liáo ①＝‘獠’ ②〔名〕姓;梅膺祚の《字彙》に見える.

[僚] liáo ①役人.〈官～〉官僚.②旧時同じ所で官吏勤めをする人を指した.〈同～〉同上.③〔名〕姓.

〔僚俦〕liáochóu〔名〕書同僚.〈与～谋之〉同僚と相談する.

〔僚党〕liáodǎng〔名〕書友人.朋輩.

〔僚官〕liáoguān〔名〕書下級官吏.

〔僚列〕liáoliè〔名〕書下級官吏.

〔僚机〕liáojī〔名〕軍僚機.味方の飛行機.同行機.

〔僚属〕liáoshǔ〔名〕書下級官吏のこと.下僚.部下としての官吏.

〔僚婿〕liáoxù〔名〕書姉妹の夫同士が互いに使う呼称.＝‘连襟’

〔僚友〕liáoyǒu〔名〕書同僚.

〔僚佐〕liáozuǒ〔名〕旧僚佐;官庁で事務処理を助ける役人.属官.補佐役.

[寮] liáo ①〔名〕小さな部屋.〈茶～酒肆〉茶店と居酒屋.〈僧～〉僧房.②〔名〕姓.

〔寮佐〕liáozuǒ〔名〕書属官.＝‘僚佐’〈钟会反,～并遇害〉鍾会が謀反を起こし,その下役も彼と一緒に殺された.

[潦㊀] liáo ①☞〔潦倒〕.②〔動〕方野菜をさっとゆがく;四川.‖㊁ lǎo

〔潦菜〕liáocài〔名〕方野菜をゆがいて塩を振り掛けた料理;四川.

〔潦草〕liáocǎo〔形〕①(字が)きちんとしていない.儗〈字迹～〉字の書き方がぞんざいだ.〈～地写了一封信〉一通の手紙を走り書きした.〈的确是克的～的字迹〉たしかに克のぞんざいな筆跡だ.〈用清淡的墨水～地写〉薄い墨でいいかげんに書く.〔～字〕走り書き(の字).②(事を行うのが)無造作である,不まじめである,ルーズである,いいかげんである.そそくさとしていて大ざっぱである.儗〈工作不能～!〉仕事はいいかげんであってはいけない.〈李之祥图娶她不花钱,她看见他是一个老实人,两相情愿的潦潦草草的结了婚〉李之祥は彼女を嫁にするには金がかからないと考え,彼女は彼はまじめな人物と見て,両方喜んでそそくさと結婚した.〔～了事〕〔成〕投げやりに事を済ませる.〔～塞责〕〔成〕いいかげんに責めをふさぐ.

〔潦倒〕liáodǎo(又)liáodao, làodao〔動〕①落ちぶれる.志を得ない.不幸な目に遭う.不幸せになる.〈他们没有老人的经验,哲学,一种～的自嘲〉彼らには老人の経験・哲学・志を得なかった自嘲がない.〔～帮子〕〔～梆子〕1)堕落した人.定職につかない遊び人;俗語.2)あばずれ女;俗語.②することがなくぶらぶらする.〈我们先找个地方儿～上半天〉我々はまずどこかで半日ぐらいぶらぶらしよう;(《兒女·4》).〈～不通世务〉俗務にうとい;(《紅樓夢·3》).〔形〕だらしがない.ふしだらである.しまりがない.

〔潦桥〕liáoqiáo〔形〕方いいかげんである.無責任である;粤.〈伊做生活蛮～〉彼の仕事ぶりはすごくいいかげんだ.

[撩㊁] liáo〔動〕いどむ.からかう.挑発する.〈春色～人〉春景色が人の気持ちをそわそわさせる.〈大家都怕他,也不敢去～他〉みんな彼を恐れているので,だれも彼をからかおうとはしない.‖㊀ liāo, liào ☞‘撂’

〔撩摆〕liáobai〔動〕方懲らしめる.取り締まる.しつける;東北.〈要不,我可就往死～他们了〉もしそうしなければ,彼らを死ぬほど懲らしめてやることにする.

〔撩拨〕liáobō〔動〕唆す.怒らせる.(気持ちを)かきたてる.挑発する.人の気をひく.やたらにけしかける.〈那个小伙子故意～他〉その若者はわざと彼を挑発した.〈～着他那急躁痛苦的心〉彼の焦る苦しい心をかきたてていた.〈凤生要～她开口,故意厉声道〉鳳生は彼女に何とかして言わせようと,わざと声を荒げて言った;(《二拍·9》).〈把些言语来～他〉何か言葉で彼を挑発する;(《水滸·24》).

〔撩丁〕liáoding〔名〕白お金.

〔撩动〕liáodòng〔動〕①引き起こす.挑発する.〈～肝火〉激怒させる.②かきたてる.〈～心弦〉心をかきたてる.☞‘撩动 liāodòng’

〔撩斗〕liáo, dòu〔動〕白①＝‘撩逗’〈他酒性躁,不中～〉彼は酒ぐせが悪く,人の挑発に黙って耐えられない;(《元曲外·單刀會·2》).②誘惑する.〈我今日着实撩他一斗〉今日は手ぬかりなく彼を誘惑しよう;(《水滸·24》).

〔撩逗〕liáodòu〔動〕いどむ.唆す.かまう.〈他用水～着左右的伙伴〉彼は水で左右の仲間にいどみかかる.

〔撩蜂剔蝎〕liáo fēng tī xiē ＝‘撩蜂吃螫’,‘撩蜂拨刺’〔成〕悪人を怒らせて自分に災いを招く.〈恶了西门庆,却不是去～?〉西門慶に憎まれるのは,かえってやぶ蛇になるのではないか;(《水滸·26》).

〔撩拂〕liáofú ＝‘撩动 liáodòng’

〔撩虎须〕liáo hǔxū〔熟〕白トラのひげをなでる.大きな危険をおかす.＝‘捋虎须’

〔撩脚〕liáojiǎo〔動〕白足を殴る.〈燕若入来,把棒～〉ツバメが(巣に)入って来たら,棒をもって足を殴る;(《燮文·鷰子》).

〔撩理〕liáolǐ〔動〕処理する.始末する.＝‘料理’〈有许多事情正待～〉処理しなければならない事がたくさんある.

〔撩栗〕liáolì〔形〕いたみ悲しむさま.＝‘憀栗’

〔撩乱〕liáoluàn 書＝‘缭乱’〈情怀～〉心の中が乱れる;(《古今·1》).〈趁那～之际,…〉その混乱に乗じて,…;(《古今·15》).

〔撩弄〕liáonòng 白＝‘撩拨’〈～是非〉唆して双方の間に悶着を起こさせる.〈那女子被张舜美～,…〉その女は張舜美にからかわれ唆されて,…;(《古今·23》).

〔撩敲〕liáoqiāo〔動〕唆したりそれとなく気を引いたりする.〔形〕不徹底である.熱心でない.儗〈做事总是做得～〉仕事ぶりがどうも不徹底だ.

〔撩情〕liáoqíng〔動〕欲情をそそる.

〔撩儿敲儿(的)〕liáorqiāor(de)〔形〕①からかうさま.皮肉るさま.〈～地骂人〉ねちねちと人をののしる.②浮ついたさま.動作が静かなさま.熱がこもっていないさま.〈他做活儿总是～的(地)不肯用力〉彼は仕事をするのにいつもいいかげんで熱がこもっていない.注北京方言は liǎorqiāorde.

〔撩惹〕liáorě ＝‘撩逗’

〔撩人〕liáo, rén〔動〕人の気を引く.人の気をそわそわさせる.〈拿好话～〉うまい言葉で人の気を引く.〈景色～〉景色が人の気をそわそわさせる;(《醒世·13》).

〔撩人儿〕liáorénr〔形〕方喜ばしい.人を喜ばせる.愛らしい;東北.〈她那两只眼睛挺特别,像刚充足了电,怪～的〉彼女の目はとても特徴的で,充電し終えたかのように(生き生きして)ひどく愛らしかった.

〔撩骚〕liáosāo〔動〕方からかう.ちょっかいをだす.誘惑する.＝‘挑逗’,‘勾引’

〔撩是生非〕liáo shì shēng fēi ＝‘惹是生非’

〔撩闲〕liáo, xián〔動〕方故意に唆す.相手にする.かまう;東北.〈人们都知道他家的钱准不是好来的,但谁能没事撩那个闲哪?〉人々は彼の家の金はろくでもないものだとみな知っているが,だれがわざわざ取り上げられようか.

〔撩云拨雨〕liáo yún bō yǔ〔成〕①お互いに挑発して仲が悪くなる.売り言葉に買い言葉でしっくりといかなくなる.②男女が戯れる.情欲をかきたてる.〈满身窃玉偷香胆,一片～心〉ひそかに情を通じ合うほどの度胸,胸いっぱいにかきたてられた欲情;(《警世·34》).

〔撩战〕liáozhàn〔動〕書戦いをいどむ.

〔撩至〕liáozhì〔副〕方わざと;四川.〈不是～踩你的〉わざときみを踏んだのではない.

[嘹㊀] liáo ☞〔嘹亮〕.‖㊁ liāo

〔嘹嘈〕liáocáo〔名〕書笛の音.〈听～而远震〉笛の音を聞いていると遠くから響いてくる.

〔嘹唳〕liáolì ＝‘嘹呖’〔形〕書ツルやガンなどの鳴き声がよく響いている.〈长空独～,隐约背斜晖〉広い空にガンの鳴き声だけが響き,ほのかに落日の日ざしを背に受けている.

〔嘹喨〕liáoliàng ＝‘嘹亮’〔形〕①(音声が)澄んでよく通る.(声が)朗々としている.〈～的吟声〉朗々たる詩吟の声.〈荡漾着他的～的歌声〉澄んで,よくとおる彼の歌声が流れていた.〈哨子贯满了风,～地响起来〉笛を吹くと,よく響く音が出た.〈阵地上吹起了～的冲锋号〉戦場に高らかな突撃らっぱが鳴り響いた.②方性質がさっぱりしていて頭がさえている;東北.〈那人～的,干什么都行〉その人は性質がさっぱりしていて頭がいいから,なにをやってもだいじょうぶだ.

〔嘹嘹〕liáoliáo〔擬〕書じいじい;虫の鳴き声.〈～湿蛄声〉じいじいおけらが鳴いている;(李賀《昌谷》詩).

[憭㊀] liáo むなしいさま.‖㊁ liǎo

〔憭栗〕liáolì ＝‘憭慄’〔形〕書①悼み悲しむ.いたましい.悲嘆にくれる.寂しい.〈～兮若在远行〉まるで遠くへ旅に出ているかのように悼み悲しむ.②寒い.寒々としている.〈～起寒襟〉寒くて身震いする.

[嫽] liáo ①戯れる.〈～戏〉同上.②みめよいさま.〈～妙〉美しく嫋なるさま.〈～俏〉みめよい.美しい.

〔嫽娆〕liáoráo〔動〕からかう.＝‘戏弄’

[橑] liáo(又)lǎo 車蓋の骨.〈二十八～以象列星〉28本の車蓋の骨は星々を象徴する;(《青史子》).

[獠] liáo 顔付きが凶悪である.〈～面〉凶悪な面構え.〈青面～牙〉青黒い顔に口からむき出した牙;凶悪な形相の形容に使う.〈何不扑杀此～?〉なぜこやつを殴り殺さぬのか;(劉肖《嘉話錄》).

L

［獠蛮］ liáomán〔名〕〔書〕蛮族.
［獠面］ liáomiàn〔名〕〔書〕☞〔字解〕①.
［獠奴］ liáonú〔名〕〔書〕〔罵〕ばか者. たわけ. <这～！>このたわけ野郎；(《上清》).
［獠徒］ liáotú〔名〕〔書〕狩人.
［獠牙］ liáoyá〔名〕〔書〕口の外にはみ出した長い歯. <巨口～>大きな口にむき出た歯. <黑脸～>黒い顔ではみ出した歯. ［～暴突］〔成〕急に凶暴になる. 〔例〕<～的黑熊>凶暴な黒クマ.
［獠子］ liáozi〔名〕①〔白〕〔罵〕わからずや. <你这～, 好不达时务！>このわからずや、何と気が利かないんだ；(《古今·40》). ②〔方〕男茎＝'阴茎'

［燎(一)］

liáo 又 liào ① たいまつ. 火. <～炬>たいまつ. <庭～>かがり火. ② 焼く；炎が上がり、ほかのものに延焼する. <以～原>☞〔語彙〕. ③ あぶる. 火にあてて乾かす. <对灶～衣>かまどで衣を乾かす. // (二) liǎo

［燎草儿］ liáo, cǎor〔動〕旧暦の年末30日の午後、墓前で'纸钱'を燃やし、爆竹を鳴らし祖先の霊を迎える. <到老坟上～>祖先の墓前で祖先の霊を迎える.
［燎动］ liáodòng〔動〕燃え上がる. <～起一个渴望>強く渇望する.
［燎壶］ liáohú〔名〕湯沸かしの一種；農村用.
［燎荒］ liáo, huāng〔動〕荒れ地を焼く. 野火をする. ＝'烧荒'
［燎浆泡］ liáojiāngpào〔白〕＝'燎泡①' <脚上满面都是～>足一面に水ぶくれができた；(《水滸·8》).
［燎炬］ liáojù〔名〕〔書〕☞〔字解〕①. <鸣鼓聒天, ～昭地>とどろく太鼓が天に鳴りわたり、たいまつは地を照らしている.
［燎朗］ liáolǎng〔形〕〔書〕明るく光るさま. <奇姿～, 在阴益荣>かわった姿が明るく光り、暗い所ではますます明るい.
［燎燎］ liáoliáo〔形〕〔書〕明らかなさま. <～乎如星辰之错行>星辰の巡るがごとく明らかに輝く.
［燎猎］ liáoliè〔動〕〔書〕野山に火を放って獲物を狩り出す.
［燎泡］ liáopào〔名〕① やけどによる水ぶくれ. ②〔医〕アフタ. <嘴角上长出好几个～>口のすみに幾つものアフタが出来た.
［燎人］ liáorén〔動〕〔書〕人を焼く；熱い形容. <～的热风>焼かれるような熱風.
［燎原］ liáoyuán〔動〕〔書〕火が原野を焼く. 〔喩〕災いや戦乱の蔓延がはやく、治まりにくいことのたとえ. <星星之火, 可以～>小さな火花も広野を焼き尽くすことができる. ［～烈火］〔成〕1)原野を焼く烈火. 〔喩〕勢いが激しく近付けないこと. 猛烈に広がっていくこと. 〔例〕<革命力量如～, 越烧越旺>革命の力は原野を焼く大火のように、ますます盛んになった. 2)勢いを阻むことのできないたとえ；(《尚書·盤庚》). ［～之火］〔成〕燎原の火. ＝'星火燎原' ［～之势］〔成〕野火のような勢い. 抑えようのない勢い. 当たるべからざる勢い. 〔例〕<共产党红军也有～>共産党紅軍も燎原の火の勢いがある.

［缭］

liáo ① 絡み付く. <～乱>☞〔語彙〕. ②〔動〕〔方〕糸でまつる. くける；〔四川〕. <～裙子底边>スカートのすそをくける. <～缝>まつりぐけする. (ほころびを)かがる. <～贴边>縁飾りをつける. へりをくける. <我来给你～几针>ちょっと縫ってあげる.

［缭边儿］ liáo, biānr〔動〕縁をかがる. 周囲を縫う. (ボタン穴などを)かがる.
［缭缝］ liáoféng〔動〕☞〔字解〕②.
［缭花］ liáohua〔動〕〔方〕巧言を弄して人の歓心を得る；〔北京〕. <听他多会～人心>彼ときたら人に取り入るのがうまいこと. 〔注〕'聊花''聊扣'とも書く.
［缭戾］ liáolì〔動〕〔書〕水が渦を巻いてぶつかりあう. <～宛转, 阻相薄兮>川の水が渦をまいて流れ、近づいてぶつかりあっている.
［缭绫］ liáolíng〔名〕唐時代、江南産の純白な絹織物.
［缭乱］ liáoluàn〔形〕〔書〕入り交じり乱れる. ＝'撩乱' <我的心因此更～, …>私の心はこのためにさらに乱れ、…；(《魯·彷·傷》). ［心绪～］心がちぢに乱れる. ［眼花～］〔成〕色とりどりで目もまばゆいばかりである.
［缭峤］ liáoqiáo〔形〕〔方〕筆跡が乱れている. 乱暴である；〔四〕.
［缭绕］ liáorào〔動〕〔書〕ぐるぐると巡る. 旋回する. <～的烟雾使他的眼睛看不清楚了>立ちこめる煙は彼の視界を遮った. <万道火花, 飞腾～>数千数万の火花が飛びかった；(《古今·37》). ［炊烟～］かまどの煙がゆるやかに立ち上る. ［歌声～］歌声があたりに漂う.
［缭绳］ liáoshéng〔名〕〔船〕展帆索. 帆脚索.

［屪］

liáo 男性の外生殖器.

［膫］

liáo 男性の生殖器. 陰茎. <～子>同上. <割去～子>去勢する；(《十二樓·萃雅樓》).

［飉］

liáo ［飉戾］(liáolì)＝'飂戾'(☞'飂')

［鹩］

liáo ① ☞'鹪鹩'(☞'鹪') ②［鹩鹑］(liáochún)〔名〕〔鳥〕ウズラ. ③［鹩哥］(liáogē)〔名〕〔方〕九官鳥. ＝'八哥儿'；〔四〕.

［潦］

liáo 地名用字. ［潦水］(Liáoshuǐ) 川の名；江西省.

［蟟］

liáo ☞'蛁蟟'(☞'蛁')

［簝］

liáo〔名〕宗廟で肉を入れて供えるタケの入れ物.

［簝竹］ liáozhú〔名〕〔植〕タケの一種；茎は1m余りで、葉は大きい. 茎は箸や筆の軸に、葉は'船篷'や'斗笠'を造るのに用いる.

［膋］

liáo 古書に見える腸の上の部分の脂肪. 〔喩〕人民の血と汗の結晶. ＝'膫' <取其血～>その膏血を絞り取る.

［了(一)］(①△瞭)

liǎo ① はっきりしている. <明～>明瞭である. <不甚～～>あまりはっきりしない. ②〔動〕終わる. 終える. <这件事已经～啦>この件はもう終わった. <只管斗到几时～？>いつまでやりあえばすむのか；(《水滸·14》). 〔注〕1)客語は'事情''事儿''心事''活儿''工作''差事''案子''公案'などの若干の名詞に限られる. <这才～了一桩心事>これでやっと一つ心配事が片づいた. <我们得抓紧把这案子～了>私たちはしっかりこの事件を片づけてしまわねばならない. 2)否定には'没'を用いる. '不'を用いるのは固定した組み合わせに限られる. <这事儿还没～>この事はまだ終わっていない. <说起话来没完没～>話しはじめるときりがない. <不～～之>いいかげんに事をすます. <这事儿不～不行>この事はぜひ片づけてしまわねばならない. ③('…得了''…不了'の場合)動詞あるいは形容詞について、動作あるいは変化の可能·不可能などを推測する. 1)動詞について、その動作が実現可能であることを表す；平叙文では主として否定形で用いられる. <明天早晨六点钟, 你来得～来不～？>明朝6時に、きみは来れますか. <今天小王病了, 上不～课了>今日、小王は病気で、授業に出られなくなった. <钻机没有水就动不～>ボーリング·マシンは水がないと動かない. 2)動詞について、その動作にきりをつけることの可能·不可能を表す. <这些瓶汽水, 她一个人喝不～>こんなに何本ものサイダーは、彼女一人では飲みきれない. <一个暑假看不～这么多书>ひと夏の休みでは、こんなにたくさんの本は読みきれない. <这么多的纸, 你一个人用得～吗？>こんなにたくさんの紙を、きみ一人で使いきれますか. 3)形容詞について、性状の変化の可能·不可能を表す；否定形·肯定形ともに用いる. <他的病好得～>彼の病気はよくなる. <他的病好不～>彼の病気はなおらないだろう. <比赛两点开始, 现在去晚不～>試合は2時開始だから、いま行けば遅れない. <半小时内饭熟得～>30分以内で御飯は炊きあがるだろう. 4)形容詞の後について、性情の程度についての可能性を表す；平叙文ではふつう否定形で用いる. <这箱子轻不～>この箱は軽いはずがない. <小河的水深不～>小川の水は深いはずがない. <这样的衣料还便宜得～？>この手の生地が安いはずがあろうか. 〔注〕1)道理上許容されるかどうか、許可されるかどうかをいう場合は、'…得了''…不了'を用いられない. <一个人不能去, 看掉在沟里！>一人で行ってはいけません、どぶにはまりますよ；×'一个人去不了, …'. <你的要求是错误的, 我不能答应>きみの要求は間違っています、私は応じられません；×'…, 我答应不了'. 2)'…得了''…不了'は主として口頭語で用い、書面語あるいはあらたまった席では、'能''不能'などを用いて表す. ④ まったく. ぜんぜん. 少しも；否定形で使う. <～不相涉>まったくかかわりがない. 全然交渉がない. <举家走出, 炳烛照之, 亦～无异>一家のものが走り出て明かりで照らしても、まったく変わったところがなかった；(《冤魂志》). ⑤〔動〕〔方〕ほうる. 投げる；〔北京〕. <把石头～到河里去了>石を川にほうりこんだ. ⑥〔動〕〔方〕だまって手に取る；'偷'より軽い；〔北京〕. <谁把我的帽子给～了去了？>だれが私の帽子を持っていたのだ. ⑦〔方〕消費する；〔北京〕. <不几天儿就把钱～光了>幾日もしないうちに金を遣い果たした. ⑧〔動〕〔方〕関係が及ぶ；〔北京〕. <他一出事儿, 连全家都～进去了>彼が事件を起こしたとたん、一家全員まで巻き添えをくった. ⑨〔名〕姓. // (二) le, '瞭'又 liào

［了办］ liǎobàn〔動〕〔白〕(事の)けりがつく. 片がつく. <这公事便容易～>この一件は簡単に片がつく；(《古今·36》).
［了毕］ liǎobì〔動〕〔書〕① 終わる. 完了する. <计安连忙换了衣衫, 和那叫的人去干当官的事, ～, 回来家中>計安は急いで衣服を着替えて、その呼びにきた人といっしょに役所の仕事をしに行き、終えると帰宅しました；(《警世·20》). ② 成し遂げる.
［了不］ liǎobù〔副〕〔白〕ずっと…しない. 少しも…しない. <字若符篆, ～可识>字は篆書のようだが、全然読めない；(《白猿》). <刘倚被囊, ～与王公言>劉は袋に寄り掛かり、少しも王公と話をしない；(《語林》).
［了不成］ liǎobuchéng〔動〕結末がつかない. 〔喩〕大変なことだ. ↔'了得成'
［了不得］ liǎobude〔形〕① 並でない. 大したものである. <土地改革是一件～的大事>土地改革はたいへんすばらしい事業である. <你可真～, 三天就把这么长的文章翻译完了>3日でこんな長い文章を訳してしまうなんて、きみは本当にすばらしい. <不能把这件事看得多么～>このことをそれほど過大評価してはならない. <自以为～>自分で大したものだと思いこんでいる. <学了这一点儿本事就觉得～了？>これっぽちの腕を身につけたくらいでいい気になっているのか. <这有什么～的！>なにも大したことはないではないか. <敌人看起来强大, 实际上并没有什么～>敵は見たところ強そうだが、実際は大したことはない. ②(情況が厳しくて)手に負えぬ；述語

となる．ふつう非主述動詞文に用い、前に'可'をおくことが多い．〈～，着火啦！〉たいへんだ、火事だ．〈可～啦，小王晕过去了〉たいへんだ、小王が気絶した．〈您这么大岁数，摔了可～〉あなたの年齢で、転んだらたいへんです．③程度がいちじるしいことを表す；補語として用いられるのみ．〈我忙得～〉私は忙しくてたまらない．〈虽然是五月初，天气可已经热得～了〉5月の初めなのに、もうひどい暑さだ．

[了不过来] liǎobuguòlai〔動〕役にたたない．能力が足りない．

[了不了] liǎobuliǎo〔動〕終わらせることができない．完成できない．対応しきれない．手ごわい．大変である．軽視できない．↔'了得了'＝'办不了'〈这可～！〉これは大変だ．〈不差什么一里多地呢，我瞧你～〉およそ1里ばかりの道のりだ，きみには(荷物を持つのは)無理だと思う；(《兒女·34》)．

[了不起] liǎobuqǐ〔形〕①＝'了不得①'〈修建长城，就是现在也是一项～的大工程〉長城の建設はいまでもすばらしい大工事である．〈汉语学了一年就说得那么流利，可真～〉中国語を1年習っただけでもうあんなに流暢に話すとは、まったく大したものだ．〈不能把这件事看得多么～〉この件をそれほど過大に評価してはいけない．〈他自己以为～，其实也不比谁高明多少〉彼は自分では大したものと思っているが、その実ひとより格別すぐれてはいない．〈这有什么～？还值得到处跟人说？〉なにも大したことはないではないか．あちらこちら人に言いふらすまでのことはあるまい．②(多く否定式で)非凡である．〈没有什么～〉何も大したことはない．〈不是什么～的事〉さしたることではない．

[了不相涉] liǎo bù xiāng shè〔成〕まったく関係をもたない．全然交渉がない．

[了处] liǎochù〔名〕㊀結末．結着．〈不是～〉結末がつかない；(《警世·28》)．

[了此余生] liǎo cǐ yú shēng〔成〕余生を終える；(《兒女·22》)．

[了达] liǎodá〔動〕㊀理解する．〈知身是空，～实法〉肉体は空であることを知り、まことの法を理解する；(《變文·維摩詰》)．

[了当] liǎodàng(又)liǎodang〔形〕さっぱりしている．ごたごたがない．きっぱりしている．すっきりしている．〈说话～〉言うことがさっぱりしている．〈～地说，他犯了一个估计上的极大错误〉はっきり言うなら，彼は大きな見込み違いを犯した．〈府尹大喜，重赏～〉府尹は大いに喜び厚く褒美を与えた；(《古今·20》)．〈馆驿中皆铺陈～〉客舎の中はすべて用意がきちんと調えられていた；(《三國·28》)．[直截～]ざっくばらんである．〔動〕①妥当なところに落ち着く．〈只要他一出马，这事自然～〉彼が出馬すれば、このことは自然と片がつく．②㊀けりをつける．片をつける．処理する．〈何不～了他？倒是干净〉どうしてあいつを始末しない手があろうか，そのほうがかえってめんどうがないというものだ；(《初拍·14》)．〈今日才得～〉本日やっとけりがついた；(《水滸·93》)．③㊀耐える．〈再若无礼，我就念起咒来，教你～不得！〉もしこれ以上無礼を致せば、わしは呪文をかけ、ひどい目に遭わせてやるぞ；(《西遊·94》)．

[了道] liǎodào〔動〕㊀…し終わる．〈辞妻～，服得十帙文书〉妻に別れを告げ、10帙の書籍を包んだ；(《變文·秋胡》)．

[了到底] liǎodàodǐ〔動〕問題を徹底的に解決する．〈这事既然您碰上了，您就给～吧！〉この事はもうあなたの問題なんだから、最後まできちんと解決してくださいよ．

[了得] liǎode〔動〕①やりおおせる．しきれる；いぶかりや反詰·問責などの語気を表す文末に用いて、情況が厳しく、どうにもならないことを示す．多く，'还'の後に用いる．〈哎呀！这还～！〉あれまあ、これはまたなんてことを．〈如果一交跌下去，那还～！〉もし転びでもしたらたいへんだ．〈你这些话倘若给他们听见了，那还～！〉こんな話をもしあの人たちに聞かれたらそれこそたいへんですよ．〈这还～，连口粮都给交了公粮，叫咱们老百姓过冬喝西北风呀！〉何ということだ，主食用食糧まで供出させられて，我々人民は飲まず食わずで一冬過ごせというのか．〈你这东西，谣言惑众，还～吗？〉おまえというやつはデマで人々を惑わして，それですむと思うのか．②㊀できうる．なしうる．〈差一员～事的捕盗巡检〉有能な捕り手を1名派遣する；(《水滸·19》)．〔形〕①㊀腕がある．非凡である．〈那西门庆须～〉あの西門慶はそもそもすご腕である；(《金瓶梅·5》)．〈那人端的～〉その人はほんとうにやり手だ；(《水滸·2》)．〈且告爹爹：这汉会使棒，～！〉父上に申し上げます，この男は棒の使い手で，腕がたつ；(《清平·碾遇》)．②㊀切実である．程度がひどい．〈正思想大郎～，天幸适才相遇〉ちょうど大郎のことをしきりと思っていたら，幸いにもばったり出会った；(《古今·21》)．〈若非恩人英雄～，吾女必陷于贼人之手〉もしあなた様が格別勇気がおありにならなければ，私の娘はきっと賊の手に落ちていたでしょう；(《古今·21》)．

[了得了] liǎodeliǎo ↔'了不了'〔動〕①終わらせうる．完成できる．②始末をつけられる．手がつけられる．なんとかできる．〈也得～事才好再回此地〉この件を片づけてはじめてこの地に帰ってくることもできる；(《兒女·16》)．

[了鸟] liǎodiǎo〔形〕物のぶらさがったさま．〔名〕戸や窓の鍵をかける所の輪状の止め金．＝'屈戌'，'搭鉴'，'钌铞'

[了掉] liǎodiào〔動〕けりをつける．〈就剩下一桩心思，把伊汝和妞妞这两个孤儿的婚事～，这眼睛大概也就可以闭得上了〉ただ一つの気がかりが残っているだけで，伊汝と妞妞の二人の孤児の結婚にけりをつけられれば，その目はたぶんもう閉じてしまうだろう．

[了断] liǎoduàn〔動〕㊀始末をつける．けりをつける．〈此事复杂，难以早日～〉この事は複雑で，早日には解決できない．

[了哥] liǎogē〔名〕㊄キュウカンチョウ(九官鳥)＝'八哥'；㊁．

[了工] liǎo, gōng〔動〕工事を完成する．

[了还愿心] liǎo huán yuàn xīn〔成〕願ほどきする．＝'了结'，'了结心愿'

[了结] liǎojié〔動〕落着する．結着をつける．始末をつける．〈终于～了我的心愿〉ついに私の願いがかなった．〈把这一天的大事～〉この日の行事を片づける．〈你管也好，不管也好，这件事总会有个～〉あなたはかかわってもよいし，ならなくてもよい．この件はいつかは結着がつけられるはずだ．〈他坐了两个月大狱，赔了六亩地，才算把这案情～〉彼は2か月牢屋に入り，6'亩'の土地を賠償して，やっとこの事件に結着がついたといえる．〈我想把万把银子的老债，差不多也可以将就～的了〉1万銀ぐらいたまった借財はだいたいどうにか片がつけられると思う；(《二十年·8》)．〈许宣正没～处，报道〉許宣がちょうどどうしてよいか困っているとき，知らせがきた；(《警世·28》)．

[了解] liǎojiě〔動〕①(よく)わかる．(意味·道理を)飲み込む．了解する．理解する；日語．〈难以～〉理解に苦しむ．〈～情况〉状況を掌握する．〈～人民的生活〉人民の生活をよく知る．〈我不能完全～你的话〉ぼくにはきみの言うことがよく飲み込めない．〈我公司对此品种早已有所～〉弊社は本品についてすでに承知しております．〈知识分子必须参加体力劳动，才能真正～劳动人民的生活和感情〉知識人は肉体労働に参加して，はじめて労働人民の生活と感情を本当に知ることができる．[～自己]㊅客観的に自己の必要性·能力·性格·興味·長所·欠点などの各方面を認識し，調和のとれた，開放的で他人や自分と自由に対処しえる健康的な自我を促進育成できるようになること．②聞く．調べる．〈据～〉(聞き·調べ)判明しているところでは；文の冒頭に用いる．〈这究竟是怎么回事？你去～一下！〉これはいったいどうしたことだ，きみちょっと聞いてきなさい．〈我想向你～一件事〉ひとつあなたにお聞きしたいのですが．〔名〕①理解．〈加强～和合作〉理解と協力を強める．②聴取．調査；㊀～．

[了竟] liǎojìng〔動〕㊀終わる．終了する．〈可中鹞子搦得，百年当时～〉もしハイタカにつかまったら，一生はその場で終わってしまう；(《變文·鷰子》)．

[了局] liǎo, jú〔動〕結末がつく．片がつく．〈后来呢，你猜怎么～？〉その後，どうなったと思う．〈你不这样，怎得～？〉あなたがそうしなければ，どうしてけりをつけることができよう；(《紅樓夢·9》)．〔名〕(liǎojú)①結末．終わり．結び．〈这就是故事的～〉これが物語の結末です．②解決の方法．解決策．長久の策；多く'不是～'として用いる．〈你这病应该赶快治，拖下去不是个～〉あなたのこの病気はすぐに治療すべきですよ，ほったらかしておくのはまずいことだ．〈倘若照此胡闹下去，终究不是个～〉もしこのままごたごたのままであれば，結局解決のめどはない；(《官場·43》)．〈先兄弃世三载，家嫂寡居，终非～〉兄が死んで3年，姉上は寡婦として一人で過ごしているが，結局は長久の策とはいえない；(《三國·52》)．

[了绝] liǎojué〔動〕㊀終わる．片がつく．結末がつく．〈尚未～〉いまだ結末がついていない；(《宣和》)．

[了了] liǎole〔動〕始末がつく．済ませる．〈总算～一件心事〉なんとか気にかかっていたことを始末した．〈把帐给～！〉勘定を清算しなさい．☞'了了 liǎoliǎo'

[了理] liǎolǐ〔動〕処理しはっきりさせる．〈尚有一事未曾～〉まだけりのついていないことがある．

[了利] liǎolì〔形〕㊀はっきりしている．明らかである．〈这个我也不甚～，你问继翁去〉これは私にもよくわからないので，きみが継さんに聞きにいけ；(《二十年·11》)．

[了戾] liǎolì〔動〕①(ひも状の)1本あるいは2本の物がからみついてまっすぐに伸びない．②㊀逆らう．

[了亮] liǎoliàng〔形〕(言動が)はっきりしている．[干净～]〔成〕言動がさっぱりしている．☞次項

[了亮] liǎoliang〔形〕①てきぱきしている．②目から鼻に抜けるように賢い．☞前項

[了了] liǎoliǎo〔形〕㊀①はっきりしている．〈心中～〉心中明らかである．〈细若蚊足，钩画～〉筆画は力(蚊)の足のように細いがはっきりとしている．〈是甚意故，陈青心下～〉どういうつもりでしているのか，陳青にははっきりしていた；(《醒世·9》)．〈～语声闻〉はっきり声が聞こえる；(李白《秋浦歌》詩)．[不甚～]あまりはっきりしない．例〈我对文学～〉私は文学に対してあまり詳しくない．②利口である．利発である．頭がよく事理をよくわきまえている．〈小时～，大未必佳〉幼いとき利発でも，大きくなってよいとは限らない．☞'了了 liǎole'

[了了清清] liǎoliǎoqīngqīng〔形〕㊀はっきりしているさま．＝'清清楚楚'；㊁．

L

[了劣] liǎoliè〔動〕(白)片をつける. 始末する. ＝'了结'〈这怪叫做不打自招, 那怪教他今日～〉この妖怪ようかいは自分から白状したし、そっちの妖怪は今日始末をつけさせる；(《西遊・17》).

[了落] liǎoluò〔動〕(白)始末をつける. 解決する.〈待我回任, 定行～〉私が帰任してから、きっと始末をつける；(《二拍・4》).

[了纳] liǎonà〔動〕租税を完納する.〈早趁催科～〉早目に催促して税金を完納させる.

[了期] liǎoqī〔名〕終わるとき.〈这样拖下去, 怎么有个～？〉このようにひっぱっておいて、いつ終わることか.

[了清(了)] liǎoqīng(le)〔動〕① 完結する. ② きれいに処理がつく. きれいに処理する. ■注 呉方言では多く勘定について用いる.

[了却] liǎoquè〔動〕①(白)終わらせる. 始末する. 果たす.〈～公家事〉お上の仕事をすませる.〈三仙姑以为～一宗心事〉三仙姑はひとつの心配事が片づいたと思った.〈她一毕业就结婚, 我的心愿就～了〉あの子が卒業してすぐ結婚してくれれば、私の願いはかなえられたことになる.〈择个日子, ～终身大事〉日を選んで、一生の大事(結婚)をすます.〈～一椿心事〉心にかかっていることを解決する；(《元曲・救風塵・1》). ② 始末をつける. とどめを刺す. (人を)殺す.〈水内二名俺已～〉水中の二人はすでに私が始末した；(《三俠・85》).〈我本待一刀～这厮性命〉私はそもそもこいつをひと思いにとどめを刺そうと思っていた；(《兒女・16》).

[了儿] liǎor〔名〕① 最後.〈一直看到～〉ずっと最後まで見る. ② 結果. 結末. ③(白)留め金.〈卢俊义取出朴刀, 装在杆棒上, 三个～扣牢了〉盧俊義は'朴刀'を取り出して棒につけ、留め金を三つしっかりかけた；(《水滸・61》).

[了然] liǎorán〔形〕①(心中)明白である, はっきりしている.〈～不惑〉明瞭めいりょうで惑うところがない.〈真相如何, 我也不大～〉真相はどうなのか、ぼくにもあまりはっきりしない.〈大概也可以～了〉だいたい明らかにすることができよう.〈有些唐突举动, 也就可以～了〉やや突飛な行動も理解できるようになった；(《魯・吶・端》).〈我心中犹如照了一面大镜子一般, 前后的事, 都～明白〉大鏡に写したように私は心中、事の前後がすっかりわかった；(《二十年・18》).〔一目～〕〔成〕一目瞭然りょうぜんである. ②(方)楽しい, 愉快である；四川.〔動〕(方)わかる；四川.〈真不～他为了什么, 会变成这样一个古怪脾气〉彼がなぜあんな分からず屋に変わったのかよくわからない.

[了日] liǎorì〔名〕(白)事が終わる時.〈有何～〉いつの日に終わるのだろうか；(《醒世・5》).〈梅氏料道在园屋居住, 不是～〉梅氏は屋敷内に住んでいては、事の解決にならぬと考えた；(《古今・10》).

[了如指掌] liǎo rú zhǐ zhǎng〔成〕たなごころを指すように明らかである. (喻)物事のはっきりわかる形容；(《論語・八佾》).〈他对这一带的地形～〉彼はこの辺一帯の地形についてはまるでたなごころを指すように明るい.〈他在农村工作了十多年, 对这一带情况～〉彼は農村で十数年仕事をしたので、この一帯の情況は手にとるようによく知っている.

[了身达命] liǎo shēn dá mìng〔成〕① 泊まる.〈寻个～之处〉泊まる所を探す. ②(宗)世俗を解脱する；仏教語. ③(宗)安身立命；仏教語.

[了事] liǎo, shì〔動〕① 事を終える. 決着がつく. 沙汰さたやみにする；多く徹底的でなく.〈结果一定是日本人调停～〉その結果、きっと日本人が調停和解させるだろう.〔草草～〕〔敷衍～〕〔成〕いいかげんにことを済ます. いいかげんにお茶を濁す.〔含糊～〕〔成〕あいまいに事を終わらす. ②(白)一生懸命に事を処理する.〈吾儿若修得仓全, 岂不是儿于家～？〉息子よ、もしおまえが倉をきちんと修理してくれたら、おまえは家のために仕事をしたことになるではないか；(《變文・舜子》).〔形〕(liǎoshì) ①(白)有能である.〈裴晤不～, …〉裴晤は役だたずで、…；(《初拍・7》).〈没个～的人送去〉送り届けるのに腕のきくやつがいない；(《水滸・16》). ②(書)事理をわきまえている.〈殊不～〉ことのほか分別がない.

[了事环] liǎoshìhuán〔名〕武将がウマの鞍くらの上に兵器を置く銅や鉄の輪.〈花荣把枪去～上带住, 把马勒个定〉花栄は槍やりを'了事环'の上につけ、ウマを引き止めた；(《水滸・34》).

[了事人] liǎoshìrén ＝'了事的'〔名〕① 事務を処理する人. ② 調停者. ③ 事理のわかった人.

[了收] liǎoshōu〔動〕(白)完了する. 終わる.〈则管里无～〉いつまでも終わらない.

[了手] liǎo, shǒu〔動〕①(方)(用件を)片づける. ＝'办完'；北京.〈等事情～以后我就要到上海去〉用事が済んでから私は上海に行くつもりです.〈等我先把那件事了了手再说〉私がその件をまず済ませてからのことにしよう. ②(白)…し終わる；■注 '手'は接尾辞で意味はない.〈这个白斋可吃到多早晚是个～呢？〉この'白斋'〔肉断ち塩断ち〕はいつまで続けたら明けるのかね；(《兒女・21》).〈拜王～, 便即登呈〉王に拝礼し終わると、すぐに旅立った；(《變文・秋胡》).

[了完] liǎowán〔動〕(白)…し終わる.〈～事件〉事を終わる；(《二拍・12》).

[了无] liǎowú〔動〕まったくない；不完.〈昨天的狂风骤雨为什么突然～踪迹〉昨日の激しい風雨はどうして急にあとかたもなくなったのだろうか.〔～忌惮〕〔成〕まったく顧慮するところがない. したい放題である. 例〈从此他便自以为足智多谋, ～起来〉ここから彼は自分が知謀に富んでいると思いこみ、なにも恐れなくなった；(《二十年・29》).〔～佳趣〕まったく興味がない；(《秋水軒尺牘》). 例〈心情烦恼, ～〉思い悩んでいて、まったくやる気がない.〔～惧色〕少しも恐れる色がない. (恐れても)顔色ひとつ変えない.〔～一事〕何もすることがない.〔～长进〕まったく進歩がない. 例〈他自从生了一场大病以后, 学业～〉彼は大きな病気をして以来、学業にまったく進歩がない.

[了悟] liǎowù〔動〕(宗)(書)はっきりと知る. 悟りを開く.〈可知他们也有不能～的〉あの人たちにも悟りを開けない人がいる；(《紅樓夢・74》).〈～心源, 即是净土〉心の源を悟れば、浄土に到達する；(《變文・維摩詰》).

[了休] liǎoxiū〔動〕終わる.〈举世茫茫无～〉世をあげて茫々ぼうぼうとして終わりがない；(《醒世・5》).

[了眼] liǎoyǎn〔動〕目をあげて見る.〈～看他, 只见他和往常一样〉目をあげて彼を見ると、彼はふだんと同じであった.

[了愿] liǎoyuàn〔動〕願望を果たす. 願がかなう；'还愿'の意に近い.〈她老人家到庙里～去了〉あの老婦人は廟びょうへ念願がかなったお礼に行った.

[了债] liǎo, zhài〔動〕借金を返す. 借金の片をつける.

[了帐] liǎo, zhàng〔動〕① 勘定を済ます. ② 始末をつける. 事を終わらせる.〈一有负心, 一生怨恨, 不是当耍, 可以～的事〉(夫婦の間で)一度愛情にひびが入れば、(相手を)一生恨み、簡単には済ますことができないことである；(《二拍・11》).〈只说是巡了山, 就了其帐也〉ただ山をまわったと言ったら、このことはすむのである；(《西遊・32》). ③ 白黒をつける.〈你敢跟他～吗？〉きみは彼と白黒をつける気なのか. ④ 人が死ぬ. ⑤(人を)殺す. 葬り去る. やっつける. 片づける. ばらす.〈蒋爷跟步, 抢刀在手, 照着米七一搠, 登时～〉蒋爺は近づき、刀を手に奪い、米七をめがけて一突きし、あっというまに始末した；(《三俠・87》).〈这回儿就有许多黑熊, 都教他～！〉今度は黒クマがいくらいようと、やっつけてやる；(《西遊・17》).

[了知] liǎozhī〔動〕(書)はっきりわかっている. はっきり知っている.

[了作儿] liǎozuōr〔動〕(方)(手仕事で)器具を作る；特に棺をつくる；北京.〈～的〉手細工職人.

[钌㊀]

liǎo〔名〕(化)ルテニウム；金属元素の一つ. // ㊁ liào ☞ '钌铞儿'(☞'钌㊁')

[蓼㊀]

liǎo ①(植)タデ. ②(植)トウモロコシの穂.〈出～结棒〉穂が出て実がなる. ③〔名〕姓. // ㊁ lù

[蓼菜成行] liǎo cài chéng háng〔成〕小さなことばかりたくさんやり、大きなことはまだ何もやっていないことのたとえ；(《淮南子・泰族訓》).

[蓼虫] liǎochóng〔名〕(書)タデにつく虫；タデを食う虫は苦いのに慣れていて苦みをいい味としている. 旧習に安んじ改めることを知らない人のたとえ.

[蓼莪废读] liǎo é fèi dú〔成〕父母が亡くなって悲しみのあまり勉強する気持ちになれない.

[蓼花] liǎohuā〔名〕(植)オオケタデ.〈～被堤岸, 陂水寒更深〉タデの花が土手を覆い、岸辺の水はいっそう冷たい. ☞ 次項

[蓼花] liǎohua〔名〕モチゴメの粉をいためて作った食べ物. 中が空洞になっていて外を砂糖でくるんである. ＝'麻花儿' ☞ 前項

[蓼科] liǎokē〔名〕(植)タデ科.

[蓼蓝] liǎolán〔名〕(植)アイ. タデアイ.

[蓼目] liǎomù〔名〕(植)双子葉植物の草体. 離弁花.

[憭㊁]

liǎo 心に悟る. 明白である. 明瞭である. はっきりする. わかる.〈大义略举, 为已～矣〉大義はほぼ述べたので、すでに心に悟ったとする；(韋昭《國語叙》). // ㊀ liáo

[燎㊁]

liǎo〔動〕(髪の毛を)火のそばに寄りすぎて焦がす.〈把头发～了〉頭髪を火で焦がしてしまった. // ㊀ liáo

[燎发] liǎofà〔動〕髪の毛を焼く；たやすいことのたとえ.〈攻如～, 战似摧枯〉攻めるのは髪の毛を焼くようにたやすく、戦うのは枯れ木を折るようにたやすい.

[燎毛] liǎomáo〔動〕羽毛を焼く；たやすいことのたとえ.〈覆坠之易如～〉滅亡することのたやすいのは羽毛を焼くかのようである.

[燎毛的冻猫子] liǎo máo de dòng māozi〔熟〕火のそばに眠り、毛皮を火によって焼いてしまった冬のネコ. (喻)権力者に近づいている人で、常に全身に傷を受けている人；(《紅樓夢・55》).

[燎毛子气] liǎo máozi qì ＝'燎毛子味儿'〔連〕動物の毛を焼くにおい、あるいはそれに似たにおい.

[燎嘴] liǎozuǐ〔動〕(たばこの火で)口がひりひりする.

[轑㊀]

liǎo 燃える；'燎'に通じる. // ㊁ lǎo, ㊂ láo

[鄝]

liǎo ① 昔の国名；'蓼'とも. 一つは今の河南省唐河、一つは今の河南省固始県. ②〔名〕姓.

[瞭](*了)

liào ①〔動〕ながめる.〈你在远处～着点儿！〉きみは遠くから眺めていてくれ.〈你得派两个人到庄上～着点才好〉あなたは二人を村の付近にやって、少し見張りをさせたらよい.〈父亲的眼睛始终～着炕中间的我〉父の目は初めか

ら終わりまでずっとオンドルの真ん中にいる私ばかりを見ていた．②〔動〕〔方〕ちらと見る；〔北京〕．〈朝屋儿里～了一眼〉部屋の中をちらと見た．

[瞭高儿] liàogāor〔動〕〔方〕①高い所から見張りをする；〔東北〕．〈王排长一枪就把炮垛子上那个～的胡子给打下来啦〉王隊長は1発で砲台の上の見張りの土匪を撃ち落とした．②高みの見物をする．〈师徒两个暗地里～〉師弟二人はひそかに高みの見物；（《三侠·76》）．〔名〕高所の見張番．

[瞭见] liàojian〔動〕〔方〕目にとめる．＝'看见'〈～他脚上穿的新鞋〉彼が足に新しい靴を履いているのを目にとめる．

[瞭梢] liàoshāo〔動〕〔方〕うかがう．観察する；〔山西〕．〈每天起来闻闻揣揣，还不是在～咱们〉毎日起きるとにおいをかいだりようすをうかがったりして，まさに我々の観察をしているのだ．

[瞭哨] liào, shào〔動〕（敵情を）偵察する．見張る．歩哨を立てる．〈宝玉命婆子在院门～，…〉宝玉は老女中に中庭の戸口で見張りをするように命じ，…；（《紅樓夢·77》）．

[瞭水的] liàoshuǐde〔名〕〔方〕歩哨；〔東北〕．

[瞭望] liàowàng〔動〕高い所から遠くを望む；特に高い所や遠くから敵情を監視することを指す．〈海防战士～着广阔的海面〉海を防衛する兵士は広い海面を監視している．[～车]展望車．パノラマ車．[～点]監視点．[～孔]のぞき穴．例〈坦克的～〉戦車ののぞき穴．[～雷达]捜査レーダー．[～哨]高い所に立つ見張り．[～室]望楼監視員室．[～所]（高い所にある）監視所．望楼．[～塔]眺望用タワー．見晴らし塔．[～台] 1)見晴らし台．2)見張り台；遠くを見張る軍事上の必要から作られた建築物．例〈防火～〉火の見櫓．

[尥]

liào ①〔動〕〔方〕（ロバやウマが）後ろ足でける；〔北京〕．〈～了他一蹄子〉後ろ足で彼を一けりした．②〔動〕〔方〕いたずらである；〔天津〕．〈小孩子哪有不～的？〉子どもにいたずらでないものがいますか．③[尥嗒]（liàoda）〔形〕短い着物を着ているさま．つんつるてんの着物を着ているさま．

[尥蹦儿] liào, bèngr〔熟〕〔方〕焦りや怒りで足をばたばたさせて騒ぐ．＝'蹽蹦'；〔北京〕．〈先别～，听我说完喽〉まあそう足を踏みならして騒ぐな，私が言い終わるまで聞けよ．

[尥蹺子] liào jiànzi ＝'尥腱子'〔熟〕ウサギが走る．一目散に逃げる．

[尥蹶子] liào juězi〔連〕ウマ·ロバ·ラバなどが後ろ足でける．〈这马好～，小心不要让它踢着！〉このウマはよくけるから，けられないように気をつけなさい．〔注〕'蹽蹶子'とも書く．

[料]

liào ①推し量る．見積もる．推測する．〈不出他所～〉彼が予想したとおり．〈～事〉☞〔語彙〕．〈～在向厂方洽商中〉メーカー側とご交渉中かと存じます．〈军队里的事谁～得到？〉軍隊のことはだれに見当がつくだろうか．〈～无别说〉別に話はないと思う；（《醒世·9》）．②（～子·儿）*〔名〕材料．〈原～〉原料．〈衣裳～子〉服の生地．〈～物〉材料．資材．③〔名〕家畜の飼料に用いる穀物．〈牲口得喂～才能肥〉家畜は穀類飼料をやらねば太らない．④〔名〕ビードロ．ガラス玉．〈这个戒指是～的，不是真翡翠的〉この指輪はビードロで，本当の翡翠ではない．⑤〔量〕中国医学で1回分の丸薬を調合して作るのに必要な薬の分量．〈配好的一～药〉調合した一治療期間分の薬．〈吃了半～就好了〉一治療期間分の薬を半分飲んだだけで治ってしまった．⑥〔量〕〔旧〕木材の計量単位，切り口が1平方尺で長さ7尺の木材を1'料'とする．⑦〔量〕〔方〕動作の回数を示す．＝'场'，'次'；〔四川〕．〔注〕通常'一'とのみ結びつく．〈服侍你一～〉きみのめんどうをちょっとみる．⑧〔白〕捨てる．落とす．＝'撂'〈把这银子～在水里〉この銀子を水の中に投げこむ；（《醒世·37》）．⑨〔白〕低く見る．〈你休～我〉私を軽く見るな；（《古今·27》）．⑩唐代，官吏の俸禄；'俸料'の略．〈虽勤劳夙夜，～入况微〉朝早くから夜遅くまで働いたところで，給料はほとんど増えない；（《夜怪》）．

[料板] liàobǎn〔名〕建築用木材．材料板．

[料不到] liàobudào〔動〕予測できない．予想できない．〔転〕思いがけないことに．↔'料得到' ☞'料到'

[料不开] liàobukāi〔動〕推測してはっきりさせることができない．あれこれ思い測るがはっきりしない．〈他决不是恼了赵子曰，也不是心眼小～事〉彼は決して趙子曰を恨んでいないし，また内心小さい事をあれこれ思い悩んではいない．

[料仓] liàocāng〔名〕原料倉庫．バンカー．

[料槽] liàocáo〔名〕①原料入れのおけ．②飼い葉おけ．

[料场] liàochǎng〔名〕材料置き場．

[料持] liàochí〔動〕〔白〕①調える．処理する．〈琴童～下晌午饭〉琴童がお昼御飯を調えた；（《王西廂·1·1》）．②対応する．対処する．〈想是个猪精，我去～他〉ブタの化け物だろう，私があいつをあしらってやろう；（《西遊·4》）．

[料绰口] liàochuòkǒu〔名〕〔白〕大きな口．〈生的阿兜眼，扫帚眉，～〉くぼんだ目に，箒のような太いまゆ，大きな口をしている；（《金瓶梅·96》）．

[料袋] liàodài〔名〕①飼料袋；家畜の口にはめこむ．②〔白〕食品や銀貨をつめる袋；旅に携帯する．〈呼延灼把腰里～解下来，…〉呼延灼は腰の物入れ袋を解きおろし，…；（《水滸·57》）．〈～袝驼〉旅の荷物と包み．

[料刀] liàodāo〔名〕〔方〕押し切り．カッター．＝'铡刀'；〔陝〕．

[料到] liào, dào〔動〕予想がつく．見当がつく．〈他～工会方面马上一定派人来〉彼は組合が必ずすぐに人を派遣してくると見当をつけた．〈她来求我荐地方，我哪里料得到是瞒着她的婆婆的呢？〉あの娘がどこかへ世話してほしいと頼みに来たが，お姑さんをだましていようなどとは思いもよりませんでした．〈我就有些～了〉いささか思い当たるふしがあった；（《魯·彷·傷》）．☞'料不到'

[料道] liàodào〔動〕推測する．〈～是丈人暗地与他的银子〉義父が彼にこっそり銀子を渡したのだろうと思った；（《醒世·20》）．〈他就回，～不是半夜三更〉あの人が戻ってくるにしても，夜中ではないでしょう；（《古今·1》）．

[料得] liàodé〔白〕＝'料道'〈到徐州起旱，～家乡已远，…〉徐州に着き，陸路を旅し，故郷の家はすでに遠くなったのを思うと，…；（《古今·40》）．

[料的来] liàodelai〔動〕〔白〕想像する．推測する；'可能是'に近い．〈～人心不问，天理难欺〉思うに人の心をきくには及ぶまい，天理を欺くのは難かしいのだから；人がどう考えていようと，天はそれを見通しておる；（《元曲·救風塵·1》）．

[料敌若神] liào dí ruò shén〔成〕敵の動向を神様のようによくあてる；（《唐書·韓充傳》）．

[料定] liào, dìng〔動〕見当をつける．推定する．〈我～你会这样做的〉私はきみがこうやると見込みをつけている．〈那时，阶级敌人跳出来反对，是早～了的〉そのとき，階級の敵が飛び出して反対することは，とっくに見当をつけていた．〈不过他听不听我，还是料不定的〉だが彼が私の言うことをきくかどうかは，しかと予想できない；（《魯·故·非》）．

[料斗] liàodǒu〔名〕①〔機〕ホッパー．②バンカー．格納ケース．③飼料を入れる器；多くヤナギの枝で編み，形はますに似ている．④施工現場の原料を入れる器．☞〔次項〕

[料斗] liàodòu〔動〕〔白〕ぶつかり合って争う．〈嗔似水牛～，笑似辘轳作声〉怒るときはスイギュウが角突き合わせ争うようにはげしく，笑うときはろくろを回すように大声で笑う；（《變文·齖䶗》）．☞〔前項〕

[料豆(儿)] liàodòu(r)〔名〕家畜飼料用のマメ類．[～面]同上の粉末にしたもの．

[料度] liào, duó〔動〕想像する．推し量る．〈窃自～，不后于朝士矣〉ひそかに思うに，朝廷の官吏にひけを取るまいと．〈每日五更睡觉，不时跳将起来，～这件事〉毎日5'更'〔午前3時から5時〕に眠り，時ならず飛び起きては，この件についてあれこれ推し量る；（《水滸·45》）．

[料高] liàogāo〔動〕高所で見張りの苦役に従う．＝'瞭高'〈送沙门岛牢城营～〉沙門島の'牢城営'〔監獄〕に送って見張りをさせる；（《警世·7》）．

[料估] liàogū〔動〕①見積もる．②想像する．予測する．見当をつける．推測する．〈你真是个好的！都被你～着了〉きみはほんとうにすばらしい人だ，すべてきみの予測どおりになった；（《兒女·17》）．

[料罐] liàoguàn〔名〕装入バケット．装入バスケット．

[料规] liàoguī〔動〕あらかじめ予算を立てる．〈～好了省得花冒喽〉あらかじめきちんと予算を立てておけば余分の金を遣わないですむよ．

[料轨] liàoguǐ〔名〕〔機〕マガジン·レール．

[料棍] liàogùn〔名〕家畜のえさをまぜる棒．

[料虎头] liào hǔtóu〔熟〕トラの頭をなでる．トラの頭を押さえる．〔転〕不用意に危険なことをする；よく'～，编虎须'〔虎の頭を押さえ，ひげを編む〕として用いる；（《莊子·盜跖》）．

[料货] liàohuò〔名〕①半透明のガラス質製品；偽の宝石なども．②玉に似たガラス質のもの．

[料及] liàojí〔動〕〔書〕考え及ぶ．予想する．〈中途大雨，原未～〉途中で大雨とは，もともと予想していなかった．

[料检] liàojiǎn ＝'料捡'〔動〕〔書〕処理し，調べる．〈导后～中书故事〉(王)導はあとで中書省の昔の記録を調査した．

[料简] liàojiǎn〔動〕〔書〕選んでむだを省く．

[料件子] liào jiànzi〔連〕出来高払いにする．[～活]出来高払いの仕事．

[料浆泡] liàojiāngpào〔名〕〔白〕やけどの火ぶくれ．水ぶくれ；'料'は'燎'と音が通じ，〔白〕では混用している．

[料酒] liàojiǔ〔名〕調味料用の醸造酒；'黄酒'など．

[料口] liàokǒu〔動〕〔白〕口論する；'料'は'撩'の仮借．〈我可也不和你强枉～〉私はあなたと無理に口論はしない；（《元曲外·陳母教子·2》）．

[料来] liàolái〔動〕思う．推測する．〈当下胡国光～陆慕游未必在家〉その時，胡国光は陸慕游が家にいないかも知れないと思った．

[料理] liàolǐ〔動〕①整える．〈把房间～一下〉部屋の中を片づけなさい．②処理する．始末する．よく世話をする．〈～家务〉家事をきりもりする．〈～后事〉死後の始末をする．〈事情还没～好，我怎么能走？〉用事をまだ片づけていないのに，どうして行けよう．〈这样大年纪的人难道还不能～自己吗？〉こんないい年の人がまさか自分の始末ができないことはあるまい．〈*应该怎样，还是早点儿～为是*〉どうすべきかいずれにしても早めに処理するのがよい；（《官場·

50»).

[料量] liàoliàng 〔動〕予想する. 見積もる. 推量する; '料'は多少を、'量'は軽重をはかる. ='料谅'〈〜盐米〉家計をやりくりする;(«兒女·33»). 〈省可里将他厮〜〉あのやつを数に入れて考えることはない;(明·無名氏«勸金環·楔子»). 〔名〕計算. 見積もり. 〈尝为季氏史, 〜平〉以前、季氏の書記官となったことがあったが、計算が正確だった.

[料面] liàomiàn 〔名〕(隠)ヘロイン.

[料民] liàomín 〔動〕(書)人口を調査する.

[料莫] liàomo 〔動〕(白)予測する. 想像する. 〈〜天也不着饿老鸦ル吃草〉おそらく天も飢えたカラスに草をたべさせたりはしないだろう;(«金瓶梅·81»).

[料目] liàomù 〔名〕(方)根拠に基づく自信;(圏).

[料盘] liàopán ='料斗'

[料瓶] liàopíng 〔名〕ガラス·ビードロの瓶.

[料铺] liàopù 〔名〕ガラス·ビードロで作った製品や宝石などを売る店.

[料器] liàoqì 〔名〕ガラス·ビードロの器具;中国特産の色付きガラス器. [〜厂]ガラス器具製作所. [〜行]ガラス器具取扱店.

[料钱] liàoqián 〔名〕唐·宋代の制度で、公式の給料のほかに食料で換算して支払われる給料.

[料枪] liàoqiāng 〔名〕(機)スプレー·ガン.

[料峭] liàoqiào 〔形〕(書)肌寒い. うすら寒い;多く春寒. 〈在〜的寒风中他显得十分憔悴〉春先の寒風の中で彼はひどく憔悴しょうすいしていた. 〈帘幕东风寒〜〉カーテンを揺らす春風は肌寒い;(«京本·12»). [春寒〜]春まだ肌寒さを覚える.

[料峭布] liàoqiàobù 〔名〕月経帯.

[料毬] liàoqiú 〔名〕(旧)ビードロ玉;帽子につけるガラス玉('顶戴')を指すことが多い. 〈这胡镜孙头上戴的是〜〉この胡鏡孫が頭(帽子)の上につけているのはビードロ玉である;(«官場·20»).

[料ル] liàor 〔名〕①☞[字解]②. ②(方)もの. ='东西';多く(貶);(圏).

[料然] liàorán 〔副〕(白)思うに(…だろう). ='料想'〈如今贤婿悔罪, 〜不敢轻慢你了〉婿殿は罪を悔いているから、思うにあなたを粗略に扱うことはしないであろう;(«古今·27»).

[料勺] liàosháo 〔名〕ひしゃく. 〈粪桶只剩了一只, 扁担、〜也找不着〉肥桶こえおけが一つ残っているだけで、天びんもひしゃくも見つからなかった.

[料石] liàoshí 〔名〕建築材料として加工した石.

[料视] liàoshì 〔動〕(書)調べる. 〈见〜财物〉財物を調べているのを見た;(«世說新語·雅量»).

[料事] liàoshì 〔動〕(事を)予測する, 見通す. 〈他〜料得很准〉彼の見通しは実に確かだ. [〜不差 (bùchà)]予測と違わぬ;(«兒女·13»). [〜不到]予測が周到ではない. (例)〈这事不能不说你〜〉このことは、きみの予測が周到でなかったと言わざるをえない. [〜如神]〔成〕神のように先見の明がある. 物事を正確に見通す. (例)〈«三国演义»中, 描写诸葛亮借东风, 烧赤壁, 〜〉«三国演義»の中で、諸葛亮が東風を借りて赤壁を焼き、物事を正確に見通していたことを描写している.

[料丝灯] liàosīdēng 〔名〕(旧)数種の鉱物を粉にし、練って糸状にしてつくった灯火.

[料饲库] liàosìkù 〔名〕(物)飼料庫.

[料算] liào, suàn 〔動〕見積もる. あらかじめ計算する. 〈这次郊游〜要花一千元〉こんどの遠足には1千'元'かかる見積もりだ.

[料桶] liàotǒng 〔名〕飼い葉おけ.

[料头] liàotóu 〔名〕スクラップ. [〜重量](冶)末端切り捨て量.

[料透(了)] liàotòu(le) 〔動〕見通す. 見抜く. 〈人家二叔可早〜了〉二叔さまはとっくにお見通しだ;(«兒女·19»).

[料箱] liàoxiāng 〔名〕装入箱. [〜起重机](機)原料クレーン.

[料想] liàoxiǎng 〔動〕予想する. 推測する. (…であろうと)思う, 見込む. 〈他〜领导上一定能批准他到边疆去的请求〉彼は指導者側はきっと彼の辺境に行きたいという願いを許可するだろうと思った. 〈方太太〜他是恼着伊的无教育, 便赶快退开, …〉方の奥さんは彼が彼女の無教養をとがめているのだと推測し、急いでその場をはずし、…;(«魯·吶·端»). 〈〜春娇厌拘束〉思うに若い娘は束縛をいやがる;(«王西廂·1·3»). [〜不到]〔成〕予想しえない. 思いがけずに. (例)〈这是他的祖父所〜的〉これは彼の祖父が推測できないことであった.

[料牙磕齿] liào yá kē chǐ 〔成〕世間話をする. むだ話をする;(«西洋記·42»).

[料应] liàoyīng 〔副〕(白)①思うに…に違いない. 〈〜来小脚ル难行〉小さな足で歩くのが思うに任せないのに違いない;(«王西廂·1·3»). ②はからずも. 〈〜不是孟尝家, 只会杀人并放火〉孟嘗君のような人ではなく、殺人と放火しかできないとは;(«新編五代»).

[料源] liàoyuán 〔名〕原料の供給源.

[料着] liàozhe 〔動〕(白)推測する. 予測する. 〈〜自己一人前去有多少不便…〉自分一人で出かけてはどれほど不便で…と思う;(«兒女·2»). 〈我〜那妖精还不敢伤我师父〉あの妖怪ようかいはお師匠さまをあやめるようなことはするまい;(«西遊·21»).

[料整] liàozhěng 〔動〕処理する. ='整治'、'处理'〈〜器械〉器具をなおす.

[料值] liàozhí 〔名〕材料費.

[料珠] liàozhū 〔名〕ガラス質の珠たま. ビー玉.

[料子] liàozi 〔名〕①生地. 衣料布地;特に加工前の素材. 〈这块〜不错〉この生地はいい. 〈他们仔细地挑选着, 看过各种各类的〜, 还评定好坏〉彼らはいろいろな生地を見て、そのよしあしを定めるというふうに、実に慎重に選んだ. ②(方)特に毛織物を指す. [〜服]毛を材料として作った服. ③素地のあるもの. ④家畜の飼料. ⑤ののしるときに用いる言葉. (…の)やつ. 〈骂我们不是读书的〜, 不配享用文字〉我々は本を読む柄ではなく、文字の恩恵を受ける資格などないとののしった. ⑥ヘロイン.

[料嘴] liàozuǐ 〔動〕(白)口論する. 言い争う.

[料作] liàozuó 〔名〕(方)①材料;多く衣料や木材について. ='料子';(圏). 〈迭件衣裳〜勿错〉この服は生地がいい. ②調味料. ='作料';(圏).

[钌㈡]

liào [钌铞ル][钌吊ル] (liàodiàor)〔名〕掛け金;円い環わのほう. // ㈠ liǎo

[廖]

liào 〔名〕姓.

[撂](△撩)

liào ①〔動〕置く. そのままにしておく;俗語. 〈把碗〜在桌子上〉おわんをテーブルの上に置く. 〈事ル〜下半个月了〉その事は半月ほうり出したままだ. 〈东西随便〜, 要用的时候就难找了〉物はあたりかまわず放置しておくと、使おうとするときに捜しにくくなる. ②〔動〕後に残す;俗語. 〈她一死, 〜下两个孩子怪可怜的!〉彼女の死後、二人の子どもが残されたがとてもかわいそうだ. 〈你若〜不下你干妈, 咱们索性把你干妈也带了去, …〉あんたがもし義母さんを見捨てるわけにいかぬのなら、いっそ義母さんもいっしょに連れていき、…;(«紅樓夢·111»). ③〔動〕投げる. 投げ倒す;俗語. 〈〜下颗手榴弹来〉手榴弾しゅりゅうだんを投げてきた. 〈〜倒了好几个〉何人も投げ倒した. 〈半死的少年被〜在地上〉死にかかった少年が地面にほうり出された. ④〔動〕(方)('〜了'とし)死ぬ;[北京]. 〈他〜了几年了〉彼が死んで数年になる. ⑤捨てる. 〈发霉的东西应该〜掉〉かびの生えたものは捨ててしまわなければならない. ⑥〔動〕(方)(銃器類を)撃つ, 放つ;[東北]. 〈再往城门上〜几炮〉さらに城門に2, 3発撃ち込め. // '撩'又 liāo, 又 liáo

[撂绊子] liào, bànzi 〔動〕つんのめって転ぶ.

[撂包袱] liào bāofu 〔熟〕肩の荷をおろす. 心中のわだかまりを消す.

[撂蹦] liào, bèng 〔動〕(方)跳ね回る.

[撂不了] liàobuliǎo 〔動〕置ききれない. ='搁不下'〈抄去的是〜的〉没収されたのは置ききれずにほうってあった物だ;(«紅樓夢·111»).

[撂倒(了)] liào, dǎo(le) 〔動〕投げ倒す.

[撂地(ル)] liàodì(r) 〔動〕芸人が縁日に露店で芸を奉納する. 大道で芸を売る. ='拉场子' [〜帮 (bāng)]街頭で芸を売る人·一座.

[撂地砸坑ル] liàodì zákēngr 〔熟〕(方)言ったことは必ず実行する;[天津].

[撂杆子] liào gānzi 〔連〕(方)='撂挑子①'

[撂荒(了)] liàohuāng(le) 〔動〕(田畑を耕さず)荒れるに任せる. 〈那块坡地〜了, 没人管〉あの傾斜地は荒れたままになっていて、だれも管理しない. [〜地]開墾後、放置されて荒れ地となった土地.

[撂件子] liào jiànzi 〔連〕出来高払いにする. ='料件子'

[撂交] liàojiāo ='撂跤'〔動〕①(方)投げ倒す. 相撲を取る. レスリングをする;[東北]. 〈〜比赛场上围得人山人海〉レスリングの会場を大勢の人がぎっしりと囲んでいる. [〜打拳]相撲を取ったり武術の拳けんを打ったりする;(«兒女·18»). ②転ぶ. 転ばす. ='掼交'

[撂脚] liàojiǎo (方)='撂交①'

[撂蹶子] liào juězi 〔熟〕ける. ='尥蹶子'〈马〜〉ウマがける.

[撂开] liào, kāi 〔動〕①手を引く. 〈这事现在不能〜不管〉この件は今、手を引いて知らん顔をしておくわけにはいかない. [〜手]関係をなくす. 手をきる. 絶交する. (例)〈我已经和他〜了〉私はもう彼と手をきった. (例)〈难道老爷也是〜的不成?〉まさかだんな様も手を引いてほうっておくのではありますまい;(«紅樓夢·95»). ②ほうり出す.

[撂皮] liàopí 〔動〕(方)うそをつく;'撒谎'とともに用いられることが多い;[北京]. [撒谎〜]でまかせを言う. うそ八百を並べる.

[撂屁] liàopì 〔動〕(方)(罵)でたらめを言う. うそをつけ;[北京].

[撂生(了)] liàoshēng(le) 〔動〕(使わずにおいて)なまる. (時間がたって、料理などの)味が落ちる. 〈把腿〜了〉(歩かないでいて)足がなまった.

[撂手] liào, shǒu 〔動〕手を放す. ほうっておく. ほうり出す. 関係を絶つ. 〈家里孩子多, 我撂不下手〉家には子どもが多くて、私は手が放せない. 〈〜不管〉手を引いてとりあわない.

[撂台] liào, tái 〔動〕ほうっておく. 〈您别〜啊!〉ほうっておいてはいけません. 〈想撂公司的台〉会社をほうっておこうとする.

[撂挑子] liào tiāozi 〔熟〕①担当していた仕事をほうり出す. (負うべき責務を)投げやりにする. 辞職する. 〈他最近跟同事闹了矛盾, 连工作也〜了〉彼は最近同僚と意見の衝突が起き、仕事さえも投げ出

してしまった．②（‘～了’として）死ぬ．＝‘撂条’

［撂条］liàotiáo〔動〕(方)死ぬ；〔北京〕．〈他早就～了〉彼はとっくにおだぶつになった．

［撂条货(了)］liào tiáohuò (le)〔熟〕(方)＝‘撂条’；〔北京〕．

［撂下］liàoxià〔動〕①おろす．(下に)置く．〈把东西～吧，挺沉的〉荷物を下におろしなさい、とても重いから．〈～耙子就是扫帚〉熊手を置くとすぐに帚を手にする；勤勉に休みなく働く；(《紅楼夢・47》)．②残す．〈死后～一大笔财产〉死後、莫大な財産を残した．〈空～许多财产，带不到坟里去〉ただ多くの財産を残すだけで墓まで持って行けない．③ほったらかしにしておく．投げ出しておく．おいてきぼりにする．(競走などで相手を)抜く．〈一开始他就把我～几米远〉のっけから、彼は私を何メートルも抜いた．〈那么，你就干脆～老太太、孩子们不管了吗？〉それなら、きみはあっさりおばあさんと子どもたちをほったらかしにしてもかまわないというのか．

［撂下脸来］liàoxia liǎn lai〔熟〕(白)顔をくもらす；怒ったようす．〈林黛玉登时～，说道：二哥哥，你说什么？〉林黛玉はすぐ顔の表情を変えて怒り、兄さん、あなたは何を言うのですかと言った；(《紅楼夢・26》)．

［撂心思］liào xīnsi〔熟〕気配りをする．〈他对家事全不～〉彼は家事にまったく気配りしない．

［撂在一边］liàozai yī biān〔熟〕ほったらかしておく．のけたままにしておく．棚上げしておく．

［镣］（*钌） liào(又)liáo ①純粋で美しい白銀．〈～质轮菌〉上等の白銀に曲がりくねった模様がある．②足をつなぐ刑具．足かせ．〈脚～〉同上．〈～铐〉足かせと手かせ．〈你上他这脚～手铐是什么意思？〉おまえが彼に手かせ足かせをかけたのはどういう訳だ．③〔名〕孔から熱があがるようになっている炉．〈茶～〉茶をたてる炉．

［镣盎］liào'àng〔名〕白銀で作った酒の入れ物．

［镣铐］liàokào〔名〕足かせと手かせ．〈她们被人拿～锁住，赶上这条路来〉彼女たちは手かせ足かせをはめられて、この道を追いたてられてきたのだ．

［镣锁］liàosuǒ〔名〕足かせと手かせ；束縛するもの．桎梏．〈现在正像火山爆发似的要烧毁所有的桎梏和～〉今まさに火山が爆発するようにあらゆる桎梏と束縛を焼き壊そうとしている．

［镣子］liàozǐ(又)liáozi〔名〕宋代、お茶を入れることを専門とする料理人．＝‘燎子’

LIE ㄌㄧㄝ

［咧(二)］ liē(又)lié ☞〔語彙〕．// (一) liě，(三) lie

［咧光］liēguang(又)liéguang〔形〕(方)(言葉が)尋常でない、風変わりである．あてにならない；〔北京〕．(習)〈这话太～了，没法儿信〉この言葉はあまりに奇妙で、信じようがない．〈听他说得咧咧光光的，吹呢！〉彼はいいかげんなことを言って、ほらを吹いているんだ．

［咧咧］liēliē ☞‘大大咧咧(的)’，☞‘骂骂咧咧’，☞‘哭咧咧(的)’☞〔次項〕

［咧咧］liēlie(又)liélie〔動〕(方)①つまらぬ話をする．でたらめを言う；〔北京〕．〈他就是嘴碎，一天到晚瞎～〉彼はまったくのおしゃべりで、一日じゅう朝から晩までやたらとしゃべりまくっている．〈你别听他瞎～！〉あなたは彼のでたらめを聞いてはいけない．②子どもが声をたてて泣く；〔北京〕．〈别～了！〉泣くのはおよし．☞〔前項〕

［咧子］liēzi(又)liézi (方)〔名〕(罵)耳障りな粗い言葉．下品な言葉．人をののしる言葉；〔北京〕．〈骂～〉〈甩～〉〈说～〉当て付けてののしる．皮肉を言う．［～轰轰］1)下品なことばかり口にすること．口ぎたなく人をののしること．(例)〈嘴里干净点儿，别那么～的〉少し口を慎め、そんな口ぎたない雑言をぺらぺら吐くな．2)田舎言葉丸出しで耳障りである．〔動〕陰で人をののしる．陰口をきく；〔北京〕．〈～了他几句〉陰で彼の悪口を言った．

［咧(一)］ liě〔動〕口を横にゆがめて、あるいは横一文字に細く開ける．〈～扯〉(-chě)〈～嘴〉同上．〈～着乖乖岔儿〉大口を開けて泣く．// (二) liē(又)lié，(三) lie

［咧咧巴巴］liěliebābā〔形〕(方)しわだらけである；〔東北〕．〈他已经八十多岁了，脸上都～的〉彼はもう80歳余りで、顔はしわだらけだ．

［咧瓢儿］liěpiáor〔動〕(方)笑う；〔北京〕．〈说相声儿的自己不能～〉漫才師は自分で笑ってはいけない．

［咧腮颏］liě sāiké〔連〕(方)えら骨が張っている．あごが張っている；〔北京〕．〈他长了个高颧骨、～，大嘴岔子〉彼はほお骨が高く、あごが張って、口が大きい．

［咧歪］liěwāi〔動〕唇のすみを片方へゆがめる．〈他终于忍不住去挑那只最大的蟹，手被钳住了，挣不下，疼得嘴直～〉彼はとうとう我慢できずにいちばん大きなカニを選ぼうとしたが、手をぎゅっと挟まれてとれずに、痛さで唇をしきりにゆがめた．

［咧嘻］liěxī〔動〕(方)笑う．口を開いて笑う．〈老蒋～着说了一遍〉老蒋は笑いながら一部始終説明した．

［咧嘴］liě，zuǐ〔動〕☞〔字解〕．〈咧着嘴笑〉含み笑いをする．〈妈妈要娶儿媳妇了，整天～笑个没完〉母親はもうすぐ息子が嫁をもらうので、一日じゅうにこにこ笑っている．

［裂(二)］ liě〔動〕①(方)物の両部分を開きあける．はだける；〔北〕．(習)〈衣服没扣好，～着怀〉服のボタンをとめず、胸をはだけている．②(方)割く．ばらばらにする；〔北〕．〈他把我的书～了〉彼は私の本をばらばらにした．// (一) liè

［裂巴］liěba ☞‘裂巴 lièbā’

［裂瓜］liěguā〔形〕(方)器量が落ちる；〔東北〕．〈她咋越长越～啦，远不如一小好看啦！〉彼女はどうして大きくなるにつれてますます器量が悪くなったのだろう、これでは小さいころのほうがずうっとかわいかった．

［裂合］liěhé〔動〕(方)はだける；〔東北〕．〈你咋不扣上扣子，十七大八了，～着个衣襟不嫌寒碜！〉あなたはなぜボタンをとめないの、17, 8にもなって襟元をだらしなくあけて恥ずかしくないの．

［裂怀］liě，huái〔動〕胸をはだける．〈这小子裂着个怀儿，像个啥样子！〉このがきは胸をはだけて、なんというざまだ．

［裂揪］liějiū〔動〕大きくまくれる．〈衣领子朝两边～着〉襟が両側に大きくめくれている．

［裂斜］liěxie〔動〕(方)傾く．傾斜する；〔東北〕．〈那塔光～没全倒〉その塔は傾いているだけで、全部倒れてはいない．

［裂子］liězi〔名〕(方)大陰唇；〔北京〕．

［裂嘴儿］liě，zuǐr〔動〕(方)口を一文字に結ぶ；〔東北〕．〈他裂着嘴只是笑〉彼は口を結んだまま、ただにこにこしている．

［列］ liè ①列．並び．〈站在前～〉前列に立つ．②〔動〕陳列する．並べる．〈～后〉☞〔語彙〕．〈开～帐目〉帳簿に書き出す．〈这种产品～在展览橱窗内〉この製品はショーウインドーの中に並べる．(国)1)ある類に入れる．〈～入甲等〉一級に入れる．2)類．〈不在讨论之～〉討論の枠内にない．③〔動〕(方)位置を少し動かす；〔四川〕．〈把写字台～一下〉机を少し動かす．④〔動〕(白)(‘纸钱’を)焼く．〈你去那受刑尸骸上～纸钱〉あなたはあの刑を受けた屍に‘纸钱’を焼いて来なさい；(《元曲・竇娥冤・3》)．⑤それぞれの．〈～国〉☞〔語彙〕．⑥〔量〕列をなしているものを数える．〈一～火车〉一列車．⑦〔名〕姓．

［列表］lièbiǎo〔名〕(電)リスティング．

［列兵］lièbīng〔名〕(軍)軍隊の階級で一番下の位．

［列采］liècǎi ＝‘列彩’〔名〕(書)①礼服．〈非～不入公门〉朝廷に参上するときはいつも礼服である．②多くの色．

［列刹］lièchà〔名〕(書)仏塔．

［列车］lièchē〔名〕列車；日語．［～段］列車区．［～时刻表］列車時刻表．［～员］列車乗務員．車掌．乗客係．［～长］専務車掌．列車長．［～种类自动识别装置］自動列車選別装置．［～阻力］列車抵抗．［～组成］列車編成．＝‘列车编组’［一单］列車編成リスト．［国际～］国際列車．［15次～］15号列車．

［列翅］lièchì〔動〕(白)入りたいが入りかねてまごまごする．＝‘列趄’，‘趔趄’〈～着脚儿，走到千遍〉入りたいが入れずまごまごと何度もうろつく；(《董西廂・1》)．

［列出］liè，chu〔動〕書き連ねる．並べ出す．

［列次］lièci〔名〕①順序．序列．②列車の発車順序．列車のダイヤ．

［列当］lièdāng〔名〕(植)ハマウツボ．＝‘草苁蓉’

［列岛］lièdǎo〔名〕(地)列島．〈日本～〉日本列島．

［列第］lièdi〔名〕(書)さまざまな住宅；等級のある．

［列鼎］lièdǐng〔形〕(書)飲食物が豪華なさま；‘鼎’は料理を入れる器．〈入门上高堂，～错珍羞〉門を入って高殿に上ると、贅を尽くしたごちそうが並んでいた．［～而食］ごちそうをたくさん並べて食べる．豪華な宴会．生活が豊かなことのたとえ．

［列队］liè，duì〔動〕隊列を組む．〈～欢迎〉列をつくって歓迎する．〈轰炸机列着队〉爆撃機が編隊を組んでいる．［～行进舞］(体)ライン・ダンス；舞踏．

［列弗］lièfú〔量〕レフ；ブルガリアの貨幣単位．＝‘列瓦’

［列公］liègōng〔名〕皆さん．各位；講談師が聴衆に呼びかけるとき用いる．〈听书的～！〉講釈をお聞きのお客様方；(《児女・6》)．

［列管］lièguǎn〔名〕(化)管巣．

［列观］lièguàn〔名〕(書)普通の宮殿．〈今臣至，大王见臣～〉いま私が参りますと、大王は一般の宮殿の中で接見されました．

［列国］lièguó〔名〕列国．

［列侯］lièhóu〔名〕漢制で、王子が封じられて侯となったものを‘诸侯’、群臣で天子と姓が異なる者が功績によって封じられたものを‘列侯’と呼ぶ．＝‘彻侯’，‘通侯’

［列后］lièhòu〔動〕①後に書き出す．〈姓名～〉姓名は後に記してある．②後列に並ぶ．③成績など人より後になる．落伍する．

［列举］lièjǔ〔動〕列挙する．〈～了许多实例〉多くの実例を列挙した．〈一一～并公布了他的罪状〉いちいち彼の罪状を書き連ねてこれを公にした．〈～缺点〉欠点を並べたてる．［～法］(法)事項を列挙して規定した法律．＝‘列记法’↔‘概念法’［～货物］(貿)指定積取貨物；傭船契約による貨物．［另表～］別紙列記．

［列开］lièkāi〔動〕(白)展開する．〈～阵势〉陣形を展開する；(《三國・13》)．

［列克］lièkè〔量〕レク；アルバニアの貨幣単位．

［列列］lièlie〔形〕(書)①列がはっきり分かれているさま．②高くそび

えるさま. ③風の音を形容する.
〔列眉〕lièméi〔形〕(書)二つのまゆのように明らかである. はっきりしている;所見がきわめて的を射ていることのたとえ. <吾信汝也, 犹～也>私はあなたを心から信頼しています、それは二つのまゆのようにはっきりしています(《戰國策・燕策》).
〔列明〕lièmíng〔動〕明記する.
〔列宁〕Lièníng〔名〕レーニン;人名. [～主义]レーニン主義.
〔列女〕liènǚ〔名〕(書)①多くの女性. 例えば漢の劉向に《列女伝》という著作がある. [～屏风]古今の有名な女性の描いてあるびょうぶ. ②厳格で操の堅い女性. ='烈女' <非独聂政之能, 乃其姊者, ～也>ただ聶政の才能ばかりではなく、その姉は烈女である.
〔列诺伦〕liènuòlún〔名〕(化)(紡)リノリウム.
〔列品〕lièpǐn〔動〕(宗)キリスト教で、徳行の特に優れた死んだ信者に称号を与える; '真福品'と'圣品'の2種類がある.
〔列强〕lièqiáng〔名〕列強.
〔列趄〕lièqie (白)='趔趄'(☞'趔')
〔列卿〕lièqīng〔名〕(書)諸卿の位. <为太仆, 居～>太僕となって卿の位にいる.
〔列缺〕lièquē (書)〔動〕天が裂ける;稲光が走ることをいう. <霹雳～, 吐火施鞭>稲妻が走り、火を吹いて鞭を振るう. 〔名〕①高い空. <上至～兮, 降望大壑>上昇して空に昇り、大きな峡谷を見おろす. ②稲妻; '列'は'裂'、'缺'は雲のすきま.
〔列入〕lièrù〔動〕書き込む. 組み込む. <～计划>計画に組み込む. <～名单>名簿に書き入れる. <～了宪法>憲法に書き込んだ. <把研究费～预算>研究費を予算に組み込む.
〔列矢〕lièshǐ ='列向量'
〔列士〕lièshì〔名〕(書)①多くの士. <文王观于国, 则～坏植散群>文王が国内を巡視してみると、多くの人々が派閥を解散していた; (《莊子・田子方》). ②厳格で操の堅い人. ='烈士' <贪夫徇财, ～徇名>貪欲な人間は財貨を追い求め、烈士は名誉のために身を捨てる.
〔列氏寒暑表〕lièshì hánshǔbiǎo ='列氏温度计'
〔列氏温标〕lièshì wēnbiāo〔連〕列氏目盛り.
〔列氏温度计〕lièshì wēndùjì〔連〕列氏寒暖計;80度を沸点、零度を氷点とする.
〔列数〕lièshǔ〔動〕(数え)列挙する. <～他们的十大罪状>彼らの十大罪状を並べ立てる.
〔列肆〕lièsì〔名〕(書)①市中にあるたくさんの店舗. <今弘羊令吏坐～, 贩物求利>今、(桑)弘羊は官吏を市場の店舗に座らせ、品物の販売をさせて利益を得る. <～贩物>店が並び品物を売っている. ②星の名.
〔列土〕liètǔ〔動〕(書)古代、帝王が土地を諸侯に分配する. ='裂土' <姊妹弟兄皆～>姉妹・兄弟全員に土地を分け与える; (《長恨》). [～分疆]功労者に土地を分け与える.
〔列瓦〕lièwǎ〔量〕レフ;旧ブルガリアの貨幣単位. ='列弗'
〔列为〕lièwéi〔動〕ある一類にする. 類に入れ(…と)する; 不完. <～头等>一等になる. 一等とする. <～议程>議事日程に組み入れる.
〔列位〕lièwèi〔名〕①席次. <～失序>席次が順序に背く. ②みなさん. 各位;多く呼び掛けに用いる. <～同志!>同志の皆さん. <实不瞒～说, 老孙因往西方, 行在半路, 有些阻滞, …>皆さん実を言えば、西方へ向かう途中に少し差し障りがおきたので、…; (《西遊・26》). 〔動〕(書)官位につらなる. <～登青琐, 还乡服彩衣>位につらなり天子の宮門に参上し、故郷に帰って綾絹の衣を身にまとう.
〔列席〕lièxí〔動〕(会議に)列席する. オブザーバーとして出席する. <～仪式>式に列席する. <我～旁听, 受受教育!>私は列席して傍聴し教育を受けましょう. <说吧, 说吧, 我～听听!>話しなさい、話しなさい、私は傍聴しましょう. 〔名〕列席; 做～. [～代表](会議出席者としての)随員;議決権がない.
〔列仙〕lièxiān (書)〔名〕多くの仙人. <实～之攸馆, 非吾人之所宁>多くの仙人の宿泊する所はまったく私たちが安楽に暮らせる所ではない. 〔動〕仙人の仲間に加わる.
〔列线图〕lièxiàntú ='列线图解'〔名〕(数)ノモグラム. アライメント・チャート.
〔列向量〕lièxiàngliàng〔名〕(数)ベクトルの各成分を一本のベクトルを示す線に合成して書いたもの. ベクトルの和.
〔列星〕lièxīng〔名〕空に輝くたくさんの星.
〔列宿〕lièxiù〔名〕①(書)たくさんの星. 星座. ='列星' <情冤见之日明兮, 如～之错置>真実と無実が人に知られ、一日一日と明らかになるのは、星々の配置のように不変のことである. ②星宿.
〔列宴〕lièyàn〔動〕(書)宴席の用意をする.
〔列伊〕lièyī〔量〕レイ;旧ルーマニアの貨幣単位.
〔列印机〕lièyìnjī〔名〕(電)きわめて短時間内に資料を整理排列して記録し表示する機具;コンピューターの出力設備の一つ.
〔列御〕Lièyù〔名〕複姓.
〔列岳〕lièyuè〔名〕(書)妻のおじ.
〔列真〕lièzhēn ='列仙'
〔列阵〕lièzhèn〔動〕陣列を作る.
〔列支〕lièzhī〔動〕(書)支出に入れる.
〔列植〕lièzhí〔名〕(林)帯植.
〔列传〕lièzhuàn〔名〕列伝;紀伝体の史書で、一般人の伝記を個別にあるいは幾つかにまとめて記述した部分; 《史記》が'本纪'、'世家'、'列传'に分けたのによる.
〔列子〕lièzi〔名〕(方)①隊列. 行列; 四川. ②買物や乗車などのための行列; 四川. <现在排～买东西的现象少了>近ごろは行列して買い物する現象は少なくなった.
〔列祖列宗〕lièzǔ lièzōng〔連〕代々の祖先. <我们的～努力克服了我们民族血液中所包含着的兽性>私たちの代々の祖先は私たち民族の血の中に含まれている動物性を努力して克服した.
〔列座〕lièzuò (書)〔動〕席に列する. 〔名〕在席の人.

[劣] liè ①悪い. 劣る. ↔'优' <不分优～>優劣の差がない. <品质恶～>品性が悪い. ②一定の標準より小さい. <～弧>(数)劣弧. ③〔形〕(方)醜い;比較して. <他家的二丫头长～了, 小时候多好看来着>彼の家の2番目の娘っ子は美人じゃなくなった、幼い時はとてもきれいだったのに. ④〔名〕姓.
〔劣把(儿)〕lièba(r)〔名〕①='劣把头' ②(白)商店の丁稚.
〔劣把头〕lièbatóu〔名〕素人. 門外漢. 能力のない者. だめな人. ='劣巴(儿)', '力巴(儿)', '洋盘' [入行三日无～]弟子入りして三日たてば玄人になる.
〔劣比〕lièbǐ〔名〕(数)比の前項が後項よりも小さいもの;つまり2数の比値が1よりも小さいもの. 例えば、2:3.
〔劣币驱逐良币规律〕lièbì qūzhú liángbì guīlǜ〔連〕(経)悪貨は良貨を駆逐する法則.
〔劣别〕lièbiè〔形〕(白)ひねくれている. いこじである. ='劣憋' <潮音这丫头, 有些古怪～>潮音という娘っ子は、ちょっと風変わりでひねくれている; (《醒世・5》).
〔劣等〕lièděng〔形〕劣等な. 下等な. 等級の劣った. 低品位(の); 不完. [～材]屑材. [～财](経)その他の情況が不変の場合、所得が増加するに従って、この財貨に対する需要がかえって減少するもの. ↔'正常财' [～货物]下等品. 粗悪品. 例<以～冒充上等货物装运>下等品を上等品と偽って積み出す. [～金刚石](機)ショート・ボーツ.
〔劣地〕lièdì〔名〕(林)荒蕪地.
〔劣弟〕lièdì〔名〕(書)①私. てまえ;長上に対する自称. ②自分の弟;長上に対する謙称.
〔劣点〕lièdiǎn〔名〕劣っている点. 欠点.
〔劣风〕lièfēng〔名〕(書)狂風.
〔劣根性〕liègēnxìng〔名〕(長い間に出来上がった)劣悪な根性, げすな根性.
〔劣弓形〕liègōngxíng〔名〕(数)円を二つの弓形に分けた場合の小さい方.
〔劣弧〕lièhú〔名〕(数)☞ 字解 ②.
〔劣货〕lièhuò〔名〕①粗悪品. ②だめな人間.
〔劣及〕lièjí〔形〕(方)偏屈である. へそまがりである. 扱いづらい; 関.
〔劣迹〕lièjì〔名〕(暴露された)悪行, 悪質行為, 卑劣な行い, 醜行, 不道徳な行為. <那在他看来, 是大逆不道的～>それは彼からみれば大逆無道な悪行である. <他们进行得很巧妙, 藉着政治上的口实为烟幕便把自己的～隐藏下去了>彼らのやり方はとても巧妙で、政治上の口実をかくれみのとして自分たちの悪質な行為を隠し通した. [～昭彰][～昭著](成)悪行が露見している.
〔劣角〕lièjiǎo〔名〕(数)劣角. ☞ 次項
〔劣角〕lièjie(又)lièjué〔形〕(方)①性質がひん曲がっている. ひねくれている. 偏屈である; 北京, 又(白). <大抵这个酸丁忒～>どうもこの貧乏書生はなかなかひねくれ者だ; (《董西廂・1》). ②やたらに騒ぎ立てる. わんぱくである; 北京. ☞ 前項
〔劣境〕lièjìng〔名〕(書)悪い境遇.
〔劣倦〕lièjuàn〔形〕(書)疲れ果てている.
〔劣厥〕lièjué〔形〕①(書)小さくて短い. <～偻窭>矮小で背が曲がりみすぼらしい; (蔡邕《短人賦》). ②(方)へそまがりである. 偏屈である; 北京.
〔劣蹶〕lièjué〔形〕①役にたたない. ②頭が古い. ③ウマがおとなしくない. <那匹马～, 没人敢使>あのウマは暴れるので、使う勇気のある人がいない. ④子どもがわんぱくである. ⑤(方)偏屈である. ひねくれている; 北京, 又(白). <大王, 见食不食, 呼为～>大王様、食べ物を見て食べないとは、それはひねくれているというものです; (《西遊・20》). 注 '劣撅' '劣倔'とも書く.
〔劣劣歪歪〕lièliewāiwāi〔形〕(方)足取りがふらふらとして不安定である; 北京. <他喝醉了, 走道儿～的>彼は酔っぱらって千鳥足で歩いている.
〔劣马〕lièmǎ〔名〕①駑馬. ②暴れウマ. [～乍调嫌路窄](熟)調教したばかりの暴れウマは大きな道を走りたがる;少々の物知りで得意がる; (《元曲・小尉遲・2》).
〔劣品〕lièpǐn〔名〕質の劣る製品. <为突击数量而粗制滥造的～也为数不少>生産目標を短時間内に達成するために粗製濫造された品質の劣る製品の数も少なくない.
〔劣品质〕lièpǐnzhì〔名〕粗悪品質.
〔劣缺〕lièquē〔形〕(白)凶悪である.

[劣弱] lièruò [形] (書) ① いくじがない. 弱虫である. ② 衰弱している. 〈年老～〉年老いて衰弱している.
[劣绅] lièshēn [名] 地方の悪徳名士. 〈赵尔丰串通永宁～傅华封, 竟洗杀了不少村镇〉趙爾豊は永寧の悪徳紳士の傅華封とぐるになって、多くの村や町の人々を皆殺しにした. [土豪～]土地の勢力家と悪徳名士. 土豪劣紳.
[劣牲口] lièshēngkou [名] ① 役にたたぬ家畜. ② 暴れウマ. ③ 飼いならせない家畜.
[劣时] lièshí [副] (白) すぐに; '立时' の仮借. 〈使人唱喏, ～却回〉使者はあいさつすると、直ちに引き返した; (《變文・葉淨能》).
[劣势] lièshì [名] 劣勢. 〈处于～〉劣勢に立つ. 〈～的兵力〉劣勢な兵力. 〈你们好像是少数, 好像是～〉きみたちはどうやら少数で、劣勢のようだ. [～木] [～树] (林) 劣勢木.
[劣性] lièxìng [名] 悪い癖. 悪い性質. [～马]暴れウマ. [～遗传]劣性遺伝. [～子]気性の荒い人.
[劣兄] lièxiōng [名] (書) 自称の謙辞; 目下のものに対し.
[劣药] lièyào [名] (薬) 質・量・強さ・変色・沈澱ちんでんなどについて検定基準に合わない薬品.
[劣营养湖] lièyíngyǎng hú [連] 湖水がいつも茶色がかり、水中のカルシウム含有量は少ないが、栄養塩分濃度は高く、多くの腐敗植物質や有機物を含み、PH値は普通かなり低く、水底の酸素含有量はほぼゼロに近いため、プランクトンを利用できない湖; この種の湖はよく泥沼になる.
[劣于] lièyú [形] (書) (…より)劣っている; 不定. 〈质量便～外国货〉質は外国品より劣る.
[劣员] lièyuán [名] (書) 悪質な役人.
[劣者] lièzhě [名] (書) 悪いもの. 劣るもの. 劣る方のもの.
[劣质] lièzhì [名] ① 下劣な性質. げす根性. ② 悪質. 低質. 〈窝棚里凉爽潮湿, 弥漫着～烟草的青烟〉小屋の中は涼しくて湿っており、質の悪いたばこの煙でいっぱいになっていた. 〈四月份购进八百斤～牛肉干〉4月に低品質の干し牛肉8百'斤'を買い入れた. [～房屋] (建) 屑長屋ながや. [～货]低品質の商品. [～煤]低品位炭. 粗悪炭. [～细煤] (冶) ドロス.
[劣种] lièzhǒng [名] ① 家畜・作物などの劣等種. ② 悪いやつ. くだらぬやつ. ろくでなし.
[劣株] lièzhū [名] 育ちの悪い(植物の)株.
[劣子] lièzǐ [名] (書) 不肖ふしょうの子.

[冽]

liè ① 冷たい. 〈北风凛～〉北風がひどく冷たい. 〈～风〉☞ 語彙. ② [名] 姓.
[冽风] lièfēng [名] (書) 冷たい風.
[冽冽] lièliè [形] (書) 冷たいさま. 寒いさま. 〈秋风何～, 白露为朝霜〉秋風の何と冷たいことか、白露が朝の霜になった.
[冽泉] lièquán [名] (書) 冷たく清らかなわき水.

[洌]

liè ① (水が)清らかである. 〈清～〉同上. ② (酒が)澄んでいる. 〈泉香而酒～〉泉水はかぐわしく酒は清らかである.
[洌清] lièqīng [形] (書) 水の澄んで清いさま. 〈玄泉～〉深い泉が清らかにわき出ている.

[迾]

liè 阻止する. 食い止める. 戒厳令をしく. 〈～卒〉(-zú) 警護のために通行人を遮る士卒.

[挒]

liè [挒脱] (lièutuō) [動] (白) むりやり引き離す. 〈～了身子, …〉むりに体を離して、…; (《二拍・2》).

[埒]

liè ① 低い垣根. ② 同等である. 〈兄妹才力相～〉兄と妹の才力は甲乙つけがたい. ③ 限度. 際限. ④ 山上を流れる水流・川.
[埒丘] lièqiū [名] (書) 外側に水が環状に流れている丘.
[埒竽] lièyú [名] (古) 昔の楽器. '小钟' に似た形で、手に持って鳴らす.

[茢]

liè 葦あしの穂; ほうきを作り、邪気をはらうのに用いる. また小型のほうきを指す. 〈赞牛耳桃～〉同盟を結ぶときの儀式に用いるウシの耳や、邪気をはらうのに用いるモモの木やアシの穂をたたえる.

[烈]

liè ① [形] 猛烈である. 激しい. 〈～火〉☞ 語彙. ② 勢い盛んなさま. (畳) 〈～～轰轰〉勇ましく盛大である. ③ 剛直である. 品性が高い. ④ (正義・人民・国家のために)殉難した. 〈先～〉'烈士' に対する敬称. ⑤ 優れた事業. 功績. 〈～功〉功績. ⑥ [動] (白) 焼く. 〈～纸〉'纸钱' を焼く. ⑦ [名] 姓.
[烈碴子] liècházi [名] 気性の激しい人.
[烈度] lièdù [名] 地震の強度.
[烈风] lièfēng [名] ① 烈風. ② 風力9の風. 大強風. [～扫枯叶] [成] 烈風が枯れ葉を吹き散らす. 疾風枯葉を巻く. (喩) 敵を打ち破るのが容易であるたとえ; (《後漢書・鄭太傳》).
[烈妇] lièfù [名] 烈婦. 夫に操をたてて、身を殺して強姦ごうかんされるのを拒んだ女性. 節操が固く気性の激しい女. 〈李～墓文二通〉李烈婦の墓碑銘2文.
[烈功] liègōng [名] ☞ 字解 ⑤.
[烈火] lièhuǒ [名] ① 烈火. 猛火. 〈熊熊的～〉燃えさかる烈火. 〈斗争的～〉闘争の激しい炎. 〈觉新好像觉得有～在熬煎他的心〉覚新はまるで烈火で自分の心が煮られる思いだった. 〈她们还有比较复杂的思想, ～一般的感情〉彼女たちはさらにかなり複雑な思想と烈火のような感情をもっている. [～(才能)见真金] (諺) 強い火に遭わなければ本当の金はわからない. (喩) 試練に遭ってはじめてその人の価値がわかる. ='烈火识真金' (例) 〈疾风知劲草, ～, 像许云峰这样的真正的革命者, 是经得起考验的〉強い風が吹いて強い草がわかり、激しい火の中で本当の金がわかる、許雲峰のような本当の革命者は試練に耐えることができる. [～辨玉] [成] 烈火に遭っても本物の玉ぎょくであれば心配ない. 変事に遭って初めて人の節操がわかる. [～干柴]烈火に遭えば乾いた柴しばはすぐ燃える. (喩) 1) 激しい性格を例える. 〈宝蟾却不比香菱的情性, 最是个～, 既和薛蟠情投意合, 使把金桂忘在脑后〉宝蟾は香菱の性質とは違って、とても激しく、薛蟠と意気投合したかと思うと金桂をすっかり忘れ去ってしまう; (《紅樓夢・80》). 2) 男女がすぐくっつく. [～轰雷]気性が激しいことのたとえ. (例) 〈他的性子～似的, 很不好说话〉彼の気性は烈火轟雷ごうらいのように激しいから、とても話がしにくい. [～烹油]勢いの盛んなこと. いよいよ盛んなさま. ② 激しい怒り.
[烈货] lièhuò [名] (白) やり手. 〈那是个有名的～〉あれが名うてのやり手; (《紅樓夢・14》).
[烈酒] lièjiǔ [名] 強い酒. 〈平均每人每年喝～十公升〉平均一人当たり毎年10ℓ強い酒を飲む.
[烈倔] lièjué [形] (方) 気性が激しい; 東北. 〈～媳妇也见过几个〉気の強い嫁さんにも数人あったことがある.
[烈军属] lièjūnshǔ [名] 烈士遺族. 軍人留守家族.
[烈烈] lièlie [形] (書) ① 程度が激しい. 盛んである. 〈冬日～〉冬の寒さが厳しい. 〈忧心～〉深く心配する. 憂えて不安なさま. ② 火力が猛烈なさま. 〈～如火〉猛烈なこと火のよう. ③ 威武堂々としたさま. 〈～征师〉堂々たる威容の軍隊; (《詩經・小雅・四月》).
[烈烈轰轰] lièliehōnghōng [形] ☞ 字解 ②; × '烈轰'. 〈那个不愿意老爷在外头～的做官呢!〉お殿様が外省で輝かしい名声を持つ官吏になられることを、だれが願わないでしょうか; (《紅樓夢・99》).
[烈马] lièmǎ [名] 暴れウマ. 気性の強いウマ. ='劣马' [～不吃回头草, 好女不嫁二夫男] (諺) りっぱなウマは戻って草を食べない、しっかりした女性は再婚しない: 現在は多く否定的にも用いる.
[烈女] liènǚ [名] 烈婦. 節操の固い女性. 〈他沉醉在那些英雄～, 忠臣义仆, 轰轰烈烈的情节里〉彼はそれらの英雄烈女、忠臣義僕などの勇ましい物語の筋に酔いしれた. [～不更二夫, 忠臣不事二主] (諺) 貞女は二夫にまみえず、忠臣は二君に仕えない. ='忠臣不事二君, 烈女不更二夫'; (《說唐・47》).
[烈日] lièrì [名] (書) 激しい日ざし. 烈日. 炎熱の太陽. 〈～当空, 暑气逼人〉太陽が激しく照りつけ、暑くてたまらない. 〈月亮代替～升在天空〉月が炎熱の太陽の代わりに空に昇った. 〈他们又得站在～下排成长队等着〉彼らはまた照りつける太陽の下で長い列をつくって待たなければならない. [～炎炎] [成] 夏の太陽の強烈な日ざしの形容. ='赤日炎炎' (例) 〈～似火烧〉真夏の太陽の日ざしはまるで火が燃えているようだ.
[烈士] lièshì [名] ① 烈士; 正義、特に革命の事業のために犠牲になった人. 〈现在这位少年很像个从容就义的～〉今この少年は従容として義のために死ぬ烈士のようだ. 〈英雄～的伟绩〉英雄烈士の偉業. [～家属]戦死者遺族. [～陵园]烈士の陵墓. [～墓]烈士の墓. 戦没者の墓. [革命～]革命の烈士. ② (書) 大事業に志を立てる人. [～暮年壮心不已]ゆるがぬ意志をもっている人間は終生奮闘するもの; (曹操《步出夏門行》詩). [～殉名] [成] 勇敢な戦士は身を捨て名誉を残す; (《史記・伯夷列傳》).
[烈属] lièshǔ [名] (略) '烈士' の家族. ='烈士家属'
[烈暑] lièshǔ (書) [名] (陰暦6月の)猛暑の時期. [形] ひどく暑い. 〈虽祁寒～, 无懈容〉厳寒酷暑であっても、衣服を乱すことはなかった.
[烈文] lièwén [名] (書) 徳の備わった良き文章.
[烈性] lièxìng [形] ① 激しい性格である. 凶暴性(のある). 〈～汉子〉気性の激しい男. 〈他是个～的小伙子〉彼は気性の激しい若者です. 〈你弟弟那脾气, ～着哪〉あなたの弟の気性は激しいんですね. ② きつい気質の. 激しい; 定. 〈～的牲口〉暴れる家畜(ウマ). [～毒药]劇薬. [～酒]きつい酒. [～炸药]強力な爆薬.
[烈焰] lièyàn [名] (書) 激しい炎. 猛烈な炎; '烈炎' とも書く. 〈～腾空〉激しい炎が天に突き上げる.
[烈丈夫] lièzhàngfu [名] (白) 気概のある男子. 〈虽～何以如此?〉忠烈の士といえども、どうしてこのようなのであろうか; (《警世・10》).
[烈祖] lièzǔ [名] (書) 功績のある祖先: とくに始祖を指す. 〈伊尹乃明言～之盛德〉伊尹はそこで功績のある祖先のりっぱな徳を明らかに述べた. [～烈宗]ご先祖様.

[颲]

liè 寒風の激しいさま.

[㓟]

liè 引き裂く. 分断する. 分割する.

[捩㊀]

liè ① [動] ねじる. ひねる. 〈一伸手便～开了写字桌上的淡黄绸罩子的大电灯〉手を伸ばすと机の上の薄黄色の絹のかさの大きなスタンドのスイッチをひねった. 〈转～点〉転換点. (比喩ひゆとしての)曲がり角. ② [動] (㊀liē) (方) ひねって引き裂く. 引

きちぎる．(逆の方向から)こそげる；北京．〈把墙纸～下一块来〉壁紙を少し引きちぎってくる．〈～鱼鳞〉魚のうろこを落とす．③〔動〕(又liē)方 引く；北京．〈～着个小狗儿〉小犬を一匹ひっぱっている．④〔動〕(又liē)方 力まかせに脱ぐ，はぐ；北京．〈热得他一进屋就把上衣～了〉暑くて彼は部屋に入るなり上着をかなぐりすてた．⑤方 折る；粤．〈竹头拔伊～断脱勒〉タケは彼に折られた．//㊁ lì

〔捩搭〕 lièda(又)liēda〔動〕方 ①(胸元を)開いたままになっている；北京．〈钮子没扣上，大襟～着〉ボタンをかけずに，'大襟'がだらしなく開いている．〈走起来，领口儿～～的〉歩くと襟元がはだける．②首を前に突き出し力を入れて(走る)；北京．〈瞧他张着大嘴～～拉着绳子跑〉あの人ったら口を大きく開けて，首を突き出して縄を引いて走っている．

〔捩咕〕 liègū〔動〕方 型がくずれる；天津．〈这闺女小时候挺俊，大了越长越～〉この娘は幼い時はたいへんきれいだったが，大きくなるにつれてひどくなった．

〔捩转〕 lièzhuǎn〔名〕林 捩れ．〔～系数〕捩り係数．

〔綟㊁〕

liè 素早く絞る．//㊀ lì

〔猎〕(獵)

liè ①狩りをする．〈～虎〉トラ狩りをする．②狩人．〈～人〉同上．③求める．〈涉～〉広くあさる；多くの書物を読む．④〔名〕方 訳 エレベーター．リフト；広．注 英語 lift.

〔猎豹〕 lièbào〔名〕動 ヒョウ．チータ．

〔猎捕〕 lièbǔ〔動〕捕獲する．

〔猎铳〕 lièchòng〔名〕猟銃．〈贵生提着一杆～〉貴生は猟銃を手にさげている．

〔猎刀〕 lièdāo〔名〕狩猟刀．狩人のもつ小刀．

〔猎房〕 lièfáng〔名〕猟小屋．

〔猎狗〕 liègǒu〔名〕猟犬．＝'猎犬'

〔猎古调〕 liègǔdiào〔形〕白 ('一个～'として用い)するりと行動がすばやいさま．＝'一溜烟'〈这老婆一个～走到后边，…〉この女はするりと後ろの方に向かい，…；(《金瓶梅・23》)．

〔猎狐犬〕 lièhúquǎn〔名〕動 フォックス・ハウンド．

〔猎狐用小狗〕 lièhúyòng xiǎogǒu〔連〕動 フォックス・テリア．

〔猎虎〕 lièhǔ〔動〕トラ狩りをする．〔名〕トラ狩り．

〔猎户〕 lièhù〔名〕①狩人．〈我们是本处～〉おれたちはこの土地の狩人です；(《水滸・21》)．〔～流星群〕天 オリオン座流星群．〔～座〕天 オリオン座．＝旧'参宿' ②狩猟を業とする家．

〔猎獾狗〕 lièhuāngǒu〔名〕動 ダックスフンド．バセット犬．

〔猎获〕 lièhuò〔動〕猟でとらえる．〔～物〕獲物．

〔猎舰〕 lièjiàn〔名〕軍 魚雷を備えた駆逐艦．＝'鱼雷驱逐舰'

〔猎具〕 lièjù〔名〕猟具．

〔猎较〕 lièjiào〔動〕白 狩りの獲物を競う．転 狩りをする．〈每日只在郊外～乐情〉毎日ただ郊外で狩りを楽しんでいる；(《水滸・11》)．

〔猎狼狗〕 lièlánggǒu〔名〕動 ウォルフ・ドッグ．

〔猎雷艇〕 lièléitǐng〔名〕軍 機雷捜索艇．

〔猎猎〕 lièliè〔擬〕書 風がひゅうひゅう鳴る．(旗が)ぱたぱた風に鳴る．ひらひら．ひゅうひゅう．〈北风～〉北風がひゅうひゅうと吹きすさぶ．〈～晚风遒〉ひゅうひゅうと夕暮れ時の風が強く吹く．〈红旗～，歌声嘹亮〉赤旗がひらひらとなびき，歌声が高らかに響きわたる．〈五月夜的凉风吹在车窗上，～地响〉5月の夜の涼しい風が車の窓に吹きつけて，びゅうびゅうと鳴った．

〔猎帽〕 lièmào〔名〕鳥打ち帽．

〔猎囊〕 liènáng〔名〕(猟の)獲物入れ．獲物袋．(漁夫の)魚袋．(ヒツジ飼いの)革袋．

〔猎鸟〕 lièniǎo〔名〕鳥猟．

〔猎奇〕 lièqí〔動〕書 貶 奇を求める．奇をあさる．〔～小说〕猟奇小説．

〔猎潜〕 lièqián〔名〕軍 対潜攻撃．＝'反潜'〔～舰〕対潜警戒艦．〔～艇〕駆潜艇．〔～作战〕ハンター・キラー作戦．＝'协同反潜作战'

〔猎枪〕 lièqiāng〔名〕猟銃．〈一支～〉一丁の猟銃．〔～弹〕猟銃の弾．〔～套〕ガン・ケース．

〔猎区〕 lièqū〔名〕猟場．

〔猎取〕 lièqǔ〔動〕①捕獲する．狩りをして捕まえる．〈用粗糙的石器～野兽〉粗末な石器を使って野獣を捕獲した．〈我最欢喜的是～野猪〉私が最も好きなのはイノシシを捕まえることである．②(名誉や利益を)あさる，かすめ取る，ねらう．〈～功名富贵〉科挙の試験の及第と富貴をねらう．〈～名利，获得特权〉名利をあさり，特権を得る．

〔猎犬〕 lièquǎn ＝'猎狗'〈给～嗅着了什么野物的骚味〉猟犬に野生動物のにおいか何かをかがせた．〔～座〕天 猟犬座．

〔猎人〕 lièrén〔名〕☞〔猎〕②．〔～装〕 1)騎兵の服装．2)狩猟の服装．〔～进山只见禽兽，药农进山只见药草〕諺 猟師が山に入ると鳥や獣だけを見，薬草採りの農夫が山に入ると薬草だけ見る．転 自分の商売のことだけしか注意しない．

〔猎杀〕 lièshā〔動〕書 狩りをして殺す．〈决不允许～国家珍稀保护动物〉国家の珍しい保護動物を猟で殺すことを決して許さない．

〔猎涉〕 lièshè〔動〕書 あさり歩く．本を読みあさって必要な知識を得る．＝'涉猎'〔～不精〕成 ひとつの研究に集中せず，広く本を読むこと．

〔猎师〕 lièshī〔名〕①狩りの上手な人．猟師．〈吾闻诸～〉私はこのことを猟師からきいた．②宗 破戒僧のたとえ；仏教語．

〔猎食〕 lièshí〔動〕書 食物をあさる；財物をあさるのにも用いる．

〔猎手〕 lièshǒu〔名〕(熟練した)猟師，狩人．

〔猎兽犬〕 lièshòuquǎn〔名〕猟犬．

〔猎兔〕 liètù〔名〕ウサギ狩り．〔～狗〕動 ハリアー．〔動〕ウサギ狩りをする．

〔猎团〕 liètuán〔名〕猟師によって結成された兵団．

〔猎网〕 lièwǎng〔名〕狩猟網．

〔猎物〕 lièwù〔名〕①＝'猎获物'(☞'猎获')〈这是我的～〉これは私の獲物だ．②狩猟の対象物．

〔猎艳〕 lièyàn〔動〕書 ①華麗な字句を捜し求める．②(男が)女をあさる．女色をあさる．

〔猎鹰〕 lièyīng〔名〕(狩猟用の)タカ．

〔猎营点〕 lièyíngdiǎn〔名〕狩猟をするときに泊まる場所．〈三个月前，这里还是热闹的，充满生气的～〉三月前，ここはまだにぎやかで活気に満ちた狩猟の宿営であった．

〔猎用来复枪〕 lièyòng láifùqiāng〔連〕狩猟銃．

〔猎逐〕 lièzhú〔動〕書 追いかけて捕獲する．狩りをする．

〔猎竹雉〕 lièzhúzhì〔名〕小綬鶏猟．

〔猎装〕 lièzhuāng〔名〕猟装．狩猟の服装．＝'猎服'

〔猎姿〕 lièzī〔名〕狩猟の姿勢．〈他停住脚步，保持着猎人发现野兽时惯用的～〉彼は足をとめると，狩人が野獣を見つけたときにいつもとる狩猟の姿勢をとった．

〔裂㊀〕

liè ①〔動〕ひびわれる．裂ける．〈分～〉分裂する．〈手冻～了〉手にあかぎれができた．②〔動〕('～了'として)事がだめになる．③〔動〕つかみあいのけんかをする．〈咱～了他罢！〉あいつをやっつけてしまおう．④〔名〕姓．⑤〔名〕姓．//㊁ liě

〔裂巴〕 lièbā(又)lièba〔名〕訳 黒パン．パン；ロシア語の音訳．

〔裂苞紫堇〕 lièbāo zǐjǐn〔連〕植 ムラサキケマン．

〔裂鼻〕 lièbí〔動〕書 においが鼻をつく．

〔裂敝〕 lièbì〔動〕書 破れる．破損する．〈衣裤皆～〉衣服もズボンも破れている．

〔裂变〕 lièbiàn 物〔名〕核分裂．壊変．分裂．〔～产物〕核分裂生成物．〔～断面〕核分裂断面積．〔～径迹法〕地 フィッション・トラック法．〔～碎片〕核分裂破片．〔～物质〕核分裂物質．〔～武器〕核兵器．〔～原子炸弹〕軍 核分裂爆弾．〔～中子〕核分裂中性子．〔動〕核分裂する．

〔裂帛〕 lièbó 書〔動〕①絹を裂く．〈～为衣〉絹を裂いて衣を作る．転 鋭く澄んできれいな音を示す．〈四弦一声如～〉琵琶の弦の音が鋭く鳴り響く；(白居易《琵琶行》詩)．②絹を切って手紙を書く．〔名〕古書．帛書．

〔裂虫〕 lièchóng〔名〕昆 ジャガイモガ．

〔裂唇〕 lièchún〔名〕口唇裂．

〔裂眦〕 lièzì〔動〕書 眦を決する；激怒するさま．〈嗔目～〉眦を決して怒る．

〔裂胆〕 lièdǎn〔形〕書 胆嚢を破裂させる；非常に恐れ驚くことのたとえ．

〔裂地〕 lièdì〔動〕書 ①土地を分割する．②土地が裂ける．〈寒冻～〉寒さで土地が凍り裂ける．

〔裂度〕 lièdù〔名〕気 フィッション．

〔裂断〕 lièduàn〔名〕破裂．〔動〕破裂する．

〔裂缝(儿)〕 liè, fèng(r)〔動〕細長いひび・割れ目・すきまができる．〈玻璃～了〉ガラスにひびが入った．〈地面裂开了缝〉地面に裂け目ができた．〈做门的木料没有干透，风一吹都～了〉ドアを作った材木がよく乾燥していなかったので，風にあたるとすっかりひび割れてしまった．〔名〕(lièfèng(r)) ①ひび．裂け目．すきま．割れ目．(壁の)亀裂．クレベージ・クラック．〈岩石的～〉岩石の裂け目．②体 ギャップ；登山．

〔裂肤〕 lièfū〔動〕書 皮膚をひび割れさせる．肌を裂く；ひどく寒いことのたとえ．〈缯纩无温，堕指～〉衣服にはぬくもりがなく，指が落ち肌が裂けるぐらいの寒さ．

〔裂稃茅〕 lièfūmáo〔名〕植 フォーリーガヤ；イネ科．

〔裂浮草〕 lièfúcǎo〔名〕植 ウキクサ．

〔裂根〕 liègēn〔名〕菌 裂根．

〔裂谷〕 liègǔ〔名〕地 平行断層によって陥没した細長い低地．地溝帯．

〔裂瓜〕 lièguā〔名〕植 ミヤマニガウリ．

〔裂锅〕 liè, guō〔動〕仲間割れする．絶交する．〈他二人因事争执，从此～〉彼ら二人は仕事で衝突して，それ以来仲違いしている．

〔裂果〕 lièguǒ〔名〕植 裂開果：マメ・ケシの実・ヒシの実など．

〔裂痕〕 lièhén〔名〕①(器物の)ひび，裂け目，クレーヨン．フラクチュア．ニック．〈玻璃中间有一道～〉ガラスにひびが一本入っている．②(感情上の)ひび．〈两国关系将发生～〉両国の関係にひびが入るだろう．〈他们两人之间一度有过～〉彼ら二人の間にかつてひびが入ったことがあった．〈在北伐告了一个段落之后，不幸的是革命阵营内发生了～〉北伐が一段落を告げたあと，不幸なことに革命陣営内にひびが生じた．〔催化～〕化 触媒分溜．

L

[裂化] lièhuà 化〔動〕分溜する.〔名〕ソーキング. クラッキング. 分解.〔～产物〕分解物.〔～反应〕分解反応.〔～炉〕分解炉.〔～气〕〔～汽体〕分解ガス.〔～汽油〕分解ガソリン.〔～油〕分解油.〔～渣油〕分解残滓油.
[裂解] lièjiě〔名〕化 開裂. フラグメンテーション. スプリッティング.〔～反应〕溶解反応.〔～分离〕分解抽出.〔～气〕分解ガス.〔～温度〕分解温度.〔～物〕分解物.〔～油〕分解油.
[裂开(了)] liè, kāi(le)〔動〕裂ける. はじける. はぜる.〈豆子～了〉マメがはじけた.
[裂口(儿)] liè kǒu(r)〔連〕裂け目ができる.〈手都冻得～了〉手がすっかり凍えてあかぎれになった.〔名〕(lièkǒu(r)) 裂け目.〔～喷嘴〕機 スプリット・バーナー.
[裂口鲨] lièkǒushā〔名〕魚 エダザメ.
[裂炼] lièliàn ＝'裂化'
[裂馏] lièliú ＝'裂化'
[裂片] lièpiàn〔名〕① 植 裂片. ② 機 スライバー.
[裂却] lièquè〔動〕書 裂きとる.〈食客～饼缘〉食客は'饼'のへりをむしりとった;(《朝野僉載·5》).
[裂伤] lièshāng〔名〕裂傷.(脳などの)裂, 裂溝.〈头部负～〉頭部に裂傷を負う.
[裂丝丝盖伞] lièsī sīgàisǎn〔連〕植 アセタケ.
[裂蹄] liètí〔名〕医 裂蹄症.〔～病〕同上.
[裂头蚴病] liètóuyòubìng〔名〕医 孤虫病.
[裂托地钱] liètuōdìqián〔名〕植 コガタゼニゴケ.
[裂纹] lièwén〔名〕① 器物のひび. ② 陶器の焼きひび. ③ 割れ目.
[裂纹儿] lièwénr〔名〕①＝'裂璺' ② 器物の模様. ③ えくぼ.
[裂璺] lièwèn〔名〕(割れそうになっている)器物のひび. 喩 困難な境遇.〔動〕(liè, wèn)(器物に)ひびが入る.〈这件金人渤海国的古瓶儿, ～了也是无价之宝〉この金時代の渤海国の古い瓶は, ひびが入ってもはかりしれない価値のある宝物だ.
[裂隙] lièxì〔名〕裂け目. 割れ目. ＝'裂缝'〔～腐蚀〕機 クレビス·コロージョン.〔～排水〕土 割目排水.
[裂罅] lièxià〔名〕裂け口. ひび.
[裂心] lièxīn〔動〕方 胃が痛む; 天津.
[裂牙儿酸] lièyár suān〔熟〕口が曲がるほど酸っぱい.
[裂眼] lièyǎn〔動〕目を怒らす.〈阿万当～争邪?〉阿万, こんなことに目を怒らせて争うことはないんだぜ.
[裂叶] lièyè〔形〕裂けた葉(の); 不変.〔～甘薯〕植 サツマイモ.〔～花葵〕植 ハナアオイ.〔～荆芥〕植 ケイガイ.〔～牵牛〕植 アサガオ. アメリカアサガオ.〔～芍药〕植 ホンバシャクヤク.〔～荨麻〕植 アサ.〔～榆〕植 オヒョウ. ネバリジナ.〔～竹节参〕植 ノコバチクセツニンジン.
[裂颖茅] lièyǐngmáo〔名〕植 カガシロ.
[裂褶菌] lièzhějùn〔名〕植 スエヒロタケの類.
[裂殖] lièzhí〔名〕分裂. 分裂生殖.〔～发生〕分裂繁殖.〔～菌〕分裂菌.〔～菌纲〕分裂菌綱.〔～植物〕分裂植物.
[裂致] lièzhì〔動〕台 失敗する. だめになる.
[裂眦] lièzì〔動〕書 まなじりを決する.
[裂嘴攒眉] liè zuǐ zǎn méi〔成〕口を大きくあけ, まゆをしかめ, 苦痛に耐えがたいようす.

[鮤] liè 魚 エツ; ＝'鲚鱼', '鲚', '刀鱼', '鲂鱼'

[趔] liè ☞ 語彙.
[趔巴] lièba〔動〕方 外股気味に歩く; 歩行が一直線上にならない; 北京.〈小孩儿刚迮迮总是～～的〉子どもが歩けるようになったばかりのときは, どうしても足を広げてよたよた歩く.
[趔溜歪斜] liè liū wāi xié〔熟〕よろめくさま. ぐらつくさま.〈喝醉了, ～地走〉酔ってひょろひょろ歩く.
[趔趄] lièqie〔動〕① よろめく; 俗語. 慣〈把他推了个～〉彼を押してよろめかせた.〈他～着走进屋来〉彼はよろめきながら部屋に入って来た.〈不能倒下, 也不能～〉倒れることもできず, よろめくこともできない.〈口袋很重, 他～了几下, 没能扛起来〉袋がとても重くて, 彼は何度かよろめき, 担ぎ上げられなかった.〈赵大人也有点东倒西歪, 众人架着, 趔趔趄趄, 跳上划子〉趙閣下も少しよろよろして, まわりの人に支えられながらよたよたしながらはしけに跳びあがった;(《官場·13》). ②(事をするのに)慣れていない; 俗語.〔名〕よろめき.〈他打了一个～差点跌倒了〉彼はよろめいて転びかけた. ■ 北方方言では'劣蹶'とも書く.

[鴷] liè 鳥 キツツキ. ＝'啄木鸟'〈彼～鸟兮善啄〉あのキツツキは上手に木をつついて虫をたべる.
[鴷形目] lièxíngmù〔名〕鳥 キツツキ目; 鳥綱の一目.

[瘵] liè 方 ① 節; 四.〈竹～〉タケの節. ② 結び目; 四.〈绑一个～〉結び目を一つ作る. ■ 広東俗字. 本字は'𦀗'.

[躐] liè ① 越える. ② 踏む. 踏み付ける.
[躐场] lièchǎng〔動〕順をとび越える; 失礼にあたる.
[躐等] lièděng〔動〕段階を飛び越える.〈～求进〉段階を無視して進もうとする.
[躐级] lièjí ＝'躐等'
[躐进] lièjìn〔動〕順序を飛び越えて進む.
[躐蹶] lièjué〔形〕方 強情で荒々しい. 頑固で怒りっぽい.
[躐席] lièxí〔動〕順序を飛び越えて席につく; 礼節を乱す位置に席をとる.

[鬣] liè たてがみ. 獣類の首の長い毛.〈马～〉ウマのたてがみ.〈～狗〉☞ 語彙.
[鬣刺] lièci〔名〕植 ツキイゲ.
[鬣狗] liègǒu〔名〕動 ハイエナ.
[鬣狼] lièláng〔名〕動 タテガミオオカミ.
[鬣羚] lièlíng〔名〕動 スマトラカモシカ. シーロー.
[鬣丘] lièqiū〔名〕機 エスカープメント. ＝'马头丘'
[鬣鼠耳蝠] lièshǔ'ěrfú〔名〕動 ホオヒゲコウモリ.
[鬣蜥] lièxī〔名〕動 イグアナ.

[擸㊀] liè 「擸唆结讼」(lièsuō jié sòng)〔連〕裁判ざたを起こす;(《水滸·101》). // ㊁ là, ㊂ lā

[𤄷] liè 〔𤄷克〕(lièkè)〔名〕ラッカー. ＝'挥发性漆'

[䜲] liè 〔䜲䜲〕(lièliè)〔形〕書 旗の揺れるさま.〈～员旗〉ひらひらする多くの旗あし.

[㼲] liè 動 ヤク. ＝'牦牛'〈～牛〉(·niú) 同上.

[鱲] liè 魚 ハエ. オイカワ. ＝'桃花鱼'

[咧㊂] lie 方〔助〕① 働きは'了' '啦' '哩'に近いが, 軽く言う場合に用いる. また南方ではしばしば'呢 ne'と混用する.〈好～!〉よくなった.〈他来～!〉彼は来ているんです.〈有一件大事和你们商量～!〉きみたちに相談したい大切なことがあるんだ. ② 列挙するとき.〈大米～, 白面～, 茶叶～, …都有了〉コメだとか, コムギ粉だとか, 茶だとか, …みんなそろいました. ③ 方 動作状態が現に存続中であることを示す; 例.〈话还没说完～!〉話はまだ終わっていないのだ. // ㊀ liě, ㊁ liē (又)lié

LIN ㄌㄧㄣ

[拎] līn 方 ①〔動〕(手に物を)提げる. ＝'提'; もと 例.〈～着一篮子菜〉かごいっぱいの野菜を提げている.〈弯下身子先～起桶放在自己的身后〉体を曲げて, まずおけを提げ, 自分の後ろに置いた.〈陶阿毛手里～着两包东西, …〉陶阿毛は手に二つのものを提げており, …. ②〔動〕暗示する.(気がつくよう)注意する.
[拎包] līnbāo〔名〕方 手提げ包み; 例.
[拎得清] līndeqīng〔形〕方 のみこみがいい. ↔'拎勿清'; 例.〈钱翠花也很～〉銭翠花もとても頭の回転が速い.
[拎风顶火] līn fēng dǐng huǒ〔成〕方 いくつもの困難を乗り越えること; 東北.〈在迎宾酒楼大摆筵席而少付钱款一事他～告到县委〉迎賓料理店で大盤振る舞いの宴会をして払った金が足りなかった事について, 彼は数々の妨害にもめげず県の委員会に訴え出た.
[拎桶] līntǒng〔名〕方 手提げ式のバケツ; 例.
[拎勿清] līnwùqīng〔形〕方 のみこみが悪い. 頭の回転が悪い. ↔'拎得清'; 例.

[邻](鄰、隣) lín ① 隣近所. 隣近所の人.〈东～〉東隣.〈四～〉隣近所.〈远亲不如近～〉遠い親戚より近くの他人. ② 隣接している. 接近している.〈～国〉隣国.〈～舍〉近隣. 隣家. ③ 古くには家5戸を'邻'とした.
[邻邦] línbāng〔名〕隣邦. 隣国.〈和～友好相处〉隣邦と仲よく付き合う.
[邻保] línbǎo〔名〕白 保甲制度の'一保'の長. ＝'地保', '保长'〈传齐了一干邻保证见, 尸亲人等, …〉'隣保', 証人, 被害者の遺族らを一斉に呼び集め, …;(《紅樓夢·86》).
[邻比] línbǐ 書〔名〕隣家.〈只有茅屋三间, 並无～〉ただ三部屋の茅ぶきの家があるだけで隣家とてない;(《警世·4》).〔動〕隣り合わせになる. 接近している.〈与～儿共戏土壤中, 辄画地作天文〉近所の子どもと一緒に土遊びをすると, 地面に天文図を描いた.〈榻～主人房壁〉ベンチ式の寝台が主人の部屋の壁と隣り合わせになっていた;(《太平廣記·286》).
[邻边] línbiān〔名〕数 多角形で共通の角を持ち, 隣り合う二つの辺.
[邻并] línbìng〔名〕書 隣.〈燕雀既和, 行至东～〉ツバメとスズメは仲よくなると, 東隣の家に行った;(《變文·鷰子》).
[邻村] líncūn〔名〕隣村.
[邻敌] líndí〔名〕近隣の敵国.〈威震～〉威力が近隣の敵国を恐れさせた.
[邻队] línduì〔名〕隣の隊; 人民公社の生産隊の.
[邻坊] línfang〔名〕方 ① 隣家. ② 隣人.
[邻封] línfēng〔名〕書 近隣の分割地区. 隣村. 隣県.〈有～之协济〉隣村の救済があった.
[邻国] línguó〔名〕☞ 字解 ②.〔～为壑〕〔成〕自分の国で氾濫した

L

水を隣の国に流し込む. 他人を犠牲にして自分の利益を計ることのたとえ.

［邻花授粉］línhuā shòufěn〔連〕農 隣花受粉.

［邻家］línjiā〔名〕①隣家. ②隣家の人.

［邻角］línjiǎo〔名〕数 隣接角.

［邻接］línjiē〔動〕(地区が)隣接する. 〈～着的大小两室〉隣り合った大小二つの部屋. 〔名〕隣接. ［～键］化 隣接結合. ［～区］隣接する領海の区域. ［～线圈］機 アジェーセント・コイル.

［邻近］línjìn〔動〕隣り合っている. 位置が接している. 〈中国东部跟朝鲜接壤、跟日本～〉中国の東方は朝鮮と境を接し、日本と隣り合っている. 〈要李能的爸把～谢家的一部分土地转卖给谢家〉謝家に隣り合っている一部分の土地を謝家に転売するよう李能の父に求める. 〔名〕隣近所. 付近 ; 多く 形・修. 〈～的一家姓赵的搬走了〉近所の趙さん一家は引っ越していきました. 〈他偷偷地去看～的几家铺户〉彼はこっそり付近の何軒かの店に見に行った. ［～色］近い色彩 ; 赤とダイダイ色、ダイダイ色と黄、黄と緑など. ［～频率］通 近接周波数. ［～效果］［～效应］近接効果. ［～噪音］近隣騒音. 注 '近邻' を逆序語にすると '邻居' と同じ意味になる.

［邻境］línjìng〔名〕書 隣近辺. 〈颍川与淮西为～〉潁水は淮西と隣り合っている.

［邻居］línjū〔名〕①隣家. ＝'邻家①' ②隣近所の人. ＝'街坊' 〈就拿咱们左右的～说, 这么多人家里只有程疯子一个闲人〉我々のご近所にしたってさ、これだけたくさんの人が住んでるけど、なにも仕事をしないのは程瘋子一人だけだからね. ［～好, 一方宝］諺 隣近所がよいのは宝のようなものだ. 転 よい隣近所を持つことは尊いことだ. ［～是戥秤］諺 隣ははかりである. 隣家というものはこちらのことをよく知っていて、その批判は正確なものである. ［～四舍］隣近所.

［邻菌］línjūn〔形〕書 曲がりくねってつながったさま. ＝'轮囷' 〈～缭纠, 罗鳞捷猎〉曲がりくねってつながり、まつわりもつれつらなって不ぞろいである.

［邻里］línlǐ〔名〕①郷里. ②市・町での隣接地区・町内. 隣近所. 〈老身姓薛, 只在这里东巷住, 与大娘也是个～〉わたしは薛と申しまして、すぐそこの東の町に住んでおり、奥さまの隣でもあります ; (《古今・1》). ［～服务所］地区サービスセンター. ［～街坊］隣近所の人. ［～组织］地域社会内において地域社会全体の福利の促進に責任を持つ基層組織の一種. 隣組. ③同郷人.

［邻氯青霉素制剂］línlǜ qīngméisù zhìjì〔連〕薬 オルベニン.

［邻睦］línmù 書〔動〕隣人同士仲よく暮らす. 隣国同士が友好的である. 〈所谓通和, 是由～〉いわゆる '通和' とは隣人同士が親しくやっていくことから生まれてくるものである. 〔名〕隣人・隣国同士の友好.

［邻羟苯酸］línqiǎng běnsuān〔連〕化 サリチル酸. ＝'水杨酸'

［邻曲］línqū〔名〕書 ①近隣. 隣. ②近隣の人. 隣の人.

［邻人］línrén〔名〕隣人. 〈这种出卖～的行为只有他做得出来!〉こういう隣人を売る行為は彼だけができる.

［邻舍］línshè〔名〕方 ☞ 子腰 ②. 〈～孩子〉隣家の子ども. 〈说是自己母家的～〉自分の実家の近所の人だとのことである. 〈～只有三五家人家〉近所には数軒の家しかない. 〈那么隔壁～总有人知道他葬在哪里罢?〉それならお隣には彼がどこに埋葬されたのかきっと知っている人がいるのだろう. ［～坊厢］隣近所の者 ; (《水滸・25》). ［～隔壁］方 近隣. 隣家 ; 白. ［街坊～］隣近所の人々 ; (《金瓶梅・4》).

［邻省］línshěng〔名〕隣の省.

［邻熟］línshú〔動〕書 穀物が豊かに実る. 〈五谷～, 草木茂实〉五穀が豊かに実り、草や木が茂る.

［邻位］línwèi〔名〕化 オルソ. オルト. ［～双键］隣位二重結合. ［～碳原子］隣位炭素原子. ［～体］オルト体. ［～效应］オルト効果.

［邻伍］línwǔ〔名〕書 隣接する5軒の家. 隣組. 一般に近隣を指す. 〈蜗舍无～〉カタツムリのような小さな家には隣近所というものはない.

［邻县］línxiàn〔名〕隣県.

［邻右］línyòu 書 ＝'邻居①' 〈拜访～〉隣の家を訪ねる. 注 '邻佑' とも書く. 〈那边王老员外与女儿并一干～人等〉あちらの王老 '员外' と娘それから隣人たち ; (《京本・15》).

［邻域］línyù〔名〕①機 近傍. ［～系］近傍系. ②数 近傍.

［邻援］línyuán〔名〕書 隣同士の助け合い. 〈国家与大藩, 亲则舅甥, 义则～〉我が国と大藩との親戚関係は舅と婿の関係であり、義という点からは助け合いの関係である.

［邻长］línzhǎng〔名〕ひとつの '邻' (5軒)の長 ; 周代では5軒の家ごとにもめごとをとりなす人がいて、官政を補助していた. 現在では各家と村との中間に位置する指導者であり、ひとつの '邻' の自治事務を執り行う.

［邻座］línzuò〔名〕書 隣座. 隣の座席.

［林］

lín ①(～子)〔名〕林. 木立ち. 〈树～〉林. 〈竹～〉竹林. 〈柳树～〉ヤナギの木立ち. ②一か所に集まった同類の人や事物. 〈民族之～〉民族の集まり. ③〔名〕略 林業. 〈农～牧副渔〉農業・林業・牧畜業・副業・漁業. ④方 林のような繁みをなす農作物の状態 ; 四川. 〈包谷～〉トウモロコシの繁み. ⑤〔名〕姓.

［林班］línbān〔名〕林 森林を天然の地形線や人工の線で区分した区域. 林の区画の最小の単位.

［林表］línbiǎo〔名〕書 ①遠くの林の端. ②樹林の頂. ＝'林杪' 〈～明霁色, 城中增暮寒〉林の上は空と合わさって真っ青に鮮やかで、町の中は夕暮れの寒さがつのる.

［林薄］línbó〔名〕書 木や草の茂み. 草木の生い茂った所. 〈～蒙翳〉草むらが茂り覆う. 〈荫卧～〉草むらを寝床とする ; (《冥祥記》).

［林岑］líncén〔形〕書 険しいさま.

［林产］línchǎn〔名〕林産物. 木材、菌類、山菜など、山林から採れる産物. ［～品］［～物］同上.

［林场］línchǎng〔名〕①林 森林の保護・植樹・伐採・造成などに従事する組織. 〈不久就在保靖地方设立了一个师范讲习所、一个模范～〉間もなく保靖地方には師範講習所や模範林場が設立された. ②造林地. 植樹・伐採する現場.

［林冲上梁山］Lín Chōng shàng Liángshān〔歇〕('逼出来的' と続き) 林冲が梁山に上る——やむを得ずしたこと ; 林冲は高俅のために死の一歩手前に追いやられ、やむなく陸謙など3人を殺し梁山泊に走った ; (《水滸・10》).

［林丛］líncóng〔名〕①林 下木. ［～地］低木林. ②森林. やぶ.

［林错］líncuò〔形〕書 樹木が入り組んでいる.

［林大哥］líndàgē〔名〕旧 反応が鈍い人を例えていう ; '林' という字は2本の '木' で構成されているが、俗に人の遅鈍なことを '木' ということから.

［林带］líndài〔名〕林 (砂防、風防などの)森林帯. ［防风～］防風林. ［防沙～］防砂林.

［林黛玉］Lín Dàiyù〔連〕《紅楼夢》中の女性の名. ［～的身子］〔歇〕林黛玉の体. 転 ('弱不禁风' と続き)弱々しく風にも耐えられない. ［～的性子］〔歇〕林黛玉の性質. 転 ('多愁善感' と続き)多傷多感.

［林丹］líndān〔名〕化 リンダン.

［林道］líndào〔名〕林道.

［林地］líndì〔名〕森林地. ［～峨参(shēn)］植 コシャク. ［～面积］林地面積. ［～蘑菇］植 モリハラタケ. ［～土壤］林地土壌. ［～早熟禾］植 クチイチゴツナギ. ［～整治］林地開拓.

［林甸］líndiàn〔名〕書 林と郊外.

［林独活］líndúhuó〔名〕植 シシウド属の一種.

［林分］línfēn〔名〕林 林分 ; 森林経営上の樹種の組成と単位. ［～法］林分法. ［～高］林分高. ［～价值］林分費用価. ［～类别］林型. ［～密度］林分密度. ［～区］林区.

［林格曼图］língémàntú〔名〕気 黒煙の濃度を測定するのに用いる標準図.

［林格氏溶液］língéshì róngyè ＝'林格氏液'〔連〕薬 リンゲル液.

［林冠］línguān〔名〕林 樹頂 ; 林の樹木の頂.

［林海］línhǎi〔名〕樹海. 広々と広がる森林. 〈山区的茫茫～, 一望无际〉山間地帯の果てしない樹海はどこまでも続いている.

［林壑］línhè〔名〕書 森林と谷あい. 静かな山林の奥. 〈～重深, 嚣尘不到〉林の奥はとても深く、俗世間の喧噪もけがれも届かない. ［～之胜］森林峡谷の美しさ.

［林衡］línhéng〔名〕周の官名 ; 山林・川沢をつかさどる.

［林篁］línhuáng〔名〕書 竹林.

［林火］línhuǒ〔名〕山火事.

［林姬鼠］línjīshǔ〔名〕動 ヨーロッパ・ヒメネズミ.

［林鹡鸽］línjígē〔名〕鳥 イワミセキレイ ; 北.

［林际］línjì〔名〕林間.

［林价］línjià〔名〕林 林価.

［林建规划］línjiàn guīhuà〔連〕略 林業・建設計画. ＝'林业建设规划'

［林警］línjǐng〔名〕森林警察.

［林坰］línjiōng〔名〕書 樹林のある原野.

［林可菌素］línkějūnsù〔名〕薬 リコマイシン ; 肺炎・脳膜炎・敗血症などに用いる.

［林垦］línkěn〔名〕書 造林と開墾.

［林兰］línlán〔名〕植 中医 ①＝'木兰' ②＝'石斛' ③＝'山栀'

［林浪］línlàng〔名〕書 森林.

［林狸］línlí〔名〕動 タヌキ.

［林离］línlí 書 ＝'淋漓'

［林立］línlì〔動〕林立する. 〈烟囱～〉〈烟筒～〉煙突が林立する.

［林粮间作］línliáng jiànzuò〔連〕林 混農林業. 混農林.

［林林］línlin〔形〕書 茂って盛んである. 〔名〕方 林. 茂み ; 四川. 〈～头有蛇〉やぶにヘビがいる. 〈竹～〉竹林.

［林林森森］línlínsēnsēn〔形〕方 さまざまなものが混じり合っているさま ; 広.

［林林总总］línlínzǒngzǒng〔形〕事物の多いことの形容. 〈百货公司的物品, ～, 应有尽有〉百貨店には品物がどっさりあり、あるべきものは何でもある.

［林龄］línlíng〔名〕林 林齢.

［林岭雀］línlǐngquè〔名〕鳥 ハイイロマシコ.

［林峦］línluán〔名〕書 山林 ; 隠退する場所.

［林闾］Línlǘ〔名〕複姓.

[林莽] línmǎng〔名〕〔書〕草木. 草木の深く生い茂った所；大きな面積にわたって.〈罗千乘于～〉千乗万騎の兵を草木の茂みに並べる.

[林杪] línmiǎo〔名〕=‘林表②’

[林木] línmù〔名〕① 樹林. 林. ②〔林〕森林木. 材木；‘孤立木’に対し.〔～高度〕林木高度.〔～抗性育种〕林木抗性育種.〔～密度〕林分密度.〔～育种〕ある種の樹木、あるいは樹木群に対して遺伝上、系統の改良を獲得させること.

[林内草地] línnèi cǎodì〔連〕〔林〕林内草地.

[林内放牧] línnèi fàngmù〔連〕〔林〕林内放牧.

[林农] línnóng〔名〕森林の造成・管理・保護などの仕事に従事する農民.〔～轮作〕焼畑農業.

[林盘] línpán〔名〕〔方〕庭のまわりや家屋の近くに植えた竹林；〔四川〕.

[林片] línpiàn〔名〕防風・防砂などの目的のために植えた一かたまりの樹木.

[林坡] línpō〔名〕造林用傾斜地.

[林禽] línqín〔名〕〔鳥〕林にすむ鳥類；ウグイス・ハト・カササギ・オウム・キツツキなど.

[林檎] línqín〔名〕〔植〕ワリンゴ.（☞‘沙果(ㄦ)’）

[林箐] línjīng〔名〕〔方〕大きな竹林.

[林区] línqū〔名〕① 植林地域.〔～津貼〕〔経〕林業区手当. ② 森林地帯.

[林权] línquán〔名〕林木の所有権.

[林泉] línquán〔名〕〔書〕森あり泉ありの所；隠居するによい所.〔転〕隠棲いんせい.

[林麝] línshè〔名〕〔動〕ヒマラヤジャコウジカ.

[林沈] línshěn〔形〕〔方〕事が込み入ってはっきりしない. どういうわけか事がやみくもである；〔広〕.

[林石草] línshícǎo〔名〕〔植〕コキンバイ；バラ科.

[林睡鼠] línshuìshǔ〔名〕〔動〕マメヤマネ.

[林薮] línsǒu〔名〕〔書〕① 森. 草木の茂った所.〈敬山泽～积草〉山や沢、木や草の密生した所は注意しなければならない. ② 事物が集まる所.

[林涛] líntāo〔名〕林の波のようなざわめき.

[林跳鼠] líntiàoshǔ〔名〕〔動〕トビ・ハツカネズミ.

[林蛙] línwā〔名〕〔動〕ヨーロッパ・アカガエル.

[林网] línwǎng〔名〕縦横一面に植えた防風・防砂林；農村の畑の水源を守るために、多くの‘林片’や‘林带’をつなげて作る.

[林猬] línwèi〔名〕〔動〕モリ・ハリネズミ.

[林下] línxià〔書〕〔名〕田舎. 隠居する所；‘官场’に対して.〈久居～〉田舎に長い間住んで仕官していない；（《醒世・2》）.〔形〕女子の姿が上品である.〔～风范〕女子の身なりが質素で態度が物静かである；（《老残・8》）.〔～风气〕女性の閑雅で高潔なことをほめる語；（《世說新語・賢媛》）.〔～木贼〕〔植〕フサスギナ.

[林相] línxiàng〔名〕〔林〕森林の外形・状態；樹木の種類の構成、樹木の頂の構成、林木の年齢、生育情況などによって表示される.〔～图〕林相図. 森林の経営状況を示した図.

[林型] línxíng〔名〕〔林〕林型；森林が生態条件の影響を受けて、性質の同じ樹林が集まって生え、一つの集団を形成したもの. また生長条件のよく似た‘林分’も指す.

[林学] línxué〔名〕〔林〕① 林学. 森林の植栽・保護・管理などを研究する学問.〔～家〕林学者.〔～系〕林学部.〔～院〕林学院. ② 林業.

[林牙] línyá〔名〕昔の官名；文書をつかさどる. =‘翰林’

[林谚] línyàn〔名〕林業生産に関係ある諺ことわざ.

[林业] línyè〔名〕林業.〔～公司〕森林の植樹. 伐採木材の運搬、加工などを管理する(台湾の)組織.〔～机械化〕林業機械化.〔～经济学〕林業経済学.〔～犁〕林業プラウ.〔～三定〕山権・林権を安定させる、自留の山を画定する、林業生産責任制を確定する.

[林衣] línyī〔名〕〔書〕木の葉.〈～扫地轻〉木の葉が軽やかに地を舞う.

[林邑] Línyì〔名〕現在のベトナム・タイなどを指す；‘占城’ともいう.

[林独] línyì =‘猞猁’（☞‘猞’）

[林阴] línyīn〔名〕木陰. 並木の陰.〔～大道〕〔～大街〕アベニュー. 並木大通り.〔～道〕〔～路〕並木道. アベニュー.〔～树〕街路樹.〔～银莲花〕〔植〕ニリンソウ.

[林于] línyú〔名〕タケの名.〈～竹, 薄而广〉林于竹は葉が薄くて広い.

[林鹬] línyù〔名〕〔鳥〕シギ. タカブシギ.

[林园] línyuán〔名〕① 庭園. 公園.〔～大道〕並木大通り. =‘林阴大道’ ② 植林してある庭園・公園.

[林原鸡] línyuánjī〔名〕〔鳥〕セキショクヤケイ.

[林苑] línyuàn〔名〕〔書〕① もっぱら王の狩り場とする園林. ② 公園.

[林政学] línzhèngxué〔名〕〔林〕林政学.

[林钟] línzhōng〔名〕〔音〕音律の名. 12律のひとつ. ‘六阴律’の初め. 昔は鐘の名に用いた.

[林中不卖薪] línzhōng bù mài xīn〔諺〕（‘湖上不鬻鱼’と続き）林の中へ薪を売りに行ったり、湖水へ魚を売りに行っても売れるわけがない. 売りたければそのものがない所へ行け.

[林种] línzhǒng〔名〕〔林〕林種.

[林泽] línzé〔名〕〔書〕山林と沼沢；隠退する場所を指す.

[临]（臨）

lín ① 至る. 来る.〈光～〉光臨. おいでいただく.〈喜事～门〉喜びごとが訪れる.〈身～其境〉みずからその場に赴く.〔転〕遭遇する. 際会する.〈～渴掘井〉☞〔話頭〕. ②〔動〕1)臨む. …を前にする；必ず客語を伴う.〈背山～水〉山を背にし川に臨む.〈我家房子～街〉私の家は通りに面している. 2)臨む；その場所に行く. 必ず客語を伴う；書面語.〈亲～其境〉みずからその場に赴く.〈双喜～门〉二つの喜びが同時に訪れる. ③〔介〕…に臨み. 機会、場合に際会することを表す；‘临…’は主語の前にも置ける. 1)動詞の前に用いる.〈小红～走给我留了她的地址〉小紅は帰るときに私に彼女の住所を書いて置いていった.〈～出发他才告诉我到哪ㄦ去〉彼は出発まぎわになって、どこに行くのか知らせてきた.〈～散会他才通知我明天八点出发〉散会まぎわになって彼は明日 8 時に出発すると知らせてきた. 2)‘临…’の後によく‘时’‘的时候’‘前’‘以前’などの語を置く.〈他～走时送给我一张画ㄦ作纪念〉彼は帰るにあたり私に絵を一枚記念にくれた.〈他～走的时候要我向你们问好〉彼は帰るとき、みなさんよろしくと言っていました.〈你～睡前一定要把窗户关好〉寝る前に窓をきちんと閉めなければなりません. ④ 封建時代帝王が朝廷に出ること.〈～朝〉朝廷に出る.〈～政〉政治を執る. ⑤〔動〕書画をまねてかく. 臨模する.〈～帖〉習字帳を手本に習字する.〈他不知道这东西是从岳飞石刻出师表～来的〉彼はこれが岳飛が筆写した出師の表の石刻から模写したものであることを知らない. ⑥ 大勢で哭葬こくそうする.〈卜～于大宫〉祖廟そびょうで哭葬するのを占う. ⑦〔名〕姓.

[临本] línběn〔名〕模写本. =‘摹本’

[临逼] línbī〔動〕〔白〕① 迫る. さし迫る. ② おどす. 圧力をかける.〈我丈夫又不少官钱私债, 又无甚官事～, 做甚么今夜三更便死！〉私の夫は役所や人から金を借りてもいないし、役所にかかわることがあるわけでもないのに、今夜 3 ‘更’になぜ死ぬのですか；（《警世・13》）〈妾身本不待点纸招承, 也则是吃不过这棍棒～〉私はそもそも署名して白状するつもりはなかったが、棍棒こんぼうが身に迫るのを辛抱ができなかった；（《元曲・灰闌記・4》）.

[临别] línbié〔動〕別れのときに臨む. 別れに際する.〈～赠言〉はなむけの言葉を贈る.〈这是～的纪念品〉これはお別れの記念品です.〈大家合照了一张相, 当做～纪念〉みんなでいっしょに写真を撮って、別れの記念にした.〔～举杯畅饮〕名残なごりの杯.

[临不到] línbudào〔動〕① 接近することができない. ② 模写してその程度まで上手にできない.

[临产] línchǎn〔動〕臨月になる. 陣痛が起きる.

[临场] línchǎng〔動〕① その場に臨む. 接近する. 本番にのぞむ.〔～途径〕進入パス.〔～指挥〕〔軍〕作戦指導.〔～定鹘拳〕〔熟〕優れた闘鶏は戦いの場にのぞむとハヤブサのように爪つめを鋭く立てる；（《東陽夜怪錄》）. ②〔白〕科挙の試験期日が近づく.〈就只可惜迟了一点ㄦ, ～太近了〉ただ残念なことに少し遅すぎて、試験の期日がすぐ間近に迫ってしまった；（《紅樓夢・118》）.

[临朝] línchάo〔動〕〔書〕①（天子が）朝廷にお出ましになる. また太后が国政を行う場合にも用いられる.〈太后～称制〉太后が朝廷にのぞまれて天子の命をおっしゃった. ② 朝廷に赴く.〈走马～, 不许迟延〉急ぎ朝廷に赴き、遅延は許されません；（《清平・風月瑞仙亭》）.

[临池] línchí〔動〕〔書〕苦心して書道の練習をする. 苦心して書道を学ぶ；漢の張芝が池のほとりで書道の練習をし、すずりと筆を洗い、池の水が真っ黒になったいう故事から.〈～学书〉苦心して書道を学ぶ.

[临冲] línchōng〔名〕〔書〕臨車と衝車；臨車は高く、上から城を見おろし、衝車は大きく、そばから城を突き攻められる. ともに古代の城を攻める道具.〈与尔～, 以伐崇墉〉おまえに臨車と衝車を与えるから、それで崇の国の城を攻め落としなさい.

[临床] línchuáng〔形〕〔医〕臨床(の)；〔不定〕；日語.〔～病理学〕臨床病理学.〔～化学〕人体の組織化合物を分析する方法を研究する学問.〔～检查〕臨床検査.〔～讲义〕臨床講義.〔～教学〕臨床教学.〔～经验〕臨床経験.〔～死亡〕臨床死亡.〔～心理学〕臨床心理学.〔～学〕臨床学.〔～家〕臨床学者.〔～医学〕臨床医学.〔～诊断〕臨床的診断.

[临存] líncún〔動〕〔書〕その場にやって来て安否を問う；地位の高い人が低い人のところに出かける.〈使重臣～〉重臣に安否を問いにやらせる.

[临到] lín, dào〔動〕①（…の時・場に）至る.（…に）臨む.〈～开会, 我还没准备好〉会議の間際になっても、私はまだ十分用意ができていなかった.〈我们的世界文化, 我们全人类的福祉, 目前～了绝大的危机〉私たちの世界文化、私たち全人類の福祉は、目下絶大な危機に近づいている. ②（仕事などが）身にふりかかってくる.〈这种事情如果～他的头上, 他会有办法〉こういう事が彼の身にふりかかったなら、彼はうまくやれる.

[临道] líndào〔動〕道路に接近している.〈那是一块两头～的地〉それは両端が道路に接近している土地だ.

[临迩] lín'ěr〔動〕〔書〕（時間が）近づく.〈只因事在～, 故此特来送信〉ただ、事は近づきつつあるので、特に手紙をお届けにまいりまし

た；（《三俠・17》）.
[临凡] línfán [動] (書) 仙女が下界に降りる. ＝'下凡'
[临分] línfēn (書)＝'临别' <不记～多少话>別れに臨み、どれほど多くの話をしたことか.
[临风] línfēng [動] (書) ① 風に向かう. 風に吹かれる. <～而立>風を受けて立つ. [～玉树] [成] 優美なあるいは瀟洒(しょうしゃ)な風格・体つき. (例) <飄扬似～>舞い上がるようすは風に揺れる玉樹のように麗しい；（《紅樓夢・93》）. ② 風を防ぐ.
[临锋镝] lín fēngdí [連] ほこ先とやじりに臨む. 戦いに臨む.
[临高] língāo [動] 高い所に登る. <～远眺>高い所に登り遠くを眺める.
[临顾] língù [動] (書) (敬) お越しになる. お見えになる.
[临光黑] línguānghēi [名] (方) 夕暮れ時. たそがれ時. 火ともしごろ. 夕方. ＝'傍晚(儿)'，'擦黑儿'；(図).
[临海] línhǎi [名] (水) 臨海. [動] 海に接する.
[临河] línhé [動] 川に接する.
[临后] lín hòu [連] 後になって. ＝'随后'
[临画] lín, huà [動] 手本を見て絵を模写する.
[临机] línjī [動] 機に臨む. [～处置] 緊急の際、情況に応じて果断に処理する. (例) <军队在打仗时, 将领应有～的权利>軍隊は戦うとき、将領は臨機応変の処置をする権利をもたなければならない. [～应变] [成] 臨機応変にする. ＝'随机应变'，'当意即妙'；（《舊唐書・李勣傳》）. (例) <她口若悬河的讲词和～的一些尖锐、辟透的言论, 常常激起全体同学的热情>彼女の淀みない話と臨機応変で激しく透徹した言論は、しばしば全校学生の血潮をたぎらせていた. [～立断] [成] 機に臨んでたちどころに決断する. その場でただちに断を下す. [～目标] (軍) 臨時に定められた射撃目標.
[临寂] línjì [動] (書) 僧や尼が死に臨む. <他师父～遗言>彼女の老師が死に臨み遺言した；（《紅樓夢・17》）.
[临济宗] línjìzōng [名] (宗) 禅宗の一派. 臨済義玄禅師を祖としているので'临济宗'という.
[临检] línjiǎn [動] (法) 現場検証する.
[临街] línjiē [動] ☞ 字解 ② 1). <我推开～的长窗往下看, 见巷子的尽头有一团亮光>私が街道に面した長い窓を押し開けて下を見ると、路地の突き当たりにひとかたまりの明るい光が見えた. [～房] 通りに面した家. (例) <～的外间>通りに面し入り口のある部屋.
[临界] línjiè [形] (物) (電) 臨界(の). 限界(の)；不定. [～波长] 臨界波長. [～常数] 臨界常数. [～尺寸] 臨界寸法. [～冲角] 臨界迎え角. [～点] 臨界点. [～电感] 限界インダクタンス. [～电路] 限界回路. [～电压] 臨界電圧. [～电阻] 臨界抵抗. [～反应堆] 臨界原子炉. [～负荷] 危険荷重. [～负载] 臨界荷重. [～高度] 臨界高度. [～减幅] 限界減衰. [～角] 臨界角. クリチカル・アングル. [～距离] 臨界距離. [～流量] 臨界流量. [～流速] 限界流速. [～马赫数] 臨界マッハ数. [～密度] 限界密度；物質がその臨界点にある時の密度. [～面] 臨界面. [～浓度] 臨界濃度. [～耦合] 臨界結合. [～频率] 1) 危険振動数. 臨界振動数. 臨界周波数. [～坡度] 臨界勾配(こうばい). [～区域] 限界帯. [～曲线] 限界曲線. [～热流] 臨界熱流. [～日长] (植) 植物の生長に必要な最低の日照時間. [～润滑] 境界潤滑. [～深度] (土) 限界水深. [～湿度] 臨界湿度. [～速度] 限界速度. 臨界スピード. 終末速度. [～态] クリティカル・ステート. [～体积] 臨界体積. [～温度] 臨界温度. [～系数] 危険係数. [～线] 限界線. [～斜度] 臨界勾配. [～信号] 限界信号. [～压] 臨界圧. [～音速] 臨界音速. [～应力] 臨界応力. [～载荷] 危険荷重. [～照明] (建) クリティカル照明. [～值] 閾値(いき). 臨界値. [～制动] 臨界制動. [～质量] 核反応器が一連の反応を維持するのに必要な分裂可能物質の最小質量. 臨界量. [～转数] 危険回転数. [～转速] 臨界速度. [～状态] 臨界状態. [～阻尼] 臨界減衰.
[临近] línjìn [動] (時間が)近づく. (場所が)近接する, 接近している, 近い. <～的街坊>近い隣. <他住在～太湖的一所疗养院里>彼は太湖に近い療養所に入っている. <一月十七号了, 也频要走的日子～了>1月17日、也頻が出発する日が近づいた. [名] 近所. 付近. <到得～, 那人就歇下车子, …>近くまで来ると、その人は手押し車を止めて、…；（《魯・故・非》）.
[临渴掘井] lín kě jué jǐng [諺] のどが渇いてから井戸を掘る. (喩) 平素何らの準備もせず、その時になって慌てて方法を考える. どろぼうを捕まえて縄をなう. どろなわ. ＝'江心补漏' ↔ '未雨绸缪'；（《素問・四氣調神大論》）. <平时不好好复习功课, 到快要考试时才～>平素学課をよく復習していないので、もうすぐ試験だというときになってやっとどろなわ式の勉強をする.
[临了] línliǎo [動] ① (白) 死に臨む. <如今～, 这件大事, 必得求二奶奶体体面面的办一办才好>死を前にして、この後の大事は二番目の奥様に世間体のよいようにやっていただくようお願いするよりいたし方ありません；（《紅樓夢・110》）. ② 終わりに臨む.
[临了(儿)] línliǎo(r) [副] 最後に. 終わりに. ついに. ＝'临末了儿' <推来推去, ～还是决定由老王执笔>あれこれ譲り合って、結局最後はやはり老王が執筆することに決まった. <大家议论纷纷, ～还是没结果>みんな盛んに議論したが、結局やはり何もまとまらなかった. <～剩我一个孤鬼儿>最後には私を一人ぼっちにしてしまうのだろう；（《紅樓夢・19》）. <～只见差拨口里应道：…>最後に番卒頭が…と言いました；（《水滸・10》）.
[临门] línmén [動] ① 門口にやってくる. ② (敬) 訪れる. ③ (体) ゴールにとどく. [名] 戸口.
[临民] línmín [動] (書) 官吏の地位にあって人民を治める. <以诚信～, 必能大治>真心で人民を治めたら、必ずよく治めることができる.
[临明] línmíng [動] (書) 空が明けようとしている. <～寒一阵>明け方に近く寒さもひとしお.
[临命] línmìng [動] (書) 死に臨む. 死ぬ間際になる.
[临摹] línmó [動] 模写する；まねてあるいは写して書く. <～碑帖>石碑の拓本を手本にして模写する. <这幅～王羲之字体的诗词, 很受大家好评>この王羲之の書体をまねた詩文は好評を博した. [名] 模写；做～.
[临末] línmò [名] 最後. 終わり. <～, 我用了十分的决心, 加上这几句话>最後に、私は非常な決意で、この数言を加えた；（《魯・彷・傷》）.
[临末了儿] línmòliǎor (方)＝'临末末了'；東北.
[临末末了] línmòmòliǎo [副] 最後のときに. 終わるそのときに. <搬了一天家, 一点儿东西没伤, ～摔破了两个碗>一日じゅう引っ越しにかかり、わずかなものも傷つけなかったのに、終わりになるその土壇場で、碗を二つ落として壊した.
[临难] línnàn [動] 危難にぶつかる. <有的传说严赤～时如何壮烈>厳赤が犠牲的状況に直面したとき、どんなに壮烈であったかを述べている人もいる. [～不惧] 危難に臨んで恐れない. [～不苟] 国家や民族の危難がやって来たときには、何もせずに生きていようとしない.
[临年] línnián [名] (書) ① 死にかけているとき. 人生の終わりにさしかかっているとき. <念老母, ～就戮>母が晩年に殺されたことを思い出す. <少时还美妙, 丑拙是～>若いころはまだ美しかったが、醜いのは年老いてからだ；（《變文・維摩詰》）. ② 繁栄している時期. <露木风荣, ～共悦>露に濡れた木や風に咲く花、栄えの時に共に楽しまん.
[临盆] línpén [動] ① 出産する. 分娩(ぶんべん)する；俗語. <她现在已经怀着快要～的身子>彼女は今もうまもなく出産しようという体をかかえている. <～之时, 叫了收生婆>分娩するとき、産婆を呼んだ；（《警世・20》）. ② (方) 服従する. 従順になる；(閩). <吃了苦头, 乃伊～了>苦汁をなめて、やっと彼は従順になった.
[临期] línqī [動] (書) 期限・期日に近づく. <～无奈>その時になってもどうしようもない；（《二拍・9》）.
[临歧] línqí [動] (書) 分かれ道まで送って別れる. <杜陵惆怅～饯>杜陵で別れを悲しみ、分かれ道で見送った. [名] 別れ際. 別れる時. 別離. <～再约同欢>別れ際再会を約す；（《古今・12》）. <～分袂>別れる；（《清平・風月相思》）.
[临去秋波] lín qù qiū bō [成] 別れに際し、美しい目でちらりと見つめる.
[临蓐] línrù [動] 出産する. 分娩する. <怕还是～时候所铺的吧>おそらくやはりお産のときに敷いたのだろう；（《魯・吶・兎》）. <恰好李妃～, 刚然分娩, 一时血晕, 人事不知>ちょうど李妃は出産で、生んだとたんに急に貧血を起こし気を失った；（《三俠・1》）.
[临上轿] lín shàngjiào [諺] ('现扎耳朵眼儿' または '再扎耳朵眼儿' と続き) いよいよというときになってやっと準備する. どろなわ式に事をする；嫁入り駕(かご)に乗ってから耳輪をつける穴を耳たぶにあける. <你们的工作要早做准备, 不要～>きみたちの仕事は早く準備をするべきであり、いよいよというときになってやっと準備をしているようではだめだ.
[临身] línshēn [動] (書) (事が)身近に迫る. <天大喜事～>とてもめでたい事が身近に迫る；（《二拍・9》）.
[临深履薄] lín shēn lǚ bó [成] 深淵(しんえん)に臨み薄氷を踏む. 注意深く慎重に事にあたるたとえ；（《詩經・小雅・小旻》）. <他端着满满的一大盆鸡蛋, ～般地送到厨房里来>彼は大きなボールいっぱいの卵をさげ持って、注意深く炊事場に届けた.
[临时] línshí [動] (その)時になる, (その)時になって；不定. <事先准备好, 省得～着急>あらかじめ準備を整えておけば、その時になって慌てることはない. <杂牌军～变卦, 都观望不动>雑兵軍はそのときになって豹変(ひょうへん)し、みなようすを見て動かない. [～巴刻] (方) その時になる. [～抱佛脚] [諺] その時になって仏の足に抱きつく；苦しい時の神頼み；'闲时不烧香' に続く. ＝'急来抱佛脚'；（《鏡花緣・16》）. (例) <平时不烧香, ～, 明天就要考试了, 现在才准备, 已经来不及了>平素は香もたかず、苦しいときの神頼みをし、明日試験というのに今やっと準備をしても、もう間に合わないよ. [～到节儿] その時になる；（《金瓶梅・62》）. [～靠紧儿] 事が眼前に迫る. [～临急] (方) 待ったなしの時；(図). [形] 臨時の. 一時的な. 暫時的な；不定. <～借用一下, 明天就还>ちょっと借してください、明日すぐ返しますから. [～包工] 一時的請負. [～兵营] (軍) キャンプ. [～布线] (電) 臨時配線. 枯れ草式配線. [～测验] 臨時テスト. [～措施] 臨時措置. [～存放处] 手荷物一時預所. [～代办] 臨時代理大使. [～弹药库] (軍) 仮設弾薬庫. [～动议] 臨時動議. [～发货单] [～发票] (経) 仮送り状. 臨時送り状. 仮仕切り状. [～费] 臨時

費. 臨時の出費. [～工]臨時雇い. パート・タイマー. アルバイト. 例<二十年前, 因为农村生活困难, 我跑关外当了～>20年前、農村の生活が困難だったので、私は東北へ逃げて臨時工になった. [～工程]仮設工事. [～工作]腰掛け仕事. [～会]議会またはその他の団体で、特別な事があった場合に臨時に開かれる集会. [～会议]臨時会議. [～记号] ㊖ 楽曲である音を上げたり下げたりする記号. [～价格] ㊖ 臨時価格. [～戒严] ㊖ 最高司令官、または長官以上の部隊が非常事態を処理するために戒厳法によって宣告する戒厳令. [～捐]臨時の税金. [～军阶] ㊖ 仮階級. [～开支] ㊖ 臨時費用. [～考]小試験. [～离子] ㊖ 偶存イオン. [～列车]臨時列車. [～苗圃] ㊖ 臨時苗圃. [～模型] ㊖ 仮型. [～目标] ㊖ 臨機目標. [～气门] ㊖ 臨時バルブ. [～契约][～性合同] ㊖ 臨時契約. 仮契約. [～桥] ㊖ 仮橋. [～渠]臨時溝渠. [～任命] ㊖ 仮任命. [～收据] ㊖ 臨時受取証. 仮領収証. [～条约]臨時条約. [～线] ㊖ 仮線. [～协议] ㊖ 臨時協議. [～演员] ㊖ エキストラ. [～议会]臨時議会. [～预算]臨時予算. 暫定予算. [～约法] ㊖ 中華民国建国の際、臨時参議院の議決によって臨時大総統が公布した基本法全56条. 中国で最初に公布された憲法. [～战俘营] ㊖ 捕虜仮収容所. [～帐户] ㊖ 仮勘定. ＝'暂记帐户' [～召集] ㊖ 戦時に人員補充のために実施する召集. [～阵地] ㊖ 応急陣地. [～政府]臨時政府. [～支出]臨時支出. [～支柱] ㊖ 仮支柱. [～主席]臨時の主席. [～职务] ㊖ 派遣勤務. ＝'派遣性任务' [～住所]臨時住所. [～贮藏] ㊖ 仮貯蔵.

[临视] línshì ㊖＝'临存' <上亲自～何病>天子さまがみずから(薦)何の病を視察にいらっしゃった.

[临事而惧] lín shì ér jù [成]注意深く仕事をする; (《論語・述而》).

[临水坡] línshuǐpō [名] ㊖ (堰堤の)遮水壁.

[临睡] línshuì [動]寝るときになる. 寝るときになって. <～关上电灯>寝しなに電灯を消す.

[临天下] lín tiānxià [連]皇帝となる. 皇帝として政務を執る. <不能～>皇帝として政務をつかさどることができない; (《海山・上》).

[临眺] líntiào [動] ㊖ 高い所に登って遠望する.

[临帖] líntiè [動] ☞ 字解 ⑤.

[临潼斗宝] líntóng dòu bǎo [熟]おのおのが家宝を並べて良さを競い合う; 春秋、秦の穆公が諸公を臨潼に集め、おのおのの国宝を持参させ宝物比べをした; (無名氏《十八國臨潼鬭寶》). <好似～一般, 都要卖弄自己家的好厨役好烹炮>あたかも「臨潼の宝物比べ」のように、おのおのが自家のお抱えの腕利きの料理人や、よい料理法をみせびらかそうとした; (《紅樓夢・75》).

[临头] líntóu [動]身にふりかかる. <事到～, 你要沉住气!>いよいよとなったら、気を静めなさい. [大祸～]大きな災いが身にふりかかる.

[临完] línwán [動]終わりに臨む. <～要说一句>終わりにあたり、ひとこと述べたい. ㊖ 最後に. 終わりに. ついに. しまいに. ＝'临了(儿)', '临完了' <～, 你像没事儿人似的>最後に、あなたは何にも関係のない人のようにしていた. <夫妻一场, ～了落了个这么个结果>夫婦の関係であったものが、ついにはこんな始末になってしまった.

[临危] línwēi [動] ①(病状が)危篤になる. <后来范胜～, 还告诉范宗华道>のちに范勝は臨終のときに、なお范宗華に言いました; (《三俠・15》). ② 生命の危険にさらされる. [～不苟]危険に際して慌てたり軟弱な態度をとらない. [～不惧]危険を前にしても恐れない; (《三國志・魏志・陳留王傳》). 例<董存瑞面对敌人密集的火力, ～, 手托炸药, 炸毁敌人碉堡, 英勇献身>董存瑞は敵の密集した火力に対して少しも恐れず、手に爆薬をもって敵のトーチカを爆破し、勇ましく戦死した. [～授命] [成]危急存亡のときに勇んで命を投げ出す; (《論語・子路》).

[临尾] línwěi ＝'临了(儿) línliǎo(r)'

[临文] línwén [動] ㊖ 文を作る(とき). <～不讳>文を作るときは諱を避ける.

[临问] línwèn [動] ㊖ みずから訪問する. あるいは、みずから意見を求める.

[临限] línxiàn [名] ㊖ 域値. [～电压]立上がり電圧.

[临写] línxiě [動]手本を見て習字をする. 手本に擬して字を書く練習をする.

[临刑] línxíng [動] ㊖ 死刑に臨む.

[临行] línxíng [動] ㊖ 出発に際す. <～匆匆, 不及告别>匆々の出発で、お別れの言葉を申し上げる暇もございません.

[临幸] línxìng [動] ㊖ 天子がみずからおいでになる. <邀太祖～>太祖のおいでを請う.

[临轩] línxuān [動] ㊖ 天子が正座に座らず、平台に座る. <天子～赐侯印>天子が平台にお座りになり諸侯に印を下さった. <皇帝～亲问>皇帝は正座を降り、みずから尋ねられた; (《古今・19》).

[临崖勒马] lín yá lè mǎ [成]危険の一歩手前で踏みとどまる. 瀬戸際で踏みとどまる.

[临崖立马收缰绳] lín yá lì mǎ shōu jiāng shéng [諺] ('船到江心补漏迟' と続き)がけに臨んでウマをとめ手綱を引き締めても遅く、船が川の真ん中に行ってから漏る所を修理しても遅い. 転 事は手遅れである; (《醒世・17》).

[临移] línyí [動] ㊖ 模写する. <尤工～>とりわけ模写がうまい.

[临颖] línyǐng [動] ㊖ 執筆する; '颖'は筆の穂先. <及至～, 千言万言, 不知从何写起?>筆を執るときになって多くの言葉がうかび、いったい何から書きだしたらいいのかわからない.

[临雍] línyōng [動]昔、天子がみずから大学を視察する; 雍は'辟雍'(昔の大学)のこと. <～拜老, 横经问道>天子がみずから大学を視察にきて老儒らを訪ね、経書を傍らに置いて道を尋ねられた.

[临御] línyù [動] ㊖ 帝王が天下を治める.

[临渊羡鱼] lín yuān xiàn yú [成]淵に臨んで魚を得たいと思う; '不如退而结网' [退いて網を結ぶ方がよい]と続き、ただ欲しがるだけでは得られないというたとえ; (《淮南子・說林訓》).

[临月(儿)] línyuè(r) [名]臨月. <她怀着～的孕也在病院里看护>彼女も臨月の身で病院で看護した. <你又是～的身子>あなたはそれに臨月の身だ; (《金瓶梅・75》).

[临战] línzhàn [動]戦いに臨む. <～之前>戦いを前にして. <处于～状态>臨戦状態にある. [～队形] ㊖ 臨戦隊形. 戦闘前隊形. [～态势] ㊖ 臨戦態勢.

[临阵] línzhèn [動]戦場に臨む. 戦場に出る. 出陣する. <待其反时, 汝与～, 方开此囊>彼が背いた時になって、なんじが対戦したら、その時この袋を開けてみよ; (《三國・104》). [～不前]敵を前にして、二の足を踏む. [～看兵书] [諺]＝'临渴掘井' [～磨枪] [成]戦いに臨んで槍をとぐ; どろなわ. ＝'临渴掘井'; 多く'不快也光'と続く. 例<现在准备虽然有些晚, 但是'～, 不快也光'比什么不干好>いまから準備するのはちょっと遅いが、しかし戦いに臨んでから槍をみがく、たとえ切れなくても、少しは光るように、何もしないよりましだ. 例<～, 也不中用>戦いに臨んで槍をといでも役にたたぬ; (《紅樓夢・70》). [～脱逃] 1)戦いに臨んで逃げ出す. 敵前逃亡する. 例<他报名参加这次围棋比赛, 今晚第一轮比赛他就～, 弃权了>彼はこの度の囲碁大会に参加を申し込んだが、今夜の第一回戦の対局に彼は敵前逃亡で棄権した. 2)いざという時になって逃げ出す.

[临震预报] línzhèn yùbào [連]地震が間近いという予報.

[临症] línzhèng [動]医者が病人を診察する.

[临终] línzhōng [動] ㊖ 死に臨む. 死を前にする. <她～时, 告诉她的友人…>彼女は死を前にしたとき、…と友人に話した. [～圣礼]臨終の秘蹟; 悔悛、聖体、終油の三つ. [～之言]遺言. [～嘱咐]臨終の言葉.

[临走] línzǒu [動]去るに臨む; 多く 副・補. 去り際に. <～他没招呼我一声>去り際に彼は私にひと声もかけなかった.

[冧] lín ☞ 語彙.

[冧巴] línbā [名] ㊖ ㊖ 番号. ナンバー; 英語 number; 広. <～温> 1)第1号. ナンバー・ワン. 2)ボーイ長.

[冧公头] língōngtóu [名] ㊖ ウ冠; 漢字偏旁の一つ; '宀'; 広.

[冧酒] línjiǔ [名] ㊖ ラム酒. 甘い酒; 広.

[冧篷头] línpéngtóu ㊖＝'冧公头'; 広.

[淋㊀] lín [動] 1)(雨が)ぬらす. 水をかける; シャワー式に. <花蔫了, ～上点水吧!>花がしおれたから、水をかけましょうか. <劈头一～>真っ向から水を浴びせかける. <给一块自留地里的青菜秧子～粪>自留地の青菜の苗に肥やしをかける. <赶上大雨被～成落汤鸡了>大雨にあってぬれねずみだ. <叫雨～了吧?> <挨～了吧?>雨に降られたでしょう. <大雨～后的山路十分泥泞>大雨が降ったあとの山道はかなりぬかるんでいる. <日晒雨～>日に照らされ雨に打たれる; 旅の苦しみをいう. 2)(雨に)降られる. ぬれる. <刚才～着了吧?>さっき雨に降られたでしょう. <浑身都～湿了>体じゅう雨でびしょぬれだ. <我真想到雨里～一～>私は外へ出て雨にぬれたくてしかたがなかった. <冷雨～身>冷たい雨にぬれる. <好似一桶冷水没头～下>おけいっぱいの冷水をざぶりと頭からかけられたようだ; ぞっとする形容; (《古今・1》). // ㊁ lìn

[淋巴] línbā ＝'淋巴液' [名] ㊖ リンパ. リンパ液; 日語. [～管]リンパ管. [～炎] ㊖ リンパ管炎. [～结]リンパ腺. リンパ節. ＝㊖ '淋巴腺' [～穿刺] ㊖ リンパ節穿刺. [～结核] ㊖ リンパ節結核. [～瘤] ㊖ リンパ腫. [～球][～细胞]リンパ球. [～系统]リンパ系統. [～腺]リンパ腺. [～结核]リンパ腺結核. 瘰癧. ＝'瘰疬' [～炎]リンパ腺炎. [～液]リンパ液. [～组织]リンパ組織.

[淋背] línbèi [動] ㊖ 人の情を失う.

[淋灰水] línhuīshuǐ [名]草木灰でこした水; アルカリ性を帯びているので洗たくに用いる.

[淋浪] línláng [動] ㊖ (水・涙が)とめどなく流れる. <老泪～>老いの涙がとめどなく流れる.

[淋离] línlí [形] ① 長いさま. <剑～而纵横>剣は長くて自由自在. ② ＝'淋漓'

[淋漓] línlí [形] ① 水のあふれ滴るさま. ㊖ <赤龙拔须血～>赤竜はひげを抜きとられて血がだらだらと流れていた. <残羹～>(宴のあと)残りの汁物がこぼれて浸みている; (《醒世・4》). [大汗～]大きな汗のしずくが滴り落ちる. [汗水～]汗だくである. [墨迹～]

L

墨跡が黒々としている．［鮮血～］鮮血が滴り落ちる．②のびやかなさま．〈公退斋戒坐小阁，酒染大笔何～〉（韓）公は仕事を終えて斎戒したあと小さな部屋に座り，大きな筆で字を書いているとこの上なく痛快になった．［～尽致］〔成〕（文章や話が）余すところなく表現描写しつくされているさま．例〈他的～的发言，说到了大家的心〉彼の意を尽くした発言は，皆の気持ちを代弁した．例〈作为一个东方人，竟能把肖邦的琴思表现得如此真挚，如此～，真是难得〉一人の東洋人として，ショパンのピアノの情感をこのようにじっくりと，あますところなく気持ちよく表現できるのは，本当に得がたいことだ．［痛快～］痛快この上ない．

［淋漓柯］línlíkē ＝'罳仔 sīzǐ'

［淋淋］línlín〔形〕（水・涙・汗などが）滴るさま．〈天又～上啦！〉また雨が落ちてきた．〈我们刚才还看见他的尸首，鲜血～的〉その上私たちは彼の死体が血まみれになっているのを見たばかりだ．

［淋铃］línlíng〔擬〕㊖ざあざあ；雨の降る音．

［淋漏］línlòu〔動〕㊖雨が降りこんでくる．

［淋漉］línlù〔動〕㊖水が流れる．水が滴る．

［淋米汤］lín mǐtāng〔熟〕㊄わざとおべっかを使う．＝'灌米汤'；〔四川〕．〈不喜欢当面给人～，撒葱花〉面と向かって人におべっかを言いたくない．

［淋苗］lín miáo〔連〕苗に水をかける．

［淋泼］línpō〔動〕（水を）ひっかける．〈提来一桶冷水，朝昏倒的人兜头～下去〉冷水を一おけ提げてきて，昏倒した人に頭からぶっかけた．

［淋溶］línróng〔名〕㊏溶脱．［～层］溶脱層．［～率］溶脱率．

［淋渗］línshèn〔形〕㊖羽毛が生えはじめたさま．〈鹤子～〉ツルの赤ちゃんの羽が生えはじめている．

［淋湿］línshī〔動〕（雨などに）ぬれる．〈有可能被雨～〉雨にぬれる可能性がある．〈把衣服都～了〉着物はずぶぬれになってしまった；（《金瓶梅・6》）．

［淋溲］línsōu〔名〕〔中医〕小便が気持ちよく出ないで，ぽたぽたと出る一種の病気の状態．

［淋头］líntóu〔動〕頭がぬれる．［～雨］〔熟〕頭からびしょぬれになる雨．転ひどいショックを受けること．例〈大家毫不客气地批评了一顿，使他挨了一场～，心理当然不大好受〉みんなが遠慮会釈なく批判したので，彼はひどいショックを受け，当然あまり愉快ではなかった．

［淋透(了)］líntòu(le)〔動〕ぐっしょりぬれる．〈雨真大，衣裳都～了〉雨がほんとうにひどくて，着物がぐっしょりぬれてしまった．

［淋洗］línxǐ〔名〕㊏溶脱．［～水］雨洗水．［～土壤］雨洗土壌．

［淋余土］línyútǔ〔名〕㊏ペダルファ．鉄アルミナ質土．

［淋雨］lín yǔ〔連〕①雨にぬれる．②雨が降る．〈比及天晓，～不止〉明け方になっても雨はやまなかった；（《古今・7》）．〔名〕(línyǔ)㊄長雨．＝'霖雨'；〔四川〕．〈日来的～早停歇了〉日ごろの長雨がもうとっくにやんだ．

［淋浴］línyù〔名〕シャワー．〈洗～〉シャワーを浴びる．［～器］シャワー．［～室］シャワー室．〔動〕シャワーを浴びる．

［惏］

lín 悲しむさま．☞'惏悷' // 又 lán ☞'婪'

［惏栗］línlì ＝'惏慄'〔形〕寒いさま．

［惏悷］línlì〔形〕悲しむさま．〈令人～憯悽〉人をひどく悲しみ痛ませる．

［㨆］

lín〔動〕㊄だんだん積み上げる；〔四〕．〈咀哟绍菜～得好似座山墩〉あれらのハクサイは山のように積み上げられている．

［啉㊀］

lín ☞'喹啉'（☞'喹'）// ㊁ lìn

［䫐］

lín ［䫐䫐］（línlín）〔形〕知りたがるさま．

［琳］

lín ☞［詩集］．

［琳宫］língōng〔名〕㊖道観．神仙のすむ所．〈面面～合抱，…〉四方仙境に囲まれ，…；（《紅樓夢・17》）．

［琳花］línhuā〔名〕仙界の花．

［琳琅］línláng〔名〕㊖①美玉．美しく貴重なもの．〈长庚星已经～地高悬在中天了〉金星はすでに美しく中天高くのぼっていた．［～满目］〔成〕よい物がいたるところにある．すべてが目を奪うばかりに美しいこと；多く書籍や美術品を指す．例〈～美不胜收〉よい物がいたるところにあって鑑賞しきれない．［～珠玉］〔成〕優れた文章のたとえ．②玉の鳴る音；（《世說新語・容止》）．

［琳珉］línmín〔名〕㊖琳珉；玉の名．〈～青荧〉琳珉の青い微光．

［琳腴］línyú〔名〕㊖玉液と瓊漿；ともに玉の汁．〈～充长饥〉長いこと飢えていて，玉の汁を飲んで満腹になる．

［琳宇］línyǔ ＝'琳宫'

［痳㊀］

lín ヘルニア．＝'疝' // ㊁ má，㊂ lìn

［僯］

lín 地名用字．［僯站］（Línzhàn）地名；広西．

［粼］

lín ①［粼粼］（línlín）〔形〕㊖水や石などが清らかなさま．↔'嶙峋'〈～碧波〉清らかな青い波．〈白石～〉白石が清らかなさま．②［粼然］（línrán）［粼粼然］（línlínrán）〔擬〕㊖1）水が澄んでいるさま．2）さざなみが起き，きらきら光るようす．〈微风一过，～池面皱碧铺纹，…〉微風が吹き寄せると，水面に青いさざなみが立ち，…；（《紅樓夢・76》）．③［粼闪］（línshǎn）〔形〕㊖水が澄んで光っている．㊖

［綝㊀］

lín ［綝纚］［綝縭］（línlí）〔形〕㊖盛装したさま．// ㊁ chēn

［潾］

lín （水が）清らかに澄んでいる．〈泗水～瀰以清〉泗水は澄み渡り，満ちて清らかである．

［遴］

lín ①（人材を）慎重に選ぶ，選抜する．〈～选了主席〉議長を選んだ．〈～选人材〉人材を選ぶ．〈～委委员〉信頼すべき人材を選ぶ．②＝'吝 lìn'〈晚节～，惟恐不足于财〉晩年にはけちけちして，ただ財産が足りなくならないかと心配ばかりしている．

［遴报］línbào〔動〕㊖慎重に選んで報告する．

［遴集］línjí〔動〕㊖同類が集まる．

［遴柬］línjiǎn〔動〕㊖人材を選抜し登用する．〈太平多士，則～俊髦而使之〉太平の世に人士が多いので優れた人材を抜擢して使う．

［遴派］línpài〔動〕㊖慎重に人選して派遣する．

［遴啬］línsè ㊖＝'吝啬'〈性实～〉性格は実にけちだ．

［遴选］línxuǎn〔動〕㊖（人材を慎重に）選抜する．

［嶙］

lín ［嶙峋］（línxún）＝'嶙嶙'〔形〕㊖1）山石がごつごつと重なっているさま．〈怪石～〉奇妙な形の石がでこぼこに重なっている．〈那里是山峰～，犬牙交错〉そこは山の峰が幾重にも重なり，高い峰もあれば低い峰もある．2）人がやせて骨ばっているさま．〈瘦骨～〉やせてごつごつしている．〈靠着对边窗角上的那一位是个瘦骨～的人〉向かい側の窓ぎわにいるのは骨と皮ばかりにやせた人だ．

［霖］

lín 長雨．〈～雨〉〈秋～〉秋の長雨．〈甘～〉慈雨．〈有钱难买六月～〉金があっても6月の長雨は買えぬ．

［霖沥］línlì〔動〕㊖長雨がやまない．〈～过二旬〉長雨が20日すぎても降りやまない．

［霖霖］línlín〔形〕㊖雨がやまないさま．〈雨～而又晴〉雨が降り続いて，またくずれた．

［霖水］línshuǐ〔名〕㊖大雨のたまり水．

［霖雨］línyǔ〔名〕㊖①大雨．長雨．〈～十日〉10日間の大雨．〈遭～于陈仓〉陳倉で長雨にあう；（《三國・100》）．②恩沢のたとえ．〈若岁大旱，用汝作～〉もし大干魃の年に例えるならば，おまえは私の慈雨である．［～苍生］〔成〕恩沢が人民に広く行き渡ることのたとえ．善政を褒めたたえるのに用いる．

［璘］

lín ①玉の光沢．玉の輝き．②きらきらしている．

［璘斑］línbān ＝'璘班'，'璘瑞'〔形〕㊖きらきら輝くさま．〈文采～〉彩りあでやかで美しく輝いている；（何晏《景福殿》賦）．

［璘箱］línjí ＝'璘藉'〔名〕㊖まぶし．＝'蚕箔'

［磷］（燐、④粦）

lín ①〔名〕㊗リン；非金属元素の一つ．〈黄～〉黄リン．〈白～〉同上．〈红～〉赤リン．②雲母の別名．③薄い．〈磨而不～〉磨いても薄くならない．④鬼火．

［磷铵肥料］lín'ǎn féiliào〔連〕アンモフォス．

［磷弹］líndàn〔名〕リン爆弾．

［磷蛋白］líndànbái〔名〕㊕リン蛋白質．

［磷肥］línféi〔名〕㊖リン酸肥料．

［磷粉］línfěn〔名〕㊗リン粉．

［磷酐］língān〔名〕㊗無水リン酸．

［磷光］línguāng〔名〕㊗リン光．［～计］［～镜］リン光計．［～体］リン光体．

［磷化合物］línhuàhéwù〔名〕㊗フォスファラス・コンパウンド．

［磷化膜］línhuàmó〔名〕㊗リン酸皮膜．

［磷化氢］línhuàqīng〔名〕㊗リン化水素．

［磷化物］línhuàwù〔名〕㊗リン化合物．

［磷化锌］línhuàxīn〔名〕㊗リン化亜鉛．

［磷灰石］línhuīshí〔名〕㊗リン灰石．アパタイト．

［磷灰土］línhuītǔ〔名〕㊏リン灰土．

［磷火］línhuǒ〔名〕鬼火．＝'鬼火'

［磷剂］línjì〔名〕㊖リン剤．

［磷矿］línkuàng〔名〕㊗リン鉱．［～石］同上．

［磷磷］línlín ㊖＝'粼粼'（☞'粼'）．

［磷铝石］línlǚshí〔名〕㊗アンブリゴナイト．

［磷铝铁锰石］línlǚ tiěměngshí〔連〕㊙チルドレン石．

［磷乱］línluàn〔形〕色が多く目がくらむほどまばゆい．

［磷酶试验］línméi shìyàn〔連〕牛乳が適切な消毒をされているかどうかを測定する試験．

［磷霉素］línméisù〔名〕㊖ホスホマイシン．

［磷钼酸］línmùsuān〔名〕㊗リンモリブデン酸．

［磷铍钠石］línpínàshí〔名〕㊙ベリロナイト．

［磷青铜］línqīngtóng〔名〕㊙リン青銅．

［磷铈镧矿］línshìlánkuàng〔名〕㊙モナズ石．

［磷酸］línsuān〔名〕化 リン酸．［～铵］リン酸アンモニウム．［～二氢铵］リン酸二水素アンモニウム．［～二氢钠］第一リン酸ナトリウム．［～肥料］リン酸肥料．［～钙］リン酸カルシウム．［～酐］無水リン酸．［～化］リン酸化．［～钾］リン酸カリ．［～可待因］薬 リン酸コデイン．［～铝］リン酸アルミニウム．［～钠］リン酸ナトリウム．［～氢钙］リン酸水素カルシウム．［～三钙］リン酸石灰．［～铁］リン酸鉄．［～铜矿］リン銅鉱．［～亚铁］リン酸第一鉄．［～盐］リン酸塩．リン酸カルシウム．［～酯］リン酸エステル．［～质肥料］農 リン酸質肥料．

［磷铁］líntiě〔名〕機 フェロホステル．リン鉄．［～豆］リン鉄汗玉．

［磷铜焊料］líntóng hànliào〔連〕機 リン銅鑞㍍．

［磷钨酸］línwūsuān〔名〕化 リンタングステン酸．

［磷虾］línxiā〔名〕動 オキアミ．

［磷酰胺］línxiān'àn〔名〕化 アスホアミド．

［磷锌合金］línxīn héjīn〔連〕機 リン亜鉛．

［磷盐］línyán〔名〕化 リン塩．

［磷钇矿］línyǐkuàng〔名〕鉱 セノタイム．

［磷脂］línzhī〔名〕化 リン脂質．ホスファチド．［～类］リンを含んだ脂質類．細胞膜を構成する主要成分．

［磷质肥料］línzhì féiliào〔連〕農 リン酸肥料．

［磷质炮弹］línzhì pàodàn〔連〕軍 リン火薬砲弾．

［磷中毒］línzhòngdú〔名〕医 リン中毒．

［疄］lín〔名〕方 田畑のうね．野菜畑．あぜ；土を小高く盛り上げた作物を植える長方形の区域；圃．量 多く，うねを数える量詞として用いる．〈一～菜〉一うねの野菜．

［瞵］lín 目を見張って見る．目を怒らして見る．〈鹰～鹗视〉怒った目つきでにらみつける．

［辚］lín ［辚辚］（línlín）〔擬〕書 車の響き．車の走る音．〈车～，马萧萧〉車が響きをたて，ウマがいななく．

［麟］（麐）lín ①麒麟㌔；想像上の動物．〈麒～〉同上．〈凤毛～角〉鳳凰㍍の毛と麒麟の角；珍しく貴重なもののたとえ．②〔名〕姓．

［麟牒］líndié ＝'宗谱'

［麟儿］lín'ér〔名〕書 かわいらしい利口そうな嬰児㌃；他人の男児をいうのに用いる．＝'麒麟儿'〈喜获～〉優れた子どもが生まれたのを喜ぶ．

［麟凤］línfèng〔名〕書 麒麟と鳳凰；世間の賢人・聖人のたとえ．〈自京还家居十三年，缙绅望之，若景星～〉都から家に帰って13年，宦吏が彼を見ること，まるで瑞星㍍・麟鳳㍍のようだった．［～呈祥］〔成〕めでたいことのたとえ；めでたい結婚式のときにしか使わない；（《孔叢子》）．［～龟龙］〔成〕1)珍しく貴重なもの．2)徳高くりっぱな人のたとえ．

［麟角］línjiǎo〔名〕書 めったにいない得がたい人や物のたとえ．〈学者如牛毛，成者如～〉学問をする者はウシの毛のように多くどこにでもいるが，学問のある者は麒麟の角のようにめったにいない．［～凤距］〔成〕麒麟の角と鳳凰のけづめ；めったにない貴重なもののたとえ．＝'鳳角凤觜'；（《抱朴子・自敍》）．［～凤毛］［凤毛～］〔成〕稀少㌃な人材や事物のたとえ．例〈虽然还不能和官宦与军阀们相抗，可是已经算～了〉さすがに役人や軍閥たちと対抗することはできないけれども，すでにきわめてまれなことになったといえる．［～凤觜］〔成〕麒麟の角と鳳凰のくちばし；めったにない貴重なもののたとえ；（杜甫《病後過王倚飲贈歌》詩）．

［麟经］línjīng〔名〕経書《春秋》の別名；'獲麟'で終わっていることによる．

［麟麟］línlín〔形〕書 明るいさま．〈炳炳～，岂不鑠哉！〉明るく光輝き，まったくすばらしいではないか．

［麟髓之醅、凤乳之麴］lín suǐ zhī pēi，fèng rǔ zhī qū〔連〕仙酒を造る珍奇な原料；'麟'は珍獣の類．醅は濾過㍍していない酒．'麴'はこうじ；（《紅楼夢・5》）．

［麟台］líntái〔名〕'秘书省'のこと；唐の則天武后がこのように改称した．

［麟吐玉书］lín tǔ yù shū〔成〕子どもが生まれたときのお祝いの言葉の一つ；（《拾遺記》）．

［鳞］lín ①うろこ．②うろこに似たもの．〈～茎〉鱗茎㍍．〈～芽〉鱗状の小片で新芽を覆うもの；ウメやモモなどの芽をいう．③うろこのようにぎっしり並んでいる．〈～比〉家がぎっしり並んでいる．

［鳞比栉次］lín bǐ zhì cì ＝'鳞次栉比'（☞'鳞次'）

［鳞波］línbō〔名〕さざなみ；うろこ状の波．うろこ状の波模様．

［鳞翅类］línchìlèi〔名〕動 昆虫類の一つ．

［鳞翅目］línchìmù〔名〕動 鱗翅目㍍．

［鳞虫］línchóng〔名〕書 うろこのある動物；ヘビや魚の類．☞'五虫'

［鳞次］líncì〔形〕書 魚鱗㍍のように並ぶ．〈绿柏参差，文鸐～〉緑色の柏樹が不ぞろいに並び，彩りのある鳥が魚鱗のように群がっている．［～栉比］〔成〕魚のうろこやくしの歯のように次々と並んでいるさま；家屋などが軒を並べている形容．＝'栉比鳞次'；（晋・潘岳《射雉賦》）．例〈码头上～地停靠着一只只巨轮〉埠頭㌃には所狭しとばかり一隻また一隻と巨大な汽船が停泊している．例〈近年来，郊区建设发展很快，建筑群～，整齐美观〉近年来，郊外地区の建設発展が非常に速く，建物群がぎっしりと並び，整然として美しい．［～相比］〔成〕密集してたくさんあることのたとえ．

［鳞萃］líncuì〔動〕書 多くのものが集まっている．〈鸟集～〉鳥がうろこのようにたくさん集まっている．

［鳞多孔菌］línduōkǒngjùn〔名〕植 アミヒラタケ．

［鳞鸿］línhóng〔名〕書 魚と雁㍍；ともに知らせを届けるものなので書信に例えられる．〈又还问～，试重寻消息〉またさらに手紙で尋ねてみよう．

［鳞花草］línhuācǎo〔名〕植 ウリコマリ；キツネノマゴ科．

［鳞集］línjí〔動〕書 大勢の人が集まる．密集する．〈屋宇～〉家が密集している．〈乘权藉势之人，子弟～于朝〉権勢をかさにきた人は，その子弟が朝廷に群れ集っている．

［鳞甲］línjiǎ〔名〕（爬虫㍍類の）うろこと甲羅．〈这条龙从头到尾一共有九节，是用竹条编扎成的，每一节，中间插着蜡烛，外面糊了纸，画上～〉この竜は頭から尾まで全部で九節あって，タケで編んであり，どの一節にも中にはろうそくが挿してあり，外面は紙がはってあり，うろこと甲羅がかいてある．

［鳞介］línjiè〔名〕魚介類；水棲㍍動物の総称．

［鳞茎］línjīng〔名〕植 ☞［字解］②．［～植物］球根植物．

［鳞鳞］línlín〔形〕書 ①（魚のうろこのように）びっしりと並んでいるさま．風や水・雲などの形が魚鱗のようになるさま．また瓦㍍などが重なり合っているさま．〈强敌～，虎视眈眈〉強敵が蝟集㌃し鋭い目ですきあらばとねらっている．〈～夕云起〉うろこ状になって夕べの雲が起こる．②きらきらと波紋を描くさま．③鮮明に浮かびあがっているさま．

［鳞沦］línlún〔形〕書 水が次から次へと押し寄せてくるさま．〈波澜～〉大波が相次いで寄せる．

［鳞罗］línluó〔動〕書 うろこのように並ぶ．

［鳞毛］línmáo〔名〕書 画家が鳥獣虫魚を指していう．

［鳞毛蕨］línmáojué〔名〕植 オシダ．

［鳞木］línmù〔名〕植 ウロコギ．レピドデンドロン；古代の植物．

［鳞爿］línpán〔名〕方 ☞'鱼鳞片'（☞'鱼鳞'）；既．

［鳞皮］línpí〔名〕方 金ごけ．［～冷杉］植 イチョウ．［～扇菌］［～扇菇］植 ワサビタケ；'上血扇菇'の別名．［～游蟾］動 ウロコミズヒキガエル．

［鳞片］línpiàn〔名〕①魚のうろこ．［～繁殖］園 鱗片繁殖．［～甜茅］植 ヒロハノドジョウツナギ．［～状］化 鱗状．②動 昆虫の羽や体を覆っているキチン質の小片．③植 新芽の外側を覆う魚鱗㍍のような薄片．鱗片．④機 スケール．

［鳞伤］línshāng〔名〕魚のうろこのような傷．打ち傷；傷あとが魚のうろこのように多いさま．［遍体～］〔成〕体じゅう打ち傷のあとだらけ．

［鳞蛇］línshé〔名〕動 中医 大きなヘビの一種；胆のうは薬になる．

［鳞石英］línshíyīng〔名〕化 トリダイマイト．

［鳞始蕨］línshǐjué〔名〕植 ホングウシダ．

［鳞苔］líntái〔名〕植 コケ類の一種；湿地に生え，葉は扁平㍍で，ヘビのうろこのような紋がある．

［鳞头树莺］líntóu shùyīng〔連〕鳥 ヤブサメ；スズメ目ウグイス科の小鳥．

［鳞鲀］líntún〔名〕魚 カワハギ．モンガラカワハギ．

［鳞屑］línxiè〔名〕①機 スケール．②脱落したうろこ状の皮膚．［～癣］医 たむし．

［鳞芽］línyá〔名〕植 表面がうろこ状の小片で覆われた新芽．たとえばウメやモモ．

［鳞叶］línyè〔名〕園 鱗片葉．［～龙胆］植 コケリンドウ．［～藓目］植 蘚苔㍍類に属する．全体が葉状を呈するものと，茎・葉の構造を具有するもの，あるいは二者の中間に位置するものがあり，内部器官の分化はない．

［鳞云母］línyúnmǔ〔名〕鉱 紅雲母．

［鳞爪］línzhǎo〔名〕書 うろことつめ．喩 物事の断片のたとえ．［一鳞半爪］〔成〕断片．はしくれ．

［鳞状］línzhuàng〔形〕うろこ状（の）；不定．［～结晶］化 うろこ状結晶．［～叶］植 鱗片葉．ふつうの葉の構造に似ているが葉柄がなく褐色，あるいは黄色．＝'鳞叶'

［亶㊀］（稟）lǐn 穀物の倉．＝'廩'　//㊁ bǐng

［凛］（凜）lǐn ①冷たい．寒い．書 ②厳粛な．厳格な．りりしい．〈～如冰霜〉〈～若冰霜〉氷のような冷たさがある．きりりとしている．書 ③恐れる．怖がる．〈～于夜行〉夜，出歩くのを怖がる．

［凛柁］lǐnduò〔形〕方 どこまでも続いている；既．

［凛兢］lǐnjīng〔形〕書 ひどく寒くて震えるさま．

［凛惧］lǐnjù〔形〕書 恐れおののく．〈默默无言，心下却十分～〉黙ってはいたが，心中では非常に恐れおののいた；（《兒女・18》）．

［凛冽］lǐnliè〔形〕書 肌を刺すように冷たい．身を切るように寒い．〈北风～，大雪纷飞〉北風が身を切るように冷たく，大雪がしきりに舞う．〈朔北～〉北風が冷たい；（《醒世・10》）．

〔凛凛〕lǐnlǐn〔形〕㊟ ①寒い. 冷たい. 〈寒风～〉寒風が冷たい. ②厳かなさま. 威厳のあるさま. りりしい. 〈威风～〉威風があって厳かである. 〔～如生〕〔成〕生きているかのようにりりしく見える.
〔凛凛然〕lǐnlǐnrán〔形〕㊟＝'凛然'〈上课那天, 梅女士怀了～的心情〉授業をやった日, 梅女士は厳粛な気持ちを抱いていた.
〔凛秋〕lǐnqiū〔名〕㊟ 空気が草木を枯らすほど厳しい秋をいう. 〈窃独悲此～〉ひとりひそかにこの厳しい秋を悲しむ.
〔凛然〕lǐnrán〔形〕㊟ ㊥ 厳粛であるさま. 厳然としたさま. 〈这一节, 听的人都～了〉この話に, 聞き手は身がすくんだ. 〈祖父是全家所崇拜、敬畏的, 常常带着～不可侵犯的神气〉祖父は一家が崇拝し, 畏敬する人であり, 常に厳然として犯すべからざる感じを持っていた. 〔～不可侵犯〕厳かで侵犯すべからず. 〔大义～〕正義のために断固として屈しない. 〔正气～〕正気に満ち厳然としている.
〔凛遵〕lǐnzūn〔動〕㊟ 厳しく守る. 〈～庭训〉親の教えを固く守る.

［懔］（㦖）lǐn 恐れ慎む. 〈～于民族危亡的巨祸〉民族滅亡の大禍を恐れる.
〔懔栗〕lǐnlì〔形〕㊟ ①ひどい寒さに震える. ＝'懔兢'〈救汝寒～〉寒さでがたがた震えているあなたを救ってやる; (杜甫《北征》詩). ②恐れ慎む.
〔懔懔〕lǐnlǐn〔形〕㊟ ①恐れるさま. 〈百姓～, 若崩厥角〉人民はびくびくして, まるでこめかみが裂けるようだ. ②厳しい. 〈其志烈～, …〉その志が壮烈であり, …; (《緑珠》).
〔懔然〕lǐnrán ＝'凛然'〈～增肃〉はっと身を引きしめる; (《冥祥記》).
〔懔遵〕lǐnzūn ＝'凛遵'〈于是三军悚然, 无不～军令〉そこで三軍は恐れ, 軍紀を守らぬ者はなかった; (《三國·17》).

［廪］（廩）lǐn ①米倉. 穀物倉. 〈仓～〉同上. ②〔名〕俸禄米. ③〔名〕姓.
〔廪例入粟〕lǐn lì rù sù〔成〕☞'入粟'
〔廪廪〕lǐnlǐn〔形〕㊟ ①風格のあるさま. 〈此～庶几德让君子之遗风矣〉この人たちは風格があり, 徳をもってへりくだる君子の遺風に近い; (《漢書·循吏傳序》). ②危ういさま. 危惧するさま. ＝'懔懔'
〔廪人〕lǐnrén〔名〕周の官名; コメや穀物の出納をつかさどる.
〔廪膳〕lǐnshàn〔名〕㊟ ①昔の官給の食禄. 官から支給される食べ物. 〔～秀才〕官費の支給を受けている生員. ②＝'廪生'
〔廪稍〕lǐnshāo〔名〕㊟ 政府から支給される食料.
〔廪生〕lǐnshēng〔名〕㊟ 明清時代に府·州·県から食禄を支給された'生员'をいう. ＝'廪膳生员'〈他是本县的～, 是以本县的官费最初送出东洋的〉彼は本県の廪生で, 本県の官費で最初に日本に送り出した人物である.
〔廪食〕lǐnshí〔名〕㊟ ①官府の支給する食糧. 〈～不至〉食糧が到着しない. ②備蓄食糧. 〈～不充〉同上が十分でない.
〔廪粟〕lǐnsù〔名〕㊟ 国家から供給されるアワ. 倉庫の中の食糧. 〈月费俸钱, 岁廪～〉毎月給料を使い, 毎年国家からもらった食糧を使いはたす.
〔廪牺〕lǐnxī〔名〕漢代の官名; 官吏の俸給をつかさどる.
〔廪饩〕lǐnxì〔名〕㊟ 官が供給する食糧. 官が科挙試験準備中の者に供給した食事代の補助金.
〔廪银〕lǐnyín〔名〕㊟ 国家から支給される学費.
〔廪越〕lǐnyuè〔名〕㊟ 施主さま; 和尚が施主に対する呼称.

［澟］lǐn ①涼しい. ②寒い.

［檩］（檁）lǐn （～子）〔名〕けた. 屋根の垂木, または屋内の化粧板を支える横木. ＝'桁'
〔檩梁〕lǐnliáng〔名〕家屋の棟木.
〔檩条〕lǐntiáo〔名〕建 母屋桁. 棟木. けた.
〔檩条子〕lǐntiáozi〔名〕家を建てるとき, 屋根の棟木, または屋内の化粧板を支える太い横木.
〔檩子〕lǐnzi〔名〕方 ①(むち打ちを受けて出来た)みみずばれ; 天津. ②☞〔字解〕.

［菻］lǐn ①植 ヨモギの一種. ②☞'拂菻'(☞'拂')

［吝］lìn ＝'吝'

［吝］（悋）lìn ①けちけちする. 物惜しみする. しみったれている. 〈～啬〉同上; ニュアンスは'小气'より硬い. 〈～财〉財を惜しむ. 〈～教〉けちけちして教えない. ②〔名〕姓.
〔吝顾〕lìngù〔動〕㊟ 惜しむ. 〈忠愤内发, 忘寝与食, 无所～〉忠義の憤が心に起こると, 寝食を忘れ, 何事も惜しむことがない.
〔吝俭〕lìnjiǎn〔名〕行き過ぎの節約. けち. 〈一的姑妈用重金买了一尊用象牙雕刻成的珍贵的毛主席雕像〉けちなおばさんが大金で象牙彫刻の貴重な毛主席の像を買った.
〔吝教〕lìnjiào〔動〕㊟ 教えるのを渋る. 教えたがらない. 〈执意～〉なんとしても教えたがらない.
〔吝刻〕lìnkè〔形〕けちくさい. しみったれている.
〔吝情〕lìnqíng〔名〕㊟ 惜しむ心情. 思い切れない心. 〈既醉而退, 曾不～去留〉酔えばすぐに帰り, 今まで一度も未練がましく帰ろうか居残ろうかとぐずぐず迷ったことはない.
〔吝色〕lìnsè〔名〕㊟ けちけちする表情; 出し渋る表情. 〈贾昌并无～, 身边取出银包, …〉賈昌は少しも出し惜しむふうもなく, かね包みを取り出し, …; (《醒世·1》).
〔吝啬〕lìnsè〔形〕〔動〕☞〔字解〕①. 〈你～什么?〉何をけちけちするか. 〔～鬼〕けちんぼう. ＝'吝啬家'〈他是个守财如命的～〉彼は守銭奴だ.
〔吝惜〕lìnxī〔動〕(自分のものや力を)出し惜しむ, 出し渋る. 〈不～自己的力量〉自己の力を惜しげなく出す. 〈应当出钱时, 有钱的也照例不～钱〉金を出さなければならないときには, 金持ちはやはり例によって金を出し惜しみをしない.
〔吝于〕lìnyú〔動〕㊟ (…を)過度に惜しむ. (…に)けちけちする; 〔不定〕. 〈～用财〉財を用いるのを惜しむ.

［悋］lìn ＝'吝'

［啉㊀］lìn〔形〕㊟ 愚かである. 〈足下其实～, 休妆唔〉貴下はまことに愚かだ, とぼけなさんな; (《王西廂·3·4》). //㊁ lín

［淋㊁］lìn ①〔動〕ろ過する. 〈把这药用纱布～一下!〉この薬をガーゼでちょっとこしてください. ②医 淋病. ＝'白浊' ③(～子)〔名〕ろ過するもの. こすもの. //㊀ lín
〔淋病〕lìnbìng〔名〕医 淋病.
〔淋酒〕lìnjiǔ〔名〕清酒; こした酒. 〔動〕㊟ 酒をこす. 酒をかもす. 酒を造る.
〔淋滤〕lìnlǜ〔動〕①水が溶解物あるいは水中に浮遊している土を含んだまま, 下層あるいは四囲に浸透する. ②ろ過する.
〔淋失〕lìnshī〔動〕岩石や土壌中の成分あるいは肥料が水に溶けて流失する.
〔淋症〕lìnzhèng〔名〕医 淋性尿道炎; 男性は'白浊'〔淋病〕, 女性は'白带'〔こしけ〕ともいう.
〔淋纸〕lìnzhǐ〔名〕ろ過紙.

［痳㊂］lìn 〔痳病〕(lìnbìng)〔痳症〕(lìnzhèng)〔名〕淋病. //㊀ má, ㊁ lín

［赁］lìn〔動〕賃借りする. 賃貸しする. 〈～船装载〉船を雇い荷を積み込む; (《清平·刎頸》).
〔赁车〕lìnchē〔動〕車を賃借りする. 車を賃貸しする. 〔名〕賃借りした車. 賃貸しした車.
〔赁舂〕lìnchōng〔動〕㊟ 雇われて人のかわりにコメをつく. 〈居庑下, 为人～〉軒下に住み, 人に雇われてコメをついていた.
〔赁地〕lìndì〔名〕土地借用代金.
〔赁房〕lìnfáng〔動〕家を借りる. 家を貸す. 〔名〕借家. 〈交还了胡员外～〉胡員外に借家を返した; (《水滸·102》).
〔赁工〕lìngong〔名〕㊟ 雇われ労働者.
〔赁金〕lìnjīn〔名〕賃貸料. 家賃. 賃金. 〈预付～〉賃金を前払いする. ＝'赁费', '赁钱'
〔赁居〕lìnjū〔動〕借家住まいをする. 〈我们工作人员全都～农舍〉我々職員はみんな農家に借家住まいをしている.
〔赁票〕lìnpiào〔名〕小作人が地主から土地を借りて農耕するために地主に渡す借用証.
〔赁钱〕lìnqián ＝'赁金'
〔赁舍〕lìnshè〔動〕㊟ 部屋を借りる. 〈遂～于美人之家〉そこで美人の家に間借りした; (《章武》).
〔赁书〕lìnshū〔動〕㊟ ①人に雇われて代筆する. 筆耕する. 〈庾震丧父母, 居贫无以葬, ～以营事〉庾震は父母が死んでも, 貧しいので葬式を出す手だてがなく, 代筆を仕事として生計を立てていた; (《南史·孝義傳》). ②書籍を借りて読む. 〈～阅读〉書物を借りて読む.
〔赁屋安家〕lìnwū ānjiā〔連〕家を借りて落ち着く.
〔赁箱〕lìnxiāng〔名〕㊟ 村で祝日に行う芝居の賃借道具が入っている箱.

［膦］lìn〔名〕化 フォスフォン. リン化水素; 有機化合物の一つ. 〔～酸〕フォスフォン酸. 〔～盐〕フォスフォネード. フォスフォニウム塩.

［蔺］lìn ①☞'马蔺' ②植 トウシングサ. イグサ. ＝'灯心草' ③'棱'に通じる. 〈～石〉☞〔語彙〕. ④〔名〕姓.
〔蔺石〕lìnshí ①〔名〕昔, 城の上から落として敵を攻撃した大石. 〈高城深堑, 具～, 布渠荅〉高い城壁, 深い塹壕に, 落とし石を備え, '渠荅'〔菱形の鉄製武器. 地面に敷き, 敵の進攻を阻む〕をまいてある. ②〔名〕姓.

［躏］lìn 〔轥轹〕(lìnlì)〔動〕1) 車輪が転がっていく. 車輪で踏みつぶしていく. 2) 超越する. 乗り越える.

［躏］lìn ①(車や足で)踏みつける. 〈～玄鹤〉黒いツルを踏みつける. ②☞'蹂躏'(☞'蹂')
〔躏藉〕lìnjiè〔動〕㊟ 踏みにじる. 〈恐百岁后为害宗室～〉百年後に唐の宗室に踏みにじられるのを恐れる.
〔躏轹〕lìnlì〔動〕㊟ 踏みにじる. 侮辱する. 〈虽～之已甚, …〉たとえどんなにひどく踏みにじられても, ….

L

［蹸］ lìn＝'躏'〈蹂～〉＝'蹂躏'（☞'蹂'）

LING ㄌㄧㄥ

［〇］ líng［数］数の空位．ゼロ．＝'零'；おもに数字の間に使う．〈一千～三〉1003．〈三～六号〉306番．〈一九六～年〉1960年．

［〇级风］ língjífēng［名］気 無風；毎秒0～0.2m．

［令㊂］ líng ①［令狐］（Línghú）［名］複姓．②［令利］（línglì）［形］㊍1）利口で活発である．＝'伶利' 2）はっきりしている．＝'清楚'〈与我分个～〉はっきりかたをつけよう；（佚名《張協状元》）．③［令令］（línglíng）［擬］㊍首輪の音．④［令辟］（língpì）［名］㊍れんが．＝'令适'，'令甓'，'瓴甋' // ㊀ lìng，㊁ lǐng

［伶］ líng ①役者．＝'伶人'〈坤～〉女優．女役者．②楽師；音楽を奏する人．③孤独．独りぼっち．④［名］姓．

［伶便］ língbiàn＝'伶变'［形］敏捷である．きびきびしている．抜け目ない．＝'灵便'〈忽见背后又过来一人，短小身材，极其～〉突然，後ろよりもう一人やってまいりましたが，体つきは小さく，たいへんすばしこかった；（《三俠·101》）．

［伶仃］ língdīng［形］①独りで歩くさま．独りぼっち．孤独なさま．頼るものがないさま．＝'零丁'㊊〈世界上只有她一人是～孤独〉世界で彼女ひとりが頼るものもなく孤独だ．〈姊妹～，萱亲衰迈〉姉妹とてなく，母も年でとみに体が衰えてまいりました；（《紅樓夢·87》）．〈因见父亲年老，有病～，一时不合将酒灌醉，割下头来〉父は年老いて病を得て，寄るべなき身でしたので，ふとしたことで，こともあろうに酒を飲ませて酔わせ，首を切り落としました；（《古今·26》）．［～孤苦］［孤苦～］［成］孤独で頼るものがない．独りぼっちで世話をしてくれる人もいない；（晋·李密《陳情表》）．②落ちそうでいながらわずかにつながっているさま．〈武松醒来，看见左臂已折，～将断〉武松は目がさめてみると，左の腕はすでに折れ，ぶらぶらと今にも断ち切れそうであった；（《水滸·117》）．〈那颗头，伶伶仃仃落在枕头上〉その首は，ぽろりとまくら元に落ちた；（《水滸·21》）．③やせ細っているさま．［瘦骨～］骨と皮にやせている．

［伶官］ língguān［名］㊍音楽担当の役人；旧時，音楽や歌舞をする人を'伶人'といった．〈且谕～，像其声调，作霓裳羽衣曲〉翌朝，音楽担当の役人に申しつけて，その楽調にならって霓裳羽衣の曲を作らせた；（《太眞外·上》）．

［伶口俐舌］ líng kǒu lì shé［成］能弁なさま．〈信着～，长篇大论〉能弁なのにまかせて，長広舌を振るう；（《紅樓夢·78》）．

［伶利］ língli ㊀＝'伶俐'〈又聪明，又～〉さかしい上に利口もの；（《清平·快嘴》）．

［伶俐］ língli［形］①利発である．利口である．きびきびしている．機敏な．聡明である．かしこい．機転がきく．㊊〈特别～的孩子〉とてもすばしこい子ども．〈那个小孩子很～〉あの子どもはとても利発だ．〈口齿～〉弁が立つ．弁舌がさわやかである．〈身体结实，手脚～的小伙子〉体が丈夫で，手足のきびきびした若者．〈这畜生很～〉あいつはひどく利口だ；（《魯·吶·故》）．〈好个～的娘子〉なんとしっかりした奥様ですこと；（《警世·28》）．〈女儿不是夸～〉私は利発さを鼻にかけているのではありません；（《清平·快嘴》）．②㊍心の働きがよい．心がはずむ．〈福至心～〉幸運が来れば心の働きがよくなる；（《劉知遠》）．③㊀さっぱりしている．あとくされがない．すっきりしている；'不'で否定すると男女関係が正当でない意味をも表す．〈你常好是七八下里不～〉あなたは本当に男女関係がみだらである；（《元曲·望江亭·2》）．

［伶俐］ língli ㊀＝'伶俐③'〈哥嫂休送，我自去，去了你们得～〉兄さん，姉さん，送らないで，私は自分で行きます，行けばあなたたちはせいせいする；（《清平·快嘴》）．

［伶伶］ línglíng［擬］㊍玉の鳴る音；'玲玲'の仮借．

［伶俜］ língpīng［形］㊍①孤独なさま．独りしょんぼりしているようす．独りぼっちである．〈顺哥脚小～，行走不动〉順哥は纏足をして独りぼっちだったので，歩くことができません；（《警世·12》）．〈肥男有母送，瘦男独～〉太った男は母親が見送りに来ているが，やせた男は独りしょんぼりとしている；（杜甫《新安吏》詩）．②おちぶれたようす．〈已忍～十年事〉これまでおちぶれた10年の生活をがまんしてきた；（杜甫《宿府》詩）．

［伶巧］ língqiǎo［形］①上手である．巧みである．器用である．手ぎわがいい．②悪賢い．食えない．

［伶人］ língrén［名］㊍①俳優．役者．②楽師；音楽を奏する人．

［伶透］ língtòu［形］賢い．利発である．〈妹妹这样～人〉妹のようにこんな利発な人．〈有几个～的，…〉いく人かの利口な者たちは，…；（《紅樓夢·60》）．〈他也是个～人，…〉あの子も聡明な子だから，…；（《紅樓夢·83》）．

［伶牙俐齿］ líng yá lì chǐ＝'伶牙利齿'［成］①弁舌さわやかなさま．弁舌がさえている．話がうまい．口が達者．〈他～，你哪能辩论得过他！〉彼は弁舌がよくたつから，きみはとても彼を言いまかせない．〈这个小伙子～，能说会道，专会在老丈人面前买好〉この若者は口がうまく，立て板に水で，特に岳父の前でごきげんとりがうまい．〈～的剃头佬，如簧巧舌也好像失灵了〉弁舌さわやかで話のうまい理髪師のたくみな言葉も霊験を失ったようだった．②てきぱきものを言うさま．はぎれがいいさま；（《元曲·殺狗勸夫·4》）．

［伶牙俐爪］ líng yá lì zhǎo［成］口八丁手八丁である．〈只是宝玉身边一干人，都是～的，…〉ただ宝玉の身辺の関係者はみな口八丁手八丁で，…；（《紅樓夢·24》）．

［伶鼬］ língyòu［名］㊍イイズナ．

［诊］ líng ①［動］㊄てらう．自分をひけらかす；河南．〈～嗤符〉〈～痴符〉（-chīfú）文章が下手なのに人に誇りたがる．②［形］㊄（女性の服装·化粧が）とっぴである；河南．③呼び売りする．呼び込みをする．

［灵］（靈、霛） líng ①［形］効きめがある．〈这种药吃下去很～〉この薬は飲むとよく効く．〈现在威胁是不～了〉今では脅しが効きめがなくなった．〈你们的钱这次又～了〉おまえたちの金が今度もまた力を発揮した．②［形］賢い．利発である．敏捷である．すばしっこい．敏感である．〈这个孩子心很～〉この子はとても利発である．〈耳朵很～〉とても耳ざとい．〈赵秀才消息～〉趙秀才は耳が早い．③鋭敏な心の動き．霊魂．精神．〈～感〉霊感．インスピレーション．④［形］動作が早い．働きがよい．〈这架机器最～〉この機械はとても使いよい．⑤神や神仙．神霊．精霊．〈神～〉神霊．〈亦求护之于众～，庶几可免〉また多くの精霊に加護を頼み，免れるように願っている；（《白猿》）．⑥死者のもの．〈～柩〉ひつぎ．㊍死者を納めた棺．ひつぎ．〈～前摆满了花圈〉霊前に花輪がずらりと並んだ．⑦［名］㊀遺影．亡き後の姿．〈诏太史官邈（措）其夫人～在金牌之上〉太史官に命じてその夫人の遺影を金牌の上に描かせた；（《變文·漢將》）．⑧［形］㊄よい．＝'好'；㊄．〈这几日我胃口勿～〉この数日，私は胃の具合が悪い．⑨［名］姓．

［灵柏香］ língbǎixiāng［名］マツ·コノテガシワの枝から薫製した香料．〈这么大的一个暹罗国进贡的～熏的暹猪〉このように大きなシャム国が貢ぎ物として差し出したのは'灵柏香'のシャム国産のブタのベーコンとは；（《紅樓夢·26》）．

［灵保］ língbǎo［名］（神に扮した）みこ．

［灵便］ língbian［形］（動きが）きびきびしている，身軽である，敏捷である．反応がはやい．（口などが）達者である．（道具·工具が）手軽で使いやすい，調子がいい．（四肢·五官が）よく利く．〈机器转动得～〉機械が調子よく働く．〈越着急嘴越不～〉あせるほどに口はしどろもどろになる．〈她动作也不～〉彼女は動作も敏捷ではない．〈他的脚不～了〉彼の足は利かなくなった．〈大牛伯见牛不济事，有点行动不～了，…〉大牛伯はウシが役にたたず，行動がいささか敏捷ではないのを見ると，…．〈他虽然上了年纪，手脚倒还～〉彼は年はいっているが，手足はなかなかどうしてしっかりしたもんだ．〈我耳朵不～，你说话大声点儿！〉私は耳がよく聞こえないので，もう少し大きな声で話しなさい．〈这把钳子使着真～〉このペンチは実に使いよい．

［灵变］ língbiàn［動］自由自在に変化する．〈心机～〉とっさの考えがよく出る．

［灵草］ língcǎo［名］㊍ヒジリタケ；不老長寿の仙薬と考えられた．

［灵槎］ língchá［名］㊍仙人の乗る船．〈偏称泛～〉まったく仙人の乗る船を浮かべるのにもってこいだ；（《海山·上》）．

［灵车］ língchē［名］霊柩車．

［灵辰］ língchén［名］①旧暦1月7日．＝'人日' ②良い時．吉時．

［灵榇］ língchèn ㊍＝'灵柩'〈将着这～，引着莺莺，回博陵下葬〉このひつぎを持って鶯鶯を連れ，博陵に埋葬に帰る；（《王西廂·5·3》）．

［灵床］ língchuáng［名］①納棺の前，死体を横たえておくベッド．②死者のために仮に設けたベッド．

［灵床子］ língchuángzi［名］①台座つきの位牌．〈我哥哥～，就今烧化了〉私の兄の位牌は，今この場で焼いた；（《水滸·27》）．②死者のためとして設けるベッド．

［灵聪］ língcōng［形］賢い．さとい．〈蠢子，你有时～有时蠢…，我又不是山精〉おばかさん，あなたは時には賢くて，時には愚かで…，私は山の精ではないのに．

［灵丹］ língdān［名］霊験あらたかな薬．霊験のある薬．よく効く薬．［万应～］［～妙药］［～圣药］特効薬．万能薬．転 すべてに有効な方法．なんでも解決できる方法；多く誤ってそう考える場合に用いる．例 把凯恩斯理论当作挽救资本主义的～ ケインズの理論を資本主義を救う特効薬とする．

［灵动］ língdòng［形］①機敏である．よく動く．よく働く．〈眼睛耳朵放～些！〉耳目を少しよく働かせなさい．② ㊄＝'灵活' ③＝'灵验'；㊄．〈我讲闲话邪气～，一开口伊就答应勒〉私の話はとても説得力があり，ちょっと言うと彼女はすぐに承知した．

［灵钝］ língdùn［名］㊍鋭敏と鈍感．

［灵轜］ líng'ér［名］㊍ひつぎを載せた車；'轜'は喪車．

［灵幡］ língfān［名］①葬儀用の旗；出棺のとき，死者の息子が手に持つ旗·のぼり．②仏教徒の用いる旗．

［灵翻(儿)］ língfan(r)［形］①手軽で便利である．〈这小锅使着～〉この小さなおなべは使って重宝する．②㊄（身のこなしが）軽やかであ

L

る．敏捷である．動きが軽快である．頭がよく働く；(東北)．<她那张小嘴儿多～，才能说呢>彼女のあの小さな口はとてもよく動いて、それこそ口達者だ．③(方)融通性がある．弾力的である；(北京)．<干事～点儿，别在一棵树上吊死>事をするには少し融通を利かせなさい、首をつるなら必ずこの木でなんていうのはだめだよ．

［灵妃］língfēi［名］(書)仙女；宓妃を指す．<～顾我笑>宓妃が私の方を向いてほほえむ．

［灵分］língfēn (方)＝'灵活①'；(天津)．

［灵符］língfú［名］霊験あらたかなお札．

［灵府］língfǔ［名］(書)①魂の発する所．心．脳．②蒼帝：五帝のひとり．③地．<天有神宫，地云～>天には神宮があり、地を霊府という．

［灵感］línggǎn［名］☞(字解)③．<运用～>第六感を働かす．［～度］感度．［一指数］(化)感度指数．［形］(古)霊験あらたかである．<今有庙在新建吴城，甚是～>今では廟が新しく呉の町に建てられましたが、非常に霊験あらたかであります；(《警世·40》)．

［灵杠］línggàng［名］棺を担ぐ棒．

［灵根］línggēn［名］(書)①道徳．②体のたとえ．<宴安消～>のんきに遊び暮らすのは体を損なう；(《文選·君子有所思行》)．③舌．④霊木の根．(転)祖先．

［灵姑］Línggū［名］複姓．

［灵骨］línggǔ［名］死人の骨．

［灵鼓］línggǔ［名］鼓の名；旧時、地神を祭るのに用いた6面の鼓；一説には4面．

［灵怪(儿)］língguài(r)［名］①＝'灵性(儿)' ②伝説中の神霊妖怪．③魔訶不思議．

［灵官］língguān［名］①神仙界の官職の名；道教に'王灵官'という神がいる．<手持张翼德丈八长枪，就好似斗口～的形状>手には張翼徳八丈の長槍を持ち、あたかも斗口霊官のようであった；(《警世·40》)．②道教を管理する官職の名；明代に設置され、官位は8品とされた．

［灵光］língguāng［形］(方)①(霊験)あらたかである．効果がいい．効きめがある．＝'灵'，'灵验'；(閩)．<疗效～>治療の効果があらたかである．②役にたつ．用に堪える．りっぱである；(東北)．<冲锋起来比步枪还～>突撃するには歩兵銃よりは役にたつ．<听了朱延年的一番宏论，更感到自己不～了>朱延年の高論を聞いて、さらに自分はだめだと感じた．［名］①(宗)一人一人の固有の仏性；仏教語．②神·仏像の頭部の光．

［灵盒］línghé［名］①骨つぼ．②遺品を納める小箱．

［灵鹤盏］línghèzhǎn［名］(古)ツルの卵の殻で作った杯．

［灵慧］línghuì［形］(書)機転が利いて賢い．さとい．ものわかりが早い．<赋性～>天性聡明で機敏である．

［灵槥］línghuì［名］(書)霊柩；'槥'は小棺．

［灵魂］línghún［名］①魂．霊魂．<人死了是不是还有～存在？>人が死んでもなお魂が存在するだろうか．<～离开躯体后，人即死亡>人は霊魂が体から離れてから、死亡する．［～不灭说］(哲)霊魂不滅説．［～出窍］魂が抜ける．正気を失う．②思想．心．精神．心霊．<纯洁的～>純潔な心．けがれのない魂．<～深处>心の深い所．<过去的事又像鬼魂一般地抓住了他的～>過去の事がまた死霊のように彼の心をしっかりとつかんだ．③人格．良心．<出卖～>魂を売り渡す．<小坡的～已经被小魔鬼买了去！>小坡の良心はすでに小悪魔によって買収されてしまった．<只要他的口腹得到满足，他就能把～当五分钱卖出去>彼のおなかが満足させられるなら、良心を5'銭'にして売り払える．<那些柔媚得好像没有骨头，娇艳得好像没有～的女性，他看得够多了>そうした骨がないみたいに優しく人あたりがよく、人格がないみたいにきゃしゃで美しい女性たちを、彼はいやになるほど見た．<将～卖给鬼子>魂を毛唐に売り渡す；(《魯·吶·序》)．④中心的·決定的な要素のたとえ．統率の働きをする要素·中核．<思想政治工作是一切工作的～>思想と政治の活動はあらゆる活動の決定的な要素である．<党是这个时代的～>党はこの時代の統率の中核である．■交替形('魂灵')は①のみの意味．ただし常用される．

［灵活］línghuó［形］①(動きが)敏捷である．(頭脳が)よく働く．すばしっこい．<手脚～>手足が敏捷である．<脑筋～>頭がよく働く．<头脑不太～的人>頭の少したりない人．<只要他再～一点，我也难逃掉>彼がもう少しすばしっこかったら、ぼくも逃げ切れなかった．<胳臂腿儿很～，可又动不动摔个嘴啃地>腕も足もとても敏捷で、何かというととんぼ返りをするのだ．②融通性がある．弾力性がある．柔軟である．固定的でない．融通が利く．<～措施>柔軟な処置．<～运用>弾力的に運用する．<～调配劳动力>臨機応変に労働力を配置する．<外交姿态很～>外交姿勢が柔軟である．<不能～一点儿吗？>少し幅を持たせられませんか．<他的眼睛很～>彼の目はとても表情がある．［～策略］柔軟な戦術．［～多样］臨機応変で多様である．例<～的教学方式>臨機応変で多様な教育方式．［～反应态势］(軍)有事即応態勢．［～反应战略］(軍)柔軟反応戦略．［～机动］臨機応変である．融通性に富み機敏である．［～性］1)機動性．柔軟性．弾力性．融通性．円滑性．例<在具体政策方面，有很大的～>具体的な政策の面では幅広い融通性を持つ．2)(軍)フレキシビリティー．［～运用］臨機応変に行う．［～战术］(体)バリエーション·プレー．

［灵几］língjī［名］①棺のそばに置く小さな机．②霊前；'挽联'や、'祭幛'のため書きによく用いられる．

［灵机］língjī［名］敏捷な働き．頭の鋭敏さ．インスピレーション．とっさの心の動き．機転．頭のひらめき．<动～>機転を利かす．<总务长猛可地回头看见了薪，就触动～>総務長はさっと振り向いて薪を見ると、はっと思いついた．<丁二官人真好～，借着灭灯，他就走了，真正的爽快>丁二官はなんと機転が利くんだろう、明かりが消えたとみると、すぐさま逃げてしまい、実に愉快だ；(《三俠·29》)．<若论～，大不似从前活变了>頭のひらめきということになると、以前のような活発な働きとは全く似ても似つかないものです；(《紅樓夢·99》)．［～巧辩］(成)利口で言葉が巧み．例<这便是艾虎的～，三、五语就遮掩过去>これは艾虎が頭の回転がよく、弁舌も優れているので、二言三言でごまかしてしまったのです；(《三俠·94》)．［～一动］とっさの機転を働かせ、よい考えを浮かべる．例<老师提出的问题，他事先没有考虑过，当时～，竟让他答对了>先生の出した問題を、彼は事前に考えてもいないのに、その場でとっさの機転を働かせ、正しい答えを出した．例<她忽然～，又把小行李卷抱出来>彼女はふと機転を利かせて、またその小さな包みを抱え出した．例<～，想出个主意来>とっさのひらめきで考えが浮かんだ．

［灵简］língjiǎn［名］(方)頭の働きが良い．機転が利く；(湖南)．<好～的姑娘呵，眼前水汪汪，…>なんと機転の利く娘さんでしょう、目はぱっちりで、…．

［灵鉴］língjiàn［動］(書)天が明らかに見る．＝'天监'，'天鉴'［～洞照］(成)天が明らかに見て照らすこと；(袁宏《三國名臣序贊》)．［名］優れた鑑識．

［灵捷］língjié［形］すばしこい．機敏である．<他像猴子那样～>彼はサルのようにすばしこい．

［灵界］língjiè［名］(宗)死んだ者の魂の住む世界；仏教語．

［灵精］língjīng［名］頭がよく切れる人．利口もの；親しみをこめての呼称に用いる．

［灵境］língjìng［名］(書)仙境を指す．

［灵柩］língjiù［名］☞(字解)⑥．<长辈的～停在家里>年長者のひつぎが家にとどまっている．<过了一个多月，事情都停妥了，便扶了～，先到上海>ひと月余りたって、すべてが片づいたので、ひつぎを持って先に上海に向かった；(《二十年·2》)．<欲待是非稍定，搬回～>うるさいことがややおさまったら、ひつぎを持ち帰りたい；(《古今·40》)．

［灵龛］língkān［名］(宗)死者のなきがらを入れる厨子；仏教語．

［灵快］língkuài［形］敏捷である．<手脚～>動きが敏捷である．<他打算盘打得很～>彼はそろばんが速い．

［灵兰室］línglánshì［名］黄帝の蔵書室の名．(転)蔵書室．＝(略)'灵室'

［灵力］línglì［名］霊の力．念力；メラネシア·ポリネシア人の超自然的な力に対する概念で、個人と神霊、ともにこの霊力を具有していると考えられている．

［灵利］língli［形］スムーズである．順調である．<扫了一眼屋中的东西，文博士觉得呼吸有点不～>部屋の中の物を一わたり見わたし、文博士は息が少し順調でないのを感じた．［～虫］コオロギをいう．

［灵辆］língliàng ＝'灵车'

［灵珑］línglóng［形］(人が)敏捷である．<我不相信，三娘太聪明了，心眼～，最会看风色，我以为她扳了本>私は信じませんよ、三娘はとても利口で、機転がよく利き、情勢をよく見ることができて、私は彼女は元をとったと思いますよ．

［灵猫］língmāo［名］(動)ジャコウネコ．［～香］(化)じゃこう．＝'麝香'

［灵霉素］língméisù［名］(薬)テラマイシン．

［灵妙］língmiào［形］巧みである．<人物形像勾勒自然～>人物の形像の輪郭が自然で巧みである．

［灵敏］língmǐn［形］敏捷である．敏感である．反応が速い．(きわめて弱い刺激にも)すばやく反応できる．頭の回転が速い．<又到了味觉～、食欲顿增的秋天了>また味覚の秋、食欲の秋がやって来ました．<军用犬的嗅觉特别～>軍用犬の嗅覚は特に敏感である．<这架仪器非常～，能够精确地测出远距离的极轻微的地震>この計器はとても感度がよく、遠くのかすかな地震でも正確に測定することができる．<连吴荪甫那样的～手腕也赶不上>呉蓀甫のような敏腕ですら追いつけない．<所以公事不会办，学问没什么，脑子不～>だから仕事をしてもろくにできず、学も何もなく、頭はにぶい．［～度］1)(計器やラジオなどの)感度．例<这个收音机～很好>このラジオは感度がよい．2)(化)鋭敏度．［一控制］［一调整］感度制御．［一系数］感度係数．［～阀］(機)クイック·アクション·バルブ．［～区］(機)感応容積．［～色］鋭感色．［～手腕］敏腕．［～元件］(機)デテクター．センサー．［～值］(機)適性係数．メリット数．

［灵鸟］língniǎo［名］(古)'凤凰'〔ホウオウ〕の別名．

［灵葩］língpā［名］(書)仙界に咲く花．<湖上花，天水浸～>湖のほとりに咲く花、それは天上世界の水にひたされて仙人のめでる花のように美しい；(《海山·上》)．

〔灵牌(子)〕 língpái(zi) 〈旧〉＝'灵位'〈设个～, …〉位牌を据えて、…; (《金瓶梅·6》). 〈来把这～烧了〉この位牌を焼いてしまう; (《金瓶梅·8》).

〔灵棚〕 língpéng 〔名〕葬儀を行うために臨時に設ける小屋.

〔灵祇〕 língqí 〔名〕〈書〉神霊. 天地の神々; '祇'は地の神を指す.

〔灵气〕 língqì 〔名〕①霊気. 精神. 〔～说〕〈宗〉アニミズム. ②才気. 〈两眼透着～〉目に才気が現れている.

〔灵前〕 língqián 〔名〕霊前.

〔灵巧〕 língqiǎo 〔形〕①器用である. 手際がよい. すばやい. 機能的である. 〈这假手很～〉この義手はとても機能的だ. 〔～炸弹〕〈軍〉スマート爆弾. ②(頭が)よく働く. 気が利く. 〈他的心思挺～, 能做各种精致的小玩意儿〉彼は頭が実によく働き、様々な精緻なものをつくることができる. 〈他们敏捷、～, 他们轻松、诙谐〉彼らは敏捷で、気が利いており、軽快でユーモアがあった. ③(道具などが)使いやすくよくできている. 重宝にできている; 手軽に使える.

〔灵俏〕 língqiào 〔形〕①すばしこい. 〈手脚～〉動きがすばやい. ②動きがスマートである. あかぬけしている. もたつきがない.

〔灵窍〕 língqiào 〔形〕機転が利いて賢い. たくみである.

〔灵寝〕 língqǐn 〔名〕ひつぎを安置しておく場所.

〔灵清〕 língqīng 〔形〕〈方〉①はっきりしている. ＝'明白', '清楚'; 〈閩〉. 〈我听的蛮～〉私はとてもはっきりと聞いた. 〈他头脑特别～〉彼は頭脳が特別はっきりしている. ②＝'清醒'; 〈閩〉. 〈老老还蛮～, 做事体一眼勿糊涂〉おじいさんはまだとても頭がはっきりしていて、ものごとをするのに少しもうろくしていない. ③(ものごとをするのが)さっぱりしている, てきぱきしている, きちんとしている; 〈閩〉. 〈迭个小姑娘邪气～, 管家务是一等那摩温〉この娘さんはとてもきちんとしていて、家事をとりしきるのはナンバーワンだ.

〔灵鹊报喜〕 líng què bào xǐ 〔成〕カササギが吉報を告げる; カササギが鳴くと吉事があるという.

〔灵人〕 língrén 〔名〕①賢い人. きれる人. 機転の利く人. 〈队长永绪是小王庄公认的～〉隊長の永緒は小王庄公認のきれ者であった. ②仙人.

〔灵瑞华〕 língruìhuá 〔名〕〈宗〉〈植〉優曇華; 花の名; 仏教語.

〔灵砂〕 língshā 〔名〕〈中医〉薬の名; 鉱物質. イオウと水銀の化合物. 仙人が錬金術に用いる砂.

〔灵山〕 língshān 〔名〕霊山. 仙山; 仏の住む山.

〔灵蛇珠〕 língshézhū 〔名〕珍しい品物のたとえ. 〈転〉深い学識・知恵を例える. ＝'随珠'

〔灵舍〕 língshè 〔副〕〈方〉特に. 全く; 〈呉〉. 〈～唔同〉特に違う.

〔灵圣〕 língshèng 〔形〕〈白〉機転がきく. 聡明である.

〔灵市面〕 líng shìmiàn 〔慣〕〈方〉(物価や市場などについての)情報を集める, ニュースを調べる; 〈閩〉.

〔灵爽〕 língshuǎng 〈書〉〔形〕神のように不可思議である. 〔名〕精霊. 〈倘～之犹存, 料冥途之长伴〉もしなお精霊が存在しておれば、冥土への旅の伴侶でありましょう.

〔灵琐〕 língsuǒ 〔名〕〈書〉①主君の門. ②神霊のいる所.

〔灵台〕 língtái 〔名〕①〈書〉死人をのせるテーブル. ②〈書〉精神・霊の宿る所. 心. 心霊. 〈～无物谓之清, 寂寂全无一念生〉胸に物なき、これを清といい、寂々としてまったく一念の生ずるなし; (《西遊·56》). ③旧時、帝王が天地の気を望み見た高台. ④甘粛省にある県名.

〔灵堂〕 língtáng 〔名〕霊堂; ひつぎを安置したり、位牌を設けておく部屋; 一般に'正房'か大広間.

〔灵鼗〕 língtáo 〔名〕手で振り鳴らす小さな鼓.

〔灵通〕 língtōng 〔形〕①(ニュースに)早耳である. (消息に)よく通じている. 消息通である. 〈消息～的人〉消息通. 〈耳目～〉耳, 目が敏感である. 〈新闻记者对于消息特别～〉新聞記者はニュースにとくに敏感である. 〈保险公司对于一切海难消息甚为～〉保険会社は、海難ニュースには非常に早耳である. 〈怎么你的消息倒这样～?〉どうしてあなたのニュースはこんなに早いの. 〈他却又官场消息极为～〉しかし彼はまた官界のニュースにはきわめてよく通じていた; (《二十年·21》). ②〈方〉使える. 使いやすい. 〈这玩意儿真～!〉こいつはなかなか使える. ③〈方〉賢い. 利発である. 〈我知道他是个顶～的孩子〉僕は彼が頭のよくきれる子であることを知っている.

〔灵童〕 língtóng 〔名〕神童.

〔灵透〕 língtòu 〔形〕〈方〉(とても)賢い, 利発である, 機転が利く, 頭の回転が早い. ＝'聪明'〈这孩子～了!〉この子は目から鼻へ抜けるように賢い. 〈好个～孩子, …!〉なんて賢い子でしょう, …; (《紅楼夢·54》).

〔灵途〕 língtú 〔名〕〈書〉神霊の通る道. 〈法轮将转, 彻于～〉法輪はまさに転じようとして、神霊の通る道にとどく; (《宣験記》).

〔灵帏〕 língwéi ＝'灵帷'〔名〕霊を安置してある場所の垂れ幕. 〈建起～, 中间设个神主, 上写道: 梁山泊主天王晁公神主〉垂れ幕を張り、真ん中に位牌を安置して、「梁山泊主天王晁公神主」と書いた; (《水滸·60》).

〔灵位〕 língwèi ＝'灵位牌'〔名〕位牌. 〈放好棺材, 安好供桌, 立好～〉お棺を置き、お供え台を置き、位牌を立てた. 〈超度众将, 各设～享祭〉諸将の冥福を祈り、それぞれ位牌を設けて祭った; (《水滸·116》).

〔灵物〕 língwù 〔名〕①霊的な物. 〔～学〕霊的な物を対象とする学問; 占星術・占い・魔術などの研究. ②鬼神. 神仙. 神の使い. 〈今日如何就晓得我勤自励回家, 去人丛中唧那媳妇还我, 岂非～!〉どうして今日、私、勤自励が家に帰ってくることを知り、そして大勢の中からこの嫁をくわえて私に返してくれたのか、まさしく神の使いだからではないか; (《醒世·5》). ③超自然的な力を持ち、社会において崇拝されている物体; 民族学用語.

〔灵犀〕 língxī 〔名〕〈書〉霊感; サイの角に白い紋があって角の両端に通じ、感応が敏であるといわれる. 〔～一点〕〔成〕双方の情が通い、心が通い合う; 李商隠の無題詩'心有灵犀一点通'から出た. 〈例〉若得～, 敢医可了病恹恹〉もし双方の情が魚心あれば水心で通うなら、病み疲れた体が治るかもしれない; (《王西廂·3·楔子》).

〔灵响〕 língxiǎng 〔名〕〈書〉①妖異. ②霊応. 霊験. 〈郡界有袁氏庙, ～〉郡境に袁氏の廟があり、霊験があった; (《録異傳》).

〔灵效〕 língxiào 〔名〕奇効. あらたかさ.

〔灵醒〕 língxǐng 〔形〕〈方〉①頭がよく、仕事がよくできる. 頭がさえている. 聡明である; 〈西南〉, 〈西北〉, 〈四川〉. 〈头脑～〉頭がさえている. 〈耳目～〉耳目がよく利く. 〈这样以来, 对方立刻变～了〉こうなってから、相手方は臨機応変になった. 〈此人脑袋极其～〉この人は頭がとてもいい. ②活発である. すばしこい; 〈四川〉. 〈手脚太欠～〉動作ものろい.

〔灵性(儿)〕 língxìng(r) 〔名〕①動物が人間に養われたり, 訓練されたりして獲得した知恵. 〈那匹马很有～, 知道主人受了伤, 就驮着他往回跑〉そのウマはとてもよくしつけられていて、主人がけがをしたと知るや、すぐに背中に乗せて駆け戻って行った. ②活発な本性. ③インスピレーション. 敏捷な知覚. ④〈旧〉聡明さ. 〈我看他相貌也还体面, ～也还去得, …〉私の見たところ、容貌も聡明さもなかなかりっぱですのに、…; (《紅楼夢·81》). 〔形〕〈方〉頭の働きが早い. 頭がよく働く. 賢い. ＝'灵醒', '聪明'; 〈陝西〉, 〈東北〉. 〈他做起活来, 或者料理个什么事情, 心眼相当的～〉彼は仕事をしたり、事を処理したりする段になると、たいへん機転が利いた.

〔灵修〕 língxiū 〔名〕優れて遠くを見ることのできる者. 〈転〉国君を指す.

〔灵秀〕 língxiù 〔形〕〈書〉頭がよくスマートである. 秀逸である. 〈聪慧～〉聡明で秀麗である. 〈他模样很～〉彼はようすがたいへんあかぬけしている.

〔灵验〕 língyàn 〔形〕特効がある. 奇効が表れる. 効きめがある; 方法・薬物などが. 〈药到病除, 非常～〉薬を飲むと病気がすぐ治り、とてもよく効く. 〈保赤散很～〉保赤散はよく効くよ. 〈小坡很得意, 这一戳会这么有～〉小坡がとても得意気なのは、このひとくすぐりがこんなにもたいした効果を上げたからだった. 〔動〕(予言などが)的中する, ぴたりと合う. 〈气象台的天气预报果然～, 今天是个大晴天〉気象台の天気予報がみごとに的中して、今日は快晴だ. 〈这是我的相法, 比你的更～!〉これは私の人相の見方だ, あなたのより確かですよ. 〈可也不知道那位老道说的话～不～!〉しかしその道士がおっしゃったことが、はたして的中するかどうかわからない.

〔灵药〕 língyào 〔名〕①霊薬. ②よく効く薬.

〔灵曜〕 língyào 〔名〕〈書〉①天. ②天地. ③太陽.

〔灵液〕 língyè 〔名〕①〈書〉露. 雨露. 霧. ②〈道〉唾液. ③〈中医〉水銀.

〔灵异〕 língyì 〈書〉〔形〕①不思議である. 奇異である. ②変わっていて美しい. 〈山水～〉山水に奇異な美しさがある. 〔名〕神怪. 鬼怪.

〔灵应〕 língyìng 〔形〕〈白〉霊験あらたかである. 効きめがある. 〈极是～〉とても霊験あらたかである; (《醒世·13》). 〈其神大有～〉その神はまことに霊験あらたかであった; (《古今·18》).

〔灵应儿〕 língyìngr 〔名〕〈方〉効きめ; 〈北京〉. 〈破泥胎有个什么～!〉つまらない土人形に何の効きめがあるものか.

〔灵用〕 língyòng 〔名〕〈書〉霊妙な作用. 不思議な働き. 〈然而～不同, 玄化各异〉しかしながら不思議な働きは同じではなく、玄妙な変化はそれぞれに異なるものです; (《柳毅》).

〔灵雨〕 língyǔ 〔名〕〈書〉慈雨. いい雨. 〈～既零〉恵みの雨がすでに降った; (《詩經·鄘風·定之方中》).

〔灵育〕 língyù 〔名〕精神面の教育.

〔灵长类〕 língzhǎnglèi 〔名〕〈動〉霊長類.

〔灵长目〕 língzhǎngmù 〔名〕〈動〉霊長目.

〔灵帐〕 língzhàng 〔名〕ひつぎの前にかける布.

〔灵者〕 língzhě 〔名〕〈書〉霊力を持つもの. 〈五虫之长, 必以～, 别斯见矣〉5種類の動物の長で、霊力を持つものであれば、必ず何か特別なところが現れるものである; (《柳毅》).

〔灵芝〕 língzhī ＝'灵芝草'〔名〕〈植〉マンネンタケ. レイシ; 枯れ木に生じる菌類の一種. 中国で古くは瑞祥の象徴とした. 紫色をしており、服用すると不老長生が得られる仙薬の一つとされた. 子実体は薬用. 強壮薬. ＝'仙草'〈有～产于倚庐, …〉墓のそばの小屋のあたりにはレイシが生じ, …; (《李娃》).

〔灵桌〕 língzhuō 〔名〕位牌を載せる台机.

〔灵子〕 língzi 〔名〕〈方〉利口な人; 〈天津〉.

〔灵座〕 língzuò 〔名〕①死者を祀る座; 位牌などを置く場所. ②死者

L

のために香をたく机.

［吟］ líng(又)lìng ☞ '嘌呤'（☞'嘌'）

［泠］ líng ① すがすがしい. 清く涼しいさま. 清らかなさま. また、かろやかなさま. 〈～风〉清風. ②〔名〕姓.

［泠风］língfēng (書) ☞ 字解 ①.

［泠冽］línglìè〔形〕(書) 清らかである. 〈酒味～〉酒の味は清らかである.

［泠泠］línglíng〔形〕(書) ① すがすがしいさま. ② 音が澄んでよく通るさま. (流水の)音が清らかである. 歯切れがよい. 〈举目看十八姨, 体态飘逸, 言词～, 有林风气〉じっくりと十八姨を見ると、そのさまは飄々としており、言葉はすがすがしくよく通る声で話され、まことに優雅で洗練されていた；（《醒世·4》）. 〈～更增楚绝〉清らかな音がして、いっそうこの上なくもの寂しさを催させた；（《續齊諧記》）.

［泠然］língrán〔形〕(書) ① 清らかなさま. すがすがしいさま. ② 軽妙なさま. ③ 音や声が澄んで耳にここちよいさま. 音がよく通る形容. 音声の清らかなさま. 〈试敲一下, 其声～, 晓得是件宝贝, 将来佩带身边〉試しにたたいてみると、澄んだ音色で、宝物だとわかり、それを身辺の飾り物にした；（《二拍·39》）. 〈其夜, 镜于匣中～自鸣〉その夜、鏡は箱の中でひとりで清らかに鳴った；（《古鏡》）. ④ 悟っているさま.

［泠汰］língtài〔動〕(書) ① 成り行きにまかせる. ② 淘汰する. ＝'淘汰'

［囹］ líng ①［囹圄］(língyǔ)〔名〕(書) 監獄. 〈知兄误伤张姓, 及至～, …〉兄が誤って張姓なる人を傷つけたことを知りまして、獄舎に行きますと、…；（《紅樓夢·86》）. 〈那有罪的老死牖下, 无罪的却命绝了～刀锯之间〉罪ある者が家で天寿を全うするのに、罪のないものが監獄や刑場で命をおとす；（《初拍·11》）. ②［囹圉］(língyǔ)〔名〕(書) 監獄. 〈陷～〉〈身人～〉監獄に入る.

［苓］ líng ① (植) 菌類植物；'茯苓'〔ブクリョウ〕、'猪苓'〔イノクソグサ〕など. ② 香草の名. ③ 落ちる. ＝'零'〈失时者～落〉時機を逃した者は落ちぶれる；（《漢書·敍傳》）.

［苓草］língcǎo〔名〕(植) ① イヌアワ；林野に生える草本. 茎は細く、葉が大きく、穂はアワに似た形でまばらである. ＝'莩草' ② カルカヤの別名. ＝'菅'

［苓耳］líng'ěr〔名〕(植) オナモミ. ミミナグサ.

［苓通］língtōng〔名〕(書) ブタの糞を'苓'といい、ウマの糞を'通'という. (喩) 価値のないもののたとえ. ＝'粪土'

［岭㊁］ líng ① 山の深いさま. ②［岭嶙］(línglín)〔擬〕石を叩いたときの音. 〈叩岩～〉岩を叩くとかつかつと音がする. // ㊀ lǐng

［怜］ líng ［怜俐］(línglì) (白) ＝'伶俐③'

［玲］ líng ① 玉の音を形容する.(書) ②〔名〕姓.

［玲玎］língdīng〔擬〕(書) ① ちりんちりん；玉のぶつかる音. ② 水が石にぶつかる清らかな響き.

［玲琅］língláng〔擬〕(書) 玉のぶつかる音. 〈～一鼓万象春〉りん、らんと音をたてると、あらゆるものが春めいてくる.

［玲玲］línglíng〔擬〕(書) 玉のぶつかる音. 〈～盈耳〉玉の音がいっぱいに響く.

［玲珑］línglóng〔形〕①(器物が)精巧によく出来ている. 〈此楼也是八面朱窗～〉この建物も八面の朱窓は精巧に出来ていました；（《三俠·102》）. ［小巧～］〔成〕(器物が)精巧に出来ている. (例)〈那双～的黑缎子高跟鞋〉そのかわいらしいよくできた黒い緞子のハイヒール. ［～浮突］(方) 物が精巧·細緻·清らか·透明感·立体感がある；(北). ［～剔透］〔成〕1) 器物が精巧に出来ており、小さな穴がすっきりうがたれていて、造作が見事なこと；多く透かし彫りの工芸品や鑑賞用の太湖石などについていう；（《元曲·百花亭·2》）. (例)〈刘姥姥因见那小面果子都～, …〉劉ばあさんはその小さなコムギ粉で作った菓子がどれもきれいにくり抜かれて精巧なのを見て、…；（《紅樓夢·41》）. 2) 人が利発なことのたとえ. やり手である. 頭がよく、機転が利く. (例)〈这十三妹本是个～的人〉この十三妹はもともと利発な娘である；（《兒女·9》）. (例)〈卖弄他那～〉その頭の切れるのをひけらかす；（《元曲·救風塵·2》）. ②(人が)きびきびして敏捷である, 活発で敏捷である. ［八面～］〔成〕(喩) だれに対しても何に対しても当たり障りがない. 八方美人的である. 〔擬〕金の環がぶつかりあって発する澄んだ音. 玉の触れあう清らかな音. 〈行摇～, 以混车中笑语〉進んで車が揺れるにつれ、玉が触れあって清らかな音が起こり、それに車の中の笑い声がまじりあった；（《隋遺·上》）. ［娇小～］〔成〕愛くるしくきびきびしている. (例)〈画眉傅粉的小生和一个～的花旦〉おしろいを塗った'小生'と愛くるしくてきびきびした女性.

［瓴］ líng ① 旧時、水を入れるのに用いた瓶. 〈高屋建～〉高い屋根の上から瓶の水を傾ける；（《史記·高祖本紀》）. (喩) 高所から下を臨む有利な形勢を例える. ② あお向けに葺くかわら. ＝'瓦沟'

［瓴甋］língdí〔名〕(書) れんが；多く、敷くのに用いる.

［柃］ líng (植) ヒサカキ；ツバキ科. 〈～木〉(-mù) 同上.

［軨］ líng ① 車両間の横木；車の箱と前方の両側面にある格子状の手すり. ② 車輪. ③ 車軸の装飾.

［軨軨］línglíng〔名〕獣の名；ウシのような形状でトラのような模様がある.

［軨轩］língxuān〔名〕(書) 車の窓.

［凌］ líng ①〔名〕氷；おもに塊、または棒状のもの. 〈河里的～都化了〉川の氷はすっかり解けた. 〈滴水成～〉滴る水がつららになる；酷寒のたとえ. ② 虐げる. 抑え付ける. 〈盛气～人〉盛んな意気が人を圧倒する. ③ 登る. しのぐ. 〈～云〉☞ 語彙. 〈说时义气～千古, …〉話せば義侠心は千古をしのぎ, …；（《警世·21》）. ④ 迫る. 〈～晨〉☞ 語彙. ⑤〔動〕(方) 凍る；湖南. 〈田里泥土～得款散的〉畑の土は凍りついてたたくとばらばらになった. ⑥〔名〕姓.

［凌暴］língbào〔動〕(書) 虐げる.

［凌逼］língbī〔動〕(書) ① 圧制する. 圧迫する. 虐げる. せめたていじめる. いためつける. ② 侮辱して強制する.

［凌波］língbō〔名〕(書) ① 美人の軽やかな足取りのたとえ. 美人の歩みの軽くみやびなことをいう. (妖精のように)美人の、さざなみの上を行くような軽やかな歩み. ［～微步］〔成〕同上；（曹植《洛神賦》）. ［～仙子］〔成〕1) さざなみの上を歩くような軽やかな足取りで歩く美人. 2)(植) スイセンの異名. 3)(植) ハス. ② 荒れ狂う波；荒れ狂う波を冒すという動詞にも用いる. 波をこえる. 〈～而来〉波をこえて来る；（《警世·32》）.

［凌晨］língchén〔名〕(書) 早朝. 夜明け. 明け方.

［凌城］língchéng〔動〕(書) 都を侵犯する. 〈金虏～, 携了徽、钦二帝北去〉金のえびすが都へ侵入し、徽宗と欽宗の二帝をとりこにして北へ去った；（《京本·16》）.

［凌迟］língchí〔名〕昔の酷刑；体の各部分をばらばらにして殺す. まず犯人の肢体を切り落とし、最後に首を切る. ＝'剐刑'［～处死］'凌迟'の刑で死刑にする. ［～示众］犯罪者の四肢をばらばらにして群衆へのみせしめにする. (例)〈大逆不道, ～〉大罪極悪によって八つ裂きにし、群衆へのみせしめとする；（《京本·15》）. ［～碎剐］体を細かく切り刻む酷刑. (例)〈就是～的罪, 急忙里只得轻易招成〉体を細かく切り刻む酷刑でもあわただしいなかで、簡単にきまることがある；（《初拍·11》）. ［～重辟］切り刻みの極刑；まず手足を切り取り、さらにそのあとのどをかっ切り、だんだんに苦痛を与えながら死に至らしめる処刑の仕方. 〔動〕①(書) 解体する. ② いためつける. 切りさいなむ. いじめる. 虐待する. 〈聒聒地向耳边唆送, 快与～〉口やかましく耳もとで、はやくいためつけるようそそのかす；（《劉知遠》）. 〈牛头每日～, 狱卒终朝来拷〉牛頭が毎日虐待し、獄卒が一日じゅう拷問する；（《變文·目連緣起》）.

［凌持］língchí (白) ＝'凌迟'〈终日～, 多般捶拷〉一日じゅう虐待を受けて、さんざん鞭打たれた；（《變文·妙法》）.

［凌床］língchuáng〔名〕氷上そり.

［凌宕］língdàng〔名〕(方) 軒先に下がるつらら；(鳥).

［凌泽］língduó〔名〕(方) つらら. ＝'凌堂'；(鳥).

［凌犯］língfàn〔動〕(書) 侵犯する.

［凌风］língfēng〔動〕(書) 風に乗る.

［凌风草］língfēngcǎo〔名〕(植) コバンソウ；イネ科.

［凌够儿］línggòur〔名〕(方) つらら. ＝'凌'；四川. 〈挂起好多～〉つららがたくさん下がる.

［凌寒］línghán〔動〕(書) ① 寒さに冒される. ② 寒さを冒す. 寒さにめげない.

［凌藉］língjí〔動〕軽蔑する. ばかにする.

［凌驾］língjià〔動〕(書) 凌駕する. 圧倒する. 君臨する. 〈～于群众之上〉大衆の頭上に君臨する. 〈个人～于组织〉個人が組織に君臨する. 〈俨然成了～于外国政府头上的太上皇〉さながら外国政府の頭上に君臨する絶対的な権力者のようになった. 〈在人口方面～其他城市之上〉人口において他市を抜いている. 〈然而有一个念头～这一切, 占据着他的脑子〉しかし一つの考えがこのすべてを越えて彼の頭を占拠した.

［凌贱］língjiàn〔動〕(白) 辱める. 侮辱する. 〈美娘十二岁到王家, 锦绣中养成, 珍宝般供养, 何曾受恁般～〉美娘は12歳の時に王家に来て以来、絹にくるまれて育ち、宝のように大事にされてきて、こうした辱めを受けたことはなかった；（《醒世·3》）.

［凌践］língjiàn (書)＝'凌贱'

［凌兢］língjīng〔形〕(書) 恐れおののくさま.

［凌空］língkōng〔動〕(書) 高々と天空にあがっている. 空に昇る. 空高く昇る. 〈高阁～〉高閣が高々と天空にそびえる. 〈飞机～而过〉飛行機が空高くよぎる. 〈画中的仙女～飞舞〉絵の中の仙女は空高く飛び舞っている. ［～而起］〔成〕天に向かって飛びたつ. ［～射门］(体) ダイレクト·シュート；サッカー. ［～作业］高所作業.

［凌厉］línglì〔形〕(書) 勢いが迅速で猛烈である. 〈攻势～〉攻勢が迅速で激しい.

［凌轹］línglì〔動〕(書) ① いじめる. 虐げる. ＝'欺侮' ② 軋轢を起こす. ＝'倾轧'

〔凌躐〕 língliè 〔動〕(書) 錯乱する. 秩序が乱れる.
〔凌凌〕 línglíng 〔形〕(書) 高く澄みきっているようす. 〈秋空日～〉秋の空は日ごとに高く澄みきっていく;(韓愈《秋懐》詩).
〔凌乱〕 língluàn 〔形〕混乱している. 乱れている. 整然としていない. 秩序がない. ＝'零乱' 〈～不堪〉混乱がはなはだしい. 〈书桌上笔墨～〉机の上に文房具が散乱している. 〈楼上传来～的脚步声〉2階からどやどや足音が伝わってきた. 〈队伍的步伐～了〉隊列の歩調が乱れた. 〈屋里的东西很～〉部屋の品は乱雑だった. 〈表面的安宁, 并不能掩饰我心中的兴奋和～〉表面の落ち着きは、私の心中の興奮と混乱を隠しごまかすことはできない. 〈但～的思绪, 却又乘机而起〉しかし乱れた思いが、さらに機に乗じて起こった;(《魯·彷·弟》). 〔～无章〕〔成〕乱れてさまをなしていない.
〔凌骂〕 língmà 〔動〕(書) ①とがめる. 非難する. ②くそみそにののしる.
〔凌虐〕 língnüè 〔動〕(書) 虐待する. いじめる. 虐げる. 痛めつける;多く下の者に対する扱いで. 〈他仗势欺人, 那里的黎民百姓受尽了他的～, 有的竟含冤死去〉彼は勢いをたのんで人を虐げるので、そこの人民は彼の残忍な扱いを余すところなく受け、ある者は恨みをのんで死んだ.
〔凌欺〕 língqī 〔動〕虐げる. いためつける.
〔凌峭〕 língqiào 〔形〕(書) 勢い激しい. 猛烈である. 〈～的山风〉猛烈な山風.
〔凌然超人〕 líng rán chāo rén 〔成〕高く凡人を超越している. 〈是她那捧着书本, 如处无人之境的神态, 使我感到她有一种～的精神优势〉彼女のその本を持ち、まるで無人の境地にいるような態度は、私に彼女には一種の凡人を超越したような精神的優勢があるように感じさせた.
〔凌人〕 língrén 〔動〕(書) 気勢をもって人に迫る. 〈盛气～〉すごい勢いで人に迫る.
〔凌辱〕 língrǔ 〔動〕(書) 辱める. 侮辱する. あなどる. 〈饱受～〉いやというほど侮辱を受ける. 〈半封建半殖民地的旧中国受尽了帝国主义国家的～〉半封建・半植民地の旧中国は帝国主義国家にさんざん侮辱された. 〈我们还要受种种因袭的礼制、因袭的道德观念的～〉我々はまださまざまな因襲的な儀礼、因襲的な道徳観念の虐げを受けなければならない. 〔～斯文〕学問する者、または儒者をばかにすること;(《七俠五義·32》).
〔凌弱暴寡〕 líng ruò bào guǎ 〔成〕弱い者いじめをする;(《醒世·1》).
〔凌澌〕 língsī 〔名〕(書) 水中に流れている氷;'澌'は流氷.
〔凌谇〕 língsuì 〔動〕(書) 侮辱し責問する.
〔凌室〕 língshì 〔名〕(書) 氷室ひむろ.
〔凌堂〕 língtáng (方)＝'凌泽 língduó';(里).
〔凌替〕 língtì (書)＝'陵替②' 〈你家业～〉あなたの財産は尽きてしまった;(《清平·風月瑞仙亭》).
〔凌霄〕 língxiāo 〔形〕(書) 高く遠い. 〔名〕(植) ノウゼンカズラ. ＝'紫八葳','鬼目' 〔～花〕同上.
〔凌虚〕 língxū 〔動〕(書) 空に舞い上がる. 〈～飞翔〉大空を飛びまわる.
〔凌汛〕 língxùn 〔名〕上流は氷雪が解け、下流はまだ氷雪が解けないために起こる河川の増水.
〔凌压〕 língyā 〔動〕(書) 虐げる. 〈有才者反为无才者～〉才ある者がかえって才なき者に虐げられる;(《古今·31》).
〔凌眼〕 língyǎn 〔名〕(方) 氷の薄いところ.
〔凌夷〕 língyí 〔動〕(書) ①(しだいに)衰える, おちぶれる. ＝'陵夷' ②丘陵などが低く平らになる;破壊され平らになること. 〈宝玉迁徙, 宗社～〉国家の宝である封圭はもち去られ, 宗廟そうびょうと社稷しゃしょくは破壊され平らにされてしまった;(《靈應》).
〔凌阴〕 língyīn 〔名〕(書) 氷室.
〔凌雨〕 língyǔ 〔名〕(書) 豪雨.
〔凌云〕 língyún 〔動〕(書) ①雲間に真っすぐ上がる. 高く雲をしのぐ. 〈～的气概〉天をつく意気ごみ. 〈飘飘然有～之气〉飄々ひょうひょうとして雲に昇るような雰囲気をそなえていました;(《古今·34》). 〔～之志〕〔成〕高く世俗を超脱する志. 俗世間を離れようとする心;(《漢書·馮衍傳》). 〔～志〕大きな志をいう. 〔壮志～〕〔成〕壮志雲をしのぐ. ②有頂天になる. ③世俗に超然とする.
〔凌灾〕 língzāi 〔名〕氷塊が川の流れを塞ふさいで起こる水害.
〔凌折〕 língzhé 〔動〕(書) 挫折ざせつさせ侮辱する.
〔凌锥〕 língzhuī 〔名〕(方) つらら. 〈屋檐上挂着一尺来长的～〉軒に長さ1尺余りのつららが下がっている.

〔倰(二)〕

líng ①虐げる. いじめる. 侮る. ばかにする. ②〔倰僜〕(língdēng) 〔名〕(書) 弦を弾く音. ③愚かである. でたらめである. → (一) lèng

〔竛〕

líng 〔竛竮〕(língpíng) 〔形〕(書) 孤独なさま. ＝'伶俜'

〔鸰〕

líng ①→'鹡鸰'(→'鹡') ②〔鸰原〕(língyuán) 〔名〕(書) 兄弟のたとえ. また兄弟がたすけあうことのたとえ;《詩経·小雅·常棣》の'脊令在原, 兄弟急難'(セキレイが野原にいるよ、兄弟がたいへんだ)に基づく語. 〈～之情〉(～zhī qíng) 兄弟の情.

〔淩〕

líng ＝'凌② ③'

〔陵〕

líng ①大きな丘. 〈～谷〉丘と谷が入れ替わる. 〈～谷变迁〉同上. 世の転変が大きいことをいう. ②みささぎ. 〔中山～〕中山陵. ③〔名〕姓.

〔陵暴〕 língbào 〔動〕(書) 侮り損なう. 〈～百姓〉民衆を侮り損なう.
〔陵逼〕 língbī 〔動〕(書) 侮り迫る. 〈后值卢循之乱, 众贼将加～, 女厉然不回, 遂以被害〉後に盧循の乱に遭い、賊将たちが侮り迫ったが、女は激しく拒んだので、ついに殺された;(《述異記》).
〔陵迟〕 língchí (書) 〔動〕①＝'凌迟' ②衰微する. 〈今汉室～, 海宇颠覆〉今、漢室は衰微し、天下は乱れております;(《三國·11》). 〔形〕傾斜がゆるやかである.
〔陵持〕 língchí (書)＝'凌迟'
〔陵工〕 línggōng 〔名〕(書) 御陵の営繕工事;工部の屯田司に属し、工部郎中が総責任者. 〈前几日听见老爷总办～, …〉数日前、お殿さまが御陵工事の総監督をなさいますと聞き、…;(《紅樓夢·88》).
〔陵谷〕 línggǔ (書) 〔動〕→〔字解〕①. 〔～变迁〕〔成〕→〔字解〕①. 〔～易处〕〔成〕世の中の移り変わりをいう. 〔名〕大山の間の峡谷.
〔陵壑〕 línghè 〔名〕(書) 小高い所と谷川.
〔陵户〕 línghù 〔名〕(書) 帝王の陵墓の管理人.
〔陵藉〕 língjí 〔動〕(書) 侮り排斥する. 〈小人相～〉小人は互いに侮り排斥し合う;(《資治通鑑·晋紀》).
〔陵架〕 língjià 〔動〕(書) 凌駕りょうがする.
〔陵践〕 língjiàn ＝'陵贱' 〔動〕(書) 侮り軽んじる. 〈安石居然不可～〉安石はどっしりとしていて、侮り軽んじることはできない;(《郭子》).
〔陵居〕 língjū 〔動〕(書) 高地に住む.
〔陵轹〕 línglì 〔動〕(書) ①＝'凌轹' ②侵犯する.
〔陵螺〕 língluó 〔名〕(動) カタツムリ. マイマイ.
〔陵庙〕 língmiào 〔名〕(書) 陵墓と宗廟そうびょう.
〔陵墓〕 língmù 〔名〕①人民の指導者や革命烈士の墓. ②皇帝の墓.
〔陵寝〕 língqǐn 〔名〕(書) 天子の陵. 帝王の墓. 皇家の陵墓. 〈这里离～不远, …〉ここは御陵から遠くないから、…;(《紅樓夢·86》). 〈又差吕布发掘先皇及后妃～, 取其金宝〉また呂布に先帝と后妃の墓をあばかせて、その金銀財宝を取らせた;(《三國·6》).
〔陵丘〕 língqiū 〔名〕①大きな丘. ②後ろが高く、前が低い平らな丘.
〔陵时花〕 língshíhuā 〔名〕(植)＝'凌霄花'
〔陵替〕 língtì 〔動〕(書) ①(綱紀が)緩む, 廃れる;上下交替し、上の権威が衰え、士気があがらない. ②没落する. 衰微低落する. 〈家道～〉家業が没落する. 〈汉朝苗裔, 滥叨名爵, 伏睹朝廷～, …〉漢朝の末裔まつえいにて爵名をけがしておりますので、朝廷の衰微低落を目にするにつけ、…;(《三國·37》).
〔陵苕〕 língtiáo 〔名〕(植)＝'凌霄花'
〔陵削〕 língxiāo 〔動〕(林) (徐々に)落とす, 衰退させる, 崩す.
〔陵压〕 língyā (書)＝'凌压'
〔陵衍〕 língyǎn 〔名〕(書) 平坦な丘.
〔陵夷〕 língyí 〔動〕(書) だんだん衰える.
〔陵游〕 língyóu 〔名〕(植) リンドウ.
〔陵雨〕 língyǔ 〔名〕(書) 激しい雨. ＝'暴雨','凌雨'
〔陵园〕 língyuán 〔名〕霊園. 〔烈士～〕烈士霊園.

〔悛〕

líng 〔悛遽〕(língjù) 〔形〕(書) 驚き慌てて度を失うさま.

〔羚〕

líng (動) レイヨウ. カモシカ. 〈～羊〉同上.

〔羚牛〕 língniú 〔名〕(動) ターキン.
〔羚羊〕 língyáng 〔名〕→〔字解〕. 〔～挂角〕〔成〕カモシカは夜寝るとき、木の枝に角を掛けて身を守る. (喩) 1)詩の妙所のどこが巧みだと言えないほど巧みなこと. 2)捜す手がかりとしての跡のないたとえ;(《景德傳燈錄》). 〔～角〕カモシカの角;鎮痙ちんけい・解熱薬用.

〔聆〕

líng 承る. 聞く;敬語として. 〈～教〉お教えを拝聴する;書簡用語.

〔聆教〕 língjiào 〔動〕(書) (喩) →〔字解〕.
〔聆聆〕 línglíng 〔擬〕玉の鳴る音. 〔形〕だれの目にもはっきりとわかるさま.
〔聆取〕 língqǔ 〔動〕(書) 拝聴する. 〈你说的话, 我们～, 我们服从〉あなたの言うことを私たちは拝聴いたし、私たちは従います.
〔聆市面〕 líng shìmiàn 〔熟〕(方) 相場を聞いて情況を理解する.
〔聆听〕 língtīng 〔名〕(書) 拝聴する. 聞く. 〈～过首长的谆谆教导〉長官のねんごろな教えをお聞きしました. 〈焦氏轻轻走到右门口, ～一刻, 听不见什么〉焦氏は静かに門の右に歩いていって、しばらく聞いていたが、何も聞こえない.
〔聆悉〕 língxī 〔動〕(書) 聞いてわかる. 拝聴承知する.

〔菱〕(蔆)

líng ①ヒシ. ②ヒシの実. 〈～角〉同上.

〔菱白〕 língbái 〔名〕ヒシの芽.
〔菱荡〕 língdàng 〔名〕(方) ヒシを栽培する池や沼;(呉).
〔菱鲷〕 língdiāo 〔名〕(魚) ベニヒシダイ.
〔菱沸石〕 língfèishí 〔名〕(鉱) 菱沸石りょうふっせき.

[菱粉] língfěn 名 ヒシの実のデンプン. ヒシの実の粉. [～糕]ヒシの実のデンプンで作った'糕'.
[菱歌] línggē 名 ヒシの実を採る人の歌う歌.
[菱花] línghuā ＝'菱花镜' 名 昔の銅鏡上の模様. また鏡そのものも指す. 〈你击碎～〉あんたは鏡を打ってこなごなにした；(《元曲外・單刀會・4》).
[菱花米] línghuāmǐ 名 ヒシの実のむきみ.
[菱角] língjiǎo 名 方 こま. ＝'陀螺'；閩. ☞ 次項
[菱角] língjiao 名 ヒシの実. ヒシ. [～磨作鸡头] 諺 半世の苦労はヒシの実の角がとれて丸くなるほどである. ☞ 前項
[菱角菜] língjiaocài 名 食 ザーサイ. ＝'榨菜'
[菱角米] língjiaomǐ 名 ヒシの実のむきみ. ＝'菱花米'
[菱苦土] língkǔtǔ 名 鉱 マグネサイト. [～矿]菱苦土岩.
[菱镁矿] língměikuàng 名 鉱 菱苦土石. マグネサイト.
[菱锰矿] língměngkuàng 名 鉱 菱マンガン鉱.
[菱面体] língmiàntǐ 名 数 斜方六面体.
[菱实] língshí 名 ヒシの別名.
[菱锶矿] língsīkuàng 名 鉱 ストロンチウム鉱.
[菱塘] língtáng 名 ヒシ池；ヒシを栽培する池.
[菱铁矿] língtiěkuàng 名 鉱 シデライト.
[菱锌矿] língxīnkuàng 名 炭酸亜鉛鉱. 菱亜鉛鉱. カラミン；中医では'炉甘石'という.
[菱形] língxíng 名 数 ひし形. ダイアモンド. [～锉] 機 菱鑢. [～晶系] 物 菱面体晶系. [～孔] 機 ダイアモンド穴. [～体] 物 菱面体. [～天线] 通 ロンビック・アンテナ.
[菱叶枸杞] língyè gǒuqǐ 連 植 クコ.

[蛉]
líng ① ☞ '白蛉(子)' ② ☞ '螟蛉'

[崚]
líng(二) léng ① 形 山が高い. 書〈从那～～的路上, 跳着冲到山下来〉あの険しい道から跳びはねながら山の下へ向かって来た. ② [崚嶒] (língcéng) 形 1) 書 山の高いさま. 山の険しいさま. 〈往前一望, 见白石～, …〉前方をながめると, 白石が険しくそびえ立ち, …；(《紅樓夢・17》). 2) 性格が剛直である. 人の性格が剛直なことの形容. 〈风骨～〉品格が高く, 剛直である. 気性が剛直だ.

[棂](欞、櫺)
líng (～子) 名 窓の櫺子. 〈窗～(子)〉同上.
[棂床] língchuáng 名 手すりのあるベッド. 〈坐～上, 叹息良久〉手すりのあるベッドに座り, しばらくの間ため息をついていた.
[棂星门] língxīngmén ＝略 '棂星' 名 孔子廟の前の門の名.

[笭]
líng ① [笭箐] (língjīng) 名 小さなかご. ② [笭箵] (língxīng) 名 とった魚を入れるタケのかご. びく.

[翎]
líng ① (～儿) 名 鳥のつばさや尾の長い羽毛. 〈雁～〉ガンの羽. 〈孔雀～〉クジャクの羽. ② 名 矢の後部につけられた羽根飾り. ③ 名 昆虫の羽. ④ 名 (～子)清代, 礼冠の上につけられた羽根飾り；冠の上からクジャクの羽根を垂らしたもの. また'孔雀翎'ともいう. 末端に目の形をしたところがあり, 一つのものを'单眼', 二つのものを'双眼', 三つのものを'三眼', これのないものを'蓝翎'という. ＝'花翎', '蓝翎'
[翎花] línghuā 名 矢につけられた羽毛.
[翎毛(儿)] língmáo(r) 名 ① 羽毛. 鳥の翼. あるいはしっぽの長い羽. 〈只有水鸟刷洗～的声音断断续续传来〉水鳥の羽を洗う音だけが断続的に聞こえてくる. ② 美 鳥獣が題材の中国画.
[翎扇] língshàn 名 羽根うちわ；鳥の羽根で作った扇子. ＝'羽扇'
[翎子] língzi 名 ① 清代官吏の礼帽に飾りとしてつけたクジャクの羽根. ② 戯曲中で武将が帽子・かぶとに挿すキジの尾. ③ 鳥の羽.

[舲]
líng ① やかた船. 窓のついた船. 窓のある船. ② 名 姓.

[棱(三)](稜)
líng [穆棱] (Mùlíng) 名 県名；黒竜江省. // (一) léng, (三) lēng

[輘]
líng 車輪が物をひく.
[輘轹] línglì 動 互いにすれあう. 喩 侵害する. ＝'凌轹', '轥轹', '躏轹' 〈～宗室〉宗室を侵害する.

[零](*零)
líng ① 落ちる. 1) 植物が枯れて落ちる. 〈～落〉☞ 語彙. 2) 液体がこぼれ落ちる. 〈感激涕～〉感激のあまり涙がこぼれる. ② (～儿) 名 はした. 端数；ある単位未満の数. 〈年纪已经八十有～〉齢はすでに80有余. 〈总数一百挂～儿〉総数100とちょっと. 〈十块钱全买了书, 只剩了点儿～儿〉10'元'全部本を買ってしまい, 小銭が少々残っただけ. ③ 形 まとまっていない. こまごました；不定. ↔ '整' 〈～售〉☞ 語彙. 〈～活儿〉こまごました仕事. 雑用. 雑事. 〈～存整取〉☞ 語彙. 〈～敲碎打〉☞ 語彙. ④ 数 1) 数字のゼロ. 〈五减五等于～〉5ひく5は0. 〈我在这方面的知识等于～〉私のこの方面の知識はゼロに等しい. 2) 数の空位. a. 末位がゼロ；書面語では'0'と表記する. 口頭語では年号, 番号以外には言わない. 〈40斤〉40'斤'(口頭語では'四十斤'). 〈一九八〇年 yī jiǔ bā líng nián〉1980年. 〈车号3850 sān bā wǔ líng〉車両ナンバー3850. b. 数けたの数の中の空位. 書面語では空位の数だけ'0'を書くが, 口頭語では空位がいくつあっても, '零'を一度いうだけでよい. 〈108－一百～八〉〈1008－一千～八〉〈10008－一万～八〉〈10080－一万～八十〉. c. 重さ, 長さ, 時間, 年齢を表す場合, 間に空位がなくても'零'を用いることができ, 端数を強調するようになる. 〈二十斤～一两〉20'斤'と1'两'. 〈一斤～一两〉1'斤'1'两'；＝'一斤一两'. 〈一个月～一天〉1か月と1日. 〈一岁～五个月〉1歳5か月；＝'一岁五个月'. '半'の前では'零'を用いない. 〈十斤半〉10'斤'半；×'十斤～半'. 〈一年半〉1年半；×'一年～半'. 3) ある計器の計算起点としての零. 〈最高气温摄氏～上十度, 最低气温摄氏～下四度〉最高気温摂氏10度, 最低気温摂氏零下4度. 〈六十一次京昆直快～点二十分开车〉61便北京昆明間直通急行列車は0時20分に発車する. ⑤ 動 方 つけ加える；北京. 〈再～上点儿别的吃的〉別の食べ物をもう少し足しなさい. ⑥ 形 方 こまごましている. ばらばらである；北京. 〈花～了〉こまごまと遣ってしまった. 〈这菜是就饭的, 别～着吃〉この料理は御飯のおかずだから, 間食に食べてはいけません. ⑦ 名 姓.
[零败] língbài 動 没落する. 衰える. 〈想着家业～, 偏又高兴给宝玉做生日, …〉家運が衰えているのを考えながらも, わざわざ宝玉のために誕生祝いしたがる, …；(《紅樓夢・108》).
[零备件] língbèijiàn 名 予備の部品.
[零标高] língbiāogāo 名 機 零レベル.
[零布] língbù 名 旧 布の切れはし；人が使い残したもの. 人に見捨てられたもの. 喩 妓女を例えていう.
[零部件] língbùjiàn 名 部品と付属部品. スペアーとパーツ.
[零差] língchā 名 通 ホモダイン.
[零吃(儿)] língchī(r) ＝'零食'；俗語. 〈村口的小铺是唯一的买卖, 可是也不卖～〉村の入り口の小さな店がただ一つの商店だが, しかし軽食は売っていない.
[零磁偏线] língcípiānxiàn 名 機 無方位角線.
[零存整取] líng cún zhěng qǔ 成 少しずつ蓄えてまとめて取る. 連 (língcún zhěngqǔ) 商 積立貯金. ＝'零存整下', '零存整下存款'
[零打] língdǎ 動 酒・油・酢などをはかり買いする；一瓶・一かめでなく.
[零打碎敲] líng dǎ suì qiāo ＝'零敲碎打'
[零打牙] líng dǎyá 熟 方 間食をしてひまつぶしをする. 気晴らしに少しずつ食べる；東北. 〈给你买点儿瓜子, 留着消遣～！〉'瓜子'を買ってあげるから, もっていて気晴らしに食べなさい.
[零打印子] líng dǎ yìnzi 熟 方 ばらばらに支出する；北京. 〈那些钱都～了〉あの金は全部なしくずしに遣ってしまった.
[零担] língdān 名 小口の貨物；重量が軽く体積が小さい.
[零担车] língdānchē 名 小口貨物列車.
[零担货] língdānhuò ＝'零担货物' 名 貿 小口貨物. 小荷物. ＝'零批货' [～运量]小荷物輸送量.
[零蛋] língdàn 名 ゼロ；0を指す. アラビア数字0が卵に似ているから. 〈他考数学得了两回～〉彼は数学の試験で2度も零点を取った.
[零刀] língdāo 名 刃物を何回にも細かく用いること；旧・俗. 〈～切〉何回にも切る.
[零地址] língdìzhǐ 名 機 ゼロ・アドレス.
[零点] língdiǎn 名 ① 午前12時. 零時. ② 電 機 基点. 零位点. [～电容]零点容量. [～电阻]零点抵抗. [～校正]零位補正. [～接地]中性点接地. [～能量]零点エネルギー. [～偏移]零点オフセット. 零点シフト. ゼロ・ドリフト. [～漂移]零点移動. 零点変動. ゼロ・ドリフト. [～设置]零点リセット. [～调整]ゼロ点調整. [～移动]零点シフト. [～振动]零点振動. [～指示器]ゼロ・インディケーター.
[零电路] língdiànlù 名 電 ナル回路.
[零电平] língdiànpíng 名 電 零レベル.
[零电势] língdiànshì 名 電 零ポテンシャル.
[零电阻] língdiànzǔ 名 電 零点抵抗.
[零丁] língdīng 形 ① 孤独なさま. ＝'伶仃', '伶丁' [～孤苦] [孤苦～] 成 孤独で頼るところのないさま. ② 病気などのために弱々しく見えるさま. 名 書 尋ね人のはり紙. 人をさがすときのはり紙. ＝'令丁' 〈前后有失儿女者, ～有数十〉前後して娘・息子を失った者が, 尋ね人のはり紙を数十枚出している；(《齊諧記》).
[零度] língdù 名 零度.
[零泽] língduó ＝'零铎' 名 方 つらら. ＝'冰锥儿'；閩.
[零分(儿)] língfēn(r) 名 ① (試験などの)零点. ② 体 ラブ；テニス.
[零工] línggōng 名 ① 臨時雇い(の仕事). 〈打～〉臨時雇いになる. ② 臨時雇い. 臨時労働者. 小作人.
[零光蛋] língguāngdàn 方 ＝'零蛋'；四川.
[零花] línghuā 動 (お金を)こまごまと遣う, ちょっとした買い物をする, 小出しにして遣う. 〈这点儿钱, 你留着～吧！〉このお金は, きみがとっておいて, 小遣いにしなさい. 名 小遣銭. 〈他向大嫂要了点儿～〉彼は兄嫁に小遣いを少しねだった. [～费]雑費. 小遣い. [～钱]こまごまとした支出に遣うお金. 小遣銭. 例〈小鸡子下的蛋, 卖了赚个～呗, 大富大贵不了〉ニワトリの産んだ卵を売って小遣いにしているだけだ, たいしたことはない. 例〈在家里编篮

子, 换点～〉家でかごを編み、こまごまとした物を買うお金に換える.

〔零花儿〕línghuār〔名〕小遣銭. ポケットマネー；俗語. 〈妈妈给他一块钱做～〉お母さんは彼に小遣いとして1'元'与える. 〈向她索要每天的～〉彼女に毎日のお小遣いをもらう.

〔零化子〕línghuàzǐ〔名〕㊥零化群.

〔零还〕línghuán〔動〕なしくずしに返す.

〔零换儿〕línghuànr〔動〕(金を)細かく遣う；大口でなく小口に.

〔零活儿〕línghuór〔名〕☞〔匡解〕④. 〈重活儿他干不了, 做点～还行〉大きな仕事は彼には無理だ、こまごました仕事ならまあいいが.

〔零货(儿)〕línghuò(r)〔名〕①雑貨. 〔～铺〕雑貨店. ②ばらの品物. まとまっていない商品.

〔零唧咕〕língjīgu〔動〕小出しに使う. 少しずつする. つまみ食いする. ばらばらに行う. 〈今儿这个要求, 明儿那个要求, 我真受不了这么～〉今日はこの要求、明日はあの要求と、こんなにばらばらでは私はほんとうにたまらない.

〔零几几(的)〕língjījī(de)〔形〕ちびりちびりするさま. わずかなさま. まとまっていないさま.

〔零激激(的)〕língjījī(de)〔形〕㊀少しも力を入れないさま；〔北京〕. 〈使点儿劲, 别跟新媳妇儿放屁似的, ～！〉少し力を入れなさい、花嫁のおならみたいではいけない. すかしっぺのように.

〔零级〕língjí〔名〕風力0. ＝'无风'

〔零级能量〕língjí néngliàng〔連〕㊥零点エネルギー.

〔零假设〕língjiǎshè〔名〕㊥ゼロ仮説.

〔零价〕língjià〔名〕㊥ゼロ価.

〔零缣〕língjiān〔名〕布のきれはし.

〔零剪〕língjiǎn〔動〕(まとまった布地をはさみで切って)小口にする. 転㊀反物を切り売りする.

〔零件(儿)〕língjiàn(r)〔名〕①㊥部分品. 部品. パート. パーツ. 単一部品. 取付品. 機素. 金具. ジョブ. デテール. (消耗しあるいは常時交換を要する)部品；ねじのようなもの. ＝'另件'〔～图〕詳細図. 〔纺织机～〕紡織機部品. ②付属品. ＝'附件' ③身体の各部分；俗語.

〔零角角儿〕língjiǎojiǎor〔名〕㊀小銭；'角票''分票'をいう；〔四川〕. 〈换点～给我〉少し細かいのと換えてくれ.

〔零校准〕língjiàozhǔn〔名〕㊥零位調整.

〔零揪儿〕língjiūr〔動〕㊀ばらばらに食べる. つまみ食いする；〔北京〕. 〈剩下几块饼都让孩子给～了〉残ったいくつかの'饼'はみな子どもに一つ二つと食べられちゃった.

〔零矩阵〕língjǔzhèn〔名〕㊥零行列.

〔零泪〕línglèi〔動〕㊀涙を流す. 落涙する. 〔～如丝〕とめどもなく涙を流す. 例〈然若喜若悲, ～〉しかし喜ぶようでもあり悲しむようでもあり、あとからあとから涙を流し続けた；(《柳毅》).

〔零利〕línglì〔形〕㊀さっぱりしている. 爽快である. ＝'伶利'〈你们两口得～〉きみたち夫婦はさっぱりした気分になれる；(《清平·快嘴》).

〔零里八敲〕línglibāqiāo㊀lílibāqiāo〔形〕㊀こまごまとしているさま；〔北京〕. 〈要整装点儿的, 不要这～的〉そろっているのが欲しい、このばらのはいらない.

〔零里八星〕línglibāxīng〔形〕㊀わずかなさま. こまごましているさま；〔山西〕. 〈为了叫他手底早点能～积存个, …〉彼の手もとに早くわずかな蓄えでもできるようにするために, ….

〔零料〕língliào〔名〕(材料の)半ぱもの. 少量でばらばらの原材料.

〔零陵香〕línglíngxiāng〔名〕㊥レイリョウコウ；香草の名. ＝'佩兰'、'铃铃香'

〔零零碎碎〕línglingsuìsuì〔形〕'零碎'の変化形. 〔名〕㊀こまごました物·事；〔例〕.

〔零乱〕língluàn ＝'凌乱'〈整理～的书〉散らばっている本を片づける. 〈大磐石在涧中～〉大きな石が谷川にごろごろしている.

〔零落〕língluò〔動〕①(花や葉が)枯れ落ちる. 〈草木～〉草木が枯れ落葉する. 〈渐残红～胭脂颜色〉しだいに散りがての花は臙脂の色を散らす；(《京本·12》). ②(物事が)廃れる, 衰微する, 零落する. 落ちぶれる. 〈一片凄凉～的景象〉一面の物寂しく廃れ果てたありさま. 〈在他伯父的那个～的家里, 他什么时候可以不感到寂寞呢？〉彼の伯父のあの衰微した家で、彼はいつ寂しさを感じないでいられようか. 〈未及一年, ～皆尽〉1年たたないうちに零落してほとんど姿を消した；(《冤魂志》). 〔形〕①とぎれとぎれでまとまっていない. ばらばらである. まばらである. 〔例〕〈～的枪声此起彼伏〉ばらばらと銃声がそこここから起こる. 〈～的枪声仍不时传来〉とぎれとぎれの銃声がまだしょっちゅう聞こえてくる. 〈村庄零零落落地散布在河边上〉村はぽつんぽつんと川の岸に散在している. 〔～不齐〕ばらばらでふぞろいである. 例〈大家回到原处, ～地叫〉みなもとの所に戻ったが, ばらばらに口々に叫んでいる. 〔～不全〕ばらばらで完全でない. ばらばらで不ぞろいである. 例〈上面还带着一排～的牙齿〉上には一並びのまばらな歯がついている；(《鲁·呐·白》). 例〈一嘴～的牙〉抜け落ちて不ぞろいな歯；(《兒女·37》). ②㊀離散している. 〈既出, 亲旧～〉出てみると親戚旧知は離散していた；(《幽明録》). ③㊀乱雑である. 〈等至三更前后, 香残烛尽, 杯盘～〉3'更'ごろになると線香やろうそくも尽き、杯や皿は散らかったままでした；(《古今·24》).

〔零买〕língmǎi〔動〕小口に買う. ばら買いする. 少しずつ買う.

〔零卖〕língmài〔動〕①小売りする. ②切り売りする. ばら売りする. 一つ売り、あるいは分け売りする.

〔零能级〕língnéngjí〔名〕㊥零エネルギー準位.

〔零盘〕língpán〔動〕㊀間食する；〔東北〕. 〈小平～这毛病得给她板过来！〉小平の間食するくせは彼女のためになおさなければいけない.

〔零配件〕língpèijiàn〔名〕部品と付属品. 〈自行车的～市场上缺货〉自転車の部品と付属品は市場で品不足である.

〔零批〕língpī〔名〕㊥分割. 〔～货〕＝'零担货'〔～交货〕分割荷渡し.

〔零偏压〕língpiānyā〔名〕㊥ゼロ·バイアス. 〔～电流〕中立点バイアス電流.

〔零票子〕língpiàozi〔名〕小額の紙幣.

〔零七八碎(儿)〕líng qī bā suì(r)〔成〕①こまごまとしているさま. まとまっていないさま. 〈～的东西放满了一屋子〉こまごましたものが部屋じゅういっぱいに置いてある. 〈我叫～的事儿缠住了, 老是不得闲〉私はこまごました事に身をしばられて、いつも暇がない. 〈他把～的东西都收拾整齐了〉彼はこまごました物をみな片づけた. 〈他整天忙于～的事情〉彼は一日じゅうこまごましたことに追われている. 〈你老要的一样不少, ～的都在纸箱子里〉あなたがほしいのは全部そろっている、こまごましているのは紙箱の中にあります. ②(多く儿化して)ばらばらで何のつながりもない事. 〈干些～儿〉あれこれのことをする. 〈桌上放着好些书和他喜欢的～儿〉机の上にはたくさんの書物と彼の気に入りのこまごました物が置いてある. 〈整天忙些个～儿〉一日じゅうこまごましたことに追われている.

〔零七杂八〕líng qī zá bā〔成〕こまごましてごたごたしている. 〈身上还出这些～的小东西！〉体からこれらこまごました小さいものを出した.

〔零气〕língqì〔名〕㊀休みなく受ける虐待. 〈何必受这些～, 不如一死, …〉何もこんな休みない冷たい仕打ちを受けるに及ぶまい、いっそ死んだ方がました, …；(《紅樓夢·69》).

〔零钱〕língqián〔名〕①小銭；'角''分'など. 〈把～再打入竹筒去〉小銭をまたタケ筒の中に戻しました；(《清平·楊溫》). ②つり銭. ＝'找头' ③小遣銭. 〈我不抽烟, 也不喝酒, 一个月花不了多少～〉私はたばこも吸わないし酒も飲まないから、1か月でいくらも小遣いを遣わない. ④㊀(使用人や給仕の臨時の)こまごました収入. チップ.

〔零敲碎打〕líng qiāo suì dǎ〔成〕(計画もせず)こまごまと断続的に物事を処理する. ばらばらにやる. まとまりのないやり方をする. こまごましたことに使う. (わずかずつの時間を利用して)とぎれとぎれに仕事を続けてゆく. ＝'零打碎敲'〈～地在那里做〉あれやこれやと手当たりしだいにやっている. 〈这么一点儿活儿, 不需要整段时间干, 茶余饭后, ～就干完了〉こんな少しの仕事なら、まとまった時間はいらない, わずかなくつろぎの時間にとぎれとぎれながらやって、やり終えられる.

〔零倾角〕língqīngjiǎo〔名〕㊥カスター無し.

〔零儿〕língr〔名〕①＝'零钱' ②端数. ③㊀はした. 〈你把那小盆给我一个, 就算折了欠我的～罢〉その小さい鉢を私に一つくれたら、私から借りたはしたを帳消しにしよう；(《三俠·5》).

〔零散〕língsan㊀língsǎn〔形〕分散している. 散らばっている. まとまっていない. ばらばらである. 〔例〕〈～不全〉別々になってそろわない. 〈～的土地〉零細な土地. 〈～的材料已经归并在一起〉ばらばらになっていた材料がもう一つにまとめられた. 〈桌子上～地放着几本书〉テーブルにはばらばらに何冊かの本が置いてある. 〈二十多户人家零零散散地分布在几个山沟里〉20戸余りの人家が幾つかの山あいに点在している.

〔零上〕língshàng〔名〕零度以上.

〔零舍〕língshě〔形〕㊀特別である；〔閩〕.

〔零声母〕língshēngmǔ〔名〕㊥a,o,e,i,u,ü などの母音で始まる音節；'爱 ài''鹅 é''藕 ǒu''烟 iān(yān)''弯 uān(wān)''远 üǎn(yuǎn)'など.

〔零食〕língshí〔名〕間食. おやつ. 〈不吃～〉間食をしない. 〈小孩好吃～〉子どもは間食が好きだ. 〈买一点～给那吵着的顽皮的娃娃〉やかましくしているやんちゃな子どもにお菓子を買ってあげた.

〔零售〕língshòu〔動〕小売りする. 〈～粮食〉食糧を小売りする. 〔名〕小売り. 〈～起点〉小売りの最低量. 小売りの最低金額. 〔～店〕小売店. 〔～额〕小売金額. 〔～公司〕販売公社. 〔～价〕〔～价格〕小売価格. 小売値段. ＝'零价'〔～流通费用〕小売業の流通費. 〔～毛利〕㊥小売グロス·マージン. 〔～商〕小売商. 〔～商店〕小売店. 〔～商品流转〕小売商品流通. 〔～摊〕小売店；多く露店式の. 〔～物价〕小売物価. 〔～指数〕小売物価指数. 〔～营业税〕小売業の事業税.

〔零数(儿)〕língshù(r)〔名〕①端数. はした. 余り. 残余. ＝'另数'〈将～抹去〉端数切り捨て. ②㊥分数.

〔零碎〕língsuì〔形〕こまごましている. ばらばらである. こまかい. 〔例〕〈～活(儿)〉こまごました仕事. 〈～东西〉こまごましたもの. 〈～

布头〉端ぎれ. 〈～用〉こまごました用事. 〈～物件〉こまごました物. 〈～卖〉少量ずつばら売りする. 〈这些材料零零碎碎, 用处不大〉これらの材料はこまごましていて、たいした使いみちがない. [～包儿]こまごました包みや袋. (例)〈大小匣子以至～都有〉大小の箱から包みや袋などこまごまとしたものまでなんでもある；(《兒女·31》). [～钱](方)小銭；'角''分'などの. (例)〈你带点儿～, 谨防买菜找不开〉細かいのを持っていけ、野菜を買ってつりが出せないことがないように. 〔名〕(方)① こまごました物·事；〔呉〕. ② おやつ. 間食. ＝'零食'；〔呉〕. 〈吃～〉おやつを食べる. [～伯伯]子どもを指す；子どもはおやつが好きなのでいう. ③ 小銭；'角'や'分'の単位のお金；〔呉〕. 〈拾块头用起来不方便, 顶好兑做～〉10'元'では遣うのに不便だから、小銭に換えるのがいちばんだ.

[零碎儿] língsuìr 〔名〕① こまごました物. こまごました事物·事柄. 日常のこまごました品物. 〈他在拾掇～〉彼はこまごました物を片づけている. 〈在这儿卖～〉ここでこまごましたものを売っている. 〈赚个几个活钱买～〉副収入をかせいで、日常のこまごましたものを買う. 〈他把小凳上的～一样一样的拿起来瞧, 有的在手中颠一颠〉彼女は腰かけの上のこまごましたものを一つ一つ手にとってよく見て、あるものは手の中でひっくりかえしてみたりした. ② (方)使い走りをする人；〔北京〕. 〈他在戏馆里当～〉彼は劇場で雑用係をしている. ③ (方)ささいなこと. まっとうでないこと；〔天津〕. 〈说正题儿, 别来这么多～〉まっとうなことを話しなさい、枝葉のことを余計にしゃべらないで.

[零涕] língtì 〔動〕(書)涙を流す. [感激～]感激して涙を流す. ＝'感激涕零'

[零替] língtì (書)＝'零落' 〈不幸父母早丧, 愈加～〉不幸にも両親は早くに亡くなり、ますます落ちぶれていった；(《醒世·7》).

[零头(儿)] língtóu(r) (又) língtou(r) 〔名〕① 端数. 余り. ＝'零数', '尾数', '小数部分' 〈整五元, 没有～〉ちょうど5'元'で、端数なし. 〈除掉～不算〉端数を除く. 端数を計算しない. 〈他们硬要除～〉彼らはどうしても端数をまけさせようとした. 〈一万元加一个～〉1万'元'とはした. 〈一盒装二十个, 装了六盒, 还剩下这点儿～〉一つの箱に20入れて、6箱作って、まだこれだけ余りが出る. ②(衣服一着分に足りぬ)布切れ. 端切れ. [～布](布の)切れ端. 端切れ. ③ (紡)端物はもの. はんぱもの. ④ (方)小銭；〔閩〕. 〈～有哦？〉細かいお金を持っているか. ⑤ (方)細かい部分；〔閩〕. 〈搿块～布卖拨我算勒〉この布地を私に売ってくれればよい.

[零头巴什] língtóubāshí 〔形〕(方)こまごましている；〔東北〕. ＝'零头巴脑儿'

[零头碎脑] língtóu suìnǎo 〔連〕(方)こまごました道具；裁縫用具など.

[零吐出量] língtǔchūliàng 〔名〕(機)零吐出量.

[零位] língwèi ＝'零位置' 〔名〕(機)零位. 零位置. [～点]零位点. [～法]零位法. [～校验器]ゼロ·チェッカー. [～偏移]零点移動. 零点変動. 零ドリフト. [～调整]ゼロ·セッティング. ゼロ調整. [～线]ゼロ·ライン. [～指示器]ゼロ·インディケーター.

[零隙] língxì 〔名〕(機)ゼロ·クリアランス.

[零系数] língxìshù 〔名〕(数)ゼロ係数；代数式や方程式の.

[零下] língxià 〔名〕零下. 氷点下；〔不定〕. 〈～十度〉零下10度. [～处理](機)零下処理. [～淬火](機)コールド·クェンチ. [～降温](機)サブゼロ冷却. [～温度](機)サブゼロ温度.

[零线] língxiàn 〔名〕(電)零線.

[零相] língxiàng 〔名〕(電)零相. [～序电抗]零相リアクタンス. ＝'零序电抗'

[零向量] língxiàngliàng 〔名〕(数)零ベクトル.

[零削] língxiāo 〔動〕ばらばらに削りとる.

[零星] língxīng 〔形〕① ばらばらな. わずかな. 少量の；〔不定〕. (畳)〈～材料〉ばらばらな材料. 〈～土地〉わずかな土地. 〈～开着花儿〉ぽつりぽつりと花が咲いている. 〈全是～的日用必需品〉すべてこまごました日用の必需品だった. 〈我只听到一些零零星星的消息〉私はただ少しばかりの断片的な消息を耳にしたにすぎない. 〈暴风雨过去了, 但还在零零星星地下着小雨〉暴風雨が過ぎたが、まだばらばらと雨が降っている. 〈看到粘在碗边的～的饭粒, 他觉得一阵心酸〉茶わんのあちこちについているわずかな御飯つぶを見ると、悲しい気持ちになった. 〈在我走到南门大街的时候, 还可以看见一些～的变兵〉私が南門大街まで歩いて行くと、わずかの反乱兵の姿が見られた. [～地]零細な土地. 零細な田畑. [～东西]こまごました物. [～购置费](経)細かい物を購入する費用. [～股票]端株. [～货混装运输]グルーペイジ. [～货物]小口貨物. [～落索](方)ばらばらなさま. ＝'七零八落'；〔呉〕. [～买卖]小口取り引き. [～小雨](気)少量の雨. [～杂项费用](貿)小口諸雑費. 小額雑項目費用. ② 分散的な；〔不定〕. 〈～的枪声〉散発的な銃声. 〈草丛中间零零星星地点缀着一些小红花〉草むらにぽつんぽつんと小さな赤い花が彩りを添えている. 〈是从故纸堆中～地拾来的〉反古ほごの中から断片的にひろってきたのだ.

[零形态] língxíngtài 〔名〕(語)ゼロ形態.

[零修碎补] língxiū suìbǔ 〔連〕小さな修理とちょっとした修繕. あれこれの補修.

[零序] língxù 〔名〕(電)零相. ＝'零相' [～电抗]零相リアクタンス. [～分量]零相分.

[零讯] língxùn 〔名〕雑報. こまごまとしたニュース；雑誌や新聞などの囲み記事の名称.

[零抑止] língyìzhǐ 〔名〕(機)ゼロ抑制.

[零因子] língyīnzǐ 〔名〕(機)零因子.

[零用] língyòng 〔動〕こまごまと(金を)遣う. 〈十块钱交伙食费, 五块钱～〉10'元'は食費として渡し、5'元'は雑費に遣う. 〔名〕ポケット·マネー. 雑用に遣うお金. 小遣銭. こまごまと遣うお金. 〈每天可得两分钱作～〉毎日小遣銭として2'分'もらった. [～钱]小遣銭. こまごました物に遣う金. (例)〈有时也向妈、向我要一点儿～〉ある時にはお母さんや僕に小遣銭を無心します. (例)〈你们的～也不多, 我不好意思破费你们〉あなたたちのお小遣いも多くないし、あなたたちにお金を遣わせるのは気が重い.

[零余者] língyúzhě 〔名〕余計もの.

[零余子] língyúzi 〔名〕ぬかご. むかご. [～虎耳草](植)ムカゴユキノシタ. [～景天](植)コモチマンネングサ. [～人参(shēn)](植)ウイキョウ.

[零雨] língyǔ 〔名〕(書)そぼふる雨. 小雨. しとしと降る雨.

[零杂(儿)] língzá(r) 〔名〕こまごました品物.

[零杂儿] língzár 〔名〕(方)① こまごました雑務·仕事；〔北京〕. 〈家里这些～就干不完〉家の中のこういった雑事はきりがない. [打～]こまごまとした雑務をする. ② こまごましたもの. がらくた. 〈快把那些～收拾起来！〉はやくあのこまごましたものを片づけなさい.

[零錾] língzàn 〔動〕(白)少しずつ彫っていく. 〈便有时～了将出来, 那圆处还看得出〉少しずつ彫っていくと、かの丸い所も見えてきます；(《二拍·20》).

[零帐] língzhàng 〔名〕こまごました勘定. 小口の勘定.

[零整储蓄集体户] língzhěng chǔxù jítǐhù 〔連〕(経)小口一括貯蓄グループ口座；中国の銀行の小口エージェントが経営する一種の貯蓄代理業務.

[零支] língzhī 〔動〕少しずつ借りる. 少しずつ貸す. 〈～了米麦无重数〉コメ·ムギを少しずつ貸したがそれは数えきれないほどだ；(《朝野新聲太平樂府》).

[零指数] língzhǐshù 〔名〕(数)ゼロ指数. ゼロ乗.

[零宗数] língzōngshù 〔名〕(機)ゼロ·アーギュメント.

[零嘴(儿)] língzuǐ(r) (方)＝'零食'；〔東北〕. 〈吃～〉間食をする. 〈小孩子吃～不好〉子どもが間食するのはよくない.

[零座] língzuò 〔名〕(人力車が)流しで拾うお客. 〈这是跑长趟的, 不愿拉～〉うちは遠距離専門で、流しで客を拾う商売はしたくない.

[铃]

líng ①(～儿)〔名〕鈴. ベル. 〈摇～上班〉ベルを合図に仕事につく. 〈按～〉ベルを押す. ② 鈴の形をしたもの. 〈哑～〉鉄亜鈴. 〈杠～〉ハードル. ③ ワタの実. 〈蕾～〉同上. ④ 鐘かね. ＝'钟' 〈掩耳盗～〉耳をふさいで鐘を盗む. ⑤〔名〕姓.

[铃蟾] língchán 〔名〕(動)スズガエル.

[铃虫] língchóng 〔名〕(昆)スズムシ. [～草](植)スズムシソウ.

[铃锤] língchuí ＝'铃舌'

[铃铛(儿)] língdang(r) 〔名〕鈴. [～胆]鈴の舌；揺れると鈴にぶつかって音が出る. [～果](植)スグリの実. [～儿麦](植)エンバク. [～寿星]子どもの帽子の縁や腕輪の装飾品；'星'は帽子の縁にあしらい、'铃'は腕輪につける. (転)小さな装飾品. [～心](方)揺れる鈴のように動揺して定まらない心；態度がぐらついてしっかりしないのを例える；〔江蘇〕. (例)〈我倒不怕解放军走, 就怕我们自己～〉私は解放軍が行ってしまうのを恐れない、むしろ私たち自身の動揺する心を恐れる. [～坠儿]鈴のさげ；鐘形の鈴中につるしてある長形の舌.

[铃铎] língduó 〔名〕① 家畜の首につける鈴. ② 寺院などの屋根の四隅につるす小さい風鈴·鈴. 〈被风吹得～响〉風に吹かれて鈴が鳴った；(《水滸·6》).

[铃阁] línggé 〔名〕(書)将帥あるいは州·郡の長官の執務室.

[铃鼓] línggǔ 〔名〕(音)タンバリン.

[铃兰] línglán ＝'铃兰草' 〔名〕(植)スズラン. ＝'君影草', '草玉铃' [～花]スズランの花.

[铃铃] línglíng 〔名〕① リンリン；鈴の小児語. ② (方)小さな鈴；〔呉〕. ③ (方)道士の用いる鈴；〔呉〕.

[铃流调整] língliú tiáozhěng 〔連〕(機)信号制御.

[铃儿草] língrcǎo 〔名〕(植)ツリガネソウ.

[铃舌] língshé 〔名〕(機)クラッパー.

[铃声] língshēng 〔名〕① 鈴の音. ② ベルの音. 〈上课～响了〉始業のベルが鳴った.

[铃头] língtóu 〔名〕(白)取っ手の耳がある陶製の壺つぼ；'铃'は'瓴'の借字. 〈把碗、碟、～、杓子、水桶, 都抢过了〉お碗わん、皿、壺、杓子しゃく、水おけをみな奪い取ってしまった；(《水滸·6》).

[铃下] língxià 〔名〕① (書)長官·将帥の護衛の兵士. 従卒；護衛のためにお供をしている兵士. ② 将帥に対する敬称.

[铃下卒] língxiàzú 〔名〕(書)門卒. 〈有～, 着屐发缘, 如履平地〉門卒でげたを履いて登って、平地を行くような者がいた；(《小說》).

[铃医] língyī 〔名〕(旧)民間医者. 流しの医者；町や村をまわり、鈴を鳴らして来訪を告げた. ＝'走方医'

[铃鱼杆] língyúgān〔名〕植 トラノオスズカケ.
[铃语] língyǔ〔名〕書 風鈴の音.
[铃钟三七] língzhōngsānqī〔名〕植 キレンゲショウマ.
[铃子] língzi〔名〕方 鈴；南. [～香] 植 ジャコウソウ；シソ科.

[龄] **líng** ① 年齢. 〈学～〉学齢. ② 年数. 〈工～〉勤務年数. 〈党～〉在党年数.
[龄草] língcǎo〔名〕植 キクの異名.
[龄级] língjí〔名〕林 齢級. [～表]齢級表. [～分布]齢級分布.
[龄阶] língjiē〔名〕林 齢階.
[龄期] língqī〔名〕虫 脱皮と脱皮との中間形態；昆虫が幼虫時におこなう2度の脱皮の間の期間.

[绫] **líng** （～子）〔名〕紡 綸子. 綾絹. 絹で織った薄布. 紗. 絽；緞子の一種で、一般の緞子より薄い. 〈一会儿，福生捧着黄～子书套的《感应篇》来了〉まもなく福生が黄色い綸子の帙に入った《感応篇》をささげ持ってきた. 〈在白～底子上面画着一支插在烛台里的红烛〉白い綾絹の下地には、燭台に立てた一本の赤いろうそくの絵がかいてある.
[绫绢花] língjuànhuā〔名〕薄絹で作った造花.
[绫罗绸缎] líng luó chóu duàn〔連〕紡 ねり絹・薄絹・絹織物：上等な衣料の総称.
[绫形绞] língxíngjiǎo〔名〕紡 (ゴムの)アヤガセ.
[绫组织] língzǔzhī〔名〕紡 綾組織.

[蕶] **líng** ① 草が枯れ落ちる. ②[蕶苓香] (línglíngxiāng)〔名〕植 =‘零陵香’

[霝] **líng** 雨が降る；‘零’の本字.

[鼢] **líng** [鼩鼢] (jiōnglíng)〔名〕動 しまネズミ. =‘斑鼠’

[酃] **líng** ① 地名用字. [酃县] (Língxiàn)〔名〕地名；湖南省. ② [酃渌] (línglù)〔名〕美酒の名. =‘醽醁’ ③〔名〕姓.

[鲮] **líng** ① [鲮鲋] (línghuá)〔名〕魚 ニゴイ. コウライニゴイ. ② [鲮鱼] (língyú)〔名〕魚 1) 南方に産するニゴイの一種；広東省珠江産が有名. 2) 方 マボラ. ③ [鲮鲤] (línglǐ)〔名〕動 センザンコウ. =‘穿山甲’

[醽] **líng** [醽醁] [醽渌] (línglù)〔名〕書 美酒の名. =‘酃渌’

[麢] **líng** =‘羚’ 〈～羊〉(·yáng) レイヨウ. カモシカ.

[令㊁] **lǐng**〔量〕紙 印刷用紙500枚を1‘令’〔連〕とする. 〈～数〉(·shù) (紙の)連数. ‖ ㊀ lìng, ㊂ líng

[岭㊀]（嶺） **lǐng** ① 峰. 尾根. 山の頂上. 〈翻山越～〉山を越え峰を越える. ② 山脈. 〈秦～〉秦嶺. ③ 大庾嶺など五嶺を指す. 〈～南〉嶺南. ④〔名〕姓. ‖ ㊁ líng
[岭表] lǐngbiǎo〔名〕嶺南；広東省の地方をいう. =‘岭南’ 〈安庄县地接～，南通巴蜀〉安荘県は嶺南に接し、南は蜀に通じる；（《古今・19》）.
[岭南] lǐngnán〔名〕☞〔注解〕③. [～三家]清代の詩人、梁佩蘭・陳恭尹・屈大均の併称；みな広東南海の人なのでいう. [～帅]嶺南五府経略使をいう；経略使は辺境を守る軍事長官. 唐代は節度使が兼任することが多かった. 例〈～甲，贵游子也〉嶺南帥の某は風流の貴人であった；（《楊娼》）.
[岭外] lǐngwài〔名〕五嶺の外の地；今の広東の一部、広西の地をいう.

[领] **lǐng** ① 首. うなじ. 〈引～而望〉首を長くして待つ. ② (～子・儿)〔名〕襟. 〈翻～儿〉開襟. 〈没～的衬衫〉襟なしのシャツ. ③ (～儿・子)〔名〕(衣服の)襟. 首回り. ネック. 〈圆～儿〉丸首. 〈尖～儿〉Vネック. 〈哟！二嘎子那件小褂儿还没上～子呢！〉あれ、二嘎子の上着にまだ襟を付けてないわ. ④ 大綱. 要点. 物事のかなめ. 〈～袖〉国家・政治団体・大衆組織・軍隊などの高級指導者. ⑤〔動〕率いる. 引率する. 統べる. 〈他～着小孩子上公园去〉彼は子どもを連れて公園へ行く. 〈～兵收贼〉兵を率いて(海)賊を征伐しにいく；（《清平・風月相思》）. 〈至晚，清一来房中，～红莲回房去了〉晩になりますと、清一が部屋にやってまいりまして、紅蓮を連れて帰ってゆきました；（《清平・五戒禪師》）. ⑥ 治める. 管轄する. 領有する. 〈～海〉領海. 〈～空〉領空. ⑦〔動〕(上から支給されるものを)受け取る. (人や物を)引き取る. 取得する. 〈～工资〉給料を受け取る. 〈～失物〉遺失物を受け取る. 〈他上台把杯子～回来了〉彼は台に上り、カップをもらってもどってきた. 〈到幼儿园去～孩子〉幼稚園へ子どもを引き取りに行く. 〈从派出所把孩子～回来了〉派出所から子どもを引き取ってくる. ⑧ 受ける. 受け入れる. 〈～教〉☞〔語彙〕. 〈我不敢当面～她的盛情〉私は面と向かっては彼女の親切を受け入れられない. ⑨ 理解する. わかる. 〈～会〉☞〔語彙〕. ⑩〔動〕方 知る；京. 〈多出去走走，～～行情〉いろんな所をまわってみて、外の状況を知った方がいいと思う. ⑪〔量〕1) 衣服を数える. =‘件’ 〈一～青衫〉一着のふだん着. 〈一～蓑衣〉みの一着；（《醒世・14》）. 〈只得勉强着一～紫罗衫，…〉しかたなくいやいやながらも紫の薄絹の上着を着て、…；（《清平・簡貼》）. 〈身披一～锦袈裟，…〉身には錦の袈裟をまとい、…；（《清平・快嘴》）. 2) むしろ・すだれなどを数える. 〈一～席〉一枚のむしろ. 〈一～箔〉一枚のすだれ. ⑫〔応〕(厚情・好意を受け)ありがとう. ⑬〔動〕㊟ いただく. 召し上がる. 食べる. 〈多少总得～一点儿〉いくらかでも召し上がらなくてはいけません；（《兒女・21》）. ⑭〔名〕姓.
[领班] lǐng，bān〔動〕① 班・組を指導する. ② 芝居の一座を率いる. 〈只是不肯放下本业，原旧～〉ただ本業を捨てようとせず、元どおり一座を率いているのだ；（《紅樓夢・93》）. 〔名〕(lǐngbān) 機関・企業で組や班の指導をする人.
[领殡] lǐngbìn〔動〕(送葬の行列の先頭で)棺かつぎの男を指揮する.
[领兵] lǐng bīng〔連〕兵を率いる.
[领脖] lǐngbó〔名〕首. 〈还没想到是怎么回事，～又被一双手掐住了，掐得我两眼发花，…〉何事か思いいたらないうちに、首はまた両手でぎゅっとしめられ、両方の目から火花が散り、….
[领布] lǐngbù 方 =‘餐布’
[领操] lǐngcāo〔動〕体操の号令をかける. [～台]同上の人が立つ台.
[领茶] lǐng chá〔連〕㊟ お茶をいただく. 〈寒暄了几句，～而去〉時候のあいさつをし、お茶をいただいて帰ってしまった；（《兒女・23》）.
[领唱] lǐngchàng〔動〕歌う音頭をとる. (合唱のとき)歌唱をリードする. [～部] 音 歌い始めの独唱. [～者]合唱の音頭取り.
[领春木] lǐngchūnmù〔名〕植 フサザクラ；双子葉植物.
[领催] lǐngcuī〔名〕清代の官名；各旗営の佐領の下に数人の‘领催’を設け、旗兵の登記と俸給の支払い、受け取りを管轄する.
[领大] lǐngdà〔名〕襟の大きさ. 首回り.
[领带] lǐngdài〔動〕案内する. =‘带领’〔名〕ネクタイ. 〈一条～〉一本のネクタイ. 〈系～〉同上をむすぶ. [～别针] [～夹] [～卡]タイピン. ネクタイピン. ネクタイ留め.
[领单] lǐngdān〔名〕(物の)引換証, 引換券.
[领当] lǐngdàng〔動〕方 ぺてんにかかる. ぺてんにかける. =‘上当’；呉.
[领导] lǐngdǎo〔動〕(上の者が下の者を、進んでいる者が後れている者を、個人が大衆を)率先指導する. 〈～人民走向胜利〉人民の先に立って指導し勝利に導く. 〈～中国人民由一个胜利走向另一个胜利〉中国人民が一つの勝利からもう一つの勝利へと向かうのを指導する. 〔名〕① 指導. 〈～多头〉指導の多極化. [～班子] 1) 指導部. 指導グループ；指導的活動を担う活動者によって構成される、地区や単位の中心組織、各級行政機関の指導部など. 例〈从～退出〉指導部から抜ける. 2) 指導集団. [～方针]指導方針. [～分子]指導的立場にある人. [～岗位]指導的ポスト. [～工作]指導的活動. 指導の仕事. [～人员]指導要員. [～骨干]中核をなす指導者. 指導的幹部. 指導的な人物；一つの職場や組織で指導、率先の働きができる幹部、また一つの指導班の中で主要な働きをしている幹部もいう. [～核心]指導的中核；指導班の中で主要な人員. [～力量]指導力. [～路线]指導路線. [～权]指導権. ヘゲモニー. [～人]指導者. [～上]指導者側. [～同志]指導者. 指導的同志. [～小组]指導グループ. [～艺术]指導技術. 指導のテクニック. [～有方]指導が方途にかなっている. [～者]指導者. [～职务]指導職. 例〈～的终身制〉指導職の終身制. [～作用]指導的役割. ② 指導者. 〈～和群众相结合〉指導者と大衆がともに結びつく. 〈我们要相信组织，相信～〉我々は組織を信じ、指導者を信じなければならない. ③ 指導力. 〈有～地进行组织〉指導力をもって組織する. ④ 軍 統御. =‘统率’, ‘指挥’
[领到] lǐngdào〔動〕受け取る. 〈～汇款〉為替送金を受け取る. 〈～工资〉給料を受け取る.
[领道(儿)] lǐngdào(r)〔名〕① 案内者. ② 道案内. 〔連〕(lǐng dào(r)) 道案内する. 〈路不熟，找个人～〉道不案内なので、だれかに案内してもらおう.
[领地] lǐngdì〔名〕① (封建領主の)領地. ② 領土.
[领东] lǐngdōng〔動〕旧 店の出資者から店をゆだねられる. [～掌柜的]他からの出資によっている経営者. 〔名〕商店の支配人.
[领读] lǐngdú〔動〕① 喩 拝読する. ② 後について朗読させる. 後をつけて読ませる.
[领队] lǐng，duì〔動〕隊列を率いる. 〈～的一架敌机首先被击中〉編隊を率いていた1機の敵機がまず被弾した. 〔名〕(lǐngduì) ① 隊を率いる人. リーダー. 隊長. 引率者. ② (チームの)監督. マネージャー. ③ チームの主将.
[领干薪] lǐng gānxīn〔連〕名目だけで仕事をせず、給料をただ取りする.
[领港] lǐnggǎng〔動〕水先案内をする. [～船]水先船. 水先案内船. [～的]水先案内者. [～费]水先案内料. 水先料. [～师]水先案内. 水先案内人. 水先人. [～艇]水先案内船. [～员] 1) パイロット. 2) 水先案内人. 水先人. 〔名〕水先案内. パイロット.
[领高] lǐnggāo〔名〕襟の高さ.
[领工] lǐng，gōng〔動〕① 仕事を指図する. [～伙计] 旧 仕事の現場監督. 親方. ② 仕事を引き受ける. 〔名〕(lǐnggōng) ① 旧 小作取り立ての頭. ② 工事監督者.
[领钩(儿)] lǐnggōu(r)〔名〕(襟の部分をとめる)かぎホック.
[领褂] lǐngguà〔名〕方 チョッキ風の服. そでのない上着の一種. =‘坎肩(儿)’；四川, 湖.

[领海] lǐnghǎi〔名〕☞ 字解 ⑥；日語．[～权]領海権．

[领航] lǐngháng〔動〕船舶・飛行機の航行を導く．水先案内をする．＝'导航'［～保障］軍 航法保障．〔名〕① パイロット．［～图］交 パイロット・チャート．［～信号灯］機 パイロット・ライト．［～员］パイロット．水先案内人．② 航空管制員．［～员］ 1)フライト・オペレーター．（管制塔の)航空士． 2)軍 航法士．航法員．

[领号] lǐng, hào〔動〕番号を受領する．〈排队～〉列をつくり、番号札をもらう．［～员］劇場の座席案内人．

[领呼] lǐnghū〔動〕音頭をとる．〈～口号〉スローガンを叫ぶ音頭をとる．

[领蝴蝶鱼] lǐnghúdiéyú〔名〕魚 チョウチョウウオ．

[领花(儿)] lǐnghuā(r)〔名〕蝶ネクタイ．＝'领结'

[领回] lǐnghuí〔動〕①（預けたもの・落としたものなどを)受け取る．〈我到终点站，把落在车上的雨伞～了〉私は終点まで行き、車の中に置き忘れた雨傘を受け取ってきた．② 受け取って帰る．

[领会] lǐnghuì〔動〕① 理解に達する．会得する．体得する．得心がいく．自得する；多く他人の心意・文の意味などについて理性的な理解をすること．〈～意图〉意図を読みとる．〈～要点〉要点をのみ込む．〈～对方的心情〉相手の心を解する．〈自己～了的真理〉自得した真理．〈～文件的精神〉文献の精神をよく理解する．〈这文件精神，他已经～了〉この文献の精神は、彼はすでに理解した．〈～文章的大意〉文章のだいたいの意味がわかる．〈这点厚意我是能够～的〉この厚意は私はよく理解できた．〈他静静地躺在大天地中，～自然〉彼は静かに大きな天地の中に横たわり、自然を体に感じた．〈她～似的点头〉彼女は了解したかのようにうなずいた；（《魯・彷・傷》）．☞'领略' ② 書 遭遇する．際遇する．

[领魂车] lǐnghúnchē〔名〕旧俗で、出棺の儀式で、死者の魂を引き寄せるのに用いるからの車；棺の前を進む．＝'领魂轿'

[领魂纸] lǐnghúnzhǐ〔名〕死者にかたびらを着せてから燃やす紙；魂に行くべき方向をつけるため．

[领机] lǐngjī〔名〕機械担当者．

[领家(儿)] lǐngjiā(r)〔名〕旧 女子を買って妓女にして商売する人．女衒．妓楼の主人．［～妈妈］ 1)同上． 2)妓館の女主人．妓楼のおかみ．［～的］やり手ばば．＝'鸨母'

[领架儿] lǐngjiàr〔名〕方 チョッキ；四川．注 '领夹'とも書く．

[领江] lǐngjiāng〔動〕（長江・黄河などで航行を)案内する．〔名〕同上のことをする人．パイロット．

[领奖] lǐng, jiǎng〔動〕褒美をいただく．賞を受ける．受賞する．［～台］表彰台．

[领桨手] lǐngjiǎngshǒu〔名〕体 整調；ボート．

[领教] lǐng, jiào〔動〕① 人の教えを受けるときや、人の演技を鑑賞するときに言う丁寧な言葉．〈请你弹一个曲子，让我们～一下！〉どうか１曲ひいてくださって、私たちに勉強させてください．② 教えを請う．教わる．〈有点儿小事向您～！〉ちょっとあなたに教えていただきたいことがあるのですが．〈以后一定要来～〉これから必ず教えていただきにまいります．〈有心向他领个教〉彼に教えを請いたいと思っている．〈我还没～你老贵姓？〉私はまだあなたのお名前をうかがっておりませんが；（《三俠・24》）．〈秉中～而去〉秉中は教え(ここでは女性との密会の約束)をいただいて帰ってゆきました；（《清平・刎頸》）．③ 接触があって知っている；皮肉る意．〈这个队的一些人，我～过〉この隊の数人を私は存じています．応（人に教えをうけ)ありがとうございました．〈老先生说得很对，～～！〉先生のおっしゃるとおりです、お教えありがとうございました．

[领结] lǐngjié〔名〕蝶ネクタイ．

[领结胡] lǐngjiéhú〔名〕鼻ひげ；縦に２本垂れた；俗語．

[领解] lǐngjiě〔動〕わかる．理解する．〈无从～〉理解するすべがない．〈这个道理我～了〉その道理はわかった．☞ 次項

[领解] lǐngjiè〔動〕科挙で、郷試に合格する．☞ 前項

[领借] lǐngjiè〔動〕白 借りる．〈～颜俊些本钱，在家开个果子店营运过活〉顔俊からいくらか資金を借りて、自宅で果物店を開いて暮らしをたてていた；（《醒世・7》）．

[领巾] lǐngjīn〔名〕①（首に巻く)ネッカチーフ．［红～］ 1)赤いネッカチーフ． 2)少年先鋒隊員．ピオニール．② 古時、婦人の襟巻きを指した．

[领进] lǐngjìn〔動〕先導して入る．案内して入る．

[领静] lǐngjìng〔形〕方 心静かである．心にかかるものがない；天津．

[领军] lǐngjūn〔名〕書 官名；重要な軍事長官．〈谢仆射陶太常诣吴～〉謝僕射と陶太常が呉領軍を訪問した；（《俗說》）．

[领空] lǐngkōng〔名〕☞ 字解 ⑥；日語．〈保卫～〉領空を守る．〈侵犯～〉領空を侵犯する．［～权］領空権．☞ 次項

[领空] lǐngkòng〔動〕方 仲間がまず金を払ったり、まず教えを受けたりして、他人がまねをするよう誘いこむ；北京．☞ 前項

[领口] lǐngkǒu〔名〕① 襟回り．首回り．〈这件毛衣～太小〉このセーターは首回りが小さすぎる．〈～脏了，脱下来洗一洗〉襟の所が汚れたから、脱いでひと洗いしよう．② 襟の合わせ目．左右の襟の合わさる所．前襟もと．襟先．〈～上别着一个宝石别针〉襟の合わせ目を宝石をあしらったピンでとめてある．〈他穿一件衬衫，～敞开，袖子挽到肘上〉彼はカッターシャツを着て、襟もとを大きく開き、そではひじの所までまくりあげていた．〈她惊问道，就坐起来，把睡衣的～拉紧一点〉彼女はびっくりして尋ねると、座りなおし、パジャマの襟首をぎゅっと引き寄せた．

[领扣(子・儿)] lǐngkòu(zi・r)〔名〕襟ボタン．襟止め．衣服の襟に縫いつけたボタン．〈扣～〉同上をかける．

[领宽] lǐngkuān〔名〕カラーのサイズ．

[领款] lǐng, kuǎn〔動〕金を受け取る．金を受領する．〈他到银行～去了〉彼は銀行へ金を取りに行った．

[领路] lǐng, lù〔動〕道案内する．〈交通员在前面～〉連絡員が前に立って道案内する．〈让他～吧〉彼に道案内させなさい．〈找个人给～〉だれかに道案内してもらう．〈在前面领着路〉先に立って道案内する．〈领了一天路累了〉一日道案内をして疲れた．〈秦嵩打着灯笼在前面～〉秦嵩はちょうちんをさげて前に立って道案内をした．［～犬］体 指示犬；ハンティング．

[领陆] lǐnglù〔名〕領土としての陸地；境界以内の大陸の部分と島を含む．

[领略] lǐnglüè〔動〕①（体験・観察などで、あるいは試みて感性的に)理解する，会得する．（事物の情況を了解し、さらにその意義を)理解する．味わいを知る．（心の中で)悟るところがある．おおよその経験をしたことがある．〈～江南风味〉江南の独特の味わいを感じとる．〈无心～老张含有诗意的诟骂〉老張の詩意を含んだののしりの意味を味わう気がない．〈从那些东西形体颜色上～得到一点愉快〉そういった品物の形や色から愉快さを味わうことができた．〈在这儿我～一次有生以来的大惊愕〉ここで私は生まれて初めての大きな驚きを経験した．〈未～遍体温香，早已睹十分丰韵〉まだ体全体のぬくもりや香りはわからないが、まことにあでやかな姿態であると、とっくに見てとっている；（《警世・30》）．② 書 鑑賞する．

[领络] lǐngluo〔動〕指導する．教え導く．

[领门(儿)] lǐngmén(r)〔名〕胸ぐら．襟元．胸がらみ．胸づくし；衣服の襟が合わさる所．

[领命] lǐngmìng〔動〕命令や言い付けを受け取る；また命令を承知したというときに発する言葉．〈李保～〉李保は命を受け，承知しました；（《三俠・4》）．

[领纳] lǐngnà〔動〕受け取る．＝'领受'

[领诺] lǐngnuò〔動〕白 命令を受け取る．承諾する．承知する．〈这个请求希望能得你的～〉この請求はきみの承諾を得られるように希望する．〈群猴一个个～〉サルたちはだれもかれもが命令を聞き入れた；（《西遊・28》）．〈傅士仁慨然～，遂引十余骑，径投南郡招安糜芳〉傅士仁は慨然として承知し、十余騎を率いて南郡へ向かい、糜芳を味方に入れようとする；（《三國・75》）．

[领牌] lǐngpái〔動〕白 割り符を受け取る．〈凡有～回事的，…〉すべて割り符を受け取ったり、報告したりするのは、…；（《紅樓夢・14》）．

[领盘] lǐngpán〔動〕株主の出資を受け自分の責任で経営する．

[领盘儿] lǐngpánr〔名〕襟の汚れをさけるために付けるカラー代用のもの．

[领盆] lǐngpén〔動〕方 ① 感服する．感心する．なるほどと評価する．＝'佩服'；西．② 服従する．従う；西．

[领票] lǐng piào〔連〕鑑札・切符・切手などを受け取る．〔名〕(lǐngpiào)受取証．

[领凭] lǐngpíng〔動〕白 '部照'〔役人の(赴任)証明書〕を受け取る．〈凑巧同天引见，同时～〉ちょうど同じ日に引見され、同時に赴任証明書を受け取った；（《官場・19》）．

[领前防守] lǐngqián fángshǒu〔連〕体 オーバー・プレー；バスケット・ボール．

[领青] lǐngqīng〔名〕方 雇い人の中のリーダー．雇い人の先頭に立つ人；河北．〈他原是春儿的爹吴大印在这里当～的时候引进来的〉彼はもともと春児の父親の呉大印がここで雇い人の親分をやっていたときひき連れてきたのだ．

[领情] lǐng, qíng〔動〕敬 相手の贈り物や好意をありがたく受ける．人の好意に感謝する．（贈り物や好意を受けて)感謝する．〈同志们的好意，我十分～！〉みなさんの好意は私はたいへんありがたく思います．〈你帮了他，他也不领你的情〉きみが彼を助けても、彼はありがたいと思わない．〈可是你为他留脸，他不～〉しかしおまえさんが彼のために体面を保ってやっても、彼はありがたがりはしない．〈你的田契送给人家也没人～罢〉あなたの土地を人にあげても、もらう人がいないだろう．〈真划不来，我请客倒要领你的情啊！〉全く割りに合わない、私がおごってやったのに、恩に着せられたのでは．〈给你受了这么大的累还不～〉きみのためにこんな苦労をしたのに、まだこっちの気持ちをくんでくれないのか．〈你们可得领我个大情〉おまえたちはわしの親切に大いに感謝しなければならんぞ；（《兒女・31》）．

[领取] lǐngqǔ〔動〕（発給されたものを)受け取る．〈～护照〉パスポートを受け取る．〈～工资〉賃金を受け取る．〈～通行证〉通行証を受け取る．〈她们发完一处再回到觉新房里去～另外的〉彼女たちはひととおり手渡し終わると再び覚新の部屋にもどり、別のものを受け取った．〈对该样品经托中国对外贸易运输公司～〉右見本は中国対外貿易運輸公司へ受領を依頼しました．

[领圈] lǐngquān [名]服の襟あき.

[领赏] lǐng, shǎng [動]褒美・賞金を受け取る. 賞金をもらう. 受賞する. <见了真正赃物, 老汉方敢～>本物の盗品をみつけたら、私は賞金をいただくとしましょう;(«古今・36»).

[领事] lǐngshì [名]領事. [～裁判权]領事裁判権. [～发票]領事送り状. ='领事签证单', '领事签证发票' [～法]領事法. [～公证]領事証明. 領事証明書. [～馆]領事館. [～签证]領事証明. 領事証明書. [一单][一发票]領事送り状. [一费][一手续费]領事手数料. 領事査証料. [～证明发票]領事送り状.

[领示灯] lǐngshìdēng [名](機)パイロット・ライト.

[领示线] lǐngshìxiàn [名](機)パイロット・ワイヤー.

[领视继电器] lǐngshì jìdiànqì [連](電)パイロット・リレー.

[领收] lǐngshōu [動]受け取る. ='收受'

[领首] lǐngshǒu [名]指導者. <所以有小赵～, 他对于向同事们开玩笑的事无不参加>だから小趙を上司として、彼が同僚に向かって冗談を言うときにはそれに必ず加わった.

[领受] lǐngshòu [動](敬)お受けする;多くの人の好意を. <～指示>指示を受け取る. <～了人家的人情>他人の贈り物を受け取る. <他怀着激动的心情～了同志们的慰问>彼は感激の気持ちで同志たちの慰問を受けた. <我从心里感谢着我哥哥的心, 我～了>私は心からお兄さんの気持ちに感謝しており、受け取りました. <一个人生活到世界上来, 究竟不是只给与, 而不～的>一人の人間がこの世に暮らしているのは、結局のところ与えるだけで受けないということではないのだ.

[领属] lǐngshǔ [動]従属する. ='从属' [～关系]従属関係.

[领率] lǐngshuài [動]率いる. ='率领'

[领水] lǐngshuǐ [名]① 領水. ② 領海.

[领呔] lǐngtài [名](方)ネクタイ. ='领带';(広).

[领套] lǐngtào [名]① カラー. 襟;取り外せる. ② (方)襟巻き;(閩).

[领条儿] lǐngtiáor [名]① 中国服の襟あて. ② 受領証.

[领帖] lǐngtiě [名]葬儀に物品を受けた場合に出す礼状.

[领头] lǐngtóu [名](方)カラー. 襟;(閩).

[领头(儿)] lǐng, tóu(r) [動]リードする. 率いる. 先頭に立つ. 発起する;俗語. <队伍的前面, 一个旗手～>隊列の前には一人の旗手が先導する. <我领个头儿, 大家跟着一起唱!>私がリードをとりますから、みなさんあとについて一緒に歌ってください. <王剑虹就成了全校的～人物了>王剣虹はすぐに全校をリードする人物になっていた. <忽然所有的人不知由谁～, 全跪下去, 大声哭起来>突然すべての人がだれからとなく、全員ひざまずき、大声で泣き出した. [～人]陣頭指導者. リーダー.

[领土] lǐngtǔ [名]領土;日語. [～割让]領土の割譲. [～扩张]領土拡張. [～权]領土権. [～收复主义]民族統一主義. [～完整]領土の保全. [～主权]領土主権.

[领味] lǐngwèi [動]味わいがわかる. <我如今只用想像去～这些人生活的表面恣态, 却用过去一分经验, 接触着了这种人的素魂>私は今は想像でこれらの人たちの生活の表面的な姿かたちがわかるだけだが、過去の経験で、この手の人の魂にふれた.

[领窝儿] lǐngwōr [名]衣服の首回りの部分.

[领悟] lǐngwù ='领会①' <他终于～了其中的奥妙>彼はついにその深いところがわかった. <四太太王氏～似地对克安说>四号夫人の王氏は会得したように克安に言った.

[领物单] lǐngwùdān [名]受取状. 品物の引換券. ='领单'

[领洗] lǐng, xǐ [動](キリスト教で)洗礼を受ける. ='受洗'

[领系] lǐngxì [名]衣服の襟をつけるひも. <替你妹子提～>あんたの妹のためにきちんと服装を整えてやる;(«元曲・救風塵・1»).

[领先] lǐng, xiān [動]① 先頭をきる. リードする. 率いる. <取得了在世界上～的成绩>世界をリードする成績を収めた. <他迈开大步～登上了山顶>彼は大またで前進し先頭をきって頂上に登った. [～地位]リードする立場の地位. ② リードする. アヘッドする. <甲队～两分>甲チームが2点リードする. <前半场足球赛二比一, 北京队～>サッカーの前半の試合は2対1で北京チームがリードした. ③ 先に立って案内する. 先導する. 道先案内をする. [～者](体)ペース・メーカー;自動車レース. [名](lǐngxiān)(体)リード.

[领衔] lǐngxián [動]① 筆頭に署名する;共同で署名する文書にいちばん初めに名前を書く. <大家同意在声明上列名, 并推他～>みんなは声明文に連名することに同意し、彼をいちばん先頭に署名するように推した. <等正式誊录的时候, 再商量一下谁～好>正式に書くときに、だれを筆頭にするかを改めて相談すればよい. ②(lǐng, xián) 軍の階級を受ける. <领了少校衔>少佐の階級を受けた.

[领饷] lǐng, xiǎng [動](旧)給与を受け取る.

[领谢] lǐngxiè [動]受け取り感謝する. [～帖子]贈り物の謝礼兼受取状. (例)<写了个～, 送那人出去>受取の礼状を書いて、その人を送って出た;(«老殘・4»).

[领袖] lǐngxiù [名]① 襟とそで. ② 人の率いる能力のある模範的人物. [文坛～]文壇の領袖. 文壇の大御所. ③ 国家・政党・大衆団体などの最高指導者. <他们是当时新兴势力的～>彼らは当時の新興勢力の指導者であった. <家乡的人推崇他为百业的～>故郷の人は彼をすべての職業・事業の指導者と仰いでいる. [～群伦]民衆の指導者. リーダー;風刺的な語感. (例)<他装出～的模样, 对谁也不冷淡>彼は民衆のリーダーらしくふるまって、だれに対しても冷淡にしない. [～人物]指導者的人物. 指導的な人物. [～像]指導者像. [革命～]革命の導き手. ④ ナンバー・ワン. 第一番.

[领岩鹨] lǐngyánliù [名](鳥)イワヒバリ.

[领眼钻头] lǐngyǎn zuàntóu [連](石)パイロット・ビット.

[领养] lǐngyǎng [動]他人の子を養女や養子として育てる. もらい子する.

[领要] lǐngyào [名]要領. ='要领'

[领䘢] lǐngyě (方)='领当';(広).

[领衣子] lǐngyīzi [名]上着の襟回り.

[领有] lǐngyǒu [動]領有する;人口や土地を.

[领域] lǐngyù [名]① 国家主権の行使される区域. 領域. <侵犯别国～>他国の領域を侵す. ② 学術思想・社会活動の領域, 分野. <属于自然科学的～>自然科学の領域に属す. <从思想的范围走入行动的～>思想の範囲から行動の領域に入る. [思想～]思想の領域. [生活～]生活の領域.

[领赃] lǐng, zāng [動](盗まれた)被害品を受け取る.

[领章] lǐngzhāng [名]① 襟章. ② (軍)襟章. 階級章.

[领照] lǐngzhào [動]許可書を受け取る、また交付してもらう.

[领针] lǐngzhēn [名]ネクタイピン.

[领旨] lǐngzhǐ (書)[応](皇帝に対し)かしこまりました. [動]上の者の意を受ける.

[领纸] lǐngzhǐ [名]① 領収書. ②(役所に出す)受取書. (おかみから受け取った金銭・物の)領収書, 受取. <再各人具一张～, 写明领到本县抚恤银子若干两>それからさらに各人が知事からしかじかの慰謝料をもらったという領収書を1枚持っている;(«官場・15»).

[领主] lǐngzhǔ [名]領主. 封建領主. ='封建主'

[领状] lǐngzhuàng [名]受取状. 受取. 領収書. ='领纸'

[领字] lǐngzì (白)='领状'

[领罪] lǐng, zuì [動]罪に服す.

[领作] lǐngzuò ='领作的' [名](旧)工芸職人の頭領・親方. <～的工艺高超>師匠の腕はすばらしい.

[另]

lìng [形]ほかの. 別の;(不完). (語) 1)'另外'と同義語. しかし後に単音節語が来る. <～想办法>別に方法を考える. <～有任务>別に任務がある. <～买一个>別に一つ買う. <～打主意>別の道を考える. <～是一样光景了>別に一つのありさまになるとうって変わったようすになること;(«醒世・1»). <我～拿一宗文卷看咱>私は別に文書を取り出して見よう;(«元曲・竇娥冤・4»). 2) 名詞を修飾するときは量詞を介する. <那是～一个问题>それは別な問題だ. <～一件事>別な事. <但是忽地想起～一件事, 她向韦玉睃了一眼>しかし不意にもうひとつのことを思いだすと、彼女は韋玉の方を横目で見た.

[另案] lìng'àn [名]別な事件. 別件. <作～处理>別件として処理する.

[另表] lìngbiǎo [名]別表. 別紙リスト. <附～>別表を付す. <兹将规格、价格、包装等～列举>規格・価格・包装などを別表記載.

[另册] lìngcè [名]① 別冊. ② 別表. ='附表', '另表' ③ 辛亥革命以後の清朝の地方は、戸籍をつくる時に強盗などの悪い人を'另册'に入れ、良い人を'正册'に入れた. (転)文革の時に、人を'地' '富' '反' '坏' '右'などの類に入れることを指す. <入～>悪人の'另册'に入れる. <打入'～'>(不法に)人を悪人の類に入れる.

[另搭架子] lìng dā jiàzi [熟](台)① 独立して事業を始める. ② 文章の内容を変えて、別の題目とする. ='另起炉灶'

[另搭台子] lìng dā táizi [諺]('唱新戏'と続き)別に舞台を作って新しい芝居をする. (転)新しい場を設けてやりなおす. 新規まきなおしをする.

[另打把碎] lìng dǎ bǎ suì [熟](方)こまごましている. ばらばらである.

[另单] lìngdān [名]別紙;1枚の表の中の.

[另电] lìngdiàn [名](書)別電.

[另订] lìngdìng [動]① 別に取り決める. 別に定める. ② 別注する. 別に注文する.

[另付] lìngfù [動]① 添付する. ② 別に支払う. <大批交易, 可～3%至5%的手续费>大量取引の場合は、3%から5%の手数料を別にお支払いいたします.

[另附] lìngfù [名](貿)別紙;添付されたもの. <请按～明细表供应为荷>別紙明細書どおりご供給ください. [動]添付する.

[另搞一套] lìng gǎo yī tào [熟](貶)別なやり方をする. 別な手を使う. 異をたて独自なやり方をする. 別な算段をする.

[另告] lìnggào [動](書)改めて知らせる. <待查明后, 再～>(事情)判明次第、改めてお知らせします.

[另函] lìnghán [名](書)別便. 別書. <关于甘草报价事, 请容～作复>カンゾウのオファーの件は別便ご返事いたしますからご了承ください. [～通知]別便で通知する.

[另候任用] lìng hòu rènyòng [連]別の職場配属を待つ. <再加上其他原因, 我也只好～了>その上その他の原因もあって、私は別の仕事の配属を待つよりほかはなかった.

〔另寄〕lìngjì〔動〕別便で送る. 郵便で別送する.
〔另件〕lìngjiàn〔名〕① 付属品. 部品. ＝'零件' 〈连～总共一百二十五元〉付属品ともで125'元'です. 〈卖方应予无偿更换～〉売り手は無償で部品を取り替えねばならない. 〔～图〕部分詳細図. 〔纺织机～〕紡織機部品. ② 印 端物. 〔～排版〕端物組版. 〔～印刷〕端物印刷. 〔～机〕端物印刷機. 〔～用油墨〕端物インキ. ③ 付属文書. ④ 化 エレメント.
〔另居〕lìngjū〔動〕別に住む. 別居する.
〔另开〕lìngkāi〔動〕① 別記する. 別に書き出す. ② 方 分家する；〔西北〕. 〈弟兄俩早已～, 自谋生业〉兄弟二人はすでに別居し, 自分で生計をはかっている.
〔另开张〕lìng kāizhāng〔熟〕御破算にする.
〔另立门户〕lìng lì mén hù〔成〕① よそに店をはる. 独立し一家を構える. 門戸を張る. ② 別に一家をなす. 分派を作る. 別な手口を使う. 別なやり方をする. 〈你不要～, 还是跟大家一起干吧!〉分派を作るのをやめて, やはりみんなで一緒にやりましょう.
〔另码事〕lìng mǎ shì〔熟〕別な一つのこと. 関係ないこと. 異なったこと.
〔另觅枝栖〕lìng mì zhī qī〔成〕鳥が別の木の枝を探して, 巣を作り, 身を置くこと. 喩 別の主人を探すこと. くらがえすること. 〈自从军门坏事之后, 他一直就想～〉提督がまずいことをやったあと, 彼はずっと別のねぐらを探そうと思っていた；(《官場·28》).
〔另谋生计〕lìng móu shēngjì〔連〕別に暮らしをたてる. 別に生活の手立てを求める.
〔另闹一套〕lìng nào yī tào〔熟〕別なやり方をする. 異を立て別な行動をする. 〈喜欢在某些问题上～〉ある問題では別なやり方をしたがっている.
〔另派〕lìngpài〔動〕別に派遣する.
〔另辟蹊径〕lìng pì xījìng〔連〕ほかに道を求める. ほかに道を切り開く.
〔另辟一门〕lìng pì yīmén〔連〕別に独自の方法を立てる；(《二十年·1》).
〔另起炉灶〕lìng qǐ lú zào〔成〕① もとのを捨て新しく作ること. 新規まきなおしをすること. 構想を新たにする. 今までやって来た仕事や計画をやめて, 別に新しく始める. ＝'另起灶', '另搞一套' 〈这篇文章, 写得不好, 得～〉この文章はうまく書けていないので新たにやり直す必要がある. 〈在我是觉得已到完备的地步的, 用不着～〉私の方では完備したところまですでに至り, 構想をたて直す必要はないと思う. 〈参加那个研究项目的人太多了, 我们几个人～, 研究别的项目〉あの研究項目に参加した人はとても多い, 我々数人は構想を新たに別の項目を研究しよう. ② 別にかまどを作る. 別居して暮らす. 別に門戸を構える. 喩 別に派をたてる. 別に組織を作る. 別に体系制度を作る；'另起灶'とは意味が異なる. ＝'另立门户' 〈还是局部改组吧, 不必～〉やはり局部的に改組しよう, 別に新しく組織をつくることはない.
〔另起灶〕lìng qǐ zào〔熟〕新規まきなおしをする. 別に進める方途を考える. 出直しをする. 〈此路不通, 只好～了〉袋小路に入ったから, 出直しをするよりしかたがない.
〔另请高明〕lìng qǐng gāo míng〔成〕別に有能な人を招く. ほかのりっぱな人を頼む；自分以外に適任者がいるはず. 就任を断る言葉. 別にりっぱな人材をお求めください.
〔另取〕lìngqǔ〔動〕簡 別に取る. 別計算する. 〔木匣～〕木箱代別.
〔另日〕lìngrì〔名〕書 他日. 別の日. ほかの日. 〈～再议〉日を改めた上で相談する；(《三國·3》).
〔另式〕lìngshì〔形〕白 普通とようすが違う. 〈～作出许多万人不及的淫情浪态, …〉だれもが及びもつかぬみだらな姿態を突出させる, …；(《紅樓夢·65》).
〔另数〕lìngshù〔名〕簡 端数. ＝'零数' 〈不足1％之～, 由此比例推算〉1％未満の端数はこの割で推算する.
〔另送〕lìngsòng〔動〕別送する.
〔另算〕lìngsuàn〔動〕別に計算する. 別勘定にする.
〔另头〕lìngtóu〔名〕端数. 〈抹去～〉端数を切り捨てる. ＝'零头'
〔另外〕lìngwài ①〔代〕その外の. よその；前に述べた範囲以外のものを指す. '的'をつけて, 名詞または数量詞の前に用いることが多い. 1) 名詞の前に用いる. 〈你们几个人先去, ～的人等一会再去〉きみたち何人かが先に行き, そのほかの者はしばらくしてから行く. 〈今天先谈这些, ～的事情以后再说〉今日はまずこれらについて話し, そのほかの事は後日のことにしましょう. 2) 数量詞の前に用いる. 〈这里的书我只拿了一本, ～的几本我也不知道是谁拿走了〉ここの本では私は1冊持って行っただけで, ほかの何冊はだれが持って行ったのか, 私も知りません. 〈我有两个姐姐, 一个姐姐在北京工作, ～一个在上海工作〉私には姉が二人いて, 一人は北京で働いており, もう一人は上海で働いています. ②〔副〕その外に. 別に；前に述べた範囲外を表す. 〈这本书给你吧, 我～还有一本〉この本はきみにあげましょう, 私は別にもう一冊持っていますから. 〈除了打电话通知他以外, 我还～写了封信给他〉電話をかけて彼に知らせた以外に, 別に彼に手紙を出しました. ③〔接〕この外に. それから；節, 文などをつなぐ. 前に述べたことの外にさらに補充するとき. 〈请把这封信交给他, ～, 告诉他明天请他来我这儿一下〉この手紙を彼にわたしてください, それから, 彼に明日私のところにちょっと来てくれるように言ってください.
〔另巍巍(的)〕lìngwēiwēi(de)〔形〕白 こまごましたさま. ばらばらなさま.
〔另我〕lìngwǒ〔名〕その人のもうひとつの自分；人の霊魂·精神. 天上の星など.
〔另行〕lìngxíng〔副〕書 別に. ほかに. 改めて；後に二音節の行為動詞がくる. 〈～通知〉別に通知する. 〈～定夺〉別に決定する. 〈～说明〉別に説明する. 〈中央～规定〉中央が別に規定する. 〈今后～答复贵方〉後日改めてご返事申し上げます. 〈增加之保险费, 由买方～负担〉増加分の保険料は買い手が別に負担する. 〈使用新麻袋时, ～计价〉新しいナンキン袋を使用する場合は, 別に代金を取る. 〔動〕白 別に派遣する. 〈～委员押解进京〉別に委員を派遣して北京に護送させた；(《官場·53》).
〔另续〕lìngxù〔動〕白 つぎ足す. 補充する. 〈想必～上了一个心甜的姐妹〉きっとまたほかにいい姉さんをめとったんでしょう；(《金瓶梅·8》).
〔另选〕lìngxuǎn〔動〕別に選ぶ.
〔另眼见外〕lìng yǎn jiàn wài〔成〕特別のまなざしで, ある人を見知らぬ人として扱う. 〈她没吃, 也没坐, 只是～地, 忸怩地站着〉彼女は食べもせず, 座りもせず, ひたすら特別のまなざしをして, もじもじと立っていた.
〔另眼看〕lìngyǎn kàn〔連〕別な目で見る. 〈你做人忠心, 我自～你〉おまえは人間が忠実だから, 特に目をかけてやる；(《醒世·19》).
〔另眼看待〕lìng yǎn kàn dài〔成〕①（尊敬していなかった人を)特に尊敬の目をむける. 普通と違った目で見る. 〈这年月, 戴这么好的洋表, 会教人～!〉こんな時世で, こんなにいい舶来の時計をはめていると, 特別な目で見られる. ②(問題にしていなかった人に)特に目をかける. 特別に取り扱う. 〈他家里人对于我们特别地～〉彼の家の人は我々を特に目にかけてくれた. 〈抚台虽不喜欢他, 但念他是徐大军机的姑爷, 少不得总须～〉撫台は彼が好きではなかったが, 徐大軍機の娘婿であることを思うと, 特別に取り扱わざるをえない；(《官場·52》). 〈你若能帮着我办成了, 我便～于你〉もしおまえが私に手助けして事を成就させれば, ことのほかおまえに目をかけてやる；(《三俠·41》).
〔另眼相看〕lìng yǎn xiāng kàn ＝'另眼相待', '另眼看待'〔成〕別な目で見る. 特に目をかけてやる. 特別に待遇する. 別扱いする；(何人かの中である人を)特に重くみる；(《警世·22》). 〈对人家要客气, 要～〉あの方をたいせつにしなければならない, 人と別の扱いをすべきだ. 〈小刘年富力强, 工作踏实, 领导对他～〉小劉は若くて力があり, 仕事を着実にやるので, 指導者は彼を特別な目で見ている. 〈但他又想着文采曾经再三说过, 是抗属就应该～〉しかし彼はまた文采が抗日根拠地で戦った軍人·活動家の家族にはすべて特別待遇しなければならないと何度も言ったことがあるのを思い出していた. 〈承认并改正错误以后, 群众对他就～了〉あやまちを認めて改めてから, 大衆は彼を見直すようになった.
〔另一方面〕lìng yī fāngmiàn〔連〕別の面；ほかの面では.
〔另一回事〕lìng yī huí shì〔連〕別の事；また異なったことであるというときに用いる.
〔另一经〕lìng yījīng〔熟〕人と違った行き方.
〔另一套〕lìng yī tào〔熟〕別な一つの手. 別なやり方. 別な算段. 〈外面装得那么隐蔽, 里头是～〉表面はとても外からみえないようにしているが, 裏には別な手口がある.
〔另议〕lìngyì〔動〕書 別に相談する. 別に議す. 〈条件～〉条件は別に相談する.
〔另邮〕lìngyóu 書〔名〕別便. 〈～寄上〉別便でお送りします. 〔動〕別便で送る.
〔另有高就〕lìng yǒu gāojiù〔連〕ほかによい職がある. 〈她还相信他的乱吹, 以为他已～〉彼女は彼のほらをまだ信じていて, 彼にはほかによい職があると思っている.
〔另有他故〕lìng yǒu tāgù〔連〕ほかに原因·理由がある.
〔另有一功〕lìng yǒu yī gōng〔熟〕方 人と違った修練を積んでいる；圏. 〈他～, 所以大家都被他吸引住了〉彼は独特な修練をしているので, 皆は彼にひきつけられてしまう.
〔另院〕lìngyuàn〔名〕母屋の前にある庭と別になっている中庭. 〔～别房〕中庭も家も別々のこと；別々に住むこと；(《紅樓夢·3》).
〔另约〕lìngyuē〔名〕別約；条約の正文に付け加える；補充や秘密の性質を持つものが多い.
〔另则〕lìngzé〔接〕書 別に. そのほかに. 〈～, 近几年爸爸的性格也有变化〉そのほかに最近数年, 父の性格にも変化が起こった.
〔另纸〕lìngzhǐ〔名〕書 別紙.
〔另自〕lìngzì〔副〕方 別に. ほかに；〔四川〕. 〈～成立一支学生军〉別に学生軍を作った.
〔另作〕lìngzuò〔動〕(仕事などを)やり直す, 作り直す.
〔另做打算〕lìng zuò dǎsuan〔連〕ほかの方法を考える.

〔令㊀〕lìng ①〔名〕命令；上級が下級に出す指示. 〈明～规定〉法令で規定する. ②〔動〕命ずる. 〈～各级人民委员会切实

L

执行>各級人民委員会の適切な執行を命ずる. ③県の長官. 県令;昔の官名. <县～>県知事. <其年秋, 度出兼芮城～>その年の秋、度は地方に出て芮城県の長官をも兼任した; («古鏡»). ④〔動〕(…に)…させる, せしめる;多く書面語に用いる. <～人起敬>(思わず)頭が下がる. <多么～人悬心>なんとも気がかりである. <真要～我笑死>笑止千万だ; («魯·吶·狂»). ⑤時候. 季節. <月～>毎月の時候. <夏～>夏の時候. ⑥すばらしい. よい. <～名>令名. ご名声. 美名. よい評判. ⑦敬称. <～兄>ご令兄. お兄上. <～尊>ご尊父. ⑧詞や曲の調子. ⑨酒令. <我先喝一大海, 发一新～, …>私がまず大杯で1杯飲んでから、新しい酒令を出しますが、…; («紅樓夢·28»). ⑩〔名〕合図. <我咳嗽为～, 你便出来>私が合図にせきをしたら、あなたは出て来なさい; («元曲·望江亭·1»). // ㊀ lǐng, ㊁ líng

[令爱] lìng'ài = '令嫒' 〔名〕お嬢さん. ご令嬢;他人の娘に対する敬称. 相手方の娘を尊称した呼び方. = '令嫒' <局长不知在哪里见过～来, 极为中意>局長はどこでか知りませんがお嬢さんを見て非常に気に入っています. <久闻～玉堂春, 特来相访>ご令嬢の玉堂春さんのことを長い間耳にいたしておりましたので、特に訪ねて来ました; («警世·24»). <将～嫁事小人>令嬢をめとる; («水滸·8»). <～到我家, 就作亲女儿一般看承他>お嬢さんが私の家に見えられたら、本当の娘と同じように遇します; («元曲·竇娥冤·楔子»).

[令辟] lìngbì 〔名〕(書)賢明な君主. 賢君.

[令表妹] lìngbiǎomèi 〔名〕あなたのいとこ(従妹).

[令别] lìngbié 〔副〕(旧)とりわけ. 格別に. = '另别' <～是一般娇艳>とりわけなまめかしくあでやかだった; («清平·西湖»).

[令不虚行] lìng bù xū xíng 〔成〕命令が出たら必ず実行させる; («管子·輕重»).

[令才] lìngcái 〔名〕(書)すばらしい才能.

[令辰] lìngchén 〔名〕(書)吉日. <吉月～>吉月吉日.

[令称] lìngchēng 〔名〕(書)ほまれ高い名声.

[令饬] lìngchì 〔動〕(書)上級が下級に対して命令する;多くは旧時の公文書に用いた. = '饬令' <财政部～中央、中交各行>財政部が中央·中交各銀行に命令する.

[令出惟行] lìng chū wéi xíng 〔成〕法令が出たからには命令どおり徹底して実行するだけだ; («尚書·周官»).

[令翠] lìngcuì 〔名〕(白)他人の愛している芸者に対していう;一種の尊敬語. <花二哥～>花二哥のごひいきにあずかっている妓; («金瓶梅·11»).

[令德] lìngdé 〔名〕(書)美徳.

[令弟] lìngdì 〔名〕(書)令弟;弟さん.

[令典] lìngdiǎn 〔名〕(書)①よい法律. ②典章. 法令.

[令法] lìngfǎ 〔名〕(植)リョウブ;山地に自生する落葉喬木. 高さ3m強. 葉は互生で楕円形または逆たまご形. 花は小さくて白色、複数の総状の花序をつける. 木質は堅く、柱や器具に使われる. 若葉は食べられる.

[令付] lìngfù 〔動〕(白)言い付ける. <更～此道与女真谌母>さらにこの道(術)を女の真人諶母に言い付けた; («警世·40»).

[令阁] lìnggé = '令阁' 〔名〕(書)他人の妻に対する敬称.

[令公] lìnggōng 〔名〕中書令の尊称. <从此人都称为葛～>これより人々はみな葛令公と呼んだ; («古今·6»).

[令官] lìngguān 〔名〕(白)酒席で拳を打つときの審判.

[令甲] lìngjiǎ 〔名〕(書)法令;法令の発布の順序によって'令甲' '令乙' '令丙'…といったのに始まる.

[令箭] lìngjiàn 〔名〕①昔、軍隊で命令を発するときに用いた小旗;竿の先に鉄製の矢じりをつける. <拿到～啦!>上からの命令をうけた. ②(植)ヒツジグサ. スイレン. [～荷花]同上. ③(植)アカバナクジャク. [～荷花]アカバナクジャク. クジャクサボテン. 3)(方) = '唐菖蒲'

[令教] lìngjiào 〔動〕(白)…させる; '令交'とも表記される. <敕下～造火坑, 罗睺母子被驱行>詔勅によって火の海を作らせ、羅睺羅母子を(その上)歩かせた; («變文·成道經»).

[令节] lìngjié 〔名〕(書)①佳節;元旦や中秋節など. ②よき日. よき祝日. めでたい日. 吉日. = '佳节' ③重陽の節句;9月9日. ④節操.

[令姐] lìngjiě 〔名〕(書)ご令姉.

[令荆] lìngjīng 〔名〕(書)人の妻に対する敬称. <回府多多致意令堂老夫人、～夫人>お宅に戻ったらおばあさま、奥さまによろしく; («西遊·14»).

[令君] lìngjūn 〔名〕①尚書令の別称. ②県知事に対する呼称.

[令开] lìngkāi 〔動〕(書)旧時の公文用語. 次に続く内容を命令するという意味.

[令阃] lìngkǔn 〔名〕(書)奥さま. 令夫人;相手の妻に対する敬称.

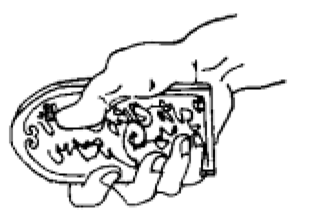
[令郎] lìngláng 〔名〕(書)令息. ご子息;他人·相手の息子に対する敬称. <～的确是个好子弟, …>ご令息はとてもよくできたお子さんで、…. <～年岁几何?>ご令息はおいくつになられますか; («三俠·18»). <若唤得醒时, 情愿把小女配与～>もし呼んで気がついてくれたならば、うちの娘をそなたのご子息にお嫁にもらっていただきたい; («警世·23»).

[令妹] lìngmèi 〔名〕(書)ご令妹.

[令名] lìngmíng 〔名〕(書)☞〔字解〕⑥. <后果有～>のちに果たしてよい評判を得た; («小說»). [～不终]名声を最後まで保ちおおすことができない. 名声をいつまでも全うすることができない. 例<到了载不起, 纵使才大如海, 也会～;…>失敗して立ち直れなくなったとき、よしんばいかなる非凡な才能を有する士であっても、名声を最後まで保ち続けることはできなくなる; («兒女·32»).

[令母] lìngmǔ 〔名〕(書)他人の母親に対する敬称. = '令堂' <于其～, 受兹义方>そのご母堂からこの家訓を頂いた; (蔡邕«濟北相崔君夫人誄文»).

[令牌] lìngpái 〔名〕①道士が命令を発布する札. <击～> '令牌'を叩く. ②(方)巫術師が神おろしをするとき、亡霊を追い払うのに使う道具; 四川. ③(方)特別に有効な方法; 四川. <老子教你一张～>おれがうまい方法を教えてやろう.



令牌

[令盆] lìngpén 〔名〕(白)酒席で'酒令(ル)'をするときに用いるさいころを入れる'盆'.

[令妻] lìngqī 〔名〕(書)①賢妻. ②他人の妻に対する敬称.

[令旗] lìngqí 〔名〕(旧)①命令を発布するのに用いた旗. ②指揮するのに用いる旗. 大将の旗.

[令器] lìngqì 〔名〕(書)りっぱな人材. 優れた資質. 能力の優れた人物. 才能がぬきんでた人物. <儿遂成为～>子どもはついに才能優れた人物となった; (孔氏«志怪»).

[令千金] lìngqiānjīn 〔名〕(書)令嬢. お嬢さん. = '令爱'

[令亲] lìngqīn 〔名〕(書)ご親戚;他人·相手の母方の親戚に対する敬称. <你这上京投亲, 就是这个样子, 难道～就不憎嫌么?>都へ行ってご親戚にやっかいになるのに、その格好では、ご親戚からいやがられはしないか; («三俠·34»).

[令ル] lìngr 〔名〕(方)きまり;迷信的な慣習; 東北. <农村有个～, 人死后埋葬, 得头枕西北山, 脚戳东南海>農村には人が死んで埋葬するには西北の山をまくらにし、足を東南の海の方に向けるきまりがある.

[令人] lìngrén 〔名〕(書)①宋代、政和年間に定められた婦人封贈の号名. ②(白)下役. 使用人. ③(白)善良な人.

[令人不耐] lìng rén bù nài 〔成〕我慢ならない. めんどうでたまらない. 煩わしくてかなわない.

[令人发指] lìng rén fà zhǐ 〔成〕激怒させること; '发指'は怒って髪の毛が立つこと. <日寇血洗南京的暴行, 真是～>日本侵略者の南京を血に染めた暴虐の行為は、まったく腹だたしいことだ. <解放前, 李大娘一家, 惨遭敌人杀害, 其残忍程度～>解放前、李大娘の一家はいたましくも敵に殺され、その残忍さは人を憤怒させるものであった.

[令人鼓舞] lìng rén gǔwǔ 〔連〕人を元気づける. 人を奮いたたせる.

[令人目眩] lìng rén mùxuàn 〔連〕人の目をくらませる.

[令人难测] lìng rén nán cè 〔成〕推測しがたい. 見当がつかない.

[令人佩服] lìng rén pèifu 〔連〕感心させる.

[令人喷饭] lìng rén pēn fàn 〔成〕失笑させられる. 噴飯ものである. (思わず)吹き出す. = '为之捧腹'

[令人切齿] lìng rén qiè chǐ 〔成〕人を歯ぎしりさせる;くやしがらせる. 人をひどく恨ませる. 怒りが極に達したことも形容する; '切齿'は歯を互いにこすり合わせる. 歯がみする. <他所做所为, 实在～>彼のすることなすことには、ほんとうに歯ぎしりさせられる. <可知天下男子之心真真是冰寒雪冷～的!>してみると世間の男の心は本当に氷や雪のように冷たくて、歯ぎしりするほどである; («紅樓夢·97»).

[令人深省] lìng rén shēn xǐng 〔成〕人を深く反省させる. しみじみと反省させられる.

[令人神往] lìng rén shén wǎng 〔成〕人にあこがれの気持ちをいだかせる. 人をうっとりさせる. 人をうらやましがらせる. <那个海滨浴场风景优美, ～>あの海水浴場は風景がとても美しく、人をうらやましがらせた.

[令人生厌] lìng rén shēng yàn 〔成〕人にいやな気持ちを起こさせる. 胸くそが悪い. <不要说看到, 连想到他都～>見ればもちろんのこと、彼のことを考えただけでも胸くそが悪い.

[令人失望] lìng rén shīwàng 〔連〕失望させる. がっかりさせる.

[令人信服] lìng rén xìnfú 〔連〕信服させられる. 人を信服させる.

[令人兴奋] lìng rén xīngfèn 〔連〕人を興奮させる. 人々を大いに奮いたたせる. 刺激的である. 人を感動·感激させる.

[令人厌倦] lìng rén yànjuàn 〔連〕飽き飽きさせる. 退屈でたまらぬ. うんざりする.

[令人震惊] lìng rén zhènjīng 〔連〕ショックを与える. びっくり仰天する.

[令人作呕] lìng rén zuò'ǒu 〔連〕人に吐き気を催させる. 嘔吐を催させる. 人にへどを吐かせる. 胸くそが悪い. <只听到名字就～>名を耳にしただけで吐き気がする. <他那拍马屁的样子, 真～>彼の人にへつらうさまにはまったくへどが出る. <她那东施效颦的样子, 实在～>彼女の人まねをしてよいと思っているようすには、まった

L

くへどが出る.

[令日] lìngrì 〔名〕(書) ① 他日. 別の日. 〈以待～〉他日を待つ. ② 吉日.

[令孺人] lìngrúrén 〔名〕(白) 相手の夫人に対する尊称. 〈～何姓, 是结发, 还是再娶？〉奥さまは何とおっしゃるのですか, 初婚でいらっしゃいますか, それとも再婚でいらっしゃいますか；(《京本·16》).

[令嫂] lìngsǎo 〔名〕(書)(あなたの)兄嫁さん.

[令色] lìngsè 〔名〕(書) ① 人に気に入られるようにわざとよい顔をすること. [巧言～] 〔成〕 口先を飾り, うわべをよく見せるようす；(《尚書·皋陶謨》). ② 女らしさの表情. 〈仆妹年少, 且～少双〉私の妹は年若く, かつ女性としての表情は並ぶものがありません；(《幽明錄》).

[令甥] lìngshēng 〔名〕(書) 相手の甥；尊敬した言い方. 〈～之事已完, …〉甥御さまのことはすっかり片が付き, …；(《紅樓夢·4》).

[令师] lìngshī 〔名〕(書) あなたの先生. ご師匠.

[令史] lìngshǐ 〔名〕昔の文書をつかさどる官. 書吏；ただし宋元の時代には役所の小役人はみな'令史'と呼ばれた. 明代では'吏员'〔科挙出身以外で官吏の道に入った者〕の名称の一つ. 〈有个女婿, 姓江, 做府中～, 必是投他去了〉娘婿に江というのがおり, 府中で'令史'をしています, きっとそこへ行ったに違いない；(《二拍·28》). 〈知县叫那～先问了王婆口词, 一般供说〉知県はその'令史'に命じて, まず王婆の供述をとってみたが, 同じような供述であった；(《水滸·27》). 〈～每装不知〉文書管理係の役人は知らぬ顔をした；(《元曲·蝴蝶夢·3》).

[令使] lìngshǐ ＝'令史'

[令士] lìngshì 〔名〕(書) 才知·徳行のあるりっぱな人.

[令淑] lìngshū 〔形〕(書) 上品でみやびている.

[令嗣] lìngsì 〔名〕(書) ご子息；人の息子に対する敬称. 〈适间听公所言, 莫非是公的～么？〉先程あなたのお話を聞きましたが, あの子はまさかあなたのご子息ではないでしょうね；(《初拍·38》). 〈有几位～？〉ご子息は何人；(《西遊·20》).

[令孙] lìngsūn 〔名〕(書) あなたの孫.

[令坦] lìngtǎn 〔名〕(書) 他人の女婿に対する敬称.

[令堂] lìngtáng 〔名〕(書) ご母堂. お母上；他人の母親に対する尊称. 〈我自从你～去世, 承你老人家看得起我〉ご母堂がこの世を去られてから, お父さんにもずいぶん目をかけていただいた；(《官場·59》). 〈我看～太夫人的病是不轻的〉私が見ますに, ご母堂さまである大奥さまの病気は軽くないでしょう；(《紅樓夢·102》).

[令骰] lìngtóu 〔名〕酒席での遊びに用いるさいころ. 〈命取了～令盆来〉酒席での遊びに用いるさいころとさいころを入れる盆を取って来させた；(《紅樓夢·62》).

[令王] lìngwáng 〔名〕(書) 賢明な王.

[令望] lìngwàng 〔名〕(書) すばらしい人望. 人から仰がれる声望. 〈秀年十八, 有～〉(裴)秀は18歳で, 声望があった；(《語林》). 〈如圭如璋, 令闻～〉まるで圭や璋のようで, すばらしい名声と人望がある；(《詩經·大雅·卷阿》).

[令闻] lìngwén 〔名〕(書) すばらしい名声. 美名. [～广誉] 〔成〕すばらしい名声と盛んな誉れ；(《孟子·告子上》). [～嘉誉] 〔成〕同上. [～令望] 〔成〕よい誉れ. よい評判. よいきこえ；(《詩經·大雅·卷阿》).

[令问] lìngwèn 〔名〕(書) すばらしい名声. 美名.

[令先尊] lìngxiānzūn 〔名〕(書) あなたの亡父.

[令娴] lìngxián 〔形〕(書) 美しく上品である. 〈举止～〉立ち居振る舞いが美しく上品である.

[令行禁止] lìng xíng jìn zhǐ 〔成〕命令は必ず実行され, 禁じたことは行われない；法の厳正なこと；(《荀子·議兵》).

[令姓] lìngxìng 〔名〕(書) あなたの姓.

[令兄] lìngxiōng 〔名〕(書) ☞ 〔字解〕 ⑦. 〈莫非～名兆兰, 人称为双侠丁二官人么？〉兄ぎみは名を兆蘭と申され, ご兄弟を人呼んで双侠という, その弟御の丁二郎さんでしたか；(《三俠·29》).

[令颜] lìngyán 〔名〕(書) よい顔. 美貌. 〈谁不希～〉だれ一人として美貌を望まない者はいないだろう；(曹植《美女篇》詩).

[令尹] lìngyǐn 〔名〕 ① 春秋時代, 楚の国の執政者；全国の軍事大権をつかさどり, 最高長官である. 〈仲尼聘楚, 为～子西所谮, 欲如吴未定〉仲尼は楚に招かれたが, 令尹の子西に中傷されたので, 呉に行こうと思いつつも決まらなかった；(《小說》). ② 知県.

[令攸] lìngyōu 〔名〕(書) 賢い妻.

[令友] lìngyǒu 〔名〕(書) ご友人. お友達.

[令誉] lìngyù 〔名〕(書) ① 令名. 良い評判. すばらしい名誉. ② あなたの名誉. 〈做过什么有损～的事？〉何かあなたの名誉を損なうようなことをしましたか.

[令媛] lìngyuàn 〔名〕(書)(あなたの)お嬢さま. ご令嬢；他人の娘に対する敬称.

[令月] lìngyuè 〔名〕 ① 吉月. 〈～令日〉吉月吉日. ② 陰暦2月.

[令岳] lìngyuè 〔名〕(書) 他人の岳父に対する敬称. 〈何敢受～之赐？〉どうしてあなたのおしゅうとさんの贈り物を頂けましょうか；(高明《琵琶記》). 〔注〕旧白話では時に岳母を指すこともある.

[令长] lìngzhǎng 〔名〕県の長官；漢代の地方官制では万戸以上の県には'令'を置き, 万戸に満たない場合は'长'を置いた.

[令正] lìngzhèng ＝(再)'令政' 〔名〕 ① (書) 奥様. ご令室. 令夫人；他人の(正)妻に対する敬称. ＝'令太太', '令眷', '令阁', '令阃' 〈况这程世兄的～又是个女史〉まして程兄の奥さまは学問のある人である；(《兒女·29》). 〈小子固然不当, 也是～约了来的〉もとより私が悪いけれど, これも奥さまとの約束で来たのです；(《二拍·14》). ② 昔の官名の一つ；辞令のことをつかさどる.

[令知] lìngzhī 〔動〕(書) 命令で知らせる.

[令之东而东] lìng zhī dōng ér dōng 〔諺〕('令之西而西'と続き)東へ行けと言えば東へ, 西へ行けと命じれば西へ. (転) 命令は必ず守る, あるいは守らねばならない；(《管子·小稱》).

[令侄] lìngzhí 〔名〕(書) 甥御さま；他人の甥に対する敬称.

[令旨] lìngzhǐ 〔名〕(書) ① 皇太后の命令. ＝'懿旨' ② 命令. 〈待恩王～〉殿のご命令をお待ちします；(《京本·11》).

[令终] lìngzhōng 〔動〕(書) 終わりをよくする. よい死に方をする. 自然に死ぬ. 楽に死ぬ.

[令子] lìngzǐ 〔名〕(書) よい子；他人の息子を呼ぶ敬称. ご令息.

[令族] lìngzú 〔名〕(書) 声望のある一族.

[令尊] lìngzūn 〔名〕(書) ☞ 〔字解〕 ⑦. 〈～大人〉ご尊父さま. 〈～令堂同居么？〉お父上とお母上は一緒にお住まいですか；(《醒世·18》). 〈～与我是老兄弟〉ご尊父は私とは古い兄弟のような仲です；(《清平·快嘴》).

LIU カ丨ヌ

[溜(一)] (△遛) liū ① 〔動〕すべる. 〈从滑梯上～下来〉すべり台を滑り降りる. ② 〔形〕すべすべしている. 滑らかである. 〈这块石头很滑～〉この石はすべすべしている. ③ 〔動〕抜け出る. こっそり逃げる. ずらかる. こっそり入る. 〈不能叫他～掉〉彼を逃がしてしまってはいけない. 〈一眼不见他就～了〉ちょっと目を離したすきに彼はずらかってしまった. 〈他悄悄地从后门～出去〉彼はこっそり裏門から抜け出した. 〈李玉亭很想悄悄地～走了完事〉李玉亭はこっそり逃げ出して事を終わりにしたかった. ④ 〔動〕さがる. 〈价钱往下～〉値段がさがる. ⑤ 〔動〕(方) さっと見る. ちらっと見る. さっと目を通す；〔東北〕. 〈让我～一眼〉私にさっと目を通させてください. 〈～了他一眼〉彼をさっと見た. ⑥ ＝'熘' ⑦ 〔動〕(方) おもねる. こびる. へつらう. うまくたちまわって御機嫌を取る. おべっかを使う；〔北京〕, 〔天津〕, 〔東北〕, 又(白). 〈他比谁都会～〉彼はだれよりもおべっかが上手だ. 〈～那有钱有势的〉あの金と力のある者にへつらう. 〈～你们好上好儿, …〉あんたたちの機嫌を取ってお世辞を言い, …；(《紅樓夢·60》). 〈老僧趁着两杯酒兴, 便～他进房〉拙僧は2, 3杯の酒の勢いで, 彼の機嫌を取りむすび, 部屋へ入れた；(《初拍·26》). ⑧ 〔動〕(方) いい着物を人に見せびらかす. ⑨ 〔動〕(方) 行く；難しくないという語感；〔北京〕. 〈他～了一趟欧州回来了〉彼はヨーロッパにちょっと行ってきた. ⑩ 〔接頭〕(方) 非常に；〔四川〕. 〈～伸〉☞ 〔語素〕. 〈他的脸～圆〉彼の顔は真ん丸だ. ⑪ (方) ＝'齐', '到' ⑫ 〔動〕(白) うっかり口をすべらす. 〈～出半句话来〉ほんの半口, 口をすべらす；(《醒世·9》). ⑬ 〔動〕(白) 忍びこんで盗む. 品物を抜き取る. 〈被我趁他不见, ～了一张来〉彼が見ていないうちに, 1枚抜き取ってきた；(《二拍·9》). 〈谁想潘忠先揣知其意, 悄悄～过了他的银子〉ところがどうして潘忠はそれより先に感づいて, そっと彼の銀子を抜き取っていた；(《醒世·20》). ⑭ 〔動〕(白) 無造作に作り, ただ責をふさぐことを指す. 〈下句又～了, 只管拿些风月来塞责〉下の句はまた無造作ね, ただ風や月で責を逃れんとなさるとは；(《紅樓夢·76》). ⑮ (旧) 旧時, 官吏が地方に出張する際にその行く先々で供応する風習. 〈～单〉〈～子〉同上に用いる通知状. ⑯ 〔名〕姓. // (二) liù, '遛'又 liù

[溜板] liūbǎn 〔名〕(機) スライド·キャリエッジ. [～箱]前垂れ. エプロン.

[溜板儿] liūbǎnr 〔名〕(方) すべり台；〔北京〕.

[溜边边] liūbiānbiān 〔形〕(方) ① こっそり逃げるさま；〔四川〕. 〈不要～的吧！〉こそこそ逃げ出そうとするな. ② ずるけるさま. 責任を逃れるさま；〔四川〕. 〈做活路就～, 那咋个得行？〉仕事というとずるける, これでいいはずがあるか.

[溜边打磳(的)] liūbiān dǎzēng(de) 〔動〕(方)(仕事を)なまける, サボる；〔東北〕. 〈今秋咱要对半分口粮, ～的, 饿死活该〉今年の秋にはわたしたちは食糧を折半するが, 怠けていたら, 餓死は目に見えている.

[溜边儿] liūbiānr 〔動〕 ① こっそり抜け出る. ずらかる. 〈人家玩得热闹, 他却～走了〉人がにぎやかに遊んでいたのに, 彼はこっそり行ってしまった. ② 片すみに寄る. 〈请大家都坐到中间来, 别～啊！〉皆さんどうか真ん中にお掛けください, 片すみに寄らないで. 〈一开大会他就～, 看小说〉会議があるたびに, 彼は片すみに行って小説を読む. ③ 端の方を歩く. へりを歩く. 静かな所を歩く. 〈我呢, 不知所措, ～徘徊〉私はどうしてよいかわからず, 端の方を歩きまわった. ④ 事を避ける. めんどうを避ける. (事にかかわったり, 責任をもたされるのを嫌って)こっそり身を避ける. 〈你别遇事

就～！>きみは事にぶつかるとすぐ避けるが、よくない. [名]へり. はしっこ.

[溜边儿溜沿儿(的)] liūbiānr liūyánr(de) [熟] (方) 器に水などの液体がいっぱいで、いまにもこぼれそうなさま；[東北]. <二儿媳是个不会耍奸耍滑的人, 每回挑水, 都是～的>次男の嫁はこずるい人ではなく、水を担ぐときにはいつもあふれんばかりだ.

[溜冰] liūbīng [名] ① アイス・スケート. ② (方) ローラー・スケート；(呉). [～场]スケート場. アイス・スケート場. 例 <～和游泳池>アイス・スケート場とプール. [～帽]スケート帽. [～团] 1)スケートの好きな人が組織した団体. 2)スケートを専門に演技する演芸団体. [～鞋]スケート靴. スケート・シューズ；'轮式'［ローラー・スケート用］と'刀式'［アイス・スケート用］など多種ある. ③ (方) 冬に雨水の凍った氷；[河南]. <他用木棍敲着柳树上的～, 发出冰屑落地的声音>彼は木の棒でヤナギの木に凍りついた氷をたたき、氷の破片が地に落ちる音がしていた. [動](liū, bīng) ① 氷の上を滑るようにして行く. ② アイス・スケートをする. ③ (方) ローラー・スケートをする；(呉).

[溜槽] liūcáo [名] ① すべりおけ；高い所から低い所へ物を送るのに用いる槽・おけ. 多くタケや木で作る. また急な坂にみぞを掘って作ったものもあり、表面を滑りやすくして、物を下へと送る. ② (機) シュート. ＝'滑运道'

[溜瞅] liūchǒu [動] (白) ちらっと盗み見る. <眼睛却～那丫鬟, …>目の方はちらっとその若い小間使を盗み見て、…；(《紅樓夢・26》).

[溜出] liū, chū [動] こっそりぬけ出す.

[溜打精光] liūdǎjīngguāng [形] (方) ① つるつるしているさま；[四川]. <漆得～>塗料を塗ってつるつるだ. ② きれいさっぱりで一物もないさま；[四川]. <政府全统购个～了>政府がすべてをきれいさっぱりと買いあげた.

[溜打鬼] liūdaguǐ [名] (方) すれっからしなやつ. 遊蕩児；[北京].

[溜达] liūda(又)liùda [動] ① 散歩する. ぶらつく. ぶらぶら歩く；俗語. 例 <出门～一下>外へ出て少し散歩する. <到郊外～～>郊外に散歩に出かける. <他在河边来回～>彼は川の辺りを行ったり来たりしてぶらついている. <别满院子胡～！>庭じゅうをむやみに歩き回らないでよ. <一个人溜溜达达出来了, 就奔了他的家>一人でぶらぶらと出てきて、そのまま彼の家の方に足を向けた. <遇着两位兵伕牵着两条军马在街上～>二人の兵士が2頭の軍馬を引いて通りをぶらついているのに出くわした. ② でかける；俗語. ＝'走'

[溜单] liūdān [名] (白) ☞ [字解] ⑮.

[溜掉] liū, diào [動] そっと立ち去る. そっと逃げ出す. <不知什么时候～了>いつの間にか消えうせた.

[溜腚沟子] liū dìng gōuzi [熟] (方) おべっかを言う. 御機嫌をとる；[東北], [山東]. <王安不会～, 就知道埋头干活, 人家也当上科长了>王安はおべっかを使えない、一生懸命働くことしか知らないが、彼も課長になった.

[溜放] liūfang [動] すべり落とす. <原木从山上～到溪流>原木を山上から渓流へすべり落とす.

[溜肥尻子] liū féikāozi [熟] (方) うまく調子を合わせ、おべっかを使う. ＝'溜须拍马' ☞'溜尻子'

[溜奉] liūfèng [動] へつらう. おべっかを使う.

[溜干二净] liū gān èr jìng [熟] (方) きれいさっぱりなさま. きちんとしていて清潔なさま. ＝'一干二净'；[東北], [山東]. <一个冬天, 花得～, 一颗也不剩>ひと冬できれいさっぱり使ってしまい、一粒も残らない. <玻璃擦得～>ガラスがきれいにふかれている.

[溜干子] liūgānzi (方)＝'溜', '逃走'

[溜工] liū, gōng [動] こっそり職場を離れる.

[溜沟沟话] liū gōugōuhuà [熟] (方) 御機嫌とりの話をする. 人に気に入られることばを言う；[東北]. <咱不说那～, 也不图希混个一官半职的>私たちは御機嫌をとるようなことは言わない、役職にもつきたくない.

[溜沟子] liū gōuzi [熟] (方) おべっかを使う. へつらう. 権力者や上司に取り入る. 御機嫌をとる；'沟子'は肛門. ＝'拍马屁', '奉承' <溜上司的沟子>上司にへつらう. <这个人惯会～>この人はおべっかが身についている. <看你这张嘴, 好会～>おまえは御機嫌とりがうまいな. <哼！他还不是靠～爬上来的, 有什么可美的！>ふん、彼はやはりおべっかを使ってはいあがってきたんだ、何がすばらしいもんか. <他这人专门替人家拉皮条, ～>彼はいつも女の取りもちをしたり、上の人に取り入ってばかりいる；(《官場・4》).

[溜骨髓] liū gǔsuǐ [熟] (白) みだらなことをする. 好色である. 女色を好むこと. 女好き. <但凡好汉犯了～三个字的, 好生惹人耻笑>好漢でも女好きということになると、人々にとんだ笑いものにされる；(《水滸・32》).

[溜光] liūguāng [形] (方) ① 非常に滑らかである；[東北]. <路面压得～>道路の表面は上から押さえられてとても滑らかである. ② つるつるである. つるつるに光っている. てかてかに光っている；[東北], [四川], (呉). <头发梳得～>髪の毛がくしを入れてつやつやと光っている. <磨得～>磨いてつるつるしている. こすれて、てかてかしている. <他取下帽子露出～的分头>帽子を取ると、髪を分けたつるつるの頭が現れた. [～水滑] 1)つるつる光っているさま. 2)美しいさま. あかぬけしているさま. ぴかぴかにきれいにしている. きれいに美しく化粧しているさま；[東北]. 例 <两个打扮得～的年轻女人正偷偷地向外瞅着>美しく化粧した二人の若い婦人がこっそりと外を見ているところだ. [～圆滑]まろやかで光沢がある. まろやかですべすべしている. [～锃亮] (方) 器物を磨いてぴかぴか光る；[東北]. [～铮亮] (方) (物体の表面が)ぴかぴかに光っているさま. 例 <北京地下铁道候车室的人造大理石方柱、圆柱, 各个～>北京地下鉄の待合室の人造大理石の角柱、円柱はどれもぴかぴか光っている. ③ きれいさっぱりである. 少しも残っていない. ＝'精光'；[東北]. <一碗面汤让他三口两口吃了个～>一わんのうどん汁を彼は二口か三口できれいに平らげてしまった. <把院子打扫得～明净>庭をちり一つなくきれいに掃いた. <元茂屯闹胡子, 家里吃的穿的都抢得～>元茂屯では強盗が現れ、家の食料・衣類すべて奪われ、何も残っていない.

[溜光锤] liūguāngchuí [形] (方) あばずれである；女性について；[北京]. <你跟那路～的女人打连连, 有什么好处！>おまえはあんなあばずれ女とくっついて、どんないい事があるんだ.

[溜过去] liūguoqu [動] 滑るように通り過ぎる. するすると滑っていく.

[溜旱冰] liūhànbīng [名] ローラー・スケート.

[溜蒿子] liū hāozi [熟] (方) 声を出して泣く；[北京]. <为这点事值得又～！>これっぽっちの事のためにわあわあ泣く値打ちなんかあるか.

[溜号(儿)] liū, hào(r) [動] (方) ① ずらかる. こっそり逃げる. ＝'开小差(儿)'；(北), [東北]. <斗韩老六时, 悄悄～的刘德山也从山边的小窝棚里, 回到家来了>韓老六をつるしあげているとき、こっそり逃げた劉徳山も山の掘っ立て小屋から家に帰ってきた. <昨儿下晚, 刮着老北风, 民兵～回家了>昨日の夕方、北風が吹いている中、民兵が家に逃げ帰った. ② 責任を逃れる. <白莎, 你是不是也准备说自己不懂, 不清楚呢？那样也可以～？>白莎、きみは自分はわからない、はっきりしないというつもりだったのか、それで責任逃れできるのかよ.

[溜黑] liūhēi [形] ① 黒光りしている. ② (方) 真っ黒である；[北京]. <长得～>ひどく色黒だ. <皮肤～～的>肌が真っ黒だ.

[溜黑儿] liūhēir [動] 夜、こそどろを働く.

[溜哄] liūhong [動] (方) 言葉巧みにうまく取り入る. うまくたぶらかす. おべっかを使う. うまい言葉で人の歓心を買う；[北京], [東北]. <那孩子挺会～人儿>あの子はいい事を言って人に好かれるようにするのがなかなかうまい. <他这回算白～局长好几年>彼は今度は数年間も局長にむだに取り入ったことになる.

[溜乎] liūhū [動] (方) おもねる. おべっかを使う；[天津].

[溜乎儿] liūhūr [形] (方) 熟練している；[北京]. <他日语说得挺～>彼は日本語を話すのに熟練している.

[溜滑] liūhuá [形] ① (方) つるつる滑る；(呉), [東北]. <落过雪, 地很～>雪が降って、地面がつるつる滑る. ② ずるい. 要領がいい. こすい. [動] つるつる滑る. すると滑る. [名] (機) スキッド. すべり. ＝'滑动'

[溜鸡脯] liūjīfǔ [名] 鳥すり身とエンドウ豆のあんかけ.

[溜尖] liūjiān ＝'溜奸' [形] ① ずる賢い. ② (白) (先が)鋭くとがっている. <～雪亮>先が鋭くとがっていてぴかぴか光る；(《兒女・31》).

[溜肩] liūjiān [動] ①＝'溜肩膀(儿)[連]' ② 肩を下げる. なで肩にする.

[溜肩膀(儿)] liūjiānbǎng(r) [名] なで肩. [形] ① (方) 肩をおとす. (転) 無責任である. ② 放縦である. かって気ままである. ＝'放任自流' [連](liū jiānbǎng(r)) 担いだ荷物が滑り落ちる. [熟] 責任をうまく逃れる.

[溜奸滑蹭] liūjiān huácèng [熟] (方) 要領よく立ちまわる. <占着茅坑不屙屎的、～的, 全成了编余人员>ある地位を占めて仕事をしない者や、要領よく全力投球しない者はすべて余計者になった.

[溜缰] liū, jiāng [動] ウマ・ロバ・ラバなどが手綱を切って逃げる. (転) 人が逃げるのにも用いる. <只怕那曹操性命长, 捉他不住溜了缰>恐らく、かの曹操、運が強くて捕まらず、逃げてしまうだろう.

[溜脚巴滚] liū jiǎo bā gǔn [熟] (方) よろめく. もんどりをうつ.

[溜进] liūjìn [動] そっと入る. 忍び込む. <～屋子里>部屋にそっと入る.

[溜井] liūjǐng [名] (鉱) 坑井.

[溜净] liūjìng [形] (方) 少しも残っていない. きれいさっぱりである. ＝'溜干二净', '溜干净'；[東北]. <过夏的衣服洗～, 板板整整放在一块儿>夏に着た衣服をきれいに洗って、きちんと一か所に置く.

[溜开(了)] liū, kāi(le) [動] ① こっそり離れる. (ある場所から)こっそり逃げる. ② (白) こっそり持ち出す. <我就把你那把刀～了>そこであなたの刀をそっと持ち出した；(《兒女・19》).

[溜尻子] liū kāozi [熟] (方) へつらう；(西). <拍他们的马屁, ～>彼らにおべっかを使い、へつらう.

[溜口大] liūkǒu dà [熟] 家畜が逃げてなかなか捕らえられないこと.

[溜溜光] liūliu guāng [熟] ① すっからかんである. 一物も残らない. <一片好的庄稼, 叫洪水冲了个～, 连一株秧也没留下>よく育った農

作物が洪水にきれいに流され、苗一株も残っていない．② ㊄＝'溜光2'；四川．

〔溜溜啾啾〕 liūliujiūjiū ㊀＝'溜溜湫湫①'

〔溜溜拉拉〕 liūliulāla 〔形〕 ㊄とぎれとぎれなさま；山西．〈双连把装在兜里的谷，从李家碾房大院撒起，～一直撒到李敬怀门上〉双連は袋に入れた穀物を李さんの粉引き小屋の庭からぽとぽと落としはじめ、とぎれとぎれに李敬懐の門の所まで落とした．

〔溜溜杷〕 liūliupā ㊄＝'溜杷'；四川．

〔溜溜秋秋〕 liūliuqiūqiū 〔形〕㊀こっそりと音をたてないさま．身を隠すさま．〈他却又不敢伸冤，只得从角门～往里便走〉彼は晴らされぬ恨みをとなえようとせずに、かたわらの門からこっそりと中へ入るよりしかたありませんでした；（«三侠·5»）．

〔溜溜湫湫(的)〕 liūliuqiūqiū(de) 〔形〕① 人に知られないようこっそりするさま．音もなく動作をするさま．陰でこそこそしているさま．〈他～的就进来了〉彼はこそこそしながら、すぐに入ってきた．〈～往这边来了〉ひそかにこちらへやってきました；（«紅樓夢·85»）．② まっすぐわき道にそれないさま．③ せっせと一生懸命になる．

〔溜溜鳅鳅〕 liūliuqiūqiū 〔形〕㊄ ① 動作が軽快であるさま．② つるつるしてつかめない．

〔溜溜ル(的)〕 liūliūr(de) 〔形〕① まるまる．ずっと．次から次へと．引き続き．ちょうど．きっちり．〈～坐了一天〉まる一日座っていた．〈～闹哄了三天〉引き続いて3日間わいわいと騒ぎたてた．〈～累了一天〉まるまる一日仕事で疲れた．〈走来走去，～走了顶三四个月〉行ったり来たり3，4か月間も歩いた．〈我～的想了一夜，想起这个主意〉私はまる一晩考えたすえ、この考えを思いついた．〈头一次约会就失了约，叫我～等了一下午〉はじめて会う約束を破って、私はまるまる午後いっぱい待たされた．〈～地站了一天，够受的〉一日じゅうずうっと立っていたので、とてもたまらない．② 素早いさま．さっと．③ つるつる；すべすべするさま．④ (風が)そよそよと吹くさま，さあっと吹くさま．〈小风ル～的直往屋里串〉微風がたえずそよそよと部屋の中に入ってくる．〈那里的殿宇很深，老有～的小风〉そこの殿堂はとても高く奥行きがあり、いつもそよそよとそよ風が吹いていた．⑤ ぐるぐるまわるさま．〔～转〕(-zhuàn) ぐるぐるまわる．例〈陀螺～〉こまがぐるぐるまわる．⑥ ぴったりなさま．〈梅大厦这个人呢，若在路上～的靠边走着，就是一个老不顶用了的泥瓦匠〉梅大厦という人は、道のはしにぴったり寄って歩いているような，まさしくまったく役たたずの左官であった．⑦ ㊄ 末端の．最も遠い；北京．〈他住在～里头呢〉彼はいちばん奥に住んでいる．〈一直走到～那头ル〉あちらのはずれまでまっすぐ歩いて行く．⑧ おとなしいさま．従順なさま．〈这一声像是命令，他们～走了〉この一声は命令さながらで、彼らはおとなしく去った．⑨ ㊄ こっそりしたさま；東北．〈他～地走下来〉彼はこっそりと降りて来た．

〔溜溜熟〕 liūliushú ㊄＝'溜熟'；四川．

〔溜路〕 liūlù 〔名〕㊄よくすべる道；四川．〈我走不来～〉とてもすべる道は歩きなれない．

〔溜满〕 liūmǎn 〔形〕こぼれるほどにいっぱいである．それ以上足せないほど山盛りである．〈两桶～的猪食〉こぼれるほどにいっぱいな2おけのブタのえさ．〈～的一碗饭〉大山盛りにした飯．〔～ル扯地〕㊄いっぱいであふれそうである；北京．例〈～的盛了大碗面条ル〉うどんをどんぶりにあふれそうに盛った．

〔溜门〕 liūmén 〔動〕こっそり他人の家に入る；どろぼうなどが．〔～贼〕こそどろ．あきすねらい．〔～撬锁〕㊄広く盗みを指す．

〔溜门子〕 liū，ménzi 〔動〕こそどろをする．〔名〕(liūménzi) こそどろ．

〔溜明斩亮〕 liūmíng zhǎnliàng 〔熟〕㊄光り輝いているさま．てかてかして光っているさま．＝'溜明锃亮'，'溜明瓦亮'；東北．〈下班后别人都走了，我还是擦，叫我把它擦得～〉退勤して他の人は去ったのに私は磨いていた、私にそれをぴかぴかに磨くように言うので．

〔溜杷〕 liūpā 〔形〕㊄とてもやわらかい．＝'溜溜杷'；四川．〈煮得～的了〉煮えてとてもやわらかくなった．

〔溜拍〕 liūpāi 〔動〕おべっかを使いお世辞を言う．うまく調子を合わせ、おべっかを使う．＝'溜须拍马'㊇

〔溜派〕 liūpài 〔名〕のらりくらり派．要領居士派．すりぬけ派．

〔溜跑〕 liūpǎo 〔動〕こっそり逃げる．ずらかる．

〔溜平〕 liūpíng 〔形〕㊄ まっ平らである；東北．〈把地整得～〉土地を真っ平らにする．

〔溜坡〕 liūpō 〔動〕下り坂になる．落ち目になる．〈你们班的产品质量有些～〉きみたちの班の製品の質は少し落ち気味だ．

〔溜墙根ル〕 liū qiánggēnr 〔熟〕㊄ 他人の話を盗み聞きする．

〔溜秋秋ル(的)〕 liūqiūqiūr(de) 〔形〕① こっそりと事をするさま．こそこそするさま．〈～跟着他走吧〉こっそり彼の後について行こう．〈他～地又回来了〉彼はこそこそとまた帰ってきた．〈稍微撑起点身来，～地奔后院ル〉わずかに体を起こすと、こっそりと裏庭めがけてまっしぐらに駆けて行った．② まっすぐでわき道にそれないさま．

〔溜湫〕 liūqiu ＝'溜秋'，'溜瞅' 〔動〕① ㊄ びくびくと気をつけながら道を歩く；河北．〈一扭头，看见春兰～回来〉振り返ると、春蘭が足元に気をつけながら帰ってくるのが見えた．② ㊄こそこそする．おどおどする．後ろめたいようすをする；北京．〈他～着就往这边ル蹭〉彼はこそこそとして、こちらにばかりすりよって来る．〔～ル的〕㊅ もっぱらこっそりと悪い事をする人；例えばこっそりと高利貸しをするとか、こっそり禁書を売るなど．注 この場合は liūqiūrde と発音する．〔～着眼ル〕見ないふりをする．例〈他～在那ル偷着看〉彼はあそこで見ないふりをしてこっそり見ている．

〔溜ル溜ル〕 liūrliūr 〔形〕㊄ 程度の高いことを形容する；東北．〔～满〕あふれんばかりにいっぱいである．目いっぱいである．

〔溜ル湫ル的〕 liūrqiūrde 〔形〕㊄ こっそり．こそこそしている；北京．〈他～就蹭过来了〉彼はこそこそとすぐにすりよって来た．

〔溜肉片ル〕 liūròupiànr 〔名〕ブタ肉のあんかけ炒め．＝'熘肉片(ル)'

〔溜撒〕 liūsǎ 〔動〕まわりに目を配る．〈他不住地用眼角～着〉彼は絶えずまわりに目を配っている．☞'溜撒 liùsa'

〔溜伸〕 liūshēn 〔形〕㊄ まっすぐである．すらっとしている；四川．

〔溜绳〕 liūshéng 〔名〕登山用ロープ．

〔溜失〕 liūshī 〔動〕落ちる．〈把大把的钞票从指缝中～〉手一杯の紙幣が指のすきまから落ちた．

〔溜势〕 liūshì ㊀＝'顺势'〈～的才拨转身来，那件东西却又随身转过去了〉不意にくるっと振り返りますと、そのものがそれにつれて背をこちらに向けました；（«兒女·18»）．

〔溜手〕 liūshǒu 〔名〕手先が器用なこと．器用な手．

〔溜熟〕 liūshú 〔形〕㊄ すっかり慣れている．よく知っている；四川．〈这一套话讲得～〉このいつもの話はすっかり言い慣れている．

〔溜刷〕 liūshuā 〔形〕㊄ てきぱきしている．敏捷である；四川，湖南．〈把路人渡过溪，一切～在行，从不误事〉通行人に渓流を渡らせた、すべててきぱきして手ぬかりはなかった．〈很～地爬上树去〉素早く木を登っていった．

〔溜索〕 liūsuǒ 〔名〕山や谷の急流に渡すケーブル；人力あるいは傾斜を利用し滑走させる．

〔溜筒〕 liūtǒng 〔動〕㊄ こっそり逃げる；四川．〈我还当你～了呢！〉私はまたあなたはこっそり逃げたとばかり思っていたよ．

〔溜团〕 liūtuán 〔形〕㊄ 真ん丸い；四川．〈他的脸～〉彼の顔は真ん丸だ．

〔溜娃子〕 liūwázi 〔名〕㊄こそどろ．＝'小偷'

〔溜下〕 liūxià 〔動〕㊀するすると落ちる．滑り落ちる．

〔溜卸〕 liūxiè 〔動〕滑らせて下ろす．〈～货物〉品物を滑らせて下ろす．

〔溜须〕 liūxū 〔動〕㊄ 御機嫌をとる．ごまをする．へつらう．おべっかを使う．こびを売る．お追従をする；東北．〈咱向来不～〉我々は、これまでへつらいをしなかった．〈马立本是沟北边的红人，把这个红人'～'好了，对自己就能方便〉馬立本は流れの北側の売れっ子だ、この売れっ子におべっかを使ってうまくしておけば自分にとって都合が良い．〔～拍马〕〔成〕うまく調子を合わせておべっかをつかう．他人のひげの塵を払う．こびへつらう．例〈我就跟你～，叫你吐些真情〉私はきみに調子を合わせ、お世辞を言ってあなたの本心を吐かせます．〔～捧臭〕〔～捧胜〕〔～捧盛〕㊄ へつらう．おべっかを使う．ご機嫌をとる；'胜'は家畜の陰茎．＝'谄媚'，'吹捧'；東北．例〈他爹是一个花舌子，能说会道，～〉彼の父親は口先のうまい人で、話が上手で、おべっかを使う．例〈李桂荣这人也是个坏蛋，～〉李桂栄は悪党でご機嫌とりだ．〔～舔眼子〕㊄へつらう．ご機嫌をとる；河北．例〈滚你妈的蛋吧，该扶我一把的时候，你大撒巴掌，这会ル又给我～来啦！〉このばか野郎、おれを助けなければならないとき、知らん顔をして、今になっておべんちゃらを言いに来て．

〔溜严(ル)〕 liūyán(r) 〔形〕㊄ ぴったりしている．厳重である；東北，北京．〈关得～的门〉ぴったりとしめられた戸．〈四外围了个～〉まわりはぴったりと囲まれている．〈盖子扣得～〉きっちりふたがしてある．

〔溜沿ル〕 liūyánr 〔動〕㊄ 器の縁すれすれまでいっぱいになっている；北京．〈盛了～的一碗粥〉茶わんのふちまで盛った粥．〈～～的一大碗面条ル〉どんぶりにあふれそうなうどん．

〔溜眼〕 liū，yǎn 〔動〕ウインクする．流し目をする．秋波を送る．＝'飞眼(ル)'〈她也会跟人～〉彼女は秋波を送るのも上手だ．注 '溜'は'瞘'という俗字でも書く．

〔溜眼睛〕 liū yǎnjing 〔熟〕＝'溜眼'

〔溜眼子〕 liū yǎnzi 〔連〕ちらりと視線をむける．流し目をする．

〔溜油光〕 liūyóuguāng 〔形〕つやがある．光っているが潤いがある．〈原来是一个十七八岁的极标致的一个小姑娘，梳着～的头，…〉とても美しい17，8歳のつやのある髪を結った、若い娘だったのです、…；（«紅樓夢·39»）．

〔溜鱼片〕 liūyúpiàn 〔名〕㊆ 魚のあんかけ炒め．

〔溜圆(ル)〕 liūyuán(r) 〔形〕㊄ 丸くつぶらである．真ん丸い．丸々としている；四川，東北．〈～的皮球〉真ん丸いゴムまり．〈把眼睛瞪个～〉目を真ん丸に見張る．〈翘起一个～的肚皮〉太った腹をつき出す．

〔溜之大吉〕 liū zhī dà jí 〔成〕雲を霞と逃げ去る．尻に帆をかけて逃げる．こっそりと逃げたり隠れたりする．＝'溜走'〈见事不妙，

他～了〉事がまずいと見ると、彼は尻に帆をかけて逃げた.〈但在这位妇女采取复仇行动之前, 他发现了她的真正身份, 马上～〉しかしこの婦人が報復の行動をとる前に、彼は彼女の本当の身分を知って、三十六計逃げるにしかずを決めこんだ.

[溜之乎也] liū zhī hū yě ＝'溜之大吉'〈三荷包见此光景, 搭讪着就～〉三荷包はこのようすを見ると、ばつが悪そうにこっそりと逃げ出してしまった;(《官場·5》).〈米先生不好意思, 抽空儿, 他就～〉米先生はきまり悪くて、すきを見つけ、こっそり逃げ出しました;(《三俠·43》).

[溜直] liūzhí〔形〕まっすぐである.〈～的旗杆〉まっすぐな旗ざお.〈绳子拉得～〉縄がぴんとまっすぐにひっぱられている.〔～标棍儿〕〔熟〕㊄まっすぐなさま.壮健そうなさま;〔東北〕.㊎〈他长得～的身板, 洒脱利索, 瓜子脸盘〉彼はすらっとした体格で、あかぬけしさっぱりしていて、面長な顔をしている.

[溜桌] liūzhuō〔動〕酒を飲みすぎ席に座っていられなくなる.座をはずす.〈酒我已经喝了不少, 再喝我就要～了〉酒はもうだいぶ頂きましたので、これ以上頂きますと、私は席に座っていられなくなりそうです.

[溜子] liūzi〔名〕①採掘された石炭·鉱石などを運ぶ鉄製の箱.②㊄道;〔東北〕.〈大雪封住了～, 鬼子不能追上来了吧?〉大雪で道がふさがれたので、日本兵は追いつけないだろう.〈弟兄们, 说干就干, 上～〉みんなやると決めたらすぐやろう、さあ出発だ.③〔口〕☞〔字解〕⑲.

[溜走] liūzǒu〔動〕逃げ出す.ずらかる.〈从会场～〉会場からずらかる.

[溜嘴] liū, zuǐ〔動〕(習慣になっていて)口から思わず出る.口をすべらす.〈说溜了嘴〉同上.

[熘] liū ①〔動〕調理法の一つ.'炒'〔かき混ぜながら炒める〕に似ているが、溶いたカタクリ粉をまぜる点が異なる.〈～肉片(儿)〉(-ròupiàn(r)) 肉のあんかけ炒め料理.②〔動〕蒸して温めなおす.＝'馏'

[瞜] liū ①〔動〕㊄見る.見つめる.〔北京〕.〈我天天扒着玻璃～着你, 你是我的大儿子, 你不高兴, 我心里也不会好受!〉私は毎日ガラスに顔をよせておまえを見つめているんだが、おまえは私の長男だ、おまえが不愉快なら私だって気分がいいはずがない.②〔動〕㊄さっと見まわす.流し目をする;〔北京〕.〈他～了大伙儿一眼〉彼はみんなをさっと見まわした.③〔動〕㊄監視する.〈大家注意～着他, 看他干什么〉みんな気をつけて彼を監視していなさい、彼が何をするか.

[蹓㊀] liū ①[蹓跶](liūda)〔動〕散歩する.ぶらつく.＝'溜达'〈姜永泉在地上来回地～着〉姜永泉は行ったり来たり、歩き回っている.〈他吃过饭, 没有事, 便在街上～〉彼は食事を済ませたが、することもないので、通りに出てぶらついた.②[蹓晃](liūhuàng)〔動〕㊄暇でぶらぶらしている.ぶらつく;〔山西〕.〈吃了饭连碗也没洗就不知道上哪里～去了〉食事をすると茶わんも洗わず、どこをぶらついているのかわからない.🔳'溜'と混用されている例が少なくない.// ㊁ liù

[刘](劉) liú〔名〕姓.

[刘阿斗] Liú Ādǒu〔連〕＝'阿斗'

[刘备] Liú Bèi〔連〕人名;三国時代の劉備.[～夫人——糜氏]〔歇〕劉備の夫人は糜氏;'糜氏 míshì'は'没事 méishì'に音が近いことから用事はない、暇だ、大したことはないなどの意.〔～借荆州——借永不还〕〔諺〕蜀漢の劉備が魏の曹操を討つために、江南荊州の牧、劉表から同地を借り受けてそのままついに返さなかったことから、物を借りて猫ばばをきめこむことをいう.〔～摔孩子刁买人心〕〔諺〕劉備が曹操と戦って敗走したとき、部将趙雲が劉備の子を守って曹操の追っ手の軍と戦いつつ、ようやく血路を開いて劉備に会い報告した際、劉備はその子を地上に投げ捨てておまえのためにすんでのことで大事な大将を一人失うところだったと言ったという故事から、人心を引き入れるとか、人気取りをするとかの意味に使われる.

[刘海儿] liúhǎir〔名〕女性や児童がひたいの前に切りそろえて垂らした短い髪;伝説上の仙童劉海蟾はひたいに前髪を垂らし、ガマガエルの上に立って、顔にこぼれるような笑みをたたえ、手には竹の輪を持ち、輪には一さしの銅銭がはめられていた.〔～戏金蟾〕同上の劉海の画像.

[刘览] liúlǎn〔動〕㊔ざっと次々に見る.ふりかえり見る.＝'浏览'

[刘姥姥进了大观园] Liú lǎolao jìnle Dàguānyuán〔歇〕劉おばあさんが大観園に入る.㊗かってがわからず戸惑うこと.目移りがすること;'眼花缭乱'と続く.

[刘四张五] Liú sì Zhāng wǔ〔成〕互いに兄弟の序列で呼び合って名前を言わない;《南史》張稷と劉絵の故事による.

[刘宋] Liúsòng〔名〕南朝宋の別称;劉裕が開国したので'刘宋'といい、趙匡胤の開国した'赵宋'と区別する.

[刘湛儿鬼儿] Liú Zhàn érguǐr〔歇〕㊐劉湛の子どもの幽霊.㊗('不出材'と続き)役たたず.能なし.ろくでなし;劉湛は南北朝の宋の人.中国では従来女子を卑しめ、生まれるとすぐ殺してしまう風習が各地に行われていたが、これは結婚などのために莫大な金を要して育てても役にたたないとされていたためであった.劉湛も自分の女子を殺したといわれる;(《金瓶梅·39》).

[浏](瀏) liú ①澄みとおっている.②〔動〕㊐逃げ出す;'溜'の仮借字.③[浏览](liúlǎn)〔動〕㊔(書物に)ざっと目を通す.読み流す.〈这些书我只～一遍, 并没有仔细阅读〉これらの本はざっといっぺん目を通しただけで、細かに読んだわけではありません.

[浏亮] liúliàng〔形〕㊔清らかで明るい.〈～的嗓音〉清らかな声.

[浏浏] liúliú〔形〕㊔①風の速いさま.②澄んで明るいさま.〈～霜雪鸣寒溪〉清らかな霜や雪が(とけて)寒い谷に音をたてて流れる;(蘇軾《遊寒溪西山》詩).③速いさま.

[浏睨] liúnì〔形〕㊔目の清らかなさま.〈～楹以抗愤〉柱をかっとにらんで心を奮い起こした;(潘岳《西征賦》).

[恻㊀](懰) liú [恻慓](liúpiào)〔動〕憂い悲しむ.// ㊁ liǔ

[流] liú ①〔動〕流れる.〈水往低处～〉水は低い方へ流れる.〈～汗〉汗が流れる.汗を流す.②水のように流動する.〈货币～通〉貨幣の流通.㊗1)移り動いておさまらない.〈～民〉☞〔語彙〕.2)やむことがなく運行する.〈～光〉☞〔語彙〕.3)どこからとも知れずふいに飛んでくる.〈～矢〉流れ矢.4)伝わる.〈～行〉☞〔語彙〕.③流れるもの.流動するもの.〈上～〉上流.〈中～〉流れの中央.〈气～〉気流.④悪い方向に傾く.悪い方向に移っていく.〈～于形式〉形式に流れる.〈不～于纤巧〉小さな技巧に流れていない.⑤〔量〕種類を指す.1)流派.〈九～〉漢代の九学派;儒·道·陰陽·法·名·墨·縦横·雑·農の九学派.2)等級.〈第一～产品〉一流の製品.⑥旧時の刑罰.流罪.流刑.流罪にする;元代の流罪は南の人は遼陽以北の地、北の人は南の湖南広東などの荒れ地に流した.⑦流動するさま.㊔〈～～的风〉そよそよ吹く風.⑧〔名〕姓.

[流辈] liúbèi〔名〕㊔同輩.なかま.

[流鼻涕] liú bítì〔連〕鼻水をたらす.

[流弊] liúbì〔名〕㊔積弊.世間一般に見られる弊害.〈今天影坛上虚假的～是由多种因素造成的〉今日の映画界の虚偽に満ちた積弊はいろいろな要素によってできている.〈可万料不到学堂的～竟至于如此之大〉しかし学校の弊害がかくも大きくなっているとは全く想像もつかない;(《魯·彷·肥》).

[流变] liúbiàn〔名〕発展変化.変遷.〈中国学～〉中国学術の変遷.〈语言～〉言語の発展変化.

[流变计] liúbiànjì〔名〕㊗レオメーター

[流变剂] liúbiànjì〔名〕㊗レオロジカル剤.

[流变学] liúbiànxué〔名〕レオロジー.

[流别] liúbié〔名〕㊔①類別.②流派.派閥.③河川の支流.

[流冰] liúbīng〔名〕流氷.

[流波] liúbō〔名〕㊔流し目のたとえ.

[流播] liúbō〔動〕㊔伝わる.伝播する.流伝する.＝'流传'

[流逋] liúbū〔動〕㊔逃亡する.

[流布] liúbù〔動〕㊔流布する.伝わる.

[流槽] liúcáo〔名〕㊕樋.グッター.

[流差] liúchāi〔名〕㊄放浪の生活;〔貴州〕.〈人家都说我们是跑～的, 放不下心〉人はみな私たちが放浪生活者だからと言うので、不安に思っている.

[流产] liúchǎn〔名〕㊏流産.〔動〕①流産する.＝'小产','小月'②(物事が)挫折する、お流れになる.〈今天的会因事～了〉今日の会は事故で流れた.〈由于缺少资金, 那项能源发展计划～了〉資金不足により、そのエネルギー拡大計画はお流れになった.

[流娼] liúchāng〔名〕㊐流れものの娼妓.街娼.

[流畅] liúchàng〔形〕①(文章·声などが)流暢である.〈文字～〉文章が流暢である.〈～的文章〉すっきりした文章.〈读得很～〉たいへんよどみなく読む.②通りがよい.よく通じている.〈管子很～〉パイプの通りがよい.

[流程] liúchéng〔名〕①(生産工程の)順序,流程.＝'工艺流程'〔～表〕1)㊚フロー·テーブル.2)㊗フロー·シート.〔～图〕㊗フロー·チャート.流れ図.②流路系統.

[流程把子] liúchéng bǎzi〔熟〕㊄わき役;〔山西〕.〈至于一些二把刀, ～, 那就更不在话下〉未熟な者とか、わき役たちなどは、なおさら問題にならない.

[流出] liúchū〔名〕㊕流射.〔～槽〕スパウト.〔～管〕引き出し管.〔～角〕流出角.〔～口〕流出口.〔～量〕流出量.〔～速度〕流出速度.

[流传] liúchuán〔動〕(事跡·作品などが)伝わる、流伝する、流布する、伝わって来る、伝播する、広める.〈～于世〉世に流伝する.〈广泛～的版本〉広く流布している版本.〈～着一种说法〉ある種のいい方が伝わっていた.〈但因为有旧版～, 因此, 我把文字校阅了一遍, …〉しかし旧版が伝わっているので、それで、私は文字を一とおり校閲し、….〈把此话文重新～于世〉このストーリーを新たに世に広める;(《初拍·12》).〔～不朽〕永遠に世に伝わる.㊎〈这是一部～的巨著〉これは永遠に伝わる巨著だ.〔～后世〕〔成〕後世に伝承される.

[流歠] liúchuò〔動〕㊔がばがばと飲む.

[流刺网] liúcìwǎng〔名〕㊣流し網.

[流窜] liúcuàn [動] 逃げる. 逃げまわる. (難民などが)続々と逃げる. (敵が)散り散りに逃げる. 逃げ隠れて放浪する. <敌人～到深山里>敵は深い山の中に逃げこんだ. <～在山区的残匪不久也都被消灭了>山地へ逃げこんだ匪賊の残党はまもなく全滅した. <他是到处～的丧家狗>彼はあちこち逃げまわっている宿なし犬だ.

[流代数] liúdàishù [名] (物) カレント代数.

[流丹] liúdān [形] (書) 一面に紅葉しているさま.

[流弹] liúdàn [名] 流れ弾. それ弾. <到夜来～满天交织, 如无数紫色的小鸟振翅>夜になると、流れ弾が空中に交錯し、まるで無数の紫色の鳥がはばたいているようである.

[流当] liúdàng [動] (質草が)質流れになる. ＝'留当'

[流宕] liúdàng (書) [動] ＝'流荡①' [～忘归]放浪し帰るのを忘れる. [形] 文章の書き方が奔放である.

[流荡] liúdàng [動] ① 流浪する. 漂泊する. ② 流動する. <林子里有几处冒上来一层薄烟, 这烟不直冲上去, 却～在附近的一片林子上>林の中からあちこち薄い煙が立ちのぼっている、これらの煙はまっすぐに立ちのぼらないで、付近の林の上を流れるように動いていた. ③ (方) 身をもちくずす. 放埒な生活をする. <叫他在城市学～, 将来怎么回去种地>彼に都会で放埒な生活にそまられたら、将来どうして帰って百姓仕事をしましょうか. ④ (白) まともでない付き合いをする. <在外～优伶, 表赠私物, …>外では役者と付き合って、こっそり品物をやり取りし、…; (《紅樓夢·33》).

[流道] liúdào [名] (機) 流路. [～塞]流路プラグ.

[流抵] liúdǐ [動] 災害で凶作だった場合、税を免除する; すでに税を納めてから後で免税の処置を受けた場合は、その年に免除される分を次の年に納める分にあてる.

[流递] liúdì [動] (旧) 流罪にする; '递'は'递配'の意. <～江州>江州へ流罪になった; (《水滸·83》).

[流点] liúdiǎn [名] (化) 溶流点. 流動点.

[流电] liúdiàn [名] ① きわめて速いたとえ. 電光石火の速さ. <～争光, 浮云连影>光と争うように速くて, 影が浮き雲に連なる. ② (書) 稲妻; 光が水面に照ることのたとえ.

[流丢烂] liúdiūlàn [形] ぼろぼろなさま. <常时兄弟何等厚, 那时衣帽甚光鲜, 怎么这样～?>いつもあなたはずいぶんと着こんで、あのころの服装もたいそうりっぱだったのに、どうしてこんなぼろぼろななりをしているのかね; (《聊齋俚曲集·牆頭記·2》).

[流动] liúdòng [動] ① (液体や気体が)流動する, 流れる, 動く. <溪水缓缓地～>渓水がゆったりと流れる. <烟在～>煙が流れている. <剪发的空气早已在～>断髪の空気はとっくに流れていた. <一片白亮亮的水, 没有一点波纹, 只是缓缓地向前～, 在日光下显得非常光滑可爱>一面の白く光る水には波紋ひとつなく、ただ穏やかに流れ、日光の下でとても滑らかに見えた. [～变形] (機) 流動変形. [～点] (石) 流動点. [～理论] (機) 流動理論. [～速度] [液体～速度] (機) 流動速度. [～体] (物) 流動体. [～系数] (機) 流れ係数. [～性] (化) 流動性. [～渣] (機) 流動スラグ. [～阻力] (電) 流れ抵抗. ② 常に位置を変える. 流動する. ↔'固定' <～的电影队>巡回上映チーム. <电影放映队常年在农村～>映画上映隊は年じゅう農村を巡回している. [～保单] (貿) 船名未詳(積荷)保険証券; 保険用語. ＝'统保保单', '总保单' [～杯]優勝カップ. [～电台] (通) 移動局. [～电位] (電) 流動電位. [～电影放映队]移動映写隊. [～电子] (電) モービル・エレクトロン. [～服务]随時に服務地点を変えて服務すること. [～负债]ある企業が他人に借金し、近いうちに(決算した後の一年以内)、借金を返済すべきことをいう. [～供销组]巡回の販売班. [～光]ステージ・スポット. [～红旗] 1)勝者が受ける持ち回りの赤旗. 2)成績の優れた職場持ち回りの優勝旗. [～家庭式游车]トレーラーハウス. [～奖杯] (体) パーマネント・トロフィー. [～剧院]移動劇場. [～款]自由に使える費用. [～偏好] (経) 流動性選好. 流動性選好説; ケインズの一般理論. [～商]行商人. [～商店]車に品物を積んで移動する店; 日用品などを扱う. [～哨] (軍) 動哨. 巡回哨兵. [～售货]販売人が商店を出て、車などで居民区に行って売ること. 行商. [～图书馆]巡回図書館. 移動図書館. [～小组]移動作業班. [～性]流動性(の). 移動性. (例) <期刊～很大>定期刊行物は出入りが激しい; 図書館などで. [～学校] (教) 移動学校. [～业务] (通) 移動業務. [～医疗]巡回診療. [～队]巡回の保健衛生作業班. [～站]移動診療所. [～资本] (経) 流動資本. [～资产] (経) 流動資産; 短期間に資金として回収される資産. [～资金] (経) 流動資金. 経常費.

[流毒] liú, dú [動] 毒を流す. 毒する. 弊害を広める. <～无穷>毒を流すこと極まりなし. <～全党, 妨害革命>全党に毒を流し、革命を妨害する. [名](liúdú) 悪影響. 害毒. <中了'活命哲学'的～>「命あってのものだね」という考え方の悪影響を受けた.

[流度] liúdù [名] (機) 流動度. [～系数]流動系数.

[流芳] liúfāng [動] (書) よき名声を伝える. よい名を流伝させる. <在阳则～史册, 在阴享受天乐>この世にあっては美名を残し史書に記録され、あの世にあっては天楽を享受している; (《古今·32》). [～百世] [～千古] [万古～] [成] とこしえに名声を伝える. 万世に名をとどめる. 永遠に栄誉を残す. 永く芳名を伝えられる. (例) <英雄们为了人民的事业英勇牺牲了, 但精神尚存, ～!>英雄たちは人民の事業のために勇ましく命をささげ散った、しかしその精神はなお残っていて、その美名がいつまでも褒め伝えられる. [～后世] [成] 後世に芳名を伝える.

[流放] liúfàng [動] ① (官吏を)追放する, 放逐する. (罪人を)流す. 流罪にする. <～罪人>罪人を流す. <～边疆>辺境に追放する. [～犯]流罪の犯人. 流刑囚. ② 木材を水に流して運送する. <利用江河水涨的时机～木材>河川の水位が上がったときを利用し、木材を川に流し運送する.

[流风] liúfēng [名] (書) ① 一時の気風. ② 遺風. 後世に残る気風. [～善政]後世に残る善政. [～遗俗]後世に流伝する良い風俗. [～遗韵]後世に残るりっぱな詩.

[流丐] liúgài [名] (書) 流れものの物請い.

[流干楮] liúgānchǔ [名] (旧) 六千文のこと; '流'は'六'の隠字. '干'は'千'の隠字. '楮'は紙銭または紙幣. ☞'月干楮'

[流感] liúgǎn [名] (医) (略) 流感. 流行性感冒. インフルエンザ; 日語. [～病毒疫苗(ＨＡ)] (薬) インフルエンザＨＡワクチン.

[流钢槽] liúgāngcáo [名] (機) 樋.

[流钢砖] liúgāngzhuān [名] (機) サイホン煉瓦.

[流官] liúguān [名] 政府の任命による地方行政官; 清代、雲南·四川·貴州などの地方の少数民族地区に設け、世襲によらない. ↔'土官'

[流管] liúguǎn [名] (気) ストリーム·チューブ.

[流贯] liúguàn [動] 貫流する. <那条河～三个省>その川は三つの省を貫いて流れる.

[流光] liúguāng [名] ① ステージ·スポット. 流動する光. ② (書) 光陰. 歳月. [～易逝] [成] 光陰矢のごとし. ③ (書) 月の光.

[流棍] liúgùn [名] (白) ① 流れ者. 流民. ② ＝'流氓'

[流哈拉子] liú hānlāzi [熟] (方) よだれを流す; '哈拉子'は北方(東北)方言. <～也不给他吃, 孩子不能惯的那样!>どんなに食べたくても彼に食べさせない、子どもにそんなに甘くしてはだめだ.

[流函数] liúhánshù [名] (機) 流れの関数.

[流和心性] liúhé xīnxìng [連] (白) おとなしい心根.

[流户] liúhù [名] 流亡した世帯.

[流滑] liúhuá [形] ① ずるい. 狡猾である. <他为人～>彼は人間がずるい. ② 流暢である. <他的北京话地道～>彼の北京語は純粋で流暢である.

[流化] liúhuà [名] (化) 流動化. [～床]流動層.

[流黄] liúhuáng [名] ① イオウ. ＝'琉黄', '硫磺' ② 絹の別名. ③ 玉の名.

[流会] liúhuì [動] (会議が定数不足で)流会する, 流会になる. 会が流れる. [名] 流会.

[流火] liúhuǒ [名] ① (方) (医) フィラリア症. ② (医) 丹毒. ③ 流れ星. ④ 旧暦5月中天に見られた'心宿'が6月以後は西に偏っていく現象.

[流瘠] liújí [名] (書) 凶作のとき、流亡して貧苦のためにやせた人.

[流胶] liújiāo ＝'流胶病' [名] (植) ゴム病. 樹脂病.

[流金] liújīn [名] (書) 流水が陽光を受けて反射する金色の光. <村南一条流水, 在太阳下, 泛着～>村の南の一筋の流水が、太陽の光をあびて、きらきらとまばゆい光を放っている.

[流金焦土] liú jīn jiāo tǔ [成] 金をとかし、土を焦がす. (喩) 猛暑のたとえ; (《莊子·逍遙遊》).

[流金铄石] liú jīn shuò shí [成] 金石をとかす; 猛暑のたとえ; (《楚辭·招魂》).

[流浸膏] liújìngāo ＝'流浸膏剂' [名] (薬) 流エキス. 液状エキス.

[流经] liújīng [動] (書) 流れるように過ぎてゆく. 流れて通る; (不完). <黄河～的中原地区>黄河が流れている中原地区.

[流精] liújīng [名] 夢精. [動] 夢精する.

[流孔] liúkǒng [名] (機) 流れ口.

[流口水] liú kǒushuǐ [連] よだれを流す; (区). <他在商店的橱窗前, 来回走动, 不住地～>彼は商店のショーウインドーの前を行ったり来たり歩きまわっていて、しきりによだれを垂らしている. [熟] (方) (成績や質が)ひどく劣る. (物が)ひどく悪い; (区).

[流口辙] liúkǒuzhé [名] (方) ① ＝'数来宝'; (北京). ② 口から出まかせの言葉; (北京). <甭听他那～>彼のあのほらを聞くことはない.

[流寇] liúkòu [名] 流賊; 随所に出没する賊の一味. 流浪し居所の定まらぬ土匪. <那些～, 怕什么!>あんな流賊が怖いものか. [～思想]中国紅軍の設立当初、革命根拠地を建設せず、遊撃戦法をもって移動しつつ勢力を拡大し、革命の影響を広げよという軍内の一部を支配した考え方. [～主义]流賊的なやり方·考え方.

[流览] liúlǎn [動] (書) ざっと目を通す. ＝'浏览'

[流浪] liúlàng [動] 放浪する. 漂泊する. 流浪する. <到处～>諸所を漂泊する. <～街头>街頭に流浪する. 街頭をさすらう. <他从此四处～, 靠讨饭过活>彼はここから四方へ流浪し、物乞いをすることによって生活した. <许多年前他全家经年～在碾盘渠、下王渠、沙口一带, …>だいぶ以前、彼の一家は碾盤渠·下王渠·沙口一帯を流浪していたが, …. [～者] [～汉]ルンペン. 流浪の人. 旅がらす. バガボンド. <～画庙>放浪して寺廟に神仏の像を描き生活する.

[流浪儿] liúlàng'ér [名] 浮浪児. <可怜他父母去世后, 成了～>かわいそうに彼は両親を亡くしてから、浮浪児になった.

〔流泪〕 liú, lèi 〔動〕涙を流す. 〔～弾〕催涙弾. 〔～症〕(医)流涙症.

〔流离〕 liúlí 〔動〕(書)離散し、さまよい歩く. 流浪する. 貧困のため流れさまよう. 〈黎民～〉人民が流亡している. 〈各诉～之苦〉お互いに流浪の苦しみを話し合った; (《醒世·6》). 〈三子俱死于～, 遂至绝嗣〉3人の子はみな転々と流浪するうちに亡くなり、とうとう後継ぎもなくしてしまいました; (《古今·32》). 〈生奔走～, …〉生は難を逃れて流浪の身となり、…; (《清平·風月相思》). 〔～颠沛〕〔颠沛～〕〔成〕流浪し、苦労する; 放浪の苦しい生活を例える. 例〈俄国文豪杜斯妥逸夫司基, 生时亦受尽～窘促之苦〉ロシアの文豪ドストエフスキーも、生存中は流浪貧困の苦しみをなめつくした. 〔～失所〕〔成〕流浪して住む所を失う. 路頭に迷う. 災難や戦乱などで流浪して離れ離れになる. 離散して身を落ち着ける所がない. 例〈听着无数～的难民的哀号, …〉無数の路頭に迷う難民の号泣を聞き、…. 例〈广大部落人民在～的生活中丧失了牛羊〉多くの部落民は流浪してばらばらになった生活中、ウシやヒツジを失った. 〔～四方〕〔成〕(生活が追いつめられ、故郷を離れて)あちこちにいたる所を流浪する. 〔～转徙〕〔成〕落ち着く所がなく転々とすること. 例〈唐玄宗～, 逃往蜀中〉唐の玄宗は転々と放浪し、蜀に逃げた. 〔形〕①色彩が入りまじるさま. あでやかなさま. ＝'陆离' ②(書)血などがしたたり落ちるさま. 〔名〕宝石の名. ＝'琉璃'

〔流漓〕 liúlí 〔動〕(書)湿ってしたたる.

〔流力〕 liúlì 〔名〕(機)軸力; スプール弁の.

〔流丽〕 liúlì 〔形〕①(書)(詩·書が)流麗である. ②＝'流利①' 〈主妇夫人很～地、很清脆地说着〉おかみさんは流暢に歯切れよく言っている.

〔流利〕 liúlì 〔形〕①(言葉·文章が)流暢である. すらすらとしてはっきりしている. 〈文章写得～〉文章が流暢に書かれている. 〈他的俄语说得很～〉彼のロシア語はとても流暢だ. 〈她原是一个口才～, 很会宣传鼓动的人〉彼女はもともと弁舌の才があり、流暢で、宣伝しあおることができる人間であった. ②円滑である. 〈钢笔尖在纸上～地滑动着〉ペン先が紙の上をすらすらとすべっている.

〔流连〕 liúlián 〔動〕流連する. 恋々としてとどまる. 離れるに忍びない. 脱け出せない. 入りこむ. ふける. 〈他～在这无边的绿叶之中〉彼はこの果てしない緑の葉の中に立ち去りがたく、身を置いていた. 〈～房闱〉色におぼれる; (《照世盃·1》). 〈白所以～诗酒, 免受盲试官之气耳〉(私)白はこのため詩と酒に入りびたり、無能な試験官にひどい目に遭わされないようにしているだけです; (《警世·9》). 〔～忘返〕〔成〕立ち去りがたくて帰るのを忘れる. 遊び楽しみ帰るのを忘れる; (《孟子·梁惠王下》). 例〈在科技协作展览会上, 琳琅满目的展品, 实在令人～〉科学技術協力展覧会で、ぎっしりと並べられた輝くばかりの展示品は、ほんとうに人を引きつけて家に帰るのも忘れさせた.

〔流恋〕 liúliàn 〔動〕名残惜しく思う. (書)

〔流量〕 liúliàng 〔名〕①流量. 水流れの量; 単位は'每秒立方米'. ＝'秒公方', '每秒公斤' 〈测定河水的～〉川の水の流量を測定する. 〔～变化〕(機)流量変化. 〔～变数〕(機)流量変数. 〔～表〕流量表. 〔～参数〕(機)流量パラメーター. 〔～测定〕(機)流量測定. 〔～阀〕(機)流量弁. 流量制御弁. 〔～计〕流量計. 〔～控制〕流量制御. 〔～脉动〕流量脈動. 〔～曲线〕(機)流量曲線. 〔～损失〕(機)流量損失. 〔～特性〕(機)流量特性. 〔～调节〕フロー·コントロール. 〔～系数〕 1)(機)流量係数. 2)(水)流量係数. 〔～效率〕(機)流量効率. 〔～站〕(水)流量ステーション. 流量観測所. 〔～指示器〕(機)流れ指示器. 〔水～〕水の流量. 〔最大～〕最大流量. ②交通の数. 車の数. 〈车的～很大〉車の流れがたいへん多い. ③(化)レート.

〔流流挂挂〕 liúliúguàguà 〔形〕(方)(食べ物やスープなどを)こぼすさま; ×'流挂'.

〔流路〕 liúlù 〔名〕流路. 流れ. 〔～变更〕(水)流路変更. 〔～系统〕流程.

〔流露〕 liúlù 〔動〕流露する. 発露する. 自然のうちに現れる. (意思·感情が)思わず現れてくる. 〈～真情〉真情を流露する. 〈～出有点不满的情绪〉いささか不満な気持ちをあらわにする. 〈～着一种对同志的热情〉一種の同志への親切が現れている. 〈他的每一首诗, 字里行间都～出对祖国的热爱〉彼のどの詩も、字句の行間に祖国への熱愛が発露している. 〈她的眼睛里～了一种恳求的表情〉彼女の目には懇請の表情が現れていた. 〈他的白净而精神饱满的脸ㄦ上一点表情也不～〉彼のぬけるように白く、元気にあふれた顔には少しの表情も現れない. 〔名〕発露. 〈信心和神往的内心～〉信念とあこがれの内心の発露.

〔流率〕 liúlǜ 〔名〕(機)流量.

〔流落〕 liúluò 〔動〕流浪する. さまよう; 落ちぶれ困窮して他郷に流浪する. 〈～他乡〉他郷に流れ歩く. 〈～江湖〉世間を流浪する. 〈～街头〉(零落して)街頭にさまよう. 路頭に迷う. 〈他…甚至～在街头卖唱, 被人瞧不起〉彼は…流浪し、街頭で歌を歌って金を稼ぐことまでし、人に軽蔑された. 〈她一定不会让爹～在外头〉彼女はきっとお父さんを他郷で流浪させるなんてことはしないだろう. 〈这样赤贫的人～到他乡, 渐渐地在那ㄦ发起迹来〉このような貧しい人々は他郷に流れ、次第にその地において出世する. 〈要不是吴继之, 我的儿此刻不知～到什么样子了!〉もし呉継之がいなかったら、私の息子はいまや流浪し落ちぶれて、どんなふうになっていたかわかりません; (《二十年·18》). 〈～到此, 天地也不容我〉ここまで流れて、天地も私を受け入れてくれない; (《水滸·11》). 〈小生一贫如洗, ～在这楚州居住〉私は赤貧洗うがごとく、流浪してこの楚州に住んでいます; (《元曲·竇娥冤·楔子》). 〈可人才子, ～在他乡〉私のいとしいあの方は、他郷を流れ歩いてどこにいるのやら; (《清平·風月相思》). 〔～平康〕〔成〕落魄して妓女となること; '平康里'は長安の都の一画で、妓女が集まっている所; (《燕子箋·寫像》). 〔～失所〕〔成〕あちこち流浪して身を落ち着ける場所がない. 例〈吾至亲骨肉～, 理当收拾, 此乃万不得已之事〉肉親が流浪しているのであるから、そのめんどうを見るのは当然の道理であり、やむをえないことである; (《古今·17》). 〔～四方〕〔成〕四方に流浪する. 〔～天涯〕〔成〕きわめて遠い地にあって落魄不遇なこと; (鄭谷《江際》詩). 例〈小生飘零湖海～〉私は各地をさまよい、天のはてに落ちぶれている.

〔流马〕 liúmǎ 〔名〕蜀の諸葛亮が作った食糧を運搬する道具. 〔木牛～〕同上.

〔流漫〕 liúmàn 〔動〕(書)①流れて満ちる. 〈清平水～, 东去入修竹〉清く穏やかな水が流れ満ちて、東へ流れて長いタケの林に流れ込む; (《韓維《南溪》詩). ②おぼれる. 〈～以忘本〉しまりのない生活におぼれて根本を忘れる. ③彩りが互いに混じりあう. 〈五采争胜, ～陆离〉五つの色が競いあい、混じりあってにおうばかりに咲いている; (《淮南子·本經訓》).

〔流慢〕 liúmàn 〔形〕(書)放縦である; '慢'は怠ける、軽々しいという意.

〔流氓〕 liúmáng 〔名〕①ごろつき. よた者. ならず者. 職人くずれや土地を持たぬ農民くずれ; もと、無職の遊民を指し、後まともに仕事をしない者や、悪事を働く者などを指す. 〔～阿飞〕ごろつきやちんぴら. 〔～地痞〕ならず者や地元のごろつき. 〔～集团〕ごろつきの一味. ならず者の集団. 〔～习气〕ならず者の気風. 〔～无产者〕ルンペンプロレタリアート. ＝'游民无产者' 〔～哲学〕ごろつき哲学. ②悪さやふてぶてしい態度などをいう. 〈耍～〉よたもの的な態度をとる.

〔流湎〕 liúmiǎn 〔動〕(書)①酒におぼれる. ②かって気ままに振る舞って節度がない. 〈～以忘本〉かって気ままにして根本を忘れる; (《禮記·樂記》).

〔流眄〕 liúmiàn (又) liúmiǎn 〔動〕(書)流し目を送る. ＝'流目', '流睇' 〈瞬美目以～〉美しい目をまばたきして、流し目に見る; (陶潜《閑情賦》).

〔流面〕 liúmiàn 〔動〕(書)涙で顔がぐしゃぐしゃになる.

〔流民〕 liúmín 〔名〕災害などのためによその地へ流れ行き、生活の手だてのない人. 流浪の民. 難民.

〔流明〕 liúmíng 〔量〕(物)ルーメン; 光束の単位. 〔～计〕ルーメン·メーター. 〔～灵敏度〕ルーメン感度. 〔～秒〕ルーメン·セカンド. 〔～小时〕ルーメン·アワー. ルーメン時.

〔流沫〕 liúmò 〔名〕水の泡. 〈～成轮〉水泡が輪になっている.

〔流脑〕 liúnǎo 〔名〕(略)流行性脳脊髄膜炎. ＝'流行性脑脊髓膜炎'

〔流内〕 liúnèi 〔名〕昔、九品以内の官を呼んだ.

〔流年〕 liúnián 〔名〕①(書)光陰. 歳月のこと. 〔～似水〕〔似水～〕〔成〕水の流れるように年月がたってゆく. ②(運勢占いが言う)一年の運勢·めぐりあわせ. また、人の運勢を推算して書いた文句. 〈算命的还说我今年～腊月大利〉占い師がまた私の今年の運勢は12月が大吉だと言った; (《官場·44》). 〔～不利〕運勢がよくない. 〔～运〕一年の運勢. 〔動〕年が徐々に過ぎて行く.

〔流年帐〕 liúniánzhàng 〔名〕一年用の金銭出納帳. 〈贾琏又命林之孝将那二百银子入在～上, …〉賈璉はまた林之孝にその二百の銀子を出納帳に入れるよう命じ、…; (《紅樓夢·44》).

〔流念〕 liúniàn 〔動〕(書)気にかける. 心配する. 〈孺子无恙, 无烦～〉子どもは元気にしておりますから、ご心配なさいませぬよう; (《意歌》).

〔流派〕 liúpài 〔名〕(学術·文芸などの)流派. 〈不同的～〉異なった流派. 〔主要～〕主流.

〔流盼〕 liúpàn 〔動〕(書)①目を転ずる. 見まわす. 〈～近景〉近景に目を転ずる. ②流し目で見る. 色目をつかう. 〈或时纨绮闲居, 曾莫～〉美しく着飾った女性と同席することもあったが、ついぞ流し目で見るというようなことはなかった; (《鶯鶯》).

〔流配〕 liúpèi 〔動〕流罪にする. 流罪になる; 軍隊に入れる. 〈不想今日因得罪犯～来此〉はからずも今日罪を得て流罪となり、ここに来られるとは; (《水滸·9》).

〔流皮匠〕 liúpíjiang 〔名〕(方)無頼漢. ずうずうしいやつ.

〔流痞〕 liúpǐ 〔名〕よた者. ごろつき. ルンペン. 渡り者のごろつき. 〈～成性〉ごろつきの性が身につく. 〈满脸～气〉いかにもごろつきらしい顔をしている. 〈几个～刚好在这个纪念日上动身, …〉何人かの渡り者のごろつきが、ちょうどこの記念日に行動を起こしたので、….

〔流飘〕 liúpiāo 〔動〕(書)漂い流れる. 流れ漂う.

〔流品〕 liúpǐn 〔名〕区別と順序; 人が社会で占める地位. 人品. 〔～太杂〕品性の良いのも悪いのもまざりあっている. 例〈至于同、通、州、县一班, 捐纳的～, 科甲班酸气难当, 看了多人, 亦不中意〉同知·

通判·州知事·県知事組は買官でなったやつらで、品性の悪いのも良いのもいるし、科挙出身組はエリート臭が我慢ならず、たくさんの人を見ましたが、心にかなうものはおりません；（«官場·38»）.

[流气] liúqì〔名〕よた者風．ならず者風．〔形〕よた者風である．ならず者風である．軽薄である．柄が悪い．やくざっぽい．〈説話流里〜的人〉やくざっぽい人．〈说话流里〜的，不像个正经人〉話しぶりはやくざっぽくて，まじめな人でもなさそうだ．〈这个人流里〜，品行太差〉この人はよた者風で，素行が悪すぎる．

[流ㄦ滑] liúrhuá ＝'犁'

[流人] liúrén〔名〕①他郷に流亡する人．〈潮水还归海，〜却到吴〉潮は結局海に帰り，流民はまた呉にたどりついた；（李白«見京兆韋参軍量移東陽»詩）．②犯罪によって流刑になった人．

[流人(ㄦ)] liúrén(r)〔名〕㊀①流刑になった人．②流浪者．流れ者．放蕩者．〈见了那个〜，好歹休要说？〉あの放蕩者に会ったら，どうあろうと話したらいけない；（«金瓶梅·68»）．

[流冗] liúrǒng〔動〕㊀帰る家もなく放浪する．仕事につけず転々としている．

[流入] liúrù〔動〕流入する．流れ込む．〈外资〜〉外資の流入．〔〜俗套〕つまらないしきたりにとらわれる．〔〜阀〕㊉流入弁．〔〜角〕㊉流入角．〔〜量〕㊉流入量．〔〜速度〕㊉流入速度．

[流洒] liúsǎ〔動〕(血や汗を)流す．〈〜热血为祖国〉熱血を流し祖国に尽くす．

[流散] liúsàn〔名〕転々として離れ離れになる．あちこちに分散する．散り散りになる．散逸する．〈月亮在〜的乌云里穿行着〉月が散り散りになった雲の中に動いている．〈兵变的结果是快枪〜在民间〉反乱の結果，連発銃が民間に流れてしまった．〈文物〜〉文物が散逸する．

[流沙] liúshā ＝'流砂'〔名〕①(砂漠の)流砂．〔〜固定〕㊉飛砂固定．〔〜现象〕㊉クイック·サンド現象．〔〜坠简〕清末民初の時期に，イギリス人のスタインらが甘粛省敦煌県で発見した漢簡．②(河底·河口などの，また地下水とともに流れる)流砂．

[流觞曲水] liú shāng qū shuǐ〔成〕昔，禊の習俗があり，毎年の陰暦3月3日(もとは3月上旬の巳の日，後にその日には変動があったが，民国19年さらに改めて，新暦3月3日を修禊の日とした)，水で身を清め，妖邪の気を祓った．後に共に会した人が水を引いて湾曲させ，みぞを作り水を流し，そのそばに座って並び，酒杯を上流から，流れに沿って流し，前に来たら杯を取って飲んだ．〈清流激湍，映带左右，引以为〜〉清流が激しく流れ，左右を映している，その水を引いて曲水の宴をしよう；（王羲之«蘭亭集序»）．

[流生] liúshēng〔名〕①みずから退学した，あるいは退学させられた学生·生徒．②出席常ならない学生；農作業などで休みまた登校する学生で農村に多い．〔動〕中途退学する．

[流尸] liúshī〔名〕㊀一日じゅう家をあけて遊びほうけている人．遊び人．

[流失] liúshī〔動〕①流失する．〈水土〜〉川底の砂が流失する．〈各种〜的财政收入〉さまざまな形で失われた各種財政収入．〈堵住管道的漏洞，一点一滴油脂也不让〜〉管からの漏れをふさいで，一滴の油脂も流失させない．〔〜量〕流出量．〔〜系数〕㊉流出係数．②(転職や移転などによって人材が)失われる．流失する．〈防止技术人员〜〉技術者の流失を防止する．

[流石] liúshí〔名〕流石；上流から流されてきた谷川の石．

[流食] liúshí〔名〕流動食．

[流蚀] liúshí〔名〕㊉溶蝕．

[流矢] liúshǐ〔名〕①㊀流れ矢；どこから飛んで来たかわからない矢．②射はなたれた矢；速い形容．〈一眨眼，在〜般的岁月中成长起来了〉あっという間に，流れる矢のように早く過ぎ去る歳月のうちで成長し始めた．〔疾如〜〕〔成〕飛ぶ矢のように速い；（«六韜·奇兵»）．

[流驶] liúshǐ ＝'流逝'〈光阴〜〉歳月が速やかに過ぎ去る．〈时间不停地〜〉時は休まずに過ぎ去る．

[流逝] liúshì〔動〕㊀(水の流れるように)速やかに消え去る．流れ去る．移る．流れる．過ぎ去る．〈时光〜〉歳月が速やかに過ぎる．日あしが移る．〈日月〜如箭〉月日が矢のように過ぎ去る．

[流势] liúshì〔名〕水流の速さと強さ．〈〜稳定〉水流の速度·強弱が安定している．

[流输入] liúshūrù〔名〕㊉ストリーム·インプット．

[流水] liúshuǐ〔名〕①流れる水．流水．〈她双眼凝望着不停逝去的〜〉彼女はたえず行き去る流れを二つの目でじっとながめている．〔〜不腐，户枢不蠹〕〔成〕流水は腐らず，戸の軸は虫にくわれない．㊀活動するものは常に新しい．いつも動いているものはいつまでたっても悪くならない．転げる石はこけむさず；（«呂氏春秋·盡數»）．〔〜槽〕(壁の基礎工事用の)小溝．根切り．〔〜道〕排水溝．〔〜对〕㊉対偶の一種；上下の両句の意味が一貫している．〔〜落花〕〔成〕(‘春去也’と続き)懐かしがっている時代はすでに去ったというたとえ．また敗残のさま．＝'落花流水'；（李煜«浪淘沙»詞）．〔〜无情〕〔成〕人に対して何の感情もないたとえ．㊀〈落花有意随流水，〜恋落花〉落ちる花には流れる水に身をまかせる気があっても，流れる水には落ちる花を恋する気持ちはない；（«金瓶梅·1»）．〔〜行云〕〔成〕自然にまかせて少しも拘束されることがないこと；（袁枚«與香亭書»）．②次々と絶え間ないこと；多く'一般''一样''似的'などを伴う．〈白丝〜般地往外抽〉白い絹が水の流れのように外に出る．〔〜号数〕通しナンバー．〔〜面〕客が多く接待しきれない場合，料理を大盛りにして客に自由に食べてもらう方式の宴席；主人は客の間を回りあいさつする．〔〜生产〕流れ作業による生産．〔〜席〕客が一緒に宴席につくのではなく，随時に来て随時に食べ随時に帰る方式．〔〜线〕流れ作業列．アッセンブリー·ライン．〔〜计算〕㊉パイプライン·コンピュータ．〔〜装配〕㊉流れ組み立て．〔〜作业〕流れ作業．一貫作業．〔〜法〕流れ作業法．〔一线〕流れ作業ライン．生産ライン．③商店の売上高．〈本月做了十五万元的〜〉今月は15万'元'の売り上げがあった．〔〜簿〕売上帳．出納簿．〔〜帐〕1)旧式な出納簿．金銭出納帳．大福帳；毎日の収支を記録しておく帳簿．㊀〈快到上灯的时候，林先生核算这一天的〜〉火ともしごろが近くなり，林さんはこの日一日の出納簿をつけた．〔货物〜〕㊉商品出納簿．〔银钱〜〕1)㊉金銭出納帳．2)マンネリなたとえ．3)ただ集めただけの資料．整理していない資料．〔形〕㊀慌ただしい．気をもむ；㊉．〈她的脚力有些来不及，娃子〜踢着路上石头〉彼女の足の力ではまだおぼつかず，子どもはいらだちながら路上の石をけった．〔副〕㊀すぐに．ただちに．すぐさま．＝'急忙'〈一等吩咐，〜的就搬出来〉お申しつけがあれば，すぐに運び出す；（«醒世·7»）．〈〜叫香公把门闭上〉慌てて寺男に門を閉めさせた；（«醒世·15»）．

[流水腰ㄦ] liúshuǐyāor〔名〕㊀(女性の)すらりとした体つき；北京．

[流说] liúshuō〔名〕㊀邪説．＝'邪说'〈至治世，其民不好淫学〜〉平安な世になれば，民はよこしまな学問や邪説を好まない；（«呂氏春秋·知度»）．

[流澌] liúsī〔名〕㊀流氷．

[流送] liúsòng〔動〕河川などの流水を利用して送る．〈〜木材〉材木を流して送る．〔〜距离〕㊉流送距離．〔〜木材〕㊉浮遊材．〔〜排木〕㊉いかだ．いかだ流し．〔〜损耗〕㊉流送損．

[流苏] liúsū〔名〕(車馬·楼台·とばり·テント·ベッドや窓のカーテンなどについている)穂状の飾り物，房，しおりひも；五彩の羽根や絹糸で作る．〔〜树〕㊉ヒトツバタゴ；モクセイ科．〔〜鹬〕㊉エリマキシギ．〔〜子〕㊉ニンドウモドキ．ヒョウタンカズラ；アカネ科．

[流俗] liúsú〔名〕㊀一般の気風·風俗習慣．(その時，その場所に)広がっている風習．〔形〕㊀俗っぽい．下品である；またそのような人も指す．〈猥同〜〉一般の下品な人物と同じである．

[流速] liúsù〔名〕流速；単位は㍍/s．〈〜三公尺〉流速3㍍/s．〔〜标尺〕㊉流速指示．〔〜表〕タコグラフ．キネモメーター．〔〜测定法〕㊉速流法．〔〜管〕ベンチュリー管．〔〜计〕タコメーター．ハイドロメーター．測流器．流速計．流量計．〔〜仪〕㊉流速計．

[流所] liúsuǒ〔名〕㊀流罪となり送られた場所．配所．〈竟未达〜，诏自尽〉配所に到着しないうちに詔があって自殺を命ぜられた；（«上清»）．

[流态] liútài〔名〕㊉流動態．〔〜化〕流動化．流体化．

[流汤滴水] liútāng dīshuǐ〔熟〕㊀①いたるところで問題を起こし，無能であるたとえ；四川．〈我们试看古今中外的大人物，那一个是〜的？〉わしらは古今東西の大人物を見るに，だれが無能であっただろうか．②もたもたして，はきはきしないのを例える．

[流淌] liútǎng〔動〕(汗や涙が)流れる．〈滚热的泪水在她的脸颊上〜〉あつい涙が彼女のほおに流れた．

[流体] liútǐ〔名〕㊉流体；日語．〔〜成形〕流体成形．〔〜传动〕流体伝動．〔〜动力〕流体動力．〔〜学〕流体動力学．〔〜放大器〕流体増幅器．〔〜工程学〕流体工学．〔〜化床〕㊉流動層．〔〜控制〕㊉流体制御．〔〜理论〕流体理論．〔〜力学〕流体力学．動水力学．水力学．〔〜润滑〕㊉液状潤滑．〔〜体积〕流体体積．〔〜系统〕流体系．〔〜压力计〕血圧計．〔〜元件〕㊉純流体素子．

[流涕] liútì〔動〕㊀涙を流す．激しく泣いて涙が流れること．〈角哀再拜〜〉(羊)角哀は再拝すると涙を流した；（«古今·7»）．〈大小将士，无不〜〉大小の将士，みな滂沱たらざるものなし；（«三國·96»）．〔〜狼戾〕〔成〕顔に涙がいっぱいである；（«淮南子·覽冥訓»）．

[流通] liútōng〔動〕①流転してとどまらない．②流通する．〈空气〜〉空気の流通．〈空气不〜〉空気が流通しない．〈使空气〜〉空気の流通をよくする．〔〜券〕流通貨幣；旧時の紙幣；地方銀行から発行され，特定地域にのみ流通した．〔名〕㊉商品の流通．〔〜费率〕流通費率；流通費用の売上高に対するパーセンテージ．〔〜费用〕流通費用．流通経費．〔〜过程〕流通過程．〔〜环节〕流通の段階．〔商品〜〕商品の流通段階．〔〜基金〕流動資金．〔〜渠道〕流通チャンネル．〔〜时间〕流通時間．〔〜手段〕流通手段．〔〜资本〕流通資本．〔〜资产〕流通資産．〔〜资金〕流動資金．〔商品〜〕商品の流通．〔形〕㊀順調である．順境である．〈子投吴国，必得〜〉あなたは呉の国に行きなさい，そうすればきっと運が開けるでしょう；（«變文·伍子胥»）．

[流土] liútǔ〔名〕㊉流土．

[流外] liúwài〔名〕昔，九品に属さない(卑賤な)官．

[流丸] liúwán [名] 流れ弾. 〈中了〜〉同上に当たった.

[流亡] liúwáng [動] ① 災害などのために故郷から逃げる. 居を離れさすらう. [〜者]難民. ② 亡命する. 〈〜海外〉海外へ亡命する. [〜集团]亡命集団. [〜者]亡命者. [〜政府]亡命政府.

[流网] liúwǎng [名] (魚をとる)流し網.

[流纹岩] liúwényán [名] 鉱 流紋岩.

[流徙] liúxǐ [動] 書 ① 流浪する. さすらう. [〜之人]流浪者. 流浪している人. ② あちこちに移し動かす. 〈逆贼！劫迁天子, 〜百姓, 将欲何往？〉逆賊め、天子をさらい、民を移動させて、貴様はどこへ行こうというんだ；(《三國・6》). [〜边域]封建時代、犯罪人を遠く離れたところへやり、服役させた. ＝'充军'

[流霞] liúxiá [名] 書 ① 仙人の造った酒の名. 仙人の飲む酒；よい酒を指す. ② ただよう雲や霞.

[流涎] liúxián [動] 書 ① よだれを流す；欲しくてたまらない. のどから手が出るほど欲しがる. 〈一句话问的个屈申口角〜, 馋不可解〉そうたずねられ、屈申はのどから手が出るほど欲しくなり、飲まずにはいられない；(《三俠・24》). ② よだれを流す. よだれを垂らす. 〈那未吃的口中好不〜〉そのまだ食にありついていないものは、よだれを垂らさんばかりに飢えていた；(《醒世・20》). [〜咽唾] [成] 珍味のものを見て、唾液が流れる；食欲の起こること、また欲しくてたまらないことをいう；(魏文帝《與群臣詔》).

[流线] liúxiàn [名] 物 流線. ストリームライン. [〜场] 気 ストリームライン・フィールド. [〜分析] 気 ストリームライン・アナリシス. [〜型]流線型の. ストリームライン・シェープ. ストリームライン・パターン. ストリームライン・フォーム；日語. 例〈一部〜的汽车〉一台の流線型の自動車. [一车体]流線型車体. [一电车]流線型の電車. [一机车] 機 流線型機関. [一汽车]流線型自動車. [一罩] 機 ドーム. [〜运动] 体 ストリームライン・モーション；ヨット.

[流向] liúxiàng [名] ① 水の流れる方向. ② 人や物の流れる方向. 〈确定商品的合理〜〉商品の合理的な流れを確定する. [〜图]流れ図.

[流血] liú xiě [連] 血が流れる. 〈脸上流了血〉顔に血が出た. ☞'流血 liúxuè'

[流泻] liúxiè [動] (液体・光などが迅速に)流出する. 照らす. さす. 〈泉水从山涧里〜出来〉泉の水が谷から流れ出る. 〈一缕阳光从天窗〜进来〉ひとすじの陽光が天窓からさし込む.

[流心] liúxīn [名] 書 自堕落な心.

[流星] liúxīng [名] 天 流星. 流れ星. ＝'贼星' 〈一颗〜落下去了！〉流れ星が落ちたぞ. [〜掣电] [成] 電光石火；流星や稲妻のように速い. [〜赶月] [成] 流れ星が月を追う；きわめて速度が速いたとえ. 矢のように速いさま. 例〈他〜似的奔向渡口〉彼は矢のように渡しに向かって走った. [〜轨迹]流星軌道. [〜马]騎馬で往来して情報を伝える人. 例〈正商议间, 忽〜飞报祸事〉ちょうど協議している時、突然早馬が凶報をもってやってきた；(《三國・11》). [〜炮]爆竹・花火の類. [〜群]流星群. [〜送目] [成] 視線が流星のように揺れ動くこと. 例〈只见他〜, 翠黛舒眉, 倒也十分清秀〉ふと見ると、彼女のまなざしは流れ星のように動き、まゆはすっきりとのびやかにかかれ、たいへん美しかった；(《二十年・33》). [〜探马]偵察の早馬. 例〈〜, 接连报来〉偵察の早馬が、つぎつぎに知らせてきた；(《水滸・66》). [〜雨]流星雨；多数の流星が一時的に見られるもの. ☞ 次項

[流星] liúxing [名] ① 武術練習用の武器；鉄の鎖の両端にそれぞれ鉄錘がついている. [〜锤]流星錘；武器の一つ. ② 雑技の一種；長い縄の両端に水の入った碗や火球を結び、縄を手で動かして、水碗や火球を空中で舞わせる. [〜拨拉] 1) (体などが)ふらふらする. 例〈看看冯圣池, 凶煞似的, 拽得父亲〜地〉馮聖池に悪魔のようにひっぱられ、父親がふらふらしているではないか. 2) 方 速いことを形容する. 3) 方 忙しいことを形容する. ☞ 前項

[流刑] liúxíng [名] 流刑.

[流形] liúxíng [名] 数 多様体.

[流型] liúxíng [名] 気 フロー・パターン.

[流行] liúxíng [動] ① (うわさなどが)遠くまで及ぶ、広く伝わる. ② 流行する. 盛んに行われる. 盛行する. 〈〜全国〉全国に流行する. 〈颜色也有〜和不〜的〉色にもはやりすたりがある. 〈这句话在我们家乡很〜〉この言葉は私たちの田舎ではとても流行している. 〈他心中想起几句〜的话语〉彼は心の中で、何句かの流行している言葉を思い出した. 〈山村中痢疾〜了〉山村に赤痢が流行した；(《魯・彷・孤》). [〜病]流行病；日語. 例〈难道是传染了要命的〜？〉まさか命にかかわる伝染病にかかったのではないだろうか. [〜学] 医 疫学. [〜歌] [〜歌曲]流行歌. ポピュラー・ソング. [〜画派] 美 流行派. [〜坎止] [成] 去就動静をいう；(《漢書・賈誼傳》). [〜色]流行色. [〜商品]流行商品. [〜性]流行性(の). [一出血热] 医 流行性出血熱. [一肝炎] 医 流行性肝炎. [一感冒] 医 流行性感冒. インフルエンザ；日語. ＝略 '流感' [一结膜炎] 医 流行性結膜炎. はやり目. [一脑脊髓膜炎] [一脑膜炎] 医 流行性脳膜炎. 流行性脊髄膜炎. ＝略 '脑膜炎' [一腮腺炎] 医 流行性耳下腺炎. おたふくかぜ. ＝'痄腮' [一乙型脑炎]流行性B型脳炎. 流行性脳炎. 日本脳炎. ＝'脑炎' [〜学]消費者の消費傾向、消費上の変化・方向などを研究する科学. [〜艺术] 美 流行芸術.

[流行坎止] liú xíng kǎn zhǐ [成] 流れに従って流れ、穴に出会えば止まる. 進退を自然にまかせ無理をしない.

[流性油] liúxìngyóu [名] 機 モービル・オイル.

[流血] liúxuè [名] (傷口などからの)出血. 流血；特に生命を犠牲にすることや負傷することを指す. 〈〜惨案〉流血の惨事. [〜成川] [成] 流血川をなす. 戦死者がはなはだ多いこと；(《戰國策・秦策》). [〜斗争]流血の闘争. [〜浮丘] [成] 殺戮の多いことをいう；(《管子・輕重》). [〜淋漓] [成] 血みどろなさま. [〜漂卤] [成] 流れた血に盾が浮かんでいる；人を殺すことがきわめて多いことをいう；(《史記・秦始皇本紀》). [〜千里] [成] 死傷者の多いことをいう；(《戰國策・魏策》). 例〈士卒迷惑, 〜〉兵卒は惑い慌てて、死傷する者が多い. [〜事件]流血事件. [〜牺牲] [成] 命をささげる. 例〈先烈们〜, 英勇奋斗〉烈士たちはその命をささげて勇敢に戦った. ☞'流血 liú xiě'

[流亚] liúyà [名] 書 同類の人. 〈孔琳之〜也〉孔琳之の亜流；(《南史・王籍傳》).

[流言] liúyán [名] デマ. 流言；根拠のない話. 〈散布〜〉デマをばらまく. デマをとばす. 〈恐怕是外面的〜〉おそらく外のデマでしょう. 〈管叔、蔡叔将谋不轨, 心忌周公, 反散布〜, 说周公欺侮幼主, 不久篡位〉管叔、蔡叔は謀反をくわだて、内心周公を忌み嫌い、あべこべに事実無根の噂を流し、周公は幼い君主をないがしろにして、そのうち帝位を奪うつもりだと言いたてた；(《京本・14》). [〜蜚语] [〜飞语] [成] 流言飛語. 例〈你别相信那些〜, 那是不可能有的事〉きみはあの流言飛語を信じてはいけない、あれはありうべからざる事だ. [〜混语] [〜流说] [成] 根拠のない流言飛語；(《荀子・致士》). [〜止于智者]流言は見識ある人のところで止まる；知恵ある者は流言を信じない；(《荀子・大略》).

[流沿儿] * liūyánr [動] 方 水があふれんばかりにいっぱいになる；'流'は'溜'とも書く；北京. 〈于是〜斟了一银衢花钟〉そこでなみなみと模様入りの銀杯についだ；(《金瓶梅・67》).

[流衍] liúyǎn 書 [動] ① 広く流布する. ② 充満する. 〈仓廪〜〉倉がいっぱいになっている；豊作のたとえ.

[流眼抹泪(的)] liú yǎn mǒ lèi (de) [成] 悲しみしきりに涙を流すさま.

[流医] liúyī [名] 古 さすらいの医者. 流しの医者；旧.

[流移] liúyí 書 ① ＝'流浪' ② ＝'流放①'

[流议] liúyì [名] 書 世俗の言論. [動] ① 議論を流布させる. ② 自由に意見を発表する.

[流易] liúyì [動] 書 移り変わる. 〈寒暑忽〜〉暑さ寒さはたちまち移り変わる；(《文選・潘岳・悼亡詩》).

[流溢] liúyì [動] 書 流れ出る. 流露する. 〈芳香〜〉芳香がみなぎる. 〈她和那个班委脸上都〜着一种胜利者的骄傲〉彼女とそのクラス委員の顔には二人とも一種の勝利者のおごりがみなぎっていた.

[流音] liúyīn [名] 語 流音.

[流萤] liúyíng [名] 書 (暗やみを)舞い飛ぶホタルの光. 〈正无奈何, 忽有〜千百成群, 光芒照耀, 只在帝前飞转〉もはやどうしてよいかわからぬとき、ふと舞い飛ぶホタルが幾百幾千と群れをなし、光芒が照り輝き、帝の御前に飛びかって離れない；(《三國・3》).

[流庸] liúyōng [動] 故郷を離れて人に雇われて働く. 〈民匮于食, 〜未尽还〉人民は食が乏しくて、出かせぎに行き、まだ帰ってこない者もいる. (《漢書・昭帝紀》).

[流用] liúyòng [動] 流用する.

[流油儿] liúyóur [名] 食品から流れ出た油. [動] (liú, yóur) 体に汗が出る.

[流于] liúyú [動] 書 貶 (…に)流れる. (…に)堕す；不定. [〜形式]形式に流れる.

[流域] liúyù [名] 流域. 河流の地域. 〈长江〜〉長江流域. [〜规划] 水 流域計画. [〜面积] 水 流域面積.

[流寓] liúyù [動] 書 流浪して他国に仮住まいする. よその地で生活する. 他郷に身を寄せる. 〈遭乱〜〉乱にあって他郷に身を寄せる. [〜不定]一つの場所に定住していない. 例〈各省〜〉各省に散り散りになっています；(《紅樓夢・57》).

[流远者] liúyuǎnzhě [名] 旧 遠地に流される人. 〈其牵累〜, 皆赦还乡里〉その遠地に流されていた者もみな許されて郷里に帰った；(《三國・113》).

[流云百蝠] liúyún bǎifú [連] 雲と蝙蝠から成る模様・図案；'蝠'は'福'と同音のところから、吉の意を寓する；(《紅樓夢・17》).

[流云卍福] liúyún wànfú [連] 雲と卍と蝙蝠から成る模様・図案；'卍'は梵語の符号で吉を表す；(《紅樓夢・40》).

[流云纹] liúyúnwén [名] 流雲紋.

[流贼] liúzéi [名] 流寇.

[流渣] liúzhā [名] 機 流動スラグ. ＝'流动渣'

[流值] liúzhí [名] 機 レー；rhe.

[流质] liúzhì [名] ① 工 流体. 液体. 〈他的喉咙疼痛, 只能喝〜的东西〉彼はのどの痛みのために、流動食しか飲めない. ② 医 流動食. [〜膳食] [〜饮食]流動食.

[流珠] liúzhū [名] 水銀の別名.

[流注] liúzhù [名] ① 場所の確定しにくい外科的症状. ② 中医 肢体の深部が化膿かのうする疾病で、多く筋肉が炎症を起こす外症の一種;現在の'流注脓疡'〔流注〕、'淋巴管炎'〔リンパ管炎〕がこれに属する. [動] ① 流入する. 合流する. 〈溪水～大江〉谷川の水が大江に合流する. ② 連なって流れ落ちる. 〈淋漓汗～〉したたる汗がとめどなく流れ落ちる.

[流转] liúzhuǎn [動] ① 流転する. 転々とする. 〈为了寻求革命, 他到处～〉革命を求めて、彼はあちこちを転々とした. [～四方]各地を流転する. ②(商品や資金などが流通過程において)回転する. 流通する. 〈既不注意货物销场, 也不注意资本～〉品物の販路に注意せず、資本の回転にも注意しない. ③ 伝え広める. 〈以礼周旋～〉各地をまわって礼を伝え広める. ④ 文句が流暢りゅうちょうで、しかも重厚さがある. ⑤ ぐるぐるまわる. ⑥ 移り変わる. 〈光阴～忽已晚, 颜色凋残不如昨〉時はめぐり、あっという間にもう秋も暮れとなり、色あせて昨日の美しさはない;(白居易《秋晚》詩). [名] 經 流通. [～额]流通量. [～计划]流通計画. [商品—]商品流通計画. [～时间]流通期間. 例〈出口商品的～不一〉輸出商品の流通期間は一様でない.

[流子ル] liúzǐr [名] 方 流れ弾;山東. 〈今ル风好紧, ～嗖嗖的〉今日は風が強く、流れ弾がびゅんびゅん飛んでくる.

[流子] liúzi ＝'流氓'

[流子球] liúziqiú [名] 方 食いしんぼうで怠け者で正業につかない人. 遊び人;東北. 〈你自小就是个～〉あなたは若いころから遊び人でしたね.

[流字号] liúzìhào [名] 方 '流氓'を皮肉った言葉.

[流阻特性] liúzǔ tèxìng [連] 機 抵抗特性.

[流嘴滑舌] liú zuǐ huá shé [成] 話し方がなめらかで軽い;また文章がのびやかで話をするのと同じ. 〈他便毫无费力之处, 就如世上的～之人, …〉少しも力を費やさず、さながら世上の口のよく回る連中のごとく、…;(《紅樓夢・78》).

[留](畱、畄、留、*㽞)

liú ① [動] とどまる. とどめる. 後に'给''下''在'などがついて複合することが多い. 1) とどまる. 残る. 〈你不能多～几天吗?〉あと何日か残れませんか. 〈你去, 我～下看家〉あなたは行きなさい、私は残って留守番をします. 〈他～在学校当教师了〉彼は学校に残って、教師になった. 〈～校〉学校に残る. 〈～厂〉工場に残る. 〈只可～在弊观躲灾〉弊院にとどまって難を避けるのにこしたことはない;(《清平・洛陽》). 2) とどめる. 残す. 〈～胡子〉ひげを蓄える. 〈我给你～了两张电影票〉私はあなたに映画の切符を2枚とっておいた. 〈这点钱你～着自己用〉このお金はとっておいて、自分で遣いなさい. 〈把孩子～在这ル, 我替你照顾〉子どもはここにおいて行きなさい、私が代わってめんどうをみますから. 〈你拿不了这么多东西, ～下一部分吧, 我明天给你送去〉こんなにたくさん持てませんから、一部は残していきなさい、明日私があなたに届けてあげます. 〈他走的时候把这张画～给我作纪念〉彼は帰るときこの絵を記念に私に置いて行きました. 〈他～我吃晚饭〉彼は私を夕食にひきとめた. 〈自此之后, ～在家间, 不觉十余日〉その後、家に泊めて、いつのまにか十日余りになった;(《清平・西湖》). 3) 人をとどめごちそうする. 〈～饭〉☞ [語彙]. 〈或者他家～酒饭也不见得〉あるいは彼の家では酒飯のもてなしでとどめるかもしれない;(《古今・40》). ② [動] 留学する;単音節の国名を伴う. 〈～美〉アメリカに留学する. 〈～日〉日本に留学する. ③ [名] 姓.

[留白] liúbái [動] (留守をする場合)書き置きをする.

[留班] liúbān ＝'留级';俗語.

[留办] liúbàn [名] 略 留学生事務室. ＝'留学生办公室'

[留别] liúbié [動] 書 ある地を去るとき、詩詞などを作ってその地にとどまる友人に贈る. 別れに際して記念に何かを残す.

[留步] liúbù [応] お見送りには及びません. お見送りは結構です;主人が見送ろうとするときに客が言う言葉. 〈请～〉どうぞお送りにならずに. [動] 歩を止める. 〈大概感觉到我的～, 她抬起头来, 机警地观察我的整个亮相〉たぶん私が立ち止まったのを感じたのだろうか、彼女は頭をあげてすばやく私の全貌ぜんぼうを観察した.

[留不住] liúbuzhù [動] (客を)引き止めることができない. ↔'留得住'

[留残] liúcán [動] (全部飲まずに)残しておく.

[留茶] liúchá [動] 白 茶を飲むように引きとめる. 〈王定见老鸨～, 心下慌张〉王定はやりてばばがお茶に引きとめるのを見て心中あわてた;(《警世・24》). [～留饭] [成] お茶や食事で客を引きとめる;お茶や食事で客をもてなすこと. 客を丁重にもてなすこと.

[留成] liúchéng [名] (企業などの一定の比率での利潤、あるいは製品の)自己保留分. 〈利多～多奖金就高〉利が多く自己保留分が多いと奨励金は高額になる. [動] 自己保留分とする.

[留乘] liúchéng [動] 乗客を積み残す. 〈公共汽车十八路地坛站出现乘客上不去车的～现象〉18番地壇バス停では、乗客が乗れないという積み残し現象が現れた.

[留传] liúchuán [動] 後世に伝える. 〈代代～〉一代一代と伝える.

[留春] liúchūn [名] 書 春が去るのを引きとめる.

[留存] liúcún [動] ① 保存する. 残す. 〈这份文件～备查〉この文書は調査に備え保存する. ② 存在する. 〈这块古碑一直～到今天〉この石碑は今日までずっと存在している.

[留待] liúdài [動] そのまま保留し処理を後日にゆだねる. 〈～将来〉解決・処理を将来のこととして保留する. 〈这事～他明天回来再决定〉この件はそのまま保留して彼が明日帰って来てからのことにする.

[留党] liúdǎng [動] 党から除名せずにおく. 党籍を剥奪はくだつしない. [～察看]党内にとどめ観察する. 党籍を剥奪せずに監視する;中国共産党が党員の紀律に対する処分の一つ. この期間は表決権・選挙権もない. 誤りが改められると復権する. 改まらないものは除籍する. 期限は二年とする.

[留得葫芦子] liúdé húluzǐ [諺] ('不怕无水瓢'と続き)ヒョウタンの種を残しておけば、水をすくうひさごのなくなる恐れはない. 喩 一定の力を保存しておれば、将来必ず目的が達成できる. ＝'留得青山在, 不怕没柴烧'

[留得青山在] liúdé qīngshān zài [諺] ('不愁(怕)没柴烧'または'依旧有柴烧'と続き)青山を残しておけば薪のなくなる心配をしなくてすむ. 喩 1) 大本さえ押さえていれば、さらに望みがもてる. 2) 幾ばくかの土地を失っても機動の余地・進歩勢力・国際的連帯がある限り闘争しうる. 3) 体が丈夫なら仕事ができる. 命あってのものだね;(《初拍・22》). 〈得了病花点钱不要紧, 只要把身体保养好, 别的都是小事, 俗话说:～〉病気になったら少しぐらい金を遣ったってかまわない、体さえよく養生すれば、他の事はみなささいなことだ、俗に命あってのものだねというじゃないか.

[留底(ル)] liúdǐ(r) [名] 書類の控え. 〈计两份, 其中一份为出口商～, 另一分寄送进口商〉計2部、うち1部は輸出商の控えで、他の1部は輸入商へ送付する. [動](liú, dǐr) 控えを残す.

[留地步] liú dìbù [熟] ＝'留(有)余地'

[留都] liúdū [名] 遷都の後、以前の都を指す;例えば明代では南京を'留都'と呼んだ.

[留发] liú, fà [動] 髪を伸ばす.

[留饭] liúfàn [動] 白 御飯を出して客を引き止める. 〈若冯家～, 坐得久时, 千万劳你催促一声〉もし馮家で御飯を出して引き止め、長くいるようだったら、どうかおまえ一声かけてせきたてておくれ;(《古今・40》). [連](liú fàn) 飯を残しておく.

[留芳百世] liú fāng bǎi shì [成] 名誉は永遠に後世に伝わっていく. 〈我只打算像唱戏时那黑胡子说的名在青史, ～〉劇をやっている時あの黒ひげが言っていたように、名前を史書に残し、名誉を後世に伝えたいだけだ.

[留芳千古] liú fāng qiān gǔ [成] よい評判が長く伝えられる.

[留给] liúgei [動] (…に)とっておく. 残しておく. 〈请把这个房间～我!〉この部屋を私にとっておいてください.

[留馆] liúguǎn [名] 旧制で、翰林於院の庶吉士が庶常館において3年間の学習期間を満了して、試験を経た後に翰林院に残って職を得た者.

[留归] liúguī [動] 保留し帰属させる. 〈利润～企业支配〉利潤は保留し企業の自由に帰属する.

[留海ル] liúhǎir [名] 女子のひたいの前に垂らした髪. 前髪. ＝'刘海ル'

[留后] liúhòu [名] 唐代中葉以後、節度観察にもし事故があれば、その後嗣や部下が'留后'の形でその部下を統轄する. 宋代まで続き、官名となったが、徽宗のときにその官名を廃止した. [動](liú, hòu) 子孫を残す.

[留后步] liú hòubù [熟] 退ける余地を残す. 〈我给你留着后步, 有了银子, 我就能给你担待一些〉私はきみに逃げ道を残してやったのだ、金が手に入ったら、きみのかわりに少しは責任を持ってやってもいい.

[留后路(ル)] liú hòulù(r) [熟] 後退の余地を残す. (万一の場合に備えて)退路を残しておく、打つ手を残しておく. 〈这件事很冒险, 可他一点ル也没～〉これはたいへん危険なことなのに、彼は少しも退路の余地を残していない.

[留后门] liú hòumén ＝'留后路(ル)' [熟] 後退の余地をあらかじめ残しておく. 逃げ道をつくっておく.

[留后手(ル)] liú hòushǒu(r) [熟] 将来、困った事態の起こるのを避けるために、含みのある措置をとっておく. 全部を公開しない. 打つ手を残しておく. 余地を残す. ＝'留后路(ル)' 〈～才能有个退身步〉余地を残してこそ退く手がある. 〈那个家伙有点靠不住, 你跟他打交道要～!〉あいつはちょっと信用できないから、彼と付き合うときには後の手立てを講じておけ.

[留话(ル)] liúhuà(r) [名] 言いおき. 伝言. [連](liú huà(r)) 言いおきする. 言いおく. 〈妈妈留下话说:把房间打扫打扫〉部屋の掃除をするようにと母が言いおいた.

[留话口] liú huàkǒu [熟] 話のきっかけを残しておく.

[留活路] liú huólù [熟] 生きる道を残しておく.

[留级] liújí [動] 留年する. 落第する. 留年させる. 〈我害怕不及格～, 对不起家里〉私は合格できずに留年して、家のものに顔むけできなくなることを恐れている. [～生]留年生.

[留计] liújì [動] 書 気をつける. 留意する. ＝'留意'、'留心'

〔留家〕 liújiā 〔動〕（白）（子どもなどを他郷に出さないで）家にとどめておく．

〔留尖儿〕 liújiānr（又）* liūjiānr 〔形〕（方）（盛り方が）山盛りである；（北京）．〈那碗饭盛得～〉あの飯は山盛りだ．

〔留酒〕 liújiǔ 〔動〕（白）酒でもてなして引きとめる．

〔留局待领〕 liú jú dài lǐng 〔連〕（郵便物の）局留にする，局留になる．

〔留锯〕 liújù 〔名〕仕上げ用のこぎり；細部に用いるのこぎり．

〔留君千日〕 liú jūn qiān rì 〔諺〕（'终须一别' と続き）千日お留めしても最後には別れねばならない；（《警世・24》）．

〔留客〕 liú kè 〔連〕客を引きとめる．〔～住〕昔の兵器の名：かぎで相手をひっかける武器の一種．

〔留空〕 liúkōng 〔名〕（空）滞空．☞（次項）

〔留空〕 liúkòng 〔動〕ブランクにしておく．☞（前項）

〔留口〕 liúkǒu 〔動〕（方）どもる．＝'结巴'；（図）．

〔留口吃饭〕 liú kǒu chī fàn 〔成〕何事にもつきつめたやり方でなく余地・ゆとりを残しておくこと；（《景德傳燈錄》）．

〔留扣子〕 liú kòuzi 〔熟〕長編小説や物語をする人が，山場でやめて次回につないでいくこと．（転）事柄のたいせつなところでわざと言わないで興を残すこと．〈他不急于发问，而且故意～〉彼に発問を急がずに，わざと興を残した．

〔留款〕 liúkuǎn 〔動〕（白）引きとめてもてなす．客をとどめて歓待する．〈为亲戚家～，多吃了杯酒，把东西遗失〉親戚の家で引きとめられ，ごちそうになって少しお酒を飲みすぎて，その品物をなくしてしまったのです；（《醒世・18》）．〈他若好意～，必然有些赍发〉彼がもしとどめてもてなしをするなら，かならず何分かのお返しがある；（《古今・40》）．

〔留矿开采法〕 liúkuàng kāicǎifǎ 〔連〕（鉱）落ち込み採掘．

〔留髠〕 liúkūn 〔動〕昔，女が客を引きとめて泊まるよう頼む；もと《史記・淳于髠列伝》の淳于髠を家に泊めるところから出た．〔～送客〕〔成〕娼妓が客を泊め，また客を送り出す．

〔留兰香〕 liúlánxiāng 〔名〕（植）オランダハッカ．ペパーミント．西洋薄荷．〔～油〕ペパーミント．

〔留犁〕 liúlí 〔名〕（書）食事用のさじ．ちりれんげ．

〔留连〕 liúlián ＝'流连' 〈香味儿还～在口里〉香りがまだ口の中を去りやらず漂っている．〈访得有名妓，就引着铁生去入马，置酒～，日夜不归〉名妓を訪ねて，鉄生の気を引いてねんごろにさせ，酒の接待をして，昼も夜も家に帰らないようにした；（《初拍・32》）．〈日夜～妓馆，大失官箴〉日夜妓女の館に入りびたり，とても官としてのいさめに大きく欠けている；（《古今・12》）．〔～不舍〕〔成〕去りがたくとどまる．（例）〈他爱这粉头，～〉その人はこの妓女が好きで，去るに忍びない；（《金瓶梅・92》）．〔～果〕（植）ドリアン．

〔留脸〕 liú，liǎn 〔動〕＝'留面子' 〈也留一个薄脸，那更感恩〉私の顔をたつようにしていただければ，いっそう感謝いたします；（《咀華・2》）．

〔留脸面〕 liú liǎnmiàn ＝'留面子'

〔留恋〕 liúliàn 〔動〕（捨てるに）忍びない．未練が残る．名残惜しがる．捨てがたい．はなれがたい．後ろ髪を引かれる思いをする．未練を残し居続ける．〈～旧社会〉旧社会に未練を持つ．〈特别～这个地方〉この土地に特に愛着を感じる．〈就要离开学校了，大家十分～〉もうすぐ学校ともさようならで，みんなはとても学校に愛着を感じている．〈由～城市变成了热爱农村〉都会を恋しがることから，農村を熱愛するように変わった．〈毫不～地辞职〉いさぎよく辞職する．〈没有什么可以～的了〉何も思い残すことはない．〈大家似乎还有点～不舍〉みんなはまだ未練があってあきらめられないといったふうである．〈将近毕业，同学们就要分别了，使我感到十分～〉卒業間近で同級生ともお別れなので，私はたいへん離れがたい．〈亲友中为我～行院，都不相顾〉親戚・友人は私が妓楼に思いを残し，居続けているので，みな目をかけない；（《警世・32》）．〈丈夫不必苦～〉おまえさんもなにもそんなたいそうに未練がることはない；（《清平・快嘴》）．

〔留粮〕 liú，liáng 〔動〕食糧を保留する．〔名〕（liúliáng）保留食糧．

〔留量〕 liúliàng 〔名〕（機）許容量．定量．取代．

〔留落〕 liúluò 〔動〕（書）落ちぶれる．＝'流落'

〔留门〕 liú，mén 〔動〕門を開けておく；夜に帰って来る人のため．〈他估计半夜才能回家，交代家里给他～〉彼は夜中にならないと帰れないと思い，家のものに戸を開けておくように言い付けた．〈史憨儿今夜要来偷我锅子，先来说教我～〉史憨が今夜うちのなべを盗みにくるそうで，事前にわしに門をあけておくように言いおった；（《古今・15》）．〔～看道〕（白）門を閉じず，見張りを立てる．（例）〈二人便设法彼此里外买嘱园内老婆子们～，…〉二人はそこで手段を考えて，内と外とでしめしあわせ，園内の老女たちを買収して門を閉めないようにしてもらい，見張りを立て，…；（《紅樓夢・72》）．

〔留面子〕 liú miànzi 〔熟〕顔のたつようにする．〈给他留个面子〉彼の顔のたつようにしてやる．〈咱们得给王掌柜留个面子〉私たちは王番頭さんの顔をたてねばならない．

〔留名〕 liú，míng 〔動〕①名を書きとめる．②名を残す．名声を残す．〔～万古〕〔成〕名がいつまでも伝わる．（例）〈结为兄弟，各舍其命，～〉兄弟の交わりを結び，それぞれの命を捨てて名を後世にとどめた；（《古今・7》）．

〔留命〕 liúmìng 〔動〕死なずに生きている．生きながらえている．

〔留难〕 liúnàn 〔動〕①人の欠点を探す．②（何にでも）文句をつける．難くせをつける．わざといじわるくする．〈百般～〉すべてに文句をつける．〈曾明远知道她的脾气，也不～，立刻答应了〉曾明遠は彼女の気性を知っているので，難くせもつけずにすぐ承諾した．

〔留念〕 liú，niàn 〔動〕①記念に残す．記念にとどめる．〈签名～〉記念にサインする．〈合影～〉一緒に写真をとり記念にする．〈照张相，留个念〉写真をとって記念にする．②懐かしむ．心を残す．〈人老了，他更～儿时的生活〉老いたので，彼はいっそう子どもの時の生活を懐かしんでいる．

〔留鸟〕 liúniǎo 〔名〕留鳥；渡り鳥と異なり一定の地を離れない．

〔留情〕 liú，qíng 〔動〕①容赦する．許す．情をかける．（罪や誤りを）徹底的に責めることをしない．大目にみる．手心を加える．〈毫不～〉まったく情け容赦しない．〈对敌人应该毫不～地打〉敵はいささかの容赦もなく打つべきだ．〈狗主任，一刀一个不～！〉いまいましい主任め，一刀のもと，容赦はせぬ．〈他像训斥小孩一般不～地责骂道：…〉彼はまるで子どもを叱責するかのように容赦なく厳しい口調で責め…と言った．〈错误的言论一定要彻底批判，这是不能～的〉誤った言論は必ず徹底的に批判しなければならず，大目にみるわけにはいかない．〈花冲也太不～了〉花冲は全く手加減することを知らない；（《三俠・67》）．〔～不举手，举手不～〕〔諺〕情をかけるのなら（殴るために）手をあげない，手をあげたら情け容赦しない；（《西遊・21》）．②（白）気をつける．注意する．〈～笔削〉筆がすりへらないように注意する．③（白）情を動かす．情を移す．〈一见了也～〉一見しただけでも情を動かす；（《王西廂・2・2》）．

〔留球〕 liúqiú 〔名〕（体）ドロップ・パス；アイスホッケー．

〔留求子〕 liúqiúzi 〔名〕（植）シクンシ．

〔留取〕 liúqǔ 〔動〕保存する．〈人生自古谁无死？～丹心照汗青〉人生昔より死なない者がいようか，真心を書き残して書にその名を輝かそう；（文天祥《過零丁洋》詩）．

〔留去〕 liúqù 〔名〕（白）去就．＝'去留' 〈～但凭义士，不必拘束〉去就はすべて義士次第，拘禁無用だ；（《三俠・45》）．

〔留任〕 liúrèn 〔動〕留任する．〈会长～了〉会長は留任になった．〔名〕昔，皇帝が都を離れるとき，その留守を守る任務．平時，副都を守る任務も指す．☞'留守'

〔留身〕 liúshēn 〔動〕（書）臣下が朝見後に秘密の奏上文を天子のところに残す．

〔留神〕 liú，shén 〔動〕①気を付ける．注意する；命令文に用いて，危険のあることを示すことが多い：'留' と '神' の間にはほかの成分を挿入できるが，'点儿' は '留' と '神' の間，あるいは '留神' の後のどちらにおいてもよい．〈他什么时候走的，我可没～〉彼がいつ出かけたのか，気がつきませんでした．〈过马路～点儿！〉〈过马路留点儿神！〉大通りを横ぎるときは気をつけなさい．〈～开水烫着！〉お湯でやけどしないように気をつけなさい．〈一个不～，手里的蝴蝶飞了〉ちょっと油断したすきに，捕まえていたチョウが飛んで行った．〈路很滑，脚下～〉道がすべりやすいので，足元に気をつけなさい．②細心の注意をはらう；動詞の前に用いる．〈～一看，原来是他〉気をつけて見ると，彼だった．〈不～观察就看不出来〉気をつけて観察しないと，見いだせない．〔经手～〕（旧）取り扱い注意．＝'小心安放'

〔留声机〕 liúshēngjī 〔名〕蓄音器．サウンド・プレーヤー．＝'唱机' 〈经常有太太们进进出出，打牌开～〉いつもご婦人たちが出入りし，マージャンをしたり蓄音器を鳴らしたりしている．〈这是从前面茶棚里～放出来的〉これは前の茶店の蓄音器にかかっているものです．

〔留声片〕 liúshēngpiàn 〔名〕レコード．

〔留省察看〕 liúshěng chákàn 〔連〕省城にとどめて監視する；旧時の官吏の処分の一つ．

〔留守〕 liúshǒu 〔動〕①昔，皇帝が都を離れるとき，大臣に留守を守るように命じる；平時には副首都にも大臣が留守を守っていた．②部隊が出発するとき，もとの地に少人数を残して守らせる．機関・団体などがもといた所を離れるとき，もといた所に少数の人を残し，連絡などの任務を担当させる．〈只剩下两个老兵～在那里，据说他们不久也要走的〉老兵が二人残っているだけで，聞くところによると，彼らもすぐに行ってしまうということだ．〔～部队〕原地残留の守備部隊．〔～处〕機関などがほかへ移転したとき，留守番として事務を取り扱う残留事務所．留守部隊の駐屯地．〔～业务〕（軍）人事勤務の一つ；その目的は出征軍人とその家族や遺族の法的権益を守ることにある．その範囲は給料の（家庭への）分割払い，（戦死者への）補償金，保険，軍人の家族の管理などの業務．〔名〕官名；宋制で '陪都'（西・南・北の三京）のある所に留守司が設置された．下例の両淮は '陪都' ではなく，金と接している辺境なので事実にあわない．〈后累官至两淮～，夫妻偕老〉のち昇進して両淮の '留守' となり，夫婦ともに長生きいたしました；（《警世・12》）．

〔留数〕 liúshù 〔名〕（機）留数．

〔留宿〕 liúsù 〔動〕①客をとどめて泊まらせる．〈请勿～〉客を宿泊させてはいけない．〈不得～闲人！〉無用の者泊まりさせるべからず．②（途中で）泊まる，宿をとる．〈今晚他就在这里～〉今晩彼は

ここに泊まる. 〈她去高家就不便多在那里～〉彼女が高家に行ってもしょっちゅうそこに泊まることは都合が悪かった.

[留堂] liútáng 動〈方〉学校で放課後残される;罰として;〈旧〉.

[留题] liú, tí 動 ①名勝の地に遊び,そこに文字を残す. ②(意見や感想などを)参観遊覧した所で書き記す. [～本]同上用のノート.

[留头] liú, tóu 動 ①(剃らずに)髪を長く伸ばす. 〈只见一个才～的小厮儿〉すると一人のやっと髪を伸ばしたばかりの小童がいる;(《金瓶梅·1》). ②〈旧〉女の子が髪を長く伸ばすこと;旧時女子は幼い時剃髪し,大きくなるにつれて髪を伸ばした. ＝'留满头' 〈和一个才留了头的小女孩儿站在台阶坡上顽〉やっと髪を伸ばし始めたばかりの女の子と石段のへりの斜面に立って遊んでいます;(《紅楼夢·7》).

[留团察看] liútuán chákàn 連 共産党青年団組織が,あやまちを犯した団員に対する処分の一種;一定期間(ふつう一年)団内にとどめておいてそのあやまった情況を改めたかどうかを見てから処理する.

[留退步(儿)] liú tuìbù(r) ＝'留退身步儿' 熟 退ける余地を残す.含みを残す.

[留尾巴儿] liú wěibar 熟 しっぽを残す. 喩(言うこと,することが)中途半端で,なお残っていることをいう.事のしりを結ばない. 〈工程要按期搞完,不能～〉工事は期限どおり完成させなければならず,中途半端のままではいけない.

[留文] liúwén 名〈白〉世に伝わっている名句. 〈那唱词话的有两句～〉かの'词话'を歌うものに伝わって来ている二句の名句がある;(《元曲·救風塵·3》).

[留下] liúxià 動 ①引きとめておく. ②言い残しておく. [～话](訪問相手が不在の時など,訪問者に)話を残しておく.言付ける.人に頼んで先方に伝言してもらう. ③買いとっておく.買いとる. 〈我～这个吧〉私はこれを買います. ④残しておく.残っている. 〈给你～点儿饭吧〉きみに少し飯を残しておいてやろう. 〈大部分都回去了,但仍有少数人～〉大部分は帰ったが,まだ少数の者が残留している. 〈～剑云和觉民在屋里〉剣雲と覚民が部屋に残った.

[留香久] liúxiāngjiǔ ＝'柠檬桉'(☞'柠檬')

[留校] liúxiào 動 学校に残る. 〈我也被～〉私も学校に残された. [～察看]卒業·退学させないで監視する.

[留些德行] liú xiē déxíng 連 徳を修める.徳を積む;悪い事ばかりではなく,徳を残すように. 〈你嘴上～吧!〉きみは言葉遣いを少し品よくしなさい.

[留心] liú, xīn 動 注意する.気をつける;知識を高めることに用いることが多い.名詞,動詞,節を客語に伴うことができる.なお'留'と'心'の間にほかの成分を挿入できるが,'点儿'は'留'と'心'の間,'留心'の後のどちらに用いてもよい. 〈～时事〉時事に注意する. 〈他一向～儿童读物〉彼はずうっと児童読み物に注意を払ってきた. 〈上写生课的时候,我们要～老师怎么用笔〉写生の授業では先生がどのように筆をつかうか注意しなければならない. 〈要留点儿心〉〈要～点儿〉すこし注意しなくてはならない. 〈只拿他玩笑,从来没有～他的行状的〉ただ彼をからかうだけで,これまで彼の行状に注意していなかったのである;(《魯·吶·阿》). 〈只专在这色欲上～〉ただひたすらに色欲のみに心を注いでいる;(《金瓶梅·8》). 〈大姐～者〉姉さん注意しなさい;(《元曲·救風塵·1》).

[留行] liúxíng 動〈書〉とどまる.前進をやめる. 〈千里不～〉千里の道をとどまらずに行く.

[留须] liúxū 動 ひげを蓄える. 〈他抱孙子后就～了〉彼は孫ができてからひげを蓄えた.

[留学] liú, xué 動 留学する. 〈在日本留过学〉日本に留学したことがある. 〈就这样我的大哥便决定了让我到日本去～〉こうして長兄は私を日本に留学させることに決めた. 名(liúxué) 留学. [～考试]留学試験. [～生]留学生. [一费用]留学生費用.

[留言] liú, yán 動 言いおく. 名(liúyán) 書きとめた言葉.言いおき. ＝'留话(儿)' [～簿]訪問帳.伝言帳. [～牌]伝言板. [～条]伝言のメモ.言いおきの紙.

[留洋] liú, yáng 動 外国へ行く.外遊する.(外国へ)留学する. 〈他留过洋〉彼は留学したことがある. 〈天真一阵明白,知道讨资本老头的喜欢是要去～的第一步〉天真はスポンサーのおやじの気に入るようにしむけるのが留学の第一歩だろうとひらめいた.

[留养] liúyǎng 動 昔の刑法の特例で,普通死罪や流罪にあたる犯罪者の場合,もし親が年老いていて男の子がひとりだけの場合には,親を養うために親元に残しておく.

[留医] liúyī 動〈方〉そのまま病院にとどまり治療する.ひきつづき入院治療する;〈旧〉.

[留一步棋] liú yī bù qí 熟 碁で一手残しておく. 喩 打つ手を残しておく. 〈办这事得～,以备万一有什么不测〉万一の不測の事態に備えて,このことをやるには打つ手を残しておくべきである.

[留一手(儿)] liú yī shǒu(r) 熟 ①技術·極意·こつなどを全部出さない.能力の出し惜しみをする. 〈老师傅把全部本事传给徒工,再不像从前那样～了〉師匠は極意をすべて弟子に伝え,かつてのように大事なことを秘密にしておくことはなくなった. ②打つ手を残しておく.奥の手を残す. 〈你别着急,解决这个问题我还留着一手呢!〉慌てることはない,この問題を解決するにはまだ奥の手がある.

[留遗] liúyí 動 ①(死後に名声や子どもなどを)遺す. ②(人·物をある場所に)残しておく.置いて行く. ③(荷物を)預ける. ④(財産などを)遺贈する. ⑤(思い出などを)残す.残る. 〈但在记忆上却偏只有这一点永远～〉しかし記憶には,よりによってこの一点だけがいつまでも残っている;(《魯·彷·傷》).

[留意] liú, yì 動 ①心がける.気をつける.注意する.留意する. 〈提请～〉注意を促す. 〈并没有～她的话〉彼女の話を心にとどめようともしなかった. 〈我替你留留意吧〉私があなたに代わって心にかけておきましょう. 〈路面很滑,一不～,就会摔交!〉道がとてもつるつるしているから,気をつけないと転びますよ. 〈吴荪甫却并没～到小奶奶的神情反常〉呉蓀甫は夫人の表情はいつもと違うことに注意していない. ②〈書〉考慮する.

[留音片儿] liúyīnpiànr 〈旧〉＝'留声片'

[留饮] liúyǐn 名〈中医〉胸中の陽気が虚となり,水気が胸膈にとどまって去らないこと.

[留影] liú, yǐng 動 遊覧時などに風景をバックに記念写真を撮る. 名(liúyǐng) 同上の写真.記念撮影;タイトル用.

[留用] liúyòng 動 ①(人員を)留用する. [～察看]籍を保留したままの監察処分. [～人员]留用人員. [降职～]降職して留用する. ②(物品を)残しておいて用いる. 〈把要～的衣服留下〉引き続き用いる着物を残しておく.

[留有余地] liú yǒu yú dì 成 余裕を残している.余地が残っている.余裕を残しておく.ゆとりをとっておく. 〈计划必须～〉計画は必ず余裕を残しておかなければならない. 〈订计划时要～,不能满打满算〉計画をたてるときにはゆとりをとっておかなければならない,ぎっしりとつめこんで,動きもとれないようではいけない.

[留余地] liú yúdì 連 余地を残す.ゆとりを残す.考える余地を残しておく. ＝'留地步' 〈订计划要～〉計画をたてるときにはゆとりを残さねばならない.

[留寓] liúyù 動〈書〉他郷に逗留する. 〈我方～归未得〉私は他郷に身を寄せていて,まだ帰れない.

[留赠] liúzèng 動 置きみやげを与える. 〈有没有可以～给旁人的东西?〉人にあげる置きみやげがあるか.

[留帐] liú, zhàng 動 ①勘定をつけておく. 〈留笔帐〉一筆勘定をつけておく. ②支出を記入する.

[留针] liúzhēn 〈中医〉名 置針.皮内針. [～疗法]皮内針療法. 動(liú, zhēn) 同上をする.

[留职] liúzhí 動 留任する. [～停薪]公務員が徴兵によって入隊し,あるいは外国の機関の招聘などによって国外にいる期間,籍を保留し,給料の支払いを停止すること.

[留滞] liúzhì 動〈書〉滞在する.とどまる. 〈～他乡〉他郷にとどまる.

[留置] liúzhì 動〈書〉(人や物をある場所に)そのままとどめておく.残しておく. 〈～部分兵力〉一部の兵力を残す. 〈书籍数册,临行时～案头〉書籍数冊を,立ち去るときに机の上に置いておく. [～部队]〈軍〉残置部隊. [～观察]保護観察:'少年法庭'[家庭裁判所]が矯正教育処分が必要かどうかを決定するために,必要と認めた場合,裁定によって少年を保護司に引き渡し,補導監督し,相当期間観察する. [～权]〈法〉代金が未払いの場合に,売り主がその品物を手元に置いておく権利. [～渗透]〈軍〉特別な情勢にもとづいて,もともとの占領地を自主的に放棄し,その他の方面に転進する場合,少数の兵力や地下工作員を残しておき,敵の後方での戦う場合のあらかじめの布石とする;その任務と性質は普通の転進行動の留置する援護部隊とは異なる.

[留中] liúzhōng 動 臣の上奏文を皇帝の手元にとめおいて批准しない;'中'は宮廷の中. 〈他们折子上去,不等上头做主,他们就替你～了〉彼らは上奏文が出ると,お上が自分で処理する前にあなたのために公にしないようにしてくれるのです;(《官場·25》). 〈仁宗看了,将折～,细细揣度,偶然想起〉仁宗は読むと,その上奏文を宮中にとどめおき保留にして,よくよく考えぬき,ふと思い出しました;(《三俠·82》). [～不发]成＝'留中'

[留种] liú, zhǒng 動〈農〉種に残す. [～地] 1)種にするための作物を植える畑. ＝'种子地' 2)品種改良のための試験地. [～圃]採種圃. [～栽培]採種栽培.

[留住] liúzhù 動 ①引きとどめる. 〈～他过一夜〉彼を引きとめ一夜を過ごさせる. ②駐留する.

[留驻] liúzhù 動 ①軍隊や機関などがある所に残り任務を遂行する. ②〈書〉ひそかに残しておく.ひそかに手元におく. 〈获一金盒,不敢～〉金の小箱を一つ手に入れたが,ひそかに手元に残しておくわけにはいかない;(《劍俠傳》).

[留坐] liúzuò 動〈白〉(客などを)とどめる. 〈为主人～,不意姨至〉主人にとめられたところへ,思いがけずにもおばが来た;(《醒世·4》). 〈老公祖既有公事,不敢～了〉ご老体に公事がおありである以上,おとめすることはいたしますまい;(《古今·40》).

[翏㊁] liú 名 姓. → ㊀ liù

[琉](瑠) liú (☞ 琉璃).

[琉化] liúhuà [名] 化 ガラス化.

[琉璃] liúli [名] ①るり;光沢のある宝石. ② 方 ガラス;土着の製法で作ったガラスを指す;北京. [～草] 植 ルリソウ. エダウチルリソウ;ムラサキ科. [～厂] 1)清代工部に付属した官庁;陶器の製造をつかさどった. 2)北京の和平門の南. 明代以来書肆が多く、一名'琉璃厂甸'ともいう. 本名は海王村、以前そこにガラスの製造窯があったので今の名がついた. [～蛋] 1)抜け目がない人. こすからい人. 2)落ち着きのない人. [～灯]ほやを透明な角質で作った灯籠. 例〈点一盏～, …〉'琉璃灯'を一つともし、…;(《金瓶梅・6》). [～繁缕] 植 ルリハコベ;サクラソウ科. [～咯崩] 方 ガラス製の玩具;吹くとぽこんぽこんと鳴る. 壊れやすい;河南. [一, 还吹三次] 熟 '琉璃咯崩'でも3回吹く. 喩 力のないものでも少しは役にたつ. [～葫芦儿] 旧 ガラス玉. 例〈老娘一双眼, 却是～一般〉私のこの目はなんでもお見通しなんだよ;(《水滸・21》). [～景儿] 方 装飾品の一種;球状の薄い小さなガラス瓶の中に、作り物の築山や草花などを入れてある;北京. [～喇叭]ビードロ;おもちゃの名. 薄いガラス製の長い管. 一端がらっぱ状になっていて、口で吹いて音をたてる. '琉儿喇叭'ともいう. [～面儿]夏に食べる食品. [～鸟] 鳥 ルリチョウ. [～瓶儿]体がむくんでいるさまのたとえ. [～球儿] 方 1)オタマジャクシを飼うための球状で小さなガラス瓶. ='瑠璃泡儿';北京. 2)ガラス玉. ガラスの小さい玉. 子どもが遊ぶビー玉;北京. 3)球状のガラスの文鎮;北京. 4)頭のいい人のたとえ. 利口できびきびしている人;北京. 例〈这孩子心里才透亮呢, 跟个～似的〉この子はガラス玉みたいに何でもよく見えて利発だ. 5)要領のいい人. ずる賢い人;北京. 6)けちな人. 7)透き通って美しいもののたとえ. 8)無理難題を吹きかけて騒ぎたてる腹黒い人を例える. 9)悪たれ小僧;天津. [～色]るり色. 薄い藍(青)色. ='浅蓝色' [～瓦] 1)エナメルを塗ったかわら. 2)るり瓦. テラコッタ. ガラス質の上薬をかけたかわら;寺院・宮殿・貴族の家の建築用にのみ使用を許されていた. 3)方 皮の黄色いマクワウリの一種. キンウリ;北京. [～网] 方 トンボとりの網;北京. [～珠]るり玉. [～砖]='琉璃瓦2)'

[琉琉] liúliú 白 ='琉璃' 〈命作乐, 器悉如～〉音楽を奏するように命じたが、楽器はすべてるりでできているかのようだった;(《幽明録》).

[琉雀] liúquè [名] 鳥 スズメ.

[硫]

liú [名] 化 イオウ. サルファー;非金属元素の一つ. 〈～磺(黄)〉同上;俗語.

[硫铵] liú'ǎn [名] 化 硫安. 硫酸アンモニウム. ='硫酸铵'

[硫胺素] liú'ànsù ='硫胺明' [名] 化 ビタミンB_1. アノイリン.

[硫醇] liúchún [名] 化 メルカプタン. [～盐]メルカプチド.

[硫代硫酸] liúdàiliúsuān [名] 化 チオ硫酸. [～钠]次亜硫酸ナトリウム. ='大苏打', '海波' [～盐]ハイポサルファイト.

[硫靛] liúdiàn ='硫靛蓝' [名] 化 チオインディゴ.

[硫粉] liúfěn [名] 化 イオウ華. イオウ. ='硫磺'

[硫分] liúfèn [名] 化 イオウ含有分.

[硫酐] liúgān [名] 無水硫酸. ='硫酸酐'

[硫镉矿] liúgékuàng [名] 鉱 硫カドミウム鉱.

[硫华] liúhuá [名] 化 イオウ華. イオウ. [～菊] 植 キバナコスモス.

[硫化] liúhuà [名] 化 硫化. [～铵]硫化アンモニウム. [～钡]硫化バリウム. [～草绿]サルファ・オリーブ. [～点]イオウ点. [～靛蓝]サルファ・インディゴ. [～度]硫化度. [～镉]硫化カドミウム. [～汞]硫化水銀. ='朱砂' [～锅]加硫がま. [～黑]サルファ・ブラック. [～红棕]サルファ・レッドブロン. [～黄]サルファ・イエロー. [～剂]加硫剤. [～橘黄]サルファ・オレンジ. [～矿] [二～矿]黄鉄鉱. 硫化鉄鉱. ='硫化铁', '黄铁矿' [～钠]硫化ナトリウム. [～青]硫化炭素. [～氢]硫化水素. [～染料]硫化染料. [～树脂]イオウ樹脂. [～铊]硫化タリウム. [～锑]硫化アンチモン. [～铁] [二～铁矿]硫化鉄鉱. 硫化鉄. ='黄铁矿', '硫化矿' [～物]硫化物. [～系数]加硫係数. [～橡胶]硫化ゴム. 加硫ゴム. ゴム・イオウ. ゴム. ='胶皮', '橡皮', '熟胶' [～锌]硫化亜鉛. [～亚铁]硫化第一鉄. [～艳绿]サルファ・ブリリアント・グリーン. [～油]硫化油. [～装置]加硫装置.

[硫磺] liúhuáng ='硫黄' [名] 化 イオウ. イオウ華;俗語. ='硫' [～多孔菌] 植 オシロイタケの類; '硫黄菌'の別名. [～分]イオウ分. [～菊] 植 キバナコスモス. ='硫华菊' [～菌] 植 イオウキン;オシロイタケの類. [～蜡伞] 植 ツキミタケ. [～泉]イオウ泉. [～石] 鉱 細かい粒状のイオウが溶けて棒状あるいは塊状になったもの. [～鹀] 鳥 ノジコ. [～细菌]イオウバクテリア. [～氧化物]イオウ酸化物. [～液]イオウ液.

[硫苦] liúkǔ 化 ='硫酸镁2)' (☞ '硫酸')

[硫柳汞] liúliǔgǒng [名] 薬 マーゾニン.

[硫醚] liúmí [名] 化 チオエーテル.

[硫脲] liúniào ='硫脲' [名] 化 チオ尿素. [～树脂]チオ尿素樹脂.

[硫茜酸钠] liúqiànsuānnà [名] 化 アリザリン赤.

[硫氰酸钾] liúqíngsuānjiǎ [名] 薬 ロダンカリ.

[硫氰值] liúqíngzhí [名] 化 ロダン価.

[硫色多孔菌] liúsè duōkǒngjùn [連] 植 マスタケ.

[硫色干酪菌] liúsè gānlàojùn [連] 植 オシロイタケの類; '硫黄菌' (☞ '硫黄')の別名.

[硫色素] liúsèsù [名] 化 チオクローム.

[硫砷铜矿] liúshēntóngkuàng [名] 鉱 硫砒銅鉱.

[硫酸] liúsuān [名] 化 硫酸. [～阿托品]硫酸アトロピン. [～胺]スルファミン. [～铵]硫酸アンモニア. 硫酸アンモニウム. 硫安. ='肥田粉' [～钡]硫酸バリウム. [～厂]硫酸工場. [～胆碱] 薬 ホスホリルコリン. [～钙] 1)硫酸カルシウム. 硫酸石灰. 2)石膏. ='石膏' [～酐]無水硫酸. [～镉]硫酸カドミウム. [～汞]硫酸水銀. [～胍乙啶] 薬 硫酸グアネチジン. [～化]硫酸化. [～黄连素] 薬 硫酸ベルベリン. [～钾]硫酸カリウム. [～卡那霉素] 薬 硫酸カナマイシン. [～抗敌素] 薬 硫酸コリスチン. [～可待因] 薬 硫酸コデイン. [～奎尼丁] 薬 硫酸キニジン. [～链霉素] 薬 硫酸ストレプトマイシン. [～铝]硫酸アルミニウム. [～哌嗪] 薬 硫酸ピペラジン. [～镁] 1)硫酸マグネシウム. 2)瀉利塩. ='硫苦', '泻盐' [～锰]硫酸マンガン. [～钠] 1)硫酸ナトリウム. 2)同前の10水化物. ='芒硝' [～镍]硫酸ニッケル. [～浓度]硫酸度. [～铅]リード・サルフェート. [～铅矿]='铅矾' [～氢铵]硫酸水素アンモニウム. [～氢钾]硫酸水素カリウム. [～羟喹] 薬 硫酸オキシキリン. [～羟氯喹] 薬 硫酸ヒドロキシクロロキン. [～庆大霉素] 薬 ゲンタシン. [～软骨素] 薬 硫酸コントロイチン. [～双氢链霉素] 薬 硫酸ジヒドロストレプトマイシン. [～双氢脱氧链霉素] 薬 硫酸ジヒドロ・デスオキシストレプトマイシン. [～铊] 薬 硫酸タリウム. [～铁]硫酸第二鉄. [～铜] 1)硫酸銅. 2)同前の5水化物. ='胆矾', '蓝矾' [～锌] 1)硫酸亜鉛. 2)同前の7水化物. ='皓矾' [～眼药水] 薬 硫酸亜鉛点眼液. [～浊度试验]亜鉛のテスト. [～新霉素] 薬 硫酸ネオマイシン. 硫酸フラジオマイシン. [～亚铁] 1)硫酸第一鉄. 2)同前の7水化物. 俗に硫酸鉄. 緑バン. ='绿矾' [～烟碱]硫酸ニコチン. [～盐] 1)硫酸塩. 2)硫酸カルシウム. [～浆] 林 クラフト・パルプ. [～纸浆]硫酸塩パルプ. [～乙汞] 薬 硫酸エチル水銀. [～银]硫酸銀. [～淤渣]硫酸清洗. [～渣] 冶 硫酸滓. [～纸]硫酸紙. [～浆]硫酸パルプ. [～紫霉素] 薬 硫酸バイオマイシン.

[硫铁矿] liútiěkuàng [名] 鉱 黄鉄鉱. ='黄铁矿'

[硫铜] liútóng [名] 鉱 イオウ銅.

[硫雾] liúwù [名] 化 亜硫酸ガスを含んだ霧滴;もやの一種で建築物を腐食する.

[硫酰胺酸] liúxiān'ànsuān [名] 化 スルファミン酸.

[硫辛酸] liúxīnsuān [名] 薬 硫辛酸.

[硫氧锑矿] liúyǎngtīkuàng [名] 鉱 紅安鉱.

[硫印] liúyìn [名] 理 イオウ印画法.

[硫唑嘌呤] liúzuòpiàolìng [名] 医 アザチオプリン. [～制剂] 薬 イムラン.

[隁]

liú 地名用字. [隁隍] (Liúhuáng) 地名;広東省.

[旒]

liú ①旗につけた吹き流し. ②昔、皇帝の礼帽の前後につけた玉飾り.

[旒旐] liúzhào [名] 白 出棺の時、柩を先導する旗. 〈庾公还扬州, 白马牵～〉庾公が揚州に帰ると、白馬が先導する旗を立てた柩をひいた;(《幽鬼志》).

[榴]

liú 植 ザクロ. 〈石～〉同上. ='安石榴'

[榴齿] liúchǐ [名] 書 ザクロのように整って美しい淡紅色をした歯; '石榴子似人齿, 带淡色, 光皎若琥珀' ザクロの実の種は人の歯に似て、薄い紅色を帯び、光沢はコハクのごとし;(《博物論》).

[榴弾] liúdàn [名] 軍 榴弾. [～炮]榴弾砲.

[榴花] liúhuā [名] ザクロの花.

[榴辉岩] liúhuīyán [名] 地 エクロジャイト.

[榴火] liúhuǒ [名] 書 ザクロの花の燃えるような色.

[榴锦] liújǐn [名] 書 ザクロの花.

[榴莲] liúlián ='榴莲果' [名] 植 ドリアン.

[榴炮] liúpào [名] 榴弾砲.

[榴树] liúshù [名] ザクロの木. 〈院内摆设～盆景〉中庭にはザクロの盆栽が並べてある;(《金瓶梅・7》).

[榴霰弹] liúxiàndàn ='榴霰杀伤弹' [名] 軍 榴霰弾. ='子母弹 zǐmǔdàn'

[榴月] liúyuè [名] 書 旧暦5月を指す;5月に'石榴'(ザクロ)の花が咲くのでいう.

[榴子] liúzǐ [名] ザクロの実. [～牙] 書 ザクロのようにきれいな歯.

[飗]

liú [飗飗] (liúliú) 形 書 風がそよそよ吹くさま.

[瘤]

liú (～子)* [名] こぶ. はれ物. 肺瘍. 〈毒～〉悪性のはれ物.

[瘤刺鲀] liúcìtún [名] 魚 イシガキフグ.

[瘤节] liújié [名] 林 こぶ節.

[瘤牛] liúniú [名] 動 インドウシ.

［瘤胃］liúwèi［名］動 反すう類動物の胃の第一室.
［瘤状］liúzhuàng［形］こぶ状の；［不定］.
［瘤子］liúzi［名］①こぶ. 腫瘤しゅりゅう. ②方 人；何か欠点のある人を指す；他の語に続けて連語として用いる；［北京］.［蜜～］いつも甘い言葉で人をだます人.［屁～］よくおならをする人.［瞎话～］よくうそをつく人.
［瘤足蕨］liúzújué［名］植 キジノオ. キジノオシダ.

［馏㊀］liú＝'蒸馏'// ㊁ liù
［馏出物］liúchūwù［名］機 留出物.
［馏出油］liúchūyóu［名］機 留出油.
［馏份］liúfèn［名］化 留分.

［镏㊀］liú ①［動］めっきする；中国特有の方法で、銀または銅に. 〈～金〉金めっき. 金めっきする. ②［名］姓. // ㊁ liù
［镏金］liújīn［動］［名］☞［字解］①.

［骝］liú 古書でくり毛のウマ. たてがみと尾の黒い赤ウマを指す.

［漻㊁］liú 変化するさま. // ㊀ liáo

［摎㊁］liú［名］姓. // ㊀ jiū

［鹠］liú ①☞'鸺鹠'（☞'鸺'）②［鹠鷅］(liúlì)［鹠离］(liúlí)［名］鳥 フクロウ；小さいときは美しいが、成長すると醜くなる. ＝'枭' 同'留离''流离'とも書く.

［飗㊁］liú ①西風. ②なびく. ただよう. // ㊀ liáo

［畱］liú 山野の草木を焼き、その後に種をまく；焼き畑に種をまく.

［镠］liú 美しい黄金. 最上質の黄金；'紫磨金'ともいう.

［蟉］liú［蟉虬］(liúqiú)［形］くねくねと曲がっているさま. ぐるぐるとうねっているさま.

［鰡］liú［鰡鱼］(liúyú)［名］魚 ボラ.

［鎏］liú 品位の高い金.

［㨨］liǔ［動］方 攪拌かくはんする. かきまぜる；［湖北］.〈～浆糊〉のりをかきまぜる.

［柳］（栁）liǔ ①植 ヤナギ.〈～树〉同上. ②ぬりこぼし；二十八宿の一つ. ③［名］方 ウシ・ヒツジ・ブタのロース肉. ＝'里脊'；［広］. ④［動］方 まねをする；［東北］.〈跟着别人～～就会了〉他人についてまねをすればできるようになる. ⑤［名］姓.
［柳安］liǔ'ān［名］植 ラワン. レッド・ラワン；フタバガキ科.［～木］同上.
［柳暗］liǔ'àn［名］書 ヤナギの濃い緑.［～花明］［成］1) ヤナギがしげって暗く、花は咲いてあきらか. 田舎の春色の美しい景色. 風光明媚めいびを形容している；（《歳華紀麗》）. 2) 前途が明るい. 道が開ける.
［柳棒子］liǔbàngzi［名］挿し木用のヤナギ.
［柳编］liǔbiān［名］ヤナギの枝で編んだ工芸品.
［柳穿鱼］liǔchuānyú［名］植 ホソバウンラン. ウンラン；ゴマノハグサ科. 強心・解熱・消炎に効果がある.
［柳串儿］liǔchuànr［名］鳥 エゾムシクイ. コムシクイ；［北］.
［柳丛］liǔcóng［名］ヤナギの林.
［柳带］liǔdài［名］書 柔らかいヤナギの枝.〈丝丝～露初干〉細いヤナギの枝の露がやっと乾いたばかり；（《紅樓夢・48》）.
［柳氮磺胺］liǔdàn huáng'àn［連］薬 サラゾスルファミド.［～吡啶］サラゾピリン.
［柳笛儿］liǔdír［名］やわらかいヤナギの枝の皮で作った筒状の笛；子どものおもちゃ.
［柳斗］liǔdǒu［名］ヤナギの枝で編んだかごで、井戸の水をくむのに用いる；外側にブタの血などを塗り、水が漏れないようにする.
［柳斗子］liǔdǒuzi［名］ヤナギの枝で編んだざる.
［柳杆子］liǔgānzi［名］方 ヤナギの茂み.
［柳狗儿］liǔgǒur［名］ヤナギの花.
［柳拐子病］liǔguǎizibìng［名］カシンベック氏病；俗語.
［柳罐］liǔguàn(又)liǔguan［名］ヤナギの枝で編んだおけ. 水くみおけ. つるべおけ；全体にブタの血をぬり水もれを防ぐ.［～斗子］方 1) 同上；［東北］. 2) 安全帽の一種；［東北］.
［柳蒿］liǔhāo［名］植 タカヨモギ.
［柳好花］liǔhǎohuā［名］植 サワヒヨドリ.
［柳花］liǔhuā［名］柳絮りゅうじょ. ＝'柳絮'〈风吹～满店香〉風がヤナギの花を吹いて店じゅうがかぐわしい；（李白《金陵酒肆留別》詩）.［～毬］丸くなった柳絮. ＝'柳毬' 例〈楼前风转～〉建物の前を風が丸まった柳絮を転がしている.
［柳黄］liǔhuáng［名］やや青緑がかった黄色. もえぎ色；ヤナギの若芽の色.
［柳鸡］liǔjī［名］鳥 ライチョウ.
［柳惊］liǔ jīng［動］書 恐ろしい目に遭った人をお見舞いする.
［柳棵子］liǔkēzi［名］方 ヤナギの茂み.
［柳哭棍］liǔkūgùn［名］方 野辺送りの時, 死者の子どもたちがつく杖つえ；ヤナギの枝を用いて作る；［山西］.〈当年坟头插下一株～, 已长成棵小树〉そのころ墓には野辺送りに使った杖が一本さしてあったが、（今では）すでに一本の小さな木に育っている.
［柳筐(子)］liǔkuāng(zi)［名］ヤナギの枝で編んだかご・ざる.
［柳兰］liǔlán［名］植 ヤナギラン；アカバナ科. 茶の代用になる.
［柳浪］liǔlàng［名］多くのヤナギが風に吹かれ揺れ動いているのを例える.
［柳雷鸟］liǔléiniǎo［名］鳥 ヌマライチョウ.
［柳梨孢］liǔlíbāo［名］植 ヤナギの媒病菌.
［柳林］liǔlín［名］柳林. ヤナギの木立.
［柳笼菠罗儿］liǔlóng bōluór［連］白 ヤナギの枝で編んだ箕み.〈小猴子手里拿着个～〉小僧, 手にはヤナギで編んだかごを提げている；（《金瓶梅・9》）.
［柳绿］liǔlǜ［名］ウィロー・グリーン.
［柳绿花红］liǔ lǜ huā hóng［成］ヤナギは緑, 花は紅くれない；春景色のよいさま. ＝'花红柳绿'
［柳毛子］liǔmáozi［名］①ヤナギのわた. 柳絮. ②叢生そうせいしているヤナギ.
［柳眉］liǔméi［名］喩＝'柳叶眉'（☞'柳叶'）〈嫦娥将～一扬, 忽然站起来〉嫦娥は柳眉りゅうびをきゅっとあげると, 突然立ち上がった；（《魯・故・奔》）.〈～剔竖, 星眼圆睁〉柳眉を逆立て美しい目をかっと見開く；女性の怒れるさま；（《清平・西湖》）.［凤眼～］切れ長の目に細長い眉.［～倒立］［～倒竖］［成］柳眉が逆立つ. 柳眉を逆立てる；女性の怒ったさまの形容. 例〈～, 杏眼圆睁〉柳眉を逆立てて、杏子あんずのような目を丸くしてにらんだ.［～桃眼］［成］細長い眉とまるい目.［～星眼］［成］細長い眉と輝きのある目；美人の眉と目.
［柳面］liǔmiàn［名］ラーメン. 細いうどん；汁の中に入れて食べる. 広東式ラーメン；「ラーメン」はこの語に基づくともいう.
［柳陌］liǔmò［名］白 ①ヤナギの植えてあるあぜ道. ②花柳の巷ちまた. ＝'花街'〈俺虽居在～中, 花街内, …〉私は花柳の巷に住んでいるが, …；（《元曲・救風塵・1》）.［～花街］［成］妓院ぎいんの集まっている所. 花柳の巷.
［柳木］liǔmù［名］ヤナギの木材.［～脑袋］頭のからっぽな人. だめな人. 役たたず.
［柳颦花困］liǔ pín huā kùn［成］女性が病気に苦しむさま；（《醒世・13》）.
［柳腔］liǔqiāng［名］青島・即墨・平度・高密・諸城一帯に行われている芝居.
［柳琴］liǔqín［名］リュウキン；形は'琵琶'に似ているが, これより小さい. もと四弦, 現在三弦に改造. 独奏や合奏に用いる.
［柳琴戏］liǔqínxì［名］徐州地方の地方劇の名.
［柳青］liǔqīng［歇］白（'柳青娘'という曲牌の名から）'娘'〔お母さん〕を指す.
［柳杉］liǔshān［名］植 ニッポンスギ. カワイスギ. スギ；スギ科.
［柳树］liǔshù［名］ヤナギの木.［～狗子］同上の花.［～上着(zháo)刀, 桑树上出血］［諺］ヤナギの木に刀が当たり, クワの木から血が出る. 喩 人に代わってとがめを受ける. ＝'张公吃酒, 李公醉'；（《警世・20》）.［～蹚子］方 ヤナギの林.
［柳丝］liǔsī［名］ヤナギの枝. シダレヤナギの枝. しだれたヤナギの枝.
［柳桃］liǔtáo［名］植 キョウチクトウ.
［柳体］liǔtǐ［名］唐代, 柳公権の書体；《玄秘塔碑》《神策軍碑》などがある.［～字］同上の字.
［柳条(儿)］liǔtiáo(r)［名］①ヤナギの枝；特に'杞柳'の枝.［～(儿)包］ヤナギの枝の青い皮を取り除き, 編んで作った手提げ箱；旅行用に用いる.［～坝］そだダム.［～筐］ヤナギの枝のかご.［～帽］ヤナギの枝で編んだ帽子；安全帽の一種.［～箱］ヤナギ行李こうり. ヤナギで作った大箱.［～制品］ヤナギの枝などの細工物. ②筋入り.［～布］縞しまのある布.
［柳坞］liǔwù［名］白 ヤナギで作った堤；'坞'は堤・土手.〈方离～, …〉いましがたヤナギの堤を離れ, …；（《紅樓夢・5》）.
［柳下惠］Liǔ Xiàhuì［連］春秋時代の魯の人；伝説によると彼は一度夜に一人の女性を世話したことがあるが, かりそめな行為が全くなかったという. 女色を好まない代表人物とされる.〈俺是个坐怀不乱的～〉私は女色をむさぼらない柳下恵である；（《警世・21》）.
［柳线］liǔxiàn［名］ヤナギの垂れ枝.
［柳巷花街］liǔ xiàng huā jiē［成］花柳の巷ちまた. 花街かがい.〈闲游～, 只见一个娼妇, 站在门首献笑〉花街をぶらついていた時, 戸口に立って客にほほえみかけていた一人の娼婦しょうふを見かけた；（《初拍・2》）.
［柳絮］liǔxù＝'柳毛子①'〈～飘飞〉柳絮舞う.〈那轻柔的～和蒲公英都飘舞不起而沾在泥上了〉その軽く柔らかなヤナギのわたとタンポポは飛び舞うこともなく, 泥の上にくっついた.〈堆积琼花, 铺陈～, 晓来已没行人路〉瓊花けいかが積もり, 柳絮は敷きつめられ, 暁に

行く人のよぎるなし；(«古今・33»).

[柳芽儿] liǔyár 〔名〕ヤナギの芽.

[柳眼] liǔyǎn 〔名〕ヤナギの若芽. ヤナギの新芽.

[柳腰] liǔyāo 〔名〕(書)柳腰.

[柳叶] liǔyè 〔名〕(植) ヤナギの葉. [～菜] (植) オオアカバナ. アカバナ；双子葉植物. [～吊梢眉] (白) 端がつり上がって鬢に達するヤナギの葉のようなまゆ. (例)〈两弯～〉二つのつり上がったヤナギの葉のようなまゆ；(«紅樓夢・3»). [～刮刀] (機) ササ形スクレーバー. 掻きさげ. ＝'竹叶刮刀' [～红千层] (植) シロバナブラワシノキ. [～剑蕨] (植) イワヤナギシダ. [～景天] (植) ウンゼンマンネングサ. [～眉] 1) 細長いまゆ. 2) 美人のまゆの形容. [～, 杏核眼, 樱桃口, 瓜子脸, 杨柳腰] 〔諺〕ヤナギの葉のようなまゆ、アンズの実のような目、サクランボのような口、瓜実顔に柳腰；美人のよい所を形容したもの. [～描] (美) 中国の画法の一種；線を引く場合にヤナギの葉のような形なので名づけられた. [～牛膝] (植) ヤナギイノコズチ. [～枪] (方) 細長い歩兵銃. [～儿汤] (方) コムギ粉をこねて薄くのばしたものを菱形に切って入れた'片儿汤'；〔北京〕. [～儿苲] (方) ＝'蝦藻'；〔北京〕. [～箬] (植) チゴザサ；イネ科. [～桃] [～桃树] (植) キョウチクトウ. ＝'夹竹桃' [～鱼] (魚) サッパ. ハラカタ.

[柳荫房凉] liǔyìn fángliáng 〔連〕木や家の日陰の所. 〈在～里, 青年男女们议论着秀梅和原生的这段姻缘〉木や家の日陰の所で若い男女たちが秀梅と原生の結婚のことを論議している.

[柳莺] liǔyīng 〔名〕(鳥) エゾムシクイ. ＝(方) '树串儿'

[柳营] liǔyíng 〔名〕(書) 軍営；漢代、周亜夫が細柳に野営したのでこういう.

[柳鱼] liǔyú 〔名〕(魚) ハヤの一種. ＝'条鱼'

[柳榆] liǔyú 〔名〕(植) ハルニレ.

[柳枝(儿)] liǔzhī(r) 〔名〕ヤナギの枝. [～圈] (白) ヤナギの枝で作った輪.

[柳字] liǔzì ＝'柳体字'

[柳子] liǔzi ① 叢生しているヤナギ. ② (方) 土匪の名称. ③ '柳子戏'の主要な調子.

[柳子棵] liǔzikē 〔名〕密なヤナギの枝.

[柳子戏] liǔzixì 〔名〕山東劇の一種；山東西部や江蘇北部、河南東部一帯に広く行われる.

[浏㊀] (瀏)

liǔ 美しい. りっぱである. すばらしい. ⇒ ㊁ liú

[绺]

liǔ (～儿) 〔量〕束. かせ；糸・ひげ・髪など束ねたものを数える. 〈两～儿线〉2束の綿糸. 〈五～儿须〉5束のひげ. 〈一～儿头发〉1束の頭髪. 〈用力拔他散乱着的一～头发〉力まかせに彼女の乱れた髪の毛をひっぱった；(«魯・吶・明»). 〈三～髭须〉3かせのひげ；(«儒林・1»).

[绺窃] liǔqiè (書) ＝'剪绺'、'绺贼'

[绺贼] liǔzéi 〔名〕すり.

[绺子] liǔzi 〔名〕(方) 土匪；〔東北〕. 〈大～进村了〉大勢の土匪が村に入って来た.

[锍]

liǔ 有色金属の製錬過程で生じた各種金属の硫化物が互いに溶けてできる物質.

[罶] (䍦)

liǔ 筌.

[鹠]

liǔ (動) タケネズミ. ＝'竹鼠'

[六㊀]

liù ① 〔数〕6；数字. ② 〔名〕旧時の楽譜の音符の一つ、略譜の'5'に相当. ③ できない相談・事などを軽蔑した語気で表す. 〈～猴〉☞〔諧〕. ④ 〔間〕(方) 否定を表す；〔北京〕. 〈～！他知道什么！〉だめだ、彼が何を知っているものか. 〈那钱他开了饥荒啦？——～！又喝去了！〉その金は借金を返すために使ったの——だめだ、また(そのお金で)お酒を飲んでしまった. ⑤ 〔名〕(方) 反駁の文の中で用い、名詞、動詞、形容詞およびいくつかの品詞に代わって「ゼロ」「なってない」「何でもだめだ」という断固たる否定を表す；〔北京〕. 〔東北〕. 〈他知道个～！〉彼が何を知っているか. 〈你会～！〉おまえに何ができるか. 〈买这买那, 买个～！钱哪？〉これを買うとか、あれを買うとか、やめな、金がどこにある. ⑥ 〔名〕姓. ⇒ ㊁ lù

[六把] liùbǎ 〔名〕耕す・畝をたてる・すく・刈る・車を引く・天びんで担ぐの6種の仕事.

[六百里加紧] liù bǎi lǐ jiājǐn 〔連〕(白) 緊急文書の一種：一駅ごとにすばやく人が代わって送っていき、毎日6百'里'走ることになっていた. 〈我们给他们一个～, 将来总是我们的先到〉我々は彼らに(一日に6百'里'走って送る)緊急文書を出したから、きっと我々のものの方が先に着く；(«官場・48»).

[六斑刺鲀] liùbān cìtún 〔連〕(魚) ハリセンボン.

[六斑鲹] liùbānshēn 〔名〕(魚) カスミアジ.

[六苞藤] liùbāoténg 〔名〕(植) ロクホウカズラ；双子葉植物.

[六堡茶] liùbǎochá 〔名〕広西チワン族自治区に産する1,500年以上の歴史がある茶；品質が優れ、香気純正、'武夷茶'に匹敵する'紧压茶'中の代表的なもの.

[六倍体] liùbèitǐ 〔名〕(植) 六倍数体.

[六必居的酱菜] Liùbìjū de jiàngcài 〔歇〕'六必居'のみそ漬け：'另个味儿'(ひと味違う)と続く；'六必居'は明の嘉靖年間から続いている有名な北京にある'酱菜园'(みそ漬け屋).

[六边] liùbiān 〔名〕企画・行動・工場建設・生産・団結・向上を同時に行うこと. [～形] 六角形. ＝'六角形'

[六柄] liùbǐng 〔名〕(書) 生殺・貧富・貴賤を自由にする権力. 〈慎用其～焉〉人民の生殺・貧富・貴賤をかってに自由にする権力を使用するのを慎んだ；(«國語・齊語»).

[六驳] liùbó 〔名〕(植) カゴノキ.

[六博] liùbó ＝'六簙' 〔名〕(書) 昔の賭博の一種；12の碁石(六白、六黒)を投げて賭をした. ＝'陆博' 〈连呼五白行～〉五白が出るようにと声をあげながら石を投げる；(李白«梁園吟»詩).

[六部] liùbù 〔名〕① 中央行政官庁の六つの部分け；吏部・戸部・礼部・兵部・刑部・工部；行政の首脳官庁. ② 秘密結社'哥老会'一派の'青帮'の引見部・伝導部・掌布部・用印部・司礼部・監察部をいう. ③ 六つの部隊.

[六不搭对] liù bù dāduì 〔熟〕(方) ① 言動が目的にそっていない. ② 飾り付けが支離滅裂である.

[六材] liùcái 〔名〕器物を作る6種の材料. 1) 土・金・石・木・獣・草. 2) 幹・角・筋・膠・糸・漆.

[六彩] liùcǎi 〔名〕六色；黒・白・乾・湿・濃・淡の六つの彩色.

[六曹] liùcáo 〔名〕唐代の官名；功曹・倉曹・戸曹・兵曹・法曹・士曹あわせていう. 〈善恶诸司, ～法吏, 判官小鬼, 齐齐整整分立两边〉善悪の諸部門、'六曹'の法吏、判官の小鬼がきちんと二つに分かれて立ちました；(«古今・31»).

[六场通头] liù chǎng tōng tóu 〔成〕旧劇の'文'(演技)、'武'(たち回り)、'吹'(笛)、'打'(太鼓)、'拉'(弓で弾く楽器)、'弹'(つまびくもの)のすべてに秀でた者.

[六朝金粉] liù cháo jīn fěn 〔成〕① 六朝の美人. ② 六朝時代の栄華・華やかさ. 〈～, 不减昔日繁华〉六朝の華やかさは、在りし日のそれに劣らない；(«官場・29»).

[六尘] liùchén 〔名〕(宗) 六塵；仏教でいう'六根'から衆の心を汚すもととなる色・声・香・味・触・法の六つ. 種々のけがれのもと.

[六陈] liùchén 〔名〕(方) コメ・オオムギ・コムギ・ダイズ・アズキ・ゴマ；保存がきくのでいう. ＝'陆陈' [～行] 穀物店；ただし売っている物は上記の6種に限らない. ＝'米麦行' [～铺(儿)] (方) 食糧卸売り店. 穀物店. 雑穀商；〔北京〕, 又(白). (例)〈夫妻两口, 开个～儿〉夫婦で穀物店を開いた；(«醒世・3»).

[六沉枪] liùchénqiāng 〔名〕(白) 棒の部分が深緑色の槍. 〈五方旗, ～遮天映日〉五角の旗、深緑色の槍が天をさえぎり、日に映えている；(«元曲外・單刀會・3»).

[六尺地] liùchǐdì 〔名〕(白) 6'尺'の土地；狭い場所. 〈若只在～上转, …〉もし、むだに狭い所でごろごろしていると、…；(«古今・1»).

[六尺之孤] liù chǐ zhī gū 〔成〕父を失った幼い君主；未成年の孤児も指す.

[六尺之躯] liù chǐ zhī qū 〔成〕6'尺'の体. (転) 男のこと；昔、中国の男性は背の高さがだいたい6'尺'ぐらいであったから. 〈断送了堂堂～〉みごとな6'尺'の体を失う；(«金瓶梅・1»).

[六翅木] liùchìmù 〔名〕(植) ロクヨクボク；シナノキ科.

[六冲] liùchōng 〔名〕(運勢判断で)子午・卯酉・辰戌・丑未・寅申・巳亥の年・時刻をいう；十二支で互いに対になるので.

[六重唱] liùchóngchàng 〔名〕(音) 六重唱.

[六重奏] liùchóngzòu 〔名〕(音) 六重奏.

[六冲子] liùchòngzi 〔名〕(方) 6個の駒でする将棋. 〈走两盘～！〉'六冲子'を2番ほどやろう.

[六出] liùchū 〔名〕(書) ① 雪が花弁のように六つに分かれているのを指す. [～公] 雪をいう. (例)〈爱此飘飘～〉このひらひらと舞う雪をめでる；(«夜怪»). ② 六つに分かれている花弁.

[六畜] liùchù 〔名〕ウマ・ウシ・ヒツジ・ニワトリ・イヌ・ブタをいう. [～不安] 〔成〕世情が物騒なこと. [～兴旺] 家畜がよく育っている. 家畜が繁殖し、うまく成長する. (例)〈那里山下五谷丰登, ～〉そこの山のふもとは五穀が豊かに実り、家畜が繁殖していた.

[六大] liùdà 〔名〕① (略) 中国共産党第六次全国代表大会. ＝'中国共产党第六次全国代表大会' ② (宗) 地・水・火・風・空・識の六界；仏教語. ☞ '六大 liùtài'

[六大六] liùdàliù (白) ＝'六大小'

[六大小] liùdàxiǎo 〔名〕(方) 宴会の料理；'六大碗六小碗'のこと. 盛大な料理を'八大六小'という.

[六带鲹] liùdàishēn 〔名〕(魚) ナガエバ. カスミアジ.

[六道] liùdào 〔名〕(宗) 六道；仏教語で天・人・阿修羅を三善道といい、餓鬼・畜生・地獄を三悪道というものの総称. ＝'六趣' [～轮回] 〔成〕六道輪廻；善悪の応報によって六道に流転するをいう.

[六道木] liùdàomù 〔名〕(植) ツクバネウツギ；スイカズラ科.

[六道木棍] liùdào mùgùn 〔連〕木棒；武器の一種.

[六德] liùdé 〔名〕① 知・仁・聖・義・忠・和の六種の人徳. ② 古代の楽器のうち、韶・鼓・柷・敔・埙・箎の六種をいう. ③ (宗) 自在・熾盛・端厳・名称・吉祥・尊貴をいう；仏教語.

[六典] liùdiǎn 名 周代の治典・礼典・教典・政典・刑典・事典の六種の法典.

[六丁] liùdīng 名 ①道教の神の名;玉帝に仕える天神. また陰界の女神を称することがある. [〜六甲]道教の神の名; '六丁' が陰神で、'六甲' が陽神とされ、天帝に使役され、風雷を起こし、鬼神を制するとされる. 例〈不是鬼, 乃是〜、护教伽蓝〉幽霊じゃありません、六丁六甲と護法伽藍なのです;(《西遊・44》). [〜神]伝説上の火の神; '六甲' の真ん中の丁神の意. 古代の五行説では丙丁が火を代表している. また時には玉女神を指す. 例〈〜推倒宝天炉〉'六丁神'〔火神〕は宝天炉を押し倒す;(《京本・10》). [〜坛] '六丁神' の祭壇. 例〈〜畔, 权为符吏之名〉'六丁坛' のほとり、しばらく符吏の名を与えられる;(《京本・12》). ② 干支中の丁丑、丁卯、丁巳、丁未、丁酉、丁亥を指す.

[六定] liùdìng 名 1950年代の合作社設立のころ、社数・管・中心になる人物・対象・時間・階層比例を定めることをいった.

[六度] liùdù 名 第6度. 6度の音程.

[六儿] liù'ér 名 未成年の召使の通称.

[六耳] liù'ěr 名 六つの耳. 三人. 三人目. 第三者. 〈此间更无〜, 止弟子一人〉ここには私めだけで余人はおりません;(《西遊・2》). [〜不传道] 熟 二人の間だけの内緒事で、三人目には知らせない;(《石點頭・6》). [〜不通谋] 熟 三人以上だと謀反をはかっても露顕しやすいからやるな;はかりごとは当事者二人だけにとどめるもので、第三者の耳に入れてはいけない. 多数の人が集まったとて、意見がまちまちでは何事も成就せぬとの意. = '六耳不同谋';(《碧巖集》).

[六耳罐] liù'ěrguàn 名 六つの取っ手のあるつぼ.

[六发六中] liù fā liù zhòng 成 六発六中. 百発百中.

[六法] liùfǎ 名 憲法・刑法・民法・商法・刑事訴訟法・民事訴訟法の総称. [〜全书]六法全書.

[六凡] liùfán 名 十界のうち、地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上をいう.

[六方] liùfāng 名 ①六つの方角;東・西・南・北・上・下をいう. ② 六つの平面に囲まれた立体. [〜钾霞石] カルシライト. [〜晶格] 六方格子. [〜晶系] 六方晶系. [〜拉刀] 六角ブローチ.

[六房] liùfáng 名 元代各級の地方政府の組織で、一般中央機構の '吏' '户' '礼' '兵' '刑' '工' に従ってそれぞれの '房' を設けたが、これを総称して '六房' といった. [〜书吏]同上の係りの書記級の下級官吏.

[六飞] liùfēi 名 皇帝の車駕. = '六龙'

[六分力天平] liùfēnlì tiānpíng 連 六分力天秤.

[六分仪] liùfēnyí 名 六分儀. [〜座]六分儀座.

[六府] liùfǔ 名 ①水・火・金・土・木・穀. ②土・木・水・草・器・貨をつかさどる六職. ③= '六腑'

[六腑] liùfǔ 名 中医 道教で胃・胆・三焦・膀胱・大腸・小腸をいう. 〈自囟门中吹入〜、过丹田, …〉頭のてっぺんから六腑に吹き入り、丹田を過ぎ、…;(《西遊・2》). [〜咳嗽]胃咳・胆咳・大腸咳・小腸咳・膀胱咳・三焦咳の6種類のせきの症型を指す.

[六根] liùgēn 名 六根;仏教語. 目・耳・鼻・舌・身・意をいう;人が迷いを生ずる六つの根源. 〈〜束缚多年〉六根を長年にわたって束縛してきた;(《水滸・90》). [〜不全]六根がそろっていないこと. [〜不净]不潔な人間. 性格が悪い人間. [〜清净]六根の欲念を捨てて仏家の清明な世界に到達すること. 六根から来る一切の迷いを断ち切って心身を清らかに保つこと.

[六工] liùgōng 名 土工・金工・石工・木工・獣工・草工の6種の職人.

[六宫] liùgōng 名 ①皇后と皇妃の住む所;もと皇后の宮殿をいった. 〈自是〜无复进幸者〉それからというものは後宮で寵愛される者はほかにはだれもいなくなった;(《長恨》). ②詞曲の楽曲の調子; '黄钟' '正宫' '仙吕' '南吕' '中吕' '道宫' の六宮に分ける.

[六够] liùgòu 形 時間がとても長い. 数量がとても多い. また、程度が相当に高いこと;東北, 天津. 〈走了个〜, 啥也没买着!〉長い間歩いたのに、何も買えなかった. 〈问了个〜, 也没问出结果〉相当なところまで尋ねても結果を尋ね出せなかった.

[六谷] liùgǔ 名 ①重要な6種の穀物; '稌'(または '稻'〔イネ〕)、'黍'〔モチキビ〕、'稷'〔キビ〕、'粱'〔アワ〕、'麦'〔ムギ〕、'苽'〔マコモ〕. [〜粉]雑穀粉. ② トウモロコシを指す;. [〜粉]トウモロコシの粉.

[六官] liùguān 名 周代の天官・地官・春官・夏官・秋官・冬官の総称.

[六管] liùguǎn 名 漢代、王莽の設置した酒売り・塩売り・鉄器・鋳銭・名山・大沢の六税の主管.

[六国] liùguó 名 ① はるかに離れているたとえ; '八百国' ともいうが、この方が強意. = '六百国' 〈我们谈的是正题, 谁跟你扯到六百国去?〉私たちが話しているのは正題だ、何をきみはとんちんかんなことを言っているんだ. ②戦国時代の函谷関以東の楚・斉・韓・燕・趙・魏の六国. 〈并吞〜〉(秦は上記の)六国を併合して天下を統一した. [〜反叛] 成 まわりの者がみんな裏切る. [〜贩骆驼] 歇 '六国' でラクダを売る. いたるところでつまらぬことを言う;ラクダはいつも口を動かしているのでいう;(《紅樓夢・46》). [〜封相] 武器を持って流血の争いをするたとえ;.

[六骸] liùhái 名 首・体・両手・両足を指す.

[六害] liùhài 名 ①カ・ハエ・スズメ・ネズミ・ナンキンムシ・アブラムシの六つの害. ②占星術師の言葉; '六合' と抵触する時刻. 例えば正月建寅は亥と合い、巳と抵触する. だから寅と巳は互いに害することになる.

[六好企业] liù hǎo qǐyè 連 '六好' を達した国営企業;文革時代の語で、'六好' とは国家・集団・職工の三者の利益を考える、製品の質がよい、経済効益がよい、労働規律がよい、文明生産がよい、政治工作がよい.

[六好职工] liù hǎo zhígōng 連 商業部門で六つの方面がよい職工;六つとは、政治思想・政策を執行し、任務を完成する. 団結互助. 服務態度がよい. 公共の財物を愛護する. 技術がよい. 日常の学習がよい.

[六合] liùhé 名 ①上下四方をいう. 天地四方. 全世界. 宇宙. 〈扫清〜, 席卷八荒, …〉天地四方を掃き清め、八荒を席巻して、…;(《三國・93》). 〈秦皇扫〜, 虎视何雄哉〉秦の始皇帝は全世界を掃き清め、トラのような視線はなんと雄々しかったことだろう;(李白《古風》詩). [〜同春] 成 天地と寿命を同じくする. [〜之外]天地の外. ②結婚で、年月日の干支が合った日を吉日とする;甲子年乙丑月丙寅日は '六合' である. ☞ '六合 lùhé'

[六合拳] liùhéquán 名 拳術の一種;東西南北上下の6方を固める. 構えは勇壮で、動作は機敏.

[六和汤] liùhétāng 名 風・寒・暑・火・湿・燥の六つの気から来る病気を治療する一種の薬湯. 〈你与我赎一贴止泻〜来吃〉あなたは私に一服の下痢止めの '六和汤' を買って飲ませればよい;(《水滸・39》).

[六猴] liùhóu 形 望みが高く、とても実現しない. 名 ①(さいころを投げる用語で)六の目が上に向く;北京. ② あお向けに転がること; '六' が上を向くと '幺 yāo' が地につくので '腰 yāo' が先に地に着くと音通;北京. 〈摔了个〜〉あおむけにひっくり返った. 間 ある人に対する蔑視を表す;北京. 〈〜!他也能算个大夫!〉へえ、彼でも医者だと言えるのかね.

[六花] liùhuā 名 雪のことをいう. = '六出飞花' 〈彤云密布、〜飞舞〉赤い雲がたれこめ、雪が舞う;(《醒世・4》).

[六铧犁] liùhuálí 名 六連プラウ.

[六疾] liùjí 名 六つの病;寒疾・熱疾・末疾・腹疾・惑疾・心疾.

[六籍] liùjí 名 ①詩経・書経・易経・礼記・楽・春秋の六経. ② (仏教で)大般若経・金剛経・維摩詰経・楞伽経・円覚経・楞厳経の六つを禅家六籍という.

[六极] liùjí 名 ①凶短折・疾・憂・貧・悪・弱の六つの不吉. ②上下・四方.

[六极管] liùjíguǎn 名 六極管.

[六级风] liù jí fēng = '六级大风' 連 風力6の風. 強風. = '强风'

[六纪] liùjì 名 ① '诸父'〔父方のおじ〕・兄弟・族人・'诸舅'〔母方のおじ〕・'师长'〔先生や年長者〕・朋友をいう. ② 中医 昇降の往来をいう;司天の運気に昇天すること3年なれば必ず降り、下降すること3年なれば必ず昇るとあることをいう.

[六家] liùjiā 名 ①学術の流派;陰陽家・儒家・墨家・名家・法家・道徳家の各家. ②史書の体裁;尚書・春秋・左伝・国語・史記・漢書.

[六甲] liùjiǎ 名 ①十干十二支を組み合わせた場合、'甲' を初めとする組が6組あるので '六甲' という. '甲子'・'甲寅'・'甲辰'・'甲午'・'甲申'・'甲戌' の6組. 筆画が少ないので児童の習字に使う. またこの日には天帝が万物を造るといわれている. ②五行の方術;隠遁や鬼神を避けるのに用いる. [〜风云] 成 道家の呪法. 例〈识得〜〉道家の呪法を心得ている;(《水滸・116》). ③('身怀六甲' として)古代、婦人がみごもること;男女が '六甲①' の日に交わると最も妊娠しやすいという迷信がある. ④神の名. ⑤星の名.

[六角] liùjiǎo 名 六角. [〜扳手] 六角ハンドル. [〜车床] タレット旋盤. [〜刀架] キャプスタン. [〜钢] 六角鋼. [〜孔冲床] タレット・ポンチ・プレス. [〜莲] ホザキノイカリソウ. [〜螺母] 六角ナット. [〜螺栓]六角形のボルト. [〜模座] 六角台. [〜筛][〜滚动筛] 行灯篩. [〜头]ねじくぎの頭部が六角形のもの. タレット・ヘッド. [〜形]六角形. = '六边形' [〜板牙] ダイス・ナット. [〜线圈] 亀甲形コイル. [〜转(zhuǎn)头] タレット. [〜钻(zuàn)床] タレット・ボール盤.

[六角峥峥] liùjiǎozhēngzhēng 形 言葉がはっきりしているさま. めりはりがついているさま. 〈他说得那么〜的, 不由你不信〉彼の言ったことはこんなにはっきりしているのだから、きみは心服せずにはいられない.

[六街] liùjiē 名 唐・宋時代の都には宮門外の左と右にそれぞれ三条の道路があった. 〈听严城鼓已三挝, 〜中少人行止〉城の鼓が三つ打つのを聞けば、街道を往来する人も少ない;(《二拍・40》). 〈我这里过〜穿三市〉私はここであっちの道こっちの道を歩き、そこの市あそこの市を通った;(《元曲・蝴蝶夢・1》). [〜三市] 熟 1) あちこち

L

こまでもくまなく;伝わること. 例〈像这样吵闹得～都知道了〉こんなにはでにやらかして、すっかり知れわたってしまったではないか. 2) 市街. 町. 例〈每日～游玩吃酒〉毎日町を飲み遊ぶ; (《水滸·11》).

[六节头] liùjiétou 〔名〕〔方〕六本指(の手).

[六界] liùjiè 〔名〕地獄·餓鬼·畜生·修羅·人道·天上を指す.

[六经] Liùjīng 〔名〕① 詩·書·礼·楽·易·春秋の六つの経書. 〈儒教有十三经、～、五经〉儒教には十三経、六経、五経がある; (《古今·10》). [～注我] 〔成〕六経はすべてわが心の理を説明したものなりとの義; (《宋史·陸九淵傳》). ② 〔中医〕太陽経·少陽経·陽明経·太陰経·少陰経·厥陰経の六つの経絡.

[六晶系] liùjīngxì 〔名〕〔鉱〕鉱物結晶の系統;等軸·六方·斜方·正方·単斜·三斜の六つの各晶系.

[六九] liùjiǔ 〔名〕冬至の後、6番目の9日間を指す;中国の民間には'入伏' '数九'の説がある. 夏至以後第3の庚の日から、最初の10日を'头伏'、次の10日を'中伏'、さらに次の10日を'末伏'とし、これらを'三伏'という. 一方冬至の後は9日を一単位とし、'一九'から'九九'に至る. '六九'は冬至以後、第6番の9日. つまり54日を指す. [～贫儿争意气] 〔諺〕冬至から54日目は暖かくなり、貧しい子どもも外で遊びけんかをする.

[六军] liùjūn 〔名〕周代の制度の天子の六軍;一軍は1万2千5百人で、近衛軍をいう. 〈～徘徊, 持戟不进〉天子の親衛軍はうろうろし、兵士は進まなくなった; (《長恨》). [～小儿]禁軍の少年兵. 例〈选～五百人, 使驯扰教饲〉禁軍中の少年兵5百人を選んで、調教飼育させた; (《老父》).

[六君子] Liùjūnzǐ 〔名〕清末の譚嗣同·林旭·楊鋭·劉光第·楊深秀·康広仁の6人;戊戌変法によって殺され、'戊戌六君子'と称された.

[六君子汤] liùjūnzitāng 〔名〕〔薬〕六君子湯.

[六科] liùkē 〔名〕① 明·清における、吏·戸·礼·兵·刑·工の六科をいう;各科には給事中を置いて事務を掌管した. ② 官吏登用試験の六つの科目;唐代では、秀才·明経·進士·明法·明書·明算に分けられていた. ③ 〔旧〕コメ·コムギ·オオムギ·ダイズ·アズキ·ゴマの六つの農作物をいう. ＝'六谷' 〈不想遇着荒歉之岁、～未收〉思いがけず、凶作にあい、農作物がとれなかった.

[六孔木箫] liùkǒng mùxiāo 〔連〕〔楽〕フラジョレット.

[六腊之战] liù là zhī zhàn 〔成〕〔方〕昔、教師の招聘·解雇は6月と12月にした. この期には教師は生活のために奮闘し、教育界ではこれをふざけて'六腊之战'と呼んだ;〔四川〕.

[六棱大麦] liùléng dàmài 〔連〕〔植〕オオムギ.

[六棱菊] liùléngjú 〔名〕〔植〕ヒレギク;キク科.

[六棱儿(～子)] liùléngr(～zi) 〔名〕角柱. 六角.

[六礼] liùlǐ 〔名〕〔旧〕結婚の際の六つの儀式; '纳采' '问名' '纳吉' '纳征' '请期' '亲迎'をいう. 〈命媒氏通二姓好, 备～以迎之〉仲人を立てて双方の家によしみを通じさせ、婚姻の6種の儀式をすべて備えて嫁に迎えた; (《李娃》). ☞'三茶六礼'

[六联] liùlián 〔名〕祭祀·賓客·喪荒·軍旅·田役·斂弛の六つを連合して行う行事. ＝'官联'

[六连音] liùliányīn 〔名〕六連音符;二つのトリオレットの連結.

[六料] liùliào 〔名〕① '刍豆' 〔ウマの飼料用のマメ〕の類. 〈～不收〉'六料'の収穫ができない. ② 〔旧〕＝'六谷'

[六邻亲戚] liùlín qīnqi 〔熟〕〔旧〕隣人や親戚などのよく知っている人; (《金瓶梅·26》).

[六零六] liùlíngliù 〔名〕〔薬〕サルバルサン.

[六六六] liùliùliù ＝'六氯化苯';俗語.

[六六为节] liù liù wéi jié 〔連〕計360日を一年とした六つの甲子の日数.

[六龙] liùlóng 〔名〕① 〔書〕天子の車を引く6頭のウマ. ② 晋の卞粋兄弟6人を指す. ③ 晋の温恭兄弟6人を指す.

[六路] liùlù 〔名〕武術家が上·下·前·後·左·右をいう.

[六吕] liùlǚ 〔名〕〔音〕昔の音律の名;大呂·夾鐘·仲呂·林鐘·南呂·応鐘の六つ. ☞'五音十二律'

[六律] liùlǜ 〔名〕〔音〕音の楽律には十二あり、陰陽おのおの六である. 陽を'律'とし、陰を'吕'とする. '六律'は黄鐘·大簇·姑洗·蕤賓·夷則·無射. 〈～及于丝竹, 和章应于金石〉六律は糸竹に及び、和声は金石に応じる; (《小說》). ☞'五音十二律'

[六氯化苯] liù lǜhuàběn 〔連〕〔化〕ベンゼン·ヘキサクロリド. ガムメキサン;BHC; ＝'六六六';俗語.

[六氯乙烷] liùlǜyǐwán 〔名〕〔化〕ヘキサクロルエタン.

[六轮] liùlún 〔名〕〔軍〕六連発ピストル.

[六轮卡车] liùlún kǎchē 〔連〕六輪自動車. 六輪車. シックス·ホイール·カー.

[六轮麦] liùlúnmài 〔名〕〔植〕オオムギの一種;優良種.

[六论] liùlùn 〔名〕文革中、反革命修正主義理論として批判された劉少奇の次の六つの理論. ＝'黑六论'; '阶级斗争熄灭论' 〔階級闘争終息論〕、'驯服工具论' 〔従順な道具論〕、'群众落后论' 〔大衆落後論〕、'入党做官论' 〔入党出世論〕、'党内和平论' 〔党内平和論〕、'公私溶化论' 〔公私融合論〕.

[六马仰秣] liù mǎ yǎng mò 〔成〕ウマさえ頭を上げて聞きほれ、食を忘れるくらいに音色の美しいことの形容; (《韓詩外傳·6》).

[六脉] liùmài 〔名〕〔中医〕手首の脈所の病状を診る三陰三陽の六つの脈;人には左右の手に'寸' '关' '尺'の三脈があるとされている. これを'六脉'といい、臓腑の気をはかる. [～调和] 〔成〕体が健康で気分が快適であるたとえ; (《負曝·30》).

[六米] liùmǐ 〔名〕6種の穀物; '黍' 〔モチキビ〕、'稷' 〔キビ〕、'稻' 〔イネ〕、'粱' 〔アワ〕、'苽' 〔マコモ〕、'大豆' 〔ダイズ〕.

[六面光] liùmiànguāng 〔形〕くまなくぴかぴか光っている. 〈把机器擦得～〉機械をくまなくぴかぴかにふく.

[六面体] liùmiàntǐ 〔名〕六面体.

[六幕] liùmù ＝'六漠' 〔名〕天地と東西南北の四方.

[六逆] liùnì 〔名〕六つの道義にもとる行為;卑しい者が貴い者を妨げる. 若い者が年長者をしのぐ. 疎遠な者が親しい者どうしを離間させる. 新しい者が古くからの友人を離間させる. 小国が大国を攻める. 淫佚な者が正しい者を破滅させる.

[六辔] liùpèi 〔名〕6本の手綱;昔の'驷马' 〔4頭だての馬車〕は4頭のウマそれぞれに手綱を2本つけ、両側の'骖马' 〔そえウマ〕の内側の手綱は車の横木につないで使用しなかったので、手元には6本の手綱を持っていた. 〈～在手〉6本の手綱が手元にある; (《詩經·秦風·駟驖》).

[六婆] liùpó 〔名〕〔旧〕したたかな婦人の総称; '牙婆' 〔めかけを世話する女〕、'媒婆' 〔仲人を職業とする女〕、'师婆' 〔みこ〕、'虔婆' 〔妓楼の女主人〕、'药婆' 〔女医者〕、'稳婆' 〔助産婦〕. ☞'三姑六婆'

[六破] liùpò 〔名〕術数家が十二支のうち、午と卯、辰と丑、酉と子、戌と未、亥と寅というように、ちょうど直角になる六つの組み合わせをいう.

[六戚] liùqī 〔名〕父、母、兄、弟、妻、子を指す.

[六气] liùqì 〔名〕① 〔中医〕六気; 1) 自然界の気候変化をいう. 風·寒·暑·湿·燥·火(熱). 2) 生命活動の基本物質を指す. 精·気·津·液·血·脈. ② 自然界の六大気;陰·陽·風·雨·晦·明をいう. 〈天有～〉天には(上記の)六つの気がある. ③ 〔宗〕病を治す六気;吹·呼·嘻·呵·嘘·呬;仏教. ④ 好·悪·喜·怒·哀·楽.

[六亲] liùqīn 〔名〕広く親族を指す;どの親族を指すかは諸説があり一定しない. 古くからいわれているのは、父母兄弟妻子. また父子兄弟夫妻を指す. [～不和] 〔成〕すべての親戚と不和である. 例〈已闹的～〉すでにどの親戚ともうまくいかないようなはめになっています; (《紅樓夢·114》). [～不认] 〔成〕'六亲'を認めない. 親子や兄弟、夫婦などの情が全然ない事·人をいう. 〔転〕ごうまん不遜なこと. 人のみさかいがない. 人を食っている. 例〈他这个人～, 平时要注意些〉あの人は血も涙もない人だから気をつけてください. [～合一运] 〔諺〕親族の間は運命が一つにつながっている; (《醒世·18》). [～同运] 〔成〕近い同族や親族は禍福をともにし、命運を同じくすることを指す;封建的家父長制の社会では往々にして一人が罪を得ると、九族まで連座する. これに反して一人が寵を受ければニワトリやイヌ(一族の末端)まで出世できる. 例〈如今是～, 大河里的水向东流, 没法儿挽回啦〉今は父母兄弟妻子みな同じ運命だ. 大きな川の水は東に向かって流れ、これを引き戻す方法はないのだ. 例〈你说说, 真真是～!〉全く言うなれば、これこそ'六亲同运'というものだよ; (《紅樓夢·108》). [～无靠] 〔成〕頼るべき親戚も友人もいない. 肉親親戚もなく、頼る所がない. 天涯孤独なこと.

[六卿] liùqīng 〔名〕周代の冢宰·大司徒·宗伯·大司馬·大司寇·大司空の官の総称.

[六氢化苯] liù qīnghuàběn 〔連〕〔化〕ヘキサハイドロベンゼン.

[六情] liùqíng 〔名〕① 人間の持つ六種の情. 1) 喜·怒·哀·楽·愛(または好)·悪. 2) 廉貞·寛大·公正·姦邪·陰賊·貪狼. ② 《詩経》の六義;風·賦·比·興·雅·頌.

[六区] liùqū 〔名〕上下四方をいう.

[六趣] liùqù ＝'六道'

[六壬] liùrén 〔名〕占いの一つ; '六壬'とは60歳までに壬の年は壬申、壬午、壬辰、壬寅、壬子、壬戌の6回あること. 陰陽五行で吉凶禍福を占う. '遁甲' '太乙'とともに三式といわれる.

[六人制排球] liùrénzhì páiqiú 〔連〕〔体〕6人制バレーボール.

[六人制足球] liùrénzhì zúqiú 〔連〕〔体〕6人制フットボール.

[六扔多远] liù rēng duō yuǎn 〔熟〕〔方〕(親戚関係が)とても遠い;〔北京〕. 〈他说他有个～的表舅在衙门里当什么〉母方のおじさんとかの遠い親戚が役所で何かの役についていると彼が言った.

[六日周] liùrìzhōu 〔名〕毎週6日で、5日仕事をし、1日休むこと.

[六日做工] liùrì zuògōng 〔諺〕('七日息'と続き)6日働いたかと思うと7日間も休む;差し引き何もならない.

[六如] liùrú 〔名〕〔宗〕(仏教で)金剛経に説かれているいっさいの'有为法' 〔縁によって生じたあらゆる無常の現象〕、例えば夢·幻·泡·影·露·雷を後の人が合わせて'六如'といった. ＝'六喻'

[六三纪念] liù sān jìniàn 〔連〕① 民国8年6月3日に上海の商業界が五四運動を応援してストライキを行った記念日. ② 清の道光18年(西暦1838年)、林則徐がアヘン禁止を上奏した記念日.

[六色] liùsè 〔名〕6種の色;青·白·赤·黒·玄·黄.

L

[六扇门儿] liùshànménr 〔名〕'六部'あるいは'六房'の俗称.

[六扇儿门] liùshànrmén 〔名〕(方)(旧)役所;(北京).〈他是在～里呆过的,还不懂这个?〉彼は役所勤めをしたことのある人間だ,それなのにこれがわからないのか.〈进不了～〉役所には入れない.[吃的是～]役所で仕事をしている.

[六梢] liùshāo ＝'六梢翎' 〔名〕(方)羽根.

[六神] liùshén 〔名〕① 道教でいう,心・肺・肝・腎・脾・胆の六臓の神.[～不安]〔成〕気もそぞろなさま.そわそわし落ち着けないさま.気持ちが落ち着かない.(例)〈这一夜更不曾睡觉,替他弄这样,弄那样,忙了一个～〉その夜はもう一睡もせず,彼のためにあれをしてやり,これをしてやりで,気が落ち着かないほど慌ただしかった;(《官場・2》).[～不宁]〔成〕驚き慌て,精神状態が不安定であることの形容.[～无主]〔成〕うわの空の気持ち.気もそぞろなさま.そわそわしているさま;(《醒世・29》).(例)〈这一下弄得我不知所措,～〉このようにどうしたらいいのかとすっかり混乱してしまった.(例)〈老奶奶遇到这件意外的事情,一时心慌急乱,～,不知如何是好〉おばあさんはこの思いがけない事にあって,しばらくは慌てふためいて,気が落ち着かず,どうしたらよいかわからなかった.(例)〈只要听见'洋人'两个字,一样吓的～了〉「外人」という言葉を聞いただけで,もうびっくりして魂も宙にとんでしまった;(《官場・53》).② (旧)親族の総称.[～亲眷]同上.

[六牲] liùshēng 〔名〕六種のいけにえ;ウマ・ウシ・ヒツジ・ブタ・イヌ・ニワトリを指す.

[六师] liùshī 〔名〕天子の六軍;5人を'伍',5'伍'を'两',4'两'を'卒',5'卒'を'旅',5'旅'を'师',5'师'を1'军'とする.1'军'は1万2千5百人となる;(《周礼・地官・小司徒》).

[六诗] liùshī 〔名〕詩経中の風・雅・頌と賦・比・興.〈教～〉詩経を教える.

[六识] liùshí(又)liùshì 〔名〕(宗)(仏教で)'六根'が対象を知覚する作用.すなわち眼識・耳識・鼻識・舌識・身識・意識のこと.

[六时] liùshí 〔名〕(宗)朝・日中・夕方を昼の三時とし,初夜・中夜・後夜を夜の三時として,合わせて'六时'という;仏教語.〈昼夜～〉昼と夜の24時間.

[六十] liùshí 〔数〕60.[～大寿]還暦.[～分法](数)度・分・秒で角度をはかる方法.[～分主义]60点主義.及第しさえすればよいとして,さらに努力しようとしないこと.あるいは功績をたてることより,あやまちを犯さないことだけを考えること.[～甲子][～花甲子]〔成〕還暦の年齢.60歳・60年をいう;'甲子'より始まり'癸亥'に至る.[～天]死後60日目の法事.[～条](略)1962年9月27日に通過した'农村人民公社工作条例(修正草案)'を指す.全文60条なのでいう.

[六书] liùshū 〔名〕(語)① 六書;指事・象形・形声・会意・転注・仮借.漢字の構造と運用.② 王莽のときに秦の八体書を変じて作った,古文・奇字・篆書(小篆)・左書(隷書)・繆篆・鳥虫書の六種の書体.

[六顺] liùshùn 〔名〕① (書)君義・臣行・父慈・子孝・兄愛・弟敬をいう.② 拳を打つ場合の6を表す.

[六说白道] liù shuō bái dào 〔成〕口にまかせてでたらめを言う.〈你这丫头,也跟着他恁张眉瞪眼儿～的!〉小間使のおまえも,あいつと一緒にそんな大きな顔をしてでたらめを言ってるのだね;(《金瓶梅・59》).

[六大] liùtài 〔名〕太宰・太宗・太史・太祀・太士・太卜の六官.→'六大 liùdà'

[六体] liùtǐ 〔名〕① 象形・指事・会意・形声・転注・仮借の六書.＝'六书'〈书有～,形声实多〉文字には六体があるが形声の文字がまことに多い.② 書経の六種の文体;典・謨・訓・誥・誓・命を指す.③ 大篆・小篆・八分・隷書・行書・草書の六種の書体.④ 古文・奇字・篆書・隷書・繆篆・虫書の六種の字体.

[六通] liùtōng 〔名〕(宗)天眼・天耳・他心・宿命・神足・漏尽の六種の神通力.＝'六神通';仏教語.

[六通四辟] liù tōng sì pì 〔成〕天下のことすべてに明らかであること;(《荘子・天道》).

[六同] liùtóng 〔名〕十二律のうち陰声の六音.

[六统一] liùtǒngyī 〔名〕(略)文革時代の六つの統一;計画の統一・水利管理の統一・主要技術措置の統一・集団経営に便利な副工業と多角経営の統一・公共財産の使用管理の統一・農業の基本建設の統一を指す.

[六王脉] liùwángmài 〔名〕(中医)三陽三陰の旺盛なる脈象のことをいう.

[六微] liùwēi 〔名〕臓病にくらべてやや軽い六腑の疾病.

[六纬] liùwěi 〔名〕六種の緯書;顔師古は易経・書経・詩経・春秋・礼記の立経の緯書と楽緯とを合わせて'六纬'とし,張晏は五経の緯書と孝経緯としている;《漢書・李尋伝》の顔師古注に見える.

[六位] liùwèi 〔名〕① 主君と下臣,父と子,夫婦を指す.② 初・二・三・四・五・上の易の各爻の位.

[六位制电话] liùwèizhì diànhuà 〔連〕6桁番号制の電話.

[六问三推] liù wèn sān tuī 〔成〕何度も繰り返し繰り返し尋ねること.＝'三推六问'

[六仙桌(儿)] liùxiānzhuō(r) 〔名〕6人掛けの方形のテーブル.'八仙桌'よりは小さい.

[六弦琴] liùxiánqín 〔名〕(音)ギター.＝(訳)'吉他'

[六线] liùxiàn 〔名〕(数)三角関数;'正弦'〔サイン〕,'正切'〔タンジェント〕,'正割'〔セカント〕,'余弦'〔コサイン〕,'余切'〔コタンジェント〕,'余割'〔コセカント〕の総称.＝'三角关数'

[六线鱼] liùxiànyú 〔名〕(魚)アイナメ.

[六相] liùxiàng 〔名〕(機)六相.[～环形接线](機)六相環状結線.

[六行] liùxíng 〔名〕① 孝・友・睦・婣・任・恤をいう.② 仁・義・礼・智・信・楽をいう.

[六虚] liùxū 〔名〕① 易の六つの爻の位.〈周流～〉六虚にあまねく流通する;(《周易・繫辞下》).② 上下四方.

[六须鲇] liùxūnián 〔名〕(魚)ナマズ.

[六言诗] liùyánshī 〔名〕(文)6字1句の古体の詩;漢の司農谷永に始まり,魏晋時代に曹植・陸機などに時折作品がある.その後,作者はだんだんと多くなった;徐師曾《文体明弁》に見える.

[六阳魁首] liùyáng kuíshǒu ＝'六阳会首'〔熟〕頭を指す.

[六阳气绝] liùyáng qìjué 〔連〕(中医)手と足の三陽脈の陽気が外脱し,汗が出るのは,死にかけている現象であることをいう.

[六阳首级] liùyáng shǒují 〔熟〕(白)頭のこと.〈我输了我的～下来砍与你〉負けたら首を切り落としておまえにやろう;(《西洋記・12》).

[六也不行] liù yě bù xíng 〔熟〕どんなにしてもだめだ.だれでもお手あげだ;中国花札・さいころの目のいちばん多いのが6であるところから.

[六叶野木瓜] liùyè yěmùguā 〔連〕(植)ムベ.

[六一儿童节] Liùyī értóngjié 〔連〕6月1日の児童節.＝'儿童节'

[六一子] liùyīzi 〔動〕(方)行ってしまう;'走'の字は6画プラス1画;(北京).〈说完他就～了〉言い終わるなり彼は行ってしまった.

[六义] liùyì 〔名〕《詩経》の風・雅・頌・賦・比・興を指す;風・雅・頌は《詩経》の音楽上の分類.賦・比・興は詩の表現手段の分類.

[六艺] liùyì 〔名〕① 士たる者が学ぶべき六つの技術;典礼定式書・音楽・弓術・馬術・書道・算術.[～喉衿]〔成〕同上の綱要;(趙岐《孟子題辞》).② 六経;易・書・詩・春秋・礼・楽.③ (白)いろいろな技芸.

[六姻] liùyīn 〔名〕六親.＝'六亲'〈故～朋友无憾焉〉だから親戚も友人もだれも彼を恨まなかった;(《北史・楊椿傳》).

[六淫] liùyín 〔名〕(中医)六淫;気候の急激な変化,あるいは人体の抵抗力の減退により,発病の原因となった'六气'.風・寒・暑・燥・湿・火の六つを指す.

[六幽] liùyōu 〔名〕(書)天地四方はるかな所.

[六与幺] liù yǔ yāo 〔連〕(白)上が一点,下が六点の牌;上は赤,下は緑.〈剩得一张～〉残りは'六与幺'でございます;(《紅樓夢・40》).

[六欲] liùyù 〔名〕① 生・死・耳・目・口・鼻の六つから生ずる欲.② (宗)'六根'によって生じる情欲;色欲・形貌欲・威儀姿態欲・言語音声欲・細滑欲・人相欲の六つ;仏教語.〈～莫甚于男女〉六欲の中で男女の愛欲より激しいものはない;(《古今・14》).

[六元] liùyuán 〔名〕(中医)三陽の風・暑・火・湿・燥・寒の六気を本元とされるので,これを'六元'と称する.

[六院] liùyuàn 〔名〕(白)花柳界.妓楼の総称;明代,南京で妓楼が集まっている所を'楼'と呼び,14'楼'16'楼'から24'楼'まであった時もあったが,一説には後には六か所だけが残り,'六院'と呼んだ.そのため'六院'は妓楼の代名詞となった.〈恩卿妙音,～推首〉あなたのすばらしい音色は廓中で第一だった;(《警世・32》).

[六月] liùyuè 〔名〕6月.[～不热,五谷不结]〔諺〕6月が暑くないと五穀,特にイネは実らない.穀物には夏の暑さは欠くことのできないものである;五穀はコメ・ムギ・アワ・キビ・マメの五種.[～的包子]〔歇〕真夏の'包子'.(喩)('外面儿光滑,里面臭'と続き)外側はぴかぴか光っていても,中身は腐って臭くなっている.(喩)みかけはりっぱでも中身はさっぱり.外はりっぱだが内は腐っている.表面だけで内はきたない.[～的暴雨]〔歇〕6月のあらし.(喩)長続きしない.しばしの間.[～的冰雹]〔諺〕6月の雹;不吉な前兆を指す.＝'六月霜'[～的日头,晚娘的拳头]〔熟〕6月の太陽と継母のげんこつ.(喩)この世でいちばん情け容赦のない厳しいもののたとえ.[～飞霜]〔成〕冤罪による投獄を指す;戦国時代,燕の恵王に忠実であった鄒衍が人に陥れられ下獄した.獄中で鄒が痛哭していると炎暑6月にもかかわらず霜が降りたという故事による;(《史記・鄒衍列傳》).(例)〈匹夫结愤,～〉身分の低い男の(冤罪に対する)憤りが,6月に霜を降ろさせた.[～伏天着夹衫夸有]〔諺〕真夏の土用に袷の着物を着込んでいるのは持っているのを自慢していたのだ.(喩)見せびらかす.[～菊](植)オグルマ.ノシュンギク.＝'旋复花'[～老北风,冻死无毛虫]〔諺〕新疆では真夏の旧暦6月になっても相も変わらず北風が吹いて毛なし虫の人間などは凍死しそうになる.[～里的梨疙疸——有点酸]〔歇〕6月の梨はまだ熟していないので少しすっぱい;人のもじもじした格好の形容.(例)〈咱说你这个人呀,可是个好人,就是～〉皆はあなたという人は本当に良い人なのだが,まだ青くさいと言っている.[～连阴]〔歇〕6月の雨もよう続き.(喩)('想他好晴天儿'と続き)いいお天気であってほしいのか;'晴'は'情'と同音で,'好情儿'〔好意〕の

こと．好意があると思うのかの意；（«金瓶梅·97»）．［～连阴，吃饱饭］〔諺〕真夏の長雨は腹いっぱい飯が食える；高温多雨は豊作である．［～六，猫儿狗儿同洗浴］〔諺〕6月6日はネコもイヌも風呂に入るほど暑い；（«餘冬序錄»）．［～六，晒得鸡蛋熟］〔諺〕6月6日の日照りは卵が煮えるほどである．［～卖脚炉］〔諺〕真夏の6月に足をあぶるこたつを売る．〔喩〕時節はずれで売れる気遣いなし．［～秋要到，七月秋不到］〔諺〕6月に穀物の収穫があり、7月にはない；（«古諺聞談»）．［～日头没打门前过也，怎的］〔諺〕6月は太陽が真上にあり、南向きの家にも北向きの家にも門前には日が当たっている；人が好運であることのたとえ；（«金瓶梅·21»）．［～三日雨一阵，上昼耘田下昼困］〔諺〕6月3日に雨が降ると、午前は耕作して、午後は寝ていてよろしい．［～无三伏，一朝有四时，四季无寒暑，有雨便成冬］〔諺〕雲南省の気候は真夏でも土用の暑さなどない代わりに、一日に四季のような気温の変化があり、四季それぞれの寒暖の変化はない代わりに雨が降ると冬のように寒くなる．［～无蝇，新旧相登］〔諺〕6月にハエがいないと豊作で新旧の穀物が出てくる；（«群芳譜»）．［～雪］〔植〕ハクチョウゲ；アカネ科．［～炎天像火烧，开水不用泡，烧饼贴在墙土就会焦］〔諺〕旧暦6月の真夏の炎天はやけつくように熱くて、湯もかってに熱くなって沸かさなくてもよいし、'烧饼'も塀にはり付けておけばすぐに焼き上がる．［～雨］〔方〕＝'雷阵雨'［～债还得快］〔諺〕農民の借金は作物の収穫後返すので、6月に借金するとすぐ返す時がやってくる．〔喩〕すぐに報いがやってくる；（«金瓶梅·24»）．

［六脏］liùzàng〔名〕六臓；肺·心·脾·肝·腎·心包．

［六贼］liùzéi〔名〕仏家は色·声·香·味·触·法を'六尘'といい、これを'六贼'とみる；この六つは人を悪事に誘いこむ原因となると考えられていた．［～戏］'百戏'〔現在の雑技〕の一種．［～戏弥陀］六賊が阿弥陀仏にたわむれる；阿弥陀仏は定性があるから動かない．

［六斋］liùzhāi〔名〕〔宗〕毎月6日間、精進料理を食べること；仏教語．

［六诏］Liùzhào〔名〕〔旧〕中国の西南地方の未開民族の名称．

［六证］liùzhèng〔名〕完全な証拠．

［六政］liùzhèng〔名〕道·德·仁·聖·礼·義を指す．

［六枝(儿·子)］liùzhī(r·zi)〔白〕＝'六指儿'［～儿刲痒痒］〔歇〕6本指の手でかゆい所をかく．〔喩〕('数余着一个'と続き)一つ余計である．余計なことである．〔例〕<你只管干你的去，就留你在家里，也是～>おまえは自分の事をすればいいのだ、おまえを家にひきとめても6本指でかゆい所をかくようなもので、一本余っているんだ；つまりおまえは余分な人だ；（«兒女·40»）．［～子划拳］〔歇〕6本の指で拳を打つ．〔喩〕('新样儿的'と続いて)新型である．新式である．珍しいことだ．

［六职］liùzhí〔名〕'六官'の職．

［六指］liùzhǐ〔名〕四方上下．

［六指儿］liùzhǐr〔名〕① 6本指のある手．② 6本指のある人．③ 余計なもののたとえ．

［六指头(儿)］liùzhǐtóu(r)〔名〕〔方〕こそどろ；〔四川〕．

［六铢衣］liùzhūyī〔名〕薄くて軽い衣服の一種．

［六箸］liùzhù〔名〕黒白ともに6本ずつの12本の'棋'〔さい〕；昔の賭博の道具で、タケで作り、長さは6'分'．＝'究'

［六转儿］liùzhuànr〔名〕槍の一種．

［六字名号］liùzì mínghào〔連〕念仏に唱える南無阿弥陀仏の六字の称．

［陆㊁］（陸） liù〔数〕'六'の大字．// ㊀ lù

［翏㊀］ liù(又)liú ①(鳥が)高く飛ぶ．② 風の音．<～～>同上．// ㊁ liú

［溜㊁］（②③霤） liù ①〔名〕急流．<大～>大きな瀬．<今天河水～很大>今日は川の流れが速い．② 雨垂れ．屋根からの雨水．<檐～>軒の雨垂れ．③ 樋．<水～>同上．④(～儿)〔量〕並び．列．行．<一～三间房>三間からなる一棟の家屋．<脚上起了两～泡>足にまめが2ならび出来た．<凡向人前，说成篇，道成～>人前に出さえすれば、本が1，2冊できるほどしゃべる；（«清平·快嘴»）．⑤(～儿)〔名〕辺り．近所；一帯の場所を指す；〔不定〕．<这～儿有旅馆没有？>この辺に旅館がありますか．<这～儿的果木树很多>この辺りは果樹が多い．⑥〔動〕〔方〕投げる；〔東北〕．⑦〔動〕〔方〕のどをならす．発声の訓練をする；〔東北〕．<她管保又去江坝那疙瘩～嗓子去啦>彼女はまた土手に歌の練習に行っているはずだ．⑧〔動〕小走りに走る．⑨〔動〕運動を通して筋肉をのびのびさせる．<～腿>☞〔語彙〕．<两三个星期的工夫，他把腿～出来了>2，3週間の間に彼の足は慣れてきた．⑩〔動〕(石灰·泥を塗り、あるいは紙をはって)すき間をふさぐ．＝'遛'<拿纸把窗户缝儿～上>紙をはって窓のすき間をふさぐ．⑪〔動〕すれすれまでになる．<～腰深的河>腰すれすれまでになる深さの川．⑫＝'遛'// ㊀ liū

［溜度度(的)］liùdùdù(de)〔形〕〔白〕こぼれるようなさま．滴るようなさま．<～的眼儿>愛敬などがこぼれるような目；（«古今·36»）．

［溜缝儿］liù fèngr〔方〕〔連〕すきまをふさぐ．〔熟〕傍らから加勢する；〔東北〕．

［溜够］liùgòu〔形〕〔方〕十分である．＝'充分'、'十足'；〔北京〕．<今年暑假玩了个～，早把补考的事儿忘得光光的了>今年の夏休みには思う存分遊んで、とっくに追試験のことなんかすっかり忘れてしまった．

［溜溜食］liùliu shí〔連〕散歩して腹ごなしをする．

［溜马］liù，mǎ〔動〕ウマを引き、ゆっくり歩き、ウマの疲れを回復させる．

［溜鸟(儿)］liù，niǎo(r)〔動〕鳥かごを提げてゆっくり散歩する．小鳥のかごを手にして散歩する．＝'遛鸟'

［溜撒］liùsa〔形〕動作がすばやい．敏捷な．<他步路特别～>彼は道を歩くのが特別すばやい．<～的拾了大块子，又来拈撮>すばしこく、大きいのを拾い、また来てつまむ；（«二拍·22»）．<我想你有些～，去他那园子里偷几个来尝尝，如何？>おまえは敏捷だから、あの園に行っていくつか盗んで食べてみてはどうか；（«西遊·24»）．☞'溜撒 liūsǎ'

［溜嗓子］liù sǎngzi〔連〕〔方〕発声の訓練をする．<口也不漱到城外护城河岸去～>口もうがいせずに、城外の城の堀端へ行って発声の訓練をする．

［溜扫］liùsao〔形〕〔白〕身軽である．すばしこい．すばやい．＝'利飕'，'溜飕'<要不亏我躲的～，一把抓住你，…>もし私がとっさの機転をきかしてよけ、あんたにつかまらなかったら、…；（«兒女·38»）．

［溜嗖］liùsou＝'遛嗖'<小黄干活儿就是～，没的说>小黄はてきぱきと仕事をし、言うことがない．

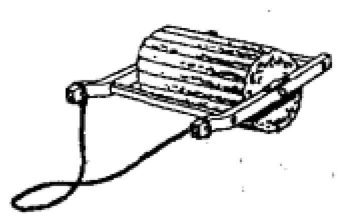
［溜飕］liùsou〔形〕すばしっこい．敏捷である．<他跑起来很～>彼は走るとすばらしく速い．

［溜腿］liù，tuǐ〔動〕足の屈伸をする．足ならしをする．<到了场内，先攻门，～，活动全身>場内に入ると、まずゴールを攻め、足の屈伸をし、体を動かす．

［溜弯儿］liù，wānr〔動〕〔方〕散歩する．ぶらりと歩く．＝'遛弯儿'<他在院中～>彼は庭の中を散歩する．<出去溜一个弯儿>ちょっとその辺をぶらついてくる．

［溜子］liùzi〔名〕①〔方〕悪党の一味．② 鉱山で鉱坑で用いる水槽型の運搬用具．

［碌㊁］ liù［碌碡］(liùzhóu (又)liùzhou)〔名〕農業用の石のローラー；脱穀したり、脱穀場の地ならしをしたりするのに用いる．<～圆子>(-yuánzi)同上．// ㊀ lù



碌碡

［遛］ liù ①〔動〕散歩する．ぶらぶら歩く．<到街上～一趟>街をぶらりと散歩する．<下午到市场～了一趟>午後市場をぶらっと一回りしてきた．<吃饱了～～去>腹いっぱいになって散歩に行く．<一来就先到老槐树底～了一趟>やって来ると、まず古いエンジュの木の下をぶらぶらと散歩した．②〔動〕(家畜を)散歩させる，運動させる．家畜をひいてゆっくり歩く．<他～马去了>彼はウマを運動させに行った．<～马>☞〔語彙〕．<～～它>それを歩かせて運動させる．③〔動〕〔方〕忙しく奔走する．忙しく奔走させる；〔北京〕．<他自己不去，净～别人>彼は自分は行かないでおいて、人に忙しい思いばかりさせる．<为了买那本书，～了我好几趟>その本を買うために、何度も私を行かせた．<别没事～人玩儿！>用もないのに、おもしろ半分に人を走り回らせないでくれ．④〔動〕〔方〕何度も繰り返し練習する．<～嗓子>のどをならす．<多～几遍就熟了>何回かよけいに練習すれば習熟する．⑤〔方〕ある動作が習慣になったためにすらすら行くようになる；〔北京〕．<说～了嘴了>口がすらすらきけるようになった．<花钱把手花～了>金を遣い慣れた．⑥〔動〕〔方〕うどんを引き伸ばして作るときに、こねたコムギ粉を丸めたり、引き伸ばしたりを繰り返して弾力をもたせる；〔北京〕．<多～几回吃起来有劲儿>丸めたり伸ばしたりをよけいに繰り返すと、食べて歯ごたえがある．⑦〔方〕＝'遛缝儿③'；〔北京〕．<天冷了，把窗户～上>陽気が寒くなったから窓の目張りをする．⑧〔動〕〔方〕(残っている肉や実を)かじる；〔北京〕．<～骨头>(肉が残っている)骨をかじる．<～西瓜皮>スイカを皮の方までかじる．〔注〕①～⑧までは'溜'とも書く．⑨〔動〕〔方〕ざっと読む；〔北京〕．<我把那篇稿子又～了一遍>私はあの原稿にまたざっと目を通した．// liū ☞'溜㊀'

［遛病］liùbìng〔動〕病気を治すために散歩する．

［遛达］liùda〔動〕＝'溜达 liūda'〔習〕<高庆山在屋里～着>高慶山は部屋の中でぶらぶら歩いている．

［遛缝儿］liù，fèngr〔動〕〔方〕① すきまをふさぐ；〔北京〕．<先拿碎石头干砌，再用水泥～>まず細かい石ころだけを入れておいてから、セメントを流し込む．② 腹いっぱいになってから水分の多い物を飲む；〔北京〕．<喝点儿饺子汤遛遛缝儿>少しギョーザのゆで汁を飲んですき腹をおさえる．③ 細長い紙か布を窓のすきまに張って寒さを防ぐ；〔北京〕．④ 建物の石のすきまを塗り固めて修理する．<把这些缝儿用泥遛上>このすきまを泥で塗り固める．⑤ 話に尾ひれをつける．しかる話に補充する．

［遛狗］liù，gǒu〔動〕イヌを散歩させる．

［遛够］liùgòu〔形〕〔方〕長かったり頻繁だったりして、人にいやだと感じさせる；〔北京〕．<说了～还是那档子事>うんざりするほど話して

相も変わらずのことだ．〈为一点ㄦ事闹了个～〉ちょっとした事のためにしつこいといっていやがられた．

〔遛晃〕liùhuang〔動〕ぶらぶらと遊び回る．（目的もなく）ぶらぶら歩き回る．

〔遛活〕liùhuó〔動〕〔方〕繰り返し練習する．リハーサルをする；〔北京〕．〈说评书的得常～～〉講談師は常に練習を繰り返していなければならない．

〔遛街〕liù, jiē〔動〕街をぶらぶら歩く．〈遛了半天街回来了〉長い間、街をぶらついて帰ってきた．

〔遛口〕liùkou〔名〕〔方〕家畜の年齢；〔北京〕．〈那匹马～大不大？〉そのウマは年齢はいってるのか．

〔遛马〕liù, mǎ ＝'溜马'

〔遛鸟〕liù, niǎo ＝'溜鸟'

〔遛人〕liùrén〔動〕人にむだ足をさせる．

〔遛嗓子〕liù sǎngzi〔連〕〔方〕のどをきたえる；〔北京〕．〈乙：你知道我们会，干吗还唱啊？甲：这是遛遛嗓子〉乙：きみは私たちが歌えるのを知っていて、なんでまた歌っているの．甲：ちょっとのどをきたえているんです．

〔遛食ㄦ〕liùshír〔動〕腹ごなしに散歩をする．

〔遛手ㄦ〕liùshǒur〔形〕〔方〕順調である；〔北京〕．〈这趟买卖挺～〉今回の商売はなかなか順調だ．〈～的事〉順調にいく事．

〔遛顺〕liùshùn〔動〕歩いて気を静める．

〔遛飕〕liùsou ＝'遛嗖'〔形〕〔方〕①迅速である．きびきびしている．動きによどみがない；〔北京〕．〈干事要～〉もの事はさっさとすべきだ．〈走得多～〉とても早足だ．②音声によどみがない．声がよく通る．③歩き方が軽やかである．〔注〕'溜撒'とも書く．

〔遛趟趟ㄦ〕liù tàngtangr〔熟〕〔方〕①ぶらぶらする．散歩する；〔北京〕．〈吃饱了在院子里～〉腹がいっぱいになって庭をぶらぶらする．②むだに往復する；〔北京〕．〈买了几回也没有，净～了〉何回か買いに行っても無くて、まったくむだ足だった．

〔遛腿ㄦ〕liù, tuǐr〔動〕①（街などを）ぶらぶらする．②〔方〕むだ足を踏む；〔東北〕．〈来了你又说没事了，遛了我一趟腿ㄦ！〉（用事だって言うから）来たのに何でもないなんて、全くむだ足だった．

〔遛弯ㄦ〕liù, wānr〔動〕①〔方〕散歩する．＝'散步'；〔北京〕．〈您到哪ㄦ～去啦？〉どちらへ散歩にお出かけでしたか．〈晚饭后到公园遛了个弯ㄦ〉夕食の後、公園をぶらついた．②〔方〕〔旧〕（貸し主が）借金の催促に出かける；〔北京〕．

〔遛早ㄦ〕liù, zǎor〔動〕朝の散歩をする．

〔遛斋〕liùzhāi〔動〕僧侶が食後に散歩をする．

［馏㊀］ liù〔動〕食品を蒸し直す．〈把馒头～一～〉'馒头'を蒸し直す．// ㊁ liú

［霤］ liù 中庭．

［镏㊁］ liù （～子）〔名〕〔方〕指輪．＝'戒指' // ㊀ liú

［蹓㊁］ liù ①〔蹓鸟〕（liù, niǎo）〔動〕鳥かごを提げて静かな所をゆっくりと散歩する．＝'溜鸟' ②〔蹓趟子〕（liù tàngzi）〔熟〕（武術用語で）行ったり来たりして一定の動作をし、準備もしくは整理活動をする．〈每天清早天不亮，老头ㄦ就起床下楼，围着后院的大合欢树作几个八段锦的动作蹓几个趟子〉毎朝、空が明るくならないうちに、老人は起きてきて下におり、裏庭の大きなネムの木をめぐって'八段锦'の体操を何度かやり、何度も行ったり来たりして準備運動をする．// ㊀ liū

［碌］ liù 〔碌碡〕（liùzhóu）☞'碌碡'（☞'碌㊁'）

［鹨］ liù〔鳥〕ヒバリ．

LO　ㄌㄜ

［咯㊁］ lo〔助〕'了㊂②'に近いが、語気はやや強い．〈当然～！〉もちろんです．〈那倒好～！〉それは結構だ．// ㊀ kǎ, ㊂ gē, ㊃ luò

LONG　ㄌㄨㄥ

［隆㊁］ lōng ☞'黑咕隆咚(的)' // ㊀ lóng

［龙］（龍） lóng ①〔名〕竜；伝説上の動物．古生物学では脚と尾のある巨大な爬虫類を指す．〈一条～〉一匹の竜．〈恐～〉恐竜．〈翼手～〉羽のある恐竜．②皇帝に関する物を称した．〈～袍〉皇帝の礼服．皇帝の着る竜の刺しゅうのある服．〈～床〉皇帝の寝台．③〔形〕〔方〕（車輪が）丸くない；〔北京〕．〈这前轱辘～了〉この前輪はゆがんだ．〈还有点ㄦ～〉まだ少しゆがんでいる．④〔名〕大いに活躍する人．大いになすところのある人．大人物．やりて．能力のある人．⑤〔名〕元曲などで剣ならびに船を指した．⑥＝'垄' ⑦〔方〕銀貨を指す；一般にお金を指す；〔旧〕．⑧〔名〕姓．

〔龙案〕lóng'àn〔名〕天子の使う長机．〈字画齐整，并无差落，献于～之上〉字も絵も整っていて、少しも間違いがなく、天子の机の上に献じた；（《警世・9》）．

〔龙把壶〕lóngbǎhú〔名〕取っ手が竜の水差し．

〔龙柏〕lóngbǎi〔名〕〔植〕ヒノキ．

〔龙雹〕lóngbáo〔名〕〔方〕ひょう．あられ．＝'冰雹'；〔旧〕．

〔龙币〕lóngbì〔名〕漢の武帝のときに鋳造された銀貨；重さは'八两'〔500 g〕．《漢書・食貨志》に記された白金三品の一つ．

〔龙常草〕lóngchángcǎo〔名〕〔植〕タツノヒゲ；イネ科．

〔龙城〕lóngchéng〔名〕〔書〕昔、匈奴民族が各部族の長を集め天地・祖先を祭った所；北方の敵対民族の根拠地を指す．

〔龙池〕lóngchí〔名〕琴の裏の上部の細長い穴；下部の穴は'凤沼'という．

〔龙墀〕lóngchí〔名〕石段の竜が彫ってある所で、もと天子が通るところ．〈两三个士兵跌倒在～里〉2，3の兵士が石段の所で転んだ；（《水滸・2》）．

〔龙齿〕lóngchǐ〔名〕古代の哺乳類の歯や牙の化石；生薬として用いる．

〔龙雏〕lóngchú〔名〕タケノコ：'笋'の別名．

〔龙川冰期〕lóngchuānbīngqī〔名〕〔地〕竜川氷期．

〔龙穿凤〕lóng chuān fèng〔熟〕〔方〕＝'飞黄腾达'；〔旧〕．

〔龙船〕lóngchuán〔名〕ペーロン船．竜首を飾りつけた船；端午の節句にこの船で競漕を行う．〔～花〕〔植〕サンタンカ．サンダンカ；アカネ科．

〔龙床〕lóngchuáng〔名〕皇帝の休むベッド．〈自此每夜入宫，奸淫宫女，夜宿～〉これより夜ごと宮廷に入り、宮女を姦し、夜は皇帝の寝床で眠った；（《三國・4》）．

〔龙床草〕lóngchuángcǎo〔名〕〔植〕ホトケノザ．

〔龙吹〕lóngchuī〔名〕〔書〕笛の音をいう．〈～过庭竹，莺歌拂井桐〉風が庭のタケを吹きぬける時、竜の笛の音のようなひびきをあげ、鳥は井戸のまわりのキリにさえずっている；（《鶯鶯》）．

〔龙大头〕lóngdàtóu〔方〕＝'银元'

〔龙胆〕lóngdǎn〔名〕①〔植〕リンドウ．〔～草〕1）同上．2）〔中薬〕竜胆．リンドウの根．〔～酊〕〔薬〕竜胆チンキ．②珍奇な食べ物をいう．〔～凤肝〕〔成〕珍奇な食べ物のたとえ．

〔龙胆紫〕lóngdǎnzǐ〔名〕〔薬〕①メチレンブルー．メチル・バイオレット．ゲンチアナ紫．＝'紫药水'，'甲紫'，'甲基紫' ②ゲンチアナ苦味剤．

〔龙蛋〕lóngdàn〔名〕①一人っ子．②かわいくてたまらない子ども．③旧暦2月2日を'龙抬头'〔竜が頭をもたげる日〕といい、この日に食べるコメ粉のだんご．☞'龙抬头'

〔龙灯〕lóngdēng〔名〕①民間舞踏の用具；布や紙、木、タケによって作る竜の形をした張り子で、中に灯を入れたりする．骨組みの結合部分に棒がついており、その棒を十数人で持って、前進したり、回転・跳躍したり、伏臥したりしながら、どらや太鼓に合わせて練り歩く．②同上の踊り．＝'龙灯舞'〈明晚上我请你们看～〉明日の晩はみんなに竜踊りを見てもらおう．

〔龙笛〕lóngdí〔名〕横笛の一種；七つの穴があり、一方の端が竜の頭に作ってある．〈这王英以纤纤春笋柔荑，捧着一管缠金丝～，当筵品弄一曲〉この王英は春のタケノコのような白いか細い手で、金糸をまといつけた竜笛を持ち、一曲かなでた；（《古今・15》）．

〔龙邸〕lóngdǐ〔名〕天子の即位前の住居．

〔龙洞〕lóngdòng〔名〕（石灰岩の溶解による）天然のほら穴．

〔龙豆〕lóngdòu〔名〕〔植〕ナベナ．

〔龙斗虎伤〕lóng dòu hǔ shāng〔諺〕（'苦了小獐'と続き）大人物（上のもの）がけんかをすると小人物（下のもの）までも迷惑する；（《金瓶梅・69》）．

〔龙墩〕lóngdūn〔名〕〔書〕王座；皇位を象徴する；政権も指す．〈天能塌下来，共产党的～也倒不了！〉天が崩れ落ちてきても、共産党の政権は倒れるわけがない．

〔龙盾〕lóngdùn〔名〕竜の描かれた盾．

〔龙多死靠〕lóng duō sǐkào ＝'龙多不治水，鸡多不下蛋'，'龙多乃旱'〔諺〕能力のある人が多いとかえって事が進まないということ．船頭多くして船山に登る．〈七嘴八舌头，～，什么也做不成！〉人がやたらと口出しをして、何にも完成しない．

〔龙飞〕lóngfēi〔動〕〔書〕①帝王が即位する．〔～榜〕皇帝が即位した後の最初の科挙合格者．〔～天子〕帝位にある天子．即位した天子．今上陛下．②英雄が志を得て、頭角を現すことのたとえ．

〔龙飞凤舞〕lóng fēi fèng wǔ〔成〕気勢奔放で雄壮なこと．〔転〕筆勢に勢いがあり、生き生きしていること．書体が生き生きして力強く、奔放で躍るようなさま；（蘇軾《表忠觀碑》）．〈他这几个字写得真是～〉彼のこれらの字は実に生き生きと力強い．〈他的草书流畅洒脱，～，给人以充分的美感〉彼の草書はのびのびとして勢いが強く、奔放で、人に十分な美感を与える．〈吕祖下坛，在沙盘上～的写了四个大字——晨星不明〉呂祖さまが壇を下り、砂盤に筆勢生き生きと四つの大きな文字を書いた——晨星不明と．〈你的字真～，这公文你不写谁也就写不了！〉弟よ、おまえは本当に達筆だな、この

公文書をおまえが書かないでだれが書けるというのか.

[龙凤] lóngfèng〔名〕〈喩〉① 竜と鳳凰. ② 結婚の象徴. [〜饼]結婚式に男の家から女の家へ贈る菓子の一種;竜と鳳の模様のある'饼'. [〜茶]宋の仁宗のときに作られた'团茶'〔茶の葉を蒸してれんが状に固めたもの〕. 上面に竜と鳳の花紋が押してあったので名づけられた. [〜呈祥]富貴・吉祥の兆し;結婚証明書や結婚式の招待状によくこの4文字を印刷する. [〜帖][〜庚帖][〜婚书][〜礼帖]旧時の結婚の証明書;婚礼の日に男は赤い紙に竜を描いたものを、女は鳳を描いたものを互いに交換して保存する. 男女双方の名前と生年月日、時刻と、それを八卦見に見てもらった時の判断原文などが記され、結婚を正式に承諾したあかしとする. 例〈两人在〜上盖章〉ふたりは婚姻証明書に判を押した. [〜喜联]お祝い用の竜と鳳凰の描かれた'对联'. ③〈喩〉帝王を指す. [〜之姿, 天日之表]〔成〕竜と鳳の姿をし、'天庭'〔両眉の間、ひたいの中央〕と'日角'〔ひたいの上部の隆起している所〕に特徴のある顔立ちである;骨相術でいう貴相で、帝位に就く運命にある人物の顔相をいう. 例〈玄德有〜〉玄徳には天子の相あり;(《三國・54》). ④〈喩〉偉才のある人物を指す.

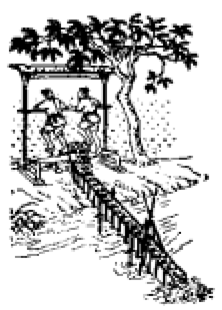
[龙肝豹胎] lóng gān bào tāi =‘龙肝豹胆’〔成〕山海の珍味. ごちそう. 手に入れにくい珍味・珍奇な食べ物を指す;(《晉書・潘尼傳》).

[龙肝凤髓] lóng gān fèng suǐ =‘龙肝豹胎’〈虽〜, 亦不甘味〉山海の珍味ではあるが、さほどおいしくはない;(《三國・36》).

[龙歌节] lónggējié〔名〕旧暦5月5日. =‘端午节’

[龙宫] lónggōng〔名〕①‘龙王’〔水神〕の宮殿. 竜宮. 〈进了〜〉竜宮に入る;水中に入る. ② 皇宮を指す. 〈梨花姑娘, 放胆进了〜, …〉梨花嬢は大胆に皇宮に入り….

[龙骨] lónggǔ〔名〕①〈生〉鳥類の胸骨. ②〈中薬〉古代の巨大動物の化石;強壮剤・精神安定剤用. ③〈船〉竜骨. キール. 梁受け. 〈他说这样子不对, 照他的〜, 恐怕走不动〉彼はこの形は間違っていて、そのキールに合わせると、おそらく動かないだろうと言った;(《二十年・30》). [〜瓣]〈植〉(マメ科の)舟弁;チョウ形花冠の下にやや小さく突出した二つの弁. ④ 船舶や航空機などの竜骨. [〜车]竜骨車. =‘龙骨水车’;‘翻车’ともいう. 東漢の時、華嵐が考案したもの. 今日までその構造に大きな変化がない. 歯車の原理を利用し、人力・畜力あるいは風力により竜骨を循環させ木製のチェーンに板をつけて水を水槽に入れ、高いところに来たときに田畑に落ちるようになっている. [〜吃水]〈船〉船舶の竜骨の底面から水平線まで垂直に降ろした線の距離. [〜船]〈船〉キール・ボート. [〜墩]〈機〉キール・ブロック. [〜钢带]〈船〉キール・バンド. [〜深度]〈軍〉水平線から竜骨までの距離;潜水艦の運用深度をはかるのに用いる. [〜水车]足踏み水車.



龙骨水车

[龙挂] lóngguà〔名〕〈方〉竜巻. 〈从人遥指天外〜, 操与玄德凭栏观之〉従者がはるかに天外の竜巻を指さしたので、曹操と玄徳は欄干にもたれて眺めた;(《三國・21》).

[龙光] lóngguāng〔名〕〈書〉① 君主の寵愛と光栄. ② 宝剣の光. =‘光芒’

[龙衮] lónggǔn〔名〕天子の服章;竜の形が描かれている.

[龙含凤吐] lóng hán fèng tǔ〔成〕心から苦心して作った詩句をいう. 〈此乃小姐〜之精〉これこそお嬢さんが心血をもって作った詩句です;(明・湯顯祖《牡丹亭・35》).

[龙虎] lónghǔ〔名〕① 優れた人物・英雄豪傑のたとえ. [〜榜]科挙の合格者発表の掲示;唐代の陸贄が主任試験官で、韓愈や欧陽詹たちを合格させ、それらがみな当時の人材であったのでいう. 例〈不望手勾〜〉手に'龙虎榜'をつかむことを望まず;(《古今・35》). ② 道家で水と火をいう. ③ 堪輿家(地相見)が墓の傍らの左右の砂をいう;左を青竜といい、右を白虎という. ④ 竜虎. 竜と虎. [〜草]〈植〉タカトウダイ. [〜斗]双方が大げんかをすること. 例〈你们唱啥〜?〉きみたちはなぜ大げんかをするのか. [〜日]毎月'龙虎日'というのがあって、よくない日とした;例えば1月は巳の日、2月は亥の日のように;(《月令廣義》). [〜相搏]〔成〕竜虎相討つ. [〜之状]威風堂々としたようす. 例〈乃虬髯纱帽褐裘而来, 亦有〜〉竜のようなひげをした人が紗の帽子をかぶり、皮衣をはだけてやってきたが、まことに威風堂々としていた;(《虬髯》).

[龙户] lónghù〔名〕蛋民;珠江などにいた水上生活者で、現在は多く陸上生活をする.

[龙华会] lónghuáhuì〔名〕4月8日、各寺がそれぞれ斎戒し、5種類の香水で仏像を清め、弥勒仏来臨の縁とする会.

[龙华一会] lónghuá yīhuì〔連〕旧暦4月8日の灌仏会. 〈都是〜上人〉みな仏の灌頂に参られた上人がたです;(《金瓶梅・88》).

[龙集] lóngjí〔名〕〈書〉紀年. 歳次. 年次. 〈今却是大唐太宗文皇帝登基, 改元〜贞观〉ころは大唐の太宗皇帝のみ位に就かれ、年号は改まって貞観;(《西遊・9》). 〈〜有次, 星纪乃分〉干支には順序があり、星宿がそれを分けている;(何承天《天贊》).

[龙忌] lóngjì〔名〕火を焚くことを忌む日;春秋時代の晋の介子推の故事に基づく.

[龙驾] lóngjià〔名〕皇帝の乗り物. 〈転〉お世辞として用いる. 〈请老爷〜到公馆里略坐一坐〉何とぞ知事さまには、お乗り物を宿へ返されて、しばらくの間、ご休息願います;(《儒林・1》).

[龙江虎浪] lóng jiāng hǔ làng〔成〕頭がよく、心が強いさま;(《金瓶梅・22》).

[龙江柳] lóngjiāngliǔ〔名〕〈植〉オノエヤナギ.

[龙江戏] lóngjiāngxì =‘龙江剧’〔名〕黒竜江省の地方劇.

[龙角] lóngjiǎo〔名〕① ヒシの実. ヒシ. ②〈植〉アロエ. =‘芦荟’ ③ 中国少数民族畲族の伝統楽器の一つ.

[龙角葱] lóngjiǎocōng =‘龙爪葱’

[龙节] lóngjié〔名〕〈史〉使者の所持した割り符;竜の形をして金で飾ってある.

[龙介] lóngjiè〔名〕〈動〉セルプラ;蠕形動物の環虫類. 体長10cmぐらいで海浜にすむ.

[龙精虎猛] lóng jīng hǔ měng〔成〕〈方〉元気いっぱいなさま. 発らつとしたさま. =‘生龙活虎’;〈広〉.

[龙睛鱼] lóngjīngyú〔名〕〈魚〉デメキン.

[龙井] lóngjǐng〔名〕浙江省杭州竜井などに産する緑茶の一種;‘狮子龙井’‘梅子龙井’‘虎字龙井’などとも呼ぶ. 葉の形は平たく細長、色つやは青緑色. [〜茶]同前.

[龙驹] lóngjū〔名〕〈書〉① 駿馬;名馬に対する美称. 〈只赐此〜, 将何以为报?〉貴公にこのような駿馬を賜り、何をもってお報いいたしたらよかろう;(《三國・3》). ② 将来有望な子ども. [〜凤雏]〔成〕幼くして聡明な人;(《晉書・陸雲傳》).

[龙聚日] lóngjùrì〔名〕10月3日;四海の竜王が水府に集まる日.

[龙卷] lóngjuǎn〔名〕〈気〉竜巻. つむじ風. [〜风]同上. 例〈〜起来了〉竜巻が起こった. [陆〜]陸上の竜巻. [水〜]水上の竜巻. ☞〔次項〕

[龙卷] lóngjuàn〔名〕〈書〉竜の模様の描かれた衣服. =‘龙衮’ ☞〔前項〕

[龙口] lóngkǒu〔名〕① 河川の地勢が低くなっていて洪水の災いを受けやすいところ. ② 大雨を例える. 〈〜夺粮〉〈〜夺食〉大雨が食糧を奪う;ムギを収穫するころ雨が多く洪水で穀物に害が及ぶ.

[龙口花] lóngkǒuhuā〔名〕〈植〉キンギョソウ. =‘金鱼草’

[龙裤] lóngkù〔名〕漁民のはく黒色の長いズボン;形は'灯笼裤'に似る.

[龙葵] lóngkuí〔名〕〈植〉イヌホオズキ.

[龙鳞] lónglín〔名〕〈書〉① 君主のたとえ. ②(竜の鱗のように)連なっている形. ③ 波の重なった形.

[龙楼] lónglóu〔名〕〈史〉漢代、太子の住む宮門には銅の竜が刻まれていたので、太子の宮殿を'龙楼'という.

[龙楼凤阁] lóng lóu fèng gé〔成〕美しい宮殿をいう;(《元曲・黃粱夢》).

[龙马] lóngmǎ〔名〕〈書〉① 駿馬. ② 老いてなお壮健な人を例える. [〜精神]〔成〕元気はつらつとしたたとえ. 活気みなぎっているたとえ.

[龙脉] lóngmài〔名〕山の起伏をいう.

[龙媒] lóngméi〔名〕〈書〉駿馬. 優れたウマ. 〈王陵拔剑先开路, 灌婴从后趱(赶)〜〉王陵が剣を抜いて先にたって道を切り開き、灌嬰が後から駿馬を急がす;(《變文・漢將》).

[龙门] lóngmén〔名〕① 登竜門;もともとは黄河上流の両岸にある山の名. 水の流れが激しく、魚はなかなか流れに逆らって上ることができない. 神話伝説では、もし魚が'龙门'をとびこえることができたら竜になるという. 〈登〜〉出世の糸口をつかむ. 〈跳〜〉(出世・成功の)難関を突破する. ②〈旧〉旧時、郷試の試験場の二番目あるいは三番目の門を'龙门'と言い習わしていた;門に入って挙人に合格すれば魚が'龙门'を躍り越えて竜になるように出世することから. 〈进去考的时候, 祖宗三代都跟了进去, 站在〜老等, 帮着你抗考篮〉試験場に入る時は三代前までのご先祖さまもみな一緒に入っていって、竜門のところでずっと立って待っていて、おまえさまの荷物を手伝ってくださる;(《官場・1》). [〜点额]〔成〕試験に失敗すること;伝説では黄河のコイは竜門を越えると竜になるが、さもないと額に傷を受けて帰る. 例〈争奈时运未至, 〜, 金榜无名〉いかんせん運がまだめぐってこなかったため、試験に失敗し、合格者名簿に名前はなかった;(《醒世・6》). ③〈方〉サッカーのゴール;〈粤〉. ④〈機〉タブル・コラム. [〜刨][〜刨床]門型平削盤. スカーフ盤. プレーナー. 平削盤. =‘刨床’ [〜吊]門型クレーン. [〜剪床]長物鋏み盤. [〜起重机]移動クレーン. ガントリー・クレーン. 門形クレーン. [〜铁塔]ガントリー鉄塔. [〜铣床]プラノミラー. 平削り型フライス盤.

[龙门笔法] lóng mén bǐ fǎ〔成〕竜門の筆法. 《史記》の筆法;‘龙门’は司馬遷の別称;竜門で生まれたのでいう.

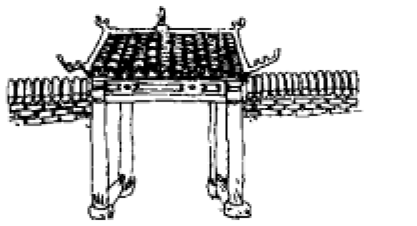
[龙门扶风] lóng mén fú fēng〔成〕司馬遷の《史記》と、班固の《漢書》をいう;竜門・扶風ともにそれぞれ二人の故郷の地名.

[龙门开宴] lóng mén kāi yàn〔成〕知己を招いて宴を開くことをいう. 〈〜相邀不外知交〉竜門の宴会は知己だけを招いている;(《幼學故事・瓊林朋友賓主》).

[龙门阵] lóngménzhèn〔名〕〈方〉① 物語;〈四川〉. ② 世間話;〈四川〉. 〈摆〜〉同上をする. 〈吹〜, 成了忘年交〉世間話に花をさかせ、年齢の

差を越えた交遊をしていた.

〔龙门子〕lóngménzi ＝'龙门口'〔名〕⑦地主・富豪などが住宅の入り口につくる亭式の建築物で,屋根に2匹の竜が玉を争う彫刻がある;〔四川〕.



龙门子

〔龙眠〕lóngmián〔名〕植ブドウ.

〔龙目〕lóngmù〔名〕①帝王の目;封建時代,竜を帝王の象徴としたことから.後にはまた后妃にも使う.〈请娘娘～〉貴妃さまどうぞご一覧のほどを;(《紅樓夢・83》).②植'龙眼'〔リュウガン〕の異名.

〔龙脑〕lóngnǎo ＝'龙脑香'〔名〕①植リュウノウ.フタバガキ;双子葉植物.〔～树〕植リュウノウジュ.〔～香料〕化ヤカール.②化ボルネオール.＝'冰片'

〔龙能大能小〕lóng néng dà néng xiǎo〔諺〕竜は大きくも小さくも思いのままになれる.大人物はその場その場で対応できるすべを心得ている;(《管子》).

〔龙爬〕lóngpá ＝'龙爬坡'〔名〕方土石流.泥石流;天上の竜が背伸びして,爪で山を掻くために起こると考えられていた;〔北京〕.

〔龙牌〕lóngpái〔名〕清代の役所・学校・寺などに立てられた長さ50cmくらいの竜の模様のある木製の牌;上面に'皇帝万岁万万岁'という文字が書かれ,行事があるときに用いた.＝'万岁牌'

〔龙蟠凤逸〕lóng pán fèng yì〔成〕きわめて優れた人材のたとえ.〈～之士〉きわめて優れた人物;(李白《與韓荊州書》).

〔龙蟠虎踞〕lóng pán hǔ jù ＝'龙盘虎踞'〔成〕地勢が雄大で峻険なこと;多く南京の地形を指す.＝'虎踞龙蟠';(《太平御覽・156》引・張勃《吳錄》).〈这一带山高路险,～,是兵家必争之地〉この一帯は山が高く道が険しく,地勢が雄大峻険で,兵法家が必ずや争って占領しようとする場所である.

〔龙盘虎踞〕lóng pán hǔ jù ＝'龙蟠虎踞'〈～,水绕山环〉雄壮で険しく,水や山がめぐっている;(《警世・40》).

〔龙袍〕lóngpáo〔名〕→〔字解〕②.

〔龙疲虎困〕lóng pí hǔ kùn〔成〕両雄が争って共に疲れ,勝負がつかないことをいう;(韓愈《過鴻溝》詩).

〔龙票〕lóngpiào〔名〕竜切手.

〔龙旗〕lóngqí〔名〕①竜を描いて飾りとした旗.②清朝時代の国旗を指す;竜が描かれていた.

〔龙气〕lóngqì〔名〕旧竜の気;地相見の言葉で,山並みの連なり起伏している所を竜脈といい,気脈が集まっている所を竜穴という.人が死んで竜穴に葬られると,その子孫は出世することができ,幸運に恵まれる.

〔龙潜〕lóngqián〔名〕旧天子がまだ即位していないとき.皇太子であることをいう.〈陛下当～日,先帝勤俭,陛下鲜亲声色,日近善人〉陛下がまだ即位されないおり,先帝は仕事に励まれ生活はつつましく,陛下も女色に親しむことは少なく,毎日優れた人物を身近においておられました;(《迷樓》).

〔龙潜月〕lóngqiányuè〔名〕旧11月の別名.

〔龙情〕lóngqíng〔名〕旧天子の心中.〈神宗见他应对明敏,～大喜〉神宗は彼の受け答えが明快で機転がきいているのを見て,心中大いに喜ばれた;(《醒世・12》).

〔龙泉〕lóngquán〔名〕名剣.名刀;《晋書・張華伝》中の,浙江省竜泉県の南に池があり,この池の水で刀に焼きを入れたところ,刀が竜に変わって飛び去ったという伝説から.〈三尺～,万卷书〉3'尺'の飛剣,万巻の書;(《元曲外・單刀會・1》).

〔龙泉窑〕lóngquányáo〔名〕磁器の名;淡青色で上絵に砕紋が多く,浙江省の竜泉県に産するので名づけられる.

〔龙沙〕lóngshā〔名〕旧砂漠;多く国境外の.

〔龙山文化〕Lóngshān wénhuà〔連〕竜山文化;中国新石器時代後期の文化.

〔龙蛇〕lóngshé〔名〕旧①才能がありながら,世に出ず身を隠している人のたとえ.隠退・隠居している人のたとえ.②曲折して優美な筆跡のたとえ.縦横無尽な草書の筆さばき.〔～飞动〕〔成〕筆勢が強勁で躍動感があるたとえ.③英雄と凡人.優れた人物と凡人のたとえ.善人と悪人のたとえ.〔～混杂〕〔成〕1)知識や教養の程度がばらばらである.賢さと愚かさが錯然としていることのたとえ.2)(善人も悪人も)種々雑多,さまざまな人がいることのたとえ.例〈说不尽的风尘肮脏,～〉どれだけ汚い世間に身を沈め,さまざまな人と渡り合ったことか知れません;(《兒女・25》).国'龙蛇浑杂'とも.④常人とははるかに異なった人のたとえ.⑤矛戟などの類の兵器を指す.〈旌旗内闪闪～动〉戦旗の中にぴかぴかと'龙蛇'が動く;(《元曲外・單刀會・3》).

〔龙舌草〕lóngshécǎo〔名〕植①リュウゼツナ.②ハマグルマ.

〔龙舌兰〕lóngshélán〔名〕植リュウゼツラン.アオノリュウゼツラン.マグエー.アメリカン・アロエ.

〔龙舌三夹刀〕lóngshé sānjiādāo〔連〕植ハマグルマ.

〔龙麝〕lóngshè〔名〕竜涎香と麝香.

〔龙生九子〕lóng shēng jiǔ zǐ ＝'龙生九种'〔成〕昔の伝説で一匹の竜が9匹の子を生んだところ,形も性格もそれぞれ異なっていた.同胞兄弟でも同じではないということ;'种种有别'と続く.十人十色.＝'十个指头没有一般齐'

〔龙生龙,凤生凤〕lóng shēng lóng, fèng shēng fèng〔諺〕('老鼠生儿会打洞'と続き)竜は竜を生み,鳳凰は鳳を生み,ネズミが子を生むとその子は穴をあけるのがうまい.喩この親にしてこの子あり.蛙の子は蛙.〈～,老子胡作非为,儿子一定也不会有出息〉蛙の子は蛙だ,おやじがでたらめな人なら,息子も絶対見込みがない.

〔龙生日〕lóngshēngrì〔名〕①吉日.②辰年記.

〔龙生一子定乾坤〕lóng shēng yī zǐ dìng qiánkūn〔諺〕('猪生一窝拱墙根'と続き)竜が一子を生めば天下を定めるが,ブタが一腹の子を生んでも塀の土台を掘るだけ.人の知愚は生まれつきのもの.

〔龙虱〕lóngshī〔名〕虫ゲンゴロウ;中国南方ではこれを揚げてお茶菓子,酒のさかなかわりに食べる.

〔龙首〕lóngshǒu〔名〕殿試の一位合格者.＝'状元'

〔龙书案〕lóngshū'àn〔名〕旧皇帝が公務を執る大きな机.

〔龙勺〕lóngshuò〔又〕lóngsháo〔名〕昔の酒を入れる礼器;柄に竜が刻まれていた.

〔龙孙〕lóngsūn〔名〕旧①タケノコ.②良馬.③皇帝の子孫.〔～帝子〕〔成〕同上.〈便是他～打杀人也吃官司〉たとえ皇帝の子・皇帝の孫でも人を殴り殺せば,裁きを受けなければならない;(《元曲・蝴蝶夢・1》).

〔龙抬头〕lóng táitóu〔熟〕①2月2日に竜が頭をあげるといわれ,この日以後は雨も多くなり生活がしやすくなるという.②だんだん運が向いてくる.〔名〕(lóngtáitóu)旧暦2月2日をいう;この日に'龙蛋'を食べる.

〔龙潭〕lóngtán〔名〕①(河川の)淵.②竜が住んでいる深いよどみ;危険な場所の形容.〈我好苦!出得～,又入虎穴〉何てことだ,一難去ってまた一難だ;(《警世・19》).〔～虎穴〕〔成〕1)険しい地勢の所.2)(竜のいる深い水中やトラの穴のような)非常に危険な所.例〈游击队员小陈装扮成卖菜的农民,深入～,侦察敌军司令部情况〉ゲリラ隊員の小陳は野菜売りの農民に化けて,危険な場所に深く潜入し,敵軍司令部の状況を偵察した.例〈难道陷空岛是～不成?〉まさか陥空島が鬼の住む所とでもいうのか;(《三俠・51》).例〈难脱～〉危険な場所から逃れることは難しい;(《水滸・58》).

〔龙套〕lóngtào〔名〕①芝居で一団になって出てくるお供や兵卒の着ている服;竜紋の刺しゅうのあることからいう.②同前の演技者.〈跑～〉同上の役をする.その他大勢の役をする.〔～演员〕(エキストラなど)端役の俳優.＝'群众演员'

〔龙腾虎跃〕lóng téng hǔ yuè〔成〕動作が活力にあふれているさま.二人が火花を散らして戦い,生き生きと活動している場面の形容.〈课余时间,同学们积极参加体育活动,操场上～,生气盎然〉放課後,級友たちは積極的にスポーツ活動に参加し,運動場は熱気にあふれ,活気がみなぎっていた.

〔龙体〕lóngtǐ〔名〕旧皇帝の体.〈～欠安〉天子がご不快である.〈～劳困〉皇帝は疲れている;(《水滸・72》).〈陛下善保～〉陛下には御身をおいといください;(《三國・13》).

〔龙跳虎卧〕lóng tiào hǔ wò〔成〕筆遣いが縦横に自在なことのたとえ.

〔龙庭〕lóngtíng〔名〕旧①皇帝の庭.皇宮・朝廷を指す.②玉座;天子の位.〈坐～〉皇帝になる.〈皇帝坐了～了〉天子さまが位にお就きになった;(《魯・吶・風》).③喩権力者の座.

〔龙头〕lóngtóu〔又〕lóngtóu〔名〕①水道の蛇口.ホースの筒先.〈过去看,一个上有一对浅红宝石的嘴鸭,上面有两个小金拐子〉行ってよく見ると,蛇口の上に一対のピンクの宝石の鴨の口があって,上には二つの小さな金のひねりがある.②(lóngtóu)竜の頭.〔～菜〕植ワラビ;俗語.〔～草〕植キンギョソウ.〔～拐杖〕握りに竜の頭の彫ってある杖.〔～花〕植キンギョソウ.＝'金鱼草'〔～树〕植カンラン.〔～铡〕死刑囚を切る刀;高い地位の人に用いた;'虎头铡''狗头铡'を加え,3種に分けた.〔～竹〕植タイザンチク.③方バイクや自転車のハンドル;〔四〕.④儒ハクサイのべと病.⑤機関車;俗語.＝'火车头','机车'⑥機活栓.嘴子.⑦(lóngtóu)方秘密結社の首領.〔～大爷〕'哥老会''山堂'の頭目・ボス;〔四川〕.例〈哥老会仁字号的～〉'哥老会'仁字号の頭目.⑧方旧切手;〔四〕.⑨先進的な事物・人.牽引役.車的な役割を果たす事物・人.〈以大的骨干企业当～,把周围的中小企业带动起来〉大きな骨幹的企業を牽引車として,周囲の中小企業を動かす.

〔龙头拐〕lóngtóuguǎi〔名〕儒ダイコンの白さび病.

〔龙头儿〕lóngtóur〔名〕方自転車のハンドル;〔四川〕.〈～都绊歪了〉ハンドルまですっかりゆがんでしまった.

〔龙头属老成〕lóngtóu shǔ lǎochéng〔諺〕一番で合格('状元')するのは老成した人物である.老成していなければ上に立てない;(《遯齋閒覽》).

〔龙图〕lóngtú〔名〕①黄帝の時代,川から竜とウマで運ばれたという石碑.②宋代,竜図閣直学士の略称.〈若非判府～明断,孤寡终身何恃!〉もし府の判官さまの明快なお裁きがなければ,私は生涯どうすればよいのでございましょう;(《警世・29》).③(Lóngtú)宋

L

代の名裁判官包拯を指す．[～再世][～复出]包拯の再来；清廉公正な官吏．

[龙吐珠] lóngtǔzhū 〔名〕(植) ゲンペイクサキ．

[龙团] lóngtuán 〔名〕上等のお茶の名；宋代にはもっぱら皇帝が飲むために用いられた．☞'龙凤茶'

[龙吞夔护] lóng tūn kuí hù 〔成〕夔竜の花紋を抱く；剣の柄と鞘の上の図案が古めかしく優雅な形容．'夔'は伝説中の竜に似た一足の神獣．昔の器物によくこれを彫り，飾りとした．〈上面～，珠宝晶荧，…〉上方には竜が呑もうとするのを夔が防ぐ図柄で，珠宝の輝きもまばゆい，…；(《紅楼夢・66》)．

[龙王] lóngwáng 〔名〕水の神．雨神．竜王．[～爷][～老爷]同上．[～庙]竜王廟．[～奶奶]水の女神．[～爷出海]〔歇〕竜神が海に出る．(喩)('兴风作浪'と続き)風波を起こす；平地に波乱を起こす；'龙王爷'は海の中の生物を支配しているという．[～爷作法]〔歇〕竜神が法術を行う．(喩)('呼风唤雨'と続き)風を吹かせ，雨を降らせる；自然を支配する力がある．☞'龙王爷出海'

[龙尾] lóngwěi 〔名〕竜の尾．[～车]水を引いて田畑に灌漑する農具．[～道]殿前の甬道；塀に囲まれて，外からは見えない小道．その形が上り坂になっていて，曲がりくねり，あたかも竜の尾の垂れるようなので名づけられた．

[龙尾砚] lóngwěiyàn 〔名〕江西省，婺源県竜尾山でとれる硯石；質が硬く，発墨がよいので，上等の硯になる．

[龙位] lóngwèi 〔名〕① 王座．玉座．② 王位．王権．③ (喩) 権力の座．

[龙文] lóngwén 〔名〕① 竜の形の模様．② 鼎に描かれた竜の形の花紋．③ 駿馬の名．④ (書) 優れた子弟．神童．

[龙纹] lóngwén 〔名〕竜の模様．

[龙乌] lóngwū 〔名〕(動) イカ；特にカミナリイカを指す．

[龙舞] lóngwǔ 〔名〕蛇踊り．竜の舞；民間の舞踊．タケや木で竜の形をつくり，布で覆って舞うときに竜が飛ぶような姿を現す．

[龙物] lóngwù 〔名〕特色のある人物．優れた人物．

[龙虾] lóngxiā 〔名〕大型のエビ；イセエビ・ケブカイセエビ・ニシキエビなどをいう．

[龙下蛋] lóng xià dàn 〔熟〕(方) 竜が卵を生む．(喩) めったにないこと．絶対にありえないたとえ．〈你要有这个横劲，那龙也下蛋了〉おまえにそんな毅然としたところがあったら，竜だって卵を産むよ；(《紅楼夢・35》)．

[龙涎] lóngxián ＝'龙涎香'〈傍边流金小篆，焚着一缕～〉傍らの金模様を施した香炉から，一縷の香煙が立ち上っている；(《金瓶梅・52》)．[～庆真饼]竜涎香で作った焼香用の香．[～香饼]線香の名；高級品として知られる．(例)〈香几上博山古铜炉，烧得～〉香机の上の博山の銅の香炉には，竜涎香がたいてあった；(《醒世・3》)．

[龙涎香] lóngxiánxiāng ＝'龙涎'〔名〕竜涎香．アンバーグリス．麒麟血；マッコウクジラの腸に分泌する灰色あるいは黒色の蠟状の香料の一種．

[龙骧] lóngxiāng 〔形〕(書) 威風堂々たるさま；'骧'は本来ウマが首をあげること．[～虎步]〔成〕威風堂々と闊歩するさま．威勢がよいたとえ．勇ましいたとえ．[～虎视]〔成〕志気の高遠なことを例える．雄大な志．意気高いこと．(例)〈今曹公兵屯百万，将列千员，～，平吞江夏〉今，曹公は兵百万，将一千，意気さかんに虎視たんたんと江夏を併呑せんとしている；(《三國・43》)．

[龙象] lóngxiàng 〔名〕(宗) 阿羅漢のうち，修行が勇猛で最大の能力を持つ者；水中動物のうち，竜が最大で，陸上では象の力が最大だからいう；仏教語．

[龙心] lóngxīn 〔名〕(書) 天子の考え・意志．皇帝の心・気持ち．〈～大怒〉皇帝には大いにご立腹あそばされている；(《官場・28》)．〈原来圣上见了包公折子，初时～甚为不悦〉もともとお上は包公の文書を見られて，当初お気持ちがたいへん不快であらせられたのでした；(《三俠・9》)．

[龙行虎步] lóng xíng hǔ bù 〔成〕帝王の威厳のある雄々しい儀態．〈高祖～，视瞻不凡〉高祖の竜や虎のように威厳ある雄々しい歩行に非凡さがうかがえる；(《宋書・武帝紀》)．

[龙行熟路] lóng xíng shúlù 〔諺〕竜は通いなれた道を行く．(転) ベテランになると十八番の手を知っている．

[龙性] lóngxìng 〔名〕荒々しく，人に馴れない性質．

[龙修] lóngxiū ＝'龙须草'(☞'龙须')

[龙袖娇民] lóng xiù jiāo mín 〔成〕皇帝のお気に入りの人．〈你本是～〉あなたはもともと寵臣である；(《元曲・蝴蝶夢・4》)．

[龙须] lóngxū 〔名〕① (植) コンテリクラマゴケ．＝'翠云草' ② そうめん．[～菜] (植) 1)キリンサイ．2)アスパラガス．＝'石刁柏' [～草] (植) コヒゲ．コヒゲイ．＝'蓑草'，'蓑衣草' [～海棠] (植) マツバギク．竜須海棠．[～面]頭髪のように細いうどん．手のばし細めん．[～牡丹] (植) マツバボタン．＝'半支莲' [～藤] (植) ヤハズカズラ．[～友]筆；'笔'の別名．[～子] (植) ハマネナシカズラ．

[龙学] lóngxué 〔名〕《文心雕竜》の研究を内容とする学問．

[龙穴] lóngxué 〔名〕堪輿家(風水家)が山の気脈を結ぶ所をいう；墓穴を作るのに適している所．

[龙血树] lóngxuèshù 〔名〕(植) リュウケツジュ．[～脂] (化) 麒麟血．

[龙牙草] lóngyácǎo 〔名〕(植) キンミズヒキ．

[龙牙花] lóngyáhuā 〔名〕(植) サンゴシトウ．

[龙牙蕉] lóngyájiāo 〔名〕(方) バナナの一種；(広)．

[龙颜] lóngyán 〔名〕竜顔；皇帝の顔．帝の顔．帝の顔つき．〈～大怒〉天子がたいそうご立腹なさる；(《児女・3》)．〈看了第一卷，～微笑〉最初の答案を見ると，皇帝はほほえまれた；(《古今・11》)．〈喜动～〉皇帝の顔はうるわしい；(《水滸・82》)．〈郡王即时写表进上御前，～大喜〉郡王はただちに上奏文を書いて御前に献上し，皇帝は大いに喜ばれた；(《京本・10》)．

[龙眼] lóngyǎn 〔名〕① (植) リュウガン．② 同前の果実．＝'桂圆' [～酒]リュウガンの果肉を浸した酒．[～肉] (中薬) リュウガンの果肉；精神安定・健身強壮薬用．③ 山東省平度県産のブドウの一種；甘味強く葡萄酒・シャンペンの原料．④ 竜の目．[～识宝，牛眼识草][～识珠，凤眼识宝，牛眼识青草]〔諺〕竜の目は宝(珠)を知っており，(鳳凰の目は宝を知っており，)ウシの目は草を知っている．眼力のある人は物を見分けることができるが，眼力のない人には物が見分けられない．卑しい人は卑しいものしかわからない．高貴な人は眼識も違う．

[龙阳] lóngyáng 〔名〕(書) 男色；戦国時代に魏の竜陽君が男色によって魏王の寵愛を受けたことによる．[～之兴]〔成〕男色の好み．(例)〈不免偶动了～，…〉稚児の尻を追いかけたい気が起きて，…；(《紅楼夢・9》)．

[龙洋] lóngyáng 〔名〕① 清朝が鋳造した竜の模様のついた銀貨．メキシカン・ダラー．＝'龙银' ② (方)＝'银元'

[龙衣] lóngyī 〔名〕(書) 天子の着る衣服．

[龙椅] lóngyǐ 〔名〕(書) 天子の椅子．(喩) 帝位．王位．

[龙吟] lóngyín 〔名〕(書) ① 竜の鳴き声．② 笛の音．③ (音) 琴曲の曲名．

[龙吟虎啸] lóng yín hǔ xiào 〔成〕竜やトラがほえる．竜虎のおたけび．(喩) 1)人の出す大きな声のはっきりひびく形容；(張衡《歸田賦》)．2)同類は互いに相応して発生することをいう；(《周易・乾》)．

[龙吟水] lóng yín shuǐ 〔熟〕竜が水辺で吟詠する；笛や琴などの音色を例える．

[龙吟细细] lóngyín xìxì 〔連〕竜の叫び声が低く沈んだ感じがするということから，楽器の重々しい音を形容する；(《紅楼夢・26》)．

[龙游凤舞] lóng yóu fèng wǔ 〔成〕竜も鳳凰も喜び舞っている．(喩) 太平で民衆が喜んでいること；(《易林》)．

[龙游浅水遭虾戏] lóng yóu qiǎnshuǐ zāo xiā xì 〔諺〕('虎落平阳被犬欺'と続き)竜が浅い川にいるとエビにたわむれられ，トラが平地にいるとイヌにばかにされる．(喩) 立場を失うと強い者も弱い者に制圧される；(《西遊・28》)．

[龙驭] lóngyù 〔名〕(書) 皇帝の乗り物．〈天旋地转回～〉天地は一めぐりし，世の情勢はまた変化し，皇帝のお車はもとの都に帰ることになった；(《長恨》)．[～上宾]天子が崩御する．(例)〈～，幼主选吉登基〉天子が崩御すると，吉日を選んで幼い君主が即位される．

[龙跃云津] lóng yuè yún jīn 〔成〕非常に優れた英才であること；(《世說新語・賞譽》)．

[龙藏] lóngzàng 〔名〕① (宗) 大乗経典をいう；仏教語．② 清代，内務府で刊行された蔵経を'龙藏本'と呼んだ．

[龙枣] lóngzǎo 〔名〕(植) サワヒヨドリ．

[龙战] lóngzhàn 〔名〕(書) ① 群雄蜂起して帝位を争う戦い．〈欲于此世界求事，当～三二十载，建少功业〉この世の中で一仕事しようと思っていた，2，30年ばかり天下を争ういくさをして，いささか功名をたてるはずであった；(《虬髯》)．② 陰・陽が戦う．

[龙章] lóngzhāng 〔名〕(書) ① 竜の形状．〈怪石似～〉ふしぎな石で，竜の形に似ている．[～凤姿]〔成〕気高く賢い風采のたとえ．② 竜を描いた天子の服章．③ 帝王の書法に対する尊称．

[龙爪] lóngzhǎo 〔名〕① (植) ケンポナシ．② 竜の爪．[～葱] (植) ヤグラネギ；ネギの一種で，春にでき，ワケギに似ており，普通のネギより細い．北方で，よく古いネギを埋めておき，暖かくなると古いネギがのびてヒツジの角のようになるところからいう．＝'楼葱' [～豆] (植) ベニハナインゲン．[～槐] (植) エンジュの木の一変種；枝は湾曲し垂れ下がっている．[～稷][～粟] (植) シコクビエ．[～柳] (植) ウンリュウヤナギ．[～茅] (植) タツノツメガヤ．

[龙争虎斗] lóng zhēng hǔ dòu ＝'龙争虎战'〔成〕竜虎相うつ；戦いや試合が激しく，非常に緊張している形容．激闘のたとえ；(《元曲・王粲登楼・4》)．〈这场辩论非常激烈，～，针锋相对，互不相让〉このたびの弁論は非常に激しく，どちらもしのぎを削って争い，真っ向から対立し，どちらも譲らなかった．

[龙钟] lóngzhōng 〔形〕(書) ① 年老いて行動が不自由なさま．老いさらばえたさま．体が老衰して，動きが敏捷でないさま．〈今日蒯公致政在家，又有了目疾，～可怜〉今日，蒯公は辞職して家にいましたが，またも眼病が出て，気の毒にも年老いて動きもままなりません；(《警世・18》)．[～潦倒]〔成〕老年になり衰えたようす；(宋・黄朝英《緗素雜記》)．[老态～]〔成〕老いてよぼよぼしたさま．② 行動が緩慢である．③ 落ちぶれて志を得ないさま．[潦倒～]同上．④ しめる．ぬれる．〈双袖～泪不干〉両そでぬれても涙かわかず．

[龙种] lóngzhǒng 〔名〕(書) 王室の子孫．

[龙舟] lóngzhōu 〔名〕① ペーロン船．＝'龙船'〈划～〉ペーロン船を

こぐ．～竞渡〉ペーロン競争．②〈白〉竜船．〈孝宗皇帝时常奉着太上乘～来西湖玩赏 孝宗はいつも太上皇(高宗)を奉じて竜船に乗り、西湖へやってきて楽しんでおりました；（«古今·39»）．

〔龙舟节〕lóngzhōujié〔名〕〈方〉端午の節句．＝'五月节'；〈北〉．

〔龙舟水〕lóngzhōushuǐ〔名〕〈方〉端午の節句前後の洪水；〈広〉．

〔龙珠〕lóngzhū〔名〕〈植〉ハダカホオズキ．

〔龙猪〕lóngzhū〔名〕毛の長いブタの一種；脂身が少ない．

〔龙兹〕lóngzī〔名〕'龙须草'で編んだござ．

〔龙子〕lóngzǐ〔名〕①竜の子．②良馬の名．③トカゲの別名．＝'蜥蜴'

〔龙子葱〕lóngzicōng ＝'楼葱'

〔龙字〕lóngzì〔名〕〈植〉ランの一種；珍貴なもの．

〔龙座〕lóngzuò〔名〕〈宗〉ひざを曲げて座る座り方；仏教語．〈作～而坐〉竜座をして座る．

［泷㊀］（瀧） lóng ①〔名〕〈方〉急流．②〔七里泷〕（Qīlǐlóng）〔名〕地名；浙江省．→㊁ shuāng

〔泷船〕lóngchuán〔名〕〈書〉急流をさかのぼることのできる小型の船．

〔泷夫〕lóngfū〔名〕〈書〉泳ぎの上手な人．

〔泷泷〕lónglóng〔擬〕〈書〉①水の流れる音．〈谷中暗水响～〉谷あいの暗い川がごうごうと音をたてて流れる；（苏轼«宿南山蟠龍寺»詩）．〔形〕雨のしたたるさま．

［茏］（蘢） lóng ①〈植〉オオケタデ．〈～古〉(-gǔ) 同上．②〔茏葱〕（lóngcōng）〔形〕〈書〉(草木が)青々と茂っている．〈描〉

［拢㊁］（攏） lóng ①琵琶を弾く時の指の使い方の一種；手を上下させて弦を押さえる．②整理する．整える．〈无言～鬓时〉黙って鬢をすく時；（韓偓«春悶»詩）．→㊀ lǒng

［咙］（嚨） lóng ①☞'喉咙' ②〔咙胡〕（lónghú）〔名〕のど．＝'喉咙'

［宠］（巃） lóng 〔龙嵷〕（lóngzōng）〔形〕1)高くそびえるさま．2)山の気が満ちるさま．〈山气～兮石嵯峨〉山の気は満ち、石はごつごつしている；（«楚辭·淮南小山·招隱士»）．

［珑］（瓏） lóng ①〔珑璁〕（lóngcōng）1)〔擬〕〈書〉金属·玉石などのぶつかる音．2)＝'茏葱'（☞'茏'）3)〔形〕頭髪の乱れたさま．4)夜明け前のぼんやりとしたさま．②〔珑玲〕（lónglíng）〔擬〕〈書〉金玉のように清らかな音．☞'玲珑' ③〔珑珑〕（lónglóng）1)〔形〕〈書〉乾燥したさま．2)〔擬〕車の音．④〔名〕姓．

［胧］（朧） lóng ①火の燃えるさま．②〔動〕〈方〉火を起こす；〈北京〉．〈～上一炉子〉炉いっぱいに火をたいた．〈把炉子～起来〉ストーブをたく．〈～不着〉火がつかない．㊟'笼''隆''拢'とも書く．③〔動〕〈白〉火で暖めたり、乾かしたりする．

〔胧火〕lónghuǒ〔動〕いろりで薪をたき、石炭に火をつける．

［栊］（櫳） lóng ①窓．〈即命二鬼送我到右邻房～外，…〉すぐに二鬼に命じ私を右隣の家の窓の外に送って行かせ、…；（«初拍·14»）．②けだものを飼う囲い．③〔名〕姓．

〔栊户〕lónghù〔名〕〈書〉窓．〈原随犬入门，列房～可有数十间〉(黄)原がイヌについて門を入ると、数十もの部屋がずらりと並んでいた；（«幽明錄»）．

〔栊门〕lóngmén〔名〕〈方〉中庭へぬける第一の門；〈河南〉．又〈白〉．〈慢俄延，投至到～前面〉ゆっくりと庭の第一門までやって来た；（«王西廂·1·楔子»）．〈小业种把～掩上些〉わっぱ、庭の第一門をもっとひいておけ；（«元曲·牆頭馬上·3»）．

〔栊门(儿)〕lóngmén(r)〔名〕〈白〉欄干のある門．〈忽听得～呀地开了〉とつぜん'栊门'が、ぎいと開く音がした；（«董西廂·5»）．

〔栊子〕lóngzi〔名〕〈方〉くし；〈北京〉．〈俗儿从口袋里掏出一个小～，悠闲的梳理着〉俗児はポケットから小さなくしをとり出すと、髪をのんびりととかした．

［昽］（曨） lóng ①〔曚昽〕（ménglóng）＝'朦胧'（☞'朦'）②〔昽昽〕（lónglóng）〔形〕〈書〉清楚なさま．〈晓色～〉明け方の空は清楚な色である．

［胧］（朧） lóng ①☞'朦胧'（☞'朦'）②☞〈語彙〉．

〔胧光〕lóngguāng〔名〕〈書〉月の光．月光．

〔胧胧〕lónglóng〔形〕〈書〉月の明るいさま．〈朗月何～〉晴れやかな月がなんと朧々として明るいのだろう；（潘嶽«悼亡»詩）．

〔胧明〕lóngmíng〔形〕〈書〉月の明るいさま．〈野花撩乱月～〉野の花が咲き乱れ、月が朧々と明るい；（元稹«嘉陵驛»詩）．

〔胧朣〕lóngtóng〔擬〕〈書〉太鼓の重なって聞こえる音．

［眬］（矓） lóng ①〔形〕〈方〉霧がかかってはっきりしない；〈天津〉．〈这么多人抽烟，屋里都～了〉こんなに多くの人がたばこを吸っているので、部屋がもうもうとしている．②☞'蒙眬'

［砻］（礱） lóng ①〔名〕磨臼；もみをする道具．②〔動〕もみすりをする．〈～了两担稻子〉イネを2'担'(100kg)ついた．

〔砻淬〕lóngcuì〔動〕〈書〉練磨する；'砻'は研ぐ、'淬'は刀剣などに焼き入れすること．〈当～利器，以求再捷〉優れた才能にみがきをかけて、二度目の勝利を得てください；（«李娃»）．

〔砻坊〕lóngfáng〔名〕もみすり工場．もみすり小屋．〔～机〕(穀物·マメ類などの)脱穀機．

〔砻谷〕lóng, gǔ〔動〕もみすり臼でもみをする．〔～机〕〈機〉もみすり機．脱穀機．

〔砻糠〕lóngkāng〔名〕①もみ殻．もみ糠．〔～里榨不出油来〕〈諺〉粗糠からは油を絞り取れない．〈喩〉1)貧乏人からは何も絞り取れぬ．2)つまらぬものではいいものを作れない．3)下賤なものにりっぱなものを期待できない．②〈方〉ぬか；〈蘇〉．

〔砻厉〕lónglì〔動〕〈書〉みがく．(刀などを)鋭く研ぐ．

〔砻密〕lóngmì〔形〕〈書〉細密である．〈沙石～〉砂利が細かい．

〔砻磨〕lóngmó〔動〕みがく．〔名〕穀物をつく器具．ひきうす．

〔砻石〕lóngshí〈白〉〔名〕よくみがかれた石碑．〔動〕石をみがく；字を書き碑に彫るために準備する．〈维翰欣然相从，约定社会之日，就来赴会，即当举笔，父老～端正〉王維翰喜んで受け、日を決めて参会すると、筆を執るに際しては、老人たちはきちんと石をみがき準備してありました；（«二拍·2»）．

［聋］（聾） lóng ①〔形〕耳が聞こえない．耳が遠い．〈耳朵～了〉耳が聞こえなくなった．②(～子)*〔名〕聾の人．

〔聋虫〕lóngchóng〔名〕無知な動物．

〔聋度〕lóngdù〔名〕〈医〉聾．＝'聋症'

〔聋聩〕lóngkuì〔形〕〈書〉ぼんやりしている．ぼんやりしていて気がつかない．

〔聋佬〕lónglǎo〔名〕〈方〉耳に障害のある人；男性の場合；〈粤〉．

〔聋膨〕lóngpéng〔形〕〈方〉耳が聞こえない；〈粤〉．

〔聋实〕lóngshí〔形〕耳がまったく聞こえない．〈你的耳朵～了？〉きみは耳がまったく聞こえなくなったのか．

〔聋俗〕lóngsú〔名〕〈書〉無知蒙昧な一般の気風；俗人を指す．

〔聋哑〕lóngyǎ〔名〕聾唖．〔～教育〕聾唖教育．〔～节〕毎年の7月12日．〔～人〕聾唖者．〔～学校〕聾唖学校．〔～症〕聾唖症．

〔聋灶〕lóngzào〔名〕移動できるかまど．＝'笼灶'

〔聋子〕lóngzi〔名〕耳のきこえない人．

［笼㊀］（籠） lóng ①(～子·儿)*〔名〕おもに鳥や虫を飼うかご；タケや木·針金などで編む．〈鸟～子〉鳥かご．〈鸡～〉ニワトリかご．〈筷～〉はしを入れるかご．〈転〉旧時、罪人を閉じ込めたもの．〈囚～〉囚人護送用の車にのせた木製の檻．②せいろ．〈蒸～〉同上．③〔動〕〈方〉両手をそでロに入れる．手をそでに通す；又〈白〉．④〔動〕新に火をつけ燃やす．⑤〔名〕〈方〉かごに似たもの．＝'笼笼'；〈四川〉．〈帐子～〉かや．⑥〔動〕〈方〉自由にはく．(すっぽりと)身につける；〈四川〉．〈拣起草鞋，～在脚上〉草鞋を拾うと足につけた．⑦〔動〕〈方〉覆う；〈四川〉．〈一语不发，倒在床上，用被子～住了头〉何も言わずベッドに横になると、布団で頭を覆った．⑧〔動〕〈方〉束縛する；〈四川〉．〈还把我～起啦〉まだ私を束縛しているんですよ．⑨〔量〕〈方〉密生しているタケや樹木などを数える；〈四川〉．〈那～树子怕有九十根〉あの林の木は90本はあるだろう．⑩〔量〕〈方〉かご状の物を数える；〈四川〉．〈两～蚊帐〉かや2張．⑪〔動〕〈白〉腕にはめること．〈薛宝钗羞～红麝串〉薛宝釵が恥じらい、麝香入りの赤い腕輪をはめる；（«紅樓夢·28»）．⑫〔動〕〈白〉そでの中に物を隠す．〈喩〉盗む．〈这位老爷忒没算计，不～馒头，怎的把饭～了？〉この老人は全く考えがない、'馒头'をとらずに、どうして飯をとったりして；（«西遊·47»）．→㊁ lǒng

〔笼布〕lóngbù〔名〕〈方〉蒸し器に敷く布；〈天津〉．

〔笼东〕lóngdōng〔形〕〈書〉退廃している．振るわない．

〔笼哄〕lónghǒng〔動〕欺く．だます．〈您到底怎样受他们的～欺骗呢？〉あなたはいったいどのようにして彼らから欺かれ、だまされたんですか．〈你别跟他发火，好好～～！〉あなたは彼にかっとしないで、うまくなだめなさい．

〔笼火〕lóng, huǒ〔動〕薪に火をつけて石炭を燃やす．火を起こす．火をたく．〈今天不冷，甭～了！〉今日は寒くないから、火をたかなくていい．

〔笼笼〕lónglong〔名〕〈方〉①かご．＝'笼子'；〈四川〉．②かごに似たもの；〈四川〉．〔袖～〕(ふくらみのある)そで．〔帐子～〕かや．③植物が生い茂った所；〈四川〉．〈树子～好凉快〉木がうっそうとしてとても涼しい．

〔笼鸟槛猿〕lóng niǎo jiàn yuán〔成〕かごの中に入れた小鳥と、おりに入れられたサル．〈喩〉自由を失ったもののたとえ；（白居易«與元稹»詩）．

〔笼起〕lóng, qǐ〔動〕〈方〉(勘定·情況などが)合う；〈四川〉．〈今天说的跟昨天说的笼不起〉今日の話は昨日のと合わない．

〔笼松〕lóngsōng〔名〕〈方〉☞'相良松'；〈粤〉．

〔笼屉(子)〕lóngtì(zi)〔名〕せいろ；タケや木で出来ている．

〔笼头〕lóngtou〔名〕①(ウシ·ウマの口にかぶせる)おもがい、くつわ、くつご．＝'笼嘴'〈戴上～〉おもがいをつける．〔没有～的马〕わがままな人のたとえ；（«紅樓夢·8»）．②束髪．〈只见一个～的小厮拿了四碗哑饭〉一人の小僧がなんと4わんの飯を持ってきました；（«二拍·11»）．☞'笼头 lǒng, tóu'

〔笼形〕lóngxíng〔名〕〈機〉かご形．〔～模型〕かご模型．〔～天线〕かご形

空中線.

[笼养] lóngyǎng [動]かごの中で飼育する.

[笼中鸟, 网里鱼] lóngzhōng niǎo, wǎnglǐ yú [諺]かごの中の鳥、網の中の魚. (転)死命を制せられたもの. 自由を失ったもの.

[笼子] lóngzi [名] ☞ [字解]①. <见一人担担, 上有小～>みると一人が荷を天秤棒で担ぎ、その上に小さなかごがあった;(«述異志»). ☞ '笼子 lǒngzi'

[笼嘴] lóngzui = '笼头①'

[栊](櫳) **lóng** ①[栊头](lóngtou)[名](家畜の)おもがい、くつわ. = '笼头' <把～拴紧>くつわをしっかりとつなぐ. ②あわせ持つ.

[躘] **lóng** [躘踵](lóngzhǒng)[名](白)もんどり;足元が不安定で前に倒れる動作. <这猴王打出城中, 忽然绊着一个草纥繨, 跌了个～, 猛的醒来, 乃是南柯一梦>さて悟空は城から飛び出すと、突然草こぶに足を取られて、もんどりを打ったとたんに、はっと目が覚めた、これぞ南柯の一夢;(«西遊・3»).

[隆㊀] **lóng** ①盛んな. 手厚い. <～寒>酷寒. <～情厚谊>ご厚情. ②隆盛である. ③高い. <才望兼～>才学と徳望がともに高い. ④[名]姓. → ㊁ lōng

[隆爱] lóng'ài [名](書)手厚い愛. 深い愛.

[隆包] lóngbāo [名]腫れ上がったできもの.

[隆鼻术] lóngbíshù [名]鼻を高くする美容整形手術.

[隆崇] lóngchóng [形](書)高いさま.

[隆冬] lóngdōng [名](書)冬の最も寒い時期. 寒中. <在～季节锻炼身体>寒中に体を鍛える. <近日来天气暖得不像二月天时, 但今天又急变得如～严寒>このところ2月とは思えない暖かい日が続いていましたが、今日はまた真冬に後戻りした寒さです. <正值～天气>ちょうど冬の盛りであった;(«醒世・10»). <时值～, 风雨交作>時は冬のさなかで、風は吹くし、雨も激しく降った;(«古今・7»). [～季节]寒中.

[隆多] lóngduō [形](書)たいへん多い.

[隆恩] lóng'ēn [名]大いなる恩恵. 御恩. <这是旷古～, 粉身难报>昔から、これほど大きな恩恵はなく、身を粉にしても御恩返しはできないほどです;(«警世・26»).

[隆肛蛙] lónggāngwā [名](動)カドジリガエル.

[隆更] lónggēng [名](書)深夜. 夜中. [～半夜]同上. 例<哪一个啊? ～, 有什么事?>だれだ. こんな夜中に何の用があるのか.

[隆古] lónggǔ [名](書)昔の盛んな時代. <～之主, 不改法而下治>昔の盛んな時代の君主は、法律を改めなくても天下大いに治まる;(陸機«大田議»).

[隆贵] lóngguì [形](書)(身分などが)甚だ貴い. <汤尝病, 天子至, 自视病, 其～如此>(張)湯が以前病気になったとき、天子がいらっしゃってご自分で病を見た、彼の貴さはそれほどだった;(«史記・張湯傳»).

[隆寒] lónghán [名](書) ☞ [字解]①. <松柏之茂, ～不衰>マツやカシワの茂りは厳しい寒さにも衰えない;(«三國志・魏志・王昶傳»).

[隆赫] lónghè [形](書)顕著である. 輝いている. <声誉～>名声が輝いている.

[隆厚] lónghòu [形](書)丁重である. 手厚い.

[隆极] lóngjí [名](書)最高の位. <岂可猥当～?>どうしてみだりに最高位に着任することができようか;(«晋書・劉琨傳»).

[隆就] lóngjiù [動](書)成長させる. <臣莽夙夜养育, ～孺子>臣の王莽が早朝から夜遅くまで養育し、幼な子を育てた;(«漢書・王莽傳»).

[隆眷] lóngjuàn [名](書)大きな心遣い. <这却是圣上～过重, 使我声名远播于外>これはお上の心遣いが大きくて、私の名声が遠くまで伝わったのだ;(«三俠・14»).

[隆崛] lóngjué [動](書)高くそびえる.

[隆隆] lónglóng [擬]雷の音・激しく震動する音を形容する. <雷声～>雷がごろごろ鳴る. <炮声～>砲声がどんどんと響く. [～然]激しく震動する音の形容. 例<那～像载重汽车驶过似的雷声不时响动>その、ごろごろというトラックの走り過ぎるような雷鳴がたえず轟く.

[隆名] lóngmíng [名](書)御名. <老夫久闻大国丞相～, 幸得拜见>わしは大国の丞相の御名をかねがね聞いていたが、幸いにも拝謁することができた;(«三國・89»).

[隆平] lóngpíng [形](書)国運が盛んで平和である.

[隆起] lóngqǐ [動]隆起する. 盛り上がる. <～的胸脯>突き出た胸. <地面～了>地面が隆起した. <脚背高高地～, 四根指头弯下去>足の甲はもこもこに腫れあがり、4本の指の先は曲がっている. [～面](機)クラウニング. [～物](機)リッジ. [～印刷](印)隆起印刷. 浮き上げ印刷.

[隆情] lóngqíng [名](書)ご厚情. [～厚谊] ☞ [字解]①. 例<承蒙～>同上を賜る.

[隆穹] lóngqióng (書)[形]高大で中ほどが隆起しているさま. [名]車の囲い.

[隆然] lóngrán [形](書)盛んなさま. 激しいさま. <枪声～>銃声が盛んに起こった.

[隆日隆夜] lóng rì lóng yè [熟](方)まる一昼夜;(湖南). <你们～, 为大家开会, 辛苦了>あなた方は、まる一昼夜みんなのために会議を開き、ご苦労さまでした.

[隆乳] lóngrǔ [名]①豊かな胸. ②豊胸手術.

[隆盛] lóngshèng [形]①隆盛である. <国势～>国勢が隆盛である. ②盛大である. <～的仪式>盛大な儀式.

[隆暑] lóngshǔ [名](書)盛夏.

[隆替] lóngtì [名](書)興隆と衰亡. 盛衰. <足观政之～>政事の興亡を見るに十分である;(«晋書・王羲之傳»).

[隆头鱼] lóngtóuyú [名](魚)ベラ.

[隆颓] lóngtuí [形](書)起伏するさま.

[隆渥] lóngwò [形](書)手厚い. <参预朝政, 亲遇～>朝政に参与すると、(天子の)手厚い待遇を受けた;(«新唐書・楊師道傳»).

[隆夏] lóngxià [名](書)夏の真っ盛り. 盛夏.

[隆兴] lóngxīng [動](書)盛んになる. <周道～, 四皓为佐>周の政道が盛んになり、四皓(秦漢の際の商山に隠れた4人の賢人)が補佐した;(«三國史・魏志・管寧傳»).

[隆刑] lóngxíng [名](書)厳しい刑罰. <～峻法, 非明王之急务>厳しい刑・法を作るのは、賢明な王の急務ではない;(«晋書・刑法志»).

[隆颜] lóngyán [名](書)天子らしい容貌. 竜の顔.

[隆窑] lóngyáo [名]明・隆慶年間に公用の窯で焼いた陶器.

[隆仪] lóngyí [名](書)丁重な贈り物.

[隆重] lóngzhòng [形]丁重である. 盛大で厳かである. <～接待>丁重に接待する. <～开幕>盛大に開幕する. <～的结婚典礼>晴れの結婚式. <在～的场面发表演说>晴れの場所で演説する. <仪式～多了>儀式はずいぶんと盛大壮重だった. <今天我们在这里～集会, 纪念…>本日、我々はここに盛大な集会を開き、…を記念することになりました. [～场面]晴れの舞台. [～大典]盛大な儀式. 例<这当然是～>これは言うまでもなく盛大厳粛なる儀式だ. [～典礼]盛大で厳かな式典.

[隆准] lóngzhǔn [名](書)高い鼻梁. <并且他的颜面细长, 他的～占据中央三分天下有其二的领域>そのうえ彼の顔は細長く、高く隆起した鼻は顔の3分の2を占めている. <朱项绿睛, ～方颐>赤みをおびたうなじに、緑の目、高い鼻に四角いあご;(«古今・13»).

[漋] **lóng** [名]姓.

[窿] **lóng** ①[名](方)炭鉱の坑道. <废～>廃坑. <～门口>坑口. ②[名](方)穴;(広).

[窿窿罅罅] lónglóngxiàxià [名](方)すみずみ;(広).

[窿路] lónglù [名](方)①こつ. 秘訣;(広). ②生活のみち;(広).

[癃] **lóng** ①虚弱で病気がちである. ②(中医)排尿障害;尿がつまる病気. <～闭>(-bì) <～闷>(-mèn)同上. ③手足が不自由になる病気.

[礲] **lóng** → '礲礲'

[篢] **lǒng** ①[名](方) = '笼㊁②' ②[织篢](Zhīlǒng)[名]地名;広東省.

[侬](儱) **lǒng** [侬侗](lǒngtǒng) = '笼统'(☞'笼㊁')

[陇](隴) **lǒng** ①[陇山](Lǒngshān)[名]山の名;陝西省と甘粛省の境. ②[名]甘粛省の別称. <～剧>甘粛省の地方劇. ③[名]姓.

[陇剧] lǒngjù [名] ☞ [字解].

[陇亩] lǒngmǔ [名](書)①畑. 田畝. = '垄亩' (転)平民. <羽非有尺寸, 乘势起于～之中>(項)羽はたいした功績はなかったが、時勢に乗じて平民から身を起こしたのである;(«史記・項羽本紀»). ②田舎.

[陇鸟] lǒngniǎo [名](鳥)オウム;隴西に産出することから. = '陇客'

[陇头] lǒngtóu [名](書)たんぼ. 田野. <～几树红梅落>たんぼには何本かの紅梅が散る;(«京本・10»).

[陇西氏] lǒngxīshì [名](書)姓が李である人をいう;隴西の李氏は漢以来の名門である. <为帝言～色艺双绝, 帝艳心焉>李というものは器量も芸もともに並ぶものがないと帝に申し上げたところ、帝は心を動かされたようであった;(«師師»).

[垄](壟、壠) **lǒng** ①[名]あぜ. 田畑の境の小高い細い道. ②[名]畝;農作物の並び、または並びの空間地. <宽～密植>畝幅を広くし密植する. <麦～>ムギ畑の畝. ③畝に似たもの. <瓦～>屋根がわらのうね. ④[名](方)村;(湖南). <满～上的人都怀着一种同样恐怖的心境>村じゅうの人はみな一種の恐怖感を抱いていた. ⑤[名](古)塚. 墓. <先～>先祖の墓地. ⑥[名]姓.

[垄播] lǒngbō [名]あぜ播き.

[垄道] lǒngdào [名]畝. あぜみち.

[垄断] lǒngduàn [動]広く独占する. 権力・権利を手にして利益を独り占めする;«孟子・公孫丑»の'必求垄断而登之, 以左右望而网市利'(市場の高地に登って、そこから交易を操縦する)から. <～一切>すべてを独り占めする. <～胜利果实>勝利の果実を独り占めする. <～市场><～市面>市場を独占する. <～民生>生活物資を独占する. <自民国成立以来, 革命的果实为一小部分所～>民国が成立してから、革命の果実は少数のものに独占された. [名]①(経)独占. [～

地租〕独占地代．〔～集团〕独占団体．〔～价格〕独占価格．〔～利润〕独占利潤．〔～企业〕独占企業．〔～权〕独占権．〔～事业〕独占事業．〔～资本〕独占資本．〔一集团〕独占資本グループ．〔一家〕独占資本家．〔一主义〕独占資本主義．〔～资产阶级〕独占ブルジョア階級．〔～组织〕独占組織．〔一形式〕独占体の形態．② 書 山川が阻んでいること；高いが続いていない丘をいう．

〔垄沟〕lǒnggōu 名 畑の畝．畝の間の溝．灌水к畝溝；'垄'は土を盛って高くなっているところ．'沟'は灌漑・排水・施肥のため溝状にしたところ．〔～灌水〕 細流灌漑．〔～渗漏〕 細溝浸潤．

〔垄行〕lǒngháng 名 畝の並び．

〔垄畦耕作〕lǒngqí gēngzuò 連 農 畝立耕作．

〔垄儿〕lǒngr 名 方 盛り上がった状態の長細いもの；北京．〈桌单儿一抻就是一条～〉テーブルかけをひっぱると棒状になる．〔打～〕☞'打垄'

〔垄上栽培〕lǒngshàng zāipéi 連 農 盛り土栽培．

〔垄台〕lǒngtái 名 農 畝．

〔垄田〕lǒngtián 名 農 畝立圃場．

〔垄眼儿〕lǒngyǎnr 名 方 ① 畑の畝；北京．〈种子撒在～当间儿〉種を畝の間にまく．〈大雪盖得都看不清～了〉雪が積もって畝もよく見えなくなった．② 農作物の株間；河南．

〔垄作〕lǒngzuò 名 農 畝作り．

〔拢㊀〕（攏）

lǒng ① 動 集める．集まる．まとめる．ひっくるめる．合計する．集計する．〈把帐～一～！〉帳簿をしめよう．〈～将来问道：…〉集まって来て尋ねて…と言うには：（《初拍・1》）．② 動 接近する．到着する．船が岸に着く．〈～岸〉☞〔話劇〕．〈快～工地了〉もうじき工事現場に着く．〈人都～屋了，再说也白说了〉人々はもう部屋に到着しているころだろうから，これ以上言ってもむだなことである．③ 合う．合わす；多く補語用．〈他们俩总谈不～〉彼ら二人はどうも話がうまくかみ合わない．〈碎成了一丝一丝的，再也聚不～〉1本1本に砕け，二度と集まらない．旧白話・方言では'～来' '～去'として接近する方向動詞の働きもする．④ 動 束ねる．ばらばらにならないようにする．抱き締める．〈用绳子把柴火～住〉縄でまきを束ねる．〈把孩子～在怀里〉子どもを胸に抱き締める．⑤ 動（人の心を）ひきつける，つかむ．〈～住他的心〉彼の心をつかむ．⑥ 動 髪にくしを入れる．髪をとかす．〈～一～头发〉髪をとく．⑦ 動 軽々と握る．軽く手にする．〈双手松松～住车把〉両手が軽くかじ棒を握った．⑧ 動 方 縛る；北京．〈～上麻袋嘴儿〉アサ袋の口を縛る．〈松～上一点〉ゆるく縛る．⑨ 動 方 手綱を締めて進まないようにする；北京．〈把牲口～住〉家畜の手綱を締めて止まらせた．〈一～缰绳站住了〉手綱を引いて立ち止まった．〈把扯手一～，…〉手綱をちょっとひいて，…：（《兒女・4》）．⑩ 動 方 抑える．抑制する；北京．〈～着自己，别动手动脚的！〉自分を抑えなさい，騒ぎたててはいけません．⑪ 動 方 目的地に行く前または途中で方向を変えてある所に行く．曲がる；北京．〈临走还得～一下儿他家〉出かけるときに彼の家にもちょっと寄らなければならない．〈哪儿也不～，直奔工厂〉どこにも寄らないで，まっすぐ工場に行く．⑫ 動 方 しっかり握る；北京．〈～着不许人动〉しっかり握って人にさわらせない．⑬ たたく．〈轻～慢捻抹复挑〉軽くたたき，ゆっくりとひねり，しばらく下よりはねあげ，手ではじく：（白居易《琵琶行》詩）．⑭ 方（クズ粉で）とろみを出す；天津．⑮ 方 トウモロコシ粉でかゆを作る；天津．// ㊁ lóng

〔拢岸〕lǒng，àn 動（船が）港に着く．（船を）港に着ける．着岸する．〈船家得了此话，便把船～〉船頭はこのことを聞くと，船を岸に着けた：（《初拍・34》）．

〔拢定（了）〕lǒngdìng(le) 動 白 しっかり握る．〈～了刀靶〉刀の柄をしっかり握った：（《兒女・5》）．

〔拢队〕lǒng，duì 動 方 隊列を集合させる．

〔拢对〕lǒngduì 動 連絡をとる．呼応する．〈中间有人～〉中に連絡をとるものがいる．

〔拢发〕lǒng，fà 動 髪をとかす．髪にくしを入れる．

〔拢共〕lǒnggòng 動 合計する．総計する．転 全部で．合計すると．〈镇上～不过三百户人家〉町の人家は合計3百戸にすぎない．〈～凑了十元〉合計10'元'集めた．〈～十把锹，匀着使唤吧〉全部ですきは10本です，みんなで譲り合って使ってください．

〔拢过来〕lǒngguolai 動 引き寄せる．かき寄せる．一か所に集める．〈把东西～，聚集在一起〉物をかき寄せて，一か所に集める．

〔拢火〕lǒng，huǒ 動 方 火をおこす．＝'笼火'，'生火'；東北，河北．〈地上拢起一堆火，灌一屋子烟〉地べたで火をおこしたら，部屋の中は煙でいっぱいになった．〈小朱正在露天里～〉小朱は屋外で火を起こしている．

〔拢来〕lǒnglai 動 方 寄ってくる．集合する；四川．〈从各地搜集～〉各地から集まる．

〔拢身〕lǒngshēn 動 体を近づける．近寄る．〈她怯了，不敢～〉彼女はおびえ，体を近づけようとはしなかった．〈紫娥忙～过来问〉紫娥は急いで身を近づけて聞いた．〈只见长老左右手下有两员大将护持，不敢～〉見ると，三蔵の両側を二人の大将が守っており，近づくことができない：（《西遊・27》）．

〔拢神〕lǒngshén 動 方 観衆の注目を集める；北京．〈这个段子最～〉この一段がいちばんうける．

〔拢神儿〕lǒng，shénr 動 方 精神を集中する；北京．〈大力拢了拢神儿，扭开台灯，准备向科学进军了〉大力は精神を集中し，テーブルランプをつけ，科学に取り組む準備をした．

〔拢手〕lǒngshǒu 動 手を合わせる．〈连忙站起，～对他拜了拜〉慌てて立ち上がり，手を合わせて彼にお辞儀をした．

〔拢梳〕lǒngshū 名 くし．すきぐし．

〔拢统〕lǒngtǒng 形 白 ぼんやりしている．不明確である．＝'笼统'〈虽然零碎支动了些，～算着，还该有二千缗钱多在那里〉細かいのは多少動いたが，ざっと計算してまだ2千金余りはそこにあるはず：（《二拍・16》）．

〔拢头〕lǒng，tóu 動 髪を結う．髪を束ねる．〈～草索变作金冠〉頭を結うわらひもが金冠に変わった：（《劉知遠》）．☞ 次項

〔拢头〕lǒngtou 名 方 ロバの背にまたがせて掛けた一対のかご；北京北部の山間地帯で用いられる語；北京．☞ 前項

〔拢音〕lǒngyīn 動 音響をよく伝える．〈洞子里～，一喊就传出去好远〉穴はよく音を伝え，叫ぶとはるか遠くまで伝わっていく．

〔拢帐〕lǒngzhàng 動 ① 方 決算する；北京．② 白 体を近づける．〈几个僮仆，战战兢兢，不敢～〉何人かの下僕はびくびくして，近づく勇気がない：（《西遊・47》）．

〔拢住〕lǒng，zhù 動 ①（しかと）くくる，縛る．②（ばらばらなものを）まとめる．③ 抱き締める．④ 引きとめる．〈拿话～〉言葉で（言いきかせて）引きとめた．〈好歹给～〉やっとのことで引きとめた．〈把车～，…〉車を引きとめるとは，…：（《兒女・10》）．

〔拢子〕lǒngzi 名 ①（目の細かい）くし．②（比較的大きめな）箱；衣服や道具を入れる．＝'笼子 lǒngzi'

〔拢总〕lǒngzǒng ＝'拢共'〈～只有四五百块钱的家资〉合計4，5百'元'の財産しかない．〈家里～不到三个半人〉家には全部で3人半しかいない．

〔笼㊁〕（籠）

lǒng ① 動 覆い隠す．かぶせる．包む．〈～罩〉☞〔語彙〕．〈一盏～着粉红色纱罩的台灯〉ピンクのマントルをかぶせたスタンド．〈脸上～上了一层灰色〉顔はさっと灰色に覆われた：（《魯・吶・孔》）．〈袖中～着，…〉そでの中に包みこんで，…：（《初拍・1》）．〈似红杏枝头～晓日〉朝日に照り映える紅色のアンズの枝のよう（に美しい）：（《金瓶梅・9》）．② 名 比較的大きな箱．〈箱～〉衣装箱．〈叫庄客取一～衣裳出来，叫林冲彻里至外都换了〉下男に言いつけて衣類一そろいを持ってこさせ，林冲に上から下まですっかり着替えさせた：（《水滸・11》）．// ㊀ lóng

〔笼而统之〕lǒng'értǒngzhī ＝'笼统'〈只能～地说〉大ざっぱに言うしかない．

〔笼括〕lǒngkuò 又 lóngkuò 動 ① 包括する．ひっくるめる．〈～一切〉全部ひっくるめる．② 独占する．独り占めにする．③ 書 統轄する．一統する．〈～天下〉天下を一統する．

〔笼罗〕lǒngluó 動 網羅する．ひっくるめる．

〔笼络〕lǒngluò 動 籠絡する．策で人を操る．〈～人心〉人心を丸め込む．〈用口头～〉口先で丸め込む．〈他们～部下〉彼らは部下を丸め込んだ．〈他的～毕竟敌不过李麻子和钱葆生的旧关系〉彼を丸め込んでも結局李麻子と銭葆生の古いつながりには対抗できない．〈我上次劝你耐心～曼丽〉私はこの前あなたに辛抱して，曼麗を丸め込むよう勧めた．〈受～〉丸めこまれる．

〔笼统〕lǒngtǒng 形 けじめがない．全体が漠然としている．（具体的な分析を欠き）はっきりしない．整理がついていない．㊐〈他的话说得非常～〉彼の話は非常に漠然としている．〈～地对待种种的问题〉十把ひとからげにいろいろな問題を取り扱う．〈～地想〉漠然とひっくるめて考える．〈我们不能～地说开卷有益这几句话〉私たちは本なら何でも有益だと一概にいうことはできない．〈也不能～地说不好〉一概に悪いともいえない．〈大众化问题不是～的文艺大众化〉大衆化問題はただ漠然とした文芸大衆化ではない．〈对这些脸，她起初给了～的一瞥〉それらの顔を，彼女は最初区別なく一様に一目ちらっと見た．〈梅女士自然很知道国是应该爱，但到底目标太～了〉梅女史は当然国は愛さねばならないことをよく知ってはいたが，結局目標は甚だあやふやだった．〈看不透！好像什么都怪～〉はっきりわからない，何でもはっきりしないようだ．〈他只是笼笼统统地解释一下〉彼はただ分析せずに漠然と説明しただけだ．

〔笼头〕lǒng，tóu 動 髪を束ねる．髪を結う．〈几时没见你，又早笼起头去了〉しばらくあなたに会わないうちに，もう髪を結い上げてしまった：（《金瓶梅・86》）．☞'笼头 lóngtou'

〔笼箱〕lǒngxiāng ＝'笼厢' 名 白 衣装などを入れる大きな箱．

〔笼仗〕lǒngzhàng 名 白 荷物．〈我问你借扁担去挑～则个〉おまえさんに天びん棒を借りて荷物を担ぎにゆきたいんだ：（《警世・37》）．

〔笼罩〕lǒngzhào 動（すっぽりとかぶるように）覆う．立ちこめる．〈～着阴影〉陰影が覆っている．〈朦胧的晨雾～在湖面上〉もうろうとした朝もやが湖面をすっぽりと覆っている．〈月光～着原野〉月光が野を包んでいる．〈夜色早已～了全市镇〉夜のとばりが早くも村全体を覆っていた：（《魯・彷・祝》）．名 囲み．〈无数条小鱼在网扣的～里挣扎着，跳动着〉無数の小さな魚が網を打った囲みの中で逃げようともがき，跳ねている．

〔笼子〕lǒngzi 名 比較的大きめの箱．☞'笼子 lóngzi'

[弄㊁] lòng 小路. 路地. 〈～堂〉☞〔弄堂〕. 〈～口〉(-kǒu) 路地の入り口. ∥㊀ nòng

[弄堂] lòngtáng(又)lòngtang 〔名〕〔方〕路地. 横町；(例). 〈～里没有人影、也没有灯光〉横町には人影がなく、明かりもなかった. 〈这～里面, 熙来攘往, 毂击肩摩〉この路地の中は、たいへんな雑踏で、人や車がおし合いへし合いである；(《官場·8》). [～房子]路地裏の家. [～口]路地の入り口. [～门]横町の入り口. 路地の入り口の門. [～小厂]町工場.

[哢] lòng 〔動〕鳥がさえずる.

[㟖] lòng 〔名〕岩山と岩山の間の平地；(方).

[衖㊁] lòng 路地. 横町. ＝'弄 lòng' ∥㊀ xiàng

[衖堂] lòngtáng 〔名〕〔方〕＝'弄堂'(☞'弄')〈瞿大老爷新公馆在洋街西头第二条～, 进弄右手转弯, 第三个大门便是〉瞿大老爺の新しい屋敷は、租界の西側の2番めの横町で、右手に曲がって3番めの屋敷がそうです；(《官場·39》).

LOU カヌ

[搂㊀](摟) lōu ①〔動〕(手や道具でものを)かき集める. 〈～柴火〉まきを集める. 〈～点干草烧〉干し草を少し集めて燃やす. ②〔動〕(着物を)まくりあげる, たくしあげる. 〈～起袖子〉そでをまくりあげる. 〈他～着衣裳, 迈着大步向前走〉彼はすそをたくしあげ、大またで前へ歩いて行く. ③ふんだくる. 無理に取り上げる. 〈会～钱〉銭をふんだくることがうまい. ④〔動〕〔方〕手前に引く. 〈～枪机〉引き金を引く. ⑤〔動〕〔方〕計算する；〔東北〕. 〈把帐～一～〉帳簿の勘定をする. 〈～～咱屯的流水帐, 给大家伙贴出去〉私の村の出納帳を計算し、その結果をみんなに張り出しましょう. ⑥〔動〕〔方〕かき混ぜる. 〈稀饭太烫, ～～凉！〉かゆが熱いから、かき混ぜて冷ましなさい. ⑦〔動〕〔方〕ウマが疾駆しているときに、両前足をそろえてはねるように後ろに曲げる；〔北京〕. 〈趟子马——大～〉人の往来用の駅馬は駑馬(どば)で前足をひどくはね上げるので速く走れない. ㊟'搂'には「搾取する」という意味もあるところから「大いに搾取する」という意味の歇後(けつご)語. ⑧〔動〕〔方〕食事の際、先を争って食べる；〔北京〕. 〈等一口嚼完了再伸筷子, 别～〉かみ終えてから箸(はし)を伸ばしなさい、がつがつしないで. ⑨〔動〕〔方〕民の財貨を搾り取る；〔北京〕. 〈上任官～了一大笔, 这任也不善〉前任の役人はひどい搾取をしたが、今度の役人もよくない. ⑩〔動〕〔方〕冗談を言う；(閩). 〈头儿, 勿要～, 我那亨会求雨呢？〉ボス、ふざけないでくだせえ、あっしにどうして雨ごいなんかできるもんですか. ⑪〔動〕〔方〕見る. ＝'瞜' ∥㊁ lǒu

[搂巴] lōuba 〔動〕ごっそり取り込む. (何から何まで)かっぱらう.

[搂白相] lōu báixiàng 〔連〕〔方〕冗談を言う. ふざける. からかう. ＝'开玩笑'；(閩).

[搂包儿] lōubāor (旧)〔名〕①やみブローカー. ②〔方〕正式でない運送業；〔北京〕. [～匠]もぐりの運送業者. 〔動〕〔方〕仕事を一手に引き受ける. ＝'搂包子'；〔北京〕. [～的]独り占めにする人. 何から何まで取り込む人.

[搂不住头] lōubuzhù tóu 〔熟〕〔方〕自分を抑えきれない；〔河北〕. 〈一对你说, 你就～〉おまえに話すと、おまえは自分を抑えきれなくなる.

[搂草耙] lōucǎobà 〔名〕①熊手(くまで). ②まぐわ.

[搂草机] lōucǎojī 〔名〕刈り草乾燥機.

[搂带儿] lōudàir 〔名〕スカートのひも. ＝'裙带'

[搂沟子] lōu gōuzi 〔熟〕お世辞を言う. 機嫌をとる.

[搂火(儿)] lōu, huǒ(r) 〔動〕〔方〕①銃の引き金を引く. 発砲する；〔東北〕. 〈没等我～, 他先跪下啦〉私が引き金を引かないうちに、彼は先にひざまずいた. ②批判する；〔東北〕. 〈李书记是真敢～呀！批评的对, 没一个不服的〉李書記の批判は実にたいしたものだ, 批判に筋が通っているから服さないものはいない.

[搂货] lōu, huò 〔動〕依頼人の商品を引き受けて販売する. [～贩卖]委託販売.

[搂揽] lōulǎn 〔動〕一手に引き受ける. 独占する. (書)〈～生意〉商売を一手に引き受ける.

[搂平] lōupíng 〔名〕〔農〕播均し.

[搂钱] lōu, qián 〔動〕金を取り込む. 金を懐に入れる. 金をふんだくる；多く不当な方法で. 〈不为～, 还不作官呢〉金を荒かせぎするためでなければ、役人なんかにならないさ. 〈人家～, 我挨骂, 您说冤枉不冤枉？〉人さまは金を手に入れているのに私はののしられるなんて、ひどいと思いませんか. 〈他就知道～〉彼は金をかき込むことしか知らない.

[搂丝] lōusī 〔形〕〔方〕めんどうである. 煩わしい. ＝'麻烦'；(閩). 〈杜做酱油滋味邪气好, 但做起来蛮～〉自家製のしょうゆは味はとてもいいが、造ってみるととてもめんどうだ.

[搂搜] lōusōu 〔形〕(白)へそ曲がりである. ひねくれている. 性質がねちねちしてひねくれていること. 〈～索落〉あれこれあらを探してしかる；(《金瓶梅·94》).

[搂算] lōusuàn 〔動〕ひっくるめて計算する. 〈把收支～一下〉収支をすべて計算してみる.

[搂头] lōutóu 〔動〕〔方〕頭をめがける；真っ向から. 真正面から；〔北京〕. 〈～打下来了〉真っ向から打ちおろしてきた. 〈～一杠〉だしぬけに一発くらわす. 〈说着顺手拿起一个熨斗来、～就打〉そういうと、手当たりしだい火熨斗(ひのし)を取って、真正面から打とうとします；(《紅樓夢·63》). [～盖顶]〔成〕頭からかぶさる. (例)〈～的乌云〉頭上一面にかぶさった黒雲. [～盖脸][～盖脑]〔方〕頭や顔をめがけて打つ；〔東北〕. (例)〈我～就是一斧子, 几下就把熊劈死了〉私は頭めがけて斧(おの)を一振り、たった数回でクマを切り殺した.

[搂下] lōuxia 〔動〕①(手で内側へ)かき落とす. ②(不正な手段で金を)取り込む.

[搂衣裳] lōu yīshang 〔連〕着物のすそをたくしあげる. 〈～上楼〉着物のすそをたくしあげて2階に上がる.

[搂帐] lōu, zhàng 〔動〕帳簿をしめる.

[搂着] lōuzhe 〔副〕〔方〕控え目に. 節制して. 度を超さないで；〔北京〕. 〈钱～花〉金を気をつけて遣う. 〈干活儿～来〉仕事はやりすぎないようにする. 〈～点儿劲〉力を少しひかえる.

[搂桌] lōuzhuō 〔動〕〔方〕食事の際、料理をかかえ込んで食べる；〔北京〕.

[搂子] lōuzi(又)lóuzi 〔名〕〔方〕ピストルの一種；(旧). 〈瞧见李六子提个'～'〉李六子がピストルを下げているのが見えた.

[䁖](瞜) lōu 〔動〕〔方〕見る；ぞんざいな言い方；〔北京〕, 〔東北〕. 〈让我～一～！〉ちょっと見せな. 〈～了他一眼〉彼をちらっと見た. ■'搂'とも書く.

[䁖希] lōuxi 〔動〕〔方〕観賞する；〔北京〕. 〈让我～～！〉私に観賞させてください.

[娄㊀](婁) lóu ①たたらぼし；二十八宿の一つ. ②(～子)*〔名〕騒ぎ. 悶着(もんちゃく). 紛糾. 災い. 〈惹～〉めんどうを起こす. 〈捅～〉悶着を起こす. 〈出～〉騒ぎが起きる. 〈说出～子来〉へまなことを口に出す. ③[娄昌](Lóuchāng)[娄门](Lóumén)〔名〕蘇州を指す. 〈～鸭〉(-yā)蘇州産のアヒル. ④〔動〕〔方〕ウリの肉がおちる. 熟れすぎている；〔北京〕, 〔東北〕. 〈这瓜都～了〉このウリは、たなおちしてしまった. 〈西瓜都燉～了〉スイカがみんな熟れすぎてしまった. 〈西瓜再不吃, 可要～了〉スイカはもう食べないと、いたんでしまう. ⑤〔形〕〔方〕だめだ. しまった；〔北京〕. 〈～了, 这件事他发现了〉しまった、このことが彼にばれてしまった. ⑥〔形〕〔方〕無気力である；〔北京〕. 〈你这人可真～, 有话干嘛不敢说？〉あなたという人は本当に意気地なしだ、話があるならどうして思い切って言おうとしないのか. 〈这个～小子！〉この意気地なしめ. ⑦〔形〕〔方〕(技能が)劣っている, へぼである；〔北京〕, 〔天津〕. 〈我这笔字儿才～呢, 拿不出手〉私のこの字はまったく下手だ、人前に出せない. 〈下的～棋〉へぼ将棋. 〈他那棋下得太～了〉彼のあの碁は下手すぎる. 〈昨儿那电影别提多～了, 没看完我就出来了〉昨日のあの映画は少しもおもしろくなかったので、終わらないうちに私は出て来た. ⑧〔形〕〔方〕(炉の火力が)弱い；〔北京〕. 〈都烧～了, 得快加煤〉もう火力が弱くなったから、早く石炭を足さなくては. ⑨〔形〕〔方〕(体質が)虚弱である；〔北京〕. 〈一场病把他身子折腾～了〉彼は病気で痛めつけられて体が弱くなった. ■④-⑨は'镂''窭''蒌'とも書く. ⑩(白)多い. 遠い. 〈为忆慈亲长(肠)欲断, 前路不～行即到〉親のことを思うと胸がはりさけそうになる、これからの道は遠くないからまもなくその母とも会える；(《變文·大目乾連》). ⑪〔名〕姓. ∥㊁ lú

[娄国] lóuguó 〔名〕(書)カエルのすむ所.

[娄罗] lóuluo(又)lóuluó 〔名〕悪を助ける人. (賊の)手下. ■唐·宋には頭の働きがよく仕事のできる、または勇敢な人を指した. '喽啰'とも書く. 〈那几个小～自把船摇去小港里去了〉その何人かの手下どもは船を小さな支流にこいで行った；(《水滸·11》). 〔形〕(白)利発である. 聡明(そうめい)である.

[娄起] lóuqǐ 〔副〕〔方〕力を入れて. 出来る限り；〔四川〕. 〈你莫～吼〉力をこめて叫ぶな.

[娄实] lóushí ＝'娄起'〈～做活路〉力を入れて仕事をする.

[娄猪] lóuzhū 〔名〕黒色の母ブタ；また淫乱(いんらん)な女性を例える.

[娄子] lóuzi 〔方〕〔名〕☞[娄㊀]②；〔北京〕. 〈这可是个大～〉これは大きな災難だ. 〈戳～〉〈闯～〉〈惹～〉〈捅～〉災いを招く. 災いを起こす. 〈出～〉めんどうが起こる. 〔動〕めんどうが生ずる；〔北京〕. 〈这下儿可～啦〉今度は騒ぎが起こるぞ. ■'楼子'とも書く.

[娄子了] lóuzi le 〔連〕〔方〕しまった. ひどい；〔北京〕. 〈～！证明信叫我给丢了〉しまった、証明の手紙がどこかへいってしまった.

[剅](⿰婁刂) lóu 〔名〕〔方〕堰堤(えんてい)につけた水門. 〈～口〉(-kǒu)〈～嘴〉(-zuǐ)同上.

[⿸广娄](廔) lóu ＝'楼'

[楼](樓) lóu ①〔名〕二階建て以上の建物. 〈大～〉ビルディング. 〈教室～〉教室棟(とう). 〈高～大厦〉りっぱな大邸宅. ②〔量〕二階建て以上の建物の各階. 〈一～〉1階. 〈三～〉3階. ③(～儿)〔名〕屋根の上、または建築物の上に継ぎ足した建物. 〈城～〉(城門の上の)櫓(やぐら). ④〔名〕姓.

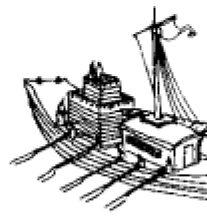
[楼板] lóubǎn 〔名〕(上の階と下の階の間の仕切りの)床板, コンクリートの板.

L

[楼层] lóucéng 〖名〗2階から上の各階. 〔～面积〕階面積. 〔～数〕階数. 每个～都设有消火栓 各階に消火栓が備えてある.

[楼车] lóuchē 〈又〉lóujū 〖名〗攻撃用の昔の車;車に見張りの櫓をつけてある.

[楼船] lóuchuán 〖名〗① 二階造りの船;昔、戦いに多く用い、一般に主将が乗船する. 只那平日所驾江上～,要借一只,巡江哨船,要借二只〉かの平日主将の乗る'楼船'を1隻,川を哨戒する船を2隻借り受ける;(《二拍·27》). 瑜欲亲往探看曹军水寨,乃命收拾～一只,带着鼓乐,…〉周瑜は、曹操の水上の要塞をみずから探ってこようと思い、'楼船'1隻に鼓楽を装備させて、…;(《三國·45》). 〔～军〕宋代の水軍の名称. ② 〈書〉大きな船を指す.



楼船

[楼窗] lóuchuāng 〖名〗2階以上の階の窓.

[楼葱] lóucōng 〖名〗〈植〉ヤグラネギ. ＝'龙爪葱', '龙子葱'

[楼道] lóudào 〖名〗通路. 廊下. 回廊. ロビー;高層建築の通路の部分.

[楼底下] lóudǐxià ＝'楼底' 〖名〗建物の1階.

[楼殿] lóudiàn 〖名〗〈書〉高殿と宮殿.

[楼堞] lóudié 〖名〗〈書〉楼閣と城壁. 〈有大城池,～高整〉大きな堀があり、楼閣や城壁は高く整っていた;(《冥祥記》).

[楼顶] lóudǐng 〖名〗〈方〉二階建て以上の家の屋根;〈四〉.

[楼肚儿] lóudùr 〖名〗あわせで直接身につけ、ひもで首にかける労働着;大同地方の農民が着る.

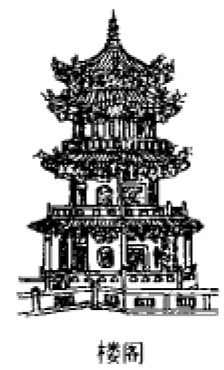
[楼房] lóufáng 〖名〗階上のある家屋. 高層建築物. ビルディング.

[楼盖构造] lóugài gòuzào 〖連〗〈建〉床構造. 床組み.

[楼鸽] lóugē 〖名〗〈方〉〈鳥〉カワラバト. (人家や城楼に住む野生の)イエバト;くちばしがやや長い;〈北京〉. 〔～——白垫〕〈歇〉野生のハト——むだなことをする. むだな出費をする; '垫'は飼いならしたハトを放ち、空を飛んでいるハトを導きおろすこと. 結局'楼鸽'はおりてこないのでむだになる.

[楼阁] lóugé 〖名〗楼閣. 高楼.

[楼观] lóuguàn 〖名〗〈書〉楼台;大きな建築物も指す.



楼阁

[楼护] lóuhù 〖名〗〈方〉仕切りの床板を支える梁;〈湖南〉. 〈～上挂了一束焦黄的豆壳子〉梁の上には一束の黄変したマメ殻が掛かっていた.

[楼口] lóukǒu 〖名〗階上への上がり口.

[楼库] lóukù 〖名〗〈方〉死者のために焼く'楼房'の形をした紙製のもの;〈北京〉. 〔～人儿〕同上の人の形をしたもの. 〈喻〉1)でくのぼう. 鈍なやつ. 2)顔に塗った紅·おしろいを濃くつけすぎた人を諷していう. 〈例〉你瞧她擦粉擦得成了～了〉ごらんなさい、彼女はおしろいをつけすぎて紙人形みたいだ.

[楼廊] lóuláng 〖名〗ベランダ式の廊下.

[楼橹] lóulǔ 〖名〗(軍事用の)物見櫓. 見張り台.

[楼罗] lóuluó 〖形〗〈白〉① 頭が切れる. ずる賢い. 〈谓业曰:君可谓～儿矣〉業にあなたはずる賢いと言った;(《鶴林玉露·5》). 〈张思钧,质状小而精悍,太宗尝称其～〉張思鈞は体は小さいが精悍で、太宗は以前彼を'楼罗'と呼んでいた;(《宋史·張思鈞傳》). ② 異民族の言語音の形容;この語の意味の詮索に諸説があったことから. 〈～～,实自难解〉れろれろ言って、まったくわかりにくい;(《能改齋漫錄·1》). 〖注〗'偻儸' '喽啰' '偻啰' '喽啰'などに表記される.

[楼啰] lóuluó 〖形〗〈白〉＝'楼啰', '娄罗', '楼偻', '喽罗' 〈妇儿男女,共为欢乐,自夸～〉女房子どもといっしょに楽しみ、頭のよいのを自慢する;(《變文·鷰子》).

[楼门] lóumén 〖名〗(二階屋などの)家の入り口,家のドア.

[楼面] lóumiàn 〖名〗床面. フロア. 〔～面积〕床面積.

[楼区] lóuqū 〖名〗(団地住宅内の)ブロック.

[楼群] lóuqún 〖名〗① ビルの林立. ② 林立するビル.

[楼上] lóushang 〖名〗2階以上の階. 階上;(一般の家では)2階. 〔～后排〕天井桟敷. 〔～前排〕2階正面桟敷.

[楼擞] lóusǒu 〖動〗〈方〉(自分の落ち度を隠すため)人をそしる.

[楼台] lóutái 〖名〗① 〈方〉涼み台. バルコニー. ＝'凉台' ② 広く二階建て以上の建物. 高楼;多く、詩詞や戯曲に用いられる. 〈～亭榭〉高殿あずまや;(《古今·22》). 〔近水～〕→'近水楼台'

[楼堂馆所] lóu táng guǎn suǒ 〖連〗(大楼·礼堂·賓館·招待所の略称で)大規模な建造物をいう. 非生産用の建物. 〈反对修建～〉大規模な建築物を建てるのに反対する.

[楼梯] lóutī 〖名〗① 階段. 〈走下～来〉階段を降りてくる. 〈上～〉階段を上がる. 〈爬～〉階段をよじ登る. 〈他开了门,用很快的脚步下了～〉彼はドアを開けると、すばやい足どりで階段を降りた. 〔～草〕〈植〉ウワバミソウ;イラクサ科. 〔～间〕〈建〉階段室;回り階段の中空のところ. 〔～口儿〕(階上への)上がり口. 〔～拦板〕階段の手すり. 〔～梁〕〈建〉階段梁. 〔～跑〕踊り場と踊り場との間の階段. 〔～平台〕〈建〉階段の踊り場. 〔～起步〕階段の初めの段. ② 〈方〉階段と梯子;〈四川〉. 〔～桿儿〕嵊州産のタケの主たる茎. アシやタケの主たる茎. 〔～竹〕嵊州産のタケ. ＝'芦竹'

[楼厅] lóutīng 〖名〗突き出し桟敷. バルコニー.

[楼偷头] lóutōutóu 〈方〉〖名〗子ども;〈四〉. 〖形〗いたずらである. やんちゃである. ＝'顽皮';〈四〉. 〈～囡〉やんちゃな子.

[楼屋] lóuwū 〖名〗〈書〉二階以上の建物. ＝'楼房'

[楼下] lóuxia 〖名〗1階. 階下. 〈饭店～有小卖部〉ホテルの1階に売店があります. 〔～前排〕劇場の正面桟敷.

[楼厢] lóuxiāng 〖名〗ロイヤルボックス. 特別席.

[楼宇] lóuyǔ 〖名〗〈方〉階上のある家屋;高層建築物. ビルディング. ＝'楼房';〈粤〉. 〔公寓～〕高層住宅ビル.

[楼院] lóuyuàn 〖名〗楼のある中庭.

[楼钟] lóuzhōng 〖名〗屋上時計. ＝'塔钟'

[楼子] lóuzi 〖名〗① 楼. やぐら. 〔～船〕屋形船. ② 層をなして重なっているもの. 〔～花(儿)〕1)花を重ね合わせた冠. 2)〈方〉花弁が重なりあって高くそそり立っている花; '重台'ともいい、俗に'起楼子'と称する;〈北京〉. 〈例〉〈也是～〉これもまた'楼子花'ですか;(《紅樓夢·31》). ③ 〈方〉＝'娄子'(→'娄㊀②');〈北京〉. 〈这就是～!〉それが間違いなんだ. ④ 〈方〉かたまって生えた苗. ⑤ 〈方〉貨物車の運転席;〈天津〉.

[楼子葱] lóuzicōng ＝'楼葱'

[楼座] lóuzuò 〖名〗階上の座席. ギャラリー.

[偻㊀](僂)

lóu ① →'佝偻'(→'佝')〈～腰缩背〉(·yāo suōbèi)腰をかがめ背を丸める. ② [偻㑩](lóuluo 〈又〉lóuluó) 〖名〗＝'喽罗' 〖形〗〈白〉1)精悍である. 〈征战喽～,把法聪来便砍,砍又砍不着〉兵士たちははなはだ精悍で、法聡にうちかかってゆきますが、なかなか切ることはできません;(《董西廂·2》). 2)賢い. 利発である. 聡明である. ＝'喽罗' 〈任君眷属总～,黑绳系项牵将去〉きみの眷属や家族がいくら聡明であろうと、黒縄をきみの首につないでひっぱっていく;(《變文·成道經》). ③ [偻人](lóurén) 〖動〗〈白〉人をだます. ④ [偻售](lóushòu) 〖動〗急いで売り出す. 〈卖之不可～也〉これを売るのに急いで売ってはならない;(《荀子·儒效》). ∥ ㊁ lǚ

[谜](謱)

lóu →'谜谜'(→'谜')

[溇](漊)

lóu [溇水](Lóushuǐ) 〖名〗川の名;湖南省.

[蒌](蔞)

lóu ① [蒌菜](lóucài)＝'蒌叶' ② [蒌鹅](lóu'é) 〖名〗〈鳥〉ガチョウの一種;体は小さいが荒々しく、肉は美味. 卵は小さく殻は白い. ③ [蒌蒿](lóuhāo) 〖名〗〈植〉ヤマヨモギ. ④ [蒌叶](lóuyè) 〖名〗〈植〉キンマ. ⑤ 〖名〗姓.

[喽㊀](嘍)

lóu ① →'喽罗'. ② ＝'蝼' ∥ ㊁ lou

[喽白相] lóu báixiàng 〈方〉＝'开玩笑'

[喽兵] lóubīng 〖名〗〈白〉盗賊の部下. 〈正在观看之际,只听一棒锣响,出来了无数的～〉ちょうど眺めておりますと、銅鑼の音が鳴り響き、無数の山賊の手下が飛び出してまいりました;(《三俠·6》).

[喽当] lóudāng 〖動〗〈方〉(責任者となって人を)招く;〈四〉.

[喽口] lóukǒu 〖動〗〈方〉どもる;〈四〉.

[喽唳] lóulì 〖名〗〈書〉鳥の声.

[喽罗] lóuluo 〈又〉lóuluó 〖名〗手下;強盗の手下、現在は反動派の手下. 〈他拿了火把走路时,真像个山上的～〉彼がたいまつを持って道を行くときは、本当に山上の強盗の手下のようだった. 〈聚集～,打家劫舍〉部下を集め、民家を襲って強奪する;(《警世·21》). 〈聚集着五七百个小～,…〉6、7百人の手下どもを集め、…;(《水滸·2》). 〖形〗〈白〉① ずるい. 狡猾である. やり手である. ② 精悍である. 〈咱每部下自有五百个～健儿〉我々の部下5百人の精悍なる健児がいる;(《新編五代》). ③ よく知っている. 〈不言我早悉,事状见～〉言わなくても私はとっくに知っており、事情はすべてお見通しだ;(《變文·鷰子》). ④ 賢い. 利発である. 〈燕子实难及,能语复～〉ツバメはまことに優れていて、口が達者でしかも聡明だ;(《變文·鷰子》). 〖注〗'娄罗' '楼偻' '喽罗'とも書く.

[喽卒] lóuzú 〖名〗〈書〉盗賊の手下である兵隊.

[蝼](螻)

lóu ① →〈蝼蛄〉. ② 耐える. 耐えられる. 〈一斤之肉,入在虎豺(牙),不～咬嚼,博喽(搏喽)之间,并乃倾尽〉1'斤'の肉がトラの牙の間に入ると、かみ砕く間もなく、一かみ二かみのうちにたちまちのみこまれる;(《變文·韓擒虎》).

[蝼蛄] lóugu 〈又〉lóugū 〖名〗〈虫〉ケラ. オケラ. ＝'蝲蝲蛄 làlàgǔ', 〈方〉'土狗子'

[蝼蝈] lóuguō ＝'蝼国' 〖名〗〈書〉カエル;一説には'蝼蛄'「ケラ」に同じ.

[蝼蝈蛄] lóuguōgū ＝'蝼蛄'

[蝼蚁] lóuyǐ 〖名〗① アリ. ② ケラとアリ. 〈喻〉くだらないもの. 取るに足らないもの. 〈～尚且惜性命,生死关头无英雄〉オケラでも生命を惜しむのだから、生死の瀬戸際に立てば英雄はない. 〈小人是老相公的子民,这～之命,都出老相公所赐〉私はあなたのお父上に治めていただいていた一町民にすぎませんし、私のこのくだらない命

も、お父上から授かったようなものです；(《醒世·1》). [～得志] 成 小人が志を得たことを例えていう；(《淮南子·人間訓》). [～負山] 成 身の程知らないたとえ. [～尚且貪生]オケラでも生を貪る、人はもちろん生きたいと思う；(《元曲·氣英布·2》). [～之誠]自分の誠意を謙遜して言う；(蘇轍《為兄軾下獄上書》).

[偻](僂) lóu ①うれしい. 喜ぶ. ②＝'偻偻' ☞ 語釈.

[偻偻] lóulóu 形 書 ①恭順で謹み敬うさま. 〈老臣～〉重臣がおそれいっている；(《三國志·魏志·王朗傳》). ②ねんごろである. 真心がある. ③勤勉である.

[塿㊀](塿) lóu ①墳墓の小さなもの. ②[塿土](lóutǔ) 動 農 黄土質土壌に施肥する. //㊁ lǒu

[耧](耬) lóu ①名 種まき用の農具；役畜を使い、人が後ろで支え、みぞ切りと播種を同時に行う. ＝方 '耩子 jiǎngzi' 〈～车〉同上. ②動 同上で種をまく.

[耧播] lóubō 動 農 '耧'で種をまく.

[耧车] lóuchē 名 旧 ☞ 字解 ①.

[耧地] lóu dì 連 '耧'で畑に種をまく.

[耧斗菜] lóudǒucài 名 植 セイヨウオダマキ. オダマキ：キンポウゲ科.

[耧犁] lóulí 名 種まき機.

[豯](豯) lóu 母ブタ.

[窭㊁](窶) lóu ☞ '瓯窭' //㊀ jù

[髅](髏) lóu ①[骷髅](kūlóu) [髑髅](dúlóu) 名 どくろ. ②形 方 粗末である. 面目がない：四川. 〈何～之有？〉どうして不体裁なことがあろうか.

[搂㊀](摟) lǒu 動 両腕で抱く. 抱き寄せる. 〈把孩子～在怀里〉子どもを胸に抱きよせる. 〈～着亲嘴〉抱擁して接吻する. 〈一只手夁在背后，～着孩子〉片方の手を背中にまわし、子どもをおぶっている. 〈一～粗的大树〉ひとかかえもある大木. 〈～做一处〉(男女などが)抱きあって一つになる；(《警世·2》). 〈长老向前一～～住，～在怀中，抱上床去〉長老はさっと抱きすくめると、胸にかき抱き、寝台に抱き上げました；(《清平·五戒禪師》). //㊁ lōu

[搂抱] lǒubào 動 両腕で抱く. 両腕で抱きかかえる. 抱擁する. 〈小姑娘亲热地～着小猫〉少女が子ネコをかわいがって両腕で抱いている. 〈富家子弟正～着漂亮的少女跳舞调笑〉金持ちの子弟がきれいな少女を抱いてダンスをし、からかっている. 〈他想走上前去～她〉彼はそばに行って彼女を抱きしめたかった.

[搂定] lǒudìng 動 白 しっかり抱きかかえる. 〈若是回廊下没揣的见俺可憎，将他来紧紧的～！〉もし回廊でふと私の憎からぬ人に会ったら、彼女をしっかり抱きしめよう；(《王西廂·1·3》).

[搂肚] lǒudù 名 胸あて；金太郎掛けの類. 夏、男性と子どもが寝るときにつける腹掛けのようなもの.

[搂紧(了)] lǒu, jǐn(le) 動 抱きしめる. 〈～了小孩ㄦ的肩膀〉子どもの肩をしっかり抱きしめた.

[搂腰抱肩] lǒu yāo bào jiān 成 抱きあう. 腰や肩を抱えこむ. 〈～地摔打〉(親しさのあまり)抱きあうようにして(肩を)たたきあう.

[搂住] lǒu, zhù 動 抱きすくめる. 抱きとめる.

[塿㊁](塿) lǒu ①＝'尘土' ②土まんじゅうの隆起した部分. ③小高くなっている所. 土の小山. 小さな土の丘. 〈培～〉同上. //㊀ lóu

[嵝](嶁) lǒu ①山の峰. ②☞ '峋嵝' (☞ '峋')

[篓](簍) lǒu ①(～子·ㄦ)*名 深い·柄のないかご；タケ·ヤナギの枝·いばらなどで編む. 野菜·果物·石炭などの包装に用いる. 〈字纸～ㄦ〉紙くずかご. 〈油～〉油を入れるかご；多く、防水のためブタの血を塗ってある. ②名 旧 かご；ヤナギの枝やタケなどで編んで紙を張って防水したもの.

[篓筐] lǒukuāng 名 物を入れるタケ製のかご；円形のものを'篓'といい、四角いものを'筐'という.

[篓篓] lǒulou 名 方 かご：四川. 〈编个篾～装字纸〉かごを編んで紙くずかごにする.

[篓ㄦ] lǒur 名 ①☞ 字解 ①. ②食品；'馒头'や'包子'に似ている. 〈韭菜～〉ニラ入りの'篓ㄦ'.

[篓头] lǒutou 方 ＝'篓子' (☞ 字解 ①)；粤.

[篓子] lǒuzi 名 ①☞ 字解 ①. 〈爬起来仔细一看，原来这里罗列着十来个篾～，走不过去〉はい上がってよく見ると、そこには十余りのかごが並べてあって、通れないのだった. [吃食～]食べ物を入れるかご；(《児女·4》). ②方 人；ある種の文化娯楽活動を好む人を指す. 必ず他の語と続けて連語として用いる；北京. [棋～]碁または将棋が好きな人. [书～]講談を聞くのが好きな人. [戏～]旧劇を見るのが好きな人.

[瓿](瓿) lǒu [瓿瓿](bùlǒu) 名 土器の一種.

[陋] lòu ①醜い. 〈丑～〉醜い. ②悪い. 不合理である. 〈～规〉☞ 語釈. ③狭くるしい. 〈～巷〉狭い路地. ④(見聞が)狭い. 貧弱である. 〈学识浅～〉学識が浅く狭い.

[陋隘] lòu'ài 形 書 (家屋などが)粗末で狭い. 〈～逼窄的小屋〉貧弱で狭い小屋.

[陋规] lòuguī 名 書 ①旧来の悪いしきたり. ②コミッション. ③(搾取のための)悪法.

[陋见] lòujiàn 名 書 卑見；下品であさはかな見解.

[陋劣] lòuliè 形 書 粗末で体をなしていない. [～堪嗤] 成 粗野で卑しく、あざ笑うに値する；(蘇軾《次韻定慧欽見寄》詩).

[陋儒] lòurú 名 書 学識の浅い学者·知識人.

[陋识] lòushí 名 書 おそまつな知識·見識.

[陋室] lòushì 名 書 狭くて粗末な家屋·部屋；自家の謙称.

[陋俗] lòusú 書 名 よくない風俗. 価値のない風習. 陋習. 形 俗っぽい. あかぬけしていない.

[陋习] lòuxí 名 陋習. 古いしきたり. 〈打破～〉旧習を打ち破る.

[陋巷] lòuxiàng 名 書 ☞ 字解 ③. 〈一条荒凉的～〉一本のさびれた狭い路地. 〈家居～席为门〉家は狭い路地にあって、むしろを戸の代わりにしている；(《古今·15》).

[陋淫] lòuyín 形 書 軽薄でみだらである. 〈今殷民乃～神祇之祀〉今、殷の人民は神祇のまつりに軽薄でみだらである.

[陋宇] lòuyǔ 名 書 粗末な家. 陋屋.

[陋忠] lòuzhōng 名 書 自分の忠誠心に対する謙称. 〈愿以陈臣之～，而未知王心也〉私の浅はかな忠心を述べようと思うのですが、まだ王の心の内がわかりません.

[陋拙] lòuzhuō 形 書 ①ふつつかである. ②(女性の容貌が)みっともない.

[漏] lòu ①動 漏れる. しみ出る. したたる. 〈水壶～了〉やかんが漏るようになった. 〈油箱～了〉オイルタンクが漏るようになった. ②動 漏らす. 漏洩する. 〈～风声〉☞ 語彙. 〈他给我们～出风声来的〉彼が我々にうわさを漏らしてくれるのだ. ③動 抜かす. 〈这一项可千万不能～掉！〉この項は決して抜かしてはいけない. 〈～盖〉捺印漏れ. 〈～注〉記入漏れ. ④(～ㄦ·子)*名 漏れ. 手落ち. しくじり. ⑤＝'漏壶' ☞ 語彙. 転 時間. 〈～尽更深〉夜が更ける. ⑥動 方 さそいこむ. ひっぱりこむ. 誘惑する：天津. 又 白. 〈～他来赶〉彼を誘って追いかけさせた；(《水滸·88》). 〈特地说些风话，～你下手〉わざと少しばかり話をして手出しさせる；(《水滸·27》). 〈回马诈输，～人深入重地〉ウマをかえして負けたふりをし、陣中深く誘い込む；(《水滸·115》).

[漏板] lòubǎn 名 漏れ板.

[漏残] lòucán 名 書 水時計；単に'漏'ともいう.

[漏出] lòuchū 動 漏れる. 漏らす. [～量] 機 リーケージ.

[漏疮] lòuchuāng 名 ①痔瘻. ＝'肛瘘'；俗語. ②中医 ほうそうの膿によるかさぶた. [～痘]同上.

[漏底] lòu, dǐ 動 ①底が漏る. ②方 事の底が割れる. ぼろがでる. 本性がでる. ばれる. ＝'露底'；四. [～漏面]何から何までさらけ出す；四川. 例〈说句～的话〉すべて、つつみ隠さずに言う. 名 (lòudǐ) 方 歩兵銃の一種.

[漏电] lòudiàn 電 名 漏電. [～导]漏れコンダクタンス. [～感]漏れインダクタンス. [～痕迹]トラッキング. [～试验]リーク·テスト. [～损失]漏れ損. [～指示器]検漏計. 連 (lòu diàn) 漏電する.

[漏电流] lòudiànliú 名 電 ドレーン電流.

[漏吊] lòudiào ＝'漏掉' 〈店小二是～下三字了〉宿の小僧があとの三字を言い落とした；(《老残·8》).

[漏掉] lòu, diào 動 ①(文字·条項などを)抜かす. 落とす. 見落とす. 言い落とす. 〈也可能～一些真假〉本物か偽物を見落とすこともありえよう. ②漏れてなくなる. ③忘れ物をする. 〈请您注意不要～东西〉お忘れ物のないようご注意ください.

[漏洞] lòudòng 名 ①漏れ穴. (ものの抜ける)すきま. ②(話や仕事や方法などの)きちんとしていない点. 漏れ. 破綻. 手抜かり. (法律などの)抜け穴. 〈堵塞工作的～〉仕事の手落ちを埋める. 〈他的话里有许多～〉彼の話には抜けているところが多い. 〈他的报告里有很多～〉彼の報告には抜けている点が多い. 〈计划严密没有～〉計画が密で手抜かりがない. [～百出] 成 ぼろ百出. ミスだらけである. 例 扯～的谎〉八方破れのうそを言う. 例〈这篇文章仔细推敲起来，～〉この文章は細かく推敲していくと、抜けたところが非常に多い.

[漏兜(ㄦ)] lòu, dōu(r) 動 方 思わず露顕する. 口をすべらせてぼろがでる. うっかり内情をもらす；北京. 東北. 〈这一手玩得不够巧妙，～啦！〉このやり方はあまりうまくいかなかった、隠していたのにばれてしまった. 〈把事说漏了兜〉思わず口を割って事が露顕してしまった. 〈瑞宣很怕祖父把老三的事说漏了兜了〉瑞宣は、祖父が老三の事をうっかりばらしてしまうのではないかと心配でならない. 〈把话说～ㄦ了〉話を漏らしてしまった. 〈一个忘神，也就漏了兜！〉すっかり夢中になって、秘密を漏らしたのでありました；(《児女·29》).

[漏斗] lòudǒu 名 じょうご. 漏斗. ホッパー. [～车]ホッパー車.

〔～盖〕機注口ふた.〔～管〕生 動物体の一部. 形は漏斗に似ている;イカの頭部の腹面に生えている噴水管など.〔～户〕1)年じゅう借金をしている貧しい家. 例〈～主陈奂生, 今日悠悠来城〉年じゅう借金をしている貧しい家の主の陳奥生が、今日はゆうゆうと町へやって来た. 2)経済上困難で、国家や集団が何回か補助しても相変わらず貧困な農家.〔～货车〕ホッパー貨車.〔～孔〕軍 漏斗孔. ＝'弹坑'、'弹穴'〔～云〕気 漏斗雲.〔～状萼〕植 漏斗状花.〔～状花冠〕植 花冠がすべてつながっていて漏斗状になったもの;アサガオの類など.

〔漏度〕lòudù〔動〕書 規準に合わない.〈贝不盈寸二分, ～, 不得为朋〉貝は1'寸'2'分'に満たなければ規準にあわず、貨幣にはできない;(《漢書·食貨志》).

〔漏风〕lòu, fēng〔動〕①(物にすきまがあって風が)漏れる、入り込む.〈这个风箱～〉このふいごは風が漏れる.〈窗户有缝儿, 到冬天～〉窓にすきまがあって、冬になると風が吹き込む.〔～的巴掌〕〔～掌〕旧 指を広げてする平手打ち. 例〈赏他个～, 当邀请〉彼に指を広げての平手打ちを食らわせて歓迎の意を表すことにしましょう;(《清平·快嘴》). 例〈被大郎一个～打在一壁厢〉大郎にばしっと平手打ちされ、よろよろっとよろめいた;(《醒世·14》). 例〈押司娘见说, 倒把迎儿打个～〉押司の奥さんはそう言われて、迎児に平手打ちを食らわします;(《警世·13》). ②(歯が欠けて、話をすると)空気が漏れる.〈安上了假牙以后, 他说话不再～了〉入れ歯を入れてからは、彼は話をしても歯の間から息が漏れることはなくなった.〔～牙〕すきまのある、そろっていない歯並び. ③うわさが漏れる. 風聞がとぶ. ④方 気が抜ける. ⑤方 田畑の地の力がうせる.〔名〕中医 酒を飲んだあと風邪にかかって引き起こされる一種の病.

〔漏风声〕lòu fēngshēng〔連〕(うわさなどを)言いふらす. うわさが立つ. (秘密を)漏らす.

〔漏缝(儿)〕lòufèng(r)〔名〕①すきま. 漏れ目. 漏れ口.〈锅底有个～〉なべ底に漏れ目がある. ②(手続きや話の)漏れたところ. 落ち度. (感情·団結面での)すきま.〈他们俩配合得没有一点儿～〉彼ら二人は少しの漏れもなく協力し合っている.

〔漏脯充饥〕lòu fǔ chōng jī〔成〕腐った肉で飢えを満たす. 転 目の前のことだけ考えて先のことを念頭に置かない;(《抱朴子·嘉遯》).

〔漏缸一条缝〕lòugāng yī tiáo fèng〔諺〕('沉船一个洞'と続き)かめが漏れるようになるのは一本の裂け目から、船が沈むのは一つの穴から. 転 小さな過失が大きな過ちになる.

〔漏鼓〕lòugǔ〔名〕時刻を知らせる太鼓.

〔漏管〕lòuguǎn〔名〕①傷口のふさがらない外傷. ②＝'瘘管'(☞'瘘①')

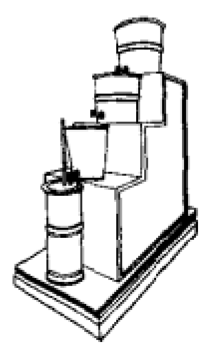
〔漏管户〕lòuguǎnhù〔名〕脱税者.〈查出长期～〉長期脱税者を摘発する.

〔漏光〕lòu, guāng〔動〕感光する.

〔漏柜〕lòuguì〔動〕商人が店の品物をかすめ取る.

〔漏耗〕lòuhào〔名〕略 慣 漏れ損. ＝'漏失损耗'

〔漏壶〕lòuhú〔名〕漏刻;'播水壶'と'受水壶'とから成る. 砂を用いたものもある.


漏壶

〔漏花纸板〕lòuhuā zhǐbǎn〔連〕(染め用の)型紙.

〔漏划〕lòuhuà〔動〕区分から漏れる;階級を地主·富農·資本家·右派に確定されるべきものが、確定されずに、階級区分から漏れる.〈田玉堂是被走资派包庇的～的富农〉田玉堂は走資派にかばわれた階級区分から漏れた富農である.〔～地主〕土地改革の時、地主の中に入るべきものが地主の中に入っていない.

〔漏黄〕lòu, huáng〔動〕方 ①中身が出る. 真相が現れる;〔四川〕.〈你哄得倒好久？总要～嘛！〉いつまでだますつもりだ、いつかは真相が現れるんだ. ②失敗する. ぼろが出る;〔四川〕. ③服がたくし上がって肌が見える;〔四川〕.

〔漏灰孔〕lòuhuīkǒng〔名〕機 灰落し穴.

〔漏火〕lòu, huǒ〔動〕①方 火かき棒で灰を落とし、火をおこす;〔四川〕.〈漏一下火, 炭灰太多了, 火燃不大〉灰をかき落とすんだ、灰が多すぎるから、よく燃えないんだ. ②旧 火事になる.

〔漏鸡〕lòujī〔名〕方(逃した)せっかくの機会;〔呉〕.

〔漏齑搭菜〕lòu jī dā cài〔成〕不行き届きである. きめ細かくない.

〔漏记〕lòujì〔動〕記入漏れをする.〈～帐目〉勘定の記入漏れをする.〔名〕記入漏れ.

〔漏检〕lòujiǎn〔動〕検査漏れする.〈设专人负责, 以避免～事故〉検査漏れによる事故を避けるため専任者をおき、責任を負わせている.

〔漏箭〕lòujiàn〔名〕水時計の針.

〔漏戒〕lòujiè〔動〕宗 戒律を犯して守らない. ＝'破戒';仏教語.

〔漏尽〕lòujìn〔動〕書 ①夜の水時計の水がなくなろうとしている. 転 1)まもなく夜が明けようとすることのたとえ.〈～更残〉水時計の水がなくなり、あと一更;まもなく夜明けだ. 2)年の暮れのたとえ.〈钟鸣～〉除夜の鐘がなり、年の暮れだ. ②宗 聖智でもって煩悩を断ち切る意;仏教語.

〔漏睛〕lòujīng〔動〕中医 眼球にできものができ常に膿が出る.

〔漏精〕lòujīng〔動〕中医 男が刺激によって精液を漏らす.

〔漏捐〕lòu, juān〔動〕脱税する.

〔漏刻〕lòukè〔名〕①＝'漏壶' ②書 時間がたいへん短いこと;'漏'は古代の水時計. '刻'は目盛り. '漏壶'に表示された時間の目盛り.〈命在～, 何方相救？〉あとわずかの命だが、どうやったら、助かるだろうか;(《冥祥記》).

〔漏孔〕lòukǒng〔名〕漏れ穴.

〔漏空〕lòu, kòng〔動〕①うかつにする.〈他的话漏了空了〉彼の話はうかつだった. ②すきまができる.〔～石墙〕建 クラウストラ. ③方 機会を失う;〔東北〕.

〔漏口风〕lòu kǒufēng〔熟〕方 情報を漏らす. 秘密を漏らす;〔呉〕.

〔漏脸〕lòu, liǎn〔動〕顔を出す. 現れる. ＝'露脸'

〔漏流〕lòuliú〔名〕電 ドレーン電流.

〔漏芦〕lòulú ＝'漏卢'〔名〕植 ヒゴタイ.

〔漏落〕lòuluò〔動〕遺漏する. うっかり落とす.

〔漏面〕lòu, miàn〔動〕方 顔を出す. 現れる. ＝'露面'

〔漏面贼〕lòumiànzéi〔名〕白 ごろつき. 無頼の徒. きわめて悪いやつ;顔に傷あとのある賊、あるいは罪を犯し顔に入れ墨をされた賊の意. 一説には、もともと中に隠しておいた凶悪さが顔に現れること.〈怎肯便放了你个好色荒淫～〉おまえのような女色三昧のごろつきを逃がすものか;(《元曲·竇娥冤·2》).

〔漏模〕lòumú〔名〕機 ①ドローイング.〔～行程〕ドロー·ストローク. ②ストリッピング.〔～板〕ストリッパー·プレート.〔～造型〕ストリッパー·プレート·モールド.

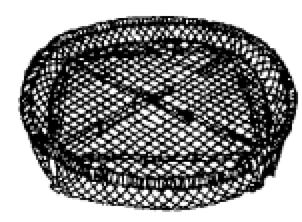
〔漏瓢(儿)〕lòupiáo(r)〔名〕方 穴あきひしゃく·しゃもじ;〔四川〕.〈汤开后, 用～打去豆瓣渣〉スープがわいたら同上のひしゃくで豆瓣のかすをすくう.

〔漏气〕lòu qì〔連〕空気が抜ける.〈自行车的车胎～了〉自転車のタイヤの空気が漏れている.〔名〕(lòuqì)空気漏れ. ガス漏れ.〈使用液化气灶, 最大的危险是～〉プロパンガス·コンロを使用する場合、最も危ないのはガス漏れである.〔～阀〕機 漏気弁.〔形〕(lòuqì)方(仕事をするのに)もたもたしている. 気が入っていない;〔呉〕.

〔漏掐〕lòuqiā 白＝'疏漏'

〔漏浅〕lòuqiǎn〔動〕白 漏らす.〈不许他多嘴, 再有谁人～？〉彼におしゃべりするなと言ってあるから、ほかにだれが漏らしましょうか;(《古今·1》).

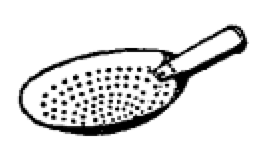
〔漏球〕lòuqiú〔名〕体 トンネル;野球.


漏筛

〔漏刃〕lòurèn〔動〕書 刀刃の下から逃れる.〈朝那狡童, ～而去〉朝那はずるがしこく、刀刃の下から逃れ去ってしまった;(《靈應》).

〔漏筛〕lòushāi〔名〕方 網目のあらいふるい;〔四川〕.

〔漏勺〕lòusháo ＝'漏杓'〔名〕穴のあるしゃくし. 油こし. 穴あきしゃもじ. 網じゃくし;揚げ物の油切り用. 丸底なべのものも含む.〈老李的屋子漏得像～〉老李の部屋はまるで穴あきの油こしのように雨漏りがする.


漏勺

〔漏失〕lòushī〔動〕しくじる. 失策する.〈结果里面当然充满了各种荒疏、～和不成熟〉結局その中は当然各種の粗雑さ、しくじりや未熟さでいっぱいになった.〔～泥浆〕石 逸泥.〔～损耗〕＝'漏耗'

〔漏师〕lòushī〔動〕軍中の機密を漏洩する.〈齐寺人貂, 始～于多鱼〉斉の太監の貂という男が、はじめ軍事機密を多魚で漏洩した;(《左傳·僖公2年》).

〔漏水〕lòushuǐ〔名〕①水漏れ. ②機 リーク.〔～率〕漏水率.〔連〕(lòu shuǐ)水が漏れる.

〔漏税〕lòu, shuì〔動〕脱税する.〈这份职务有趣味处倒不是查出多少～的行为, 却是我可以因此见识许多事情〉この職務のおもしろみは、多くの脱税の行為を調べ出すということではなく、このことで私がたくさんの事柄を見聞できることにある.〔～货〕脱税品.

〔漏损〕lòusǔn〔名〕漏洩損. 漏洩損失. 漏れ損.〔～系数〕電 漏れ系数.〔～险〕商 1)漏れ損の危険. 2)漏れ損保険. 例〈油类需保～〉油類には漏損保険の付保を要する.〔～效率〕電 漏れ効率.

〔漏胎〕lòutāi〔名〕中医 女性が懐妊した後に、さらに血がおりる症状.

〔漏台〕lòu, tái〔動〕①事の底が割れる. ②ぼろを出す. 破綻を来す.〈没人拥护, 所以漏了台〉だれも擁護しなかったので、ぼろを出した.

〔漏蹄〕lòutí〔動〕旧(ひづめから)蹄鉄が落ちる;ウマやロバが使いものにならなくなることをいう.〈驴子～〉ロバの蹄鉄が落ちて、使いものにならなくなった;(《元曲·救風塵·4》).

〔漏天〕lòutiān〔動〕書 雨が多いたとえ.〈百尺飞涛泻～〉百尺の高さの飛ぶような波が雨となって長々と降り続く;(蘇軾《廣州蒲澗寺》詩).

〔漏天儿〕lòutiānr〔動〕①雨漏りがする.〈这房子都～了〉この家はど

も雨漏りがするようになった．②屋根が壊れて空が見える．〈大家都挤在一间～的破草棚里〉みんなは青天井のぼろぼろなわら小屋にすしづめになっていた．〔名〕蓋になる器物で，光線の通るすきまのある物；'透天儿'ともいう．

〔漏贴〕lòutiē〔動〕(切手や印紙が)はってない．

〔漏脱〕lòutuō〔動〕脱落する．遺漏する．

〔漏网〕lòu，wǎng〔動〕①網から漏れる．②犯人や敵をのがす．〈决不能让偷棒子的人～！〉トウモロコシを盗んだ者を決してのがしはしない．〈无一～〉一人も逃さない．すべて法網にひっかかる．〈合行文本处访拿治罪，不可终成～〉まさに文書を作成し，当地にて捕縛処罰し，決して法の網をくぐれぬようにすべし；(《古今·39》)．〔～之鱼〕〔成〕網から逃げた魚；網から逃れた犯人·悪人·敵のたとえ；㊗；(《史記·酷吏列傳》)．㊞〈这般残兵败将，急急如丧家之犬，惶惶如～，四处逃窜〉これら戦いに負けた将兵は，飼われる家を失ったイヌのように慌て，網をぬけた魚のように恐れて四方へ逃げて行った．㊞〈万一为～，苟延残喘，亦誓愿终身不娶〉万一網を逃れた魚のように生きながらえることができても，一生妻を娶らないことを誓う；(《警世·12》)．

〔漏瓮沃焦釜〕lòu wèng wò jiāo fǔ〔成〕壊れた甕の中の残り水で，焼けたなべを消しとめる；危急切迫して1分1秒を争うことのたとえ；(《史記·田敬仲完世家》)．

〔漏屋〕lòuwū〔動〕㊖家が雨漏りする．

〔漏隙〕lòuxì〔名〕すきま．不十分なところ．〈他说话面面周到，无～可挑〉彼の話はすべてにわたって行きとどいて，とりたててあげつらうすきがない．

〔漏隙云〕lòuxìyún〔名〕㊛すきま雲．

〔漏罅〕lòuxià〔名〕㊍①てぬかり．へま；㊛．②誤り．間違い；㊛．

〔漏下四鼓〕lòuxià sìgǔ〔連〕㊒夜明け前の2時間．〈斋醮已完，～矣〉祈禱が終わり，まもなく夜が明けようとしていた；(《京本·14》)．

〔漏涎〕lòuxián〔動〕㊍よだれを垂らす；㊛．

〔漏馅儿〕lòu xiànr ＝'露馅儿'

〔漏泄〕lòuxiè〔動〕①(秘密を)外に漏らす．〈仙机不可～〉天機は漏らしてはならない；(《警世·27》)．〈～试题〉試験問題を漏らす．〈不许他多嘴，再有谁人～？〉あの二人に余計なことを言わせなければ，だれの口からも漏れるはずがありません；(《古今·1》)．〔～春光〕春のおとずれが現れる；秘密を漏らすこと；(杜甫《臘日》詩)．②漏れる．〈汽缸～〉シリンダーが漏る．〔名〕漏れ．〔～电流〕㊥迷走電流．〔～检验器〕㊥リーク検出器．〔～口〕㊥漏れ口．〔～量〕㊥漏洩総量．

〔漏星堂〕lòuxīngtáng〔名〕星が部屋から見えるほど荒れ果てた家屋．

〔漏眼〕lòuyan〔名〕㊍漏れ穴；㊃㊊．〈怪不得锅漏，好大个～〉どうりでなべが漏るわけだ，大きい穴があるのだもの．〔動〕㊒目を通す．〔～不藏丝〕〔熟〕少しも隠しだてができない；'丝'は'私'の掛け言葉．㊞〈此是里面与我的，～〉これはあちら(潘金蓮)様から私に下さったもので，いささかも内緒にはできない；(《金瓶梅·85》)．

〔漏夜〕lòuyè〔名〕㊖深夜．夜中．夜更け．〈～赶起来的广告早已贴出去〉夜中急いで作った広告は，すでにはり出されていた．

〔漏音〕lòuyīn〔名〕㊖漏音．

〔漏油〕lòuyóu〔名〕油漏れ．〔連〕(lòu yóu)油が漏れる．

〔漏雨〕lòu yǔ〔連〕雨が漏る．〈房子～了〉家が雨漏りするようになった．〈雨下得很大，轿子～，把我一身都打湿了〉雨がひどいものだから，かごが雨漏りして，体じゅうずぶぬれになってしまった．

〔漏泽园〕lòuzéyuán〔名〕宋代，貧しくて頼る者のない人のために役所が造った埋葬地；'义冢'の類．〈既说打死，将尸发在～去，俟晚堂听检〉殴り殺されたと言うからには死体を漏沢園墓地に運び死因を調べさせ，晩にこの公廷で検視結果を聞くとしよう；(《古今·1》)．

〔漏掌风〕lòuzhǎngfēng〔名〕㊒平手打ちをするときに5本の指を開いてすること；指にすきまができないようにする，あるいは拳骨にしないで平手打ちする．〈郭大郎听得说，心中大怒，用手打王婆一个～〉郭大郎はそれを聞くと大いに怒り，王婆に平手打ちをくらわせた；(《古今·15》)．

〔漏帐〕lòu，zhàng〔動〕帳簿につけ落とす．記帳漏れをする．

〔漏着〕lòuzhāo〔名〕見落とし：囲碁．

〔漏诊〕lòuzhěn〔名〕診断の見落とし．〔動〕診断で見落としをする．

〔漏征〕lòuzhēng㊚〔名〕脱税．〔動〕脱税する．

〔漏卮〕lòuzhī〔名〕㊖①底の漏る酒杯；国家の利益を失うようなやり方のたとえ．②損失．③欠点．〔動〕利権が外に流れる．

〔漏钟〕lòuzhōng〔名〕昔の水時計の時刻を記載する鐘状のもの．

〔漏字〕lòuzì〔名〕①脱字．〔～版〕㊞ステンシリング．ステンシル．②㊔ハイエータス．〔連〕(lòu zì)字を書き落とす．字が脱落する．

〔漏子〕lòuzi〔名〕①＝'漏斗'；俗語．②☞〔字解〕④．〈我就担心出～〉私はしくじらないかと心配なんだ．〈这戏法儿变得让人看不出～来〉この手品はぼろを出さなかった．〈我早就知道要出～！〉あたしは何か手違いが起きるんじゃないかと思ってたんだよ．〈这可是你的～〉これはどうもあなたのミスだね．〈拾～〉〈找～〉〈抓～〉人の欠点を探す．■北京語ではlóuziと発音する．③㊍せんじ薬をこす目の細かい金網のざる；もとは'药淋(lìn)子'といった；㊁北京．

〔漏嘴〕lòu，zuǐ〔動〕口をすべらす．〈话一多就漏了嘴〉言葉が多くなって口をすべらせた．

[瘘㊀](瘻、瘺)

lòu ①〔瘘管〕(lòuguǎn)〔名〕㊐瘻管；瘻．②〔瘘疮〕(lòuchuāng)〔名〕㊐瘻管性の傷．⇒㊁lú

[镂](鏤)

lòu ①〔動〕彫刻する．〈～花〉模様を彫る．透かし彫りする．〈～花格子窗〉彫刻を施した格子窓．〈～骨铭心〉肝に銘ずる．永久に忘れない．心に刻み込む．②〔名〕姓．

〔镂版〕lòubǎn ＝'镂板'〔動〕版木を彫る．

〔镂冰〕lòubīng〔動〕㊖氷を彫刻する；徒労·無益なことをするたとえ．〈～雕朽，迄用无成〉氷や朽ちた木を彫刻しても，結局はむだである；(《北史·儒林傳》)．〔画脂～，费日损功〕脂にかき，氷に刻むは，時間と努力の損．

〔镂尘吹影〕lòu chén chuī yǐng ＝'吹影镂尘'；(《關尹子·一宇》)．

〔镂雕〕lòudiāo〔名〕なかぐり彫り．〔動〕同上をする．

〔镂骨铭心〕lòu gǔ míng xīn〔成〕☞〔字解〕①．＝'刻骨铭心'，'铭肌刻骨'

〔镂花〕lòuhuā〔動〕☞〔字解〕①．〔名〕透かし彫り．

〔镂金错采〕lòu jīn cuò cǎi〔成〕彫刻や絵画が華麗で燦然として目を奪う；詩文が巧みで華麗なことのたとえにも用いる．〈六朝骈文极尽～〉六朝の駢文はきわめて巧みで華麗である．

〔镂刻〕lòukè〔動〕①(金属·石·木に)彫る．(革に)型押しする．②銘記する．〈动人的话语～在心里〉人の心を打つ言葉を銘記している．〔名〕彫版．板刻．版面．〔～凹版〕㊞メゾチント．

〔镂空〕lòukōng〔動〕透かし彫りする．〈～的象牙球〉透かし彫りの象牙製の球．〔～花边〕衣服の縁につけるレースの透かし模様の入った縁飾り．網目模様のレース．〔～模版〕〔～纸版〕㊔型紙．〔～印花〕型紙捺染法．〔～皮鞋〕㊍皮製サンダル；㊛．

〔镂嵌细工〕lòuqiàn xìgōng〔連〕モザイク．

〔镂儿铺〕lòurpù又lóurpù〔名〕㊍㊊古い装身具を専門に売買する商店；㊁北京．

〔镂身〕lòushēn㊖〔動〕刺青をする．〔名〕刺青．

〔镂蚀〕lòushí〔名〕㊞アクアチント．

〔镂檀楔梓〕lòu tán qiè zǐ ＝'镂檀锲梓'〔成〕珍しい木材に丹念に彫刻してつくった器物；'檀'も'梓'も貴重な木材．

〔镂心刻骨〕lòu xīn kè gǔ〔成〕忘れることのないよう，しかと心に銘じる．

〔镂膺〕lòuyīng〔名〕㊖ウマの腹部につける金の飾りをちりばめた帯．〈虎韔～〉トラ皮の弓袋と金のかざりのついたウマの腹帯；(《詩經·秦風·小戎》)．

〔镂月裁云〕lòu yuè cái yún〔成〕技が巧みなことのたとえ．〈敦煌壁画，宏伟瑰丽，可比～之美〉敦煌の壁画は壮大で実に美しい，まったく月に彫り，雲を裁つ美しさに匹敵する．〈工艺美术厂的工匠人人有～手〉工芸美術工場の職人はどの人も精巧な技の持ち主だ．

[瓠]

lòu ㊑カラスウリ．＝'王瓜'

[露㊁]

lòu ①〔動〕＝'露㊀③'口語の語彙·連語·熟語にこの音を用いる．②㊍秘密が漏れる．＝'漏'；㊁東北．〈还是你去嘁一声吧！小孩子一下说～了，弄出事儿来就坏了〉やはりあなたがひとこと言った方がいい，子どもがしゃべって秘密が漏れてしまったら大変だ．⇒㊀lù

〔露白〕lòu，bái〔動〕自分の持っている金や物が人目につく．懐中物を盗賊に見られる．金や宝物が人目にふれる．〈出外做客，不要～！〉よそに旅したら，金を人に見せるな．〈此镜乃我寺发迹之本，岂可轻易～，放得在别人家去的？〉この鏡は私の寺代々に伝えられた大事なもの，軽々しく人前に出し他人の所におけるものか；(《二拍·36》)．☞次項

〔露白〕lòubai〔動〕表現する．見せびらかす．ひけらかす．〈～自己聪明〉自分の利口さをひけらかす．☞前項

〔露本事〕lòu běnshi〔熟〕腕前を見せる．

〔露脖颈儿〕lòu bógěngr〔熟〕①顔を出す．姿を見せる．＝'露脸'②頭角を現す．群をぬく．ひときわ優れて見える．

〔露齿子〕lòuchǐzi〔名〕㊍唇がまくれ上がって歯がかくれない人；㊁北京．

〔露底〕lòu，dǐ ＝'漏底'〔動〕②〈他们那个冒牌的主义不就露了底？〉彼らのあの偽物の主義はすぐ底を割るのではなかろうか．〈露了老底〉お里が知れる．

〔露风〕lòu，fēng〔動〕うわさを漏らす．〈他做这件事，对谁也没有露一丝风〉彼はこのことをするのに，だれにも少しも漏らさなかった．〈谁肯去～？〉だれが進んでうわさを漏らす気になりましょうか；(《紅樓夢·65》)．

〔露富〕lòu，fù〔動〕金持ちであることが人に知られる．〈有人怕～〉金持ちなのを人に知られるのを怖がる人がいる．

〔露光〕lòuguāng又lùguāng〔名〕(写真の)露出．露光計．露光．〔～表〕〔～计〕㊔露出計．露光計．アクチノメーター．〔～测定术〕㊔アクチノメトリー．〔動〕(lòu，guāng)露出する．

〔露狐狸尾巴〕lòu húli wěiba〔熟〕正体を現す．しっぽを現す．悪い考

えや行為をさらけ出す；'尾巴'は'尾儿'とも．＝'露马脚'，'露馅' 狐狸尾巴终究要露出来〉正体は結局露見する．〈那个坏蛋，没过多久，就露出了狐狸尾巴〉あのろくでなしは，しばらくしないうちに化けの皮がはがれた．

〔露话〕lòu，huà〔動〕言葉でにおわせる．

〔露筋露骨〕lòu jīn lòu gǔ〔成〕①やせて骨が出ているさま．②こらえきれず本音を吐く．

〔露空〕lòukòng〔動〕うっかりする．度忘れする．＝'漏空'〈他交代的话有些～〉彼が話した言葉は少しうかつだった．

〔露脸〕lòu，liǎn〔動〕①顔を出す．出しゃばる．〈你这时不能～！〉あなたが今顔を出してはいけない．〈连白天里总看不见的陈姨太也～了〉昼も姿を見せない陳姨太でさえもが顔を見せた．②面目を施す．男をあげる；栄誉や称賛を博して．〔～事儿〕面目を施すこと．鼻を高くすること．

〔露两手〕lòu liǎng shǒu〔熟〕才知・技芸・才能などを誇示する．＝'露一手'〈在留学生里能～，可是容易的事？〉留学生の中で才能を発揮することができるのは，容易なことだろうか．

〔露马脚〕lòu mǎjiao(又)lòu mǎjiǎo〔熟〕馬脚を現す．ぼろを出す．しっぽを出す．化けの皮を現す．しりが割れる；（《元曲・陳州糶米・3》）．〈说谎早晚总要露出马脚来〉うそはいずれぼろが出る．〈话里露了马脚〉話の中でぼろが出た．〈他以前用那套办法还能骗几个人，现在露了马脚，再骗人就难了〉彼は以前あの方法で人をだまし得たが，今ではぼろが出て，再び人をだますことは難しくなった．〈生怕他父亲一阵唠叨露了马脚〉彼の父親のおしゃべりからつい馬脚を現しでもしたら大変と，ひどく心配した；（《兒女・17》）．〈因惮太守严明，谁敢在旁帮衬一句，自然露出马脚〉太守が厳格で，わきから口添えする者はだれもいなかったので，自然に馬脚を現した；（《初拍・10》）．〈不然，就要露出马脚来了〉さもなければ馬脚を現すところだった；（《金瓶梅・49》）．

〔露面(儿)〕lòu，miàn(r)(又)lù，miàn(r)〔動〕①人の前に現れる．顔を出す．姿を見せる；交際・往来で．〈这个部队还从来没有露过面〉この部隊はこれまで姿を現したことがない．〈后来他在村子上～了，认识他的人就多了起来〉その後，彼は村で人前に顔を出すようになったので，彼を見知る者も多くなってきた．〈所以你母亲叫你这几天不要～，等想定了对付他们的法子再讲〉だからあなたのお母様はあなたをここ数日人前に出さず，彼らに対処する方法を決めてからのことにします；（《二十年・18》）．②出しゃばる．③外に出てくる．〈主意本来是很多的，但是一到想的时候，便全不～儿了〉考えはもともととても多かったが，いったん考えてみると，ちっとも出てこなかった．

〔露苗(儿)〕lòu，miáo(r)〔動〕①〔農〕種子が発芽してから地表に芽を出すこと．芽が出る．＝'出苗'②鉱脈が露出する．③兆しが出る．

〔露盘儿〕lòu，pánr〔動〕①大本をさらけ出す．しりを割る．②〔白〕身分をはっきりさせる．〈到了地土，不可～赶紧地回山要紧〉むこうへ着いたら，身分をかくして急いで山に帰ることがたいせつである；（《兒女・11》）．

〔露气〕lòu，qì〔動〕秘密を漏らす．〈这是谁给露了气？〉これはだれが秘密を漏らしたんだ．

〔露怯〕lòu，qiè〔動〕〔方〕（ものを知らないため，言葉遣いや挙止において）人に笑われるような失敗をする．ぼろを出す．あがって失敗する．＝'露窖切'〈可是不便～，没言语〉しかし笑われるようではまずいので，何も言わなかった．〈她决不会像小家女儿那样到处～〉彼女は決して貧乏な家の娘のように無知なためあちこちで物笑いになるようなことはあるまい．

〔露肉(儿)〕lòu，ròu(r)〔動〕肉が出る；赤むけになる．中身が現れる．

〔露头(儿)〕lòu，tóu(r)〔動〕①頭を出す．頭を現す．〈夏天的太阳一～，就像一盆火〉夏の太陽は顔を出すと，もう火のようだ．〈他从洞里爬出来，刚一～就被我们发见了〉彼はほら穴からはい出て来て，頭を出したところを私たちに見つけられた．〈太阳还没有～，我们就起来了〉太陽がまだ顔を出さないうちに，私たちは起きた．②顔を出す．出しゃばる．☞'露头 lùtóu'

〔露尾巴〕lòu wěiba〔熟〕しっぽを出す．正体を現す．〈他们总难免露出愚蠢的尾巴〉彼らはどうしても愚かな内幕を暴露することになるのだ．〔狐狸再狡猾，也要～〕〔諺〕どんなにずるいキツネでも，しっぽを現すもの；悪賢いやつでもしっぽを出すものだ．

〔露馅儿〕lòu xiànr〔熟〕中身が出る．人に知られたくないことが暴露する．ぼろが出る．〈就要～了〉ぼろが出そうだ．〈这话本来是捏造的，一对证，非～不可〉この話はもともとでっちあげたものだから，つきあわせればぼろが出るにきまっている．〈他的话是捏造的，一调查，就～了〉彼の話はでっちあげたもので，ちょっと調べればすぐぼろが出てしまう．〈纸里包不住火，早晚得～〉かくしてもかくしきれないから，遅かれ早かれ必ずばれてしまう．

〔露相(儿)〕lòu，xiàng(r)〔動〕〔方〕本来の面目を現す．正体を現す．実情・真情を現す．本体を見せる．姿形を見せる．〔真人不～〕〔諺〕能ある鷹は爪をかくす．

〔露像(儿)〕lòu，xiàng(r)〔動〕顔色が変わる．形相が変わる．〈吓得露了像儿了〉驚いて顔の色を変えた．

〔露楦儿〕lòu，xuànr＝'露楦头'〔動〕〔方〕①ぼろがでる．破綻する．底を割る．②秘密がばれる．

〔露芽〕lòu yá〔連〕芽が現れる．☞'露芽 lùyá'

〔露眼目〕lòu yǎnmù＝'露眼'〔熟〕〔白〕（宝石や財物などを）他人に見られる．人の目にふれる．〈只为这三十万钱带来带去，露了小人眼目，惹起贪心〉あの30万'钱'をあちこち持ち歩いたため，つまらぬ人に見られ，よからぬ考えを起こされてしまった；（《古今・9》）．

〔露一鼻子〕lòu yī bízi(又)lù yī bízi〔方〕＝'露一手(儿)'；〔天津〕，〔東北〕．〈我知道你想打个漂亮仗，～〉私はあなたがすばらしい戦いをし，腕前を見せようとしていることを知っている．

〔露一手(儿)〕lòu yī shǒu(r)〔熟〕腕を見せる．能力をひけらかす．才能をみせびらかす．＝'卖两手'，'卖两下子'〈在他面前～儿〉彼の前でいいところを見せる．〈心里不服气，总想～〉心中穏やかでなく，何としても腕を見せてやろうとする．〈今天我来炒几个好菜，～给你们看看！〉今日はおいしい料理をつくって，私の腕前をみなに見せてやろう．

〔露原形〕lòu yuánxíng〔熟〕正体を現す．本来の面目を暴露する．

〔露着〕lòuzhe〔動〕現す．現れる．目立って（…と見える）．〈这不是～咱们太不是敬客的礼了〉これではあまりにもお客様に失礼になりはしないだろうか．

〔喽㊀〕（嘍）lou ①〔助〕予期したという語気または軽い仮定の語気を表す．＝'了 le①'〈吃～饭就走〉食事が済んだら出かけます．〈他要知道～，一定很高兴〉彼が知ったら，きっと喜ぶのだが．②〔助〕注意を喚起する．＝'了 le②'〈水开～！〉湯が沸いたよ．〈起来～〉起きなよ．〈够～ 别说～！〉たくさんだよ，言わないでくれよ．③〔助〕列挙を表す．〈把他的马接过来，刷～，遛～，喂～，饮～〉彼のウマを受け取ると，ブラシをかけ，足ならしをさせ，飼料を与え，水を飲ませた．∥㊁ lóu

LU　カメ

〔噜〕lū ①〔噜苏〕（lūsū(又)lūsu）〔噜嗦〕（lūsuo）〔動〕〔方〕くどくど言う．＝'啰唆 luōsuō'；〔貶〕〔罵〕〈她脑筋旧，思想不清楚，有点～〉彼女の頭は古く，考えもはっきりせず，少し口やかましい．〈他这人太～〉あいつは本当にうるさい．〈不要～〉うるさく言うな．②〔動〕〔方〕吐く；〔雲南〕．〈但孩子仍然不肯吸，只是～了出来〉しかし子どもはやはり吸おうとしないで，吐き出すばかりであった．

〔撸〕lū〔方〕①〔動〕しごく；〔北京〕，〔東北〕．〈～了一把叶子〉葉っぱをひとつかみしごいた．②〔動〕しかる；〔北京〕，〔東北〕．〈～了他一顿〉彼を一度しかった．〈挨～了〉しかられた．③〔動〕免職する；〔北京〕，〔東北〕．〈把他～了〉彼をくびにした．〈～了他的官儿〉彼の官職を免じた．〔固〕'护'とも書く．④〔動〕ざっと目を通す；〔東北〕．〈这份稿子，我从头到尾～了一遍〉この原稿に私は最初から最後までざっと目を通した．

〔撸锄杆〕lū chúgān＝'撸锄杠子'〔熟〕〔方〕広く農業に従事することを指す．＝'锄地'；〔東北〕．

〔撸胳膊，挽袖子〕lū gēbo，wǎn xiùzi〔熟〕腕をなで，そでをたくしあげる．けんかの姿勢をとること．さあこいとばかりに勢いこむこと．

〔撸枪杆子〕lū qiānggǎnzi〔連〕鉄砲をしごく．〔転〕兵士になること．

〔撸头盖脸〕lū tóu gài liǎn〔成〕ちょうど頭と顔に向かって打ち下す；真っ向から．〈可是这些控告信又像一顿冰雹似地～砸下来〉しかしこれらの告発状は，まるでひとしきりのあられのように，真っ向から落ちて来た．

〔撸子〕lūzi〔名〕〔方〕ピストル．小型拳銃；〔東北〕．

〔卢〕（盧）lú ①黒い色．〈彤弓～矢〉紅塗り弓と黒塗りの矢；昔，皇帝が功労のあった大臣に与えた．②国名；昔，現在の湖北省にあった国名．③地名；春秋時代，斉の都邑名．④訳音字．〈～森堡〉ルクセンブルグ．⑤〔名〕姓．

〔卢比〕lúbǐ〔量〕〔外〕ルピー；インド・パキスタン・スリランカなどの貨幣単位．

〔卢扁〕Lúbiǎn〔名〕〔白〕名医を指す；春秋時代の名医扁鵲の故郷が盧国であったことから．〈倘蒙许谐秦晋，自当勉举～〉もしも結婚を許してくださるならば，名医さながら治療に励みます；（《警世・30》）．〈我这病～也医不得〉私のこの病気は名医でも治せない；（《王西廂・5・2》）．

〔卢布〕lúbù(又)lúbu〔量〕〔外〕ルーブル；ロシアの貨幣単位．〔贸易～〕貿易ルーブル．〔非贸易～〕貿易外ルーブル．

〔卢丁〕lúdīng〔名〕〔外〕〔化〕ルチン．

〔卢都〕lúdū〔白〕〔擬〕のどを鳴らす音．〈一个个嘴～似跌了弹的斑鸠〉一人一人口からくうくうという音を出し，弾に当たって落ちたジュズカケバトのよう；（《元曲・救風塵・2》）．〔動〕(lúdu) 唇をとがらせる．＝'骨都'

〔卢都子〕lúdūzi〔名〕〔植〕ナワシログミ．

〔卢戈氏液〕lúgēshìyè〔名〕〔薬〕ルゴール液．

〔卢胡〕lúhú〔動〕〔文〕のどの奥で笑う．＝'胡卢'〈～而笑〉忍び笑いをする；（《後漢書・應劭傳》）．

〔卢橘〕 lújú〔名〕植 ①キンカン．＝'金橘(桔)' ②方 ビワ；四．
〔卢牟〕 lúmóu〔名〕書 規模．
〔卢蒲〕 Lúpú〔名〕複姓；姜姓の出．斉の桓公の後裔ぇぃ．
〔卢瑟福〕 lúsèfú〔量〕物 放 ラザフォード；放射性物質の崩壊速度を表す単位．1秒間に10^6個の原子崩壊が行われる量を1ラザフォードという．
〔卢山石鱼〕 lúshān shíyú〔連〕魚 ゴクラクハゼ．
〔卢生之梦〕 Lú shēng zhī mèng〔成〕人生の栄華富貴は一つの夢であるということ；盧生がアワ飯を煮る間に一生の盛衰の夢を見たという故事から出た；(《枕中》)．
〔卢剔啶〕 lútīdìng〔名〕薬 化 ルチジン；医薬・合成樹脂・染料・ゴム用促進剤・殺虫剤などに用いる．
〔卢头〕 lútóu〔名〕方 チョウセンニンジンの芽；東北．
〔卢医〕 Lúyī 書＝'卢扁'〔～扁鹊〕同上．〔～不自医〕〔成〕名医でも自分の病は癒"やせない；(《韓非子・說林》)．
〔卢雉〕 lúzhì〔名〕書 樗蒲"のさいの目の名称；投げた'五子'がすべて黒で，これが最も強い．〈衰形势呼咀慨壮，掷必～〉衰(彦道)は大声をあげて景気づけをし，投げれば必ず盧雉"だった；(《郭子》)．

〔庐〕(廬) lú ①粗末な家．いおり．〈茅～〉草庵"．②廬州"；昔の府名，今の安徽"省合肥が府都．③〔名〕姓．
〔庐儿〕 lú'ér〔名〕書 召使．〈苍头～皆用致富〉下僕・召使たちはみなこれによって豊かになった；(《漢書・鮑宣傳》)．
〔庐井〕 lújǐng〔名〕書 耕作地に囲まれた家屋．〈田有封洫，～有伍〉田畑にはあぜや溝の境界があり，農家には隣組がある；(《左傳・襄公30年》)．
〔庐剧〕 lújù〔名〕安徽省の劇の一つ；原名'倒七戏'，同省の中部旧廬州府一帯に広く行われる．
〔庐落〕 lúluò〔名〕書 庭．庭園．
〔庐墓〕 lúmù 書〔名〕①昔，父母が死んだ後その墓を守るため傍らに建てた小さな家．②家屋と墓．〈不遭明时，尚当表旌～，况在清听而不加哀矜！〉太平の世にめぐりあわなくても，旗を家屋と墓に立てて哀悼の意を示すべきなのに，ましてやあなたの清明正確な裁断に際して恩情をかけてあげないことがあるでしょうか；(《後漢書・申屠蟠傳》)．〔動〕書 墓のわきに粗末な家を建てて墓守りをする；古礼で君主・父・長上の喪に際し，墓のわきに庵"をむすんでそこに住んだ．〈又同吴天祐～三年〉また呉天祐とともに3年間墓のわきの仮小屋で喪に服した；(《古今・8》)．〔～终身〕墓のわきに庵をむすんで生涯祖霊につかえる．例〈只为一生守着我父母的魂灵儿，～〉これからの一生を両親のみたまにおつかえするために，墓のわきに庵を結ぶのです；(《兒女・19》)．
〔庐人〕 lúrén〔名〕書 もと周官名；'戈''戟'などの兵器の柄を作った人．兵器職人．
〔庐山〕 Lúshān〔名〕廬山"；江西省北部にある名山．〔～冰期〕地 廬山氷期．〔～堇菜〕植 アケボノスミレ．〔～真面〕〔～真面目〕〔成〕事物の真相．本来の面目．物事の真相；(蘇軾《題西林壁》)．例〈从他的个人英雄主义的充分表演中，我才认识这个人的～〉彼の個人英雄主義さながらの演出の中から，この人の本当の姿がわかった．
〔庐舍〕 lúshè〔名〕書 ①家屋．②田舎にある家．
〔庐帐〕 lúzhàng〔名〕書 幕をはって家屋としたもの．〈～而居〉幕張りの家に住む；(《後漢書・西域蒲類傳》)．
〔庐冢〕 lúzhǒng〔名〕書 墓守りの家．＝'庐墓'

〔芦〕㊀(蘆) lú ①(～子)*〔名〕植 アシ．ヨシ．②〔名〕姓．→㊁ lǔ
〔芦比〕 lúbǐ＝'卢比'
〔芦柴〕 lúchái〔名〕アシの茎；燃料にする．〔～成把硬〕諺 アシの茎もひとくくりにすると強い．喩 団結は力なり．
〔芦荡〕 lúdàng〔名〕アシの茂った湖沼．
〔芦笛〕 lúdí〔名〕①野笛．鳥笛．②音 リード．
〔芦豆苗〕 lúdòumiáo〔名〕植 ①ツルフジバカマ．②オオバクサフジ．
〔芦藩〕 lúfān〔名〕書 アシを編んで作った垣根．
〔芦篚〕 lúfèi＝'芦簟'〔名〕方 アシを編んで作った敷物．＝'芦席'；四．
〔芦菔〕 lúfú〔名〕植 ダイコン．＝'芦葩'
〔芦柑〕 lúgān〔名〕植 ミカンの一種．ポンカン；中国で最も普通のもの；'乌番''赤番''硬芦'など．
〔芦槁鸟〕 lúgǎoniǎo〔名〕鳥 オオヨシキリ；閩．
〔芦根〕 lúgēn〔名〕中薬 アシの地下茎；解熱・止渇・利尿薬．
〔芦沟桥的狮子〕 Lúgōuqiáo de shīzi〔歇〕盧溝橋の石の欄干に彫刻された獅子"．喩('数不清'または'数不过来'と続き)とても数えきれない．
〔芦管〕 lúguǎn〔名〕アシ笛．
〔芦蒿〕 lúhāo〔名〕植 カワラニンジン．
〔芦虎〕 lúhǔ〔名〕鳥 ヨシキリ；よくアシの皮をはいで，その中の虫を食べることから．＝'苇莺'
〔芦花〕 lúhuā〔名〕アシの花の軸についている細毛．
〔芦花黄雀〕 lúhuā huángquè〔連〕鳥 カワラヒワ．
〔芦花鸡〕 lúhuājī〔名〕方 鳥 プリマス種ニワトリ；卵を産ませ食肉用にもなるニワトリで，原産はアメリカ，羽は白黒のまだら．
〔芦荟〕 lúhuì〔名〕植 アロエ．キダチロカイ．トウロカイ；中薬ではアロエの液汁を濃縮して乾燥させたもので，通便・駆虫薬．＝'油葱'，'草芦荟'，'龙角'〔～树脂〕薬 アロエ．〔～素〕医 アロイン．
〔芦穄〕 lújì〔名〕植 ①トウモロコシ．②コーリャン．＝'稷'，'高粱'
〔芦酒〕 lújiǔ 書〔動〕アシの管で酒を吸って飲む．〔名〕味の薄い酒．
〔芦橘〕 lújú＝'芦桔'〔名〕方 植 ビワ．＝'枇杷'；四．
〔芦莉草〕 lúlìcǎo〔名〕植 ルイラソウ；キツネノマゴ科．
〔芦帘〕 lúlián〔名〕アシで編んだすだれ．〈纸阁～著孟光〉紙障子の部屋にアシのすだれをたらして妻を住まわせよう；(白居易《香鑪峯下新卜山居草堂初成偶題東壁》)．
〔芦木〕 lúmù〔名〕地 蘆木"．カラミテス．
〔芦葩〕 lúpā〔名〕植 ダイコン．
〔芦簰〕 lúpái＝'芦牌'〔名〕アシで作ったいかだ；三国時代，孫策は長江を渡ろうとしたが，船が少なかったので，夜にアシを切っていかだを作り，人を渡した．
〔芦泡须枝〕 lúpào xūzhī〔連〕くずニンジン；質の悪いチョウセンニンジン．〈镶嵌上～，掺匀了好卖〉くずやらひげを継ぎはぎ細工して，抱き合わせで売り出す；(《紅樓夢・77》)．
〔芦篷〕 lúpéng〔名〕方 アシで編んだむしろをとまにしている船．
〔芦哨〕 lúshào〔名〕アシで作った笛．アシ笛．〈胡人在吹～〉'胡人'がアシ笛を吹いている．
〔芦笙〕 lúshēng〔名〕アシ製の風笛．アシで作った笙"；トン族，ミャオ族などが用いる．〔～舞〕風笛に合わせて踊る踊り．
〔芦苏〕 lúsū〔名〕方 植 サトウキビ．＝'甜黍'，'甜芦苏'；閩．
〔芦粟〕 lúsù＝'芦粟梗'〔名〕植 コーリャンに似た植物；茎が甘いので，かんで甘汁を吸う；四．
〔芦粟秫〕 lúsùshú〔名〕植 コーリャン．
〔芦笋〕 lúsǔn〔名〕植 アスパラガス．＝方 '龙须菜'，'石刀柏'；俗語．

芦笙

〔芦田〕 lútián〔名〕泥沙"が堆積していて，アシしか育たない土地．
〔芦头〕 lútóu〔名〕方 植 アシ．＝'芦苇'；四．
〔芦苇〕 lúwěi〔名〕植 アシ．ヨシ．〈在那边近洲滩的～中，扑索索地飞起两三只白鸥〉あそこの中洲"に近いアシの茂みの中から，ばたばたと2，3羽の白いカモメが飛び立った．〔～荡〕アシの生えている沼．〔～纸浆〕リードパルプ．
〔芦鹀〕 lúwú〔名〕鳥 オオジュリン．
〔芦席〕 lúxí〔名〕アシで編んだ敷物；オンドルの上の敷物．日除けや船のとまにも用いる．〔～棚〕方 アシぶきの小屋；四．〔～囤〕方 アシで編んだ帯で作る穀物貯蔵用の囲み；四．
〔芦絮〕 lúxù〔名〕アシの実の上の細毛．
〔芦衣〕 lúyī〔名〕①アシの皮．②綿のかわりにアシの穂を入れた衣服；喩 厚いわりに暖かくない．
〔芦枝〕 lúzhī＝'枇杷'(→'枇')
〔芦竹〕 lúzhú〔名〕植 ①廬州産のタケ．②ダンチク；イネ科．〔～芦苇〕セイタカヨシ．
〔芦子〕 lúzi〔名〕アシの茎．

〔泸〕(瀘) lú ①〔泸州〕(Lúzhōu)〔名〕市の名；四川省．②〔泸水〕(Lúshuǐ)〔名〕1)金沙"江の四川省宜賓からの上流で，雲南省と四川省の境界までを指す．2)怒江を指す．

〔炉〕(爐，鑪) lú ①(～子)*〔名〕炉．こんろ．ストーブ．火鉢．〈锅～〉ボイラー．〈围～烤火〉炉を囲んで火にあたる．②〔動〕方 炉の中に入れて焼く；北京．〈～一～烧饼〉炉ひとつ分'烧饼'を焼く．〈把馒头～～〉'馒头'を炉に入れて焼く．③四辺が盛り上がり，酒甕"を置くのに用いる土の台．④〔名〕姓．
〔炉疤〕 lúbā〔名〕機 スカー．
〔炉壁〕 lúbì〔名〕機 炉壁．
〔炉篦(子)〕 lúbì(zi)＝'炉箅(子)'〔名〕機 ①炉の火格子．ロストル．〔～台〕格子台．〔～托架〕火格子受け．〔～摇动装置〕火格子揺"り装置．②(汽罐"の)火床．
〔炉饼〕 lúbǐng〔名〕こんろ式の炉で焼く'大饼'に似た食品．
〔炉仓〕 lúcāng〔名〕方 かまど；湖南．〈人活着总得吃东西，可是～里一粒米也没有〉人が生きるにはどうしても食わねばならないのに，かまの中には一粒のコメもない．
〔炉衬〕 lúchèn〔名〕鋳 耐熱材料で作った冶金"炉の内壁．内張り．裏積み．裏付け．裏張り．ライニング．〔～材料〕内張り材料．
〔炉床〕 lúchuáng〔名〕機 炉床．
〔炉捶〕 lúchuí〔動〕鋳造する．精錬する．
〔炉挡〕 lúdǎng〔名〕①(炉・ストーブの前の)囲い金網．②(炉などの)火除け．暖炉用の防火ついたて．③消火器．
〔炉底〕 lúdǐ〔名〕機 炉底．〔～结块〕〔～结瘤〕炉底滞積物．
〔炉顶〕 lúdǐng〔名〕機 ①溶鉱炉の投入口．〔～盖子〕高炉の上部の口の覆い．②ストーブの天井部分．

〔炉房〕 lúfang (又)lúfáng 〔名〕(旧)馬蹄銀の鋳造をする店. 銀貨の鋳造所で金融業でもあるところ.
〔炉腹〕 lúfù 〔名〕(冶)朝顔. ボッシュ. 炉腹. 〔～砖〕朝顔れんが.
〔炉盖〕 lúgài 〔名〕(機)炉蓋.
〔炉甘石〕 lúgānshí 〔名〕(鉱)菱亜鉛鉱; (中医)では眼疾の治療に用いる.
〔炉缸〕 lúgāng 〔名〕① 炉の上に置く水入れ. ② (機)クルーシブル. ③ (方)大きなかめ; (四川). 〈买口～装粮食〉大きなかめを買って食糧を入れる.
〔炉糕儿〕 lúgāor 〔名〕農民自家製の菓子の一種.
〔炉拱〕 lúgǒng 〔名〕(機)炉アーチ.
〔炉灰〕 lúhuī 〔名〕コンロ・ストーブの燃えがら. 〔～渣子〕 1)炉の灰. 燃えがら. 2)(方)人をののしるきたない言葉のたとえ; (北京). 〈你他妈～〉このごくつぶし. 〈嗯? 怎么满嘴的～?〉ふん, どうして言うこと話すことききたない言葉なんだ.
〔炉火〕 lúhuǒ 〔名〕炉の火. ストーブの火. コンロの火. 〔～纯青〕(成)学問・技術・芸術あるいは物事が最高の極に到達することのたとえ, 名人の域; 道家が練丹を作るとき, 炉の火が純青色になったとき成功と見なしたことから. ↔'羽毛未足' 例〈这篇文章达到了～的程度〉この文章はよくこなれている. 例〈这幅画从人物的塑造到细节的刻画, 都很成功, 可谓已经达到～的地步〉この絵は, 人物の描写から細かいところの表現にいたるまで見事で, もう技術が完成の域に達しているということができる.
〔炉架子〕 lújiàzi 〔名〕炉の台. 炉の枠.
〔炉具〕 lújù 〔名〕炉に付属する道具; 煙突や火をつける器具など.
〔炉坑〕 lúkēng 〔名〕炉の灰受け. 〔～板儿〕同上の穴のかぶせ板.
〔炉口〕 lúkǒu 〔名〕炉口. 焚口. 〔～环〕(機)焚口枠.
〔炉料〕 lúliào 〔名〕(機)チャージ. 〔～床〕装入床.
〔炉龄〕 lúlíng 〔名〕溶鉱炉の内張りの使用限界年数. 炉齢; 炉の使用回数・時間数で計算.
〔炉瘤〕 lúliú 〔名〕(冶)スキャブ. 炉塊. アンザッツ.
〔炉炉儿〕 lúlúr 〔名〕(方)小さなストーブ; (四川).
〔炉门〕 lúmén 〔名〕ストーブ・炉の焚口. 焚口扉. 焚口戸. 炭出し口. 〔～衬圈〕(機)焚口扉枠.
〔炉篾〕 lúmiè 〔名〕炉の火格子.
〔炉内〕 lúnèi 〔名〕(機)炉内. 〔～结渣〕アッシュ・エローション. 〔～气压〕炉内圧. 〔～退火〕炉内焼鈍し.
〔炉排〕 lúpái 〔名〕(機)(炉などの)ロストル.
〔炉棚〕 lúpéng 〔名〕(機)炉の火格子. ＝'炉条'
〔炉瓶〕 lúpíng 〔名〕(旧)香をたく道具; '香铲'などを入れておくのに用いる小瓶. 〈一个上面放着～, …〉一つに'炉瓶'を置き, …; (《紅楼夢・40》). 〔～三事〕香をたく道具; 香炉・香盒・'香铲'を入れておく小瓶. 例〈几上设～, …〉小卓には'炉瓶三事'が置かれ, …; (《紅楼夢・53》).
〔炉铺〕 lúpù 〔名〕'炉肉'を作る店.
〔炉前工〕 lúqiángōng 〔名〕炉まえ工. 大工前. 栓抜工.
〔炉腔(儿)〕 lúqiāng(r) ＝'炉膛'
〔炉墙技术〕 lúqiáng jìshù 〔連〕築炉技術.
〔炉桥〕 lúqiáo 〔名〕(方)ストーブのロストル. ＝'炉箆(子)'; (四川). 〈火炉里燃过的煤的余烬穿过～的缝隙无力地落了下来〉ストーブの中で燃えた石炭の燃えかすが火格子のすきまから力なく落ちた. 〈～断了, 炭往下掉〉ロストルが折れて, 炭が落ちた.
〔炉壳〕 lúqiào 〔名〕炉のボディ.
〔炉日〕 lúrì 〔名〕(機)炉の稼動日数.
〔炉容积〕 lúróngjī 〔名〕(機)炉容積.
〔炉肉〕 lúròu 〔名〕(方)炉であぶったブタ肉. 焼きブタ肉; 皮つきのブタ肉を丹念にあぶり焼きしたもの; (北京).
〔炉栅〕 lúshān 〔名〕(機)火格子. ロストル. 〔～面积〕火格子面積. 〔～装置〕火格子装置.
〔炉身〕 lúshēn 〔名〕(機)炉胸. 炉体.
〔炉食〕 lúshí 〔名〕(方)祭祀用の菓子類; (北京). 〔～饽饽〕祭祀あるいは死者の霊前に供える菓子類.
〔炉丝〕 lúsī 〔名〕クローム線.
〔炉台(儿)〕 lútái(r) 〔名〕ストーブ・こんろ・かまどの上の物を置けるようになっている平たい部分.
〔炉膛〕 lútáng 〔名〕ストーブ・かまど・炉などの火をたく空洞部分. 炉の内部. 〈把～改小一点〉炉の内部を少し狭くする.
〔炉体〕 lútǐ 〔名〕炉のボイラー.
〔炉条〕 lútiáo 〔名〕(機)(炉やストーブの)ロストル, 火格子, 火格子棒, グレート・バー, 火網. 〔～托架〕火格子棒受け.
〔炉筒〕 lútǒng 〔名〕(機)炉筒.
〔炉外壳〕 lúwàiké 〔名〕(機)炉の胴板.
〔炉外退火〕 lúwài tuìhuǒ 〔連〕(鋳)岡鈍し.
〔炉温〕 lúwēn 〔名〕(溶鉱炉などの)炉の温度.
〔炉香〕 lúxiāng 〔名〕香炉のかおり.
〔炉型〕 lúxíng 〔名〕炉型.
〔炉胸〕 lúxiōng 〔名〕(機)胸当て.
〔炉鸭〕 lúyā 〔名〕アヒルの丸焼き. ＝'烤鸭' 〈这家的～很有名〉この店のアヒルの丸焼きは有名だ.
〔炉眼〕 lúyǎn 〔名〕炉の焚口. ストーブの焚口.
〔炉腰〕 lúyāo 〔名〕(機)ボッシュ. 炉腹.
〔炉窑〕 lúyáo 〔名〕窯. ボイラー.
〔炉冶〕 lúyě 〔動〕(書)鋳造する. 〈～日滋, 居则铸钱, 急则为盗〉一日一日と金を鋳るのが盛んになり, そこにいると, 銭を鋳造し, 手持ちがなくなると盗みを働く; (《宋史・丁度傳》).
〔炉灶〕 lúzào 〔名〕かまど. へっつい. 〈外面窗下右边石阶上, 安置了～〉外の窓下の右側石段の上にかまどを置いた.
〔炉渣〕 lúzhā 〔名〕(機)鉱滓. からみ. スラグ. かなくそ. 〔～孔〕からみ口. 〔～控制〕スラグ・コントロール. 〔～筛〕スラグ・スクリーン. 〔～水泥〕スラグ・セメント. 〔～砖〕からみれんが. 鉱滓れんが.
〔炉中添炭〕 lú zhōng tiān tàn 〔成〕燃えさかる炉に炭を添える; 火に油をそそぐ. 〈听了这话, 正是～, 火上浇油〉この話をきくと, まさしく炉に炭をつぎ, 火に油をそそぐことになる; (《水滸・63》).
〔炉子〕 lúzi 〔名〕① 暖炉. ストーブ. 〈生～〉ストーブをつける. 〈熄～〉ストーブを消す. 〈～生着了〉ストーブに火がついた. 〈这间屋子没有～〉この部屋にはストーブがない. 〈一个打烧饼的～〉'烧饼'を作るかまど. 〈真像一个大～, 关着～门烧〉まさに, 大きな炉がその扉を閉めて火を燃やしているかのようであった. ② コンロ. 〔烧饭～〕台所用ストーブ.
〔炉座底板〕 lúzuò dǐbǎn 〔連〕クレードル.

〔垆〕(壚、②罏) lú ① 黒くて硬い土. ② 酒を売る店で酒がめを置く土の台; 酒を売る店も指す. 〈当～〉酒を売る. 〈～头少妇〉酒を売る店の若い給仕女.
〔垆邸〕 lúdǐ 〔名〕(書)酒店.
〔垆坶〕 lúmǔ 〔名〕(訳)(土)ローム.
〔垆畔弄冬凌〕 lúpàn nòng dōnglíng 〔諺〕炉のそばで氷をいじる. すぐ消えてなくなってしまうたとえ; '垆'は炉の意, '冬凌'は氷の意. '火上冬凌' '火上弄冰'ともいう; (《元曲・硃砂擔・1》).
〔垆土〕 lútǔ 〔名〕(土)腐植土.
〔垆埴〕 lúzhí 〔名〕黒土. 腐植土.

〔栌〕(櫨) lú ① 〔栌木〕(lúmù) 〔栌薄〕(lúbó) 〔名〕(植)ハグマノキ. ☞'黄栌'(☞'横'), '黄栌木' ② 〔栌橘〕(lújú) 〔名〕(植)ミカンの一種; 甘味が強い. ③ 〔栌菊木〕(lújúmù) 〔名〕(植)ロキクボク; キク科.

〔胪〕(臚) lú 配列する. 陳列する. 〈～情〉気持ちを述べる.
〔胪布〕 lúbù 〔動〕(書)宣布する. 〈～诰命〉天子の命を宣布する.
〔胪唱〕 lúchàng 〔動〕(科挙の殿試の後, 謁見のため)上位合格者(進士)の名を読みあげ呼び入れる. ＝'胪传'
〔胪陈〕 lúchén 〔動〕(書)(牘)一つ一つ述べる; 多く公文用. 〈謹将经过实情, ～如左〉謹みて事の経過実情を子細に述べますれば, 左のごとくでございます.
〔胪传〕 lúchuán 〔動〕(書) ① 上の者から下の者に告げる. 〈大儒～曰: 东方作矣, …〉大儒者が告げて, 東の空が白んでいるぞ, …と言う; (《莊子・外物》). ② ＝'胪唱'
〔胪欢〕 lúhuān 〔動〕(書)喜びを述べる. 〈亲往郊外～〉みずから郊外に行き, 喜びの気持ちを伝える.
〔胪句〕 lújù 〔名〕(書)上下の間での伝言.
〔胪列〕 lúliè 〔動〕(書)列挙する. 〈～三种方案, 以供采择〉3種の方案を列挙, 選択に供す.
〔胪情〕 lúqíng 〔動〕(書)気持ちを述べる.
〔胪言〕 lúyán 〔名〕(書)伝言.
〔胪胀〕 lúzhàng 〔名〕(中医)腹部がふくれる病気をいう.

〔眬〕(矑) lú ひとみ. ＝'瞳人'

〔纑〕(纑) lú ① アサ糸. 薄いアサ布を織る糸. ② 古書で'苎麻'〔カラムシ・マオ・チョマ〕の類の植物を指す. ③ 〔纑纑儿〕(lúlur (又)lūlur) 〔名〕(方)穀物が湿気を帯びてつながってできた小さな塊. ＝'缕绺儿'; (北京).

〔颅〕(顱) lú (生)頭蓋骨. 〈脑～〉同上.
〔颅底骨折〕 lúdǐ gǔzhé 〔連〕頭蓋底骨折.
〔颅顶孔〕 lúdǐngkǒng 〔名〕(生)頭頂孔.
〔颅顶叶〕 lúdǐngyè 〔名〕(生)頭蓋骨の一部分. 頭頂骨. ＝'顶骨'
〔颅骨〕 lúgǔ 〔名〕(生)頭蓋骨. 顱骨.
〔颅门〕 lúmén 〔名〕(生)ひよめき.
〔颅脑〕 lúnǎo 〔名〕(生)頭蓋骨.
〔颅内压〕 lúnèiyā 〔名〕(生)頭蓋内圧.
〔颅内血肿〕 lúnèi xuèzhǒng 〔連〕頭蓋内血腫.
〔颅内肿瘤〕 lúnèi zhǒngliú 〔連〕(医)頭蓋内腫瘤.
〔颅腔〕 lúqiāng 〔名〕(生)頭蓋骨内部の空腔.

〔鸬〕(鸕) lú 〔鸬鹚〕(lúcí) 〔名〕(鳥)カワウ. ＝'鱼鹰', (方)'墨鸦' 〈～咳〉(-ké) 〈～瘟〉(-wēn) (医)百日ぜき. 〈～杓〉(-sháo) 酒器の名. 〈～喜〉(-xǐ) 色の黒い人の喜ぶさまを例える; カワウは色が黒く, 魚をとると喜ぶから. 〈～摧颔〉(-gūhàn) カワウのあごには, たががはまっている. (喩)いくら働いても搾

取されるばかりで自分のものにはならない.〈～不打脚下塘〉カワウは自分が住む池は魚が多くとも,そこを荒らさない;(«全唐詩話»).

[鲈](鱸) lú 〔魚〕① スズキ.〈～鱼〉(-yú),〔方〕〈～板〉(-bǎn),〔方〕〈～子〉(-zi)〈～子鱼〉(-ziyú) 同上.〈～鲙〉(-kuài) 同上の薄切りの肉片. ② ドンコ;川の岩間にいる淡水魚でハゼに似ている.体は黒褐色.

[笸](籚) lú 大きなかご.

[舻](艫) lú 船首.〈舳～千里〉舟が連なり続いているさま;(«古今·20»).☞'舳舻'(☞'舳')

[轳](轤) lú 〔辘轳〕(lùlú又lùlu) ろくろ.

[瓠](瓠) lú ＝'葫芦'

[蚄](蠦) lú ①〔蚄蜚〕(lúféi)＝'臭虫' ②〔蚄蜂〕(lúfēng)〔名〕〔昆〕小さな黒いハチ.

[黸](黸) lú 黒色.〈～矢〉(-shǐ)黒い矢.

[旅] lú 黒色.〈～弓〉(-gōng)黒い弓.

[芦㊁](蘆) lǔ ☞'油葫芦' / ㊀ lú

[卤](鹵、滷) lǔ ①〔名〕〔化〕にがり.〈盐～〉同上. ②〔名〕〔化〕ハロゲン.〈～素〉同上. ③〔動〕(丸のままのニワトリ·アヒル,または大きな肉の塊を)塩水に'香料'を入れたものやしょうゆで煮る.〈～鸡〉同上の方法で料理したニワトリ.〈～口条〉ブタの舌の丸煮. ④〔名〕肉類や鶏卵のスープにデンプンを加えてどろりとさせた汁;うどんなどの上にかける.〈打～面〉うどんにブタ肉·卵·シイタケ·ヒジキ·ヒルナなどの入ったあんをかけたもの. ⑤(～儿)〔名〕濃くした飲みもの.たれ.〈茶～儿〉濃くだした茶. ⑥〔形〕〔方〕しめっている;〔北京〕.〈晾的衣裳还～着呢〉干した服はまだ湿っぽいよ. ⑦〔方〕(性格が)明朗でない,ねちねちしている;〔東北〕. ⑧〔動〕〔方〕かすかに湿らせる;〔北京〕.〈夜里的露水～了衣裳〉夜露で服が湿っぽくなった. ⑨〔名〕〔方〕不当なもうけ·うまみ;〔北京〕.〈做这小买卖儿,没什么～〉この小さな商売では何のうまみもない. ⑩〔名〕姓.

〔卤簿〕lǔbù〔名〕〔書〕天子の車の行列.旧時の皇帝·后妃·大臣の儀仗隊.〈可备～之选者也〉天子の行列の選に備うべき者なり;(«金瓶梅·70»).〈前车輜重,马鞭夹道,～如二千石〉前方の車は輜重車で,ウマの鞭が道をはさみ,儀仗隊は2千石の身分の人のそれのようだった;(«幽明錄»).〔～官〕儀仗隊を率いる官.〔例〕〈君今年几?尝经～未?〉きみは今いくつだ.'鹵簿官'になったことがあるか;(«述異記»).

〔卤菜〕lǔcài〔名〕① 塩汁で調理した食品.〈把里面的～和瓜子、花生米等等取出来〉中の塩漬けやスイカの種,ラッカセイなどをとり出した. ② あんかけの料理.

〔卤潮〕lǔcháo〔形〕(汗などで体が)べとつく.

〔卤代烃〕lǔdàitīng〔名〕〔化〕ハロゲン化炭水化物.

〔卤代烷〕lǔdàiwán〔名〕〔化〕ハロゲン化アルキル.

〔卤拒船〕lǔdānchuán〔名〕浙江省紹興で最初に建造された海上運送用の帆船;塩からとるにがりを運送するのに用いた.大きいものは百トンの重さのものを運ぶ.風波に強く海上運送用に適している.

〔卤蛋〕lǔdàn〔名〕調味料を入れてしょうゆで煮た卵.

〔卤地〕lǔdì〔名〕アルカリ性の土地.〔～菊〕〔植〕ハマグルマ.

〔卤钝〕lǔdùn〔形〕〔書〕愚鈍である.血の巡りが悪い.(罕)

〔卤汉〕lǔhàn〔名〕そそっかしい男.＝'鲁汉'

〔卤湖〕lǔhú〔名〕鹹水湖.

〔卤化〕lǔhuà〔名〕〔化〕ハロゲン化.〔～物〕ハロゲン化物.〔～银〕ハロゲン化銀.

〔卤鸡〕lǔjī〔名〕☞〔字解〕③.

〔卤甲烷〕lǔjiǎwán〔名〕〔化〕ハロゲン化メタン.＝'卤代甲烷'

〔卤间化合物〕lǔjiān huàhéwù〔連〕〔化〕ハロゲン間化合物.

〔卤碱〕lǔjiǎn〔名〕〔化〕ソーダ.〔動〕〔方〕土壌に含まれているアルカリ分のため腐食する;〔河北〕.〈一座小门楼,根脚快～完了,没有门扇和门框〉城門の小さな楼は土台がまもなく腐食して,門の扉と門わくがなくなってしまう.

〔卤蕨〕lǔjué〔名〕〔植〕ミミモチシダ.

〔卤口条〕lǔkǒutiáo〔名〕☞〔字解〕③.

〔卤拉嘎唧(的)〕lǔlagājī(de)〔形〕〔方〕① 湿気が多くべとべとした感じがする;〔東北〕. ② 性質がさっぱりしていない;〔東北〕.〈这孩子～的,问半天一声也不吱〉この子はぐずで,いくら尋ねても黙ったままだ.

〔卤掠〕lǔlüè〔動〕〔書〕略奪する.

〔卤莽〕lǔmǎng〔形〕①＝'鲁莽'〈其实你也～一点〉実際おまえもちょっと軽率だよ.〈不愿因兴奋而～,因～而败事〉興奮して軽率になり,その結果,事をぶち壊したりしたくない.〈现广大之神通,～不易〉広大な神通力を示されては,いいかげんにあしらう訳にはいかない;(«變文·維摩詰»).〔～灭裂〕〔成〕そそっかしくて,めちゃくちゃである. ②〔書〕草が茂り荒れている.

〔卤面〕lǔmiàn〔名〕肉の入ったあんかけうどん.

〔卤漂〕lǔpiāo〔名〕〔方〕うどんにかけるあんの具;〔北京〕.

〔卤泉〕lǔquán〔名〕〔地〕塩泉.

〔卤人〕lǔrén〔名〕そそっかしい人.〈再没见像你这样～〉あなたのようなこんなそそっかしい人を見たことがない;(«紅樓夢·81»).

〔卤肉〕lǔròu〔名〕香料を加え,しょうゆで煮こんだブタ肉.

〔卤砂〕lǔshā〔名〕〔化〕塩化アンモニウム.

〔卤牲口〕lǔshēngkou〔名〕〔方〕塩水に香料かしょうゆを入れたもので煮たニワトリ;〔北京〕.

〔卤水〕lǔshuǐ〔名〕① にがり.苦塩.苦塩汁.〔～点豆腐——一物降一物〕〔歇〕にがりを豆汁に垂らすと豆腐ができる.〔喩〕1)一つのことをそれに相応する方法で解決する.一つの物が別の一つの物を制圧する. 2)上には上がある. ② 塩井の塩分を含んだ水;煮つめて塩を作る.＝'盐卤'

〔卤素〕lǔsù〔名〕〔化〕ハロゲン.＝'卤'〔～矿物〕〔鉱〕ハロゲン化鉱物.〔～气体〕〔化〕ハロゲンガス.

〔卤酸〕lǔsuān〔名〕〔化〕ハロゲン酸.＝'卤代酸'

〔卤味〕lǔwèi〔名〕① しょうゆで煮こんだ冷たい料理;前菜. ②〔方〕みそ漬けの肉;〔粤〕.

〔卤虾〕lǔxiā〔名〕エビを碾いてペースト状にして塩を加えた食品.エビの塩辛.〔～油〕'卤虾'のうわずみ.小エビをすりつぶし塩辛くしてしぼってとった調味料.

〔卤盐〕lǔyán〔名〕〔化〕ソーダ.

〔卤汁〕lǔzhī〔名〕① たれ. ② にがり.

〔卤质〕lǔzhì〔名〕土壌に含まれるアルカリ分.

〔卤煮〕lǔzhǔ〔動〕塩煮する.〔～寒鸭——肉烂嘴不烂〕〔歇〕塩汁で煮た寒アヒルは肉はよく煮えてもくちばしは煮えない;アヒルは死んでもくちばしは固い.

〔卤族〕lǔzú＝'卤素'〔～元素〕〔化〕ハロゲン元素.

[硇](磠) lǔ〔硇砂〕(lǔshā)〔名〕①〔鉱〕クロル·アモン. ②〔化〕塩化アンモニウム.

[蓾] lǔ 草の名;わらじを作るのに用いる.

[虏](虜) lǔ ① とりこにする.〈俘～敌军十万人〉敵軍10万人を捕虜にする. ② 捕虜. ③ 古く北方の異民族に対する蔑称. ④〔名〕姓.

〔虏疮〕lǔchuāng〔名〕〔医〕天然痘.

〔虏获〕lǔhuò〔動〕〔書〕① 敵を捕虜にし,武器を鹵獲する. ② 捕獲する.〔～夺取不赔条款〕捕獲拿捕不担保約款.

〔虏掠〕lǔlüè〔動〕〔書〕かすめとる.

〔虏囚〕lǔqiú〔名〕〔書〕捕虜.〈不死而～〉死なずしてとりこになる.

〔虏酋〕lǔqiú〔名〕〔書〕異民族の首領;'虏'は中国古代の北方の異民族に対する蔑称.'酋'は首領.〈～大惊,乃撤兵而去〉異民族の首領は大いに驚き,撤兵して去った;(«警世·40»).

〔虏人〕lǔrén〔名〕〔旧〕北方の異民族;金人を指す.〈魏胜在东海与～相抗〉魏勝が東海で金人と相争った;(«二拍·21»).

[鲁] lǔ ① 鈍い.愚か.〈愚～〉愚かである. ② そそっかしい.荒っぽい.〈粗～〉粗暴である. ③〔形〕〔方〕荒っぽくてまぬけである;〔北京〕.〈他做事不细心,～得厉害〉彼はもの事をするのに注意深くなくて,とても粗雑だ.〈这小子～〉こいつはそそっかしい. ④〔形〕〔方〕(体が大きく)荒々しい,ぶざまである;〔天津〕. ⑤〔名〕周代の国名;現在の山東省南部の一帯. ⑥〔名〕山東省の別名. ⑦〔名〕姓.

〔鲁班〕Lǔbān＝'鲁般'〔名〕魯国(哀公の時)の有名な工匠公輸班(般).後に工匠の祭神となる.〔～尺〕大工の用いる曲尺.＝'营造尺'〔～门前掉大斧〕〔諺〕魯班(大工の神様)の門前で大斧をふるう.〔喩〕みずからを量らない.釈迦に説法.＝'关老爷面前耍大刀';(魯迅«集外集遺·詩歌之敵»).〔～门前舞大斧〕＝'鲁班门前掉大斧'〔～手里调大斧〕＝'鲁班门前掉大斧';(«水滸·21»).

〔鲁贝尔黄铜〕lǔbèi'ěr huángtóng〔連〕〔化〕リューベル青銅.

〔鲁比翁〕lǔbǐwēng〔名〕〔鉱〕ルビオン鉄鉱.

〔鲁壁〕lǔbì〔名〕〔書〕孔子の旧宅の壁;漢代に魯の恭王が孔子の旧宅をこわしたとき,壁の中から古文経伝が発見された.

〔鲁宾电池〕lǔbīn diànchí〔連〕〔電〕ルーベン電池.

〔鲁菜〕lǔcài〔名〕山東料理あるいは山東風の料理.

〔鲁殿灵光〕Lǔ diàn Líng guāng〔成〕① 現在生きている高齢の賢人.めったに得られない徳の高い高齢の人望のある先輩. ② 生き残った数少ない人;霊光は漢の魯の恭王の宮殿名.何度も戦火を免れたことによる.

〔鲁钝〕lǔdùn〔形〕＝'卤钝'

〔鲁夫〕lǔfū〔名〕〔書〕粗野な人間.

〔鲁缟〕lǔgǎo〔名〕〔書〕魯の国で作られた白絹.〈强弩之末力,不能入～〉強い石弓で放たれた矢も,勢いが尽きると魯の国の薄い白絹さえ射抜くことができない;(«漢書·韓安國傳»).

〔鲁壶〕lǔhú〔名〕〔方〕どびん.茶を濃く入れる小さいきゅうす;〔東北〕.〈桌上的～、茶碗,都盖着红纸剪的纸花〉机の上のきゅうす,茶わんにはみな,切り紙の赤い花がかぶせてある.

〔鲁鸡〕lǔjī〔名〕大きなニワトリ.

〔鲁酒〕lǔjiǔ〔名〕〔書〕薄い酒.

[鲁莽] lǔmǎng 〔形〕無鉄砲である. 向こう見ずである. そそっかしい. 軽率である. 無骨である. [～家]無鉄砲な人. そそっかしい人. [～灭裂] 〔成〕行動が粗暴で無責任なこと. 事をするのに粗野でいいかげんにすますこと; '灭裂'は粗い. '卤莽灭裂'とも書く; (《荘子・則陽》).
[鲁米那] lǔmǐnà 〔名〕〔訳〕〔薬〕ルミノール. フェノバルビタール.
[鲁男] lǔnán 〔白〕= '鲁男子' 〈直饶封陟不生心, 便是～须动念〉よしんば'封陟'が心を動かさなくとも、'鲁男'は必ずや心を動かすでしょう; (《初拍・34》).
[鲁男子] lǔnánzǐ 〔名〕堅い男. 女ぎらいな男; 魯の国にある男がいて、風雨の夜にある寡婦が宿を借りに来たが、門を閉じて中へ入れようとしなかったという故事より. 〈今日方见恩人心事, 赛过柳下惠～〉今日、ようやくあなたさまの気になさっていることがわかりました、それは柳下恵や'鲁男子'にまさります; (《警世・21》).
[鲁人] lǔrén 〔名〕愚鈍な人.
[鲁桑] lǔsāng 〔名〕〔植〕クワの一種; 実が少なく葉が大きい.
[鲁西黄牛] lǔxī huángniú 〔連〕〔動〕ウシの一種; 日本では山東牛と呼ぶ.
[鲁卫之政] Lǔ Wèi zhī zhèng 〔成〕互いに似ている事物のたとえ; (《論語・子路》).
[鲁阳] Lǔyáng 〔名〕複姓; 楚の公族に'鲁阳氏'がある.
[鲁艺] Lǔyì 〔名〕〔略〕魯迅文学芸術学院. = '鲁迅文学艺术学院'
[鲁鱼不辨] lǔ yú bù biàn 〔成〕魯と魚という字の区別がつかない; よく似た字をいっしょくたにしてしまうこと.
[鲁鱼亥豕] lǔ yú hài shǐ = '鲁鱼帝虎' 〔成〕似た文字を書き違えること. 写し違えること; '鲁'の字を'鱼'と書き、'亥'の字を'豕'と書く; (《呂氏春秋・察傳》). 〈但无～以及背谬矛盾之处, …〉しかし、魯魚亥豕の類の誤りや、理に反したり矛盾したりしたところがなければ、…; (《紅樓夢・120》).
[鲁正恩] lǔzhèng'ēn 〔名〕〔方〕そそっかしくてまぬけな人; 〔北京〕. 〈这个～, 又把事洞拧了〉このおっちょこちょいは、また事をもつれさせた.
[鲁直] lǔzhí 〔形〕愚かであるが率直である. 〈但在爱情方面却～而笨拙〉しかし愛情の面では要領が悪いが率直で、器用ではなかった.
[鲁拙] lǔzhuō 〔形〕〔白〕愚鈍である.

[掳](擄)

lǔ ①(人を)むりやりに連れ去る. 人質にとる. (人や財物を)略奪する, かすめとる, 奪い取る. = '虏' 〈～人勒赎〉人質をとって身の代金を要求する. 〈弱族男子被强族捕～为奴〉弱い部族の男は強い部族に捕らえられ奴隷となる. ② 〔動〕〔方〕力を入れてつかむ; 〔北京〕. 〈～着头就打〉頭をつかむと殴った. 〈～了他一把头发〉彼の髪をぐいとつかんだ. 〔注〕北京語では luǒ と発音する. ③ 〔動〕〔白〕(ある数の中から)抜きとる, 抜き出す. 〈～几十给他〉何十'文'かを抜き出して彼に与えた; (《兒女・4》).
[掳汗] lǔ, hàn 〔動〕〔白〕気をもむ. あせる; あせる時には往々汗が出ることがあるから. 〈没了招儿, 掳了汗了〉どうにも手の下しようがなくて、気をもみ大汗をかいた; (《兒女・29》).
[掳获] lǔhuò 〔動〕略奪する. 分捕る.
[掳掠] lǔlüè 〔動〕略奪する. 人をさらい金品を略奪する. かすめ取る. 〈奸淫～, 无恶不做〉姦淫、人さらい、強奪など悪い事ならなんでもやる. [～行为]略奪行為.
[掳押] lǔyā 〔動〕取り押さえる.
[掳住] lǔ, zhù 〔動〕〔方〕捕まえる; 〔河北〕. 〈小军官～老夏的领口子〉将校は老夏のえりくびを捕まえた.
[掳嘴] lǔzuǐ 〔形〕(肉や油の入った食べ物を長くおいたため)味が変わり、渋み・辛みがひどい. 〔動〕(lǔ, zuǐ) 〔白〕ただ食いする. 口いやしく食べる. 〈这个呆子, 怎么只思量～!〉このとんまが、なんだってがつがつしてばかりいるんだ; (《西遊・88》).

[撸]

lǔ ①(もむように)動かす. ②[撸登](lǔdēng) 〔動〕〔方〕むだ遣いする. ぜいたくする; 〔天津〕. 〈他们家那点底儿, 都让他～了〉彼らの家のあのわずかな蓄えを、彼にすっかり浪費されてしまった.

[橹](樐、艣、艪)

lǔ ①〔名〕櫓. ともがい; 小舟のともの切り込みにはさんで左右にもみながらこぐ. 〈两支～〉2挺の櫓; (《魯・吶・社》). 〈摇～〉櫓をこぐ. ②大盾. ③(～子) 〔名〕ピストル; 俗語. ④〔動〕〔方〕糾弾する. 責める; 〔四川〕. 〈他把总管～了一顿〉彼は長官を糾弾した. ⑤物見櫓. 望楼. = '楼橹'
[橹绷绳] lǔbēngshéng 〔名〕〔方〕櫓に結ぶ綱; 〔四〕.
[橹捻头] lǔniǎntou 〔名〕〔方〕櫓が流れないようにとめておく船べりに突出した部分; 〔四〕.

[氇]

lǔ ☞ '氆氇' (☞ '氆')

[镥]

lǔ 〔名〕〔化〕ルテチウム; 金属元素の一つ.

[铹](鐒)

lǔ 〔名〕〔化〕プルトニウム; 放射性元素の一つ. '钚'の別訳名.

[踛]

lǔ 〔動〕〔方〕立つ; 〔四〕. 〈跌得倒, ～得起〉ころんで倒れても立ち上がる.

[六㊁]

lù ①[六安](Lù'ān) 〔名〕1)山の名、また県の名; 安徽省. 2)六安山産の茶. 〈～瓜片〉同上の緑茶の中で有名なものの一つ. ②[六合](Lùhé) 〔名〕県名; 江蘇省. ⇒㊀ liù

[甪]

lù ①[甪直](Lùzhí) 〔名〕地名; 江蘇省. ②[甪里](Lùlǐ) 〔名〕1)古地名; 現在の江蘇省西南. 2)複姓. ③[甪里堰](Lùlǐyàn) 〔名〕地名; 浙江省. ④〔名〕姓.

[陆㊀](陸)

lù ①陸地. 〈登～〉上陸する. 〈大～〉大陸. 〈陈庄方面的敌人就从～上进攻〉陳荘方面の敵が陸上から進攻してくる. ② 〔方〕= '哪'; 〔四〕. 〈～个〉☞〔語彙〕. ③〔名〕姓. ⇒㊁ liù
[陆半球] lùbànqiú 〔名〕〔地〕陸半球.
[陆边岛] lùbiāndǎo 〔名〕〔地〕大陸に付属した島.
[陆钞] lùchāo 〔動〕〔白〕強盗をはたらく; 金銭を強奪する. = '掳钞'
[陆沉] lùchén 〔動〕①陸地が海水の中に陥没する. ②〔書〕国家が大いに乱れる. 国土を失う. 〈神州～, 同胞遭难〉中国大陸が失われ、同胞が災難に遭う. ③〔書〕世事にうとい. 時代錯誤である. 〈知古而不知今, 谓之～〉昔のことは知っていても今のことは知らない、これを'陆沉'という; (王充《論衡》). ④〔書〕賢者が隠棲することのたとえ.
[陆搭] lùdā 〔方〕= '哪里'; 〔四〕. 〈倷要去～?〉あなたはどこへ行くつもりですか.
[陆岛] lùdǎo 〔名〕〔地〕大陸縁辺島.
[陆稻] lùdào 〔名〕陸稲. オカボ. = '旱稻'
[陆地] lùdì 〔名〕陸地. [～棉]〔植〕アプランドワタ. [～桥] 1)ガード. 2)陸橋.
[陆费] Lùfèi 〔名〕複姓.
[陆风] lùfēng 〔名〕〔気〕陸風. 陸軟風.
[陆个] lùgè 〔代〕〔方〕だれ. どれ; 〔呉〕. 〔注〕1)蘇州では'谁'〔だれ〕と'哪个'〔どれ〕を区別せず、ともに'哪个'にあたる'陆个'を用いる. 2)'落个'とも書く.
[陆龟] lùguī 〔名〕〔動〕サバクカメ.
[陆海] lùhǎi 〔名〕産物の豊富な陸地.
[陆、海、空] lù, hǎi, kōng = '陆海空军' 〔連〕〔略〕①陸軍・海軍・空軍. [～三军]陸海空三軍. ②結婚相手に求める条件; 収入が多く豊かで、家が広く、海外に親戚・知人のいること; 俗語.
[陆浑] Lùhún 〔名〕西戎の種族の名. 〈楚子伐～之戎〉楚の荘王が陸渾という戎を討伐した; (《左傳・宣公3年》).
[陆基] lùjī 〔名〕〔略〕〔軍〕陸上基地. = '陆上基地' [～导弹]陸上発射ミサイル. [～飞机]陸上機. 陸上基地航空機. [～攻击机]陸上基地攻撃機. [～航空兵]陸上基地航空兵力. [～巡逻机]陸上基地哨戒機.
[陆架] lùjià 〔名〕陸棚. シェルフ. [～冰]〔気〕陸棚氷.
[陆军] lùjūn 〔名〕陸軍; 中国では通常'步兵''坦克兵''炮兵''工程兵''空降兵''防化学兵''通信兵''骑兵''铁道兵'および各'专业部队'で構成. [～补给品]陸軍補給品. [～部]陸軍省. [～长]陸軍長官. [～参谋]陸軍幕僚. [～长]陸軍参謀総長. [～存款]陸軍貯金. [～防空区]陸軍防空管区. [～飞机]陸軍機. [～管理组织]陸軍管理機構. [～航空兵]陸軍航空隊. [～后备队]陸軍予備軍. [～护士]陸軍看護婦. [～队]陸軍看護婦隊. [～基地]陸軍基地. [～教育中心]陸軍教育センター. [～节]陸軍記念日; 民国36年に国民党政府が制定した. 7月7日の抗日戦争開始の日をいう. [～军邮局]陸軍郵便局. [～力量]陸上戦力. [～联络军官]地上連絡将校. [～上将]陸軍大将. [～上尉]陸軍大尉. [～上校]陸軍大佐. [～少将]陸軍少将. [～少尉]陸軍少尉. [～省]陸軍省. [～突击队]陸軍戦闘班. [～尉官]陸尉. [～武官]陸軍武官. [～五星上将]陸軍元帥. [～校官]陸佐. [～刑法]陸軍刑法. [～医疗队]陸軍衛生部隊. [～医院]陸軍病院. [～元帅]陸軍元帥. [～战略部队]戦略陸軍部隊. [～中将]陸軍中将. [～中校]陸軍中佐. [～重炮]陸軍の重砲. [～装] 〔方〕角刈り; 〔広〕. [～准将]陸軍准将.
[陆均松] lùjūnsōng 〔名〕〔植〕ナギ.
[陆空协同] lùkōng xiétóng 〔連〕〔軍〕陸空協同.
[陆离] lùlí 〔形〕〔書〕①色彩が入りまじっているさま. 目を奪うほどあでやかなさま. [光彩～] 〔成〕光が色とりどりで美しいさま. 〔例〕〈这统一就像一幅～的油画, 表示有无限的魄力〉この統一は色とりどりの油絵のように無限の迫力があることを示す. [光怪～] 〔成〕形が奇妙で色とりどりなさま. 奇麗怪異なさま. ②ばらばらである. 分散している.
[陆里] lùlǐ 〔方〕= '陆里搭'／'哪里'; 〔呉〕. 〈格种缎子现在～场化买得着?〉この種の緞子は今どこで買えますか. 〈耐要到～? 我搭耐一淘去〉あなたはどこへ行くつもりか、私はあなたと一緒に行く; (《海上花・8》). 〔注〕反語を示す場合もある. 〈～晓得个冒失鬼奔得来, 跌我一交?〉あわて者が飛び出して来て、私を転ばせるなんてわかるものか; (《海上花・1》).
[陆连岛] lùliándǎo 〔名〕陸続きの島.
[陆梁] lùliáng 〔形〕〔書〕とびはねるさま; たけり狂うことを例える. 〔名〕秦の時代、広東・広西地区をいった.
[陆龙卷] lùlóngjuǎn 〔名〕〔気〕陸竜巻.
[陆路] lùlù 〔名〕陸路. = '旱路' [～炮]野戦砲の一種; 砲身が長く、

遠距離間の発砲が可能. 〔～运输保险〕(貿)陸上運送保険. ＝'陆上运输保险', '陆险'

〔陆棚〕 lùpéng 〔名〕(地)陸棚. 大陸棚. ＝'陆坡'

〔陆栖〕 lùqī 〔形〕陸棲(の)；〔不完〕. 〔～动物〕陸棲動物. 〔名〕陸地に住む動物.

〔陆桥〕 lùqiáo 〔名〕① (機)ガーダー・ブリッジ. ② 陸橋. ＝'人行天桥' ③ 二つの大陸を連接している陸地；現在北アメリカと南アメリカを連接しているパナマ地峡など.

〔陆禽〕 lùqín 〔名〕遠く飛べず、地上を歩行している鳥類；ニワトリ、ウズラなど.

〔陆轻风〕 lùqīngfēng 〔名〕(気)陸風.

〔陆圈〕 lùquān 〔名〕(気)陸圏. 内陸. 大陸.

〔陆上〕 lùshàng 〔名〕陸上. 〔～飞机〕(軍)陸上機. 陸上基地航空機. 〔～交通〕陸上交通. 〔～练习〕(体)陸上トレーニング. 〔～运输〕陸上輸送. ＝'陆运' 〔一保险〕陸上運輸保険.

〔陆生动物〕 lùshēng dòngwù 〔連〕(動)陸生動物. 陸棲動物.

〔陆生植物〕 lùshēng zhíwù 〔連〕(植)陸生植物.

〔陆台〕 lùtái 〔名〕(地)台地.

〔陆田〕 lùtián 〔名〕(書)乾田；'水田'に対して. 〈每有雨水, 辄复横流, 延及～〉雨が降るたびに、また水があふれて畑にまで達する；(《晋書・食貨志》).

〔陆王之学〕 Lù Wáng zhī xué 〔連〕宋代の陸九淵と明代の王守仁の学派. 陽明学；宋の程朱(程頤・程顥・朱熹)の学派に対立する.

〔陆险〕 lùxiǎn 〔名〕(略)(貿)陸上運輸保険. ＝'陆路运输保险'

〔陆相沉积〕 lùxiàng chénjī 〔連〕(地)陸成層.

〔陆行〕 lùxíng 〔動〕(書)陸地を行く.

〔陆性率〕 lùxìnglǜ 〔名〕(気)地表のある地点で、陸地の影響を受ける程度を指す. ↔'海性率'

〔陆续〕 lùxù 〔副〕次々と. 続々と；また、時に途絶え、時に続いたりして次々と. 間隔は必ずしも一定していない. (畳)〈来宾～地到了〉お客は次々とやって来た. 〈一月到三月, 桃花、李花和海棠陆陆续续地都开了〉1月から3月にかけて、モモ・スモモ・カイドウの花が次々と咲いた. 〈女工们～进厂来了〉女工たちが続々と工場に入ってきた. 〈克明打开了门, 让老太爷先进去, 其余的人也～进去了〉克明がドアをあけて、おじいさんに先に入ってもらい、他の人も次々に入っていった. 〈人都陆陆续续地回去了〉人々は次々に帰って行った. 〈观众陆陆续续地进场了〉観衆は続々と入場した.

〔陆英〕 lùyīng 〔名〕(植)ソクズ.

〔陆缘海〕 lùyuánhǎi 〔名〕大陸棚上の海域. 大陸に隣接し、水深2百m以内の浅い海. 〔～沉积物〕陸地から流れてきた海底の沈積物. 〔～物质〕海洋の沈積物のうち陸地から流れてきた物質.

〔陆运〕 lùyùn 〔名〕(略)陸路の運輸. 陸上運送. 陸運. ＝'陆上运输' 〔～报单〕(貿)陸路運送申告書. 陸上運輸申告書. 〔～收据〕(貿)陸運貨物受取証. 〔～水脚〕(貿)陸運運賃. 〔動〕陸運する. 〈～货物〉貨物を陸運する.

〔陆战〕 lùzhàn 〔名〕(軍)陸戦. 陸上戦闘. 〔～部队〕陸上戦力. 〔～队〕陸戦隊. 〔～旅〕海兵旅団. 〔～师〕海兵師団. 〔～战线〕陸上戦線.

〔陆轴〕 lùzhóu ＝'陆碡' 〔名〕円柱形の石で作った農具；穀物をひいたり、土地をならしたりするのに用いる. ＝'碌碡', '磟碡'

〔铑〕

lù 〔名〕(化)ロジウム. ＝'铑'

〔录〕(錄)

lù ① 〔動〕記録する. 書き写す. 記載する. 〈把这份公文～下来〉この書類を写しとる. 〈照实直～〉ありのままに記録する. ② 〔動〕元来は補欠用の人員を登録する、のち選抜、または採用する. 〈收～〉(人を)採用する, 任用する. 〈～用〉同上. ③ 言行あるいは事物を記載した書籍雑誌. 〈语～〉語録. 〈同学～〉同窓生名簿. ④ 収める. しまっておく. 〈敕船官悉～锯木屑〉造船の監督官に、のこぎり屑をすべてしまっておくように命じた；(《世說新語・政事》). ⑤ 〔動〕吹き込む. 録音する. 〈～上新歌〉新しい歌を吹きこむ. ⑥ 木を刻む. ⑦＝'禄'

〔录波器〕 lùbōqì 〔名〕(電)オシログラフ. ＝'示波器'

〔录单〕 lùdān 〔名〕記録. 写し；書き付け.

〔录牒〕 lùdié 〔名〕(書)名簿.

〔录顶〕 lùdǐng 〔名〕平らな屋根の低い家屋で、物置や台所として用いられる.

〔录放〕 lùfàng 〔動〕録音し放映する.

〔录副张〕 lù fùzhāng 〔連〕コピーをとる.

〔录供〕 lù, gòng (法)〔動〕供述調書をとる. 〈坐在一旁～〉そばに座って供述を記録する. 〔名〕(lùgòng) 供述記録.

〔录灌〕 lùguàn 〔動〕録音する. 〈他～了一百多张唱片〉彼は百枚余りのレコードを録音した.

〔录井图〕 lùjǐngtú 〔名〕(石)坑井柱状図.

〔录科〕 lùkē 〔名〕科挙の郷試の前の予備試験；この試験で選抜された秀才が郷試を受けられる. 〈其年乡试届期, 宗师行文, 命县里～〉その年の郷試の時期がやってきて、宗師は文書で県の役所に郷試予備試験を行うように通達しました；(《警世・18》).

〔录录〕 lùlù 〔形〕(書)① (喩)忙しい. ② ひとつひとつ、はっきりしている. ＝'历历' ③ 凡庸である. ＝'平庸'

〔录囚〕 lùqiú 〔動〕(書)囚人に情状酌量の余地があるか、あるいは無実の罪でないかどうかを調べる.

〔录取〕 lùqǔ 〔動〕採用する；多く、試験で. 〈～新生三百名〉新入生を3百名採った. 〔～考试〕採用試験. 〔～通知书〕採用通知書. 合格通知書.

〔录声〕 lùshēng 〔名〕(物)録音.

〔录士〕 lùshì 〔名〕(書)筆生.

〔录事〕 lùshì 〔名〕(旧) ① 機関・官庁の書記. (裁判所などの)記録係. 〈～把笔录念完, 凭安连连点头〉記録係が調書を読み終えると、憑安はうんうんとうなずいた. ② 役所の書類帳簿をつかさどるもの；五代、各州・府におかれた. 宋代では州に置かれたものを'录事参军'といい、府に置かれたものを'司录参军'といった. 庶務をつかさどる事務官で、糾弾や取り調べを行った. 〈已得转为～矣〉すでに録事にかわることができました；(《列異傳》).

〔录问〕 lùwèn 〔動〕(書)犯人に供述させ記録する.

〔录相〕 lùxiàng ＝'录像' 〔名〕録画. ビデオ. 〔～磁带〕〔～带〕ビデオ・テープ. 〔～机〕ビデオ・レコーダー. ビデオ・コーダー. ビデオ・デッキ. 〔彩色盒式一〕カセット式カラー・ビデオ. 〔磁带一〕ビデオ・テープレコーダー. 〔～片〕ビデオ映像. 〔～器〕ビデオ・テープ・レコーダー. 〔動〕(lù, xiàng) 録画する.

〔录写〕 lùxiě 〔動〕写す. 書き写す. 〈他亲笔～了一首唐诗〉彼は自分の手で唐詩一首を書き写した.

〔录遗〕 lùyí 〔名〕科挙の時代に、科試を受けなかった、あるいは合格しなかった'生员'が、郷試のときに追試を受けること.

〔录音〕 lù, yīn 〔動〕録音する. 〔名〕(lùyīn) 録音、または録音したもの. 〈放～〉録音をかける. 〔～本〕テープがついている書籍. 〔～磁带〕磁気録音テープ. 〔～磁头〕磁気録音ヘッド. 〔～带〕録音テープ. 〔～电话〕録音電話機. テレグラフォン. 〔～钢丝〕磁気録音ワイヤ. 〔～广播〕録音放送. 〔～机〕テープ・レコーダー. 録音機. レコーダー. 〔～技师〕録音技師. 〔～棚〕(映画撮映所・放送局などにおける)録音室. 〔～摄影机〕サウンド・カメラ. 〔～师〕録音技師. 〔～室〕録音室. 録音スタジオ. 〔～头〕録音ヘッド. 〔～员〕録音係. 〔～针〕録音針. 〔～装置〕レコード・システム.

〔录影〕 lùyǐng 〔名〕録画. 〔～机〕ビデオ・テープ・レコーダー.

〔录用〕 lùyòng 〔動〕(氏名を記録しておき職があったとき)採用する、任用する. 〔量材～〕人材を見て任用する.

〔录载〕 lùzǎi 〔動〕記載する. 〈～奇闻〉珍しいうわさを記載する. 〔名〕記載. 〈这些传说, 许多古书都有～〉これらの伝説は多くの古書に記載がある.

〔录制〕 lùzhì 〔動〕① 録音制作する. ② 録画制作する. ビデオにとる. 〔～卡片〕(電)トランスクリプト・カード.

〔录治〕 lùzhì 〔動〕(書)逮捕し罰する.

〔录子〕 lùzǐ 〔名〕唐および宋初の奏上文の一種. 後には'下行文'と呼んだ.

〔渌〕

lù ① 〔渌水〕(Lùshuǐ) 〔名〕1) 川の名；江西省に源湖南省を流れる. 2)(lùshuǐ) 清水. 〈桃花～之间〉が咲き、きれいな川の流れる所. ② 水がゆっくりとしたたり ＝'漉' ③ 〔動〕(方)湯の中に入れてさっと煮る；(広). 〈～鱼球〉ゆでる. 〈～鱼生〉魚の身をゆがく. ④ 〔名〕姓.

〔渌酒〕 lùjiǔ 〔名〕(書)清酒. 〈金樽～生微波〉金の樽では清酒がかすかな波をたてている；(李白《前有樽酒行》詩).

〔渌老(ㄦ)〕 lùlǎo(r) 〔名〕(白)目. ＝'眼睛' 注 宋・元時代の俗語では体の一部の名称に'老(ㄦ)'をつけるものがある. 〈那鹘鸰～, 难道不清雅?〉あの黒く澄んだ目、まさか美しくないとは言えないでしょう；(《董西廂・1》).

〔渌蚁〕 lùyǐ 〔名〕酒の名. ＝'绿蚁', '绿螘'

〔摝〕

lù 〔動〕(白)つきとおされているものを引っぱってとる. 〈即时从箭上～下来, 争着烧〉すぐに矢からはずして争って焼く；(《聊齋俚曲集》).

〔鹿〕

lù ① 〔名〕(動)シカ. 〈一只～〉一頭のシカ. ② 〔名〕姓.

〔鹿斑鳊〕 lùbānbī 〔名〕(魚)ウケグチヒイラギ.

〔鹿斑纹〕 lùbānwén 〔名〕(動)ノロジカ.

〔鹿豹座〕 lùbàozuò 〔名〕(天)キリン座.

〔鹿菜〕 lùcài 〔名〕(植)ユキザサ.

〔鹿车〕 lùchē(又)lùjū 〔名〕(書)昔の手押し一輪車. 〈与宣共挽～归乡里〉宣とともに'鹿车'を引いて郷里に帰った；(劉向《列女傳》).

〔鹿床〕 lùchuáng 〔名〕(書)粗末な座具やベッド.

〔鹿葱〕 lùcōng 〔名〕(植)① ナツズイセン. ② カンゾウ. ＝'萱草' ③ シュロソウ. ＝'藜芦'

〔鹿顶(ㄦ)〕 lùdǐng(r) 〔名〕母屋の傍らにある平たい台. 〈到二门外～内〉二の門の外の'鹿顶'の内まで来た；(《紅樓夢・71》).

〔鹿脯〕 lùfǔ 〔名〕シカの干し肉.

〔鹿羔〕 lùgāo 〔名〕(動)子ジカ.

〔鹿駭〕 lùhài 〔名〕(書)人の恐れや驚きのたとえ；シカはおくびょうなところから. 〈忘兹～〉この不安を忘れる；(陸倕《石闕銘》).

〔鹿藿〕 lùhuò 〔名〕(植)タンキリマメ. キンキリマメ；マメ科.

〔鹿犄角〕 lùjījiǎo 〔名〕シカの角.

〔鹿角〕lùjiǎo〔名〕①シカの角;特に雄のものを指す;薬用.〔～菜〕植 1)ツノタマ. 2)フノリ.〔～海萝〕植 マフノリ.〔～胶〕シカの角を煮たてて作った膠;薬に入れる.〔～厥〕植 コウモリラン;ウラボシ科.〔～菌〕植 クロサイハイタケ.〔～兰〕植 フトバクレソラン;ラン科. ②白 鹿砦;兵馬を阻止するため、先のとがった木の枝で構築した路上のバリケード.逆茂木. ＝'鹿寨'〈遍地撒满～〉一面に逆茂木がささっている;(《水滸·48》).〈拔开～,大喊一声,杀人寨中〉逆茂木をひき抜いて、大声で叫び、本陣におどりこんだ.

〔鹿巾〕lùjīn〔名〕昔、隠士のかぶったシカ皮のずきん.

〔鹿筋〕lùjīn〔名〕シカの腱;料理の材料.〔～塘〕色·形は'鹿筋'に似ていて弾力性のある飴.

〔鹿韭〕lùjiǔ〔名〕植 ボタン.

〔鹿蕨菜〕lùjuécài〔名〕植 ワラビ.

〔鹿梨〕lùlí〔名〕植 落葉高木で、ナシの原種.

〔鹿卢〕lùlú〔名〕①剣の名. ②旧時の滑車.桶を降ろして水を汲み上げるのに用いる. ＝'辘轳'〈～回转,状若飞翔焉〉ろくろが回ると、その姿はまるで、鳥が飛ぶかのようだ;(《晉書·石季龍載記》).

〔鹿鹿〕lùlù〔形〕平凡で、特別なことが何もないさま. ＝'录录','碌碌'

〔鹿鸣〕lùmíng〔名〕シカの鳴き声.〔～宴〕科挙の郷試の合格発表の次の日、主査·副査·事務官などと、試験に合格して新しく挙人となった人とが共にする宴席;唐代の制度で、諸州の貢士が「郷飲酒」の礼を行うとき、《詩経·小雅·鹿鳴》の詩を詠じたが、明清代になると、郷試の結果発表の次の日に、主考以下各官吏および合格者の挙人が行う宴席を「鹿鳴宴」と称するようになった.

〔鹿皮〕lùpí〔名〕シカの皮.バックスキン.〔～冠〕隠者の冠. 例〈着布单衣,～〉木綿のひとえと'鹿皮冠'を身につける;(《後漢書·楊震傳》).〔～手套〕バックスキンの手袋.

〔鹿茸〕lùróng〔名〕ろくじょう;雄ジカの軟らかい角;貴重薬で滋養·強壮剤.〔～草〕植 クチナシグサ;ゴマノハグサ科.〔～精〕中薬 シカの袋角からとった強壮剤.

〔鹿肉〕lùròu〔名〕シカの肉.

〔鹿豕〕lùshǐ〔名〕文 シカとブタ. 喩 愚かな人のたとえ.〈人生则有四方之志,岂～也哉?〉人生に天下をものにせんという志があるのに、どうして愚か者なものか;(《孔叢子·儒服》).

〔鹿死不择音〕lù sǐ bù zé yīn〔成〕シカは死ぬときに隠れ場所を選ぶひまがない. 喩 人が危急のとき、場所を選ぶ暇がないことのたとえ;'音'は'荫'とも書く.(《左傳·文公17年》).

〔鹿死谁手〕lù sǐ shuí shǒu〔成〕野ジカを追うことを天下を争うことにたとえ、だれがシカを手に入れるかわからないところから、勝利がだれに帰すかわからないこと.現在は競技などで用いる;(《晉書·石勒載記》).〈参加这次比赛的几个队实力相当,～,尚未可知〉今度の試合に参加する数チームは、実力伯仲していて、勝利はだれの手に帰するか今のところわからない.

〔鹿胎〕lùtāi〔名〕①雌ジカの胎盤. ②植 '葱'〔ネギ〕の別名.

〔鹿蹄草〕lùtícǎo〔名〕植 ①ウィンター·グリーン. ②イチヤクソウ.

〔鹿尾〕lùwěi〔名〕シカのしっぽ;中国料理の中の珍品とされる.〔～菜〕植 ヒジキ.

〔鹿戏〕lùxì〔名〕昔の導引の法;深呼吸の類.

〔鹿衔〕lùxián〔名〕植 イチヤクソウ.〔～草〕同上.

〔鹿巷〕lùxiàng〔名〕鹿砦.鹿垣.砦に設けられた逆茂木、柵.〈下面总是～〉下には鹿垣が張りめぐらされている;(《變文·韓擒虎》).

〔鹿牙〕lùyá〔名〕白 シカの子ども;こどもに対する罵語.'牙'は動物、また家畜の子.〈～这科子糯手〉いまいましい、この子はしまつが悪い;(《元曲·救風塵·1》).

〔鹿药〕lùyào〔名〕植 ユキザサ;ユリ科.

〔鹿衣〕lùyī〔名〕昔、隠士が着たシカ皮の着物.

〔鹿苑〕lùyuàn〔名〕①鹿苑. ②宗 釈迦が成道の後、初めて説法した場所. 喩 寺院.寺.

〔鹿寨〕lùzhài〔名〕鹿砦;木の枝を交差させておき敵の歩兵の侵攻を防ぐもの.鹿垣.バリケード.〔～鹤径〕〔成〕神仏の居住地をいう;(清·孔尚任《桃花扇·39》).

〔鹿炙〕lùzhì〔名〕文 シカの肉を焼いたもの.〈陈列～,鸡酢,鱼脍,羊签等肴〉シカの焼き肉·ニワトリの酢のもの·魚のなます·たんざく状に切ったヒツジの肉などのごちそうが並べてあった;(《師師》).

〔鹿子百合〕lùzǐ bǎihé〔連〕植 カノコユリ.

[菉㊀] lù ①コブナグサ. ＝'玉刍' ②〔菉笋〕(lùsǔn)〔菉竹〕(lùzhú)〔名〕植 コブナグサとニワヤナギ;一説にはタケに似た草.また一説にはタケ. ＝'绿竹' ③地名用字.〔梅菉〕(Méilù)地名;広東省.〔菉葭浜〕(Lùjiābāng)地名;江蘇省. ∥㊁ lǜ

[崇] lù 文 丘の間の平地;也.

[逯] lù ①することがない.目的地がない.意のままに行く.〈～然而往〉ふらりと出かける. ②〔逯逯〕(lùlù)〔形〕文 1)行為が慎み深い. 2)平凡なさま.ありふれている. ＝'碌碌' ③〔名〕姓.

[禄] lù ①旧時は官吏の俸給.現在は否定的な金銭的待遇.〔俸～〕俸給.秩禄.〈高官厚～〉禄高の高い高官. ②〔名〕姓.

〔禄蠹〕lùdù〔名〕文 禄盗人.栄誉·富貴に夢中になっている人.〈凡读书上进的人,你就起个名字叫作'～',…〉学問をし栄達した方に、あなたは「禄盗人」とあだ名をつけられ、…;(《紅樓夢·19》).

〔禄饵〕lù'ěr〔名〕文 仕官誘う俸禄.

〔禄籍〕lùjí〔名〕文 ①幸福と名誉.〈则天之～,长终汝身〉そうすれば天の幸福と名誉はいつまでもおまえの身にある;(《尚書·大禹謨·天祿享傳》). ②人の禄位·姓名·籍貫·年齢を記載した帳簿;俗に'生死簿'と称す.〈校～,余算八年〉帳簿を調べると、あと8年の寿命があった;(《幽明錄》).

〔禄绝〕lùjué〔動〕文 寿命がつきる.〈此是两个将军～之日〉これは両将軍の寿命がつきる日だったのです;(《水滸·112》).

〔禄料未尽〕lù liào wèi jìn〔成〕まだ生きているべきで死んではいけない.生きていて食べるべき食糧や受け取るべき俸禄が残っている;(《劍南詩集·自注》).

〔禄马〕lùmǎ〔名〕文 運命. ＝'命禄'

〔禄米〕lùmǐ〔名〕文 禄米;給与としてのコメ.俸給.〈仍给～以养之〉そこで禄米を与えて養った;(《三國·85》).

〔禄命〕lùmìng〔名〕文 ①人の盛衰貧富の運;易者が一生の好運をいう. ②人生における俸禄や運命. ＝'禄马'〈～有贫富〉俸禄や運命には貧富の差がある;(王充《論衡》).

〔禄食〕lùshí〔名〕文 官吏の俸禄.〈百官～庶事之费〉百官の給料やよろずの費用;(《漢書·食貨志》).

〔禄位〕lùwèi〔名〕文 俸給と官位.〈能保其～〉その俸禄と官位を保全できる;(《孝經·卿大夫》).

〔禄养〕lùyǎng〔動〕文 仕官して俸禄で親を養う.〈不愿汝以～〉おまえに仕官で養ってもらおうとは思わない;(李湜《啓蒙篇》).

〔禄秩〕lùzhì〔名〕文 俸禄と職位.

〔禄祚〕lùzuò〔名〕文 人の福.寿命.〈吾遍观孙氏兄弟,虽各才气秀达,然皆～不终〉わしは孫氏兄弟をみな見たが、おのおの才気人に優れておる、しかしみな天寿を全うしはしない;(《三國·29》).

[琭] lù ①〔琭琭〕(lùlù)〔形〕文 1)玉が堅いさま. 2)少ないさま.まばらなさま. ②〔琭簌〕(lùsù)〔名〕白＝'流苏'

[辂] lù ①古代の車の前の横木. ②古代の大きな車の一つ.

[碌㊀] lù ①凡庸だ.〈庸～〉同上. ②忙しい.〈忙～〉同上. ③方 転げる;石. ∥㊁ liù

〔碌都〕lùdū 白＝'哆嗦'

〔碌碌〕lùlù〔形〕文 ①凡庸なさま.〔～公〕方 平々凡々な人.凡庸で無能な人;湖南. 例〈这种精肥是个～〉この精製肥料はまるでありきたりだ.〔～无闻〕〔成〕凡庸で名が知られていない.〔～无能〕〔～无为〕〔成〕凡庸でこれといった能力がない.ぶらぶらしていて何もしない.平凡で取り柄がない. 例〈这些公子哥儿们,好吃懒做,不学无术,～〉この坊ちゃんたちは食いしん坊のなまけ者で、学問もなく、技能もなく、平凡で無能だ. 例〈这几年,我们很多时间都在～中过去了〉この数年間、我々の多くの時間は、なすこともないまま過ぎていった.〔～庸才〕〔成〕凡庸な才能. 例〈剥削阶级常以为一切劳动者都是天生就的～〉搾取階級はいつも、いっさいの労働者がすべて生まれついての凡才だと思っている.〔～之辈〕〔成〕平凡な人間をいう;(《史記·酷吏列傳》).〔庸庸～〕〔成〕平々凡々. ②事務·物事が繁雑であれこれ苦労するさま.〈～勤只想如此歪念頭〉慌ただしくあれやこれや頭をひねっていた;(《姻緣·2》).〔～半生〕繁忙のうちに半生を送る.〔～波波〕忙しくする.苦労して奔走する. 例〈不辞惮～〉苦労して奔走することをいとわない;(《元曲·燕青博魚·4》).

〔碌碌剥剥〕lùlùbōbō〔擬〕白 車輪の音.

〔碌乱〕lùluàn 方〔形〕①乱雑である.乱れている. ＝'杂乱';閩.〈今朝呒没收作,房间里弄得～〉今日は片づけていないので、部屋の中は乱雑になった. ②心が乱れているさま.精神状態が不安定なさま;閩.〔動〕忙しくてばたばたする;閩,又白.〈～了半夜,周三背了包裹,倒拽上门〉夜中ばたばたして、周三は包みを背負い、戸をばたんと閉めた;(《警世·20》).

〔碌簌绦〕lùsùtāo〔名〕白 ふさのついた帯;'碌簌'は'琭簌'に同じ.〈腰缠着～〉ふさのついた帯を腰に巻いている;(《元曲·劉行首·2》).

〔碌太爷〕lùtàiyé〔名〕方 謔 能なし;年輩の男性について;湖南.

〔碌戏〕lùxì〔名〕方 醜態.笑いぐさ. ＝'绿戏';湖南.〈龙多旱,人多乱,几十户人家搞到一起,怕出～〉船頭多くして船山に登るという、数十軒の人が一緒にあつまるから、醜態を演じないかと心配だ.

[赂] lù ①賄賂.〈贿～〉賄賂.賄賂を使う.金で買収する. ②金品. ③〔動〕白 賄賂·財物をもって買収する.〈皓用金宝,～其左右,因此得免〉皓は金宝をもって左右のものを買収し、それによって免れ得た;(《三國·118》).

〔赂遗〕lùwèi 文〔動〕下心があって物を贈る.賄賂を贈る.〈令我卖此,～于人,使求音信〉私にこれを売らせて、人に心付けして、音信

をたずねてもらうのです；（«小玉»）．［名］賄賂．<广收～>方々から賄賂を受け取る．

[路] lù ①［名］道．道路．ロード；北方では‘道’を用いることが多い．<一条～>一本の道．<走～>歩く．道を行く．<公～>自動車道路．<津浦～>天津・浦口間の鉄道．②［名］道のり．<～很远>道は遠い．<八千里～>8千‘里’（の道のり）．<争奈～远, 实难行程>ところがいかんせん道のりが遠く、まことに出発しにくいのでございます；（«清平・陳巡檢»）．③（～ㄦ・子）*［名］手だて．手順．方法．こつ．<活～ㄦ>活路．生きる手だて．<所有的营业办法都想遍了, 觉得都不是～>あらゆる営業拡大の方法はみんな思いめぐらしたが、どれもいい方法とは思えなかった．④（～ㄦ）［名］コネ．関係筋．<找～>同上をさがす．⑤思想や行動の方向・筋道．<思～>考えの筋道．<笔～>文章の筋道．⑥方面．地区．<南～货>南の産物．<外～货>他の地方から来た品物．⑦［量］種類・等級に分けたものを数える．品物の等級を表す．<两～货>2種類の品物．<这一～人>この手の人たち．<头～>一級．<头～货>一等品．<二～>二級．<二、三～角色>二流、三流の役者．⑧［量］路線．ルート．<七～公共汽车>7番路線のバス．<三～进军>三つのルートでの行軍．⑨宋代の行政区画の名称；北宋の時に‘道’を廃し、‘路’とした．初め徴税運輸のためのもの．後に行政区域と軍区の性質をもつ．南宋が北方の地を失ったとき、なお、福建路、広東路、広西路、湖南路などを保っていた．今日の省名とほぼ同じ．元代にも‘路’があったが、宋代より小さく州・府に相当．元以前は財政区域を、以後は行政区域を指す．⑩［量］㋕列になっているものを数える．＝‘行’；四川．<那一～字写歪了>その行の字がまっすぐ書かれていない．⑪［量］㊀軍馬を数えるのに用いる．<一～军马>一隊の軍馬；（«三國・13»）．⑫［量］㊀棒術・拳術などを数える．⑬［名］姓．

[路北] lùběi［名］通りの北側．道の北．

[路毙] lùbì［動］行き倒れになる．［名］㋕行き倒れ；四川．

[路边(ㄦ)] lùbiān(r)［名］道端．<沿着～走>道の端を歩く．<～长着一棵小白桦>道端にシラカバの木が一本生えている．[～花]植ヤブウツギ．[～青]植1) タイセイ．2) ダイコンソウ；バラ科．[～社]街の新聞；‘路透社’[ロイター社]をまねたもの．[～市场]場外市場．

[路标] lùbiāo［名］①交通標識．路標．案内標識．道しるべ．<立着～>道しるべが立っている．②隊列が行動するとき、沿路に連絡のために残す標識．③術表示板；馬術．④機ガイド・スポット．

[路不平、有人踩] lù bù píng, yǒu rén cǎi［諺］（‘人不平、有人管’と続き）やることが不公平だと、それに干渉する人が出てくる；‘路不平’は‘路不铲’とも．

[路不拾遗] lù bù shí yí［成］道で落ちているものを拾わない；世の中がよく治まり、人々の暮らしが豊かに安定しているたとえ．＝‘道不拾遗’<在任治得～, 犬不夜吠, 丰稔年熟>赴任して統治している所は、道で落とし物をしても拾って自分のものとする人もなく、イヌも夜はほえず、豊作でありました；（«警世・36»）．

[路菜] lùcài［名］旅行中に食べる副食品．<你带的～还太少>おまえがもっている旅の副食品では、まだとても足りない．

[路茶] lùchá［名］原産地製の茶．＝‘路庄茶’

[路车] lùchē(又)lùjū［名］㊥昔、天子や諸侯が乗った車．<其赠维何？乘马～>いったい何を贈られたのか．ウマと諸侯の車である；（«詩經・大雅・韓奕»）．

[路程] lùchéng［名］道のり．行程．道程．行長さ．<五百公里～>5百キロの路程．<一天的～>一日の行程．<三天～>三日の道のり．<今后的～还更长>今後の道のりはさらに長い．<她的家搭小火轮去只有一天的～>彼女の家は小型船で行けばただ一日の道のりである．<汽车～约四点钟, 车票价约六元>車での路程は約4時間、切符は約6‘元’であった．[～表]里程表．[～差]機路程差．[～分析]機経路分析．

[路床] lùchuáng［名］（舗装道路の）路面．

[路次] lùcì［名］途中．旅途．途次．<衡盖～, 远临江渚>車の上から道中遠くに長江のなぎさを見た；（«三國志・呉志・孫皓傳»）．

[路单] lùdān ＝‘路条’[～利草]植ロベリア．

[路倒(ㄦ)] lùdǎo(r) ＝‘路毙’<我还以为是～呢！>私はまた行き倒れかと思ったよ．

[路道] lùdào［名］㋕①やり方．方途．こつ．＝‘路子’；閩．<他人倒聪明, 就是～没有走对>彼は聡明なのだが、ただやり方が間違っていた．転腕前．技能；閩．<蛮有～>とても腕がたつ．②人の行動；多く貶；閩．<～不正>行いがよくない．転品行；閩．③わけ．原因；閩．<我也不晓得什么～>私もまたどういうわけか知らない．④滑走路．⑤㋕つて．コネ．関係筋；閩．<耐阿有啥～？>あなたに何か、つてはありませんか；（«海上花・14»）．⑥㊀道．道路．<得了一个引领～最好>道案内が見つかればよいのだが；（«水滸・59»）．

[路道ㄦ] lùdàor［名］㊀通路．<但算来这楼上没个～通得外边>しかし考えてみると2階には外に通じる通路はないのだが；（«醒世・16»）．

[路德会] Lùdéhuì［名］ルーテル派教会．

[路灯] lùdēng［名］街灯．<没有～, 每家院子的门关得紧紧的>街灯はなく、どの家の庭木戸もしっかり閉まっていた．

[路堤] lùdī［名］もとの地面より高くした路床．築堤．⇒‘路基’

[路奠] lùdiàn［名］＝‘路祭’<如今又设～, …>いままた‘路祭’を設けて、…；（«紅樓夢・14»）．

[路东] lùdōng［名］通りの東側．道の東．

[路端电压] lùduān diànyā［連］物極電圧．

[路段] lùduàn［名］交線区．

[路队] lùduì［名］放課後、方向ごとに隊列を組んで帰宅する園児・学童の列．集団下校のグループ．

[路费] lùfèi［名］旅費．＝‘盘费’<往日本的来往～>日本に行く往復旅費．<各家告辞, 就开口假贷～>それぞれの家でいとまごいをして、旅費の借用を申し出る；（«警世・32»）．<十两～>10‘两’の旅費；（«金瓶梅・2»）．

[路份] lùfèn［名］商品物の等級．<请一定将皮张～开在信用证上>必ず皮の等級を信用状にご記入願います．

[路风] lùfēng［名］鉄路・公路・都市の交通関係に働く人が作り出す集団の気風・仕事に対する姿勢．

[路逢险处难回避] lù féng xiǎnchù nán huíbì［諺］（‘事到头来不自由’と続き）道は非常に危険な箇所にさしかかるとそれを回避することができなくなるし、物事もどんづまりまで来てしまうとどうにもならなくなる．

[路幅] lùfú［名］道路幅員．

[路工] lùgōng［名］略鉄道員．＝‘铁路职工’

[路弓] lùgōng［名］㊥大きな弓．<～乘矢>大きな弓と4本組みの矢；（«史記・封禪書»）．

[路拱] lùgǒng［名］アーケード．

[路沟] lùgōu［名］側溝．

[路规] lùguī［名］列車運行上の規則．

[路轨] lùguǐ［名］①（汽車などの）レール．②軌道．

[路过] lùguò［動］（途中で某地を）経過する，通過する．<从北京到上海, ～济南>北京から上海へ行くには、途中済南を通る．<～香港到北京>香港経由で北京へ行く．<下次从这里～的时候, 一定要多住几天>次にここを通るときには、きっと何日か滞在しよう．<去长沙途中～常德>長沙へ行く途中、常徳を経由した．■直接に場所を客語にとれる．

[路徽] lùhuī［名］鉄道関係で使用する標識；中国のものは人とレールの横断面を組み合わせている．＝‘铁路路徽’

[路货] lùhuò［名］輸送中の貨物．

[路基] lùjī［名］（道路・鉄道などの）路基，路床，路盤，バラスト；一般に‘路堤’と‘路堑’に分かれる．[～构造]路床の構造．

[路祭] lùjì［名］親戚・友人が出棺を道路わきで迎えて供え物をし礼拝する儀式．<路旁彩棚高搭, 设席张筵, 和音奏乐, 俱是各家～, …>路傍には五色の幕を張った小屋が高く建ち並び、宴席を設け、音楽を奏していますが、どれも各家の‘路祭’で、…；（«紅樓夢・14»）．

[路肩] lùjiān［名］交路肩．ショルダー．

[路见不平] lù jiàn bù píng［成］途上で不公正なことに出くわす．<郭部署～, 杀了尚衙内>郭部署は不公正なことに出くわしたので、尚‘衙内’を殺してしまった；（«古今・15»）．[～, 拔刀相助]［諺］道で他人の難儀を見て刀を抜いて助ける．転他人の難儀を見て義により助ける．弱い者の肩を持つ．＝‘打抱不平’；（«景德傳燈錄・22»）．例<他是个耿直汉子, 爱打抱不平, 经常～>彼は剛直な男で、弱い者がいじめられているのを見過ごすことができず、いつも弱い者を助ける．例<今日却限撞着你也是‘～’救你出去>今日、縁あってあなたに出くわしたのも「他人の難儀を見て、義をもって助ける」というやつで、あなたを助け出してやろう；（«警世・37»）．

[路节] lùjié［名］㊥使者の持つ旗印．＝‘旌节’<以～达诸四方>‘路节’をもって四方に伝える；（«周禮・夏官・環人»）．

[路劫] lùjié［動］追いはぎを働く．［名］追いはぎ．

[路劲] lùjìn［名］㋕ようす．体面．面目；湖南．<娘的, 简直不是个～！>ちくしょう、まったくなってやしない．

[路赆] lùjìn［名］㊥旅する人に贈る旅費・餞別．<待此行所得诸台及诸郡馈遗～之物, …>この旅行で皆様や郡から贈られた物を、…；（«二拍・7»）．

[路经] lùjīng［動］（…を）通りかかる；不完．<一天, 我～前门大街, …>ある日、私が‘前门大街’を通りかかったとき、…．<～此地, 看见一个空髑髅, …>この地を通りかかり、されこうべを見かけ、…；（«魯・故・起»）．

[路警] lùjǐng［名］鉄道保安官．

[路径] lùjìng［名］①道路．経路．コース；目的地に到達するための．<～不熟>道筋がよくわからない．<向导一边走一边辨认～>案内人は道を確かめながら進んだ．<自暴自弃地朝堕落的～上走>やけくそに堕落への道をたどる．<一个陌生人到这里简直无法辨认东南西北, 很难找到～>土地不案内な人はここに至っては、ほとんど東西南北を見分けるすべもなく、道を見分けるのがとても難しかった．<井内如何有许多～呢？>井戸の中にどうしてこんなたくさんの道があるのだろう；（«三侠・2»）．<争奈～不熟, 只在山凹内盘旋>いかんせん道がわからず、山あいをうろつくばかりだった；（«古今・8»）．<月光之下, 依～而行>月明かりのもと、道筋に沿って行きました；（«清平・陳巡檢»）．[～不平, 气死行人]［諺］道路が平らでな

いと通行人は非常に腹をたてる；裁判などの公事が公平に行われないと無関係な閑人ひまじんまでが憤慨するものだ；'路径'は'路见'に、'行人 xíngrén'は'闲人 xiánrén'と発音が相似かよっていることから. ②手順. 道筋. やり方. 〈找到了成功的～〉成功への手だてを見出した. 〈只有赶快学习, 赶快采用, 才是排除一切障碍的最捷的～〉すばやく学び、すばやく採用することこそが、すべての障害を排除する最もはやい方法である. 〈杉树跌了价, 他闵贵林可就没了～〉スギの木は価格が下落したので、閔貴林は打つ手がなくなった. ③小道. 〈草间有一条人马踏成的～〉草の中に人馬が踏んでできた一本の小道がある；(«魯·故·起»). ④㊍パス. [～法]パス·メソッド. ⑤㊄事·事柄·仕事；湖南. 〈这个～要赶快才行〉この仕事は急いでやらなければなりません.

[路境] lùjìng [名]道の地形. 道のようす.

[路局] lùjú [名]鉄道や自動車道路の管理機構. 鉄道管理局. 道路管理局. 鉄道局.

[路绝人稀] lù jué rén xī [成]道はとだえ人もまばら. 〈(老虎)食得～〉(トラが人を)食うので、道は行き詰まり、人は通れないような状態になった；(«金瓶梅·1»).

[路考] lùkǎo [名](自動車の)路上試験.

[路客] lùkè [名]追いはぎ.

[路口(儿)] lùkǒu(r) [名]通りの入り口. 街かど. 道が合している所. 〈似乎就只有他一个人站在通向光明的～〉彼だけが光明に通じる街角に立っているようだった. [三岔～]三叉さんさ路. みつまた. [十字～]十字路.

[路宽] lùkuān [名]道路幅員ふくいん.

[路矿] lùkuàng [名]鉄道と鉱山の合称.

[路阔坡平] lù kuò pō píng [成]道は広く坂はゆるやかである；(«水滸·61»).

[路里] lùli ㊄＝'路上'；閩. 〈侬～当心〉おまえは道中気をつけなさい.

[路柳] lùliǔ [名]㊐路傍のヤナギ；人々がやたらと折るところから、娼妓しょうぎを表した. 〈御园中可不道是栽～, 好人家怎容这等娼优？〉御園の中にまさか路傍の枝を植えることはなかろうし、良家にあんな娼妓や俳優を容いれることもなかろう；(«元曲·救風塵·2»). [～墙花][熟]娼妓. 例〈妾等乃巫山洛水之俦, 非～之比〉私たちは巫山·洛水の神女のともがらで、うたいめなどの及ぶところではありません；(«警世·11»).

[路路] lùlù [名]㊄線状の痕跡こんせき；四川. 〈桌子着他划了多少～〉机は彼に何本も傷をつけられた.

[路路通] lùlù tōng [熟]①諸事みな通暁している. ②交際が広く、いろいろな人と関係がある. 〈他是个资产阶级, 政历复杂, ～〉彼はブルジョアであり、政治的履歴が複雑で、いろいろな人間と関係がある. [名](lùlùtōng) ①カエデの実；中国では薬用. ②中薬ロロツウ；ツウ(マンサク科)の成熟果実. 鎮痛·利尿薬.

[路洛] Lùluò [名]複姓.

[路马] lùmǎ [名]㊒君主の乗るウマ. 〈式～〉君主の乗ったウマに敬礼する.

[路码] lùmǎ [名]走行距離をキロメートルで測ること. [～表] 1)歩度計. 2)里程表.

[路门] lùmén [名]㊒天子のいる部屋の入り口.

[路面] lùmiàn [名]路面. 路上. 〈铺筑～〉路面を舗装する. 〈～封盖〉道路をアスファルトで固める. 〈我当时, 真以为前面的～发生了什么问题〉私はその時、ほんとうに前方の路上で何か問題が起こったのだと思った. [～标示]㊋路面表示. [～反光镜]㊋キャッツアイ. ＝'猫眼'

[路南] lùnán [名]道の南.

[路碾] lùniǎn [名]㊏ロード·ローラー. 碾圧てんあつ機.

[路牌] lùpái [名]路標. 道しるべ. 交通標識. 〈一块～〉一本の路標.

[路旁] lùpáng [名]道ばた.

[路皮铁] lùpítiě [名]帯鋼. (たる·おけのまわりにはめる鉄製の)輪, たが. ＝'铁箍'

[路岐] lùqí [名]①㊐宋代、大道芸人を指した. [～人]同上. [～相央]芸人が祝儀をねだる. 例〈不是老身～, …〉やつがれは祝儀をねだるのではなく、…；(«水滸·24»). ②㊒大道からわかれた小道；人生の逆境·波乱のたとえ. ③㊒お互いの住んでいるところの隔たり. 〈～虽近, 不展淹久〉住んでいる所は近くても、久しくお目にかかっておりません；'展'は帰省するという意味からお目にかかる意；(«小說»).

[路卡] lùqiǎ [名]㊐税関. 関所.

[路签] lùqiān [名]タブレット. 通票. 列車通行証；単線鉄道用の.

[路堑] lùqiàn [名]もとの地面の高さより低くした路床. 切り通し. ☞'路基'

[路人] lùrén [名]往来の人. 路傍の人. 通行人. 通りがかりの人；多く無関係な人のたとえ. また知らない人を指す. 〈有个～拔刀相助〉ある通行人が助太刀を買って出た. 〈在一起我们终有一天会变做～〉いっしょにいたら、私たちは、いつの日にか行きずりの人になってしまうでしょう. 〈如今业已成为一个古迹, 只能供～凭吊了〉現在ではもう一つの古跡となり、ただ道行く人の思い出となっている. 〈生知其意, 乃语～云以狗相与〉生はその意を知り、そこでやっと通りがかりの人にイヌを差しあげましょうと言った；(«捜神記»). [～皆知][成]道行く人も皆知っている. 世の人が皆知っている.

[路上] lùshang [名]①途中. 〈～注意饮食〉途中食べ物に気をつける. 〈～不用的大件儿行李〉途中不用な大きな荷物. 〈孩儿～在意〉なあ、おまえ、道中気をつけるんだよ；(«清平·合同»). ②路上. 〈～停着一辆车〉路上に車が一台とまっている. [～说话, 草里有人听][諺]秘密は人にこっそり聞かれる. ＝'路中说话, 草里有人听'；(«金瓶梅·23»). [～相遇]道で出くわす. [～行人口似碑][諺]路上を行き交う人の言うことは、碑に似ている. 大衆の世論は重要である；(«五燈會元·17»).

[路试] lùshì [名]㊏ロード·テスト.

[路室] lùshì [名]㊒はたご. 旅館.

[路是人开的] lù shì rén kāi de [諺]('树是人栽的'と続き)事の成否は人の努力次第であることのたとえ.

[路熟] lùshú(又)lùshóu [形]道に詳しい. 〈我～, 还是我去一趟吧！〉私は道に詳しいから、やっぱり私がひとっぱしりしましょう.

[路树] lùshù [名]街路樹. ＝'行道树'

[路数(儿)] lùshù(r) [名]①やり口. 手口. 手順. ＝'路子'〈他做事有一定的～〉彼のすることには一定の手順がある. 〈～不对〉方法が間違っている. 〈按以前的～办没错儿〉前の方法にならってやれば間違いない. 〈各有各的～〉各人それぞれのやり口がある；(«兒女·2»). ②計略. 〈便依着那两个骡夫说的～, 顺了大道一路寻来〉そこで二人の馬方の策略どおり、大通りにそってやって来た；(«兒女·5»). ③ようす. 詳細. 実情. 内情. 〈先去看看～再说〉まず、ようすを見てからにしよう. 〈对这人的～不清楚〉この人の詳しい来歴はあまりわからない. 〈这班人荐的, 知道他们是什么～〉このような人たちの推薦を受けている人たちだから、彼らがどんな事情であるかわかっています；(«二十年·6»). ④㊄挙動. 態度；閩. ⑤㊄こつ. 要領. つて；広, 閩. ⑥㊄わけ. 原因；閩. ⑦㊐手立て. おちつき先. 〈和你去问他老婆, 或者晓得他的～, 再来抓寻便了〉おまえといっしょにやつの女房の所へ尋ねにいけば、ひょっとして行き先がわかるかもしれない、その上でさがせばよい；(«古今·40»). ⑧㊐道のり. 道すじ. 〈知他来的～了〉彼の来る道すじはわかっています；(«水滸·16»).

[路梯] lùtī [名]㊄はしご. 階段. タラップ. ＝'梯子'；閩.

[路条] lùtiáo [名]一種の簡便な通行証；俗語.

[路头] lùtou [名]①秘訣ひけつ. 方法. 〈若识得些～, 事情就好办多了〉もし要領がわかれば、ずっとやりやすくなる. ②㊐道のり. 〈到得十里～〉10'里'の道のりを進んだ；(«水滸·34»). ③㊐道すじ. 道. 道端. 〈他对这一带～熟, 不会走错〉彼はこの一帯の道に慣れているから、迷うことはない. 〈问了定浦村～〉定浦村への道を尋ねた；(«水滸·111»). ④出発地点.

[路头担灯心] lùtóu dān dēngxīn [諺]('路尾担铁锤'と続き)旅に出発する際は灯心のように軽かったものが、旅の終わりころには金づちのように重くなる. ㊗最初は何でもなく簡単に手をつけたものが、終わりにはとても難しくなって手に負えなくなる.

[路头店] lùtóudiàn [名]㊄道端の小さな食堂；広. 〈水尾村的村边有间～〉水尾村のそばに一軒の小さな食堂があった.

[路透] lùtòu [名]㊕ロイター. [～商品行情指数]㊎ロイター商品指数.

[路途] lùtú [名]①道路. 道. 〈他熟悉这一带的～〉彼はこのあたりの道に明るい. 〈可能是～没有走对〉道を正しく進んでいなかったのかも知れない. 〈好像迷失了～, 他到处只看见黑暗〉まるで道に迷ってしまったかのようだ、彼のまわりに見えるのはただ暗やみだけだ. ②道程. 道のり. 歩み. 前途. 〈～遥远〉道のりが遠い. 前途程遠い. 〈十几年革命～上的风风雨雨把他摔打成一个有魄力的干部〉十何年かの革命の歩みの中でのさまざまな試練が、彼を骨のある幹部に鍛えあげた. 〈如今去做官, 便是～险难, 只得前去, 何必忧心！〉お役人となって行きますからには、よしんば道のりが険しかろうとも参るしかございません、どうしてあれこれ心配する必要がございましょうか；(«清平·陳巡檢»). [～风霜]旅路での辛苦. 道中の困難；(«兒女·40»).

[路网] lùwǎng [名]道路網.

[路卧] lùwò ＝'路毙'

[路西] lùxī [名]道の西.

[路线] lùxiàn [名]①(思想·政治·仕事上の)コース, 路線, 方針. 〈坚持…(的)～〉(…の)路線を堅く守る. 〈走群众～〉大衆路線を歩む. [～斗争]路線闘争. ②一地点から他の地点へ行くのに通るコース. 道筋. ルート. チャンネル. 軌道. 弾道. 経路；多く規定されたものや、選定されたものを指す. 〈按照他指点的～, 走出树林, 果然有片竹林子〉彼が指し示したコースどおりに林を出ると、はたして竹林があった. [～测量]㊌設定された路線に沿って将来道路·鉄道·ケーブル線などに応用するために行われる測量. [～分类]㊍軍用道路と一般道路を必要な調節と管制の程度によって区分すること. [～侦察]㊍経路偵察. [～指示器]進路指示器. [合成～]合成過程. [汽车～]バス路線. ③㊑勾配記線. ■1)必ず[形·権]を必要とする. ない場合は既知でなければならない. 2)'的'を介さず'阶级

～'‘群众～'‘革命～'‘基本～'‘总～'のような固定的な連語をつくる. 3)交替形は意味を異にする.

〔路向〕lùxiàng〔名〕① 道路の方向.〈为行人指点～〉通行人に道の方向を教える. ② 発展の方向. 成り行き.〈我们已经看出一点ㄦ～〉私たちはもう成り行きが少しわかってきた.

〔路牙〕lùyá〔名〕道路の両わきに高く出ている石.〔～石〕㊎ 桂石.

〔路遥知马力〕lù yáo zhī mǎlì〔諺〕(‘日久见人心’と続き)道が遠いとウマの力がわかり, 日が久しければ人の心がわかる. ㊗ 人には添ってみよ, ウマには乗ってみよ; ‘日久’はまた‘事久’ともする; («元曲・爭報恩・1»).〈我原以为这个人很老实, 时间长了才知道满不是这么回事, 真是～!〉私ははじめはこの人はとてもまじめだと思っていたが, 時がたつと全然そうではないことがわかった, 本当にウマには乗ってみよ, 人には添うてみよというとおりだ.

〔路椅〕lùyǐ〔名〕公園や道端に設けた休息用のいす; 固定したもの.

〔路引〕lùyǐn〔名〕㊎ 通行証. 道中手形. 旅行証明書. ＝‘路单’, ‘护照’〈进得城门, 又验了～〉城門に入ると, また道中手形を調べられた; («照世盃・3»).〈内有李郎～一纸〉中に李郎の旅行証明書が一枚あった; («警世・32»).

〔路由〕lùyóu〔名〕道順.〔～指示器〕㊎ 進路表示器.

〔路有千条〕lù yǒu qiān tiáo〔諺〕(‘理只有一条’と続き)方法はいくらでもあるように見えても, 道理にかなったものとなるとただ一つだけである.

〔路遇〕lùyù〔動〕道で会う. 際遇する. 途中で出会う. ＝‘路上遇见’〈～敌人〉敵に際遇する.〈因为送饭下田, ～我等, 却怎么栽他是个妖怪?〉飯を届けに田畑に出て, 途中で私たちに会ったのに, どうして彼女が妖怪だといいがかりをつけるのか; («西遊・27»).

〔路员〕lùyuán〔名〕鉄道の業務員.

〔路缘〕lùyuán ＝‘路缘石’〔名〕(歩道の)縁石. 路縁石. カーブ.

〔路远没轻担〕lù yuǎn méi qīngdàn〔諺〕どんなに軽い物でも, 長く持っていれば重く感じる; («西遊・80»).

〔路在彼嘴里〕lù zài bǐ zuǐli〔諺〕口あれば京へのぼる. 不案内な土地でも, 人に尋ねる口さえあれば, どこにでも行ける.

〔路闸〕lùzhá〔名〕(鉄道の)転轍器. スイッチ.

〔路障〕lùzhàng〔名〕バリケード. 道路上の障害物. 交通上の障害物.〈设～〉バリケードを築く.〈但无论如何, 大路已经打通, 任何～迟早都是要清除掉的〉しかし, どっちみち, 大通りはすでに通じ, どんな道路上の障害物も, 遅かれ早かれすべて取り除かねばならない.

〔路政〕lùzhèng〔名〕㊎ ① 道路行政. ② 鉄道行政.

〔路中〕lùzhōng〔名〕㊎ ① 途中.〈此刻他正在～〉この時, 彼はちょうど道の途中だった.〔～说话, 草里有人〕〔諺〕道中で話をすれば, 草むらの中に人がいてそれを聞く. 1)旅での言葉には気をつけよ. 2)壁に耳あり, 障子に目あり. ②(Lùzhōng) 複姓; «漢書»に見える‘路中大夫’の後裔.

〔路庄茶〕lùzhuāngchá ＝‘路茶’

〔路资〕lùzī〔名〕㊎ 旅費.〈更有白银一两, 权助～, 休嫌菲薄〉白銀1‘两’ありますので, とりあえず旅費のたしにしてください. わずかで申し訳ありません; («古今・5»).

〔路子〕lùzi〔名〕① ☞〔字解〕③.〈生产上有了～〉生産に道がついた.〈找到～了没有?〉手だてが見つかりましたか.〈我走的～很对〉私のとった方法は正しかった. ② 手づる.〈行, 你算是走对了～, 抖起来啦!〉よし, うまく渡りをつけて, 偉くなったんだな.〔～野〕コネが多く, 裏口運動がやりやすい. 各方面に顔が広く情実がきく. ③ 世渡りの道.

［蕗］ lù ① ㊎ カンゾウ. ②〔蕗蕨〕(lùjué)〔名〕㊎ ホソバコケシノブ; コケシノブ科.

［漉］ lù ①〔動〕水が徐々にしみこむ. したたる.〈汗水～～〉汗がしたたる. ②〔動〕(徐々に)こす.〈～酒〉(-jiǔ) 酒をこす.〈～网〉(-wǎng) (紙を漉くときの)網. ③〔漉豉〕(lùchǐ)〔名〕ダイズをよく煮て発酵させてつくった調味料. ＝‘豆豉’, ‘滤豉’

［摝］ lù 振る.〈三鼓～铎〉3回太鼓を打ち, 鐸を振る; («周禮・夏官・大司馬»). ■ 呉方言では動詞として独立して用いる.〈～铃〉鈴を振って音をたてる.

［蓼㊁］ lù (植物が)長大なさま. ①〔蓼莪〕(lù'é)〔名〕㊎ «詩経»の篇名; 孝子が父母を思う心を表す. ②〔蓼蓼〕(lùlù)〔形〕㊎ 太くて高いさま. // ㊀ liǎo

［绿㊁］(綠) lù ① 意味は‘绿㊀’に同じ. ☞〔語彙〕. ②〔名〕姓. // ㊀ lǜ

〔绿耳〕lù'ěr〔名〕周の穆王の8頭の駿馬の1頭. ＝‘騄駬’, ‘騄耳’

〔绿林〕lùlín〔名〕① 緑林. ② 西漢末年, 王匡・王鳳らが農民起義を指導し, 緑林山(現在の湖北省当陽県東北にあたるといわれる)に結集した. のちに, 緑林といえば山林に集結して支配者に反抗したり, 財物を略奪したりする集団を指すようになった.〈地旷人稀, 都是～中好汉出没之处〉土地は広々とした野原で人通りは少なく, いずれも追いはぎや盗賊が出没するところです; («警世・21»).〈～此日称佳客, 红粉今宵配吉人〉盗賊のとりでにもこの日にはよき客(結婚式の客をいう), あでやかな美人は今宵よき人の妻となる; («京本・16»).〔～丛〕盗賊の一味. 例〈旧日都是～中出身〉以前はみな盗賊一味の出である; («水滸・78»).〔～英雄〕〔～好汉〕〔～汉子〕〔～豪杰〕〔～豪客〕〔～豪侠〕〔成〕1)㊎ 衆を集め略奪する人. 山盗野盗. 2)部下を集めて, 封建支配に反対した人. 農民蜂起軍などの英雄豪傑.

〔绿旗兵〕lùqíbīng〔名〕‘绿营’の兵.

〔绿营〕lùyíng〔名〕清代に漢人によって編成され, 各地に分駐した軍団; 緑旗を標識とした.

［箓］(籙) lù ① 道士の書いた魔除けの符号.〈符～〉道士の書くお札. ② ノート.

［戮］(△僇、②勠) lù ① 殺す.〈杀～〉同上. ②(力を)合わす.〈～力〉力を合わす. ③ 恥辱を受ける. // ‘僇’又 lù

〔戮力〕lùlì〔動〕㊎ ☞〔字解〕②.〈乌林之役, 左将军亲冒矢石, ～破敌, …〉烏林の役において, 左将軍みずから矢石に冒され, 力を合わせて敵を破ったのに, …; («三國・66»).〈当共～王室〉共に王室に尽力するのは当然である; («世說新語»).〔～同心〕〔成〕一心同体になって力を出す. ＝‘齐心协力’; («墨子・尚賢»).〔～壹心〕〔成〕同上; («左傳・昭公25年»).〔齐心～〕〔成〕心を一つにして力を合わせる; («三國・5»).

〔戮民〕lùmín〔名〕㊎ 罪人.

〔戮没〕lùmò〔動〕㊎ 殺戮する.

〔戮人〕lùrén〔名〕㊎ 罪人.

〔戮辱〕lùrǔ〔動〕㊎ 刑罰を加えて辱める.

〔戮尸〕lùshī〔動〕㊎ ① 死骸を傷つけて辱める. ② 死体をばらばらにする.〈此时尤婆已死, 照例～〉その時尤婆はすでに死んでいたので, 例にならい, 死体はばらばらにされた; («三俠・19»).

〔戮笑〕lùxiào〔動〕㊎ 嘲笑する.

［僇］ lù ①(多く, 大量に)殺戮する. 殺害する; ‘戮’に通じる. ② 辱める. 侮辱する.〈天下以其君父为～辱〉天下の者が彼の君主と父親を侮辱した.〈溃其众, 屠其身, 至今为天下～笑〉その多くの軍隊は潰滅させられ, その身は殺され, 今の世まで天の物笑いになっている; («鶡冠»). ③〔僇力〕(lùlì)〔動〕力を尽くす. 努力する. ④〔名〕姓. // lù ☞ ‘戮’

［潞］ lù ①〔潞西〕(Lùxī)〔名〕県名; 雲南省. ②〔潞水〕(Lùshuǐ)〔名〕昔の川の名, 今の山西省の濁漳河. ③〔潞江〕(Lùjiāng)〔名〕怒江. ④〔潞氏〕(Lùshì)〔名〕春秋時代の国名; 赤狄の一種族. 晋に滅ぼされた. 故城は今の山西省潞城県の東北にあった. ⑤〔名〕姓.

〔潞绸〕lùchóu〔名〕潞州産の絹織物.〈一条纱绿～, …〉一枚緑色の潞州産の絹織物で, …; («金瓶梅・8»).

〔潞州〕Lùzhōu〔名〕現在の山西省長治県の地.

〔潞涿君〕lùzhuōjūn〔名〕ひげのない人を揶揄する言葉; «三国志・蜀志・周群伝»の故事にもとづく.

［璐］ lù 美しい玉.

［騄］ lù〔騄駬〕(lù'ěr)〔名〕㊎ 昔の足の早いウマの名; 周の穆王のもっていた8頭の駿馬のうちの1頭と伝えられる.〈～何劳缚紫缰?〉騄駬並みの名馬がどうして手綱を付けて操る必要があろうか; («紅樓夢・50»).〈大官人骑追风～〉だんな様ははやての騄駬という名馬にまたがった; («姻緣・1»).

［盝］ lù ① 化粧品などを入れる(タケ製の)ふたつきの小箱.〈上脂～妆具〉化粧箱や化粧道具を差し上げる; («唐書・李德裕傳»). ② こす. 濾過する; ‘漉’に通じる. ③ 水が徐々にしたたり落ちる. ＝‘渌’ ④ つきる. なくなる.

［睩］ lù ① 見るさま. うやうやしげに見る.〈娥眉曼～〉美しいまゆに, 目は切れ長で伏し目がち; («楚辭・招魂»). ②〔動〕㊎ 目の玉をしきりに動かして見る; 例.〈眼睛～来～去〉目をきょろきょろさせる.

［醁］ lù ㊎ 美酒の名; ‘醽醁’の略称.

［鲸］ lù カサゴ科の魚; タケノコメバル・ムラソイ・シマソイ・モヨなど.〈～鱼〉(-yú) 同上.

［露㊀］ lù ①〔名〕つゆ.〈～水〉同上. 昭 露天の. 覆いのない.〈～宿风餐〉風に吹かれて飯を食い露天で眠る; 旅路の苦しみや野外での労働の苦しさのたとえ. ② 薬材や果汁を入れて作った飲み物.〈枇杷～〉ビワジュース.〈果子～〉ジュース.〈玫瑰～〉コーリャン酒に‘玫瑰’(ハマナス)と氷砂糖を入れて造った酒. ③〔動〕現れる. むきだしになる.〈吐～〉吐露する. さらけ出す.〈脸上～出了笑容〉顔に笑みが浮かんだ. ■ 口頭語でとくに単独で使用される場合は多く lòu; 語素・連語・熟語などについては lòu の項も参照. ④〔名〕姓. // ㊁ lòu

〔露板〕lùbǎn ㊎ ＝‘露布③’

〔露布〕lùbù〔名〕① ㊎ 檄文. 布告文. ② ㊎ 軍隊の勝利の知らせ.〈使廖莹中撰为～〉廖瑩中に勝利を知らせる文書をかかせた; («古今・22»). ③ ㊎ 開封の文書・詔書, または上奏文. ④ ㊎ 公文書.〈遂请幕府修笺, 述之～, 封函结款〉そこで幕僚に頼んで文書を作ってもらい, 公文書の形で記述して封緘し署名した; («變文・張淮

深).〔動〕発表する.
〔露才扬己〕lù cái yáng jǐ〔成〕学才を現して他人に顕示すること；(《陳書·江總傳》).〈屈原～，显暴君过〉屈原は自分の学才を出して、君主の過ちをはっきりさせた；(《顔氏家訓·文章》).
〔露层〕lùcéng ＝'露头'
〔露车〕lùchē(旧)lùjū〔名〕(古)覆いのない車.屋根と幕のない車.〈行数里，得民家～〉数里歩いて、民家から屋根のない車を手に入れた；(《資治通鑑·漢紀》).〈今至辽东行雨，乘～牛，以水东西灌洒〉命令で遼東に雨を降らせに行くこととなり、覆いのない車を牽ᵛくウシに乗って、東に西に水を注いだ；(《幽明錄》).
〔露出〕lù，chū(又)lòu，chū〔動〕表面に出る.表し出す.〈话里～承认的意思〉言葉に承認の意を表す.〈脸上～了笑容〉笑みがこぼれた.〈她的脸上～了喜色〉彼女の顔に喜びの色が表れていた.〈～天真的微笑〉天真らんまんな微笑を見せた.〈～破绽〉ぼろを出す.
〔露次〕lùcì〔動〕(古)野外に宿る.〈命诸军撤营，～以待之〉諸軍に命じて兵営を撤去させ、野宿して待たせた；(《南史·康絢傳》).
〔露底里〕lù dǐlǐ〔熟〕(上官に対して心中の)誠意を申し述べる.
〔露地〕lùdì〔名〕①広々とした場所.②(農)露地.〔～育苗〕(農)露地育苗.〔～栽培〕(農)露地栽培.
〔露点〕lùdiǎn〔名〕①(化)露点てん.デュー·ポイント.〔～计〕露点計.〔～湿度计〕露点湿度計.②何もない所.空き地.〈屋前有一块～〉家の前には空き地がある.
〔露电〕lùdiàn〔名〕(古)露と稲妻.(喩)人生の、速く過ぎ去り短いことのたとえ.
〔露兜树〕lùdōushù〔名〕(植)タコノキ.エラン；ヤシの一種.＝'栄兰'
〔露封〕lùfēng〔名〕封印していない手紙.〔～保管〕(経)開封預かり.
〔露锋芒〕lù fēngmáng〔連〕鋭鋒えいを現す.才能·力量をみせる.また、言葉が鋭く強いことをいう.〈你也还是谦虚一点好，何必那样～炫耀自己呢？〉あなたはやはり少しは謙虚であった方がよろしい、どうしてあんなに鋭く言って自分を見せるのですか.
〔露风声〕lù fēngshēng(又)lòu fēngshēng〔熟〕事を外に漏らす.〈如今且不要～，等他先做了整备〉今はひとまず外に漏らすことはやめて、あいつの出方をみることにしよう；(《初拍·11》).
〔露骨〕lùgǔ〔形〕露骨である.あらわである.あけすけである.〈这话太～〉この言葉はあまりに露骨だ.〈你说得这样～，我不相信他没听懂〉きみがこんなにあからさまに言ったのに、彼がわかっていないなんて僕には信じられない.
〔露光采〕lù guāngcǎi〔連〕精彩を表す.〈春天光临到大地，万物渐～〉春の日が大地に訪れ、万物が次第に精彩を表してきた.
〔露桁〕lùháng〔名〕(古)苫とまのない船.〈斋毕，躬乘～〉物忌みが終わると、みずから苫のない船に乗った；(《冥祥記》).
〔露劾〕lùhé〔動〕(古)上奏して弾劾する.〈为有司～〉役人に弾劾文を上奏された；(《唐書·陳叔達傳》).
〔露花〕lùhuā〔名〕(植)ハナズルソウ.〔～水竹叶〕(植)シマイボクサ.
〔露脊鲸〕lùjǐjīng〔名〕(動)セミクジラ.
〔露尖〕lù，jiān〔動〕芽が出る.
〔露见〕lùjiàn〔動〕(白)露見する.〈被风刮起衣服，～我这遍绰子〉風に衣服を吹き上げられ、私の刀が露見した；(《元曲·爭報恩·3》).
〔露筋暴骨〕lù jīn bào gǔ〔成〕骨と皮に瘦やせ細っているさま；また非常に貧乏なさまを諷ふうしていう.
〔露井〕lùjǐng〔名〕ふたのない井戸.
〔露酒〕lùjiǔ〔名〕①シロップ.または果汁を含む酒.②食後に飲む酒.〔動〕(lù，jiǔ)(白)酒が顔に出る.酒を飲んだことが顔にあらわれてくる.〈喝过二三十斤也就露了酒了〉2，30'斤'飲めばすぐ顔に出てしまいます；(《兒女·15》).
〔露菌病〕lùjūnbìng〔名〕(農)キュウリのベト病.
〔露口风〕lù kǒufēng(又)lòu kǒufēng〔熟〕ほのめかす.それとなく言う.ヒントを与える.〈只要露点口风，他就会明白〉ちょっとほのめかしさえすれば、彼はわかるはずだ.
〔露葵〕lùkuí〔名〕(植)ジュンサイの別名.
〔露立〕lùlì〔動〕(古)露天に立つ.住む場所がない.〈家财尽于养士，死之日，妻子～〉人士を養うのに家財を費やし、死んだ日には、妻子は路頭に迷った；(《三國志·吳志·陳武傳》).
〔露量〕lùliàng〔名〕(気)露量.〔～计〕露量計.〔～表〕ドロソ·メーター.
〔露蜜〕lùmì〔名〕ハチミツ.＝'甘露'
〔露苗〕lùmiáo〔名〕地面に露出した鉱脈.☞'露苗(儿) lòu miáo(r)'
〔露陌〕lùmò〔動〕(古)(財·金銭を)人に知られる.＝'露白'〈钱不～〉小金をため込んで隠している；(釋普濟《五燈會元》).〔名〕(魏の文帝の)宝刀の名.
〔露炮台〕lùpàotái〔名〕軍艦の覆いのない砲台.
〔露禽〕lùqín〔名〕(古)(鳥)ツル.〈～乍聚，望比翼之翱翔〉ツルがたちまち集まり、羽をならべて飛翔ひしょうするのを眺める；(梁·簡文帝《南郊頌序》).
〔露人目〕lù rénmù〔熟〕人目にふれる.〈你可悄地收藏，休～！〉おまえはこっそりしまっておいて、人の目に入れないようにしなさい；(《古今·10》).
〔露人眼目〕lù rén yǎnmù〔熟〕人の目に触れる.〈怕惹出是非，不敢～〉何か問題が起こるといけないと思い、人には見せませんでした；(《古今·1》).
〔露日雨〕lùrìyǔ〔名〕(気)キツネの嫁入り.
〔露霜〕lùshuāng〔名〕(気)水霜.
〔露水〕lùshui〔名〕露；はかないもののたとえとしても用いる；俗語.〈下～〉露が降りる.〈他的心似乎在微微颤动，好像一滴～润湿了它的干枯〉彼の心はかすかにふるえているかのようで、まるで、一滴の露が心の枯れを潤したかのようだった.〔～夫妻〕〔成〕仮の夫婦.一夜のあだ情け；長続きしないことのたとえにも用いる.〔～见不得老太阳〕〔諺〕1)すぐに消滅する.2)(方)頼りにならない；(河北).(例)〈嗐，小鬼子是如～了〉ああ、餓鬼はどうも頼りにならない.〔～闪〕音のしない稲妻.〔～姻缘〕一夜だけの男女の関係；'露水'は短いことのたとえ.〔～重，天气晴〕〔諺〕露がひどいと、いい天気になる；露は大気の安定した晴れた夜に降りるところから.〔～珠儿〕＝'露珠'
〔露水儿〕lùshuǐr〔名〕(俗)正常でない男女関係をいう.＝'露水夫妻'
〔露水市〕lùshuǐshì〔名〕(方)朝市あさいち.＝'早市'
〔露宿〕lùsù〔動〕野宿·野営する.〈～在小店的门前〉小さな店の前で野宿する.〈在往日他老是～，什么坟地呀、沟头草阡呀、破庙啊，他都睡〉以前は彼はいつも野宿していて、墓地だろうが、あぜ道だろうが、うらぶれた廟びょうだろうが、どこででも寝た.〔～风餐〕〔成〕☞(子解)①.＝'餐风宿露'，'风餐露宿'；(陸游《宿野人家》詩).〔名〕野宿.野営.
〔露台〕lùtái〔名〕①(方)バルコニー.ベランダ.＝'晒台'；(閩).〈前面一个房间接连着～，房间不大，只有几件旧家具〉前の部屋はベランダにつながっており、部屋は大きくなく、古い家具がいくつかあるだけだった.②(古)屋外にあって屋根などの覆いのない台.〈其下为大～，百艺群工，竞呈奇技〉その下に大きな露天のうてなを造り、多くの職人たちが競って優れた腕をふるった；(乾淳《歲時記》).③露天の舞台.
〔露袒〕lùtǎn〔動〕(古)肌脱ぎになる.
〔露堂〕lùtáng(古)＝'露天'
〔露梯〕lùtī〔名〕(方)①屋外に設けられた階段；(閩).②＝'楼梯'；(閩).
〔露体〕lùtǐ〔動〕体を露出する.〈不可赤身～〉素っ裸でいてはいけない.
〔露天〕lùtiān〔名〕屋外.露天.〈把金鱼缸放在～的地方〉金魚ばちを屋外に置く.〈机器放在～地里〉機械が吹きさらしになっている.〔～变电站〕屋外変電所.〔～采矿〕露天採鉱.露天掘り.〔～仓库〕(軍)屋外集積所.屋外貯蔵所.〔～储存〕(軍)屋外貯蔵.〔～弹药库〕(軍)弾薬野積所.〔～地儿〕露天の場所.(例)〈不像是在～里说话〉屋外でしゃべっているようではない.〔～电影〕野外映画.〔～堆栈〕無蓋むがい倉庫.野積み場.〔～工程〕(建)露出工事.〔～剧场〕(劇)野外シアター.〔～咖啡馆〕カフェ·テラス.〔～开采〕露天掘り.オープン·ミング.オープン·カット.〔～矿〕露天掘りの鉱山.露天鉱.〔～矿场〕採切場.〔～历史剧〕(劇)中世ヨーロッパに起源し、各地を巡って露天の舞台で演じられる歴史劇.〔～煤矿〕露天掘り炭鉱.〔～盘子〕だれもが見られる品物のたとえ.(例)〈藏得的藏了，田地是～，须藏不得〉しまえる物はみなしまったが、田畑はだれにも見られる物で、しまいようがない；(《二拍·16》).〔～炮塔〕〔～炮座〕(軍)露天砲塔.〔～掮客〕店を構えていない仲買人.許可証をもっていない仲買人.〔～体育场〕屋外競技場.〔～天线〕(電)オープン·アンテナ.開露空中線.〔～舞池〕野外ダンス場.〔～舞台〕オープン·ステージ.野外ステージ.〔～戏〕野外劇.〔～阳台〕オープン·バルコニー.〔～音乐堂〕野外音楽堂.
〔露天跨〕lùtiānkuà〔名〕(方)屋根のない工場.
〔露田〕lùtián〔名〕家屋·草木のない田畑；北魏ほくぎの均田制には'露田'と'桑田'の別があった.
〔露头〕lùtóu〔名〕(鉱)露頭；地上に露出している鉱脈.＝'矿苗'☞'露头(儿) lòu，tóu(r)'
〔露头角〕lù tóujiǎo〔熟〕(年少者が)頭角を現す.才能を現す.＝'露锋芒'〈参加会议的有不少是才～的新作家〉会議に出席した者の多くは頭角を現したばかりの新進の作家であった.〈他是个才华横溢的作家，二十岁就～了〉彼はほんとうに才能あふれる作家で、20歳で頭角を現した.
〔露尾藏头〕lù wěi cáng tóu〔成〕実情を覆い隠そうとしてかえって露顕してしまうこと.頭隠して尻隠さず；(《兒女·8》).
〔露芽〕lùyá〔名〕茶の名.〈闲就僧窗试～〉暇な時には寺の窓辺で露芽茶を飲む；(陸游《春日小園》詩).☞'露芽 lòu yá'
〔露演〕lùyǎn〔動〕(芝居を)上演する.公演する.〈这个剧团每年都有几出新戏～〉この劇団は毎年いくつかの新しい劇を公演している.
〔露营〕lùyíng〔動〕①(軍隊が)野営する.〈在山脚下～〉山のふもとで露営する.〈在五千米高地～〉5千mのところでビバークする.②軍隊の組織をとって野営する.〔名〕露営.ビバーク.〔～场地〕〔～地〕キャンプ場.露営地.
〔露颖〕lùyǐng〔動〕(古)才能を現す.〈英雄～在今朝，…〉英雄才能を現すは今朝にあり、…；(《三國·1》).
〔露雨〕lùyǔ〔名〕(気)露時雨つゆしぐれ.
〔露章〕lùzhāng〔動〕(古)弾劾される人に知らせるように、公然と奏章

L

する. 喩上奏して弾劾する.

〔露指手套〕lùzhǐ shǒutào 〔連〕(婦人が手首からひじまでを覆う)毛織りの腕ぬき.

〔露重〕lùzhòng 〔形〕露がひどい.

〔露珠〕lùzhū 〔名〕露. 露のしずく. 〔～草〕植 1)ミズタマソウ. 2)ヤマタニタデ.

[鹭] lù 鳥サギ. 〈白～〉シラサギ. 〈苍～〉アオサギ. 〈绿～〉ササゴイ.

〔鹭鹚〕lùcí 〔名〕鳥サギ.

〔鹭翿〕lùdào 〔名〕舞うときに手に持つシラサギの羽根.

〔鹭笛〕lùdí 〔名〕魚東海に産する魚の一種;頭部がへこみ、背部は突き出ていて、腹部はやや湾曲しており、体色は暗赤色.

〔鹭浮鹤行〕lù fú hè xíng 〔成〕足どりが軽快であること; (《七侠・12》).

〔鹭丝〕lùsī 〔名〕鳥ウ(鵜).

〔鹭鸶〕lùsi 〔名〕鳥コサギ. シラサギ. 〈她忽然发出了～叫声一般的怪笑〉彼女は突然サギのような奇妙な声で笑い出した.

〔鹭序〕lùxù 〔名〕書空中を飛ぶサギが大から小へ順序よく並んでいるように、官吏が朝見に際し、身分の順に並ぶこと. 朝廷の官僚の序列. 〈玉笋晓班联～〉優れた人材が居並び、朝官の列に列する; (宋无《上馮集賢》詩).

[坴] lù ①〔坴坴〕(lùlù) 〔形〕書土塊が大きいことの形容. ②〔名〕姓.

[鯥] lù ①海水魚の一種;体側は平たく薄い. 口・目は大きく、口さきはとがっている. ②昔の伝説上の魚.

[熝] lù ①焼いて鍛える. 煮る. ②まず調味料と塩水で煮、それに材料を入れて一緒にいためる. ③方熱湯で熱くする; 呉.

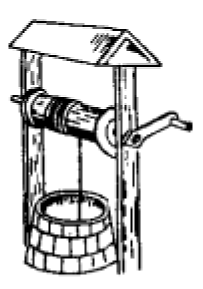
[罷] lù ①小さな魚網. ②〔罷簌〕(lùsù) ☞'簏簌 lùsù' (☞'簏③')

[辘] lù ①車輪. ＝'轱辘', '辗' ②方軸; 呉. 〈线～〉糸巻き.

〔辘车〕lùchē 〔名〕團台車.

〔辘辘〕lùlù 〔擬〕車輪の音. すき腹の鳴る音. 〈牛车发出笨重的～声音〉牛車はごろごろと重々しい音をたてた. 〈饥肠～〉すき腹がぐうぐう鳴る. 注動詞の場合は lùlu.

〔辘轳〕lùlu(又)lùlú 〔名〕ろくろ. 巻き揚げ機. ウインチ. 〈安～〉同上を取り付ける. 〈用～打水〉ろくろで水をくむ. 〔～把〕井戸水をくみあげるのに用いる簡単な機械装置のハンドルや取っ手. 〔～机〕機機械ろくろ. 〔～架〕井戸水をくむ手まわしろくろの支柱. 〔～线〕カタン糸.



辘轳

〔辘轴〕lùzhóu 〔名〕①機シャフト. ②石のローラー;穀物をひいたり、地面をならすのに用いる. ＝'石滚', '碌碡' 〈风吹～打孤雁〉'辘轴'は石でできているので風では動かないから、これで孤雁を打つことができない. 喩実現の望みがない; (《金瓶梅・42》).

[蛙] lù 昆ニイニイゼミ. ＝'蟪蛄'

[簏] lù ①タケの箱. ②(タケひごで編んだ、小さくて深い)小物入れ. ③〔簏簌〕(lùsù) 垂れ下がっているさま. ＝'罷簌'

[麓] lù ①山のふもと. ＝'山脚' 〈泰山之～〉泰山のふもと. 〈山～〉山麓. ②〔名〕姓.

[嵂] lù 〔崛嵂〕(juélù) 〔形〕書山の峰が突き出ているさま.

[硉] lù 〔硉兀〕(lùwù) 〔形〕書 1)山の岩石が高くそびえ、平らでないさま. 2)でこぼこなさま. 〈骨骼～如堵墙〉骨がまるで垣根のようにごつごつしている; (杜甫《瘦馬行》).

LÜ ㄌㄩ

[摛] lū 〔動〕方(鞭などで)たたく; 北京. 〈拿鞭子～它〉鞭でそれをたたく.

〔摛唇〕lūchun 〔名〕方鞭でたたかれてはれた細長いあと; 北京. 〈打得他一道道儿的～〉ぶたれて彼は幾筋も鞭のあとがついた. 注'驴唇'とも書く.

[驴](驢) lú ①(～儿)〔名〕動ロバ. 〈一只～〉一匹のロバ. ②〔形〕方気難しい. へそ曲がりである. 偏屈である; 北京. 〈这孩子才～呢!〉この子ときたらまったくへそ曲がりだ. ③〔形〕方荒々しい; 東北. 〈耍～〉荒々しい態度をする. ④〔名〕姓.

〔驴鞍〕lú'ān 〔名〕ロバにつける鞍.

〔驴屄事〕lúbīshì 〔名〕方いやなこと. いや気を起こさせる余計なこと.

〔驴不驴, 马不马〕lú bu lú, mǎ bu mǎ 〔諺〕ロバのようであってロバではなく、ウマのようであってウマでもない. 喩えたいの知れない代物.

〔驴不知自丑〕lú bù zhī zì chǒu 〔諺〕('猴不嫌脸瘦'と続き)ロバは自分の醜いのを知らず、サルは顔の痩せているのを嫌わない. 喩うぬぼれている.

〔驴车〕lúchē 〔名〕ロバの引く車. 〈一路上看到～络绎不绝〉道中、ロバの引く車が蜒々と続いているのを見た.

〔驴唇〕lúchún 〔名〕①鞭打たれた傷・傷あとをいう. ②ロバの唇. 〔～不对马口〕＝'驴唇不对马嘴' 例〈稍一疏神, 便说的～, 那还有什么趣味呢!〉少しでもうっかりしますと、言っていることがちぐはぐになり、それでどうしておもしろみがこめられましょう; (《三侠・94》). 〔～不对马嘴〕〔諺〕ロバの唇はウマの口に合わない. 喩答えが質問とかみ合わなかったり、物事が前後ちぐはぐで合わなかったりすること. 話の辻褄が合わないこと. 木にタケを接ぐ; '驴唇'はまた'驴头' '牛头'とも; (《警世・11》). 例〈一听老太太说话～, 就一劲儿逼问〉おばあさんの話は辻褄が合わないので、すぐさま一途に問いつめた. 例〈这个比方打得不妥当, 有点～〉このたとえは適当でない、少しちぐはぐで合わない.

〔驴打滚(儿)〕lú dǎgǔn(r) 〔熟〕雪だるま式にもうけるたとえ. 短期高複利. 〈放～的帐〉短期高複利の金貸しをする. 〈借了～的利〉短期高複利で借りた. 〈还是还不清这～的阎王债〉やはりこの利に利がつく暴虐な債権は清算できない. 〔～, 利滚利〕〔熟〕利息が雪だるま式に増えること. 〔名〕(lúdǎgǔnr) 方モチアワ・モチゴメの粉をこねてのばしたものの中に砂糖・あんを入れて蒸し、きな粉をまぶした食物. ＝'豆面儿糕'; 北京.

〔驴灯台〕lúdēngtái 〔名〕方ロバの陰茎; 北京.

〔驴鸟〕lúdiǎo 〔名〕白罵ばかもの. 野郎. 〈那～真个信我!〉あの野郎はほんとうに私を信用した; (《水浒・43》).

〔驴驮子〕lúduòzi 〔名〕荷物を運ぶロバ. また、そのキャラバン.

〔驴耳朵〕lú'ěrduo 〔名〕喩耳年増; ロバの耳は長くて遠くまで聞くことができることから; 俗語.

〔驴粪蛋〕lú fèndàn 〔歇〕('外面光'と続き)ロバの糞. 喩外は光っている. 外面だけはりっぱ. みてくれだけ.

〔驴粪蛋子〕lú fèndànzi 〔熟〕①方表面だけりっぱなもの; 西北. ②ずるい人. ＝'滑头'

〔驴粪球(儿)〕lú fènqiú(r) ＝'驴粪蛋子', '驴粪子' 〔歇〕①ロバの丸い糞. 喩'外面光' 〔表面だけ光っている. 見かけ倒し〕ということ; (《元曲・看錢奴・3》); 《金瓶梅・78》には'驴粪球儿——面前光'とある. 〈这几年过得好像宽绰一点儿, 其实也是～〉この数年生活が豊かなようだが、実はやはり見かけ倒しである. ②悪賢い人. 腹黒いが上べは当たりが軟らかい人.

〔驴生吊在菜瓜棚〕lúgǎ diàozai càiguāpéng 〔諺〕ロバの陽物とウリとを間違えて、ウリの棚に吊るした. 喩うかつ千万である; 華南の諺.

〔驴肝肺〕lúgānfèi 〔名〕①鼻持ちならぬもの. 価値のないもの; ロバの肝臓と肺臓は臭くて食べられないところから. 〈别拿我的好心当成～!〉私の好意を台なしにしては困る. ②方心の悪いのをののしる言葉. 腹黒い人. 邪悪な心根; 北京. 〈谁不知道他那～!〉彼の悪心はだれが知らないものか. 〈别把人家的好心当成～〉人の善意を悪くとってはいけない.

〔驴工〕lúgōng 〔名〕ロバの働き. ロバの労働力.

〔驴公子〕lúgōngzi 〔名〕方雄ロバ; 特にたねロバを指す; 北京.

〔驴吉普〕lújípǔ(又)lújipǔ 〔名〕方小型の二輪車; 農村でロバにひかせる; 東北.

〔驴叫〕lújiào 〔名〕ロバの鳴き声. 〔連〕(lú jiào) ロバが鳴く. 喩大声で話す. 調子はずれで大声で歌う. 〈他唱歌像～似的没什么听头〉彼が歌を歌うとロバの鳴き声みたいで少しもいいところなしだ.

〔驴筋头〕lújīntou 〔名〕白ロバの一物. 喩罵くだらないやつ.

〔驴驹(儿・子)〕lújū(r・zi) 〔名〕①ロバの子. 〔～媚〕女性のもつ媚薬の一種; ロバの子は生まれて地に落ちる前に、口に肉状のものをもっているという. 婦人がこれを身につければ男性を魅了するという. ②罵うすのろ. ③方大きな雌のキリギリス; 北京.

〔驴拉磨, 牛耕田〕lú lā mò, niú gēng tián 〔諺〕ロバがひきうすをひき、ウシが田を耕す. 喩自分の仕事だけをし、全体のことを顧慮しない.

〔驴脸〕lúliǎn 〔名〕ろばのような顔; うまづらの意. 〈他房里春花儿比旧时黑瘦了好些, 只剩下个大～一般的〉あの人のおめかけさんの春花は以前よりずっとやせこけ、大きなロバのような顔だけが目につくようになってしまった; (《金瓶梅・75》). 〔～瓜搭〕方 1)表情のくもった顔. 不機嫌な表情; 東北. 2)怒ってロバのように顔が長くなる; 顔じゅうの怒りの表情; 北京. 例〈看他～, 跟谁生气呢?〉彼のひどく怒った顔つきをごらん、だれに腹をたてているんだろう. 例〈至于张大哥呢, 长长的脸, 并不～〉張大哥の方はとても長い顔だが、べつに怒っているわけではない.

〔驴撩子〕lúliáozi 〔名〕方ロバの陰茎; 北. 〈你快一点, 老是嘴里含着个～似的〉おまえ、もう少し早くしなさい、ロバの逸物をくわえているようで言葉がはっきりしない.

〔驴骡(儿)〕lúluó(r) 〔名〕動ラバ; 雄のウマと雌のロバとの間にできた雑種. ＝'駃騠 juétí'

〔驴马〕 lúmǎ〔名〕ロバとウマ.〔～畜〕'生'のしゃれ言葉;誕生日を指す.例〈今日是你的～,把客人丢在这里,你躲房里去了!〉今日はおまえの誕生日だ,お客はここに残して,おまえは部屋に下がってなさい;(《金瓶梅·14》).〔～粪〕ロバ·ウマのふん.〔～头〕㊞㊖馬の骨.まぬけ.例〈你这两个～!〉おまえたち二人のこのまぬけが;(《水滸·119》).

〔驴鸣狗吠〕 lú míng gǒu fèi ＝'驴鸣犬吠'〔成〕言葉の低俗なことを例える.〈惟寒山寺一片石堪共语,余若～耳〉ただ寒山寺の石だけが一緒に語りあう価値があり,その他のものはロバやイヌが鳴いているように低俗だった;(《世說新語·輕詆》).

〔驴年〕 lúnián〔名〕㊖ロバ年;十二支にはロバは含まれないので,そんな時は絶対にないことを例える.〈钻他古纸,～出得〉ほかの古い紙をあさってみても,そんなものは絶対に出てこない.〔～马月〕〔成〕㊉ありもしない年のありもしない月.絶対ありえないこと.遠い先のこと.＝'猴年马月';〔東北〕.例〈他说的话,要到～才能兑现〉彼の話は,いつになっても実現することはありえない.例〈即使有点希望,又在那个～呢?〉たとえいくらか希望があったとしても,前途遥遠でしょ.例〈我不知道这一走,哪个～才能回来呀!〉いま行ってしまえば,いったいいつになったら帰ってこられるかわからない.

〔驴辇〕 lúniǎn〔名〕㊖ロバの引く輦車.〈肃宗从之,遂罢其役,更用～〉粛宗はその意見に従って,ついにその労役を廃止し,ロバに輦車を引かせるように改めた;(《後漢書·鄧訓傳》).

〔驴牛射的〕 lú niú shè de〔連〕㊞㊖ろくでなし;ロバやウシの生んだ子という意味.〈～狗弟子孩儿,恁般胆大!〉このろくでなしめ,大した度胸だ;(《水滸·104》).

〔驴皮胶〕 lúpíjiāo ＝'阿胶 ējiāo'

〔驴皮影〕 lúpíyǐng〔名〕㊉ロバの皮で作った人形で演じる影絵芝居;河北省滦县が発生の地であるところから'滦州影'ともいう.＝'皮影戏'〔～人儿〕〔熟〕ロバの皮で作った影絵芝居の人物.㊗他人に操縦される人.あやつり人形.〔～人,由着人家耍〕〔諺〕㊉あやつり人形は人のなすがまま;〔河北〕.

〔驴脾气〕 lú píqi〔熟〕㊉性悪な人.荒々しい気性;〔東北〕.

〔驴屁股上钉掌〕 lú pìgushang dìng zhǎng〔歇〕ロバのしりにかなぐつを打つ.㊗('离蹄太远了'と続き)'蹄'と'题'をかけ,話が本筋から外れる,話が脱線する意.

〔驴前马后〕 lú qián mǎ hòu〔成〕人に仕える.人の世話をする;時に下僕をいう.

〔驴球马蛋〕 lúqiú mǎdàn〔連〕㊉腕白な子どもを例える.

〔驴肉〕 lúròu〔名〕ロバの肉.

〔驴三件〕 lúsānjiàn〔名〕ロバの陰茎.

〔驴生戟角〕 lú shēng jǐjiǎo ＝'驴生机角'〔諺〕('瓮生根'と続き)ロバに角が生え,甕に根が生える;絶対にありえないことのたとえ.'戟角''机角'は'犄角'あるいは'椅角'の借字;(《元曲·金線池·1》).

〔驴食草〕 lúshícǎo〔名〕㊇イガマメ.

〔驴市〕 lúshì〔名〕ロバを売買する市.〈一时驴声大作,肃穆的火葬场仿佛成了～〉突然ロバが大きくいななくと,厳粛な火葬場はまるでロバ市のようになった.

〔驴蹄〕 lútí〔名〕①ロバのひづめ.〔～草〕㊇リュウキンカ.〔～烧饼〕＝'驴蹄儿'②㊞人の手を指す.〔～烂爪〕同上.

〔驴蹄儿〕 lútír〔名〕'烧饼'に似た昔の食品名;ロバのひづめの形をしている.これより大きく薄いのを'马蹄儿'という.

〔驴条子〕 lútiáozi〔名〕㊎ロバの子.

〔驴头〕 lútóu ㊞＝'驴筋头'〈你这颗～,…〉おまえというこのくだらないやつは,…;(《水滸·59》).

〔驴头不对马嘴〕 lútóu bù duì mǎzuǐ ＝'驴唇不对马口'☞'驴唇②'

〔驴推磨〕 lú tuī mò〔熟〕ロバがうすを回す.㊗1)一つの事にいつまでもこだわるたとえ.2)ぐずぐずくりかえしばかりしているたとえ.3)うるさくまつわりついて離れないたとえ.

〔驴颓〕 lútuí〔名〕㊞ロバの睾丸.

〔驴心肝〕 lúxīngān〔名〕腹黒い人.

〔驴性子〕 lúxìngzi〔名〕根性のまがった人,またその性質.

〔驴罩子〕 lúzhàozi〔名〕①ロバの目かくし.②㊉眼鏡を指す.

〔驴子〕 lúzi〔名〕㊉㊎ロバ.＝'驴';〔河南〕,〔関〕.〈与薛嫂做～钱〉薛嫂にロバ賃として渡した;(《金瓶梅·7》).〔～能耕田,黄牛不值钱〕〔諺〕ロバは田を耕すことができるが,アカウシは値打ちがない.㊗素人は玄人のようにはできない.〔～是个怪,骑着比牵着快〕〔諺〕ロバはおかしなやつで,乗っている方が引いて歩くより早い.前で引っ張ると,かえって歩かない.

〔闾〕

lú ①村里.昔25戸を1'闾'とした.〈村～每八节祭之〉村里では八節句ごとに(池を)祭る;(《古鏡》).〈～里〉郷里.②村里の門.③路地の入り口の門.④〔名〕姓.

〔闾井〕 lújǐng〔名〕㊖村落.

〔闾里〕 lúlǐ〔名〕㊖①☞〔字解〕①.〈初任江州佥判,～作贺,走马上任〉初めて江州の僉判に任じられ,郷里で祝いをすると,急ぎ赴任いたしました;(《古今·34》).②同郷人.

〔闾丘〕 Lúqiū〔名〕複姓.

〔闾伍〕 lúwǔ〔名〕㊖民間を指す.〈擢之～之中〉民間から抜擢する;(《史記·司馬穰苴傳》).

〔闾巷〕 lúxiàng〔名〕㊖小さな通り.村里.田舎.郷里.〈采～之故事,绘一时之人情〉ちまたの話を集め,時の人情をうつす;(《照世盃·序》).

〔闾胥〕 lúxū〔名〕昔の官名;村を徴発·使役する官.

〔闾阎〕 lúyán〔名〕㊖①村里の入り口.路地の門.②古代庶民の居住する地区;庶民をも指す.〈亟应察访虚实,镇抚～〉速やかに事実を調査して村人たちを鎮めるべきだ;(《官場·17》).〈～之家,间有美女,…〉一般の人の家に美女がいたら,…;(《照世盃·1》).〈斯以～历诸侯,入事秦〉李斯は田舎の一般庶民の身なりで諸侯をまわって秦に仕えた;(《史記·李斯傳》).

〔闾长〕 lúzhǎng〔名〕'闾'の長.村長.隣組長;昔,25戸を1'闾'とした.

〔闾帐〕 lúzhàng〔名〕㊖村の戸籍簿.

〔闾左〕 lúzuǒ〔名〕㊖昔,貧民窟を指した;貧民をも指す;貧者は村の左側に住み,富者は右側に住んだから.また,辺境を守備する兵士も指した.〈发～适戍渔阳九百人〉漁陽の守りに辺境守備兵9百人を遣わした;(《史記·陳渉世家》).

〔榈〕

lú ☞'栟榈'(☞'栟'),'棕榈'

〔娄㊁〕(婁)

lú ①引っぱる.たくしあげる.＝'搂'〈子有衣裳,弗曳弗～〉あなたは長い衣装を着ているのに,すそを手であげようとしない;(《詩經·唐風·山有樞》).②☞'郏娄'(☞'郏')// ㊀ lóu, ㊂ lǚ

〔膢〕(膢)

lú ①旧時の祭りの名.たとえば楚の国の風俗で2月に飲食の神を祭ること.②☞'离膢'(☞'离')

〔瘘㊁〕(瘻)

lú ☞'痀瘘'(☞'痀')// ㊀ lòu

〔藘〕

lú ㊇アカネソウ.＝'茜'☞'茹藘'(☞'茹')

〔吕〕

lǚ ①〔名〕中国音楽の十二律の中の陰律;6種類で,'六吕'と総称.②〔名〕姓.

〔吕公绦〕 lǚgōngtāo〔名〕打ちひもで作った一種の帯.

〔吕公枕〕 lǚgōngzhěn〔名〕㊖呂洞賓が邯鄲への道中,盧生に授けた枕;人生の栄華が夢のようなものであることを例える.〈繁华一梦人不知,万事邯郸～〉栄耀栄華の夢が万事邯鄲の呂翁の枕のようにはかないことを人は知らない;(元·薩都刺《鸚鵡曲》).

〔吕剧〕 lǚjù〔名〕呂劇;山東省の地方劇の一種;'洋琴戏'ともいう.調子は'山东琴书'から発展した.

〔吕臬土〕 lǚnièto〔名〕㊗アルニコ.

〔吕宋〕 Lǚsòng〔名〕ルソン島を指す;フィリピンを指すこともある.〔～草帽〕ルソン島のムギわら帽子.〔～麻〕マニラ麻.〔～麻绳〕マニラ·ロープ.〔～烟〕シガー.葉巻.＝'雪茄烟'

〔吕太后筵席〕 Lǚtàihòu yánxí〔諺〕呂太后の宴席;その場から逃げ出せない宴席をいう;呂太后が群臣を酒席に招き,逃げ出したものを劉章に殺させた故事から出た.〈众人却似吃了吕太后一千个筵席〉皆は呂太后の宴席に千回も招待されたようで,いつまでも立ち去ることができなかった;(《水滸·26》).

〔吕戏〕 lǚxì ＝'吕剧'

〔吕相〕 Lǚxiàng〔名〕複姓;呂不韋の子孫.

〔吕字(儿)〕 lǚzì(r)〔名〕接吻のこと;'吕'は口が二つ.〈大卿上前拥抱,先做了个～〉大卿はそばに行って抱きつくと,まず接吻をした;(《醒世·15》).〈挨着身相就,止做得个～儿而散〉体を近づけまして,ただ唇を合わせただけで別れました;(《清平·刎頸》).

〔侣〕

lǚ 仲間.連れ.〈旧～〉昔からの仲間.〈情～〉恋人.〈～伴〉(-bàn)伴侶.＝'伴侣'

〔旅〕(*吕)

lǚ ①旅.旅先.②〔名〕旅団;2,3連隊または数個大隊.〈然而～部却派来了军队〉しかし旅団司令部の方は軍隊を派遣してきた.③〔量〕'旅'団を数える;現在の解放軍には'旅'はない.〈两～兵〉二個旅団.④軍隊.〈劲～〉強い軍隊.〈军～之事〉軍事.⑤ともに.〈～进～退〉☞〔語彙〕.⑥＝'稆'〈～葵〉(-kuí)野生のヒマワリ.⑦〔名〕姓.

〔旅伴〕 lǚbàn〔名〕旅の連れ.

〔旅抱〕 lǚbào〔名〕㊖旅路の思い.〈归期无雁报,～有猿侵〉いったいいつになったら帰れるのか,雁の便りもなく,旅路の思いはサルにじゃまされる;(李商隠《旅中感懷》詩).

〔旅部〕 lǚbù〔名〕㊞旅団司令部.

〔旅差费〕 lǚchāifèi〔名〕(官吏の)出張旅費.〈出差人员必需随身携带的～〉出張する人が必ず持たなければならない出張費.

〔旅程〕 lǚchéng〔名〕旅程.〈一天的～〉一日の旅程.〈～安排得紧〉旅程はぎっしりつまっている.

〔旅酬〕 lǚchóu〔動〕㊖昔,祭事の後の宴で賓客が互いに酒をつぐこと.〈宾以～于西阶上〉賓客が西のきざはしの上で酒をかわしあう;(《儀禮·燕禮》).

〔旅次〕 lǚcì〔名〕㊖旅の宿.旅先.〔～行军〕㊙管理行進.管理行軍.

〔旅邸〕 lǚdǐ〔名〕㊖旅館.はたご.〈不期中途遇雨,无觅～之处〉あい

にく途中で雨に降られ、はたごがみつかりません；(《古今·7》).〈就～中取出文房四宝，做了只曲儿〉はたごで文房四宝をとり出して、曲を一つ書きました；(《古今·35》).

[旅店] lǚdiàn ＝'旅馆'〈黄昏无～〉夕暮れに泊まるはたごがない；(《元曲·望江亭·3》).[～介绍所]ホテル紹介所.

[旅费] lǚfèi [名]旅費. ＝'路费'

[旅馆] lǚguǎn [名]旅館；多く中国式の.〈房屋还在改修中，我们都住在～里〉建物は改築中だったので、私たちはみな旅館に泊まった.[～业]ホテル業.

[旅魂] lǚhún [名]㊌旅先の思い.旅情〈空山独夜～惊〉寂しい山で独り寝をしていると、旅情がつのる；(杜甫《夜》詩).

[旅见] lǚjiàn [動]㊌衆人が一同で謁見する.〈诸侯～天子〉諸侯が大勢で天子に謁見した；(《禮記·曾子問》).

[旅进旅退] lǚ jìn lǚ tuì [成]ともに進みともに退く.自分に主張がなく、人のやるとおりにやる.大衆と進退をともにする；'旅'は衆人の意；(《禮記·樂記》).

[旅居] lǚjū [動]①㊌(よその地に)滞在する.〈～成都〉成都に滞在する.〈我国有许多侨民～南洋〉わが国には南洋に住んでいるたくさんの華僑がいる.②旅居する.旅住まいする.[～生活]旅住まいの生活.[名]㊍＝'旅邸'

[旅距] lǚjù [動]㊌衆をたのんで服従しない.人を集めて抵抗する.

[旅客] lǚkè [名]旅客.旅行者.〈都以为他是新上来的～，也就不去管他〉みんな彼が新しく乗ってきた旅客だと思って、彼を別に相手にしようとしなかった.[～登记簿]旅客登記簿.宿帳.レジスターカード.[～服务站]旅客サービスステーション.[～流量]旅客の乗降量.[～周转量]旅客の回転量.

[旅力] lǚlì ㊌[名]①大勢の人間の力.〈～方刚〉力を合わせてこそ強い.②背骨の力；体力.＝'膂力'〈手格猛兽，～绝群〉素手で猛獣にたち向かい、力が抜群に強い；(《晉書·吾彥傳》).[動]尽力する.

[旅鸟] lǚniǎo [名]渡り鳥.

[旅群] lǚqún [名]㊎旅団グループ

[旅人] lǚrén [名]㊌①旅人.外来者.〈山晓～去，天高秋气悲〉山の夜明けに旅人はでかけ、天は高く秋の気色がうら悲しい；(戴叔倫《早行寄朱放》詩).〈仲尼无凤而～〉仲尼は鳳凰を失ったまま、旅人として諸国をさすらった；(《古銘》).[～鸽]㊄ワタリバト.[～蕉]㊇1)ゴクラクチョウカ.2)タビビトノキ.②昔の官名.〈～南面，加匕于鼎退〉旅人が南を向き、さじを鼎に入れて退く；(《儀禮·公食大夫禮》).

[旅社] lǚshè [名]旅館；多く旅館名用.

[旅舍] lǚshè [名]旅館.〈我再没有去前门～〉私はもう前門の旅館には行かなかった.

[旅生] lǚshēng [動]㊌野生する.自生する.種をまかずに生える.＝'稆生'

[旅食] lǚshí [動]㊌①客居する.〈士～者，立乎门西东上〉士の客居する者(庶人で官にある者)は門の東西のあたりに立つ；(《儀禮·燕禮》).②旅先で食べる.〈～思乡味，砧声起客愁〉旅先の食事に故郷の味を恋しく思い、砧の音に旅路の愁いが引き起こされる；(戴復古《秋夜旅中》詩).

[旅鼠] lǚshǔ [名]㊄タビネズミ.レミング.

[旅思] lǚsī [名]㊌旅先での思い.〈宁觉山川远，悠悠～难〉けっして山川は遠いとは思わないが、生活が苦しいと旅先の思いがはるかにつのってくる；(王勃《羈遊餞別》詩).

[旅途] lǚtú [名]旅路.旅途.旅.〈而又匆匆忙忙独自奔上惶惶不安的～〉また慌ただしくひとり心細い気持ちで旅に出た.[～见闻]旅途の見聞.[～劳顿][～疲劳]旅の疲れ.旅の苦労.[～生活]旅暮らし.[～遥远]旅路はるか.

[旅行] lǚxíng [名]旅行；比較的遠い道のりのもの；[微～].[～包]旅行用かばん.[～保险]旅行保険.[～采集]㊍スターベーション・ハイク.[～常识]旅行心得.[～车]観光バス.ステーション・ワゴン.＝'旅游车'[～袋]旅行かばん.リュックサック.[～饭盒]ピクニック・ボックス.[～记]旅行記.[～计划]旅行計画.[～家]旅行家.[～结婚]二人が旅行することで結婚式に代えること.[～路线]旅行コース・道程.旅程.[～闹钟]旅行用目覚まし時計.[～皮箱]旅行カバン.スーツケース.[～汽车]ツーリング・カー.[～券]国外を旅行するときの旅券.[～日程]旅行日程.[～社]旅行社.[～毯]服の上に着るたっぷりした旅行着.[～图]観光地区.[～团]旅行団.[～向导]旅行案内.[～信用证]巡回手形.旅行信用証.[～者]旅行者.[～证]旅行許可証.ビザ.[～支票]旅行小切手.トラベラーズ・チェック.[～指南]旅行案内.[出国～]海外旅行.[春季～]春の旅行.[動]旅行する.

[旅游] lǚyóu [動]㊌遊覧する.観光する.[名]遊覧.観光.[～产品]観光みやげ.[～车]観光バス.大型乗用車.＝'大轿车'[～车票]観光旅行の交通機関の切符.[～点]観光地点.[～饭店]観光ホテル.[～高潮]観光シーズン.[～公司]観光会社.[～局]㊙旅行遊覧業管理局.＝'旅行游览事业管理局'[～旅馆]＝'旅游饭店'[～设施]観光施設.[～事业]観光事業.[～图]旅行案内.[～鞋]スニーカー.[～业]観光業.旅行業.[～者]観光客.

[旅寓] lǚyù [動]㊌旅館、または他郷に滞在する.

[旅长] lǚzhǎng [名]㊊旅団長；現在の解放軍は'军''师''团''营''连''排''班'からなり、'旅'はない.〈大概是要做～了〉たぶん、もうすぐ旅団長になるだろう.

[旅祉] lǚzhǐ [名]㊌㊙家を離れて遠くへ行く人が平穏無事であるように祈る言葉.

[旅中] lǚzhōng [名]㊌旅行中.道路を歩いていること.〈俄见～少年，乃卢生也〉ふと通りがかりの若者が目に入ったが、それが盧生であった；(《枕中》).

[旅资] lǚzī [名]㊌旅費.

[捋㊀]

lǚ ①[動](指先で)そっとなでつける,整える.〈～胡子〉ひげをなでる.②[動]簡単に話す.〈你给我从头再～一遍〉私にもう一度はじめからざっと話してください.③[動]㊄(ひととおり)さっと目を通す；[東北].〈这本小说我从头至尾～一遍，写得还不错〉この小説を私は初めから終わりまでさっと目を通したが、まあよく書けている.// ㊀ luō

[捋瓜] lǚgua [形]㊄のびやかである.すらりとしている；[東北].㊇〈捋捋瓜瓜像钻天杨一棵〉すらりとして一本のポプラのようだ.

[捋毛] lǚ máo [連]毛をなでる.㊙なだめる.気を静めさせる.おとなしくさせる.

[捋顺毛] lǚ shùnmáo [熟]㊄人の気性に逆らわずに物事をやることを例える.

[捋头儿] lǚ, tóur [動]頭をそろえる.きちんとそろえる.〈把那乱麻般的思绪捋了个头儿〉その乱れに乱れた考えをまとめてみた.

[郘]

lǚ 昔の亭の名；今の山西省霍県；'吕'とも書く.

[稆](穭)

lǚ 穀物などが自然に生える.〈～生〉(-shēng)自生する.＝'旅生'

[铝]

lǚ [名]㊗アルミニウム；金属元素の一つ.＝'钢精','钢种'〈家用～制品〉家庭用アルミ製品.

[铝板] lǚbǎn [名]アルミ板.

[铝版] lǚbǎn [名]アルミ版.

[铝包电缆] lǚbāo diànlǎn [連]アルミニウム被覆ケーブル.

[铝包皮] lǚbāopí [名]㊋アルミ・シース.

[铝箔] lǚbó [名]アルミ箔.[～干扰丝]同上.[～密封]アルミ箔シール.

[铝薄板] lǚbóbǎn [名]アルミニウム平薄板.

[铝窗框] lǚchuāngkuàng [名]アルミ・サッシ.

[铝瓷] lǚcí [名]アルミナ磁器.＝'铝瓷料'

[铝电池] lǚdiànchí [名]アルミニウム・セル.

[铝锭] lǚdìng [名]アルミニウム・インゴット.

[铝钒矿] lǚfánkuàng [名]㊎アーデン石.

[铝钒土] lǚfántǔ [名]㊎ボーキサイト.

[铝粉] lǚfěn [名]アルミニウム粉末.

[铝钢] lǚgāng [名]アルミニウム鋼.

[铝铬钢] lǚgègāng [名]アルミニウム・クロム鋼.

[铝铬钼钢] lǚgèmùgāng [名]アルミニウム・クロム・モリブデン・スチール.

[铝管] lǚguǎn [名]アルミニウム・パイプ.

[铝硅] lǚguī [形]㊗アルミニウムとケイ素で出来た；[不単].[～合金]㊌テレクタル合金.[～系合金]㊋アラール.[～砖]㊌アルミニウム・シリケート煉瓦.

[铝锅] lǚguō [名]アルミなべ.アルミニウムのシチューなべ.

[铝焊料] lǚhànliào [名]アルミニウム合金.アルミニウム鑞合金.アルミニウムはんだ.

[铝合金] lǚhéjīn [名]アルミ合金.アルミニウム・アイロ.

[铝护套] lǚhùtào [名]アルミニウム・シース.

[铝化钢] lǚhuàgāng [名]カロライジング鋼.

[铝黄铜] lǚhuángtóng [名]アルミニウム黄銅.

[铝夹板] lǚjiābǎn [名]ジュラルミン型合金の複合材.ジュラルミン板の両面にプレス方式を用いて商業用の純粋のアルミ箔をメッキして作る.

[铝胶] lǚjiāo [名]酸化アルミ粒.

[铝精炼法] lǚjīngliànfǎ [名]グロス法.

[铝块] lǚkuài [名]アルミニウム・インゴット.

[铝矿] lǚkuàng [名]㊎アルミニウム鉱.

[铝框格] lǚkuànggé [名]アルミ・サッシ.

[铝盔] lǚkuī [名]労働者が頭にかぶるアルミ製の安全帽.

[铝铆钉] lǚmǎodīng [名]アルミニウム・リベット.

[铝媒法] lǚméifǎ [名]アルミ媒染.

[铝镁硅合金] lǚměiguī héjīn [連]アルドレイ.

[铝镁合金] lǚměi héjīn [連]アルジュール.

[铝门窗] lǚménchuāng ＝'铝框格'

[铝锰合金] lǚměng héjīn [連]アルマル.

[铝模] lǚmú [名]アルミニウム・ダイ.

[铝母线] lǚmǔxiàn [名]アルミニウム母線.

[铝耐火砖] lǚnàihuǒzhuān [名]アルミナれんが.

[铝镍钴合金] lǚniègǔ héjīn [連]アルニコ.

[铝镍青铜] lǚniè qīngtóng [連]ヨーカルニック.

〔铝片分模〕lǚpiàn fēnmú〔連〕複製しやすいようにアルミ片で作ったひな型.
〔铝平版〕lǚpíngbǎn ＝'铝平版术'〔名〕印 アルミ平版.
〔铝钎焊料〕lǚqiān hànliào〔連〕鋳 アルミニウムはんだ.
〔铝青铜〕lǚqīngtóng〔名〕アルミ金.
〔铝热焊〕lǚrèhàn〔名〕テルミット溶接.
〔铝热剂〕lǚrèjì〔名〕テルミット剤.〔～炸弹〕軍 テルミット爆弾.
〔铝砂〕lǚshā〔名〕アロキサイト.
〔铝烧结〕lǚshāojié〔名〕アルミ・シンター.
〔铝酸〕lǚsuān〔名〕化 アルミン酸.〔～钙〕アルミン酸石灰塩.〔～钠〕アルミン酸ナトリウム.〔～盐〕アルミン塩酸.
〔铝铁合金〕lǚtiě héjīn〔連〕鉄アルミニウム合金.
〔铝铁土〕lǚtiětǔ〔名〕鉱 アライト.
〔铝铁岩〕lǚtiěyán〔名〕鉱 アリット.
〔铝涂料〕lǚtúliào〔名〕アルミニウム・ペイント.
〔铝土〕lǚtǔ〔名〕鉱 ボーキサイト.〔～矿〕同上.
〔铝线〕lǚxiàn〔名〕アルミニウム・ケーブル.アルミニウム線.アルミニウム・ワイヤ.
〔铝芯电缆〕lǚxìn diànlǎn〔連〕アルミニウム・ケーブル.
〔铝压铸〕lǚyāzhù ＝'铝压铸件'〔名〕機 アルミニウム・ダイ・カスト.
〔铝氧〕lǚyǎng〔名〕化 アルミニウム.＝'钢精','钢种'〔～粉〕アルミナ粉末.〔～化膜〕アルマイト.〔～土〕アルミナ.
〔铝印版〕lǚyìnbǎn〔名〕印 アルミ版.
〔铝制〕lǚzhì〔形〕アルミ製の;〔不完〕.〔～窗框〕アルミ・サッシ.〔～母线〕電 アルミ母線.〔～气缸〕アルミニウム・シリンダ.〔～器皿〕アルミニウム製品.
〔铝铸铁〕lǚzhùtiě〔名〕アルミニウム鋳鉄.

〔娄㊁〕(婁) lǚ ①ウマをつなぐのを'维'といい,ウシをつなぐのを'娄'という.〈牛马维～〉牛馬をつなぐ;(《公羊傳・昭公25年》).②しばしば.＝'屡' // ㊀ lóu,㊂ lú

〔屡〕(屢) lǚ ①〔副〕たびたび.次から次へ.何度も;後ろに単音節動詞が来る.〈～遭失败〉しばしば失敗する.〈～建战功〉しばしば戦功をあげる.〈～次〉同上.〈他不能不～电清廷请援〉彼は何度も清朝に電報を打って救援を求めざるをえなかった.②〔名〕姓.
〔屡败屡战〕lǚ bài lǚ zhàn〔成〕負けても負けてもなお戦う.
〔屡踣屡起〕lǚ bó lǚ qǐ〔成〕倒れても倒れても起き上がる.度重なる失敗にもめげない.
〔屡次〕lǚcì〔名〕☞〔字解〕①.〈我～麻烦你,真对不起!〉何度もご迷惑をおかけし,本当にすみません.〈他～创造新记录〉彼は何度か新記録を打ち立てた.〈父亲～叮嘱过要她看机会打听〉父親は何度も彼女に折を見て尋ねるよう言い聞かせた.〈关于棉籽供应一事,曾蒙～询购为感〉綿実の供給に関し,たびたびお引き合いいただき感謝します.〈～战胜对手〉何回も相手に打ち勝つ.〔～三番〕〔成〕何回も.何度も;(《官場・30》).例〈母亲～地叮嘱我注意身体〉母は私に何度も体に気をつけるよう言った.例〈为了准确可靠,他～查对核实资料〉正確を期するため,彼はたびたび資料とつき合わせて調べ正した.
〔屡挫不馁〕lǚ cuò bù něi〔成〕何度挫折してもひるまない.
〔屡犯〕lǚfàn〔名〕累犯.
〔屡访〕lǚfǎng〔動〕書 たびたび訪問する.〈～未晤,为怅!〉たびたび訪問したがお会いできず,がっかりしました;(《二十年・8》).
〔屡丰〕lǚfēng〔動〕書 豊年が続く.〈绥万邦,～年〉全国を平定して,豊年が続く;(《詩經・周頌・桓》).
〔屡告不听〕lǚ gào bù tīng〔成〕何度言っても聞き入れない.
〔屡见不鲜〕lǚ jiàn bù xiān〔成〕何度も目にしていて珍しくない.〈像这样的例子,～,俯拾皆是〉このような例はよく見ているので珍しくない,どこにでもころがっている.
〔屡建奇功〕lǚjiàn qí gōng〔連〕たびたびりっぱな功労をたてる.
〔屡教不改〕lǚ jiào bù gǎi〔成〕何度さとしても改めない.＝'累教不改'〈犯错误的人,除了极少数坚持错误～的以外,大多数是可以改正的〉過ちを犯した人は,ごくわずかの人がその過ちに固執してたびたび教えても改めない以外は,大部分の人は改めている.
〔屡戒不改〕lǚ jiè bù gǎi〔成〕しばしば戒めても改めない.たび重なる警告にも改めない.
〔屡戒不听〕lǚ jiè bù tīng〔成〕(多く'一意孤行'と続き)いくら戒めても聞き入れず,なにがなんでも自分の考えを押し通す.
〔屡经挫折〕lǚjīng cuòzhé〔連〕たびたび挫折する.
〔屡空〕lǚkòng〔形〕書 常に貧乏である.
〔屡屡〕lǚlǚ〔副〕書 しばしば.いく度も.〈～搁笔沉思〉何度も筆を休めて考えにふける.〈汉宏因董昌在他手下出身,～欺侮〉漢宏は董昌が自分のもとでかつて働いていたので,しばしば彼をいじめた;(《古今・21》).〔～思考〕〔成〕何度も何度も考える.例〈我～,不能得到解答〉私は何回も何回も考えたが解答がでてこなかった.
〔屡落孙山〕lǚ luò Sūn Shān〔成〕何回も科挙に応じたが合格しない.何度も選抜の選にもれ,採用されない.〈因久困场屋,～,故流落在大相国寺〉長らく苦労して科挙の試験を受け,しばしば落第したので,大相国寺に流れついたのです;(《三俠・7》).
〔屡盟〕lǚméng〔動〕書 しばしば会盟する.〈君子～,乱是用长〉君子たちはしばしば会盟したので,かえって災いをまねいた;(詩經・小雅・巧言》).
〔屡年〕lǚnián〔名〕書 毎年永年.
〔屡世〕lǚshì〔名〕書 代々.〈吾家～公侯,岂识村野匹夫!〉わが家は代々の公侯,田舎者など知るはずがない;(《三國・65》).
〔屡试〕lǚshì〔動〕書 何度もやってみる.〔～不第〕〔成〕何度も試験をうけて落第する.例〈还总带着牢骚,这便是～的样子〉やはりどうしても不平不満がつきまとっている,これも何度も試験に失敗したからでありましょう;(《官場・59》).〔～不售〕〔成〕何度試みても同じ.いつも効果がある.〔～不爽〕〔成〕何度試してみても間違いない.何度やってみても成績がよい.〔～屡效〕〔～屡验〕〔成〕何度試みても効果がある.試みるたびに効果があがる.
〔屡舞〕lǚwǔ〔動〕書 何回も舞い踊る.〈纡长袖而～〉長いそでをからみつかせるようにして何回も舞い踊る;(左思《蜀都賦》).
〔屡遭〕lǚzāo〔動〕書 たびたび受ける.〈～批判〉何度も批判される.〈～失败〉何度も失敗する.
〔屡战屡胜〕lǚ zhàn lǚ shèng〔成〕連戦連勝する.百戦百勝する.

〔偻㊀〕(僂) lǚ ①背骨が曲がっている.〈伛～〉腰が曲がり背中が丸い.②ただちに.迅速に.〈不能～指〉にわかには指摘することができない. // ㊁ lóu
〔偻步〕lǚbù〔動〕書 腰をかがめて歩く.〈拄杖～,笃老之极〉杖をついて腰をかがめて歩いて,たいへんに年老いていた;(《幽明錄》).
〔偻麻质斯〕lǚmázhìsī〔名〕医 リューマチス;日語.

〔缕〕(縷) lǚ ①糸.〈一丝一～〉糸一筋;ごくわずかなことを例える.②筋道をたてて詳しく.〈～述〉☞〔語素〕.③〔量〕一筋になっているものを数える.〈一～线〉一筋の糸.〈一～炊烟〉一筋のかまどの煙.〈一～火光〉一筋の炎.〈一～幽香〉ぷんとただよってくる奥ゆかしい香り.〈一～一～的沁入了人的肺腑〉さっと吹き過ぎるごとに肺腑にしみわたっていった.④㊄整理する;〔河北〕.〈萧长春要在纷纭的思绪里～出一条线来〉蕭長春は混乱した考えの中から一つの道すじを見つけようとした.
〔缕弊〕lǚbì〔形〕書 ぼろぼろである.〈会见野老衣服～〉ぼろぼろの服を着た田舎の老人に出くわした;(《冥祥記》).
〔缕陈〕lǚchén〔動〕書 ①下級の者が上級の者に意見を述べる;公文用語.②＝'缕述'〈我们所身经的,不必～〉私たちが身に受けたことは事細かに述べる必要はない.
〔缕带〕lǚdài〔名〕書 首まき.えりまき.
〔缕当〕lǚdāng〔動〕㊁(複雑なことを)うまく処置する.きれいにかたをつける.
〔缕花锯〕lǚhuājù〔名〕糸のこ.
〔缕解〕lǚjiě〔動〕書 ①詳細に解釈する.詳しく分析する.〈其为诗,刿目铢心,刃迎～〉さて詩を作ると,目や心を驚かし,快刀乱麻を断つごとく道理を解きあかす.②細かくわける.
〔缕金〕lǚjīn〔名〕書 金の細い糸状のもの.金糸.
〔缕缕(的)〕lǚlǚ(de)〔形〕一筋一筋と絶え間なく続くさま.〈村中炊烟～上升〉村には炊事の煙があとからあとから絶え間なく立ちのぼっている.〈跟着大家,～地往前走〉みんなのあとからぞろぞろとついて行った.〈瞧这蚂蚁～的跑!〉ほら,このアリはひっきりなしに急ぎ足で歩いている.〈～绽开了〉(糸が一本一本ほころびた.ぼろぼろにほころびた;(《醒世・30》).〔～不尽〕〔成〕ずっと連続していて絶えない.〔～行行(hánghang)〕切れずに長く続くさま.ぞろぞろ.＝'接连不断' 例〈王府井ル大街上～的净是人〉王府井の大通りは絶え間なく人が続き人でいっぱいだ.例〈拜年的乡亲们～地朝宋家奔来〉年賀回りの村の人たちがぞろぞろと,宋家に急ぎ足でやってきた.〔～千言〕〔成〕縷々として続く長い話.
〔缕缕ル〕lǚquǎnr ＝'绺绺ル'
〔缕衫〕lǚshān〔名〕書 ぼろぼろの上着.
〔缕述〕lǚshù〔動〕書 事細かに述べる.
〔缕丝花〕lǚsīhuā〔名〕植 ムレナデシコ.
〔缕丝金〕lǚsījīn ＝'缕金'
〔缕析〕lǚxī〔動〕書 細かく分析する.〔～剖明〕〔成〕細かく分析して解明する.〔条分～〕〔成〕いちいち区別して細かく分類する.
〔缕细〕lǚxì〔名〕書 詳しい事情.内幕.〈又恐贼军不知～,葫芦地把寺院焚烧〉賊軍が詳しい事情もわからずに,やみくもに寺を焼き払うのではないかと心配だ;(《董西廂・2》).
〔缕续〕lǚxù〔副〕書 連続的に.連綿として.僵
〔缕衣〕lǚyī〔名〕書 黄金の糸で縫いとりした着物;すばらしい衣服をいう.〈懒蝉鬓之巧梳,闲～之轻练〉ほつれ毛を梳くのも物憂くて,黄金の縫いとりの軽い衣も捨ておいたままにしてある;(《梅妃》).

〔捋〕 lǚ 〔捋粪〕(lǚ, fèn)〔動〕㊄ うねに沿って下肥を施す;〔北京〕.

〔褛〕(褸) lǚ ①えり.おくみ.＝'衽' ②☞'褴褛'(☞'襤')③㊄(レインコートのように)外に着る洋式の着物;㊂.〈雨～〉レインコート.
〔褛裂〕lǚliè〔形〕書 衣服のぼろぼろになったさま.
〔褛裙〕lǚqún〔名〕㊄ 子ども用マント;㊂.

[褛尾] lǚwěi〔名〕(方) 末尾. ＝'后尾'；(四).
[褛席] lǚxí〔動〕(方) 物請いをする；(四).

[膂] lǚ ①背骨. ＝'脊骨' ②[膂力]（lǚlì）体力. 力. ＝'力气'〈～过人〉体力が人より優れる.〈少小就有些～〉幼いときから腕力があった；（«醒世·6»）.〈他自恃～, 要吓这班人, 便把砖放了〉彼は自分の力をたのみ、この人たちを驚かしてやろうと思って、れんがを置いた；（«初拍·9»）. ③[膂烈]（lǚliè）〔形〕(白) 気丈である. 強硬である.〈这泼猴倒言语～. 这等便先打他！〉この悪ザルめ、なかなか鼻っぱしらが強いことを言う、そんならそいつを先に殴ってやる；（«西遊·25»）.

[履] lǚ ①くつ.〈革～〉皮靴. ②踏む. 歩む.〈如～薄冰〉薄氷を踏む思いである. ③履行する. 実行する.〈～约〉約束·契約を実行する.〈～小节焉〉小さな節儀をふみ行う；（«青史子»）. ④(方) 従う. 沿う；[北京].〈～边ㄦ走〉端を歩く.〈～竿ㄦ爬〉タケざおによじのぼる. ⑤(方) 食べる；[北京].〈剩下点ㄦ面条ㄦ让他～了〉うどんを少し残して彼に食べさせた. ⑥〔名〕姓.
[履冰] lǚbīng〔動〕(書) 薄氷を踏む. (喩) びくびくする. 危険を冒す；危険な状況にあることのたとえ. ☞'如履薄冰'
[履薄] lǚbó〔動〕(書) 薄氷を踏む；危険な環境にあることのたとえ. ☞'临深履薄'，'如履薄冰'〈负乘贻寇, ～增忧〉分を超えた職につき、薄氷を踏むような思いで心配ばかりしていました；（«枕中»）.
[履长] lǚcháng〔名〕(書) 冬至. ＝'亚岁'
[履穿踵决] lǚ chuān zhǒng jué〔成〕靴に穴があき、かかとが傷ついている. (喩) 貧窮しみすぼらしいさま；（«莊子·讓王»）.
[履带] lǚdài〔名〕(機) ①軌条. 軌道.〔无限～〕無限軌道. ②キャタピラー. 履帯.〔～板〕(軍) 履板.〔～车〕無限軌道自動車. キャタピラー車；戦車、トラクターなど.〔～车辆〕(軍) 装軌車両.〔～登陆车辆〕(軍) 上陸用装軌車.〔～发射车〕(軍) 発射装置付き装軌車.〔～间距〕軌間.〔～节〕＝'履带板'〔～宽〕履帯幅.〔～起重机〕無限軌道付クレーン. キャタピラー·クレーン.〔～牵引[车]〕キャタピラー·トラクター.〔～式〕キャタピラー式(の).〔一拖拉机〕キャタピラー. キャタピラー式トラクター.〔一挖土机〕キャタピラー.〔一装甲车〕(軍) 装軌式装甲車.〔～拖车〕キャタピラー.〔～拖拉机〕キャタピラー·トラクター.〔坦克～〕タンクのキャタピラー.
[履戴] lǚdài〔動〕(書) 地を踏み、天を頂く. (喩) この世に生きる.〈顾视悲摧, 心情断绝, 胡颜～, 负媿神明〉顧みては悲しみ、胸もはり裂けんばかりに思い悩みながらも、恥知らずにもこの世に生きながらえ、神明に対して恥ずかしい；（«北史·宇文護傳»）.
[履道] lǚdào〔動〕(書) 正道を踏む.
[履度] lǚdù〔動〕(書) 法を執行する.
[履端] lǚduān〔動〕(書) ①暦の起点を計算する.〈先王之正时也, ～于始〉先王が時間を正し、天地運行の初め(日·月·五星が牽牛星の初度に並ぶ甲子の朔旦冬至の日)に暦の起点を置いた；（«左傳·文公元年»）. ②帝王が即位して改元する.〈今值～之庆〉今、年の初めの喜びにあたる；（«金瓶梅·71»）.〔名〕正月. 元旦.〈天子～废朝, 单于长围高宴〉天子が元日に朝廷の政務を休み、単于が長い囲いを作って盛んな宴会をした；（庾信«哀江南賦»）.
[履候] lǚhòu〔動〕(書) 適切な時に行動する.〈以道养和, ～无爽〉道によって和を育て、適切な時を逃さず、間違いを犯さない；（梁武帝«與何胤書»）.
[履虎尾] lǚ hǔwěi〔熟〕トラの尾を踏む；あえて危険を冒すこと. 暴挙に出ること.
[履践] lǚjiàn〔動〕(書) 踏む. …に行く.〈自荷～地狱, 示有光景〉荷が地獄に行ってから、地獄のようすが生き生きとしたものになった；（«冥祥記»）.
[履勘] lǚkān〔名〕(書) 実地に検査や測量をする.
[履历] lǚlì〔名〕(書) ①履歴.〈这顾问～是前清代的秀才, 圣谕宣讲员, 私塾教师〉この顧問の経歴は清代の秀才で聖諭の宣講員、私塾の教師であった.〔～表〕履歴書. (例)〈请你填个～〉履歴書を書いてください.〔～卡片〕経歴カード.〔～书〕履歴書.〔出身～〕出身の経歴. ②履歴書.〈填一份～〉一通の履歴書を書く. ③(旧) 官吏が任命されるときに自分の出身、経歴、官歴などを上官に報告すること；官界の用語となったのは宋代から.〈背～〉履歴を暗唱する；（«兒女·36»）.
[履诺] lǚnuò〔動〕(書) 約束を果たす.
[履綦] lǚqí〔名〕(書) 履物のひも.〈永愿如～〉いつまでも履物のひものように仲よくと願う；（白居易«感情»詩）.
[履任] lǚrèn ＝'履新'
[履深渊] lǚ shēnyuān〔熟〕戦々恐々としているさま；深い淵に陥るよう.
[履声] lǚshēng〔名〕(書) 靴の音. 履物の音. 足音.
[履霜坚冰] lǚ shuāng jiān bīng ＝'履霜坚冰至'〔成〕霜がおりると厚い氷が張るようになる. (喩) 災いには早いうちに備えなければならない；（«周易·坤»）.
[履虽解不加于枕] lǚ suī jiě bù jiāyú zhěn〔諺〕履物を脱いでも枕には使えない. (喩) すべて物は使うべき所が決まっている.
[履袜] lǚwà〔名〕(書) 履物類と靴下.
[履屣] lǚxǐ〔名〕(書) 靴と下駄.〈～之间〉わずかな距離；（«世說新語·識鑑»）.
[履舄交错] lǚ xì jiāo cuò〔成〕賓客の多いことのたとえ；昔、履物を脱いで部屋に入り席に着いたので、客が多く履物が散乱しているさまをいった.〈男女同席, ～〉男女が同席し、履物が重なるくらい客が多かった；（«史記·淳于髠列傳»）.
[履险如夷] lǚ xiǎn rú yí〔成〕①険しい所であっても平らな所のように歩く；危険をまったく意に介さない.〈～的大无畏精神〉何者をも恐れない偉大な精神. ②人が困難なことを簡単にやる.
[履箱] lǚxiāng〔名〕(書) 履物をしまう箱.
[履新] lǚxīn〔動〕(書) 官吏が着任する.
[履新不为冠] lǚ xīn bù wéi guān〔成〕靴はどんなに新しくても帽子にしてかぶるわけにはいかない. (喩) 本末転倒してはならない. 上下の順序を乱してはならない.
[履行] lǚxíng〔動〕(書)（諾言·契約·義務などを）履行する.〈～诺言〉承諾したことを実行する.〈～合同〉契約を履行する.〈～手续〉手続きを踏む.〈希～合同中所规定的条款〉契約書に規定の各条項を履行されるようお願い申し上げます.〈他果然～了他的诺言〉彼は案の定、約束を実行した.〔名〕(書) 品徳操行.
[履约] lǚyuē〔動〕(書) ☞[字解] ③.〈我方尚有儿茶急待～装货〉当方には至急契約を履行し船積みいたしたい'儿茶'〔アセンヤク〕が、まだ手持ちになっております.〔～保证金〕(貿) 契約保証金.
[履中] lǚzhōng〔動〕(書) 中庸の道を実行する.〈彼舜以匹夫, 积正合仁, ～行善, 而卒以兴〉あの舜は匹夫の身でありながら、正しい行いを積み、仁にかない、中庸の道と善を実行し、ついには天子にまでなった；（劉向«說苑»）.

[虑]（慮） lǜ ①考える. 思い巡らす.〈深思远～〉遠い将来まで深く考える. ②心配する. 気がかりである.〈～恋〉(-liàn) 思いきれない.〈顾～〉はばかる. 気にかかる. 顧慮する. ③〔名〕姓.
[虑到] lǜdào〔動〕(白)（そこまで）考える, 考慮する. ＝'想到'〈奴家也都～, …〉妾もそこまで考えてはいましたが、…；（«古今·1»）.
[虑患] lǜhuàn〔動〕(書) 災いを心配する.〈其操心也危, 其～也深, 故达〉心を引きしめて恐れ慎み、災いを深く心配するので、その名が後世にとどろくのだ；（«孟子·盡心上»）.
[虑及] lǜjí〔動〕(書) 考えつく. 考え及ぶ.
[虑计] lǜjì〔動〕(書) 考えをめぐらす.〈为万世～〉万世のために思いめぐらす；（«史記·南越尉佗傳»）.
[虑恐] lǜkǒng〔動〕(書) 恐れる. 心配する.〈～士卒不胜〉兵が敗れるのではないかと心配する；（«變文·伍子胥»）.
[虑恋] lǜlian〔動〕(方) ①顧慮する. ②考慮する.
[虑虑] lǜlǜ (方)＝'虑论'；[東北].
[虑论] lǜlùn〔動〕(方) ①思慮する. 考慮する；[北京]、[天津].〈整天坐在那ㄦ～问题〉一日じゅうあそこに座って問題を考えている. ②（ある人を）評価する. よしあしを論評する；[北京].〈别光～别人, 也～自己〉人の品定めばかりしていないで、自分のことも考えなさい.
[虑谋] lǜmóu〔動〕(書) 策略をめぐらす.〈一个凶悍而没有一点～的人〉凶暴ではあるが少しも策略をめぐらさない人.
[虑事] lǜshì〔動〕(書) 事前によく考える. 物事を考え、心配する.〈孝子将祭, ～不可以不豫〉孝子は祖先の祭りをする場合、あらかじめいろいろな事をよく考え、準備万端よく整えなければならない；（«禮記·祭義»）.
[虑思] lǜsī〔動〕(書) 考慮する. 思考する.
[虑算] lǜsuan〔動〕(方) 計画する. 心の準備をする；[東北].〈你们在一起～什么呢？〉きみたちは一緒になにを計画しているのか.
[虑无] lǜwú〔名〕(書) 昔、行軍の際、味方に合図をするために斥候が手に持った旗；敵が騎馬だと赤、歩兵だと白い旗を挙げる.〈军行, 右辕, 左追蓐, 前茅～〉戦いのときには、車の右にいる者が轅を持って防衛の準備をし、左にいる者は草むらを切り払って野営の準備をし、先鋒隊はチガヤの旗を振る；（«左傳·宣公12年»）.
[虑周藻密] lǜ zhōu zǎo mì〔成〕考えが周到で語句の用法がいいかげんではない；（«文心雕龍·體性»）.

[率㊁] lǜ 率. 比率. 係数. 因数. レート. モジュール. 歩合. 割合. 相場.〈速～〉速度.〈出勤～〉出勤率.〈圆周～〉円周率.〈效～〉効率.〈人口的死亡～大〉死亡率が高い. // ㊀ shuài
[率更] lǜgēng〔名〕昔、時刻をつかさどった官；漢代に始まる.

[繂] lǜ ①アサ縄. ②船を岸につなぐ縄. ③棺おけを墓穴へ入れるときに用いる縄.

[膟] lǜ 腸の裏側についた脂肪.〈取～膋乃退〉はらわたの脂肪を取ってから退出する；（«禮記·祭儀»）.

[菉㊁] lǜ ＝'绿'〔菉豆〕（lǜdòu）＝'绿豆' // ㊀ lù

[律] lǜ ①規則. 規定.〈规～〉規律. 法則.〈定～〉定律. ②中国の文言詩の体裁.〈～诗〉(-shī) 律詩. ③律する. 制約する.〈～己〉自己を律する. ④昔、中国楽音の高低を決める基準. 音を'六律'と'六吕'に分けて、合わせて'十二律'という.〈某某～某调, 句长句短, 合用平上去入四声字眼, 有个一定不移的格〉どのような律のどのような調、句の長短、平上去入の四声にあっていることなど、

一定のきまった規格がある；（《古今·12》）．⑤〔名〕姓．

〔律禅〕lùchán〔名〕(宗)律宗と禅宗．

〔律尺〕lùchǐ〔名〕(書)昔の長さを計る単位；キビの実を百個縦に並べたものを‘部尺’といい、横に百個並べた長さを‘律尺’という．

〔律动〕lùdòng〔名〕律動．リズミカルで規則的な活動；多く心臓の鼓動を指す．〈连声响都没有一定的～〉その響きにさえ一定のリズムがまるでない．〈他的心是与四万万同胞在同一的～上跳动着的〉彼の心は四億同胞と同一の鼓動の上にはずんでいるのだった．

〔律度〕lùdù〔名〕(書)法律．

〔律赋〕lùfù〔名〕(文)賦の形式の一種；声調·音律の調和と対偶の巧みさを特色とし、唐·宋に流行した．

〔律海〕lùhǎi〔名〕(宗)海のように広大な戒律．〈夫～冲深，津通万象〉さて仏教の戒律は海のように広くて深く、渡し場(重要な箇所のたとえ)はすべてのことに通じている；（《行事鈔》）．

〔律己〕lùjǐ〔動〕(書)自己を律する．［～甚严］〔成〕厳しい規律で自制すること．

〔律科〕lùkē〔名〕(書)律令の科条．法令の条文．〈身为公务员不可触犯～〉公務員の身だから法律にふれるようなことをしてはいけない．

〔律魁〕lùkuí〔名〕(書)法に明るい賢士．〈～放乎山间〉法に明るい賢人を山に追い払う；（劉向《九歎》）．〔形〕高大なさま．

〔律例〕lùlì〔名〕①刑法に関する基本法と下位法．法規．②法律の条文．③法律と判例；‘律’は法律条文．‘例’は皇帝の承認を経た判例で、官吏は法律に違反しない範囲で判例により、裁判を行った．〈这位东家向来不照～办事的〉このだんなはこれまでも法律や判例どおりにやらないのだ；（《老殘·4》）．

〔律历志〕lùlìzhì〔名〕史志の一種．律暦志；一朝の楽律と暦法の変遷を記す．

〔律令〕lùlìng〔名〕(書)①法令．法律．〈命萧何次～〉蕭何に法律·条令を編次するよう命じた．②道教で足の速い神の名．［急急如～］ただちに実施する．

〔律吕〕lùlǚ〔名〕(書)①古く竹管を使って作った楽律を調整する器具；管の長短によって音階を定めた．低音の管から数えて奇数番目の六つを‘律’、偶数番目を‘吕’と呼んだ．②音律の総称．

〔律律〕lùlù〔形〕(書)山が高く険しいさま．＝‘嵂嵂’〈南山～〉南山は高く険しい；（《詩經·小雅·蓼莪》）．

〔律人〕lùrén〔動〕(書)ある規準で人を判断する．

〔律上〕lùshàng〔動〕(白)法律によって法廷に出頭させる．〈张千，将那罪人～厅来！〉張千、その罪人を法によって法廷に連れてこい；（無名氏《勘金環·4》）．

〔律设大法〕lù shè dàfǎ〔諺〕(‘礼顺人情’と続き)法律には重要な法が設けてあり、礼儀上では人情にかなっている．

〔律师〕lùshī〔名〕①(法)弁護士．〈～只得干瞪眼〉弁護士はただ目を見はるしかなかった．〈她延请～，做种种控诉〉彼女は弁護士を頼んで、いろいろな告訴をした．［～节］弁護士の日；毎年の9月9日．［～协会］弁護士会．②(書)僧尼の尊称．〈师事大士尼将～〉大士尼の将律師の弟子となった；（《小娥》）．

〔律诗〕lùshī〔名〕(書)律詩；唐初に盛んになった格律の厳しい詩の体裁；1首は8句から成り、2·4·6·8句は韻を踏み、3·4句と5·6句はそれぞれ対偶、字の平仄にも定めがある．5字1句を五律、7字1句を七律という．〈他喜欢旧诗，做几句七绝和五言～〉彼は旧詩が好きで、何首かの七言絶句と五言律詩を作った．［七言～］七言律詩．

〔律体诗〕lùtǐshī ＝‘近体诗’

〔律条〕lùtiáo〔名〕①(旧)法令．法律条文．〈都是犯了大逆不道的～〉いずれもみな大逆無道の罪を犯した．〈你且去看看～，打进大门而人，该个杂犯死罪哩！〉おまえ法律の条文を見てみろ、大門を進みて入る者は、雑犯の死罪なるべしと書いてあるだろ；（《西遊·19》）．②準則．〈做人的～〉人としての準則．

〔律文〕lùwén〔名〕(書)法律の条文．〈在人情既出至诚，论～亦有所禁，宜从先约，可断后婚〉人情においても(二人の愛情には)誠意が見られるし、法律の条文でも(婚約破棄は)禁じられているゆえ、先の婚約に従い、後の結婚は無効とする；（《警世·29》）．

〔律仪〕lùyí〔名〕(宗)仏教の戒律上の規則．〈非～禅理，口无所言〉仏教の教えや禅の道理以外は口に出して言うことがなかった；（《小娥》）．［～断］(宗)戒律を堅持して威持を守り、いっさいの悪を断つこと．律儀断．

〔律藏〕lùzàng〔名〕仏教の戒律に関する経典．

〔律以重典〕lù yǐ zhòng diǎn〔成〕きびしい法律で大罪を犯した者を処罰する．

〔律宗〕lùzōng〔名〕(宗)律宗；唐代に始まる．仏教の宗派の名．四律五論を教義とし、戒律を重んじる．

［葎］

lù (植)ムグラ．カナムグラ．〈～草〉(-cǎo)同上．

［嵂］

lù 高大である．

〔嵂崒〕lùzú〔形〕(書)山が高くて険しいさま．〈其山则盘纡岪郁，隆崇～〉その山は曲がりくねって奥深く、高くて険しい；（司馬相如《子虛賦》）．

［绿㊀］（綠）

lù〔形〕みどりである．〈红花～叶〉赤い花に緑の葉．〈花红了，草～了〉花はくれない、草は緑になった．// ㊁ lù

〔绿宝石〕lùbǎoshí〔名〕(鉱)エメラルド．

〔绿背山雀〕lùbèi shānquè〔連〕(鳥)キバラシジュウカラ．

〔绿奔打木〕lùbēndǎmù〔名〕(鳥)ヤマゲラ；(北)．

〔绿鬓〕lùbìn〔名〕(書)(青年の頭の)黒くて輝いているびんの髪．〈～红唇桃李花〉緑の黒髪に真っ赤な唇、まるでモモ·スモモの美しさ．〈只见三个美妇人，朱颜～，明目皓齿〉すると3人の美女が現れましたが、美しい顔立ちで、真っ黒な髪、目もと涼しく、白い歯をのぞかせていました；（《二拍·37》）．［～堆云］〔成〕雲を積み重ねたようなふんわりとした黒髪；女性の美しい黒髪を形容したもの；（《古今·23》）．

〔绿薄荷〕lùbòhe〔名〕(植)スペヤミント．＝‘留兰香’

〔绿惨红愁〕lù cǎn hóng chóu〔成〕女性のさまざまな憂いをいう；（《元曲·後庭花·1》）．

〔绿苍蝇〕lùcāngying〔名〕(昆)キンバエ．

〔绿草〕lùcǎo〔名〕緑草．青々とした草．〈山上～茵茵，野花飘香，真迷人啊〉山上は緑色の草がしとねを敷いたように生い茂り、野の花がよい香りをただよわせ、本当に魅力的だ．［～如茵］しとねのような緑草．

〔绿茶〕lùchá〔名〕緑茶．グリーンティー；‘龙井’が有名．

〔绿蟾蜍〕lùchánchú〔名〕(動)ミドリヒキガエル．

〔绿沉〕lùchén〔名〕(書)①深い緑色．〈季龙出时，乘舆用桃枝扇，或～色，或木兰色〉季竜が外出するときは輿に乗り、手に桃枝の扇を持ち、時には深い緑の扇もあれば、木蘭色のもある；（陸翽《鄴中記》）．②槍の名．〈将军曾拥～枪〉将軍はかつて緑沈という槍を使っていた．

〔绿翅〕lùchì〔名〕(魚)ホウボウ．［～魴鮄］［～鱼］同上．

〔绿翅鸭〕lùchìyā〔名〕(鳥)コガモ．コガモの雄．

〔绿虫儿〕lùchóngr〔名〕エンジュにつく緑の虫．

〔绿虫藻植物门〕lùchóngzǎo zhíwùmén〔連〕(植)緑色鞭毛藻植物門．

〔绿愁红怨〕lù chóu hóng yuàn〔成〕男があれこれ憂え恨むさま；（《元曲·金錢記·1》）．

〔绿臭蛙〕lùchòuwā〔名〕(動)マーガレットガエル．

〔绿椿象〕lùchūnxiàng〔名〕(昆)ダイズ、イネ、綿花などに被害を与える昆虫．＝‘青椿象’

〔绿刺蛾〕lùcì'é〔名〕(虫)柑橘類につくアオイラガ．

〔绿丛丛(的)〕lùcóngcóng(de)〔形〕青々と茂っているさま．＝‘绿葱葱(的)’〈河边的杂草树木都是～的了〉河岸の雑草樹木はみな青々と茂っている．

〔绿大豆〕lùdàdòu〔名〕(植)アオマメ．

〔绿带〕lùdài〔名〕(建)緑化保護地域．

〔绿单鞭目〕lùdānbiānmù〔名〕(動)鞭毛虫綱に属する目の一つ．

〔绿灯〕lùdēng〔名〕①青信号．青ランプ；交通信号．〈开～〉進行開始のサインを出す．ゴーサインを出す．［～户］妓女の家；旧俗で、門前に緑色のランプを掛けたことから．②(体)グリーンライト；アイスホッケー．

〔绿地〕lùdì〔名〕①緑地．草原．②(都会の)緑地帯．

〔绿点石斑鱼〕lùdiǎn shíbānyú〔連〕(魚)ホウセキハタ．

〔绿豆〕lùdòu〔名〕(植)リョクズ．リョクトウ．ヤエナリ．アオアズキ．ブンドウ．＝‘菉豆’；小さいものに例えられる．〈眼光比～还小〉見識がリョクトウよりもまだ狭い；見識の狭いたとえ；（《二十年·30》）．［～粉］リョクトウ粉．ハルサメ．［～糕］1)リョクトウ粉にナツメなどを入れて蒸したもの．2)リョクトウ粉に砂糖を入れた干菓子．［～公］(方)半熟のリョクトウ；(因)．［～箕子］(方)リョクトウを原料にして作っためんを煮たもの．［～青］淡緑色．［～面儿］リョクトウの粉；サイカチの灰とまぜて油汚れを落とすのに使う．［～面子］(白)＝‘绿豆面儿’ 例〈又命小丫头们去取菊花叶儿桂花蕊熏的～来，预备洗手〉また女中たちに、キクの葉とモクセイの花の蕊で香りをつけたリョクトウの粉を取りに行かせ、手を洗う用意をしておきます；（《紅樓夢·38》）．［～皮儿］〔歇〕リョクトウの皮；このあとに‘青退’の語句が続き、その青さがさめた．‘青退’は‘请退’にかけた語で、どうぞ下がってください、お引き取り願いますの意．［～汤］リョクトウを入れた汁；夏にお茶代わりにし暑さを消す．［～蝇］(昆)キンバエ．［～芽］(植)ヤエナリモヤシ．［～衣］リョクトウの皮．［～粥］リョクトウとコメを煮て作った粥．

〔绿萼梅〕lù'èméi ＝‘绿萼’〔名〕(植)リョクガクバイ．

〔绿矾〕lùfán〔名〕(化)硫酸鉄．硫酸第一鉄．緑バン．

〔绿肥〕lùféi〔名〕(農)緑肥．［～作物］(農)緑肥作物；クローバーやレンゲなど．

〔绿肥红瘦〕lù féi hóng shòu〔成〕①緑色の葉は大きく青々としているが、赤い花は小さくてもそれなりにきれいである．②たくさんいる妓女の中には太っている人もいるし、痩せている人もいる．

〔绿刚石〕lùgāngshí ＝‘绿刚玉’〔名〕(鉱)オリエンタル·エメラルド．

〔绿姑〕lùgū〔名〕(魚)ホウボウ．

〔绿菇〕lùgū〔名〕(植)ベニタケの類．＝‘变绿红菇’

〔绿喉太阳鸟〕lùhóu tàiyángniǎo〔連〕(鳥)ミドリオタイヨウチョウ．

L

［绿蝴蝶］lùhúdié 〔名〕〔植〕ボタンの品種の名.
［绿户朱门］lùhù zhūmén 〔連〕大邸宅を指す.
［绿化］lùhuà 〔動〕緑化する.〈～城市〉都市を緑化する.〈～荒山〉はげ山を緑化する.〔名〕緑化.［～队］(工場・学校などの)園芸係.〔例〕〈建起～〉専門の園芸係を設ける.［～规划］緑化計画.
［绿灰色］lùhuīsè 〔名〕利休ねずみ;緑色をおびた灰色.
［绿节］lùjié 〔名〕〔植〕穂のあるマコモ.
［绿金］lùjīn 〔名〕〔鉱〕緑金.
［绿茎山丹］lùjīng shāndān 〔連〕〔植〕ヒメユリ.
［绿晶石］lùjīngshí 〔名〕〔鉱〕エメラルド.
［绿鸠］lùjiū 〔名〕〔鳥〕ヤマバト.アオバト.
［绿车］lùjū 〔名〕〔古〕天子の孫の乗る車.＝'皇孙车'〈皇孙～以从〉天子の孫は'绿车'を従えている.
［绿军装］lùjūnzhuāng 〔名〕中国人民解放軍の軍服を指す.
［绿卡］lùkǎ 〔名〕グリーン・カード;アメリカ政府が外国からの居留民に発給する永久居留証.
［绿孔雀］lùkǒngquè 〔名〕〔鳥〕マクジャク.
［绿了］lùle 〔動〕〔方〕おしまいだ.失敗だ.望みなしだ.＝'黄了','没戏了';〔北〕.〈找工作的事ㄦ～〉仕事探しの件は見込みなしだ.
［绿篱］lùlí 〔名〕生け垣;タケなどの垣根.［～卫茅］〔植〕マサキ.
［绿帘石］lùliánshí 〔名〕〔鉱〕緑簾石.
［绿帘岩］lùliányán 〔名〕〔鉱〕緑簾岩.
［绿鳞石］lùlínshí 〔名〕〔鉱〕セラドナイト.
［绿磷铁矿］lùlín tiěkuàng 〔連〕緑燐鉄鉱.
［绿鹭］lùlù 〔名〕〔鳥〕ササゴイ.
［绿萝卜］lùluóbo 〔名〕〔植〕アオダイコン.
［绿瘰蛇］lùluǒshé 〔名〕〔動〕オオアオムチヘビ.
［绿落葵］lùluòkuí 〔名〕〔植〕ツルムラサキ.
［绿麻鬼］lùmáguǐ 〔名〕〔方〕〔動〕トノサマガエル;また妖怪のたぐいをいう;〔湖南〕.〈秋丝瓜肚里是有～的〉秋のヘチマにはトノサマガエルがいる.
［绿毛］lùmáo 〔名〕①青カビ.②緑毛.［～龟］〔動〕ミノガメ;背に緑色の糸状の海藻のはえたカメ.
［绿帽子］lù màozi 〔熟〕妻の不義を知らない亭主.妻を寝取られた亭主;元明時代、妓楼の主人が緑の帽子をかぶるきまりがあった.〈这个笨蛋,戴了～,还蒙在鼓里呢!〉このばかめ、奥さんを人に寝とられたのに、まだ何も知らずにいる.
［绿霉］lùméi 〔名〕青カビ.
［绿眉绿眼(的)］lùméilùyǎn(de) 〔形〕〔方〕①慌てふためくさま;〔四川〕.〈他吓得～的〉おどろいてどうしてよいかわからなかった.②目が怒りに燃えているさま;〔四川〕.〈～地盯我〉私を怒りに満ちたまなざしでじっとにらむ.
［绿内障］lùnèizhàng 〔名〕〔医〕緑内障.＝'青光眼'
［绿呢大轿］lùní dàjiào 〔連〕清代、三品以上の官吏の乗ったかご;四品以下は'蓝呢大轿'.〈现在老爷出门,是坐不来～的〉いま、だんな様は外出のとき、緑のかごには乗れない身分なのである;(《官場・3》).
［绿泥石］lùníshí 〔名〕〔鉱〕緑泥石.
［绿脓杆菌］lùnóng gǎnjūn 〔連〕〔医〕緑膿菌.
［绿浓浓(的)］lùnóngnóng(de) 〔形〕(一帯に)緑が濃いさま.〈～麦田〉濃い緑のムギ畑.
［绿女红男］lù nǚ hóng nán 〔成〕いろとりどりのきれいな服装を身にまとった青年男女のこと.
［绿袍挂体］lù páo guà tǐ 〔成〕下級の役人を指す.〈自叹～〉地位の低いことを嘆く;(蕭天瑞《小孫屠》).☞'绿衫'
［绿袍槐简］lù páo huái jiǎn 〔成〕緑の袍と文字を書き留めるためのエンジュの木の札;官吏の服装をいう.
［绿皮层］lùpícéng 〔名〕〔植〕茎の木質層.＝'木栓层'
［绿萍］lùpíng 〔名〕〔植〕アオウキクサ.
［绿葡萄］lùpútao 〔名〕緑色ブドウ.
［绿鳍马面鲀］lùqí mǎmiàntún 〔連〕〔魚〕ウマヅラハギ.
［绿鳍鱼］lùqíyú 〔名〕〔魚〕ホウボウ.
［绿气炮］lùqìpào 〔名〕〔軍〕塩素の毒ガス砲.
［绿钱］lùqián 〔名〕〔植〕コケの別名.〈溪行踏～〉コケを踏んで谷あいを行く.
［绿琴］lùqín 〔名〕〔書〕緑綺琴;漢の司馬相如がもっていたという琴.のち佳琴を指す.〈百回消息千回梦,裁作长谣寄～〉百回便りしても千回夢に見ようとも晴れることのない胸のうち、今は一編の長い歌に託し、佳琴のしらべにのせて歌ってみましょう;(《飛烟》).
［绿球藻］lùqiúzǎo 〔名〕〔植〕マリモ.［～藻目］〔植〕緑藻植物綱に属する目の一つ.
［绿雀］lùquè 〔名〕〔鳥〕カワラヒワ.
［绿茸茸(的)］lùróngróng(de) 又 lùrōngrōng(de) 〔形〕一面に青々と密生しているさま.〈～的稻田〉青々としたたんぼ.〈～的草像绒毯子一样铺在地上〉青々とした草がじゅうたんを敷きつめたように生えている.
［绿绒草］lùróngcǎo 〔名〕〔植〕コンテリクラマゴケ.＝'翠云草'
［绿绒蒿］lùrónghāo 〔名〕〔植〕メコノプシス;ケシ科.

［绿色］lùsè 〔名〕緑色.［～长城］［～万里长城］西は新疆から黒竜江省に至る乾燥地帯と耕作地帯との間に設けた14,200'里'にわたる防風防砂林.［～国际］グリーン・インターナショナル;1919年にできたスラブ系の各国の農民による国際組織.［～矿泥］〔機〕グリーン・スラッジ.［～虑光片］緑色フィルター.［～裸藻］〔植〕ミドリムシ.［～石油］新しいエネルギー源になる植物.［～颜料］緑色顔料.［～植物］緑色植物.
［绿森森(的)］lùsēnsēn(de) 〔形〕(木が)緑濃くこんもりと茂ったさま.青々としているさま.
［绿衫］lùshān 〔名〕〔書〕緑の上着;唐代、官吏の服の色は、六・七品の者は緑、四・五品は緋色、三品以上は紫色と決められていた.〈我脱却伊～,便与紫衫着〉私がおまえに緑の上着を脱がせ、紫の上着を着せてやったのに;私はおまえに官位をあげてやったのに;(《上清》).
［绿珊瑚］lùshānhú ＝'霸王鞭④'
［绿生］lùshēng 〔動〕芽吹く.〈花草的叶子～了,秧棵长得壮大了〉草花の葉は芽を吹き、苗はたくましく育った.
［绿生生(的)］lùshēngsheng(de) 〔形〕緑が生き生きとしたさま.〈～的白薯苗〉青々として勢いのよいサツマイモの苗.
［绿室］lùshì 〔名〕①新劇で舞台の後ろにある化粧室をいう.②緑色の部屋.
［绿柿］lùshì 〔名〕〔植〕渋ガキ.
［绿熟果］lùshúguǒ 〔名〕〔農〕緑熟果.
［绿驭］lùshuāng 〔名〕緑色の帆:木の葉で作る.〈～斜挂杏花村〉緑の帆が斜めにかかっている、ここは杏花村;(《沈周・詩句》).
［绿水］lùshuǐ 〔名〕①緑の水;清らかな水を形容する.また長江の水のこと.〈连接不断的～〉絶えることなく続く緑の水.②〔旧〕塩素の溶液;毒水.
［绿松石］lùsōngshí 〔名〕〔鉱〕トルコ石.
［绿穗］lùsuì 〔名〕緑色をした房.〈原来挂得有几盏～红罩的宫灯〉もともと緑の房・赤い覆いのある'宫灯'〔中国式ランタン〕がいくつか掛かっていた.
［绿头］lùtóu 〔形〕頭が緑色の.先が緑色の;〔不定〕.［～大蝇］〔昆〕肉バエ.糞バエ.［～签］清代の制度で、皇帝に進見しようとする者が必ず姓名・履歴を書いて手に持った、先が緑色の白い札.［～鸭］〔鳥〕マガモ.＝'野鸭'
［绿头巾］lù tóujīn 〔方〕＝'绿帽子';〔旧〕.
［绿头牌］lùtóupái 〔名〕清代、明制を援用して用いられた木の札;緊急の事柄や事細かな事柄があったとき、満文で概略を記して、内閣から上奏されるのに用いられた.札の頭部が緑色だったことからこの呼び名がある.
［绿图］lùtú ＝'河图';緑色の文字だったので名づけられた.〈洛出丹书,河出～〉洛水からは赤い書(洛書)が出、黄河からは緑の図(河図)が出た;(《淮南子・俶真訓》).
［绿团团(的)］lùtuántuán(de) 〔形〕緑色のものがあちこちにたくさん固まっているさま.
［绿脱石］lùtuōshí 〔名〕〔化〕ノントロナイト.
［绿尾虹雉］lùwěi hóngzhì 〔連〕〔鳥〕キタニジキジ.
［绿霞霞(的)］lùxiáxiá(de) 〔形〕〔方〕〔喩〕あざやかでない.くすんでいる;〔四川〕.〈这水～的,喝不得〉この水は濁っており、飲めない.
［绿苋］lùxiàn 〔名〕〔植〕アナビユ.
［绿锈］lùxiù 〔名〕緑青.＝'铜锈'〈铜上生了～〉銅の表面に緑青ができた.
［绿须朱颜］lù xū zhū yán 〔成〕若い人の血色のよい顔.
［绿芽藻目］lùyázǎomù 〔名〕〔植〕緑藻植物綱に属する目の一つ.
［绿盐］lùyán 〔名〕〔化〕グリーン・ソルト.4フッ化ウラン.
［绿野］lùyě 〔名〕草原.緑野.〈看到那一片水淋淋的～〉青々と茂った一面の草原が目に入った.〈和气吹～,梅雨洒芳田〉暖かな空気が緑の原野に吹き、梅雨の雨がかぐわしい田畑に降る;(唐太宗《詠雨詩》).
［绿叶］lùyè 〔名〕緑の葉.青葉.〈～披翠〉草花の葉が緑になっている.［～成阴］1)緑の葉が陰をつくっている.〔例〕〈时值～的好季节,谅必万事欣欣向荣吧?〉緑陰爽快な好季節となり、いよいよ御清栄のおん事と大賀に存じます.2)嫁がせた娘に子が生まれること.子どもが多く多福なことをいう.［～成荫子满枝］〔諺〕少女がすでに妻となり母となったたとえ.〔例〕〈不觉倒～了!〉いつしか緑の葉陰を成して実(子)は枝に満つになってしまった;(《紅楼夢・58》).［～甘橿］〔植〕クロモジ.＝'大叶钓樟'［～胡枝子］〔植〕キハギ.ノハギ.
［绿衣］lùyī 〔名〕①役人が着る衣服を指した.［～使者］1)〔喩〕郵便配達人.2)〔鳥〕オウムの別名.［～战士］解放軍兵士のこと.☞'绿军装'②表地となるべき黄色の布を裏地にして、裏地になるべき緑色の布を表地にした衣服;是非善悪をとりちがえること.＝'绿衣黄里'
［绿蚁］lùyǐ ＝'渌蚁'〔名〕〔書〕①酒が熟したときに浮かぶかす;酒を指す.②酒.美酒.うま酒.〈呼朋～忙〉友達を呼びあつめ酒盛りに興じていた;(《姻緣・1》).〈则你尊中无～,皆因我囊里缺青蚨〉あなたの碗の中にうまい酒がないのは、みんな自分の嚢中に金が

L

ないからだ；（《元曲・城南柳・1》）.

[绿阴阴(的)] lǜyīnyīn(de) 〔形〕草木などがこまやかな緑色を呈しているさま.〈不是夜里常常有～的鬼火出现么？〉夜はいつも緑色に光る人魂が出るというではないか.

[绿茵] lǜyīn 〔名〕緑のしとね；草地のたとえ.［～场］サッカー場.

[绿茵茵(的)] lǜyīnyīn(de) 〔形〕緑の敷物を敷いたようなさま.〈眼前是一片～的草地〉目の前は一面に緑の敷物を敷いたような野原だ.〈在～的草坪上,小孩子在追逐嬉戏〉緑色の草地の上で子どもは追っかけっこをしながら遊んでいる.

[绿阴] lǜyīn 〔名〕緑の木陰.

[绿荫] lǜyìn 〔名〕緑陰.［～蔽日］（森の中の）木陰；木で覆われ、日の光が入ってこないようす.

[绿荫荫(的)] lǜyìnyìn(de) 〔形〕緑こまやかなさま.緑が陰をつくっているさま.〈～的榕树〉緑の陰をつくっている榕樹.〈葫芦秧爬满了架棚子,～的像把伞〉ヒョウタンの苗が棚一面に這って、かさのように緑の陰をつくっている.

[绿莹莹(的)] lǜyīngyīng(de) 〔形〕つやつやした緑色を呈しているさま.

[绿莺莺] lǜyīngyīng 〔名〕〈魚〉ホウボウ.

[绿鹦嘴鹎] lǜyīngzuǐbēi 〔名〕〈鳥〉カヤノボリ.

[绿莹莹(的)] lǜyíngyíng(de) 〔形〕青くつやつやしているさま.〈秧苗在雨中显得～的〉イネの苗が雨にぬれて青くつやつやしている.〈那火光不是～的吗？〉あの火の光は青く輝いているではないか；（《魯・彷・長》）.

[绿悠悠(的)] lǜyōuyōu(de) 〔形〕青々としているさま.緑濃いさま.

[绿幽幽(的)] lǜyōuyōu(de) 〔形〕うす暗い緑色を呈しているさま.〈卧铺车厢里漆黑一片,只有过道茶桌下的角灯发出～的光,像一串萤火虫〉寝台車の中は一面真っ暗で、ただ通路のテーブルの下の電灯がうす暗い緑色に光っていて、まるでホタルが並んで光っているようだ.

[绿油油(的)] lǜyōuyōu(de) 〔形〕濃い緑でつややかな感じのするさま.〈～的麦苗〉青々としたムギの苗.〈鹦鹉一身～的羽毛,真叫人喜欢〉オウムのからだ全体のつややかな緑の羽毛は、ほんとうに人を楽しませる.〈淑华望着满地～的青草忽然想起这件事情〉淑華は一面青々と茂る草を眺めながら、ふいにこのことを思い出した.〈～的苔藓的花坛〉青々としたコケがびっしりと覆っている花壇.

[绿油] lǜyóu 〔名〕①〈機〉グリーンオイル.青ライム.［～漆］グリーン・ペイント.②〈色〉濃い緑.

[绿釉陶] lǜyòutáo 〔名〕〈美〉緑釉陶；漢代、陶器にはすでに釉薬が用いられ、緑色のものが多かったことから.

[绿玉] lǜyù 〔名〕〈鉱〉エメラルド.

[绿玉树] lǜyùshù 〔名〕アオサンゴ.

[绿玉髓] lǜyùsuǐ 〔名〕〈鉱〉緑玉髄.

[绿媛] lǜyuán 〔名〕〈文〉若い女性；'绿'は緑の黒髪を指す.

[绿云] lǜyún 〔名〕〈文〉美人の頭髪がふさふさとして黒いのを形容する語.〈～扰扰,梳晓鬟也〉ふさふさした緑の黒髪が乱れ、寝乱れ髪をとく；（杜牧《阿房宮賦》）.

[绿云母] lǜyúnmǔ 〔名〕〈鉱〉グリーン・マイカ.

[绿藻] lǜzǎo 〔名〕〈植〉緑藻.［～植物门］緑藻植物門.

[绿早熟禾] lǜzǎoshúhé 〔名〕〈植〉アオイチゴツナギ.

[绿帻] lǜzé 〔名〕〈文〉緑色のずきん；卑しい人の服飾品.〈～谁家子,卖珠轻薄儿〉あの緑色のずきんをかぶっているのはどこのどいつだ、真珠売りの軽薄な男だ；（李白《古風》詩）.

[绿章] lǜzhāng 〔名〕〈文〉道士が天神に上表するのに用いる緑色の紙.〈～封事谢升平〉緑章と封事で昇平の世にお礼を述べる；（元好問《歩虚詞》）.

[绿枝] lǜzhī 〔名〕〈農〉緑枝.［～插］［～扦插］緑枝挿し.［～嫁接］緑枝接ぎ.

[绿洲] lǜzhōu 〔名〕（砂漠の中の）オアシス.

[绿竹] lǜzhú 〔名〕①〈植〉ラヤクチク.②'荩草'（コブナグサ）と'萹竹'（ニワヤナギ）.='箓竹'〈～猗猗〉コブナグサとニワヤナギがゆらゆらと揺れている.③緑色のタケ.〈羡～之茂阴〉緑竹が茂って木陰をなしているのをうらやむ；（孫楚《登樓賦》）.

[绿柱石] lǜzhùshí 〔名〕〈鉱〉緑柱石.

[绿啄木鸟] lǜzhuómùniǎo 〔名〕〈鳥〉ヤマゲラ.

[绿尊] lǜzūn 〔名〕〈文〉酒だる.='绿樽'〈山人不惜醉,惟畏～虚〉隠者は酔うのは惜しまず、ただ酒だるが空なのを心配する；（王勃《郊興》詩）.

[氯]

lǜ 〔名〕〈化〉塩素；気体元素の一つ.〈～气〉同上.

[氯胺] lǜ'àn 〔名〕〈化〉クロラミン.［～苯醇］〈薬〉クロロマイセチン.

[氯苯] lǜběn 〔名〕〈化〉クロルベンゼン.

[氯丙嗪] lǜbǐngqín 〔名〕〈薬〉クロルプロマジン.

[氯醇] lǜchún 〔名〕〈化〉クロルヒドリン.

[氯代甲烷] lǜdài jiǎwán 〔連〕〈化〉クロルメタン.

[氯丹] lǜdān 〔名〕〈化〉クロルダン.

[氯碘喹] lǜdiǎnkuí 〔名〕〈薬〉キノホルム.

[氯丁二烯] lǜdīng'èrxī 〔名〕〈化〉クロロプレン.

[氯丁橡胶] lǜdīng xiàngjiāo 〔連〕〈化〉クロロプレン・ゴム.

[氯度] lǜdù 〔名〕海水中の塩素含有量.

[氯仿] lǜfǎng 〔名〕〈化〉クロロフォルム.='哥罗仿'

[氯酚] lǜfēn 〔名〕〈化〉クロロフェノール.

[氯含量] lǜhánliàng 〔名〕塩素の含有量.

[氯化] lǜhuà 〔名〕〈化〉塩化.［～铵］塩化アンモニウム.［～铵铜］塩化第二銅アンモニウム.［～钯］亜塩化パラジウム.［～钡］塩化バリウム.クロル・バリウム.［～苯］塩化ベンゼン.［～铋］塩化ビスマス.［～铂］塩化白金.［～二苯基］塩化ジフェニール.［～法］塩化法.［～钙］塩化カルシウム.［～铬］塩化クローム.［～汞］塩化水銀.='升汞'［～钴］塩化コバルト.［～钾］塩化カリウム.［～金］塩化金.塩化第二金.［～精炼］塩化精錬.［～聚醚树脂］塩化ポリエーテル・レジン.［～苦］クロルピクリン.［～镧］塩化ランタン.［～锂］リチウム・クロライド.塩化リチウム.［～硫］塩化硫黄.［～铝］アルミニウム・クロライド.塩化アルミニウム.［～镁］塩化マグネシウム.［～锰］塩化マンガン.［～钠］塩化ナトリウム.塩化水素.='食盐'［～萘］塩化ナフタリン.［～镍］塩化ニッケル.［～铅］塩化鉛.［～氢］塩化水素.［～石灰］塩化石灰.漂白粉.クロルカルキ.［～石蜡］塩素化パラフィン.［～锶］塩化ストロチウム.［～锑］五塩化アンチモン.［～铁］塩化第一鉄.塩化第二鉄.［～铜］塩化銅.［～钍］塩化トリウム.［～物］塩化物.［～物乳剂］クロライド.［～烯］塩化ビニル.［～锡］塩化第二錫.［～橡胶］塩化ゴム.［～锌］塩化亜鉛.［～亚汞］塩化第一水銀.カロメル.［～亚铁］塩化第一鉄.亜塩化鉄.［～亚铜］塩化第一銅.［～亚锡］塩化第一錫.［～乙烯］塩化ビニル.［～乙酰］塩化アセチル.［～银］塩化銀.

[氯磺化] lǜhuánghuà 〔名〕〈化〉クロルスルホン化.

[氯黄晶] lǜhuángjīng 〔名〕〈鉱〉ズニ石.

[氯甲烷] lǜjiǎwán 〔名〕〈化〉クロロフォルム.塩化メチル.

[氯价] lǜjià 〔名〕塩素化.

[氯菌素] lǜjūnsù 〔名〕〈化〉クロロラフィン.

[氯奎] lǜkuí 〔名〕〈化〉クロロキン.

[氯醌] lǜkūn 〔名〕〈化〉クロラニル.

[氯纶] lǜlún 〔名〕①〈化〉ポリ塩化ビニル繊維.［～毛线］〈紡〉テビロン毛糸.②ロビル；合成繊維の一種.

[氯霉素] lǜméisù 〔名〕〈薬〉クロロマイセチン.クロラム・フェニコール.

[氯萘] lǜnài 〔名〕〈化〉クロルナフタリン.

[氯气] lǜqì 〔名〕⇒〔氯〕.［～炮］〈軍〉毒ガス弾を発射する砲.

[氯醛] lǜquán 〔名〕〈化〉クロラール.

[氯水] lǜshuǐ 〔名〕〈化〉塩素化.

[氯丝菌素] lǜsījūnsù ='氯霉素'

[氯四环] lǜsìhuán 〔名〕〈薬〉クロルテトラサイクリン.

[氯酸] lǜsuān 〔名〕〈化〉塩素酸.［～钾］塩素酸カリウム.［～盐］塩素酸塩.

[氯铜矿] lǜtóngkuàng 〔名〕〈鉱〉緑塩銅鉱.

[氯溴银矿] lǜxiù yínkuàng 〔連〕〈鉱〉エンボライト.

[氯氧化物] lǜyǎnghuàwù 〔名〕〈鉱〉オキシクロライド.

[氯乙苯] lǜyǐběn 〔名〕〈化〉クロロエチル・ベンゼン.

[氯乙烷] lǜyǐwán 〔名〕〈化〉クロルエタン.塩化エチル.

[氯乙烯] lǜyǐxī 〔名〕〈化〉塩化ビニル.

[滤]（濾）

lǜ 〔動〕濾す.濾過する.〈～清〉きれいに濾す.〈～水〉水を濾す.〈过～〉同上.

[滤饼] lǜbǐng 〔名〕〈鉱〉濾塊.プレス・ケーキ.

[滤波] lǜbō 〔動〕〈電〉電波をウェーブ・フィルターなどで分離する.スムーシング.［～器］メカニカル・フィルター.ウェーブ・フィルター.濾過器.［～因子］〈石〉フィルター・ファクター.

[滤布] lǜbù 〔名〕〈化〉濾し布.

[滤材] lǜcái 〔名〕濾過するとき、濾過液と残りを分離させる物質.フィルター.='过滤介质'

[滤池] lǜchí 〔名〕〈医〉濾過池.

[滤出] lǜchū 〔名〕〈化〉パーコレート.［～液］濾過液.濾液.

[滤袋] lǜdài 〔名〕〈化〉フィルター・バッグ.

[滤斗] lǜdǒu 〔名〕フィルター.濾過器.濾波器.濾光板.

[滤毒罐] lǜdúguàn 〔名〕〈軍〉吸収缶.

[滤管] lǜguǎn 〔名〕〈医〉カテーテル.

[滤光玻璃] lǜguāng bōli 〔連〕フィルター・ガラス.

[滤光镜] lǜguāngjìng 〔名〕〈機〉コーテッド・レンズ.ライト・フィルター.

[滤光器] lǜguāngqì 〔名〕〈物〉ライト・フィルター.

[滤过布] lǜguòbù 〔名〕化学液体を濾過する布.

[滤过器] lǜguòqì 〔名〕濾過器.

[滤过性病毒] lǜguòxìng bìngdú 〔連〕〈医〉濾過性病毒.濾過性病原体.

[滤焦器] lǜjiāoqì 〔名〕〈石〉コークス・フィルター.

[滤净器] lǜjìngqì 〔名〕〈機〉掃除ストレーナー.

[滤料] lǜliào 〔名〕水中の微粒子を取り除くフィルター；たとえば砂や無煙炭など.

[滤率] lǜlǜ 〔名〕水流が濾過池を通過する速度.

[滤泥] lǜní 〔名〕泥状の沈殿物.ヘドロの類.［～器］泥濾し.

L

[滤泡性] lùpàoxìng [形] 濾胞性(の)；[不定].
[滤器] lùqì [名] 濾し器.
[滤气器] lùqìqì [名] 機 空気濾過器. エアー・クリーナー. ガス・ストレーナ. 蒸気濾し.
[滤清(了)] lù, qīng(le) [動] 濾してきれいにする. [～器] 機 クラリファイヤ.
[滤色板] lùsèbǎn [名] 物 カラー・フィルター.
[滤色镜] lùsèjìng [名] 物 ライト・フィルター. カラー・フィルター.
[滤色片] lùsèpiàn [名] 物 カラー・フィルター.
[滤色器] lùsèqì [名] 物 ライト・フィルター.
[滤声器] lùshēngqì [名] 音響濾波器.
[滤水] lù shuǐ [連] 水を濾過する. [～池]飲料用貯水場に設置された、水を濾過し、水質を改良する貯水池. [～阀] 機 トラップ. [～器] 機 木炭やシュロなどの材料を利用して水を濾過し、水質を改善する設備. 水濾. [～渣]水を濾過して残る砂粒.
[滤筒] lùtǒng [名] 機 カートリッジ.
[滤头] lùtóu [名] (紙巻きたばこの)フィルター. ＝'滤嘴'
[滤网] lùwǎng [名] 機 濾し網.
[滤烟管] lùyānguǎn [名] 機 煙フィルター.
[滤液] lùyè [名] 化 濾過液.
[滤油器] lùyóuqì [名] 油濾し. フィルター.
[滤渣] lùzhā [名] 濾した残りかす. 液底体. フィルター・ケーキ.
[滤纸] lùzhǐ [名] 化 濾過紙.
[滤子] lùzi [名] (野菜・果物をすりつぶしたり、茶などを濾したりする)濾器(ろき)、水濾(みずこ)し.
[滤嘴(ル)] lùzuǐ(r) [名] フィルター. [～烟] [～香烟]フィルター付きたばこ. ＝'过滤嘴香烟'

[铝]([鑢]) lù ① やすり. ② 磨く. やすりをかける. 〈可～令轻, 則韵乖, 鸣自止也〉磨いて軽くしてやれば、音が乱れて、おのずと鳴りやむだろう；(《小説》).

[垒㊁]([壘]) lù 門神の名. ☞'郁垒' (☞'郁') // ㊀ lěi

LUAN カメㄢ

[峦]([巒]) luán ① 小さくてとがった山. ② 連なった山. 〈岗～〉連山. 〈峰～〉連峰. 〈重～叠嶂〉連なる険阻な山々. 〈连接着这怪石崖的, 便是高高的波浪形的连～〉この奇怪な岩壁に続くのは、高く高くうねうねと連なる峰々である. ③ 山が連なっているさま.
[峦大山] luándàshān [名] 植 コウザンスギ；台湾省に産する.
[峦头] luántóu [動] 旧 堪輿家(かんよか)(地相見)が土地の形状によって吉・凶を占う. ↔'理气'
[峦兄峦弟] luánxiōng luándì [連] 旧 妻の兄弟を指す. 〈这几位都是他的～〉こちらの方々は皆さん彼の奥様のご兄弟です.
[峦嶂] luánzhàng [名] 旧 びょうぶのように切り立った峰.

[孪]([孿]) luán 双子. 〈～生〉☞[語素].
[孪花堇菜] luánhuā jǐncài [連] 植 キバナノコマノツメ.
[孪晶] luánjīng [名] 鉱 双晶. [～变形]双晶変形. [～面]双晶面. [～轴]双晶軸.
[孪生] luánshēng [名] ① 双生児. 〈她们俩是～的姊妹, 模样差不多〉彼女ら二人は双子の姉妹で、姿かたちはほとんど同じである. 〈为首的一对～女儿现在已经十五岁了〉いちばん上の双子の姉妹は今はもう15歳だ. [～管] 機 双子管. [～兄弟]双子の兄弟. [～子]双子. ② 鉱 双晶生成. [動] 双子が生まれる.
[孪子] luánzǐ [名] 旧 双生児. 〈夫～之相似者, 唯其母能知之〉さてよく似た双子は、その母親だけが見分けられる；(《淮南子・脩務訓》).

[娈]([孌]) luán (顔が)美しい. 〈婉～〉年が若くて美しいさま. 〈～童〉孌童(れんどう). 陰間(かげま). 男娼(だんしょう).
[娈宠] luánchǒng ＝'娈童' (☞[字解]) 〈只是内惧娇妻, 外惧～, 不曾下得手〉ただ内では妻を恐れ、外では陰間を恐れるというわけで、これまで手を打つことができませんでした；(《紅楼夢・21》).
[娈童] luántóng [名] ☞[字解]. 〈其中有两个十六七岁～以备奉酒的〉中に16, 7歳の陰間が二人いて酒の酌をします；(《紅楼夢・75》).

[栾]([欒]) luán ① 植 モクゲンジ. 〈～华〉(-huā) 同上. 〈～树〉(-shù) 同上. ② 植 ザボン. ③ 旧 金銭が自分の手を通る時、こっそり横取りする. 途中に介在して利を得る. 〈～钱〉同上. ④ [名] 姓.
[栾荆] luánjīng [名] 植 シャクナゲに似た常緑樹の一種.
[栾栾] luánluán [形] 旧 人のやせたさま. ＝'脔脔' 〈棘人～兮〉悩める人はがりがりにやせ衰えている；(《詩經・檜風・素冠》).
[栾钱] luánqián [動] 旧 ☞[字解]③.

[挛]([攣]) luán [動] 手足がひきつる；中医では肝風あるいは血が筋を養わないために起こる手足のひきつる症状をいう. 〈痉～〉けいれんを起こす. 〈拘～〉けいれんする. かじかむ.
[挛躄] luánbì [形] 旧 手足がひきつって伸ばせない. 〈～岂不苦？害犹在四支〉手がなえ、足がなえてどうして苦しくないことがあろう、障害はなお手足にまで及んでいる；(陸游《養生》詩). 〈遂委～, 不能行动〉ついに手足がひきつって伸ばせなくなり、動けなくなった；(《冥祥記》).
[挛格] luángé [動] 旧 (手を縛られて)まっすぐ伸ばせない. 〈而手被～, 不得至頬〉だが手を縛られていてまっすぐに伸ばせず、ほおにとどかない；(《冥祥記》).
[挛捐] luánjuān [形] 方 くにゃくにゃ曲がりくねったさま；㊂, 衢
[挛挛] luánluán [形] 旧 思いこがれるさま. ＝'孪孪', '恋恋' 〈上所以～顾念我者〉主上が私に思いこがれ愛情を注がれる理由；(《漢書・外戚傳》).
[挛毛] luánmáo [名] 方 ① ちぢれ毛. ② ちぢれ毛の人；㊂.
[挛屈] luánqu [動] 旧 曲がってまっすぐに伸びない. 〈两脚～, 不能起行〉両足が曲がって、歩を踏み出せない.
[挛缩] luánsuō [動] けいれんして縮む. 〈他看到它那一只被木榔槌所敲打过的腿时时～着〉彼はその木の棒でたたかれた足が時々けいれんするのを見た. [名] 筋肉のれん縮.
[挛踠] luánwǎn [形] 旧 手足が曲がって伸びない. [名] 手足が曲がってまっすぐに伸びない病気.
[挛腰] luányāo [名] 背の曲がった人. くる病(の人).
[挛娟] luányuān 方 ＝'挛捐'；㊂.

[脔]([臠]) luán(旧) lüǎn 小さな塊に切った肉. 〈～割〉(-gē) 分割する.
[脔擘] luánbò [動] 旧 肉を手で切り裂く. 〈自以手～而食之〉みずから手で肉を切り裂いて食べる；(《開河》).
[脔截] luánjié [動] 旧 ずたずたに切る. 〈便取稚宗, 皮剥～〉稚宗をつかまえて、皮をはいでずたずたに切り裂いた；(《祥異記》).
[脔卷] luánjuǎn [形] 旧 伸びやかでないさま.
[脔脔] luánluán [形] 旧 やせたさま.
[脔肉] luánròu [名] 旧 刻んだ肉. 切り肉. [動] 切り刻む.

[滦]([灤]) luán ① [滦河] (Luánhé) [名] 川の名；河北省. ② [名] 姓.
[滦州影] luánzhōuyǐng ☞'驴皮影'

[銮]([鑾]) luán ① 鈴の一種. 〈～殿〉☞[語素]. ② [名] 姓.
[銮带] luándài [名] 芝居衣装の帯；'鸾带'とも書く.
[銮殿] luándiàn [名] 旧 皇帝が謁見する部屋.
[銮驾] luánjià [名] 旧 帝王あるいは皇后の車. 皇帝の乗り物；また皇帝を指す. 〈操班师回都, 献帝排～出郭迎接〉曹操が都にひきあげると、献帝は車駕(しゃが)をつらねて城外に迎え出た；(《三國・59》).
[銮珂] luánkē [名] 旧 昔、車を引くウマにとりつけられた鈴；'銮和'の仮借. 〈马勒～人丝甲〉ウマには和鑾(からん)の鈴がつけられ、人はよろいを身につけている；(《變文・捉季布》).
[銮铃] luánlíng [名] 旧 天子の車につけた鈴；ウマの銜(くつわ)の両側につける. 音が鸞鳥(らんちょう)の鳴き声に似ているのでこういう. 〈郡有官吏、僧道、耆老、音乐、车舆、武卫、～, 争来迎奉〉郡では官吏・僧侶(そうりょ)や道士・名士たちが音楽をかなで、車をならべ、警護の兵士を配し、ウマの鈴を鳴らし、あらそって出迎えに来た；(《南柯》).
[銮佩] luánpèi [名] 旧 鈴と玉飾り. 〈～珊珊渐近〉鈴と玉飾りの音が次第に近づいてきた；(《古今・13》).
[銮坡] luánpō [名] 旧 翰林(かんりん)院. 翰林学士. ＝'鸾坡'
[銮仪] luányí [名] 旧 帝王の乗り物. 儀仗(ぎじょう).
[銮仪卫] luányíwèi [名] 清代の役所名；鹵簿(ろぼ)の儀仗をつかさどる.
[銮舆] luányú [名] 旧 天子の車. ＝'鸾舆' 〈～过新丰, 至霸陵, …〉聖駕が新豊をすぎて霸陵に至ると、…；(《三國・13》). 〈见～, 便唐突〉皇帝の車をみて訴えがありますと直訴に及ぶ；(《元曲・蝴蝶夢・2》). 〈乘～, 备法驾〉鑾輿(らんよ)に乗り、'法駕'(天子の車の一種)を備える；(班固《西都賦》).

[鸾]([鸞]) luán ① 伝説上の鳳凰(ほうおう)のたぐいの鳥. ② ながえの横木に掛けた鈴.
[鸾车] luánchē [名] 旧 鈴飾りのついた車.
[鸾俦] luánchóu [名] 旧 夫婦を指す. [冰结～] [成] 縁あって夫婦の契りを結ぶ.
[鸾带] luándài [名] 旧 帯の名；演劇の扮装(ふんそう)に用いる.
[鸾刀] luándāo [名] 旧 鈴飾りのついた刀；昔、祭祀(さいし)のとき家畜を殺すのに用いた.
[鸾凤] luánfèng [名] 旧 鸞鳥と鳳凰；夫婦のたとえ. 〈今日却成～友, 方知红叶是良媒〉今日縁あって鸞鳳の仲となり、いま初めてあの紅葉がすばらしい仲立ちとなったことを知りました；(《流紅》). [～不栖枳棘] [諺] りっぱな人はつまらない所にはいかないし住まない. [～和鸣] [成] 夫婦仲むつまじいこと. ＝'琴瑟同谐' ↔'鸳鸯反目'
[鸾歌] luángē [名] 旧 鳥のさえずり.
[鸾笺] luánjiān [名] 旧 色のついた便箋(びんせん).
[鸾交凤友] luán jiāo fèng yǒu [成] 高尚な男女はそういう人たち同士で仲良くする.

L

[鸾胶] luánjiāo 〔名〕㊥ 鳳凰の油で作ったにかわ. ㊗ 妻に死に別れた人が再婚すること. 〔～再续〕 1)後妻をもらう. ＝'鸾胶重续'；武帝は弓のつるが切れたので西海から献上されていた'鸾胶'で接着したところ、終日射ても切れることがなかったという故事から；(《漢武帝外傳》). 2)別れた妻と復縁する.

[鸾铃] luánlíng 〔名〕㊥ 昔のウマの鈴；青銅製. 〈正欲探听，～响处，…〉ちょうど偵察しようとした時、鈴の音が響きわたって、…；(《三國・5》).

[鸾路] luánlù ＝'鸾辂' 〔名〕㊥ 天子の乗る車. 〈孟春之月，天子乘～，驾苍龙〉2月、天子はお車に乗り、蒼竜をウマとする；(《禮記・月令》).

[鸾飘凤泊] luán piāo fèng bó 〔成〕① 書法の美しさを例える. 〈～蟠银钩〉鳳凰が飛び舞うかのような美しい文字が封筒に書かれている；(楊萬里《東坡眞蹟》詩). ② 夫婦が離ればなれになること、あるいは才士の失意のさまのたとえ.

[鸾旗] luánqí 〔名〕㊥ 天子の車にたてる旗. 〈～在前，属车在后〉天子の旗をたてた車が前にあり、おつきの車が後ろにある；(《漢書・賈捐之傳》).

[鸾书] luánshū 〔名〕㊥ ① 婚約書. ＝'婚书' ② 恋文.

[鸾台] luántái 〔名〕唐の則天武后の時代の役所の名. 門下省. ＝'鸾掖'

[鸾绦] luántāo 〔名〕㊥ 鸞鳳を刺しゅうした絹の帯.

[鸾翔凤集] luán xiáng fèng jí 〔成〕賢人・才士が集まることのたとえ. 〈～，羽仪上京〉賢人才士が集まり、容儀を正して堂々と上京する；(傅咸《申懐賦》).

[鸾翔凤翥] luán xiáng fèng zhù 〔成〕① 書家の筆さばきの巧みなことのたとえ. 〈～众仙下，珊瑚玉树交枝柯〉鳳凰が舞い飛び、多くの天仙が降り、珊瑚の玉樹が枝をまじえるかのような筆さばきである；(韓愈《石鼓歌》). ② めでたいことが現れてくることのたとえ. ＝'龙飞凤舞'

[鸾音鹤信] luán yīn hè xìn 〔成〕仙界からの音信；'鸾''鹤'は仙界の鳥といわれる；(羅隱《淮南高駢所造迎仙樓》詩).

[鸾舆] luányú ㊥＝'銮舆'

[鸾枝花] luánzhīhuā ＝'鸾枝梅' 〔名〕㊥ スモモに似た、濃い紅色の花.

[鸾帚] luánzhǒu 〔名〕㊥ 鳳凰の尾羽根で作ったほうき. 〈花雨扫尘～湿〉花が雨のように散り落ち、塵を掃くと鳳凰の尾羽根づくりのほうきが湿る；(張雨《次孫大方》詩).

[鸾躅] luánzhú 〔名〕㊥ 天子の車のあと. 〈出陪～，入奉帷殿〉宮城を出るときは天子の車のあとに従ってお供をし、宮城に入るととばりの御殿でお仕えする；(王儉《褚淵碑文》).

[圞]（圝、圞） luán ① 〔形〕㊍ 大きくて丸い；四川. 〈一碗～石头，可以打个磨子〉大きく丸い石は臼にできる. ② 〔形〕㊍ もとのままである. 未加工である；四川. 〈买了一筒～树子，随在你做啥子〉原木を買ったから、きみの思うままに作れる. ③ ㊍ 田舎くさい. やぼったい；四川. ④ 〔動〕㊍ (舌が)回る；四川. 〈说话～不转〉話をしても舌がまわらない. ⑤ 〔動〕㊍ 阻む. 包囲する；四川. 〈把鸡牲鹅鸭～倒〉放し飼いの家畜を囲いに入れた. ⑥ ☞ '团圞' (☞ '团栾')

[圞不] luánbù 〔副〕㊍ まったく…でない；四川. 〈～想一下自已才挣几个钱〉自分でいくらかでも稼ごうとは少しも思わない.

[圞不溜纠] luánbuliūjiū 〔形〕㊍ まんまるである；四川. 〈脑壳～的，像个皮球〉頭は真ん丸でゴムまりのようだ.

[圞不转] luánbuzhuàn 〔動〕㊍ (話が)不明瞭である, はっきりしない；四川. 〈那么复杂的事情，他怕～〉そんな複雑な事、彼にはよくわからないのだろう.

[圞二] luán'èr 〔名〕㊍ 農民；四川.

[圞共] luángòng 〔副〕㊍ 全部いっしょに；四川. 〈～十块钱，你就要拿五块，太贪心了〉全部で10'元'しかないのに、5'元'を持っていくなんて、なんて貪欲なんだ.

[圞纠纠(的)] luánjiūjiū(de) 〔形〕㊍ 真ん丸いさま；四川. 〈这冬瓜～的，像个南瓜〉この'冬瓜'〔トウガン〕はとても丸くてカボチャみたいだ.

[圞碗] luánwǎn 〔名〕㊍ 料理を盛る磁器の茶わん；湖南. 〈他又告诉她，有年落大雪，坡里发现一些～粗细的老虎的脚印〉大雪が降った年、坂道に茶わんほどの大きさのトラの足跡をみつけたと彼は彼女に教えた.

[羉㊀] luán イノシシを捕まえる網. ∥ ㊁ huān

[卵] luǎn ① たまご. 〈鸟～〉鳥の卵. 〈鸡～〉ニワトリの卵. ② 卵子. 卵細胞. ③ (～子) 〔名〕睾丸. 陰茎；俗語. 〈割～〉去勢する. 〈鼓起牛～子般的大眼睛〉ウシの睾丸ほどに目をみひらいた. ④ ㊍ 強い否定語. ＝'球'；四川.

[卵白] luǎnbái 〔名〕卵白. ＝'蛋白①' 〔～素〕㊐ アビジン.

[卵胞] luǎnbāo 〔名〕㊒ 卵胞. 〔～激素〕エストロゲン. 〔～子〕卵胞子.

[卵包儿] luǎnbāor 〔名〕㊒ 陰囊.

[卵包子] luǎnbāozi 〔名〕睾丸.

[卵巢] luǎncháo 〔名〕㊒ 卵巣. 〔～激素〕卵巣ホルモン. 〔～囊肿〕㊐ 卵巣嚢腫. 〔～炎〕㊐ 卵巣炎.

[卵袋] luǎndài 〔名〕㊍ 睾丸. 〈入舍女婿只带着一张～去〉入り婿はきん玉一つだけ持って行けばよい；(《二拍・6》).

[卵鸟嘴] luǎndiǎozuǐ 〔名〕㊍ 陰茎のような口；出まかせを言う口. きたない言葉を吐く口. 〈空生有～，…〉でたらめな言葉を吐く口を持っていて、…；(《金瓶梅・2》).

[卵果蕨] luǎnguǒjué 〔名〕㊓ ミヤマワラビ.

[卵核] luǎnhé 〔名〕㊒ 卵核. ＝'雌核'

[卵黄] luǎnhuáng 〔名〕卵黄. 卵の黄味. 〔～磷蛋白〕㊔ ビテリン. 〔～囊〕卵黄囊.

[卵鸡] luǎnjī 〔名〕㊍ ㊕ メンドリ；安徽. 〈一只～〉メンドリ一羽.

[卵菌纲] luǎnjūngāng 〔名〕卵菌綱.

[卵壳] luǎnké 〔名〕卵の殻.

[卵块] luǎnkuài 〔名〕卵塊；魚や虫の.

[卵裂] luǎnliè 〔名〕㊒ 卵割. 分割.

[卵磷脂] luǎnlínzhī 〔名〕㊒ レシチン.

[卵毛] luǎnmáo 〔名〕男性の陰毛；俗語.

[卵膜] luǎnmó 〔名〕㊒ 卵膜.

[卵囊] luǎnnáng 〔名〕㊒ 卵囊.

[卵鸟] luǎnniǎo 〔名〕食用になる卵を生む鳥；たとえばニワトリ、アヒルの類.

[卵脬] luǎnpāo 〔名〕① 陰囊. ② 睾丸と膀胱. 陰囊. 〈恨不得将晁大舍的～扯将出来〉晁大舎の睾丸と膀胱をひっぱり出してやりたい；(《姻緣・1》).

[卵泡] luǎnpào 〔名〕㊒ 卵胞；卵巣内の囊胞. 〔～刺激素〕卵胞刺激ホルモン.

[卵胚] luǎnpēi 〔名〕㊒ 卵帯. 胚点.

[卵茄] luǎnqié 〔名〕㊓ ナス.

[卵色] luǎnsè 〔名〕㊥ 卵の白身の色. 〔～天〕卵の白身のような色の空；(陸游《東門外遍歷諸國及僧院觀遊人之盛》詩).

[卵生] luǎnshēng 〔名〕㊖ 卵生. 〔～动物〕卵生動物.

[卵石] luǎnshí 〔名〕栗石；直径 0.5～15cm ぐらいの丸い石. 土木建築用. 中礫.

[卵蒜] luǎnsuàn 〔名〕ニンニク. ＝'大蒜'

[卵胎生] luǎntāishēng 〔名〕㊖ 卵胎生.

[卵弹琴] luǎn tánqín ㊍＝'乱弹琴'；湖南.

[卵碗] luǎnwǎn 〔名〕㊥ 青白色の磁器製のわん.

[卵细胞] luǎnxìbāo 〔名〕㊖ ㊒ 卵細胞.

[卵形] luǎnxíng 〔名〕卵形. 〔～面〕卵形面. 〔～洗涤机〕㊗ オーバル水洗機. 〔～线〕卵形線. 〔～叶〕㊓ 卵形をした葉.

[卵砚] luǎnyàn 〔名〕楕円形のすずり.

[卵叶半边莲] luǎnyè bànbiānlián 〔連〕㊓ アルバノミゾカクシ.

[卵叶铁角蕨] luǎnyè tiějiǎojué 〔連〕㊓ イチョウシダ.

[卵翼] luǎnyì 〔動〕㊥ 鳥が卵を抱いて、孵化する. ㊗ ㊘ 庇護する. 〈在反动的～下，表演丑剧〉反動派の庇護の下で、醜い芝居をやった. 〈在他的～下，居然孵出这样的人物〉彼の庇護の下に、ついにこのような人物を生み出した. 〔～之恩〕〔成〕庇護をうけた恩.

[卵用] luǎnyòng 〔名〕㊍ 何の役；反語で用いて、無用の意；陝西. 〈干什么？那有～！〉何をするのだ、それが何の役にたつんだ.

[卵用鸡] luǎnyòngjī 〔名〕卵用のニワトリ.

[卵与石斗] luǎn yǔ shí dòu 〔成〕卵が石と戦う；一撃にも耐えられない. 卵が石にぶつかるようにだめになってしまうことのたとえ.

[卵育] luǎnyù 〔動〕㊥ 卵を産み育てる.

[卵圆窗] luǎnyuánchuāng 〔名〕前庭窓. 卵円窓.

[卵轴] luǎnzhóu 〔名〕㊒ 卵軸.

[卵珠] luǎnzhū 〔名〕㊒ 卵珠. 卵細胞.

[卵子] luǎnzǐ 〔名〕① ㊒ 卵子. 〔～发生〕卵形成. ＝'卵形成' 〔～移植〕受精卵移植. ② ㊘ とんでもない代物. 〈要不能满足他们，改革个～呀！〉もしも彼らを満足させられないのなら、改革なんてばかばかしいものだ. ☞ 次项

[卵子] luǎnzi 〔名〕☞ 字解 ③. ☞ 前项

[卵子儿] luǎnzǐr 〔名〕㊍ 睾丸；北京.

[乱]（亂） luàn ① 〔形〕乱れている. 秩序がない. 〈这篇稿子写得太～，重抄一下吧！〉この原稿は書き方が乱雑すぎる、もう一度書き直しなさい. ② 戦争. 武装騒乱. 〈兵～〉兵乱. 〈避～〉乱を避ける. ③ 混同させる. ごちゃごちゃにする. 〈扰～〉かき乱す. 〈以假～真〉偽物を本物のように見せる. ④ 〔形〕(気が)落ち着かない. (頭が)混乱する. 〈心烦意～〉心が千々に乱れる. 〈他的心里～得一点主意也没有〉彼の頭は混乱してまとまった考えがまったく浮かばなかった. 〈独步花阴情绪～，…〉ひとり花かげを歩けば心は乱れ、…；(《清平・張子房》). ⑤ 〔動〕乱す. 〈～了章法〉慣例を乱す. 道徳秩序を乱す. ⑥ 〔副〕かってに. むやみに. やたらに；直接動詞を修飾する. 動詞が単音節の場合は多く一語として処理される. 〈～吃〉やたらに食べる. 〈～跑〉むやみに走る. 〈～涨价〉やたらに値をつり上げる. ⑦ 不正な男女関係. 〈淫～〉淫乱. 〈谁知浸润之间，太真与禄山为～〉ところがそうこうしているうちに太真貴妃と安禄山は通じあったのです；(《警世・19》). ⑧ 治める. 〈～民〉人民を統治す

る；（《尚書·説命·中》）．⑨（～子）〔名〕わざわい．紛糾．ごたごた．〈出～〉ごたごたが起きる．

[乱爱] luàn'ài 〔動〕やたらに男女関係を結ぶ；'恋'を liàn とも発音し、その言葉をもじったもの．

[乱叭叭] luànbābā 〔方〕＝'乱七八糟'；〔河南〕．

[乱摆] luànbǎi 〔動〕ゆらゆら揺れる．

[乱邦] luànbāng 〔書〕〔名〕政治が乱れている国家．＝'乱国'〈～不居〉乱れた国には住まない；（《論語·泰伯》）．〔動〕国を乱す．

[乱迸] luànbèng 〔動〕やたらにほとばしる．やたらと飛び散る．〈火星～着〉火花が飛び散っている．

[乱兵] luànbīng 〔名〕①反乱兵．②敗残兵．

[乱捕乱捞] luànbǔ luànlāo 〔連〕乱獲する．

[乱猜] luàncāi 〔動〕みだりに推量する．やたらに推量する．〈不要～了！〉いいかげんな推量はやめなさい．

[乱材岗子] luàncái gǎngzi 〔連〕＝'乱葬岗子'

[乱采] luàncǎi 〔動〕みだりにとる．乱獲する．乱掘する．〈～地下资源〉地下資源を乱掘する．

[乱草] luàncǎo 〔名〕①雑草．生えほうだいの草．〈棚子旁，放着一堆生火的～〉バラックのそばには、火をおこすための雑草がおいてある．②〔植〕コゴメカゼクサ．

[乱插花儿] luànchāhuār 〔名〕〔方〕ウマの乱れている足どり；〔北京〕．

[乱碴碴(的)] luànchāchá(de) 〔形〕（ひげなどが）乱れている．〈剃掉那～的络腮胡子〉あの鬢にまで連なったもじゃもじゃのひげをそり落とした．

[乱杈杈(的)] luànchàchà(de) 〔形〕ばらばらに乱れたさま．乱れ入り組んでいるさま．〈～的树枝〉入り組んでいる枝．

[乱柴] luànchái 〔名〕穀物の茎や木の切れ端．〈扬～〉箕*などで同上を振り分ける．

[乱柴胡子] luànchái húzi ＝'拉柴胡子'〔熟〕〔方〕鬢にまで連なるひげ．＝'络腮胡子'；〔四〕．

[乱颤] luànchàn 〔動〕やたらと震える．わなわなと震える．〈吓得浑身～〉驚いて全身がやたらに震える．

[乱吵乱嚷] luànchǎo luànrǎng 〔連〕やたらに大声をはりあげる．わいわい大声をあげて騒ぐ．

[乱扯] luànchě 〔動〕とりとめもなくしゃべる．〈他不能随便东一句，西一句的～〉彼はかってにあれやこれやととりとめもなくしゃべるわけにはいかなかった．

[乱臣] luànchén 〔名〕〔書〕①天下をうまく治めることができる臣下．〈予有～十人〉私には天下を治められる臣下が10人いる；（《論語·泰伯》）．②国を乱す臣．乱臣．〈～贼子〉君主を殺す臣と父を害する子．

[乱成一锅粥] luànchéng yī guō zhōu 〔熟〕人の声が乱れてかまびすしいさまになる．まったくの混乱状態になる．収拾のつかないくらい乱れる．

[乱成一团糟] luànchéng yītuán zāo 〔熟〕めちゃくちゃに乱れる．

[乱穿靴] luàn chuān xuē 〔熟〕父子あるいは兄弟がともに一人の女と関係を持つ．

[乱传] luànchuán 〔動〕むやみに取り次ぐ．見境なく取り次ぐ．〈老爷不在家，小人不敢～〉だんな様はお留守です，私はむやみに取り次ぎはできません；（《古今·2》）．

[乱闯] luànchuǎng 〔動〕乱入する．

[乱吹] luànchuī 〔動〕やたらに大きなことを言う．やたらにほらを吹く．〈不是～，这就是知识呀！〉かってに大きなことを言っているわけではない、これが知識というものなんだ．

[乱撺] luàncuān 〔動〕①混乱する．〈侯元一个吃酒，人家多～起来〉侯元は一人酒を飲んでいたが，人々は混乱し始めた；（《初拍·31》）．②逃げまどう．＝'乱窜'〈众军～〉兵隊たちは逃げまどう；（《水滸·63》）．

[乱窜] luàncuàn 〔動〕逃げまどう．こそこそ逃げ隠れる．〈河滩里的敌人四处～起来〉川辺の敵があちらこちらに逃げまわっている．〈都四散～〉みんなちりぢりに逃げ隠れた；（《古今·8》）．〔～逃生〕〔成〕算を乱して逃げる．〔例〕〈北军无主，四面八方，～〉北軍には指導者がなく，四方八方に逃げた；（《水滸·100》）．

[乱打] luàndǎ 〔動〕むちゃくちゃにたたく．めった打ちにする．〔～八打〕〔熟〕〔方〕めちゃくちゃに打つさま；〔閩〕．〔例〕〈抓住贼，大家～，打得他头破血流〉どろぼうを捕まえると，みんなはめちゃくちゃに殴って，顔じゅう血だらけにした．〔～棍子〕〔熟〕（やたらにレッテルをはりつけ）棍棒を振り回す．〔～乱杀〕〔成〕むやみに殴ったり殺したりする．〔～乱踢〕〔成〕めちゃくちゃに打ったり蹴ったりする；（《醒世·6》）．〔～一锅粥〕〔熟〕ごちゃまぜになる．いっしょくたになって混乱する．めちゃくちゃなことをする．やることにまったく筋道が立っていない．

[乱弹] luàndàn 〔名〕乱れ弾．〈中了～〉乱れ弾にあたる．☞'乱弹 luàntán'

[乱党] luàndǎng 〔名〕反逆者．暴徒．謀反人；政府に反抗する人・グループ．〔動〕党を乱す．

[乱捣] luàndǎo（又）luàndao 〔動〕静けさをこわす．不安になる．不安にする．〈我听见事情靠不住的消息立刻心里～起来〉私は事が怪しいという知らせを耳にするや否やひどく胸さわぎがしてきた．

[乱道] luàndào 〔動〕①でたらめなことを言う．かってなことを言う．〈汝莫～〉おまえはやたらなことを言うな；（《三國·95》）．〔～胡说〕でたらめを言う．口から出まかせに言う．②〔書〕邪説を唱えて正道を乱す．〈～误人〉正道を乱し，人を誤らせる．③〔方〕乱す．暴れる；〔山西〕．〈没有孩子～，买上几张画，年底贴出来〉暴れる子どもがいないので，絵を数枚買って，年末にはり出す．

[乱攧乱擲] luàndiān luànzhì 〔熟〕ひどく動転する．〈真珠姬一发～，…〉真珠姫はますますひどく動転して，…；（《二拍·5》）．

[乱点鸳鸯谱] luàndiǎn yuānyāngpǔ 〔熟〕男女をあやまって結婚させる．でたらめに縁談を取りまとめる．〈没多久，厂里哄传开了，说区大姐～，弄假成真〉まもなく，区大姐がまちがって縁談を取りまとめ，うそをまことにしたということが，工場内でやかましく取りざたされはじめた．

[乱丁] luàndīng 〔擬〕〔白〕ハチなどがぶんぶんいうさま．〈扑头扑脑～〉頭をぶつけあって（ハチが）ぶんぶんいう；（《警世·40》）．

[乱董董(的)] luàndǒngdǒng(de) 〔形〕めちゃくちゃなさま．

[乱动] luàndòng 〔動〕①むやみに動かす．やたらに動く．〔乱说～〕☞'乱说' ②やたらに手を触れる．やたらに手をつける．〈不要～！〉やたらに手を触れるな．〔～乱改〕やたら手をつけやたらに改める．

[乱抖] luàndǒu 〔動〕やたらに震える．むやみに震える．〈浑身～〉全身やたらに震える．

[乱发] luànfā 〔動〕むやみに配布する．〈～公文表册〉公文書や集計表をむやみに配布する．☞'乱发 luànfà'

[乱罚] luànfá 〔動〕〔書〕みだりに罰する．〈～无罪，杀无辜〉罪のない者をみだりに罰したり殺したりする．

[乱发] luànfà 〔名〕乱れ髪．〔動〕髪を乱す．☞'乱发 luànfā'

[乱翻] luànfān 〔動〕ひっかきまわす．やたらにかきまわす．〈～别人的东西〉他人のものをやたらにかきまわす．〈在抽屉里～一阵〉引き出しの中をひっかきまわす．

[乱反射] luànfǎnshè 〔名〕〔物〕拡散反射．

[乱放炮] luàn fàngpào ＝'乱放枪'〔熟〕無責任な発言をする．むやみに人をけなす．〈每次开会他都～〉毎度の会議で彼はやたらに人をけなす．〈好吧，你回去吧，不过可不要到处～〉いいよ，帰っていいよ，でも，あちこちで無責任な発言をしないように．

[乱飞] luànfēi 〔動〕あちこちに飛ぶ．乱れ飛ぶ．〈雪花儿满天～〉雪片が空いっぱいに乱れ飛ぶ．

[乱纷纷(的)] luànfēnfēn(de) 〔形〕ごたごたと乱れているさま．千々に乱れているさま．〈～的人群〉雑踏している人込み．〈他心里～的〉彼は気持ちが千々に乱れている．〈～落红满径〉乱れ飛ぶ落花，小路を覆う；（《王西廂·1·3》）．

[乱坟岗] luànféngǎng ＝'乱葬岗子'

[乱蜂] luànfēng 〔名〕〔書〕重なりあった蜂．〈～围绕水平铺〉重なりあった蜂がとりまき，湖の水は敷き物をしきつめたようだ；（白居易《春題湖上》詩）．

[乱咁舂] luàngànchūn 〔動〕〔方〕やたらにぶつかる．あちこちにもぐりこむ；〔広〕．

[乱搞] luàngǎo 〔動〕①やたらにする．②〔方〕ふしだらな男女関係をむすぶ；〔四川〕．〈跟别个有夫之妇～〉別な亭主もちの女と関係がある．

[乱搞堂] luàn gǎotáng 〔熟〕〔方〕かって気ままにやる；〔四川〕．〈乱逮人，～！〉やたらに人を捕まえたり，かってなことをしたりする．

[乱滚] luàngǔn 〔動〕やたらに転げる．〈疼得～〉痛くて七転八倒する．〈满地～〉そこらじゅうをむやみに転げまわる；（《醒世·4》）．

[乱滚滚(的)] luàngǔngǔn(de) 〔形〕〔白〕①やたらに転げまわるさま．②人込みで混乱しているさま．〈人千人万～〉人波でごったがえしている；（《警世·28》）．

[乱国] luànguó 〔書〕＝'乱邦'〈～常贫〉乱れた国はつねに貧しい．

[乱喊乱叫] luànhǎn luànjiào 〔連〕むやみに大声でわめき叫ぶ．〈放声大哭起来～〉声をあげて泣きだし，むやみに大声でわめき叫んだ；（《二拍·5》）．

[乱哼哼(的)] luànhēnghēng(de) 〔形〕やたらにうめき騒ぐさま．

[乱哼乱叫] luànhēng luànjiào 〔連〕やたらにうめき騒ぐ．

[乱哄] luànhong ＝'乱烘'〔動〕騒ぎたてる．（場が）わきたつ．〔例〕〈正在～，从人群里跳出我爷爷〉ちょうどわいわい騒いでいると，人群れの中から，私のおじいさんが飛び出してきた．〈外边～上了，队长出去看看哪！〉外がわいわい騒がしくなったが，隊長ちょっとみてきてくれ．〈乱哄哄，十分热闹〉人声が騒々しく，たいへんなにぎわいである；（《兒女·4》）．

[乱哄哄(的)] luànhōnghōng(de) ＝'乱烘烘(的)'，'乱轰轰(的)'〔形〕わあわあ騒ぐさま．騒然としているさま．人が多くざわついているさま．人で雑踏しているさま．〈街上～的〉街は乱れ騒いでいる．〈像搬家似的～〉引っ越しのような騒ぎ．〈大家听到这个消息，～地议论起来〉みんなはこの知らせを聞くと，わいわいと取りざたし始めた．〈会场上～的，什么也听不清〉会場は騒然として何もききとれない．〈姑娘小叔～〉こじゅうと，こじゅうとめががやがや騒ぐ；（《清平·快嘴》）．

[乱烘烘(的)] luànhōnghōng(de) ＝'乱哄哄(的)'〈外面～的人来人往，…〉外でわいわいと人が行き来し，…；（《二十年·2》）．〈则听

得街上闹吵吵, 连忙推开楼窗看时, 见～道：…>大通りでがやがやと騒がしい声が聞こえたので、急いで窓を開けてみると、わいわい叫びながら、…と言っていた；(《警世·8》).

〔乱忽〕 luànhū(又)luànhu ＝'乱乎'，'乱糊' 〔動〕㊄ ごたごたしている. 紛糾している；㊗北京，㊗天津. 〈人多可～了〉人が多くてそのごたごたしたさまったら. 〈您瞧, 这一早上多～！〉ごらんください、今朝早くからのひどいごたごたぶりを. 〈趁～劲ㄦ, 快溜吧！〉ごたごたしているうちに早く逃げなさい.

〔乱话〕 luànhuà 〔動〕㊀ 根拠もない話をする. でたらめを言う. ＝'乱说' 〈你却～, …〉おまえはあらぬことことかとんでもない話をして、…；(《古今·40》). 〔名〕㊄ でたらめな話. つくり話. むちゃな話. とんでもない話；㊁. 〔～三千〕〔熟〕でたらめばかり言うこと. でたらめ数知れず、言うこと話すことうそばかり；'三千'は多いことを表すが、単にでたらめを並べたてるという意味だけにも用いる. ＝'胡说八道'

〔乱唤乱叫〕 luànhuàn luànjiào 〔連〕やたらに呼ばわる. やたらにわめきたてる.

〔乱慌慌(的)〕 luànhuānghuāng(de) 〔形〕取り乱しているさま.

〔乱晃〕 luànhuàng 〔動〕(そわそわ落ち着かないようすで)行ったり来たりする. 〈赤着背出来进去的～〉上半身裸で出たり入ったりして落ち着かない.

〔乱机〕 luànjī 〔名〕㊂ 乱世の機縁. 〈洞识～〉乱世の機縁を見抜く.

〔乱挤〕 luànjǐ 〔動〕むやみに押し合う. やたらに押しのける. 〔～成本〕不当にコストを増やす. やみくもにコストに詰め込む.

〔乱纪〕 luànjì 〔動〕㊂ 規律や秩序を乱す.

〔乱家子〕 luànjiāzǐ 〔名〕淫乱な家庭の女性.

〔乱讲〕 luànjiǎng 〔動〕むちゃな話をする. とんでもない話をする. 〈你却恁地～, …〉あなたはこんなむちゃを言って、…；(《警世·35》). 〔～八讲〕〔熟〕㊄＝'乱说'

〔乱交〕 luànjiāo 〔名〕男女間の無秩序な雑婚.

〔乱嚼〕 luànjiáo 〔動〕ぺちゃくちゃしゃべる. 〔～啥舌头根〕〔熟〕まったく根拠のないでたらめな話.

〔乱搅〕 luànjiǎo 〔動〕でたらめにひっかきまわす. むやみとかきまわす. むやみにめんどうを起こす；多く比喩的に用いられる. 〈你跟着～什么呀, 事情都让你搞糟了！〉きみは皆さんのあとについていって何をやらかしているのだ, みんなきみがだめにしてしまったんだ. 〈将舌头伸过巫娘子口中～〉舌を巫奥さんの口の中へ入れてむやみとかきまわした；(《初拍·6》).

〔乱搅搅(的)〕 luànjiǎojiǎo(de) 〔形〕めちゃくちゃに混乱したさま. 〈老婆听见人马～的从院里走完〉おばあさんは人とウマがごちゃごちゃとやかましく庭を出ていったのを聞いていた.

〔乱阶〕 luànjiē 〔名〕㊂ 災いや混乱の兆し. 騒乱の糸口. 禍乱の階梯. 〈后果为～〉のち果たして禍乱の起こるもととなった；(《語林》).

〔乱劲ㄦ〕 luànjìnr 〔名〕騒ぎよう. 乱れよう.

〔乱局〕 luànjú 〔名〕混乱した局面. 〈造成～〉混乱した局面をつくる.

〔乱君〕 luànjūn 〔名〕㊂ 無能無道の君主.

〔乱开口子〕 luàn kāikǒuzi 〔熟〕やたらと名目をつける. 〈严禁任何单位和个人在财务上～, 乱提工资、乱发奖金、津贴和实物〉いかなる単位、個人であれ、財政面でやたらと名目をつけ、賃金を引き上げ、奨励金·手当·現物を乱発することを厳禁する.

〔乱砍〕 luànkǎn 〔動〕乱伐する. 〈～滥伐〉同上. 〈～树木〉樹木を乱伐する.

〔乱扣帽子〕 luàn kòumàozi 〔熟〕やたらにレッテルをはる. むやみに罪名をつける.

〔乱捆〕 luànkǔn 〔名〕㊎ 乱束.

〔乱来〕 luànlái 〔動〕むちゃなことをする. やたらなことをする. しゃにむにやる. でたらめにやる. 〈表面上虽然跟大家说说笑笑, 实际上却不跟人～〉表面的にはみんなと談笑しているけれども、実際は(度を過ごして)人にでたらめなことを言ったりはしない.

〔乱崃〕 luànlái 〔動〕㊄ ばかなことをする. 騒ぐ；㊁.

〔乱(了)例〕 luàn(le) lì 〔動〕㊀ きまり·慣例を破る.

〔乱离〕 luànlí 〔動〕㊂ 戦乱で流浪離散する. 兵火に遭い、ちりぢりに逃げる；世が乱れる. 〈宁为太平犬, 莫做～人〉太平の世の犬となっても乱世の人となるな. 〈纷纷五代～间, 一旦云开复见天〉紛々たる五代乱離の間、いったん雲開きてまた天現る；(《三侠·1》). 〔～人〕戦争で家を焼かれちりぢりになった人々.

〔乱罹〕 luànlí 〔名〕㊂ 騒乱の憂い. 〈～方始, 生死孰知〉国家騒乱の憂いが起こり、明日の生死はだれにも計り知れない；(《海山·下》).

〔乱立立(的)〕 luànlìlì(de) 〔形〕㊄ 乱れて収拾のつかないさま；㊁.

〔乱流〕 luànliú 〔名〕① ㊒ 乱流. 乱気流. ② 不規則な流れ. 〔動〕㊂ 川を渡る.

〔乱龙〕 luànlóng 〔動〕㊄ めちゃくちゃにする. (まとまっているものを)乱す；㊁.

〔乱乱(的)〕 luànluàn(de) 〔形〕㊀ ごちゃごちゃに. 〈～的总做一堆〉ごちゃごちゃに(まぜあわせて)一つにする；(《警世·15》).

〔乱乱吵吵〕 luànluanchǎochǎo 〔形〕がやがやとかまびすしいさま. 〈～, 已闹得七颠八倒, 不成事体了〉がやがやとかまびすしく、もう天地のひっくりかえるような騒ぎで、さまをなさなくなった；(《紅楼夢·111》).

〔乱乱糟糟〕 luànluanzāozāo 〔形〕心がすっかり乱れているさま；×'乱糟'. 〈她心里～, 可不是滋味啦〉彼女は心が乱れに乱れ、本当につらい気持ちだった.

〔乱伦〕 luànlún 〔名〕① 近親相姦. 〔～禁忌〕近親間の性関係を禁止する禁忌. ② 広く人倫にはずれた行為を指す. 〔動〕① 五倫に反する. ② 近親相姦をする. 〈唐宗～于弟妇〉唐の皇帝は弟の妻と関係をもった；(《警世·21》).

〔乱麻〕 luànmá 〔名〕乱れたアサ. もつれたアサ. 〔～必有头, 事出必有因〕〔諺〕もつれているアサも必ずその端がある. ㊖事件には必ずその原因がある. 〔形〕乱れてけじめがつかないさま. 乱れて収拾がつかないさま. 〈像～一团解不开〉もつれたアサの塊のように解きほぐせない. 〈我无力地倚在桌子上, 心里像一团～, 怎么也理不出个头〉私は力なく机にもたれかかり、心は乱れに乱れ、どうしても解決の糸口がつかめなかった.

〔乱麻麻(的)〕 luànmámá(de) 〔形〕乱れてけじめがつかない. 非常に乱れているさま. 〈心绪～〉心が千々に乱れている.

〔乱马咕咚〕 luànmǎgūdōng ㊄＝'乱腾腾(的)'

〔乱马七糟〕 luàn mǎ qī zāo ㊄＝'乱七八糟'；㊗東北.

〔乱马人哗〕 luànmǎrénhuá 〔形〕㊄ 人や車馬の往来がはげしく騒がしいさま.

〔乱马营〕 luànmǎyíng 〔名〕㊄ 騒ぎの起こった兵営；秩序がたいへん混乱していることを例える.

〔乱马营花〕 luànmǎyínghuā 〔形〕㊄ 混乱しているさま. ごちゃごちゃしているさま；㊗東北. 〈可屋子都是～的〉部屋いっぱい散らかし放題である.

〔乱骂〕 luànmà 〔動〕めちゃくちゃにののしる. やたらと悪く言う. わめきたてる. 〈兀自听得嘈嘈的～〉相変わらずがやがやとむやみにののしっているのが聞こえた；(《古今·40》).

〔乱梦〕 luànmèng 〔名〕とりとめもない夢. 〈春天多～〉春はうつろな夢が多い.

〔乱民〕 luànmín ㊂〔名〕地方の秩序を騒乱する民衆. 〈～之刑〉秩序を乱す民の刑罰. 〈小人们都是些～, …〉わたくしたちは反乱に加わった民草、…；(《児女·21》). 〔動〕① 人民を治める. 〈惟以～〉人民を治めることを考える；(《尚書·説命·中》) ② 民の生活を乱す.

〔乱命〕 luànmìng 〔名〕㊂ ① 臨終で意識がもうろうとしているとき話した言葉. ② でたらめな命令. 〈上峰一个～, 就可以失义气, 违人伦〉上官がちょっとめちゃくちゃに命令を発すると、すぐ信義を失い人の道にはずれてしまう.

〔乱闹〕 luànnào 〔動〕あばれる. ばか騒ぎする. やたらに騒ぐ. むやみに騒ぐ. 〈听得空屋中～〉だれもいない部屋の中でむやみと騒いでいるのが聞こえた；(《醒世·8》).

〔乱乓乓〕 luànpāngpang 〔形〕㊄ がやがや騒ぎたてるさま. 口々にかってにしゃべるさま；㊗東北. 〈小孩子跟着～〉子どもがそれにつれて口々にかってにしゃべっていた.

〔乱抛〕 luànpāo 〔動〕むやみにほうり投げる. 〈撒金钱～坠〉金をまきちらしてむやみにほうり投げて(それが)落ちてくる；(《宣和》).

〔乱跑〕 luànpǎo 〔動〕あてもなくむちゃくちゃに逃げる. やたらに走る. 〈望外～〉外の方へむちゃくちゃに逃げた；(《醒世·4》). 〈～乱叫〉やたらに走り回り叫ぶ.

〔乱蓬蓬(的)〕 luànpēngpēng(de) 〔形〕(髪の毛や草木が)乱れ生えているさま. 〈～的茅草〉乱れ生えているチガヤ. 〈还是那一头～的头发, 脸上没有血色〉やはりぼさぼさの髪のままで、顔には血の気がなかった.

〔乱捧乱骂〕 luàn pěng luàn mà 〔成〕(人を批評して)やたらに上げたり下げたりする.

〔乱扑〕 luànpū 〔動〕やみくもに打つ. むやみに体当たりする. ㊖むやみにばたばたもがく. 〈在地下～〉地べたでばたばたもがく；(《醒世·6》).

〔乱七八糟〕 luàn qī bā zāo 〔成〕めちゃくちゃに乱れているさま；(《児女·37》). 〈这篇稿子涂改得～, 很多字都看不清楚〉この原稿はめちゃくちゃに書き直してあり、はっきりわからない字がたくさんある. 〈他越想越没主意, 心里～的〉彼は考えれば考えるほどわからなくなり、心が乱れに乱れている. 〈他家里没有多少值钱的东西, 全是些～的破烂货〉彼の家には金目の物は大してなく、みなごちゃごちゃしたがらくただ.

〔乱砌法〕 luànqìfǎ 〔名〕㊎ 乱積み.

〔乱枪法〕 luàn qiāngfǎ 〔熟〕槍術を乱す. ㊖正常な秩序を乱す. いつものやり方を混乱させる.

〔乱呛呛(的)〕 luànqiāngqiāng(de) 〔形〕㊄ がやがやとしゃべるさま；㊗東北. 〈～啥？谁发言谁举手！〉何をがやがやしゃべってるの、発言する人は手を挙げなさい.

〔乱炝汤〕 luàn qiàng tāng 〔熟〕㊄ (会議の時)順序と関係なく発言する；㊗東北. 〈一个挨一个地说, 不兴七嘴八舌～！〉一人ずつ話しなさい、大勢でがやがやとかってにしゃべってはいけない.

〔乱敲〕 luànqiāo 〔動〕(戸などを)むやみにたたく. 〈见门闭着, 一片声～〉門が閉まっているのを見て、あたりにひびくのもかまわずむや

みにたたいた；(«醒世·30»).

[乱圈乱点] luànquān luàndiǎn〔熟〕いいかげんに採点する．〈遇了个盲试官，～〉見る目のない試験官にぶつかっていいかげんな採点をされる．

[乱儿] luànr ＝'乱子'〈不知得罪了谁，闹出这个～〉だれの気分を害したのかわからないが，このような騒ぎになった；(«紅樓夢·93»).

[乱儿搭] luànrdā〔名〕㊄強盗の首領．匪賊の頭；'搭'は満州語で，'头子'〔首領〕の意味；北京．〈～他妈〉凶暴な人．

[乱儿乱儿(的)] luànrluànr(de)〔形〕㊄言葉がはっきりしないさま；東北．〈他一讲话～的谁也听不清〉彼は話がはっきりせず，だれもはっきり聞きとれない．

[乱嚷] luànrāng〔動〕むやみにわめきたてる．[～乱叫]大声で騒がしく叫ぶ．わめきちらす．例〈小孩子到了一块儿～吵得人心烦〉子どもは一緒になると，わあわあぎゃあぎゃあ大声をあげ，うるさくて頭が痛くなる．[～乱骂]むやみにわめきたてて悪口を言う；(«古今·1»).

[乱嚷嚷(的)] luànrāngrāng(de)〔形〕わいわい騒ぐさま．やたらに大声をあげているさま．〈而今天却是～，干部常常是在群众调动之下办事〉ところが今日はがやがやと騒ぎたて，幹部はしばしば大衆の指図で動いた．

[乱撒] luànsā〔動〕㊀やたらにばらまく．まきちらす．〈～在街上〉通り一面にまきちらした；(«醒世·9»).

[乱三搅四] luàn sān jiǎo sì〔成〕でたらめで順序がきちんとしていない；(«金瓶梅·90»).

[乱毵毵(的)] luànsānsān(de)〔形〕乱れて収拾がつかないさま．アサのごとく乱れたさま．〈不知怎地家里似乎～〉どうしたことか家の中は乱れに乱れていた；(«魯·故·奔»).

[乱塞] luànsāi〔動〕むやみに押しこむ．むりに押しこむ．〈王老往袖里～〉王老人がそでの中にむりに押しこんだ；(«初拍·1»).

[乱晒坑] luànshàikēng ㊄＝'乱龙'；㊃.

[乱尸岗子] luànshī gǎngzi ＝'乱死岗子'

[乱石] luànshí〔名〕ごろごろした石．粗石．〈他轻捷地跳到～上蹦来蹦去〉彼はひょいと大小入りまじった石の上に飛びおりると，ぴょんぴょん跳んでまわった．[～窖]㊄乱雑に石が重なりあった所；四川．

[乱世] luànshì〔名〕乱世．〈～的英雄〉乱世の英雄．〈～年头，人比不上狗〉乱世には，人はイヌよりも劣る．〈虽如此说，像钱王生于～，独霸一方，做了一十四州之王，称孤道寡，非通小可〉そうではあるが，銭王のように乱世に生まれ，14州の王として覇を唱え，君臨することは普通の事ではない；(«古今·21»)．〈子治世之能臣，～之奸雄也〉なんじは治世の能臣なり，乱世の奸雄なり；(«三國·1»)．[～出英雄]〔諺〕乱れた世には英雄が出現する．[～鬼]世間を混乱させる人．事件屋．[～为王]乱世に乗じて王になる．〈老爷是不管事的人，以后便～起来了，…〉だんなは事をしきる人ではないので，今後は乱れに乗じて主人になり代わって，…；(«紅樓夢·111»)．[～显忠臣]〔諺〕世の中が乱れると国や人民のために善心を尽くす人が浮かび上がってくる．[～性命不值钱]〔諺〕戦争などで世の中が乱れると，人の命はまったく保障されなくなる．

[乱视] luànshì〔名〕乱視．＝'散光'[～眼]同上．

[乱首] luànshǒu〔名〕㊀①災いの根源．②反乱を起こした首領．③髪が乱れて整えない頭．〈～垢面〉ぼさぼさの髪に汚れた顔．

[乱数八数] luànshǔ bāshǔ〔熟〕㊄でたらめな数え方をすること；㊃．〈要细心地数，不要～〉細心に数えなければならない，でたらめな数え方はいけない．

[乱树] luànshù〔名〕雑木．〈～皆落黄叶〉雑木がみな黄葉を落とす；(«金瓶梅·1»)．[～林子]雑木林．例〈远远望见～〉遠くの方に雑木林が見え出した；(«金瓶梅·1»).

[乱说] luànshuō〔動〕でたらめに話す．〈你可不能～啊！〉根拠もなく根も葉もないことを言ってはいけませんよ．[～乱动]言動がでたらめなこと．かってな言動をする．[～乱讲]やたらとしゃべる．しゃべりちらす．〔形〕㊄うそつきである；㊃．〔名〕㊄うそ．でたらめ；㊃．〈造～〉うそを言う．でたらめを言う．

[乱丝] luànsī〔名〕もつれた絹糸．[～棉]絹綿くず．[～头]絹糸のくず．[～难理，泼妇难治]〔諺〕もつれた絹糸は整えにくく，気の強い女は始末が悪い．

[乱丝丝] luànsīsī〔形〕㊀乱雑なさま．〈山边茅草，～攒遍地刀枪〉山地のカヤは多くて刀や槍のように突き立っている；(«水滸·16»).

[乱撕乱咬] luàn sī luàn yǎo〔成〕①散々にかみちぎる．やたらとかみつく．②やたらに人を攻撃する．〈朝着他们影射的对象猛扑过去，～〉彼らのほのめかした対象に向かってやたらに攻撃する．

[乱死岗子] luànsǐ gǎngzi〔連〕郊外の管理人のいない墓地．荒れ果てた無縁墓地．＝'乱材岗子'〈一领席，埋在～〉むしろにくるまれ，無縁墓地に埋められる．

[乱松松(的)] luànsōngsōng(de)〔形〕(髪などが)ぼうぼうに乱れたさま，ぼさぼさなさま．

[乱俗] luànsú〔書〕〔動〕風俗を乱す．〈败常～，三细不宥〉常法をそこない風俗を乱したなら，ちょっとした事でも許さない；(«尚書·君陳»)．〔名〕乱れた風俗．〈遇乱世，得～〉乱世には乱れた風俗が起こる；(«荀子·榮辱»).

[乱拓一泡] luàntà yī pào〔連〕㊄塗りたくる．落書きをする；㊃．〈小囡勿懂事，勒拉墙头浪～〉子どもが無分別に，壁に落書きをしている．

[乱弹] luàntán〔名〕清代，乾隆(1736-1795)，嘉慶(1796-1802)年代に'昆曲'以外の各種曲名を総称した．'梆子腔'の別称；京劇もここから発展して出来きた．☞'乱弹 luàndàn'

[乱弹琴] luàn tánqín〔熟〕やたらに琴を弾く．㊇1)でたらめにやる．いいかげんに行う．2)他との協調を考えず自分かってなことをする．〈真是懒人有懒法，简直是～〉ほんとうになまけものにはなまけ方があるもので，まったくすきかってをするもんだ．〈你这个真是～，好事都让你搞坏了〉きみという人間は本当に自分かってだ，うまくいっていた事はみんなきみがだめにしてしまった．

[乱套] luàn, tào〔動〕㊄はめを外す．順番·秩序を乱す．まとまっているものを乱す．混乱する；㊃，東北．〈等级秩序都乱了套〉ランクの秩序がすっかり乱れた．〈这样，会议就得～〉このような会議はきっと秩序が乱れる．〈她愿意这个家庭～，争吵，最后分裂〉彼女は，この家庭が乱れ，争い，最後には分裂すればと願っている．〈一枝动，百枝摇，整条路线都乱了套〉一本の枝が動くと，百本の枝が揺れ，路線全体に乱れが出る．〈乱他的套，炸他的营〉彼の陣容を乱し，彼の根城を吹き飛ばす．〈他们那里乱了套了〉彼らのところは大騒ぎになった．〈他这样一搞，我们就乱了套了〉彼がこういう振る舞いをしたので，私たちは大騒ぎになった．

[乱腾] luànteng〔動〕混乱する．秩序が乱れる；㊃．〈这条消息立刻使会场～起来了〉この知らせは，たちまち会場を混乱に陥れた．〔形〕物騒である．秩序が乱れている．混乱している．㊇〈～的局面，完全看不到了〉秩序の乱れた局面は，まったく影をひそめた．

[乱腾腾(的)] luàntēngtēng(de)〔形〕混乱していて治まりがつかないさま．乱れて騒がしいさま．〈他心里～的，不知道怎样办才好〉彼は気持ちが乱れてどうしたらよいかわからない．〈路上～的，小心点儿〉道中は物騒なので注意するように．〈～的，他一个人扎在那里作什么？〉取り散らした所でいったい彼は何をしているんだ；(«兒女·33»).

[乱踢乱打] luàn tī luàn dǎ〔成〕むちゃくちゃに蹴ったり殴ったりする．〈～，口里不绝声的道：…〉ひどく蹴ったり殴ったりして，しきりに…と言った；(«醒世·7»).

[乱提] luàntí〔動〕むやみに引き上げる．〈～工资〉賃金をやたらと引き上げる．

[乱条] luàntiáo〔名〕㊀乱雑に生い茂る小枝．〈～迸石岭〉乱れた小枝が岩のいただきから勢いよく出ている；(李賀«昌谷»詩).

[乱跳] luàntiào〔動〕①胸がやたらにどきどきする．②はねまわる．〈双脚～〉両足をばたばたさせる；怒るときなどの形容；(«醒世·3»).

[乱头粗服] luàn tóu cū fú〔成〕頭髪が乱れ，衣服が粗末である．〈～总倾城〉傾城の美人はお化粧をしたり美しい着物で着飾ったりしなくても，いつでも際立った美人である．

[乱透(了)] luàntòu(le)〔動〕すっかり乱れる．〈心里～了〉心がすっかり乱れた．

[乱土] luàntǔ〔名〕散らばった土や泥．〈纵横堆着～，…〉一面に散らばった泥が高く積もって，…；(«古今·32»).

[乱推带踹] luàntuī dàichuài〔連〕やたらに押したり蹴ったりする．

[乱为] luànwéi〔動〕かってなことをする．〈不敢～〉かってに振る舞えない．

[乱位] luànwèi〔動〕㊀位置を乱す．規定された以外の位置につく．

[乱纹] luànwén〔名〕㊈渦巻き．

[乱下风雹] luàn xià fēngbáo〔連〕風まじりの雹がやたらに降る．㊇理由なく怒り出す；(«元曲外·單刀會·1»).

[乱想] luànxiǎng〔動〕あてもなく考える．あれこれ考える．[胡思～]〔成〕同上．

[乱行] luànxíng〔動〕むやみに行動する．妄動する．〈～不得〉妄動してはいけない；(«二拍·4»).

[乱薰薰(的)] luànxūnxūn(de)〔形〕乱れて収拾がつかないさま．

[乱言] luànyán〔動〕乱暴な口をきく．暴言をはく．〈自此以后吴兴百姓谁敢～〉その後は呉興の人はだれも乱暴な口をきこうとするものはなかった；(«雨窗欹枕集·雪川»).

[乱(了)营] luàn(le) yíng〔熟〕㊄秩序が乱れる．騒ぎになる．混乱が起きる；北京，東北．〈乱了营了〉てんやわんやになった．〈文博士的心中乱了营〉文博士の心はすっかり乱れた．〈我们乱了营，他们才快意〉われわれがめちゃくちゃになってしまえば，彼らは満足だ．〈他这一炸锅，全场就～了〉彼のこのひと騒ぎで，会場全体が大混乱になった．

[乱拥乱挤] luàn yōng luàn jǐ〔成〕押し合いへし合いしているさま．

[乱用] luànyòng〔動〕やたらに使う．乱用する．〈公款不能～〉公金は乱用してはいけない．[～职权]㊉職権濫用．

[乱云] luànyún〔名〕㊇無定形の雲．[～天顶绞，风雨来不小]〔諺〕空の黒雲が乱れているのは，いくつも雲の層があることを表してお

L

り、移動の方向が一致していないのは、風雨がありひどい大雨になることを示している.

[乱杂] luànzá [形]乱雑である. 雑然としている. 散らかっている.

[乱葬地] luànzàngdì ＝'乱葬埂'／'乱葬岗子' 〈或一烧, 或～上埋了完事〉焼くなり無縁墓地に埋葬してしまうなりしたら、事は終わりさ;(《紅樓夢・69》).

[乱葬岗子] luànzàng gǎngzi [連]管理するものがなく、かってに死体を埋葬してよい小高い丘. 無縁仏を葬る墓地. 無縁墓地;多く小高い所にある. ＝'乱坟岗', '乱材岗子' 〈大伙儿就把他埋在那～上咧〉みなの衆はそこでその人をあの無縁墓地に埋葬しました;(《兒女・22》). [～找人——都是死硬货] [歇] ㊄ 無縁墓地で人をさがす——みな硬直した死骸である. ㊇ みな頑固者で、性格がきつい人である;[北]. 例〈那缉私队是～〉あの密輸取締りチームはみな頑固者ばかりだ.

[乱糟糟(的)] luànzāozāo(de) [形]乱れ錯綜しているさま. 心がすっかり乱れているさま. 〈心里～的〉心が千々に乱れる. 〈街上一片～〉町じゅうが混乱している. 〈真个的, 今儿也不知怎么了, 闹的这么～的?〉ほんとうに、今日はどうしてこんなにごたごたしているのだろう;(《兒女・38》).

[乱扎扎(的)] luànzhāzhā(de) [形] 心がすっかり乱れているさま. 〈他心里～地〉彼の心はすっかり乱れている.

[乱战] luànzhàn [名] ㊊ 乱戦. ＝'混战'

[乱章法] luàn zhāngfǎ [熟]順序秩序を乱す. きまりを乱す.

[乱章儿] luàn, zhāngr ＝'乱张儿', '乱章程' [動] ㊄ 考えをなくしたり挙動が錯乱する;[北京]. 〈这一着急, 可就乱了章儿了〉この焦りで取り乱し、言動がおかしくなってしまった.

[乱帐] luànzhàng [名] ㊐ 男女間の乱脈. 〈谁不背地里嚼舌说咱们这边～?〉私どもの方が乱脈なのを陰でだれからもとやかく言われるにきまっている;(《紅樓夢・63》).

[乱招] luànzhāo [動]しきりに手招きする. 〈众人把手～〉多くの人がしきりに手で招く;(《醒世・6》).

[乱折腾乱闹] luànzhēteng luànnào [熟]上を下への大騒ぎをする. ばたばた騒ぎたてる.

[乱真] luànzhēn [動](骨董品・書画などの)模倣が真に迫る. [～计数] ㊏ 偽計数. [～信号] ㊏ スプリアス・シグナル. [以假～] [成] 偽物を本物にみせる.

[乱针绣] luànzhēnxiù [名]みだれ刺しゅう. 模様の不規則な刺しゅう.

[乱阵脚] luàn zhènjiǎo [熟]足並みを混乱させる. ㊇ 混乱して制御できなくなる. 取り乱す. 〈我以前在什么情况下也没乱过阵脚, 今天我是怎么了?〉私はいままでどんな場合にも取り乱したことなどなかったのに、今日はいったいどうしたことなんだろう. 〈这使她乱了阵脚, 无言以对〉このために彼女は混乱して自制心を失い、答える言葉がなかった.

[乱政] luànzhèng ㊌ [名]混乱腐敗した政治. [動]政治を混乱腐敗させる.

[乱纸] luànzhǐ [名]ほご紙. 紙くず. 〈满地都是～〉床いっぱいにほご紙です.

[乱中求治] luàn zhōng qiú zhì [成]社会秩序を乱した方法を用いて国家を治める. 〈那年头, 人们习惯了'～'的新秩序〉その時代、人びとは「正常な社会秩序を乱した方法で国家を治める」という新しい秩序になれていた.

[乱抓] luànzhuā [動] ① やたらにつまむ. ② やたらにひっかく. ③ やたらに手をつける. 〈～活做〉仕事にやたらに手をつける.

[乱挝] luànzhuā [動](太鼓などを)乱れ打ちする. 〈向鼓上～〉太鼓を乱れ打ちする;(《古今・40》).

[乱转] luànzhuàn [動]やたらに歩き回る. ほっつき歩く.

[乱撞] luànzhuàng [動]むやみとぶつかる. [～乱碰] [成] 1) あっちこっちにぶつかる. 2) しゃにむに事に当たる. 行き当たりばったりにやる.

[乱子草] luànzǐcǎo [名] ㊍ ネズミガヤ;イネ科.

[乱子] luànzi [名]騒然. 騒ぎ. 混乱. 災い. めんどうな事. 〈别闹出～来〉災いを引き起こすな. 不愉快な事を引き起こすな. 〈何必惹～?〉どうしてめんどうを引き起こす必要があろうか. 〈弄出～〉災いを引き起こす. 〈出了全国性的～〉全国的な騒乱が起きた. 〈这次～恐怕要闹大〉こんどの騒動はおそらく大きくなるだろう. 〈不想白玉堂此时在东京闹下出类拔萃的～来了〉白玉堂がこのころ東京で類のない災いを起こしていようとは思いもよらなかった;(《三俠・40》).

[乱作威福] luàn zuò wēi fú [成]権力をかさにきる. ＝'作威作福' 〈亦不肯～, …〉権力をかさにきて威張るようなこともせず、…;(《紅樓夢・58》).

[乱作一团] luàn zuò yī tuán [成] ① 烏合の衆となる. ② むちゃくちゃに乱れる. 〈一切嘈杂的声音都在我心头～〉いっさいのやかましい物音がすべて私の心の中でめちゃくちゃに混乱していた.

[爓] liàn㊄huàn ① [爓糊儿] (luànhur) [形](かゆなどが)粘り気がある;[北京]. 〈熬～点儿〉少し粘っこく煮る. ② [爓汤] (luàntāng)＝'炼汤';[北京].

LÜE ㄌㄩㄝ

[剠] lüè ＝'掠' // qíng ☞'黥'

[掠] lüè㊐liào ① かすめる. 略奪する. 収奪する. 〈～人之美〉他人の手柄をかすめ我がものにする. ② [動]かすめる. かすって行く. 〈燕子～檐而过〉ツバメが、軒すれすれに飛んでいった. 〈凉风～面〉涼しい風が顔をかすめる. 〈轻轻地～过水面〉水面を軽くかすめる. ㊇ 1) ほのかにさっと浮かべる. 〈嘴角上～过一丝微笑〉口元にかすかに笑みを浮かべた. 2)(手で)かきあげる. 〈他用手～一下额前的头发〉彼は手でひたいに垂れた髪をかきあげた. ③ 棒やむちで打つ. 〈拷～〉むちで打つ. ④ [動] ものをぽんと投げる. 捨てる. ＝'撂' 〈～到毛司里〉便所へ捨てる;(《金瓶梅・28》). ⑤ [動] ㊄ さっと掃く;[河南], ㊈. 〈他拿着扫帚～着场〉彼はほうきを手にして脱穀場を掃いている. ⑥ [動](㊐lüě) ㊄(そこらにあるものを)ひょいと取り上げる、手にとる、つかむ. 〈～起一根棍子就打〉ひょいと棒をつかんで殴る.

[掠鬓] lüèbīn [動]びんをかきあげる. 〈畹娘又向镜前～梳头〉畹娘はまた鏡の前でびんをかきあげ髪をとかした;(《照世盃・1》). [～修眉] [成]髪をととのえ眉をかく. お化粧をする;(《負曝・19》).

[掠掣] lüèchè [動] ㊐ むちで打つ. 〈刚才这等～着你, 你娘脸上有光没光?〉さっきみたいにおまえがむち打たれて、奥さまの顔がたつと思うか;(《金瓶梅・44》).

[掠地] lüèdì [動] ① 土地を奪う. ② 地をかすめて通りすぎる. 〈～而飞〉地をかすめて飛ぶ.

[掠掇] lüèduō [動] ㊐ ① 計画を立てる. ② ばたばたする. 〈枕头边两个彼此～将起来〉ベッドのわきで二人は互いにばたばたしだした;(《姻緣・1》).

[掠夺] lüèduó [動] ① 略奪する. ② 収奪する. 〈～资源〉資源を収奪する. 〈从农民身上～地租〉農民から地代を収奪する. [名] ① 略奪. 〈用平等与自由代替不义与～〉自由と平等を不義と略奪に代える. [～婚]略奪婚. [～式农业] ㊑ 土地を過剰に利用し、地力を減退させる農業経営の方法. [～性]略奪性. [～者]略奪者. 強奪者. [～战争]略奪戦争. [～政策]略奪政策. ② 収奪. [经济～]経済収奪.

[掠发] lüèfà [動]髪をなでる. 〈～整容〉髪をなでて顔形を整える;(《二拍・5》).

[掠贩的] lüèfànde [名] ㊐(むりやり、あるいはだまして)人の売り買いをする者.

[掠过] lüèguo [動]かすめて通る. かすめよぎる. すれすれによぎる. 〈一阵风～了屋顶〉一陣の風が屋根をかすめた. 〈一只燕子从头上～去〉一羽のツバメが頭の上をかすめ去っていった.

[掠理] lüèlǐ ㊌＝'掠治'

[掠乱] lüèluàn [動] ㊌ 危機につけこんで脅迫する. 〈始以护人之乱为义, 而终～以求之〉初めは人の難儀をすくってくれ、義をたてられましたが、後には無理にせまって誘惑なさろうとされる;(《鶯鶯》).

[掠卖] lüèmài [動]誘拐して売りとばす. 拉致して売りとばす.

[掠美] lüè, měi [動]他人の名声・成功・手柄をかすめとる. ＝'掠人之美' 〈这是他的手笔, 我不敢～〉これは彼が書いたものだ、ぼくは自分が書いたなどとは言えない.

[掠面] lüè, miàn [動]軽く顔に触れる. [～一过] [成] 風のように軽々と通りすぎる. すれすれに通る.

[掠目] lüèmù [動] ㊌ 目をかすめる. 〈路旁的景物～而过〉道端の景物が目をかすめて通り過ぎていく.

[掠抢] lüèqiǎng [動]強奪する. ＝'强抢'

[掠取] lüèqǔ [動]略奪する. かすめ取る. 〈～资源〉資源を略奪する. 〈票据被～去了〉手形をかすめ取られた.

[掠儿] lüèr [名] ㊐ かんざし.

[掠人] lüèrén [動]誘拐する. 人を奪う.

[掠人之美] lüè rén zhī měi [成]人の手柄をかすめて取り、自分のものにする;人の評判のよい名前や功績をとって自分のものにする;(《左傳・昭公14年》).

[掠食] lüèshí [動]えさを奪う. [～者]他の生物を捕食することによって生存する動物をいう.

[掠视] lüèshì [動] ㊌ さっと見渡す. ＝'扫视' 〈在房子里～一周〉家の中にいてさっとまわりを見渡す.

[掠头] lüètóu [名] ㊐ 頭髪をすくブラシ.

[掠影] lüèyǐng [名]スナップ;訪問・遊覧の文章. 感想文に似た形式で、文章の標題として用いる. 〈拉萨～〉ラサスナップ. 〈访美～〉米国訪問記.

[掠治] lüèzhì [動] ㊌ 罪人を拷問する. 〈下狱～〉獄につないで拷問する.

[略](畧) lüè ① [形]おおよそである. 詳しくない. ㊌ 〈～述大意〉大意をあらまし述べる. 〈叙述过～〉叙述が簡単すぎる. 〈写得太～〉書き方が簡略にすぎる. ② 簡略にする. 〈忽～〉なおざりにする. 〈如或达士～情, 舍小从大, …〉もし達観した

人物が人情を軽んじ、小事を捨て大事につこうというのであれば、…；(《惢惢》). ③ あらましの叙述. 〈史～〉歴史の大略. 〈要～〉要略. ④ はかりごと. 〈方～〉方策. 計略. 〈策～〉策略. ⑤ 奪う. 侵犯する. 奪取する. 〈攻城～地〉城を攻めて土地を奪う. 〈不如东～陈地〉東に陳の地を奪取するのがよろしいでしょう；(《三國·12》). ⑥〔副〕少し. わずかに. やや. いささか；後に単音節語をおく. 〈～看一看〉ざっと目を通す. 〈上午, 病人～见安静〉午前中、わずかながら病人に穏やかさが見られた. 〈两岸连山, ～无阙处〉両岸には山々が連なり、少しもとぎれたところがない. 〈请你～等片刻, 我就来！〉どうかしばらくお待ちください、私はすぐに行きますから. 〈至舍下与家尊～叙旧谊, 可乎？〉うちにいらして父と旧交をあたためられては；(《古今·34》). 〈但只夜间风响处, 小神～知一二〉ですが昨晩の風の音の方向から、あらましのことはわかっております；(《西遊·81》). ⑦〔名〕姓.

[略薄儿] lüèbáor (方)＝'略微①'；〔天津〕.

[略备] lüèbèi〔動〕(書)簡単に準備する. 〈临别那天晚上, 我～酒菜给他送行〉別れるその夜、私は酒や肴を少し用意して、彼を見送った.

[略表] lüèbiǎo〔名〕略表. 〔動〕(書)いささか…を表す；〔不定〕. 〈～寸心〉いささか寸志を表す.

[略薄] lüèbó ＝'略微'〈我这～的说他一声, 他就急了〉私が少しばかり彼をしかると彼はあせった.

[略称] lüèchēng〔動〕略称する. 〔名〕略称.

[略绰] lüèchuò〔形〕(書)(目に)ぼんやりしたさま. 大ざっぱなさま. 〈只是～看过, 不曾深去思量〉ただ大ざっぱに見ただけで、深く考えなかった.

[略绰口] lüèchuòkǒu〔名〕(白)大きな口. 〈粗眉毛, 大眼睛, 鹫鼻子, ～〉濃い眉、大きな目、かぎ鼻、大きな口でした；(《古今·35》).

[略待] lüèdài〔動〕(書)しばらく待つ. 〈我收拾了, ～～, 和你同去！〉私は片づけますから少し待ってください、あなたと一緒にまいりましょう；(《警世·28》).

[略地] lüèdì〔動〕(書)① 国土を占領する. ② 辺境を巡視する.

[略读] lüèdú〔名〕(教)素読. 走り読み. 〔動〕素読する. 走り読みする.

[略而不谈] lüè ér bù tán〔成〕省略して言及しない. はしょっておく.

[略分] lüèfēn〔動〕大別する. おおまかに分ける.

[略高一筹] lüè gāo yī chóu〔成〕ほかの人より賢明であったり、少しよかったりする. 〈我的话没错, 比她的动机～〉私の話は誤りがなく、彼女の動機よりは少しよかった.

[略过] lüèguò〔動〕はぶく. 省略する. 〈～不提〉省略して取りあげない.

[略记] lüèjì (書)〔動〕略記する. 〔名〕略記.

[略迹原情] lüè jì yuán qíng ＝'略迹原心'〔成〕事実をはなれ、情から了承すること. 表面の事実は問わず、情理上解すること.

[略加] lüèjiā〔動〕少し加える. 〔副〕少し. わずかに. ほぼ；後に二音節語が来る. 〈～批判〉ちょっと批判する. 〈～注意〉少し注意する.

[略见功效] lüèjiàn gōngxiào〔連〕わずかながら効果が表れる. だいたいの効果が出る.

[略见一斑] lüè jiàn yī bān〔成〕その一部分がわかる. ほぼその一斑がわかる；(《世說新語·方正》). 〈从这个小组的生产情况, 可以推想出全厂的大致情况, 管中窥豹, ～嘛！〉このグループの生産情況から全工場のだいたいの情況が推し量られる、管を通してヒョウを見るように、一部分を見れば全体がわかるというからね.

[略节] lüèjié〔名〕(書)① 大まかな計画. 事柄の概要. 〈等我写出一个～来, 大家商议〉わたしが一つ大まかな計画を書きだして、それからみんなで相談しましょう；(《兒女·16》). 〈贾赦只在家高卧, 有芥豆之事, 贾珍等或自去回明, 或写～, …〉賈赦はただ家で高臥しており、こまごました件があれば、賈珍などが直接出向いて説明したり、書面で概要を申し述べたりし、…；(《紅樓夢·16》). ② 品物の一覧表·目録.

[略解] lüèjiě (書)〔名〕略解. 〔動〕略解する.

[略具轮廓] lüè jù lún kuò〔成〕ほぼ輪郭がついている. だいたい形ができあがっている.

[略锯] lüèju〔動〕(方)布を裁断してから、はさみで切りそろえる；〔北京〕. 〈把这个边儿～一下儿！〉このへりを切りそろえなさい.

[略看] lüèkàn〔動〕ざっと見る. あらまし見る.

[略历] lüèlì〔名〕個人の経歴を簡単に記したもの.

[略略] lüèlüè〔副〕いくらか. 幾分. わずか. 少し. ほぼ. 大ざっぱに. 注 多く後に'点儿''些''几'のような控えめを意味する語を伴う. 〈微风吹来, 湖面上～起了点波纹〉そよ風が吹いて、湖面にはさざ波がわずかにたった. 〈也～知道一点西洋人的生活情形〉また、わずかではあったが西洋人の生活情況も知った. 〈～一停〉ちょっと立ちどまる. 〈～点一点头〉かすかにうなずく. 〈我～说了几句, 他就明白了〉ぼくがちょっと二言三言いうと、彼はすぐにわかった. 〈那人不过～推辞, 即便坐下〉その人は少し遠慮しただけで、すぐに腰かけました；(《三俠·13》). 〈他便把那一脸怒气～的放缓了三分, …〉すると彼女は顔に浮かべた怒りの表情をいくらかやわらげましたが、…；(《兒女·26》). 〈见沿路贴着手榜, 数中有'元珠'之句, ～放心〉沿道に貼り紙がしてあり、'元珠'の文句があるのを見て、いくらか安心した；(《清平·陰騭》). 〔形〕(書)(風が)かすかに吹くさま. 〈轻风～〉そよ風がかすかに吹いている.

[略码] lüèmǎ〔名〕略号.

[略卖] lüèmài〔動〕(書)女性や子どもを略奪し、売りとばす. ＝'掠卖'〈～为奴〉略奪し売りとばして奴隷にする. 〈家贫为人～〉家が貧しかったので売りとばされた.

[略摸儿] lüèmōr〔副〕(方)少し. ＝'略脖儿'；〔北京〕. 〈～有点儿歪〉やや傾いている. 〈～知道点儿〉少しばかり知っている.

[略去] lüèqù〔動〕略する. 省略する. 削除する. 〈把三个字～了〉三文字略した.

[略人] lüèrén〔動〕(書)人を略奪する. 誘拐する.

[略如从前] lüèrú cóngqián〔連〕だいたい以前と同じである.

[略胜一筹] lüè shèng yī chóu〔成〕やや優れている. 少し勝っている. ＝'稍胜一筹'〈这种毛料质地柔软, 有光泽, 比其他几种～〉この手の毛織物の生地は柔らかく、光沢があって、ほかの何とおりかのものよりやや優れている.

[略识之无] lüè shí zhī wú〔成〕文字をわずかしか知っていないこと；唐の白居易が生後7か月で'之'と'无'の字を覚え、まちがえなかったことによる. 〈最可笑的, 还有一班市侩, 不过～, …〉とてもおかしいのは、なお俗人がおりまして、字を知っているというだけなのですが、…；(《二十年·9》).

[略述] lüèshù (書)〔動〕略述する. 〈～如下〉略述すれば次のとおり. 〔名〕略述.

[略似] lüèsì〔動〕(書)だいたい似ている. 〈～霸权主义〉覇権主義にだいたい似ている.

[略同] lüètóng〔形〕(書)だいたい同じである.

[略图] lüètú〔名〕略図. レイ·アウト. アウトライン. 〈画～〉略図をかく.

[略微] lüèwēi ＝'略略'〈他们也就～放了心〉彼らも少し安心した. 〈擦破了皮, ～流了点血〉皮をすりむいて、少し血が出た.

[略为] lüèwéi (副)＝'略略①', '略微'〈道路～平坦〉道はいくらか平坦である. 〈她觉得心情也～宽松了一点〉彼女は心も少しゆったりしたと感じた. 〈眼睛～张大了〉目はやや大きく見開いた；(《魯·彷·酒》). 〈在门口～小坐〉入り口でしばらく休憩した；(《老殘·6》).

[略无] lüèwú〔動〕(書)少しも…でない. いささかも…でない；〔不定〕. 〈卓人宫殿, ～忌惮〉(董)卓は宮中の出入りにいささかも憚るところがなかった；(《三國·3》). 〈吉平面不改容, ～惧怯〉吉平は顔色ひとつ変えることなく少しも恐れなかった；(《三國·23》).

[略斜] lüèxié〔形〕(白)足もとがふらついているさま. 足取りが定まらぬさま. 〈脚～的走入巷来〉足をふらふらさせて横丁に入ってきた；(《古今·1》).

[略逊一筹] lüè xùn yī chóu〔成〕比べてみるとやや劣る. 〈他想, 比起弼马温部长的呼噜, 要～了〉弼馬温部長のいびきに比べるとやや小さいと彼は思った.

[略有个眼睛鼻子的] lüèyǒu ge yǎnjing bízi de〔熟〕少し顔形のととのった若い女性. 〈～也霸占去了, …〉ちょっと美しい若い娘も自分のものにして、…；(《紅樓夢·80》).

[略有回升] lüè yǒu huí shēng〔成〕やや上昇に転じた. 〈行市～〉相場にやや戻りがある.

[略有眉目] lüè yǒu méi mù〔成〕やや目鼻がついている. だいたいの見通しがたっている.

[略有所闻] lüè yǒu suǒ wén〔成〕いささか耳にしている. 少しは知っている.

[略诱] lüèyòu〔動〕(書)(おどかしや計略で婦女子を)かどわかす.

[略语] lüèyǔ〔名〕(語)略語；たとえば、'土改(土地改革)''扫盲(扫除文盲)''脱产(脱离生产)''培干(培育干部)''沧桑(沧海桑田)'. [～表]略語一覧表.

[略云] lüèyún〔動〕(書)簡略に言う.

[略知] lüèzhī〔動〕多少知っている. 少し知っている. 〈这庙里的和尚平日怎的不公不法, 他也～〉この寺の和尚の日ごろの悪逆無道ぶりを彼も多少は知っていた. [～皮毛]〔成〕(見識が浅く)あらましだけ知っている. 例〈我们不过～, 岂敢乱谈？〉私たちはおおよそのことしか存じませんので、どうしてめったやたらに話すことができましょうか；(《鏡花緣·17》). [～一二]〔成〕わずかであるが知っている. 少し知っているだけである.

[略州劫县] lüè zhōu jié xiàn〔連〕(白)強盗が各地を荒らしまわる.

[略传] lüèzhuàn〔名〕略伝.

[略字] lüèzì〔名〕略字.

[锊] lüè 昔の重さの単位；約6'两'. ＝'锾'

[䂮] lüè 鋭い. 鋭利である.

LUN ㄌㄨㄣ

[抡㊀](掄) lūn ①〔動〕腕に力をこめて振り回す. 〈～刀〉刃物を振り回す. 〈～拳〉こぶしを振り回す. 〈～起铁锤打炮眼〉ハンマーをふるって岩に発破の穴を掘る. ②〔動〕

鍛える．〈～得出来〉(労働で)鍛えあげる；ひとかどの者になる．③〔動〕㋕気にかけないでほったらかしておく；〔北京〕．〈那件褂子不知道～哪儿去了？〉あの上着はどこにやってしまったんだろう．④㋕金を浪費する；〔北京〕．〈有钱也别胡～！〉金があってもやたらに浪費してはいけません．⑤〔動〕㋕しかる；〔北京〕．〈～了他一顿〉彼を一度しかった．⑥〔動〕㋕よじる；〔四川〕．〈取下一根纸烟，用手～～〉たばこを一本取り出し，ちょっとよじった．⑦(数えるために指を)折る．⑧〔名〕姓．//㊁ lún

〔抡打〕lūndǎ〔動〕腕を振り回して打つ．☞〔次项〕

〔抡打〕lūnda〔動〕①(物を)手首で振る．〈把手里的东西，～掉了〉手の中の物を振り回していて，落としてしまった．②手あるいは道具を用いて身振りをする．③鍛錬する．修業する．〈咱们这些穷孩子早～出来了，身子没那娇嫩〉おれたちのような貧しい子は早くから体を鍛えてあるので，あんなに弱々しくはない．☞〔前项〕

〔抡搭〕lūnda〔動〕㋕①＝〔字解〕③．②＝〔字解〕④．③鍛練する；〔北京〕，〔東北〕．〈这几年倒把他～出来了〉この数年間というもの彼を鍛えて一人前にした．

〔抡动〕lūn.dòng〔動〕(円をえがいて)振り回す．くるくる振り回す．

〔抡功〕lūngōng〔動〕㊀功名を立てる．〈活国～〉国を再建して手柄を立てる；(《古今·22》)．

〔抡棍〕lūn.gùn〔動〕棒·ステッキを振り回す．

〔抡荤〕lūnhūn〔動〕㋕口ぎたなく言う．下品なことを言う．品の悪いことを言う；〔北京〕．〈骂人别～！〉人をののしるのにきたない言葉をつかうな．〈当着人家识文断字的人儿呢，别～的，看人家笑话！〉教養のあるお方の前なのだから，品の悪いことを言ってはなりません，あちらに笑われるじゃありませんか；(《兒女·38》)．

〔抡开〕lūnkāi〔動〕思いきり振り回す．〈～铁锤打铁〉ハンマーを振るって鉄を打つ．

〔抡摩〕lūnmó〔動〕㊀(刀などを)使う．〈你肌骨似美人般软弱，与刀后怎生～？〉おまえの体は美女のように軟弱だ，刀を与えられたら，どうやって使うのか；(《董西廂·2》)．

〔抡起〕lūn.qǐ〔動〕(振りまわすようにして)振り上げる．〈～棍子〉棒を振り上げる．〈～拳头要打〉こぶしを振り上げて殴ろうとする．〈～斧子劈成两半〉斧を振るって二つに割る．〈他～拳头用力对准我头部就是一拳〉彼はこぶしを振り上げ，思いっきり私の頭を一発殴った．

〔抡钱〕lūn.qián〔動〕金銭を湯水のように遣う．

〔抡拳〕lūn.quán〔動〕☞〔字解〕①．

〔抡杀威棒〕lūn shāwēibàng ＝'抡煞威棒'〔熟〕㊀やたらと威張りちらす．

〔抡圆(了)〕lūnyuán(le)〔動〕(力をこめて)ぐるぐると振り回す．㊔力いっぱい．こっぴどく．思う存分．力の限り．〈～打了一棍子〉勢いをつけて棒で一つ殴った．〈～碰了一个大钉子〉こっぴどくやりこめられた．〈气得我～胳臂给了他两巴掌〉怒って私は手を思いきり上げて彼にびんたを二つくれた．〈…，就～里碰了这等一个大钉子〉…，がつんと大きな障害にぶちあたってしまった；(《兒女·25》)．

〔抡转〕lūnzhuàn〔動〕くるくる振り回す．

[仑](侖)

lún ①条理．秩序．②〔名〕姓．

[伦](倫)

lún ①同輩．同類．〈～比〉☞〔語彙〕．〈超群绝～〉群を抜く．②人と人との秩序関係．〈五～〉五倫．③筋道．条理．〈～次〉☞〔語彙〕．④㋕(多く'百'·'千'·'万'などの数詞の前に用いて)一定の数量に達する，その単位をもって計数することを表す；〔奥〕．〈买只电视机要～百块洋钿〉テレビを買うには百'元'もの金が必要だ．〈白相仔勿到一个月，用脱子～万块洋钱哉〉遊んで一か月にもならないのに万単位のお金を遣ってしまった．⑤〔名〕姓．

〔伦巴〕lúnbā〔名〕㊕㊚ルンバ．〔～舞〕ルンバの曲によるダンス．

〔伦辈〕lúnbèi〔名〕㊀身分，地位が同じ人．同輩．〈意态自然，迥出～〉風情は自然にして，はるかに同輩をぬきんでている；(《京本·12》)．

〔伦比〕lúnbǐ〔動〕㊀同等である．匹敵する．類比する．〔史无～〕〔成〕史上匹敵するものがない．〔无与～〕〔成〕匹敵するものがない．同一視できるものがない．類比するものなし．

〔伦常〕lúncháng〔名〕㊀人の守るべき五つの道．五倫；君臣·父子·夫婦·兄弟·朋友をいう．〈凡～所关之处，皆是称功颂德〉およそ人倫道徳に関することについて，みなすばらしさをたたえている；(《紅樓夢·1》)．

〔伦俦〕lúnchóu〔名〕㊀同輩．〈武艺高强，超绝～〉武芸が優れ，群を抜いている．

〔伦次〕lúncì〔名〕㊀(言葉·文章の)筋，順序，脈絡．〔语无～〕〔成〕言葉がしどろもどろである．言葉が支離滅裂である．

〔伦侯〕lúnhóu〔名〕㊀秦の爵名；列侯より身分が下で，封号だけで，封邑がない．

〔伦纪〕lúnjì〔名〕㊀人として踏み外してはならない道．道徳．社会の規律．〈整饬～〉道徳規律を整える．

〔伦鉴〕lúnjiàn〔名〕㊀人倫の鏡；人の善悪をはかる規準．

〔伦类〕lúnlèi〔名〕㊀①同類．②事物の条理．〈～不通〉条理が通っていない．

〔伦理〕lúnlǐ〔名〕①倫理．人の道．〈可笑他二人只为家私，却忘～〉おかしなことに，二人は財産のため，人の道というものを忘れてしまっている；(《三俠·2》)．②条理．わけ．すじみち．〈写得不成个～〉すじみちが立たない書きぶりである；(《董西廂·1》)．〔～道德〕倫理道徳．〔～舞蹈〕中国の伝統的な精神を表現する舞踊．〔～学〕倫理学；日語．

〔伦马曲〕lúnmǎqǔ〔名〕㊕ロンド．

〔伦匹〕lúnpǐ ㊀〔動〕匹敵する．同等である．〔名〕①仲間．同輩．②配偶．

〔伦琴〕lúnqín〔名〕㊇レントゲン；単位．〔～单位〕レントゲン単位．〔～管〕レントゲン管．レントゲン·チューブ．〔～射线〕レントゲン．レントゲン線．X線．＝'爱克斯射线'〔一管〕X線真空管．

〔伦绪〕lúnxù ㊀＝'伦次'

[论㊁](論)

lún '论语'〔論語〕の場合この音．また文章語ではこの音で発音するものもある．//㊀ lùn

[沦](淪)

lún ①水面の波紋．②沈没する．③落ちぶれる．没落する．陥る．〈贵乡竟～为匪区〉あなたのご郷里はついに敵対勢力の支配地域となってしまった．〈～于下贱〉卑しい者に落ちぶれる；(《醒世·1》)．

〔沦败〕lúnbài〔動〕㊀衰える．

〔沦波舟〕lúnbōzhōu〔名〕水底を潜行する船；秦の始皇帝が乗ったとされる潜水艦．＝'螺舟'

〔沦敦〕lúndūn〔動〕㊀まるく突き出る．〈～着大肚〉大きな腹を突き出している；(《董西廂·2》)．

〔沦废〕lúnfèi〔動〕㊀埋没し姿を消す．〈这座古刹免于～〉この古寺は消滅せずにすんだ．

〔沦覆〕lúnfù〔動〕㊀沈没する．〈风疾浪涌，静待～〉風は強く波は高いので，静かに沈没するのを待った；(《冥祥記》)．

〔沦肌浃髓〕lún jī jiá suǐ〔成〕骨の髄まで染みとおる；影響が甚だしいことのたとえ．深く感動する．深い感銘を受ける．

〔沦浃〕lúnjiā〔形〕㊀(感想·影響が)深い．

〔沦江〕lúnjiāng〔名〕㊀長江·黄河を指す．

〔沦沦〕lúnlún〔形〕㊀寒いさま．〈～凉凉〉同上．

〔沦落〕lúnluò〔動〕落ちぶれる．零落する．沈淪する．流浪する．〈～街头〉落ちぶれて街頭をさすらう．〈～天涯〉遠く異境に流浪する．〈我看怎么也不会～于汉奸的境遇的〉どうしたって漢奸という境遇に落ちぶれるはずはないと思う．

〔沦灭〕lúnmiè〔動〕㊀消滅する．滅亡する．

〔沦溟〕lúnmíng〔名〕㊀大海．

〔沦没〕lúnmò〔動〕㊀①沈没する．②死亡する．

〔沦弃〕lúnqì〔動〕㊀世の人に忘れられる．

〔沦入风尘〕lún rù fēng chén〔成〕零落し苦界に身を沈める；娼妓の生活に入る．

〔沦丧〕lúnsàng〔動〕㊀①滅びる．消滅する．なくなる．滅亡する．滅亡させる．〈国土～〉国が滅びる．〈绍等惧社稷～〉(袁)紹ら国家の滅亡を恐れる；(《三國·5》)．②落ちぶれる．

〔沦替〕lúntì〔動〕㊀遺文や古い書物がなくなる．

〔沦亡〕lúnwáng〔動〕㊀(国家が)滅亡する，滅びる．〈国粹～〉国粋が滅びる．

〔沦为〕lúnwéi〔動〕㊀落ちぶれて身を持ち崩す．〈～娼妓〉苦界に身を沈める．

〔沦陷〕lúnxiàn〔動〕㊀国土を失う．占領される．(都市が)敵の手に陥る，陥落する．〈～于敌手〉敵に占領される．〈但不幸刚出版不久，香港九龙便相继～了〉しかし不幸にも出版して間もなく，香港·九竜は相次いで，敵に占領された．〔～区〕被占領区．

〔沦胥〕lúnxū〔動〕㊀無実の人が，事件にまきこまれて，ひどく苦労する．

〔沦阴〕lúnyīn〔名〕㊀夕焼け．

〔沦殪〕lúnyì〔動〕㊀殺される．〈东海～，越之嗣副，亦皆殄灭〉東海(越王)は殺され，越の子孫と属官も皆殺しにされた；(《述異記》)．

[埨](堎)

lún ①畑の境の小高い所．②鴨居．

[抡㊁](掄)

lún ①選抜する．選択する．選ぶ．〈～才〉☞〔語彙〕．②〔動〕指をおって数を数える．〈他～着指头算日子〉彼は指をおって日を数えた．//㊀ lūn

〔抡才〕lúncái〔動〕㊀人材を選ぶ．

〔抡材〕lúncái〔動〕㊀木材を選び取る．㊔人材を選ぶ．

〔抡魁〕lúnkuí〔動〕科挙試験において状元に選ばれる．〈功名着意本～〉功名願うところはもとより状元に選ばるる事；(《古今·11》)．

〔抡元〕lúnyuán ㊀＝'抡魁'

[苍㊁](蒼)

lún ベンジン油．＝'抡'//㊀ lùn

[囵](圇)

lún ①☞'囫囵'(☞'囫')②(～儿)〔量〕㋕細長く高くなっているもの，細長く積み上げたものを数える；〔北京〕．■'抡'とも書く．〈两～牌〉2列に並べた牌など．〈码成一～〉細長くひとすじに積み上げる．

L

[仑]（崙） lún ［崑仑］（Kūnlún）〔名〕クンルン．崑崙さん；山名；今は‘昆仑’と書く．

[纶㊀]（綸） lún ①釣り糸．〈垂～〉釣り糸を垂れる．釣りをする．②青い絹の帯．∥㊁ guān

［纶绋］lúnfú〔名〕(書)青い帯のひもと太いひも．(喩)天子の詔勅．

［纶阁］lúngé〔名〕(書)綸旨りんじ・詔勅を起草する所．

［纶音］lúnyīn〔名〕(書)天子の詔．＝‘纶诏’〈贾瑞如听～佛语一般，…〉賈瑞は天子の詔勅か仏さまの言葉でも聞いたように，…；（《紅樓夢・12》）．［～圣旨］天子の詔．天子の意志．

[轮]（輪） lún ①（～子・儿）*〔名〕車輪．車の輪．〈三～车〉三輪車．(転)機械の作動車．〈齿～儿〉歯車．〈飞～儿〉（エンジンの）はずみ車．〈偏心～儿〉はずみ車．②車輪に似たもの．〈日～〉太陽．〈月～〉月．〈血～〉血球．〈年～〉年輪．③汽船．動力船．〈江～〉長江を上下する汽船．〈～渡〉フェリーボート．（鉄道の）連絡船．④〔動〕順繰りにする（動作の内容は問わない）．1)ふつう動量を表す数量詞を伴う．〈我～过两回了〉私に2回番がまわってきた．〈值班每月～一次〉当直は毎月1回まわってくる．2)後に名詞客語を伴える．〈这月我～过两次夜班〉今月は2回夜勤がまわってきた．〈大会发言上午才～了五个人〉大会での発言は午前中に5人まわっただけだ．〈下个节目～着（zhe）你了〉次の出し物はきみの番だ．3)後に兼語を伴える．〈今天～着我们小组烧锅炉〉今日は我々の班がボイラーをたく番だ．4)（‘～着’として）動詞を修飾する．〈几种不同的作物～着种〉数種類の異なった作物を順繰りに作付けする．⑤〔動〕くるりと動く．まわる．まわす．〈眼珠一～〉目の玉がくるりと動く；（《魯・彷・祝》）．⑥〔動〕(方)考える．＝‘想’；(内)．〈肚里一～〉腹の中でひと考えする；（《魯・吶・阿》）．(注)‘抡’とも書く．⑦(方)目をみはる．＝‘睖’；(四川)．〈～睛鼓眼〉☞(語彙)．⑧（～儿）〔量〕1)‘红日’〔太陽〕，‘明月’〔明月〕などを数える．〈一～红日〉真っ赤な太陽．〈两～日月疾如梭〉日・月は杼ひのようにはやく；（《清平・張子房》）．2)順番．一巡り．12年．〈头～影院〉（映画の）封切り館．〈我大哥也属马，比我大一～〉いちばん上の兄も午うま年で，私よりひとまわり上だ．〈篮球冠军赛已经打了一～儿〉バスケットボールの優勝戦の一ラウンドが終わった．⑨…にものぼる．〈一霎时有～百人进出〉ちょっとの間に百人もの人が出入りした；（《照世盃・4》）．⑩(簡)船名につけ，それが‘轮船’であることを示す．⑪〔名〕姓．

［轮班］lún，bān〔動〕①交代勤務をする．②番になる．順番に当直する．〈民兵～放哨〉民兵が交代で見張りする．〔名〕（lúnbān）順番．〈等候～〉順番を待つ．［～工作］(経)シフト．［～制］輪班制．交替制．

［轮斑病］lúnbānbìng〔名〕(農)リンゴの斑点はんてん落葉病．

［轮扳手］lúnbānshǒu〔名〕(機)車両スパナ．

［轮拨儿］lún，bōr〔動〕（班・グループごとに）交代する．〈～进去参观〉組に分かれ順番に見学する．

［轮埠］lúnbù〔名〕大型船埠頭ふとう．

［轮彩］lúncǎi〔名〕(書)日光．

［轮采法］lúncǎifǎ〔名〕年ごとに順番に採取する方法；貝類や海藻類などの養殖で．

［轮叉］lúnchā〔名〕(機)フォーク．

［轮茬］lúnchá (農)〔動〕輪作する．〔名〕輪作．

［轮唱］lúnchàng〔名〕(音)輪唱．［～曲］追走曲．輪唱曲．

［轮掣］lúnchè〔名〕車のブレーキ．

［轮尺］lúnchǐ〔名〕(林)輪尺．［～量度］輪尺測量．［～杖］輪尺棒．

［轮齿］lúnchǐ〔名〕(機)歯車の歯．［～接触］歯当たり．［～试验］歯当たり試験．［～型］ロータリー・タイプ；切削具の．［～轧光机］歯車すり合わせ機．歯車すり合わせ盤．

［轮充］lúnchōng〔動〕順番で事にあたる．順番に職につく．〈～庄主〉（賭博とばくで）交代で親になる．

［轮虫］lúnchóng〔名〕(動)ワムシ．クルマムシ；淡水プランクトン．［～纲］ワムシ綱．［～门］ワムシ（類）門．

［轮船］lúnchuán〔名〕汽船．貨物船．［～公司］汽船会社．［～舱位］船腹．スペース．［～交货］(商)汽船渡し．ＦＯＳ．［海洋～］［远洋～］航洋貨物船．

［轮次］lúncì〔名〕①順番．〈～入内〉順番に中に入る．〈挨到～〉順番が回ってくる．〈王令诸宰臣～举杯相劝〉王は家臣たちに順々に杯を挙げさせ酒をすすめた；（《古今・34》）．②順番の回数．まわり．〈十个人～，一个月就三个～〉10人が順番にすると，1か月で3まわりだ．

［轮打］lúndǎ〔動〕(白)責める．厳しくとがめる．〈张大～着说：好恨人，…〉張大は厳しくとがめるような口調で，本当に腹のたつ，…と言った；（《聊齋俚曲集・墻頭記・2》）．

［轮大襟儿］lún dàjīnr〔熟〕(方)順序に並べる．順番にする；(東北)．〈我已经养活你七春八夏，～也该轮到他的家〉私はすでにあなたを7，8年養ったのだから，順番からして彼の家にまわるはずだ．

［轮带］lúndài〔名〕①タイヤ．＝‘轮胎’；俗語．②調べ車．＝‘传动皮带’

［轮挡］lúndǎng〔名〕(機)チョーク．＝‘堵塞’

［轮挡子］lúndǎngzi〔名〕車輪のブレーキ．

［轮到］lún，dào〔動〕番になる．〈什么时候儿～我？〉いつごろ，私の番になりますか．〈轮不到我们来骄傲〉我々がいばって出る幕はない．［～某方提］取り番；囲碁．［～执白局］逆番；囲碁．

［轮灯］lúndēng〔名〕天井からひもを降ろして，仏前につり下げた灯明；形が車輪のように丸いので名づけられた．

［轮调］lúndiào〔動〕順番で交代する．〈～值班〉〈～服务〉交代で勤務する．

［轮动］lúndòng〔形〕輪動（の）．車輪式（の）；(不定)．［～车辆］(軍)装輪車．［～式装甲车］(軍)装輪式装甲車．

［轮渡］lúndù〔名〕＝(字解)③．

［轮对］lúnduì〔名〕(機)（自動車の）連結輪．〔動〕(旧)百官が順番に政務について奏上する．＝‘轮班奏对’

［轮伐］lúnfá〔名〕(林)輪伐．［～更新区］施業期編入面積．［～龄］輪伐期．［～期］循環期．輪伐期．伐採周期．［～区］輪伐区．

［轮番］lúnfān ＝‘轮流’〈～提价〉〈～涨价〉便乗値上げ．〈三座窑～烧木炭〉三つのかまどでかわるがわる木炭を焼く．〈左右有两个奶子，～看他也罢了〉どのみち乳母が二人いるから，交代であの子を見ればよい；（《金瓶梅・96》）．［～进攻］(体)ローリング・オフェンス；アイス・ホッケー．

［轮帆长］lúnfānzhǎng〔名〕機関長．

［轮锋菊］lúnfēngjú〔名〕(植)クロバナマツムシソウ．

［轮辐］lúnfú〔名〕①車輻しゃふく．自転車のスポーク．②(機)車輪スポーク．スポーク．

［轮该］lúngāi〔動〕(白)順番にあたる．順番に責任をもってやる．〈却说沈昱是东京机户，～解段疋到京〉さて沈昱は東京とうけいの機織り屋で，緞子どんすをもって都へ行く番になった；（《古今・26》）．

［轮杆中心轴］lúngǎn zhōngxīnzhóu〔連〕(機)輪桿りんかん中心軸．

［轮焵］lúngāng〔名〕(機)車輪リム．

［轮个儿］lúngèr〔動〕代わり番にする．

［轮钩］lúngōu〔名〕(白)釣り具．〈手持～欲以（似）鱼人〉手に釣り具を持っており，どうやら漁師のようであった；（《變文・伍子胥》）．

［轮箍］lúngū〔名〕①鉄輪；汽車・電車などの．②(機)タイヤ．外輪．輪鉄．［～厂］タイヤ圧延工場．［～车轮］外輪付車輪．［～规］タイヤ・ゲージ．［～扣环］タイヤ止め輪．［～冷却装置］タイヤ冷やし装置．［～面］タイヤ面．［～磨耗］タイヤ・フラット．［～内距］背面距離．［～套］タイヤ・スリーブ．［～压机］タイヤ圧縮器．タイヤ・プレス．［～轧机］タイヤ・ミル．タイヤ圧延機．

［轮毂］lúngǔ〔名〕（車輪の）こしき．ハブ．車盤．

［轮冠木］lúnguānmù〔名〕(植)リンカンボク；ムラサキ科．

［轮灌］lúnguàn (農)〔動〕順番に灌漑かんがいする．輪番灌漑する．〔名〕輪番灌漑．

［轮候］lúnhòu〔動〕順番が巡ってくるのを待つ．〈到医院～检查〉病院に行って検査の順番を待つ．

［轮环］lúnhuán〔動〕循環する．

［轮环藤］lúnhuánténg〔名〕(植)シャコジマツヅラ；ツヅラフジ科．

［轮奂］lúnhuàn〔形〕(書)建物が高くて美しい．

［轮换］lúnhuàn〔動〕（多く‘～着’となり）順番にする，かわるがわるにする．〈三个人～着骑一匹马〉3人がかわるがわる1頭のウマに乗る．〈干部～着去参加劳动锻炼〉幹部が順番で労働鍛錬に参加する．〈小毛驴～着捣动四只蹄子〉子ロバがかわるがわる四つのひづめをばたばたと動かす．［～工］交換工．［～开关匣］(機)配電箱．［～制］交替制．

［轮辉］lúnhuī〔名〕(書)月光．

［轮回］lúnhuí〔動〕巡回する．［～医疗］巡回医療．〔名〕(宗)輪廻りんね；仏教で人が死んだ後，車輪のように‘六道’〔天道・人道・阿修羅道・地獄道・餓鬼道・畜生道〕をまわるが，その車輪の動きをつかさどるものは閻魔えんま大王で，人の生前の行為の善悪によって，いずれの道かを決定するという；仏教語．〈我若把真阳丧了，我就身堕～〉わたしがもし男の精を漏らしたら，身はたちまち輪廻に陥る；（《西遊・82》）．

［轮机］lúnjī〔名〕(略)(機)①‘涡轮机’〔タービン〕の簡称．［～油］タービン油．［空气～］エア・タービン．［汽～］スチーム・タービン．②汽船の動力機．［～舱］機関室．＝‘发动机室’［～长］機関長．

［轮奸］lúnjiān〔名〕輪姦りんかん．〔動〕輪姦する．

［轮件］lúnjiàn〔名〕①車輪用部品．②タイヤ．

［轮睛鼓眼］lún jīng gǔ yǎn〔成〕(方)目をかっと見開いているさま；(四川)．〈冯大生～地双手一摊〉馮大生は目をかっと見開いて両手をさっとひろげた．

［轮距］lúnjù〔名〕(機)左右両輪間の幅．車輪間隔．車輪距離．輪距．トラック．軸距．車軌ゲージ．

［轮垦］lúnkěn〔名〕(林)輪作．

［轮空］lúnkōng〔名〕①仕事あけ．（早番・遅番などの）番あけ．②トーナメント組み合わせなどによる不戦勝．［～者］同上の勝者．〔動〕①（早番・遅番などの）番あけになる．②不戦勝になる；（遅刻や欠場で）試合に相手が現れない．

［轮廓］lúnkuò〔名〕①輪廓りんかく．輪郭．〈基本～〉基本的な輪郭．〈人体的～〉人体の輪郭．〈显出了朦胧的～〉ぼんやりとしたシルエットが現れた．〈全身肌肉的～〉体全体の輪郭．〈辰畜之外，又置二十四字，周绕～〉十二支の動物の外側には，さらに24の文字を配置して，周

囲を取り囲んでいる；(«古鏡»). ② (事柄の)概況. アウトライン. [～图] (気)略図. ③ (機)輪郭. シルエット. レイアウト. ライン. アウトライン. コンター. スケルトン. [～版] (印)捨て版；石印の. [～尺寸] 1)全体寸法. 2)外角寸法. [～分划]型板ガラス. [～量规]輪郭ゲージ. [～磨床]輪郭研削盤. [～目镜]型板接眼レンズ. [～投影仪]輪郭投影器. [～线] 1)外形線. 境界線. 2)囲み物；組版印刷の. [～样板]輪郭ゲージ.

[轮裂] lúnliè 〔動〕樹木の木質の層がはがれて丸くなる.

[轮流] lúnliú 〔動〕順番に従う. 順番にする. 一人一人と交代してゆく. 〈～值日〉交代で当直する. 〈～休息〉交代で休む. 〈～工作〉順番に働く. 〈～开放〉(博物館などを)交代制で開く. 〈～的接待商人同水手〉かわるがわる商人や水夫の接待をする. 〈集会是～着在几家人家里〉集会は幾軒かの家で持ち回りである. 〈每月～會茶摆酒〉毎月回り持ちで会飲していた；(«金瓶梅·11»). [～坐庄] 1)(賭け事で)順番に親になる. 2)順番に主宰者·責任者になる. 3)交代で政権を担当する. 政権などをたらい回しする.

[轮磨] lúnmó 〔動〕グラインダーにかける. ☞ [次項]

[轮磨] lúnmò 〔名〕グラインダー砥石. ☞ [前項]

[轮牧] lúnmù 〔動〕草原地帯を区分けして、交代に放牧する.

[轮碾机] lúnniǎnjī 〔名〕(機)エッジ·ランナー. フレット·ミル.

[轮盘] lúnpán 〔名〕① ハンドル. ② (体)チェーン·ホイール；自動車. ③ ルーレット；裁縫用の. ④ (方)(車の)輪. 車輪状のもの. ＝'轮子'；(内).

[轮批] lúnpī 〔動〕一团一团交替する. 一組一組順番にする. 一口一口順にする. 〈场地小大家要～参观〉場所が狭いので、みんなは一組一組順番に見学しなければならない.

[轮区] lúnqū 〔名〕(農)台湾省で灌漑の操作·管理に便利なように、灌漑面積を給水区に分けたもの；'大轮区'〔約150ヘクタール〕と'小轮区'〔約50ヘクタール〕に分けられる.

[轮圈] lúnquān 〔名〕① 縁金. ② 自転車のリム.

[轮囷] lúnqūn 〔形〕(書)曲がりくねったさま；木の根などが.

[轮人] lúnrén 〔名〕(書) ① 周代の官名；車輪の製造をつかさどる. ② 木工や車を造る職人.

[轮韧] lúnrèn 〔名〕(機)車輪制動機.

[轮日] lúnrì 〔動〕(白)当番になる. 〈那～的诸天, 径至潮音洞口报道：…〉その当番の天神たちは、まっすぐ潮音洞の入り口にやってきて報告するには、…；(«西遊·22»).

[轮扇] lúnshàn 〔名〕(書) ① 車輪形の扇；《西京雑記》に見える. ② 半月単位で、季節をはかる器具；《隋書·律暦志》に見える.

[轮生] lúnshēng (植)〔名〕輪生. [～体]輪生体. [～叶]輪生葉. [～枝] (植)車枝. 〔動〕輪生する.

[轮式拖拉机] lúnshì tuōlājī 〔連〕(機)トラックトラクター. 車輪式トラクター.

[轮胎] lúntāi 〔名〕タイヤ. ＝'皮带', '轮带' [～尺寸]タイヤ·サイズ. [～底]自動車のタイヤの外側で作った靴底. [～帆布] (機)タイヤ·カンバス. [～翻新] (機)タイヤ·トレッドの山がけ. [～钢圈] (機)タイヤ·リム. [～花纹] (機)トレッド. [～起重机] (機)タイヤ·クレーン. [～气压] (機)タイヤ·プレッシャー. [～撬板] (機)タイヤ取りはずし器. [～套] (機)タイヤ·スリーブ. [～橡胶]タイヤ·ゴム.

[轮蹄] lúntí 〔名〕(書)車輪と馬蹄；車馬のたとえ. 〈相续～似水流〉車馬がまるで水の流れるように続々とつづいている.

[轮体] lúntǐ 〔名〕(機)輪心.

[轮替] lúntì 〔動〕順次交替する. [～休息制]順番休息制；略して'轮休'ともいう.

[轮条] lúntiáo 〔名〕車の輻. 車輻.

[轮头] lúntóu 〔名〕(白)(棒術や棒で打つ場合の)所定の回数.

[轮王] Lúnwáng 〔名〕(宗)(略)転輪聖王；仏教語. ＝'转轮圣王'

[轮辋] lúnwǎng 〔名〕車輪の外縁. リム. 車輪リム.

[轮纹车辙] lúnwén chēzhé 〔連〕わだちの跡. 車の通った跡.

[轮系] lúnxì 〔名〕(機)ギヤ·トレーン.

[轮歇] lúnxiē 〔動〕交替に休む. [～地]輪休地.

[轮心] lúnxīn 〔名〕① 車軸. ② (機)輪心.

[轮休] lúnxiū 〔動〕① (農)休耕する；あるシーズン、土地を休ませ、地味を回復させる. ② 順番に休む. かわるがわる休む. 輪休する. [～日]同上の日. 〔名〕輪休；(搞～).

[轮轩] lúnxuān 〔名〕(書)身分の高い人の乗る車.

[轮旋曲] lúnxuánqǔ 〔名〕(音)ロンド. 円舞曲.

[轮训] lúnxùn 〔動〕順番に訓練する. 〔名〕順番の訓練；(搞～).

[轮鞅] lúnyāng 〔名〕(書)車馬を指す.

[轮养] lúnyǎng 〔動〕養魚池に順番に異なった種類の魚を飼う.

[轮窑] lúnyáo 〔名〕(機)輪窯.

[轮叶] lúnyè 〔名〕プロペラの羽. [～狐尾藻] (植)キツネノオ. フサモ. [～景天] (植)ミツバベンケイソウ. [～马先蒿] (植)タカネシオガマ. [～泽兰] (植)サワヒヨドリ.

[轮椅] lúnyǐ ＝'轮椅车' 〔名〕車いす.

[轮舆] lúnyú 〔名〕(書)車輪や車を作る職人.

[轮缘] lúnyuán 〔名〕(機)車輪の外側. 輪縁. [～扳手]リム·レンチ. [～锁环]リム止輪.

[轮栽] lúnzāi 〔動〕輪作する. 〔名〕輪作.

[轮藏] lúnzàng 〔名〕蔵経の書架の一種；回転するように作ってあるので名づけられた.

[轮藻] lúnzǎo 〔名〕(植)カタシヤジクモ. [～类]車軸藻類. 輪藻類.

[轮闸] lúnzhá 〔名〕(機)車輪ブレーキ.

[轮辗机] lúnzhǎnjī 〔名〕(機)エッジランナー.

[轮罩] lúnzhào 〔名〕(機)車輪覆い.

[轮值] lúnzhí 〔動〕交代で(仕事に)あたる. (交代で)任務を担当する. 〈卫生工作由大家～〉衛生方面の仕事はみんなが交代で担当する. 〔名〕順番. 〈后来到了觉新的～〉それから覚新の順番が来た.

[轮指] lúnzhǐ 〔名〕(音)テンポの速い曲を演奏するときの指の使い方；親指を外に向け、その他の4本の指で琴の弦をはじく指の使い方.

[轮种] lúnzhòng 〔動〕輪作する. 〔名〕輪作.

[轮轴] lúnzhóu 〔名〕(物)(機)車の心棒. 車軸. 輪軸. [～车床]車軸旋盤. [～规]車軸ゲージ.

[轮转] lúnzhuàn 〔動〕① (木材·金属などを)旋盤にかける. (機械を)回転させる. ② 輪転する. 〔名〕① (機)輪転. ロータリー. [～机]輪転印刷機. 輪転機. [～计]トロコメーター. [～式]輪転式(の). [～印刷机]輪転式印刷機. [～印刷]輪転印刷. [～机]輪転印刷機. [～油墨] (印)輪転インキ. ② (体)ローテーション；バレーボール.

[轮状施肥] lúnzhuàng shīféi 〔連〕(農)輪状施肥.

[轮子] lúnzi 〔名〕車輪. 〈汽车～〉自動車の車輪. 〈手推着木板, 让木板的～动起来〉手で板を押しながら、板に付いている車輪を動かし始めた. [～活] 1)繰り返しの仕事. 2)交代でやる仕事. 3)(方)(乗り物、買い物などの)列；(四川). 〈排了好长的～〉長蛇の列をなした.

[轮子行ㄦ] lúnzihángr 〔名〕(方)(旧)市街区の交通運輸業、またその商売をする人も指す；(北京).

[轮作] lúnzuò (農)〔名〕輪作；中国東北地方では1年目にダイズを、2年目にはコーリャンを、3年目にはアワを植える；(搞～). [～顺序]輪作順序. [～田]輪作農地. [～周期]輪作周期. 〔動〕輪作する.

[轮座] lúnzuò 〔名〕(機)輪座.

[烩](㷍)

lún (化)ベンジン油. ベンジン. ＝'安息油', '苯'

[惀](惀)

lǔn 〔動〕(方)考える. 見はかる. ＝'想', '估量'；(呉). 〈～～看〉考えてみる. 〈～一～〉ちょっと考える. (注) '轮'とも書く.

[论㊀](論)

lùn ① 〔動〕論じる. 〈不能一概而～〉一概に論じられない. ② 理論. 学説. 〈实践～〉実践論. 〈社～〉社説. ③ 〔動〕(…と)見なす, 判定する. 〈请假超过一学期三分之一, 以休学～〉欠席が一学期の3分の1を越えたものは休学と見なす. ④ 〔動〕あげつらう. うるさく言う. 〈食物不～〉食べ物に好き嫌いがない；(«魯·彷·祝»). ⑤ 〔介〕(…を)基準として；量詞とともに用い、その単位を基準とすることを表す. 〈～斤卖〉'斤'単位で売る. 〈～天数计算工资〉給金を日割り計算する. 〈～钟点收费〉時間単位で料金をとる. 〈水果～筐出售〉果物をかご単位で売る. ⑥ 〔介〕(…の面について)言えば；名詞、動詞を客語に伴える. '论…'はふつう主語の前におくが、主語の後にもおかれる. 〈～资格, 谁也比不上他〉資格についていうと、だれも彼にかなわない. 〈～年纪, 数他最小〉年では、彼がいちばん若い. 〈～下棋, 你还差得远呢〉将棋では、きみはまだまだだ. ⑦ 〔動〕(白)論告する. ＝'论告' ⑧ 〔名〕姓. // ㊁ lún

[论辨] lùnbiàn 〔動〕(書)ものの道理について論じあう、また弁別する. 〈～得失〉得失を論じて、明らかにする. 〔名〕是非利害を論じ、明らかにする文体.

[论不定] lùnbùdìng 〔連〕(白)…かも知れない. …とは言い切れない. ＝'说不定' 〈～我要叫你当着两个媳妇背的〉二人の嫁の前でおまえに暗唱させるかも知れない；(«兒女·33»).

[论长论短] lùn cháng lùn duǎn 〔成〕是非やよしあしを論ずる. 〈病夫！如今我也不合你～〉くたばりぞこないめ、今おまえと四の五の言いあうつもりはない；(«三俠·57»).

[论处] lùnchǔ 〔動〕処分を判定する. 処分を論じる. 〈按违法的行为～〉違法行為として処分を決める.

[论串ㄦ] lùnchuànr 〔名〕① (人·物の)行列のたとえ. ② 続いている言葉や行動のたとえ. 〔動〕(方)＝'论套'；(呉).

[论次] lùncì 〔名〕(言語·文章などの)順序. 〔動〕順序を論じて決める.

[论丛] lùncóng 〔名〕論叢；刊行物の標題に用いる.

[论到] lùndào 〔動〕(…に)言及する. (…と)いうことになる. 話しいたる. 〈～他, 我是他的亲戚呢〉彼といえば、私は彼の親戚です.

[论道] lùndao 〔名〕道理. わけ.

[论敌] lùndí 〔名〕(政治·学術などの)論敵.

[论点] lùndiǎn 〔名〕論点. 論旨. 〈离开～〉論点を離れる. 〈这篇文章～突出〉この文章は論点がきわだっている.

[论调] lùndiào 〔名〕(貶)(公にした)論. 論調. 論断. 言いぐさ. 議論の傾向. 〈报纸的～〉新聞の論調. 〈发出各种～〉さまざまな意見が出される. 〈这种～很容易迷惑人〉この種の論は人を惑わしやすい.

[论笃] lùndǔ 〔形〕(文)言論が誠実である.

[论短长] lùn duǎncháng 〔熟〕理をならべたてる. (考えが違うので)論争する. あれこれ理屈をこねる.

〔论断〕lùnduàn〔名〕論断；(〜)．〈下〜〉論断する．〈〜性的语言〉断定的な言葉．〔動〕論断する．

〔论堆儿〕lùn duīr〔連〕品物を山にして，ひと山の単位で(売る)．ひと山売り．☞〔注解〕⑤．〈青杏已〜叫卖，…〉青いアンズはすでにひと山いくらと売られて，….

〔论锋〕lùnfēng〔名〕論鋒．

〔论告〕lùngào〔法〕〔名〕論告．〔動〕論告する．

〔论个儿〕lùn gèr〔連〕一ついくらの計算にする．一ついくらで(売る)．☞〔注解〕⑤．〈买鸡蛋是论斤还是〜？〉卵は1'斤'いくらですか，それとも1個いくらですか．

〔论功〕lùn, gōng〔動〕功績を評定する．〔〜行赏〕〔成〕功により奨を与える．功労の大小によって褒賞を行う．論功行賞：(《漢書·蕭何傳》)．例〈年终表彰大会上，〜，他们小组获头等奖〉年末の表彰大会で論功行賞を行い，彼らのグループは一等賞をもらった．

〔论功升赏〕lùn gōng shēng shǎng〔成〕功労の大小にしたがって位官を昇進させたり，ほうびを与えたりすること．〈天子〜，自不必说〉天子が論功行賞を行われたことは言うまでもありません：(《警世·12》)．

〔论乎〕lùnhū〔動〕㊀意に介する．たいせつなものとする．重んじる．〈〜大小〉大きさをたいせつにする．

〔论黄数黑〕lùn huáng shǔ hēi〔成〕言葉巧みにあれこれあげつらう．＝'数黑论黄'，'数黄道黑'；'黄''黑'は賭博に用のこまがこの二色であったことから．〈使不得你〜，…〉あれこれあげつらうことをやめ，…：(《元曲·百花亭·4》)．

〔论及〕lùnjí〔動〕㊀論及する．

〔论价〕lùn, jià〔動〕値段を相談する．値段の交渉をする．

〔论件〕lùn jiàn〔連〕一ついくらにする．☞〔注解〕⑤．〈〜卖〉一個売りする．

〔论较〕lùnjiào〔動〕㊀優劣をくらべる．

〔论斤两〕lùn jīnliǎng〔熟〕目方をとりあげる．㊂1)ごまかす．2)へ理屈を言う．

〔论竟〕lùnjìng〔動〕㊀白黒をつける．是非をはっきりさせる．〈今日自能〜〉今日はもちろん白黒をはっきりさせることができる：(《變文·鷰子》)．

〔论据〕lùnjù〔名〕論拠．立論の根拠．〈充足的〜〉充分な論拠．〈〜含糊不清〉論拠があいまいだ．〈〜坚定〉論拠が揺るがない．〔動〕論断の根拠を証明する．

〔论客〕lùnkè〔名〕論客．評論家．

〔论口〕lùn, kǒu〔動〕㊀口論する．やかましいことを言う．〈兄弟休要〜！坏了义气〉おまえうるさく言うな，侠気に差し障りがある；(《水滸·38》)．〈正在店里〜，…〉ちょうど店で口げんかしていると，…；(《水滸·32》)．〈父亲和他论甚口？〉お父さんは彼と何を言い争っているのか；(《水滸·36》)．

〔论来〕lùnlái〔副〕㊀言ってみれば．問題としてみれば．〈〜就名门旧族中，急切要这一个女子也是少的〉言ってみれば，名門旧家が，このような娘を欲しいと言うのも少ない；(《古今·2》)．

〔论来论去〕lùn lái lùn qù〔熟〕あれこれ論ずる．

〔论理〕lùn, lǐ〔動〕道理を言う．理を主張する．わけをはっきりさせる．〈小王要跟他〜，问他为什么不早来〉小王は彼を問いただし，彼がなぜ早く来なかったのか尋ねた．〈把他找来论论理〉彼を捜しだして話をはっきりさせる．㊂理から言うと．〈〜，这话这班人何的就多事〉物の筋から言えば，この連中が，こうしたことを尋ねるのは余計なことである；(《兒女·21》)．〔名〕(lùnlǐ)論理．〈合乎〜〉論理に合う．〈合于〜的论证〉論理にかなった論証．〔〜学〕㊀論理学；日語．＝'逻辑学'

〔论量〕lùnliáng〔動〕㊀是非・多少を論じる．

〔论列〕lùnliè〔動〕いちいち論述する．

〔论难〕lùnnàn〔動〕論難する．〈互相〜〉互いに論難し合う．〈两个学派各执一说，互相〜〉二つの学派は，おのおのの説を固く守り，互いに論難する．

〔论情〕lùnqíng〔副〕㊀確かに．〈美貌〜世上稀〉美貌は確かに世にまれである；(《變文·難陀》)．

〔论儿〕lùnr〔名〕①論議．②(〜lìnr)㊄しきたり．やり方．習わし．迷信のいろいろなやり方：北京．㊆'例儿'とも書く．〈咱没那些个臆掰的〜〉わたしには，そんな物の役にもたたないやり方はない．〔妈妈〜〕迷信的な風俗習慣．③忌むこと．話したりやったりしてはいけないこと．禁句．④㊄韻；歌詞・戲曲・雑曲の韻；北京．〈合〜〉韻を踏む．

〔论世〕lùnshì〔動〕㊀世事を論じる．

〔论述〕lùnshù〔動〕論述する．〈〜中国文艺的前途〉中国の文芸の前途を論述する．〔名〕論述；(〜)．〈分别加以〜〉それぞれ論述を加える．

〔论说〕lùnshuō〔名〕論説．議論；多く書面でのもの．〔〜体〕論説体．〔〜文〕論説文．〔動〕①理に照らしていう；多く〔副〕．〈〜这个会他应该参加，不知道为什么没有来〉理からいってこの会に彼は参加すべきなのに，なぜ来ていないのかわからない．〈〜老赵该到了〉本来なら，老趙は来ているはずである．②(問題として)取り上げる．

〔论死〕lùnsǐ〔動〕㊀死刑の判決を下す．

〔论坛〕lùntán〔名〕論壇；日語．〈最近〜上引起剧烈争论的问题〉最近論壇で激しい論争を引き起こした問題．

〔论套〕lùntào〔動〕㊄口を開けば，長談義をする；㊇．

〔论题〕lùntí〔名〕㊀論題．

〔论腿儿〕lùn tuǐr〔熟〕家具の多少を問題にする；'腿儿'は家具の脚を指す．〈现在的家庭，不是〜吗？〉今の家庭は，家具の多少を問題にするのではないのか．

〔论文〕lùnwén〔名〕論文．〈写〜〉論文を書く．〔〜集〕論文集．〔毕业〜〕卒業論文．〔学术〜〕学術論文．〔動〕㊀文章を論評する．

〔论心〕lùnxīn〔動〕㊀腹を割って話す．〈对面〜一会〉直接会ってしばし腹蔵なく話し合う；(《水滸·62》)．

〔论议〕lùnyì〔動〕議論する．取りざたする．＝'议论'

〔论赞〕lùnzàn〔名〕史伝の終篇に附された評論の言葉．

〔论战〕lùnzhàn〔名〕論戦；日語．〈展开〜〉論戦を展開する．〈引起一场激烈的〜〉激しい論戦を引き起こす．〈双方进行了长时间的〜〉双方は長時間議論を戦わせた．〔動〕論戦する．〈互相〜〉相互に論戦する．

〔论争〕lùnzhēng＝'论战'〈〜的焦点〉論争の焦点．

〔论证〕lùnzhèng〔名〕①㊀論証；(〜)．〈科学性的〜〉科学的な論証．②立論の根拠．〈许多有力的〜自然地涌上她的心头〉有力な論拠が，次々と彼女の胸中に浮かんできた．〔動〕論証する．〈〜这个问题〉この問題を論証する．

〔论旨〕lùnzhǐ〔名〕論旨．〈阐明〜〉論旨を明白にする．

〔论著〕lùnzhù〔名〕論著．〈高质量的〜〉質の高い論著．

〔论资排辈〕lùn zī pái bèi〔成〕(実際の能力を考慮しないで)資格・経歴によって上下の順序を決める．資格を問題にし，年齢序列を考える．年功序列による．〈打破〜的旧观念〉同上の古い観念を打破する．

〔论罪〕lùn, zuì〔動〕罪を論じる．断罪する．〈按贪污〜〉汚職の罪を問う．

〔仑㊁〕(崙)

lùn 木の名．☞㊀lún

LUO　ㄌㄨㄛ

〔啰㊂〕(囉)

luō ☞〔啰嗦〕．☞㊀luó，㊁luo

〔啰苏〕luōsu〔動〕くどくどしゃべる．うるさく言う．㊇〈爸爸也越来越〜了〉父もますます口うるさくなった．

〔啰唆〕luōsu ㊀＝'啰苏'〈不可出来〜！〉出てきて騒いではいけない：(《初拍·17》)．

〔啰嗦〕luōsuo＝'啰索'，'啰唆'〔動〕くどくど言う．㊇〈说话别〜！〉話はくどくど言うな．〈他就是嘴碎，爱〜〉彼ときたらそれこそおしゃべりで，よくくどくど言う．〈讲话要简要明白，不〜〉話をする場合には簡潔にはっきりとするべきであり，くどくど言ってならない．〈他啰啰嗦嗦地说了半天，还是没把问题说清楚〉彼はくどくどと長いことしゃべったが，いっこうに問題をはっきりさせなかった．〈如今香菱正满心满意只想做诗，又不敢十分〜宝钗〉いま香菱はちょうど，心の中は詩を作る事でいっぱいでしたが，あえて宝釵にもくどくど言おうとしませんでした．(《紅樓夢·49》)．〔〜多事〕よけいなことをする．例〈正在抱怨邓九公〜〉(十三妹は)ちょうど鄧九公がよけいな事をすると，恨んでいた；(《兒女·19》)．〔形〕①(事柄が)煩瑣である．めんどうである．複雑である．煩わしい．㊇〈这件事情真〜〉この事はまったく煩わしい．〈手续太〜〉手続きがあまりに煩瑣だ．〈老啰里啰嗦的，真讨厌〉うるさくてうるさくて，仕様がない．②㊄(話が)くどい．話し方がくどくどしい；北．㊇〈写得太〜〉書き方がくどすぎる．〈他觉得唐先生太啰里啰嗦，不像个成大事的人〉彼は，唐先生は話がくどくどしく，大事をなす人ではないように思った．㊆'啰索''啰唆'とも書く．

〔啰里八索〕luōlibāsuǒ〔形〕㊄'啰嗦〔形〕'の変化形；東北．〈今天得把〜的事赶着做完〉今日はやっかいな事を急いで終わらせなければならない．

〔啰文鸭〕luōwényā〔名〕㊀ヨシガモ；㊇．

〔捋㊂〕

luō〔動〕①しごく．〈〜牛奶〉牛乳をしぼる．〈〜榆钱〉ニレの実をしごいてとる．〈〜虎须〉トラのひげを抜く．㊂危険を冒すことのたとえ．権力者の怒りに触れることを敢えてするたとえ；よく'料虎头'に続けて用いる．〈〜起袖子〉そでをたくしあげる．〈〜下手镯〉腕輪を抜き取る．②こする．摩擦する．〈〜了半天，才把粗绳割断〉しばらくこすって，やっと太い縄を切った．☞㊀lǚ

〔捋臂揎拳〕luō bì xuān quán〔成〕腕まくりする．㊂意気込むこと．

〔捋搭〕luōdā〔動〕㊄からかう；太川．〈大伙〜新娘子，十二点才散〉大勢で花嫁をひやかし，12時にやっと解散した．

〔捋稻子〕luō dàozi〔連〕(イネの)脱穀をする．

〔捋胳膊〕luō gēbo〔熟〕そでをまくりあげて，腕をだす．腕まくりする．㊂勢いこむたとえ．

〔捋管儿〕luōguǎnr〔名〕マスターベーション．〔動〕同上をする．

〔捋汗〕 luō hàn 【連】手で汗をふきとる.

〔捋虎须〕 luō hǔxū 【熟】① ☞〔捋须〕①.〈臣今日真可谓～也！〉私は今日、まことにトラのひげをつかんだというべき危険を冒しました；(《三國志·吳志·朱桓傳》裴松之注).② 窮地に立ち、しきりにひや汗をかく.

〔捋脚擦手〕 luō jiǎo cā shǒu 【成】すごむ. おどす態度をとる.〈老头子们～,说非拆这个烂屋不可〉老人たちはすごんで、きっとこのあばら屋を壊してやると言った.

〔捋裤腿〕 luō kùtuǐ 【連】① ズボンの裾をたくしあげる. ② 綿花の下枝を落とす.

〔捋奶〕 luō, nǎi 【動】乳をしごくようにして搾る.

〔捋泥汉腿〕 luō ní hàn tuǐ 【成】教養がなくて、野良仕事しかできないこと.〈我是个～的底子〉わしは無学で根っからの百姓だ.

〔捋枪杆子〕 luō qiānggǎnzi 【熟】銃をもつ.【転】兵士になる.〈我从十七岁被抓走,在外面捋了十几年枪杆子,现在才回家〉私は17歳のとき連れ去られてから、よそで十数年も兵隊をやらされ、今やっと帰ってきた.

〔捋桑叶〕 luō sāngyè 【連】【方】クワの葉をしごいてとる；【蘇】.

〔捋袖子〕 luō xiùzi 【連】(しごくようにして)そでをたくしあげる.

［落$_{四}$］ luō ☞'大大落落' ⇒ ㊀ luò, ㊁ lào, ㊂ là

［罗］(羅、⑫儸) luó ① 鳥を捕らえる網.〈天～地网〉水も漏らさぬ警戒網を敷く. ② 網をはって捕らえる.〈门可～雀〉門前雀羅を張る；訪れる人もなく寂しいことのたとえ. ③ 招く. 集める.〈网～〉(人材を)広く集める. ④ 並べる. ばらまく.〈星～棋布〉空の星や碁盤の石のように数多く広く散らばっているたとえ. ⑤ 並ぶ.〈～后〉後に並ぶ. ⑥【名】(目の細かい)ふるい.〈绢～〉絹糸のふるい.〈把面过一次～〉粉を一度ふるいにかける. ⑦【動】ふるいにかける.〈把面再～一过ル〉粉をもう一度ふるいにかける. ⑧【名】薄絹. 紗. 絽；軽くて軟らかく、すかし目のある絹織物. ='绫'〈大红～圈金帐幔〉真っ赤な薄絹で金色にふちどった蚊帳；(《金瓶梅·9》). ⑨【量】【訳】グロス；12'打(dá)'〔ダース〕を1'罗'という. ⑩='脶' ⑪【訳】'罗马尼亚'〔ルーマニア〕を指す. ⑫'喽罗'(☞'喽') ⑬【名】姓.

〔罗拜〕 luóbài 【動】【書】① 大勢の人に囲まれたなかで指導者に敬礼する. ② 円陣をつくり、礼拝する.〈众猴慌忙～道：大王何为烦恼？〉サルたちは慌てて取りまき、大王には何を御心痛なされますかと言った；(《西遊·1》).

〔罗帛〕 luóbó 【名】【書】薄絹の布.

〔罗捕〕 luóbǔ 【動】【書】八方手を回して捕らえる.

〔罗布〕 luóbù 【動】密に並べる. 分布する.〈营地上帐篷～〉キャンプ地には天幕が並んでいる.

〔罗布麻〕 luóbùmá 【名】【植】① 華北·新疆に産するアサ；繊維は高級織物の材料. ② バシクルモン；キョウチクトウ科.

〔罗刹〕 luóchà 【名】① 食人の鬼神. 羅刹；サンスクリット(Raksasaの略訳). もともとは古代南アジア大陸土語で、アーリア人がインドを征服してから後、出会った悪人·悪鬼すべてを羅刹と名付けたことから. 女の'罗刹'は'罗刹女'.〈色中饿鬼真～,血污游魂怎得归？〉色の道の餓鬼がまことの羅刹、血に汚れたさまよえる魂はどうして帰すことができようか；(《初拍·26》). ② (Luóchà) 清代初期、ロシア人を呼んだ.

〔罗差〕 luóchà 【名】【機】磁気偏差.

〔罗城〕 luóchéng 【名】【書】① 墳墓を囲む塀. ② 内城の外側の城. 外城.〈东京百八十里～,唤做卧牛城〉東京には180'里'の外城があり、臥牛城と呼ばれる；(《古今·36》).

〔罗床〕 luóchuáng 【名】ふるいをはめ込む台；製粉道具.

〔罗茨〕 Luócí 【名】ルーツ；人名.〔～鼓风机〕【機】ルーツ式送風機. ルーツ·ブロワー.〔～锅炉〕【機】ルーツ·ボイラー.〔～式流量计〕【機】ルーツ式流量計.〔～压气机〕【機】ルーツ圧縮機.

〔罗地布〕 luódìbù 【名】【紡】木綿コールテン.

〔罗地砖〕 luódìzhuān 【名】床に敷くれんが；上質で光沢があり、形も整っている.

〔罗钿〕 luódiàn 【名】螺鈿. ='螺钿'

〔罗褶ル〕 luódiér 【名】薄絹のあわせ.〈穿绿～〉緑色の薄絹のあわせを着ている；(《金瓶梅·2》).

〔罗缎〕 luóduàn 【名】① 【紡】ポプリン. ② 節織絹布.

〔罗垛〕 luóduò 【動】一つ一つ積み重ねる.

〔罗非鱼〕 luófēiyú 【名】【魚】アフリカフナ.

〔罗敷〕 luófū 【名】【書】結婚している女性；戦国時代趙王の臣王仁の妻がクワを摘んでいるところを趙王が見初めて、奪おうとしたとき、羅敷が自分には夫がいると断った故事による. '罗敷有夫'ともいう.

〔罗浮〕 luófú 【植】='金桔'

〔罗浮春〕 luófúchūn 【名】蘇軾が造ったといわれる酒.

〔罗浮柿〕 luófúshì 【名】【植】トキワガキ.

〔罗浮仙〕 luófúxiān 【名】【書】ウメの花の別名.

〔罗个〕 luóge 【方】='陆个'；【四】.

〔罗柜〕 luóguì 【名】足踏み式のムギ粉をふるうふるい.〈安了盘磨,一张～,开起磨房来了〉うすと一台の足踏み式のふるいを備えつけ粉屋を開いた；(《金瓶梅·86》).

〔罗锅(ル)〕 luóguō(r) 【形】猫背である. くる病にかかっている.〈他～ル了〉彼は猫背になった.〈他有点～〉彼はやや猫背だ.【名】【方】='罗锅子①'；【北京】. ▣'螺锅ル''脶锅'とも書く.〈他是个～〉彼は猫背だ.〔～ル桥〕【方】たいこ橋；【北京】.【動】(luó, guō(r))【方】体をかがめる；【北京】.〈罗着个锅ル〉体をかがめている.〈罗着锅ル走道ル〉身をかがめて歩く.

〔罗锅〕 luóguo 【動】【方】(腰を)曲げる.〈～着腰坐在炕上〉腰を曲げてオンドルに腰かける.〈～着腰进去了〉腰を曲げて入って行った.【名】アーチ形.〔～桥〕アーチ形の橋.〔～腰〕曲がった腰.

〔罗锅子〕 luóguōzi 【名】【方】① 猫背の人. くる病の人. ='罗锅(ル)'〔～上山〕='罗锅ル上山' ② '元宝'の一種；一般の'元宝'は底面が平らだが、'罗锅子'は底面が弧になっている；【北京】.

〔罗汉〕 luóhàn 【名】【略】【宗】阿羅漢；釈迦の弟子で修行得道したもの5百人を阿羅漢といった. ='阿罗汉'〈梦见一尊金身～投怀〉夢の中で全身金色の羅漢様が体内に入り、身ごもった；(《京本·11》).〔～柏〕【植】アスナロ. ヒバ. アスヒ；常緑の高木.〔～病〕【医】【方】住血吸虫病.〔～菜〕1) ダイコンの葉. 2) 野菜のごった煮. ='罗汉斋'〔～橙〕【植】ユズ.〔～豆〕【方】【植】ソラマメ. ='蚕豆'；【浙江】.〔～果〕植物の一種；果肉は甘く薬にもなる.〔～钱〕清朝の康熙年間に造られた特別な貨幣.〔～请观音〕【歇】十八羅漢が観音様を招待する. 大勢が寄って一人のお客を招待する.〔～身子〕一生涯、月経のない女性.〔～松〕【植】ラカンマキ. イヌマキ.〔～堂〕〔～院〕【宗】羅漢堂.〔～像〕羅漢像.〔～须〕菊花の一種.〔～椅子〕安楽いす；ひじかけの所が弧を描いて、座った姿が羅漢様の座像のようであるところからいう.〔～鱼〕【魚】モツゴ.〔～竹〕【植】キッコウチク.

〔罗汉衫〕 luóhànshān 【名】【方】上下二つに分かれた服で上の部分はキャラコ、下の部分は藍色の絹から出来ている；【貴州】.

〔罗侯〕 Luóhóu 【名】複姓.

〔罗睺〕 luóhóu 【名】【書】① 星の名で日月を食するという. 占星家が、日食·月食を起こす星をいう. ② 【宗】阿修羅の一つ；手で日·月を隠して、諸天を苦しめるという. ='罗睺罗'；仏教語.

〔罗縠裘〕 luóhúqiú 【名】【書】絹おもての皮衣.〈并遗足下贵室错彩～一领〉ならびにあなたの奥方に彩色を用いて装飾した絹おもての皮衣一枚を贈る；(《小説》).

〔罗晃子〕 luóhuǎngzi 【名】【植】タマリンド.

〔罗和〕 luóhuó 【名】【旧】うどん職人. うどんをつくる人.〈兀那～,你出来,爹唤你哩〉おい、うどん打ち、出て来い、おやじが呼んでいるぞ；(《元曲·来生债·1》).

〔罗计〕 luójì 【名】星の名；'罗睺'と'计都'の2星. 占星家は'罗睺'を天首の星とし、'计都'を天尾の星と考えた.

〔罗辑〕 luóji 【名】論理.〔～学〕論理学.

〔罗笺〕 luójiān 【名】書写用の絹織物.

〔罗截肉〕 luójiéròu 【名】【方】獣類の筋肉の膜；【北京】.

〔罗经〕 luójīng 【名】羅針盤. コンパス. ='罗盘'

〔罗掘〕 luójué 【動】【書】力を尽くして金や物を調達する；もともと城が囲まれたとき、食糧が尽きて、スズメをつかまえたり、地面を掘ってネズミを捕らえたりして飢えをしのいだ故事；《新唐書·張巡伝》の'罗雀掘鼠'に由来する.〔～俱穷〕【成】食糧をすっかり食べ尽くしたさま. 貧乏のどん底にあること. ='张罗殆尽'

〔罗可可〕 luókěkě 【名】【訳】【建】ロココ. ='洛可可'

〔罗口〕 luókǒu 【名】① (メリヤス製品の)そで口や襟口の伸縮自在な部分. ② らせん状になっているもの.〔～灯口〕ねじ込みソケット.〔～灯泡〕ねじ込み電球.

〔罗拉〕 luólā 【名】【訳】【機】① ローラー. ='辊 gùn' ② 紡織機の糸をひっぱってぴんとしておく部品.〔～梳理机〕〔～梳毛机〕ローラー·カード.〔～印染机〕ローラー捺染機.

〔罗艻〕 luólè ='罗勒②'

〔罗勒〕 luólè 【名】① ='矮糠' ② 【植】メボウキ；シソ科.

〔罗里〕 luóli 【方】='哪里'；【四】.〈俚～晓得？〉彼がどうして知るものか. ▣'陆里'とも書く.

〔罗列〕 luóliè 【動】① 分布する. 並ぶ. 配列する.〈亭台楼阁,～山上〉あずまややや高楼が山上に立ち並んでいる.〈饭馆里～着新桌子,板凳和光亮的锅台〉レストランには、新しいテーブルと腰掛けと、ぴかぴかのかまどが並んでいる. ② 羅列する. 書き並べる. 列挙する.〈随便什么都～上去〉なんでもかんでも羅列していく.〈光是～事实是不够的〉ただ事実を列挙するだけでは不十分だ.〈饮食器物～〉食器類がずらりと並んでいる；(《靈鬼志》).【名】羅列.〈甲乙丙丁的现象～〉甲乙丙丁というような現象の羅列.

〔罗鳞〕 luólín 【名】魚鱗のような並び.

〔罗缕〕 luólǚ 【動】縷々と述べる.

〔罗乱〕 luóluàn 【方】='麻烦'〈这不是给他添～吗？〉これは彼に迷惑をかけるのではないですか.

〔罗罗挛〕 luóluóluán 【動】【方】子どもが体の調子が悪くむずがったり泣いたりする.

〔罗罗清疏〕 luó luó qīng shū 【成】態度が悠々としてあせらないさま.

L

[罗马] Luómǎ〔名〕ローマ；地名．[～柏木]（植）ヨーロッパヒノキ．[～公教]ローマ・カトリック教．＝'天主教'［～记数法］ローマ数字で、数を記録する方法．[～建筑]（建）ローマ建築．[～教][～教宗]＝'罗马公教'［～教皇］ローマ法王．[～青铜]（機）ローマ黄銅．ローマ青銅．[～式]ロマネスク．[～建筑]（建）ロマネスク式建築．[～数字]ローマ数字．[～水泥]（機）ローマン・セメント．[～体]（印）ローマン．[～天主教][～正教]＝'罗马公教'［～字］[～字母]ローマ字．

[罗曼蒂克] luómàndìkè ＝'罗曼谛克'〔形〕（訳）ロマンチック．＝'浪漫'〈草原只是一个～的摇篮〉草原はロマンチックな揺籃の地にすぎない．〈又有人说你是一个～的革命家〉それに、きみがロマンチックな革命家だという人もいる．

[罗曼司] luómànsī ＝'罗曼史'，'罗曼斯'〔名〕（訳）ロマンス．

[罗袂] luómèi〔名〕（書）薄絹のたもと．

[罗面] luó miàn〔連〕（方）(穀物の)粉を篩う；（北）．〈春兰正在碾盘上～〉春蘭がちょうど石うすの台上で、粉を篩っているところだった．[～柜]＝'罗柜'［～雨］細かい雨．こぬか雨；粉を篩うふるいは網目が細かいことから．例〈散去的时候ル下起～，…〉解散する時には細かい雨が降っていた，….

[罗姆酒] luómǔjiǔ〔名〕（訳）ラム酒．

[罗碾] luóniǎn〔動〕（書）(人の心を)推測する，斟酌する．

[罗帕] luópà〔名〕紗の腰帯．〈只见女儿将～一幅，缢死在床上〉ふと見ると、娘が紗の腰帯で寝台の上に首をつって死んでいた；(《古今・2》)．

[罗盘] luópán〔名〕羅針盤．指南針．コンパス．[～表]（機）ダイヤル・ゲージ．[～方位]（機）コンパス方位．[～偏差]磁針偏差．[～仪]（機）マグネティック・コンパス．[～校准]コンパス自差修正．

[罗袍] luópáo〔名〕（白）絹の衣服；長いワンピース型のもの．多く文官の衣服を表す．〈脱金甲，着～〉かぶとを脱ぎ、絹の衣を着る(戦いが終わり文治に移ること)；(《元曲外・單刀會・1》)．

[罗纰锦旧] luó pī jǐn jiù〔成〕薄絹が破れ、錦が古くなる．（喩）麒麟も老いては駑馬に劣る；'人老珠黄'に同じ．

[罗婆] luópó〔名〕（訳）'刹那'を一息とし、十息を'罗婆'という；サンスクリット．

[罗绮] luóqǐ〔名〕（書）薄絹とあや絹．また、それを着た女性．〈～从中第一人〉女性たちのうち第一人者．〈～穿林〉美しく装った女性たちが木立ちの中を通りぬける；(《紅樓夢・11》)．[～金翠]〔成〕婦人の服飾の華美である事をいう；(左思《魏都賦》)．

[罗衾] luóqīn〔名〕（書）絹の掛け布団．

[罗圈(ル)] luóquān(r)〔名〕①（方）がに股．O字型の足；（北京）．[～腿(ル)]同上．②ふるいの円型の枠．③（方）繰り返される物事；（北京）．〈说～ル话〉いつまでも繰り返してある事を言う．〈打～ル官司〉いくつかの方面から互いに告訴する．[～胡同]迷路になっている横町．[～ル揖]体を回して周囲の人に向かって行う拱手の礼．[～ル架]相手かまわず殴り合うけんか．（転）いつまでもごたごたして終わらない争いごと．例〈打～〉複数の人が互いに言い争う．④丸い輪のこと．〈看的人围一个大～〉見ている人が、一つの大きな輪を作った；(《蕩寇志・72》)．

[罗雀掘鼠] luó què jué shǔ〔成〕＝'罗掘'

[罗裙] luóqún〔名〕薄絹のスカート．〈～包土〉薄絹のスカートに土をいれて運ぶ；趙貞女が夫の死後、着衣で土を運び、墓を築いたという民間伝説．

[罗裙带] luóqúndài〔名〕草の名；葉は長く帯状で、薬となる．広西チワン族自治区南寧府地内に産する．

[罗惹] luórě〔動〕（白）(めんどうな事を)ひき起こす．＝'惹乱子'〈刬地胡～斩在云阳〉わざわざやたらに事をひき起こして刑場で切られるとは；(《元曲外・三奪槊・1》)．

[罗襦] luórú〔名〕（書）モスリン製の婦人の肌着．

[罗伞] luósǎn〔名〕薄絹ばりの傘．

[罗刹] luóshā〔名〕（方）旧時、黒竜江一帯の住民のロシアに対する呼称．

[罗筛ル] luóshàir〔名〕（方）ふるい；（四川）．〈那面用～筛一下就细了〉その粉はふるいをかけたら細かくなった．

[罗衫ル] luóshānr〔名〕①薄布の(婦人用の)胸着．キャミソール．②薄布の(男子用)短そでシャツ．

[罗扇] luóshàn〔名〕薄絹の扇子．

[罗侍] luóshì〔動〕（書）大勢の女性が侍る．

[罗说白道] luó shuō bái dào〔成〕でたらめを並べる．＝'胡说八道'〈这六姐，好恁～的〉この六姐はなんとこんなにでたらめを言って；(《金瓶梅・39》)．

[罗水酒] luóshuǐjiǔ〔名〕（旧）ラム酒．

[罗宋] Luósòng〔名〕（旧）ロシア．ロシア人．[～瘪三]（方）旧時、上海の街角をふらついていた白系ロシア人のルンペン；（呉）．[～饭馆]（方）ロシア料理店；（呉）．[～帽]（方）ロシア帽；伸ばすと下あごまで覆うことができる毛糸の帽子；（呉）．[～面包]（方）両端がとがっていて、形が'梭子'〔布を織るときに横糸を通す杼〕に似たパン；味はやや塩辛い．[～汤]（方）ボルシチ；（呉）．

[罗天大醮] luótiān dàjiào〔連〕道教で諸天神を祭る大祭．

[罗头] luótóu〔動〕（書）頭をしばる；'罗'は'络'の意．

[罗袜] luówà〔名〕絽の靴下．

[罗网] luówǎng〔名〕①鳥や魚を捕まえる網．漁・狩猟用の網；魚をとる網を'罗'、獣を捕まえる網を"网"という．〈猎人布好了～，捕捉野兽〉狩人は網を張り、野獣を捕らえる．〈关公虽有冲天之翼，飞不出吾～矣〉関公は天をかける翼ありといえども、わが網よりとび出すことはできない；(《三國・76》)．[～虫]（農）テンサイのメイガ類．[～藤]（植）カニクサ．＝'海金沙'［自投～］〔成〕みずから網にかかる．②(抽象的な意味の)あみ．〈她逃不出那个世俗的～〉彼女はあの世俗的な束縛からのがれられない．〈可是我们不堕人这个～，就得陷入那个深渊！〉しかし、私たちはこのあみには落ちなくても、あの深淵に落ちてしまう．③(比喩としての)わな．〈他落在你们的～中〉彼はきみたちのわなにかかった．

[罗望子] luówàngzi〔名〕（植）①チョウセンモダマ．②タマリンド．

[罗纹] luówén〔名〕①指紋．＝'螺纹'，'脶纹'②木目．③絹織物の細紋．[～机]1)うね編み機．2)（機）ゴム編み機．ゴム編みメリヤス機．[～鸭]（鳥）1)カルガモ．2)ヨシガモ．[～针织机]（紡）ゴム編みメリヤス機．[～针织物]（紡）ゴム編みメリヤス．④（方）比較的目のあらいガーゼ；（四川）．〈扯两丈～做罩子〉ガーゼ2'丈'を買い、蚊帳を作る．

[罗衣] luóyī〔名〕絽の着物．

[罗音] luóyīn〔名〕（医）囉音．ラ音．小泡音．ラッセル；呼吸に伴う病的雑音．

[罗唣] luózào ＝'啰唣'（☞'啰'）

[罗斋] luózhāi〔動〕（宗）托鉢によって斎食を受ける；仏教語．

[罗帐] luózhàng〔名〕（書）薄絹のとばり．

[罗织] luózhī〔動〕（書）罪のないものを罪に陥れる．はかりごとをめぐらす．(人を)わなにかける．〈～诬陷〉同上．〈～罪名〉罪名をでっちあげて罪をきせる．〈～十条罪状〉10条の無実の罪状をあげる．〈你原来是取经的和尚，没要紧～管事！〉貴様は経をもらいにゆく坊主のくせに、余計なおせっかいをやき、罪もないものをいじめるな；(《西遊・63》)．〈讽吏～知之，以至杀焉〉役人が知之を陥れ殺してしまったことを風刺した；(《綠珠》)．〈鸣着嘴厮～〉口では何も言わず人をたばかった；(《劉知遠》)．[～成狱]〔成〕無実の人に罪をかぶせて、牢に入れる．

[罗致] luózhì〔動〕（書）(広く人材を)招聘する．広く招く．〈～人材〉人材を招く．〈幕府人才济济，凡有所闻的，无不～于此了〉幕下の人材は多士済々で、少しでも名のある人材なら、ここに招聘されないものはいなかった；(《老殘・3》)．

[脶]（腡） luó 指紋．

[脶肌] luójī〔名〕指の腹．

[脶纹] luówén〔名〕指紋．＝'罗纹①'

[覙]（覼、觀） luó

[覙缕]（luólǚ）〔動〕（書）細かに述べる．〈不烦～〉煩をいとわず事細かに述べる．

[萝]（蘿） luó

（植）①つるのある植物．〈藤～〉フジ．〈茑～〉ルコウソウ．②ヨモギの一種．＝'莪蒿'③ヒカゲノカズラ．

[萝白] luóbai〔名〕（植）ダイコン．

[萝薜] luóbì〔名〕（書）ツタカズラ．〈绨衣挂～〉葛で作った衣をツタカズラに掛けた；(杜甫《陪鄭廣文遊何將軍山林十首・其五》詩)．

[萝卜] luóbo〔名〕（植）①ダイコン；'萝苋''萝菔''来服''莱菔'などの古名がある．②ダイコンの主根．[～白菜各有所喜]（諺）ダイコンやハクサイ、それぞれすきずきである；タデ食う虫もすきずき．[～干(ル)]1)切り干しダイコン．ダイコンの塩漬け干し．2)腕の部分を当てるようにして殴ること．例〈吃老子两把～〉わしの腕で殴ってやる．[～糕]ダイコンもち；細かくしたダイコンをモチゴメの粉に入れて蒸した、ういろう状の食べ物．主食のかわりにもする．福建省の食べ物．[～海棠]（植）シクラメン．＝'仙客来'［～花(ル)］角膜の潰瘍の白いあと；北京方言では'玻璃花ル'とも．[～精]子どものことをいう．[～快了不洗泥]（諺）ダイコンは売れ行きがよいと、泥を洗い落とさない．（転）売れ行きのよい品物で、ごまかして金をもうける．仕事などをごまかして早く仕上げたふりをすること．[～赛梨]ナシにもまさって甘くさくさくしたダイコン；北京では空気が乾燥しているので水分の多いダイコンをかじる．このダイコンを'水萝卜'という．[～丝]ダイコンを千切りにして乾かしたもの．[～头]子どもの丸刈り頭．[～线]（方）ダイコンを千切りにして乾かしたもの；（四川）．[～蚜]（虫）ニセダイコンアブラムシ．[～缨]ダイコンの葉．[～缨ル]間びきしたダイコンの苗．[～有三分辣气]（諺）ダイコンは3分のぴりっとした辛みがあるものだ．人はだれでも少しはぴりっとしたところがなくてはならない．[大～不用尿浇]（諺）大きなダイコンには尿を肥料としてかけることはない．（転）釣った魚にやるえさはない．③ハマダイコン．[～菜]同上．

[萝芙木] luófúmù ＝'萝芙藤'〔名〕（植）ホウライアオキ；キョウチクトウ科．＝'蛇根草'

[萝汉豆] luóhàndòu〔名〕（植）ソラマメ．

［萝艻］luólè 名〉ローラーの通称．＝'矮糠'，'罗勒'
［萝摩］luómó〈名〉植 ガガイモ．［～蛋白］医 アスクレピオン．［～酶］医 アスクレパイン．

［㑩］（儸）　luó ☞'偻㑩'（☞'偻'）

［逻］（邏）　luó ①巡邏（じゅんら）する．巡察する．〔巡～〕同上．〔～骑〕騎馬の巡邏兵．②〈名〉姓．

［逻各斯］luógèsī 名〉〈哲〉ロゴス．
［逻辑］luóji〈名〉①論理．ロジック．〈合乎～的意见〉論理的な意見．〈这几句话不合～〉これらの言葉は論理に合わない．〈那种～有点儿不对头〉その論法は少しおかしい．［～性］論理性．例〈他的说法缺乏～〉彼の意見は論理性を欠いている．②算 論理．ロジック；計算用回路接続などの基本原則．［～操作］機 ロジカル・オペレーション．［～常数］算 ロジカル・コンスタント．［～常项］論理定項．［～程序］算 ロジカル・プログラム．［～磁心］機 ロジック・コア．［～代数］1)論理代数．2)ブール代数．＝'布尔代数'［～电路］電 ロジカル・サーキット．［～二极管］電 ロジック・ダイオード．［～符号］算 論理記号．［～函数］算 論理関数．［～和］算 論理和．［～积］算 論理積．［～计算机］ロジカル・コンピューター．［～加法］算 ディスジャンクション．［～连接］算 論理結合．［～流程］算 ロジカル・フロー．［～设计］算 論理設計．［～算子］算 論理作用素．［～图］算 ロジカル・ダイアグラム．［～网路］算 論理図路網．［～项］算 論理項．［～型数据］算 ロジカル・データ．［～演算］算 論理演算．［～移位］算 ロジカル・シフト．［～元件］算 論理素子．［～运算］算 論理演算．論理計算．［～值］算 論理値．［～指令］算 ロジカル・オーダー．［～装置］機 ロジカル・ユニット．［～组件］算 ロジック・モジュール．③客観的な法則性．理論性．〈革命～〉革命の論理．〈生活的～〉生活の論理．④論理学．［～学］論理学．＝旧'论理学'［～家］論理学者．〈形〉（'不～'として）論理的でない．
［逻骑］luóqí〈名〉〈書〉☞〔字解〕．
［逻逤檀］luóshātán ＝'逻沙檀'〈名〉チベットで産する檀木（だんぼく）．
［逻所］luósuǒ〈名〉〈書〉重要なとりでに邏卒（らそつ）を置いた屯所．
［逻楂儿］luó，zhār〈動〉〈方〉あげ足をとる．欠点を探す．〈说你打了孩子，要～和人嚷〉あなたが子どもを殴ったとか，あらを探して人と大声でわめくとか言う；（《金瓶梅·29》）．
［逻卒］luózú〈名〉〈書〉巡視や犯罪者の捕縛を行う兵卒．

［锣］（鑼）　luó ☞'饽锣'（☞'饽'）

［椤］（欏）　luó ☞'桫椤'（☞'桫'）

［猡］（玀）　luó〈方〉ブタ．〈猪～〉同上．＝'猪'

［锣］（鑼）　luó〈名〉どら；南北朝時代から盛んに用いられるようになった．大きいもので直径100㎝，小さなもので7㎝．音のちがいで'大锣''小锣''包锣''铓锣''云锣''十面锣'などがあり，穴にひもを通して手でさげ，あるいは木わくにはめて打つ．〈敲～〉どらを鳴らす．〈一面～〉どら一つ．

［锣槌儿］luóchuír〈名〉どらのばち．
［锣鼓］luógǔ〈名〉どらと太鼓；広くそれらを含めた打楽器．〔打～唱戏〕どらや太鼓を打ち鳴らして，劇を演じる．［～傢伙］どら・太鼓の類；'三件'と'五件'に分け，前者は'大锣''唐锣''铙钹'，後者はこれに'板鼓'と'大鼓'を加える．［～家什(shi)］どらや太鼓などの打楽器．例〈松柏牌楼搭起来，～敲起来〉マツとコノテガシワでアーチが立てられ，どらや太鼓がたたかれだした．［～经］どらや太鼓をたたく調子；口でじゃんじゃんどんのように，芝居の伴奏の調子をまねること．［～声］どら・太鼓の音．［～喧天］〈成〉どらや太鼓の音が鳴り響き，にぎやかな情景；（《水滸·63》）．例〈庆功大会上～，鞭炮齐鸣，震耳欲聋〉功労祝賀大会ではどらや太鼓を打ち鳴らし，爆竹が一斉に鳴り，耳が聞こえなくなるほどやかましかった．例〈还听见说要～的摆酒唱戏做生日呢！〉その上聞けば，どらや太鼓もにぎやかに，宴席を設け，芝居をかけ，誕生日のお祝いをやろうというのだから；（《紅楼夢·101》）．［锣齐鼓不齐］〈成〉歩調が合わずお互いに調和しないこと．
［锣锅子］luóguōzi ＝'罗锅子'
［锣儿］luór〈名〉小さなどら．
［锣声(儿)］luóshēng(r)〈名〉どらの音．〈～从远处传来〉どらの音が遠くから聞こえてくる．

［箩］（籮）　luó ①〈名〉タケで編んだ底が四角で上が丸い器具；大きいものには穀物や商品を入れ，小さいものはコメをとぐのに使う．②〈名〉〈方〉指先の皮膚．渦状の指紋．〈老李，当心打破了～呵！〉老李，気をつけなさいよ，指先の皮が破れるよ．

［箩底橙］luódǐchéng〈名〉〈方〉1)売れ残りのはんぱ物；〈広〉．2)質の悪いもの．程度の悪いもの；〈呉〉．③だめな人．役たたず；〈閩〉．
［箩兜］luódōu〈名〉〈方〉ざる；〈四川〉．
［箩柜］luóguì〈名〉コムギ粉をふるうざるをおさめた木のひつ；粉をふるうとき，足で仕掛けを踏むと，がたんがたんと音がする．〈大有似乎打～筛面的一般〉ふるいをおさめたひつで粉をふるう音とそっくりで；（《紅楼夢·6》）．
［箩筐］luókuāng〈名〉ざる；タケやヤナギの枝で編んだもの．丸いのや四角いの，あるいは底が四角で口が丸いのがあり，穀物や野菜などを入れるのに用いる．［～树］植 ハナズオウ．＝'紫荆'

箩筐

［箩箩］luóluo〈名〉〈方〉ざる．＝'箩筐'；〈四川〉．
［箩儿菜］luórcài〈名〉〈方〉料理店で，大皿に残った料理；屋台や露店商が買い，商品として売る；〈北京〉．
［箩头］luótou〈方〉＝'箩筐'

［骡］（贏）　luó ①(～子)*〈名〉ラバ；ロバとウマの交配種．☞'驴骡'，'马骡'　②〈名〉姓．

［骡车］luóchē〈名〉ラバの引く車．
［骡驮轿］luóduòjiào〈名〉北方で用いる轎（かご）の一種；2本の長い棒を前後2頭のラバの背に架けて，棒の上に轎を置き，その中に座る．
［骡驮子］luóduòzi〈名〉①ラバの背負う荷物．②荷を運ぶラバ．
［骡夫］luófū〈名〉ラバ引き．
［骡纲］luógāng 名〉ラバの群れ；ラバを売るために隊列を作って運ぶ．
［骡驹］luójū〈名〉ラバの子．
［骡马］luómǎ〈名〉①ラバとウマ．〈～成群〉ラバとウマが群れをなす．［～大店］〈旧〉旅行用の家畜を休めることのできる宿屋．②〈方〉雌ウマ．
［骡儿车］luórchē〈名〉〈旧〉〈方〉遠回りをして，客に車代をよけいに請求する人力車；〈北京〉．
［骡子］luózi〈名〉☞〔字解〕①．［～马大值钱，人大不值钱］〈諺〉ラバやウマは体が大きいと値が出るが，人間は顔を大きくし尊大ぶっても値にならない．

［螺］　luó ①〈旧〉マキガイ．ニシ．コウラ．〈田～〉タニシ．〈海～〉ホラガイ．②'マキガイ'の殻のような渦巻きの指紋．＝'脶'

［螺杯］luóbēi〈名〉ツブ貝の殻で作った杯．
［螺贝］luóbèi〈名〉ツブ貝の殻．
［螺齿杆］luóchǐgǎn〈名〉機 ウォーム．
［螺齿轮］luóchǐlún〈名〉機 ウォーム・ホイール．
［螺黛］luódài 名〉〈書〉眉墨（まゆずみ）；青黒色の鉱物からとる．〈浅～，淡胭脂〉薄い眉墨に淡い紅．
［螺钿］luódiàn ＝'螺甸'〈名〉螺鈿（らでん）．［～镶嵌画］螺鈿画．
［螺钉］luódīng 名〉機 ねじくぎ．ボルト．ねじ．［～孔］ねじ穴．［～帽］1)スクリュー・キャップ．2)ナット．ねじナット．［～头］スクリュー・ヘッド．［连结～］結合ボルト．［木～］木ねじ．ビス．
［螺杆］luógǎn 名〉機 ①ボルト．②スクリュー・レバー．［～泵］スクリュー・ポンプ．［～式］軸流式．［～手闸］スクリュー・ハンド・ブレーキ．［～闸］スピンドル・ブレーキ．
［螺号］luóhào 名〉（吹く）ほら貝．
［螺髻］luójì〈名〉〈書〉①渦巻き形に結ったまげ．〈只见是两个青衣～女童〉髪を渦巻き形に結った二人の童女がいた；（《水滸·42》）．②山の峰．連なった峰を例える．
［螺桨］luójiǎng 名〉機 ねじプロペラ．スクリュー．らせん推進器．［～船］スクリュー船．［～效率比］プロペラ効率比．
［螺阶］luójiē 名 らせん階段．
［螺距］luójù〈名〉機 ねじ刻み．ねじの歩み．螺距（らきょ）．ピッチ．スクリューピッチ．［～比］ピッチ比．［～规］スクリューピッチ・ゲージ．
［螺菌］luójūn 名〉らせん状菌．らせん菌；微生物．
［螺壳儿］luókér〈名〉生 亀頭（きとう）．
［螺孔］luókǒng 名〉機 タップ穴．［～钻头］タッピング・ドリル．
［螺口插座］luókǒu chāzuò 連〉機 スクリュー・ソケット．
［螺帽］luómào ＝'螺母'
［螺模］luómó 名〉雌ねじのらせん切り．
［螺母］luómǔ 名〉機 雌ねじ．ナット．ねじ止め．［～盖］ナット・キャップ．［～丝锥］ナット・タップ．［～心轴］ナット・マンドレル．
［螺盘管］luópánguǎn 名〉機 スパイラル管．
［螺青］luóqīng 名〉黒みがかった青色．
［螺圈］luóquān 名〉機 ヘリコイド．
［螺塞］luósāi 名〉機 スクリュー・プラグ．
［螺栓］luóshuān〈名〉機 ボルト．雌ねじ．タップ・ボルト．スクリュー・ボルト．［～接合］ボルト継手（つぎて）．［地脚～］土台ボルト．［吊环～］アイ・ボルト．［调整～］交 アジャスティング・ボルト．
［螺蛳］luósī〈又〉luósi 名〉タニシなどの通称．［～菜］植 チョロギの別名．［～壳］子どもの髪のかたち；'螺蛳'に似ていることからこの名がある．［～壳里做道场］〈諺〉タニシの殻の中に法事をする場所を作る．サザエの殻の中で法事をする．喩 1)条件がそろっていないので，とてもできない．2)狭い世界で，あくせくと暮らす．［～转儿］コムギ粉を発酵させ，らせん形にして焼いた食品．
［螺丝］luósī 名〉①ねじくぎ；俗語．［～扳］1)スパナ．2)ダイスまわし；ねじ切り用のダイスの保持柄．［～扳子］スパナ．［～菜］植

チョロギ.〔～刀〕ねじ回し.スクリュー・ドライバー. ＝'改锥'〔～灯头〕スクリュー・キャップ.〔～垫〕ねじパッキング.〔～钉〕ねじくぎ;俗語. ＝'螺钉'〔～钉钻〕ねじ回し.〔～钢〕(機)スクリュー・スチール.〔～接头〕ねじ継手.〔～口灯泡儿〕ねじ式はめこみの電球.〔～扣〕1)＝'螺纹①';俗語. 2)ねじくぎ.〔～帽〕1)スクリュー・キャップ. 2)めねじ.ナット.〔～母〕＝'螺母';俗語.〔～拧子〕ドライバー.〔～批〕ねじ回し. ＝'改锥','螺丝刀'〔～起子〕ねじ回し.ドライバー. ＝'改锥','赶锥'〔～钳〕スパナ.〔～圈〕ヒートン;頭が環になっているねじくぎ.〔～铣床〕ねじフライス盤.〔～眼〕ねじくぎ・ボルトの穴.〔～钻〕1)栓抜き. 2)ねじ回し. 3)(方)ねじくぎ;(圆). ② ねじ山.ねじみぞ.〔～车床〕ねじ切り盤.〔～攻〕ねじ切り.〔～磨床〕ねじ研削盤.

〔螺纹〕luówén〔名〕(機)① ねじ山.ねじみぞ.〔～刀具〕スレッド・カッター.〔～钢〕スクリュー・スチール.〔～根〕ルート.〔～机床〕ねじ旋盤.〔～孔〕スクリュー・ホール.〔～量规〕スクリュー・ゲージ.〔～磨床〕ねじ研削盤.〔～梳刀〕くし型バイト.〔～铣床〕スレッド・ミル.〔～牙〕ストリップ.〔～钻〕ツイスト・ドリル. ② 渦巻き型の紋. ③ 指紋;足のそれもいう.

〔螺纹儿〕luówénr〔名〕らせん模様.

〔螺线〕luóxiàn〔名〕① らせん.渦巻き線. ② (機)ぜんまい曲線.〔～管〕1)(機)コイル管.線輪筒.つる巻き.ソレノイド. 2)(通)アクチュエータ.

〔螺旋〕luóxuán〔名〕① らせん.〔～瓣〕(解)らせん弁.〔～磁性〕(物)らせん磁性.〔～带〕〔～区〕(気)スパイラル・バンド.〔～绞〕(建)渦巻き.渦巻き絞り.〔～纹理〕(林)らせん木理.〔～菌〕らせん菌.らせん状菌.〔～霉素〕(薬)スピラマイシン.〔～面〕(数)らせん面.〔～梯〕らせん階段.〔～体〕〔～体属〕(医)スピロヘータ.〔～天线〕(通)ヘリカル・アンテナ.〔～线〕(数)つる巻き線.〔～运动〕ねじ運動.〔～装订〕(印)らせんとじ. ② (機)ねじ.らせん.スクリュー.〔～扳手〕1)スクリュー・スパナ. 2)(自在)ねじ回し.〔～泵〕ねじポンプ.〔～槽〕スパイラル・フリュート.〔～测径器〕マイクロメーター.〔～齿轮〕スパイラル・ギヤ.〔～传送器〕スクリュー・スプレッダー.〔～导管〕スパイラル・ダクト.〔～定则〕ねじ法則.〔～阀〕スクリュー・バルブ.〔～钢索〕ツイステド・ロープ.〔～箍柱〕らせん鉄筋コンクリート柱.〔～管〕スピレトロン.〔～规〕スクリュー・ゲージ.〔～夹〕ねじ止め.〔～夹具〕スクリュー・クランプ.〔～键〕キーねじ.〔～桨〕(船の)スクリュー.(飛行機の)プロペラ.〔一船〕スクリュー・プロペラ船.〔一飞机〕プロペラ機.〔～角〕つる巻き角.〔～卡盘〕スクリュー・チャック.〔～拉刀〕スパイラル・ブローチ.〔～帽〕雌ねじ.ねじ止め.〔～锚栓〕スクリュー・アンカ.〔～千斤顶〕スクリュー・ジャッキ.〔～式〕渦巻き式.〔一灯头〕波形口金.〔一干油枪〕スクリュー・ガン.〔一耕耘机〕スクリュー耕耘機.〔一起重机〕ねじジャッキ.〔～试验〕船舶の直線的安定性を測定する試験の一種.〔～弹簧〕コイル・スプリング.〔～推进器〕らせん推進器;船のスクリュー、飛行機のプロペラなど. ＝'螺旋桨'〔～铣床〕歯車を削る機械.〔～选矿机〕スパイラル選鉱機.〔～压出机〕スクリュー・エキストルーダー.〔～压机〕らせん式プレス.〔～桩〕スクリュー・パイル.〔～组〕スクリュー・セット.〔～钻〕ドライバー.

〔螺靥草〕luóyècǎo〔名〕(植)マメヅタ.

〔螺柱焊〕luózhùhàn〔名〕(機)スタッド溶接.

〔螺锥〕luózhuī〔名〕ねじきり.

〔螺子黛〕luózǐdài〔名〕昔、宮中の人が眉をかくのに用いた墨. ＝'螺黛','蛾绿'〈～出波斯国〉'螺子黛'はペルシャに産す;(《隋遺・上》).

〔螺钻〕luózuàn〔名〕(機)オーガー.

[啰㊀](囉)

luó ①〔量〕(訳)グロス;12ダース.英語 gross. (注)'罗'とも書く. ②☞[語彙]. // ㊁ luo, ㊂ luō

〔啰个〕luóge (方)＝'哪个';(圆). (注)'陆个'とも書く.

〔啰里〕luóli (方)＝'哪里';(圆). (注)'陆里'とも書く.

〔啰巷拽街〕luóxiàngzhuàijiē〔成〕町中で言い争いをすること.

〔啰唣〕luózào〔動〕(やかましく)騒ぐ.騒ぎたてる.故意に事を起こす.大声で騒ぎ立て、人を不安にさせる;多く(白).〈已被杂务们吆喝住,只等老爷坐堂审问,不敢～了〉すでに例の雇員に叱咤されて、ただ閣下のお調べを待つだけで、もう騒がなくなった;(《官場・45》).〈你赁人家房住,浅房浅屋,可知有小人～〉あんたは借家ずまいで、それもちっぽけな狭い家なんだから、騒ぐやつがいるのはあたりまえさ;(《金瓶梅・1》).〈早晚要来俺村中～〉いずれこの村を騒がしにくるだろう;(《水滸・2》).〈只见一阵军马在庄门外～〉みれば一陣の軍馬が村の入り口の門の外で騒いでおります;(《新編五代》).

[癳]

luó〔癳瘑〕(luóguō)〔動〕腰の筋肉をいためる. ＝'闪腰'

[捋](攞)

luó (方)①〔動〕＝'拿';(匹).〈～钱〉金を取る. ②〔動〕求める;(匹).〈～债〉借金を取る.

〔捋胆〕luódǎn〔動〕(方)命を取る;(匹).

〔捋景〕luójǐng〔動〕(方)(写真を撮るとき)風景のいい所をさがす. (転)人が落胆している時にひやかしたりしてその人を怒らせる;(匹).

〔捋嚟讲〕luóláijiǎng〔動〕(方)とりとめのない話をする.冗談を言う;(匹).

〔捋嚟衰〕luóláishuāi〔動〕(方)自分から苦労を求める;(匹).

〔捋利〕luólì〔名〕(方)(訳)ローリ;大きな荷物運搬車.英語 lorry.

[砢㊁]

luǒ ① 小石の多いさま. ② 人の才気が優れている. // ㊀ kē

〔砢硪〕luǒ'é〔形〕(書)高くそびえるさま.〈披云人～〉雲にとどくほど高くそびえている.

〔砢砢〕luǒluǒ〔形〕(書)音の重く大きいさま.〈轰轰～雷车转〉ごろごろと雷がとどろく;(顧雲《天威行》詩).

[裸](倮、躶、蠃、*裸)

luǒ はだかの.〈赤～～的〉真っぱだかなさま.むきだしなさま.〈～线〉はだか線.はだか電線.〈他仍旧是～双臂,赤着双脚〉彼はやはりもろ肌を出し、両足ともはだしでいた.〈人,～也,移信鳞虫〉人間は鱗や甲をもたないが、魚や動物をも感化する;(《柳毅》).

〔裸裎〕luǒchéng〔形〕(書)はだか姿である.〈散发～〉乱れ髪に裸の姿.

〔裸虫〕luǒchóng〔名〕(書)人類;羽毛や鱗のない動物.☞'五虫'

〔裸地〕luǒdì〔名〕裸地.〔～休闲〕裸地休閑.

〔裸跌〕luǒdiē〔動〕(書)はだかになる.

〔裸峰〕luǒfēng〔名〕(林)裸地.

〔裸根〕luǒgēn〔名〕(林)裸根.〔～苗〕裸苗.〔～栽植〕裸根植栽.

〔裸管〕luǒguǎn〔名〕(機)ベア・パイプ.

〔裸花〕luǒhuā〔名〕(植)裸花;がくや花冠のない花.ハンゲソウやカラスビシャクの花のようなものをいう.〔～草〕ナンブソウ;メギ科.

〔裸蕨〕luǒjué〔名〕(植)プシロフィトン.

〔裸口蘑〕luǒkǒumó〔名〕(植)ムラサキシメジ.

〔裸露〕luǒlù〔動〕露出する.はだかにする.(衣服をつけず)あらわにする.露呈する.〈～一晚上的肩膀了〉一晩じゅう肩を露出していた.〈～在地面上的煤层〉地表に露出している石炭の層.〔～地〕〔～土地〕(土)緑に覆われていない土地.裸地.

〔裸马〕luǒmǎ〔名〕はだかウマ.

〔裸麦〕luǒmài〔名〕(植)ハダカムギ.オオムギ. ＝'青稞'

〔裸起〕luǒqǐ〔動〕(白)たくしあげる; '捋起'が正字.〈只见武大从外～衣裳,…〉すると武大が表から着物のすそをたくしあげて、…;(《金瓶梅・5》).

〔裸身〕luǒshēn〔名〕はだか.〔～赤足〕まるはだか.

〔裸示〕luǒshì〔動〕(書)あらわれていて、覆われていない.〈博多湾的景色毫不吝惜地全部～在面前〉博多湾の景色が、一望のうちにあますところなくひろがって見える.

〔裸蒴〕luǒshuò〔名〕(植)ハダカサク;ハンゲショウ科.

〔裸袒〕luǒtǎn〔動〕(書)はだかになる.〈或时～,干冒朝贵〉時には裸になって、大官を冒瀆した;(《冥祥記》).

〔裸体〕luǒtǐ〔名〕裸体.はだか.〈他作梦的时候,女子全是～的〉彼が夢をみるとき、女性はみんなはだかである.〔～电影〕ポルノ映画.〔～画〕裸体画.〔半～〕半裸.〔動〕体をむき出しにする.〈一似奈何池畔,～披头似鬼〉あたかも地獄の池のほとりの裸体のざんばら髪の幽霊のごときありさまであった;(《警世・23》).

〔裸铜线〕luǒtóngxiàn〔名〕(電)はだか銅線.

〔裸物〕luǒwù〔名〕毛の短い動物;トラ・ヒョウなど.

〔裸纤维〕luǒxiānwéi〔名〕(生)無髄神経纖維.

〔裸跣〕luǒxiǎn〔名〕(書)はだかと素足;衣服や履物もないことの形容. ＝'倮跣'〈～涂炭,饥困不能前〉はだかで素足の塗炭の生活に、飢え困窮して進むこともできない.

〔裸线〕luǒxiàn〔名〕(電)☞[字解].

〔裸形〕luǒxíng〔名〕(書)はだか.〔～徒跣〕はだかではだし.

〔裸袖挥拳〕luǒxiù huīquán〔連〕(白)腕まくりし、こぶしをつくる; '裸'は'捋'が正字.〈那班恶少,～道:…〉その不良どもは、腕まくりしこぶしをつくって、…と言った;(《照世盃・1》).

〔裸芽〕luǒyá〔名〕(植)裸芽.

〔裸眼〕luǒyǎn〔名〕(石)オープン・ホール.〔～井段〕同上.

〔裸燕麦〕luǒyànmài〔名〕(植)ハダカエンバク.

〔裸叶〕luǒyè〔名〕(植)裸葉.

〔裸原子〕luǒyuánzǐ〔名〕(物)はだか原子.

〔裸菀〕luǒyuàn〔名〕(植)ミヤマヨメナ;キク科.

〔裸葬〕luǒzàng〔動〕(書)死者に死に装束や棺を用いないで葬る.

〔裸藻〕luǒzǎo〔名〕(植)ユーグレナ.

〔裸枝树〕luǒzhīshù〔名〕(植)ハナズオウ.

〔裸柱菊〕luǒzhùjú〔名〕(植)① シマトキンソウ. ② イガトキンソウ;キク科.

〔裸装〕luǒzhuāng〔動〕はだか積みにする.〔名〕はだか積み.〔～货〕包装なしの商品.はだか積みの商品.裸荷.ベア・カルゴ. ＝'裸体货'

〔裸子植物〕*luǒzǐ zhíwù*〔連〕(植)裸子植物.

[蓏]

luǒ 古書で、ウリ科の植物の実を指す.

[瘰]

luǒ〔瘰疬〕(luǒlì)〔名〕(医)るいれき;多く首にできる.

[蠃]

luǒ ☞'蜾蠃'(☞'蜾')

[洛] luò ①[洛河](Luòhé)〔名〕川の名;陕西省. ②[洛水](Luòshuǐ)〔名〕川の名;陝西洛南県に源を発す. 古くは'雒'. ③(方)='哪㊀';(閩). ■'陆'とも書く. 〈～个〉どれ. だれ. 〈～搭〉どこ. ④〔助〕(方)='咯㊁';(閩). ⑤〔名〕姓.

[洛搭] luòdā〔代〕(方)☞[字解]③. ='哪里';(閩). ■'陆搭'とも書く.

[洛岛红] luòdǎohóng ='洛岛红鸡'〔名〕(鳥)ロードアイランドレッド.

[洛个] luòge〔代〕(方)☞[字解]③. ='哪个';(閩). ■'陆个'とも書く.

[洛可可] luòkěkě〔名〕(美)ロココ. ='罗可可'[～建筑](建)ロココ様式建築. [～美术]ロココ式美術. [～式]ロココ式.

[洛里] luòli (方)='洛里搭'/'哪里';(閩). 〈到～去?〉どこへ行くのか. ■'陆里'とも書く.

[洛伦兹力] luòlúnzīlì〔名〕(物)ローレンツ力.

[洛洛] luòluò〔形〕(書)水の流れるさま.

[洛氏硬度] luòshì yìngdù〔連〕(機)ロックウェルの硬さ. [～计]ロックウェル硬さ計.

[洛苏] luòsū (方)='落苏';(閩).

[洛喜密脱数] luòxǐmìtuōshù〔名〕(物)ロシュミット数.

[洛下] Luòxià〔名〕複姓.

[洛阳花] luòyánghuā〔名〕(植)①セキチク. ='石竹' ②ボタン.

[洛阳纸贵] Luò yáng zhǐ guì〔成〕洛陽の紙価を高める. (転)書物の売れ行きがよい;晋朝の左思が《三都賦》を書いたら、多くの人がそれを写しとろうとしたため、洛陽の紙の値段が上がったという故事;(《晋書·文苑傳》). 〈真是～啊!〉本当にたいへんな売れ行きだ.

[咯㊃] luò ☞'吡咯'(☞'吡②')// ㊀ kǎ, ㊁ lo, ㊂ gē

[络㊀] luò ①網状のもの. 〈橘～〉ミカンの筋. 〈丝瓜～〉ヘチマの筋. ②〔名〕(中医)人体の支脈を指す. 〈脉～〉脈絡. ③〔動〕網状のもので包みこむ. 覆いかぶせる. 〈用络子～住〉網の袋をかぶせる. ④〔名〕(～子)網. 網袋. ⑤〔名〕(～子)糸やひもで作った装飾品. ⑥〔動〕絡む. 絡める. 巻く. まつわりつく. 〈～线〉巻きつけた糸. 糸を巻く. ⑦合成する. 化合する. 〈～合〉同上. ⑧姓. // ㊁ lào

[络车] luòchē〔名〕糸巻き車. ='卷线车'

[络耳胡] luò'ěrhú〔名〕(方)ほおひげ;[四川]. 〈他一脸的～〉彼は顔じゅうひげだらけだ.

[络合] luòhé〔動〕(化)☞[字解]⑦. [～滴定]錯滴定. [～反应]複合反応. [～物]錯体. コンプレックス. 錯化合物.

[络离子] luòlízǐ〔名〕(化)錯イオン.

[络连] luòlián〔形〕(方)①もたもたしている;[四川]. 〈叫他做啥子他都～的〉彼は何をさせてももたもたしている. ②身だしなみに気をかけない;[四川].

[络乱] luòluàn〔形〕(方)乱れている. 雑然としている. 乱雑である;(閩). 〈房间里～〉部屋がちらかっている. 〈～个事体〉整理のついていない事柄.

[络脉] luòmài〔名〕(中医)絡脈;経脈から分かれ出た、気血流通の支線. 経絡の一部.

[络腮胡子] luòsāi húzi〔連〕鬢にまで連なるひげ. ほおひげ;'络'は'落'とも書く. 〈三寸多长的～〉3寸余りのほおひげ.

[络纱] luòshā〔名〕①絡んだ織り糸. ②(紡)綾巻. 綛繰り. [～机]糸巻機. チーズ糸巻機. [～间]綛場.

[络石] luòshí〔名〕(植)ケテイカカズラ. テイカカズラ. セキタカズラ;キョウチクトウ科. [～藤](中薬)絡石藤;タイワンテイカカズラの葉のついた藤茎;鎮痛·鎮痙薬.

[络丝] luòsī〔名〕巻きつけた絹糸. 巻いた絹糸. [～娘](虫)キリギリス. 〔動〕(紡)綛揚げする. [～机]リーリング·マシン. 枠木.

[络筒机] luòtǒngjī〔名〕(紡)巻き付け器.

[络头] luòtóu〔名〕ウマのおもがい.

[络网玻璃] luòwǎng bōli〔連〕網入りガラス. ワイヤ·ガラス.

[络纬] luòwěi〔名〕(書)(虫)キリギリス. ='莎鸡'

[络新妇] luòxīnfù〔名〕(動)ジョロウグモ.

[络续] luòxù〔動〕(書)継続して絶えない. 次々に続いている. 〈～退场〉ぞろぞろと退場する.

[络穴] luòxué〔名〕(中医)絡穴.

[络盐] luòyán〔名〕(化)錯塩. コンプレックス·ソルト.

[络绎] luòyì〔動〕(書)(人·ウマ·車·船などが)絶え間なく続く, とぎれなく続く. 前後相接す. 〈黑暗的街上～着骡马, …〉暗い町を絶え間なく続いているラバとウマ、…. 〈～起来, 又陆续的回去了〉絶え間なくやって来ては、また次々と帰っていった. 〈皆～而至〉皆続々とやって来た;(《金瓶梅·78》). [～不绝]往来するものが続いてとぎれない. 人や車馬の往来がひきもきらない;(《後漢書·南匈奴傳》). 例〈今天是假日, 赶集的人～〉今日は休日なので、市場へ行く人が続いてとぎれない. 例〈车音马迹, 日夜～〉車馬の通る音が、昼夜を分かたず絶えることがない;(《醒世·10》).

[络越子] luò yuèzi〔連〕糸を糸巻きに巻き取る;'越子'は糸巻き道具. 〈狄大娘梳完头, 已是络出两个越子来了〉狄大娘が髪の手入れを終えて、もう二巻き糸を巻き取っていた;(《姻緣·45》).

[骆] luò ①古書で、黒いたてがみの白馬を指す. ②〔名〕姓.

[骆马] luòmǎ〔名〕(動)ビクーナ. カワラゲ.

[骆毛] luòmáo〔名〕(紡)ラクダの毛.

[骆漠] luòmò〔形〕(書)疾走するさま. 〈～而归〉大急ぎで帰る.

[骆驼] luòtuo〔名〕(動)ラクダ. (転)背の高い人もいう. のっぽ. [～鞍儿](方)綿入れ靴のスタイルの一種;足の甲を覆う部分がそそり立っている;[北京]. [～刺][～草](植)砂地に生える落葉低木の一種で枝に棘がある;ラクダが好む. [～虫]体に骨がなく、多数の環節からなっている動物. [～队]キャラバン. [～花](植)ナツグミ. [～毛]ラクダの毛. ='骆毛'[～蓬](植)ラクダヨモギ;ハマビシ科. [～桥]眼鏡橋. [～绒] 1)ラクダ色をした織物. ラクダ芯地;衣服や帽子の裏に使われる. ='驼绒' 2)(方)ラクダの毛;(閩). [～肉]ラクダの肉. [～上车]〔熟〕死ぬこと;ラクダは死ねば車にのせてと畜場へ解体にもっていく;俗語. [～摔跟头]〔歇〕('倒了煤(霉)了'と続き)ラクダがもんどり打って倒れると、積んでいた石炭もひっくり返る;'倒煤'と'倒霉'は同音、不運になったの意. [～腿儿](方)赤ん坊の履く、足先まですっぽりくるむようになったズボン;[北京]. [瘦死的～, 比马大]〔諺〕大金持ちはいくら落ちぶれても貧乏者よりましである;腐っても鯛;(《紅樓夢·6》).

[骆驿] luòyì (書)='络绎'〈道中～把火〉道中にはずっと、とぎれる事なく火がともった;(《幽明錄》).

[烙㊁] luò ☞'炮烙 páoluò' // ㊀ lào

[珞] luò ①☞'璎珞'(☞'璎')②[珞巴](Luòbā)ロッバ族;中国少数民族の一つ. ☞付表 ③姓.

[硌㊀] luò 山の大きな岩. // ㊁ gè

[落㊀] luò ①〔動〕落ちる. 下がる. 〈太阳～了〉太陽が沈んだ. ②〔動〕下ろす. 〈把帘子～下来〉カーテンを下ろす. ③落ちぶれる. 〈零～〉同上. 〈衰～〉衰微する. ④〔動〕後に残る. 追い付けない. 〈～后〉☞[語彙]. ⑤〔動〕とどまる. とどめる. 〈～脚(儿)〉☞[語彙]. 〈小鸟在树上～着〉小鳥が木に止まっている. 〈～宿〉☞[語彙]. ⑥とどまったり集まって住んだりする所. 〈村～〉村落. 〈部～〉 1)幾つかの氏族からなる集団. 2)史書では多く少数民族を指す. ⑦〔動〕帰属する. 〈今天政权～在人民手里了〉今日では政権は人民の手に帰している. 〈任务～到咱们组里了〉任務が我々の班に授けられた. ⑧(声·音が)響き終わる. 〈～音(儿)〉☞[語彙]. ⑨〔動〕(又lào)受ける. 得る. 〈～不是〉とがめを受ける. 〈～埋怨〉恨まれる. 〈～了个好名誉〉名声を博する. ⑩〔動〕(多く'～得''～个'となり)ある結果に終わることを表す. 〈～个不好〉まずい結果になる. 〈～个别人闲话〉他人に取りざたされる. 〈～上一个清净〉すっきりした気分になる. 〈事情办成了, 不但对自己有利, 而且～个人情〉もし事が成就したら、自分自身に利益があるばかりでなく、しかも人に対する恩情にもなる. ⑪建物の完成を祝うことを指した. 〈新屋～成〉新しい家が落成する. ⑫〔動〕(方)高い所から低い所へ移動する. 乗り物から降りる;乗り物が地面より低い位置にある場合(船など)には、乗る意味にもなる. ='下';(呉), (閩). 〈～车〉下車する. 〈逐日呼朋引类, 或往妓院嫖妓, 或～游船饮酒〉毎日気のあった仲間を集めては妓楼に行って女遊びをしたり、船に乗って酒を飲んだりした;(《初拍·15》). ⑬〔動〕(方)(雨などが)降る. ='下';(呉), (粤). 〈～雨〉雨が降る. 〈一阵大雨～〉大雨が降った. 〈长老, ～了两日雪, 今日方晴〉長老さま、二日雪が降り続き、今日やっとやみました;(《清平·西湖》). ⑭〔動〕(又lào)(方)金をもうける. 間に立って金を横領する. ='赚钱';[北京], 又(白). 〈很～了钱〉たいへん金をもうけた. 小金をためこんだ. 〈你不图～, 图什么来?〉あなた方、おこぼれでも取らねば、何を取るのかね;(《金瓶梅·64》). 〈喜得～了他三钱银子〉彼から3'钱'の銀子をもうけて喜んだ;(《水滸·103》). ⑮筆で書く. 〈条子上也没有～我的名字〉書き付けにも私の名前は書かれていなかった. 〈～笔〉☞[語彙]. ⑯〔動〕(方)(規定の時間になって)終わりにする, ひける, 離れる;多く、仕事や授業について;(閩), (呉). 〈～班〉仕事がひける. 〈～课〉授業が終わる. ⑰〔動〕(方)(家畜が)生まれ落ちる, 母体から出て来る;(閩), (呉). 〈～了一只小牛〉子ウシが1頭生まれた. ⑱〔名〕姓. // ㊁ lào, ㊂ là, ㊃ luō

[落案] luò'àn〔動〕①事件の結末がつく. ②(方)記録して書類にしておく.

[落班] luòbān〔動〕(方)☞[字解]⑯. ='下班', '放工';(閩). 〈我伲六点钟～〉私たちは6時に仕事がひける.

[落榜] luò, bǎng〔動〕試験に落ちる. 〈怎么哥哥考上了, 自己就连连两次～呢?〉兄さんは合格したのに、自分は二度も続けて不合格なのはなぜだろう.

[落北] luòběi〔動〕(方)北へ行く;(閩), 又(白).

[落本钱] luò běnqián〔熟〕資本を投じる. 元手を出す. 〈你要往里～将来生意就不可限量了〉きみがもしそこへ資本を出せば、将来商売はたいしたものになる.

[落笔] luò, bǐ〔動〕筆を下ろす. 書き始める. 筆で書き始める. 筆で書く. 描き始める. 〈他的画是在先有了生活体验而后才～的〉彼の絵はまず生活体験を積んで、その後に初めて筆を執ったものである. 〈主意打定, 我要～写文章〉構想が決まり、文章を書き始めようと思

う.〈～便写了四句〉書き始めると四句できた;(《清平·西湖》).
〔～成文〕〔成〕筆を執れば文章ができる;文才の豊かなこと.

〔落便〕luò, biàn〔動〕〔白〕うまい手にのる.計におちる.〈小弟恐兄落穷神恁便,故来觑〉私は兄さんが貧乏神のこんな計にはまったらいけないと思い、ようすを見に来た;(《劉知遠》).

〔落膘(ル)〕luò, biāo(r)〔又〕lào, biāo(r)〔動〕(家畜が)やせる.肉が落ちる.

〔落泊〕luòbó ＝'落魄'/'落拓③'〈依然像大家户里,～的妇人〉依然として金持ちの家の落ちぶれた婦人のようだ.〈任你十分～,还存三分骨气〉いかに落ちぶれても,なお三分の気骨はあった;(《警世·22》).

〔落薄〕luòbó〔白〕＝'落拓③'〈今日虽然～,看他一表人材,又会写,又会算,…〉今では落ちぶれているとはいえ、彼の人品もいいし、読み書き、そろばんも達者だ、…;(《警世·22》).

〔落布〕luòbù〔名〕端切れ.残り切れ.

〔落藏〕luòcáng〔動〕①(〔又〕luòcang)秘められる.〈群众中～着积极性〉大衆の中には積極性が秘められている.②埋蔵されている.うずもれる.〈～宝贵资源〉貴重な資源が埋蔵されている.

〔落槽(ル)〕luò, cáo(r)〔動〕①水の勢いが落ちる.水位が下がる.〈等～后你再过河吧!〉水位が下がってから,川を渡りましょう.②家が没落する.③(多く儿化して)ぴったりとはまる.しっくりいく.〈他住在别人家里,心里总是不～〉彼は他人の家に暮らしていて,いつも気持ちがしっくりしない.

〔落草〕luò, cǎo〔動〕〔白〕良民が山や沢地に逃げ,盗賊の仲間に入る.〈上山～〉山に登り盗賊の仲間に入る.〈只得借白龙山权住～〉やむなく白竜山でひとまず山賊になっている;(《古今·21》).〔～为寇〕〔成〕落ちのびて緑林となる.〔例〕〈同往太行山～去也〉いっしょに太行山に行き,盗賊となる;(《宣和》).

〔落草(ル)〕luò, cǎo(r)〔動〕〔方〕①子どもが生まれる.〈刚～就送到了〉生まれたばかりで,すぐに連れて来た.〈～时是从他口里掏出来的〉お生まれになった時,あの方の口の中から取り出されたものです;(《紅樓夢·3》).〔注〕北京音で'落'は lào とも読む.②(イヌが)子どもを生む.

〔落差〕luòchā〔名〕(水位の)落差.＝'水头'〈水库的水位～〉貯水池の水位の落差.

〔落产〕luòchǎn〔動〕〔方〕生まれる;〔毘〕.〈孩子已经～了〉子どもはもう生まれた.〈小牛犊～了〉子ウシが生まれた.

〔落场〕luòchǎng〔動〕①落着する.結末がつく.②〔方〕退く.身をひく;〔閩〕.〔名〕〔方〕結末.落着.末路;〔閩〕,又〔白〕.〈不管怎么,把孩子们拉扯大了,就是老人的～!〉どうあろうと子どもを大きくしたら,あげくの果ては年寄りだ.〈这场恶斗,斗到后来怎的个～呢?〉この場の果たしあいは,そのあとどう結着がついたのですか;(《兒女·16》).☞'落场 làchǎng'

〔落场势〕luòchǎngshì〔名〕〔方〕退きぎわ.退く機会;〔閩〕.〈不要弄得他没有～〉彼に身を退く機会を失わせてはいけない.

〔落潮〕luò cháo〔連〕潮がひく;河川·海面の水位がさがる.＝'退潮'〔名〕(luòcháo)〔気〕干潮.

〔落车〕luò chē〔連〕〔方〕下車する;〔閩〕,〔蘇〕.

〔落尘〕luòchén〔名〕①〔物〕雨水以外に,一般に大気中から地面に降り落ちる微粒子;直径20μ以上の微粒子.②〔白〕人間世界へ下ること.〈如今虽已有一半～,…〉今のところ半分は浮き世へ下ったのですが,…;(《紅樓夢·1》).

〔落成〕luòchéng〔動〕(建造物が)落成する,竣工する,完工する;'竣工'より使用範囲が狭い.〈大桥已经～〉大橋はすでに落成した.〔名〕落成.〔～典礼〕落成式.

〔落出〕luòchū〔動〕うわさになる.〈～些不好听的话〉聞き苦しいうわさがたつ.

〔落船〕luòchuán〔動〕〔方〕船に乗る.＝'上船';〔閩〕,〔蘇〕,又〔白〕.

〔落床〕luòchuáng〔動〕重病で起きられない.

〔落锤〕luòchuí〔名〕〔機〕ドロップ·ハンマー.〔～试验〕ドロップ·ハンマー試験.落重試験.落下試験.

〔落搭〕luòdā〔方〕＝'哪里';〔閩〕.〔注〕'陆搭'とも書く.

〔落单(ル)〕luò, dān(r)〔又〕lào, dān(r)〔動〕孤独になる.群れからはぐれる.一人になる.他人に一人ひけをとる.人後に落ちる.〈我反落了单了〉私は逆に独りぼっちになってしまった.〈人家都走了,他就～ル了〉みんなは行ってしまって,彼ははぐれてしまった.〈出去了一个香菱,就冷清了多少,把个云姑娘落了单〉香菱一人が出て行くと,たいへん寂しくなり,雲姑娘が独りぼっちになった;(《紅樓夢·70》).

〔落胆〕luòdǎn〔動〕〔書〕ひどく恐れる.きもをつぶす.〈舟师欹倾～过〉船が傾き,船頭はきもを冷やしながら川を渡った.

〔落得〕luòdé〔動〕(思いがけない利益を)手にする.〈～便宜〉同上.☞〔次項〕

〔落得〕luòde〔動〕①〔貶〕(ある境遇に)なる.(…という)結果になる;〔不宛〕.〈早听老人话,就不至于～身败名裂〉年寄りの言うことを聞いておけば,身の破滅を招かずにすんだのに.〈他已～个可耻的下场〉彼はとても恥ずかしいことになった.〈～如此地步〉結局こういう事情になった.〈则～犯由牌书写名ル〉ただ罪名の札に名を書かれる結果になっただけである;(《元曲·蝴蝶夢·1》).②〔方〕与えられた機会をつかんでうまい事をする.…を得て楽しむ.…する(した)方がいい;ある事柄が自分の心にかなわない,自然に進むことを表す.＝'乐得';〔閩〕,又〔白〕.〈我～做个人情〉(反対どころか)喜んで義理を果たす.〈俚请倪末,倪～去〉彼が呼んでくれるのなら,私は喜んで行きます;(《海上花·29》).〈依我说～歇一天〉私の考えでは,一日休むにこしたことはありません;(《紅樓夢·92》).〈～时常要他周济东西〉常に彼に救いの手をのばすよう求めるのがよい;(《二拍·10》).〈我且～吃了〉私は喜んで食べてやろう;(《水滸·28》).☞〔前項〕

〔落得打〕luòdedǎ〔又〕luòdédǎ〔名〕〔植〕①ツボクサ.クツクサ.②チドメグサ.

〔落底〕luò, dǐ〔動〕気持ちが落ち着く.〈心里觉得不～〉心に不安を感じる.〔名〕(luòdǐ)①〔方〕いちばん下.最下部;〔閩〕.②末.〈年～〉年末.〈月～〉月末.

〔落底车〕luòdǐchē〔名〕〔機〕底開車.

〔落第〕luò, dì〔動〕落第する;もと科挙の試験(郷試以上)で合格しないことを指した.〔～举子〕科挙の試験に落ちた受験生.〔例〕〈为头的是个～〉頭目は落第受験生である;(《水滸·15》).〔～学子笑是哭〕〔諺〕落第学生の笑っているのは,心では泣いているのだ.顔では笑って,心では泣く;'笑'と'哭'の字形の似たことにもかけている.

〔落地〕luò, dì〔動〕①(物体が)地面に落ちる.地面につく.〈我这才一块石头～啦!〉私はこれでやっとほっとしたよ.②子どもが生まれる.生まれ落ちる.〈～为兄弟〉生まれ落ちて,兄弟となる.〔呱呱～〕呱々の声をあげる.③ある土地に住みつく.〔～生根〕1)〔成〕同上.2)〔植〕ツルマンネングサ.④〔方〕(話し声が)消える,やむ;〔東北〕.〈他话刚～,只见,…〉彼の話し声が消えたかと思うと,….〈这句话还没～,一群年轻的男女举着拳头挤上来啦!〉この話がまだ終わらないうちに,若い男女たちがこぶしをふりあげて割り込んで来た.⑤〔体〕着地する.〔～动作〕着地;体操,陸上競技.〔名〕(luòdì)住所.居所.〈不知他住在什么～?〉あの人はどこに住んでいるのでしょうか.〔形〕(luòdì)①床についている.床まで通しになっている;〔不宛〕.〔～长窗〕フランス窓.〔～车床〕〔機〕かたくり盤.正面旋盤.ティー·レース.掃き出し窓.〔～大座钟〕箱入り大時計.〔～灯〕1)フロアスタンド.2)舞台下の照明灯.〔～镜〕部屋の大鏡;姿見.〔～式〕床に置くようになっている.〔一唱机〕大型プレーヤー;床に置く型.〔一接收机〕コンソール·ラジオ.②その土地で;〔不宛〕.〔～户〕(長く住んでいる)その土地の人,その土地の家.〔～价格发单〕〔商〕持込売約送状.〔～税〕販売地で納める商品税;その土地に商品を持ち込むときにかける税.☞'落地(ル) làodì(r)'

〔落地定了八字〕luòdì dìngle bāzì〔諺〕生まれた時から決まっている運命は変えられない.〈军师定下计策,犹如～〉軍師のしかけた計略は,宿命のように逃れることはできません;(《水滸·61》).

〔落地有声〕luò dì yǒu shēng〔成〕①声が力強いこと.声があたりに響くこと.〈听了这番～,惊心动魄的话〉この力にあふれ,心を驚かす話を聞いた.②話に重みがある.話がむだでない.話に価値がある.〈他说出来的话,句句都是实实在在,～〉彼の言葉は一言一言がすべて空虚ではなく,ずしんと重みがある.

〔落点〕luòdiǎn〔名〕①〔体〕ボールの着地点.②落下点.〔動〕話し声が途絶える.〈他的话音还没～,大家就议论开了〉彼の話し声がまだ途絶えないうちに,みんなは議論しはじめた.

〔落点(ル)〕luòdiǎn(r)〔動〕①(話し声が)やむ.〈话音还没～,…〉話がまだ終わらぬうちに,….②〔方〕身を落ち着ける;〔東北〕.

〔落店〕luò, diàn〔動〕宿泊する.〈晚上～时,…〉夜,宿泊する時,….〈凡是落我这店的,…〉すべて私どもの宿屋にお泊まりになったお客様は,…;(《兒女·5》).

〔落顶〕luòdǐng〔名〕(鉱山での)落盤.天井落盤.〔動〕(luò, dǐng)落盤する.

〔落定银〕luò dìngyín〔熟〕手付けを打つ.＝'放定银'

〔落定〕luòdìng〔動〕〔方〕手付金を出す;〔四〕.

〔落肚〕luòdù〔動〕〔白〕腹に入る.〈今日三杯～,便觉昏醉〉今日,3杯も酒を飲んで,ほろ酔い気分です;(《警世·35》).

〔落度〕luòduó〔形〕〔書〕落ちぶれている.志を得ないでいる.

〔落萼〕luò'è〔名〕〔植〕へた落ち.

〔落耳〕luò'ěr〔形〕聞いて耳に心地よい.耳に快い.〈倒是觉得李幸福一口一声'王大哥'蛮～的〉かえって,李幸福の'王大哥'という声が,たいへん耳に快いと思った.

〔落发〕luò, fà〔動〕頭を丸めて出家する.〈请～为尼,诵佛经资公冥福!〉どうか髪を下ろして尼となり,あなたの幸福のため仏典を読ませてください;(《警世·10》).〈悟空,取戒刀来,与他落了发!〉悟空,戒刀を持って来て,髪をそってつかわせ;(《西遊·22》).〔～为僧〕〔成〕出家して僧となる.〔例〕〈子爵已经～〉子爵はすでに出家して僧となった.

〔落改〕luògǎi〔名〕〔略〕未開発地区改造.＝'落后地区改造'

〔落竿子〕luò, gānzi〔動〕(果実などをさおで落としたときに)落とし残す.〔～枣ル〕落とし残したナツメ.

〔落膈〕luògé〔動〕〔方〕食べ物を腹に落ち着かせる;〔四〕.

[落个] luòge (方)＝'哪个'；(閩)．[注]'陆个'とも書く．

[落个值过ル] luò ge zhíguòr [熟] 大功も、大過もなくすごす．

[落狗屎都要去] luò gǒushǐ dōu yào qù [諺] (方) 槍が降ろうが、雨が降ろうが行く．＝'下刀子也要去'；(粤)．

[落彀中] luò gòuzhōng [熟] わなにかかる．〈则怕父亲去呵，落在他彀中〉父上が行かれたら、彼の術中に落ちることが心配です；（《元曲外·單刀會·3》）．

[落谷] luò, gǔ [動] (方) 苗代に種をまく．

[落果] luòguǒ (農) [動]（果実が成熟前に）落ちる．[名] 落果．

[落海] luò, hǎi (航) [動]（船から）海中へ落ちる．〈整件货物～〉貨物が海中へ落ちる．＝'落水' [名]（luòhǎi）海没．

[落好(ル)] luò, hǎo(r) [動] ① いい結果になる．うまくいく．〈最后闹个上下里外全都落不了好〉最後には上下内外すべてうまくいくはずがないという結果になる．② 好評を得る．評判がよい．

[落黑(了)] luòhēi(le)(又) làohēi(le) [動] (方) 日が暮れる．

[落黑ル] luòhēir(又) làohēir [名] 日暮れ．☞'落黑ル làohēir'

[落红] luòhóng [名] (書) 落花．〈小桥杨柳飘香絮，山寺绯桃散～〉橋の辺りにはシダレヤナギのかぐわしい絮が舞い、山寺では赤いモモの花びらが一面に散る；（《京本·10》）．

[落后] luò, hòu [動] ①（同行のものより）遅れる．後になる．とり残す．後に残す．〈我们早就到了，你～了〉私たちはとっくについてしまって、きみは遅れてしまった．〈他的船稍微～一点〉彼の船は少し遅れた．〈红娘你且先行，教小姐权时～〉紅娘、あなたはひとまず先に行き、お嬢さんをしばし後に残しなさい；（《王西廂·4·2》）．② 仕事の進度が遅く、最初の計画よりも遅れる．〈～一步〉後手になる．③ 落伍する．落後する．立ち後れる．〈～于时代〉時代に後れる．〈～于实际〉実際より後れる．〈～的生产工具〉立ち後れている生産用具．〈虚心使人进步，骄傲使人～〉素直さは人を進歩させ、傲慢は人を落後させる．〈经济上～的国家〉経済的に立ち後れている国．[～分子] 落後分子．[～国家] 後進国．開発途上国．[～状态] 立ち後れた状態．④ (白) 見込みがない．進歩がない．〈张生不是～的人〉張生は見込みなしの人間ではない；（《王西廂·4·3》）．⑤ (白) 退く．〈上前也上前不得，～也～不得，只钉住在水中间〉前に進もうにも進めず、退こうにも退けず、川の中にくぎで打ちつけられたようにとまってしまった；（《古今·19》）[名] ① (方)（luòhòu）その後．のち；又(白)．＝'以后'，'后来'〈～闹惯了，自此妇人约莫武大归来时分，先自去收帘子，关上大门〉のちには、けんかもなれあいになり、それからは女は武大が帰ってくるころをみはからって、自分から簾をとりこみ、表戸を閉めます；（《金瓶梅·2》）．② (白) 最後．〈这～一句最妙〉この最後の一句がとてもいいわ；（《紅樓夢·42》）．

[落𠰍] luòhū ＝'落忽' [動] (方) 眠る；(閩)，又(白)．〈到天亮倒～了〉明け方になってから眠りについた；（《孽海花·18》）．

[落户] luò, hù [動] ① 他郷に住みつく．〈我祖父那一辈在北京落了户了〉私は祖父の代から北京に住みつきました．〈在农村安家～〉農村に家をかまえ住みつく．② (旧) 娼妓が落籍される．

[落花] luòhuā [名] 落ちた花．落花．[～流水] [成] 落花が水に漂って流れて行く．(転) 1) さんざんに打ち負かされる．戦いに負けてさんざんな目に遭う．大勢がすでに去ったたとえ；もと、ゆく春の風景をうたった；（唐·李群玉《奉和張舍人送秦煉師歸公山》詩）．(例)〈打得个～〉こっぱみじんに打ち負かす（打ち負かされる）．(例)〈旧世界打个～，奴隶们，起来，起来！〉古い世界は打ち砕かれた．奴隷たちよ、立ち上がれ、立ち上がれ．(例)〈这次羽毛球比赛，把他们打得～，一败涂地〉今度のバドミントンの試合は、彼らをさんざんにやっつけて、負かしてしまった．(例)〈于是一上战线便给敌人一个迎头痛击，把敌人杀得一个～〉そこで戦線につくや敵に手痛い打撃を与え、敵を徹底的に打ち殺した．2) 事の推移の速いことを例える．(例)〈光阴似駿马加鞭，浮世似～〉時はむちをくれた駿馬のごとく過ぎ去り、浮き世は流れに落ちた花のごとく推移する；（《元曲外·單刀會·3》）．3) ほとんど何も残らない．(例)〈正如风卷残云，～，一齐上来抢着吃了〉まさに風が残雲を吹きとばしたようにほとんど何も残っておらず、どっとかけ寄って奪いあって残り物を食べた；（《水滸·43》）．[～难上枝，破镜不重圆] [～难上枝，破镜不重照] [諺] 落花枝に返らず、破鏡再び照らさず．いったん地に落ちた花が、再び枝に返ることはできないし、壊れた鏡は、再びものを映すことはない．[～有意，流水无情] [～有意随流水，流水无情恋～] [諺] 落花に意あれど流水に情なし．落花は流水に従って行く心を持っており、流水は落花を慕う情を持っていない．(転) 一方は情があり、一方はその気がない．一方に気持ちがあるのに他方は知らん顔；男女の関係で；（《古今·13》）．

[落花媒人] luòhuā méirén [連] (白) 婚約がきまった、あるいはきまりそうな人の媒酌人をひきうける．頼まれ仲人をする．〈我央及你，你替我做个～〉お願い致します、私のために頼まれ仲人になってください；（《元曲·望江亭·3》）．

[落花生] luòhuāshēng(又) luòhuashēng [名] (植) ラッカセイ．＝'花生'，(方)'仁果'，(方)'长生果'

[落话把ル] luò huàbàr [熟]（事をやったのち）あれこれ取りざたされる，話題にされる．

[落荒] luòhuāng [動] ① (白) 大通りを離れて、荒野へ向かう．[～而逃] [成] 表街道を避けて荒野を通って逃げる．戦いに負け荒野へ逃げる；のちに広く、普通の争いで逃走することも指す．(例)〈敌军面临失败，闻风丧胆，～〉敵軍は失敗に直面して、うわさを聞いただけで肝をつぶし、慌てて逃げた．(例)〈闪电般的几个回合，他们有一个～〉稲妻のような数回の手合わせで、彼らの中のひとりは、風をくらって逃げて行った．[～即走]＝'落荒而逃'；（《水滸·48》）．② 行方をくらます．〈在行进时，也时时有人～，有人颓唐，有人叛变〉行進中にも、よく行方をくらます者、意気消沈する者、裏切る者がいた．③ (白) 口から出まかせを言う．〈经文大错，总是信口～〉経文についてもでたらめで、まったく口から出まかせを言っている；（《變文·廬山》）．

[落黄] luòhuáng [動] 水稲の苗が黄色になる；田植えをし、草取りをした後に．

[落晖] luòhuī [名] (書) 夕日が落ちたあと、西の空のうすら明るい状態．残照．〈山山惟～〉山々はただ夕焼けばかり．

[落魂] luòhún [名] (方) 亡霊；(四川)．

[落货] luòhuò (貿) [名] 船積み．[～单] 積込証書．[～纸]＝'装船书' [動] 船積みする．

[落籍] luò, jí [動] ① 名簿から名を消し去る．② 娼妓を身受けする；その妓院の名簿から抜けて、夫の籍に入ること．〈名妓要～，最是一件难事〉名妓がかたぎになるのは最も難しいことである；（《初拍·25》）．③（又 luòji）（ある土地に）根をおろす，落ち着く，なじむ．〈有在外～的〉よそに落ち着いた者がいる．〈搬到山东茌平，落了籍〉山東省茌平へ越して原籍を移した；（《兒女·32》）．

[落家ル] luò, jiār [動] 家に居つく．家に落ち着く．

[落价(ル)] luò, jià(r)(又) lào, jià(r) [動] ① 値が下がる．安くなる．〈食品～〉食料品が値下がりする．〈～五块〉5'元'安くなる．② 身分や価値が下がる．沽券にかかわる．〈从富农～，成了中农〉富農から落ちて中農になった．[注] 北京口語では普通 làojià(r) という．

[落角] luòjiǎo [名] (軍) 落角．

[落脚(ル)] luòjiǎo(r)(又) làojiǎo(r) [動] ① 足をとめる；一時的にとどまる．〈他常在我家～〉彼はしょっちゅう私の家に立ち寄る．〈城里大小旅馆大多客满，差点ル找不到～的地方〉町の旅館という旅館はほとんど満員で、危うく泊まる所を見つけられないところだった．〈去就在说媒的文嫂ル家～〉周旋屋の文嫂の家に行って腰をすえる；（《金瓶梅·68》）．[～处] 宿泊する所．落ち着く先．身を寄せる所．[～点] 立脚点．また行為の目的あるいは結果も表す．(例)〈改革的出发点和～〉改革の出発点と結果．② 休息する．〈找个地方落落脚吧！〉どこかで一休みしようよ．③ 事をする腹づもりをする．〈我们做事情一～就要从细、从严、从长远去考虑才对〉私たちは仕事をすると決めたら、細かく、厳しく、そして長い目で見てゆかなければならない．④ 移り住む．定住する．〈他愿意结束那浮萍似的生活，～在鄜县的城外，…〉彼は浮き草のような生活を終えたいと願い、鄜県の郊外に滞在し、…．[～生根] 移り住み、根が生える．⑤ (方) 終わる；(四川)．〈永远没个～〉いつまでも終わらない．☞'落脚(ル) làjiǎo(r)'

[落脚巴ル] luòjiǎobar [名] (方) 人が選んだあとに残った質の劣る物．

[落脚菜] luòjiǎocài [名] 売れ残りの野菜．

[落脚货] luòjiǎohuò [名] ① 売れ残り品．② 残りかす；人についてもいう．③ 粗悪品．不合格品．選び残した品物；質の悪い品物を指す．

[落觉] luòjiào [形] (方) 眠りが深い；(四川)．〈一晚上都没睡～〉ひと晩じゅうよく眠れなかった．

[落教] luòjiào [形] 友誼を重んずる．信義を守る．〈干部也不能一概而论，比如队长就～〉幹部も一概にいえず、例えば隊長は信義を重んじる．

[落节] luòjié [動] 難儀な目に遭う．〈失机～〉運が悪く災難に遭う．

[落解粥] luòjiězhōu [名] うす粥．

[落井下石] luò jǐng xià shí ＝'落井投石' [成] 井戸に落ちた人に、石をぶつける．(転) 人の危うくなっているとき、さらに打撃を加える．人の弱みにつけこんで痛めつける．水に落ちたイヌを打つ．首くくりの足を引く；（韓愈《柳宗元墓志銘》）．〈哼，他看到别人受批评，不但不去帮助，反而添油加醋，～〉ふん、彼は人が批判されるのを見て、行って助けようとしないだけでなく、逆に尾ひれをつけてさらに打撃を加えた．

[落驹] luòjū [動] (方)（ロバ、ウマが）流産する；(河南)．〈啊，牲口要～了〉あっ、ウマ（ロバ）が流産しそうだ．

[落局] luòjú [動] (方) 事が落着する．結果が出る；(閩)．〈打过多少回架，说过多少回和，总是不～〉何回かけんかをし、何回か和解したが、どうしても事は落着しない；（《魯·彷·離》）．

[落句] luòjù [名] (書) 詩の結句．

[落卷] luòjuàn [名] 試験に落ちた者の答案．

[落槛] luòkǎn [形] (方) きちんと型にはまっている．格好がいい．ふさわしい．さまになっている；(閩)．〈伊格闲话讲得倒蛮～〉彼の話はさまになっている．

[落壳] luòké [名] (方) 問題．ごたごた．ごたつき；(湖南)．〈出了什么～？〉何か問題が起きたの．

[落可便] luòkěbiàn ＝'落可'，'落可的' [助] (白) 曲の中で用いる助詞

で実義がない.〈我待向那万丈洪波～一跳身,…〉私はあの怒濤の中にさっと身を投げ,…;(《元曲·来生債·1》).

[落课] luòkè〔動〕〔方〕授業が終わる. ＝'下课';〔呉〕.〈几点钟～?〉いつ授業が終わりますか.

[落坑堕堑] luò kēng duò qiàn〔成〕苦界に身を落とす.〈这都是刘四妈这个花嘴,哄我～,致有今日〉これはみな,劉四媽の口車にのせられて,落とし穴に落とされて今日に至ったのだ;(《醒世·3》).

[落空] luò, kōng〔動〕むなしくなる.結果が出ない.実を結ばない.御破算になる.目的·目標が達成されない.〈预想～〉予想が外れる.〈期待～〉期待が外れる.〈两头～了〉双方ともだめになった.〈计划～了〉計画が台なしになった.〈使计划～〉計画を無にする.〈指望～了〉当てが外れた.期待が外れた.〈盘算～了〉当てが外れた.〈一场欢喜又～了〉一場の喜びはまたぬか喜びになった.〈你的梦,你的希望都～了〉あなたの夢も,あなたの希望もすべて無に帰してしまった.〈不这样,四个现代化建设就要～〉こうしないと四つの近代化建設は,御破算になってしまう. ☞'落空 làkòng'

[落款] luòkuǎn〔名〕落款.〈此诗何人所作?没有～?〉この詩はだれの作か.落款はないのか;(《京本·14》).〔動〕(luò, kuǎn)署名する.[～处]手紙や書面に本人の名前を書くところ.〔例〕〈拆开来,只见～写着小余姐姐的名字〉開けてふと見ると,サインする場所に小余の姉さんの名前が書いてあった.

[落葵] luòkuí〔名〕〔植〕ツルムラサキ;双子葉植物.[～薯]アカザカズラ;ツルムラサキ科.

[落雷] luòléi〔名〕雷の大きな音. ＝'霹雳'

[落蕾] luòlěi〔名〕〔農〕落蕾.

[落泪] luò, lèi〔動〕涙をこぼす.泣く.涙を流す.〈见此情景,禁不住～〉そのありさまを見ると,思わず涙がこぼれた.

[落力] luòlì〔動〕〔方〕努力する.力を入れる;〔広〕.

[落里] luòli ＝'落里搭'/'哪里';〔呉〕.〈～晓得?〉どうして知るもんか. 注 '陆里''陆里搭'とも書く.

[落俐] luòlì〔形〕①腕がある.技が鮮やかである.腕が達者である.②(又luòli)〔方〕きっぱりしている.てきぱきしている. ＝'利落';〔河北〕.

[落镰] luò, lián〔動〕穀物が熟れて地面に垂れる.〈成熟的麦粒在阵阵秋风中开始～〉よく熟れたムギの穂が,吹き寄せる秋風に穂を垂れ始めた.

[落料] luòliào〔動〕打ち抜き作業をする.[～工段]打ち抜き作業現場.

[落令] luòlìng〔名〕①端境期.②季節はずれ.[～商品]季節はずれの商品.

[落路] luòlù〔動〕〔白〕道をゆく.出発する.〈从何处～去?〉どの道をゆくのか;(《水滸·22》).〈正值秋天,一阵乌风猛雨,只得～往一所林子去躲〉ちょうど秋の日の大あらしにでくわし,やむなく道沿いに進み,林の中へ逃げこんだ;(《京本·15》).

[落露水] luò lùshuǐ〔連〕〔方〕露が降りる;〔呉〕.

[落落] luòluò〔形〕〔文〕①挙止が瀟洒で自然なさま.あっさりとして率直なさま.鷹揚なさま.[～大方]〔成〕おおらかでゆったりしている.言うことがおおらかで小さな事にこだわらない;(柳宗元《柳公行狀》).〔例〕〈她还是那么自信,～〉彼女はやはりたいへん自信にみち,こせこせせず自然でわざとらしくなかった.〔例〕〈他不愧为杰出的外交家,不论在什么场合,他都不卑不亢,～〉彼はさすがに優れた外交家だ,どんな場合でも,彼はへりくだらず,おごらず鷹揚にかまえている.[～穆穆]〔成〕心が広くて,威儀があり,人に対しておごらない.[～踏踏](服装などが)しまりがなく,だらしないさま;×'落踏'.②他人としっくりいかないさま.性質が特別で,他人とうまが合わない.[～寡合]〔成〕孤独で人としっくりいかない.一般の人よりも見識が高く,ほかの人にあまり同調しない.気性が偏屈で人と折り合わない;(《後漢書·耿弇傳》).〔例〕〈他终日一言不发,～〉彼は一日じゅう口もきかず,孤独でいる.〔例〕〈原来此人姓杜名雍,是个饱学儒流,一生性气刚直,又是个～之人〉この人は姓を杜,名を雍といい,十分学問を修め,生まれつき性剛直で孤高の人でした;(《三俠·69》).[～难合]性質が特別で人と折り合わない.③ごろごろと転がっているさま.ものが積み重なっているさま.[～大满]いっぱいに積み重ねてある. ☞'落落 làla'

[落马] luò, mǎ〔動〕①落馬する.②捕らえられる;隠語.

[落埋怨] luò mányuàn〔連〕☞〔埋怨〕⑨.〈你自己去找她说,我可怕～〉あなたが自分で彼女に言いなさい,私は恨まれるのがこわいから.

[落芒草] luòmángcǎo〔名〕〔植〕イネガヤ;イネ科.

[落芒头] luò mángtóu〔熟〕失望落胆する.

[落毛] luò, máo〔動〕〔方〕(家畜·アヒル·ニワトリなどを殺して)毛をむしる;〔呉〕.

[落锚] luò, máo〔動〕いかりを下ろす.

[落梅风] luòméifēng〔名〕陰暦5月に吹く風;江淮地方の季節風.

[落门落槛] luò mén luò kǎn〔成〕〔方〕(話や仕事が)玄人はだしである,勘所を押さえている,要領を心得ている;〔呉〕.〈伊做事体～〉彼の仕事ぶりは要領がいい.

[落棉] luòmián〔名〕〔紡〕くず綿.落綿.

[落面] luòmiàn〔動〕〔方〕恥をさらす.面目を失う;〔広〕.

[落名] luòmíng〔動〕〔方〕署名する;〔四川〕.〈这个不～青年的信〉この署名のない若者の手紙.

[落末] luòmò〔名〕最後;又〔副·旧〕.〈～有个人说,…〉後になってある人が…,と言った;(《二拍·15》).〈褚中颖自己执笔,写了～〉褚中穎は自分で筆を執り,最後に書いた;売り方の後に署名したという意味;(《初拍·1》).

[落脉] luòmò〔名〕①堪輿家の用語;'龙脉'〔山の起伏〕の下降.②脈絡.

[落寞] luòmò ＝'落漠','落莫'〔形〕寂しい.物寂しい.落ちぶれている.廃れている.ひっそりしている.〔例〕〈天涯羁客不胜～的情怀〉遠い異郷に旅人として寂しさに耐えかねる.〈你是一时运限不好,如此～〉あなたはめぐり合わせが悪く,このようにうだつがあがらない;(《京本·15》).

[落墨] luòmò ＝'落笔'[从大处～]〔成〕大所高所からものを見る.長い目で見る.

[落木] luòmù〔名〕〔書〕葉を落とした木.〈～更高风〉葉を落とした木にさらに高く吹く風;(杜甫《客亭》詩).

[落幕] luò, mù〔動〕幕がおりる.〔転〕ある事柄が終わる.

[落难] luònàn〔動〕災難に遭い,苦境に陥る.災難を受ける.〈弄得父亲含冤,母亲～〉父親は恨みを抱き,母親は災いにみまわれる結果となる;(《兒女·18》).〈我去取讨前欠,他见我是～之人,必然慨付〉私が貸しを取り立てに行くと,彼は私が苦境に立っているのを見て,きっと気前よく払ってくれるだろう;(《古今·40》).

[落篷] luò, péng〔動〕帆をおろす.〔転〕〔方〕けりをつける. ＝'收场';〔呉〕.〈每次吵相骂,每次我先～〉毎回口げんかをするたびに,いつも私の方が先に折れる.

[落偏钱] luò piānqián〔熟〕中間に立って利益をかすめ取る.

[落便宜] luò piányi〔熟〕〔白〕ばかをみる.損をする.〈不合追赶,赶上～〉敵を追っかけるのはよくない,追いついたところでばかをみる;(《董西廂·2》).

[落聘] luòpìn〔動〕招聘の選から落ちる.〈有许多不称职的教师～〉職務にふさわしくない多くの教員が招聘の選から落ちた.

[落平] luòpíng〔動〕〔白〕下に平らにおろす.〈听见他是个秀才,便命～,就在门外下了轿〉その男が秀才であると聞いて(かごを)おろすように命じまして,門の前でかごを降りました;(《兒女·18》).

[落魄] luòpò〔形〕〔書〕①堕落している.落ちぶれている.志を得ない.〈人在～的时候,也就如有什么伤痛的神经一样,感受性是倍加锐敏的〉人は落ちぶれたとき,傷んだ神経と同じように,感受性はひときわ鋭くなっている.〈因使酒忤帅,斥逐～〉酒によって大将にからんだので,追い払われて落ちぶれた;(《南柯》).[～半生]落ちぶれた半生.[～的凤凰不如鸡]〔諺〕落ちぶれた鳳凰はニワトリにも劣る.②おおらかで小さい事に拘泥しない.[～不羁]〔成〕同上.

[落其实] luòqíshí〔副〕〔方〕実際のところ.結局は;〔呉〕.

[落气] luò, qì〔動〕〔方〕息が絶える;〔湖南〕,〔四川〕.〈那富翁已经快～了〉その富豪はもう息を引きとろうとしていた.〈临到～〉臨終になる.

[落桥] luòqiáo〔形〕〔方〕(仕事ぶりが)無責任である,ちゃらんぽらんである;また,人のあら探しをしたがって扱いにくいことをも指す;〔呉〕.〈他邪气～,生活勿好好做,还要经常无理取闹〉彼はとてもちゃらんぽらんで,仕事はしっかりやらないし,しかもしょっちゅうごたごたを起こしている.

[落取] luòqǔ〔動〕落第する.

[落去] luòqu〔動〕〔方〕(高い所から低い所に)下りて行く,下って行く.〔転〕動作が継続進行していく,あるいは程度が増え続けることを表す;〔呉〕.

[落圈套] luò quāntào〔熟〕人の計略にかかる.わなにかかる.ぺてんにかかる. ＝'落入圈套'

[落儿] luòr〔量〕積み重ねたものを数える.〈一～碟子〉ひと重ねの小皿. ☞'落儿 làor'

[落人褒贬] luò rén bāobian〔連〕かげであれこれ人に批判される.〈凤姐恐怕落人的褒贬,…〉鳳姐はかげで人にあれこれ言われていやだと,…;(《紅樓夢·101》).

[落日] luòrì〔名〕〔書〕落日.夕日.〈颜色也好像～一样作橙红色〉色もまるで夕日のようにだいだい色をしている.

[落入] luòrù〔動〕落ちて入る.落ち込む.〈～圈套〉わなにはまる.

[落腮胡子] luòsāi húzi ＝'络腮胡子'

[落砂] luòshā〔名〕①〔機〕砂落とし.[～场]砂落とし場.[～工]砂落とし工.[～用筛]砂落とし篩.②〔鋳〕型ばらし.[～机]鋳砂落とし機.

[落纱工] luòshāgōng〔名〕〔紡〕ドッファ.

[落纱机] luòshājī〔名〕〔紡〕ドッファ.

[落沙婆] luòshāpó〔名〕〔方〕〔鳥〕シギ;〔湖南〕.〈还没开镰的禾田里,～发出一声声幽凄的啼叫〉まだ刈り入れをしていないイネの田で,シギが物寂しげに鳴いている.

[落山] luò, shān〔動〕(日や月が)山に落ちる.[～的太阳]〔歇〕山に落ちる太陽.〔転〕('没多大亮啦'と続き)たいした明るさがない;死が目前にせまっている,滅亡が目の前であるたとえ.

［落神儿］luò, shénr 〔動〕(方) 落ち着く. 気を静める. 安堵する. ほっとする. 気を休める. 〈她这样嘀嘀咕咕, 一个早晨没～〉彼女はこのように気がもめて, 朝のうちずっとそわそわしていた. ☞'落神 là-shén'

［落生］luòshēng 〔動〕① 生まれ落ちる. 〈～在地主家的堆房〉地主の家の物置きで生まれた. ② ＝'落地生根'（☞'落地③'）③ (白) 弓矢で鳥を射る. 〈郊外～, 并不放空〉郊外で鳥を射るのに, 決してむだに矢を放たない；（《水滸·61》）.

［落实］luòshí 〔動〕①（計画·措置·統計数字などを綿密な研究を通じて）具体的ではっきりとした実行可能なものにする. 実行に移す, 実りあるものにする. 力を入れる. 〈～政策〉政策を実行に移す. (転) 過去の誤った結論を改め, 評価しなおす. 〈～到基层〉基層部にまで徹底させる. 〈～在行动上〉行動に移す. 〈生产计划要订得～〉生産計画は実行可能なものに決めなければならない. 〈心里的悬案～了〉心にかかっていたことが落着した. 〈我们把任务接了下来, 并且～到车间〉我々は任務を引き継ぎ, その上に十分な手配をして, 確実に職場におろした. ② (方)（気持ちが）落ち着く, ほっとする；(閩). 〈事情没有把握, 心里总是不～〉仕事に自信がないと気持ちが落ち着かない. 〔形〕人間が着実で信用できる.（人間が）確かである, 信用できる.

［落石脚］luòshíjiǎo 〔名〕しばし足をとどめる場所.

［落市］luò, shì 〔動〕(方) ① 季節はずれになり, 果物や野菜が市場から姿を消す；(閩). ② 市場での商売が終わる；多く商売のピークを指す；(閩). 〈此地下昼五点钟就～勒〉ここでは午後5時には商売を終える.

［落手］luò, shǒu 〔動〕(方) 手をつける. 手を下す. 手を出す. ＝'下手'；(閩).

［落手落脚］luò shǒu luò jiǎo 〔熟〕(方) 自分自身でやる；(呉).

［落霜］luò shuāng 〔連〕霜が下りる.

［落霜红］luòshuānghóng 〔名〕(植) ウメモドキ.

［落水］luò, shuǐ 〔動〕① 水に落ちる. 〈仵作也证明是生前的～〉検死人も生前に水に落ちた事を証明した；（《魯·吶·白》）. ［～狗］〔熟〕水に落ちたイヌ；勢力を失った悪人のたとえ. 権力を失った人. (例)〈四人帮是～, 对他们不能怜悯〉4人組は, 失脚した悪人どもで, 彼らに対して同情することはできない. ［～鬼］投水死した幽霊. ［～擒水泡］〔諺〕水に落ちると水泡をもつかむ. (転) おぼれる者はわらをもつかむ. ［～鼠］〔熟〕ぬれねずみ；全身びしょぬれな比喩. ② 堕落する. ③ (方) 雨が降る. ＝'落雨', '下雨'；客家方言. ④ (方)（衣服を作るときに, まず生地を）水につけて縮ませる；(閩). 〈迭块料作等～好勒再做〉この生地は水にちゃんとつけて（縮んで）から作る. ⑤ ＝'落海〔動〕'

［落水管］luòshuǐguǎn 〔名〕下水管. 立て樋. 立て下り管.

［落苏］luòsū 〔名〕(方)(植) ナス. ＝'茄子'；(閩).

［落俗］luòsú 〔動〕俗に流れる. 俗っぽくなる. 〈谈吐诙谐而不～〉話はこっけいみがあるが俗に流れていない.

［落宿］luòsù 〔動〕とまる. 宿をとる. 〈分付众做公的～〉役人たちに宿直するよう言いつける；（《古今·36》）. (転) 残す. とどまる. 〈不～痕迹〉跡を残さない.

［落穗］luòsuì 〔名〕（ムギ·イネなどの）落ち穂.

［落榫］luòsǔn 〔動〕(方) ① 枘がうまくかみあう；[四川]. 〈这桌子做得不～〉このテーブルはうまくはまらない. ② ぴったりと調子が合う；[四川]. 〈角色管到演员, 演员操纵角色, 表演才能～〉役柄が演者を導き, 演者が役柄をうまくあやつってこそ, 舞台がぴたりと決まる.

［落索］luòsuǒ 〔形〕(書) ① 連綿とずっと続く. ② 物寂しい.

［落锁］luò, suǒ 〔動〕(白) 錠をおろす. 〈讨锁来, 就落了锁〉かぎをもらって錠をかけた；（《警世·32》）.

［落胎］luò, tāi 〔動〕堕胎する.

［落胎头］luòtāitóu 〔名〕(方) 赤ん坊の髪の毛；(閩).

［落台］luòtái 〔動〕(方) 終わりにする. 結末をつける；(閩). ☞'落台儿 lào-táir'

［落汤鸡］luò tāng jī 〔熟〕(方) 全身ずぶぬれになった形容. ぬれねずみ. ずぶぬれの人. ＝'落水鼠'；(閩). 〈我成了～, 他也闹了一身泥水〉私はぬれねずみになり, 彼も体じゅう泥だらけになった. 〈侬个人拨雨淋得像一只～〉きみは雨に打たれて, 全身ずぶぬれだ.

［落汤螃蟹］luò tāng pángxie 〔熟〕熱湯の中に落ち込んだカニ. (転) せっぱ詰まってどうしていいかわからないたとえ. 狼狽しているもののたとえ.

［落堂］luòtáng 〔動〕(方) 授業が終わる；(閩), (呉).

［落套］luò, tào 〔動〕① 人のわなに陥る. ②（やり方や形に斬新さがなく）旧套に陥る, マンネリに陥る. 〈在形式上不愿意～〉形式上においては, 旧套に陥りたくない. 〈我也是如此想着, 恐怕～〉私もそう思っています, 旧套に堕するのではないかと；（《紅樓夢·37》）. ☞'落套 làotào'

［落题］luòtí 〔動〕内容と題目とが合わない. 〈究竟没说到月上, 也要点缀点缀, 方不～〉でもずっとまだ月を出していないので, すこしは取り合わせて出さなければ, それこそ題落ちになってしまいます. （《紅樓夢·76》）.

［落体］luòtǐ 〔名〕(物) 落体. 〔動〕(luò, tǐ (又)lào, tǐ) (方) 安心する. ＝'放心'；[東北]. 〈对他我老觉得不～〉彼に私はいつも心配している. 〈心地～了〉心も落ち着いた.

［落贴］luòtiē 〔動〕(方)（洋服に）へりをつける；(呉).

［落铜］luòtóng 〔動〕(方) 職権を利用して不法に資財を盗む；[湖南]. 〈听老班子说, 那时候的军官都～〉老輩の話によると, そのころの将校はみなごまかして資財をためていた.

［落土］luòtǔ 〔動〕(方) 太陽が沈む；[雲南], [四川]. 〈太阳已经～了〉日がすでに地平線に落ちた.

［落托］luòtuō (書) ＝'落拓'

［落脱］luòtuō ＝'落拓③'〈忽见那边来了跛足道人, 疯癫～, …〉ふと気がつくと, 向こうから足の不自由な道士がやって来ますが, 気がおかしくて風采のあがらないようすで, …；（《紅樓夢·1》）. ☞'落脱 làtuō'

［落拓］luòtuò 〔形〕(書) ① おおらかで人事にこだわらない. 言動がおおらかで小事にこだわらない. (畳)〈他平素落落拓拓, 不大注意仪容〉彼は日ごろからだらしなく, あまり風采に気をつけない. ［～不羁］〔成〕奔放で細かい事にこだわらない；（劉斧《青瑣高議》）. (例)〈阿素是～〉阿素はおおらかで, こだわりがない. ② 物寂しい. ③ 困窮し失意の境遇にある. 落ちぶれている. ＝'落魄', '落泊'〈大家～大家穷, 我辛辛苦苦, 为的是那一项〉みんな落ちぶれて困ればいい, 私があくせくやってきたのはいったい何のためだったのだ；（《官場·5》）. 〈这个张相未遇时节, 孤贫～, 却倜傥有大度〉この張相はまだ時節にめぐり会わず, 身寄りもなく貧しい落ちぶれの身ですが, 超然としてなかなかの度量です；（《二拍·27》）. ［～半生］半生を失意の中に過ごす. ［～不偶］落魄して不遇である. 落ちぶれている. (例)〈吾久闻明公大名, 何故至今犹～耶？〉私は久しく貴公の御名を耳にしていたが, なに故に今に至って, 零落されたのか；（《三國·35》）. ［～江湖］困窮して世間を渡る.

［落晚］luòwǎn 〔名〕(方) 夕方.

［落网］luò, wǎng 〔動〕① 犯人が網にかかる. ②（獲物が）網にかかる.

［落尾］luòwěi 〔名〕最後. 〈我～背来的这花背篓儿, 篓儿里的每片叶叶, 都有您的汗水哩〉私が最後に担いで来たこの飾りのついた背負いかご, このかごの中の茶葉もすべて, あなたの汗がついている. ［～巴儿］末っ子. 席次の最後の人. (例)〈全班的～, 倒数第一〉クラスのびり, 下から数えて一番. 〔動〕結末がつく. 落ち着く.

［落尾木］luòwěimù 〔名〕(植) オオイワガネ；イラクサ科.

［落胃］luòwèi (方) ＝'乐胃'；(閩).

［落窝］luòwō 〔動〕(方) 家に帰ってくつろぐ；[河南]. 〈军队一来, 撵得大家鸡飞狗上墙, 全家人都不能～〉軍隊がやって来ると, みんなはこぞって逃げ出し, 一家が家でくつろぐことはできない.

［落屋］luòwū 〔動〕(方) ① 家に帰る. 在宅している；[湖南], [四川]. 〈他舍不得～呀？〉彼は家に帰るに忍びがたいのかね. ②（休息や寝るために）部屋に入る.

［落伍］luòwǔ 〔動〕① 落伍する. 列から後れる. 後れて隊列から離れる. 〈因而当时的～虽然不是什么光荣, 然而也不是怎样的耻辱〉ゆえにそのとき落伍したのは, 光栄なことではないにしろ, 別に恥辱でもない. ［～人员］(軍) 落伍者. ② 人や事物が時代から取り残される. 時代から後れる. 〈有了电灯, 煤油灯就显得～了〉電灯がついてからは, ランプは時代後れになったようだ. 〈这种样式已经不兴了, 你～了〉こういう形式はもう古いんだ, きみ後れているよ. 〈小赵你得尝口鲜的. 不要～, 不要辜负了时代！〉小趙おまえは, 新鮮なものを味わうべきだ, 時代後れになってはならないし, 時代に背をむけてはいけない.

［落霞］luòxiá 〔動〕夕焼けになる. 〔名〕夕焼け.

［落下］luòxia 〔動〕① 落ちる. 下降する. 〈～眼泪〉涙をこぼす. 〈行市～〉相場が下落する. ②（(又)làoxià）手に入る. 得る. 〈一年才～这点收成〉一年でやっとこれっぽちの収穫があった. 〈～骂名〉悪い評判がたった. ☞'落下 làxia'

［落线］luòxiàn 〔名〕(軍) 落線.

［落乡(儿)］luòxiāng(r) (方) 〔形〕（場所が）町からやや遠い；(閩). 〔名〕① 市外；(閩). ② へんぴな農村. へんぴな田舎；(閩).

［落笑柄］luò xiàobǐng 〔熟〕失敗をして, 人の笑い草になる. 〈别给人～！〉人の笑い草にならないように.

［落心］luò, xīn 〔動〕① 安心する. ほっとする. 〈直到盘青青给他生下了一个男娃, 后又生下一个女娃, 他才落了心〉盤青青が彼のために男の赤ん坊をひとり生み, のちにまたもうひとり女の赤ん坊を生んでくれたとき, 彼はやっと安心した. ② 気に入る. 満足する. 〈他仔细地听着, 句句入耳, 字字～〉彼はじっと聞いていたが, 一句一句耳に心地よかったし一言一言気に入った.

［落心虫］luòxīnchóng 〔名〕(虫) サンカメイチュウ.

［落新妇］luòxīnfù 〔名〕(植) チダケサシ. オオチダケサシ；ユキノシタ科.

［落选］luò, xuǎn 〔動〕① 落選する；日語. ② 不合格になる. 試験にすべる.

［落雪］luò xuě 〔連〕(方) 雪が降る；(閩).

［落檐］luòyán 〔名〕(植) ハルユキソウ；サトイモ科.

〔落眼泪〕 luò yǎnlèi 〔連〕(方) 涙をこぼす. 涙を落とす；(呉).
〔落雁〕 luòyàn 〔名〕 美人； '沉鱼～' 〔美しさのあまりガン(雁)は落ち魚は沈む〕として、王昭君の美しさを形容した言葉.
〔落样〕 luòyàng (方) 〔動〕 痕跡ᵒᵒを残す. 〔名〕(縫製する前の)裁断された服や靴；(呉).
〔落腰包〕 luò yāobāo (又) làoyāobāo 〔熟〕 財布に入れる.(金を)自分の懐に入れる. 〈第二是夏三爷赏了二十五两雪白的银子, 独自～, 一文不花〉第二に夏三爺がくれた25'两'の真っ白な銀は、自分の懐に入れて、一文も遣わない；(《魯·吶·藥》).
〔落叶〕 luòyè 〔名〕 落ち葉. 〈此刻～缤纷寂寞之际〉落ち葉の寂しく散りゆく今日このごろ. 〔～灌木〕落葉低木. 〔～归根〕 〔成〕 落葉が根に帰る. (喩) 1)郷里を長く離れていた人が帰ってくること. 2)事は結局、根本にもどるということ. 〔～果树〕 (農) 落葉果樹. 〔～剂〕 (農) 落葉剤. 〔～阔叶树林〕 (植) 落葉広葉樹林. 〔～期〕 (林) 落葉期. 〔～树〕落葉樹. 〔～松〕 (植) 1)グイマツ. 2)カラマツ. 3)シコタンマツ. 4)ラクヨウマツ. 〔～知秋〕 〔成〕 桐ᵒ一葉落ちて、天下の秋を知る. 〔～植物〕落葉植物. 〔動〕(luò, yè) 葉が落ちる.
〔落音(儿)〕 luò, yīn(r) 〔動〕(話し声·歌声が)終わる. 〈他的话刚～, 你就进来了〉彼の話が終わったと思うと、あなたが入って来た.
〔落殷勤〕 luòyīnqín 〔熟〕 目をかけてもらう. 世話をしてもらう.
〔落英〕 luòyīng 〔名〕(書) ① 落花. しぼんで散った花. 〔～缤纷〕 〔成〕 はらはらと花が散るさま. ② 咲いたばかりの花.
〔落于人后〕 luò yú rén hòu 〔成〕 人にひけをとる. 人後に落ちる.
〔落雨〕 luò yǔ 〔連〕(方) 雨が降る. ＝'下雨'；(粤), (呉). 〈我每日里, 无论天晴～, 从早起来〉私は毎日、晴れだろうと雨だろうと、早く起きる. 〈～湿湿〉雨が降って道がぬかる. 内から外までびしょびしょになる. 〔～落个泡, 明朝就好跑, ～落只钉, 落煞不肯停〕 〔諺〕 雨が水面に降って泡が出来たら、翌日は晴れで外を走り回るのによく、釘ᵒの形になったら、雨がいつまでも降ってやまない. 〔～天〕雨天.
〔落羽杉〕 luòyǔshān 〔名〕 (植) ヌマスギ.
〔落羽松〕 luòyǔsōng 〔名〕 (植) ① アメリカスイショウ. ラクウショウ. ② ＝ '落羽杉'
〔落月〕 luòyuè 〔動〕 出産する. 〈姑娘～了, 我去料理了两天〉娘が子どもを産んだので、わしは二日間世話に行ってきた.
〔落月屋梁〕 luò yuè wū liáng 〔成〕 故人を思う情の切なる事をいう.
〔落葬〕 luòzàng 〔動〕(方) 埋葬する；(呉).
〔落贼〕 luòzei 〔動〕 敵の手に落ちる.
〔落渣〕 luòzhā 〔名〕(方) 茶の二番せんじ；〔天津〕.
〔落帐〕 luò, zhàng 〔動〕 ① (又)lào, zhàng)記帳する. 貸し(借り)にする. 帳簿に付ける. ② 勘定をつけ落とす. 〔名〕(luòzhàng) つけ落とした勘定.
〔落照〕 luòzhào 〔名〕(書) 落日の輝き. 夕日の光.
〔落褶菌〕 luòzhějùn 〔名〕 (植) ヒダハタケ； '卷缘网褶菌' の別名.
〔落职〕 luòzhí 〔動〕 職務を免じる. 罷免する. 降職する.
〔落纸如飞〕 luò zhǐ rú fēi 〔成〕 文字を書くのがとても速いことの形容. 〈文笔灿烂, 手不停辍, ～〉文筆はまばゆいばかりで、手は少しも止まらず、まったく飛ぶかのような筆運びだ.
〔落桌〕 luòzhuō 〔動〕(方) 家庭で宴会をする時、料理の準備をする；〔天津〕.
〔落着〕 luòzhuó 〔動〕 落着する.
〔落嘴〕 luò, zuǐ 〔動〕 自慢して言う. ほらを吹く. 〈今日可合你们落得起嘴了. 我也有了女儿咧〉今日からはあなたたちに、私にも娘ができたと、大きな顔で言えるわ；(《兒女·22》).
〔落座〕 luò, zuò ＝'落坐' 〔動〕 座席につく；多く劇場などの公共の場所について用いられる. 〈各位观众请～！表演节目就要开始了〉観衆の皆さん、どうぞ席におつきください、まもなく開演でございます. 〈他落了座就喝起茶来了〉彼は腰を下ろし茶を飲みだした. 〈他来到屋里, 就落了座了〉彼は部屋にやって来ると、腰をおろした.

〔荦〕(犖) luò 明らかである. (書) 〈卓～〉特に優れる.

〔荦荦〕 luòluò 〔形〕(書) ① 事理がはっきりしているさま. 〔～大端〕おもな項目. 主要な項目. はっきりした要点. 最も明らかな要点；(《史記·天官書》). 〔～大者〕最も本質的な問題. (例)〈以上所举, 都是～〉以上挙げたのはいずれも顕著なものばかりである. ② 心にくもりがないさま.
〔荦确〕 luòquè 〔形〕(書) 山に大きな石が多いさま.

〔泺〕(濼) luò 〔泺水〕(Luòshuǐ) 〔名〕 川の名；山東省. // pō ☞ '泊'

〔跞㊁〕(躒) luò ☞ '卓跞' ('卓荦' の項) // ㊀ lì

〔雒〕 luò ① ＝ '洛②' ② 〔雒南〕 (Luònán) 〔名〕 県名；陝西ᵒᵒ省. 現在の '洛南'. ③ 〔雒诵〕 (luòsòng) 〔動〕(書) 称賛する. ＝ '洛诵' ④ 〔名〕 姓.

〔漯㊀〕 luò 〔漯河〕 (Luòhé) 〔名〕 市の名；河南省. // ㊁ tà

〔摞〕 luò ① 〔動〕 積み上げる. 積み重ねる. 〈把书～起来〉本を積み上げる. 〈一边～着两个衣箱〉そばに衣服を入れる箱が二つ重ねてある；(《兒女·29》). ② 〔名〕 重ねて置かれたもの. 〈～柜〉衣装戸棚；寝室の家具の一つ. 〈砖～〉れんがを積み上げた山. ③ (～子) 〔量〕 積み重ねたものを数える. 〈一～书〉一山の本. 〈一～竹筐〉かご一山. 〈一～碗〉一重ねの茶わん. 〈中间夹杂得有几～线装书〉中に積み重なった線装の本がいくつかまじっていた.

〔啰㊂〕(囉) luo 〔助〕 '了' の語気に近い；ただし語気が軽佻ᵒᵒ、時として疑いを含む. 〈你去就成～！〉きみが行ってくれればいいんだがね. 〈咱们不当汉奸～！〉おれたち、売国奴になるのはごめんだよ. 〈这里的犯罪率算低～！〉ここの犯罪率は低い方ですよ. // ㊀ luó, ㊁ luō

L

原书缺页

原书缺页

M ㄇ

[呒㊀]（嘸） ḿ〔動〕(方) ない．持っていない． ＝'没有'；〔呉〕．〈～不〉〈～没〉＝'没有'〈～啥〉何もない． ＝'没有什么'，'没什么'〈我～啥事体〉いや，別に用事はない．// ㊁ m̌

[呒不] ḿbù ＝'呒拨' (方)〔動〕ない．持っていない． ＝'没有'；〔呉〕．〈～一百只他有八十只哉〉100個はなくとも80個はあった；（«文明小史・55»）．〔副〕①（まだ）…していない；未然を表す． ＝'没有'；〔呉〕．〈还～回来〉まだ帰ってこない． ②…したことがない．…しなかった．…していない；完了・経験の否定． ＝'没有'；〔呉〕．【注】'无不''无拨'とも書く．

[呒吃] ḿchī ＝'呒吃头'〔形〕(方) まずい．おいしくない． ＝'不好吃'；〔呉〕．〈格只菜～〉この料理はまずい．

[呒搭头] ḿ dātou〔熟〕(方) 相手にする価値がない；〔呉〕．

[呒道理] ḿ dàolǐ (方)〔連〕道理に欠ける；〔呉〕．〈侬迭句话～〉きみのその言葉は筋が通らない．〔熟〕問題にしない．気にかけない．平気である． ＝'不在乎'；〔呉〕．〈拨伊骂脱两声～格〉彼にいささかののしられても平気だ．〈只要身体好，多用脱两张钞票～格〉体が健康なら，少々お金をよけいに遣ったってかまわない．

[呒得] ḿdé〔動〕(方) ない．持っていない． ＝'没有'；〔呉〕．〈～办法〉方法がない．どうしようもない．

[呒告] ḿgào ＝'呒高'〔動〕(方)（…を）気にかけない．（…に）かまわない；〔呉〕．〈～事体〉（その）事を気にしない．

[呒价事] ḿ jièshì ＝'呒介事' (方)〔熟〕気にかけない．平気である．問題にしない． ＝'不在乎'，'没事ル'；〔呉〕．〔連〕そのようなことはない；〔呉〕．【注】'无介事'とも書く．

[呒落场] ḿ luòchǎng〔熟〕(方) ひっこみがつかない；〔呉〕．〈大家才来批评伊，弄得伊～〉みんなが彼を批判するので，彼はひっこみがつかなくなった．

[呒没] ḿméi (方)〔動〕ない．持っていない． ＝'没有'；〔呉〕．〔副〕①（まだ）…していない；未然を表す． ＝'没有'；〔呉〕． ②…したことがない．…しなかった．…していない；完了・経験の否定を表す． ＝'没有'；〔呉〕．〈别人～来过，南山社长他倒来过两三趟〉ほかの人は来たことがないが，南山の社長は2，3度来たことがある．

[呒那哈] ḿ nàhā〔熟〕(方) どうしようもない；〔呉〕．【注】'无那哈'とも書く．

[呒弄头] ḿ nòngtou〔熟〕(方) ①（人が）扱いにくい，対処しづらい；〔呉〕． ②（事柄が）するに値しない，する方法がない；〔呉〕．【注】'无弄头'とも書く．

[呒清头] ḿ qīngtou〔熟〕(方) ①道理がわからない．愚かである；〔呉〕． ②（言動が）妥当でない，常規を逸する，まともでない，まっとうでない，まじめでない；〔呉〕．【注】'无清头'とも書く．

[呒趣相] ḿ qùxiàng ＝'呒趣'〔熟〕(方) つまらない．おもしろくない．気まずい． ＝'没意思'；〔呉〕．

[呒啥] ḿ shá (方)〔連〕なんでもない．かまわない． 1）気にかけないことを表す；〔呉〕． 2）許可・承諾を表す；〔呉〕．〈格末也～〉それでもかまいません．〔形〕（ḿshá）文句なしである．申し分ない．よい；〔呉〕．

[呒啥啥] ḿ shásha〔熟〕(方) 何もない；〔呉〕．〈屋里～个〉部屋には何もない．

[呒啥话头] ḿ shá huàtou〔連〕(方) 何も言うべきことはない；〔呉〕．〈我迭能一进，伊就～了〉私がこう言うと，彼は何も言えなくなった．〔慣〕1）ある人あるいは事に対する失望やあきらめの気持ちを表す；〔呉〕．〈～，小囡勿争气我有啥办法呢！〉もう知らん，子どもにやる気がないのに，私にどうすることができようか． 2）文句なしである．問題ない．よい；〔呉〕．〈迭只菜烧得好吃得来～〉この料理はとてもおいしく調理してあり，申し分ない．

[呒设法] ḿ shèfǎ〔連〕(方) 方法がない．どうしていいかわからない；〔呉〕．〈钞票多得来～〉どうしていいかわからないくらい，お札が多い．

[呒淘成] ḿtáochéng (方)＝'无淘成'；〔呉〕．

[呒头鬼] ḿtóuguǐ〔名〕(方) 首なし幽霊．

[呒想头] ḿ xiǎngtou〔熟〕(方) 望みがない．見込みがない．利益がない；〔呉〕．〈格桩事体～〉このことは見込みがない．

[呒心想] ḿ xīnxiǎng〔熟〕(方) 煩に堪えない．たまらない．気持ちが落ち着かない；〔呉〕．〈今朝看书～〉今日は本を読むのが煩わしい．

[呒有] ḿyǒu〔動〕(方) ない．持っていない． ＝'没有'；〔呉〕．〈～办法〉方法がない．どうしようもない．

[呣㊀] ḿ〔間〕疑問を表す．〈～，什么？〉うん，なんですか．// ㊁ m̀，㊂ m，㊃ mū

[唔㊂] ḿ〔副〕(方)＝'不'；〔粤〕．〈～好〉よくない．// ㊀ wú，㊁ ń，又 ńg ☞'嗯'

[唔臭餸] ḿchòushèng〔形〕(方) ものわかりが悪い．子どもっぽい．がんぜない；〔粤〕．

[唔臭米气] ḿchòu mǐqì〔熟〕(方) ①幼稚である．無知である．がんぜない；〔粤〕． ②人情味に欠ける；〔粤〕．

[唔打得埋] ḿ dǎdemái〔連〕(方) そりが合わない．仲がしっくりいかない；〔粤〕．

[唔打紧] ḿdǎjǐn〔形〕(方) 関係ない．たいしたことはない．かまわない． ＝'不要紧'；〔粤〕．

[唔得啱] ḿdédiàn〔形〕(方) 程度がひどい；〔粤〕．

[唔得闲] ḿdéxián〔形〕(方) 忙しい．暇がない；〔粤〕．

[唔抵] ḿdǐ〔動〕(方) それだけに値しない．そろばんが合わない；〔粤〕．

[唔抵得] ḿ dǐdé〔連〕(方) ①がまんできない． ＝'忍不住'；〔粤〕． ②たまらない． ＝'受不了'；〔呉〕．

[唔抵得颈] ḿ dǐdé jǐng〔熟〕(方) ①しゃくでたまらない． ＝'气不过'；〔粤〕． ②承服できない；〔粤〕． ③（がまんのしようがなくなり）叱責する；〔粤〕．

[唔嗲唔吊] ḿdiǎ ḿdiào〔熟〕痛くもかゆくもないさま．相手にするようなしないようなさま；〔粤〕．

[唔份气] ḿfènqì (方)＝'气不忿ル'；〔粤〕．

[唔该] ḿgai〔応〕(方) ありがとう．ごくろうさま．ご迷惑をかけました．すみません；〔粤〕．〈～晒！〉同上；より語気が強くなる．

[唔够] ḿ gòu〔連〕(方) たりない；〔粤〕．〈～地方〉場所がたりない．

[唔怪之] ḿguàizhī〔形〕(方) もっともである．怪しむにたりない；〔粤〕．

[唔好] ḿhǎo (方)〔助動〕…してはいけない；〔粤〕．〈～讲咁多〉よけいな事をしゃべるな．〔連〕（ḿ hǎo）よくない；〔粤〕．[～手脚]〔成〕手が長い（盗みを働く）．

[唔恨] ḿhèn〔動〕(方) 珍しくない．ありがたくない；〔粤〕．

[唔话得] ḿ huàde〔熟〕(方) 何も言う事がない．文句のつけようがない；〔粤〕．

[唔记得] ḿ jìde〔連〕(方) 覚えていない．忘れている；〔粤〕．

[唔精神] ḿ jīngshén〔連〕(方) 元気がない．気分がよくない．病気である；〔粤〕．

[唔经唔觉] ḿ jīng ḿ jué〔成〕(方) 知らず知らずに． ＝'不知不觉'；〔粤〕．

[唔净止] ḿjìngzhǐ ＝'唔净只'〔接〕(方) ただ…ばかりでなく． ＝'不仅'；〔粤〕．

[唔拘] ḿjū〔動〕(方) どうということもない．問題がない；〔粤〕．

[唔觉眼] ḿ juéyǎn〔連〕(方) うっかりする．注意しない；〔粤〕．

[唔开气] ḿkāiqì〔形〕(方)（人の性質が）暗い；〔粤〕．

[唔开胃] ḿkāiwèi〔形〕(方) ①胃の調子が悪い． ②（ある事に対し）気がすすまない，嫌気がさす；〔粤〕．

[唔捞] ḿlāo〔動〕(方) ①通用しない． ②割に合わない． ③やめる．やらない；〔粤〕．

[唔埋得个鼻] ḿ máidé gè bí〔熟〕(方) 鼻もちならない． ②（人について）一文の値打ちもない，くだらない；〔粤〕．

[唔切] ḿqiè〔動〕(方) 間に合わない；〔粤〕．

[唔少得] ḿshǎodé〔動〕(方) なくてはすまされない；〔粤〕．

[唔生性] ḿshēngxìng〔形〕(方) ①ものわかりが悪い． ②望みがない；〔粤〕．

[唔识驾步] ḿshí jiàbù〔熟〕(方) どうしていいかわからない． ②世の中の事を知らない；〔粤〕．

[唔使] ḿshǐ〔副〕(方) …する必要がない．…するに及ばない． ＝'不用'；〔粤〕．〈～你帮手！〉手伝わなくていいよ．

[唔熟性] ḿshúxìng〔形〕(方) ものわかりが悪い；〔粤〕．

[唔死一身潺] ḿ sǐ yīshēn chán〔熟〕(方) 幸いに死ななかったが，ひどい災難に遭う；〔粤〕．

[唔似样] ḿsìyàng〔形〕(方) 話にならない；〔粤〕．

[唔通] ḿtōng〔副〕(方) まさか…ではあるまい． ＝'难道'；〔粤〕．〈～系你？〉まさかあなたではないですね．

[唔通气] ḿtōngqì〔形〕(方) 気がきかない；〔粤〕．

[唔系慨话] ḿ xì gài huà〔熟〕(方)（前文を受けて）そうでなければ，さもなければ． ＝'不然的话'，'否则'；〔粤〕．

[唔系噉话] ḿ xì gǎnhuà (方)〔応〕どういたしまして．そんな事いいですよ；〔粤〕．〔熟〕（形容詞や一部の動詞の後ろに'到'を伴い）程度を強める；〔粤〕．〈热到～〉たまらなく熱い．〈闹到～〉ひどくののしる．〈红到～〉形容のしようのないほど赤い．

[唔系路] ḿxì lù〔熟〕(方) 調子が合わない；〔粤〕．

[唔相干] ḿ xiānggān〔連〕(方) 関係がない；〔粤〕．

[唔啱] ḿyán (方)〔形〕誤っている；〔粤〕．〔連〕（ḿ yán）適当でない．〔接〕もしそうでなければ；〔粤〕．

[唔争在] ḿ zhēngzài〔連〕(方)（…を）問題にしない，意に介さない；〔粤〕．

[唔知丑] ḿ zhīchǒu〔連〕(方) 恥知らずである；〔粤〕．

[唔制] ḿzhì〔動〕(方) いやである．だめである；〔粤〕．

[唔制得过] ḿ zhìdéguò〔連〕(方) 割に合わない．そろばんに合わない；〔粤〕．

[唔志在] ḿzhìzài〔動〕(方)（…を）問題にしない，平気である，気にかけない；〔粤〕．〈～嘀的啦〉これっぽっち，かまわない．

[唔中用] ḿ zhōngyòng〔連〕(方) 役にたたない．無能である；〔粤〕．

[唔自然] ḿ zìrán ＝'唔自在'〔連〕(方) 気持ちがゆったりしない．具合が悪い；〔粤〕．

[呒㊁]（嘸） m̌ [呒么]（m̌me）〔代〕(方) 私たち；'我'として用いた時代もある；〔北京〕．〈～俩都不去〉我々は二人とも行かない．〈就～一个人ル〉ただ私ひとりだけ．// ㊀

m̀

[呣㊁] m̀〔間〕返事・承諾を表す．〈～，我知道了！〉うん，わかりました．// ㊀ ḿ，㊂ m，㊃ mū

[呣㊂] m〔間〕うむ；意外・不思議に感じたとき．// ㊀ ḿ，㊁ m̀，㊃ mū

MA ㄇㄚ

[孖㊁] mā ㋕一対．対になる．対になっている；㊛．// ㊀ zī

〔孖公仔〕māgōngzǐ〔名〕㋕仲よくていつも一緒にいる人；㊛．

〔孖舲艇〕mālíngtǐng〔名〕㊐広東の快速船の一種．

〔孖女〕mānǚ〔名〕㋕双子の姉妹；㊛．

〔孖铺〕māpū〔動〕㋕ 3人が同じベッドに寝る；㊛．

〔孖展〕māzhǎn〔名〕㋕商人；㊛．

〔孖指〕māzhǐ〔名〕㋕六本指の人；㊛．

〔孖仔〕māzǐ〔名〕㋕双子；㊛．

[妈] mā ①〔名〕お母さん．母親；呼びかけにも；俗語．㊥ ②目上の既婚女性に対する呼称．〈大～〉伯母；伯父の配偶者をいう．㊔(一般に)おばさん．〈姑～〉おばさん；父の姉妹をいう．③㊐姓につけ，中年または老年の召使を呼んだ．〈王～〉王ねえや．王ばあや．④㋕祖母；福建．

〔妈的〕māde〔名〕㊕ちくしょう．☞'他妈的'

〔妈虎ㄦ〕māhǔr〔名〕㋕両手で目じりと口の端を寄せて見せる奇妙な顔；もと満州語；北京．〈扒～〉同上のやり方でする変な顔．■'马虎ㄦ' '麻虎ㄦ'とも書く．

〔妈虎帽ㄦ〕māhumàor〔名〕㋕冬にかぶる綿入れ帽子の一種；巻き上げてあるふちを下ろすと，かぶっている人は両目だけ出る；北京．

〔妈虎ㄦ吓〕māhurxià〔名〕㋕おどかしの大ぼら；北京．〈甭麻我，我不吃那套～！〉私をおどすには及ばない，私はそんなおどしの手にはのらないから．

〔妈虎子〕māhuzi〔名〕㋕伝説中の恐ろしい動物；サルに似て目が赤く，鼻が大きい；華北やその他の地方ではオオカミを指すこともある．もとはよくこの語を使って子どもをおどかした；もと満州語；北京．〈别哭啦！老～在外头呢！〉泣くんじゃないよ，'妈虎子'が外にいるよ．■'马猴' '麻胡子' '马虎' '麻虎子'とも書く．

〔妈姐〕mājiě〔名〕㋕(比較的若い)女性の家事使用人，女中，お手伝いさん；㊛．〔～装〕女中の衣服．

〔妈拉巴子〕mālābāzi〔名〕下品な罵語．＝'他妈的'

〔妈妈〕māma〔名〕①お母さん；直接の呼びかけにも用いる．また年が母親と同じくらいの婦人に対する敬称にも用いる；俗語．〔～大全〕1)しきたりや迷信などを書いたもの．2)まったくの古めかしい言葉．〔～的〕＝'妈的'〔～纠ㄦ〕㋕乳頭状の突起物．つまみ；北京．例〈茶壶盖ㄦ上有个～〉きゅうすのふたにはつまみがある．〔～论ㄦ〕〔～例ㄦ〕㋕しきたり・迷信など煩瑣な事柄．日常生活中の迷信のタブーと，迷信の言葉．おばあさんの談義；北京．〔～奶奶〕㋕俗っぽい言葉遣いを指す．田舎くさい言葉を指す．〔～娘〕㋕母親；旧劇の中で用いる；北京．〔～声〕㋕(怒って)下品な言葉でののしる声，荒い言葉でののしる声；㊛．②＝'嬷嬷'(☞'嬷') ③㋕おばさん；'伯父'〔父の兄〕の妻に対する呼称；㊞．④㋕乳房；北京，㊞．〔～头〕乳首．⑤㋕おっぱい．母乳；㊞．〈吃～〉乳を飲む．⑥㊐自分の妻を指す．〈～水氏已故，别无儿女〉妻の水氏はすでに亡くなっており，子どももいなかった；(《醒世・4》)．⑦㊐どうしようもないとき叫ぶ言葉．〈管相思人去也～〉きっと死ぬほど思い焦れますよ；(《董西厢・1》)．⑧㊐妓院のやり手に対する呼称．

〔妈妈式〕māmashì〔名〕㋕髪を耳のところにそろえ，ヘアピンではさむ髪型；四川．〈现在都兴烫头了，你咋个还蓄个～哟？〉いまはもうパーマの時代だよ，なぜまだそんな髪型にしているんだね．

妈妈式

〔妈妈头主子〕māma tóuzhǔzi ＝'妈妈头子'〔連〕㊐弱々しい人．いくじのない人．〈容易设骗的～〉だましやすいいくじなし；(《姻缘・68》)．

〔妈妈子〕māmāzi〔名〕ばあや．乳母．

〔妈咪〕māmī〔名〕㋕㊇マミー．お母さん；英語 mammy；㊛．

〔妈ㄦ〕mār〔名〕旧時，妓楼のやり手婆を指す．

〔妈ㄦ妈ㄦ〕mārmar〔名〕乳房．おっぱい；俗語．

〔妈屋〕māwū〔名〕㋕里方；四川．〈你回～都不把娃儿带起走噻？〉実家に帰るのに子どもを連れていかないのかい．

〔妈巫子〕māwūzi〔名〕奇怪な顔をした鬼神；'麻胡'の訛音から，子どもをおどかすのに用いる．〈看，～来了，别再闹了！〉ほれ，お化けが来たよ，騒ぐのをやめろ．

〔妈爷子〕māyézi(X) māyézei〔間〕㋕(あれっ，お母さん)助けて；北京．〈我的～！〉あれ，助けて．

〔妈哟〕māyo〔名〕㋕㊕こん畜生．ばかもの．＝'他妈的'；四川．〈～！这哪ㄦ像是开会！〉畜生，こんな会議あるもんか．

[抹㊁](②—⑤擵) mā ①〔動〕ふく．ぬぐう．〈～桌子〉テーブルをふく．〈她又用抹布把方桌和书桌连凳子也都～干净了〉彼女はぞうきんで，角テーブルや文机だけでなく，腰掛けさえもすべてきれいにぬぐった．②〔動〕手で押さえて下に移動させる．〈把帽子～下来〉帽子を目深に下ろす．③〔動〕㋕(巻き上げてあるふちを)下におろす；北京，四川．〈～袖子〉(まくりあげてある)そでをおろす．〈把马虎帽ㄦ～下来〉'马虎帽ㄦ'〔下ろすと目だけ出るようになっている綿入れ帽子〕のふちを下ろす．〈袖子挽高了冷，快点～下来！〉そでをまくりすぎると寒いから，はやく下ろしなさい．④〔動〕㋕(職務上の地位を)解消する．免職にする．免官する．〈把他的官ㄦ给～了〉彼の官職を免じた．〈削职为民就是一～到底〉官職を解き平民とするとは，免職にするなら徹底的にするということだ．⑤〔動〕㋕＝'麻挲'〈把衣裳～平整〉服のしわを伸ばして平らにする．⑥㋕なでる；四川．〈拿手背把野草般的胡子顺着右边一～〉手の甲で雑草のようなひげを右からなでた．⑦〔動〕横目で見る．盗み見する．〈见人不住偷睛～〉顔を合わせておれず，こっそり横目で見る；(《董西厢・1》)．// ㊀ mǒ，㊂ mò

〔抹布〕mābù〔名〕①ふきん．〈一个堂倌正用～在揩桌面〉ひとりの給仕がふきんでテーブルをふいている．②ぞうきん．③まな板や調理場などをふくぞうきん．ふきん．☞'抹布 mǒbù'

〔抹搭〕māda〔動〕㋕①(まぶたが)たるむ．目を細める．(まぶたを)下げる；北京．〈～着眼皮〉まぶたをたるませている．〈～着小眼ㄦ〉小さな目を細めている．〈把眼皮ㄦ一～〉まぶたをちょっと下げる．②うたた寝する．しばらく眠る；北京．〈～了一个小觉ㄦ〉ちょっとの間眠った．③下目に見る；相手を軽蔑するしぐさ．〈她听完把脸扭，眼皮使劲一～〉彼女は聞き終わると，思いきり下目に見した．■'麻搭' '擵搭'とも書く．〔形〕＝'马虎'☞'抹搭 mǒdā'

〔抹肚皮〕mā dùpí〔熟〕㋕親指でへそのあたりを押し，消化不良を治療する民間療法；四川．〈一个劲地给他～〉力いっぱい彼の腹を押して治療した．

〔抹了〕māle〔動〕㋕(職を)首になる；東北．〈他那厂长早给～〉彼の工場長はとっくにやめらせられた．

〔抹愣〕māleng〔動〕㋕うたた寝する．居眠りする．しばらく眠る；東北．〈我不知不觉地坐在这ㄦ又～一觉〉私はいつの間にかここに座って，またうたた寝した．

〔抹脸〕mā，liǎn〔動〕表情を固くする．顔をこわばらせる．顔色を変える；穏やかな表情からきつい表情になる；俗語．〈抹下脸〉義理や人情をぬきにする．〈抹不下脸来〉(情にとらわれて)厳しい表情をすることができない．義理や人情をぬきにできない．悪い顔ができない．〈你总抹不下脸来咋行，谁偷就抓谁，不能客气！〉あなたはいつも甘い顔ばかりしてはだめだ，盗みをしたものはかまわずに捕まえるべきだ．〈你可真抹得下脸来批评人，我一边听着都觉着吃不住劲〉あなたは実に相手の顔をたてずに批判するが，私がきいてもきくに耐えない．☞'抹脸 mǒ，liǎn'

〔抹帽子〕mā màozi〔熟〕㋕落ち着かず気が散る；東北．〈这个人办事好～，让人信不过〉この人は仕事に移り気で，人に信用されない．

〔抹枱布〕mātáibù ㋕＝'抹布① ② ③'；㊛．

〔抹澡〕mā，zǎo〔動〕㋕手ぬぐいを水にひたし体をこする；入浴に代えて．

〔抹桌布〕māzhuōbù〔名〕台ふきん．

[蚂㊀] mā 〔蚂螂〕(mālang)〔名〕㋕㊂トンボ．トンボの総称．＝'蜻蜓'，'老琉璃'；北京，東北．■'马郎' '马螂'とも書く．〈孩子瘦得像个～，你就不心疼！〉子どもがやせてトンボのようなのに，あなたは心が痛まないの．// ㊁ mǎ，㊂ mà

[麻㊁] mā ☞ 語素．// ㊀ má

〔麻擦黑〕mācāhēi〔名〕㋕たそがれ；東北．〈天已经～了，侦察班出发吧！〉もう薄暗くなった，偵察隊は出発だ．

〔麻愣〕māleng〔動〕㋕ちょっと寝る；東北．〈～一觉〉ひと寝入りする．

〔麻麻黑〕māmahēi〔形〕㋕夕暮れがせまり薄暗いさま；四川．〈天色～的时候，…〉空が暗くなり始めるころ，…．〔名〕夕方．日暮れ直後．

〔麻麻亮〕māmaliàng〔形〕㋕空が白んでいるさま．夜が明けかかったばかりのさま．＝'蒙蒙亮'；東北．〈孩子他爹，天已经～了，起来套车走吧！〉おとうさん，もう空が白んできた，起きて馬車の準備をして出かけましょう．〔名〕明け方．夜明け直前．

〔麻撒〕māsa〔動〕㋕引きのばす；東北．〈趁衣裳半干，～～免得出褶子〉服が半乾きのときに，ちょっと引きのばしたら，しわができずにすむ．☞'麻撒 másā'

[嘛㊁] mā (～ㄦ)〔代〕㋕なに；北京．〈早上起来得吃点ㄦ～ㄦ〉朝起きたら，何かちょっと食べなくてはならない．// ㊀ ma，㊂ má，㊃ mà

[摩㊁] mā ☞ 語素．// ㊀ mó

〔摩挲〕māsa〔動〕①(手の平で押さえるようにして)しわをのばす，平らにする．〈～衣裳〉着物のしわをのばす．〈衣裳趁潮干ㄦ～〉着物を生乾きのうちに，そっとなでつけてしわをのばす．②そっとなでる．〈～心口〉みぞおちをそっとなでる．〈不住用手～〉しきり

に手でなでる；(《紅樓夢・24》)．③ ㊄ さっとなでるようにして、やさしくもむ．さする；北京．④ ㊄ 慰める．うまい言葉でおとなしくさせる；北京．〈你打疼了，你给～！〉きみが殴ったのだから、きみが慰めてあげなさい．■ '摘抄' '摩撒' '摸挲' '摸索' とも書く．☞ '摩挲 mósuō'

[吗㊀] má〔代〕㊄ なに．＝'什么'〈干～？〉どうして．なぜ．〈～事？〉何事ですか．〈你说～？〉きみは何を言うのか．〈要～有～〉要るものはなんでもある．〈～去处呢？〉どんな所か；(《三俠・80》)．〈那值～呢？〉それはどれほどの値打ちがあるのか；(《三俠・80》)．■ 北京語では'干吗 gànmá' という形だけ．//㊁ ma，㊂ mǎ

〔吗咯〕 mágè ㊄＝'什么'〈你家在哪里？还有～人？〉あなたの家はどこにあるの．ほかにどんな人がいるの．

〔吗儿〕 már〔代〕㊀ なに．〈吃点～再走〉少し何か食べてから出かける；(《兒女・14》)．

〔吗用〕 má yòng〔連〕何の役にたつか．〈可是话已出口，后悔有～？〉そうはいっても、もうすでに口にしたこと、後悔して何になる．

[麻㊀] má ①〔名〕㊖ アサ；'大麻'〔タイマ〕、'苎麻'〔チョマ〕、'苘(qǐng)麻'〔イチビ〕、'亚麻'〔アマ〕、'麻'〔黄麻、ジュート〕など．②〔名〕アサの繊維．〈～绳(儿)〉アサ縄．アサひも．アサのロープ．③ ㊖ ゴマ．〈芝～〉同上．＝'脂麻'〈～酱〉(-jiàng) すりゴマ．④〔動〕しびれる．麻痺する．感覚が鈍ったり、なくなったりする．〈腿～了〉足がしびれた．〈手发～〉手がしびれる．⑤〔形〕表面がざらざらしている．〈这张纸一面光一面～〉この紙は片面はつるつるしているが、片面はざらざらしている．⑥ 痘痕．〈～脸〉痘痕のある顔．〈稀稀多几点儿～〉(顔に)かすかにいくつかの痘痕がある；(《金瓶梅・9》)．⑦ (～子)〔名〕痘痕のある人．⑧ 細かい斑点粒のある．〈这个人脸上不疤不～，身个儿比平常人略长一点〉この人の顔には傷あともあばたもなく、身長は普通の人より少し高い．〈～雀〉☞ 語素．⑨〔形〕(しびれるように)からい；サンショウのようなからさ．⑩〔動〕㊄ 恐ろしいと感ずる；北京．〈～得慌着呢！〉恐ろしくてたまらない．〈看见长虫心里～〉ヘビを見かけると怖い．⑪〔動〕㊄ 恐ろしがらせる；北京．〈长虫～人〉ヘビは人を怖がらせる．⑫〔動〕㊄ おどかす；北京．〈老哥，您不必～我，咱懂那套〉あんた、私をおどかすには及びませんよ、私はその手はわかっているんだ．⑬〔名〕㊄ 旧来の方法により製紙するためのパルプ；北京．⑭〔動〕㊄ (人を)なめる，欺く．＝'哄'，'骗'；北京，四川．〈～不住〉だましおおせない．〈你不生气，他就～你〉きみが怒らなければ、彼はきみをなめてかかる．⑮〔形〕㊄ 大声で言い、わめきちらすさま；'闲' '说' などの補語として用いる；四川．〈叫大小姐的声气还在堂屋里闹～了〉上のお嬢さんを呼ぶ声がまだ部屋にうるさくきこえていた．⑯〔動〕㊄ 勇気を増す．力をつける．鼓舞する．＝'壮'，'鼓'〈～着胆子〉☞ 語素．⑰〔名〕姓．//㊁ mā

〔麻疤丑怪〕 mábā chǒuguài〔熟〕㊄ (容姿が)非常に醜い人．

〔麻包〕 mábāo〔名〕① アサ袋．＝'麻袋'〔～线〕包装用大麻ロープ．② ㊖ ガニー袋．ナンキン袋．ガニー；穀物・砂糖などの包装に用いる．＝'麻袋'

〔麻痹〕 mábì〔名〕㊖ 麻痺．不随．中風症；感覚・運動機能の一部、または全部の喪失．〔～性〕麻痺性の．〔一痴呆〕麻痺性痴呆．〔～症〕麻痺．中風．㊖〈小儿～〉小児麻痺．㊖〈他得了～〉彼は中風にかかった．〔動〕①(多く精神的に)麻痺する．麻痺させる．鈍感になる．感覚がにぶくなる．警戒心を失う．油断する．〈反对～〉油断を許さない．〈他对坏思想简直～了〉彼は悪の思想に対してまったく警戒心を失っている．〈提高警惕，不要～！〉警戒心を高め、油断してはいけない．〔～大意〕〔成〕警戒心が麻痺し不注意である．油断する．月夜に釜をぬかれる．㊖〈由于～，结果满盘皆输〉対局(碁または将棋の試合)中、彼は不注意から局面全体を悪くして負けた．〔～思想〕麻痺した警戒心のない考え．② ㊖ 麻痺する．③ ごまかす．

〔麻布〕 mábù〔名〕リンネル．アサで編んだ布．

〔麻不曰〕 mábuyuē〔形〕㊄ 粗い．なめらかでない；北京．〈这块石头～的〉この石はざらざらだ．

〔麻查〕 máchá〔形〕㊄ ぼんやりしている．はっきり見えない．もうろうとしている；㊁．

〔麻叉袋〕 máchádài〔名〕㊄ アサ袋．＝'麻袋'；㊁．

〔麻嚓〕 mácha ＝'麻茶'，'麻查'〔動〕㊄ 眠そうに目を閉じる．眠そうに目を細める；東北．〈～眼〉同上．

〔麻槎黑儿〕 máchahēir〔名〕夕刻；俗語．

〔麻缠〕 máchán ㊄〔形〕煩わしい．事が複雑でやりにくい．一筋縄ではいかない；河南．〈你可别打～啊！〉聞きわけのないことを言うんじゃないよ．〔～上头打～〕こんがらがってはっきりしない；山西．〔動〕まつわりつく．うるさくつきまとう．からまる．＝'纠缠'；陝西，河南．〈要是你还再三～，他可以一连摔你三个跟头〉もしおまえが再三つきまとうなら、彼はおまえを押し倒し、何遍もひっくり返すことができるんだよ．〈你看！那个老头子又～起来了〉ほら、あのじいさんがまたまとわりつき始めた．

〔麻衬〕 máchèn〔名〕㊄ ゴマ油をしぼって残ったしぼりかす；北京．

〔麻翅儿〕 máchìr〔名〕ウマの尾で作った小鳥を捕るわな．

〔麻绸子〕 máchóuzi〔名〕人絹．

〔麻槌〕 máchuí〔名〕㊀ 刑具の一種；アサでなった太くて短い縄．打つとき水を含ませる．頭を締めつける'脑箍'や、指をはさむ'拶子'とともに用いた．〈早准备拶子～！〉早く指ばさみの'麻槌'を準備せよ；(元曲・諍范叔・4)．

〔麻搭〕 mádā〔名〕㊀ 火たたき；水をつけ火をたたいて消す防火用具．☞ 次項

〔麻搭〕 máda㊁ māda ㊄〔動〕① だらりと下がる．まぶたが垂れ、目を半眼に開いている；東北．〈～着眼〉眠そうな目をする．まぶたが垂れる．〈眼像瞌睡似的，老～着〉目が眠そうに、ずっと垂れている．②(山林の中で)迷う．③＝'麻烦'〔形〕＝'麻烦'；㊁．☞ 前項

〔麻搭搭(的)〕 mádādā(de)〔形〕㊄ 心中の葛藤でどうしてよいかわからないさま．内心不安で落ち着かない；㊁．〈上前不是，不上前也不是，心上～的〉前に進んでもいけない、進まないのもまずくて、どうしてよいかわからず落ち着かない．

〔麻打〕 mádǎ ㊄＝'麻烦〔形〕'；山西．〈老天爷要是一直不落雨，这可就是个～事〉おてんとう様がずうっと雨を降らせてくださらなければ、それこそたいへんなことだ．

〔麻达〕 máda㊁ māda〔形〕㊄＝'麻烦'；西北，東北．〈发生了一件十分～的事情〉とてもめんどうなことが起こった．〔動〕道に迷う．＝'迷路'；東北．

〔麻大头〕 mádatóu〔名〕㊄ ㊋ 緑色のトンボ類の一種；北京．

〔麻袋〕 mádài〔名〕アサ袋．ナンキン袋．〈新～〉新しいナンキン袋．〈使用新～时，另行计价〉新しいナンキン袋を使用の場合は、別に代金をとる．

〔麻倒〕 mádǎo〔動〕㊄ だます；四川．

〔麻捣〕 mádǎo〔名〕＝'麻刀'〔動〕むだ骨をおる．骨おり損をする．☞ 次項

〔麻捣〕 mádao〔名〕㊄ めんどうなこと；特に他人の批判を指す．多く'闹一脖子～'〔つまらないうわさを招く〕として用いられる；北京．■ '麻刀' とも書く．☞ 前項

〔麻刀〕 mádao〔名〕① すさ．つた；石灰と混ぜて壁を塗るためのアサくず．〔～灰泥〕アサくずをまぜた漆喰に．②＝'麻捣'

〔麻瞪眼〕 má dèng yǎn〔連〕㊀ しきりにまばたきする．〈坐在那轿里麻瞪着眼〉そのかごに乗ったまま、しきりにまばたきしている；(《聊齋俚曲集・磨難曲・1》)．

〔麻的确凉〕 mádíquèliáng〔名〕アサとテトロンの混紡．

〔麻点〕 mádiǎn〔名〕① けばだ．② ㊖ ざらざら付き．＝'不光滑' ③ 痘痕．

〔麻鸟〕 mádiǎo〔名〕㊄ ① ㊖ スズメ；㊁．②(男の子の)おちんちん，生殖器；㊁．

〔麻豆苍蝇〕 mádòu cāngying〔連〕㊋ ベッコウバエ．

〔麻豆腐〕 mádòufu〔名〕① デンプンをとった後の残りかす；食用．② リョクズで作った豆腐．③ リョクズから、マメそうめんを作ったかす；ややすっぱ味があり、北京の人はよくこれにトウガラシを少し入れて、ヒツジの油でいためて食べる．ごく廉価な食品．

〔麻豆蝇〕 mádòuyíng〔名〕㊋ シマバエ．

〔麻痘鬼〕 mádòuguǐ〔名〕㊄ 早死にした人．＝'短命鬼'

〔麻肚儿〕 mádǔr〔名〕㊄ ヒツジの臓物の胃；北京．

〔麻翻〕 máfān〔動〕㊀ しびれ薬を飲ませて倒す．しびれて倒れる．〈被蒙汗药～了〉しびれ薬で麻痺して倒れた；(《水滸・16》)．

〔麻犯〕 máfàn〔動〕㊀ ① しかる．■ '麻烦' とも書く．〈只得将来报的庄客～了一顿〉しかたなく、知らせに来た村の者をどなりつけた；(《姻緣・4》)．② 迷惑をかける．難儀をかける．〈紧自他～人，你又自作耍〉ちょうどこの人が私を困らせているところに、おまえも私をからかうのかい；(《金瓶梅・8》)．③ くどくど言う．いやらしい．ぞっとする．〈～了几句搂〉くどくどしく言ってから行った．〈把我～的一身鸡皮疙瘩了〉くどくて鳥肌がたつ思いがするよ；(《兒女・30》)．

〔麻烦〕 máfan〔形〕めんどうである．ひまをかける．細かくてうるさい．厄介である．(畳)〈服务周到，不怕～〉よく行き届いた奉仕をし、めんどうをいとわない．〈手续很～〉手続きがとてもめんどうだ．〈不能怕～〉めんどうがってはいけない．〔動〕① めんどうをかける．迷惑をかける．うるさくする．煩わしくする．人に厄介をかけ、負担をかける．〈我们不愿意拿这些经常的琐事～他！〉我々はこれらのこまごました事で、彼にめんどうをかけたくなかった．〈自己能做的事，决不～别人〉自分でできることは、決して他人にめんどうをかけない．〈下行船较～，一不小心撞触河床中的大石〉下りの船はさらに厄介である、少し注意しないと河床にある大石にぶつかる．② 思い悩む．〈心里很～〉心中たいへんに思い悩む．〔応〕ごめんどうをおかけします．お手数をかけます．ご苦労様．＝'劳驾你了'〈我给你走一趟吧！——～你了！〉私がひとっぱしり行ってきてあげましょう．——ごめんどうをおかけします．〔名〕めんどう．うるさい問題．手のかかること．厄介なもの．〈添～〉迷惑をかける．〈来了两块～〉厄介なやつが二人が来た．〈我劝你少点～吧！〉めんどうな事はよしなさいよ．〈别再给我添～吧！〉これ以上あたしにめんどうをかけないでおくれ．

〔麻纺〕 máfǎng〔動〕アサで紡ぐ．〔名〕㊖ アサ紡績．〔～厂〕アサ紡績工場．〔～工程〕アサ紡績工程．〔～织品〕アサ織物．

[麻风] máfēng ‘麻疯病’〔名〕(医) ハンセン病. ＝‘痲疯’〔～病〕同上.〔～病人〕ハンセン病患者.〔～病院〕〔～院〕ハンセン病患者隔離病院. ハンセン病院.

[麻风树] máfēngshù ＝‘麻疯树’〔名〕(植) タイワンアブラギリ；トウダイグサ科.

[麻沸] máfèi〔形〕(書) 局面が混乱している.

[麻沸散] máfèisǎn〔名〕三国時代、華佗が用いたといわれる一種の麻酔薬.

[麻腐] máfu〔名〕(方) リョクズ粉とサツマイモの粉で作った豆腐状の食品；[illegible].

[麻杆] mágān〔名〕(魚) フンナガカマツカ.

[麻杆(ㄦ)] mágǎn(r)〔名〕アサがら；アサの茎の皮を取り去った白い茎の棒. 小さく切って瓶の栓にしたり、焼いて炭状の粉末にし火薬に混ぜる. ＝‘麻秆(ㄦ)’

[麻杆花] mágānhuā〔名〕(植) ハナアオイ.

[麻秆(ㄦ)] mágǎn(r)〔名〕① アサの茎. (喩) 細く弱いさまの比喩. 〈小时候瘦得两条腿像～〉小さいときはやせこけて、2本の足はまるでアサの茎のようだった. ② (方) 水に長く浸したアサがら、あるいはヒマワリがら；松明として使う；[四川]. 〈手里拿着一把雪白的燃得很旺的～〉手には勢いよく燃えている白いアサがらの松明をかかげている.

[麻糕] mágāo (方)＝‘烧饼’；[illegible].

[麻蛤] mágé〔名〕(方)(貝) アカガイ. サルボウ. ＝‘蚶子’；[天津].

[麻骨] mágǔ〔名〕① (方) アサの茎；[illegible]. 〔～拐杖〕役にたたない、あてにならないもの. ② (白) アサがら；火種となる. ＝‘麻秸’〈取了一把～, 跳上岸来〉アサがらを一つかみ手に取ると、岸に飛び降りた；(《醒世·18》).

[麻光纸] máguāngzhǐ〔名〕コート紙.

[麻广广] má guǎngguǎng〔熟〕(方) 勝手のわからない人をだます. 田舎者をばかにする；[四川]. 〈你莫～, 欺哄我们这些外来的人！〉我々のようなよその土地から来た者をばかにしたり、だましたりするんじゃない.

[麻哈鱼] máhāyú〔名〕(魚) サケ.

[麻核桃] máhétáo〔名〕(白) アサ縄をまるめたさるぐつわ；アサ縄などで結び目を作ってだんご状にしたもの、さるぐつわとして用いる. 〈口里都塞了些～〉口にすっかりアサ縄のさるぐつわをはめてある；(《水滸·5》).

[麻胡(子)] máhú(zi) ＝‘麻虎子’〔名〕民間の伝説上の悪人；子どもをおどかして泣きやませるのに用いる. ＝‘马虎子’〈闻人言～来, 即止〉‘麻胡’が来た、と聞くとすぐ止める；(《隋遺·上》).

[麻胡着脸] máhúzhe liǎn〔熟〕(化粧がはげ落ちて)顔がまだらになっている；(《姻緣·91》).

[麻糊] máhu (方)＝‘麻胡’, ‘麻呼’／‘模糊’(罵)〔～亮〕＝‘麻麻亮’；[東北].

[麻花(ㄦ)] máhuā(r) (方)〔名〕かりんとう風の中国の菓子；コムギ粉に砂糖を少量入れ発酵させて縄状にして油で揚げたもの. 普通10～20cmだが、‘天津麻花ㄦ’は50cmもある；[北京]. 〔動〕(má, huār)(編み物·織物が)すり切れて薄くなる；[北京], [天津], [東北]. 〈这块毯子都麻了花了〉この毛布は、すり切れてしまった. ☞ [次項]

[麻花(ㄦ)] máhua(r)〔形〕(方)(布地が)けばだっている. 〈袖子都～了〉そでが、けばだった. 〔名〕ぼろぼろな服. ☞ [前項]

[麻花被] máhuābèi〔名〕(方) ブルーの地に白い模様のついた中国在来の木綿布でつくった掛け布団；[東北].

[麻花亮] máhuā liàng〔熟〕(方) 夜がほのぼのと明ける；[illegible]. 〈天刚～, 轮船便靠了码头〉空がほのぼのと明けるや、汽船が波止場についた.

[麻花头] máhuātóu〔名〕(植) タムラソウ；キク科.

[麻花雨] máhuāyǔ〔名〕(方) 霧雨. ＝‘毛毛雨’；[illegible].

[麻花钻] máhuāzuàn〔名〕(機) ツイスト·ドリル.

[麻黄] máhuáng〔名〕① (植) 麻黄；エフェドリンの原料. ② (中薬) 麻黄；マオウの茎. 発汗·鎮咳薬. 〔～根〕(中薬) 麻黄根；マオウの根. 止汗薬. 〔～碱〕〔～素〕(薬) エフェドリン. 〔～醚〕(薬) 麻酔用エーテル. 〔～汤〕(中薬) 麻黄湯；風邪などに効く煎じ薬. 発汗作用のある麻黄を主剤とする.

[麻婚] máhūn〔名〕結婚12周年；ヨーロッパの風習.

[麻货] máhuò〔名〕れんが·石灰·アサ·縄などの商品. 〔～店〕同上を取り扱っている店.

[麻浆] májiāng〔名〕(機) アサパルプ.

[麻将] májiàng〔名〕① マージャン；タケ·骨あるいはプラスチック製で、合計136個. 〈打～〉同上をする. 〈叫两个条子打～取乐〉2人の妓女をよびマージャンをして遊ぶ. 〈他说～是气闷的玩意ㄦ〉彼はマージャンは退屈な遊びだという. 〔～牌〕マージャン牌. ② (方)(鳥) スズメ；[illegible].

[麻酱] májiàng〔名〕ゴマみそ.

[麻蕉] májiāo〔名〕(植) マニラアサ.

[麻绞] májiǎo〔名〕カレー粉.

[麻秸] májie〔名〕アサがら. アサの茎. 皮をとったアサの茎；やせている体を形容する. 〈瘦得来我身, 这身子没个～大〉やせて私は体がアサの茎のようだ；(《元曲·燕青博魚·1》). 〔～杆ㄦ〕皮をむいたアサがら.

[麻筋麻肉] má jīn má ròu〔成〕(方) いやらしい. ＝‘肉麻’；[四川].

[麻精] májīng〔名〕(化) リノレニン.

[麻精麻怪] májīng máguài〔熟〕(方) 非常に頭がいいこと. またその人を指す.

[麻精ㄦ] májīngr〔名〕物を縛る細いアサの繊維. 細いアサひも；よらないもの.

[麻经ㄦ] májīngr ＝‘麻精ㄦ’

[麻经子] májīngzi (方)＝‘麻经ㄦ’

[麻荆子] májingzi〔名〕縄をなうアサ糸；太めのもの.

[麻科] mákē〔名〕(植) アサの茎. 〈这～假做青罗帐〉この生えているアサを仮に青いとばりとする；(《劉知遠》).

[麻颏] máké〔名〕(方) 痘痕のある人；[北京].

[麻坑] mákēng〔名〕(化) ピット.

[麻口] mákǒu〔名〕(魚) ツマリエツ. 〔形〕まだらな模様の；[不完]. 〔～生铁〕(機) モットルド銑鉄. 〔～铣〕(機) 斑銑. 〔～铸铁〕(機) 斑鋳鉄.

[麻枯] mákū〔名〕① ゴマ油をしぼったかす. ② (方) ゴマ油のしぼりかすを圧搾し、平たい板状または丸めたもの；肥料とする；[河南].

[麻辣] málà〔形〕舌がひりひりしびれるように辛い.

[麻辣辣(的)] málàlà(de)〔形〕(方) ① ひりひり辛い. ② ひりひり痛い；[illegible]. 〈可恨这碗面太热了些, 把个舌头烫得～的怪痛〉いまいましい、このうどんはいささか熱すぎだ、舌をやけどしてひりひりと痛い.

[麻癞] málài〔名〕ハンセン病にかかったようなでこぼこ. 〈橘子皮ㄦ有～的就是柑子〉ミカンの皮にデコボコのあるのがポンカンだ.

[麻郎] málang (又) máláng ＝‘麻郎子’〔名〕(方) トンボ. ＝‘蜻蜓’；[四川]. 〈～翅膀〉トンボの羽.

[麻了花ㄦ] mále huār〔熟〕(白)(生地が弱ってきて)けばだってくること. 〈磕膝盖那里都～〉ひざのところがすり切れてけばがたっている；(《兒女·4》).

[麻了爪ㄦ了] mále zhuǎr le〔熟〕(方)(事に当たって)慌てふためく；[北京].

[麻雷子] máléizi〔名〕単発爆竹の一種；ほうると大きい音が出るが、形は短小. また背の低く気性の強い女性も風刺する.

[麻鲤] málǐ ＝‘花鲭’

[麻利] máli〔形〕(方) はしっこい. 頭の働きがよく、やりてである；[illegible]. ☞ [次項]

[麻利] máli〔形〕(方) 素早い. 手早い. てきぱきしている. こまめである. すばしっこい. ＝‘快’；[北京], [東北]. (罵)〈～神速〉てきぱきとしていて驚くほど速い. 〈叫你～去！〉さっさと行け. 〈～地切白菜〉手際よくハクサイを切る. 〈很～地伸出手来〉すっと手を出す. 〈他很能干, 无论做什么事都很～〉彼は有能で、何をするにもてきぱきしている. 〈就快下大雨了, 大家～点ㄦ！〉すぐに大雨になるから、みんな手早くやれ. 〈办事～点ㄦ, 别肉乎乎的！〉仕事はきびきびとしなさい、のろのろするな. 〈看不出来, 你出门没有几时, 就历练的这么～了！〉あなたは家を出てからたいしてたたないうちに経験を積んで、こんなにてきぱきとするようになるとは思ってもみなかった；(《二十年·20》). 〔～快〕素早い. 迅速である. 例〈干事讲究～〉仕事をするには、迅速さがたいせつだ. 注 ‘僄俐’ ‘马力’ ‘麻力’とも書く. ☞ [前項]

[麻利脆] málicuì〔形〕(事をするのに·話し方が)きっぱりしている. てきぱきしている. 〈他干起来可真～！〉彼はやり始めると、ほんとうにてきぱきしている.

[麻力] málì ＝‘麻利’, ‘麻俐’〔形〕(白) てきぱきしている. 敏捷である. 素早い. 〈办案也实在～〉事件を処理するのも実にてきぱきしている；(《老殘·4》).

[麻叻] málì ＝(方)‘麻利’；[illegible].

[麻栎] málì〔名〕(植) クヌギ.

[麻栗树] málìshù〔名〕(植) チークの木. チーク.

[麻栗子] málìzi〔名〕(方) ① 指を曲げ、関節の部分で頭を打つこと；多く‘吃～’として用いる. ＝‘栗暴’；[illegible]. ② (植) レイシ. ＝‘荔枝’；[illegible].

[麻粒岩] málìyán〔名〕(鉱) グラニュライト. ＝‘变粒岩’

[麻里格扎] máligēzhā (又) málegēzhā〔形〕(方) 粗雑で、小さな粒が多い；[北京]. 〈这墙～的, 得抹 (mò) 二遍〉この壁はつぶつぶがたくさんある、2度塗りしなければだめだ.

[麻连鱼] máliányú ＝‘麻连子’〔名〕(魚) ツマリカワヒラ.

[麻脸] máliǎn〔名〕① ☞ [字解] ⑥. 〈一个～的兵士忽然嚷道〉顔に痘痕のある兵士が突然叫んだ. ② (医) 痘痕.

[麻练包] málianbāo〔名〕(方) アサ袋；[北京].

[麻流] máliú ＝‘马上’

[麻柳] máliǔ〔名〕(方)(植) シナサワグルミ. サワクルミ. ＝‘枫杨’；[四川].

[麻溜(ㄦ)] máliu(r)〔形〕(方) 素早い. 手早い. ＝‘麻利’, ‘利落’, ‘迅速’, ‘快’；[東北]. 〈～去告诉农会〉さっさと農民組合に報告にゆく. 〔～快登〕〔成〕手ぎわがいい. 熟練している. 例〈他的技术是～〉彼の技術は相当熟練している. 〔～利索〕きびきびしている. 素

早い．例〈走起路来，高抬脚，轻着地，～〉歩き始めると、高く足をあげ、軽く地につけ、たいへん素早かった．

［麻噜噜(的)］ málūlū(de) ＝'麻噜麻噜'〔形〕(方)ぐったりと力がぬけたさま；［四川］．

［麻乱］ máluàn〔形〕(気持ちなどが)乱れに乱れている．〈～的情绪〉乱れた気持ち．

［麻麻都都］ mámadūdū〔形〕(方)表面がでこぼこしている．表面にぶつぶつがある；［東北］．〈这桌面是～的〉このテーブルの面は平らでない．

［麻麻格格］ mámagēgē〔形〕(方)行動がのろのろしている．

［麻麻花花］ mámahuāhuā〔形〕小さな痕をがたくさんある．斑点点が多い；×'麻花'．

［麻麻苏苏(儿)(的)］ mámasūsū(r)(de) ＝'麻麻酥酥儿'，'麻酥酥的'〔形〕①(ぽかぽか暖かくて)うっとりしているさま；いい気持ちのさま．〈他把热水瓶用脚往下推了推，把脚心烫得～怪好的〉彼は魔法瓶を足で押しては、足の裏をぽかぽか暖め、なかなか心地よかった．②どことなくしびれている感じがする．軽い麻痺の形容；×'麻苏'．〈身上～的仿佛往外放射着一些积存的污浊〉体の力が抜けたようで、まるで積もった汚物が八方へ散っていくようだ．

［麻麻曰曰］ mámayuēyuē (方)＝'麻不曰'；［北京］．

［麻麻约约］ mámayuēyuē〔形〕(方)小さな虫が一所に群らがり、たくさんの斑点のようで、嫌悪感を与える；［北京］．〈旁边是一口臭水塘，～的蠕动着许多大尾巴蛆，令人作呕〉そばは臭いため池で、うようよとしっぽの大きなうじ虫がたくさんうごめいていて、吐き気をもよおさせる．

［麻麻眨眨］ mámazhǎzhǎ〔形〕(方)①いいかげんである；［四川］．〈本来是呀，人，清楚，钱，清楚，绝不～〉もともとね、人柄はきちんとしているし、お金にはきれいだし、決していいかげんではありません．②はっきりしない．＝'不清楚'

［麻密］ mámì〔形〕ぎっしり詰まっている．密である．例〈脸上皱纹～〉顔がしわだらけだ．〈枪声很～〉銃声がとぎれない．

［麻面］ mámiàn〔名〕①(方)＝'麻脸' ②(機)痘痕疵．

［麻木］ mámù〔動〕①(多く肉体的に)しびれる．しびれさせる．〈他四肢顿时～起来〉彼は四肢がたちまちのうちにしびれてきた．〈脚～了，不听使唤了〉足がしびれて、いうことをきかなくなった．［～不仁］〔成〕1)体が麻痺して感覚を失っているさま．2)反応が遅いさま．3)無関心なさま．4)警戒心がないさま；(《後漢書·班超傳》)．②外部の事に対して全く関心を払わない．〈他要在劳动之中忘记他过去的事，他要在劳动之中～自己〉彼は労働する中で過去の事を忘れようとし、労働の中で自分を無感覚にさせようとした．〔形〕(動作が)もたつき遅い．(反応が)鈍い．無感動である．〈他呆呆地坐着，脸上流露出～的神情〉彼は放心してふぬけのようになって腰をおろしており、表情がこわばっていた．〈～的神情〉遅鈍な表情；(《魯·吶·序》)．〔名〕(四肢などの)無感覚．しびれ．

［麻袍］ mápáo〔名〕木綿の衣服；一般大衆が着ていたひとえ、あるいはあわせ．もとアサで作っていたので、後に綿布で作っても'麻袍'あるいは'麻衣'と呼んだ．

［麻纰子］ mápīzi〔名〕ぼろアサ．くずアサ糸．

［麻皮］ mápí (方)＝'麻子②'；(国)．

［麻蚍叮腿］ má pí dīng tuǐ〔成〕決して手放そうとしないたとえ；'麻蚍'は大型のアリ；(《姻緣·35》)．

［麻婆豆腐］ mápó dòufu〔連〕(食)マーボー豆腐；豆腐とひき肉を炒め、トウガラシやサンショウで味付けした四川料理．

［麻奇］ máqí〔名〕(方)(昆)セミの一種；小型のセミ；(国)．

［麻起胆子］ máqǐ dǎnzi〔熟〕(方)肝っ玉を太くして、勇気を出す．度胸を決める．＝'麻着胆子'；［四川］．〈～硬起心肠去做〉大胆に思いきってことにあたる．〈开初只是小通和小青～一傍黑就到小木屋来听〉最初はただ小通と小青だけが勇気を出して、暗くなるとすぐ小さな木造の家へ聞きに来ただけだった．

［麻钱］ máqián〔名〕(旧)びた銭．粗悪な銅貨；アサひもを買うくらいの銭という意味．

［麻球］ máqiú〔名〕(植)コデマリ．

［麻雀］ máquè〔名〕(方)①(鳥)スズメ．＝'家雀儿'；(北)，(西)．〈无数的～在槐树枝上吱吱喳喳地叫个不停〉無数のスズメがエンジュの枝でちゅんちゅんとしきりに鳴いている．［～脚骨刮肉食］(諺)スズメの足からでも肉を削りとって食おうとする；みみっちいことのたとえ．［～窠］スズメの巣．［～虽小，肝胆俱全］［～虽小，五脏俱全］(諺)スズメは小さいが、五臓六腑がそろっている．(喩)1)一寸の虫にも五分の魂．2)小事でも研究分析すればそこから教訓が得られる．3)小さいけれども、すべてそろっている．［～随着鹞子飞，飞断他的腿］(諺)スズメがタカと一緒に飛んで自分の足(翼)を折ってしまった．(喩)貧乏人が分不相応な金持ちと付き合っても、身代限りをするだけである．［～囤食要下雪］(諺)スズメは雪が降ることを予知して、その前に食いだめをするので、スズメが食いだめをしていると雪が降る．［～战］各個撃破の戦い．例〈打～〉同上をする．②＝'麻将'；(西)．［～牌］マージャン牌．例〈在家里，油盐酱醋与～〉家には油·塩·みそ·酢とマージャン牌；食事·娯楽に事欠かない．

［麻人］ márén (方)〔動〕いやらしく感じる．ぞっとする．虫ずが走る；［東北］．〔形〕いやらしい．虫がすかない；［東北］．

［麻仁(儿)］ márén(r)〔名〕アサの実の皮を取ったもの；油は下剤用．

［麻撒撒(的)］ másāsā(de)〔形〕(白)(辛くて口が)しびれるさま．＝'麻梭梭(的)'，'麻杀杀(的)'〈乡里人家着得那花椒多了，吃下去～的〉田舎の人はサンショウをたくさん用いるので、食べるとひりひりしびれる；(《元曲·黒旋風·3》)．

［麻撒］ mása〔形〕(動作が)素早い、手早い．☞'麻撒 māsa'

［麻三烦四］ má sān fán sì〔成〕(方)たいへんめんどうである．

［麻沙］ máshā〔動〕(方)声がしわがれる．声がかれる．＝'沙哑'；(北)．〈他竖起眉毛，～着嗓子说〉彼はまゆを逆立て、しわがれた声で言った．

［麻纱］ máshā〔名〕①アサ糸．②細い綿紗で織った平紋布．ゴーズ．モスリン；夏服に用いる．③きわめて薄地のアサ布．④綿糸または綿糸とアサ糸を混用して織った、ごく薄地の布．

［麻绳(儿)］ máshéng(r)〔名〕☞［字解］②．＝'麻绳'［～铺］アサひもを売る店．

［麻绳菜］ máshéngcài (方)＝'马齿苋'

［麻石］ máshí〔名〕(方)花崗岩．＝'花岗石'；(西)．

［麻石青］ máshíqīng〔名〕(鳥)イソヒヨドリ；(北)．

［麻甩］ máshuǎi〔名〕(方)スズメ；(西)．

［麻甩佬］ máshuǎilǎo〔名〕(方)ふとどきなやつ；(西)．

［麻丝］ másī〔名〕①アマ糸．②大麻·アサの糸．③アサ；むきとったままの．

［麻丝亮］ másīliàng (方)＝'麻麻亮'；［東北］．

［麻酥酥(儿)(的)］ másūsū(r)(de) ＝'麻丝丝(儿)的'，'麻苏苏(儿)的'〔形〕軽くしびれるさま．〈天气越来越冷了，脚放到水里去，冰得～的〉気候がますます寒くなって、足を水に入れると、ひやっとしてしびれるようだ．

［麻索］ másuǒ〔名〕(方)①アサ縄．アサひも；［四川］．〈搓～〉アサ縄をよる．②シュロ縄；［四川］．〈～好晾衣裳〉シュロ縄は服を干すのにいい．

［麻塔］ máta〔名〕(方)めんどう．問題；［陝西］．〈掮扫帚的人有～了？〉タケぼうきをかついでいる人に問題があるのですか．

［麻糖］ mátáng〔名〕麦芽糖を主材料にしたキャンディーで、外側にゴマをまぶしたもの．ゴマ入りのあめ．

［麻糖鸡］ mátángjī〔名〕(方)ニワトリの下痢便；(西)．

［麻绦］ mátāo〔名〕(白)アサのうちひも．アサで編んだ細ひものこと；帯の代わりに腰につけるもの．〈便教土兵街上打了一条～〉従卒を街へやって、アサの細ひもを一本作らせた；(《金瓶梅·9》)．

［麻天牛］ mátiānniú〔名〕(昆)アサカミキリ．

［麻田］ mátián〔名〕アサ畑．

［麻填料］ má tiánliào〔連〕アサ詰め物．

［麻桐树］ mátóngshù〔名〕(植)ウリの木．

［麻痛］ mátòng〔形〕しびれて痛い．〈她两脚～，蹲在地上好久好久站不直身子〉彼女は両足がしびれて痛み、地面にしゃがみこみ長いことまっすぐ立ちあがれない．

［麻头苍蝇］ mátóu cāngying ＝'麻头蝇'／'麻蝇'

［麻团］ mátuán〔名〕(食)コムギ粉·モチゴメの粉を練り固めてゴマをまぶし油で揚げた団子状の菓子．

［麻尾雀］ máwěiquè〔名〕(方)(鳥)カササギ．＝'喜鹊'；［東北］．

［麻乌贼］ máwūzéi〔名〕(動)マイカ．イカ．

［麻屣鹑衣］ má xǐ chún yī〔成〕アサの靴に破れた着物；ウズラの尾は短く切れており、貧乏人の破れた着物のようなので、破れた着物を'鹑衣'と呼ぶ．〈疯癫落脱，～〉気がおかしくて風采のあがらないようすで、アサの靴に破れた着物という格好です；(《紅樓夢·1》)．

［麻纤维］ máxiānwéi〔名〕(紡)アサ繊維．

［麻蚬子］ máxiǎnzi〔名〕(方)(貝)シジミ．＝'蚬'；(国)．

［麻线(儿)］ máxiàn(r)〔名〕アサの糸．アサひも．

［麻线道］ máxiàndào〔名〕(白)冥途への道；旧時、喪服はアサ糸で織った布を用いた．〈咱两个～上不相见〉私たち二人は冥途の道で顔を合わせない；(《元曲·漁樵記·4》)．

［麻鞋］ máxié〔名〕①粗いアサ糸の布靴；一般大衆が履いた靴．〈着对～处处游〉一足の布靴を履いて、いたるところに遊ぶ；(《元曲外·單刀會·2》)．②わらじ．

［麻鸭］ máyā〔名〕広東アヒル；中国で最も多く飼育されている．

［麻烟］ máyān〔名〕舌の下に入れて用いる麻薬の一種．

［麻眼］ máyǎn (方)＝'马虎'

［麻燕儿］ máyànr〔名〕(方)(鳥)ショウドウツバメ；ツバメより少し大きく、'接燕'とも呼ばれる；［北京］．

［麻药］ máyào〔名〕①麻酔薬．②麻薬．

［麻鹞子］ máyàozi〔名〕(方)(鳥)ハイタカ；［四川］．〈～抓鸡啦！〉ハイタカがニワトリを捕まえたぞ．

［麻叶］ máyè〔名〕①(植)ハシシ；葉は麻酔性物質を有す．②(食)油で揚げたうどんの軽食．

［麻叶皮］ máyèpí ＝'麻叶子'〔名〕(白)黄色の毛と黒色の毛が混じりあったキツネの毛皮．

［麻叶绣球］ máyè xiùqiú〔連〕(植)コデマリ．

M

［麻衣］ máyī〔名〕①アサ布で作った喪服；'斩衰'と'齐衰'の2種がある．②アサで作った衣服；昔，朝廷に出るときの制服．
［麻鹰］ máyīng〔名〕㊄ ㊝ タカ．＝'老鹰'；㊆．
［麻缨儿菜］ máyīngrcài〔名〕㊄ ㊟ ビユ．スベリビユ；[北京]．
［麻蝇］ máyíng〔名〕㊔ シマバエ．＝'麻头苍蝇'
［麻蝇人］ máyíngrén ㊄＝'麻人'；[東北]．
［麻油］ máyóu〔名〕㊄ ①ゴマ油；食用や照明用．＝'芝麻油'，'香油'；㊇，㊆．②香りのいい油；㊆．③線香と灯明油；㊆．
［麻又鱼］ máyòuyú ＝'花鲭'
［麻鹬］ máyù〔名〕㊝ ダイシャクシギ．
［麻杂］ mázá ＝'麻扎'〔形〕㊄ ①模様が乱雑で，はっきりしないさま；[四川]．〈这个布花子～得很，不好看〉この布は模様が乱雑で見ばえがしない．②はっきりしない；[四川]．〈这个帐目有点儿～〉帳簿に少しはっきりしないところがある．③いいかげんで責任を負わぬ；[四川]．④男女関係が不正常であるさま；[四川]．
［麻杂菜］ mázácài〔名〕㊟ イワコゴメナデシコ；食用．
［麻杂杂］ mázázá ㊄＝'麻杂'；[四川]．
［麻渣(子)］ mázhā(zi)〔名〕ゴマ油の搾りかす．㊒何のうまみもない，なんの役得もないたとえ．
［麻渣渣(的)］ mázhāzhā(de)〔形〕㊄ めちゃくちゃである．乱れがひどいさま；[四川]．〈这个军务会，真开得～的！〉その軍務会議は本当にめちゃくちゃだった．
［麻杖］ mázhàng ＝'麻槌'
［麻着胆子］ mázhe dǎnzi〔熟〕㊄ 肝を大きくする；[湖南]．〈起初我有点怕，我～赶起拢去〉はじめは少しこわかったが，勇気を出して近づいて行った．
［麻着木着］ mázhe mùzhe〔熟〕(人を)驚ろかす，ぎくりとさせる，度胆をぬく；俗語．
［麻疹］ mázhěn〔名〕㊩ はしか．ミーズルズ；俗語．＝'疹子'，'痳疹'〈我得过～〉私ははしかをやりました．［～病毒］はしか病毒．［～疫苗］はしか予防ワクチン．
［麻织品］ mázhīpǐn〔名〕アサ織物．
［麻纸］ mázhǐ〔名〕①経文・宋代の版本・公文書などに用いた紙．②窓はりに用いる漉きの粗い紙．
［麻制］ mázhì〔形〕アサ製の；[不定]．〈～的手巾〉アサ製の手ぬぐい．
［麻中之蓬］ má zhōng zhī péng〔成〕('不扶自直'と続き)アサの中のヨモギはアサの茎に助けられてまっすぐに立つ．
［麻竹］ mázhú〔名〕㊟ マチク．［～笋］マチクのタケノコ．
［麻爪(儿)］ mázhuǎ(r)〔形〕㊄ (驚きや恐れで)手足が自由にならない；[東北]．〈他吓～了．他从来没有这样胆怯过〉彼は驚いて手足が動かなくなった．彼はこれまでこのようにひるんだことはなかった．
［麻滋滋］ mázīzī〔形〕㊄ 少々ひりひりして痛いさま；㊇．
［麻子］ mázǐ〔名〕①アサの実．［～仁］(中薬)＝'火麻仁'［～油］アサの実の油．②(又 mázi) 天然痘にかかった後に残る痕あと．③ゴマ．〈你下楼去问问有～没有？〉あなたは下に行ってゴマがあるかどうか聞いて来なさい．
［麻醉］ mázuì ㊩〔名〕麻酔．〈打～针〉麻酔注射を打つ．〈施全身～〉全身麻酔をする．［～机］麻酔器．［～剂］麻酔剤．＝'麻药'，'蒙药'［～科］麻酔科．［～师］麻酔をかける人．［～学］麻酔学．［～药］麻酔薬．［～药品］麻酔薬品．［～综合法］ナルコジンテージス．〔動〕①麻酔する．②意識を麻痺させる．〈那原因是想～自己的良心〉その原因は自分の良心を麻痺させたいと思うところにある．〈他们是想借酒精的力量来～受榨取的苦痛呢？〉彼らはアルコールの力を借りて，搾取される苦痛を麻痺させようとしているのだろうか．〈我于是用了种种法，来～自己的灵魂〉私はそこでさまざまの方法を用いて，自分の魂を麻痺させようとした；(《鲁・呐・序》)．

［痳㊀］ má ①＝'麻㊀⑤'；'麻痹''麻风'はそれぞれ'痳痹''痳风'とも書く．②［痳症］(mázhēng)〔名〕㊩ こしけ．// ㊁ lín，㊂ lìn

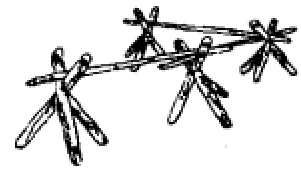
［嘛㊁］ má ①〔代〕㊄ '什么''哪里'に近い；[北京]．〈～呀！他不是不来，是没空儿〉何だって，彼は来ようとしないのではなくて，ひまがないのだ．②〔代〕㊄ なぜ；[北京]．〈你～不去呀？〉あなたはどうして行かないの．// ㊀ ma，㊂ mā，㊃ mà
［嘛玩艺儿］ má wányìr '嘛玩儿'〔連〕㊄ なんたるやつ．どんなしろもの．＝；[天津]．

［䗫］ má カラウシの別称．＝'鳘'

［䁔］ má ［䁔留］(máhu)〔動〕㊇ かすんでくる．〈眼睛也～了〉目もしょぼついた；(《咀華・横》)．

［蟆］(蟇) má ①㊔ カ(蚊)に似た小さな虫．②☞'蛤蟆'(☞'蛤')

［马］(馬) mǎ ①〔名〕ウマ．〈一匹～〉一頭のウマ．②大きい．〈～勺(子)〉☞[語素]．③〔名〕将棋の駒こまの名称；中国将棋ではウマ，チェスではナイト．④〔名〕バイオリンなどの駒．⑤〔動〕㊄ 表情を厳しくする；[四川]．〈她的脸登时～了起来〉彼女の顔はたちまち険しくなった．⑥〔動〕強制する．威圧する；[四川]．㊟'码'とも書く．⑦〔名〕姓．
［马鞍］ mǎ'ān〔名〕①＝'马鞍子'②両端が隆起し真ん中がへこんだ形．［～式车床］㊓ ギャップ・レース．［～形］1)U字形．2)中だるみの状態．
［马鞍树］ mǎ'ānshù〔名〕㊟ イヌエンジュ；マメ科．
［马鞍子］ mǎ'ānzi〔名〕ウマの鞍くら．
［马枊］ mǎ'àng〔名〕㊊ ウマをつなぐ杭くい．
［马八六儿］ mǎbāliùr ㊇＝'马伯六③'〈他就做个～，多得钱钞〉彼は女をとりもつ仕事をして，たくさん金を稼いだ；(《金瓶梅・57》)．
［马鲅］ mǎbà〔名〕㊝ ミナミコノシロ．
［马白斑病］ mǎ báibānbìng〔連〕ウマの白斑はくはん病；獣医学．
［马班(儿)］ mǎbānr〔名〕①＝'马快〔名〕'②＝'马帮'
［马板纸］ mǎbǎnzhǐ〔名〕黄ボール紙．
［马帮］ mǎbāng〔名〕荷駄隊．(ウマによる)隊商．
［马棒］ mǎbàng〔名〕①騎馬用の棒．②ウマを御するための短い棒．
［马瓟儿］ mǎbáor〔名〕㊟ スズメウリ；ウリ科．
［马宝］ mǎbǎo〔名〕(中薬) ウマの胃石；てんかんを治すという．
［马刨子］ mǎbàozi〔名〕ウマ用のくし；かゆみをとってやるのに用いる．
［马被］ mǎbèi〔名〕馬被．馬衣．
［马鲾］ mǎbī〔名〕①㊟ セイタカヒイラギ．②㊝ セイタカヒイラギ．
［马鼻疽］ mǎ bíjū〔連〕馬鼻疽びそ．皮鼻疽；獣医学．
［马芘］ mǎbí〔名〕㊟ ノウタケの類；'紫色秃马勃'の別名．
［马币］ mǎbì〔名〕漢朝貨幣の名；ウマの形を入れていたのでこの名がある．
［马鞭(子・儿)］ mǎbiān(zi・r)〔名〕ウマのむち；ウマを御す．〈抽～〉同上をあてる．〈提着根棒槌般粗细的～，吆吆喝喝进来〉洗濯棒ほどの太さのむちをさげて，どなりつけながら入ってきた；(《兒女・31》)．［～草］1)㊟ クマツヅラ；単子葉植物．2)(中薬)馬鞭草ばべんそう；クマツヅラの全草または根．マラリア治療薬．［一茶］クマツヅラのせんじ茶．［～梢］㊟ ソクズ；食用．
［马扁］ mǎbiǎn〔名〕㊇ 詐術．ぺてん；'骗'の字を分けたもの．
［马弁］ mǎbiàn〔名〕㊐ 馬丁；軍閥時代の将校の護衛兵．武官の護衛兵．〈枪声一响，他被～们拖着逃跑了〉銃声がすると，彼は馬丁に引っぱられて逃げた．〈一个～在旁边跟袁成、文德们讲话〉護衛兵の一人が横で袁成・文徳たちと話をしていた．
［马表］ mǎbiǎo〔名〕①ストップ・ウォッチ．②㊄ ふた付きの懐中時計；[北京]．
［马鳖］ mǎbiē〔名〕㊔ ヒルの通称．ヒル．＝'水蛭'
［马兵］ mǎbīng〔名〕㊐ 騎兵．
［马勃］ mǎbó〔名〕㊟ ①シバフタンゴの類；'铅色灰球菌'の薬物の名称．②ホコリタケ．＝'大马勃'
［马伯六］ mǎbóliù〔名〕①仲人．②連れ込み宿の客引き．③㊇ 男女の仲を取りもつ人．密通の取りもちをする人．ぽんびき；宋元の隠語．'马'は女性を意味し，女性を手に入れることを'入马'という．㊟'马泊六''马百六''马八六'とも書く．〈从来～撮合山，十桩事到有九桩是尼姑做成〉これまで男女の仲を取りもち，仲人役をしたのは十のうち九つまでが尼僧である；(《初拍・6》)．〈见他能言快语，是个积年的～了〉彼女が弁のたつ人で，年季の入った口きき屋であることを見てとった；(《警世・24》)．〈侍婢与一个薛婆子相熟，同他做了～，…〉侍女は薛婆子と親しかったので，二人で密通の取りもちをし，…；(《水滸・101》)．
［马步］ mǎbù〔名〕①大また．ふんばった足の形．〈摆开～〉大またで身構える．足をふんばって立つ；(《鲁・呐・阿》)．［～箭］ウマを走らせながら弓を射ること．②㊓ 半股ばんこ立ち．③㊇'马军'〔騎兵〕と'步兵'〔歩兵〕．［～快手］捕手の役人や歩兵．㊎〈～一个个乱着〉捕手の役人や歩兵たちは次々とてんでかってにふるまっている；(《兒女・11》)．
［马不停蹄］ mǎ bù tíng tí〔成〕ウマが蹄ひづめを止めることなく進む．歩みを緩めない．戦争や仕事を休むことなく続ける；(《元曲・麗春堂・2》)．〈这位大夫～，又赶往诊所〉この医者は一休みもせず，また急いで診療所に出かけた．〈土改一结束，他就～地在那儿实践党的指示〉土地改革が終わると，彼はひき続きそこで党の指示を実践した．〈到工地上就～干起来〉現場に着くとすぐ休む暇もなく仕事を始めた．〈休放他在家里，使的他～才好〉あの人を家に置いておかないで，休みなくこき使った方がいい；(《金瓶梅・25》)．〈对着星月光华，映的冰冻上亮灼灼，白茫茫，只情奔走，果然是～〉星と月を目当てに，皎々こうこうと輝く氷の上をひたすら進んで行く；(《西遊・48》)．
［马菜］ mǎcài〔名〕㊟ コヨメナ．
［马槽］ mǎcáo〔名〕ウマの飼桶かいおけ．かいば桶．〈爬到有干草同干马粪香味的空～里睡了一夜〉干し草と干し馬糞ばふんのにおいのする空からのかいば桶の中で，一晩を過ごした．
［马草］ mǎcǎo〔名〕㊟ スギナ．
［马叉］ mǎchā〔名〕①さすまた形の一種の武器．②㊄ 三角形に組んだ木のバリケード；[四川]．③㊄ ばつのマーク；[四川]．〈本本上这么多大～！〉ノートにずいぶんたくさんば


马叉

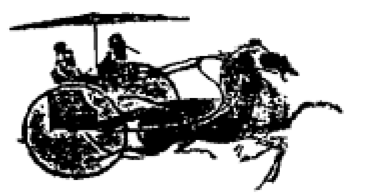
つがあるなあ.

[马蝉] mǎchán 〔名〕(昆) クマゼミの一種；セミのうちでいちばん大きいもの. ＝‘蚱蝉’

[马厂] mǎchǎng 〔名〕① 馬牧場. ② ウマの飼育場.

[马车] mǎchē 〔名〕① 馬車；人を乗せる. ②（ウマやロバが引く）荷馬車. [～夫]馬車ひき.

[马扯手] mǎchěshǒu 〔名〕ウマの手綱.



马车（古代）

[马辰席] mǎchénxí 〔名〕(方) 細い籐（とう）であんだむしろ；(広).

[马齿] mǎchǐ 〔名〕(書)(謙) 自分の年. 馬齢. [～加长][～徒增]〔成〕いたずらに年をとること. 馬齢を重ねる. [～已长]〔成〕すでに年を取ってしまった.

[马齿苋] mǎchǐxiàn 〔名〕① (植) スベリヒユ；一年草. 茎葉とも紫赤色を帯びている. 茎はゆでて食用. 通称‘蚂蚁菜’. ② (中薬) 馬歯莧（ばしけん）；スベリヒユの全草. 解毒薬.

[马船] mǎchuán 〔名〕(旧) 大型の官船.

[马传染性贫血] mǎ chuánrǎnxìng pínxuè 〔連〕ウィルスによるウマの伝染病；急性および慢性の敗血症を起こし、発病期は不規則的回帰熱と著しい貧血の特徴がある.

[马刺] mǎcì 〔名〕拍車. 〈刺～〉同上をあてる.

[马搭吊] mǎdādiào 〔名〕(方)（首つりするとき）一本の縄の両端に２人がぶら下がること；[山西]. 〈老两口抱着哭了一场, 才上了～〉老夫婦は抱き合ってわっと泣き、やっと一本の縄の両端にぶら下がって首をつった.

[马褡子] mǎdāzi 〔名〕① サドルバッグ；ウマの鞍（くら）の後ろにかける、革または布製. ② (方) ショルダーバッグ式のかばん；長方形で真ん中に口がついて、両端に小さなポケットがついている；[東北].

[马达] mǎdá 〔名〕(訳) ① モーター. 電動機；‘电动机’の通称. 〈飞机的～在响〉飛行機のモーターは鳴っている. [～报警器] (機) モーター・サイレン. [～船]モーターボート. [～阀] (機) 電動弁. [～壳] (機) モーター・ケース. [～油] (化) モーター油. ② (方) 女のごろつき；(広).

[马大哈] mǎdàhā (又) mǎdahā (方)〔形〕① 大ざっぱである. いいかげんである. けじめがついていない. そそっかしくて不注意である；[北京]. 〈做事细点儿心, 别～！〉仕事をするには少し注意深くしなさい、いいかげんではだめだ. ② 抜けている. もたついている；[北京]. 〔名〕うっかりもの. そそっかしくて不注意な人. いいかげんな人；[北京]. 〈这个～又把钱丢了！〉このおっちょこちょいは、また金をなくした. 〈他经常丢三落四的, 是个～〉彼はよく物を忘れるうかつものだ. (注) ‘马’は‘马虎’、‘大’は‘大大咧咧’‘大意 dàyi’、‘哈’は‘嘻嘻哈哈’‘打哈哈’.

[马大头] mǎdàtóu 〔名〕(昆) トンボ類の最も大きなもの；体は緑色、節肢動物昆虫綱に属する.

[马蛋果] mǎdànguǒ 〔名〕(植) タイフウツ.

[马当时] mǎdāngshí (方)＝‘马上’

[马刀] mǎdāo 〔名〕（騎兵の持つ）サーベル.

[马道] mǎdào 〔名〕(旧) ① 練兵場や城壁の上にあったウマを走らせる道路. ＝‘马场道’ ② 公道. 大道.

[马到成功] mǎ dào chéng gōng 〔成〕戦馬が到着し勝利を得る. (喩) 1) 速やかな戦勝を祈る言葉. すぐに勝利を収める. 〈你这常胜将军亲自出马, 必定会～〉あなたという常勝将軍がみずから出馬したからには、きっと速やかに勝利を獲得するに違いない. 〈惜乎我身边未带利刃, 如有利刃, 今晚～〉残念ながら、手元にわざ物がない、もしあれば今晩のうちでも、すぐさま負かしてやるところだ；（«三俠・60»）. 2) 仕事・活動がすぐ成功すること. 迅速に順調に勝利を得、効果をあげたりする；ともに多く‘旗开得胜, ～’と続く；（«元曲・楚昭公・1»）. 〈他过去后才能收到～的效果〉彼が立ち去ってこそ、速やかに成功を勝ちとる効果が得られる. 〈祝各位～, 取得良好成绩！〉皆様が一日も早く所期の目的を達成し、良好な成績を収められるようお祈りします.

[马到临崖收缰晚] mǎ dào lín yá shōu jiāng wǎn 〔諺〕（‘祸至头来悔不及’と続き）ウマががけっぷちまで行ってから、手綱を引いたのでは遅過ぎるし、災いが頭の上まで来てしまってからでは、後悔しても間に合わない.

[马德堡半球] Mǎdébǎo bànqiú 〔連〕(物) マグデブルクの半球；二つの中空の半球を密着させ、真空ポンプで中の空気を抜き、大気圧を実験するもの. ドイツのオットー・ゲーリケがマグデブルクで発見した故、その名がある.

[马灯] mǎdēng 〔名〕（防風装置つきの大型の）手提げ式の石油ランプ；夜、ウマに乗るときに、馬上に掛けることができるのでいう. 〈跟班的手里提着一盏～, …〉従者が手に‘马灯’を提げて、….

[马镫] mǎdèng 〔名〕あぶみ. ウマのあぶみ. 〈蹬～〉あぶみに足を掛ける.

[马褪子] mǎdēngzi (方)＝‘马褂’；(閩).

[马递] mǎdì 〔名〕ウマによる飛脚. ウマで公文書を駅伝すること；«夢渓筆談»によれば郵逓に‘步递’‘马递’‘急脚递’があったとされる.

[马店] mǎdiàn 〔名〕行商人・運搬業者が宿泊する宿. はたごや；ウマで輸送する地方では、宿屋にウマ小屋を設けてあるところから.

[马垫子] mǎdiànzi 〔名〕ウマの背に敷く敷物.

[马吊] mǎdiào 〔名〕賭博（とばく）道具の一つ.

[马丁炉] mǎdīnglú 〔名〕(機) マルチン炉. 平炉. シーメンス炉；フランスのピエール・マルチンが開発した製鉄炉の一種.

[马兜铃] mǎdōulíng 〔名〕① (植) ウマノスズクサ；ウマノスズクサ科. ② (中薬) 馬兜鈴（ばとうれい）；ウマノスズクサの類の成熟果実. 祛痰（きょたん）・鎮咳（ちんがい）薬. [～酸] (医) アリストロキン.

[马兜嘴] mǎdōuzuǐ 〔名〕口籠（くつご）.

[马肚带] mǎdùdài 〔名〕ウマの腹帯；鞍（くら）を固定するのに用いる.

[马队] mǎduì 〔名〕① 荷駄隊. ② 騎兵隊.

[马裨子] mǎdùnzi (方)＝‘马褂’；[北京].

[马驮子] mǎduòzi 〔名〕① ウマにのせた荷物. ② 運搬用のウマ.

[马额] mǎ'é 〔名〕地面に露出するクワの根；毒がある.

[马恩] Mǎ-Ēn 〔名〕(略) マルクス、エンゲルス.

[马恩列斯] Mǎ-Ēn-Liè-Sī 〔名〕(略) マルクス、エンゲルス、レーニン、スターリン. ＝‘马克思、恩格斯、列宁、斯大林’

[马耳] mǎ'ěr 〔名〕(喩) 聞き流すこと. [～东风]〔成〕馬の耳に念仏. 馬耳東風. [～风]馬耳東風. どこ吹く風. (例)〈当做～〉馬耳東風と聞き流す. [东风吹～]〔成〕馬耳東風と聞き流す.

[马尔酒] mǎ'ěrjiǔ 〔名〕ブドウの搾りかすで作ったブランデー.

[马尔萨斯主义] mǎ'ěrsàsī zhǔyì 〔連〕マルサス主義；マルサスの唱えた人口および社会に関する理論.

[马翻人仰] mǎ fān rén yǎng 〔成〕てんやわんやの騒ぎの状態. 収拾のつかない大混乱のさま.

[马贩(子)] mǎfàn(zi) 〔名〕牛馬を売買する商人.

[马房] mǎfáng 〔名〕① かわや. ② ウマ小屋. うまや. 〈在～里看轿夫们做花炮〉うまやの中でかごかきたちが花火をつくるのを見た. [～内臣]明代にウマの飼育をつかさどった‘太监’〔宦官（かんがん）〕.

[马坊] mǎfáng 〔名〕ウマ小屋. うまや. 厩舎（きゅうしゃ）. 〈知远将身入～〉（劉）知遠は身をウマ小屋に隠した；（«新編五代»）.

[马粪] mǎfèn 〔名〕馬ふん. [～海胆] (動) バフンウニ. [～金龟子] (昆) マグソコガネ. [～纸]黄ボール紙. 馬ふん紙.

[马封] mǎfēng 〔名〕(旧) ‘驿站’〔駅站（えきたん）〕から出された、緊急文書の入った封筒.

[马蜂] mǎfēng 〔名〕(昆) スズメバチ；俗語. ＝‘胡蜂’ [～犊子] (方) 1) スズメバチの子；[北京]. 2) 不肖の子女；[北京]. [～儿子] (方) 父母の恩を知らない人. 不肖の子女；[北京]. [～窝] 1) スズメバチの巣. 2) 水も漏らさぬ、針も刺さらぬ独立王国. (例)〈捅～〉同上をつつく. 3)（‘捅～’‘碰～’として）収拾のつかぬような騒ぎを引き起こす. ☞‘捅马蜂窝’、‘碰马蜂窝’ 4) (方) 口が悪く、他人から敬遠されるような人をいう. 5)〔歇〕手をつけたらいけないもの；後に‘捅不得’〔つついてはいけない〕と続く.

[马逢伯乐而嘶] mǎ féng bólè ér sī 〔諺〕ウマは伯楽を見るといななく；‘伯乐’は名馬をみつける名人. 〈盖闻～, 人遇知己而死〉ウマは伯楽に会うといななき、人は自分を理解してくれる人に会えばその人のために死すと聞く；（«三國・60»）.

[马夫] mǎfū 〔名〕(旧) 馬丁. ウマの飼育人. 〈有一只方头平底渡船, 每天…把～打发过河去〉一隻の先の角ばった底の平たい渡し船は、毎日…馬丁を乗せて川を渡っていく.

[马夫鱼] mǎfūyú 〔名〕(魚) ハタタテダイ. イトヒキ.

[马服] Mǎfú 〔名〕複姓.

[马弗炉] mǎfúlú 〔名〕(鉱) マッフル炉.

[马弗窑] mǎfúyáo 〔名〕(機) マッフル窯（がま）.

[马干] mǎgān 〔名〕(旧) 昔、軍隊が必要とする飼い葉用の費用. [～银子]ウマ飼育用の手当. 〔動〕(mǎ, gān) (方) (貶) 人を自分の言いなりにさせる；[四川]. (注) ‘码干’とも書く. 〈她在家里, 把她男的～了, 歪得很〉彼女は家では夫に反抗を許さない、ひどいものだ. [～吃尽]同上.

[马竿(儿)] mǎgān(r) 〔名〕盲人のつえ. 目の見えない人がつくつえ.

[马肝儿铺] mǎgānrpù 〔名〕馬肉を売る店.

[马肝土] mǎgāntǔ 〔名〕(土) ウマの肝臓の色に似た水稲土.

[马杆儿] mǎgǎnr 〔名〕(方) 棒. ステッキ. ＝‘棍子’

[马哥罗尼] mǎgēluóní 〔名〕(訳) マカロニ. [～饼]マカロニグラタン.

[马革裹尸] mǎ gé guǒ shī 〔成〕ウマの皮で死体を包む. (喩) 1) 戦場で命を落とすこと. 戦場においての軍人の戦死をいう. ＝‘捐躯疆场’〈我宁愿为保卫祖国战死沙场, ～〉私はむしろ祖国防衛のため、戦場で栄誉ある壮烈な死を願う. 〈大丈夫既食君禄, 当死于战场, 以～还, 幸也！〉大丈夫たるもの禄（ろく）を食（は）むからには、戦場に死すべし、ウマの皮に包まれて帰るこそ幸せなり；（«三國・51»）. 2) 辺疆（へんきょう）にしかばねをさらすのを厭（いと）わない. 事をなすのに不動の決心をすること；（«後漢書・馬援傳»）.

[马格磨床] Mǎgé móchuáng 〔連〕(機) マーグ研削盤.

[马褂(儿・子)] mǎguà(r・zi) 〔名〕長袖（ながそで）、腰までの丈の男子用上着；‘长衫’‘长袍’の上にはおる詰め襟の中国式の羽織. 一般に黒色、も

とは満州族の騎馬服. 〈牛老者的～没扣好, 首先挨了申斥〉牛老人の'马褂'は, ちゃんとボタンがかかっていなかったので, 真っ先に叱責された.

马褂（ㄦ·子）

〔马褂木〕 mǎguàmù〔名〕植 シナユリノキ.
〔马挂牌〕 mǎ guà pái〔熟〕⑩ ウマが後ろ足で立つこと.
〔马拐〕 mǎguǎi〔名〕⑤（騎馬兵用）歩兵銃; 〔東北〕.
〔马倌〕 mǎguān〔名〕⑤ ウマを放牧・飼育する人; 〔東北〕. 〈十三岁, 他爹郭振堂给韩老六扛活, 带了他去当～〉13歳のとき, 彼の父郭振堂は韓老六に雇われ, 彼を連れてウマの放牧人になった.
〔马锅头〕 mǎguōtóu〔名〕荷駄隊の親方.
〔马哈〕 mǎhā〔形〕＝'马大哈'
〔马哈鱼〕 mǎhāyú〔名〕魚 サケ.
〔马海毛〕 mǎhǎimáo〔名〕紡 モヘア.
〔马海绒〕 mǎhǎiróng ＝'马海毛'
〔马好不在鞍〕 mǎ hǎo bù zài ān〔諺〕（'人美不在衫'と続き）ウマのよさは鞍にあらず, 人の美しさは着物にあらず; 人を評価するときは, うわべだけ見てはいけない.
〔马好坏, 骑着看〕 mǎ hǎohuài, qízhe kàn〔諺〕（'友好坏, 交着瞧'と続き）馬には乗ってみよ, 人には添うてみよ.
〔马号〕 mǎhào〔名〕① 厩舎. ウマ小屋. ② ⑩ 駅馬を飼っている所. ③ 騎兵用のらっぱ.
〔马褐〕 mǎhé〔名〕ウマにかぶせる覆い.
〔马赫〕 mǎhè〔名〕㊐ マッハ. 〔～波〕マッハ波. 〔～角〕マッハ角. 〔～数〕物 マッハ数; 静止気体中を動く物体の速度, または気体の流れの速度を気体中の音速で割った値. 〔一影响〕マッハ効果. 〔～线〕マッハ線. 〔～圆锥〕〔～锥〕マッハ円錐. マッハ・コン. 〔～主义〕哲 マッハ主義. ＝'经验批判主义' 〔一者〕マッハ主義者.
〔马猴〕 mǎhóu〔名〕① ⑤ オオカミ; 〔東北〕. ② 想像上のサルに似た動物; 人をおどかすときに用いる. 〈绣房撺出大～〉若い娘たちの部屋に突然大きな'马猴'が現れる; (《紅樓夢·28》).
〔马后〕 mǎhòu〔動〕⑤ ＝'马后炮'
〔马后喘(ㄦ)〕 mǎhòuchuǎn(r)〔名〕人の後に付き従う人. 役人のお供をして, 用事をした少年の下僕; 俗語.
〔马后课〕 mǎhòu kè ⑤＝'马后炮'; 〔天津〕.
〔马后炮〕 mǎhòu pào ＝'马后课'〔熟〕中国将棋で'马'の後に'炮'を控えた手. 喩 手遅れになってしまったことを例える. 急場の役に立たないこと. 後の祭り. 〈放～〉手遅れな手を打つ. 〈事情都做完了, 你才说要帮忙, 这不是～吗？〉済んだ後で, 手伝おうというなんて, 後の祭りじゃないか. 〈不要做了～, 弄得迟了！〉後の祭りにならって遅れをとらぬように; (《元曲·隔江鬪智·2》).
〔马后屁〕 mǎhòu pì〔熟〕ただにおうだけで姿が見えぬ. 喩 追い付けない, 捕らえることができないたとえ.
〔马胡子〕 mǎhúzi〔名〕⑤ 土匪. おいはぎ. 強盗. ＝'胡子'; 〔東北〕. 〈你私通～〉おまえはひそかに土匪と連絡をとっている.
〔马虎〕 mǎhǔ〔名〕⑤ オオカミ; 凶暴な獣も指す. 子どもが泣いたり騒いだりしたとき, これが来ると言っておどかす; 〔山東〕. ☞ 〔次項〕
〔马虎〕 mǎhu ＝'马糊'〔形〕いいかげんである. なおざりである. まあまあのところである. かりそめである. うかつである. ずさんである. 《畳》〈～凑合〉いいかげんにすます. 〈做事太～〉仕事をするのにあまりにいいかげんだ. 〈万不能～过去！〉けっしていいかげんにすませてはいけない. 〈沙老师有时说句笑话～过去〉沙先生は, ときに笑い話でごまかしてしまう. 〈单办那八个厂, 四十多万也就马马虎虎混得过〉単にあの八つの工場をやっていくだけなら, 40万あまりでもいいかげんに適当にやれる. 〈这件事～一下算了, 别那么认真！〉この件は適当にやっておけばよい, 真剣にやることはない. 〈发信、买纸烟、买水菓都计算得一是一, 二是二, 毫不～〉手紙を出す・巻きたばこを買う・果物を買う, すべて一は一, 二は二と計算して少しもいいかげんにしない. 〔～不得〕なおざりにはできない. 軽率にしてはいけない. 〔～不过〕⑤ いいかげんにはすまされない. 〔～了事 (liǎoshì)〕〔成〕いいかげんに事をすます. お茶をにごす. 場あたり的にして終わりとする. 〔～主义〕大まか主義. ☞ 〔前項〕
〔马虎眼〕 mǎhuyǎn〔名〕⑤ ① 商人が客をごまかす小細工; 〔北京〕. 〈当心～〉ごまかしに気をつける. 〈别让卖主ㄦ打了～！〉売り手にごまかされるな. ② とぼけるやり方で, しらばくれたり, 言い変えたりすること; 〔北京〕. 〈装个什么～哪！〉何をそらとぼけてるんだ. 〈打～是想赖帐〉しらばくれているのは, 借金を踏み倒すつもりなんだ.
〔马虎子〕 mǎhǔzi〔名〕＝'麻胡(子)' 〈别闹了, ～来了！〉いい子にしないと, '马虎子'が来るぞ.
〔马环〕 mǎhuán〔名〕㊀ 取っ手.
〔马蟥〕 mǎhuáng〔名〕動 ウマビル.
〔马蝗丁住鹭鸶脚〕 mǎhuáng dīngzhù lùsī jiǎo〔諺〕ぴったりとくっついて絶対にゆるめないことのたとえ; '丁'は'钉'の仮借字; (《張協狀元戲文》).
〔马黄搁子〕 mǎhuáng jūzi〔熟〕⑩ 壊れた碗をつなぐ釘.
〔马机〕 mǎjī〔名〕機 ウインチ. 巻き揚げ機.
〔马基雅弗利主义〕 Mǎjīyǎfúlì zhǔyì〔連〕マキャベリズム.
〔马棘〕 mǎjí〔名〕植 コマツナギ.
〔马夹〕 mǎjiá〔名〕⑤ チョッキ. ＝'背心'; 〔典〕.
〔马甲〕 mǎjiǎ〔名〕① チョッキ. ＝'背心' ② ⑩ 兵士. ③ ウマのよろい. ④ 八旗軍の兵士の称.
〔马甲子〕 mǎjiǎzi〔名〕植 ハマナツメ; クロウメモドキ科.
〔马价〕 mǎjià〔名〕ウマの価格. 〔～银子〕明代の初めから, 南方はウマを産しないので, ウマを官に納める代わりに金銭を納めさせたその税.
〔马架〕 mǎjià〔名〕⑤ ① 掘っ立て小屋. 番小屋. 建物の両横側の壁に戸と窓が開くようになっている小屋. ＝'马架子'; 〔東北〕. 〈北风呼呼地刮着, 把穷人的～刮得哗啦啦要倒〉北風がひゅうひゅう吹き, 貧乏人の掘っ立て小屋はぐらぐらして, 今にも倒れそうだ. ② しょいこ. ＝'马架子'; 〔東北〕. ③ ひと間のわらぶきの家.
〔马架椅〕 mǎjiàyǐ ⑤＝'马架子① ②'; 〔四川〕.
〔马架子〕 mǎjiàzi〔名〕⑤ ① 背もたれの高低を自由にできる寝いす. ＝'冻椅'; 〔四川〕. ② 折りたたみいす; 〔四川〕. ③ ＝'马架① ②'; 〔東北〕.

马架子

〔马菅〕 mǎjiān〔名〕植 ウマスゲ.
〔马箭〕 mǎjiàn〔名〕馬上から射る矢; '步箭'〔一般の矢〕と区別する. 〔動〕馬上から弓を射る.
〔马缰〕 mǎjiāng ＝'马缰绳' 〈他好像还是怕被摔下马来似地战战兢兢地紧勒着～〉彼はやはりウマから転がり落ちるのを恐れるように, 戦々恐々として, しっかり手綱を引きしめていた.
〔马缰绳〕 mǎjiāngshéng〔名〕ウマの手綱.
〔马将〕 mǎjiàng〔名〕マージャン. ＝'麻将' 〔～牌〕マージャン牌.
〔马鲛〕 mǎjiāo〔名〕魚 サワラ. ヨコシマサワラ. 〔～鱼〕 1)同上. 2)サバ.
〔马嚼环〕 mǎjiáohuán〔名〕⑩ ウマのくつばみ. 〈把～扯住, …〉ウマのくつわをぐっとつかみ, …; (《金瓶梅·8》).
〔马嚼子〕 mǎjiáozi〔名〕馬銜.
〔马脚〕 mǎjiǎo〔名〕馬脚; 破綻・残った跡・跡形のたとえに用い, 多く喩. '蛛迹马脚'からきている. 〈路上可小心点ㄦ! 漏了～, 咱俩都得抓起来〉途中気をつけなさい, ぼろが出たら私たち二人は捕まえられてしまう. 〈一毫～不露〉少しのぼろも出さない. 全く馬脚をあらわさない; (《兒女·27》). 〈又过些时, 把～露出来了〉月日がたつとしだいに馬脚をあらわしだした; (《醒世·1》). 〈那怪物做了三年皇帝, 又不曾走了～, 漏了风声〉あの妖怪はもう3年も皇帝になっていて, 今まで馬脚もあらわさず, 秘密ももれなかった; (《西遊·38》). 〔～壳〕⑤ ウマのひづめ. 馬蹄; 〔典〕. 〔～瘟〕⑤ 足をばたばたさせるウマの病気; 足をばたばたさせるのをしかるときに用いる. 例〈你是不是得了～？〉ばたばた病にかかったウマじゃあるまいに. 〔露出～〕〔成〕馬脚をあらわす. ぼろを出す. 例〈一个人干了坏事, 总会～来的〉およそ悪い事をした人間なら, 何かにつけてその形跡が気づかれることがある.
〔马脚子〕 mǎjiǎozi〔名〕⑤ 馬子; 〔四川〕. 〈正好缺一个～, 那生意人就把我雇上了〉ちょうど馬子が一人足りなかったので, その商人は私を雇った.
〔马经〕 Mǎjīng〔名〕マルクス・レーニン主義の著作をいう. 〈读你那砖头厚的～去吧！〉あのれんがみたいにぶ厚いマルクスの経典を読んだらよい.
〔马厩〕 mǎjiù〔名〕ウマ小屋.
〔马驹(子·ㄦ)〕 mǎjū(zi·r)〔名〕子ウマ. ウマの子; 俗語. 〔～皮〕子ウマの皮.
〔马具〕 mǎjù〔名〕馬具.
〔马圈〕 mǎjuàn〔名〕ウマ小屋.
〔马军〕 mǎjūn〔名〕騎兵.
〔马看牙板〕 mǎ kàn yá bǎn〔諺〕（'树看年轮'と続き）ウマは歯を見, 木は年輪を見る. 喩 ものを見るときには, そのものの本質や特長を見なければならぬ.
〔马可尼〕 Mǎkění〔名〕マルコーニ; 人名. 〔～天线〕電 マルコーニ・アンテナ. 〔～桅〕㊀ マルコーニ・ポール; ヨット.
〔马克〕 mǎkè〔量〕㊐ マルク; ドイツ貨幣単位. 〔芬兰～〕フィンランド・マルク.
〔马克思列宁主义〕 Mǎkèsī Lièníng zhǔyì〔連〕マルクス・レーニン主義. ＝略 '马列主义'
〔马克思主义〕 Mǎkèsī zhǔyì〔連〕マルクス主義. 〔～者〕マルクス主義者.
〔马口料〕 mǎkǒuliào〔名〕なまこ鉄板; 特にブリキの原料となる鉄板を指す.
〔马口钳〕 mǎkǒuqián〔名〕口輪.
〔马口钱〕 mǎkǒuqián〔名〕ウマ一頭に対して支払う税; 漢代に制定した.
〔马口铁〕 mǎkǒutiě〔名〕ブリキ. ＝'镀锡铁' 〔～皮〕ブリキ板. 〔～箱〕ブリキ箱. 〔～印刷〕印 ブリキ印刷.
〔马口鱼〕 mǎkǒuyú〔名〕魚 ハス.

M

［马裤］ mǎkù〔名〕乗馬用のズボン．［～呢］オーバーなどにする厚地の毛織物．うね織りの毛織物．

［马快］ mǎkuài〔形〕(動作が)素早い．〔名〕①(白)騎馬の捕手役人．騎馬捕り方．〈公孙策暗暗吩咐～步快两个头ㄦ〉公孫策はひそかに騎馬捕り方と徒捕り方の二人の頭に命じました；(《三俠•14》)．②(旧)おかっ引き．〔副〕(方)すぐに．たちまち．＝'立即'，'马上'；(四)．〈～就要春种了〉もうすぐ春の種まきだ．

［马快手］ mǎkuàishǒu〔名〕①(旧)騎兵．②(白)＝'马快〔名〕①'〈元椿打扮做～的模样，与赛儿相别〉元椿は捕り手の扮装をして、賽児に別れを告げた；(《初拍•31》)．

［马狂螂］ mǎkuángláng〔名〕(方)カマキリ；(冀)．

［马拉松］ mǎlāsōng〔名〕(略)(訳)①(体)マラソン．マラソン競技．＝'马拉松赛跑'［～竞走］マラソン•レース．［～赛跑］マラソン．マラソン競技．［～路线］マラソン•コース．②時間が長いことのたとえ；多く(貶)．〈说完就完，咱们不来那个～〉終わりと言ったら終わりで、私たちはだらだら長くはやらない．［～会议］長い会議．［～式］マラソン式．［～电视广播节目］マラソン式長時間テレビ番組．［～演说］マラソン演説．長広舌．長い演説．

［马来］ Mǎlái〔名〕①マレー半島．②南洋諸島．③人種の名；マレー半島•南洋諸島に分布する人種．皮膚は褐色、顔はモンゴル人に似て、頭蓋骨と目はコサック人に似ている．［～人］東南アジア地区の民族．

［马来酸］ mǎláisuān〔名〕(化)マレイン酸．

［马栏］ mǎlán〔名〕ウマ屋．ウマ小屋．

［马蓝］ mǎlán〔名〕(植)①リュウキュウアイ；'马兰'とも書く．②イセハナビ；キツネノマゴ科．

［马兰(头)］ mǎlán(tou)〔名〕(植)①ヨメナ．コヨメナ．ノギク；若葉は食用、またブタのえさ．キク科．［～花］(植)ヒナギク．＝'雏菊' ②＝'马蔺(子)'

［马兰花ㄦ］ mǎlánhuār〔名〕(鳥)①ハクセキレイ；(冀北)．②セキレイ．

［马兰藤］ mǎlánténg〔名〕(植)ウマランカズラ；カガイモ科．

［马郎］ mǎláng〔名〕①(方)トンボ；(北京)．②ミャオ族で未婚の男をいう．

［马郎棒］ mǎlángbàng〔名〕(魚)カワアカメ．

［马狼秆］ mǎlánggǎn ＝'马狼柴'〔名〕(植)イヌカンゾウ．

［马浪荡］ mǎlàngdàng〔名〕(方)放蕩者；(呉)．

［马牢子］ mǎláozi〔名〕馬丁．

［马老识途］ mǎ lǎo shí tú〔諺〕('人老识理'と続き)ウマは老いると道をよく知っている、人は年取ると物事の道理がよくわかる．老人は生活経験が豊富で多くの事を知っている．

［马勒］ mǎlè〔名〕おもがい．

［马力］ mǎlì〔名〕①馬力．②(機)動力．［～估计］動力見積もり．〔量〕馬力．H•P；出力の単位で1馬力は75キロの物体を毎秒1m上げるのになされる仕事に等しい．〈开足～〉フルスピードにする．〈一只汽艇正开足了～从后面追来〉汽船が一隻全速力で後方から追っている．〈这条船开足了～，一点钟走多少里呀？〉この船は全速力を出すと、1時間にどれくらい行くのでしょう．［～小时］時馬力．

［马力术那］ mǎlìshùnà〔名〕(訳)マリファナ．

［马利］ mǎlì〔形〕(方)手早い．素早い．＝'麻利'；(西北)．(儲)〈马马利利把它做完我们好玩去〉私たちは遊びにいけるよう手早くそれをやってしまう．

［马利筋］ mǎlìjīn〔名〕(植)トウワタ；カガイモ科．

［马莲(子)］ mǎlián(zi) ＝'马蔺(子)'［～花］(植)ネジアヤメ．

［马鲢］ mǎlián ＝'鳙'

［马连刀］ mǎliándāo ＝'银飘'

［马脸］ mǎliǎn (方)〔形〕表情の厳しいさま．〔名〕仏頂面；(四川)．〈我看了不少的～，挨了不少的白眼〉よく仏頂面され、白い目で見られた．

［马蓼］ mǎliǎo〔名〕(植)イヌタデ．＝'大蓼'

［马料］ mǎliào〔名〕秣．飼い葉．ウマの飼料．〈上～〉(ウマに)秣を与える．〈～还是牛粪？〉ウマの飼料かそれとも牛ふんか．

［马料豆］ mǎliàodòu〔名〕(植)ソラマメ．

［马埒］ mǎliè〔名〕(書)昔、馬場を指した；両側に垣をめぐらした乗馬の練習場．

［马鬣］ mǎliè〔名〕①うまのたてがみ．②(書)墓の盛り土．

［马鬣封］ mǎlièfēng〔名〕(書)①ウマのたてがみの部分に似た土の盛りかたをした墓．②墓を指す．

［马鬣松］ mǎlièsōng〔名〕(植)ゴヨウマツ．

［马列主义］ Mǎ-Liè zhǔyì (略)＝'马克思列宁主义'

［马蔺(子)］ mǎlìn(zi)〔名〕(植)ネジアヤメ．バレン．［～韭］(方)(植)ニラ；広葉性のもの．葉の幅が広いニラの一種．'大青苗'ともいう；(北京)．(注)北京方言では'蔺'を lian と発音することもあるので'马莲子'ともいう．

［马铃瓜］ mǎlíngguā〔名〕スイカの一種；皮が厚く、果肉は黄色、多汁甘味強く、種子は黒色．

［马铃苣苔］ mǎlíngqǔtái〔名〕(植)イワギリソウ；イワタバコ科．

［马铃薯］ mǎlíngshǔ〔名〕(植)ジャガイモ．バレイショ．＝(方)'洋芋'，(方)'土豆ㄦ'，(方)'山药蛋'［～淀粉］バレイショのデンプン．

［马溜］ mǎliū (方)＝'马上'；(東北)．〈萧队长打电话上县里去、八路军～开来了〉蕭隊長が県に電話をしに行くと、八路軍が程なく移動して来た．

［马溜ㄦ］ mǎliūr (方)＝'麻溜(ㄦ)'

［马溜子船］ mǎliūzichuán〔名〕(白)早船の一種；割に大型の船．

［马留］ Mǎliú〔名〕マレー族の別称．

［马骝］ mǎliú ＝(白)'马流'〔名〕(方)サル．＝'猴子'；(広)．［～精］いたずらな子ども．はしっこい子ども．一日じゅうはね回っている子ども．［～戏］サル回し．

［马龙车水］ mǎ lóng chē shuǐ〔成〕車馬の往来のはげしい形容．

［马陆］ mǎlù〔名〕(動)ヤスデ．

［马路］ mǎlù〔名〕大通り；車馬が通る平らで広い街路．郊外では自動車道路を指す．〈修～迟早总会修到我们这ㄦ来的〉道路工事はいずれ私たちの所にまで及ぶに違いない．［～消息］うわさ話．＝'马路新闻' (例)〈小张最爱打听～〉小張はうわさ話がいちばん好きです．［～新闻］口コミ．［～牙］車道と人道の境目．［～牙子］1)＝'马路崖子' 2)(方)ルンペン．［～崖子］(方)車道と歩道の境めの段になっている所•歩道；(北京)．(例)〈夏天晚上坐在～上凉快凉快〉夏の晩は歩道の端に腰かけてすずむ．

［马鹿］ mǎlù〔名〕(動)アカシカ．スイロク．

［马骡］ mǎluó〔名〕(動)ラバ；雄ロバと雌ウマの雑種．

［马萝卜］ mǎluóbo〔名〕(植)ワサビダイコン．

［马锣］ mǎluó〔名〕どらの一種；銅製で、面は小さく、タケのバチでたたく．音はかん高い．

［马马］ mǎmǎ〔名〕(方)父の姉妹にあたるおば；既婚者を指す．＝'姑母'；(呉)．(注)'嫫嫫'とも書く．［～姑娘］夫の姉妹を指す．

［马毛］ mǎmáo〔名〕(紡)馬毛．

［马门］ mǎmén〔名〕①船の客室の入り口；入り口の数によって船の大きさを決める．②(方)役者の登場口；(四川)．〈晚上就躲在～后头看老师演戏〉晩には登場口のかげに隠れ、師匠が演じるのを見ていた．

［马面］ mǎmiàn〔名〕ウマ面．

［马面鲀］ mǎmiàntún〔名〕(魚)ウマヅラハギ．

［马苜蓿］ mǎmùxu〔名〕(植)シナガワハギ．

［马奶］ mǎnǎi〔名〕馬乳．ウマの乳．［～酒］馬乳酒．

［马奶(子)］ mǎnǎi(zi)〔名〕(植)ブドウ．

［马乃士］ mǎnǎishì〔名〕(訳)マヨネーズ．

［马桡子］ mǎnáozi〔名〕ウマ飼い．＝'马牌子'，'马牢子'

［马尼拉］ Mǎnílā〔名〕マニラ；フィリピンの首都．［～麻］(植)マニラアサ．［～麻绳］マニラ•ロープ．［～纸］マニラ紙．マニラボード．［～纸浆］マニラ•パルプ．

［马娘鱼］ mǎniángyú〔名〕(魚)カワアカメ．

［马溺］ mǎniào ＝'马尿'

［马尿］ mǎniào〔名〕(方)(謔)酒；ビール．

［马尿花］ mǎniàohuā〔名〕(植)コモチマンネングサ．トチカガミ．

［马尿烧］ mǎniàoshāo〔名〕(植)シオガマギク．

［马尿水］ mǎniàoshuǐ〔名〕(方)(謔)①酒；(四川)．〈～灌得太多了〉あびるほど酒を飲んだ．②涙；(四川)．〈你流啥～啊！〉なにを泣いているんだ．

［马尿溲］ mǎniàosōu〔名〕(植)ホザキノシモツケ．

［马尿酸］ mǎniàosuān〔名〕(化)馬尿酸．

［马尿酰］ mǎniàoxiān〔名〕(化)ヒプリル．

［马牛襟裾］ mǎ niú jīn jū〔成〕礼儀知らず．道義知らず．

［马趴］ mǎpā〔名〕体が前方へのめる姿勢．〈摔了个大～〉前へ大きくのめって転んだ．

［马爬］ mǎpá〔動〕(方)ウマのように背中をひらたくして、ひれ伏す．腹ばいに倒れる；(東北)，又(白)．〈把大个子打了个～〉でかいやつを前のめりに打ち倒した．

［马怕鞭子，牛怕火］ mǎ pà biānzi, niú pà huǒ〔諺〕('狗见拾砖，就要躲'と続き)ウマはむちを恐れ、ウシは火を恐れ、イヌはれんがを拾うのを見ると、すぐよけようとする．(喩)それぞれの弱点をつかめば、制圧することができる．

［马牌子］ mǎpáizi〔名〕(旧)馬夫．

［马棚］ mǎpéng〔名〕厩．ウマ小屋．［～风］〔熟〕(白)ウマ小屋の風；あたりまえに感じてしまっていて珍しく思わないもの．(例)〈过了没半月，也看的～一般了，…〉半月もたたないのにウマ小屋の風よろしく、それであたりまえといったありさま、…；(《紅楼夢•16》)．

［马脾风］ mǎpífēng〔名〕(医)ジフテリア．＝'白喉'

［马疲人倦］ mǎ pí rén juàn〔成〕人馬ともに疲れる．

［马匹］ mǎpǐ (又) mǎpi〔名〕ウマ；総称．〈将掳去的人口牛羊～，都夺回来了〉連れ去られた人間やウシ•ヒツジ•ウマをみな奪いかえした；(《元曲•虎頭牌•3》)．

［马屁］ mǎpì〔名〕ウマのしり．［～精］いつもおべっかを使う人．(例)〈爸爸准是给这个小～补生日〉お父さんはきっとこのずるいのおべっか使いのために、誕生日の埋め合わせをするだろう．［～拍在马腿上］見当違いのお世辞を言う．おべっかを使うつもりが逆に怒らせるようなことを言う；(《二十年•67》)．［拍～］〔熟〕おべっかを使う．取り入る；'拍马'とも．☞'拍马屁'

［马七马八ㄦ］ mǎ qī mǎ bār〔熟〕(方)十分の七か八．大部分．

M

[马齐] mǎqí〔名〕(魚)エツ.
[马蕲] mǎqí〔名〕(植)パセリと同類のもの;種は異なる.やわらかいうちは食べられる.＝'野苗香'
[马其顿] Mǎqídùn〔名〕マケドニア王国.
[马其诺防线] Mǎqínuò fángxiàn〔連〕マジノ線;1927年から1935年にかけてフランスがドイツの攻撃を防ぐため東部の国境沿いに構築した要塞線.
[马前] mǎqián〔副〕(方)大急ぎで.＝'马上';湖北方言.
[马前刀(儿)] mǎqián dāo(r)〔熟〕①人の前で気に入られようとする行動.これみよがしな行動.うわべは心をこめているように見えるが、中身は誠実さがない行動.〈耍～〉人の前できびきび仕事をして、仕事がよくできることを見せつける.〈～他还会耍,俺哥哥并不是人〉上べばかりで実のないことをするのに巧みで、うちの兄貴は人でなしだ.②(方)事にうまく対処できる能力.＝'马前着儿';[北京].
[马前健] mǎqián jiàn ＝'马前剑'〔熟〕(白)上司・主人の前ではおべっかを使い、とりわけ熱心にやるふりをすること.〈赵昂见了丈人,～假殷勤,随风倒舵,搀臂捧屁,取他的欢心〉趙昂は義父に会うと、いかにも熱心そうにねんごろに振る舞い、うまく成り行きを見ては、醜いまでにこびへつらい、歓心を買おうとしていた;(《醒世·20》).
[马前课] mǎqiánkè〔名〕(旧)占いの一種;簡便ですぐ占えるのでこの名がある.
[马前三刀] mǎqián sān dāo〔熟〕(方)ひけらかすさま;[天津].〈你看错了,那个人可不会～那一套〉あんたは勘違いしている、あの人は人前でひけらかすような手は使えない.
[马前数] mǎqiánshù〔名〕①数えるのに指を用いる占い;吉か凶かすぐわかる.＝'马前课' ②早手回し.
[马前卒] mǎqián zú〔熟〕戦いの先鋒.大将の前を進み人払いをする部下;中国将棋から出たもの.'马'も'卒'も中国将棋のこまの名.(転)悪者の手先.お先棒.〈做战争的～〉戦争のお先棒をかつぐ.〈你不过是别人的～,有什么可得意的!〉おまえは人のお先棒にすぎないではないか、何を得意がることがあろうか.
[马钱] mǎqián〔名〕(植)フジウツギ;双子葉植物.☞[次項]
[马钱] mǎqian(又)mǎqián〔名〕(旧)(医者に対する)往診料.車馬賃.〈这～是要给他的〉この車馬賃は彼にやらなければならない;(《紅樓夢·51》).☞[前項]
[马钱子] mǎqiánzǐ ＝'马钱木'〔名〕(植)マチン;麻酔剤や殺鼠剤にする.[～碱](化)ストリキニーネ.
[马枪] mǎqiāng〔名〕騎兵銃.
[马球] mǎqiú〔名〕(体)①ポロ.②ポロに使う球.
[马儿] mǎr〔名〕神をかいた絵.神像を書いた紙.[财神～]福の神の絵.[月亮～]月の神の絵.
[马儿腻] mǎrnì〔名〕(方)ぺてん.たくらみ;[天津].〈躲远点!那个人有～〉離れていなさい、あの人はたくらみをしているんだから.
[马日] mǎrì〔名〕21日のこと;中国の詩韻書では、'马'の字が上声21番目の韻目にあげられているのによる.
[马肉] mǎròu〔名〕馬肉.桜肉.[～店]馬肉屋.
[马乳] mǎrǔ〔名〕馬乳;馬乳を発酵させて造ったヨーグルトのようなもの.
[马褥子] mǎrùzi〔名〕①鞍下の敷物.鞍ぶとん.②(方)四角いいす;[東北].〈犴子硬把关云天按在～上〉雄ウシは関雲天を無理に四角いいすに押しつけた.
[马撒欢(儿)] mǎ sāhuān(r)〔連〕ウマがよろこんで、やたらに走ったり跳ねたりする.
[马赛克] mǎsàikè〔名〕(訳)①モザイク・タイル.②モザイク模様.③モザイク・マップ.④砂岩のモザイク.
[马赛曲] Mǎsàiqǔ〔名〕フランス国歌.マルセイエーズ.
[马桑] mǎsāng〔名〕(植)ドクウツギ;双子葉植物.
[马扫帚] mǎsàozhou〔名〕(植)ミヤギノハギ.
[马杀鸡] mǎshājī〔名〕(訳)マッサージ.
[马沙门氏菌病] mǎ shāménshì jūnbìng〔連〕ウマのサルモネラ病;獣医学.
[马上] mǎshàng〔副〕すぐに.ただちに. 1)動詞・形容詞の前に用い、ふつう後に副詞'就'をおく.〈～集合!〉ただちに集合.〈演出～要开始了〉公演はすぐ始まります.〈再等会儿,他～就来〉もうしばらくお待ちください、彼はすぐまいります.〈回来以后,我们～就召开了会议〉帰って来てから、我々はすぐに会議を開いた. 2)主語の前に用いる.〈～我就去办〉すぐに私が行って処理します.〈～火车就要进站了〉すぐに汽車がホームに入ってきます.〈～客人就要到了〉今すぐに客がみえます. 3)否定文に用いる.〈～还不会走〉すぐには行けるはずがない.〈～还办不了〉すぐにはできない.[注]'马上'と'立刻';同じく即刻という意味であるが、'马上'のほうが時間の伸縮の幅がひろく、つぎの例の'马上'はいずれも'立刻'に換えることができない.〈五九都快完了,～就立春了〉'五九'〔冬至の後の45日〕がまもなく終わり、もうすぐ立春だ.〈他～三十岁的人了,可做什么事还像个孩子似的〉彼はもうすぐ30歳になるというのに、何をさせても子どもみたいだ.

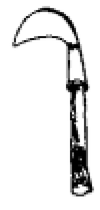
[马上不知马下苦] mǎshàng bùzhī mǎxià kǔ〔諺〕ウマに乗っているものには、歩いている人の苦しさはわからない.
[马上吹] mǎshàngchuī〔名〕(白)長いらっぱの一種.
[马上加鞭] mǎ shàng jiā biān〔成〕馬上でむちを加える;ウマを速く走らせる.(転)速度を一段と速めること.
[马上人] mǎshàngrén〔名〕ウマの手綱ひき.〈吃毕,收下来与～吃〉食べ終わると、さげて手綱ひきに食べさせた;(《金瓶梅·13》).
[马上摔死英雄汉] mǎshàng shuāisǐ yīngxiónghàn〔諺〕('河中淹死会水人'と続き)ウマから振り落とされるのは英雄、川の中でおぼれ死ぬのは水泳の上手な人.(転)自分の腕前にたより油断していると失敗する.河童の川流れ.猿も木から落ちる.
[马上找马] mǎ shàng zhǎo mǎ〔成〕ウマに乗っていてウマを捜す.(転)狼狽するさま.
[马蛸] mǎshāo〔名〕(動)テナガダコ.
[马勺(子)] mǎsháo(zi)〔名〕①かゆや御飯を盛るのに用いる大きな杓子;多く木製.〈笊篱、～,败缺也换那!〉ざる・大ひしゃく、ぼろぼろになったらとりかえます;(《元曲·漁樵記·3》).②(方)水をくむときに使う木のひしゃく;ビンロウの木で作り、タケの柄を付ける;[北京].③(方)柄つきのいため用しゃもじ;[東北].④(方)鉄または金属製の大きめの玉杓子;[北京].
[马勺菜] mǎsháocài〔名〕(植)スベリヒユ;中薬でも用いる.
[马勺碰锅沿] mǎsháo pèng guō yán〔熟〕(方)家庭のこまごました事のために起こる騒ぎを指す.
[马哨] mǎshào〔名〕騎馬哨.ウマの警戒・捜査・監視に任じる騎兵.
[马猞狸] mǎshēlí ＝'猞猁'(☞'猞')
[马蛇子] mǎshézi〔名〕(方)(動)トカゲ.＝'蜥蜴','四脚蛇';[東北].
[马麝] mǎshè〔名〕(動)チュウゴクジャコウジカ.
[马生角] mǎ shēng jiǎo〔熟〕ウマに角が生える;ありそうもないことのたとえ.
[马虱] mǎshī〔名〕(昆)ウマの首部に寄生するシラミ.
[马食] mǎshí〔動〕(書)はしやさじを使わず、ウマのように食器に口をつけて食べる.
[马矢] mǎshǐ ＝'马屎'〔名〕まぐそ.＝'马粪'〈往诣主人,入门内,见～,便食之〉主人を訪問して門内に入り、まぐそを見るとそれを食べた;(《笑林》).
[马屎表面光] mǎshǐ biǎomiàn guāng〔諺〕('里面一包糠'と続き)ウマのふんで表面は光っていても、中身はぬかばかり;見かけはりっぱだが、中身はくず.見かけ倒し.
[马屎花] mǎshǐhuā〔名〕(植)コモチマンネングサ.
[马屎皮面光] mǎshǐ pímiàn guāng〔諺〕(方)見かけ倒し;[四川].〈处理供应粮,光打雷不下雨.领导的互助组～〉きちんと食糧を供給するなど口先ばかりだ.上部の互助組は見かけだけだ.
[马屎凭官势] mǎshǐ píng guān shì〔諺〕小役人が官吏の勢力をかさにきて人をいじめる;(《廿載繁華夢·36》).
[马市] mǎshì〔名〕ウマを売買する市;昔、茶・塩・絹などをウマと交換した.〈天朝情愿与你通好,将俺家布粟换你家马,名为～〉朝廷はおまえたちとよしみを結びたいと思い、こちらの布やアワとそちらのウマとを交換し、'马市'と名付けた;(《古今·40》).
[马是得] mǎ shì dé(又)mǎ shǐ dé〔熟〕(方)ひどく飲んで酔っ払う;[北京].〈喝了个～〉へべれけに酔うほど飲んだ.
[马氏冬青] mǎshìdōngqīng〔名〕(植)ナガバイヌツゲ.
[马氏蓼] mǎshìliǎo〔名〕(植)サデクサ.
[马首是瞻] mǎshǒu shì zhān〔成〕昔、戦いの時、兵士は武将のウマの首を見て進行方向を知る.(転)指導者や他人の指示のみを頼り行動する;(《左傳·襄公14年》).
[马瘦毛长,人贫志短] mǎ shòu máo cháng, rén pín zhì duǎn〔諺〕ウマはやせると毛が長くなり、人は貧すると志が小さくなる.貧すれば鈍する.
[马术] mǎshù〔名〕(体)馬術.[～比赛]馬術競技.乗馬競技.[～表演]馬術の演技.ウマの曲乗り.
[马述] mǎshù〔名〕(植)ウコン.
[马嘶] mǎsī〔名〕ウマのいななき.〔動〕ウマがいななく.[人喊～]〔成〕人は声高によばわり、ウマはいななく;物情騒然として、ただならぬさま.
[马四脚亦能着触] mǎ sìjiǎo yì néng zhuóchù〔諺〕ウマの4本足でも時にはぶつかり合う.(転)どんなに仲の良い仲間同士でも、時には衝突する事がある.
[马松子] mǎsōngzi(又)mǎsōngzǐ〔名〕(植)ノジアオイ;アオギリ科.
[马苏大麻哈鱼] mǎsū dàmáhāyú〔連〕(魚)サクラマス.
[马塌菜] mǎtācài〔名〕(植)アブラナ.
[马塔角] Mǎtǎjiǎo〔名〕マッターホルン.＝'陡角山峰'
[马踏菜] mǎtàcài〔名〕(植)スベリヒユ.＝'马齿苋','马勺菜'
[马踏飞燕] mǎ tà fēi yàn〔連〕ブロンズ製の走るウマの背から飛び立とうとするツバメの置物.
[马台石] mǎtáishí ＝'马台'〔名〕(白)(表門のすぐ外の両側に置かれた)乗馬用の台石.〈那狐姬挟了他那张皮坐在～上〉その雌ギツネは自分のあの皮をわきの下にはさんで乗馬用の石の上に腰かけてい

M

た；(《姻縁·3》)．＝'上马石'

[马唐] mǎtáng〔名〕㊇メヒシバ；イネ科．

[马蹄] mǎtí〔名〕①㊇クログワイの別名．シナクログワイ．②馬蹄ば；多くその形のものをいう．[～表]馬蹄形の置き時計．目ざまし時計．[～草]㊇ジュンサイの別名．[～大黄]㊇ダイオウ．[～刀木杓里切菜]〔歇〕'马蹄刀'〔三日月形の包丁〕を使って'木杓'〔弓形をしたひしゃく〕の中で野菜を切る．㊗('水泄不漏'と続き)水が少しも外に漏れない；水も漏らさない．《儒林外史·19》では'马蹄刀瓢里切菜'とする．㊕<老武思谋的太周到了，真是～，水泄不漏呀！>老武のもくろみはたいへん周到で，ほんとうに水も漏らさぬほどだ．㊕<你正是～，水泄不漏，半点也没得落地>あんたはまさに'马蹄刀'を使ってひしゃくの中で野菜を切るっていうやつで，水も漏らさぬ，少しのおこぼれもありはしないんだからね；(《水滸·24》)．[～盖儿]子どもの髪型；真ん中だけ円形に頭髪を残す．[～金]1)㊇アオイゴケ．2)馬蹄形に鋳造した銀．＝'银元宝'㊕<寄华使用了些～，作为贽礼>寄華は馬蹄銀で訪問の礼物とします；(《二拍·19》)．[～蕨]㊇リュウビンタイモドキ；リュウビンタイ科．[～决明]㊇エビスグサ．＝'决明'[～莲]㊇カラー．オランダカイウ；サトイモ科．＝'慈姑花'，'野芋'，'水芋'[～镰]㊉馬蹄形の鎌；四川．㊕<我家里啥也没有，只有一根扁担，一把锯锯镰，一把～>わしの家には何もなく，天びん棒一本とのこぎり形の鎌と馬蹄形の鎌が各一丁あるだけだ．[～上长瘤子，不痛不痒]〔歇〕馬蹄の上にこぶができる，痛くもないしかゆくもない．㊗議論や批評がつぼにあたっていない．解決が不徹底である．[～铁]1)蹄鉄ぞ；俗語．＝'马掌①'2)蹄鉄形の磁石．[～香]㊇サイシン．＝'细辛'[～形]1)馬蹄形．[～拱]㊎馬蹄形アーチ．2)U字形．[～叶]㊇オタカラコウ．[～袖]清代の男子の礼服のそで口；馬蹄形をしており，敬礼をするときには，必ずそでを下におろした．㊕<黄道台把～放了下来，又拿手整一整帽子跟了进去>黄道台はそでをおろして，手で帽子を整えて，あとについて入って行った；(《官場·4》)．[～银]ウマのひづめのような形をした銀．③㊉㊇オニビシ．ミズクワイ．＝'荸荠'；㊥．[～粉]ミズクワイの粉．



马蹄镰

[马蹄儿] mǎtír＝'马蹄儿烧饼'〔名〕㊉'驴蹄儿'より少し大きな厚い'烧饼'の一種．コムギ粉でウマのひづめのような形にした菓子；表面にゴマがかけてある；北京．

[马提尼酒] mǎtíní jiǔ〔連〕マティーニ；カクテルの一種．

[马莒子] mǎtiáozi〔名〕㊇レンゲソウ．

[马铁] mǎtiě〔名〕㊎可鍛鉄．

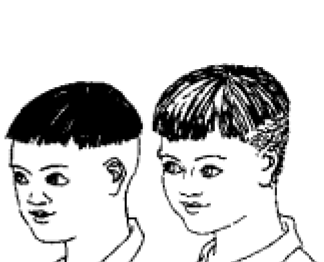
[马铁菊头蝠] mǎtiějútóufú〔名〕㊅キクガシラコウモリ．

[马听锣声转] mǎ tīng luóshēng zhuǎn〔諺〕(サーカスで)ウマがどらの音を聞いて振り向く．㊗召使が主人の命令に従うことのたとえ；(《姻縁·95》)．

[马通] mǎtōng〔名〕ウマのふん．＝'马矢'

[马童(儿)] mǎtóng(r)〔名〕①ウマの世話をする若者．ウマを飼い養う子ども．②芝居で馬夫に扮ふする役．

[马桶] mǎtǒng〔名〕(ふた付きの)おまる．<上轮船，下轮船，倒～，招呼少爷，小姐仍旧还是太太自己做>汽船の乗り降り，便器の始末，子どもの世話まで相変わらず奥さんが自分でやっている；(《官場·56》)．[～盖]おまるのふた．㊗㊉1)髪型の一つ；両側後部の髪をそり落とし，ふたのような形にする．一般に子どもの髪型．2)格好悪いヘアースタイル；四川．㊕<这个师傅手艺真孬，给我理了个～>あの床屋ひどい腕で，格好悪く刈られてしまった．[～间]㊉1)(家屋内の)便所；㊥．2)バスルーム；㊥．[～里翻身]㊉生まれ変わることを例える．[～上打瞌睡]〔歇〕('眼开眼闭'と続き)便器に座って居眠りをすると上の目は閉じているが，下の目すなわち肛門こうは開いている；物事をじっと辛抱する．



马桶盖

[马桶包] mǎtǒngbāo〔名〕船員袋．

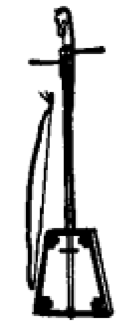
[马头] mǎtóu〔名〕①馬首．＝'马首'<拨转～>馬首をめぐらす．②㊇トリカブト．ハナトリカブト．③㊇船の係留する所．船つき場．波止場；今日の埠頭ふとう．＝'码头'<到了一个～上，董孺人整备着一席酒，…>ある埠頭に着きますと，董夫人は一席酒席を設け，…；(《二拍·7》)．<繇水路直至扬州～上>水路でまっすぐ揚州の波止場まで行った；(《醒世·6》)．<将丧船停泊～，…>柩ひつぎを積んだ船を船つき場に停泊させ，…；(《古今·40》)．

[马头鲷] mǎtóudiāo〔名〕㊈マトウダイ．

[马头娘] mǎtóuniáng〔名〕カイコの神．＝'马明王'，'马明菩萨'

[马头墙] mǎtóuqiáng〔名〕屋根の傾斜にそって階段の形をした切妻かべ；中国伝統建築中の切妻形式の一つ．

[马头琴] mǎtóuqín〔名〕㊇馬頭琴ばとう；モンゴル族の用いる一種の弦楽器；2本の弦、本体は台形、柄の先端にウマの首が装飾してある．



马头琴

[马头鱼] mǎtóuyú〔名〕㊈アマダイ．

[马头鲸] mǎtóuzōng〔名〕㊈ズナガウオ．

[马图] mǎtú〔名〕河図；伏羲ぎ氏のとき、黄河から出た竜馬の背に書いてあったという図．それに従って八卦はっけを描いたといわれる．

[马尾(儿)] mǎwěi(r)〔名〕ウマのしっぽ．ウマのしっぽの毛．<～装的头发>ポニー·テール．[～蜂]㊈マユバチ．ヤドリバチの一種．[～鹊]㊈オナガ；㊥．[～树]㊇バビジュ；双子葉植物．[～松]㊇1)モミの木．2)ヒマラヤスギ．[～藻][～藻海]㊇ホンダワラ．ハマモ．☞'马尾儿 mǎyǐr'

[马戏] mǎxì〔名〕サーカス．[～场]サーカス興業場．サーカス小屋．[～团]サーカス．サーカス団．[～演员]曲馬師．

[马饩] mǎxì〔名〕㊌ウマの飼料．

[马瞎子] mǎxiāzi〔名〕不識字者をいう；俗語．

[马先蒿] mǎxiānhāo〔名〕㊇シオガマ．シオガマギク；ゴマノハグサ科．

[马衔] mǎxián〔名〕①馬銜はみ．(ウマの)くつわ．②海の神．

[马新蒿] mǎxīnhāo＝'马先蒿'

[马胸疫] mǎxiōngyì〔名〕㊖ウイルスによる伝染性肺炎．

[马熊] mǎxióng〔名〕㊅①ヒグマ；手のひらと肉は食用、肝は薬用．＝'人熊'②オオツキノワグマ．ウマクマ．

[马靴] mǎxuē〔名〕乗馬靴；ブーツのような筒状の靴を指すこともある．

[马血] mǎxuè〔名〕ウマの血；凝固させて食用にする．

[马牙疳] mǎyágān〔名〕㊖歯茎·ほおの急性潰瘍かいよう壊血病．

[马牙葡萄] mǎyá pútao〔連〕㊇ブドウの一種；実はやや長い．

[马牙香] mǎyáxiāng〔名〕香料の一種；沈檀じんだん、竜脳、益母やくも、茯苓ぶくりょうなどを混合する．

[马牙子] mǎyázi〔名〕㊉乳幼児の口の中に出来たただれ；北京．

[马雅文明] Mǎyǎ wénmíng〔連〕マヤ文明；3世紀からメキシコ南部、グアテマラ、ホンジュラスに栄えたマヤ族の文化．

[马眼] mǎyǎn〔名〕㊐陰茎の尿道口．

[马仰人翻] mǎ yǎng rén fān〔成〕ウマも人もひっくりかえる状態；大騒動である．忙しくてばたばたしている．パニック状態である．＝'人仰马翻'<所以荣府中又闹得～>そのため栄国邸は，また混乱して大騒ぎとなった；(《紅楼夢·115》)．

[马药] mǎyào〔名〕㊇テンダイウヤク．

[马衣] mǎyī〔名〕ウマにかぶせる覆い、あるいは布．

[马医] mǎyī〔名〕ウマの医者．

[马衣叶] mǎyīyè〔名〕㊇ブソロイバナ．

[马蚁] mǎyǐ〔名〕㊎アリ．＝'蚂蚁'[～扛鲞头]アリが干物の魚の頭を担ぐ；人が集まって働いているたとえ．

[马尾儿] mǎyǐr〔名〕ウマの硬い尾毛；ふるいなどの材料に用いる．[～串豆腐][～拴豆腐]〔歇〕ウマの硬い尾毛で豆腐を串刺しにする．㊗('提也不能提'と続き)持ち上げようにも持ち上げられない；事が非常にまずいことになって話すべもない．問題にならない．豆腐にかすがい．ぬかに釘くぎ．＝'马尾儿拴豆腐'〔ウマのしっぽで豆腐を縛る〕．㊕<～啦！天还没亮，为群与何老忙喊醒我，说下湖去>どうしようもないな，空はまだ暗いのに，為群と何老がうるさく私を呼び起こし，湖へ行こうと言う．[～罗]ウマのしっぽで作ったふるい．[～帽]ウマのしっぽで編んだ帽子．☞'马尾(儿) mǎwěi(r)'

[马乂] mǎyì〔形〕㊉(婦女子が男のように)粗放である．

[马缨] mǎyīng＝'马缨花'〔名〕㊇ネムノキ．

[马缨丹] mǎyīngdān〔名〕㊇コウオウカ．ランタナ；クマツヅラ科．

[马蝇] mǎyíng〔名〕㊉㊎ウマバエ．ウマアブ．アブ．＝'牛虻'

[马友] mǎyǒu〔名〕㊈コノシロの一種．

[马辇] mǎyú〔名〕㊌馬車；'辇'は'舆'に同じ．<乘～，青幨赤络，覆车数乘>馬車に乗り，青い幨ほろや赤い飾り糸のついた幌ほろ車が数台続いている；(《幽明録》)．

[马圉] mǎyǔ〔名〕㊀馬丁．<他原是田虎手下的～>彼はかつて田虎のもとで馬丁をしていた；(《水滸·98》)．

[马援铜柱] MǎYuán tóngzhù〔連〕㊀後漢の将軍である馬援が交趾こうしを平定してたてた銅柱．㊗千古の偉業．<～标千古，…>馬援のたてた銅柱は千古に偉業をたたえ，…；(《古今·8》)．

[马崽] mǎzǎi＝'马仔'〔名〕㊉①おもちゃのウマ；㊥．②子ウマ；㊥．③＝'萨其马'；㊥．④(暴力団の)手下；㊥．<你做谁的～？>おまえはだれの手下だ．

[马贼] mǎzéi〔名〕馬賊．＝'红胡子'

[马渣子] mǎzhāzi〔名〕ウマの毛くず．

[马扎(儿·子)] mǎzhá(r·zi)〔名〕①(折り畳み式の)携帯用腰掛け．②床几しょうぎ．

[马札刀] mǎzhádāo〔名〕仕込み杖づえ．

[马闸儿] mǎzhár＝'马扎儿'〔名〕㊉折り畳み式の腰掛け；天津．

[马闸子] mǎzházi〔名〕折り畳み式いす．

［马栈］ mǎzhàn〔名〕① ウマを囲う柵さく. ② ウマ小屋.
［马掌］ mǎzhǎng〔名〕① ウマのひづめ. ② 蹄鉄ていてつの通称. 〈钉～〉蹄鉄をつける.
［马政］ mǎzhèng〔名〕政府の機関でウマの牧畜•仕入れなどに関する窓口.
［马蛭］ mǎzhì〔名〕動 ウマビル.
［马帚］ mǎzhǒu〔名〕植 メドハギに似て, 茎は直立し, ほうきにする.
［马桩］ mǎzhuāng〔名〕ウマをつなぐ杭くい.
［马捉老鼠］ mǎ zhuō lǎoshǔ〔熟〕慌てふためくことのたとえ. 〈你须早早与他看一副材板ㄦ, 省得到临时～, …〉その時になって慌てふためかないように, あなたは早くあの人のために棺の材木を見ておかなければ, …; (《金瓶梅•62》).
［马子银花］ mǎzǐ yínhuā〔連〕植 オオケタデ.
［马子］ mǎzi〔名〕方 ① = '马桶'; もと'虎子'といったが'虎'を諱いみ'马'に改めたという; 北京, 粤, 又音. 〈被阿宝泼翻了一个～〉阿宝に便器を一つひっくり返された. 〈奔到后院, 拎了～到耳舱里去〉奥部屋に走って行き, 便器をもって, 船屋の方へ行った; (《官場•13》). 〈为晚了到坑厕上收拾～〉夜のために厠かわやに便器の汚物を捨てに行った; (《二拍•35》). 〈半夜里吊在～里, 我和丫头点灯拨着瞧, 倒是个小厮ㄦ〉夜中に便器に流産してしまい, 私が女中と明かりをつけてつついて見ると, 男の子でした; (《金瓶梅•40》). 注 '码子'とも書く. ② 方 ごろつき女; 東北. ③ 数取り棒. = '码子' ④ 方 土匪ひ.
［马子盖ㄦ］ mǎzigàir = '马桶盖ㄦ' ☞ '马桶'
［马鬃］ mǎzōng〔名〕ウマのたてがみ.
［马祖］ mǎzǔ〔名〕① 房星のこと; 二十八宿の一つ. ② 航海の安全を守る神, すなわち天妃神.
［马醉木］ mǎzuìmù〔名〕植 アセビ. アシミ. アシビ; ツツジ科.

［吗㊁］ mǎ ①［吗啡］(mǎfēi)〔名〕訳 薬 モルヒネ. 〈～针(ㄦ)〉モルヒネを注射する注射針. 〈～中毒〉モルヒネ中毒. ②［吗呼］(mǎhū)〔形〕いいかげんである. あいまい. はっきりしない. = '麻糊', '马虎' ③［吗啉］(mǎlín)〔名〕化 モルホリン. ∥ ㊀ ma, ㊂ má

［犸］ mǎ［猛犸］(měngmǎ)〔名〕動 マンモス. 〈～象〉同上.

［玛］ mǎ ① 一定の複音節語, また音訳語に用いる. 〈～瑙〉☞ 語素. ②〔接尾〕方 女性の幼名か愛称につける; 四. 〈你叫桂花～, 是不是?〉あんたは桂花ちゃんというんだろう. ③〔名〕姓.
［玛父］ mǎfu〔名〕方 祖父; 満州語; 北京.
［玛钢］ mǎgāng〔名〕鋳 可鍛鋳鉄.
［玛利亚］ mǎlìyà〔名〕訳 マリア; 女神.
［玛门］ mǎmén〔名〕訳 (害悪を及ぼす悪の源としてみた)富, 財貨. マモン神.
［玛瑙］ mǎnǎo(又) mǎnao〔名〕訳 鉱 メノウ. アゲット. 〈器皿皆是玻璃, 水晶, 琥珀, ～为之〉器や皿はすべて, ガラス•水晶•琥珀こはく•メノウなどで, 出来ていました; (《古今•34》). ［～果］方 = '山里红' ［～乳体］メノウ乳体. ［～石］メノウ. ［～水胆］水を入れこんだメノウ. ［～图章］メノウのはんこ.
［玛赛克］ mǎsàikè〔名〕モザイク. ［～金］機 彩色金. = '彩色金'

［杩］ mǎ ① こまよけ; 人やウマの通行を阻むための木の柵. ②［杩槎］(mǎchá)〔名〕水を阻む設備の一種. ③ ☞ '马子 mǎzi①'

［码］ mǎ ①(～子•ㄦ)*〔名〕数字. 数を表す記号. 〈号～〉番号. 〈价～〉値札. 〈数～〉数字. 〈明～ㄦ售货〉正札販売. ②(～子)*〔名〕数を計算する道具; 例えば '砝码'〔分銅〕, '筹码'〔点棒〕など. ③〔量〕同一, または同類の事柄を指す. 〈这是两～事〉これらは別々の事柄である. 〈你说的跟他说的是一～事〉きみの発言と彼の発言は同じだ. ④〔動〕積み重ねる. 積み上げる. 〈～齐〉きちんと積む. 例〈把这些砖～了〉それらのれんがをきちんと積み上げた. 〈小孩ㄦ～积木〉子どもが積み木を積む. ⑤〔動〕方 (足跡に)そって進む; 北京. 〈～着他的脚印ㄦ走〉彼の足跡に従って歩く. ⑥〔動〕方 (足跡に)基づいて追跡する; 北京. 〈～狐狸〉キツネの足跡を追う. 〈雪地里～兔子〉雪の積もった上を, ウサギの足跡を跟つける. ⑦〔動〕旧 方 (人を)捜す. 〈～几个人来〉何人か捜して来た. ⑧〔動〕方 演目の順序に並べる; 北京. 〈这出戏望后～〉この芝居はあとの方におく. ⑨〔量〕訳 ヤード. 碼ヤード; ヤード•ポンド法の長さの単位, 0.914m; 日語. ⑩〔動〕方 肉や野菜などを調味料とかきまぜる; 四川. ⑪〔動〕旧 見捨てる. ほったらかしにしてかまいつけない. 困らせる. 苦境に立たせる. 〈把朋友～在那ㄦ〉友達のことを見捨てて知らん顔をする; (《兒女•30》). ⑫〔名〕姓.
［码磅度量法］ mǎbàng dùliàngfǎ〔連〕機 ヤード•ポンド法.
［码边ㄦ］ mǎ biānr〔連〕方 布の切り口を糸でくくる; 東北.
［码边ㄦ码沿ㄦ(的)］ mǎbiānr mǎyánr (de)〔熟〕方 目いっぱいで余地がない. あふれんばかりである; 東北.
［码不实在］ mǎ bù shízài〔熟〕方 はっきりと推測できない; 四川. 〈他的话是不是这个意思, 我～〉彼の話はこの意味なのか, 私にははっきりつかめぬ.
［码尺］ mǎchǐ〔名〕ヤード尺.
［码单］ mǎdān〔名〕貿 重量表. ウェイト•メモ. ウェイト•ノート. = '磅码单', '重量(码)单'［花色～］包装明細書. パッキング•リスト.
［码钉］ mǎdīng 方 = '蚂蟥钉' (☞ '蚂蟥'); 四.
［码垛］ mǎduò〔動〕①(積み重ねて)掩蔽えんぺい物を作る. (ムギなどを刈って)山に積み上げる. ② きちんと積む. 〈粮食包～不齐容易倒〉穀物の入った袋はきちんと積まないとくずれやすい.
［码放］ mǎfang〔動〕順序をつけ, あるいは一定のところに置く. 〈各种器材～得井井有条〉各種の器材が整然と置かれている.
［码干］ mǎ, gān 方 = '马干'; 四川. 〈你这个女娃子硬把妈～了〉おまえって子はどうしても母さんを自分の言いなりにさせようとする.
［码开关］ mǎkāiguān〔名〕機 コード•スイッチ.
［码口］ mǎkǒu〔名〕方 分別. 限度. = '分寸' 〈你言谈太陡, 你超越了～!〉きみは言葉がきつい, 分を超えているぞ.
［码目］ mǎmù〔名〕方 大よその目方. 腹づもり; 四川. 〈大家心头当时就有～〉みんなその時胸には思うところがあった.
［码盘子］ mǎ pánzi〔熟〕方 難癖をつけ, 殴る蹴けるの騒ぎをおこす; 北京.
［码钱］ mǎqián〔名〕数取りに用いる銭. = '筹码钱'〔動〕① 金をかける. = '赌注' ② かけ金を集め取る. ③ 金を数える.
［码神ㄦ］ mǎshénr〔名〕方 ミシン. = '缝纫机'
［码算］ mǎsuàn〔動〕方 考慮する. 心づもりをする. 計算する; 粤, 江蘇. 〈他粗粗一～, …至少要三间屋〉彼はざっとちょっと計算してみると, …少なくとも三部屋が必要である.
［码头］ mǎtou〔名〕① 波止場. 埠頭ふとう. 桟橋. 突堤とってい. 岸壁. 〈船靠到～上〉船が岸壁に横づけになる. 〈讲轮船不到～去看, 真有点傻!〉汽船のことを話すのに波止場へ行ってみないなんて, まったく愚かなことだ. ［～仓库］貿 埠頭上屋. ［～费］貿 埠頭税. 埠頭使用料. 波止場使用料. ［～工人］貿 港湾労働者. 波止場人夫. ［～搬运费］荷役人夫費用. ［～交货］貿 埠頭渡し. FOQ. ［～价(格)］埠頭渡し価格. 輸入港埠頭渡し価格. ［～捐］貿 波止場使用料. ［～起重机］機 岸壁クレーン. ［～升降机］機 港岸昇降機. ［～收据］貿 ドック荷受証. 倉受証. 埠頭受取証. ［～栈单］貿 埠頭倉荷証券. ドック倉荷証券. ［等～］貿 沖待ち. ［靠～］接岸. ［离～］離岸. ② 方 交通の便の良い商業都市; 粤, 四川. 〈跑～〉都市を回って商いをする. 〈李卜看柯仲平同志像个好老汉, 像个见过世面跑过～的人〉李卜は柯仲平がよい老人で多くのことを体験し, 商売で渡り歩いたことがあるように思った. 注 呉方言では特に埠頭を備えた海や河川沿いの都市を指す. ［水陆～］水陸交通の便利な都市. ③ 方 '哥老会'の'堂口'の所在地; 四川.
［码下脸ㄦ］ mǎxià liǎnr〔熟〕急に表情を変え, 険しい顔付きをする. 〈赵扒皮刚才像个菩萨, 腾的下子～来, …〉趙扒皮は先程はまるで菩薩ぼさつ様のようだったのに, 急に険しい表情になって, ….
［码在那ㄦ］ mǎzai nàr〔熟〕旧 そこに積み上げておく. 喩 ほうっておく. 〈市井上外话说, 这就叫把朋友～了〉下町の言葉では, これは友達をほったらかしにするという; (《兒女•30》).
［码子］ mǎzǐ〔名〕弾丸; 四. ☞ 次項
［码子］ mǎzi〔名〕① 積み重ねたもの. 〈麦～〉ムギのにお. ② 円形の点棒. ポーカーチップ. ③ 琴柱ことじ. ④ 計数に用いる道具; 数棒や分銅の類. ⑤ = '码字' ⑥ 旧 金融界で自己調達できる現金. 銀行手持ちの現金. ⑦ 接ぎ木にする樹皮の枝や芽. ⑧ 方 罵 やつ. = '家伙' ⑨ 方 (多く肉体を売る)女のよたもの. ⑩ 方 = '模子 múzi② ③'; 粤. ☞ 前項
［码字］ mǎzì〔名〕数字を表す記号. ［苏州～］蘇州人の用いた数字; 1から10まであり, 11以上はこれらを組み合わせる. 〡, 〢, 〣, 〤, 〥, 〦, 〧, 〨, 〩, 十. ただし〡, 〢, 〣は横に一二三のようにも書く. ［洋～］旧 アラビア数字.

［蚂㊀］ mǎ ☞ 語素. ∥ ㊁ mā, ㊂ mà
［蚂蜂］ mǎfēng = '马蜂'
［蚂蟥］ mǎhuáng = '蚂蝗'〔名〕動 ヒル. = '水蛭'［～钉］かぎくぎ. かすがい. ［～叮了鹭鸶飞——寸步不教离］〔歇〕ヒルがサギの足に吸いつき, サギが飛び立つ. 喩 離れたら落ちるから, まったく離れようとしない. 例〈他待要来也随, 去也随, 恰便似～〉彼が来ようとしてもついてくるし, 行こうとしてもついてくる, まったく飛び立ったサギの足に吸いついたヒルさながら, ちっとも離れようとしない; (《元曲•酷寒亭•2》). ［～见血］ヒルが血を見る. 喩 欲しいものに出会い, 離れられない. 心からいとおしいものに会い, 離れようとしない; (《姻緣•66》).
［蚂米］ mǎmǐ 方 = '蚂蚁'; 粤.
［蚂蚍叮腿］ mǎpí dīng tuǐ〔熟〕かみついて放さない; '蚂蚍'は'马蚍蜉'［一種の大きなアリ］のこと; (《姻緣•68》).
［蚂蚁］ mǎyǐ〔名〕昆 アリ. 〈忙得跟～一样〉アリのように忙しい. ［～搬家, 要下雨］〔諺〕アリが列をつくって移動するのは大雨の前兆. ［～搬泰山］〔諺〕アリが泰山を運ぶ. 喩 力を合わせればどんなこともできる. ［～成群扒墙上, 雨水淋湿大屋梁］〔諺〕アリが群れをなして塀の上をはい上がって行くのは家の梁はりまでぬれるほどの大雨

が降る前兆である.［～啃骨头］アリが骨をかじる.(喩) 1)大型の設備がない状況で小型の機械を使って、大きな物を製造すること.(例)〈这个大型机器是用～的办法制造出来的〉この大型機械は1本の骨に大勢のアリがかじりつくように製造されたものである. 2)努力して少しずつ大きな任務を達成すること.うまずたゆまず事をするたとえ. 3)('白费心思'と続き)(旧)むだ骨をおるたとえ.むだな考えをするたとえ.［～群］アリの群れ.［～上树］(菜)四川料理の一つ;'冬粉'〔ハルサメ〕·ひき肉·ニンニクの千切りをいためた料理.［～窝］アリの巣.

［犸］ mǎ［犸糊］(mǎhú)〔形〕ぼんやりしている.〈也算得个特等～了!〉飛び切りのぼんやりということにもなります;(«老残·5»).

［蚂㊂］ mà ☞[蚂蚱]. // ㊀ mǎ, ㊁ mā

［蚂神庙］màshénmiào〔名〕イナゴを祭る廟びょう.

［蚂蚱］màzha〔名〕(方) ① (昆)イナゴ. ='蝗虫';(北).〈来,给你逮个～!〉おいで、イナゴをとってあげよう. ② (昆)バッタ;[北京].〈扑～〉バッタを捕まえる.［秋后的～］〔歇〕('蹦跶不了几天'と続き)秋を過ごしたバッタ;すぐ衰え死ぬたとえ、長続きしないというたとえ. ■ '蛔蚱''抹蜡''虮蜡'とも書く.［～墩儿］(方)(昆)小型のバッタ;='笨蝗','蚂蚱鞍儿';[北京].［～驴］(方)やせて小さいロバ;[山東].［～蛹儿］(方)バッタの幼虫;[天津].［～腿］(方) 1)眼鏡のつる;[北京]. 2)薬草の一種. ='紫胡';[北京].［～腿子］(植)バッタノアシ;キク科.［～眼儿］(方)縫い方の一種. ='两针儿拱'〔八の字形の縫い目〕;[北京].［～鹰］(方)(鳥)チゴハヤブサ;[北京].［～子］(方)(喩)田舎の土語;[北京].(例)〈一嘴～〉バッタのようなしゃべり方;田舎の人の話を冷やかしていう. ③ '蝗虫'に対し小型のイナゴを指す;[東北].

［么㊁］ mà［么子］(màzi)(方)='什么' // ㊀ me, yāo ☞'幺', ma ☞'吗'

［嘛㊃］ mà［嘛儿］(màr)(方)='什么' // ㊀ ma, ㊁ mā, ㊂ má

［骂］(罵、傌) mà ①〔動〕ののしる.(荒い言葉で)侮辱する.悪口を言う.〈不要～人!〉人をののしってはいけない.〈他想～她,舌头却像吃了什么怪药一样感到麻木〉彼は彼女をののしってやろうとしたのだが、舌はまるで何か変な薬でも飲んだかのようにただしびれを感じていた.〈～一顿,打一顿〉ののしったり、たたいたりする;(«醒世·3»). ②〔動〕しかる.〈他爹～他不长进〉彼の父は彼に進歩がないのをしかった. ③〔名〕姓.

［骂大街］mà dàjiē〔熟〕(方)大通りでわめく.(喩)相手かまわず罵言ばんをあびせる. ='骂街';(北).〈每逢喝醉,就要在十字路口～〉酒を飲んで酔うたびに十字路で大勢の人を前にののしる.

［骂大骂小］mà dà mà xiǎo〔成〕あれこれ大いにののしる;'小'の方には意味がない;(«金瓶梅·81»).

［骂挡子］màdǎngzi〔名〕悪く言われる人.ののしる対象.ののしられる人.しかられ役.

［骂爹打娘］mà diē dǎ niáng〔成〕父をののしり、母を殴る.

［骂化(了)］màhuà(le)〔動〕のろいをこめてしきりに悪く言う.思いきり悪態をつく.続けざまにののしる.(罵)〈好傢伙,用你的钱办满月,我的老儿子会叫你给～了!〉ちぇ、あなたのお金で子どもの満30日のお祝いでもしたら、わたしの末息子はきっと死ぬほどののしられるにちがいない.

［骂唧唧(的)］màjījī(de)〔形〕小声で人の悪口を言うさま.

［骂架］mà, jià〔動〕ののしり合いのけんかをする.〈张三和李四正在～,你赶快去劝一劝!〉張三と李四がけんかをしているから、きみ早く行って仲裁しなさい.〔名〕(màjià)ののしり合いのけんか.

［骂街］mà, jiē〔動〕①家の前でどなる.みんなの前でののしる.〈～吵架〉どなったり、口げんかをしたりする.〈二岁的女孩子还～〉2歳の女の子なのに通りに出て大きな声でわめく.［～倒巷］(方)='骂大街';[天津]. ②おおっぴらに悪く言う.みさかいなく悪く言う.大衆の前で悪口を言い合う.

［骂绝］màjué〔動〕口を極めてののしる.

［骂詈］màlì〔動〕(書)ののしる.ののしり責める.

［骂咧子］mà liēzi〔熟〕(方)だれかれの見境なくののしる.みんなの面前であしざまに言う;[北京].〈这天中午,他正站在门口～〉この日の正午、彼はちょうど入り口に立って大衆の面前で見境なくあしざまに言っていた.

［骂骂吵吵］màmachǎochǎo〔形〕(方)ののしり騒ぐさま;×'骂吵';[東北].〈电话里果然有人在～的〉電話では案の上だれかがののしり騒いでいた.

［骂骂唧唧］màmajījī〔形〕(方)小さな声で人の悪口を言うさま.きたならしい言葉を吐くさま;×'骂唧';[東北].〈他～地跑出来〉彼は口ぎたない言葉を吐きながら逃げ出した.

［骂骂括括］màmakuòkuò〔形〕(白)しきりに人をののしるさま;×'骂括'.

［骂骂咧咧］màmaliēliē〔形〕(方)口ぎたなく悪く言うさま.しきりと悪態をつくさま.(相手を定めず)悪口を言っているさま;×'骂咧';(北).〈他站在院子里～,不知道骂的是谁?〉彼は庭に立って悪口を言っているが、だれに向かって言っているのかしら.〈朱老看见冯兰池～走了来〉朱老は馮蘭池がののしりながらやって来るのを見た.〈他逼着她拿钱,而且～〉彼は彼女に金を出すようせまりながら、しかもののしっている.

［骂骂咋咋］màmazhàzhà〔形〕(方)口ぎたなくののしるさま.やたらにがみがみしかりつけるさま;×'骂咋'.〈你别整天～的!〉きみは一日じゅう口ぎたなくののしったりするな.

［骂名］màmíng〔名〕悪い評判.悪名.汚名.〈留下了千古的～〉末代までの悪名を残した.〈蒙受～〉悪名を受ける.

［骂娘］màniáng〔動〕卑猥ひわいな言葉でののしる.悪口雑言をあびせる.〈我要是再瞎指挥,你可以～〉私がもしもまた誤った指導を行うなら、あなたは私をののしってもよい.

［骂人］mà, rén〔動〕ののしる.悪口を言う.呼ばわる.文句をつける.［～别揭短］〔諺〕人をしかりつけるにしても、欠点ばかりをあげるな.［～不带脏字儿］〔諺〕批評するのに人を傷つけるような言葉は遣わない;'脏字儿'は口ぎたない言葉.［～不吐核］〔熟〕人をこっぴどくののしる.続けざまに人をののしる.休みなく人をののしる;(«清平·快嘴»).［～不用起稿］〔諺〕悪口を言うには原稿はいらぬ.［～得(děi)张口,打人得动手］〔諺〕人をののしるには口を開けなければならず、人を殴るには手を動かさねばならぬ.(喩)何事をするにも力を使わねばならぬ.

［骂山门］mà shānmén〔熟〕(方)大声で人をののしる.あたりかまわずののしる.外に出て悪態をつく;'山门'は寺の表門;(呉).〈他一天到晚～〉彼は朝から晩まで大声で人を悪く言っている.〈一见女儿昏迷状态,就～〉娘が気を失ったようすを見ると、どなり出した.

［骂声］màshēng〔名〕罵声ばせい.ののしる声.

［骂誓］màshì〔動〕(怒って…してやる,…すると)ののしり誓う.

［骂书座］mà shūzuò〔熟〕(方)講談に事よせて他人を罵倒ばとうする;[北京].

［骂题］màtí〔動〕①文の内容がテーマと一致しない. ②することと言うこととが一致しない. ③身分不相応なことをする.

［骂闲街］mà xiánjiē〔熟〕(方)(名をあげず)人を悪く言う,あてこすりを言う;[天津].

［骂闲杂儿］mà xiánzár〔熟〕(方)たきつけるように口ぎたない言葉を吐く;[東北].

［骂言骂语］mà yán mà yǔ〔成〕悪口雑言をあびせる.悪態をつく.

［骂战］màzhàn〔動〕(白)両軍が交戦するのに、陣の前でののしり、相手を激怒させ戦いをいどむ.〈那九个凶神,恶言泼语,在门前～哩!〉あの9人の悪神がさんざん悪態をつきながら、外で戦いをいどんでおります;(«西遊·5»).

［骂阵］mà, zhèn〔動〕①罵声をあげて口論する. ②(方)='骂街' ③(白)陣前で罵声をあげ、相手の出撃をさそう.〈璧出～,尚欲自战〉(岑)璧が進み出て相手の陣をののしると、(袁)尚はみずから討って出ようとする;(«三國·32»).

［骂座］màzuò ='骂坐'〔動〕①一座の人を悪く言う.一座の人を面罵めんばする.同席の人をののしる. ②(方)宴席で怒りののしる;[北京].〈使酒～〉酔いにまぎらせて怒鳴る.

［杩］ mà［杩子盖］(màzigài)〔名〕おまるのふた;旧時の子どもの髪形をいう.周囲を剃そり、真ん中に短髪を残した髪型で、形がおまるのふたに似ていたところから. ='马子盖','马桶盖'〈别讨我把你头上的～似的几根屄毛挦下来!〉おまえ、頭の上のおまるのふたみたいな毛を引き抜かれるようなことになるな;(«紅樓夢·61»).

［祃］ mà ①昔、出兵したとき、駐屯した土地の神を祭る儀式. ②［祃牙］(màyá)〔名〕出陣の際に隊列の前にある大きな軍旗を祭る儀式. ③〔名〕姓.

［唛］(嘜) mà ①(商)マーク.しるし. ②［唛头］(màtóu)〔名〕荷印·標識の俗称. ='嘜头','货物标记'〈在包装外面刷制～〉外装に荷印を刷り込む.〈～不清〉マーク不明確.

［吗㊀］(^么) ma〔助〕疑問の語気を表す. 1)諾否疑問文の文末に用いる. a. 肯定形で尋ねる.〈你是学生～?〉きみは学生ですか.〈你有事～?〉用事がおありですか.〈这枝钢笔好使～?〉この万年筆は使いよいですか.〈你听明白了～?〉きいてわかりましたか. b. 否定形で尋ねる.〈你不去～?〉きみは行かないのですか.〈他不喜欢看电视～?〉彼はテレビを見るのがきらいなのですか.〈你身体不舒服～?〉体のぐあいが悪いのですか. 2)反語文に用いる;詰問·非難の語気を伴う.副詞'难道'などと呼応すると、語気は強まる.〈这像话～?〉話にならないではないか.〈你难道还有什么话说～?〉まだ言うことがあるというのか.〈他不是来了～?〉彼は来たではないか.〈你难道不知道我现在很忙～?〉私がいま忙しいことぐらい知らぬわけではないでしょうに. ■ '吗'は特指疑問文·選択疑問文·反復疑問文などには用いない.つぎの疑問文は特指疑問文に'吗'をつけたようであるが、この中の'什么'は不定を表し、疑問を表しておらず、諾否疑問文である.〈你还有什么事～?〉あなたはまだなにかご用がおありですか. // ㊁ má, ㊂ mǎ, '么'又 me, '么'又 yāo ☞'幺'

［嘛㊀］ ma ①〔助〕文末に用い、いまさら言うまでもない自明のことだという、話し手の認識を表す. 1)平叙文の文末に

M

用いる.〈人多力量大～〉人が多ければ、力も大きいではありませんか.〈谁说我迟到了？我早就来了～〉私が遅刻したなんてだれが言ったの、私はとっくに来ているではありませんか. 2)'嘛'の節の前または後に反語文を用いる.〈他自己要走的～,我有什么办法？〉彼は自分で行こうとしているのだ,私になにができますか.〈他不是老李吗？让他进来～〉彼は老李でしょう.入ってもらったらいいではありませんか. 3)'嘛'の節の前または後に、原因,情況などを説明する節を用いる.〈你去问他～,他一定知道的〉行って彼に聞いたらいいでしょう,彼はきっと知っています.〈你不能怪他,你当初说得就不清楚～〉きみは彼をとがめることはできません,はじめにちゃんと言っておかなかったでしょう. 4)希望,忠告を表す.〈老王,汽车开慢一点～！〉老王,車のスピードをすこし落とすべきではありませんか.〈不让你去,就别去～！〉行かせないというなら,行くことはないじゃないか. ②〔助〕文中で息の休みをおくところに用いる. 1)主語の後に用いる.そのことを特に取り上げる語気を表す.〈这个问题～,很简单〉この問題なら,すこぶる簡単だ.〈集体财产～,大家都应该爱护〉集団の財産は,みんながたいせつにしなければならない. 2)仮定,条件の節の末尾に用いる.〈有意见～,大家好好商量！〉意見があれば,みんなでよく相談しよう.〈不让他去～,他又有意见,让他去～,他又不去了〉彼を行かせなければ,文句を言うし,行かせることにすると,行こうとしない. 3)若干の副詞·接続詞などや応答に用いられる語の後に用いる.〈其实～,这种办法也不太科学〉実際は,この方法もあまり科学的ではない.〈他确实有急事,所以～,这么晚还来打扰您〉彼は本当に急用があったんだ,だから,こんなに遅くあなたを訪ねてきたのだ.〈好～,那就快找他去吧！〉いいとも,それではさっそく彼のところへ行きましょう. 注'嘛'と'吗'.'吗'は疑問の語気を表し,'嘛'は肯定の語気を表す.〈有意见可以提嘛！〉意見があれば言うことができるではないか.〈有意见可以提吗？〉意見があれば言ってよろしいですか. 注'嘛'を'吗'と表記することもある. ③〔助〕㊄疑問文に用い念を押す語気を示す. ='呢 nē';四川.〈什么叫喊话～？〉呼びかけるって何のことだい.〈你要好多钱～？〉いったいどのくらい金が欲しいんだ. ④〔助〕認定しようとする語気を示す. ='呢'〈何必受这个罪～？〉そんな苦労はいらぬことだろうが. ⑤〔助〕動作状態が存続し,その時点で変化していない語気を示す. ='呢'〈我还病着～！〉わしはまだ病気なんだよ. ⑥〔助〕軽い承諾の語気を示す. ='吧'〈那我们今晚就去一次～！〉じゃ我々は今晩にでも一度行くとしよう. ⑦〔助〕反問·推測の語気. ='吧'〈你知道～！〉きみ知っているんでしょう. ⑧〔助〕命令·請求の語気. ='吧'〈有话快说～！〉話があれば早く言ったら. 注すべて遠慮のない語気. // ㊀ mā, ㊂ má, ㊃ mà

MAI ㄇㄞ

[埋㊀] mái ①〔動〕埋める.(土·雪·落ち葉などで)埋まる.〈～地雷〉地雷を埋める.〈风沙把井～起来了〉砂塵さんが井戸を埋めた.〈他若有所怀念,却也只能～在心头〉彼が懐しく思っても,ただ心に秘めておくことができるだけだった. 転隠す.〈隐姓～名〉姓名を隠す. ②〔動〕㊄埋葬する;四川.〈看个日子,抬去～了就是〉適当な日を選んで埋葬するのがいい. ③〔動〕㊄うなだれる;四川.〈头也深深～下去了〉頭を深々とさげた. // ㊁ mán

[埋便] máibiàn〔名〕㊄中の方;中の方によった場所;㊇.

[埋殡] máibìn〔動〕㊄(葬儀のあと)棺おけを埋める.〈～死人〉死人を埋葬する.

[埋藏] máicáng〔動〕①土の中に隠れている.埋蔵されている.〈山下～着丰富的煤和铁〉山には豊富な石炭と鉄が埋蔵されている.〈谁也不知道这些军械～处〉これらの軍器が埋められている所をだれ一人として知らない.〔～河道〕㊓地下水道.〔～量〕埋蔵量.〔～土〕㊓埋没土.〔～物〕埋蔵物. ②隠す.〈他是个直爽人,从来不把自己想说的话～在心里〉彼は率直な人で,これまで自分の言いたいことを腹の中に納めておいたことがない.〈她把它～在自己的心里〉彼女はそれを自分の胸のうちにしまっている. ③(薬を人間や動物の皮下組織の中に)入れる,埋める. ④㊐(死者を)埋葬する.〈两个乘早将尸首～停当〉二人は早いうちに屍骸をきちんと埋葬した;(《古今·40》).

[埋单] máidān〔動〕㊄勘定する;㊇.

[埋底] máidǐ ㊄='埋便';㊇.

[埋钉子] mái dīngzi〔熟〕敵側にこっそり味方の人間を入れておくこと.

[埋伏] máifu〔名〕待ち伏せ.伏兵.〈中了～〉待ち伏せをくらった.〈打他个～〉彼に待ち伏せをかける.〈陷在敌人的～里了〉敵の待ち伏せにかかった.〈九里山排下十面～,杀尽楚兵〉九里山の10か所に伏兵をおき,楚兵を全滅させてしまいました;(《古今·31》).〈若有～军起,便教这两路军去迎敌〉もし伏兵があらわれたら,この二手の軍にあたらせる;(《水滸·86》).〈有～也无～〉待ち伏せがあるか;(《元曲外·單刀會·3》).〔動〕①待ち伏せする.ひそむ.〈把队马分做三路,两路～,一路出击〉人馬を三方面に分け,二方面は待ち伏せをし,一方面は出撃する.〈～在树林中等着押辎重的敌兵到来〉林の中で待ち伏せして軍用品を運搬する敵兵が来るのを待っている.〈他们撤出了村子,～好,敌人已经追到了〉彼らは村を撤退して,待ち伏せしようとしたが,敵はもう追いついて来た.〈正在这里～,…〉ちょうどここで待ち伏せていると,…;(《水滸·21》).〔～以待〕〔成〕待ち伏せする. ②潜伏する.〈小薄嘴在两个胖腮中～着〉小さな薄い口は二つのほっぺたの間に隠れるようにちょこんとついている.

[埋杆竖柱] mái gān shù zhù〔成〕こけおどしする.から威張りする. ='虚张声势'

[埋根] máigēn〔動〕①根を土に埋める. 喩堅固で揺るがないたとえ. ②(mái, gēn)あらかじめ話をつける.あらかじめ手をうっておく.〈这话是埋过根的〉これはあらかじめ手をうってあったことだ;(《官場·9》).

[埋骨] máigǔ〔動〕死ぬ.命を落とす.〔～沙场〕〔成〕戦地で死ぬ.〔～不埋名〕〔成〕人は死しても名は残る.

[埋蛊] máigǔ〔動〕㊐盗品を他人の家に埋めて,あとで掘り出してその人を罪に陥れる.

[埋柜] máiguì〔動〕㊄①商店が一日の売り上げの計算をする;㊇. ②カウンターに近寄る;奪い取る;㊇.

[埋锅造饭] máiguō zàofàn〔連〕野営などで地に穴を掘って火をたき,鍋なべを置いて飯をつくる.〈方才聚集残兵,正欲～,只听得四周喊声,徐荣伏兵尽出〉やっとのこと残兵を集めて,ちょうど鍋をしつらえて飯を作ろうとしていると,四方から鬨ときの声が聞こえ,徐栄の伏兵が一斉にとび出してきた;(《三國·6》).

[埋弧焊] máihúhàn〔名〕㊓覆光溶接.

[埋街] máijiē〔動〕㊄①水上生活者が陸にあがる.水上生活者が陸の人と結婚する;㊇. ②船客が上陸する;㊇. ③㊄妓女ぎじょが嫁にいく. ='从良';㊇.

[埋框] máikuàng〔動〕㊄精算する;㊇.

[埋拉咕汰] máilagūtài ='埋拉巴汰'〔形〕㊄きたならしいったらない;東北.〈他住的地方～,活像那早年的'花子窝'〉彼が住んでいる所はきたならしいったらなくて,以前のこじき小屋そっくりだ.

[埋名] mái, míng〔動〕名を隠す.〔～贵人〕〔成〕名を隠した貴い人;(《二拍·3》).〔隐姓～〕〔成〕☞字解①転.

[埋没] máimò〔動〕①埋没する.埋もれる.埋もれさす.日の目を見ないようにする.〈～人材〉人材を埋もれさせる.〈～才能〉才能をころす.〈～了许多英雄〉多くの英雄を無名に終わらせた.〈～我们的好处〉私たちの長所を埋もれさせる.〈把他一番好意全都～尽了〉彼の好意をすっかり表だたなくしてしまった.〈三妹又很有志气,不让她读书,～了也很可惜〉三妹はまたとてもやる気がある,彼女に勉強をさせないで埋もれさせるのは惜しいことだ.〔～风尘〕1)俗世に埋もれる;(《兒女·18》). 2)不幸にしてまともな道を歩むことができず幸薄い日々を送ること;(《兒女·25》). ②隠す.見えなくする.〈那塔那心儿里～着聪明〉あの心の中には聡明さを隠しているのだからとてもたまらない;(《王西廂·1·3》).

[埋泥] máiní〔動〕㊄隠れる;江西.〈告诉他,有本事就莫～,就钻出来和老子兵对兵将对将！〉自信があるなら隠れていないで,出てきておれ様ととことんやり合え,とあいつに言っておけ.

[埋匿] máinì〔動〕埋め隠す.埋蔵する.

[埋青] máiqīng〔動〕緑肥を埋めこむ.

[埋去] máiqù〔動〕㊄前の方に行く;㊇.

[埋手] máishǒu〔動〕㊄手を下す;㊇.〔～打三更〕〔熟〕はじめから失敗する. ='落手打更'

[埋首] máishǒu ='埋头'

[埋数] máishù〔動〕㊄帳簿をしめる;㊇.

[埋汰] máitài(又) máitai ='埋太' ㊄〔形〕①面目がない.〈别提过去那～的事儿啦！〉昔の恥ずかしいことを言うのはやめにしなさい. ②きたない.けがらわしい;東北.(慣)〈看你那股～劲,不许你进屋！〉きたならしいったらない,部屋に入るのはごめんだ.〈屋里的为了躲开韩老六,脸上涂的埋埋汰汰的,在外屯要饭〉妻は韓老六を避けるために,顔をきたなく塗り,ほかの村で物請いをした. ③だらしがない.〔動〕㊄けなす.悪く言う;東北.

[埋头] mái, tóu〔動〕①没頭する.精神を集中する.ひた向きになる.〈～研究〉研究に余念がない.〈～读书〉ひたすら読書にあけくれる.〈终日～读书〉終日読書にふける.〈～工作〉仕事に打ちこむ.〈～于自己的工作〉自分の仕事に没頭する.〈他在～研究马克思主义〉彼はマルクス主義の研究に没頭している.〔～闭眼〕〔成〕ひたすら没頭すること.〔～财主〕名の知られていない金持ち.〔～苦干〕〔成〕わき目もふらずに事にあたる.刻苦精励する. 例〈振奋革命精神～〉革命精神を奮い立たせてひたむきに働く. 例〈小马～,一年都不缺勤〉小馬はわき目もふらずに没頭し,一年じゅう仕事を休もうとしない.〔～埋脑〕〔成〕1)ぼうっとするさま. 2)ひたむきなさま.ある事にすっかり没頭するさま. 3)机に覆いかぶさるようにして本を読むさま. 例〈瞧这人！人家走到他身边还～〉ごらん,この人は私がそばまで行ってもまだ机に覆いかぶさるようにして本を読んでいる.〔～麦〕㊄秋分以後にまいたコムギで,翌年に芽を出すもの;陝西.〔～业务〕ただ熱心に仕事に没頭して政治に無関心なよくない傾向. ②ねじの頭を埋める.〔～键〕㊓サンク·キー.〔～

178572

孔］㊥カウンター・ボアー.［～螺钉］㊥沈みねじ.［～螺母］㊥カウンター・ナット.［～螺栓］㊥沈みボルト.［～铆钉］㊥沈頭リベット.沈みびょう.［～钻］㊥カウンターシンク・ドリル.カウンター・サンク.③㊄接岸する.岸につける;㊂.

［埋土］máitǔ〔名〕㊙盛り土.

［埋尾］máiwěi ㊄〔動〕終結する.終止する;㊂.〔名〕結末.終局;㊂.

［埋位］máiwèi〔動〕㊄席につく;㊂.

［埋席］máixí〔動〕㊄席につく;㊂.

［埋下］máixià〔動〕①埋めておく.②葬る.埋葬する.

［埋香］máixiāng〔動〕㊟美人を埋葬する.

［埋瘗］máiyì〔動〕㊟死骸を土の中に埋めて葬る.埋葬する.〈何得有像～于地?〉どうして仏像が地に埋められていたのか;(《旌異記》).

［埋忧］máiyōu〔動〕㊟気をまぎらせてうさを晴らす.

［埋幽］máiyōu〔動〕㊟死んだ人を幽深の地下に葬る.

［埋玉］máiyù〔動〕㊟①才能ある優れた人物を埋葬する.②＝'埋香'

［埋葬］máizàng〔動〕埋葬する.葬る;抽象的なものを客語として比喩的にも用いる.＝'葬'〈有人劝他赶快把死人抬出去～了吧〉ある人が彼に、はやく死人を担ぎ出し葬るように勧めた.〈我的童年已被他～了〉私の幼年時代は彼によって消しさられてしまった.〈过去的事就让它～了罢!〉過去のことはそれを埋葬させるだけだ.［～虫］㊙シデムシ.㊟交替形は対象が死体の場合にのみ.

［埋栈］máizhàn〔動〕㊄はたごに泊まる;㊂.

［埋着根脚］máizhe gēnjiǎo〔熟〕没頭して.一途に…する;(《二拍・10》).

［埋种］máizhòng〔名〕㊙伏せ込み.

［薶㊀］ mái ＝'埋㊀①' ∥ ㊁ wō

［霾］ mái ①土曇り.煙霧.スモッグ.もや.かすみ.〈阴～〉同上.〈～晦〉(-huì)巻き上げられた土ぼこりが覆って暗いこと.②埋まる.＝'埋㊀①'〈～两轮兮〉車の両輪が埋まった;(《楚辞・九歌》).

［买］(買) mǎi ①〔動〕買う.↔'卖'〈～戏票〉芝居の入場券を買う.〈～了一头牛〉ウシを一頭買った.㊟賄賂を使う.買収する.〈～通〉買収する.〈～我们做什么?〉我々を買収してどうするのか;(《水浒・69》).②〔動〕(不当に)求める.〈～便宜〉☞［語素］.③〔動〕みずから招く.〈～祸〉災いを招く.④〔名〕姓.

［买办］mǎibàn〔名〕①物の買い集めをする係.買い出し方.〈他哥哥金文翔,现在是老太太那边的～〉彼女の兄の金文翔は、今おばあさまのところの買い出し方をしております;(《紅樓夢・46》).②買弁.コンプラドール;植民地・半植民地国家において、外国の資本家のため自国の市場で商業・銀行業・保険業・工鉱業・運輸業などを取り扱う仲介者.〈我们从前做～〉我々は昔、買弁をしていた.〈那班洋行～,他们向来都是羡慕外国人的〉それら'洋行'の買弁たちは、みんなずっと外国人にあこがれている者たちだった;(《二十年・24》).〈不看洋人,先会会你们～先生也好!〉西洋人の方にお目にかかれないのなら、先に買弁様にお目にかかりたいのですが;(《官場・33》).［～资本］半植民地における買弁ブルジョアジーの持っていた資本.［～资产阶级］買弁ブルジョアジー.③㊟役所や富豪の家で、物品の調達購入に当たり、雑務をさばく人.〈他是诸暨县一个头役,又是～〉彼は諸曁県の庶務の小役人で用度係でもある;(《儒林・1》).〔動〕㊟買い入れる.買い整える.〈又将钱钞教去～鱼肉酒果之类〉その上、金を渡して肉や魚、酒に果物などを買いに行かせた;(《醒世・15》).

［买卜］mǎi, bǔ〔動〕金を出して占いをしてもらう.

［买不到］mǎibudào ＝'买不着' ↔'买得到'

［买不来］mǎibulái〔動〕買って手に入れられない.↔'买得来'〈这个东西好得很,没有十块钱～〉この品物はとてもいいんだから、10'元'なければ手に入りません.

［买不了］mǎibuliǎo ↔'买得了'〔動〕①買いきれない.②(金がなくて)買えない.③買えるはずがない.売るわけにはいかない.〈这张桌子本钱也得两块钱,您只给一块钱,实在～〉このテーブルは元手も2'元'かかっているのに、あなたは1'元'しか下さらないので、本当に売るわけにはいきません.

［买不起］mǎibuqǐ〔動〕(経済的に)買いきれない.↔'买得起'〈一只几千元的戒指我～〉一つ何千'元'もの指輪は私には買えない.

［买不上］mǎibushàng〔動〕買うことができない;物のあるところまで行けない、あるいは間に合わない.↔'买得上'〈人太多,～〉人が多くて買えない.

［买不着］mǎibuzháo〔動〕(買おうとしても品物がなくて)買えない.＝'买不到' ↔'买得着'〈龙眼在日本～〉リュウガンは日本で買えない.〈这本书已经～了〉この本はもう入手できなくなった.

［买不转］mǎibuzhuǎn〔動〕㊟考えなどを変えさせることができない.説得して翻えさせることができない.〈凭他万语千言,只～我一个'不'就结了!〉たとえ彼がどれだけ言葉を尽くそうとも、私が'だめ'のひと言を翻しさえしなければそれでいいのよ;(《兒女・25》).

［买菜求益］mǎi cài qiú yì〔成〕量が多い少ないとこだわること.

［买茬儿］mǎichár〔名〕㊄買い主.買い手;［東北］.

［买陈货］mǎi chénhuò〔熟〕古い品物を購入する.㊟妓女と遊ぶ.

［买春］mǎichūn〔動〕酒を買う;'春'は酒を表す.例えば'竹叶春''梨花春'などの'春'は酒.

［买蹿儿,卖蹿儿］mǎicuānr, màicuānr〔熟〕㊄相場の上がり下がりを利用して空取り引きをする;［北京］.

［买打眼］mǎidǎ yǎn〔熟〕買い損なう;目が利かなくて.高値で二級品を買う.

［买到］mǎi, dào〔動〕買って手に入れる.〈人们可以在这里～各式各样的玩具〉人々はここでいろいろなおもちゃを買うことができる.

［买得个尿瓶］mǎidé ge niàopíng〔諺〕('等勿到夜'と続き)尿瓶を買ったとなると、夜になるのも待ちきれずに使う;慌てものの形容.

［买得过儿］mǎideguòr〔動〕(買うだけの価値があり)買いうる.

［买得着］mǎidezháo〔動〕買える.↔'买不着'〈谁知道～面买不着呢!〉コムギ粉が買えるか買えないかはだれも知らないよ.

［买掉里头］mǎidiào lǐtou〔熟〕(買って)つかまされる.買い損なう.

［买顶］mǎidǐng〔動〕ほかの店と同じ商品を仕入れて向こうをはる.

［买定(了)］mǎidìng(le)〔動〕①買うことに決める.②買い整える.〈我一到上海,便～一条假辫子〉私は上海に着くと、すぐににせの辮髪を買い整えた;(《魯・吶・頭》).

［买动］mǎi, dòng〔動〕買収する.賄賂で人を動かす.

［买东到西］mǎi dōng dào xī〔成〕あっちこっち行って買い物をする.〈～,得我自己忙〉あっちこっちの買い物でわたし一人がせわしくしなければならない.

［买椟还珠］mǎi dú huán zhū〔成〕目がなくて取捨が適切でないこと、物の真価がわからないことのたとえ.物を見る目がなく、つまらぬものを選びたいせつなものを選び落とすこと;'椟'は小箱;(《韓非子・外儲說左上》).

［买方］mǎifāng〔名〕買い手.買い主.＝'买主'〈～有利的市场〉買い手市場.［～仓库交货价格］買い手倉庫渡し値段.［～当地交货价格］持込渡し値段.［～递盘］［～发价］［～发盘］買い申込み.買いオファー.指値.［～关栈交货价格］保税渡し.輸入手続未済値段.［～还价］買い更改オファー.修正申込み.対申込み.［～看货后定发价］点検売買条件申込み.＝'许可退货发价'［～码头交货价格］輸入港埠頭渡し値段.［～市场］買い手市場.［～信贷］バイヤーズ・クレジット.輸入者信用.

［买房置地］mǎi fáng zhì dì〔成〕家や田畑を買う.

［买放］mǎifàng〔動〕㊟(賄賂で)無罪放免する.〈～了要紧人犯,却来图赖我!〉買収されて重要な犯人を放免しておきながら、わしに言いがかりをつけに来るとは;(《古今・40》).

［买服］mǎifú〔動〕(金銭・物で)手なづける.買収する.〈～对方〉相手を買収する.

［买告］mǎigào〔動〕㊟賄賂で人に事を頼む.＝'买嘱'

［买骨］mǎigǔ〔動〕千里の駒の骨を購う;人材を熱心に求める意.

［买瓜要瓜甜］mǎi guā yào guā tián〔諺〕ウリを買うなら甘いのが欲しい;どうせ買うならよいものを.

［买卦］mǎiguà〔動〕㊟占ってもらう.〈何须更～〉さらに占ってもらう必要がない;(《董西廂・1》).

［买乖儿］mǎiguāir〔動〕うまく立ち回る.

［买官］mǎiguān〔動〕金で官職を得る.

［买关节］mǎi guānjié〔熟〕(金・物で)コネをつける.買収する.賄賂を贈る.

［买贵的］mǎi guìde〔熟〕①割に合わないことをする;俗語.②盾突く.強いものに反抗する;俗語.

［买好(儿)］mǎi, hǎo(r)〔動〕機嫌をとる.ごまをする.私恩を売る.〈他带了一件礼物到领导那儿～去了〉彼は手みやげを持って上司のところへ、御機嫌をとりに行った.〈你既要买我的好儿,又要去表功!对吧!〉きみは一方でわたしの機嫌をとろうとしていながら、自分の手がらをたてたいと思っている.そうでしょう.［～讨俏］おべっかを使う.

［买黑市］mǎi hēishì〔熟〕闇市で、物を買う.〈你没有亲友可靠,除了～,还有什么办法〉あなたには頼りになる親類も友達もなければ、闇市に買いに行く以外に方法はない.

［买户］mǎihù〔名〕買い手.買い主.

［买回］mǎihuí〔動〕買い戻す.

［买汇票］mǎihuìpiào〔名〕㊥買い手形;輸出手形を銀行の立場からいったもの.↔'卖汇票'

［买货］mǎi huò〔連〕品物を買う.［～买得真,折本折得轻］[illegible]買うときはまともな物を買っておけば[illegible]をしても軽くて[illegible].

［买祸］mǎi, huò〔動〕☞［字解］③.

［买家］mǎijiā〔名〕バイヤー.

［买价(儿)］mǎijià(r)〔名〕買い値.購入[illegible].

［买金的遇见卖金的］mǎi jīn de yùjiàn mǎijīnde〔諺〕金買いが金売りに会う.㊟買い手と売り手がうまく出会う.

［买金偏撞不着卖金的］mǎi jīn piān zhuàng buzháo mǎijīnde〔諺〕金買いがあいにくなことに金売りに出会わない.㊟(目的の)ものに[illegible]

出会わず)間が悪い, あいにくである.

[买进] mǎi, jìn 〔動〕仕入れる. 買い入れる. 買う. 買い付ける. <～商品>商品を仕入れる. <～原料>原料を買い入れる. <以出价～>指値で買う. <以出价以下～>指値以下で買う. <以折价～>値引きで買う. 〔名〕(mǎijìn) 購買. 買付け. 仕入れ. [～簿]買い入れ帳. [～成单]買い入れ契約書. [～价格]買い値. [～检查]購入検査. [投机～]思惑買い.

[买爵] mǎijué 〔動〕爵位を買う.

[买客] mǎikè 〔名〕㊍買い物客. 商店の客. ＝'顾客'; ㊐.

[买空] mǎikōng 〔動〕空買いする. [～卖空] 1)空売り空買いする. 投機取引をする. 例<～太不保险>空相場はあまりに危険だ. 例<不能干～的勾当>空売り空買いのようなことはやってはならない. 2) 政治上欺瞞的な投機活動をする.

[买空仓] mǎi kōngcāng 〔熟〕㊍青田買いをする. ＝'放青苗'

[买快探阄] mǎikuài tànjiū 〔連〕㊐早口言葉となぞなぞ; 言葉遊び.

[买亏(了)] mǎikuī(le) 〔動〕へたな買い物をする. 買い損なう.

[买乐儿] mǎi, lèr 〔動〕金を遣って楽しむ. 楽しみを求める. <拿钱～>同上.

[买了爆竹] mǎile bàozhú 〔諺〕('给别人放'と続き)自分が金を遣って、ほかの人に尽くしてやる.

[买了猪头] mǎile zhūtóu 〔諺〕('寻庙门'と続き)ブタの頭を買ってお寺参りをする. ㊗かえって罰があたる.

[买理卖理不说理] mǎi lǐ mài lǐ bù shuō lǐ 〔諺〕無理が通れば道理がひっこむ.

[买脸(儿)] mǎi, liǎn(r) 〔動〕金でよい評判を買う. (金で)名誉を得ようとする, いい格好する. 華やかな場に出て顔を覚えてもらう. 格好をつける. <是的, 走会捧场是～的事>いかにも、武芸者が縁日で他流試合をするのは、晴れの舞台に立つことなのだ. <也有说他家内充足, 耗财～的>またあの人のうちは裕福で、散財して面目を施しているのだという者もいました; («三侠·114»).

[买粮的] mǎiliángde 〔名〕コメの買い付け係.

[买邻] mǎilín 〔動〕㊕隣家を選んで居住する.

[买路钱] mǎilùqián 〔名〕① 強盗などがとる通行料. <我乃静山大王在此, 行人住脚, 须把～与我!>わしは静山の頭目だ、そこへ行くやつ、足をとめて、おれに通行税を払っていけ; («京本·15»). ② 葬式にまく'纸钱'.

[买麻藤] mǎimáténg 〔名〕㊥ ① マオウ. ② グネツム; 裸子植物.

[买马博金艺] mǎi mǎ bó jīnyì 〔熟〕演技がすばらしく、見ている者をひきつける.

[买马看母] mǎi mǎ kàn mǔ 〔諺〕ウマを買うときは母ウマを見る; 嫁をもらわば親を見よ. 嫁を見るより母を見よ.

[买马也索籴料] mǎi mǎ yě suǒ dílìào 〔諺〕ウマを買ったらまぐさを買ってえさをやらねばならない. ㊗女房をもらったら、養わねばならないというたとえ; («元曲·漁樵記·2»).

[买卖] mǎimài 〔動〕売り買いする. [～破烂的] ㊎くず屋; ぼろ布や紙くずなどを買い、あるいはマッチと交換した. 〔名〕㊐盗賊が奪う財物. 獲物. <正在此间等～>ここで獲物を待っているんだ; («水滸·6»). ☞ 次項

[买卖] mǎimai 〔名〕① 商売. 売買. 取り引き. <做了一笔～>一口の商いをした. <一注～上门>一件の注文がくる. <～倒了> 1)商売がうまくいかず店を閉めた. 2)商売している店を譲った. <～赔了>商売で損をした. <～兴隆>商売繁盛. <～公平>商売が公平である. <大同一拿下来, 咱们～就好做了>大同を攻め落とせば、我々の商いもやりやすくなります. <遂往德清做～>そこで徳清に行きまして商売をいたします; («清平·刎頸»). <令其宫女卖茶卖酒, 及一百二十行经纪～皆全>宮女に茶を売らせたり酒を売らせたり、あらゆる商売に欠けるものはなしといったありさまです; («宣和»). [～不成, 仁义在] 〔諺〕商売は成立しなくても交情まで破れることはない. [～车] ㊐商売に使われている車. 商業活動に従事する車. 例<奴才告诉他说是府里收租子的车, 不是～>私めは彼に、これはお屋敷の小作米を納める車で、商売人の車ではないと申しました; («紅樓夢·93»). [～成交一句话] 〔諺〕商売取引は一言で. [～道儿]商売の道. [～地儿] 1)商いの場. 商売の道. 例<～的人>商売人. 2)商人. 例<～的要和气>商売人は気性が穏やかでないとだめだ. 例<～出身>商売人あがり. [～好做, 伙计难搭] 〔諺〕商売の方は難しくないにしても、番頭の扱いが難しい. [～婚姻]売買結婚. [～价]交換値. [～青苗地] ㊖青田売買. [～人]商売人; 俗語. ＝'商人'. 例<显出山东的礼教与～的义气>山東のしきたりと商人の心意気とをみせたのだ. [～人口]人身売買. [～行头] ㊐商売をする人に必要な装備·用具; 商売人の旅支度. 例<叫咱们大哥借钱置办些～>おれたちの兄貴に金を都合して、商売人の旅支度を買い整えてもらおう; («紅樓夢·11»). [按标准～]標本売買. 標準品売買. [看货～]点検売買. [凭说明书～]明細書売買. [凭样(品)～]見本売買. [期货～]先物取引. [认牌记～]銘柄売買. 商標売買. [投标～]入札売買. [转期～]繰越取引. ② 商業·企業のこと. ③ 商店. 店. <开～>店をもつ. ④ (一般に)事. <打井这～, 有学问>井戸を掘るという事は簡単ではない. ☞ 前項

[买面子] mǎi miànzi 〔熟〕㊍ (相手の)顔をたててやる. (情実で相手の)立場をたてる; ㊐. <不是我不买你的面子, 实在这事不好办>私がきみの顔をたてないわけではなく、ほんとうにこの事はやりにくいんだ.

[买名] mǎimíng 〔動〕名を売って名声を得ようとする. ＝'沽名', '买誉'

[买便宜] mǎi piányi 〔熟〕うまい汁をすう. 得をしようとする. [～没好货] 〔諺〕安物買いの銭失い.

[买俏金] mǎiqiàojīn 〔名〕㊐妓楼の遊び客が妓女に支払うサービス料.

[买青苗] mǎi qīngmiáo ＝'买空仓'

[买去地主] mǎiqù dìzhǔ 〔連〕地主の土地を適当な補償金をもって売却させること; 不公平な小作料制度をなくすための主張.

[买缺] mǎi, quē 〔動〕役人の地位を買う. <为买这个缺, 我下了五万本钱>この役を買うのに私は5万'元'の元手を遣った.

[买入价] mǎirùjià 〔名〕㊌買い相場. ↔'卖出价'

[买山] mǎishān 〔動〕㊕官職を退き故郷に帰って隠居する.

[买上当] mǎishàng dàng 〔連〕買い物でだまされる. <这不是真琥珀的, 是松香做的, 你可～了>これは本当の琥珀ではなく、松やにでつくったものだ、きみはだまされたんだ.

[买上告下] mǎi shàng gào xià ＝'买上嘱下' 〔成〕上のもの下のものに賄賂を使って頼み込む. 関係する役人たちに賄賂をおくって運動する. 買収する. <林冲的丈人张教头亦来～, 使用财帛>林冲のしゅうとの張教頭も上下の役人に賄賂を使った; («水滸·8»).

[买市] mǎishì 〔動〕㊐大量の物資を安売りして、人を集めねぎらう. <夫人放～, 这经纪人都来赶趁, 街上便热闹>奥様が'买市'をなされば、商人たちはみな急いでやってまいりまして、街はにぎやかになります; («古今·15»). <令御弟在千步廊～>朕の弟に千歩廊で'买市'をさせる; («水滸·72»).

[买手] mǎishǒu 〔名〕買い手. 買い主.

[买舒服儿] mǎi shūfur 〔熟〕(金で)楽しい思いをする. <我花钱为的是～, 怎么花钱倒找罪受啦?>私が金を遣ったのはそれで楽しい思いをするためだったのに、どうしてわざわざひどい目に遭うことになったのだろう.

[买水] mǎishuǐ 〔動〕㊍父母が死んだとき、子どもが川辺に行き水をくむ; 昔の風習; ㊐.

[买死] mǎisǐ 〔動〕人を買う; 買われた人に落ち度があると殺してもよいとされたところから. <花钱～了>金を払って人を買った.

[买死人, 卖死人] mǎisǐ rén, màisǐ rén 〔諺〕買うときはひどく買いたたいて売り手を困らせ、売るときは値段を吹っかけて買い手を困らせる.

[买田] mǎi tián 〔連〕㊍土地を買う; ㊐. [～置地]田畑を買う.

[买通(了)] mǎi, tōng(le) 〔動〕☞ 字解 ① ㊐. <这起强盗把他家里使唤的人都～了>この一団の強盗は彼の家の使用人をみな買収した. <必须～铁路上的职工与巡警>鉄道の職員や労働者、巡査を買収しなければならない.

[买头] mǎitóu 〔名〕㊐買い主.

[买屋] mǎiwū 〔動〕㊍家を買う. ＝'买房(子)'; ㊐.

[买下] mǎixià 〔動〕買い入れる. 買っておく.

[买笑] mǎixiào 〔動〕女を買う. 妓女を買う. <生性风流, 惯向青楼～>生まれつき遊びずきで、いつも妓楼で女をあさっていた; («古今·40»). <年少千金～, 春风惟恐居后>若者たちは千金をつんで妓女を買おうとし、春風さえも後れをとることを恐れるといった具合であった; («意歌»). [～迎欢] 〔成〕相手の気持ちに迎合する. 相手にこびを売る; («水滸·81»). [～追欢]色街へ行って楽しみを尽くす. 例<一来可以索债, 二来～, 三来觑个方便, 觅个前程, 也终身受用>一つにはお金を返してもらうことができ、二つにはおもしろく遊べるし、三つには機会をつかんで、出世の糸口を見つけられれば、一生うまい目がみられる; («初拍·22»). 〔名〕バラの別称.

[买休] mǎixiū 〔動〕① ㊐金を出して身請けする. 金を出して罪を見逃してもらう. ② 妻が金を出して離婚する. [～卖休]女の方から男の方に一定の金を出し夫婦別れをするのを'买休'、これと反対の場合を'卖休'という; («元曲·救風塵·2»).

[买虚] mǎixū 〔動〕㊐いいかげんな気持ちで人に対する.

[买一个, 饶一个] mǎi yī ge, ráo yī ge 〔諺〕むだに一つ加える. 一つむだなことをする; «西遊記·20»に'买一个又饶一个'とある.

[买衣衫看袖] mǎi yīshān kàn xiù 〔諺〕('娶妻子看舅'と続き)服を買うときはそで口が痛んでいないかを見て、妻を娶るときには妻の兄弟がどんな人間かをよく調べなければならない; '袖 xiù'と'舅 jiù'が韻を踏んでいる.

[买誉] mǎiyù 〔動〕㊕名を売って名声を得ようとする.

[买冤(了)] mǎiyuān(le) 〔動〕買ってばかをみる. 損なものを買い込む. (買い物で)つかまされる.

[买帐] mǎi, zhàng 〔動〕(相手を)認める, 評価する. (相手の長所、または力を認めて)敬服, あるいは服従する; 多く否定の形で用いる. <我不买你的帐>私はあんたを買わない(評価しない). <胆敢不买老子的帐!>よくもこのおれの顔をつぶしたな. よくもこのおれを見くびったな. <他在群众面前大摆架子, 群众当然不买他的帐>彼が大衆の前で威張るから、大衆は当然彼を評価しない.

M

〔买棹〕 mǎizhào 〔動〕(旧) 船を雇う. 船に乗る. 〈加以苏扬各地之烟花, 亦都图上海富商大贾之多, 一时～而来〉そのうえ蘇州や揚州などの娼妓たちも、上海に豪商の多いことを当て込んで、ときに船に乗ってやってくる;(《二十年·1》).

〔买舟〕 mǎizhōu 〔動〕(書) 舟を雇う. 〈勉强择吉, ～起程〉ことさら吉日を選び、舟を雇って出発した;(《古今·9》).

〔买主(ル)〕 mǎizhǔ(r) 〔名〕買い主. 買い手. 需要家. ＝'买方' 〈～是已经定了的〉買い主はもう決まっているのだ. 〈如～认为品质合宜时, 请即与我总公司联系, 以便给你报价〉貴需要家が品質適当とお考えの節は、さっそく弊本社宛ご連絡くだされたくオファー申し上げます. 〈辰谿县的煤两块钱一吨无～〉辰谿県の石炭は1トン2'元'で買い主がない. 〔～市场〕買い手市場.

〔买嘱〕 mǎizhǔ 〔動〕賄賂で人に事を頼む. 買収する. 〈你用多少银子～了黄寡妇?〉おまえはいくらで未亡人の黄を買収したのか;(《三侠·21》). 〈贤弟却无金银～他, 便有冲天学问, 见不得圣天子〉あなたは金で彼を買収しなければ、天にもとどくほど学問があっても天子にまみえることはできません;(《警世·9》). 〈刘青在外面已自～解子〉劉青は外部ですでに護送役人を買収しておりました;(《古今·39》).

〔买转〕 mǎizhuǎn 〔動〕(旧) 買収する. 機嫌を取って思い直してもらう. 〈老早花了重价～里面的书办〉とっくに高い代価を払って中の書記を買収しておいた;(《兒女·35》). 〈都悄悄的来～平儿, …〉みなこっそりと来て、平児に贈り物をして味方につけようとしたり、…;(《紅樓夢·61》).

〔买嘴〕 mǎizuǐ 〔動〕(旧) あめ玉やおかしなどを買う. 〔～吃〕〔熟〕買い食いをする;(《醒世·13》).

〔买醉〕 mǎizuì 〔動〕酒を買って痛飲する. 酔いを求める. 〈出街向那酒楼去, …并不专为～〉街に出てその酒楼に行き、…べつに酔いを求めるだけではない;(《魯·彷·酒》).

〔荬〕(蕒)

mǎi ☞'苣荬菜' (☞'苣')

〔迈〕(邁)

mài ①〔動〕足を上げて大またに歩く. 〈～过去〉またいで行く. 〈～了一大步〉大きく一歩踏み出した. ② 老いぼれる. 〈年～〉老いぼれる. ③〔量〕(訳) マイル. ＝'哩', (旧) '英里' 〈一个钟头走三十～〉1時間30マイルの速度でゆく. ④〔名〕姓.

〔迈鞍子〕 mài ānzi 〔連〕(旧) ウマの鞍をまたぐ;旧時、新婦が新婚二日目の外出時に平穏無事であるよう縁起をかついで行う風習. ☞'过火盆'

〔迈步(ル)〕 mài, bù(r) 〔動〕歩を進める. ゆっくりと歩く. 〈迈方步(ル)〉落ち着いた足どりでゆっくりと歩く;多く気取った歩き方. 老人やインテリが道を歩くのを指していう. 〈迈不开步ル〉歩き出せない. 〈迈着四方步走进屋里来了〉おうような足取りで部屋に入ってきた.

〔迈出〕 mài, chū 〔動〕踏み出す. 〈～工资制度和价格体系改革的重要一步〉賃金制度と価格体系の改革に重要な一歩を踏み出す.

〔迈达〕 màidá 〔形〕(書) 気概が大きく闊達である.

〔迈动〕 màidòng 〔動〕足を踏み出す.

〔迈尔〕 mài'ěr 〔量〕(訳) マイル.

〔迈方步〕 mài fāngbù 〔熟〕落ち着いた足どりでゆっくりと歩く;問題が起きても慌てず落ち着いているさま. ☞'迈步(ル)' 〈这件事得赶紧办, 你别～了, 快抓紧时间去办吧!〉この事は急いでやらなければならない、きみは落ち着いていないで、はやく時間を切り詰めてやりなさい.

〔迈过〕 màiguò 〔動〕① またぐ. 〈一大步～沟ル去〉大またで溝をまたぎ越した. ② 越す. 〈你的成绩～他去了〉きみの成績は彼を追い越した.

〔迈火〕 màihuǒ 〔動〕(方) 葬式に参列し帰宅したとき、火の燃えている火鉢をまたぎ邪気を払う;[天津].

〔迈迹〕 màijì 〔動〕(書) 人に取り入ることなくみずから発奮し何事かを成す.

〔迈进〕 màijìn 〔動〕邁進する. 勇躍前進する. 〈向目标～〉目標に向かって邁進する.

〔迈开〕 mài, kāi 〔動〕足を踏み出す. 〈～步ル〉同上.

〔迈迈〕 màimài 〔形〕(書) 冷ややかに人をみるさま. 〔視我～〕〔成〕人を冷然とみつめる.

〔迈毛ル〕 màimáor 〔動〕(方) 子どもをからかう動作をする;子どもの頭の上をまたぐ;[北京].

〔迈门子ル〕 màiménzǐr 〔名〕(方) 結婚の日に身ごもって生まれた子;[北京].

〔迈诺尔炸药〕 màinuò'ěr zhàyào 〔連〕マイノル火薬.

〔迈射〕 màishè 〔名〕(訳) メーザー;マイクロウェーブの増幅・発振装置.

〔迈世〕 màishì 〔動〕(書) 世俗を超越する.

〔迈四方步〕 mài sìfāng bù 〔熟〕(方) ゆっくりと歩く;[東北].

〔迈腿ル〕 mài, tuǐr 〔動〕足を高くあげ大またで歩く.

〔迈往〕 màiwǎng 〔動〕(書) 勇んで進む.

〔麦〕(麥)

mài ①(～子)*〔名〕(植) ムギ; '大麦' 〔オオムギ〕・'小麦' 〔コムギ〕・'燕麦' 〔エンバク〕・'黑麦' 〔ライムギ〕など. 多くの場合'小麦'を指す. ②〔名〕姓.

〔麦罢〕 màibà 〔名〕(方) ムギの取り入れの後;[河南]. 〈到～再说吧!〉ムギの取り入れの後になってからのことにしよう.

〔麦辫〕 màibiàn ＝'麦缏' 〔名〕麦稈真田. 〈编～〉同上を編む.

〔麦饼〕 màibǐng 〔名〕ムギ粉菓子.

〔麦草〕 màicǎo 〔名〕(方) ムギわら. ＝'麦秸';[河南].

〔麦茬(ル)〕 màichá(r) ＝'麦碴(ル)' 〔名〕① ムギの刈り残し. ムギの刈り株. ② ムギのあと作. 〔～地〕ムギのあと作をする畑.

〔麦柴〕 màichái 〔名〕ムギわらのたきもの.

〔麦长管蚜虫〕 màichángguǎn yáchóng 〔連〕(虫) ムギヒゲナガアブラムシ.

〔麦成细土〕 mài chéng xìtǔ 〔諺〕('稻长淤泥'と続き)ムギは細かい土でよく成長し、イネはどろどろの田によくできる;農諺.

〔麦葱〕 màicōng 〔名〕(植) アサツキ.

〔麦地〕 màidì 〔名〕ムギ畑.

〔麦吊杉〕 màidiàoshān 〔名〕(植) エゾマツ.

〔麦冬〕 màidōng 〔名〕(植) ヤブラン. リュウキュウ・ヤブラン;球根は薬用.

〔麦冬草〕 màidōngcǎo 〔名〕(植) ヤナギボウキ.

〔麦豆〕 màidòu 〔名〕(方)(植) エンドウ. ＝'豌豆';(四).

〔麦囤子〕 màidùnzi 〔名〕ムギを入れておく倉.

〔麦垛〕 màiduò 〔名〕ムギわらを積み重ねた山.

〔麦蛾〕 mài'é 〔名〕(虫) バクガ.

〔麦尔登呢〕 mài'ěrdēngní 〔名〕(紡) メルトン;ラシャの一種.

〔麦饭豆羹〕 màifàn dòugēng 〔連〕ムギの飯とマメのあつもの;農家の粗末な食物を指す.

〔麦粉〕 màifěn 〔名〕コムギ粉. ≒'白面①'

〔麦麸(子)〕 màifū(zi) 〔名〕① コムギ麩. ② コムギ糠.

〔麦秆〕 màigǎn ＝'麦杆' 〔名〕ムギわら. 〔～编玩具〕ムギわらを編んで作ったおもちゃ. 〔～虫〕(虫) ムギワラムシ. ＝'蛣 jié' 〔～画〕ムギわらで作った絵. 〔～剪贴〕ムギわらに色をつけ切りばりして作る絵. 〔～菊〕(植) ムギワラギク. 〔～蓬〕(方) ムギわらを積んだ山. 〔～蝇〕(虫) ムギガラバエ.

〔麦个(子)〕 màigè(zi) 〔名〕(方) ムギわらの束. ＝'麦捆ル';[河南].

〔麦古风〕 màigǔfēng ＝'麦克风'

〔麦管(ル)〕 màiguǎn(r) 〔名〕ストロー. 〈用～ル抽汽水〉ストローでサイダーを飲む.

〔麦禾〕 màihé 〔名〕(書) 穀物.

〔麦红吸浆虫〕 màihóng xījiāngchóng 〔連〕(虫) ムギアカタマバエ.

〔麦候〕 màihòu 〔名〕コムギの成熟する時期.

〔麦糊〕 màihú 〔名〕オートミール.

〔麦斛〕 màihú 〔名〕(植) ムギラン.

〔麦黄雀〕 màihuángquè 〔名〕(方)(鳥) シマアオジ;武漢地方の方言.

〔麦加〕 Màijiā 〔名〕(訳) メッカ. 巡礼地. 聖地;マホメットの誕生地で、回教の霊地.

〔麦加香脂〕 màijiā xiāngzhī 〔連〕(化) メカバルサム.

〔麦家公〕 màijiāgōng 〔名〕(植) イヌムラサキ.

〔麦假〕 màijià 〔名〕ムギ刈りのときの学校の休み.

〔麦角〕 màijiǎo 〔名〕(薬) バッカク. 〔～胺〕エルゴタミン. 〔～胺碱〕バッカクの中に含まれるアルカロイド;偏頭痛の痛みどめの薬として使われる. 〔～毒素〕エルゴトキシン. 〔～碱〕バッカク素. 〔～精〕エルゴチン. バッカク素. 〔～菌〕バッカク菌. 〔～新碱〕バッカクエキス. 〔～甾醇〕エルゴステロール.

〔麦秸〕 màijiē 〔名〕ムギわら. 〈一把～不顶事, 一堆麦垛就顶事了〉ひとつかみのムギわらでは役にたたないが、ムギわらの山なら役にたつ. 〔～火〕(方) ムギわらを燃やす火. (転) 怒りやすい人を例える;[河南]. (例)〈～脾气〉かっとなる性質. 〔～苫子〕野積みの穀物にかけるムギわらで編んだ蓆.

〔麦精〕 màijīng 〔名〕麦芽エキス.

〔麦酒〕 màijiǔ 〔名〕(書) ビール. ＝'啤酒';日語.

〔麦糠〕 màikāng 〔名〕ムギ糠.

〔麦客〕 màikè 〔名〕ムギの取り入れ時期に雇用される臨時労働者.

〔麦克〕 màikè (方)(訳) ＝'许多';多く'～～'として用いる;英語 much;(呉).

〔麦克风〕 màikèfēng 〔名〕(訳) マイクロフォン. マイク. 〔～录音〕マイク・ロケーション.

〔麦克宁〕 màikèníng 〔名〕(訳)(薬) マクニン;虫下しの薬.

〔麦克斯水泥〕 màikèsī shuǐní 〔連〕マックス・セメント.

〔麦克斯韦电桥〕 Màikèsīwéi diànqiáo 〔連〕(電) マクスウェル・ブリッジ.

〔麦口〕 màikǒu 〔名〕(方) ムギの刈り取りの季節. ムギが実りかけた時;(北), [河南]. 〈缸里的蜀黍吃到～还有剩余〉かめの中のコーリャンは、ムギの刈り取りの季節まで食べてもまだ余る. 〔～上〕〔～期〕ムギが実る時期. 麦秋のころ. ムギの取り入れ直前の時期.

〔麦捆根, 谷捆梢〕 mài kǔn gēn, gǔ kǔn shāo 〔諺〕('芝麻捆在半中腰'と続き)作物は刈り取ってから、くくる場所がみな違う. ムギは根元をくくり、アワは穂が大きいので穂の下の部分をくくり、ゴマは茎が長いので真ん中あたりをくくる;農諺.

M

〔麦兰菜〕 màiláncài 〔名〕⦅植⦆ドウカンソウ.
〔麦浪〕 màilàng 〔名〕ムギの穂波. 実りのムギ畑.
〔麦老无头〕 mài lǎo wú tóu 〔諺〕(‘菜老无油’と続き)熟れきったムギは穂がよく折れ、アブラナはさやが裂けて種が地に落ちて収穫が減る.
〔麦李〕 màilǐ ＝‘胭脂李’(☞‘胭’)
〔麦粒〕 màilì 〔名〕ムギの粒. 〔～肿〕⦅医⦆麦粒腫. ものもらい. ＝‘针眼’
〔麦粒子〕 màilìzi 〔名〕⦅植⦆アキグミ. ＝‘牛奶子’
〔麦垄ル〕 màilǒngr 〔名〕ムギ畑の畝.
〔麦麦蚊ル〕 màimàiwénr 〔名〕⦅昆⦆⦅方⦆ヌカカ;〔四川〕. 〈驱散～〉ヌカカを追い払う.
〔麦芒(ル)〕 màimáng(r) ⦅旧⦆màiwáng(r) 〔名〕ムギの穂の芒.
〔麦毛〕 màimáo ＝‘麦芒(ル)’
〔麦门冬〕 màiméndōng ‘麦门东’〔名〕①⦅植⦆＝‘麦冬’ ②⦅中薬⦆バクモンドウ. ジャノヒゲの根. リュウノヒゲ;強壮・通便薬.
〔麦面〕 màimiàn 〔名〕ムギ粉.
〔麦苗(ル)〕 màimiáo(r) 〔名〕ムギの苗. 〔～地〕(まだのびきっていない)ムギの畑.
〔麦奴〕 màinú 〔名〕クロボ菌の類. ＝‘麦散黑粉菌’
〔麦怕金,稻怕瘟〕 mài pà jīn, dào pà wēn 〔諺〕ムギは金すなわちさび病を恐れ、イネはいもち病を恐れる.
〔麦怕清明连夜雨〕 mài pà qīngmíng liányè yǔ 〔諺〕(‘稻怕寒露一朝霜’と続き)清明節のころは、ムギが穂をはらむころで日照りが欲しく、毎晩続けて降る雨を恐れ、イネは寒露のころ実が熟れるので温度が高い方がよく、朝霜を恐れる.
〔麦怕三月寒〕 mài pà sānyuè hán 〔諺〕(‘棉怕八月连阴天’と続き)旧暦の3月はムギがはらむときで寒さを恐れ、ワタは8月に実るため日照りが十分であって欲しいので、くもりの天気が続くのを恐れる.
〔麦片(ル)〕 màipiàn(r) 〔名〕押しムギ. オート・ミール用のムギ. ひきわりにしたカラスムギ. 〔～粥〕カラスムギのかゆ. 水や牛乳でどろどろに煮たオート・ミール.
〔麦瓶草〕 màipíngcǎo 〔名〕⦅植⦆オオシラタマソウ.
〔麦铺〕 màipū 〔名〕(刈って乾かすため畑に)横倒しにしてあるムギの束.
〔麦琪淋〕 màiqílín 〔名〕⦅訳⦆⦅食⦆マーガリン.
〔麦秋〕 màiqiū 〔名〕麦秋;ムギの収穫期. 〈～后的夏晚,他抱着本书在屋中念〉ムギの刈り入れも終わった夏の夜、彼は本をかかえて部屋の中で読んでいた.
〔麦曲〕 màiqū 〔名〕ムギこうじ.
〔麦蛆〕 màiqū 〔名〕⦅虫⦆ムギアカタマバエ.
〔麦如蓝ル〕 màirúlánr 〔名〕⦅鳥⦆ビンズイ;⦅北⦆.
〔麦乳〕 màirǔ 〔名〕麦芽乳. 〔～精〕麦芽エキス.
〔麦收〕 màishōu 〔名〕ムギの収穫.
〔麦熟期〕 màishóuqī 〔名〕コムギが熟すころ.
〔麦穗〕 màisuì 〔名〕⦅魚⦆①キス. ②モツゴ. 〔～子〕モツゴ. クチボソ. イシモロコ.
〔麦穗(ル)〕 màisuì(r) 〔名〕ムギの穂. 〔～两岐〕一本のムギに二つの穂が出る;豊年の兆しといわれる.
〔麦天〕 màitiān 〔名〕⦅方⦆ムギの取り入れ時期. ＝‘麦秋’;〔河南〕.
〔麦田〕 màitián 〔名〕ムギ畑. 〔～多敲敲,胜如下肥料〕〔諺〕ムギがまだ苗のときに畑をたたくと、土がほぐれて粒子が緊密になり、根元に土寄せすると凍るのを防ぐ働きがあり、また水分も保てるので肥料をやるよりも効果がある.
〔麦莛(ル)〕 màitíng(r) 〔名〕ムギの茎;穂を支えている部分.
〔麦头鱼〕 màitóuyú 〔名〕⦅魚⦆マアナゴ.
〔麦味地黄丸〕 màiwèidìhuángwán 〔名〕精製した‘地黄’を主剤にし‘麦冬’‘五味子’を加えた丸薬;強壮剤として用いる;(《紅樓夢・28》).
〔麦无二旺〕 mài wú èr wàng 〔諺〕ムギには二度盛りはなく、苗が寒いときに伸びすぎると大量の養分をむだにして凍害にかかりやすく、年を越して活力が盛んにならなければならないときに盛んにならない恐れがある;農諺.
〔麦粞饭〕 màixīfàn 〔名〕⦅方⦆ハダカムギを細かくすりつぶした粒をコメに混ぜて煮たもの;⦅閩⦆.
〔麦仙翁〕 màixiānwēng 〔名〕⦅植⦆ムギナデシコ. ムギセンノウ;ナデシコ科.
〔麦信风〕 màixìnfēng 〔名〕陰暦5月の北東風.
〔麦秀两岐〕 màixiù liǎngqí 〔連〕＝‘麦穗两岐’
〔麦蕈〕 màixùn 〔名〕⦅植⦆ショウロ.
〔麦鸦〕 màiyā 〔名〕⦅方⦆⦅鳥⦆コクマルガラス;⦅閩⦆.
〔麦芽〕 màiyá 〔名〕⦅化⦆モルト. 麦芽;オオムギを発芽させて乾燥したもの. 中薬では消化薬に用いる. 〔～龙灯〕北方の民間風習で旧暦正月の‘灯节’に作る灯籠の一種;絹などで人物・花・魚などの型を作って、そこにムギ粒をまき、発芽してから外に出して凍らせる. 〔～糖〕麦芽糖. 水飴. ＝‘饴糖’〔～糖酶〕⦅化⦆マルターゼ.
〔麦蚜〕 màiyá ＝‘麦蚜虫’〔名〕⦅虫⦆ムギアブラムシ.
〔麦要胎里富〕 mài yào tāilǐ fù 〔諺〕ムギはまだ十分伸びていないときに分蘖したり根が張ったりするため、その時々に肥料を与える必要がある;小さいときに十分の肥料をやらねばならない.
〔麦叶蜂〕 màiyèfēng 〔名〕⦅虫⦆ムギハバチ.
〔麦鱼子〕 màiyúzi ＝‘麦余子’,‘麦萸子’〔名〕⦅方⦆①＝‘麦麸(子)②’;〔北京〕. ②＝‘麦芒(ル)’;⦅北⦆.
〔麦圆蜘蛛〕 màiyuán zhīzhū 〔連〕⦅昆⦆ムギダニ.
〔麦月〕 màiyuè 〔名〕⦅書⦆4月の別名.
〔麦蜘蛛〕 màizhīzhū 〔名〕ムギに害を与えるダニの通称. ＝⦅方⦆‘红蜘蛛’,‘火龙’
〔麦种〕 màizhǒng 〔名〕ムギの種. 〔～晒一下,胜过催次芽〕〔諺〕オオムギもコムギもまく前に日にさらすと含水量が少なくなって、皮の通気性がよくなり生活力が強まって、まくとすぐ水分を吸収して早く芽が出そろう. ムギの種を日に干すと発芽を促すのによい.
〔麦粥〕 màizhōu 〔名〕①ムギがゆ. ②オート・ミール.
〔麦子〕 màizi 〔名〕☞〔字解〕①. 〔～锄三遍,皮薄多出面〕〔諺〕ムギ畑を三度すくと雑草がとれて土壌の状態がよくなり、ムギが生長し麦粒は大きくなり、皮は薄く歩留まりがよくなって多くコムギ粉がとれる. 〔～地〕麦畑. 〔～行(háng)〕ムギ類を取り扱う店. 〔～好粮食,丈人好亲戚〕〔諺〕ムギは食料としてよいものだし、妻の父は親戚としてよいものである. 〔～套草子,吃麦又肥田〕〔諺〕ムギとレンゲ草を混作すると、作物の生長条件を調節することができ、地力をつけるので、ムギもとれるし畑も肥える. 〔～种得密,麦头多麦粒〕〔諺〕コムギは密植すれば、穂に粒が多く実り、増産となる.

〔卖〕(賣)

mài ①〔動〕売る. ↔‘买’〈把余粮～给国家〉余った穀物を国家に売り渡す. 〈～贱货〉大安売り. ⦅轉⦆裏切る. 〈～国〉☞〔語彙〕. ②〔動〕できるだけ力を出す. 〈～力〉一生懸命に働く. ③〔動〕ひけらかす. みずからを誇示する. 〈～弄才能〉才能を誇示する. 〈～嘴乖〉☞〔語彙〕. 〈知道你行,甭这ル～来!〉あなたが腹がたつのはわかっている、ここにひけらかしに来ることはないよ. 〔～派〕⦅方⦆ぶった態度をひけらかす;〔北京〕. ④〔動〕⦅方⦆(陶磁器などを手をすべらせて)落とし壊す;惜しんでいう;〔北京〕. 〈嘿!这个碗要～,怎么放在这么个悬地方ル!〉ほら、このわんは落ちて壊れちゃうよ、どうしてこんな危ない所に置いたんだ. ⑤〔動〕実のないことをみせかけでする. 〈～人情(ル)〉☞〔語彙〕. ⑥〔動〕意図をもってわざとする. 〈～破绽〉☞〔語彙〕. ⑦〔動〕金をもらって身代わりになる. 〈～过壮丁〉金をもらって壮丁の身代わりをしたことがある. ⑧〔動〕酒や茶をついでやる. ⑨〔量〕旧時、食堂・料理屋で料理の一皿を‘一卖’といった. 〈一～炒腰花〉‘炒腰花’〔ブタの腎臓のいためもの〕一皿. 〈多少钱一～〉一人前いくらですか. ⑩〔動〕⦅方⦆(広告を)載せる;⦅北⦆. 〈～一段告白〉一段の広告を載せる. ⑪〔動〕⦅白⦆よける. 譲る. 〈唐状元把个头往左一～,一箭就在右边过了〉唐状元が頭を左によけると、矢は右側を通り過ぎた;(《西洋記・65》).
〔卖本事〕 mài běnshi 〔熟〕①手腕を見せびらかす. ②腕で金をかせぐ. 芸を売る.
〔卖鳖鸡〕 mài biējī 〔熟〕⦅白⦆私娼になる.
〔卖脖子力气〕 mài bózi lìqi 〔熟〕担ぎ商いをする. 物を担ぐ商売をして生計を立てる.
〔卖卜〕 mài, bǔ 〔動〕占いをして金をとる. 易者を商売にして、身すぎをする. 〔～测字〕〔成〕易や文字で占って身すぎをする. ⦅例⦆〈王冕租了小庵门屋,～〉王冕は小さな寺の通りに面した部屋を借りて、占いで身すぎをした;(《儒林・1》). 〔～卖卦,转回说话〕〔諺〕易者は臨機応変に話をする;(《水滸・61》).
〔卖不出去〕 màibuchūqù 〔動〕売れない;販路・需要がなくて. ↔‘卖得出去’
〔卖不动〕 màibudòng 〔動〕(供給過多で、あるいは需要がなくて)売れない、荷動きがない. 買い手がつかない. ↔‘卖得动’〈老样式的东西简直～〉古い型のものはまったく買い手がつかない.
〔卖不了〕 màibuliǎo ↔‘卖得了’〔動〕①(多くて)売りきれない. ②売り上げが(ある額に)達しない. (ある額以上には)売れる見込みがない.
〔卖不上〕 màibushàng 〔動〕(売り上げ目標までに)売れない. 売ってもある額までに達しない. ↔‘卖得上’〈这种货～那么些钱〉この手の品はそんな高く売れない.
〔卖不着〕 màibuzháo 〔動〕(値段が安いので)売るわけにゆかない. ↔‘卖得着’
〔卖菜的〕 màicàide 〔名〕野菜売り. 〔～不浇水,买菜的不欢喜〕〔諺〕野菜売りが野菜に水を振りかけないと野菜はいきいきとせず、買い手の方でも水をかけると目方が増えて損をすることはわかっていてもその方を喜ぶものである. 売り物には花を飾れ.
〔卖茶讲茶香〕 mài chá jiǎng chá xiāng 〔諺〕(‘卖花讲花红’と続き)茶売りはこの茶は香りがよいと言い、花売りはこの花は赤いという;手前みそを並べる.
〔卖查利〕 mài chálì ＝‘卖楂利’〔熟〕⦅白⦆①あてにならないことを言う. 根拠がないことを言う. 〈你休要～,不诚实!〉あなたはあてにならないことを言ったり、二心を持ったりしてはいけない;(《元曲・曲江池・1》). ②機嫌をとる. お世辞を言う. ⦅轉⦆妓楼で果物を売る行商人を指し、客によくお世辞を言って商売をしたことか

ら.

〔卖长舌〕 mài chángshé 〔熟〕あれこれ人をそそのかして問題を起こさせる.

〔卖唱〕 màichàng 〔動〕歌をうたって門付けをする.〔～乞食〕街頭で歌うのを渡世としている者.〔～儿的〕街角で縁日に歌をうたって生活をたてている者.歌手.歌い女.

〔卖抄手(儿)〕 mài chāoshǒu(r) 〔熟〕㊉両手をそでにつっこみ何もしない.手をこまねいて傍観する;四川.〈总比～的好!〉どうだろうと何もしないよりましだ.

〔卖筹子〕 màichóuzi 〔名〕㊉食券;㊉.

〔卖出〕 mài, chū 〔動〕売り出す.売り払う.〔～价〕売り相場.↔'买人价'〔～价格〕売り値.

〔卖串儿〕 màichuànr 〔動〕㊀双方に通じ,ひそかに情報を漏らす. ='卖关节'

〔卖葱〕 màicōng 〔動〕㊉考えをめぐらす.策を弄する;北京.〈有话照直说,别～!〉話があるなら率直に言いなさい,策を弄さないで.

〔卖大饱〕 mài dàbǎo 〔熟〕㊉商人がサービスに大きな'肉包子'を客に贈る;'包子'の大きなものを'大包''大包子'という.広東地方では'包'を'饱'で表記する;㊉.

〔卖大个〕 mài dàge 〔熟〕運搬労働者として働く.

〔卖大号〕 mài dàhào ='卖大户'〔熟〕住民に計画・供給しようとした商品を,一度にまとめて団体や個人に売ってしまうこと;国営商店が規定に違反して小売りすべき売れ行きのよい品物を大量に自分の関係するものに卸すこと.〈那家水果店把刚运到的苹果卖了大号了〉あの果物店は運ばれてきたばかりのリンゴをいっぺんに大量に売ってしまった.

〔卖大炕〕 mài dàkàng 〔熟〕㊉㊀売笑する;東北.

〔卖大碗茶〕 mài dàwǎnchá 〔熟〕㊉道端でお茶を売って生計を立てる.〔～的〕同上の人.

〔卖呆(儿)〕 màidāi(r) 〔動〕㊉①(門口に立ち通りを)ぼんやりと眺める.(やじ馬のように)見物する;多く女性が;北京,東北.〈他溜走以后,～的人们就笑着拍手〉彼が逃げ去ったあと,やじ馬たちは笑いながら手をたたいた.②ぼんやりする.='发愣';東北.

〔卖单儿〕 mài, dānr 〔動〕寒いのにやせがまんして薄着をする.

〔卖档蔗〕 mài dàng zhè 〔熟〕㊉質に入れたり,借金をしたりして生活する;㊉.

〔卖档子〕 mài dàngzi 〔熟〕潮時を見て売る;北京.〈这是～的货〉これは今が買い時の品です.

〔卖刀买犊〕 mài dāo mǎi dú 〔成〕刀を売って子ウシを買う.㊉悪から足を洗い,正業に励む;(《兒女·21》).

〔卖刀买牛〕 mài dāo mǎi niú 〔成〕='卖刀买犊';(《漢書·龔遂傳》).

〔卖倒〕 màidǎo 〔動〕㊀売り渡して買い戻しがきかない.〔～的死契〕生涯奉公の契約;女子が婢妾として売られる際には'死门''活门'の区別があった.'死门'は永久に実家と縁を切るが,'活门'は往来や買い戻しができる.'死契'は'死门'のこと.'卖倒'は'卖定''卖死'で変更できぬ意.例〈况且原是～,…〉ましてもともと生涯奉公の契約で売ったのであり,…;(《紅樓夢·19》).

〔卖得〕 màidé 〔動〕売って手に入れる.〈他拿的这个东西～了八块钱〉彼はこの品物を売って8'元'手に入れた.

〔卖底〕 mài, dǐ 〔動〕㊉(自分の利益のために)秘密をもらす,故意に内情をもらす.

〔卖地变产〕 màidì biànchǎn 〔連〕土地や家屋などの不動産を売ること.〈老田不是从心里愿意～〉老田は心から不動産を売りたがっているわけではない.

〔卖地出屋〕 màidì chūwū 〔連〕土地を売り家を抵当に入れる.

〔卖掉(了)〕 mài, diào(le) 〔動〕売り払う.売ってなくなる.

〔卖东村〕 mài dōngcūn 〔熟〕㊉売る;北京.〈好歹做出来就～〉よかれあしかれ,できたらすぐ売る.

〔卖动〕 màidòng 〔動〕㊀売り出す.売って金にかえる.〈有这件宝物,胡乱～,便是若干钱〉この宝物があれば,いいかげんに売っても,いくらかの金になります;(《京本·13》).

〔卖冻儿〕 màidòngr 〔動〕寒い目に遭う.

〔卖豆腐点了河滩地〕 mài dòufu diǎnle hétāndì 〔歇〕('汤里来,水里去'と続き)かってに儲けた金を,またかってに遣ってしまう;(《姻緣·96》).

〔卖短(了)〕 màiduǎn(le) 〔動〕㊉売り切れる.売って品切れになる;㊉.

〔卖恶〕 mài'è 〔動〕(他人といっしょに仕事をして)誤りをその人になすりつける.罪や誤りを他人におしつける.

〔卖恩〕 mài'ēn 〔動〕恩を売る.恩をきせる.

〔卖法〕 màifǎ 〔動〕㊀うまく立ち回る.手段を弄する.〈忒～!忒～!我若嚷迟了些儿,你敢就不出来了!〉実にうまい手を使うものだ.もう少し遅くに大声を出していたら,のこのこ出て来なかったりしたものを;(《西遊·52》).

〔卖方〕 màifāng 〔名〕商売り手.売り主.='卖主'〈～有利的市场〉売り手中心の市場.〔～发盘〕売りオファー.売り申し込み.〔～市场〕売り手市場.〔～信贷〕セーラーズ・クレジット.シッパーズ・クレジット.サプライヤーズ・クレジット.輸出者信用.

〔卖放〕 màifàng 〔動〕賄賂をとって犯人を釈放する.〈得钱～〉同上.〈是不是你们贪图金银,把张鸿渐～啦!〉おまえたちは金に目がくらみ,賄賂をもらって張鴻漸を逃がしてしまうとは.〈你又不曾～了贼〉それにあなたが賄賂を取って賊を逃がしたのではないし,…;(《紅樓夢·75》).

〔卖风〕 màifēng 〔動〕㊉ハンセン病の女が男と関係し伝染させる;こうすれば自分のハンセン病が治るという迷信があった;㊉.

〔卖风流〕 mài fēngliú 〔熟〕='卖俏'

〔卖风情〕 mài fēngqíng 〔熟〕恋をもてあそぶ.たわむれに恋をする.

〔卖风儿〕 màifēngr 〔動〕㊉これ見よがしにする;東北.〈她一五一十～似地数叨开了〉彼女は洗いざらいこれ見よがしに非を数えあげて責め始めた.

〔卖风云雷雨〕 mài fēngyún léiyǔ 〔熟〕公然と人をたぶらかす.

〔卖富〕 màifù 〔動〕金持ちであるのをひけらかす.='夸富'〈恰似逞强～的〉まるで偉そうに金のあるのを見せびらかしてるみたいだ;(《金瓶梅·72》).

〔卖富差贫〕 mài fù chāi pín 〔熟〕金持ちからは金をとって罪を許し,貧者は労役につかせる.〈～,岂知阴间也自如此〉金持ちからは金をとって許し,貧者は労役につかせる,なんとあの世でもこうだとは;(《二拍·16》).

〔卖钢〕 màigāng 〔動〕㊉観衆を引きつけたり品物を売るために弁舌を弄する;北京.㊉'卖讲''卖缰'とも書く.

〔卖膏药〕 mài gāoyào 〔熟〕①いんちき宣伝をする.手前みそをならべる.②㊉もったいをつける;㊉.〈她见罗大方总是～,急得要跳脚〉彼女は羅大方がいつももったいつけるので,いらだってじだんだ踏みそうになる.〔連〕膏薬を売る.

〔卖高足黄〕 mài gāozúhuáng 〔熟〕㊉作物の苗を売る;四川.

〔卖胳臂〕 mài gēbei 〔熟〕①(人に雇われて)力仕事をする.②ゆする.たかる.③拳法をしている人に加勢する.④㊉肉体労働によって生活する;北京.〈他是～的,有的是劲头儿〉彼は肉体労働者だから,とても力持ちだ.⑤㊉横暴なやり方をする.腕力に訴えて争いを解決しようとする;北京.〈有理说理,卖的什么胳臂!〉理屈があるならちゃんと言いなさい,何を乱暴するのだ.

〔卖功〕 mài, gōng 〔動〕功績をひけらかす.手柄顔をする.

〔卖工夫〕 mài gōngfu 〔熟〕㊀日雇いで人に雇われて働く.

〔卖功夫〕 mài gōngfu 〔熟〕①ご機嫌とりをする.②仕事に励む.

〔卖狗皮膏药〕 mài gǒupí gāoyào 〔熟〕うまい言葉で人をだます.甘い言葉で人をだます.〈因卖过狗皮膏药,人们都管他叫'史狗皮'〉甘言で人をだましたことがあるので,人々は彼を史ぺてん師と呼んだ.〈你别在我这儿～,我不信你那一套!〉おれの前で人をだますでたらめを言うな,その手にはのらないぞ.〔連〕渡世人が'狗皮膏药'を売る.〈他像个～的〉彼はいんちき膏薬売りのようなものだ.

〔卖狗肉〕 mài gǒuròu 〔熟〕(羊頭をかかげ)狗肉を売る.看板にいつわりあり.〔挂羊头～〕同上.

〔卖骨头〕 mài gǔtou 〔熟〕強いところをみせる.骨のあるところをみせる.

〔卖估衣〕 mài gùyī 〔連〕㊀古着を売る.〈提着那条～的嗓子高喊一声'搜过'〉古着売りのような声をはりあげて,調査済みと叫ぶ;(《兒女·34》).

〔卖瓜的〕 màiguāde 〔名〕ウリ売り.〔～不喊瓜苦〕〔諺〕ウリを売る者はウリが苦いとは叫ばない.㊉自分のことはみなよく言う.='王婆卖瓜,自卖自夸'〔～说瓜甜〕〔諺〕ウリ売りはウリが甘いと言う.㊉我田引水.手前みそを並べる.

〔卖瓜子儿开箱子打嚏喷〕 mài guāzǐr kāi xiāngzi dǎ tìpen 〔歇〕'瓜子(儿)'〔食用のスイカやカボチャの種〕売りが箱を開けた時,くしゃみをする.㊉('琐碎一大堆'〔ごちゃごちゃになる〕と続き)ごたごた言う;(《金瓶梅·96》).

〔卖卦〕 màiguà 〔動〕占いで生計をたてる.〈多少东行西走的人,偏没个～先生在内〉多くの人があちこち行き交っているが,あいにくその中に易者は一人もいないね;(《古今·1》).〔～口,没斗量〕〔諺〕占い師というものは口から出まかせを言うものだ.

〔卖乖〕 mài, guāi 〔動〕①利口ぶる.利口なところを見せようとする.利発さをひけらかす.〈他总是人前～,其实他说的那些谁都知道〉彼はいつも人前で利口ぶっているが,実は彼が話したそれらの事はだれもが知っている.〈你俩得了便宜,还～哩!〉あなたたち二人は利益をむさぼっているのに,まだ利口ぶるのか.②㊉思わせぶりな話をする.(大事なところで話を打ちきり)人にあれこれ想像させる.='卖拐'

〔卖官〕 màiguān 〔動〕賄賂をとって官職につける.〔～鬻爵〕〔成〕賄賂で官職・爵位をあたえる.官を売り爵位を売る;(唐・李百薬《贊道賦》).例〈昔黄巾造反,其原皆由十常侍～,非亲不用,…〉さきに黄巾が乱をなしたのも,もとはといえばみな十常侍が官を売り,身内のみを採用し,…;(《三國·2》).

〔卖关节〕 mài guānjié 〔熟〕①='卖关子①'〈故意～,找口子〉わざともったいをつけ,話の切り所を探す.〈这个消息瞒不住人,无须你在我面前～〉この情報は隠してはおけないんだから,きみが私にもったいをつける必要はない.②㊀試験官が賄賂を受け取り,ひそかに受験する者に情報をもらす.

M

〔卖关子〕 mài guānzi 〔熟〕 ① もったいをつける；もと、講釈師が長編の物語を語るとき、やま場に来ると間を置いて聞き手の注意を引きつけること．〈不要～, 快说吧！〉じらさないで、早く話してくださいよ．〈你懂得这件事, 快来跟我说一说好吗？不要～了！〉きみはこのことを知っているんだから早く来て私に話したらどうなんだ、もったいぶって人の気を引いていないで．〈你不要～！说一半留一半的, 你不说完, 我是睡不着觉的〉もったいをつけるのはやめなさいよ、半分言って半分残して、あんたがすっかり言ってくれなければ、私は寝つけないですよ．②話や仕事で故意に相手をじらし、自分の要求を通そうとする．

〔卖光(了)〕 mài, guāng(le) 〔動〕売り切れる．売り切る．きれいに売ってしまう．

〔卖光景〕 mài guāngjǐng (方)＝'看热闹'

〔卖国〕 mài, guó 〔動〕国を売る．〔～求荣〕〔成〕国を売って栄華を求める．〔名〕(màiguó) 売国．〈对外搞～〉対外的には売国的なことをする．〔～集团〕売国集団．〔～奴〕〔～贼〕売国奴．〔～主义〕売国主義．〔～罪〕売国の罪．

〔卖汗〕 màihàn 〔動〕力仕事をして金をかせぐ．

〔卖好(儿)〕 mài, hǎo(r) 〔動〕 ① 他人からよく思われたがる．取り入る．こびを売る．おべっかを使う．〔～行善〕〔成〕人に情けをかけ恩を売る．②自分のいいところをひけらかす．いい格好をする．

〔卖黑货〕 mài hēihuò 〔熟〕脱税品や禁制品を売る．

〔卖花女〕 màihuānǚ 〔名〕花売り娘．

〔卖花钱〕 màihuāqián 〔名〕(旧)妓女の花代．

〔卖灰〕 màihuī 〔動〕麻薬を売る．

〔卖灰面的〕 mài huīmiàn de 〔熟〕(方)（'见不得卖石灰的'と続き）お互いに嫉妬しあい、対立する；[四川]．

〔卖汇票〕 màihuìpiào 〔名〕(商)売り手形；輸入商の振り出した送金手形を銀行の立場からいったもの．↔'买汇票'

〔卖婚〕 màihūn 〔動〕父母が金銭を目あてにして自分の娘を嫁に行かせる．

〔卖假人情〕 mài jiǎrénqíng 〔熟〕親切ごかしをする．

〔卖假药, 传真方〕 mài jiǎyào, chuán zhēnfāng 〔諺〕偽の薬を売りつけておきながら、本物の処方を伝えていると言う；羊頭をかかげて狗肉を売る．

〔卖假银器〕 mài jiǎyínqì 〔熟〕偽物の銀の器物を売る．(喩)いんちきをして人をだます．

〔卖价(儿)〕 màijià(r) 〔名〕売り値．売価．

〔卖奸〕 màijiān (旧)＝'卖淫'

〔卖剑买牛〕 mài jiàn mǎi niú 〔成〕剣を売って畑を耕すウシを買う．(喩)武力を放棄して平和を求める．＝'卖刀买牛'；（《漢書·龔遂傳》）．

〔卖交情〕 mài jiāoqíng ＝'卖人情(儿)'

〔卖金须向识金家〕 mài jīn xū xiàng shí jīn jiā 〔諺〕金を売るには金のわかる人のところへ行かなければならない．(喩)物を売るときは、その物のわかる人のところへ行かなければならない；（《説唐·5》）．

〔卖劲(儿)〕 mài, jìn(r) 〔動〕 ① 力いっぱい働く．骨身を惜しまない．精を出す．〈～地吹笛子〉力を入れて笛を吹く．②（自分の金·所有物·持ち分を出し）犠牲を惜しまない．

〔卖酒的不说酒薄〕 màijiǔde bù shuō jiǔ báo 〔諺〕（'卖瓜的不说瓜苦'と続き）酒を売るものはその薄いことを言わないし、ウリを売るものはその苦いことを言わない．(喩)手前みそを並べる．

〔卖酒三年该水钱〕 mài jiǔ sān nián gāi shuǐqián 〔諺〕（'卖纸三年该鬼钱'と続き）3年も酒を売っていて水代が借金になり、3年も神仏を祭るときの'纸钱'を売っていて揚げ句のはてに幽界に借金ができてしまった；下手な商売をすると残るは借金ばかり．

〔卖绝(了)〕 màijué(le) 〔動〕きれいに売ってしまう．売り切れる．

〔卖科〕 màikē 〔名〕(旧)ご機嫌とり．おべっか使い．取り巻き連．〈有那等献勤的～, 对他说我家宅后有个花园水亭, 盖造得好〉あのご機嫌とりの取り巻き連が、彼に私の家の裏にとてもすばらしい庭園水亭があることを話した；（《水滸·52》）．

〔卖客〕 màikè 〔名〕 ① (方)人を売る者．裏切り者；[四川]．〈那么你们相不相信我不是～〉それではあんたたちは私が裏切り者ではないと信じるかね．② (旧)私娼．

〔卖空〕 màikōng 〔動〕空売りする．〔～买空〕空売買をする．

〔卖口〕 màikǒu 〔動〕(旧)口先だけのうまい言葉をいう．きれいごとを並べる．

〔卖苦力气〕 mài kǔlìqi 〔熟〕力仕事をする．

〔卖块儿〕 mài, kuàir 〔動〕(方)体の大きいのや力のあるのをみせびらかす；[北京]．〈'瞧我来～'随着话音人群中挤出一个小伙子〉おれの働きをみせてやる、という声とともに群衆の中から人を押しわけて一人の若者が出てきた．

〔卖款〕 màikuǎn 〔名〕売上高．〔共～〕総売上高．

〔卖懒〕 màilǎn 〔動〕(方)広東の風俗で、大みそかの晩、子どもたちが手にちょうちんを提げ、'卖懒换精'と叫びながら歩きまわる；1年間のなまけや愚鈍を追いはらって、新年には聡明なものに変わることを願うもの；[粤]．

〔卖老〕 mài, lǎo 〔動〕(方)年長で経験のあることをひけらかす．年寄り風を吹かす．〔倚老～〕〔成〕年寄り風を吹かせる．

〔卖老脸〕 mài lǎoliǎn 〔熟〕年寄りであることに免じて願いをきいてもらう．〈我和大哥们卖个老脸, 俺家小孙女儿想吃你们的干饭哩！〉お兄さん方、このおいぼれに免じてお願いがございます、孫娘がお兄さん方のコメの飯を食いたいといってますので食わせてやってくださいまし．

〔卖老牌子〕 mài lǎopáizi 〔熟〕達者なことをひけらかす．ベテランぶりを誇示する．古参ぶる．

〔卖了儿子招女婿〕 màile érzi zhāo nǚxù 〔歇〕息子を売って婿をとる．(喩)（'腾倒着做'と続き）道理にもとることをする．まるであべこべなことをすること；（《金瓶梅·34》）．

〔卖冷酒店〕 mài lěngjiǔ diàn 〔連〕(旧)一杯飲み屋．酒屋．

〔卖犁鸳〕 mài líyuān 〔熟〕(方)短期の作男をする；[四川]．〈放过牛, 卖过犁鸳〉ウシを放牧し、しばらく作男をした．■'卖犁辕''卖力佣'とも書く．

〔卖力〕 mài, lì ＝'卖力气①'〈他连一句怨言也不发, 始终照样地～〉彼はひと言の不平すら言わずに終始変わることなく、せっせと働いた．〈几个妇女看着他～, 她们也笑着加油〉数人の婦人は、彼が一生懸命にやっているのを見て、自分たちもほほえみながら頑張っている．

〔卖力气〕 mài lìqi 〔熟〕 ① せっせと働く．骨身を惜しまず働く．〈他做事很～〉彼はとても精を出して仕事をする．〈为他女朋友干事还不～？〉彼の恋人のためなんだから一生懸命にやらないわけはないさ．〈他工作上还真～〉彼は仕事面では、実に一生懸命にやっている．② 労働力を売って生計を立てる．力を売りものにする．〔～的〕労働者．

〔卖脸〕 mài, liǎn 〔動〕 ① 顔を利かせて人に事を頼む．（恥知らずに情に訴え）人にものを頼む．〈你们不去, 我去卖个脸〉きみたちが行かないのなら、ぼくは恥を忍んで頼みに行く．② (旧)（妓女が）身を売らず接待だけする．

〔卖良姜〕 mài liángjiāng 〔熟〕(旧)寒い目に遭う；'良姜'は'凉薑'の仮借．

〔卖露〕 màilù 〔動〕ひけらかす．〈～本事〉腕前をひけらかす．

〔卖路货〕 màilùhuò 〔名〕(貿)積送品売買．

〔卖萝卜的拉盐担子〕 mài luóbo de lā yándànzi 〔歇〕ダイコン売りが塩売りの荷を引く．(喩)（'咸嘈心'と続き）他人のことにおせっかいをやく人を嘲笑していう；'咸嘈心'と'闲操心'〔おせっかいをやく〕が同音のところから；（《金瓶梅·30》）．

〔卖码头〕 mài mǎtou 〔熟〕(方)主人を裏切る；[四川]．〈不到万不得已的时候, 我们不能～〉どうしてもやむをえない状況にならない限り、私たちは主人を裏切ることはできない．

〔卖没(了)〕 màiméi(le) 〔動〕売ってなくなってしまう．

〔卖煤炭的睡凉炕〕 mài méitàn de shuì liángkàng ＝'卖扇子的手扇凉'

〔卖面光〕 mài miànguāng 〔熟〕(方)うわべだけの言葉や行為で人の歓心を買う．さかんに人に取り入る．顔を売る；[広]．

〔卖面情〕 mài miànqíng 〔熟〕(方)個人的な情実や義理のために、人に便宜を与える；多く(貶)；[呉]．

〔卖面子〕 mài miànzi 〔熟〕情義上断りきれず承諾する．顔をたてる．恩をきせる．〈要不～, 我就先拿你们的探子常五开刀！〉もしもおまえの顔をたてなくてもよいなら、まずおまえたちの密偵の常五から手始めに血祭りにあげるぞ．

〔卖名〕 màimíng 〔動〕（とっぴな行いなどで）自分の名声を世間に広めようとする．

〔卖名儿〕 màimíngr 〔動〕（品物がよくないのに）名前で売る．

〔卖命〕 mài, mìng 〔動〕死に物狂いで働く．命をかける；もと人や集団におどらされ、または生活に迫られた場合．広くは力を振り絞って仕事をすることを指す．〈为这点薪水～, 也太值不得〉これっぽっちの給料のために必死になって働くなんて、間尺に合いませんよ．

〔卖能〕 màinéng 〔動〕（腕前·能力を）ひけらかす．才能をみせびらかす．能力を誇示する．

〔卖弄〕 màinong 〔動〕 ①（腕前·能力などを）ひけらかす．自慢する．〈～学识〉学識をみせびらかす．〈～小聪明〉小利口ぶる．小利口に立ちまわる．〈别再在大伙儿跟前～！〉もうみんなの前で得意になるな(得意になってひけらかすな)．〈他好～自己〉彼は出しゃばりたがる．〈他好在人前～一番〉彼は人前で才能をひけらかすのがすきだ．〈打那以后他再也不～那一套了〉それ以後彼は二度とひけらかすことはしなかった．〈不要～家私〉財産を自慢するな；（《照世盃·1》）．〈不曾见你这般～〉おまえのように威張るやつは見たことがない；（《水滸·16》）．〈～他那玲珑剔透〉やり手で頭の回転が早いのをひけらかす；（《元曲·救風塵·2》）．〔～风骚〕〔熟〕（女性が）わざと自分の媚態をひけらかし、他人を誘惑する．(例)〈爱～的小姑娘〉媚態をひけらかし人を誘惑したがる若い娘．〔～精细〕〔熟〕腕前を誇張する．〔～在行〕〔熟〕玄人ぶってみせる．(例)〈李甲正要～, 遂实说道：…〉李甲は玄人ぶりをみせびらかせようとしていたので、そこで…と本当のことを言った；（《警世·32》）．② (旧)ほめる．（能力を）認めさせる．〈你便～他的针线！〉彼女の針仕事をほ

M

めなさい；(《水滸·24》).

〔卖牌子〕 mài páizi 〔熟〕(方)もったいぶる. 大げさな振る舞いをする；〔山西〕. 〈少卖你娘的牌子！说人话屙狗屎的家伙！〉くそっ、もったいぶるな、人間の言葉をしゃべり、イヌのふんをたれるくそったれ.

〔卖派〕 màipài 〔動〕①格好をつける. ②見せびらかす. ひけらかす.

〔卖派头〕 mài pàitóu 〔熟〕腕前を見せびらかす.

〔卖盆的自寻的〕 màipénde zìxúnde 〔熟〕必要もないのに余計なことをする；旧時、鉢売りが客寄せのために'口技'〔物まね〕の芸を学んだことから；(《兒女·22》).

〔卖票〕 mài, piào 〔動〕①(頼みや招きを)受け入れる. ②(人の好意を)徳とする. 〔連〕(mài piào) 切符を売る. ＝'卖票子'〔～员〕切符売り.

〔卖品部〕 màipǐnbù 〔名〕売店.

〔卖婆〕 màipó 〔名〕人に代わって物品を売買する婦人.

〔卖破绽〕 mài pòzhàn 〔熟〕わざとすきを作る. わざとすきを見せる. 〈栾廷玉卖个破绽〉欒廷玉はわざとすきを見せた；(《水滸·48》).

〔卖妻鬻子〕 mài qī yù zǐ 〔成〕(飢餓に迫られて)妻と子を売る.

〔卖契〕 màiqì 〔名〕(不動産)売り渡し証.

〔卖起来〕 màiqilai 〔動〕①売り出す. 売りはじめる. ②よく売れる. 商売が盛んになる. 〈东西实在价不贵，一定能～〉ものは実際高くないから、きっとよく売れるにちがいない.

〔卖气力〕 mài qìlì ＝'卖力气①'〈像你整天拚命～，却只拿那么一点钱，真少得可以！〉あなたのように毎日懸命に働いても、それだけのお金しか手にできないなんて、なんと少ないんだ.

〔卖千嫁〕 mài qiānjià 〔熟〕(方)何回も出戻りする；〔四川〕. 〈这个～的啊！〉この出戻り常習犯め.

〔卖钱〕 mài, qián 〔動〕売って金に換える. 換金する. 〈我的表还能～〉私の時計はまだ金になる. 〔形〕(màiqián) よく売れる. 〈他的买卖很～〉彼の商売は非常に売り上げがある.

〔卖俏〕 mài, qiào 〔動〕①なまめかしい姿態で誘惑する. しなを作る. 媚(こび)を売る；多く妓女(ぎじょ)や男客をもてなす業(ぎょう)をする女性が. 〈日日人前来～〉毎日毎日やってきて(男に)媚を売る；(《官場·49》). 〈院中唱的以～为活计〉廓(くるわ)の芸妓は媚を売ることを仕事としている；(《金瓶梅·80》). 〔～迎奸〕〔成〕媚びる. 例〈这阎婆惜被那张三小意儿百依百随，轻怜重惜，～〉閻婆惜は張三の言いなりになり、大事にされて、媚を売っている；(《水滸·21》). ②(旧)妓女になる.

〔卖青〕 màiqīng ＝'卖青苗'〔動〕青田売りする；農民が端境期に収穫前の穀物を安い値段で高利貸しに売り渡す.

〔卖情〕 màiqíng 〔動〕恩を着せる. 見せかけの恩を売る. 〈魏翩仞还不时要去～〉魏翩仞はさらに、たびたび恩を着せに行くのであった；(《官場·9》).

〔卖情面〕 mài qíngmiàn 〔熟〕私情をかける；大目に見たり、罪を許したり、人を採用したりする場合.

〔卖权〕 màiquán 〔動〕(書)権勢をひけらかす.

〔卖拳头〕 mài quántou 〔熟〕(方)曲芸をする；〔閩〕. 〈看～去〉曲芸を見に行く.

〔卖劝世文〕 mài quànshìwén 〔熟〕(方)教訓を垂れる. お説教をする；'劝世文'は人を教えさとす話；〔四川〕. 〈你也不要跟我～！〉きみも僕にお説教はしないでくれ.

〔卖缺〕 màiquē 〔動〕(方)品薄に乗じ高く売る；〔天津〕.

〔卖缺儿〕 màiquēr 〔動〕官職·官位を売る.

〔卖嚷儿〕 màirāngr ＝'卖嚷嚷儿①'〈急得个张姑娘没法儿，只好～了〉張姑娘はただ気がもめるばかりでなすすべもなく、そこで仕方なく聞こえよがしに大声を張り上げました；(《兒女·10》).

〔卖嚷嚷儿〕 mài rāngrangr 〔熟〕①聞こえよがしに大声で話す. 〈他觉得不该立在胡同里～〉彼は路地に立って大騒ぎをしてはいけないと思った. 〈他每天出来进去的～〉彼は毎日出たり入ったりして聞こえよがしに大声で話をしている. ②わいわい言うだけで実行しない. ③(方)(自分の考えや他人の内緒事を)あちこちで言いふらす；〔北京〕. 〈他有点儿话存不住，就好～〉彼は何かあると胸にしまっておけなくて、すぐに言いふらしたがる.

〔卖人情(儿)〕 mài rénqíng(r) 〔熟〕恩を着せる. 見せかけの恩を売る. 情にからめる. 私恩を売る. 〈明知你手内空虚，故意将三百两卖个人情，…〉あなたの手もとが不如意なのをよく知っていて、わざと3百'两'で顔をたて、…；(《警世·32》).

〔卖肉〕 màiròu 〔動〕肉体を売る. 売春する. 〔連〕(mài ròu) 肉を売る. 〔～的师傅〕肉を専門に売る人. 肉屋さん. 〔～娘子舐砧头，卖油娘子水梳头〕〔諺〕肉屋の女房はろくに肉を食わせてもらえず、まな板をなめ、油売りの女房は油が使えず水で頭髪を梳く. 紺屋(こうや)の白袴(しろばかま).

〔卖三百六〕 mài sānbǎiliù 〔熟〕(方)一年じゅう仕事をする；'三百六'は365日を指す；〔四川〕. 〈只晓得在生产队～〉生産隊で一日も休まず働くことしか知らない.

〔卖傻〕 màishǎ 〔動〕①わざとばかのふりをしてみせる. ②あほうを売りものにする.

〔卖山嚷嚷儿〕 mài shānrāngrangr ＝'卖嚷嚷儿'

〔卖山音〕 mài shānyīn (方)＝'卖嚷嚷儿①'；〔北京〕.

〔卖扇子的手扇凉〕 màishànzide shǒu shān liáng 〔諺〕扇子売りが扇子を使わずに手であおいで涼をとる. (喩)貧乏人は他人に便宜や楽しみを与えられるが自分はそれにあずかれない. 駕籠(かご)かき駕籠に乗らず. ＝'盖高楼的住矮楼'，'卖煤炭的睡凉炕'.

〔卖晌儿〕 mài, shǎngr 〔動〕(方)(人民公社の社員が)昼休みをとらないで労働点数をかせぐ；〔北京〕.

〔卖舌〕 màishé 〔動〕弁舌で自分を売る.

〔卖身〕 mài, shēn 〔動〕①身売りする；多く妻子を他人に売り渡す. 〈这不是等于～吗？〉これでは身を売るに等しくはないか. 〔～契〕身売り証文. 身売りの契約書. 〔～契上的词句，——死活不保〕〔歇〕身売り証文の文句——死ぬも生きるも保証しない. 生死に責任がない；妻や娘を他人に売り渡すときの証文に'投河觅井，殴伤病死，概不负责'〔川に身を投げ井戸に飛び込んだり、欧打され傷つき病死しても、いっさい責任を負わない〕と書いた. 〔～投靠〕〔成〕財産や勢力のある人に身売りする；現在は多く自分を捨てて敵側の道具になる意味に用いる. ②売春をする；俗語.

〔卖什么，吆喝什么〕 mài shénme, yāohe shénme 〔熟〕呼び売りする人は売る品物の名を呼ばわる；人は何をするかをすぐ口に出すものだ. 話をしていれば、あるいは話を聞けば何をしようとしているのかわかるものだ.

〔卖生藕〕 mài shēng'ǒu 〔熟〕(方)女が男に色っぽく働きかける；〔呉〕.

〔卖剩(了)〕 màishèng(le) 〔動〕売れ残る. 〔～脚〕(方)売れ残りの品；〔呉〕.

〔卖手〕 màishǒu 〔名〕(旧)品物を売る人. 〈哥若寻～，不打紧〉兄さんが店番を捜しているなら、大丈夫です；(《金瓶梅·58》).

〔卖手脚〕 mài shǒujiǎo 〔熟〕力仕事で生計をたてる；荷物の運搬や人力車をひくなどの仕事を指す.

〔卖挑〕 màitiāo 〔動〕(方)(多く'不～'とし)客に品物を選び買いさせない；〔天津〕.

〔卖头卖脚〕 mài tóu mài jiǎo 〔熟〕人前に出る. ＝'出头露面'〈我们姑娘年轻媳妇子，也难～的，…〉うちの娘だって年若い女房なんだから、しゃしゃり出るわけにもいくまいし、…；(《紅樓夢·6》).

〔卖头卖尾〕 mài tóu mài wěi 〔熟〕(方)残りの品を売り出す；〔呉〕.

〔卖头儿〕 màitour 〔名〕売れ行き. 売ったもうけ. 〔～好〕売り上げがのびている. 例〈作买卖的人，只要～，就达到他的目的了〉商人というのはただひたすら売り上げがのびさえすればそれで目的が達せられたことになる. ②(方)(旧)八百屋の計量係の人；〔北京〕.

〔卖瓦盆的〕 mài wǎpén de 〔熟〕('一套一套的'と続き)素焼きの鉢売りが値段を一組み一組みはっきり言うところから、話がきちんきちんとまとまっていること. 〈萧支书说出来的话可是挺中听的，开口像～〉蕭支部書記の言うことはほんとうに聞きやすい、話すとなるとこれが一つの話、またこれがもう一つの話ときちんとしている.

〔卖完(了)〕 mài, wán(le) 〔動〕売り切れる. 売り切る. 〈都～了〉すっかり売り切れた.

〔卖晚香玉〕 mài wǎnxiāngyù 〔熟〕(方)通り沿いに呼びながら花を売って歩く；〔北京〕.

〔卖胃口〕 mài wèikǒu 〔熟〕自分の願いや好みにてらして選択することに例える；'胃口'は事物に対する興味、また嗜好(しこう)をいう.

〔卖文〕 màiwén 〔名〕売文. 〈靠～糊口〉売文で暮らしをたてる. 〔～生活〕〔成〕文章を売って生活していること. 〔動〕売文する. 文筆で生計をたてる.

〔卖屋不怕早〕 mài wū bù pà zǎo 〔諺〕('买屋不怕迟'と続き)財産を整理する必要ができて家屋敷を売るときは、未練なくさっさと売ってしまっても早過ぎることはない. また反対に家屋敷を買おうとする場合には、資産の十分に充実するのを待っていくら遅くなってもいい.

〔卖务场〕 màiwùchǎng 〔名〕(旧)居酒屋.

〔卖项〕 màixiàng 〔名〕売り上げ. 〈～少〉売り上げが少ない. 商いが少ない. 〈今天～少〉今日は商いが少ない.

〔卖相〕 màixiàng ＝'卖像'〔名〕(方)①容貌(ようぼう). 風姿. 見た目. 外見；〔呉〕. 〈～漂亮〉外見が美しい. ②風格. かんろく. りっぱなようす. 〈～十足〉かんろくが十分である. 〈他大衣一穿还真有～〉彼はオーバーを着ると、さすがにりっぱだ. ③＝'卖像儿'；〔呉〕，〔四川〕.

〔卖像儿〕 màixiàngr 〔名〕商品の外観.

〔卖笑〕 mài, xiào 〔動〕売笑する. 情を売る. 〈她的女儿在一家酒店里做～生涯〉彼女の娘はある酒場で売笑の生活をしている. 〔～追欢〕(旧)娼妓(しょうぎ)の生活をいう.

〔卖解儿〕 màixièr 〔動〕(旧)演技してみせる. 芸能で生活する. 〈这早晚还不起来谢亲，又不到师父处报喜，还在这里～耍子哩！〉今ごろになってもまだ起きず、親戚(しんせき)に礼も言わず、お師匠さまの所に喜び事の知らせにも来ず、そんな所で、わざを見せびらかして遊んでいるのか；(《西遊·24》). 〔名〕曲芸. 大道芸. 〈周炳去看戏，听讲古，看～〉周炳は劇を見たり、講談を聞いたり、大道芸を見たりしに行った.

〔卖盐的做雕銮匠〕 màiyánde zuò diāoluánjiàng 〔歇〕塩売りが彫刻家になる. (喩)('咸人儿'と続き)塩辛い人間をつくる；'咸人儿'と'闲人儿'が同音で、ひまな人という意；(《金瓶梅·37》).

〔卖眼〕 màiyǎn 〔動〕(書)なまめかしいまなざしで誘惑する. 媚(こ)びる. 色目をつかう.

M

[卖眼前俏] mài yǎnqiánqiào 〔熟〕表面を飾る. その場を繕う. みせかけだけのことをする.
[卖洋] mài, yáng 〔動〕(方)豪勢さをひけらかす. ＝'摆阔气'；〔四川〕.
[卖样子] mài yàngzi 〔熟〕(方)体裁ぶる. もったいをつける. 格好をつける. ＝'摆样子'；(呉).
[卖妖娆] mài yāoráo 〔熟〕(方)媚びる；〔四川〕. <在戏场里～>劇場で媚を売る.
[卖药] mài yào 〔連〕薬を売る. [～者二眼, 用药者一眼, 服药者无眼]〔諺〕薬剤を作って売る当人はその薬のことは熟知しているが、薬を調剤する者は半分ぐらいのことしか知らず、薬を服用する病人に至ってはさっぱり何もわからない；能書きの読めぬところに効き目あり. 〔動〕(mài, yào) たくらむ. 意図をいだく. <到底他是卖的什么药呢？>いったい彼は何をたくらんでいるのだろう. <不知道他葫芦里卖的什么药>彼はこっそり何をたくらんでいるのかわからない.
[卖野人头] mài yěréntou 〔熟〕(方)名儀をかりたり自分をひけらかして、公然と詐欺をはたらく. 公然と人をたぶらかす. 大げさにして人をだます. ＝'招摇撞骗'；(呉).
[卖一膀子] mài yībǎngzi 〔熟〕(方)一働きする. 一働きしてもうける；〔天津〕.
[卖艺] mài, yì 〔動〕芸を売る；街角や演芸場で芸を演じて金をかせぐ. <摆摊～>大道で芸を売る. <因在街前～, 与人角持, 误伤了人命>通りで大道芸をやっていて人と腕比べをし、誤って人をあやめてしまいました；(《三侠·13》). [～的] (旧)芸人. 大道芸人. [～人]芸人.
[卖淫] màiyín 〔動〕(書)売春する.
[卖庸] màiyōng 〔動〕(書)人に雇われて働く. 雇われに出る. <穷困～于齐, 为酒家保>困窮して斉に雇われに出て、酒屋の手代になった；(《漢書·欒布傳》).
[卖油] mài yóu 〔連〕油を売る. 髪油を売る. [～的不带笔——石画]〔歇〕油売りは筆を持たずに石でかく. (諧)('石画'を'实话'にかけ)ほんとうの話；昔、油売りや水くみ人夫は筆を持たず、勘定は滑石で壁などに記しておく慣習があった. [～娘子水梳头]〔諺〕髪油を売る女の人が水で髪を梳いている. 自分のものは自分で使わない. 紺屋の白袴；'卖肉娘子舐砧头'に続けても用いる. (例)<～, 自来家里有好的, 不知给了人多少？>自分のものは自分で使わず、これまでうちにあった良いものもどれだけ人にやったことか；(《紅樓夢·77》).
[卖友] màiyǒu 〔動〕友達を売る. 友人を裏切る. [～求荣]〔成〕友達を売って自分の栄達を図る.
[卖狱] màiyù 〔動〕(書)賄賂を受け刑罰を減免する.
[卖杖摇铃] màizhàng yáolíng 〔熟〕(白)にせ医者をやる. <专一在街上～, 哄过往之人>もっぱら街でにせ医者をやり、通行人をだましている；(《金瓶梅·61》).
[卖阵] màizhèn 〔動〕(白)(いくさで)敵から賄賂を受け取り、味方の情報をもらす. <汝未出军时, 已慢吾军心, 今又～, 罪当斩首>貴様はまだ出陣しておらぬときから、味方の軍の士気をそぎ、今また裏切って、敵軍に情報を売った、打ち首じゃ；(《三國·36》).
[卖指示] mài zhǐshì 〔連〕(経)指標売り.
[卖重] màizhòng (書)＝'卖权'
[卖猪仔] mài zhūzǎi 〔熟〕家畜のように人に売られる.
[卖主(ル)] màizhǔ(r) 〔名〕売り手. 売り主. ＝'卖方'
[卖壮丁] mài zhuàngdīng 〔熟〕(方)(旧)金持ちが貧乏な農民に金を与えて兵役を代わってもらう；〔四川〕.
[卖字号] mài zìhao 〔熟〕屋号で売る；商店が誠実でだまさないこと. 劣悪品を売らないことで店の評判を保つ.
[卖嘴] mài, zuǐ 〔動〕(方)口先で自分を売り込む. 自慢する. 得意になってしゃべる. 大きなことを言う. 口先でうまいことを言う. ＝'耍嘴皮子'；〔東北〕. <他光会～, 一动真的就颓萎了>彼は口先でりっぱなことを言うだけで、実際にやってみるとできない. <八戒在旁边～道>八戒はわきから大ぼらを吹いて言った；(《西遊·84》). [～料舌] (白)口先だけでうまいことを言う；'料'は'撩'の仮借.
[卖嘴白] mài zuǐbái 〔熟〕(方)言いたい放題のことを言う. でたらめを言う；〔四川〕. <你一天就到处～哇？>おまえは一日じゅういたるところででたらめを言いふらしているだろう.
[卖嘴乖] mài zuǐguāi 〔熟〕子どもが得意になってよくおしゃべりする.
[卖嘴皮] mài zuǐpí 〔熟〕自分の腕をほこらしげにしゃべる. 自分の好意を押しつけようとしてしゃべる. 実がないのにうまいことを言う. ＝'卖嘴', '卖嘴白'
[卖嘴皮子] mài zuǐpízi 〔熟〕(得意になって)しゃべりまくる, へらず口をたたく.
[卖座] màizuò 〔名〕(劇場·料理屋·喫茶店などの)客の入り具合. 〔形〕客の入りがよい. <那出戏可～啦！>その芝居はとても客の入りがいい.

[脉㊀](脈、衇)

mài ①脈；中医では血液運行の通路のことで、すなわち血管を指す. <动～>動脈. <～迟>脈が遅い. <～紧>脈が強い. <～弱>脈が弱い. <～涩>脈が停滞する. ②〔名〕脈拍. <诊～>脈を診る. ③植物の葉·昆虫の羽の血管に似た組織. <叶～>葉脈. ④血管のように分布しているもの. <矿～>鉱脈. ⑤〔量〕物や事柄の筋の通っているものを数える. <一～亲>一筋の縁. // ㊁ mò

[脉案] mài'àn 〔名〕(中医)病気の見立てをいう. <定～>診断を下す. <～写的是：急气伤寒, 宜以散气降毒法治之>病気の見立てを書いたものには、急性腸チフスで、気晴らしすることによって毒が下がり治るとある. <方将这药方子并～都给贾珍看了, …>それからこの処方箋と診断書を賈珍に見せ、…；(《紅樓夢·10》).
[脉暴出者死] màibàochūzhě sǐ 〔連〕(中医)もともと、脈は微弱で絶えようとしているのに、急にはっきりと現れ(ちょうど、ろうそくの残りの灯が消える前に一時明るくなるような異常現象で)いわゆる危篤状態のことをいう.
[脉波记录器] màibō jìlùqì 〔連〕脈波記録器.
[脉搏] màibó 〔名〕(生)脈拍. 脈. <按～>脈をとる. <注意她的～和呼吸数>彼女の脈拍と呼吸数に注意する. [～比]脈拍比. [～计]脈動機. [～曲线]脈波曲線. [～数]脈拍数.
[脉冲] màichōng 〔名〕①(電)パルス. スパイキ. [～比](電)断続比. [～变压器](電)パルス変成器. キック変成器. パルス·トランス. [～波](電)瞬動. [～代码](計)パルス符号. [～导航]サイクル整合. [～电路](電)キック回路. [～阀](機)水槌弁. [～放大器]インパルス増幅器. [～技术]インパルス技術. [～计数](計)パルス·カウント. [～器]パルス·カウンター. [～宽度]パルス幅. [～雷达](空)パルス·レーダー. [～马达](機)パルス·モーター. [～示波器]パルスコープ. [～调变][～调制](電)パルス変調. [～响应](電)インパルス応答. [～信号](電)パルス信号. [～星](天)パルサー. [～再生](電)再生増幅. [～装置](機)パルサー. ＝'脉冲发生器' [～作用](機)間欠動作. ②(医)アウト·バースト.
[脉重波] màichóngbō 〔名〕(中医)重搏隆起.
[脉动] màidòng 〔動〕①(生)脈動；日語. ②(電)インパルス. [～变星](天)恒星の中の変光星. [～磁场](電)脈動磁界. [～电流](電)パルス電流. 脈動電流. [～电压](電)リップル電圧. [～负载](機)片振り荷重. [～干扰](空)フラッター. [～量](電)脈動変量. [～频率](電)リップル周波数. [～星](天)恒星の中の変光星.
[脉度] màidù 〔名〕(中医)経脈の長短の度数をいう；古人が体の経脈の長さを測定する一種の記録·データー.
[脉管] màiguǎn 〔名〕①(生)血管；動脈·静脈·血脈など. <她觉得很疲倦, 额头的伤口还在渗血, 太阳穴上的～跳得很急, 使她头昏>彼女はたいへん疲れを感じ、額の傷口にはまだ血がにじみ、こめかみの静脈の血管は急速にうち、彼女はめまいがした. ②(植)葉脈. ③幹線道路.
[脉滑而厥] mài huá ér jué 〔連〕(中医)熱が裏にある症候；手はひじから上、足はひざより上が冷え、脈に力がなくなる症状があることをいう.
[脉金] màijīn 〔名〕①中医の往診料. ②粒状の金；石英に含まれる自然金. ＝'山金'
[脉敬] màijìng 〔名〕医者に支払う金.
[脉厥] màijué 〔動〕(中医)急に倒れ六脈が沈状の脈象を呈する；手足は氷のように冷たくなって歯をくいしばり顔色はさえず、またぼんやりとして意識がなく中風のような状態になることをいう. ただし痰声とひきつけの異状は見えない.
[脉康] màikāng 〔名〕(医)脈康.
[脉口] màikǒu 〔名〕(中医)腕の脈をとる部位.
[脉礼] màilǐ 〔名〕(旧)(方)(医者に対する)診察料, 往診料. ＝'脉敬'；〔四川〕, 〔山西〕. <你晓得～要多少？>診察費がいくらなのか知っているのか. [～钱]診察費.
[脉理] màilǐ 〔名〕医師の腕. 見立て.
[脉络] màiluò 〔名〕①(中医)動脈と静脈の総称. [～膜](生)脈絡膜. [～炎]脈絡膜炎. ②(話·文章などの)脈絡. <他觉得他是摸住大家的～>彼はみんなの考え方がわかったと思った. [～分明](文の)筋道が明白である. [～贯通]〔成〕首尾一貫していること；(朱熹《大學章句序》). ③葉脈；比喩的にも用いる. <碉堡各用大石块堆成, 位置在山顶头, 随了山岭～蜿蜒各处走去>トーチカは大きな石を山頂に積み重ね、山の峰伝いにめぐらされていた. ④身体の急所.
[脉门] màimén 〔名〕脈どころ. 手首. <用手向他～摸了摸, …>手で彼の脈にさわり、…；(《紅樓夢·57》).
[脉起] màiqǐ 〔動〕脈が元に戻る.
[脉气] màiqì 〔名〕脈. 病状.
[脉钱] màiqian(又) màiqián 〔名〕(旧)中医の診察料.
[脉石] màishí 〔名〕(鉱)脈石.
[脉跳次数] màitiào cìshù 〔連〕脈拍数.
[脉纹] màiwén 〔名〕脈理.
[脉窝(子)] màiwō(zi) 〔名〕①＝'脉口' ②要所. かなめ. キー·ポイント. <抓住工作的～>仕事のポイントをつかむ.
[脉息] màixī ＝'脉搏' <～微弱>脈が弱い. <了然…闻得庙外人声, 来到山门以外, 近前, 诊了～>了然は…廟の外に人の声がしたので、山門の外にやって来ると、そばによって(倒れている人の)脈を

とって診ました；(《三侠・6》).

［脉象］ màixiàng〔名〕〈中医〉脈象；脈拍の遅速・強弱・深浅など．一般に‘浮’‘沉’‘迟’‘数 shuò’の四つに分けられる．

［脉序］ màixù〔名〕脈系．脈理．脈状；葉脈・翅脈の分布状態．

［脉压］ màiyā〔名〕医 脈圧．

［脉岩］ màiyán〔名〕鉱 脈石．

［脉叶野豌豆］ màiyè yěwāndòu〔連〕植 エビラフジ．

［脉泽］ màizé〔名〕物 メーザー．

［脉胀］ màizhàng〔動〕〈中医〉腹部に青い筋が現れる；つまり、衛気が逆上して営気が妨げられ血行が不順となり腫脹を生ずることをいう．

［脉枕］ màizhěn〔名〕中医が脈をとるとき患者の腕の下にあてる小さなまくら．

［脉诊］ màizhěn〔名〕脈による診察．

［脉资］ màizī〔名〕診察料．

［劢］（勱）

mài 努める．努力する．力を尽くす．

［霡］（霢）

mài ［霡霂］（màimù）〔名〕書 小雨．

MAN ㄇㄢ

［颟］（顢）

mān ① 物事の道理がわからない．ぼんやりしている．はっきりしていない．<他是个～人，你说什么他都听不进去>彼はぼさっとしているから、あなたが何を言ってもわからない．②〔形〕方（性格が）暗い；東北．<姑娘性格有点～，心眼倒挺好>娘さんは性格は多少暗いが、気立ての方はとてもいい．③［颟顸］（mānhan 又 mānhān）〔形〕ぼさっとしている．だらしがない．いいかげんである．ぐずである．はきはきしていない．畳<那人太～，什么事都做不好>あの人はひどくだらしなく、何ごともちゃんとできない．<他为人颟颟顸顸>彼は性格がいいかげんである；(《官場・33》)．<不至于～了事>いいかげんな、けじめのないまま済ますようなことはない；(《紅樓夢・81》)．

［揎］

mān 方 ①〔動〕引き金をひく；広．②〔動〕手で支える；広．③〔動〕挽回する；広．

［揎车边］ mān chēbiān〔熟〕方 ①（汽車やバスに）ただ乗りする；広．②他人のおかげをこうむる；広．

［埋㊁］

mán ☞ 語素 // ㊀ mái

［埋三怨四］ mán sān yuàn sì〔成〕不平不満をならべたてる．恨みつらみをならべたてる．<他总是～，叨叨没完>彼はなにかというと不平不満をならべたて、いつまでもくどくどとしゃべっている．

［埋天怨地］ mán tiān yuàn dì〔成〕天地を恨む；ひどく恨むことの形容；(《元曲・看錢奴・1》)．

［埋冤］ mányuān〔動〕白 不平を言う．とがめる．恨む．<正～哩，只见一个人面东背西而来>ちょうど恨み言をいっていると、ある人が西の方からやって来た；(《古今・15》)．［～叫苦］あれこれ不平を言う．例<薛霸一路上喃喃咄咄的口里～>薛霸は途中ぶつぶつと不平を言った；(《水滸・8》)．

［埋怨］ mányuàn〔動〕① 不平を言う．わずかに不満をもらす．愚知をこぼす．責める．とがめる．かこつ．恨む；物事が思うようにゆかなくて、人・事物に対して不満を表す．<～运命>運命を恨む．<受人～>人から恨まれる．<他自己不小心，还～别人>彼は自分が不注意なくせに、他人をとがめだてする．<他～你没有诚意>彼はきみに誠意がないと恨んでいる．<别～我不答应！>私がうんと言わないからといって恨まんでくれ．<我谁也不～，都怪我自己不好>だれのことも恨んだりしません、みんな自分がいけないのですから．<事后他～自己考虑不周到>あとで彼は配慮が行き届いていなかった自分のことをさいなんだ．<故意叫骂～>わざと大声でどなりちらして恨み言をいった；(《古今・36》)．<父母并兄嫂都～翠莲嘴快的不是>父母、兄夫婦みな翠蓮のおしゃべりの罪を恨んだ；(《清平・快嘴》)．② 白 話して聞かせる．わからせる．<小人昨夜已把他～一番>わたしは昨晩あいつにひとしきり話して聞かせてあります；(《醒世・19》)．〔名〕恨み言．

［悗㊁］

mán うんざりしている．退屈である．くさくさする．// ㊀ mèn

［䓝］

mán ①〔形〕方 詰まって通じないさま；閩．<耳朵～来听不见>耳が詰まって聞こえない．②（互いに）均等である，相応する．

［䓝裆裤］ mándāngkù〔名〕方（‘开裆裤’に対して）股のところに開きのない幼児用ズボン；閩．注 ‘满裆裤’‘缦裆裤’とも．

［蛮］（蠻）

mán ①〔形〕粗野でわきまえない．無鉄砲である．<～不讲理>わからずやで道理をわきまえない．<～劲不少>むちゃなところが多い．<只是～干>がむしゃらにやるだけだ．②（～子）*〔名〕南方の民族を称した．③〔副〕方 たいへん．非常に．＝‘很’，‘挺’；闽．<～好>たいへんよい．<他们住在洋房里～写意>彼らは洋館に住んで、しごくのうのうとしている．<这孩子～漂亮>この子はなかなかきれいだ．<这间房子看起来还是～讲究的>この部屋はよく見るとやはりとても凝っている．<当中～阔的两扇黑漆大门>中央はとても大きく黒く塗られた門であった；(《姻緣・5》)．注 ‘满’とも書く．④〔名〕方 雑役夫；四川．<当一辈子的～>生涯雑役夫として働く．⑤〔名〕姓．

［蛮绊五经］ mán bàn wǔjīng 方＝‘蛮攀五经’

［蛮不讲理］ mán bù jiǎng lǐ〔成〕☞ 字解 ①．＝‘蛮而无理’<太不像话了，这真～！>ひどい話だ、これはまったく理屈も何もあったものではない．<民警对～的人进行批评>人民警察は理不尽な人をしかった．

［蛮不蛮，侉不侉］ mán bù mán, kuǎ bù kuǎ〔熟〕南方の人のようでもないし北方の人のようでもない；声が奇妙なさまのたとえ；(《姻緣・35》)．

［蛮缠］ mánchán〔動〕やたらに人にからむ．しゃにむに人にまつわりつく．だだをこねる．<偏有个糊涂行子又在这里～，你想有什么法儿！>まったくこんな時に、あのとんちき野郎が現れまたこちらでうるさくつきまといやがって、おまえにいったいどんなよい方法があるっていうんだい；(《紅樓夢・114》)．［～骚搅］筋の通らないことを言ってごたごたを起こす．例<什么天性啊，竟是他娘的在这儿糊涂～呢！>真心からだなんてそんなことがありますか、筋の通らぬことを言ってごたごたを起こしてるだけですよ；(《兒女・40》)．

［蛮触之争］ mán chù zhī zhēng〔成〕つまらないことがきっかけになり争いが起きるたとえ；カタツムリの左の角に国を持つ‘触氏’と、右の角に国を持つ‘蛮氏’が争い、多くの死者を出したという故事から；(《莊子・則陽》)．

［蛮打］ mándǎ〔動〕白 ひどくたたく．<相爷审过多少案件，也从来没有这般的～>閣下はたくさんの事件をお取り調べになられたが、いままでこのようにひどくたたかれたことはなかった；(《三俠・47》)．

［蛮得］ mándé〔形〕方 苦しみに耐えられる．重労働ができる；四川．<这个人好～>この人は力仕事なら大丈夫だ．

［蛮干］ mángàn〔動〕（客観的な条件や現実を無視して）無理やりやる，しゃにむにやる．蛮勇をふるってやる．<～不行，得动脑筋找窍门！>がむしゃらにやってはだめで、頭を働かせて勘どころをつかまなくてはいけない．

［蛮歌儿］ mángēr〔名〕白 鄙歌．<也有唱～的>鄙歌を歌うものもいる；(《照世盃・3》)．

［蛮悍］ mánhàn〔形〕たけだけしい．凶暴である．

［蛮好］ mán hǎo〔連〕☞ 字解 ③．

［蛮横］ mánhèng〔形〕（態度が）横暴である．<一个独夫可以用～的力量摧毁一切>暴君は横暴な力を用いて、すべてをたたき壊すことが可能だ．［～无理］〔成〕粗暴で道理をわきまえない．横車を押し，理不尽である．注 ‘横’は héng と発音しない．

［蛮话］ mánhuà〔名〕① 方 南方語；安徽．② 白 むちゃくちゃな話．<这个奇了，那里闹出这么一句～来？>これはおかしい、どうしてこんなむちゃくちゃな話になるんだ；(《二十年・26》)．

［蛮荒］ mánhuāng 書〔名〕野蛮で未開の土地．<历险阻，入～>険しい所を通り、未開の地に分け入る．〔形〕野蛮で飢えている．<他属于人吃人，狗咬狗的～时代>彼は人が人を食いイヌがイヌをかむという野蛮で飢えた時代に属していた．

［蛮家］ mánjiā〔名〕方 少数民族に対する呼称；あまり蔑視の意がない；四川．

［蛮笺］ mánjiān〔名〕① 四川で産出された便箋．② 高麗から奉られた便箋．

［蛮劲儿］ mánjìnr〔名〕ばか力．<他有～>彼はばか力がある．

［蛮口］ mánkǒu〔名〕白 南方の野蛮人．

［蛮来］ mánlái〔動〕むちゃをする．がむしゃらにする．横暴にやる．横車を押す．［～生作］強引にやる．＝‘蛮干’ 例<姐姐，这便算～？>お姉さま、これが強引なやり方なんでしょうか；(《兒女・26》)．

［蛮赖］ mánlài〔形〕粗野で情理をわきまえない．〔動〕① やたらと言いがかりをつける．② 理不尽に言い逃れる．

［蛮獠］ mánliáo〔名〕書 蛮夷；中国古代の南方の民族に対する蔑称．

［蛮理］ mánlǐ〔名〕方 へ理屈．＝‘歪理’；閩．<伊讲格是～，勿要理伊>彼の言っていることはへ理屈だから、彼にかまうな．

［蛮力］ mánlì〔名〕ばか力．<他只会用～，锹都别坏了，可挖的土并不比你多>彼はばか力を使うだけで、シャベルもすっかり曲がってしまったが、掘った土はきみより多いということはない．

［蛮蛮］ mánmán〔名〕書 鳥の名．比翼の鳥．〔擬〕鳥の鳴き声．

［蛮门］ mánmén 方＝‘猛扪’；閩．

［蛮貊］ mánmò〔名〕書 南蛮と北狄；古代の少数民族を指した．

［蛮娘］ mánniáng〔名〕方 まま母．＝‘继母’，‘晚娘’；閩．

［蛮牛］ mánniú〔名〕白 罵 わからず屋．<安抚就是～，一毫不通人性的>安撫のやつはわからず屋で、人情というものがないのです；(《照世盃・3》)．

［蛮牌］ mánpái 白＝‘盾牌’

［蛮攀五经］ mán pān wǔjīng〔熟〕方 わからず屋で道理をわきまえない．わけもなくまつわりつく．わけもなくごたごたを起こす．＝‘蛮不讲理’；湖南．

［蛮皮］ mánpí〔形〕方 いたずらである．やんちゃである．＝‘顽皮’；

M

閩. 〈格个小囡蛮～〉この子はとてもやんちゃだ.

[蛮气力] mánqìlì〔名〕ばか力. 〈这个道童, 又聋又哑, 只有一分～〉この道童は耳が聞こえず言葉もしゃべれないが, ばか力がある;(《水滸·61》).

[蛮人子] mánrénzǐ〔名〕(方) 粗野な人. 教養のない人. ＝'蛮家伙';湖南. 〈他是一个～, 只晓得挑肩压膀〉彼は粗野な人間だったが, ただ力仕事には通じていた.

[蛮声哈剌] mánshēng hālà〔熟〕(白) 中国南方の方言の形容;軽蔑的した言い方. 〈那～, 谁晓的他唱的是甚么!〉あの南方人のちんぷんかんぷんの歌は, 何を歌っているのかだれにもわからない;(《金瓶梅·64》).

[蛮声獠气] mánshēng liáoqì〔熟〕(白) 南方の人の話し方を侮蔑的した言い方.

[蛮像] mánxiàng〔名〕なっていないさま. ぶざまな格好.

[蛮性] mánxìng〔名〕粗野な性質.

[蛮靴] mánxuē〔名〕舞踏ぐつ.

[蛮夷戎狄] mán yí róng dí〔成〕各異民族の昔の総称.

[蛮勇] mányǒng〔名〕蛮勇. 〈耍～〉蛮勇をふるう.

[蛮装] mánzhuāng〔名〕(旧) 清朝時代, 満州族が漢民族の服装を指していった;特に纏足靴.

[蛮子] mánzi〔名〕(旧) ① (方) 南方人を指した. 北方人が言葉のちがう南方の人を指していった. 〈一个矮矮的～, 翻了他一眼〉一人の背の低い南方人が, 彼に目をむいた. ② 野蛮人. ③ 纏足している婦人の蔑称. 〈她是个～打扮儿〉彼女は纏足をしている. [～的脚指头——窝囊一辈子]〔歇〕纏足した女の足指——一生押さえつけられてうだつが上がらない. ④ (方) 少数民族に対する蔑称;四川.

[蛮族] mánzú〔名〕野蛮な民族.

[蛮作] mánzuò (白) ＝'蛮干'〈他虽是难缠, 却不～〉彼女はとっつきにくいとはいえ, まったく手がつけられないというのではない;(《兒女·16》).

[蛮做] mánzuò (方) ＝'蛮干';閩, 又(白). 〈力气生活勿好～, 要做伤格!〉肉体労働は無理をしてはいけない, けがをするぞ. 〈省得他自家～出事来, 不免用个计较哄他在圈套中了〉彼に無法なことをさせないためにも, どうしても策を用いてわなにはめねば;(《二拍·22》).

[瞒](瞞)

mán ①〔動〕隠す. 隠しごまかす. 他人に知らせない. 〈这事不必～他!〉この事は彼に隠すことはない. 〈他～了两岁左右〉彼は年を2歳くらいごまかしている. 〈不～你说〉本当の事を言うと. 隠さずに言うと. 〈做事～着人〉事をするのにこそこそやる. 〈你别～我!〉ごまかさずに本当のことを言いなさい. 〈她本来被～着, 不防小学徒漏了嘴〉彼女はもともと知らされずにいたのだが, 見習工がうっかりしゃべってしまった. 〈你究竟还有什么更坏的消息～着我呢?〉きみはいったいどんなもっと悪い知らせを私に隠しているのか. ②〔介〕(白) …から. ＝'从';現在安徽一帯の方言に用いている. 〈他欠起身来, 把一个金击子, ～窗眼儿, 丢进他道房里, 竟不睬他〉彼(悟空)は立ち上がると, 金鎚をれんじ窓の穴から中へほうり込み, それきり相手にならない;(《西遊·24》). ③〔動〕(方) へだてる;山東. 〈～墙〉壁をへだてる.

[瞒报] mánbào〔動〕隠しだてして報告しない. 〈～营业额、偷漏税款的情况也很突出〉営業金額を隠して届けない, 脱税の情況もたいへん際立っている.

[瞒不过] mánbuguò〔動〕ごまかし通せない. 隠し通せない. だまし通せない. ↔'瞒得过'〈自知～, 只好实话实说〉隠し通せないとみずから知り, やむなく本当の事を話す.

[瞒藏] máncáng〔動〕ごまかす. 隠す. 人の目につかぬようにする. [～脊掖]〔成〕隠し, くすねる.

[瞒产] mán, chǎn〔動〕財産を隠す.

[瞒裆裤] mándāngkù〔名〕(白) またたけを隠すズボン;さるまた·ももひきの類. 〈身上里一条猪肝赤肚带, 旧～, 脚下草鞋〉身には褐色の腹帯をし, 古いさるまたをはき, 足にぞうりを履いていた;(《警世·14》).

[瞒得热眼] mándé rèyǎn〔諺〕('瞒不得冷眼'と続き)のぼせている目はごまかせても, 冷静な目はごまかせない.

[瞒得过] mándeguò〔動〕だまし通せる. ↔'瞒不过'〈岂能瞒得我过?〉どうして私をだませようか;(《魯·吶·狂》).

[瞒得了] mándeliǎo〔動〕隠しおおせる. だまし通せる. ↔'瞒不了'〈这是桌面儿上的事, 怎么～人呢?〉これは公然とした事なのだ, どうして隠しおおせようか.

[瞒得住人] mándezhù rén〔諺〕('瞒不得天'と続き)人はだましておけても天はだましておけない. 天を欺き通すことはできない.

[瞒哄] mánhǒng ＝'欺骗'〈花言悄语～人家〉言葉巧みに人をだます. 〈他是个'傻子', 叫他父母～, 满不知情〉彼はばかだ, 両親にだまされても気がつかない.

[瞒混] mánhùn〔動〕＝'瞒昧'

[瞒货] mánhuò〔名〕(白) 下等品.

[瞒瞒然] mánmánrán〔形〕(文) 目を閉じているさま.

[瞒昧] mánmèi〔動〕① ごまかし隠す. 〈事情～不住啦〉事は隠しきれなくなった. ② (白) 欺く. 〈你又故纵他逃走了, 却来～官府?〉おまえはわざと彼を逃がしておきながら, お上を欺くのか;(《水滸·52》).

[瞒墙] mán qiáng〔連〕(方) 壁をへだてて. 塀越しに;山東, 又(白). 〈还不～着实叫, …〉なのに塀越しにきちんと呼ぼうとしない, …;(《聊齋俚曲集》).

[瞒却] mánquè〔動〕(白) 隠す. だましてしまう. 〈连这个车夫都～, …〉この車夫もだましてしまい, …;(《老残·19》).

[瞒三昧四] mán sān mèi sì〔成〕(事実を知らせずに)人をやたらにだます, やたらと人を欺く.

[瞒上不瞒下] mán shàng bù mán xià〔諺〕① 上のものには隠しても, 下のものには少しもはばかるところがない. ② 下のものとぐるになり, 上のものを蚊帳の外におく. 〈倒是把他的东西, 作～, 悄悄的打发人送出去与了他〉下のものとぐるになって上のものに気づかれないように, こっそりあの子の持ち物を人に届けさせ, あの子に与える;(《紅樓夢·77》).

[瞒上欺下] mán shàng qī xià ＝'瞒上压下'〔成〕上を欺き下を虐げる. 〈如今还不能替老百姓想, ～, 咱简直不是个人啦!〉今になってもまだ人民のために考えてやることができず, 上を欺き下を虐げていては, 私は人間とはいえない.

[瞒神瞒鬼] mán shén mán guǐ〔成〕わからぬようにだます. 〈～, 将一乘轿子抬来交付应公子〉上手にだまし, かごで応公子のところまで送り届ける;(《照世盃·1》).

[瞒神弄鬼] mán shén nòng guǐ〔成〕人に隠れてこっそり何かをする. 〈你们那～的, 我都知道〉あなたたちがこそこそやっていることは, ちゃんと知ってますよ;(《紅樓夢·20》).

[瞒天] mán, tiān〔動〕天を欺く. [～大谎]〔熟〕(方) まっかな大うそ;真実らしく人に信じこませるように用意周到につくうそ. [～过海]〔成〕平気で天を欺く. ずうずうしく世を欺く. 欺瞞的な手段でひそかに活動する意. (軍事的には)詐術は堂々と行うがよいということ. [～瞒地, 瞒不了隔壁邻居]〔諺〕秘密は身近の人には隠しきれない.

[瞒心钞儿] mánxīnchāor〔名〕(白) 不正な手段で得た金.

[瞒心昧己] mán xīn mèi jǐ〔成〕良心に背きみずからを欺く. 良心をくもらし悪事を働く. 良心に背きみずからを欺く;(《元曲·曲江池·3》). 〈～的故意造出来的一条逃路〉良心に背きみずからを欺いて作り出した一本の逃げ道;(《魯·吶·端》). 〈天天一块吃喝, 吃完了把他们送往咱那个～的窟儿里一关, …〉毎日いっしょに飲み食いし, それが終わると彼らを, 人に知られていないわしらの秘密の穴ぐらに閉じこめ, …;(《三俠·55》).

[谩㊁]

mán〔動〕だます. ごまかす. ＝'瞒①'〈～欺〉(-qī) 欺く. 〈～辞〉(-cí) 人をだます言葉. 〈～上不～下〉＝'瞒上不瞒下①'〈～天～地〉上をだまし, 下をだます. 〈你满口～语, 谁也不能相信你〉きみは話すことすべてまやかしだから, だれもきみを信じたりしない. // ㊀ màn

[蔓㊂]

mán ☞ [語彙]. // ㊀ wàn, ㊁ màn

[蔓菁] mánjing〔名〕(植) カブラ. ＝'芜菁' [～叶]カブラナの葉.

[蔓青] mánqīng〔名〕(植) ① カブラ. ② スズナ.

[馒]

mán [馒头] (mántou)〔名〕マントウ;一種の蒸しパン. コムギ粉を蒸して作る食べ物. 普通, 上が丸く下が平ら, あるいはピラミッド形で, 中に'馅儿'〔あん〕が入っていない. 注 南方ではあん入りのもの(＝'包子')も指す. 書面語では'馒首'ともする. 〈蒸～〉'馒头'を蒸す(作る). 〈一对小～式的乳房〉小さな'馒头'のような一対の乳房. 〈～店〉〈～铺〉'包子'や'馒头'を売る店. 〈～柳〉'旱柳'〔かんりゅう〕の一種;シダレヤナギのように枝が垂れ下がらず, '馒头'形に茂る. よく街路樹や門前に植える. [～不吃惹身膻]〔諺〕うまい汁を吸うどころか, かえってめんどうをひき起こすたとえ;(《二拍·14》). [～吃到豆沙边]〔諺〕'馒头'をあんのある所まで食った;ようやくうま味が出てきた. やっともうかるようになった. [～好吃, 面难研]〔諺〕'馒头'はおいしいが, コムギ粉をひくのは骨がおれる;よい目を見るには苦労はつきもの. [～拣大的抓]〔諺〕'馒头'は大きいものをよってとる. [～怕狗, 狗怕老广, 老广怕～]〔諺〕'馒头'はイヌに食われるのでイヌを恐れ, イヌは広東人の好物なので広東人を恐れ, 広東人は米食なのでコムギ粉でつくった'馒头'が苦手である. [～形顶]〔建〕アーマラカ. [～有数, 客有数]〔諺〕'馒头'の数は定まっているし, 客の数も定まっている;いくらごまかそうとしてもだめ.

[簢]

mán [簢笠] (mánlì)〔名〕青い皮のついているタケひごで編んだ帽子.

[鬘]

mán ① 髪の美しいさま. ② [鬘华] (mánhuá)〔名〕(植) ジャスミン.

[鳗]

mán (魚) ウナギ. 〈～鱼〉(-yú)〈～鲡〉(-lí) 同上. ＝'白鳝', '白鳗'〈～鲥〉(-wèi) センニンガジ. 〈～鲇〉(-nián) ゴンズイ.

[樠](樠)

mán ① (植) 木の名;芯はマツに似ている. ②〔名〕姓.

[鞔㊀]

mán ① 靴. ② 鼓に皮を張る. 鼓を皮で覆う;皮を張って, その周りに枠をくぎづけにする. // ㊁ mèn

M

[满](滿) mǎn ①〔形〕満ちている. いっぱいである. 〈会场里人都～了〉会場は人がいっぱいになった. 〈装～了一车〉車にいっぱい積んだ. 〈教室里坐～了人〉教室は人でいっぱいになった. 〈戏台下～是许多头〉舞台の下は人の頭でいっぱいである；(《魯·吶·社》). ②〔動〕満たす. 〈～上这一杯吧！〉ぐっとあけてください. 杯いっぱいにつがせてください. 〈～～的斟了一杯, …〉酒杯に満々とついで、…；(《兒女·5》). ③〔動〕満ちる. 限度に達する. 〈假期已～〉休みはもう終わった. 〈～了一年〉満1年になった. 〈～说不到一百斤〉ぎりぎりのところ百'斤'にならない. ④ まったく. すべて. すっかり. 〈～不在乎〉☞〔語彙〕. 〈～口答应〉二つ返事で承諾する. 〈～手是泥〉手は泥だらけ. ⑤〔副〕㊄ たいへん. 非常に；多く、積極的な意義の形容詞の前におく. ＝'蛮③' 〈他觉得话～有道理〉彼は話にとても道理があると思った. 〈他干什么工作～积极〉彼はどんな活動にも非常に積極的です. ⑥〔副〕(動詞の前におき)まったく. 完全に. 〈你～没记性！〉きみはまったく記憶力がない. 〈这个活ㄦ我一个人～可以干得了〉この仕事は私一人で完全にやれる. 〈对于这个工作他～有把握〉この仕事に彼は完全に自信を持っている. ⑦〔動〕㊀ 満足させる. 〈房中那四个一发唤出来与他看看, ～他的心愿〉部屋の中のあの4人もすべて呼んできてこの人に見せてあげ、心残りのないようにさせておあげ；(《警世·26》). ⑧ 満ち足りる. 満足する. 〈不～〉不満である. ⑨ うぬぼれる. 〈自～〉うぬぼれる. 得意になる. ⑩〔名〕満州族；中国の少数民族の一つ. ☞付表　⑪〔名〕姓.

[满巴ㄦ] mǎnbār〔名〕㊄ 旧時、満州人に対する一種の蔑称；〔四川〕.

[满把抓] mǎnbǎ zhuā〔熟〕(何もかも)自分一人でとりしきる. 独り占めする. 何にでも手を出す. 〔連〕手いっぱいにつかむ.

[满杯] mǎnbēi〔名〕なみなみとつがれた盃一杯. 満杯.

[满编] mǎnbiān〔名〕㊍ 完全編成.

[满标] mǎnbiāo〔名〕㊌ 全目盛. [～值]全目盛値.

[满不摸头] mǎn bù mōtóu〔連〕まったくわけがわからない. 〈阿宝一听这话, ～〉阿宝はそれを聞いて、まったくわけがわからなかった.

[满不听斜] mǎn bù tīng xié ＝'满不听邪'〔成〕㊄ 何にも怖くない；〔東北〕. 〈敌人啥损招ㄦ都使了, 她～, 就是不从〉敵はどんな悪劣な手口もすべて使ったが、彼女は何一つ怖がらず、まったく屈服しなかった.

[满不在乎] mǎn bù zài hu ＝'满不介意'〔成〕少しも気にかけない. いっこうに平気である. カ(蚊)の食うほどにも思わぬ. カエルの面に水. 平気の平左. 〈作～的样子〉まったく平気な顔をする. 〈他还装出一副～的样子〉彼はまだ全然気にしないようすを装っていた. 〈别人都在替他着急, 他却～, 就跟没事ㄦ一样〉人が彼のことでやきもきしているのに、彼の方はへいちゃらで、まるでどこ吹く風だ. 〈挨了批评, 还是～〉しかられても、いっこうに気にしない. 〈目前的小胜利, 我们可以～〉目前の小さな勝利を、私たちはまったく意中におかなくてよい.

[满潮] mǎncháo〔名〕満潮. 潮だるみ.

[满朝囤秋] mǎn cháo tún qiū〔成〕目にあまる官商の買い占め.

[满城] mǎnchéng〔名〕㊄ 成都市内の満州人の専住地域；〔四川〕.

[满城风雨] mǎn chéng fēng yǔ〔成〕いたるところにうわさが広まり、いたるところで議論の種になること. 根がなくても花は咲く；多く㊧；(《冷齋夜話·4》). 〈这个丑闻转眼之间已经闹得～了〉この醜聞はまたたく間にいたるところに広まった.

[满处(ㄦ)] mǎnchù(r) ＝'到处' 〈～是人〉いたるところ人であふれている.

[满船的芝麻翻掉了] mǎnchuán de zhīma fāndiào le〔諺〕('何况这糖饼上屑ㄦ'と続き)大きな損害を被ったので、小さな損にはそれほど気を遣う必要がないというたとえ；(《野叟曝言·30》).

[满船空载] mǎnchuán kōng zài〔諺〕('月明归'と続き)船に一物も積まず月明の中を帰る. ㊧ 何の収穫もないことを例える；この前に'夜静水寒鱼不饵'という句が来る；(《元曲·望江亭·2》).

[满打] mǎndǎ〔接〕㊄ たとえ…でも. よしんば…でも； '～着'ともする. ＝'即使', '就满打着'；㊥. 〈～他真是个废物, 这点ㄦ事也应该会干〉たとえ彼がほんとうに役たたずだとしても、これくらいのことはできなくてはならない.

[满打满] mǎndǎmǎn〔副〕㊄ 合計して. 全部で. ＝'总共'；〔北京〕. 〈人口不多, ～两个〉家族数は少なく、全部で二人だ.

[满打满包] mǎn dǎ mǎn bāo〔成〕すっかり計算に入れる. 心中十分に見込みをたてる. 何もかも含める. 〈～也不过这几个钱〉全部入れてもせいぜいのところ金はわずかにこんなものだ. 〈我请假去, ～可以照准, 没想到事不从心硬没告下来〉私が休暇願いを出しに行ったときには、てっきり申請どおり許可されるものと見込みをたてていたが、思いがけず願いどおりにならず、まったく許可が下りて来ない.

[满打满算] mǎn dǎ mǎn suàn ＝'满打满包' 〈这次出门, ～也不过俩来月〉今度の旅は、どんなに計算しても2か月ぐらいのものだ.

[满打着] mǎndǎzhe ＝'满打算'〔動〕すべて計算に入れる. 胸中はっきり決めている. すっかりその気になっている. ＝'原来想' 〈～去一趟, 竟不能如愿〉一度行ってみようとすっかりその気になっていたんだが、ついに思うとおりにならなかった. 〔接〕＝'满打' 〈～能挣一百块钱, 也不能办喜事的〉たとえ百'元'かせげたとしても、結婚式を挙げるのは無理だ.

[满大劲ㄦ] mǎndàjìnr〔副〕㊄ ぎりぎりのところで. どうあろうとも；〔東北〕. 〈就凭我这套技术我怕啥？到哪都喝得辣来吃得香. ～不吃这碗饭〉わしのこの技術をもってすればなにも恐れることはない. どこへ行こうとうまい酒、うまい飯にありつける. なんと言おうとこのおまんまはいただけない.

[满担] mǎndān〔副〕㊀ 二つ返事で. 〈～应承道：…〉二つ返事で承諾して言うには、…；(《初拍·10》).

[满当当(的)] mǎndāngdāng(de)〔形〕いっぱいに満ちているさま. はちきれんばかりにいっぱいである. 〈这个箱子里装得～〉この箱の中ははちきれんばかりに詰まっている.

[满裆裤] mǎndāngkù ㊄＝'满裆裤'；㊥.

[满荡荡(的)] mǎndàngdàng(de)〔形〕㊄ 満ち満ちている. いっぱいである；〔四川〕. 〈那里已经～摆了一桌菜〉そこにはすでにテーブルいっぱいの料理がところせましと並べられた.

[满道四处] mǎndào sìchù〔連〕㊀ そこらじゅうあちこちと；(《兒女·1》).

[满登登(的)] mǎndēngdēng(de)〔形〕満ち満ちているさま. 〈今年收成好, 仓库里装得～的〉今年は豊年で、倉庫ははちきれんばかりだ.

[满地] mǎndì〔名〕地面いっぱい. 土間いっぱい. あたり一面. 〈～是花ㄦ〉地面いっぱい花である. 〈～乱滚〉ところかまわず転げまわる. 〈～翻滚〉あたり一面転げまわる. 〈～是水〉どこもかしこも水ばかり. 〈～都是垃圾〉あたり一面ごみばかりだ. [～花秆拔个净, 来年少招虫和病]〔諺〕ワタの害虫は古いワタの木にもいるので、畑の中のワタの木をみな抜くと、翌年の害虫と病気は少なくてすむ. [～娇] ㊀ ㊝ サルスベリ. ＝'百日红'

[满点] mǎndiǎn〔名〕① ㊌ 満点. ② 規定の営業時間いっぱい. 〈～供应〉時間いっぱい営業する. 〈这个商店坚持～营业〉この商店は規定の時間いっぱいの営業を貫いている.

[满咚咚(的)] mǎndōngdōng(de)　㊄＝'满荡荡(的)'；〔四川〕. 〈到处的冬水田都已关得～的〉どこの冬田もすでに満々と水をたくわえていた.

[满都] mǎndōu〔副〕すべて. すっかり. 〈把这三间屋子～拾掇齐了〉この三間の部屋をすっかりきちんと片づけた.

[满肚疑心] mǎndù yíxīn〔連〕㊀ 腹いっぱいの疑い；(《十二樓·拂雲樓》).

[满肚皮不愿意] mǎndùpí bù yuànyì〔熟〕心底から喜ばない. まったくおもしろくない. 〈那个朋友还～, 说卑职不是〉その友達は、やはり心底からおもしろくなさそうで、私が悪いのだと言う；(《官場·42》).

[满肚子] mǎndùzi〔名〕腹いっぱい. 〈～牢骚〉腹いっぱいの不満. 〈～恨他〉ずいぶんと彼女を恨む；(《古今·6》). [～坏水ㄦ]〔熟〕腹の中が悪巧みでいっぱいである. ㊑〈你要小心他, 他满肚子都是坏水ㄦ〉彼には注意しなさい、彼の腹は悪巧みでいっぱいだ.

[满额] mǎn'é〔動〕① 定額に満ちる. ② 満員になる.

[满额鹅黄] mǎn é é huáng〔成〕六朝から唐代まで、女性はひたいに浅黄色の粉を塗って飾りとした；婦女の化粧の美しさを指す；(《紅樓夢·5》).

[满而不溢] mǎn ér bù yì〔成〕① 金持ちであっても威張らない. ② 有り余るほど才能があってもひけらかさない. ③ 満を持して放たない.

[满耳满鼻] mǎn ěr mǎn bí〔成〕耳にたこができるほど聞くこと. 〈人说周舍名字, 说的～的, 则是不曾见你〉人々が周舎の名を言うのを、耳にたこができるほど聞いていたが、ただ、(本人である)おまえに会ったことがなかった；(《元曲·救風塵·3》).

[满发] mǎnfā〔名〕電力のフル発電. 〔動〕同上をする.

[满饭] mǎnfàn〔名〕いっぱいに盛られた御飯. [～好吃, 满话不好说]〔諺〕いっぱいに盛られた御飯は食べられるが、高慢ちきな言葉はいただけぬ；人におごりたかぶらないよう戒める言葉.

[满分(ㄦ)] mǎnfēn(r)〔名〕① 満点. 〈拿～〉満点を取る. 〈给～〉満点をやる. ② ㊌ マキシム·スコア. 最高点. 10点；体操.

[满服] mǎn, fú〔動〕喪が明ける. 〈又提到姑娘～快了, 得给他张罗衣饰〉そこでまた、もうまもなく彼女の喪が明けるので、衣服や装身具をそろえてあげなければならない；(《兒女·24》).

[满幅补钉] mǎn fú bǔ dīng〔成〕つぎはぎだらけ；(《魯·吶·藥》).

[满腹] mǎnfù〔名〕腹いっぱい. 胸いっぱい. 〈许多时候以来, 他就怀着～的悲哀, 找不到一个人来听他倾诉〉長い間、彼は胸がいっぱいになるほどの悲しみを抱いたまま、あらいざらい打ち明けられる人をひとりも捜すことができなかった. 〈她好像有～忠言要劝告我〉彼女には、私に忠告すべき腹いっぱいの忠言があるようだ. [～才华]〔成〕十分に才能をもっている. [～狐疑]〔成〕内心疑いに満ちている；(《兒女·13》). ㊑〈我此时～, 不知究竟为了什么事, 又不好十分追问〉わたしはこの時猜疑心のかたまりで、いったい何のためなのかわからなかったが、かといって徹底的に追及するのも具合が悪かった；(《二十年·18》). [～经纶]〔成〕十分に経綸を持っている. 才能·学問·知謀が豊かである；もと誇って言う場合に用いた. ↔'才疏学浅' ㊑〈蒲松龄, 虽然～, 在当时的条件下, 屡试不第〉蒲松齢は豊かな識見を持っていたが、当時の状況下では何度や

っても及第しなかった. 例〈包公已长成十四岁,学得～,诗文之佳自不必说〉包公はすでに14歳になり、勉強して経世の才、詩文の能を学びとったのはいうまでもありません;(《三俠・3》). [～牢骚]腹いっぱいの不平不満. 押さえきれない胸中のくやしさ. [～文章]〔成〕非常に才学知識のあるさま. 学問が充分にできること. 例〈便是～,…〉たとえおなかいっぱいに文章を詰め込んでいたとしても、…;(《紅樓夢・54》). 例〈这秀才日夜勤攻诗史,～〉この秀才は日夜詩史の勉強に励み、大いに学問を積んでいた;(《警世・6》). [～恓惶]ひたすら思い悩む;(《古今・2》). [～心事]胸の中は心配事でいっぱい. 例〈显得～〉あきらかに心配事がたくさんあるように見える.

[满负载] mǎnfùzài〔名〕㊥全負荷.

[满宫满调] mǎn gōng mǎn diào〔成〕(怒りのとき)声が最高に高くなったさまをいう;'宫'は古代音律('宫''商''角''徵''羽')の一つで、'调'は音楽の調子の高さを指す. 〈每逢她骂到～的时候,父亲便过来,…〉彼女が甲高い声で怒るたびに父がやって来て,….

[满共] mǎngòng ㊄＝'一共'〈～一只杌子,人家她爹都下地下蹲着,我能坐吗?〉全部で一つの腰かけしかなく、彼女のお父さんさえ、地べたにしゃがんでいるのに、どうしてぼくが座れようか. 〈我们连上全福哥,～可有多少东西〉ぼくたちは全福兄貴と一緒に、全部でどのくらい品物があるのかを総計する.

[满姑娘] mǎngūniang＝'满妹子'

[满贯] mǎnguàn〔動〕①㊥極限になる. 最高になる;多く罪悪. ②(マージャンなどで)最高限度の得点に達する.

[满罐儿] mǎnguànr〔形〕㊄罐いっぱい. ㊗満杯である. 目いっぱい入っている;東北.

[满汉] Mǎn-Hàn〔名〕満州族と漢民族. [～全席]満州族風料理と中国風料理がそろっている宴席. '烧''烤'の料理のそろっている酒席;'旗人'は'烧''烤'の料理を好んだ. 例〈办一、二百桌～的手儿,去给他们蒸窝窝头?〉百や2百卓の'满汉全席'を作る腕がありながら、彼らに'窝窝头'を作ってやるのか.

[满好个] mǎn hǎo ge〔連〕㊥たいへんよい. 〈金生尝了道～,～〉金生は酒を飲んで、すばらしいすばらしいと言った;(《三俠・33》).

[满话] mǎnhuà〔名〕㊄自信のある言葉. 高慢ちきな言葉. 自信過剰ぎみな言葉. 大ぼら;㊙, 又㊥. 〈满饭吃得,～说勿得〉大飯は食べられても、大ぼらはいただけない. 〈敢说这等狂妄的～!〉よくもまあ身の程知らずなことが言えたもんだ;(《兒女・33》). 〈大官人休说～!〉だんなさま、そうおごりたかぶったことをおっしゃるものではありません;(《醒世・7》).

[满怀] mǎnhuái〔名〕①心いっぱい. 胸いっぱい. 〈回首往事,～惆怅〉往事を回想すると、胸中失望の念でいっぱいになる. 〈～怒气〉腹の中でひどく怒ること;(《十二樓・萃雅樓》). [～心腹事,尽在不言中]胸のうちに思っていることがあっても何も言わない. 黙っていても胸の中は言いたいことでいっぱい;(《元曲・馬陵道・1》). [～信心]自信満々である. 満腔の信念. 例〈我们可以～地说〉我々は確信に満ちて言える. ②前胸部全体. 〈跟他撞了一个～〉どんと彼に真っ向からぶつかった. 〈刘麻子丢了魂似的跑来,和李三碰了个～〉劉麻子はびっくり仰天したように走り込んで来て、李三と正面からぶつかった. 〈几乎撞了个～〉もう少しで体ごと正面からぶつかるところだった. 〈撞～〉どっと体当たりで正面からぶつかる;(《醒世・4》). 〔動〕①適齢の雌の家畜が全部子をはらむ. ②満月になる.

[满假] mǎnjiǎ〔動〕尊大ぶる. ☞次項

[满假] mǎnjià〔動〕休暇の期間が終わる. ☞前項

[满江红] mǎnjiānghóng〔名〕㊥アカウキクサ.

[满街] mǎnjiē〔名〕街いっぱい. 〈～谣言〉デマが巷に満ちている. [～腿]㊄用事もないのにあちこちと走りまわりたがる人. 出たがり屋. 例〈谁是～,谁就一个人跑去!〉出たがり屋の人は、さっさと自分ひとりで行けば.

[满坑满谷] mǎn kēng mǎn gǔ〔成〕いずこもいっぱいいる(ある)こと. 地に満ちていること;多く山地などについて. ＝'满谷满坑';(《莊子・天運》).

[满口] mǎnkǒu〔名〕口いっぱい. ㊗話すことすべて;多く㊥. 〈讲起话来～仁义道德,滔滔不绝〉口を開けば仁義道徳で、のべつ幕なしにまくしたてる. 〈塞～饼干〉口いっぱいにビスケットを入れた. 〈～的乱道!〉でたらめばかり言いおって. [～称赞]口をきわめて褒める;(《兒女・18》). [～答应] [～应许]二つ返事で承諾する. [～胡柴]言うことがみなでたらめである;'胡柴'は'胡扯'に同じ;(《野叟曝言・61》). [～胡说]でたらめであてにならない. [～生烟]口から煙が出るほどしゃべる. のどがからからになるまで言う. 例〈讲得来～,杀得来,浑身是汗〉しゃべりだしたかと思うと、のどがかれるほどまくしたてて、渡り合うかと思えば全身汗びっしょりになる;(《兒女・8》). [～之乎者也]〔成〕口から出るのは文言調の言葉ばかりである;'之乎者也'は文言の代表的な虚詞.

[满库] mǎnkù〔動〕①倉に満ちる. ②ダムを満水にする. ダムが満水になる.

[满眶] mǎnkuàng〔動〕まぶたいっぱいになる. 目からこぼれ落ちんばかりになる. 〈被感动得热泪～〉感動して熱い涙がまぶたにあふれる.

[满谰] mǎnlán〔動〕欺きだます.

[满垒] mǎnlěi〔名〕㊥満塁. フルベース;野球.

[满礼] mǎnlǐ〔名〕㊥十分筋の通る道理. 〈况且他又拿着这～〉それにあの男は十分筋の通る道理をつかんでいる;(《紅樓夢・68》).

[满脸] mǎnliǎn〔名〕顔じゅう. 〈～是汗〉顔いっぱいに汗. 〈～飞红〉(恥ずかしさで)顔を赤らめる. [～春风]〔成〕すっかりなごんだ表情. [～堆欢]〔成〕こみあげてくるうれしさでにこにこするさま. 春色満面. 例〈赶着安老爷～的叫了声'老前辈'〉安だんなさまの機嫌をとるように愛想笑いを浮かべながら'老前辈'とお呼びした;(《兒女・40》). [～堆笑]顔じゅうに笑いを浮かべる. [～绯红]顔じゅう真っ赤になる. 例〈臊了个～〉恥ずかしくて顔じゅうが真っ赤になる;(《兒女・15》). [～横肉]〔成〕険悪な人相の形容;(《魯・吶・藥》). [～溅朱]〔成〕怒って顔を真っ赤にする. 満面に朱をそそぐ. 例〈他顿时～,大喝一声:'滚!'〉彼はにわかに顔を真っ赤にして、大声で、でていけと怒鳴った. [～精神]元気いっぱいな顔. 顔がいきいきしているさま;(《兒女・40》). [～怒容]顔を真っ赤にして怒る. 激怒する. 例〈～坐在那里〉怒り心頭に発したようすでそこに座っている;(《兒女・23》). [～跑眉毛]〔熟〕1)ひどく浮ついたさま. 2)人相がよくないさま. [～陪笑]〔成〕顔いっぱいに追従笑いをする. えせ者の空笑い. 相好をくずして機嫌をとる;(《兒女・11》). [～生疼]にこにこするさま. 例〈只见他立刻收了怒容,～的向金玉姊妹笑道〉ふと見ると、彼はすぐさま怒りを鎮めて、にこにこしながら金鳳と玉鳳の二人に申します;(《兒女・30》). [～是笑]満面に笑みをたたえる. 相好をくずす;(《兒女・17》). [～为难]顔じゅう困ったような表情. まったく困りきった表情をする;(《兒女・40》).

[满脸花] mǎnliǎnhuā〔名〕①平手打ち. びんた. 〈抡着巴掌'叭'的一声,就给他一个～〉手を振り上げてぴしゃんと彼の顔を殴りつけた. ②㊄(打たれて)口・鼻から血が流れ顔がはれあがること;北京, 天津, 東北. 〈不能说他爸爸管教的不严,常常一个巴掌下去把孩子打得～〉彼の父親はしつけが甘いとはいえない、よく平手打ちし子どもを口や鼻から血がでるほど殴る. 〈一个趴虎儿摔他一个～〉彼はつんのめって転び、顔じゅう血だらけになった. ③㊄顔じゅうにまき散らした状態をいう;北京. 〈啐了他一个～〉彼の顔じゅうにつばを吐きかけた.

[满满] mǎnmǎn〔名〕㊄おじさんに対する親しい呼び名;湖南. 〈菊～,你老人家也来看戏了?〉菊おじさん、おじ様も劇を見にいらしたのですか.

[满满当当] mǎnmandāngdāng〔形〕満ちあふれるさま. いっぱいなさま;×'满当';俗語. 〈办公室的屋子挤得～的〉事務室の部屋いっぱいに詰まっていた. 〈挑着～的两桶水〉水がなみなみと入っているおけを二つ担いでいる. 〈倒(dào)得～〉ぎりぎりいっぱいにつぐ. 〈屋子里坐得～,屋里、窗外都挤着人〉部屋には人がぎっしり腰をおろし、部屋の中も窓の外も、ひしめき合っている.

[满满荡荡] mǎnmandàngdàng〔形〕いっぱいであふれるばかりなさま;×'满荡'. 〈挤得～一屋子〉部屋いっぱいにあふれて動きがとれない.

[满满登登] mǎnmandēngdēng〔形〕いっぱいなさま;×'满登'. 〈自行车一辆挨着一辆,挤得街上～的〉自転車がくっつき合うようにして走り、道路は自転車であふれんばかりだ.

[满满蹬蹬] mǎnmandēngdēng ㊄＝'满满登登';×'满蹬';東北. 〈屋子里外挤得～〉部屋の中も外も人がぎっしり詰まっていっぱいである.

[满满尖尖] mǎnmanjiānjiān〔形〕いっぱいで先が盛り上がっているさま;×'满尖'. 〈黄土装得～地〉黄土が高く積み上げられている.

[满满儿] mǎnmanr〔形〕㊄いっぱいまで入れていない状態;'这么～''那么～'という連語の中だけで用いる;北京. 〈那饭就盛了这么～〉あの飯はあれっぽちしかよそっていない.

[满满实实] mǎnmanshíshí〔形〕ぎっしりと詰まったさま. すきまなく詰まったさま;×'满实'. 〈筐得～的〉かごはぎっしり詰まっている.

[满满堂堂] mǎnmantángtáng ㊄＝'满满当当'

[满满腾腾] mǎnmanténgténg ㊄＝'满满当当';東北.

[满满一杯酒] mǎnmǎn yī bēi jiǔ〔諺〕('只敬有钱人'と続き)満々とついだ酒は金持ちにだけ勧める. 金持ちには敬意を表して近づこうとする.

[满没听见] mǎn méi tīngjiàn〔熟〕ぜんぜん耳に入らない. まったく無視する. 知らなかったふりをする.

[满没听提] mǎn méi tīngtí〔熟〕㊄まったく相手にしない. 全然見向きもしない;天津.

[满妹子] mǎnmèizi〔名〕末っ子の娘.

[满门] mǎnmén〔名〕家じゅう. 家内じゅう. [～抄斩]一家皆殺しに遭うこと. 一家取りつぶしの上斬首の刑. 一家の財産をことごとく没収し一家のものを皆殺しにする;(《文明小史・4》). 例〈要是他不先告官,连他～〉もしも彼が先に役所に訴えなければ彼すらも一家財産没収,皆殺しに遭う;(《魯・吶・藥》). [～连累](-liánlěi)家のものすべて巻き添えをくう. [～诛戮]一家全員を殺害する.

M

例〈如有抗拒大军者, 破城之日, ～〉もし官軍に抵抗するものあらば、落城の日、一族誅滅せん；(«三國·19»).

〔满面〕 mǎnmiàn 書 = '满脸' 〈笑容～〉満面に笑みをたたえる. 〈泪珠～〉涙が顔いっぱいに流れる；(«醒世·1»). 〔～春风〕= '满脸春风' (☞'满脸')；(«元曲·麗春堂·1»). 例〈今日好像有什么喜事, 看她～〉今日は何かいい事でもあるようで、彼女はとてもうきうきしている. 例〈娇滴滴声音, 带着～, …〉なまめかしい声で、顔いっぱいほころばせて、…；(«警世·28»). 〔～春生〕〔成〕満面にうれしさ·隠やかさを浮かべる. 例〈那女子见唐僧不肯吃, 却又～道：…〉その娘は唐僧(三蔵)が食べるつもりのないのを知って、今までよりももっと満面隠やかさを浮かべ、うれしそうに言った、…；(«西遊·27»). 〔～含春〕〔成〕満面に笑みを浮かべる；(«兒女·40»). 〔～红光〕顔の色つやがよい；元気そうである. 例〈老张他～, 身体非常健康〉老張は血色がよくて、健康そのものだ. 〔～生花〕顔じゅう笑顔. 〔～威风〕〔成〕得意満面である. 〔～喜色〕喜色満面. 〔～笑容〕恵比須が鯛を釣りしたよう. 満面笑みを浮かべる. 例〈他～地大声说〉彼は満面笑みを浮かべて大声で話した.

〔满目〕 mǎnmù 〔名〕書 = '满眼②' 〔～疮痍〕〔成〕いたるところ傷跡だらけ；災害の後の惨めなさま. = '疮痍满目' 例〈一大片饱尝炮火, ～的土地〉一面に砲火をあび、ひどく破壊された土地. 例〈地震后, 只见～〉地震のあと、目にするのはいたるところ悲惨な情景である. 〔～凄凉〕見るものはみなわびしい. 〔～萧然〕目に入るものがみなむなしく物寂しい：(范仲淹«岳陽樓記»). 〔琳琅～〕〔成〕目に入るものはみな珍しく美しいものばかりだ.

〔满哪儿〕 mǎnnǎr 〔副〕方 いたるところ. どこからどこまで. = '到处'；東北. 〈他不吃也不喝, ～瞎游〉彼は食べもせず飲みもせず、いたるところどこへでもやたらに足をのばす.

〔满脑一把抓〕 mǎnnǎo yī bǎ zhuā 〔熟〕要点をとらえずに何でもかんでもいっしょくたにする.

〔满脑子〕 mǎnnǎozi 〔名〕頭じゅう. 頭いっぱい. 〈～封建思想〉頭の中すべて封建的思想だ.

〔满拟〕 mǎnnǐ = '满打着〔動〕'

〔满拧〕 mǎnnǐng 〔動〕方 完全にやり損なう；天津.

〔满女〕 mǎnnǚ 〔名〕方 自分の娘. 末の娘；'满'は'小'の意. = '小女儿' 〈我的这个～〉私のこの娘よ.

〔满盘〕 mǎnpán 〔名〕体 ① フルセット；テニスなど. ②(囲碁などの)盤全体. 〔～俱是输, 只因一着错〕〔諺〕盤全体が負けになったのも、ただ一手だけ間違ったためだ；ただ一つの小さな誤りから全体がだめになった. ③ 方 全部. みな. 全体；天津, 四川. 〈科里～俩人, 一个也抽不出去了〉課は全部で二人なので、もう一人も出せなくなった. 〈～都请到我们家来耍〉みんな私たちの家に来てお遊びください. ④ 白 すべて. 〈此一着若是错了, ～俱空〉これをもし間違えると、すべてむだになってしまう；(«三俠·79»). 〔～皆空〕〔成〕すべてが台無しになる. すっかりむだになる. 例〈此刻要一语道破, 必弄到～〉今もし、核心を突いた言葉をひと言でも漏らせば、必ず何もかも台無しになってしまう；(«兒女·22»).

〔满盘子满碗〕 mǎnpánzi mǎnwǎn 〔熟〕物事の結果が円満であること.

〔满瓶不响〕 mǎn píng bù xiǎng 〔諺〕('半瓶丁当'と続き)空樽は音高し；'丁'は'叮'とも書く. = '整瓶子不动, 半瓶子摇'

〔满破(着)〕 mǎnpò(zhe) 〔副〕白 多くても. せいぜい. たかだか. 〈～个二三千银子送他也值〉せいぜい2, 3千の銀子を彼に渡しておけば引き合うはずだ；(«兒女·3»). 〈～着每人花上一万银子〉多くても一人につき1万'两'遣えばいいのです；(«紅樓夢·55»).

〔满七〕 mǎnqī 〔名〕(人の死後)四十九日.

〔满期〕 mǎn, qī 〔動〕満期になる. 期限が切れる. 〔名〕(mǎnqī) 満期. 期限切れ. = '期满' 〔～日〕満期日.

〔满钱〕 mǎnqián 〔名〕① 十分なお金. ② 方 百'文'を1'吊'(穴あき銭百枚)として(計算し)、値引きしないこと；北京. 〈我们是～交易〉我々は定価で取り引きします. 〔出九八, 入～〕兌換するときに店が穴あき銭百枚ごとに2'文'だけもうける.

〔满腔〕 mǎnqiāng 〔名〕胸いっぱい. 満腔(の). 〈～的热血〉あふれるような熱血. 〈～同情〉満腔の共感. 〈他带来了一些欢喜和～希望〉彼は喜びと胸いっぱいの希望を運んできた. 〈瑞宣～的忧郁〉瑞宣は憂鬱でならなかった. 〈他怀着～的希望, 以为我将来会成为陆宣公, …〉彼は私が将来陸宣公になるという満腔の希望をいだいていたのだ, …. 〔～怒火〕〔成〕押さえきれない胸中の怒り. 例〈～的人们, 纷纷控诉地主阶级的罪恶〉怒り心頭に発した人々は、次々に地主階級の罪悪を告発した. 〔～热忱〕〔成〕満腔の熱意. 例〈系主任～地帮助年青教师〉学部の部長はあふれんばかりの熱意をもって青年教師を援助する. 〔～热情〕〔成〕あふれる熱情. あふれんばかりの情熱.

〔满勤〕 mǎnqín 〔動〕① 皆勤する. 〈没歇过一班, 一直～〉一回も休まずずっと皆勤である. ② たいへん勤勉である. よく働く. ③ 規定の時間いっぱい仕事をする.

〔满清〕 Mǎnqīng 〔名〕清朝を指す.

〔满让〕 mǎnràng = '满打着〔接〕'

〔满人〕 mǎnrén 〔名〕① 満州人. ② 宗 道徳的に完全な人；仏教語. 〈譬如世间为恶者, 名为半人, 修善者, 名为～〉たとえば世間では悪事をはたらく人を'半人'と呼び、善を身につけた人を'满人'と呼ぶ；(«涅槃經»).

〔满日〕 mǎnrì 〔動〕白 男女の奴婢の年季が明ける；旧時、男女の奴婢が一定の年齢に達すると、彼らに配偶者を選んで夫婦とした. 〈待秀秀～, 把来嫁与你！〉秀秀の年季が明けたら、おまえの嫁にやろう；(«京本·10»).

〔满散〕 mǎnsǎn 〔動〕白 祭事が終わる. 〔～酒饭〕功徳が終わったときにふるまうお斎；(«西遊·47»).

〔满山遍野〕 mǎn shān biàn yě 〔成〕山野に満ちあふれている. 山にも野にもいっぱいになっている.

〔满山红〕 mǎnshānhóng 〔名〕① 植 ツツジ. ヤマツツジ. = '杜鹃花' ② 中薬 満山紅.

〔满山满岭〕 mǎn shān mǎn lǐng 〔成〕全山ことごとく. 山じゅう；(«金瓶梅·1»).

〔满上〕 mǎnshàng 〔動〕(限界まで)満たす、満ちる. 〈～一杯〉杯になみなみとつぐ.

〔满身〕 mǎnshēn 〔名〕満身. 全身. 〔～是胆〕〔成〕全身これ肝っ玉. 〔～鲜血〕〔成〕満身鮮血にまみれている.

〔满生生(的)〕 mǎnshēngshēng(de) 〔形〕方 = '满荡荡(的)'；四川. 〈两个囤子～的〉二つの食糧囲いはいっぱいだ.

〔满师〕 mǎn, shī 〔動〕師匠についての修業が終わる. (見習いに入って)年季が明ける. = '出师' 〈学徒三年～〉見習工は3年で見習い期間を終え一人前になる. 〈十五岁刚出头, 已经～, 能够挑台了〉15歳ちょっと出たところで、すでに弟子入り満期となり、舞台に出られるようになった.

〔满世间〕 mǎnshìjian = '满世' 〔名〕方 いたるところ；北京. 〈别～瞎跑！〉むやみにそこらじゅう走りまわるんじゃない. 〈～都是人〉いたるところ人でいっぱいだ. 〈闹了～水〉いたるところ洪水になった. 注 '满世价' '满世家' '满市街' '满市井' '满世界'とも書く. '街' '井' '界'は一般に非軽声.

〔满市街〕 mǎnshìjiē 〔名〕方 いたるところ. どこもかしこも. = '到处'；北京. 〈～跑〉いたるところ走りまわる. 〈目前这还是咱们班的秘密, 大家不要～说去！〉目下これはまだ我々の班の秘密だから、みんなほうぼうでしゃべってはいけない. ☞'满世间'

〔满世界〕 mǎnshìjiè 〔名〕① 全世界. ② 方 あたり一面. どこもかしこも. いたるところ. = '可世界', '到处' 〈这么大的姑娘, ～乱跑, 我看不惯！〉年ごろの娘が、どこへでも出歩くなんて、あたしは気に入らないよ. 〈她的嗓门挺大, 像是说给～的人听〉彼女の声はたいへん大きく、まるで世間じゅうの人に聞かせるようだった. ☞'满世间'

〔满室生辉〕 mǎnshì shēnghuī 〔連〕部屋じゅうが輝きに満ちている. 〈那幅帐沿, 端端正正地挂在我的床前, 使简陋的草屋～〉そのカーテンが、きちんと私のベッドの前にかけてあり、粗末なわらぶきの家の部屋全体を輝かせていた.

〔满手冷汗〕 mǎnshǒu lěnghàn 〔連〕手いっぱいに冷や汗をかく. 〈早吓得～〉驚いて手に汗を握る思いでいる；(«兒女·21»).

〔满寿堂〕 mǎnshòutáng 〔名〕拳を打つ場合の10を表す.

〔满数〕 mǎnshù 〔動〕定数に満ちる.

〔满树〕 mǎnshù 〔名〕木いっぱい. 〈～是花儿〉木いっぱい花である.

〔满、松、停〕 mǎn、sōng、tíng 〔連〕うぬぼれ·気のゆるみ·停滞；'自满' '松劲' '停止'をいう. 進歩を図る上で障害になるもの.

〔满速〕 mǎnsù 〔名〕全速力. 〈～通过〉全速力で通過する.

〔满算着〕 mǎnsuànzhe = '满打着〔動〕'

〔满堂〕 mǎntáng 〔名〕座敷いっぱい. 座敷じゅう. 〔～儿女, 不如半路夫妇〕〔諺〕満堂の児女も半路の夫婦に如かず；家に息子や娘がいっぱい居ても、中年からの夫婦仲には及ばない. 〔～儿女, 当不得半席夫妻〕〔諺〕女が多すぎて一人の男と一夜妻にもなれないこと；(«姻緣·64»). 〔～嬉笑〕部屋じゅうに笑い声があふれる；(«兒女·22»).

〔满堂彩〕 mǎntángcǎi = '满堂好儿'

〔满堂灌〕 mǎntángguàn 〔名〕貶 詰め込み主義；講義のみで、質問·演習などの方式を取り入れない.

〔满堂好儿〕 mǎntánghǎor 〔名〕満場の喝采. 〈她在台口一扬脸便博个～〉彼女が舞台の前面で顔を上げると満場の喝采が起こる.

〔满堂红〕 mǎntánghóng 〔名〕① 全面的に勝利すること. またはいずこも盛んであること. 上首尾. 〈第一天就创了个～〉1日目にして上首尾(目標を全部達成するなど)の成績をあげる. 〈那个工厂的生产今年又是～〉あの工場の生産は、今年も順調な成績をあげた. 〈儿子考上大学, 女儿留学出国, 老头子评上了教授, 全家成为～〉息子は大学に合格し、娘は留学、夫は教授に選ばれ、家じゅうすべてうまくいき、おめでたいことばかりだ. ② 白 慶祝のとき掛ける装飾のある灯. お祝いの折、堂の前にかける色とりどりの絹布や燭台. 〈小龙王在半空里, 只见银安殿内, 灯烛辉煌, 原来那八个～上, 点着八根蜡烛〉小竜王が空から眺めると、銀安殿の中は灯火が煌々と輝いている、それは八つの大きな燭台の上に、8本のろうそくがともしてあるからである；(«西遊·30»). ③ 植 サルスベリ. = '紫薇'

〔满膛满馅儿〕 mǎn táng mǎn xiànr 〔熟〕方 いっぱいである. 転 十分に. すっかり. 〈我跟他说得～的〉私は彼とあますところなく話し

M

た.

[满腾] mǎnténg 〔形〕ぎっしりつまっている. 〔描〕<人挤着坐得满满腾腾的>人が窮屈そうにすきまもないほどに腰をかけていた.

[满腾腾(的)] mǎnténgténg(de) 〔形〕いっぱいであふれるばかりなさま. <屋子里挤得~的>部屋の中はいっぱいであふれるばかりである. <陈信望着~的车厢和站上押挤的人犹豫着说>陳信は、こみあった客車と駅で押し合いへし合いしている人を見て、ためらって言った.

[满天] mǎntiān 〔名〕空一面. <尘土~>ほこりが空一面. <~都是星星>空一面に星である. [~打油飞] 〔熟〕あっちこっちほっつき歩く. 〔例〕<安安顿顿的在这ル混些日子, 总比~去强>平穏にここで日々を過ごす方が、あっちこっち走りまわるよりましだ. [~飞] 〔熟〕1)空いっぱいに飛ぶ. 2)〔方〕休むいとまもなくあちこちとび歩く. 忙しくあちこち飛び回る. [~红] 1)空一面に赤い. 2)騒ぎ方のひどい形容. [~星] 〔植〕1)チドメグサ. 2)〔植〕ダンチョウゲ. 3)〔方〕〔植〕三番作のナス；[北京]. 4)〔方〕粉茶；[北京]. 5)全面に出撃し、いたるところに戦火が起こること. 6)〔早〕続けざまなこと. 〔例〕<打个~>続けざまに打つ；(«初拍•13»). 7)〔早〕(めまいなどで)目に星がしきりにちらつく. [~星斗]満天の星. 空一面の星. [~星金钱] 〔早〕婚礼の日に新婦を乗せたこしが門を入るときに空に向かってまかれる銅銭；(«兒女•28»). [~星, 明天晴] 〔諺〕空いっぱい星が見えているのは雲がないからで、翌日は晴れとなる.

[满天下] mǎn tiānxià 〔連〕この世にいっぱいいる. この世に満ちあふれる.

[满条红] mǎntiáohóng 〔名〕〔植〕ハナズオウ.

[满头大汗] mǎn tóu dà hàn 〔成〕顔いっぱいに汗をかいているさま. 〔喩〕一生懸命に働いているさま.

[满头花] mǎntóuhuā 〔名〕かんざし.

[满头捂] mǎntóuwǔ 〔名〕〔方〕目の部分だけあけて頭から顔まですっぽりかぶる帽子；[山東].

[满徒] mǎntú 〔動〕(徒弟の)年季があける.

[满文] Mǎnwén 〔名〕満州語の文字；清の太祖の時、モンゴル文字をまねてつくったもの.

[满席] mǎnxí 〔名〕宴席に出ているすべての人.

[满下子] mǎn xiàzi 〔連〕〔方〕満ちる. いっぱいになる；[河北]. <钟上铸了~细致的花纹>鐘にはぎっしりと精細な飾り模様が施してあった.

[满限] mǎn, xiàn 〔動〕期限になる. 期限が切れる.

[满像] mǎnxiàng 〔動〕まったく(…の)ようである. さも(…の)ようである. <~个样子>きちんとさまになっている.

[满孝] mǎn, xiào 〔動〕忌明けになる；目上の人に対する服喪の期間が終わる.

[满心] mǎnxīn 〔名〕心中いっぱい. <~欢喜>胸にあふれる喜び. [~满意] 〔成〕誠心誠意. 〔例〕<谢惠敏~想成一个好人>謝恵敏は誠心誠意よき人になろうと考えた. 〔動〕心にいっぱいである. <~地不痛快>何から何まで不愉快である. <~想去又不好意思说>行きたいのはやまやまだが、ちょっと口に出しにくい. <我的女人也~地赞成了>妻も心から賛成した.

[满心眼ル] mǎn xīnyǎnr 〔熟〕〔方〕心から；[東北]. <姑娘是~的乐意, 就是没法说出口>娘さんは心から賛成したが、口に出すことができなかった.

[满行] mǎnxíng 〔形〕すべてよろしい. 問題なくよい. まったくさしつかえがない. <只要有本事, 做什么都~>腕前さえあれば、何をやってもみな大丈夫だ. <我看~>まったく問題がないと思う. <补衣裳, 我倒~>着物を繕うことは、私はとても上手です.

[满眼] mǎnyǎn 〔名〕①目いっぱい. <~是眼泪>目にはあふれんばかりの涙をためている. <他一连两夜没有睡, ~都是红丝>彼は二晩続けて眠っていないので、目が真っ赤に血走っている. <~流泪>はらはらと涙を流す；(«醒世•3»). [~麻呼] (-má hū) 〔成〕是非善悪の区別ができないさま. 〔例〕<那不过是~乱批评罢了>それは是非のけじめのついていないむちゃな批評にしかすぎない. [~只看] 〔熟〕ひたすら頼りにしている. 〔例〕<娘如今六十已上年纪, 自从没了你爷, 便~你>母はもはや60歳余り、おまえのお父さんが亡くなってからは、ただおまえだけをひたすら頼りにしている；(«京本•13»). ②視野いっぱい. <看见~的梅花>あたり一面のウメの花が目に入る. ③〔早〕大勢. <~的孙子>大勢の孫たち；(«警世•40»).

[满眼ル] mǎnyǎnr 〔方〕〔形〕債務がとても多い；[北京]. <我借钱借的都~了>私は借金だらけになってしまった. 〔名〕しかと見ること；補語として用いる；[天津]. <当时我看了个~>その時私はしかと見た.

[满意] mǎnyì 〔動〕①意に満ちる. 満足する. 不足がない. よしと思う. 納得する. 意に添う. <这个条件你就~吗？>この条件できみは満足ですか. <现出~的笑容>会心の笑みを浮かべる. <说不~的话>不足を言う. <大家都十分~>みんな十分に満足している. <料想定会使你~>必ず貴意に添うものと存じます. <该货色定能令你~>右品質は必ずご満足いただけると存じます. <先生以«中庸或问»见授, 云亦有未~处>先生が«中庸或問»を伝授下さったが、まだ不満な所があるとおっしゃった；(«朱子全書•中庸»). ②願望する. …したいのは山々である. ＝'满心' <孙寡妇母子相依, ~欲要再停几时>孫未亡人親子は寄り添うように暮らしていたので、もうしばらくの間(結婚の話を)進めないでほしいと心から望んでいた；(«醒世•8»). ③〔書〕決心する. <~杀之乎？>彼を殺す決心か.

[满溢] mǎnyì 〔動〕満ちあふれる. <却说美娘睡到半夜, 醒将转来, 自觉酒力不胜, 胸中似有~之状>さて美娘は真夜中に目を覚ますと、深酒が過ぎて、胸の中がつかえているような気がした；(«醒世•3»).

[满饮] mǎnyǐn 〔動〕〔書〕酒を十分に飲む. <~三盃>なみなみと3杯飲む；(«醒世•2»).

[满应满许] mǎn yīng mǎn xǔ 〔成〕二つ返事で承諾する. 一も二もなく承知する.

[满语] Mǎnyǔ 〔名〕〔語〕満州語.

[满员] mǎn, yuán 〔動〕満員になる. <保证军队经常~>常に軍隊の定員を確保する.

[满园] mǎnyuán 〔名〕庭いっぱい. 庭じゅう. <~菓子ル再靠着谁哩？>庭いっぱいの果物は(とる人もなくて)この上だれを当てにしたらいいんだ；肝心の人が来てくれなければ、ほかに来手のありようがない；(«金瓶梅•27»). [~春色] 〔成〕1)園一面春のけはい. 2)はつらつとした. 活気のみなぎるさま. 〔例〕<我到北京大学去, 只见~, 青年学生都在勤奋学习>私は北京大学に行ったが、活気があふれていて学生はみな勉学に励んでいた.

[满院] mǎnyuàn ＝'满园' <只落得负着双手~里一趟一趟的转圈ル>仕方なく両手を後ろに組んで、庭をぐるぐると回っておりました；(«兒女•34»).

[满愿] mǎnyuàn 〔動〕願いを満たす. 満足する. (不平などがかなえられて)腹の虫がおさまる. <久后吾若得志, 定教杨国忠磨墨, 高力士与我脱靴, 方才~>いつか志を得たら、必ず楊国忠に墨をすらせ、高力士に下足番をさせずには、気がおさまらない；(«警世•9»).

[满月] mǎnyuè 〔名〕①満月. 十五夜. ＝'望月' [~草] 〔植〕ヨルガオ. ②誕生後満1か月をいう. <莫若将自己才~的儿子, 另寄别处, 寻人抚养>私たちのやっとひと月たった子どもを、よそにやって、人に育ててもらった方がいいでしょう；(«三俠•2»). <到~拿甚么使？>生後ひと月のお祝いにはどうお祝いしようか；(«金瓶梅•67»). [~酒]子どもが生まれて満1か月の祝いの酒. ③結婚して1か月目の祝い. <请人做~>人を招いて結婚1か月の祝いをした；(«古今•27»).

[满砸] mǎnzá 〔動〕〔方〕全面的に失敗する. 完全にだめになる；[東北]. [瓜地里落雹了——~] 〔歇〕ウリ畑に雹が降る——すっかりおじゃんだ.

[满崽子] mǎnzǎizi 〔名〕〔方〕小さな男の子. ＝'小儿子'、'宠儿'；[湘].

[满载] mǎnzài 〔動〕満載する. <~着货物>商品を満載している. [~吃水线] 〔機〕満載喫水線. [~而归] 〔成〕大きな収穫を得て帰る；(«二拍•26»). ↔'一无所得'、'空手而回' 〔例〕<老马到南方去讲学, 在学问上有所长进, ~>老馬は南方へ行って学術講演をし、学問の上で進歩があり、大いに収穫があった. [~排水量] 〔機〕満載排水量. [空空而来, ~而归] 〔成〕手ぶらで来て、持ちきれないほど収穫を持って帰る. 〔名〕〔機〕フル・ロード. ＝'全负荷'

[满盏] mǎnzhǎn 〔形〕〔方〕〔喩〕(実際はそうでないのに)これ以上入らないくらいいっぱいである；[四川].

[满张罗] mǎnzhāngluo 〔方〕〔名〕至れり尽くせりのもてなし；[北京]. 〔動〕行き届いたもてなしをする；[北京]. <听说我要结婚, 他跑前跑后的~>私が結婚すると聞いて、彼はかけまわって行き届いた接待をしてくれる.

[满招损, 谦受益] mǎn zhāo sǔn, qiān shòu yì 〔諺〕おごりは損、謙そんは得；'满'は'自满'. ＝'虚心使人进步, 骄傲使人落后'；(«尚書•大禹謨»).

[满斟] mǎnzhēn 〔動〕なみなみと酒などをつぐ. <~大觥>大杯になみなみとつぐ；(«醒世•3»).

[满洲] Mǎnzhōu 〔名〕〔旧〕①満州族. [~饽饽]満州族の作った菓子の一種. [~汉军]清朝時代、満州八旗に従属していた漢軍；(«兒女•2»). [~话]満州語. 〔喩〕〔方〕ちんぷんかんぷんの話. わけのわからない話；[恩]. 〔例〕<伊勒拉讲~>彼はわけのわからないことを言っている. [~袜子]短めの靴下. ②中国東北地区.

[满装] Mǎnzhuāng 〔名〕満州族の服装.

[满子] mǎnzǐ 〔名〕末っ子；古く幼児を指した.

[满足] mǎnzú 〔動〕①満たす. 満足させる；'要求''需要'などを客語に伴う. <学校为了~同学们的需要, 又新修了两个操场>学校は学生の需要を満たすため、新たにまた運動場を二つつくった. <技术室~了小许的要求, 批准他参加试验小组>技術室は小許の要望を受けいれ、実験グループへの参加を許可した. ②満足する；客語を伴わず、程度副詞の修飾を受けられる. <我已经很~了>私はもうたいへん満足している. <我们这次的演出很成功, 但不能因此就~了>我々の今回の公演はたいへん成功したが、これで満足することはできない. ③('~于…'として)あることに満足することを表す；'于'が省略されることがある. <学习不能~于一知半解>勉強は生半可な理解で満足してはならない. <我们不应该~于已经达到的水平>我々はいま到達している水準に満足していてはいけない. 〔注〕'满足'と'满意'. '满足'は要望などがかなえられて、それで十分だ

M

と思っていること、'满意'は自分の要望などがかなえられて、うれしいと思っていることを表す．したがって，両者は一般には入れ換えられない．入れ換えられるときもあるが，意味は異なる．〈他能来看看我，我就满足(满意)了〉彼が私に会いにくることができるなら，私は満足だ(うれしい)．'满足'はそれでもう十分で，ということを表すのに対して，'满意'は思いがかなうことを述べ，十分とも不十分ともいっていない．④満ち足りる．〈十月～〉(お産の)10か月が満ちる；(《古今·22》)．

［满族］Mǎnzú〔名〕満州族．満族；中国少数民族の一つ．☞付表

［满纂］mǎnzuǎn ㊀＝'满破(着)'

［满嘴］mǎnzuǐ〔名〕口いっぱい．㊕言うことすべて．口からでまかせに．［～胡说］［～胡沁］〔成〕言うことすべてでたらめ．［～里的之乎者也］〔熟〕口いっぱいの'之乎者也'；なにかにつけて学者ぶってしかめつらしく難しいことを言う．［～里跑火车］〔熟〕言うことすべて口から出まかせ．例〈你这家伙，～，一点儿正经也没有〉おまえというやつは言ってることすべてでたらめで，少しもまじめさがない．［～里跑舌头］〔熟〕あることないことしゃべりまくる．言うことがすべて口から出まかせ．［～跑舌头］〔熟〕㊄口から出まかせを言う；北京．例〈算命的是～，谁要相信了他们骗人的鬼话，谁就要上大当〉占い師はでたらめを言い，だれでも彼らのうそを信じたら，だれでもすっかりだまされる．［～喷粪］〔熟〕口にまかせて糞をふき出す；きたない言葉や，でたらめなことばかり言う．［～仁义道德，一肚子男盗女娼］〔諺〕表面は慈悲深いように見せかけ，心の中はきたない．

［满座］mǎnzuò〔動〕(劇場など公共的な場所が)満席になる，満員になる．〈茶馆～〉'茶馆'は満席です．〈亲朋～〉親戚や友人であふれる；(《醒世·7》)．〔名〕㊀座にいるすべての人．〈高景山题毕，～皆赞奇才〉高景山が述べ終わりますと，その座にいるすべての人がその非凡な才能をたたえた；(《警世·23》)．

［螨］(蟎) mǎn ①ダニ；節足動物の一類．'疥虫'〔カイセン虫〕など．②［螨病］(mǎnbìng)〔名〕㊩アカリアシス．

［曼］màn ①のばす．ひきのばす．〈～声而歌〉声を長くひっぱって歌う．②ゆったりとしている．軽やかである．〈～舞〉たおやかに舞う．③〔名〕姓．

［曼波］mànbō＝'曼波舞'〔名〕㊇㊅マンボ．

［曼长］màncháng〔形〕声を長くのばす．〈～的语调〉長くのびた語調．

［曼词］màncí＝'曼辞'〔名〕㊎①美しく飾った巧みな言葉．②洗練された言葉．美辞．

［曼德林］màndélín〔名〕㊇㊅(弦楽器の)マンドリン．＝'曼多林'，'曼陀林'，'曼陀铃'

［曼胡］mànhú〔名〕㊎武士の帽子の飾り，また武人の装い·軍服を指す；'缦胡'ともいう．

［曼漶］mànhuàn〔動〕㊎文字·絵などが水にぬれ，ぼやける．＝'漫漶'

［曼鬋］mànjiǎn〔名〕㊎柔らかい髪の毛．

［曼丽］mànlì ㊎〔形〕①優しくて，あでやかである．②美しい．〔名〕きめの細かい肌とうるわしい顔つき．

［曼睩］mànlù〔形〕㊎ものを見るしぐさが美しい．

［曼曼］mànmàn〔形〕㊎長く遠いさま．〈我志何～〉私の志はなんと遠いのだろう；(韓愈《秋懐》詩)．

［曼靡］mànmǐ〔形〕㊎(音楽が)やさしく人の胸に訴える．

［曼妙］mànmiào〔形〕㊎優美である．優雅である．やさしく魅惑的である；音楽や舞い姿について．

［曼暖］mànnuǎn〔形〕㊎軽くて柔らかであたたかである．

［曼丘］Mànqiū〔名〕曼丘；複姓．

［曼声］mànshēng〔動〕㊎ゆっくり声を長く引く．〈一面走，一面～地唱着〉歩きながらゆっくり声を長く引いて歌っている．〈林佩珊～唱着凄婉的时行小曲'雷梦娜'〉林佩珊が声を長く引いて悲しげな流行歌「ラモーナ」を歌っている．［～低语］穏やかに話す．〔名〕ゆるやかに長くのばした声·音．

［曼寿］mànshòu〔動〕㊎寿命がのびる．

［曼荼罗］màntúluó〔名〕㊇㊅マンダラ；仏教語．

［曼陀罗］màntuóluó〔名〕㊇㊥ムラサキケマン．マンダラゲ．チョウセンアサガオの花·葉および種子．ストラモニウム；鎮咳薬·鎮痛薬用．

［曼陀罗树］màntuóluóshù ㊥＝'山茶'

［曼舞］mànwǔ〔動〕㊎☞序解②．

［曼延］mànyán〔動〕㊎①連綿と続く．〈～曲折的羊肠小道〉くねくねと折れ曲がりながらどこまでも続く小道．②広がる．成長し広がる．③変化きわまりない．〈迁流～，日新月异〉移り変わりの流れはきわまるところなく，日進月歩である．

［曼羡］mànxiàn〔動〕㊎広範囲に分散する．

［曼衍］mànyǎn〔名〕㊎変化．〈六七八段，间以～〉6、7、8段は，時に変化をつける；(《老殘·10》)．

［曼泽］mànzé〔形〕㊎①(毛髪が)柔らかくてつやがあるさま．②色つやのよいさま．

［谩］㊀ màn ①おろそかにする．〈轻～宰相〉宰相を軽んずる．②㊀いたずらに．みだりに．自由に．＝'漫③'〈～言天上有姮娥，算人间应没两个〉みだりに天界に姮娥有りというが，考えてみれば，人間界にだって(こんな美人は)二人といないでしょう；(《董西厢·3》)．③㊀…してはいけない．＝'慢⑤'⇒㊁ mán

［谩诞］màndàn〔形〕㊎虚妄である．

［谩骂］mànmà〔動〕みくびり怒鳴りつける．あしざまに言う．

［谩说］mànshuō〔動〕㊀言ってはならない．＝'慢说'

［漫］màn ①〔動〕(水が)あふれ出る．〈河水～出来了〉川の水があふれ出た．㊕水に浸る．〈水不深，只～到脚面〉水は浅く，足の甲までつかるだけである．〈水大水小的不能～过桥去呀〉川の水かさがいくら増しても，川にかかっている橋より増すことはない．②満ちる．あまねく行きわたる．〈大雾～天〉濃霧が一面にたちこめている．③制限や拘束がない．㊕〈～谈〉☞語素．〈～无边际〉☞語素．④〔動〕㊄塗る．＝涂抹；東北．⑤〔介〕㊀…より．…から．＝'从'，'由'，'沿'〈行者～门缝儿钻进去〉行者(悟空)は門のすきまからもぐりこんだ；(《西遊·21》)．■'縵'と書かれることもある．現在安徽一帯の方言に残る．⑥〔名〕姓．

［漫笔］mànbǐ〔名〕一定の形式によらず思いのままに書く文章．手すさびの文章．漫筆；多く文章の題として；日語．

［漫步］mànbù〔動〕ゆっくりと歩く．そぞろ歩きをする．〈～在人民广场〉人民広場をそぞろ歩きをする．〈街上没有人，他一个人在这里～〉通りにはだれもおらず，彼一人がゆっくりと歩いていた．〔名〕ゆっくりした足どり．そぞろ歩き．

［漫不经心］màn bù jīng xīn〔成〕うわの空である．漫然として気にとめない．〈他把登记表～地扔在桌子上出去了〉彼は漫然と登録表を机の上にほうりなげて出て行った．〈在这台仪器前工作，可不能～〉この測定器具の前で仕事をするときは十分に注意していなくてはならない．

［漫长］mànchάng〔形〕①(時間·道など)長くて果てしがない．ゆるやかに長い．長々とした．〈～的道路〉果てしない道．〈～的河流〉果てしない川の流れ．〈～的慢坡〉だらだら坂．〈～的封建社会〉長く長く続いた封建社会．〈我觉得仿佛几年一样～〉私は数年のように長く感じる．［～曲折］〔成〕(抽象的なものの道程が)長く曲がりくねっている．［～岁月］〔成〕長い長い年月．②気が長い．(だらだらして)息が長い．〈日俄之间～的谈判〉日露間の息の長い交渉．

［漫成］mànchéng〔形〕㊎詩文の格調がまばらである．

［漫出来］mànchulai〔動〕あふれ流れ出る．〈河水～了〉河水があふれでた．

［漫道］màndào〔副〕㊀…どころか．＝'慢说'〈～一百银，就是多些，监主也是情愿的〉銀百'两'どころか，もっと多くとも，私の望むところです；(《咀華·續》)．

［漫地里］màndìlǐ〔名〕随所．いたるところ．〈他倒剪双手，～兜着圈子〉彼は後ろ手に組んで，そこらじゅうぐるぐる回っていた．〔副〕やたらに．自分かってに．［～栽桑人，不上他行］〔熟〕やたらに無理強いしても，その手にはのらない；'栽桑'は人に強制する，'不上他行'はその人のだましにはかからないという意味；(《金瓶梅·23》)．

［漫反射］mànfǎnshè〔名〕㊫乱反射．［～率］［～系数］㊫拡散反射率．

［漫灌］mànguàn〔動〕①㊤土地もならさず畦も作らずに傾斜しているままに水を流す；溢流法．越流灌漑法．②洪水が，ある地に及ぶ．

［漫汗］mànhàn〔形〕㊎大水が果てしないさま．

［漫画］mànhuà〔名〕①漫画；日語．〈一方～〉ひとこま漫画．〈我给武汉刊物投点～稿〉私は武漢の出版物に漫画を投稿する．［～化］漫画化する．［～家］漫画家．［～杂志］漫画雑誌．②(絵の)いたずら書き．

［漫话］mànhuà〔名〕とりとめのない話．漫談．

［漫漶］mànhuàn〔動〕㊎文字·図画などが水でぬれてぼやける．〈字迹～〉筆跡が水ぬれでぼけている．

［漫荒野地］mànhuāng yědì〔連〕㊀荒れ果てた土地．荒れ野．

［漫记］mànjì〔動〕気の向くままに記す．〔名〕漫記．漫筆；書物の題などに用いる．

［漫讲］mànjiǎng〔接〕…はおろか．＝'慢讲'，'慢说'，'慢道'〈～一个人护送，就有三个五个，十个八个护送，依然无用〉護送に一人はおろか，たとえ五人，十人とついてもやはり役にたたない．

［漫卷］mànjuǎn〔動〕(旗が)翻る，風にひらひらする．

［漫夸］mànkuā〔動〕やたらとほめたたえる．〈～科学神妙〉科学のすばらしさをやたらとほめる．

［漫澜］mànlán〔形〕㊎①果てしないさま．②(器物が)壊れて形をとどめていないさま．

［漫浪］mànlàng〔形〕(生活·言動に)しまりがない，けじめがない．ふしだらである．放縦である．

［漫流］mànliú〔動〕溢流する．〈沿湖筑堤，不让湖水～〉湖に沿って堤を築き，湖水の溢流を防ぐ．〔名〕溢流．

［漫录］mànlù〔名〕随筆．思いつくままに書きとめたもの；書名·文の題名に用いる．

M

〔漫骂〕 mànmà〔動〕やたらに悪く言う. ＝'乱骂'〈你怎么不调查一下,就～起来？〉きみはどうして調査もしないで,やたらとののしるのか.

〔漫漫〕 mànmàn〔形〕①大水が流れるさま.水などがみなぎりあふれているさま.②(時間・場所が)果てしないさま.〈一眼望不到头的～白雪〉見渡すかぎり果てしない白雪.〈长昼～何时夜〉長い昼が果てしなく続き,いつ夜になるのか.〔～长夜〕(-cháng yè)〔成〕更けるのが遅い長い夜.③㊀生き生きとしている;'曼曼'の仮借字.〈盈盈素质,灼灼娇姿;实可～,偏称王心〉なまめかしい容貌お,輝くばかりのあで姿,まことに美しく,王の心にぴったりとかなう;(《變文・歡喜》).

〔漫灭〕 mànmiè ㊀〔形〕模糊もとしている.〔動〕磨滅する.(碑文などが風雨にさらされ)消え失せる.〈其文～〉そこに刻まれた文字は磨滅している;(王安石《遊褒禪山記》).

〔漫评〕 mànpíng〔動〕㊀①無責任な批評をする.②自由に批評する.〔名〕漫評.自由な論評.

〔漫坡ㄦ〕 mànpōr〔名〕だらだら坂.

〔漫墙〕 mànqiáng〔名〕㊄泥を塗った壁;東北.

〔漫ㄦ〕 mànr〔名〕銅貨の字の刻んでない方の面.

〔漫然〕 mànrán〔形〕ゆっくりしたさま.〈我～的吃了几口,就想不吃了〉私はゆっくり何口か食べたが,すぐに食べたくなくなった;(《魯・彷・祝》).〔副〕漫然としたさま.ぼんやりとしたさま.〈他～应了一句〉彼は気にもとめずひと言応じた.

〔漫散光〕 mànsǎnguāng〔名〕㊕散乱光.

〔漫山遍野〕 màn shān biàn yě〔成〕野山を覆い尽くす.山野に満ちあふれるさま.山野いたるところ.一望すべてそれ一色である;とても多いことの形容;(《初拍・5》).〈我们的羊群～,到处都是〉私たちのヒツジの群れは野山に満ちており,どこもかしこもヒツジだらけだ.〈魏兵～〉魏の兵が山野に満ちあふれる.〈鹿群～,向北方移动〉シカの群れは野山に満ちあふれて,北へ移動する.

〔漫山塞野〕 màn shān sè yě〔成〕山をうめつくし,野を覆う.〈玄德引关、张纵马上高冈望之,见汉军大败,后面～,黄巾盖地而来,…〉玄徳が関,張を従えて丘にウマをはせて眺めると,漢軍は大敗し,うしろには山野をうめつくして黄巾の大群が追ってくる,…;(《三國・1》).

〔漫射〕 mànshè ㊕〔名〕拡散.〔～玻璃〕㊕拡散ガラス.〔～辐射〕㊕拡散輻射ふく.〔～光〕拡散光.〔～器〕㊕ディフューザー.〔～体〕㊕拡散体.〔～线〕拡散線.〔動〕拡散する.

〔慢声拉气ㄦ〕 mànshēnglāqìr〔形〕㊄(話しぶりが)のんびりしている,気乗りがしない.無気力である;東北.〈他讲起话来,～〉彼は話し方がだらだらしていて気力が感じられない.

〔慢声拉语ㄦ〕 mànshēnglāyǔr ㊄＝'慢声拉气ㄦ';東北.

〔漫是〕 màn shì〔連〕㊄…こそが…である.…だけが…である.＝'就是';山東,又㊀.〈世间有一等没良心的,看着自己的达～达,人的达就不是〉世の中には良心のないやつがいるもので,自分の父親だけが父親で,他人の父親は父親なんぞでないと思っている.

〔漫水〕 mànshuǐ〔名〕㊇浸水.〔～警报〕浸水警報.〔～消息〕浸水注意報.

〔漫说〕 mànshuō ＝'慢说'〈～自行车是必需品,即使是手风琴娱乐品,电动火车玩具,也不能说是浪费吧！〉自転車が必需品であることは言うまでもなく,たとえアコーディオンのような娯楽品,電動の汽車のおもちゃのようなものでも,浪費だということはできないだろう.〈且～和他好说,又多给银子,…〉ありがたいお言葉をいただいたのはもちろん,銀子を余計にちょうだいし,…;(《紅樓夢・19》).

〔漫滩〕 màntān〔名〕㊕氾濫はん原.＝'泛滥平原'

〔漫谈〕 màntán〔動〕自由に話す.自由に討論する.放談する.〈根据我自己运用语言的经验～一下〉私自身が言葉を運用した経験に基づいて,思いつくままに話してみよう.〔～会〕自由討論会.フリートーキングの会.〔名〕自由討論.フリートーキング.放談;日語.

〔漫腾腾(的)〕 màntēngtēng(de)〔形〕㊀のろのろしているさま.

〔慢腾劲ㄦ〕 màntengjìnr〔名〕㊄のろのろしたようす;東北.

〔漫腾逍遥〕 màn téng xiāo yáo〔成〕㊄悠々としているさま;東北.〈她～地跟大家介绍开会情况〉彼女はおめずおくせず皆に会議のようすを説明した.

〔漫天〕 màntiān〔形〕空いっぱい.〈尘土～〉土ぼこりが空いっぱいだ.〈～的清光撒下来〉満天の星明かりがふりそそいでいる.㊀果てしないさま.とてつもないさま.広大この上ないさま.〔～大谎〕〔成〕きりのない大うそ.うそ八百.天をも欺く大うそ.〔～风雪〕＝'风雪漫天'〔～谎话〕荒唐無稽むけいな話;(《兒女・29》).〔～漫地〕〔成〕天地を覆うような果てしないさま.㊎〈在那～的芦苇里穿行〉天地を覆うような果てしないアシの中をつっ走る.〔～讨价〕〔成〕途方もない掛け値をする;売り手が予想外の高い値段を吹っかける.＝'漫天索价'〔～要价〕〔成〕同上.㊎〈这老小子～,不是诚实〉このおいぼれは,途方もなく値段をつりあげ誠実でない.〔～要价,就地还价〕〔成〕とてつもない言い値でも,実際を考えて指値する.売る方は天井なしに掛け値をし,買う方はぎりぎりに値切る.＝'漫天要价,就地还钱';(《儒林・14》).〔～野地〕〔成〕果てしない野原.㊎〈他跟着老百姓逃到～去了〉彼は民衆について果てしない野原へ逃げて行った.

〔漫条斯理〕 màn tiáo sī lǐ〔成〕＝'慢条斯理'〈听见老爷的话,便过来规规矩矩～的说道〉父上の話を耳にすると,そちらの方に参りまして,折り目正しくゆっくりと筋道をたてて申し上げました;(《兒女・1》).

〔漫洼地〕 mànwādì〔名〕㊄くぼんだ場所;北京.

〔漫揾〕 mànwèn〔動〕㊀ゆっくりぬぐう.〈～英雄泪,…〉そぞろにぬぐう英雄の涙,…;(《紅樓夢・22》).

〔漫无〕 mànwú〔動〕果てしなく…がない;不完.〔～边际〕〔成〕1)果てもきりもない.果てしない.広々としている.際限がない.㊎〈～的谈话〉果てのない話.㊎〈他不敢再去捉弄那～的理想〉彼はもはやはるかな理想を追い求める勇気はない.2)本題からとてつもなく離れていること.〔～标准〕一定の定まった規準がない.〔～纪律〕乱れて規律がない.まったくしまりがない.てんでだらしない.〔～目标〕目標がぜんぜんない.㊎〈～走去〉あてもなく歩いて行く.〔～目的〕まったく目的がない.㊎〈～地走着〉目的がなく歩いている.あてもなく歩いている.㊎〈她～地蹓跶〉彼女は何の目的もなくぶらついている.〔～人烟〕見渡すかぎり人家がない.㊎〈～的陌生地方〉あたり一面人家もない不案内な所.〔～限制〕ぜんぜん制限がない.〔～涯涘〕広々として果てが見えない.〔～止境〕果てしない.尽きるところがない.〔～秩序〕混乱している.

〔漫线系〕 mànxiànxì〔名〕㊕鈍系列.

〔漫延〕 mànyán〔動〕連綿として絶えない.＝'蔓延'〈四处～的浊流〉まわりに果てしなく広がる濁流.

〔漫衍〕 mànyǎn ①氾濫はんする.〈洪水～〉洪水が氾濫する.②＝'蔓衍'

〔漫议〕 mànyì〔名〕(形式にこだわらない)議論.漫評;多く文章の表題に用いる.

〔漫溢〕 mànyì〔動〕㊀水があふれる.満ちて流れ出る.〈洪流～〉洪水があふれる.〈那充沛的精力,好像从他那敞开的衣衫中向外～〉その充満したエネルギーは,彼のあの広く開けた上着の中から外へ満ちあふれ流れ出るかのようであった.

〔漫应〕 mànyīng〔動〕ふまじめに気ままに答える.〈我只是～着,没有认真思索〉私はただふまじめに気ままに答えるだけで,まじめに考えていなかった.

〔漫悠悠〕 mànyōuyōu〔形〕㊀(大河の水が)ゆっくり流れるさま.

〔漫游〕 mànyóu〔動〕①ぶらぶら見物する.〈～西山〉西山をぶらぶら見物する.〈他是在夏天往日本～去了,一直还没有回来〉彼は夏に日本へ漫遊に出かけたまま,まだ帰っていなかったのだ.②回遊する.〔～生物〕回遊生物.

〔漫语〕 mànyǔ〔名〕①㊀いいかげんな言葉.要領を得ない言葉.〈不得空作～〉いたずらにいいかげんな話をしてはいけない.②＝'慢话';多く書名や文章の題に用いる.

〔漫与〕 mànyǔ〔動〕㊀意のおもむくままに詩を作る.

〔慢〕

màn ①〔形〕(速度が)遅い.(動作が)ゆっくりしている.↔'快'㊎〈～地走〉ゆっくり歩く.〈我的表～五分钟〉私の時計は5分遅れている.〈说得很～〉話し方がゆっくりしている.〈～一步〉一歩遅れる;(《古今・40》).②〔形〕のろのろしている.せかない.急がない.㊎〈～～吞吞〉☞語素.③〔動〕ゆっくりする.遅くする.待つ.〈且～！〉ちょっと待て.〈～着！〉(人を制止し)ちょっと待て.〈～点ㄦ告诉他,等两天再说！〉彼に話すのは少し待って,2,3日してからのことにしよう.〈～着步ㄦ走！〉歩を遅くしなさい.〈请你～夸口！〉どうか自慢するのをやめてください.〈你且～着！〉ちょっと待ちなさい;(《醒世・20》).④態度が冷淡である.そっけない.疎遠である.〈怠～〉怠慢である.〈后来渐渐来得～了〉のちに次第に足が遠のいた;(《水滸・20》).〈适来丞相何～张松乎？〉先程,丞相じょうはなぜ張松に冷淡になさったのか;(《三國・60》).⑤〔副〕㊀禁止の言葉.＝'莫','别','不要'〈～慌！〉ばたばた慌てるな.〈～投簪〉官を辞するな;(《古今・40》).⑥〔動〕㊀ゆるめる.散らす.〈～了军心〉士気をくじく;(《水滸・13》).〈汝等敢～吾军心耶！〉汝等なんじらはあえてわが軍の士気をゆるめるのか;(《三國・75》).⑦〔動〕㊀気にとめなくなる.〈日久心～〉日がたって気にとめなくなる;(《警世・5》).⑧〔副〕㊀＝'徒然'

〔慢班〕 mànbān〔名〕学生の程度が比較的悪く学習の進度も比較的遅いクラス;'快班'に対して.

〔慢板〕 mànbǎn〔名〕(歌唱や音楽の)ゆっくりした調子.スロー・テンポ.㊎㊄スロー・テンポ.'紧板'に対し;河南.〈这个任务,是紧板还是～？〉この任務は時間的にさし迫っているのか,それとも余裕があるのか.

〔慢波〕 mànbō〔名〕㊕低速波.

〔慢步〕 mànbù〔名〕ゆるやかな歩調.〔動〕ゆっくり歩く.

〔慢藏诲盗〕 *màn cáng huì dào*〔成〕財貨の収納が慎重さを欠き,盗み心を起こさせる.(宝石など)いいかげんなしまい方をしておくのは盗人を招き入れるようなものである;'冶容诲淫'〔女がなまめかしく装えば人を淫欲いんに導く〕と続く;(《周易・繫辭上》).〈易曰:'～,冶容诲淫'〉易経にいわく,財物をためて始末が悪いのでは人にどろぼうを教えるようなもの,なまめかしい姿は人に姦淫かんいんを

を教えるようなものと；（《綠珠》）.

〔慢车〕 mànchē 〔名〕① 普通列車. 鈍行車. 〈～运输〉貨物便で送る. 〔～道〕 機 1)キャリッジ・ウェイ. 2)低速道路. 〔～射口〕 機 アイドル・ジェット. アイドリング・ジェット. 〔～运输〕貨物便. 〔～站〕普通列車停車駅. ② 普通バス.

〔慢冲程〕 mànchōngchéng 〔名〕 機 アイドル・ストローク.

〔慢处〕 mànchǔ 〔動〕 旧 ゆっくりと処理する. 〈且完了正事～〉とりあえずまともな用件がすんでから、その上でゆっくり片づけよう；（《初拍・1》）.

〔慢词〕 màncí 〔名〕 文 曲の調子；劇の初め主役が登場してすぐ歌う‘散板’〔同じ調子の幾つかの曲を組み合わせたもの〕の序曲. リズムの緩慢な‘词⑤’.

〔慢搭搭〕 màndādā 方 ＝‘慢慢腾腾’

〔慢待〕 màndài 〔動〕人の接待が十分でない. （接待が）草々である, おそまつである. 〔応〕おそまつでした. おもてなしもいたしませんで. 〈～了！〉お草々さまでした.

〔慢怠〕 màndài 〔形〕冷淡である. 〈你们来, 是看得起我, 还能～？〉あなたたちが来たのは、私を重んじてくださるからだ、どうして冷淡にできましょうか.

〔慢道〕 màndào 旧 ＝‘慢说’

〔慢灯小稳(的)〕 màndēngxiǎowěn(de) 〔形〕のんびり、のろのろしている.

〔慢地〕 màndi 〔副〕ゆっくり. 〈这么～走, 一定不能按时到了〉こんなにゆっくり歩いたのでは、きっと時間どおりに到着できない.

〔慢调〕 màndiào 〔動〕詞曲の調子を変える；もとの調子を長くする.

〔慢动作〕 màndòngzuò 〔名〕スローモーション；撮影の.

〔慢工〕 màngōng 〔形〕仕事が遅い. 〔～出细活〕〔～出巧匠〕 諺 手間をかけたゆっくりした仕事からいい細工が生まれる. 細かい仕事をこつこつやっていくと鍛錬されて腕のよい職人ができる. 〔～钱高〕 諺 遅い仕事は手間が高いことになる.

〔慢攻〕 màngōng 〔名〕 体 スロー・オフェンス；バスケットボール. 〔～打法〕スローペース戦；卓球. 〔～战术〕スロー・ブレーク；ハンドボール.

〔慢憨〕 mànhān 〔形〕（性格が）のろまである, 鈍である. 〈别看黑牛性子～, 心里自有主意〉黒牛の性格がのろまで愚鈍だと考えてはいけない、彼の心の中には、ちゃんと考えがあるのだ.

〔慢化〕 mànhuà 〔名〕 物 減速. 〔～长度〕減速距離. 〔～反应堆〕減速原子炉. 〔～剂〕緩和剤. 〔～系数〕減速比.

〔慢火(ㄦ)〕 mànhuǒ(r) 〔名〕① とろ火. ＝‘文火’ ② 緩性火.

〔慢肌〕 mànjī 〔名〕 生 緩筋.

〔慢件〕 mànjiàn 〔名〕（運送・配達に要する時間が）普通の貨物便. ↔‘快件’

〔慢讲〕 mànjiǎng 〔接〕＝‘慢说’〈其他的～, 仅这身材, 就够引人惊诧了〉ほかのことはともかくとしても、この体つきだけでも人を驚かせるに十分だ. 〔動〕ゆっくり話す. ぼつぼつ話す. 〈有话～〉話すことがあればゆっくり話しなさい；（《二拍・9》）.

〔慢劲ㄦ〕 mànjìnr 〔名〕遅さかげん. のろまさかげん. 〈你瞧这个～, 快一点ㄦ不行吗？〉きみののろまさときたら、少し早くしたらどうかね.

〔慢惊〕 mànjīng 〔名〕（子どもの）慢性のひきつけ. 〈我的孩子起～了〉私の子どもがいつものひきつけを起こした. 〔～风〕 1)仕事をのろのろする人. ぐずな人. 2)(中医)子どもが嘔吐・下痢などから起こす全身のけいれん. 意識不明などの病気.

〔慢镜头〕 màn jìngtóu 〔連〕（高速度撮影による）スローモーション.

〔慢客〕 mànkè 〔動〕 旧 客のもてなしが不十分で礼を欠く. 客を粗末にする. 客の扱いをおろそかにする. 〈歌旨又深刺干, 殊为～〉歌の文句にはひどい皮肉がこめられていて、まったく客を客とも思っていないようなもてなしだ；（《醒世・4》）. 〈甚是～〉たいへん客を粗末に扱った；（《水滸・14》）.

〔慢里〕 mànli 〔名〕（‘往’を伴って）遅い方, ゆっくり；不完. 〈往～说〉ゆっくり言う.

〔慢脸〕 mànliǎn 〔名〕恥じらう風情.

〔慢橹摇船捉醉鱼〕 mànlǔ yáo chuán zhuō zuìyú 〔諺〕ゆっくりと船をこいで、酔った魚を捕まえる；しんぼう強く、人が酔うのを待ってから手を下すたとえ；（《二拍・38》）.

〔慢慢(的)〕 mànmàn(de) 〔形〕① ゆっくりと. のろのろ. 注 ‘～ㄦ’となったときは mànmānr. 〈还有时间, ～走吧！〉まだ時間があるからゆっくり歩こう. 〈～细想〉急がずじっくり考える. 〈～地吃！〉ゆっくり食べなさい. 〈～地你就明白啦！〉あなたはだんだんとわかってくるよ. 〈～的走来〉ゆるゆるとやって来た；（《金瓶梅・6》）. 〈须～的调理他〉ゆっくりと彼（あの子）をしつけなくては；（《清平・快嘴》）. ② 旧 生き生きとしている. ＝‘漫漫’〈古貌～如龙虎〉質朴で古人の趣をたたえる容貌は生き生きとしており、あたかも竜やトラのようである；（《變文・無常經》）.

〔慢慢叫〕 mànmànjiào 〔副〕 方 ゆっくりと. ＝‘慢慢地’；因.

〔慢慢里〕 mànmànlǐ 〔形〕① 方 ゆっくりと；因, 又 旧. 〈～商量〉ゆっくり相談する；（《醒世・14》）. 〈只说好事不在忙, 等～转劝他媳妇〉ただただ、よいことは急ぐことはない、ゆっくり嫁に話して考えを変えさせるからと言う；（《元曲・竇娥冤・1》）. ② 旧 しばらくして. やがて.

〔慢慢腾腾〕 mànmantēngtēng ＝‘慢腾腾(的)’；×‘慢腾’. 〈车子在道上晃晃悠悠, ～地走着〉車は道をゆらゆらと揺れながら、のろのろ動いている.

〔慢慢吞吞〕 mànmantūntūn ＝‘慢腾腾(的)’；×‘慢吞’. 〈他朝这边看一眼, 又疑疑惑惑, ～地走过来了〉彼はこちらをちらりと見、そして疑わしそうに、そろりそろりとやって来た.

〔慢娘〕 mànniáng 〔名〕 方 まま母. ＝‘晚娘’；因.

〔慢跑〕 mànpǎo 〔名〕 体 緩走.

〔慢坡(ㄦ)〕 mànpō(r) 〔名〕だらだら坂.

〔慢球〕 mànqiú 〔名〕 体 スローボール.

〔慢燃药〕 mànrányào 〔名〕難燃火薬.

〔慢人尊己〕 màn rén zūn jǐ 〔成〕人を軽んじて己を尊しとする；（《金瓶梅・23》）.

〔慢散〕 mànsǎn 〔形〕 旧 慎みがない. しまりがない. 〈～郎〉同上の男；（《蕩寇志・78》）.

〔慢扫描〕 mànsǎomiáo 〔名〕 物 低速掃引.

〔慢射〕 mànshè 〔名〕 軍 緩射. 〔動〕ゆっくり射つ.

〔慢深呼吸〕 màn shēnhūxī 〔連〕 体 安静深呼吸.

〔慢声〕 mànshēng 〔名〕（話すときの）ゆっくりした口調；多く 副・修. 〈他沉吟了片刻, ～地说〉彼はちょっとの間何やらつぶやいていたが、ゆっくりした口調で言った. 〔～慢气〕ゆっくりした話の口調. 〔～轻语〕のんびりした口調. 例〈～地说〉ゆっくりのんびりした口調で話す. 〔～细气〕〔成〕ゆっくり小声で話す. 例〈松特尔听他们～地说着话〉松特爾は彼らが落ち着いて小声で話をしているのを聞いた. 〔～细语〕〔成〕穏やかに婉曲に話す.

〔慢世〕 mànshì 〔動〕 書 世をすねる. いいかげんに世渡りをする.

〔慢视〕 mànshì 〔動〕 書 さげすむような目で見る. 〈见人皆～迟立, 至则问曰〉人の姿を見ると立ちどまってさげすむような目で見つめていたが、近づくと尋ねてきた；（《白猿》）.

〔慢手慢脚〕 màn shǒu màn jiǎo 〔成〕動作・仕事がのろいさま. スローモーなさま.

〔慢手ㄦ〕 mànshǒur 〔名〕手の遅い人. ぐず.

〔慢说〕 mànshuō 〔接〕（…は）おろか. （…は）言うまでもなく. ＝‘漫说’, ‘别说’, ‘慢道’, ‘慢讲’；旧 に多く見られる. 現在ではふつう‘别说’を用い‘慢说’はあまり用いない. 〈这种动物, ～国内少有, 在全世界也不多〉この動物は、国内にめったにいないばかりか、世界にも多くない. 〈～半年, 你就是十年不回家, 我也没意见〉半年はおろか、きみが10年帰宅しなくても、私は異議なしだ. 〈～是你, 今天谁也不见〉きみはおろか、今日はだれにも会わない. 〈～此柔弱女子, 就是我三黑闻此雷声, 也觉胆寒〉かようなか弱い女性は言うに及ばず、たとえ私でもこのような雷の音を聞けば怖くなる；（《三俠・2》）. 〈～我就挫骨扬灰, 也抵不了这罪过〉私は粉骨砕身してもこの過ちをあがなうことはできない；（《兒女・3》）.

〔慢速〕 mànsù 〔形〕速度が遅い；不完. 〔～齿轮〕 機 減速ギヤ. 〔～喷嘴〕 機 スロー・ジェット. 〔～运转〕 機 マイクロ・インチング. 〔～针阀〕 機 アイドリング弁.

〔慢谈〕 màntán 〔動〕 旧 ゆっくり話す. 〈这话一言难尽, 你我～〉この話はひとことでは言えませんので、お互いゆっくりお話ししましょう；（《兒女・40》）.

〔慢腾斯礼〕 màn téng sī lǐ 〔成〕のんきなさま. ゆっくり構えているさま. ＝‘慢条斯理’〈怎么这们～的呢？〉どうしてこんなにゆっくり構えているのかね；（《老殘・13》）.

〔慢提〕 màntí 〔接〕 旧 …のことはさておき. 〈～慧生、老残这边议论〉慧生と老残の方の話はさておき；（《老殘二集・2》）.

〔慢腾腾(的)〕 màntēngtēng(de) ＝‘慢吞吞(的)’〔形〕のろのろしたさま. ゆっくりしたさま. のんきそうなさま. ぐずぐずしているさま. 〈这样～地走, 什么时候才能走到呢？〉こんなにのろのろ歩いていては、いったいいつになったら着けるのやら. 〈墨田川的水就跟魔王一样, 纯黑地～地流着〉墨田川の水が魔王のように、黒々とゆっくり流れている. 〈但马却只将后半身一扭, 照旧地～〉しかしウマはただ後半身を少しくねらせただけで、相変わらずのろのろしていた；（《魯・故・奔》）. 〈我正要回答, 伯父～的说道〉私が答えようとしていたら、伯父がゆっくりと話し出した；（《二十年・17》）. 〈一路上～地取路要来谟县〉道中、ゆっくりとして、謨県に向かってやってまいります；（《古今・36》）. 〈滴滴春娇可人意, ～地行出门来〉ふるいつきたくなるほどの、あふれんばかりのあでやかさで、ふらりふらりと門より出てくる；（《董西廂・1》）.

〔慢条斯理(ㄦ)〕 màn tiáo sī lǐ(r) 〔成〕落ち着きはらって悠然と構えたさま. のんびりしているさま. 急がず慌てないさま. のろのろしているさま. 〈他～的说〉彼は落ち着きはらって言った. 〈他说话举止总是～的〉彼は言動がいつも落ち着きはらっている. 〈母亲～地做家务事, 却搞得井井有条〉母親はのんびり仕事しているが、やることはきちんとしている. 〈老爷亲自在这里传你家儿子说话, 怎的～！〉知事さまが直々ここへお越しになっておまえの息子にお話をなさろうというのに、なにをのそのそしているんだ；（《儒林・1》）.

M

［慢条斯礼］ màn tiáo sī lǐ ＝(白)'慢条斯礼'／'慢条斯理(ル)'〈少顷，韩玉钏ル、董娇儿两个～上楼来，望上不当不正磕下头去〉しばらくすると、韓玉釧と董嬌児の二人がしずしずと2階に上がってきて、きちんと上手を向いて叩頭した；(《金瓶梅·42》).
［慢条丝礼ル］ màn tiáo sī lǐr (白)＝'慢条斯理(ル)'〈等他～(ル)才和面ル〉彼女はのろのろしていたが、やおらコムギ粉をこねた；(《金瓶梅·11》).
［慢条细摆］ màn tiáo xì bǎi 〔成〕のんびり落ち着いている.〈喊你做事，你就这样～的〉おまえに用を頼めば、こんなに時間がかかって.
［慢条细理］ màn tiáo xì lǐ (方)＝'慢条细摆'；四川.〈那个说话很含蓄的老大爷，～走过去〉含みのある話をしたおじいさんは、落ち着きはらって行ってしまった.
［慢投］ màntóu 〔名〕(体)軟投；野球.
［慢头小语ル(的)］ màntouxiǎoyǔr(de) 〔形〕(方)話しぶりがゆっくりで控えめなさま；東北.〈她说话向来是～的，很怕得罪人〉彼女は話し振りがゆっくりで控えめで、人の気を悪くするのを恐れている.
［慢吐莲］ màntǔlián 〔名〕(白)花火の一種；爆発はしないが、色あざやかな火花を噴き出す.
［慢吞吞(的)］ màntūntūn(de) ＝'慢腾腾(的)'〈他是一个～的人〉彼はぐずな男だ.〈这人说起话来总是～的，一点不着急〉この人は話をするときはいつもゆっくりと話し、少しも慌てない.
［慢弯］ mànwān 〔名〕ゆるいカーブ.
［慢舞］ mànwǔ 〔名〕(書)静かな舞.ゆるやかな舞.
［慢侮］ mànwǔ 〔動〕(書)軽蔑する.〈王驰聘无度，～大臣〉王馳聘は節度をわきまえず、大臣を軽侮した.
［慢下垂球］ mànxiàchuíqiú 〔名〕(体)フォーク·ボール；野球.
［慢些子］ màn xiēzi 〔連〕(白)ゆっくりと.〈你且放在铺内，～收藏则个！〉ひとまず店において、しばらく預っていてくれ；(《古今·36》).
［慢心肠］ mànxīncháng (白)〔形〕気が長い.ぐずである.〈你好～〉あなたはずいぶんと気の長い人だ；(《古今·1》).〔名〕気の長い人.ぐずな人.
［慢行］ mànxíng 〔動〕①(書)徐行する.［～车道］［～路］緩速車線.［叉路～！］交差点は速度を落とせ.［施工地段，汽车～！］工事地区につき自動車は徐行.②(書)ゆっくり歩く.③するな.〈且～！〉ちょっと待て；するのを禁止する.
［慢性］ mànxìng 〔形〕(医)慢性(の)；不変.〈你这种生活简直是～自杀！〉あなたのこのような生活はまったく慢性の自殺だよ.［～鼻窦炎］慢性副鼻腔炎.蓄膿症.［～鼻炎］慢性鼻炎.［～病］慢性病.［～便秘］慢性中毒.慢性便秘.［～肠炎］慢性腸炎.［～肺炎］慢性肺炎.［～副窦炎］慢性副鼻腔炎.［～肝炎］慢性肝臓炎.［～关节炎］慢性関節症.［～喉炎］慢性喉頭炎.［～痢疾］慢性の下痢.［～疲劳］慢性疲労.［～肾小球肾炎］慢性腎小球腎炎.［～肾炎］慢性腎炎.［～支气管炎］慢性気管支炎.［～中毒］慢性中毒.
［慢性ル］ mànxìngr ＝'慢性子〔名〕'
［慢性子］ mànxìngzi 〔形〕ぐずである；多く 形·補.〔名〕ぐずな人.のんきもの.
［慢言可语］ màn yán kě yǔ 〔成〕言動が落ち着いている.
［慢言慢语］ màn yán màn yǔ 〔成〕話し方がゆっくりしているさま.ぼつぼつと話すさま.穏やかに話すさま.
［慢饮］ mànyǐn 〔動〕(書)ゆっくり飲む.ちびりちびり飲む.
［慢用］ mànyòng 〔応〕ゆっくり召し上がれ；食事のとき；多く'～～！'と重ねて用いる.
［慢悠悠(的)］ mànyōuyōu(de) 〔形〕(動作が)ゆったりしたさま.〈他不慌不忙，～地说〉彼は急ぎも慌てもせず、落ち着きはらって言った.
［慢仗］ mànzhàng ＝'慢帐'，'慢张'〔形〕(白)動作がのろい.＝'慢腾腾(的)'
［慢着］ mànzhe 〔動〕やめよ.止まれ.ちょっと待て.慌てるな.☞字解③.
［慢中子］ mànzhōngzǐ 〔名〕(物)熱中性子.低速中性子.
［慢走］ mànzǒu 〔応〕(人を送るときの言葉)お気をつけてお帰りなさい.〔動〕①ゆっくり歩く.②(白)ちょっと待って.〈～一步！〉(辞去する人などに)帰らないでもう少しいらっしゃい；(《二十年·5》).

［墁］ màn ①〔動〕れんがや石を地面に敷きつめる.〈花砖～地〉化粧れんがを床に敷きつめる.〈顺着方砖～好的通道就往里走〉四角いれんがを敷きつめた道に沿って奥の方に歩いていく.②塀·壁の塗装.
［墁墁］ mànmàn 〔形〕(白)生き生きとしている.＝'漫漫'〈宝盖手持光～〉宝蓋(傘)を手に持つと、生き生きと光り輝いている；(《變文·維摩詰》).

［蔓㊀］ màn ①意味は'蔓㊀'に同じ；一部の書面語に用いる.②〔名〕姓.//㊀ wàn, ㊁ mán
［蔓草］ màncǎo 〔名〕(植)ツルクサ.［～寒烟］〔成〕古跡が荒涼として荒れていること；(呉融《秋色》詩).［～荒烟］〔成〕人けもなくツルクサが生い茂って荒れ果てたさま；(《兒女·13》).
［蔓茶藨子］ mànchá biāozǐ 〔連〕(植)ヤブサンザシ.
［蔓长春花］ mànchángchūnhuā 〔名〕(植)ツルニチニチソウ；キョウチクトウ科.
［蔓赤车］ mànchìchē 〔名〕(植)キミズ.
［蔓辞］ màncí 〔動〕(書)話を引きのばす.
［蔓胡颓子］ mànhútuízǐ 〔名〕(植)ツルグミ.
［蔓虎刺］ mànhǔcì 〔名〕(植)ツルアリドオシ；アカネ科.
［蔓卉］ mànhuì 〔名〕(書)生い茂る草々.〈酡游颜兮倡～〉酔ってあからんだ顔、茂る草々に歌いかける；(《湘中》).
［蔓荆］ mànjīng 〔名〕(植)ハマゴウ.ミツバハマゴウ.［～子］(中薬)蔓荊子；ハマゴウの果実.
［蔓茎堇］ mànjīngjǐn 〔名〕(植)ツクシスミレ.
［蔓茎蝇子草］ mànjīng yíngzǐcǎo 〔連〕(植)カラフトマンテマ.
［蔓苦苣］ mànkǔqǔ 〔名〕(植)イワニガナ.
［蔓茂］ mànmào 〔動〕(書)四方に延び、生い茂る.
［蔓芹］ mànqín 〔名〕(植)ツルセリ；セリ科.
［蔓生］ mànshēng 〔形〕(植)蔓生の.蔓を延ばして生える；不変.［～百部］ビャクブ.タマビャクブ.［～天竺葵］ツタバテンジクアオイ.［～植物］蔓植物.
［蔓说］ mànshuō 〔名〕(書)とりとめのないくだらない話.
［蔓藤花纹］ mànténg huāwén 〔連〕アラベスク.
［蔓藓］ mànxiǎn 〔名〕(植)コワイヒモゴ.
［蔓延］ mànyán 〔動〕(書)蔓延する.はびこりのびる.(病気などが)広がる.〈传染病～开了〉伝染病が広がった.〈控制住火灾的～〉火炎の広がるのを食い止める.〈胡子茬ル从唇边一直～到耳根〉短いひげが唇のあたりからずっと耳の付け根まで伸びている.〈这种恐怖情绪～下去〉このような恐怖の気分が次々に広がっていく.〈火势～〉火事が燃え広がる.〈那时留学外国热在～〉当時外国留学熱が広まりつつあった.〈汉室不幸，王纲失纪，曹贼篡逆，～及今〉漢室は不幸にして、綱紀を失い、曹操のやつめは皇位を奪い、蔓延して今に及ぶ；(《三國·102》).［～生长］〔成〕蔓延して生長する.［～速率］蔓延速度.［～滋长］蔓延しはびこる.
［蔓衍］ mànyǎn (書)＝'蔓延'
［蔓樱草］ mànyīngcǎo 〔名〕(植)マンテマ.
［蔓越桔］ mànyuèjú 〔名〕(植)クランベリ.
［蔓苎麻］ mànzhùmá 〔名〕(植)ツルオ.
［蔓足］ mànzú 〔名〕(動)蔓脚類の動物.

［僈］ màn ①怠けている.怠惰である.②見下げる.侮る.いいかげんである.かってである.③☞'提僈'

［幔］ màn (～子)*〔名〕幔幕.部屋に張るカーテン.とばり.〈～帐〉(-zhàng)同上.〈～室〉(-shì)長い幕をめぐらした部屋.〈天井里搭了粉红天花～子〉庭には桃色の天幕を張った.〈船上皆用青布为～，…〉船上はみな黒い布で幔幕を張り、…；(《三國·46》).
［幔亭］ màntíng 〔名〕幕を張ってつくった亭.
［幔帷］ mànwéi 〔名〕幔幕.＝'帷幔'
［幔帐］ mànzhàng 〔名〕幔幕.
［幔子］ mànzi 〔名〕☞字解.〈下～〉とばりをおろす；(《清平·快嘴》).

［缦］ màn 色柄のない絹織物.〈～胡〉＝'曼胡'
［缦布］ mànbù 〔名〕粗末で地味な布.
［缦裆裤］ màndāngkù 〔名〕(方)股のところを縫い合わせた幼児用のズボン.＝'满裆裤'；(図).
［缦胡］ mànhú 〔名〕(書)☞字解.〈乃衣～，佩双鞬，从一骑，…〉そこで軍服を着て、一対の弓袋をつけ、一頭のウマを従え、…；(《柳氏》).
［缦立］ mànlì 〔動〕(書)久しい間立つ.〈～远视〉久しい間立って遠くを見る.
［缦缦］ mànmàn 〔形〕(書)①(雲などの)ゆっくりと動くさま，たなびくさま.②広がり延びている.

［嫚］ màn 侮る.辱める.〈～骂〉(-mà)他人を見下げて、はばかることなくののしる.＝'慢骂'〈～嫚〉(-màn)1)貴品のあるさま.やさしくて人あたりがいい.2)(方)＝'伯母'，'大妈'

［熳］ màn ☞'烂熳'

［镘］ màn (壁を塗る)こて.＝'抹子'
［镘刀］ màndāo 〔名〕(機)鋳型へら.こて.
［镘光］ mànguāng 〔名〕(機)スムーシング.

［鄤］ màn ①春秋時代、鄭国の地名.②〔名〕姓.

MANG ㄇㄤ

［牤］(犕) māng ①［牤牛］(māngniú)〔名〕(方)(動)雄ウシ.＝'公牛'〈～卵子〉雄ウシの睾丸.②［牤子］(māngzi)〔名〕(方)雄ウシ；(図)，東北.〈前边一头大～，在地边上吃起苞

米苗来了〉前方の一頭の大きな雄ウシは畑のトウモロコシの苗を食べ始めた.

[牤] māng ①〔動〕(方) 他人の口に物を運び食べさせる；四川.〈～饭〉御飯を食べさせる. ②[牤牤](māngmāng)〔名〕(方) 御飯；四川.〈一会ル就吃～！〉もうすぐ御飯だよ.

[邙] máng ①[北邙](Běimáng)〔名〕山名；河南省洛陽の北東. ②〔名〕姓.

[忙] máng ①〔形〕忙しい. ↔'闲'〈白天黑夜工作～〉昼も夜も仕事で忙しい.〈～得不可开交〉目が回るほど忙しい. ②〔動〕急ぐ. 急いでする. 忙しく事をする. 忙しい思いをさせる.〈大家都～生产〉みな生産に忙しい.〈他一个人～不过来〉彼は一人ではとても手が回らない.〈～了我大半天〉私を半日以上も忙しいめにあわせた；(《魯·彷·酒》).〈～教整酒肴〉いそいで酒肴を ととのえさせる；(《醒世·7》). ③(時間·時期に合わせて)準備する.〈～年〉年越しの支度をする. ④〔動〕慌てる. 焦る.〈～着说〉慌てて言う.〈行者～去报与明悟禅师〉行者は慌てて明悟禅師のところへ告げにまいりました；(《清平·五戒禪師》). ⑤〔副〕(方) 早く. 急いで. ＝'快'；河北.〈送到胡同口, 又用力往里一推, 说～家去吧！〉路地まで見送るとぐいと一押しし、早く家に帰りなさいと言った. ⑥〔名〕姓.

[忙不得] mángbude〔動〕(白) 間に合わない. (慌てても)追いつかない.〈如今不比当初, ～哩！〉今は以前と違いまして, 間に合いませんよ；(《警世·4》).

[忙不迭] mángbudié〔動〕①慌てふためく.〈苑妈妈会错意思, ～说〉苑媽媽は意味を取り違えて、慌てて言った. ②＝'忙不过来' ■ '忙得迭' '忙迭' とはいわない.

[忙不过来] mángbuguòlai〔形〕(忙しくて)応接にいとまがない, 手がまわらない. ↔'忙得过来'〈这么多工作, 我一个人可～〉こんなにたくさんの仕事、私一人ではとても手がまわらない.

[忙不开] mángbukāi〔動〕(仕事が多く時間が足りず)やりきれない, やり終えることができない.

[忙不赢] mángbuyíng〔動〕(方) 忙しくて手がまわらない；湖南.〈我怕的是实在～〉私が恐れているのは忙しくて手がまわらないことだ.

[忙不择价] máng bu zéjià〔連〕(白) せっぱつまって値段のことなどいっておられない. 値段はいくらでもいい.

[忙成一团] mángchéng yītuán〔熟〕(多くの人が)忙しくててんてこまいをする, 慌てふためく.

[忙成一阵] mángchéng yīzhèn〔熟〕(方) ひとしきりあたふたする. しばらくの間ばたばたと忙しくする.

[忙匆匆(的)] mángcōngcōng(de)〔形〕慌てふためくさま.〈我～的走回衙门去〉私は急いで役所まで引き返した.〈于是她～的赶路去了〉そこで慌ただしく彼女は道を急いだ.

[忙促] mángcù〔形〕(白) 忙しく慌ただしい. 多忙である. (例)〈到任～, 不及回家, 特地迎接父叔诸亲, 南京衙门相会〉着任で慌ただしく、家に帰れませんので、特に親族一同をお迎えいたし、南京の役所でお会いしましょう；(《警世·11》).〈忙忙促促骑上头口, …〉せわしくウマに乗って、…；(《金瓶梅·8》).

[忙当ル] mángdāngr〔名〕忙しいとき.

[忙叨] mángdao (方)〔形〕慌ただしい. あたふたとしている. せかせかと忙しい. ＝'忙乱', '慌乱'；東北. (例)〈我妈忙忙叨叨, 抓弄错了〉お母さんはとても忙しくばたばたしていて、取り違えた.〈熬得眼皮发涩, 脑袋发沉, 心里边好不～〉疲れてまぶたが重くなり、頭が重くなったので、心中ひどく焦った.〈此刻～的, 不要再丢下, 早些拿出来还人家〉今はごたごたと取り込んでいますから、二度となくさないよう早く持ってきてあちら様に返してくださいな；(《兒女·21》).〔動〕①仕事を忙しくする；北京. (例)〈老没见了, 最近又～什么呢？〉長い間お目にかかりませんでした、近ごろはまた何の仕事でお忙しいのですか. ②他人にめんどうをかけ, 人を忙しくさせる；北京. (例)〈妈给我们带着孩子很受累, 三四岁的孩子正是～人的时候〉お母さんには子どもを預ってもらって苦労をかけている、3, 4歳の子どもはほんとうに手のかかるときだから.

[忙忉忉(的)] mángdāodāo(de)〔形〕あたふたとしたさま. せわしないさま.〈他看完了家信也没说什么, ～就走了〉彼は家からの手紙を読み終わると、何も言わずあたふたと出かけた.

[忙叨叨(的)] mángdāodāo(de) (白)＝'忙忉忉(的)'〈你怎么一年老似一年, 还是这样～疯婆ル似的？〉一年一年年をとるというのに、あなたは相変わらずばたばたと落ち着かない人ね；(《兒女·22》).

[忙道] mángdao (方)＝'忙叨〔形〕'；東北.

[忙得脚丫子朝天] mángde jiǎoyāzi cháotiān〔熟〕(方) 途方もなく忙しい. てんてこまいする.〈我整天起早睡晚, ～〉私は一日じゅう、早く起きておそく眠り、てんてこまいなんです.

[忙颠ル] mángdiānr〔形〕(方) 慌てふためくさま；山東, 東北. (例)〈他忙忙颠颠地走进了一条狭窄的山径〉彼は慌てふためいて一本の狭い山道に足を踏み入れた.

[忙兜兜] mángdōudōu〔形〕(白) 忙しくて手がまわらないさま.

[忙而不乱] máng ér bù luàn〔熟〕忙しくても乱れない. 多忙でもとり乱さない.

[忙法ル] mángfǎr〔名〕忙しさ. 忙しさかげん.

[忙哈哈] mánghāhā〔形〕(白) 急ぐさま. 慌ただしいさま.

[忙合] mánghe ＝'忙和'〔動〕(方) ①人に手助けする. ②慌ただしく働く. 忙しくする. (例)〈他们俩已经～了一早上了〉彼ら二人は朝の間じゅうばたばたと慌ただしかった.〈他一直～到下半晌才高高兴兴地回了家〉彼は昼過ぎまでずっと忙しくしていて、やっといそいそと家に帰った.〈等我～完这个再跟你细说吧！〉これを急いで片づけてからあなたに詳しく話します.〈怎么也比这尘世间一天到晚瞎～强的多〉どっちにしても俗世間で朝から晩までやみくもにあくせく働くよりはずっとましだ.

[忙呵] mánghe〔形〕(方) 忙しそうである. 急いでいるさま；東北. (例)〈你干什么这么忙忙呵呵的？〉きみはどうしてこんなに急いでいるのか. ■ '忙呵呵' ともする.

[忙乎] mánghu ＝'忙呼', '忙惚'〔動〕(方) 慌ただしく働く. 忙しくする；(北).〈开山劈石～一年〉山を開き石を切り、慌ただしく一年働く.〈去灶上～中午饭〉かまどの所に行って昼食の支度に忙しく立ち働いた.〈一会～完, 就要一跳坐到桌子边上, 悠荡着两只短腿, 吹起口琴来〉忙しく働いた後は、テーブルのふちにどんと腰をおろし、短い足をぶらぶらさせながら、ハーモニカを吹きはじめる.

[忙坏(了)] mánghuài(le)〔形〕ひどく忙しい.〈这几天我～了〉この数日私は忙殺された.

[忙慌慌(的)] mánghuānghuāng(de)〔形〕忙しくばたばたするさま. 慌てふためくさま.

[忙活(ル)] máng, huó(r)〔動〕仕事を忙しくする.〔名〕(mánghuó(r)) 急ぎのもの.〈这是件～, 要先做〉これは急ぎのものだから、先にやらなければならない.

[忙活] mánghuo (方)＝'忙合②'；東北.〈回头还得叫你～一阵〉あとであなたに忙しい思いをさせなければならない.

[忙活活(的)] mánghuóhuó(de)〔形〕大忙しのさま.

[忙火] mánghuo ＝'忙合'

[忙季] mángjì〔名〕農繁期.

[忙家不会] mángjiā bù huì〔諺〕('会家不忙' と続き)慌てる人は上手にできず、巧者は慌てることはない；(《西遊·21》).

[忙劫] mángjié〔形〕(白)(ばたばたと)忙しい.

[忙劫劫(的)] mángjiéjié(de)〔形〕(白) 慌てふためくさま. あたふたするさま.〈这等～的〉こんなに慌てふためいて；(《姻緣·2》).〈花正开时当三月, 胡蝶飞来～〉花がまさに咲かんとする春3月、胡蝶が飛び来りて、忙しそうに花から花へ舞い蜜を吸う；(《京本·10》).

[忙劲ル] mángjìnr〔名〕①忙しそうなようす. ②忙しさ. 忙しさかげん. ③慌てぶり. 焦りよう.

[忙郎] mángláng〔名〕(旧) 若い者.

[忙累(了)] mánglèi(le)〔動〕忙しくて疲れる.〈儿女结婚父母～〉子の結婚で親は忙しくて疲れはてる.

[忙里忙外] máng lǐ máng wài〔成〕家のことに忙しい. あれこれ忙殺される.

[忙里偷闲] máng lǐ tōu xián〔成〕忙中閑をぬすむ. 忙しい中にも暇な時間を作り出す. ＝'偷得浮生半日闲'；(《石點頭·12》).〈工作很紧张的牛科长, 今天也～, 到花市上逛了一会ル〉仕事のたいへん忙しい牛科長は、今日も忙中閑をぬすんで、花市へぶらりと出かけた.

[忙溜ル] mángliūr〔副〕(方) すぐさま. 急いで；東北.〈他躺在墙角站不起, 狗腿子上前挽起～走〉彼は塀のすみに横になったまま立ち上がれないでいると、手下が進み出て助け起こし、すぐさまその場を去った.

[忙碌] mánglù〔形〕(ばたばたと)忙しい. あくせくする. せわしない. (例)〈为了大伙ル的事情, 他一天到晚～〉みんなのことで、彼は朝から晩まで忙しい.〈忙忙碌碌地做工〉あくせくと働く.〈他整天忙忙碌碌的〉彼は一日じゅうあくせくしている.〈人们～的时候, 也还记起阿Q来〉人々は忙しいときには、やはり阿Qを思い出した；(《魯·吶·阿》).〈终日很～〉一日じゅう忙しい；(《魯·吶·故》).

[忙乱] mángluàn〔形〕忙しくてばたばたしている. 忙しくてとり乱れている.〈因为搬家～〉引っ越しでばたばたする.〈年末总觉得～〉年末はどうもばたばたと忙しい.〈师弟为甚这般～？〉何をこのようにとり乱しているのですか；(《醒世·15》).

[忙忙(的)] mángmáng(de)〔形〕大急ぎである. 急いでいる. 慌てている.〈～的把行李弄妥, 主仆三人便起身了〉大急ぎで荷物を整えて、主人と下僕3人が旅立った.〈秦凤一闻此言, 胆裂魂飞, ～奏知李娘娘〉秦鳳はそのことを聞くや、たいそう驚き慌てて李妃に上奏しました；(《三俠·1》). [～如丧家之狗, 急急如漏网之鱼]〔諺〕忌中の家のイヌのように落ち着かず(だれも餌をくれないので)、網の目を逃れた魚のように慌てる；忙しくてばたばたすること；(《醒世·3》).

[忙忙慌慌] mángmanghuānghuāng〔形〕(方) 大いに慌てている；四川.

[忙忙急急] mángmangjíjí〔形〕あたふたしている. 焦ってばたばたしている；× '忙急'.

[忙忙狼狼] mángmanglánglang〔形〕(方) 慌てふためくさま. 焦ってせかせかしているさま；(西).

[忙年] mángnián〔動〕慌ただしく新年を迎える準備をする.〈且不说一进腊月门, 人们那～的喜悦心情, 单说'除夕'吧〉12月に入った時

の人々の慌ただしく新年を迎える準備のよろこばしい気持ちはさておき、ただ大みそかのことだけを言おう.

〔忙迫〕mángpò〔形〕㊀①忙しくて動きがとれない. ②忙しく緊迫しているさま.〈如此的~, 要往那里去？〉そんなに追われるように慌てて、どこに行くのか；(《三俠·23》).〔動〕忙しくせきたてる.

〔忙然〕mángrán〔副〕㊀急いで. 慌ただしく.〈大王闻说喜盈怀, 火急~觅女来〉大王はそれを聞くと喜びに胸がいっぱいになり、さっそく急いで娘をさがしにやってきた；(《變文·醜女緣起》).

〔忙人(ㄦ)〕mángrén(r)〔名〕忙しい人.〔~惜日短〕〔諺〕忙しく働いている人は日が短いのを惜しむ.

〔忙冗〕mángrǒng〔形〕㊀忙しい.〈童儿, 有甚客来了？这般~〉童児よ、どんなお客が来たの. そんな忙しそうにして；(《西遊·73》).

〔忙三跌四〕máng sān dié sì ='忙三迭四'〔熟〕㊄慌ただしいさま. ='忙三火四'；〔東北〕.〈他二话不说, ~地走出门去〉彼はもう何も言わず、ばたばたと家を出て行った.

〔忙三火四〕máng sān huǒ sì〔熟〕慌ただしいさま. そそくさとしたさま；俗語.〈他~地扒拉了两碗饭〉彼はそそくさと飯2杯をかきこんだ.

〔忙上加忙〕máng shàng jiā máng〔成〕忙しいうえに忙しさが加わる. 多忙なところにまた多忙；(《紅樓夢·49》).

〔忙上忙下〕máng shàng máng xià〔成〕①上の人に仕え、下の者のめんどうをみて大忙しのさま. ②仕事がいっぱいで、てんてこまいするさま.

〔忙手忙脚〕máng shǒu máng jiǎo〔成〕うろたえてどうしてよいかわからないさま.〈薛姨妈先~的, …〉薛姨媽もどうしてよいかわからずうろたえるばかり、…；(《紅樓夢·80》).〈妈妈看她这~的样子很纳闷〉お母さんは彼女のこのうろたえぶりを見ていぶかった.

〔忙天慌地〕máng tiān huāng dì〔成〕てんてこまいするさま. 慌てに慌てる.〈一天到黑~的, 饭都没吃伸抖过〉一日じゅうとても忙しく、飯もゆっくり食べられなかった.

〔忙头〕mángtóu〔名〕①('~上'として)忙しい最中；〔不完〕.〈想趁这个~上挣几个钱〉この忙しい最中を利用していくらかの金を稼ごうと思った. ②㊄農繁期. 仕事の多いとき.

〔忙投急趁〕máng tóu jí chèn〔成〕急ぎに急ぐこと；(《金瓶梅·55》).

〔忙闲〕mángxián〔名〕①忙しさ. ②忙しいことと暇なこと.〔~不均〕忙しいときと暇なときとに、むらがある.

〔忙线〕mángxiàn〔名〕㊐話中回線.〔~信号灯〕話中ランプ.

〔忙行无好步〕mángxíng wú hǎo bù ='宁走一步远, 不走一步险'

〔忙于〕mángyú〔形〕㊂(…に)忙しい. (…を)急ぐ；〔不完〕.〈不要~盖房！〉家を建てるのを急ぐな.〈~招待客人〉客をもてなすのに忙しい.〈~工作〉仕事にかまける.

〔忙月〕mángyuè〔名〕①立夏から120日内の農繁期. ②かき入れどき. ③㊀農家の臨時雇い. ④㊄年末や節季や年貢集めのときだけ決まった家へ行って働く人；㊁.〈我家只有一个~〉私の家には'忙月'が一人いるだけである；(《魯·吶·故》).

〔忙者不会〕mángzhě bù huì〔諺〕('会者不忙'と続き)急いでやる者は上手にできない、上手にできる者は急いでやらない.

〔忙着〕mángzhe〔副〕急いで. 慌てて.〈先别~下结论！〉まず慌てて結論を下さないことだ.

〔忙针ㄦ〕mángzhēnr(ㄡ) mángzhīr〔名〕㊄時計の秒針；〔北京〕.

〔忙中偷闲〕máng zhōng tōu xián ='忙里偷闲'

〔忙中有错〕máng zhōng yǒu cuò〔成〕急ぐと誤りが生じる. せいては事を仕損じる. 急がばまわれ. 早まると事を仕損じる；(《兒女·40》).

〔忙爪ㄦ〕máng, zhuǎr〔動〕㊄てんてこまいする. すっかり狼狽ろうばいしてしまう；〔北京〕.〈他一看时间快到了, 就忙了爪ㄦ了〉彼はまもなく時間なのを見ると、ばたばたと大慌てした.

[芒]

máng ①〔名〕(穀物の)のぎ. ②のぎのようなもの.〈光~〉光芒こうぼう. ③㊕ススキ. ④〔名〕姓.

〔芒草〕mángcǎo〔名〕㊕ススキ.

〔芒刺〕mángcì〔名〕のぎととげ.〔~在背〕〔成〕背中にのぎととげがある. 針のむしろに座ったよう. 恐れることがあって、いつもびくびくしている；(《漢書·霍光傳》). 例〈他感觉到身前身后的目光, 如~, 怎么呆着都不自然〉彼は背中にとげがささっているかのように周囲からの視線を感じると、どんなに無表情にしていても不自然であった. 例〈景公见三人上殿, 如~〉景公はその3人が昇殿するのを見ると、まるでとげが背中にあるようで落ち着きません；(《古今·25》).

〔芒果〕mángguǒ〔名〕㊗㊕マンゴー. ='杧果'〔~树〕マンゴーの木.

〔芒稷〕mángjì〔名〕㊕ノヒエ.

〔芒角〕mángjiǎo〔名〕①とがった先. かど.〈不露~〉角が立たない. 鋭さを表面に出さない. ②光の筋. 光芒.

〔芒屩〕mángjuē〔名〕㊂わらじ.〈惔少与母任氏寓居京口, 家贫, 织~为养〉(劉)惔は母の任氏と京口に住んでいたが、家が貧しく、わらじを編んで母を養っていた；(《晉書·劉惔傳》).

〔芒口平底碟〕mángkǒu píngdǐdié〔連〕器の内外に充分釉ゆう薬を塗り、ただ口辺にひとすじの地を残して焼いた平底の皿；重ねて焼くとき粘着しない.

〔芒郎〕mángláng〔名〕㊀①牧童.〈~脱命, 怎藉牛畜！〉牧童は命からがら逃げ、とてもウシなどかまっておれない；(《劉知遠》). ②農夫.

〔芒履〕mánglǚ〔名〕㊂わらぐつ.〈家至贫, 织~以养母〉家はとても貧しく、わらぐつを編んで母を養っていた；(《俗說》).

〔芒芒〕mángmáng〔形〕㊂①大きいさま. ②遠いさま. ③疲れたさま. ④無知なさま. ⑤多いさま. ⑥目がくらむさま. ⑦茂っているさま.

〔芒毛苣苔〕mángmáojùtái〔名〕㊕ナガミカズラ；イワタバコ科.

〔芒霉素〕mángméisù〔名〕㊫アリステロマイシン.

〔芒萁〕mángqí〔名〕㊕コシダ：ウラジロ科.

〔芒ㄦ〕mángr〔名〕のぎ.〈麦~〉ムギののぎ.

〔芒刃〕mángrèn〔名〕切っ先.

〔芒硝〕mángxiāo ='硭硝'(☞'硭')

〔芒小米草〕mángxiǎomǐcǎo〔名〕㊕タチコゴメグサ.

〔芒鞋〕mángxié〔名〕㊂ぞうり. わらじ.〈一任俺~破钵随缘化！〉わがわらじと欠けた鉢もて、そこかしこで托鉢たくはつするにまかせよう；(《紅樓夢·22》).〈腰插板斧, 脚踏~〉腰には大斧おのを挿し、足にはわらじを履いております；(《警世·1》).

〔芒种〕mángzhòng〔名〕二十四節気の一つ. ☞付表〔~蝶讨无食〕〔諺〕6月7, 8日ごろの芒種ぼうしゅのころのチョウのように、食う物がなくなった. あごが干上がった；芒種のころになるとほとんどの花が咲き終わってチョウの吸う蜜みつがなくなる.〔~端午前, 处处有荒田〕〔諺〕芒種が端午の節句の前に来ると、ほうぼうに荒れ地ができる. 作物がとれないこと；(《農占》).〔~花〕㊕キンシバイ.〔~节〕二十四節気の一つ. 例〈原来这日未时交~〉元来この日の未ひつじの時は芒種節にあたっていました；(《紅樓夢·27》).〔~雨, 百姓苦〕〔諺〕芒種のころに雨が降ると、人民は苦しむ. そのころは晴天であるべきである.

[杧]

máng〔杧果〕(mángguǒ)〔名〕㊗㊕マンゴー. マンゴーの木. マンゴーの実.

[尨㊀]

máng ①むくイヌ. ②雑多な色. ∥㊁ méng

〔尨眉皓发〕máng méi hào fà〔成〕老人をいう；(《漢武故事》).

[盲]

máng 目が見えない. 盲目. ㊗事物の見分けがつかない.〈文~〉不識字者.〈计算机~〉コンピューターの扱いが不得手な人.

〔盲斑〕mángbān〔名〕㊓盲点. 暗点.

〔盲肠〕mángcháng〔名〕㊓盲腸.〔~草〕㊕コバノセンダン.〔~炎〕1)盲腸炎. 2)='阑尾炎'；俗語.(☞'阑尾')

〔盲椿象〕mángchūnxiàng〔名〕㊐メクラカメムシ.

〔盲词瞎话〕mángcí xiāhuà〔熟〕㊀訳のわからない繰り言. 世迷い言.

〔盲从〕mángcóng〔動〕盲従する. 無批判に従う.〔名〕盲従；日語.

〔盲点〕mángdiǎn〔名〕㊓盲点. 網膜.

〔盲动〕mángdòng〔動〕盲動する.〔~主义〕一揆いっき主義. 冒険主義.

〔盲风〕mángfēng〔名〕㊂大風. 疾風.

〔盲干〕mánggàn〔動〕しゃにむに行う.

〔盲公〕mánggōng〔名〕㊄(男の)目に障害のある人；㊁.〔~镜〕黒メガネ.

〔盲谷〕mánggǔ〔名〕一端が険しいがけになっている谷；石灰岩の所ではこのような所から流れが地下にもぐる.

〔盲龟浮木〕máng guī fú mù〔成〕目の見えないカメが水面にただよう浮木につかまる；出会うのが容易でない. 容易になしがたいことのたとえ. めったにない幸運にめぐりあうことのたとえ；(《法華經》).

〔盲航法〕mánghángfǎ〔名〕推測航法.

〔盲火〕mánghuǒ〔動〕㊄弾や手榴弾しゅりゅうだんが不発になる；㊁.

〔盲降〕mángjiàng〔名〕㊐計器着陸.

〔盲接头〕mángjiētóu〔名〕㊐盲継手めくらつぎて.

〔盲节〕mángjié〔名〕㊐かくれ節.

〔盲井〕mángjǐng〔名〕㊐盲坑道.

〔盲流〕mángliú〔名〕①人口の無計画な流動. ②農村からあてもなく都市に流入する人.

〔盲聋学校〕mánglóng xuéxiào〔連〕盲唖もうあ学校. ='聋哑学校'

〔盲鳗〕mángmán〔名〕㊐オキナメクラ.

〔盲摸摸〕mángmómó ㊄〔動〕やたらにさぐる. 手さぐりでやる；㊁.〔形〕ようすがわからない；㊁.

〔盲目〕mángmù〔名〕盲目；目が見えない. 認識がはっきりしていないこと；〔副·修〕としても用いる.〈~地干活〉馬車馬のように働く.〈~地读书〉しゃにむに勉強する.〔~不盲心〕〔成〕目は見えなくても頭ははっきりしている.〔~传球〕㊐めくらパス；アイスホッケーなど.〔~崇拜〕盲目的崇拝.〔~飞行〕㊐計器飛行. 盲目飛行.〔~轰炸地带〕㊐盲目爆撃地帯.〔~蛮干〕がむしゃらなやり方. 例〈决不是~〉決してがむしゃらなやり方ではない.〔~冒进〕〔成〕猪突ちょとつ猛進.

〔盲囊〕mángnáng〔名〕㊓盲腸.

〔盲婆〕mángpó〔名〕㊄目の不自由な婦人；㊁.

M

〔盲棋〕 mángqí〔名〕①盤を使わないで行う将棋.〔～赛〕同上の試合. ②誤った手；将棋で.

〔盲区〕 mángqū〔名〕①〔気〕ブラック・ボックス. ②死界. 不感区域；通信やレーダー、胃カメラなどの.

〔盲人〕 mángrén〔名〕盲人.〔～读物〕目の不自由な人のための本；点字読本・テープなど.〔～聋哑人运动会〕身障者特別運動会.〔～骑瞎马〕〔成〕危険きわまりないたとえ. 無鉄砲なことをするたとえ；《世説新語・排調》に'～, 夜半临深池'〔夜半に深い池に近づく〕とある.〔～书籍〕点字の本.〔～文字〕点字.〔～瞎马〕='盲人骑瞎马'

〔盲蛇〕 mángshé〔名〕〔動〕ブラーミニ・メクラヘビ.

〔盲试官〕 mángshìguān〔名〕㊀程度が低く、答案のよしあしのわからない試験官.

〔盲鼠〕 mángshǔ〔名〕〔動〕①＝'鼢鼠'（☞'鼢'）② モグラ.〈一只～〉一匹のモグラ.

〔盲妄〕 mángwàng〔形〕㊥事理にくらい.

〔盲文〕 mángwén〔名〕①点字. ②点字文. 点字本.〔～印刷〕〔印〕点字印刷.

〔盲纹孔〕 mángwénkǒng〔名〕〔植〕盲膜孔.

〔盲信〕 mángxìn〔動〕盲目的に信用する.〔名〕（宛先が不明で）配達不能の郵便物.

〔盲芽〕 mángyá〔名〕〔植〕盲芽.

〔盲哑〕 mángyǎ〔名〕盲唖.〔～教育〕盲唖教育.〔～学校〕盲唖学校.

〔盲眼〕 mángyǎn〔形〕㊉目が見えない. 目が不自由である；〔粤〕.

〔盲语〕 mángyǔ〔名〕〔物〕点字.

〔盲者失杖〕 máng zhě shī zhàng〔成〕目の不自由な人がつえをなくす；頼るところを失うたとえ.

〔盲蜘蛛〕 mángzhīzhū〔名〕〔動〕メクラグモ.

〔盲字〕 mángzì〔名〕点字.

〔盲子〕 mángzi〔名〕㊉目の不自由な人. 盲人. ＝'瞎子'；〔粤〕.〔～手表〕盲人用時計.

［氓㊀］ máng ☞'流氓' // ㊁ méng

［茫］ máng ①海などが果てしなく広がっているさま.〈渺～〉広々として限りがない. ②ぼんやりしている. 定かでない.〈～无头绪〉さっぱり見当がつかない. さっぱり糸口がつかめない. ③〔名〕姓.

〔茫茫〕 mángmáng〔形〕㊥広大なさま. 果てしがなくてはっきり見えない；多くは水を形容.〈～大海〉茫々たる大海.〈～一片白雾〉茫々とした一面の白い霧.〈他感到前途～〉彼は前途になんの見込みもたたないように感じた.〈在上海的～人海中过着艰苦的日子〉上海の茫漠たる人海の中で苦しい日々を送った.〔～无际〕〔～无边〕〔成〕水面が果てしなく広がっているさま.

〔茫茫荡荡〕 mángmangdàngdàng〔形〕果てしないさま.〈那临清去处又大, ～, 来千去万, …〉その臨清地方は広大で果てしなく, …；（《古今・40》).

〔茫茫糊糊〕 mángmanghúhú〔形〕㊉ぼんやりしてはっきりしないさま；〔陝西〕.〈有时候, 他脑子里～的, 像在若睡若醒的时刻〉ある時、彼の頭はぼんやりして、まるで眠っているような目を覚ましているようなあいまいな状態であった.

〔茫昧〕 mángmèi〔形〕㊥はっきりしない. 漠然としている. 漠としてわからないさま.〈那里面所包含的思想, 是很～的〉中に含まれた思想は漠としてわからなかった.〈神道～, 不宜为法〉神の道はぼんやりとしてはっきりしないから、刑罰を加えるべきでない；（《漢武故事》).

〔茫然〕 mángrán〔形〕㊥茫然としたさま.〈～地呆在那里〉茫然とそこに立ちすくむ.〈阿Q是～仰起了脸〉阿Qは茫然として顔をあげた.〈～不知到哪里去好〉どこへ行ったらよいのかまったくわからない.〔～不解〕〔成〕どういうことかさっぱりわからない. 漠として理解できない；（《児女・34》).〔～不知所措〕〔成〕自分の考えが少しもなく、どうしてよいかわからない；予想外のことに出会って、何の準備もないこと. 例〈发现忘了带准考证, 我真感到～〉受験票を忘れたことに気付き、私はほんとうに茫然としてどうしてよいかわからなかった.〔～无知〕〔成〕ぼんやりしてしまって何もわからない.〔～自失〕〔成〕茫然自失する. 例〈公子闻言, ～〉公子は話を聞き、茫然自失した；（《警世・32》).

〔茫无界限〕 máng wú jiè xiàn〔成〕（土地・海が）広くて果てしないこと.

〔茫无所知〕 máng wú suǒ zhī〔成〕まったく知らない.

〔茫无头绪〕 máng wú tóu xù〔成〕☞〔字解〕②.〈面对着这一大堆工作和文件, 他感到～, 不知从何着手〉この大量の仕事と文書を前にして彼はさっぱり手がかりがつかめず、どこから手をつけていいかわからない.〈我听了, 仍是～的〉わたしは聞いても、やはりさっぱりわからなかった；（《二十年・13》).

〔茫无涯岸〕 máng wú yá àn〔成〕①杳々として先がわからない. ②さっぱりあてがない.

［庬㊁］（厖） máng 乱れている. 雑然としている. // ㊀ páng

［硭］ máng〔硭硝〕（mángxiāo）〔名〕〔化〕硫酸ナトリウム. 芒硝；〔中薬〕では通便・消炎薬. ＝'硫酸钠②', '芒硝'

［牻］ máng ①黒白まだらのウシ.〈～牛〉同上. ②〔牻牛儿苗〕（mángniúrmiáo）〔名〕〔植〕1）キクバフウロ. フウロソウ. 2）ゲンノショウコ.

［铓］ máng ①ほこ先. 刃物のとがった部分. ＝'芒' ②〔铓锣〕（mángluó）〔名〕〔音〕タイ族・チンポー族・プーラン族・チワン族・ワ族の一種の打楽器；ワ族のものは三つのどらを一つの枠に掛けて鳴らす. 銅製・円形で、へりに厚みがあり直径20～30cm、真ん中が3cmほど隆起している.

［蛖］ máng〔蛖蝼〕（mánglóu）〔名〕虫の名；オケラの一種.

［莽］ mǎng ①密生した草.〈草～〉草の茂み. ②〔形〕がさつである. そそっかしい.〈这人太～〉この人はとてもそそっかしい. ③〔形〕㊉愚かしい；〔四川〕. ④〔形〕㊉（寸法が）大きい；〔四川〕.〈这件衣裳好～〉この服はひどく大きい. ⑤〔形〕㊉（声・力などが）大きい. 荒々しい；〔四川〕. ⑥〔副〕㊉＝'莽起'〈电话～摇起〉電話（機のハンドル）を力いっぱいまわした. ⑦〔名〕姓.

〔莽苍〕 mǎngcāng〔名〕㊥原野.〔形〕（原野の）景色が茫洋としている. 草木が果てしなく密に茂っているさま. 例〈矗立在莽莽苍苍的原野中〉茫洋とした原野にそびえ立っている.

〔莽苍苍〕 mǎngcāngcāng ＝'莽苍〔形〕'

〔莽草〕 mǎngcǎo〔名〕〔植〕シキミ. ＝'毒八角'〔～油〕〔化〕スター・アニス油.

〔莽闯〕 mǎngchuǎng〔熟〕㊉（事を）無謀にやる, 前後のわきまえなくやる, 唐突にする；〔粤〕.

〔莽粗粗〕 mǎngcūcū〔形〕㊉不器用である. 愚鈍である；〔四川〕.

〔莽荡〕 mǎngdàng〔形〕㊥広々と雑草が生い茂っているさま.

〔莽夺〕 mǎngduó〔動〕㊀強奪する.〈～人妻室〉人妻を奪う；（《元曲・魯齋郎・2》).

〔莽夫〕 mǎngfū〔名〕㊉粗野な男. そそっかしい人. やぼなやつ. 教養がなくて粗野な男；〔四川〕.〈名号倒有几分书卷气, 但他却是一个斗大字不识一箩的～〉彼は名前からすると多少教養がありそうだが、文字一つ知らない無学ながさつ者だ.

〔莽古歹〕 mǎnggǔdǎi〔名〕〔蒙〕㊀外国人の子ども；モンゴル語.

〔莽汉〕 mǎnghàn ＝'莽汉子'〔名〕そこつ者. がさつ者. そそっかしい男.〈我这个刚才拧住他一只胳膊的～, 竟是他过去手下的一名战士〉私という、さいぜん彼の片腕をねじったそそっかしい男が、なんと彼のかつての部下の一兵卒だったのだ.

〔莽夯〕 mǎnghang〔形〕㊉軽率である；〔北京〕.〈他心粗, 做事～〉彼は不注意で、仕事をすれば軽率だ.

〔莽后生〕 mǎnghòushēng〔名〕行動が無鉄砲でそそっかしい若者.〈小镇搬运队那个～把板车丢在一边〉小さな町の輸送隊のその無鉄砲な若者は荷車をわきにほったらかした.

〔莽赖〕 mǎnglài〔形〕㊀そそっかしい. 無鉄砲である.〈好不～〉たいへんそそっかしい；（《醒世・3》).

〔莽浪〕 mǎnglàng〔形〕㊉無鉄砲である. 向こう見ずである. そそっかしい. ＝'鲁莽'；〔粤〕.

〔莽路〕 mǎnglù〔形〕㊀かって気ままである；'莽卤'の仮借字.〈～何嫌彻骨贫〉かって気ままに暮らして、どうして赤貧を厭うことがあろうか；（《變文・醜女緣起》).

〔莽卤〕 mǎnglǔ〔形〕㊀①いいかげんである. ＝'卤莽'〈奉事仙人, 心不～〉仙人に仕えているのは、いいかげんな気持ちからではない；（《變文・醜女緣起》). ②たやすい. やさしい.〈乳哺三年非～〉子どもに3年間乳をやるのはたやすいことではない；（《變文・父母》).

〔莽莽〕 mǎngmǎng〔形〕㊥①草深いさま.〈早晨, 乳白色的轻纱似的雾霭笼罩～林海〉朝, 乳白色のふわりとしたベールのようなもやが、木々の茂り合う樹海をおおう. ②原野が広くて果てしないさま.〈～的原野连接天际, 广阔无垠〉浩々たる原野は地平線につらなり、広々として果てしない.〔～无边〕〔成〕原野が果てしなく広がっている.

〔莽起〕 mǎngqǐ〔副〕㊉力を入れて；〔四川〕.〈～干一阵吧！〉ひとしきりがんばろう.

〔莽声莽气〕 mǎngshēng mǎngqì〔熟〕㊉（言辞が）荒々しいさま；〔四川〕.〈～地吼了一声〉荒々しく一声叫んだ.

〔莽时〕 mǎngshí〔副〕㊀すぐに.〈红娘道, 你～书房里去〉紅娘が、あなたすぐに書斎に行ってください、と言った；（《董西廂・4》).

〔莽跳〕 mǎngtiào〔動〕㊀やたらと権力者に取り入る.

〔莽原〕 mǎngyuán〔名〕草の茂っている原野.

〔莽张飞〕 mǎng Zhāng Fēi〔連〕そこつ者の張飛〔三国志中の人物〕；張飛のようなそこつ者.

〔莽撞〕 mǎngzhuàng〔形〕がむしゃらである. 粗野でそそっかしい. 無鉄砲である. 向こう見ずである. 軽率である. そこつである. 例〈两部黄包车, ～地从她的身边过去了〉2台の人力車が乱暴に彼女のそばを通りすぎていった.〈有理讲倒人, 别～！〉理屈があったら人にどこまでも説得しなさい、がむしゃらではいけない.〈干什么都莽里莽撞的〉何をしてもぶしつけである.〈李昌糊糊涂涂, 莽莽撞撞

的问：'散会？散会了？'〉李昌はよくのみこめなくて、そそっかしく、散会かね、散会したのかねと尋ねた．〈这件事要是办得～了，怕会招出麻烦来呀！〉この事はもし軽率にやってしまうと、めんどうなことが起こるのではと心配だ．〈幸是我那天不曾～，…〉幸いその日に気がついて行いを改めたので、…；（«兒女·32»）．〈蒋兄惯是～，借这里只躲躲雨便了〉蒋兄はいつも向こう見ずだなあ、ここで雨やどりさえできたらそれでいいのに；（«初拍·12»）．〔～仗〕無鉄砲な戦い．

[漭] **mǎng** ①〔漭沆〕（mǎnghàng）〔形〕1)（洪水の）流れの激しい．2)水の広々としたさま．②〔漭漭〕（mǎngmǎng）〔形〕㊤広く果てしないさま．③〔漭瀁〕（mǎngyǎng）〔形〕広大なさま．

[蟒] **mǎng** ①㊕ウワバミ．〈一条巨～〉一匹のウワバミ．②'蟒袍'（☞ 語素）の略称．③四つの爪をもった竜．④王蛇属．

〔蟒缎〕mǎngduàn〔名〕四爪の竜の図案のついた高級な錦の織物．
〔蟒服〕mǎngfú ＝'蟒袍'
〔蟒袱子〕mǎngfúzi〔名〕竜の模様入りの袱紗．〈那张道士兢兢业业的用～垫着，…〉張道士は慎んで四爪の竜の模様入り袱紗にのせると、…；（«紅樓夢·29»）．
〔蟒靠〕mǎngkào〔名〕旧劇の扮装の名；'蟒'は文官の官服で、'靠'は武将の甲冑．
〔蟒龙袍〕mǎnglóngpáo ＝'蟒袍'
〔蟒袍〕mǎngpáo〔名〕明清時代に皇族・大臣が着た礼服．表面に金色の四つ爪の竜の縫いとりがある；皇太子はアンズ色、皇子は金色．〔～补服〕同上．
〔蟒蛇〕mǎngshé〔名〕㊕ウワバミ；熱帯産の無毒の大蛇・ニシキヘビ類．インドニシキヘビなど．＝'蚺蛇 ránshé'
〔蟒衣〕mǎngyī ＝'蟒服'
〔蟒玉〕mǎngyù〔名〕宰相の着る'蟒袍'と帯びる'玉带'；宰相をいう．〔～之份〕官僚になる運命．例〈将来我有～否？〉将来私は官途に就くでしょうか．

[莽] **mǎng** ㊕マンゴー．＝'芒果'

MAO　ㄇㄠ

[猫㊀]（貓） **māo** ①〔名〕㊕ネコ．〈一只～〉一匹のネコ．②〔動〕㊄隠す．身を隠す；北京，東北．〈他～起来了〉彼は隠れた．〈不知他～在哪儿了，谁也没找到〉彼はどこに身を隠したのか、だれも捜しあてられなかった．〈我～在门后，你～在里屋〉私は戸の後ろに隠れ、きみは奥の部屋に隠れる．③〔動〕㊄（ひまで）ごろごろしている；北京．〈他在家～着呢〉彼は家でごろごろしている．〈～了一冬天儿〉ひと冬をぶらぶら過ごした．④〔動〕㊄腰をかがめる；東北．〈他们～着腰前进〉彼らは腰をかがめて前へ進む．⑤〔名〕姓．// ㊁ máo

〔猫豹〕māobào〔名〕㊕ウンピョウ．＝'云豹'
〔猫不急，不上树〕māo bù jí, bù shàng shù〔諺〕（'兔不急，不咬人'と続き）ネコは危険が迫らなければ木に登らないし、ウサギは追いつめられなければ人間に刃向かわない．⑱緊急のときにならないと危険をおかさない．せっぱ詰まらなければ刃向かうことをしない．
〔猫擦耳，雨就止〕māo cā ěr, yǔ jiù zhǐ〔諺〕ネコが耳をこすると、雨がすぐやむ．
〔猫蝶〕māodié〔名〕古稀の老人の誕生祝いに贈るネコとチョウの絵；'猫蝶'が'耄耋'〔7，80歳の老人〕に音通するところから．
〔猫冬(儿)〕māodōng(r)〔動〕㊄（農民が農事が終わって）冬ごもりする；北京，東北．
〔猫豆〕māodòu〔名〕㊕ゴガツササゲ．
〔猫儿洞〕māo'érdòng〔名〕空襲を防ぐための、塹壕や連絡地下壕の上に掘った壕．
〔猫儿菊〕māo'érjú〔名〕㊕オウゴンソウ；キク科．
〔猫儿子〕māo'érzi〔名〕㊕ネコノコ；アケビ科．
〔猫耳朵〕māo'ěrduo〔名〕①㊕コブナグサ．②㊄㊕ササゲ；一般に'洋扁豆'〔ライマビーン〕と呼ばれる；北京．③㊄'莜麦'〔ソバ〕の粉をこね、ネコの耳の形にちぎって煮る食べ物；'面条(儿)'の一種；㊉．
〔猫耳衣〕māo'ěryī〔名〕㊕クロキノリ．
〔猫(儿)盖屎〕māo(r) gàishǐ〔熟〕㊄ネコが糞に土をかける；そそくさと事をする．その場しのぎの事をする；ただ形式的にすませるだけのいいかげんなやり方をいう；北京，天津．〈扫地光扫个大面儿，那不是～吗？〉そうじをするのによく目につくところだけやったのでは、いいかげんじゃないかね．〈得彻底做，～可不行〉徹底的にやらなければならない、その場しのぎではいけない．〔～——糊弄事〕〔歇〕ネコが糞に土をかける．⑱そそくさと事をする．おおざっぱに事を行う．
〔猫钩虫〕māogōuchóng〔名〕㊩アンシロストマ・ブラジリエンセ．
〔猫狗臭〕māogǒuchòu〔名〕㊄わきが．＝'狐臭'；㊇．
〔猫虎头〕māohǔtóu〔名〕㊄㊕フクロウ；湖南．〈从后山里，传来一声两声～的啼叫〉後ろの山から一声二声フクロウの鳴き声が聞こえてきた．
〔猫蓟〕māojì〔名〕㊕ノアザミ．
〔猫睛石〕māojīngshí〔名〕㊗猫目石．キャッツ・アイ．
〔猫哭耗子〕māo kū hàozi〔歇〕ネコがネズミのために泣く．⑱（'假慈悲'と続き）見せかけの慈悲をいう．空涙．鬼の空念仏；'耗子'は'老鼠'とも．〈他来安慰我，不过是～〉彼が私をなぐさめに来たが、それは偽善にしかすぎない．
〔猫狸〕māolí〔名〕㊕①野ウサギ；俗語．②山ネコの一種；リスに似る；俗語．
〔猫脷〕māolì〔名〕㊄ネコの舌；㊣．〔～——舔得干干净净〕〔歇〕きれいさっぱりなめつくす．⑱小さな利益も見逃さないたとえ．
〔猫咪〕māomī〔名〕ネコに対する愛称．
〔猫闹〕māonào〔動〕㊤無鉄砲なことをする．無茶をする．よく考えないでする．〈～么！坐下唆！〉ばかげたことだわ、（とにかく）お座りなさい；（«兒女·18»）．〈你可不许～了〉ばか騒ぎをしてはいけないよ；（«兒女·19»）．
〔猫溺〕māoniào〔名〕㊤⑱酒．〈他喝两盅子～就是这么着〉この人はちょっと酒を飲むと、きまってこうなんですよ；（«兒女·38»）．
〔猫(儿)尿(儿)〕māo(r)niào(r)〔名〕①ネコのおしっこ．②㊄⑱酒の別名；北京．〈每天每四两～一落肚儿，这就开始胡说八扯，找碴儿打架〉毎日4'两'の酒が腹に入ると、でたらめを言い、言いがかりをつけ、けんかが始まる．〈哼，没到晌午，怎么就喝～呢？〉ふん、まだお昼になっていないのに、どうしてまた酒を飲むのかね．〈整天灌嗓～〉一日じゅう酒びたりである．
〔猫怕过冬，狗怕过夏〕māo pà guòdōng, gǒu pà guòxià〔諺〕（'饥饿鬼怕过年夜'と続き）ネコは寒がりで冬を嫌い、イヌは暑がりで夏を嫌い、貧乏人は年越しを嫌う．
〔猫皮〕māopí〔名〕猫皮．ネコの毛皮．〔～领子〕猫皮の襟．
〔猫儿〕māor〔名〕㊄①（トランプの）ジョーカー．＝'白搭'；北京．②ネコ；多く歌詞の中で；㊣．
〔猫儿刺〕māorcì〔名〕㊕ヒイラギモチ．シナヒイラギモチ．＝'枸骨'
〔猫儿打镲〕māordǎchǎ ㊄〔名〕根も葉もない話．でたらめの話；北京．〈他说的干脆都总～，不能信〉彼の話はまるっきりでたらめで信じられない．〔動〕でたらめの話をする；北京．〈别～了！谁听你的！〉でたらめ言うな、だれがおまえの話をきくもんか．
〔猫儿屙屎，自家埋〕māor ēshǐ, zìjiā mái〔諺〕ネコは糞を自分で埋める．自分のしたことは自分で始末する．
〔猫儿饭〕māorfàn〔名〕㊄料理の汁をかけた御飯；北京．〈给孩子拌点儿～吃〉子どもに汁をかけて食べさせる．
〔猫儿狗儿识温存〕māor gǒur shí wēncún〔諺〕イヌやネコは主人からえさを与えられることによってなつく．⑱人は他人の慰め、思いやりを受けてその温情を知り、その人に従う；（«兒女·25»）．
〔猫儿匿〕māornì ＝'猫儿腻'，'猫儿溺'〔名〕㊄秘事．ないしょごと；多く冗談の中での個人の間の小さなことに用いられ、必ずしも悪い事柄ばかりを指さない；㊉．〈你们又搞些什么～？〉きみたちはまた何をこそこそやってるのか．〈有些读者问，每户居民都有一份，商店不通告购买截止时间，其中是否有～？〉いく人かの読者が尋ねた、各家の住民はみな1部とっている、商店が購入締め切りの時間を通告しないのには、人に言ってはいけないことでもあるのか．〔動〕うわべだけの手管を使ってよくないことをたくらむ；北京．〈俩人又～呢！〉二人はまたよくないことをたくらんでいる．
〔猫儿佞〕māornìng〔形〕㊄こざかしい．ずるがしこい；北京．〈他还有点儿～〉彼はやはりどうもこざかしい．
〔猫儿肉〕māorròu〔名〕㊄ウサギ肉；天津．
〔猫儿食〕māorshí〔名〕①ネコのえさ．②食べかけてはやめ、やめては食べること．〈我说你是～，…〉私は、あなたのはネコの食事だというんです、…；（«紅樓夢·62»）．③㊄御飯の量が少ないこと．小食なこと；北京．〈每顿饭就吃那么点～，还能胖得了？〉毎度の御飯があんなに少ないのに、どうして太れようか．
〔猫儿屎〕māorshǐ〔名〕㊕アケビ．
〔猫儿头〕māortóu〔名〕①㊕フクロウ．②㊄筒状のかわら；北京．
〔猫儿头差事〕māortóu chāishì〔熟〕㊤まっとうでない仕事．よこしまな事．〈干～〉同上をする；（«金瓶梅·20»）．
〔猫儿洗脸〕māor xǐliǎn ㊄〔歇〕ネコが顔を洗う．⑱さっとひとなでして終わり．あとに'一划拉'または'一滑拉'と続く；北京．〔熟〕説教する．しかる；四川．〈我给你一顿～〉おまえにひとしきり説教してやる．
〔猫儿眼〕māoryǎn〔名〕①＝'猫睛石'；俗語．〈满头带的都是珊瑚、～、祖母绿这些宝石，…〉頭いっぱいに飾っているのはみな珊瑚や猫目石・祖母緑といった宝石で、…；（«紅樓夢·52»）．②ネコの目のように変わること、またその人．〈他是个～，看时候变〉彼はネコの目のように変わる人で、その時その時で変わる．
〔猫儿眼睛草〕māoryǎnjīngcǎo〔名〕㊕トウダイグサ．＝'泽漆'
〔猫儿抓心肺〕māor zhuā xīnfèi〔熟〕㊄非常につらいさま．いらいら焦るさま；四川．
〔猫儿嘴〕māorzuǐ〔名〕口のいやしい人．
〔猫乳〕māorǔ〔名〕㊕ネコノチチ．ネコチチ．

[猫撒欢(儿)] māo sāhuān(r) 〔熟〕①いちずなさま.狂ったようなさま. ②（方）はしゃぎ回るさま；［東北］.

[猫杀] māoshā 〔形〕（方）①激しい；［四川］.〈今天的太阳才～〉今日の日ざしはきつい. ②水準が高い.量が多い；［四川］.〈这碗饭好～, 吃得完哪？〉この飯はとても多い、食べ切れるか.

[猫鲨] māoshā 〔名〕（魚）トラザメ.

[猫食儿] māoshír 〔名〕（方）ネコの餌；食べる量がきわめて少ないことも例える；［東北］.〈你一顿吃这点儿, 简直是～〉あなたは一度の食事にこれだけですか、まったく小食でネコの餌ですね.

[猫屎瓜] māoshǐguā 〔名〕（植）アケビ.

[猫屎小角儿] māoshǐ xiǎojuér 〔熟〕ネコの糞のような取るに足らない身分の人.

[猫守鼠洞] māo shǒu shǔdòng 〔歇〕ネコがネズミの穴をじっとねらう. （喩）（'死等'と続き）ひたすら待つ.

[猫鼠刺] māoshǔcì 〔名〕（植）ツキイゲ.

[猫鼠同眠] māo shǔ tóng mián 〔成〕①互いにかばいあって悪事を働くこと；(《新唐書·五行志》). ②上の者と下の者がぐるになって悪事を働くこと.〈叫我与他们～吗！〉私に、彼らといっしょになって、悪事を働けというのか；(《紅樓夢·99》).

[猫跳] māotiào 〔名〕舞踊動作の名称；ネコの跳躍するスタイルに似ている.

[猫头] māotóu 〔名〕（石）キャット·ヘッド.［～绳］キャット·ライン.

[猫头花] māotóuhuā 〔名〕（植）オキナグサ.シャグマ. ＝'白头翁'

[猫头儿瓦] māotóurwǎ 〔名〕鬼がわら.

[猫头鹰] māotóuyīng 〔名〕（鳥）フクロウ.ミミズク. ＝'鸱鸺', （方）'夜猫子'；俗語.

[猫尾草] māowěicǎo 〔名〕（植）オオアワガエリ.

[猫尾树] māowěishù 〔名〕（植）ネコノオノキ；ノウゼンカズラ科.

[猫屋] māowū 〔動〕（方）子どもを産む；［東北］.〈有乡亲捎信来, 说我大姐～啦〉田舎の親戚が便りをよこし、私のいちばん上の姉が子どもを産んだということです.

[猫洗脸] māo xǐliǎn 〔熟〕(子どもをあやすのに)ネコが顔を洗うようにすること.〈做～给孩子看〉子どもに'猫洗脸'をしてみせる.〈爸爸做～给你看！〉お父さんがネコの顔洗いをしてみせよう；(《魯·彷·幸》).［～雨就见］〔諺〕ネコが顔を洗うような仕草をするとすぐ雨が降りだす.〔歇〕('一划拉'と続き)動作は速いが、徹底していない、粗雑である.(仕事のできが)早かろう悪かろう.

[猫瞎] māoxiā 〔動〕（方）かくれんぼうをする. ＝'玩捉迷藏'；［東北］.

[猫下(了)] māoxià(le) 〔動〕（方）お産をする；［東北］.〈她已经～了, 生了一个小女孩儿〉彼女はお産をし、女の子をひとり産んだ.

[猫熊] māoxióng 〔名〕（動）パンダ. ＝'熊猫'

[猫眼] māoyǎn 〔名〕①意を含んだまなざし. ②（交）キャッツ·アイ.［～道钉］同上. ＝'路面反光镜'［～石］（鉱）猫目石.猫睛石.キャッツ·アイ.［～云］（気）キャッツ·アイ.

[猫眼草] māoyǎncǎo 〔名〕（植）①タカトウダイ. ②ハギクソウ. ③ネコノメソウ；ユキノシタ科.

[猫眼儿] māoyanr 〔名〕（方）①感光ガラスを使ったようなサングラス；［北京］. ②車(人力車や馬車など)の上で使う凸レンズのついた小さな明かり；［北京］. ③（植）ナットウダイ；毒草の一種；［北京］.

[猫眼珠] māoyǎnzhū ＝'猫睛石'

[猫咬鸡] māo yǎo jī 〔熟〕（白）飼っているネコがニワトリを食べてしまう. （喩）下僕が主人のために働かず、反対に災いをもたらす.〈人家养猫拿耗子, 我的猫只倒咬鸡〉人さまがネコを飼うのはネズミをとるためだが、うちのネコはニワトリにばかり咬みつく；(《紅樓夢·69》).

[猫咬尿脬] māo yǎo suīpāo ＝'猫咬尿泡'〔歇〕（方）ネコが膀胱を咬む. （喩）ぬか喜びする；'空欢喜'または'空喜欢'と続く. ■'一场空'と続き、まったくのむだ、骨折り損という意味にも用いる.

[猫鱼(子·儿)] māoyú(zi·r) 〔名〕ネコに食わせる小魚. （喩）（方）一般に小魚をいう；［呉］.

[猫月子(儿)] māoyuèzi(r) 〔動〕（方）産褥につく；［北京］, ［東北］.〈旧社会, 谁家有～的, 就不许进谁家去, 一是说不吉利, 二是说怕给人家带走奶〉旧社会では、産褥についている家には入ってはならなかった、一つには縁起がわるいからで、もう一つには人に乳を持っていかれて乳が出なくなるのを恐れたからだ.

[猫炸刺] māo zhà cì 〔熟〕ネコが小骨に腹をたてる. （喩）つまらぬことに腹をたてる.

[猫枕着大头鱼] māo zhěnzhe dàtóuyú 〔諺〕('不吃还挠两爪儿了'と続き)ネコがタイをまくらにして寝たのでは、たとえ食べなかったにしても、2，3回はつめをひっかけてみたことだろう.本気でかかりはしなかったにしても、ちょっかいくらいは出したことだろう.

[猫爪] māozhuǎ 〔名〕①ネコのつめ. ②(よく儿化して)いけにえ.

[猫子] māozi 〔名〕ネコ.［～屙屎, 自己盖］〔諺〕ネコは糞をしたあと、自分で覆いをする. （喩）自分のしたことは自分で始末する.

[毛]

máo ①〔名〕毛.〈羽～〉羽毛.〈羊～〉ヒツジの毛.〈一根～〉一本の毛. ②毛に似たもの；1)穀物あるいは草等を指す.〈不～之地〉不毛の土地. 2)〔名〕衣類·食物に生えるカビ.〈馒头放久了就要长～〉'馒头'は、長い間置いておくとカビが生える. ③粗雑な.加工してない.〈～坯〉☞［語素］. ④そそっかしい.〈～手～脚〉☞［語素］. ⑤大ざっぱな.純成分でない.〈～重十斤〉風袋込みで重さ10'斤'. ⑥〔形〕（方）(恐れたり慌てたりして)どうしてよいのかわからない；［北京］, ［東北］.〈把他吓～了〉驚かして彼を震えあがらせた.〈夜里一个人走路, 心里有点儿～〉夜中にひとりで道を歩くのは、あまり気持ちのいいものではない.〈把我一诈就吓～了〉私などは、ちょっとだまされたら、すぐにおじけづいてしまった；(《紅樓夢·99》). ⑦〔動〕（方）かっとなる.怒る；［四川］, ［呉］.〈老婆～了, 就揪住他的耳朵不放〉女房が怒ると彼の耳をつかんではなさない. ⑧〔動〕欠けたりすりきれたりする.〈～边〉☞［語素］. ⑨〔動〕かがめる.〈～着腰儿〉腰をかがめる. ⑩小さい.細かい.〈～～雨〉こぬか雨. ⑪〔動〕（方）貨幣価値が下がる；［北京］, ［天津］.〈在他们的统治时期票子一天比一天～〉彼らの支配時期には紙幣の価値は日増しに下がった.〈那年头儿, 钱都～了, 不如手纸〉当時、貨幣価値が下がってしまい、ちり紙の方がましになった. ⑫〔動〕（方）口をすべらす；［北京］.〈他把话说～了〉彼はそのことを口をすべらせてしゃべってしまった. ⑬〔量〕10'分'の単位；1'圆'('元')の10分の1. ⑭〔副〕（方）(数量詞の前に置き)約.だいたい；概数を表す；［天津］, ［呉］.〈～三十个人〉30人くらい.〈老头儿～八十了〉おじいさんは80歳近くなった.〈～两百块洋钿〉2百'元'くらいの銀貨. ⑮（方）〔動〕(心中自信がなく)びくびくする, とまどう；［天津］.〈她这一笑, 我倒～了〉彼女の笑いで、私はかえってとまどった. ⑯〔形〕（方）乱暴である；［四川］.〈态度～一点〉態度が少し乱暴だ. ⑰〔動〕（方）殺す.死刑にする；［四川］.〈把他～了〉彼を死刑にした. ⑱〔名〕姓.

[毛白差价] máobái chājià 〔連〕（商）ある一定の市場·時間における生きたブタの買い上げ価格とブタ肉の小売価格との差額.

[毛白杨] máobáiyáng 〔名〕（植）①＝'白杨' ②フタリシズカ.

[毛百合] máobǎihé 〔名〕（植）ケユリ.エゾスカシユリ.

[毛板] máobǎn 〔名〕（旧）モウソウチクでできた笞；刑具の一種.

[毛板材] máobǎncái 〔名〕自然のままの板.

[毛板儿] máobǎnr 〔名〕毛のついた皮.

[毛包] máobāo 〔名〕①粗野な人. ②（方）いさかいをして大騒ぎを好む人；［北京］.［～下三滥儿］社会的に落ちこぼれたものの総称.［闹～］☞'闹毛包'

[毛包虫病] máobāochóngbìng 〔名〕（微）毛包虫症.

[毛包儿] máobāor 〔形〕（方）落ち着きがない；［天津］.〈我看这人有点～〉私はこの人はどうもそわそわしているように思う.

[毛宝放龟悬大印] Máobǎo fàng guī xuán dàyìn 〔諺〕カメを逃がした毛宝が出世をする. （喩）恩を施し、それが後に報いられること；(《警世·5》).

[毛背心] máobèixīn 〔名〕毛織物のチョッキ.毛糸のチョッキ.

[毛背鱼] máobèiyú 〔名〕（魚）ベラキンポ.

[毛笔] máobǐ 〔名〕①筆.毛筆.［～字］毛筆の字. ②（鋳）鋳物筆.

[毛哔叽] máobìjī 〔名〕（紡）ウールサージ.サージ.

[毛臂形草] máobìxíng cǎo 〔連〕（植）ビロードキビ.

[毛边] máo, biān 〔動〕①陶磁器のへりが欠ける.皿や紙のふちが整っていない.〈古磁～不值钱〉古い磁器もふちが欠けては値打ちがない.〈刀叉等摆下来：盘子～, 刀子没刃, 叉子拧股着〉ナイフやフォークなどが並べられた.大皿はふちが欠け、ナイフの刃はなく、フォークはねじれている. ②へりがささくれる.〈凉席～了〉ござのふちがささくれた.〔名〕(máobiān) ①＝'毛边纸' ②（印）舌出し.アンカット.

[毛边儿] máo, biānr 〔動〕へりが擦りきれる.

[毛边纸] máobiānzhǐ 〔名〕唐紙；毛筆に適する中国産の紙で、福建·江西産、原料はタケ.

[毛柄] máobǐng 〔名〕（植）(細毛のある植物の花·果実の)花柄·果柄；花·果実が枝や茎につらなる部分.［～钉灰包］コウボウフデの類.［～金钱菌］エノキタケ.［～堇菜］サクラスミレ.［～鳞伞］ツツエ.［～水毛茛］フクジュソウ.

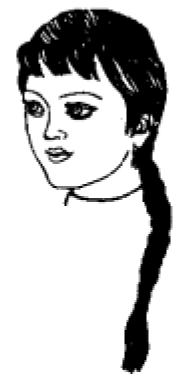
[毛病] máobing(又) máobìng 〔名〕①(個人的な)弱点, 弱み, 悪習.〈这几天, 他又神神气气的, 不知道又犯什么～〉この2，3日、あの人ったら、また少し気が変なの、またどこか悪いんじゃないかしら.〈见了这靴袜, 心内已是有些～〉この靴と靴下を見て、内心すでに動揺していた；(《紅樓夢·74》). ②故障.仕事上の過ち.〈机器没有～〉機械に別状がなかった.〈三先生公馆里的电话出了～〉三先生のお屋敷の電話が故障した.〈最近一直闹～〉このところずっと故障のしっぱなしだ. ③欠点.〈不过妈妈有个小～, 什么事都去告诉父亲〉ただ母さんにはちょっとした欠点がある、つまり、なんでもみな父さんに知らせてしまうことだ.〈这样可以熟悉机子的各种～, …〉こうすると、織機の各種の欠点を熟知でき、….〈旧社会的一些～〉旧社会の欠点. ④（方）病気；［呉］, ［四川］, ［東北］.〈孩子有～, 不要让他受凉了！〉あの子は病気だ、風邪をひかせてはいけない.〈有点小～〉ちょっと具合が悪い.〈全身无～〉体はどこも悪くない.

[毛玻璃] máobōli 〔名〕すりガラス.艶消しガラス.くもりガラス.グラウンド·ガラス.

[毛布] máobù 〔名〕①太い綿糸で織った布.起毛度の高いもの.綿ネル.ヘア·クロース.［～衫］タオル地ポロシャツ. ②（方）毛入りの木綿布；［呉］.

[毛蚕] máocán 〔名〕（昆）ケゴ.アリゴ.

〔毛草〕 máocǎo(又) máocao 〔形〕① おおざっぱである. いいかげんである. 不注意である. 粗野である. (畳)〈这件事他毛毛草草地弄完了〉このことは彼がそそくさとやってしまった. 〈他干事有点～, 我不放心〉彼はすることが少々おおざっぱで安心できない. ②(性質が)せっかちである.
〔毛草龙〕 máocǎolóng 〔名〕(植) キダチキンバイ.
〔毛草绳〕 máocǎoshéng 〔名〕雑草で編んだ縄. 〔～先从细处断〕〔諺〕雑草の縄は細い所から切れる. (喩) 勢力の弱い所は打撃に耐えられない.
〔毛糙〕 máocao 〔形〕① 目が粗い. ざらざらしている. ② 粗雑である. (畳)〈做活儿～〉仕事が粗い. 〈你这位老兄够～的〉あなたという人はとてもいいかげんな人だ.
〔毛厕〕 máocè(旧) máosi 〔名〕便所. ＝'茅厕'〈李万将往～出恭, …〉李万は便所へ行き用をたし、…; («古今·40»). 〔～里砖儿——又臭又硬〕〔歇〕便所のれんが——臭くて硬い. (喩) 意固地で誤りを認めようとしないさま; («金瓶梅·85»).
〔毛茶〕 máochá 〔名〕(紅茶·緑茶の)原料茶. ＝'毛条②'
〔毛碴儿〕 máochár (方)〔名〕(切りそろえなかったり、縫っていない)ふち·へり; 北京. 〈过去的大孝服都留着～〉昔の大孝服(喪服)はみなへりがばさばさしていた. 〈把～齐一齐〉ふちをそろえる. 〔形〕へりをまだ切りそろえていない; 不完; 北京. 〈那个包袱皮儿是～的〉あのふろしきは、ふちが切りそろえられていない. 〈书刚装钉好, 还是～的呢〉本はやっと装丁し終わったばかりで、まだ端を切りそろえていない.
〔毛产〕 máochǎn 〔名〕総生産.
〔毛齿鱼〕 máochǐyú 〔名〕(魚) ① エゾハタハタ. ② ベラギンポ.
〔毛赤杨〕 máochìyáng 〔名〕(植) ケヤマハンノキ.
〔毛虫〕 máochóng 〔名〕① 毛虫. ＝'毛毛虫' ② (書) 獣類を指す. ☞'五虫'
〔毛绸〕 máochóu 〔名〕カシミヤ.
〔毛戳戳〕 máochuōchuō 〔形〕(方) 毛深いさま; (閩).
〔毛刺〕 máocì 〔名〕① 毛羽. ② ささくれ. ③ (機) かえり. 鋳張り. 毛羽立ち.
〔毛刺刺(的)〕 máocìcì(de) 〔形〕(毛などが触れ)ちくちくするさま.
〔毛呆呆(的)〕 máodāidāi(de) 〔形〕そそっかしいさま. 落ち着きがないさま. おどおどしたさま. 〈～地做, 不是这个错了就是那个错了〉そそっかしくやると、あっちこっちとへまをやることになる.
〔毛袋〕 máodài 〔名〕アサ袋.
〔毛戴〕 máodài 〔動〕(書) 驚いて身の毛がよだつ.
〔毛蛋〕 máodàn 〔名〕まだひなが中に入っている卵. 未孵化ふか卵. 〔～蛋子〕〔熟〕(白) (喩) 若僧. 青二才. とんま. (例)〈你们就这么一起子～〉おまえたちのような青二才ども; («児女·31»).
〔毛当归〕 máodāngguī 〔名〕(植) シシウド.
〔毛道(儿)〕 máodào(r) 〔名〕山村あるいは田畑の中の狭い道; 人が踏みならした道; 俗語. 〈收工了, 姑娘沿着一条～儿, 独自走向村内〉仕事を終え、少女はあぜ道を村の方に向かってひとりで歩いて行った.
〔毛滴虫病〕 máodīchóngbìng 〔名〕(医) トリコモナス症.
〔毛的确良〕 máo díquèliáng 〔連〕① ウーリーナイロン. ② テトロン; 商標名.
〔毛地〕 máodì 〔名〕(方) やせた土地. やせた田畑.
〔毛地板〕 máodìbǎn 〔名〕板敷.
〔毛地黄〕 máodìhuáng 〔名〕(植) ジギタリス. キツネノテブクロ; ゴマノハグサ科.
〔毛地钱〕 máodìqián 〔名〕(植) オオケゼニゴケ.
〔毛冬青〕 máodōngqīng 〔名〕(植) ケイヌツゲ.
〔毛豆(子)〕 máodòu(zi) 〔名〕(植) ① エダマメ. 〔～角儿〕同上. ② ゴガツササゲ; 一般にインゲンマメと称するもの. ③ ダイズ.
〔毛嘟嘟(的)〕 máodūdū(de) 〔形〕(方) 細い毛がびっしり生えている; 東北. 〈谷子是有芒针的, 狗尾草则没有, 只是～的真像狗尾巴〉アワにはのぎがあるが、エノコログサにはなく、ただ毛がびっしり生えていて、まるでイヌのしっぽのようだ.
〔毛嘟噜(儿)(的)〕 máodūlū(r)(de) 〔形〕(方)(まつげなどの)毛が長くて密である; 東北.
〔毛都鲁〕 máodūlǔ 〔形〕(白) 毛がたくさん生えているさま.
〔毛肚〕 máodù 〔名〕(方) ブラインド.
〔毛吨位〕 máodūnwèi 〔名〕(船) 総トン数.
〔毛萼洋蔷薇〕 máo'è yángqiángwēi 〔連〕(植) コケバラ.
〔毛萼紫露草〕 máo'è zǐlùcǎo 〔連〕(植) ムラサキツユクサ.
〔毛发〕 máofà 〔名〕人の体毛と毛髪. 〔～倒竖〕〔～皆竖〕〔～尽竖〕〔～俱竖〕〔～森竖〕〔～为竖〕〔～直竖〕〔～竖起〕〔～直立〕〔成〕(恐怖·怒りで)毛が逆立つ; 身の毛がよだつ. 怒り心頭に発する. (例)〈冷气侵人, 毛发竖起〉冷気がせまり、身の毛がよだった; («水滸·42»). 〔～耸然〕〔成〕そうけだつ; 驚いたさま. (例)〈朵思见之, ～〉朵思はこれを見て、みるみる全身そうけだった; («三國·89»). 〔～脱落〕毛髪の脱落. 〔～纤维〕哺乳ほにゅう類の動物から取った毛; 例えばヒツジの毛、ラクダの毛など.
〔毛方〕 máofāng 〔名〕(林) カント. 割材.
〔毛房〕 máofáng (方)＝'茅房'
〔毛纺〕 máofǎng 〔形〕毛織りの; 不完. 〔～厂〕毛織工場. 〔～品〕〔～织品〕毛織物. 〔织机〕毛紡機. 〔名〕毛紡績. 〔～工程〕毛紡績工程.
〔毛峰茶〕 máofēngchá 〔名〕安徽省黄山に産する緑茶; '碧螺春'とならんで有名.
〔毛袱子〕 máofúzi 〔名〕(方) ずきん. ＝'头巾'; 湖南.
〔毛秆蕨〕 máogǎnjué 〔名〕(植) キクモバホコラゲ; コケノブ科.
〔毛缸嘴〕 máogāngzuǐ 〔名〕(方) 毒舌. 口ぎたない話; 安徽.
〔毛葛〕 máogé 〔名〕① ポプリン. 〈是～一类的〉ポプリンのようなもの. ② セル·サージに似た毛織物.
〔毛颚动物门〕 máogé dòngwù mén 〔連〕(動) プランクトン; 海中に浮遊する生物.
〔毛根〕 máogēn 〔名〕(方) 毛; 四川. 〈全身黑毛, ～稀〉(ブタが)全身黒く、毛がうすい.
〔毛根儿〕 máogēnr 〔名〕(方) おさげ. ＝'帽根儿', '髦根儿'; 四川. 〈连～都没人梳了〉おさげさえ結ってくれる人がいない. 〔～朋友〕幼なじみ. ＝'偏毛根朋友' (例)〈自小一起长大, 算是～〉小さい時からいっしょに育ち、幼なじみといえる.



毛根儿

〔毛根子〕 máogēnzi 〔名〕(方) 髪の根の部分; 四川. 〈我的～撑了几撑〉私の髪は根までぴんと立った.
〔毛茛〕 máogèn 〔名〕(植) ウマノアシガタ. キツネノボタン; キンポウゲ科; 有毒植物. 強烈な皮膚刺激薬がとれる.
〔毛梗兰〕 máogěnglán 〔名〕(植) トケイランモドキ; ラン科.
〔毛梗李〕 máogěnglǐ 〔名〕(植) スモモ.
〔毛钩〕 máogōu 〔名〕擬餌鉤ぎじばり.
〔毛狗〕 máogǒu 〔名〕(方) キツネ; 四川.
〔毛估〕 máogū ＝'毛估估' 〔動〕(方) 概算する. ざっと計算する. だいたいの見積もりをする. 雑に見積もる. だいたいの見当をつける; (閩). 〈～一下, 只有一百左右〉ざっと計算すると、百ぐらいしかない.
〔毛骨惧悚〕 máo gǔ jù sǒng 〔成〕身の毛がよだつほど恐れおののくさま; («醒世·12»).
〔毛骨森然〕 máo gǔ sēn rán 〔成〕寒さや恐怖でぞくっとして鳥肌が立つ. 〈不禁～〉ぞくっとして思わず鳥肌が立った; («紅樓夢·51»).
〔毛骨悚然〕 máo gǔ sǒng rán ＝'毛骨耸然', '毛骨竦然' 〔成〕ぞっとする. 無気味である. 身の毛がよだつ. そうけだつ. ＝'不寒而栗'〈我们听的人, 尽管听得～, 但总要无餍足地找他说鬼〉我々聞いているものは、聞くと身の毛もよだつほど恐ろしくはあったが、しかし、いつまでも飽きることなく、彼を訪ねてはお化けの話をせがんだ. 〈不由的～的走出了〉思わず身震いして出て行った; («魯·吶·社»). 〈我听了这话, 不觉～〉私はこの話を聞いて、思わず身の毛がよだった; («二十年·22»).
〔毛骨竦然〕 máo gǔ sǒng rán (白)＝'毛骨悚然'〈唬得那行者～, 即起身侍立下面〉悟空は驚いてぞっとして、すぐに身を起こし、下手しもてに控えた; («西遊·42»).
〔毛谷子〕 máogǔzi 〔名〕(方) 穂から取ったばかりの穀粒; 四川.
〔毛咕〕 máogu 〔動〕(方) こわがる. びくびくする; 北京, 天津. (畳)〈可是祥子一点没发～的解释开, 老头子放了心〉しかし祥子は少しも不安そうでなく申し述べたので、おやじさんは安心した. 〈我就进了胡同, 心里直发～〉私は横町に入ると不安にかられた. 〈他老毛毛咕咕, 似乎不知哪时就要出点岔儿〉今にもとんでもないことが起こるかのように、彼はいつもびくびくしていた. 〈听他这么讲, 大伙儿心里直～〉彼がこう言うのを聞いて、みんなは心中しきりにびくびくした.
〔毛瓜〕 máoguā 〔名〕(方)(植) フシナリトウガン. ＝'节瓜'; (広).
〔毛管〕 máoguǎn 〔名〕①(生) 毛管. ②(物) 毛管. 〔～静电表〕毛管電位計. 〔～孔隙〕毛管孔隙げき. 〔～渗透〕毛管浸透. 〔～水〕毛管水. 〔～现象〕毛管現象. 〔～运动〕毛管運動. 〔～张力〕毛管張力. ③(方) 毛穴; (広).
〔毛果〕 máoguǒ 〔名〕細毛のある植物の果実. 〔～堇菜〕(植) マルバケスミレ. 〔～葶苈〕(植) イヌナズナ. 〔～绣线菊〕(植) チョウセンコデマリ. 〔～珍珠茅〕(植) シンジュガヤ. ミカワシンジュガヤ.
〔毛孩(儿)〕 máohái(r) 〔名〕全身に濃い毛のある子ども.
〔毛孩子〕 máoháizi 〔名〕① 子ども; 俗語. ② 餓鬼. ちびっこ; 俗語. 〈你们～懂个啥?〉おまえら餓鬼に何がわかるものか. ③ 青二才; 俗語.
〔毛蚶〕 máohān 〔名〕(貝) ① イタヤガイ. ② アカガイ. ③ サルボウ. ④ トリガイの類.
〔毛蒿豆〕 máohāodòu 〔名〕(植) ヒメツルコケモモ.
〔毛烘烘(的)〕 máohōnghōng(de) ＝'毛轰轰(的)' 〔形〕毛がふさふさしているさま. 毛むくじゃらの. 毛深いさま.
〔毛猴儿〕 máohóur 〔名〕① 小ザル. ② 餓鬼. じゃり; 子どもをいう; 俗語.

［毛猴子］ máohóuzi 〔名〕(方) 若僧；後輩を侮蔑ぶっする言葉．
［毛乎乎(的)］ máohūhū(de) 〔形〕(方) 毛深いさま；［四川］．〈他周身～的〉彼は体じゅう毛深い．
［毛胡枝子］ máohúzhīzi 〔名〕(植) イヌハギ．
［毛花雀稗］ máohuāquèbài 〔名〕(植) シマスズメノヒエ．
［毛花鱼］ máohuāyú 〔名〕(魚) エツ．
［毛槐蓝］ máohuáilán 〔名〕(植) タヌキコマツナギ．
［毛活ル］ máohuór 〔名〕(方) 毛糸のセーターなどを編む仕事．〈织～〉同上をする．
［毛火］ máohuǒ 〔名〕(方) 怒り．怒気．
［毛火虫］ máohuǒchóng 〔名〕(虫) (方) マツケムシ．
［毛货］ máohuò 〔名〕① 精選していない製品． ② (方) 毛糸で編んだ品物；(粤)．
［毛鸡矢藤］ máojīshǐténg 〔名〕(植) ヘクソカヅラ．
［毛髻］ máojì 〔名〕(方) 額に垂れた髪．垂れ髪． ＝‘刘海ル’
［毛假繁缕］ máojiǎ fánlǚ 〔連〕(植) ナンブワチガイソウ．
［毛价］ máojià 〔名〕見積もり金額．
［毛剪秋萝］ máo jiǎnqiūluó 〔連〕(植) スイセンノウ．
［毛姜］ máojiāng 〔名〕① (方) (植) キクイモ． ＝‘菊芋’ ② そそっかしい人． ＝‘毛脚鸡’ ③ (方) よく働く人；［北京］．
［毛僵］ máojiāng 〔動〕驚き慌てて立ちすくむ．
［毛焦火辣］ máo jiāo huǒ là 〔成〕(方) 焦り驚き慌てることを形容する．焦っていらいらする． ＝‘茅焦火辣’；［四川］．〈感到为难，～〉困ってしまいたいへん焦った．
［毛焦火燥］ máo jiāo huǒ zào (方)＝‘毛焦火辣’；［四川］．〈做出一副～的样子〉焦りの様相が出てきた．
［毛焦曲连］ máo jiāo qū lián 〔成〕(方) 心がいらだって落ち着きを失ったさま；［河南］．〈连我自己也不晓得要到什么地方去，只觉得心里～的〉私自身でさえもどこに行こうとしているのかわからなかったので、心の中は不安でいっぱいだった．
［毛脚鸡］ máojiǎojī 〔名〕①＝‘毛萁’ ② ニワトリのひな．(喩) 世の中のことを知らない人．青二才．ひな．小僧っ子；俗語． ③ (方) そそっかしい人．そこつ者．慌て者．がさつな人；［北京］．■ ③は‘毛脚子鸡’‘毛脚子妈’ともいう．
［毛脚金钱菌］ máojiǎo jīnqiánjùn 〔連〕(植) エノキタケ． ＝‘冬菇’
［毛脚鵟］ máojiǎokuáng 〔名〕(鳥) ケアシノスリ．
［毛脚女婿］ máojiǎo nǚxù 〔熟〕正式な結婚前の許婚中の婿．(喩) 未成年の婿．また世なれしていない人を例える；‘毛’はまた‘猫’とも．
［毛脚媳妇］ máojiǎo xífù 〔熟〕正式結婚前の許婚中の嫁．
［毛脚燕］ máojiǎoyàn 〔名〕(鳥) イワツバメ．
［毛脚鱼鸮］ máojiǎo yúxiāo 〔連〕(鳥) ウオミミズク．
［毛校］ máojiào 〔名〕内校．内校正．
［毛截面］ máojiémiàn 〔名〕(機) 総断面．
［毛巾］ máojīn 〔名〕① タオル．［～被］ 1) タオル地の毛布．タオルケット． 2) スポンジを入れたラシャの布団．［～厂］タオル工場．［～绢头］ (方) タオルのハンカチーフ；(呉)．［～衫］タオル地のシャツ．［～毯］ (方) タオルケット；(呉)．［～衣］バス・ローブ．［洗脸～］洗顔用のタオル． ② (方) てぬぐい． ＝‘手巾’
［毛劲ル］ máojìnr 〔名〕そそっかしいさま．がさつなさま．落ち着かないようす．
［毛举］ máojǔ 〔動〕(書) ① だいたいのところを列挙する． ② 取るに足らない小事を列挙する．［～细故］〔成〕些細さいなことをあげつらう．重箱のすみをつつく．事細かにわけを述べる；(《宋史·陳桷傳》)．
［毛卷云］ máojuǎnyún 〔名〕(気) 毛巻雲．
［毛卡叽］ máokǎjī 〔名〕(紡) サージ．
［毛栲］ máokǎo 〔名〕(植) アマグリ．
［毛嗑ル］ máokèr 〔名〕(方) ヒマワリの種；［東北］．
［毛坑］ máokēng 〔名〕① 便つぼ． ＝‘茅坑’ ② (方) 屋根のない野外便所．便所．〈又里急起来，觑个～上自在方便了〉また便意を催したので、便所をさがして、用を足した；(《古今·40》)．［～没后壁——臭气直冲出来］〔歇〕便所の後ろの壁がない——臭気がぷうんと漂う．(喩) 口さがなくしゃべる；(《野叟曝言·61》)．
［毛孔］ máokǒng 〔名〕① 毛穴． ＝‘汗孔’〈他觉得快乐突然侵入他的全身，一下子连每个～都达到了〉彼は喜びが突如として彼の全身に入り込むのを覚え、それはすぐにすべての毛穴に達した． ② (方) (器物などの)水のもれる小さな穴．
［毛口］ máokǒu 〔名〕①(製品の)ささくれ． ＝‘毛刺’，‘凸珠’ ② (魚) ツマリエツ．［～鱼］同上． ③ 粗い切り口．
［毛口袋］ máokǒudài 〔名〕アサ・綿糸製の食糧袋．
［毛裤］ máokù 〔名〕毛のズボン．毛糸のズボン下．
［毛亏］ máokuī 〔名〕(商) 総損失． ＝‘毛损’［～额］損失総額．
［毛拉］ máolā 〔名〕(宗) モーラ；イスラム教の宣教師；アラビア語 mawlā．
［毛蜡］ máolà 〔名〕(方) 傷を治す薬草；［四川］．
［毛辣火热］ máo là huǒ rè ＝‘毛热火辣’〔成〕焦ってじりじりするさま．いらだち落ち着かないさま．
［毛啦］ máola 〔動〕(方) 家畜が驚いて乱入する；［東北］．〈那日马～，撞伤个老头〉その日ウマが乱入して、おじいさんにけがをさせた．
［毛梾］ máolái 〔名〕(植) ミズキの近縁種． ＝‘车梁木’
［毛兰］ máolán 〔名〕(植) オサラン；ラン科．
［毛兰布］ máolánbù 〔名〕やや粗い綿糸で織った、やや濃いブルーで染めた布．
［毛蓝］ máolán 〔名〕やや濃いブルー色．
［毛篮］ máolán 〔名〕(方) 木の枝で編んだかご．
［毛老三］ máolǎosān 〔名〕(方) サル；特にサル回しの訓練をされたものを指す；［北京］．
［毛勒咕咕］ máolegūjī ＝‘毛ル咕咕(的)’
［毛了性子］ máole xìngzi 〔熟〕(方) 怒る．かんしゃくを起こす；［四川］．〈你卖他，他～跟你拚命〉あんたが彼を売ろうとすれば、彼は怒ってあんたとやり合う．
［毛冷］ máolěng 〔名〕(方) 毛糸． ＝‘毛线’；‘冷’はフランス語 laine からの音訳語；(広)．
［毛冷蕨］ máolěngjué 〔名〕(植) ウスヒメワラビ．
［毛楞］ máolèng(又) máoleng ＝‘毛愣’ (方) 〔形〕① そそっかしい．軽率である．慌てている；(北)．(貿) 〈像这样毛毛楞楞地硬拚，我过去没少干〉このように軽率に無理に立ち向かうようなことを、私は以前に多くやった． ②(急に目がさめて)びっくりするようす；［東北］．
［毛里拖毡］ máolǐ tuō zhān 〔熟〕(白) ためらって進まないさま．
［毛利］ máolì 〔名〕あら利．総利益．グロス・マージン．↔‘净利’
［毛栗］ máolì 〔名〕(植) クリ．［～子］ 1) いがグリ． 2)(方)＝‘栗暴’
［毛荔枝］ máolìzhī 〔名〕(植) ドリアン．
［毛里咕叽］ máoligūjī(又) máolegūjī 〔形〕(方) 慌てうろたえるさま；［北京］．〈他见了上级就～，手忙脚乱的〉彼は上司を見かけると慌ててきりきり舞いした．
［毛裢布袋］ máolián bùdài 〔連〕(方) 肩にかつぐ比較的大きな袋；［山西］．
［毛连菜］ máoliáncài 〔名〕(植) コウゾリナ；キク科．
［毛脸］ máo, liǎn 〔動〕(方) そっぽを向く．態度を変える；［四川］．〈大家毛了脸，莫说不认人！〉みんなそっぽを向いても、見る目がないと言ってはいけない．〈谨防我～哇！〉私がそっぽを向かないように気を遣いなさいよ．
［毛燎火烧］ máo liǎo huǒ shāo 〔熟〕(方) 心が焦って不安なたとえ．焦ってじっとしていられないさま；［陝西］．〈我们～的，总部的人倒像放了假似的悠闲〉私たちは焦ってじっとしていられないのに、総司令部の人は休みのように、いたってのんびりしている．
［毛蓼］ máoliǎo 〔名〕(植) ミズヒキ．
［毛料］ máoliào 〔名〕① 毛織物．ウール地．チャーリス． ② 加工前の粗材． ＝‘毛坯②’
［毛林丹薄］ máo lín dān bó 〔成〕狩りをして獲た獲物が多いことを述べる；(張協《七命》)．
［毛柳］ máoliǔ 〔名〕(植) タチヤナギ．
［毛驴(ル·子)］ máolǘ(r·zi) 〔名〕① 小さなロバ． ② ロバ；俗語．
［毛乱］ máoluàn 〔形〕(毛の乱れたように)乱れている．
［毛轮藻］ máolúnzǎo 〔名〕(植) タンセイシャジクモ．
［毛麻刀］ máomádāo 〔名〕毛苆すさ．
［毛马鸡］ máomǎjī 〔名〕(鳥) アオカケイ．
［毛脉］ máomài 〔名〕毛脈．［～黑忍冬］(植) セイヨウニワトコ．［～柳叶菜］(植) ケゴンアカバナ．［～酸模］(植) カラフトノダイオウ．［～卫矛］(植) オオコマユミ．
［毛毛］ máomao (方) 〔名〕① 赤ん坊に対する愛称；(湘)． ② 毛髪． ③ 毛；［四川］．〈长满了绒～〉うぶ毛でいっぱいだ．〔形〕ぐずぐずしている．
［毛毛草］ máomáocǎo 〔名〕細くて小さい草．〈山坡上尽是些～，一棵树也没有〉山腹は細くて小さい草ばかりで、木は一本もない．
［毛毛虫］ máomaochóng 〔名〕① (虫) 毛虫． ② ぐずな性質の人．
［毛毛道(ル)］ máomáodào(r)(又) máomaodào(r) (方) ＝‘毛 道(ル)’；［東北］．
［毛毛的］ máomáode 〔副〕(白) だいたい．おおよそ．☞［字解］④．〈～三块洋钱〉おおよそ銀貨で3‘块’；(《負曝·19》)．
［毛毛狗ル］ máomaogǒur 〔名〕(植) ネコヤナギの穂；俗語．
［毛毛咕唧］ máomaogūjī 〔形〕そそっかしいさま；俗語．
［毛毛汗］ máomaohàn 〔名〕(方) うっすらとかいた汗；［四川］．〈额头上冒着～〉ひたいにうっすら汗をかいている．〈他吓出一身～〉彼は驚いて全身汗をかいた．
［毛毛匠］ máomaojiàng 〔名〕毛皮衣服職人．皮革職人．
［毛毛交］ máomáojiāo 〔副〕(方) だいたい．およそ． ＝‘大约’；(呉)．〈我到北京，～有一个月了〉私は北京についてから約1か月になる．
［毛毛愣愣］ máomaolènglèng 〔形〕① そそっかしいさま． ② (方) 慌てふためいているさま；‘毛愣’の変化型；［東北］．
［毛毛腾腾］ máomaoténgténg 〔形〕(方) 落ち着いていないさま；×‘毛腾’．
［毛毛细雨］ máomao xìyǔ ＝‘毛毛雨①’
［毛毛雨］ máomaoyǔ 〔名〕① こぬか雨．霧雨；俗語．〈外面在下～〉外はこぬか雨が降っている．〈下了一天～〉こぬか雨が一日降った． ② ほんの志；金をかけずちょっとお茶をにごす程度．〈他每月收入好几百块，拿这点钞票简直走～〉彼は毎月の収入が数百‘元’なのに、これしきの金での招待とはまったくお話にならない． ③ 事前の打

M

ち合わせ. 根まわし. <在正式文件下达之前, 你先去下点～!>正式な文書が通達される前に、きみはとりあえず根まわしに行きなさい. <他只是朝我们耳朵里下点～>彼は私たちの耳にちょっと入れただけだ.
[毛霉] máoméi〔名〕白カビ.
[毛面] máomiàn〔名〕素地面. 磨いてない面.
[毛面呢] máomiànní〔名〕① 毛ばだった羅紗. ② ウール.
[毛木耳] máomù'ěr〔名〕植 アラゲキクラゲ.
[毛难族] Máonánzú〔名〕マオナン族;中国少数民族の一つ. ☞付表
[毛囊] máonáng〔名〕生 毛嚢. [～性]粟粒疹の. [～炎] 医 毛嚢炎. おでき.
[毛呢] máoní〔名〕紡 モスリン.
[毛尼龙] máonílóng〔名〕紡 ウーリー・ナイロン.
[毛牛] máoniú〔名〕動 小ウシ.
[毛女] máonǚ〔名〕① 生娘. 処女. ②(Máonǚ) 仙女の名.
[毛女儿] máonǚ'ér〔名〕女の子. 生娘. 処女.
[毛傍] máopáng〔名〕語 毛へん;漢字のへん.
[毛泡] máopào〔名〕方 包装込みの重さ. 毛・骨つきのままの重さ;東北.
[毛蓬蓬(的)] máopéngpéng(de)〔形〕(髪の)もつれたさま, ぼさぼさとしたさま. <～的头发>ぼさぼさとした髪.
[毛坯] máopī〔名〕① 半成品. ② 加工前の粗材. 素材. 素地. [～面]生地. ③ 未研磨の鋳物. ④ 林 粗挽材.
[毛皮] máopí〔名〕毛皮. <～货色>毛皮商品. <～帽子>毛皮の帽子. <～大衣>毛皮のオーバー. <～领子>毛皮襟. <～手套>毛皮の手袋. <～围巾>毛皮のショール. <四面板墙钉住无数张～>周囲の板壁には無数の毛皮がくぎでとめてあった. ☞'皮毛'
[毛蜱] máopí〔名〕動 ケダニ.
[毛片] máopiàn〔名〕① 加工前のヒツジの毛皮. ② 撮影したままの映画フィルム;まだカッティングしていない.
[毛票(ㄦ)] máopiào(r)〔名〕'角'〔10'分'〕を単位とする紙幣. ='角票';俗語. <收进～掖在腰带上>'毛票(ㄦ)'を手にとると腰帯にはさみ込む.
[毛漆树] máoqīshù〔名〕植 ヤマウルシ.
[毛千屈菜] máoqiānqūcài〔名〕植 エゾミソハギ.
[毛钱票(ㄦ)] máoqiánpiào(r)〔名〕1'角'以上1'元'以下を単位とする紙幣. ='毛票(ㄦ)'
[毛钱(ㄦ)] máoqián(r)〔名〕① 旧 旧時の1'角'2'角'の銀貨. ② 銀 質の劣る銅貨.
[毛枪虫] máoqiāngchóng〔名〕動 ケヤリムシ.
[毛鞘茅香] máoqiàomáoxiāng〔名〕植 コウボウ.
[毛青] máoqīng〔名〕白 薄い青色. <～鞋面布>薄い青色の木綿の靴の表布;(«金瓶梅・7»).
[毛青藤] máoqīngténg〔名〕植 ウラジオオオツヅラフジ.
[毛渠] máoqú〔名〕農 農業用の細い水路. 最末端水路.
[毛雀麦] máoquèmài〔名〕植 ハマチャヒキ.
[毛群] máoqún〔名〕書 獣類.
[毛ㄦ] máor〔接尾〕ある種の名詞の後におき、数量のごくわずかなことを表す;多く否定形に用いる. <那里连个兵～也没有>そこには一人の兵隊さえもいなかった.
[毛ㄦ八分] máorbāfēn〔名〕方 1'毛'か8'分'. わずかなお金;北京. <我满不在乎地说:嗨, ～的事ㄦ!>私は少しも気にかけないで、なあに、わずかなお金のことだと言った.
[毛ㄦ八七] máorbāqī ='毛ㄦ八分';俗語. <～的算什么?>わずかな金だ、何でもない.
[毛ㄦ跟头] máorgēntou〔名〕① 後ろに向かってでんぐり返りすること. <打个～>同上をする. ② 方 小さなもんどり.
[毛ㄦ咕咕(的)] máorgūjī(de)〔形〕慌てているさま. びくびくしているさま;俗語.
[毛ㄦ喀] máorkā〔名〕ヒマワリの種;俗語.
[毛ㄦ窝] máorwō ='毛窝'
[毛ㄦ戏] máorxì〔名〕方 女芝居;旧. <朱老爷叫仔一班～>朱'老爺'は女芝居の一座を呼んだ;(«海上花・16»).
[毛人] máorén〔名〕顔あるいは全身に長い毛のある人;人の先祖返りの現象の一つ.
[毛茸] máoróng〔名〕草木などに密生している細毛. 〔形〕もじゃもじゃしている. 書
[毛茸茸(的)] máoróngróng(de)又 máorōngrōng(de)〔形〕細毛が群生しているさま. <～的小白兔>毛がむくむくしている小さな白ウサギ. <一只～的手>毛むくじゃらな一本の手. <这条毯子～的真舒服>この毛布はとても柔らかくて手触りがいい. <风吹弄她的长头发, ～地刺着韩孟翔的耳根>風が彼女の長い髪を吹きはらい、韓孟翔の耳元をもぞもぞ刺激する.
[毛绒] máoróng〔名〕紡 カシミヤ. 編んだ羊毛. [～线]紡毛糸. [～苔] 植 アオジロムクスゴケ.
[毛肉两用种] máoròu liǎngyòngzhǒng〔連〕牧 毛肉兼用種.
[毛软肉嫩] máo ruǎn ròu nèn〔連〕毛は軟らかく肉は柔らかい;生まれたばかりの家畜やその子どもを形容する.

[毛蕊花] máoruǐhuā〔名〕植 モウズイカ属.
[毛蕊老鹳草] máoruǐ lǎoguàncǎo〔連〕植 グンナイフウロ.
[毛瑞香] máoruìxiāng〔名〕植 ジンチョウゲ.
[毛三匠] máosānjiàng〔名〕方 やり方があらい人;四川. <他是个～, 做事毛手毛脚的>彼はやる事が乱暴でそそっかしい.
[毛三教] máosānjiào〔名〕方 がむしゃらで、道理をわきまえず、災いを恐れない人;四川.
[毛三似火] máosānsìhuǒ ='毛腾斯火'
[毛毵毵(的)] máosānsān(de)〔形〕① 毛むくじゃらなさま. ② 方 (毛・枝などが)細く密なさま;河北. <朱老忠摘下～的山羊皮帽>朱老忠はふさふさしたヤギ皮の帽子を脱いだ.
[毛色] máosè〔名〕白 毛色. 毛なみ. <犬马尚分～、为人岂无姓名>イヌやウマでさえそれぞれ毛なみが異なるのに、人間としてどうして姓名がないことがあろうか;(«警世・37»).
[毛瑟枪] máosèqiāng〔名〕モーゼル銃.
[毛衫] máoshān〔名〕セーター.
[毛衫ㄦ] máoshānr〔名〕方 赤ん坊の肌着、襦袢;'毛'はふちどりをしていないこと;北京. [～长]〔熟〕方 いつも人がおいしいものを食べているときに現れておいしいものにありつく;北京.
[毛山道士] máoshān dàoshì〔連〕方 道教の僧. ='出家道士';呉.
[毛山樱] máoshānyīng〔名〕植 ケヤマザクラ.
[毛山楂] máoshānzhā〔名〕植 オオバサンザシ.
[毛扇] máoshàn〔名〕鳥の羽根で作った扇.
[毛舌菌] máoshéjùn〔名〕植 テングノメシガイ.
[毛舌兰] máoshélán〔名〕植 クレソラン;ラン科.
[毛绳(ㄦ)] máoshéng(r)〔名〕① 毛糸. ② 毛糸で編んだひも.
[毛虱] máoshī〔名〕① 毛ジラミ. ② 動物に付くシラミ.
[毛施淑姿] Máo Shī shū zī〔成〕女子の容姿の美しさをいう;毛嬙、西施という二人の美人の姿から出る;(«管子・小稱»).
[毛石] máoshí〔名〕建 粗石. 割栗. 割栗石. [～混凝]粗石コンクリート.
[毛食] máoshí〔名〕白 むだ飯食い. おべっか使い;もともとは食べる物がないという意.
[毛屎坑] máoshǐkēng〔名〕肥だめ.
[毛使君子] máoshǐjūnzǐ〔名〕植 シクンシ.
[毛柿] máoshì〔名〕植 ケガキ.
[毛收入] máoshōurù〔名〕総収入.
[毛(了)手脚] máo(le) shǒujiǎo〔熟〕慌てふためく. ='慌了手脚' <不意今日遇见这大的风浪, 所以都毛了手脚>思いがけずこの大きな風波に会ったので、みな慌てふためいた;(«老殘・1»).
[毛手毛脚] máo shǒu máo jiǎo〔成〕方 やり方がいいかげんである. なおざりである. おおざっぱである. そそっかしいさま. 粗忽なさま. 荒々しいさま;罵. <你为什么总是～的?>きみはどうしていつもそそっかしいのか. <他做事～的, 一点ㄦ也不仔细>彼はやり方がいいかげんで、少しも慎重でない. <～, 贼头贼脑, 他却认得路径>おおざっぱで、こそこそしていたが、彼は道すじを知っている;(«三俠・37»).
[毛鼠尾粟] máoshǔwěisù〔名〕植 ヒゲシバ.
[毛数] máoshù〔名〕大まかな数字. 概数.
[毛束草] máoshùcǎo〔名〕植 ルリホオズキ;ムラサキ科.
[毛刷] máoshuā〔名〕はけ.
[毛水] máoshuǐ〔動〕銀質が悪く価格が下がる.
[毛丝纶] máosīlún ='毛斯纶'〔名〕紡 モスリン.
[毛司] máosi ='毛厮'〔名〕白 便所. ='茅厕', '毛厕' [～火性ㄦ] 気が短く怒りっぽい性質. 例<虽故俺大娘好, ～>うちの奥さまはいい方だが、怒りっぽい;(«金瓶梅・64»).
[毛遂自荐] Máo Suì zì jiàn〔成〕毛遂が自薦する. 他人の紹介なしでみずから任務を買って出ること. 自己推薦する. みずから一役買う;(«史記・平原君虞卿列傳»). <小赵～, 当了业余合唱队的指挥>小趙は自分から買って出て、アマチュアコーラスの指揮者になった.
[毛笋] máosǔn〔名〕植 モウソウチクのタケノコ.
[毛损] máosǔn〔名〕経 総損失. 損失総額. ='毛亏' [销货～]売上総損失.
[毛胎孩子] máotāi háizi〔熟〕青二才.
[毛太纸] máotàizhǐ〔名〕'毛边纸'に似たやや薄い黒っぽい紙;多く福建省産.
[毛毯] máotǎn〔名〕① 毛布. <盖～>毛布を掛ける. <叠～>毛布を畳む. [～厂]毛布工場. ② 絨毯. [～花坛] 園 毛せん花壇.
[毛桃(子・ㄦ)] máotáo(zi・r)〔名〕植 ① 野生のモモ. ② キウイ・フルーツ.
[毛腾斯火] máoténg sīhuǒ〔熟〕せかせかするさま. じりじりするさま. そそっかしいさま;俗語. ='毛三似火'
[毛条] máotiáo〔名〕① 紡 ウール・トップ. ②='毛茶'
[毛铁] máotiě〔名〕方 粗鉄;閩.
[毛头] máotóu 方〔名〕① 生まれたばかりの子ども. 赤ん坊;多く最初の子あるいは末の子;四. [～姑娘]若い娘;四. [～姑娘十八变, 黄梅天公十八变]〔諺〕小娘が日に日にその容貌・性格が変化する

ように、梅雨どきのおてんとうさまもめまぐるしく変わる．［～囡］10歳前後の男の子；囲．［～小伙子］［～小伙ㄦ］このがき．小僧っこ；若者・未成年の男の子を指していう；囲．例〈他不过是个～〉彼は未熟で経験の少ない若者にすぎない．②衣服のへりの縫い合わせたところ．〔形〕世間を知らない；四川．〈不懂事的～女娃子〉世間知らずの娘．

［毛头窗纸(ㄦ)］ máotóu chuāngzhǐ(r)〔連〕方 質が粗く柔らかい紙；東北ではよく窓にはる．

［毛头鬼伞］ máotóuguǐsǎn ＝‘毛头鬼盖’〔名〕植 ササクレヒトヨタケ．

［毛头火性］ máotóu huǒxìng〔熟〕そそっかしいさま．落ち着きのないさま．〈怎么你这样～的？〉どうしておまえはそんなにそそっかしいのか．

［毛头毛脑］ máo tóu máo nǎo〔成〕①そそっかしいさま．だしぬけなさま．②やきもきするさま．焦ってどうしてよいかわからないさま．

［毛头ㄦ］ máotóur〔名〕毛皮の毛なみ．

［毛头星］ máotóuxīng〔名〕慧星㊀．ほうき星．

［毛头纸］ máotóuzhǐ〔名〕①＝‘毛头窗纸(ㄦ)’ ②宣化紙；習字にも用いる．

［毛兔子］ máotùzi〔名〕①罵 人間のくず．②方＝‘毛脚鸡③’；北京．

［毛团］ máotuán〔名〕①鳥類；特に雁獣を指すこともある．②白 罵 畜生．〈一群～在此剪径被我把强盗头打死了〉一群の賊どもがここで追いはぎをやっていたが、その頭目は私が殺した．〈你这剪径的～，我须是认得你〉この追いはぎ野郎め、目にもの見せてやるぞ；（《京本・15》）．③白 牛馬．家畜．〈主ㄦ打～子似的摆弄到这么大〉主人は家畜をたたくように(私を)こんなに大きくなるまでこき使った；（《兒女・40》）．

［毛团把戏］ máotuán bǎxì〔熟〕白 大ざっぱなしかけ．〈若是～，做得不好，非但不得东西，反遭毒手〉大ざっぱなしかけだと、やり方が悪かったら品物を手にすることができないばかりか、かえってひどい目に遭う；（《初拍・31》）．

［毛团ㄦ］ máotuánr〔名〕方 喩 新入生；四川．〈不要欺负一年级的～〉一年坊主をいじめてはいけない．

［毛腿沙鸡］ máotuǐshājī〔名〕鳥 サケイ．

［毛娃娃］ máowáwa〔名〕方 赤ん坊．

［毛袜］ máowà〔名〕毛糸の靴下．

［毛猬］ máowèi〔名〕動 チビオジムヌラ．

［毛窝(ㄦ・子)］ máowō(r・zi)〔名〕方 旧式の綿入れ防寒靴；北京．

［毛物］ máowù〔名〕テン・キツネ・ムジナなど細い毛のある獣．

［毛息］ máoxī〔名〕概算利息．＝‘毛利’

［毛犀］ máoxī〔名〕古脊椎㊀動物の一つ；大きさは今日のサイぐらい．全身長毛に覆われる．

［毛细管］ máoxìguǎn〔名〕①生 毛管．毛細管．毛細血管．＝‘毛细血管’；日語．［～血压］毛細管血圧．②物 毛管．毛細管．［～喷流］毛細管噴流．［～现象］毛管現象．毛細管現象．＝‘毛细现象’［～压力］毛管圧．

［毛细裂纹］ máoxì lièwén〔連〕機 毛細亀裂㊀．毛割れ．

［毛细现象］ máoxì xiànxiàng〔連〕物 毛細管現象．

［毛细血管］ máoxì xuèguǎn ＝‘毛细管①’

［毛细作用］ máoxì zuòyòng〔連〕電 キャピラリティー．

［毛虾］ máoxiā〔名〕干しエビにする小エビ・アミ・オキアミ．

［毛线］ máoxiàn〔名〕毛糸．ウール．［～活］毛糸の編み物．［～帽］毛糸の帽子．［～商店］毛糸専門店．［～上衣］ウール・ジャージ．セーター．［～绳］毛糸ストランド．［～衣］厚地毛編みシャツ、セーター．［～运动服］ジャージ．［～针］編み針．

［毛线虫病］ máoxiànchóng bìng〔連〕医 旋毛虫症．＝‘旋毛虫病’

［毛象］ máoxiàng〔名〕動 マンモス．＝‘猛犸’

［毛相ㄦ］ máoxiàngr〔名〕①そそっかしい態度．②おおざっぱな態度．そそくさとしたようす．

［毛小子］ máoxiǎozi〔名〕方 経験の浅い若者；軽蔑㊀の意を含む．

［毛蟹］ máoxiè〔名〕①動 ケガニ．［～无脚，没行得路］〔諺〕カニは脚がなければ、歩けない．手足となって動いてくれる者がなくては仕事にならない．②優良な茶の木の品種．

［毛心］ máoxīn〔名〕白 悪い心．悪い了見．

［毛伈伈(的)］ máoxǐnxǐn(de)〔形〕方 びくびく恐れているさま；北京．

［毛绣］ máoxiù〔名〕毛糸・金糸などで刺しゅうした毛織物．

［毛血］ máoxuè〔名〕書 ①毛髪と血色．〈～日衰〉毛髪・血色が日に日に衰える．②祭りに供えるいけにえ．

［毛丫头］ máoyātou〔名〕①おちびちゃん；まだあどけない年ごろの女の子を呼ぶ言葉．②方 貶 小娘；その無知や無能を蔑視㊀する意味を含む；北京．〈～能干什么〉小娘に何ができる．〈看见老婆子手中拿着拐棍赶着一个不干不净的～道：…〉老女が手に棒を持ち、うすぎたない格好の小娘を追いかけて、…と言うのが見えました；（《紅樓夢・83》）．

［毛丫子］ máoyāzi〔動〕方（どうしてよいかわからず）焦る．びくびくする；東北．〈他把东西弄坏了，这下可～了！〉彼はものを壊したので、今度はまったくやきもきしてしまった．

［毛鸭嘴草］ máoyāzuǐcǎo〔名〕植 ケカモノハシ．

［毛芽］ máoyá〔名〕ワタの小枝；実のならない．

［毛轧机］ máoyàjī〔名〕機 粗延機．

［毛烟ㄦ］ máo，yānr〔動〕①驚き慌てる；俗語．〈毛了烟ㄦ了〉驚き慌てた．〈听他一吓，我就～了〉彼がおどかすのを聞いて、私は慌てた．②事をしくじる；俗語．

［毛眼］ máoyǎn〔名〕長いまつげの目．

［毛燕］ máoyàn〔名〕‘燕窝’の一種で毛がついているもの．

［毛洋槐］ máoyánghuái〔名〕植 ハナエンジュ．

［毛杨梅］ máoyángméi〔名〕植 ヤマモモ．

［毛样］ máoyàng〔名〕ゲラ刷り．

［毛样体］ máoyàngtǐ〔名〕医 毛様体．

［毛腰(ㄦ)］ máo，yāo(r)〔動〕方 腰を曲げる．〈老王毛着腰走开〉老王は腰を曲げて立ち去った．〈一～钻进去了〉腰をかがめるともぐりこんだ．〈年纪不大，就～了〉年はそういっていないのに、もう腰が曲がってしまった．〈一转身毛着腰，要把那铜旋子放在地上〉くるりと後ろへ向きなおると腰をかがめて金だらいを地面に置こうとした．■‘猫腰’とも書くが発音は同じ．

［毛叶］ máoyè〔名〕細毛のある葉．［～朝鲜槐］植 イヌエンジュ．［～锦带花］植 ビロードウツギ．［～蕨］植 ウスイロコケシダ；コケシノブ科．［～桑寄生］植 オオバヤドリギ．［～石楠］植 ワタゲカマツカ．

［毛衣］ máoyī〔名〕①（毛糸の）セーター、カーディガン．［翻领～］折り襟のセーター．［圆领～］丸首セーター．②書 鳥の羽毛．☞ 次項

［毛衣］ máoyi〔名〕方 毛．＝‘毛羽’；河南．☞ 前項

［毛蚁蛋］ máoyǐdàn〔名〕方 丸くて毛が多いもの；山東．

［毛樱桃］ máoyīngtáo〔名〕植 ユスラウメ．

［毛盈］ máoyíng〔名〕商 総利益．＝‘毛利’，‘总盈’［～额］総利益額．

［毛颖］ máoyǐng〔名〕書 筆の異名．

［毛颖草］ máoyǐngcǎo〔名〕植 ハネキビ；イネ科．

［毛用品种］ máoyòng pǐnzhǒng〔連〕牧 毛用種．

［毛油点草］ máoyóudiǎncǎo〔名〕植 ホトトギス．

［毛蚴］ máoyòu〔名〕虫 毛の生えた幼虫の総称．

［毛鱼］ máoyú〔名〕魚 エツ．＝‘鲚鱼’

［毛羽］ máoyǔ〔名〕①鳥の羽根と獣の毛．＝‘羽毛’［～零落］〔成〕付き従う者がだんだん少なくなっていくこと；（《文選・孫楚・爲石仲容與孫皓書》）．［～扇豆］植 1）ホウチワマメ．2）カナバルピナス．②書 鳥類を指す．☞ 次項

［毛羽］ máoyu〔名〕方 毛；河南．〈看这马的～卷着，八成是有瘦病！〉このウマの毛がちぢれているのは、十中八九寄生虫による病気があるからだ．☞ 前項

［毛芋艿］ máoyùnǎi ＝‘毛芋头’〔名〕方 サトイモ；閩．

［毛崽ㄦ］ máozǎir〔名〕方 嬰児㊀；四川．〈这个～还没满期〉この赤ちゃんはまだ1か月たっていない．

［毛崽子］ máozǎizi〔名〕白 罵 人をののしる言葉；‘崽子’は動物の子．＝‘小畜生’〈也只好受这些～的气！〉あんながきどもからひどい目に遭わされるしかないのさ；（《紅樓夢・60》）．

［毛躁］ máozào(又) máozao〔形〕①短気である．〈脾气～〉気が短い．②落ち着きがない．そそっかしい．③方 いらだたしい．＝‘毛燥’；四川．〈我心头～得很〉ひどく気がいらいらする．④方 いいかげんである．なおざりである；閩．

［毛贼］ máozéi〔名〕①方 こそどろ；東北．〈小小几个～你都抓不着，你是干啥吃的？〉数人のこそどろも捕まえられなくて、あんたはいったいどうしたんだい．〈这些～！敢来和我斗斗！〉このこそどろども、おれさまとやり合おうっていうのか；（《紅樓夢・111》）．②旧 民衆と国家に危害を加える者．

［毛楂楂(的)］ máozhāzhā(de)〔形〕（髪やひげが）ごわごわしたさま．〈～的头发〉同上の頭髪．

［毛毡］ máozhān〔名〕フェルト．［～苔］植 モウセンゴケ．

［毛榛］ máozhēn〔名〕植 ハシバミ．オオツノハシバミ．＝‘榛’

［毛织］ máozhī〔形〕毛織りの；不定．［～厂］毛織物工場．［～带］毛織ベルト．［～机］毛織機．［～品］1）毛織りの布地．2）毛編みの衣類．［～店］毛織物店．［～物］毛織物．

［毛枝栗］ máozhīlì〔名〕植 チンカピン．

［毛枝藓］ máozhīxiǎn〔名〕植 茶色シダレゴケ．

［毛纸］ máozhǐ〔名〕白 そまつな紙．ちり紙．〈荆公见屋傍有个坑厕，讨一张～，走出登东〉荊公は家の側に便所があるのを見つけ、ちり紙を1枚求めると、出て行って便所に入った；（《京本・14》）．

［毛枳椇］ máozhǐjǔ〔名〕植 ケケンポナシ．

［毛质］ máozhì〔名〕牧 毛質．

［毛挚］ máozhì〔動〕書 猛禽㊀が翼をのばし小鳥を捕まえる．喩 政治が過酷であるたとえ．

［毛痣］ máozhì〔名〕（皮膚にできる）長毛の生えている痣㊀．

［毛重］ máozhòng〔名〕①商 総重量．グロス・ウエイト；風袋込重量．↔‘净重’〈以～作净重〉総重量を正味重量とする．［～价］風袋込み値段．グロス・プライス．［卸货～］陸揚総重量．↔‘卸货净重’（☞‘净重’）②食肉の生きたままの重量．③鋳 鋳放し重量．＝‘铸件

毛重'

[毛轴莎草] máozhóusuōcǎo 〔名〕(植) オニガヤツリ.

[毛猪] máozhū 〔名〕生きたブタ；商品としての.

[毛竹] máozhú 〔名〕(植) ① モウソウチク. [〜笋]タケノコ. ② マダケ；イネ科.

[毛著] Máozhù 〔名〕(略) 毛沢東の著作. ＝'毛主席著作'

[毛装] máozhuāng 〔名〕(印)(書籍の)へりを落としていない装丁. フランス装.

[毛锥(子)] máozhuī(zi) 〔名〕(書) 筆の別名. 〈写秃〜三百管〉書きつぶした毛筆3百本；(《警世·34》).

[毛子] máozi 〔名〕① (旧) 西洋人を指した；蔑称. [老〜]ロシア人に対する蔑称. [〜人] (方) 1)外国人；[東北]. 2)ロシア人；[東北]. ② (方) 細かい毛. [桃〜]モモの細かい毛. [纸〜]紙のけば. ③ 子どもの頭髪. ④ (方) ブタ；[四川]. ⑤ (方)(金銭をまき上げる)相手, かも；[四川]. ⑥ 土匪.

[毛子嗑] máozikè 〔名〕(方) ヒマワリの種；[東北].

[毛族] máozú 〔名〕(書) 獣類.

[毛作净] máo zuò jìng 〔連〕(商) '以毛重作净重' 〔総重量を正味重量とする〕の略.

[矛]

máo ①〔名〕ほこ. ②〔形〕(方)(多く子どもが)粗野である, わんぱくである, やんちゃである；[広]. 〈你唔得咁〜嘛！〉そんなにやんちゃしてはいけませんよ. ③〔名〕姓.

[矛斑蝗莺] máobān huángyīng 〔連〕(鳥) マキノセンニュウ.

[矛盾] máodùn 〔動〕①(言語·行動などが互いに)抵触する, 矛盾する. 〈自己并不觉得〜〉自分では矛盾だとは思わなかった. 〈两种意见〜地存在着〉二つの意見が矛盾して存在している. [互相〜] [自相〜]互いに矛盾する. ② 対立する事物が互いに排斥しあう. 〔名〕① (哲) 形式論理では概念(あるいは判断)が相互に排斥しあう関係. 弁証法では事物内部のおのおのの対立面において相互に依存し、かつまた相互に排斥しあう関係. [〜律] (論) 矛盾律. [〜情绪] (医) アンビバレンス. ② 矛盾. (意見·考え方の)衝突. 意見の違い. 〈闹〜〉意見が衝突する. 〈〜百出〉矛盾が次から次と限りなく出てくる. 〈发生〜〉矛盾が起きる. 〈解决〜〉矛盾を解決する. 〈缓和〜〉矛盾を和らげる. 〈彼此的利益发生〜〉互いの利益が衝突した.

[矛盾草] máodùncǎo 〔名〕(植) ハナヤスリ.

[矛隼] máosǔn 〔名〕(鳥) シロハヤブサ.

[矛头] máotóu 〔名〕ほこ先；多く比喩的に. 〈议论的〜〉論鋒. 〈漫画家把讽刺的〜指向坏人坏事〉漫画家は風刺のほこ先を悪人と悪事に向ける. 〈〜向下〉ほこ先を下に向ける；大衆にほこ先を向ける. [〜向上]闘争のほこ先を上級の指導幹部に向けること.

[矛纹草鹛] máowén cǎoméi 〔連〕(鳥) オナガクサチメドリ.

[矛形指针] máoxíng zhǐzhēn 〔連〕(機) 槍形指針.

[茆㊀]

máo ① ☞'茅①' ② (植) ヌナワ. ③〔名〕姓. // ㊁ mǎo

[茆堂] máotáng 〔名〕(書) カヤぶきの家. ＝'茅堂' 〈说着, 引人步入〜, …〉そう言いつつ、人々を引きつれてカヤぶきの家に入りますと、…；(《紅樓夢·17》).

[茅]

máo ① (植) カヤ. 〈〜草〉同上. 〈白〜〉チガヤ. 〈青〜〉カリヤス. ②〔形〕(方) おじけづくさま. 驚いてどうしてよいかわからない. ＝'毛'；[広]. ③〔名〕姓.

[茅庵] máo'ān 〔名〕カヤぶきの小さな家.

[茅包] máobāo 〔名〕粗野な人をいう.

[茅菜] máocài 〔名〕(植) キクヂシャ. エンダイブ.

[茅苍术] máocāngzhú 〔名〕(植) ホソバオケラ.

[茅草] máocǎo 〔名〕(植) ☞[字解]①. 〈天井中间有一座〜搭的凉亭〉中庭の真ん中には、カヤで作ったあずまやがある. [〜枯] (薬) ダラポン；除草薬. [〜棚]カヤぶきの小屋. ＝'茅棚' [〜亭]カヤぶきのあずまや. (例)〈对岸长满青苔的天井里一座〜静静地露出它的轮廓〉対岸の青ごけがびっしり生えた庭にカヤぶきのあずまやが静かにその輪郭を現している. [〜瘟] (農) 白葉枯れ病；イネの病気. 〔形〕(方) 簡単で粗末である；[河北]. 〈俺这家着实〜啊！〉わしんとこの家はほんとうにぼろ家だ. 〈再〜是自己的家〉いくらぼろ家でも自分の家だ.

[茅厕] máocè(旧) máosi 〔名〕便所；俗語.

[茅柴] máochái 〔名〕① チガヤ類のたきぎ；燃料用の雑草も指す. ② (白) 粗末な酒. 苦みがあって熟成していない酒. どぶろく；'茅柴白酒'とも. [〜酒]同上. (例)〈琉璃盏内〜, 白玉盘中簇豆梅〉るりの杯には濁り酒、白玉の皿には小ウメの実；(《警世·8》). (例)〈这里多则是卖〜〉ここはいつも'茅柴酒'を売っている；(《京本·12》).

[茅椽蓬牖] máo chuán péng yǒu 〔成〕カヤぶきの家、ヨモギの窓；きわめて粗末な家を指す. '椽'はたるき、'蓬'はヨモギ、'牖'は窓の意. 〈虽今日之〜, …〉今はカヤで作ったたるき、ヨモギで編んだ窓の草屋に住んでいるけれど、…；(《紅樓夢·1》).

[茅茨] máocí 〔名〕(書) 屋根をふくアシやカヤ. またその家を指す. 〈烟焰大猛, 内外狼狈, 俄尔自灭, 〜俨然〉煙や炎が猛烈になり、内も外も大騒ぎをしたが、にわかにひとりでに消え、茅屋はもとのままだった；(《冤魂志》). [〜土阶] 〔成〕(屋根をカヤでふき、階段を土で固めた)質素な住居.

[茅道] máodào 〔名〕人が歩いてできた田舎の小道.

[茅店] máodiàn 〔名〕(書) ① カヤぶきの店. ② 簡易宿. 木賃宿；旅をする人が泊まる所.

[茅房] máofáng 〔名〕便所. トイレ. かわや；中国北方ではカヤで便所を囲う. 〈上〜〉便所へ行く.

[茅膏菜] máogāocài 〔名〕(植) イシモチソウ；粘液を出し虫を捕らえる.

[茅根] máogēn 〔名〕(植) コササガヤ；イネ科.

[茅瓜] máoguā 〔名〕(植) テングスズメウリ.

[茅焦火辣] máojiāo huǒlà 〔熟〕(方) 焦るさま. ＝'毛焦火辣'；[四川]. 〈心里正自〜不好过〉心は焦り、やりきれない.

[茅坑] máokēng 〔名〕便所の糞だめ；俗語.

[茅坑(儿)] máokēng(r) 〔名〕(方) 便所；多く粗末なもの. ＝'茅房', '厕所'；[呉].

[茅栗] máolì 〔名〕クリの木の一種、またその実；高さ6mくらい、粒は小さい.

[茅寮] máoliáo 〔名〕(方) カヤぶきの家. 草ぶきの家. バラック小屋. 粗末な家. ＝'茅屋', '窝棚'；[広].

[茅楼(儿)] máolóu(r) 〔名〕(方)(農村の屋外の)便所；[東北]. 〈趁着没有人瞅他, 躲进道边一个〜里〉彼を見ている人がいないすきに、道ばたの便所に隠れて入った.

[茅庐] máolú 〔名〕(書) わらぶき家. [初出〜] 〔成〕茅屋を出たばかりである. (喩) 駆け出し.

[茅莓] máoméi 〔名〕(植) ナワシロイチゴ.

[茅棚] máopéng ＝'茅草棚' 〈他们付了钱走出〜〉彼らはお金を払ってカヤぶきの小屋を出た.

[茅蒲] máopú 〔名〕雨を防ぐために用いる笠. わらで作った笠. かぶり笠.

[茅茹] máorú 〔動〕(書) 同類のものが互いに引き合う.

[茅塞] máosè 〔名〕(書)(喩) 知識が足りないこと. 不明であること；自分の無知蒙昧さをいう. [〜顿开] 〔成〕心が'茅'でふさがれたようだったのが、突然開かれた. 突然悟る. はっとわかること. (あなたの言葉によって)突然に啓発されました. (例)〈使我〜〉私の目を開かせる；人から啓発を受ける話を聞いたときの言葉. (例)〈你的开导使我〜〉あなたの教えは私の目を開かせてくれました. (例)〈我身无力, 我腹无才, 得三公之教, 〜〉我が身に力はなく、わが腹に才はなかったのに、お三方の教えを得て、にわかに悟りました；(《西遊·64》).

[茅舍] máoshè 〔名〕① (書)＝'茅屋' 〈官人宠顾〜, 有何见谕？〉だんな様がかたじけなくも拙宅に目をかけて(私の家においで)くださったのは、どういうご用件でしょうか；(《警世·30》). 〈三间〜向山开〉間口3間のカヤぶきの粗末な家は山に向かって開いている；(白居易《別草堂》詩). ② (建) グラス·コテージ.

[茅绳] máoshéng 〔名〕カヤの綱.

[茅鼠] máoshǔ 〔名〕(動) カヤネズミ.

[茅厕] máosi ＝(白) '茅厮', '茅司' ／ '茅房' 〈再等两天, 打扫〜的还作主任吩！〉もう2, 3日すれば、便所掃除が主任になるぞ. 〈玉堂伸手将妇人提出了〜〉玉堂は手を伸ばして婦人を便所から引っぱり出しました；(《三俠·13》). [〜里的石头——又臭又硬] 〔歇〕(白) 便所の中の石——臭くて硬い. (喩) 頑固でわからずやである；(《姻縁·19》). [注] 新音では máocè と発音. ☞'茅厕 máocè'

[茅所] máosuǒ 〔名〕(方) 便所；[天津].

[茅台酒] máotáijiǔ 〔名〕茅台酒；'白酒'の一種；貴州省仁懐県茅台鎮産の名酒.

[茅堂] máotáng 〔名〕わら·アシなどでふいた屋根の低い粗末な家. 〈一时凤姐进入〜, 因命宝玉等先去顽顽〉まもなく鳳姐は茅屋に入っていき、宝玉たちにひとまず遊びに行くよう申しつけました；(《紅樓夢·15》).

[茅蜩] máotiáo 〔名〕(昆) ヒグラシ.

[茅亭] máotíng 〔名〕茅屋；わら·アシなどを屋根にしたあずまや.

[茅土] máotǔ 〔名〕(書) 領地. 封土；昔、天子が諸侯を封ずるとき、その方角に当たる色の土を白いカヤに包んで賜ったことから.

[茅屋] máowū 〔名〕わら·アシ·カヤでふいた家. [〜安兽头] 〔諺〕わらぶきの家の屋根に鬼がわらを据える. (喩) 不似合い. 不釣り合い.

[茅香] máoxiāng 〔名〕(植) コウボウ；イネ科. 香草の名. ＝'香麻'

[茅蕈] máoxùn 〔名〕食用のキノコの一種.

[茅檐] máoyán 〔名〕(書) カヤぶきの家；粗末な家. 茅屋. 拙宅. 〈假孝廉, 据高轩, 真孝廉, 守〜〉にせ孝廉はお屋敷住まいで、真の孝廉はあばら家暮らし；(《醒世·2》).

[茅宇] máoyǔ 〔名〕(書) カヤぶきの家. 〈有客过〜〉カヤぶきの家に客がやって来た；(杜甫《有客》詩).

[茅针] máozhēn 〔名〕芽が出たばかりのカヤの苗；針の形をしているのでいう.

[茅纸] máozhǐ 〔名〕(白) 便所紙.

[茅术] máozhú 〔名〕(植) ホソバノオケラ.

[芼㊀]

máo 食用になる水草·野草. // ㊀ mào

[牦](△氂)

máo [牦牛](máoniú) 〔名〕(動) ヤク. 犛牛. 〈〜毛〉ヤクの毛. 〈〜乳〉ヤク乳. ヤクの乳.

M

// '氂' 又 lí

[旄㊀] **máo** ① ヤクの尾を飾りにつけた古代の旗. ② = '耄' ; 古語. // ㊁ mào

[旄麾] máohuī 〔名〕(早) 昔の軍隊の大旗. <孤近承帝命, 奉词伐罪, ～南指, 刘琮束手>我ら近ごろ勅命を拝し、賊徒を討つに、征討旗南に向かえば、劉琮手をつかねて降服す; (《三國·43》).

[旄节] máojié 〔名〕(書) ヤクの尾を飾りにつけた旗; 昔、朝廷の使者や将軍の身分を表す旗印として用いた.

[旄头] máotóu 〔名〕(書) ① 帝王を護衛する兵士が持つ旗. ② 昴すばる; 二十八宿の一つ.

[旄舞] máowǔ 〔名〕(書) 周代の舞踏の一種.

[旄钺] máoyuè 〔名〕(書) 旗ぼことまさかり; 大将の持つ儀仗ぎじょう. また帝王がお出ましになる時に用いる儀仗; 軍権を表す. <张飞睁圆环眼, 隐隐见后军青罗伞盖、～旌旗来到>張飛は目をむいて後軍の青い傘や儀仗·旗さしものが見え隠れしてやって来るのを見ていた; (《三國·42》). <旌旗～, 珍宝器用, 充庭溢目>旗さしものや儀仗類、珍しい宝物や道具の類が庭いっぱいに並べられ、美しく目にもあふれんばかりであった; (《甕牖》).

[酕] **máo** [酕醄] (máotáo) 〔形〕(書) 深酔いしたさま. ひどく酔ったさま. 酩酊めいていしているさま. <吃得～大醉>酒に大いに酔う; (《照世盃·2》).

[猫㊁](貓) **máo** = '毛⑨' <他微微～下腰, 猛追猛撵, 到了跟前连连揌喇叭>彼は少し腰をかがめ、急追し、その前に着いたら、続けざまにクラクションを押す. // ㊀ māo

[猫腰] máo, yāo (方) = '毛腰' ; [東北].

[锚] **máo** 〔名〕いかり. <～栓> (機) アンカー·ボルト. 控えボルト. <～雷> (軍) 繋留けいりゅう機雷. 係維機雷.

[锚板] máobǎn 〔名〕① (機) 錨板びょうばん. ② (交) アンカー·プレート. = '锚枕'

[锚臂] máobì 〔名〕(機) アンカー·アーム.

[锚标] máobiāo 〔名〕(機) アンカー·ブイ.

[锚泊] máobó 〔動〕(船舶が) 投錨とうびょうし停泊する. 〔～位置〕錨地びょうち.

[锚叉] máochā 〔名〕(機) アンカー·ストック.

[锚齿] máochǐ 〔名〕(機) アンカー·パーム.

[锚船] máochuán 〔名〕投錨船.

[锚地] máodì 〔名〕(交) 泊地はくち. 錨地; 艦艇がいかりを沈められる区域. また、海底が深く、波が穏やかな海港.

[锚定] máodìng 〔名〕(建) アンカー·ブロック. = '锚墩', '锚定座' 〔～螺栓〕(交) アンカー·ボルト. = '锚栓' 〔～螺丝〕(建) アンカー·スクリュー. 〔～绳〕(機) 固定索. 〔～线夹〕(交) アンカー·イヤー. 〔～桩〕(機) デッドマン. 〔～座〕(建) アンカー·ブロック.

[锚墩] máodūn 〔名〕(建) アンカー·ブロック.

[锚钩] máogōu 〔名〕アンカー爪つめ. = '锚爪'

[锚环] máohuán 〔名〕(機) アンカー·シャックル. アンカー·リング.

[锚机] máojī 〔名〕(船) 揚錨機. ウインドラス.

[锚架] máojià 〔名〕(機) アンカー台. = '锚座'

[锚具] máojù 〔名〕① 艦艇が流されないようにするために使われる道具; ロープや鎖·いかりなどを指す. ② (機) アンカー·レージ.

[锚缆] máolǎn 〔名〕(船) 錨いかり綱.

[锚雷] máoléi 〔名〕☞ [字解]. = '系留水雷'

[锚链] máoliàn 〔名〕① (鎖の) 錨鋼. チェーン·ケーブル. ② (軍) 錨索びょうさく. 〔舰船～〕同上. 〔～孔〕錨索孔. ③ (機) 引き留め鎖. アンカー·チェーン.

[锚设备] máoshèbèi 〔名〕(船) 錨いかり設備.

[锚栓] máoshuān 〔名〕☞ [字解].

[锚索] máosuǒ 〔名〕アンカー·ロープ.

[锚位] máowèi 〔名〕停泊位置.

[锚眼] máoyǎn 〔名〕(機) アンカー·アイ.

[锚爪] máozhǎo 〔名〕アンカー爪.

[锚枕] máozhěn 〔名〕(機) アンカー·プレート. = '锚板'

[锚柱] máozhù 〔名〕(機) アンカー·ポスト.

[锚座] máozuò 〔名〕(機) アンカー·ベッド.

[髦] **máo** ① 昔、幼児が額に垂らした短い髪を称した. ② 〔名〕姓.

[髦根ル] máogēnr (方) = '毛根ル' ; [四川]. <将～从右到左, 轻轻一甩>髪を右から左へそっとかいた.

[髦俊] máojùn 〔名〕(書) 英傑の士; 優れた人物.

[髦牛] máoniú = '牦牛' (☞ '牦')

[髦ル戏] máorxì 〔名〕(旧) 女優が演ずる劇の古い呼び名.

[髦士] máoshì 〔名〕(書) 優れた人才.

[髦秀] máoxiù 〔名〕(書) 英傑の士.

[髦英] máoyīng = '髦俊'

[髳] **máo** 昔、中国西南の少数民族の名.

[蟊](△蝥) **máo** 苗の根を食べる害虫. 根切虫. <～贼> (·zéi) 人民に有害な人物のたとえ. 国家人民を損なう人物. // '蝥' 又 máo

[蝥] **máo** ① '蟊' の俗字. ② (昆) ハンミョウ; 薬用. <斑～>同上. ③ [蝥弧] (máohú) 〔名〕旗の名. // máo ☞ '蟊'

[冇] **mǎo** (方) ① 〔動〕ない; '没有 méiyǒu' に相当する; [広]. ただし広東語では mou の低上声で発音. <～银纸>金がない. ② 〔副〕= '没有 méiyou' <～去>私は行かなかった.

[冇表情] mǎo biǎoqíng 〔連〕(方) 無表情である. (転) へそを曲げている. 気分を害している. 気まずい思いである; [広]. <冇晒表情> (刺激を受け、気分を害し) 顔に表情をなくす.

[冇搭霎] mǎo dāshà 〔熟〕(方) (事をするのに) いいかげんである. 本気でない. 大ざっぱである; [広].

[冇得] mǎode 〔動〕(方) (動詞の前に用い) …する事·物がない; 動作·行為の及ぶ対象がないことを表す. = '没的' ; [広]. <～坐>座る物がない. <～讲>話すことがない. 〔～顶〕匹敵する物がない. それ以上の物がない; とてもよい. 〔～弹 (tán)〕とがめることがない. 責め叱しかることがない.

[冇定性] mǎo dìngxìng 〔連〕(方) こらえ性がない; 気移りがする. 長続きしない; [広].

[冇定准] mǎo dìngzhǔn 〔連〕(方) しかと決まっていない; [広].

[冇度数] mǎo dùshù 〔熟〕(方) 確かでない; [広].

[冇耳性] mǎo ěrxìng 〔熟〕(方) よく忘れる. 健忘症である. 忘れっぽい; [広].

[冇符] mǎo, fú 〔動〕(方) 手の施しようがない; [広]. <冇晒符>全くどうしようもない.

[冇根兜] mǎogēndōu (方) = '冇搭霎' ; [広].

[冇行] mǎoháng 〔動〕(方) 希望がない. 見込みがない; [広].

[冇话] mǎohuà 〔副〕(方) これまで…したことがない. 絶対に…しない; [広]. <佢～无故缺席>彼はこれまでわけもなく欠席したことなどない.

[冇几耐] mǎojǐnài 〔副〕(方) まもなく; [広].

[冇记性] mǎo jìxìng 〔連〕(方) 記憶力がよくない. よく忘れる; [広].

[冇家教] mǎo jiājiào 〔連〕(方) 家庭のしつけができていない; [広].

[冇解] mǎojiě 〔形〕(方) ① 話になっていない. とんでもない話だ; [広]. ② おかしい. 不思議である; [広].

[冇口齿] mǎo kǒuchǐ 〔熟〕(方) ① 信用を重んじない; [広]. ② 信用がない; [広].

[冇厘搭霎] mǎo lí dāshà 〔熟〕(方) 定見がない. 実にいいかげんである. 全くあてにならない. ちゃらんぽらんである; [粤].

[冇厘神气] mǎo lí shénqi 〔連〕(方) 全く元気がなく、しょげかえっている; [広].

[冇厘癮(头)] mǎo lí yǐn(tóu) 〔連〕(方) 全くつまらない. てんでおもしろくない. 実にたいくつである; [広].

[冇料] mǎoliào 〔動〕(方) 学問がない. 教養がない; [広].

[冇谱] mǎopǔ 〔動〕(方) ① 常軌を逸している; [広]. ② がまんできない程である; [広].

[冇塞车] mǎo sèchē 〔連〕(方) 車の渋滞がない. 車の流れがよい; [広].

[冇声气] mǎo shēngqì 〔連〕(方) ① 消息がない; [広]. ② 望みがない; [広].

[冇屎唔入屎坑] mǎo shǐ ḿ rù shǐkēng 〔諺〕(方) 善良な者は悪の道に走ることはない; [広].

[冇手尾] mǎo shǒuwěi 〔熟〕(方) しり切れとんぼなこと; [広].

[冇头乌蝇] mǎo tóu wūyíng 〔熟〕(方) 頭のないハエ; やみくもにつっかかる人のたとえ; [広].

[冇瓦遮头] mǎo wǎ zhē tóu 〔歇〕(方) 頭にかぶる瓦かわらがない. (転) ('讲得大话多' と続き) うそばかりついていること; [広].

[冇纹路] mǎo wénlù (方) = '冇搭霎' ; [広].

[冇心机] mǎo xīnjī 〔熟〕(方) こらえ性がない; [広].

[冇修] mǎoxiū 〔動〕(方) ① しかたがない. どうしようもない; [広]. ② 散々である; [広].

[冇研究] mǎo yánjiū 〔熟〕(方) そのとおりです. かまいません. 問題がありません. 何でもないことである; 他人の要望に対し; [広].

[冇眼睇] mǎo yǎn dì 〔熟〕(方) 見向きもしない. 手をつかねて知らん顔をする; [広].

[冇腰骨] mǎo yāogǔ 〔熟〕(方) 気骨がない. だらしない; [広].

[冇益] mǎoyì 〔形〕(方) 益がない; 多く、食物や生活習慣などが体に悪影響を持つことを表す; [広]. <食完饭就即刻打球最～喋>御飯を食べ終わってすぐに運動をするのは、体にとても悪い.

[冇癮] mǎo, yǐn 〔動〕(方) 手持ちぶさたである. 意味がない. おもしろくない; [広]. <冇厘癮>全くつまらない. <一个人喺屋企, 真～!>一人で家にいるのは、ほんとうにたいくつだ. <成日玩几～>一日じゅう遊ぶなんて、なんてむだなことを.

[冇有怕] mǎoyǒu pà 〔連〕(方) 少しも気にすることがない. 少しも恐れることがない; [広].

[冇走盏] mǎo zǒuzhǎn 〔連〕(方) 自信がある. 揺るがない. 確実である; [広].

[卯](夘) **mǎo** ① 〔名〕卯う. 十二支の第四. ② 卯の刻; 朝の5時から7時までをいう. <～时>同上. ③ (～子·ル) 〔名〕ほぞ穴. <对～眼ル>ほぞ穴を合わす. <凿个～ル>ほぞ穴を開ける. ④ 空にする. 空ける. <见个菩萨烧炷香, 一个不能～>菩薩

ぽっを見れば焼香し、一つとしてなおざりにすることはありえない. ⑤〔動〕(方)(ある数に)近い；[北京]. 〈～三十块钱〉30'元'前後. 〈～八点了〉まもなく8時だ. ⑥＝'铆' ⑦〔名〕姓.

[卯簿] mǎobù〔名〕(旧)出勤簿.

[卯初] mǎochū〔名〕朝の5時ころ；昔は一日の時間を十二支によって表し、子ねから亥いまでとした. 卯うは朝の5時から7時まで.

[卯饭] mǎofàn〔名〕(書)朝食.

[卯金] mǎojīn ＝'卯金刀'〔名〕'刘'〔劉〕の字の隠語.

[卯劲(ㄦ)] mǎo, jìn(r)〔動〕①＝'铆劲ㄦ' 〈干活ㄦ不～不行〉仕事をするには精を出さなくてはだめだ. 〈一～ㄦ就上去了〉ちょっと力を入れたら上がっていった. ② (方)競争する. くらべる. 〈他跟我卯上劲ㄦ了〉彼は私と競争した. 〈俩人有点ㄦ～〉二人はちょっとはりあっている. ■'拒劲'とも書く.

[卯酒] mǎojiǔ〔名〕(書)朝酒.

[卯君] mǎojūn〔名〕(書)卯の年生まれの人.

[卯靠] mǎokao〔形〕(方)頼れる. 確かである；[北]. 〈东西交给他～么?〉彼に品物を渡してだいじょうぶですか. 〈他干点ㄦ什么挺～〉彼は何をするにも非常に信頼できる.

[卯期] mǎoqī〔名〕①(書)点呼期日. ②規定の期限. 〈误了～〉規定の期限に遅れた.

[卯钱] mǎoqián〔動〕(方)金を残す. 金を遣わずにおく；[河南].

[卯窍] mǎoqiào〔名〕思うつぼ. 〈合他的～〉彼の思うつぼにはまる.

[卯时] mǎoshí〔名〕(旧) ☞ [字解] ②.

[卯睡] mǎoshuì〔名〕(書)朝寝.

[卯榫] mǎosǔn〔名〕'卯眼(ㄦ)'と'榫头'〔ほぞの突起部〕.

[卯笋ㄦ] mǎosǔnr (白)＝'卯榫' 〈不对～〉ほぞとほぞ穴がうまくかみ合わない；齟齬そごをきたす. もくろみがはずれること. 思うつぼにはまらないこと；(«兒女·26»).

[卯眼(ㄦ)] mǎoyǎn(r)〔名〕ほぞ穴.

[卯叶天门冬] mǎoyè tiānméndōng〔連〕(植)クサナギカズラ.

[卯饮] mǎoyǐn〔動〕(書)朝酒をする.

[卯酉] mǎoyǒu (白)〔名〕官吏の出勤·退勤のサイン；'卯'時に出勤し、'酉'時に退勤するのでいう. 〔動〕敵対する；星占いで'卯'と'酉'とが正反対になることから. 〈我偏和那有势力的官人每～〉私はあいにくあの勢力のある役人たちと敵対した；(«元曲·陳州糶米·2»).

[卯酉圈] mǎoyǒuquān〔名〕(天)卯酉ぼうゆう圏.

[卯酉子午] mǎo yǒu zǐ wǔ〔成〕十二支の卯うと酉とり、子ねと午うまを方角·時間に配すると正反対になるところから、相いれないことを表す. 〈神不知, 天生是～〉心が合わないのは生まれつき水と油だからだ；(«劉知遠»).

[卯月] mǎoyuè〔名〕(書)陰暦2月の異称.

[卯正] mǎozhèng〔名〕(書)昔の時間の表し方は1日を12に分け、これを'子''丑''寅''卯'…'亥'というようにそれぞれ十二支で呼んだ. '卯'は朝の5時から7時で、'卯正'は朝の6時に当たる.

[卯子工] mǎozigōng〔名〕(旧)①日雇いの労働者. ②日雇いの仕事.

[卯子活] mǎozihuó〔名〕(旧)日雇い仕事. 日給の仕事.

[峁]

mǎo〔名〕(方)中国の西北地区で黄土の丘陵をいう. 丘. 小山の頂. 〈上一道～〉丘に登る.

[泖]

mǎo 水がたまって、流れが急でないさま. また、水面の静かな湖沼.

[茆㊁]

mǎo (植)ジュンサイ. ＝'莼菜' // ㊀ máo

[昴]

mǎo すばる座；二十八宿の一つ. 〈～宿〉(-xiù) 同上.

[昴星团] mǎoxīngtuán〔名〕(天)プレアデス星団. すばる星.

[昴宿六] mǎoxiùliù〔名〕(天)牡牛座の3等星；昴ぼうしゅくの中でいちばん明るい星.

[铆]

mǎo ①'铆接'〔リベット継手つぎて、鋲接びょうせつ法〕の略. ②〔動〕リベットを打つ. 釘くぎで金属物をつなぎ合わせる. 〈～钉〉リベット. 鋲. 〈～眼(ㄦ)〉リベット打ちの穴. 〈～工〉リベット工. かしめ工. ③〔動〕力を入れる.

[铆锤] mǎochuí〔名〕(機)かしめハンマー.

[铆钉] mǎodīng〔名〕(機) ☞ [字解] ②. 〈铆～〉リベットを打つ. [～冲头]リベット·ポンチ. [～锤]＝'铆锤' [～端部]リベット先. [～机]リベット打ち機. ＝'铆机' [～加热炉]リベット加熱炉. [～结构]リベット構造. [～孔]リベット·ホール. [～枪]リベッター. 鋲打ち機. 空気リベッター.

[铆钉菇] mǎodīnggū〔名〕(植)クギタケ.

[铆工] mǎogōng〔名〕☞ [字解] ②.

[铆焊] mǎohàn〔動〕リベット溶接する. [～车间]リベット溶接部工場.

[铆合] mǎohé〔動〕リベット締めにする. 〔名〕リベット締め.

[铆合管] mǎohéguǎn〔名〕(機)リベット管.

[铆机] mǎojī〔名〕鋲打ち機. 鋲締め機. リベット打ち機. ＝'铆钉机'

[铆接] mǎojiē (機)〔名〕リベット締め. 鋲接；リベットでつなぐ方法. [～工]コーキング工. [～工具]かしめ工具. 〔動〕リベットでつなぐ.

[铆劲(ㄦ)] mǎo jìn(r)〔連〕精を出す. ふんばる. 力を入れる. 骨をおる. 特別努力する. ＝'卯劲(ㄦ)' 〈多往生产上铆铆劲ㄦ吧!〉生産にたんと力を入れなよ. 〈管谁是经理, 谁当组长, 咱们得铆足了劲ㄦ〉支配人がだれだろうと、だれが組長になろうと、私たちはしっかり力を入れてやらなければならない.

[铆枪] mǎoqiāng〔名〕(機)リベッター.

[铆上] mǎoshang〔動〕①(人に会う意味で)ぶつかる. 〈刚一出门ㄦ就～了那个人〉家を出たとたんにあの人に会った. ②うまく合致する.

[铆头模] mǎotóumú〔名〕(機)スナップ.

[铆眼(ㄦ)] mǎoyǎn(r)〔名〕☞ [字解] ②.

[芼㊀]

mào ①(草や野菜を)抜く. ②野菜. 〈～羹〉(-gēng) 野菜に肉を混ぜて作ったとろとろのスープ. // ㊁ máo

[茂]

mào ①茂る. 〈根深叶～〉根が深く張り葉がよく茂る. ②よい. 優れる. 〈图文并～〉画文ともにすばらしい. ③〔形〕(方)よく茂っている. 繁茂している；[四川]. ④〔名〕(化)シクロペンタジエン. ⑤〔名〕姓.

[茂才] màocái〔名〕(書)優秀な人材. 秀才；後漢の時、劉秀(光武帝)の秀の字を避けていったところから. 〈自汉以前, 人才只是举荐征辟, 故有贤良方正～异等之名〉漢代以前より、人才はただ'举荐征辟'〔推挙による官吏登用〕によっていて、そのために'贤良''方正''茂才''异等'という(推挙方法の)名称があった；(«初拍·29»).

[茂齿] màochǐ ＝'茂年'

[茂功] màogōng〔名〕(書)偉大な功績.

[茂绩] màojì ＝'茂功'

[茂林] màolín〔名〕繁茂した樹林. 木のこんもりと茂った林. [～修竹]木やタケなどがあった森林.

[茂茂腾腾] màomaoténgténg〔形〕一面に勢いよく茂っているさま；×'茂腾'.

[茂密] màomì〔形〕(草木が)一面に茂っている, すきまなく茂っている, こんもり茂っている. 〈～的森林〉こんもりと茂った森林. 〈叶子长得～〉葉がすきまなく茂っている. 〈无边～的原始森林〉無限に生い茂る原始森林.

[茂年] màonián〔名〕(書)壮年. ＝'盛年'

[茂盛] màoshèng〔形〕①(植物の生長が)盛んである. 繁茂する. 〈草木～〉草木が繁茂する. 〈庄稼长得很～〉作物がとてもよく茂っている. 〈桃花和杏花开得格外～〉モモの花とアンズの花がとりわけよく咲いている. 〈风里雨里过日子, 像一株长在园角落不为人注意的蓖麻, 大叶大枝, 日增～〉風の中、雨の中で過ごし、まるで畑のすみっこで人に注意されずに育つヒマが大きな葉や枝を日ごとに茂らせるようであった. ②繁盛している. 〈生意～〉商売が繁盛している.

[茂士] màoshì〔名〕(書)優れた人材. 〈广延～〉優れた人材を広く招く.

[茂腾腾(的)] màoténgténg(de)〔形〕よく茂っているさま. 〈～的一片树林子〉よく茂っている一面の林.

[茂异] màoyì〔名〕(書)卓越した人材. 〈招选～〉卓越した人材を求め選ぶ.

[茂郁] màoyù〔形〕(書)草木が一面に茂る.

[贸]

mào ①財貨を交換する. 〈抱布～丝〉布を絹と交換する. ②そそっかしいさま. (畳)〈～～然来〉軽率にやってくる. ③〔名〕姓.

[贸促会] màocùhuì〔名〕(略)①貿易促進会. ＝'贸易促进会' ②貿易促進委員会. ＝'贸易促进委员会'

[贸乱] màoluàn〔動〕(書)混乱する. けじめをつけない.

[贸贸] màomào〔形〕(書)①目がはっきりしないさま. ②曇って暗いさま. ③軽率なさま.

[贸贸然] màomàorán (書)＝'贸然' 〈～来〉向こうみずにやって来る. 〈不要～下结论〉軽率に結論を下してはいけない. 〈不该～地就来惊动您〉軽率にもあなたを驚かしに来るべきではありませんでした. 〈～行事往往会把事情搞坏〉唐突に事を行えば事をだめにすることがよくある.

[贸名] màomíng〔動〕売名につとめる. 自己宣伝をする.

[贸迁] màoqiān〔動〕(書)①＝'贸易' ②移り変わる. 〈年世～〉時代が移り変わる.

[贸然] màorán〔形〕(書)軽率なさま. かりそめなさま. 唐突なさま. 考えがないさま. 〈不～下结论〉軽率に結論を下さない. 〈不肯～参加〉おいそれとは参加しない.

[贸食] màoshí〔動〕(書)食物と換える. 〈因共窃取, 出村～〉そこでみなで盗み出して、村へ出て食べ物に換えた；(«冥祥記»).

[贸首] màoshǒu〔名〕(書)(深い恨みがあり)相手の首をねらう. 〈～之仇〉倶ともに天を戴いただかないほどの恨み.

[贸委会] màowěihuì〔名〕(略)貿易委員会. ＝'贸易委员会'

[贸易] màoyì〔名〕貿易. 交易. 商業. 商業活動. 取り引き. 〈进行～〉貿易を行う. 取り引きを進める. [～保护条款](商)セーフ·ガード. [～保护主义]保護貿易主義. [～不平衡]貿易不均衡. [～部]貿易省. [对外一]対外貿易省. [～差额](経)貿易バランス；一国のある一定期間内の輸出入貿易額相殺後の差額. [～出超]輸出超過. [～呆帐]焦げ付き貿易じり. [～单位粮]貿易単位穀物；脱穀した穀物をいう. [～额]貿易額. [～访问团]貿易使節団. 通商使節団. [～

M

风〕(気)貿易風．＝'信风'〔～港〕貿易港．〔～公司〕商社．〔～关系〕貿易関係．取引関係．〔～管制〕貿易統制．〔～合同〕商事契約．〔～伙伴〕取引相手．〔～货栈〕取引仲介企業．〔一成交价格〕(商)倉庫渡し価格．〔～均衡〕貿易の均衡．貿易バランス．〔～联销制〕(経)エスクロ・バーター制．〔～摩擦〕貿易摩擦．〔～逆差〕輸入超過．入超．〔～平衡〕貿易の均衡．貿易バランス．〔～歧视〕通商上の差別．〔～欠款〕焦げ付き貿易じり．〔～清算帐户〕貿易清算勘定．〔～渠道〕貿易ルート．貿易のパイプ．貿易径路．〔～缺口〕〔～入超〕輸入超過．〔～顺差〕貿易黒字．出超．〔～特区〕貿易特別区．〔～条例〕貿易規則．〔～外汇〕 1)貿易為替． 2)貿易外貨；対外貿易およびそれに属する費用範囲内の外貨．〔～往来〕商業取引．〔～协定〕貿易協定．通商協定．〔双边一〕双務貿易協定．〔三边一〕三角貿易協定．〔多边一〕多角貿易．〔～信贷〕貿易クレジット．〔～银行〕貿易銀行．〔～战〕貿易戦争．〔～支付协定〕貿易支払い協定．〔～中心〕 1)貿易センター． 2)貿易(の)中心地．＝'貿易枢纽'〔～自由化〕貿易の自由化．〔边境～〕国境貿易．〔单方面的～〕片道貿易．〔对外～〕外国貿易．〔非～〕貿易外．〔非～帐户〕貿易外勘定．〔非～支付〕貿易外支払い．〔国际～〕国際貿易．〔国内～〕内国貿易．〔过境～〕(一国から買って第三国に売る)通過貿易．〔记帐～〕(経)エスクロ方式．〔进出口～〕輸出入貿易．貿易．〔受动～〕受動貿易；他国人の手による貿易．受け身の貿易．〔无形～〕無形貿易．〔限制～〕管理貿易．〔易货～〕バーター．バーター貿易．求償貿易．〔有形～〕有形貿易．商品貿易．〔主动～〕自動貿易；自国人の手による貿易．〔转口～〕間接貿易．〔動〕(書)変化する．

〔眊〕 **mào** 目がよく見えない．目がかすむ．

〔眊聩〕 màokuì〔形〕(書)目がよく見えないし、耳が聴こえない．
〔眊眊〕 màomào〔形〕(書)①目がかすみ、精神状態がはっきりしない．②思い煩うさま．③(印象・記憶が)おぼろげなさま．
〔眊矟〕 màoshāo〔形〕(書)まなざしの萎縮いしゅくしたさま．(書)

〔冒㊀〕 **mào** ①〔動〕噴き出す．噴き出る．立ちのぼる．(隠れていたものが)姿を現す．〈～泡〉泡が噴き上がる．〈～烟〉煙が噴き出る．〈墙头～出一个人头来〉土塀の上に人の顔がひょいと出た．〈鲜血直～〉鮮血がどっと噴き出る；(«初拍・6»)．②〔動〕冒す．(悪条件や危険を)ものともしない．勇をふるって…をする．〈～疑〉疑われるのもものともしない．〈～危险〉危険を冒す；危険をものともしない．〈～雨赶路〉雨をついて道を急ぐ．〈～着敌人的炮火前进〉敵の砲火をものともせず前進する．〈四乘轿子～雨来了〉四つの輿こしが雨をついてやってきた．③〔形〕注意しない．無謀である．〈看见那人好像是他，我且～喊一声〉見たところどうも彼らしいので、私はよく確かめもせず声をかけた．〈那个计划是～了〉その計画はむちゃだ．④〔動〕かたる．偽物を本物に見せかける．名をかたって受け取る．名を詐称する．〈～牌(ル)〉商標を盗用する．〈～名〉名をかたる．〈～去东西〉品物を詐称してかたりとる；(«古今・2»)．⑤〔副〕おおよそ．〈～两个月了〉だいたい2か月になった．⑥〔動〕(方)現れる；北京．〈～了一头〉一端が現れた．〈～了一冒ル〉ちょっと現れた．〈他～了一下ル就走了〉彼は姿を見せたと思ったらすぐ行ってしまった．⑦覆う．上にかぶせる．〈船上芦席满满～住，…〉船の上はアシのむしろがびっしりと覆い、…；(«古今・21»)．〈蜡和纸灰之类～之〉蠟ろうと紙灰の類たぐを混合して上にかぶせる；(沈括«夢溪筆談»)．⑧〔動〕(方)(御飯や・麵めんに)料理やスープをかける；四川．〈饭干焦焦的吃不下，快～点鸡汤〉御飯がぱさぱさで食べられない、鳥のスープをかけなさい．⑨〔動〕(方)(御飯などを)熱湯にくぐらせる；四川．⑩(方)＝'没'，'没有'；湖南．〈你这些日子～在屋〉あなたはこのところ家にいなかった．〈你看又～伤到骨头〉ほら、骨まで傷つけてはいない．⑪〔副〕(方)…するな．…してはいけない．＝'不要'；(呉)．〈～走〉行くな；立ち去るな．⑫〔名〕姓．//㊁ mò

〔冒绷〕 màobēng〔動〕(方)失礼なことをする．逆らう．怒らせる；四川．〈但他接着便卑躬屈节解释，他决不敢～大爷〉彼はひき続いて身を低くして釈明し、決してだんなに逆らうことはしなかった．
〔冒不失(的)〕 màobushī(de)〔形〕(方)そそっかしい．軽率である；東北．〈人家是寡妇家，看你～的说些个啥呀？〉あの人は後家さんなのに、軽々しく何を言うんですか．
〔冒不通〕 màobutōng〔副〕(方)＝'冒猛(子)'〈预先也没给我来信，～就回来了〉事前に私に手紙もよこさず、突然に帰って来た．
〔冒不韪〕 mào bùwěi〔熟〕(書)悪事を犯す．〔冒天下之大不韪〕☞別項．
〔冒糙子〕 màocāozi〔名〕①そそっかしいやつ．粗暴な人．無作法な人．②でしゃばりなやつ．
〔冒称〕 màochēng〔動〕偽称する．
〔冒充〕 màochōng〔動〕本物に見せかける．偽物を本物とする．なりすます．(名を)かたる．偽る．(…の)ふりをする．〈～农民代表〉農民代表になりすます．〈～他家字号〉他店の商号をかたる．〈以劣等货物～上等货物装运〉粗悪品を上等品と偽って積み出す．〈你不会，何必～内行〉できもしないくせに何だってさも玄人のようなふりをするんだい．〈鼻子一抹灰，能～绣衣哥吗？〉鼻に灰を塗り、文官の道化役のまねができるのか．〈用假的～真的〉偽物を本物と偽る．〔～好人〕善人になりすます．善人に見せかける．〔～商标〕(経)商標偽称．

〔冒闯〕 màochuǎng〔動〕(方)礼を欠く；四川．〈口里说着'～''打扰'的客气话，眼光却死死盯住凤玉身上〉口では「すみません」「お手数かけました」といった上品なことを言っているが、目はじっと鳳玉を見ていた．
〔冒顶〕 màodǐng〔動〕(鉱)(炭鉱で)落盤する．
〔冒渎〕 màodú〔動〕(書)①冒瀆ぼうとくする．犯す．けがす．無礼粗暴に振る舞う．怒らせる．失礼なことをする．〈一时～兄长，望乞恕罪〉兄貴に失礼なことをしました、どうぞお許しください；(«水滸・23»)．〈适来～威严，幸勿见罪〉それがしの無礼粗暴なる振る舞い、お見逃しのほどを；(«三國・43»)．〈不来～〉お邪魔には上がりません；(«清平・風月瑞仙亭»)．②煩わす．〈～精神〉心を煩わす．
〔冒尔〕 mào'ěr〔名〕(外)(紡)モール；ラグビー．
〔冒犯〕 màofàn〔動〕①礼を欠いて相手を怒らせる．言語・行動に礼儀がなく、相手に対して失礼な振る舞いをする．〈靠近身边～他〉そばに寄って彼を怒らせる．〈今天小小～，万望海涵〉今日はちょっとすまないことをしてしまいました、どうかご寛容願います．〈如今晓得老爹的法了，再也不敢～老爹〉だんな様の術がわかりましたので、もう二度と無礼な振る舞いはいたしません；(«古今・19»)．〔～冲撞〕無礼粗暴に振る舞う．②犯す．けがす．〈～规矩〉きまりを犯す．〈～尊严〉尊厳を冒す．〈～尊颜〉尊顔をけがす．〈如坚执不听，～天条〉もし頑として聞き入れないのなら、天道を犯すことになる；(«古今・24»)．
〔冒风〕 màofēng〔動〕(古)風邪を引く．感冒にかかる．
〔冒锋突围〕 màofēng tūwéi〔連〕白刃をものともせず、囲みを突き破る；(«三國・11»)．
〔冒富〕 màofù〔動〕とびぬけて金持ちになる．きわだって裕福になる．〈平均主义不准任何人～〉平均主義はいかなる人もとびぬけて金持ちになることを許さない．
〔冒肝火〕 mào gānhuǒ〔連〕怒る．〈当他发脾气、～的时候，脸红麻子白，非常突出〉彼がかんしゃくを起こし、怒ったときには非常にはっきりと顔が赤くなり、あばたは白くなった．
〔冒功〕 mào, gōng〔動〕①他人の功を我がものにする．手柄をかたりとる．手柄がないのにあったようにする．功があると偽る．〈杀平民以～，于心何忍〉平民を殺し功を偽る、心中どうして忍べようか；(«古今・40»)．②よく出しゃばる．
〔冒汗〕 mào hàn〔連〕汗が噴き出る．
〔冒号〕 màohào〔名〕標点符号のコロン(：)；以下に文を提示する場合に用いる．
〔冒红〕 mào, hóng〔動〕①明け方に太陽が赤く輝きはじめる．〈太阳已经～了〉太陽がもう赤く輝きはじめた．②(旧時、役者などが)売れっ子になる．
〔冒话〕 mào huà〔連〕言葉を吐く．〈往外冒糊涂话〉外に向かってばかな言葉を吐く．
〔冒坏水ル〕 mào huàishuǐr ＝'冒坏'〔連〕悪い考えを起こす．悪い事をする．〈那个人没出过好主意，净～〉あいつはいい考えを出したことがなく、悪い考えばかり出す．〈别人干不出这种缺德事ル，我一猜就知道是二乖子冒的坏水ル〉ほかの人がこんな人でなしなことをやれるはずはない、私はちょっと考えてすぐ二乖子が出した悪い考えだとわかった．
〔冒火(ル)〕 mào huǒ(r)〔連〕①怒る．かっとなる．怒りがこみあげる．〈民兵～了〉民兵が怒った．〈她心头早就～了〉彼女は心中とっくにかっとなっていた．〈冷静，不要一听就～！〉冷静になれ、聞いたとたんにかっとなってはいけない．〈我此时说着，还在这里～！〉わしは今でもそれを言えば腹がたつんだ；(«兒女・32»)．〔～连天〕(方)非常に怒るようすの形容；四川．例〈动不动就～的〉ちょっとしたことですぐ怒る．②いらだつ．〈急得他直～〉彼は焦っていらだっている．③火が出る．火を吹き出す．
〔冒或〕 màohuò〔名〕(古)女性のかぶる頭巾ずきん；'帽帼'の仮借．〈少来鬓发好，不用～遮〉幼いころから髪が美しく、頭巾をかぶって隠さない；(«變文・下女夫»)．
〔冒籍〕 màojí〔動〕出身地・原籍を偽称する．ほかの省の人になりすます；多く昔の科挙の試験で．〈～考试〉戸籍を偽って科挙の試験を受験する．
〔冒尖户〕 màojiānhù〔名〕稼ぎ頭の家．もうけ頭の家．最も富裕な家；多く農村で生産や収入が多い家．四つの近代化を進める過程で農村に現れたにわか成金．＝'劳动致富户'
〔冒尖ル〕 mào, jiānr〔動〕①(容器に)山盛りになる．〈筐里的菜已经～了〉かごの中の野菜はもう山盛りになった．②一定の数量を(少し)超過する．〈弟弟十岁刚～〉弟は10歳を少し出たところだ．③ずば抜ける．きわだつ．頭角を現す．〈小小心心地往上～〉注意深く頭角を現す．④兆しが現れる．〈问题一～，就要及时地研究解决〉兆候が現れたら、時を移さず研究し解決しなければならない．
〔冒浆ル〕 mào, jiāngr〔動〕(吹き出物が破れ)血うみが出る．
〔冒金星ル〕 mào jīnxīngr ＝'冒金花ル'〔熟〕①目から火花がでる．〈头发晕，两眼～〉頭がぐらぐらして、両方の目から火花が出る．②目がちらちらする．
〔冒进〕 màojìn〔動〕①暴進する．猪突ちょとつする．猪突猛進する．むちゃくちゃにやる．むちゃくちゃに進む．〈～计划〉猪突猛進的な計画．

M

② (書)ひたすら仕官を求める.

[冒劲] mào¸jìn 〔動〕力が出る. <不知从哪ㄦ冒出这么股子劲来？>こんな力がどこから出てきたのか. <给他冒股子劲>彼の力になってやる；(«兒女·40»).

[冒考] màokǎo 〔動〕身代わり受験する. 替え玉受験する. <～落第>替え玉受験して不合格になる；(«兒女·28»).

[冒口] màokǒu 〔名〕(機) ① 押湯口. ② 押湯. [～保温剂]押湯保温剤. [～颈]押湯付け根.

[冒滥] màolàn 〔動〕(書)(地位·権力を)濫用する.

[冒礼] màolǐ 〔動〕礼儀を踏みにじる.

[冒凉腔] màoliángqiāng 〔名〕(方)とりとめのない話；［山西］. <看你这号人, 尽是穷人说的财主话, 全是～>ほら、この人ったら貧乏人のくせに金持ちの言うようなことばかり言って、すべてがとりとめのない話だ. 〔熟〕(mào liángqiāng) 冷たく嘲笑する. ＝'撒冷腔' <王青选俏皮地微笑着, 望着北顺～>王青選はいたずらっぽく微笑し、北順を見ながら冷たく嘲笑した.

[冒亮] màoliàng 〔動〕夜が明ける. <天刚～, 他就起来了>夜が明けるとすぐに、彼は起きた. 〔名〕夜明け.

[冒领] màolǐng 〔動〕人の名をかたり受け取る. 本人と偽り受領する.

[冒落] màoluò 〔名〕(鉱) ケービング.

[冒冒] màomào 〔形〕(方)(入れ物に)山盛りになっているさま；［四川］.

[冒冒(ㄦ的)] màomào(rde) 〔副〕だいたい…くらい. ほとんど. およそ. ほぼ. かれこれ. ＝'将近', '差不多' <那个人～ㄦ的有五十多岁了>あの人はだいたい50歳を越えているくらいである. <不想那肚子有～的一年不曾见过油水ㄦ了>なんとほとんど一年近くも油ものを取っておりませんでした；(«兒女·29»).

[冒昧] màomèi 〔形〕(言行が)唐突である. 地位·能力·場合のよしあしを考えない, 失礼を顧みない, ものの道理を考えずに向こうみずである；多く(謙). <这也要子ㄦ的, 他不能～拢去>これはお金のいることなので、彼にはうっかりと近づくことができない. <她也明白自己的话说得～>彼女にも自分の言葉が場ちがいであったことがわかった. <说话～, 尚望原谅>ぶしつけなことを申しましたが、お許しのほどを. <这钟雷溪好不～, 面还未见着, 人家也没有答应他代办这事, 他便轻轻的送出这千金重礼来>この鍾雷渓というやつは全く失礼を顧みず、まだ顔を合わせてもいないし、彼にこの件を引き受けるとも言っていないのに、こんな大金のお礼を持ってくるとは、なんと軽薄なやつだ；(«二十年·8»). <不敢～多说>あえてよけいな口出しをしない；(«兒女·2»). <～奏言, 伏候敕旨>突然の奏上、伏して勅旨をお待ちいたします；(«新編五代»). [～陈辞]粗略ながらごあいさついたします. [～从事]深く考えずに、やたらに事を行う. [～万死] 〔成〕万死にあたる罪を犯す；上奏文の用語. 例 <臣～, 伏候圣旨>臣の軽率万死にあたります、伏して聖旨をお待ちいたします；(«宣和»). [不揣～]失礼も顧みず. 例 <～, 我来讲几句话>せんえつながら、ちょっとごあいさつを申し上げます.

[冒朦(ㄦ)] màomēng(r) 〔動〕(方) 手探りでやる；［東北］.

[冒猛(子)] màoměng(zi) 〔副〕(方) 突然. 出し抜けに. 不意に；［北京］. <你～干什么来了？>きみはだしぬけに何をしに来たのか. <～一冷有点ㄦ吃不住劲ㄦ>急に冷えて持ちこたえられない.

[冒名] mào¸míng 〔動〕☞［字解］④. <闻知此言, 又只怕是～而来的>それを聞いて、名前をかたって来たのではないかと思った；(«古今·22»). [～顶替]他人の姓名を偽称する. 他人の名称をかたる. 人の姓名をかたって、権利·地位をかすめとる. また、人に代わって事を行うこと.

[冒没] màomò 〔形〕(書) 軽率である. ひたすらである. <～图利>ひたすら利を図る.

[冒沫ㄦ] mào mòr 〔熟〕(方) 酒を飲む；［北京］.

[冒沫子] mào mòzi 〔熟〕不平を言う. こぼす. ぶつぶつ言う. 恨みごとを言う；俗語.

[冒捏] màoniē 〔動〕捏造する.

[冒牌(ㄦ)] màopái(r) 〔動〕☞［字解］④. <他这个老党员不是～的>この古参党員は偽者ではない. <～社会主义者>えせ社会主義者. [～货] 1)偽物. 食わせ物. 2)イミテーション. 模造品. [～射利] (経) 商標を盗用して利益を得ようとねらう. [～医]偽医者.

[冒泡(ㄦ)] mào¸pào(r) ＝'冒炮(ㄦ)' 〔動〕① 口からでまかせに言う. 考えないで軽率に話す. 衝動的にしゃべる；俗語. <别没事ㄦ瞎～>何でもないでたらめを言うな. [吹气～]口にまかせてでたらめを言う. ② (方) たばこを吸う；［北京］. <冒上一泡ㄦ>一服たばこを吸う. 〔連〕(mào pào(r)) 泡が出る. 泡ができる. <下雨～>雨が降ったとき、泡ができる.

[冒骗] màopiàn 〔動〕かたる. 詐取する.

[冒气ㄦ] màoqìr 〔熟〕(方) 弱点を現す. ぼろを出す；［北京］. <说说挺在行, 一上手他就～了>話をすると非常に通じていたが、ちょっと手をつけてみたら彼はすぐぼろを出した.

[冒青烟] mào qīngyan 〔連〕青煙が上がる；旧時の迷信で、祖先の墓地に青煙が上がると良い知らせがあるとされた. <送去上大学, 工资还照发, 做梦也梦不见的好事, 祖坟上～啦>大学にやってもらい、賃金も昔どおりにくれるなんて、夢にも思わないことだったが、祖先の墓に青煙が上がったのだ.

[冒取] màoqǔ 〔動〕横取りする. 詐取する. <～人家的东西>人の物を横取りする.

[冒ㄦ] màor 〔名〕(方) 間違い. 錯誤；［北京］. <凭咱这两下子还有个～？>私たちのこのいい方法によってもまだ間違いがありますか. <我的估计大概没～>私の見積もりではおそらく間違いない. ☞'没冒ㄦ' 〔動〕(方) 現れる. 出現する；［北京］. <他一～就又没影ㄦ了>彼は顔を出したと思ったら、すぐいなくなった.

[冒ㄦ咕冬] màorgūdōng ＝'冒ㄦ咕咚' 〔形〕荒々しいさま. だしぬけなさま. 突然なさま. でしゃばりである. そそっかしい. 軽率である. ＝'冒失', '贸然'；俗語. <～进来一个人>突然一人の人間が入ってきた. <～跑进一个人来>荒々しく一人の人が駆け込んできた. <昨天晚上他～地来找我>昨晩彼は唐突に私を訪ねて来た.

[冒ㄦ头] màortóu (方)＝'帽ㄦ头'；［四川］. <可以买到一碗～>山盛りの飯を買える.

[冒ㄦ戏] màorxì 〔名〕(方)劇が始まる前の寸劇.

[冒然] màorán 〔形〕(書) 軽々しいさま. かりそめなさま. <我不反对, 但也不敢～鼓动>私は反対はしないが、軽々しく励ますわけにもいかない.

[冒热气] mào rèqì 〔熟〕① 義侠心を出す. ② (出だしだけ)張り切る. ③ かんかんに怒る. 〔連〕湯気がでる.

[冒认] màorèn 〔動〕偽称する. 詐称する；自分のものでないものを自分のものだとかたる. 自分のものだから受け取りたいと偽る. <数目不同, 如何～得去！>数が違うのに、どうして自分のものだと言って受け取ろうとするのか；(«古今·2»).

[冒傻气] mào shǎqì 〔熟〕人に笑われる言動をする. 鈍な考えで、間の抜けたことをする. <当时许多人说他～>当時多くの人が、彼は愚か者だと言った.

[冒失] màoshi ＝'冒势', '冒实' 〔形〕そそっかしい. 軽率である. あたふたする. でしゃばりである. (貶) <说～话>そそっかしいことを言う. 分別のないことを言う. <回答得有些～>返事が少しそそっかしい. <说话不要太～！>話をするのにそそっかしくてはいけない. <怨我来得～, 还得请你原谅！>私が軽率にもお伺いしたのが悪いのですから、あなたにお許しを請わねばなりません. <至于庞吉的糊涂, 虽系酒后, 亦不应如此～>龐吉の愚かさに至っては、酒のあとのこととはいえ、このようにそそっかしくすべきでなかったのです；(«三俠·43»). <别了家眷, 冒冒失失, 竟自赴任>眷属と別れ、あたふたと赴任します；(«二拍·26»). <这会子却～的问甚？>今ごろあたふたと何を言っているんだ；(«西遊·92»). [～鬼]粗忽者. でしゃばり. がむしゃらな人. 推参者. おっちょこちょい. がさつ者. 慌て者. 例 <你这个～！怎么乱插嘴？>この粗忽者めが. どうしてやたらと口をはさむ.

[冒死] màosǐ 〔動〕① 死を冒す. 命をかける；生命の危険を冒すこと. <～而来>決死の覚悟で来る；(«三國·14»). ② (謙) 失礼の段、死罪に当たる. <～进言>死を覚悟で進言する.

[冒梭梭(的)] màosuōsuō(de) (方)＝'冒冒'；［四川］. <端起～的一碗白米饭, 走进屋来>山盛りの御飯を持って、部屋に入って来た.

[冒天下之大不韪] mào tiān xià zhī dà bù wěi 〔成〕天下の大悪を犯す. 天下のそしりを受ける. 世間の人がひどい悪事だと思っている事をあえてする. 世間の人たちがひどく責め反対する事を顧みない；(«左傳·隱公12年»). <帝国主义～, 竟公然出兵吞并邻国>帝国主義は天下の大罪を犯し、なんと公然と出兵して隣国を併呑してしまった. <分裂祖国, 是～, 最不得人心>祖国が分裂しているのは天下の大罪であり、人心を得ることはない.

[冒天云ㄦ] màotiānyúnr 〔名〕空のいちばん高い所の雲. <乐得他快钻上～里去了>彼はうれしくて空の高い雲の所まで飛んで行きそうだ.

[冒头] mào¸tóu 〔動〕① 頭を出す. <有一些糊涂思想冒了头>あるばかげた思想が頭をもたげた. ② 数が超過する. <这个人大约三十岁刚～>この人はだいたい30歳を出たばかりである. ③ 兆しが現れる. 〔名〕(màotóu) (方) 前置き. 冒頭；文章·談話の初めの部分. また、芝居の前口上. ＝'开场白'；(粵), 又(白). <先说过一大篇～, 然后引人本题>まず先に前置きを長々と言ってから、本題に入った；(«魯·彷·孤»).

[冒突] màotū 〔動〕① (方) 外にとび出ている；［河北］. ② (古) 失礼なことをする. 無礼に振る舞う. 逆らう. (威厳などを)冒す. ③ (書) 突撃する. <～白刃>白刃で突撃する；(«三國志·魏志·齊王傳»).

[冒嫌疑] mào xiányí 〔連〕(人々から)疑われることを顧みない, 疑われるのもものともしない.

[冒险] mào¸xiǎn 〔動〕冒険する. 危険を冒す. 危険を顧みずに活動する. <～突围>危険を顧みずに囲みを突破する. <千万别去冒这个险！>絶対にこのような冒険をしないように. <他不肯徒然～, 作不必要的牺牲>彼はむやみに危険を冒して不必要に犠牲を出すことはしない. <病没全好而～出去, 是缺乏常识>病気はまだ全快していないのに、危険を冒して出て行くのは常識を欠いたことである. [～犯难] 〔成〕危険を冒し困難に立ち向かう；身をもって危険を冒すことをいう. [～家]冒険家. [～精神]冒険精神. アドベンチャー精神. [～信贷] (商) 冒険貸借. 冒険船底抵当貸借. [～直冲]猪突猛進する. [～主义]冒険主義. [左倾一]極左冒険主義.

M

[冒饷] màoxiǎng〔動〕① 給料を横取りする. 偽って給料をとる. ② 軍隊の食糧を不正に手に入れる. ③ 将官が自分の属する部隊の兵士数を水増しし、余分の給料で私腹を肥やす.

[冒姓] mào xìng〔連〕① 他人の姓を偽称する. ② ㊐ 養子に行ったり、また母の再婚のためなどで他姓を名のる. 〈凤生就冒了舅家之姓进了学〉鳳生は(母方の)おじの家の姓を名のり、(府県の学校に)入学した; (《二拍・9》). 〔動〕(màoxìng) ㊐ = '冒姓〔連〕②' 〈操父曹嵩, 本姓夏侯氏; 因为中常侍曹腾之养子, 故～曹〉(曹)操の父曹嵩は、もと姓は夏侯氏であったが、中常侍曹騰の養子となったので、曹姓を称するようになったのである; (《三國・1》).

[冒芽吐叶] mào yá tǔ yè〔成〕芽や葉を出す.

[冒烟] mào yān〔連〕① ☞ 〔字解〕①. 〈嗓子眼儿～〉のどから煙が噴き出る. ㊕ のどが渇いてからからになる. ② ㋕ 怒る. かっとなる; 〔四川〕. 〈镇长, 清晨八早的, 为啥子事～呀?〉村長、朝っぱらからどうして怒っているのかね. 〈他一听这话就～, 追问是谁说的〉彼はこの話を聞くとかっとなって、だれが言ったのだと追及した.

[冒烟突火] mào yān tū huǒ〔成〕火煙をくぐりぬける; (《三國・3》).

[冒颜] màoyán〔動〕㊐ 顔を覆う; 恥じるさま.

[冒漾] màoyàng〔動〕㋕ (容器中の液体が)あふれてこぼれる; 〔東北〕.

[冒雨] mào yǔ〔連〕雨を冒す. 〈～抢修〉雨を冒して急ぎ修理する. 〔～冲风〕雨風を冒す. 雨風をものともしない. 雨風をつく; (《兒女・9》).

[冒躁] màozào〔動〕㋕ いらいらする. 焦る; 〔東北〕. 〈不能～〉いらいらしてはいけない.

[冒渣口] màozhākǒu〔名〕㊫ スラグ押湯.

[冒诈] màozhà〔動〕㋕ 奸計を使う. 見せかけて(なりすまして)だます. 策を用いてだます; 〔北〕. 〈侦察排长喊: 别动, 敌人在～哩!〉偵察小隊長は、動くな、敵は見せかけてだましているぞと叫んだ.

[冒着胆子] màozhe dǎnzi〔熟〕㋕ 大胆になる. = '麻起胆子'; 〔四川〕.

[冒支] màozhī〔動〕名を偽って受け取る. 〈～国俸, 滥取民财〉国からの禄を偽って受け取り、人民の財をみだりに取る; (《元曲・魯齋郎・1》).

[冒撞] màozhuàng〔動〕失礼なことをする. 無礼にわたる. ぶしつけなことをする. むちゃなことをする. 無作法なことをする. 〈薛蟠见妹妹哭了, 便知自己～了, …〉薛蟠は妹が泣くのを見て、自分がぶしつけなことをしたと気づき、…; (《紅樓夢・34》).

[冒嘴(儿)] mào, zuǐ(r)〔動〕① (若芽などが)ちらりと顔をのぞかす. ② (物が)ちらりと顔をのぞかす. ③ (太陽が)昇りかかる. 雲間からちょっと姿を見せる. 〈太阳才～, 早哪, 你睡吧!〉太陽が出かかったばかりで、早いから、あなたは寝ていなさい.

[冒做] màozuò〔動〕冒険的にする. 〈没把握不～〉自信がなければ無理をしてやらない.

[旄㊀] mào ① 8, 90歳の老人. 〈～倪〉(-ní) 老人と子ども. ② 毛が長い. ∥ ㊀ máo

[耄] mào 老齢. 老年. 8, 90歳の年齢. 〈老～〉老いぼれる.

[耄耋] màodié〔形〕㊐ 老齢である. 年老いている; '耋' は 7, 80歳. 〈年已～〉すでにたいへん年老いている. 〈～之年〉7, 80歳の年齢. 老齢. 〔名〕7, 80歳の年齢. たいへんな高齢. 〈况自此再三十年, 京已寿登～, 更削发披缁坐此洞中为衲僧耶?〉いわんや今からまた30年では、私(馮京)はとっくに耄耋の年齢に達してしまい、それから髪をおろし、黒衣を着て、この洞に座し、僧侶となるなどということができましょうか; (《初拍・28》). 〈位极人臣, 寿登～〉位は人臣を極め、寿命も80歳ぐらいまで生きる; (《醒世・18》).

[耄老] màolǎo〔形〕㊐ 老衰している.

[耄龄] màolíng〔名〕㊐ 高齢.

[耄耄] màomào〔形〕㊐ 年をとって髪が白くなったさま. 年をとり、ふけたさま.

[耄期] màoqī〔名〕㊐ 高齢; 8, 90歳の老人. 百歳は '期颐' という.

[耄勤] màoqín〔動〕㊐ 年をとってなおよく働く.

[耄思] màosī〔動〕㊐ 意識がもうろうとする.

[眊] mào 〔眊眊〕(màomào)〔形〕1) 無知蒙昧であるさま. 2) 慎重なさま. 慎み深いさま. 3) 風の吹くさま.

[袤] mào 南北の長さ. 〈广～数千里〉(南北の)幅が数千 '里' ある. 〈旁可～丈, 有大穴〉わきの 1 '丈' ばかりのところに、大きな穴があった; (《南柯》).

[鄚] mào ① 古代の県名; 今の浙江省鄞県. ② 〔名〕姓.

[鄚] mào㊐ mò ① 〔鄚州〕(Màozhōu)〔名〕地名; 河北省. ② 〔名〕姓.

[帽] mào ① (～子)*〔名〕帽子. 〈草～〉ムギわら帽. 〈呢～〉ソフト帽. ■ 旧白話や広東方言などでは '帽' を独立して用いることもある. ② (～儿)〔名〕機能・形状が帽子に似ているもの. 〈笔～儿〉筆のキャップ. ③ (～儿)〔名〕最高のもの. 最上のもの.

[帽边] màobiān〔名〕帽子の縁取り.

[帽翅儿] màochìr〔名〕① '纱帽' につけるかんざし状のもの; '纱帽' は旧時、文官が礼装用に用いた. ② 帽子の垂れ. ③ ㋕ 旧式な '瓜皮帽'; 〔天津〕.

[帽带(儿)] màodài(r)〔名〕(帽子の)あごひも. 〈一条～〉一本のあごひも.

[帽灯] màodēng〔名〕㊫ キャップ・ランプ.

[帽店] màodiàn〔名〕帽子店.

[帽垫儿] màodiànr ㋕ = '帽子'

[帽钉] màodīng〔名〕リベット.

[帽顶] màodǐng〔名〕帽子の底.

[帽耳] mào'ěr〔名〕帽子の両わきの耳を保護する部分.

[帽疙瘩] màogēda = '帽结(子)'

[帽根儿] màogēnr〔名〕㋕ ① = '发辫'; 〔四川〕. 〈一条假～, 真笑人〉にせの辮髪なんて、ほんとうにおかしい. ■ '毛根儿' とも書く. 〔～朋友〕幼友達. = '毛根儿朋友' 例〈两个从小在一块的～〉二人は小さい時から一緒の幼なじみだ. ② = '把柄'

[帽箍儿] màogūr〔名〕帽子に巻いてあるリボン. 〈一条～〉一本のリボン.

[帽行] màoháng = '帽铺'

[帽盒(儿)] màohé(r)〔名〕帽子の箱. 帽子を入れる厚紙箱.

[帽花(儿)] màohuā(r)〔名〕① 帽子の飾り; 珠や玉で飾る; 俗語. ② = '帽徽'; 俗語.

[帽环] màohuán〔名〕㊐ 帽子にはめこんだ金属性の輪.

[帽徽] màohuī〔名〕帽子の前部につける記章. 帽章.

[帽架(子)] màojià(zi)〔名〕帽子掛け.

[帽匠] màojiàng〔名〕製帽職人. 帽子職人.

[帽结(子)] màojié(zi)〔名〕帽子の真ん中についている結び. 中国固有の帽子の頂につける小さな球状のひも製のつまみ. = '帽疙瘩', '帽疙纮'

[帽镜(儿)] màojìng(r)〔名〕小さな置き鏡; もと帽子をかぶったときの格好をみるのに用いた. 現在はネクタイをつける時などに用いる. 〈左手架着帽子, 右手还预备着个小～儿〉左手に帽子を(ささえるように)持っていて、右手に小さな置き鏡を持っていた; (《兒女・35》).

[帽菌] màojūn〔名〕㊯ 帽菌.

[帽盔儿] màokuīr〔名〕① ヘルメット. ② = '帽头儿'

[帽里] màolǐ〔名〕帽子の裏.

[帽笼] màolóng〔名〕帽子箱.

[帽帽] màomao〔名〕㋕ ① 帽子; 〔四川〕. 〈戴～〉帽子をかぶる. ② 帽子のようなもの; 〔四川〕. 〈螺丝～〉ねじ山.

[帽襻儿] màopànr〔名〕帽子のひも; 固定するのに使用.

[帽铺] màopù〔名〕帽子店. = '帽行'

[帽腔] màoqiāng〔名〕帽子の頭の入る部分.

[帽儿] màor〔名〕① ㋕ 文章の最初の部分を指す; 〔北京〕. 〈万事开头难, 检查才写了个～, 纸倒糟践了好几张〉何事も初めが難しく、自己批判書の最初の部分をやっと書いたが、紙は何枚もむだにしてしまった. ② ㋕ うどんや料理の上にかける調味料; '辣酱'〔トウガラシみそ〕や '豆豉'〔浜納豆の類〕など; 〔北京〕. ③ 帽子. 〈冬瓜皮做～〉トウガンの皮を帽子にする. 〔～光光〕〔成〕帽子はぴかぴか; 新郎になることの隠語. 例〈打扮得～〉めかして帽子はぴかぴか; (《醒世・1》). 例〈～, 今日做个新郎, 袖儿窄窄, 今日做个娇客〉帽子はぴかぴか、今日新郎となる、そではきりっと、今日花婿となる; (《元曲・竇娥冤・1》). ④ ㊐ 規則.

[帽儿头] màortóu〔名〕㋕ ① 2 杯分の御飯の量を山盛りに盛った 1 杯の御飯; 帽子をかぶせた格好に似ているのに由来; 〔四川〕. 〈吃碗素菜～〉肉なしのおかずで、山盛りの飯を食べる. ② = '窝窝头'

[帽蕊草] màoruǐcǎo〔名〕㊯ ヤッコソウ; ヤッコソウ科.

[帽衫儿] màoshānr〔名〕㋕ 生まれたばかりの子どもに着せる衣服; 〔天津〕.

[帽舌] màoshé〔名〕帽子のつば. = '帽檐(儿)'

[帽舌头] màoshétou〔名〕㋕ 帽子のつば. = '帽舌'; 〔四〕.

[帽蒴] màoshuò〔名〕㊯ マルバチャルメルソウ.

[帽肆] màosì〔名〕㊐ 帽子店; 帽子を売る市場. 〈乃入～就帽媪戏〉そこで帽子店に入って帽子店のおかみさんと戯れた; (《語林》).

[帽套] màotào〔名〕筒形の帽子.

[帽条儿] màotiáor〔名〕① 帽子につけてあるリボン. = '带带子' ② (集会などで)帽子を預かるときの引換札.

[帽筒] màotǒng〔名〕帽子をのせておく磁製の筒; 高さは30cmほどのものが多く、飾りを兼ねる.

[帽头儿] màotóur〔名〕スイカの半切り形の中国式帽子. おわん形の帽子; 6 枚の黒布を縫い合わせて作るつばなしの帽子. = '瓜皮帽(儿)'

[帽星] màoxīng〔名〕帽子の前につけるバッジ.

[帽檐(儿)] màoyán(r) = '帽沿(儿)'〔名〕(帽子の)へり, つば, ひさし.

[帽章] màozhāng〔名〕帽章. 帽子の上につける記章. = '帽花儿'

[帽罩儿] màozhàor〔名〕帽子カバー.

[帽子] màozi〔名〕① 帽子. 〈一顶～〉一個の帽子. 〈戴～〉帽子をかぶる. 〔～鹦哥〕㊓ ボウシインコ. ② 罪名または悪評のたとえ. レッテル. きめつけ. 〈给人戴～〉〈给人扣～〉人にレッテルをはる. 人を

きめつける. 〈用大～扣人〉事実を拡大した罪名をつけて人を抑えつける. 〈拿大～压服群众〉たいしたたてまえ論で大衆を抑えつける. 〈从报纸上知道他摘掉了右派～〉新聞で彼が右派のレッテルを取り去ったことを知った. ③ 飾り文句. 宣伝文句. 〈别念～了！〉宣伝文句は聞きたくない.

[媢] mào 憎悪. 嫉妬. 嫉妬する. ねたむ. 〈～嫉〉うらやみ憎むこと.
[媢嫉] màojí 〔動〕㊥ ☞ 字解.
[媢忌] màojì 〔名〕㊥ 嫉妬.

[毷] mào [毷氉] (màosào) 〔動〕㊥ 煩いもだえる. 煩悶する.

[貌] (*皃) mào ① 容貌. 顔だち. 容姿. 〈以～取人〉容貌を見てその人物を判定する. 〈其～不扬〉風采が上がらない. ② うわべ. 外観. 〈～合神离〉☞ 語彙. ③ ようす. 〈工厂的全～〉工場の全容. ④ 古書の注釈で状態を表すのに用いた字；例えば '飘飘, 飞貌' 〔飄飄とは、飛ぶさま〕など. ⑤〔名〕姓.
[貌不惊人] mào bù jīng rén 〔成〕見た目は平凡で、人を驚かせない. 容貌・風采が上がらず人に軽んじられる. 平凡な容貌. 別に変わったところのない顔つき. 〈他～, 土里土气, 没有一点特殊的地方〉彼は見た目は平凡で人を驚かせるところがなく、もっさりしていて少しも特別なところがない. [～, 言不压众] 〔成〕容貌は人を驚かさず、言葉は人々を圧倒せず、人より過ぎたものがないこと；(《陳公案・17》).
[貌丑] màochǒu 〔形〕① (容貌が)醜い, 不器量である. (行為が)醜い. [～形粗] 〔成〕容貌が醜く、体つきが無骨である；(《水滸・46》). ② 不体裁である.
[貌合神离] mào hé shén lí ＝'貌合心离' 〔成〕表面は親密、実際は異心をもっている. 表面は親しくしているが、心中には誠意を持たない. 表面上では一致しているが心や考えは離れている. うわべと心は別. ＝'同床异梦'；(黄石公《素書・遵義》). 〈真正的团结是肝胆相照, 而不能是～〉本当の団結は肝胆相照らすものであり、うわべと心が別々であってはならない.
[貌接] màojiē 〔動〕㊥ 丁重にもてなす. 礼儀正しく迎える.
[貌敬] màojìng 〔動〕㊥ 表面上敬意を表す.
[貌陋] màolòu 〔形〕顔が醜い. 〈一个很貌美, 一个很～〉一人はたいへん顔が美しく、一人はたいへん顔が醜い.
[貌貌堂堂] màomaotángtáng 〔形〕㊄ 顔つきが端正で体つきが堂々としているさま；× '貌堂'；東北.
[貌美] màoměi 〔形〕顔がきれいである. 美人である. 容姿が美しい. 〈聚年轻～的小老婆〉若くて美しい妾をかこう.
[貌寝] màoqǐn ＝'貌侵' 〔形〕㊥ 容貌が醜い. 風采が上がらない.
[貌ル] màor 〔名〕㊒ 容貌. みめかたち. 面輪. 〈潘安的～〉潘安の面輪；潘安は晋の詩人、美男の代表者；(《金瓶梅・2》).
[貌似] màosì 〔動〕㊥ 表面はさながら…のようである. 見たところあたかも…のようである；不完. 〈～有理〉みたところ一理あるよう. 〈～强大〉みたところ強大なよう. 〈他～公允, 实际是向着敌人的〉彼は表面上は公平のようであるが、実際は敵の肩を持っている.
[貌耸神益] mào sǒng shén yì 〔成〕容貌が群を抜き、精力が人並み優れているさま；(《柳毅》).
[貌为] màowéi 〔動〕㊥ (…である)ふりをする；不完. 〈～社会主义国家〉社会主義国家らしくみせかける. [～恭敬] 〔成〕顔は恭しい表情をする.
[貌相] màoxiàng 〔動〕外見から判断する. 顔で人の品定めをする. [人不可～] 〔諺〕人は顔で判断できぬ. 人は顔ではわからない. 〔名〕容貌.
[貌形] màoxíng 〔名〕㊥ すがた. かたち.
[貌言] màoyán 〔名〕㊥ うわべだけの言葉. 真実でない話. ↔ '至言' 〈殆近～〉ほとんど虚言に近い.
[貌阅] màoyuè 〔動〕㊥ 年齢を照らし合わせて人口調査する.
[貌执] màozhí 〔動〕㊥ 礼儀正しく接遇する.

[瑁] mào ① 昔、天子が諸侯を接見する際に持った玉器；その下の端は諸侯の持つ '圭' と合わさる. ② ☞ '玳瑁' (☞ '玳')

[瞀] mào ① はっきり見えない. ② 精神が錯乱する. 〈～乱〉同上. ③ 愚かである.
[瞀病] màobìng 〔名〕㊄ 欠点. ＝'毛病'；㊕.
[瞀瘛] màochì 〔名〕〔中医〕視力が弱くなり手足がけいれんする病気.
[瞀乱] màoluàn 〔動〕㊥ ☞ 字解 ②.
[瞀儒] màorú 〔名〕㊥ へぼ学者.

[愗] mào 愚鈍である. 愚かである. のろまである. 〈怐～〉愚かで道理にくらい.

[懋] mào ① つとめる. 〈～绩〉大きな功績. ② ＝'茂① ②' ③ 盛大である. ④〔名〕姓.
[懋典] màodiǎn 〔名〕㊥ 盛典.
[懋官] màoguān 〔動〕㊥ 官位を与えて励ます.
[懋绩] màojì 〔名〕㊥ ☞ 字解 ①.
[懋懋] màomào 〔形〕㊥ 励ますさま.
[懋迁] màoqiān 〔動〕㊥ 交易に努め励む. 貿易をする. [～有无] 〔成〕有無相通じること. 交易すること；(《尚書・益稷》).
[懋赏] màoshǎng 〔動〕㊥ 官職を授けて励ます. 〔名〕(金などの)ご褒美.
[懋勋] màoxūn 〔名〕㊥ 大きな功績. 偉大な功績.
[懋业] màoyè 〔名〕㊥ 偉業.
[懋庸] màoyōng 〔動〕㊥ 功のある者に賞与する.

ME ㄇㄜ

[么㊀] (△麽、①末) me ①〔接尾〕〈怎～〉どうして. 〈多～〉なんと. 〈这～〉こんなに. ②〔助〕前半の文の末尾に用い語気に含みをもたす. 〈不让你去～, 你又要去〉きみに行くなと言うのに、きみは行こうとする. ③ (～子) 〔代〕㊄ ＝'什么'；湖南. ④ 歌の文句の中の襯字. ⑤〔助〕疑問の語気助詞；現在は '吗 ma' と書くのが一般的. 〈卿可召黄河神行雨～？〉あなたは黄河の神を召して雨を降らせることができるか；(《宣和》). ■ 肯定を強意する働きをすることもある. …ではありませんかの意. 〈此诗是康节 '左衽吟', 豫先说着个宣和、靖康谶语～〉この詩は(邵)康節先生の「左衽吟」でありますが、あらかじめ宣和・靖康の予言の言葉となっているではありませんか；(《宣和》). ⑥〔代〕㊒ こんなに. このように. ＝'这么' // ㊁ mà, yāo ☞ '幺', ma ☞ '吗', '末' 又 mò, '麽' 又 mó

[嚜㊁] me 〔助〕＝'嘛' // ㊀ mò, ㊂ mèi

MEI ㄇㄟ

[孭] mēi ㊄ 背負う. ＝'背'；㊕. 〈～朦蝦仔〉赤ん坊を背負う. 〈～袋〉袋をかつぐ. 〈～带〉(·dài)、子どもを背負う帯. ＝'背带'

[毷] mēi ㊄ ① [毷二] (mēi'èr) 〔名〕後ろから二番目；㊕. ② [毷毷屎] (mēimēishǐ) 〔名〕後ろから数えて一番；子どもの言葉；㊕.

[媄] mēi ㊄ ① [媄妈] (mēimā) 〔名〕㊙ 乳母；もと満州語 memema；北京. 〈吃～〉お乳を飲む. ② [媄媄] (mēimei) 〔名〕㊙ 1) 乳房；北京. 〈吃～〉乳を吸う. 乳を飲む. 2) 乳母；北京；もと満州語 meme.

[没㊀] (*㳃) méi ①〔動〕'没有' に同じ. 1) 所有、存在の意味を否定する. 〈我～钱〉私は金がない. 〈屋里～人〉部屋に人がいない. 〈他～房子住〉彼は住む家がない. 〈～人不佩服他〉彼に敬服しないものはいない. 〈吃茶也不争, 只是我～茶钱〉お茶を飲んでもかまわないのだが、ただわしは金を持っておらんのでな；(《清平・楊温》). 2) 数量、程度に及ばぬことを表す. 〈他～五尺高〉彼は背丈が5 '尺' もない. 〈来了～三天就走了〉来て3日もしないうちに行ってしまった. 〈这个～那个好〉これはあれほどよくない. 〈～十日都使尽〉10日もたたぬうちにすべて使い尽くしてしまいます；(《新編五代》). ②〔副〕'没有' に同じ. 動作・状態の発生したことを否定する. 〈我～去〉私は行かなかった. 〈我～学过中文〉私は中国語を学んだことがない. 〈衣服还～干呢！〉衣服がまだ乾いていません. 〈恼得那媒婆一点ル酒也～吃, 一道烟先进去了〉その仲人は腹をたてて、酒を一滴も飲まず、さっさと先に入って行った；(《清平・快嘴》). ■ 1) '没有' と '没'、口頭語では '没' を多く用いる. しかし、疑問文の文末におくとき、単独で質問に答えるときは多く '没有' を用い、'没' は用いない. なお、南方方言では '没' を用いず '没有' しか用いない. 2) 旧白話では疑問文の末尾に '没' を用いることもある. 〈注子里有酒～？〉おちょうしに酒がありますか；(《水滸・24》). ③〔名〕姓. // ㊁ mò
[没昂没气] méi áng méi qì 〔熟〕㊄ 自立心がない. 向上心がない；天津.
[没昂气] méi ángqì 〔熟〕根性がない. しっかりしない. 〈我不去. 白天我才和他吵了架, 那么～〉僕は行かない、昼に彼とけんかしたばかりで、僕はそんなに度胸はない.
[没鏊头] méi àotóu 〔連〕力がない；戦いに耐えられない. もたない；'鏊头' は力をいう.
[没巴鼻] méi bābí ㊒ ＝'没把鼻②' 〈赌得精光, 没些巴鼻〉すっからかんになるまで賭けて、どうしようもない；(《二拍・8》). 〈说得个～〉いわれのない事を言う；(《水滸・45》).
[没巴避] méi bābì ㊒ ＝'没把鼻②' 〈一刻ル～抵一夏〉どうしようもなく、一刻が一夏のように長く思える；(《董西廂・4》).
[没巴臂] méi bābì ㊒ ＝'没把鼻①' 〈眼见的～的说话了〉明らかに根拠のない話ということになる；(《京本・15》).
[没把鼻] méi bǎbí ＝'没把柄' 〔熟〕① 根拠がない. 自信がない. とりとめがない. 〈却说这～的话〉だのにこのような根拠のない話をする；(《古今・27》). ② いわれがない. 唐突である. だしぬけである. いかんともしがたい. つかみどころがない.
[没把握] méi bǎwo 〔熟〕自信がない.
[没白没黑] méi bái méi hēi 〔成〕夜となく昼となく. 昼夜を分かたず.

[没摆拔] méi bǎibō 〔熟〕(白)方法がない. しかたがない. <正在那里～, …>ちょうどそこでなんともしようがない時に、…;（«古今・36»).

[没摆布] méi bǎibu 〔熟〕処理の方法がない. 処置なしである. 手の打ちようがない. しかたがない. どうしていいかわからない. <又是当初做差了事, ～了>また初めにしくじって、処置なしだ;（«初拍・13»).

[没摆布处] méi bǎibu chù (白)＝'没摆布' <正～, 只见一个老儿, 摇着一只船过来>どうにもしようがないところへ、ある一人の老人が一隻の船をこいでやってきました;（«警世・28»）. <正～, 只听得后面胡哨响>どうしようもない時に後ろの方で口笛の鳴るのを耳にした;（«水滸・19»).

[没包弹] méi bāodàn 〔熟〕(白)指弾することがない. 非難するところがない;欠点がないことをいう. '包'は宋の包拯を指す.

[没奔一头处] méi bēn yītóu chù 〔熟〕(白)一方に逃げる所がない;大勢が右往左往するさま;（«醒世・29»).

[没本钱营生] méi běnqián yíngshēng ＝'没本营生', '没本钱生意' 〔熟〕元手いらずの商売;強盗の隠語;（«説唐・5»).

[没奔头(儿)] méi bèntou(r) 〔連〕希望がない. 将来性がない.

[没边(儿)] méi, biān(r) 〔動〕①見当がついていない. 見通しが立っていない. 見込みがついていない. ②際限がない. ③(行いに)節度がない. (言行が)ずぼらである. ④(方)根拠のない. でたらめな;【北京】. <这都是～的话>これはみんな根も葉もない話だ. <说了些个～的事>根拠のない事を少し話した. ⑤(方)限りない. 際限がない;程度が甚しい;【北京】. <闹起来～>とてつもなく騒ぎだした. <这孩子淘气～>この子はひどくいたずらだ. <他们俩好得～>彼ら二人は非常に仲がいい. [瞎话～]うそばかり言う. (例)<那个人～>あの人はうそばかり言っている.

[没边没际] méi biān méi jì ＝'没边没岸' 〔成〕際限がない. 果てしない. きりがない. とめどない. <～的山野是～的宝库>果てしない山野は尽きることのない宝庫である.

[没边(儿)没沿(儿)] méi biān(r) méi yán(r) 〔成〕果てしない. 際限がない. <走那条路, 就像进了～的淤泥塘子里, 越走陷得越深>その道を歩むのは、果てしない泥沼に入ってしまうようなもので、歩めば歩むほどますます深くはまりこむ.

[没病] méi bìng 〔連〕無病息災である. <不能～>無病息災であるとはいかない. [～不死人]〔成〕病気がなければ人は死なず. (喩)災いには根元がある. [～找病][～找灾]〔成〕病気でもないのに自分から病気・災いを求める. (喩)自業自得. 自分で自分の首を絞める. (例)<偏要猛闯, 这简直是～>やめておけばいいのに、向こうみずなことをしようとする、これではまったく自分で自分の首を絞めるようなものだ.

[没才料] méi cáiliào (白)＝'没材料' <你看～!>おやおや、ふがいないこと;（«金瓶梅・81»).

[没材料] méi cáiliào 〔熟〕(方)ふがいない. 望みがもてない. 能がない. 見込みがない. 仕事ができない;【山西】. <她怨恨自己～, 把钱都给丢了>彼女はお金をなくしてしまって、自分のふがいなさを恨んだ.

[没材料儿] méicáiliaor 〔名〕ふがいないやつ.

[没采] méicǎi 〔形〕(白)不運である. 喜ばしくない. うまくいかない. <但是早行遇着钝秀才的一日～, 做买卖的折本, 寻人的不遇, …>およそ朝出かけて鈍秀才に出会ったものは一日不運続きで、商売をするものは元手をすり、人を捜しているものは会えません、…;（«警世・17»).

[没槽道] méi cáodào 〔熟〕(白)道理がない. 規則がない. きちんとしていない.

[没曾想] méicéngxiǎng 〔副〕思いがけず. <～, 临到张老师收敛这几件物品时, 突然出现了矛盾, 还闹得挺僵>思いがけず、張先生がこれらの数点の品物をしまおうとしたとき、突然矛盾が出てきて、また事態が行きづまった.

[没叉路] méi chālù 〔熟〕(白)ほかに方法がない; '叉路'は分かれ道.

[没查利] méi chálì ＝'卖查利'

[没查没利] méi chá méi lì 〔成〕まともなことを言わない. 言うことがでたらめである. 言葉があてにならないこと. <～谎偻㑩>でたらめばかり言う手下ども;（«王西廂・2・3»).

[没柴是你定] méi chái shì nǐ dìng 〔諺〕(福州の諺で、福州は山が多くて木材には事欠かないのに)薪がないというのはおまえが怠けているからである;身から出たさび.

[没常性] méi chángxìng 〔連〕飽きっぽい. <～就不能成大事>飽きっぽいと大事はできない.

[没场看] méi chǎng kàn 〔熟〕(方)予想がつかない;【東北】. <人哪, 真是～, 头几年不过是个不起眼的毛丫头>人というものはほんとうに予想がつかない、何年か以前はただのさえない小娘だったのに.

[没成儿] méi chéngr 〔熟〕成功しない. 不首尾に終わる. <怪道你那里～, 昨儿又来寻我>道理であなたはあちらでうまくいかなかったものだから、昨日また私に頼みに来たのね;（«紅楼夢・24»).

[没成色] méi chéngsè 〔熟〕①(方)気概がない. こせこせしている. せこい. おおらかでない;【北京】. <这孩子没什么成色, 不会有好的前途>この子はこせこせしているから、ろくな将来があるはずはない. ②(白)品がない. 俗っぽい. <说也有, 笑也有, 狂的通没些成色>しゃべったり笑ったり、その狂態は全く品がない;（«金瓶梅・55»).

[没成想] méichéngxiǎng 〔副〕(方)思いがけず;【東北】. <～, 他起得这么早, 不定安的什么心?>彼がこんなに早く起きるとは、どんなつもりなのか.

[没承想] méi chéngxiǎng 〔熟〕(方)考えつかない. 思いがけず. ＝'没想到';【北京】. <～他也来了>彼も来るとは思ってもみなかった. <这是～的事>これは思いもよらないことだ. ■'没成想'とも書く.

[没吃过猪肉] méi chīguo zhūròu 〔諺〕①('也(看)见过猪跑'と続き)ブタ肉を食べたことはないが、ブタが走るのを見たことはある. (喩)その事をしたことはないが見たことはある;（«紅楼夢・16»). ②('没见过猪走'と続き)(方)あることに対して、だいたいのことしか知らない. <我是傻子, ～>おれはばかだから、あまりよく知らない.

[没吃三天素] méi chī sān tiān sù 〔諺〕('就想上西天'と続き)三日間の精進料理も食わずに、すぐ極楽へ行こうと思う. (喩)あまり虫がよすぎる.

[没吃少喝] méi chī shǎo hē 〔成〕食べ物・飲み物に事欠く. <日月儿不强, ～>暮らしがよくなく、食べ物や飲み物に事欠く.

[没尺寸] méi chǐcun ＝'没轻没重'

[没出长(儿)] méi chūcháng(r) 〔熟〕見込みがない.

[没出豁] méi chū huō 〔熟〕(白)見込みがない. ふがいない. どうしようもない. 発散する場がない. やり場がない. <正急得～, 只听林间树叶窣窣价声响>急なことでどうしようもありません、ただ林間の木の葉の鳴るのが聞こえるだけ;（«初拍・4»). <做出一件～的事来>ふがいないことをしでかした;（«水滸・22»).

[没出豁处] méi chūhuōchù (白)＝'没出豁' <王公将就拿几十钱打发了去, 心下好生无主, 暴燥如雷, 没个出豁处>王公は仕方なくこらえて何十'钱'かを渡して立ち去らせたが、心は全くどうしたらよいのかわからず、怒りといらだちは雷のごとくだったが、どうにも晴らす場がなかった;（«初拍・27»).

[没出息] méi chūxi 〔熟〕①見込みがない. 見どころがない. 将来性がない. ふがいない. 浮かぶ瀬がない. <卑职该死, 卑职～>私は悪いことをいたしました、なんともふがいないことです;（«官場・42»）. ②羞恥心がない. <当着人哭, 多～>人前で泣いたりして、なんてみっともない. ③(方)口がいやしい;【天津】. <饱了还吃真～>腹いっぱいなのにまだ食べる、本当に口がいやしい.

[没揣(的)] méichuǎi(de) 〔副〕(白)思いがけず. 突然. だしぬけに. ふと. <～的举起钢刀, …>突如として鋼刀をあげ、…;（«元曲・竇娥冤・1»). <若是回廊下～见俺可憎, 将他来紧紧的搂定>もしも回廊のところで私の憎からぬ人に会ったら、しかと抱きとめる;（«王西廂・1・3»).

[没穿少吃] méi chuān shǎo chī (白)＝'少吃无穿'

[没词儿] méi cír 〔熟〕①返事に窮する. 言葉に窮する. 言うことがない. 言葉につまる. <一经反驳, 他就～了>反ばくされて、彼は返事に窮してしまった. <发言稿子准备了好几天, 可临到了台上只用了十分钟, 再往下就～了>発表の原稿をいく日もかかって準備したが、いざ壇上に登ると、たった10分ですみ、それ以上言うことがなくなった. <怎么样, ～了吧>どうだ、言う言葉がなくなったろう. ②(方)方法がない. 考えが定まらない;【天津】.

[没刺蜂] méicìfēng 〔名〕(方)能力のない人. だめな人;(晋). <所谓头目就要有虎头豹目, 才不会给外村看做～>いわゆる頭目というのはいかめしい顔つきをしていなければ、よそ者からだめなやつだとみなされる.

[没忖量] méi cǔnliang 〔熟〕自分がどのくらいの人間かを考えない. 身の程を知らない.

[没错儿] méicuòr 〔応〕間違いない. そのとおり. <听说他失败了, 是真的吗?——～, 他完全失败了>彼は失敗したそうですが本当ですか. ——そのとおりです、彼は完全に失敗しました. 〔連〕(méi cuòr)誤りがない.

[没答飒] méi dāsa 〔熟〕(方)うちしおれている. 振るわない. しょぼくれている. 気持ちがなえている. ＝'没搭煞 méi dāsha ①';【北京】. <晓得他整天总是那么～劲儿>彼が一日じゅう、ずっとしょぼくれているのは知っている.

[没搭撒] méi dāsa (白)＝'没搭煞 méi dāsha' <老官儿, 这等～, 防备我怎的? 我如今不干那样事了>おじいさん、そんなくだらないことで、おれに用心する必要なんかあるもんか、おれはもうあんなことはやめたんだから;（«西遊・39»).

[没搭煞] méidāshā (方)＝'没要紧';徽州方言. ☞【次項】

[没搭煞] méi dāsha 〔熟〕①無聊である. つまらない. ふるいたたない. 退屈である. おもしろくない. しょぼくれている. ＝(方)'没答飒' ②(白)愚かしい. まともでない. 横着である. くだらない. でたらめである. <听凭他没些搭煞的, 把所房屋狼籍完了>彼らが理不尽にも家をめちゃくちゃに壊してもそのままにしていた;（«二拍・26»). <又过了两日, 那老儿～, 黑暗里已自和那婆娘模上了>それから2, 3日して、そのじいさんは愚かにも、暗い所でその女に手をつけてしまった;（«初拍・16»). <～, 贪财好色的事体, 少干几桩儿也好>くだらない、金もうけや色好みみたいなことは、少し慎んだ

M

方がよい；（《金瓶梅・57》）. ☞[前項]

〔没答对〕 méi dáduì 〔熟〕(白) 答える方法がない 〈也是～的〉これもまた答えようがないのです；（《紅樓夢・10》）.

〔没打划〕 méi dǎhuá 〔連〕(方) 思いがけなく．はからずも．〈王光祖原来是想争个脸，～结果这么糟〉王光祖はもともと面目を施そうと思ったのだが、はからずも結果はこんなまずいことになった．

〔没打弄〕 méi dǎnòng 〔熟〕(白) 逃れる方法がない．

〔没大〕 méidà 〔動〕父親がいない；しつける人がいない．

〔没大没细〕 méi dà méi xì 〔成〕(方) 年が多いとか少ないとか、地位が上とか下とかの分別がない；[湖南].

〔没大没小〕 méi dà méi xiǎo 〔成〕(方) 上下・老少の区別がない．上下・老少の見境がない．また、長幼の礼を知らないこと；[東北]． ＝'没老没少'；（《史記・禮書》）．〈我们之间应该是～的〉私たちの間には年齢や上下での区別があってはならない．〈你别～的，说话规矩点ㄦ！〉上下のわきまえをもって、言葉には気をつけろ．〈好女婿呀！这等～的，连丈母也都要了！〉まあ、あきれた婿だこと、長幼の序もわきまえずに、このしゅうとめでさえいいだなんて；（《西遊・23》）．〔狗皮袜子，～〕〔歇〕イヌの皮の靴下；東北地方で冬に履く靴下．大小の寸法がないので'没大小ㄦ'．これが転じて長幼の礼を知らない．

〔没大事〕 méi dàshì 〔連〕たいしたことはない．なんでもない．〈老爷，～，～，才然关了灯，散了花，佛事将收也〉ご老人、なんでもございません、今しがた明かりを消して花をまき、供養も終わりかけていたのですから；（《西遊・47》）．

〔没弹剥〕 méi dànbāo (白)＝'没弹包'／'没包弹'

〔没当家花花的〕 méidāngjia huāhuā de 〔熟〕(白) あえて…しない．いたみいる；'花花'は語尾語、意味はない． ＝'不当家'，'不当价'；（明・劉侗・于奕正《帝京景物略・春場》）．〈～，膏药从不拿进这屋里来的〉めっそうもない、膏薬はこれまでもこの部屋に持ちこまぬようにしている；（《紅樓夢・80》）．

〔没挡ㄦ〕 méi dǎngr 〔熟〕(方) ①防ぎきれない；[東北]．〈有了武艺，再加上神法，咱们就～〉武芸があり、それに神法がある、私たちは立ち向かえませんよ．②最上である．申し分がない．〈那个小伙子干活是～了〉あの若者の仕事ぶりは申し分がない．

〔没倒没正〕 méi dǎo méi zhèng 〔熟〕(方) 事の軽重をわきまえない．本末顛倒している；[天津]．〈她自己就～的，能把孩子教育好？〉彼女は自分が黒か白かわからないのに、子どもをりっぱに教育することができましょうか．

〔没道理〕 méi dàoli 〔熟〕①言い分がない．②(方) 問題にならない．重要視するだけのことがない；(閩)．〈伊呒～〉彼はたいしたものではない．

〔没德行〕 méi déxing 〔熟〕ろくでなし．品がない．いやらしい；嫌悪感から発する言葉．

〔没得〕 méide(又) mòde (方)〔動〕①ない． ＝'没有'；[西南]．〈我～米，拿什么卖？〉私にはコメがない、何を売るのか．〈百姓～铺盖睡〉人々には布団がない．〈光急也是～用的〉ただ焦ったって役にたたない．〈又～些钱来相请哥哥〉しかも兄貴におごる金がない；（《水滸・38》）． ■ 四川方言では'莫得'とも書く．〔～底面〕(方) 裏表がない；'底'は裏、'面'は表で、積み荷の表書きと中身が同じで、偽りがないことを指す；[四川]．例〈这挑梨～，随便你咋个选〉このナシはこの標示どおりだから、自由に選びなさい．〔～说头〕(方) 1)とがめるべきものがない；[四川]．例〈这个人～，我选他当模范〉この人は非がなく、私は模範的な人として選ぶ．2)言う必要がない．問題なし；[四川]．例〈这点小事～，办得好〉こんな小事は問題ない、うまくやれる．〔～样子〕(方) 話にならない；[四川]．例〈那么大个人和娃ㄦ家争梭梭板，简直～〉いい大人が子どもとすべり台のことで言いあうなんて、全く話にならない．②(白)（…する理由などが）ない．〈这番张教头～推故〉こんどは張教頭は断る理由がない；（《水滸・10》）．〔副〕①＝'没的〔副〕②'〈我又认得娘家去，～怕人拐我！〉私は実家に行く道もわかっていますし、人にかどわかされたりするはずがありません；（《初拍・2》）．②'没的〔副〕③'〈～只顾缠我！〉私にばかりまといつかないで；（《水滸・21》）．③…していない． ＝'〔副〕没'，'没有〔副〕'〈～念〉（まだ）読んでいない．〈自家又～养，…〉自分は子どもを生んでいないくせに、…；（《金瓶梅・53》）．

〔没的〕 méide 〔動〕（動詞が後にきて）（…する）事・物がない；動作・行為の及ぶ対象がないことを表す；[不完]．〈～吃～穿〉食べるもの着るものがない．〈既是这样，我也～说了〉こうなった以上、私も言うことはない．〈～弄的〉やることがなくなる；（《兒女・18》）．〔副〕①(方) ゆえなく．いわれもなく；[北京]，又(白)．〈这家伙～跑这ㄦ来瞎搅〉こいつはわけもなくここにやってきて、やたらかき乱した．〈～去打嘴现世〉わざわざ恥をかきに行くなんて；（《紅樓夢・6》）．〈～请老爹来受饿〉むやみにだんな様をお招きしておそまつさまでした；（《金瓶梅・68》）．②（又 méidì）(方) まさか．よもや…ではあるまい．…のはずがない． ＝'難道'；(閩)，又(白)．〈他是锁井镇上的村长，千里堤上的堤董，～要你只鸟ㄦ还算欺生怎么的〉彼は鎖井鎮の村長であり、千里堤の理事なのだから、まさかあなたのこんな小鳥を奪いとっていじめるはずはない．〈～叫冯老爷去高兴？〉まさか馮老爺を喜ばせようってのかい．〈俺娘～敢合他强一句么？〉あたしの母さんがひとことでもあの人に強いことが言えるとでもいうの；（《姻緣・2》）．③(方) …するな． ＝'休要'，'莫得'；又(白)．〈你去惹他干什么？～找打！〉きみは彼に手向かってどうするのだ、殴られないようにしろ．〈～私窠子浪声！〉あのあばずれに好きかってなことを言わせないでよ；（《姻緣・3》）． ■ '没有的'とはしない．

〔没的话〕 méide huà 〔応〕とんでもない．めっそうもない．こんなことってない．どういたしまして；強く否定する言葉．〈～，你瞧着吧，明天就保证栽上！〉とんでもない、みていてごらんなさいよ、明日は間違いなく植えてしまいますから．〈烦是～！〉うるさいだなんてそんなことがありますか；（《紅樓夢・67》）．

〔没的家〕 méidejie 〔副〕(白)＝'没的〔副〕'

〔没的事〕 méide shì 〔応〕①そんなことはない．とんでもない．冗談ではない． ＝'没有的事'〈～，别瞎说啊！〉そんなはずはない、でたらめを言うな．〈你生气啦！——不，～！〉きみは怒っているのかい．——いいえ、とんでもない．②かまうもんか．

〔没底〕 méi，dǐ 〔動〕①底がない．際限がない．とどまるところがない．②見当がつかない．③基礎がない．基盤がない．④心づもりがない．自信がない．〈我心里还～〉私はまだ自信がない．

〔没底棺材〕 méi dǐ guāncái 〔熟〕野ざらしの死体；（《元曲・東堂老・2》）．

〔没底ㄦ〕 méi dǐr 〔熟〕この上ない．〈糟的～了！〉まずいことこの上ない；（《兒女・25》）．

〔没地〕 méidì ＝'没地里'〔副〕(白) まさか…ではあるまい．〈休要胡说，～不还你钱！〉ばかなことを言うな、おまえに金を払わないようなことはあるものか；（《水滸・23》）．☞'没地 mòdì'

〔没地里〕 méidìli (白)〔副〕＝'没地'〔連〕一定の管轄地域がない．〔～（的）巡检〕〔熟〕住所不定の人；もと管轄の地域を持たない巡検の意．'巡检'は巡邏の官で、一定の管轄区域があった．宋代に置かれ、明清時代にもあった．例〈～的巡检，东边歇两日，西边歪几时〉住所が定まらず、あっちこっちに泊まり歩いている；（《水滸・39》）．

〔没地ㄦ〕 méidìr 〔動〕①場所がない．〈～摆东西〉物を置く場所がない．②立つ瀬がない．

〔没颠没倒〕 méi diān méi dǎo 〔成〕①分別がない．②気が転倒しているさま；（《王西廂・1・4》）．

〔没掂三〕 méi diānsān ＝'没店三'〔熟〕(白) 金銀は目方を何度か量らないとその質がわからないということ．(喩) 人が軽薄であること．思慮分別を欠いていること．〈忒昏沉，忒粗鲁，～，没思虑〉たいへんぼんやり者で、粗忽で、軽薄で、思慮を欠いている；（《董西廂・1》）．

〔没雕当〕 méi diāodāng 〔熟〕事をするのに、かってにやって根拠によらないさま．

〔没顶的大帽子〕 méi dǐng de dàmàozi 〔熟〕(白) すでに官吏でないこと；清代に官吏が罪を犯して免職になると、礼帽の'顶子'〔帽子飾り〕が取り上げられた；（《二十年・108》）．

〔没咚咚〕 méidōngdōng 〔形〕(方) お金がない．すっからかんだ；また、希望が持てないことをいう；[北京]．〔娶媳妇ㄦ打镲——～了〕〔歇〕どらを鳴らして、はでに嫁をとる——金がなくなった；お金がないこと、希望が持てないことをいう．例〈我倒是想买，可是这两天是～〉私は買いたいと思っているのだが、このごろお金がない．

〔没肚才〕 méi dùcái 〔連〕(方) 策略がない．見識がない；[山西]．〈二楞猛倒是猛，就是～！〉二楞は勇ましいことは勇ましいのだが、策略がないのだ．

〔没肚子〕 méi dùzi 〔熟〕見識がない．考えがない．度量がない．

〔没短(地)〕 méiduǎn(de) ＝'没断(地)'〔副〕絶えず．頻々と．〈他～到这ㄦ来〉彼は絶えずここへ来る．〈我也～劝他〉私もいつも彼に勧める．〈他那程子～上这ㄦ来〉彼はあのころいつもここに来ていた．

〔没对(ㄦ)〕 méi，duì(r) 〔動〕相手がない；無敵のさま．〈打仗的时候，他自己勇敢得～〉戦闘のときになると、彼は勇敢無比である．〈闯了个～〉世間をまたに掛け、向かうところ敵なしである；（《兒女・27》）．

〔没对付处〕 méi duìfu chù 〔連〕(白) 解決の方法がない．〈我弟兄自去整理，不烦恼～〉私の兄弟が行って片づけますから、解決の方法がないと心配することはありません；（《水滸・15》）．

〔没对头官司〕 méi duìtou guānsi 〔連〕相手のいない裁判．〈打～〉同上をする．

〔没多时〕 méiduōshí 〔副〕(白) やがて．まもなく．〈～，渐渐到一个处所〉やがて、しだいにあるところへ近づいていた；（《水滸・113》）．

〔没鞯剥〕 méi duǒbāo (白)＝'没包弹'；'鞯'は'弹'の仮借．

〔没儿没女〕 méi ér méi nǚ 〔成〕息子も娘もいない．〈～的老绝户〉子なしの老いた独り者．

〔没耳性〕 méi ěrxìng 〔熟〕何を言っても耳に入らないこと．馬の耳に念仏．物覚えが悪い；子どもがしかられてもすぐ忘れること．〈～，再不许说了！〉忘れん坊め、もうしゃべっちゃいかんぞ；（《紅樓夢・28》）．

〔没二话〕 méi èrhuà 〔熟〕言ったことを必ず実行すること．二言はない．有言実行．

〔没法(ㄦ・子)〕 méi，fǎ(r・zi) 〔動〕①方法がない．仕方がない．〈这件

M

事我～>このことは本当に処置なしだ.〈我们真是把他～>我々は本当に彼に対して方法がない.〈他～ル不搬出牛牧师来〉彼は仕方なしに牛牧師の名前を出した. ②(後ろに'不'を伴い、…するのは・…であることは)当然だ,あたりまえだ.〈你们都将他,他～ル不生气〉きみたちは彼を挑発するから、彼が怒るのもあたりまえだ. ③この上ない.くらべものがない.〈今天这场戏,～那么好的了〉今日のこの芝居はこの上なくいい. ■'没法ル'は'没有法ル'とはしない.'没有法子'は可. ☞[次項]

〔没法(ル)〕 méifǎ(r) 〔動〕(補語に用い)程度の極端なことを表す.これ以上はない.〈喜得～ル〉天にも昇る喜びよう.〈穷得～ル〉貧しいといったらこれ以上はない.〈今年冬天冷得～ル〉今年の冬はたまらなく寒い.〈心里实在乐得可～〉心中本当にうれしくてたまらない. ☞[前項]

〔没法没天〕 méi fǎ méi tiān 〔成〕はばかることなく横行すること;(《紅樓夢·111》).

〔没法ル〕 méifǎr(又) méifār (方) 〔動〕ありっこない.あるはずがない;[北京].〈哼,～是他干的〉ふん,彼がやりっこない.〈你～不知道〉あんたが知らないはずがない.〔閒〕もうよい.まさか. ='得了吧','怎么可能';[北京].〈～!今天怎么会下雨!〉まさか,今日雨は降りっこない.

〔没犯〕 méifàn 〔動〕(方)(しかけが)役にたたない,きかない;[東北].〈这个耗夹子～〉このネズミばさみは,しかけがきかなかった.

〔没妨碍〕 méi fáng'ài ='没关系','不要紧'

〔没肺〕 méifèi 〔形〕根性が悪い.良心がない.

〔没分寸〕 méi fēncùn 〔連〕分別がない.けじめがない;言うことやることの軽重を知らないこと.〈可能有些人说话～应该批评〉たぶん一部の人は話が適切でなく批判されるべきである.

〔没分豁〕 méi fēnhuō 〔熟〕(早)解決できない.(事などを)さばききれない.片づけることができない.

〔没分晓〕 méi fēnxiǎo 〔熟〕分別がない.事理を解せない.ものがわからない.事の道理がわかっていない.〈一时自己～,且听军师去发落〉急に自分自身いいか悪いかの判断がつかなくなったんだ,ひとまず軍師どのの裁きを聞きに行くとしよう.〈是你～,容这等不明不白的人在这里住〉あなたも疎い人ですね,あんなわけのわからぬ人をおいておくなんて;(《古今·3》).〈你看我师兄智真禅师好～〉私の兄弟子の智真禅師はどうもものわかりが悪い;(《水滸·6》).

〔没分〕 méifèn 〔形〕(早)縁がない.運がない.〈风月之事已是～〉色事はもう縁がない;(《醒世·3》).

〔没份ル〕 méi fènr 〔連〕分け前がない.

〔没风不起浪〕 méi fēng bù qǐ làng 〔諺〕風がなければ波は起きない.(喩)事の発生には必ず原因がある. ='无风不起浪'

〔没缝ル〕 méi fèngr 〔連〕すきまがない.〔(这)～的鸡蛋还要下蛆〕〔諺〕割れ目のない卵にさえ,うじを生みつけようとする.(喩)何の理由もなく,騒ぎを作り出すたとえ.例〈那起小人眼馋肚饱,连～呢,…〉あのしたろくでなしどもは意地きたなく,割れ目のない卵にさえ,うじを生みつけようとしている,…;(《紅樓夢·74》).

〔没干净〕 méi gānjìng 〔熟〕(早)はっきり結果が出せない.

〔没干〕 méigàn 〔形〕(早)役にたたぬ.仕方がない.なんにもならない.〈天生忤般逆种,与他说也～〉生まれながらの親不孝者め,やつに話しても仕方がない;(《古今·10》).

〔没干头(ル)〕 méi gàntou(r) 〔熟〕やりがいがない.やってもむだである.

〔没高低〕 méi gāodī 〔熟〕①(早)どうであろうとも.〈陈经济～使钱,打发公人吃了酒饭〉陳経済はどうあってでもお金を遣って,役人に酒や飯をごちそうしようとした;(《金瓶梅·92》). ②='没高没低'

〔没高没低〕 méi gāo méi dī 〔成〕①分別がない. ②(早)一定の目標を持たないこと;(《西遊·25》).

〔没稿子〕 méi gǎozi 〔熟〕(事前に)しっかりした考えがない,見通しがない,根拠がない,定見がない,心づもりがない,構想をもっていない,もくろみがない.〈这件事该怎么办,我还～呢!〉この事をどうすべきか,私はまだ心づもりがないんです.

〔没个饱足〕 méi ge bǎozú 〔熟〕(方)①むさぼり食う;[四川]. ②足るを知らぬ.貪欲である;[四川].〈给你这么多钱,你还嫌少,硬～〉あんなに金をやったのに,まだ少ないと言う,なんて貪欲なんだ.

〔没个表ル里ル〕 méi ge biǎor lǐr 〔熟〕(早)礼を行う気持ちがない;'里'は'礼'のかけ言葉.

〔没个道理〕 méi ge dàolǐ 〔熟〕(早)すべがない.どうしようもない.〈且是天色看看黑将下来,～〉それにだんだん暗くなってくるので,どうしようもない;(《初拍·4》).

〔没个商量〕 méi ge shāngliang 〔熟〕相談できない.〈俺没见这号人,踩着人家的门槛,管着人家的事ル,还～!〉私はこんなやつには会ったことはない,よその家の敷居をまたいで,よその家の事にあれこれ口を出しながら,ひと言の相談もしないなんて.

〔没个是处〕 méi ge shìchù 〔熟〕(早)どうしてよいかわからない;(《二拍·3》).

〔没个完〕 méi ge wán 〔熟〕きりがない.〈这男孩子老是问这问那～〉この男の子はいつもあれこれ質問して,きりがない.

〔没根〕 méigēn 〔形〕(早)根がない.たよりない.はかない.〈世人真是～的〉この世の人は本当にはかないものだ;(《醒世·34》).

〔没根基〕 méi gēnji =(方)'没根没秧'〔熟〕ろくでなし.馬の骨.

〔没够〕 méi, gòu 〔動〕①満足を知らない.〈他吃起来没个够〉彼はいったん食べ始めると満足ということを知らない. ②飽きない.〈看小说看出了瘾,没个够了〉小説を読んですっかりおもしろくなり,飽きることがない.

〔没骨花〕 méigǔhuā 〔名〕(植)シャクヤク. ='芍药'

〔没骨没血〕 méi gǔ méi xuè 〔成〕気骨きっ・気概がないさま.〈不是那种没皮没脸,～的东西!〉そんな恥知らずな気骨のないやつではなかろう.

〔没骨头〕 méi gǔtou ='没骨气'〔熟〕意気地がない.気骨がない.気概がない.〈你怎么这么～?〉おまえさんどうしてそう腰抜けなんだろう.〈他～,投降了敌人〉彼は意気地なしだ,敵に降参してしまったのだから.

〔没顾上〕 méi gùshàng 〔連〕(気を配る)余裕がない.〈他连饭也～吃,就出去了〉彼は御飯も食べずに出かけていった.

〔没瓜葛〕 méi guāgé 〔熟〕関連を持たない;ウリもツタもつる性の植物で,ほかのものに巻きつくことから,関連を持つことのたとえ.

〔没挂弦ル〕 méi guà xiánr 〔熟〕(方)しなければならないことを気にかけないたとえ.

〔没关系〕 méi guānxi 〔応〕かまわない.だいじょうぶです.問題ありません.〈～,只管说下去吧!〉かまいません,どんどん話し続けなさい.〈有没有关系?〉かまいませんか.だいじょうぶですか.問題ありませんか.

〔没规矩〕 méi guīju 〔熟〕規則正しくない.きまりがない.だらしがない.折り目がない.行儀が悪い.無礼である.節度がない.〈当初只说娶过良善人家女子,谁想娶这个～,没家法,长舌顽皮村妇!〉初めはただただ良家の娘を娶めとると言っていたが,意外にもこのあばずれで,しつけのない,おしゃべりで,はすっぱな粗野な女が嫁に来た;(《清平·快嘴》).

〔没行款〕 méi hángkuǎn 〔熟〕(早)条理がたっていない.規準がない.

〔没行ル〕 méi hángr 〔熟〕(方)正常なやり方ではない.おかしい;[北京].〈打人可～!〉人を殴るのは正常ではありませんよ.〈这孩子这么闹直～!〉この子はこんなに騒いで,おかしいですよ.

〔没好歹〕 méi hǎodǎi 〔熟〕(方)まったく顧慮しない.何が何でも;[東北].〈他什么东西都～地要〉彼はなんでも遠慮せずに欲しがる.

〔没好口〕 méi hǎokǒu 〔熟〕(早)聞こえがよくない.口ぎたない.〈我待说,就～〉私が話すと悪口になる;(《金瓶梅·75》).

〔没好气〕 méi hǎoqì 〔熟〕①不愉快さ・焦りが顔や言葉にでている.気まずい.機嫌が悪い.〈～地回答:你管不着〉きみは余計なことだと不機嫌に答えた.〈七斤嫂正～,…〉七斤嫂はちょうど機嫌が悪く,…;(《魯·吶·風》).〈约一个时辰醒来,心中正～〉一刻ほどたって目が覚めましたが,心の中はじつに不機嫌です;(《金瓶梅·8》).〈正拌了嘴～〉ちょうど口げんかしたばかりで腹をたてていた;(《金瓶梅·26》). ②つまらない.おもしろくない.〈为着何事,这等～?〉なぜそんなに浮かぬ顔しているの;(《三俠·2》).〈终日只是卧床不起,心下～〉一日じゅう床にふせってばかりいて,気分がすぐれない;(《金瓶梅·96》). ■'有好气'といういい方はない.

〔没好意思〕 méi hǎoyìsi 〔連〕すまなく思う.気後れを感じる.〈我～说〉私は言うのに気がひける. ■反語の場合を除き'有好意思'とはいわない.

〔没合煞〕 méi héshà 〔熟〕(早)(話などに)まとまりがない.

〔没黑带晚〕 méi hēi dài wǎn ='没黑没明'〔成〕昼夜を分かたない.昼夜を論ぜず.昼となく夜となく.一日じゅう.いつでも.〈我和牛一样,～地干活〉私はウシと同じで,昼夜を分かたず仕事をしている.

〔没黑ル没面ル〕 méihēir méimiànr 〔熟〕面目を重んじない.厚かましい.

〔没红过脸ル〕 méi hóngguo liǎnr 〔連〕(方)口げんかをしたことがない;[北京].〈两口子结婚十几年,～〉二人は結婚して十数年になるが,口げんかをしたことがない.

〔没后程〕 méi hòuchéng 〔熟〕前途がない.見込みがない.長持ちしない.〈看着那一堆单薄的,～的外国货,他愣了半天才说出话来〉その丈夫でない長持ちしない外国製品の山を見ながら,彼はしばらくぼんやりして,やっと口を開いた.

〔没花头〕 méi huātou 〔熟〕①(とるべき)利益がない. ②言葉に微妙なところがない.

〔没话找话〕 méi huà zhǎo huà ='没话搭话'〔熟〕知らない人と会い,場がもたず無理に話題をさがし,その場をつくろう.無理に話をつなぐ.言うことがないのに無理に話題を作って話す.〔～说〕1)同上. 2)(事が解決している,あるいは平穏なのに)ことさらに悶着もんちゃくを起こす.

〔没魂ル〕 méi húnr 〔熟〕(方)①はっきりしていない;多くは態度があやふやなことを指す;[北京].〈见了她就～了〉彼女に会うとすぐうろたえる.〈在家答应得挺好,一出家门ル就～了〉家ではきちんと返事をするのに,一たび家を出るとはっきりしない. ②(野菜の)煮方が足りない;[北京].〈白菜都熥得～了〉ハクサイは煮方が足りな

い(生煮えである). ③煮すぎてどろどろになる；【東北】. 〈你光顾看书，到看看饭去呀！一会ㄦ该煮～了！〉本ばかり見ていないで、御飯も見なさい、しばらくしたら煮すぎてどろどろになっているかもしれない. ④使えない程度に悪くなる. 〈这条裤子穿得都～，还要穿？〉このズボンはもうはけないほどぼろになったのに、まだはく気かい.

〔没魂少智〕 méi hún shǎo zhì 〔成〕げっそりして元気のないさま. いたましいさま. がっかりしているさま. 〈又兼病了两场，也就～的〉そのうえ二度も病気をしたので、疲れはてて元気がなくなっていた；(«姻縁・4»).

〔没脊骨〕 méi jǐgǔ 〔熟〕(白)①根性がない. ふぬけである. 気骨がない. 〈他～的事多哩〉彼は意気地のないことが多い；(«儒林・86»). ②まともでない. まじめでない. 正当でない. とんでもない. ＝'不正经' 〈只教你领了他去，如何做出这等～事来？〉ただ彼女を連れて行くようにと言っただけなのに、何だってこんなとんでもない事をしでかしたのだろう；(«初拍・36»).

〔没脊梁〕 méi jǐliang 〔熟〕(白)まともでない. 正当でない. 〈遮莫做了～惹羞耻的事，一床锦被可以遮盖了〉まともでない恥ずべき事をしても、錦の布団で覆い隠せる；(«初拍・29»).

〔没计奈何〕 méi jì nàihé 〔熟〕(白)方法がない. どうしようもない. 〈大娘子～，细思父言，亦是有理〉大娘子はどうしようもなく、父の言うことをつぶさに考えてみれば、これもまたもっともであった；(«京本・15»).

〔没家法〕 méi jiāfǎ 〔熟〕(白)家庭でのしつけができていない. ☞'没规矩'

〔没家鬼〕 méi jiāguǐ 〔諺〕('引不了外鬼' と続き)家の中に手引きをする悪いやつがいなければ、外の悪者を引き入れることもない.

〔没家没口〕 méi jiā méi kǒu 〔成〕家庭も家族もない.

〔没家没舍〕 méi jiā méi shè 〔成〕住む家がない.

〔没家没业〕 méi jiā méi yè 〔成〕財産がない. 家が貧しい； '家业'〔財産〕を二つに分けたもの.

〔没家亲〕 méi jiāqīn 〔連〕親戚縁者がいない. 〔～引不出外鬼来〕〔諺〕身内の者が騒がねば外の第三者は入りこめぬ. (喩)内から手引きする者がいなければ悪い人を引き入れたりしない. 内部から陰謀を企てるものがなければ、外部の敵につけこまれることはない；(«紅樓夢・72»).

〔没架的人〕 méi jià de rén 〔連〕しゃんとしていない人. だらけている人. 気合いの入っていない人.

〔没架子〕 méi jiàzi 〔熟〕横柄さがない. 高くとまっていない. 態度が誠実で、偉そうなようすを見せない. 〈你～，工作热情〉あなたは偉そうにすることもなく、仕事も熱心だ.

〔没见得〕 méijiàndé 〔動〕…とは限らない. …になったことはない. 〈也～饿死吧？〉餓死することはないだろう.

〔没见过世面〕 méi jiànguo shìmiàn 〔熟〕世間知らずである.

〔没见食面〕 méi jiàn shímiàn 〔熟〕(白)ごちそうも見たことのない；人をののしる語. 見識の狭いこと. 〈都是那～的行货子〉みなごちそうの顔も見たことのないろくでなしだ；(«金瓶梅・46»).

〔没见识〕 méi jiànshi 〔連〕見識がない.

〔没见天日〕 méi jiàntiānrì 〔熟〕外に出さない. 〈这件衣服～就不能穿了〉この着物は着て出ないうちに着られなくなってしまった.

〔没讲究(ㄦ)〕 méi jiǎngjiu(r) 〔熟〕①気を遣わない. 意に介さない. ②(白)当然のことだ. あたりまえのことだ. ＝'没说的' 〈咱们八旗那不是骨肉？～〉わしら八旗はみな一族ではありませんか、当然のことです；(«兒女・34»).

〔没讲究货〕 méi jiǎngjiu huò 〔熟〕(方)肝っ玉の小さい不能な人；【山西】. 〈他爹又是个～，俺可是害怕哩！〉それにあいつのお父さんは肝っ玉の小さい不能な人だが、おれは怖いよ.

〔没交涉〕 méi jiāoshè 〔熟〕関係がない.

〔没脚的跑〕 méi jiǎo de pǎo 〔熟〕(白)のろのろ走る；(«金瓶梅・52»).

〔没脚的蟹〕 méi jiǎo de xiè 〔熟〕(白)無用な人のたとえ. 役たたず. 陸へ上がった河童. 〈我如今是～，赛如瞎子一样，除了人一步不能行〉私は今では陸へ上がった河童も同じ、手助けなしでは何もできない；(«官場・51»).

〔没脚后根ㄦ〕 méi jiǎohòugēnr 〔熟〕①(方)よく夜遅くなってから家に帰る；【北京】. 〈早点ㄦ回来，别一出去就～了！〉早く帰っておいで、鉄砲玉になるんじゃないよ. ②後のことを考えない.

〔没脚蟹〕 méijiǎoxiè 〔名〕①(方)よそのことを知らぬ人. ②(方)やたらに走りまわることを例える. ③(白)役たたず. 少しも役にたたないことのたとえ. 〈大娘子又是～〉奥さんはまた(足をもぎ取られたカニのように)てきぱきしていない；(«金瓶梅・9»). ④(方)行動できず、手も足も出ないたとえ. どうしようもないたとえ. 処置なしの状況. 手伝いしてくれる人、助けてくれる人のいない意；例えば頼れる人のいない寡婦；(呉)、又(白). 〈这会子被人家告我们，我又是个～，…〉今は人に私たちを訴え出られて、私も(足を取られたカニと一緒で)手も足も出ません、…；(«紅樓夢・68»). 〈寡妇家～〉やもめは足をもがれたカニも同然；(«金瓶梅・89»). 〈我又是个～，不是这个干娘，邻舍家谁肯来帮我？〉私はカニも同然(のよるべないやもめの身)、このおっかさん以外に、近所のだれが私を助けてくれましょうか；(«水滸・26»).

〔没结没完〕 méi jié méi wán ＝'没结没话' 〔成〕終わりがない. いつまでも続く. やむところを知らない. 〈妈妈磨叨起来～〉お母さんがぶつぶつ言い出したらきりがない. 〈他默然了，我跟不上他那野马般奔驰的思想，所以我们总是～地抬杠〉彼は黙りこんだ、私は彼の野生のウマのように飛びまわる考えについてゆけず、それで私たちはいつも果てしなく口論した.

〔没筋骨囊〕 méi jīngǔnáng 〔熟〕(方)がっちりしていない. 無気力である；【東北】. 〈病快半年啦，才能下地，身上没一点筋骨囊啦〉病気になってもうすぐ半年になるが、やっとベッドからおりることができるようになったばかりで、体に少しも力が入らない.

〔没尽当〕 méi jìndang 〔熟〕(方)際限がない. 終わりがない；【東北】. 〈给他那么多了，他还嫌少，真是～〉彼にあんなにたくさんやったのに、まだ少ないと文句をいう、ほんとうにきりがない.

〔没劲ㄦ〕 méi，jìnr 〔動〕①力がない. 元気がない. ②(方)興味がわかない. おもしろくない. ＝'没意思'↔'有劲ㄦ' 〈觉乎着务农、经商、念书、学手艺都～〉農作業・商い・学問・手に職をつけることのどれも、どうも興味がわかない.

〔没精打彩〕 méi jīng dǎ cǎi ＝'没精打采' 〔成〕しょげかえったさま. 精彩がないさま. 楽しくなく、元気がないさま. 不承無承に. いやいやながら. ＝'无精打采'、'垂头丧气'↔'精神奕奕'；(«紅樓夢・87»). 〈运动员要经得起考验，不能输了就～〉選手は試練に耐えられなければならない、負けたらすぐしょげかえるようではいけない. 〈咬紧牙关吞了好几次口水，又才～地走了〉歯を食いしばってつばきを何度ものみこむと、がっかりしたように去っていった. 〈他～地坐在地下，低着头，不吱声〉彼はしょんぼりと土間に腰をおろし、うつむいたまま黙りこんでいた.

〔没经没络〕 méi jīng méi luò 〔成〕(方)①道理がない. ②しっかりした主張がない；【安徽】. 〈老人家～的〉おじいさんはしっかりした考えがない.

〔没经纬〕 méi jīngwěi 〔熟〕(白)(事をするのに)筋道が立っていない；不条理の意.

〔没酒没浆〕 méi jiǔ méi jiāng 〔成〕('不成道场' と続き)酒や飲み物がなかったら法事はできない. (喩)酒がなくては格好がつかぬ. お客をもてなす物がなかったら、体裁が悪い；(«元曲・桃花女・4»). ■«水滸・21»には'没酒没浆做甚么道场？'とある.

〔没酒三分醉〕 méi jiǔ sān fēn zuì 〔熟〕酒を飲んでいないのに、ほろ酔いかげん. (喩)事をするのにまじめさを欠くこと.

〔没救ㄦ〕 méi jiùr 〔連〕救いようがない. 救うてだてがない. 助ける方法がない. 〈这一场雹灾，庄稼算是～了〉このひょうの災害で、作物は手の施しようがなくなった. 〈龙飞又演了一出恋爱悲剧，咳，这小子，～〉竜飛はまた失恋しやがって、ああ、こやつ救いようがない.

〔没开交〕 méi kāijiāo 〔熟〕終わるところがない.

〔没抗(ㄦ)〕 * méi，káng(r) 〔動〕(方)支えきれない. たまらない. 方法がない. お手あげである；【東北】. 〈车子突然坏了，弄了半天也不行，真是～了〉自転車が突然こわれ、長い間いじってみたがうまくいかない、ほんとうにお手あげだった.

〔没可得〕 méikědé 〔助動〕(白)…してはいけない. …すべきではない. …する必要はない. 〈不换便罢，～乌吓他！〉(席を)譲りたくなければそれでいい、彼をひどくおどかしてはいけない；(«水滸・35»).

〔没吭声〕 méi kēngshēng 〔熟〕声を出さない. 黙っている. 〈他低头笑了笑，～〉彼は顔をふせて笑ったが、声を出さなかった.

〔没空生有〕 méi kōng shēng yǒu 〔成〕無から有を生じる；(«金瓶梅・25»).

〔没口〕 méikǒu 〔動〕①口答えしない. 異議がない；【副・修】. 〈～地答应了〉一も二もなく承知した. ②(白)ものが言えない. 〈～得分诉〉一つ一つ告げることができなかった；(«二拍・5»).

〔没口(子)〕 méikǒu(zi) 〔動〕(話を)続けざまにする. 口を休めない. 早口にしゃべる. ひっきりなしに言う. やたらに言う. とめどなく言う. 〈～地分辩〉早口で弁解する. 〈～地叫道〉続けざまに大声で言う. 〈不知要怎样哀求才好，～子只叫：…〉どう哀願したらよいのかわからなくて、…と叫び続けるばかりだった；(«兒女・5»). 〈～子向玳安道：…〉玳安に向かって、たて続けに…と言った；(«金瓶梅・59»).

〔没口的葫芦〕 méi kǒu de húlu 〔熟〕(白)口のないふくべ. (喩)黙りこくっている人のたとえ. 〈浑身是口怎支吾，恰便似～〉体のすべてが口でも、どうして逆らえよう、まさに口のないふくべさながら(言葉に窮した)；(«元曲・蝴蝶夢・2»).

〔没捆(ㄦ)〕 méi，kǔnr 〔動〕(白)拘束するものがない. しまりがない. とめどがない. 〈到了你嘴里越发没了捆ㄦ了〉おまえの口にかかると、(ほらなど吹いて)ますますとめどがなくなる；(«紅樓夢・66»).

〔没拉干ㄦ〕 méi lāganr 〔熟〕(方)時・場所をわきまえずに休みなくしゃべる；【北京】. 〈别这么～，有话回去说！〉そんなにおしゃべりするな、話があれば帰ってから話しなさい.

〔没来回〕 méi láihuí 〔熟〕(白)筋道がたたない.

M

[没来历] méi láilì 〔熟〕(白)いわれがない．理由がない．やぶから棒である．唐突である．わけもなく．〈种瓜的张老，～今日使人来叫老媳妇两人，要说谏议的小娘子〉ウリを作っている張老人がやぶから棒に今日人をよこして，私たち二人に諫議様の娘さんに(縁談を)口利きしてくれるよう頼んできました；(《古今·33》)．

[没来头] méi láitou 〔熟〕① (方)なんでもない．さしつかえない．＝'莫来头'，'没得来头'，'没关系'；〔四川〕．〈～，赶得上〉大丈夫だ，間に合う．② (白)いわれがない．唐突である．わけもなく．＝'没来由'〈你看见他，好个～的行货子〉ほらあいつをごらん，何ともすっとんきょうなやつ；(《金瓶梅·63》)．〈这秀才好～，谁问你有妻无妻哩〉この秀才はなんと唐突な，だれも奥さんがいるかいないか聞いてやしない；(《元曲·張生煮海·1》)．

[没来由] méi láiyóu 〔熟〕道理がない．いわれがない．少しも関係がない．わけがない；多く〔副·修〕．いわれもなく．やみくもに．思ってもいなかったことに．〈～为人家的事，瞎闹了这些日子，…〉いわれのない他人の用事で，ここ幾日も大騒ぎをさせられて，…；(《紅樓夢·101》)．〈好～！有甚么喜贺〉何とわけのわからぬことを言うんだ，何がおめでとうだ；(《古今·3》)．〈～犯王法，胡芦提遭刑宪〉(私は)思いがけずにも国の法を犯し，わけのわからぬうちに懲罰を受ける；(《元曲·竇娥冤·3》)．〈分明是你过犯，～把我摧残〉明らかにきみが罪を犯したのに，いわれなく私をいためつける；(《王西廂·3·2》)．〈我恁的晦气～和那小娘子同走一程，却做了干连人〉おれはこんなに運が悪い，どういうことなしに若い婦人とちょっと同行したら，事件の関係者になってしまった；(《京本·15》)．

[没拦没挡] méi lán méi dǎng 〔成〕遮るものがない．自由自在である．〈让他在这里～任意胡说〉彼にここで好きなように，かってにたわごとを言わせておく．

[没捞儿] méilāor 〔動〕①＝'没着落' ② 手持ちぶさたである．

[没老没小] méi lǎo méi xiǎo 〔成〕① 老人·子どもを問わない．老人も子どもも．②(養うべき)老人も子どももいない．

[没落儿] méi，làor 〔熟〕① 生活のあてがない．〈他穷得～，吃尽了苦头〉彼は貧乏して生活に窮し，ありとあらゆる苦しみをなめた．② (白)結果が得られない．反応がない．＝'无着落'〈公子一看，这～呀，只得又说道：…〉公子は見てみると反応がないものですから，仕方なくまた次のように申しました，…；(《兒女·28》)．

[没了] méile 〔動〕失う．死去する．亡くなる．＝'没有了'〈我父亲～〉私の父は亡くなりました．〈后来我们太太～，…〉その後，私の母が亡くなって，…；(《紅樓夢·32》)．〈如今不幸他～〉今は不幸にして彼女は亡くなってしまった；(《金瓶梅·3》)．〈刘玄德～甘夫人，即日安排殡葬〉劉玄徳が甘夫人を亡くしたので，葬儀の準備をしているのです；(《三國·54》)．［～王的蜜蜂］〔熟〕(白)ジョオウバチが死んだミツバチ．(喩)やかましく言う人がいなくなって，わがまま放題になった人のたとえ；(《姻緣·11》)．［～王屠，连毛吃猪］〔諺〕肉屋の王(ブタ殺しの王)が死んで毛ごとブタを食う．(喩)動くのをおっくうがる．骨惜しみする意；(《金瓶梅·73》)．

[没棱缝儿] méi léngfèngr 〔熟〕(込み合って)すきまがないほどである．

[没哩] méilǐ (白)＝'没的'

[没理乎] méi lǐhu 〔熟〕(方)気がつかない；〔東北〕．〈～张县长来了没有，你到他办公室看看吧〉張県長が来たかどうか気がつかなかったので，彼の事務所に行ってみてください．

[没理会] méi lǐhuì 〔熟〕①(どういうことか)わけがわからない．とほうにくれる．② 相手にしない．意に介さない．関心をもたない．〈枉着你烦恼～〉あなたが悩んでいてもそれはむだで，相手にされない；(《元曲·竇娥冤·2》)．

[没理会儿] méi lǐhuìr (方)＝'没理会②'；〔東北〕．

[没理矫理] méi lǐ jiǎo lǐ ＝'没理找理'〔成〕むりに理屈をこねまわす．もっともらしく屁理屈(へりくつ)をこねる．こじつける．

[没理论] méi lǐlùn 〔熟〕(白)はっきりしない．＝'不清楚'〈二奶奶往那里去了，司棋道：～〉'二奶奶'〔姿〕はどっちに行かれたか，司棋ははっきりわかりませんと言った；(《紅樓夢·27》)．

[没里没外] méi lǐ méi wài 〔成〕内外の区別がつかない．(喩)道理をわきまえず，礼節を知らない．〈若一味他只管～，…〉もしもその子が全く内と外の区別をわきまえようとせず，…；(《紅樓夢·56》)．

[没里儿没面儿] méi lǐr méi miànr 〔熟〕ずうずうしい．体面をかまわない．厚かましい．

[没廉没耻] méi lián méi chǐ 〔成〕恥知らず；(《警世·22》)．

[没脸(儿)] méiliǎn(r) 〔動〕① 面目を失う．面目ない．恥ずかしい．恥をさらす；名誉に傷がつき，体面上みっともないと思う．＝'丢脸'，'没面子'〈～见人〉人に会わせる顔がない．〈闹个～〉ぶざまなことになる．顔がつぶれる．〈那多～哪！〉なんと恥さらしなことだ．〈我不干那号儿～的事〉私はそんなみっともないことはしない．〈他这件事做错了，觉得～儿了〉彼はこの事をし損じたので，面目まるつぶれだ．［～拉撒］〔熟〕(方)しょげこむ．がっかり気を落とす；〔河北〕．(例)〈让淑红妈给寒碜了一顿，～地走了〉淑紅の母親に恥をかかされて，しょげこんで帰った．② 恥知らずである．〈你怎么这么～，老要人家的东西！〉おまえはどうしてこう恥知らずなのだ，いつも他人の物ばかり欲しがるなんて．［～没皮］〔熟〕面(つら)の皮が厚い．恥知らずである．(例)〈哼，～，丢我们的人！〉ふん，恥知らず，私たちの顔をつぶして．(例)〈他可是个～的人，你最好少跟他来往〉彼は本当に面の皮が厚いやつだ，彼との交際はほどほどにするにこしたことはない．

[没脸面] méi liǎnmiàn 〔連〕面目ない．顔がたたない．体面を失う．〈年轻人呀，一时糊涂，干了件～的事〉年が若いんだよ，一時頭がおかしくなって，みっともないことをやってしまったのだ．

[没脸皮] méi liǎnpí 〔熟〕① 表情を険しくする．いい顔を見せない．② 顔がたたない．面目ない．＝'没脸(儿)①'

[没量斗] méi liángdǒu (白)＝'没梁斗'〈卖卦口～〉易者の言葉は信ずるに足らない；(《警世·13》)．

[没梁斗] méi liángdǒu 〔熟〕(白)とるに足らない．信ずるに足らない．事の軽重を知らない；昔，一斗枡(ます)の上には提げるようになっている柄がついていた，その柄がない意．＝'没星秤'

[没梁桶儿] méi liáng tǒngr 〔歇〕(白)提げる所のない桶(おけ)．(喩)('休提'〔提げるな〕と続き)言うな．話すな；'提'には話題にするという意味もある．

[没良心] méi liángxīn 〔連〕① 良心がない．② 恩知らず．恩に背く．

[没两样] méi liǎngyàng 〔熟〕同じである．違いがない．〈跟我～〉私と同じである．

[没撩没乱] méi liáo méi luàn ＝'没撩乱'／'没缭没乱'〈见衙内心焦，～，众人散了〉'衙内'がいらいらして，心が乱れているのを見て，みんなは引き揚げた；(《水滸·7》)．

[没缭没乱] méi liáo méi luàn 〔成〕心が千々に乱れる．煩悶(はんもん)する．気持ちが落ち着かないさま．

[没了当] méi liǎodàng 〔熟〕(白)果てがない．だらだらとはっきりしない．しつこい．きりがない．らちがあかない．〈你只顾～〉おまえではさっぱりらちがあかん；(《水滸·12》)．〈～絮絮聒聒地！〉だらだらとくどい話でつきまとい，口うるさく言う；(《水滸·21》)．

[没了落] méi liǎoluò 〔熟〕(白)決着のつけようのない．落ち着かない．なんともしようのない．＝'无着落'〈只因有个人家，也为内眷有些妬忌，做出一场～事〉ただある人が妻のひどい嫉妬(しっと)心から事態が収まらなかったばかりに，…；(《二拍·10》)．

[没了期] méi liǎoqī 〔連〕期限がない．

[没了收] méi liǎoshōu 〔連〕(白)収まりがつかない．終わらない．〈只管里絮叨叨～，…〉ただもう口うるさく言うばかりでいつやむともしれない，…；(《元曲·貨郎旦·2》)．

[没料] méiliào (方)＝'没出息'

[没料到] méiliàodào 〔副〕意外にも．端なくも．〈～一进门就给你添了麻烦〉思いがけないことに，家に入るなりあなたにめんどうをかけてしまいました．

[没零(儿)不成帐] méi líng(r) bù chéng zhàng 〔熟〕端数がなければ勘定を締めたことにならない．(喩)勘定には端数はつきもの．

[没零没整] méi líng méi zhěng 〔成〕端数がなくちょうど．〈～三十岁了〉ちょうど30歳になった．(注)'没整'には実義なし．

[没留没乱] méi liú méi luàn 〔成〕憂い悲しみ，心が乱れるさま．＝'迷留没乱'

[没遛儿] méiliùr ＝'没六儿'，'没溜儿'〔形〕(方)(行いが)まじめでない，放埒(ほうらつ)である．また，話にとりとめがない．だらしない．しまりがない．まっとうでない；身分や年齢相応なことをしない；〔北京〕，〔東北〕．〈他觉得挺～〉彼はひどく不謹慎だと思った．［～找遛儿］ひまで，時間をつぶす方法がない．

[没遛儿搭撒(儿)] méiliùrdasa(r) ＝'没六儿搭仨(儿)'，'没溜儿搭撒(儿)'〔形〕(方)放埒なさま；〔北京〕．〈别整天～的，应该找点儿什么营生儿干干！〉一日じゅうぶらぶらしてないで，何か仕事を探してやりなさい．

[没笼头的马] méi lóngtou de mǎ 〔熟〕＝'没笼头马'〈他是个～，在屋子里是从来坐不住的〉彼はくつわのないウマのような人で，部屋の中にこれまで座っていたことはない．〈小杂种，～外头逛了一天〉こいつはくつわのないウマで，一日じゅう外を遊び歩いた．〈一个汉子的心，如同～一般〉亭主の心は，くつわのないウマと同じでかってだ；(《金瓶梅·76》)．

[没笼头马] méi lóng tóu mǎ ＝'没笼头的马'〔成〕おもがいなしの放れ駒(ごま)．くつわをはめていないウマ．(喩)野放し．拘束を受けない人．自由放任の人．暴れ者．奔放な人．(わがまま)かってに振る舞う人．

[没路儿] méi lù(r) 〔熟〕① どん底になる．絶体絶命になる．行きづまってやりようがない．〈他除了自首外，已～可走了〉彼は自首する以外に，もう逃れる方途はなくなった．② (白)＝'没遛儿'

[没乱] méiluàn 〔形〕(白)どうしてよいかわからない．落ち着いていられない．＝'没留没乱'〈行行里～徘徊〉たびたび途方にくれて徘徊(はいかい)する；(《元曲·魯齋郎·2》)．

[没乱煞] méiluànshà ＝'没乱杀'，'没乱死'，'没乱倒'〔形〕(白)たいそう煩悶する．心が千々に乱れている．＝'没留没乱'；'没乱'の強調形．〈引调得张生～〉誘惑して張生をたいそう煩悶させる；(《董西廂·1》)．

[没论儿] méi lùnr 〔熟〕きちんとしていない．いいかげんである．〈～的人〉いいかげんな人．

[没落儿(～子)] méi luòr(～zi) 〔熟〕落ち着く所がない. 生活のあてがない. 安定していない.

[没吗(儿)] méimá(r) ＝'没嘛儿' 〔動〕①生活のあてがない. ②何もない.

[没嘛儿] méimár 〔動〕(方)何もない. すっからかんである；〖北京〗.

[没买马, 先置鞍] méi mǎi mǎ, xiān zhì'ān 〔熟〕ウマを買わないのに先に鞍を買う. (喩)事の軽重・緩急を知らない. 事の順序を知らない.

[没脉] méi, mài 〔動〕(方)慌てて考えを失ってしまう；〖北京〗. 〈他都吓～了〉彼はひどく慌てて我をなくしてしまった. 〈吓得没了脉〉慌てて我をなくした.

[没毛鸟子] méi máo niǎozi 〔諺〕('天照应'と続き) (方)羽の生えないひな鳥は天だけがめんどうを見る. (喩)孤児はだれもめんどうを見ない；あわれな孤児も神はお助けくださる；〖湖南〗.

[没冒儿] méimàor 〔形〕(方)きわめてよい. これ以上はない；〖北京〗, 〖東北〗. 〈那个戏他唱得可真～了〉あの芝居は彼の演技が絶品だ.

[没帽子] méimàozi 〔名〕独り者.

[没…没…] méi…méi… ①二つの類義の名詞・動詞あるいは形容詞の前に置いて, '没有'〔ないこと〕を強調する. 〈～家～业〉☞〖別項〗. 〈～羞～臊〉☞〖別項〗(☞'没羞'). ②二つの反義の形容詞の前に置いて, 区別されるべきものが区別されていないことを表す. 〈～老～少〉老少の区別がない.

[没眉没眼] méi méi méi yǎn 〔成〕①きわだったところがない. めりはりがついていない. ②(方)やみくもなさま；〖四川〗. 〈一进院子, 他就～地唠叨起来〉彼は中庭に入るやいなや, やみくもにぶつぶつ言い始めた. ③(方)地位が低い. 実力がない；〖四川〗.

[没门儿] méi, ménr 〔動〕(方)見込みがない. 可能性がない. (する)方法がない；〖北京〗, 〖天津〗, 〖東北〗. 〈让我开机器是～〉私に機械を作動させるのはだめだ. 〈你想求我也～啦！〉私に頼みたくてもむだだ. 〔応〕(méiménr) (方)いけない. だめだ. ご免だ. 承知できない. できない；〖北京〗, 〖天津〗, 〖東北〗. 〈～！不能给〉だめだ, あげられない. 〈你想打他？～〉きみは彼を殴ろうっていうのかい. だめだ. 〈你想让他请客？～〉あなたは彼におごらせようとするの. できない相談だ. 〈让我写检讨？～！〉私に自己批判書を書けだって, ご免だよ.

[没面目] méi miànmù 〔熟〕①メンツがない. 顔向けできない. ②メンツをたいせつにしない. ③(白)情実にこだわらない.

[没面皮] méi miànpí 〔熟〕(白)仲たがいする. ＝'翻脸'

[没明没黑] méi míng méi hēi ＝'没明没夜' 〔成〕昼となく夜となく.

[没名没目] méi míng méi mù 〔成〕名目がない. 名目がたたない；(《醒世・3》).

[没名器] méi míngqì 〔熟〕(白)平民である；'名'は'名分'〔地位〕, '器'とは貴族がもっぱら用いた礼器, '名'と'器'とは貴族のしるしである. 〈其余还有几个, 都是些破落户, ～的〉そのほかにまだ数人いますが, どれもうだつが上がらない連中で, 名もない人たちです；(《金瓶梅・1》).

[没名堂] méi míngtáng ＝'莫名堂' 〔熟〕①(方)おもしろくない；〖四川〗. 〈今天过得才～, 啥子事情都没做〉今日は本当につまらない, 何もできなかった. ②不格好だ. 見苦しい. 話にならない.

[没名姓] méi míngxìng 〔熟〕名目がない；多く〖副・修〗. 〈～地打了一顿〉いわれもなく打った.

[没命] méi, mìng 〔動〕①(方)命がない. 命を惜しまない；多く〖副・修〗. 命懸けで. 必死に；〖北京〗. 〈他～地跑起来了〉彼は命懸けで走りはじめた. 〈他一玩儿上扑克就～〉彼はトランプをしはじめると, すぐ命懸けになる. 〈当我回过神来, 便～地向厂门口跑去〉はっと我にかえると, 必死になって工場の門まで駆けて行った. (転)節度がない. 〈别没了命的闹〉我を忘れて騒ぐな. ②('～了'として)死ぬ. ③不運である.

[没拿手] méi náshou 〔熟〕得意とするものがない. 自信がない. 未熟である.

[没那步天地] méi nà bù tiāndì 〔熟〕やりとげることができない. そのようにやれない. 〈可叫俺低三下四, ～〉まったく私にぺこぺこさせようったって, そうはいかない.

[没那个] méi nàge(又) méi negè 〔熟〕(方)ありえない. ありっこない；〖北京〗. 〈他会把东西给你？～！〉彼がきみに物をあげるって. ありっこないよ. 〖注〗副詞修飾語になるときは méinege となる. 〈～不成〉まるっきりいけない.

[没那金钢钻儿] méi nà jīngāngzuànr 〔諺〕('也不揽那瓷器家伙'と続き)金剛石がなければ磁器の道具の仕事は引き受けない. (喩)(旧時, 磁器に穴をあけるのにダイヤモンドがないと, この仕事を請け負うことができなかったことから)能力がなければその仕事にあたることができない. 自信がなければ大きなことは言わない；(《兒女・16》).

[没奈何] méinàihé(又) mònàihé 〔動〕いかんともしがたい. どうしようもない. なんともしようがない. ＝'没法子' 〈如今～〉ここのところどうにもしようがない；(《儒林・1》). 〈～, 烦院长去解拆则个！〉どうしようもありません, (載)院長, なんとか話をつけてください；(《水滸・38》). 〈～, 将妾身出塞和番〉致し方がないので, 私が塞を出て蕃国と和睦することにした；(《元曲・漢宮秋・3》). 〈今世～他, 后世得他变为异类, 烹而食之〉今世では彼をどうすることもできないから, 来世はぜひとも彼を動物に生まれ変わらせ, 煮て食べてしまおう；(《京本・14》). (副)やむなく. 致し方なく. 〈作丈夫的～弄个供应栉沐衾裯的人, …〉夫はやむなく身のまわりのことを世話してくれる人をつれて来て, …；(《兒女・27》). 〖注〗'没有奈何'とはしない.

[没男没女] méi nán méi nǚ 〔成〕男となく女となく；人が多いさま. 〈～出人不断乱挤〉男となく女となく行きかう人が多くて押し合いへし合いしている；(《兒女・38》).

[没脑袋苍蝇] méi nǎodai cāngying 〔熟〕頭のないハエ. (喩)目的もなくほっつき歩く人. ばたばたむやみに騒ぎ立てる人.

[没脑子] méi nǎozi 〔熟〕知識がない. ろくでもない. ろくでなし. ろくでもない者. 〈他终究是个～的家伙〉彼はつまるところ頭の悪いやつなんだ.

[没跑(儿)] méi, pǎo(r) 〔動〕(方)疎漏・手抜かりがない；きっと成功する, きっと手に入るというような場合. 少しの疑いもない. 必ず. 間違いない. だいじょうぶだ. 心配なことはない. ＝'没错儿'；〖北京〗, 〖天津〗, 〖東北〗. 〈～, 他准是解决厂里的生产问题来的〉疑いもなく, 彼は工場内の生産問題の解決に来たに違いない.

[没皮赖脸] méi pí lài liǎn 〔成〕ずうずうしくまつわりつくさま. 厚かましく振る舞うさま. 恥知らずなさま.

[没皮没脸] méi pí méi liǎn 〔成〕面の皮が厚い. 恥知らずである. ずうずうしい. 厚顔無恥である. 〈他是～〉彼は恥知らずだ. 〈你个不知好歹的, ～, 没人答理〉おまえみたいなわからずやで, 恥知らずな人間を, だれもとりあってくれやしない.

[没脾气] méi píqi 〔熟〕①角がとれている. ②(方)降参する. 敗北を認める；〖北京〗. 〈经过较量, 他～了〉競争して, 彼は負けを認めた.

[没偏没向] méi piān méi xiàng 〔成〕どちらにも偏らない. 公平無私である. 〈有理讲倒人, 我～！〉道理にかなっていれば言い負かせるから, 私はどちらにも偏らない.

[没品] méipǐn 〔形〕品がない. はしたない.

[没谱儿] méi, pǔr 〔動〕①(方)定見がない. 成算がない. きまった計画がない. 心積もりがない；〖北京〗, 〖東北〗. 〈我头一次做这样的事, 心中～〉私は初めてこのような事を手がける, 胸には何の成算もない. ②規準とするものがない；信用できないことのたとえ. あてにならない.

[没起倒] méi qǐdǎo 〔熟〕(白)自分の考えがない. 考えが決まらない. 決心がつかない. ＝'没主见' 〈正在没些起倒之际, 只见一个管门的老苍头走出来, …〉ちょうど考えが決まらない時, 一人の門番の老人が出てきて, …；(《二拍・6》).

[没起色] méi, qǐse(又) méi, qǐsè 〔動〕(方)向上心がない. 自尊心に欠ける. だらしがない. 見込みがない. ＝'没出息①'；〖北京〗. 〈这孩子真～, 到人家就要东西吃, 缺少家教！〉この子は本当にしようがない子だ, 人さまの家へ行くと, すぐ食べ物を欲しがる, まったくしつけがなっていない.

[没气] méi qì 〔連〕怒気がない. 〈经梅女士略略剖辩解释以后, 父亲也就～了〉梅女史がいくらか弁解と説明をしてからは, 父も怒りを鎮めた. 〈煮你在锅里也～〉なべに入れて煮られたって怒らない；(《金瓶梅・5》).

[没气力] méi qìlì 〔熟〕(白)力がない. いくじがない. 〈说出这般～的话来〉こんな弱音を吐いた；(《水滸・16》).

[没气路] méi qìlù 〔熟〕(白)①(息せききって)息がつげない. 〈～, 短叹长吁〉しきりに嘆息する；(《元曲・蝴蝶夢・2》). ②怒りをはらすところがない.

[没气儿] méi qìr 〔連〕①息が絶える. 〈他摔了一个筋斗就～了〉彼はもんどり打って倒れたら, もう息が絶えた. ②(タイヤの)空気が抜ける. 〈轮胎～了〉タイヤの空気が抜けた.

[没气性] méi qìxing 〔熟〕品位がない. 〈他也是个～的〉彼も品がない人だ；(《紅樓夢・20》).

[没前程] méi qiánchéng 〔熟〕(白)先の見込みがない. 将来性がない. 〈若是平常经纪人家, ～的〉もしも普通の商売人の家では先の見込みがない；(《古今・27》).

[没腔] méiqiāng (方)〔形〕きまりが悪い；〖河南〗. 〈由于大家的嘲笑, 陈老五怪～的样子〉陳老五はみんなから嘲笑されたので, ひどくきまりが悪いようすであった. 〔動〕(méi, qiāng) 言うことがない. 話すことがない.

[没瞧见贼挨打] méi qiáojian zéi áidǎ 〔諺〕賊が鞭で打たれるのは見たことがない；悪人が楽をしてぜいたくに暮らしているところは見るが, 捕まえられて打たれるところは見ようとしない. (喩)他人はいい思いをしていると思う. 隣の芝生は青い.

[没巧不成话] méi qiǎo bù chéng huà 〔成〕偶然の事がうまいぐあいにないと物語にならない. 不思議なことがなければ話(講釈・講談)の種にならない；南宋の人は'说书'〔講談〕を'说话'と言った. (喩)うまく偶然にかみ合う. ＝'无巧不成书'；(《水滸・24》).

[没窍的] méi qiào de 〔連〕(罵)能なし. 〈是哪个～想出来的, 说人家是在城里吃闲饭〉どこの能なしが思いついて, あの人たちが町のむだ飯食いだというのか.

[没亲没故] méi qīn méi gù 〔成〕親戚もなく友人もない. だれとい

M

う身寄りもいない.

［没轻没重］ méi qīng méi zhòng 〔成〕(言動上)一定の規準がない. 事の軽重を知らない.

［没清头］ méi qīngtou 〔熟〕① (方) 愚かである. うすらぼんやりしている. ＝'糊涂'；(西), 又(白). ② (方)(言行が)常軌を逸する, 不まじめである, まともでない. 事理をわきまえぬ；(西), 又(白). <谁人家没个内外, 怎吃了酒没些清头, 赶到人家厨房中, …>どの家だって内と外の区別はありますよ、酒を飲むとどうして見境もなくなり、他人の厨ぐに押し入って、…；(«二拍·21»).

［没情没绪］ méi qíng méi xù 〔成〕あじけない. おもしろくない；がっかりして元気がないこと. また興ざめすること；(«京本·10»). <翰林痛哭了一场, ～, 打点回家>翰林は大泣きして、うちしおれて、旅装を整え、家に帰ります；(«二拍·3»).

［没情没义］ méi qíng méi yì 〔成〕義理人情がない.

［没趣(ル)］ méi, qù(r) 〔形〕① おもしろくない. つまらない. 興味がない. 興ざめる. <贺知州一场～, 只得作别>賀知事は興ざめしてしまい、辞するよりしかたがなかった；(«古今·40»). ② 顔がたたない. やりきれない. 白ける. 恥に思う. 顔をつぶす. 面目ない. ばつの悪い思いをする. <自讨～>自分かってに恥をかく. <他觉得～, 只好走开了>彼はやりきれない思いがし、立ち去るよりほかなくなった. <给他一个～>彼を気まずい目に遭わせてやる. <男人, …往往敛起笑容, ～的走了开去>男は、…しばしば笑みをやめて、しらけたようにその場から離れて行った；(«魯·彷·祝»). <何苦闹出～来才罢>わざわざ顔をつぶすようなことまでしでかすなんて；(«紅樓夢·60»). <那蒋震卿被关在大门之外, 想着适间失言, 老大～>かの蒋震卿は戸外に締め出され、さきほどの失言を思いだし、恥ずかしさでいっぱいだった；(«初拍·12»). <我且去蒿恼他一场, 教他大家～>私はひとつ騒いで彼を困らせて、みなのものを白けさせてやろう；(«古今·27»). ■ '没有趣(ル)'とはしない.

［没趣搭拉］ méiqùdālā 〔形〕(白)＝'没趣'；(«孽海花·27»).

［没圈子跳］ méi quānzi tiào 〔熟〕(白) かってに騒ぎ、おしゃべりをする；(«金瓶梅·16»).

［没人没手］ méi rén méi shǒu 〔成〕人手がない.

［没人味ル］ méi rénwèir ＝'没人气' 〔連〕(言動に)人間らしさがない. <他不是人, ～>彼は人間ではない、人間らしいところがない.

［没人先下水］ méi rén xiān xià shuǐ 〔諺〕('他不脱鞋'と続き)水にだれかが入らなければ靴を脱がない. (喩) ようすを観望していて決断しないこと. 事を恐れて躊躇ちゅうちょすること. <马子怀没主见, ～他不脱鞋>馬子懐は自分の考えがなくて、だれかが先頭を切ってからと、ようすながめをしていた.

［没人形］ méi rénxíng 〔熟〕言行に理知的なところがなく、人間らしさがない.

［没仁没义］ méi rén méi yì 〔成〕義理も人情もない. 仁義の徳行がない. わからず屋；(«警世·2»).

［没日没夜］ méi rì méi yè 〔成〕夜昼なく. 夜昼かまわず. 昼も夜も. 一日じゅう. <工人们在那ル顶着风雪～的干>工員たちはあそこで風雪をものともせず、夜昼なしに働いている. <～的搁在心里>一日じゅう念頭においている；(«兒女·24»).

［没日夜］ méi rìyè 〔熟〕(白) 夜も昼も. 一日じゅう. <在那里～的盼望出榜高中>日夜そこではよい成績で合格して掲示されるのを待ち望んでいる；(«兒女·35»).

［没日子］ méi rìzi 〔熟〕① まだ日が決まっていない. ② 期日までに日がない. ③ 十分な日数がない.

［没容］ méiróng 〔動〕(…を)待たないで, しないうちに；[不完]. <～我说话, 他欠着身子, 笑咪咪地问>私が話をしないうちに、彼は身をかがめ、にこにこしながら尋ねた. ［～分说］言い訳を待たず.

［没肉也有四两豆腐］ méi ròu yě yǒu sì liǎng dòufu 〔諺〕肉がなくても豆腐の4 '两'くらいはある. 人はだれでも少しは自尊心や能力を持っている；(«姻緣·87»).

［没入脚处］ méi rùjiǎo chù 〔熟〕(白) とりかかる所がない. どうしてよいかわからない. <欢喜的～>うれしくてたまらない；(«醒世·13»). <到家茶饭懒吃, 做事～>家に帰っても飯も食べる気になれず、仕事をしてもうわのそらだ；(«金瓶梅·81»).

［没赛］ méisài 〔形〕(白) かなうものがない. くらべられるものがない. くらべるすべがない. <这汉走得阁楼～>そいつは楼から楼へ渡り歩く名人だ；(«古今·36»).

［没三句话］ méi sān jù huà 〔熟〕(白) 話を始めるやいなや. 二言三言も言わないうちに. <～先嚷起来了>話を始めるやいなや怒鳴りだした；(«兒女·19»).

［没三没四］ méi sān méi sì 〔成〕あやしげである. まともでない. ＝'不三不四' <还有几个～帮闲的, 专一在街上寻些空头事过日子>まだほかにも幾人かよからぬたいこもち(のような子分)がいて、もっぱら街中でひまつぶしをしては毎日を過ごしていた；(«初拍·31»).

［没三思］ méi sānsī 〔熟〕考えがない. 粗忽そこつである. (人間が)大ざっぱである. ＝'无三思' <我遭着～>私は出会ったもののどうしていいかわからない；(«王西廂·3·1»).

［没散ル］ méisǎnr 〔動〕いつまでもかたき同士でいる.

［没散场］ méi sànchǎng (白)＝'没下梢〔熟〕'

［没臊］ méisào 〔形〕恥を知らない.

［没商量ル］ méi shāngliangr 〔熟〕相談する余地がない. 話し合うだけのことがない. 話し合いが成立しない. <你一点ル不让步, 这事ル～了>あなたは少しも譲歩しないんだから、この事は話し合う余地がなくなった.

［没上没下］ méi shàng méi xià 〔成〕① どちらが優れているとも言えない. どんぐりの背比べ. ② 上下の分別がない；非礼なこと. 主人と使用人の区別をつけぬなど、規則·礼法を知らないことを指す. <这孩子太～了>この子はあまりにも礼儀知らずだ. <他除了我, 其余都～的了>彼女は私以外の人には、だれに対しても無礼に振る舞います；(«紅樓夢·90»).

［没上头］ méi shàngtóu 〔熟〕(方)(女性が)まだ結婚していない；[東北]. <这是王家的还～的童养媳>これは王家のまだ結婚してない養女である.

［没上下］ méi shàngxià 〔熟〕(白) 上下をわきまえない. ＝'没上没下' <～的>同上の者；(«醒世·34»).

［没梢干］ méi shāo gàn 〔熟〕(白) 是非がわからない. ぼんやりである.

［没深没浅］ méi shēn méi qiǎn ＝'没轻没重'

［没什么］ méi shénme 〔熟〕なんでもない. <碰破了一点ル皮, ～>ぶつかって少しすりむいたけど、なんでもありません. 〔応〕どういたしまして. かまいません. なんでもありません. <～, 请进来吧！>かまいません、どうぞお入りください.

［没神没彩］ méi shén méi cǎi 〔成〕精彩がない；(«二十年·15»).

［没神ル］ méi, shénr 〔動〕元気がない.

［没事］ méi, shì 〔動〕① 仕事·職業がない. ②＝'没事ル①' <你～带他来则甚？>用もないのにどうして連れて来たりしたんだい；(«清平·楊溫»). ［～把髻ル提］〔熟〕(白) 用もないのにかつらを取って髪の薄い部分を現す；'髻ル'はかつら. (喩) 過去のことを根ほり葉ほりきくこと；(«水滸·46»). ［～不登三宝殿］〔諺〕用事がなければ訪問しない. 用があるから来るのだ. ＝'无事不登三宝殿'；(«金瓶梅·93»). ［～常思有事］〔諺〕事がない時にはいつも万一起こる事態にどう対処するかを考えねばならない；事を未然に防ぐことを強調する. 例 <俗语说的：～, …>ことわざにも無事にして常に有事を思うと言います、…；(«紅樓夢·34»). ［～的］かかわりのない人. 例 <我们都是～>我々はみなかかわりがない；(«水滸·3»). ［～哏］［～狠］(白) 理由もなく凶悪でひどい. 何事もないのにわざわざごたごたを起こす. 故意に難癖をつける. あら探しをする. また度を過ぎて凶悪非情である. ［～一大堆］〔諺〕気にかけない. いいかげんである. ＝'没事人(ル)一大堆' 例 <说的那会ル好, 笑嘻嘻的答应着, 过两天, 还是～>話をした時にはにこにこしながらあっさりうんと言っていたのに、2, 3日もしたらもう何くわぬ顔なんですから；(«兒女·30»).

［没事处］ méi shì chù (白)＝'没是处'

［没事ル］ méi, shìr 〔動〕① 用事がない. 用がない. ［～找事(ル)］〔熟〕1)いらぬことをする. 余計なことをする. 例 <～, 非挖沟不可>余計なことをして、下水を掘らないといけなくなって. 2)あら探しをする. 用もないのに騒ぎたてる. 故意に問題をひき起こす. 例 <你干吗跟我过不去, ～>きみはなぜぼくにたてつくのか、わざと問題を起こすなんて. ② 特別なことがない. 意外なことがない. <经过医生抢救, 他～了>医者が応急手当をした結果、彼は大丈夫だった. ③ 関係·責任がない. かかわりがない. <你只要把问题交代清楚就～了>きみは問題をはっきり話せばそれでかかわりがなくなる. 〔応〕なんでもない. かまわない. 平気の平ざ. へっちゃら. <～了>なんでもありませんよ. ■ 一般に'没有事ル'としない.

［没事人(ル)］ méishìrén(r) 〔名〕① (方) 局外者のように装ったさま. なに食わぬ顔のさま. また、飽あきて振り向きもしないことをいう；[北京], 又(白). <鲜血顺着裤脚流了下来, 他仍然～似的立在原地>血がズボンをつたって流れ落ちたが、彼はやはり何事もなかったようにもとの所に立っていた. <乌大人见他～ル似的, 便问说：…>彼が人ごとのような態度なので、そこで烏大人は尋ねてみた、…；(«兒女·40»). ［～一大堆］〔諺〕自分と無関係をよそおう. 無関係を示す. 例 <奶奶又装听不见, ～了>また奥さまは聞こえぬふりをなさり、まるで私と関係ありませんといったようす；(«紅樓夢·83»). ② 余計者. 関係のない人. 局外者. 何もかかわりのない人.

［没市场］ méi shìchǎng 〔熟〕歓迎されていない. 受け入れられない. 相手にされない. <在我们那ル他就～了>私たちのところでは彼は相手にされない.

［没是处］ méi shì chù 〔熟〕(白) ① 方法がない. どうしようもない. <眼睁睁有去路无回路, 好教我百般的～>目をかっと見開いても、行く道はあるが帰る道はなく、おかげで私はにっちもさっちもいきません；(«元曲·蝴蝶夢·2»). ② たまらない. はなはだしい. 途方もない；多く補語用. ＝'不得了' <头里我劝你时, 抢白的我～>以前私がおまえをいさめた時、おまえは私にこっぴどく言い返したではないか；(«元曲·凍蘇秦·2»).

［没收场］ méi shōuchǎng 〔熟〕(白) よい結末がない. <坏尽心术, 到底～>あらゆる計略を尽くしたが、結局はよくない結末である；(«初拍·9»).

M

〔没收煞〕 méi shōushā 〔熟〕㊎ 結果がうまくいかない；‘煞’は収束すること．＝‘没下梢’，‘没收场’〈有一乡宦姓杨，是本朝甲科，后来～，不好说得他名讳〉昔，仕官したことのある土地の人で，姓を楊というのは進士に合格した人ですが，結末がよくなく，おくり名を言うのははばかられます；（《二拍・4》）．

〔没数(ㄦ)〕 méishù(r) 〔形〕無数である．無限である．限りがない．尽きることがない．〈你养种的果树～了吧！〉あなたが栽培した果樹は数えきれなくなったでしょう．〈神是～〉神はとこしえである．〔動〕(méi, shù(r)) 腹づもりをもたない．しっかりした考えをもっていない．よりどころがない．〈谁，你心理～？〉だれって，あなたの心によりどころ(あて)はないの．

〔没说的〕 méi shuōde 〔熟〕①＝‘没有说的’（☞‘没有 méiyǒu ①’）〈什么老团长，在地方上～绝对的走资派〉団長などは，その土地ではいうまでもなく絶対的な走資派だ．〈这点小事，～〉こんな小さなこと，問題ない．②㊄ 親密なさまを表す；〔天津〕．〈有嘛为难的事尽管提，我们俩～〉なんでも困ることがあったらどんどん話しなさい，私たちは何でも言える間柄なんだから．

〔没说强说〕 méi shuō qiǎng shuō 〔成〕話もないのに話題をみつけて話をする．話もしたくないのに我慢して相手をする．むりにお愛想する；（《兒女・32》）．〈见了郭氏，未免讪讪的～，没笑强笑〉郭氏に会えばばつの悪そうな顔をして，話もないのにむりに話をみつけてしたり，おかしくもないのにつくり笑いをしたりせざるを得ません；（《三侠・76》）．

〔没丝有寸〕 méi sī yǒu cùn 〔成〕私情はないとしてもその疑いはある；‘丝’は‘私’とかけ言葉．＝‘无丝有线’；（《金瓶梅・16》）．

〔没死活〕 méi sǐhuó 〔熟〕＝‘没死没活’

〔没死赖活〕 méi sǐ lài huó ＝‘死求白赖’

〔没死没活〕 méi sǐ méi huó 〔成〕死活を知らない；死にもの狂いなさま．

〔没算当〕 méi suàndàng 〔熟〕考えを決めることができない．〈关云长，失主意，～，一时就把曹操放〉関雲長はどうしてよいかわからず，考えを決めることができなかったので，ちょっとの間に曹操を逃がしてしまった．

〔没算计ㄦ〕 méi suànjir 〔熟〕腹づもりがない．定見がない．機転が利かない．〈我天天和你舅母说，只愁你～〉私は毎日あなたのおばさんに，あなたが機転が利かないことが心配だと話している；（《紅樓夢・24》）．

〔没算数〕 méi suànshù 〔熟〕㊎ 無数である．数えきれない．〈众人将黄达踢打一个～〉みんなは黄達を何度もけったり殴ったりした；（《水滸・103》）．

〔没挞煞〕 méitàshā 〔形〕㊎ 無意味である．つまらない．＝‘没搭煞’，‘没搭撒’

〔没谈嫌〕 méi tánxián ㊄＝‘没说的’

〔没套子〕 méitàozi 〔名〕独り者．

〔没疼热〕 méi téngrè 〔熟〕㊎ 関係がない．大したことではない．

〔没体面〕 méi tǐmiàn 〔熟〕㊎ 礼儀・体裁をわきまえない．

〔没天没地〕 méi tiān méi dì 〔成〕没義道（もぎどう）である．人倫のかけらすらない．

〔没天日〕 méi tiānrì 〔熟〕㊎ 理不尽である．大逆非道である．＝‘没王法’〈众小厮听他说出这些～的话来，…〉小者たちは彼がこうした途方もないことを言い出したのを聞いて，…；（《紅樓夢・7》）．

〔没挑ㄦ〕 méi, tiāor 〔動〕㊄ 非常によい．非の打ち所がない．申し分がない；欠点も誤りもない；〔北京〕，〔東北〕．〈这种两用机～啦，你就买吧，管保你满意〉このような兼用できる器具は非の打ち所がなく，買えば絶対満足します．〈我们家里的，吃苦在前，享受在后，里里外外一把手，～！〉私の妻は苦労は買って出，楽しみは人にゆずるので，家の中でも外でもやり手で非の打ち所がない．

〔没调教〕 méi tiáojiào 〔熟〕㊎ しつけをされていない．しつけの悪い．わきまえのない．〈不知是那一个～的，…〉どこの，しつけをされてないやつかは知りませんが，…；（《紅樓夢・8》）．

〔没条没理〕 méi tiáo méi lǐ 〔成〕筋が通っていない．条理が立っていない．没義道である．

〔没听提〕 méi tīngtí 〔熟〕気がつかない．

〔没通融〕 méi tōngróng(又) méi tóngrong 〔連〕融通が利かない．大目に見ない．めこぼししない．■‘通融’は動詞でもあるから‘不通融’としてもよい．‘没’で否定する場合，北京語では‘没有’としない．‘没分晓’，‘没出息’なども同じ．

〔没头〕 méitóu 〔副〕㊎ 頭から；水をかけられるなど．〈好似一桶冷水～淋下〉おけ一杯の冷たい水を頭からかけられるようだ；ぞっとする形容；（《古今・1》）．

〔没头(ㄦ)〕 méi, tóu(r) 〔動〕①際限がない．きりがない．〔～案子〕迷宮入りの事件．②＝‘没头(ㄦ)没脑(ㄦ)①’，‘没头没尾’〔～告示〕㊎ (匿名の)ちらし．例〈梁中书看了～〉梁中書はそのちらしを読んだ；（《水滸・63》）．〔～官司〕㊎ わけがわからない裁判沙汰．なにがなんだかわからない訴訟事件．被告・被害者がさがせない事件．例〈后来查出是我渡你的，我却替你吃～〉あとでおれがあんたを渡してやったことがわかると，あんたのためにわけのわからないお裁きを受ける；（《初拍・2》）．例〈打～〉被告・被害者がさがせない事件の裁判をする；（《京本・15》）．〔～社会〕正式の政治と職務上の地位のない社会；民族学用語．〔～事〕㊎ 手がかりのないいいかげんな事・事件．〔～帖〕匿名の手紙．〔～帖子〕㊎ 匿名のちらし．＝‘没头告示’〔連〕(méi tóu(r)) ①上に立つ人がいない．②頭がない．〔～苍蝇〕〔歇〕頭のないハエ．喩（‘乱钻’あるいは‘瞎撞’と続き）やたらに首をつっこむ．目標なく，いたるところを動きまわっていること．＝‘掐了脑袋的苍蝇’〔～鹅〕〔熟〕頭のないガチョウ．喩 1)気弱で何も言えない人．2)つかみどころのない人．理解に苦しむ人；（《王西廂・2・3》）．3)(ばたばたあちこちにぶつかるので)やみくもに行うさまをいう．例〈我便似～〉私はさながら頭のないガチョウのよう；（《元曲・魯齋郎・1》）．4)あわててしまって主体性のないさま．例〈吁的我似～〉驚いて私はうろうろするばかりであった；（《元曲・魯齋郎・1》）．〔～鬼〕㊎ 1)斬首（ざんしゅ）刑に処せられたものの亡霊；（《元曲・竇娥冤・2》）．2)わけのわからないやつ．どこの馬の骨かわからないやつ．風来坊．＝‘没头神’例〈总是些～，也没个甚么真名号〉どれもさしたる素姓もなく，本当の名前もありません；（《二拍・8》）．〔～没脸〕〔成〕頭となく，顔となく．めちゃくちゃに；頭や顔をおおい包んでいる意；（《水滸・24》）．例〈～只顾盖〉めちゃくちゃに頭の上から(布団を)ぶっかぶせた；（《金瓶梅・5》）．〔～神〕1)立場のしっかりしていない人．(考えが)ふらふらしている人．2)素姓の知れぬ人間；どこから来たのか，何をしているのかわからぬような類の人間．ならず者．ろくでなし．落ち着く所がない人．浮浪者．〈他是个～，又无住所〉彼は流浪の身で，住む所もない；（《水滸・39》）．〔～脱柄〕〔成〕根拠がない．でたらめである．いいかげんである．つかみ所がない．荒唐無稽（こうとうむけい）である．例〈若今日说出些～的故事，…〉もし今日いいかげんなお話をしたら，…；（《豆棚閑話・8》）．〔～仰仗〕㊎＝‘没投仰仗’

〔没头没边〕 méi tóu méi biān 〔成〕きりがない．限界がない．〈有人觉着这仗打的～〉ある人はこの戦争はきりがないと思っている．

〔没头(ㄦ)没脑(ㄦ)〕 méi tóu(r) méi nǎo(r) 〔成〕①尾も頭もない．終わりも始めもない．喩 つかみ所がない．雲をつかむよう．何が何だかわからない．〈他说些什么，简直是～〉彼は何を言っているのかさっぱりつかめない．②㊄ やぶから棒．やみくもなさま．だし抜けなさま．いきなり．委細かまわない；〔罵〕．〈～地抽打〉見境なくひっぱたく．〈大雨～地下〉大雨がめったやたらに降る．〈谁来了？～的〉だれが来たの，やぶから棒に．〈～地提出那件事，使我为难〉やみくもにそんなことを言い出されては困る．③縁もゆかりもない．〈得了一主～钱财，变成巨富〉縁もゆかりもない金を手に入れて，巨万の富をなす；（《初拍・1》）．④(布団などを)頭からすっぽり(かぶるなど)．〈将被～的盖下〉掛け布団を頭からすっぽりとかぶせた；（《醒世・10》）．⑤どうしてよいかわからない．

〔没头没尾〕 méi tóu méi wěi 〔成〕いわれがない．手掛かりがない．やみくもである．

〔没头脑〕 méi tóunǎo 〔熟〕①乱れて条理が立っていない．②ものの道理を知っていない．喩 だしぬけである．〈～地说了一句〉だしぬけにひとこと言った．③頭が悪い．悟りが悪い．ものわかりが悪い．〈他是个～的人，别派他去干这件重要的事！〉彼はものわかりが悪いから，こんな重要な事は彼にやらせるな．④少しも根拠がない．糸口もない．わけのわからない．〈把这件～的事派我去碰头，怎么说我没用呢？〉こんな少しも根拠のないことを私に言いつけて当たらせておきながら，どうして私のことを役たたずだとおっしゃるのですか；（《紅樓夢・39》）．〈谁敢上前把这～的事问他一声〉だれが進んでそのようなわけのわからぬ事を尋ねるだろうか；（《古今・9》）．〔～官司〕＝‘没头官司’（☞‘没头(ㄦ)②’）例〈惹出一场～〉わけのわからない裁判沙汰を引き起こす；（《醒世・14》）．

〔没头神〕 méitóushén 〔名〕宿なし．風来坊．〈他是个～，又无住处，…〉彼は風来坊で住む所もなく，…；（《水滸・5》）．

〔没投没奔〕 méi tóu méi bèn 〔成〕身を寄せる所のないこと；（《醒世・35》）．

〔没投仰仗〕 méi tóu yǎng zhàng 〔成〕元気のないさま．〈那大舍～的不大做声〉その大舎は元気なげに受け答えをした；（《姻緣・2》）．

〔没透光ㄦ〕 méi tòuguāngr 〔熟〕感情的にしっくりしていない．意思の疎通を欠いている．

〔没土打不成墙〕 méi tǔ dǎbuchéng qiáng 〔諺〕土がなければ塀はできない．喩 条件がそろっていなければ，ちゃんと仕事はできない．

〔没完〕 méiwán 〔動〕①やむところがない．〈说个～〉続けざまにしゃべる．〈笑起来～〉笑いこける．②とことんまでやる．〈我跟他～〉おれは彼ととことんまでやる．〔～没了(liǎo)〕〔成〕きりがつかない．果てしがない．きりがない．完結しない．あとを引く；引き続いて中断せず，終わらないこと．例〈第二天，风雨还是～〉次の日，風雨はやはりおさまらなかった．例〈他看个～，硬赖着不走〉彼はいつまでも見ていて，むりにあれこれ理屈をつけて，出かけようとしなかった．

〔没王法〕 méi wángfǎ 〔熟〕眼中に国法がない．横暴で法を守らない．むちゃくちゃであること．〈以后还不早打发了这个～的东西！〉早くこんな無法者は追い出してしまわなくっちゃ；（《紅樓夢・7》）．

〔没尾把〕 méi wěiba ㊎＝‘没头没尾’〈原来是恁个～行货子〉もともと

こんないいかげんなやつだったのだ；（«金瓶梅·67»）.

[没味道] méi wèidao 〔連〕① 意味がない．おもしろさがない．興味をひかない．② 情趣がない．味わいがない．風情に欠ける．趣がない．

[没味儿] méi , wèir 〔動〕(方) ① 味がない．味がしない；【天津】．<上火了，吃什么东西，～>のぼせているので，何を食べても味がしない．② おもしろくない．つまらない．味気ない．つらい；【天津】．<人家理都不理，怪～的>他人はちっとも相手にしてくれず，おもしろくないといったらない．<今天的演讲真～，水平太低了！>今日の講演はまったくおもしろくない，レベルが低すぎる．

[没味儿(的)] méiwèir(de) 〔形〕① 味気がない．② 興味がない．<看戏～，还是打棒球去吧！>芝居見物はおもしろくないから，やっぱり野球をしに行こう．

[没味儿搭撒] méiwèirdāsa 〔形〕(方) 味気ない気持ちでいるさま．興味のないさま；【東北】．<他～地跟在后面，走着>彼は味気ない気持ちで後について歩いていた．

[没问动] méi wèndòng 〔熟〕(白)（重くて）動かせない，移動できない．<想要把那包袱提起来，提了提，～>そのふろしき包みを持とうとして持ってみたが，持ち上がらなかった；（«兒女·6»）.

[没屋架梁] méi wū jià liáng 〔成〕家もないのに梁をかける．(喩) 根拠のないむりな事をする．余計なことをする；（«二拍·4»）.

[没戏] méixì 〔熟〕(方) ① おもしろくない．② 何事もない．③ 希望がない．当てがはずれる．もうここまで；【北京】．<这件事，我看～了，我们不要去找经理说了>これはもうこれで限界だ，何も支配人を呼び出す必要はない．<跟顾客吵了一架，这月的奖金算～了>お客とけんかしたので，今月の賞金は望みがなくなった．

[没戏唱] méi xì chàng 〔熟〕物語のストーリーを継続していくことができない．言うことがない．<要是这么平平静静下去，那就～>もしこんなふうに何事もなく静かに続いていくなら，物語のストーリーを続けていくことはできない．

[没戏看] méi xì kàn 〔熟〕おかしなことや，見るべきにぎやかさもない．＝'没有戏看'

[没戏帽] méi xìmào 〔熟〕別の方法を考えつかない．

[没下巴] méi xiàba 〔熟〕（場所·相手を考えず）何でもしゃべってしまう人をいう．

[没下唇] méi xiàchún 〔諺〕（'就不该搅着箫吹'と続き）能力の及ばないことをしてはいけない；しょうの笛を吹くには上下の唇が必要であり，その一つを欠いてはいけないことから．

[没下颔的话] méi xiàhàn de huà 〔熟〕(白) 口からでまかせのでたらめ（を言う）；（«姻緣·14»）.

[没下梢] méi xiàshāo 〔連〕① 終わりがない．結末がつかない．② 続報がない．後が続かない．〔熟〕(白) 結果がうまくいかない．よい結末がない；'梢'は末端の意．初めの一端を'上梢'といい，終わりの一端を'下梢'という．＝'没下场' <一朵花还没有开足，怎做这～的事？>花ならまだ開ききっていないのに，なぜこんな悲惨な結末をむかえようとするのか；（«古今·1»）.

[没下稍] méi xiàshāo (白)＝'没下梢〔熟〕' <～的狗畜生，不知死在那里了！>末路がないやつらめ，どこで死んだのかもわかりゃせん；（«警世·24»）.

[没相干] méi xiānggān 〔連〕(白) 関係がない．無関係である．

[没祥] méixiáng 〔形〕(方) よいところがない．意味がない．＝'没佯'；【四川】．<留起钱～的！>金をためて何になる．

[没想到] méi xiǎngdào 〔連〕思い至らない．(喩) 思いがけず．意外にも．<～考试却非常容易>思いの外，試験はたいへんやさしかった．

[没想儿] méi , xiǎngr ＝'没想头' 〔動〕(方) 見込みがない．望みがない；【北京】．<那件事大概～吧！>あの件はたぶん見込みがないだろう．<听说这次调级要调贡献大的，咱这号人～了>今度の昇級は貢献の大きな者が昇級するそうで，おれみたいな者は望みがないな．■ 一般に'没有想儿'とはいわない．

[没笑强笑] méi xiào qiǎng xiào 〔成〕笑いたくないのに，むりに顔をつくって笑う．おもしろおかしくもないのに，愛嬌をふりまく；（«兒女·32»）.

[没心] méi , xīn 〔動〕①（…する）気持ちがない．②（'有心'に対し）心がない．良心がない．〔名〕(méixīn) 人でなし．

[没心肠] méi xīncháng 〔熟〕冷酷である．人情味がない．

[没心肠(儿)] méi xīncháng(r) 〔熟〕興味がない．（…する）気がない，気が起こらない．＝'没兴' <大爷说自从家里闹的特利害，大爷也～了，…>だんな様がおっしゃるには家の中があまりにもめるので，自分としてもおもしろくなく，…；（«紅樓夢·86»）.

[没心程] méi xīnchéng 〔熟〕気がすすまない．おもしろくない．<我～再玩了>私はもっと遊ぼうという気がなくなった．

[没心肝] méi xīngān 〔熟〕良心がないことを指す．<这些人真～！>この人たちはほんとうに良心がないのだから．

[没心拉肠] méixīn lācháng 〔熟〕① やるせなく寂しいさま；俗語．② (方) 何もする気がないさま；【東北】．

[没心拉肝] méixīn lāgān (方)＝'没心拉肠②'；【東北】．

[没心没肺] méi xīn méi fèi ＝'没心少肺' 〔成〕① (方) (喩) 自分の考えがない．何も考えがない．＝'没心眼儿'；【北京】，【東北】．②（人のことに）関心を示さない．余計な心遣いをしない．③ 心に人間らしいところがない．良心がない．<他这个人说话～，你不要想得太多>あいつの話は血も涙もない，あまり気にするな．

[没心没计] méi xīn méi jì ＝'没心没肺①' <凤丫头如今也这样～了>鳳丫頭も近ごろではこのように心づもりをしなくなったのですね；（«紅樓夢·57»）.

[没心没想] méi xīn méi xiǎng 〔成〕① 心ここにあらず．気もそぞろ．② しょげかえる．＝'无心想' <～，言语参差，好些破绽出来>すっかりしょげかえり，言うこともつじつまが合わず，ぼろを出してしまいます；（«二拍·11»）.

[没心没绪] méi xīn méi xù 〔成〕なににも興味を示さないさま．気もそぞろなさま．<宝玉也好几天不上学，只是怔怔的，不言不语，～的>宝玉も何日も勉強に行かず，ただただ腑抜けのように，黙りこくって，なにを見てもおもしろくないようすであった；（«紅樓夢·98»）.

[没心眼儿] méi xīnyǎnr 〔熟〕① 気が利かない．②＝'没心没肺①'

[没星秤] méi xīng chèng 〔熟〕(方) 自分の意見がなく，一定した見方がない．頼りにならない．（事をするのに）軽重を知らない．いいかげんであることのたとえ；【河南】，又(白)．<看你这孩子，说话像～一样>おまえという子は，言うことがさっぱり当てにならないんだから．

[没行没影] méi xíng méi yǐng 〔成〕影も形もない．あとかたも残らない；（«初拍·16»）.

[没行止] méi xíngzhǐ 〔熟〕行為にきちんとしたところがない．行為がまともでない．行為がはしたない．品行が悪い．<原来这贾瑞最是个图便宜～的人，…>もともとこの賈瑞はとりわけ自分の利益をはかってばかりのはしたない人間で，…；（«紅樓夢·9»）．<我本是～的，只因家贫无钱葬母，做出这个短头的事来>おれはもともと品行の悪い人間で，家が貧しく母を葬る金がないばっかりに，こんな浅はかなことをしてしまった；（«初拍·35»）．<贼～的狗骨秃！>たちの悪いろくでなしめ；（«金瓶梅·52»）．<张生决不是那一等～的秀才>張生は決してそのような品行の悪い秀才ではない；（«王西廂·5·4»）.

[没幸] méi , xìng (白) 〔動〕＝'没兴〔動〕①' 〔名〕＝'没兴〔名〕'

[没兴] méixìng 〔形〕興味がない．おもしろくない．気分的に腐っている．〔動〕(白) ①（méi , xìng） 不運である．不幸である．ばかな目に遭う．運が悪い．ついていない．＝'倒霉'，'晦气' <我～添这厮来薅恼人>わしはついていない，こんなやつが来て邪魔をするとは；（«古今·15»）．<没你娘鸟兴，那厮倒来扑复老爷！>くそ野郎め，おれさまに手出しをするつもりか；（«水滸·30»）．② …する気がない．<荆公默默无语，连茶也～吃了>荊公は黙々として言葉もなく，茶さえ飲む気もなくなった；（«京本·14»）．〔名〕(白) 不運．不幸．<从前做过的事，～一齐来>以前やったことの報いの不運が一度にやって来る；（«水滸·24»）．■«水滸·76»にも同一の例文があるが，'没幸'を用いている．また«張協状元戯文·8»にも同一の例文が見える．[～骨头]不運なやつ．不運な宿命．例<这尹宗分明是推着一车子～，入那千万丈琉璃井里>その尹宗は明らかに車いっぱいの運の悪さを押していたのでしょう，かの千万丈ものガラスの井戸（危険きわまりない場所のたとえ）の中へ入ってしまったのです；（«警世·37»）．[赌得～]ばくちで目がでない；（«古今·21»）.

[没兴头] méi xìngtou 〔熟〕おもしろくない．<正在房内顽的～，…>ちょうど部屋で遊びにも興がのらないでいるところへ，…；（«紅樓夢·19»）．[～的事]つまらぬこと．ついていないこと．例<谁知此夜睡后，～日渐生来>この晩より不吉なことが日ごとに起ころうとは，だれが知ろうか；（«姻緣·1»）.

[没性气] méi xìngqì 〔熟〕①（失敗や教訓を忘れてしまい）こりることがない．② かい性がない．<～闲男女>かい性なしのばかものども；（«董西廂·5»）.

[没羞] méixiū 〔形〕面の皮が厚い．恥を知らない．厚かましい．ずうずうしい；たしなめる場合にも用いる．<好～！>なんと恥知らずな．[～没臊]〔成〕恥知らずである．厚かましい．面の皮が厚い．ずうずうしい．

[没许乎儿] *méi xǔhùr 〔熟〕(方) 気がつかなかった；【東北】．<～他拿没拿，也许拿了吧！>彼がとったかどうか気がつかなかったが，もしかしたらとったのではなかろうか．

[没血性] méi xuèxìng ＝'没出息' <他欺压百姓，又弄得我妻离子散，难道我～的人吗？>あいつは良民を苦しめ，私を一家離散の状況に追いこんだ，まさか私が意気地のない人間だとでもいうのか．

[没牙虎儿] méiyáhǔr 〔名〕(白) 気性のはげしい女をいう．

[没牙啃] méi yá kěn 〔熟〕かじる歯がない．(喩) 打つ手がない．対処する手立て·方法がない；反語で'有什么牙啃'ともいう．<商店里有货，可是人家不卖，你就～>店に品物はあっても，売らないというのであれば，あなたはもうどうすることもできない．

[没牙没口] méi yá méi kǒu 〔成〕何も言うことはない；（«元曲·玉鏡臺·4»）.

[没颜落色] méi yán luò sè 〔成〕元気がない．しおれている．意気があがらない．無味乾燥である．おもしろくない．<我要不起去，一个家，～>わしがもし行かなかったら，一家のものは寂しくてたまらないだろう；（«姻緣·3»）.

[没颜色] méi yánsè 〔熟〕(白) 面目がない．体裁が悪い．<这些时见了那

M

首感怀诗, 老大的好～！>この時、その即興詩を見て、なんともまあ面目のないことよ；（«醒世·37»）.

[没盐没醋] méi yán méi cù 〔成〕内容がない. 意味がない. <～的谈话>内容のないくだらない話.

[没眼(子)] méi, yǎn(zi) 〔動〕(方) 方法がない. 望みがない. ＝'没门儿'、'不行'；【四川】. <可是这回～了>今度だけは打つ手がない.

[没眼光] méi yǎnguāng ＝'没眼力'

[没眼睛] méi yǎnjing 〔熟〕(白)＝'没眼斤'／'没眼力' <我的父母～把我嫁在这里>両親は目が利かなくて自分をここに嫁がせた；（«古今·38»）.

[没眼力] méi yǎnlì 〔連〕目が利かない. 眼力がない.

[没眼色] méi yǎnsè 〔熟〕① 眼力がない.（愚直で）人の顔色を読みとれない. 人の心を察しない. 気が利かない. 臨機応変の才がない. 趣を知らない. 道理を解せない. ものの見境がつかない. ものわかりが悪い. ＝'不知趣' <哥哥～！我又粗夯, 无甚本事, 走路扛风, 跟你何益？>兄貴は(人を見る)目がないなあ. おれなんかのろまでたいした能もなく、風にふかれてぶらぶら歩く(ぐうたらしている)ことしかできないのに、兄貴と一緒に行って何の役にもたたないよ；（«西遊·75»）. ② (方) 事の是非をわきまえない. 良識がない；【河南】. <你太～, 你看你脚底下是个啥>あんたは良識がなさすぎる、あんたの足もとに何があるか見なさい.

[没佯] méiyáng (方)＝'没祥'；【四川】. <你这个人好～啊！>おまえというやつはなんてやつなんだ.

[没样范] méi yàngfàn 〔熟〕(白) さまになっていない.

[没样儿] méi, yàngr 〔動〕① 形が整っていない. 形をなさない. ② さまになっていない. さまをなさない. ③ (方) 礼儀をわきまえない. しつけができていない；【北京】,【東北】. <红红叫奶奶惯得越来越～, 独生子女更得好好教育>紅紅はおばあさんに甘やかされて、ますますわがままになり、行儀も悪くなった、一人っ子はもっとよく教育しなければならない.

[没要紧] méiyàojǐn 〔形〕① かまわない. 関係がない. さしさわりがない. ＝'不要紧' ② (白) 余計である(おせっかいなど). <好～！>ずいぶん余計なおせっかいをするものだ；（«二拍·9»）. ③ (白) 愚かである. ぼんやりしている.

[没药性的炮仗] méi yàoxìng de pàozhàng 〔歇〕（'只好装幌子罢了'と続き）爆竹の中に火薬がなければ鳴らない. ただの見せかけ；'装幌子'は見せかけの意. <竟是～, …>これじゃ火薬のない爆竹で、ただの見せかけだけね、…；（«紅樓夢·27»）.

[没爷娘的祖宗] méi yéniáng de zǔzōng 〔熟〕(白) どこの馬の骨かわからぬやつ；（«水滸·16»）.

[没一个有好下水的] méi yī ge yǒu hǎo xiàshuǐ de 〔諺〕一人として善人がいない；'下水'はブタの臓物で、「腹のきたない人」という意味. <狮子院的人, 你还不知道吗？～>獅子院の人たちをきみは知らないのか、みな腹黒いやつばかりだ.

[没意思] méi, yìsi 〔動〕① 意味がない. つまらない. おもしろくない：一般に'没有～'としない. <好～>ずいぶんと(心中が)おもしろくない；（«古今·1»）. ②（'讨～'として）自分から嫌な思いをする. <谁叫你跑了去讨这～？>きみはかってに嫌な思いをしにふっとんでいったのではないか；（«紅樓夢·20»）. ③ いわれがない. 道理·原因がない. <既有这个消息, 我便撞将去呵, ～>この消息があるのに私がおしかけて行くのはまずい；（«王西廂·5·3»）. ④ (白) 真心がない. <那尤公也是个～的>かの尤公も真心のない人である；（«警世·17»）.

[没影(儿)] méi, yǐng(r) 〔動〕①（全く）根拠がない. 根も葉もない. でたらめである. <～的话>根も葉もないこと. <那都是～的话>それはみな根も葉もない話だ. <这是～的事>これは根拠のないことだ. <说得太～了>ずいぶん、でたらめに言う. <～的罪过>根も葉もない罪；無実の罪；（«古今·22»）. ② 形跡がない. 姿がない. 姿形がない. まったくない. 跡かたもない. <不知道他去干什么, 一去就～>彼らは何をしに行ったのだろう、ちょっと出て行ったら、もう跡かたもない. ③ (方) 珍しい. 奇抜である. とてつもない；【北京】. <那天夜里刮了一宿～的大风, 把什么都刮飞了>あの晩一晩じゅうとんでもない大風が吹いて、何もかも吹き飛んでしまった.

[没影响] méi yǐngxiǎng 〔連〕反応がない. 動きがない.

[没影子官司] méi yǐngzi guānsī (白)＝'没头官司'（☞'没头(儿) ②'）

[没用] méi, yòng 〔動〕役にたたない. <怪他～>彼は役にたたぬやつととがめだてられた；（«金瓶梅·8»）. ■ 一般に'没有用'とはしない. [～镜子照一照] 〔諺〕鏡に自分の姿を映してみたりはしない；自分の姿や身分も考えないことを風刺していう.

[没用儿] méi, yòngr (白)＝'没用' <便没些用儿！>少しも役にたたないよ；（«金瓶梅·5»）.

[没油没盐] méi yóu méi yán 〔熟〕味もそっけもない.

[没有] méiyǒu(又) méiyou 〔動〕① ない. '具有'の否定形. 1) 所有、具有の意味の否定. a. 名詞の客語を伴う. 客語を伴う場合、副詞'很''太''最'などの修飾をうけることもある. <我～多余的录音带>私は余分のカセットテープをもっていない. <电影票早～了>映画の切符はとっくになくなった. <他的话太～道理了>彼の言うことはまったく筋がとおっていない. <最～意思的是这一段>もっともつまらないのはこのくだりだ. b. 客語の後に客語となんらかのつながりのある動詞が続いて連動式の文をつくる. <我～时间管这些事>私にはこんなことにかまっている暇がない. <我～什么东西送给你>あなたに差し上げるものが何もない. <我～房子住>私には住む家がない. [～百年不散的宴席] [～百年不散的筵席] 〔諺〕百年終わらない宴席はない. 開きっぱなしの宴会はない. お開きのない宴会はない. (喩) 集まったら別れがある. 会うは別れのはじめ. [～不上竿的猴] 〔諺〕竿に登らないサルはいない. (喩) 悪いやつは悪いことをやるにきまっている. [～不透风的篱笆] 〔諺〕風を通さない垣根はない. (喩) 事はどうしても漏れるものだ. 秘密はいつかは漏れる. ＝'没有不透风的墙' [～打虎将, 过不得景阳冈] 〔諺〕トラを退治する大将がいないと、景陽崗は越すことができない；'景阳冈'は«水滸»の武松がトラを退治した所. (喩) 能力のある人がいないと問題は解決できない. [～的话]＝'没的话' [～的事儿]＝'没的事' [～儿子, 还能倒埋] 〔諺〕子どもがいなくても、死ねば埋めてもらうぐらいのことはできるものだ. (喩) 子どもがいなくともそれなりに何とかなるもんだ. [～高山不显平地] 〔諺〕高い山がなければ平地ははっきりしない. (喩) 比較する物がないと物を区別することができない；物事の程度は相対的なもの. また、引き立てるものがあれば真価がはっきりする意. ＝'不见高山不显平地' [～过不去的火焰山] 〔諺〕越えられない火焰山はない；'火焰山'は«西遊記»で三蔵法師が孫悟空の助けによって越えた所. (喩) 克服できない困難というものはない. [～行市, 有比市] 〔諺〕たとえ相場のないものでも、ほかのものと比較されるということがある. (喩) あまりかってな値もつけられまい. [～红小豆, 引不来白鸽子] 〔諺〕赤いアズキがなければ、白いハトを引き寄せることはできない. [～鸡蛋, 还做不了槽子糕] 〔諺〕鶏卵がなくてはやはりカステラは作れない. [～家贼引不出外鬼来] 〔諺〕家の中に賊がいなければ外にいる悪者を誘い込めない. (喩) 内に裏切り者がいなければ外敵は侵入しない；（«紅樓夢·72»）. [～金刚钻, 就不能揽这磁器担] 〔諺〕磁器に釘を打つにはダイヤモンドで穴をあけなければならないから、ダイヤがなければこの仕事を請け負うことはできない. (喩) その種の能力がなければその仕事を引き受けることはできない；河北の諺. [～劲]＝'没劲儿' 例 <这儿没有山, 也没有水, 到这儿来玩, 实在～>ここには山も川もないから、ここに来て遊ぶのは全くおもしろくない. [～爬不上的山] 〔諺〕登れない山はない. (喩) 克服できない困難はない. 例 <～, 也没有过不去的河, 怕什么？>登れない山もなければ渡れない川もない、何を怖がっているのか. [～十里地碰不见秃子的] 〔諺〕10'里'の道を歩いている間には、禿頭の人に行き当たらないということはない. (喩) 珍しいようでも世間には案外たくさんあるものである. [～说的] 〔熟〕a. 言うべき欠点がないこと. 申し分ない. 例 <这小伙子既能干又积极, 真是～！>この若いのは能力がある上に積極性もあって、ほんとうに申し分ない. 例 <在这里享享福, 谁也～！>ここで幸せにしていたって、だれも何も言わない. b. 相談したり言い訳する余地がない. 例 <这车你们使了三天, 今天该我们使了, ～！>この車はきみたちが3日使ったのだから、今日はぼくらが使う番だ、当たり前だろう. c. 問題にならない. 言わずもがな. もちろんだ. 当たり前のことで、少しも疑問の余地がない. 例 <咱们哥儿俩, 这点儿小事儿还不好办, ～>我々二人にとって、こんなささいな事は平っちゃらだ、言うまでもないよ. 例 <～, 那天更热闹了>もちろん、その日はもっとにぎやかになった. [～头脑]＝'没脑子' [～苇叶, 不敢包粽子] 〔諺〕アシの葉がなければ、ちまきは巻けない. (喩) 準備があれば自信がある. ＝'没土打不成墙' [～味]＝'没味道' [～梧桐树, 引不到凤凰] [～梧桐树, 招不了凤凰来] 〔諺〕キリの木がなければ鳳凰をつれて来ることはできない；鳳凰はキリの木に止まるとされる. (喩) a. 家が貧乏では、よい娘婿に来てもらうことはできない. b. 条件がうまく整わないことには、何事も成立しない. [～下文] その後沙汰がない. [～闲钱补笊篱] 〔諺〕ざるのすきまを埋める余った金はない. (喩) 事をするのに十分な金があるわけではない；（«元曲·秋胡戲妻·2»）. [～用] 使い物にならない. [～辙] (方) 方法がない. 思案が浮かばない；【北】. 例 <他就～>彼にはすぐ思案が浮かばない. 2) '谁''哪个'などの前に用いられて、'全都不'を表す. <～谁会同意这样做>だれもそんなやり方に賛成しないだろう. <～哪个说过这样的话>そんなことはだれも言ったことはない. 3) 存在の意味の否定. a. 普通、場所や時間を表す語が文の初めにくる. 存在しない主体は客語となる. <那儿～邮局>あそこには郵便局がない. <今天～雨>今日は雨が降らない. <屋里～人>部屋に人がいない. <这却～>そんなことはない；（«醒世·14»）. b. 客語の後に客語となんらかのつながりのある動詞が続いて、連動式あるいは兼語式の文をつくる. <这儿～什么东西可吃>ここには食べるものがなんにもない. <那些年～好电影看>あの当時はよい映画がなかった. <～人会说日语>日本語を話せるひとがいない. <昨天～客人来>昨日は来客がなかった. <～什么事情值得注意的>注意に値するようなことはなんにもない. 4) 数量詞を伴うと、その数量に達しないことを表す. 動詞に時量、動量を示す補語が伴う場合は数量詞の前、あるいは動詞の前の両方におくことができる. <我们学校～一千人>私たちの学校には1,000人もいない. <这间屋子～十平方米>この部屋は10平方メートルもない. <他

走了还～两天呢〉彼が行ってまだ二日にもならない.〈跑了～几步就站住了〉〈没跑几步就站住了〉何歩も走らぬうちに立ちどまった.〈他在北京～住几天〉〈他在北京住了～几天〉彼は北京に何日も滞在していない. 5)比較して、その程度に達しないことを表す.形容詞の前に指示代詞'那么' '这么'あるいは比較の対象を指す名詞などをおく.〈问题～那么复杂〉問題はそれほど複雑でない.〈这里从来～这么冷过〉ここはこれまでこんなに寒かったことはない.〈我弟弟～他聪明〉私の弟は彼ほど賢くない.〈这种葡萄～糖那么甜〉このブドウは砂糖ほど甘くない.〈谁都跑得～他快〉〈谁都～他跑得快〉だれも彼ほど速く走れない. ■ 1)～5)を通じ、一般に後ろに客語がないときは'没'だけは用いない. ②('～了'として) (方) 死ぬ;(閩).〈魏大人前天～了〉魏大人は一昨日死んだ;(《魯・彷・孤》).〔名〕(旧)ノー;フェンシング.〔副〕動作、状態が発生したことを否定する. 1)動詞を否定する.〈他去了,我～去〉彼は行ったが、私は行かなかった.〈他去过北京,我～去过〉彼は北京へ行ったことがあるが、私は行ったことがない.［～红过脸儿］〔熟〕(白) 口論したことがない. (例)〈从来～〉これまで口論したこともありません;(《紅樓夢・11》). 2)形容詞を否定する.ただし、性状の変化を表す形容詞に限る.〈衣服～干〉衣服が乾いていない.〈天还～黑呢〉日はまだ暮れていない. 3)文末につけて、疑問を表す.〈他来了～?〉彼は来ましたか.〈衣服干了～?〉衣服は乾きましたか.〈你以前来过～?〉あなたは以前来たことがありますか.〈你看见～?〉見ましたか. ■ これらは'来了＋没有(来)' '干了＋没有(干)' '来过＋没有(来过)'のように、肯定とそれに対応する否定を並列した反復疑問である.なお'看见' '听见'のように、結果をふくむ語の場合など、'了'を省いて直接に'没有'をつけて疑問を表すことができる. 4)単独で質問の回答に用いられる.〈他走了吗?——～〉彼は出かけましたか.——いいえ. ■ '没有'と'不'. 1)動作を表す動詞をそのままの形で用いると、話の時点からその後にかけて、その動作を行うことを表すか、あるいは経常的にその動作をすることを表す.したがってこれらの動詞を'不'で否定すると、動作を行う意志を否定するか、その動作をする習慣がないことを表す.〈现在我看电视〉いまからテレビを見ます.〈我每天六点看电视〉私は毎日6時にテレビを見ます.〈我不看电视,现在我要写稿子〉私はテレビを見ません、これから原稿を書かなくてはなりませんから.〈我从来不看电视〉私は従来テレビは見ません.意志や習慣は時制とはかかわらないから、'不'は未来、現在、過去のことについて指すことができる.〈前天请他他不来,现在不请他他更不来了〉おととい、彼を呼んだが彼は来ようとしなかったのだから、いま呼ばなければ、彼はなおさら来ないだろう.〈那个时候他不吸烟,也不喝酒〉あのころ、彼はたばこも酒もやらなかった. 2)動詞に'了' '过'がついて、完了・経験のアスペクトになっている場合、否定には'没有'を用いる.〈他已经吃了饭了——他还没有吃饭呢〉彼はもう御飯を食べました——彼はまだ御飯を食べていません.〈我去过中国——我没有去过中国〉私は中国に行ったことがあります——私は中国に行ったことがありません.すなわち、'没有'が否定するのは、話の時点までにおける動作の発生、完了であって、現在、過去のみを指し、未来を指すことはない. 3)非動作動詞の否定には'不'を用い、'没有'を用いない.〈那时,我还不认识你〉当時、私はまだあなたを知りませんでした.〈我还不知道谁来呢〉だれが来るのか、私はまだ知りません.〈他们不是来参观的〉彼らは見学に来たのではありません.〈他不像他哥哥〉彼は彼の兄に似ていない. 4)'不'はどの助動詞の前でも用いられるが、'没有'は'能' '能够' '要' '肯' '敢'などの助動詞に限って用いられる.以下の各例とも'没有' '没'は用いられない.〈不会说外语〉外国語を話せない.〈不该去〉行くべきでない.〈不可以用〉使えない.〈不应该去〉行くべきでない.〈不愿意去〉行きたくない.また'没有' '没' '不'のいずれをも用いられる助動詞でも'不'とはいく通りもの組み合わせになるが('不能去' '能不去' '不能不去' '能不能去' '能去不能')、'没有' '没'との組み合わせは一通りしかない('没能去').

［没缘］ méiyuán 〔動〕①縁がない. ②いわれがない.［～没故］〔成〕理由や原因がない.いわれもなく. (例)〈～地啼哭〉わけもなく泣く.

［没怨］ méiyuàn 〔副〕(方) 道理で. ＝'不怨', '怨不得', '怪不得'〈真有两下子,～能带兵打仗哩〉たいしたもんだ、道理で兵隊を率いて戦うことができるのだ.

［没怨说］ méiyuànshuō ＝'怪不得'

［没灾没病］ méi zāi méi bìng 〔成〕無病息災である.〈冻不着,饿不着,～〉寒さに苦しむことなく、飢えにさいなまれることなく、無病息災である.〈您是～啊!〉あなたは病気一つしませんね.

［没遭磨］ méi zāomò (白)＝'没遮拦'

［没早到晚］ méi zǎo dào wǎn 〔成〕朝から晩まで仕事に力を尽くす.

［没造化］ méi zàohua 〔熟〕運が悪い.巡り合わせが悪い.不幸せである.

［没怎么］ méi zěnme 〔連〕どういうことはない.別段…ということはない.あまり…ない.大して…ない.何ともない. ＝'没有怎么'〈你生气了?——嗯嗯,～〉きみ、怒ったのか.——いいや、何でもないよ.〈你不在,孩子也～哭〉あなたのいない間、子どもだってそんなに泣かなかったよ.〈今天～刮风,真万幸〉今日は風も大してなかったし、本当によかった.〈至于二哥吃了没有,我倒～不放心〉二哥が食事をしたかどうかについては、私は別にたいして心配しなかった.〈我就是生气,也～他呀!〉私がいやだと思ったときでも、彼にどうということもなかったのに.〈近来病情～变化〉近ごろ病状に別段変化はない.

［没章程］ méi zhāngcheng 〔熟〕①よるべきものがない. ②方法がない. ③秩序が立っていない.

［没张倒置］ méi zhāng dào zhì (白)＝'没张置'〈惯的恁～的〉甘やかされてこんなにみっともなくなった;(《金瓶梅・72》).

［没张没致］ méi zhāng méi zhì (白)＝'没张置'〈六老也叫赵聪～的,前去赴考〉六老もろくでなしの趙聡を、試験を受けに行かせることにした;(《初拍・13》).

［没张置］ méi zhāngzhì ＝'没张致'〔熟〕(白) 格好がつかない.みっともない.だらしない.ふがいない.ろくでもない.みどころがない;仕事もせずにぶらぶらしていることや、品行が悪い、不作法なこと、自分の考えを持たないことなどをいう. ■ 考えのないことを指す場合には、特に'没张智'と書くこともある. ＝'没体统'〈你见把他逞的恁～的,在人根前,上头上脸,有些样儿?〉あんたは彼女をこんなみっともないほど好き放題にさせているが、人前ででしゃばって顔を出したら体裁が悪いじゃないの;(《金瓶梅・26》).

［没张智］ méi zhāngzhì (白)＝'没张置'〈你欺负我妇人家～,不要指望奸骗我〉あなたは私が女で何もわからないと思ってばかにし、さらに私をだまそうとしているのね;(《古今・40》).

［没长眼］ méi zhǎng yǎn 〔熟〕(喩) 目がついていない;見えないことの形容.〈你就不会看看,你～!〉あなたは見ることができない、あなたは見る目がないんだ.

［没帐］ méizhàng 〔動〕(白) ①勘定がない. (転) 貸し借りがない. ②関係がない.だいじょうぶ.かまわない.さしつかえない.どうでもいい. ＝'没关系'〈有我这们个婆娘,～!〉この私がいれば大丈夫よ;(《姻緣・2》).〈贾仁空做了二十年财主,只落得一文不使,仍旧与他～〉賈仁はいたずらに20年間金持ちの座にあったが、結局一文も遣わなかったのだから、やはりそのお金は彼と関係がなかったのである;(《初拍・35》).［～得算］何の関係もない. (例)〈不要害怕,～,这是闭住恶路了〉心配することはありません、だいじょうぶです、これは悪露が滞っているのです;(《姻緣・4》).

［没招待］ méi zhāodai 〔熟〕口にしまりがない.〈这人真～,有的说说,没的也说说〉この人はほんとうに口にしまりがない、あることないことしゃべる.

［没招儿］ méi zhāor ＝'没着儿'〔連〕方法がない.よい考えがない.

［没遮拦］ méi zhēlán 〔熟〕遮るものがない. (転) 1)直情であることをいう. 2)その場を考えないで思ったことを発言すること.〈何况老婆又是个～的嘴〉まして妻はその場を考えないで何でも言うのだった.

［没辙(儿)］ méi, zhé(r) 〔動〕①方法がない.仕方ない.方途がない.あてがない.どうにもならない.お手上げである. ＝'没办法', '没着落';俗語〈晌午的饭还～哪〉昼飯はまだあてがないんだよ.〈这孩子,我对他可～了〉この子にはお手上げだ.〈听这一喊,姑娘没了辙,急忙说:…〉こう叫ぶのを聞いて、娘は仕方なく急いでこう言った、…. ②金がない.手元が不如意だ.

［没摺至］ méi zhézhì (白)＝'没张置'〈谁家一个～的新媳妇,就开口骂人,雌答女婿〉どこの家にろくでもない新妻が、口を開けば人をののしり、婿さんにがみがみ言うなんて話がありますか;(《姻緣・44》).

［没真儿］ méi, zhēnr 〔動〕①本当の話ではない.事実ではない. ②本当の能力がない.

［没正经］ méi zhèngjing 〔熟〕① (方) おちゃらける.悪ふざけをする;［北京］. ② (白) まじめでない.まともでない.ろくでもない.〈～事〉ろくでもない事;(《警世・15》).

［没正形(儿)］ méi zhèngxíng(r) 〔熟〕(方) ①ろくでもない.まっとうでない.(言ったりしたりすることが)まじめでなく、かってすぎる;［北京］,［東北］.〈四十多岁的人了,没一点儿正形儿,成天和孩子在一起打打闹闹〉40いくつかの人なのに、少しもまっとうでなく、一日じゅう子どもと一緒になって殴り合ったり騒いだりしている. ②(態度・言行が)ネコの目のように変わる;［天津］.

［没正行(儿)］ méi zhèngxíng(r) (方)＝'没正形(儿)①';［北京］.〈上七十岁的老头子还在外头～呢!〉70歳にもなるじいさんがまだ外で品行のよくないことをしているんだもの. ■ '没有正行'とはしない.

［没职没权］ méi zhí méi quán 〔成〕職務もなければ権力もない.〈人与人之间的关系那么冷漠,谁来关心那些～的老干部呢?〉人と人との関係は冷淡で、だれがあれらの職務もなければ権力もない老幹部に関心をもつだろうか.

［没指望(儿)］ méi zhǐwàng(r) 〔連〕希望がない.望みがない.

［没治(儿)］ méi, zhì(r) 〔動〕①治る望みがない.処置なしである.さじを投げる.しようがない;俗語.〈没个治(儿)了〉治る望みがなくなった.〈这种事干脆～!〉こんなことさっぱりやりようがない.〈对这号儿人咱是～〉こいつのようなやつには我々はどうしようもない. ■ '没有～'としない. ②極度によい程度を表す.最高である.すごくいい.この上なくよい.いいったらない.うまいったらな

い;俗語.〈哎呀!真~了!〉まあ、本当にすごくいいわ.〈你春假过得怎么样?——真痛快,~了〉春休みはどうだった.——ばっちりだよ.〈他唱歌唱得~了〉彼は歌がすごくうまい.③極度に到達する.形容できないほどの程度に達する;俗語.〈精彩得~〉とびきり元気がいい.〈把她乐得~~的〉彼女をこの上なく楽しくさせた.〈讨厌得~了!〉とてつもなくいやだ.

[没志气] méi zhìqì(又) méi zhìqi〔連〕気合いが入っていない.意地がない.積極性がない;怠けていて、やる気がない.かい性がない.気骨がない.

[没志行] méi zhìxíng〔熟〕根性がない.意気地がない.気概がない.='没志气'〈疑的是妇人家~,敢怕独自个一时喉极了,做下了些不伶俐的勾当〉女は気概がないから、一人であせるあまり、不名誉なことをしでかしたのではないかと疑います;(《二拍·15》).

[没种] méizhǒng〔形〕(人間が)しっかりしていない,見込みがない,意気地がない.無気力である;よく罵語に用いる.〈~就滚回你的老家去!〉やる気がないんだったら、さっさと国もとへ帰れ.

[没中对] méi zhòngduì〔熟〕㊉='没用','糊涂'〈咋个这样~哟!〉なんでこんなに役たたずなんだ.

[没昼没夜] méi zhòu méi yè〔成〕昼となく夜となく.〈越发高了兴,~高谈阔论起来〉ますます喜んで、昼となく夜となく大いにしゃべりまくります;(《紅樓夢·49》).

[没咒(儿)念] méi zhòu(r)niàn〔熟〕㊉念ずる呪文がない.㊟手の打ちようがない.(考える)てだて·方法がない.施すすべがない.しようがない.どうすることもできない;反語で'有什么咒念'ともいう.='没办法';[天津],[東北].〈他平时学习得不好,这次考试分数又特别低,升不上高中,谁也~〉彼はふだんの勉強もよくできないし、今度の試験でも点数は特に悪く、高校には上がれないが、だれもどうすることもできない.〈一个人人地生疏,住不上旅馆就~了〉土地不案内なところで、旅館にも泊まれなかったらお手上げになる.〈这回我可没咒儿念了,大家伙看咋办吧?〉今度は私は本当にどうしようもない、みんなどうするつもりなの.

[没主儿] méi zhǔr〔連〕①持ち主がいない.②嫁ぎ先がない.〈他那女儿还~呢〉彼の娘はまだ嫁のもらい手がない.

[没主意] méi zhǔyi〔連〕定見がない.

[没主张] méi zhǔzhāng〔熟〕㊐確固とした考えがない.定見がない.分別がない;考えがふらふらしていること.〈谁想夫人~,又许了郑恒亲事〉思いがけないことに、夫人は自分の考えがなく、こんどは鄭恒に結婚を承諾した;(《王西廂·5·3》).

[没住头] méi zhùtou〔熟〕㊐停止するところがない.終わるところがない.〈被他絮烦了一个~〉彼にいつまでも煩わしくからまれた;(《野叟曝言·1》).

[没抓没挠] méi zhuā méi náo〔成〕つかみどころがない.落ち着けない.〈心里~的〉気持ちに落ち着きがない.

[没抓拿] méi zhuāná〔熟〕㊉①はい上がるためのものがない;[四川].〈四面~,上不来〉まわりにはつかむものがなく、上がれない.②方法がない;[四川].〈自己简直就~了〉自分はもうお手上げとなってしまった.

[没准(儿)] méi, zhǔn(r)〔動〕決まりがない.確実さがない.〈这事儿还~〉この事はどうなるやらまだ決まっていない.㊟たぶん.かもしれない.〈~要下雨〉雨にならんともかぎらない.〈~他又忘了〉彼はまた忘れたのかもしれない.

[没准稿子] méi zhǔn gǎozi〔熟〕①要領を得ない.②='没稿子'〈他又一点没规矩,~〉彼はそれに少しもきちんとしたところがなく、定見もない.

[没准根儿] méi zhǔngēnr〔熟〕身元がはっきりしない.来歴があいまいである.しっかりした根拠がない.

[没准谱儿] méi zhǔnpǔr〔熟〕㊉心中にしっかりした考えや計画がない;[北京].〈开春地里种什么,现在还~〉春先に畑に何をまくか、今のところまだはっきりした計画はない.

[没准舌头] méi zhǔn shétou〔熟〕話がよく変わること.話が当てにならないこと.

[没准头] méi zhǔntou〔熟〕確実さがない.頼りにならない.はっきり決まっていない.

[没着没落] méi zhuó méi luò〔成〕①落ち着きがない.〈我觉得心里~的〉私は心が落ち着かない感じだ.②身を落ち着けるところがない.定住する所がない.[迷途的信鸽——~]〔歇〕道に迷った伝書バト——身を落ち着ける所がない.③反応が得られない;(《初拍·25》).

[没滋拉味儿] méi zīlāwèir〔熟〕㊉味気がない.意味がない.おもしろみがない;[東北].

[没字碑] méizìbēi〔名〕㊟目に一丁字もない.

[没字曲] méizìqǔ〔名〕口からでまかせの歌·曲.

[没踪没影(儿)] méi zōng méi yǐng(r)〔成〕影も形もない.つかみどころがない.〈你净说些~的话〉きみはつかみどころのないことばかり言っている.

[没走一头处] méi zǒu yītóuchù〔熟〕㊐窮地に陥る.〈如热鏊上蚂蚁,~〉焼けたなべの中のアリのように窮地に陥った;(《水滸·104》).

[没足厌] méi zúyàn〔熟〕㊉もの足りない.どうしてもしゃくにさわる.〈我把你这~的小蹄子!〉このこしゃくな娘っこ;(《紅樓夢·43》).

[没嘴道儿] méi zuǐdàor〔熟〕㊐味がわからない.味覚が鈍感である.〈我正笑香菱~,…〉私は香菱さんが味もわからないんだなと笑っておりました、…;(《紅樓夢·103》).

[没嘴的葫芦] méi zuǐ de húlu〔熟〕口のない瓢箪.㊟口を閉じて語らないこと.口の重い人.口数の少ない人;(《元曲·蝴蝶夢·2》).

[没做摆布] méi zuò bǎibù〔熟〕㊐処置のしようがない;(《元曲·冤家債主·2》).

[没做道理] méi zuò dàoli〔熟〕㊐方法を思いつかない.やりようがない;'做道理'は'想办法'の意味.〈一连乱了三日,没些影响,县尉~处…〉三日続けて混乱したが、ゆくえはわからず、県尉はなすすべがなく、…;(《古今·21》).〈心中疑影~处,…〉心中いぶかしく、どうにも合点がいかないでいると、….

[没做理会] méi zuò lǐhuì〔熟〕㊐どうするすべもない.〈沈襄~,急寻义叔贾石商议〉沈褒はどうすることもできず、慌てて義理の叔父賈石を訪ね相談した;(《古今·40》).〈蔡九知府看了,~处,…〉蔡九知府はそれを見たが、どうしようもなく、…;(《水滸·39》).

[没做奈何] méi zuò nàihé ㊐どうしようもない.='没做思量','没做理会'

[没做圆活] méi zuò yuánhuó〔熟〕㊐融通をきかせる余地がない;(《水滸·22》).

[玫]

méi ①[玫瑰](méigui)〔名〕㊕バラ.バラの花.ハマナス.〈~饼〉(-bǐng)コムギ粉をゴマ油で練り、砂糖とハマナスの花を混ぜたものを餡として焼いた菓子.〈~红〉(-hóng)バラ色.ローズ·ベンガル.='玫瑰色'〈~红刚玉〉(-hónggāngyù)ローズA.ローズ色アルミナ質.〈~花〉(-huā)1)ハマナスの花.2)バラの花.〈~花油〉(-huāyóu)バラ油.〈~酱〉(-jiàng)バラの花びらを砂糖で煮たもの.〈~精〉(-jīng)バラエッセンス.〈~酒〉(-jiǔ)ハマナスの花を'白酒'〔蒸留酒〕の中に浸した酒.〈~糠疹〉(-kāngzhěn)㊩皮膚病の一種;四肢·背·胸などにできる.表面にぬか状の粉がついたようになり、かゆみを伴う.〈~卤子〉(-lǔzi)バラの花を入れて作った甘い香りのよいたれ.〈~露〉(-lù)デラウエア;ブドウの品種名.〈~露酒〉'玫瑰酒'の一種で、銘酒の名.〈~蜜〉(-mì)バラのにおい入りの蜜.〈~木〉(-mù)㊕バラノキ;フトモモ科.〈~茄〉(-qié)㊕ローゼリソウ.〈~色〉(-sè)バラ色.〈~树〉(-shù)㊕ヤロード;キョウチクトウ科.〈~线〉(-xiàn)㊫バラ線.〈~香〉(-xiāng)1)マスカットブドウ.ブドウ.2)マスカットブドウ酒.〈~形铰刀〉(-xíng jiǎodāo)㊔ローズ·リーマー.〈~形铣刀〉(-xíng xǐdāo)㊔菊形フライス.〈~羊角衣〉(-yángjiǎoyī)㊕センニンゴケ.〈~油〉(-yóu)バラ油.ローズ油.〈~紫〉(-zǐ) 1)紫色のバラ.2)(バラの花のような)赤紫.②[玫红](méihóng)〔名〕ばら色.〈~醇〉(-chún)㊗ロジノール.〈~复端孢〉(-fùduānbāo)㊕バライロカビ.〈~眉朱雀〉(-méizhūquè)㊖ベニマユマシコ.〈~酸〉(-suān)㊗オーリン.ロゾール酸.③〔名〕姓.

[枚]

méi ①〔量〕'个'に相当する;おもに特定の小さなものを数える.〈一~火箭〉ロケット一基.〈三~勋章〉三つの勲章.〈饭店为宾客代刻各种图章五百六十多~〉ホテルでは来客のために各種の判560個余りを彫った.〈交徐守真将一道灵符,将两~大丁(钉)就花园门首地上,便钉将下去〉徐守真に1枚の霊符を2本の大釘で花園の門口の地面へそのまま打ちつけさせます;(《清平·洛陽》).㊟一つ一つ.〈~举〉一つ一つ数える.列挙する.②旧時の銅貨.〈一大~〉20'文'の銅貨.③昔、行軍中に兵士の喧騒を防ぐ用具;箸のようなもので、口の中にはめる.〈马摘铃,人衔~,卷旗束甲,暗地去劫寨〉ウマの鈴をはずし、人には'枚'をはさみ、旗を巻いてよろいを身につけ、ひそかに陣を出た;(《三國·62》).④〔名〕姓.

[枚卜] méibǔ〔動〕①一つ一つ数え占うこと.②その事を言わずに、ただ吉か凶かを占う.

[枚举] méijǔ〔動〕㊘☞[字解]①㊟.〈其他善事甚多,不可~〉その他の善行というのはとても多くて、枚挙にいとまがない;(《醒世·18》).[~数据]㊔計数データ.[不胜~]〔成〕一つ一つ数えきれない.

[枚马] méimǎ〔名〕㊐賭博用具の一種.

[枚枚] méiméi〔形〕㊘細かいさま.

[枚谢] méixiè〔動〕㊘一つ一つ礼を述べる.

[眉](睂)

méi ①まゆ.〈~毛〉同上.〈~飞色舞〉まゆをほころばせる;得意満面のさま.得意になって喜んでいる表情.②〔名〕本の上部の余白.〈~批〉'书眉'〔書物の上部の空白〕に書き入れた評語.③〔名〕姓.

[眉笔] méibǐ〔名〕アイブロー·ペンシル.

[眉叉] méichā〔名〕シカの角.

[眉茶] méichá〔名〕最上の緑茶;茶の形がまゆに似ている.

[眉垂目合] méi chuí mù hé〔成〕まゆをたらし目をとじる;眠ることをいう.

[眉粗眼慢] méi cū yǎn màn〔成〕顔がいかついて目の働きがにぶい;女性が妊娠しているさま;(《二拍·10》).

[眉蹙春山] méi cù chūn shān〔成〕('眼颦秋水'と続き)愁いを含んだ

美女の目つき．美人が愁いを含んでいるさま；（《紅樓夢・30》）．

〔眉黛〕 méidài 〔名〕まゆ墨；婦女のまゆも指す．

〔眉灯〕 méidēng 〔名〕(劇) スポット．

〔眉低眼慢〕 méi dī yǎn màn ＝‘眉粗眼慢’

〔眉兜〕 méidōu 〔名〕(書) まゆのあたり．

〔眉豆〕 méidòu 〔名〕(植) ① ササゲ．ハタササゲ．② (方) 幅の広い平べったいマメの一種．＝‘饭豆’；北京．

〔眉端〕 méiduān 〔名〕① 眉間．② 書籍のページの天地の天．

〔眉额〕 méi'é 〔名〕額から上の部分．

〔眉飞色舞〕 méi fēi sè wǔ 〔成〕☞ 字解 ①．↔‘愁眉苦脸’；（《官場・1》）．〈他可来劲儿了，马上～地说〉彼はすっかり張り切って，すぐ顔を輝かして言った．〈信口开河，把个五爷说的～〉口から出まかせを言って，五爺を喜ばせた．〈他说得～，洋洋得意〉彼はすっかり興奮して得意げにしゃべっている．〈众人听了，都～道：…〉みんなは聞くと，得意満面に言った，…；（《二十年・19》）．

〔眉峰〕 méifēng 〔名〕(書) まゆ毛を指す．〈～紧皱〉まゆにしわをよせている．

〔眉高眼大〕 méi gāo yǎn dà 〔成〕傲慢な表情を形容する．

〔眉高眼低〕 méi gāo yǎn dī ＝‘眉眼高低’〔成〕① 表情．顔色．態度．〈看人～〉人の顔色をうかがう；（《兒女・25》）．② 人の顔色や感情を見ること．③ 事態を観察し，情況を分析する．異なる情況に対し，異なる態度をとる．〈别人不爱听的话，她偏要说，真是不知～〉人が聞きたくない話を彼女はわざと話そうとする，全く情況を知らない．〈什么处儿的风俗，遇事～，那算瞒不过小人的了〉どこの風俗習慣も知っているし，何があっても情況を把握していれば，だまされることなんかありません；（《三俠・32》）．

〔眉根〕 méigēn 〔名〕まゆのつけ根．〈～倒竖〉怒ってまゆを逆立てる；（《醒世・5》）．

〔眉弓〕 méigōng 〔名〕(生) 眉上弓；まゆ毛の生えているやや盛り上がった場所．〈石岸般突出的～，饥虎般深藏的双睛〉石岸のように突出したまゆのふくらみ，飢えたトラのように深くくぼんだ二つの目．

〔眉骨〕 méigǔ 〔名〕(生) 眉骨．〔～嵴〕眉上弓骨．

〔眉花眼笑〕 méi huā yǎn xiào ＝‘眉欢眼笑’／‘眉开眼笑’（☞‘眉开’）〈听得～〉聞いて喜んで相好をくずした；（《照世盃・3》）．〈见了这两锭细丝白银，～〉この上等の銀二つを見ると，うれしくてたまらないようすだった；（《古今・4》）．

〔眉急〕 méijí 〔名〕(書) 焦眉の急．危険の迫っていること；‘燃眉之急’の略．

〔眉脊〕 méijǐ ＝‘眉棱’

〔眉甲〕 méijiǎ 〔名〕(旧) 顔形；頭も表す．＝‘眉睫’〈将金郎～按〉金郎の頭を押さえる；（《元曲・魯齋郎・3》）．

〔眉茧〕 méijiǎn 〔動〕まゆをぎゅっと寄せる．

〔眉角〕 méijiǎo 〔名〕まゆのあたり．

〔眉睫〕 méijié 〔名〕① (書) まゆ毛とまつ毛．(喩) 目の前のたとえ．〈事情迫于～〉事は目前に迫っている．〔～之间〕きわめて接近した間．〔失之～〕〔成〕目前のチャンスを逃す．② (旧) 見識．〈嫉妬每因～浅〉嫉妬はつねに見識の狭さから起こる；（《京本・15》）．

〔眉精眼企〕 méi jīng yǎn qǐ 〔成〕(方) ① 目が輝いているさま．〈她～地望了他一眼〉彼女は目を輝かして彼の方をちらっと見た．② 頭の働きがよい．頭の回転がたいへんいい．ぬけめがない；㊄．③ (容貌が)気を許せないような感じがする；㊄．

〔眉开〕 méikāi 〔動〕まゆの間が開く；喜びの形容．〈眼中了了见乡国，知有归日眉方开〉まぶたの裏に故郷をはっきりと見，故郷に帰る日があることを知って喜びに愁眉を開く；（韓愈《憶昨行和張十一》詩）．〔～眼笑〕〔成〕相好をくずす．まゆを伸ばす．笑い，壺に入る；にこにこと大喜びしているさま．例〈抱着孙子～〉孫を抱いて相好をくずしている．例〈他今天～，一定有什么喜事〉彼は今日にこにこしている，きっと何かよいことがあるのだ．例〈一见了他的爱女，立刻～的欢喜起来〉彼のかわいい娘を見ると，すぐにこにこして喜びはじめる．例〈把个安人喜的～，将他抱在怀中〉夫人は喜んでにこにこして，彼をふところに抱きました；（《三俠・2》）．例〈那婆子们站起来，～，…〉そのばあやたちは立ち上がると，にこにこ顔で，…；（《紅樓夢・37》）．

〔眉来眼去〕 méi lái yǎn qù 〔成〕① きょろきょろ人を見る．② 互いに目で情を通わす．目で合図する．秋波を送る．互いに目くばせをする．色目を使う；現在では多く悪人どうしでの結託の形容に用いる．＝‘眉目传情’；（《元曲・牆頭馬上・2》）．〈义德没出事，就和冯永祥那家伙～〉義徳は何事もなければ，すぐに馮永祥に目くばせをする．〈往往书上多有眉眼传情，又云～〉往々にして本の上では目で情を通わす，また目くばせをするともいうが，そういうことがよくある；（《三俠・35》）．〈周氏时常～的勾引他〉周氏はいつも目で彼を誘惑していました；（《警世・33》）．〈这婆娘～〉この婦人は色目を使う；（《水滸・20》）．

〔眉棱〕 méiléng 〔名〕まゆ毛の生えているやや盛り上がった場所．まゆ根．〔～骨〕(生) まゆ骨．

〔眉脸〕 méiliǎn 〔名〕(方) 顔；表情を指す．

〔眉毛〕 méimao 〔名〕① まゆ毛．〈画～〉まゆをかく．〈梅女士皱着～摇一下头〉梅女史はまゆをしかめ，ちょっと首を振った．〈～拧在一块儿，眼睛盯着书本〉まゆ根を一つによせて目は本にくぎづけである．〈两道～〉両のまゆ；（《兒女・27》）．〈那官人生得浓～，大眼睛，蹶鼻子，略绰口〉そのお役人は濃いまゆ毛，大きな目，上向きの鼻，大きな口をしていた；（《清平・簡貼》）．〔～胡子一把抓〕〔熟〕まゆもひげも一緒くたにする．(喩) みそもくそも一緒くた．軽重・順序などかまわずに手あたりしだいにする．例〈你这样～，事情怎么能做好呢？〉こんなみそもくそも一緒くたで，どうして事がうまくいくわけがあろうか．〔～立起〕(方) まゆがたてになる；怒るさま；四川．例〈顿时～就立起来了〉急に怒りだした．〔～勿遮风〕〔諺〕まゆ毛は風を遮らない．(喩) わずかなものでは何の足しにもならない．② (旧) 数字の八を指す．

〔眉目〕 méimù 〔名〕① まゆ毛と目；広く容貌を指す．〈但是～间看出来她是忧郁的〉しかし顔つきから彼女は憂うつだとわかる．〔～传情〕〔成〕色目を使う．秋波を送る．目も口ほどに物を言う．〔～清新〕〔成〕眉目の秀麗なこと．例〈生得～，丰姿俊雅，读书一目十行〉眉目秀麗，風姿上品，読書力人なみ優れていた；（《警世・24》）．〔～清秀〕〔成〕眉目秀麗．〔～如画〕〔成〕絵のようにうるわしい顔つきである；（《後漢書・馬援傳》）．〔～善静〕顔付きが誠実である．〔～送情〕〔成〕まゆや目で気持ちを伝える．色目を使う．例〈吃罢茶，便觉有些～〉お茶を飲み終えると，少しは気がありそうなそぶりをした；（《水滸・24》）．② (文章の)大筋．〈这篇文章～清楚，是篇好文章〉この文章は理論構成がしっかりしている，いい文章である．〔～不清〕文章の筋が通っていない．〔～清醒〕文章や言葉にはっきり筋が通っている．③ (絵などの)表情．〈～清晰〉表情がはっきりしている．④ (旧) 面目．〈山寨中也好～〉山寨でも面目を施す；（《水滸・70》）．☞ 次項

〔眉目〕 méimu 〔名〕糸口．見当．端緒．目鼻．手がかり．(先の)見通し．＝‘线索’〈有～了〉糸口が見つかった．〈把事情弄出点～再走〉事の目鼻をつけてから行く．〈有了点儿～〉少し見当がついてきた．〈估计～〉見当をつける．〈已经得了～〉すでに目鼻がついた．〈他想等一会总会知道一点～〉彼はまもなくきっと少しは見当がつくだろうと思った．〈你我费了无限精神，才得略有～〉おまえと二人でずいぶん苦労したが，ようやくわずかながら目鼻がついた；（《兒女・23》）．☞ 前項

〔眉南面北〕 méi nán miàn běi 〔成〕まゆは南，顔は北．(喩) 顔の表情を険しくするさま．感情的対立が極度に達したさま；（《元曲・望江亭・2》）．

〔眉批〕 méipī 〔名〕☞ 字解 ②．

〔眉清目朗〕 méi qīng mù lǎng 〔成〕目鼻立ちが整い，美しいこと．〈忽见嗖的进来一人，穿着一身青靠，年纪不过三十岁，～〉突然すうっと人が入って来ましたが，全身黒ずくめで，年は30歳ぐらい，目鼻立ちが整っていました；（《三俠・43》）．

〔眉清目秀〕 méi qīng mù xiù 〔成〕秀でたまゆと美しい目．(喩) 端麗な容貌の形容．眉目秀麗である．目もとが涼しい．目鼻立ちがすっきりしている．すがすがしい顔つきをいう；（《元曲・合同文字・1》）．〈她身材修长，健美，～〉彼女はすらっとして健康で美しく，容貌がすっきりと美しかった．〈这个青年演员长得～〉この青年俳優は眉目秀麗である．〈年才二岁，生得～，到好个孩子〉年はようやく2歳になったばかり，目鼻立ちもすっきりとして，なかなかよい子だった；（《醒世・18》）．〈生得头圆耳大，面阔口方，～，丰彩精神，身长七尺，貌类罗汉〉まるい顔に大きな耳，顔は大きくかどばって，きりっとした目鼻立ちで，りっぱな風采をしており，身の丈は7‘尺’，顔は羅漢のようでございます；（《清平・五戒禪師》）．〔～，齿白唇红〕〔成〕美男子の形容；（《水滸・20》）．例〈引一秀才至，～〉一人の秀才をつれてやってきますが，目鼻立ちが整い，白い歯，赤い唇をしていました；（《古今・34》）．

〔眉泉〕 méiquán 〔名〕(方) 眉間．＝‘眉头’〈朱老忠把～一锁说：那就该不打这官司！〉朱老忠は眉間にしわをよせて，あやつ告訴すべきではない，と言った．

〔眉儿眼儿〕 méir yǎnr 〔熟〕(旧) 特に欠点を探して批判する．〈第二日教人～〉翌日，人にあらを探され悪く言われる；（《金瓶梅・44》）．

〔眉上骨〕 méishànggǔ 〔名〕(生) 眼窩上隆起．

〔眉梢(儿)〕 méishāo(r) 〔名〕まゆ毛の端．まゆじり．〈挑了一下～〉まゆ毛をきゅっとあげた．〔～眼角(儿)〕まゆじりとまなじり．まゆ毛の端とまなじり．〔喜上～〕喜んでまゆ毛の端をあげる．相好をくずす．

〔眉史〕 méishǐ 〔名〕(書) 妓女の別称．

〔眉势〕 méishì 〔名〕(書) 挙措態度．(喩) 権勢．〈恰去的那个人，也不是制置并安抚，也不是御史与平章，那人～教大〉ちょうど今出ていかれたあの人は，制置や安撫でもございませんし，御史や平章でもありません，あの人の権勢はもう少し大きいものですよ；（《宣和》）．

〔眉寿〕 méishòu 〔名〕(書) 長寿の人；年とった人はしばしばまゆ毛が長いのでいう．

〔眉疏目秀〕 méi shū mù xiù 〔成〕まゆはすがすがしく，目は清らか；よく‘容止可欢’〔容姿・挙止がりっぱである〕と続き，美男子を形容する．

〔眉似远山〕 méi sì yuǎn shān 〔成〕まゆの美しさを形容する；（《西京

雑記》).
〔眉锁愁云〕 méi suǒ chóu yún 〔成〕眉間ᵐᶦᵏᵉⁿにしわを寄せて心配そうなさまをいう．〈不同的是～，像有无穷心事〉違っているのは眉間にしわを寄せて心配そうにし，限りない心配事があるようである．
〔眉题〕 méití 〔名〕(新聞などの)小見出し，サブタイトル．
〔眉挑目语〕 méi tiǎo mù yǔ 〔成〕まゆと目の動きで意志を伝えること．
〔眉头(子)〕 méitóu(zi) 〔名〕まゆ根．まゆ元．〈皱～〉まゆをしかめる．〈他的～放开了一点〉彼はまゆ元を少しゆるめた．〔～百结〕〔～打百结〕㊞まゆをきゅうっとしかめる；㊥．〔～不伸〕常に厳しいようすをして笑いもしない，心中に憂いや煩悶があって楽しくないようす；(《五代史·郭崇韜傳》)．〔～不展〕愁眉が開かない；憂うつな顔つきをする．まゆをひそめる．怒ったり心配しているさま．憂え顔なさま．例〈押司娘见他～，面带忧容，…〉押司夫人は彼がまゆをひそめ心配そうな面持ちであるのを見て，…；(《警世·13》)．例〈宋公明～，…〉宋公明はまゆをしかめて，…；(《水滸·49》)．〔～打结〕〔成〕まゆが結ばれている；心配事があって，まゆにしわを寄せること；(《古今·40》)．〔～打开〕〔成〕心配を払い落とし，心がひろびろとする．例〈老马！～，高起兴来干！〉老馬，心配を忘れて，気持ちよくやりましょう．〔～紧锁〕まゆがぎゅっと寄る．〔～一蹙，计上心来〕〔成〕まゆを寄せて一計を案じる；突然よい方法を考え出すこと；(《警世·28》)．〔～一皱，计上心来〕〔成〕ちょっとまゆ根を寄せれば名案が浮かぶ；考えた末，方法を思いつくこと．真剣に考えるとよい考えが浮かぶ；(《水滸·2》)．例〈金老早已瞧见，～〉金老人は早くもこれを見つけてまゆをひそめたが，ふとある考えを思いついた；(《警世·5》)．
〔眉妩〕 méiwǔ 〔名〕宋詞の格調の名称．＝'百宜娇'
〔眉心〕 méixīn 〔名〕眉間；まゆとまゆの間．〈石子～早中〉つぶてが眉間にあたる；(《水滸·70》)．
〔眉眼〕 méiyǎn 〔名〕㊔ようす．格好．〈事体都已有了～〉ことはもうすっかり格好がついた；(《姻緣·84》)．
〔眉眼(ㄦ)〕 méiyǎn(r) 〔名〕まゆ毛と目．目もとの表情．㊙(人の)顔だち，顔つき，表情，顔色，気色，目もと；心中の意が顔に出たもの．また広く容貌も指す．〈～里透着秀气〉見目麗しい．〈～闪出了笑纹〉目もとに笑いの筋が走った．〈他全不知～〉彼はまったく人の顔色を見ない．〈小姑娘～长得很俊〉お嬢さんはとてもきれいになりました．〈二丫头～俊，个头ㄦ又高〉次女は顔立ちがよく，背も高い．〈心里的疙瘩解开了，～已经舒展了〉胸のつかえもとれて，表情ものびやかになった．〔～高低〕〔成〕＝'眉高眼低' 例〈你这人真不懂～，人家正发愁呢，你还开玩笑！〉あなたという人は本当に人の表情がよめないんだね，人が悩んでいるのにまだ冗談を言っているんだから．例〈我们也学些～，出人上下，…〉私もおそば仕えの道理や，お屋敷の内外·上下のきまりを習わせていただけますし，…；(《紅樓夢·27》)．〔～舒展〕〔成〕(憂いごとがなくなり)顔付きが晴れ晴れとしたさま．＝'舒眉展眼'
〔眉宇〕 méiyǔ 〔名〕㊥①まゆのあたり．眉宇；容貌も指す．〈呈现～间的决心〉眉宇に漂う決意．〈但是～间仍然带着哀愁〉しかし，まゆのあたりには依然として哀愁が漂っている．〈～间流露出一种焦灼不安的情绪〉まゆのあたりにはある種の不安な焦りの気持ちが現れている．②表情．
〔眉语〕 méiyǔ 〔名〕まゆでの合図．〈彼各相慕，自成～〉お互いに思いをつのらせ，目と目で気持ちを伝えておりました；(《清平·刎頸》)．
〔眉月〕 méiyuè 〔名〕①三日月．②㊥婦女の纖細なまゆ毛．
〔眉指颐使〕 méi zhǐ yí shǐ 〔成〕あごで使うこと．こき使うこと．
〔眉皱〕 méizhòu 〔名〕眉間のしわ．しわの寄った眉間．〈文博士的～上，也非常的严重〉文博士の眉間のしわも，非常にきびしくもあった．
〔眉子〕 méizi 〔名〕アンペラを編むために加工した藤．

〔莓〕(苺)

méi ①㊕イチゴ；普通のは'草莓'〔オランダイチゴ〕〈蛇～〉ヘビイチゴ．②〔莓苔〕(méitāi)〔名〕㊕コケ．蘚苔．〈帖着枯死的～〉枯れたコケがはりついている；(《魯·彷·酒》)．

〔梅〕(楳、楳)

méi ①㊕ウメ．〈～树〉同上．②ウメの花．〈～花ㄦ〉同上．③〔～子〕*〔名〕ウメの実．④〔名〕姓．
〔梅饼〕 méibǐng 〔名〕ウメの実の砂糖漬け；種をとり平らに押して乾燥したもの．
〔梅病性〕 méibìngxìng 〔形〕梅毒性(の)；不定．〔～心血管病〕㊩梅毒性心臓血管病．
〔梅豆〕 méidòu 〔名〕㊕インゲンマメ．
〔梅毒〕 méidú 〔名〕㊩梅毒．〔～性〕梅毒性の．
〔梅尔顿呢〕 méi'ěrdùnní 〔名〕㊜メルトン·クロース．
〔梅脯〕 méifǔ 〔名〕干しスモモ．＝'李脯'
〔梅膏〕 méigāo 〔名〕ウメの果肉のペースト；皮·繊維を除き，砂糖·葛粉を入れ弱火で煮たもの．
〔梅果〕 méiguǒ 〔名〕ウメの実．
〔梅核气〕 méihéqì 〔名〕(中医)感情·欲望を満たせないことからくる病気；喉にウメの実がふさがっているように，のみこめないし，吐き出せない．食道のけいれん．
〔梅红〕 méihóng 〔名〕薄赤い色．紫紅色．〔形〕同上の色をしている．〔～单帖〕㊔赤の一枚紙で作り，結婚の祝い事や処方に常用する目録の一種．例〈小厮们早已预备下一张～，…〉若党たちはすでに淡紅色の一枚紙の料紙を用意してあります，…；(《紅樓夢·83》)．
〔梅花(ㄦ)〕 méihuā(r) 〔名〕①ウメの花；冬を表す．花暦は1月．②㊕㊞＝'腊梅'〔ロウバイ〕；㊥．〔～扳手〕㊞ナットをしめる工具で，両端に六角形の穴がある．〔～草〕㊕ウメバチソウ；ユキノシタ科．〔～大鼓〕'大鼓(ㄦ)②'の一種；三弦·胡弓·月琴と一緒に演奏する．音色はややわらかい．〔～刀〕刀術の一種．〔～点舌丹〕貴重な中国薬の一種で腫れや痛みをとめる．疔や悪性吹き出物に用いる；(《紅樓夢·42》)．〔～调〕河北地区の歌いもの芸能の一種．〔～脚〕㊞イヌを指す；㊥．〔～鹿〕㊕ニホンジカ．花鹿；褐色毛に白斑のあるシカ．〔～落〕竿に鳴り物をつけ，これを伴奏にして歌う曲．〔～雀〕㊕ベニヒワ．〔～鲨〕㊕ナガサキトラザメ．〔～参〕(-shēn)㊕バイカナマコ．〔～数〕占いの一種；宋，邵雍の発想による．任意に選んだ漢字2字の画数を操作し，易の卦で吉凶を占うもの．〔～双头扳手〕クローズド·レンチ．〔～席〕五つのおかずと一つのスープの粗末な宴席をいう；ウメの花には花弁数が5枚あるのでいう．〔～香饼ㄦ〕香料の粉末で作ったウメの花の形をした'饼'状の香料；身につけたり，焚いたりして用いる；(《紅樓夢·19》)．〔～藻〕㊕フクジュソウ．〔～针〕(中医)梅花鍼．〔～桩〕1)軍隊が宿営するとき，鋭い角度のタケと木を地に挿しこみ，敵の近づくのを阻むもの．2)空手などで，足の落ち着きを練習するため，ウメの花の形にしたくいの上を歩き走ること．＝'梅花拳' ③トランプのクラブ．④㊔'落梅花'曲のこと；軍中消灯の際使用された．〈钟声渐罢，又戍楼寒角～〉鐘声ようやくやみ，また駐屯地の高楼より寒々とした(消灯の)'落梅花'の曲が聞こえてくる；(《董西廂·4》)．
〔梅黄〕 méi huáng 〔連〕ウメが熟す．〔名〕㊥(méihuáng)ウメの熟すころ．
〔梅季〕 méijì 〔名〕梅雨．雨季．
〔梅开二度〕 méi kāi èr dù 〔熟〕同じようなことをまたすることをいう．＝'二度梅'
〔梅楞章京〕 méiléng zhāngjīng 〔連〕㊔㊫満州語で'副都統'の意．
〔梅里不落莳里落〕 méilǐ bù luò shìlǐ luò 〔諺〕長江の下流は梅雨がずれることがあり，梅雨のころ雨が降らなかったら，夏至から半月の間に降る．
〔梅笠草〕 méilìcǎo 〔名〕㊕ウメガサソウ．
〔梅林止渴〕 méi lín zhǐ kě 〔成〕魏の武帝(曹操)が兵士に「梅林が見える．そこにはウメの実がいっぱいに実っている」と言ったので，兵士たちは唾が出て，喉の渇きが止まったという故事；(《粗庭事苑》)．
〔梅妻鹤子〕 méi qī hè zǐ 〔成〕風流な生活をいう；宋代の林逋が西湖の孤山に隠居し，妻子はなかったが，ウメを植えてツルを飼った故事による；(《詩話總龜》)．
〔梅树〕 méishù 〔名〕ウメの木．
〔梅汤〕 méitāng 〔名〕＝'酸梅汤'(☞'酸梅')〈吃个～〉'酸梅汤'をひとつ(いかが)；(《金瓶梅·2》)．
〔梅天〕 méitiān 〔名〕梅雨．＝'黄梅天'
〔梅童鱼〕 méitóngyú 〔名〕㊤カンダリ．メブトリカンダリ；イシモチ類．
〔梅犀玷污〕 méi xī diàn wū 〔成〕性交のこと；'梅犀'はウメの花びら．〈张珙殊无潘、沈才，玷把～〉張珙は潘岳·沈約の才もないのに鶯鶯の身をけがしてしまった；(《董西廂·5》)．
〔梅洗〕 méixǐ 〔動〕㊥古い装身具などをみがいて新しくする．
〔梅香〕 méixiāng 〔名〕㊔腰元．侍女．女の召使．下女；旧白話小説や戯曲で侍女の名によく用いたところから．〈忙唤～，轻移莲步〉急いで腰元を呼んで，そっと足を運びました；(《古今·4》)．〈～洗铫铛〉下女が鍋釜を洗う；(《金瓶梅·46》)．〈两个～点着灯送徐宁出去〉二人の下女は灯をつけて徐寧を送り出した；(《水滸·56》)．〔～拜把子〕〔歇〕侍女が義姉妹の関係を結ぶ．㊙('都是奴几'と続き)相手はどうせ下女であるからだれが姉でだれが妹か，姉妹の順序をかまわない；(《紅樓夢·60》)．
〔梅英〕 méiyīng 〔名〕㊥ウメの花．
〔梅雨〕 méiyǔ 〔名〕梅雨．また梅雨の時期に降る雨．＝'黄梅雨'〈欲雨不雨的～天气〉雨が降りそうで降らない梅雨の天気．〈况经～来，色黯花草死〉まして梅雨になって以来，色がすすけ花もようまで色あせてしまっては；(白居易《感情》詩)．〔～低温〕〔～期低温〕㊝梅雨寒．梅雨冷え．〔～前兆〕㊝走り梅雨．〔～中断〕㊝梅雨の中休み．
〔梅月〕 méiyuè 〔名〕㊥旧暦4月を指す．
〔梅占百花魁〕 méi zhàn bǎi huā kuí 〔成〕ウメは百花の王．
〔梅妆〕 méizhuāng 〔名〕㊔昔の婦女が，こめかみ·眉間に施した鮮やかな色彩．〈可憎的脸ㄦ堪捻塑，～浅浅宜澹注〉かわいい顔は粘土で作りあげたよう，お化粧もうっすらと軽くほどこすのがよい；(《董西廂·3》)．

M

［梅酌］ méizhuó〔名〕㊄結婚の宴席；多く新郎側主催のもの；㊤.
［梅子］ méizi〔名〕㊕①㊄ウメの木. ②ウメの実. ③プラム. スモモ.

［脢］ méi（～子）〔名〕㊄ヒレ. ロース；ブタやウシの.

［郿］ méi ①［郿县］（Méixiàn）〔名〕地名；陕西省. 今は'眉县'と書く. ②［郿鄠］（Méihù）〔名〕陕西省の芝居；郿県・鄠県の民謡・童謡から発展し, 陕西省および山西省西南部, 甘粛省一帯で行われている.

［湄］ méi 川岸. 水辺.

［猸］ méi ①（～子）〔名〕㊕カニクイマングース；'蟹獴'の通称.〈～子皮〉（-zipí）パーミ・スキン；カニクイマングースの皮. ②中国産アザラシの皮.

［堳］ méi 壇の外にある低い壁.〈～埒〉（-liè）'坛'の四方の低い壁.

［镅㊀］ méi 大きな鎖. // ㊁ měi

［媒］ méi ①仲人. 仲立ち.〈做～〉仲人をする.〈还是上司做的～〉やっぱり上司が仲立ちしたんだよ. ②媒介する.〈触～〉触媒. ③〔名〕姓.
［媒材］ méicái〔名〕①表現の手段とその材料. ②色彩を調合する溶性油・ゾル・ゴムのりと水などの溶剤を指す.
［媒茬］ méichá〔名〕縁談の相手.
［媒合］ méihé〔動〕媒酌する.
［媒柬］ méijiǎn〔名〕縁談をすすめる際, 生まれた年, 月, 日, 時を干支で書き表した書き付け；相性をみる. ＝'庚帖'
［媒介］ méijiè〔名〕①媒介.［～法］媒介の法則.［～接触］大衆のマスメディア利用.［～控制］情報操作.［～体］1)㊕媒介体. ＝'媒质' 例〈空气和水是声音的～〉空気と水は音の媒介体だ. 2)㊕（病原菌の）媒介者.［～物］媒介物. ②媒介者.〈传染疾病的～〉伝染病の媒介.〈演奏者是作曲家与听众之间的～〉演奏者は作曲家と聴衆の間のなかだち役である. ③㊕エージェント. ④㊕ミディアム.〔動〕媒介する. 媒酌する.
［媒礼］ méilǐ〔名〕㊕仲人に与える謝礼金.［～花红］同上；（《醒世・7》）.
［媒妈］ méimā〔名〕㊕職業的に仲人をする女. ＝'媒婆'
［媒媒］ méiméi〔形〕㊕暗愚なさま. 無知なさま.
［媒鸟］ méiniǎo〔名〕おとり.
［媒孽］ méiniè〔動〕災いを人になすりつける.（欠点などを）あら探しする. 罪をこしらえて人を陥れる；'媒孽'はこうじ. '酿成其罪'の意.〈时裴延龄探知陆贽恩衰, 得恣行～〉その時, 裴延齢は陸贄への恩寵が衰え, 思いのままに罪に陥れることができるのを探り知った；（《上清》）.［～其短］人の過ちを指摘する. 悶着を起こして罪に陥れる. 例〈那些全躯保妻子, 随而～〉身の安全を守り妻子を守る人が, 悶着を起こして人を罪に陥れる；（《水滸・108》）.
［媒婆(子・儿)］ méipó(zi・r)〔名〕㊕①職業的に縁談のとりもちをする女；普通, 年配の女性がこれにあたる.〈旧社会, ～常靠欺骗手段从中取利〉旧社会では縁談のとりもち女はいつも欺瞞的手管で利益を得ていた.［～说话］〔歇〕仲人ばあさんの話. ㊕（'天花乱坠'と続き）うまい話ばかり. 仲人口はうそ八百. ②女の犯罪人の看守をする婦人.
［媒钱］ méiqián〔名〕①仲人への謝礼金. ＝'媒礼' ②（一般に）紹介の手数料.
［媒潜］ méiqián〔動〕㊕事実無根のことで人を陥れる.
［媒儿］ méir〔名〕㊕①人身買売の仲介人. ②手段. 口実.〈做个～〉手段・口実とする；（《醒世・34》）.
［媒染］ méirǎn〔名〕㊕媒染.［～法］媒染染法.［～剂］媒染剤.［～茜素棕］アンセントラ・ブラウン.［～染料］媒染染料.
［媒人］ méiren〔名〕①媒酌人. 仲人. 結婚の紹介者.〈他托～向陈家交涉〉彼は仲人に陳家へ行って交渉してくれるように頼んだ.〈与我去寻两个～婆子〉私にとりもちばあさんを二人ほど探してくれ；（《古今・33》）.〈等老孙做个保亲, 沙僧做个～〉孫さまが証人に, 悟浄が仲人になってやろう；（《西遊・23》）.［～口, 无量斗］〔諺〕仲人口は信用できぬ；（《清平・快嘴》）.［～婆］㊄仲人ばあさん. 結婚の仲人役の女. また女を取りもつ女；㊤, 又㊕.［一迷了路(儿)］〔歇〕仲人ばあさんが道に迷う；仲人ばあさんが縁談をまとめようとして出かけて行ったが道に迷い, 得意のおしゃべりもできなくなった. ㊕（'没的说了'と続き）ものを言うこともないだろうの意；（《金瓶梅・28》）.［一上楼］〔歇〕仲人ばあさんがやぐらに登る. ㊕（'(老娘好)耐惊耐怕(儿)'〔わたしゃちょっとやそっとじゃびくつかないもんよ〕と続き, やぐらに登れば高い所で）怖いものなしの意；（《金瓶梅・21》）.［～说话］〔歇〕仲人の話. ㊕（'两头瞒'と続き）双方をだます.［～要吃一百零八碗］〔諺〕仲人が縁談を一つまとめ上げるには何回も双方へ足を運んで108杯もの茶を飲むくらいに話し合わなければならない.［～嘴］仲人口.［一, 轿夫腿］〔諺〕仲人は草鞋千足.
［媒人店］ méiréndiàn〔名〕①㊄㊕口入れ屋；雇い人を紹介する経営機構；㊕北京. ②仲介人；間に立ち, 話をまとめたり, 保証をする人.
［媒氏］ méishì〔名〕㊕①仲人；結婚をとりもつ人.〈～何所营〉仲人はいったい何をしているのだろう；（曹植《美女篇》詩）. ②周代, 結婚をつかさどる官.
［媒妁］ méishuò ㊕＝'媒人'〈女家和我家并非亲眷, 完全是～婚姻〉女性の家と私の家には親戚関係はなく, 完全に媒酌結婚だった.〈虽～日至, 浩正色拒之〉仲人をしようという人が毎日やって来たけれども, 浩は色を正してそれを拒んだ；（《警世・29》）.〈任师父尊意, 可行则行, 可止则止, 莫要担阁了～工夫！〉お師匠さまのお考えどおりにするさ, 行くなら行く, やめるならやめるで, 媒酌人に手間取らせてはいけない；（《西遊・54》）.［父母之命, ～之言］〔諺〕（結婚を決めるとき）父母の命に従い, 仲人の言うことを聞くこと. 例〈～, 家长主婚〉父母の命令, 仲人の言葉, 家長の決めた結婚. 例〈古往今来, ～不知坑害了多少热情纯真的青年人〉古来より父母の命, 媒酌人の言がどれほど熱情的な純真な青年を苦しめたか知れない.
［媒头］ méitóu〔名〕㊕ハンターが飼いならした鳥をおとりに使って鳥を捕まえる場合に, この飼いならした鳥をいう. ㊕誘いこんで, ぺてんにかける者をいう.
［媒头纸］ méitouzhǐ〔名〕㊄火付け用の紙こよりを作る紙.
［媒液］ méiyè〔名〕㊕ビークル.
［媒妪］ méiyù〔名〕㊕仲人ばあさん. 仲人をつとめる年配の女性. ＝'媒婆'〈又寻～与他说亲〉また仲人ばあさんに彼女の縁談を探してくれるようたのんだ；（《古今・10》）.
［媒怨］ méiyuàn〔動〕㊕恨みを招く.
［媒谮］ méizèn〔動〕讒言して陥れる.
［媒证］ méizhèng〔名〕㊕媒人. 仲人.〈若待～求亲, 俺父亲决然不肯〉もし媒人に縁談を持っていかせても, 父は決して承知しないでしょう；（《警世・6》）.〈烦小乙官人寻一个～, 与你共成百年姻眷〉若だんなさまにお手数をかけますが, 仲人を探してくだすって, あなたとともに百歳まで連れ添いたいものです；（《警世・28》）.
［媒质］ méizhì〔名〕㊕媒体. 媒質. 伝導物；日語.
［媒子］ méizi〔名〕㊄（街頭商人などの使う）おとり, さくら.

［煤］ méi ①〔名〕石炭. ②㊄（～子）〔名〕すす.〈锅～子〉なべのすす.
［煤柏油］ méibǎiyóu〔名〕コール・タール.
［煤饼］ méibǐng〔名〕㊄練炭；㊤.［～炉］練炭こんろ.
［煤病］ méibìng〔名〕子嚢菌類の煤病菌の寄生によって起こる植物の病気；果樹や庭木などの樹木に発生し, 菌糸が植物体の表面をおおい, すすをかぶったように見える. 一般に煤病菌は植物体に寄生したカイガラムシやアブラムシの排出する甘露に繁殖する.
［煤仓］ méicāng〔名〕石炭貯蔵所. 石炭庫. 貯炭ポケット.
［煤层］ méicéng〔名〕炭層. 石炭層.［～厚度］炭層厚度.［～倾斜角度］炭層傾斜角度.
［煤铲(子)］ méichǎn(zi)〔名〕石炭用のシャベル・火掻き・十能の類.〈一把～〉一本の同上.
［煤场］ méichǎng〔名〕①石炭置場. 貯炭場. ②㊕コール・ストック.
［煤厂(子)］ méichǎng(zi)〔名〕石炭類を取り扱う店；たどん・豆炭なども作り販売する.
［煤车］ méichē〔名〕①㊕コール・カー. ②（SLの）機関車の後ろに連結した石炭を積んだ車両.
［煤尘］ méichén〔名〕煤塵. 炭塵.
［煤船］ méichuán〔名〕給炭船.
［煤袋］ méidài〔名〕㊕コール・サック.
［煤斗］ méidǒu〔名〕㊕石炭入れ. 石炭箱.［～车］ホッパーカー.
［煤都］ méidū〔名〕大炭鉱都市；特に撫順市を指す.
［煤毒］ méidú ＝'煤气②'
［煤酚］ méifēn〔名〕クレゾール.［～液］㊕クレゾール水.［～皂溶液］㊕アクロシル.［～皂液］リゾール.
［煤粉］ méifěn〔名〕石炭の粉. 炭塵.［～炉］微粉炭バーナ.
［煤矸石］ méigānshí〔名〕ぼた；炭鉱で選炭した後に残る岩石や粗悪な石炭.
［煤古植物学］ méigǔ zhíwùxué〔連〕石炭古生物学.
［煤耗］ méihào〔名〕石炭消費量.
［煤黑］ méihēi〔形〕すすのように黒い.
［煤黑油］ méihēiyóu ＝'煤焦油'；俗語.
［煤黑子］ méihēizi〔名〕㊕①石炭運搬人や炭鉱労働者を卑しんでいった言葉. ②石炭店の店員. ③たどんを作る人に対する蔑称.
［煤核儿］ méihúr〔名〕燃えがらの中にまざっている, まだ燃えていない石炭. 石炭がら. 石炭のかけら. 豆炭がら. たどんがら.〈捡～, 拾烂纸, 一天帮助妈妈作苦工〉石炭がらを拾ったり, 紙くずを拾ったりして, 一日じゅう母親を手伝って働いた.
［煤化］ méihuà〔名〕炭化.〔動〕炭化する.
［煤荒］ méihuāng〔形〕石炭不足である.
［煤灰］ méihuī〔名〕①煤煙. ②石炭灰.
［煤火］ méihuǒ〔名〕①石炭の火.［～费］燃料費. ②㊄こんろ；河南.
［煤计量机］ méijìliàngjī〔名〕㊕コール・メーター.

〔煤价补贴〕 méijià bǔtiē〔連〕(経)石炭価格補助手当.
〔煤茧ㄦ〕 méijiǎnr〔名〕石炭の粉を泥にまぜ丸く固めたもの.（小型で繭形の)豆炭, たどん.
〔煤捡ㄦ〕 méijiǎnr〔名〕(方)燃え残りの石炭；天津.
〔煤浆〕 méijiāng〔名〕コール・タール.
〔煤焦油〕 méijiāoyóu〔名〕コール・タール. タール. ＝'煤落', '煤黑油', '臭油'〔～沥青〕(機)コール・タール・ピッチ.〔～蒸气〕(機)タール蒸気.
〔煤焦子〕 méijiāozi〔名〕石炭の燃えがら.
〔煤结核〕 méijiéhé〔名〕(地)石炭球.
〔煤斤〕 méijīn〔名〕石炭；総称.
〔煤精〕 méijīng〔名〕①ゼット. 黒玉炭. ②(化)カーボンブラック.
〔煤井〕 méijǐng〔名〕炭鉱. 炭坑；竪坑の場合.
〔煤坑〕 méikēng〔名〕炭坑.
〔煤库〕 méikù〔名〕石炭貯蔵所.
〔煤矿〕 méikuàng〔名〕炭鉱. 炭坑.〔～工人〕炭鉱労働者.
〔煤矿藏〕 méikuàngcáng〔名〕石炭の埋蔵.
〔煤炉〕 méilú〔名〕石炭ストーブ.
〔煤落〕 méiluò ＝'煤焦油'；俗語.
〔煤面面〕 méimiànmiàn〔名〕石灰の粉.
〔煤末(子・ㄦ)〕 méimò(zi・r)〔名〕粉炭. 石炭の粉末. 石炭のくず.
〔煤模ㄦ〕 méimúr〔名〕(方)(旧)たどんを作る型. 練炭製造用の型；北京.〔～炒豆ㄦ〕無意味な闘争. 例<别～的没完没了>無意味な争いを際限なくやるな.
〔煤泥〕 méiní〔名〕(機)スラッシュ. 炭泥.
〔煤坯〕 méipī〔名〕たどん.
〔煤铺〕 méipù〔名〕石炭屋.
〔煤气〕 méiqì〔名〕(化)①(石炭からとる)ガス. コール・ガス.〔～本生灯〕(化)ガス・バーナー.〔～表〕ガス・メーター. ガス表.〔～采暖〕ガス暖房.〔～层〕(地)ガス層.〔～柴油机〕ガス・ディーゼル機関.〔～除尘器〕ガスのクリーナー.〔～灯〕1)ガス灯. ガス・ライト；'气灯'〔ガス灯・石油ランプ〕の通称. 2)ガスバーナー；'本生灯' '煤气本生灯'〔ブンゼン灯・ガスバーナー〕の通称.〔～点火器〕ガス点火器.〔～发电站〕(機)ガス発電所.〔～发生炉〕(機)ガス発生炉.〔～发生器〕(機)ガス・プロデューサー.〔～阀〕(機)ガス弁.〔～供应〕ガス供給.〔～管〕ガス管.〔一开关〕ガス栓.〔～管道〕(建)ガス管. ガス・パイプ.〔～罐〕ガス槽. ガス・タンク. ガス・ボンベ.〔～柜〕1)ガス・タンク. 2)(化)ガス溜. 〔～锅炉〕ガス・ボイラー.〔～过滤器〕(機)ガス濾過器.〔～化〕都市ガス化.〔～灰尘〕(機)ガス灰.〔～机〕ガスエンジン.〔～计〕ガス量計. ガス計量器.〔～加热器〕(機)ガス・ヒーター.〔～焦炭〕(機)ガス・コークス.〔～库〕(機)ガス・タンク.〔～冷却器〕(機)ガス・クーラー.〔～龙头〕ガス・コック.〔～炉〕1)ガス・ストーブ. 2)ガス・レンジ. ガス・コンロ. ガスがま.〔～内燃机〕(交)ガス・ディーゼル機関車. ガス発動機.〔～暖炉〕ガス・ヒーター.〔～喷灯〕(機)ガス噴炎器.〔～喷火口〕(機)ガス火口.〔～喷口〕(機)ガス・ジェット.〔～取暖〕ガス暖房.〔～燃烧器〕ガスバーナー.〔～软管〕(機)ガス・パイプ・ホース.〔～设备工程〕ガス設備工事.〔～栓〕ガス栓.〔～碳〕〔～炭〕ガス炭素. ガス・カーボン.〔～调节器〕ガス調整機.〔～箱〕(機)ガス・ボックス.〔～旋塞〕(機)ガス・コック.〔～液〕ガス液.〔～用煤〕(機)ガス用炭.〔～灶〕1)ガスかまど. ガス・コンロ. 2)プロパンガス設備の台所. 3)(建)ガス・リング.〔～嘴〕ガス・ジェット.〔～贮藏箱〕(建)ガス・タンク. ②(一酸化炭素の)有毒ガス.〔～中毒〕一酸化炭素中毒. ガス中毒.
〔煤球(ㄦ)〕 méiqiú(r)〔名〕①豆炭. たどん.<团～><摇～>豆炭を作る.〔～炉〕豆炭コンロ. ②練炭. ＝'蜂窝煤'〔～机〕(機)練炭機.
〔煤山雀〕 méishānquè〔名〕(鳥)ヒガラ.
〔煤屎〕 méishǐ〔名〕(方)①石炭の燃えがら；(図). ②石炭のすす；(図).
〔煤水泵〕 méishuǐbèng〔名〕炭鉱用ポンプ.
〔煤水车〕 méishuǐchē〔名〕炭水車.
〔煤塔〕 méitǎ ＝'煤焦油'〔～轻油〕(機)タール軽油.〔～蒸气〕(機)タール蒸気.〔～重油〕(機)タール重油.
〔煤炱〕 méitái〔名〕屋根にたまった煤煙・すす.
〔煤炭〕 méitàn〔名〕石炭.〔～部〕(略)石炭工業省. ＝'煤炭工业部'〔～工业〕石炭工業.〔～库〕(機)コール・ストア.〔～气化〕(化)石炭のガス化.〔～质量指标〕石炭品質指標.〔～专用码头〕(船)石炭バース.
〔煤田〕 méitián〔名〕炭田.〔～气〕(化)炭田ガス.
〔煤头〕 méitou〔名〕(方)①たきつけ.〔～纸〕〔纸～〕火付け用の紙のこより；(図). ②灯心の燃え残り；(図).
〔煤系〕 méixì〔名〕(鉱)石炭層.
〔煤锨〕 méixiān〔名〕石炭を掘るスコップ.
〔煤纤维〕 méixiānwéi〔名〕(紡)スラック繊維.
〔煤屑〕 méixiè〔名〕①石炭くず. スラック. ②石炭がら.〔～路〕石炭がらを敷いた道.
〔煤烟(子)〕 méiyān(zi)〔名〕すす. 煤煙.〔～量〕(気)煤煙量.〔～污染〕煤煙汚染.
〔煤堰板〕 méiyànbǎn〔名〕(機)コール・ゲート.
〔煤窑〕 méiyáo〔名〕炭坑；小規模な手掘り炭坑.
〔煤油〕 méiyóu〔名〕石油. 灯油. 軽灯油. ケロシン. ＝(方)'火油', (旧)'洋油'〔～灯〕石油ランプ. ランプ.〔～发动机〕(機)ケロシン・オイル・エンジン.〔～炉〕1)石油ストーブ. 2)石油コンロ.
〔煤玉〕 méiyù〔名〕ジェット；宝石学でいう. ＝'煤精'
〔煤渣(ㄦ)〕 méizhā(r)〔名〕①石炭がら. 石炭の燃えかす. 石炭の燃えがら.〔～混凝土〕(建)シンダー・コンクリート. ②＝'煤砟子'
〔煤渣砖〕 méizhāzhuān〔名〕(機)スラッグれんが.
〔煤砟子〕 méizhǎzi ＝'煤炸子'〔名〕石炭の小さな塊.
〔煤质〕 méizhì〔名〕(鉱)煤質.
〔煤种〕 méizhǒng〔名〕石炭の質.
〔煤砖〕 méizhuān〔名〕①石炭末に水と赤土を混ぜて作った固形燃料. ②練炭. ＝'蜂窝煤'

〔禖〕

méi 古代の子を求める祭祀. <～祠>(-cí)子どもを授ける神のやしろ.

〔楣〕

méi ①〔名〕かもい；入り口の戸の上に渡す横木. <～窗>(-chuāng)(建)トランソム. トランサム. ②女性が玉の輿に乗って一門のほまれになることをいう. <男不封侯女作妃, 看女却为门上～>息子は諸侯には封ぜられなくても, 娘は妃となる, ほら, 娘はかえって玉の輿に乗り一門の誇りだ；(«長恨»).

〔镅〕

méi〔名〕(化)アメリシウム；人工放射性元素の一つ.

〔酶〕

méi〔名〕(生)酵素. <～素>同上.

〔酶蛋白〕 méidànbái〔名〕(生)アポ酵素.
〔酶反应〕 méifǎnyìng〔名〕(生)酵素反応.
〔酶朊〕 méiruǎn〔名〕(機)アポ酵素. ＝'酶蛋白'
〔酶素〕 méisù〔名〕☞字解.
〔酶体系〕 méitǐxì〔名〕(生)酵素系.
〔酶抑宁〕 méiyìníng〔名〕(薬)アンベノニウム.
〔酶抑制〕 méiyìzhì〔名〕(生)(化)酵素阻害.
〔酶原〕 méiyuán〔名〕(医)(生)酵素原.

〔霉〕(②黴、*霉)

méi ①〔名〕かび. <发～>かびがはえる. ②〔名〕(植)カビ菌；'白霉'〔白カビ〕, '青霉'〔青カビ〕など. ③〔形〕(方)ついてない；四川. <他～得透顶>やつはひどくついてない. ④〔形〕(方)ぼんやりしている；四川.

〔霉变〕 méibiàn〔動〕かびによって変質する. <这牛肉干～得厉害>この干し牛肉はかびにより変質がひどい.
〔霉菜〕 méicài (方)＝'霉干菜'；(図).
〔霉草〕 méicǎo〔名〕(植)ホンゴウソウ；単子葉植物.
〔霉得起冬瓜灰〕 méideqǐ dōngguā huī〔熟〕(方)①ひどくついてない. ＝'倒霉'；'冬瓜灰'は熟したトウガンの表面にできる白い粉で, かびに似ているので'霉'に通じる；四川. <你说霉不～？>ふんだりけったりだとは思わないかい. ②ぼんやりしている；四川.
〔霉登顶(了)〕 méi dēngdǐng(le)〔熟〕(方)ひどく運が悪い；四川. <那两年他硬是～了, 这几年才翻了身>あのころ彼はひどく運がなかったが, この数年やっと運がむいてきた.
〔霉毒〕 méidú ＝'杨梅疮'(☞'杨梅')
〔霉蠹〕 méidù〔動〕かびたり虫害を受けたりする. <这本书保藏了数百年, 仍未～>この本は数百年も保存しているが, まだかびや虫害がない.
〔霉干菜〕 méigāncài〔名〕①カラシナの塩漬けを乾かし, かめの中に入れて発酵させた漬物. ②日干しにしたキャベツ.
〔霉腐〕 méifǔ〔動〕かびて腐敗する.
〔霉坏(了)〕 méihuài(le)〔動〕かびてだめになる.
〔霉菌〕 méijūn〔名〕①(植)かび. 糸状菌.〔～病〕(医)真菌症. 糸状菌症.〔～毒素〕かびが植物上に寄生し, 腐食した後, 動物に対して発生する毒素.〔～糖化法〕(医)アミロ法.〔～学〕菌類学. ②ばい菌.
〔霉烂〕 méilàn〔動〕腐って形が崩れる. 腐る. <垫一层薄薄的～稻草>薄い腐ったイネわらを敷く.
〔霉沴〕 méilì〔動〕(書)(雨季に)かびがはえる. <元来北京～却在七八月>もともと北京で雨が多くかびがはえやすいのは7, 8月である；(«今古・9»).
〔霉毛〕 méimáo〔名〕(方)かび；多く糸状の.
〔霉脑〕 méinǎo〔名〕(医)細菌性脳膜炎.
〔霉气〕 méiqì(又)méiqi (方)〔名〕かびくさいにおい.〔形〕①しょぼくれている. ②運が悪い. ＝'倒霉'；(図). <自认～>みずから不運とあきらめる.
〔霉湿〕 méishī〔動〕かびる. しける. <二哥是研究古典文学的, 总是埋在一堆散发着～气味的木版书里>二哥は古典文学を研究しており, いつもかびくさいにおいを発散する木版書の山に埋もれていた.
〔霉天(ㄦ)〕 méitiān(r)〔名〕梅雨どき.
〔霉头〕 méitou〔名〕☞'触霉头' <今朝～触来一五一十>今日はまるっきりついてない.
〔霉味ㄦ〕 méiwèir〔名〕かびくさいにおい.
〔霉污〕 méiwū〔形〕かびて汚れている.〔名〕かびの汚れ.

［霉性口炎］ méixìng kǒuyán〔連〕[医] 口腔こうくう粘膜、ことに舌・ほおの粘膜にできる乳白色の斑点はんてん；真菌類の一種である鵞口瘡がこうそう糸状菌の寄生によってできたもの．＝'鹅口疮'

［霉雨］ méiyǔ〔名〕梅雨．＝'梅雨'

［黴］

méi ① 細かな塵ちり．②［黴黔］（méiqián）［黴黰］（méizhēn）〔動〕[白]（湿気から）かびが生える；'黴'は'霉'に同じ、'黔''黰'は黒い斑点．

［糜㊁］（穈、糜）

méi （～子）〔名〕[植] ウルチキビ．キビ．〈～面〉 ウルチキビ粉．＝'穄' // ㊀ mí

［糜费］ méifèi〔動〕[方] 浪費する；[東北]．[注] 書面語では mífèi．〈这个月赶上过八月节～大了点儿〉今月は中秋節に出くわしたので多少よけいに浪費した．

［糜面］ méimiàn〔名〕☞ [字解]．

［糜子米］ méizimǐ ＝'糜子'（☞ [字解]）

［嵋］

méi ☞'峨嵋'

［鹛］

méi ホオジロ科の鳥；'画眉'〔ホオジロ〕はこの科に属す．

［每］

měi ①〔代〕全体の中の任意の一つを指し、それによって全体を代表させる． 1）数量詞の前に用いる．数詞が'一'のときはよく省略される．〈～（一）个〉各人．〈～（一）件〉各件．〈～（一）次〉毎回．〈～两个星期开一次会〉2 週間ごとに会議をひらく．〈～五米种一棵树〉5 m ごとに木を一本植える．〈会上～（一）位代表都发了言〉会議でどの代表もみな発言した． 2）助数詞を省き、数詞の'一'を介して、名詞の前につける．2 音節名詞に多い；主に書面語．〈～一事物都有自己的特点〉どの事物もそれ自体の特徴をそなえている．〈人的概念的～一差异都是客观矛盾的反映〉人の概念のそれぞれの差異はいずれも客観矛盾の反映である．②〔副〕…ごとに．規則的にくりかえされる動作の任意の一つをあげて、全体を代表させる． 1）数量詞を伴った動詞の前に用いる．〈～隔五米种一棵树〉5 m 間隔に一本の木を植える．〈～演出三天，休息一天〉3 日公演するごとに 1 日休む． 2）'～到…''～逢…''～当…'という形式をとる．〈～到星期六晚上，学校里都演电影〉毎週土曜日の晩になると、学校では映画を上映します．〈～逢圣诞节，我都要给朋友写信表示祝贺〉毎年クリスマスには、友人にお祝いの手紙を出します．〈～当提起卖菜的老张，街坊们都称赞不止〉野菜売りの老張が話題になると、きまってみんながほめちぎります．[注]'各'との区別． 1）'各'は機構や組織を表す語の前に置き、'～学校''～剧场'のように、用いられるが、'每'にはこのような用法がない． 2）'每'は全体の中の個々の共通点を強調、'各'は個々の区別を強調． 3）'各'は[形・補]のとき'各的'ともなる．'各有各的特点'〔おのおのがおのおのの特長を持つ〕．'每'は助数詞と結ぶ．③〔副〕いつも．常に． ＝'常常'，'每当'[書]〈～与臣论此事〉いつも私とこのことについて話し合っていました；（諸葛亮《出師表》）． ④〔接尾〕[白] 人称代詞および人を表す名詞の後につけ複数を表す；'门''们''懑'とも書き、宋・元・明代の小説や戯曲に多く見られる．現代語の'们'に同じだが、単数を表す場合もある．〈恐怕难为父老～盛心推许，容小生续成罢了〉老人たちを苦しめることになると思いますが、ご推挙により大目に見てもらい続けることにします；（《二拍・2》）．〈那厮～都杠抬不动，请我亲去拿之〉あの連中には担ぐこともできないので、おれに自分で取りに行けという；（《西遊・3》）．〈我问和尚～来〉私は和尚たちに尋ねたのです；（《王西廂・1・3》）．〈上告平章，相国担惊，不干小人～事，乃是师师之母，告报小人来到〉平章に申しあげます、相国を驚かせたのは私たちのかかわったことではございません、（李）師師の母親が私たちの所へ知らせに来たのです；（《宣和》）．〈令他～三个托生做三个豪杰出来〉彼ら 3 人を 3 人の豪傑に生まれかわらせます；（《新編五代》）．[注] 北宋の時、まず'懑'を借用、南宋の時'们'（'门'）を借り、元の時は借りて'每'とする．'每''懑''们'は当時通用した仮借字である；（《通俗編・33》）．⑤〔名〕姓．

［每遍］ měibiàn〔名〕毎回．毎度．

［每常］ měicháng ＝[白]'每常间'〔副〕いつも．いつもきまって．常に．〈我～见他〉私はよく彼に会う．〈老爷～饭后，定要睡一觉〉だんな様はいつも食後に必ず一眠りすることにしている；（《古今・40》）．〈～在人前，会那等撇清儿说话〉いつも人前では、あんなふうにりっぱな口をきく；（《金瓶梅・58》）．〈地狱～长饥渴〉地獄ではいつも飢え渇いている；（《變文・目連緣起》）．〔名〕[白] 平生．ふだん．日ごろ．〈秦重～不吃酒，今日见了这女娘，心下又欢喜，又气闷，将担子放下，走进酒馆〉秦重はふだんは酒をたしなまなかったが、今日はその若い女を見てうれしくもあったし、何やらむしゃくしゃしていたので油おけをおろすと飲み屋に入った；（《醒世・3》）．〈若是～，要三五十尾也有〉ふだんならば 4，50匹はあります；（《水滸・15》）．

［每次］ měicì〔名〕毎回．そのたび（に）．そのたびごと（に）．〈～都是这样〉いつもこうである．〈～考试都得一百分〉試験ごとに百点をとる．〈～我走到病床前去看他，他总要流眼泪〉私が病床の彼を見舞うと、彼はいつも涙を流す．

［每旦］ měidàn〔名〕[書] 毎朝．〈～，五侯家各遗饷之〉毎朝五侯の家はそれぞれ彼に食べ物を贈った；（《語林》）．

［每当］ měidāng〔動〕（…の）たびに．（…の）ときはいつも；[不完]．〈～写作时，都以它来鞭策自己〉文を作るときはいつでも、それで自分を励ました．〈～我沉默时，我觉得充实〉沈黙しているときはいつでも、私は充実を感じる．〈～风日晴和〉天気のよい時はいつも；（《紅樓夢・2》）．[注] 多く後に'时''时候'を置くが、省略する傾向がある．

［每到］ měidào〔動〕（…の）たびに．（…つく）ごとに；[不完]．〈～一站她给乘客讲那里的情况〉停車場につくたびに彼女は乗客にそこのようすを話す．〈～年底结一次帐〉年末ごとに清算する．

［每番家］ měifānjie [白]＝'每次'

［每饭不忘］ měi fàn bù wàng〔成〕いつも心に思って忘れないこと．恩義に感ずることに用いる；（《史記・馮唐列傳》）．

［每逢］ měiféng〔動〕（…の）たびに．…（する）ごとに；[不完]．〈～佳节，倍思亲〉祝日を迎えるたびに、いっそう身内の者（親など）への思いがつのる．〈～星期天休息一天〉日曜日ごとに一日休む．〈～俩人见面一定吵架〉二人は顔を合わせるときまって口論する．

［每回］ měihuí ＝'每次'

［每家每户］ měi jiā měi hù〔成〕どの家も．一軒一軒みな．〈让～装上一只喇叭〉一軒一軒一つのスピーカーを取り付けさせる．

［每况愈下］ měi kuàng yù xià〔成〕情況がますます悪くなる；もとは'每下愈况'としたが、誤用が正用になった．↔'步步高升'；（《莊子・知北遊》）．〈你的身体～〉あなたの体はますます悪くなった．

［每每］ měiměi〔副〕その都度．常に．よく．しょっちゅう．いつも；同じ事が常に起こることを表す． ＝'往往'；一般には過去あるいは日常的な事に用いられる．〈～推故〉しばしば口実を設ける．〈～不在家〉家にいないことがしばしばある．〈他们常在一起，～一谈就是半天〉彼らはしょっちゅう一緒にいるのに、話し込むときまって半日がかりだ．〈这种办法，～使牛老太太想打他几个脖儿拐〉こういったやり方は、そのたびごとに牛老太々に彼にいくつかびんたをくらわせてやりたいと思わせた．〈淮河流域～发生水灾〉淮河の流域にはよく水害が発生した．〈河风阵阵吹来，～使她不能不伫立，或微后退几步〉川風がびゅうびゅう吹きつけ、そのたびに彼女は立っていられなくなったり、あるいはわずかに数歩後戻りしたりした．〈先生～催促递名送考〉先生はいつも申し込んで科挙を受けるように催促しました；（《三俠・3》）．〈奶奶自己～带回家去，…〉若奥様は自分でいつも実家に持ち帰られていました、…；（《紅樓夢・103》）．〈～受石崇厚待，无因为之〉いつも石崇の厚いもてなしを受け、そうする（言いがかりをつけ陥れる）きっかけがありませんでした；（《古今・36》）．〈～浸润他〉いつも彼の機嫌をとった；（《水滸・39》）．〈虽然与朕山河隔，～怜卿岁月孤〉私とあなたは山河を隔てているが、あなたが年じゅう独りぼっちであることを私はいつも気にかけている；（《變文・王昭君》）．

［每年］ měinián〔名〕毎年．

［每人］ měirén〔名〕各人．おのおの．めいめい．一人一人．〈～一枝枪〉各自に鉄砲一丁ずつ．

［每人每］ měirén měi〔連〕① 一人に一つ．一人に一人分；料理など．② 各人．みんな．〈～给了两个耳刮〉それぞれが往復びんたをくらわした．

［每日］ měirì〔名〕[書] 毎日．[注] 呉方言では口語で用いられる．［～对帐单］[商]（勘定の）日次計算書；簿記．［～每时］〔成〕毎日毎時．いつも．四六時中．いついかなる時も．[例]〈小生产～产生着资本主义〉小生産は毎日一刻の休みもなく資本主義を生み続けている．

［每日间］ měirìjiān〔名〕[白] 毎日．〈～只是吓骗人东西，将来过日子〉毎日もっぱら人から物をおどしとり、それで生活した；（《清平・簡貼》）．

［每日家］ měirìjie [白]＝'每日'〈～偷狗戏鸡，…〉毎日イヌは盗むはニワトリとたわむれるは（淫乱いんらんなことをするたとえ）、…；（《紅樓夢・7》）．

［每日价］ měirìjie [白]＝'每日'〈～飞鹰走犬，街市闲行〉毎日猟をしたり、街をぶらぶら歩いたりする；（《元曲・魯齋郎・1》）．

［每事］ měishì〔名〕[白] 事ごと．すべての事．

［每岁］ měisuì〔名〕[白] 毎年．〈～得利若干〉毎年かなりの利益を得ていました；（《古今・39》）．

［每天］ měitiān〔名〕毎日．

［每下愈况］ měi xià yù kuàng ＝'每况愈下'；（《莊子・知北遊》）．

［每限］ měixiàn [白]＝'每逢'

［每小时产量］ měixiǎoshí chǎnliàng〔連〕時間あたりの生産高．

［每小时观测］ měixiǎoshí guāncè〔連〕[気] 毎時観測．

［每星期］ měixīngqī〔連〕一週ごと．〈刊物依旧～地出下去〉刊行物は依然として毎週出されていくだろう．

［每有所得］ měi yǒu suǒ dé〔成〕そのたびごとに得るところがある．

［每月］ měiyuè〔名〕毎月．〈～三分钱〉月に 3 '分'（の利息）；（《儒林・5》）．［～对帐单］[商]（勘定の）月次計算書；簿記．

［每战皆败］ měizhàn jiēbài〔連〕[体] 全敗．

［每至］ měizhì〔動〕[書] …になるごとに．…のときはいつも；[不完]．〈～美日辄相邀新亭〉天気のよい日ごとによく誘って新亭へ行った；（《世說新語》）．

M

〔每周休息日〕 měizhōu xiūxirì 〔連〕週一回の休息日.

〔美〕 měi ①〔形〕(風景・女性が)美しい, 麗しい, きれいである. ↔‘丑’〈风景很～〉風景が美しい. 〈这里的风景多～呀！〉ここの景色はなんて美しいのだろう. ②美しくする. 〈～容〉容貌ようぼうを美しくする. 理容する. ③〔形〕(方)得意げである;[北京]など. 〈～得不像形儿了〉みっともないほど得意げである. 〈老师夸了他几句, 他就～得了不得〉先生にちょっとほめられたら, 彼はもう得意満面だ. 〈瞧他～得合不上嘴了〉ほら, 彼は得意になっていつまでも話し続けているよ. ④〔形〕(方)満足である. すばらしい;又(白). 〈这事儿办得很～〉この処理はたいへんすばらしい. 〈她笑得很～〉彼女はとても満足そうに笑った. 〈本待要稳稳安安睡个～, 忽听哽哽咽咽哭声微〉落ち着いてぐっすり眠ろうとしたら, ふとむせび泣くかすかな声が聞こえた;(《元曲・盆兒鬼・4》). ⑤〔動〕(方)人に得をさせる;[北京]. 〈不扣奖金就～了你〉賞金から差し引かなければ, きみの丸もうけだ. ⑥〔動〕(方)得意にさせる;[北京]. 〈可～了你了〉きみを得意にさせたよ. ⑦〔名〕(略)‘美洲’〔アメリカ州〕を指す. ‘北美洲’〔北アメリカ州〕と‘拉丁美洲’〔南アメリカ州・ラテンアメリカ〕を含む. ⑧〔名〕(略)‘美国’〔米国〕を指す. 〈～圆〉米ドル. ⑨＝‘极’ ⑩〔名〕姓.

〔美巴滋儿(的)〕 měibazīr(de) (方)＝‘美滋滋(的)’;[東北].

〔美备〕 měibèi 〔形〕(書)申し分のない. 完璧かんぺきな;準備・手はずについて.

〔美不唧唧儿〕 měibujījīr 〔形〕＝‘美滋滋(的)’

〔美不可言〕 *měi bù kě yán* 〔成〕言葉に表せないくらい美しい.

〔美不溜丢儿〕 měibuliūdiūr 〔形〕(方)表情が喜びで浮き浮きしているさま;[東北].

〔美不美故乡水〕 měi bù měi gùxiāng shuǐ 〔諺〕美しくても美しくなくても, とにかく故郷の水というものはよいものだ. (喩)何と言っても故郷は懐かしいものである. わが所の土を踏めば温かい.

〔美不美乡中水〕 měi bù měi xiāng zhōng shuǐ 〔諺〕(‘亲不亲故乡人’と続き)故郷の川は美しいではないか, 故郷の人は懐かしいではないか. (喩)故郷の人や山河はみな懐かしい. ＝‘亲不亲故乡人, 美不美乡中水’;(《西遊・5》).

〔美不胜收〕 měi bù shèng shōu 〔成〕すばらしいものが多すぎて, 鑑賞しきれない. 〈真是琳琅满目, ～〉本当に目に入るものすばらしいものばかりで, とてもいっぺんには鑑賞しきれない.

〔美不滋(的)〕 měibuzi(de) 〔形〕得意なさま. 〈他这次考试得了第一名, 心里～的〉彼は今度の試験で一番だったので, 心中得意になっている.

〔美才〕 měicái 〔名〕(書)優れた人材. 傑出した人材.

〔美餐〕 měicān 〔名〕ごちそう. 美味な料理. おいしい料理. おいしい食べ物. すばらしい料理. 〈品尝～〉すばらしい料理を味わう. 〈特别是在饥荒年月, 那是穷人难得的～〉とりわけ飢饉ききんの年には, それは貧乏人にとって得がたいおいしい食べ物であった. 〔動〕ごちそうを食べる. 〈～一顿〉一席のごちそうを食べる.

〔美差〕 měichāi 〔名〕実入りのいい役目. 役得の多い任務. りっぱな官職. 良い職. 高い地位. 割に得な仕事. 〈恭喜您得一～〉おめでとう, 良い職に就いて. 〈甄学忠到省不及一月, 居然得了这个～〉甄学忠は着任して1か月もたたないうちに, 思いがけなくこんなりっぱな役職を得た.

〔美产〕 měichǎn 〔名〕りっぱな不動産.

〔美钞〕 měichāo 〔名〕①米ドル. ②米ドル紙幣.

〔美疢〕 měichèn 〔名〕(書)(人を害する)へつらいの言葉.

〔美称〕 měichēng 〔名〕美称. 美名. ほめていう呼び方. 〈向有天府之国的～〉従来天府の国という美称がある.

〔美成在久〕 měi chéng zài jiǔ 〔成〕よいことは長い時間の努力によって完成するものである;(《荘子・人間世》).

〔美除〕 měichú 〔動〕新しい実入りのいい官職に就く. 〔名〕よい官職. 〈喜得～〉よい官職に就かれておめでとう;元代の慣用語;(《元曲・望江亭・1》).

〔美传〕 měichuán 〔名〕ほめたたえる(賛美する)うわさ. 〈他以果断执着在全省闻名, 曾有过许多～〉彼は決断とねばりで, 全省に有名であり, かつて多くの賛美するうわさがあった.

〔美刺〕 měicì 〔動〕(書)善をほめ, 悪をそしる.

〔美大〕 měidà 〔形〕(書)学問が充実していて人柄がりっぱであるさま.

〔美德〕 měidé 〔名〕①美徳. すばらしい品徳. 〈培养谦逊的～〉謙遜けんそんの美徳を養う. ②(Měi-Dé)(略)アメリカとドイツ. ＝‘美国德国’

〔美的你〕 měi de nǐ 〔熟〕有頂天になるな. のぼせあがるな;俗語. 〈～！你 姐夫是什么官儿？〉のぼせあがるな, きみの兄さん(姉婿)はどんな役人だい.

〔美登木〕 měidēngmù 〔名〕(植)ハリツルマサキ;ニシキサギ科.

〔美帝〕 Měidì 〔名〕(略)アメリカ帝国主義. ＝‘美国帝国主义’

〔美豆〕 měidòu 〔名〕(植)アオミズ.

〔美吨〕 měidūn 〔名〕米トン. アメリカ・トン. 軽トン. ＝‘短吨’↔‘长吨’, ‘公吨’〔运费以～计算〕(商)運賃米トン建.

〔美多娇〕 měiduōjiāo 〔名〕(書)美女.

〔美恶〕 měi'è 〔名〕(書)美醜. 美しいことと醜いこと. 是と非. 善と悪. ☞‘美恶 měiwù’

〔美孚灯〕 měifúdēng 〔名〕(方)(旧)家庭用アルコールランプ;‘美孚油’〔輸入石油の名称〕を用いるところから;(関).

〔美服华冠〕 měi fú huá guān 〔成〕きれいな服に, はでなかぶりもの.

〔美富〕 měifù 〔形〕優美で豊富である.

〔美甘甘〕 měigāngān 〔形〕(白)言葉たくみにうまいことを言うさま. 〈～满口甜言〉言葉たくみに甘言ばかり;(《水滸・45》).

〔美感〕 měigǎn 〔形〕快い. 気持ちよい. 〔名〕美に対する感覚. 審美眼. 美意識. 美感;日語. 〈缺乏～〉美感を欠く.

〔美工〕 měigōng 〔名〕(略)①美術工芸;映画のセットデザイン・小道具・衣装なども含む. 〔～人员〕美術スタッフ. ②(劇・映画で)美術面の仕事, また, この仕事を担当する人. ③デザイナー. 〈这种高级连衣裙是华丽衬衫厂技师宿殿昌和～于慧珍设计的〉この高級ワンピースは華麗ブラウス工場の技師宿殿昌と, デザイナー于慧珍がデザインしたものである.

〔美姑脊蛇〕 měigū jǐshé 〔連〕(動)メイクウタカチホヘビ.

〔美观〕 měiguān 〔形〕(形・ながめが)美しい. (形式が)体裁がいい. 〈房屋布置得很～〉部屋のしつらえが見事だ. 〈各项工程都要贯彻适用、经济而又～的原则〉それぞれの工程で使いやすさ, 経済性, そして美しさという原則を貫かねばならない. 〈这范村虽说是一个修建很～的, 却仍是荒芜的〉この范村はとても体裁よく工事されてはいたけれども, やはり荒れはてていた. 〈～大方〉美しく上品. 〔名〕美観.

〔美官〕 měiguān 〔名〕①地位の高い官職. りっぱな官職. すばらしい役人の地位. ②実入りの多い役人の地位. 〈这便是一戏言, 撒漫了一个～〉これはつまり一言のざれごとのために結構な役人の地位をふいにしたのである;(《京本・15》).

〔美冠一方〕 měi guàn yī fāng 〔成〕美は一方に冠たり;その地方第一の美人の意;(《初拍・2》).

〔美规〕 měiguī 〔名〕(機)アメリカン・ワイヤー・ゲイジ.

〔美国〕 Měiguó 〔名〕アメリカ. 〔～白蛾〕(昆)アメリカシロヒトリ. 〔～白杨〕(植)アメリカヤマナラシ. 〔～侧柏〕(植)ニオイヒバ. 〔～长叶松〕(植)ダイオウショウ. 〔～赤松〕(植)アカマツ. レジノサマツ. 〔～赤杨〕(植)ヨーロッパハンノキ. 〔～冬青〕(植)アメリカヒイラギ. 〔～独立宣言〕アメリカ合衆国独立宣言. 〔～毒蜥蜴〕(動)アメリカドクトカゲ. 〔～鹅掌楸〕(植)ハンテンボク. 〔～肥皂荚〕(植)アメリカサイカチ. 〔～枫香〕(植)モミジバフウ. アメリカフウ. 〔～黑松〕(植)ロジポールマツ. 〔～黑杨〕(植)セイブバルサムヤマアラシ. 〔～厚朴〕(植)タイサンボク. 〔～黄栌〕(植)アメリカオウロ. 〔～金〕(機)アメリカ・ゴールド. 〔～锦蛇〕(動)アメリカニシキヘビ. 〔～佬〕(罵)ヤンキー. 〔～冷杉〕(植)アマビリスモミ. 〔～李〕(植)スモモ. 〔～量度规〕(度)アメリカン・ゲイジ. 〔～凌霄〕(植)アメリカノウゼンカズラ. 〔～落叶松〕(植)アメリカカラマツ. 〔～貘〕(動)アメリカバク. 〔～木豆树〕(植)アメリカキササゲ. 〔～朴树〕(植)エノキ属. アメリカエノキ. 〔～人〕アメリカ人. 〔～甜瓜〕(植)カンタロープ. 〔～铁木〕(植)アイアンウッド. 〔～鼯鼠〕(動)アメリカモモンガ. 〔～梧桐〕(植)スズカケノキ. 〔～五叶松〕(植)モンティコラマツ. 〔～线径规〕(機)アメリカン・ワイヤ・ゲイジ. ＝‘美规’〔～野牛〕(動)バイソン. 〔～柚子〕グレープ・デシン. 〔～榆〕(植)アメリカニレ. 〔～榛树〕(植)カロライナシデ. アメリカブナ. 〔～梓树〕(植)ハナキササゲ. 〔～紫蓝〕(植)アメリカフジ. 〔～紫树〕(植)ツーペロ.

〔美果〕 měiguǒ 〔名〕りっぱな果物.

〔美好〕 měihǎo 〔形〕①よい. すばらしい;‘好’‘美’より書面語的, 生活・前途・願望など抽象的なものについて. 〈～的愿望〉りっぱな願い. 〈我们的生活过得更～〉我々の生活はいっそうすばらしい. 〈吃的是粟, 野菜汤, 就那么～〉口にするものはアワと山菜のスープ, それでいてとてもおいしい. 〈他的生命还那样～, 那样健美〉彼の生命はまだそのようにすばらしく, そのように健康的である. ②(白)美しい. 美麗な. 奇麗な.

〔美花草〕 měihuācǎo 〔名〕(植)キタダケソウ;キンポウゲ科.

〔美化〕 měihuà 〔動〕美化する;日語. 〈～城市〉都市を美化する. 〈竭力～资本主义〉極力資本主義を美化する. 〈不过那个大目标更被他们～了〉しかしその大きな目標はさらに彼らに美化された.

〔美姬〕 měijī 〔名〕(書)美しい女性. 〈中世纪的～〉中世の美しい姫君.

〔美加明〕 měijiāmíng 〔名〕(化)塩酸メカミルアミン.

〔美娇娥〕 měijiāo'é 〔名〕美女.

〔美金〕 měijīn 〔名〕①＝‘美元’ ②古代, 青銅で上等の武器を造ったので, 青銅をこう言った.

〔美锦〕 měijǐn 〔名〕美しい錦にしき.

〔美劲儿〕 měijìnr 〔名〕①得意なさま. うれしそうなさま. 満足なようす. すばらしさ. 満足感. 〈孩子那个～就甭说！〉子どものあのうれしそうなようすったらない. 〈这份儿～就甭提了〉このすばらしさは言うまでもない. ②気持ちのよさ. 〈劳动之后, 洗个澡, 那～就别提啦！〉働いた後にひと風呂浴びる, あの気持ちのよさったらないよ.

〔美景〕 měijǐng 〔名〕①美しい景色, 美しい風景. 〈大自然的～〉大自然の美. 〔～良辰〕〔成〕よい景色, よい時節. 〔～良宵〕すばらしい時と風景. (例)〈你休要多虑, 趁此～, 且自同赴阳台要紧〉あまり気にせず, このすばらしい時と風景を楽しみつつ陽台に行くのが先決

M

だ；(«三俠·20»).［～难忘］〔成〕美しい景色に接し忘れがたいことをいう；(白居易«早春憶遊思黯南莊»詩). ②(書)情況がよいこと.

［美酒］měijiǔ〔名〕うまい酒. 美酒. 味のよい酒.［～佳肴］〔成〕美酒佳肴.

［美挙］měijǔ〔名〕美挙. すばらしい行い. りっぱな賞賛に値する事業.〈赞扬～〉美挙をたたえる.〈承你一片热心知照我, 把这个～分给我做, 我还感激你呢〉あなたがとても熱心に私のめんどうを見てくださり、このすばらしいことを私にやらせてくださったので、私はすっかり感謝しています；(«二十年·34»).

［美眷］měijuàn〔名〕(書)りっぱな家族.

［美丽］měilì〔形〕美しい. 奇麗な. 見る人にこころよさを感じさせる；多く自然のままのものが.〈～的衣服〉美しい衣服.〈～的童年〉すばらしい幼年時代.〈花ㄦ真～〉花が本当に美しい.〈祖国的山河是多么庄严～！〉祖国の山河はなんと荘厳で美しいことか.〈这张～的脸上总是带着那样的表情〉この美しい顔にはいつもあの表情を浮かべていた.〈一切光景～而忧郁〉いっさいの光景は美しく、寂しい憂いを思わせる.〈姿容～〉姿が美しい；(«醒世·4»).［～词句］美辞麗句.［～胡枝子］(植)ミヤギノハギ.［～小枝藻］(植)サエダ.［～星杆藻］(植)クルマケイソウ.［～异管藻］(植)シマダジア.

［美利］měilì〔名〕(書)膨大な利益.

［美利奴羊］měilìnúyáng〔名〕(動)メリノヒツジ.

［美轮美奂］měi lún měi huàn〔成〕家屋が堂々として華麗なこと. 家屋の美しく広大なこと；現在では人の新居の落成を祝う言葉. '轮'は大きいこと、'奂'は華麗なこと；(«禮記·檀弓下»).

［美萝摩根］měiluómógēn〔名〕(医)アスクレピアス.

［美满］měimǎn〔形〕申し分がない. 八方円満である.〈～生活〉満ち足りた生活.〈得到～的结论〉申し分のない結論を得た.〈英雄美人, 可谓～姻缘〉英雄と美人、美しい満足できる縁組と言える.〈他俩结婚后过着～的生活〉彼ら二人は結婚したあと円満に暮らしている.［～境界］理想の境地. 申し分のない境遇.

［美盲］měimáng〔名〕美術に暗い人.

［美貌］měimào〔名〕美貌.〈～绝世〉絶世の美貌；(«封神演義·1»).〔形〕美貌である.〈很～的一位女子〉奇麗な女.〈只图～〉美人でありさえすればよい. 器量さえよければよい；(«清平·刎頸»).［～佳人］すばらしい美人.

［美美］měiměi〔形〕すばらしい. 楽しい；多く'～地'として［副·修］. 愉快に. 心地よく. ちゃんと；思う存分の意味を含む.〈在那里～地度一个暑假〉そこで楽しく夏休みを過ごした.〈他娘的, ～地吃它一顿再说！〉こんちくしょう、存分に食ってからにしよう.

［美美津灰］měiměijīnhuī〔名〕(植)ミミズバイ.

［美梦］měimèng〔名〕甘い夢.〈把他的～打了个粉碎〉彼の甘い夢を跡形もなく打ちこわした.

［美眄］měimiàn〔名〕女性が見回すときの目の美しさ.

［美妙］měimiào〔形〕すばらしい.〈～的青春〉すばらしい青春.〈～的诗句〉みごとな詩句.〈～事物〉すばらしい事物.〈这就是他的前程和～的幻梦〉それは彼の前途とすばらしい幻想であった.〈少时是～〉若い時はすばらしい；(«變文·維摩詰»).［～理想］美しい理想. 結構な理想.

［美名］měimíng〔名〕美名. よい評判. 好評. 名声.〈英雄～, 流芳百世〉英雄としての名声が永遠に残る.〈我就是少卖点钱, 也要成全了世伯这个言能践行的～〉私はたとえ安い値段で売っても、伯父さんのこの言行一致の名誉を作り上げるでしょうに；(«二十年·20»).

［美木良材］měi mù liáng cái〔成〕良材をいう.

［美目］měimù〔名〕目もとの美しい目.［～盼兮］〔成〕なんて美しい目でしょう；目の美しくすずしいさま. 女子の美貌をいう. '盼'は目の黒白がはっきりしていること；(«詩經·衛風·碩人»).

［美男子］měinánzǐ〔名〕美男子. ハンサムな男性；風刺の意で. ＝'美丈夫'〈他是一个二十五、六岁的东方型的～〉彼は25, 6歳のアジア系のハンサムな男であった.

［美尼尔氏病］měiní'ěrshì bìng ＝'美尼埃尔症'〔連〕(医)メニエール病. メニエール症. ＝'耳病性眩暈'

［美拟鲈］měinǐlú〔名〕(魚)トラギス.

［美妞ㄦ］měiniūr〔名〕美女；俗語.〈进到那里甭愁住哇, 还有大～陪着〉あそこに入ったら、くよくよすることなんかありませんよ、それにすごい美女が付き添ってくれますからね.

［美浓纸］měinóngzhǐ〔名〕美濃紙；日語.

［美女］měinǚ〔名〕美女.［～不观灯］〔諺〕美女は'灯节'〔旧暦1月15日の元宵節〕の混雑の中で灯籠は見ない；男女関係が生じること；(«閨範注»).［～家生哨］〔諺〕美人のいる家には不都合な事が起こりやすい；美人は往々にして家に災いをもたらすことをいった語；'哨'はよくない意. (例)〈你抛撇了这丑女家中宝, 挑踢着～〉おまえは家の宝のこの醜い女を捨てて、災いの種の美しい女にちょっかいを出している；(«元曲·東堂老·1»).［～肩胛］(方)なで肩；(俗).［～竞选］美人コンテスト.［～石竹］(植)ヒメナデシコ.［～樱］(植)ビジョザクラ.［～簪花路］(書道で)筆跡が秀麗である.［～终须累其夫］〔諺〕美しい女は必ずその夫に不幸をもたらす；(«元曲·魯齋郎·3»).

［美盼］měipàn〔名〕美しい目が動くこと. 美女の一瞥.

［美品］měipǐn〔名〕(書)よい品物. りっぱな品物. 優れた品.

［美妻］měiqī〔名〕(書)美しい妻.［～常伴拙夫眠］美しい妻がいつも醜男と寝る；夫婦の容貌などが釣り合わぬことをいった語；(«金瓶梅·27»).

［美其名］měiqímíng〔動〕その名を美しくする. 言葉を飾る；'～曰'として続ける.〈～曰'援助', 把自己打扮生成'救世主'〉「援助」という美名で、自分を「救世主」のようにみせかける.

［美气］měiqì〔形〕①楽しい. すばらしい. すてきである. 心楽しい.〈真是～！〉まったく楽しい.〈别人都羡慕, 可我不觉得～〉ほかの人はみな羨ましがるが、私は楽しく思わない.〈优胜红旗, ～！〉優勝の紅旗とは、すばらしい. ②(方)美しい. よい；［四川］.〈一排排青砖大瓦房, 修在树林里, ～得很〉一列に黒れんがの瓦ぶきの家が建ち並び、とても美しい.

［美侨］Měiqiáo〔名〕(略)アメリカ人居留民. ＝'美国侨民'

［美情］měiqíng〔名〕(書)①美しさに打たれた気持ち. ②ご好意. ご好情.〈你若说他, 把贾公这段～都没了〉あなたがもし、話をしたら、賈公のご好意があだになってしまう；(«醒世·1»).〈此是夫人～, 趁这几日老爷不在家中, 专等专等〉これは奥さまのご好意で、ここ数日だんなさまがお留守のうちにと、特に待っておいでてございます；(«古今·2»).

［美缺］měiquē〔名〕得がたい地位. 役得の多い官職の欠員. 甘い汁を吸う機会のある官職. 割のいい官職. 余得の多い官職；'缺'は官職の空席·欠員を指す. また広く一般職務の欠員を指す. 昔は官位を指した.〈这是许多老干部梦寐以求而又得不到手的'～'〉これは多くの老幹部が夢に見ても手に入れることのできない「得がたいすばらしい地位」である.〈这缺要算一个～, 差不多的求也求不到手〉この職はわりに利益を得られる官職のほうで、だいたい(普通の人では)求めようとしても求められない職だ；(«兒女·2»).〈便好想老爷的～〉すぐお殿さまのすばらしい役目をねらおうとします；(«紅樓夢·99»).〈数一数二的～〉一二を争う割のいい官職；(«醒世·20»).〈方可禀知主人, 拿去京中, 好做使用, 讨个～〉都へ持って行き、りっぱな官位が手に入るようにお使いくださいと主人に申し上げなさい；(«古今·9»).

［美ㄦ侈ㄦ的］měirchǐrde〔形〕(方)得意げなさま；［北京］.〈瞧他那份ㄦ～〉彼のあの得意満面なようすを見てごらん.〈有俩钱ㄦ至于那么～么！〉金を少しばかり持っているからといって、あんなに得意になることはないだろう.

［美髯］měirán〔名〕(書)美髯. りっぱなひげ.［～公］ひげが長くて美しい人.

［美人］Měirén〔名〕アメリカ人. ＝'美国人'

［美人(ㄦ)］měirén(r)〔名〕①美人. 美貌な女.〈而且在那边还坐着一个神像似的～〉しかもそこにはさらに神仏の像のごとき美人が座っている.〈她曾经被人称赞过为～, 儿女都长得体面干净〉彼女はかつて人に美人と称賛されていたが、その子どももみな美しくこざっぱりと育っていた.［～草］(植)ヒナゲシ.［～迟暮］〔成〕美女が年をとり色香の衰えるのを嘆く言葉；(«楚辭·離騷»).［～灯ㄦ］美人の絵を描いた灯籠. (喩)若い女性の美しくて柔弱なさまを形容する. (例)〈况且一个是～, 风吹吹就坏了, …〉まして一人は'美人灯'で、ちょっと風が吹いただけでこわれてしまいますし、…；(«紅樓夢·55»).［～觚］(旧)昔の酒器；長身細腰で形が美人に似る. (例)〈右边几上汝窑～, …〉右側の机の上には汝窯製のおんなとっくり、…；(«紅樓夢·3»).［～计］［～局］つつもたせ. 色じかけ.［～蕉］(植)カンナ. ダンドク. ＝'兰蕉', '昙华'［～拳］(旧)木製の小さなつちで、外側を皮で覆い、弾力のある長いタケの柄がついている. 年寄りの腰や足をたたくのに用いる. (例)〈因又命琥珀坐在榻上, 拿着～捶腿〉そこでまた琥珀を榻に座らせ、'美人拳'で足をたたかせます；(«紅樓夢·53»).［～胎子］(旧)器量がよい. (例)〈那凤丫头和平儿还不是个～？〉鳳丫頭も平児も器量よしじゃないかい；(«紅樓夢·44»).［～桃］(植)ハナモモ. ＝'人面桃'［～香草］〔成〕君王と才徳の優れた君子とのたとえ；屈原は«離騒»の中で美人を君王に、香草を君子にたとえた.［～痣］つけぼくろ. ②(書)歌い女. 歌妓；宮妃. ③(書)賢人；品徳のある人. ④(書)心に思っている人.

［美任］měirèn〔名〕(旧)りっぱな官職. 実入りの多い官職.

［美日］měirì〔名〕(書)天気のよい日.〈每至～, 辄相邀新亭〉天気のよい日ごとによく人を誘って新亭へ行った；(«世說新語·德行»).

［美容］měiróng〔動〕☞［字解］②.［～技师］［～师］美容師.［～室］美容室.［～手］義手；動かない.［～手术］整形手術.［～术］美容術.［～霜］化粧用クリーム.［～外科］形成外科.［～院］美容院；理髪店を兼ねる.

［美柔汀］měiróutīng〔名〕銅版画の技法の一種；銅板面に刀で直接傷をつけ、彫刻刀で必要な画面を彫り出す. 17世紀オランダのセーシンによって発明された.

［美如冠玉］měi rú guān yù〔成〕美しい男. 美男子；もとは、外面は美しいがその実は取るに足らぬもののたとえ. また才ばかりあって徳のないたとえ；(«史記·陳丞相世家»).

［美色］měisè〔名〕①(書)美しい顔かたち. 女性の美しさ. 容貌の美しいこと；多く女の容姿についていう. (喩)美人. 美女. 美しい女性.

魅惑的な女性.［～不同面］(成)美人の顔はみな同じではない；(《論衡·自紀》).［～佳人］(成)美しい器量の女. 美女；(《金瓶梅·62》). ② (旧)男色の相手の美少年を指す.
［美沙酮］měishātóng〔名〕(薬)アミドン.
［美声唱法］měishēng chàngfǎ〔連〕(音)ベルカント唱法；18世紀にイタリアで流行した歌う方法. 美しい歌声を出すのが目的.
［美实］měishi〔形〕(方)人を満足させる. よい；(四川). 〈照这样办就～啦！〉このようにすればいいんだ.
［美食］měishí〔名〕おいしい食べ物. ごちそう. 〈他不是一般地反对～〉彼はふつう美食に反対ではない.［～不中饱人吃］(諺)どんなごちそうでも腹いっぱい食べた人は食欲がわかない；(《五燈會元》).［～家］1)美食家. 飲食に通の人. (例)〈～这个名称很好听〉美食家というこの名称はとても聞こえがよい. 2)調理技術に通じた専門家.
［美式］Měishì〔形〕アメリカ式(の)；(不完).［～爬泳］(体)トラジオン·クロール；水泳.［～手球］(体)アメリカ式ハンドボール.［～足球］(体)アメリカン·フットボール.［～场］(体)グリダイアン；アメリカン·フットボール.
［美事］měishì〔名〕① よいこと. すばらしいこと. 美しい事. りっぱな事柄. 〈误其～〉そのりっぱな事柄を台なしにする；(《古今·2》). 〈此诚～, 请君候思之〉これはまことによいことでございます、どうか君にあらせられてはお考えください；(《三國·73》). ② うまいこと. 満足なこと. 楽しいこと. 自分は力を使わず、よいことが得られること. 〈进门不用你说话, 只管低头吃你的饭, 这样的～还不干！〉門を入っても、きみは話をするまでもなく、ひたすらうつむいてきみの飯を食う、こんないいことをやらんのかね.
［美术］měishù〔名〕① 美術；日語.［～玻璃］工芸ガラス.［～灯］各種の材料で作られたさまざまな顔料を塗った装飾用明かり.［～电影］美術映画.［～工艺运动］イギリスの詩人·工芸美術家のウィリアム·モリスの提唱で、芸術は広範な大衆のための芸術であるべきで、少人数のためのものではないという主張.［～馆］美術館. アート·ギャラリー.［～家］美術家. アーチスト；美術に優れ、常に作品を世に問う人.［～片ㄦ］(-piānr)［～片］美術映画；アニメーション映画. 漫画映画.［～品］美術品.［～设计］美術デザイン.［～摄影］美術撮影.［～史］美術史.［～陶器］美術陶器.［～学院］美術学院.［～印刷纸］アート·ペーパー. アート紙.［～邮票］美術切手.［～展览会］美術展覧会.［～纸］アート紙. アート·ペーパー.［～字］図案文字. ② 造型芸術. ③ 絵画.［～明信片］絵はがき.
［美丝丝(的)］měisīsī(de)〔形〕気持ちがうきうきしているさま. 〈心～的, 换好衣服, 锁上门, …〉心中うきうきして、きちんと着替えると、戸に錠をかけ、….
［美谈］měitán〔名〕美談. 〈传为～〉美談として伝えられる. 美談として伝える.
［美特］Měitè〔名〕(略)アメリカ特務. ＝'美国特务'
［美体紫胸鱼］měitǐ zǐxiōngyú〔連〕(魚)カミナリベラ.
［美童］měitóng〔名〕美少年.
［美味］měiwèi〔名〕美味. おいしい食べ物. 〈～的食品〉美味な食品. 〈那种形容不出的～哟！〉それはたとえようもないおいしさでした.［～佳肴］(成)珍しくおいしい食品をいう；(《金瓶梅·69》).［～牛肝菌］(植)ヤマヨドタケ.［～羊肚菌］(植)アミガサタケの類；'小羊肚菌'の別名.［～珍品］美味珍品.［珍馐～］(成)珍しい美味なごちそう.
［美屋］měiwū〔名〕(書)りっぱな家屋.
［美恶］měiwù〔名〕(書)褒めることと嫌うこと. ☞'美恶 měi'è'
［美显］měixiǎn〔形〕(書)すばらしく、そして光栄である.
［美祥］měixiáng〔名〕(書)よい兆候. めでたい兆し.
［美协］měixié〔名〕(略)① 美術工作者協会. ＝'美术工作者协会' ② 美術家協会. ＝'美术家协会'
［美行］měixíng〔名〕(書)善行.
［美秀］měixiù〔名〕美しい顔かたちと優れた才能.〔形〕(書)美しくりっぱである. 俊秀美麗である. 〈那李白生得姿容～, 骨格清奇〉この李白は生まれつき容貌は俊秀、体つきもひときわぬきんでていた；(《警世·9》).［～而文］(成)美しく優れておだやかである；(《左傳·宣公31年》).
［美须豪眉］měixū háoméi〔連〕りっぱなひげと、太くて濃いまゆ毛；(《後漢書·趙壹傳》).
［美选］měixuǎn〔名〕(書)よい選出；選挙した人がその当を得たこと.
［美学］měixué〔名〕美学.［～运动］19世紀末、ヨーロッパに生まれた文学運動；芸術のための芸術を信条とする.
［美言］měiyán〔名〕(他人のための)引き立ての言葉、とりなしの言葉、お褒めの言葉、聞こえのよい言葉、やさしい言葉、耳あたりのよい言葉. 縁起のよい言葉；書面語では巧言という意味に多く用いる. 〈多谢您的～〉縁起のよいことをおっしゃってくださってありがとうございます. 〈以～抚慰〉やさしい言葉で慰める；(《警世·3》). 〈千万替小的加句～ㄦ说说〉どうか私のために一言添えてください；(《金瓶梅·72》).［～两句］二言三言の引き立ての言葉.〔動〕他人のためうまく言ってやる. よしなに言う. 口添えする. 〈～一番〉よろしく言ってやる. 〈求先生多～几句吧！〉先生すこしお引き立ての言葉をお願いします. 〈请您在他面前多～几句〉あの人の前でお口添えをお願いします. 〈您给多～几句, 我感恩不尽〉いろいろお口添えくださり、感謝しております. 〈我自有向所长太太～几句的〉僕は所長夫人によしなに言っておく. 〈那就烦您跟主人～几句〉それではすみませんが、御主人さまにお口添えお願いします.
［美艳］měiyàn〔形〕(書)あでやかである. みめ麗しい. 華麗である. 目がさめるようである. 〈～若此, 而徒行, 何也？〉こんなにあでやかであるのに(車やウマに乗らず)歩いているのはどうしてか；(《任氏》).
［美鳐］měiyáo〔名〕(魚)メガネカスベ.
［美衣］měiyī〔名〕(書)きれいな着物.［～玉食］(成)きれいな着物とおいしい食べ物. 衣食の美をいう；(《宣和》).
［美以美会］Měiyǐměihuì〔名〕① メソジスト派教会. ② (旧)キリスト教青年会. YMCA.
［美意］měiyì〔名〕ご好意. すばらしい心. 〈多谢三先生的～〉三先生のご好意に感謝します. 〈虽承贵总督～, 敝提督实实不愿相扰〉貴総督のご好意には感謝しますが、どうもお邪魔にあがりかねます；(《官場·55》). 〈惟恐艺不惊人, 反要辜负了相爷一番～〉ただ武芸が目を見張らすほどでなく、かえって宰相様のご好意を無にするのではないかと心配です；(《三俠·22》). 〈苏雨虽承高公～, 心下痛苦, 昼夜啼哭〉蘇雨は高殿のりっぱな心遣いを受け入れましたが、心ははなはだつらく、昼夜泣いておりました；(《警世·11》).［～延年］(成)心配ごとがなく楽しい気持ちでいると長生きする；(《荀子·致仕》).［亏负～］ご好意にそむく.
［美玉］měiyù〔名〕美しい玉. 美玉. りっぱな玉.
［美育］měiyù〔名〕(美に対する)情操教育. ＝'审美教育'
［美誉］měiyù〔名〕(書)美名. よい名誉·評判. 〈他的～降落了许多〉彼の美名はいたく損なわれた.
［美元］Měiyuán ＝'美圆'〔名〕米ドル. アメリカ·ドル.［～贬值］(経)ドル切り下げ.［～兑换黄金］(経)米ドルの金への交換.［～对黄金贬值］(経)金に対するドルの切り下げ.［～泛滥］(経)ドル余剰.［～过剩］(経)ドル過剰.［～荒］ドル不足.［～汇价］(経)ドル相場.［～集团］(経)ドル·ブロック. ドル地域；アメリカ合衆国の通貨単位あるいは貨幣の価値がドルと一定の比率を保つ国家. (例)〈～钉住于美元〉ドル·ブロックはドルにくぎ付けにされている.［～票面］ドル建て.［～区］ドル地域. ドル圏. 米ドル圏. ドル貨地域. 米ドル·ブロック. ドル·エリア；米国のコントロール下にある排他的通貨ブロック.［～停止兑换黄金］(経)米ドル金交換禁止.［～外流］(経)ドル流出.［～危机］(経)米ドル危機. ドル危機.［～信用］(経)ドル信用.［～总库］(経)米ドル·プール.
［美援］měiyuán〔名〕アメリカの援助.
［美远志］měiyuǎnzhì〔名〕(植)セネガ.
［美院］měiyuàn〔名〕(略)美術大学. ＝'美术学院'
［美醖］měiyùn〔名〕(書)美酒. 〈又将尚方～一樽, 遣内侍宣赐〉さらに尚方の美酒一樽を、内侍を遣わして賜らせた；(《古今·14》).
［美扎］měizhā〔形〕(方)非常に美しい. 非常によい. すばらしい；(陝西). 〈哎呀, ～啦！把敌人全给拧住啦〉ああ、なんとよいことだろう、敵を完全に取り囲んだ.
［美展］měizhǎn〔名〕(略)美術展覧会. ＝'美术展览会'〈请看第二届全国青年～〉第2回全国青年美術展覧会を見よう.［～会场］(美)サロン.
［美丈夫］měizhàngfū〔名〕(書)美男子.
［美政］měizhèng〔名〕(書)善政.
［美旨］měizhǐ〔名〕(書)おいしい食べ物.
［美质］měizhì〔名〕(書)性格や品質などのよいこと. りっぱな素質.
［美中不足］měi zhōng bù zú (成)美しい中にも足らない箇所がある. すばらしいにはすばらしいが、なお欠陥がある. 玉にきず；(《紅樓夢·5》). 〈这个瓷器很有历史价值, ～的是有一点破损〉この磁器は歴史的価値があるが、少し損傷しているのが玉にきずだ. 〈这篇作品堪称佳作, ～的是个别人物有公式化、概念化的倾向〉この作品は佳作といえるが、その中でなお足らない所は個々の人物に公式的、概念的な傾向がある点である.
［美中择美］měi zhōng zé měi (成)美しい中でさらに美しいものを選ぶ；(《十二樓·鶴歸樓》).
［美洲］Měizhōu〔名〕アメリカ州.［～豹］(動)パンサー. アメリカヒョウ.［～檫树］(植)アメリカサッサフラス.［～赤松］(植)レジノサマツ.［～椴］(植)アメリカシナノキ.［～鬼血］(植)ポドヒルム.［～虎］(動)1)ジャガー. 2)大ヒョウ；南アメリカ産.［～花柏］(植)ローソンヒノキ.［～花楸］(植)アメリカナナカマド.［～胶树］(植)アメリカゴムノキ.［～南瓜］(植)ペポカボチャ.［～山毛榉］(植)オオバブナノキ.［～商陆］(植)ヨウシュヤマゴボウ.［～狮］(動)ピューマ.［～鼠］北アメリカ産ジャコウネズミの毛皮.［～铁木］(植)アメリカテツボク.［～豚草］(植)ブタクサ.［～驼］(動)ラマ.［～银行］バンク·オブ·アメリカ.［～皂荚］(植)アメリカサイカチ.［拉丁～］ラテンアメリカ.
［美专］měizhuān〔名〕(略)美術専門学校. ＝'美术专科学校'
［美馔］měizhuàn〔名〕(書)すばらしい飲食物. ごちそう. おいしい食事. 〈小人费了多少心机, 给相公找了这样住处, 又吃那样的～, 喝那

样好陈绍酒又香又陈〉私がどれだけいろいろ考えてだんな様のためにこのような住みかをさがし、あのようなおいしい食事ができるようにし、おいしくて年代物の紹興酒が飲めるようにしたと思いますか；（《三俠・4》）.

［美资跨国公司］Měizī kuàguó gōngsī〔連〕(経)米系多国籍企業.

［美姿姿］měizīzī〔名〕(白)美しい姿；元曲に常用される.

［美滋滋(的)］měizīzī(de)〔形〕(方)(心が)うきうきするさま，楽しくてじっとしていられないようなさま，十分満足し、うれしがるさま、満足得意なさま；(北京).〈我心里～地想，剩下的全都是好日子了〉私は心うきうきとして、これからはずうっと楽しい暮らしが続くものと思った.〈他听到院子里的对话声，心里～〉彼は中庭での話し声を耳にして、楽しくてうずうずした.〈住进新楼房的人，个个眉开眼笑，心里～的〉新しいビルに住みついた人は、それぞれ大喜びで、心の中で十分満足している.

［浼］（浼） měi ① 汚す．汚染する．② お手を煩わす．平身低頭してお願いする．丁重に頼む．人に物事をしてもらうように依頼する意の敬語．〈以此事相～〉この事をお願い申し上げます．(注)呉方言や旧白話では口頭語で動詞として単用されているが、多く中に立って斡旋や、仲裁・口きき・とりなしなどを依頼するのに用いられている．〈事体弄僵脱哉，还是～个人去说说〉事はこじれてしまったから、やはりだれかに頼んで口ききに行ってもらおう.

［浼浼］měiměi〔形〕(書)水が満ちているさま．水流が盛んで両岸に達するさま．川が静かに流れるさま.

［浼身］měishēn〔動〕(書)身をけがす．〈将～存教，示人道之不可废欤？〉それとも我が身をけがしてまでも教えを維持して人の道のなくてはならぬものを示したのであろうか；（《古銘》）.

［浼托］měituō〔動〕(書)人に委任する.

［浼污］měiwū〔動〕(書)(名誉などに)泥を塗る．(名誉などを)けがす.

［镅㊁］ měi〔名〕(化)アメリシウム；放射性金属元素の一つ．'镅'の別の訳語．/ ㊀ méi

［渼］ měi ① 水紋．波紋．② 地名用字．［渼陂］（Měibēi）昔の湖の名；今の陝西省戸県の西にあった.

［镁］ měi ①〔名〕(化)マグネシウム；金属元素の一つ．②〔名〕姓.

［镁板］měibǎn〔名〕(機)マグネシウム板.

［镁电气石］měidiànqìshí〔名〕(鉱)苦土電気石.

［镁肥］měiféi〔名〕(農)マグネシウム肥料.

［镁沸石］měifèishí〔名〕(鉱)トムソン沸石.

［镁铬砖］měigèzhuān〔名〕(機)マグネシア・クロムれんが.

［镁光］měiguāng〔名〕マグネシウム光．マグネシウム・ライト．フラッシュ；写真撮影の．［～灯］フラッシュ・バルブ．マグネシウム・ランプ．［～照明弹］(軍)マグネシウム照明弾.

［镁硅钙石］měiguīgàishí〔名〕(鉱)メルウィナイト.

［镁合金］měihéjīn〔名〕マグネシウム合金.

［镁剂燃烧炸弹］měijì ránshāo zhàdàn〔連〕(軍)マグネシウム焼夷弾.

［镁锂合金］měilǐ héjīn〔連〕マグネシウム・リチウム合金．マグナリウム.

［镁菱锰矿］měilíngměngkuàng〔名〕(鉱)クトナホライト.

［镁铝热剂燃烧弹］měilǚ rèjì ránshāodàn〔連〕エレクトロン・テルミット焼夷弾.

［镁绿泥石］měilǜníshí〔名〕(土)アメサイト.

［镁明矾］měimíngfán〔名〕(機)苦土ミョウバン.

［镁砂］měishā〔名〕(機)マグネシウム・クリンカー.

［镁石］měishí〔名〕(鉱)マグネサイト．＝'菱镁矿'［～水泥］(機)ソーレル・セメント.

［镁石灰］měishíhuī〔名〕(機)苦土石灰.

［镁钛矿］měitàikuàng〔名〕(鉱)ゲーキ石.

［镁条］měitiáo〔名〕(機)マグネシウム・リボン.

［镁铁闪石］měitiě shǎnshí〔連〕(鉱)カミングトン角閃石.

［镁线光］měixiànguāng〔名〕マグネシア.

［镁盐］měiyán〔名〕(化)マグネシウム塩.

［镁氧］měiyǎng〔名〕(化)酸化マグネシウム．マグネシア．［～石灰］マグネシア質石灰．［～水泥］(建)マグネシア・セメント.

［镁质瓷器］měizhì cíqì〔連〕マグネシア磁器.

［镁质碱化］měizhì jiǎnhuà〔連〕(土)マグネシウム・ソロニェーツ化.

［镁砖］měizhuān〔名〕(機)(化)マグネシアれんが．苦土れんが.

［沬㊀］ mèi ①〔名〕商朝の都の名；'朝歌 Zhāogē'とも称した．②＝'昧'；古語．/ ㊁ huì

［妹］ mèi ①（～子）〔名〕妹．(圏)〈小～〉下の妹．〈姐～〉姉妹．〈那时我～子才五岁〉あの時妹はわずか５歳だった；（《魯・吶・狂》）．② 自分よりも年下の同輩の女性に対する呼称．〈表～〉いとこ(従妹)；父の姉妹の娘、または母の兄弟姉妹の娘で自分より年下の者.

［妹钉］mèidīng〔名〕(方)(貶)女の子．あまっこ；(広).

［妹夫］mèifu〔名〕① 妹の夫．妹婿；第三者に対していう．② (白)妓女が自分より年下の妓女の客を指していう．〈我道是谁，原来是～〉だれかなと思ったら、なんだあなただったのですか；（《元曲・救風塵・1》）.

［妹妹］mèimei〔名〕① 妹；呼びかけにも用いる．〈我是你的亲～〉私はあなたの実の妹；（《清平・快嘴》）．〈将个～嫁与一个事马的驱口〉妹をウマの口取りに嫁にやる；（《新編五代》）．② 同族の中で世代が同じで、年齢が自分より若い女子．［叔伯～］（父方の）いとこ(従妹)．［远房～］（父方の）遠縁の妹.

［妹妹的］mèimei de〔熟〕(罵)こん畜生.

［妹妹头］mèimeitóu〔名〕(方)髪形の一種；耳のあたりまでの短髪で、前髪はまゆのところに切りそろえる.

［妹倩］mèiqiàn (書)＝'妹丈'

［妹儿］mèir (方)〔名〕① 妹；(四川)．② 娘．女の子．未婚の女性．＝'姑娘'，'女儿'；(四川)．〈这个～长得好乖呀！〉この娘はとてもかわいらしい.

［妹头］mèitou〔名〕(方) ① 娘．＝'女儿' ② 女の子．＝'女孩子'

［妹娃儿］mèiwár (方)＝'妹儿'

［妹婿］mèixù〔名〕(書)妹婿．妹の夫．＝'妹夫①'〈只有一个种田的～，没有第二个亲戚〉ただ農民の妹の夫が一人いるだけで、ほかの親類はない.

［妹崽］mèizǎi〔名〕(方) ① 下女．小間使の女性．＝'婢女'；(広)．② 未婚の女性．娘さん．女の子．＝'姑娘'

［妹崽儿］mèizǎir〔名〕(方)女の子．娘さん；(四川)．〈一连生了两个～〉続けて女の子を二人生んだ.

［妹丈］mèizhàng〔名〕(方)妹の夫．義理の弟；また呼称にも用いる．＝'妹夫①'；(閩)，又(白)．〈贾政已看了～之书，…〉賈政はすでに妹婿からの手紙を読んでおり、…；（《紅樓夢・3》）.

［妹仔］mèizǐ (方)＝'妹崽'；(広).

［妹子］mèizi〔名〕① (方)☞(字解) ①；(東北)．〈结义～〉義兄弟の妹分；（《醒世・3》）．〈做～的〉妹たるもの．妹分；（《醒世・3》）．〈明日是你～生日〉明日はあんたの妹の誕生日である；（《警世・24》）．② (方)未婚の女性．若い女の人．娘さん．＝'姑娘' ③ (方)女の子．(親子関係としての)娘．＝'女儿'，'丫头'

［袂］ mèi そで．〈联～赴津〉連れだって天津に行く．〈分～〉たもとを分かつ．〈张～成阴，挥汗成雨〉たもとを広げて日陰をつくり、汗をふるって雨となる；暑さがきびしいさま.

［昧］ mèi ① 暗い．ぼんやりしている．〈愚～〉愚かでわからない．〈蒙～〉蒙昧である．②〔動〕隠す．隠しごまかす．くらます．しらばっくれる．ねこばばする．瞞着する．〈拾金不～〉お金を拾ってもねこばばしない．〈白纸黑字贴在墙上你还～得了？〉黒字の書かれた白い紙が壁にはってあるのに、おまえはまだごまかしきれるのか．〈今既在翁家，老翁必不使此子～了本姓〉現在老翁の家におるからには、この子の本名を隠させる必要はない；（《二拍・30》）．③〔動〕（(又)mì）(方)ひそかに(公の物を)私する；(東北)．〈不会把钱～〉お金を着服できるはずがない．〈他给～下了〉彼は横領された.

［昧旦］mèidàn〔名〕(書)夜明け．未明．夜明け方．払暁．今にも明るくなろうとする時．＝'昧爽'

［昧谷］mèigǔ〔名〕(書)太陽の沈む所.

［昧己］mèijǐ〔動〕(書)自分を偽る．〈人生在世，切莫为～勾当〉人は生きているかぎり自分を偽ることをしてはならない；（《古今・3》）.

［昧金］mèijīn〔動〕(書)お金をねこばばする.

［昧开脸］mèikāi liǎn〔熟〕(方)顔をそむける．具合が悪い；(陝西)．〈姚士杰不好意思地～去〉姚士傑は申し訳なく、顔をそむけた.

［昧良心］mèi liángxīn〔連〕良心をくらます．〈昧着良心做坏事〉良心をくらまして悪事をする．〈休贪富贵～〉富貴を貪りて良心をくらますなかれ；（《古今・32》）.

［昧瞀］mèimào〔形〕(書)暗い．愚かである.

［昧昧］mèimèi〔形〕① (書)明らかでないさま．隠れているさま．〈～于一隅〉片すみに人知れずいる．名をなさず一隅にいる．② 暗いさま．③ 深く心をひそめるさま．④ 手厚いさま.

［昧明］mèimíng (書)＝'昧旦'

［昧没］mèimò〔形〕(書)意味が分明でないこと.

［昧起来］mèiqilai〔動〕① ごまかす．くらます．② ごまかして自分のものにする.

［昧视］mèishì〔動〕(書)ひそかに視察する.

［昧爽］mèishuǎng (書)＝'昧旦'〈～，文武百官聚集於宫省，等候天子设朝〉未明、文武の百官が宮中に集まりまして天子の出御を待っております；（《宣和》）.

［昧水］mèishuǐ〔動〕(方)水にもぐる．＝'潜水'；(広).

［昧死］mèisǐ〔動〕(書)(謙)決死の覚悟をする；上奏文または皇帝に口頭で上奏する時に用うる語．〈～上奏〉死を覚悟して上奏する；（《宣和》）．〈～以闻〉死を覚悟でお耳に入れる.

［昧下］mèixià〔動〕隠して自分のものにする．〈我怎么不知道，你们就～了！〉私が知らないはずはない、あなたたちがごまかして取り込んだな；（《紅樓夢・72》）.

［昧心］mèixīn〔動〕良心に背く．良心を欺く．後ろ暗いことをする．やましい．＝'昧良心'，'昧心田'〈却是不可～，负了所许之物〉お約束の返礼をお忘れになったりなさらないように；（《醒世・13》）．〈岂敢～！〉どうして良心に背きましょう；（《水滸・24》）．〈小的是

念佛吃斋的人，不敢做～的事>私は念仏精進している身、やましい事をするようなことはありません；（«元曲•竇娥冤•4»）．[～钱][～财]不正な手段で得た金．不浄な金．悪銭．良心的でない行為によって儲けた金．あぶく銭．不義の財．後ろ暗い事をして儲けた金．不徳の手段で得たお金．例<赚～>良心的でない金儲けをする．[～食]㊉人の目をぬすんで食べる食べ物．食べるべきでない食べ物．

[昧心田] mèi xīntián〔熟〕㊉良心を欺く．

[昧心眼ル(～子)] mèi xīnyǎnr(～zi)〔熟〕㊉良心に背く．＝'昧心'；[東北]．<咱做事不能～>私は良心に背くことはできない．

[昧信] mèixìn〔動〕㊥信を失する．信頼に背く．約束に背く．約束を破る．約束をたがえる．＝'失信'<经久不来，不知信息，莫非～不来>長い間やって来ないし消息もなし、約束をたがえ来ないのではなかろうか；（«水滸•44»）．

[昧于] mèiyú〔形〕㊥(…に)くらい．＝'昧于'<～世故>世事にくらい．<～形势的变化>形勢の変化にうとい．

[昧着惺惺] mèizhe xīngxīng〔熟〕('使糊涂'と続き)頭がはっきりしているのをごまかして、わからないようなふりをする．ぼんやりしているようにする．心中わかっていても、知らぬ顔の半兵衛をきめこむ．<今日～，只教我回去>今になって知らぬふりを装い、ただただ私を帰そうとする；（«西遊•27»）．

[眛] mèi 目が明らかでない．㊗('～于'として)…にくらい．<～于事实>事実にくらい．<～于国情>国情にうとい．

[谜㊁] mèi（～ル）〔名〕なぞなぞ．＝'谜语 míyǔ'；俗語．<猜～><破～>なぞを解く．//㊀ mí

[寐](*寐) mèi 寝る．眠る．伏す．<夜不能～>夜眠れない．<夙兴夜～>朝早く起きて夜遅く寝る．<梦～以求>夢にまで願う．<一夜不～>一晩じゅう眠らない；（«醒世•4»）．

[痗] mèi ①病気．②心配のあまり病気になる．憂いが高じて病気になる．

[媚](*娓) mèi ①へつらう．こびる．わざと人に喜ばれようとする．おもねる．<谄～>こびへつらう．<谄～主人>主人にこびる．②うるわしい．美しい．かわいらしい．<春光明～>春の景色が清らかで美しい．

[媚奥] mèi'ào〔動〕㊥実権を握るものにへつらう．

[媚辞取容] mèi cí qǔ róng〔成〕おもねる言葉で人の歓心を得ること；（司馬相如«美人賦»）．

[媚道] mèidào〔名〕①㊥こびへつらう方法．②女性が祈禱文や呪文などによって男性の愛を得る術．

[媚骨] mèigǔ〔名〕㊥へつらい根性．媚態．[奴颜～]〔成〕奴隷のつらと媚態．卑屈な媚態．

[媚惑] mèihuò〔動〕㊥媚態で誘惑する．

[媚劲ル] mèijìnr〔名〕こびへつらうさま．へつらいよう．こびる態度．<看他那个～！>彼のあのへつらいようったら．

[媚景] mèijǐng〔名〕㊥春の景色．

[媚客] mèikè〔名〕㊥バラの異名．

[媚丽] mèilì〔形〕㊥なまめかしくて美しい．

[媚里媚气] mèilimèiqì〔形〕①なまめかしいさま．②(又mèilemèiqi)㊉㊗(男性が)なまめかしいさま；[北京]．<瞧那家伙～，贱巴啰唆的！>あいつのなよなよしていることといったら、いやらしくて煩わしい．

[媚脸] mèiliǎn〔名〕①わざとおべっかを使い、人に対してこびる顔つき．<骆副厂长以少有的～在旁边陪着>駱副工場長は珍しくこびた顔つきをして、そばについていた．②うるわしい顔．

[媚媚(的)] mèimèi(de)〔副〕㊀ゆっくりと．<被头ル上泪点知多少，～的不干>ベールの上に落ちた涙はどれほどか、ゆっくりとなかなか乾かない；（«董西廂•6»）．

[媚气] mèiqì〔形〕①なまめかしい．色気がある．魅惑的である．㊥<她的～可大了！>あの女の色気は大したものだ．☞'媚里媚气'②(顔形・しぐさなどが)愛らしい．人をひきつける．<那个小孩ル脸蛋胖乎乎的，怪～的>あの子はほっぺたがぽちゃっとしていて、とても愛らしい．

[媚人] mèirén〔動〕人にこびへつらう．<大凡女子～，总是借助脂粉>およそ人にこびる女たちは、みなお化粧の助けを借りている；（«二十年•11»）．

[媚上压下] mèi shàng yā xià〔成〕上のものにこび、下のものを抑える．

[媚世] mèishì〔動〕㊥世俗にこびる．

[媚说] mèishuō〔動〕㊥こびて言う．おべっかを言う．

[媚俗] mèisú〔動〕㊥世俗にこびる．

[媚态] mèitài〔名〕㊥①魅力のある優美さ．②媚態．作り笑い．愛嬌．<现出～>媚態を呈する．

[媚外] mèiwài〔動〕外国にこびる．

[媚妩] mèiwǔ〔名〕㊥①姿がなまめかしい．②愛くるしい．

[媚笑] mèixiào〔動〕追従笑いする．<这女人满脸～，显得十分轻薄>この女は顔じゅうこびた笑いで、軽薄さが十分ににじみでている．

[媚行] mèixíng〔動〕㊥徐行する．

[媚眼(ル)] mèiyǎn(r)〔名〕こびを含んだまなざし．色目．なまめかしい目．こびるような目つき．あだっぽいまなざし．<做～>色目を使う．<还不时向那位女朋友飞个～>まだ、しょっちゅうあの女友達に色目を使っている．<她对每个人都送个～>彼女はだれにでもこびたまなざしを送る．

[媚药] mèiyào〔名〕媚薬．催淫剤．

[媚悦] mèiyuè〔動〕㊥(意図があって)人の歓心を買う，迎合する．<～流俗>世俗に迎合する．

[媚灶] mèizào〔動〕㊥かまどにへつらう．㊗権力者にこびる．へつらう．

[媚质] mèizhì〔名〕㊥美女．

[媚子] mèizǐ〔名〕㊥寵愛を受ける者．

[魅] mèi ①ものの怪．化け物．伝説中の妖怪．<这浓烟像一个巨大的～影压在全上海人的头上>この濃い煙はまるで巨大な妖怪の影のように全上海の人々の頭上を圧迫した．<鬼～>化け物．<魑～>(chī-)魑魅；山林に住み人に害を与えるという伝説上の怪物．②魅力．人を魅了する．魅力がある．<这些～人的名词>これらの魅惑的な名詞．

[魅黑] mèihēi〔形〕㊉真っ黒である．真っ暗である．<～的脸>真っ黒な顔．

[魅感] mèigǎn〔名〕㊥人を引きつける力．<一对明亮亮的黑眼睛里面蓄满～的强悍>明るくて黒いひとみは人を誘う力や強さが満ちている．

[魅惑] mèihuò〔動〕(女色または詐術で人を)惑わす，ひきつける．[～力]魅力．例<这种～不易为人解悟，正如爱嚼姜片的才道得出辛辣的好处>このような魅力は人にわかりにくく、ちょうどショウガが好きでないと辛さのよさを言えないのと同じだ．

[魅力] mèilì〔名〕①魅力．<很有～的样子>なかなかいかす格好だ．<有一种迷人的～>人を酔わせる魅力がある．②㊮引力．

[魅人] mèirén〔動〕人を魅了する．人を陶酔させる．

[韎](靺) mèi ①あかね染めの皮．②[韎韐](mèigé)〔名〕古代、祭りのときに用いる膝かけ．

[嚜㊂] mèi [嚜杘](mèichī)〔形〕悪賢い．ずるい；昔の呉方言．//㊀ mò, ㊁ me

MEN ㄇㄣ

[闷㊁] mēn ①〔形〕(天気などが)風通しが悪くてうっとうしい．空気の流通が悪くてむっとする．息苦しい．<这屋子矮，又没有窗子，太～了>この部屋は低くて窓がないので、むっとする．<这屋子真～，快开窗透透空气>この部屋はむっとするから、早く窓を開けて空気を通そう．②〔動〕密閉する．空気を通さない．<茶刚泡上，～一会ル再喝>お茶はいれたばかりだから、しばらくふたをしておいてから飲もう．③〔形〕㊉声がはっきりしない．黙りこんでいる；㊗．<～声～气>☞[語彙](☞'闷声')．④家に閉じこもる．ひきこもる．<得了病～在家里>病気で家にひきこもる．<他～在家里读书>彼は家に閉じこもって本を読んでいる．<一下雨便更觉得～在窑洞里的日子太长>雨など降れば'窑洞'〔ほら穴式住居〕にとじこもっている日々が長く感じられる．⑤〔動〕㊉やりこめられ、しゅんとする．返事に窮して黙ってしまう．刺激を受けて意気消沈する；[北京]．<开始他的声音挺高，后来人家一连问了几个为什么，他可就～了>初めは彼の声はとても高かったが、その後、人が続けざまにいくつか理由を尋ねると、彼は黙ってしまった．<吓～了>驚いて意気消沈した．<整～了>ショックを受けてがっくりしてしまった．⑥(～ル)〔動〕㊉話をしない．黙りこむ；[四川]．<～起不开腔>黙って何も言わない．⑦〔形〕㊉聡明でない；[四川]．⑧〔動〕㊉うとうとする；[四川]．<～了一会ル>ちょっと眠る．//㊀ mèn

[闷巴粗的] mēnbacūde＝'闷巴哧的'，'闷巴出的'〔形〕㊉無口で性格が暗いさま；[東北]．<二叔那～体性，当保管员正合适>二叔の口数の少ない暗い性格は、管理人に最適である．

[闷板] mēnbǎn〔名〕㊐にせの銀貨．純度の低い銀貨；(品質を調べるために投げてみて)音の鈍い銀貨．たたいても銀貨の音がしない銀貨銭．㊗㊉答えられない；[北京]．<把他问～了>彼を問いつめたら、答えられなくなった．

[闷包] mēnbāo〔名〕包装をとかずに客に売る経営法；テレビ・洗濯機・冷蔵庫・クーラーなどを売る場合．

[闷沉沉(的)] mēnchénchén(de)〔形〕①うっとうしくて気持ちが悪いさま．②声・音が低くて沈んでいるさま．☞'闷沉沉(的) mènchénchén(de)'

[闷哧闷哧] mēnchimēnchi＝'闷吃闷吃'〔形〕㊉声も顔色も変えない．黙って声を出さない；[東北]．＝'不动声色'；[東北]．<哪知他～不理睬ル>彼が黙って知らん顔するなんて思いもよらなかった．

[闷锄] mēnchú〔動〕種子が発芽する前に表層の土を耕して雑草を除き、発芽を容易にする．

[闷搭呼吃(的)] mēndahūchī(de)㊉〔形〕①(性格が)明朗でないさま；[東北]．②(音声が)はっきりしないさま；[東北]．

[闷倒脑壳] mēndǎo nǎoké〔熟〕(方)没頭する；【四川】. <只晓得～做活路>黙々と仕事をすることしか知らない.
[闷倒头] mēndǎotóu〔動〕① 頭を隠して知らん顔をする. ② 何も言わず黙ってしまう.
[闷得ル密] mēndérmì(又) mēndērmì〔名〕(方)秘密を守るために、黙っていて静かにしている状態；【北京】. <要怕露馅ル就给它来个～>秘密がばれるのがこわかったら、それを表に出さないようにしておこう. 〔動〕① (方)ひそひそ取りざたする；【北京】. <他们俩在那ル～呢, 别过去>彼ら二人はあそこでひそひそ話をしている、行ってはいけない. ② (方)私する. くすねる；【北京】. <那本书让他给～了>その本は彼にくすねられた.
[闷得呼哧] mēndehūchī〔形〕黙りこくっているさま；俗語.
[闷得慌] mēndehuang〔形〕(天気や部屋の中が)うっとうしくてたまらない. ☞'闷得慌 mèndehuang'
[闷顶] mēndǐng〔動〕(植物の生長を止めるため)しんを止める；生長点を摘み取る.
[闷沌沌] mēndùndùn〔形〕(旧)はっきりしないさま. よくわからないさま. <共总这女孩ル出嫁是怎么桩事我还～呢！>いったい女の子がお嫁に行くというのはどういうことなのか、私にはまだよくわからないわ；(«兒女·27»).
[闷弓ル] mēngōngr〔動〕① 打撃を受けて黙ってしまう. ② 沈黙してしまう. 〔名〕中国将棋の'马'による詰め. <打～>同上で'将'を詰める.
[闷嗗咄ル] mēn guchūr〔形〕むっつりしている. 口が重い. 人と話をしたがらない. しゃべりたがらない；俗語.
[闷罐] mēnguàn〔名〕(方)有蓋貨車；【北京】. ☞'闷罐 mènguàn'
[闷光玻璃] mēnguāng bōli〔連〕つや消しガラス.
[闷火罐] mēnhuǒguàn〔名〕火消しつぼ.
[闷货] mēnhuò〔名〕(方)ばか者；【四川】. <他硬是个～, 那么教都教不会>彼はばか者だから、そのように教えてもできない.
[闷口] mēnkǒu〔動〕(方)(理につまり)黙ってしまう；【天津】.
[闷气] mēnqì〔形〕うっとうしい. 息がつまる. 息苦しい. むっとする. <车厢里太～>車の中は息苦しい. ☞'闷气 mènqì'
[闷腔ル] mēnqiāngr〔動〕① 黙りこくる. ② 口ごもる.
[闷ル] mēnr〔動〕(方) ① 身を隠す；【北京】. <他～到哪去了？>彼はどこに姿をくらましたのだろう. ② ☞【字解】⑥. ☞'闷ル mènr'
[闷ル着] mēnrzhe〔動〕(方)心に秘めて口に出さない；【北京】. <他什么事都～>彼はなんでも口にしない.
[闷热] mēnrè〔形〕蒸し暑い. <～潮湿>蒸し暑く、じめじめしている. <近几天来～异常>たいへんお暑い日が続きます. <山谷里～>谷間は蒸し暑い. 〔名〕(気)油照り.
[闷人] mēnrén〔形〕暑くて息苦しい. 暑くてうっとうしい. 蒸し暑い. むっとする. <大概是台风要来了, 天热得～>たぶん台風がやってくるのだろう、暑くて息苦しい. ☞'闷人 mènrén'
[闷三奶奶] mēn sān nǎinai〔熟〕口数の少ない婦人.
[闷声] mēnshēng〔動〕声を詰まらせる. [～不响]〔成〕黙りこくっている. [～不语]〔成〕声を出して話をしない. 黙りこんでしゃべらない. [～大发财] (方)声をたてない. 黙りこくることをいう；(囲). [～闷气]〔成〕1) 無理に口をきかずにむっとした表情をいう. 2) 口ごもって声がはっきりしない. 話し声がはっきりしない. (例)<忽然有人应了, ～地, 要在平常根本没人在意>突然だれかが答えた、はっきりしない声だったので、ふだんなら気にとめる人などいなかっただろう.
[闷湿] mēnshī〔形〕湿り気を含んでいる.
[闷死(了)] mēnsǐ(le)〔動〕窒息する. ☞'闷死(了) mènsǐ(le)'
[闷坛子] mēntánzi〔名〕(方)だんまりや. しゃべりたがらない人. いつもおとなしい人；【北京】.
[闷头(ル)] mēn, tóu(r)〔動〕① 黙々として事をする. 精神を集中し、黙々としている. <一回家就～用上功啦>家に帰ると、すぐ黙々と勉強にとりかかった. <～干它十年八年再说！>黙々と10年くらいやってみてからのことにしよう. ② じっと黙っている. <闷着头ル想>黙ってじっと考える. [～过] (方)よそ事にはかかわらず、何もせずに暮らす. [～花] (植)フジモドキ. [～闷脑]〔成〕1) わけがわからない. 2) 黙りこくっているさま. 3) (方)＝'没头(ル)没脑(ル)②'；(囲). [～性] (方)ふさぎこむ性格；【四川】. ③ (方)黙して自制する. 〔名〕(多く儿化し)秘密・隠し持っているものを外に出さない人. [～ル财主]金持ちのように見えない金持ち. 内福な人.
[闷头] mēntou〔名〕(方)小さな吹き出物；【東北】. <老人们说后脖子上长～不好>老人たちは首の後ろに小さなできものができるのはよくないと言う.
[闷头ル] mēntour〔名〕(方)黙り続けている人；【北京】. <别人都发言了, 就他是个～>他の人はみな発言したのに、彼だけが黙り続けている.
[闷在心里] mēnzai xīnlǐ〔連〕陰にこもる. 心の中にしまっておく.
[闷着] mēnzhe〔動〕① 不満などを言い出せない. ② 気がふさぐ.
[闷猪] mēnzhū〔名〕(方)ばか者；【四川】.

[汃㊀] mēn 茶の葉に熱湯を注ぎ、茶を出す. // ㊁ mèn

[门](門) mén ①(～ル)*〔名〕門. 戸. 建物の出入り口. <太平～>非常口. <后～>裏門. 裏口. <走进～来>門(入り口)を入って来る. ②(～ル)*〔名〕家具・道具の扉. <柜～ル>たんすの扉. <炉～ル>(こんろ・ストーブの)口, ふた. ③(～ル)*〔名〕形状あるいは機能が門に似ているもの. <电～>電気のスイッチ. <水～>水門. <汽～>バルブ. ④(～ル)*〔名〕方法. 秘訣. <摸不着～ル>方法がみつからない. 要領がつかめない. ⑤〔名〕事物の分類単位. 部門. <分～别类>部門に分類する. ⑥〔名〕学術思想あるいは宗教の党派. <孔～>孔子学派. <佛～>仏門. <教～>回教の門徒. ⑦ 弟子入りすること. また弟子入りした仲間. <同～>同門. <拜～>弟子入りする. ⑧〔名〕門；生物分類学で最も大きな分類単位、'门'の下が'类'〔類〕. ⑨〔量〕〔名〕一族あるいは分家を指した. 今は家庭を指す；'～子'ともなる. <一～老小>一族全員. <长(zhǎng)～长子>本家の長男. ⑩〔量〕1) 大砲を数える. <一～炮>大砲一門. 2) '功课'や'技术'について用いる. <一～功课>一つの科目. <学了五～课>五つの課目を学んだ. <两～技术>二つの技術. ⑪〔量〕縁組・縁談などを数える. <给你找到这～亲事>おまえにこういう縁談をみつける. <这～亲>この縁談；(«兒女·26»). ⑫(men) (旧)＝'们' ⑬〔名〕姓.
[门媪] mén'ǎo〔名〕(書)門番の年老いた妻をいう. <～尽以语象>門番の妻はすっかり象に話した；(«飛烟»).
[门巴族] Ménbāzú〔名〕メンバ族；中国の少数民族名. ☞付表
[门把] ménbǎ〔名〕(方)(旧)見物客からとる曲芸場の入場料.
[门把(ル)] ménbǎ(r)〔名〕ドアの取っ手.
[门把手] ménbǎshǒu〔名〕(機)ドア・キャッチ.
[门板(子)] ménbǎn(zi)〔名〕① 戸板. 家屋の比較的簡単で粗末な板の戸；多く取りはずせて別の用途にも使えるものを指す. <上～>戸板をはめる. <命里注定它要来, ～挡不住；命里注定它要去, 索子链子缚不住>運命でそれが来るように決められていれば、戸板で遮ることはできない；運命で、それが去るように決められていれば、ロープや鎖で縛っておくことはできない. ② 店舗が通りに向かってたてる戸板；朝外して夜はめる.
[门榜] ménbǎng〔名〕① 門にかかげるお知らせ. ② 戸や門に掛ける対句.
[门包(ル)] ménbāo(r)〔名〕旧時、取り次ぎをしてくれた門衛への心付け. 高官や長官に謁見するとき、取り次ぎを頼むために門番に与える金銭をいう. 来訪者が門番に与える心付け. ＝'门礼', '门敬', '门钱' <讲明八千银子的～>銀子8千'两'の心付けということで話がついた；(«官場·25»). <见上司要～, 难道皇上就不要～么？>上役に会うには心付けがいり、まさか皇帝様に会うのには心付けがいらないというんじゃあるまいな；(«官場·35»). [～使费] (旧)門衛に対する心付け；それを渡して上の人に取り次いでもらう. (例)<余下二万五千两, 以二万作一切～>残った2万5千'两'のうち、2万を一切の心付けにした；(«官場·26»).
[门杯] ménbēi〔名〕(旧)酒席で、人々の前にある(一杯の)酒. 各人の前に置かれた杯；'公杯'〔酒宴の時、'敬酒'、'罚酒'などに用いる酒杯〕に対していう. ＝'门前杯', '门面杯' <各饮了一口～>それぞれ'门杯'を一口飲んだ；(«兒女·30»). <说完了, 饮～>言い終わると'门杯'を飲みます；(«紅樓夢·28»).
[门背后放花ル] mén bèihòu fàng huār〔歇〕門の後ろで花火を上げる. (歇)('等不到晚'〔夜になるのが待てない〕と続き)'性急'〔せっかち〕の意味. <武二哥且是好急性, '～'了>武二哥は何てせっかちなのか、「門の後ろで花火を上げ、夜になるのが待てない」だな；(«金瓶梅·87»).
[门鼻ル] ménbír〔名〕戸・門の錠をかける部分. 掛け金；銅・鉄製で半円形.
[门庇] ménbì〔名〕祖先の余徳；祖先のお陰で、子孫が官を授けられること.
[门钹] ménbó〔名〕門環. ノッカー；旧式の扉の表に取り付けたシンバルの形をしたもの. 上に鉄の輪がついており、ノックの代わりにこれを鳴らす.
[门簿] ménbù〔名〕(書)訪問者の氏名を記載する帳簿.
[门不停宾] mén bù tíng bīn〔成〕賓客を待たせずにすぐ応接すること；賢者に礼を尽くすことにも例える；(«晋書·王渾傳»).
[门槏] méncǎn〔名〕(方)(入り口の)敷居. ＝'门坎ル'；(図).
[门插关ル] ménchāguanr ＝'门插管ル'〔名〕門や戸の短いかんぬき.
[门插棍] ménchāgùn (方) ①＝'门插关ル' ②＝'遮拦'
[门丞] ménchéng〔名〕年越しの際、門にはる神像のうち、左側にはるものを'门丞'、右側のを'户尉'という. また'神荼'、'郁垒'ともいう.
[门秤] ménchèng〔名〕(方)(旧)店で売る品物の分量をごまかすこと. ↔'准秤'；【北京】.
[门齿] ménchǐ〔名〕(生)門歯. ＝'门牙' [下右～]下右門歯.
[门窗玻璃] ménchuāng bōli〔連〕窓ガラス.
[门窗材] ménchuāngcái〔名〕(建)腰羽目.
[门窗桌椅] mén chuāng zhuō yǐ〔熟〕戸・窓・テーブル・いす；部屋の諸設備をいう.
[门刺] méncì〔名〕(書)名刺.
[门搭] méndā〔名〕① 門の留め金. <恼怒地将～扣死, 要把老炳烧死

在屋内>激怒して門の留め金をしっかりかけて老柄を屋内で焼死させようとした．② ㊄ ノッカー．＝'门了吊儿'；㊅．〔～链〕〔～钮〕〔～襻〕同上．

〔门当户对〕 mén dāng hù duì 〔成〕（縁組で）家柄や財産などの社会的地位が釣り合っていること．↔'井浅河深'；（《續傳燈錄·21》）．<我看这门亲事十分合适，～>この縁談はぴったりで，家柄が釣り合っていると私は思う．<如果没有～的，先买个姨太太也可以>もしも家柄の釣り合っているものがなければ，とりあえず妾を買ってもよい；（《魯·彷·孤》）．<我想他两家也就算～的，…>私もこの両家なら，まず釣り合った縁組だと思う，…；（《紅樓夢·72》）．<想这等一个女婿，也～，不怎么坏了家声，辱了行止>こんな娘婿は互いに家の釣り合いもとれているし，家の名誉をけがし辱めるわけでもなかろう；（《西遊·19》）．<话说本地有一王妈妈，与二边说合，～，结为姻眷，…>さて当地に王媽媽という人がいて，双方に話をつけましたが，家柄が釣り合っていましたので，姻戚関係ができまして，…；（《清平·快嘴》）．

〔门宕子〕 méndàngzi 〔名〕㊄ ①門あるいは入り口の枠；㊅．② ドアにつける鎖；㊅．

〔门道〕 méndào 〔名〕① 門から家の入り口までの道．② ㊆ ゲート・ウェー．☞ 次項

〔门道(儿)〕 méndao(r) 〔名〕①＝'门路(儿)'；俗語．<摸出个～来>秘訣を探り出す．<摸着～>秘訣を探りあてる．<抓住～>こつをつかむ．<农业增产的～很多>農業増産の要領は多い．<他们各有～儿>彼らはそれぞれ自分の秘訣がある．<搭炕这种活儿，搭的回数多了，也就摸出～了>オンドルを作るという仕事は，作る回数が多いと，こつがわかる．② 話の筋．道理．<你说得有～，八成是这么回事>きみの言うのは道理がある，8割がたそんなことだ．<不过，俩解差没听出～来>だが，二人の護送役人には話の筋がのみこめなかった．③ 身をたてる道．④（事の発生した）原因，道理，いわく．⑤（ある目的に達する）経路，手順．<为工作而找～>仕事のために経路を探す．☞ 前項

〔门道户说〕 mén dào hùshuō 〔成〕一軒一軒知らせる．

〔门凳〕 méndèng 〔名〕㊄ '门堂②'の両側に置く木の長いす；雑役が休息を取るため．

〔门凳儿〕 méndèngr 〔名〕入り口に置く分厚い木製ベンチ．縁台；幅が狭く長い．

〔门底(头)〕 méndǐ(tóu) 〔名〕㊄ 門前；㊅．

〔门地〕 méndì 〔名〕㊇ ① 邸宅．② 家柄．〔～相当〕〔成〕家柄が釣り合う．㊈<况他乃是王孙之贵，奴家亦是田宗之女，～>まして彼は貴族の出，私も田家の娘で，家柄も釣り合っています；（《警世·2》）．

〔门第〕 méndì 〔名〕家柄．家門．家の格式．<高贵的～>尊い家柄．<只因无子，求神作福；生了奴奴，欲振～，配嫁他人>子がなかったため，神に福を授けていただくようお願いしました，すると娘が生まれたので，よい家柄のところへ嫁にやろうとしました；（《西遊·27》）．〔～相称〕〔成〕家柄が釣り合う；姻戚関係を結ぶことにより．〔诗书～〕学者の家柄．㊈<虽非～，却是勤俭人家>読書人の家柄ではなかったけれども倹約に励んでおりました；（《三俠·1》）．

〔门电路〕 méndiànlù 〔名〕㊆ ゲート回路．＝'闸门电路'〔～二极管〕ゲート二極管．

〔门吊钩〕 méndiàogōu 〔名〕㊉ 扉受．

〔门吊儿〕 méndiàor 〔名〕門の掛け金．

〔门丁〕 méndīng 〔名〕㊊ 門番．

〔门钉(儿)〕 méndīng(r) 〔名〕飾り物として城·廟および宮殿などの建物の大きな扉につけてある大きなくぎ．

〔门钉儿〕 méndīngr 〔名〕㊄ '门钉(儿)'の形に似た'馒头'．小山のように盛りあがった形の'馒头'；一般に'～，菜篓儿'とつなげていう；北京．

〔门冬〕 méndōng 〔名〕㊋ '天门冬'〔クサスギカズラ〕'麦门冬'〔リュウノヒゲ〕の略称．

〔门洞儿〕 méndòngr 〔名〕（円型になっている）正門の通路．

〔门斗(儿)〕 méndǒu(r) 〔名〕① かもいの上方．② ㊄＝'门墩(儿)' ③ 家の入り口の前に設けた小さな部屋；防寒·防風用．④ ㊊ 儒学校の雑役．

〔门对〕 ménduì 〔動〕家柄や財産が釣り合っている．＝'门当户对'

〔门对(儿)〕 ménduì(r) ＝'门联(儿)'

〔门墩(儿)〕 méndūn(r) 〔名〕① 旧式の大門の回転軸を支える木や石の台座．②（又méndun(r)）㊄ 旧式の大門の両側を飾る石の台座．入り口のそばに置いてある台；北京．

〔门垛子〕 ménduǒzi 〔名〕入り口の両わきに立っているれんが，あるいは石の２本の柱．

〔门额〕 mén'é 〔名〕かもいの上の部分．門の上の部分．

〔门阀〕 ménfá 〔名〕門閥．

〔门法〕 ménfǎ 〔名〕㊇ 家門のおきて．

〔门枋〕 ménfāng 〔名〕㊄ 扉の両側の木；四川．<靠上大门的～>入り口の柱にもたれかかる．

〔门房〕 ménfáng 〔名〕㊊（比較的遠い）親族，一族．<～远亲>遠い親戚．血縁関係の薄い親戚；（《醒世·7》）．

〔门房(儿)〕 ménfáng(r) 〔名〕① 門番の住む部屋．門番小屋．正門の所に設けられた取り次ぎの仕事をする所．＝'传达室'<接着一个跟班和三个轿夫也带跳带跑地走出了～>続いて供の者一人と三人のかごかきも勢いよく門番小屋からとび出した．② 門番．受付の人．<一天傍晚，我走回学校，～拦住我，递给我一封信>ある日の夕暮れ，私が学校へ帰ると，門番は私を呼びとめ，私に一通の手紙を手渡した．<一登门便很遭～的白眼>訪れると門番に白眼視された；（《魯·彷·傷》）．<～签押等人心里盘算道，…>門詰めの者や文書室の者たちは心中あれこれ考えて，…；（《紅樓夢·99》）．

〔门扉〕 ménfēi 〔名〕扉；比喩的にも用いる．<打开情爱的～>愛情の扉を開く．

〔门风〕 ménfēng 〔名〕① 家風．家柄；一家あるいは一族が代々伝えた風習．<延续～>家風が絶えないようにする．<听你这番话，足见你们家的～了>あなたのお話を聞いて，充分あなたのお里が知れました．<孝满了，娶了一房媳妇，且是夫妻相敬，～肃然>喪があけると妻をめとったが，夫妻とも互いに尊敬しあい，家風はしっかり保たれていた；（《初拍·17》）．② 家門の名誉．<这种行为是败坏～的>こういう行為は家門の名誉を傷つけることになる．<败坏他清德，玷辱他～>（父の）名誉をけがし，家門を辱める；（《西遊·18》）．<这样媳妇，久后必被败坏～，玷辱上祖>このような嫁に，長い間には必ず家門を損ね，祖先を辱められる；（《清平·快嘴》）．③ ㊄ 入り口の目かくし用ののれん；㊅．④ 家訓．

〔门缝(儿·子)〕 ménfèng(r·zi) 〔名〕戸のすきま．〔～里看人〕〔歇〕戸のすきまから人を見る．'把人看扁了'〔人を見下げる·軽蔑する〕と続く．㊈<我不是～，你的技术水平就是不高嘛！>私はあなたをばかにしたりしてはいません，あなたの技術水準が低いだけじゃありませんか．

〔门干〕 méngàn ㊇＝'门丁'

〔门岗〕 méngǎng 〔名〕① 歩哨．衛兵．番兵．<站～>同上に立つ．② 門の番人．

〔门杠〕 méngàng 〔名〕しんばり棒．

〔门稿〕 méngǎo 〔名〕㊊ 文書係．＝'稿案门上'

〔门阁〕 méngé 〔名〕㊇ 門の総称．<～急峻>門はきりたつようである；（《世說新語·惑溺》）．

〔门公〕 méngōng 〔名〕① 宦官．② ㊊ 門番．<正和～在那里斗口>ちょうどそこで門番と口げんかをしていた；（《古今·40》）．

〔门功〕 méngōng 〔名〕㊇ 先祖の功業．先祖の功績．

〔门蚣〕 méngōng 〔名〕㊄ ムカデ．＝'蜈蚣'；㊅．

〔门钩〕 méngōu 〔名〕㊉ 掛け金．

〔门拐〕 ménguǎi 〔名〕㊄ 扉の裏側；安徽．<摸索着在～那里挑选了一把耘耙>手さぐりしながら扉の裏側でくわを一本選んだ．

〔门官〕 ménguān 〔名〕㊊ 旧時，役所や貴族·高官の家で門番をしたり，伝達の役目をする人．＝'门子'<我原是衙中～，为了事情，逐了出来>私はもとは役所の門官をしておりましたが，事情があって追い出されました；（《初拍·26》）．

〔门馆〕 ménguǎn 〔名〕① 賓客·食客の泊まる館．〔～如市〕門前に市が立ったように人が大勢集まることをいう．㊈<车马骈溢，～>おとずれる車馬はひきもきらず，門前に市が立ったようなにぎわいであった；（《意歌》）．② 私塾．家塾．〔～先生〕住み込みの家庭教師．㊈<央个～来写>私塾の先生に頼んで書いてもらおう；（《水滸·37》）．③ ㊊ 私塾の先生．住みこみの家庭教師．

〔门桄〕 ménguàng 〔名〕かもい．

〔门规〕 ménguī 〔名〕おきて．きまり．

〔门横〕 ménhéng ㊄＝'门楣①'

〔门后头〕 mén hòutou 〔連〕門の後ろ．〔～放滴滴金儿，等不待黑〕〔歇〕門の後ろの小暗い所で線香花火をともすのは，日の暮れるのを待ちきれないからだ；せっかち，慌て者の形容．

〔门户〕 ménhù 〔名〕① 門；出入りするところの総称．また戸締まり．<～甚是紧急>戸締まりがとても厳重である；（《醒世·16》）．<封锁～>戸締まりする；（《清平·陳巡檢》）．〔～井灶〕〔成〕家庭に必要な品物；（《急就章》）．〔小心～！〕戸締まりに注意．② 出入りの重要地点のたとえ．出入りの要道．<塘沽新港是由北京东通海洋的～>塘沽新港は北京から東に向かって海洋に通ずる門戸である．〔～开放政策〕門戸開放政策；1899年９月，アメリカの国務長官ヘイがイギリス·フランス·ドイツ·日本·イタリア·帝政ロシア６か国に提示した中国政策．③ 派．流派．派閥．分派の一つ．<各立～>それぞれ一家を作る．<四小姐和阿萱自立～>四小姐と阿萱は独立する．〔～之见〕1）一学派·一派の見解．各流派の意見．2）派閥にとらわれた偏見．門閥で人を判断する考え方；（《新唐書·韋雲起傳》）．㊈<过去在京剧界～很深>過去の京劇界には派閥がひどかった．㊈<那是从外来艺术环境中养成的一种～>それは外来の芸術環境の中で育成された一種の門閥主義だ．④＝'门第'<果然怕玷辱～，只推说病在床上，遮掩着外人了>やっぱり家名をけがすのがいやで，病気ということにして寝こみ，よそ者を避けているのだ；（《初拍·23》）．〔～单寒〕〔成〕家柄が貧しくて身よりも少ない．〔～帖(儿)〕求婚の時に使用する書き付け；男の側は当人の名前·年齢·三代にわたる家族構成などを書き，女の側へ送り結婚を申し込む．〔～相当〕家柄が釣り合っている．㊈<周生江南秀士，～，何不教他遣媒说合>周さんは江南の秀士で，家柄も釣り合っているのに，どうして結婚の話をす

めさせないの；（«警世·34»）．例〈单拣～，或是贪他嫁资丰厚〉家柄の釣り合ったものを選んだり，持参金を欲ばったりする；（«古今·1»）．［～相对］㊞家柄が釣り合う．⑤家門．家庭．〈撑持～〉家をきりもりする．〈支撑～〉一家を支える．⑥㊞昔の妓院をいう．［～差拨］妓楼で，客に財物を要求すること；後には'砍斧头'ともいった；（«元曲·百花亭·1»）．［～饭］（'吃～'として）妓楼を開くこと．例〈吃这个～的，不止我这一家〉妓楼を開いているのは私のこの家だけではありません；（«二十年·32»）．［～人家］☞別項．⑦㊞武術の構え．⑧㊞関着．厄介．⑨㊞＝'门路(儿)①'☞次項

［门户］ménhu〔名〕家柄．家の格．☞前項

［门户人家］ménhù rénjiā〔連〕①㊞売春宿·妓院·芸者屋を指す．〈将女儿卖到～〉娘を妓院に売る；（«老残·13»）．〈～不把来放在心上〉妓院の連中のことは心にとめておかない；（«二拍·4»）．〈瑶琴是我亲生之女，不幸到你～〉瑶琴はわしの実の娘ですが，運悪くあなたの芸者屋に売られました；（«醒世·3»）．②同じ血を分けた人の家．

［门划拉儿］ménhuálar〔名〕㊄①＝'门环(子)'；北京．②ドアや窓についている金属製かんぬき·差し込みかぎ．

［门滑轮］ménhuálún〔名〕㊫戸車．

［门画鸡儿］mén huà jīr〔連〕㊞門にニワトリの絵をかく；たたりなどを避ける効果があるとされた．

［门环(子)］ménhuán(zi)〔名〕門環．ノッカー；門につけた銅あるいは鉄の環．〈有人把大门上的～打得怪响〉だれかが表門の門環をたたいて大きな音をさせている．

［门籍］ménjí〔名〕昔，宮殿に出入りを許された者の氏名·身分·住所を記入した帳簿；宮門に掛け備えていた．

［门戟］ménjǐ〔名〕唐·宋の制度で，宗廟·宮殿·官庁の建物の前に陳列してあるほこ；おもおもしく畏敬すべき場所を示す．

［门将］ménjiàng〔名〕㊍俗にゴール·キーパーをいう．＝'守门员'

［门铰］ménjiǎo〔名〕㊄蝶番．＝'合页'；㊄．

［门阶］ménjiē〔名〕戸口の上り段．

［门禁］ménjìn〔名〕（機関や団体などの）入り口の警備，出入り口の検査．〈～森严〉入り口の警備が厳重である．

［门警］ménjǐng〔名〕入り口を守る警察．

［门径］ménjìng〔名〕①＝'门路(儿)'〈终于找到了工作的～〉ついに活動の要領を探しあてた．②門前の小道．

［门镜］ménjìng〔名〕玄関のドアなどに装置した小さい凹面鏡．

［门静脉］ménjìngmài〔名〕㊓門脈．門静脈．

［门扃］ménjiōng〔名〕㊎門·戸の栓．

［门臼］ménjiù〔名〕㊄①'门墩(儿)①'のくぼみ；臼の形をしているが，一般には木で作る．［～姑娘］同上．②㊄＝'门墩(儿)①'

［门眷］ménjuàn ＝'门徒②'

［门军］ménjūn〔名〕（清朝の制度で）門を守る番兵．

［门开关］ménkāiguān〔名〕㊫ゲート·スイッチ．

［门槛(儿)］ménkǎn(r)㊇ménjiàn(r) ＝'门坎(儿)'〔名〕①入り口の敷居．〈捐～〉敷居を寄進する．〈跨～〉〈跨进～〉敷居をまたぐ．〈～都踢破了〉何回となく（家に）出入りしていること．〈对了～坐着〉敷居に向かって座っている；（«鲁·呐·孔»）．〈只见小丫头丰儿坐在凤姐房中～上，…〉小間使の豊児が鳳姐の部屋の入り口の敷居に座っていましたが，…；（«紅樓夢·7»）．〈西门庆恰进～〉西門慶がちょうど門の敷居をまたいでいるところであった；（«金瓶梅·11»）．〈进得～〉敷居をまたいで中に入った；（«清平·快嘴»）．［～高］敷居が高い．上がり口が高い．㊥（名声が高く，あるいは権勢があって）近づきにくい．敷居が高い．［～里］1)（地下党の党員が）同志·仲間を指していう．2)内情を知っている人．仲間の者．②㊄こつ．秘訣．勘所；㊄．〈依勿懂～〉きみはこつがわかっていない．〈你不懂～〉あなたはこつがわかっていない．［～精］〔熟〕㊄はしっこい．目から鼻に抜けるよう．こね·手づるをつかむのがうまい．玄人である．勘定高い．つぼを心得ていてうまい汁をすう．ちゃっかりしている；㊄．例〈师傅～，勿会上当〉親方はポイントをよくつかんでいるから，だまされはしまい．例〈他～，不会上当〉彼は抜け目がないから，だまされることはないだろう．例〈资本家的～得很〉資本家のやり口はたいへん巧妙である．例〈小王～，常常占便宜〉小王は目から鼻に抜けるようで，いつもうまい汁を吸っている．例〈这孩子～很靖〉この子はとてもちゃっかりしている．［翻～儿］㊄あの手この手を使う．③越す難関．④㊜沓摺石．沓摺枠．［～石］沓摺石．

［门坎汉儿］ménkǎnhànr〔名〕㊄内弁慶．＝'门限汉儿'；㊃川．〈躲在屋里充～〉家では威張りちらす．

［门坎子不好迈］ménkǎnzi bù hǎo mài〔熟〕敷居がまたぎにくい．付き合いにくい．〈他明知道孙桂英这个～，还得硬着头皮，提着腿走〉彼は孫桂英との接触はやりきれないとはっきりわかっていたものの，それでもままよと心に決めて出かけた．

［门可罗雀］mén kě luó què〔成〕門の前に網をはってスズメを捕まえられる．㊥お客が少なくてひっそりしている．権勢を失い，訪れる人もないこと．だれも訪れて来る人がいないのでさびれていること．＝'门庭冷落'↔'户限为穿'；（«史記·汲鄭列傳贊»）．〈他家住那么好的房子，却不喜欢交际，几乎是～〉彼はあんなりっぱな家に住んでいるが，交際を嫌って人の訪問もない．

［门客］ménkè〔名〕㊞食客．幕賓．居候；貴族·官僚の世話を受けている読書人．〈说那都是～们借着这个事讨老爷的喜欢，往后好拉拢的意思〉そのことはすべて食客先生方がそれに事よせお殿様のご機嫌を買い，後でうまく取り入ろうという考えからだという話でした；（«紅樓夢·90»）．〈这都是～中出色有名的，其余不可尽述也〉これらはすべて食客の中で優れた人物であり，すべてを言い尽くすことはできないほど多い；（«古今·22»）．

［门口］ménkǒu〔名〕門衛．門吏．門番．＝'门上'〈～不一定给他〉門番は彼に与えるとはかぎらない；（«負曝·21»）．〈先托人介绍，认得了黄大人的～〉まず人に紹介してもらって，黄大人の門吏と知りあいになった；（«官場·3»）．

［门口(儿)］ménkǒu(r)〔名〕①入り口．玄関口．門前．〈在～站了一会儿〉入り口にしばらく立っていた．〈你看错了字号，投错了～〉きみは屋号を見違え，入る所を間違った．〈两人正使，则听得～有人敲门〉二人がちょうど棒を使ってやり合っておりますと，入り口の所で，だれかが門をたたく音がしました；（«清平·楊溫»）．［～狗］㊄番犬．＝'看家狗'；㊄．②つて．コネ．ルート．〈你有这个～吗？〉きみにはこのコネがあるか．

［门口头］ménkǒutóu〔名〕㊄①門前．玄関口；㊄．〈脚踏车放勒拉～〉自転車は門前に置いてある．②門衛．門吏．門番；㊄．〈关照一声～，夜里门要点关〉門番に一声かけて，夜は門を遅めに閉めるよう言いつけた．

［门扣］ménkòu〔名〕㊫戸掛け金．止め具．

［门扣子］ménkòuzi〔名〕①かんぬき．（錠前の）舌．締め金．②（銃の）遊底．

［门框(儿·子)］ménkuàng(r·zi)〔名〕戸枠．門の枠．入り口枠．門がまち．〈身子靠在～上〉体は門の枠によりかかっている．

［门框框］ménkuàngkuang ㊄＝'门框(儿·子)'；㊄．

［门拉吊儿］ménlādiàor〔名〕戸の掛け金．

［门拉手］ménlāshǒu〔名〕ドアの取っ手．

［门阑］ménlán〔名〕㊎＝'栅门'㊥家の内外．〈喜气溢～〉喜びが家の内外にあふれる；（«兒女·28»）．

［门廊］ménláng〔名〕①庭の入り口と家の入り口とを結ぶ廊下．②家の前の廊下．

［门阆(儿)］ménlàng(r) ＝'门槛(儿)'

［门类］ménlèi〔名〕分類．部門．

［门里］ménlǐ〔名〕㊄一族；㊃東．〈这老头子，自那天开会被～媳妇顶撞以后，真是又气又恼〉この老人はあの日の会議に出席して，一族の嫁に機嫌を損ねられてからは，本当に怒ったり，悩んだりしている．

［门里安心］ménlǐ ān xīn〔熟〕㊞門の中に心を置く；'闷'の字を指す．

［门里出身］ménli chūshēn㊇ménle chūshen〔熟〕㊄①その道出身．その道にくわしい人．玄人筋．年期を入れた人．専門家．〈说到变戏法，他是～〉手品のこととなると彼は玄人だ．〈一看就知道办的好坏，那算～〉一目でそのよしあしがわかるのが玄人だ．〈何况他还是个～的真实艺业！〉まして彼は高度な本物の技術を身につけておりました；（«兒女·36»）．②門閥の生まれ．

［门里大］ménlǐ dà〔熟〕内弁慶であること．

［门里猴儿］ménli hóur〔熟〕内弁慶である；かげでは威勢がいいが人前ではものも言えない．

［门里人］ménlirén〔名〕㊞妓女．

［门吏］ménlì〔名〕㊎門番の役人．

［门帘(儿·子)］ménlián(r·zi)〔名〕ドア·カーテン；入り口に垂れ下げる防寒用ののれん状のもの；布·タケ·アシなどで作り，入り口を遮蔽する．〈揭～〉たれ布をあげる．〈忽然～一动，钱嫂进来说〉突然'门帘'が動き，銭嫂が入ってきて言った．

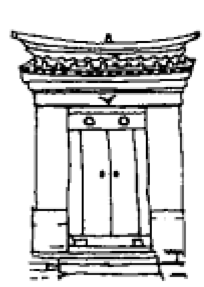
［门联(儿)］ménlián(r)〔名〕門にはる対聯．〈贴～〉同上をはる．

［门脸儿］ménliǎnr〔名〕①城門に近い場所．城門の前．〈到了德胜门～〉徳勝門の門前についた．②商店の表口．店の門口．商店の構え．③門の辺り．門口．玄関口．④外見を指す．〈这个城市是中央准备对外开放的，所以必须把'～'搞得富丽堂皇〉この町は中央政府が対外開放するつもりである，それで'外見'をきらびやかに堂々としなければならない．

［门邻］ménlín〔名〕㊄隣；東北．〈～上的人，有了空儿，都愿意到他家里磨蹭〉隣の人たちは暇ができると，彼の家に来て話しこむのが好きだった．

［门铃］ménlíng〔名〕門やドアの呼び鈴．

［门楼(儿)］ménlóu(r)〔名〕①城門の上にある楼．〈巍峨的～仍然完好地耸立在那里〉高く大きな城門上の楼は元どおり完全なままでそこにそびえ立っていた．②正門の上部；装飾のあるものとないものがある．③入り口．〈～不高〉入り口が小さい．



门楼（儿）

［门路(儿)］ménlu(r)〔名〕①（事をなす）秘訣，要領，要訣，こつ，奥義，方法．手掛かり．打開の道．〈广开～〉打開の道をひろげる．〈生产

的～〉生産の方途．〈摸到了点～〉手掛かりが少しつかめた．〈有了解决的～〉解決のあしがかりができた．〈找个能糊口的～〉口にのりする方途を探す．〈发财的～岂不是很多？〉金もうけの道はたくさんあるのではなかろうか．〈抓山牲口的～，都在爷爷肚子里装着哪，谁也偷不走〉野獣を捕まえるこつは、すべておじいさんの腹におさまっているので、だれも盗み出せない．〈见他刀刀逼紧，～精奇，南侠暗暗喝采〉彼の一太刀一太刀は鋭くたたみかけてき、その太刀筋には一分のくるいもなく、南俠はひそかに感嘆した；(«三俠·39»)．〈金阿叔，偷银子的贼有些～么？〉金阿叔、銀を盗んだ犯人の手掛かりはありますか；(«警世·15»)．〈我说与爹个～ル〉私がだんな様に秘訣ひけつを教えます；(«金瓶梅·68»)．〈你的话眼里有些～〉おまえの話には手掛かりがありそうだ；(«水滸·17»)．②手づる．コネ．〈找～〉手づるを探す．つてを求める．〈钻～〉手づるで取り入る．〈投～〉コネに頼る．〈只消走些～就可以复官了〉コネによって運動すれば官に復職できる．〈久而久之，他这个脾气，叫人家摸着了，就借了这班兵丁做个谋差事的～〉しばらくして彼のこのような気性から、人はこの兵士たちを利用して、公務の仕事に就く手づるを探そうと考えた；(«二十年·7»)．〈因此会试举子就有走～的，打关节的，纷纷不一〉そのため会試受験者で裏に手を回す者、コネをつけてやってくる者、あとをたちません；(«三俠·4»)．③転ルート．〈经过种种～输入〉いろいろのルートを通じて輸入される．④旧職業．〈若得阿姊为我方便，得脱此～，是一段大阴德事〉もしおねえさまが私のためをはかってこの稼業から足を洗うことができたら、本当にありがたいことです；(«古今·17»)．

[门闾] ménlǘ〔名〕文家柄．〈今黄榜招贤，我欲赴选求得一官半职，改换～，多少是好！〉今、皇帝が賢者を求めているので、わしが選考に赴いて、ちょっとした官職にありつき、家柄を改めることができれば何とすばらしいだろう；(«古今·20»)．

[门罗氏囊] ménluóshìnáng〔名〕医モンロー囊のう．

[门罗主义] Ménluó zhǔyì〔連〕モンロー主義．

[门脉] ménmài〔名〕生門脈．〔～性〕門脈性(の)．〔～肝硬化〕医門脈性肝硬変．

[门脉冲] ménmàichōng〔名〕機ゲート·パルス．

[门楣] ménméi〔名〕①建かもい．門の上の横木．②＝'门第'〈～很威风〉家柄がとてもりっぱである．〈老世翁这样～，还有何说〉お殿様はかような家柄ですから、何も言うことはありません；(«紅樓夢·84»)．〈我非宦家之女，～不对〉私はお役人の娘ではありませんので、家柄が釣り合いません；(«初拍·4»)．〈登科及第，光耀～〉進士の試験に及第し、家の名誉を高める；(«醒世·9»)．

[门门精通] ménmén jīngtōng〔連〕あらゆる学問に精通している．

[门门有道] ménmén yǒu dào〔諺〕('道道有门'と続き)いろいろな商売にはみなその秘訣がある．

[门面] ménmian〔名〕①(商店や家屋の)入り口、表．間口；商店の街路に面した部分．また店舗をいう．＝'门脸ル'〈缩小～〉間口を縮小する．〈他有～〉彼は店舗を構えている．〈～不大的铺子〉間口の大きくない店．〈就在东边ル，隔一家～〉一軒隔てて東隣です；(«兒女·12»)．〈这铺中房屋，只占得～，里头房屋都是空的〉この店舗の部屋は通りに面したところだけを使い、奥の部屋はどれも空だった；(«古今·3»)．〔～差徭〕門口に夫役を差し向けてもらえること．例〈～，坟茔地土钱粮，一例尽行蠲免〉門口に夫役が差し向けられ、墓地や宅地の租税はいっさい免除になる；(«金瓶梅·91»)．〔～房〕通りにそって店を構えている家．〔～铺席人〕旧店を開いている人．商人．例〈也曾有～来说他〉かつて商いをやっている人から彼女に口がかかったこともございます；(«警世·14»)．〔～屋〕方横町内の道路に面した家屋．通りに面した部屋；図、又旧．例〈只得租个小庵～，卖卜测字〉仕方なく小さな寺の表に面した部屋を借りて、ひとを占って身すぎをしている；(«儒林·1»)．例〈原来～四间，…〉そこには通りに面した部屋が四つあって、…；(«金瓶梅·7»)．②うわべ．外観．外見．見ばえ．みてくれ．表向きのこと．本人のメンツ．体裁．体面．〈这不过是一个～罢了〉これはただ表向きのことにすぎない．〈～倒很讲究，面貌也还丰腴〉衣装もなかなか凝っていたし、顔だちもさすがによかった．〈这是掌书仙的故事，乃是倡家第一个好～话柄〉これは書をつかさどる仙人の物語であり、すなわち娼家しょうか第一の非常に見ばえのよい話題である；(«初拍·25»)．〈可败坏～！〉それでは体面がつぶれるのではありませんか；(«西遊·29»)．〔～话〕1)応対の言葉． 2)うわべだけの話．体裁のいいおざなりの言葉．例〈他们那一套～我知道！〉彼らのあのうわべだけの言葉を私は知っている．例〈自然得说几句～〉おのずと聞こえのよいことを言わねばならなかった；(«兒女·28»)．〔～话头〕旧＝'门面话'〔～说话〕旧＝'门面话'例〈江老夫妻也道是他一时～，两下心照罢了〉江老夫婦も彼がその場限りの方便を言ったのだとは思いましたが、双方とも心で理解するだけ(で口には出しません)でした；(«二拍·15»)．〔装～〕〔装饰～〕うわべを飾る．外観を飾る．③旧家の名誉·名声．〈王九妈听得这些风声，怕坏了～，来劝女儿接客〉王九媽はこうしたうわさを耳にして家の看板に傷がついてはならぬと思い、娘に客を取るようにと勧めた；(«醒世·3»)．

[门面杯] ménmiànbēi〔名〕旧宴席での杯の酒．〈一面大家干了～，吃过饭，散坐一会，士图固修先辞去了〉一方でみんな目の前の杯の酒を飲みほし、食事も終えてしばらく別席に移って雑談してから、士図と固修は先にいとまごいをした；(«二十年·13»)．

[门牡] ménmǔ〔名〕門の戸の錠じょう．

[门幕] ménmù〔名〕方戸口に垂らすカーテン．出入り口のカーテン．＝'门帘ル'；図．〈～忽然挂起，劈柴运进来了〉出入り口のカーテンが突然あがると、薪が運び入れられた；(«魯·彷·幸»)．

[门内人] ménnèirén〔名〕旧妻を指す．〈休了你～，…〉あなたが奥さんを離縁してから、…；(«元曲·救風塵·3»)．

[门钮] ménniǔ〔名〕ドアのノブ．門に取り付けた引き手．

[门牌] ménpái〔名〕①表札．〈挂着～〉表札がでている．②番地．家屋番地標識．〈十号～在哪里？〉10番地はどこですか．〔～号〕番地．〔～头〕方番地を記した表札；図．

[门襻] ménpàn〔名〕方ドア·ノッカー．＝'门拉吊ル'；図．

[门泡子] ménpàozi〔名〕方'大门'〔宮城の門や城門〕の扉の上についている'馒头'形の大きなくぎ；北京．

[门碰头] ménpèngtóu〔名〕ドアの止め．

[门票] ménpiào〔名〕①(公園·博物館などの)入場券．②入場料．③出入りの鑑札．

[门品] ménpǐn〔名〕文家柄．出身．〈妾～虽微，酷喜吟咏〉私は生まれは卑しゅうございますが、ことのほか詩を吟じるのが好きでございます；(«警世·10»)．

[门旗] ménqí〔名〕陣営の前に対にして立てる大きな旗．〈立马于～下〉ウマを陣営の前の旗のあたりに立たせた；(«水滸·54»)．

[门启声] ménqǐshēng〔名〕ドアを開ける音．〈他听到了嘎吱的～〉彼はぎいというドアを開ける音を聞いた．

[门钱] ménqián〔名〕旧門番にやるチップ．

[门前] ménqián〔名〕①門前．〔～擦鞋垫〕玄関マット．〔～可罗雀〕成門前雀羅じゃくらを張る；客が少ない形容．〔～清〕応 1)宴席が終わりに近くなり、主人が立って、残った酒をほしてくださいというときに使う言葉． 2)方乾杯の酒を飲む；酒を勧めるのに用いる．〔～人〕方夫．亭主；四川、雲南、貴州．例〈赶快救出自己的～〉急いで自分の夫を救出する．例〈她的～死了好几年了〉彼女のだんなさんは死んでだいぶたつ．〔～三包〕各職場で門前と所在地区の環境衛生に責任を持つこと；'三包'は衛生·緑化·秩序に責任を持つこと．〔～无债主，家中无病人〕諺門前に借金取りは来ないし、家内には病人もなくて平穏無事．たいへん結構な生活である．〔～有小河，担水容易多〕諺家の前に小川があれば水をとてもたやすく担いで運ぶことができる．喩手近で便利であればうまいことができる．②方前．目の前．面前；図．〈书摆辣侬～〉本はきみの前に置く．③方外；四川．〈我睡里头屋，他睡～屋〉私は家で眠り、彼は外で眠る．

[门腔] ménqiāng＝'门枪'〔名〕方ブタの舌；図．

[门墙] ménqiáng〔名〕文①もと師匠の家の門を指したが、現在は高貴な人の門を指す．②(先生の)一門．＝'师门'〈忝列～〉晴れて一門に加わる．③旧(広く)家、屋敷．〈玷辱～〉家名をけがす；(«照世盃·4»)．〈昨奉兄长之命，特令吴某亲诣～，以卖卦为由，赚员外上山〉このあいだ兄貴の命令で、じきじきお屋敷へ行って、占いにことよせて員外どのを山へお呼びしました；(«水滸·62»)．

[门桥] ménqiáo〔名〕①船でできた橋．浮き橋．②軍門橋．〔～渡河〕門橋渡河．

[门茄] ménqié〔名〕方一本のナスの株で初めて実ったナス；一般に最初の二つをいい、多くは種を採るために残しておく；北京．

[门球] ménqiú〔名〕体ゲートボール．

[门圈子] ménquānzi 旧＝'门洞ル'

[门拳拳] ménquánquán 方＝'门钮'；図．

[门券] ménquàn〔名〕入場券．＝'门票'

[门ル] ménr〔名〕①門．②出入り口．③一門．徒党．④一族あるいはその一支．⑤事の初歩的方法．方途．⑥秘訣．こつ．〈一个月过去后，摸着点～啦〉一月たった後に、少しこつがわかってきたよ．⑦つて．コネ．⑧見込み．見当．〈你猜的有点～〉きみの推測は少し見込みがあるよ．

[门ル门ル] ménrménr〔擬〕あんあん；泣き声．〈回到家，她一头扎在炕上，～的哭起来〉家へ帰って来ると、彼女はオンドルの上の布団にもぐって、あんあんと泣き出した．

[门ル清] ménrqīng〔形〕方はっきり知っている．よくわかっている．通じている．完全に精通している．玄人である．通である；北京．〈对轮子行ル的外抵我～〉運転手のチップについて、私はよく知っている．

[门人] ménrén〔名〕文①門人．弟子．教え子．門下生；育成を受けた人の自称にも．②＝'门客' ③＝'门丁'

[门如市，心如水] mén rú shì, xīn rú shuǐ〔諺〕自分の所へこびを呈して求めに来る者は市のごとく多いが、自分の心は水のごとく清く公平である；(«漢書·鄭崇傳»)．

[门塞子(～ル)] ménsāizi(～r)〔名〕門や戸のかんぬき．

[门僧] ménsēng〔名〕旧門下僧；権力者の所に身を寄せ、その保護を受けて施しをもらう僧．幸いを祈願するために高官貴族が養う和尚．〈就作郡王府内～〉郡王の屋敷の門下僧とした；(«警世·7»)．

[门煞] ménshā (方)＝'门塞子(～ㄦ)'；(奥).

[门扇] ménshàn〔名〕扉. <～上贴着一副春联>扉に一幅の春聯しゅんれんがはってある.

[门上] ménshàng〔名〕① 受付所. ②＝'门房(ㄦ) ②' <到了刘宅大门, 他很客气地求～给他传进去>劉家の表門に到着すると、彼は丁重に門番に取り次ぎを頼んだ. <不多一会, 果见小二爷带了一个～进来, 呈上公事>まもなく果たして若い小者に連れられて一人の門番がやってきて、公文書を手渡します；(«官場•37»). <只见～打千ㄦ请安说：…>見ると門詰めの者が片ひざを折って礼をし、ご機嫌伺いをして、…；(«紅樓夢•119»). [～的]門番. 受付の人. ＝'门房(ㄦ) ②'

[门神] ménshén〔名〕(年越しの時)魔よけの神で門前に置く、あるいは門にはる'神荼'と'郁垒'の二神. <门上各站了一位手执大刀的顶天立地的彩色～>門にはそれぞれ大刀を手にした堂々たる彩色門神が一体ずつ立っていた. <只因门上～拦阻, 冤魂不敢进去>門の上にあるお守りが遮るために、恨みを持った魂が入ることができなかったのです；(«三俠•5»). <两府中都换了～、对联、挂牌, …>両府では門神や対聯ついれんや'挂牌'〔門の内側に掛ける木製の板. 多く赤地に黒い文字で'鸿禧'などの縁起のよい言葉が書かれている〕をすべて取り換え、…；(«紅樓夢•53»). [～打灶神]〔諺〕門の神様がかまどの神様を打つ；一家内のもめごとである. [～户尉]春節に門にはる厄よけの神像；左側の扉のを'门丞'、右側のを'户尉'という. [～老了不捉鬼]〔諺〕門の神様も年をとったら鬼を捕まえられない. (喩)人は年をとって体が衰えると仕事ができなくなる. [～里卷灶爷——画里有画]〔歇〕(方)話の中に別の意図を含む；'画'と'话'をかける；[河南]. 例<可是你刚才说的话, 全是～>しかしあなたが今言ったことの中には、全く別の意図があるようだ. [～脸](方)こわばらせた顔；[四川]. 例<窗口上绝不会出现～>窓口では決してしかめっつらを見せない. [～菩萨](方)旧正月に門の扉にはる神；(奥). [～爷]昔の習俗で、戸の上にはる神像；邪鬼を祓はらうものとしてはる. 例<狮子与八卦联合起来, 力量足以抵得住一对～>獅子ししと八卦はっけ図とが一緒になれば、その力は一対の門神像に相当する.

[门生] ménshēng〔名〕同門生. 門生. 門弟. 相弟子. 学生；本来は学業を授ける相手をいうが、後には教えを受けなくても門生名簿に名をつらね、単に知名の士を慕ったり頼ったりする人がすべて××先生の'门生'と称することさえある. また科挙の試験の合格者も主任の試験官に対してみずから'门生'と称する. ＝'门下' <包黑子乃吾父～, 谅不敢不回避我>包黒子(包公のこと)は私の父が選んだ学生なので、おそらく私を見逃さざるをえないだろう；(«三俠•12»). <县尊是壬午举人, 乃危老先生～, 这是该来贺的>知事殿は壬午じんごの挙人で、危先生の門下、当然お祝いに来られるはずだ；(«儒林•1»). <撞着好～, 也会得他气力起来, 这又是各人的造化不同>よい学生にぶつかれば、また彼も気力もわくだろうが、これは各人の運不運だ；(«二拍•26»). <又系蔡太师～>(この人も)また蔡太師の門弟でもあった；(«金瓶梅•10»). [～故吏]門弟と旧時の属官. 門下生と古い部下. 例<～当中, 有两个天良未泯的>門下生と古い部下の中には、まだ良心の失われていないのが二人いる；(«官場•28»).

[门市] ménshì〔名〕小売り. <今天～很好>今日はよく売れる. <但是明天的～怎样？>しかし明日の売れぐあいはどうだろうか. [～部]小売り部. 売り場. 小売り店. [～生意]小売り；店頭での商い.

[门侍] ménshì〔名〕(書)門番.

[门首] ménshǒu〔名〕門前. 玄関口. 入り口. <使王婆往他～去了两遍>王婆を2回も彼の門口まで行かせた；(«金瓶梅•8»). <听道～有人叫道>だれかが玄関で声をかけているのが聞こえた；(«水滸•7»). <步至～闲望>門口のところまで行き、ただ眺めている；(«清平•刎頸»). <见府君先人, 来至～, 便住>ご先祖がまず入って来て、門前まで来るととどまられた；(«幽明錄»).

[门枢] ménshū〔名〕門•戸の回転軸.

[门塾] ménshú〔名〕(書)家塾.

[门率] ménshuài〔名〕(方)プラグ. ＝'插销'；(四).

[门闩] ménshuān〔名〕①(門•ドアの)かんぬき. <上～>かんぬきをかける. <开～>かんぬきをはずす. <她轻轻地拉开了～>彼女はそっとかんぬきを引き抜いた. <提起～, 照着驴子的后胯就是一下>かんぬきを手にしてロバの股ももぐらめがけたのである；(«三俠•25»). ② (機)挿し錠. ＝'插销锁'

[门栓] ménshuān〔名〕① (機)ドア•ロック. ② (建)クロス•バー.

[门司] ménsī〔名〕(書)城門や役所の門を管理する役人. <～不敢放出>門の役人もどうにも通してやれなかった；(«無雙»).

[门锁] ménsuǒ〔名〕ドアの錠. [～开关] (機)ドア開閉器. ドア•スイッチ. [～装置] (機)ドア•ロック•アセンブリー.

[门阘] méntà〔名〕(方)板の窓. 大きな窓；開けたら留め金で吊つり上げるようにして止める；(奥).

[门堂] méntáng〔名〕① 住宅のつくり. 家屋の配置. ② (方)表門に付属している部屋；門番などが宿泊する. ③ (方)＝'正门'

[门堂子] méntángzi〔名〕(方) ① ドアとドアわくの俗称；(奥). ② 家庭•家族のたとえ；(奥). <好让她踏进我伲的～>彼女を我が家の一員にさせてもよい.

[门帖] méntiě〔名〕入り口の戸にはるはり紙；対句形式をとる二行詩が書かれ、貸家であることや、土地•家•物品を売ることを示す.

[门厅] méntīng〔名〕玄関ホール. 玄関.

[门桯] méntīng〔名〕(書)門の敷居.

[门庭] méntíng〔名〕(書) ① 門と庭. <见～虽像旧家, 甚是冷落>門や庭を見ると旧家のようだけれども、はなはださびれていた；(«警世•11»). [～广阔]家が広々としている. 大きい家. [～若市]〔成〕入り口と庭が訪れる人で市場のようににぎやかだ. 来客が多く、たいへんにぎやかである. 門前市をなす；(«戰國策•齊策•1»). 例<老王是人民代表, 经常有人向他反映意见, 简直～>老王は人民代表で、いつもだれかが彼に意見を言って門や庭に人が市をつくっている. 例<原先整天～, 现在却'门前冷落车马稀'>もとは一日じゅう門前市をなしていたが、今は「門前零落し、車馬稀まれなり」であった. ② 家門. 家柄. <～冷落>家がさびれている；訪れる人がなく寂しいこと. ③ (白)(芝居者や遊び人など、ある種の人々の)やること、やり方. ＝'门风'

[门头(ㄦ)] méntóu(r)〔名〕① (方)＝'门户 ménhù ①' ② 後ろ盾. [～硬]しっかりした後ろ盾がある. ③ (方)家柄；いい場合；(奥). ④ (白)昔の商売. ⑤ 妓楼ぎろう. ⑥ (白)家庭.

[门头ㄦ] méntóur〔名〕(方)(旧)'施粥厂'〔貧者にかゆを施す所〕で、かゆ炊きを専門にする調理人；[北京].

[门头子] méntóuzi〔名〕(方)後ろ盾. コネ；[天津].

[门徒] méntú〔名〕① 弟子. 徒弟. 門人. 門弟. 学生. 流派や思想などの信奉者；現在は多く(貶). <他的～们也就逐渐地风流云散了>彼の弟子たちもしだいに散り散りばらばらになってしまった. <有亲王保举, 受过朝廷册封为女棋童, 设个棋肆, 教授～>親王の推薦があって朝廷より女棋童に封じられ、棋所を開き弟子を教えます；(«二拍•2»). ② (白)旧時、江南の習俗で、金持ちの家で常時使いなれている'稳婆'〔産婆〕、'喜娘'〔結婚式の付き添い〕、'厨子'〔料理人〕および僧•尼僧などをいう. ＝'门眷' <本寺是山塘相府～, 等闲也不受人欺侮>本寺は山塘相府の'门徒'、平常、人の軽侮を受けておりません；(«二拍•1»). [～施主]門徒と施主；'施主'は'门徒'をひいきにしている金持ちをいう；(«初拍•9»).

[门外] ménwài〔名〕門の外. ドアの外. [～有豺狼, 篱笆要扎牢]〔諺〕門の外にヤマイヌやオオカミがいるので、まがきはしっかりと縛らなければならない. (喩)敵の侵入を防ぐために準備し、警戒しなければならぬ.

[门外汉] ménwàihàn〔名〕門外漢. 素人. <对于物理、化学, 我是～, 你的问题我解答不了>物理や化学に関して、私はまったくの素人なので、あなたの問題には答えることができない.

[门望] ménwàng〔名〕① 声望のある家族. ② 一家の名誉. 一家の名望. 家門の声望. 一族の声望. 家柄. <既然做了一年夫妻, 你家素有～, 料没有把你我重新拆散了, 再嫁别人之理>すでに夫婦となって一年もたっており、またあなたの家はもともと声望のある家柄だから、まさかあなたと私を改めて引き裂き、ほかの人の所へ嫁入りさせるようなことはないと思います；(«初拍•23»).

[门卫] ménwèi〔名〕門衛. 正門の守衛；広く受付係も指す.

[门窝] ménwō〔名〕(方)扉の凹型の軸受け.

[门无杂宾] mén wú zá bīn〔成〕家によけいな客がこない. (喩)俗人が訪ねてこないことをいう. 交わるに人を選ぶこと. いいかげんな人間とは付き合わない；(«晋書•劉惔傳»).

[门隙] ménxì〔名〕ドアのすきま.

[门瞎ㄦ] ménxiār〔名〕盲目の歌い手.

[门下] ménxià〔名〕①＝'门人' <青州～晚生童二陈顿首拜>青州の弟子、若輩の童二陳頓首、拝；(«姫緣•4»). [～士]門人. 弟子. ② 地位や権勢のある人の部下. <～出身>地位•権勢のある人の部下としての身分. ③ 食客. ④ 家庭. 家屋敷のうち. <等于乡下大地主～的帮闲食客>いなかの大地主の家の幇間ほうかんや食客と同じだ. [～人] (白)常雇いの人や召使たちを指す. 例<又有几个～, 亦来谒见>また何人かの雇い人たちが謁見に来た；(«水滸•32»). ⑤ (白)閣下；人に対する尊称. もともと'侍中'〔官名〕をいった. <小生终身皆依托～>私の生涯は閣下にあずけてあります；(«水滸•39»). ⑥ (白)方法•方途•頼りになるもの. <原告人无～>原告人には後ろ盾がない；(«元曲•魯齋郎•1»). ⑦ (白)＝'门第'

[门下省] ménxiàshěng〔名〕官庁の名；詔勅の審査をしたり、天下の過失をいさめたりするのを職とした. 晋代にはじめて置かれ、元代に撤廃.

[门弦高] ménxián gāo〔熟〕＝'门槛高(喩)'(☞'门槛(ㄦ) ①')

[门限] ménxiàn〔名〕(書)(門や戸の)敷居. ＝'门槛(ㄦ)' <新娘子是下了花轿, 刚刚迈过了这家的～>花嫁は花かごから降りて、この家の敷居をまたいだばかりだ. <你家的～, 是我踏破了？>お宅の敷居は私が踏み破ったって. <大老板站在～边, 对街上檐溜出神>大番頭は門の敷居に立って通りの雨垂れを見てぼんやりしている. <三藏畏风, 坐于～之上>三蔵は風を避けて、敷居に腰をかけた；(«西遊•50»). [～汉ㄦ] (方) 1)玄関の好漢；本当の好漢ではないこと. 2)＝'门坎汉ㄦ'；[四川]. [～又高, 犬又大]〔諺〕門の敷居が高いと、イヌも大きい. (喩)その家の格式が高いと、家来どもの格式も高くなる.

[门限能] ménxiànnéng ＝'门限能量'〔名〕(機)最小エネルギー.

[门限值] ménxiànzhí〔名〕機 限界値.
[门楔子] ménxiēzi ＝'门塞子(～ル)'
[门心板] ménxīnbǎn〔名〕壁・天井などの羽目板.
[门信号] ménxìnhào〔名〕機 ゲート信号. ＝'闸门信号'
[门型构架] ménxíng gòujià〔連〕機 門形フレーム.
[门形柱] ménxíngzhù〔名〕機 門形柱.
[门婿] ménxù〔名〕書 婿. 娘婿.
[门绪] ménxù〔名〕書 家系. 家柄.
[门牙] ményá〔名〕①＝'门齿'；俗語. 〈没有～的嘴像一个黑洞〉前歯の抜けた口はまるで真っ黒な穴のようだった. ② 軍門の将軍旗.
[门业] ményè〔名〕書 家業. 世襲の職業. 先祖から代々伝わっている職業.
[门乂] ményì〔名〕書 門下生と側近.
[门役] ményì〔名〕書 門番.
[门荫] ményìn〔名〕祖先の余徳；多くこれで官位を得ること. 〈男以～授官, 女亦娉于王族〉息子は父の余徳により官を授かり、娘もまた王族に嫁いだ；（«南柯»）.
[门皂] ménzào〔名〕書 門番. 〈官府一准简尸, 地方上搭厂的, 就要搭厂钱, 跟官、～、轿夫、吹手多要酒饭钱〉役所が検死となると、小屋造りにも銭がいり、役人・門番・かごかき・吹き手にも酒代・飯代がたくさんいる；（«二拍・31»）.
[门折叶] ménzhéyè〔名〕機 扉蝶番ちょうつがい.
[门者] ménzhě〔名〕書 城門を守る人. 門番. 〈～曰：朱太尉已作天子〉門番は朱太尉さまがもう天子におなりになったと言った；（«無雙»）.
[门诊] ménzhěn〔名〕宅診. 外来診察. 外来診療；健康診断・予防接種・退院後の患者の家庭訪問なども含む. [～部]外来診察部. 外来診療部. 診療所. [～挂号证]診察券. [～量]（病院の）外来患者の受付人数. 例〈最高～为四千一百一十三人〉最高の外来患者の受付数は4,113人に達する. [～手术室]外来手術室. [～所]外来患者診療所.
[门枕] ménzhěn〔名〕門の軸を受ける礎石.
[门政] ménzhèng〔名〕書 官庁の門番. [～大爷] 白 州県の門衛；上の人に面会する場合、門番室で事情を話して、彼らに取り次いでもらわなければならなかった.
[门中人] ménzhōngrén〔名〕① 一家の人. ② 仲間. ③ 玄人. その道の人.
[门轴ル] ménzhóur〔名〕門の下部の円柱；開けたり閉めたりするのに軸になる部分.
[门胄] ménzhòu 書＝'门第'
[门诛] ménzhū〔名〕書 全家族・親類を死刑にすること.
[门状] ménzhuàng〔名〕①＝'拜帖' ② 白 葬式の日時や死者の生年月日を書いたはり紙.
[门资] ménzī〔名〕書 家柄と地位. また家柄. 〈计～之高卑〉家柄と地位の高い低いを考える；（«晋書・王沈傳»）.
[门子] ménzǐ〔名〕書 昔、卿大夫の嫡子. ☞ 次項
[门子] ménzi〔名〕① 解決の方法・糸口. 〈哪有这样多～可找？〉どうしてこんなにたくさんの求める価値のある方法があるものですか. ② 白 官庁、または貴族顕官の家の門番. 〈到晩夕假扮～, 私走出来〉晩になったら門番に変装して、こっそり出てくる；（«金瓶梅・92»）. 〈次日～报道〉翌日門番が報告した；（«水滸・2»）. 〈去不多时, ～来报道〉まもなく門番がやってきて報告いたします；（«新編五代»）. ③ 戸. 門. ④ 手ずる. コネ. 後ろ盾. 〈走～〉コネを求めて運動する. 〈你有所长的～, 哼, 咱看看到底谁行〉きさまは所長の手づるがある、ふん、まあだれが偉いかとくと拝見といこう. [～货]コネで就職した人. [～硬]後ろ盾がしっかりしている. ⑤＝'门客' ⑥（'出～'となり）嫁ぐ. ⑦ 方 こつ. 秘訣ひけつ；例えば手品のたね；北京. 〈行家懂～〉玄人はこつがわかっている. ⑧ 白 小姓；役人につかえ、その役人とわりあい親しい年若い下級役人. 〔量〕① 方 縁談を数える；北京. 〈这～亲事我坚决不同意〉この縁談には私は断じて同意しない. ② 感情にわたることを数える. 〈你这是生的哪～气？〉きみはいったいどういうわけで怒っているのか. ☞ 前項
[门鬃ル] ménzōngr〔名〕方 前髪；北京.
[门族] ménzú〔名〕書 家柄. 一族. 〈～清华〉家柄がりっぱで名望がある. 〈生～清华, 少有才思〉生は家柄も高貴で少年の時から才能に恵まれていた；（«小玉»）.
[门镄ル] ménzuànr〔名〕方 とぼそに差し入れて門を固定させる横木；北京.
[门祚] ménzuò〔名〕書 家運. 家の伝統. 〈～衰落〉家運が衰える.

[扪] mén ① 押さえる. なでる. さする. 〈～心自问〉胸に手をあてて自問する. 反省する. とくと自分の心にきけ. 〈李逵～着脚〉李逵は足をなでている；（«水滸・53»）. ② 中医 鍼はりを出すとき、急いで鍼口を押さえて気がもれるのを防ぐこと；補法の一つ. ③〔動〕方 球技の試合中、ボールが（人体に）命中する；北京. 〈他让球给～了一下ル〉彼はボールにちょっとあたってしまった. ④〔動〕方 球技の試合の最中にわざと（相手チームのメンバーに）あてて負傷させる；北京. 〈玩ル球不能带～人的〉球技では試合の最中にわざと人にあたり傷を負わせることはいけない.

[扪萝引絙] mén luó yǐn gēng〔成〕ツタをさぐり、縄を引っぱるような困難な道中をいう. 〈～而陟其上〉ツタをたぐり縄をつたってその上に登った；（«白猿»）.
[扪弄] ménnòng〔動〕白 押さえてもてあそぶこと. いじくりまわす. 〈引妇人纤手～〉女のか細い手を引きよせてもてあそぶ；（«金瓶梅・4»）.
[扪舌] ménshé〔動〕手で舌をつかみ、ものを言えなくする.
[扪虱] ménshī〔動〕シラミを押しつぶす. 〈他在太阳光里～〉彼は日の当たる所でシラミをつぶしていた. [～而谈]〔成〕シラミをつぶしながら話をする；小事にこだわらず悠然としたさまを例える.
[扪搎] ménsūn〔動〕手探りする. 模索する.
[扪膝] ménxī〔動〕書 ひざを押さえる；敵にひざを屈することをしない動作.
[扪心无愧] mén xīn wú kuì〔成〕胸に手をあてて反省してみても、少しも恥ずかしく思うところがない.
[扪心自问] mén xīn zì wèn〔成〕☞ 字解 ①. 〈当你～的时候, 能不为自己的言行感到羞愧吗？〉胸に手をあてて考えてみたら、自分の言行に恥ずかしさを感じませんか. 〈关于这件事情, 我～觉得没有什么责任〉この件についてよく考えてみると、私には何も責任はないようだ.
[扪撄] ményīng〔動〕書 手でつかむ. さぐる. 〈未敢遽前～〉急ぎ進んでいって、つかまえる勇気もなかった；（«夜怪»）.

[钔] mén〔名〕化 メンデレビウム；人工放射性元素の一つ.

[璊]（𤩽） mén 赤い色の玉.

[亹㊁] mén 地名用字. [亹源]（Ményuán）〔名〕回族自治県；青海省. 現在は'门源'と書く. // ㊀ wěi

[虋] mén 赤モチアワ；穀物.

[闷㊀] mèn ①〔形〕くさくさしている. ゆううつである. 退屈している. 気持ちがふさぎ楽しくない. 畳〈～～不乐〉気持ちがくさくさしているさま. 気がふさいで浮かない. 〈我心里～得很〉気がめいってしようがない. 〈回来～了会子, 倒头就睡了〉帰ってきてしばらくくさくさしていたが、横になるとすぐ眠ってしまった；（«兒女・32»）. 〈～里吃酒〉くさくさして酒を飲む；（«古今・36»）. 〈琼自后作事, ～～不已〉（趙）瓊はそれからは何をするにつけてもゆううつで、気がふさぐのでした；（«清平・風月相思»）. ②〔動〕閉じ込める. 締め切る. 〈～葫芦罐ル〉☞ 語彙. 〈一包气～在心中, 病了四十天, 完了, 死了〉怒りが心にうっ積し、40日間病んで、息絶え死んでしまった. ③〔動〕方 考える. 考慮する. ＝'考虑', '想'〈那件事我还没～过啊！〉あの事は私はまだ考えたことがない. ④〔名〕姓. // ㊁ mēn

[闷表] mènbiǎo〔名〕両蓋ふたつきの懐中時計.
[闷不过] mènbuguò〔形〕白 気がふさぎ耐えられない. 〈日光尚早, 荆公在主人家～, 唤童儿跟随, 走出街市闲行〉時刻はまだ早く、荊公（王安石）は主人の家にいるのはたまらないので、下僕に供をさせて、街へぶらぶら出かけました；（«警世・4»）.
[闷不楞怔] mènbulèngzhēng〔形〕方 どうしていいかわからない；山西. 例〈当下把大家闹了个～〉その時みんなは混乱してどうしてよいかわからなかった.
[闷沉] mènchén〔形〕重苦しい. 〈空中好像响了一声～的雷鸣〉空中に、鋭く引き裂く重苦しい雷が響いたようである.
[闷沉沉(的)] mènchénchén(de)〔形〕気重な感じのさま. 〈整天呆在家里, ～的〉一日じゅう家にじっとしていて、気うつである. ☞'闷沉沉(的) mēnchénchén(de)'
[闷答孩] mèndahai〔形〕白 悶々もんもんとしているさま. 苦悶する；'答孩'は助字、'打颏''打孩'とも書く. 〈～地倚着个枕头ル〉やるせない思いで、まくらによりかかっている；（«董西廂・1»）.
[闷得慌] mèndehuang〔形〕退屈でたまらない. 〈我～, 想到园里走走〉私は退屈でたまらないから、庭を散歩してみたい；（«魯・吶・狂»）. ☞'闷得慌 mēndehuang'
[闷灯] mèndēng〔名〕① 霊前に供える灯. ② 光の漏れない装置のしてある灯.
[闷饭] mèn, fàn〔動〕① 御飯を蒸す. ② 御飯を炊く；ふたをとらず、しかし汁がこぼれないようにして. 南方では多くこの方法による. ＝'焖饭'
[闷咕嘟] mèngudū ＝'闷啃咄'〔形〕方 蒸し暑い；北京. 〈这天～的, 横要下点ル〉今日は蒸し暑い、たぶん少し降るだろう.
[闷罐] mènguàn〔名〕① やや背の高いふた付きの陶磁製品. ② 方＝'闷子车'；東北. ③ 方 御飯を炊くアルミなべ. ☞'闷罐 mēnguàn'
[闷罐(子)车] mènguàn(zi)chē ＝'闷子车'
[闷棍] mèngùn〔名〕① 突然の打撃. やぶから棒の仕打ち. 思わぬ一撃. だしぬけの手痛い打撃. 〈打了一～〉やぶから棒に一撃した. 〈挨了一～〉不意に一撃食らった. 〈歹徒从背后给他一个～〉悪党が後ろから彼に一撃を食らわした. 〈为了这事我吃了他一～〉この事で私は彼から思わぬ打撃をこうむった. ② 白 殴って人を昏倒こんとうさせうる棒；捕り方が用いる警棒の類.
[闷海愁城] mèn hǎi chóu chéng〔成〕愁いに満ちた境遇；（«醒世・

30»).
〔闷葫芦(ㄦ)〕 mènhúlu(r) 〔名〕① 五里霧中；推し測りがたい言葉・事柄. なぞ・不思議なこと. 〈这几句没头没脑的话真是个～〉この幾つかの見当もつかない言葉は本当になぞだ. 〈这是什么～、没头没脑的〉これは何というまか不思議なことだ、やぶから棒に；（«魯・彷・肥»）. 〈指东说西的打了会子～〉とりとめもなく不可解なことをひとしきり話した；（«兒女・25»）. 〈何必在此打这～！〉なにもここでなぞ解きをすることはないでしょ；（«紅樓夢・5»）. 〈这个～教我如何猜得破？〉このなぞはおれにはなんとも解けない；（«水滸・28»）. 〔～罐ㄦ〕貯金つぼ；満ちたら壊してお金を取り出す；俗語. ＝(旧)'扑满' (例)〈他买了个～, 多跟爹要零钱, 而往罐里扔几个〉彼は貯金つぼを一つ買い、父さんからお小遣いを多くもらって、そのつぼにいくらかを入れた. 〔～嘴〕黙っていて心中がわからないこと. (例)〈解开～〉不可解な心をときほぐす. ② (方) 内気な性格の口数の少ない人、寡黙もしくはしゃべるのが嫌いな人のたとえ；[四川]. 〈没成想这个'～'还有这么大的胆量〉あの「黙り屋」にこんな大きな度胸があるとは思いもかけなかった. ③ (旧) ゆったりとした'短袄'〔綿入れの上着〕の一種.
〔闷怀〕 mènhuái 〔名〕(旧) くさくさした気持ち. 〈消遣～〉くさくさした気持ちを晴らす. うさ晴らしをする；（«初拍・8»）.
〔闷火〕 mènhuǒ 〔名〕(林) いぶり火. 〔動〕灰で火をいける.
〔闷积胸〕 mènjīxiōng 〔形〕(方) 不愉快である. 憂うつである；(四). 〈学堂既没考取, 心里有眼～〉学校に不合格になって、少々胸くそが悪い.
〔闷酒〕 mènjiǔ 〔名〕やけ酒. うさ晴らしの酒. 独酌の酒. 〈孙七昨天晚上喝了一肚子～〉孫七は昨夜やけ酒を腹いっぱい飲んだ. 〈不过是喝几杯～而已〉うさばらしに2, 3杯の酒を飲んだにすぎない；（«三俠・21»）. 〈张飞饮了数杯～, …〉張飛はおもしろくなく一人で酒を数杯あおって、…；（«三國・2»）.
〔闷居〕 mènjū 〔動〕ひきこもる. 〈～家中〉家にひきこもる.
〔闷倦〕 mènjuàn 〔動〕あきあきする. うんざりする. 退屈する. くさくさして物憂い. おっくうで気がふさぐ. 〈是日～, 叫丫头, …〉その日は退屈でうんざりしていて、下女を呼んだ、…；（«警世・24»）.
〔闷绝〕 mènjué 〔動〕(旧) 気絶する. 〈血流满地, 仲翔登时～〉一面に血が流れ、(郭)仲翔は即座に気を失った；（«古今・8»）.
〔闷壳ㄦ表〕 mènkérbiǎo ＝'闷表'
〔闷扣ㄦ〕 mènkòur 〔名〕(洋服の)スナップ. 押しホック. ＝'子母扣ㄦ'
〔闷雷〕 mènléi 〔名〕① 遠雷；音が低く重い雷. 〈脑袋里轰轰地像打～〉頭の中はごおんと遠雷が鳴っているようだ. ② 突然の打撃. 〈一个～把老张打得闭口无言〉一つの突然の打撃が老張を打ちのめし返事に窮した. 〈宝玉听了这话, 又是一个～〉これを聞いた宝玉、またもや突然の大きな打撃を受けた；（«紅樓夢・84»）.
〔闷笼〕 mènlóng 〔名〕(魚をとる)筌. 〈用竹条编成小～〉細く割ったタケで小さな筌を編む.
〔闷瞀〕 mènmào 〔形〕(書) 心が乱れるさま. 心に煩うさま.
〔闷闷〕 mènmèn 〔形〕くさくさしているさま. 心中うっとうしいさま. 〔～不乐〕☞ [字解] ①. (例)〈你干吗～？〉何をふさぎこんでいるのだ. (例)〈同时又想不到对付一连兵的办法, 便～地进去了〉同時にまた大勢の兵隊に対処する方法も思い付かず、くさくさして中に入った. (例)〈月仙心下只想着黄秀才, 以此～〉月仙はひたすら黄秀才のことを思い、このときからふさぎこみ、心が晴れなかった；（«古今・12»）. 〔～不悦〕煩悶して楽しまないさま. くしゃくしゃしておもしろくないさま；（«古今・27»）. 〔～不已〕ゆううつでいっこうに心が晴れない. (例)〈赵旭羞愧出朝, 回归店中, ～〉趙旭は恥ずかしさで宮廷を出て宿にもどると、ゆううつでいっこうに心が晴れなかった；（«古今・11»）.
〔闷默〕 mènmò 〔形〕おし黙っている. 〈他低头～, 似有心事〉彼はうつむいておし黙っているが、心配事があるかのようだ.
〔闷气〕 mènqì 〔名〕① 心にうっ積した恨みや怒り. うっぷん. 抑えている怒り. 〈心里一股～〉心の中はくしゃくしゃしている. 〈解解心头的～〉くしゃくしゃした気持ちを晴らす. 〈做这件事得有多大一个肚子, 才装得下所受的～！〉この仕事をするには、かなりの度量が必要で、そうでなければたまっている怒りを入れておけないからだ. 〈他不吭, 光是坐着生～〉彼は何も言わず、ただ腰をかけたままむっとしている. 〈他尽量地大叫了一声出出～〉彼は思いきり大声で叫び、胸のつかえを吐き出した；（«魯・故・奔»）. 〈省受那赃官污吏的～〉ああした汚職官吏の恨みを買わずにすむ；（«三俠・2»）. 〈受～〉しゃくにさわる目に遭う；（«醒世・3»）. ② (方) 毒ガス；[四川]. 〔形〕うっとうしい. ☞'闷气 mēnqì'
〔闷趣〕 mènqù 〔動〕退屈する.
〔闷ㄦ〕 mènr 〔名〕(方) ① 硬貨の、字の少ない方の面. ↔'字ㄦ' 〈猜字ㄦ～〉表か裏か当ててごらん. ② 小さな銅貨；[北京]. 〈一个～不值〉一文の値打ちもない. 〈没～〉お金がない. 〈仨～俩～的〉ごく少ない金銭. 〈甭装一～俩(或仨)的〉自分の腕を大げさに言ってはならない；'一～俩'は銅銭1枚で二とおりの物が買えること. ☞'闷ㄦ mēnr'
〔闷人〕 mènrén 〔形〕① うっとうしい. 気がふさぐ. 人をめいらせる. 人をくさくささせる. 〈六月连阴天非常～〉6月のくもり続きの空はとてもうっとうしい. ② (方) 脂っこくて食べる気にならない；[四川]. 〈这肉太肥了, ～得很〉この肉は脂身が多すぎて食べる気にならない. ☞'闷人 mēnrén'
〔闷塞〕 mènsāi 〔動〕声がこもる. 〈哭声是相当悲哀和～的〉泣き声はとても悲しく内にこもっていた.
〔闷杀〕 mènshā 〔動〕(旧) 人をくさくささせる. くしゃくしゃさせる. すっかりふさぎこむ. 〈这可～我了, 你说罢！〉本当に人をくさくささせるのね、言いなさいよ；（«兒女・11»）. 〔～人〕人をめいらせる. 人を悩ませる. (例)〈一个壶里, 怎么能装两样酒呢？这可～咧！〉一つの銚子にどうして2種類の酒を入れることができるんですか. こいつはまったくわからないなあ；（«三俠・41»）.
〔闷煞〕 mènshā (旧)＝'闷杀' 〈这可～人了！〉これには実にいらいらさせられる；（«兒女・12»）.
〔闷生ㄦ〕 mènshēngr 〔名〕(方) 窒息死した新生児. (喩) 寡黙な人；[四川]. 〈他是个～, 不爱开腔〉彼は寡黙な人で、あまりしゃべらない.
〔闷死(了)〕 mènsǐ(le) 〔動〕① 悶死する. ② 退屈で身をもてあます. ☞'闷死(了) mēnsǐ(le)'
〔闷损〕 mènsǔn 〔動〕憂うつでたまらない.
〔闷痛〕 mèntòng 〔形〕締めつけられるように痛い.
〔闷头拍子〕 mèntou pāizi 〔連〕(方) ショー・ウインドーのない店の入り口；[北京].
〔闷香〕 mènxiāng 〔名〕(旧) 催眠性のある香気. しびれ香. 〈便拿了短兵器、带了些～, 跳上高墙〉刀を手に持ち、しびれ香を身につけ、高い塀に跳び上がりました；（«紅樓夢・112»）.
〔闷信〕 mènxìn 〔動〕僧が合掌の礼をする.
〔闷恹恹〕 mènyānyān 〔形〕(旧) 悶々としているさま. 〈阮江兰～在旁边寺院里闲踱〉阮江蘭は隣の寺の中を悶々として歩き回っていた；（«照世盃・1»）.
〔闷药〕 mènyào 〔名〕(方) 旧来の製法による火薬；鉄砲や地雷などに用いる；[河北].
〔闷郁〕 mènyù 〔形〕気が晴れない.
〔闷在鼓里〕 mènzai gǔli ＝'闷在罐ㄦ里', '闷在葫芦里' 〔熟〕蚊帳の外におく；真相・いきさつが明らかでないことのたとえ.
〔闷滞滞〕 mènzhìzhì 〔形〕(方) 心中煩悶するさま；(呉).
〔闷子〕 mènzi ＝'焖子'
〔闷子车〕 mènzichē 〔名〕有蓋貨車；窓がなくて通気がきかないのでこういう. ＝'闷罐(子)车'
〔闷坐〕 mènzuò 〔動〕① 所在なさそうにしている. (家などに居て)退屈する. ② ふさぎこんで座っている. 〈～了半日〉長い間ふさぎこんで座っていた；（«兒女・18»）. 〈～无聊〉ただ座っているだけでおもしろくない；（«兒女・38»）. ③ 黙って腰をおろす. 〈两人～了一会〉二人はしばらく黙ったまま腰をおろしていた.

〔㥃(二)〕 mèn 水が満ちあふれるさま. ∥(一) mēn

〔焖〕 mèn 〔動〕含め煮にする. とろ火で長く煮る；ふたをきっちり閉め、とろ火で御飯やおかずを煮込む. 〈～一锅肉〉ブタ肉の煮込みを一なべ作る. 〈～扁豆〉インゲンマメを含め煮する.
〔焖饭〕 mèn, fàn ＝'闷饭'
〔焖肥〕 mènféi 〔名〕自家発酵の肥料.
〔焖锅饭〕 mènguōfàn 〔名〕(方) よく炊きあげた御飯；[四川]. 〈吃～〉同上を食べる.
〔焖火〕 mènhuǒ 〔動〕焼きなましする.
〔焖烂〕 mènlàn 〔動〕蓋をしてとろ火で煮て軟らかにする.
〔焖炉〕 mènlú 〔名〕(機) 均熱炉. 〔～控制〕均熱炉制御.
〔焖牛肉〕 mènniúròu 〔名〕(食) ビーフ・シチュー. 〔連〕(mèn niúròu)牛肉を長く煮る.
〔焖肉〕 mènròu 〔名〕長くとろ火で煮たブタ肉. 〔連〕(mèn ròu) 肉を長く煮る.
〔焖子〕 mènzi 〔名〕(方) デンプンを水にとき、調味料を加え、ゆっくり熱をかけてから冷却してできた乳状の食べ物；[東北].

〔悗(一)〕 mèn 問題にしない. 意に介さない. 気にかけない. 気にとめない. (…する)気がしない. ∥(二) mán

〔殙(二)〕 mèn 息がたえる. 死ぬ. ∥(一) hūn

〔鞔(二)〕 mèn 悩みもだえる. 気持ちがふさぎ、悶々とする；'懑'に通じる. ∥(一) mán

〔懑〕(懣) mèn ① 悩む. 〈愤～〉同上. ② 〔接尾〕(旧)＝'们'；北宋は'懑'、南宋は'们'、元朝は'每'を多く用いた. 〈他～〉彼ら；（«清平・簡貼»）. 〈贼阵里儿郎～眼不扎道：这秃厮好交加〉賊軍の若者たちはまばたきもせず、この和尚はなかなか手ごわいぞと言います；（«董西廂・2»）.

〔们〕 men 〔接尾〕① 人を表す代詞または名詞に付けて複数を表す. 〈你～〉きみたち. 〈咱～〉私たち. 〈他～的〉彼らのもの. 〈学生～〉学生たち. 〈师徒～〉親方と弟子たち；（«西遊・2»）. 〈我～见千见万, …〉私らはいろいろ世間を見てきたが、…；（«清平・快嘴»）. ② 親族の呼称につけて複数で成り立つ関係を示す. 〈哥ㄦ～〉兄弟. 〈姐ㄦ～〉姉妹. ③ 人を示す固有名詞に付けたときはその類・グループ、その側の人を表す. 〈老王～〉老王たち. 老王側の人た

M

ち. 注 1) '三个孩子' のように、名詞の前に数量詞が置かれたときには、後に'们'は付けない. 2) '老师和学生～' が、'老师们和学生们'〔先生たちと学生たち〕という意味の場合は助詞. 3) 人間以外の生物や物を表す名詞に接辞した場合は擬人用法.

MENG ㄇㄥ

[蒙㊀]（矇、*莔） **mēng** ①〔動〕ごまかす. だます. 〈別～人！〉人をだましてはいけない. 〈谁也～不住他〉だれも彼をごまかしておけない. 〈他总好欺上～下〉彼はよく上下の人をだます. 〈～吃～喝〉だましてただ食いただ飲みする. ②〔動〕ぼける. 目がくらむ. もうろうとなる. 〈他被球打～了〉彼はボールにあたってぼうっとなった. 〈眼发黑, 头发～〉目がくらみ、頭がぼうっとする. 〈吓～了〉驚いてぼうっとした. 〈饿～了〉おなかがすいてもうろうとなった. ③〔動〕あてずっぽうに推測する. 〈这回叫你～对了〉今度はあてずっぽうが当たったよ. 〈真叫他～着了〉まったく彼にあてずっぽうで当てられた. 〈想好了再回答, 别瞎～！〉よく考えてから答えなさい、むやみにあてずっぽうに言わないで. ④〔動〕(方) 行き当たりばったりの方法で〔やる〕; [北京]. 〈我也不认识他家, 咱们～着去吧！〉私も彼の家を知らないから、さがしながら行こう. 〈反正瞧大概齐的数儿～着给！也差不多少〉どっちみちおおまかに見積もった額をあげておきなさい、大差ないよ. ⑤〔動〕(方)（物を見ても）はっきりしない; [四川]. 〈眼睛又有点～〉目も少しぼけている. ⑥〔動〕(方) 透明度が落ちる; [四川]. 〈这镜片擦花了, 看起是～的〉レンズはふいて傷がつき、見てもはっきりしない. // ㊁ méng, ㊂ měng

〔蒙吃蒙喝〕 mēngchī mēnghē〔熟〕☞ [字解] ①. 〈他赤手空拳的到处～〉彼は何も持たずに、どこへ行っても飲み食いにありつく.

〔蒙登〕 mēngdēng〔動〕(方) ぼうっとする. ぼんやりする. わけがわからなくなる; [北京], [東北]. 〈把他吓～了〉彼を驚かしてぽかんとさせた. 〈我一进考场就～了〉試験場に入るとすぐ、ぼうっとしてしまった.

〔蒙对〕 mēngduì〔動〕まぐれ当たりする.

〔蒙瞽〕 mēnggǔ〔名〕盲人.

〔蒙哄〕 mēnghǒng ☞ '蒙哄 ménghǒng'

〔蒙乎亮儿〕 mēnghuliàngr〔名〕(方) 明けがた; [天津].

〔蒙门儿〕 mēng, ménr〔動〕(方) どうしていいかわからなくなる. ぼんやりする. ぼうっとする.

〔蒙蒙光〕 mēngmēngguāng (方) = '蒙蒙亮(儿)'; [四].

〔蒙蒙黑〕 mēngmēnghēi〔名〕夕暮れ. 夕暮れがせまるころ.

〔蒙蒙亮(儿)〕 mēngmēngliàng(r)〔名〕空がやっと少し明るくなってきたばかりのころ. 暁. 〈天刚～儿就出车走了〉夜が明けるとすぐに車で出かけた.

〔蒙骗〕 mēngpiàn〔動〕ごまかし欺く. だます. = '欺骗' 〈群众的眼睛是雪亮的, 难道你能～得了我们？〉大衆は物事をはっきり見抜く目を持っている、おまえは私たちをごまかせるとでもいうのか. 〈被他的好话～了〉彼にうまい言葉で言いくるめられた.

〔蒙人〕 mēng, rén〔動〕人をだます. 人をごまかす.

〔蒙事(儿)〕 mēngshì(r)〔動〕(方) ①ぺてんにかける. いんちきをする; [東北]. 〈～骗饭〉人をぺてんにかけて生活のかてを得る. 〈你把我当作世间～的老道啦, 是不是？〉私を俗世間にあって人をだます道士だと思っているのでしょう. ② 玄人ぶる. 知ったかぶりをする. 〈别在这儿瞎～儿了！〉ここでやたらと玄人かぜを吹かせるのはやめにしなさい. [～行] 1) ぺてん師; [北京]. 2) 知ったかぶりや; [北京].

〔蒙松雨〕 mēngsongyǔ〔名〕(方) 霧雨. こぬか雨.

〔蒙头〕 mēngtóu〔動〕やみくもにする. 〈可是现在自己被关, 怎样报信出去, 让山虎别～撞网呢？〉しかし今自分は閉じ込められており、山虎にやみくもに網の中に飛びこませないように、どのようにして通知を出そうか. [～转向]〔成〕頭がはっきりせず方向がわからない. 行きあたりばったりである. 例〈草原上走了一阵, 他就～不辨南北了〉草原をしばらく歩いたら、彼は頭がぼんやりして方向がわからなくなった. ☞ '蒙头 méng, tóu'

〔蒙王杀驾〕 mēng wáng shā jià〔成〕(方) 権力者に刃向かう. 上の人にたてつく. 造反する; [四川].

〔蒙着锅儿〕 mēngzhe guōr〔熟〕① あてずっぽうに. 運にまかせてあたってみる. 〈你别～说话啊！〉きみはあてずっぽうで話をするな. 〈～来吧！到时候再说！〉とにかくあたってみることですね. その時になってからのことにして. ② (方) ようすがわからない; [北京]. 〈人家都知道了, 他还～呢！〉ほかの人はみなわかったのに、彼はまだ事情がのみこめない. 〈别～瞎说！〉ようすがわからないでめちゃくちゃを言ってはいけない. 〈～胡说〉真相を知らずにいいかげんなことを言う.

〔蒙住〕 mēng, zhù〔動〕①（一時の間だまして）信じ込ませる. 〈我被他的谎言～了〉私は彼の作り話を信じ込まされた. ② 頭がぼんやりしてわけがわからなくなる. 〈'有了什么？' 他一时～了〉「何が起こったのかね」彼はちょっとぼんやりしてしまった. ☞ '蒙住 méng, zhù'

[尨㊁] **méng** 〔尨茸〕(méngróng)〔形〕毛がぼさぼさである. // ㊀ máng

[氓㊁]（甿） **méng** 民; 特に外来の民を指す. '萌'とも書く. 〈～隶〉(-lì) 平民. 人民. 〈岂不由杨国忠割剥～庶, 以至于此？〉楊国忠が民衆を虐げたため、こうなったのではないか; (《太眞·下》). // ㊀ máng

[虻]（蝱） **méng**〔名〕(昆) アブ.

〔虻虫〕 méngchóng〔名〕(中薬) アブのメス; 瘀血治療·浄血薬.

〔虻眼〕 méngyǎn〔名〕(植) アブノメ. パチパチグサ.

〔虻蝇〕 méngyíng〔名〕(方)（ウシにつく）アブ; [四]. = '牛虻'

[萌] **méng** ① 植物の芽. ②〔動〕（植物の）芽が出る. (転) 起こる. 始まる. 〈故态复～〉旧態がぶり返す. 昔の癖や欠点が出る. ③ = '氓㊀'; 古語. ④〔名〕姓.

〔萌动〕 méngdòng〔動〕①（植物が）芽を出す. 〈芳草阶前～, 老梅枝上生馨〉芳草が階段の前に芽生え、ウメの古木は枝に芳香を生ずる; (《西遊·91》). ② 始まる. （考えが）兆す. 〈春意～〉春情が兆す. 〈彼此心里～了一个念头〉お互いに心の中で一つの考えが芽生えた. 〈曾经～过这样的认识〉このような認識が芽生えたことがある.

〔萌豆〕 méngdòu〔名〕リョクズ.

〔萌发〕 méngfā〔動〕(植) 種が発芽する. 芽生える.

〔萌黎〕 ménglí〔名〕(書) 百姓. 民.

〔萌糵〕 méngniè〔名〕(書) ①（切り株からの）萌芽. 新しい芽. ② 微々たる物事. ③ 発生したばかりの、新しい事物のたとえ.

〔萌儿〕 méngr〔名〕(白) 事. 事柄; 特に人目をはばかる事を指す.

〔萌生〕 méngshēng〔動〕(書) 発生しはじめる. 兆す; 多く抽象的な事物について.

〔萌生林〕 méngshēnglín〔名〕(林) 萌芽林. 低木林. = '萌芽林'

〔萌生苗〕 méngshēngmiáo〔名〕(林) 萌芽苗.

〔萌松〕 méngsōng〔名〕(植) ネズ. ネズミサシ.

〔萌条〕 méngtiáo〔名〕(林) 萌芽.

〔萌牙〕 méng yá〔連〕(医) 歯が口腔内で粘膜を破って見える程度まで出てくる.

〔萌芽〕 méng yá〔連〕芽を出す. 〔名〕(méngyá) ① 芽生え; 事物が発生したばかりのたとえ. 〈部分的有了觉悟的～〉部分的には自覚の萌芽があった. [～性质] 1) 未発達·未熟な性質. 2) 初期の性質. ② 芽. 〈～破土而出〉芽が土を破って出る. 〈斩草不除根, ～复发〉草を刈っても根を除かなかったら、芽がまた出てきます; (《古今·40》). [～更新] (林) 萌芽更新. [～林] (林) = '萌生林' [～期] (農) 発芽期. [～状态] 萌芽状態.

〔萌兆〕 méngzhào〔名〕(書) ① 動機. ② 兆候.

〔萌茁〕 méngzhuó〔動〕(書) 発芽する. 〈百草～〉もろもろの草が芽を出す.

[蒙㊀]（④濛、⑤矇、⑥懞） **méng** ① 無知. 愚昧. 〈启～〉啓蒙する. ②〔動〕かぶせる. 覆い隠す. 〈～上〉☞ [語彙]. 〈用手～着脸, …〉手で顔を覆って、…. ③ 受ける. 被る. 〈承～招待, 感谢之至！〉おもてなしいただき感謝にたえません. 〈冯云卿虽尚未～惠顾, 却也久闻大名〉馮雲卿はまだご来駕いただいていないが、ご高名はかねがね承っている. ④ 雨粒が小さい形容. (畳) 〈空～〉ぼうっと煙っているさま. 〈～～细雨〉そぼ降る霧雨. 煙るような小雨. ⑤（ひとみはあるが）目が見えない. 失明している. 〈～眬〉☞ [語彙]. ⑥ まじめである; 愚鈍である. 〈～直〉☞ [語彙]. ⑦〔動〕(方) 秘密にする; [四川]. ⑧〔名〕姓. // ㊁ mēng, ㊂ měng

〔蒙版〕 méngbǎn〔名〕(印) マスキング.

〔蒙蔽〕 méngbì〔動〕（事実を知らさず）目隠しする, 惑わす, 欺く, 人をだます. 〈花言巧语～不了人〉甘い言葉で人をだませるものではない. 〈像这种烟幕是不能～他们的〉このような煙幕では彼らをだますことはできなかったのである. 〈被那些没用的走狗们所～〉あれらの役にたたないイヌたちにだまされる. 〈专一～朝廷, 偷安肆乐〉ひたすら朝廷を欺き、目前の安逸をむさぼった; (《古今·22》).

〔蒙布〕 méngbù〔名〕(機) 外皮.

〔蒙茶茶〕 méngchāchā〔形〕(方) もうろうとしているさま. ものわかりが悪いさま; [四].

〔蒙尘〕 méngchén〔動〕(書) 天子が難を避けて都を出る; 旧時、帝王あるいは大臣が逃亡して風塵を受けること. 〈直至二帝～, …〉ついに（徽宗と欽宗の）二帝が金に捕らえられ流離の身となり、…; (《醒世·3》). 〈昔陛下～, 妾死乱兵之手〉昔、陛下が都をお逃れになった時、私は乱兵の手にかかって殺されました; (《梅妃》).

〔蒙冲〕 méngchōng〔名〕(書) いくさぶね; 昔、戦争に用いた船. 船体はウシの皮で覆い、左右前後に矢·石弓を射る窓があり、敵が入りこめないように出来ている. = '艨艟' (☞ '艨')

〔蒙次合金〕 méngcì héjīn〔連〕(機) マンツ合金.

〔蒙倒干〕 méngdǎogàn〔動〕(方) 声を出さない. こっそりとする; [四川]. 〈这些事情咋个能～呢？〉こうした事はどうしてこっそりやれるだろうか.

〔蒙顶〕 méngdǐng = '蒙顶茶' / '蒙山茶' 〈月团、凤团、～等茶百斤〉月団·鳳団·蒙頂などのお茶百'斤'; (《師師》).

[蒙懂] méngdǒng (白) = '懵懂' <老汉前日直如此～, 师父何不明言？>私は前日はこんな具合に事理が明らかでありませんでした、貴僧はなぜおっしゃらないのですか；(«二拍·18»).

[蒙垢] ménggòu [動] (書) 恥辱を受ける.

[蒙馆] méngguǎn [名] (旧) 子どもに啓蒙教育を行った私塾を指す.

[蒙汗药] ménghànyào [名] (白) しびれ薬. <多少好汉被～麻翻了>多くの好漢がしびれ薬にやられた；(«水滸·16»).

[蒙鸿] ménghóng (書) [名] ① 大水. ② 小さな溝. [形] ① 精神がぼんやりしているさま. ② 酒に酔うさま.

[蒙哄] ménghǒng(又) mēnghǒng [動] (虚偽の手段で)人をだます. = '哄骗' <我知道得很清楚, 你怎么说也～不了人的>私はすっかりわかっているんだ、どんなことを言ったっておまえは私をだませはしない. <你拿这副假面具来～人, 谁能上你的当呀？>きみはこんな仮面で人をだまそうとしても、だれがきみのぺてんにかかりましょうか.

[蒙混] ménghùn [動] (偽物を本物として、うそをまこととして)ごまかし欺く. いつわる. <海关上盘查得很严, 不知他用什么法子～过去了>税関で検査がきびしかったのに、彼はどういう方法でごまかしたのか. <这种人也很能一时的把少数人～住, 以为他倒比较有用>この手の人は一時的には少数の人をごまかしてかなり有能であると思わせることも上手である. [～过关] [成] ごまかして関門を切り抜ける. <这件事你的错误是非常严重的, 休想～！>この事はあなたの誤りが非常に大きな位置を占めている、人をごまかそうなどと思うな.

[蒙教] méngjiào [動] 教えを受ける；他人から手紙を受け取った場合とか、お目にかかるという意味にも.

[蒙坑] méngkēng [動] (略) だまして害を与える. = '蒙骗坑害' <反之, 态度冷若冰霜, 甚至～顾客, 即使一时有所得, 也是不会长久的>これに反して、態度が氷のように冷たく、ましてお客をだまし損をかけるようなことをすれば、一時はもうかっても長く続くことではない.

[蒙诓] méngkuāng [動] (方) かたる；[四川]. <莫要～我们啦！>私たちをだましてはいけない.

[蒙聩] méngkuì [形] (書) 無知である.

[蒙老瞎] ménglǎoxiā [名] 鬼ごっこ.

[蒙利] ménglì [動] (書) 利益を得る.

[蒙脸被] méngliǎnbèi [名] (方) 死者の顔を覆う帛；[天津].

[蒙眬] ménglóng [形] もうろうとしている. ぼんやりとしている. はっきりしない. かすんでいる. <景色～>景色がぼんやりとしている. <月色～>月の光がかすんでいる. <睡眼～>ねぼけまなこでもうろうとしている. <上年纪了, 老眼～>年を取って目がかすむ. <他～地有了些觉醒, …>彼はぼんやりとではあるが意識を取りもどし、…. <两眼便～起来>両目はもうろうとし始めた；(«魯·故·補»). <～之际, 只见半空中祥云缭绕, 瑞气氤氲>ぼんやりとしていると、空中に祥雲がめぐり、瑞気がたちこめていました；(«三俠·2»). [動] だます. ごまかす. = '蒙混' <咱们怎么能～住他呢？>おれたちにどうして彼をごまかしおおせようか.

[蒙笼] ménglóng = '蒙茏' [形] (書) ① ぼんやりかすんでいるさま. ② 草木が茂り盛んなさま.

[蒙昧] méngmèi [形] ① 未開である. <这些古习并不是说因为它们原始, 因为它们～, 便可厚非>これら古代の習慣を、原始的で未開だからといってとがめるわけではない. [～时代] 未開時代. [～时期] 未開の時期. [～主义] 反文明主義. 反文化主義. ② 愚かである. <麻木～的人>鈍感で愚かな者. [～无知] [成] 無知蒙昧. 蒙昧無知である.

[蒙袂辑屦] méng mèi jí jù [成] そでで顔を覆い、足には靴をひきずる；貧困で落ちぶれたさま；(«禮記·檀弓»).

[蒙蒙] méngméng [形] ① 雨粒が小さい形容. <～的细雨现在也变成了倾盆直泻>そぼ降る霧雨も今はどしゃ降りに変わっている. <那日又～下雨, 地下泥泞, 实在难行>その日はこぬか雨が降り、地面はどろどろで、実に歩きにくかったのでございます；(«三俠·5»). [～细雨] ☞ [字解] ④. ② (書) ぼんやりしている. 不鮮明である. 茫とした. ③ (書) 盛んなさま.

[蒙蒙觉] méngméngjiào [名] (白) ちょっとうとうとすること. 眠ったような眠らないような眠り. <刚睡了一～, …>やっと少しうとうとしたかと思うと、…；(«老殘·14»).

[蒙面] méngmiàn [動] 覆面する. <四个～歹徒翻墙跳进旧李宅供销社院内>4人の覆面強盗が塀をのりこえ、旧李宅協同組合の中庭に忍び込んだ. [～大盗] 顔を隠した強盗.

[蒙乃尔合金] Méngnǎi'ěr héjīn [連] (機) モネル·メタル. モネル合金.

[蒙难] méng, nàn [動] (書) ① (指導者·革命の志士が)犠牲になる, 殉難する. ② 罹災する. 災難をこうむる.

[蒙皮] méngpí [名] (機) 外皮. スキン. 球皮.

[蒙片] méngpiàn [名] (写) マスク.

[蒙气] méngqì [名] 外気.

[蒙求] méngqiú [動] (書) 愚かなるものが人に手ほどきを受ける；«易経·蒙卦»の'童蒙求我' [蒙昧な人が私に教えを求める] から出た. [名] 入門. 基本のコース；多く啓蒙用の書名に用いる.

[蒙茸] méngróng = '蒙戎' [形] (書) ① (雑然と)生い茂っている. <只见万山叠翠, 草木～>ふと見ると山という山は蒼々たる緑で草木が盛んに生い茂っている；(«古今·8»). ② 毛髪が乱れている.

[蒙山茶] méngshānchá [名] 四川省名山県蒙山でとれるお茶；'蒙顶茶' ともいう.

[蒙上] méngshàng [動] かぶせる. 覆う. <～一张纸>紙を一枚かぶせる. <送礼的东西上面都要～一层红纸>贈り物は上を赤の包み紙で覆わなければならない.

[蒙师] méngshī [名] (書) 啓蒙の役を果たす教師. <我母亲事实上是我真正的～>私の母親が事実上、私の啓蒙教師だった.

[蒙拾] méngshí [名] (書) 学童が書物を抜粋して作った文章；多く書名に用いる.

[蒙士] méngshì [名] (書) 浅薄無知な人.

[蒙受] méngshòu [動] うける. こうむる. <～耻辱>恥辱をこうむる. <～恩惠>恩恵をこうむる. <～骂名>悪名をうける. <～重大损失>手痛い損失をうける.

[蒙塾] méngshú = '蒙馆'

[蒙汜] méngsì [名] (書) 日の没するところ.

[蒙松雨儿] méngsōngyǔr(又) mēngsongyǔr [名] (方) 霧雨. = '濛松雨儿'；[山西], [雲南].

[蒙瞍] méngsǒu [形] (書) (印象が)はっきりしない.

[蒙太奇] méngtàiqí [名] (映) モンタージュ.

[蒙童] méngtóng [名] (書) がんぜない子ども.

[蒙头] méng, tóu [動] ① 頭をすっぽり覆う. <索性～睡吧！>ままよ、布団をかぶって寝てやろう. <～大睡>すっぽり布団をかぶってぐうぐう眠る. ② ほおかぶりする. <蒙住头种自己的地>知らん顔して自分の畑を耕す. [～盖脸] [成] (比喩的な意味で)ほおかむりする. 知らん顔をする. 頭と顔をすっかり隠したさま. = '蒙头遮脑' [～帖子] 匿名の広告や手紙. ☞ '蒙头 mēngtóu'

[蒙头红] méngtóuhóng [名] (花嫁などがかぶる)ベール.

[蒙头巾] méngtóujīn [名] スカーフ.

[蒙脱石] méngtuōshí = '蒙脱土' [名] (鉱) モンモリロン石. モンモリロナイト. = '胶岭石', '微晶高岭石'

[蒙席] méngxí [名] カトリックの神父が教会に対して特別な貢献をした場合に与えられる名誉称号.

[蒙瞎儿] méngxiār [動] (方) 鬼ごっこの遊びをする；[北京].

[蒙学] méngxué [名] (書) ① 初学の児童が行く塾. 私塾. ② 学童に対する啓蒙的な授業.

[蒙养] méngyǎng [動] (書) 子どもを教育する.

[蒙药] méngyào [名] '麻醉剂' [麻酔剤] の通称.

[蒙翳] méngyì [動] (書) 覆いかぶせる. = '覆盖'

[蒙影] méngyǐng [名] たそがれ. 薄暮. 薄明. [天文～] (天) 朝やけと夕やけの時間.

[蒙冤] méngyuān [動] 不当に恨まれる. くやしい思いをさせられる.

[蒙在鼓里] méngzai gǔli [熟] (方) ごまかして知らせない；真相が明らかでないことを例える. <他们的计划别人都知道了, 只有你一个人还～>彼らの計画はみんな知っている、ただあなた一人だけが蚊帳の外におかれているのだ.

[蒙罩] méngzhào [動] たちこめる. <湖上～着一层烟雾>湖上にもやがたちこめている.

[蒙睁] méngzhēng [形] 目が開いているようでもあり閉じているようでもあるさま.

[蒙直] méngzhí [形] (白) まじめである. 純朴·実直である. 愚直である. <那呆子虽是心性愚顽, 却只是一味～, …>あの者は愚かで頑固な性質ではあるが、実直で、…；(«西遊·23»).

[蒙滞] méngzhì [形] (書) 頭が鈍い. 無器用である. <臣本侏儒, 性尤～>私は背が低く、とりわけ無器用に生まれつきました；(«海山·下»).

[蒙稚] méngzhì [形] (書) 幼稚である；また幼い子を指す.

[蒙住] méng, zhù [動] 覆い隠してしまう. <他用两手～耳朵, 阻止右厢房里的咒骂继续闯进来>彼は両耳を覆い隠し、右の棟から続けざまに聞こえてくるののしり合いの声を遮った. ☞ '蒙住 mēng, ·zhù'

[蒙子] méngzi [名] ① 時計のガラス. ② (方) 笛の膜；[四川]. <这笛子～都没得, 咋个吹嘛？>この笛は膜がなくてどうやって吹くのか. ③ (方) 時計の文字盤. <表～上面画着个火车头>時計の文字盤に機関車の絵がかいてある.

[蒙子树] méngzishù [名] (植) クスドイゲ.

[盟]

méng ① 盟約を結ぶこと；多く階級間、あるいは国家間の連合を指す. <工农联～>労働者と農民の連合. <友好同～互助条约>友好同盟相互援助条約. ② 義兄弟の約束を交わした間柄をいう. <～兄>義兄弟の契りを交わした兄. 兄貴分. <～弟>弟分. ③ [名] 内モンゴル自治区の行政単位. 幾つかの旗·県·市を統括する. ④ [動] 誓う. <～誓>☞ [語素].

[盟邦] méngbāng = '盟国'

[盟鼻] méngbí [名] (方) 鼻づまり；四.

[盟弟] méngdì [名] ① 義兄弟. ② 同上の契りを結んだ弟の方；兄は'盟兄' という.

［盟府］ méngfǔ〔名〕㊕①盟約の文書をしまっておく蔵. ②㊀証人.
［盟国］ méngguó〔名〕同盟国. 盟邦.
［盟好］ ménghǎo〔名〕㊕同盟と友誼ゆうぎ.
［盟军］ méngjūn〔名〕同盟軍. 連合軍.
［盟笼］ ménglǒng ㊄〔動〕密封する；㊁.〔名〕手づまり；将棋で. ㊁.
［盟鸥］ méng'ōu〔動〕㊕カモメと仲よしになる；隠居することのたとえ.
［盟山誓海］ méng shān shì hǎi〔成〕天地神明に誓う.〈～情不溥〉海山の誓い、情薄からず；（《警世·34》）.
［盟誓］ méngshì〔名〕＝'盟约'〔動〕(méng, shì ㊋ míng, shì) 誓いを立てる. 互いに助け合うという誓いをたてる.〈盟个誓〉誓う.
［盟首］ méngshǒu〔名〕盟首.
［盟书］ méngshū〔名〕盟約書.
［盟帖］ méngtiě〔名〕義兄弟の契りを結ぶとき、姓名·年齢·原籍·五代にわたる家譜を書いた書き付け.
［盟兄］ méngxiōng〔名〕義兄弟関係の兄.
［盟兄弟］ méngxiōngdì〔名〕義兄弟. ＝'把兄弟'〈而且是照着'桃园三结义'的图拜过～的〉しかも「桃園の契り」になぞらえて義兄弟の契りを結んだ.
［盟友］ méngyǒu〔名〕①盟友. 誓い合った友. 同盟者. ②同盟国.
［盟员］ méngyuán〔名〕同盟員.
［盟约］ méngyuē〔名〕盟約. 同盟条約；同盟を結ぶときにたてた誓約または条約.
［盟长］ méngzhǎng〔名〕①盟主. ②盟の長. ☞〔字解〕③.
［盟主］ méngzhǔ〔名〕昔の諸侯の同盟の首領·盟主. 後には集体活動の指導者や提唱者を指す.〔文坛～〕文壇の盟主.

［鄳］ **méng** 古代の県名；今の河南省信陽市.

［甍］ **méng** いらか. かわらでふいた屋根の棟.〈～瓦〉棟瓦むねがわら.
［甍标］ méngbiāo〔名〕㊕屋根棟の末端.
［甍栋］ méngdòng〔名〕①垂木たるき. ②㊕いらかと棟；家屋をいう.〈韩国秦国，～相接〉韓国夫人と秦国夫人のところは棟を並べ、いらかを競った；（《太真·下》）.
［甍瓦］ méngwǎ〔名〕☞〔字解〕.
［甍檐］ méngyán〔名〕㊕棟と軒.〈屋宇连栋，～相接〉建物は棟続きで、屋根は連なっている；（《冥祥記》）.

［瞢］ **méng** 目がはっきり見えない.〈～腾〉1)（意識が）ぼんやりしている. 2)なま酔いかげん.
［瞢瞢］ méngméng〔形〕㊕暗いさま.
［瞢然］ méngrán〔形〕㊕はっきり見えないようす. ぼうっとするようす.〈生忽若惛睡，～久之，方乃发悟前事〉生は急に眠くなり、しばらくぼんやりしていたが、やっと以前人間界にいた時の事を思い出した；（《南柯》）.
［瞢腾］ méngténg〔形〕☞〔字解〕.

［掹］ **méng** ㊄（力いっぱい）引く，引きずる；㊁.

［獴］ **méng**㊋**měng**〔名〕㊀マングース.〈蟹～〉カニクイマングース.

［檬］ **méng** ①☞'柠檬'（☞'柠'） ②［檬果］（méngguǒ）＝'杧果'（☞'杧'）

［矇］ **méng** ①［矇眬］（ménglóng）〔形〕＝'朦胧' ②［矇矇亮儿］（méngméngliàngr）〔名〕明け方のかすかな明るさ. ③〔名〕姓.

［朦］ **méng** ①うとうとする.〈凤姐方觉星眼微～，…〉鳳姐がちょうどうとうとし始めた時、…；（《紅樓夢·13》）. ②覆い隠す. ③ごまかす. だます.
［朦懂］ méngdǒng ㊉＝'懵懂'
［朦混］ ménghùn ＝'蒙混'
［朦胧］ ménglóng〔形〕①（月の光が）おぼろで薄暗い.〈月光透过去，更显得～轻柔〉月の光を通してさらにぼんやりとやわらかく見える.〈薄雾～四野，…〉もやはあたりにたちこめて，…；（《清平·洛陽》）. ②もうろうとしているさま.〈记忆已经十分～了〉記憶はもうすっかりぼんやりしてしまった.〈～地听见下雨了〉夢うつつに雨が降るのを耳にした.〈叫世界都入了～的状态〉世界をすべてもうろうとした状態に入れてしまう.〈单四嫂子终于朦朦胧胧的走入睡乡〉単四嫂子はもうろうとして眠りについた；（《魯·吶·明》）.〈怎么～，又敢来勾我？〉このおれをひっぱりに来るなんて、何をぼやぼやしている；（《西遊·3》）.〈方才～睡着，梦见归去〉ようやくもうろうとして眠りにつきますと、帰る夢を見ました；（《古今·35》）. ③㊉物事のはっきりしないさま. あいまいである.〈只得～取了供招〉仕方なくいいかげんな口述書を取った；（《金瓶梅·10》）.〈却将二姐与崔宁～偿命〉そこで二姐と崔寧を根拠不十分なまま罪のつぐないとして殺した；（《京本·15》）.

［礞］ **méng** ［礞石］（méngshí）〔名〕㊀'青礞石'と'金礞石'の2種類がある；㊥では、たん切り·消化·ひきつけなどに用いられる.

［鹲］ **méng**〔名〕㊀アカオネッタイチョウ. ネッタイチョウ；熱帯の海に生息し、魚を食べる.

［艨］ **méng** ［艨艟］（méngchōng）〔名〕㊕（昔の）軍船, 戦艦；牛皮で覆ってあり、敵船に衝突して船腹を突き破る細長い軍船. '蒙冲'とも書く.〈陈就、邓龙各引一队～截住沔口，…〉陳就、鄧竜はおのおの戦艦の一隊を率いて沔口をまもり、…；（《三國·38》）.

［莔］ **méng** ①古代、'贝母'〔バイモ〕をいう. ②［莔麻］（méngmá）〔名〕㊀イチビ.

［幪㊀］ **méng** ①昔の刑の一種. 黒い布で頭を覆うだけで冠をかぶることができない. ②☞'帡幪'（☞'帡'）// ㊁ měng

［婹］ **méng** ［莹婹］（yíngméng）☞'莹婹'

［儚］ **méng** 茫然ぼうぜん自失したさま. 愚鈍なさま.〈～僜〉(-dēng) 夢うつつでうっとりしている. ぼんやりしている.〈～～〉意識がもうろうとして迷うさま.

［勐］ **měng** ①勇敢である. ②タイ族語で狭い平地をいう；多く地名用. ③［勐腊藤］（měnglàténg）〔名〕㊀メンラーカズラ；ガガイモ科.

［猛］ **měng** ①〔形〕たけだけしい. 激しい. 気勢がすごい.〈用力过～〉力を入れ過ぎる.〈雨也不～〉雨も激しくない.〈药力很～〉薬の効力が激しい.〈火力很～〉火力が強い.〈光靠～干一阵子是不行的〉ただしばし猛烈にやることのみ頼ってもだめである. ②突然. 急に.〈～然〉同上.〈物价～增了两倍〉物価が倍に急騰した.〈连日暴雨，河水～涨〉連日の激しい雨で、河水が急増した.〈～思子李元在家攻书〉急に息子の李元が家で勉強しているのを思い出した；（《古今·34》）. ③〔形〕㊄密である；㊇.〈这块田秧插得忒～〉この畑の苗はびっしりと植えてある. ④㊄名声·勢力のある人物；㊁. ⑤㊄元気がみなぎっている；㊁. ⑥〔名〕姓.
［猛暴］ měngbào〔形〕（勢いが）激しい. 凶暴である.〈不管这倾泄的愤懑是怎样的～，…〉この洗いざらいぶちまけられた憤まんがどれほど激しかろうが、….
［猛不丁］ měngbudīng ㊄＝'猛不防'；〔北京〕.〈黑影儿里～地钻出来一个人，吓了我一大跳〉暗がりから一人の人が突然出てきて、とびあがるほど私を驚かせた.
［猛不防］ měngbufáng〔副〕出し抜けに. ふいに. 突然.〈他正说得起劲，～背后有人推了他一把〉彼が夢中になって話していると、出し抜けに後ろからだれかがぐいっと押した.〈～是这么'爽快的办法'，李玉亭有点窘了〉思いがけずこんな「単刀直入のやり方」で、李玉亭はちょっと困惑した.〈那孩子鬼使神差～地往左边一拐，车煞不住撞上啦〉あの子どもは魔がさしたように突然左の方に曲がったので、ブレーキをかけることができず、ぶつかってしまった.
［猛不乍］ měngbuzhà ㊄＝'猛不防'；㊇.〈都是拿锄把子的手，～拿起枪就会打仗啊？〉鋤すきを手に野良仕事をしている人間が、突然銃に持ちかえてすぐに戦争ができるでしょうか.
［猛冲］ měngchōng〔動〕突進する. 盲進する. ダッシュする.〈朝着目标～〉目標に向かってダッシュする.［～网前］㊇ラッシング；テニス、バドミントン.［～阻截］㊇ラッシュ·ストッピング；ラグビー.［猛打～］〔成〕勇敢に体あたりで戦う.
［猛虫(儿)］ měngchóng(r) ㊉＝'蠓虫儿'（☞'蠓'）
［猛打］ měngdǎ〔動〕①奮戦する.［～猛冲］〔成〕勇敢に体あたりで戦う. ②激しく打つ.〔名〕㊇ハード·ストローク；テニス、卓球.
［猛地］ měngdì ㊋ měngde〔副〕いきなり. 急に；勢いよく急に動作をするさま.〈他～站了起来〉彼は突如立ちあがった.〈他睁开两眼，～坐起身〉彼は両目を見開いていきなり身を起こした. 注1）一般に'猛的'とはしない. 2)後に単音節語が来ることは稀.
［猛地里］ měngdìli ㊉＝'猛可(地·的·里)'
［猛地下］ měngdìxià〔副〕急に. 突然. いきなり；'猛地一下'の略.〈他～睁开了眼〉彼は突然目を開けた.
［猛跌］ měngdiē〔動〕①急に転ぶ. ひどく転ぶ. ②（値が）急落する. 暴落する.
［猛丁］ měngdīng ㊄＝'猛不防'；〔東北〕.
［猛斗］ měngdòu〔動〕①恐れず闘う. ②（過ちを恐れず）勇敢に闘争する.
［猛恶］ měng'è〔形〕すごい. すさまじい. 凶悪である. 気味が悪い.〈好座～林子〉ぞっとするような恐ろしい林だ；（《水滸·6》）.
［猛泛性龋齿症］ měngfànxìng qǔchǐzhèng〔連〕㊣広汎性齲蝕症こうはんせいうしょくしょう；平常より早くかつ広く発生する虫歯の症状.
［猛改］ měnggǎi〔動〕恐れず自己改造する.
［猛干］ měnggàn〔動〕馬力をかけてやる.〈～了几年，日子一个劲儿往上升了〉力いっぱい何年か働いたら、暮らしがぐんとよくなった.
［猛哥丁］ měnggedīng ㊉＝'猛跎丁'／'猛个丁'
［猛个丁］ měnggedīng ㊄＝'猛割丁'／'猛不防'；㊇.〈他～地站住了〉彼はいきなり立ち止まった.〈～推了他一把〉だしぬけに彼を押した.
［猛攻］ měnggōng〔動〕激しく攻める. 強襲する. 猛攻する.〈～堡垒〉要塞ようさいを強襲する.〈～敌人〉敵を強襲する.〈向敌军阵地～〉敵の陣地を強襲する.〈～生产上的薄弱环节〉生産面での弱い箇所に全力を投入する.

M

〔猛汞〕 měnggǒng〔名〕〔化〕塩化第二水銀.
〔猛孤丁〕 měnggudīng 〔方〕=‘猛孤钉’，‘猛古丁’，‘猛孤停’，‘猛咕叮’／‘猛个丁’；〔北〕.〈～一下子〉猛然と.〈～想起来了〉急に思い出した.〈～的他站定不走啦〉ふいに彼は立ち止まって歩かなくなった.〈他～的看见了许多房脊〉彼は不意に多くの屋根の棟が目にはいった.
〔猛悍〕 měnghàn〔形〕勇猛である. 凶悪である.
〔猛喝〕 měnghē〔動〕(突如大口で勢いよく)がぶ飲みする.〈他拿起茶杯，～一口茶，…〉彼は茶わんを手にすると、茶をがぶ飲みし、…. ☞〔次項〕
〔猛喝〕 měnghè〔動〕急にどなりつける. 大喝する.〈向他～一声，同志，赶快回头！〉彼に、同志よ急ぎもどれと大喝一声する. ☞〔前項〕
〔猛虎〕 měnghǔ〔名〕①強暴なトラ. ②トラ.〔～掏心〕〔成〕トラから心臓を抜きとる;急所・要害を一挙に攻略すること.〔～添双翼〕〔諺〕虎に翼. 鬼に金棒. =‘如虎添翼’〔～归山，蛟龙入海〕猛虎は山に帰り蛟竜は海に入る. 〔転〕1)悪人を放逐し世の中は太平. 2)勢いを得て威四方に振るう.
〔猛火〕 měnghuǒ〔名〕〔方〕強火; ‘武火’より弱い;〔北〕.〔～烤不出好烧饼〕〔諺〕強火ではおいしい‘烧饼’を焼くことができない;事に対して性急であると、いい結果は得られない.
〔猛火油〕 měnghuǒyóu〔名〕古く石油を指した.
〔猛击〕 měngjī〔名〕〔体〕①スロッグ;ボクシング. ②スナップ;卓球.
〔猛击一掌〕 měngjī yī zhǎng〔熟〕強い口調や行動で誤りのある人や自覚のない人を教育し、めざめさせること. =‘击一猛掌’〈对那种执迷不悟的人就要～〉あのようなわからずやには痛棒をくらわすのが必要だ.
〔猛剂〕 měngjì〔名〕劇薬.
〔猛捷〕 měngjié〔形〕〔書〕勇猛迅速である.〈～如虎〉勇猛迅速なことトラのよう.
〔猛将〕 měngjiàng〔名〕猛将. 勇猛な将領. 勇将;困難や危険を顧みずに勇ましく突き進む人を指す.〈他在企业界中是一员～〉彼は企業界の猛将だ.〔～如云，谋臣似雨〕〔諺〕勇将は雲のごとく、策士は雨のように多い;(《兒女・18》).
〔猛进〕 měngjìn〔動〕非常な勢いで進む. 困難を恐れず勇敢に前進する. 突進する. 急進する. ダッシュする.〔突飞～〕〔成〕非常な勢いで進む. 〔例〕〈祝你学业～！〉あなたの学業の大いなる進歩をお祈りします.
〔猛劲(ㄦ)〕 měngjìn(r)〔名〕猛烈な力. 集中した力. すごい力;また〔副・形〕.〈把手中的手榴弹～甩了出去〉手にしている手榴弾を力いっぱい投げた.〈～扛起一个氧气瓶〉すごい力で酸素ボンベを担ぎあげた.
〔猛惊〕 měngjīng〔動〕〔白〕どきんと驚く.〈我忽听一声～〉私はふと一声耳にし、どきんと驚いた;(《王西廂・1・3》).
〔猛酒〕 měngjiǔ〔名〕きつい酒. =‘烈酒’
〔猛决〕 měngjué〔動〕〔書〕きっぱりと決定する.
〔猛看〕 měngkàn〔動〕ふと見る.
〔猛可(地・的・里)〕 měngkě(de・de・li)〔副〕だしぬけに;多く〔白〕. =‘猛然’，‘猛个丁’〈他用舌头舔了舔下嘴唇，～地说：…〉彼は舌で下唇をなめ、突然…と言った.〈～地又是这样的思想在冯云卿神经掠过〉だしぬけにまたこんな考えが馮雲卿の頭をかすめた.〈～里想不出是谁〉だれだったかは急には思い出せない;(《兒女・15》).〈～的那一层云下，抵多少门外即天涯〉たちまちにかの雲たれこめ、門の外は天の涯にも似る;(《紅樓夢・63》).〈左右想了一回，～里心中省悟〉しばしいろいろ考えたが、突然はっと悟った;(《初拍・20》).〈～醒悟〉急に悟った;(《水滸・17》).〈～里抬头觑〉だしぬけに頭をあげてうかがい見る;(《朝野新聲太平樂府》).
〔猛可里〕 měngkěli 〔方〕=‘猛可(地・的・里)’;〔北〕.
〔猛扣球〕 měngkòuqiú〔名〕〔体〕強打;卓球.
〔猛浪〕 měnglàng〔形〕①〔方〕=‘鲁莽’;又〔白〕. ②〔白〕荒々しい.
〔猛力〕 měnglì〔動〕急に力を入れる;又〔副・形〕.〈～进攻〉急に勢いよく攻め込む.〈我～把他拉住〉私はぐいっと力を入れて彼をひっぱった.
〔猛戾〕 měnglì〔形〕〔書〕凶悪没義道である.
〔猛厉〕 měnglì〔形〕〔書〕猛烈である.〈太阳～地放射光芒〉太陽が激しく光を放っている.
〔猛亮〕 měngliàng〔動〕恐れはばかることなく自分の心の中を大衆の前にさらけだす.
〔猛烈〕 měngliè〔形〕(勢いが)激しい, 猛烈である, すさまじい;砲火・暴風雨・太陽の光などについて.〈进行～的斗争〉猛烈な闘争を行う.〈雨来得～〉雨が急に激しく降ってきた.〈对现社会制度的～的攻击〉現社会制度に対する猛烈な攻撃.〔～扣球〕〔体〕スマッシング;卓球.
〔猛落〕 měngluò〔動〕①暴落する. ②(水位や潮位などが)急に下がる.
〔猛犸〕 měngmǎ〔名〕〔動〕マンモス.〔～象〕マンモスゾウ.
〔猛门〕 měngmén =‘猛扪’〔形〕〔方〕乱暴である. =‘蛮横’;〔北〕.
〔猛跑〕 měngpǎo〔動〕①急に走る. ②ダッシュする.
〔猛扑〕 měngpū〔動〕急に襲いかかる. 激しく体ごとぶつける. 体当たりする.
〔猛切〕 měngqiē〔名〕〔体〕ハード・カッティング;バスケットボール.
〔猛禽〕 měngqín〔名〕猛禽.
〔猛然〕 měngrán =‘猛然间’〔副〕不意に. 突然. だしぬけに;勢いが激しく起きる場合.〈～回头〉不意に振り返る.〈～一惊〉はっと驚く.〈～用刀砍去〉やにわに切りつける.〈在这天崩地塌价的声音中，女娲～醒来〉天地ともに崩れるような音の中で女媧は突然目をさました;(《魯・故・補》).〈～间一个人从对面逃来了〉不意に一人の男が前方から逃げてきた;(《魯・吶・阿》).〈～想起那间壁卖茶王婆子来〉ふとその隣の茶店の王婆のことを思い出して、…;(《金瓶梅・2》). 〔注〕後に単音節語がくることはまれ.
〔猛人〕 měngrén〔名〕〔方〕有名人. 腕利き. 金持ち;〔広〕.〈大军北上之后，张果便成为后方重镇的～〉大軍が北上した後、張果は後方の重要村落の権力者になった.
〔猛锐〕 měngruì〔形〕〔書〕勇猛に鋭気をみなぎらせている.
〔猛杀镣丁〕 měng shā liào dīng〔成〕金銭を浪費する. =‘梦撒撩丁’;(《錯立身》戯文).
〔猛石〕 měngshí〔名〕〔白〕硬い石.〈不闻～可裂不可卷，义士可杀不可羞邪？〉硬い石は砕くことができても、まるめることはできない、義士は殺すことができても、辱めることはできないということを御存じですか;(《柳毅》).
〔猛士〕 měngshì〔名〕〔書〕勇士.
〔猛兽〕 měngshòu〔名〕①猛獣. ②恐るべきもののたとえ.
〔猛树〕 měngshù〔名〕〔植〕シラキ.
〔猛悟〕 měngwù〔動〕〔書〕はっと悟る.
〔猛袭〕 měngxí〔動〕〔書〕激しく攻撃する.〈～敌军左翼〉敵の左翼を激しく攻撃する.
〔猛省〕 měngxǐng =‘猛醒’〔動〕迷っていた状態から急にさめる. はっと悟る. 突然に悟る.〈请大家～吧！切实地做到‘有钱出钱，有力出力’的地步，…〉みなさん目をさましてください、確実に「金のあるものは金を出し、力のあるものは力を出す」というところまでやろう、….〈～地拿起书，想接着先前中断的地方读下去〉はっと気づいたように本をとりあげると、先程中断した続きを読もうとした.〈～思量〉はっと我にかえって考えた;(《警世・36》).
〔猛性〕 měngxìng〔形〕(性質が)たけだけしい, 激しい.
〔猛药〕 měngyào〔名〕劇薬.
〔猛一下〕 měngyīxià〔副〕だしぬけに. 急に;さっと、ぱっと行動するとき.〈～拔腿跑了〉ぱっと走り出して逃げた.
〔猛增〕 měngzēng〔動〕急増する. 激増する.〈比前一年～了一倍〉前の年より倍に急増した.
〔猛乍〕 měngzhà〔副〕〔方〕突然に;〔陝西〕.〈～，他想起了指导员、同志们〉突然彼は指導員や仲間たちを思い出した.
〔猛炸药〕 měngzhàyào〔名〕ダイナマイト.
〔猛张飞〕 měng Zhāngfēi〔熟〕無鉄砲である; ‘张飞’は《三国演義》にみえる武将.〈不要拿出～的劲ㄦ！〉向こう見ずなまねをするな.
〔猛涨〕 měngzhǎng〔動〕①(値が)急騰する, 暴騰する. =‘飞升’ ②(潮・水位が)急激に上がる.
〔猛掌〕 měngzhǎng〔名〕猛烈な平手打ち.〈击一～〉猛烈に平手打ちをする.
〔猛鸷〕 měngzhì〔名〕〔鳥〕タカ.
〔猛撞〕 měngzhuàng〔形〕軽率である. 唐突である.〈他觉得自己的确有点太～〉彼は自分がたしかに非常に軽率であると思った.
〔猛追〕 měngzhuī〔動〕急追する.
〔猛子〕 měngzi〔名〕〔方〕水中に潜る動作. ☞‘扎猛子’;〔北京〕.〈他一个～就没影ㄦ了〉彼は一潜りすると姿が見えなくなってしまった.〈蹲～〉水の中に潜っている.〈跳在水内，一个～，来到有灯光的船边〉水に飛び込み、一潜りして灯火のともっている船のところまでやってきました;(《三俠・87》).
〔猛子仁〕 měngzirén〔名〕〔植〕ハス. =‘巴豆’

〔蒙㊂〕 měng ☞〔語素〕. // ㊀ méng, ㊁ mēng

〔蒙德〕 měngdé〔名〕〔訳〕モンド.〔～煤气〕〔機〕モンド・ガス.〔～镍〕〔機〕モンド・ニッケル.
〔蒙古〕 Měnggǔ〔名〕モンゴル.〔～鲅〕〔魚〕モウコカワヒラ.〔～百灵〕〔鳥〕コウテンシ.〔～斑〕〔生〕蒙古斑.〔～包〕モンゴル族の住むテント. パオ.〔～大夫〕やぶ医者. あまり上手でない医者;もとは獣医を指した;俗語. 〔例〕〈有胃病不给东西吃？～〉胃が悪いから食べ物を食べさせないって. 全くのやぶ医者だ.〔～红鲌〕〔魚〕カワヒラ.〔～黄鼠〕〔動〕ダウリアハタリス.〔～锦鸡ㄦ〕〔鳥〕シベリアムレスズメ.〔～口蘑〕〔植〕モウコシメジ.〔～栎〕〔植〕モンゴリナラ. ミズナラ.〔～人〕モンゴル人.〔～人种〕黄色人種. モンゴリアン.〔～沙鸻〕〔鳥〕メダイチドリ.〔～鼠兔〕〔動〕パラスナキウサギ.〔～症〕〔医〕蒙古症. モンゴリズム.〔～族〕1)中国少数民族の一つ. ☞付表. 2)モンゴル人民共和国の民族.
〔蒙鲨〕 měngshā〔名〕〔魚〕ウバザメ.
〔蒙医〕 měngyī〔名〕モンゴル族の伝統的医学、またはその医者.
〔蒙语〕 Měngyǔ〔名〕〔語〕蒙古語. モンゴル語.
〔蒙子〕 měngzi =‘猛子’〈他跳下水，一个～扎过去〉彼は水に飛び込

み､水の中へ潜って行った.

[锰] **mĕng** 〔名〕㊗ マンガン. 金属元素の一つ.

[锰斑] mĕngbān 〔名〕㊏ マンガン斑状.
[锰矾] mĕngfán 〔名〕㊗ 硫酸マンガン.
[锰肥] mĕngféi 〔名〕㊫ マンガン肥料.
[锰沸石] mĕngfèishí 〔名〕㊥ マンガン･ゼオライト.
[锰钙辉石] mĕnggàihuīshí 〔名〕㊥ マンガン輝石.
[锰干电池] mĕnggān diànchí 〔連〕マンガン乾電池.
[锰钢] mĕnggāng 〔名〕㊐ マンガン･スチール. マンガン鋼. 〔～车〕マンガン鋼で作った自転車.
[锰核] mĕnghé 〔名〕マンガン団塊. ＝'锰瘤'
[锰合金] mĕnghéjīn 〔名〕㊐ マンガン合金.
[锰黄铜] mĕnghuánggāng 〔名〕㊐ マンガン･ブロンズ.
[锰结核] mĕngjiéhé ＝'锰核'
[锰矿] mĕngkuàng 〔名〕㊥ マンガン鉱石. 〔～球〕＝'锰核' 〔～物〕マンガン鉱石物.
[锰菱铁矿] mĕnglíngtiĕkuàng 〔名〕㊥ オリゴナイト.
[锰明矾] mĕngmíngfán 〔名〕㊗ マンガン明礬.
[锰熔渣] mĕngróngchá 〔名〕㊐ マンガン･スラグ.
[锰酸] mĕngsuān 〔名〕㊗ マンガン酸. 〔～钾〕マンガン酸カリ. 〔～游子〕マンガン酸塩イオン.
[锰钽矿] mĕngtănkuàng 〔名〕㊥ イキシオン石.
[锰铁] mĕngtiĕ 〔名〕㊥ マンガン鉄. 〔～钨矿〕ウオルフラマイト.
[锰铜] mĕngtóng 〔名〕㊥ マンガン銅.
[锰土] mĕngtŭ 〔名〕㊗ 二酸化マンガン；着色用に使われる.
[锰云母] mĕngyúnmŭ 〔名〕㊥ アルルグ石.
[锰中毒] mĕngzhòngdú 〔名〕マンガン中毒.
[锰铸铁] mĕngzhùtiĕ 〔名〕㊐ マンガン鋳鉄.

[蜢] **mĕng** ☞'蚱蜢'（☞'蚱'）；広東語では単独で'蚱蜢'〔バッタ〕を指す.

[艋] **mĕng** ☞'舴艋'（☞'舴'）

[幪㊀] **mĕng** 〔幪幪〕(mĕngmĕng) 〔形〕よく茂っているさま. 〈麻麦～〉アサやコムギがよく茂っている. ∥㊀ méng

[懵]（懞、△瞢） **mĕng** ①ぼんやりしている.㊞〈～然不知〉☞ 匪懵. ②だます. あざむく. ∥'瞢'又 méng

[懵闭闭] mĕngbìbì 〔形〕㊄ 物わかりが悪い. ぼんやりとしかわかっていない；㊃.
[懵董] mĕngdŏng ㊀＝'懵懂'〈最是那痴呆～, 生来有福分的, 随他文学低浅, 也会发科发甲〉どんなに愚かでぼんやりしていても､生まれつき運がよければ､文才や学問がそれほどなくても､進士に合格できる；(《初拍･1》).
[懵懂] mĕngdŏng 〔形〕愚鈍である. 愚かである. 頭の働きが鈍い. ぼんやりしてわからない. ㊞〈这是我一时～把坏人当做好人, 现在后悔也迟了〉これは私がちょっとうかつに悪人を善人と思い込んだので､いま後悔しても手おくれである. 〈老婊子知道律师在帮忙, 便装作～说：…〉老妓女は弁護士が助けていることを知り､とんとわからないような振りをして…と言った. 〈那一段对着～的四凤讲的话〉ぼんやりしている四鳳に対して話した言葉. 〈你这厮十分～！〉まったくのわからずやだ；(《西遊･43》). ▣ 以下はA li AB式変化形式の例. 〈人瑞惊觉, 懵里懵懂的, 睁开眼说道〉人瑞は驚いて目を覚ましたが､ぼんやり目をあけて言った；(《老残･16》).
[懵劲儿] mĕngjìnr 〔名〕㊀ 詐欺的な手段. ぺてん.
[懵愦] mĕngkuì 〔形〕心が暗い.
[懵里懵气] mĕnglimĕngqì 〔形〕あいまいではっきりしないさま. 〈说话～, 心肠却软得很〉話し方はぼやけていてはっきりしなかったが､心は意外にもたいへん優しかった.
[懵懵怔怔] mĕngmĕngzhèngzhèng 〔形〕ぼんやりしていてはっきりしない. 事理が明らかでなく表情に生気がない.
[懵儿] mĕngr 〔形〕㊄（補語に用い､驚いたりして）どうしてよいかわからない. あっけにとられる；天津. 〈把我闹～了〉私はあっけにとられた.
[懵然] mĕngrán 〔形〕㊧ 全然わからないさま. 〔～无知〕〔成〕ぼうぜんとして物事の道理もわからない. ぼうっとしていて何も知らない；(白居易《與元九書》).
[懵撒] mĕngsā ㊀＝'梦撒'
[懵盛盛(的)] mĕngshèngshèng(de) 〔形〕㊄ 物わかりが悪い. ぼんやりとしかわかっていない；㊃.
[懵腾] mĕngténg 〔形〕㊀ ぼんやりしている. 頭がはっきりしていない.
[懵头懵脑] mĕng tóu mĕng năo 〔成〕ぼんやりしているさま. 〈杜宁被弄得～, 还没明白过来, …〉杜寧はぼんやりさせられ､まだはっきりしていなかったが､….
[懵头转向] mĕng tóu zhuàn xiàng 〔成〕頭がおかしくなり(判断力を失い)方向がわからなくなる. ☞'蒙头转向'〈'干什么？'老杨～了〉何をするんだ､と老楊は見当がつかずおたおたした.

[懵着头] mĕngzhetóu 〔動〕ぼんやりする. わけがわからず. 〈我们只知道～动员群众〉我々はただわけもわからずに民衆を動員しているだけだ.

[蠓] **mĕng** ㊇ ヌカカ(糠蚊).

[蠓虫(儿)] mĕngchóng(r) 〔名〕㊇ ヌカカ. ブヨ. 〔～飞过都有影〕〔諺〕小さなヌカカが飛んで行ってもみなその影がある. ㊗何をしてもみなその痕跡が残るものだ.

[孟] **mèng** ①兄弟姉妹の長幼の序列の第一；上から順に'孟''仲''叔''季'で示す. 〈～兄〉長男. ②四季の初めの月；一つの季節3か月を三つに分け'孟''仲''季'とする. 〈～春〉春の初めの月. 陰暦正月. ③〔名〕姓.

[孟春] mèngchūn 〔名〕㊧☞ 正月②. 〈这首鹧鸪天说～景致〉この鷓鴣天('词牌'の一つ)は正月の風景をうたったものです；(《京本･10》).
[孟德尔] Mèngdé'ĕr 〔名〕㊟ メンデル；オーストリアの僧侶･植物学者. 〔～定律〕メンデルの法則. 〔～遗传学〕メンデル遺伝学. 〔～主义〕メンデリズム.
[孟德罗] mèngdéluó 〔名〕㊟(旋盤などの)軸.
[孟冬] mèngdōng 〔名〕㊧ 冬季の初めの月. 旧暦10月. 〈此时是～时候〉この時は陰暦の10月である；(《水滸･109》).
[孟加拉虎] mèngjiālāhŭ 〔名〕㊣ ベンガルトラ.
[孟加拉榕] mèngjiālāróng 〔名〕㊥ ベンガル･ボダイジュ.
[孟姜女] Mèngjiāngnŭ 〔名〕孟姜女；民間伝説中の人. 秦の始皇帝の時､夫が万里の長城の苦役で死に､彼女の悲しみ流した涙で長城が崩れたという. 貞烈な婦人の代表. 〈贞烈赛过～〉貞烈なことは孟姜女をしのぐ；(《劉知遠》). 〔～的男人〕〔歇〕('填了陷了'と続き)孟姜女の夫；穴に埋められた. ㊗むだな犠牲になった.
[孟晋] mèngjìn ＝'猛进' 〔動〕㊧ 努力して向上する.
[孟浪] mènglàng 〔形〕㊧ 軽率である. 無謀である. 不作法である. 無礼である. 無鉄砲である. がさつである. そそっかしい. 粗末である. ＝'鲁莽' ㊞〈举止～〉振る舞いが軽率である. 〈我说话太～, 请你原谅！〉私の話は無礼ですが､どうか諒としてください. 〈深悔自己～〉自分のあさはかさを深く悔やむ；(《官場･44》). 〈这事作的一点儿也不～〉この事は少しも軽率になどしていない；(《兒女･26》). 〈若论我们也有顽笑不留心的～去处, …〉私どもにしても､冗談口をたたいて､うっかり常軌を失うことがありましても､…；(《紅樓夢･77》). 〈他这样～而来, 必定有个缘故〉あの人がこのようにあとさきを考えずにやってきたのは､必ず何かわけがあるはずだ；(《照世盃･1》). 〈满生是个～不肯仔细的人〉満生は粗雑で倹約の考えがない人間；(《二拍･11》). 〔～之言〕不作法な言葉. 無頓着な言葉. とりとめのない言葉. でたらめな話；(《荘子･齊物論》).
[孟母断机] Mèng mŭ duàn jī 〔成〕孟子の母が機を断って孟子が中途で学を廃しようとした事を戒めた故事；(《列女傳》).
[孟母三迁] Mèng mŭ sān qiān 〔成〕孟子の母が孟子の教育のために三たび居を移した故事；(《列女傳》).
[孟婆] mèngpó 〔名〕風の神､また風を指す；仏教書に'孟婆神'がある.
[孟秋] mèngqiū 〔名〕㊧ 秋季の初めの月､旧暦7月.
[孟撒] mèngsā ㊀＝'梦撒'
[孟什维克] Mèngshíwéikè 〔名〕㊟ メンシェビキ；ロシア社会民主労働党の分派.
[孟什维主义] Mèngshíwéi zhŭyì 〔連〕メンシェビキ主義.
[孟夏] mèngxià 〔名〕㊧ 夏季の初めの月. 旧暦4月.
[孟阳] mèngyáng 〔名〕㊧ 陰暦の正月.
[孟月] mèngyuè 〔名〕①㊧ 四季の初めの月. ②初夏.
[孟宗竹] mèngzōngzhú 〔名〕①㊥ モウソウチク. ＝'南竹', '毛竹' ②タケノコ.
[孟陬] mèngzōu 〔名〕旧暦の正月.

[梦]（夢） **mèng** ①〔名〕夢. 〈一场～〉一場の夢. 〈～里娶媳妇——想得倒美〉夢の中でお嫁さんをもらう——夢がよく思える. ②夢のようなこと. ③夢見る. ④〔動〕㊀かくす. ＝'蒙 mĕng'〈假若不与他实说, ～着头, 带着他走, …〉もし彼に本当のことを言わないで､知らぬ顔で､彼を連れて行ったら､…；(《西遊･32》). ⑤〔名〕姓.

[梦笔生花] mèng bĭ shēng huā 〔成〕自分が有名な作者になる夢を見る；(《開元天寶遺事》).
[梦卜] mèngbŭ 〔動〕㊧ 君主が賢臣を求める；周の文王が占いによって呂尚を得たことから.
[萝卜头] luóbo tóu 〔名〕幼児に対する呼称語；親しみの語感.
(转 P2009 右下"萝卜"词条后。)
[梦阮] mèngchŏng ㊄＝'梦想'
[梦刀] mèngdāo 〔名〕㊧ 地方官吏の栄転を指す.
[梦蝶] mèngdié 〔動〕㊧ チョウを夢みる；荘子が自分がチョウになった夢を見て自分はチョウだと思っていたが､夢が覚めると荘子であったところから､人生の空虚にして常なきことを例える；(《荘子･齊物論》).
[梦花] mènghuā 〔名〕㊥ ミツマタ.

〔梦话〕mènghuà〔名〕夢のような話．寝言．〈大白天说～〉真っ昼間から寝言を言う．〈我觉得你的话全部是～〉私にはきみの話はすべて絵空事だと思える．

〔梦幻〕mènghuàn〔名〕夢幻．夢まぼろし．〈离奇的遭遇犹如～〉不思議な巡り合わせで夢のようである．〈她带着～的眼睛望着那个满是灰尘的屋顶〉彼女は夢うつつの目で，そのほこりだらけの屋根を眺めていた．〔～泡影〕〔成〕世の事物はみな夢まぼろしや水泡や影のように空虚．夢まぼろし．夢かうつつかまぼろしか；もと仏教用語．㊥〈人生～〉人生は夢まぼろしのようなものだ；（«兒女·30»）．

〔梦回〕mènghuí〔動〕㊢夢から覚める．

〔梦魂〕mènghún〔名〕㊢夢の中にある魂．〔～颠倒〕〔成〕1）気もそぞろなさま．2）思いつめて夢にまで見るたとえ．〔～作伴〕〔成〕夢でも離れない．夢にまでくっついている；（«古今·1»）．

〔梦见〕mèngjiàn〔動〕夢に見る．夢見る．〈他～自己坐上火车回到家乡〉彼は自分が汽車に乗って故郷に帰る夢を見た．〈方才朦胧睡着，～归去，到咸阳县家中，…〉たった今うつらうつらと寝付いたところ，帰って咸陽県の家に行き，…を夢に見た；（«清平·簡貼»）．

〔梦境〕mèngjìng〔名〕夢の世界．夢うつつの境．〈如人～一般〉夢の世界に入り込んだようだ．〈'现实'与'～'在她的意识里刹那间成为一交流〉「現実」と「夢の世界」が彼女の意識の中で一瞬のうちに交錯した．

〔梦觉〕mèngjué〔動〕夢から覚める．

〔梦兰〕mènglán〔動〕㊢蘭の夢を見る；妊娠したことのたとえ；春秋時代，鄭の文公の妾が天からランの花を授かった夢をみて妊娠したことから．

〔梦里睡里〕mènglǐ shuìlǐ〔熟〕ぼんやりした状態にあること．〈你休推～〉あなたは寝ぼけたふりをしてはいけない；（«金瓶梅·67»）．

〔梦里醉里〕mènglǐ zuìlǐ〔熟〕㊔夢や酔った気持ち·夢心地；（«初拍·1»）．

〔梦寐〕mèngmèi〔名〕㊢夢．眠り．〈我因关心太切，遂形于～之间〉私が大いに関心を寄せていたので，眠っているあいだに形を現した；（«警世·11»）．〔～难忘〕〔成〕夢の間も忘れられない．〔～以求〕〔成〕寝ている間も捜し求める．四六時中求める；差し迫って渇望していることのたとえ；（«詩經·周南·關雎»）．㊥〈这是许多老干部～而又得不到手的'美缺'〉これは多くの老幹部が夢に見ても手に入れることのできない「得がたいすばらしい地位」である．

〔梦梦〕mèngmèng〔形〕㊢はっきりしないさま．頭が混乱して判断がつかないさま．〔～查查〕〔～统统〕〔～乍乍〕頭がぼんやりと，はっきりしないさま．目が覚めてまだぼんやりしているさま．ねぼけまなこのさま．夢うつつで．

〔梦梦乍〕mèngmèngzhà ㊔＝'梦梦'〈那呆子吃了自在酒饭，睡得～，…〉あのまぬけ（八戒）は毎日ごちそうずくめで，うつらうつらと眠っていたが，…；（«西遊·92»）．

〔梦迷〕mèngmí〔動〕夢を見て覚めきれず夢うつつである．〈袭人笑道：那是你～了〉襲人は笑って，それはあなたがまだ夢うつつなんですと言った；（«紅樓夢·56»）．

〔梦魔〕mèngmó〔名〕①悪夢．悪夢のような出来事．うなされる夢．②いやな人間．うるさいやつ．

〔梦撒〕mèngsā〔動〕㊔やたらに使う．〔～撩丁〕金銭を浪費する；（«元曲·對玉梳·1»）．

〔梦是心头想〕mèng shì xīntou xiǎng〔熟〕夢を見るのは心に思うことがあるからだ；（«元曲·范張雞黍·2»）．〔～，喷涕鼻子痒〕夢は心に思うことを見るもの，くしゃみが出るのは鼻がかゆいから；（«金瓶梅·67»）．

〔梦头〕mèng，tóu〔動〕㊔知らぬ顔をする；'梦'は'蒙'の仮借字．〈假若不与他实说，梦着头，带着他走，…〉もしも彼にほんとうの事を言わずに知らぬ顔で彼をつれていくと，…；（«西遊·32»）．

〔梦尾春〕mèngwěichūn ㊞＝'芍药'

〔梦乡〕mèngxiāng〔名〕夢の世界．夢の境地；'入～'〔夢路をたどる〕として用いる．〈他实在太疲倦了，一躺下便进入了～〉彼は本当に疲れていたので，横になるとすぐ夢の世界に入った．〈好容易心血来潮，入了～，总是惦念此事〉ようやくときめきながらも眠りにはいりますが，いつもこの事が気にかかってなりません；（«三俠·10»）．

〔梦想〕mèngxiǎng〔名〕①夢想．妄想．〈他又笑着说：'真是～！真是～！'〉彼はまた笑って，本当に妄想だよ，本当に妄想だよと言った．〈只是深自怨艾，把什么～，什么野心，什么自负的念头，都消掉了〉ただ深くみずからの過ちを悔いるばかりで，どんな夢想も，どんな野心も，どんな自負心もすべてなくなってしまった．②渇望．〈这是她们对我的希望，也是我自己的新的～〉これは彼女たちの私に対する希望であり，また私自身の新しい渇望でもあった．〈在未订婚之前他有他的～〉婚約するまでは彼には彼なりの夢があった．〔動〕①夢想する．妄想する．〈～恢复资本主义制度〉資本主義制度の復活を夢見る．〈～不到〉夢にも思わない．夢想だにしない．まったく予想外である．②渇望する．（欲しくて）夢にまで見る．

〔梦泄〕mèngxiè〔動〕㊩夢精する．

〔梦行症〕mèngxíngzhèng〔名〕㊩夢遊病．

〔梦熊〕mèngxióng〔名〕㊢男の子を妊娠する夢を見ること．男の子が生まれる兆し．〔～之喜〕〔成〕男の子が生まれる喜び．＝'弄璋之喜'；（«詩經·小雅·斯干»）．

〔梦魇〕mèngyǎn〔動〕夢でうなされる．〈万一～起来，没人推醒，好不怕哩！〉かりに夢でうなされたとしても，起こしてくれる人がいなかったら，怖いじゃありませんか；（«醒世·15»）．〔名〕悪夢．うなされること．〈可怕的～在等候他〉恐ろしい悪夢が彼を待ち受けていた．

〔梦遗〕mèngyí (中医)〔動〕夢精する．〔名〕夢精．

〔梦呓〕mèngyì〔名〕①うわ言．寝言．②寝言を言う病．＝'梦语症'

〔梦游〕mèngyóu〔動〕㊢旅をする夢を見る．夢の中で旅をする．〔～症〕㊩夢遊病．＝'梦行症'

〔梦兆〕mèngzhào〔名〕夢の予兆．夢での知らせ．夢見．

〔梦中惊醒〕mèng zhōng jīng xǐng〔成〕夢から驚いて覚める．はっと我にかえる．

〔梦中梦〕mèngzhōngmèng〔名〕①夢の中の夢．②夢幻の境．③人生のはかないこと．

〔梦中说话〕mèng zhōng shuō huà ＝'梦中说梦'；（«十二樓·合影樓»）．

〔梦中说梦〕mèng zhōng shuō mèng〔成〕夢の中で寝言を言う；（«大般若波羅密多經·596»）．

〔梦周公〕mèng Zhōugōng〔熟〕（無関心で）眠ってしまうこと；（«論語·述而»）．〈别人都在专心听讲，你却在～〉他の人はみな熱心に講義を聞いているのに，きみは寝ている．

〔莔〕 mèng ①〔莔烷〕（mèngwán）〔名〕㊥メンタン．②〔莔二烯〕（mèng'èrxī）〔名〕㊥メンタジエン．

〔霿〕 mèng㊋méng ①空模様がうす暗い．〈则阴风刮地，飞雪～天〉すると北風が大地を吹きまくり，舞いとぶ雪で空もうす暗くなった；（«夜怪»）．②愚かで道理に欠ける．知識·教養に欠ける．③〔霿凇〕（mèngsōng）〔名〕樹氷．＝'树挂'

MI　ㄇㄧ

〔咪〕 mī ①〔擬〕にゃあ；ネコの鳴き声．またネコを呼ぶ声．㊣〈小猫～～叫〉子猫がにゃあ，にゃあと鳴く．②ほほえむさま．㊣〈笑～～(的)〉にこにこしたさま．③〔動〕㊉（ちょっと）眠る；四川．〈关电灯，默倒～一会〉電灯を消し，しばしまぶたを閉じた．④〔動〕㊉すする；四川．〈打半斤老酒来，让爸爸～一～〉'老酒'を半'斤'買い，父親に飲ませた．⑤〔副〕（㊋mǎi）㊉…するな．＝'别'，'不要'；㊄．〈～郁手！〉手を出すな．⑥〔名〕㊉送話器．＝'话筒'；㊄．⑦〔名〕㊉マイクロホン；㊄．⑧〔名〕㊉メガホン；㊄．⑨〔量〕㊨㊉マイル．＝'英里'；㊄．

〔咪表〕mībiǎo〔名〕㊉距離メーター；㊄．

〔咪高峰〕mīgāofēng〔名〕㊨㊉マイクロホン．＝'麦克风'；㊄．

〔咪家〕mījiā〔名〕㊉研究好きな人；㊄．

〔咪里吗啦〕mīlǐmālā〔擬〕㊉多く輿入れの際の隊列が吹き鳴らす楽器の音を形容する；㊚．

〔咪妈烂臭〕mī mā làn chòu〔熟〕㊉きたない言葉で耳にするのもいやである；㊄．

〔咪咪儿〕mīmīr〔名〕㊉ごく小さいもの；四川．〈哪个要你这～？〉だれがこんな小さなものがいるか．

〔咪咪娃〕mīmīwá〔名〕㊉子ども；四川．〈即便几岁大的～也晓得〉数歳の子どもでも知っている．

〔咪咪笑〕mīmīxiào〔動〕㊉にこにこと笑う；㊚．

〔咪喵〕mīmiāo〔擬〕にゃん；ネコの鳴き声．

〔咪呜咪呜〕mīwūmīwū〔擬〕にゃあにゃあ；ネコの鳴き声．

〔咪嘻咪嘻〕mīxīmīxī〔擬〕下品に笑う声．〈～地假笑〉ひっひっひとつくり笑いをする．

〔咪仙〕mīxiān〔名〕㊨㊉㊩マイシン；㊄．

〔咪纸〕mīzhǐ〔名〕㊉ブロマイドペーパー．＝'照相纸'；㊄．

〔咪住〕mīzhù〔動〕㊉待て．やめろ；㊄．

〔咪自〕mīzì〔動〕㊉ちょっと待て；㊄．

〔咪唑〕mīzuò〔名〕㊥イミナゾール．〔～啉〕イミダゾリン．

〔眯㊀〕（瞇） mī ①〔動〕目を細める．目を軽く閉じる．〈他～起眼睛看了半天〉彼は目を細めて長い間見ていた．〈她高兴得眼睛快要～拢了〉彼女は目がなくなるほど喜んだ．②〔動〕㊉目を閉じて休む．ちょっと眠る．〈在床上～一会儿〉ベッドでしばらく目を軽く閉じて休む．〈每天吃了午饭我都要～一下儿〉毎日昼飯を食べると，いつもひと眠りする．③〔動〕㊉こっそり隠す．隠れる；北京，東北．〈给你看看倒行，你可不能～呀！〉見せてやるのはかまわないが，ねこばばしたりしてはいけない．〈那俩小子在桥洞儿里～着呢！〉あの二人は橋のアーチの下に入って隠れているよ．④(中医)夢にうなされる．∥㊁mí

〔眯搭〕mīdā ㊉＝'眯缝'

〔眯登〕mīdeng ＝'眯瞪'〔動〕㊉①目を閉じて気を養う．目を細める；北京．〈～了一会儿〉しばらく目をつむって精神を養った．②居眠りする．まどろむ；北京，東北．〈天天都是～那么一小觉，人都累瘦了〉毎日少ししか眠らなかったので，体がすっかり疲れてやせ

てしまった. ③ まばたきをする. 〈他说话时老爱～眼睛〉彼は話をするとき、いつもまばたきをする.

[眯盹儿] mīdǔnr 〔動〕㊍ うたた寝をする.

[眯缝] mīfeng 〔動〕目を細める. 〈～眼(儿)〉目を細くする. 〈～着眼看〉目を細くして見る. 〈他只是～着眼睛笑〉彼はただ目を細めて笑っているばかりである.

[眯烘(儿)] mīhōng(r) ＝'眯缝'

[眯乎] mīhu ㊍＝'眯糊'／'眯登'；〔東北〕.

[眯眯(儿)] mīmī(r) 〔名〕うたた寝. 〔動〕うたた寝する.

[眯眯眼] mīmīyǎn 〔名〕㊍ 小さくて細い目；〔四川〕. 〈厚嘴皮, ～, 实在不令人起眼〉厚いくちびる、小さく細い目、まったく見ばえがしない.

[眯趣眼] mīqùyǎn ＝'眯觑眼', '眯萋眼' 〔名〕㊍ 近視眼；㊐.

[眯唏] mīxi ＝'眯唷', '眯细' 〔動〕㊍(笑って)目を細める；〔北京〕. 〈～了眼〉目を細めた. 〈他是个近视, 看字儿老～着眼睛〉彼は近視だから、字を見るのにいつも目を細めて見る. 〈他～～的乐〉彼は目を細めて笑う. 〈怎么袖手旁观的又～～的笑起来了呢？〉どうして拱手きょう傍観の態でにやにやしているのですか；(《兒女·19》).

[眯眼] mī, yǎn 〔動〕目を細める.

[眯着] mīzhe 〔動〕㊍ 黙りなさい. 余計なことを言うな. 大きなお世話だ；人の話を制する場合；〔東北〕.

[弥](彌)

mí ① 満ちる. いっぱいに広がる. あまねく. 〈～月〉☞〔語素〕. 〈～天大罪〉極悪非道の大罪. ② 補う. 埋め合わせる. 取り繕う. 〈～缝〉弥縫びほうする. ③ さらに. ますます. 〈欲盖～彰〉隠そうとすればますます現れる. ④〔名〕姓.

[弥补] míbǔ 〔動〕(欠点や不足を)補う. つぐなう. 〈～缺陷〉欠陥を補う. 〈不可～的损失〉補塡ほてんしようのない損失. 〈～短处〉短所を補う. 〈～了巨大的国际收支逆差〉巨額な国際収支の赤字を補塡した. 〈～亏空〉損失を埋める. 〈～赤字〉赤字を埋める. 〈～损失〉損失の穴埋めをする. 〈～上次的失败〉前回の失敗をつぐなう. 〈～浪费掉的时间〉むだにした時間の埋め合わせをする. 〈这在我个人真是一件不能～的憾事〉これは私個人にとって本当に埋め合わせることのできない遺憾なことである.

[弥长] mícháng 〔形〕㊮＝'弥久'

[弥侈] míchǐ 〔動〕㊮ ぜいたくし浪費する.

[弥大] mídà 〔形〕㊮ さらに大きい. ますます大きい. 〈而有数头极壮, 一个～〉中の数匹はとても大きく、うち一匹はさらに大きかった；(《續異記》).

[弥封] mífēng 〔動〕試験の答案の姓名を書き入れる場所を折り込んだり、のりづけしたりする；不正を防止するため. 〔名〕㊐(科挙の試験で)答案の姓名をのり付けして番号を記入したもの. 〈拆开～看时, 乃是四川成都府人氏〉のりづけした氏名欄をあけてみると、四川の成都の出身であった；(《古今·11》).

[弥缝儿] mí, fèngr 〔動〕割れ目やすきまを埋める.

[弥缝] míféng 〔動〕☞〔字解〕②. 〈～其阙〉欠けているところを取り繕う.

[弥亘] mígèn 〔形〕㊮ 連綿として絶えない. 〈～百余里〉連綿として百余'里'にわたる.

[弥合] míhé 〔動〕補い合わせる. 埋め合わせる. 癒合する. 〈～裂痕〉裂け目を補い合わす. 〈～伤口〉傷口を癒合する. 〈龟裂络纹也开始～, …〉亀裂のすじも一つに合わさり、…. 〈～认识上的差距〉認識上のへだたりを埋める.

[弥敬] míjìng 〔名〕赤ん坊が生まれてから1か月目に贈る贈り物. '弥月'の贈り物；またその時, 懸紙かけがみに書かれる言葉.

[弥竟] míjìng ㊮＝'弥亘'

[弥久] míjiǔ 〔形〕㊮ 久遠である. 長久である.

[弥勒] Mílè(又)Mílē 〔名〕弥勒菩薩みろくぼさつ. 〔～佛〕弥勒仏.

[弥历] mílì 〔名〕㊮ 長い間の経歴.

[弥量] míliáng 〔動〕手振りをする. 〈空着手, ～着, 说起来了〉手に何も持たず、手振りをまじえしゃべりだした.

[弥留] míliú 〔名〕㊮ 重病で死にかけていること. 臨終. 〔～之际〕いまわのきわ. 臨終. 例〈你～, 念念诉说回到党内的夙愿〉あなたは臨終の際、党内へもどりたいとの宿願を訴えていた. 〔～沉顿〕病気が久しく癒いえず、重態になること. 例〈～, 待时益尽〉病は重くなるばかりで、終わりを待つばかりとなりました；(《枕中》).

[弥隆] mílóng 〔動〕㊮ いっそう隆盛をきわめる. 〈司马氏功德～, …〉司馬氏の功徳いっそう盛んとなり、…；(《三國·119》).

[弥纶] mílún 〔動〕㊮ 網羅する. 統括する.

[弥罗] míluó 〔動〕㊮ ゆきわたる. 包括する.

[弥满] mímǎn 〔形〕満ちあふれている. 〈精力～〉気力に満ちあふれている. 〔動〕充満する. 〈烟味～了小屋〉たばこのにおいが小さな部屋に充満している.

[弥漫] mímàn 〔動〕(煙·霧·水などが)充満する, 弥漫びまんする, 立ちこめる. あたり一面にただよう. ひろがりはびこる. 〈晨雾～〉朝霧が立ちこめる. 〈天空中大雾～〉空には霧が立ちこめる. 〈下游到武穴, 节节红旗飞舞, 战火～〉下流は武穴まで、どこもかしこも赤旗が翻り、戦火が立ち込めていた. 〔～性〕㊩ 弥漫性. 〔～血管内凝血〕播種性血管内凝固. 〔～硬化〕汎発性硬化症.

[弥蒙] míméng 〔動〕(煙や霧などが)あたり一面に立ちこめる. 〈硝烟～〉硝煙が一面に立ちこめる.

[弥年] mínián 〔名〕㊮ 長い年月. 毎年.

[弥切] míqiè 〔動〕㊮ いよいよ親密の度を加える. 〈既而两心克谐, 情好～〉そのうち二人の気持ちはすっかりとけあって、情愛はいよいよ親密なものになっていった；(《章武》).

[弥缺] míquē 〔動〕(官吏などの)欠員を補う.

[弥日] mírì 〔名〕㊮ 一日じゅう. ＝'整天' 〈遂清言～, 因留宿, 遂复至晓〉そこで一日じゅう清談を続け、宿泊させたので、明け方になった；(《郭子》).

[弥撒] mísa 〔名〕㊗㊪ ミサ. 〔～曲〕ミサ曲.

[弥赛亚] Mísàiyà 〔名〕㊗ メシア. 救世主；ユダヤ民族を解放するものとして約束され待望された救世主.

[弥散] mísàn 〔名〕㊫(光や気体などの)拡散. 〔～像〕㊟ 回折像. 〔～圆〕㊞ 錯乱円. 〔～指数〕㊩ 散布指数. 〔動〕拡散する. あたりいっぱいに散らす.

[弥山蔽野] mí shān bì yě 〔成〕山野を覆いつくすさま. 山野いっぱいに. 〈统领大军, ～而来〉大軍を率いて、野山を覆いつくすようにしてやって来た；(《古今·21》).

[弥甥] míshēng 〔名〕㊮ '外甥' 〔姉妹の息子〕の息子.

[弥天] mítiān 〔動〕天に広がる. 〈施岑与盱烈从高阜上一望见那妖气～〉施岑と盱烈が高い丘から一望すれば、かの妖気ようきは天空に満ちていた；(《警世·40》). 〈功德～〉功徳は絶大である；(《三國·111》). ㊍ 大きな. 最大の；〔形·極〕. 〔～大罪〕〔成〕極悪非道の大罪. 天日ともに許さざる大罪；(《元曲·謝金吾·4》). 例〈如果再晚几分钟, 我就对党, 对人民, 犯下～〉もしももう数分遅かったら、私は党に対し、人民に対し、たいへん大きな罪を犯したことだろう. 〔～大谎〕〔成〕真っ赤なうそ. うそ八百. 例〈戳穿了～〉大うそをあばいた. 例〈撒了～〉真っ赤なうそをついた. 例〈这简直是～〉これはまったく真っ赤なうそである. 〔～大雾〕空いっぱいに立ちこめる霧. 〔～大雪〕天も地も白一色の大雪. 〔～盖地〕〔成〕天に広がり地を覆う；勢いのすさまじいさまを例える. 例〈雨～地下着〉雨が車軸を流すかのように降っている. 〔～亘地〕〔成〕天に満ち、地にあまねく. ㊍ きわめて大きく、多いこと. 例〈董贼之罪, ～, 不可胜言！〉逆賊董(卓)の罪は甚大、言い尽くせない；(《三國·9》). 〔～恨事〕大痛恨事.

[弥陀] mítuó 〔名〕㊗＝'阿弥陀佛' 〔～芥菜〕㊞ カラシ菜の類. 〔～菩萨〕㊍＝'阿弥陀佛'；㊐.

[弥望] míwàng 〔動〕㊮ 見渡す限り満ちている. 視野いっぱい. 満目. 〔春色～〕〔成〕見渡す限り春の風情である.

[弥月] míyuè 〔動〕㊮ ① 1か月にわたる. 〈有五色云封住谷口, ～不散〉五色の雲が谷の入り口をふさぎ、一月たっても散らなかった；(《古今·14》). ② 赤ん坊が生まれて満1か月になる. 〔名〕① 赤ん坊誕生後満1か月をいう. 〈到～做了汤饼会〉赤ん坊が生まれて1か月後に出産祝いの宴会をした；(《警世·25》). ② ㊐(妊娠などの)満10か月をいう.

[弥重] mízhòng 〔動〕㊮ ますますひどくなる. 〈士林愤痛, 民怨～〉天下の士痛憤し、民の怨嗟えんさの声は高まる；(《三國·22》).

[弥足] mízú 〔動〕特に値する. 〈～珍贵〉特に珍しいものとするに値する.

[狝㊀](獮)

mí ＝'猕' // ㊁ xiǎn

[祢㊀](禰)

mí(旧)nǐ 〔名〕姓. // ㊁ nǐ

[迷]

mí ①〔動〕迷う. 弁別·判断の能力を失う. 〈～了路〉道に迷った. 〈～了方向〉方向を見失った. ②〔動〕やみつきになる. うつつをぬかす. 〈看电影入了～〉映画狂になった. ③ ある事柄に熱中する人. ファン. マニア. 〈棋～〉将棋マニア. 囲碁マニア. 〈戏～〉熱烈な芝居ファン. ④〔動〕迷わす. 〈金钱～住心窍〉金銭は心を迷わす. ⑤＝'眯㊀' 〈昏昏沉沉～着不久, 忽然堂上大喊大叫起来〉もうろうとしてまぶたをしばらく閉じると、急に広間で大きな叫びが起こった. ⑥〔動〕㊍(身を)隠す；〔東北〕. 〈弟兄们一核计, 想先叫他下屯里～两天〉仲間たちは相談をして、とりあえず彼を村に行かせて2日間身を隠させることにした. ⑦〔名〕姓.

[迷岸] mí'àn 〔名〕迷いの岸；路みちにまどうこと；仏教語.

[迷暗] mí'àn 〔形〕暗くて見づらい.

[迷闭] míbì 〔動〕㊮ 迷いに深くとらわれて抜け出せない. 〈唯妇～, 不信释教〉ただ妻は迷いに深くとらわれて抜け出せず、仏教を信じなかった；(《冥祥記》).

[迷彩] mícǎi 〔名〕㊫ 迷彩. 〔～伪装〕迷彩塗装.

[迷眵] míchī 〔形〕㊍(目が)うつろである. ぼんやりしている；㊐, 又㊐. 〈～瞌眬〉目はうつろでうとうとしている. 〈笑欣欣调笙坐对, 醉眼～〉楽しそうに笑いながら笙しょうを奏で向きあって座れば、酔眼もうろうとなる；(《二拍·40》).

[迷攒儿] mí, cuánr 〔動〕㊍ わけがわからなくなる；〔北京〕. 〈他也转得迷了攒儿了〉彼も方向が変わって、わけがわからなくなった. 〈闹～了〉騒いで混乱してしまった. 〈索性把个姑娘(玉凤)也闹得迷了攒儿了, …〉あろうことか玉鳳までわけがわからなくなって、…；

M

(《兒女·19》).

〔迷荡〕 mídàng〔動〕うつつを抜かす．いかれる．

〔迷瞪〕 mídeng ＝'迷登' ㊄〔動〕① 心が迷う；〔河南〕,〔東北〕. ㊥〈他简直玩ㄦ～了〉彼はまったく遊びに夢中になってしまった．〈甭在这里～了！修房子要紧〉ここでぼんやりしていてはいけない，家を修理することがたいせつだ．〔～鬼〕遊びごとにふける人．好色の徒．② ひと眠りする．〈得趁空ㄦ倒下～一会ㄦ〉ひまな時間をむだにせず，横になってしばらくひと眠りしなければならない．〔形〕ぼんやりしている．もうろうとしている．精神状態がはっきりしない．うとうとする．目が覚めきれない． ＝'迷糊'；〔北京〕,〔天津〕. ㊥〈从床上爬起来，送迷瞪瞪的，披上衣服就往外走〉ベッドから起き上がり，もうろうとして，服をひっかけて外へ出て行った．〈最近他老犯～〉このごろ彼はいつもぼうっとしている．〈他叫那帮小青年灌醉了，迷迷瞪瞪地掏出手戳就给他们摁〉彼はあの青年たちに酒をむりやり飲まされ，ぼんやりしてしまって印かんを取り出し彼らのために押してしまった．

〔迷登登〕 mídēngdēng〔形〕㊄ 意識がもうろうとしてうとうとするさま．

〔迷迭香〕 mídiéxiāng〔名〕㊕ マンネンロウ．〔～油〕ローズマリー油；香油．

〔迷丢没邓〕 mídiūméidèng〔形〕㊀ ぼんやりしているさま．ばかなさま．

〔迷宫〕 mígōng〔名〕迷宮．迷路．〈入～〉迷宮に入る．〔～环〕㊓ ラビリンス．〔～式〕㊓ 迷路式．〔—密封〕ラビリンス・シール．

〔迷关〕 míguān〔名〕㊀ 人を迷わせる難関；煩悩の意．〔打破～〕浮き世を捨てること．煩悩を断つ．㊢〈～，及早回头〉煩悩を断って早めに悔悟する．㊢〈却被道人数句冷言～，…〉道士の数句の冷言で浮き世を捨てることになり，…；(《紅樓夢·67》).

〔迷航〕 mí，háng〔動〕①（飛行機·汽船などが）航行の方向を見失う．② 正しい方向を見失う．

〔迷很不革〕 mí hěn bù gé〔成〕迷いに深くとらわれて悔い改めない．〈滄之～，顷之遂死〉（何）滄之は迷いに深くとらわれて悔い改めず，しばらくして死んでしまった；(《冥祥記》).

〔迷忽忽(的)〕 míhūhū(de)〔形〕(頭が)ぼんやりしたさま，ぼうっとしたさま，さめきらないさま．(頭が)混乱しているさま．とろりとしているさま．〈近来～的把年月日都忘了〉近ごろ頭がぼうっとしていて年月日を忘れる．

〔迷糊〕 míhu ＝'迷惚'，'迷忽'，'迷胡'〔形〕ぼんやりしている．もうろうとしている．㊥〈说了半天，我还～〉しばらく話したが，私はまだはっきりしない．〔動〕① 目がまわる．気が遠くなる．〈疼得～过去了〉痛くて気が遠くなった．〈小坡忽然一～，再睁眼一看，已经来到一座小山〉小坡はふっとぼんやりし，それから目を見ひらいてみると，すでに小山のところに来ていた．②（眠りで）うとうとする．〈直到天快蒙蒙亮，才～了一小觉〉夜明けになって，やっとうとうとした．〈刚要一～，来了一声猫叫〉うとうとしかかったところ，ネコの鳴き声がした．③ ぼんやりさせる．かすませる．〈泪珠又一次～了她的眼睛〉涙がまた一度にこみあげて彼女の目がかすんだ．

〔迷糊门〕 míhumén〔名〕㊀ 秘密の場所．

〔迷花恋柳〕 mí huā liàn liǔ〔成〕妓女にうつつを抜かす．

〔迷幻药〕 míhuànyào〔名〕幻覚剤．幻覚を引き起こす薬．〈歌的第一行是在一个周末吃了～后写的〉歌の1行目はある週末，幻覚を引き起こす薬を飲んで書いたものだ．

〔迷昏〕 míhun〔動〕① 迷わせる．〈金钱不知～了多少人〉金が何人の人を迷わせたかわからない．② 気が遠くなる．頭がはっきりしなくなる．頭がくらくらする．〈我时常觉得头～〉私はよく頭がぼうっとする．〈他伤势沉重，夜间～了几次〉彼は傷の状態がひどく，夜になん度か意識不明になった．

〔迷魂汤〕 míhúntāng ＝'迷魂药'〔名〕魂を迷わす'汤'（煎じ薬）；地獄で魂の本性を失わせる煎じ薬で，人を惑わせる言行のたとえ．惚れ薬．媚薬．〈灌了一碗～〉魂を迷わすうまい言葉をかけた．〈吃了～〉（うまい言葉などで）魂を迷わされた．〈撒～〉媚薬をかがせる．〈庄稼主谁都在骂治安员娶了人家闺女，吃了～〉農夫たちはだれもみな，治安員は嫁をもらってふぬけになったとののしっている．

〔迷魂阵〕 míhúnzhèn〔名〕① 人を惑わせる策略·わなのたとえ．〈哼，世间的～很多〉ふん，世間には人をたぶらかすわなが多い．〈我可也强打入～〉だが私は無理にでも誘いのわなに入る；(《元曲·救風塵·3》). ② 迷宮．迷いの世界．〈闹得糊里糊涂，像掉进～里一样〉何がなんだかわからなくなり，迷宮に落ち込んだかのようだ．〈简直把人掉进～里了〉まるで迷路に突き落とされたようだ．

〔迷混药〕 míhùnyào ＝'迷魂药'〔名〕㊀ 魂を惑わせ，本性を失わせる薬(言葉)．〈我总疑心现在的人，一定是吃了外国人的～，所以样样都帮着外国人〉今の人は外国人に魂を奪われたからこそ，何でもかんでも外国人を助けているのではないかと私は思っている．

〔迷惑〕 míhuo〔動〕① 迷う．惑う．㊥〈这个词古代的注释有分歧，使人～〉この語は昔の注釈がいろいろ分かれていて戸惑ってしまう．〈从～中醒悟过来〉迷いから覚める．〔～不解〕〔成〕迷ってわからない．② 迷わせる．惑わす．〈～舆论〉世論を惑わす．〈花言巧语～不了人〉甘い言葉で人を迷わすことはできない．〈那些充满了忠孝节义悲欢离合的故事曾～了他〉それらの忠孝節義，悲歓離合の物語はかつて彼を惑わした．

〔迷津〕 míjīn〔名〕㊀ ㊗ 誤った方向·傾向．迷った道．色·情·欲などの虚妄の世界；'津'はもとは川の渡し場，後には多く処世の進路；仏教語．〈此即～也〉ここが迷いの世界というところです；(《紅樓夢·5》).〔指破～〕迷いを打ち破る．

〔迷离〕 mílí〔形〕あいまいではっきりしない．ぼんやりしてさだかでない．㊥〈未来的是～险阻，她只有紧抓着现在，…〉これからのことは曖昧模糊として行く手を阻む，彼女はただ現在をしっかりと把握し，…．〈那回他们受人赶走的情形，好像苦睡中的迷梦一样，又迷迷离离地浮上了心来〉あのときの彼らが人に追い払われるようすが，まるで悪夢のように，またぼんやりと浮かんできた．〈雌兔眼～〉めすのウサギは目が定まらない；(《木蘭辭》).〔～变幻〕目まぐるしく変わること．㊢〈晚上的街道到处是霓虹灯，就像进了一个～的奇境〉夜の町すべてがネオンに飾られていて，まるで目まぐるしい幻想の世界にはいっているような感じがする．〔～颠倒〕〔成〕恍惚たる状態である．㊢〈欲近不能，欲远不舍，～，…〉近づこうとしてもできず，遠ざかるにも未練があり，ぼんやりして分別がつきかねている，…；(《紅樓夢·95》).〔～恍惚〕〔～惝恍〕〔成〕ぼんやりとして区別がつかない．〔～难解〕〔成〕真相がつかめず解釈に苦しむ思いをする；(《孽海花》).〔～扑朔〕〔成〕物事が入りくんでいてけじめがつかないさま；(《木蘭辭》).〔～徜仿〕〔成〕ぼんやりとしてはっきりしないこと．㊢〈正是：～疑团事，打破都从一语中〉まさに，ぼんやりしてはっきりわからなかったことが，すべて一語の中からわかりだしたということである；(《二十年·13》).〔睡眼～〕〔成〕眠くてもうろうとしている．

〔迷离马虎(ㄦ)〕 mílimǎhū(r) ＝'迷离马糊(ㄦ)'〔形〕㊄ ぼんやりとして区別がつかない．もうろうとしている． ＝'迷糊'；〔北京〕,〔東北〕.〈你别～的，可得当件正经事办！〉ぼんやりするな，まじめにやりなさい．〈他刚醒，还有点ㄦ～的〉彼は目が覚めたばかりで，まだ頭がさえていない．〈雾里看远处总是～的〉霧の中で遠くを見てもかすんではっきり見えない．

〔迷里咕咚〕 míligūdōng ㊄＝'迷离马虎(ㄦ)'

〔迷里马虎(ㄦ)〕 mílimǎhū(r) ㊄ ＝'迷里马糊(ㄦ)'，'迷里马楞(ㄦ)'，'迷里马登(ㄦ)'／'迷离马虎(ㄦ)'；〔北京〕,〔東北〕.

〔迷恋〕 míliàn〔動〕① やみつきになる．うつつをぬかす．〈我很～过一阵捕捉鸟ㄦ的勾当〉僕は一時小鳥をとる遊びに夢中になったことがある．〔～者〕あることに対しうつつを抜かし，離れがたくなるような人．㊢〈他不应该作政权的～〉彼は政権の虫になるべきではなかった．②（心残りがして）離れがたい．恋々とする．〈他～十娘颜色，终日延挨〉彼は十娘の色香に迷って，一日じゅうぐずぐずしていた；(《警世·32》).〔～骸骨〕陳腐な時代後れのものに恋々とすること．

〔迷留摸乱〕 míliúmōluàn ㊀＝'迷留没乱'〈林氏被文嫂这篇话说的心中～〉林氏は文嫂からそう言われて心がぼうっとなってしまった；(《金瓶梅·69》).

〔迷留没乱〕 míliúmòluàn ＝'迷留摸乱'〔形〕もうろうとしたさま．心が乱れに乱れる． ＝'没撩没乱'〈着小生～，心痒难挠〉小生の心を乱れに乱れさせ，もどかしくてたまらなくさせる；(《王西廂1·4》).

〔迷路〕 mí lù〔連〕① 道に迷う．〈你们～了〉あなたたちは道に迷ったのだ．〈～到此〉道に迷ってここにやって来た；(《清平·楊溫》).〔～者〕道に迷う人．㊢〈他们像一群被遗弃在荒原上的～〉彼らはまるで荒れ野に捨てられた道に迷った者の集団のようである．② 正しい方向を見失う．〈但照他自己说，使他～的那点年龄业已过去了〉しかし彼自身が言うことには，彼を惑わせる年齢はすでに過ぎ去った．〔名(mílù)〕①〔生〕内耳．② 迷路．〔～反射〕㊕ 迷路反射．

〔迷露〕 mílù〔名〕㊄ 霧；〔与〕.〔～不开，就是雨〕〔諺〕朝の大霧が消えず空が暗く，雲の層が厚くなると，間もなく雨が降る．

〔迷乱〕 míluàn〔動〕① とまどってまごまごする．頭が混乱する．錯乱する．〈神志～〉意識が混乱している．㊥〔形〕㊀ あいまいである．はっきりしない．〈回身细看神橱之下，地上果有一片血迹～〉ふり返って神棚の下をよく見ますと，果たして床に血痕がかすかについていました；(《三俠·5》).

〔迷漫〕 mímàn〔動〕いっぱいに漂う．あたり一面に漂う．立ちこめる．〈～着呛人的硝烟〉むせかえる硝煙がいっぱいに漂っていた．〈尘土～在空中〉ほこりが空中に漂っている．

〔迷茫〕 mímáng〔形〕㊔ ① 広く果てしない．果てしなく広大なさま．㊥〈大雪铺天盖地，原野一片～〉大雪が天地を覆い，原野は一面茫漠としている．〈四围～的山色〉まわりがぼんやりとしてはっきり見えない山の景色．②（表情が）うっとりとしている，ぼんやりしている，定かでない．（精神が）うつろなさま．

〔迷盲烟幕〕 mímáng yānmù〔連〕㊓ 目つぶし煙幕．

〔迷昧〕 mímèi〔形〕㊔（迷って）判断力がない，事理に暗い．

〔迷门ㄦ〕 mí，ménr〔動〕㊄ 惑わされる；〔北京〕.〈迷了门ㄦ〉糸口がつかめない．〈那里岔道ㄦ多，谁进去谁～〉あそこは分かれ道が多いから，入って行く人はだれでも迷ってしまう．

〔迷蒙〕 míméng 〔形〕①(意識が)ぼんやりしている.(書) ②(霧が深くて)もうろうとしている.〈夜雾～〉夜霧が深く立ちこめている.〈烟雾～的早晨〉霧の深い朝.〈对着在～的晨雾里提着自己的行李争先恐后上车的退伍老兵们,…〉濃く立ちこめている朝霧の中で、自分の荷物を提げ、先を争って乗車する退役老軍人に向かって、….③意識が定かでない.〈他从～中醒了过来〉彼は意識不明の中から我にかえった.〔動〕正気を失わせる.迷わせる.だます.〔～精〕クロロホルム.〔～药〕正気を失わせる薬.理性を失わせる薬.

〔迷蒙蒙〕 míméngméng 〔形〕雨で煙って模糊としているさま.

〔迷梦〕 mímèng 〔名〕迷夢.〈打破了～〉迷夢を打破した.〈在这～一样的灯光下,最宜于弹这一曲〉この迷夢のようなあかりの下では、この曲を弾くのがもっともふさわしい.〈他只想唤醒觉新的～,…〉彼はただ覚新の迷夢を覚まそうとするだけで、….

〔迷迷〕 mími 〔形〕(旧)ぼんやりしている.はっきりしない.〈这两日～不好〉この二日間はぼんやりしてふらふらしていた;(《水滸・39》).

〔迷迷价〕 mímíjie 〔副〕(旧)くすくすと.にっこりと.〈翠环听了这话,不住的～笑,…〉翠環はこの話を聞いて絶えずくすくすと笑っていたが、…;(《老殘・17》).

〔迷迷痴痴〕 mímichīchī 〔形〕(旧)気持ちがぼんやりとして、はっきりしない.〈走的慢,且又～,…〉歩くのものろのろと、その上また頭がぼんやりして、…;(《紅樓夢・96》).

〔迷迷盹盹〕 mímidǔndǔn 〔形〕意識がはっきりしないさま.

〔迷迷忽忽〕 mímihūhū 〔形〕①(意識が)はっきりしないさま.ぼんやりしたさま.②(感覚的に)はっきりしないさま.ぼんやりしたさま.あいまいなさま.〈她～地似乎知道有些什么危险〉彼女はおぼろげに何か少し危険だとわかったようだ.

〔迷迷怔怔〕 mímizhēngzhēng 〔形〕(方)精神状態がはっきりしない.〈朱老忠还是～,心里想,…〉朱老忠はやっぱりぼんやりしていたが、心の中で…と思った.

〔迷迷悠悠〕 mímiyōuyōu 〔形〕夢うつつなさま;×'迷悠'.〈我～地把表摘下来给他,又睡着了〉私は夢うつつで時計をはずして彼にやり、また寝てしまった.

〔迷你〕 mínǐ 〔名〕(訳)小型;英語の mini の音訳;1960年代後半以降、急に流行しはじめた言葉.〔～巴士〕ミニバス.〔～车〕ミニカー.〔～计算机〕小型計算機.〔～裙〕ミニスカート.='超短裙'〔～型〕=小型.ハンディ型.

〔迷溺〕 mínì 〔動〕(酒・女・ギャンブルなどに)おぼれる.

〔迷鸟〕 míniǎo 〔名〕(鳥)メイチョウ.

〔迷齐〕 míqí (方)='迷瞪';(関).

〔迷齐眼〕 míqíyǎn (方)='眯趣眼';(関).

〔迷其心窍〕 mí qí xīn qiào 〔成〕='迷窍'

〔迷窍〕 mí, qiào 〔動〕(熱中して)分別をつかなくする.人の心を迷わせる.人の心を奪う.

〔迷人〕 mí, rén 〔動〕人を迷わす.魅了する.〔形〕(mírén) 魅力的である.〈南国的风景的确是～的〉南国の風景は確かに魅力的だ.〈西洋小说有一种～的魅力〉西洋の小説には人を酔わせる魅力がある.

〔迷人眼目〕 mí rén yǎn mù 〔成〕人の目を惑わす.

〔迷色〕 mísè 〔動〕色情のとりこになる.〔名〕迷彩.カムフラージュ.

〔迷神信鬼〕 mí shén xìn guǐ 〔成〕神や幽霊などの迷信を信じる.

〔迷失〕 míshī 〔動〕紛失する.(方向・道などを)見失う,間違える.〈～方向〉方向を見失う.〈然而他定眼看时,又～了她的去处〉ところが、彼が見たとき、また彼女の行き先を見失った.〔～儿童〕迷子.

〔迷汤〕 mítāng 〔名〕人を迷わせるもの.='迷魂汤'〈别灌我的～了!〉私を迷わせるのはやめなさい.〈被～灌晕了〉うまい汁を飲まされてふらっとした.

〔迷腾〕 míteng 〔動〕(方)一面にひろがる;[東北].〈人们的嘴上也都冒着烟,屋子里～着蓝色〉人々の口からも煙がぷかぷか吐き出されて、部屋は青い煙が充満していた.

〔迷天大罪〕 mí tiān dà zuì (旧)='弥天大罪';'迷'は'弥'の借字であるが、旧白話では通用.〈汝等杀人放火,打家劫舍,犯着～〉おまえたちは、殺人や放火をしたり,強盗をはたらくなど大きな罪を犯した;(《水滸・2》).〈你女儿做下～,到来我府前叫屈〉おまえの娘がたいへんな罪をしでかしておきながら、(臨安)府に無実だなどと訴えてきおった;(《京本・11》).

〔迷头〕 mí, tóu 〔動〕面食らう.頭がぼうっとする.気が迷う.判断力を失う.〈我简直迷了头啦!〉私はまったく頭がおかしくなった.〈他承认自己是有点～〉彼は自分が少し頭がぼんやりしていたと認めた.〈这事让他搁得迷了头〉このことは彼をぽかんとさせてしまった.

〔迷途〕 mítú 〔動〕(書)道に迷う.〈～的羔羊〉迷える小羊.〔～知返〕〔成〕道に迷った者が正道にたち戻る.誤っても改めることを知っている;(梁・丘遲《與陳伯之書》).〔名〕迷路.まちがった道.〔陷人～〕迷路に陥る.〔引人～〕迷路に引き込む.

〔迷网〕 míwǎng 〔名〕迷いの網;ある事に心を奪われ脱けきれない状態.〈陷人～〉迷いの網に落ち込む.

〔迷惘〕 míwǎng ='迷罔'〔形〕(書)昏睡状態にある.頭がぼうっとして正しい判断ができない.迷う.判断力を失う.茫然とする.(書)〈笔者带了一份～的感触进入了台北〉筆者は茫然自失して、台北に入った.〈一枝尖针刺人吴太爷～的神经〉鋭い針が呉老人の惑い乱れた神経を突き刺した.〈说你已经逝世时,我堕人了深深的～,…〉あなたが他界されたと聞いて、私はひどく茫然自失の状態に陥り、….

〔迷悟〕 míwù 〔名〕迷いと悟り.〈徘徊于～之中〉迷いと悟りの間をさまよう.

〔迷误〕 míwù 〔動〕(是非をはっきりさせられずに)迷い誤る.迷って失敗する.〔名〕迷いの結果の誤り.〈由于一时的～,也发表了有害的作品〉一時の迷いから来た誤りのために有害な作品を発表した.

〔迷雾〕 míwù 〔名〕①(方)霧;(関).②濃霧.〈在～中看不清航道〉濃霧の中で航路がさだかでない.③方向を見失わせ実際から遊離させる事物のたとえ.

〔迷希〕 míxī ='迷奚','迷稀','迷嬉'〔形〕(旧)もうろうとしている.〈吃得来眼脑～,口角涎垂〉食べると目はもうろうとし、口からはよだれが垂れる;(《元曲・青衫淚・3》).

〔迷戏〕 míxì 〔動〕(方)迷わせる.惑わす.

〔迷笑〕 míxiào 〔名〕惑わせるようなほほえみ.〔動〕惑わすようにほほえむ.

〔迷信〕 míxìn 〔名〕①迷信.〈想起幼时～——三十晚上,诸神下界〉幼い時の迷信を思い起こした——大みそかの夜に神々が下界に下ると.②広く無批判的な信奉・崇拝.〈破除～,解放思想〉迷信を取り除いて考えを自由にする.③偏見.〈破除～〉偏見をうち破る.〔動〕(正しいものと)信じ込む.〈别～谣言!〉デマを信じ込むな.〈咱也不清楚,老百姓～嘛!〉おれにもよくわからないんだ,民衆の迷信だよ.

〔迷行唾液腺〕 míxíng tuòyèxiàn 〔連〕(生)小唾液腺.

〔迷眩〕 míxuàn 〔動〕(人心を)惑わす.(人の目を)惑わす.〈这种论调容易～人〉このような論調は人を惑わしやすい.

〔迷眩缠陷〕 mí xuàn chán xiàn 〔成〕声色をもって人を惑わし、わなに人を落とす.〈所以～天下者也〉天下を迷わし、人を陥れる所以である;(《紅樓夢・21》).

〔迷言迷语〕 mí yán mí yǔ 〔成〕訳のわからぬことを言う;(《元曲・李逵負荊・3》).

〔迷眼睛〕 mí yǎnjing 〔熟〕(方)ほこりなど小さなものが目に入り、目を開けられない;'迷'は'眯'の借字.

〔迷药〕 míyào 〔名〕①麻酔薬.②地獄で使われる霊魂の本性を失わせるせんじ薬.人を惑わせる言葉や行動のたとえ.='迷魂药'〈你究竟喂了她什么～,她对你特别有意思!〉あなたは彼女にいったいどんな迷い薬を飲ませたのですか、彼女はあなたに特別に気がありますよ.

〔迷云〕 míyún 〔名〕(書)人の頭を迷わすもの.

〔迷阵〕 mízhèn 〔名〕①='迷魂阵'〈他们弯来弯去走了许久,才走出了这个～〉彼らは曲がりくねって長い間歩き、やっとこのわなから出た.②迷路.〈他们被引人一带曲折的～似的栏杆〉彼らは曲がりくねった迷路のような欄干にひき入れられてしまった.

〔迷怔〕 mízheng 〔形〕頭がぼんやりしている.迷って判断力がない.〈～了半天,没有说话〉しばらく頭がぼんやりとして、話さなかった.(書)

〔迷住〕 mí, zhù 〔動〕迷う.迷いこむ.迷わす.迷いこませる.〈被话～〉話に引き込まれる.話に迷わされる.〈～了心窍〉心をとらえて離さない.迷いこんでしまった.

〔迷子〕 mízǐ (方)='没头儿';[四川].〈一个～,没人水中〉どぶんと水にもぐった.

〔迷踪失路〕 mí zōng shī lù 〔成〕道に迷う.〈黑暗了天地,～〉天地が暗くなり、道に迷った;(《水滸・117》).

〔迷走紧张素〕 mízǒu jǐnzhāngsù 〔連〕(医)ワゴトニン.

〔迷走神经〕 mízǒu shénjīng 〔連〕(生)迷走神経.

〔迷醉〕 mízuì 〔動〕陶酔する.〈一阵幽雅的清香,使人～〉ひとしきりのかすかな清らかな香りが人を陶酔させる.〈～于过去,就会妨碍更好地前进〉過去に陶酔していたのではさらによく前進するのに妨げになる.

〔谜㊀〕 mí 〔名〕なぞ.なぞなぞ.〈～语〉同上.〈灯～〉旧正月15日元宵節の夜、ちょうちんになぞを書き記し、解きあう遊び.(喩)なぞ;はっきりしない理解しにくい事柄.〈这个问题到现在还是一个～〉この問題は今もなおなぞだ.//㊁ mèi

〔谜打〕 mídǎ 〔動〕(方)だます.籠絡する;[西北].

〔谜底〕 mídǐ 〔名〕①なぞの答え.〈有些死不通的字汇也用来做～〉どうしても意味の通じない文字をなぞなぞの答えの中に出してあることもあった.②(疑っていた)事の真相.

〔谜疙瘩〕 mígēda 〔名〕なぞ;不思議なこと.〈解开～〉なぞを解く.疑惑を解く.疑点をはっきりさせる.

〔谜谜子〕 mímizi 〔名〕(方)なぞなぞ;(関).〈猜～〉なぞなぞを解く.■'枚枚子'とも書く.

〔谜面〕 mímiàn 〔名〕①なぞなぞのヒント;なぞをかけるとき、口で言ったり字に書いたりする言葉.②なぞの文句.

〔谜团〕 mítuán 〔名〕一つの事、または一つの物の道理がわからず、説明がつかない問題.なぞのかたまり.〈我试图解开副班长身上的～〉

私は副班長の身の上のなぞのかたまりを解きほぐそうと試みた.
〔谜样〕 míyàng〔形〕正体不明な. なぞのような;不完.〈～人物〉なぞの人物.〈那个改变韦玉的～的精灵〉韋玉を変えてしまったその正体不明の精霊.
〔谜语〕 míyǔ〔名〕なぞ;例えば'麻屋子, 红帐子, 里头住着白胖子'〔あばたの部屋、赤いカーテン、中には白いおでぶさん〕, 答えは'花生'〔ラッカセイ〕. '齿在口外'〔歯が口の外にある〕の答えは'呀'という字.〈解～〉なぞを解く.

［眯㊀］（瞇） mí〔動〕(ごみやほこりが目に入って)目が開かない.〈沙子～了眼〉砂が目に入って目が開けられない. // ㊀ mī

［猕］（獼） mí〔名〕動 アカゲザル.
〔猕猴〕 míhóu〔名〕動 サル;特にガンジスザル.
〔猕猴桃〕 míhóutáo〔名〕植 ① ヤマモモ. キウイ・フルーツ. ② 同上の実. =方 '羊桃', '阳桃'〔～硷〕医 アクチニジン. ③ マタタビ.

［弥㊀］（彌） mí〔名〕方 細く裂いたタケ. タケひご. ='竹篾' // ㊀ mí

［醚］ mí〔名〕化 エーテル.〈乙～〉エチルエーテル.
〔醚化〕 míhuà〔名〕化 エーテル化.
〔醚环〕 míhuán〔名〕化 エーテル・リング.
〔醚键〕 míjiàn〔名〕化 エーテル結合.

［糜㊀］ mí ① ウルチキビ. ② かゆ. ='粥'〈～粥〉どろどろしたかゆ.〈肉～〉肉入りの雑炊. ③ ただれる. 腐って崩れる.〈～烂〉☞ 語素. ④ 浪費する.〈～费〉☞ 語素. ⑤〔名〕姓. // ㊀ méi
〔糜弊〕 míbì〔動〕書 困窮疲弊する.
〔糜沸〕 mífèi〔形〕書 (収拾のつかぬほど)混乱している.〈天下～〉天下が乱れきっている.
〔糜费〕 mífèi〔動〕浪費する. ぜいたくする.〈～公款〉公金を浪費する.〈吃了他很不便当, 又要耽搁工夫, 又要～〉それ(アヘン)を吸うのは都合が悪い、時間もつぶすし、それに金もかかる;(《官場・47》).
〔糜烂〕 mílàn〔動〕ただれる.〈口角有点儿～〉口元が少しただれている.〈过着～不堪的生活〉ただれきった生活をしている.〈他厌恶那种狂嫖乱赌的～生活, …〉彼は遊里に入り浸ったり、かけ事に熱中したりするただれた生活が嫌いで、….〈人一倒下, 气还不断, ～处就发了臭〉人が倒れて息がまだ絶えていないのに、腐った所から悪臭を放っていた.〈这回的事情, ～极了！〉今回のことは、もうどうしようもなくなった;(《二十年・16》).〔～性毒剂〕軍 糜爛剤.
〔糜棱岩〕 míléngyán〔名〕鉱 圧砕岩. マイロナイト.
〔糜灭〕 mímiè〔動〕書 粉々になり形を失う. 壊滅する.
〔糜躯〕 míqū〔動〕書 生命を犠牲にする.〈粉骨～〉粉骨砕身.
〔糜溶〕 míróng〔動〕方 腐りただれる. 腐って形がくずれる;偏南.〈捞起一些秧谷子说：你看, ～的了〉少量の種もみをつかみ、見てごらん、腐っているよと言った.

［縻］ mí ① ウシのたづな. ② 結ぶ. 縛る. つなぐ.〈羁～〉けん制する. ろうらくする. ③〔名〕姓.
〔縻系〕 míxì〔動〕書 軟禁する. 拘禁する.〈然犹～于此〉しかしなお、ここに拘禁している;(《柳毅》).

［麋］ mí ① 動 オオシカ. ='驼鹿 tuólù', '犴' ② 動 シフゾウ.〈～鹿〉☞ 語素. ③〔名〕姓.
〔麋沸〕 mífèi〔名〕擾乱. 〔動〕騒ぎ乱れる.〔～之乱〕〔成〕(社会的・政治的)混乱. 騒乱.
〔麋鹿〕 mílù〔名〕① 動 シフゾウ. ='四不像' ② 植 表皮がシフゾウの角の紋様のようなタケ.〈全是湘妃, 棕竹, ～, 玉竹的…〉すべて湘妃竹・棕櫚竹・麋鹿竹・玉竹のものばかりで、…;(《紅楼夢・48》).
〔麋茸〕 míróng〔名〕オオシカの袋角;薬用.

［蘼］ mí 地名用字.〔蘼冷〕(Mílíng)〔名〕漢代の県名.

［靡㊀］ mí 浪費する.〈～费〉同上. // ㊀ mǐ
〔靡荡〕 mídàng〔動〕書 浪費する.
〔靡费〕 mífèi〔動〕☞ 字解. ='糜费'〈～公共财物〉公共の財産を浪費する.〈万不可如此奢华～了！〉くれぐれもこのようにぜいたくをして浪費なさいませぬように;(《紅楼夢・17》).
〔靡烂〕 mílàn ='糜烂'
〔靡散〕 mísàn〔動〕書 消滅する.

［瀰］ mí〔瀰漫〕(mímàn) ='弥漫'

［嬭］ mí ①〔嬭密〕(mímì)〔形〕書 美しくてきめ細かい. ② 古代、婦人の名前.

［蘼］ mí ①〔蘼芜〕(míwú)〔名〕植 '芎䓖'〔センキュウ〕の苗. ②〔蘼藿〕(míhuò)〔名〕粗末な野菜.

［醾］ mí〔荼蘼〕(túmí)〔名〕植 トキンイバラ;観賞用. ='酴醾'

［醿］ mí 書 ='酴醾'

［醾］ mí ='醿'

［罙］ mí ① さらに. ますます;'弥'に通じる. ②='深'〈～入深阻〉奥地に侵入する.〈别将欧阳纥略地至长乐, 悉平诸洞, ～入深阻〉別将欧陽紇は各地を攻略して長楽まで進出し、もろもろの蛮地をことごとく平定して、奥地へと入っていった;(《白猿》). // shēn ☞'深'

［米］ mǐ ①〔名〕コメ.〈大～〉同上;'小～'〔アワ〕に対して.〈十斤～〉コメ10'斤'.〈要赐衣, 钱, ～〉服と金とコメとを賜る;(《清平・張子房》). ②〔名〕穀類その他の植物の種子の皮を除いたものを広く指す;おもに食用.〈花生～〉ラッカセイのむきみ.〈高粱～〉コーリャン.〈菱角～〉ヒシの実の中の白い実. ③〔量〕度 メートル. ='公尺';1'米'=市制3'尺'. ④〔名〕姓.
〔米甏〕 mǐbèng〔名〕食糧を入れるつぼ型の陶器.
〔米波〕 mǐbō〔名〕電(超短波の)メートル波.
〔米埠〕 mǐbù ='米行'
〔米布袋〕 mǐbùdài〔名〕植 ① レンゲソウ. ② ノジスミレ.
〔米仓〕 mǐcāng〔名〕コメ倉.
〔米糙〕 mǐcāo〔形〕白 そそっかしい. がさつな.〈俺是个不识字烟波人, 自来有些～〉自分は字も知らないぼんやり者で、生まれつき少しそそっかしい;(明・朱權《冲漠子・3》).
〔米厂〕 mǐchǎng〔名〕精米所.
〔米尺〕 mǐchǐ〔名〕メートルざし. メートル尺.
〔米醋〕 mǐcù〔名〕コメ酢;多く黒色.
〔米达〕 mǐdá 訳 旧='米突'〔～尺〕方 メートル尺;同.
〔米稻〕 mǐdào〔名〕農(イネの)ばか苗病.
〔米店〕 mǐdiàn〔名〕穀物商店. コメ店. ='粮店'
〔米碓房〕 mǐduìfáng〔名〕コメつき場.
〔米囤〕 mǐdùn〔名〕コメ囲い. コメ倉;長いアンペラ・ござの類を円筒型に巻いて中に囲う.
〔米饭〕 mǐfàn〔名〕めし. 御飯;'大米'〔コメ〕または'小米'〔アワ〕の飯. 普通'大米'の飯を指す.
〔米粉〕 mǐfěn〔名〕① コメの粉.〔～肉〕厚く切ったブタ肉を調味料を入れたしょうゆにひたして味を浸ませ、コメの粉をのせて蒸した料理. ② ビーフン.
〔米泔水〕 mǐgānshuǐ〔名〕コメのとぎ汁.
〔米泔状大便〕 mǐgānzhuàng dàbiàn〔連〕(コレラ患者の)おもゆ状の便.
〔米缸〕 mǐgāng〔名〕コメびつ;円筒状の容器.
〔米格式〕 mǐgéshì〔名〕軍 ミグ;旧ソ連製戦闘機.〔～飞机〕ミグ機.
〔米公斤秒制〕 mǐgōngjīnmiǎozhì〔名〕物 メートル・キログラム・秒法:度・量・時の基本単位としてメートル・キログラム・秒を採用する方式.
〔米骨〕 mǐgǔ〔名〕方 精白したコメ;図.
〔米谷〕 mǐgǔ 白='米粮'
〔米哈〕 mǐhā ='米蝦'/'米罕'〈好～吃上几块, …〉上等の肉をいく塊か食べ、…;(《元曲外・射柳捶丸・3》).
〔米罕〕 mǐhǎn〔名〕白 訳 肉;モンゴル語.〈～整斤吞, 抹邻不会骑〉肉を一'斤'丸々食べて、ウマには乗れない;'抹邻'はモンゴル語でウマの意;(《元曲外・哭存孝・1》).
〔米行〕 mǐháng〔名〕米穀商. コメ店;蕪湖、鎮江、広西の内地米とベトナム、タイの外米を取り扱う店.〔～生意〕コメ店の商売.
〔米花儿〕 mǐhuār〔名〕方 コメ粒;偏南.〈连一颗～都弄不到〉コメ粒一つ手にはいらない.
〔米黄〕 mǐhuáng ='米黄色'〔名〕あめ色. ベージュ. クリーム色.
〔米机〕 mǐjī〔名〕方 精米機;図.
〔米季儿〕 mǐjìr〔名〕① 国庫米をもらう時期. ② 清朝時代、兵にコメが支給される時期.
〔米价〕 mǐjià〔名〕米価.
〔米贱肉贱〕 mǐ jiàn ròu jiàn〔成〕食料品が安い.
〔米禁〕 mǐjìn〔名〕コメの移動禁止. コメの輸出禁止.
〔米尽粮绝〕 mǐ jìn liáng jué〔成〕食糧が尽きはてる;(《警世・17》).
〔米酒〕 mǐjiǔ〔名〕モチゴメ・モチアワなどで造った酒.
〔米局子〕 mǐjúzi〔名〕旧 コメ店.
〔米糠〕 mǐkāng〔名〕コメぬか.〔～油〕コメぬか油.
〔米口袋〕 mǐkǒudài〔名〕コメをつめる袋;コメ俵.
〔米兰〕 mǐlán〔名〕植 チャラン. ='米仔兰'
〔米澜〕 mǐlán〔名〕方 コメのとぎ汁.
〔米烂成仓〕 mǐ làn chéng cāng〔成〕コメは倉に腐るほどある;'成'はまた'陈'とも;(《金瓶梅・3》).
〔米老鼠〕 mǐlǎoshu〔名〕ミッキーマウス.
〔米厘〕 mǐlí〔量〕訳 ミリメートル.
〔米粒(儿)〕 mǐlì(r)〔名〕コメ粒.
〔米粒状〕 mǐlìzhuàng〔名〕天 羊斑紋. ブラージュ.
〔米粮〕 mǐliáng〔名〕糧米. (食糧としての)穀物. 糧食.〈给他们～做饭〉彼らに穀物をやって飯をつくらせる.〔～仓〕穀倉地帯.〔～川〕コメ所;平野になっている所.

[米龙] mǐlóng〔名〕方 ウシの臀部の肉;北京.
[米芒] mǐmáng〔名〕植 コメススキ.
[米米] mǐmi〔名〕方 ①穀、あるいは皮を取ったあとの種の総称;多く、食べられるものを指す;四川.[花生～]ラッカセイの実. ②小さく固い粒状のもの;四川.[石头～]石ころ. ③あせものようなできもの;四川.〈～起满一身〉できものが体じゅうにできた.
[米米头] mǐmǐtóu 方〔形〕非常に小さいさま;閩.〔名〕子どもに対するたわむれの呼称;閩.
[米米小] mǐmǐxiǎo〔形〕方 非常に小さいさま;閩.〈伊写出来格钢笔字～〉彼の書いたペン字はコメ粒のように小さい.
[米面] mǐmiàn〔名〕①コメとコムギ粉. ②方 ビーフン;閩. ③コメとうどん.〈买一点儿～吃〉コメとうどんを買って食べる.
[米面(儿)] mǐmiàn(r)〔名〕コメの粉. ＝'米粉①'[～饸饹]コメの粉で作ったうどん状の食べ物.
[米面蓊] mǐmiànwěng〔名〕植 ツクバネ;ビャクダン科.
[米尼表] mǐníbiǎo〔名〕機 ミニメーター. マイクロインジケータ.
[米牛] mǐniú〔名〕昆 コクゾウムシ.
[米诺卡鸡] mǐnuòkǎjī〔名〕鳥 ミルルカ;ニワトリの一種.
[米潘] mǐpān〔名〕書 コメのとぎ汁.
[米铺子] mǐpùzi ＝'米铺'〔名〕コメ屋.
[米丘林学说] Mǐqiūlín xuéshuō〔連〕ミチューリン学説;遺伝学.
[米曲霉] mǐqūméi〔名〕菌 コウジカビ. 麴菌.
[米儿] mǐr〔名〕方 食べ物の切りくず;北京.[胡萝卜～]ニンジンの切りくず.[火腿～]ハムの切れはし.
[米糁] mǐsǎn〔名〕方 コメ粒. 飯粒;閩.
[米色] mǐsè〔名〕黄色がかった白. クリーム色. 米脂色.〈～缎子坎肩儿〉クリーム色の繻子で作ったチョッキ.
[米糁糁] mǐshēnshēn〔名〕トウモロコシの砕け.
[米糁子] mǐshēnzi〔名〕方 ①アワ粒くらいの雪;東北. ②ブタの嚢虫;サナダ虫の幼虫. ＝'猪囊虫';東北.
[米市] mǐshì〔名〕米穀の取引所.
[米树] mǐshù〔名〕植 サゴヤシ.
[米筛子] mǐshāizi〔名〕コメぶるい.
[米水] mǐshuǐ〔名〕方 コメのとぎ汁;臥.
[米碎] mǐsuì〔名〕精米のときにできる砕け米.
[米汤] mǐtang〔名〕①おも湯. ②うすいおかゆ. ③方 人の甘い言葉に惑わされたり、お世辞を言ったりすることを例える.[灌～]甘い言葉で話しかける. 甘い言葉でもちあげる. 例〈我没有那个才能,别灌我～了〉僕にはそれほどの才能がないから、そんなに甘い言葉で持ちあげないでくれ.
[米特林] mǐtèlín〔名〕紡 米綿の標準種;英 middling.
[米通] mǐtōng〔名〕方 コメのおこしのような菓子;臥.
[米桶] mǐtǒng〔名〕食糧を入れるおけ. コメびつ.
[米突] mǐtū(又) mǐtu〔名〕量 訳 旧 メートル.[～尺]メートル尺.
[米吐尔] mǐtǔ'ěr〔名〕訳 メトール;写真現像剤.
[米团花] mǐtuánhuā〔名〕植 テンニンソウ;シソ科.
[米瓦罐] mǐwǎguàn〔名〕植 オオシラタマソウ.
[米粞] mǐxī〔名〕砕け米.
[米虾] mǐxiā〔名〕小さなエビ. ヌカエビ.
[米苋] mǐxiàn〔名〕方 植 ヒユ. マビユ. ヒョウ菜. ＝'苋菜';閩.
[米线] mǐxiàn〔名〕方 ビーフン;雲南.
[米象] mǐxiàng〔名〕昆 コクゾウムシ.
[米小] mǐxiǎo〔形〕方 細かいさま. 小さいさま;閩.〈此书把世间一切事事物物,全都看得～〉この本は世間のいっさいの事柄をすべて細かく見ている.
[米心树] mǐxīnshù〔名〕植 ブナノキ.
[米心雪] mǐxīnxuě〔名〕小さく細かでコメのしんのような雪.
[米雪] mǐxuě〔名〕気 霧雪.
[米盐] mǐyán〔名〕①コメと塩;日常生活に必要なもの. ②書 瑣末なこと.[～博辩]〔成〕くわしく細かい弁論;(«韓非子·說難»).
[米眼] mǐyǎn〔名〕昆 ナシヒメシンクイ.
[米秧] mǐyāng〔名〕農 (イネの)ばか苗病.
[米蚄] mǐyang〔名〕方 コメの中の小さな黒い虫. ＝'米牛子';北京.
[米鱼] mǐyú〔名〕魚 ホンニベ.
[米原器] mǐyuánqì〔名〕メートル原器.
[米渣子] mǐzhāzi〔名〕①(おもゆを作るとき)おもゆの下に残った飯粒. ②砕け米.
[米制] mǐzhì〔名〕メートル法.
[米中之虫] mǐ zhōng zhī chóng〔成〕コメの中の虫;獅子身中の虫;(«古今·10»).
[米槠] mǐzhū〔名〕植 ツブラジヒ.
[米猪] mǐzhū〔名〕物 体内に嚢虫が寄生しているブタ;嚢虫の胞の中にコメ粒状のものがあるから.
[米珠薪桂] mǐ zhū xīn guì〔成〕コメは真珠、まきは桂のように高価である. 喩 物価高で暮らしにくいこと;(«戰國策·楚策·3»).〈在这里吃一顿饭要上万元,可真是～啦!〉ここで一回飯を食うと1万'元'以上とられる、実に物価が高い.〈但长安乃～之地〉長安というところは、コメは真珠のように、まきは桂のように高いんですよ;(«古今·5»).
[米烛光] mǐzhúguāng〔量〕電 ルクス. メートル燭.
[米蛀虫] mǐzhùchóng〔名〕昆 コメクイムシ. コクゾウムシ. 喩 方 コメの投機商人;閩.
[米仔兰] mǐzǐlán〔名〕方 植 モラン. チャラン. ＝'树兰','四季米兰','米兰花';臥.

[沵](瀰)

mǐ 水が満ちる. 広々と広がる.〈～迤〉(-yǐ)広く平坦である.〈～迤平原〉平坦な平原.

[芈]

mǐ ①〔擬〕ヒツジの鳴き声. 書 ②〔名〕姓. ∥ miē ☞'咩'

[芈氏] Mǐshì〔名〕書 楚国の代称;楚の先祖の本姓は'芈'である.〈况～为春秋强国,…〉まして楚の国は春秋時代の強国であり、…;(«靈應»).

[侎]

mǐ ＝'敉'

[洣]

mǐ ①[洣水](Mǐshuǐ)〔名〕川の名;湖南省. ②〔名〕姓.

[弭]

mǐ ①とまる. やむ. なくす. とめる.〈～兵〉(-bīng)〈～战〉(-zhàn)戦争をやめる.〈～患〉災害をなくす. ②書 (耳などを)たれる.〈～耳低头〉耳をたれて頭を低くする;(«古今·13»). ③〔名〕姓.

[弭谤] mǐbàng〔動〕書 誹謗の言葉をやめる. 人を誹謗するのをやめさせる.
[弭兵] mǐbīng〔動〕書 ☞ 字解①.
[弭除] mǐchú〔動〕書 除く. 避ける.〈～误解〉誤解を解く.〈～成见〉先入感を除く.
[弭从] mǐcóng〔動〕書 服従する.〈望风～〉勢いを見て降参する.
[弭耳] mǐ'ěr〔動〕書 ①慣れ従う. ②耳をたれる.[～低头]☞ 字解②.[～受教]おとなしく言うことを聞く.[俯首～]〔成〕うつむいて耳をたれる. 喩 おとなしく服従するさま;(«醒世·5»).
[弭患] mǐhuàn〔動〕書 ☞ 字解①.
[弭口] mǐkǒu〔動〕書 話すのをやめる. ＝'住口'
[弭乱] mǐluàn〔動〕書 騒乱を鎮圧する.
[弭散] mǐsǎn〔動〕書 分散する.〈贼皆～〉賊はみな散った.
[弭忘] mǐwàng〔動〕書 忘れる. 忘却する.
[弭息] mǐxī〔動〕書 停止する. とどめる.
[弭灾] mǐzāi〔動〕書 災いをなくす.

[葞]

mǐ 植 フラバラソウ;根は薬用. ＝'白薇'

[敉]

mǐ 平定する. 安んじる.

[敉功] mǐgōng〔名〕書 天下を平定した功績.
[敉宁] mǐníng〔動〕書 慰撫する.
[敉平] mǐpíng〔動〕書 鎮圧する. 服従させる. 従属させる.〈～叛乱〉反乱を鎮圧する.

[脒]

mǐ〔名〕化 アミジン. アルギニン化合物.

[脒基酶] mǐjīméi〔名〕医 アミジナーゼ.

[铼]

mǐ〔名〕化 オスミウム;金属元素の一つ;'锇 é'の旧称.

[靡㊁]

mǐ ①ない. ＝'无','没有'〈～日不思〉一日として思わぬ日はない. ②風になびく. 倒れる.〈望风披～〉草木が風に吹かれてなびく;軍隊が潰走するたとえ.〈风～〉風靡する. ③退却する. しりぞく. ④〔名〕姓. ∥ ㊀ mí

[靡敝] mǐbì〔動〕書 衰退する. 衰える.〈国家～〉国が衰退する.
[靡薄] mǐbó〔形〕書 軽薄である.〈民心～〉民心軽薄である.
[靡不] mǐbù〔副〕書 …でないものはない.〈凡人世所珍,～充备〉何でもこの世で珍重されないものはない;(«白猿»).
[靡不是洽] mǐ bù shì qià〔成〕仲よくしない者はいない.〈贵族豪门,～〉尊貴の家や勢力のある人々で、仲よくしない者はいなかった;(«南柯»).
[靡暨] mǐjì〔形〕書 限りがない.
[靡丽] mǐlì〔形〕書 豪奢である. 華美である. ぜいたくである. 華麗である.
[靡曼] mǐmàn〔形〕書 ①美しい. 優美である. (肌が)きめ細かで美しい. ②言葉のあやが美しい.
[靡靡] mǐmǐ〔形〕書 ①(楽曲が)頽廃的だ. デカダンの. みだらだ;不死.〈歌声～〉みだらな歌声.[～之音]＝'靡靡之声','靡靡之乐'〔成〕頽廃的な音楽. 扇情的な音楽. みだらな音楽;人を麻痺させ腐食させるような宣伝;(«韓非子·十過»). 例〈父亲不许孩子听那些不堪入耳的～〉父は子どもたちにあの聞くに堪えない頽廃的な音楽を聞かせない. ②ゆっくりしたさま. ③なびき従うさま.
[靡然] mǐrán〔形〕書 草木が風になびくさま.
[靡时] mǐshí〔動〕書 ない時がない. いつでもある.〈水旱～〉洪水、日照りはいつでもある.
[靡颜腻理] mǐ yán nì lǐ〔成〕容貌が美しく肌がなめらかである;(«楚辭·招魂»).
[靡迤] mǐyí〔形〕書 ①(山などが)連綿とつづくさま. ②小またで歩

くさま.
〔靡有孑遺〕 mǐ yǒu jié yí 〔成〕一家族滅亡する. 全滅する；（«詩經·大雅·雲漢»）.

[弥㊁]（瀰） mǐ 〔弥ル〕〔名〕(方)ほうきの先をつくっている一本一本の穂；(北京). 〈笤帚～〉同上. // ㊀ mí

[糸] mì 細い糸.

[汨㊀] mì 深く隠す. ひそみ隠れる. // ㊁ wù

[汨] mì ①[汨罗]（Mìluó）〔名〕川の名. 汨羅ら；江西省に源を発し、湖南省を流れる. ②[汨没]（mìmò）〔動〕(白)埋める. 〈可怜把一个情字, 生生～了〉かわいそうに情を台なしにしてしまうのである；（«照世盃·1»）.

[觅]（覓） mì ①〔動〕捜す. 捜し求める. 尋ねる. 〈～路〉道を探す. 〈寻亲～友〉親戚ぎ·友人を訪ね回る. 〈～个宿店歇罢！〉宿屋を探して休むことにしよう；（«醒世·10»）. 〈既然你不肯说, 我只～一个死处便了〉あなたがどうしても言おうとしない以上、私は死に場所を探します；（«元曲·望江亭·2»）. ②〔動〕(方)雇う. ＝'雇'；(河南), (山東), 又(白). 〈～伙计〉常雇いを雇う. 〈我拿钱～你拉土啦〉私は金を出して土を運ぶのにあんたを雇うようにしたんだ. 〈铁牛背娘到前路, 却～一辆车ル载去〉鉄牛は母を背にして前の道まで来て、そこで車一台を雇って乗せて行った；（«水滸·43»）. ③(白)盗むということの隠語.
〔觅保〕 mìbǎo 〔動〕(書)保証人を探す.
〔觅便〕 mìbiàn 〔動〕(書)ついでを求める.
〔觅得〕 mìdé 〔動〕見つけあてる. 〈他在浦东的东大农场～了一个小小的噉饭地了〉彼は浦東の東大農場にささやかな飯にありつくところを見つけた. 〈我终于在通俗图书馆里～了我的天堂〉私はついに大衆図書館の中に自分の極楽をさがしあてた；（«魯·彷·傷»）.
〔觅访〕 mìfǎng 〔動〕探し訪ねる. 探訪する.
〔觅汉〕 mìhàn 〔名〕(方)常雇いの作男. ＝'觅活'；(山東), (河南), 又(白).
〔觅活〕 mìhuó 〔名〕(方)(旧)作男；(山東), (河南).
〔觅句〕 mìjù 〔動〕(書)（詩·詞をつくるとき）ぴったりする言葉をさがす.
〔觅柳寻花〕 mì liǔ xún huā 〔成〕妓院ぎんをぶらつく. 花柳界に遊ぶ. 〈那儿子却是风流博浪的人, 专要结识朋友, ～〉かの息子は色好みで不謹慎な男で、もっぱら友人と交友を結び、花柳界に出入りしました；（«警世·30»）.
〔觅钱〕 mìqián 〔動〕(白)（なんとかして）金をもうける. 〈其余舱口, 俱是水手搭人～, 搭有三四十人〉そのほかの船倉には、水夫が金もうけをしようと、3, 40人の客を乗せていた；（«古今·19»）.
〔觅取〕 mìqǔ 〔動〕(白)探し出す. 〈老人何不～住处？〉だんな様はどうして住むところを探し出さないのですか；（«祖堂集·5»）. 〈～一儿郎, 娉与为夫妇〉よき若者を探し出して、めあわせて夫婦にしよう；（«變文·醜女緣起»）.
〔觅食〕 mì, shí 〔動〕えさをあさる. えさを探す. ＝'猎食'〈猛兽～〉猛獣がえさをあさる. 〈这是些逃荒的百姓, 官府又不管, 只得～〉これはききんを逃れてきた百姓たちで、お上もほったらかしなので、しかたなくとりどりに散って食べ物を求めているのである；（«儒林·1»）.
〔觅死〕 mìsǐ 〔動〕(白)自殺する. 〈言讫欲跳前溪～〉言い終わると前方の谷に飛び込み死のうとした；（«古今·7»）.
〔觅索〕 mìsuǒ 〔動〕(書)尋ね求める. 〈～线索〉糸口を探す.
〔觅衣饭〕 mì yīfàn ＝'觅衣食'〔熟〕(白)衣食を求める；生活をすること.
〔觅衣求食〕 mì yī qiú shí 〔成〕衣服を探し食を求める. 生活の糧を探し求める；（«兒女·5»）.

[泌㊀] mì ①分泌する. 〈分～〉同上. 〈～尿器〉泌尿器. ②〔名〕姓. // ㊁ bì
〔泌滴作用〕 mìdī zuòyòng 〔連〕溢泌いっ；植物の茎を地上に近い部分で切断したとき、その切り口から水が排出される現象.
〔泌尿〕 mìniào 〔名〕(生)泌尿. [～管][～器]泌尿器. 泌尿管. [～器癌]泌尿器がん. [～科](医)泌尿器科. [～科医]泌尿器科医. [～系统]泌尿系. 泌尿器系. [～学]泌尿器科学.
〔泌乳〕 mìrǔ 〔名〕(生)乳汁分泌. [～量]乳量. [～期]泌乳期.
〔泌水孔〕 mìshuǐkǒng 〔名〕(植)水孔；葉の先端やへりにあって、水が排出される小孔.
〔泌子〕 mìzi 〔名〕(方)飛び込んで潜ること；(四川). 〈一个～, 顺流窜了二三十丈远〉さっと飛び込んで潜るや、流れに沿って2, 30'丈'泳いだ.

[宓㊀] mì ①安らか. 静か. ②[宓汩]（mìgǔ）〔形〕水の流れがとても速いさま. // ㊁ fú
〔宓氏栎〕 mìshìlì 〔名〕(植)アメリカナラ.

[峚] mì 地名用字. [峚山]（Mìshān）山名；'密山'とも書く.

[秘㊀]（祕） mì ㊀ bì ①秘密な. 〈～方〉☞(語彙). ②秘密にする. 〈～而不宣〉隠して世間に言わない. 秘密にして公にしない. // ㊁ bì
〔秘奥〕 mì'ào 〔名〕(書)神秘. 〈生命之～〉生命の神秘.
〔秘宝〕 mìbǎo 〔名〕世に知られないようにしまっておく宝. 世にもまれな宝. 秘宝.
〔秘本〕 mìběn 〔名〕秘本；珍蔵本.
〔秘藏〕 mìcáng 〔動〕①ひそかに隠す. 〈我常常有一些新的计划, 而这些计划却只～在心头〉私はいつも新しい計画を持ち、この計画はただ心の中にひそかに隠していた. ②たいせつに収蔵する.
〔秘策〕 mìcè 〔名〕秘策.
〔秘筹密算〕 mì chóu mì suàn 〔成〕秘密のはかりごと.
〔秘传〕 mìchuán 〔動〕ひそかに伝える. ひそかに授ける. 〔名〕秘伝. ＝'秘授'
〔秘底〕 mìdǐ 〔名〕秘密の真相. 〈许刚满有把握地揭开～〉許剛は確信に満ちて秘密の真相を暴いた.
〔秘典〕 mìdiǎn 〔名〕(白)（呪術じゅっ的な）意味. 隠された意味.
〔秘而不宣〕 mì ér bù xuān 〔成〕☞(字解)②；（«三國志·魏志·董昭傳»）. 〈这件外交史上的交易一直～〉この外交史上のやりとりは、ずっと秘密である.
〔秘而不言〕 mì ér bù yán 〔成〕秘密にしていて言わない.
〔秘方〕 mìfāng 〔名〕秘密の処方. 秘方；また技芸についても. 〈是一个家传的～〉家伝の秘方である；（«二十年·27»）. [～妙药]秘法妙薬. [祖传～]父祖伝来の処方. 門外不出の処方.
〔秘府〕 mìfǔ 〔名〕たいせつな書物・文書·記録を保管しておく宮中の蔵. 秘閣.
〔秘籍〕 mìjí 〔名〕珍しい書物.
〔秘计〕 mìjì 〔名〕秘策. 秘密の計略. 〈授以～〉秘策を授ける.
〔秘校〕 mìjiào 〔名〕(書)秘書省校書郎の簡称. 〈明年, 举进士, 释褐～〉翌年、進士試験に推挙されて合格し、秘書省校書郎の役職に就いた；（«枕中»）.
〔秘结〕 mìjié 〔動〕秘結する. 便が結する. 便秘する. 〈大便～〉大便が秘結する.
〔秘境〕 mìjìng 〔名〕秘境. 〈希马拉雅山的～〉ヒマラヤ山の秘境. 〈探索丝绸之路的～〉シルクロードの秘境をさぐる.
〔秘诀〕 mìjué 〔名〕秘訣ひけつ. 奥義. 〈传授～〉奥義を授ける. 〈成功的～〉成功の秘訣. 〈我在这ル发明了一个推倒军阀的～〉私はここで軍閥打倒の秘訣を発見した. 〈遂将烧炼～, 并白云符书, 悉传与真君〉そこで、焼き練る秘訣、並びに白雲の守り札など、ことごとく真君に伝えた；（«警世·40»）.
〔秘密〕 mìmì 〔形〕秘密である. ↔'公开'〈极～似的切切的说〉いかにも秘密ごとのように悲しげに言った；（«魯·彷·祝»）. 〔名〕秘密. 秘密のこと. 〈保守～〉秘密を守る. 〈揭穿～〉秘密を暴く. 〈泄露～〉秘密をもらす. 〈公开的～〉公然の秘密. 〈～的集团〉秘密集団. 〈好似彼此嘀咕什么～〉互いに何か秘密をささやいているようだ. [～会议]秘密会議. [～活动]秘密活動. 地下活動. [～机关]秘密機関. [～结社]秘密結社. [～通道]秘密のチャンネル. [～投票]秘密投票. [～外交]秘密外交. [～文件]秘密文件. [～协定]秘密協定. [～组织]秘密組織. [军事～]軍事上の秘密.
〔秘木〕 mìmù 〔名〕(白)人の血をしぼり出すという伝説上の刑具. 〈有狱卒二人, 手执皮袋兼～〉二人の獄卒が手に皮袋と'秘木'を持っていた；（«二拍·37»）.
〔秘器〕 mìqì 〔名〕(書)ひつぎを指す.
〔秘色瓷〕 mìsècí 〔名〕青磁のうち、越窯えつのもの；献上品として焼いた.
〔秘史〕 mìshǐ 〔名〕秘史. 裏面史. 〈宫廷～〉宮廷秘史.
〔秘授〕 mìshòu 〔動〕(書)ひそかに授かる.
〔秘书〕 mìshū 〔名〕①秘書. 〈担任～工作〉秘書の職務を担当する. [～长]秘書長. セクレタリーゼネラル. [内阁—]内閣官房長官. [部长～]大臣秘書. ②秘書の職務. [～处]秘書局. 秘書課. ③(書)秘密の文書. 秘蔵の書物. [～丞]官名；秘書省に属する. [～古画]秘して人に見せない書籍と古い絵画. [～监]官名；東漢桓帝のときに設けられ、歴代の書物をつかさどる. [～省]書物をつかさどる官庁. [～少监]官名. 秘書省の副長官；宮中の図書や著作をつかさどる. (例)〈贵妃堂弟～鉴, 尚承荣郡主〉貴妃のいとこの(楊)鑑は承栄郡主をめとった；（«太眞·下»）. [～异笈]たやすく見られない秘蔵の書物.
〔秘玩〕 mìwán 〔名〕(書)秘宝. 宝物ほう.
〔秘闻〕 mìwén 〔名〕(書)珍しい書籍. ＝'秘籍'
〔秘闻〕 mìwén 〔名〕逸聞. 秘聞.
〔秘戏图〕 mìxìtú 〔名〕男女淫猥いんの姿を描いたもの.
〔秘要〕 mìyào 〔名〕(書)①奥深い要旨. ②秘密で緊要のこと.

[密]（*宓） mì ①〔形〕すきまがない. 目が詰んでいる. ↔'稀', '疏'〈地里的麦子长（zhǎng）得很～〉畑のムギがすきまなくぎっしりと生えている. 〈这雨下得真～〉今日の雨はしとしとと、よく降る雨だ. 〈枪声越来越～〉銃声がますます激しくなる. 〈～不透风〉びっしり詰まっていて風も通さない. (転)綿密である. 丹念である. 〈精～〉精密である. ②〔形〕関係が親密である. 〈关系很～〉同上. 〈交游甚～〉交際がはなはだ親密だ；（«古今·30»）. ③公開しない. 秘密の. 〈机～〉機密. 〈～书〉秘密の手紙. 〈极～的所

M

在>極秘の場所；(«初拍・2»)．(喩)秘密の事物．<保～>秘密を守る．④(～子)〔名〕パテ．⑤〔動〕(方)(公のものを)ひそかに着服する．＝'昧'；[北京]．⑥〔形〕(方)子どもが多く生まれる；[東北]．<她生的孩子很～>彼女の生んだ子は多い．⑦近い．<闻君将还吴，～通洞庭>承りますところ、あなたは呉の国に帰るのに、洞庭湖のそば近くをお通りになるとか；(«柳毅»)．⑧〔名〕姓．

[密胺] mì'àn〔名〕(化)メラミン．[～树脂]メラミン樹脂．＝'三聚氰酰胺树脂'

[密保] mìbǎo〔動〕秘密に推薦する；もと皇帝にひそかに人物を保証推薦することを指した．<他是有人～的>彼はある人がこっそり推薦してきたのだ．<八千两银子买一个～>8千'两'で推挙してもらう；(«官場・5»)．

[密报] mìbào〔動〕ひそかに知らせる．〔名〕秘密の知らせ．

[密本] mìběn〔名〕(軍)語彙‡表記によって編纂‡された本．暗号帳；別に数字があって、甲と乙の間にひそかに通信に用いる．

[密闭] mìbì〔名〕密閉．[～门]空気などが漏れないドア．密閉ドア．遮断戸．[～容器](機)密閉ハウジング．〔動〕密閉する．密封する．<将容器～起来>容器を密閉する．

[密篦] mìbì〔名〕(白)歯のつまったくし．<见他房中箱笼摆得如～一般>彼女の部屋には箱が歯のつまったくしのようにびっしりと並べられていた；(«照世盃・2»)．

[密表] mìbiǎo〔名〕(旧)秘密の方式で作られた上奏文．＝'密疏'

[密冰群] mìbīngqún〔名〕(気)クロス・パック．

[密播] mìbō〔名〕(紡)密条播‡．厚播‡き．

[密布] mìbù〔動〕ぎっしり覆う．すきまなく配置する．水も漏らさぬように配置する．すきまがないほど詰んでいる．一面にみちている．<浓云～着>厚い雲が一面に覆っている．<那皱纹～的紫铜色的脸庞上滚下两颗泪水>そのしわだらけの赤銅色の顔にぼろぼろと涙がこぼれ落ちた．<眯着一双血丝～的眼睛>すっかり血走っている両方の目を細めている．<每遇彤云～，姑射真人用黄金筋敲出一片雪来>あかね雲がびっしりと並ぶといつも、姑射真人は黄金の箸‡で雪をたたきだしました；(«古今・33»)．

[密不通风] mì bù tōng fēng〔成〕風が通らぬほど密である．(喩)悪事などが決して人に知られないこと；(«初拍・2»)．

[密不透风] mì bù tòu fēng ＝'密不通风'〔成〕☞[手解]①．

[密丛丛(的)] mìcóngcóng(de)〔形〕ぎっしり詰まったさま．ぎっしり生えているさま．<腮边长着～的胡子>ほおに濃いひげが生えている．

[密达] mìdá ＝'密达尺'〔量〕(訳)(旧)メートル．＝'公尺'

[密底算盘] mì dǐ suàn pán〔成〕(方)そろばん高い．勘定高い．ひどく計算高い；[呉]．

[密地(里)] mìdì(li)〔副〕(白)ひそかに．こっそりと．<～择了人家，在我哥哥家受聘，不要通女孩ル得知>内緒で婿を決めて、兄の家で結納を受け、娘に知らせないようにしよう；(«醒世・5»)．<便差人～里拿沈鍊下于狱中>そこで人を遣わし、ひそかに沈鍊を獄中に入れた；(«古今・4»)．<康君立～入长安城里>康君立は内密に長安の町に入ります；(«新編五代»)．

[密点麻蜥] mìdiǎn máxī〔連〕(動)ゴマダラカナヘビ．

[密电] mìdiàn〔名〕暗号電報．＝'密码电报'，'密语电报'

[密电码] mìdiànmǎ〔名〕暗号電報数字．

[密鲷] mìdiāo〔名〕(魚)ヨコグチ．

[密调] mìdiào〔動〕ひそかに移動する．<～特种兵队>ひそかに特殊部隊を移動する．

[密度] mìdù〔名〕①密度；日語．<果树的～不宜太大>果樹の密度はあまり高すぎてはいけない．[～范围](印)濃度範囲．[人口～]人口密度．②(物)密度；g/cm^3．[～比]密度比．[～计]密度計．濃度計．[～流]密度流；流体の密度が不均一な分布をしているとき、その間に圧力傾度を生じて流水が起こるものをいう．[～指数]ある単位時間内における種類の密度をいう；生態学．

[密而不宣] mì ér bù xuān〔成〕秘密にしておいて人に知らせない．<憋在心里，～>胸にしまいこみ、秘密にして人に知らせない；(«児女・25»)．

[密耳] mì'ěr〔量〕(訳)ミル；1／1000インチ．

[密迩] mì'ěr〔形〕(書)ごく親しい．密な関係にある．近く接する．親しくする．近寄る．

[密发] mìfà〔名〕濃い髪の毛．

[密访] mìfǎng〔動〕①秘密に訪問する．ひそかに訪れる．<他去山中～一高僧>彼は山中に高僧を訪ねた．②(白)ひそかに探索する．探偵する．<御笔亲画了形象，特派王老大人暗暗～此人>陛下みずから筆をもたれ、姿をおかきになり、特に王老大人をやってひそかにこの人をお探しになられました；(«三俠・6»)．

[密封] mìfēng〔動〕①厳重に封鎖する．②密封する．<用白蜡～瓶口>白ろうで瓶の口を密封する．[～保存]密封保存．[～材料](機)シール材．[～舱]密封船倉．密封室．[～带](機)シール・テープ．[～垫片][～垫圈](機)シート・ガスケット．[～盖](機)密封キャップ．シール・ケース．[～管](機)シール・パイプ．[～焊]シール溶接．漏止め溶接．[～环](機)シール・リング．[～件](機)シール材．[～胶](化)シーラント．[～帽](機)シールド・キャップ．[～面](機)シール面．[～器](機)格納器．[～容器](機)気密容器．[～室]気密室．[～套](機)グランド・カバー．[～系数]ガスケット係数．[～箱](機)シール・タンク．[～压盖](機)グランド．[～压力]シール圧．[～印刷](印)シール印刷．[～装置](機)シーリング装置．

[密盖] mìgài〔動〕(漏れないように)覆いかぶせる，ぴったり覆う．

[密告] mìgào〔動〕密告する．<有人把他的行踪向徐润成～了>彼の動きを徐潤成に密告する者がいた．

[密攻录音] mìgōnglùyīn〔連〕マイクログローブ録音．

[密函] mìhán〔名〕①(書)秘密の手紙．②秘密通信ルート．

[密航] mìháng〔動〕密航する．〔名〕密航；[商～]．<我们向北极作了一次～>我々は北極にひそかに航海した．

[密河鳄] mìhé'è〔名〕(動)ミシシッピー・アリゲーター．

[密花节节菜] mìhuā jiéjiécài〔連〕(植)ホザキキガシグサ．

[密花狸藻] mìhuā lízǎo〔連〕(植)ホザキノミミカキグサ．

[密花石斛] mìhuā shíhú〔連〕(植)セッコク；ラン科．

[密花树] mìhuāshù〔名〕(植)タイミンタチバナ．

[密花雪轮] mìhuā xuělún〔連〕(植)チャボヒロハマンテマ．

[密话装置] mìhuà zhuāngzhì〔連〕(軍)暗号電話．＝'保密电话'

[密会] mìhuì〔動〕密会する．〔名〕秘密会議．

[密惠] mìhuì〔動〕(書)人の見ていないところで施しものをする．

[密货] mìhuò〔動〕(書)こっそり賄賂‡を贈る．<王恺乃～帐下都督>王愷はそこで軍中の都督にこっそり賄賂を贈った；(«語林»)．

[密集] mìjí〔動〕密集する．<人口～>人口が密集する．〔形〕ぎっしり集まっている．(量)[～队形](軍)密集隊形．[～横队](軍)密集横隊．[～轰炸](軍)大量爆撃．濃密爆撃．[～火力]集中射撃．[～数]最頻値；統計学．[～行进](軍)間隔を詰め、進め；号令．[～纵队](軍)重畳縦隊．

[密简] mìjiǎn〔動〕(書)ひそかに(官吏を)任命する．

[密件] mìjiàn〔名〕秘密書簡、または文書．

[密教] mìjiào〔名〕(宗)密教；仏教．

[密接] mìjiē〔形〕密接である．<～地接合>密接に結合する．〔動〕密着する．緊接する．<行军时不可～>行軍のときは緊接してはいけない．

[密径] mìjìng〔名〕(書)人の知らない小路．

[密局] mìjú〔名〕(方)わな．秘密裏にしかけた策略；[閩]．

[密卷云] mìjuǎnyún〔名〕(気)濃巻雲．

[密款] mìkuǎn〔名〕①(書)誠意．②秘密の条款．

[密拉拟态] mìlā nǐtài〔連〕警戒色；周囲の色にくらべて目だつ色彩や模様をもつ動物の体色．

[密勒] Mìlè〔名〕(訳)ミラー；英国の鉱物学者．[～电路]ミラー回路．[～电桥]ミラーブリッジ．[～符]ミラーの記号．[～指数]ミラー指数．

[密理克兰姆] mìlǐ kèlánmǔ〔連〕(訳)ミリグラム．

[密理立脱尔] mìlǐ lìtuō'ěr〔連〕(訳)ミリリットル．

[密理米突] mìlǐ mǐtū〔連〕(訳)ミリメートル．

[密林] mìlín〔名〕密林．ジャングル．

[密令] mìlìng〔名〕秘密の命令．密令．<发～>同上を出す．<军事领袖得到了惩罚活动分子的～>軍事指導者は活動分子を処罰する秘密の指令を手にした．

[密笼] mìlóng〔形〕(方)厳密である；[呉]．

[密锣紧鼓] mì luó jǐn gǔ〔成〕さかんに喧伝‡して世論づくりをすること．＝'紧鼓密锣'

[密麻麻(的)] mìmámá(de)〔形〕ぎっしり詰まったさま．＝'密密麻麻'

[密码] mìmǎ〔名〕暗号．暗号符号．秘密電報コード．↔'明码'<破译～>暗号を解読する．<读～>暗号を解読する．<由～译成普通语>電信暗号を'普通话'(☞'普通')に訳する．[数字～](アラビア数字でつづった)数字電信暗号(帳)．[～保密][～安全](軍)暗号保全．[～本](軍)暗号書．暗号帳．＝'代码本'[～电报]暗号電報．＝'加密电报'，'密电'[～电话]暗号電話．＝'密语通话'，'密话装置'[～电文]暗号文．＝'密文'，'加密文电'[～分析]暗号分析．＝'破译密码'[～分析员][～破译者]暗号分析者．[～机]暗号マシン．[～室]暗号室．[～书]電信略(暗)号帳．[～索引表](機)サイファー．[～体系]暗号体系．＝'编码体系'[～通信]暗号通信．＝'加密通信'[～员]暗号員．暗号手．＝'机要员'

[密码子] mìmǎzǐ〔名〕コードン；ＤＮＡの塩基配列によって指定される、一つのアミノ酸を決定する三つの塩基の配列をいう；遺伝学．

[密脉木] mìmàimù〔名〕(植)ミツミヤクノキ；アカネ科．

[密毛龙虾] mìmáo lóngxiā〔連〕イセエビ．

[密密] mìmì〔形〕すきまがない．密である．<两边都是～的树林>両側は、共にすきまもない林である．〔副〕ひそかに．＝'密地'<郭槐与尤氏～商议，…>郭槐は尤氏とひそかに相談し、…；(«三俠・1»)．<去把这话～的告诉你母亲和你媳妇>この話は内密にしておまえの母親と嫁だけに知らせるように；(«児女・16»)．<三叔如今在庙中安歇，叫我～的报与你>三叔は今、廟‡の中で休んでいて、わしにひそかにおまえさんに告げさせたのさ；(«警世・24»)．

[密密层层] mìmicéngcéng ＝'密密重重'〔形〕すきまのないほどいっぱいである．びっしり・ぎっしり詰まっているさま；×'密层'．<市

场中～的人头攒挤〉市場にはぎっしりと人が集まっている.〈山坡上有～的酸枣树,很难走上去〉山の斜面にぎっしりとナツメの木が生えていて、とても登りにくい.〈树上的果子结得～,已经有熟透了的落在地上了〉果実はびっしりとなって、熟しきったものは地面に落ちてしまった.

[密密丛丛] mìmicóngcóng 〔形〕草木が生い茂っているさま;×'密丛'.〈山上草木～〉山には草木があたり一面に生えている.〈～的杨树林〉一面にうっそうとしたヤナギの林.

[密密麻麻] mìmimámá 〔形〕ぎっしり詰まっているさま.すきまなくいっぱいにあるさま.一面にびっしりあるさま;小さな物を指すことが多い;俗語;×'密麻'.〈那些～的雨帘〉そのすきまなく降りしきる雨のカーテン.〈枪声还是～地响〉銃声はやはり間断なく鳴りひびいた.〈满纸都是～的蝇头小楷字〉紙は、はしばしまでぎっしりと小さな小さな楷書の文字で埋まっている.〈本子上～地写满了学习马列著作的心得〉ノートにはぎっしりとマルクス・レーニンの著作学習で会得したことが書かれていた.

[密密压压] mìmiyāyā 〔形〕(方)(人や物が)ぎっしり詰まっているさま;[東北].〈观众～地围了好几层〉見物人がぎっしりと二重三重に取り囲んだ.

[密密匝匝] mìmizāzā 〔形〕ぎっしり詰まっているさま.びっしり生えているさま.〈书上连一张图画没有,整篇整本～的全是小黑字儿!〉本には一枚の絵さえなく、全編ぎっしりと小さな黒い字が詰まっていた.

[密密杂杂] mìmizázá 〔形〕ぎっしり詰まったさま.すきまなく一面にちりばめたように、雑然としているさま.〈船一到了码头,～的货物都搬在岸上来了〉船が埠頭に着くと、山のようないろいろな貨物が岸に運びあげられた.

[密名] mìmíng 〔名〕(軍)通常3,4個の数字の組み合わせによる秘密文書の一種.

[密谋] mìmóu 〔名〕①秘密の計画.密謀;多く(貶).②陰謀.〔動〕ひそかに画策する.謀議する.〈～干坏事〉悪事をたばかる.[～叛变]ひそかに反乱を画策する.(転)〈参与～〉同上に加わる.

[密契] mìqì 〔名〕暗黙の了解.

[密切] mìqiè 〔形〕①密接である.〈关系很～〉関係がとても密接である.〈并不是十分～的关系〉ごく密接という間柄ではない.〈精神文明和物质文明在社会主义建设中的关系是十分～的〉社会主義建設において、精神文明と物質文明の関係は、非常に緊密である.〈自当在可能范围内与贵公司～合作〉もちろんできうるかぎり貴社と緊密に協力いたします.〈～配合〉密接に協力し合う.②丹念である.きめ細かい.細心である.〈～注意〉細かく注意する.〈～关注〉きめ細かく配慮する.〔動〕①密接にする.〈进一步～干部与群众的关系〉さらに一歩を進めて幹部と大衆との関係を密接にする.②(問題などに対して)周到に世話をする.

[密亲] mìqīn 〔名〕いちばん親しい親戚.

[密圈] mìquān 〔名〕あちこちにくまなく(文章に)圏点をつけること.またその圏点.〈而且有些地方加了～〉その上、いく重にも丸をつけた所がある.

[密群冰] mìqúnbīng 〔名〕(気)密流氷.

[密如蛛网] mì rú zhū wǎng 〔成〕密に配列・配置されているさま.〈铁道～〉鉄道がクモの網のように密に敷かれている.

[密商] mìshāng 〔動〕ひそかに相談する.

[密生群落] mìshēng qúnluò 〔連〕(林)閉鎖群落.

[密使] mìshǐ 〔名〕密使.〈派～〉同上を遣わす.

[密室] mìshì 〔名〕①密室.②(化)セル.

[密视] mìshì 〔動〕(書)近侍する;'视'は伺候する.〈时有宦人～君者,君以书授之,令达宫中〉その時、宦官が王のそば近くに仕えていたので、王の手紙を渡して宮殿の奥に届けさせた;(«柳毅»).

[密实] mìshi 〔形〕①細密である.緊密である.細やかである.びっしり詰まっている.(畳)〈这件衣服针脚真够～的〉この衣服の針の目はほんとうに密である.〈四周围了密密实实的竹〉周囲はびっしり生えたタケで囲まれている.〈这种～抗穿〉このように縫い目がしっかりしているのは丈夫で長持ちする.②(方)口がかたい.口数が少ない;[四].

[密疏] mìshū 〔名〕(旧)秘密の上奏文.

[密丝] mìsī (方)(訳)='密斯';[四].

[密斯] mìsī ='密司'〔名〕(訳)ミス;英語 miss;多く民国初期の翻訳作品に見える.〈～王〉ミス王.王嬢.〈～林佩瑶〉ミス林佩瑤.

[密司脱] mìsītuō ='密斯特'〔名〕(訳)①ミスター;英語 mister;多く民国初期の翻訳作品に見える.〈～王〉王さん.②西洋人;1940年代に流行.〈现在通不兴叫作洋人,而通作兴叫～〉現在は'洋人'というのは流行しない、'密司脱'というのが流行している.

[密穗桔梗] mìsuì jiégěng 〔連〕(植)ナカボノウルシ;キキョウ科.水田の雑草.

[密谈] mìtán 〔動〕密談する.〈～了三小时才宣布开庭〉3時間密談し、やっと開廷を宣した.〈这几个正在屋里～〉この数人はちょうど部屋で密談をしている.〔名〕密談;[働～].〈进行～〉同上をする.

[密探] mìtàn 〔名〕スパイ.密偵.

[密体] mìtǐ 〔名〕写実的に密なかき方をする画風;顧愷之、陸探微などの画風.

[密田多稻] mìtián duōdào 〔諺〕('朗田多草'と続き)水稲は適当に密植すると十分に栄養条件が利用でき、雑草の繁殖もおさえ、単位面積の生産高が上がる;まばらに植えた田は雑草が生えるので、水稲はまばらに植えるのはよくない.

[密贴] mìtiē 〔形〕結合が密接である.すきまがない.〈那里上下周围,都很～,根本找不到可以通往地下的入口〉そこは上下周囲ともにすきまがなく、地下に通じる入り口はまったく探しあてられない.

[密团酸模] mìtuán suānmó 〔連〕(植)アレチギシギシ.

[密陀僧] mìtuósēng 〔名〕(化)一酸化鉛.密陀僧.リサージ;医薬やうわぐすりに用いる.='炉底'

[密网] mìwǎng 〔名〕細かく張りめぐらされた網.(喩)抜け穴のないおびただしい数の法律・規則のたとえ.

[密位] mìwèi 〔量〕ミル;円周の6,400分の1の弧に対する中心角で、砲撃の角度測定の単位.

[密纹] mìwén 〔形〕筋が密な;[不定].[～唱片][～慢转唱片]LPレコード.[～塑料唱片]ソノシート.

[密勿] mìwù (書)〔形〕勤勉努力する.〔名〕機密.枢要なところ.

[密西西比鳄] mìxīxībǐ'è 〔名〕(動)ミシシッピー・ワニ.

[密西西比系] mìxīxībǐxì ='密西西比纪'〔名〕(地)ミシシッピー紀.

[密席贯坐] mì xí guàn zuò 〔成〕座席を近づけて座る.〈然后～,纵酒极娱〉その後座席を近づけて座り、存分に酒を飲み、楽しみの限りをつくした;(«柳毅»).

[密写墨水] mìxiě mòshuǐ 〔連〕あぶり出しインク.

[密写情报] mìxiě qíngbào 〔連〕あぶり出しインクで書いた情報.

[密写通信] mìxiě tōngxìn 〔連〕暗号通信;'化学药水通信'とも.

[密信] mìxìn 〔名〕秘密の手紙.

[密熊] mìxióng 〔名〕(動)キンカジュ.

[密讯] mìxùn 〔名〕(書)秘密の消息.

[密押] mìyā 〔名〕(商)秘密花押;トラストバンク間で他市決済を行う際に振替金の真偽を判別し、金の安全を保証するための重要な手段.

[密鸦密罕丰库] mìyāmìhǎn fēngkù 〔連〕(旧)(訳)化粧をするとき用いる手ぬぐい;'密鸦密罕'は満州語で飾る、化粧をする意.'丰库'は同じく手ぬぐいの意.

[密医] mìyī 〔名〕もぐりの医者;警察用語.

[密议] mìyì 〔動〕密議する.

[密疣蜥虎] mìyóu xīhǔ 〔連〕(動)ブルークナキヤモリ.

[密友] mìyǒu 〔名〕(書)親友.親密な友人.

[密雨] mìyǔ 〔名〕どしゃ降り.豪雨.

[密语] mìyǔ 〔名〕①秘密の言葉.〈别人都发愁～背不会,白天黑夜地背〉他の者はみな暗号の暗記ができないことを心配して、夜も昼も暗記した.②暗号.[～电报]暗号電報.='密电'[～通话]暗号電話.='密码电话'[～通信]暗号通信.〔動〕秘密に話し合う.ひそかに語る.小声で話す.

[密语调簧] mì yǔ tiáo huáng 〔成〕睦み合う言葉が笛の音のようにひびくこと;'簧'は管楽器のリード・舌.〈～,春心飞絮〉二人のかわす言葉は笛の音のようにひびき、愛し合うその気持ちは柳絮のように軽やかに舞い飛ぶ;(«意歌»).

[密约] mìyuē 〔名〕①秘密の会合.②秘密条約.〈订～〉同上を結ぶ.③密約.〔動〕ひそかに約束する.

[密钥] mìyuè 〔名〕暗号と暗号解読表の対応関係.

[密云] mìyún 〔名〕①厚い雲.[～不雨]〔成〕空いっぱいに雲が広がっても雨が降らない;機は熟しているが、まだ起こっていないことのたとえ;上の人の徳が下のものに達しない;(«周易・小畜»).〈国会面临大选,政治形势～〉国会は大選挙の前で、政治の形勢は雲がいっぱいで、まだ雨にならないようだ.②徳のうるおい.

[密匝] mìzā 〔形〕びっしり詰まっている.(畳)

[密匝匝(的)] mìzāzā(de) ='密密匝匝'〔形〕ぎっしり詰まっているさま.びっしり生えたさま;俗語.〈稻子全成熟了,～地垂着穗子〉イネがすっかり成熟して、びっしりと穂を垂れている.

[密楂马联(的)] mìzamǎlián(de) 〔形〕(方)ぎっしり詰まっているさま;[東北].〈许多灌木参杂在一起～,使人踩不下脚去〉多くの灌木がまじり合っていて、足を踏み入れることができない.

[密栽] mìzāi 〔名〕(園)密植.

[密章] mìzhāng 〔動〕ひそかに奏上する.

[密诏] mìzhào 〔名〕秘密の詔令.

[密召] mìzhào 〔動〕秘密に召喚する.

[密褶黑红菇] mìzhě hēihónggū 〔連〕(植)クロハツモドキ;'密褶红菇'の別名.

[密斟] mìzhēn 〔動〕(方)密談する;[四].

[密植] mìzhí 〔動〕(農)密植する.[～耧](-lóu)密植用種まき器.〔名〕密植.

[密旨] mìzhǐ 〔名〕(帝王の出す)秘密の命令.密勅.

[密致] mìzhì 〔形〕(物質や組織が)緻密だ.丈夫で細密である.〈机构～〉構造が密である.

[密质骨] mìzhìgǔ 〔名〕(生)緻密骨.

[密质质] mìzhìzhì 〔形〕(方)びっしり詰まっているさま;[四].

M

〔密置天线阵〕 mìzhì tiānxiànzhèn〔連〕㊝密接配線空中線列.
〔密子豆〕 mìzǐdòu〔名〕㊇キンチャクマメ；マメ科.
〔密子〕 mìzi〔名〕☞〔字謎〕④.
〔密字〕 mìzì〔名〕㊕秘密の文字・文章・文書. ＝'密札'
〔密宗〕 mìzōng〔名〕密宗. 密教；仏教.

[幂]（冪） mì ①物を覆うきれ. ②覆う. 掛ける. 〈一株垂柳～在门前〉1本のシダレヤナギが入り口の前を覆っている. ③〔名〕㊛べき. 累乗. 乗冪. 〈乘～〉同上.
〔幂等矩阵〕 mìděng jǔzhèn〔連〕㊝単位ダイアティック.
〔幂等元素〕 mìděng yuánsù〔連〕㊡等冪元.
〔幂定律〕 mìdìnglǜ〔名〕㊑冪法則.
〔幂函数〕 mìhánshù〔名〕㊛冪関数.
〔幂级数〕 mìjíshù〔名〕㊛整級数. 冪級数. 累乗級数.
〔幂零群〕 mìlíngqún〔名〕㊛零冪群.
〔幂零元素〕 mìlíng yuánsù〔連〕㊛零冪元.
〔幂幂〕 mìmì〔形〕㊕雲や霧などが覆いふさがるようす. 〈～临塘草, 飘飘思渚蓬〉堤の草は繁く生い重なり, あてもなく渚のヨモギに思いを託する；（《鶯鶯》）.
〔幂数〕 mìshù〔名〕㊛冪指数.

[幎] mì 覆う. ＝'幂'

[塓] mì 泥を壁に塗る.

[蜜]（*宓） mì ①〔名〕はちみつ. ②蜜. はちみつに似たもの. 〈糖～〉糖蜜. ③甘い. 〈甜言～语〉甘い言葉. ④〔名〕姓.
〔蜜饽饽〕 mìbōbo〔名〕甘い菓子.
〔蜜橙〕 mìchéng〔名〕㊇クネンボ.
〔蜜虫〕 mìchóng〔名〕㊐アブラムシ.
〔蜜多不甜〕 mì duō bù tián〔諺〕（'油多不香'と続き）蜜が多いと甘くない. 油が多いとうまくない. ㊟仕事もやりすぎるとかえってよい成果が得られない.
〔蜜房〕 mìfáng〔名〕ミツバチの巣. 〈天寒割～〉寒い空の下でミツバチの巣を割る；（杜甫《秋野》詩）.
〔蜜蜂〕 mìfēng〔名〕㊐ミツバチ. 〔～出窝天放晴〕〔諺〕ミツバチは天気に対して敏感で, 雨が降れば巣から出ない. ミツバチが巣から出るのは, やがて空が晴れる兆しである. 〔～花〕㊇ムラサキニイタカハッカ；シソ科.
〔蜜柑〕 mìgān〔名〕①ミカンの一種. ②同上の実. 〔～草〕㊇ヒメミカンソウ.
〔蜜糕〕 mìgāo〔名〕精製したサンザシ.
〔蜜供〕 mìgòng〔名〕正月用のお供えの菓子；かりんとう状のものに蜜をまぶす. 旧時はこれを塔状に重ねて神仏にささげた.
〔蜜罐〕 mìguàn〔名〕蜜を入れる缶；好運・寵愛を受けるたとえ. 〈在～里长大的孩子〉甘やかされて大きくなった子ども. ■旧白話では儿化しても用いている.
〔蜜果〕 mìguǒ〔名〕①砂糖漬けの果物. ②㊇＝'无花果'
〔蜜合色〕 mìhésè〔名〕㊕うす紫に赤みがかった色. 〈头上挽着漆黑油光的髻ル, ～棉袄〉頭はつやつや黒びかりしたまげに結い, 赤みがかったうす紫色の綿入れの上着を着ていた；（《紅楼夢・8》）.
〔蜜环菌〕 mìhuánjùn〔名〕㊇ナラタケ.
〔蜜饯〕 mìjiàn ＝'蜜煎'〔動〕果物をシロップ漬けにする. 〈～海棠〉カイドウをシロップ漬けにする. 〔名〕シロップ漬けの果物. 〔～芒果〕シロップ漬けのマンゴー. 〔～石头子ル〕〔熟〕蜜漬けの石. ㊟見た目にはいいが, はしにも棒にもかからない. 〔～砒霜〕〔熟〕うわべは甘い言葉を巧みに吹きこみ, 下心はよこしまである.
〔蜜酒〕 mìjiǔ〔名〕甘い酒. 〔～杯〕リキュールグラス.
〔蜜桔〕 mìjú〔名〕㊇マンダリン・オレンジ.
〔蜜橘〕 mìjú〔名〕㊇①ミカン. 〔温州～〕温州ミカン. 〔无核～〕種なしミカン. ②ポンカン.
〔蜜口蛇心〕 mì kǒu shé xīn〔成〕甘い口先と蛇のように陰険な心.
〔蜜蜡〕 mìlà〔名〕①琥珀の一種；宝石. ②㊝蜜蠟. ③㊄はちみつ；㊃.
〔蜜里调油〕 mìli tiáo yóu〔熟〕蜜のように仲がいいさま. あつあつのさま. （恋愛関係で）甘美な状態にあること. 〈他们俩老是～, 一时一刻也离不开〉彼ら二人はいつも蜜に油をまぜたようで, 片時も離れられない. 〈他就合人家好了个～, …〉すると彼女は人といかにも親しそうに仲よくなって, …；（《兒女・39》）. 〈宝玉一日家和我们姑娘好的～, …〉宝玉様は一日じゅううちのお嬢様とは蜜に油をまぜたように仲が良かったのに, …；（《紅楼夢・97》）.
〔蜜林檎〕 mìlínqín〔名〕酒の名；味は蜜のようで色はリンゴのようである.
〔蜜溜溜〕 mìliúliu〔名〕㊄子どもに対する愛称；〔北京〕. 〈宝贝痴瘩, ～, 妈妈的屎球球〉かわいい子ちゃん, べったりさん, お母さんの腰ぎんちゃく.
〔蜜露〕 mìlù〔名〕①蜜. 甘露. ②アブラムシなどが出す甘い蜜.
〔蜜蜜甜〕 mìmìtián ㊄＝'蜜甜'；〔四川〕.
〔蜜蘑〕 mìmó〔名〕㊇ナラタケ；'蜜环菌'の別名.
〔蜜鸟〕 mìniǎo〔名〕㊐カナリア.
〔蜜脾〕 mìpí〔名〕㊕ミツバチが蜜を蓄えるところ. ㊟蜜のように甘く親しむことのたとえ. 〈两意相交似～〉二人の心は蜜のように甘く交わっている；（《水滸・24》）.
〔蜜青果〕 mìqīngguǒ〔名〕㊕青くて甘い果物；《紅楼夢》に出てくる架空の果物で, '秘情'と同音であることから, 男女間の情愛に例える. 〈饥则食～为膳〉おなかがすくと'蜜青果'を食べて食事にします；（《紅楼夢・1》）.
〔蜜人〕 mìrén〔名〕ミイラ.
〔蜜色〕 mìsè〔名〕はちみつのような色. 淡黄色. 〔～环菌〕㊇ナラタケ；'蜜环菌'の別名.
〔蜜山枣ル〕 mìshānzǎor〔名〕ナツメ型の蒸しパン；上にゴマがまぶしてある.
〔蜜司〕 mìsī ㊣＝'密斯'
〔蜜糖〕 mìtáng〔名〕①糖蜜. 〔～柑〕＝'蜜橘' ②㊄はちみつ, またははちみつに似た甘いもの；㊃.
〔蜜桃〕 mìtáo〔名〕㊇ネクタリン. 水蜜桃. ツバイモモ. ＝'油桃'
〔蜜甜〕 mìtián〔形〕㊄蜜のように甘い；〔四川〕, ㊃.㊄ 〈快先喝一口, ～的〉早くまず一口飲めよ, とてもおいしいから.
〔蜜筒〕 mìtǒng〔名〕㊇マクワウリ.
〔蜜丸子〕 mìwánzi〔名〕はちみつで薬の表面をおおって作った丸薬.
〔蜜玺〕 mìxǐ〔名〕古く天子が没した後, 副葬品として彫られる天子の印章.
〔蜜腺〕 mìxiàn〔名〕㊇蜜腺. 蜜槽.
〔蜜香〕 mìxiāng〔名〕㊇①ジンコウ. モッコウ.
〔蜜印〕 mìyìn〔名〕古代, 天子が臣下の死後追贈する印；ハチの蠟でつくったところから.
〔蜜语〕 mìyǔ〔名〕甘い言葉.
〔蜜源〕 mìyuán〔名〕蜜源；ミツバチが大量にみつを取る植物を指す. 蜜源になる花. 〔～植物〕蜜源植物. ＝'蜜源'
〔蜜月〕 mìyuè〔名〕ハネムーン；新婚後1か月以内を指す；日語. 〈度～〉蜜月を過ごす. 〔～旅行〕新婚旅行. 〔～桥牌〕ハネムーン・ブリッジ；新婚の夫婦が旅行中二人で遊ぶトランプ・ゲーム.
〔蜜枣(ル)〕 mìzǎo(r)〔名〕シロップ漬けのナツメ. 〈她从桌上碟子里抓了两三只～给他〉彼女は机の上の小皿からナツメの砂糖漬けを2, 3個つまんで彼にあげた.
〔蜜章〕 mìzhāng ＝'蜜印'
〔蜜烛〕 mìzhú〔名〕㊕ろうそく. ＝'蜜柜'
〔蜜茱萸〕 mìzhūyú〔名〕㊇アワダン；ミカン科.
〔蜜渍〕 mìzì〔名〕（果物などの）シロップ漬けしたもの. 蜜菓子.
〔蜜嘴〕 mìzuǐ〔形〕口先がうまい.

[嘧] mì 〔嘧啶〕(mìdìng)〔名〕㊡ピリミジン；塩基性有機化合物の一つ.

[蔤] mì ㊕㊇ハスの茎の部分.

[鼏] mì ①'鼎'〔かなえ〕のふた. ②＝'幂'

[冖] mì 覆う. 覆いかぶせる.

[日㊀] mì 人名に用いる；西漢に'金日磾(dī)'という胡人がいた. ∥㊀ rì

[覛] mì 〔覛没〕(mìmò)〔動〕㊕努力する. つとめる.

[谧] mì 静かである. 〈安～〉〈静～〉同上.
〔谧尔〕 mì'ěr〔形〕㊕やすらかなさま. 無事である.
〔谧静〕 mìjìng〔形〕㊕静かで穏やかなさま.
〔谧谧〕 mìmì〔形〕㊕ひっそりと静かなさま.
〔谧如〕 mìrú〔形〕㊕平穏である.

[幦] mì 古代の車の'轼'の上の風やほこりを遮る覆い.

MIAN ㄇㄧㄢ

[宀] mián 屋根が四方に深くたれた家.

[眠] mián ①眠る. 〈睡～〉同上. 〈安～〉安眠. 〈长～〉永眠. ■呉方言や旧白話などでは独立して動詞として用いる. 〈依床浪去～～〉きみはベッドへ行って眠りなさい. 〈须要寻个去处, 好～一觉, 养养精神〉どこか場所をさがし, ぐっすり眠り, 気を養わなくてはならない；（《西遊・47》）. ②〔動〕（カイコが）休眠する. （動物が）冬眠する. ③〔量〕カイコの休眠回数. 〈蚕三～了〉カイコが3回目の休眠に入った. ④〔動〕明かりを小さくする. 〈把煤油灯～下去〉石油ランプの火を小さくする. ⑤㊕品物を平らに, または低く置く.
〔眠蚕〕 miáncán〔名〕㊐眠蚕.
〔眠床〕 miánchuáng〔名〕㊄ベッド；〔浙江〕. 〈他便在书桌旁坐下, 正对

着～>彼はすでに机のかたわらに腰を下ろし、ベッドに向き合っていた；(《魯·彷·弟》).〔～内失落裤,不是夫就是妻〕〔諺〕ベッドの中でズボンをなくしたのは、夫でなければ妻である；わかりきったことで議論にならないたとえ．論より証拠.〔動〕(mián, chuáng) ベッドで眠る.

〔眠歌〕 miángē〔名〕子守歌. ＝'摇篮歌'

〔眠花宿柳〕 mián huā sù liǔ〔成〕青楼に一夜を明かす. 妓女と遊ぶ.〈他成天不务正业,～〉彼は正業に励まず、一日じゅう花柳界に遊んでいる.〈只因他爱～,自己起了个外号,叫花花太岁〉彼はよく廓遊びをしましたので、自分で渾名をつけ、放蕩の疫病神と言っておりました；(《三俠·44》).

〔眠花卧柳〕 mián huā wò liǔ ＝'眠花宿柳'〈以至～,吹笛弹筝,无所不为〉廓遊びや管弦の道に至るまで、やらないことはありません；(《紅楼夢·47》).〈在外～〉外では女郎買いをやっている；(《金瓶梅·7》).

〔眠火山〕 miánhuǒshān〔名〕〔地〕休火山.

〔眠觉〕 miánjué〔動〕〔書〕眠りから覚める.〈夜大雪,～,开室,命酌酒〉夜に大雪で眠りから覚め、戸をあけて酒をつぐことを命じた；(《世說新語·任誕》).

〔眠琴绿阴〕 mián qín lǜ yīn〔成〕眠くなると木陰で眠り、目が覚めると琴を弾く；のんびりした閑静な生活のたとえ.

〔眠睡〕 miánshuì ＝'眠息'

〔眠思梦想〕 mián sī mèng xiǎng〔成〕夢にも忘れない. 非常に懐かしく思う.（心にかけ、考えに考え)夢寐にも忘れない. いとしい人のことに思いを馳せる.

〔眠息〕 miánxī〔動〕〔書〕眠る. ＝'眠睡'

〔眠芽〕 miányá〔名〕〔植〕休眠芽.

〔眠舆〕 miányú〔名〕〔書〕うたた寝をするのにちょうどよいくらいの輿.

〔眠云〕 miányún〔動〕〔書〕雲の上で寝る.〔喩〕山居する. 山の中に住む. 隠者のような暮らしをする.〔～卧石〕〔成〕雲の上で寝、石をまくらにする. 山居する.

〔绵〕(緜)

mián ①(～子)*〔名〕まわた.〈丝～〉同上. ②性質が真綿のようなもの. 1)軟らかい. 薄い.〈～薄〉非力. 微力. 2)長く続いてきれない.〈连～〉連綿としている. ③〔形〕歯につく. 歯にねばる. ④〔形〕〔方〕湿ってさくさくしていない；〔北京〕,〔四川〕.〈饼干都搁～了〉ビスケットがみなしけってしまった. ⑤〔動〕〔方〕重量が欠ける；〔北京〕,〔天津〕.〈份量～了点儿〉重さが少し減った.〈三斤～点儿〉3'斤'に少し足りない. ⑥〔名〕〔方〕水晶の上のきず；〔北京〕.〈这块茶晶上有一点儿～〉この茶水晶は少しきずがある. ⑦〔形〕〔方〕ぐずぐずしている；〔四川〕.〈厂里八点上班,他总要～够七点三十五才起床〉工場は8時開始なのに、彼はぐずぐずして7時35分になってやっと起きる. ⑧〔形〕〔方〕(性質が)おっとりしている；〔天津〕.〈有人性子急,有人性子～〉せっかちな人もいるし、おっとりしている人もいる. ⑨〔名〕姓.

〔绵袄〕 mián'ǎo〔名〕綿入れの短い上着.〔～改被窝,两头儿苫(顾)不过来〕〔歇〕'绵袄'の丈が短いのを掛け布団として使うと、体は覆うことができても足はでてしまい、同時に両端に掛けることができない.〔喩〕対立する二つのものを同時に配慮することはできない；(《兒女·31》).

〔绵白糖〕 miánbáitáng〔名〕粉糖. 粉砂糖.

〔绵被〕 miánbèi〔名〕綿入れの掛け布団.

〔绵薄〕 miánbó〔名〕〔書〕〔謙〕☞〔字解〕② 1).〈愿在文化工作方面,稍尽～〉文化活動の面でいささか微力を尽くしたいと思います.

〔绵布袋〕 miánbùdài〔名〕木綿で作った袋.〈躺卧着,却似一个～,动不得了〉(トラが)横に倒れて、ちょうど木綿でできた袋のように(だらしなく)動けなくなっていた；(《金瓶梅·1》).

〔绵缠〕 miánchán〔形〕することがぐずぐずしている；〔四川〕.〈在里边～了这么久!〉なかでこんなに長くぐずぐずしているとは.

〔绵长〕 miáncháng〔形〕(中断せずに)長く続いている. 長く伸びて切れない.〈我们的阵线像滹沱河的流水一样～〉我々の戦線は滹沱河の流れている水のように長く続いている.〈你是虎口余生,将来造化不小,富贵～〉あなたは九死に一生を得たのだから、将来運が強く、富貴が長く続くだろう；(《三俠·23》).〔～人儿〕〔方〕気の長い人. めったに怒らぬ人；〔河北〕.〔例〕〈他是个～,向来不好动气,今天却发起火来〉彼はめったに怒らない人で、これまで腹をたてなかったが、今日はなんと怒り出した.〔福寿～〕福寿がいつまでも続きますよう；老人に対し.

〔绵扯扯〕 miánchěchě〔形〕〔方〕切れずに続くようす；〔四川〕.〈吃起来～的〉食べだすと休みを知らない.

〔绵尘症〕 miánchénzhèng〔名〕〔医〕肺繊維症；植物性粉じんの吸入により生じる病気.

〔绵绸〕 miánchóu〔名〕くずまゆやくず糸を原料として作った絹織物. つむぎ織り. つむぎ.

〔绵惙〕 miánchuò〔形〕〔書〕病勢が危急を告げている.〈～移时〉危篤状態がしばし続いた；(《李娃》).

〔绵带子拴腿〕 miándàizi shuān tuǐ〔歇〕綿のテープで足を縛る.〔喩〕('无绳系'と続き)結ぶひもがない；'系'が'息'に音通のところから'无声息'〔名声がない〕の意；(《朝野新聲太平樂府·9》).

〔绵笃〕 miándǔ〔形〕〔書〕(病気が)とうげにある. 危篤である.〈日就～〉病気が日ごとに重くなる；(《冥祥記》).

〔绵顿〕 miándùn〔形〕〔書〕病が長びき衰えている.

〔绵凫〕 miánfú〔名〕〔鳥〕ケワタガモ.

〔绵亘〕 miángèn〔形〕〔書〕連なり続く；多く山脈など.〈大别山～在河南、安徽和湖北三省的边界上〉大別山は河南·安徽·湖北の三省の境界に連綿と続いている.〈豪家贵戚,沿江搭缚彩幕,～三十余里〉富豪や天子の親族が川の沿岸に色とりどりの幕をめぐらし、30余'里'にわたっている；(《警世·23》).〔～不绝〕山脈や道路などが延々と続くさま.〔例〕〈远远地望去,青山～〉はるか目をやると、青山が延々と続いている.

〔绵和〕 miánhé〔形〕〔方〕おとなしい；〔北〕.〈他性格并不烈,反倒～厚道,少言寡语〉彼は性格が激しいということもなく、それどころか温和で情があり、口数が少ない.

〔绵花嘴〕 miánhuāzuǐ〔名〕〔旧〕柔らかな言葉. 穏やかな言葉.

〔绵槐〕 miánhuái〔名〕〔植〕イタチハギ.

〔绵夹衣裳〕 miánjiá yīshang〔名〕綿入れのあわせの着物.

〔绵里藏针〕 mián lǐ cáng zhēn ＝'绵里铁'〔成〕綿の中に針が入っている.〔喩〕言葉はていねいだが風刺がこもっている. 見かけは柔和、内は毒. 真綿に針を包む.〈这句外交词令～〉この外交辞令は真綿に針を包んでいる.

〔绵里裹针〕 mián lǐ guǒ zhēn〔成〕＝'绵里针③'

〔绵里针〕 miánli zhēn〔熟〕①＝'绵里藏针'〈干净是个～〉まったく綿の中の針みたいだ；(《金瓶梅·51》).〈便是绵里钢针,蜜里砒〉綿の中の針、蜜の中のヒ素；(《劉知遠》). ②〔旧〕うわべは柔らかで、心がしっかりしていること. 隠忍して鋭鋒を表さないこと. 外柔内剛.〈就要～一般软款忍耐〉綿の中の針のように、あたりは柔らかく、忍耐強いこと；(《金瓶梅·3》). ③〔旧〕用心する. 気をつける.〈得了个纸条儿恁般～〉メモをもらってこんなにたいせつにしている；(《王西廂·3·4》).

〔绵力〕 miánlì〔名〕〔書〕薄弱な力. 弱い弱い力.〈略尽～〉微力を尽くす.

〔绵历〕 miánlì〔動〕〔書〕①長い時間が続いている.〈周旋中外,～岁时〉内外を往来しているうちに、長い年月が過ぎ去った；(《枕中》). ②(土地が)続いている.〈山路～七十里〉山道が70'里'続いている.

〔绵联〕 miánlián〔形〕連綿としている. ＝'连绵'

〔绵马〕 miánmǎ〔名〕〔植〕オシダ.〔～(毒)素〕〔薬〕アスピジン.〔～酚〕〔薬〕アスピジノール.〔～鳞毛蕨〕〔植〕オシダ.

〔绵蛮〕 miánmán〔名〕〔旧〕鳥の鳴き声.〈海棠枝上～语,杨柳堤边醉客眠〉カイドウの枝で小鳥はさえずり、楊柳の堤で酔客は眠る；(《京本·13》).

〔绵毛〕 miánmáo〔名〕綿毛.〔～机〕〔機〕綿毛機.〔多路—〕インターロックマシン.〔～柳〕〔植〕ジャヤナギ.

〔绵密〕 miánmì〔形〕(言行·考えが)綿密である.〈用意～〉綿密に気を配る.

〔绵绵〕 miánmián〔形〕〔書〕とぎれず長く続くさま.〈下了整天的微雨,～地还没有止息〉一日じゅう霧雨が降り、いつまでもやまない.〔～不绝〕連綿と絶えることがない.〔～瓜瓞〕〔成〕小さなウリが大きなウリに連なる.〔喩〕先祖の恩恵(権勢·財産·地位など)が連綿と子孫に伝わっていくこと；(《詩經·大雅·緜》).〔例〕〈～,世代相传〉連綿と血統が続き、家系が絶えることなく栄える；(《兒女·26》).〔～雨〕長く降る雨.〔秋雨～〕秋雨がいつまでも降り続く.

〔绵邈〕 miánmiǎo〔形〕〔書〕はるかに遠いさま.〈年代～〉年代がはるかに遠い.〈道路～〉道がはるかに遠い.

〔绵芊〕 miánqiān〔形〕〔書〕①草木がさかんに茂るさま. ②(作物などが)実り、豊かである.

〔绵软〕 miánruǎn〔形〕①柔らかい；多く毛髪·衣服·布団·紙などが.〈～的羊毛〉ふかふかの羊毛.〈～的新棉袄〉ふかふかの新しい綿入れ.〈这号儿料子～〉この手の生地は柔らかい. ②体がぐったりしている. 体に力がない.〈他觉得浑身～,脑袋昏沉〉彼は全身の力が抜け、頭がくらくらするような感じがした.〔～劲儿〕体に力が入らず、ぐったりしているようす.〔～无力〕ぐったりして力がない.

〔绵善〕 miánshàn〔形〕〔方〕(性質が)お人よしである；〔北〕.〈他性子～〉彼は性質がお人よしである.

〔绵穗苏〕 miánsuìsū〔名〕〔植〕タカサゴテンニンソウ；シソ科.

〔绵糖〕 miántáng ＝'绵白糖'

〔绵甜〕 miántián〔形〕(酒などが)口あたりがやわらかで香味がある.

〔绵性子〕 miánxìngzi〔名〕意気地のない性分、またはその人. ぐずな性分、またはその人.

〔绵延〕 miányán〔動〕①(どこまでも)長く続く、長くのびている.〈～万里的辽阔海疆〉どこまでも果てしなく続く広大な沿海地方.〈～千里的山脉〉延々と千里も続く山脈.〈游行行列～好几里〉デモの隊列が延々数'里'にも及ぶ.〔～不绝〕〔成〕次々と絶えることがない. 延々としてとぎれがない.〔例〕〈依旧是～的公路〉依然として長々と続く道路である. ②歳月を重ねる.〈这种～相互思念之情〉このような歳月を重ねた懐かしみあう情.

〔绵羊〕 miányáng〔名〕①〔動〕メンヨウ. ＝〔方〕'胡羊'〔～皮〕メンヨウ

M

の毛皮．② 従順な性質や人のたとえ．<温顺得像只～>性格がおとなしいことといったらヒツジみたいだ．③ ㊄ 綿入れの掛け布団；ふざけて言う場合；㊁.

〔绵衣〕 miányī 〔名〕綿入れの衣服.

〔绵茵陈〕 miányīnchén 〔名〕㊀ カワラヨモギ.

〔绵雨〕 miányǔ 〔名〕㊁ 地雨.

〔绵远〕 miányuǎn 〔動〕㊂ ①はるかに遠い．②はるかに久しい.

〔绵枣ル〕 miánzǎor 〔名〕㊀ ツルボ.

〔绵织品〕 miánzhīpǐn 〔名〕綿製品.

〔绵枝藻〕 miánzhīzǎo 〔名〕㊀ キツネノオ.

〔绵纸〕 miánzhǐ 〔名〕薄葉紙．ティッシュペーパー．コットン紙；柔らかい薄い紙の一種.

〔绵中刺〕 miánzhōng cì ㊃＝'绵里针'

〔绵子〕 miánzi 〔名〕㊄ 真綿．＝'丝绵'

［棉］ mián ①〔名〕'草棉'〔ワタ〕と'木棉'〔パンヤ〕の総称；普通は'草棉'．②〔名〕綿花；'草棉'の綿毛．<～衣>木綿の着物．綿入れの着物．③〔名〕姓.

〔棉袄(ル)〕 mián'ǎo(r) 〔名〕綿入れの短い上着．〔～罩衫〕綿入れの上に着るひとえの上っ張り.

〔棉白糖〕 miánbáitáng 〔名〕粉末になった砂糖．＝'绵白糖'

〔棉包〕 miánbāo 〔名〕㊅ ベール.

〔棉被〕 miánbèi 〔名〕① 綿入れの掛け布団．<原来一条～压着自己的半个身子>なんと一枚の綿入れの掛け布団が自分の半身を覆っていた．② ㊄＝'被窝(ル)'；㊁.

〔棉背心〕 miánbèixīn 〔名〕綿入れのチョッキ.

〔棉哔叽〕 miánbìjī 〔名〕綿サージ.

〔棉饼〕 miánbǐng 〔名〕綿実油の搾りかす.

〔棉布〕 miánbù 〔名〕綿布．コットン．〔～店〕綿布店.

〔棉柴〕 miánchái 〔名〕綿花の茎；綿花を採った後、薪にする.

〔棉绸〕 miánchóu 〔名〕① ノイル；つむぎ．河南産の絹織物．＝'绵绸' ② 綿ポプリン.

〔棉大衣〕 miándàyī 〔名〕綿入れの外套(がいとう)．綿入れオーバー.

〔棉带〕 miándài 〔名〕コットン・ベルト.

〔棉涤纶〕 miándílún 〔名〕㊅ ポリエステルと綿の混じった布.

〔棉的确凉〕 miándíquèliáng 〔名〕㊅ 綿テトロン．綿とポリエステル.

〔棉地〕 miándì 〔名〕綿畑.

〔棉豆〕 miándòu 〔名〕㊀ アオイマメ.

〔棉袍子〕 miándùnzi 〔名〕㊄ そでのない綿入れの一種；山東．<上官朋脱下了狗皮袄放在树材上，接着又脱下破～>上官朋はイヌの皮の服を脱いで木材の上に置くと、さらにもう一枚破れたそでのない綿入れも脱いだ.

〔棉纺〕 miánfǎng 〔名〕綿紡．綿糸紡績．綿紡織．〔～厂〕綿紡績工場．〔～锭〕綿紡錘(ぼうすい)．〔～工程〕綿紡織工程．〔～印染厂〕綿紡織捺染(なっせん)工場.

〔棉纺织〕 miánfǎngzhī 〔名〕綿紡織．〔～厂〕綿紡織工場．〔～机〕綿紡機．〔～品〕綿織物.

〔棉红铃虫〕 miánhónglíngchóng 〔名〕㊆ ワタアカミムシ.

〔棉红蜘蛛〕 miánhóng zhīzhū 〔連〕㊇ ナミハダニ；害虫．＝㊄'红蜘蛛'，㊄'火蜘蛛'，㊄'火龙'

〔棉猴ル〕 miánhóur 〔名〕フードつきの綿入れ外套(がいとう)；俗語.

〔棉花〕 miánhua 〔名〕① '草棉'〔ワタ〕の通称．<打过几班ル呀，人就软得像～！多么要命！>なんべんか発作がくると、体が綿みたいにくたくたになる、なんて苦しいんだろう．<耳朵原是～做的>耳がもともとワタで出来ている．㊈ 自分の考えを持たずに、人の言いなりになることのたとえ；(«醒世・8»)．〔～杈ル〕綿花のわき枝．〔～地〕綿花畑．〔～朵雪〕〔～团雪〕㊁ 綿雪．〔～弓〕ワタ打ちの道具；弓型になっている．〔～火药〕㊉ ニトロセルロース．＝'硝化纤维素'〔～葵〕㊀ トロロアオイ．〔～萁〕㊄ 綿花を摘み終わった後に残った茎；燃料として用いる．＝'花萁'；㊁．〔～桃ル〕(外皮がはじけてワタの繊維が外に現れない前の)ワタの実．＝'棉桃'，'棉铃'〔～桃雪〕〔～套雪〕雪がしきりに降り、ワタの山のようになったさま．㊊<他隐没在下得正紧的～里，身影全看不见了>彼はちょうど降りしきる真綿のような雪に埋もれ、体がまったく見えなくなった．〔～团云〕㊁ 綿雲．〔～鞋〕㊄＝'棉鞋'；㊁．〔～药〕㊉ ニトログリセリン．〔～不折杈，光长柴禾架〕〔諺〕ワタの木の枝おろしをしないと生産高は減少して、後で薪となる部分が生えて、薪置き場を大きくするだけである．〔～不治虫，秋收一场空〕〔諺〕ワタの害虫は種類が非常に多いので、虫を退治しないと秋の収穫はゼロとなる．〔～锄七遍，桃子如蒜瓣〕〔諺〕ワタ畑は空いている所が多く土が固まり雑草が生えやすいので、7回鋤(す)くと、生長がよくなり、ワタの実がニンニクの一かけらのようになる．〔～打锣〕〔歇〕綿でどらを打つ．㊋'没响ル'〔ひびかない〕が'没想ル'〔見込みがない〕と音通．〔～堆里打拳〕〔諺〕暖簾(のれん)に腕押し．〔～耳朵〕人の言うなりになる人．自分に定見がなく、簡単に人の話を信じる人．㊊<贾英是～，是容易被人哄骗的>賈英は簡単に人の話を信じるので、簡単にだまされる．㊊<他不过指着哄我们那个～的爷罢了>あの女はうれしがらせて、すぐ他人の言を信じる家(うち)の御前様をたらしこんでるだけ；(«紅楼夢・69»)．② ワタの実の中の繊維．コットン．〔～绒〕1)綿花を加工するとき飛散する綿花の繊維．2)綿ネル．〔～穰子〕＝'皮棉'〔～胎〕㊄＝'棉絮②'；㊁．〔～套子〕㊄ 綿入れや布団などに入れる綿；入れる状態にしてある．〔～团ル〕1)脱脂綿の小さなたま．2)おとなしいこと．〔～团ル皮气〕おとなしい性質．〔～絮〕㊄ 1)綿で作った布団の中身．＝'被絮'；㊁．2)(多く綿入れや布団などの中身とする)綿花；㊁．〔～云，雨快临〕〔諺〕'棉云'とは綿状の積乱雲で、これが出るのは中空の気層が不安定であるからで、夏はこれと低空の対流とが結合して雨雲となり、すぐ雨が降るようになる．〔～增产水是关，施肥容易浇水难〕〔諺〕ワタの増産には水がいちばんたいせつで、水のやり具合によって収穫が違ってくる．肥料をやるのはたやすいが、水をやるのは難しい．〔～嘴〕1)口もとにひげのないこと、またその人．2)話がくどくどしくて、いつまでも終わらないこと．3)優しい言葉．(男女の)甘い言葉.

〔棉华达呢〕 miánhuádání 〔名〕綿糸で織った、少し粗い斜めに紋のある織物；軟らかで、制服に適している.

〔棉货〕 miánhuò 〔名〕木綿の着物類.

〔棉剪绒〕 miánjiǎnróng 〔名〕綿ビロード.

〔棉卷〕 miánjuǎn 〔名〕㊅ ラップ.

〔棉裤〕 miánkù 〔名〕綿入れのズボン.

〔棉帘(子)〕 miánlián(zi) 〔名〕(寒気を防ぐための)綿入れののれん；多く冬の間、商店などで下げる.

〔棉粮比价〕 miánliáng bǐjià 〔連〕同一市場、時間における綿花の買い上げ価格と食糧の買い上げ価格との比例関係.

〔棉粮田〕 miánliángtián 〔名〕綿花と穀物畑.

〔棉铃〕 miánlíng 〔名〕ワタの実；若いときは鈴に似るも、大きくなるとはじけてモモに似るので'棉桃'というが、多く区別しない．〔～虫〕＝'棉桃虫'（☞'棉桃'）

〔棉楼〕 miánlóu 〔名〕㊄ 綿入れの外套；㊁.

〔棉毛〕 miánmáo 〔名〕メリヤス．〔～鹅绒〕ビロード．別珍(べっちん)．コールテン．〔～机〕㊅ 両面編み機．〔～交织〕㊅ 綿毛交織．〔～裤〕メリヤスのズボン下・パンツ．〔～葡萄〕㊀ マルバエビヅル．〔～衫〕メリヤスのシャツ．〔～衫裤〕メリヤスの下着．〔～衣〕メリヤスセーター.

〔棉帽〕 miánmào 〔名〕綿入れの縁なし帽.

〔棉扪〕 miánmén 〔名〕ミトン；親指だけが分かれている手袋．＝'连指手套'

〔棉衲〕 miánnà 〔名〕㊄ 綿入れの短い上着．＝'棉袄'

〔棉农〕 miánnóng 〔名〕綿花栽培農家、または農民.

〔棉袍(子・ル)〕 miánpáo(zi・r) 〔名〕中国式綿入れの上着；'棉袄'と違い、丈が長い．<爸穿着青布～>父さんは黒の'棉袍'を着ている．<林先生早已汗透～>林さんは早くも'棉袍'に汗をにじませていた.

〔棉蓬〕 miánpéng 〔名〕㊀ ヤマヒジキ.

〔棉绒〕 miánróng 〔名〕㊅ コットン・リンター．リント.

〔棉纱〕 miánshā 〔名〕㊅ 綿糸．コットン．コットン・ヤーン．〔～厂〕紡績工場．〔～填料〕コットン・パッキン．〔～头〕綿くず．綿いとくず．コットン・ウエス．〔～线〕綿糸.

〔棉绳〕 miánshéng 〔名〕木綿ロープ．コットン・ロープ.

〔棉手套〕 miánshǒutào 〔名〕綿入れの手袋.

〔棉水靰鞡〕 miánshuǐ wùla 〔連〕㊄ 防水・防寒の綿靴で、底はゴムの長靴.

〔棉丝〕 miánsī 〔名〕車を拭(ふ)く木綿.

〔棉胎〕 miántāi 〔名〕㊄ 布団の中身．掛け布団の綿；㊁.

〔棉毯〕 miántǎn 〔名〕綿毛布.

〔棉桃〕 miántáo 〔名〕ワタの実；成熟すると綿花になる．☞'棉铃'〔～虫〕㊇ ワタミムシ；俗語.

〔棉套〕 miántào 〔名〕綿入れのカバー；食べ物の保温用.

〔棉天鹅绒〕 miántiān'éróng 〔名〕ベルベッティーン．別珍.

〔棉田〕 miántián 〔名〕綿畑.

〔棉条〕 miántiáo 〔名〕㊅ スライバー；羊毛やアマなどの軟らかい繊維．〔～筒〕㊅ ケンス.

〔棉袜〕 miánwà 〔名〕木綿の靴下.

〔棉纤维〕 miánxiānwéi 〔名〕㊅ 木綿織繊．ワタ繊維.

〔棉线〕 miánxiàn 〔名〕木綿糸．コットン・スレッド.

〔棉鞋〕 miánxié 〔名〕綿靴；防寒靴．<举起他那穿～的脚跨出了门槛>綿靴を履いた足をあげ、敷居をまたいで出かけた.

〔棉屑〕 miánxiè 〔名〕綿フロック.

〔棉絮〕 miánxù 〔名〕① 綿花の繊維．<这种棉花的～长>この種の綿花の繊維は長い．② 綿で作った布団の中身．③ 衣類・寝具・包帯などに使う綿.

〔棉蚜〕 miányá ＝'棉蚜虫'〔名〕㊇ ワタアブラムシ．＝'蚜虫'

〔棉衣〕 miányī ＝'棉衣裳'〔名〕☞ 字解 ②.

〔棉印〕 miányìn 〔名〕綿織物と捺染(なっせん).

〔棉毡〕 miánzhān 〔名〕綿フェルト；製紙用.

〔棉针织〕 miánzhēnzhī 〔名〕綿メリヤス.

〔棉织〕 miánzhī 〔形〕綿織りの；不定．〔～厂〕㊅ 綿織物工場．〔～带〕綿テープ．〔～华达呢〕綿ギャバジン．〔～机〕綿織機．〔～品〕〔～物〕綿織物．綿製品.

M

[棉纸] miánzhǐ 〔名〕コットン紙.
[棉质府绸] miánzhì fǔchóu 〔連〕綿ポプリン.
[棉种拌河泥] miánzhǒng bàn héní 〔諺〕('出苗快又齐' と続き)ワタの種は川の泥を混ぜると発芽が早く、またそろって出る.
[棉籽] miánzǐ = '棉子' 〔名〕ワタの種子. [～饼]綿実かす;綿実油の搾りかす. [～糖酶]ラフィナーゼ. [～油]綿実油.
[棉子衣] miánziyī 〔名〕コットン・リンター.

[媔] mián 目の美しいのを形容する.

[碥] mián [碥砂] (miánshā) 〔名〕赤色の塗料. = '丹雘'

[櫋] mián (植)トチュウ. = '杜仲'

[丏] miǎn 覆い隠す. 見えない.

[沔] miǎn [沔水] (Miǎnshuǐ) 〔名〕川の名、陝西省;漢水の上流、古くは漢水全体.

[免] miǎn ①〔動〕除く. 取り除く. 省略する. 〈俗礼都～了〉世俗的な儀礼はすべてやめにした. 〈～俗〉略式ですます. ②〔動〕免れる. ある事物の影響を受けない. 〈事前做好准备, 以～临时抓瞎〉そのときになってあわをくわないように、事前に十分準備する. ③許さない. 〈闲人～进!〉無用の者入るべからず;掲示用語. ④〔名〕姓.
[免补] miǎnbǔ 〔名〕(旧)役人候補がまだ実職がないのに昇進して、実職の補欠段階を免除されること.
[免不得] miǎnbudé = '免不了' 〈～买些酒相待他们〉酒など買って彼女らをもてなしました;(«警世·14»).
[免不掉] miǎnbudiào = '免不了' 〈～人家要骂你〉人があなたをののしることは必至だ. 〈不然就～要吃亏〉そうしなければどうしてもひどい目に遭わされるのである. 〈他知道这是～的〉彼はこれは免れないと知っていた;(«鲁·故·出»). ☞'免掉'
[免不了] miǎnbuliǎo 〔動〕避けられない;どうしてもある結果になる. ↔'免得了' 〈～有一场争论〉どうしても一論争ある. 〈在前进的道路上, 困难是～的〉前進の途上では困難は避けられないものだ. 〈刚会走的孩子～要摔交〉歩きはじめの子どもはどうしても転びがちだ. 〈这自然～有错误〉それでは当然まちがいが起こることになる. 〈这应酬两个字本来是～的〉この付き合いという2字は元来逃れられないものである;(«二十年·1»).
[免参] miǎncān 〔動〕高級官吏が面会の必要がないと知らせる;下級の官吏が上級の官吏に面会するのを'参'という. 〈今日～, 明日早见〉今日は面会の礼をやめ、明日早く面会する;(«元曲·竇娥冤·4»).
[免查] miǎnchá 〔動〕検査を免除する.
[免除] miǎnchú 〔動〕①免れる. 避ける. 〈～水旱灾害〉水害干害を避ける. 〈～危险〉危険を免れる. 〈～不了偏向〉偏向を免れない. 〈～崔氏全家祸〉崔氏の一家を災いから除く;(«王西廂·2·3»). ②免除する. 〈～义务〉義務を免除する. [～关税]関税免除.
[免黜] miǎnchù 〔動〕(書)官職をやめさせ、その地位を退ける.
[免赐] miǎncì 〔動〕(書)お断りします;人に受け取るよう勧められて断る. 〈武松道:不必, ～〉武松はそれには及ばない、お断りすると言った;(«水滸·26»).
[免得] miǎnde 〔動〕免れる. 〈～失败〉失敗を免れる. 〈～浪费时间〉時間を浪費せずにすむ. 〔接〕(…しないで)すむ(ように). (…すると)いけないから. 〈多穿衣服, ～伤风〉風をひかないように厚着する. 〈多问几句, ～走错路〉人に何回も尋ねて、道をまちがえないようにする. 〈你先走吧!～碰见别人〉先に出かけなさい、ほかの人に会わないように. 〈我再说明一下, ～引起误会〉もう一度説明しておきましょう、誤解が起きないように. 〈不要让他再瞎混日子, ～两家失和气!〉両家が仲がまずくなるといけないから、彼にこれ以上いいかげんな生活をさせないように. 〈作速回家, ～父母牵挂〉父母が心配しないように、はやく家に帰る;(«警世·24»). 注 同義語'以免'は書面語.
[免掉] miǎn, diào 〔動〕免れる. 〈～这个黑规矩〉この反動的なきまりから免れる. ☞'免不掉'
[免丁] miǎndīng 〔動〕徴兵·徴用を免除する.
[免费] miǎn, fèi 〔動〕無料にする. ただにする. 〈～擦鞋〉靴みがきを無料でいたします. 〈～发放〉無料頒布する. 〈～补换新货〉新品と無償で取り替える. 〈～地供人阅览〉無料で閲覧に供した. 〔名〕(miǎnfèi) 無料. 無代価. 無償. [～教育]無料の教育. 無償の教育. [～票]パス. 無料入場券. [～入场][～开放]入場無料. [～生]学資授業料免除学生. [～行李]運賃無料の荷物. [～招待]無料サービス. [～治疗]無料治療. [参观～]見学は無料.
[免付] miǎnfù 〔動〕支払いを免除する.
[免耕法] miǎngēngfǎ 〔名〕干ばつ地区や丘陵地に適用する耕作法の一種;収穫後土地の掘り返しをせず特別の播種機で種を直接まく. これによって水分の蒸発、風や水の浸食を防ぐ.
[免褂时候] miǎnguà shíhou 〔連〕清朝では客と会う際には'长袍'の上に必ず'外褂'〔礼服用の上着〕をつけなければ非礼とされていた. ただ夏の三伏の最も暑い気候のころだけは'外褂'を着る必要はなく、この時期をいう. 〈此时六月天气, 正是～〉ちょうど6月で、三伏の上着を着なくても非礼にならない時でした;(«官場·36»).
[免官] miǎn, guān 〔動〕免官する.
[免冠] miǎnguān 〔動〕(書)①脱帽する;昔は謝罪を、後には敬礼を表す. ②帽子をかぶらない;〔不完〕. [～相片][～照]脱帽写真.
[免贵] miǎn, guì 〔動〕(方)尊称を必要としない. 遠慮なく申し上げます. 恐れ入ります;〔東北〕. 〈您贵姓?——我～, 姓刘, 叫刘德山〉あなたの姓は. ——恐れ入ります、私は劉という姓で、劉徳山と申します.
[免红] miǎnhóng 〔動〕(方)トウガラシを入れない;〔四川〕. 〈你不吃辣椒, 就叫师傅～〉きみはトウガラシを食べないから、コックさんにそれを抜いてもらおう.
[免检] miǎnjiǎn 〔動〕検査を免除する. [出口～]輸出検査免除.
[免见] miǎnjiàn 〔動〕(書)面会を断る.
[免缴] miǎnjiǎo 〔動〕(書)納付を免除する.
[免进] miǎnjìn 〔動〕(書)中に入るのを禁じる. [闲人～!]☞〔字解〕③.
[免开尊口] miǎn kāi zūnkǒu 〔熟〕①おっしゃらなくてもよろしい. どうぞ、ご発言なさらぬよう. もうお話は結構です. 〈我都听见了, 也明白了, ～!〉私はみな聞いて、事情もよくわかりましたので、もうおっしゃらないでください;(«児女·26»). ②ご要求はお断りしますから申し出ないでください. ③掛け売りはお断り. 〈本店本小利薄, 赊帐, ～〉当店は元手が少なく利益が少ない、掛け売りはお断りです.
[免科] miǎnkē 〔動〕(書)罪科を免れる;'科'は断罪. 〈李旺父亲年老～〉李旺の父は老人ゆえ、罪科を免れました;(«二拍·21»).
[免礼] miǎn, lǐ 〔動〕礼を省く. 略式にする. 〔応〕(miǎnlǐ) (旧)①どうかそのままで. 礼はおやめになって;相手が礼をしたことに対し恐縮したときに言う. ②失礼する;同上.
[免利] miǎnlì 〔動〕(書)利息を免除する.
[免赔] miǎnpéi 〔動〕賠償を免除する. 〔名〕免責. [～限度](質)免責歩合.
[免票] miǎnpiào 〔名〕ただの切符. 無料切符. 〈每人发一张火车～〉一人一人に汽車の無料切符を支給する. 〔動〕(入場·乗車などが)切符がいらない. 〈儿童身长不满一米的坐公共汽车～〉身長1m未満の児童がバスに乗る場合、切符がいらない;中国では子どもの有料無料は身長で決める.
[免勤] miǎnqín 〔動〕(書)勤務を免除する.
[免去] miǎnqù 〔動〕①免除する. ②なくする. 〈～客气〉遠慮ぬきにする. ③免職する. 解職する.
[免乳] miǎnrǔ 〔動〕(書)子を生む.
[免丧] miǎnsāng 〔動〕(書)父母の死による忌みが明ける.
[免身] miǎnshēn 〔動〕(書)①子どもを生む. ②身を避けて災いや刑罰を逃れる.
[免省得] miǎnshěngde 〔動〕(方)免れる. ='免得';〔四川〕.
[免试] miǎnshì 〔動〕試験を免除する. [～升学]入試をせずに入学させること.
[免收] miǎnshōu ='免费' 〈草包费～〉俵代無料. 〈席费～〉むしろ代無料.
[免受] miǎnshòu 〔動〕免れる. 〈～痛苦〉苦痛を味わわなくてすむ. 〈～折磨〉痛めつけられなくてすむ. 〈使小麦～自然灾害〉コムギを自然災害から守る. 〈他因此才得～损失〉彼はこのことによってやっと損失を被らずにすんだ.
[免税] miǎn, shuì 〔動〕免税にする. 〈～放行〉免税で通過させる. 〈丝茧两项, 完全～〉生糸とマユの二つは完全な免税である. 〔名〕(miǎnshuì) 免税. 無税. [～地]税金逃避地. タックス·ヘブン. [～额]所得における個人および家族の生活費;税金の徴収額から免除される. [～港]自由港. [～货物]免税貨物. [～进口]免税輸入. [～进口报单]無税品輸入申告書. [～口岸]自由港. [～物品][～品]免税品.
[免送] miǎnsòng 〔応〕客が見送りを辞退する. [～～!]どうぞお見送りくださいますな.
[免俗] miǎnsú 〔動〕俗例にこだわらない.
[免诉] miǎnsù (法)〔名〕免訴. 〔動〕免訴する.
[免烫衣服] miǎntàng yīfu 〔連〕ノー·アイロンの服.
[免桅] miǎnwéi 〔動〕マストを倒す.
[免席] miǎnxí 〔動〕席を立つ;席をはずさせていただきます.
[免刑] miǎn, xíng 〔動〕(法)刑事処分を免除する.
[免修] miǎnxiū 〔動〕学習·履修を免除する. 〈～外语〉外国語の履修を免除する.
[免许] miǎnxǔ 〔名〕免許;日語.
[免验] miǎnyàn 〔動〕検査や試験を免除する. [～证]検査免除証.
[免役] miǎnyì 〔動〕免役する;兵役·労役を.
[免疫] miǎnyì 〔名〕(医)免疫. [～病理学]免疫病理学. [～反应]免疫反応. [～活性细胞]免疫性細胞. [～力]免疫力. 免疫性. [～淋巴细胞]免疫リンパ細胞. [～耐受性]免疫トレランス. [～球蛋白G] IGG. [～体]免疫体. [～性]免疫性. (例)〈对某一疾病的～〉ある病気に対する免疫性. [先天～]先天的免疫性. [后天～]後天的免

疫性.〔一砧木〕園 病害を避けるため、病虫害に強い植物を接ぎ木の台木にする方法.〔〜学〕免疫学.〔〜血清〕免疫血清.〔〜证明书〕免疫証明書.〔局部〜〕局部免疫.〔動〕免疫にする.
〔免于〕miǎnyú〔動〕書(…を)免れる.(…から)免れる;不定.〈〜失业〉失業を免れる.〈〜处刑〉刑を免除される.
〔免予〕miǎnyǔ〔動〕書 免除する.〈〜处分〉処分を免除する.〈〜追求〉追求を中止する.〈〜赔偿损失〉損害賠償を免除する.
〔免熨〕miǎnyùn〔名〕ノー・アイロン.〔〜加工〕ノー・アイロン加工.
〔免灾〕miǎnzāi〔動〕災難を避ける.
〔免遭〕miǎnzāo〔動〕免れる. ='免受'〈〜敌人的毒手〉敵の毒手にかからずにすむ.
〔免责〕miǎnzé〔名〕法 広義では法律上の責任を免除すること.狭義では債権者の拘束から逃れること.
〔免责事项〕miǎnzé shìxiàng〔連〕慣 例外事項.
〔免责条款〕miǎnzé tiáokuǎn〔連〕経 エスケープ・クローズ.例外規定.免責条項.
〔免战〕miǎnzhàn〔動〕旧 応戦を断る.戦うことを拒否する.停戦する.〔〜牌〕戯曲で、相手に対し戦う意思のないことを示す牌;'挂〜'とし、停戦・休戦の意思表示をするという意に用いる.
〔免照〕miǎnzhào〔名〕税を免除する書類.〈本店持有〜〉当店には免税書類が備わっています.
〔免征〕miǎnzhēng〔動〕(徴収を)免除する.〈〜关税〉関税を免除する.〈〜关税、国内捐税和其他税费〉関税、国内諸税その他の課徴金を免除する.
〔免职〕miǎn,zhí〔動〕免職にする.〈免他的职〉彼を免職する.〈这里〜,而去另起炉灶干点新的有意义的事〉ここで免職されてから、ひと旗あげ、新しい有意義な仕事をする.〈那天张大哥接到了〜公文,他连看也没看〉その日、張大哥は免職の公文書を受け取ったが、彼はそれを見もしなかった.
〔免治〕miǎnzhì〔動〕方 ミンチにする;区.
〔免致〕miǎnzhì〔動〕…までにならずにすむ.〈早完誓愿,〜情牵〉早いこと誓願をたてて、未練が残らないように;(《警世・34》).〈官人〜寂寞〉だんな様が寂しくならないですむ;(《古今・40》).
〔免罪〕miǎn,zuì〔動〕免罪する.〔〜证〕宗 免罪符.

〔黾㊁〕(黽)
miǎn ='渑㊀' // ㊀ mǐn

〔渑㊀〕(澠)
miǎn〔名〕川の名;河南省渑池県西北の広陽山を水源とする.〈〜池〉(-chí) 県名;河南省.〈〜池会〉戦国時代、趙の恵文王と秦の昭王が渑池で会見したとき、趙の大臣の藺相如が秦王に迫り、缶を撃たせて趙王の恥をすすいだ故事. // ㊁ shéng

〔俛㊁〕
miǎn ☞'俯俛'(☞'俯') // ㊀ fǔ

〔勉〕
miǎn ① 努める.努力する.〈〜为其难〉 1)努力して難事にあたる.無理にでもする.困難と思われることを無理してやってゆく. 2)押しつける.強制する.〈〜尽力量〉もてる力を余すところなく発揮する.〈奋〜〉奮起してやる.頑張る. ② 励ます.〈互〜〉互いに励ます. ③〔動〕方(へりを)折る,畳む;天津.〈大了点儿,〜个边儿吧!〉少し大きすぎるから、へりを折りなさい. ④〔名〕姓.
〔勉从〕miǎncóng〔動〕白 無理に従う.いやいやながら従う.〈知州也没有定见,只得〜其言〉州知事も定見がなく、その言に無理して従った;(《古今・40》).
〔勉竭棉力〕miǎn jié mián lì〔成〕無理して微力を尽くす.〈兄弟只好〜,捐一百银子,附附骥的了〉私も仕方ございません、無理して微力を尽くして、百'两'の銀を出しまして、驥尾に付くといたしましょう;(《官場・33》).
〔勉力〕miǎnlì〔動〕① 努力する.努める.〈罪民可以〜巴结〉意にそうよう努力いたしましょう;(《三侠・48》).〈幼亡父母,〜攻书〉幼い時に父母を亡くし、ひたすら学問に励んだ;(《古今・7》).〔〜报恩〕新郎が新婚の初夜に心を尽くして新婦の意に報いる;☞'屈尊成礼';(《児女・28》). ② 白(いやいやながら)努める.〈〜不来〉無理やり得られるものではない.強引にすることができない;(《児女・首回》).〈〜周旋〉努めてとりもつ;(《宣和》). ③ 書 励ます.〈〜百姓〉人民を励ます.
〔勉励〕miǎnlì〔動〕① 励ます.激励する.〈〜灰心丧气的朋友〉がっかりしている友達を励ます.〈〜他做一个光荣的军人,要他别想家〉彼に光栄ある軍人になるよう、家のことを考えないよう激励した. ② 書 努め励む.精を出す.〈及时当〜,岁月不待人〉この機会に精を出して励んでおかなければ、歳月は人を待っていてくれない;(陶潜《雑詩其一》).
〔勉铃〕miǎnlíng〔名〕白 女子が用いる淫具の一種. ='缅铃'
〔勉领〕miǎnlǐng〔動〕白 書 好意を無にはできないので、無理に受けとる.〈既承尊命恳切,晚生〜〉ご厚意に甘えて、いただくことにいたします;(《古今・10》).
〔勉强〕miǎnqiǎng〔形〕① やっとのことである.副〈〜糊口〉やっとの思いで露命をつなぐ.〈〜凑数〉無理に頭数をそろえる.〈〜得胜〉辛勝する.〈〜利用〉何とかして利用する.〈〜筹划〉やりくり算段する.〈这项工作我还能〜坚持下来〉この仕事は私はまだどうやら頑張り続けられる.〈他〜支持着,自己施行心理治疗〉彼は強いてもちこたえ、自分で心理治療を行った.〈勉勉强强及格了〉どうにかこうにか合格した.〈这点儿草料〜够牲口吃一天〉この飼い葉で家畜1日分になんとか間に合う.〈〜赶上火车〉どうにか汽車に間に合う.〈〜安稳度日〉まあなんとか安穏に日を送る;(《児女・1》).〔〜温饱〕白 かろうじて衣食に事欠かない.どうにか暮らしに不自由しない;(《児女・33》). ② いやだが仕方がない.いやいやながら.副〈勉勉强强地答应了〉しぶしぶ承諾した.〈〜的态度〉不承不承な態度.〈有些则可以表示〜的中立〉一部のものは不本意ながらも中立を示すことができる.〈〜接受〉不承不承受け入れる.〈他咬着下唇,不作声,〜微笑着〉彼は下唇をかみながら、声も出さずに心ならずも微笑していた.〈〜写足了五百贯〉無理をして5百'贯'書きたした;(《古今・36》).〈只得〜着一领紫罗衫,手里把着银香盒,来大相国寺里烧香〉仕方がないので、いやいやながらも紫の薄絹の着物を着て、金の香箱を手に大相国寺に参拝に出た;(《清平・簡貼》). ③ 強引である.無理である.不足している.〈这个理由很〜,怕站不住脚〉この理由は不十分だ、おそらく成立しないだろう.〈这种说法很〜〉このような言い方は無理である.〔動〕無理強いする.強制する.〈他不去算了,不要〜他了!〉彼が行かないならしようがない、無理強いはやめなさい.〈〜地把他们拉进来〉彼らを無理やりに引き入れる.〈那是〜不了的〉それは無理押ししても押しきれません.〈各人有各人的生性,〜不得〉人にはそれぞれの性質があるんだから、無理したってだめなのさ.〈丞相素不能饮,辄自〜,至于沉醉〉丞相は平素から飲めないのに、いたずらに無理をして、泥酔してしまった;(《世説新語》).
〔勉为其难〕miǎn wéi qí nán〔成〕☞ 字解 ①.〈既然你如此信任,让我翻译这篇资料,我只好〜了〉あなたがこのように私を信用しこの資料を翻訳せよとおっしゃる以上、私は無理にでもそうするより仕方がありません.〈这件事非您出面调解不可,务必请您〜〉この件はあなたが表に立って調停しないとだめです、是非よろしくお願いします.
〔勉慰〕miǎnwèi〔動〕書 励まし慰める.
〔勉勖〕miǎnxù〔動〕書 勉励する. ='勖勉'
〔勉意〕miǎnyì 白〔副〕無理に.いやいやながら.〈宋江〜吃了一盏〉宋江は無理に一杯飲んだ;(《水滸・21》).〔動〕強制する.無理強いする.
〔勉子铃〕miǎnzilíng 白 ='勉铃'

〔娩㊀〕(挽)
miǎn 分娩する.〈分〜〉〈〜出〉同上. // ㊁ wǎn

〔冕〕
miǎn ① かんむり;大夫以上の地位にある人が着用した礼帽.後にはもっぱら帝王の礼帽.〈加〜〉戴冠する.〈〜旒〉天子の冠の前後に垂れさがっている串玉. ②〔名〕姓.
〔冕玻璃〕miǎnbōli〔名〕機 クラウン・ガラス.
〔冕珥〕miǎn'ěr〔名〕天(太陽の)紅焔.
〔冕服〕miǎnfú〔名〕昔、大夫以上の官吏が着る礼服.朝衣.朝服.
〔冕旒〕miǎnliú〔名〕☞ 字解 ①.
〔冕柳莺〕miǎnliǔyīng〔名〕鳥 センダイムシクイ.
〔冕状齿轮〕miǎnzhuàng chǐlún〔連〕機 クラウン・ギヤ.
〔冕状闪电〕miǎnzhuàng shǎndiàn〔連〕気 クラウン・フラッシュ.

〔愐〕
miǎn ① 思う.考える. ② 勤勉である.努める.

〔偭〕
miǎn ① 向く.顔を向ける. ②(義務・取り決め・道徳などに)背く.
〔偭规越矩〕miǎn guī yuè jǔ〔成〕規則を破る.規範を逸脱する.

〔湎〕
miǎn (酒色などに)おぼれる,夢中になる,未練を持つ,耽溺する.〈沉〜〉同上.
〔湎湎〕miǎnmiǎn〔動〕書 移り変わる.〈风流民化,〜纷纷〉先人の遺風や人民のならわしが移り変わりみだれる.

〔绕㊁〕
miǎn ='冕' // ㊀ wèn

〔缅〕
miǎn ① はるかな.〈〜怀〉(-huái) はるかに思いを寄せる.追慕する.しのぶ. ②〔缅甸〕(Miǎndiàn)〔名〕ミャンマー.☞ 語彙. ③(又miān)〔動〕方 しわや折り目を平らにのばす. ④(又miān)〔動〕方 つま先ですりつぶす. ⑤〔動〕方(ふちを)巻く;北京.〈〜贴边〉バイヤステープでふちどる.〈〜上袖子〉そでをまくり上げる. ⑥〔動〕方 唇を外にひっくり返す;北京.〈〜着厚嘴唇儿〉厚い唇を外につき出してむくれる. ⑦〔動〕方 上前で(前みごろを)覆う;北京.〈〜上怀〉懐を覆う. ⑧ 白 引き寄せる.〈往一旁一〜〉一方へ引き寄せる;(《児女・4》). ⑨〔名〕姓.
〔缅裆裤〕miǎndāngkù〔名〕方 中国式ズボン;ウエストが太く、着るとき腰帯でウエストをしばる;北京.
〔缅甸〕Miǎndiàn〔名〕☞ 字解 ②.〔〜钝头蛇〕動 ハンプトンセダカヘビ.〔〜合欢〕植 ビルマネムノキ.〔〜陆龟〕動 エロンガータリクガメ.〔〜语〕ミャンマー語.〔〜元〕キュート;ミャンマーの通貨単位.
〔缅怀〕miǎnhuái〔動〕書 ☞ 字解 ①.〈〜柳州〉柳州をはるかに思う.〈〜革命先烈的生平〉革命烈士のありし日をしのぶ.
〔缅铃〕miǎnlíng〔名〕リンの玉;女性用の淫具の一種.

M

[缅邈] miǎnmiǎo〔形〕(書)果てしない. はるかに遠いさま.
[缅匿] miǎnnì〔動〕(書)身を隠す. [～法]雲隠れの術.
[缅念] miǎnniàn (書)＝'缅怀'（☞ 字解 ①）
[缅茄] miǎnqié〔名〕(植)ビルマナス.
[缅鼠] miǎnshǔ〔名〕(動)ポリネシアネズミ.
[缅述] miǎnshù〔動〕(書)追憶して述べる. 〈～颠末〉顛末を追憶し述べる.
[缅想] miǎnxiǎng〔動〕(書)懐かしく思う. はるかに思いを寄せる. しのぶ. 〈～革命老一辈的丰功伟绩, 我们豪情满怀, 激动不已！〉前の世代の革命家の偉大な功績をしのぶと、我々は雄大な気持ちになり、感激がやまない.
[缅栀子] miǎnzhīzi〔名〕(植)プルメリア.

[腼] miǎn [腼腆] (miǎntian)〔形〕〔動〕はにかむ. もじもじする. 内気である. 〈小孩ル见了生人有点～〉子どもは知らない人を見ると人見知りする. 〈～得对人连话都不能讲〉内気で人にものも言えない. 〈那个艾虎虽然俊美, 未免过于～懦弱〉あちらの艾虎は容姿は優れているけれども、恥ずかしがり屋でひ弱すぎる感は免れない；（«三侠·119»）. 〈自来生得～, …〉生まれつきのはにかみ屋なので、…；（«金瓶梅·11»）. [～难言]恥ずかしくてものが言えない. [～羞怯]〔成〕はにかむ. もじもじする. 内気である.

[勔] miǎn 努める. 努力する. 勤勉である.

[靦㊁] miǎn [靦覥] (miǎntian) ☞'腼腆'（☞'腼'）// ㊀ tiǎn

[鮸] miǎn (魚)ニベ. ホンニベ. 〈～鱼〉(-yú) 同上. ＝'鳘(mǐn)鱼'

[𠮾] miǎn〔動〕(方)唇で(食べ物を)かむようにする；北京. 〈老太太把饼干蘸湿了慢慢ル～着吃〉おばあさんはビスケットをしめらせてからゆっくり唇でかんで食べている.

[面]（靣、⑩–⑬麵、麪） miàn ①〔名〕顔. ＝'脸' 〈～带笑容〉顔に笑みを浮かべている. 〈林先生满～笑容, 眼睛看着那些乡下人〉林さんは満面笑みを浮かべて、その田舎の人たちを見ていた. ②〔動〕面する. 向かい合う. 〈背山～水〉山を背にして水に面している. 〈这所房子～南坐北〉この家は南向きに(敷地の)北側に立っている. ③面と向かう. 直接に会う. 〈～议〉直接会って相談する. 〈～交〉☞ 語素. ④(～子)*〔名〕(抽象的な)顔. 面目. 体面. 〈使他们～上过得去〉彼らの面目がたつようにしてやる. ⑤(～子·ル)*〔名〕物の表面. ↔'里' 〈鞋～子〉靴の甲. 〈被～ル〉布団の表. 〈～ル磨得很光〉表面は磨いてぴかぴかに光っている. 〈他看看自己, 丝棉袍的绸～已经褪了色〉彼がふと見ると、真綿入りの絹の長着の表面はすっかり色、あせていた. ⑥〔名〕(数)面. 〈平～〉平面. 〈～积〉面積. ⑦方面. あたり. 〈正～〉正面. 〈全～〉全面. 〈片～〉一方. ⑧方位詞につく. 〈上～〉上. 〈前～〉前. 向こうの方. 〈外～〉外. 〈左～〉左. 左側. 〈西～〉西. 西側. ⑨〔量〕1)平たいもの、ひろげられるものを数えるとき. 〈一～镜子〉鏡一面の. 〈一～鼓〉一張りの太鼓. 〈一～旗子〉一さおの旗. 2)顔を合わせる回数を数えるとき. 〈我跟他见过一～〉彼とは一度会ったことがある. 〈一～之交〉一度会っただけの仲. 3)面を数えるとき；それ自身名詞性を帯びていて、後に名詞を用いない. 〈这本书有多少～？〉この本は何ページありますか. 〈一张纸有两～ル〉紙には表と裏とがある. 〈一个立方体有六～〉立方体には6面ある. ⑩〔名〕穀物をひいてできる粉；多くコムギ粉. 〈白～〉コムギ粉. 〈小米～〉アワの粉. 〈棒子～〉トウモロコシの粉. ⑪(～子·ル)*〔名〕粉末. 〈药～ル〉粉薬. 〈粉笔～ル〉チョークの粉. ⑫〔名〕うどん. ＝'面条' 〈一碗～〉うどん一杯. 〈挂～〉干しうどん. 〈切～〉生うどん. 〈王婆安排些酒食请他, 又下了一箸～, 与那妇人吃〉王婆は酒食を用意して彼女をもてなし、さらにうどんを(はしで)ひとかき出して、その女に食べさせました；（«金瓶梅·3»）. ⑬〔形〕(方)(デンプン·糖分を含んでいる食物が繊維が少なく)柔らかい, 舌ざわりがとろけるようである；北京, 四川, 東北. 〈这白薯很～〉このサツマイモはほくほくしている. 〈那个瓜是～的〉あのウリは舌ざわりがとろけるようだ. 〈又甜又～〉甘くて柔らかい. 〈这沙果ル太～〉このヒメリンゴはとろけるようだ. ⑭〔形〕ふがいない. ぐずである. ⑮〔動〕(方)敷く；四川. 〈～着一片银白的细沙〉白い砂が一面に敷いてある. ⑯〔名〕姓.

[面矮] miàn'ǎi〔形〕(方)はにかみやである. 恥ずかしがってすぐ顔を赤らめる；東北.
[面案(ル)] miàn'àn(r)〔名〕①コムギ粉をこねるのに用いる台. 粉をのばしたり麵を切ったりするとき台にする大きな板. ②炊事上の分業；御飯たき、'馒头'つくり、'烙饼'つくりなど. ＝'白案'
[面白白] miànbáibái〔形〕(方)血色がないさま；広.
[面般] miànbān〔名〕(方)顔の輪郭. ＝'脸盘ル'；(閩), 又(白). 〈吴中人呼人面四周曰～〉呉の人は顔の輪郭を'面般'という；（洪亮吉«曉讀書齋雜錄»）.
[面板] miànbǎn〔名〕(機)パネル. 板プラス.
[面板(ル)] miànbǎn(r) ＝'面案(ル)'
[面包] miànbāo〔名〕①パン. [～虫ル](方)カブトムシの幼虫；鳥のえさとなる；北京. [～店]パン屋. [～房]パン製造所. [～干]乾パン. ビスケット. ラスク. [～果] 1)パンの木. ＝'木波罗' 2)同上の実. [～夹肉]サンドイッチ. [～筐]パンかご. [～炉]パン焼き器. [～皮]パンの皮. [～树]パンの木；俗語. [～头]パンの耳. [～托]バターで揚げたパン切れ. [～屑]パンくず. [～心]パンの中身. [～鱼](魚)ウマヅラハギ. ②(方)＝'馒头'；(閩). ③中型あるいは大型の人を乗せる車；外形は長方形のパンに似ている. マイクロバス. 小型バス；俗語. [～车]同上.
[面北眉南] miàn běi méi nán〔成〕顔は北、眉は南；仲が悪いことや、協力しないことのたとえ；（«元曲·馬陵道·3»）.
[面壁] miànbì (書)〔動〕①顔を壁に向ける. 壁に向かう. (転)座禅をする. ☞'面壁〔名〕' [～功深]〔成〕絶えざる努力をして成果がたいへんあがること. ②知らん顔をする. 事に対し無関心なたとえ. 〈述无所应, 惟～而已〉述は何も答えないで、知らん顔をしていただけだ. ③じっと何もしないでいることのたとえ. 〈垂帏痛饮, ～而已〉とばりをおろして酒を飲み、じっと何もしないでいるだけであった. ④壁に向かって立たせる；体罰. 〔名〕(宗)座禅の別称；達磨大師が嵩山の少林寺で、9年間壁に面して座禅し、はじめて悟道したという故事に由来する.
[面饼] miànbǐng〔名〕コムギ粉をこねて焼いたもの.
[面禀] miànbǐng〔動〕お目にかかって申し上げる. 直接お話しする. 〈亲见太爷～, …〉殿様にじかにお目通りして申し上げれば、…；（«紅樓夢·2»）.
[面波] miànbō〔名〕(物)表面波.
[面波罗] miànbōluó (白)＝'面磨罗'
[面薄腰纤] miàn bó yāo xiān〔成〕顔が柔らかく柳腰；美人の形容.
[面布] miànbù〔名〕(方)①手ぬぐい. ＝'手巾' ②タオル. ＝'毛巾'；(閩).
[面部] miànbù〔名〕顔面. 顔部. [～按摩]顔のマッサージ. [～表情]顔面の表情. [～神经]顔面神経. [～瘫痪](医)顔面神経麻痺. [～有瑕疵, 三年亦不知]〔諺〕ほれた相手には顔の傷が3年も気が付かない.
[面不改色] miàn bù gǎi sè〔成〕顔色ひとつ変えない；事に出会って落ち着いている. 泰然自若としているさま. 〈她在敌人的酷刑威迫下, 仍～, 毫不畏惧, 义正词严地揭露敌人的种种罪行〉彼女は敵の残忍な刑や脅迫のもとでも、やはり顔色ひとつ変えず, 少しも恐れずに義をふまえて容赦なく敵の数々の罪状をあばいた. 〈老人练完了一套太极拳, ～, 谈笑自若〉老人はひととおり太極拳の練習をし終えると、顔色ひとつ変えず、ふだんと同じように談笑している.
[面惨] miàncǎn〔形〕顔に怒りが現れている. 〈说的我～, 转羞惭〉言われて私は顔に怒りが現れ、それが恥ずかしさに変わった；（«元曲·蕭淑蘭·2»）.
[面层] miàncéng〔名〕(建)表層. 表面の層.
[面茶] miànchá〔名〕モチアワあるいはウルチ米の粉に水を加えてのり状に煮たもの；食べるときに'麻酱'〔ゴマみそ〕、'椒盐(ル)'〔塩·コショウ〕などをかけてる. 〈一时尤氏盥沐已毕, 大家吃～〉まもなく尤氏が洗面がすんだところで、一同'面茶'を食べます；（«紅樓夢·75»）. [～挑子]'面茶'を売り歩く行商人.
[面长面短] miàncháng miànduǎn〔熟〕(方)顔かたち. おもだち；(閩), 又(白). 〈我从来没有看见过他, 怎么能说出他～？〉私はこれまで彼を見かけたことがないんだから、どうして彼の顔かたちを話すことができましょうか. 〈我女儿还不认得女婿的～〉娘はまだ婿の顔がどんなかさえ知らない；（«醒世·5»）.
[面陈] miànchén〔動〕(書)直接面会して述べる. 面と向かって自分自身で報告する. 〈自己上省禀见制台, ～此事〉自分で役所に上り、閣下に会ってこのことを直接報告した；（«官場·43»）.
[面呈] miànchéng〔動〕(書)(手紙などを)じかに提出する. 会って渡す. 〈要亲身觌面行礼, 还有寿礼～〉じかにお会いしてあいさつし、さらに誕生祝いを直接渡したいそうです；（«三侠·43»）.
[面豉] miànchǐ〔名〕(方)ダイズみそ；広.
[面斥] miànchì〔動〕(書)面と向かって叱責する. 〈～其过〉その過ちを直接叱責する.
[面床] miànchuáng ＝'面案(ル)'
[面慈手辣] miàn cí shǒu là〔成〕表面は優しいが、やり方は悪らつ.
[面刺] miàncì〔動〕(書)面と向かって忠告する. 〈群臣吏民能～寡人之过者, 受上赏〉群臣や役人、人民で私の過ちを面と向かって忠告できる者は、最上の賞を授ける.
[面从] miàncóng〔動〕(書)人前だけ従う. [～后言]〔成〕面と向かっては賛成しているが、かげでは賛成していない. 目の前では従って背後で悪口を言う；（«尚書·益稷»）. [～心违]〔成〕顔では承知、心では不承知. 面従腹背.
[面带愁容] miàn dài chóu róng〔成〕愁え顔をしている. 顔に愁いを浮かべている.
[面带春色] miàn dài chūn sè〔成〕顔に喜びがあふれている. うれしそうな表情をしている；（«兒女·23»）.
[面带笑容] miàn dài xiào róng〔成〕笑みをたたえている. 笑みを浮かべる.
[面带猪相] miàn dài zhūxiàng〔諺〕(方)('心头了亮'と続き)見かけは愚鈍なようだが、本当はとても切れる人；四川. 〈～, 盘算起人来, 却是数一数二的〉見かけは愚鈍だが本当は切れ者で、人物からいえ

M

ばトップかその次くらいにランクされる人だ.

［面袋子］ miàndàizi〔名〕コムギ粉袋.

［面淡］ miàndàn〔形〕果肉のきめが細かく、味があっさりしている. 〈白梨～〉白ナシは果肉のきめが細かく、味があっさりしている.

［面订］ miàndìng〔動〕(書)面会の上で決める.

［面豆］ miàndòu〔名〕(方)(植)フジマメ；(広).

［面对］ miànduì〔動〕① 直面する. 〈～现实〉現実と向かい合う. 〈～这种事情怎么办？〉このような事に直面したらどうするか. ［～潜导弹］(軍)対潜ミサイル. ② (白)＝'对质'

［面对面］ miàn duì miàn〔熟〕面と向かって. 相対して. マン・ツー・マン. 〈～坐着〉面と向かって腰をかけている. 〈～地站在祖父的面前〉面と向かって祖父の前に立っていた. 〈实行～的领导〉マン・ツー・マンの指導を行う. ［～谈判］ひざ詰め談判.

［面墩肉］ miàndūnròu〔名〕(方)ほっぺたのふくらんだ部分の肉；(四).

［面额］ miàn'é〔名〕① 額面. 〈各种～的人民币〉各種の額面の人民幣. ② 額(ひたい). ＝'额头'

［面恶眼凶］ miàn è yǎn xiōng〔成〕凶悪な面構え. 〈一个个身长力壮，都是～〉みんな屈強で凶悪な面構えをしている；(《水滸・34》).

［面方如田］ miàn fāng rú tián〔成〕顔が田の字のように四角. 四角い顔；富貴の相をいう；(《南史・李夫人傳》).

［面坊］ miànfáng〔名〕コムギ粉を製造販売する店；'面铺''面馆'とは異なる.

［面肥］ miànféi〔名〕①(パン用の)イースト. ② 土地の表面に散布する肥料；多く化学肥料.

［面粉］ miànfěn〔名〕コムギ粉. 〈磨～〉コムギ粉をひく. ［～厂］製粉所. 製粉工場. ［～袋］コムギ粉袋.

［面分］ miànfèn〔名〕人情. 情実.

［面奉谕旨］ miànfèng yùzhǐ〔連〕直接皇帝からの命を受け取る. 〈请训的时候，～，叫他破除情面、彻底根查〉拝命の際に帝より私情にかかわることなく、徹底的に調査するように言われた；(《官場・18》).

［面付］ miànfù〔動〕(書)直接支払う. 〈俟抵京再～〉北京に到着しましたらその時直接支払います.

［面缚］ miànfù〔動〕(書)後ろ手に縛り、その顔を前に向ける；投降を表す. ［～舆榇］君主が敗れて投降する儀式；'舆榇'は棺を担ぐ. (例)〈后主率太子诸王，及群臣六十余人，～，出北门十里而降〉後主は太子諸王および群臣60余人を率い、後ろ手に縛り柩(ひつぎ)を車に、北門を出ること10'里'にして降(くだ)った；(《三國・118》).

［面尜尜儿］ miàngágar〔名〕(方)トウモロコシの粉、あるいはコムギ粉でつくった'尜尜'〔子どものおもちゃの一種で、木を削って両端をとがらせて真ん中を太くしたもの〕のような食べ物. 多くはゆでて食べる；［北京］.

［面缸］ miàngāng〔名〕穀粉を入れるかめ.

［面膏］ miàngāo〔名〕クリーム. ［防晒～］日除けクリーム.

［面疙瘩］ miàngēda〔名〕(方)すいとん風の食べ物. ［～汤］すいとん汁；［東北］.

［面骨］ miàngǔ〔名〕(生)顔面頭蓋(ずがい).

［面咕囔叽］ miàngunāngjī〔形〕(方)(果物類が)柔らかすぎて、張りのないさま，ふやけているさま；［北京］. 〈这路苹果～的不好吃〉この手のリンゴはぼけていてまずい.

［面瓜］ miàngua〔名〕(方)いくじなし. ふがいない人. ぐずな人；［東北］.

［面馆(儿)］ miànguǎn(r)〔名〕うどん屋. そば屋；麺類(めんるい)を売る店.

［面光］ miànguāng〔名〕① 舞台前面の照明. ② (白)びんた. 〈吃我几个～〉私にびんたをいくつかくらわす；(《初拍・15》).

［面光源］ miànguāngyuán〔名〕(物)ライトパネル.

［面果子］ miànguǒzi〔名〕(白)おやつを指す. 〈这盒子里是你要的～〉この箱の中はあなたが欲しがっていたおやつです；(《紅樓夢・42》).

［面合赤色］ miàn hé chì sè〔成〕顔じゅう一面赤くなること.

［面合心不合］ miàn hé xīn bù hé＝'面和心不和'〔熟〕表面は気が合っているようだが、心は解け合っていない.

［面和］ miànhé〔形〕顔が穏やかである. ［～心不和］〔熟〕表面はにこにこしているが、心は穏やかでない. (例)〈他跟我～〉彼は私に顔は穏やかだが心は許していない.

［面红］ miànhóng〔動〕(白)口論する. 口げんかをする；けんかをしている時に双方の顔が必ず真っ赤になることから. 〔連〕(miàn hóng) 顔が赤い. ［～耳赤］〔成〕(せきこんだり、はにかんだりして)顔が真っ赤になるさま. 恥ずかしくて顔を赤くする. (例)〈羞得～了〉恥ずかしくて顔じゅうほてった. (例)〈王氏在外面看得～，咬牙切齿地小声骂道〉王氏は外で顔を赤くしてそれを見つめ、切歯扼腕(せっしやくわん)し小さな声でののしった. (例)〈姊妹之间，自来没有个～〉姉妹に対して、これまで怒った顔をしたことがない；(《金瓶梅・62》). ［～耳热］〔成〕顔が熱くなってきて落ち着かない. 顔が赤くほてるさま. (例)〈只觉一阵阵～，躺着不是，坐着不是〉なんだか顔がかっかと熱くなってきて、身の置き所がない；(《兒女・40》). ［～过耳］〔成〕耳まで赤くなる；恥ずかしそうなようすや、慌てていたり怒っていたりするようすを表す. (例)〈一句话将个正直宁公说得～〉このひと言で生一本な性格の寧公を顔面が真っ赤になるまで怒らせてしまいました；(《三俠・3》). ［～筋胀］(方)＝'脸红筋胀'；［四川］. ［～面赤］(白)口論する. (例)〈未曾～〉口論もしたことがない；(《水滸・8》). ［～面绿］(方)(恥じて)顔が赤い；(広).

［面红红(的)］ miànhónghóng(de)〔形〕(方)(飲酒・怒り・羞恥(しゅうち)などで)顔が真っ赤なさま；(広).

［面猴儿］ miànhóur〔名〕(方)(植)マクワウリの一種；さくさくとして軟らかい. ＝'老头儿乐'；［北京］.

［面糊］ miànhú〔名〕① コムギ粉に水を加えてのり状にねったもの. ［～团］同上のだんご. (喩)愚鈍な人のたとえ. ② (方)のり. ＝'糨糊'；(四). ③ (方)お人よし. 性質が柔和な人. 〔形〕(方)愚かである. ＝'糊涂'［～鼻涕货］〔熟〕(方)意気地なしな人；［安徽］. (例)〈你看上海那里挺了三个来月，我们这边也不是～！〉ほら、上海では3か月足らず抵抗したね、おれたちのとこだって意気地なしじゃないよ. ［～盆］；'面糊'をこねるボウル. (喩)愚か者. (例)〈～再休说生死交！〉愚か者が、もう生死をともにする交わりと言うな；(《元曲・救風塵・4》). ［～盆里磨镜］(白)'面糊'をこねるボウルの中で鏡を磨く. (喩)愚かなことをするたとえ；(《元曲・陳州糶米・1》). ［～桶］(白)愚か者. ＝'面糊盆' ☞［次項］

［面糊］ miànhu〔形〕(方)食べ物が繊維が少なくて軟らかい. 舌ざわりがとろけるようである；［東北］. (畳) ☞［前項］

［面花儿(～子)］ miànhuār(～zi)〔名〕(白)婦人が額につける装飾品.

［面花汤］ miànhuātāng〔名〕(食)マカロニ・バーミセリ・ヌイなどのポタージュ.

［面黄黄(的)］ miànhuánghuáng(de)〔形〕(方)(病気で、あるいは体が弱く)顔色がさえないさま，顔色が黄色くつやがないさま；(広).

［面黄肌瘦］ miàn huáng jī shòu〔成〕血色が悪くやせさらばえたさま. 顔色は黄色、肉は落ちたさま. 〈不爱玩的小孩都是～〉遊ぶのが好きでない子はみなやせこけていた. 〈过了几时，渐渐～，全无昔日丰神〉しばらくすると、だんだん血色は悪く肉は落ち、昔の風采(ふうさい)はまったくどこへやら；(《三俠・22》). 〈长老听说，偷睛观看，见那皇帝～，形脱神衰〉長老(三蔵)ひそかに国王をうかがうに、血色は悪くやせおとろえ、気力もなく魂の抜けがらのようであった；(《西遊・68》).

［面回］ miànhuí〔動〕面と向かって申し上げる. 〈回去还要见家父～，…〉帰って父親に直接報告しなければなりませんので、…；(《紅樓夢・26》).

［面会］ miànhuì〔動〕(書)出会う. 対面する.

［面火］ miànhuǒ〔名〕(方)顔のほてり；［安徽］. 〈～骤然泼出来，连眼珠也泛了红〉顔のほてりが急に出て、目の玉までが赤くなった.

［面和儿］ miànhuor〔形〕(方)①(果物類が)軟らかすぎて、さくさくしていない；［北京］. 〈沙果儿都捏～了〉ヒメリンゴを握ってぐちゃぐちゃにしてしまった. ② 軟弱である；［北京］. 〈那人太～了，净让人家欺负〉あの人は軟弱で、いつも人にだまされてばかりいる. ③ やさしい；［北京］. 〈你说得倒～，哪儿那么容易呀！〉あなたの言い方ではとても簡単だが、どうしてそんな生やさしいものでしょうか.

［面积］ miànjī〔名〕面積. 〈～差不多〉面積はほとんど同じである. ［～常数］(土)面積コンスタント. ［～分布］(土)面積分布. ［～轰炸］(軍)地域爆撃. ［～目标］(軍)地域目標. ［～射击］(軍)地域射撃. ［～仪］(石)プラニメーター. ［居住～］居住面積.

［面剂］ miànjì〔名〕(方)ギョーザの皮. 〈案板上摆满了～、肉馅〉大きなまな板の上にギョーザの皮と具がいっぱい並べてある.

［面壁子］ miànjìzi〔名〕ギョーザをつくるときにこねたコムギ粉を棒状にし輪切りにしたもの.

［面颊］ miànjiá〔名〕ほお. ＝'脸蛋儿'〈眼泪沿着～流下来〉涙がほおを伝わって流れ落ちる. ［～丰满］顔が下ぶくれである；福相をいう.

［面价］ miànjià〔名〕額面.

［面架子］ miànjiàzi〔名〕(方)顔. 顔だち. ＝'脸盘儿'；(四).

［面见］ miànjiàn〔動〕(書)(直接)会う. 〈俟事体消停，再去～老母〉事が落ち着いてから母上にお会いしに参ります；(《三俠・57》). 〔名〕面会.

［面酱］ miànjiàng〔名〕コムギ粉を主材にしたみそ；ジャムくらいの粘りがある. ＝'甜酱'

［面交］ miànjiāo〔動〕直接手渡す. 手交する. 〈这封信请～厂长〉この手紙を工場長に直接お渡しください. 〔名〕表面だけのつきあい.

［面角］ miànjiǎo〔名〕(数)面角.

［面酵子］ miànjiàozi〔名〕イースト.

［面巾］ miànjīn〔名〕(方)タオル. 手ぬぐい. ＝'手巾'，'毛巾'；(四)，(広). 〈孙儿爱理不理地拧干～，放在脸上擦着〉孫はどうでもいいような感じで、タオルをしぼって顔をふいている.

［面筋］ miànjin〔名〕①(化)グルテン. ②(食)生麩(なまふ).

［面镜］ miànjìng〔名〕手鏡.

［面具］ miànjù〔名〕① マスク. 〈戴～〉同上をかける. ［防毒～］防毒マスク. ② おめん. ＝'假面具' ③(比喩的な)仮面. 〈揭下～〉同上をはぐ. 〈取下他们白天里戴的～〉彼らが昼間つけていた仮面をはずした. ［～纸］顔ふき紙. 汗取り紙.

［面君］ miànjūn〔動〕(書)皇帝に謁見する. 皇帝に拝謁する. 皇帝にお目通りする. 〈次早，马周又同常何～〉翌朝、馬周は常何とともに拝謁した；(《古今・5》). 〈韩元帅平了建州，安民已定，同冯提辖向临安

M

〜奏凱〉韓元帥は建州を平定し、人民も落ち着いたので、馮提轄とともに臨安に向かって皇帝にお目通りし、勝利の報告をした；(《京本·16》).

[面空蚀] miànkōngshí 〔名〕(船) スクリューの羽根にできた穴.

[面孔] miànkǒng 〔名〕① (方) 顔；(画). 〈我已经想不起他的〜来了〉もう彼の顔は思いだせません. 〈一张熟〜在她的眼前晃动着〉よく知っている顔が彼女の目の前で揺れている. ② (方) 容貌；(図). 〈〜平常〉容貌が並である. 〈〜还是本色〉顔はやはり十人並みである；(《照世盃·3》). ③ 顔つき. つら. 〈和蔼的〜〉穏やかな顔つき. 〈板着〜〉仏頂面をする. 〈装出一付积极的〜〉積極的な表情を装う. 〈摆出进步的〜〉進歩的な面構えをする. [打肿〜充胖子]〔熟〕やせ我慢をすること. ④ (方) 羞恥心. 面の皮；(図). 〈不要〜〉恥知らずである. ⑤ (方) 体面. 名誉. メンツ；(図).

[面口] miànkǒu 〔名〕(方) ① 顔. ② 顔色；(図).

[面苦辣语] miàn kǔ là yǔ 〔成〕仏頂面で言葉も無愛想.

[面宽] miànkuān 〔名〕① 家の間口の長さ. ② (布などの)幅.

[面滥子] * miànlǎnzi 〔名〕(方) 飲食店で使うばらばらで粘り気のない'粹面'；[北京].

[面里咕囊] miànligūnāng(又) miànlegūnāng = '面咕囔叽'

[面料] miànliào 〔名〕(衣服の表をつくる)生地.

[面临] miànlín 〔動〕(状態·情況などに)直面する, 臨む. 〈〜灭亡〉滅亡にひんする. 〈会〜艰难的局面〉難しい局面に直面するだろう. 〈〜共同的问题和任务〉共通の課題任務に直面する.

[面聆] miànlíng 〔動〕(書) 面と向かって聞く. 直接聞く. 〈〜教导〉御教示を直接うけたまわる.

[面颅] miànlú 〔名〕(解) 顔面骨.

[面罗] miànluó 〔名〕① 粉ふるい. ② ベール.

[面码儿] miànmǎr 〔名〕(うどんにまぜ合わせる)野菜の類, 具.

[面馒头] miànmántou 〔名〕コムギ粉の'馒头'.

[面貌] miànmào 〔名〕① 容貌. 顔付き. 〈〜凶恶〉顔付きが凶悪である. 〈甚至连〜服装也没看清〉顔や服さえもはっきりとは見なかった. 〈婆婆〜与家间妈妈相似〉おばあさんの顔だちがうちの母と似ています；(《清平·洛陽》). [〜可憎]〔成〕容貌が醜く人に嫌悪を感じさせる. ② (表面に出た)状況. 状態. 様相. ありよう. アスペクト. 〈〜一新〉様相が一新する. 〈〜全新〉様相ががらりと新しくなる. 〈好似静止的〜〉あたかも静止しているかのごとき様相. 〈旧中国的〜〉古い中国の姿. 〈人们的政治〜清楚了〉人々の政治的態度が明らかになってきた. [精神〜]精神状態. [社会〜]社会の様相. (注) 人について用いるときは多く(褒).

[面没罗] miànméiluó(又) miànmòluó (白) = '面磨罗'

[面门] miànmén 〔名〕(方) ひたい. 顔. 表情. 表面の顔付き；(図), 又(白). 〈照小二〜一拳打去〉給仕の顔めがけて、がんと一発くらわせた；(《警世·21》). 〈性不及提防, 早被一枪搠透〜, 死于马下〉(曹)性用心するいとまもなく、顔面に一槍突きさされ、ウマから落ちて死んだ；(《三國·18》). 〈也是人急计生, 被他绰起一斧正中刘官人〜, 扑地倒了〉とっさの計でもあったが、不幸にも彼が振りあげた斧が劉だんなのひたいを切りつけたため、ばたりと倒れた；(《京本·15》).

[面面] miànmiàn 〔名〕① 各方面；[副·擬]. [〜观]あたりすべてに気を配る. 四方に気を配る. 各方面に配慮する. [〜俱到]〔成〕1)配慮がすべての点に行きわたること. (例)〈学校党委对同学们关怀体贴〜〉学校の党委員会は生徒たちに隅々まで心を配ったり思いやったりした. (例)〈他的发言〜, 条理清晰〉彼の発言は配慮がすべての点に行き届いていて、話の筋がとおっている. (例)〈我这是〜的法子〉私のはすみずみまで配慮が行き届いたやり方である；(《官場·55》). 2)すべてに行き届いているが、表面だけであること. [〜俱圆]各方面への対応の仕方が柔軟である. すべてに当たりが柔らかい. = '八面玲珑' (例)〈做他这一行生意的, 是不能不〜的〉彼のこのような商売をするものは、だれに対しても当たりが柔らかくなくてはいけない. [〜周到]あらゆる面で配慮が行き届いている. ② 顔と顔：相互を表す；[副·擬]. [〜厮视]顔と顔を見合わせる. (例)〈四个人闭口无言〜〉4人は無言のまま顔を見合わせるばかりである；(《兒女·40》). [〜相看]みんながお互いに顔を見合わせている；たいへん驚き慌ててどうすることもできないようすの形容. (例)〈唬得贾政上下人等〜, …〉驚きのあまり賈政ら上下の人々はただ顔を見合わせるばかり、…；(《紅樓夢·105》). [〜相窥]お互いに向き合ってみること. (例)〈俱目瞪口呆, 〜〉みな目を見開き口をあけて互いに顔を見合わせるばかりでした；(《紅樓夢·94》). [〜相觑]互いに顔を見合わせる(ばかり). じろじろ見つめ合う. (例)〈愣得〜〉あきれて顔を見合わせる. (例)〈大尹教监中放出两家的老婆来, 都〜, 没处分辩〉大尹は牢から二人の女房を釈放させましたが、互いに顔を見合わすばかりで、なにも言えません；(《古今·36》). (例)〈后主设朝计议, 多官〜, 并无一言〉後主は朝議にかけたが、衆官みな顔見合わせるのみで一言も発せぬ；(《三國·117》). [〜相视]互いに顔を見合わせる. = '面面相觑' (例)〈大家听了, 将信将疑〜〉一行はそれを聞いて半信半疑で顔を見合わせた；(《兒女·10》). ③ (方) (又 miànmian)粉末；[四川]. 〈饼干都压成〜了〉ビスケットがつぶされて粉々になった.

[面命] miànmìng 〔動〕(書) 面と向かって命令する. [〜耳提]〔成〕懇切丁寧に指導する. = '耳提面命'

[面磨罗] miànmóluó = '面没罗' 〔形〕(白) 表情に精彩のないさま.

[面谋] miànmóu 〔動〕(書) 面会して要求する. 面会して相談する. 〈次日, 〜之如海〉翌日、(林)如海に会ってそのことを相談します；(《紅樓夢·3》).

[面模(儿)] miànmú(r) 〔名〕(方) 顔かたち；(図). 〈他〜有点儿不好看, 可很聪明〉彼は顔が少し不細工だが、たいへん聡明です.

[面目] miànmù 〔名〕① = '面貌①' (注) 人について用いるときは多く'狰狞' '凶恶' '丑恶'のような好ましくない意味の語を伴う. 〈〜消瘦〉顔がやつれている. 〈〜狰狞〉顔付きが凶悪だ. 〈除非自己去结婚, 无从看见新娘子的〜〉自分が結婚しないかぎり、花嫁の顔かたちを見ようがない. [〜可憎]〔成〕顔付きが憎たらしい；'语言无味'〔言葉が無味乾燥〕とも続く；(韓愈《送窮文》). (例)〈不要把反面角色都写成〜, 语言无味的傢伙〉劇中の悪役を顔付きが憎たらしく、言葉が無味乾燥な人間に書いてはならない. [〜清秀]眉目秀麗. ② = '面貌②' 〈模糊党的〜〉党の姿をあいまいにする. 〈恢复了本来〜〉本来の姿をとりもどした. 〈〜必将焕然一新〉様相はかならず一新する. 〈在这几天里它却完全改变了〜〉この数日、それはまったく様相を変えてしまった. [〜不清]身分や素性がはっきりしない. [〜全非]〔成〕見ちがえる. 似ても似つかない. ようすが一変している. 面目がすっかり変わること；(大きく·全面的に)否定的な様相が現れている場合. = '面目皆非' (例)〈国内的城镇, 多变得〜〉国内の都市と町はずいぶん見ちがえるようになった. (例)〈这部小说搬上银幕之后, 已经〜, 失去了原作的韵味〉この小説は上映されてから様相ががらりと新しくなり、原作のもつ味わいが失われた. [〜一新] [〜为之一新]〔成〕面目一新する. (例)〈这个工厂已经〜了〉この工場はすでに面目を一新した. (例)〈全党全国〜〉全党、全国は面目を一新する. [不识庐山真〜]〔成〕廬山の真面目(本来の面目)を知らない；事物の真相がうかがい知れない. [政治〜]個人の政治的な態度；政治的立場·態度·傾向などを含む. ③ メンツ. 顔. 〈要是任务完不成, 我没有〜回去见同志们〉もし任務が果たせなかったら、私は帰って同志たちに会わせる顔がない. 〈难施〜〉会わせる顔がない. 〈宋江有〜〉宋江は面目を施した；(《水滸·37》). 〈我如今却有何〜归去？〉私は今となってはどの面さげて帰れようか；(《清平·楊温》). ④ 正体. 本質. 〈暴露了他的〜〉彼の本質を暴露した.

[面幕] miànmù 〔名〕ベール.

[面嫩] miànnèn 〔形〕① (世慣れず)おずおずしている、すぐ顔を赤らめる. 〈这孩子〜见了外人不敢说话〉この子は恥ずかしがりで、よその人を見るとものも言えない. 〈〜心虚, 又吞吞吐吐的不肯道出实话〉世慣れずおずおずびくびくするし、のらりくらりとあいまいでほんとうのことを言わない；(《兒女·5》). ② (方) 年の割には若く見える；[天津].

[面盘] miànpán 〔名〕(方) 顔. 顔だち. 顔の輪郭. = '脸盘儿'；(図).

[面庞] miànpáng 〔名〕顔(の輪郭). 〈小孩儿圆圆的〜, 水汪汪的大眼睛, 真惹人喜欢〉子どもの真ん丸な顔、みずみずしい大きな目は、ほんとうにかわいい. 〈丰满的〜〉ふくよかな顔. 〈身体〜虽怯弱不胜, …〉体つきやおもざしがとてもひ弱に見えるのに、…；(《紅樓夢·3》). 〈〜白皙如玉〉顔はぬけるように白く、玉のようである；(《醒世·15》).

[面疱] miànpào 〔名〕にきび. 〈满脸是〜〉顔じゅうにきびだらけ.

[面盆] miànpén 〔名〕① (方) 洗面器. = '脸盆', '洗脸盆'；(図), (図). 〈他正捧着〜走进房来〉彼はちょうど洗面器をささげ持って部屋に入って来た. ② コムギ粉をこねるのに用いる器.

[面朋] miànpéng 〔名〕(書) うわべの交際. うわべだけの付き合いの友. 〈朋而不心, 〜也〉友人であっても心が通じていないのは、うわべだけの交際というものだ.

[面坯儿] miànpīr 〔名〕(方) 煮あがったままのうどん. まだ味つけをしていないうどん；[北京]. (注) '面纰儿' '面披儿'とも書く.

[面皮] miànpí 〔名〕① (方) 面の皮；(図). 〈〜厚〉面の皮が厚い. 〈〜薄〉面の皮が薄い；ずぶとさに欠ける. 〈最低限度, 要这样的一付老〜, 才行〉最低限度、それくらいの厚い面の皮がなくちゃだめね. ② (白) 顔. 顔色. 〈只见丁二爷改了〜, 不是路上的光景〉見ると丁二爺は表情が変わり、道中とは違っている；(《三俠·30》). 〈〜红一回, 青一回〉顔が赤らんだり青ざめたりする；(《清平·五戒禪師》). ③ (白) メンツ. 体面. 〈又碍浑家的〜, 故此只得来相见〉その上、細君の顔もたてなければいけないので、しかたなく会うことにした；(《醒世·5》). 〈那妇人与你相处已久, 又碍却〜, 不好明言〉その婦人はあなたともう長い間ともにおり、また顔をつぶすわけにもいかず、はっきりものを言いにくい；(《警世·32》). 〈看兄弟〜〉兄弟のメンツをたてる；(《水滸·9》). ④ (方) '包子'やギョーザの皮；(北).

[面片(儿)] miànpiàn(r) 〔名〕コムギ粉を練り細長く切ったもの. [〜汤]コムギ粉を練り、細長く切ったものを入れた汁もの；すいとんに似る.

[面票] miànpiào 〔名〕コムギ粉購入切符.

[面漆] miànqī 〔名〕(機) 外面塗料. 仕上げワニス.

[面起饼] miànqǐbǐng 〔名〕① 酵母菌. ふくらし粉. = '面起子' ② パ

M

ンケーキ. ＝'发面饼'

[面起红云] miàn qǐ hóngyún 〔熟〕(白)顔に赤みをおびる. 顔を赤らめる.

[面起子] miànqǐzi 〔名〕(方)ふくらし粉；(東北). <一天吃三斤～, 也长不了他那么高哇！>一日にふくらし粉3'斤'食べたって, 彼のように大きくなれるはずがない.

[面洽] miànqià 〔動〕(書)面談する. 対談する. <详情请和来人～>詳細は使者と面談されたし.

[面前] miànqián 〔名〕① 面前. 目の前. 1)そのままで用いる. <走出峡谷, ～是一条大河>峡谷をぬけると, 目の前を大河が流れている. <我觉得头发晕, ～直冒金星>めまいがして, 目の前がちかちかした. <猛抬头看时, 却见皇甫殿直在～相揖>ぱっと頭をあげて見ると, なんと皇甫殿直が目の前で拱手きょうしゅの礼をしていた；(《清平・簡貼》). 2)人を指す名詞, 代詞の後につけて用いる. <我走到他～, 他才认出来>彼の目の前まで行って, 彼はやっと私だとわかった. <一大堆问题摆在我们～>問題が我々の前に山積している. <只见翠莲走到爹妈～, …>ふと見ると翠蓮は両親の前にまかり出て, …；(《清平・快嘴》). 3)抽象的な意味の名詞の後につけて用いる；介詞'在'の客語として. <在事实～, 他也不得不相信了>事実を前にしては, 彼も信じざるをえなくなった. ② 当面. ＝'当前' <～的这些活ㄦ就够我做的了>当面の仕事だけでもう精いっぱいだ.

[面浅] miànqiǎn 〔形〕(方)恥じらう. 内気である；(四川).

[面墙] miànqiáng 〔動〕壁に対する. (喩)1)さきが見えないことのたとえ. <若其～, 则无所施用>さきが見えなければ, 手の打ちようがない. 2)学問をしないことのたとえ. <顷悉用～之人也>近ごろは学のない人間ばかりを用いる；(《語林》). [～而立]〔成〕人が学問をしないと, 壁に向かって立っていると同じで何もわからない；無学のそしり；(《論語・陽貨》).

[面青青(的)] miànqīngqīng(de) 〔形〕(方)(驚きのあまり)唇は黒ずみ, 顔色は蒼白そうはくなさま；(呉).

[面情] miànqíng 〔名〕(方)平素の交情. 情実. 情け；(閩), 又(白). <那孩子虽然轻薄, 也还有些～>あの子は軽薄だけれども, まだ情けがある方だ；(《古今・39》). [～难却]人情にさまたげられて断り切れない. むげに断りにくい. (例)<太太左说好话, 右说好话, ～, …>太々があれこれなだめすかすので, むげに断りにくく, …；(《官場・44》). [～塞责]〔成〕表面だけでごまかし, 当然の責任を逃れる. (例)<邢夫人本不在意, 也不问其夫妻和睦, 家务烦难, 只～而已>邢夫人はもともと意にも介しておらず, 夫婦間の円満や家事のめんどうなことは問いもせず, ただお義理に表面だけですませている；(《紅樓夢・80》). [～帐]友情の借り.

[面罄] miànqìng 〔動〕(書)面会して詳しく述べる. <略叙一二, 余容～>簡単に申しあげて, ほかは面談の折に.

[面染] miànrǎn (白)〔動〕面会する. 顔を会わせる. <狄氏欲待起身, 抬起眼来, 元是西池上曾～过的>狄氏は立ち上がろうとして, 目を上げると, なんと西池で会ったことのある人だった；(《初拍・1》). 〔形〕＝'面熟' <莫大姐也觉有些～>莫大姐もいささか面識がある気がした；(《二拍・38》).

[面热肉颤] miàn rè ròu chàn 〔成〕顔が熱くなり肉が震える；意外なことがあった場合の虫の知らせのようなもの. <忽然～, 心下怀疑, 即辞归>突然顔が熱くなり肉がぶるぶる震えたので, 心中疑いを抱き, すぐ辞去した；(《警世・24》).

[面人(ㄦ)] miànrén(r) 〔名〕糝粉しんこ細工の人形.

[面容] miànróng 〔名〕(表情としての)顔, 面影. <他～有些憔悴>彼は顔がやつれていた. <张铁嘴灌他米汤时的～, 又活现在眼前了>張鉄嘴が彼におべっかを使ったときの顔が, また目の前に浮かんできた. <那表兄～憔悴蜡渣黄>そのいとこは顔はやせて黄色である. <这个～使他忘记了自己的一切>この顔つきは彼に自分のすべてを忘れさせた. [～愁惨]愁いに沈んだ顔. 顔が晴れ晴れしない. [～失色]顔色を失う；驚きの極みをいう；(《金瓶梅・70》).

[面如傅粉] miàn rú fù fěn 〔諺〕('唇若涂朱'と続き)顔はおしろいを塗ったごとく, 唇には紅をさしたよう：天性の美貌びぼうの形容. <忽有一少年秀士, 生得～, 俊俏无双, 风流第一>現れた若い書生は, 顔はおしろいを塗ったごとく, 唇は紅をさしたようで, 粋いきなようすは比類なく, 天下の美男子でありました；(《警世・2》).

[面如满月] miàn rú mǎn yuè 〔成〕丸顔で色が白く肌のすべすべしているさま；(《兒女・27》).

[面如秋叶] miàn rú qiū yè 〔成〕顔がまるで秋の木の葉のようである；たいへん年老いている形容. <～, 发若银丝>顔は秋の木の葉のごとく, 髪は銀の糸のようだった；(《警世・11》).

[面如死灰] miàn rú sǐ huī 〔成〕恐れおののいて血の気がうせる；(《淮南子・修務訓》). <荆公～, 不敢答言>荆公は顔が真っ青になり, 返事もできません；(《警世・4》).

[面如土色] miàn rú tǔ sè ＝'面如土灰' 〔成〕顔色が土色のようである. <吓得～>驚いて顔に血の気がない. <薛姨妈见里头丫头传进话去, 更骇得～, …>薛姨媽は奥付きの女中からその話を聞かされると, 驚きのあまり顔色は土色になり, …；(《紅樓夢・85》). <惊得～>驚いて血の気がうせてしまった；(《醒世・15》). <申徒泰听得, 到吓得～>申徒泰は聞くとかえって驚き, 顔から血の気がなくなった；(《古今・6》).

[面软] miànruǎn 〔形〕① ＝'面嫩①' ② (方)心が優しい. 情け深い. 性質が温和である.

[面弱] miànruò 〔形〕(白)気が弱い. 面の皮が厚くない. 心優しい.

[面若傅粉] miàn ruò fù fěn 〔成〕容儀が美しいことをいう；(《初拍・5》).

[面若红枣] miàn ruò hóng zǎo 〔成〕顔がナツメのように赤くなる. <他只在过节的时候喝一、二杯酒, 便～>彼はただ節句のときにお酒を1, 2杯飲んだだけで, すぐに顔がナツメのように赤くなる.

[面色] miànsè 〔名〕(書)顔色. ＝'脸色'；又(方), (閩). <他～红润, 身体很健康>彼は顔色がつやつやしていて, とても健康だ. <～苍白>顔が真っ青である. <諕得张生变了～>驚いて張生は顔色を変えた；(《董西廂・6》). [～如土]顔色が土のように悪い. 顔色が土色のようになる. (例)<惊得洪太尉目睁口呆, 罔知所措, ～>洪太尉はびっくりして目をみはり口をあけ, あぜんとしてなすすべを知らず, 顔色は土のようになった；(《水滸・1》).

[面纱] miànshā 〔名〕ベール；女性用の. また比喩ひゆにも用いる. <满园子都披着黄昏的～, 更加上一层神秘的颜色>花園一面にたそがれのベールがかかり, いっそう神秘の色を深めていった.

[面沙果ㄦ] miànshāguǒr 〔名〕リンゴより小さくて甘ずっぱく, やや軟らかい山の果物.

[面衫] miànshān 〔名〕(方)コート. 長い外套がいとう；(呉).

[面善] miànshàn 〔形〕① (方)顔付きが穏やかである；(河南). <可是他呢, 是一个～嘴软的人>しかし彼は顔付きが穏やかで, きついことを言えない人なのです. [～心毒]〔成〕表面的には善良そうであるが内面は残忍である. (例)<他续娶冯氏, 又是个～之人>彼は馮氏を跡目にもらうと, 彼女がまた顔は穏やかだが心はむごい人であった；(《三俠・34》). [～心狠]〔成〕＝'面善心毒' ② ＝'面熟' <不觉心里犯想, 觉得～, 熟识得很, 只是一时想不起来>思わずどきりとした, どこか顔に見覚えがあり, よく知っているのだが, どうしても思い出せない；(《三俠・18》). <只见一个娼妇站在门首献笑, 好生～>一人の娼婦しょうふが入り口に立ってほほえみかけているのが目にはいったが, よく知っている顔であった；(《初拍・2》).

[面商] miànshāng 〔動〕(書)面談する. <请您务必光临我处, ～有关问题>関連諸問題を面談しますので, どうぞ手前の方までおいでください.

[面上] miànshàng 〔名〕① 顔面. [～落不下去]〔熟〕恥ずかしくてもすぐには態度を変えられない. ばつが悪い. (例)<申守尧因为跟他拿衣帽的老妈说出他的窘况, 一时～>申守尭は彼の身の回りの世話をするばあやが自分の窮状を口にしたので, たちまちばつが悪くなってしまった；(《官場・44》). [～笑呵呵, 心里毒蛇窠]〔諺〕顔では愛想よく笑っていても, 心の中は陰険で毒蛇の巣のよう. [～珠]顔に流れる涙；'珠'は'泪珠'；(《紅樓夢・34》). ② ある運動における'试点单位'〔モデルケース〕('点'と略称)に対するその他の多くの一般的単位を'面'もしくは'面上'という. ③ (白)情義上. 情実上.

[面申谢悃] miàn shēn xiè kǔn 〔成〕本人が出向いて感謝の意を表すること；(《秋水軒尺牘・謝滄州刺吏周書》).

[面神经] miànshénjīng 〔名〕(生)顔面神経. [～麻痹]顔面神経麻痺まひ. [～痛]顔面神経痛.

[面审] miànshěn 〔動〕(白)差し向かいで尋問する.

[面生] miànshēng 〔形〕面識がない. 顔に見覚えがない. ↔'面熟' <～汉子上来买东西>見知らぬ男が物を買いに来た. <这女孩子～, 不是个侍ㄦ, …>この女の子は見知らぬ顔で, 侍女ではなく, …；(《紅樓夢・30》). [～不熟](白)会ったことがない. 面識がない. 顔に見覚えがない. [～可疑]〔成〕見知らぬ人に疑いを抱く. 見知らぬ人に気をゆるさない.

[面圣] miàn, shèng 〔動〕(白)皇帝に謁見する. <明日面了圣, 方能回署>明日皇帝に謁見してからのち, 役所に帰れます；(《三俠・16》). <早晚朝京～>いずれ都へ上って皇帝に謁見する；(《水滸・82》).

[面屎] miànshǐ 〔名〕(方)ダイズを主材料としたみそ. ＝'黄酱'

[面市] miànshì 〔動〕(新しく開発した製品がはじめて)市場・商店に出る.

[面世] miànshì 〔動〕① ＝'面市' ② 世に出る. 一般に公開する. 世に問う. <一种先进电脑公文管理系统～>一種の先進的コンピュータによる公文書管理システムが一般に公開される.

[面试] miànshì 〔動〕口頭試問する. 〔名〕口頭試問. 面接試験；(筆～).

[面饰] miànshì 〔名〕(書)① 女性の頭部の飾りもの. <今妇人～用花子>今の婦人は頭部を飾るのに'花子'〔色とりどりの紙を切って作った花飾り〕を用いる；(《酉陽雜俎・黥》). ② 建築物の表面の装飾.

[面是背非] miàn shì bèi fēi 〔成〕面と向かってはまともであるが, 裏ではそうではない. <甚则～, 幸灾乐祸>はなはだしきは面と向かってはまともだが, 裏では非道をなし, 他人の災禍を喜んでいる；(《警世・25》).

[面食] miànshi 〔名〕コムギ粉で作った食べ物の総称. 粉食.

[面首] miànshǒu 〔名〕男めかけ. つばめ. 男妾だんしょう. 情夫；'面'は容貌が美しいこと. '首'は髪が美しいこと；もと強壮な美男子を指した. ＝'男妓'

[面授] miànshòu 〔動〕直接授ける. 直接教える. [～机宜]直接指示を

あたえる. 目の前で事をうまく処理する要領を授ける；（《官場・18》）. 例〈运动员上场前, 教练又向他们～〉選手が試合に出る前に、コーチはまた彼らにどう対処すべきかを伝えた. 〔名〕面接指導による授業；通信教育に対して.

〔面熟〕 miànshú 〔形〕見覚えがある. 面識がある；顔はよく知っているが、だれであるかを思い出せないという場合によく用いられる. ↔'面生'〈这人看着～, 像在哪ㄦ见过〉この人は見覚えがある、どこかで会ったことがあるようだ. 〈这一位夫人好～也〉この奥さんは確かに見覚えがある；（《元曲・望江亭・4》）. 〈徽宗見了, 思想这人好～, 欲待询问〉徽宗は見て、この人はよく顔を見知っている人だと思って尋ねようとした；（《宣和》）. 〔～陌生〕〔熟〕(方)顔は知っているが知り合いではない. 顔はよく知っているが名を思い出せない、あるいは名を知らない；(呉). 例〈他那个人我看上去有点～〉彼は私の目には顔見知りでもあるようだ.

〔面数〕 miànshǔ 〔動〕面と向かって責める. 〈其过失可微辩, 而不可～〉その過失はそれとなく示唆してあげるべきで、面と向かって叱責してはならない.

〔面水〕 miànshuǐ 〔名〕(方)洗顔水；多くお湯. ＝'脸水'；(閩).

〔面说〕 miànshuō 〔動〕(書)じかに言う. 直接言う.

〔面似莲花〕 miàn sì lián huā 〔成〕顔色がハスの花のように美しい；美人をいう；（《唐書・楊再思傳》）.

〔面似菩萨〕 miàn sì púsà 〔諺〕（'心如夜叉'と続き）表面は菩薩のごとく、心は夜叉のごとし.

〔面似靴皮〕 miàn sì xuē pí 〔成〕顔にしわがたくさんあること；（《歸田錄》）.

〔面诉〕 miànsù 〔動〕直接訴える. 直訴する. 〈～冤情〉無実の罪を直訴する.

〔面塑〕 miànsù 〔名〕糝粉細工；彩色したコメの粉をこねていろいろな人物の形を作る. 〔～工艺品〕同上の民芸品.

〔面瘫〕 miàntān 〔名〕(医)顔面神経麻痺.

〔面谈〕 miàntán 〔動〕会談する. 面談する. 〈～当世之事〉世の中のことを語り合う. 〔名〕面談.

〔面汤〕 miàntāng ＝'面汤水'〔名〕①(方)顔を洗うお湯；(閩), 又(白). 〈听得这话, 促人来舀了～, …〉いまの話を聞くと、人をせきたてて洗面の湯をくんでこさせ、…；（《紅樓夢・77》）. 〈薛霸起来烧了～〉薛霸は起きて洗顔用のお湯をわかした；（《水滸・8》）. ②うどんをゆでたあとのお湯. ☞ 次項

〔面汤〕 miàntang 〔名〕(方)タンメン. ☞ 前項

〔面膛〕 miàntáng 〔名〕(方)顔；(北).

〔面条(ㄦ)〕 miàntiáo(r) 〔名〕うどん. 〈擀～〉うどんを打つ. 〔～鱼〕(魚) 1)イカナゴ. コウナゴ. 2)カリカケシラウオ. オオクチシラウオ.

〔面廷巴〕 miàntíngbā 〔名〕(魚)フグ.

〔面桶〕 miàntǒng 〔名〕(白)洗面用のおけ. 〈宋江起来, ～里洗了脸〉宋江は起きると、洗面器で顔を洗った；（《水滸・21》）.

〔面头〕 miàntou ＝'面肥'

〔面团(ㄦ)〕 miàntuán(r) 〔名〕こねたコムギ粉. (喩)人がたいへん軟弱で、他人に左右されやすいことのたとえ. 〈他倒是个好人, 就是胆小怕事, 像个～〉彼は好人物だが、肝っ玉が小さくおくびょうで、粉の塊みたいに軟弱で人に左右されやすい.

〔面团团(的)〕 miàntuántuán(de) 〔形〕顔がまんまるで太っているさま. 顔が豊満で光沢のいいさま.

〔面碗〕 miànwǎn 〔名〕(方)料理を入れる比較的平たくて大きめの碗；料理店ではめん類を入れるのに用いるので'面碗'という；(粤). 量 量詞としても用いる. 〈今朝请客人, 烧了四～菜〉今日はお客さんを招いて、4種類の料理を作った.

〔面网〕 miànwǎng 〔名〕ベール.

〔面纹〕 miànwén 〔名〕顔のしわ. 〈白发稀疏, ～深密〉白髪はまばらで顔のしわが深い.

〔面问〕 miànwèn 〔動〕(白)面と向かって尋ねる. 〈刘娘娘宣你有话～〉劉貴妃がおまえに会って聞くことがあるとかでお呼びだ；（《三俠・1》）.

〔面窝瓜〕 miànwōgua 〔名〕(方)軟弱者. 意気地なし. ふがいない人；(東北).

〔面无人色〕 miàn wú rén sè 〔成〕恐れ驚き顔に血の気がない. 生色を失う. 〈此时他已～, 剪了的头发乱蓬蓬地披着〉この時、彼はもう血の気もうせて、切られた髪が乱れていた.

〔面晤〕 miànwù 〔動〕(書)面会する.

〔面鲜〕 miànxiān 〔名〕(方)コムギ粉で作った果物の形をした食べ物；祭祀のときに用いる；(北京).

〔面向〕 miànxiàng 〔動〕（…の方を）向く. 顔を（…に）向ける. 〈医疗卫生工作～工农兵〉医療衛生活動を労農兵に向ける. 〈～群众, 联系实际〉大衆の方に顔を向け、実際と関連をもつ. 〈～阳光站着〉日の光に向かって立っている. 〈～少年的读物〉少年向きの読み物. 〈～农村〉農村に目を向ける. 〔～器械〕(体)中向き；体操. 〔～商业语言〕(電)コマーシャル向き言語. 〔～信息的语言〕(電)インフォメーション・オリエンティッド・ランゲージ.

〔面相〕 miànxiàng 〔名〕(方)顔付き. 容貌；(呉). 〈因为天黑, 没有看清他是什么～〉日暮れだったので、彼がどんな顔かはっきりわからなかった.

〔面谢〕 miànxiè 〔動〕会ってお礼を述べる. 〈他在信中说, 春节一定到你家～〉彼は手紙で春節にはきっとあなたのお宅へお寄りして直接お礼を言いたいといっていた.

〔面心立方〕 miànxīn lìfāng 〔連〕（結晶格子の）体心立方. 〔～晶格〕立方晶系.

〔面形〕 miànxíng ＝'面型'〔名〕顔の形.

〔面叙〕 miànxù 〔動〕面談する.

〔面颜〕 miànyán 〔名〕(書)顔. ＝'脸', '面子'〈这个～苍老干巴, 身子佝偻的老头ㄦ〉顔付きのふけてひからび、体の曲がったこのじいさん. 〈翠环的声音打断了他的思路, 赶走了蕙的～〉翠環の声は彼の考えを断ち切り、蕙の面影を追い払った. 〈忽然一个年轻男人的～在她眼前出现了〉突然一人の若い男性の顔が彼女の目の前に現れた. 〈你好羞人, 兀自有那～来讨钱！〉この恥知らず、どのつらさげて金を取りにきたんだ；（《古今・15》）.

〔面药〕 miànyào 〔名〕粉薬. ＝'面子药'

〔面衣〕 miànyī 〔名〕①コムギ粉のころも. 〈裹上～〉ころもをつける. ②(方)外側に着る服；(四川). 〈解开～扣〉上着のボタンをはずす.

〔面议〕 miànyì 〔動〕(書)直接会って相談する. 〈价格～〉価格は面談のうえ.

〔面影〕 miànyǐng 〔名〕①影像. ②面影. 〈她的～也开始模糊了〉彼女の面影もぼんやりしはじめた. 〈他眼前浮现出老曹在支部会上目光灼灼地发言的～〉彼の目の前には老曹が支部会で目を輝かせて発言した面影が浮かび上がってきた.

〔面友〕 miànyǒu (書)＝'面朋'

〔面有惫色〕 miàn yǒu bèi sè 〔成〕顔に疲れたようすがでている.

〔面有菜色〕 miàn yǒu cài sè 〔成〕（人々の）顔に飢餓の色がある；天下の人が飢えていること；（《禮記・王制》）.

〔面有难色〕 miàn yǒu nán sè 〔成〕顔に困惑の表情が現れている. 難色を示す.

〔面有愠色〕 miàn yǒu yùn sè 〔成〕顔に怒りの表情が現れている. 〈他仿佛～〉彼は顔に怒りの表情が現れているようであった.

〔面鱼〕 miànyú 〔名〕①(魚)アブラハヤ. ②すいとんに似た食べ物. ＝'面疙瘩'

〔面谀〕 miànyú 〔動〕(書)人の前でこびへつらう. 〈皆～以得亲贵〉みんなこびへつらって帝王の側近となった. 〈王员外见先生赞扬太过, 只道是～之词, 反放心不下〉王員外は先生が事のほか褒めちぎるため、おもねって言ったものと思い、かえって心落ち着けることができなかった；（《醒世・20》）. 〈陈珪父子～将军, 其心不可测, 宜善防之〉陳珪父子は将軍におもねっておりますが、心は測りがたく、これを防がねばなりません；（《三國・18》）.

〔面谕〕 miànyù 〔動〕面と向かって訓示・指示する. 〈算我有幸, 亲聆～〉私は幸運だったといえよう、親しく聞き、直接訓示を受けることができた.

〔面誉不忠〕 miàn yù bù zhōng 〔成〕面前で褒める人は真心がない.

〔面圆耳大〕 miàn yuán ěr dà 〔諺〕（'唇阔口方'と続き）顔は丸く耳は大きく、唇は厚く口は角ばっている；豪傑の顔付き；（《水滸・13》）.

〔面杖〕 miànzhàng 〔名〕麺棒. ＝'擀面杖'

〔面罩〕 miànzhào 〔名〕①（医者・看護婦が手術のときにつける）顔マスク. 〈戴～〉同上をする. 〔～帽〕覆面帽子. ②(機)遮光面. ③(体)フェースヘルメット；ボクシング.

〔面折〕 miànzhé 〔動〕(書)面責する. 面と向かって過失を責める. 〈～大臣于朝〉大臣の過失を朝廷で責めたてる. 〈我不欲～〉私は面と向かって言い争いをしたくない；（《董西廂・4》）. 〔～人过〕〔成〕面と向かって過ちを指摘する. 〔～廷争〕〔成〕まのあたりに天子や人の過ちをいさめる. 忠言をもって直諫する. ＝'面引廷争'；（《史記・呂后本紀》）.

〔面证〕 miànzhèng 〔動〕(書)対面して白黒を決める. 対決する. 〈当屈君于地下～之〉冥土までおいでいただいて白黒を決めましょう；（《飛烟》）.

〔面值〕 miànzhí 〔名〕額面. 金額.

〔面重〕 miànzhòng 〔動〕(方)恥ずかしがる；(呉). 〈熟仔倒怕～哉〉少し慣れたのに恥ずかしがっている.

〔面珠墩〕 miànzhūdūn ＝'面珠'〔名〕(方)ほっぺた. ＝'脸蛋ㄦ', '腮颊', '腮帮子'；(閩).

〔面砖〕 miànzhuān 〔名〕①化粧れんが. ②暖炉用タイル.

〔面桌〕 miànzhuō 〔名〕(白)酒席.

〔面子〕 miànzi 〔名〕①体面. 名誉. 顔. 〈～矮〉顔を赤らめる. 恥ずかしがる. 〈～软〉押しがきかない. 〈丢～〉顔をつぶす. 〈讲～〉体面を重んじる. メンツをたてる. 〈看～〉顔に免じる. 〈爱～〉〈要～〉体面を重んじる. 〈碍～〉体面にかかわる. 〈～大〉顔が広い. 〈顾全～〉顔・義理をたてる. 〈～不好看〉体裁が悪い. 〈给他留点ㄦ～〉少し彼の顔をたててやる. 〈我们没有这样大的～〉我々にはこのような深い情実はない. 〈那可不对, 你跟他动软的, 拿感情拢住他, 我再拿～局他, 这么办就行啦！〉それは違うよ、あんたは柔らかく出て感情でひきつける、それからわしがメンツで説得する、こうすればいいんだ. 〔～话(ㄦ)〕体裁のいい話. 相手のメンツをたてるための

M

言葉．(例)〈拿这～来哄我〉こんな体裁のいいことを言って私をだましている；(«金瓶梅·75»)．〔～活〕1)義理上の仕事．表面を繕うだけの仕事．2)奉仕でする仕事．〔～活路〕(方)見た目だけで実際の効果がない；[四川]．(例)〈有人说文明生产是～〉外国式の生産方法は外見だけで実効があがらぬという人がいる．〔～情ル〕義理上のこと．お義理．表面だけの交情．(例)〈一个～不必送很贵的礼物〉通りいっぺんの交際なんだから高い贈り物をすることはない．〔～上的差使〕(旧)光栄な職務．〔～上的人〕(旧)交際の場で人気のある人．〔～事ル〕(方)体裁だけのこと．義理上やらなければならないこと；情で顔をたててくれるよう頼むときに用いる；[東北]．(例)〈王法大不过人情呢，你们，～〉法は人情より重いことはない、あんたたち情でメンツをたててくださいよ．②物の表．衣類·帽子·布·靴などの表地．〈大衣换个～〉オーバーの裏返しをする．〔被～〕掛け布団の表．③布などの幅．〈这布～宽〉この生地は幅が広い．④粉末；俗語．〔～药〕粉薬．散薬．⑤トウモロコシを砕いたもの．⑥(方)社交場；[四川]．〈在～上走动〉社交場を渡り歩く．

〔眄〕 miàn(又) miǎn 横目で見る．〈～视〉同上．〈顾～〉見回す．

〔眄伺〕miàncì〔動〕(書)うかがう．こっそりようすを見る．〈上下不和，更相～〉上下不和で、お互いに顔色をうかがう．

〔眄睐〕miànlài〔動〕(書)横目で傍らに目をやる；気配りをする．気を遣う．

〔眄目〕miànmù〔動〕(書)横目で見る．

〔眄睨〕miànnì〔動〕(書)横目使いで見る．

〔眄视〕miànshì〔動〕(書)☞[字解]．

〔瞑㊁〕 miàn〔瞑眩〕(miànxuàn)〔動〕(書)薬の効果が現れる；目まいがしたり気分が悪くなったりする．〈若药不～，厥疾弗瘳〉もし薬の効果が現れなければ、病気は治らない．〈～药〉(旧)服用した後、気分が悪くなる薬．服用しがたい薬．// ㊀ míng

MIAO ㄇㄧㄠ

〔喵〕 miāo〔擬〕ネコの鳴き声．(量)〈他捏着鼻子，～地叫了一声〉彼は鼻をつまんで、にゃあと言った．

〔苗〕 miáo ①(～ル)*〔名〕苗．新芽．〈青～〉作物の苗．〈查～补～〉苗の点検と枯れた苗の植え足しをする．②(～ル)*〔名〕形が苗に似ているもの．〈笤帚～ル〉ほうきの穂．〈火～ル〉ほのお．③〔名〕生まれたばかりの飼育動物．〈鱼～〉稚魚．〈猪～〉ブタの子．④ワクチン．＝'疫苗'〈牛痘～〉牛痘苗．〈卡介～〉ＢＣＧ．⑤(～ル)*〔名〕きざし．糸口．☞[苗头]．⑥(～ル)*〔名〕(若い)子孫．跡継ぎ．〈他们家就这一根～ル〉あの人のところは子どもはこの子一人だけである．⑦〔形〕(方)(子どもが)柔順でない；[北京]．〈那孩子挺～，不大好管〉あの子は全然素直ではなくて、しつけにくい．⑧〔形〕(方)話によそのなまりが混じるさま；[不充]：[四川]．〈说话都是～的了〉言葉になまりが混じる．⑨〔名〕ミャオ族；中国の少数民族の一つ．☞付表　⑩〔量〕苗木を数える．〈一～红薯〉一本のサツマイモの苗．⑪〔名〕姓．

〔苗床〕miáochuáng〔名〕(農)苗床．まき床．〔～播种〕床まき．

〔苗稻瘟〕miáodàowēn〔名〕(農)苗イモチ病．

〔苗多欺草〕miáo duō qī cǎo〔諺〕('草多欺苗'と続き)作物の苗が多いと日を遮って雑草はあまり伸びない．雑草が多いと陰になって苗が伸びない；'欺'は負かすの意．

〔苗而不秀〕miáo ér bù xiù〔成〕苗が育っても穂がでない；資質は優れているが、成功はまだ；(«論語·子罕»)．〈这个孩子虽然聪明，没有恒心，恐怕～〉この子は頭はよいが、しっかりした意志がないので、おそらく成功はおぼつかない．〈原来是～，…〉なんと苗になれど花はつかず、…；(«紅樓夢·23»)．

〔苗肥〕miáoféi〔名〕苗に施す肥料．

〔苗户〕miáohù〔名〕ミャオ族の世帯．戸籍に入ったミャオ族人民．

〔苗稼〕miáojià〔名〕①(書)植えつけた穀物．〈陂湖竭涸，～焦枯〉湖は干上がり、植えつけた穀物は枯れた；(«冥祥記»)．②(方)作物の生長情況；[四川]．〈依据各田眼前～的好坏分别估出产量〉今の作況によって生産量を推定する．

〔苗距〕miáojù〔名〕苗と苗との距離．苗の間隔．

〔苗剧〕miáojù〔名〕ミャオ族の芝居；湖南省西部花垣県などのミャオ族社会に流行．

〔苗棵〕miáokē〔名〕①苗の株．②苗．

〔苗立枯病〕miáolìkūbìng〔名〕(農)苗立ち枯れ病．

〔苗龄〕miáolíng〔名〕苗の生長日数．苗齢．

〔苗苗〕miáomiao〔名〕(方)苗．＝'苗(ル)'；[河南]，[四川]．〈胡豆～〉ソラマメの苗．〈好～〉1)よい苗．2)育成の対象になるよい後継者．

〔苗末〕miáomò〔名〕(書)子孫．

〔苗木〕miáomù〔名〕苗木．〔～成活率〕(林)苗木活着率．〔～培育园〕(林)苗木栽培園．

〔苗圃〕miáopǔ〔名〕苗圃．苗木畑．苗畑．苗圃．

〔苗窍〕miáoqiào〔名〕(中医)臓器と関係を有する穴；植物の苗より全体の生長情況を観察するのと同じように、人体も顔面部の五官から体内臓器の生理·病理変化を観察することができる．つまり鼻は肺の穴で、目は肝の穴であり、口は脾の穴で、舌は心の穴であり、耳は腎の穴であることなどを指す．

〔苗禽〕miáoqín〔名〕専門に繁殖させたひな鳥．

〔苗情〕miáoqíng〔名〕農作物の苗の生長ぶり．

〔苗ル〕miáor〔名〕①☞[字解]①②⑤⑥．②炎．

〔苗人〕Miáorén ＝'苗族'

〔苗条〕miáotiao〔形〕(女性の身が)すらりとしている，すんなりしている．体の線が美しい．〈～的身材〉スマートな体つき．〈～的女人〉小またの切れあがった女．〈一件兰布棉袄裹着她的～的身子〉青い木綿布の綿入れが彼女のすらりとした体を包んでいる．〈～，一团ル真是娇〉すらりと美しく、どこからどこまでほんとうにあでやかである；(«王西廂·4·1»)．

〔苗头(ル)〕miáotou(r)〔名〕①兆し．糸口．兆候．事の始め．〈出现进步的～〉進歩の兆しが現れる．〈这事情有点～了〉この事はすこし目鼻がついた．〈猪瘟刚露～就扑灭了〉ブタコレラの兆しが見えるやいなや、すぐに撲滅した．〈后来被太太看出～，晓得他要当当〉のちに奥さんにも彼が質に入れようとしているんだということを気づかれてしまった；(«官場·11»)．②(事の発展の)方向，風向き．〈～不对〉風向きがよくない．〈刁迈彭一见～果然不对，此时一心害怕〉刁邁彭は形勢が果たして思わしくないとみると、心配でたまらない；(«官場·48»)．③内情．内幕．④(方)希望；[閩]．〈就跟打仗一样，要瞧～，你得天天上阵〉まさに戦争と同じで、あなたが希望を見いだそうとすれば、毎日戦場に出なければならない．⑤(方)腕前．能力．心得；[閩]．〈侬有啥～？〉きみにはどんな腕があるか．⑥(方)(事に取り組む)やり方，態度；[閩]．〈迭个人～蛮粗〉この人は態度がとても大ざっぱだ．

〔苗细〕miáoxì〔形〕①体つきがすんなりしている．〈她那～的高高的身影，渐渐地看不见了〉彼女の高くてすんなりした姿が、だんだん見えなくなった．②(方)細い．〈～的辫子〉細いおさげ．

〔苗绣〕miáoxiù〔名〕ミャオ族の刺しゅう．

〔苗绪〕miáoxù(書)＝'苗裔'

〔苗裔〕miáoyì〔名〕(書)子孫．末裔．〈断绝我仙家的～〉わが仙家の子孫を絶えさせた；(«西遊·25»)．〈刘豫州虽云中山靖王～，却无可稽考〉劉豫州は中山靖王の末裔とはいっても、確証があるわけではない；(«三國·43»)．

〔苗胤〕miáoyìn〔名〕(書)子孫．

〔苗榆〕miáoyú〔名〕(植)ツノハシバミ．アサダ．

〔苗种〕miáozhǒng〔名〕(農)種苗．〔～生产〕種苗生産．

〔苗猪〕miáozhū〔名〕小ブタ；生まれたばかりの．

〔苗子〕miáozi〔名〕(方)①苗．新芽．②若い後継者．人材．〈好～〉よい若い跡継ぎ．③(旧)長い矛のこと．〈扛～的，装着白蜡杆，足足有八尺长〉長い矛をかついだのがいるが、その矛はトネリコの柄がとりつけてあり、ゆうに8'尺'はある；(«官場·14»)．④(旧)ミャオ族に対する蔑称．

〔苗族〕Miáozú〔名〕ミャオ族；中国少数民族の一つ．☞付表

〔描〕 miáo ①〔動〕原画を敷き写す．模写する．〈～花〉柄模様を模写する．〈～图样〉図画を敷き写す．②〔動〕なぞる．絵取る．〈～红〉赤い字で書いた手本を敷き写す．〈写毛笔字，一笔是一笔，不要～〉毛筆の字を書くときは、さっと書いたままにして、なぞったりしてはいけない．③(方)何度もとりあげて人への印象を強くする；[北京]．〈过去的事就别～啦〉昔のことはもうくりかえして言うな．④(方)(肥料を)追加する．追肥を施す；[北京]．〈～上点ル硫酸铵〉硫酸アンモニウムをもう少し追加する．⑤〔名〕姓．

〔描笔ル〕miáobǐr〔名〕(旧)女子用の筆；特に花を描くのに用いる．

〔描补〕miáobǔ〔動〕①(方)＝'描③'；[北京]．②(旧)きちんとできなかった点をとりつくろう．〈明ル你见了他，好歹～～〉明日あなたがあちらにお会いになられたら、なんとかとりつくろってくださいね；(«紅樓夢·16»)．

〔描粪〕miáofèn〔動〕(方)追肥する；[西北]．

〔描红〕miáohóng〔動〕☞[字解]②．〔～模子〕子どもが習字に用いる赤字の手本．〔～纸〕学童用習字の手本；赤字で書いた楷書を、上からなで書きする．明代のころから用いたという．

〔描画〕miáohuà〔動〕描く．描写する．〈～出我国农村繁荣幸福的明天〉我が国農村の、繁栄と幸福な明日を描き出した．〔名〕①描写；[做～]．②トレーシング．〔～针〕スタイラス．

〔描绘〕miáohuì ＝'描画'〈～变化的过程〉変化の過程を描く．〈这些浮雕都～的什么？〉これらの浮き彫りはいったい何を表しているのですか．〈～重新安排山河的建设蓝图〉新たな自然改造工事の青写真を作る．〔～点〕跡付点．〔～剪裁〕絵をかいたり文章をつくる．〔～器〕(機)トレーサー．＝'描记器'，'描迹头'

〔描迹头〕miáojìtóu ＝'描记器'〔名〕(機)トレーサー．

〔描金〕miáojīn〔名〕蒔絵．〈这床虽说有些旧了，可是大部分的红漆还很鲜明，～也没有脱落〉このベッドは少し古くなっているけれども、ほとんどの赤いウルシもまだはっきりしているし、蒔絵もはげ落ちていなかった．〔～柜〕(方)金粉でかいた図案のある戸棚．〔～漆器〕蒔絵の漆器．〔動〕蒔絵をする．

〔描龙刺凤〕miáo lóng cì fèng〔成〕刺しゅうが巧みな形容；(«清平·風月瑞仙亭»)．

〔描鸾刺凤〕 miáo luán cì fèng ＝'描龙刺凤'；(《醒世·7》).

〔描眉〕 miáoméi〔動〕まゆをかく.〔～打鬓〕顔や髪を飾る.化粧をこらす.〔～画眼〕まゆをかいたり目をかいたりする.婦女がまゆや目に化粧する.㊎〈就会～〉もうまゆや目のつくり方を知っている；(《金瓶梅·1》).

〔描摹〕 miáomó〔動〕①模写する.描写する.②言語·文字で形象·特徴などを表現する.〈用对话～一个人的性格〉会話で一人の人の性格を描き出す.〔名〕模写.模写象形；㊥.

〔描赔〕 miáopéi〔動〕㊐もとどおり弁償する.〈若少一件,便叫他四个～〉一つでも足りなかったら,その4人にもとどおり弁償してもらいます；(《紅樓夢·14》).

〔描情写景〕 miáo qíng xiě jǐng〔成〕情景を描写する；(《古今·12》).

〔描染法〕 miáorǎnfǎ〔名〕描染法.

〔描述〕 miáoshù〔動〕㊎描写叙述する.〔名〕描写.叙述；㊥.〈他一边扇着扇子,一边把眼眯起来,高兴地听着杜宁的种种～〉彼はうちわを揺らしながら,目を細めて,愉快そうに杜寧のいろいろな話を聞いていた.〔～符〕㊟記述子.〔一属性〕㊟記述子属性.〔～函数〕㊥記述関数.

〔描条〕 miáotiáo ㊐＝'苗条'

〔描图〕 miáotú〔動〕トレーシングする.〔名〕トレーシング.トレース図.〔～布〕㊓トレース布.〔～机〕㊓トレーシング·マシン.〔～器〕㊓トレーサー.〔～员〕トレース工.写字生.複写者.〔～纸〕トレーシング·ペーパー.写し紙.製図用紙.〔～桌〕トレーシング用の机.

〔描像〕 miáoxiàng〔動〕形を描写する.

〔描写〕 miáoxiě〔動〕描写する.〈～田园风景〉田園風景を描く.〔～人物〕登場人物.〔名〕描写；㊥.

〔描叙〕 miáoxù〔動〕描写叙述する.

〔描绣〕 miáoxiù〔名〕㊐刺しゅう.〈～针线精通〉刺しゅうや針仕事が上手である；(《雨窗欹枕集·戒指兒記》).〔動〕刺しゅうする.

〔描影〕 miáoyǐng〔名〕㊓シャドー·グラフ.

〔描状〕 miáozhuàng〔動〕形を模写する.〈不可～〉描写しようがない.

〔瞄〕

miáo ①〔動〕見つめる.ねらう.〈～他一眼〉彼を見つめる.〈远远地～着他〉遠くから彼をじっと見つめている.〈枪～得准〉銃のねらいがたしかである.②〔動〕㊄盗み見る；㊂.③〔動〕㊄目を通す；㊂.

〔瞄靶〕 miáobǎ〔動〕照準を合わせる.

〔瞄头〕 miáotóu〔名〕ようす.兆し；俗語.〈我看不出有什么～〉特にこれといって変わったところがあるようには見えません.

〔瞄歪(了)〕 miáowāi(le)〔動〕ねらいが外れる.

〔瞄准(儿)〕 miáozhǔn(r)〔動〕照準を合わせる.ねらいが正しい.ねらいを正しくする.ねらいを定める.〈～方向〉ねらいをつける.〈把枪口～侵略者〉銃口を侵略者に向ける.〈正在～他的咽喉〉ちょうど彼ののどにねらいを定めていた；(《魯·故·奔》).〈～城乡的需求,生产出多种规格的收音机〉都会や田舎の需要に照準を合わせ,さまざまな規格のラジオを生産する.〔名〕照準.〔～标灯〕㊟標桿燈.〔～标杆〕㊟標桿；標識として立てる棒.〔～点〕照準点.〔～机〕㊟照準機.〔～镜〕㊟照準鏡.〔～具〕照準器.クロス·ワイヤー.〔～雷达〕㊟射撃用レーダー.〔～练习〕㊟照準練習.〔～器〕＝'瞄准具'〔～手〕㊟照準手.〔～透镜〕㊓スキャニング·レンズ.〔～位置〕＝'瞄准点'〔～线〕㊟照準線.〔～仪〕＝'瞄准具'

〔媌〕

miáo 麗しい.美しい.

〔媌条〕 miáotiáo ＝'苗条'

〔鹋〕

miáo ☞'鸸鹋'(☞'鸸')

〔仯㊂〕

miǎo 片方の目が悪いさま.斜視である；'眇'に通じる.∥㊀ chào,㊁ chǎo,㊃ cháo

〔訬㊁〕

miǎo 高いさま.∥㊀ chāo

〔杪〕

miǎo こずえ.㊫年月·四季の終わり.〈岁～〉歳末.〈月～〉月末.〈秋～〉晩秋.

〔杪季〕 miǎojì〔名〕㊎末世.

〔杪秋〕 miǎoqiū〔名〕㊎晩秋.〈靓～之遥夜兮〉静かな晩秋の長夜.〈临风～树〉吹く風に向かう晩秋の樹々；(白居易《醉中對紅葉》詩).

〔杪岁〕 miǎosuì〔名〕㊎歳末.年末.

〔杪小〕 miǎoxiǎo〔形〕㊎細かい.微小である.〈～之礼〉わずかな贈り物.

〔眇〕

miǎo ①片方の目が見えないこと.〈见一先生,～一目,跛一足〉片方の目が見えず,片方の足が悪い一人の道士が現れた；(《三國·68》).②ごく小さい.〈～小〉微小である.③〔動〕㊄目を斜めにして見る.はすに見る；㊂.〈拿眼睛～了他一～〉横目で彼をちらっと見た；(《官場·8》).

〔眇徂〕 miǎocú〔動〕㊎はるか遠くに去る.〈岁月～〉年月がはるか遠くに過ぎていく.

〔眇风〕 miǎofēng〔名〕㊎衰えた気風.〈匡衰世之～〉衰えた世の気風を正す.

〔眇忽〕 miǎohū〔形〕㊎見えつ隠れつするさま.形がはっきりしないさま.

〔眇乎小哉〕 miǎo hū xiǎo zāi〔成〕小さいこと.微小なこと；(《莊子·德充符》).

〔眇茫〕 miǎománg ㊎＝'渺茫'

〔眇眇〕 miǎomiǎo ＝'渺邈'〔形〕㊎①ごく小さいさま.②はるかに遠いさま.〔～忽忽〕ぼんやりとしたさま.弁別しにくい.かすかでわかち知りがたい形容；(司馬相如《子虛賦》).③目が美しい.

〔眇默〕 miǎomò〔形〕㊎はるかに遠いさま.

〔眇视〕 miǎoshì〔動〕㊎①さげすむ.〈董平那厮无礼,好生～大寨!〉董平の野郎は無礼にも,はなはだわれらがとりでをあなどっております；(《水滸·69》).②片方の目だけで見る.

〔眇思〕 miǎosī〔名〕㊎深みのある考え.

〔眇小丈夫〕 miǎoxiǎo zhàngfū〔連〕背が低い男.

〔眇〕

miǎo 中医で腹部両側の第12肋骨部の下方,腸骨上方の軟らかい組織部分を指す.

〔秒〕

miǎo ①(穀物の種子の)のぎ.②〔量〕秒；1)円周の1分の60分の1.2)経度·緯度の1分の60分の1.3)時間の1分の60分の1.〈十～钟〉10秒間.③〔名〕姓.

〔秒表〕 miǎobiǎo〔名〕①ストップ·ウオッチ.示秒時計.②㊓クロノメーター.

〔秒差〕 miǎochā〔量〕㊝パーセク；恒星の距離を測る単位.〔～距〕同上.

〔秒公方〕 miǎogōngfāng〔量〕1秒間に河床を1㎥流れる水量.

〔秒忽〕 miǎohū〔形〕㊎数がきわめて微細なさま.

〔秒欧〕 miǎo'ōu〔量〕㊖セコーム.〔～计〕セコメーター.

〔秒针〕 miǎozhēn〔名〕秒針.

〔渺〕

miǎo ①微細な.〈～不足道〉些細で取るに足らない.②はてしない.漠としている.遠くかすかなさま.㊎〈～无人迹〉漠として人の足跡もない.〈～若烟云〉煙や雲のように茫漠としている.

〔渺不可见〕 miǎo bù kě jiàn〔成〕遠くかすんで見えない.漠としてさだかに見えない.

〔渺不足道〕 miǎo bù zú dào〔成〕☞〔字解〕①.

〔渺茫〕 miǎománg〔形〕㊎①果てしないさま.はるか遠くではっきりしない.漠然としている.〈音信～〉音信が定かでない.〈～的希望〉はかない望み.〈正义是那样地～!〉正義とはそのように定かでないのである.〈阿Q不独是姓名籍贯有些～,连他先前的行状也～〉阿Qは姓名原籍が漠然として定かでないばかりか,彼の以前の経歴にもはっきりしないところがある；(《魯·吶·阿》).②(前途の)見込みが立たない.〈前途～〉前途は漠として見通しが立たない.〈腿在水中显着更胖,她心中也更～〉足は水の中では前にもまして太く見え,彼女もますます途方に暮れた.〈后一个希望却是非常～〉後者の希望は非常に望みうすだ.

〔渺弥〕 miǎomí〔形〕㊎(水面が)果てしない.〈大江～〉大江が果てしなく広がっている.〈酢融光兮～〉ゆれる水面に照る明るい光は果てしなく；(《湘中》).

〔渺沔〕 miǎomiǎn〔形〕㊎水面が果てしなく広がっているさま.一望すべて水のさま.

〔渺渺〕 miǎomiǎo ＝'渺邈'〔形〕㊎かすかではるかなさま.〈～戍烟孤〉守備兵のたくひとすじの煙がはるか遠くに見える.〔～茫茫〕広く果てしないさま.遠くかすかなさま.はるか遠くにぼんやりかすんでいるさま.㊎〈向中流～而去〉川の中流に向かい,渺々茫々として去って行った；(《西遊·15》).

〔渺模儿〕 miǎomúr〔動〕㊄あたかも…のようだ.ぼんやり覚えている；㊡.〈这个人,我～在哪儿见过似的〉この人に,私はどこかで会ったような気がする.

〔渺然〕 miǎorán〔形〕㊎長く遠いさま.ぼんやりとしたさま.はっきりしないさま.〈独上江楼思～〉ひとりで川のほとりの楼にのぼると,心は果てしなく広くなる.

〔渺无人烟〕 miǎo wú rén yān〔成〕一望いずこにも人家がない；荒涼たるさま.

〔渺无音信〕 miǎo wú yīn xìn〔成〕杳として音信が絶えている.

〔渺小〕 miǎoxiǎo〔形〕小さい.狭い.取るに足らない.渺たる.〈～的人物〉取るに足りぬ小人物.〈～的一座小岛〉渺たる一小島.〈在这位品行高尚的老工人面前,他显得多么～啊〉この品行の優れた熟練工の前では,彼は何と小さく見えることだろう.

〔渺远〕 miǎoyuǎn〔形〕㊎はるかに離れている.はるかかなたである.〔～的古代〕はるかなる古代.〔～的蓝天〕はるかかなたの青空.

〔缈〕

miǎo ①かすかなさま.②遠くかすかなさま.③☞'缥缈'(☞'缥㊁')

〔淼〕

miǎo 水面が広がっているさま.〈烟波浩～〉広々とした水面に煙がたちこめたように波が広がっている.

〔淼漫〕 miǎomàn〔形〕海や川がひろびろとしたさま.〈～八海〉ひろびろとした八つの海.

〔淼茫〕 miǎománg ＝'淼漫'

〔淼淼〕 miǎomiǎo〔形〕㊎水の広大なさま.〈烟波～带平沙〉たちこめたもやが果てしなく砂原に広がる.

M

[藐]（*秒） miǎo ① 小さい. ② 〔動〕軽くみる. 〈～视〉さげすむ. 〈别那么～人！〉そんなに人を軽くみるな. 〈言者谆谆, 听者～～〉言うほうは諄々じゅん, 聞くほうはうわの空.

〔藐法〕 miǎofǎ 〔動〕(書) 法律を無視する.

〔藐孤〕 miǎogū 〔名〕(書) か弱いみなしご.

〔藐忽〕 miǎohū 〔動〕(書) 無視する. 軽視する.

〔藐藐〕 miǎomiǎo 〔形〕(書) 意見が合わないさま.

〔藐然〕 miǎorán 〔形〕(書) ① 遠くて及ばないさま. ② 弱小なさま. 〈男女～, 并在龆龀〉息子も娘も小さくて, 歯の抜けかわる年ごろだ；（《冥祥記》）.

〔藐视〕 miǎoshì 〔動〕(書) ☞ 〔字解〕②. 〈战略上～敌人〉戦略的には敵を蔑視べっする. 〈吴林甫～地说〉呉臻甫は見くびったように言った. 〈你竟敢托推, 想来你是仗着开封府～于我〉断ろうとするなんて, さては開封府の威光をかさにわしを見くびるのだな；（《三俠・50》）. 〔～官长, 咆哮公堂〕お上をないがしろにし, 法廷で大声で抗弁する. 例〈打你个～〉このお上をないがしろにし, 法廷にてほざきおるやつを打ちのめせ；（《官場・23》）.

〔藐小〕 miǎoxiǎo 〔形〕(書) 微小である. 卑小である. 〈个人的力量是～的〉個人の力は微小である.

〔藐笑〕 miǎoxiào 〔動〕(書) さげすんで笑う.

〔藐焉〕 miǎoyān 〔形〕(書) 幼く小さいさま.

[邈] miǎo ① はるかである. 遠い. ② (白) '描' の仮借. 〈丹青画影更～真〉赤や青で肖像をいっそうそっくりに描く；（《變文・捉季布》）.

〔邈邈〕 miǎomiǎo 〔形〕 ① はるかに遠いさま. 〈神高驰之～〉心は高くはるかに駆ける. ② もだえ憂えるさま.

〔邈然〕 miǎorán 〔形〕(書) はるかなさま.

〔邈远〕 miǎoyuǎn ＝ '渺远'

[妙] miào ① 〔形〕美しい. よい. おもしろい. 〈～品〉絶品. 〈～不可言〉☞ 〔語彙〕. 〈这个办法真～〉この方法は実にうまい. 〈情节愈来愈～〉話の筋がだんだんおもしろくなってくる. ② 〔形〕巧みである. 巧妙である. 〈巧～〉同上. ③ (白) 好都合である. 〈来得极～〉ちょうどよい時に来られた；（《警世・15》）. ④ 〔名〕姓.

〔妙笔生花〕 miào bǐ shēng huā 〔成〕良い筆は達筆の人の手になると妙たえなる字になる.

〔妙不可酱油〕 miào bù kě jiàngyóu 〔熟〕＝ '妙不可言'；'言 yán' が '盐 yán' と同音であるところから, '盐' と同じく調味料である '酱油' を '言' に置きかえたしゃれ言葉.

〔妙不可言〕 miào bù kě yán 〔成〕 ① よさを言い尽くせない. 〈好妙, ～！〉なんてすばらしいんだ, すばらしくて言葉では言い表せない. 〈我这厅上正缺两个领班头目, 就叫他二人充当此差, ～〉うちの役所ではちょうど班を指揮する頭が二人欠けているので, 彼ら二人をこの役目にあてれば, すばらしいことこの上ない；（《三俠・115》）. ② 奇妙きわまる.

〔妙才〕 miàocái 〔名〕(書) 傑出した才能. 絶妙な才能；またそのような人.

〔妙策〕 miàocè 〔名〕巧妙な策. 名案. ＝ '妙计' 〈赤壁矶头, 想是周郎施～〉（この火事はあたかも）赤壁の '矶' 〔川の中に突き出た岩場〕で, 周瑜が妙策を施した（その火の）ようである；（《警世・8》）. 〔～良谋〕良策. 例〈全仗先生～〉先生の良策におまかせします；（《三國・19》）.

〔妙常髻〕 miàochángjì ＝ '妙常冠' 〔名〕(白) 剃髪ていはつせずに修行している尼が結う髻もとどりの一種；上をずきんで覆う. 〈只见妙玉头带～, …〉見ると妙玉は頭を '妙常髻' に結い, …；（《紅樓夢・109》）.

〔妙处〕 miàochù 〔名〕 ① 優れたところ. 味のあるところ. 〈说到～〉妙味あるところに言い及ぶ. 〈父亲和密司宋能品出咖啡的～, 但他们能理解生活的复杂性吗？〉父とミス宋はコーヒーのすばらしい特色を吟味することはできるが, 生活の複雑さを理解することはできるだろうか. 〔～不传〕〔成〕微妙な点は言葉では伝えられない；（《世說新語・文學》）. ② 奥儀. 〈～不可传〉奥儀は伝えられない.

〔妙道〕 miàodào (書) ＝ '妙术'

〔妙到毫端〕 miào dào háo duān 〔成〕絵画などが細部まで非常に巧みにかけていること.

〔妙谛〕 miàodì 〔名〕(書) 妙諦みょうたい；深奥な仏教の道理, また一般に深い道理を指す. もと仏教語.

〔妙典〕 miàodiǎn 〔名〕㊪ 仏典をいう；仏教語.

〔妙法〕 miàofǎ 〔名〕 ① うまい方法. 名案. ふしぎな方法. 〈他觉得这是解围的～〉彼はこれが脱出するよい方法だと思った. ② ㊪ 深遠な仏法を指す；仏教語. 〈～莲花经〉法華経をいう. 〔～莲花出污泥而不染〕〔諺〕ハスの花は汚泥の中に育つが, その泥に染まらずに清らかで美しい；人の濁世に生まれて悪習に染まらないこと；（《兒女・25》）.

〔妙合而凝〕 miào hé ér níng 〔成〕陰陽の相和すること；（周敦頤《太極圖說》）.

〔妙画通灵〕 miào huà tōng líng 〔成〕書画がりっぱなものは神霊に通じること；（《晉書・顧愷之傳》）.

〔妙机〕 miàojī 〔名〕絶好のチャンス. 〈他思量着今夜雪势不大, 便是不可错过的狩猎～了〉彼は今夜の雪は大したことがないので, まさしく得がたい狩猟のチャンスになると思った.

〔妙计〕 miàojì 〔名〕名案. 巧妙なはかりごと. 〈想出一条～〉名案を一つ思いつく. 〈忽然灵光一闪, 心生～〉突然さっとひらめいて, 名案がうかんだ. 〈把房子租下来, 转租给他们, 的确是个～〉家を借りて彼らに又貸しするのは確かに妙案だ.

〔妙伎〕 miàojì 〔名〕(書) 絶妙の舞い. 〈游目极～, 清听厌宫商〉絶妙の舞を心ゆくまで見, 音楽も飽きるほど聞いてしまった；（曹植《鬪雞》詩）.

〔妙技〕 miàojì 〔名〕美技. 妙技. ファインプレー. 〈表演～〉妙技を披露する.

〔妙简〕 miàojiǎn 〔動〕(書) 心をこめて選ぶ. 〈～贤良〉賢良の士を苦心して選ぶ.

〔妙解〕 miàojiě 〔名〕(書) うまい解釈. 巧みな解説.

〔妙境〕 miàojìng 〔名〕 ① 非常に妙味のあるところ. ② 快美の境. 非常に楽しいところ. 〈音乐把人们带入了～〉音楽が人々を佳境に誘いこんだ.

〔妙诀〕 miàojué 〔名〕うまい手. 巧妙な手段. こつ. 〈增产的～在哪里？〉増産のこつはどこにあるか.

〔妙绝〕 miàojué 〔形〕非常に優れている. 絶妙である. 〈其五言诗之善者, ～时人〉その五言詩のうちのよいものは, 同時代の人々からぬきんでている. 〔～千古〕〔成〕空前の妙である. 絶妙その比を見ない. 〔～时人〕〔成〕詩文や書画が美しく, だれも及ぶものがないこと；（《漢書・文苑傳》）.

〔妙理〕 miàolǐ 〔名〕玄妙な道理. 深淵な道理. 〈天下～至多〉この世には玄妙な道理がきわめて多い.

〔妙丽〕 miàolì (書) 〔形〕美しい. 妙麗である. 〈～善舞〉美しく踊りがうまい. 〔名〕妙麗な女性.

〔妙伶〕 miàolíng 〔形〕(書) 美しい. 優美である.

〔妙龄〕 miàolíng 〔名〕妙齢；女子の青春期. 〈进来的是个～女郎, 脸上带着羞答答的微笑〉入ってきたのはうら若い乙女であり, 恥ずかしそうにほほえみを浮かべていた. 〈青春十九, 正在～, 怎生受此寂静？〉19歳といえばちょうど妙齢のころ, どうしてこの静けさが耐えられましょうか；（《醒世・15》）. 〈吴侯之妹, 正当～, 恐非配偶〉呉侯の妹ごはまさに妙齢, 私には釣り合わないでございましょう；（《三國・54》）.

〔妙论〕 miàolùn 〔名〕すばらしい理論. 優れた文句. 奇妙な議論；風刺の語感. 〈此人忽发～, 众人为之侧目〉その人が突然珍妙なことを言い出したので, みんなは目をそばめた.

〔妙鬘云〕 miàományún 〔名〕美人の髪の毛のような雲.

〔妙曼〕 miàomàn ＝ '妙丽'

〔妙年〕 miàonián 〔名〕(書) 青少年の時期. 妙齢. また少年. 年若く美しい女性. 〈～玉貌〉妙齢にして玉のかんばせ；女性が年若く美しい顔をしているたとえ. 〈～争嫉之〉年若く美しい者は争うようにねたんだ；（《拾遺記》）.

〔妙品〕 miàopǐn 〔名〕 ① 絶品. 優れた芸術作品. ② 名著.

〔妙窍〕 miàoqiào 〔名〕(方) 奥深いところ. 秘けつ；〔四川〕. 〈不懂～〉うまい方法がわからない.

〔妙趣〕 miàoqù 〔名〕味わい. 妙趣. 〈她的表演有难以形容的～〉彼女の演技には何とも言えぬ味わいがある. 〔～百出〕〔成〕妙趣があふれている；言語・文章・美術品などに用いる. 例〈他的话即便是浑话野话, 也莫不各有出处, 而且～〉彼の話はたとえ冗談や粗野であっても, みな出所があり, その上おもしろさにあふれている. 〔～横生〕〔成〕巧みなおもしろさがあふれている. すばらしさに満ちている；多く言語・文章・美術品を指す. 例〈这幅双驴图, 画得～, 逗人喜爱〉この2匹のロバの絵はすばらしさに満ち満ちていて, 人に好まれる.

〔妙人〕 miàorén 〔名〕(白) ① りっぱな人. 優れた人. ② 妙たえなる人. 美人. ③ すてきな人；彼女のこと. 〈就是那个～与他的扇子〉きっとだれかいい人からもらった扇子にちがいない；（《金瓶梅・8》）.

〔妙士〕 miàoshì 〔名〕(書) 才能・人物が群を抜く人.

〔妙手〕 miàoshǒu 〔名〕 ① 優れた技能を持っている人. 達人. 〈回府, 又叫～丹青照样画了几张〉屋敷に戻ると, 名手に絵の具でそのとおりに数枚描かせた；（《三俠・6》）. 〔～回春〕〔成〕（医者の）優れた腕で健康を取り戻す. 名医の卓越した腕. 例〈这位名医善治绝症, ～〉この名医は不治の病を治し, 起死回生の腕を振るう. 〔～空空〕〔成〕 1) まったくの一文なしをしゃれていう. 2) やりくりの妙を発揮する. 3) 素手で事をすること. 4) どろぼうを指す. 5) 両手に何も持っていないこと. 〔～空空ㄦ〕 1) 唐代小説《聶隱娘》に出る妖術ようじゅつ使いの刺客. 2) 手品師が何もないところから何か品物を出すこと. 例〈如～一般报了仇〉手品でもするかのように（いともあざやかに）仇あだを討ってしまう；（《兒女・16》）. 〔～偶得〕〔成〕文才の卓越した者がふとよい文句を思いつく. ② うまい手だて. 妙手.

〔妙术〕 miàoshù 〔名〕よい手だて. よい手段. 妙術. 不思議な術.

〔妙算〕 miàosuàn ＝ '妙策', '妙计'

〔妙土〕 miàotǔ 〔名〕㊪ すばらしい土地・国土；仏地をいう；仏教語.

〔妙文〕 miàowén 〔名〕(書) すばらしい文章.

〔妙舞〕 miàowǔ (書) 〔名〕上品で美しい踊り. 〔動〕上手に舞う. 巧みに舞

う.

〔妙悟〕 miàowù (書)〔名〕尋常を越えた悟り. 〈玄道在于～〉奥深い道は尋常を越えた悟りにある. 〔動〕豁然ｶﾂｾﾞﾝとして悟る.

〔妙香〕 miàoxiāng 〔名〕(書)寺廟ｼﾞﾋﾞｮｳでたく香の香り.

〔妙想〕 miàoxiǎng 〔名〕(書)うまい考え. 玄妙な思想. 〈～乃与天机通〉優れた思想は天の機密と通じ合うものがある. [～天开]〔成〕奇想天外. 思いつきがまったく思いもよらない. ＝'异想天开'；(蒲道源《贈傳神李肖巖》詩).

〔妙相〕 miàoxiàng 〔名〕(宗)荘厳な姿形・様相. 優れたありさま；仏教語. 〈修～业〉優れた行を修める；(持戒などについて)りっぱな実践をする. ☞【次項】

〔妙相〕 miàoxiang 〔形〕(方)① 美しい. 見事である；【北京】. 〈那干点ㄦ活ㄦ挺～〉その仕事ぶりは実にりっぱだ. ②(言葉が)大げさである；【北京】. 〈你说的也太～了〉あなたのおっしゃることもずいぶん大げさですよ. ☞【前項】

〔妙选〕 miàoxuǎn 〔動〕(書)① 精選する. 〈～有德之士〉徳のあるものを精選する. ② よく選ぶ. (美人などが)厳選の上選ばれる. うまいぐあいに選ばれる. 〈今之台郎一时～也〉現在の台郎はたくさんの中から選ばれた人である. 〈～美女三人前去, 与他侑酒暖足〉美女を3人選んで行かせ、彼のために酒の相手をするようおおせつけなさいませ；(《古今・14》). 〈～入宫〉うまく選ばれて宮中に入る；(《宣和》). 〈然后～高门, 以谐秦晋, 亦未为晚〉そのあとで名門を選んで婚姻を結んでも遅くはないと思います；(《小玉》). 〔名〕精鋭. エリート. [～人材]選ばれた人材. エリート.

〔妙药〕 miàoyào 〔名〕非常によく効く薬. 妙薬. [～难医冤孽病, 横财不富命穷人]〔諺〕いくら妙薬でも業病は治らないし、思わぬ金が入ったところで生まれついての貧乏人は金持ちになれない.

〔妙音〕 miàoyīn 〔名〕(書)① 妙なる歌声. すばらしいのど. ② 玄妙な言葉や道理. 〈你既识～, 我且问你, 你到洞中多少时了？〉おまえに妙音がわかるなら尋ねるが, おまえはこの洞中に来てどれくらいになるか；(《西遊・2》).

〔妙用〕 miàoyòng 〔名〕不思議な働き. 絶妙な働き. ＝'妙计' 〈他把这一碗水的～形容得将更惊心动魄〉彼はこの一碗ﾜﾝの水の不思議な用い方をさらにびっくりするように形容する.

〔妙语〕 miàoyǔ 〔名〕含蓄に富む言葉. [～解颐]〔成〕ユーモアのある話し方で聞いている人を笑わせる. 話の中におもしろみが多く人を笑わせる. ↔'语言乏味'；(蘇軾《雪後便欲與同僚尋春》詩). [～如珠]〔成〕珠玉のように輝きをもつ言葉. 珠玉の名言. [～惊人]〔成〕妙語人を驚かす.

〔妙喻〕 miàoyù 〔名〕(書)巧みで当をえたたとえ.

〔妙在心手〕 miào zài xīn shǒu 〔成〕心と手が一体になりりっぱなものができること；(《後山叢話》).

〔妙择〕 miàozé ＝'妙选' 〈他为朝廷～良家女子, 养育宫中, …〉彼は朝廷のために良家の娘を選びぬいて宮中で育て、…；(《古今・22》).

〔妙着〕 miàozhāo 〔名〕(囲碁での)優れた手, 妙手.

〔妙旨〕 miàozhǐ 〔名〕(書)奥に含まれている意味.

〔妙智力〕 miàozhìlì 〔名〕(宗)微妙・神秘的で不可思議な知力；仏教語.

[庙](廟)

miào ①〔名〕みたまや. 〈家～〉一家の霊廟ﾚｲﾋﾞｮｳ. ②〔名〕寺. やしろ. 〈龙王～〉竜王廟. 〈菩萨～〉仏教寺院. 〈喇嘛～〉ラマ教寺院. ③〔名〕縁日. 〈赶～〉縁日に行く.

〔庙策〕 miàocè 〔名〕(書)国家の大計.

〔庙官〕 miàoguān 〔名〕道教の寺院の管理者.

〔庙管〕 miàoguǎn 〔名〕廟の管理人.

〔庙号〕 miàohào 〔名〕皇帝の死後、太廟ﾀｲﾋﾞｮｳに祭るときに特につける号；'…祖', '…宗'.

〔庙会〕 miàohuì 〔名〕廟の縁日.

〔庙讳〕 miàohuì 〔名〕皇帝の諱ｲﾐﾅ.

〔庙货〕 miàohuò 〔名〕縁日で売る品物.

〔庙季ㄦ〕 miàojìr 〔名〕廟の開帳期間.

〔庙见〕 miàojiàn 〔動〕新婦が初めて、夫の家の祖先に参拝する. [～礼]夫婦二人が結婚式後三日目に家の祭壇の前で拝礼を行う儀式.

〔庙廊〕 miàoláng 〔名〕(書)朝廷. 〈一纸封章忤～, 萧然行李人遐荒〉一条の上奏文のため朝廷にさからうことになり、さびしく荷物を携えてさびれた場所へと移る；(《古今・40》).

〔庙里的佛爷〕 miàoli de fóye 〔歇〕('木雕泥塑'と続き)廟の仏様――木彫りか泥で形を作る. (喩)無表情、あるいは動きがないこと.

〔庙里的猪头〕 miàoli de zhūtóu 〔歇〕('有主'と続き)廟のブタの頭――持ち主(祭られる神仏)がいる. (喩)('主'を道理・原因という意味に用いて)道理・原因がある；(《姻緣・72》).

〔庙略〕 miàolüè 〔名〕(書)国家の大計.

〔庙貌〕 miàomào 〔名〕(書)宗廟、家廟または一般の寺院の通称.

〔庙谟〕 miàomó 〔名〕(書)朝廷のはかりごと. 国家の大計.

〔庙谋〕 miàomóu 〔名〕(書)大臣たちの謀略. 〈非关将略与～〉武将や大臣たちの謀略とは関係ない；(白居易《城鹽州》詩).

〔庙ㄦ齐〕 miàorqí 〔形〕(方)手元に金がない；【北京】. 〈买倒是想买, 可这两天～〉買いたいことは買いたいのだが、この2, 3日懐が寒いんだ

〔庙社〕 miàoshè 〔名〕(書)国家・朝廷を指す；'宗庙'と'社稷'.

〔庙食〕 miàoshí 〔動〕(書)功のあった者を死後廟に祭る. 〈宋江回京, 奏知此事, 特奉圣旨, 就封为金华将军, ～杭州〉宋江が都に帰り、このことを奏聞すると、特に聖旨を賜って金華将軍に封ぜられ、杭州に祭られた；(《水滸・116》).

〔庙市〕 miàoshì 〔名〕縁日の市.

〔庙祝〕 miàozhù 〔名〕(書)廟を守っている人. 廟の管理人. 〈焦湖～有柏枕〉焦湖の廟の管理人がコノテガシワでつくったまくらをもっていた；(《幽明錄》).

〔庙是那个庙〕 miào shì nàge miào 〔諺〕('神不是那个神'と続き)廟はそのままの廟だが、神はその神ではない. 家は同じでも主人が変わっていること. 仕事はそのままだが責任者が変わっていること.

〔庙算〕 miàosuàn 〔名〕(書)朝廷の政策.

〔庙堂〕 miàotáng 〔名〕(書)① 皇帝の宗廟. ② 君主時代の朝廷.

〔庙廷〕 miàotíng 〔名〕(書)道教の寺.

〔庙庭〕 miàotíng 〔名〕(書)朝廷.

〔庙议〕 miàoyì 〔名〕(書)朝議. 朝廷のはかりごと.

〔庙宇〕 miàoyǔ 〔名〕(建築物としての)廟. 寺廟. 祠ﾎｺﾗ. 〈这个～因年久失修显得十分荒凉〉この廟は長年修理をしていないので、非常に荒れ果てていた. 〈重新～〉廟の建物を改築する；(《醒世・1》).

〔庙院〕 miàoyuàn 〔名〕廟の境内.

〔庙主〕 miàozhǔ 〔名〕① 廟の管理をする僧・道士. ② 宗廟の中にある位牌ｲﾊｲ.

〔庙祝〕 miàozhù 〔名〕① 神主. 神廟の香火をつかさどる人. ② 廟を守っている人. 寺の管理者. ＝'香火' 〈～起初执意不允许, …〉寺の管理者は初めがんとして承諾しない、…；(《魯・彷・祝》). 〈就有～出来迎接进殿〉ある堂守が出てきて堂の中へと迎えてくれました；(《警世・22》). ③ (白)寺の下働き. 〈你可今晚先去, 分付～, …〉あなたは今晩先に行き、寺の下働きに言いつけ、…；(《水滸・2》).

〔庙子〕 miàozǐ 〔名〕(方)寺. ＝'庙'；【四川】. 〈现在～头的和尚都吃猪肉了〉いまは寺の僧もみなブタ肉を食べるようになった.

[玅]

miào ＝'妙'

[缪㊀]

miào 〔名〕姓. // ㊁ miù, ㊂ móu

MIE ㄇㄧㄝ

[乜㊁]

miē ①[乜斜](miēxie)〔動〕1)目を少し細めて流し目に見る；多くばかにしたり、不満を表したりするとき. 〈～倦眼〉目を細める. 〈他～着眼睛, 眼角挂着讥诮的笑意〉彼はちらと目をくれたが、目のはしには軽蔑ｹｲﾍﾞﾂの笑いが浮かんでいた. 〈那老道～着眼, 看了看蒋平〉その老道士は横目で蔣平をちょっと見ました；(《三俠・62》). [～缠帐]わざととぼけてからみつく. (例)〈四要软款温柔, 五要～〉四つめにはおしとやかにやさしく、五つめにはわざととぼけてまつわりつくことがたいせつだ；(《清平・刎頸》). 2)眠くて、または酔って目が細くなる. (例)〈醉眼～〉酔眼もうろう. (例)〈～的睡眼〉眠くてまぶたのたるんだ目. ②〔形〕(白)1)元気がない. 萎縮ｲｼｭｸしている. 2)ぼんやりしている. 愚かである；また、ぼんやりした人. 愚かな人. 3)(方)＝'什么'；(江). // ㊀ niè

〔乜凹乜凹〕 miē'āomiē'āo 〔擬〕(白)ネコの鳴き声；にゃおにゃお. 〈只听得两个猫ㄦ～地厮咬了叫〉にゃおにゃおと2匹のネコがけんかして鳴くのを聞いた；(《古今・36》).

〔乜呆呆(的)〕 miēdāidāi(de) 〔形〕目を半開きにして薄ぼんやりしているさま.

〔乜都假〕 miē dōu jiǎ 〔熟〕(方)① がんこ一点ばりである. ② 何もできない；(江).

〔乜乜物物〕 miēmiewùwù 〔形〕(方)あれやこれや. なになに；(江).

〔乜乜些些〕 miēmiexiēxiē 〔形〕(白)ぼんやりしているさま. 〈将身一变, 变作一只香獐, ～, 在崖前吃草〉変身して、一匹のジャコウジカとなり、ぼんやりとがけの前で草をはんでいる；(《西遊・61》).

〔乜乜屑屑〕 miēmiexièxiè 〔形〕(白)とぼけたふりをするさま. わざと愚かなふりをするさま. 〈他～的不动弹〉彼はわざととぼけて動こうとしない；(《姻緣・43》). ☞'乜蹩'

〔乜乜踅踅〕 miēmiexuéxué ＝'乜乜屑屑' 〈那晁住～的不肯动身〉その晁住はわざと愚かなふりをして体を動かそうとはしない；(《姻緣・43》).

〔乜嬉〕 miēxǐ 〔動〕(白)目を細める. ＝'眯嘻'

〔乜蹩〕 miēxiè(又) miēsà 〔形〕(白)愚かである. 間が抜けている. とぼけている. (例)〈人说他～, 我说是温柔〉人は彼は間が抜けているというが、私にいわせれば優しい人である；(《姻緣・8》). (注)'乜屑' '乜踅'などとも書く.

〔乜斜〕 miēxie 〔動〕☞【字解】①.

〔乜嘢〕 miēyě 〔代〕(方)＝'什么'；(江).

[咩](△羋、哶)

miē 〔擬〕ヒツジ、ヤギなどの鳴き声. (例)〈山羊～～地叫着朝这边走来〉ヒツジがめえめえ鳴きながら、こちらの方にやって来る. // '羋'又 mǐ

〔咩嗒〕 miēda 〔動〕(方)食べる. ＝'吃'；【東北】.

［灭］（滅） miè ①〔動〕滅びる. 滅ぼす. 失う. 勢いがなくなる.〈～蝇〉ハエを退治する.〈～了良心〉良心を失った.〈长自己的志气, ～敌人的威风〉味方の士気を高め、敵の威勢をそぐ.〈那里鼠疫闹得凶, 现在～了〉そこはペストが猛威を振るったが、今では下火になった.〈我若一朝管了军民, 定要～了这和尚们〉わしがいつの日か軍民を統べるようになったら、必ずこの和尚どもを抹殺してやる；（《清平・五戒禅師》）. ②〔動〕火が消える. 火を消す.〈沙土可以～火〉砂で火が消せる.〈灯～了〉明かりが消えた.〈且说长老关了房门, ～了琉璃灯, …〉さて長老は門を閉めまして、琉璃作りの燭台の明かりを消しますと、…；（《清平・五戒禅師》）. ③ 水につかる.〈～顶〉☞[語素]. ④〔名〕(書) 幽霊. 亡霊. ⑤〔名〕姓.

〔灭不得〕mièbude〔動〕(白) 消すことができない. (転) 無視することができない.〈～石知县的恩〉石県知事の恩を無視することはできない；（《醒世・1》）.

〔灭不个〕mièbugè〔動〕(白)（情実などを）振りきれない. ＝'拂不过'〈二人～侄儿面皮, …〉二人はおいの顔をつぶせなくて、…；（《醒世・35》）.

〔灭不过〕mièbuguò〔動〕(白) ① とび越せない.〈他纵好, 也～我的次序去〉たとえあの人がよくても、私の順序を越すことはできぬ；（《紅樓夢・77》）. ②＝'灭不得'〈～旧恩〉昔の恩を無にすることはできない；（《三國・10》）.

〔灭茬〕miè, chá〔動〕(農) 畑の刈り残しの茎や株を取り除く.

〔灭虫〕miè, chóng〔動〕害虫を退治する.

〔灭此朝食〕miè cǐ zhāo shí〔成〕敵を片づけてから朝飯を食べる. 敵を憎むあまり、一刻も早く滅ぼしたいと思うこと；（《左傳・成公2年》）.

〔灭错〕mièсuò〔動〕(書) 誤りをなくす.

〔灭灯〕miè dēng〔連〕明かりを消す.

〔灭掉〕mièdiào〔動〕① 消し去る. ② 滅ぼす. 消滅させる.

〔灭顶〕miè, dǐng〔動〕水が頭のてっぺんまで来る. おぼれ死ぬこと.〔～之灾〕〔成〕おぼれ死ぬ災害. 壊滅的な打撃を受ける災害. 滅亡最後の日；（《周易・大過》）.

〔灭度〕mièdù〔動〕(宗) 和尚が死ぬ. ＝'涅槃', '圆寂'；仏教語.

〔灭恩〕miè, ēn〔動〕(書) 恩を無にする. 恩に背く. 恩を仇で返す.〈灭旧恩〉昔の恩を仇で返す.

〔灭公论〕miè gōnglùn〔連〕世論を無視する.

〔灭弧〕mièhú〔名〕(物) アーク流れ.〔～变压器〕(機) 消弧変圧器.〔～线圈〕(機) 消弧リアクトル.

〔灭户〕mièhù〔動〕(書) 一家死に絶える.

〔灭荒〕mièhuāng〔動〕凶作をなくす.

〔灭活〕mièhuó〔動〕(医) 不活化する.〔～弹〕消火弾.

〔灭火〕miè, huǒ〔動〕火を消す.〔～策略〕火災対策.〔～喉〕消防ポンプ. ＝'水龙'〔～器〕〔～筒〕消火器. クエンチャー.〔～沙〕防火砂.

〔灭迹〕miè, jì〔動〕① 悪事の痕跡を隠滅する.〈杀人～〉人殺しをし、その跡を隠す.〔销赃～〕〔成〕盗品を隠し犯罪の跡をなくす. ②(書) 隠居する.〈隐身～〉隠居し、この世から姿を消す.

〔灭纪废典〕miè jì fèi diǎn〔成〕法律制度を廃止する；（《三國・9》）.

〔灭绝〕mièjué〔動〕① 絶滅する. 絶やす.〈～性病〉性病を絶滅する.〈一种～了的古代象〉一種の絶滅した古代のゾウ.〈蝗虫～了〉イナゴが絶滅した.〈难道天要～人类吗？〉天が人類を絶滅しようというのではないだろう.〔～人性战争〕ジェノサイド；相手を絶滅させる戦争. ② まったく失う.〈～人性的暴行〉人間性をまったく失った暴行. 人道を絶した暴行.〔～人寰〕〔成〕この世に絶する. この世とは無縁である. 人間社会とも思えない.

〔灭菌〕mièjūn〔動〕滅菌する.〔～剂〕殺菌剤.〔～器〕殺菌器.〔～土壤〕(土) 滅菌土壌.

〔灭口〕miè, kǒu〔動〕秘密の漏れる根源を絶つ. 秘密を保つため、内情を知っている人を殺す.

〔灭良〕mièliáng〔動〕(書) 良心を失う. ＝'灭绝天良'〈～削薄得人来怎敢喘气〉人でなし、人を息もつけぬほどひどいめに遭わせるとは；（《劉知遠》）.

〔灭裂〕mièliè〔形〕(書) 壊れてぼろぼろになる. (転) 無鉄砲である. そそっかしい.〈自己想说的话, 仅仅是由搜索枯肠而来的一些支离～的野狐禅, …〉私自身が話したい話というのは、たかだか脳みそをしぼりつくして得た支離滅裂な外道禅にしかすぎない、….

〔灭伦〕mièlún〔動〕(書) 父子兄弟関係のきまりを破る. 人倫を失う.

〔灭毛〕mièmáo〔動〕(書) 毛を抜き取る.〈傳信乃取鸡凫～, 施于承尘上〉傳信はそこでニワトリやカモを捕らえて毛を抜き取り、寝台のとばりに飾りつけた；（《語林》）.

〔灭毛虫〕miè máochóng〔連〕（果樹などの）毛虫の巣をつぶす.

〔灭门〕mièmén〔動〕一族を皆殺しにする.〈后来不见得自身同女打死在狱, ～之事〉後に自分自身が娘と獄中でなぐり殺され、一家が滅亡してしまうとも限らないのでした；（《警世・33》）.〈事若泄漏, 我～矣〉事がもし漏れたら、わが一族はことごとく滅ぼされるのだ；（《三國・8》）.〔～绝户〕〔成〕1）一家一族死に絶える. ＝'灭门户' 例〈且不致～了俺一家ル〉まず私の一家を断絶させるようなことにはなるまい. 2）一家一族皆殺しにする. 例〈险些ル～了俺一家ル〉もう少しのところで私たち一家が皆殺しになるところだった；（《王西廂・3・1》）.〔～知县〕県知事の権力ははなはだ大で、人民の一家全部を殺してしまうことができる；（《儒林・1》）.〔～之祸〕〔～大祸〕〔成〕一家を滅ぼす災難、一家皆殺しの災い.

〔灭名〕mièmíng〔動〕(書) 名声を失う.〈失德～〉徳を失い名声を失う.

〔灭没〕mièmò〔動〕(書) 消失させる. なくす.

〔灭亲〕mièqīn〔動〕(書) ① 親族を殺す. ② 親族関係を絶つ.

〔灭却心头〕mièquè xīntóu〔諺〕（'火亦凉'と続き）心頭を滅却すれば火もまた涼し；もと日本の諺ともされているが、唐・杜荀鶴《夏日題悟空上人院》詩には'灭得心中火自凉'〔心の中の火を消し去れば、おのずから涼しくなる〕とあり、《琵琶記・34》には'灭却心头火'という表現がある.

〔灭失〕mièshī〔名〕損失. 損害.〔全部～〕全損.

〔灭虱〕miè, shī〔動〕シラミを駆除する.

〔灭鼠〕miè, shǔ〔動〕ネズミを駆除する.

〔灭水喉〕mièshuǐhóu〔名〕消火ホース.

〔灭帖〕miètiè〔動〕(方) 理に欠けたり、不満があっても訴えることができなくて沈黙する；[北京].〈不知道有什么心事, 这两天他有点ル～〉どんな悩みごとがあるのか知らないが、この2, 3日彼はむっつりしている.

〔灭亡〕mièwáng〔動〕（国家・種族などが）滅亡する.〈决定～〉滅亡を決定づける.〔名〕死滅.

〔灭威风〕miè wēifēng〔熟〕威勢をくじく.〈灭敌人的威风〉敵の威風を地に落とす.

〔灭相〕mièxiāng〔動〕(書) 軽視する.

〔灭心〕miè, xīn〔動〕(書) 良心を失う.

〔灭性〕miè, xìng〔動〕(書) ① 人間性を失う. 人間性を失わせる. ② 父母の喪にあって悲しみのあまり生命を失う；自殺する.〈～毁形, 殆将不可〉自殺したり体を傷つけるといっても簡単にはそうも参りません；（《蠶應》）.

〔灭蚤〕miè, zǎo〔動〕ノミを駆除する.

〔灭种〕miè, zhǒng〔動〕① 種族を絶滅する. ② 種族が絶える. ＝'绝种〔動〕'

〔灭烛看家书〕miè zhú kàn jiāshū〔諺〕灯火を消して故郷からの手紙を見る；過度の倹約をいう；（《曲洧舊聞》）.

〔灭资兴无〕miè zī xīng wú〔成〕ブルジョア階級思想を除き、プロレタリア階級の思想をおこす；文革前後に使われた.

〔灭族〕miè, zú〔動〕(書)（刑罰を一族に及ぼし）一族皆殺しにする.〈倘机不密, 必有～之祸, …〉万一機密が漏れたら一族全滅の禍に遭うこと必定、…；（《三國・2》）.

〔灭嘴〕miè, zuǐ〔動〕(白) 口を封ずる. 人にものを言わせない. 鼻っ柱を折る. 体面を失わせる.

〔灭罪修因〕miè zuì xiū yīn〔成〕仏教で修行により罪障を消すこと.〈从今改过行业, 要得～〉これからは商売がえをし、仏の下で修行し罪障を消さなければならない；（《元曲・竇娥冤・2》）.

［眜㊀］ miè 春秋時代の地名；'蔑'とも書く. ∥ ㊁ mò

［蔑］（③衊） miè ① ない.〈～以复加〉それ以上加えるものがない. ② 小さい.〈～视〉☞[語素]. ③ 塗って汚す.〈污～〉他人の名誉をけがす. ④〔名〕姓.

〔蔑称〕mièchēng〔名〕軽蔑した呼び方.

〔蔑贱〕mièjiàn〔形〕(書) 身分が卑しい.

〔蔑蒙〕mièméng〔形〕(書) ① 速いさま. ② 雲や霧がわきおこるさま.

〔蔑弃〕mièqì〔動〕(書) 軽蔑して捨て去る. 無視する.〈～古训〉（無用のものとして）古い教えを捨て去る.

〔蔑然〕mièrán〔形〕(書) 存在感がないさま.〈姨之生乃聪明, 死何～！〉おばさんは生きている時には聡明でいらっしゃったのに、死んでしまってからはなぜ忘れ去られているんでしょう；（《冥音》）.

〔蔑如〕mièrú〔形〕(書) 大したものではない. 問題にするに足りない.〈利禄何足道, 视之～也〉利禄がどうしてとりたてて言うことがあろうか、別に大したものと見ていないのである.

〔蔑视〕mièshì〔動〕(書) 蔑視する. 見下げる.〈群众一向～那些喜欢出风头的人〉大衆はでしゃばるのが好きな連中をずっと蔑視していた.〈但鲁迅先生却从没有～这会议〉しかし魯迅はいまだかつてこの種の会議を蔑視したことはない.

〔蔑闻〕mièwén〔動〕(書) 聞かない. ないがしろにする.〈残虐视事, 礼敬～〉事をなせば残虐で、礼教などはまったくないがしろにする；（《蠶應》）.

［搣］ miè (方) ①〔動〕（指で）よる, なう；(呉).〈～线〉糸をよる.〈～麻线〉アサ糸をよる. ②〔動〕よってこよりを作る；(呉).〈～纸绳〉こよりをよる. ③〔動〕（比較的柔らかい物を）裂く；[四川].〈把面包～一半给弟娃ル〉パンを裂いて半分を弟にやる. ④ 破る. 切る；(広).〈～烂〉破り壊す. 裂く. ⑤ つまむ；(広). ⑥ (音) メートル；英語 meter；(広).

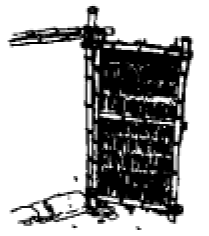
〔搣烂〕mièlàn〔動〕(方) ①☞[字解] ④；(広). ② 細かくちぎる；[四川]. ③ 詳細に分析する；[四川].〈太深奥了, 应该～点！〉あまりに高遠すぎるので、詳しく説明すべきだ.

〔搣皮〕mièpí〔動〕(方) 皮をはぐ. 皮をむく. ＝'剥皮'；(広).

M

[篾] miè (～子・ル)〔名〕①ひご;細工用にタケを細長く裂いたもの.〈竹～子〉割りタケ.そぎタケ.②(～ル)〔名〕アシやコーリャンの茎を裂いたもの.〈苇～ル〉アシを細く裂いたもの.

[篾笆门] mièbāmén〔名〕㊄①タケで編んだ門;四川.〈小小的～却是虚掩着的〉小さなタケの門には鍵がかかっていなかった.②貧乏人;四川.〈～对～,才门当户对〉貧乏人と貧乏人とでこそ釣り合うというものだ.


篾笆门

[篾白] mièbái ㊄＝'篾黄'

[篾壁] mièbì〔名〕㊄タケで編んだ壁;四川.〈～上贴了不少的五彩图画〉タケで編んだ壁には五彩の絵がたくさんはってある.

[篾缠三转紧] miè chán sānzhuàn jǐn〔諺〕('话说三遍稳'と続き)タケのひごは3回り巻きつけるとしまる.話は3遍すると落ち着く.㊙重要な話は,繰り返して説明しなければならぬ.

[篾尺] mièchǐ〔名〕木の太さを測るのに用いるタケ製の物差し.

[篾刀] mièdāo〔名〕ひごを作るのに用いる刃物.

[篾篼] mièdōu〔名〕㊄タケで編んだ手提げのかご;四川.

[篾工] miègōng〔名〕①ひごを編む仕事.②＝'篾匠'

[篾黄] mièhuáng〔名〕タケの皮より中の部分;比較的もろい.＝㊄'篾白'

[篾簧] mièhuáng〔名〕㊐タケぐし;タケを細く削った,ものを刺すくし.〈将条～穿那馄饨ル,…〉タケぐしでそのワンタンを刺し,…;(《清平・簡貼》).

[篾货] mièhuò〔名〕タケ製の器.タケ製品.〈做了几十年的～〉何十年とタケの器を作っている.

[篾匠] mièjiàng〔名〕タケ細工師.

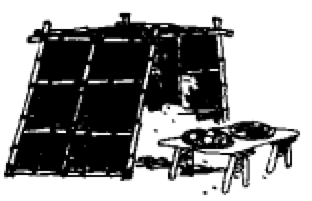
[篾块(ル)] mièkuài(r)〔名〕㊄細長いタケ;四川.

[篾缆] mièlǎn〔名〕タケの綱.

[篾篓] mièlǒu〔名〕タケで編んだ器.かご.

[篾片] mièpán〔名〕㊄タケを裂いて作った薄片;㊕.

[篾棚] mièpéng ＝'篾篷'〔名〕㊄アンペラで作った粗末な小屋;四川.〈搭上～卖茶酒〉アンペラで小屋をつくり茶や酒を売る.


篾棚

[篾片(ル)] mièpiàn(r)〔名〕①薄く裂いた竹片.タケひご.②㊐富豪の家のおべっかの上手な帮闲的居候;たいこ持ち.取り巻き連.＝'帮闲','清客'〈天天咱们说外头老爷们吃酒吃饭都有一个～相公,…〉いつも話しているんですが,表で殿方がお酒やお料理を召し上がる時には必ずたいこ持ちというのがいて,…;(《紅楼夢・40》).〈据小人看来,他也不过是个～之流〉私のみるところでは,彼もご機嫌取りをする手あいですよ;(《三侠・33》).③広く,おべっかを使い,人の利益にあずかるもの.

[篾青] mièqīng〔名〕タケの緑色の外皮.

[篾扇] mièshàn〔名〕㊄タケで編んだうちわ;四川.

[篾丝箱ル] mièsīxiāngr〔名〕㊐籐またはタケに絹布を巻いて作った小箱;貴重品・貴金属などを入れるのに用いたとされる.

[篾条] miètiáo〔名〕タケ,またはアシを薄く裂いたもの.ひご;器を編むのに用いる.

[篾席] mièxí〔名〕タケひごで編んだござ.

[篾箱子] mièxiāngzi〔名〕タケひごで編んだ箱・トランク.

[篾折(子)] mièzhé(zi)〔名〕㊄アンペラ.むしろ;四川.〈那个小小的～篷子,已经给客人塞满了〉あの小さいアンペラの囲いは,すでに客でいっぱいだった.

[篾竹铺] mièzhúpù〔名〕タケ製品の店.

[篾子] mièzi〔名〕ひご.〔～箍〕タケのたが.

[蠛] miè ①[蠛蠓](mièměng)〔名〕ヌカカ(蚊).＝'蠓'〈隐娘化为～,飞入刘节度口中〉隠娘がヌカカに化けて劉節度使の口の中に入った;(《初拍・4》).②[蠛蠛蚊ル](mièmièwénr)〔名〕㊄ヌカカ;四川.〈树子下头～才多呀〉木の下にはヌカカが多いよ.

MIN ㄇㄧㄣ

[民] mín ①民.人民.〈为国为～〉国のため人民のため.〈为～除害〉人民のために災いを取り除く.②人.人の集団.〈藏～〉チベット族の人.〈农～〉農民.〈居～〉住民.③大衆のもの.〈～间文学〉☞語彙(☞'民间').〈～歌〉民歌.民謡.フォーク・ソング.④非軍事的な.民間の.〈～航公司〉民間航空会社.〈～用机场〉一般空港.⑤＝'苠' ⑥〔名〕姓.

[民安盗息] mín ān dào xī〔成〕人民は安んじ盗賊はいなくなる;(《醒世・1》).

[民安国泰] mín ān guó tài〔成〕人民は安んじ国は平和である;(《醒世・3》).

[民安物阜] mín ān wù fù〔成〕人民の生活が豊かで安定していること;(《西湖佳話・三臺夢迹》).

[民办] mínbàn〔動〕民営する;多く形・修.〔～公助〕人民公社で自主的にやり,不十分なところを国家が援助する;例えば生産隊設立の学校は建設資金,教師の給料などを国家が一部補助する.〔～教师〕1)民営学校の先生.2)農村で設けた学校や公立学校で教育を担任しながら公立校教師の待遇を受けない教員;多くは農村の知識青年で,その報酬は生産隊の社員の労力に相当分が支払われた.1984年12月からすべて月給制となり,'民办''公办'を区別しなくなった.〔～小学〕民営の小学校;人民公社に多い.

[民胞物与] mín bāo wù yǔ〔成〕民を物と一体として見る.他人も自分と同じく見なす;博愛の意;(張載《西銘》).〈那里有一个是认真存了仁人恻隐之心,行他那～的志向〉どこに真剣に他人に同情する心をもって,他人の事でも自分のことのようにする志をもっている人がいましょうか;(《二十年・15》).

[民变] mínbiàn〔名〕㊐大衆の蜂起.(人民の)騒擾.一揆.〔～蜂起〕〔成〕人民が統治者に反抗する事変が次々と起きる;(《史記・項羽本紀贊》).

[民兵] mínbīng〔名〕民兵;平素は生産に従事し,有事のさいは武装して敵と闘う人民の武装自衛組織;中華人民共和国成立後制度化された組織で,人民公社設立後は「全民皆兵」の方針をとり,人民解放軍の有力な助手,強大な後備兵力であると性格づけられた.原則として満16歳から45歳までの男子公民,16歳から35歳までの女子公民が民兵組織に参加することになっている.〔～部队〕㊥民兵隊.〔～女〕女性の民兵.〔～制度〕㊥民兵制度.〔普通～〕一般民兵.

[民不堪命] mín bù kān mìng〔成〕民衆を徴発することが多く,人民はその労に耐えられないこと;(《左傳・桓公2年》).

[民不聊生] mín bù liáo shēng〔成〕人民が安心して生活ができない.人民の生活のよりどころがない;'聊'は,たよるの意;(《史記・春申君列傳》).〈往年～时,多流为土匪〉昔,民衆は生活が苦しくなると,流れて土匪になるものが多かった.〈北洋军阀时期,连年混战,～〉北洋軍閥の時代には,毎年戦いが続き,人民は安心して生活できなかった.〈舜之时,洪水滔天,～〉舜の時代,洪水がとてもひどく,人々は少しも安穏とすることはなかった;(《古今・25》).

[民不畏死] mín bù wèi sǐ〔成〕('奈何以死惧之'と続き)正義のために死を恐れない人民は脅かしようがない.㊙人民を死で脅しても屈するものではない;(《老子・道德經下》).

[民产] mínchǎn〔名〕民有の不動産.

[民船] mínchuán〔名〕木造貨客船.

[民词] míncí〔名〕人民の訴え;裁判所などへの.

[民促] Míncù〔名〕㊕中国民主促進会.＝'中国民主促进会'

[民粹派] Míncuìpài〔名〕ナロードニキ;ロシア革命運動の一派.

[民粹主义] míncuì zhǔyì〔連〕人民主義.〔～者〕人民主義者.ナロードニキ.

[民代国储] mín dài guó chǔ〔成〕農民個人や集団で国家が購入した農産物を貯蔵すること;国家の備蓄不足を解決する.

[民党] míndǎng〔名〕人民の権利を重視する政党.

[民德冰期] míndé bīngqī〔連〕㊞ミンデル氷期.

[民地] míndì〔名〕①民有地.②民有の田畑.

[民蠹] míndù〔名〕㊕民衆を損なうもの.人民の敵.

[民法] mínfǎ〔名〕㊞民法;日語.

[民防] mínfáng〔名〕㊥民間防衛.全民防衛.〔～部队〕民間国防部隊.〔～活动〕民間防衛活動.〔～计划〕民間防衛計画.〔～力量〕民間防衛力.〔～体制〕民間防衛体制.〔～系统〕〔～组织〕民間防衛組織.

[民房] mínfáng〔名〕民家.私有の家.民間の家.〈欲赁间～居住〉民家を借りて住もうとした;(《古今・40》).

[民愤] mínfèn〔名〕人民大衆の憤り.〈平～〉大衆の怒りを鎮める.〈～很大〉人民の憤りが激しい.

[民风] mínfēng〔名〕民風.民間の風習.人々の暮らしぶり.〈这里地方～怎么样?〉ここの人々の暮らしぶりはどんなものか;(《咀華・2》).〔～淳厚〕人々が正直でやさしい心をもっている.

[民夫] mínfū〔名〕㊐人夫.;多く官庁や軍隊などが徴発したもの.〈起天下～百万,开汴河一千余里〉天下の人民百万を動員し,汴河一千余'里'を切りひらいた;(《古今・3》).

[民伕] mínfū ＝'民夫'

[民负] mínfù〔名〕人民の負担.〈减轻～〉人民の負担を軽くする.

[民膏] míngāo〔名〕人民が血と汗で得た財産.〈蒋平又问了一番凤阳太守贪赃受贿,剥削～的过恶〉蒋平はまた鳳陽太守がわいろをむさぼり,人民を搾取している罪を尋ねた;(《三侠・40》).〔～民脂〕〔成〕人民のあぶら.㊙人民が汗水垂らして作ったもの;それを統治者が搾取する.㊜〈搜刮～〉人民の血と汗を搾取する.㊜〈他们刮了不少的地皮,耗了不少的～〉彼らは住民から多くの土地を奪い,民の膏血を浪費している.

[民歌] míngē〔名〕☞字解③.〔法国～〕シャンソン.〔～对唱〕民謡のデュエット.

[民革] Míngé〔名〕㊕中国国民党革命委員会.＝'中国国民党革命委员会'〔～中常会〕㊕中国国民党革命委員会中央常務委員会.＝'中国国民党革命委员会中央常务委员会'

M

［民工］ míngōng〔名〕農民の臨時就労者；政府の呼びかけや動員に応じて道路・堤防の修築、軍隊の運輸などに従事する人々.
［民功］ míngōng〔名〕(書)農事を指す.〈不乱～,不逆天时〉農事を乱さず、天の時に逆らわず.
［民国］ mínguó〔名〕① 民主国. ②(Mínguó)中華民国.
［民航］ mínháng〔名〕(略)民間航空. ＝'民用航空局'［～大楼］民航ビル.［～飞机］民間航空機. ＝'民用航空飞机'、'民间飞机'
［民籍］ mínjí〔名〕人民の戸籍.
［民家］ mínjiā〔名〕①(白)人民.一般人.↔'官家'〈～妇女〉一般の婦女.〈～被官家害了,…〉人民がお上にやられては、…；(«老殘・5»). ② 民家.〈掠夺～〉民家から略奪する. ③'白族'〔ペー族〕の旧称.［～话］'白族'の言語.
［民间］ mínjiān〔名〕民間；人民の中；また被支配者側を指す.〈欣赏这～的音乐〉この民間音楽を鑑賞する.〈这个故事长久地在～流传〉この物語は長い間民間に伝わってきた.〈～的意思说：这节妇为夫自尽,情实可悯〉大衆は心の中でこの節婦は夫のために自殺し、情としてまことに哀れむに値すると思っている；(«老殘・5»).［～传说］民間伝説.［～磁］民間で伝えられた磁器.［～单方］民間に伝わる簡単な処方.［～防空］(略)民防空.［～故事］民話.民間故事.［～广播］民間放送.［～化］民俗化.［～纠纷］民事紛争.［～老艺人］民間工芸家.［～美术］民間美術.［～贸易］民間の取り引き.［～说唱文学］民間の、うた物語文学.［～往来］人民間の往来.［～文学］民間文学；主として口頭文学で、神話・伝説・民間故事・民間の芝居・曲芸・歌謡などが含まれる.［～文艺］民間文芸.［～舞］［～舞蹈］フォークダンス.民俗舞踊.［～艺人］民間芸能人.［～艺术］民間芸術；音楽・舞踊・造形芸術・工芸美術など.［一品］民芸品.［～音乐］民間音楽.ポピュラー音楽.［～乐队］民間のオーケストラ.
［民建］ Mínjiàn〔名〕(略)中国民主建国会. ＝'中国民主建国会'［～会］(略)同上.［～中常会］(略)中国民主建国会中央常務委員会. ＝'中国民主建国会中央常务委员会'
［民建公助］ mínjiàn gōngzhù〔連〕中国政府の住宅政策；大衆がみずから金を出して建造し、国家はこれに協力する.
［民教］ mínjiào〔名〕(略)人民教育. ＝'人民教育'
［民进］ mínjìn ＝'民促'
［民警］ mínjǐng〔名〕(略)人民警察. ＝'人民警察'
［民居］ mínjū〔名〕(重要文化財として保護の対象になる)民家.
［民军］ mínjūn〔名〕民兵で組織された軍隊.
［民康物阜］ mín kāng wù fù〔成〕人民の生活が安泰で幸福であり、物資が豊富である.
［民困］ mínkùn〔名〕(白)人民の苦しみ.〈本阁还要按户稽查花名,秉公放赈,以抒～〉本官はさらに一軒ずつ姓を調べて、公平に救いの手をさしのべ、人々の苦しみを解いていくつもりである；(«三俠・15»).
［民离水火不能生］ mín lí shuǐhuǒ bù néng shēng〔諺〕庶民は水と火が無くては生きていけない.
［民力］ mínlì〔名〕民力.人民の財力.
［民窿］ mínlóng〔名〕(原始的採掘方法を採っている)民間の鉱山.
［民律］ mínlǜ〔名〕民法.
［民盟］ Mínméng〔名〕(略)中国民主同盟. ＝'中国民主同盟'
［民萌］ mínméng〔名〕(書)人民.民衆；'民氓'とも表記.
［民命］ mínmìng〔名〕(書)① 人民の命. ② 人民の運命.
［民瘼］ mínmò〔名〕(書)人民の苦しみ.〈这正是大帅关心～,才能想得如此周到〉これもまことに閣下が人々の苦しみを思いやられるからこそ、このように行き届いた考えがおできになるのです；(«官場・53»).〈那个会求雨,与他求一场甘雨,以济～,此乃万善之事〉だれか雨ごいができる人に、ひと雨降らせてもらって民を救ってやってはどうか、これはこの上ない善行である；(«西遊・87»).
［民牧］ mínmù〔名〕(書)地方の県などの長官.また地方官吏；昔、役人が民を治めるのを牧人が動物を飼育するのに比した.〈世间有此薄行之妇,官府不知,乃使鬼来求申,有愧～矣！〉世にはこの手の薄情な女がいるのに、役所は知らぬので、その結果死者の魂が訴え出ることになるとは、(私は)なんたる恥ずべき知事か；(«二拍・13»).
［民埝］ mínniàn〔名〕民間で築いた小堤防.↔'官埝'
［民女］ mínnǚ〔名〕(書)民間の女子.
［民品］ mínpǐn〔名〕(略)民需用品.民用産品. ＝'民用产品'↔'军品'［～生产］民需生産.
［民气］ mínqì〔名〕(国家・民族の安危存亡などにかかわる重大な時局に対して示される)人民の意志,士気,気概,意気.〈～旺盛〉人民の意気が盛んである.〈～大伸〉人民の気概が大いに伸びる.〈我们给他们看看宋国的～〉我々は彼らに宋国の人民の気概をみせてやる；(«魯・故・非»).
［民青］ Mínqīng〔名〕(略)① 民主青年同盟. ＝'民主青年同盟' ② 民主青年連盟. ＝'民主青年联盟' ③ 民主青年. ＝'民主青年'
［民情］ mínqíng〔名〕① 民情.しもじものこと.〈熟悉～〉人民の情況に詳しい.〈能够体察～〉身をもって民情を察することができた. ② 人民の気持ち・願い.〈体恤～〉人民の気持ちに情けをかける.
［民穷财尽］ mín qióng cái jìn〔成〕人民は貧乏になり財物は尽きる；人民の窮乏をいう；(«桃花扇・36»).

［民权］ mínquán〔名〕民権；民主的権利.［～主义］民権主義.
［民人］ mínrén〔名〕(旧)人民；清朝時代'旗人'に対していった言葉.'旗人'以外の人.満州族以外の人を指した.
［民社］ mínshè〔名〕(書)① 人民と国家. ② 地方官.太守.〈二弟年富力强,方司～,宜资庄产,以终廉节〉おまえたちは年も若く元気だし、太守に任ぜられたのでもあるから、荘田を豊かにしておいて、廉潔の節義をまっとうするのがよかろう；(«醒世・2»).
［民生］ mínshēng〔名〕人民の生活.生活物資.〈垄断～〉生活物資を独占する.〈对于处理文化的方法和态度,也应得要求其为民族的、民权的、～的〉文化を扱う方法や態度に対しても、それが民族的、民権的、民生的であることが要求されなければならない.［～凋敝］〔成〕人民生活が疲弊している.人民の生活が非常に貧しく困難になっている；(«漢書・循吏傳»).［～国计］〔成〕人民の生活と国家の経済. ＝'国计民生'；(«左傳・宣公12年»).［～在勤］〔成〕民の生計はただ勤労による；(«左傳・宣公12年»).(例)〈～,勤则不匮〉民生は勤にあり、勤勉であれば貧しくはない.［～主义］民生主義.
［民师］ mínshī (略)＝'民办教师'(☞'民办')
［民食］ mínshí〔名〕人民の食糧.
［民时］ mínshí〔名〕(書)農時.農期.農繁期.〈无夺～〉農時を奪ってはいけない.
［民事］ mínshì〔名〕(法)民事；民法に関すること.［～案］民事事件.［～法庭］民事法廷.［～纠纷］民事の紛糾.［～权利］民事上の権利.［～诉讼］民事訴訟.［一法］民事訴訟法.
［民俗］ mínsú〔名〕人民大衆の風俗習慣.民俗.〈单是这一点,东乡的～如何宜于改造,…〉単にこの一点だけでも、東郷の風習はいかに改造すべきであるか、….［～学］民俗学.
［民天］ míntiān〔名〕(書)人民の食糧を指す.☞'民以食为天'
［民田］ míntián〔名〕① 人民私有の田地. ②(方)珠江デルタ一帯の比較的高い所；(広).
［民调］ míntiáo〔名〕(略)民事調停. ＝'民事调解'
［民庭］ míntíng〔名〕(略)民事法廷. ＝'民事法庭'
［民团］ míntuán〔名〕(旧)地方の自衛団.治安維持の人民組織；解放前は地主・悪徳ボスが組織し、人民を圧迫するためのものにもなった.
［民望］ mínwàng〔名〕① 政府に対する人民の希望. ②(書)民衆の模範.
［民惟邦本］ mín wéi bāng běn〔成〕人民は国家の基本である；(«尚書・五子之歌»).
［民委］ Mínwěi〔名〕①(略)民族委員会. ＝'民族委员会' ②(略)民族事務委員会. ＝'民族事务委员会'
［民无噍类］ mín wú jiào lèi〔成〕凶作や戦乱で人が死に絶えてしまうこと.
［民先］ Mínxiān〔名〕(略)中華民族解放先鋒隊；抗日戦争の初期、青年の救亡運動を推進し、敵の後方でゲリラ活動をした. ＝'中华民族解放先锋队'［～队］同上.
［民享］ mínxiǎng〔名〕(書)人民が享有すべき利益.
［民校］ mínxiào〔名〕① 成人学校.大衆教育のための学校. ②'农民业余学校'〔農閑期利用の農民学校〕. ③ 人民公社設立の学校. ④ 民間で経営している学校.
［民心］ mínxīn〔名〕民心.〈～思反〉人民に反抗の気持ちがある.〈～向背〉民心がそっぽをむく.民心が離れる.［～动摇］〔成〕人心が動揺して定まらないこと；(«荘子・天地»).［～所向］民心の向かうところ.［深得～］深く民心を得る.
［民信］ mínxìn〔名〕(書)① 人民の信頼. ② 民間の郵便物.
［民信局］ mínxìnjú〔名〕(旧)私営郵便局；貨物の運輸、貨幣の兌換(だかん)も行った.
［民需］ mínxū〔名〕民需.［～品］民需品.
［民选］ mínxuǎn〔動〕人民大衆が選挙する.〔名〕(略)民主選挙. ＝'民主选举'
［民谚］ mínyàn〔名〕民間の諺(ことわざ).
［民谣］ mínyáo〔名〕民間歌謡；多く時事・政治に関するものを素材とする.
［民以食为天］ mín yǐ shí wéi tiān〔成〕食糧は人民生活の大本であるから、その生産と備蓄に努めるべきということ；(«漢書・酈食其傳»).
［民意］ mínyì〔名〕世論.民意；人民共通の意見と希望.［～测验］世論調査.［～机关］民意反映機関.［～投票］民意投票.
［民殷国富］ mín yīn guó fù〔成〕人民も国家もともに富み栄える；(«三國・38»).
［民隐］ mínyǐn〔名〕(書)人民の苦しみ.
［民营］ mínyíng〔名〕個人経営.民営.↔'公营'〔官営〕.［～工厂］民営の工場.
［民用］ mínyòng〔形〕人民の生活に使用される.民用の；(不定).［～补给］民需補給.［一品］民需補給品.［～产品］民需品.［～对数］常用対数.［～飞机］民間航空機.［～工业］民需工業.［～公房租金］民間公共住宅の家賃.［～航空］民間航空.［～航线］民間航空路.［～机］民間機.［～建筑］民用建築.民間建築.［～煤气］民生用ガス.［～燃料］民需の燃料.［～日］(天)常用日.暦日.［～时］(気)常用時.［～五金器材］民用金属器材.

M

[民有] mínyǒu 〔形〕民有の；〔不完〕. [～地]民有地.

[民怨] mínyuàn 〔名〕人民大衆の恨み. <引起～>民衆の恨みをかう. [～沸騰]〔成〕民の恨みの声が澎湃として起こる. 人民の恨みが極みに達する；(«官場・5»).

[民院] Mínyuàn 〔名〕(略) 民族学院. ＝'民族学院'

[民约] mínyuē 〔名〕住民の申し合わせ. [～论]民約論. 社会契約説. ＝'民约说'

[民乐] mínyuè 〔名〕(略) ① 民間器楽. フォークソング. ＝'民族音乐' [～合奏]民間器楽合奏. ② 民族楽器. ＝'民族乐器'

[民运] mínyùn 〔名〕① 人民の生活物資に関する運輸事業. ② (旧) 私営運送業. ③ '民工'による運送. ④ (略) 民衆運動. ＝'民众运动' [～工作]民衆運動の仕事.

[民贼] mínzéi 〔名〕人民に対する裏切り者.

[民阵] mínzhèn 〔名〕(略) 民主陣線.

[民政] mínzhèng 〔名〕民政；中国では選挙・行政区画・土地行政・家庭行政・国籍・'民工'の動員・婚姻登記・社団登記・留守家族および戦没者家族への扶助・災害救済などが主. [～厅]省政府が設立した民政を管理する高級官庁.

[民脂] mínzhī 〔名〕(書) 人民の血と汗. <此人淫欲贪婪, 剥削～, 造恶多端, 罄难尽述>その人はみだらで貪欲、人民の血と汗をしぼりとり、行った悪事はとても多くてすべてを言いつくすことはできません；(«三侠・40»). [～民膏]〔成〕＝'民膏民脂'；(孟昶«戒石文»). 例<他拿～盖房子, 买别墅>彼は人民の血と汗で家を建て、別荘を買った.

[民治] mínzhì 〔名〕民主国家で、民衆が実際の政治に参加すること.

[民智] mínzhì 〔名〕(文) 一国の人民が持つ知識、またその程度.

[民众] mínzhòng 〔名〕(旧) 民衆. 人民大衆. ＝'群众' <唤起～>人民大衆を呼び起こす. <这些义勇军都是真正从～里面, 由工人们、农民们组织成的>これらの義勇軍はすべて真に民衆の中の労働者、農民たちから組織されたものである. <只见路边挤满了～站得水泄不通>ふと見ると道端は民衆で埋めつくされ、針一本さすすきまもないほどであった；(«魯・故・采»). [～茶园]お茶を飲んだり休息したりする場所. [～团体]大衆組織. [～运动]民衆運動.

[民主] mínzhǔ 〔形〕民主的である. 〔名〕① 民主；日語. [～分子]民主的な人. ② 民主主義. <争取～>民主主義を勝ち取る. [～爱国运动]民主・愛国運動. [～党派]民主党派. 民主政党；中国では、共産党の指導を受けて、反帝反封建の新民主主義革命に参加したブルジョア階級的性格をもつ政党をいう. [～改革]民主主義改革；民主的制度を樹立するもろもろの社会改革. [～革命]民主革命；反封建を目的とするブルジョア革命. [～共和国]民主共和国. [～管理]民主的に企業を管理すること. [～国]共和国. [～和平阵营]共産圏国家を指す. [～化]民主化. 例<极端～>極端な民主化. 例<经济生活～>経済生活における民主化. [～集中制]民主集中制；中国の政治と党組織の根本原則. 毛沢東は«連合政府について»の中で、民主集中制とは民主主義を基礎とした集中、集中的指導のもとにおける民主主義であるとしている. [～精神]民主主義精神. [～, 民有, 民享]人民による、人民の、人民のための. [～权利]民主の権利. [～人士]中国共産党の主張を擁護し、共産党の指導を受け、反帝反封建の新民主主義革命に参加したブルジョア階級知識分子. [～色彩]民主的色彩. [～生活]機関・団体などの勤務者が一定の時間に一堂に会し、考え方を述べ合い、批判・自己批判をする活動. 例<党和国家的～>党と国家の民主的慣行. [～势力]民主勢力. [～思想]民主主義思想. [～协商]民主的協議. [～原则]民主主義の原則. [～运动]民主運動. [～阵营]民主陣営. [～政府]民主政府. [～政体]民主的政体. [～政制]民主的政治制度. [～主义]民主主義. [一革命]民主主義革命. [～专政]民主主義独裁. [～作风]民主的な作風.

[民壮] mínzhuàng 〔名〕① 清代の州県の民団の壮丁. 盗賊などの防御のため地方人で組織した自衛団の壮丁. ② 州県の民兵. <一面点起～, 分头追捕>一方では民兵を集め、いくつかの組に分け追っ手をかけた；(«初拍・20»). <差四名～, 锁押张千李万二人, 追寻沈襄>4名の民兵をつかわし、張千・李万に鎖をかけ護送し、沈襄を追いかけさせた；(«古今・40»).

[民族] mínzú 〔名〕民族. [～芭蕾舞] (舞) 民族バレエ. フォーク・バレエ. [～仇恨]民族的憎しみ. [～传统]民族の伝統. [～大家族]多民族からなる大きな国家；各民族がその大小を問わず、一律に平等で、互いに団結し、友愛を保ち、一つの平和な家庭のようであること. [～大迁徙]民族の大移動. [～分裂主义]民族分裂主義. [～风格]民族色. その民族独特の気風. [～服装]民族衣装. [～复兴]民族の復活. [～感情]民族感情. [～隔阂]民族隔離. [～革命]民族革命. [～工商业]民族商工業. 解放前、帝国主義者と連係せず、若干の自国の資本家と連係し運営された工場あるいは商店；広義では自国の独立した民族資本家の経営する商工業をいう. [～共同体]民族共同体. [～共同语]民族共通語；漢民族の共通語は'普通话'〔民族共通語〕と呼ばれる. [～国家]民族国家. [～化]民族化. [～艰危]民族の危機. [～解放]民族解放. [一运动]民族解放運動. [一战争]民族解放戦争. [～纠纷]民族間の紛議. [～局限性]民族の限界性. [～觉悟]民族としての自覚. [～利益]民族的利益. [～联合社]数種の民族の労働者が連合して組織した合作社. [～民主革命]民族民主革命. [～民主国家]民族民主国家. [～民主运动]民族民主運動. [～气节]民族の気概. 例<他很懂得～>彼は民族の気概がよくわかっている. [～区域自治]民族区域自治；少数民族は居住区域の大小によって自治区・自治州・自治県などの自治機構を持ち、国務院の統一的指導の下に、一般の地方国家機関の職種のほかに、憲法に規定されたさまざまの自治の権利を有する. [～融合]民族融合；若干の民族が自然に一体化する現象. [～色彩]民族カラー. [～特点]民族の特質. [～特色]民族の特色. [～同化]民族同化；一民族が一定の歴史的条件の下に、別の民族に同化する現象. [～玩具]民族玩具. [～文化]民族文化. [～问题]民族問題. [～舞] (舞) フォーク・ダンス. [～舞蹈]民族舞踊. [～舞剧]民族バレエ劇. [～乡]民族区域自治を行う条件がない少数民族の居住地区；'乡'に相当する特設の1級地行政単位で、県に属する. [～形式]民族的形式. 民族形式. [～虚无主义]民族は虚構の概念であると考え、民族の差異・特徴を無視し、民族文化・文化遺産を蔑視し、被抑圧民族の民族独立運動を敵視し、人間性・個性の自由は超民族的であり超国家であると主張する考え方. [～学]民族学. [～压迫]民族の圧迫. [～遗产]民族遺産. [～英雄]民族の英雄. [～优越感]民族の優越感. [～语]民族言語. [～院校]少数民族の大学と学校. [～乐队]民族楽隊. [～战争]民族戦争. [～政策]民族政策. [～志]民族誌. [～主义]民族主義. [一文学]民族主義文学. [～资本]民族資本. [～资产阶级]民族ブルジョア階級. [～自决]民族自決. [一权]民族自決権. [～自治]民族自治；少数民族が集まり住んでいる地方では、地域的自治を実施する. [～自尊心]民族の自尊心. [～尊严]民族的尊厳.

[忞] mín ① 向上を求めてやまない. 努力する. ② [忞忞] (mínmín) 〔形〕茫然としたさま. ぼんやりしてはっきりしないさま.

[玟] mín ☞'瑉玟' (☞'瑉')

[旼] mín [旼旼] (mínmín) 〔形〕(態度や表情が)穏やかなさま, 柔和なさま.

[旻] mín ① 秋. <～天> (-tiān) 秋の空. ② 空. 天. 天空. <苍～>蒼空. ③〔名〕姓.

[苠] mín 〔形〕(農作物が)おくてである, 晩生である；'民'とも書く. ↔'稙' <～穇子>おくてのシコクビエ. <～高粱>おくてのコーリャン. <黄谷子比白谷子～>黄色種のアワは白色種よりもおくてである.

[岷] mín ① [岷山] (Mínshān) 〔名〕山名；四川省北部. ② [岷江] (Mínjiāng) 〔名〕川の名；四川省.

[珉](瑉、碈) mín 玉に似た石. <～石>同上.

[罠] mín 獣を捕まえる網.

[缗] mín ① 古代に銅銭に通したひも. ②〔量〕貫；ひもに通した1千'文'の銅銭を数える. <钱三百～>銭3百'貫'. <约以岁纳礼币十万～>毎年上納金10万'貫'を納めることを約束いたします；(«新編五代»). ③〔名〕姓.

[缗钱] mínqián 〔名〕(白) ひもに通した銭.

[瞀㊀] mín 気がふさがる. 気がめいる. // ㊀ mǐn

[蟁] mín [蟁蝱] (mínméng) 〔名〕(昆) カ(蚊).

[皿] mǐn 大ざら. 鉢のたぐい.

[皿墩儿] mǐndūnr 〔名〕(語) さら；漢字の偏旁；'皿'.

[皿头螺栓] mǐntóu luóshuān 〔連〕(機) 皿頭ボルト.

[皿头铆钉] mǐntóu mǎodīng 〔連〕(機) 皿頭リベット.

[泯](泯) mǐn 消える. なくなる. <良心未～>良心がまだ残っている.

[泯除] mǐnchú 〔動〕(書) 消す. なくする. <～成见>既成の考えを消す.

[泯绝] mǐnjué 〔動〕(書) 絶える. 消滅する.

[泯灭] mǐnmiè 〔動〕(書) (形跡・印象が)消え失せる. <这部影片给人留下了难以～的印象>この映画は人々に消えがたい印象を残した.

[泯泯] mǐnmǐn 〔形〕(書) ① 乱れるさま. ② 愚かなさま. ③ 水の清らかなさま. ④ 広く豊かなさま.

[泯没] mǐnmò 〔動〕(書) 消滅してほとんどない. 跡形がなくなる. <功绩～>功績が消える. <完全～了自己的要求>自分の要求をすっかりなくした. [～无闻]〔成〕消滅して人に知られない. 例<今后要注意群众创作, 帮助纪录下来, 勿使～>今後は大衆の創作に気を配り、記録を助け、消滅して人に知られなくならないようにしなければならない.

[泯然] mǐnrán 〔形〕(書) 消滅するさま. <山遂隐合, ～如初>山はとじ合わさって、跡形もなく元の姿に戻った；(«幽明錄»). [～无迹]〔成〕消えて跡形もない；何も証拠が残らないことなどをいう；(«初拍・15»).

M

[抿] mǐn ①〔動〕こする.（髪などを）小さいブラシで水や油をなでつける.〈今天她的头发～得又光又亮〉今日の彼女の髪は油をつけてつやつや光っている. ②（～子）*〔名〕①に用いるブラシ. ③〔動〕㊄ すぼめる;北京.〈～着嘴笑〉口をすぼめて笑う.〈小鸟一～翅, 往水里一扎〉小鳥は羽をすぼめると, 水中にひょいともぐる.〈我忍不住～口而笑〉思わず口もとに笑いを浮かべずにはいられなかった. ④〔動〕口をすぼめて, ちょっと飲む.〈～点儿〉同上.〈朱老忠猛的～了一口茶〉朱老忠は急いでお茶をほんのひと口飲んだ.〈他真不喝酒, 连～都不～〉彼は本当に酒を飲まず, 一滴も口にしない. ⑤〔動〕㊄ 食べる. ＝'吃';東北.〈菜全都～了〉料理はすっかり食べてしまった. ⑥〔動〕㊄ 書きなぐる;北京.〈用毛笔把这几个字～了〉毛筆でこれらの字を書いてみた. ⑦〔動〕㊄（一か所に）まとめてぴったりくっつける;北京.〈兔子～耳朵〉ウサギが耳をぴったり合わせている. ⑧〔動〕㊄ 唇でぬぐうようにしてとる;北京.〈把筷子上的米粒儿～～〉はしについたコメ粒を唇でとる.

［抿耳低头］mǐn ěr dī tóu〔成〕うなだれかしこまっているさま.〈～也吃绑了〉おとなしく縛られてしまった;（《兒女·31》）.

［抿发］mǐn, fà〔動〕髪をとかす. 髪をなでつける.

［抿怀儿］mǐn, huáir〔動〕㊄ 上着の胸元をボタンをかけず手で合わせる;東北.

［抿面］mǐnmiàn〔名〕練った粉を短いそばの形にしたもの.［～床］同上を作る道具.

［抿头］mǐn, tóu〔動〕（婦人が小さなはけで）髪をなでつける.

［抿笑］mǐnxiào〔動〕㊄ 口をすぼめて笑う. ＝'抿嘴笑';四川.〈轻蔑地～着说〉軽蔑的した目つきで笑いながら言った.

［抿子］mǐnzi〔名〕☞ 字解 ②.〈忙开了李纨的妆奁, 拿出～来, 对镜抿了两抿〉急いで李紈の化粧箱を開け, 小さなくしを取り出し, 鏡に向かって2, 3度なでつけた;（《紅樓夢·42》）.

［抿嘴］mǐn zuǐ〔連〕① 口をちょっとすぼめる.〈她～笑道〉彼女は口をちょっとすぼめて笑って言った. ② 口を軽くほころばす.

[闽] mǐn ①［闽江］（Mǐnjiāng）〔名〕川の名;福建省. ②〔名〕1）福建省の別名.〈～剧〉福建の劇の一種.〈～越〉昔, 福建にいた越族. 2）五代のころ, 十国の一つ（907～945）. 建国者は王審知, 建都は長楽（現在の福州）, 南唐に滅ぼされた. ③〔名〕姓.

［闽侯］Mǐnhòu〔名〕福州.

［闽江］Mǐnjiāng〔名〕☞ 字解 ①.

［闽姜］Mǐnjiāng〔名〕① 昔の種族名. ② 五代十国の一つ. ③（mǐnjiāng）福建省産のショウガ.

［闽剧］mǐnjù〔名〕☞ 字解 ②.

［闽南］mǐnnán〔名〕福建南部.［～话］㊔ 福建省南部·台湾省の方言. 閩南語.

［闽越］Mǐnyuè〔名〕☞ 字解 ②.

[悯] mǐn ① 哀れむ. いとおしむ.〈怜～〉同上.〈其情可～〉その情はいとおしい. ② 憂う.

［悯恻］mǐncè〔動〕㊂ 哀れむ.〈上亦～, 遂罢戏, 而免阿布思之妻〉お上もまた憐憫の情がわき, そこで芝居をやめて, 阿布思の妻を免罪した;（《因話錄》）.

［悯悯］mǐnmǐn〔形〕㊂ ① 心配しているさま. 憂いにとざされているさま. ② 混乱しているさま. 乱れて形をなさないさま.

［悯默］mǐnmò〔動〕㊂ 悲しさのあまり口をきく元気もない.〈～秋风前〉秋風の前に悲しくて口をきく元気もない;（白居易《寄江南兄弟》詩）.

［悯念］mǐnniàn〔動〕㊂ 哀れむ. 同情する.〈未有妻, 邻人～之〉まだ妻がおらず隣人が同情していた;（《搜神後記》）.

［悯然］mǐnrán〔形〕㊂ 憂えるさま.〈曲罢～, 自叙少小时欢乐事〉曲が終わり憂えたようすで自分が幼かったころの楽しかったことを話した.

［悯凶］mǐnxiōng〔名〕㊂ 困苦. 艱難;多く葬儀を指す.

［悯惜］mǐnxī〔動〕㊂ 哀れむ.

［悯恤］mǐnxù〔動〕㊂ 哀れみめぐむ. 同情する.〈主上甚是～, …〉お上はたいそう哀れみ同情されて, …;（《紅樓夢·106》）.

[闵] mǐn ① 憂い;多く病や死を指す. ②〔名〕姓.

[暋㊀] mǐn ① 努力する. つとめる. ② 横暴である. ∥㊁ mín

［暋不畏死］mǐn bù wèi sǐ〔成〕頑強で死を恐れない;（《尚書·康誥》）.

[愍]（惽） mǐn ① ＝'悯②'〈～恻〉（-cè）☞'悯恻' ② ＝'暋'〈～不畏死〉☞'暋不畏死'

[湣] mǐn 昔, おくり名に用いた字;春秋時代の魯の'闵公'は'湣公'ともいった. ＝'闵②'

[笢] mǐn ①〔名〕ひご;タケを薄く裂いたもの. ＝'竹篾' ②（～子）〔名〕（～zi）＝'抿子'（☞'抿②'）③〔量〕㊄'事'を数える;北京.〈这又是一～事〉これもまた一つの事件だ.〈你这哭的是哪一～?〉きみが泣いているのはどの事だ. ④〔名〕㊄ 支出額;北京.

[敏] mǐn ① 迅速である. 敏捷である.〈灵～〉同上.〈神经过～〉神経が過敏である.〈敬谢不～〉謹んで不敏をわびる. ②〔名〕姓.

［敏辩］mǐnbiàn〔形〕㊂ 能弁である.

［敏博］mǐnbó〔形〕㊂ 聡明で博学である.〈生而～, 遇事便了〉生まれつき頭がよく物知りで, 何事もすぐに理解した;（《章武》）.

［敏达］mǐndá〔形〕㊂ 敏捷で事理に通達している.〈若杨仪, 才干～, 为丞相所任用, 必不背反〉楊儀に至っては, 才幹あり明敏にして, 丞相の任用するところとなったので, 必ずや背くようなことはありません;（《三國·105》）.

［敏感］mǐngǎn〔形〕敏感である. 感受性が強い. 感じやすい. すぐ反応しやすい.〈狗的嗅觉～〉イヌはにおいに敏感である.〈对利益～〉利にさとい.〈有些动物对天气的变化非常～〉一部の動物は天候の変化に対して非常に敏感である.〔名〕敏感;日語.［～度］㊔ 感受率.［～盘］㊔ 感受性ディスク.［～线圈］㊔ 感覚コイル.［～性］感覚. 感受性. 例〈麻痹阶级～〉階級的な感受性を麻痺させる.［～元件］㊔ センサー.〔動〕敏感に反応する. すぐ反応する.

［敏化］mǐnhuà〔動〕鋭敏化する.［～剂］㊔ 増感剤.［～物］㊔ センシタイザー.

［敏慧］mǐnhuì〔形〕㊂ 聡明である. 知恵がある.〈生性～〉生まれつき聡明である.

［敏疾］mǐnjí ㊂＝'敏给'

［敏给］mǐnjǐ〔形〕㊂ 敏捷である.

［敏捷］mǐnjié〔形〕（動作が）すばしこい.〈做事很～〉仕事をするのに非常に敏捷である.〈～地作好准备〉手早くきちんと準備する.〈他思路很～〉彼は頭の回転がとてもはやい.〈先帝每夸汝诗才～, 朕未曾面试〉先帝はいつもおまえが詩をつくるのがはやいのを自慢しておられたが, 私はまだ自分の目で見たことがない;（《醒世·2》）.

［敏快］mǐnkuài〔形〕素早い.〈他身材显得格外高大, 动作沉着～〉彼の体格はひときわ大きく見えるし, 動作は落ち着いているが敏捷である.

［敏求］mǐnqiú〔動〕㊂ 努力して学問をする.

［敏锐］mǐnruì〔形〕（感覚·目が）鋭い. 敏捷である.〈耳朵～〉耳がさとい.〈观察～〉観察が鋭い.〈目光～〉目がさとい.〈头脑～〉頭が鋭い.〈看时机看得～〉時機をみるのに敏捷である.［～度］㊔ 鋭さ.

［敏赡］mǐnshàn〔形〕㊂ 利発である. 敏捷で知恵がある.

［敏悟］mǐnwù〔形〕㊂ 聡明である. 利口である. 頭の回転が速い.〈吾妹～, 吾所不及!〉私の妹は聡明で鋭く, とても私の及ぶところではない;（《醒世·11》）.

［敏行］mǐnxíng〔動〕㊂ 努力して身を修める.

［敏以求之］mǐn yǐ qiú zhī〔成〕（知識を）得るために勉学に打ちこむ.

［敏鱼］mǐnyú〔名〕㊎ ホンニベ.

［敏于事, 慎于言］mǐn yú shì, shèn yú yán〔成〕仕事をするのは速く, 話をする時は慎重である;（《論語·學而》）.

［敏子］mǐnzi ＝'敏鱼';正式には'鳘子'と書く.

[黾㊀]（黽） mǐn ［黾勉］（mǐnmiǎn）〔動〕㊂ 努力する.〈～从事〉一生懸命事にあたる. ∥㊁ miǎn

[僶]（僶） mǐn ［僶俛］（mǐnmiǎn）〔動〕㊂ 無理に強いる. がまんし, みずから励ます. ＝'黾勉'〈～之间, 强为妆梳〉がまんしながら, 無理に身をととのえた;（《小玉》）.

[绳㊁]（繩） mǐn ［绳绳］（mǐnmǐn）〔形〕果てしないさま.〈～不可名〉際限がなく, どう表現していいのかわからない. ∥㊀ shéng

[鳘] mǐn ㊎ ホンニベ. タラ.〈～鱼〉（-yú）同上. ＝'鮸鱼', '敏子'〈～鱼肝油〉肝油.

MING ㄇㄧㄥ

[名] míng ①（～儿·子）*〔名〕名. 名前;姓を含むこともある.〈报～〉（名を告げて）申し込む.〈您给他起个～儿吧!〉彼に名前をつけてやってください.〈这个东西, 我不知道叫什么～儿〉この品は何というものなのか私は知らない. ②〔動〕名前を（…と）いう.〈这位女英雄姓刘～胡兰〉この女性英雄は姓を劉, 名を胡蘭という. ③ 名目. 口実.〈帝国主义以'援助'为～, 而行侵略之实〉帝国主義は「援助」を口実にして, 実際には侵略を行う. ④ 名づける. 口に出して言う.〈无以～之〉言いようがない.〈莫～其妙〉さっぱりわけがわからない. ⑤ 名誉. 名声.〈不为～不为利〉名声のためでもなく, 利益のためでもない. 圖 名声がある. 有名な.〈～医〉名医.〈～言〉名言. ⑥〔量〕1）具体的な身分をもった人を数えるとき.〈五十多～工人〉50名余りの労働者.〈这次参观名额分配如下:教员三十～, 行政人员十～, 学生每班五～〉今回の見学者割当人数内訳は以下のとおりである. 教員30名, 事務職員10名, 学生各クラス5名.〈当一～拖拉机手〉トラクターの運転手になる. 注 a. '五十多～人' '三十～观众(乘客, 朋友, 同乡)' など, 具体的身分を示さない場合には用いられない. b. かさね式をとらない.〈一个一个工人〉ひとりひとりの労働者;×'一～一～工人'〈个个都是英雄〉ひとりひとりがみな英雄だ;×'～～都是英雄' 2）席次を表す.〈这次比赛, 我们学校获得了第二～, 白河小学是第一～〉今回の試合で, わが校は2位をとり, 白河小学校が1位であった. ⑦ 序列. 席次. ＝'名次'〈后～反居前列〉序列のあとの者が逆

に前の列にいる. ⑧〔名〕姓.
[名班(ㄦ)] míngbān(r)〔名〕有名な芝居の一座. 〈定～大戏, …〉有名な芝居の一座を呼んで、…; (《紅樓夢·57》).
[名邦] míngbāng〔名〕◉名だたる所. 名の通った所.
[名榜] míngbǎng〔名〕(白)名刺. 〈手执～一纸〉手に名刺を一枚もっています; (《古今·34》).
[名笔] míngbǐ〔名〕① 書道の大家. ② 文章や絵などの名作·傑作.
[名标青史] míng biāo qīng shǐ〔成〕史書に名を残す. 〈后来为当朝四镇令公, ～, …〉のち四鎮令公になり、史書に名を残し、…; (《古今·15》).
[名捕] míngbǔ〔動〕◉指名逮捕する.
[名簿] míngbù〔名〕◉名簿. 〈简視～讫〉名簿調べが終わった; (《冥祥記》).
[名不副实] míng bù fù shí ＝'名不符实', '名实不符'〔成〕名実相伴わない. 有名無実である. 名所に見所なし. 名物にうまい物なし; (《尹文子·宣王好射》). 〈这种冒充牛皮制品, 可有点～啊!〉このように牛革製品に見せかけているのは、まったく看板に偽りありだ.
[名不虚传] míng bù xū chuán〔成〕その名に背かない. その名にたがわない. 名士に虚士なし. 名声にふさわしい. (喩)評判どおりの人; (《史記·游俠列傳》). 〈他那口齿的清白、思路的有条有理, 的确是～〉彼の口調の明晰なこと、論の筋道が通っていることは、確かに評判どおりだ. 〈久闻长江三峡风光壮美, 果然～〉揚子江の三峡の風景が壮大で美しいことは前から聞いていたが、はたしてその名にたがわないものである. 〈老将黄忠, ～, 斗一百合, 全无破绽〉老将黄忠は、名に聞くとおり、百回刃を交えてもまったく乱れたようすはない; (《三國·53》).
[名不正, 言不顺] míng bù zhèng, yán bù shùn〔成〕名分が正しくなければ、言葉にも堂々としたところがない; (《論語·子路》).
[名菜] míngcài〔名〕有名な料理. 看板料理.
[名册] míngcè〔名〕名簿. 人名録. 名鑑. [船员～]船員名簿.
[名茶] míngchá〔名〕有名な茶. 名茶.
[名刹] míngchà〔名〕名刹. 有名な寺院.
[名产] míngchǎn〔名〕名産. 〈桃源～〉桃源の名産.
[名娼] míngchāng〔名〕(白)有名な妓女. 名妓. 〈饮善酒, 宿～〉うまい酒を飲み、名妓の所に泊まる; (《古今·36》).
[名厂] míngchǎng〔名〕有名工場; 有名メーカー.
[名场] míngchǎng〔名〕名誉·地位を得るところ. 1)多く科挙の試験場を指す. 2)名門の人々が集まるところ. 社交界. 〈家私虽不十分富厚, 爱走～〉財産は確かに豊かではなかったが、名誉·地位を得るところに好んで出入りした; (《照世盃·1》).
[名臣] míngchén〔名〕名高い臣. 優れた臣. 名臣.
[名称] míngchēng〔名〕①(集団や事物の)名称. タイトル. [公司～]会社名. [品质～]品質名. ②(白)広く、名·名称. (喩)ほまれ. 名誉. 〈有～的子弟〉名の通った若者; (《醒世·3》).
[名城] míngchéng〔名〕① 著名な都市. ② 名城.
[名驰天下] míng chí tiān xià〔成〕天下にその名が知れ渡っている. 〈如今～, …〉いまではその名が天下に知れ渡り、…; (《紅樓夢·28》).
[名厨] míngchú〔名〕名コック.
[名传不朽] míng chuán bù xiǔ〔成〕名声が永く後世に残る; (《兒女·32》).
[名垂后世] míng chuí hòu shì〔成〕名声が後世に伝わる; (《三國志·魏志·臧洪傳》).
[名垂千古] míng chuí qiān gǔ〔成〕永遠に名声が残る.
[名垂青史] míng chuí qīng shǐ ＝'名垂竹帛'〔成〕名を竹帛に垂れる. 史書に名を残す. 青史に残る. 〈匡正天朝, ～, 功莫大焉〉朝廷を正しい姿に戻したなら、青史にも残る大功である; (《三國·60》).
[名词] míngcí〔名〕①(語)名詞. ② 術語、または術語に近い言葉の遣い方. [化学～]化学用語. [新～]新語. ③(論)名辞. ④ 名称.
[名次] míngcì〔名〕① 名前の順序. (成績の)席次. 序列. 着順. 〈争～〉序列を争う. 〈定～〉席次を決める. 〈在成绩单上写～〉成績表に席次を書く. 〈榜示的～是可以随意编排的〉名列表の席次はかってに並べかえることができる. ②(白)科挙の試験の合格の席次.
[名刺] míngcì ＝◉'名片(ㄦ)' 〈当下写了～, 先去谒曹公〉すぐに名刺を書いて、まず曹公に会いに行きました; (《警世·17》).
[名从主人] míng cóng zhǔ rén〔成〕事物の名称はもとの主人がつけたものによって定まる.
[名存实亡] míng cún shí wáng〔成〕名目だけは残り、実体がない. 形骸化している. ＝'有名无实'; (韓愈《處州孔子廟碑》). 〈勤工俭学, 已经～〉労働しながら勉強するという苦学は、もう有名無実になってしまった.
[名单(ㄦ)] míngdān(r)〔名〕① 名簿. 人名録. 〈填写～〉名簿に書き込む. [工商～]商工業者名簿. [受奖人～]受賞者名簿. ② 品名リスト. 〈表列商品中如有可销于贵国市场者, 请将～见告, 以便今后给贵方报价〉記載商品中、貴市場向きのものがあれば、今後オファー申し上げますから、品名リストをご送付ください.
[名第] míngdì〔名〕◉席次. 序列. ＝'名次'
[名都] míngdū〔名〕有名な都市.
[名额] míng'é〔名〕定員. 定数. 〈不限～〉定員を制限しない. 〈增加委员的～〉委員の定員を増す. 〈可惜～只有两个〉残念なことに定員は2人しかない. 〈～已满, 停止报名〉すでに定員に満ちたので申し込みを停止します. 〈报名日期: 十一月十五日开始, ～满截止〉受け付け日時: 11月15日より、定員になり次第締め切り.
[名而已矣] míng ér yǐ yǐ〔成〕名前だけである; (《晏子春秋·諫下》).
[名阀] míngfá〔名〕名門の家柄.
[名分] míngfèn ＝'名份'〔名〕(旧)① 人の名義·身分·地位を指した. 名分. 分際. 〈他的～上的收入, 也仍然并不与其余火夫两样〉彼の身分上の収入も、やはりほかの飯炊きと異なるところはなかった. 〈倒不讲事情, 这～上太岂有此理了〉事をあいまいにしておくなんて、この身分の上からも、あまりにも道理にもとります; (《紅樓夢·90》). 〈见江居等三人侍立, 知有～, 请到侧屋里另坐〉江居ら3人がそばに従っているのを見て、身分のある人物であると知り、彼らをわきの別室に案内致しました; (《警世·4》). [～所关]名分·身分にかかわる. 分際にかかわる. ② 官職. 〈着人送你同去投他, 讨了～, 教你发迹如何?〉あなたと一緒にその人の所まで行き、官職を得るようにすれば、出世させることができますが、いかがですか; (《古今·11》).
[名浮] míngfú〔形〕◉名前だけが先行している. 〈～犹有耻〉名前だけが先行していたことをいまも恥じている; (韓愈《秋懷》詩).
[名副其实] míng fù qí shí ＝'名符其实'〔成〕名声が実際と符合している. 名実相伴う; (曹操《與王修書》). 〈～的共产党员〉名実相伴った共産党員.
[名稿] mínggǎo〔名〕八股文の選本; 明清時代、科挙の試験を受ける人はみなこれらの選本を読んで試験に備えた.
[名公] mínggōng〔名〕①(白)名門の貴族. 〈话说春秋战国时, 有一～, 姓俞名瑞, 字伯牙〉さて春秋戦国の時に一人の名士がおり、姓は兪、名は瑞、字は伯牙と申しました; (《警世·1》). [～巨卿]＝'名公' ② 名望のある大臣. ③ 著名な人士.
[名公正气] míng gōng zhèng qì ＝'名正言顺'; (《紅樓夢·116》).
[名攻利敌] míng gōng lì dí ＝'名攻利夺'〔成〕名誉や利益を争って互いに敵対し攻撃し合う; (《紅樓夢·37》).
[名贯] míngguàn〔名〕◉姓名と原籍. ＝'姓名籍贯'
[名贵] míngguì〔形〕① 有名で貴重である. 〈～中药〉貴重な中国薬. 〈～金鱼〉珍しい金魚. 〈～的字画〉貴重な書軸. 〈～的药材〉薬の貴重な原料. 〈这是一个世界的纪念日, 已经就足够～〉これは世界的な記念日で、すでにその名は高い. ② ◉名望があり地位が高い. 高貴である.
[名过其实] míng guò qí shí〔成〕評判が実際以上である. 評判倒れである. 名が実際以上である.
[名号] mínghào〔名〕① 名と号. ② 名前. 名義. 〈有病不能工作的可以离职养病, ～要挂在组织处〉病気で仕事ができない者は休職して静養できるが、名義は組織にあずけねばならない. ③(仏などの)称号, 名前.
[名花] mínghuā〔名〕① 名花. [～十二客]ボタン(貴客)、ウメ(清客)、キク(寿客)、ジンチョウゲ(佳客)、チョウジ(素客)、ラン(幽客)、ハス(静客)、トケイイバラ(雅客)、モクセイ(仙客)、バラ(野客)、ジャスミン(遠客)、シャクヤク(近客)など、12種の花をいう. ② 美女のたとえ. 〈～倾国〉同上; (李白《清平調》詞). [～美酒]名花に美酒. 美女にうま酒. [～有主]〔成〕美女はもうだれかに属している; 主ある花; (歐陽修《漁家傲》詞). ③ 名妓. ④ ◉特にボタンの花を指す.
[名画] mínghuà〔名〕名画. [～邮票]名画切手.
[名宦] mínghuàn〔名〕◉① りっぱな官吏. 名門の役人. 有名な大官. 〈这李氏亦系金陵～之女, …〉この李氏もまた金陵の名だたる大官の娘で、…; (《紅樓夢·4》). ② 名声と官位. 〈元振将成～〉元振は名声と官位を全うしようとしていた; (《太平廣記·166》).
[名隳身败] míng huī shēn bài〔成〕地位·名誉が地に落ちる. 〈可惜那至性奇才, 终归～〉残念なことにあつい孝悌の心とたぐいまれな才能が、ついには地位·名誉を地に落とすことになる; (《兒女·16》).
[名讳] mínghuì〔名〕① ◉おくり名. いみな. ② 尊長あるいは尊敬する人の名. ③(白)名前. 〈这三个小厮必有～〉この3人の男の子には必ず名前がある; (《元曲·蝴蝶夢·2》).
[名姬] míngjī〔名〕◉有名な妓女. 名妓.
[名籍] míngjí〔名〕◉名簿.
[名妓] míngjì〔名〕◉名妓.
[名迹] míngjì〔名〕① 著名な古跡. 名跡. ② 名誉と行跡.
[名家] míngjiā〔名〕① 名家; 恵施·公孫竜などの先秦時期の論理学派. ②(学術·技能の面で貢献のあった)著名な人. 名家. 専門の学問技芸をもつ有名な人. ③ ◉名望のある家柄. 名望家.
[名价] míngjià〔名〕◉名望. 声望. 〈～日重〉声望日に日に重くなる.
[名笺] míngjiān〔名〕上等の書簡紙.
[名柬] míngjiǎn〔名〕訪問するときに携える名刺.
[名缰利锁] míng jiāng lì suǒ〔成〕名利を求めて駆けまわるものはその泥沼に陥って抜け出せない. 名誉利益に束縛されること; (柳永

《樂章集·夏雲峰》詞).

[名匠] míngjiàng 〔名〕名匠. たくみ.

[名将] míngjiàng 〔名〕名将. [～无种] 〔成〕名将に種なし. 名将は特別の血統や家柄から生まれるのではない.

[名脚] míngjiǎo 〔名〕名優. ＝'名角'

[名教] míngjiào 〔名〕名教;儒家の定めた名分と教訓を準則とする道徳観念. [～罪人] 〔成〕儒教倫理にもとる者;(《晉書·阮瞻傳》).

[名节] míngjié 〔名〕(書) 名誉と節操. 名節. 屈辱に甘んじない義気. 〈丧失～〉名節を失う. 〈保全～〉名節を全うする. 〈所以今生今世奴之～全在姐姐身上〉ですからこの世の私の名誉·節操はすべてお姉さま次第です;(《紅樓夢·68》). 〈若不从他, 性命难保, 若从时, 可不坏了他～〉もし彼のいうことをきかなければ命はあやうくなるし、もしいうことをきけば、まさに貞節をけがすことになる;(《警世·11》). [～泰山, 死生鸿毛] 〔諺〕名誉節操は泰山のように重く、それを全うするための生命は鴻の羽毛のように軽い.

[名酒] míngjiǔ 〔名〕名酒. 〈偶有～, 无夕不饮〉たまたまおいしい酒が手に入ったので、飲まない晩はない;(陶潛《飲酒》詩).

[名句] míngjù 〔名〕名言. 金言. 名句.

[名剧] míngjù 〔名〕名劇;著名な劇.

[名角(ㄦ)] míngjué(r) 〔名〕スター. 名優. 千両役者.

[名爵] míngjué 〔名〕功名と爵位俸禄. 官位. 〈人生贵得适志, 何能羁宦数千里, 以要～乎?〉人生は志を遂げられるのがたいせつであり、どうして数千里のかなたに赴任してまで、功名と爵禄を求めることができようか.

[名口] míngkǒu 〔量〕(旧) 人員を数える. 〈大小男女, 共死了一十三～〉大人、子ども、男、女、全部で13人死んだ;(《老殘·15》).

[名款] míngkuǎn 〔名〕名前;書画に書き入れた作者の姓名. 記念に書き残した姓名. 〈只因死尸之旁落下一把扇子, 却是颜生的～, 因此才知道是颜生所害〉ただ死体のそばに扇子が落ちており、顔生の名が書かれていたので、顔生が殺害したことがわかったのです;(《三俠·38》).

[名理] mínglǐ 〔名〕(書) 事物を弁別分析する是非や道理. 〈寒温毕, 即谈～〉時候のあいさつが終わると、さっそく事物を弁別分析する是非や道理について論じ合った;(《幽明錄》).

[名利] mínglì 〔名〕名利. 名誉と利益. 〈不求～〉名利を求めず. [不慕～]名利を求めない. [朝露贪～]朝露のようにはかない人生なのに名誉と利益をむさぼる;(白居易《不致仕》詩). [～场]名誉や利益を競う場所. (例)〈帝都～〉帝のいる都は名誉や利益を競う場所である;(白居易《常樂里閑居》詩). [～兼收][～两全][～双收] 〔成〕名声と金の両方をものにしている. 名誉財力ともに備えている. [～客][～之客]名誉と利益を求める人. [～思想]名誉と利益とを第一とする考え方. [～心]名利を求める心. [～熏心] 〔成〕名利が心を迷わせる. 名声や利益に盲執する.

[名例] mínglì 〔名〕著作の体系.

[名列榜首] míng liè bǎng shǒu 〔成〕第一位の成績で合格する.

[名列前茅] míng liè qián máo 〔成〕よい成績をあげて、名前が前の方にある. 席次が前にあること; '前茅'は、楚国で行軍するとき、'茅'を旗とし、隊列の前を歩いたところから;(《左傳·宣公12年》). 〈这次考试, 他～〉今回の試験で彼の成績は上位である.

[名伶] mínglíng 〔名〕(書) 名優.

[名流] míngliú 〔名〕(書) 著名人. 名士. 有名人士. 名工. 名士の中で一流の人物;多く学界·政界での. 〈冯乐山就是被方继舜攻击到的～里面的一个〉馮樂山はまさに方継舜が攻撃した有名人の中の一人である. 〈借～隐括全文〉世間に名のとおった人たちを借りて、それとなく全文の内容をまとめて内にこめる;(《儒林·1》).

[名录] mínglù 〔名〕(書) 名簿.

[名论] mínglùn 〔名〕① 名論;価値·重みのある議論. [～不刊] 〔成〕消えることがない名論. ② (書) 名望. [～渐衰]評判がだんだん悪くなり、人気が衰える.

[名落孙山] míng luò Sūn Shān 〔成〕落第すること. 落選すること;呉の孫山が科挙の試験を受けに行くのに同郷の人の息子を連れてゆくように頼まれ、後にその結果を聞かれ、孫山の名が最後で、その子の名はまだその下だといった故事から;(范公偁《過庭錄》). 〈这次选举的时候, 我差点ㄦ～〉今度の選挙のとき、私はもう少しで落選するところだった. 〈有的竟怕～, 被送回故乡去, 没有面目见人〉落第して故郷に送り返されたら、人に会わせる顔がないと心配しているものまでいた.

[名满天下] míng mǎn tiān xià 〔成〕天下の人がみなその名声を知っている;(《管子·白心》). 〈中国的诗圣杜甫, ～〉中国の詩聖杜甫は天下に有名である.

[名门] míngmén 〔名〕声望のある家族. 名門. 中国の封建社会で名望あり地位もある官僚地主の家. [～大族]名門豪族. [～闺秀]名門の令嬢. 名高い家柄の娘. [～旧族]名門旧家. [～之后] 〔成〕名門の子孫.

[名名堂] míngmíngtáng (方)＝'名ㄦ堂';[四川].

[名目] míngmù 〔名〕① 名目. 口実. 〈巧立～〉うまく名目を立てる. 〈建立～〉名目を立てる. [～货币] (経) 名目貨幣. [～主义] (経) 名目主義. ＝'货币名目论' ② 名称. 〈～繁多〉名称が多様だ. 〈当时'改良川戏'的～颇流行于一时〉当時「改良四川劇」という名は非常に流行した. 〈略有些～的〉少しばかり名の通った者;(《醒世·1》). 〈主公文辞高古, 理趣渊微, 但不知是何～!〉陛下のご文章は古雅高尚、事理は深奥微妙でございますが、題目はなんと申しましょうか;(《西遊·100》). ③ (旧) 名誉. 名声. 〈他老人家～, 谁是不知道的!〉あの方の評判は、だれ一人知らぬ者がない;(《金瓶梅·7》). 〈坏了俺的～〉私の名誉を傷つける;(《水滸·43》). [～相称]名声と官位がつりあっている. (例)〈若不寻个～的对头, 枉居朝中大臣之位〉もし名声·官位のつりあった相手をみつけてやらねば、大臣の位が泣くというものだ;(《古今·4》).

[名讴] míng'ōu 〔名〕(書) 見事な歌. 優れた歌. 〈京洛出～〉洛陽からは優れた歌が出る;(曹植《箜篌引》).

[名牌] míngpái 〔名〕① 人や物の名を書いた札. 名札. ② (機) 機名板. 示名条片.

[名牌(ㄦ)] míngpái(r) 〔名〕名の通った商標. 銘柄. [～产品][～商品][～货]一流品. メーカー品. [～优质]有名ブランド.

[名片(ㄦ)] míngpiàn(r) 〔名〕名刺. 〈接过一张～来〉一枚の名刺を受け取る. 〈他递了一张～给我〉彼は私に一枚の名刺を手渡した. 〈我一投～, 他便接见了〉私が名刺で案内を請うと、彼はすぐ直接会ってくれた;(《魯·彷·孤》). [～夹(jiá)]名刺入れ. [～纸]名刺用の厚紙.

[名品] míngpǐn 〔名〕名品. 名作;著名な物·作品.

[名器] míngqì 〔名〕(書) ① 支配者階級の等級、地位を表す爵位や車·服装などの制度. ② 優れた器量人. ③ 名のある貴重な宝物.

[名气] míngqi 〔名〕(口) 評判. ＝'名声';俗語. 〈～很大〉名声が高い. 〈他是一位很有～的医生〉彼はとても評判の医者です. 〈刘先生的～我老早就听见过的, 但在今天才第一次看见他〉劉先生の名声はとっくに聞いていたが、お会いするのは今日がはじめてです. ☞'名声(ㄦ)'

[名曲] míngqǔ 〔名〕名曲. 〈～的伴奏〉名曲の伴奏.

[名诠自性] míng quán zì xìng 〔成〕名はそのものの性質を表す;(《唯識論》).

[名泉胜地] míngquán shèngdì 〔連〕泉の名所.

[名ㄦ堂] míngrtáng 〔名〕(方) 事柄. 内容. 結果. ＝'名堂';[四川].

[名ㄦ姓ㄦ] míngrxìngr 〔名〕名誉. 名声. (世間的な)名.

[名人] míngrén 〔名〕① 有名な人. 有名人. 〈～墨迹〉著名人の墨跡. 〈后来又有了《京报》副刊, 常常登載着一些～的文章〉その後も《京報》の文芸·学術論文欄があり、つねに著名な人物の文章を掲載していた. ② 名人. 〈～妙手〉名人妙手.

[名儒] míngrú 〔名〕有名な儒者·学者. 〈故此专要请一～教训, 以为将来显亲扬名, 光宗耀祖〉それゆえ、ひとえに有名な読書人を呼んで教えてもらい、将来おのが一族の名を高め、祖先を栄誉に輝かせようとしました;(《三俠·2》).

[名色] míngsè 〔名〕(書) ① 事物の名称. 〈也认不出～来, …〉名前も知りませんが、…;(《紅樓夢·26》). 〈故此要劳贤弟认了我的～, 同少梅一行, 瞒过那高老, 玉成这头亲事, 感恩不浅〉だからきみが私の名前を名のって少梅と一緒に出向き、そこの高老をだましてこの縁組みを成就してくれれば、一生恩に着ますよ;(《醒世·7》). ② 有名な美人. ③ 評判の妓女. ④ 名目. 口実. 〈借～诳人〉名目をつけて人をだます. 〈借～巧避烦难〉口実をもうけて巧みに煩わしいことを避ける. 〈～虽是评价, 实在却是抽税〉名目はなるほど評価しているが、実際は税金をとることであった;(《照世盃·3》). 〈定省爷娘的～〉両親のごきげんを伺うという口実;(《十二樓·拂雲樓》). ⑤ (旧) 種類;殊に花などの名だたる色あい. 〈这雪有数般～〉この雪にはいろいろな種類がある;(《水滸·93》).

[名山] míngshān 〔名〕名山. 〈自爱～人剡中〉私は名高い山を愛するからこそ剡中に入っていくのである;(李白《秋下荊門》詩). [～大刹]名のある寺. 著名な寺;(《紅樓夢·2》). [～大川]由緒ある山河;(《尚書·武成》). [～胜水]山水·自然の景色が優れている. またその場所;(《醒世·14》). [～事业] 〔成〕後に残る優れた著書·作品;これ(六経の異伝·百家の雑語)を名山に蔵すと《史記·太史公自序》にあるところから.

[名声(ㄦ)] míngshēng(r) 〔名〕① 名声. 〈～在外〉名声が外に伝わる. 〈～很大〉〈～很好〉名声が高い. 〈～大振〉名声大いに高まる. 〈为的是端正我们娘ㄦ们的～〉私たち女性の名誉をきちんとさせたいためである. ② 評判. 人物の社会的評価. 〈好～〉良い評判. 〈～很坏〉評判が悪い. 〈连她自己的～也会受到玷污〉彼女自身の評判すらもきずがつくであろう. 〈不但～好听, 也勾你一世受用〉聞こえがいいばかりか、一生涯楽するのに十分である;(《警世·24》). 〈水北山人得～〉水北の山人はよい評判を得た;(韓愈《寄盧仝》詩). [～籍甚] 〔成〕名声の籍くこと甚だしい;評判の甚だしく世にひろまること;(《漢書·賈逵傳》). ③ うわさ. ■ 1) '名气'と異なり、よい場合、悪い場合ともに用いる. 2) 交替形も同じ. ただし'声名狼藉'の場合は'名声'は用いられない.

[名胜] míngshèng 〔名〕名勝地. 〈～地方也照例有他们题的诗词〉名勝にも例によって彼らが書いた詩句がある. [～古迹]名所古跡. 〈观光～〉名勝を観光する.

[名师] míngshī 〔名〕① 著名な師. 有能な師匠. 腕のいい師匠. [～出

M

高徒〕〔諺〕よい師からはりっぱな弟子が出る.〔老成～〕経験豊かな名高い先生. ② 威名のある軍隊.

〔名实〕míngshí〔名〕名実；'名'は観念・概念、'实'は客観的事実.〔～不符〕〔～不副〕〔成〕名声と実際が合わない. ＝'名不副实'〔～相符〕〔成〕名実ともにそなわる. 花も実もある. 例〈都督是～的军事家〉都督は名実ともにそなわった軍事家である.

〔名士〕míngshì〔名〕①高名な詩人や文人.〈而增高自己的～身分〉そして自分の名士としての身分を高める.〈女子家能于流俗中识～, 诚红拂绿绮之流也！〉女で俗の中から名士を見わけるとは、紅払や緑綺と同じだ；'红拂'は赤いはたきのことで、隋の名妓、張出塵(後に李靖の妻となる)を指し、'绿绮'は漢の司馬相如が梁王から贈られた琴の名で、その妻の卓文君を指している. ともに後に位をきわめた人を夫に選んでいる；(«警世·26»). ②(名望が高い)在野の士. 名望が高いが官職についていない人. 名士.〔～派〕インテリの中で自由に生きている人々、またこのような人の言動を指す.〔～风流〕〔～气〕才学があり、礼儀作法などかまわない知識人.

〔名氏〕míngshì〔名〕〔書〕姓名.

〔名世〕míngshì〔名〕その時代で最も有名な人. その時代の有名人.〔～之数〕500を指す. 例〈你如今连个～都不肯出〉あなたは今、500の額すらも出ししぶっている；(«官場·17»).〔～之心〕世に名をあらわさんとする心；(«孟子·公孫丑下»).

〔名势〕míngshì〔名〕〔書〕名声と勢力.〈历年来都赖贾家的～得意, …〉年来賈家の名声と勢力を頼んで志を得たのだが、…；(«紅樓夢·35»).

〔名手〕míngshǒu〔名〕名手：文筆・技芸などで有名な人、また達人.〔～赛〕〔体〕オールスター・ゲーム.

〔名姝〕míngshū〔名〕〔書〕名のある美人. ＝'名媛'〈闻得越地产～〉聞くところによると、越の地には美人が多いという；(«照世盃·1»).〈便数尽满院～, 总输他十分春色〉すべての妓院の有名な美女のきわめつけでも、彼女のなまめかしさには及ばない；(«警世·24»).

〔名数〕míngshù〔名〕①〔数〕名数；単位の名を添えた名.'三本''五册'など. ②〔旧〕運命. 命数.〈～不爽〉易者が看相して運命がたがわない；(«二拍·8»). ③〔書〕戸籍. 戸口.

〔名素〕míngsù〔名〕〔書〕有名で人望のある人.〈欣泰通涉雅俗, 交结多是～〉張欣泰は雅俗に広く通じ、交際のある人は声望のある人が多かった.

〔名宿〕míngsù〔名〕〔書〕①著名な老儒者. ②すでに第一線を退いた文芸・演劇・体育界などの著名人.

〔名堂(子)〕míngtáng(zi)〔方〕＝'名堂①'；〔貶〕.

〔名堂〕míngtang〔名〕①あの手この手. いろいろな種類・名目.〈在搞些什么～？〉何をやらかしているのか.〈联欢会上～真多, 又有跳舞, 又有杂耍〉交歓会はダンスあり、曲芸ありで本当に盛りだくさんだ. ②成果. 結果. ひとかどのこと.〈你看这一次可以闹得出一个～么？〉今回は何か成果があると思いますか.〈他决心向张用学习, 干出个～来〉彼は張用に学び、ひとかどのことをやろうと決心した.〈我就不相信我搞不出～来〉私が何ひとつできないなんて信じられない. ③わけ. 内容.〈里头有个～〉中にいわくがある.〈真不简单, 这里面还有～呢！〉まったくたいしたものだ、この中にはまだ何かがありますよ.〈从前他解不开参议会是个啥～〉以前彼は参議会がどんな内容のものであるかよく理解できなかった.〈看不出有什么～〉何の意味があるのかわからない.

〔名特〕míngtè〔形〕〔略〕名が通り、特色のある；'名牌''特色'を合わせた略語；〔不完〕.〈发展～产品〉名の売れる特色のある産物を育てあげる.〔～优新〕名が通っており、特色があり、質が優れていて、新しい工夫がこらされている.

〔名条〕míngtiáo〔名〕〔旧〕名刺.

〔名帖〕míngtiě〔名〕①＝'名片(ル)'〈名纸谓写名于纸上也, 今呼～〉名刺は名前を紙の上に書いたものをいい、今では'名帖'という. ②〔旧〕一家の姓名を記録した姓名簿.

〔名通〕míngtōng〔動〕〔旧〕名が通る. 頭角を現す.〈几时是俺～时节也呵？〉いつが私の頭角を現すときであろうか；(«元曲·竇娥冤·1»).

〔名头〕míngtou〔名〕①〔方〕＝'名声(ル)'；又〔旧〕.〈一生好汉～到今日弄坏〉これまでの豪傑という名声が今日で地に落ちてしまう；(«初拍·3»).〈传说开去, 却不被人笑耻, 坏了我家～〉うわさが広まれば、人から笑われ、わが家の評判をそこねてしまうではありませんか；(«醒世·8»).〈打便打死他, 只是低了老孙的～〉殺したところでこの孫様の名折れになるだけだ；(«西遊·72»). ②〔方〕名. 名前. 名称；〔貶〕, 又〔旧〕.〈迭爿店～叫啥？〉この店の名前は何というのか.〈请教这曲叫什么～？〉この曲は何という名前でしょうか；(«老殘·10»). ③〔方〕名義. 名目；〔貶〕, 又〔旧〕.〈借～骂新妇〉いいがかりをつけて新婦をののしる.〈便在京指着在外发财的～向人借贷, …〉都に居る時からよその土地でもうけるからという名目で人に金を借り、…；(«紅樓夢·99»). ④〔旧〕種類.〈大约有七八十个～…〉だいたい7、80の種類があって…；(«老殘二集·7»).

〔名途〕míngtú〔名〕〔書〕出世の道. 出世街道. 出世コース.〈～淹滞〉出世コースがとどこおる；出世できない、下積みのままでいること；(«警世·40»).

〔名外图利〕míng wài tú lì〔成〕本分以外の利益をはかる. 名を揚げてその上財産を築こうとする；(«兒女·40»).

〔名望〕míngwàng〔名〕名望.〈他在这一带很有～〉彼はこのあたりでは名望がある.〈但那些先生们在当时的中国的医学界上却大多是没有～的〉しかしそれらの先生たちのほとんどが、当時の中国の医学界では名望がなかった.〈久闻贤侄～, 就欲联姻, 未得甚便〉久しい以前より、あなたのご名声を伺い、縁組みをと願っておりましたが、その縁がございませんでした；(«三俠·31»).〔～体面〕よい評判. 例〈图了～, …〉いい評判になることをねらって、…；(«儒林·1»).

〔名位〕míngwèi〔名〕〔書〕①名声と地位. ②官職と等級.

〔名闻九城〕míng wén jiǔ chéng〔成〕都じゅうに名がとどろく；もと北京には九つの城門があったところから.〈这点发现使他～〉この発見は彼の名を都じゅうに知らしめた.

〔名闻天下〕míng wén tiān xià〔成〕名声が天下の人々に知られている.〈包爷初任, 因断了这件公事, ～〉包公は着任早々、この事件に裁きをつけたため、その名声は天下の人々に知られるところとなりました；(«警世·13»).

〔名闻遐迩〕míng wén xiá ěr〔成〕遠くも近くもみなその名声を知っている. 名声が高いことの形容.〈但使它～的并不是这些, 而是它的有线播网〉それを世間に知らしめたのは決してこれらではなく、その有線放送であった.

〔名物〕míngwù〔名〕〔書〕物の名称とそれ自体.

〔名下〕míngxià〔名〕名義上. ある人の名義.〈工分不能记在我的～！〉労働点数は私の名のところにつけてはいけない.〈都借在他人～〉すべて他人の名義で(金を)貸していた；(«警世·24»).〔～无虚〕〔成〕＝'名不虚传'；(«兒女·15»).〔～无虚士〕〔成〕名誉の高い者は必ずその名に伴う実力がある；(«陳書·姚察傳»).

〔名贤〕míngxián〔名〕〔書〕(当代の)碩学者.〈况且他是个有道德的～, 我的才学万分不及, 恐被娘子轻薄〉まして彼は有徳の名士で、私の才学など及びもつきませんから、奥様に軽蔑されるのではないかと思います；(«警世·2»).

〔名衔〕míngxián〔名〕官吏の肩書. ＝'头衔'〈唯是～人不会〉私の肩書を人は知らない；(白居易«刑部尚書致仕»詩).

〔名相〕míngxiàng〔名〕〔書〕名宰相.

〔名鞋〕míngxié〔名〕有名な靴.

〔名心〕míngxīn〔名〕〔書〕名誉心.

〔名星〕míngxīng〔名〕スター.〔～队员〕〔体〕スター・プレーヤー.

〔名姓〕míngxìng〔名〕姓名. ＝'姓名'〈这两个汉子你认的他叫做什么～？〉この二人の男はなんという姓名か知っているか；(«元曲·竇娥冤·4»).

〔名选手〕míngxuǎnshǒu〔名〕〔体〕名選手.

〔名学〕míngxué〔名〕〔旧〕論理学. ＝'逻辑学'

〔名言〕míngyán〔名〕名言.〈他的话, 真是救国～！〉彼の話はまったく救国の名言だ.〔～谠论〕正しくりっぱな議論. 正しい意見. 例〈他没有什么～〉彼はたいした意見をもっているわけではない.

〔名演员〕míngyǎnyuán〔名〕名優.〔～阵容〕スターダム.

〔名扬〕míngyáng〔動〕名が上がる.〈～全世界〉全世界に名を揚げる.〔～四海〕〔成〕世界的に有名になる.

〔名药〕míngyào〔名〕有名な薬. 妙薬. よく効く薬.

〔名医〕míngyī〔名〕名医.〈当代～〉現代の名医.

〔名义〕míngyì〔名〕①名. 名目. 名義.〈改换～〉名目を変える.〈～很漂亮〉名目はたいへんりっぱだ.〈立～〉名目を立てる.〈我以共青团员的～向你保证〉私は共青団員の名をもって、あなたに約束します.〈～上〉名目上. 名義的.〔个人～〕個人の名義. ②表面上. 形式上.〔～尺寸〕見掛け寸法.〔～放大倍数〕称呼倍数.〔～工资〕〔経〕貨幣賃金、または名目賃金.〔～股东〕名目株主.〔～视场〕見掛け視界.〔～汇率〕名目為替相場.〔～价值〕〔経〕(株などの)額面価格、名目価格.〔～马力〕公称馬力.〔～密度〕〔物〕名目密度.〔～容量〕公称容量.〔～收入〕名目収入. 名目所得.〔～应力〕公称応力.〔～帐〕名目勘定.〔～重量〕掛量.

〔名影星〕míngyǐngxīng〔名〕名優.

〔名优〕míngyōu〔名〕映画界の名優.〈但他们却比任何的～还要演扮得逼真〉しかし彼らはどんな名優より演技が真に迫っていた.〔形〕有名で優れている；〔不完〕.〔～产品〕有名で品質も優れている製品.〔～特缺〕有名商品・優良商品・特色のある商品・品不足の商品；よく売れる商品.〔～特新〕＝'名特优新'(☞'名特')

〔名与器不可以假人〕míng yǔ qì bù kěyǐ jiǎ rén〔諺〕'名'は爵号、'器'は車服、この二者は尊卑高下をわかつもので、人に貸してはならない；(«左傳·成公2年»).

〔名誉〕míngyù〔名〕①名誉.〈闹～〉名誉を欲して盲動する.〈损害～〉名誉を損なう.〈爱惜～〉名誉をたいせつにする.〈～不好〉不名誉である.〈～担保〉名誉にかけて誓う.〈曹操亦素知这两个～, 就聘为军中从事〉曹操ももとよりこの両人の名声は聞いていたので、招いて軍の従事とした；(«三國·10»).〔～阶级〕〔軍〕名誉階級.〔～晋级〕〔軍〕名誉進級.〔～扫地〕〔成〕名誉地に落つ. 名声地をはらう.〔～攸关〕名誉に関係するところ. ②名義上. 栄誉上. 名目上.

M

[～会员]名誉会員.［～会长]名誉会長.［～职]名誉職：報酬を受けない職務.［～主席]名誉議長.

[名园] míngyuán [名]有名な公園. 名園. 名苑えん.

[名媛] míngyuán [名]① 社交界にデビューする女性. ② 金持ちの令嬢. ③ 著名な令嬢.

[名噪一时] míng zào yī shí [成]一時期名が世間に知れわたる. 名が一時世に喧伝けんされる.〈这位～的离心分子〉この一時期に名が世に知れわたった反目分子.

[名章] míngzhāng [名]人名を彫った印章.

[名者实之宾] míng zhě shí zhī bīn [成]'名'〔名誉〕は客で、'实'〔実際の徳〕は主人；徳があって初めて名誉がこれに伴う；(«荘子·逍遙遊»).

[名震寰海] míng zhèn huán hǎi [成]名が天下に知れわたっている.〈兄长～〉兄貴は名が天下に知れわたっている；(«水滸·11»).

[名震一时] míng zhèn yī shí [成]一時たいへん有名になる. 一時たいへん人気が出る.

[名镇江湖] míng zhèn jiāng hú [成]名が世間に知れわたっている；(«兒女·31»).

[名正言顺] míng zhèng yán shùn [成]建て前が正しく、理由も正しい. 話の道理が通っていれば、言葉に力がある. 名分が正しければ道理も通る；(«論語·子路»).〈他是作爸爸的, 跟她要钱是～〉彼は父親なのだから、彼女に金をせびるのは当然のことだと思っていた.〈你作为系主任, 过问各教研室的教学情况, 那是～的事〉きみが主任として各教育研究室の教育状況を尋ねるのは、筋が通っている事だ.〈今大王～, 有何可议？〉いま大王は名正しくして言順じゅうであります、何の議すべきことがありましょう；(«三國·80»).

[名纸] míngzhǐ [名](書) 名刺. 名簿.〈兼每年新进士, 以红笺～, 游谒其中〉毎年新しい進士たちが、赤い紙の名刺を持って、ここに遊びにきた.

[名至实归] míng zhì shí guī [成]名声にはそれに相応した報酬が自然に伴ってくるもの.

[名重当时] míng zhòng dāng shí [成]その時代にほまれが高い；(«後漢書·卓茂傳»).

[名著] míngzhù [名]名著.

[名状] míngzhuàng [動](書) 状態を言葉で言い表す. 名状する.〈莫可～〉言葉では言い表すことができない.〈感到了不可～的痛苦〉名状しがたい苦しみを感じた.

[名字] míngzì [名]名前と字あざな. ☞ 次項

[名字] míngzi [名] ①(人の)名前；多く姓を含まない.〈你叫什么～？〉あなたのお名前は.〈起～〉名をつける.［～牌］1)ネーム·プレート. 2)(宴席などでテーブルの上に置く)名札. ②(事物の)名称. ☞ 前項

[名子(～儿)] míngzi(～r) ＝'名字 míngzi'

[名族] míngzú [名](書) 名家. りっぱな家柄.

[名作] míngzuò [名]名作.

[明]

míng ①[形]明るい. ↔'暗'〈天～了〉夜が明けた；'明了'に対する否定は'没明' ②[形]明らかである.(慣)〈情况不～〉情況がはっきりしない.〈～～是他搞的〉明らかに彼がやったことだ.(転) わかる.〈深～大义〉大義を深く理解する. ③ 公開する. 秘密にしない；後に単音節動詞を伴う. ↔'暗'〈有话～说〉話があればはっきり言う.〈～枪易躲, 暗箭难防〉公然たる攻撃は避けやすいが、闇討やみうちは避けられない. ④ 次の；日や年に用いる.〈～天〉明日.〈～年〉来年.〈～春〉明春. ⑤ 視覚. 視力.〈失～〉失明する. ⑥ 目が利く. 事物がはっきり見える.〈眼～手快〉目も利くし仕事も速い. ⑦ 心にやましいところがない.〈～人不做暗事〉光明正大な人はうしろめたいことはしない. ⑧ 神明. ⑨[動](方)はっきり示す. 誇示する；北京.〈干脆～出来让大家看〉あっさりとはっきり示してみんなにみせろ.〈他此时待有千言万语要发作出来～一～自己的心, …〉彼女はこの時思いのたけの怒りをぶつけて自分の気持ちをはっきり示したかったのですが、…. ⑩ 夜明け.〈悬镜至～, …〉鏡を掛けたまま夜明けになってみると、…；(«古鏡»). ⑪[名]明みん；朝代の名(西暦1368-1644年). ⑫[名]姓.

[明暗] míng'àn [名]明暗.［～电灯］(電) ハイ·ロー電球.［～度］(写) 明度.［～扫描］(電) 明暗走査.［～法]明暗法.［～对照法］(絵画の)明暗対照法.

[明疤] míngbā [名]目につく吹き出物のあと.

[明摆(着)] míngbǎi(zhe) [形]はっきりわかっている；'～着'として用いる.〈事实难道不是～着吗？〉事実がまさか明らかでないとでもいうのだろうか.〈这事～着是他干的〉この事は彼がやったということは明らかである.

[明摆摆(的)] míngbǎibǎi(de) [形](方)はっきりしている；四川.〈～的嘛, 去了就走不脱〉わかってるな、逃げようとしても逃げきれないんだ.

[明白] míngbai [形] ①はっきりしている. 明白である；聞いて、あるいは見てすぐわかる.(慣)〈最～不过了〉この上もなく明白である.〈他讲得十分～〉彼はとてもわかりやすく話す.〈明明白白是我们内部有人捣蛋〉明らかに我々の内部にわざと混乱を起こしている者がいるのだ.〈我听的明明白白〉私はとてもはっきりと聞きました.［～了当]はっきりわかる.［～钱］(方) 出所が不正な金；心ではわかっているが口に出して言えない.［～如见］[成]目にふれたようにはっきりしている；(«兒女·13»). ② おおっぴらである. はっきりしている. 公然としている.(慣)〈在知识分子中～提出思想改造的任务, 是完全必要的〉インテリの中に思想改造の任務をはっきり提起することは本当に必要なことだ.〈今夜与妻故来相别, 不敢～见你〉今夜は妻と別れに来たが、人目につくところでおまえに会うわけにはいかない；(«劉知遠»). ③ 賢い. 話がわかる.［～人］1)話のわかる人.(例)〈他是个～, 不用说就知道〉彼は話がわかる人なので、言わなくてもわかっている. 2)指導幹部の中で次の条件を備えている人；苦しみに耐え、やる気がある、業務に精通し、経営の才があり、腹がすわっていて識見があり、創造性に富み団結心があり、新しい局面を開く. 3)ある方面に特に優れたものをもっている人. 一芸に秀でた人.［動］わかる. ＝'知道'〈他不～这个道理〉彼はこの道理がわからない.〈赵大爷, 我这可真～了姐姐为什么一去不回头！〉趙大爺、私はこのごろうちの姉さんが行ってしまったきり帰ってこないわけがよくわかりました.

[明辨是非] míngbiàn shìfēi [連]是非をはっきり区別する.

[明灿] míngcàn [形](書)明るい. 輝いている.〈阳光～〉陽光が輝いている.

[明灿灿(的)] míngcàncàn(de) [形]明るく輝いているさま.〈～的大眼睛〉明るい大きな目.〈～的大阳〉明るく輝く太陽.〈那微张的嘴唇里, ～的皓齿带着笑意〉そのかすかに開いた唇には、まぶしく光る白い歯が笑っていた.

[明察] míngchá [動]見とおす. 明察する.〈今日方知天地无私, 鬼神～, 吾一生不平之气始出矣〉今日はじめて天地が公平無私で、鬼神がちゃんと見ぬいていらっしゃるのを知り、今までのわが不平の気持ちもようやくはれました；(«古今·32»).［～暗访］[成]あれこれと探りを入れる. 公然とあるいはひそかに調べる.(例)〈经过办案人员的～, 现已基本查明〉事件処理要員の調査を経て、現在ではすでに基本的には明白となった.［～秋毫］[成]どんな細微な点でもよく視察する. 眼光鋭く、ごくわずかな事さえもはっきり見てとることができる；(«孟子·梁惠王上»).(例)〈不想相爷神目如电, 早已～, 小人再不敢隐瞒〉ところがお役人様の神のような目は雷のごとくすばやく見通しになり、私はもはや隠しだてなどいたしません；(«三俠·42»).［～秋毫之末, 而不见舆薪］[成]一本の毫毛ごうの末端をも見る力があるに、一車の薪を見ない.(喩)小さなことには気がつくが、大きなことを見逃している；(«孟子·梁惠王上»).［～如神］[成]神のように洞察力がある. 明察神のごとし.

[明查暗访] míng chá àn fǎng [成]あらゆる方法をつくして調査する. 公開あるいは秘密の方法で調査する；(«痛史·11»).

[明蟾] míngchán [名](書) 月；月に'蟾蜍'〔ガマガエル〕がいるという伝説から.

[明娼] míngchāng [名](旧) 公認の妓女ぎじょ. 公娼；'暗娼'〔私娼ししょう〕に対していった.

[明澈] míngchè [形]清くて澄んでいる. 透明である. ↔'混浊'〈一双～的眼睛〉明るく澄んだ両の目.〈池水～如镜〉池の水は鏡のように澄んでいる.

[明澄] míngchéng ＝'明澈'

[明耻教战] míng chǐ jiào zhàn [成]恥を知ることを教え、戦いの方法を教える；軍紀を厳しくし、兵士にひるんだり畏縮いしゅくしたりすることを恥とするよう教える；(«尚書·舜典»).

[明出大卖] míngchū dàmài [熟]一般に大量に売り出す.(喩) 公開活動をすることを指す.

[明出明入] míng chū míng rù [成]正々堂々とする.〈他们不敢～〉彼らは正々堂々とする勇気がない.

[明处] míngchù [名]はっきりしたところ. 公開の場所. 筋の通ったところ. ↔'暗处'〈钱要花在～〉金は筋の通った遣い方をしなければいけない.

[明窗净几] míng chuāng jìng jī [成]室内がきちんと整頓せいとんされ清潔なこと. すがすがしい部屋. ＝'窗明几净'〈这所新房, 屋里～, 阳光充足〉この家は室内は整い、清潔で日あたりも十分である.

[明窗静几] míng chuāng jìng jī [成]明るい窓と静かな机；書斎のたたずまいを表す語；(«初拍·2»).

[明达] míngdá [形]透徹した認識を持っている. 道理に明るい. 事に通暁している.〈各种技艺, 无不～〉各種の技芸にすべて通じている.［～公正之士]明哲公正の士.

[明打明] míng dǎ míng ＝'明当明'［熟](方) ①はっきりしている. 明白である. ＝'明摆(着)', '明显'；(呉).〈～领导是勿会同意格〉明らかに指導部は同意しないだろう. ② はばかることがないさま. おおっぴらなさま. あらわであるさま；(閩), 又(旧).〈你要做无理之事还得背着点, 不敢～地横行霸道〉もし理不尽なことをしたら、その責任を負わなければならないので、あからさまに横暴なことはしなかった.〈他落选的原因, 你可以～地告诉他〉彼が落選した原因を、あなたははっきり彼に話しなさい.〈你今日～的出来〉おまえは今堂々とおいでなさった；(«西洋記·62»).

[明代] míngdài [名] ①(書) 優れた天子の御世.〈不可使无闻于～〉優れた天子の御世に聞かせないわけにはいかなかった；(«冥音»). ②

（Míngdài）明朝の時代.
［明袋］míngdài〔名〕アウト・ポケット. ＝'明兜ル'
［明旦］míngdàn〔名〕(書)①明朝. 夜明け. ＝'明早'〈仍依寝, 自～去〉一夜を共にして、夜明けに去った；（《神怪録》）.［～之事, 薄暮不可必；薄暮之事, 晡时不可必］〔諺〕明日の朝のことは夕方にはわからないし、夕方のことは昼下がり時にはわからない. ②明日.
［明珰］míngdāng〔名〕(書)輝きのあるパールや玉の耳輪.〈～满身, 绡縠参差〉全身に宝石の飾りものをつけ、うす絹の着物をなびかせている；（《柳毅》）.
［明当］míngdāng〔形〕(白)おおっぴらである. あからさまである.〈不敢～做事〉堂々と事をすることはできない；（《醒世・34》）.
［明当当］míngdāngdāng〔形〕(方)おおっぴらなさま. はばかることのないさま. 堂々としたさま. あからさま；(呉).〈偷情弗敢～〉密通はおおっぴらにはできない.
［明党参］míngdǎngshēn〔名〕(中薬)明党参ちょうじん；セリ科植物の根. 鎮咳がい・健胃薬.
［明当明］míng dàng míng (方)＝'明打明'；(呉). (注)'打'と'当'は呉語では同音.
［明德］míngdé〔名〕(書)明徳；完全な徳性. すばらしい品徳.
［明灯］míngdēng〔名〕明るい灯火.［～火仗］〔成〕夜に灯火をこうこうとつけているさま. (喩)大衆を正しく導く人や物.〈他只把对一个少女的爱情看作他生活里的唯一的～〉彼は一人の少女の愛情だけを彼の生活の中での唯一の明灯とみなしていた.
［明灯燃烛］míng dēng rán zhú〔成〕灯火を明るくする；（《古今・1》）.
［明灯执仗］míng dēng zhí zhàng ＝'明火执仗'（☞'明火'）
［明地］míngdì〔名〕(方)街頭演芸場；(北京).〈上了～〉街頭演芸場に出る.〔副〕堂々と. おおっぴらに. ↔'暗地(里)', '黑地(里)'〈～来了不黑地里走〉堂々と来たのだからこそこそと逃げない.
［明电］míngdiàn ＝'明语电报'
［明碉］míngdiāo〔名〕露出しているトーチカ.
［明丢丢］míngdiūdiū ＝'明彤彤'〔形〕(白)ぴかぴか光っているさま.
［明丢溜］míngdiūliū ＝'明丢溜溜'〈一块～丝绸〉一枚のつやつやした絹織物.
［明丢溜溜］míngdiūliūliū〔形〕(方)きらきらと光るさま. つやつやしているさま；(河北).〈他们刀锋上～, 想吃敌人的肉〉彼らの刀の切っ先は、敵の肉をくらおうとしてきらりと光る.
［明兜ル］míngdōur ＝'明袋'
［明断］míngduàn〔動〕明断を下す.〈～的言论〉はっきり断じている言論.〔名〕①明断. 公正な判断.〈下～〉明断を下す.〈奸夫淫妇, 赃证见在, 伏乞相公～〉姦夫かんぷ淫婦いんぷ、証拠はちゃんとそろっています、どうか殿様ご明察ください；（《京本・15》）.〈～自天启〉聡明そうめいな決断は天から啓示された；（李白《古風》詩）. ②(白)公平な判決文. りっぱな判決文.
［明夺暗抢］míng duó àn qiǎng〔成〕公然とあるいはこっそり奪う.
［明发］míngfā (書)〔動〕①夜が明ける. ＝'天亮' ②暴く. 露見する.〈～奸伏〉悪人の悪事を暴く.
［明矾］míngfán〔名〕みょうばん. ＝'白矾'［～石］(鉱)みょうばん石.［～水］(化)みょうばん液.
［明访暗察］míng fǎng àn chá〔成〕（事件などを）表から裏からいろいろと調査する；（《十二樓・三與樓》）.
［明放］míngfàng〔動〕公然と釈放する.〈当堂～〉法廷で公然と釈放する；（《醒世・30》）.
［明分］míngfèn (書)〔動〕職分を明確にする.〔名〕本分.
［明府］míngfǔ〔名〕①(白)証人. ＝'明辅' ②(書)漢代、郡守に対する尊称. '明府君'の略称. 唐代以後は県令を称するに用いる.〈见～, 便以死事见访, …〉明府君にお目通りすると、殺人事件のことを尋ねられ、…；（《笑林》）.
［明脯鲞］míngfǔxiǎng〔名〕（ヒラなどの）干物.
［明个］míngge ＝'明ル个'（☞'明ル'）, '明天'；俗語.
［明公］mínggōng〔名〕①もの知り. ②(書)(敬)君主、または名誉・地位のある人に対する尊称. 貴殿. 閣下. あなた様.〈全亏一个老～号山子野者, 一一筹画起造〉すべて山子野と号する老庭師の手で、一つ一つ計画起工されたのである；（《紅樓夢・16》）.〈家兄触悮(忤)～, 下走实增厚愧〉兄があなた様に申し訳ないことを致しましたことは、私にとって恥ずかしいかぎりです；（《變文・鷰子》）.〈～好奇爱古, 如饥如渴, 愿与君今夕一试！〉貴公は珍しいものを好み、古いものを愛することにかけて、飢え渇いている者のように切実なところがある、今晩一緒にひとつためしてみようではないか；（《古鏡》）.〔形〕(白)公明である. 正々堂々としている. 公平で私意がない；多く以下のような固定した形の中で用いる.［～正道］正々堂々、公明正大なさま. (例)〈～, 连个姑娘还没挣上去呢, …〉表向きには娘の地位にさえ達していないじゃないの、…；（《紅樓夢・31》）.［～正义］正々堂々としている. 公明正大である. (例)〈若遇着买花ル东西, ～问他要〉もしも花かんざしなどを買うときには、堂々とあの人にお願いする；（《金瓶梅・78》）.
［明沟］mínggōu〔名〕無蓋むがいの下水. 開渠かいきょ. 開溝.［～排水］地上排水.
［明管］míngguǎn〔名〕露出した立て樋とい.
［明光］míngguāng〔形〕明るい.〈～大道〉明るい大道. 光明ある大道.〔名〕(書)日光.〈天下共～〉天下日光をともにする.
［明光光(的)］míngguāngguāng(de)〔形〕明るいさま. 明るく光り輝いているさま.〈月亮～地挂在天空, 几点疏星陪伴着她, 好像形影不离〉月が明るく空にかかり、星がいくつか付きそっている、それはまるで影と形のように離れないでいる.
［明光堂亮］míng guāng táng liàng〔成〕明るくからっとしている.
［明光瓦亮］míng guāng wǎ liàng〔成〕非常に明るく輝いている. ぴかぴかに光っている.〈玻璃擦得～的〉ガラスがぴかぴかにふかれている.
［明光锃亮］míng guāng zèng liàng〔成〕(方)ぴかぴか光っている；(東北).〈盆盆罐ル罐都擦得～〉お盆や壺つぼをたくさんぴかぴかに磨いた.
［明河］mínghé〔名〕(書)銀河. 天の川.
［明后天］mínghòutiān〔名〕明日かあさって. 一両日中.
［明晃晃(的)］mínghuǎnghuǎng(de)〔形〕ぴかぴか光る. きらきらと光る.〈～的刺刀〉ぴかぴかした銃剣.〈他的胸前～地挂满了奖章〉彼の胸にはまばゆいばかりにメダルがいっぱい下がっている.〈又叫他张口, 填了一块棉絮, 执着～的刀竟奔郭安屋中而来〉さらに彼に口をあけさせ、綿をつめこむと、きらきら輝く刀を持ってまっすぐ郭安の家へとやってまいります；（《三俠・41》）.〈床上不见了那娘子, 只见～一堆银子〉ベッドにはかの夫人の姿は消えてしまい、ただきらきらと光る銀子の山があるだけでした；（《警世・28》）.
［明慧］mínghuì〔形〕(書)聡明そうめいである. 賢い.〈～过人〉人より聡明である.〈第一个赞美我～的就是我的爸爸〉最初に私の賢さを賛美したのは父である.
［明晦］mínghuì〔名〕(書)明暗.
［明婚匹配］míng hūn pǐ pèi〔成〕正式の結婚；（《二拍・11》）.
［明火］mínghuǒ〔動〕①たいまつをつける；強盗の略奪をいう.〈倘吴兵渡江, 夜则～, 昼则举烟为号〉もし呉の兵が江を渡ったら、夜であれば火をつけ、昼であれば煙をあげて合図とする；（《三國・73》）.［～路劫］［～打劫］〔成〕おおっぴらに盗んだり、かっぱらったりする. 何はばかるところなく反抗的なことをする. ＝'明火执仗'［～执仗］〔成〕たいまつをつけ、武器を持つ. (喩)公然と略奪行為をすること. はばかるところなく略奪すること. 何はばかるところなく反抗的なことをすること；（《平妖傳・7》）. (例)〈里应外合, ～〉内外示し合わせて、略奪をほしいままにする. (例)〈过去说他们好像是～的革命党, 不对了！〉過去に彼らは暴力で堂々と反抗した革命党のようにいわれていたが、それは間違いだ. (例)〈并非～, 怎算是盗〉火をともし武器を持って略奪に来たわけではない、だからどうして強盗だと言えるのかね；（《紅樓夢・111》）. (例)〈伙了二十多个贼, ～的来打劫马贩子〉20人余りの賊を集め、たいまつをかざし武器を持ち、押し込み強盗にやってきた；（《西遊・84》）. (例)〈今日见他们～, 又不知他们备细〉いま彼らは公然と略奪しているが、その事情はよくわからない；（《水滸・104》）.〔名〕①(方)強火で煮ること；(広). ②(書)昔、太陽から採った火；占いや祭りのときに用いた. ③炎のあがっている火. ↔'暗火'
［明机枪］míngjīqiāng〔名〕撃鉄のある銃.
［明间(ル)］míngjiān(r)〔名〕直接外に通じている部屋. 入り口の間ま；北方では'一明两暗'で、中間が外部に直接通じ、その両わきの二間からは'明间ル'を通って外に出る. '明间ル'は居間応接用を兼ねる.
［明鉴］míngjiàn〔名〕①明察. 優れた洞察力；相手に明察を請う場合、動詞のごとくにも用いる.〈请三老爷～〉どうか三老爺、ご明察を下されますよう.〈公主一向多～〉姫はこれまでずっと洞察力に優れていらした.〈这是公子爷的～〉若だんなのご明察のとおりです；（《三俠・28》）.〈望青天爷爷～！〉公明なる閣下どうかご明察ください；（《古今・40》）.［～万里］〔成〕はっきり見通す. 遠くまで見通す. (例)〈老哥真真是～, 怎么一猜就猜着了〉兄さんはまったくお見通しですなあ、どうしてそうお当てになれるのですか；（《官場・39》）. ②歴史からの教訓. ③(敬)友人への手紙の結びに用いる丁寧な言葉. 敬具.
［明见万里］míng jiàn wàn lǐ〔成〕遠いところまでよく見える. 万里の外のことも明らかにわかる；事に対し予見性をもっているたとえ；（《後漢書・竇融傳》）.
［明降］míngjiàng〔名〕(白)上級審（天子を含む）の判断や指示.
［明浇铸型］míngjiāo zhùxíng〔連〕(鋳)開放鋳型.
［明胶］míngjiāo〔名〕①ゼラチン.［～蛋白］(化)グルテン.［～辊］(印)にかわローラー.［～酶］(化)ゼラチナーゼ. ②(薬)カプセル.
［明礁］míngjiāo〔名〕水面から顔をのぞかせている岩礁. ↔'暗礁'
［明角］míngjiǎo〔名〕角でつくった品.［～窗］ガラスのかわりに雲母うんもをはめこんだ窓.［～灯］(方)ウシの角を薄くして作ったほやのついた灯. (例)〈前面打了一对～, …〉前方に一対の明角灯をともし、…；（《紅樓夢・14》）.
［明教］míngjiào〔名〕(書)(敬)お教え. 高明な教え.
［明劫］míngjié〔動〕(白)公然と強盗をはたらく.
［明洁］míngjié〔形〕明るく清らかである.〈～的月光〉明るくて清ら

かな月の光. <他人像土地一样纯朴, 心如高天一样～>彼の人柄は大地のように純朴で、心は晴れあがった空のように明るく純潔だった.

[明经] míngjīng [名] ① 唐代、科挙の試験の科目の一つ；儒家の経義で合格したものを'明经'、詩賦で合格したものを'进士'といった. <有～崔久明者, 生之中表弟也>明経出身の崔久明という人がいたが、彼の母方のいとこであった；(《小玉》). [～词赋]科挙の試験をいった語. [～取士]士を採用する. ② 旧 '贡生'の別称.

[明旌] míngjīng = '铭旌'

[明静] míngjìng [形]明るく静かである. <心地～>心が明るく静かである. <温和～的春天>温和で静かな明るい春.

[明净] míngjìng [形]明るくきれいである. すがすがしい. <～的橱窗>明るくきれいなショーウインドー. <北京秋天的天空分外～>北京の秋空はことのほか晴れてすがすがしい. <广阔的视野使他的眼～了>広々とした視界が彼の目をすがすがしくさせた. <这里的就没有那么～了>ここのはそれほど清らかでない；(《魯・彷・祝》).

[明镜] míngjìng [名] 書 ① 明鏡. <湖水清澈, 犹如～>湖水は清く澄んで鏡のようだ. [～所以照形, 古事所以知今] [諺]明鏡が物の形を照らすのは、古い歴史上のことが現在を知る鏡であるのと同じである；(《三國志・吳志・吳主五子傳》). [～止水] [成]明鏡止水. ② 官吏が事件を断じるのに是非が明らかで、なんらのくもりがないこと；高明な見識のたとえ. <望相公～详办则个！>お役人様のご判決ぬかりなくお願い申し上げます；(《警世・28》). <一一是他亲口招承, 伏乞相公高抬～>一つ一つ彼がみずから白状したとのことですから、どうか長官様公正なお裁きをお願いいたします；(《京本・15》). [～高悬] [成]裁判官が洞察力があり、判決が公正なことをいう；秦の始皇帝は人の心の善悪を映し出す鏡を持っていたという；(《西京雜記》). 例<不说～吧, 也算是一位有能耐的县官>公明正大な裁判官とまで言わないにしても、非常に有能な県の長官であった. 例<惟求太爷～, 伸此冤枉>ただ閣下に公明正大なる裁きで、この無実の罪を晴らしていただきたいと願うだけです；(《三俠・5》).

[明镜(儿)] míngjìng(r) [名] 方 鏡のようにはっきりしていること. 是非が明らかなこと；[東北], 又旧. <我关在牛棚里那阵子, 谁对我好, 谁对我坏, 心里跟～似的>私が拘禁されていたあのころ、だれが私によくしてくれたか、だれが私につらくあたったか、心の中では鏡に映したようにはっきりしている. <随缘儿媳妇～儿也似的, …>随縁児の嫁はちゃんと心得ており、…；(《兒女・40》). 注 多く儿化して用いる.

[明局] míngjú [名]明らかなトリック. [動] 書 公開する.

[明据] míngjù [名] 書 はっきりした証拠.

[明句读] míng jùdòu [連]句読をはっきりさせる.

[明决] míngjué 書 [動]はっきりと決断する. <到底宝钗～说>結局宝釵ははっきりとけりをつけて言いました；(《紅樓夢・117》). [形]聡明恣で決断力がある. [名]英明な決断. <折狱听讼, 殊有～>裁判で訴えを聞き、とりわけ英明な決断をする.

[明君] míngjūn [名]明君. 聡明な君主. <他是姜太公, 有朝一日必有～来访>彼が姜太公でいつの日か必ず明君が訪ねてくるであろう.

[明开关] míngkāiguān [名]外に出ているスイッチ.

[明开夜合] míngkāiyèhé [名] 植 ネムノキ. = '合欢', '马缨花'

[明砍] míngkǎn [動] 方 はっきり言う；[四川]. <～现在还不是时候>はっきり言おう、今はその時期じゃないんだ.

[明快] míngkuài [形] ①(言語・文学などが)明快である. <～的笔调>明快な筆致. <这种'公式'听去是非常～>こうした「公式」は聞いてみるととても明快だ. <诗文简洁～>詩文が簡潔で明快である. ②(性格が)明るくはきはきしている. 決断力に富んでいる. <他做事非常～>彼は物事を片づけるのにとても決断力がある. [～平静]心が晴れて落ち着く. 例<他的心情也～下来>彼の心も晴れて落ち着いてきた. ③ 方 明るい. <月亮照得院子里挺～>月が照って庭はとても明るい.

[明来暗去] míng lái àn qù = '明来暗往' [成]公然とあるいは秘密に行き来する.

[明来明去] míng lái míng qù [成](事をなすのに)公明正大である, こそこそしない.

[明朗] mínglǎng [形] ① 光が十分である；多く室外を指す. <那天晚上月色格外～>あの晩は月がことのほか明るかった. <月色～, 船行半路>月があかあかと輝く中を、船は中ほどまで進んだ；(《清平・柳耆卿》). ② はっきりしている. <～的面孔>さえざえとした顔. <态度～>態度が明らかである. <向着～爽快的方向走>はっきりしたさわやかな方向へ向かって歩く. <听了报告, 他的心里～了>報告を聞いて、彼の心はすっきりとした. ③ 明朗である. <性格～>性格がさっぱりしている. <人是应该～的, 阴暗是不可爱的>人間は明るくこだわらない人であるべきで、暗いのはいやなものだ.

[明理] mínglǐ [動]道理がわかる. <～的人>道理を心得ている人. <你这个人不～>きみという人は道理をわきまえない人だ. <老哥是～之人, 说得极是>あなたは道理をわきまえたお方だ、おっしゃるとおりです；(《醒世・18》). <老成～, 家道颇裕, 诸事可托>老成し物の道理をわきまえ、家すこぶる裕福にて、諸事まかすことができます；(《警世・15》). [～见道] [成]聖賢の道がよくわかる. 例<'闻'是实在自己能够～, …>'闻'というのは本当に聖賢の道がよくわかるという意味で、…；(《紅樓夢・82》). [名](多く儿化して)明白な道理. <～不用细讲>明白な道理は詳しく説明するまでもない.

[明丽] mínglì [形]明るく美しい. あざやかできれいだ. <山水～>山河が美しい. <各处景物经过一夜细雨的洗涤显得分外～>それぞれの風物が一夜のこぬか雨に洗われてとてもくっきりして美しい.

[明栗] mínglì [名]クリの一種；河北省東北部に産し、渋皮が薄く甘い.

[明里] míngli [名]表面. 人々の前. 明白・公明で包み隠すことのない情況. ↔'暗里'；多く'暗里'と呼応する. <～同意, 暗里反对>表面では同意していて、裏で反対する. <～说好话, 暗里搞阴谋>表面ではうまいことを言って、陰では陰謀をたくらむ. [～暗里] [熟]陰に陽に. 例<他们经常用这一手, ～向无产阶级进攻>彼らは常にこの手を用いて、陰に陽にプロレタリア階級に攻撃をかける. [～抱拳, 暗中踢脚] [諺]表面は拳ミをにぎって礼をし、敬意を表しているが、暗い所では足をけっている. 転 うわべではていねいにしているが、陰では、まったく反対である.

[明良] míngliáng [名] 書 明君良相. 聖君賢相. <五叶～致太平, 相君何事苦纷更>五代の明君良相は太平の世を作ったのに、相君は何ゆえにしきりに(法を)改め乱すのか；(《京本・14》).

[明亮] míngliàng [形] ①(光が十分で)明るい. = '亮堂' <灯光～>ともしびの光が明るい. <打开窗户, 屋子就会～一些>窓を開ければ、部屋はもう少し明るくなるだろう. <把房间照得十分～>部屋をすっかり明るく(照ら)している. [～度] 醫 明度. [～线光谱] 建 輝線スペクトル. ② 光っている. 輝いている. <小姑娘有一双～的眼睛>娘さんは明るい目を持っている. ③ はっきりしている. 明らかである. <老李的话多么～！>老李の言葉は何てはっきりしているのだ. <听了这番解释, 他心里～了>この釈明を聞き、彼は気持ちがすっきりした.

[明亮亮(的)] míngliàngliàng(de) [形]ぱっと明るいさま. <窗户是新糊的纸, 办公室里～的>窓は新しくはった紙で、事務室はぱっと明るい.

[明了] míngliǎo [動]はっきりする. わかる. <你的意思我～, 就这样办吧！>あなたの考えはわかりましたから、そのようにやりましょう. <不～实际情况就不能做出正确的判断>実際の情況がはっきりわからなければ正しい判断を下すことはできない. [形]明白である. <简单～>簡単明瞭ஜである. <发音～>発音が明瞭である. <这不是比火还要～的理由吗？>これは火を見るよりも明らかな理由ではないか. [～度] 化 明瞭度.

[明灵] mínglíng [名] 書 みたま. <祖宗～>祖宗のみたま；(《三國・5》).

[明令] mínglìng [名]明文による命令；[副・修]. [～禁止]明文で禁止する.

[明楼] mínglóu [名] ① 望楼. ② 帝王の墓の最も高い建築物.

[明录] mínglù [名] 書 悪霊などを追い払うまじないの言葉；'明'とは仏家の真言のこと. <贫道受～秘术, 颇识宝气>拙僧は真言の秘術を授かっており、いささか宝気をみるすべを知っております；(《古鏡》).

[明路(儿)] mínglù(r) [名]光明への道. 輝く大道. 明るい前途. 有望な前途. <我从共产党这里看见了咱们的～>私は共産党をとおして我々の明るい前途が見えた.

[明露(儿)] mínglù(r) = '明显'

[明伦堂] mínglúntáng [名]清代、各地の学校に設けられた大礼堂；孔子をまつる.

[明螺丝] míngluósī [名]止めねじ.

[明码(儿)] míngmǎ(r) [名] ①(暗号でない)通常の電報番号の数字. 通常の電報コード. ↔'密码' [～电报](暗号でない)普通の文字の電報. 普通語電報. ② 通用の符号. ③ 明示価格. [～标价]価格の明示. [動]価格を明示する. <～售货>価格を表示して売る.

[明骂冷箭] míng mà lěng jiàn [成]あからさまな悪罵ばと陰での中傷.

[明媒正娶] míng méi zhèng qǔ [成]仲人をたてた正式な結婚；(《古今・1》). <这里人家的婚嫁极少～>ここの人々の婚姻ぶには正式の婚姻がたいへん少ない. <咱们又不是～来的>こちらはなにしろ天下晴れてのお嫁入りではありません；(《紅樓夢・68》).

[明媚] míngmèi [形] 書 ①(景色が)明媚びである. (風景が)うるわしい. <春光～>春の日がうららかである. <河山～>山河が美しい. <正是～的暮春天气>ちょうど気持ちのよい晩春の気候であった. ②(目が)きれいで人の気をひく. <在擦身过时她那两只眼睛分外～地看了我一下>私のすぐわきを通る時、彼女の二つの目がことのほかうるわしく私を見た.

[明迷] míngmí [形] 書 ほのかに明るい. <灯火～的彦岛与下关海市也隐隐可见>あかりがほのかに明るい彦島と下関の町もかすかに見える.

[明面儿] míngmiànr [名] 方 面前. 皆の前. 公開の場所；多く[副・修]；[東北]. <有话～说嘛！>話があるなら皆の前で言ったらどう.

M

[明灭] míngmiè [動]明滅する. 明るくなったり、暗くなったりする. ＝'忽明忽暗' 〈这一切虽然遥远, 却像夜空的星星一样～可见〉それらはすべてはるかに遠いものであったが、夜空の星のように明滅しているのがわかった. 〈一片斜阳照得水面上乱流～, …〉斜陽が川面に映って揺れてきらきらきらめき、…;（《兒女·22》）.

[明敏] míngmǐn [形]明快で機転が利く. 明晰で鋭い. 〈头脑～〉頭が明晰で鋭い. 〈应对～〉受け答えが明快である;（《醒世·12》）.

[明明] míngmíng [副]あきらかに. たしかに. 1)逆接関係の複文で用いる. '～'を用いた節である情況を肯定し、他の節でこれと矛盾する情況を述べる. 不満·懐疑の語気をともない、反語にすると、語気がさらに強くなる. '～'は主語の後または前の両方に置くことができる. 〈他～知道这件事, 却故意说不知道〉彼はこのことをよく知っているくせに、わざと知らないと言っている. 〈～他说过这句话, 怎么能不认帐呢？〉あきらかに彼はこう言った、どうしてしらを切れようか. 2)反語の単文に用いる. 〈这不～是给我出难题吗？〉〈这不是～给我出难题吗？〉これはあきらかに私に難題をつきつけているのだ. [～赫赫]あきらかに輝くさま;（《詩經·大雅·大明》）. [～心迹]素直に心をあかす. (例)〈大家～, 这就不为小人所欺了〉みんな心のうちを素直にはっきりさせておけば、小人どもに欺かれないですむのです;（《官場·44》）. [形](書)①明るい. 〈～如月〉月のように明るい. ②英明である;帝王や神をたたえる. [動](書)目をきかせ賢明な人物を登用する.

[明明德] míng míngdé [熟]明徳をあきらかにする. '明德'は'至德'、最高の徳. (喩)《礼記》中の《大学》を指す; '大学之道, 在～'[大学の道は明徳を明らかにすることにある]の句で始まることから. 〈又说只除～外无书, 都是前人自己不能解圣人之书, 便另出己意, 混编纂出来的〉しかも《大学》以外には(ろくな)本はなく、すべて先人が自分で聖人の書を理解できず、別に自分の考えで、でたらめに編纂したものだ、などとおっしゃる;（《紅樓夢·19》）.

[明明子] míngmíngzi [副](方)あきらかに. 確実に;後文には一般に意味上の逆接がくる;[呉]. 〈选句闲话～是侬讲个, 为啥赖脱？〉この話はあきらかにきみが言ったのに、どうしてしらばっくれるんだ.

[明眸] míngmóu [名](書)きれいな目. [～大眼]明るく大きな目. (例)〈那～分明在说〉その明るい大きな目ははっきりと語っていた. [～皓齿]明るい目、真っ白な歯. すがすがしい目と白い歯;女性の美貌を形容する;（杜甫《哀江頭》詩）. (例)〈一股喜悦的光辉陪衬着她的～〉喜びの輝きが、彼女のきらきらした目と真っ白な歯をひきたたせている. (例)〈见令公身边立个美妾, ～, 光艳照人〉見ると令公の傍らに美しい人が立っており、明眸皓歯、その美しさは人を照らすほどだった;（《古今·6》）. [～善睐]美人が周囲を見回すこと;（曹植《洛神賦》）.

[明目] míngmù [名](書)視力のよい目. [動]目がはっきり見えるようにする. 視力をよくする.

[明目达聪] míng mù dá cōng [成](視·聴·嗅·味の四つが明らかならば聡明であるというところから)目がよく利いて何でも見える. 何も隠すことができない. 民の苦しみがわかる;（《尚書·舜典》）.

[明目张胆] míng mù zhāng dǎn [成]肝っ玉もあり、見識もあり、大胆に物事をする. (喩)大それたことを平気でするさま. 公然と. 大胆にも. 大っぴらに;（《晉書·王敦傳》）. 〈这不是～地给他翻案又是什么？〉これは大それたことに彼のために復権を図るのでなくてなんだろうか.

[明年] míngnián ＝(方)'明年子';[四川]. [名]来年. 〈～, 始皇崩, 后来子婴将玉玺献与汉高祖〉翌年始皇帝が崩じ、後子嬰が玉璽を漢の高祖に献じた;（《三國·6》）.

[明牌] míngpái [名]①有名な商標. ②はっきりしているもの. 〈把～的敌人消灭了, 把暗藏的敌人抓出来了〉公然たる敵を消滅し、隠れた敵をつまみ出した. [～货] 1)まっとうな品物. 2)有名品. 3)素性のわかった人. (例)〈我们的敌人并不都是～〉我々の敵は皆が皆はっきりしているものではない. [形](方)正式の. 公然の.

[明盘(儿)] míngpán(r) [名](商)市場の公開協定価. 約定価格.

[明判] míngpàn [名](書)公平な判決文. ＝'明断'

[明铺夜盖] míng pū yè gài [成]体裁もかまわず、みだりに不正当な男女関係を持つこと;（《姻緣·43》）.

[明欺] míngqī [動]ずうずうしく人をだます. おおっぴらに人をだます. [～暗骗][成]公然とあるいはこっそり人をだます.

[明器] míngqì [名](書)①副葬品. ＝'冥器' 〈案其题, 乃茂陵中～也〉品物の題字を調べてみると、それは茂陵に納めた副葬品だった;（《漢武故事》）. ②昔、諸侯が封じられたとき帝王が下賜した宝物.

[明弃暗取] míng qì àn qǔ [成]表面は断り、かげでこっそり取る.

[明前] míngqián [名]緑茶の一種;清明節前に摘み取った若芽から作る.

[明枪暗箭] míng qiāng àn jiàn [成]公然と正面から突いてくる槍と、隠れて放つ矢. (喩)正面きっての攻撃と不意打ち的な攻撃. [明枪易躲, 暗箭难防][諺]☞[字解]③;（《平妖傳·3》）; 《元曲·独角牛·2》には'明枪好躲, 暗箭难防'とある. [明枪容易躲, 暗箭最难防][諺]＝'明枪易躲, 暗箭难防';（《綴白裘·三國志》）.

[明抢] míngqiǎng [動]公然と略奪する. [～暗夺][成]公然と、あるいはこっそり略奪する. (例)〈他耍阴谋, 施毒计, ～, 成为当地一个有名的恶霸地主〉彼は陰謀をめぐらして、悪どい計略を用い、略奪を公然と、あるいはひそかにやるので、この土地の有名な悪徳地主となった. [～明夺][成]おおっぴらに略奪する.

[明戗] míngqiàng [名]道化役の左右のまゆの間に、対称的にはっきりかいた2本のすじ;多く黒色.

[明切] míngqiè [形]はっきりしている. 〈我突然地发现它们的主人了解我的作品, 比我自己要～得多〉それらの文章の筆者が私よりも私の作品をはっきり理解しているのを私は突然発見した.

[明情] míngqíng [形](方)①明らかである. 明確である. 〈这件事～是他做的〉このことは明らかに彼がやったのです. 〈这不～糊弄我嘛, 我怎么就以为真了呢？〉これは明らかに私をだましたのに、私はどうして本当だと信じたんだろう. ②情理をわきまえている. [～理儿]情理をそなえた理. だれもが納得する理屈. [～知理][成]情理をわきまえている.

[明渠] míngqú [名](水)開水路. 無蓋溝. ↔'暗渠'

[明确] míngquè [形]明確である;日語. 〈目的～〉目的が明確だ. 〈～表示态度〉明確に態度を示す. 〈先反复思考再～答复〉よく考えたうえで確答する. 〈是不易作出这种～反映的〉この種の明確な反映を作り出すことは容易でない. [動]明確にする. 明確に認識·理解する. 〈～敌我界限〉敵·味方の区別をはっきり知る. 〈～自己的立场〉自分の立場を明確にする.

[明儿] míngr ＝(方)'明儿个', '明儿格' [名]①＝'明天①'; 〈我～也剃了头同他作姑子去呢, …〉私があしたにでも頭を丸めてこの人と尼になろうかというところへ、…;（《紅樓夢·7》）. [～见]またあした. ②＝'明天②' 〈～你长大了, 也学开拖拉机吧！〉そのうち大きくなったら、おまえもトラクターの運転を習いなさい. 〈赶～个, 沟修好了, 有多么棒呢！〉そのうちに、下水の修理ができたら、なんてすごいんだろう. [注]①②は北方の俗語. ③(方)面. 方面;[北京]. 〈这一～朝南〉この面は南に面している. [里～]内側に向いた一面. [外～]外に向いた一面.

[明人] míngrén [名]①目の見える人;盲人と区別して. (喩)物わかりのよい人. 〈～不待细讲, 这话何消再问〉物わかりのよい人には詳しく話すまでもないのに、どうしてまたお尋ねになるのでしょう;（《兒女·19》）. [～不说暗话][諺]物わかりのよい人は人に隠すようなことは言わない. (喩)話ははっきりと言うべきだ. ②公明正大な人. 堂々とした人. 裏表のない人. [～不做暗事][諺]公明正大な人間は隠し事をしない. 堂々とした人はやましいことをしない. ＝'明人不做亏心事';（《元曲·風花雪月·3》）. (例)〈你说我背后议论过你, 这纯属无中生有, ～嘛！〉きみは私が裏できみのことをあれこれ言っているというが、これはまったく根も葉もないことだ、公明正大な人間はやましいことをしないというではないか. ③事理に通暁した人. 〈一时轻信人言语, 自有～话不平〉一時は軽々しく人の言葉を信じても、おのずと事理に通暁した人がいて不平を語るであろう;（《京本·14》）.

[明日] míngrì [名](書)①＝'明天'; '明天'より硬い表現. 〈我～去投奔他, 他必然相纳〉私が明日行って身を寄せれば、彼は必ず受け入れる;（《古今·40》）. [～黄花][成]時期を過ぎたキクの花. (喩)すでにニュース·バリューを失った報道. 時機を逸した事物のたとえ;（蘇軾《九日次韻王鞏》詩）. ②将来. 後日. 〈你画与我个字儿, 我～好讨〉後日請求しやすいように、署名してくれ;（《元曲·勘頭巾·3》）.

[明锐] míngruì [形](書)輝き鋭さがある. 〈他的目光像～的刀锋在闪烁〉彼の眼光は輝きがあり、鋭さがある刀の切っ先のようであった.

[明睿] míngruì [名](書)明知.

[明润] míngrùn [形](書)明るくてしっとりしている. 〈两只眼睛分外～, 显出沉静清秀〉目はかくべつに明るくしっとりしていて、落ち着いていて賢そうである.

[明若观火] míng ruò guān huǒ [成]火をみるように明らかである. だれの目にも明らかである.

[明瑟] míngsè (書)＝'明净'

[明闪闪(的)] míngshǎnshǎn(de) [形]きらきら輝くさま. 〈～的灯火〉きらきら輝く灯火.

[明上] míngshàng [名](書)帝王に対する尊称. ＝'圣上'

[明声大卖] míng shēng dà mài [成]なにはばかるところなくおおっぴらにすること. 〈密着点儿, 别～的！〉おおっぴらにしないで、少し隠しておきなさい.

[明师] míngshī [名](書)高名な先生.

[明石] míngshí ＝'明矾'

[明时] míngshí [名](書)政治が清く公正に行われる時代;本朝の帝王の支配時代を美化していう.

[明示] míngshì [動]明示する. はっきりと告げる. 〈臣不敢妄拟罪名, 仰乞圣聪～, …〉私には罪名を決めることができませんので、どうか賢明な御指示をいただきたく、…;（《三俠·48》）. 〈一面探春与李纨～诸人, …〉一方で探春と李紈はみなにはっきりと告げ、…;（《紅樓夢·56》）. 〈乞为～, 吾好裁处〉はっきり言ってもらえば、それを片づけることができます;（《西遊·26》）.

[明视] míngshì [形]明らかに見える;[不完]. [～度]明視度. [～距离]明視距離.

[明是] míngshì [副] ① 明らかに. たしかに；下文で意味が逆接する. 〈～你的错, 怎么不承认？〉明らかにきみの誤りなのに、なぜ認めないのか. ② 表面は；よく後に'暗里' '暗中'のような語がくる. 〈～赞同, 暗中却反对〉表面は賛成し陰では反対する. [～一盆火, 暗是一把刀] [諺] 表面は火のようで裏では一本の刀. (転) 表面は非常に温かい親しさがあるようにみせて、心の中は非常に凶悪である. 表面は親切、背後では陰謀；(«紅樓夢·65»).

[明誓] míngshì ＝'盟誓' (☞'盟')

[明侍巾栉] míng shì jīn zhì [成] 正式に妻となる. 〈不复～, 殁身永恨〉正式に妻となることができなければ、死んでも永く恨みに思います；(«董西廂·7»).

[明爽] míngshuǎng [形] ①(光が十分で)明るい. 〈～的厅堂〉からっと明るいホール. ② 心地よい. 気にかかるものがない. さっぱりしている.

[明水道] míngshuǐdào [名] (機) 開水路.

[明说] míngshuō [動] 隠さずに言う. あからさまに言う. 明言する. はっきり言う. 〈很不好～〉うちあけにくい. 〈他梦田老汉, ～, 现时臭着咧！〉正直にいうと、あの夢田老人は、今でも鼻もちならない. 〈她又是那么高洁, 我连一个爱字也不敢向她～〉彼女はその上あんなにも気高いから、私は愛するなんてひとことも言えやしない.

[明岁] míngsuì [名] (書) 明年. 来年. 〈仁兄～何时到此？〉兄上は来年のいつおいでになりますか；(«警世·1»).

[明榫] míngsǔn [名] 打ち抜きほぞ.

[明锁] míngsuǒ [名] 外にとりつけた錠.

[明台] míngtái [名] (書) 政令を発布する政治機関. 〈外典～, 内升宫殿〉外向きのことに対しては明台を主管し、内向きは宮殿に昇る；(«變文·伍子胥»).

[明太鱼] míngtàiyú [名] (魚) メンタイ；スケトウダラ.

[明堂堂(的)] míngtāngtāng(de) [形] 明るいさま. からっとしているさま.

[明堂] míngtáng [名] ① (方) 穀物を干す場所. ＝'明唐' ② (方) 庭. ＝'明唐'；(閩). [～瓦舍] [成] 庭のあるれんが造りの建物. 住宅がりっぱで高級であることのたとえ. (例)〈我一个穷山沟的老婶子, 在那～的四合院里住着, 是有点不适称〉私は貧しい山あいのおばさんで、りっぱな造りの四合院に住むにはちょっと似つかわしくない. ③ (方) ＝'名堂②', '结果' ④ (書) 皇帝が賞罰·教化を行う殿堂. [～正道] [成] ＝'明公正道(☞'明公')'；(«紅樓夢·16»). ⑤ (書) 鍼灸などについての古代の医術. 〈授勣«周髀»«九章»及～六甲之事〉勣に«周髀»«九章»および明堂·六甲の術を教えた；(«古鏡»).

[明天] míngtiān [名] ① 明日. 〈～可以做完吗？〉明日やり終わりますか. 〈也许～就要你去坐监！〉たぶん明日牢屋に入ってもらうぜ. ② 近い将来. 近いうち. 〈展望美好的～〉すばらしい将来を展望する. 〈这些事～再说吧！〉これらのことはまた近いうちにしよう.

[明条] míngtiáo [名] (法律の)明文.

[明推暗就] míng tuī àn jiù [成] 表面は断り、暗に受ける. 手では断り心では欲しがる. いやな振りしながら承諾している.

[明驼] míngtuó [名] (書) ラクダ.

[明瓦] míngwǎ [名] (方) カキなどの殻を磨いて薄く平らにした半透明のもの；'天棚'をふくのに用いる、また戸窓につけて明かりをとる；(閩), 又(白). 〈不相干, 是～的, 不怕雨〉大丈夫です、'明瓦'ですから雨は平気です；(«紅樓夢·45»).

[明王] míngwáng [名] (書) 聖明な君主. 〈～慎德〉聖明な君子は徳を慎む.

[明忘八] míngwàngbā [名] (白) 妻の不倫を知りながらほうっておく夫.

[明旺旺(的)] míngwàngwàng(de) [形] (燃えさかる)火の光が明るいさま.

[明畏] míngwèi [名] (書) 賞罰.

[明文] míngwén [名] (法令などの)明文；明確な文字による記載、あるいは文字になっている. 〈宪法～规定言论自由〉憲法には言論の自由がうたわれている. [～规定]明文で規定する.

[明纹花松鼠] míngwénhuā sōngshǔ [連] (動) ヒマラヤリス.

[明悟] míngwù [形] (書) 聡明である. 賢い. 〈衍既有盛才美貌, ～若神〉(王)衍はそのころすでに才知豊かで美貌であり、まるで神のように聡明であった.

[明晰] míngxī [形] 明晰である. はっきりしている. 〈雾散了, 远处的村庄越来越～了〉霧が晴れて、遠くの村がだんだんはっきりしてきた. 〈有了一个～的印象〉はっきりした印象を持った. 〈更加～地兜住了吴荪甫的全意识〉いっそうはっきりと呉蓀甫の全意識を包み込んだ. 〈包公见他举止端详, 言语～, 又问了些书籍典故〉包公は立ち居振る舞いが端正で言葉が明晰なのを見て、さらに書籍や典故のことを尋ねました；(«三俠·7»). [～度]明確度. 鮮明度.

[明戏] míngxì [動] (方) 情況を理解する；(北京). 〈听您一说, 我才～〉あなたの説を聞いて私はやっと事情がわかりました. 〈对那件事一点ㄦ不～〉その件については少しわけがわからない.

[明细] míngxì [名] (書) 詳細. 明細. ディテール. [～表]明細書. 明細表；日語. ＝'明细单' [材料—]材料明細書. [付款—]支払明細書. [～帐]明細帳. [形] 明確で詳しい. 〈分工～〉分業が明確で詳細である.

[明虾] míngxiā (方) ＝'对虾'；(広).

[明霞] míngxiá [名] かすみ. 〈在樱花怒放时节, 你走到哪里, 哪里都是樱花, 远望似～, 近看如凝雪〉サクラの花がさかりのころは、どこに行ってもサクラがあり、遠くから見るとまるでかすみのようで、近くにいくとかたまった雪のようです.

[明显] míngxiǎn [形] はっきりしている. はっきり表面に現れている. めざましい；'很～' [たいへんはっきりしているが]とし修飾語用に文の冒頭にもおく. 〈字迹～〉筆跡がはっきりしている. 〈目标～〉目標がはっきりしている. 〈他的不正行为是很～的〉彼の不正は歴然たるものだ. 〈广告要贴在～的地方〉広告は目立つ場所にはらなければならない. 〈这几年的进步是～的〉ここ数年、めざましい進歩をとげた. 〈社会秩序～好转〉社会秩序が明らかに好転する. 〈交欢之礼颇亦～〉婚礼の儀式も非常に盛大であった；(«南柯»).

[明线] míngxiàn [名] ①(電線などの)表面に出ている線. オープン·ライン. オープン·ワイヤー. [～电路] (機) 有線による回路. [～光谱] (物) 線スペクトル. ②(文学作品などで人物の活動·事件の発展上)直接関係をもつ話の筋.

[明晓] míngxiǎo [動] 通暁する. 〈～音律〉音律に通暁している.

[明效大验] míng xiào dà yàn [成] はっきりした効果をいう. 顕著な効き目をいう.

[明写] míngxiě [動] 明白に書く. はっきり書く.

[明心] míngxīn [動] ＝'明心迹'

[明心榜] míngxīnbǎng [名] 寄付者の姓名を書いた掲示.

[明心迹] míng xīnjì [連] みずからの心を表明する. 本当の考えを明らかにする. 真意を明らかにする. 〈小侄今天特地拿出这札子来, 彼此明～〉私は今日、特にこの辞令を持ち出してきましたから、お互いに真意を明らかにしましょう；(«官場·52»).

[明心见性] míng xīn jiàn xìng [成] 雑念をとりはらい本性を見きわめる. 自分の本心を徹底的に見つめる；もと仏教語；(«續傳燈錄»). 〈他说了半天, 并没个～之谈, …〉彼は長い間話しているのに、人間の心性に関する話がまったくでてこずに、…；(«紅樓夢·115»).

[明信画片] míngxìn huàpiàn [連] 絵はがき.

[明信片(ㄦ)] míngxìnpiàn(r) [名] はがき；俗語. 〈寄～〉はがきを出す. [美术～]絵はがき.

[明星] míngxīng [名] ① スター. 〈今天映的片子是«战云情泪», 演员中没有一个大～〉今日放映される映画は「戦雲情涙」で、出演者には大スターはひとりもいない. [电影～]映画スター. [交际～]社交界の花形. ② (体) 花形選手. スター·プレーヤー. ③ 明星. 明るい星. 〈他常常把他的生存比作一个暗夜, 在这暗夜中闪耀着两颗～〉彼はしょっちゅう自分の存在を暗夜になぞらえた、この暗夜には二つの明るい星が輝いていた. [～水仙] (植) アサギノヒトエスイセン. [～照烂地, 明朝晴不起] [諺] 長雨の後、たそがれどきに急に星がたくさん現れてよく光るのは層雲が一時的に切れただけで、翌朝はまた雨が降り、晴れにはならない. ④ 古く金星を指した.

[明修栈道] míng xiū zhàndào [諺] ('暗渡陈仓'と続き)桟道を修理するように見せかけて、ひそかに陳倉に攻め込む；(«史記·高祖本紀»). (転) 1) 表面をほかのことでうまくカムフラージュし、裏でうまく目的を達成する. 2) 男女がひそかに私通する.

[明秀] míngxiù [形] (書) 聡明で才知に優れている. 〈子重字景重, ～有才名〉子どもの重は字を景重といい、聡明で才知に富むという評判である.

[明压暗勾] míng yā àn gòu [成] うわべは弾圧、陰では買収する.

[明言] míngyán [動] (書) 明言する. はっきり言う. おおっぴらに(目の前で)言う. 〈敢于～〉勇気をもって明言する. 〈姚大又不肯～〉姚大は白状しようとしません；(«警世·11»). 〈景清晓得公子性躁, 还未敢～, 用缓词答应道〉景清は公子が短気であるのを知っていたので、明らかに言うわけにはいかず、穏やかな言葉で答えた；(«警世·21»).

[明眼] míngyǎn [名] 物事をはっきりと見ぬく目. くもりのない目. するどい眼力. 〈～的读者不看也明白〉炯眼な読者ならば見なくてもはっきりわかっている. [～人] 1) 目の利く人. 2) 見識のある人.

[明艳] míngyàn [形] (書) 鮮やかで美しい. 目が覚めるように美しい. 〈衣裙～的客人〉服装が鮮やかで美しい客.

[明耀] míngyào [形] (書) 明るくてまぶしい. 〈电光～〉電光が明るくまばゆい.

[明夜] míngyè [名] (白) 夜が明けきらぬころ. 〈秋天甫能～, 一枕清风半窗月〉秋は夜明け前になって清風が吹き窓に月がかかる；(«董西廂·7»).

[明衣] míngyī [名] 昔、斎戒の期間、沐浴後に身につける清潔な下着. また死者の体を清めてから着せる下着.

[明医] míngyī [名] (白) 名医. 腕のよい医者. 〈倘有四方～, 善能治疗者, 奉谢青蚨十万〉もしも周囲四方に腕のよい医者がいて、よく治療することができれば、10万'两'のお金を謝礼とします；(«警世·30»).

[明油] míngyóu〔名〕料理のつやだし用油.

[明有王法] míng yǒu wángfǎ〔諺〕('暗有神灵'と続き)この世に王法あり、あの世に神あり;(《水滸・15》).

[明于观人] míng yú guān rén〔成〕('暗于察己'と続き)他人の欠点はわかるが、自分の欠点はわからない.

[明于是非] míng yú shì fēi〔成〕是非の分別が明らかである.

[明于知己] míng yú zhī jǐ〔成〕('暗于知彼'と続き)味方については明るいが、敵については暗い.

[明语电报] míngyǔ diànbào〔連〕〔舊〕普通語電報. ='明电'

[明喻] míngyù〔名〕㊥①上諭. 君主の指示. ②〔語〕明喩; '暗喻'に対し.

[明玉参] míngyùshēn〔名〕〔動〕ハネジナマコ.

[明冤] míngyuān〔動〕㊥無実の罪を明らかにする. 汚名をすすぐ. 恨み・無実の罪を訴える. 〈暗叫包兴将田忠带至书房, 问他替主～一切情形〉ひそかに包興に命じて田忠を書斎に連れてこさせ、主人にかわって尋ねてすべての晴らせぬ恨みについて訴えさせました;(《三俠・8》).

[明月] míngyuè〔名〕①明月. 〈一轮～〉一輪の明月. 〈皎皎～似乎看破了年轻人的心思, 悄悄抓住一朵浮云, 把自己遮了起来〉皓々と光り輝く月は若い人の心をみぬいたように、雲を声もなくつかまえると自己の姿を隠した. [～不常圆, 彩云容易散]〔諺〕満つれば欠けるが世の習い. [～为烛]明月を灯火にかえる;(《唐書・張志和傳》). [～之珠]やみ夜にも光を発する玉;(《淮南子・說山訓》). ②仙人に仕える少年の名として用いる; '清风'とともに.

[明允] míngyǔn〔形〕㊥明白で公平である. 〈断狱～〉裁判が公正である. 〈公平～〉公平明白である;(《醒世・33》).

[明宰] míngzǎi〔名〕㊥清廉で聡明な宰相.

[明早] míngzǎo ='明蚤'〔名〕㊄①明日の朝. 翌朝;又㊊. ②翌日. 次の日. 明日. ='明朝';㊇, 又㊊. 〈～我还有小事, 不消在府等我, 索性～晚上些罢〉明日、私はまだちょっとした用事があるので、府(の役所)で私を待たなくてもよい、いっそ明日の夜にしよう;(《姻緣・50》). 〈～又起身, 到二郎神庙中〉あくる日はまた二郎神廟へ赴きます;(《醒世・13》).

[明彰] míngzhāng〔形〕㊥明らかである. 顕著である. 〈～报应〉明らかな応報を受ける;(《初拍・13》).

[明杖(儿)] míngzhàng(r)〔名〕盲人用のつえ. 〈先生, 你的～儿呢?〉だんなさん、あなたのつえはどうしました;(《西遊・21》).

[明朝] míngzhāo〔名〕㊄①明日の朝;又㊊. 〈～醒来的时候, 又看见我不在屋里〉明朝、目が覚めたとき、私が部屋にいないのをまた目にするだろう. ②明日. 翌日. 次の日;㊇, 又㊊. 〈你～却送我丈夫归来则个〉明日、私の主人をかえしてくださいよ;(《警世・14》). 〈到～, 兴哥领了一伙人, 赶到薛婆家里〉翌日になると、興哥は仲間をひきつれ薛婆の家へ駆けつけた;(《古今・1》). [～会]〔応〕㊄あしたまた. さよなら. ='明天见';㊇.

[明朝头] míngzhāotou ㊄='明朝子'/'明朝';㊇.

[明诏] míngzhào〔名〕㊥帝王の詔書. 正式な詔書. 〈汝等虽欲尊吾为王, 不得天子～, 是僭也〉なんじらは私に王となることを望むが、天子の正式な詔がなくては、それはお上を犯すことである;(《三國・73》).

[明哲] míngzhé〔名〕優れてさとい人. 優れた知恵者. 明哲. [～保身]〔成〕利口に保身をはかる;もとは、賢人は自分に危険をもたらすようなことはしないということを指した. 今は誤りを犯すことを恐れるあまり、原則的な問題に対して何も言わずに黙っているような態度を指す;㊦;(《詩經・大雅・烝民》). 例〈我们应该反对～, 反对事不关己高高挂起的自由主义态度〉我々は保身をはかる態度や自分にかかわりないと棚上げする自由主義的態度に反対すべきである.

[明着] míngzhe〔副〕はっきりと. 表面だって. 〈他们不敢～抢拳头〉彼らは表面きってげんこつをふりまわす勇気がない. 〈他还敢～跟我作对吗?〉それでも彼は公然と私に敵対する気なのか.

[明争] míngzhēng〔動〕堂々と争う; '暗斗'に対し. [～暗斗](·àn dòu)〔成〕うわべで争い、うらで闘う. 公然たる、またひそかな闘争をいう;(《韓非子》). 例〈为了遗产, 他们兄妹几个～〉遺産のために彼ら兄妹の何人かはいがみあっている. [～暗夺](·àn duó)〔成〕陰に陽に争奪する. 例〈～乘机企图进行扩张〉陰に陽に争奪し、機に乗じて拡張しようと企図する. 〔名〕公然とした闘争.

[明睁眼露] míng zhēng yǎn lòu〔成〕㊄皆の目が光っていて、すべてが暴露される;〔東北〕. 〈他常爱偷人家的东西是～的事〉彼がよく人さまのものを盗むのは衆目の前にはっきりしていることだ.

[明证] míngzhèng〔名〕明らかな証拠. 〈照片一事是人所共知的～〉写真の一件はみんなが知っているということのはっきりした証拠である. 〈给他一个～〉彼に明らかなあかしをあたえる.

[明正典刑] míng zhèng diǎn xíng〔成〕法に照らして極刑に処する. 相応な処罰;公開死刑を意味する;(《元曲・魯齋郎・4》). 〈市曹中～〉繁華な所で死刑を執行する;(《元曲・竇娥冤・4》).

[明正其罪] míng zhèng qí zuì〔成〕正式に罪を定める. 〈我拿他去见如来, ～, 才算这场功绩哩〉私はあれを連れて如来にお目にかかりに行き、ご処分をあおぐつもり、そうしてはじめて今度のことが功績となる;(《西遊・21》).

[明知] míngzhī〔動〕はっきり知っている. 百も承知である;下文で意味が逆接する. 〈你～他不愿意参加, 为什么又去约他?〉きみは彼が参加したくないことを十分承知しているくせに、なぜ彼を誘うのか. 〈他们～这是办不到的〉彼らはそれが不可能であることを百も承知である. [～不对, 少说为佳]〔諺〕間違っていることがはっきりしていても、口に出さない方が得だと考える. [～故犯]〔成〕知っていながら罪を犯す. よく知っておりながら、してはいけないことをする;(《建中靖國續燈錄》). 例〈还是历来惯了, 不以为非呢, 还是丧了良心, ～呢?〉それともこれまでずうっと習慣になっているので間違っているとは思わないのか, それとも良心を失って知っていながらわざと犯しているのか;(《魯・吶・狂》). [～故问]〔成〕知っているくせに、わざわざ尋ねる. 例〈有点假装糊涂, ～〉わけのわからないふりをして、わざと聞いたのだ. 例〈那件事小王已经完全告诉你了, 你为什么又来问我? 这不是～吗?〉その事は小王はあなたに伝えたのに、きみはどうしてまた私に聞くのか, 知っていてわざと尋ねるってことじゃないか. [～山有虎, 故作采樵人]〔諺〕山にトラがいることをはっきり知っておりながら、わざときこりになる. ㊟危険をはっきり知りながら、危険を恐れず立ち向かう. 向こう見ずの人をいう;(《說岳全傳・16》). [～山有虎, 偏向虎山行]〔諺〕山にトラがいると知っていながら、あえてその山へ登ってゆく. 勇んで困難にあたるの形容. ㊟あえて艱難辛苦に向かって勇んで前進し、勝利を勝ち取るたとえ. [～征途有艰险, 越是艰险越向前]〔成〕征途に困難危険があるのをよく知っていながら、困難危険であればあるほど突き進む.

[明智] míngzhì ㊥〔名〕明知. 〔形〕賢い;事理に明らかで遠見をもっている. 〈坚持自己的价格是不～的〉自分の価値に固執するのは得策でない.

[明志] míngzhì〔動〕㊥志向を表明する. 〈借菊花～〉キクの花に託して志向を表明する.

[明中] míngzhōng〔名〕㊥①='明里'〈～真契〉公正な正式の契約;(《醒世・34》). [～去, 暗中来]〔諺〕心から人を助ける人には、陰でよい報いを得る;(《平妖傳・7》). ②㊥天文暦法に通じている人.

[明珠] míngzhū〔名〕①夜光玉. 夜にも光る真珠. 〈水面上出现了许多颗～〉水面にたくさんの真珠のような波紋が広がった. 〈上面好一颗～〉上に上等の真珠がついている;(《照世盃・3》). 〈如水晶盘内走～〉水晶の盆の中に美しい真珠を転がしているようだ;(《金瓶梅・9》). 〈南海～久寂寥〉南海の真珠も久しいことごぶさたである;(杜甫《諸將》詩). [～弹雀]〔成〕みすみす損なことをするたとえ. 大きな重要なものを失って小さなつまらないものを得るたとえ;(《太玄唐》). ②りっぱな人物. 寵愛している人、またはりっぱなことのたとえ. [～暗投]〔成〕1)才能のある人が重用されないこと. 才能ある人がつまらぬ仕事をするたとえ. あたら人材を用いきれないたとえ. 2)善人が悪人の中にまきこまれるたとえ. 3)貴いものがその価値を知らない人の手にわたる. 豚に真珠;(《史記・魯仲連鄒陽列傳》). [～出老蚌]〔諺〕真珠は古いハマグリの中にできる. りっぱな子どもはりっぱな父から生まれる;よい人物が出た人の父に対していう;(《三輔決錄》). [掌上～]〔成〕手の中の珠玉;父母が寵愛している娘.

[明烛] míngzhú〔名〕㊥明るいともしび.

[明主] míngzhǔ〔名〕㊥賢明な君主. 〈我欲攀龙见～〉私は竜につかまって賢明な君主に会いたいと思った;(李白《梁甫吟》詩).

[明柱] míngzhù〔名〕建築物で外に現れている柱.

[明子] míngzi〔名〕たいまつ. ='松明'

[鸣]

míng ①〔動〕鳥獣や昆虫が鳴く. ='叫'〈鸟～〉鳥が鳴く. 〈驴～〉ロバが鳴く. 〈蝉～〉セミが鳴く. ②〔動〕音を出す. 鳴らす. 〈～鼓〉太鼓を鳴らす. 〈足音～雷〉足音が雷のように鳴り響く. ③〔動〕(気持ち・意見・主張を)外に表す, 述べる. 〈～不平〉☞〔語素〕. 〈大～大放〉大いに意見を述べ討論しあう. ④〔名〕姓.

[鸣鞭] míng, biān〔動〕むちを鳴らす. 〈～走马〉むちを鳴らしてウマを走らせる. 〔名〕(míngbiān)皇帝儀仗の中の一つでむちの形をしており、これを鳴らして静粛にするよう合図する. ='静鞭'

[鸣不平] míng bùpíng〔連〕不平を言う. 苦情を訴える. 不平を鳴らす. 〈唠唠叨叨～〉ぶつくさ不平を言う.

[鸣唱] míngchàng〔動〕(鳥・昆虫などが)鳴く.

[鸣虫] míngchóng〔名〕鳴き声のすばらしい虫.

[鸣笛] míng, dí〔動〕①サイレンを鳴らす. ②呼び子を吹く. ③警笛を鳴らす.

[鸣镝] míngdí〔名〕鳴鏑. 鏑矢. なるかぶら. めいせん.

[鸣放] míngfàng〔動〕①率直に自分の意見を出す、また議論する. ='大鸣大放' ②爆竹などを鳴らす. 〈～鞭炮〉同上.

[鸣高] mínggāo〔動〕高潔であることを人々に知らせる.

[鸣鼓] míng, gǔ〔動〕太鼓を打ち鳴らす. [～而攻之][～而攻]〔成〕太鼓を鳴らしながら軍を進めて攻撃する. ㊟みんなでいっしょに声をあげて人を攻撃する. 公然と罪状・落ち度をあげて弾劾する. 容赦なく公然と人の落ち度を攻撃する;(《論語・先進》). 例〈对那种违反社会公德的行为, 就是要～〉あのような社会の公徳に反対する行為に対しては、断固公然と攻撃しなくてはならない.

[鸣管] míngguǎn〔名〕鳥類の気管の下にある発声器官.

[鸣叫] míngjiào〔動〕鳥や昆虫などが鳴く.〈树根蓬草间, 到处有秋虫～〉木の根や生い茂った草の間, いたるところで秋の虫が鳴いている.

[鸣金] míngjīn〔動〕㊀ どらを鳴らす; 退却の合図.［～收兵］〔成〕どらを鳴らし戦いをやめる. 戦いが終わり兵を収める. 例〈老太太出来给他道歉, 他才～〉老太々が出て来て彼にわびを入れると, 彼はやっと矛先を収めた. 例〈魏军恐庞德有失, 急令～〉魏軍は龐徳にもしものことがあってはと, 急いでどらをたたいて軍を収めた;(《三國·74》).

[鸣鸠] míngjiū〔名〕鳥 ジュズカケバト.

[鸣珂] míngkē〔名〕㊀ ① ウマのくつわにつけた玉飾り; ウマが動くたびに音を発する. ② 花柳街. 歓楽街; 貴族たちが'鸣珂'をつけたウマに乗ってくりだしたことから.［～里］［～巷］同上.

[鸣榔板] mínglángbǎn ＝'鸣榔'〔名〕魚を網に追いこむのに使う船尾に取り付けた拍子木.〔連〕(míng lángbǎn) 同上をたたいて鳴らす.〈谁家稚子～, 惊起鸳鸯两处飞〉どこの子どもが'鸣榔板'を鳴らしたのか, 驚いたオシドリが離れ離れに飛び立った;(《京本·10》).

[鸣锣] míng luó〔連〕どらを鳴らす.〈汽车西站旁大坪里就有个老妇人～示众〉西の停留所わきの広場で, ある婦人がどらを鳴らし皆に知らせた.［～击鼓］敵陣にのぞんだ時に, どらや太鼓をうち鳴らして気勢をあげる;(《元曲·馬陵道·楔子》).［～开道］〔成〕どらを鳴らして道をいかせる. ㊇ ㊈ 世論作りをして道を開く; ㊀ ㊈ ともに用いる.［～响鼓］どらを鳴らし, 太鼓をたたく.

[鸣炮] míngpào〔動〕① ㊀ 爆竹を鳴らす. ② 礼砲を打つ.〔名〕儀式の中の爆竹を鳴らす儀礼.

[鸣谦] míngqiān〔動〕㊀ 態度を謙虚にする.

[鸣枪] míng, qiāng〔動〕(銃を)発砲する.［～射击］威嚇, 射撃.

[鸣琴] míng qín〔連〕琴を鳴らす.［～而治］無為にして治まる;(《說苑·政理》).

[鸣禽] míngqín〔名〕鳴き声の美しい鳥.

[鸣哨] míngshào〔動〕ホイッスルを鳴らす.

[鸣声] míngshēng〔名〕鳴き声.

[鸣嘶] míngsī〔動〕①(ウマが)いななく. ② ぶうんという音を出す.

[鸣条] míngtiáo ㊀〔動〕風が木の枝を鳴らす.〔名〕風に吹かれ音を出している木の枝.

[鸣蜩] míngtiáo〔名〕① 虫 アブラゼミ. アキゼミ. ② 5月の別名.

[鸣响] míngxiǎng〔動〕(鐘や銃砲などが)音を発する.

[鸣谢] míngxiè〔動〕㊀ 謝意を表す; 多く公に表明するとき.［～启事］感謝広告.

[鸣冤] míngyuān〔動〕無実を訴える.〈那几个坏傢伙, 受到了制裁, 你为他们～, 这可是个立场问题〉この数人のやつらは制裁をうけた, きみが彼らのために無実を訴えるのは, まったく立場の問題である.〈赵虎在开封府等了几天, 却不见赵庆～, 心中暗暗展转道〉趙虎は開封府で数日待っていましたが, 趙慶は冤罪を訴えにやってまいりませんので, 心中ひそかに思いかえしていました;(《三俠·47》).［～叫屈］〔成〕無実を大声で訴える. 冤罪を訴える.

[鸣噪] míngzào (鳥や昆虫などが)うるさく鳴く.

[鸣钟] míngzhōng〔名〕時計の鐘の音.

[鸣啭] míngzhuàn〔動〕㊀ 鳥が抑揚をつけて美しく鳴く.〈一些不知名的小鸟昂头在枝上～〉名も知らぬ小鳥が数羽, 頭をあげて枝の上でさえずっている.

[鸣驺] míngzōu〔動〕㊀ 官吏が出かけるとき大声をあげて道を開かせる; また官吏が外出することを指す.

[鸣奏] míngzòu〔動〕(音を発するものが)振動して音を出す, 鳴奏する.

[洺]

míng ［洺河］(Mínghé)〔名〕川の名; 河北省.

[茗]

míng ① 茶の若芽. ② 茶.〈香～〉香りの高い茶.〈品～〉茶を賞味する. ③ 植 チャの木.

[茗艼] míngdǐng〔動〕㊀ 酩酊する.

[茗坊] míngfáng〔名〕㊀ 家のこと.

[茗荷] mínghé〔名〕植 ミョウガ.

[茗具] míngjù〔名〕茶器. 茶道具一式.

[茗栳] mínglǎo〔名〕㊀ タケやヤナギの枝で作った物を入れる道具. ＝'箬笼', '栲栳'

[茗寮] míngliáo〔名〕㊀ 茶店.

[茗圃] míngpǔ〔名〕㊀ 茶園. 茶畑.

[茗肆] míngsì ＝'茗坊'

[茗碗] míngwǎn〔名〕(お茶を注ぐ)茶わん.

[铭]

míng ① 銘; 石碑や金属器などに刻んだ文.〈墓志～〉墓誌銘. ② 器物に字を刻む. ③ 深く記憶にとどめる.〈～诸肺腑〉心に深く刻む.〈～心〉心に刻む. 肝に銘ずる. ④〔名〕姓.

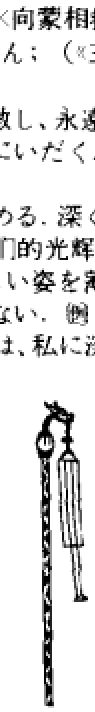
[铭戴] míngdài〔動〕㊀ 恩徳に感謝し, 永久に忘れない.

[铭感] mínggǎn〔動〕㊀ 感銘する. 心に深く刻みこむ.〈同志们对我的关切和照顾使我终身～〉同志たちの私に対する心配と配慮は一生忘れない.〈他们的勇敢, 敏捷, 不顾危难的侠情和友谊, 在我是深深地～着的〉彼らの勇敢さ, 敏捷さ, 危難を顧みない義俠心と友情は, 私にとても深い感銘を与えた.〈能不～?〉感謝の念を深く心に刻みこまずにおれましょうか;(《三俠·120》).〈向蒙相救, ～不忘〉お救いいただいたご恩は肝に銘じて忘れません;(《三國·77》).［～肺腑］〔成〕身にしみて感じる.

[铭肌镂骨] míng jī lòu gǔ ＝'铭心刻骨'〔成〕深く感激し, 永遠に忘れることができない. 感謝の気持ちをいつまでも心にいだく. 心に刻む.

[铭记] míngjì〔動〕㊀ 銘記する. しっかり記憶にとどめる. 深く心に刻む.〈时光的流逝也不能冲淡～在人民心中的英雄们的光辉形象〉時間の流れも人民の心に刻まれた英雄たちの輝かしい姿を薄れさせることはできない.［～不忘］〔成〕銘記して忘れない. 例〈中学老师们, 使我受益不浅, 我将永远～〉中学時代の先生は, 私に深い影響を与えたので, 私は永久に忘れないであろう.

[铭旌] míngjīng〔名〕死者の官位姓名を記して柩の前に立てた長方形の旗.〈前面～上大书: …〉前方の'铭旌'には大きな文字で…と書いてある;(《紅樓夢·14》).



铭旌

[铭刻] míngkè〔動〕① 銘を彫りつける. ② ㊀ ＝'铭记'〈～在心坎上〉心に銘じる.〈那次惨痛的教训～心中, 使我永世难忘〉あの痛ましい教訓は心に刻んで永遠に忘れはしない.［～五中］〔成〕肝に銘じる.〔名〕銘刻.［古代～］古代の銘刻.

[铭勒] mínglè〔動〕㊀(金石に)刻む.

[铭诔] mínglěi〔名〕㊀ 死者の功徳·事績を記す文体.

[铭牌] míngpái〔名〕① 銘柄. ② 機械などに名称, 型番号, 規格, 製造元などの文字を書いたプレート.

[铭佩] míngpèi〔動〕㊀ 感佩する.〈～无既〉感謝尊敬の念はつきない;(《兒女·37》).

[铭文] míngwén〔名〕銘文.［铜器～］青銅器の銘文.

[铭心] míngxīn〔動〕㊀ ☞ 字解 ③.〈病中同志们无微不至的关怀和照顾使我～难忘〉病気の同志たちの至れり尽くせりの心遣いと世話は肝に銘じて忘れはしない.［～刻骨］〔成〕＝'铭肌镂骨' 例〈虽有～之言, 无人为我主张〉心に深く刻みこんだ言葉はあるけれど, 私の後ろ盾となってくれる人はいない;(《紅樓夢·32》). 例〈～, 不敢有忘〉心にとどめ忘れることはありません;(《水滸·82》).［～镂骨］〔成〕＝'铭肌镂骨';(《水滸·91》).

[铭志] míngzhì〔動〕㊀ 自分の志を忘れない.〈这是我下乡时为～而改的名字〉これは私が'下乡'したとき, 志を忘れないために改称した名前である.

[铭诸肺腑] míng zhū fèi fǔ〔成〕肝に銘じる.

[铭篆] míngzhuàn〔動〕㊀ 深く心に刻み, 感激して忘れない. ＝'铭刻'〈～于心〉感激して忘れない.

[冥]（[冥]）

míng ① 暗い.〈幽～〉薄暗い. 転 愚昧である.〈～顽不灵〉☞ 語彙. ② 深い.〈～想〉☞ 語彙. ③ 冥土. よみ. よみの国. あの世の役所.〈～府〉同上. ④〔名〕姓.

[冥暗] míng'àn〔形〕薄暗い.〈日落西山, 天渐～〉日は西山に落ち, 空はしだいに薄暗くなった.

[冥报] míngbào〔動〕㊀ 死後, 冥土から報いる.〈衔戢知何谢, ～以相贻〉あなたの気持ちをしっかり胸に納めるだけでどんなふうにお礼をすればよいかわからない, せめて死んだ後あの世から報いたいと思う;(陶潜《乞食》詩).〔名〕死後の報い.

[冥币] míngbì〔名〕死者のために燃やしてあの世に持たせる'纸钱'.

[冥财] míngcái ＝'冥镪'

[冥曹] míngcáo〔名〕冥土の庁. 閻魔の庁. あの世で罪人を審問する役所.

[冥钞] míngchāo ＝'冥镪'

[冥楮] míngchǔ ＝'冥镪'

[冥锭] míngdìng〔名〕亡者が冥土で遣う金; 紙や錫箔で作ってある.〈御史公备了祭礼, 及纸钱～, 差官到义井坟头, 通名致祭〉御史公は供え物および'纸钱'や'冥锭'を用意し, 役人を義井の墓に行かせ, 名をなのり供えさせにやった;(《警世·11》).

[冥福] míngfú〔名〕冥福.〈为烈士祈祷～〉烈士の冥福を祈る.〈布施各庵院寺观打醮焚香, 以资亡儿王雱～〉方々の寺に布施を出して祈禱を行わせ, 亡子王雱の冥福を祈りました;(《警世·4》).

[冥府] míngfǔ〔名〕☞ 字解 ③.

[冥官] míngguān〔名〕冥土の役人.

[冥合] mínghé〔動〕暗合する.

[冥鸿] mínghóng〔名〕㊀ 空高く飛んでいるガン. ㊇ 世を捨て隠居した人のたとえ.

[冥会] mínghuì〔動〕㊀ 暗黙の中に了解する. 暗合する.

[冥婚] mínghūn〔名〕死んだ息子や娘のための結婚式. あの世での結婚式; 二人を合葬する.

[冥录] mínglù〔名〕㊀ あの世の戸籍.［在～］死亡する. 例〈～以来, 都忘亲戚〉あの世に行ってから, 親戚のことなどみな忘れてしまった;(《章武》).

[冥蒙] míngméng〔動〕㊀ 死亡する.〈苏李～随烛灭〉蘇君も李君もと

もしびが消えるのといっしょに亡くなった；（白居易《會昌二年春題池西小樓》詩）.

［冥冥］ míngmíng (書)〔形〕暗い. 奥深い. 影形がないさま. 〈暮色～〉暮色あたりに立ちこめる. 〈～不可见之事〉漠として見ることができない事. 〈～之中, 他还在盼望着什么〉ぼんやりした中で, 彼はまだ何かを待ち望んでいた. 〈～氛祲未全销〉暗く立ちこめた悪気はまだすっかりは消えていない；（杜甫《諸將》詩）.〔名〕① 遠い空. ② 冥土. 〈海儿明天就会好起来, 大嫂会在～中保护他〉海児は明日には快方に向かいますわ、だって姉さんが天国で守ってますもの. 〈～之中若不怡然自得, …〉あの世で安んじて満足しないとしたら、…；（《紅樓夢·34》）. ③ (旧)人が知ることができないところ. 〈积阴骘于～之中〉陰徳を積む；（《雨窗欹枕集·李元》）.

［冥莫］ míngmò〔形〕(書)はるかに遠い. 〈父兄～知何在〉家族は遠くはなれていったいどこにいるのだろう；（《變文·伍子胥》）.

［冥濛］ míngmò〔形〕(書)朦朧もうろうとしている. 〈月色～〉月の色が朦朧としている.

［冥棲］ míngqī〔動〕(書)奥深いところに住んでいる. 〈～在岩穴〉奥深い洞窟どうくつの中に住んでいる；（李白《古風》詩）.

［冥器］ míngqì〔名〕陪葬用の器物. 〈王婆拿银子来买棺材～〉王婆はお金を持って棺おけや'冥器'を買いに行った；（《金瓶梅·6》）.

［冥契］ míngqì〔動〕(書)心の中で意気投合する.

［冥镪］ míngqiǎng〔名〕(書)死者のためにたく'纸钱'. ＝'纸钱'

［冥任］ míngrèn〔名〕(旧)冥土でのつとめ. またその任期.

［冥色］ míngsè〔名〕(書)① 夜色. ② 濃い暗い色.

［冥寿］ míngshòu〔名〕(方)死んだ人の誕生日. ＝'忌辰', '阴寿'〈这一日正是贾母的～〉この日はちょうど亡くなった賈母の'冥寿'にあたります；（《紅樓夢·118》）.

［冥数］ míngshù〔名〕(書)① すでに死んだ人の運命. ② 前世の宿縁. 前世の定め. 〈有一女年已弱笄, ～应为君妇〉成人したばかりの娘がおり、前世の定めであなたの妻になることが決まっています；（《幽明錄》）.

［冥司］ míngsī〔名〕(書)冥土の役所. 冥府. 〈捎去到～, 付酆都判官崔珏〉冥府にお持ちになり、酆都の判官崔珏という者にお渡しください；（《西遊·10》）. 〈路过～福舍前〉途中で冥府の寺廟じょうの前を通った；（《幽明錄》）.

［冥思苦索］ míng sī kǔ suǒ ＝'冥思苦想'〔成〕頭をひねって考える. 思案する. 〈我除了整天在这不明亮的斗室中～之外, 还能做什么呢？〉私には一日じゅうこの暗い狭い部屋で思案するほかに、まだ何ができるというのだ. 〈经过长时间的～, 我终于找到了答案〉長時間の思案ののち、ついに答えを探しあてた.

［冥思遐想］ míng sī xiá xiǎng〔成〕沈思黙考する. 〈怀念祖国, 叫我～〉祖国を思い、深く物思いにひたる.

［冥搜］ míngsōu〔動〕(書)深くじっくり考えて求める.

［冥索］ míngsuǒ〔動〕(書)① 深く思索する. ② 暗やみの中で(手探りで)探す. 〈振衣～〉衣を振って暗やみで手探りする.

［冥途］ míngtú〔名〕冥土への道.

［冥顽］ míngwán〔形〕(書)愚かで融通が利かない. (頭が)鈍い. [～不灵]〔成〕頑迷がんめいで融通性がない. (転)頑固なわからずや；（韓愈《祭鱷魚文》）. 例〈敌人指导过许多次了, 然而他们～〉小生は何回も指導したことがあるが、彼らは頑迷で教化しがたい；（《魯·故·理》）.

［冥王］ míngwáng〔名〕冥土の王. 閻魔えんま大王.

［冥王星］ míngwángxīng〔名〕(天)冥王めいおう星.

［冥乡］ míngxiāng〔名〕(書)幽冥の地. 冥土. あの世. 〈毅然就死地, 从此归～！〉毅然きぜんとして死に就き、冥土へと参りましょう；（《迷樓》）.

［冥想］ míngxiǎng (書)〔動〕冥想めいそうする.〔名〕冥想；[瞑～]. 〈歌声把我们带到对蒙古大草原的美丽的～中去了〉歌声は我々をモンゴルの大草原の美しい冥想の中へ連れていった. 〈侧着头～了一会〉顔をそむけてしばらく冥想した. 〈黄河大合唱的歌声, 又使我沉浸在对故乡的～之中〉黄河大合唱の歌声は、また私を故郷への冥想の中にひたらせた.

［冥心］ míngxīn〔動〕(書)心をこめて思索する.

［冥眩］ míngxuàn〔動〕(書)とまどう. 迷う. 〈苦思不得的时候便～不安〉いくら考えてもその結果が得られないときにはとまどい不安になる.

［冥夜］ míngyè〔名〕(書)ぬばたまの夜. 暗い夜.

［冥衣］ míngyī〔名〕死者のために焼く紙の着物. [～铺]紙製の葬式用品を作って売る店.

［冥翳］ míngyì〔形〕(書)ぼんやりと暗い. 薄暗い.

［冥佑］ míngyòu〔名〕(書)鬼神の庇護ひご. 冥土からの加護.

［冥狱］ míngyù〔名〕地獄. 〈～试看刑法惨, 应知今日悔当初〉地獄をちょっと見てみると、刑罰のやり方が残酷で、今日(地獄に来てから)以前のことを後悔するということを知るべきである；（《古今·32》）.

［冥资］ míngzī〔名〕死者を弔うために焼く紙製の金や衣服など. 〈请僧做法事超度, 多焚～〉僧侶そうりょに読経供養してもらい、'纸钱'をたくさん焼いた；（《古今·1》）.

［冥子里］ míngzili ＝'瞑子里'

［鄍］ míng 昔の地名；今の山西省平陸県.

［溟］ míng ① 海. 〈北～〉北の海. ②［溟濛］(míngméng)〔形〕(書)煙霧がたちこめて、景色がぼやけているさま.

［溟漭］ *míngmǎng*〔形〕(書)果てしない.

［溟蒙］ míngméng ＝'冥蒙'

［溟漠］ míngmò〔形〕(書)煙霧がたちこめて、かすんでいるさま.

［蓂］ míng ［蓂荚］(míngjiá)〔名〕伝説上の吉兆を示す草.

［榠］ míng ［榠樝］(míngzhā)〔名〕(植)1) カリン. 2) ボケ. ＝'木瓜'

［暝］ míng ① 日が落ちる. 日が暮れる. 〈日将～〉日が暮れようとしている. 〈天色渐～〉日がだんだん暮れる；（《古今·21》）. ② たそがれ.

［暝色］ míngsè〔名〕(書)夕やみ. 夕暮れの気配. 暮色. 〈从桥上向东望, 可以看见浦东的洋栈像巨大的怪兽, 蹲在～中〉橋の上から東を眺めると、浦東の倉庫が巨大な怪獣のようにたそがれの中に横たわっている. 〈良久, 举首起视, 见日影下窗, ～已至〉しばらくして頭を上げて見れば、太陽の影が下の窓にさし、日暮れ色がすでにやってきております；（《警世·29》）. [～四合]〔成〕周囲の暮色の形容. 例〈～, 天暗下来了〉あたりは暮色につつまれ、暗くなってきた.

［瞑㊀］ míng 目を閉じる. 〈～目〉(-mù) 安らかに目を閉じる；おもに後になんの心配もなく死ぬこと. 〈死不～目〉死んでも死に切れない. 〈到如今不言不语, ～着眼一似呆痴〉今にいたるまで何もしゃべらず、目を閉じたままで、まるでばかみたいだ. ∥ ㊁ miàn

［瞑拜］ míngbài〔動〕(書)目を閉じて参拝する；敬虔けいけんな態度.

［瞑瞑］ míngmíng〔形〕(書)視力が衰えているさま.

［瞑目］ míngmù〔動〕目を閉じる. 瞑目めいもくする. (転)死に際して心残りがない. 安らかに目を閉じる. 〈死我也可以～了〉死んでも私は本望だ. 〈爷爷在九泉也不能～的〉おじいさんは冥土でも安らかに目を閉じることはできないな. 〈若得如此, 孩儿死也～〉もしそうしてくれるなら、私は死んでも心残りないわ；（《警世·22》）. 〈汝可念同胞之情, 存其性命, 吾至九泉亦～也〉そなたも兄弟の情に免じて、その命だけは助けてやってほしい、さすれば私も九泉にて瞑目できよう；（《三國·79》）. [～而逝]目を閉じて死ぬ. 瞑目する. 例〈说罢, ～〉言い終わると目を閉じて亡くなりました；（《古今·31》）. [～九泉]〔成〕冥土に瞑目する. あの世で安らかに眠る；死者を追悼する言葉；（《鏡花縁·24》）. [～凝神]目をとじて精神を集中させる；（《金瓶梅·62》）. [死不～]死んでも目を閉じない. 死んでも死にきれない.

［瞑然］ míngrán〔形〕(書)目を閉じたさま. ぼんやりとしたさま. 〈盲人睁大一双不见眸子的眼眶, 凝望前面, ～不知思念什么〉盲人はひとみのない目を大きくあけ、前方をみつめ、ぼんやりと何を思っているのかわからない. 〈念了这句诗, 就～欲睡〉この詩句を念じると目をつむって眠ろうとした；（《警世·9》）.

［瞑想］ míngxiǎng〔名〕(書)冥想. ＝'冥想'〈他这津津有味的～突然被扰乱了〉彼のこの興味津々たる冥想が突然かき乱された.〔動〕冥想する.

［瞑子里］ míngzili〔副〕(旧)ひそかに. ＝'酩子里'〈～归去〉こっそり帰ってゆく；（《董西廂·1》）.

［螟］ míng (昆)ズイムシ. メイチュウ. 〈～虫〉(-chóng) 同上.

［螟虫］ míngchóng〔名〕☞[字解].

［螟蛾］ míng'é〔名〕メイチュウの成虫.

［螟害］ mínghài〔名〕(農)メイチュウ害.

［螟蛉］ mínglíng ＝'螟蛉子'〔名〕① (昆)アオムシ. ② 養子；《詩経·小雅·小宛》に'螟蛉有子, 蜾蠃负之'とある. '螟蛉'は'蜾蠃'〔寄生バチの一種〕. '螟蛉'〔緑色の小虫〕を巣の中に引き込んで、その身に卵を生みつけ、卵が孵化ふかした後'螟蛉'をえさにする. 昔の人は間違って'蜾蠃'は子を生まずに'螟蛉'を我が子として養っていると考え、'螟蛉'を養子のたとえに用いた. 〈小姐若不弃嫌, 欲待～为女意下何若？〉お嬢さんがもしいやでなかったら、義理の娘となってほしいのだが、お気持ちはいかがですか；（《初拍·20》）. 〈亲生儿子犹如此, 何怪～受枉冤〉実の息子でもこのとおり、養子がぬれぎぬを着せられるのは無理もない；（《醒世·3》）. 〈兄长既有子, 何必用～？〉兄貴にはすでにお子がおありです、何で養子など必要でしょう；（《三國·36》）. [～之子]養子. 義理の子. 例〈做个～〉養子にする；（《醒世·20》）. 例〈这一个小厮必是你乞养过房～〉この一人の男の子はあんたが家を継がせるのにもらって育てた養子である；（《元曲·蝴蝶夢·2》）.

［酩］ mǐng ☞[酩酊].

［酩酊］ mǐngdǐng〔動〕(書)酩酊めいていする. ひどく酒に酔う. 〈等他～过后, 酒烟的余毒, 良心的苛责, 又来磨荡着他〉酩酊が過ぎた後、歓楽の余毒と良心の呵責かしゃくが、また彼を苦しめた. 〈遂取酒对饮, 不觉忘怀～〉そこで酒を取って差し向かいで飲んでいるうち、はからずも酩酊していることを忘れていた；（《醒世·11》）. 〈当日两个猜谜搱

M

色，吃得～而别〉その日二人はなぞなぞ・さいころ遊びをし、大いに飲んで別れた；（《古今・1》）．［～大醉］ぐでんぐでんに酔う．(例)〈几个朋友祝贺老高的生日，喝得～，人事不省〉数人の友人は老高の誕生日を祝ったが、ぐでんぐでんに酔っぱらい、人事不省になってしまった．(例)〈灌得～〉酒を飲んでぐでんぐでんに酔った；（《水滸・43》）．

［酩子里］mǐngzili〔副〕(白) こっそりと．ひそかに．人知れず．音もなく．〈～各归家，葫芦提闹到晓〉人知れずそれぞれ家に帰り、やみくもに明け方まで過ごした；（《王西廂・1・4》）．〈～揾湿香罗〉ひそかにぬぐって薄絹をぬらす；（《王西廂・2・3》）．

［命］（𠇮）

mìng ①〔名〕命．生命．〈一条～〉一つの命．〈救～〉命を助ける．〈丧了～〉命を落とした．〈打死赵家二～〉趙家の二人を打ち殺した；（《醒世・34》）．②〔名〕運命．〈认～〉運命とあきらめる．〈算～打卦瞎胡说〉八卦見るやら占いをするやらして、でたらめを言う．③〔名〕命令．上級の下級に対する指示．〈奉～〉命令を受ける．〈遵～〉命令を守る．〈倘得一～偿之有月〉もし任官できれば、これ(任官に要した運動費)を返済することができる；（《警世・31》）．④〔動〕命じる．〈～驾〉☞［語彙］．⑤〔動〕(名称などを)与える．〈～名〉命名する．⑥招く．〈因饰馔以～张，中堂宴之〉そこで宴席を設けて張を招き、中堂でもてなした；（《鶯鶯》）．⑦〔量〕(白) 結婚・喜び事などを数える．〈此～喜事〉このおめでた、この喜び事；（《初拍・5》）．⑧〔名〕姓．

［命案］mìng'àn〔名〕殺人事件．

［命薄］mìngbáo〔形〕一生の運命がよくない．運がない．福がない．〈何期才高而数奇，志大而～〉ところが才は高かったけれども運に恵まれず、志は大きかったけれども福が少なかったのです；（《警世・18》）．〈也只是自家～所致耳〉それも自分に運がなくてこうなったのだと思うだけだった；（《古今・2》）．〈只是小人～，…〉ただ私には運がないので、…；（《金瓶梅・3》）．［～如纸］〔成〕紙のように幸せ薄い；ひどく運が悪いことをいう．

［命笔］mìngbǐ〔動〕(書) 筆を執り詩文・書画を書く．〈欣然～〉喜んで筆を執る．［～直书］〔成〕霊感や想像によって書く．

［命不当尽］mìng bù dāng jìn〔諺〕（'禄不当终'と続き）命も幸運もまだ尽きない；運が開けて幸運・禄を受けること；（《古今・18》）．

［命不该绝］mìng bù gāi jué〔成〕(死なないで)助かる運命にある．殺されなかったのも運命．

［命不快］mìng bùkuài〔連〕運が悪い．↔'命快'

［命不由人］mìng bù yóu rén〔成〕運命は定まっていて、人の力では自由にならない；（《元曲・凍蘇秦・3》）．

［命簿子］mìngbùzi〔名〕生命．運命．〈领导把你的～交在我手里捏着〉指導者はきみの命を私の手に握らせている．

［命彩］mìngcǎi〔名〕(白) 幸運．〈这便是风送王勃赴洪都的～〉これ(順風満帆の穏やかな天候)こそは風が洪都に赴く王勃に贈った幸運である；（《元曲・來生債・3》）．

［命长多辱］mìng cháng duō rǔ〔成〕長生きすると恥辱を受けることが多い；（《莊子・天地》）．

［命臣］mìngchén ＝'命官'

［命俦啸侣］mìng chóu xiào lǚ〔成〕知人・友人・同志を呼び集めること；（曹植《洛神賦》）．

［命蒂］mìngdì〔名〕(書) へその緒．

［命钉］mìngdīng〔名〕(白) 柩のふたを打ちつけるくぎ．〈把刀挑开～〉刀で柩のくぎをこじあける；（《醒世・14》）．

［命定］mìngdìng〔動〕運命上定まっている．運命をもっている．〈～地完蛋了〉運命どおりおじゃんになった．〈帝国主义～崩溃〉帝国主義は崩壊の運命をもっている．〔名〕(白) 運命．さだめ．命数．〈姐姐，你算，这里头岂不是有个～么？〉お姉様、ちゃんと姻縁が現れてきているじゃありませんか；（《兒女・26》）．

［命毒］mìngdú (白)＝'命苦'

［命分］mìngfèn〔名〕(書) 運命．〈～甚薄〉運命にはなはだ恵まれない．

［命夫］mìngfū〔名〕(書) 昔の卿・大夫と士を指す．

［命服］mìngfú〔名〕昔の官吏の服装．

［命妇］mìngfù〔名〕(書) 封号を受けた婦人；宮廷の妃などを'内命妇'、宮廷外の臣の母や妻を'外命妇'という．〈为～夫人，有何不好？〉封号を賜る夫人になって、結構ではありませんか；（《金瓶梅・91）．

［命赴黄泉］mìng fù huáng quán〔成〕あの世に旅立つ．

［命该如此］mìng gāi rú cǐ〔成〕こうなるのも運命である．当然な運命である．

M

［命根(子)］mìnggēn(zi)〔名〕①植物の主根．②生命のかかっているもの．命の綱．〈在沙漠里水是～〉砂漠で水は命の綱である．〈他一生还见过这个～的东西呵！〉彼はいままでこんなにも重要なものを見たことはなかったのだ．［～子地］命のかかっている田畑．［～子硬］生命力が強い．③最愛のもの；多く自分の子ども．〈老两口把他爱得像～一样〉老夫婦は彼をかけがえのないもののように愛した．

［命宫］mìnggōng〔名〕(白) 本人の生まれた時刻(十二支にて表される)を支配する神．運命の神．〈还不曾离却～〉まだ運命の神には見離されていない；（《十二樓・歸正樓》）．

［命乖］mìngguāi〔形〕不運である．運が悪い．

［命官］mìngguān〔名〕(書) 朝廷から任命された官吏．〈他是朝廷～，岂可擅杀？〉彼は朝廷のお役人だ、やたらに殺すわけにはいかんぞ；（《三國・2》）．〔動〕(mìng，guān) 官吏を任命する．［～法］官吏任用法．

［命馆］mìngguǎn〔名〕易者の店．

［命归泉世］mìng guī quán shì〔成〕死ぬこと．〈那里消半碗饭时，那小官人～〉あっという間にかの坊やは亡くなった；（《警世・20》）．

［命好］mìnghǎo〔副〕(白) ここを先途に．一生懸命に．〈杨八老也～道：…〉楊八老も一生懸命に言うには、…；（《古今・18》）．

［命驾］mìngjià〔動〕(書) 車の用意を言いつける．出発・外出の用意を命じる；車に乗って出かけることもいう．〈明日，～与郑子俱适马嵬〉翌日、車を用意させ鄭と一緒に馬嵬まで出かけた；（《任氏》）．〈遂～便归〉そこで出発の準備を命じ、すぐ帰ってしまった；（《世說新語・識鑒》）．

［命蹇］mìngjiǎn〔形〕(書) 不運である．不幸な星のもとに生まれている．〈兄长如此～！〉あなたはほんとうに運が悪い；（《水滸・11》）．［～时乖］不運である．運が悪い．(例)〈直如此～〉こんなに運が悪い；（《水滸・11》）．

［命贱］mìngjiàn〔形〕卑しい運命である．生まれつき卑しい運命である．

［命金］mìngjīn〔名〕(白) 占い料．易者の見料．

［命尽］mìngjìn〔動〕命が尽きる；死ぬ．〈也是不该～，再迟一碗饭时，性命也休了〉やはり命運が尽きていなかったので無事でしたが、もしもう一碗の飯の時間ぐらい遅ければ、命を失っていた；（《警世・28》）．

［命绝］mìngjué〔動〕命が亡くなる．絶命する．〈今日也是那李万不该～〉今日もかの李万は命運が尽きていなかった；（《古今・40》）．

［命课摊子］mìngkè tānzi〔連〕(白) 運勢判断の露店．〈忽然想到舜井旁边有个摆～的，…〉ふと舜井のそばに運勢判断の露店を出している人のことを思い出して、…；（《老殘・20》）．

［命苦］mìngkǔ〔形〕運が悪い．運に恵まれない．〈为什么我那样～？〉なぜ私はこんなに運が悪いんだ．

［命快］mìng kuài〔連〕運がいい．↔'命不快'〈你～，撞着我一道行〉あなたは幸運にも、私に出会って道連れになった；（《張協狀元戲文》）．

［命亏］mìngkuī〔動〕(白) 命を落とす．〈昨日个王弘道～，今日个李从善辞世〉きのうは王弘道が命を落とし、今日は李従善が世を去った；（《元曲・盆兒鬼・3》）．

［命亏图］mìng kuītú〔熟〕(白) 運命がよくない．〈火烧了寨栅～〉火事でとりでが焼けるなんてひどい運勢だ；（無名氏《定時捉將・3》）．

［命里］mìnglǐ ＝'命理'〔名〕運命中(に)．めぐりあわせ(として)．＝'命中'〈钱财自～带来〉金は(持ち得る)運命があったので来たのである；（《二拍・8》）．［～不得外家财，捡到猪母都漏胎］〔諺〕思わぬ収入など入らぬことになっているときには、たとえ雌ブタを拾うという幸運に出合っても、そのブタが流産してしまう．(喩) 本来貧乏性のものはどうしても芽が出ない．［～该当］［～该着］運命として定まっている．［～无有，不必强求］〔諺〕天命が与える以外のものは無理に求めるな．すべては運命、もがいてもむだ．［～只有八合米，走遍天下不满升］〔諺〕8'合'の米は天の定め、じたばたしても1'升'にはならない．(喩) 収穫は天が定めるもの．＝'命中只有八合米，走尽天下不满升'［～注定］運命として定まっている．＝'命里该当'，'命中注定'

［命令］mìnglìng〔動〕命令する．〈连长～一排担任警戒〉中隊長は第一小隊に警備を担当するよう命じた．〔名〕命令．〈发～〉〈下～〉命令を下す．〈先后来了两道～〉前後して二つの命令が来た．〈他说话好像在发～〉彼の言い方はまるで命令をしているようだ．［～簿］(軍) 命令録．［～句］(語) 命令文．＝'祈使句'［～脉冲］(電) 指令パルス．［～式］命令式．命令的．(例)〈他～地喊了声〉彼は命令的に叫んだ．［～书］指図書．［～下达］(軍) 命令下達．＝'下达命令'［～纸币］(経) 不換紙幣．＝'不兑换纸币'［～主义］1)命令主義；大衆が理解していないことや大衆の望まないことを無理に押しつけること．(例)〈我们对任何人不搞～，不强拉硬扯〉私たちはいかなる人にも命令主義的でやらないし、無理な引き回しをしない．2)命令主義的である．

［命脉］mìngmài〔名〕生命と血脈．命脈．生死に関するような重要なかんどころ．〈水利是农业的～〉水利は農業の命脈である．〈帝国主义把中国的经济～紧紧地控制着了〉帝国主義は中国経済の命脈をしっかりおさえている．

［命门］mìngmén〔名〕(中医) 顳骨の後方をいう．生命の門という意味が含まれている．ただしその実体に対しては諸説がある．1)古代医学家の多くは、右の腎を指している．2)両腎のことをいう．3)両腎の間の部位などを指す．現在、比較的統一した見方では'命门'の機能は腎機能と同等であるといっている．

［命名］mìng，míng〔動〕命名する．［～典礼］命名式．［～日］1)名の日；自分の洗礼名と同じ名の聖者の祭日．2)名の日の祝い．

［命棚］mìngpéng〔名〕易者の小屋．

［命铺］mìngpù〔名〕(白) 易者や八卦見の店．〈三举不第，就于临安府众安桥～算看本身造化〉3度の科挙に3度とも落第し、臨安府の衆安橋の八卦見のところで自分の運勢を見てもらった；（《京本・

11»).
[命悭] mìngqiān 〔形〕(旧) 運が悪い. 運が開けていない. 〈这的是先生～〉これは先生の運が開けていないのです；(«王西廂・3・2»).
[命钱] mìngqián (旧)＝'命金'
[命轻于鸿毛] mìng qīng yú hóng máo 〔成〕命は鴻毛よりも軽い；君主または国家のためにはいさぎよく一命を捨てることのたとえ；(司馬遷«報任少卿書»).
[命穷人] mìngqióngrén 〔名〕運命が窮まった人. 運のない人. 運の悪い人. ＝'穷命人'
[命染黄泉] mìng rǎn huáng quán 〔成〕命が黄泉の水にひたる；死ぬこと；(«金瓶梅・1»).
[命染黄沙] mìng rǎn huáng shā ＝'命染黄泉'；(«清平・張子房»).
[命若穷, 掘得黄金化作铜] mìng ruò qióng, juédé huángjīn huàzuò tóng 〔諺〕('命若富, 拾着白纸变成布'と続き)貧乏になる運命だったら、黄金を掘り出しても銅になってしまう、金持ちになる運命だったら、白い紙を拾っても布に変わる. (喩)貧乏や金持ちは運命によって決められている. 何事も運次第；(«初拍・1»).
[命丧黄泉] mìng sàng huáng quán 〔成〕あの世にいく. 命を落とす.
[命神] mìngshén 〔名〕季節・時節をつかさどる神.
[命世] mìngshì 〔動〕(書) 名望一時代に知れわたる. [～之才] 〔成〕一世に秀でた才知；(李陵«報蘇武書»). (例)〈有侄萧衍, 年虽幼小, 智识不凡, ～〉おいに蕭衍というのがいまして、幼いながらも知恵は非凡にしてたぐいまれな才能の持ち主です；(«古今・37»). (例)〈天下将乱, 非～不能济〉世は乱れんとしている、世に名高い才能の持ち主でなければ救えまい；(«三國・1»).
[命事] mìngshì (旧)＝'命案'
[命是个命] mìng shì ge mìng 〔諺〕('蒜壶成不了甕'と続き)運命は決まっていて、ニンニクをすりつぶすつぼが大がめになることはない. (喩)小人はいつまでたっても小人であって、大人物になることはない.
[命数] mìngshù 〔名〕①＝'命运①'〈～已定〉運命はすでに定まっている. ②数を数える. [～法] (数) 命数法.
[命题] mìng, tí 〔動〕テーマを出す. 〔名〕(mìngtí) (論) 命題；日語.
[命途] mìngtú 〔名〕(書) 平生の経歴. 運命. [～多舛] [～坎坷] 〔成〕巡り合わせが悪い.
[命位标志] mìngwèi biāozhì 〔連〕(電) 位取り記数法.
[命相] mìngxiàng 〔名〕'五行'〔木・火・土・金・水〕によって代表される運；結婚の相性などを占う. [～不对] 〔成〕(男女間の)相性が悪い；結婚に際し.
[命小福薄] mìng xiǎo fú bó 〔成〕運に恵まれず幸せでない. 〈我知道我的～, 不配吃那个〉私は自分が不運で不幸せ、そのごちそうをいただく資格がないのを知っています；(«紅樓夢・26»).
[命星儿] mìngxīngr 〔名〕星回り. 運勢.
[命掩泉石] mìng yǎn quán shí 〔成〕死ぬこと；'泉石'は'黄泉'〔地下〕のこと；(«元曲・竇娥冤・2»).
[命夭] mìngyāo 〔動〕(旧) 死ぬ. 〈若还贪享荣华, 即当～〉もしまだ楽しみにふけっていると夭逝するぞ；(«古今・3»).
[命意] mìngyì 〔動〕(作文・絵などの)主題を確定する. 〔名〕含意. 寓意. 〈大家不了解他这句话的～所在〉みんなは彼のこの言葉に含まれている意味のあるところを理解しない.
[命硬] mìngyìng 〔形〕運が強い. 運負けしない；他を圧するほど運が強い. 〈人们说她～, 一下生就把母亲克死了〉人々は彼女は(人の運を食うほど)運が強くて、生まれると同時に母親を死に追いやったと言っている.
[命由天定] mìng yóu tiān dìng 〔成〕運否天賦. 運命は天によって定められている.
[命缘义轻] mìng yuán yì qīng 〔成〕生命はいたってたいせつであるが、義のためには捨てても惜しまない；(«後漢書・朱穆傳»).
[命运] mìngyùn 〔名〕①運命. 天命. 〈与群众同～〉大衆と運命を共にする. 〈认为这是～而断念〉これが天命だとあきらめる. 〈在决定～的时机, 哭是必要的〉運命を決定するとき、泣くことは必要なことなのだ. 〈在他出世的时候, 他的～便决定了〉彼が生まれた時、彼の運命はもう決まってしまった. 〈只恐你～不通, 不得中举〉ただあなたが運が開けずに、(科挙の郷試に)及第できないのではないかと心配です；(«清平・陳巡檢»). [～不济]運が悪い. 巡り合わせがよくない. (例)〈可是他的～〉しかし彼の巡り合わせが悪かった. [～多舛]＝'命途多舛' (例)〈把这位～的佛教徒, 活埋在碎石废墟之中〉この運が悪い仏教徒を砕石の廃墟の中に生き埋めにする. [～两济] 〔成〕命と運が両方とも盛んである. つきについている. (例)〈谁想他～, …〉なんと彼女は命も運もどちらもついていて、…；(«紅樓夢・2»). ②発展変化の方向のたとえ. 〈已经把自己的～掌握在自己的手里〉すでに自分の運命を自分の手の中に握っている.
[命在旦夕] mìng zài dàn xī 〔成〕命、旦夕にせまる. 余命いくばくもない.
[命中] mìngzhōng 〔名〕運命の中(に). 運命(として). 〈～无子〉男の子のない運命になっている；(«紅樓夢・2»). 〈～该贱〉落ちぶれる運命になっている；(«初拍・1»). [～若有终须有] 〔諺〕運命として定まっていることはそのようになるのである；(潘子真«詩話»). [～有五升, 不用起五更] 〔諺〕5'升'取れるのは天のきまり、早起きしてもむだ. [～只有八合来, 走尽天下不满升] 〔諺〕(方)＝'命里只有八合米, 走遍天下不满升' [～注定]運命の中に定まっている. 宿命として定まっている. 前世からの約束；(«醒世・7»). (例)〈这大概是～的罢〉それがおそらく宿命だったんでしょう. ☞[次項]
[命中] mìngzhòng 〔動〕命中する. 〈炸弹～敌阵〉爆弾が敵陣に命中する. [～弹]命中弾. [～公算] (軍) 命中公算. [～界] (軍) 被弾地. ＝'被弹地带' [～精度] (軍) 弾着精度. 命中精度. [～率]命中率. [～误差] (軍) 弾着誤差. ☞[前項]
[命烛] mìngzhú 〔動〕(書) 灯火をつけるように命令する. 〈呼之～, 竟无酬对〉声をかけて明かりをつけるよう命じたが、何の返事もない；(«靈應»).
[命主] mìngzhǔ 〔動〕(旧) 運命として…になる. …になる運命である.

MIU ㄇㄧㄡ

[谬] miù ①誤った. 道理に合わない. 〈荒～〉でたらめである. ②誤る. 〈失之毫厘, ～以千里〉ほんの小さなミスが後に大きな誤りとなる；(«禮記・經解»). 〈大～不然〉大きな誤解で、実はそうではない；(司馬遷«報任少卿書»). ③〔名〕姓.
[谬爱] miù'ài 〔名〕(書) (謙) 過分なご厚意. 〈承将军～〉将軍の身に余るご厚意をいただいた.
[谬采虚声] miùcǎi xūshēng 〔連〕誤って虚名を信じ込む. 〈制台又～, 拿他当做了一员能员〉総督も虚名におどらされて、彼を有能な役人だとみなしている；(«官場・56»).
[谬厕宾筵] miùcè bīnyán 〔連〕(謙) 間違って末席に連なる. 〈小子～, …〉私は末席をけがすことになりましたが、…；(«夜怪»).
[谬承] miùchéng 〔動〕(書) (謙) 賞賛や賛美を誤ってうける. 〈～金奖〉過分なお褒めにあずかりました.
[谬充] miùchōng 〔動〕(書) でたらめにいろんな役をする. 〈人一死了, 必定有些人要跑来～知己〉人が死ぬと、必ずだれかやって来てでたらめに親友だったと言う.
[谬传] miùchuán (書) 〔動〕誤って伝わる. 〔名〕誤伝.
[谬错] miùcuò 〔名〕(書) 誤り. 〈纠正～, 改过自新〉誤りを正し、心を入れかえる.
[谬计] miùjì 〔動〕(書) 誤算する.
[谬见] miùjiàn 〔名〕(書) ①誤った見解. 謬見. 間違った考え. 誤った意見. 〈固执～〉誤った見解に固執する. ②私の見解. 愚見.
[谬奖] miùjiǎng 〔動〕(書) 褒めすぎる.
[谬举] miùjǔ (書) 〔動〕誤って推薦する.
[谬滥] miùlàn 〔名〕(書) 誤り. 錯誤.
[谬戾] miùlì 〔形〕(書) 間違っている. 不条理である.
[谬论] miùlùn 〔名〕①間違った論. 謬論. 〈有一种～, 说什么'知识越多越反动'〉「知識が多いほど反動的だ」という間違った論がある. ②間違った議論.
[谬耄] miùmào 〔形〕(書) 高齢である. おいぼれている.
[谬僻] miùpì 〔名〕(書) 誤り.
[谬品] miùpǐn 〔名〕(書) 品行不良な人.
[谬赏] miùshǎng 〔動〕(書) 誤って褒める. 〈你也不可过于～这尹其明〉あなたも尹其明を買いかぶらないように；(«兒女・19»).
[谬识] miùshí 〔動〕誤って認める. 誤認する.
[谬说] miùshuō 〔名〕(書) 妄説. 謬論.
[谬托知己] miù tuō zhī jǐ 〔成〕親密なふりをする. 〈有班～的朋友, 天天在一块儿打牌吃酒〉親友を装う悪友たちが、毎日いっしょにマージャンしたり酒を飲んだりする；(«官場・52»).
[谬妄] miùwàng 〔形〕(書) 荒唐無稽である. [～已极]荒唐無稽きわまる.
[谬误] miùwù 〔名〕(書) 間違い、誤り. 〈那几句话尽管是断章取义地引了出来, 其实并没有～〉その文章は、ただそこだけ取り出して引用してはいるが、その実、決して間違いはなかった. [～设施]誤った施策.
[谬言] miùyán 〔名〕(書) 虚言. 誤った言葉.
[谬悠] miùyōu 〔形〕(書) 荒唐無稽である. [～之说] 〔成〕荒唐無稽な言葉；(«莊子・天下»).
[谬语] miùyǔ (書) 〔名〕①誤った言葉. ②隠語. 〔動〕うそをつく.
[谬赞] miùzàn 〔動〕(書) 過分にたたえる. 〈世兄～, 实不敢当〉過分なお褒めをいただいて、まことに恐れ入ります；(«紅樓夢・115»).
[谬种] miùzhǒng 〔名〕(書) ①誤りの種. [～流传] 〔成〕誤りの種が伝わる. いいかげんな間違ったことが伝わってゆく；(«宋史・選擧志»). ②(罵) 疫病神. 〈这就可见是一个～〉これだけでもろくでなしだということがわかる；(«魯・彷・祝»). ③誤った言論や学説.
[缪㊁] miù 〔名〕①☞'纰缪'(☞'纰') ②偽り欺く. ③〔名〕ミュー；ギリシャ文字 μ. // ㊀ miào, ㊂ móu
[缪传] miùchuán (書)＝'谬传〔動〕'
[缪巧] miùqiǎo 〔名〕(書) 詐術と計略.
[缪政] miùzhèng 〔名〕(書) 失政.

M

MO　ㄇㄛ

[摸] mō ①〔動〕なでる. 軽く手を触れる. 手でちょっとさわる. さわった後軽くさする. ふく. 〈～小孩子的头〉子どもの頭をなでる. 〈我～了～他的脸, 觉得有点儿发烧〉彼の顔にさわってみたが, 少し熱があるようだ. ②〔動〕探る. 手探りする. 探り出す. 〈由口袋里～出一张钞票来〉ポケットからお札を1枚取り出した. 〈从破衣袋里～出四文大钱〉破れたポケットから銅銭4枚を探り出す；(《鲁・呐・孔》). 〔転〕1)推測する. 探りを入れる. 探る. 打診する. 調べる. 〈我～准了他的脾气了〉私は彼の気性をちゃんとつかんでいる. 〈逐渐～出一套种水稻的经验来〉だんだん水稲栽培の経験がつかめてきた. 〈对上司的脾气～的十分清楚〉上司の性格などは, よく知っている. 〈去学校～一下学生的思想情况〉学校に行って学生たちがいま何を考えているかを調べてくる. 2)暗やみの中を行く. 知らない道を行く. 〈～到敌人阵地〉敵の陣地にたどり着く. 〈～了半夜才到家〉夜中に暗やみの中を長いこと歩いてやっと家に着いた. ③〔動〕こっそり盗む. 〈我的皮包被人～了〉私の皮かばんが盗まれた. ④〔動〕やみにまぎれ急襲する. 〈～哨〉やみにまぎれ敵の歩哨ほしょうを急襲する. ⑤＝'摹' ⑥〔形〕㊍動作がぐずぐずしている；〔北京〕. 〈快点儿, 别～！〉さっさとしろ, ぐずぐずするな. 〈做事可真～！〉仕事が本当にのろい. ⑦〔動〕㊍頭から水中にもぐって泳ぐ. ＝'没' ⑧〔名〕姓.

〔摸包儿贼〕mōbāorzéi〔名〕すり.

〔摸鼻子〕mōbízi〔名〕福笑い.

〔摸遍(了)〕mō, biàn(le)〔動〕くまなく探る.

〔摸不倒魂头〕mōbudǎo húntou〔熟〕㊍情況がつかめない；'摸不倒'は'摸不着'に同じ；〔四川〕. 〈这种工作他从来没搞过, 咋个摸得倒魂头嘛〉この仕事を彼はやったことがないのに, どうして情況がつかめるだろうか.

〔摸不倒火门〕mōbudǎo huǒmén〔熟〕㊍手がかりがつかめない；〔四川〕. 〈这工作搞了这么久, 我还～〉こんなに長くこの仕事をやっているが, まだ手がかりもつかめない.

〔摸不清〕mōbuqīng〔動〕探ってみてもはっきりしない. はっきりわからない. 相手の真意や中身がわからない. はっきり見当がつかない. はっきりつかめない. その本心がわからない. ↔'摸得清' ☞'摸清' 〈～他是什么意思〉彼がどういう考えなのかはっきりつかめない. 〈～是什么馅儿〉事の内幕がどうなのかはっきり見当がつかない. 〈～他想干什么〉何をやろうというのかその本心がわからない. 〈他～对方的来历〉相手がどういう人物であるかわからない. 〈内容是怎么构造我倒～〉中がどのような構造になっているのか私ははっきりしない. 〈这一丈蓝布～是作书包用的呢, 还是叫我作一身裤褂？〉この一'丈'の紺の木綿の布は, 私に(学生の)かばんを作らせるためか, それとも上下一そろいの服を作らせるためか(その意図が)はっきりつかめない.

〔摸不透〕mōbutòu〔動〕はっきりわからない. つかめない. ↔'摸得透' 〈这事儿我～〉この事は私にはよくつかめていない.

〔摸不着〕mōbuzháo〔動〕①手探りしてつかめない. 〈里头又深, 臂又短, 无怪乎～〉中は深く, 腕は短いので, 探ってもとどかないのも当然だ. 〔転〕(いきさつや事情が)探りあてることができない, 探ろうとしてもとどかない, 見当がつかない. 要領を得ない. ↔'摸得着' 〈～窍门儿〉こつがつかめない. 〈～头绪〉糸口がつかめない. 〈～门儿〉要領がつかめない. 手がかりがつかめない. 〈～边儿〉糸口がつかめない. 見当がつかない. 〈～头儿〉〈～头脑〉事のわけがわからない. 端緒がつかめない. 見当がつかない. 〈这一番话简直叫大伙儿～头脑〉この話はみんなにはさっぱり要領を得なかった. 〈～影〉行方がつかめない. 〈别人也～这话是真心还是讥笑〉他人もこの話が本心なのかそれともからかいなのか見当がつかない；(《鲁・呐・阿》). ②㊍動詞の前に置いて, その動作が目的・目標まで達することができないことを表す；'摸不着看'は'看不到'の意味. 〈连这个要是也～看, …〉これすらもし見ることができないなら, …. 〈来晚了, 饭都～吃〉遅れて来たので, 飯にもありつけない. ③〔副〕…かもしれない. ややもすれば. 〈林教头是个急性的人, ～便要杀人放火〉林役頭きょうとうは短気もので, なにかというと人を殺したり放火したりする；(《水浒・10》).

〔摸彩头〕mō cǎitou〔連〕㊍くじを引く. くじ引きをする. ＝'抓阄儿'；〔閩〕.

〔摸出〕mōchū〔動〕①☞〔字解〕②. 〈从口袋里～一封信〉ポケットから手紙を一通探り出す. ②(試してみて)得る. 〈～一些经验〉少しばかり経験を得る.

〔摸底〕mō, dǐ〔動〕内情を理解する. 内実を探る. 探りを入れる. 〈摸清农村的底〉農村の内情をはっきりつかむ. 〈村子里谁好谁坏, 他都～〉村の中でだれがよくてだれが悪いか, 彼はみんなすっかり見通している. 〈快把摸来的底向大伙亮亮！〉探ってきたいきさつを早くみんなに公開しなさい. 〈这事我不～, 你去问别人吧！〉この事は私にはよく内情がつかめないので, 人に聞いてください. 〔～考试〕実力を確かめるための試験.

〔摸读〕mōdú〔動〕手で探って読む. 〈～盲文〉(手で)点字を読む.

〔摸哥儿〕mōgēr〔名〕すり；俗語.

〔摸狗〕mōgǒu ☞'偷鸡摸狗'

〔摸骨相〕mō gǔxiàng〔連〕骨相を見て人の幸・不幸を占う.

〔摸行市〕mō hángshì〔連〕相場を探る. 〔転〕ようすを探る.

〔摸黑儿〕mō, hēir〔動〕暗やみの中を手探りで行動する, あるいは探りながら行動する. 暗がりの中を行く. ＝'摸着黑儿'；俗語. 〈～赶路〉暗やみの中を道を急ぐ. 〈摸着黑儿上二楼〉暗がりを2階まで手探りで上る. 〈路上没有灯, 我得摸着黑走〉路上に明かりがないので, 私は暗やみの中を歩かなければならなかった.

〔摸价〕mōjià〔動〕㊍そでの中で互いに指を使って値段を掛け合う；〔河北〕.

〔摸焗虫盖〕mō júzhōng gài〔熟〕㊍(和解のため)一席設ける；〔匹〕.

〔摸空〕mō, kōng〔動〕手探りしてもものがつかめない. 〈摸了个空〉手探りしてもものがつかめなかった.

〔摸老虎屁股〕mō lǎohǔ pìgu〔熟〕トラのしりをなでる. 〔転〕危険を恐れず, 敢然と立ち向かうこと. 危ないことをする. あえて強い人や困難と戦うこと. 一か八かやってみる；'老虎屁股摸不得'〔トラのしりをなでたら一大事〕を言いかえたもの. 〈别人都怕他, 我偏要摸摸这个老虎屁股〉人はみな彼を恐れるが, 私はあえて彼と戦ってみよう.

〔摸老瞎〕mōlǎoxiā〔名〕目隠しの鬼ごっこ.

〔摸棱〕mōléng ＝'模棱'

〔摸棱两可〕mō léng liǎng kě〔成〕どっちつかずである；(《舊唐書・蘇味道傳》).

〔摸量〕mōliàng〔動〕事情をくみとる. 考慮する.

〔摸脉〕mō, mài〔動〕脈を診る. 脈をとる.

〔摸盲盲〕mō mángmáng〔熟〕㊍鬼ごっこをする；〔匹〕.

〔摸门(儿)〕mō, mén(r)〔動〕こつを覚える. 合点がいく. かってがわかる. ようすがわかる. 〈这个工作我刚摸着门儿〉この仕事を私はやっと理解し, できるようになった. 〈这几天刚摸着点儿门儿〉近ごろやっとこつを覚えるようになった. 〈你说的事我也不～〉おっしゃったことは私も合点がいきません.

〔摸门钉〕mō méndīng〔熟〕㊍親しい人を訪ねても会えない；〔匹〕.

〔摸乜条须〕mō miētiáoxū ㊍＝'捋虎须'；〔匹〕.

〔摸明儿〕mō, míngr〔動〕㊍夜が明ける；〔北〕.

〔摸摸擦擦〕mōmōcācā〔形〕㊍ばたばたと忙しいようすの形容；'十七、十八, 摸摸擦擦'の一語にだけ使われる, すなわち旧暦12月17, 18日の両日から春節の忙しさが始まる意；×'摸擦'；〔北京〕.

〔摸摸亮儿〕mōmōliàngr〔形〕空が白んでいる. 〔名〕朝がた. 朝まだき. ＝'蒙蒙亮儿'

〔摸摸〕mōmo〔名〕㊍おっぱい；満州語.

〔摸弄〕mōnòng〔動〕①なでる. 〈～小孩的下颏〉子どものあごをなでる. ②いじくる. 〈不要～电灯开关〉電灯のスイッチをいじくってはいけない. ③取り扱う. 使う.

〔摸爬滚打〕mō pá gǔn dǎ〔成〕はったり転がったりする；汗・土まみれになる.

〔摸气候〕mō qìhòu〔熟〕事態の発展動向を探りわかること.

〔摸清(了)〕mō, qīng(le)〔動〕はっきり探る. 探ってはっきりさせる. 〈～了情况〉情況を探りはっきりさせる. 〈～人民的愿望和要求〉人民の願望と要望をはっきりつかむ.

〔摸儿〕mōr〔量〕㊍回. 度；〔北京〕. 〈好几～了〉何度にもなった. 〈上～我见过他〉前に, 私は彼に会ったことがある. 〔注〕'磨'とも書く.

〔摸上〕mōshàng〔動〕こっそり盗む. (女と)関係ができる. 〈已自和那婆娘～了〉もうその女とねんごろになった；(《初拍・16》).

〔摸哨〕mō, shào〔動〕☞〔字解〕④.

〔摸熟(了)〕mōshú(le)〔動〕すっかりわかる. 〈把他们的底～了〉彼らの実態がすっかりわかった.

〔摸索〕mōsuo〔動〕①探りながら(進む). (暗やみの中を)手探りする. 〈两人慢慢的在黑暗中～爬上了高堤〉二人はゆっくりと暗やみの中で手探りしながら高い堤をはい登った. 〈他们在暴风雨的黑夜里～着前进〉彼らは暴風雨のやみ夜の中を手探りで前進した. 〈不过他们是走惯了的, 路虽然曲折, 还可以～地走〉しかし, 彼らは歩き慣れているので, 道は曲がっていても, 手探りで歩くことができた. 〈他歪着头去看地面, 伸手出去四面～, 怕撞到果树上去〉彼は首をかしげては地面を見て, 手を伸ばして四方を探りながら, 果樹にぶつからないようにした. ②(方向・方法・経験などを)探し求める. 糸口を探す. 〈在工作中初步～出一些经验〉活動の中で一応はいくらかの経験を探し出した. 〈我们还只能个人～着前进〉我々はただ, 各人が模索しながら前進するだけだ. 〈你的～终是徒劳, 你还不承认自己的脆弱么？〉あなたの模索はついに徒労に終わったのに, まだ自分の弱さを認めようとしない. ③(事をするのに)はきはきしない, もたもたする. おっとりしていて動きが遅い. 〔例〕〈摸摸索索地像个夜游神, 你想干啥呀？〉もそもそと'夜游神'みたいだが, 何がしたいんだ. ④こっそり盗む.

〔摸头〕mōtóu〔動〕(情況を)探る. ようすをつかむ；俗語. 〈对于这个新工作, 我一点儿也不～〉この新しい仕事に関して, 私は少しもようすがわからない.

〔摸头路〕mō tóulù〔熟〕手がかりをつかむ.

M

[摸头绪] mō tóuxù 〔熟〕糸口を探す. 手がかりを探す. 〈生手办事先得～〉慣れない手で事を処理するにはまず糸口を探さなければならない.

[摸透(了)] mōtòu(le) 〔動〕底まで探る. (心などを)読みとる. 〈～(了)对方的心理〉相手の心理を読みとった. 〈他很会要手段, 可是他那一套我早就～了〉彼は手練手管を弄するが, 彼のあのやりくちはとっくにお見通しだ.

[摸瞎(儿)] mōxiā(r) 〔動〕(方) ①暗がりのところでもそもそ行動する. 〈不能点灯, ～走吧!〉ともしびをつけることはできないから, 暗がりを手さぐりで歩こう. 〈再不用怕费油～做饭了〉もう油を消費することを気にして手探りで食事を作る必要がなくなった. ② 目隠しの鬼ごっこをする.

[摸瞎乎儿] mōxiāhūr (方)＝'摸黑儿'; [東北].

[摸响窑] mō xiǎngyáo 〔熟〕(方) 武装している村落を攻撃する; [東北].

[摸营] mō, yíng 〔動〕やみにまぎれ敵の兵営を急襲する.

[摸鱼] mō, yú 〔動〕① 手探りで魚をとる. 水中で魚をつかみどる. [～公] (鳥) カワウ. ＝'鸬鹚' [～弓鸟] (方) (鳥) コサギ; [呉]. ② うまい汁にありつく.

[摸脏(了)] mōzāng(le) 〔動〕触って汚す. 〈～了字画〉書画を触ってきたなくする.

[摸着兜兜儿] mōzhe dōudour 〔熟〕事を慎重にするさま. 〈～地干〉着実にやる.

[摸着石头过河] mōzhe shítou guò hé 〔熟〕(方) 石を足で探りながら川を渡る. (転) 仕事を注意深く, 確実にする; [四川]. 〈他是一个～的人, 他担心着任何可能碰到的亏损〉彼は注意深く, 確実に仕事をする人で, 起こり得るあらゆる損失に気をつけている. 〈我这个人一辈子做事, 你清楚的, 总是～〉私という人間は, あなたが知っているように, いつでも仕事をするのに注意深く確実にやります.

[摸准(儿)] mōzhǔn(r) 〔動〕しかと見当をつける. 正しく推測する. 確実に見抜く. 成算がたつ. 〈连年青人的心事, 他都～了〉若い人が心にかけていることすら, 彼はしかと見抜いている.

[嚤] mō (方) ぐずである; [広]. 〈～佗〉(-tuó) ゆっくりしている. のろのろしている. 機敏でない.

[无㊁] (無) mó ☞ '南无 nāmó' (☞ '南') // ㊀ wú

[谟] (謨) mó ① はかりごと. 計画. 〈宏～〉大きな計画. ② [谟罕默德] (Móhǎnmòdé) 〔名〕マホメット; 人名.

[谟猷] móyóu 〔名〕(白) 計略. 策略.

[馍] (饝) mó [馍馍] (mómo) 〔名〕(方) 普通'馒头'(☞'馒')を指す; [北]. 〈蒸～〉同上を蒸す. 〈～花儿〉(方) '馍馍'のくず.

[嫫] mó 人名用字.

[嫫嫫] mómo (方)＝'嫫儿'; [北京].

[嫫母] Mómǔ 〔名〕伝説上の醜女. 醜女のたとえ. [～有所美, 西施有所丑] 〔諺〕稀有な醜女の'嫫母'にもどこか美しいところがあるものだし, 絶世の美人の西施にもどこか醜いところがあるものだ; 人にはどんなりっぱな人にも欠点はあるし, どんなつまらぬ人にもどこか取り柄がある.

[嫫儿] mór(又) mōr 〔名〕(方) 乳母. ＝'嫫嫫'; [北京]. 〈李～〉李乳母. 〈二～〉2 番目の乳母. [～奶奶]一世代上の乳母.

[麽] mó ① 細くて小さい. 〈幺～〉きわめて小さい. 微小である. ② [麽事] (móshì) 〔代〕(方) なんのこと. ＝'什么事' 注 '么事'とも書く. 〈走这二十里路算个～!〉この20'里'歩くくらいなんでもない. ③ [麽子] (mózi) 〔代〕(方) なに. ＝'什么', '啥', '吗' 注 '么子'とも書く. 〈啊, 鞋垫子, 还绣了花, 绣的～?〉ああ, 靴の敷皮にまで模様を刺しゅうして, 何が刺しゅうしてあるの. ④ 〔名〕姓. // me ☞ '么'

[麽娘] móniáng 〔名〕(白) (罵) 畜生.

[濂] mó (方) (水の)しぶき; [呉].

[摹] mó 〔動〕まねる. 手本のとおり書いたり, 描いたりする. 〈把这个字～下来!〉この字をまねて書きなさい. 〈描～〉引き写す. 模写する.

[摹版] móbǎn 〔名〕翻刻用に用いる版本.

[摹本] móběn 〔名〕模写本. 模写.

[摹本缎] móběnduàn 〔名〕模様入りの繻子.

[摹仿] mófǎng 〔動〕模倣する. ある既成の形に従ってまねをする. ＝'模仿' 〈他～上海大商店的办法〉彼は上海の大商店のやり方をまねた. 〈她在编造一个故事, ～着一个信教的少女对她的女友说话的口气〉彼女が物語を書くのに, ある宗教を信じている少女が, 彼女の友達に話しかけるときの口調をまねした. 〈年青人同那个站在岸旁的同伴打了一个知会, ～水鸟叫了一声〉青年は岸に立っている仲間に一声かけようと, 水鳥をまねして叫んだ.

[摹古] mógǔ 〔動〕(古美術の)模造品を作る.

[摹绘] móhuì ① 〔名〕(地) アイソグラフィー. ② 〔動〕(劇) 描写する. 〈～山川风貌〉山川の形を描写する.

[摹刻] mókè 〔動〕翻刻する. 〔名〕① 翻刻もの. ② 翻刻; [做～].

[摹拟] mónǐ 〔動〕まねる. ＝'模拟' 〈他～前人的笔法, 写出很好的文章来〉彼は先人の筆法をまねて, たいへんよい文章を書いた. 〈不要～别人的表现手法, 要有自己的风格〉他人の表現手法をまねてはいけない, 自分の持ち味がなければならない.

[摹塑] mósù 〔動〕模倣塑造する. 〈我们就用白泥～教员的肖像〉私たちは白い粘土で, 教員の肖像をまねて作る(塑像を作る).

[摹图纸] mótúzhǐ 〔名〕トレーシング・ペーパー.

[摹想] móxiǎng 〔動〕(眼前にないものを)想像する.

[摹效] móxiào 〔動〕模倣する.

[摹写] móxiě 〔動〕① 模写する. 〈我～的是柳公权的字体, 他～的是欧阳询的字体〉私が模写したのは, 柳公権の字体であり, 彼が模写したのは, 欧陽詢の字体である. ② 描写する. 〈～人物情状〉人物の表情やようすを描写する. 〔名〕① 模写. 描写. [～品]レプリカ. ② (印) ファクシミリ. ＝'摹真本'

[摹印] móyìn 〔名〕① 古代の印璽用の字体の一種. ② 模写印刷; [做～]. 〔動〕模写印刷する.

[摹真本] mózhēnběn 〔名〕(印) ファクシミリ.

[摹制] mózhì 〔動〕模造する.

[摹状] mózhuàng 〔動〕(書) 模写する.

[模㊀] mó ① 手本. 標準. 規範. 〈楷～〉手本. 模範. ② まねる. 〈～仿〉同上. ③ (略)＝'模范' 〔模範〕. 〈劳～〉労働模範. 〈评～〉'劳模'を評定する. ④ (～子) 〔名〕型. 鋳型. ⑤ 〔名〕姓. // ㊁ mú

[模本] móběn 〔名〕模写用の底本.

[模表] móbiǎo 〔名〕模範. 手本.

[模范] mófàn 〔名〕① 模範. 見習うに値する人物あるいは事物. 〈更可笑的是编什么～作文一类的!〉さらにおかしいのは, 模範作文の類なんかを編むことだ. 〈不久就在保靖地方设立了一个联合～中学〉間もなく, 保靖地方には連合モデル中学が設立された. 〈咱还是个村长, 总要起点～作用啦!〉私も村長だから何といっても, 模範を示さなければな. [～夫妇]模範的な夫婦. [～监狱]模範的な刑務所. [～军队]模範的な軍隊. [～人物]模範的人物. [～事迹]模範的[illegible]事績. [～小学]モデル・スクール. 模範的な小学校. [～行为]模[illegible]な行い. [～作用]模範的な作用. 注 1) '～地'として又 [副・修]. [illegible]地执行党支部的决议〉党支部の決議を模範的に執行する. 2)(修飾語を伴って, ときに)形容詞に用いることもある. 〈他很～〉彼は模範的である. ② (体) パターン. モデル.

[模仿] mófǎng 〔動〕模倣する. まねる. 模造する. 〈用口哨～布谷鸟叫〉口[illegible]カッコウの鳴きまねをする. 〈～别人的作品〉人の作品をまねる. 〈他的唱法别人～不了〉彼の歌い方は他人がまねできない. 〈这便是他们的梦景中的英雄, 他们应该～的榜样〉これは彼らの夢の中の英雄であり, 彼らが模倣すべき手本である. 〈他一时又没有更多的办法, 便只好～着一个地主声口, 厉声问道: 你们来干什么的?〉彼は急にほかの方法も思いつかず, 仕方なく一人の地主の声をまねて厳しい口調で, おまえたちは何しに来たのだ, と尋ねた. 〔名〕イミテーション. [～动作] (体) 模倣表現. [～迷彩] (軍) 模倣迷彩. [～玩具]模倣玩具.

[模工] mógōng 〔名〕鋳型製造の仕事.

[模糊] móhu ＝'模胡' 〔形〕はっきりしていない. ぼんやりしている. あやふやである. 漠然としている. (畳) 注 '模里模糊'の場合多く mólǐmōhū と発音する. 〈字迹～〉筆跡がはっきりしない. 〈认识～〉認識があいまいだ. 〈我模模糊糊地知道那是谁〉私にはそれがだれだかうすうすわかっている. 〈你把字写清楚点, 别这么～!〉きみはもう少し字をはっきり書きなさい, こんな不明瞭ではいけない. 〈他望着这渐渐被黑暗～了的果木林有些害怕〉彼はだんだん暗くぼんやりしていく果樹園を見て, 少し怖くなった. 〈有一回, 他似乎姓赵, 但第二日便～了〉ある日のこと, 彼は趙という姓のようだったが, 次の日には怪しくなった; (《魯・吶・阿》). [～不清]漠然として不明瞭. [～点] (機) あいまいさ. 象限法不明. [～现象] (機) 光点のぼけ. 〔動〕① ぼかす. あいまいにする. ② (白) べとりとつく. 〈血～污了一身〉血が全身にべとりとついている; (《元曲・蝴蝶夢・1》). 〔名〕ソフト・フォーカス. 軟調写真.

[模绘版] móhuìbǎn 〔名〕① 型紙. ② (機) ステンシル.

[模楷] mókǎi ＝'模范'

[模棱] móléng 〔形〕(態度・意見などが)あいまいである, はっきりしない, どっちつかずである, 不明確である. 〈这种侥幸的心理, 对于抗战的认识和觉悟是太～了〉この種の僥倖の心理, 抗戦に対する認識と覚悟はひどく不明確すぎた. [～两可] 〔成〕どっちつかずである. ふたまたかけている. 肯定も否定もしない. ↔ '斩钉截铁'; (《舊唐書・蘇味道傳》). 例〈～的话〉どっちつかずな話. 例〈～的态度〉あいまいな態度. 例〈～地回答〉どちらでもいいように返事する. 例〈说话说清楚些, 不要～!〉はっきりと言ってください, ごまかしてはならないよ. 例〈他不得不采取些～, 含混的语句了〉彼はどっちつかずのあいまいな言葉を選ばざるを得なくなった.

[模拟] mónǐ 〔動〕＝'模仿' 〈～描绘自然界的各种现象〉自然界の各種現象をなぞらえて描く. [～教学]教授法の一種; 学習者に実際に近い環境の中での役割を演じさせ, 指定された活動を行うことによっ

て一定の学習目標を達成させる.［～考试］模擬テスト.［～人型］模造人形.［～演习］(軍)模擬演習.〔名〕(機)模擬.シミュレーション.［～板试验］バラック配線.［～表情］(体)模倣表現;ダンス.［～电路］(電)模擬回路.［～电压］(電)アナログ・ボルテージ.［～负荷］(電)擬似負荷.ダミロード.［～负载］(機)擬似負荷.［～机］(機)アナログ・マシン.［～计算］(交)(機)アナログ計算.アナログ・コンピュテーション.［一机］(電)アナログ計算機.アナログ・コンピュータ.［～记忆］(機)アナログ記憶.［～控制］(交)アナログ制御.［～模型］(気)シミュレーション・モデル.［～器］(機)(電)シミュレーター.［～设备］(交)アナログ.［～输出］(電)アナログ出力.［～输入］(電)アナログ入力.［～数字］(機)アナログ・デジタル.［～系统］(機)アナログ方式.［～信号］(機)アナログ・シグナル.［～语言］(電)アナログ言語.［～装器］［～装置］(機)シミュレーター.

［模诺］ mónuò〔名〕(訳)モノタイプ.

［模品］ mópǐn〔名〕コピー.複製品.

［模式］ móshì〔名〕① パターン.類型.一定の形式.定型.様式.図式.モデル.<十月革命的～>10月革命の図式.<过去那种僵化的～>過去の硬直したモデル.<关于我国经济体制改革的目标～问题>我が国経済体制改革に関する目標モデルの問題.［～化］パターン化する.類型化する.［～识别］(電)パターン認識.［～图］(機)模式図.［别国～］他国の様式.② (気)模型.［～相似法则］模型相似律.［阴天大气～］模型くもり大気.

［模数］ móshù〔名〕① (機)モジュール.② (数)(合同式における)法.

［模特(ㄦ)］ mótè(r)(又) móte(r)〔名〕(訳)モデル.

［模写］ móxiě〔動〕模写する.まねて写し書きする.〔名〕模写.

［模型］ móxíng〔名〕① 模型.［～板］型枠.工事用の枠板.［～布景］ミニチュア.［～尺寸］(機)型寸法.［～工厂］(機)模型工場.［～摄影］模型撮影.② 木型.③ 鋳型.＝'模子 múzi'［～工］鋳型製造工.型工.④ (機)原型.

［模压］ móyā〔名〕(機)型打ち.型プレス.モールディング.(プラスチック成型の)型鍛造.［～材］(林)成型木材.［～淬火］(機)型焼入れ.［～工］(機)プレッサー.［～机］(機)型プレス.

［模造］ mózào〔動〕模造する.［～材］(林)模擬材.［～丝］シルケット.［～羊皮纸］模造羊皮紙.［～纸］模造紙.

［模制］ mózhì〔名〕塑造.［～管］(機)モールド管.［～绝缘子］(機)成型絶縁物.［～品］写し.コピー.［～树脂］(機)成型樹脂.〔動〕模造する.

［模座］ mózuò〔名〕(機)穴抜き台.ダイ・ホルダー.定盤板.ダイス本体.ダイ・ベッド.

［膜］

mó ①(～ㄦ)〔名〕膜.動植物の皮膜組織.<肋～>(生)肋膜.<苇～>アシの皮膜.②(～ㄦ)〔名〕膜に似た皮.<橡皮～ㄦ>ゴム膜.<纸浆表面结成薄～>パルプの表面に薄い膜ができる.

［膜拜］ móbài〔動〕(書)ひれ伏す.ひれ伏して両手をあげて礼をする.［顶礼～］〔成〕ひれ伏して最敬礼する.(事に対し)無条件降服する.

［膜被］ móbèi〔名〕(植)外衣.

［膜翅目］ móchìmù〔名〕(昆)膜翅目.

［膜萼花］ mó'èhuā〔名〕(植)ハリナデシコ.

［膜法］ mófǎ〔名〕皮膜法;公害物質の発生を抑える方法.

［膜稃草］ mófūcǎo〔名〕(植)ミズエノコロクサ;イネ科.

［膜盒］ móhé〔名〕(機)空盒.［～气压计］空盒気圧計.［～压力计］空盒式圧力計.［～组］カプセル.

［膜荚黄芪］ mójiā huángqí〔連〕(植)タイツリオオギ.

［膜蕨］ mójué〔名〕(植)コケシノブ.

［膜连铁角蕨］ mólián tiějiǎojué〔連〕(植)オトメシダ.

［膜面］ mómiàn〔名〕(印)膜面.

［膜片］ mópiàn〔名〕① 隔膜.②(光学器具の)しぼり.虹彩しぼり.③ (化)フィルム.

［膜式泵］ móshìbèng〔名〕(化)メンブラン・ポンプ.

［膜外］ mówài〔動〕(書)関心をもたない.

［膜腰］ mó, yāo〔動〕(方)腰を曲げる.背を丸める.＝'骨皮腰';(北京).<膜着腰割麦子>腰をかがめてムギを刈る.

［膜叶蕨］ móyèjué〔名〕(植)コウヤコケシノブ.

［膜腠］ mózòu〔名〕(中医)膜と筋の交接する所.

［糢］

mó ①'模糊'の'模'の俗字.②＝'馍'

［摩㊀］

mó ① 摩擦する.こする.<～拳擦掌>手ぐすね引く.(転)近づく.迫る.<～天楼>摩天楼.<～天岭>空にそびえる高い峰.摩天嶺.② なでる.さする.<～弄>☞(語素).③ 比べあう.ひき比べ研究する.<观～>観察研究して、他人の長所を吸収する.④〔名〕姓.∥㊁ mā

［摩擦］ mócā〔動〕① 摩擦する.② こすりつける.<那只猫挨着林小姐的腰部～,咪呜咪呜地叫了两声>そのネコは林小姐の腰にすり寄って、にゃあにゃあと鳴いた.〔名〕① (物)(物体と物体の)摩擦.二つの物体の表面の間に生まれる運動をさえぎる作用.［～板］(機)摩擦板.［～泵］(機)摩擦ポンプ.［～带］(機)摩擦力界.［～电］(電)摩擦電気.［～峰值］(機)摩擦ピーク.［～腐蚀］(機)擦り腐食.［～功率］(機)摩擦馬力.［～滚柱］(機)摩擦ローラー.［～焊］(機)摩擦溶接.［～环］(機)摩擦リング.［～火花］(機)摩擦火花.［～牢度］(機)摩擦堅牢度.［～力］(物)摩擦力.［～轮］(機)摩擦調車.［一传动］(機)摩擦車伝動.［～面］(機)擦れ面.［～面积］(機)摩擦面積.［～起电］(物)摩擦電気.［～切割］(機)摩擦切断.［～热］(機)摩擦熱.［～刹车］(機)摩擦ブレーキ.［～声］(機)摩擦音.［～损失］(機)摩擦損失.［～系数］1)(化)摩擦係数.2)(気)フリクショナル・ファクター.［～效应］(気)フリクショナル・エフェクト.［～选矿］摩擦選鉱.［～音］1)(語)摩擦音.＝'擦音' 2)(医)摩擦音.［～应力］(気)フリクショナル・ストレス.［～闸］(機)摩擦制動機.摩擦ブレーキ.［～制动］(機)摩擦制動.［～桩］(機)摩擦杭.［～子音］(語)摩擦子音.［～阻力］1)(生)摩擦抵抗.2)(機)摩擦抵抗.② 軋轢.摩擦.互いの利害が矛盾することによって引き起こされる衝突;個人や党派間の.<搞～>摩擦をおこす.<在北伐告了一个段落之后,不幸的是革命阵营内发生了裂痕,因而更发生了～,…>北伐が一段落すると、不幸なことに革命陣営内にひびが生じ、それによって、さらに摩擦が生じ、….③ こぜりあい.［武力～］武力によるこぜりあい.

［摩抻］ móchēn〔動〕手のひらでぴんとのばす.

［摩打］ módǎ〔名〕(訳)モーター.＝'马达','电动机'

［摩荡］ módàng〔動〕① 中空で揺れる.②(空気・大気などが)振動する.③ (方)気勢が壮大である.

［摩登］ módēng〔名〕(訳)モダン.〔形〕モダンである;旧時、流行し始めたばかりのデザインに合っていることを指した.［～女郎］モダン・ガール.［～人］モダンな人.

［摩登ㄦ红］ módēngrhóng〔名〕(方)ほおべに;(四川).<脸上打～>顔にほおべにを塗る.

［摩电灯］ módiàndēng〔名〕自転車に付いているダイナモ式のライト.＝'磨电灯'

［摩顶］ módǐng〔名〕頭にかみそりをあてる仏教上の儀式.剃髪式.〔動〕同上を行う.［～受戒］〔成〕出家し僧になるための一定の儀式;頭をなでながら戒律を授ける.仏教で受戒するとき頭をなでることから、出家して僧になること.(例)<也亏我救你性命,～,做了我的徒弟>私のおかげで命を救われ、'摩顶受戒'して、私の弟子となった;(《西遊・27》).

［摩顶放踵］ mó dǐng fàng zhǒng ＝'摩顶至足'〔成〕頭の先からかかとまで擦り傷になる.頭のてっぺんから足のかかとまで擦りへらす.(転)一身を顧みず苦労する.どんな苦労をもいとわないこと;(《孟子・盡心上》).

［摩尔］ mó'ěr〔名〕(化)モル・グラム分子.［～传导率］モル電導率.［～分数］モル分率.［～浓度］モル濃度.［～溶液］モル液.［～数］モル数.

［摩尔根主义］ Mó'ěrgēn zhǔyì〔連〕(生)モルガン遺伝学説;遺伝は細胞の染色体を基因とする.

［摩抚］ mófǔ〔動〕なでる.さする.<～脸>顔をなでる.<～脸颊>ほおをなでる.

［摩诃］ móhē〔形〕(宗)摩訶;'大'〔大きい〕、'多'〔多い〕、'胜'〔優れている〕の意.多く名詞を修飾する.

［摩合］ móhé〔動〕調べる.あたってみる.

［摩合罗］ móhéluó(又) māhéluó ＝'摩诃罗','摩诃啰'〔名〕(訳)宋・元代に七夕のとき供えた子どもの形をした泥や蠟などで作った人形.＝'魔合罗';サンスクリット mahākōlah.(転)美しい、あるいはかわいい形容.

［摩侯罗ㄦ］ móhòuluór ＝'摩合罗'<这块玉上尖下圆,好做一个～>この玉は上がとがっていて下が丸いから、七夕人形をつくるのにいい;(《京本・10》).

［摩戛］ mójiá〔動〕(書)二つの物が擦り合う.摩擦する.擦れ合う.

［摩肩］ mó jiān〔連〕肩がふれあう;人の多い形容.［～擦背］〔成〕肩が擦れ合うような雑踏のさま.路上を通行する人がたいへん多いことの形容.(街路などが)雑踏しているさま.＝'摩肩击毂','摩肩接踵','肩摩毂击';(《戰國策・齊策1》).(例)<人们～,但没有喧哗,没有嚷闹>人々は肩がふれあい、きびすを接していたが、喧騒はなく、大声をあげる騒ぎもなかった.［～接踵］〔成〕肩が擦れ合うような混雑のさま.

［摩羯座］ mójiézuò〔名〕(天)山羊座.摩羯宮;黄道の第10宮.'摩羯'は雄のヤギ.

［摩厉以须］ mó lì yǐ xū〔成〕刀を研ぎ待機する.戦いの準備をして待つ;(《左傳・昭公12年》).<我百万将士,～,随时准备歼灭来敌>我が百万の将兵は手ぐすねをひいて、やってくる敵をいつでもせんめつする準備をしている.

［摩练］ móliàn ＝'磨练'

［摩捋］ móluō〔動〕(手を)こする.

［摩洛哥］ Móluògē〔名〕(訳)モロッコ;国名.［～皮］モロッコ革;目の細かい石目のついた革.

［摩门教］ Móménjiào〔名〕モルモン教;1830年、ジョセフ・スミスによって米国に創立された宗教.

［摩娜丽莎］ Mónà-Lìshā〔名〕(訳)モナ・リザ;レオナルド・ダ・ビンチ作.'蒙娜丽莎'とも書く.

［摩尼］ mónì〔名〕宝珠類の総称.<光明一颗～珠,剑戟刀枪伤不着>かがやく一粒の宝玉は、剣戟刀槍も傷つけられぬ;(《西遊・7》).

M

〔摩尼教〕 Móníjiào 〔名〕(宗)マニ教.

〔摩弄〕 mónòng 〔動〕① なで回す. ひねくり回す. ＝'磨弄' 〈大斧手中～〉手中の大きな斧を振りまわす；（《水滸·63》）.(白) ② 愛撫する.(白) ③ もてあそぶ. からかう. ＝'磨弄' 〈甜话儿将人～〉うまい話で人をからかう；（《元曲·張生煮海·1》）.

〔摩平(了)〕 mópíng(le) 〔動〕手のひらでなでて平らにする.

〔摩旗〕 mó qí ＝'磨旗'

〔摩拳擦掌〕 mó quán cā zhǎng 〔成〕☞ 〔字解〕①；（《元曲·爭報恩·2》）.

〔摩氏硬度表〕 Móshì yìngdùbiǎo 〔連〕マッハ硬度表；ドイツの鉱物学者フリードリッヒ·マッハが制定した鉱物の硬度を調べる表. 滑石を１とし金剛石を10とする.

〔摩损〕 mósǔn 〔動〕摩損する. 〔～极限〕(機)擦り減り限度. 〔～量〕(機)擦り減り量.

〔摩娑〕 mósuō 〔形〕朦朧としている. 〈吃的醉眼～, 前合后仰〉飲み過ぎて酔眼朦朧となって、前や後ろにふらふらしている；（《金瓶梅·8》）.

〔摩挲〕 mósuō 〔動〕(方) なでる. なでまわす. 手でなでさする；(北). 〈又～着小虎子的头顶说〉また小虎子の頭をなでながら言った. 〈他一边～着孩子的头顶, 一边端相着孩子的脸, 好久没有作声〉彼は子どもの頭をなでながら、その子の顔をしげしげと見つめ、しばらく声もなかった. ☞'摩挲 māsa'

〔摩天〕 mótiān 〔形〕非常に高い；天を摩する. 天にとどくほどの高さ；多く〔形·修〕に用いる. 〈～的高山〉天にとどくほどの高い山. 〔～大楼〕〔～大厦〕摩天楼. 〔～建筑〕高いビルディング. 摩天楼. (例)〈高耸碧霄的～〉青い空に高くそびえる摩天楼. 〔～岭〕☞ 〔字解〕①(転). 〔～楼〕超高層ビル. 摩天楼. ＝'摩天大厦' 〔～屋〕摩天楼. 超高層ビル.

〔摩头〕 mó tóu 〔連〕頭をなでる.

〔摩托〕 mótuō 〔名〕(訳) モーター. 〔～车〕モーター·バイク. モーター·サイクル. オートバイ. ＝'机器脚踏车' 〔～的跨斗〕サイド·カー. 〔～竞赛〕〔～赛〕(体) オートバイ競走. 〔～越野赛〕オートバイのクロス·カントリー·レース. 〔～船〕モーター·ボート. ＝'汽艇' 〔～帆船〕(体) モーター·ヨット. 〔～化〕 1) モーター化. 2)(軍) 車両化. 〔～步兵〕(軍) 自動車化狙撃兵. 自動車·自転車などを持つ歩兵部隊. 〔～部队〕(軍) 自動車化部隊. オートバイ部隊. 〔～炮兵〕自動車化砲兵. 〔～艇〕 1) 快速艇. 2)(体) モーター·ボート. 〔～比赛〕(体) 競艇. モーター·ボート·レース. 〔～自行车〕(体) 自動自転車.

〔摩玩〕 mówán 〔動〕(文) なでる. なでまわす. ＝'摩挲' 〈必虑人逼取, 而惴惴焉, ～之不已〉人が奪うにちがいないと心配し、びくびくしながら、たいせつにしていた；（袁枚《小倉山房詩文集》）.

〔摩西十诫〕 Móxī shíjiè 〔連〕(宗) モーゼの十戒.

〔摩牙〕 mó, yá 〔動〕くだらぬ話をする. 味気のない話をする. 精彩のない話をする. ＝'磨牙①'

〔摩崖〕 móyá 〔名〕崖に刻んだ文字·仏像·彫刻など. 〔～佛〕摩崖仏.

〔磨㊀〕 mó ①〔動〕こする. 研ぐ. 磨く. 〈把铅笔～尖了〉鉛筆をこすってとがらせた. 〈～墨〉墨をする. 〈～刀片的皮带〉かみそりの刃を磨くベルト. 〈～剃刀的皮带〉かみそりベルト. 〈她穿的那件退色的黑毛大衣, 不但样式旧, 而且呢子也～光了〉彼女が着ている色あせた黒いウールのオーバーは、流行遅れで、しかも表面が黒光りしている. ②〔動〕擦れる. 擦れ合う. 〈爬了几天山, 脚上～了几个大泡〉山歩きを数日やったら、足に大きなまめが(擦れて)できた. ③〔動〕(白) 振り動かす. 〈刽子～旗科〉首切り役人が旗を振るしぐさをする；（《元曲·竇娥冤·3》）. ④〔動〕苦しむ. 難儀する. 〈他被这场病～得改了样子了〉彼は今度の病気のせいで、すっかり面変わりした. 〈这句话像什么粗糙的东西～着觉新弟兄的心〉この言葉はまるできめの粗い何かが覚新兄弟の心をさいなんでいるかのようであった. ⑤〔動〕まといつく. ぐずる. 人にめんどうをかける. 〈小孩子～人〉子どもがだだをこねる. 〈咱们就这样跟他～〉こんなふうに彼にまとわりついてやろう. ⑥〔動〕(方) 遅らせる. もたもたしている. (時間を)つぶす, 引き伸ばす, 消耗する；〔北京〕. 〈～工夫〉時間をつぶす. 〈～了一早上了〉朝ずっともたもたしていた. 〈吴荪甫为此跟杜竹斋又～到深夜〉呉蓀甫はこのために杜竹斎と深夜まで時間をつぶした. ⑦〔動〕振る. 振りまわす. 〈～旗〉☞〔語彙〕. 〈宋江、吴用、公孙胜, 带领陈达～旗, …〉宋江、呉用、公孫勝は陳達を率いて旗を振り、…；（《水滸·60》）. ⑧ 摩滅する. なくなる. 消滅する. 〈百世不～〉永遠になくならない. ⑨〔名〕姓. ∥ ㊁ mò

〔磨版〕 móbǎn 〔動〕砂目を立てる. 〔～机〕砂目立て機. 〔名〕(印) 研摩. 〔～球〕研ぎ玉.

〔磨刨机〕 móbàojī 〔名〕(機) かんな研ぎ機.

〔磨边〕 móbiān 〔名〕角付け. エッジング；機械での. 〔動〕同上をする.

〔磨玻璃〕 móbōli 〔名〕擦りガラス. ＝'毛玻璃'

〔磨擦〕 mócā ＝'摩擦' 〈粗糙的、尖锐的声音伤害了他的疲乏的脑筋, 好像一把锉子在那里～〉野太く、鋭い声が彼の疲れた頭を痛めつけ、それはまるで、やすりでけずられているかのようであった.

〔磨蹭〕 móceng(又) mócèng 〔動〕①（軽く）摩擦する. こする.(白) 〈右脚轻轻地在地上～着〉右足はそっと地面をこすっている. 〈说时还用手比划着, 这里一笔, 那边一扫, 再来～十来下, 成了〉話しているときも手振りをしていて、ここに一筆あそこにひと払い、再びなぞって10回ばかりで出来上がった. ② のろのろと進む. 緩慢に動作する. ぐずぐずする.(白) 〈他的腿病已经减轻, 一个人扶着可以往前～了〉彼の足の病気はもうかなりよくなって、だれかが支えればそろそろと進むことができるようになった. 〈你们磨磨蹭蹭的, 连我都替你们着急！〉きみたちはぐずぐずしている、私の方が気が気じゃないよ. 〔～劲儿〕ぐずぐずするさま. ③ ごねる. まつわりつく. ねだる. せがむ.(白) 〈我跟爸爸～了半天, 他才答应明天带咱们到动物园玩去〉私がお父さんにさんざんねだると、やっと明日ぼくたちを動物園へ遊びにつれていってくれることを承知してくれた. ④ うろうろする. 〈我在近处～〉私は近くをうろうろしていました.

〔磨缠〕 móchán (方)〔動〕＝'磨蹭', '纠缠'；〔東北〕. 〔形〕＝'麻烦', '难办'

〔磨撑〕 móchēng 〔動〕遅らせる. ひき延ばす. ぐずぐずする.

〔磨齿〕 móchǐ 〔名〕(機) 歯車の研削仕上げ. 〔～床〕歯車研削盤. ギヤ·グラインダー. 〔～滚刀〕研削仕上げホブ. 研削ホブ. 〔～丝锥〕研削タップ.

〔磨杵成针〕 mó chǔ chéng zhēn ＝'磨杵作针' 〔成〕鉄棒を研ぎ、針にする. 苦しい仕事や修行をいつまでも続けてゆく. 難事も忍耐強くすれば成就するというたとえ；（陳仁錫《潛確居類書·60》）. 〈非有～那股韧劲儿不可〉苦しくても忍耐強くやりとげるというあのやる気をもたなければいけない.

〔磨穿铁砚〕 mó chuān tiě yàn 〔成〕鉄の硯に穴があく；うまずたゆまず勉学にいそしむこと；（《新五代史·桑維翰傳》）.

〔磨床〕 móchuáng 〔名〕(機) グラインダー. グラインディング·マシン. 研削盤.

〔磨唇费舌〕 mó chún fèi shé 〔成〕（説得などに）言葉を費やす. 口がすっぱくなるまで言う.

〔磨淬〕 mócuì ＝'磨砺'

〔磨锉〕 mócuò 〔名〕(機) やすり磨き. 〔～法〕同上.

〔磨裆儿〕 módāngr 〔名〕(方)(食) ブタ·ヒツジの後ろ足後部の肉；〔北京〕.

〔磨荡〕 módàng 〔動〕苦しめる. 〈等他酩酊过后, 酒烟的余毒, 良心的苛责, 又来～着他〉彼は酩酊した後、酒·たばこの余毒や良心の呵責がまた彼を苦しめた.

〔磨刀〕 mó dāo 〔連〕刃物を研ぐ. 〔～不误砍柴工〕〔諺〕刃物を研いで、まきを切る仕事に妨げをおこさない. (喩) 事前に十分な準備をしていれば仕事に影響を与えないだけでなく、早く仕事ができるようになる；きちんと準備しておけば、仕事が順調にはかどることをいったもの. 〔～霍霍〕〔成〕刀をぴかぴかに磨く. (喩) 戦いの準備をする；（《木蘭辭》）. 〔名〕(módāo) 包丁研ぎ. 〔～棍〕油砥石. 〔～工〕研磨工. 〔～机〕ナイフ·グラインダー. 〔～石〕砥石.

〔磨刀背〕 mó dāobèi 〔熟〕刀のみねの方を研ぐ. (喩) むだなことをする. 骨おり損をする.

〔磨电〕 módiàn 〔名〕(物) 摩擦電気.

〔磨动〕 módòng 〔動〕ゆっくり動く. 揺れる. 振る.

〔磨断(了)〕 móduàn(le) 〔動〕擦り切る. 擦り切れる. 〈袖口～了〉そで口が擦り切れた.

〔磨对〕 móduì(又) módui ＝'磨兑' 〔動〕(方) 掛け合う. 値引きの交渉をする. 値下げの相談をする；〔北京〕. 〈咱们再～〉もう一度話し合ってみましょう. 〈那对汝窑花瓶儿的价儿总～不下来〉あの汝窯の一対の花瓶の値段の交渉はいつもまとまらない.

〔磨兑〕 móduì(又) módui 〔動〕① (方)＝'磨对'；〔北京〕. ② 転嫁する. 〈公西小端见冉望华把这场是非～到他身上来了, …〉公西小端は冉望華がこの争いを自分のところに振り向けてきたのを見ると、…；（《兒女·39》）.

〔磨盾〕 módùn 〔動〕(白) 鍛錬する. 技術などをみがく. 〈好过的是～三年, 算完了一桩大事〉楽しく過ごせるというのは３年も(勉強·修養に)努めて、やっと大事を済ませたからなのです；（《兒女·35》）.

〔磨钝(了)〕 módùn(le) 〔動〕（針の先などが）擦り減る. 擦り減って丸くなる. 擦れて切れなくなる.

〔磨而不磷〕 mó ér bù lín 〔成〕研いでも薄くならない；意志の堅固なことのたとえ；（《論語·陽貨》）.

〔磨法〕 mófǎ 〔動〕うるさくつきまとう.

〔磨烦〕 mófan(又) mòfan 〔動〕① しつこくまつわりつく. せがむ. ねだる. 〈这孩子常常～大娘给他讲故事〉この子はしょっちゅうおばさんにお話をしてくれとせがむ. 〈我就不愿听他～〉私は彼がくどくど言うのを聞きたくない. ② ぐずぐずする. 時間を引き延ばす. 遅らせる. 〈咱们不必～了, 说办就办吧！〉僕らはぐずぐずしていることはないんだ, やると言ったらやりましょう.

〔磨工〕 mógōng 〔名〕①(機) グラインダー. 〔～车间〕グラインデリ. ② グラインダー. 研磨工.

〔磨工夫〕 mó gōngfu 〔連〕（だらだらと）時間をとる. 〈跟他商量真～〉彼との相談は時間がかかる.

〔磨咕〕 mógu (方)〔動〕☞〔字解〕⑤ ⑥；〔北京〕. 〔名〕困難. めんどう；〔北京〕. (注) '磨菇' とも書く. 〈又出了～了〉またやっかいなことがでてきた. 〈这事可能还有点儿小～〉このことはいささかめんどうかもしれない.

M

[磨咕头ル] mógutóur〔名〕方 仕事ぶりがてきぱきしていない人；北京.［～钉子］方 婉曲に断ること. 遠回しに断ること；北京. 例〈他倒没硬顶我，我碰的是个～〉彼はなんと私に強硬には逆らわず、やんわりと断った.

[磨菇] mógu 方〔動〕時間を引き延ばす. 故意に時間を延ばす；北. 〈你们的手脚太慢了，～了半天，啥也没有收拾好！〉おまえたちはなんとのろいんだろう、かなり長い時間引き延ばしたのに、なんにもまだ片づいていないね.〔形〕もつれる. めんどうである. わずらわしい；北京. 〈你当他妈的拉包月的就不～哪？〉おまえ月ぎめのおかかえ車夫になろうと思うなんて、めんどうくさいじゃないか.

[磨光] móguāng〔動〕研磨する. 磨く. 磨き上げる. 〈在他的～的水泥地板上，精致地镶嵌着几百斤铜片〉彼の研磨したセメントの床に、銅板数百'斤'を精巧に象嵌している.［～板玻璃］［～玻璃］機 磨きガラス.［～车刀］機 完成バイト.［～粉］磨き粉.［～机］機 研磨機. 擦磨機. 擦り仕上げ機.［～轮］機 1) 磨きバフ. 2) 金剛砂羽布.

[磨辊] mógǔn〔名〕機 磨針ロール.

[磨耗] móhào ＝'磨损'［～量］機 擦り減り量.［～硬度］林 摩耗硬さ.

[磨核] móhé〔動〕書 詳細に調べる.

[磨合] móhé〔動〕① 新しく組み立てられた機械をしばらく作動させて、磨擦面の傷を平らにし密着をよくする. 擦り合わせる. ②(新しい自動車を)試運転する.〔名〕機 当てはまり.

[磨合罗] móhéluó ＝'摩合罗'

[磨痕] móhén〔名〕機 掻傷.

[磨花玻璃] móhuā bōli〔連〕クリスタル・ガラス.

[磨滑] móhuá〔動〕仕事をいいかげんにする. 〈偷懒～〉ずるけて仕事をまじめにやらない.

[磨黄昏] mó huánghūn〔熟〕方 ① 夜も続けて仕事・学習をする；閩. ②(娯楽・雑談などをして)夜ふかしする；閩. 〈伊喜欢～〉彼は夜ふかしするのが好きだ.

[磨积] mójī〔動〕中医 薬物で消化不良のものを消化する.

[磨嚼] mójiáo〔動〕方 ぶつぶつ言う；山西. 〈头不抬，脸不扬，嘴里还一连～好几句〉頭も上げず、うつむいて、口ではあれこれとぶつぶつ言っている.

[磨搅] mójiǎo〔動〕① ねだる. 〈孩子要买玩具～了半天，妈妈才给买了〉おもちゃを買ってくれと子どもが長い間ねだったので、母親はようやく買ってやった.［～讹绷］白 ねだったり、かたり取ったりする. 例〈讲到咱们这行啊，全仗的是～〉おれたちの稼業といえば、やりコはたかりにかたり；(《児女・4》). ②(対応に)ぐずぐずして邪魔をする.

[磨劫] mójié ＝'磨难'

[磨劲(ル)] mójìn(r)〔名〕ねばり. 押しの強さ. 〈有～〉(事をするのに)ねばりがある.

[磨净(了)] mójìng(le)〔動〕きれいに磨く.

[磨镜] mó, jìng〔動〕鏡を磨く；銅鏡.

[磨具] mójù〔名〕機 シャープナー. 研削砥石. 研削砥石車.［～平磨加工］グリット仕上げ.

[磨勘] mókān〔動〕① 科挙の郷試・会試の答案を翰林院の官が派遣されて再審査する. ② 唐・宋時代、官吏の成績を調べ、昇格・降職を決める. ③ よく真相を調べる. 〈必其欲得～，请检山海经中！〉どうしても本当のところを知りたければ、《山海経》をお調べなさい；(《變文・鶯子》).

[磨口玻璃] mókǒu bōli〔連〕擦りガラス. ＝'毛玻璃'

[磨快] mókuài〔名〕機 シャープニング.［～器］シャープナー.

[磨快(了)] mókuài(le)〔動〕(刀の刃を)鋭く研ぐ. 研いで切れ味をよくする. 〈把刀～〉刀を鋭く研ぐ.

[磨矿机] mókuàngjī〔名〕機 グラインディング・ミル.

[磨赖] mólài〔形〕のろのろしている. ぐずぐずしている.

[磨勒] mólè〔動〕ウマのくつわを磨く. 喩 よく計画して準備する.

[磨了半截舌头] móle bànjié shétou〔連〕口がすっぱくなるほど話す. 〈我为娶这妇人呵，～〉私はこの人を嫁にするのに、舌がすり減るほど話した；(《元曲・救風塵・2》).

[磨棱子] mó léngzi〔熟〕方 (いやで)ぐずぐずする；北京. 〈快点ル，别～！〉早くしろ、ぐずぐずするな.

[磨粒] mólì〔名〕機 砥粒.［～直径］砥粒径.

[磨砺] mólì〔動〕書 鋭く研ぐ；鍛練することのたとえ. 〈他知道只有时时刻刻～自己，才能战胜更大的困难〉いつもいつも自分を鍛えあげて、はじめていっそう大きな困難に打ち勝つことができるということを彼は知っている.

[磨练] móliàn〔動〕錬磨する. 鍛練する. 修練する. (厳しく苦しい環境の中で)鍛える. 〈～技艺〉技芸を修練する. 〈～意志〉意志を錬磨する. 〈更加刻苦地～自己〉さらに努力を払い自己を錬磨する. 〈从穷困生活中～出勇敢来〉困窮した生活の中から、勇気を鍛えぬく. 〈我在外边也混了这么多年，～出来点了〉私は長年外で暮らして、少しは鍛えましたよ. 〈在斗争中～，才能百炼成钢〉闘争の中で鍛えてこそ、鍛えぬいた鋼のようになるのである.〔名〕錬磨. 鍛練. 鍛え. 試練. 〈经受过艰苦～的人〉苦しい試練を受けたことのある人.

[磨炼] móliàn〔動〕(人物を)練る, みがく, 錬磨する. 〈～斗志〉闘志を錬磨する.〔名〕長い間の鍛練.

[磨料] móliào〔名〕① 研磨材料. 砥料. ② 機 グリット.

[磨轮] mólún〔名〕①＝'沙轮' ② 機 研磨車. グラインダー砥石.

[磨罗] móluó〔名〕＝'摩合罗'

[磨没(了)] móméi(le)〔動〕擦れてなくなる. 〈多年的政治运动居然把他早年的棱角都～了〉長い年月の政治運動が意外にも彼の昔の鋭さをけずり取ってしまった.

[磨米机] mómǐjī〔名〕精米機.

[磨面革] mómiàngé〔名〕バフ；レンズをふく革.

[磨灭] mómiè〔動〕① 摩滅する. (痕跡・印象・功績・事実・道理などが)消える, 一掃する. 〈不可～〉消すことができない. 〈他的未尽～的羞耻心〉彼のまだ完全になくなってはいない羞恥心. 〈年深月久，碑文已经～〉長い年月のうちに、碑文はすでに摩滅してしまった. 〈这好事果然～〉この慶事は果たして消え去る；(《劉知遠》). 〈～楚军，状热汤拔(泼)雪〉雪に熱湯をかけたかのように、楚軍を一掃する；(《變文・伍子胥》). ② 白 痛めつける. ひどいめに遭わせる. 虐げる. 苦しめる. 〈从今不受人～〉これからは人に虐げられることはない；(《元曲・望江亭・3》). ③ 白 鍛練する. 〈～经年〉長年にわたり鍛練した；(《元曲・任風子・2》).

[磨墨] mó mò〔連〕☞ 字解 ①.

[磨墨涤砚] mó mò dí yàn ＝'磨墨洗砚'〔成〕墨をすったりすずりを洗ったりする. 喩 ともに勉学にいそしむこと.

[磨墨拂纸] mó mò fú zhǐ〔成〕墨をすったり紙をはらったりする. 喩 勉強の手助けをする.

[磨磨] mómo〔動〕方 ぶらつく. 散歩する；天津.

[磨难] mónàn〔動〕苦しいめに遭わす. 苦難にさいなまれる. 〈人人把他当呆子看待，用各样工作～他，…〉人々は彼をまぬけとして扱い、いろいろな用事を言いつけて彼を苦しめた、…. 〈且教你吃些～〉ひとまずおまえを苦しいめに遭わせてやる；(《水滸・53》).〔名〕難儀. 苦難. 苦しい境遇の中で受けた苦痛. ＝'魔难'

[磨涅] mónìè〔動〕書 試練に耐える.

[磨盘] mópán〔名〕機 研摩ディスク. ☞'磨盘 mòpán'

[磨泡] mó, pào〔動〕擦れてまめができる.

[磨皮擦痒] mó pí cā yǎng〔熟〕方 皮膚をこすったりかゆいところをかいたりする. 喩 1) いらいらして落ち着かないさま. 2) 難くせをつけてけんかをしかけようとしているさま；四川.

[磨片] mópiàn〔名〕機 検鏡試片.

[磨平(了)] mópíng(le)〔動〕擦って平らにする. 喩 和らぐ. 〈矛盾冲突～〉矛盾撞着が和らぐ.

[磨坡ル] mópōr〔名〕坂. 傾斜地.

[磨破(了)] mópò(le)〔動〕擦り切れる. 〈～了嘴〉口がすっぱくなるほど話す.

[磨漆画] móqīhuà〔名〕不透明水彩画.

[磨旗] mó qí〔連〕白 旗を振る.［～擂鼓］〔成〕旗を振り太鼓を打つ；勇躍戦いに臨むさま.

[磨汽缸] móqìgāng〔名〕機 シリンダー研削.

[磨拳擦掌] mó quán cā zhǎng〔成〕手ぐすねひいて待つさま. 勢いこんでいるさま. 戦い、あるいは労働の前の人々の元気にあふれ、気持ちのはやるさま. 腕が鳴る. ＝'捋臂张拳'；(《元曲・争報恩・2》). 〈在暗暗地～〉ひそかに手ぐすねひいている.

[磨人] mó, rén〔動〕人にからむ.〔形〕(mórén)(からまれて)うるさい. めんどうくさい. 〈这孩子真～！〉この子はほんとうにうるさいね.

[磨砂玻璃] móshā bōli〔連〕擦りガラス. マット・ガラス. つや消しガラス. ＝'毛玻璃'

[磨砂灯泡(ル)] móshā dēngpào(r)〔連〕機 つや消し電球.

[磨砂目] móshāmù 印〔名〕荒研ぎ.〔連〕(mó shāmù) 砂目立てする.

[磨舌头] mó shétou〔熟〕＝'磨牙①②'〈我为娶这女人呵，整整磨了半截舌头〉私はこの女を娶るために、ずいぶん時間をかけて話した；(《元曲・救風塵・2》).

[磨石] móshí〔名〕① 砥石. ② 機 研摩石. グラインド・ストーン.

[磨石头] móshítou〔名〕水磨石.

[磨蚀] móshí〔動〕地 摩剝. 浸食作用. (岩石の)削摩.

[磨碎机] mósuìjī〔名〕機 粉砕ミル. グラインディングミル.

[磨损] mósǔn〔動〕摩損する. 摩耗する.〔名〕機 摩耗. 摩滅.［～量］擦り減り量.［～疲劳］擦過疲れ.［～圈］摩擦リング.［～纹理］紡 毛羽立ち.［～硬度］擦り減り硬さ.

[磨台] mótái〔名〕研ぎ台. グラインダー台.

[磨条] mótiáo ＝'磨石'

[磨头] mótóu〔名〕機 軸付き砥石. 砥石頭. 砥石ヘッド. スピンドル・ヘッド. ☞'磨头 mòtóu'

[磨秃(了)] mótū(le)〔動〕擦り切れてしまう. 〈扫帚～了〉ほうきが擦り切れた.

[磨拖] mótuō〔動〕ぐずぐず引き延ばす. だらだらと引き延ばす. 閩［～战术］引き延ばし戦術.

[磨陀] mótuó ＝'磨跎', '磨佗', '磨驼', '磨酡'〔動〕白 仕事をなまける. のんびりと暮らす. 悠々自適にする. 〈我这里自～〉私はここ

でのんびり暮らしている；（《元曲・魯齋郎・4》）.

〔磨驼子〕mótuózi ＝'磨佗子'、'磨它子' (方) (貶) 〔動〕ごねる．ぐずぐずする．（やり方が）もたもたしている；[北京]．〈做事别～！〉仕事をもたもたするな．■ 以下は'磨它子'の例．〈等我合他们磨它子，磨到那ル是那ル〉あの人たちを相手にごねて時間を引き延ばし、ねばったところまででよしとしよう；（《兒女・27》）．〔名〕ぐずぐずしている人；[北京]；もと満州語．〈他是个～，一点快性也没有〉彼はのろまで少しもきっぱりとしたところがない．

〔磨问〕mówèn 〔動〕(白) 問いただす．繰り返し尋ねる．〈但有北边来的人，要须仔细盘诘，～实情〉北方から来た人はすべて、事細かく尋問し、実情を問いたださなければならない；（《水滸・110》）．

〔磨洗〕móxǐ 〔動〕摩擦や水によって浸食される．〈古迹经受了岁月的～，仍异彩夺目〉'古迹'〔古い建築物〕は長年の摩擦や浸食を受けても、依然として目のさめるような色彩である．

〔磨削〕móxiāo 〔動〕研削する．〔名〕(機) 研削．研磨．[～火花]研削火花．[～机理]研削機構．[～加工]研削仕上げ．研削加工．[～抗力]研削力．[～裂纹]研削割れ．[～热]研削熱．[～纹路]研削目．[～效率]研削能率．[～油]グラインディング・オイル．

〔磨蝎〕móxiē 〔名〕(天) サソリ座；十二宮の一つ．

〔磨心〕móxīn 〔動〕気をつかう．心配をかける．〈顶小顶小一点事，都要叫我～〉とても小さなことでも、私には心配だ．☞'磨心 mòxīn'

〔磨牙〕mó，yá 〔動〕① (方) むだ口をきく．おしゃべりをする．口うるさく言う．言葉を費やす．口数多くしゃべる．むだ話をする；[北京]，[東北]．〈瞎磨什么牙！〉やたらと何をしゃべっているのだ．〈没功夫ル跟他～〉彼とおしゃべりをするひまがない．〈朱老明说：谁准知道？～就是了〉朱老明は、だれかはっきり知っているのかね、むだ話にすぎないさと言った．〈别在我这ル～！〉私のところでむだ口をきくな．② (方) 無意味な言い争いをする．（つまらぬことで）口げんかする．[～吮血]〔成〕するどい言葉で人をけなす；（李白《蜀道難》詩）．(例)〈自己～地在他们身上凌虐〉自分は彼らに毒舌を弄して傷つけ、虐待した．③＝'磨牙齿'〈她又听见了可怕的～声〉彼女の耳にまた恐ろしい歯ぎしりの音が聞こえてきた．④ (方) ぐずぐずする．⑤ (方) 言葉を尽くしてかけ合う．人に言葉を費やさせる；[北京]．〈这孩子淘得厉害，真～！〉この子はまったくいたずらで、本当に世話がやける．⑥ めんどうである．手がかかる．〈口味不算高贵，只是太～了〉味はそれほどよくもないのに、とても手がかかる；（《紅樓夢・35》）．⑦ かたい食物をゆっくりかむ．〔名〕(móyá) (生) 大臼歯．

〔磨牙巴骨〕mó yábagǔ 〔熟〕(方) 役にもたたないことをいって意味もなく争う；[四川]．〈我们还有公事，不能在这里和你～！〉我々はまだ仕事があるので、あんたとここでつまらない言い争いはしていられないんだ．

〔磨牙齿〕mó yáchǐ 〔連〕歯ぎしりする．

〔磨牙蹭嘴ル(的)〕móyá cèngzuǐr(de) 〔熟〕くどくどと繰り返して言うさま．

〔磨眼〕móyǎn 〔名〕うおのめ．

〔磨洋工〕mó yánggōng 〔熟〕（仕事を）さぼる．だらだらと仕事をする．サボタージュする．なまける．〈不要～，好好干！〉なまけるな、しっかりやれ．

〔磨夜作〕mó yèzuò 〔熟〕(方) 夜なべで仕事をする；(呉)．

〔磨莹〕móyíng ＝'磨治'

〔磨油缸〕móyóugāng 〔名〕(機) シリンダー研削．

〔磨折〕mózhé ＝'折磨'〈～死了〉痛めつけてじんわりと死に追いやる．

〔磨纸〕mózhǐ 〔名〕紙やすり．

〔磨制〕mózhì 〔動〕研磨してつくる．〈～眼镜片〉眼鏡のレンズを研磨してつくる．[～螺纹] (機) 研削ネジ．[～石器]磨製石器．

〔磨治〕mózhì 〔動〕(書) 研磨する．

〔磨砖〕mózhuān 〔名〕つや出しれんが．[～砌的喉咙]〔歇〕(白) つや出しれんがで作ったのど．(転)（'又光又溜'〔光ってなめらか〕と続き）人が食事の時によくかまないで飲み込むことをいう；（《西遊・47》）．〔連〕(mó zhuān) れんがを磨く．〈～对缝〉れんがを磨いて、すきまを合わせる．[～成镜]れんがを磨いて鏡にする；事がうまくいく見込みのないことのたとえ；（《梁公九諫・1》）．

〔磨转〕mózhuǎn 〔動〕（根気よく）翻意させる．〈待要虚心下气～他，又见人多，不好下气的〉心を空にし下手に出て彼女に思い直させようとしたが、みんなの手前、下手にでるわけにもいかなかった；（《紅樓夢・35》）．

〔磨嘴〕mózuǐ ＝〔動〕'磨牙① ②'

〔磨嘴巴皮〕mó zuǐbapí 〔熟〕(方) 雑談する．おしゃべりをする；[四川]．〈你们还站着～，想挨打了么？〉おまえたちはまだ立っておしゃべりをしているが、殴られたくなったのか．

〔磨嘴费牙〕mó zuǐ fèi yá 〔成〕① あれこれ言葉を費やす．② ぐずぐず言う．

〔磨嘴嚼舌〕mó zuǐ jiáo shé 〔成〕(方) むだ話をする；[東北]．〈别～的了，快跟上！〉むだ話をしていないで、早く追いつけ．

〔磨嘴皮子〕mó zuǐpízi (方)＝'磨牙① ②'；[東北]．〈成天～不干活〉日がな一日、むだ話ばかりしていて、仕事をしようとしない．

[橅]

mó 規範．＝'模㊀'

[嬷]

mó [嬷嬷]（mómo）〔名〕(方) 1) 若い人が年とった女性を呼ぶ言葉．中年以上の女性に対する呼称；一般に、婚家の姓の下につけるが、他の定語の下につけてもよい；[北京]．〈张～〉張おばさん．〈李～〉李おばさん．〈老～〉おばさん；年をとっているとは限らない．〈乡下～〉田舎のおばさん．〈陪嫁的～〉新婦に付いてゆくおばさん．2) 乳母；[北京]，又(白)．〈～爹〉乳母の夫．〈～哥哥〉乳母の息子のうち、自分より年上の者に対する呼称．〈～姐姐〉乳母の娘のうち．自分より年上の者に対する呼称．〈～老老〉母親の乳母に対する呼称．〈～妈〉乳母．〈～妹妹〉乳母の娘のうち、自分より年下の者に対する呼称．〈～奶奶〉父親の乳母に対する呼称．3) 老婦人に対する呼称．老婆に対する呼称；おばあちゃん；又(白)．4) (方)（キリスト教の）修道女；(粤)．

[蘑]

mó ☞ [語彙]．

〔蘑菇〕mógu ＝'蘑菰'〔名〕① (植) キノコの一種；食用．特に'口蘑'〔長城以北に産するキノコ〕を指す．マッシュルーム．ハラタケ．ツクリタケ．'黄粉牛肝菌'〔キイロイグチの類〕、'桦褶孔菌'〔カイガラタケ〕、'点柄粘盖牛肝菌'〔チチアワタケ〕、'大红菇'〔アカネタケ〕、'紫革耳'〔カワキタケ〕、'变色红菇'〔ヨヘイジ〕、'密褶红菇'〔クロハツモドキ〕、'黑红菇'〔クロハツ〕、'臭黄菇'〔クサハツ〕、'褐环粘盖牛肝菌'〔ヌメリイグチ〕の薬材としての名称．＝'摩姑'[～头] a. キノコのかさ．b. ひょうきんな人．[～云]きのこ雲；原子爆弾特有の雲．② ヒツジの腸の一部をいう．③ (方) 反芻動物胃の第四室；[北京]．〔動〕（人に）からむ．〈拉不着钱，他泡～；拉着钱，他能一下子都喝了酒！〉金が入らなければごねるし、金が入れば、あっという間にみんな飲んじまうんだからね．〈你别跟我～，我还有要紧事ル！〉私にからまないでくれ、まだたいせつな仕事があるんだ．〔形〕のろい．だらだらしている．(個)〈你再这么～下去，非误了火车不可！〉こんなにのろのろしていると、絶対汽車に乗りそこなうぞ．[～匠]怠け者．働きの悪い人．[～劲ル]ぐずさかげん．[～战术]消耗作戦．まつわり戦術．

[魔]

mó ① 悪魔．〈妖～鬼怪〉妖怪変化．② 〔動〕魔力にかける．〈被钱～住了〉金のとりこになった．③ 尋常でない．異常な；梵語の'魔罗'の略．〈～力〉☞ [語彙]．④〔名〕(方) 邪魔をして人にいやがられる人．分に安んじないで、人に反感をおこさせる人；[北京]．〈那个家伙是块～，粘不得〉あいつは人の邪魔ばかりしている、近づいてはいけない．

〔魔媪〕mó'ǎo 〔名〕魔法使いの老婆．

〔魔道〕módào 〔名〕① 邪道．② 仏教で悪魔の境地を指す．③ 魔法．

〔魔笛〕módí 〔名〕神秘な魔力をそなえた笛．〈它是童话里的那支～吗？〉それは童話の中のあの魔笛だろうか．

〔魔法〕mófǎ 〔名〕魔法．邪法．妖術．怪しい技．〈那人玩的～被揭穿了〉そいつの弄した妖術は見破られた．[～师]魔法使い．

〔魔方〕mófāng 〔名〕ルービック・キューブ．

〔魔高一尺，道高一丈〕mó gāo yī chǐ, dào gāo yī zhàng 〔諺〕邪気は1'尺'の高さ、正気は1'丈'の高さ．邪気が1'尺'の高さになれば、正気は1'丈'の高さになる．(転) 邪は正に勝てず；もと'道高一尺，魔高一丈'といったものを、現在はよく反対にして用いる；（《初拍・36》）．

〔魔怪〕móguài 〔名〕① 化け物．② 得体の知れぬやつ．③ 人民を損なうやつ．極道人．

〔魔鬼〕móguǐ 〔名〕①（神話・伝説中の）悪魔．妖怪．〈可是上帝的意思与～的意思两者必居其一〉しかし、神の意思も悪魔の意思も両者同じである．② 邪悪な勢力のたとえ．

〔魔合罗〕móhéluó 〔名〕＝'摩合罗'

〔魔浆〕mójiāng 〔名〕(喩) 酒をいう．

〔魔君〕mójūn 〔名〕(白) 魔王．凶暴極まる悪人．〈杀人不眨眼的～〉まばたきもせずに人を殺す魔王；（《水滸・43》）．

〔魔窟〕mókū 〔名〕魔窟．悪魔の住む所．

〔魔力〕mólì 〔名〕魔力．人を引きつける力．人を夢中にさせる吸引力．〈这真是含有无限的～的一句话〉これは非常に魔力のある言葉だった．〈这个故事有一种～抓住我的心〉この物語には私の心を捕らえて離さぬ一種の魔力がある．〈这两个也有同样的吸引人的～〉この二人も同じように人を引きつける魔力がある．

〔魔魔道道〕mómodāodāo 〔形〕(方) 狂気じみている；×'魔道'；[北京]．〈她受了刺激，整天～的〉彼女はショックを受けて、一日じゅう狂ったようだった．

〔魔魔怔怔〕mómozhēngzhēng 〔形〕① 魅入られているさま．〈他这会ル让对象弄得～，魂不附体〉彼はいま結婚相手にすっかり丸めこまれてふぬけになっている．② (方) 気が正常でない．気が転倒する；×'魔怔'；[北京]．〈她想孩子想得～的〉彼女は子どものことを思って気が転倒する．

〔魔母〕mómǔ 〔名〕(喩) たけだけしい老女．

〔魔难〕mónàn ＝'磨难'

〔魔手〕móshǒu 〔名〕魔手．魔の手．悪魔の手．〈可是亲眼看见自己的未婚妻被一只～从他的身边抢走〉しかし自分の婚約者が魔の手によって、彼のもとから連れ去られるのをその目で見た．〈可是就在那

M

天夜晚，统治者的～就把那美丽的理想，年轻的生命给掐死了>しかし、その日の夜、統治者の魔の手が、その美しい理想と若い命をしめ殺した．

[魔术] móshù〔名〕魔術．手品．＝'幻术'，'戏法' <闷热的空气仿佛有催眠的～>むし暑い空気の中で、あたかも催眠術にでもかかっているかのようになった．[～家]手品師．奇術師．[～师]手品師．魔術師．魔術を演じる職業の人．(例) <她养的小动物们，就和在～的箱子里一样，繁殖得飞快>彼女の育てた小さな動物たちは、まるで魔術師の箱にいるのと同じように、たいへんはやく繁殖した．

[魔头] mótou〔名〕① (白) 悪魔．魔障．(修業の)妨げになるもの；もと魔王を指した．<撞着你这个～>おまえという悪魔に出会った；(«水滸・8»)．② みこ．祈禱師．

[魔驼] mótuó〔動〕(白) ① ぐずぐずする．② ゆっくりとどまる．<我这里自～，饮香醪>私はここでゆっくりし、おいしい酒を飲む；(«元曲・魯齋郎・4»)．[～子]よた者．悪たれ．

[魔王] mówáng〔名〕① 魔王；破壊活動をする悪鬼を指す；仏教語．② 非常に狂暴な悪人のたとえ．<公债场上的一位～>公債界の魔王．<这都是定数．想不到偏偏我们家里出了这个～>これもみな運命．事もあろうに、我々の家からこんな悪たれが出ようとは、思わなかった．

[魔魍] mówǎng〔名〕魑魅魍魎．化け物．<此郎福力猛盛，～所不能亲>この方は福運がたいへん強く、妖怪が近づくこともできない；(«冥祥記»)．

[魔舞] mówǔ〔名〕天魔舞；宫女16人が菩薩に扮装して踊る群舞．元の順帝により始められる．

[魔星] móxīng〔名〕害をなす悪魔；悪人にも例える．

[魔意] móyì〔名〕(白) 悪魔にとりつかれたような状態．<袭人见他有了～，便不肯去瞧>襲人は彼女が魔物にとりつかれたような状態になったので、見に行く気にならなかった；(«紅樓夢・49»)．

[魔影] móyǐng〔名〕悪魔の影；潜在している悪い力．<猩红热的～又威胁着他的家>しょうこう熱の悪魔の影がさらに彼の家をおびやかしている．

[魔芋] móyù〔名〕(植) ① コンニャクイモ．コンニャク；サトイモ科．② コンニャクイモの地下茎．＝'蒟蒻 jǔruò'

[魔掌] mózhǎng〔名〕魔の手．<落入了～>魔手に落ちた．<逃出～>魔の手から逃れる．

[魔杖] mózhàng〔名〕① 手品師の使うつえ．② 魔法のつえ．

[魔障] mózhàng〔名〕① (宗) 悪魔が設ける障害．魔障．誘惑；仏教語．<眼前的那些矛盾是达到胜利的阶段，是必不可免的～>目の前のそれらの矛盾は勝利にいたる一段階で、どうしても避けられぬ障害だ．② (方) 精神に異状をきたした人；〔東北〕．

[魔爪] mózhǎo〔名〕魔手；凶悪な勢力を比喩する．<把～伸进了石油工业领域>魔手を石油工業の領域に伸ばした．<斩断侵略者的～>侵略者の魔の手を断ち切る．<我写«家»的时候，我彷佛在跟一些人一块ㇽ受苦，跟一些人一块ㇽ在～下面挣扎>私が«家»を書いたとき、みなと一緒に苦しみ、みなと一緒に魔手の下で、もがいているかのようだった．

[魔症] mózhèng〔名〕悪魔にとりつかれた病．<得了～>悪魔にとりつかれた．☞〔次項〕

[魔症] mózheng〔形〕(方) 振る舞いが正常でない．気が変である；〔北京〕．(量) <犯了～了>気がおかしくなった．<他有点ㇽ～>彼はいささか気が変だ．☞〔前項〕

[魔住] mózhù〔動〕魅せられる．魔力にかかる．魔力にかける．<被可怕的梦～>恐ろしい夢にうなされる．<他完全给金钱～了>彼はまったく金銭のとりこになってしまった．

[劘]

mó ① 鋭く研ぐ．(転) 鍛錬する．錬磨する．② 切る．削る．

[醿]

mó [醿䤣](móluó)〔動〕恥じ入る．<于是道安被数，～非常>このとき、道安は責められて、ひどく恥ずかしかった；(«變文・廬山»)．

[藦]

mó [萝藦](luómó)〔名〕(植) ガガイモ；多年生草本植物、葉はハート形、花は淡い紫の斑紋をもち白色、実は紡錘形、種は卵型、強壮剤および傷薬．とくにヘビにかまれた傷に用いる．

[抹㊀]

mǒ ①〔動〕塗る．<～一层糨糊>のりをひと塗りする．<伤口上～上点药>傷口に薬を塗る．②〔動〕ぬぐう．こする．<～眼泪>涙をぬぐう．<他吃完饭把嘴一～就走了>彼は御飯を食べ終わって口をぐいとぬぐうとすぐ出て行った．③〔動〕取り去る．(端数を)切り捨てる．<把这行字～了>この行の字を削る．<他没资格参加会议，把他的名字～了>彼は会議に参加する資格がないので、彼の名前を抹消した．④(～子)*〔名〕左官ごて．⑤〔動〕(方) 出会う；〔北京〕．<你怎么～谁跟谁吵哇？>きみはどうして会う人会う人と口論するんだ．⑥〔動〕(又mǎ) (方) 演目の一つを臨時にぬかす；〔北京〕．<把«小放牛ㇽ»～了>«小放牛ㇽ»をカットした．⑦〔動〕(方)(せりふの一区切りを)省略する；〔北京〕．<把那几句词ㇽ给～了>あのいくつかのせりふを削除した．<～了唱词ㇽ改白口>旧劇の歌を削ってせりふに変えた．⑧〔動〕首を切って自殺する'抹脖子'の省略型．<他一时想不通就自己～了>彼はしばらく思い悩んでみずから首を切って自殺してしまった．<我一刀～死了，也不能从命！>私は一刀のもとに首を切っても、仰せには従えません；(«紅樓夢・46»)．// ㊁ mò, ㊂ mā

[抹鼻子] mǒ bízi〔熟〕泣きべそをかく．泣き出しそうになり声をつまらせる．＝'抹蒿子' <我刚参军那会ㇽ也常常背地里～>私は軍隊に入ったあのころ、やはりよくこっそり泣いた．<她今天又～了，这次是为什么呢？>彼女は今日また泣き出さんばかりに声をつまらせているが、今回はなぜなんだね．

[抹脖子] mǒ bózi〔熟〕(方) 刀で首を切る．首に刀をあて、ひいて切る．首をはねる；多く自殺を指す；〔北京〕，〔東北〕．<我怕工作队待不长远，中央军来～>私は工作隊が長く滞在せず、中央軍が首をはねにやって来るのを恐れている．

[抹不得] mǒbude〔動〕ぬぐい去れない．<～孝弟二字>孝悌の二字は消すことができない；(«警世・2»)．

[抹叉] mǒcha〔動〕(方) 手あたり次第に書いたり、塗りたくったりする；〔北京〕．<写外国字满可以随便一～>外国の字を書くのは、かってにくしゃくしゃ書いておけばいいのだ．

[抹哧] mǒchi〔動〕① こする．② 塗りつける．

[抹搭] mǒdā〔動〕変える．変わる．☞'抹搭 māda'

[抹大鼻涕] mǒ dàbítì〔熟〕おおいに泣くことのたとえ．<动不动就～，真没出息>なにかというとすぐ大泣きして、本当にだらしがない．

[抹刀] mǒdāo〔動〕刃物で首を切り自殺する．刃物で自殺する．〔名〕＝'抹子'

[抹掉(了)] mǒdiào(le)〔動〕削除する．<从名册上～>名簿から削除する．<这部分很重要不能～>この部分はたいせつなところだから削除できない．<在候选人名单中把他的名字～了>立候補者の名簿から彼の名前を抹消した．

[抹丢] mǒdiū〔動〕投げ捨てる．切り捨てる．

[抹粉] mǒ, fěn〔動〕おしろいをつける．(転) 美化する．欠点を隠す．<～施脂>女性がお化粧する．[搽胭～]〔成〕同上．多く(貶)．

[抹干(了)] mǒgān(le)〔動〕ふいて乾かす．

[抹骨牌] mǒ gǔpái〔連〕① 骨牌をもてあそぶ；'骨牌'はとばく用のもの．女性はよくこれを用いて吉凶禍福を占う．② マージャンで、牌の表面に彫られている記号や文字を指の先で触って判断して取ること．

[抹光墁刀] mǒguāngmàndāo〔名〕(機) 仕上げこて．

[抹过] mǒguò〔動〕ぬぐい去る．抹殺する．無視する．<将自家困穷光景尽多～>自分の家の苦しいさまもすっかり無視する；(«二拍・4»)．☞'抹过 mòguò'

[抹蒿子] mǒ hāozi〔熟〕(方) 涙をぬぐう．＝'溜蒿子'；〔北京〕．

[抹黑] mǒ, hēi〔動〕塗って黒くする．墨を塗る．(転) 人を中傷する．罪をなすりつける．顔にどろを塗る．面目を失わせる．醜悪化する．＝'抹狗屎'，'抹灰'，'抹泥巴' <往脸上～>恥をかかせる．<这不是给我们脸上～吗？>これは私たちの顔にどろを塗るものではないか．<他给我～，我当然对他有意见>彼はぼくの顔にどろを塗ったのだから、当然私は彼に文句がある．<我当了几年红军，大的功劳没有，但也没给红军抹过黑>私は何年か紅軍にいて、たいした手柄は立てなかったが、紅軍の面目を失わせるようなこともしていない．[～搽红]人相がわからぬように墨や紅を塗る．

[抹喉] mǒ, hóu〔動〕のどをかき切って自殺する．<把刀子给他收了，免得他～>彼が自殺しないように、ナイフを取り上げた．[～跳井]〔熟〕のどをかき切ったり井戸にとびこんだりする；自殺することのたとえ．(例) <现在世道，哪一天不有几个～的人？>今の世の中、自殺者のない日があるだろうか．

[抹胡子] mǒ húzi〔熟〕(約束を)知らん顔する．(約束しておきながら)涼しい顔をする．

[抹奖] mǒjiǎng〔動〕くじで賞をもらう．くじに当たる．

[抹角] mǒjiǎo〔名〕石・木・金属の角を削ってできた斜面．☞'抹角 mòjiǎo'

[抹俊药] mǒ jùnyào〔熟〕(人を)おだてる，美化して言う．

[抹落] mǒlào〔動〕ぬぐいおとす．取り去る．消し去る．

[抹泪] mǒ lèi〔連〕涙をぬぐう．[哭天～]〔成〕めそめそする．

[抹脸] mǒ, liǎn〔動〕① 顔に塗る．顔につける．くまどりする．② 人差し指で自分の顔をなでる；相手を侮辱すること．☞'抹脸 mā, liǎn'

[抹邻] mǒlín〔名〕(白)(訳) ウマ；(蒙)．

[抹零(ㇽ)] mǒlíng(r)〔名〕(お金の)はした．〔動〕(mǒ, língr) 端数を切り捨てる．

[抹绿] mǒlǜ〔名〕もえぎ色．

[抹芒头] mǒ mángtou〔熟〕鋭気をくじく．意気を阻喪させる．鼻っ柱をへし折る．

[抹媚] mǒmèi〔動〕(白) 惑わす．惑う．(人の心を)迷わす．分別をつかなくさせる．＝'狐媚'，'狐魅'

[抹面] mǒ miàn〔連〕(方) 顔を洗う；〔福建〕．<打水给大林～>水をくんで大林の顔を洗ってやる．☞'抹面 mòmiàn'

[抹面子] mǒ miànzi〔熟〕＝'抹黑(転)'

[抹泥巴] mǒ níbā〔熟〕＝'抹黑(転)' <这娃也是自己给自己脸上～哪>この女の子も自分で自分の顔にどろを塗るんだよ．

[抹腻] mǒni〔形〕(方) ① 過不足なく整っている．体裁がいい．スマート

である．すっきりしている；【北京】.(褒) 〈身上的衣服穿得干净～〉身につけた着物は小ざっぱりとして体裁がよい．② (方) きめ細かい．緻密ちつである；【北京】．〈干活儿挺～〉仕事がきめ細く行き届いている．〈活做得～点儿〉ものがきめ細かくつくられている．〈把这水壶拾掇得多～〉このポットをずいぶん細かくていねいに修理した．☞ '抹腻 mòni'

［抹撚］ Mǒniǎn〔名〕複姓．

［抹牌］ mǒ pái〔連〕マージャンをする．＝'打牌'，'玩牌'

［抹牌道字］ mǒpái dàozì〔連〕(白) 文字遊びの一種；漢字を偏や旁つくりなどに分解して文をつくり，もとの漢字を当てる遊び．

［抹平(了)］ mǒpíng(le)〔動〕こすって平らにする．塗って平らにする．(喩) ほどほどに話をつける．〈不问问别个为啥子吵架，就想稀里糊涂～〉なぜけんかしたのかそれぞれに尋ねず，いいかげんに調停しようとする．［～拉整］しわなどをまっすぐに延ばす．(例)〈孩子把衣裳～〉子どもは服のしわを延ばす．

［抹去］ mǒqù (簡)〔動〕抹消する．切り捨てる．〈～帐项〉帳消しにする．〈将零数～〉端数を切り捨てる．〔名〕取り消し．［～帐项］項目取り消し．

［抹却］ mǒquè〔動〕(書) 消去する．無にする．抹消する．

［抹塞］ mǒsāi〔動〕(方) もちあげてとりいる；【山西】．〈要是不先～住他们，场上有货你也拉不走〉もしはじめに彼らにうまく言ってとりいらないと，そこに品物があっても運び出せない．

［抹杀］ mǒshā ＝'抹煞'〔動〕抹殺する．無視する．消す．すべて考えず完全に消し去る．〈～事实〉事実を隠蔽いんぺいする．〈～了他们的特点〉彼らの特徴を無視する．〈这个事实谁也～不了〉この事実はだれも抹殺できない．〈～古人的成就〉昔の人の成果を抹殺する．〈王和甫的顾虑不能完全～！〉王和甫の心配を完全に消し去ることはできない．［一笔～］一筆で抹消する．一挙に抹殺する．［有意～］意識的に抹殺する．

［抹煞］ mǒshā ＝'抹杀'〈一笔～〉一筆で抹殺する．

［抹上］ mǒshàng〔動〕ちょっとたくし上げる．〈～袖子看了看表〉ちょっとそでをたくし上げて，時計を見た．

［抹身］ mǒ，shēn〔動〕体をこする；汗やあかをとるため．☞ '抹身 mò，shēn'

［抹水器］ mǒshuǐqì〔名〕ワイパー．

［抹台子］ mǒ táizi〔熟〕(方) 酒をすすめてわびる；【湖南】．〈明日子他们有好的吃，南二公总要～的〉明日彼らが何かうまいものでも用意したら，南二公もきっと酒をすすめてわびるにちがいない．

［抹貼］ mǒtiē〔動〕(白) 人の喜ぶことを言う．おべっかを言う．

［抹稀泥］ mǒ xīní〔熟〕① いいかげんにすませる．表面を繕う．いいかげんなことを言って，お茶を濁す．妥協で事をすます．〈要是是非分明，就不能～〉是非がはっきりしているなら，ほおかぶりはできません．〈爸是马马虎虎，凡事～〉父さんはあいまいにしていて，万事お茶を濁している．〈我不～怎么办？得罪了局长的儿子，下个月进货就成问题〉原則をまげないでやるにはどうしたものか，局長の息子の機嫌を損ねると，来月の入荷が問題になる．② もたもたする．〈做什么事决不能～〉いかなることをするにもぐずぐずしてはいけない．

［抹香鯨］ mǒxiāngjīng〔名〕(動) マッコウクジラ．［～蜡］鯨蠟げいろう．

［抹销］ mǒxiāo ＝'抹消'〔動〕塗り消す．抹消する．抹殺する．

［抹斜地］ mǒxiédì〔名〕(方) 三角形の土地；【東北】．〈南门外的那块～，百年不用粪〉南門の外の三角形の土地は，100年肥料を必要としない．

［抹斜儿］ mǒxiér〔動〕(方) ななめの方向に行く．はすかいに行く；【東北】．

［抹眼儿］ mǒ yǎnr〔熟〕(方) 涙をぬぐう；【北京】．

［抹眼稍子］ mǒ yǎnshāozi〔熟〕(方) 涙をぬぐう．泣く；【東北】．〈讲到过去他自己的错，对不起大伙，都～啦〉むかしの彼自身の誤りに話がいくと，みなにすまなくていつも涙を流した．

［抹一鼻子］ mǒ yī bízi〔熟〕(方) めそめそ泣く；また一般に泣くことをいう；泣くとき鼻がじんとして，涙が出るとそれをぬぐうところから；【北京】．〈哟，瞧你个大男子汉，还要～呢！〉あれ，おまえみたいなりっぱな男がやっぱり泣くのかね．

［抹一鼻子灰］ mǒ yī bízi huī〔熟〕興ざめする．鼻白む思いをする．あてがはずれて(断られて)がっかりする．面目を失う．〈他拍经理的马屁，没想到却～〉彼は社長におべっかを使ったが，よもや裏目に出ようとは思いもよらなかった．〈谁知～，满心生气，…〉ところが興ざめすることにあい，心中怒りに怒ったが，…；(《紅樓夢·67》)．

［抹音磁头］ mǒyīn cítóu〔連〕(機) 消去ヘッド．

［抹油］ mǒ yóu〔連〕① 油を塗る．②(時計などを)掃除する．分解掃除する．〈我的表很久没有～了〉私の時計は長い間掃除していない．③ うまくコネをつける．

［抹油嘴儿］ mǒ yóuzuǐr〔熟〕たらふくごちそうを食べる．〈给他～〉彼にたらふく飲み食いさせる．

［抹澡］ mǒ，zǎo〔動〕(方) 手ぬぐい・タオルで体をふく；【湖南】．

［抹子］ mǒzi〔名〕(かわら職人の用いる)角ごて．左官ごて．(左官用の)角ごて．

［抹子糕］ mǒzigāo〔名〕山ナツメを粉にし砂糖を加えて作った菓子．

［抹子眉］ mǒziméi〔名〕整ったまゆ毛．

［万㊁］ mò ［万俟］(Mòqí)〔名〕複姓．∥ ㊀ wàn

［末］ mò ① こずえ．先端．果て．〈秋毫之～〉動物の秋に生えるきわめて細い毛のさき；ごく微細なもののたとえ；(《孟子·梁惠王·上》)．(転) 末梢しょう的なもの．根本的ではなく，重要な事物でない．↔'本'〈本～倒置〉本末転倒．〈舍本逐～〉根本を忘れて末節にこだわる．② 最後．終わり．修了．末尾．〈十二月三十一日是一年的最～的一天〉12月31日は一年の最後の日である．〈明～农民大起义〉明末の農民の大蜂起ほうき．〈她写到最～两行了〉彼女は最後の２行まで書いた．〈直到七十年代～，在党的正确路线下，终于得到解放，…〉ずっと70年代の末に至り，党の正しい路線の下でついに解放を得，…．③ (～子·儿)*〔名〕粉．粉末．〈粉笔～儿〉チョークの粉．〈茶叶～儿〉茶の粉．④〔名〕旧劇の役の一つ．中年の男役，今の京劇では'老生'の中に入る．⑤ '么 me'に代えて用いた．〈什～？〉＝'什么' ⑥〔助〕(方) 仮定文の前文の後ろに用いて，後文を導く；普通話の'的话'にあたる；【呉】．〈今朝耐勿曾舒齐～，我就明朝来〉今日，あなたの具合が悪いのなら，私は明日来ます；(《海上花·25》)．⑦〔助〕(方) 文中に用いて停頓の語気を表す；普通話の'啊'に相当する；【呉】．⑧〔名〕姓．

［末班车］ mòbānchē〔名〕終列車．終車．終電車．＝'末次车'

［末车］ mòchē ＝'末班车'

［末次］ mòcì〔名〕最終回．最後の一回．〈这是她退出戏坛前的～表演〉これは彼女が演劇界を引退する最後の出演である．［～车］＝'末班车'

［末大不掉］ mò dà bù diào〔成〕尾が大きくて振り動かせない；下が強く上が制御できない．＝'尾大不掉'；(《左傳·昭公11年》)．

［末代］ mòdài〔名〕末代．最後の世代．最後；多く【形·修】．〈～孙〉あとつぎ．〈溥仪这位中国真正的～皇帝〉溥儀は中国の真の最後の皇帝．

［末道梳棉机］ mòdào shūmiánjī〔連〕(機) 仕上げ梳*綿機．

［末冬］ mòdōng〔名〕(書) 12月の別名．

［末兜儿］ mòdōur〔名〕(方) びり；【東北】．〈期考她又是老～〉期末テストで彼女はまたいつものびりっけつだ．

［末端］ mòduān〔名〕① 端．末端．末尾．〈登在报纸的～〉新聞のすみっこに掲載してある．〈绳子的～〉縄の末端．［～肥大症］(医) 末端肥大症．［～速度］(化) 終末速度．［～效应］(化) 端効果．［～载荷］(機) 端部荷重．② (電) エンド．

［末段制导］ mòduàn zhìdǎo〔連〕(軍) 終期誘導．終末誘導．末端誘導．［～炮弹］終末誘導砲弾．

［末伏］ mòfú〔名〕① '三伏'の一つ；立秋のあとの最初の庚かのえの日．最後の一'伏'．② 一般には立秋のあとの'庚日'から次の'庚日'の前の日までの10日間．☞ '三伏'

［末富］ mòfù〔動〕(書)(商工業の人が)富を積む．

［末官］ mòguān〔名〕(書) ① 敬具；公式の手紙の結びの文句．② 上司に対する謙遜けんそんの自称．

［末光］ mòguāng〔名〕(書) ① 余光．② かすかな光．

［末后(儿)］ mòhòu(r) ＝'末后尾儿'〔名〕(方) ① 最後；最後の段階·時期；【北京】．〈大家都到了，他是～一个〉みな来た，彼が最後の一人だ．〈对那帽子上吹一口气，～又掏出手帕来扑打了几下〉その帽子に息を吹きかけ，最後にまたハンカチを取り出して何度かはたいた．② やがて；【北京】．〈先说不来，～又来了〉初め来ないと言ったが，あとでまた来た．

［末后了儿］ mòhòuliǎor (方)＝'末了(儿) ①'；【天津】．〈我～走的〉私は最後に出発する．

［末豁］ mòhuō〔名〕(書) 手にしてはならないのに手に入れたもの．代価を支払わずに手に入れた品物．

［末疾］ mòjí〔名〕(書) 四肢の病気．

［末计］ mòjì〔名〕(いろいろな方法で失敗したあげくの)最後の計策．

［末技］ mòjì〔名〕① 小手先のつまらない技．つまらぬ技．取るに足らぬ技能．② 切り札．

［末减］ mòjiǎn〔動〕(書) 減刑する．〔名〕減刑．

［末奖］ mòjiǎng〔名〕(賞のうちで)位が最も下の賞．

［末将］ mòjiàng〔名〕(旧)(謙) 最高指揮官に対する将軍の謙称．〈啊呀，元帅，～不敢当呀！〉ああ，元帥閣下，まことに申し訳ありません．

［末脚］ mòjiǎo (方)＝'末了(儿) ①'；【呉】．〈伊考了个～第一名〉彼は試験の結果，びりになった．〈迭篇文章～一段写得勿错〉この文章は最後の段落がうまく書けている．

［末脚年］ mòjiǎonián〔名〕末世．

［末校］ mòjiào〔名〕(印) 校了．

［末节］ mòjié〔名〕末節．つまらないこと．ささいなこと．［细枝～］〔成〕枝葉末節．

［末角(儿)］ mòjué(r)〔名〕旧劇の役者の一つ；従者·馬夫などの端役．

［末浪］ mòlàng〔形〕(白) そそっかしい．軽率である．無鉄砲である．＝'鲁莽'

［末利］ mòlì〔名〕(書) 商工業者のもうけ．また商工業者を指す．

［末了(儿)］ mòliǎo(r)〔名〕① 最後；多く【副·修】．〈第五行～的那个字我不认识〉5行目の最後の字が読めません．〈大家猜了半天，～还是小伍猜中了〉みんなは長い間考えたが，最後にやっぱり小伍があてた．〈～打起架来了〉果てはけんかになった．② 最終．結末．〈临到～〉結末に臨む．最終段階になる．〈等到～，他一说自己是售货员，

M

人家就一去不复返！〉最後になって、彼が自分は販売人だと言ったら、人は去ってしまい、それっきり戻らない. ③ 極限. 〈苦到～〉極限まで苦しむ.

［末流］ mòliú〔名〕末流；ランクや質の最低・朝代の末期・人の晩年も表す. 〈～演员〉最低の役者. 大根役者.

［末路］ mòlù〔名〕道の終わり. 末路. なれの果て. 〈反动派的～〉反動派のなれの果て. 〈走向～〉末路をたどる. 〈他的～早已迫在眼前〉彼の末路は見えていた. ［穷途～］〔成〕末路.（追いつめられての）まったくの窮地.

［末煤］ mòméi〔名〕粉炭.

［末民］ mòmín〔名〕(書) 商工業者；両漢では重農主義を採ったので、このような語が生まれた.

［末命］ mòmìng〔名〕(書)（帝王の口頭による）遺言.

［末末拉了ㄦ］ mòmolāliǎor〔名〕(方) 最後. ＝'末末了ㄦ'；〔北京〕.

［末末了(ㄦ)］ mòmoliǎo(r)〔名〕最後. ＝'末了(ㄦ)'〈～还是判了三年徒刑〉最後にはやはり3年の懲役に処せられた. 〈他到～还是你的人！〉彼は結局やはりあなたのものだ.

［末末ㄦ］ mòmor〔名〕細かいくず. ［茶叶～］茶のくず.

［末末尾ㄦ］ mòmowěir〔名〕末尾. 最後.

［末末渣ㄦ］ mòmozhār〔名〕(方) ① 末っ子；〔東北〕. 〈俺们家五弟是～〉わしの家では5番目の弟がいちばん下だ. ② いちばん小さなもの.

［末尼］ mòní ＝'末泥'〔名〕(白) 宋・金雑劇の役の一つ；多く老年の男の役. ＝'末'

［末年］ mònián〔名〕末年. 〈明朝～〉明朝末年.

［末期］ mòqī〔名〕終期. 末期. 〈国会已临～了〉国会はすでに会期末に近づいた.

［末契］ mòqì〔名〕(書) ご交情；自己に対する他人の情誼を謙遜していう.

［末ㄦ］ mòr ＝'末子'

［末日］ mòrì〔名〕(宗) キリスト教で世界最後の日. 一般には死ぬ日、滅亡する日. 末日. 最後の日. 終末の日；憎むべき者、あるいは事に用いる. 〈～来临〉最後の日がやってくる. 〈这就是～到了〉これこそ最後の日がやって来たのだ. 〈我们的光明就是他们的～〉我々の光明は彼らの末日にほかならない. ［～可数］滅亡は目の前だ.

［末色］ mòsè〔名〕(白) 旧劇の役名の一つ；中年の男性を演じる. ＝'末泥色'，'正末'

［末杀］ mòshā〔動〕(書) 消滅する.

［末上］ mòshàng〔名〕(白) 最後；〔劇・擬〕. 〈～先呼弥勒, 令入毗耶〉最後にまず弥勒を毗耶国に呼び入れた；(《變文・維摩詰》).

［末梢］ mòshāo〔名〕末梢. 末尾. 〈五月～〉5月の終わり. 〈书上写着许多言语, ～道〉手紙にはいろいろな言葉が書きつけてあり、末尾にはこうある；(《古今・36》). 〈她在辫子的～打了一个花结〉彼女はおさげのしっぽを花結びにした. 〈我的见解是殷代是氏族制的～〉私の見解では殷代は氏族制の末尾(最後)である. ［～神经］(生) 末梢神経.

［末梢年］ mòshāonián〔名〕(方) 好運の最後の年；〔河南〕.

［末梢头］ mòshāotóu〔名〕終わり. 末尾.〔副〕つまり. 結局. 〈～贤人在位、小人在野, 朝纲自治〉つまり賢人が位にあって小人が野にあれば、朝廷の規律はおのずと治まります；(《宣和》).

［末世］ mòshì〔名〕(書) 末世. ［～论］終末論.

［末事］ mòshì〔名〕① (書) 小事. 次要の事. 〈花了本钱倒是～〉元手をすっても大したことではない；(《紅樓夢・48》). ② (方) 物. ＝'物事'；〔閩〕.

［末俗］ mòsú〔名〕(書) 乱世の腐敗した風俗.

［末速］ mòsù〔名〕(物) 落速.

［末堂］ mòtáng〔形〕(方) 末っ子の. 最後に生まれた. ＝'末拖'；〔不定〕；〔閩〕, 又(白). 〈他～最小的儿子, 排行第十三, 小名叫做南陔〉彼はいちばん末の息子で、排行は13番目、幼名は南陔；(《二拍・5》).

［末趟车］ mòtàngchē ＝'末班车'

［末天ㄦ］ mòtiānr〔名〕最後の日. 〈～终于到了〉最後の日がついに来た.

［末头］ mòtou〔名〕最後の所. 端. 〈站在柜台的尽～〉カウンターのいちばん端に立っている.

［末拖］ mòtuō〔形〕(方) 末っ子の. 最後に生まれた；〔不定〕；〔閩〕. 〈～姑娘〉末の娘.

［末尾］ mòwěi〔名〕末尾. 〈排在～〉どんじりに並ぶ. 〈信的～〉手紙の末尾. 〈～署名隐名兵士, 悄悄把信寄到上海《民国日报・觉悟》编辑处去〉末尾に匿名兵士と署名し、こっそりと手紙を上海の《民国日報・覚悟》編集部あてに送った.

［末位］ mòwèi〔名〕末席；職務上の地位を指す. 〈～相陪〉末席に座ってお相手をする. 〈田副县长在原来常委中不过居于～〉田副県長は、もともと常任委員の中では、末席を占めるにすぎなかった.

［末席］ mòxí ＝'末座'

［末项］ mòxiàng〔名〕(数) 末項.

［末屑］ mòxiè〔名〕粉のくず. 細かいくず. ［面包～］パンくず.

［末行］ mòxíng〔名〕ささいな行い. 末節.

［末学］ mòxué〔名〕(書) ① 枝葉の学問. 雑学. 浅薄な学問. ［～肤受］〔成〕うわっつらだけをかじってしっかりとした学問がない. 耳学問；(張衡《東京賦》). ［～陋识］〔成〕学問は浅く識見は粗末. ② (謙) 後学. 未熟者. わたくし. ［～后进］後学. 後学の徒.

［末旬］ mòxún〔名〕(書) 月の二十日すぎ. 下旬.

［末药］ mòyào ＝'没药 mòyào'

［末叶］ mòyè〔名〕① 末葉；朝代あるいは世紀の末期. 〈十八世纪～〉18世紀末. ② 後の代のもの. 子孫.

［末业］ mòyè〔名〕(書) 地位の低い職業；両漢時代、商工業を指した.

［末一次］ mò yī cì〔連〕＝'末次'〈～是高明海亲自接的〉最後の一回は、高明海がみずから受けました.

［末艺］ mòyì〔名〕(書) つたない技. つまらぬ技.

［末议］ mòyì〔名〕(書) ① つまらない論議. 意味のない評論. ② 卑見. 私見.

［末哉］ mòzāi〔助〕(方) 文末に用いて、同意や許可を表す；多く相手の請求に答えて；〔閩〕. 〈耐来～〉きみ、来ていいよ.

［末造］ mòzào〔名〕(書) 末世. 滅亡に瀕している朝代.

［末则］ mòzé〔名〕(書) 最後のひとつ. 枝葉のこと. 〈模样ㄦ好还是～, …〉器量の良いのはむしろ末梢のことで、…；(《紅樓夢・16》).

［末站］ mòzhàn〔名〕最終駅.

［末着(ㄦ)］ mòzhāo(r)〔名〕最後の計・手. 最後の一策. 最後の一手.

［末照］ mòzhào〔名〕(書) 余光. 〈后世仰～〉後世の人は余光を仰いでいる；(李白《古風》詩).

［末秩］ mòzhì〔名〕(書) 最下級の官吏.

［末轴子］ mòzhòuzi〔名〕芝居の最後の一幕.

［末子］ mòzi〔名〕① 粉末. 〈煤～〉粉末炭. ② くず. 端もの.（まとまってない）残りもの. かけら. 〈整块的卖完了就剩了～了〉塊まるごとのものは売り切れで端ものだけが残っている.

［末子堆］ mòzi duī〔連〕(方) 冬の農閑期に川などからさらった肥沃な泥を戸口の前などに積み上げてできた山；肥料となる；〔河南〕.

［末作］ mòzuò〔名〕(書) 商工業者.

［末座］ mòzuò〔名〕末席. 末座. 〈他们请了章士钊做陪客, 我自己也曾叨陪～〉彼らは章士釗を陪賓に招いたが、私自身も末座でお相伴にあずかった.

［没㊀］(*殳) mò ① 〔動〕没する. 沈む.（水に）もぐる. 〈～得四五十里水面, 水底下伏得七日七夜〉4,50'里'の距離をもぐれるし、水底に7日7晩伏していられる；(《水滸・37》). 〈～入水中〉水中に没する. (転) 隠れる. ② 〔動〕水が浸す. 高さを超える. 〈水～了头顶〉水が頭のてっぺんを超した. 〈庄稼都长得～人了〉農作物が人の丈より高くなった. 〈雪深～膝〉雪がひざを超すほど深い. ③ 金品を没収する. 〈～收赃款〉盗んだ金を没収する. ④ 終わる. 尽きる. 〈～世〉死去する. (喩) 生涯. 一生. 〈～齿〉一生涯. ⑤ こっそり残しておく. 〈给他～点起来〉彼に少しとっておこう. ⑥＝'殁' ⑦〔代〕なに. 〈佛是谁家种族, 先代有～家门〉仏はどこの一族で、先祖はどのカーストに属するのか；(《變文・降魔》). ⇒ ㊀ méi

［没齿］ mòchǐ〔名〕(書) ☞〔字解〕④.

［没齿不忘］ mò chǐ bù wàng〔成〕歯がなくなるまで一生忘れない. 一生恩に着る. 終生忘れない；人の恩情に対していう. ↔'忘恩负义'；(《禮記・大學》). 〈你果是救得我回朝, ～大恩〉もし私を救い出して国へ帰らせてくださいましたら、大恩のほど死んでも忘れはいたしません；(《西遊・70》).

［没齿无怨］ mò chǐ wú yuàn〔成〕終生うらむところはない. 〈臣甘就退闲, ～〉私は甘んじて職を退くとも、終生うらむところはございません；(《古今・8》).

［没地］ mòdì〔動〕(書) 葬る. 人が死んで地下に埋められる.〔名〕失敗. 軍が全滅した所. ☞'没地 méidì'

［没顶］ mòdǐng〔動〕背丈が隠れる. 〈越陷越深, 很快就～〉ますます深く落ち込み、すぐに頭が隠れそうになった.

［没骨］ mògǔ(又) méigǔ〔名〕(美) 没骨；中国画で、輪郭を描かずに直接絵の具や水墨でかいた柔らかな感じのする手法. ［～画］同上の手法でかいた絵. ［～花卉］同上の手法でかいた花の絵. (例)〈诸暨一县都晓得王冕是一个画～的名笔〉諸暨県ではだれ一人、王冕が没骨花卉の名人であることを知らない者はなかった；(《儒林・1》).

［没官］ mòguān〔動〕(法律により)没収する, 押収する. 役所に没収される.

［没略］ mòlüè〔動〕(書) 略奪する.

［没落］ mòluò〔動〕① 没落する. 滅亡に向かう. 衰退する. 〈～的心情〉敗北感. 〈奴隶主也在这时～了下来〉奴隷主もこのとき没落してきた. 〈谁都知道他是个～贵族〉彼が没落貴族であることは、だれでも知っている. 〈开始还和李子俊来往, 后来觉得那位～的地主太无能〉最初、李子俊と行き来したが、その後この没落地主が、ひどく無能に思われた. ［～地主］没落地主. 落ちぶれた地主. ［～阶级］没落階級. ② 堕落する. 〈社会风气腐朽～了〉社会の風紀が腐敗し堕落した. ③ 流浪する.

［没没］ mòmò〔動〕(書) ① 夢中になってみずから抜け出すことを知らない. ② 埋没する. ［～求活］〔成〕なすこともなく生きながらえることを願う. ［～无闻］〔成〕世の中に埋もれて、だれも知る人がいない. 埋もれて現れない；(《南史・王僧達傳》).

［没奈何］ mònàihé(又) méinàihé〔副〕やむなく. どうしようもない. 〈小黄等了很久不见他来, ～只好一个人去了〉小黄は長い間待ったが、

彼が来そうもないので仕方なく一人で行った.
[没人] mòrén 〔名〕(書) 水に潜るのが上手な人.
[没入] mòrù 〔動〕(書) 没収する. <结正处死, ～其材, 充寺用>死刑の判決をし、その財を没収、寺の用に充てた；(《冤魂志》).
[没食子] mòshízǐ 〔名〕(植) 五倍子. ナットゴール. [～蜂] (昆) ヤドリバチ. [～酸] (化) もっしょくし酸.
[没世] mòshì 〔動〕(書) ☞ [字解] ④. <这是我～的遗憾了>これは私の終生の悔恨だ. [～不忘] 〔成〕一生涯忘れない.
[没收] mòshōu 〔動〕没収する. 取り上げる；禁令や規定に違反したものを収める. <弹弓子也得～>パチンコも取り上げなければならない. <～财产>財産を没収する. <国家就可以～他的工厂>国家は彼の工場を没収できる. <你们有什么理由～我们的报纸？>あなた方は何の理由があって、私たちの新聞を没収するのですか. 〔名〕(慣) 没収. 押収. 徴発.
[没水] mòshuǐ 〔動〕水に潜る.
[没死] mòsǐ 〔動〕(書) 生命をかける.
[没头蹲] mòtóu dūn 〔熟〕(白) 頭を上にして水中に潜る.
[没头ル] mòtóur 〔名〕水中に潜る人.
[没脱] mòtuō 〔動〕(方) ① 埋没させる. 水没させる；(呉). ② ふさぐ；(呉). <迭只阴沟～勒>この暗渠は詰まった. ③ 没収する；(呉). <伊非法赚来个钞票全部被～>彼が不法にかせいだ金はすべて没収された.
[没腰] mò yāo 〔連〕(水に)腰までつかる. 腰が隠れる. <浅地方～, 深地方够不着底ル>浅い所は腰までつかり、深い所は底につかない.
[没药] mòyào 〔名〕① (植) ミルラ. 没薬. [～树] (植) モツヤクの木. ② 〔中薬〕没薬；カンラン科植物の樹脂. 鎮痛薬.
[没饮] mòyǐn 〔動〕(書) 酒におぼれる.
[没于泉下] mò yú quán xià 〔成〕あの世に行く. <纵～, 无面石氏之子>あの世に行っても、石氏の息子にあわす顔がありません；(《靈應》).
[没于王事] mòyú wángshì 〔連〕王朝に忠義を尽くして死ぬ. ＝'殁于王事' <虽然是你命该如此, 总要算是～>それがあなたの運命だとしても、やはり国のために身をささげたということになる；(《官場・30》).
[没葬] mòzàng 〔動〕(書) 埋葬する. <～者十未有一>死んでも埋葬されたものは10人に1人もおりません；(《海山・下》).

[玢]

mò 死ぬ. ＝'殁', '殁'

[殁]

mò 死ぬ； '没'とも書く. <病～>病没する.
[殁存均感] mò cún jūn gǎn 〔成〕死者も生者もみな感激する.
[殁后] mòhòu 〔名〕(書) 死後. <自葛公～, 正不见其比> (諸)葛公が亡くなった後は、それに類するような人物を見たことがない；(《小說》).
[殁身] mòshēn 〔名〕(書) 終身. <则～之誓, 其有终矣>一生添い遂げようとの誓いでも、終わりがくることがあるものです；(《鶯鶯》).
[殁世] mòshì 〔名〕(書) 終身. 生涯. [～不忘] 一生涯忘れない.
[殁于王事] mòyú wángshì 〔連〕王朝に忠義を尽くして死ぬ. 国のために身命をささげる. <～者, 俱录其名数>王朝に忠義を尽くして死んだ者はみなその名を記録する；(《水滸・119》).

[殁㊀]

mò ① 死ぬ. ＝'殁' ② 尽きる. // ㊁ wěn

[沫]

mò (～子・ル) 〔名〕あわ. <肥皂～ル>石けんの泡. <唾～>つば.
[沫道] mòdao (方) ＝'沫几①'；[北京].
[沫丢] mòdiu (方) ＝'沫几①'；[北京].
[沫几] mòji 〔形〕(方) ① (言葉に)筋道がない, とらえどころがない. ＝'沫道', '沫丢'；[北京]. <他说话～, 听起来费劲>彼の話には筋道がなくて、聞くのに骨がおれる. ② めんどうをかける. 迷惑をかける；[北京]. <这件事有点～, 不好办>これは少しめんどうでやりにくい. ③ あいまいではっきりしない；[北京]. <听说他最近搞得挺～, 有些个闲话>聞くところによると、彼はこのごろいいかげんにやって、人のうわさになっているらしい.
[沫唧] mòji 〔形〕(方) ① 物があたり一面にある；[東北]. (畳) <你看那箱柜桌椅, 沫沫唧唧, …>ごらん、箱やたんすやテーブルやいすでいっぱいで、…. ② (物が)ねばりついている；[東北]. (畳) ③ (決断せず)ぐずぐずしている；[東北]. (畳) <他这个人真是…已经拿定了主意, 还沫沫唧唧的>彼という人はまったく…すでに考えがきまっているのに、まだぐずぐずして.
[沫浪鱼ル] mòlangyúr 〔名〕(方) ① 木魚；[北京]. ② かつおぶし；[北京].
[沫沫丢丢] mòmodiūdiū 〔形〕(方) 川の水が濁って泡の多いさま；[北京]. <那条小河过去是～的, 什么脏东西都有>あの小さな川は、昔、きたなくて泡ぶくをたてていて、きたないものだらけであった.
[沫雨] mòyǔ 〔名〕(書) 大雨. また、大雨でたまった泥水の表面にできるあぶく.

[抹㊁]

mò ① 〔動〕塗る；どろ・セメント・石灰などを塗ったあと'抹子 mǒzi' 〔こて〕で平らにならす. <他正在往墙上～石灰>彼は塀に石灰をうわ塗りしているところだ. ② ぐるりと回る. かどを曲がる. <转弯～角> 1) ぐるぐる曲がって行く. 2) 回りくどい. <两个～过山嘴来>二人は山の端をまわってやって来た；(《水滸・53》). ③ (白) (頭にきつく)巻く. <头上～了红绡>頭に赤い絹を巻いている；(《水滸・33》). // ㊀ mǒ, ㊂ mā
[抹不开] mòbukāi ↔'抹得开' 〔動〕① (車を)ターンできない. ② 情にからまって思うようにできない. きまりが悪い. 具合が悪い. 恥ずかしい. 面と向かって言いにくい；多く'脸上～' '～脸'として. <～嘴>きまりが悪くて口を開くことができない.
[抹车] mò, chē 〔動〕車の方向を変えて引きもどす. 車をターンする. ＝'磨车'
[抹得开] mòdekāi 〔動〕(方) 情実を打破できる. 情をかなぐり捨てる；(東). <咱们穷哥们得抱个团体, 斗争大肚子, 就是韩老六, 你敢来吗？你～吗？>わしら貧乏人は団結して一つにならねばならない、金持ちと戦うんだ、つまり韓老六だ、きみは来るかね、きみは情実を打破できるかね.
[抹额] mò'é (白) 〔名〕額に縛る布. はちまき. ＝'抹头' <紧拴了红～>赤いはちまきをぎゅっと締めた；(《元曲・小尉遲・2》). 〔動〕はちまきを締める. (布などで)額を縛る. <黄罗～, 锦带缠腰>黄色の薄絹で額をつかね、錦の帯を腰にする；(《警世・14》). <贼众皆披发, 以黄巾～>賊どもはみなざんばら髪で、黄色の布を額に締めていた；(《三國・1》).
[抹房] mò, fáng 〔動〕家の外装をする.
[抹埂] mò, gěng 〔動〕あぜ道を作る.
[抹过] mòguò 〔動〕角を曲がる. 回って行く. <～林子, 显出一个大寺院来>林を迂回して行くと、大きな寺院が目の前に現れた；(《醒世・15》). ☞'抹过 mǒguò'
[抹糊瞪] mò húdèng 〔熟〕ぼんやりする.
[抹回头] mòhuítóu 〔動〕くるりと向きを変える. <老李～来又上了街>老李はくるりと向きを変えて、また街へ出た.
[抹角] mòjiǎo 〔名〕街の曲がり角. ☞'抹角 mǒjiǎo'
[抹角ル] mòjiǎor 〔動〕角を曲がる. [拐弯ル～] 〔成〕1) あっちこっち曲がる. 2) 遠回しにする. 3) あれこれとたどってみる.
[抹角转弯] mò jiǎo zhuǎn wān 〔成〕角を曲がる. 道が曲がりくねっている. 回りくどい. 紆余曲折を経る.
[抹门ル] mò ménr 〔連〕門の前を通り過ぎる.
[抹面] mòmiàn 〔動〕(建) 表面を泥・石灰・セメントなどで塗る. うわ塗りする. ☞'抹面 mǒmiàn'
[抹腻] mòni 〔形〕(衣服などが)体にあっている. 見た目が美しい. ☞'抹腻' mǒni'
[抹漆黑] mòqīhēi 〔形〕(方) 真っ黒なさま. 真っ暗なさま；(呉). ■ '墨漆黑'とも書く.
[抹墙] mò qiáng 〔連〕壁のうわ塗りをする.
[抹身] mò, shēn 〔動〕体の向きを変える. 身を転じる. <～就跑去了>向きを変えるなり逃げて行った. ☞'抹身 mǒ, shēn'
[抹头] mò, tóu 〔動〕(ぐるりと)後ろを向く. 首をめぐらす. <你～就得走, 要不然, 打你两巴掌>あんたは今すぐ行かなければならない、そうしなかったら往復びんたよ. 〔名〕(mòtóu) ＝'抹额'
[抹腿] mò, tuǐ 〔動〕足をくじく.
[抹弯(ル)] mò, wān(r) 〔動〕(言い方を)遠まわしにする. 頭がこんがらかる. <说话可不要～！>話は遠まわしにしてはいけない. <经他一说, 我脑子里就抹过弯ル来了>彼に言われて、私の頭はこんがらかってきた.
[抹胸] mòxiōng 〔名〕胸あて. ＝'兜肚' <侧手从～里取去一个帖子来>胸あてに手を入れて一枚の証文を取り出しました；(《警世・14》).
[抹腰] mò yāo 〔連〕腰を曲げる. <大伯即时抹着腰出来>おじさんはすぐに腰を曲げたまま出てきた；(《古今・33》).
[抹转] mòzhuǎn 〔動〕身を転じる. 身を翻す. <～身影就要走>身を翻すなり行こうとする.

[茉]

mò [茉莉] (mòli) 〔名〕(植) 1) ジャスミン. マツリカ. ＝'抹丽' 2) ジャスミンの花. <～粉>ジャスミンの香りのするおしろい. <～果> (-guǒ) マツリミエゴノキ；エゴノキ科. <～红茶>福建省福州産の'花茶'；香気強く味は醇正でよく出る. 生産量は'花茶'の半分以上を占める. <～花> (-huā) ジャスミン. ジャスミンの花. モウリンカ. <～花茶> (-huāchá) ジャスミン茶. ジャスミン入りの茶. <～油> (-yóu) ソケイ油. ジャスミン油.

[帕㊁]

mò ① [帕头] (mòtóu) 〔名〕昔の頭巾の一種. ② 頭巾をかぶる. <以红～首>赤い頭巾を頭にかぶる；(韓愈《元和聖德》詩). // ㊀ pà

[陌]

mò ① 田畑のあぜ道. 道. 市街. <～中>☞ [語彙]. <～头杨柳>道ばたの楊柳. ② 紙百枚あるいは一さし. <烧不了的纸钱与窦娥烧一～ル>燃やしきれないほどの'纸钱'一さしを竇娥のために燃やす；(《元曲・竇娥冤・3》). ③ 〔名〕姓.
[陌刀] mòdāo 〔名〕大刀. 長刀.
[陌地] mòdì 〔副〕(白) 突然. だしぬけに. ＝'蓦地' <三娘～闻此语>三娘はふとこの話を耳にする；(《劉知遠》).
[陌路] mòlù 〔名〕(書) ① あぜ道. ② 道で会った知らない人. 路傍の人. 赤の他人. [～人] 同上. <视同～>通りすがりの人とみなす. [～相逢] 〔成〕偶然に出会う.

M

[陌目] mòmù〔名〕(書) 小雨；'霖霂'の仮借.〈体上汗流～〉体じゅうに汗が雨のように流れた；(《變文·降魔》).

[陌上人] mòshàngrén ＝'陌路②'〈公, 乃～也, 而能急之〉あなたは通りすがりのお方でありながら、よくも危ないところをお教いくだされた；(《柳毅》).

[陌生] mòshēng〔形〕(経験がなく)知らない, 見なれない, 不案内である, なじみがない, 慣れていない；人や場所について.〈～面目〉会ったことのない顔. 見知らぬ人.〈这个地方我～得很〉ここは私はたいへん不案内です.〈这种生活于他不再是～的了〉このような生活は、彼にとって慣れないものではなくなった.〈我们虽然是第一次见面, 并不感到～〉私たちは初めて会ったのだけれども、初めてのような気がしない.〈徐义德也改变了称呼, 两个人好像突然变得很～, 而且很客气〉徐義徳も呼び名を変え、二人は急に赤の他人のようにばかていねいになった.［～人］見知らぬ人.

[陌生头里] mòshēngtóuli〔副〕(方) 突然. だしぬけに；(早).

[陌头] mòtóu〔名〕(書) ①道端. ②昔の頭巾の一種. ＝'帕头'

[陌中] mòzhōng〔名〕(書) 街上. 道路上.〈鉴与郑子偕行于长安～〉(韋)鉴と鄭子が長安の街を連れだって歩いていた；(《任氏》).

[妺]
mò 昔、人名に用いた字.［～喜］夏の桀王の妻の名.

[帓]
mò 古代の頭巾.

[貊]
mò 獣の名. ＝'貊'

[冒㊁]
mò［冒顿］(Mòdú)〔名〕漢初の匈奴族の君主の名. // ㊀ mào

[脉㊁](脈)
mò［脉脉］(mòmò)〔形〕(書) 1)目で気持ちを伝えるさま. 黙して目で情を伝えるさま. じっとみつめて気持ちを表す.〈～含情〉目になんともいえぬ愛情がこもっている. ほれて夢中になっているさま. 黙って目で、あるいは行動で気持ちを表す.〈～注视的眼光〉語りかけるようなまなざし.〈她～含情地看着曼青的脸〉彼女は愛情をこめて曼青の顔を見た.〈她～地注视着远去的孩子们〉彼女は遠く去って行く子どもたちを愛情のこもった目で注視していた. 2)尽きることなく流れる水を形容する. // ㊀ mài

[莫]
mò ①〔副〕(方)(…しては)いけない. (…)するな. ＝'不要'；四川, 湖南.〈闲人～入！〉無用の者入るべからず.〈～哭〉泣くな.〈～开玩笑！〉冗談を言ってはいけない.〈请你切～悲哀！〉どうか決して悲しまないでください.〈我老赵面前, 你～说假话！〉この老趙の前であなたは嘘をついてはならない.〈三姑娘, 你快～要信她的话！〉三姑娘、彼女の言うことを信じてはいけません. ■旧白話によく用いられているほか、現在も南方方言では常用する. ②(…しない)ものはない. だれもいない；文語では人を指すだけ. '或'に対す.〈～不欣喜〉喜ばぬ者はいない.〈～名其妙〉わけを明らかにできる者はいない. 不思議である. わけがわからぬ. ③(…で)ない. (…)しない. ＝'不'〈变化～测〉変化は、はかりがたい.〈～若先试一试〉まず試してみるにこしたことはない. ④〔副〕(白) 推測あるいは反問を表す.〈～遭项羽独(毒)手？〉ひょっとしたら項羽の奸計にはまったのではないだろうか；(《變文·漢將》).〈此鸟～是妖魅〉この鳥は恐らく妖怪だろう；(《搜神後記》). ⑤〔名〕姓.

[莫不] mòbù〔副〕①(書) 一人として…しないものはない. みな…である.〈～欢欣鼓舞〉一人として小踊りして喜ばないものはない.〈他说话全是活的, 即使是浑话贱话, 也～各有出处〉彼の話はすべてが生き生きしている、たとえ冗談や粗野な話でも出典がちゃんとある.〈～别处有婶婶〉たぶん、よそに奥様がいらっしゃるのではないだろうか；(《金瓶梅·1》).［～如此］みなこのようだ. そうでないものはない. ②おそらく. たぶん. ＝'莫非'

[莫不成] mòbùchéng ＝'莫非①'〈～今ル还装傻么！〉まさか今日までとぼけたふりをすることはあるまい；(《紅樓夢·97》).

[莫不是] mòbùshi〔副〕(白)(多く文末に'么'をおき)まさか…ではなかろう. ＝'莫非'〈～楚州后厅里有鬼么？〉まさか楚州の奥の執務室に幽霊がいるというわけではなかろう；(《元曲·竇娥冤·4》).

[莫不要] mòbùyào〔副〕(…のようになるの)ではなかろうか.〈现世报～落在我自己身上？〉この世での報いが私の身にふりかかってくるのではあるまいか.

[莫测] mòcè〔動〕(書) 推測しようがない.〈举足轻重的杜竹斋态度～！〉影響力の大きい杜竹斎の態度ははかりがたい.［～高深］〔成〕高さ深さを推測のしようがない. 深奥難解で(真実が)つかめない；風刺の語感. (例)〈他的行动都极留着神, 好使别人～〉彼の行動は人に底を知られないように、すべてきわめて慎重である. (例)〈可是这个运动密云不雨, 令人～〉しかしこの運動は一触即発の状態だが、その成り行きは人の予測を超えるものである. (例)〈朱经理有时是挥金如土的富翁, 有时是一文莫名的穷汉, 时而快乐, 时而痛苦, 叫人～, 是一个神秘人物〉朱支配人は時には金を湯水のようにつかう富豪であり、時には一文なしのすかんぴんであって、時には楽しく時には苦しく、つかみどころのない神秘的な人物である.

[莫成] mòchéng〔副〕(白) まさか…ということはあるまい.〈～我哄你了！〉まさかおいらがおまえさんをだますことなどあるだろうか；(《西遊·30》).

[莫此为甚] mò cǐ wéi shèn〔成〕これ以上ひどいものがない. これ以上重大なことはない；(宋·洪邁《容齋三筆·樞密稱呼》).

[莫从] mòcóng〔動〕(書) 聞き入れない. 従わない.〈圣神独断, 谏诤～〉何事も帝お一人で決定なされ、おいさめしてもお聞き入れくださいません；(《海山·下》).

[莫大] mòdà〔形〕莫大な. この上なく大きい. きわめて大きな. これ以上大きいものがない；不完；多く 形·修.〈～的损失〉莫大な損失.〈～幸福〉きわめて大きな幸福.〈这是～的罪过〉これはこの上ない罪である.〈那将是美国的～灾难〉それはアメリカのきわめて大きな災難になるであろう.〈作者于全剧的构造, 的确是费了～的苦心〉作者は全劇の構造について確かにたいへんな苦心を費やした.

[莫道] mòdào〔接〕(白)(…は)言うまでもなく.〈～是感血气, 口餐五谷, 石头镌, 生铁铸, 也伤情绪〉感情があり、五穀を口にする人なら言うまでもなく、石を彫り鉄で作った人でも心をいためる；(《劉知遠》).〔連〕(mò dào) 言ってはいけない.［～文王卦不灵］〔諺〕('只怕先生断不真'と続き)八卦が当たらんなどと言ってはいかん、当たらんのは易者先生のやり方が間違っているからである.

[莫得] mòdé〔副〕(方) …してはいけない；閩, 又(白).〈第一, ～吃酒〉第一に酒を飲んではいけない；(《京本·13》).

[莫尔] mò'ěr〔名〕(訳) モアレ；テレビの画面に現れる波形の筋；フランス語 moiré.［～条纹］モアレじま.［～图形］モアレ·パターン.

[莫尔斯] Mò'ěrsī〔名〕(訳) モールス.［～电报机］(機) モールス機.［～电码］1)モールス·コード. モールス符号. 2)(機) モールス符号. 3)(簡) モールス符号.［～收报机］［～机］(機) モールス機.［～信号］(機) モールス信号.［～印字机］(機) モールス·インクライター.

[莫非] mòfēi〔副〕①(反問を表し、しばしば'不成'と呼応し)まさか…であるまい.〈～我看错了人？〉私が人違いしたのではないでしょうね.〈他将信将疑地说：～我听错了？〉彼は半信半疑で言った、まさかぼくの聞き間違いではないだろうね.〈今天她没来, ～又生了病不成？〉今日彼女は来なかった、まさか病気じゃないんでしょうね.〈小坡惊异极了！～这是植物园？〉小坡はびっくり仰天した、これが植物園だって.〈怎么会变卦？～大少爷故意在说笑？〉どうして心変わりするようなことがありえましょう、まさか若だんな様ともあろう人が冗談をおっしゃるわけはないでしょう.〈现在天色已晚, 他还来求见, ～是为那件事而来？〉今すでに日が暮れたのに、彼が会いにやって来たのは、まさかあの事のためではなかろう. ②(推測を表し)たぶん(…で)あろう. きっと(…に)違いない.〈万事～前定〉万事はきっと前もって定められているに違いない.〈～是这样吧！〉たぶんこのようだろう.〈走南闯北那么多年, 还是个光光的, ～犯了什么错误吧！〉あちこちそんなに長い間歩き回ったのに、なんにもない、きっと何か誤りをしでかしたんだろう.

[莫该] mògāi〔副〕＝'莫非①'

[莫敢] mògǎn〔副〕(書) あえて…しない. はばかって…しない.〈自尔～近之〉それ以後ははばかって近づこうとはしなかった；(《語林》).

[莫敢谁何] mò gǎn shuí hé〔成〕あえて問題を起こすような者はない.〈诸侯～〉諸侯はだれも事を起こすものはなかった；(《三國·85》).

[莫怪] mòguài〔動〕①(書) とがめるな. 悪く思うな. 了承されたい. ②不思議でない. (転) 道理で.〈～他生大气〉彼が大いに怒るのはもっともだ.

[莫管] mòguǎn〔動〕(書) ①かかわらない.〈明日～天晴下雪, 蚤些走罢〉明日は晴れようと雪になろうと、はやめに立とう；(《醒世·10》). ②かかわるな.［～闲事］〔成〕余計なおせっかいを焼くな. 自分の頭のハエを追え.

[莫过(于)] mòguò(yú)〔動〕(書)(…に)すぎるものなし. (…が)いちばんである；不完.〈出品坚固, ～该厂〉製品の丈夫なのは当工場が第一である.

[莫教] mòjiào〔副〕(白) まさか…ではあるまい.〈～也是鬼？〉まさか幽霊ではあるまい；(《京本·12》).

[莫可奈何] mò kě nài hé〔成〕方法がない；考える方法がない. ＝'无可奈何'(☞'无可')

[莫可言状] mò kě yán zhuàng ＝'莫可名状'〔成〕名状しがたい.

[莫可指数] mò kě zhǐ shǔ〔成〕指をおって数えようがない；数量の多いこと.

[莫来石] mòláishí〔名〕(機) ムライト. ムル石.［～瓷器］ムライト磁器.

[莫来头] mò láitóu〔熟〕いわれがない. わけがない. 何でもない. ＝'没来头'

[莫名] mòmíng〔動〕(書) 言い表せない. だれも口に出すことができない.〈感激～〉感激は言い表せない.〈人们开始用一种～的焦虑和怜悯, 暗中议论他〉人々は一種の口に出せない焦りと憐憫で、こっそり彼のことを取りざたした.［～其妙］〔成〕☞ 注解 ②. ＝'不明所以' (例)〈他对这件事装作～〉彼はこの事に対して、わけがわからないふりをした. (例)〈刘教员被他弄得～〉劉先生は彼にからかわれて、何のことやらわからなかった. (例)〈你说的话, 我有些～〉きみの言うことは、私にはわけがわからない. (例)〈他相信那样简单～的咒语有辟邪的魔力〉彼はあのような単純でわけのわからない呪文

M

が、邪を避ける魔力があると信じているのである.

〔莫名堂〕 mò míngtáng 〔熟〕何にもならない. 〈一天干些～的事〉一日じゅう何にもならない事をする.

〔莫明其妙〕 mò míng qí miào 〔成〕訳がわからない. 〈想来想去, 总是～〉あれこれ考えたが, どうしても訳がわからない; (《二十年·5》).

〔莫明其土地堂〕 mò míng qí tǔdìtáng 〔熟〕㊋＝'莫明其妙'; '土地堂'の'庙'(miào)を'妙'にかけたもの; 㑹.

〔莫奈何〕 mònàihé 〔副〕どうしようもない. ＝'没奈何' 〈～地苦笑了一下〉どうしようもなくちょっと苦笑した. 〔名〕(多く儿化して)サンショウの実を粉にする臼状型の道具; きねに相当する部分が臼の中についている; 抜こうとしてもどうしようもないところからこの名がある.

莫奈何

〔莫逆〕 mònì 〔形〕㊄意気投合すること; また気の合った友人を指す. 〈两人遂成～〉二人はついに仲のよい友達となった. 〈她虽然与李太太成为～, 可是口气中有点不满意老李〉彼女は李太々と意気投合して仲のよい友となったものの, 老李に対してはやや不満ありげである. 〔～之交〕〔成〕お互いによく理解し合って, 意気投合した交わり. 非常に厚い交情. 莫逆の交わり; (《莊子·大宗師》). 㑹〈我们俩是～, 无话不谈〉我々二人は莫逆の友であって, なんでも話をする. 㑹〈我想我和他一定可以成为～的〉私と彼とはきっと仲たがいすることのない友人になれると思う. 㑹〈老王心里打着什么主意, 老李一猜就中, 真可谓～啊!〉王君が何か考えをまとめると, 李君はすぐそれをあてる, 二人は本当に莫逆の友といえる.

〔莫诺〕 mònuò 〔形〕㊗モノ; 〔不完〕; 英語 mon-, mono-. 〔～单字排铸机〕〔～排铸机〕㊥モノタイプ. 〔～速调管〕㊥モノトロン. 〔～铸排机〕㊞モノタイプ.

〔莫如〕 mòrú 〔動〕(…には)及ばない. (…に)こしたことはない. (…の方が)得策だ; よく'与其'と呼応する; 〔不完〕. 〈他想, 既然来到了门口, ～跟着进去看看〉彼は思った, 入り口まで来たからには, 後からついて入って見る方がよい. 〈与其你去, ～他来〉きみが行くよりも, 彼が来た方がよい. ■'不如'との区別; '不如'は得失を比較する以外に, 優劣·高下も比較する. 例えば'这个办法不如那个好'〔この方法はあの方法よりもよくない〕, '莫如'には, この用法がない.

〔莫若〕 mòruò ＝'莫如' 〈与其零碎受苦, ～寻个自尽〉少しずつ苦しめられるより, むしろ自殺した方がましだ; (《三俠·1》).

〔莫折〕 Mòshé 〔名〕複姓.

〔莫失良机〕 mò shī liáng jī 〔成〕好機逸すべからず.

〔莫是〕 mòshì ㊀＝'莫非'; 文末に'否'がおかれる. 〈～李十郎否?〉李十郎さんではありませんか; (《小玉》).

〔莫氏田鼠〕 mòshì tiánshǔ 〔連〕㊯シベリアハタネズミ.

〔莫氏硬度〕 mòshì yìngdù 〔連〕㊮モース硬度. 〔～表〕㊥モース硬度表.

〔莫氏锥度〕 mòshì zhuīdù 〔連〕㊮モールス·テーパ.

〔莫说〕 mòshuō 〔接〕(…は)言うに及ばず. (…は)もちろん; 多く'就是…也…'でうける. 〈～这种五十年代的老东西, 就是七十年代的新产品, 也要根据实际情况来决定取舍〉50年代の古いものももちろん, 70年代の新しい製品でも, 実際の情況に基づいて取捨を決めなければならない. 〈～十日, 就是十个月也难〉10日はおろか, 10か月でも難しい; (《警世·32》).

〔莫往莫来〕 mò wǎng mò lái 〔成〕行き来しない. 〈～, 安用尚志〉行き来しないのでは, 友達がいがないというものだ; (《夜怪》).

〔莫为已甚〕 mò wéi yǐ shèn 〔成〕極端なことをしない. ゆきすぎをしない; '已'は'太'の意. 《孟子·離婁》の'不过为已甚'から出た.

〔莫信直中直〕 mò xìn zhí zhōng zhí 〔諺〕('须防仁不仁'と続き)相手が表面上, 真正直なのを信用せず, 心に悪いたくらみのあるのを防がなければならぬ; (《西遊·81》).

〔莫须〕 mòxū 〔副〕㊀おそらく. たぶん. 〈～这里要分别否?〉たぶんここでは分けなければならないのではないか; (《朱子語錄·167》).

〔莫须有〕 mòxūyǒu 〔形〕荒唐無稽なである; 金の侵略に抵抗した名将韓世忠が売国奴秦檜が岳飛を謀殺する計画をなじった折, 秦檜が言葉につまり'其事体莫须有'〔そのようなことはあるかも知れない〕と答えたところから出た. もとの意味は'可能有'〔ありうる〕であったが, 現在の意味は'不一定有'〔あるとは限らない〕である; (《宋史·岳飛傳》). ㊕無から有を生む. 罪名をねつ造し人を陥れる. ありもしないこと. でっち上げること. 〈～的事实〉ありそうもない事実. 〈加上～的罪名〉でっち上げの罪名をきせる.

〔莫讶惊庞〕 mò yà jīng páng 〔諺〕㊀('且听鸣凤'と続き)慌てず急がず, まずはこの聞き所にしばし耳を傾けよ. 落ち着いてこの絶妙な聞き所に耳を傾けてください; (《兒女·26》).

〔莫言家未成〕 mò yán jiā wèi chéng 〔諺〕('成家子未生, 莫言家未破, 破家子未大'と続き)家がまだ栄えていないと言うな, 家を栄えさせる子どもがまだ生まれていないではないか. 家が破産していないと言ってはいけない, 破産させるような子どもがまだ大きくなっていないのだ; (宋·袁采《袁氏世範》).

〔莫言闲话是闲话〕 mò yán xiánhuà shì xiánhuà 〔諺〕('往往事从闲话生'と続き)つまらないむだ話だと言ってはいけない, そのむだ話から事件が起こるのだ.

〔莫要〕 mòyào 〔副〕㊋☞〔字解〕①; 㑹, 又㊀. 〈搬去妆奁～怨〉嫁入り道具を運び去ってもとがめてはいけない; (《清平·快嘴》).

〔莫邪〕 Mòyé 〔名〕古代伝説中の宝剣; 鋳造者干将の妻の名. 後に一般に宝剣を指す. ＝'镆铘'(☞'镆')

〔莫予毒也〕 mò yú dú yě 〔成〕自分に危害を加えるものはない. 〈以为天下～〉世の中には自分を危うくするものはいないと考える; (《左傳·僖公28年》).

〔莫予重〕 mò yú zhòng 〔熟〕私を尊重しない. 〈人既～, 吾就该回故土〉人が私を重く見てくれないからには, 故郷に帰った方がよいのだろうなあ.

〔莫与等伦〕 mò yǔ děng lún 〔成〕同じ地位の人がいない. 比較するものがない.

〔莫越〕 mòyuè 〔副〕㊀(…に)すぎない. (…に)ほかならない. 〈如来演说五千卷, 孔氏谭论十八章, ～言言宜孝顺, 无非句句述温良〉5千巻の仏典も, 18章(実際は20章)の論語も一言一言, 孝行について語られ, 一句一句温厚なれと述べられているにほかならない; (《變文·故圓鑒》).

〔莫知所措〕 mò zhī suǒ cuò 〔成〕どうしようもなく途方にくれる. 手の打ちようがない.

〔莫衷一是〕 mò zhōng yī shì 〔成〕一致した結論を求めがたい. 議論してもまとまらない. どれが正しいか決定できない; 主張や議論がいろいろに分かれて決定できないこと. 〈对于这个问题, 大家意见纷纷～〉この問題については, みんなの意見がばらばらで, 一致した結論を出すことができない. 〈对于那件事, 大家议论纷纷, 你一言, 我一语, ～〉あの事については, 百論噴出し, 一致した結論は求めがたかった.

[餗] mò ①家畜の飼料. ＝'秣' ②家畜に飼料をやる. ＝'秣' 〈余将～马濯足, 俟子小愈而去〉私はウマに飼い葉をやって足を洗い, きみの気分が少し回復してから帰ることにしよう; (《南柯》).

[秣] mò ①まぐさ. 家畜の飼料. 〈～秸〉(ウマなどの飼料の)ムギわら. 〈粮～〉糧秣. ②家畜に飼料をやる. 〈～马〉ウマに飼料を与える. ③〔名〕姓.

〔秣秸〕 mòjie 〔名〕☞〔字解〕①.

〔秣陵〕 Mòlíng 〔名〕ほぼ今の南京の地を指した.

〔秣马〕 mòmǎ 〔動〕㊄☞〔字解〕②. 〈又命酒馔, 又命～飦仆〉酒食をならべるように命じ, またウマにえさを与え下僕に食事させるよう命じた; (《唐國史補》). 〔～厉兵〕〔成〕ウマに十分えさをやり, 武器をみがく; 戦闘の準備をすること; (《左傳·僖公33年》).

[袜㊀] mò 〔袜肚〕〔名〕1)腹巻き. 2)ウマの腹に巻く帯. //㊀ wà

[昧㊀] mò ①目が見えない. 目がまともでない. ②(危険·悪条件を)問題にしない. 〈～险搜奇〉冒険して珍奇なものを捜す. //㊀ miè

[眽] mò 〔眽眽〕(mòmò) ☞'脉脉'(☞'脉㊁')

[鮇] mò ㊯エツ. ＝'鲚鲲', '鲎鱼'

[漠] mò ①砂漠. 砂礫の地帯. 〈沙～〉同上. 〈大～〉ゴビ砂漠. 〈～北〉ゴビ砂漠の北; 外モンゴル. ②広漠たる. ③冷ややかに. 冷淡な. 無関心な. 〈～视〉軽視する. 冷眼視する. つめたくあしらう. 用心しない.

〔漠北〕 mòběi 〔名〕☞〔字解〕①.

〔漠不关心〕 mò bù guān xīn 〔成〕まったく無関心である. なんの関心も寄せない. 冷淡で関心がない. まったく意に介さない. ＝'痛痒无关', '不闻不问', '漠然置之' ↔ '感同身受' 〈他～她〉彼は彼女にまったく気がない. 〈对别人家的事就～〉他人のことに対して無関心になった. 〈我对他的生活, 似乎是～的〉私は彼の生活に対して, まったく無関心であるかのようであった. 〈他对于政治, 一点热情也没有, ～〉彼は政治に関して少しの情熱もない, まったく無関心である. 〈辛小亮摆出一副～的神情, 冷冷地笑着〉辛小亮はまったく関係がないという面持ちをして, 冷ややかに笑っていた.

〔漠不相关〕 mò bù xiāng guān ＝'漠不相干'／'漠不关心'; (《十二樓·萃雅樓》). 〈我们也～, 精神上早已一在天之南一在地之北了〉私たちも間が冷たくなり, 精神的にまったく別な世界にいるようになった.

〔漠尔〕 mò'ěr 〔形〕㊄ひっそりと静かなさま. 〈萍之依水, 犹卉植地, 靡见其布, ～鳞被〉浮き草が風になびいて広がるさまは, まるで草が地面に植わっているのかと思うばかりにびっしりと, しかもひっそりと水面を覆っている; (《郭子》).

〔漠境〕 mòjìng 〔名〕㊤砂漠. 〔～草原〕砂漠ステップ. 〔～灌丛〕砂漠灌木. 〔～湖〕砂漠湖. 〔～气候〕砂漠気候.

〔漠猫〕 mòmāo 〔名〕㊯ハイイロヤマネコ.

〔漠漠〕 mòmò 〔形〕㊄①雲や煙が濃いさま. ぼうっとして定かでない

さま.〈湖面升起一层～的烟雾〉湖面に一層の濃い煙霧が昇り出した. ② 広漠としている.〈远处是～的平原〉遠くは広漠とした平原である. ③ 寂しくて音のないさま.

〔漠雀〕 mòquè 〔名〕㊞ ナキマシコ.

〔漠然〕 mòrán 〔形〕㊥ 冷淡なさま. 気に留めないさま. 関心を寄せず意に介さないようす.〈对别人的不幸～视之〉他人の不幸をよそにみる.〔～不动〕(関心がなくて)少しも心を動かさない. ㊎〈许多同辈看着人的临终也能～〉大勢の同輩は人の臨終を見ても冷たく心を動かさずにいられる. ㊎〈父子天性, 你岂有～的理〉親子には自然の情があるから, おまえが少しも気持ちを動かさない理はどうしてあろうか;(«兒女·12»).〔～处之〕〔处之～〕〔成〕知らぬ顔をして捨てておく.〔～置之〕〔成〕我関せずにほうって置く. ＝'漠不关心','不闻不问';(韓愈«爭臣論»). ㊎〈对群众的痛痒～, 不闻不问〉大衆の精神的痛痒ᵗᵃ(つう)に無関心でほったらかしにしている.

〔漠视〕 mòshì 〔動〕㊥ ☞ 〔字解〕③.〈～灾民苦难〉難民の困窮に冷ややかに対応する.〈～群众的根本利益〉大衆の根本利益を軽視する.〈铁门内的同胞不能够完全～受难者的哀求〉鉄門の内側にいる同胞は, 受難者の哀願を完全に無視するわけにはいかない.

〔漠鹟〕 mòwēng 〔名〕㊞ サバクヒタキ.

[寞]

mò 寂しい. 静かである.〈寂～〉同上.

〔寞寞落落〕 mòmoluòluò 〔形〕㊍ 寂寞としている. 寂しい. ひっそりして物寂しい;〔河北〕.〈没有孩子的时候, ～闷的慌〉子どもがいないとき, 寂しくてひどく退屈である.

〔寞然〕 mòrán 〔形〕㊥ 静かなさま.

〔寞天寂地〕 mò tiān jì dì 〔成〕ただただ寂寞な雰囲気にとざされているさま. ＝'寂天寞地';(«郎瑛七修類稿»).

[蓦]

mò ①〔副〕㊐ 突然. 急に.〈～被命终难脱免〉突然命を終えるのは免れようがない;(«變文·維摩詰»). ②〔動〕またぎ越す. 通る.〈大步～进来〉おおまたで入って来る. ③〔動〕㊐ 越える.〈人急烧香, 狗急～墙〉人は困ると香をたいて仏を拝み, イヌは追いつめられると垣根を乗り越える;(«變文·董子»). ④〔動〕㊐(あることが)心に浮かぶ.〈杨雄看了那妇人, 一时～上心来〉楊雄はその婦人を見て, ふと心に浮かんできた;(«水滸·45»).

〔蓦驳〕 mòbó 〔名〕㊥ 野生のウマ.

〔蓦地〕 mòdì ＝'蓦的'〔副〕突然. いきなり. 不意に. だしぬけに. 思いがけなく.〈～车又转弯〉突然, 車がまた曲がった.〈他～站了起来〉彼は急に立ち上がった.〈～从树上跳下一个人来〉不意に一人の男が木から飛び降りてきた.〈汽车～来了个急刹车, 几个乘客差点ㄦ摔倒〉自動車が突如急ブレーキをかけたので, 数人の乗客はもう少しのところで倒れるところであった.〈～起来, 拍挞一声响〉突然立ち上がると, ぴしゃりと一つ張った;(«官場·53»).〈宋江听得又折了三个兄弟, 大哭一声, ～倒地〉宋江はまたもや3人の兄弟を失ったと聞くや, 大声で泣き, 急に地面に倒れた;(«水滸·113»).

〔蓦过〕 mòguò 〔動〕㊐ 通り過ぎる.〈～隅头, 转过屋角, 早来到他家门首〉隅を通り家の角を曲がり, すでに彼の家の入り口まで来た;(«元曲·竇娥冤·1»).

〔蓦然〕 mòrán ＝'蓦然间'〔副〕突然. 不意に. だしぬけに. 猛然と. 急に. ＝'蓦地'〈～望去, 这石头像一头卧牛〉ふと眺めやると, この石はまるで横たわったウシのようであった.〈走到圣智大学附近, 他又～伫立着了〉聖智大学の近くまで行くと, 彼はまた突然立ち止まってしまった.〈～, 她的鞋声近来了〉突然, 彼女の靴の音が近づいてきた;(«魯·彷·傷»).〈刚过太湖石畔, 只见柳荫中～出来一人〉太湖石のそばを通り過ぎたところ, ヤナギの陰からだしぬけに一人出てきた;(«三俠·41»).〈～计上心来〉はたと妙案が浮かんだ;(«醒世·13»).〈大叫一声, ～倒地〉大声をあげて突然倒れた;(«古今·21»).〈不防金莲～走来, …〉不意に金蓮がやって来て, …;(«金瓶梅·11»).〈闷上心来, ～想起〉気が重たくなってきて, 突然思い出した;(«水滸·11»).

〔蓦生〕 mòshēng 〔形〕㊍ 見知らぬ. ＝'陌生';㊍, 又㊐.〈～人〉見なれない人. 知らない人.〈及至近前, 却是个～标致妇人〉近くまで来ると, 何と, 見知らぬ美しい女だった;(«古今·2»).〈白胜的事, 可教～人去那里使钱买上嘱下, 松宽他, 使的脱身〉白勝のことだが, 知らない人に行ってもらい金を遣って上下の役人を買収して監視の目をごまかして脱走させよう;(«水滸·20»).

〔蓦营〕 mòyíng 〔動〕㊐ ひそかに軍営を攻撃する;'摸营'の仮借.〈二将～行数里, 在后唯闻相煞(杀)声〉二人の将軍が奇襲をかけようと数'里'進むと, 後ろで殺しあう声がした;(«變文·漢將»).

〔蓦遇〕 mòyù 〔動〕㊥ 突然出会う.

〔蓦寨〕 mòzhài 〔動〕㊥ 垣根を越える;'蓦'は登って越える.'寨'は木やコーリャンの茎でこしらえた柵.

[镆]

mò 〔镆铘〕(Mòyé)〔名〕古代の宝剣の名. ＝'莫邪'

[貊](△貉)

mò ① 昔, 中国東方·北方の民族を称した.〈～狄〉(-dí) 北方の民族に対する蔑称. 北狄. ＝'北貊' ② 野獣の名. ＝'貘' ③〔名〕姓. ∥'貉'又 háo, hé

[靺]

mò 〔靺鞨〕(Mòhé)〔名〕昔, 中国の東方·北方の民族.〈～宝〉'靺鞨'産の宝石;'靺鞨'族は今の黒竜江·松花江一帯に居住していた. 後に女真族と称される.〈此所谓～宝〉これはいわゆる'靺鞨宝'と呼ばれる宝石です;(«章武»).

[瘼]

mò 病気.〈民～〉人民の苦しみ.

[墨]

mò ①〔名〕すみ. 墨汁.〈一锭(块)～〉墨一挺.〈研～〉墨をする.〈～太稠了〉墨が濃すぎる.〈一丸～〉墨一挺;(«兒女·28»).〈磨得～浓〉墨を濃くする;(«初拍·1»). ② 広く書画に用いる顔料.〈红～〉朱墨.〈蓝～〉青墨. ③ 書画.〈～宝〉他人の書いたものに対する敬称または名人の書画をいう. ④ 教養, または読み書きの能力のたとえ.〈胸无点～〉まったく教養がない. ⑤ 黒色か黒色に近いもの.〈～晶〉黒水晶.〈～镜〉☞〔語彙〕.〈钩画了了, 其色～〉筆画ははっきりして, その色は黒である;(«虞初新志»). ⑥(職権を利用して)不法に財をむさぼる.〈～吏〉汚職官吏. ⑦ 昔の刑罰の一種;顔に入れ墨をする. ⑧ 周代の長さの単位;5'尺'を1'墨'とした. ⑨ 墨子. 墨子学派. ⑩〔名〕㊈'墨西哥'〔メキシコ〕.〈～洋〉メキシコ銀貨. ⑪〔名〕姓.

〔墨板〕 mòbǎn 〔名〕㊞ 墨板.

〔墨版〕 mòbǎn 〔名〕① 木版. 木版画. ② 彫板の印刷;唐代の末, 益州から始まったもの. ＝'墨板'

〔墨宝〕 mòbǎo 〔名〕☞〔字解〕③.〈卑职求大人～〉小生は閣下の御筆跡をいただきたく存じます;(«官場·42»).

〔墨本〕 mòběn 〔名〕碑帖の拓本.

〔墨笔〕 mòbǐ 〔名〕㊍ 毛筆. ＝'毛笔';㊍,〔四川〕.〈他的～字才写得好呵!〉彼の毛筆の字はすばらしい.〔～画〕墨絵. 墨画.

〔墨彻黑〕 mòchèhēi ㊍ ＝'墨漆黑';㊍.

〔墨程〕 mòchéng 〔名〕明清時代に科挙の試験の'乡试''会试'の答案の中から, 優秀なものを選んで刊行されたもので, 科挙の試験の受験参考書に用いられた.

〔墨痴〕 mòchī 〔名〕㊥ 墨を使いこなせない画家.

〔墨床ㄦ〕 mòchuángr 〔名〕墨を入れる器物.

〔墨带〕 mòdài 〔名〕㊞ インク·リボン.

〔墨黛〕 mòdài 〔名〕暗い青色.〈暮色降临了, 南湖水波由碧绿而蔚蓝, 由蔚蓝而～, …〉日が暮れはじめると, 南湖の波が澄んだ緑から濃い藍色へ, 濃い藍色から暗い青へと移り, ….

〔墨荡子〕 mòdàngzi 〔名〕墨をすって蓄えておく鉢.

〔墨点ㄦ〕 mòdiǎnr 〔名〕墨の一滴.

〔墨绖〕 mòdié 〔名〕①㊥ 黒いアサ製の喪服.〔～从戎〕〔成〕喪中にありながら従軍すること. 喪に服しながら従軍する. ＝'墨缞从役';(«左傳·僖公23年»). ㊎〈也只得～, 回籍成服〉(そのような時には)喪に服しながら従軍し, 故郷に帰ってから喪服を着るよりほかに致しかたありません;(«兒女·17»). ② 黒い喪服を身につけ, 黒いアサで作った頭巾と帯をしている格好.

〔墨斗(子)〕 mòdǒu(zi) 〔名〕①(大工の)墨つぼ;大工が直線をひくのに用いる道具.〔～鱼〕㊝ イカ. ＝'乌贼';俗語. ②㊞ インクつぼ.〔～辊〕インクつぼローラー.

〔墨斗ㄦ〕 mòdǒur 〔名〕㊍ イカ. ＝'乌贼';〔天津〕.

〔墨斗鱼〕 mòdǒuyú 〔名〕㊝ イカ.

〔墨管〕 mòguǎn 〔名〕クラリネット.

〔墨哈〕 Mòhǎ 〔名〕複姓.

〔墨海〕 mòhǎi 〔名〕盆状の大きな硯.

〔墨旱莲〕 mòhànlián 〔名〕㊇ タカサブロウ.

〔墨盒(ㄦ·子)〕 mòhé(r·zi) 〔名〕① 墨つぼ. 墨汁入れ;多く銅製で, 四角または円形. 中に真綿を入れ, それに墨汁をしみ込ませておく. その都度墨をする手間を省くための文具.〈毛笔, 铅笔, 小铜～…都是在学校贩卖部买的〉毛筆·鉛筆·墨つぼ…みんな学校の売店で買ったものである.〈又埋下头去看面前的信函, 一面把手里捏的毛笔放进～里去蘸墨汁〉またひたむきに目の前の手紙を見つめ, 手にした筆を墨つぼに浸していた. ② 硯箱.

〔墨黑〕 mòhēi 〔形〕㊍ ① 真っ黒い. 墨のように黒い. 色がたいへん黒いことの形容;㊍,〔東北〕.〈～柔软的长头发〉真っ黒でやわらかい長い髪の毛. ② 墨を流したように暗い;㊍.〈天还～～的〉空はまだ真っ暗だ.〈大队长指着远处一片～的地方〉大隊長が遠くの一面に真っ暗な場所をゆび指した. ③ なにも知らない;〔東北〕.〈两眼～〉同上. また, 目に一丁字もないの意. ④ 人の心根の悪いさま;㊍.〈良心～, 到处害人〉良心がくもっていて, いたるところで人を陥れる.

〔墨黑黑(的)〕 mòhēihēi(de) 〔形〕① 墨のように真っ黒なさま. ② 墨を流したように真っ暗なさま.

〔墨花〕 mòhuā 〔名〕① 硯にしみ込んだ墨の色. ② 墨で描いた花. ③ 硯に描き出された墨の花模様.〈纱帷昼暖～春〉薄絹のカーテンの中は暖かく, 硯には墨の花が咲いて春のようだ;(李賀«楊生青花紫石硯歌»詩).

〔墨灰〕 mòhuī 〔名〕黒鼠色.

〔墨迹〕 mòjì 〔名〕① 筆跡. 墨の跡. 墨で字や絵を書いた跡.〈～化开了〉墨の跡がにじんだ.〈这十一岁的小姑娘刚从学校回来不久, 脸上还留着～〉この11歳の娘はたった今学校から帰ったところで, 顔にまだ墨がついていた.〔～淋漓〕〔成〕達筆であること.〔～未干〕〔成〕＝'墨汁未干'(☞'墨汁(ㄦ)') ㊎〈在历史上, ～就撕毁协议的并

不罕见〉歴史上、結んだばかりの声明に違反し、協議を破棄することは、そう珍しいことではない. ②みずから書いた字、または絵. 手書きの原本. 〈郑板桥的～〉鄭板橋の墨跡.
[墨家] Mòjiā〔名〕墨家;古代思想流派.
[墨脚] mòjiǎo〔名〕(魚)トラヒメジ. ヨメヒメジ.
[墨晶] mòjīng〔名〕☞(字解)⑤. [～眼镜]黒水晶の眼鏡. 黒いサングラス. 黒眼鏡.
[墨镜] mòjìng〔名〕紫外線よけの眼鏡. サングラス. 黒眼鏡. 色眼鏡. ＝'太阳镜', '有色眼镜' 〈戴～〉同上をかける.
[墨菊] mòjú〔名〕キクの一種;花弁が黒紫色.
[墨卷] mòjuàn〔名〕科挙で、受験者が書いた文章(答案); '朱卷'〔朱筆を入れた答案〕に対し.
[墨客] mòkè〔名〕(書)文人. 詩人. 文学者の類. [骚人～][～骚人]墨客詩人. 文人墨客. 書画詩文にたずさわる風流人.
[墨兰] mòlán〔名〕①(植)ホウサイラン;ランの一種. 濃い紫の色. ②墨で描いたランの絵.
[墨吏] mòlì〔名〕(書)☞(字解)⑥.
[墨鳞木] mòlínmù〔名〕(植)ヤンバルアカメガシワ;トウダイグサ科.
[墨绿] mòlǜ〔名〕黒みをおびた緑. 濃い緑色. 深緑色;色彩名. 〈雪白的墙壁涂上一圈～色的墙裙, 使小屋显得十分雅致〉雪のように白い壁のすその部分は黄色がかった濃い緑に塗ってあり、小さな部屋をきわめて優雅にひきたてている. 〈松林是～, 果木是青绿, 柳树是翠绿〉松林は黒みをおびた緑、果樹は濃い緑、ヤナギはうす緑だ. [～色]ダークグリーン. 深緑. 鉄色;黄色がかった濃い緑. [～眼镜]深緑のサングラス.
[墨貌] mòmào (書)＝'墨面①'
[墨面] mòmiàn〔名〕①うす汚れた顔;憔悴した顔. ②入れ墨をした顔. また顔に入れ墨をする刑罰.
[墨妙] mòmiào〔形〕(書)詩文書画が美妙である.
[墨名儒行] Mò míng rú xíng〔成〕墨子の名で儒者の行をすること;人の表裏が一つでないことをいう;(韓愈《送浮屠文暢師序》).
[墨墨黑] mòmòhēi〔形〕(方)真っ黒なさま. 真っ暗なさま;(呉). 〈面孔涂得～〉顔を真っ黒に塗っている.
[墨囊] mònáng〔名〕(イカ・タコの)墨ぶくろ.
[墨盘儿] mòpánr〔名〕(方)硯;(四川). 〈这个～石头好〉この硯は石がいい.
[墨七] mòqī〔名〕(方)(夜間の)盗賊. 夜盗. こそどろ;(四).
[墨漆黑] mòqīhēi〔形〕(方)真っ黒なさま. 真っ暗なさま;(呉). 〈房间里～, 啥也看勿见〉部屋の中は真っ暗で、何も見えない.
[墨儿] mòr〔名〕墨. 〈～涂得黑黑的〉墨を真っ黒に塗る;(《古今·2》).
[墨染] mòrǎn〔形〕(書)非常に黒い. 墨のように黒い. 〈随着闪电和雷声, ～似的积云翻着花, 一场大雨就要来临〉稲妻と雷鳴に伴って、墨のように黒い積雲がうずまき、今にも大雨になりそうな気配である.
[墨色] mòsè〔名〕①墨の色. 〈～布衣〉墨色の木綿の衣装;(《宜和》). ②インクの色. [～样本](印)色見本.
[墨沈] mòshěn〔名〕(書)墨汁. [～未干]〔成〕＝'墨汁未干'(☞'墨汁(儿)')
[墨士] mòshì〔名〕(書)文人. 詩人. 文学者の類.
[墨守] mòshǒu〔動〕自分の意見を固く守る. 固く自説を守って改めない;もと戦国時代、墨子が城を守るのに巧みであったところから、守備に優れていることを指した. [～陈规][～成法][～成规]〔成〕既成の決まりを墨守する. 古いきまりをかたくなに守る. '陈陈相因', '故步自封'↔'别创新格', '另开路径';(《後漢書·鄭玄傳》). (例)〈刘总工程师思想不够解放, 有点儿～〉劉総技師の考え方はいささか自由でないきらいがある.
[墨树] mòshù〔名〕(林)インクウッド.
[墨水(儿)] mòshuǐ(r)〔名〕①墨汁. ②インク. インキ. 〈吸～〉(吸い取り紙で)インクを吸い取る. 〈蘸～〉インクをつける. [～笔](方)ペン. 万年筆. ＝'钢笔', '自来水笔';(四). [～池]インクつぼ;2色のインクを入れるようになっているもの. [～缸]インクつぼ. インク·スタンド. [～规] 1)烏口. 2)両脚器. [～盒]インク·スタンド. [～蓝]インク·ブルー. [～瓶(儿)]インク瓶. [一架]書き物机. [～台]インク·スタンド. [红～]赤インク. [蓝～]青インク. ③学問·知識があるたとえ. ＝'知识' 〈～有限〉学問はたいしたことがない. 〈他肚子里还有点儿～〉彼はいささか学問がある. 〈名号虽叫'状元', 胸里却没有几珠～〉'状元'という肩書を持っているわりに、中身はたいした学問をもっていなかった. 〈试试他喝过～没有, 识多少字, 会打枪不会〉彼に学問があるか、どれだけの文字を知っているか、銃が使えるかどうか試してみた. 〈她仗着有几分～, 嫁给一个黑脚杆子, 总以为是埋没了人才〉彼女はいくらか知識を鼻にかけ、労働者に嫁いだため自分の知識をうずもれさせてしまったといつも思っている. ④(方)容貌;美人か否かを形容する. ＝'姿色';(湖南). 〈他自已说:要娶一个标致的姑娘, ～差点的, 还看不上〉彼自身器量よしの娘さんをめとりたいのだが、容貌がいまひとつで、まだ気にいるまでにはなってないんだと言った.
[墨胎] Mòtāi〔名〕複姓.
[墨腾漆黑] mòténgqīhēi (方)＝'墨腾彻黑'／'墨漆黑';(呉).
[墨帖] mòtiè〔名〕法帖.
[墨突] mòtū〔形〕(書)東奔西走し忙しいたとえ;墨翟は四方に奔走し遊説を行っていたため、家の煙突が黒くなることがなかったという故事より. [～不黔]〔成〕墨子の家の煙突は黒くない;席の暖まる暇がないことを例える;(班固《答賓戯》). (例)〈～驻不久者, 孔席不暖, ～〉久しくとどまらない者として、孔子は席が暖まらず、墨子は煙突が黒くならない;(《書言故事·古今喩類》).
[墨西哥] Mòxīgē〔名〕メキシコ. [～城]メキシコ·シティ. [～野猫](動)(ヒョウに似た斑点のある中南米産の)オオヤマネコ.
[墨戏] mòxì〔名〕(書)①書画. ②絵画を指す.
[墨线] mòxiàn〔名〕①墨縄の糸. ②墨縄でひいた直線. [～斗][～斗子]墨つぼ. ③墨;大工が木材に打つ. 〈打～〉墨を打つ.
[墨信] mòxìn〔名〕(書)墨で書いた手紙.
[墨刑] mòxíng〔名〕入れ墨;昔の五刑の一つ. 額に罪人であることのあかしとして罰に入れたもの. 額に入れ墨をし、黒い顔料を塗る.
[墨选] mòxuǎn〔名〕八股文の選本;明清時代、郷試と会試に採用された答案の中から模範となるものを選び刊行した.
[墨鸭] mòyā〔名〕(方)(鳥)ウ(鵜). ＝'墨鸦'
[墨鸦] mòyā〔名〕①(方)＝'鸬鹚'(☞'鸬') ②(書)書の拙劣なこと.
[墨砚] mòyàn〔名〕(方)硯. ＝'砚台';(四).
[墨衣] mòyī〔名〕黒い僧衣.
[墨银] mòyín〔名〕メキシコドル.
[墨印] mòyìn〔名〕(印)(荷印)刷込み. 〈～涂以桐油, 以防雨淋模糊或擦去为宜〉(荷印)刷込みには、雨にぬれて薄くなったり擦り消えたりしないように、桐油を使うとよい.
[墨油] mòyóu〔名〕印刷用インク.
[墨鱼] mòyú〔名〕(動)イカ. コウイカ;俗語. [～干]スルメイカ.
[墨玉] mòyù〔名〕黒い玉. 黒ヒスイ. [～人儿]色の黒い美人;(《兒女·40》).
[墨丈] mòzhàng〔名〕(書)非常に近い距離、あるいは限られた範囲;昔、5'尺'を'墨'とし、2'墨'を'丈'とした.
[墨诏] mòzhào〔名〕①墨で書いた布告. ②筆で書かれた詔書.
[墨者] mòzhě〔名〕(書)古代、墨子の学説の信奉者. 墨翟の学説を研究する人.
[墨汁(儿)] mòzhī(r)〔名〕墨汁. 〈把手里捏的毛笔放进墨盒里去蘸～〉手に握った筆を墨つぼに浸した. [～鬼伞](植)ヒトヨタケ. [～未干]〔成〕書いた墨がまだ乾かない. (転)結んだばかりの協定や出したばかりの声明にすぐ違反すること. ＝'言犹在耳'
[墨猪] mòzhū〔名〕肉ぶとで骨のない書法のたとえ.
[墨竹] mòzhú〔名〕①紫竹;タケの一種. ②中国画で墨で書いたタケ. 墨で描いたタケの絵.
[墨妆] mòzhuāng〔名〕(書)化粧していないこと.
[墨子悲染] Mòzǐ bēi rǎn〔熟〕人間はその環境·習慣で変わることをいう;《墨子·所染》中の墨子が、生糸が染料によって色の変わるのを見て、嘆息して泣いた故事による. ＝'墨子泣丝'
[墨子回车] Mòzǐ huí chē〔熟〕墨子が車の方向を変えた. (転)悪い環境に接近しないこと;(《淮南子·說山訓》).
[墨渍] mòzì〔名〕①墨の跡. [～未干]〔成〕墨の跡がまだ乾かない;文書で約束·契約したばかりなのに違約すること. ②衣服についた墨のしみ.
[墨组] mòzǔ〔名〕(書)墨色のひも. 〈～贯铜绶〉墨色のひもは銅印に結ばれている;(李賀《贈陳商》詩).

[磨㊁] mò ①〔名〕ひきうす. 〈一盘～〉ひきうす一つ. 〈水～〉水力で回すひきうす. 〈推～〉ひきうすを回す. ②〔動〕石うすでダイズをひいて豆腐を作る. 〈～豆腐〉1)ダイズをひいて豆腐を作る. 2)ダイズを凝乳状にひく. ☞(語素). 〈～面〉粉をひく. 〈隔壁白嫂起来～豆腐〉となりの白嫂が起きてダイズをひいて豆腐を作る;(《清平·快嘴》). ③〔動〕(方)ぐるりと向きを変える. 方向を反対にする;(北京). 〈小胡同不能～车〉小さい路地は車をターンできない. 〈把汽车～过来〉車の向きをぐるりと変える. (異)'抹'とも書く. ④〔動〕心を変える. 〈我几次三番劝他, 他还是～不过来〉私が何度も忠告したが、彼はやはり心をいれかえない. ⑤〔量〕一回りを数える. 〈转了一～〉一回り回った. ⑥〔動〕(方)重い物を少し移動する;(四川). 〈把那块大石头～开点儿就行了〉その大きな石を少し動かせばいい. // ㊀ mó
[磨柄] mòbǐng〔名〕(方)ひきうすの柄;(呉).
[磨博士] mòbóshì〔名〕(白)粉ひき;ひきうすでひいて粉を作ることをなりわいとする人.
[磨不开] mòbukāi〔動〕①(方)恥ずかしい. 面目ない. きまりが悪い. 気がすまない. 申しわけない. ＝'抹不开'↔'磨得开';(北), (東北). 〈本想当面说他两句, 又怕他脸上～〉本当は彼に面と向かって話そうと思ったのだが、どうも彼もきまりが悪いだろうと思って. 〈初次到对象家, 她有点～〉はじめて結婚相手の家に行って、彼女は少しきまりが悪かった. 〈他有错误, 就该批评他, 有什么～的?〉彼に間違いがあったんだから、彼を批判するのは当然だ、何の遠慮がいるもんか. 〈屈良在旁看着, 实在脸上～, 惟有唉声叹气而已〉屈良はそばで見ていて、本当にきまりが悪く、ただため息をつくばかりであった;(《三俠·25》). 〈姑娘见了他干娘, 脸上却一阵大大的～, …〉

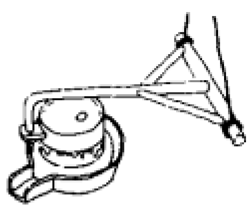
M

彼女は義母の顔を見ますと、それはもう非常にきまり悪くなり、…；（«兒女·27»）.〔～脸〕〔～脸面〕〔～面子〕〔熟〕＝'磨不开'〈当面叫人～难免不恼羞成怒〉面と向かって恥ずかしい思いをさせると恥ずかしさが昂じて怒りになりがちである.〈农会委员和各小组长当着他的面，确都～〉農民組合の委員と各小委員会の組長は彼の顔をまのあたりにすると、確かに恥ずかしかった. ②(方)うまくいかない. 納得がゆかない.〈我有了～的事，就找他去商量〉私は困ったことがあると、すぐ彼に相談に行く.

〔磨不住〕mòbuzhù〔動〕恥ずかしがる. 気がひける. ＝'磨不开'〈新娘子让大家闹哄得～，一扭头跑出去了〉花嫁は恥ずかしくなるほどみんなに騒ぎたてられ、振りむくとすぐに走って出て行ってしまった.〈这事你得跟他当面谈，没什么～的〉このことはきみは彼と直接会って話し合いなさい、なにも気おくれするようなことはないんだから.

〔磨车〕mò chē〔連〕車の向きをもどすこと.

〔磨担儿〕mòdānr〔名〕(方)うすをひく時に用いる丁字形をした取っ手；〖四川〗.〈～推磨省力〉'磨担儿'でうすをひくと手間がかからない.



磨担儿

〔磨道〕mòdào〔名〕(方)石うすのまわりの道；石うすをひく家畜がぐるぐる回るための；〖河南〗.

〔磨叨〕mòdao〔動〕くどくど言う. ぶつぶつ言う.〈你别～了！〉くどくど言うな.〈你天天跟我～什么？〉あんたは毎日私になにをぐずぐず言っているのか.

〔磨捣〕mòdao (方)＝'磨叨'

〔磨得开〕mòdekāi ↔'磨不开'〔動〕①平気でいられる. 平気で顔が向けられる.〈你当面挖苦人，人家脸上～吗？〉あなたは面と向かって人をけなして、顔向けできますか.〈他请客你不去，你～吗？〉彼が招待したのに行かないで、平気なんですか. ②考えてわかる. 通用する.〈这个理我～，您就放心吧！〉この道理を私は考えてみてよくわかりましたので、どうかご安心を.

〔磨磴儿〕mòdèngr〔名〕(方)上下二つの石うす；〖四川〗.〈这～石头不好，推起掉沙〉この石うすの材質はよくない、ひくと石がすれて砂が落ちる.

〔磨豆腐〕mò dòufu〔熟〕(方)繰り返し言う. 話を長びかす. ごねる. 煩わしい. くどくど言う；〖北京〗.〈别紧着跟这儿～！〉ぴったりくっついてくどくど言うな.〈又磨上豆腐了〉またくどくど言い出した.〈快说，我没功夫跟你～！〉早く言いなさい、私はあなたと長話をするひまはないのです.〔連〕☞〖字解〗②.

〔磨肚脐眼〕mò dùqíyǎn〔連〕(方)ひきうすの中央のくぼみ；〖西〗.

〔磨烦〕mòfan ☞'磨烦 mófan'

〔磨翻〕mòfan〔動〕口やかましく言う. くどくど言う. ＝'磨叨'，'唠叨'，'数道'〈他整天～你记性坏〉彼は朝から晩まで、きみがもの覚えが悪いとくどくど言っている.

〔磨房〕mòfáng ＝'磨坊'〔～的驴〕石うすひきのロバ.(喩)人の言うなりになる人.

〔磨坊〕mòfáng(又) mòfang〔名〕粉ひき小屋. 製粉所. 製粉場. 粉ひき場. コムギ粉などをひく小さな工場.〈钱文贵告咱爹，说开～利大，他撺掇咱爹开～〉銭文貴はうちの父親に製粉所をつくればもうけが大きいと言い、製粉所をつくるようにと唆した.

〔磨粉〕mò, fěn〔動〕粉をひく.〔名〕(mòfěn) ムギをひいた粉.

〔磨箍〕mògū〔名〕(方)うすの磨損を防ぐ鉄のたが；〖四川〗.〈磨心安个～，不然的话几天就要磨铅〉うすの中心に鉄のたがをはめる、そうしなければすぐに擦り減ってしまう.

〔磨骨头〕mò gǔtou〔熟〕(方)身を粉にして働く；〖四川〗.〔～喂肠子〕危ない方法で目前に迫った問題を解決する. 例〈简直～！他切齿地喃喃说〉まったく危ない方法で目前の問題を解決するというものだ、と彼は歯ぎしりをしながら不平を言った.

〔磨咕丢〕mògudiū〔形〕(方)恥ずかしがるさま. はにかみおずおずするさま；〖北京〗.〈他有点儿～的〉彼は少し恥ずかしがっている.

〔磨倌儿〕mòguānr(又) mòguànr〔名〕(方)粉ひき；食糧店で粉をひく職人；〖北京〗,〖東北〗.

〔磨光〕móguāng〔動〕研磨する.

〔磨棍〕mògùn〔名〕あて棒. すりこぎ棒.

〔磨过来〕mòguolai〔動〕反対の方向に向きを変える.〈把车～〉車を反対の方向にした.

〔磨耗〕móhào ＝'磨耗损'〔名〕(圏)磨耗.

〔磨回来〕mòhuilai〔動〕(車の)方向を変え戻る. ＝'抹回来'〈把车～〉車をUターンする.

〔磨机〕mòjī〔名〕(機)ミル.

〔磨唧〕mòji ＝'磨叽'〔動〕①いつまでもまといつく. つきまとって離れない. ぐずる. ＝'纠缠' ②(方)ぶつぶつ言う. くどくど不平を言う. しつこく頼みこむ；〖東北〗.〈姑娘架不住～，最后答应啦〉娘さんは説得にはかなわなかったので、最後は承諾した.

〔磨砻〕mòlóng〔動〕(書)摩擦する. 鍛える.〈～以世事〉世の中の事で鍛える.

〔磨麦机〕mòmàijī〔名〕押しムギ機.

〔磨面〕mò miàn〔連〕うすでひいて粉にする.〔名〕(mòmiàn) 製粉.〔～机〕(機)製粉機.

〔磨磨丢丢〕mòmodiūdiū〔形〕(方)(話が)くどいさま. また、あきないさま；〖東北〗.〈这个人～的说个没完〉この人はいつまでもくどく話している.〈这小孩子在那儿～地玩儿，一点儿也不闹人〉あの子はあきもしないで遊んでいて、少しも手がかからない.

〔磨磨丢儿〕mòmodiūr〔形〕(方)子どもが大人にからまっているさま. だだをこねるさま.

〔磨磨唧唧〕mòmojījī〔形〕(方)①ぐずぐずするさま；〖東北〗.〈王忠当不了科长，办件事～的，一点不爽快〉王忠は課長にはなれない、物事を処理するにもぐずぐずして、きびきびしたところが少しもない. ②ぐちるさま. くどくど不平を言うさま；〖東北〗.

〔磨盘〕mòpán〔名〕①ひきうすの下半分の固定しておく部分. ②(方)ひきうす. ③石うす.〈堤上有堆着的秫秸与～〉土手の上には積み上げたまぐさのコーリャン殻と石うすがある.〔转不过～儿〕〔熟〕(白)石うすが回らない.(喩)がてんが行かない. ふにおちない；（«兒女·26»）. ☞'磨盘 mópán'

〔磨盘草〕mòpáncǎo〔名〕(植)シマイチビ.

〔磨盘柿〕mòpánshì ＝'盖柿'

〔磨棚〕mòpéng〔名〕(方)粉ひき小屋；〖河南〗.

〔磨扇〕mòshàn〔名〕①ひきうすの上の回転する部分. ②ひきうすの回転しない下の部分.〈我什么也没说，只觉得心头像压上～一般的沉重〉私は何も言わなかったが、ただ心はひきうすがのしかかったかのように重かった.

〔磨扇(儿)压(着)手〕mòshàn(r) yā(zhe) shǒu〔熟〕(方)苦しみと危機に直面していることのたとえ. 状態(境遇·立場)がとても苦しいことを例える；〖河北〗.〈严志和找到李德才，说：德才哥，我～了！〉厳志和は李徳才を訪ねる、徳才哥、私はいま立場がとても苦しいんだよ、と言った.〈那年水灾，老蒋没吃的，又要陪送长女，～，田大瞎子乘人之危，捡便宜强买过〉あの年の水害で、老蔣は食べていけなくなり、その上長女に嫁入り道具をつくらねばならず、たいへん苦しんでいた、田大瞎子は人の弱みにつけこんで、うまい汁を吸い、強引に手に入れた.

〔磨扇坠着手〕mòshàn zhuìzhe shǒu〔熟〕(白)ひきうすが手の上に落ちる.(喩)手づまりなさま. 融通が利かないさま. 臨機応変にできないたとえ；（«元曲·東堂老·1»）.

〔磨身〕mòshēn〔動〕(方)体の向きを変える；〖東北〗.〈没等我说完，他～就走了〉私が話し終わらないうちに、彼は身を翻して行ってしまった.

〔磨手儿〕mòshǒur ＝'磨担儿'〈没得～，咋个推磨呢？〉柄がなくてどうやってうすをひくのです.

〔磨头〕mò, tóu〔動〕ぐるりと向きを変える.〈～就往回跑〉ぐるりと向きを変えると元の方へかけて行った. ☞'磨头 mótóu'

〔磨心〕mòxīn〔名〕(方)木や鉄でつくったうすの軸；〖四川〗.〈做～的木头要硬一点才经磨〉軸となる木は堅い方がもつ. ☞'磨心 móxīn'

〔磨游〕mòyou〔動〕①(目的なく)ぶらぶら歩く. あちこち歩きまわる. ほっつきまわる.(畳) ②おとなしくする. やる気をなくす.(畳) ③(方)(畳語形で用い)表面に出さずにチャンスを求めているさま；〖東北〗.〈这孩子磨磨游游总想学骑车〉この子はいつか機会があったら自転車に乗るのをおぼえようと思っている.

〔磨悠〕mòyou〔動〕①(方)＝'磨游①'〈他在那儿～了半天〉彼はそこでしばらく行ったり来たりしていた. ■'抹悠'とも書く. ②ぐずぐずする. 決断がつかない.

〔磨转〕mòzhuàn〔動〕行きつもどりつする. ぐるぐる回る.(畳)

〔磨转儿〕mòzhuànr〔名〕(方)ひきうすを引くときだけに使う家畜；〖北京〗.

〔磨子〕mòzi〔名〕ひきうす.〔～雷〕連続して鳴る雷.

〔嚜㊀〕

mò ①＝'默'〈～～〉名声があがっていない. 無名である. ②(訳)マーク. 荷印.〈～头〉(-tóu) 1)同上. 2)(税関の)検印. // ㊁ me, ㊂ mèi

〔纆〕

mò 糸をより合わせた縄. 太い縄. ロープ.

〔默〕(△嘿)

mò ①黙している. 口をきかない.(畳)〈～读〉黙読する.〈～认〉黙認する. 黙諾する.〈在半晌的悲～后，他挣扎出几个字来〉しばらく悲しげに黙りこんだ後、彼はやっとのことでいくつかの言葉を口にした. ②空で書く. ＝'默写'〈～生字〉新しく出た字を空で書く. ③〔動〕(方)熟考する. ＝'想'，'考虑'；〖四川〗. ④＝'蓦④'〈宋江听罢，～上心来〉宋江は聞き終わると、ふとある事が胸に浮かんできた；（«水滸·119»）. ⑤〔名〕姓. // '嘿'又 hēi

〔默哀〕mò'āi〔動〕黙禱(とう)する；沈痛な哀悼の意を表すために、頭を下げて厳かに立つ.〈～三分钟〉3分間の黙禱.〈全体肃立～〉全員うやうやしく立って黙禱する.

〔默不作声〕mò bù zuò shēng ＝'默不作语'〔成〕黙っている. うんともすんとも言わない.

〔默察〕mòchá〔動〕無言で観察する.

〔默祷〕mòdǎo〔動〕黙禱(とう)する. 心の中で祈る.〈他独自追念、～与忏

悔〉彼ひとりで追想し、黙禱しざんげした．〈他们照例在举箸前做了片刻的～〉彼らは例により箸㍍を取る前に、ちょっとの間黙禱した．〔名〕黙禱；敬～．

［默悼］ mòdào〔動〕死者の霊に黙禱する．〈向烈士遗像～致哀〉革命のために犠牲になった人の遺像に黙禱をささげ、悲しみの意を表す．

［默倒］ mòdào(又)mòdǎo ＝'默到' 方〔副〕まさか…ではあるまい；四川．〈你～我今天请你就只是为了吃么？〉あなたはまさか今日私があなたを招待するのは、ただ食べるためだと思っているのではあるまいね．〔動〕(…と)思う．＝'以为'；四川，雲南．〈昨天我还～他好哩〉昨日まで私は彼がいい男だと思っていた．〈你～老子又拿去喝酒了〉おまえはおれさまがまた持ち出して酒を飲んだと思ったのか．〔助動〕(…)しようと思う．＝'打算'；四川．〈你们光～赚钱〉きみたちは金もうけばかり考えている．

［默道］ mòdào 方＝'默倒'

［默定］ mòdìng〔動〕書 黙って決める．こっそり決める．

［默读］ mòdú〔動〕☞ 字解 ①．

［默佚］ mòfú〔動〕書 こっそりと援助したり、かばったりする．

［默稿］ mògǎo〔名〕腹稿．

［默观］ mòguān〔動〕書 黙ってじっと見る．〈不敢声张，怀着鬼胎，且～动静〉声をあげることもできず、不安な気持ちでしばらくじっと見ていた；(《初拍·36》)．

［默葫芦罐儿］ mòhuluguànr〔名〕方 素焼きの貯金つぼ．＝'闷葫芦罐儿'；北京．

［默化潜移］ mò huà qián yí ＝'潜移默化'

［默会］ mòhuì〔動〕直感的に理解する．暗黙のうちに理解する．

［默记］ mòjì〔動〕暗記する．

［默剧］ mòjù〔名〕パントマイム．黙劇；日語．

［默秘权］ mòmìquán〔名〕黙秘権．

［默默］ mòmò〔形〕書 おし黙っているさま．黙々としているさま．〈～地倒下了〉もの言わずに倒れていった．〈～的坐在火旁吸旱烟〉黙って火のそばに座ってきせるでたばこを吸う．〈母亲大约是看见我～寡欢，她也很明白我急于要离家的心事〉母も私が黙り込んでうかぬ顔をしているのを見ていたから、早く家を離れたがっている私の心境がたぶんよくわかっていたと思う．〈庄生～诵习修炼，遂能分身隐形，出神变化〉荘生は黙々と誦経㍍修養し、ついに分身隠形、出神変化の術を会得いたしました；(《警世·2》)．［～不喜］ひそかに不快に感じる．例〈徐能却怕兄弟阻挡他这番稳善的生意，心中～〉徐能は弟がこのたび仕事を邪魔すると思い、内心ひそかに不快であった；(《警世·11》)．［～不语］黙々として何も言わない．声を出さない．おし黙って何も言わない．［～无言］同上．例〈只这一句又把个卢方噎的～〉このひと言で盧方をぐうの音も出ないようにしました；(《三俠·46》)．例〈心里甚是不悦，～〉心中はなはだおもしろくなく、黙ったままでいる；(《醒世·3》)．［～蚩蚩］黙々と．黙って；(《豆棚閑話·7》)．［～出神］〔成〕黙りこくってぼんやりしている；(《兒女·16》)．［～盘算］ひそかに一人で思案する；(《紅樓夢·56》)．［～无闻］〔成〕だれにも知られていない．世の評判にならない．名声があがっていない．例〈～地死去了〉人知れず死去した．例〈他所做的资料工作，虽然～但意义非常重大〉彼の資料作りの仕事はだれにも知られてはいないが、その意義は非常に大きい．

［默念］ mòniàn〔動〕①黙考する．心の中で思う．②黙禱する．③黙読する．

［默片］ mòpiàn〔名〕無声映画．＝'无声电影'

［默契］ mòqì 書〔名〕①暗黙の了解．〈达成某种程度的～谅解〉ある程度の暗黙の了解に達する．〈两个人好像有一种～〉二人はまるで暗黙の了解があるようだった．②秘密の約束．③秘密の条約、または口頭の協定．④ 体 チームワーク．〔動〕暗黙のうちに了解する．心で許し合っている．〈他们俩是～的朋友〉彼ら二人は、つうかあの仲だ．

［默然］ mòrán〔形〕書 おし黙っているさま．黙り込んでしゃべらないさま．〈两个人～了〉二人は黙り込んでいる．〈二人～相对〉二人は黙って向かい合っている．〈杨玉～独立，不妄言笑，有良人风度〉楊玉は毅然㍍として、みだりに談笑せず、妓女㍍とは思えない態度であった；(《古今·17》)．〈～觉得神思恍惚〉黙ったまま呆然㍍と考え込んだ；(《水滸·64》)．〈蜀兵势大，当复如何？人皆～〉蜀兵は勢力大なり、どのようにすればよいのか、人みな黙然たり；(《三國·82》)．［～不语］音も響きもなく、口を閉ざして無言である．黙っていてものを言わない．静かにして話をしないこと；(《儒林·10》)．例〈陈坚望着大田里被秋风吹得像波浪起伏的野草，～〉陳堅は広い田んぼの中で、秋風に吹かれて波のように起伏する野草を眺めながら、黙って何も言わなかった．例〈良久良久～〉長い間黙っていて話をしない；(《兒女·18》)．［～含笑］黙って笑いを浮かべる；(《兒女·24》)．［～无语］〔成〕おし黙っている．例〈吕提辖～〉呂提轄は黙って何も言わなかった；(《警世·12》)．

［默认］ mòrèn〔動〕☞ 字解 ①．〈～了屠维岳的办法〉屠維岳のやり方を黙認した．〈他不说话，又不反对，就是～了〉彼は話そうとしない、反対もしない、つまり黙認したことになった．［～承付］商 引き受け黙認；支払い者が定められた引き受け期限内に銀行に対して支払い承認かまたは支払い拒絶かを表明しない場合、銀行はこれを引き受け黙認と認める．

［默塞］ mòsè〔動〕書 沈黙して語らない．〈帝沉吟～不答〉帝は沈黙思案して何もお答えにはならなかった；(《海山·上》)．

［默神］ mòshén〔動〕① 方(じっくり)考える；湖南，四川．〈龚子元堂客心里～：还要急她一下子〉龔子元のおかみさんはじっくり考え、もう少し彼女を急がせようとした．②ぼんやりしている．〈双眼直勾勾地望着窗外，一声不响地～〉両眼まじろぎもせずに窓の外をながめ、声を立てずにぼんやりしている．

［默声不语］ mò shēng bù yǔ〔成〕黙りこくっているさま．〈他坐在一旁～地看着〉彼らは傍らに腰掛けて何も言わずに見ていた．

［默识］ mòshí〔動〕①暗記する．② 書 黙って人物の品定めをする．〈于时既叹褚之～，…〉当時、褚(太傅)が黙って人の品定めをしたのに感心するとともに、…；(《世說新語·識鑒》)．

［默示］ mòshì〔名〕(神の)黙示、啓示；日語．［～录］宗 黙示録．〔動〕(神が)黙示する、啓示する．

［默侍］ mòshì〔動〕書 黙って傍らに侍立する．〈只一边垂手～〉ただわきの方で手を垂れて黙って侍立していました；(《紅樓夢·55》)．

［默书］ mòshū〔動〕書 ①記憶で文章·字を書く；習った文章を空で書く．②書物の文字を黙って書く．

［默思］ mòsī〔動〕書 黙々と思案する．〈老妖闻说，十分烦恼，正低头不语，～计策，…〉老妖怪㍍はそれを聞くといよいよ怒り、頭を垂れて黙々とその方策を考えていると、ちょうどそこへ、…；(《西遊·21》)．［～逻辑］哲 黙思哲学．

［默诵］ mòsòng〔動〕書 ①黙読する．声を出さずに読む．〈四小姐嘴里～那《太上感应篇》〉四小姐はその《太上感応篇》を声を出さずに読む．〈年方六岁，能～五经〉年はちょうど6歳で、五経を黙読できました；(《古今·37》)．②頭の中で暗唱する．〈～古诗〉古詩を暗唱する．〈没事儿就～分布图〉仕事がないと分布図を頭の中で暗唱する．

［默算］ mòsuàn〔動〕暗算する．〈她心里已经把第一位顾客应付的价钱～出来〉彼女は頭の中で、すでに最初の客に対する値段を暗算していた．

［默想］ mòxiǎng〔動〕無言でじっと考える．黙想する．沈思黙想する．心の中で考える．〈我爬上一个山，傍近一条河，躺到那无人处去～〉私は山に登り、河原に行き、人気のない所で寝ころんで黙想にふけった．

［默写］ mòxiě〔動〕①記憶で書く；文章などの書き取りの練習をする．②胸中で画稿を練る．③記憶に頼って読んだ文を書く．〔名〕①書き取り練習．②絵画の構想．

［默许］ mòxǔ〔動〕黙許する．黙認する．見のがす．目をつぶる．〈政府又～人民经营副业〉政府はさらに人民が副業を営むのを見のがしている．〈～我近前去鞠躬〉私が進み出て礼をするのを黙許した；(《魯·彷·孤》)．〈老办交涉的，本有这～的一个诀窍〉外交のベテランには、実はこの黙認という一つの秘訣㍍がある；(《官場·58》)．

［默佑］ mòyòu 書〔名〕神の陰からの助け．神明が助け守ること．〔動〕陰の力となる．守護する．〈他老人家久归道山，还来～这个小子，…〉あのご老体は亡くなられてすでに久しいというのに、この子の陰のお力となってくださり、…；(《兒女·36》)．

［默志］ mòzhì〔動〕書 そらんじる．［～不忘］そらんじていて忘れない．

［默字］ mò, zì〔動〕書(おぼえた)字を空で書く．

［默坐］ mòzuò〔動〕黙って座っている．静かに座っている．静かに座って物を言わない．〈散了宫嫔诸官，独自一个～〉女官や諸官が行ってしまってから、一人黙って座っていました；(《古今·37》)．

［貘］(△獏) mò〔名〕動 バク．タピア．〈印度～〉同上．∥'獏'又 mú

［瘼］ mò〔名〕方 あざ；広．

［礳］ mò ［礳石渠］(Mòshíqú)〔名〕地名；山西省．

［耱］ mò ＝'耢 lào'

MOU ㄇㄡ

［哞］ mōu ①〔擬〕もう；ウシの鳴き声．畳〈牛儿～～地叫着〉ウシがもうもう鳴いている．②［哞儿哞儿］(mōurmōur)〔擬〕ぶうぶう．〈像一个小猪儿似的趴在那地方，～～地乱叫〉一匹の子ブタのようにそこに四つんばいになり、ぶうぶうとやたら鳴いた．

［哞儿哞儿(的)］ mōurmōur (de)〔形〕方 やる気十分なさま；東北．〈干劲鼓得～的〉やる気が満ちあふれている．

［牟㊀］ móu ①取る．得る．〈～利〉(-lì) 利益をむさぼる．〈他那～利之心，比做买卖的还利害呢！〉彼の欲深い根性は商売人よりすごい；(《二十年·22》)．〈～取〉(-qǔ) むさぼる．〈～取暴利〉暴利をむさぼる．②［牟尼］(móuní)〔名〕宗 寂黙·沈黙を守る所；仏教語．③〔名〕姓．∥㊁ mù

M

[侔] **móu** ① 等しい. 同じである. 同等である. 〈相～〉同上. 〈～色揣称〉礼儀や見かけなどのまねをしようと努力する. ②(入手を)図る. 求める；'牟'に通じる. 〈～利〉(-lì) 利益をむさぼる.

[恈] **móu** 〔恈恈〕(móumóu) 〔形〕㊀ 貪欲な. さま. 強欲なさま.

[眸] **móu** (～子) 〔名〕ひとみ. 目；もともとひとみを指したが、広く目を指す. ＝'瞳人' 〈凝～远望〉ひとみをこらして遠くを見やる. 〈明～皓齿〉すずしいひとみと白い歯；美人の形容. 〈眼里含着一双黝黑而灵活的～子〉黒々とした機敏に動くひとみが光っていた. 〈闪着有主张的坚定的～子…〉自分の考えのある確固とした目をきらめかせ、….

[鴾] **móu** 〔鴾母〕(móumǔ) 〔名〕'鹌鹑' 〔ウズラ〕の別称.

[蛑] **móu** ①☞'蝤蛑' (☞'蝤') ② 穀物の苗を食べる害虫. ＝'蟊'

[谋] **móu** ① 計画. はかりごと. 〈有勇无～〉勇気はあるが知略がない. ②〔動〕図る. 方法を講じて求める. 〈另～出路〉ほかの方途を求める. 〈为人民～幸福〉人民のために幸福を図る. 〈他们参加了为人民求自由, ～幸福的斗争〉彼らは自由と幸福を求める闘争を企てた. ③ 相談する. 〈不～而合〉図らずして意見が一致する. ④〔名〕姓.

〔谋财〕 móucái 〔動〕人の金銭を取る. 〔～害命〕〔成〕他人の財物を奪おうとたくらんで殺害する. 人の金銭・財物を奪うために人をあやめること. 例〈一定有奸夫帮你～〉奸夫がおまえに手をかし、金を奪おうとして殺害したに違いない；(«京本・15»).

〔谋策〕 móucè 〔動〕㊀ 計画する. 策を講じる.

〔谋臣〕 móuchén 〔名〕㊀ 巧みにはかりごとをめぐらす部下. 〔～策士〕同上. 〔～如雨〕〔成〕知謀の士がきわめて多いこと；(李陵«答蘇武書»).

〔谋刺〕 móucì 〔動〕㊀ 暗殺を企てる. 〈组织了个铁血团, ～袁世凯, 被侦探发现了〉鉄血団を組織し、袁世凱を謀殺しようとしたが、探偵に発見された.

〔谋定后动〕 móu dìng hòu dòng 〔成〕計画をしっかり立ててから行動すること；(«唐書・李光弼傳»).

〔谋夺〕 móuduó 〔動〕㊀ 奪取を図る.

〔谋反〕 móufǎn 〔動〕(国に)反逆をたくらむ.

〔谋饭碗(ㄦ)〕 móu fànwǎn(r) 〔熟〕① 職を求める. 生活の手だてを求める. 〈谁料这小子竟谋了他的饭碗去〉ところがこのちんぴらに自分の飯の種を横取りされようとは；(«魯・吶・阿»). ② 策をもって職にありつく.

〔谋夫〕 móufū ㊀＝'谋士'

〔谋干〕 móugān 〔動〕㊀ 官職を求める. うまくたちまわる. 〈你要领先进京～～〉あなたは真っ先に都に行って、官職を求めなければいけません；(«官場・35»).

〔谋官如鼠〕 móu guān rú shǔ 〔諺〕('得官如虎'と続き)官職にありつくまでは、ネズミのようにこそこそしているが、官職を得たとなるとたちまちにしてトラのようにたけだけしくなる；'鼠'と'虎'が押韻.

〔谋国〕 móuguó 〔動〕㊀ 国家の利益のため精励する. 〈忠诚～〉真心をもって国家のためにはかる.

〔谋害〕 móuhài 〔動〕殺害をたくらむ. 謀殺する. 殺害や陥害を謀る. 〈假借…的名义～他〉…ということに名を借りて、彼を謀殺しようとする. 〈思量要～他父子性命, 独并王员外家私〉彼ら父子二人を謀殺して、王'员外'の財産を独り占めにしようと考えていた；(«醒世・20»). 〈被甚人～了？〉だれに殺されたか；(«金瓶梅・9»).

〔谋和〕 móuhé 〔動〕① 平和を求める. ② 和平を求めて話し合う.

〔谋划〕 móuhuà 〔動〕もくろむ. 手だてを考える. 〈他并不能～得怎样高明〉彼はべつだんこれといってうまい手だてを考えることができない.

〔谋画〕 móuhuà 〔動〕計画する.

〔谋及妇人〕 móu jí fù rén 〔成〕大事な計画を婦人と相談する；事が漏れることをいう；(«左傳・桓公16年»).

〔谋及庶人〕 móu jí shù rén 〔成〕一般平民と国事を討論すること；(«尚書・洪範»).

〔谋据〕 mójù 〔動〕㊀ 占拠を企てる. 〈教他妄告张宪～襄阳, 还飞兵权〉彼に張憲が襄陽をのっとって、岳飛に兵権を取り戻させようとたくらんでいるとうその報告をさせました；(«古今・32»).

〔谋可独, 不可众〕 móu kě dú, bùkě zhòng 〔諺〕はかりごとは自分一人でやるもので、大勢でやるものではない.

〔谋利〕 móu, lì 〔動〕利殖を図る. 利を求める. 方法を講じ金をもうける. 〈谋个人之利〉自分の利を求める.

〔谋虑〕 móulǜ 〔動〕① ㊁ 計画する. 考慮する. 〈他很精明, ～事情很少差错〉彼はたいへんに頭がよく、事を計画するのに誤りがほとんどない. ＝'算计'；〔西北〕,〔陝西〕. 〈他老人家～的事情, 定没差错〉あの老人が考えたことは、きっと抜かりはない.

〔谋略〕 móulüè ㊀〔動〕策略を練る. 〔名〕① 策略. 悪知恵. 〈有～〉悪知恵がある. ② ㊥ 策略. 謀略. 〔～活动〕謀略活動.

〔谋面〕 móumiàn 〔動〕㊀ 会う. 面識を得る. 〈同王道台却是从未～〉王道台とは、実は、これまで会ったことがなかった；(«官場・9»). 〔素未～〕もともと面識がない.

〔谋命〕 móumìng 〔動〕人を謀殺する. 〈你如何知道？明是因奸～〉どうしてわかるのだ. 明らかに密通していたので、計画的に殺したのであろう；(«三俠・5»).

〔谋漠〕 móumò 〔名〕㊀ はかりごと. 策.

〔谋逆不端〕 móu nì bù duān 〔成〕反逆を謀り、不正な行動をとる.

〔谋叛〕 móupàn 〔動〕㊀ 謀反をたくらむ. 謀反を起こす. 〈如何又起～之心, 自取罪戮？〉どうして謀反の心を起こし、死刑の罪を犯したのか；(«古今・31»).

〔谋篇〕 móupiān 〔動〕㊀ 文章を書くのに章編を構想する.

〔谋求〕 móuqiú 〔動〕(手だてして)求める, 図る. 〔方法を講じ〕求める. 〈～自立〉自立を図る. 〈～私利〉私利を図る. 〈～稳定物价〉物価の安定を図る. 〈～提高生产力〉生産力の向上を図る. 〈～自己的利益〉自分の利益を求める. 〈～解决办法〉解決方法を求める. 〈～学习方便〉学習の便利を図る. 〈～改善〉改善を図る. 〈～和平解决〉平和的解決を図る. 〈～多额赔偿〉多額の賠償を求める. 〈～彼此间的和睦〉互いの間の融和を図る.

〔谋取〕 móuqǔ 〔動〕(入手を)図る. 手に入れる. むさぼる. 〈～利益〉利益を得ようとする. 〈他们自己企图钻入合作社～领导地位〉彼らは指導的地位を手に入れようとして、みずから組合にもぐり込んでくる. 〈只许合法的利润, 不得～暴利〉合法的な利潤ならよいが、暴利を得ようとしてはいけない.

〔谋杀〕 móushā 〔動〕㊀ 殺害をたくらむ. 謀殺する. 殺害を計画する. 〈慢慢的他变成了～的主使人〉だんだんと、彼が殺害計画の主謀者になり変わっていった. 〈你却如何与小娘～亲夫〉あんたはなぜ妾とともに(妾の)夫をたばかり殺したのか；(«京本・15»). 〔名〕㊥ 謀殺. 〔～案〕謀殺事件.

〔谋生〕 móushēng 〔動〕生計の道を図る. 口すぎする. 〈到外地去～〉よそへかせぎにいく. 〈～很难〉口すぎが難しい. 〈哥哥会为人画像, 借此～〉兄は、肖像画をかくことができ、それで生活の道を図った.

〔谋食〕 móushí 〔動〕㊀ 生計の道を講じる. 暮らしをたてる. 生計をたてる. 〈～异乡〉異郷で生活する. 〈搬家到我在～的异地去〉私が生計を立てている異郷へ引っ越す；(«魯・吶・故»).

〔谋士〕 móushì 〔名〕㊀ 策士. アイデアマン. 知恵袋. はかりごとや計を献じる人. 〈诸葛诞在城中忧闷, ～蒋班, 焦彝进言曰：…〉諸葛誕は城中に憂悶し、策士の蒋班・焦彝が進み出て言った、…；(«三國・112»).

〔谋事〕 móu, shì 〔動〕① 事を計画する. 〔～在人〕〔成〕事は何でも人が計画しなければならない. 〔～在人, 成事在天〕〔諺〕事を計画するのは人だが、成功するか否かは天命である. 計画は人にあり、成敗は天にあり. 人事を尽くして天命を待つ. 例〈孔明叹曰：～, 不可强也！〉孔明は言った、事を謀るは人にあり、事を成すは天にあり、無理をしてはならぬ；(«三國・103»). ② ㊐ 仕事・職業を探す. 〈他想起了今天来～的吴为成和马景山了〉彼は今日職を探しに来た呉為成と馬景山を思い出した. 〈你就可以到外面去～, 你要继续读书也可以〉あなたは外へ出て、職を探してもよいし勉強を続けようと思えば、それでもよいのです.

〔谋私〕 móusī 〔動〕私欲を謀る. 〈利用工作关系～的问题〉仕事上のコネを利用して私欲を謀る問題.

〔谋死〕 móusǐ 〔動〕㊀ 殺害をたくらむ. 殺そうと謀る. 謀殺する. 〈我若将太子～, 天良何在？〉私がもし太子を謀殺すれば、良心はいずこにあるというの；(«三俠・1»). 〈不知怎的缘故, 把董小二～〉どういうわけか、董小二を殺そうとたくらんだ；(«警世・33»). 〈那妇人直待嫁后, 方知丈夫是八汉～的〉その女は嫁に行ってはじめて、自分の夫は(沈)八漢に殺されたのだと知った；(«古今・10»). 〈奴不是歹意～了男子汉〉私は別に悪だくみをして、夫を殺したのではないよ；(«金瓶梅・7»).

〔谋算〕 móusuàn 〔動〕① 計画する. ② 見積もる. ③ ㊁ 心づもりする；〔河南〕. 〈他在心里暗暗地～着, 策划着, …〉彼は心中ひそかに心づもりをし、計画を立てたりしていた、…. ④ はかりごとを計画する. 〈景左足偏短, 不长弓马, 而～诸将莫及〉(侯)景は左足があいにく短くて弓馬を得意としませんでしたが、はかりごとでは諸将の及ぶところでありませんでした；(«古今・37»). 〔名〕① はかりごと. ② ㊁ 心づもり；〔河南〕. 〈我可有另外一种～, 还有一种想法〉私には別なある心づもりがあり、別なある考えもあります.

〔谋图〕 móutú 〔動〕謀る. 〈～延迟解决〉解決をのばそうと謀る.

〔谋为不轨〕 móu wéi bù guǐ 〔成〕謀反・反逆を企てる. 謀反を謀り、乱をなす. 〈先入汉中, 放火烧断栈道, 劫丞相灵车, ～〉先に漢中に入り、火を放って桟道を焼き断って、丞相(孔明)の霊車を奪って謀反をたくらんだ；(«三國・105»).

〔谋虚逐妄〕 móu xū zhú wàng 〔成〕長くは保てぬ功名や富貴を追い求めること. 〈就比那～, 却也省了口舌是非之害, 腿脚奔忙之苦〉かの功名や富貴などむなしいものを追い求めるのに比べれば、口論議論の煩わしさや、忙しく奔走する苦労もせずにすむというもの；(«紅樓夢・1»).

〔谋寻〕 móuxún 〔動〕手だてを考え求める. 〈～生路〉生計の道をなん

M

とかして求める.

[谋议] móuyì〔名〕(書)謀議.〈参与～〉謀議に加わる.

[谋猷] móuyóu〔名〕(書)はかりごと. 計画.

[谋主] móuzhǔ〔名〕①首謀者. ②計画する人.

[麰] **móu** 昔、'大麦'〔オオムギ〕を指した.〈～麦〉(-mài) オオムギ.

[缪㊂] **móu** ①☞'绸缪' ②[缪篆] (móuzhuàn)〔名〕六書の一種、おもに印刻に用いる. // ㊀ miào, ㊁ miù

[鍪] **móu** 昔のなべ.〈兜～〉戦いのときかぶったかぶと.

[鞪㊁] **móu** ＝'鍪'〈鞮～〉かぶと. // ㊀ mù

[某](厶) **mǒu**〔代〕某(ぼう); 単独では用いない. おもに修飾語にしたり、あるいは姓の後に用いたりする; 多く書面語に用いる. 1)不確定の人・時・所などを指す. a. 名詞の前に用いる; 人・団体・機構などを指す場合は、かさね型にしてもよい(ただし指すのは単数).〈～人〉〈～～人〉ある人.〈～工厂〉〈～～工厂〉ある工場.〈～年月日〉歴史を書く時、およその年月を記す書き方. ある年・月・日の意.〈～年～月～日〉某年某月某日.〈～～同学〉級友某.〈在两个月以后的～一天下定〉2か月後のある日に結納を交わす. b. 同時に二人以上の不確定の人を指す場合は'某甲' '某乙' '某丙'などとする. '某甲'は単独でも用いられ、名をあげていない人を指す.〈～甲比～乙重一公斤, 两人体重之和是一百二十五公斤, 问各人体重多少?〉甲は乙より1kg重く、二人の体重の合計は125kgである. 各人の体重はそれぞれいくらか.〈～甲, 山东青岛人〉甲は山東省青島の人である. c. 数量詞を介して名詞の前に用いる(数詞は'一'また'几'のみ).〈～(一)个人〉ある人.〈～(一)个时期〉ある時期.〈～些特点〉いくつかの特徴.〈～几个问题〉あるいくつかの問題. 2)姓の後に用い、特定の人あるいはみずからを指す. a. 他人を指す; 名を伏せるか、あるいは名を知らぬとき.〈邻居张～也曾听说此事〉近所の張某(ぼう)もかつてこの事を聞いた. b. 自分を指す. 文言調の中での謙遜(けんそん)の自称. 姓の後にも用いる.〈有我赵～陪同前往, 你还不放心?〉わたくし趙がお供して参りますのに、まだご心配でしょうか.〈赵～却有个道理〉この趙に方法がございます; (《水滸・4》).〈～乃姓柯名引, …〉拙者は柯という姓、引という名で、…; (《水滸・96》). // '厶'又 sī ☞'私'

[某处] mǒuchù〔名〕某所. ある所.

[某个] mǒuge〔代〕ある(一つの); 形・極.〈～人〉ある人.〈争得～或某些阶级的利益〉ある一つの、あるいはある幾つかの階級の利益をなんとかして得ようと努める.

[某家] mǒujiā〔名〕だれと特定しない、または姓名を隠している人.

[某人] mǒurén〔名〕①ある人; 名を伏せている場合によく用いる. ②(人称に姓とともにつけ)自分を尊大な語気で指す. 某.〈我王～, 从来是积德行善, 没有什么对不住人的地方〉私こと王は今まで徳を積み善を行い、人に相すまないようなところは何もない. ③姓の後につけ、名を省略するのに用いる.〈有那么一个不知好歹的秦～〉ものの道理をわきまえない秦某という人がいる.

[某人三氏] mǒurén sānshì〔熟〕(方)①不特定の人を指す; 四川.〈～, 我用下你的笔〉どこのどなたか、あなたのペン借りますよ. ②'我'の後に用い、自分の名の代わりをする; 四川.〈信得过我～嘍!〉この私は信用のおける人間でしょう.

[某日] mǒurì〔名〕某日.

[某时] mǒushí〔名〕一時. 某時.

[某事] mǒushì〔名〕ある事.

[某些] mǒuxiē〔代〕ある幾つ(かの). 一部の; 形・極.〈～材料〉ある幾つかの資料.〈～人〉あるなん人かの人.〈～问题〉ある幾つかの問題.〈～不可比的客观的因素〉幾つかの比較できない客観的要因.

[某乙] mǒuyǐ〔代〕(白)①私.〈为(唯)我为尊, ～向上更无人〉ただ私ひとり尊く、私より上にはだれひとりいない; (《變文・成道變文》). ②だれそれ. 某.〈唐天子太宗皇帝李～生魂〉唐の天子太宗皇帝李某の魂; (《變文・唐太宗》).

[某种] mǒuzhǒng〔代〕ある種(の); 形・極.〈在～程度上〉ある程度.〈在～意义上〉ある意味で.〈因～情况没有去〉さる事情で行かなかった.

MU ㄇㄨ

[呣㊃] **mū** [呣呹呣呹] (mūyāngmūyāng)〔形〕(方)ほおが動くようすを形容する; 北京.〈他～吃得香着呢〉彼は口をもぐもぐさせて、おいしく食べている. // ㊀ ḿ, ㊁ m̀, ㊂m

[栂] **mú** [栂樱] (múyīng)〔名〕(植)ツガザクラ; ツツジ科.

[毪] **mú** (～子)〔名〕チベット産の厚い毛織物.

[獏] **mú** ①獣の名. ②中国の少数民族; 広東省合浦県の山に居住する. // '獏'又 mò

[模㊁] **mú** ①(～ㄦ)〔名〕型.〈字～ㄦ〉字型. ②(～子)〔名〕鋳型. // ㊀ mó

[模板] múbǎn〔名〕(建)コンクリートを流し込む木製の枠板. 型板. 模型盤. 鋳型. 型枠. [～间隙] (機)ダイ・クリアランス. [～铸镆] (機)マッチ・プレート・ダイス.

[模槽] múcáo〔名〕(機)ダイス穴. 型穴. キャビティ.

[模电路] múdiànlù〔名〕(電)モード回路.

[模动盘] múdòngpán〔名〕(機)カム.

[模锻] múduàn〔名〕(機)型打ち火造り. 型打ち加工. ダイス仕上げ. 型鍛造. スエージ. [～锤]シェーバー. [～件]型打ち火造り物. 型打ち鍛造品. [～毛坯]型鍛造予備粗材. [～水压机]型打ち水圧機. [～压床]型鍛造プレス. [～压力机]スタンピング・プレス. スエージ・プレス.

[模缝] múfèng〔名〕(機)ジョイン. マーク.

[模环] múhuán〔名〕(機)ダイ・リング.

[模具] mújù〔名〕型; 製造する場合の.〈标枪管的～〉やり投げ用のやりのさおの型. [～安装] (機)型取付. [～锉刀] (機)型彫やすり. [～等级] (機)ダイ・カスト. [～钢] (機)ダイス鋼. 型鋼. [～缓冲器] (機)ダイ・クッション. [～加工] (機)型加工. [～寿命] (機)型寿命.

[模孔] múkǒng〔名〕(機)ダイス型穴. ダイ・ホール.

[模块] múkuài〔名〕①(機)ダイス・ブロック. ②(算)モジュール. [～结构] (算)モジュール構造.

[模框] múkuāng〔名〕(機)金枠.

[模量] múliàng〔名〕(物)モジュラス. モジュール. ☞ 次項

[模量] múliang〔動〕(方)酌量する. ＝'酌量'; 山東. ☞ 前項

[模绕] múrào〔名〕(機)型巻. [～线圈] (電)型巻コイル.

[模塑] músù〔名〕(化)成型. [～衬垫] (機)モールド・パッキン.

[模套] mútào〔名〕(機)外型.

[模头] mútóu〔名〕(機)ダイ・ヘッド.

[模样(ㄦ)] múyàng(r)〔名〕①形状. ようす. 格好. 見たようす. 姿格好.〈那个东西是什么～呢?〉あの品物はどんな形のものか.〈干部～的人〉幹部風の人.〈论～ㄦ, 她准够〉容姿から言って、彼女はきっと問題ない.〈渐渐地冰雨又有变成雪花的～〉だんだんと、みぞれが雪に変わってきたようだ.〈那母亲～的妇人便问翠翠年纪有几岁〉その母親らしき婦人は翠翠に年はいくつかと尋ねた.〈山里人～〉山村の人らしい身なり; (《魯・彷・祝》).〈看见玉姐如此～, 心如刀割慌忙抚摩, 问其缘故〉玉姐がこのようなようすであるのを見て、胸のはり裂ける思いで慌ててなで、そのわけを尋ねた; (《警世・24》).〈你且来看看他的～〉あなたはまず彼のようすを見なさい; (《西遊・27》).〈～云云, 恐是参差也〉どうもしかじかのようすゆえ、問題があるのではなかろうか. あのようすでは、何か行き違いがあったようです; (《無雙》). ②顔形. 人相. 容貌(ようぼう). 顔立ち. ＝'容貌'〈有～〉美貌である.〈没～〉容貌が醜い.〈～熟〉顔を見たことがある.〈这孩子的～像他爸爸〉この子の容貌はお父さんに似ている.〈三天不洗脸, 看你这付～!〉3日も顔を洗わないで、なんて顔をしているんだ.〈这姨太太～ㄦ长得挺好〉この姨太々は容貌はとてもすばらしい.〈生的～过人〉容貌が人並み以上である; (《元曲・望江亭・1》). [～气色]顔つきと顔色. 例〈你看我的～, 像刚坐了月子的吗?〉私の顔つきと顔色を見て、お産をしたばかりに見えるか. ③ほど. およそ; 時間・年齢・距離を表す数量詞のあとに用い、おおよその情況を表す. ＝'光景'〈等了大概有半个小时～〉およそ半時間ぐらい待った.〈这个人有三十岁～〉この人はおよそ30歳くらいだ.〈离平桥村还有一里～, 船行却慢了〉平橋村まであと1'里'ほどのところで、船足はおちた; (《魯・吶・社》).〈楼下又走上一个妇人来, 约有五十七八岁的～, …〉下からまた一人の57、8歳ぐらいの女の人が上って来て、…; (《西遊・84》).

[模样苋] múyàngxiàn〔名〕(植)モヨウビユ.

[模则] múzé〔名〕(書)手本. ＝'楷模'

[模铸] múzhù〔名〕(機)ダイ・カスト. [～件]ダイ鋳物.

[模子] múzi〔名〕①鋳型. 模型. ＝'模型 móxíng ③'; 俗語.〈石膏～〉石膏(せっこう)型.〈他的脸跟杨家小孩的脸简直是一个～里铸出来的〉彼の顔と楊家の坊ちゃんの顔は一つの鋳型からできたように似ていた. [糕饼～] '糕饼'〔あめ菓子類を除く菓子類〕の型. ②(方)体格; 閩.〈大～〉大きな体つき.〈～大〉体が大きい. ③(方)焼いてないれんがやかわら. ＝'坯'; 閩.

[模组] múzǔ〔名〕(機)モジュール.

[母] **mǔ** ①母親. お母さん.〈～性〉母性; 母親の、子どもを愛護する本能.〈老～〉老母. ②自分より上の世代の女性に対する呼称. 家族や親戚(しんせき)の中の自分より年上の女性.〈姑～〉父の姉妹.〈姨～〉母の姉妹. ③〔形〕めす(の); 不完. ↔'公'〈～鸡〉メンドリ.〈这口猪是～的〉このブタは雌である. ④事物が生まれ出たところ. 事物を生み出す能力・作用のあるもの.〈～校〉母校.〈失败为成功之～〉失敗は成功のもとである.〈和平是文化之～〉平和は文化の母である. ⑤ボルトとナットのように、凸と凹が組みになってかみあうもののうちの凹のほう.〈子～扣〉スナップ.〈螺丝～〉雌ねじ. ナット. ⑥〔名〕姓.

[母爱] mǔ'ài〔名〕母性愛.

[母保单] mǔbǎodān〔名〕(経)主親証券. 一括保険証券. マスター・ポリシー.

[母本] mǔběn〔名〕①(植)＝'母株' [～元]母樹. [～植株] (農)母体.

② 母体；動物・植物・その他の有機物の. ③ (機)母系. ④ (印)親版.

[母病及子] mǔ bìng jí zǐ 〔成〕(中医)母病が子に及ぶ；五行論で五臓間の相生の関係を説明する場合、このようにいう. たとえば母である肝臓(木に相当)に病があれば、子である心臓(火に相当)にまで及ぶ. ☞'母气', '子气'

[母材] mǔcái 〔名〕(化)母材.

[母财] mǔcái 〔名〕(旧)資本.

[母草] mǔcǎo 〔名〕(植)アゼナ. アゼトウガラシ；ゴマノハグサ科.

[母尺] mǔchǐ 〔名〕(機)マスターゲージ.

[母畜] mǔchù 〔名〕雌家畜. 母畜.

[母船] mǔchuán 〔名〕母船.

[母带] mǔdài 〔名〕マザーテープ.

[母党] mǔdǎng 〔名〕母親の親族. 母親の一族.

[母的] mǔde 〔名〕(動物の)雌. ↔'公的' <是～, 是公的？>雌ですか、雄ですか.

[母弟] mǔdì 〔名〕母を同じくする弟.

[母丁香] mǔdīngxiāng 〔名〕(中薬)'丁香'[チョウジ]の実を指す.

[母阀] mǔfá 〔名〕(機)親弁.

[母法] mǔfǎ 〔名〕① 法律の手本. ② (旧)憲法.

[母范] mǔfàn (書)〔名〕① 選ばれた賢母. ② 母たる人の手本.

[母蜂] mǔfēng 〔名〕(虫)ジョオウバチ. ＝'蜂王'

[母公司] mǔgōngsī 〔名〕親会社. ＝'父公司'

[母狗] mǔgǒu 〔名〕① 雌イヌ. [～不摆尾, 公狗不上前]〔諺〕雌イヌが尾を振りさえしなければ、雄イヌも寄りつかない. (喩)女が誘いかけなければ、男も手を出さない. [～不掉尾, 公狗不上身]〔諺〕雌イヌが尾を下げなければ、雄イヌは乗っからない. (喩)女がふしだらなので、男が言い寄ることのたとえ. (例)<～！大凡还是女人心邪>雌イヌが尾を下げなければ、雄イヌは乗っからない、やはり女の心がよこしまなのだ；(«金瓶梅・76»). [～眼] (喩)小さくて丸い目. [～眼儿] (方)こそこそ目を斜めにして見がちな人；[北京]. (例)<他是个～, 老爱瞟人>彼は上目づかいに物を見る人で、いつも人をちらっと見る. ② 婦人をののしる言葉.

[母国] mǔguó 〔名〕母国. 祖国.

[母函数] mǔhánshù 〔名〕(数)母関数.

[母核] mǔhé 〔名〕(化)母核. [～种]放射能をもつ核種Aが、放射能をもつ核種Bに変質すると、AはBの母核種という.

[母合金] mǔhéjīn 〔名〕(機)マザー・アロイ.

[母猴] mǔhóu ＝'猕猴'

[母后] mǔhòu 〔名〕① 皇太后；現君主の母. ② 皇后.

[母机] mǔjī 〔名〕① (略)(機)マザー・マシン. 工作機械. ＝'工作母机' ② (軍)(編隊の)隊長機. 母機.

[母鸡] mǔjī 〔名〕☞ [字解] ③. [～叫明][～叫鸣] (方)妻が家の主となる. かかあ天下である；[四川].

[母家] mǔjiā 〔名〕① 母方の家. <说是自己～的邻舍>自分の母方の家の隣人ということである；(«魯・彷・祝»). ② 嫁の実家.

[母舰] mǔjiàn 〔名〕① 母艦. [航空～]航空母艦. ② 補給と修繕を目的とする軍艦.

[母教] mǔjiào 〔名〕母親の子どもに与える教育. 母の教え、しつけ.

[母姐会] mǔjiěhuì 〔名〕母の会；ＰＴＡのような組織.

[母金] mǔjīn 〔名〕(旧)元金. 資本. ＝'本金'

[母茎] mǔjīng 〔名〕(植)母茎；根が結実する茎.

[母舅] mǔjiù 〔名〕① 母の兄弟. 伯父. 叔父. ＝'娘舅' <带了黛玉去见两个～>黛玉を連れて２人のおじの所へお目見えに行く；(«紅樓夢・３»). <绍兴十一年间, 高宗皇帝～吴七郡王, 时遇五月初四日, 府中裹粽子>紹興11年、高宗皇帝のおじ呉七郡王は、ちょうど５月４日とあって、お屋敷でちまきを作らせました；(«警世・７»). ② (白)母親の兄弟の妻. ＝'舅母' <先前犹以为见他～必有许多的缠绕, 或是借贷不遂, 不好意思前来见我>先程から彼の義理の叔母にあってきっといろいろもめ事が起こり、ひょっとして借金できず、私と顔を会わせるのが都合悪いと思っているのかなあと考えておりました；(«三俠・４»).

[母菊] mǔjú 〔名〕(植)① カミルレ. カミツレ. ② シカレギク；キク科.

[母空间] mǔkōngjiān 〔名〕(物)母空間；二つの空間があって、一方は空間Aとし、一方は空間Bとする. 空間Aは空間Bの子空間とすれば、この逆に空間Bは空間Aの母空間である.

[母昆] mǔkūn 〔名〕(書)同じ母から生まれた兄弟. <又梁孝王, 先帝～, …>また梁の孝王は先帝のご同腹にて、…；(«三國・22»).

[母老] Mǔlǎo 〔名〕ムーラオ族. ＝'仫佬' ☞付表

[母老虎] mǔlǎohu 〔名〕① 雌トラ. ② あばずれ女. 悍婦. ③ 山の神；怖い妻.

[母里母气] mǔlimǔqi(又) mǔlemǔqì 〔形〕(方)(貶)(男性が)女々しい. おばさん口調；[北京]. <他那么～的, 是男人么？>彼はあんなに女々しくて、男なのか.

[母鳞] mǔlín ＝'母驎'〔名〕(白)(貶)ウマ；(蒙).

[母驴] mǔlǘ 〔名〕(動)雌のロバ.

[母律师] mǔlǜshī 〔名〕(方)(白)もぐりの弁護士；[北京].

[母马] mǔmǎ 〔名〕(動)雌ウマ.

[母猫儿] mǔmāor 〔名〕(白)妓女.

[母绵羊] mǔmiányáng 〔名〕(動)雌ヒツジ.

[母模] mǔmó 〔名〕主模型.

[母模型] mǔmóxíng 〔名〕(機)原型. ＝'模型'

[母母婶婶] mǔmǔ shěn shěn 〔熟〕① 話がくどい. ぶつぶつ言う. ② 相互に不慣れである；(呂祖謙«紫薇雜記»).

[母奶] mǔnǎi 〔名〕母乳.

[母难日] mǔnánrì ＝'母难之日'〔名〕出産の日をいう. 自分の誕生日；自分の誕生日が、母の苦しむ日であることから. <后日是我～, 二公可光顾光顾？>あさっては我が輩の誕生日にあたるから、お二人においで願いたい；(«西遊・17»).

[母牛] mǔniú 〔名〕(動)母ウシ. 雌ウシ.

[母女] mǔnǚ 〔名〕母と娘. <～俩>母と娘二人.

[母气] mǔqi 〔形〕(方)(貶)女々しい. 口調がおばさん的である；[北京]. (畳)

[母钱] mǔqián 〔名〕(旧)元金. 元手.

[母钱铺] mǔqiánpù 〔名〕(方)(旧)まだ正式手続きの成立していない、看板をあげていない個人経営の金融・両替店. やみ金融業者；[北京].

[母亲] mǔqin(又) mǔqīn 〔名〕①(身分としての)母. 母親. <～面前少言论>母さんの前であれこれ言うな；(«清平・快嘴»). [～会]母親学級. [～节]母の日；５月の第２日曜日. ②(比喩的な)母. <祖国, 我的～！>祖国、我が母. ③ お母さん. 母上；他人の母に対し. <～出去了没有？>お母さんはお出かけになりましたか.

[母球] mǔqiú 〔名〕(園)母球. [～茎]親イモ.

[母权] mǔquán 〔名〕母権；母系社会制度で、母が持つ生産支配権と親権. [～制]母権制. 母系社会.

[母儿] mǔr 〔名〕① (方)塊根；[北京]. <这是白薯～>これはサツマイモの塊根だ. ② (白)ひな型. ＝'样子' <又拔一根毫毛, 依～做了>さらに一本毫毛を抜いて、型どおりに作った；(«西遊・86»). ③ (白)基本的な条件. 資格. <做子弟的有十个～>嫖客としては10個の条件がある；(«元曲・玉壺春・２»).

[母乳] mǔrǔ 〔名〕(医)母乳. [～污染]母乳汚染；公害.

[母若] mǔruò (植)＝'石榴'

[母山羊] mǔshānyáng 〔名〕(動)雌ヤギ.

[母树] mǔshù 〔名〕(林)母樹. ＝'母株' [～林]母樹林. [～园]母株園.

[母数] mǔshù 〔名〕(分数の)分母.

[母松鸡] mǔsōngjī 〔名〕(鳥)ムーア・ヘン.

[母胎] mǔtāi 〔名〕母の胎内.

[母堂] mǔtáng 〔名〕母方の親族.

[母题] mǔtí 〔名〕(旧)主題. 基調.

[母体] mǔtǐ 〔名〕(化)母体；日語. [～化合物] (生)インデックス・コンパウンド. [～效应]母親の細胞質の子の細胞質への移転；卵の細胞質は母親から由来し、受精にあずかる精子はほとんど細胞質を持ち込まないためである. [～元素] (化)親元素.

[母兔] mǔtù 〔名〕母ウサギ.

[母蔓] mǔwàn 〔名〕(園)親づる.

[母系] mǔxì 〔名〕① 母方；多く [形・修]. [～亲属]母方の親族. ② 母系；多く [形・修]. [～家族制度]母系家族制度. [～制度]同上. [～选拔法]混合選抜法と同じ、ただし母株から種を取る.

[母细胞] mǔxìbāo 〔名〕(植)母細胞.

[母线] mǔxiàn 〔名〕① (電)本線. 母線. ② (数)母線. ③ (電)トランク.

[母校] mǔxiào 〔名〕母校；日語.

[母性] mǔxìng 〔名〕☞ [字解] ①. <这时候她的～完全被触动了>この時、彼女の母性は完全に触発された.

[母兄] mǔxiōng 〔名〕同じ腹から生れた兄.

[母虚子] mǔxūzi 〔名〕(方)女の地方ボス；[北京].

[母鸭] mǔyā 〔名〕(動)雌アヒル.

[母岩] mǔyán 〔名〕① (地)母岩. ② 造岩鉱物.

[母羊] mǔyáng 〔名〕(動)雌のヒツジ. [～一大片, 公羊一条线, 羔羊不离, 盆场转]〔諺〕はらんでいる雌のヒツジは押し合うと子を落とすので、放牧するときは、ばらばらに広く散開させておく. 雄ヒツジはよく暴れるので列をつくらせて取り締まり、子ヒツジは柔らかい草を食べに遠くまで歩いて行けないので、平坦なよい草のある所で遊ばせておく.

[母液] mǔyè 〔名〕(化)母液.

[母夜叉] mǔyèchā(又) mǔyècha 〔名〕(方)容貌が醜悪で、凶悪な女性を指す. 顔が醜い、凶悪な女人のたとえ；'夜叉'は仏教の悪魔. <他知道娶来一位～>彼は鬼婆を嫁さんにしたことがわかった.

[母姨] mǔyí 〔名〕母方の伯母と叔母.

[母仪] mǔyí 〔名〕(書)① 選ばれた賢母. ② 母たる人の手本. ③ 母親としての起居動作.

[母音] mǔyīn 〔名〕(語)母音. ＝'元音'

[母忧] mǔyōu 〔名〕母の死を指す. <遭～>母の死にあう.

[母油] mǔyóu 〔名〕蘇州特産のしょうゆ.

[母语] mǔyǔ 〔名〕(語)基語. 母語.

[母圆] mǔyuán 〔名〕(機)転がり円.

[母云] mǔyún 〔名〕(気)母雲.

[母枝] mǔzhī 〔名〕(園)種枝. ＝'果枝'

M

〔母质〕 mǔzhì 〔名〕㊕母材.
〔母钟〕 mǔzhōng 〔名〕親時計.
〔母株〕 mǔzhū 〔名〕㊗おや株.母株ぼしゅ;花粉を採ったり,株分けなどの方法で繁殖を行う株.〔～选择〕㊗母本選抜.
〔母猪〕 mǔzhū 〔名〕㊐雌ブタ.〔～过河,有大雨〕㊟大きな雌ブタ(黒雲を例える)が天の川にかかると大雨が降る.〔～好,好一窝,公猪好,好一坡〕㊟雌ブタがよいと,生まれる子はみなよい.雌ブタがよいと,村全体のブタがその種によってよくなる;雌ブタを選ぶ際の規準が雌ブタよりも厳しいものであることをいう.〔～壳〕㊄＝'鳜鱼';四川.〔～蔓〕㊗ヤブガラシ.〔～章〕㊐マダコ.
〔母子〕 mǔzǐ 〔名〕①母と子.〈～俩走过去〉母と子が通りすぎて行く.〔～不相离〕〔熟〕母子は離れられない.親密なこと;(《羣芳譜》).〔～候车室〕㊢母子待合室.〔～雷〕㊔親子地雷.〔～目标〕衛星工事・トーチカの周辺に密接な関係をもつトーチカがあって,おのおのの機能の一部を分担していること.②元金と利息.

[亩](畝、畮、畂、畆、畒、吅)

mǔ 〔量〕土地面積の単位;60平方'丈'が1'亩'.1'亩'は6.667アール.0.164エーカー.
〔亩产〕 mǔchǎn 〔名〕1'亩'あたりの生産量.〔～量〕1'亩'あたりの収量.1'亩'あたりの単位収量.単収.
〔亩级〕 mǔjí(又)mǔjī 〔名〕㊄土地を測量し人口を査定するときに分けた農地の等級;湖南.〈～和产量,他都背得熟历历〉土地の等級と生産高を彼はみなすらすらと暗唱できた.
〔亩捐〕 mǔjuān 〔名〕土地付加税.
〔亩均〕 mǔjūn 〔名〕1'亩'あたりの平均産量あるいは収入.

[牡]

mǔ ①(鳥獣の)雄.②植物の雄株.〈～麻〉タイマの雄株.
〔牡齿〕 mǔchǐ 〔名〕下歯.
〔牡丹〕 mǔdan 〔名〕㊗①ボタン;落葉灌木かん,根は薬となり,下熱・血液の活性化・月経の調整のはたらきをする.＝'木芍药','洛阳花','花王'〈花台上种着三棵～〉花壇には3株のボタンが植えてある.〔～草〕㊗イヌエンゴサク;メギ科.〔～红〕ボタン.〔～花〕ボタンの花;春を表す.花暦の3月.〔一大空人目,枣花虽微结实成〕㊟ボタンの花はりっぱでもただ見るだけのものだが,ナツメの花は小さくても実ができる.㊛実利実益のあるものこそたいせつである.〔一好,终须绿叶扶持〕㊟ボタンの花はきれいだが,つまるところ緑の葉に支えられなければならない.美しいボタンも葉があればこそ.㊛結局,だれでも自分一人の力だけではどうにもならない.＝'牡丹花虽美,他得绿叶扶持';(《兒女・19》).〔一下死,做鬼也风流〕㊟愛する女のために死んだり,あるいは色香に迷って身を滅ぼしたりしても,本望である;(元・曾瑞卿《留鞋記・2》).〔～皮〕(中医)牡丹皮ぼたんぴ;ボタンの根皮.解熱・浄血薬.〔～虽好,全仗绿叶扶持〕＝'牡丹花虽美,终须绿叶扶持'〔～藤〕㊗クサボタン.〔～樱〕㊗ボタンザクラ.〔～鹦哥〕㊐ボタンインコ.②ボタンの花.
〔牡桂〕 mǔguì 〔名〕㊗ニッケイ.ニクケイ.＝'肉桂'
〔牡蒿〕 mǔhāo 〔名〕㊗オトコヨモギ.
〔牡荆〕 mǔjīng 〔名〕㊗ニンジンボク.②ハマゴウ;クマツヅラ科.
〔牡鞠〕 mǔjū ＝'牡菊'〔名〕㊗種子を形成しないキク.
〔牡蛎〕 mǔlì 〔名〕①㊐カキ.マガキ.＝'蚝'②(中薬)牡蠣ぼれい;カキの貝殻.鎮静・止汗薬.
〔牡敛〕 mǔliǎn(又)mūlin 〔動〕㊄①(歯のない人が)歯ぐきでかむ;北京.②じっくり考える.かみしめる;北京.〈他这话音儿,我还没～出来呢〉彼のこの話を,私はまだゆっくり考えていないんです.■'摹敛''某敛''亩敛'とも書く.
〔牡麻〕 mǔmá 〔名〕☞字解②.
〔牡马〕 mǔmǎ 〔名〕㊐雄ウマ.
〔牡牛〕 mǔniú 〔名〕㊐雄ウシ.
〔牡疟〕 mǔnüè 〔名〕(中医)マラリヤ.＝'温疟'
〔牡应〕 mǔyìng(又)mǔying ㊄＝'牡敛';北京.
〔牡脏〕 mǔzàng 〔名〕(中医)五臓のうち陽に属するものをいう;心・肝の2臓を指す.
〔牡骘〕 mǔzhì 〔名〕㊐雄ウマ.
〔牡竹〕 mǔzhú 〔名〕㊗マチク;イネ科.

[拇]

mǔ 親指.〈～指〉(-zhǐ)同上.〈～印〉☞語彙.
〔拇量〕 mǔliáng 〔動〕㊀推量する.＝'估计'〈你～着,也得甚么礼酬他?〉あの方にはどんなお礼をしなけりゃならんか,ちょっと考えてくれ;(《姻緣・4》).
〔拇拳〕 mǔquán ㊀＝'猜拳'
〔拇印〕 mǔyìn 〔名〕拇印ぼいん.
〔拇战〕 mǔzhàn 〔名〕けん.じゃんけん;多く飲酒の時,二人で同時に指を出し数字を唱え,数字の総数が合えば勝ち.負けた者が酒を飲む.〈却是～〉今度は'拇战'でした;(《紅樓夢・62》).
〔拇指〕 mǔzhǐ 〔名〕☞字解.〔～状刮削器〕拇指状削器.〔大～〕親指.

[峔]

mǔ 〔峔矶角〕(Mǔjījiǎo)〔名〕岬みさきの名;山東省.

[姆]

mǔ ①保母.〈保～〉同上.②妻の'从伯母'に対する尊称.
〔姆克〕 mǔkè 〔名〕㊥ムック;'magazine'〔雑誌〕と'book'〔本〕の合成語で,編集が雑誌と書籍の中間的な体裁をとるもの;日語.
〔姆妈〕 mǔmā 〔名〕㊄①母.＝'妈妈';㊞.〈～好吧?〉お母さんは元気なんだろう.②おばさん;父の兄の妻.＝'伯母';㊞.③年長の既婚の婦人に対する尊称;㊞.〈张家～〉張家の奥さん.④＝'婆婆'
〔姆娒〕 mǔméi 〔名〕㊄①母.＝'母亲';㊞.②おばさん;父の兄の妻.＝'伯母';㊞.
〔姆姆〕 mǔmǔ 〔名〕①夫の兄嫁.弟の妻が兄嫁に対する呼称.〈人家又大,伯伯～,手下许多人〉それに家族が多く姉の夫,夫の兄嫁,目下のものも多い.〈不瞒～说,奴家见有身孕,抱不得小官人〉おねえ様に実のところを申し上げますと,私いま身ごもっておりまして,お坊ちゃんを抱くことができないのです;(《警世・25》).〈和～一般模样〉夫の兄嫁とそっくりだ;(《水滸・49》).〈呼太后为婆婆,朱后为～〉太后をおかあさんと呼び,朱后をねえさんと呼びます;(《宣和》).②おかあさん;嫁がしゅうとめを呼ぶ言葉.③㊄自分の父母と同じくらいの年の既婚女性の呼び名;四川.☞次項
〔姆姆〕 mǔmu(又)múmu 〔名〕㊄キリスト教修道院の女性院長;北京.☞前項
〔姆欧〕 mǔ'ōu 〔量〕㊂モー;電気伝導度のMKSA単位.1ボルトの電圧が1アンペアの電流を維持する導体の伝導度に相当する.

[姥㊀]

mǔ 年老いた婦人.//㊁ lǎo

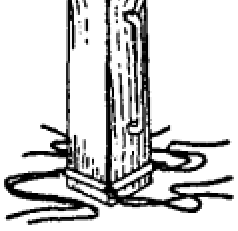
[鉧]

mǔ ☞'钴鉧'(☞'钴')

[木]

mù ①樹木.〈树～〉同上.〈伐～〉木を伐採する.②(～头)〔名〕木.木材.〈榆～〉ニレ材.〈～梨〉☞語彙.③棺.〈棺～〉棺おけ.〈行将就～〉余命いくばくもない;(《左傳・僖公23年》).④素朴・質朴である.〈～讷〉朴訥ぼくとつである.⑤〔形〕しびれている.感覚・知覚がない.(性質が)飾りけなく無口である.〈腿～了〉足がしびれた.〈舌头发～〉舌がしびれる.⑥〔動〕呆然ぼうぜんとして立ちすくむ.ぼうっとする.〈他～在那里了〉彼はそこに呆然と立ちすくんでしまった.〈她慌成了一团,一手捂胸口,一手按着头,半蹲半立的～在那里〉彼女はすっかり慌てふためき,一方の手でみぞおちを覆い,一方の手で頭を押さえながら,半ばうずくまり半ば立ってそこでぼうっとしていた.⑦遅鈍である.のろまである.機転がきかない.〈～然〉☞語彙.〈近来的学生,好像～的颇多了〉近ごろの学生は鈍なものが相当多いようである.⑧〔形〕㊄反応の鈍い.頭が鈍い;ばかなことを指す;四川,㊞.〈脑壳大,心头～〉頭は大きく鈍い.⑨〔形〕㊄顔の表情に生気がない;㊞.〈一副～相〉ぼけっとした顔つき.うつろな表情.⑩〔名〕姓.
〔木把(儿)〕 mùbǎ(r) ＝'木把式'〔名〕㊀木工職人.林業労働者.
〔木坝〕 mùbà 〔名〕㊕木えん堤.
〔木板〕 mùbǎn 〔名〕板.〔～床〕㊄＝'板床';㊞.〔～地〕㊕板敷きの床ゆか.〔～顶棚〕㊗板天井.〔～房〕バラック.〔～隔断〕板の隔壁.〔～隔墙〕㊗板壁.〔～画〕1)木版画.2)㊢パネル画.〔～棚〕板囲いの家.〔～刷〕木ばけ.〔～条〕貫ぬき板.野地のじ板.〔～围墙〕㊗板垣.〔～印染机〕㊕木版捺染なっせん機.
〔木版〕 mùbǎn 〔名〕木版.版木.〈用～印刷〉版木で印刷する.〔～画〕＝'木刻'〔～刻〕㊕木彫り.〔～年画〕木版年画.〔～书〕木版刷りの書物.〔～水印画〕木版画.〔～印刷〕㊞ブロック・プリント.
〔木柈〕 mùbàn 〔名〕㊄太く大きい薪まき.
〔木半夏〕 mùbànxià 〔名〕㊗ナツグミ.
〔木梆〕 mùbāng 〔名〕夜まわりに使う拍子木ひょうしぎ.
〔木帮窝棚〕 mùbāng wōpeng ＝'木帮抢子'〔連〕㊄森林伐採労働者が臨時に原木で作った小屋.
〔木棒〕 mùbàng 〔名〕木の棒.木の棍棒こんぼう.〈他的心像被～捣着似地痛得厉害〉彼の心は棍棒で突かれたように激しく痛んだ.
〔木刨刀〕 mùbàodāo 〔名〕㊗かんな研ぎ機.
〔木本〕 mùběn 〔名〕①㊗木本;茎が木質の植物.〔～油料〕茎が木質,多年生の油の採れる植物;キリ・クルミなど.〔～植物〕1)㊕木本植物.2)㊔木本植物.②㊗木の根.〔～水源〕〔成〕木にも水にも源がある.㊛1)物事の根本のたとえ.2)根本にさかのぼって考えること.3)子たる者は我が身の本を思うべしというたとえ;故郷の父母を思い,官を辞すこと;(《左傳・昭公9年》).
〔木笔〕 mùbǐ ＝'木兰④'
〔木边之目〕 mùbiān zhī mù 〔熟〕('田下之心'と続き)㊀男女が好き合う.相思相愛である.恋し合う;'相思'の隠字.＝'相思'〈害～〉恋わずらいにかかる;(《金瓶梅・98》).
〔木变石〕 mùbiànshí 〔名〕①＝'木化石'②㊕皇帝に差し出す貢ぎ物の一種で,質はかたく,美しい木目があり,古代に黒竜江・松花江川底に沈積した樹木が石化してできたもの;少数民族ホジェン族はこれで矢じりをつくる.
〔木鳖〕 mùbiē 〔名〕①㊗モクベッシ.モクベ.②一種の熱帯の果物.③㊄蔓草つるくさ.
〔木冰〕 mùbīng 〔名〕㊗樹氷;雨水が木につき,寒さにあって氷となる

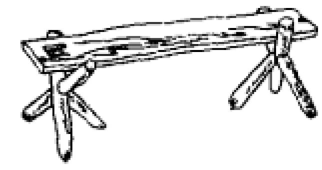
のを'木冰'という.
[木菠萝] mùbōluó [名] 植 ① パイナップル. ハラミツ. ② 同上の実. ='菠萝蜜'
[木材] mùcái [名] 木材. <～的生产和加工>木材の生産と加工. [～层积塑料]木材積層ビニル. [～出口]木材輸出. [～船]材木を運ぶ船. [～雕刻]木彫り. [～防腐]防腐木材. 防腐処理をほどこした木材. [～分级]木材選別. [～干馏]木材乾留;空気の供給をたち、または制限しながら木材を加熱するいわゆる乾留操作をいう. [～干燥]木材を加工するために、自然的あるいは科学的方法によって乾燥させること. [～工业]木材加工工業と木材化学工業の総称. [～滑道]林道. [～化学工业]化学的処理を経て、木材から各種の物質を得る工業. [～加工]木材加工. [～建筑]木材建築. [～进口]木材の輸入. [～路面]木材舗装. [～贸易]木材の取り引き. [～强度]木材の強度. [～翘曲]木材のそり. [～商]材木商. [～石炭化]木材炭化. [～树]木材用樹木. [～糖化]木材糖化. [～体积]木材体積. [～学]木材学. [～运输]木材運搬. [～蒸馏]木材蒸留. [～装卸]木材の積み卸し. [～综合利用]木材総合利用.
[木槽] mùcáo [名] ① 木製のえさ箱. ② 木製のとい.
[木柴] mùchái [名] たきぎ. まき. [～锅炉] 機 バーク・ボイラー. [～烘烤] 機 薪乾燥.
[木厂(子)] mùchǎng(zi) [名] 製材所. 材木工場.
[木榇] mùchèn [名] 書 柩. <德拜谢回家, 令匠人造一～>徳は謝して家に帰ると、職人に柩を一つ作らせた; («三國・74»).
[木虫] mùchóng [名] ① 昆 アザミウマ. ② 方 ナンキンムシ; 広.
[木杻] mùchǒu [名] 木製の手かせ;刑具の一つ. <就拾砖头, 敲开了～>すぐれんがのかけらを拾って、手かせをたたきはずした; («水滸・69»).
[木础础(的)] mùchǔchǔ(de) ='木楚楚', '木诎诎' [形] 方 ① ぼんやりした. まがぬけている; 四川. <～的脸上, 看不见一点动静>まのぬけた顔には活気が見られない. ② 物体の表面がごつごつしている; 四川. <这桌面～的, 不光生>テーブルの面はごつごつして、つるつるではない.
[木处而颠] mù chǔ ér diān [諺] ('土处而病'と続き)人が鳥のごとく木の上に住めば、風雨にあって落ち、また獣のごとく土の中に住めば、湿気に冒されて病にかかる.
[木船] mùchuán [名] 木造船. 木船. <觉新、觉民和琴三人把她送到～上>覚新・覚民・琴の3人は彼女を木造船まで送った. <静谧的湖心, 橹桨轻摇, 小小～像一片树叶悠闲地漂动着>静かな湖心で、櫓を軽くこぐ、小さな木の船は木の葉のようにゆったりと水面に漂う.
[木床] mùchuáng [名] 木のベッド.
[木槌] mùchuí ='木锤' [名] 木づち. ウッド・ハンマー.
[木醇] mùchún [名] 化 ① メタノール. ② ウッド・スピリット.
[木从绳则正] mù cóng shéng zé zhèng [諺] 曲がった木も墨縄をあてて削ると正しくなる. 喩 人もいさめに従えば正しくなる.
[木醋酸] mùcùsuān [名] 化 木酢液.
[木锉] mùcuò [名] 機 木やすり. 鬼目やすり.
[木打] mùdǎ [動] 方 ① 欺まんする. 詐欺する. ② おどかす.
[木大] mùdà [名] 方 頭の鈍い人. 愚鈍な人; 閩.
[木呆] mùdāi [形] 白 無表情である. 呆然としている. <这几个～了, 一堆ㄦ坐在舱里, 只白着眼看>この数人は呆然となってしまい、船室にひとかたまりに座り、ただひたすら目をむいていた; («古今・19»). <沈约惊得一身冷汗, 魂不附体, ～了一会>沈約はびっくりして全身冷や汗をかき、魂がぬけてしばらく呆然としておりました; («古今・37»).
[木呆呆(的)] mùdāidāi(de) [形] ぼんやりしているさま. つくねんとしているさま. 呆然としているさま. 愚鈍で、ぼんやりしたさま. 無表情なさま. <他～地站在门口>彼はぼんやりと入り口に立っている. <眼光显得～的>目つきが無表情である. <小王庄的哥们ㄦ、爷们ㄦ, 都是～的, 作声不得>小王荘の兄弟たち老いも若きもみなぼんやりして、声も出せなかった.
[木瞪] mùdèng [形] 方 じっと見ているようす. 目がすわっているさま; 閩.
[木瞪瞪(的)] mùdèngdèng(de) ='木瞪' <两眼～地盯着大门>目がすわっているようにじっと玄関を見つめている.
[木凳] mùdèng [名] (背もたれのない)木の腰かけ.
[木底托] mùdǐtuō [名] 印 台木.
[木地板] mùdìbǎn [名] はめ木の床.
[木雕] mùdiāo [動] 木を彫って作る. [名] ① 木彫り. 木に彫刻したもの. [～材料]彫刻するときに使う木材. [～工具]彫刻するときに使う道具. [～建筑装饰]木彫りによる建築装飾. ② でくの坊. [～泥塑] [成] 木や泥で造った人形;無表情なさま. また人がじっと動かないたとえ. 例 <他狼狈得～似地傻了眼, 一句话也说不出来>彼はさんざんなていたらくで、でくの坊のようにぽかんとしてしまい、ひと言も話せなかった. 例 <怡红院里的人吓得个个像～一般>怡紅院中の人たちは驚き恐れのあまり、みな、木や泥でつくった人形のようになってしまいました; («紅樓夢・94»).
[木钉] mùdīng [名] 木くぎ. <漆匠用～把红绫钉牢在棺材上>漆器工は木のくぎで、赤いりんずを棺おけに打ちつけた.
[木豆] mùdòu [名] 植 ① エンドウ. ② エンドウマメ. ='豆蓉' ③ キマメ. リュウキュウマメ;マメ科.
[木独] mùdú [形] 方 ぼんやりしている. のろまである; 広.
[木蠹] mùdù [名] 昆 キクイムシ.
[木蠹蛾] mùdù'é [名] 昆 キクイムシガ(蛾).
[木墩子] mùdūnzi [名] 樹木の幹を使った台座.
[木铎] mùduó [名] 書 木鐸;木製の舌のある金属製の鈴. 昔、法令を民に示すときや共同体の連絡に用いるときに振り鳴らした. 喩 指導者. 教師. 教えを通し人を導く学者.
[木而觉之] mù ér jué zhī [成] 方 感覚が鈍い; 閩.
[木耳] mù'ěr [名] 植 ① キクラゲ. <发～><泡～>乾燥したキクラゲを水や湯につけてもどす. [～菜] 1) ツルムラサキ. 2) 四川省産の野菜でミズナの一種. 3) スイゼンジナ. [黑～] 方 キクラゲ; 閩. ② アラゲキクラゲ; '毛木耳'の薬物名称.
[木筏(子)] mùfá(zi) [名] いかだ. [～拖船]いかだの引き船.
[木帆船] mùfānchuán [名] 帆船.
[木方] mùfāng [名] 四角い木の札.
[木房] mùfáng [名] 木造家屋.
[木防己] mùfángjǐ [名] 植 ① チンチンカズラ. ② アオツヅラフジ. カミエビ;ツヅラフジ科.
[木粉] mùfěn [名] 木粉.
[木芙蓉] mùfúróng [名] 植 ① フヨウ. モクフヨウ. ② 同上の花. ='芙蓉', '木莲'
[木杆子] mùgǎnzi [名] 丸太棒.
[木杠] mùgàng [名] 丸太棒. 木の太い棒.
[木格] mùgé [名] 木製の担架.
[木各] mùgè [形] 方 愚鈍である; 閩.
[木梗之患] mù gěng zhī huàn [成] 他郷で客死し故郷に帰れないこと; («説苑»).
[木工] mùgōng [名] ① 木工;木材工芸の略称. [～刨床] 機 かんな盤. 木工平削り盤. [～车床] 機 木旋盤. 木工旋盤. [～车间]木工職場. [～锉] 機 木工やすり. [～带锯] 機 木工用帯のこ. [～机械] 機 木工機械. [～间]木工場. [～铣床] 機 木工ミーリング盤. 木工フライス盤. [～钻] 機 ハンド・ドリル. ギムレット. [～钻床] 機 木工ボール盤. ② 指し物師. 大工. ='木匠' [～活]大工仕事. [～台]指し物師の仕事台. ③ 官名;殷代、天子の六工の一つ. 大工.
[木公] mùgōng [名] 書 ① マツの異名. ② 仙術ができる男の人.
[木拱] mùgǒng [名] 機 ウッド・アーチ.
[木鼓] mùgǔ [名] ① 木の胴に皮をはった太鼓. ② 木をくりぬいて作った太鼓.
[木孤张(的)] mùguzhāng(de) [形] 方 ① ぼんやりしたさま. 寝ぼけまなこなようす; 北京. <他～的不知想什么呢>彼はぼうっとしていて何を考えているのかわからない. ② しびれる; 北京. <左腿有点ㄦ～的>左足が少ししびれている. 注 '木个张'とも書く.
[木瓜] mùguā [名] ① 植 ボケ;バラ科. [～海棠]カイドウの一種;実は'木瓜'に似て食べられる. [～红]四川省峨嵋山などに産する'木瓜'に似た植物;実は熟すると紅色になる. ② 植 ボケの実. [～酒]ボケの果実をつけた薬酒. ③ 植 パパイア. ='番木瓜';俗語. ④ 植 カリン. ⑤ 植 マルメロの実. ⑥ 中薬 木瓜;ボケおよびカリンの成熟果実. 鎮痛・健胃薬. ⑦ 方 縄かけ器に用いる、よりを分ける木製球形の部品. 上に三つの溝があって三よりのアサひもを別々に通すことができる; 北京.
[木拐梯子] mùguǎitīzi [名] 刺青の模様の一種.
[木棺] mùguān [名] 木棺.
[木管] mùguǎn [名] ① 木管. ② 木製の管楽器. [～清亮]木製管楽器がよく響くこと. [～乐器] 音 木管楽器.
[木轨] mùguǐ [名] 林 木製レール.
[木桂] mùguì [名] '肉桂'の異名. ='牡桂'
[木棍] mùgùn [名] 木の棒. 喩 無表情なさま. また人がじっと動かないさまを例えるのに用いる. <～似的那男人也进来了>でくの坊のようなその男も入ってきた; («魯・彷・離»).
[木椁墓] mùguǒmù [名] 木槨の墓.
[木函] mùhán [名] ① 木の箱. ② 棺おけ.
[木夯] mùhāng [名] 土 たこ;地突きする道具. 地固め用の木製の工具. <两三排～哼哼嗨, 哼哼嗨, 砸地的工作声>二つ三つえんやこら、えんやこらと地固めの仕事の声.



木夯

[木行] mùháng [名] ① 材木屋. ② 木材を売り買いする商人.
[木盒(ㄦ・子)] mùhé(r・zi) [名] 木箱;小さいもので、ふたつき.
[木护墙] mùhùqiáng [名] 木の羽目板.
[木笏司] mùhùsī [名] 白 ばかな役人を諷刺する言葉.
[木花] mùhuā [名] 方 かんなくず. ='刨花'; 閩.
[木化石] mùhuàshí [名] 樹木の化石.
[木环] mùhuán [名] 体 木環;徒手体操.

〔木荒〕 mùhuāng 〔名〕林 木材飢饉.
〔木黄蓍〕 mùhuángshī 〔名〕植 シチメンヅル.
〔木灰〕 mùhuī 〔名〕木の灰.
〔木婚〕 mùhūn 〔名〕書 結婚5周年のこと.
〔木活〕 mùhuó 〔名〕①(建築物・器物の)木製品. ② 木製品を造る仕事. ＝'木工活'
〔木活字〕 mùhuózì 〔名〕印 木活字.
〔木火刑金〕 mù huǒ xíng jīn 〔成〕(中医) '木'は肝を指し、'金'は肺を指す. すなわち、'肝火'〔肝の機能亢盛によって出現する熱象や衝逆の症状〕が旺盛すぎると肝に損傷を及ぼして肺病を引き起こし、また、その患者の症状が重くなったりする;乾咳が出て胸脇部が痛み、むかつく、喉頭部が苦しくなり目が赤くなるなどの症状. 甚だしいときには喀血などの症状が現れる.
〔木鸡〕 mùjī 〔名〕木彫りのニワトリ. じっとして身動きしないニワトリ. 喩 1) 学問が深くて純粋な人. 〔～养到〕〔成〕学問教養が深く、純良であること;(《荘子・達生》). 2) 無感覚なこと. ぼんやり者. 〔呆若～〕ぼんやりしているさま. (恐れ、驚きのため)あっけにとられたさま. 3) どんな敵にも平然と立ち向かって勝ちをおさめる闘鶏のたとえ;(《荘子・達生》).
〔木肌〕 mùjī 〔名〕材木の地質.
〔木屐(子)〕 mùjī(zi) 〔名〕木製サンダル. げた. 木履.
〔木屐板〕 mùjībǎn 方 ＝'木屐(子)';閩.
〔木架(儿)〕 mùjià(r) 〔名〕① 木の骨組み. ② やぐら. <搭～>同上を組む. ③ 支え木. 〔矿山～〕鉱山の支え木. ④ 道具などの台. ⑤ 重ね棚. 置き棚. 飾り棚.
〔木架子〕 mùjiàzi 〔名〕白 木の柱. 足場の類. <竖～>足場を立てる;(《醒世・4》).
〔木简〕 mùjiǎn 〔名〕木簡;秦漢の時代、紙がまだ発明されていなかったので、木の札に文字を書きつけ、絹とアサの縄で通し、本にした.
〔木浆〕 mùjiāng 〔名〕ウッド・パルプ.
〔木僵〕 mùjiāng 〔動〕硬直して感覚を失う. <手指～>手の指がしびれ硬直した.
〔木姜子〕 mùjiāngzǐ 〔名〕植 ① アオモジ. ② ハマビワ;クスノキ科.
〔木强〕 mùjiàng 〔形〕書 ① 剛毅である. <吕氏何曾畏～>呂后は剛毅な(周勃をも)恐れるようなことはなかった;(《周秦》). ② 鼻っ柱が強い. 強情で融通が利かない. ③ 朴訥である.
〔木匠〕 mùjiang(又) mùjiàng 〔名〕① 大工. 指し物師. <他便是一个建造绞刑架的～>彼は絞首台をつくる大工である. 〔～带枷〕〔歇〕大工がかせをかけられる. 喩 ('自做得'と続き)自業自得である. 自縄自縛のこと;(《五燈會元》). 〔～多了盖歪房〕〔諺〕大工が多いと、ゆがんだ家を建てる. 喩 船頭多くして船山へ登る. ＝'船公多了打烂船' 〔～家里无凳坐〕〔諺〕大工の家だというのに座る腰掛けもない;紺屋の白袴. 〔～扛枷〕〔歇〕大工がかせをはめられたのは自分が作って自分がはめられたのだ. 喩 ('自作自受'と続き)自業自得なこと. 〔～手里借斧头〕〔諺〕大工が使用中のおのを借りる;他人の仕事の邪魔をする. 〔～土匠〕大工や陶工も文書を扱う'史匠'と同じである;(《論衡・知量篇》). ② 寡黙の人. <真的是一个～>本当に寡黙の人だ.
〔木焦粉〕 mùjiāofěn 〔名〕機 木タール.
〔木焦油〕 mùjiāoyóu 〔名〕化 ウッド・タール. 木タール油. ＝'木溚'
〔木疖〕 mùjiē 〔名〕木の幹にできる異常な突起.
〔木阶〕 mùjiē 〔名〕はしごの異名.
〔木节〕 mùjié 〔名〕林 節. こぶ. ＝'木瘤'
〔木结构〕 mùjiégòu 〔名〕建 木構造.
〔木介〕 mùjiè 〔名〕書 樹氷;水分が木の枝や幹につき、寒冷前線にあうと甲冑のような氷になるところから.
〔木锦〕 mùjǐn ＝'木槿'
〔木槿〕 mùjǐn 〔名〕植 ① ムクゲ. ＝'木锦'、'朝开暮落花' ② ムクゲの花. 〔～皮〕(中医) 木槿皮;ムクゲの根皮および樹皮.
〔木精〕 mùjīng 〔名〕化 メチルアルコール. ウッド・スピリット.
〔木局局〕 mùjújú 方 ＝'木噱噱';閩.
〔木锯〕 mùjù 〔名〕木を切るのこぎり.
〔木觉〕 mùjué 〔形〕方 知覚がない. 頭の働きが鈍い. 鈍感である;閩. <倷格朋友实头～格>きみの友人は全く愚鈍だ. 〔～星宿〕知覚の鈍い人.
〔木糠〕 mùkāng 〔名〕方 のこくず. おがくず. ＝'锯床';広.
〔木炕〕 mùkàng 〔名〕板製のオンドル.
〔木壳枪〕 mùkéqiāng 〔名〕モーゼル銃.
〔木刻〕 mùkè 〔名〕木刻. 木版画. 木彫り. ＝'木版画' 〔～版〕印 木刻板. 〔～刀〕彫刻刀. 〔～画〕木刻. 木版画. 〔～水印〕 1) カラー印刷の技術の一つ;美術品の複製などに用いられる. 2) 木刻拓本.
〔木客〕 mùkè 書〔名〕① きこり. ② 木材を売買する商人. ③ 山の中の化け物;形は人のようで、手足のつめは鉤状. <盖～山猱之类也>'木客'や'山猱'のたぐいなのだろう;(《述異記》).
〔木块〕 mùkuài 〔名〕木の切れはし. 木片.
〔木蜡〕 mùlà 〔名〕木ろう. 〔～树〕植 ナンキンハゼ. ＝'乌桕'
〔木兰〕 mùlán 〔名〕植 ① コブシ. ② コブシの花. ③ ハクモクレン. 〔～花〕同上の花. ④ モクレン. ＝'辛夷'、'木笔'、'紫玉兰'、'玉兰' 〔～目〕モクレン;双子葉類・モクレン科. ⑤ リュウキュウアイ. ナンバンアイ.
〔木栏〕 mùlán 〔名〕板囲い.
〔木蓝〕 mùlán 〔名〕① 植 コマツナギ. ② インジゴ.
〔木榄〕 mùlǎn 〔名〕植 オヒルギ. ベニカクヒルギ;ヒルギ科.
〔木佬佬〕 mùlǎolǎo ＝'木老老' 方〔形〕① とても多いさま;閩. <伊有～好朋友>彼はいい友達がいっぱいいる. <定有经验～>きっと経験豊富なのだ. ②(補語に用い)程度を強める. だいぶ. たいへん;閩. <洋钿多得～>お金がずいぶん多い. 〔副〕とても. 非常に;閩. <迭个人～好>この人はとてもいい人だ.
〔木愣〕 mùlèng 〔形〕目のすわっているようす. わけがわからなくて目の動きがなくなるようす. <他～着双眼站在那儿>彼は無表情なままじっとそこに立っている.
〔木愣愣(的)〕 mùlènglèng(de) 〔形〕感覚がなくなり呆然としたさま. <田玉堂苏醒后, 两眼～的, 变成了另一个人>田玉堂は蘇生したのち、両目がすわって、別人のようになった.
〔木犁〕 mùlí 〔名〕農 木製プラウ.
〔木藜芦〕 mùlílú 〔名〕植 ① ハナヒリノキ. ② イワナンテン;ツツジ科.
〔木理〕 mùlǐ 〔名〕木目.
〔木里鼠兔〕 mùlǐshǔtù 〔名〕動 スーチョワンナキウサギ.
〔木立〕 mùlì 〔動〕書 棒立ちになる. 呆然と立ちつくす. <垂手～>両手をだらりと垂れ. 呆然と立ちつくす.
〔木沥青〕 mùlìqīng 〔名〕化 木ピッチ.
〔木荔枝〕 mùlìzhī 〔名〕植 モクレイシ.
〔木莲〕 mùlián 〔名〕植 ① モクレン. 〔～花〕モクレンの花;花暦は6月. ②＝'木芙蓉' ③ オオイタビ.
〔木莲金〕 mùliánjīn 〔名〕植 シシラン. イワヒゲ.
〔木料〕 mùliào 〔名〕材木. 木材. 〔～船〕材木を積んだ船.
〔木棂〕 mùlíng 〔名〕窓格子.
〔木灵芝〕 mùlíngzhī 〔名〕植 マンネンタケ;'灵芝'の別名.
〔木瘤〕 mùliú ＝'木节'
〔木馏油〕 mùliúyóu 〔名〕木タール. 〔～丸〕薬 クレオソート丸.
〔木鹨〕 mùliù 〔名〕鳥 ビンズイ.
〔木驴(儿)〕 mùlú(r) 〔名〕白 犯人を死刑にするまえ、街を引きまわすときに乗せる車輪のついた木製の道具;ロバの形に作ってある. 街を引きまわしする(される)ことを'骑木驴'という. <便把这婆子推上～, …>そこでこのばばあを'木驴'に乗せ、…;(《水滸・27》). <迟和疾上～>遅かれ早かれ死刑になる;(《王西廂・5・4》).
〔木履〕 mùlǚ 〔名〕① げた. ② 木製のくつ. <左慈足穿～, 立于筵前>左慈は足に木ぐつを履き、宴席に立っていた;(《三國・68》).
〔木栾〕 mùluán 〔名〕植 モクゲンジ. センダンバノボダイジュ.
〔木螺丝〕 mùluósi ＝'木螺钉' 〔名〕木ねじ.
〔木螺钻〕 mùluózuàn 〔名〕舞い錐.
〔木落之初〕 mù luò zhī chū 〔熟〕書 木の葉の散りはじめる時期. 晩秋. <今岁～, 忽怆然, 曰: …>今年の木の葉が落ちはじめたころ、急に悲しそうにして言った、…;(《白猿》).
〔木麻黄〕 mùmáhuáng 〔名〕植 ① トキワギョリュウ. ② モクマオウ;モクマオウ科. 双子葉植物.
〔木马〕 mùmǎ 〔名〕① 体 鞍馬. 跳馬. ② 木馬. 〔～计〕トロイの木馬;ギリシャ人がその中に兵を隠して、トロイ人を欺いたと称せられる木馬. 喩 敵中に味方の者を潜入させておいて、内外呼応してやる策謀. 奸計. ③ 方 大工仕事をするときに使う三角台;西北.



木马

〔木猫〕 mùmāo 〔名〕木で作ったネズミ捕り.
〔木毛〕 mùmáo 〔名〕林 木毛. 〔～机〕木毛機.
〔木莓〕 mùméi 〔名〕植 ① ビロウドイチゴ. ② コケモモの類.
〔木煤〕 mùméi 〔名〕褐炭.
〔木煤气〕 mùméiqì 〔名〕林 木ガス.
〔木媚〕 mùmèi ＝'木魅' 〔名〕書 樹木が変化して、妖精となったもの. <二客将谓狐狸～之所为祟>二人の客はキツネかタヌキ、あるいは樹木の妖怪のたたりだろうと思った;(《南柯》).
〔木绵〕 mùmián 〔名〕① 植 キワタ. ＝'攀枝花'、'烽火树'、'英雄树' ② カポック;クッション・隔音用.
〔木棉〕 mùmián 〔名〕① 植 カポック. パンヤ. キワタ. 〔～树〕林 ワタノキ. ② パンヤの種子の表皮の繊維. ③ 植 インドワタノキ. ④ 木綿.
〔木末〕 mùmò 〔名〕書 木の梢.
〔木模〕 mùmú 〔名〕冶 木型. 〔～车间〕木型職場. 〔～工〕木型工. 木型師.
〔木母〕 mùmǔ 〔名〕道教で'汞'〔水銀〕をいう.
〔木牡蛎〕 mùmǔlì 〔名〕植 ヒラタケ.
〔木木(地)〕 mùmù(de) 〔形〕(恐れあるいは驚きによって)呆然としているさま. <黑洞洞的枪口对准了她, 她～地站在那里, 知道不能

M

再动>黒々とした銃口が彼女にぴったり向けられると、彼女は呆然とそこに立ち、もう動けないことを知った.

〔大木樗樗〕 mùmuchūchū 〔形〕ぼんやりとしたさま. きょとんとしたさま. <水蛇跳一跳, 又变做一只花鸨, ～的, 立在蓼汀之上> '水蛇'〔ミズクチナワ〕はぴょんとはねて、一羽の'花鸨'〔ホウオウ〕となり、タデの生える水辺にきょとんと立った; (《西遊・6》).

〔木木然〕 mùmùrán 〔形〕ぼんやりしてなすすべもないようす. <唐琳～, 没有反应>唐琳はぼんやりとなすすべもなく、反応しなかった.

〔木木张张〕 mùmuzhāngzhang 〔形〕不自然なさま. こわばっているさま.

〔木乃伊〕 mùnǎiyī 〔名〕ミイラ. (喩)事物が硬直するのにも例える. <这种体裁在二十年后的今日还有着它的～>この体裁は20年後の今日でも、まだその硬直した体質が残っている.

〔木脑壳〕 mùnǎoké 〔名〕(方) ① でく木偶. 木で作った人形; 四川. ② 頭の回転の悪い人. 事理のわからない人; 四川. ③ 人から操縦される人; 四川. <他不过是～, 后头有人支使>彼はあやつり人形にすぎず、背後に黒幕がいる.

〔木讷〕 mùnè 〔形〕(書)☞ 字解 ④. 〔～寡言〕〔成〕朴訥寡言.

〔木牛〕 mùniú 〔名〕① 四川省の農民が生産大躍進のために創造した新しい田を耕す農具. ② 戦争用具の一種; 諸葛亮によりA. D. 220年ごろ発明された軍事用輸送車. 諸葛亮がつくったといわれる牛馬にかたどり機械仕掛けで運行する車. 〔～流马〕同上.

〔木奴〕 mùnú 〔名〕(書)柑橘樹.

〔木偶〕 mù'ǒu 〔名〕木偶; よくぼんやりした表情を例える. <傀儡戏中的～>操り人形劇中の木の人形. <他像一个～似地靠在墙上出神>彼はでくの坊のように壁にもたれてぼんやりしていた. <真个是校尉阶前如～, 将军殿上似泥人>まことに校尉は階段の前で、でくのごとく、将軍は殿上で泥人形のごとし; (《西遊・39》). 〔～不会自己跳, 幕后必有牵线人〕〔諺〕木の人形は自分で跳ぶことはできない、幕の後ろに必ず糸を操る人がいる. 人が悪いことをするのは、背後でそれを操っている人がいるからだ. 〔～剧场〕人形劇場. 〔～片(ル)〕人形劇の映画. 人形芝居映画. 〔～戏〕人形芝居. ＝'傀儡戏'

〔木扒〕 mùpá 〔名〕木製のフォーク; 農具.

〔木排〕 mùpái 〔名〕① 川の中に並べてある木材. 貯木場に並ぶ木材. ② 木のいかだ. <放～>いかだを流す.

〔木牌〕 mùpái 〔名〕① 木の標識・看板. <在左右两边各挂了一块长方形～>左右の両側にそれぞれ長方形の木の看板がかけてある. ② 木の札.

〔木簰(子)〕 mùpái(zi) ＝'木排②'

〔木爿〕 mùpán 〔名〕(方) まき. たきぎ; (閩).

〔木耪子〕 mùpǎngzi 〔名〕(農) まぐわ.

〔木皮〕 mùpí 〔名〕樹皮.

〔木片〕 mùpiàn 〔名〕① 経木. ② 木片. ③ (機) チップ. 〔～磨木浆〕砕木パルプ. 〔～筛机〕チップスクリーン. 〔～压碎机〕チップ・クラッシャー. 〔～研磨机〕チップ・グラインダー.

〔木脐眼ル〕 mùqíyǎnr 〔名〕木材にあけた穴.

〔木气〕 mùqì 〔名〕① まきガス. ② 肝気; 肝臓の機能. 〔～不能疏达〕肝機能が不順だと'肝阴亏损'症状をきたす. 五行(火・木・土・金・水)で五臓を表した. '木气'は'肝气'. (例)<～, 势必上侵脾土> '肝气'不順なれば、いきおい必ず'脾土'を冒す; (《紅樓夢・83》).

〔木器〕 mùqì 〔名〕木製器具. 木製の家具器物. <大件的～给你留着>大きな木の家具は、おまえに残しておく. <将家里所有的～卖去>家じゅうの道具類を売り払う; (《魯・吶・故》). 〔～店〕木器店. 〔～家具〕木製家具.

〔木强侮土〕 mù qiáng wǔ tǔ 〔成〕(中医) '木'は肝、'土'は脾の代名詞で、肝気が強すぎると脾は病を受けること.

〔木强则折〕 mù qiáng zé zhé 〔成〕強いものは折れやすい; (《老子・76》).

〔木桥〕 mùqiáo 〔名〕木の橋.

〔木琴〕 mùqín 〔名〕木琴. シロホン.

〔木球〕 mùqiú 〔名〕(体) クリケット. <打～>同上をする.

〔木然〕 mùrán 〔形〕(書)(一時的に)ぼんやりと動かないさま. つくねんとしたさま. <～呆立>呆然と立ちつくす. <他～地站在那里>彼は呆然とそこに立っている. <虎妞把门反扣上了, 回身媚笑, 祥子～>虎妞は入り口をふさぐと、くるっと向き直ってなまめかしく笑ったが、祥子はどうしたらいいかわからなかった. 〔～处之〕おこった事柄に対して何の反応もせず、冷ややかに無関心である. (例)<那三位老兄听到这个消息会有什么反响呢？一定仍是那样～>あのお三方はこのニュースを聞いて、何か反応をおこすだろうか. きっと依然としてあのように冷ややかに無関心であろう.

〔木人(ル)〕 mùrén(r) 〔名〕融通の利かぬ人. 愚かな人. でくの坊. 〔～石心〕〔成〕誘惑にのらず心を動かさない人のたとえ. 心を動かさず感情を表さない人. 冷徹な人. 威にも屈せず利にも惑わされない人のたとえ; (《晋書・夏統傳》).

〔木人头〕 mùréntou 〔名〕(方) ① でく. 木の人形. ＝'木偶'; (閩). 〔～戏〕人形芝居. ② 頭の働きの鈍い人; (閩). <伊生仔病, 变成个～, 啥都勿晓得>彼は病気にかかると、すっかり頭の働きがにぶってしまい、何もかもわからない.

〔木茸〕 mùróng 〔名〕(植) キクラゲの類; '木耳'の別名.

〔木茹〕 mùrú ＝'木食'

〔木乳饼〕 mùrǔbǐng 〔名〕(旧) 貯金箱の類. (喩) 理財の能力はあるが話がへたな人のたとえ.

〔木塞〕 mùsāi 〔名〕コルク栓. ＝'软木塞' <觉民拔起酒瓶的～>覚民は酒びんのコルクをぬいた. 〔～槠〕(植) コルクガシ.

〔木商〕 mùshāng 〔名〕木材商.

〔木上破天〕 mùshàng pòtiān 〔連〕木の上で天を破る; '未'の隠字.

〔木杓〕 mùsháo 〔名〕木のしゃくし. 〔～火杖ル短, 强如手拨刺〕〔諺〕木のしゃくしや火かき棒は短くても、手でかきまわすよりはまし; 道具はそろっていないが、ないよりはましだということのたとえ. (例)<自古～>昔から、木のしゃくしや火かき棒は短くても、手でかきまわすよりましだと言われる; (《金瓶梅・45》).

〔木杓内煎药〕 mùsháonèi jiān yào 〔諺〕水をくむための木のひしゃくで薬をせんじる. (喩) 用途の誤りで、できない相談である.

〔木芍药〕 mùsháoyào 〔名〕(植) ① ボタン. ボタンの異名. ② シャクヤク.

〔木舌〕 mùshé 〔名〕(書) 木鐸の舌; 口を閉じてものを言わない人のたとえ. <万夫怖祸而～>すべてのものが災いを恐れてものを言わない.

〔木虱〕 mùshī 〔名〕(方) (昆) ナンキンムシ. ＝'臭虫'; (区). 〔～食客〕〔諺〕ナンキンムシはお客に食いつく. (喩) 商人は通り一遍の客には高く吹っ掛ける.

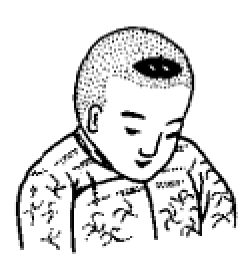
〔木石〕 mùshí 〔名〕(書) ① 木と石. ② 人情のないもの. 心のないもの. 非情なもの. 感情を持たないもの. 〔～为徒〕〔成〕世に求むる心なくへき地に住まいすること. 〔～心肠〕〔成〕情のないこと. 情を解さない人. 石部金吉. ＝'木人石心' ③ 山.

〔木食〕 mùshí 〔動〕山菜や果実を食べ物とする. 〔～虫〕(昆) キクイムシ.

〔木实繁者〕 mù shí fán zhě 〔諺〕('披其枝'と続き)多く実ると枝が折れる. (喩) 臣下が強いと、その主をあやうくする; (《史記・范雎列傳》).

〔木薯〕 mùshǔ 〔名〕① (植) キャッサバ. ② (植) キャッサバの球根. ③ (植) イモノキ; トウダイグサ科. ④ タピオカ; キャッサバの根からとったデンプン; 食用. 〔～淀粉〕同上.

〔木梳〕 mùshu (又) mùshū 〔名〕木のくし. 木製の目の粗いくし; 頭がかゆいときに使う. 〔～形〕(植) くし形. 〔～背〕子どもの髪形; 前頭部に菱形に髪を残すもの.



木梳背

〔木栓〕 mùshuān 〔名〕① ＝'木塞' ② (植) コルク. 埋め木. 〔～板〕コルク板. 〔～层〕(植) 木質層. 〔～槠〕〔～树〕(植) コルクガシ. 〔～形成层〕コルク形成層; 後生分裂組織の一種. 〔～质〕木栓素; 脂肪に似た物質.

〔木丝〕 mùsī 〔名〕① (パッキン用の)木毛. 〔～板〕糸状の木やセメントを積み重ねて作った羽目板. ② 木の繊維. <只剩下一堆～和小木片>ただひと山の木の繊維と小さな木片が残っているだけであった; (《魯・彷・酒》).

〔木松节油〕 mùsōngjié yóu 〔連〕(化) 木テレビン油.

〔木松香〕 mùsōngxiāng 〔名〕(料) ウッドロジン.

〔木素〕 mùsù 〔名〕(植) リグニン.

〔木酸〕 mùsuān 〔名〕(料) 木酸.

〔木髓〕 mùsuǐ 〔名〕(植) 髄. 木髄.

〔木燧〕 mùsuì 〔名〕木と木をすりあわせて火を出すもの.

〔木索〕 mùsuǒ 〔名〕(書) 手錠・足かせや縄などの刑具.

〔木溚〕 mùtǎ ＝'木焦油'

〔木炭〕 mùtàn 〔名〕① 木炭. ＝'炭' <烧～>木炭をたく. 炭を焼く. <烧起～>炭をおこす. 〔～粉〕木炭粉. 〔～画〕木炭画. 〔～煤气〕〔～气〕木炭ガス. 〔～汽车〕木炭ガス自動車. 〔～生铁〕木炭鉄.

〔木桃〕 mùtáo 〔名〕(書) モモ.

〔木糖〕 mùtáng 〔名〕① (化) キシローズ. 〔～醇〕 1) キシリット. 2) キシリトール. 〔～胶〕キシラン. ② (方) おがくず; (区).

〔木天〕 mùtiān 〔名〕① 日よけ棚. ② 高層建築. ③ 翰林院を指す.

〔木天蓼〕 mùtiānliǎo 〔名〕(植) マタタビ; 薬用.

〔木条〕 mùtiáo 〔名〕(料) 木舞. 木摺.

〔木通〕 mùtōng 〔名〕① (植) アケビ; 双子葉植物. ② (中薬) 木通; ウマノスズクサの類の茎. 利尿・催乳薬.

〔木茼蒿〕 mùtónghāo 〔名〕(植) モクシュンギク.

〔木桶〕 mùtǒng 〔名〕① たる. 〔～装〕たる詰め. 〔鼓形～〕腸衣・塩漬け魚・セメント・化学薬品原料のような、半液体・固体および粒状物の包装に用いるたる. 〔柱形～〕多くベニヤ板製で、形は'鼓形木桶'よりやや小さく、化学薬品・医薬原料などの比較的軽量商品の包装に用いる. ② おけ.

〔木头〕 mùtou 〔名〕① 丸太. 木. 〔～尺〕(方) 木製のものさし; (閩). 〔～墩ル〕 1) 切り株. 2) 木の株を利用した腰掛け. 〔～房子〕木造家屋. 〔～架子〕木の棚. 〔～眼镜〕〔歇〕木の眼鏡. (喩) 物を見る目がな

M

い. 見抜けないこと. 見通せないこと. 目がふし穴同然. 例〈你还是国家的功臣呢, 真是～〉きみは国の功労者だというのに、まるで木の眼鏡をかけるようにものを見る目がない. [～栅栏]木の柵. [～桌子]木のテーブル. ② (方) 鈍感な人. 動きの鈍い人. 感じない人. 頭の働きの悪い人; (閩), 又(呉). 〈～的老实〉木仏のようなおとなしさ; (《古今・3》). [～疙瘩] (熟) 木のこぶ. (喩) でくの坊. ぼやっとしている人を諷す. ＝'木头人' [～人(ル)]木彫りの人形. (喩) 思想や感情のない人のことをいう. ばかでのろまな人のたとえ. 勘のにぶい人. 愚か、あるいはきまじめな人. 融通のきかない人. でくの坊. 例〈你真是个～〉人の気持ちがわからないばかだ. [～脸红]木彫りの人形でも顔を赤くする; 恥ずかしいと思わないなら人としておかしい. 例〈你给东山坞造成了多少困难, 你给集体带来多少损失, 你就是一个木头人, 也得红红脸呀〉きみは東山塢に多くの困難をもたらし、集団に多くの損失を招いたんだから、でくの坊だって顔を赤くするのがあたりまえなんだ. ③ (方) 特にスギやマツなどの木質の軟らかい木材を指す; (粤).

[木头车] mùtóuchē 〔名〕 (方) 手押し車. ＝'手(推)车'; (蘇).

[木头木脑] mù tóu mù nǎo 〔成〕無表情なさま. ぼんやりしたさま. つくねんとしたさま. 愚鈍なさま. 〈迭个人有眼～〉この人は少々とろい.

[木头脑袋] mùtou nǎodai 〔熟〕頭が悪い・機敏でない・聡明でないたとえ. 〈～, 给他两个嘴巴, 还不都说出来了〉頭が鈍いな、彼に二つもびんたを食らわせてみろ、全部しゃべってしまわずにはいないよ.

[木徒] mùtú (方)＝'木大'; (閩).

[木土系] mùtǔxì 〔名〕土木学部(学科).

[木拖鞋] mùtuōxié ＝'木拖板' 〔名〕 (方) 木製サンダル; (閩).

[木娃娃] mùwáwa 〔名〕木製人形.

[木瓦斯] mùwǎsī 〔名〕 (林) 木ガス.

[木丸] mùwán 〔名〕旧時の木製の球型の刑具で、口の中に押し込み声が出ないようにする.

[木挽子] mùwǎnzi 〔名〕 (植) ムクロジ.

[木卫] mùwèi 〔名〕 (天) 木星の衛星.

[木纹] mùwén 〔名〕木目. 木目模様. 板目. [～印刷]木目印刷.

[木屋] mùwū 〔名〕 (方) 木造家屋. ＝'木头房子'; (蘇).

[木无表情] mù wú biǎoqíng 〔熟〕ぼんやりと無表情である. 〈我喊了两声小晨, 而她～, 连哼也不哼一声〉私は二度小晨と叫んだが、彼女は無表情でうんともすんとも言わなかった.

[木犀] mùxī 〔名〕 ① (植) モクセイ. ＝'桂花' ② 桂皮. 肉桂. [～草] (植) フレセダ. [～榄] (植) オリーブ; モクセイ科. [～目]モクセイ; 双子葉類・モクセイ科の雌雄異株の常緑小高木.

[木喜条达] mù xǐ tiáo dá 〔成〕 (中医) 木は'条达' 〔調和・暢達〕を喜ぶ; 木は肝臓のことで、肝臓の生理上の特徴を樹木の生長、発育の現象にたとえた表現. 肝は疎通、排出をつかさどり、全身の気の活動をのびやかにさせる; '肝喜调和畅达, 不喜被压抑' 〔肝臓は調和し、よく通じることを喜び、抑圧されることを嫌う〕.

[木樨] mùxi 〔名〕 ① (植) モクセイ. ウスギモクセイ. ＝'桂花' 〈拿起一朵～来, …〉一輪のモクセイを取りあげて、…; (《紅樓夢・28》). [～饼ル]モクセイの香りをつけた焼き菓子類. [～枣ル]モクセイと糖で煮たナツメ. ② モクセイの花; 通称'桂花'. [～花]同上. ③ かき卵; 料理名に用いる. [～饭]卵チャーハン. [～肉]卵・ブタ肉・キクラゲ・ホウレンソウなどを炒めた料理. [～汤]卵スープ.

[木匣] mùxiá 〔名〕(やや小さい)木箱. [～费]箱代. [～另取]箱代別. [～免费]箱代無料.

[木锨] mùxiān ＝'木楸' 〔名〕先がさすまた状になったシャベル型の農具; 穀物をほうり上げて実と殻とを分ける.

[木纤维] mùxiānwéi 〔名〕 (林) 木質繊維. 木部繊維.

[木纤维素] mùxiānwéisù 〔名〕木材セルロース.

[木香] mùxiāng 〔名〕 ① (植) モッコウ. [～花] 1) モッコウの花. 2) モッコウバラ. 3) ジンコウ. 4) スダレイバラ. ② (植) アザミ. ③ (中薬) 木香; キク科植物の根. 健胃・整腸・鎮痛薬.

[木箱] mùxiāng 〔名〕 ① 木の箱; 大型の. ② 長持式の木箱; 長持ほどの長さも高さもない. ③ (商) 木箱. [板壁～] (普通の)木箱; その材料にベニヤ板を使ったものを'胶合板箱' 〔ベニヤ箱〕という. [板条～]透かし箱. 枠組み箱; 幅の狭い桟木で組み立て、容易にその内容が見えるように作った輸出箱詰め包装. [铅皮胎～]トタン裏打ち箱. トタン張り箱. [外套～]木箱外装.

[木销] mùxiāo 〔名〕 (機) ダウェル.

[木楔] mùxiē 〔名〕 ① (機) 木栓. ウッド・キー. ② くさび. ＝'楔子'

[木楔子] mùxiēzi 〔名〕木製のくさび. くさび形の木片.

[木鞋] mùxié 〔名〕木靴.

[木屑] mùxiè 〔名〕おがくず. のこぎりくず. [～板] (化) テックス. [～竹头] (成) つまらない物でもとっておくといつか役にたつ; (《晋書・陶侃傳》).

[木屑屑(的)] mùxièxiè(de) 〔形〕呆然自失したさま.

[木屧] mùxiè 〔名〕 (書) 木製のつっかけ. げた. 〈户闭, 便闻人行, 如著～声〉戸が閉まると、人の行くのが聞こえたが、げたを履いているような音がした; (《述異記》).

[木心] mùxīn 〔名〕 (林) 赤み材.

[木芯] mùxīn 〔名〕 (林) コア. 剝心. 心板. 心壁. 心材. [～板]ランバーコア. 練心.

[木欣欣] mùxīnxīn 〔形〕 (方) ① 遅鈍なさま; (閩). ②＝'木佬佬①'; (閩). 〈钞票～〉お金が多い.

[木星] mùxīng 〔名〕 (天) 木星. [～光环]木星のリング.

[木型] mùxíng 〔名〕木型.

[木雄榫] mùxióngsǔn 〔名〕 (機) カープ・タング.

[木绣球] mùxiùqiú 〔名〕 (林) シナカンボク.

[木须肉] mùxūròu 〔名〕＝'木樨肉' (☞'木樨')

[木须汤] mùxūtāng 〔名〕＝'木樨汤' (☞'木樨')

[木楦] mùxuàn 〔名〕 (方) 穀物を入れる長方形の入れもの; 山西.

[木噱噱] mùxuéxué 〔形〕 (方) 遅鈍なさま. 無表情なさま; (閩). 〈迭个人做生活～〉この人は仕事ぶりがとろい.

[木堰] mùyàn 〔名〕 (林) 集材用ダム. 鉄砲堰.

[木羊乳] mùyángrǔ 〔名〕 (植) タンジン.

[木摇马] mùyáomǎ 〔名〕木馬.

[木曜日] mùyàorì 〔名〕 (書) 木曜日.

[木叶蝶] mùyèdié 〔名〕 (昆) コノハチョウ.

[木叶鲽] mùyèdié 〔名〕 (魚) メイタガレイ.

[木已成舟] mù yǐ chéng zhōu 〔成〕木がすでに船になった. (喩) 挽回ができないこと. 後の祭り. 取り返しがつかない. すでに決定して、変更がきかないこと. 〈如今～〉今ではもう後の祭りだ. 〈现在～了〉もう動かせないんだよ. 〈这事～, 只好如此了〉これはもう後の祭りだ、こうするしかない. 〈小刘跟小马两人结婚了, ～, 小刘的父亲再反对也无济于事了〉小劉と小馬の二人は結婚してしまった、もう後の祭りで、小劉の父親が反対しても、なんにもならない.

[木艺] mùyì 〔名〕木彫りの芸術品. 〈他的～高明〉彼の木彫りはなかなかのものだ.

[木阴] mùyīn 〔名〕 (書) 木の下のかげ. 木かげ.

[木俑] mùyǒng 〔名〕木製の人形. 俑.

[木油] mùyóu 〔名〕 (化) クレオソート. [～树] 1) (植) ナンキンハゼ. ＝'乌桕' 2) (林) モンタナアブラギリ.

[木有本, 水有源] mù yǒu běn, shuǐ yǒu yuán 〔諺〕＝'木本水源' (☞'木本')

[木鱼] mùyú 〔名〕 ① (宗) 木魚; 読経の折たたくものと、庫裏に掛け食事を知らせるのにたたく長い形のものとがある. 禅家は後者を'梆'という. 〈他们都听着～声〉彼らはみな木魚の音を聞いている. 〈一个敲着小～的圆脸和尚扬起声音不慌不忙地接下去〉小さな木魚をたたいている顔の丸い和尚が声を高くあげ、慌てないで続けた. 〈只闻得隐隐的～声响, …〉かすかに木魚の音がして、…; (《紅樓夢・25》). [～槌]木魚の木槌. ② (俗) 木魚. ③ かつおぶし.

[木鱼头] mùyútóu 〔名〕頭のかたい融通の利かない人.

[木郁化风] mù yù huà fēng 〔成〕 (中医) 木鬱すれば、風に化す; 木は肝臓のことで、肝気が長く抑えられ気がふさぐと、肝風の症状(めまい、ふるえ、しびれ、ひきつけ)が起こる.

[木郁化火] mù yù huà huǒ 〔成〕 (中医) 肝気が抑うつのときには肝火症状を生ずる; 頭痛・眩暈、顔・目が赤くなり吐血・喀血、甚だしきときには怒りを発し、発狂などの症状を生ずる.

[木鸢] mùyuān 〔名〕 (書) 木で作った凧.

[木造建筑] mùzào jiànzhù 〔連〕 (建) 木造建築.

[木贼] mùzéi 〔名〕 ① (植) トクサ. [～草]イヌドクサ. ＝'节节草' [～麻草]マオウ. [～亚门]シダ植物; トクサ類・トクサ科. ② (中薬) 木賊; トクサの全草. 眼病薬.

[木渣ル] mùzhār 〔名〕 (方) 木屑; 四川. 〈干硬的馒头在嘴里嚼着, 就像～〉乾いていて硬い'馒头'を口にしても木屑のようだ.

[木渣渣] mùzhāzhā 〔形〕 (方) (食物の水分がなくなり)ぱさぱさしたさま.

[木札] mùzhá 〔名〕 ① 木片. ② 木のふだ.

[木栅] mùzhà 〔名〕木柵.

[木栅栏] mùzhàlan 〔名〕 (建) 板垣.

[木枕] mùzhěn 〔名〕枕木.

[木胀胀(的)] mùzhāngzhāng(de) 〔形〕 (方) ① しびれてはれぼったい; 東北. 〈坐汽车时间长了, 腿就有点～的〉自動車に乗る時間が長くなると、どこか足がしびれてはれぼったくなる. ② 不自然である; 東北.

[木知木觉] mù zhī mù jué 〔成〕 (方) ぼんやりしたさま; (閩). 〈钞票落勒拉地浪, 伊还～勿晓得〉お金が地面に落ちたのに、彼はまだぼうっとしていて気づかない.

[木植] mùzhí 〔名〕 (書) ① 材木. ＝'木料' 〈那车子装的都是砖瓦～土坯之类〉その車に積んであるのはれんが・かわら・材木・どろれんが類である; (《西遊・44》). 〈先使人去近处山上砍伐～大树〉まず近所の山に材木になる大木を切りに人をやった; (《水滸・80》). ② 樹木の幹と枝.

[木质] mùzhì 〔名〕 (植) 木質. [～部]木質部. [～茎]木質茎. [～素] (化) リグニン. [～酸] (化) 木質酸. [～纤维]木質繊維. [～板] (化) テックス. [～素] (化) 1) リグノセル・ローズ. 2) セルロース. 3) 木質素. [～组织]木質組織.

［木制］ mùzhì 〔形〕木製の；[不定]. ［～品］木工品. ［～玩具］木製玩具. 木製おもちゃ.

［木滞］ mùzhi 〔形〕呆然としている. 〈用～的眼神盯着他〉呆然とした目付きで彼を見つめていた.

［木钟］ mùzhōng 〔名〕① 木で作った鐘. ② ㊄ 愚鈍な人を例える.

［木中之蠹］ mù zhōng zhī dù 〔熟〕木の中の木食虫. 獅子身中の虫；（«古今•10»）.

［木主］ mùzhǔ 〔名〕（木製の）位牌；儒家の葬式で死者の官位•姓名を書いて、みたまやに安置するもの. ＝'神主' 〈里面一座～, 写的是大周文王之灵位〉中は位牌で、大周文王の位牌と書いてある；（«魯•故•采»）.

［木苎麻］ mùzhùmá 〔名〕㊗ クマオ.

［木砖］ mùzhuān 〔名〕木れんが；大きさがれんがと同じくらいの木製のもので、れんが壁の戸のわくを安定するのに用いる. ［～顶］れんが状の木を使っての曲芸.

［木桩］ mùzhuāng 〔名〕木の杭. 〈河上有一排刚刚打好的长长的～〉川岸に一列、打ったばかりの長い木の杭がある. 〈懦怯而又无能的我, 只是像一段～似地立在了原地〉卑怯で無能な私は、ただ木の杭のようにその場に立っているだけだった.

［木字旁］ mùzìpáng 〔名〕㊞ 木へん；'木'.

［木子］ mùzi 〔名〕㊄ ① 材料としての木. ＝'木头' ② 棒きれ.

［木足］ mùzú 〔形〕㊄ のろまである. とんまである.

［木作］ mùzuō 〔名〕① 指し物屋の仕事場. 大工の仕事場. ［～铺］木工所. ② 指し物師. '木匠'の異名. ☞ [次項]

［木作］ mùzuò 〔名〕㊄ 大工仕事；㊥, 又㊇. 〈泥水～, 件件精熟〉左官や大工仕事、何事につけても習熟している；（«醒世•15»）. ☞ [前項]

［木座］ mùzuò 〔名〕彫像などの台座.

［目］

mù ① 目. ＝'眼睛' 〈～瞪口呆〉びっくり仰天して、目を丸くして口があいたまま言葉が出てこないこと. あいた口がふさがらない；驚きや恐怖で呆然とするさま. 〈～空一切〉目に入るいっさいを重視しない. 何物も眼中におかない；はなはだ高慢なたとえ. ② 見る. 〈～为奇迹〉奇跡とみなされる. ③ 〔名〕大項目の中の細分された小分け. 〈大纲细～〉大綱と細目. ④ 〔名〕㊓ 生物学の分類上の一階級. '纲'〔綱〕の下、'科'〔科〕の上. ⑤ 目録. 目次. 種目. 〈书～〉書目. 〈剧～〉プログラム. ⑥ 目くばせする. 〈丈人～先生〉老人が先生に目くばせする. ⑦ 詳しい内容. 〈我倒请问其～！〉私はむしろそこの詳しいところを聞かせてほしい；（«兒女•30»）. ⑧ 〔名〕姓.

［目标］ mùbiāo 〔名〕① 目標；'目的'より意味が広く、尺度•標準•指標•対象の意を含む. 射撃•攻撃あるいは探し求める対象. 到達しようとする域あるいは標準；日語. 〈定～〉目標を定める. 〈看清～〉目標をはっきり見る. 〈向～前进〉目標に向かって進む. 〈奋斗～〉奮闘目標. 〈达到～〉目標を達成する. 〈接近～〉目標に近づく. 〈实现～〉目標を実現する. 〈以小山为～摸索着走〉丘を目印として道をたどりながら行く. 〈拿这个问题作～进行研究〉この問題を指標として研究を行う. 〈小干部们更忙了起来, 重新在他的小组里征求新的意见, 以便提出更高的～做为竞赛条件〉若い幹部たちはさらに忙しくなった、改めて彼らの班で新しい意見を求め、それによってさらに高い目標を競争の条件として出した. ［～编号］㊍ 目標番号. ［～标定器］㊍ 目標標定機. ［～表］㊍ オブジェクト•リスト. ［～测位仪］㊍＝'目的标定器' ［～长度］㊍ 目標長. ［～程序］㊍ オブジェクト•プログラム. ［～代码］㊍ オブジェクト•コード. ［～导弹］㊍ 目標ミサイル. ［～地域］㊍ 目標地域. ［～分析］㊍ 目標分析. ［～跟踪雷达］㊍ 目標追跡レーダー. ［～航路］㊍ 目標コース. ［～回波］㊍ 目標エコー. ［～计算机］㊍ オブジェクト•コンピューター. ［～价格］＝'指导价格' ［～平面］㊍ 目標面. ［～情报］㊍ 目標情報. ［～群］㊍ 複合目標. ［～统一］各官庁の活動が、それぞれかってに振る舞うようなことを避けるために、同じような目標をたてること. ［～图］㊍ 目標図. ［～位置］㊍ 目標位置. ［～系统］㊍ 目標組織. ［～引导哨］㊍ 目標誘導所. ［～语言］㊍ 目的言語. ［～指示］㊍ 目標指示. ［～资料］㊍ 目標資料. ② ㊕ 目印. 目安. ターゲット. ［～灯］ターゲット•ランプ.

［目波］ mùbō 〔名〕㊕ きらきら光る波のような眼光.

［目不别视］ mù bù bié shì 〔成〕目をほかにそらさない. 精神を集中する. 〈耳不旁听, ～〉耳はほかのことを聞かず、目はほかのものを見ない；（«紅樓夢•48»）.

［目不见睫］ mù bù jiàn jié 〔成〕自分の目でまつげは見えない. ㊙ 自分の事はわからない. 人の事はよく目につくも、己の事には気がつかぬ. 身近なものほどわからない. 遠くのものは見えても、近くのものは見えない；（«韓非子•喩老»）.

［目不交睫］ mù bù jiāo jié 〔成〕一睡もしないこと. 眠らないこと. ↔ '鼻鼾如雷' 〈自昏达旦, ～〉暮れ方から明け方まで一睡もしなかった；（«李娃»）.

［目不窥户］ mù bù kuī hù 〔諺〕（'足不下楼'と続き）目はドアの方を見ず、足は2階から降りない. ㊙ 女などが家に引きこもって外の方を見ないこと；（«古今•1»）.

［目不窥园］ mù bù kuī yuán 〔成〕わき目もふらず勉強することをいう；董仲舒は専心勉学し3年間庭に目をやらなかった；（«漢書•董仲舒傳»）.

［目不旁视］ mù bù páng shì 〔成〕よそ見をしない. わき目もふらない. 〈瞧他那副神气, 正襟危坐, ～〉彼のようすを見ると、きちんと座り、わき目もふらない. 〈低着头, ～的, 贴着马路边儿走〉頭を下げ、わき目をふらず、道の端にぴったり添って歩く.

［目不忍睹］ mù bù rěn dǔ 〔成〕見るに見かねる. 見るにしのびない. 見るに堪えない. 〈太惨了, 令人～〉凄絶で、見るにしのびない.

［目不识丁］ mù bù shí dīng 〔成〕目に一丁字なし. 簡単な丁という字も知らない. 字を全然知らない. ＝'不识一丁', '丁字不识', '不识丁字'；（«舊唐書•張弘靖傳»）. 〈他是个～的睁眼瞎〉彼は読み書きのできない無学な人だ. 〈如果你母亲要把你嫁给一个～的俗商, …〉もしあなたのお母さんがあなたを目に一丁字もない商人に嫁にやろうとしたら、…. 〈他两个祖上也曾出仕, 都是富厚之家, ～, 也顶个读书的虚名〉彼ら二人の祖先もまた役人をしていたことがあり、共に金持ちでしたが、無学なのに読書人という虚名をいただいておりました；（«警世•17»）.

［目不暇接］ mù bù xiá jiē ＝'目不暇及', '目不暇给（jǐ）' 〔成〕多すぎて見きれない. 応接にいとまがない. 変化が目まぐるしく見定められない. 〈故宫博物院陈列的珍品, 使人～〉故宮博物院に陳列してある珍品はその数が多く、とても見きれない. 〈工业产品真是丰富多彩, 琳琅满目, 令人～〉工業製品はまことに豊富多彩で、目を奪うばかりに美しく、多くて見きれない.

［目不邪视］ mù bù xié shì ＝'目不斜视' 〔成〕わき目をふらない. よそ見をしない；ひたすらなさま. 〈她们整齐地排列着向校里一群留着长须, ～, 道貌岸然的老师叩头〉彼女たちはきちんと整列し、長いひげを蓄えた、目もそらさない、犯しがたい顔の学校の先生に対して叩頭した. 〈她～地骄傲地走了〉彼女はわき目もせず誇らしげに去った；（«魯•彷•傷»）.

［目不转睛］ mù bù zhuǎn jīng 〔成〕ひとみを動かさない. まばたきもしないで見ること. じっと見つめること. 目をこらすこと. 凝視すること. 〈司机老高～地注视着前方, 开足马力〉運転手の老高はじっと前方を見つめながら全速力で運転した. 〈那员外～, 看白娘子〉かの'员外'はまばたきもせず、白夫人を見つめた；（«警世•29»）. 〈小姐先在门傍守候, 觑着阮三～〉お嬢さまは先に門のところで見まもり、阮三を見つめまばたきもしません；（«古今•4»）.

［目测］ mùcè 〔動〕① 目測する. 目で測る. ② 視力を検査する. 〔名〕① 目測；[做～]. ［～法］㊞ 目測法. ［～误差］㊞ 目測誤差. ② 視力検査；[做～].

［目成］ mùchéng ㊕〔動〕① 男女が目で情を伝える. ［～心许］〔成〕目で知らせる. 秋波を送る. 〈看见小弟, ～, 将一条汗巾掷过来〉わたくしを見てモーションをかけて、ハンカチを投げてよこしたのです；（«照世盃•2»）. ② 親しく見る.

［目次］ mùcì ＝'目录②'

［目搭］ mùda 〔動〕㊄ にらむ；[東北]. 〈她不高兴地～一下服务员〉彼女は不快げにサービス係をにらんだ.

［目瞪痴呆］ mù dèng chī dāi 〔成〕驚きや恐怖で呆然とするさま. 〈狄后听了～, 不觉也落下泪来〉狄妃はそれを聞いてあっけにとられ、思わずもらい泣きした；（«三俠•18»）.

［目瞪口呆］ mù dèng kǒu dāi 〔成〕☞ [字解] ①. ＝'呆若木鸡' ↔ '神色自若' 〈他惊得～〉彼は驚いて、しばらくは言葉も出なかった. 〈楼里几个没死的敌人, 已吓得～, 乖乖地做了俘虏〉建物の中にいた数名の敵は、恐怖のあまり呆然としていて、おとなしく捕虜となった. 〈妈妈听到儿子开车出了车祸的消息, 当即～, 半天说不出话来〉母親は息子が交通事故を起こしたことを聞くや呆然自失として、しばらくは言葉も出なかった. 〈此时那人却是～, 一言不发〉この時その男は目を見開き口を開けたまま、言葉もなかった；（«二十年•2»）. 〈当下把个张三李四吓得～〉そのとたんに張三李四は驚きあきれて目を見張り口をあんぐりさせた；（«兒女•4»）. 〈不觉轰去魂魄, ～, …〉思わずびっくり仰天して、目を見張ったまま ものが言えず、…；（«紅樓夢•33»）. 〈惊得～〉驚いて呆然となる；（«水滸•26»）.

［目瞪口歪］ mù dèng kǒu wāi 〔成〕目を見張り口元をゆがめる；いらだち怒るようす. 〈贾政此时气的～, …〉賈政はこの時怒りで目を見張り口元をゆがめ、…；（«紅樓夢•33»）.

［目瞪神痴］ mù dèng shén chī 〔成〕目はじっと見張ったまま動かず、表情はぼんやりしている；驚いたため呆然としていること. 〈先生接过一看, 不觉～, 半晌方说道：…〉先生は受け取って見ると、おもわず驚きのため呆然としてしまい、しばらくしてようやく…と言いました；（«三俠•9»）.

［目的］ mùdì 〔名〕目的；到達しようと思う地点や境地. 到達しようと思った結果；日語. 〈达到～〉目的を達する. 〈不达～, 誓不罢休〉目的を遂げないかぎり、決してやめない. 〈有～地进行工作〉目的をもって仕事をする. 〈他们不是以报酬为～而劳动〉彼らは報酬を目当てにして働くのではない. 〈他们忘记了他们来这里的～〉彼らは自分たちがここにやって来た目的を忘れてしまった. 〈学生刻苦用功, ～在于考上名牌大学〉学生が苦しみに耐えて勉強するのは、有名大学に合格するためである. ［～地］ 1) 到着地. 目的地. 到達しようと思う地点. ㊞ 〈我们知道～快到了〉我々は目的地にもうすぐ

M

着くことを知っている. 例<振作精神, 奔向～>心を奮いたたせて目的地に向かう. 2)經目的地. 仕向地. [～港] 經目的港. 仕向港. ＝'目的口岸' 例<预计到达～日期>仕向港到着予定日. [一船上交货价格]仕向港船上渡し価格. ＝'CIF舱底交货价格' [～函数]目的関数. [～口岸]＝'目的港' 例<预定在×月×日到达～>×月×日に仕向港入港予定. [～论] 哲目的論. [～物]目的物. 目的としている物. 得ようと思っている事物. 到達しようと思っている目的の場所. 例<这人正是韩孟翔, 正是刘玉英此来的～>この人がまさに韓孟翔であり, 劉玉英がここに来た目的の対象である. [～性]目的性. ビジョン. 展望. 例<有～的活动>目的をもった活動. 例<我们做事情都应该有它的～>何事を行うにもビジョンがなくてはならない. ☞'目标'

[目定口呆] mù dìng kǒu dāi〔成〕目を見張り, 口元をゆがめる; 驚きや恐怖で呆然とする. ＝'目瞪口呆' <云岫一面听我说, 一面气得～>云岫は一方で私の話を聞きながら, 一方で怒りでただ呆然としていた; (《二十年·20》).

[目睹] mùdǔ〔動〕書 目睹ᵗᵒする. 目ᵃのあたりに見る. 自分の目で見る. 自分自身の目で見る. <这是我所～的事>これは私がこの目で見た事実だ. <后人已不能～当时的成果了>後の人はすでに当時の成果を目のあたりに見ることができなくなった. <他～着许多东西>彼はいろいろなものを目にしていた; (《魯·吶·白》). <听见人家说过四马路的景致, 今番～>人々は四馬路のようすを聞いていたが, 今回この目で実際に見た; (《官場·7》). <此事皆系我二人～, 贵县不必过堂>この事はすべて私たち二人がこの目で見ましたので, 本県役所でのお取り調べは無用です; (《三俠·44》). [～眼见]〔成〕親しく見る. 目のあたりに見る. 自分の目で見る. [～者]目撃者. ＝'目击者' [耳闻～]〔成〕実際に見たり聞いたりする.

[目短于自见] mù duǎn yú zì jiàn〔諺〕目は自分を見ることには十分でない. 人は自分を知ることは難しいこと; (《韓非子·觀行》).

[目断] mùduàn〔動〕書 遠くまで眺めやる. <～平野, 千里无烟>平原を果てまで眺めやっても, 千里の先に立ち上る炊飯の煙は見えない; (《海山·下》).

[目风] mùfēng〔名〕〔中医〕風邪が頭を冒し視覚に影響する一種の病をいう.

[目耕] mùgēng〔名〕書 読書すること.

[目光] mùguāng〔名〕眼光. 目の表情. 視線. まなざし. <用好意的～看>好意のまなざしで見る. <往我投了～>私の方に視線を向けた. <母亲慈祥的～>母親のやさしいまなざし. <～远大>先見の明がある. <～狭隘>視野がせまい. <～呆滞>目に生気がない. 目がどろんとしている. <从三娘的～里, 似乎得到一种极其诚恳的信托>三娘の目の表情からみて, きわめて誠意のこもった信託を得たようだ. [～短浅]〔成〕近視眼的である. ＝'目光如豆', '井底之蛙' 例<看不到长远的根本利益, 可谓～>長い目で本当の利益を見ようとしないのは, 近視眼的であると言うべきだ. [～炯炯]〔成〕1)眼光がらんらんとしている. 目がけいけいと輝く. 目が鋭いさま. 両眼が明るく精神力がある; (清·葉廷琯《鷗徒漁話·葛蒼公傳》). 例<他～, 兴奋异常>彼は眼光らんらんとして, 異常に興奮している. 例<她猛然截住我的话, ～地看着我>彼女は急に私の言葉を遮り, きらきら輝く目で私を見ていた. 例<沈氏把她的小眼睛睁得大大的, ～地问>沈氏は小さな目を大きく見開き, らんらんとさせて聞いた. 2)光があって明らかであるさま. [～如豆]〔成〕見識が浅いたとえ. 視野が狭いたとえ. ＝'目光短浅' 例<张大婶～, 她只知道叫儿女早工作, 早挣钱>張大嬸は視野の狭い人で, 子どもには早く仕事をさせ, 早く金をかせがせることだけしか知らない. [～如炬]〔成〕見識が広いたとえ; (《南史·檀道濟傳》). 例<那位老科学家, ～>あの老科学者は見識が広い. [～无神]元気のないさま. 目に精気が感じられない. [～犀利]目つきが鋭い. [～凶煞]悪魔のようなたいへんすごい眼光. [～灼灼]目がぎらぎら輝く.

[目过成诵] mù guò chéng sòng〔成〕一目見ただけで暗唱する. 喩きわめて聡明ᵉᵘなたとえ; (《古今·23》).

[目击] mùjī〔動〕① 書 目撃する. 自分の目で見る. 目のあたりに見る. ＝'目睹' <～其事>その事を目撃する. <～的报告>現場からの報告. <现在要轮着他来～>今度は彼が目撃する番になった. <我的自我意识使我愈加～着我和她之间远不可及的距离>私の自意識は, 私と彼女の間のはるかに隔たった距離をいっそう見つめさせた. <他早就说过, 与其～儿子那样的离经叛道的生活, 倒不如死了好>彼は早くから, 自分の目で息子のあんな経典から離れ, 道に背く生活を見るくらいなら, 死んだ方がましだと言っていた. <此事还是哥哥～否?>それは兄貴がその目で見られたんですか; (《古今·24》). [～者]目撃者. ② 一目見る.

[目疾] mùjí〔名〕書 目の病気. 眼疾.

[目即] mùjí〔名〕白 現在. 目下. ＝'即目'

[目见] mùjiàn〔動〕書 自分の目で見る. [耳闻不如～]〔諺〕百聞は一見にしかず.

[目今] mùjīn〔名〕書 現今. 目下. 今. 現在. <～正值空乏, 不能相济>今ちょうど, 手持ちがなく, お助けできません; (《警世·32》). <～本国兵微将寡>今や我が国は将も兵も少ない; (《水滸·89》). <今幸相遇, 愿闻～安危之事>今, 幸いにもお目にかかれましたので, 昨今の情勢をお聞かせ願えませんか; (《三國·42》). <～住在西华门东>現在, 西華門の東に住んでおります; (《宣和》).

[目禁] mùjìn〔動〕書 目で合図してやめさせる.

[目镜] mùjìng〔名〕① 物 接眼レンズ. ＝'接目镜' ② 医 アイピース.

[目可瞻马] mù kě zhān mǎ〔成〕目はウマが見えるだけ; 目前の事物を細かに観察しない; (《荀子·非相》).

[目空一切] mù kōng yī qiè〔成〕☞ 字解 ①. ＝'目中无人' <譬如我第二个外甥, 那种～的样子, 我看见就讨厌>例えば私の2番目の甥ᵒᵘっ子だ, ああいう高慢ちきな態度は見るといやになるよ. <谁高傲自大, ～, 谁必然脱离群众>だれだって傲慢不遜ˢᵒⁿで, 眼中人なしの態度をとれば, 大衆から遊離する. <他趾高气扬地在山坡上来回踱着步, 流露着自以为是, ～的得意神情>彼は意気揚々と山腹を行ったり来たりゆっくり歩いている, そして自分こそは, まさしく, 何物もないといった得意げなようすがうかがわれる.

[目眶] mùkuàng〔名〕生 眼窩ᵍᵃⁿ.

[目力] mùlì〔名〕① 視力. <～不济>視力が弱い; (《醒世·6》). [～表]視力表. ② 眼識. <我何不叫他认认此宝, 试试他的～如何>彼にこの宝を見定めさせ, 彼の眼識をためしてみよう; (《三俠·30》).

[目连嗐头] mùlián hàitóu〔連〕方 銅製の長いトランペット式の楽器; 三段につなぎ合わせてあり, 悲壮な音を出す. 魂を招くのに用いる; 図.

[目录] mùlù〔名〕① 目録. <先看了每一本杂志的名称和～>まず各雑誌の名称と目次を見た. [～卡]カード索引. [～控制]図書館での目録検出法. [～厅]分類カード索引室. [～学]目録学. [图书～]図書目録. ② 目次. 見出し. インデックス. ③ 經 目録. カタログ. [～表]カタログ. [～单]カタログ. 例<请惠寄～及样品, 以便选择订购>選択購入の都合上, カタログ·サンプルをお送りください. [～号码]カタログ番号. [产品～]製品目録. カタログ.

[目论] mùlùn〔名〕書 浅くして狭い見解.

[目迷五色] mù mí wǔ sè〔成〕色が雑多なので見分けがつかない. いろいろな色彩に迷わされて, よく見えない. (事物が)複雑に錯綜ˢᵃᵏᵘして, はっきり区別できないこと; (《老子·12》).

[目逆而送之] mù nì ér sòng zhī〔成〕その去来を注目すること; '逆'は迎える意. ＝'目迎目送'; (《左傳·桓公元年》).

[目牛游刃] mù niú yóu rèn〔成〕技が非常に優れていること; 名料理人の庖丁ᵗᵉⁱがウシをさばくとき, 少しの抵抗もなく肉と骨とを切り離すことができたというもの. <诸公清才绮靡, 皆是～>みなさんのすばらしい才能は, みなかの庖丁がウシをさばくかのように優れたものがございます; (《夜怪》).

[目前] mùqián〔名〕目下. 差し当たり. 当面. 現在. 話しているその時. 眼前. 今のところ. <～形势>目下の情勢. <到～为止>目下のところまでで. <～果然是失败了>目下のところ果たして失敗である. <我们～在形式上要采取攻势>我々は差し当たり形式的には攻勢に出る. <～无货, 抱歉不能供应>目下, 品物なく, 遺憾ながら供給できません. <我们总以为～这一分生活不是我们的生活>私たちは目前のこの生活は, 我々の本当の生活ではないといつも思っていた. <不把出来时, ～相别>持って来ないのなら, 即刻, 別れます; (《警世·39》). <叫你～流血!>すぐにおまえを切るぞ; (《水滸·14》). <吾取樊城, 只在～>私が樊ʰᵃⁿ城を取るのも, もう目前です; (《三國·75》). [～急务]目前の仕事をいう; (曹丕《典論》). [～目后] 白 しばしの間; (《石點頭·3》). [～之利]目の前の利益; (《三國志·魏志·王昶傳》).

[目穷万卷] mù qióng wàn juàn〔成〕目, 万巻の書を窮める; ありとあらゆる本を読んでいること; (《警世·3》).

[目染] mùrǎn〔動〕書 目で見る. [耳濡～]〔成〕よく耳で聞き, 目で見て知らないうちに影響を受ける; (朱熹《與汪尚書書》).

[目濡耳染] mù rú ěr rǎn〔成〕毎回常に耳に聞き目で見ていること. だんだんと感化を受けること; (韓愈《清河郡公房公墓碣銘》).

[目摄] mùshè〔動〕書 きびしい目でおどかす.

[目神] mùshén〔名〕書 眼光. 目つき.

[目生] mùshēng〔形〕白 目あたらしい. 見たことがない. ＝'陌生'

[目失镜, 无以正须眉] mù shī jìng, wú yǐ zhèng xūméi〔諺〕目は物を見るものであるが, 鏡がなければ顔を整えることはできない; (《韓非子·觀行》).

[目食耳视] mù shí ěr shì〔成〕目に食わせ, 耳に見せる. 喩人がいたずらにぜいたくとなり, 実際を重んじないこと; (司馬光《迂書》).

[目使颐令] mù shǐ yí lìng〔成〕目くばせや, あごの先で人をこきつかう. 目あるいは顔色で指図する. ＝'颐指气使'; (《唐書·王翰傳》).

[目视] mùshì〔名〕機 視感. [～比色计] 機 視感色彩計. [～弹道高] 軍 目視射角. [～飞行]有視界飛行. 視認飛行. [～高度] 軍 視高度. [～观察] 軍 目視観測. ＝'直接观察' [～距离] 軍 視程. ＝'视距' [～射击] 軍 目視射撃. [一控制] 軍 目視火力統制. [～五行书]〔成〕一目で五行も読む; きわめて聡明ˢᵒᵘなたとえ; (《古今·30》).

[目瞬] mùshùn〔動〕書 目が動く. ぴくぴくする. <夫～得酒食, 灯火花得钱财>目がぴくぴくすれば酒食を得, 灯火がぱちぱちすれば財産を得る; (《小說》).

[目送] mùsòng 〔動〕目送する. 去って行く人や人を乗せた車・船などを注視して見送る. 〈他～着他们〉彼は彼らを注視して見送った. 〈我在巷心伫立着～她〉私は路地の真ん中にたたずんで、彼女を見送った. 〈留在车上的旅客们, 都用惊疑的惋惜的眼色～她走出了站台〉車の中にとどまった旅客たちはみな驚き疑うような、また名残を惜しむようなまなざしで彼女がプラットホームを出て行くのを見送った. 〈看墨子上了路, ～了一会, …〉墨子が出発するのを見てしばらく目送し、…; (《魯・故・非》). 〈～着她独自茕茕的出去〉彼女が一人でしょんぼりと出て行くのを目で送った; (《魯・彷・幸》).

[目送手挥] mù sòng shǒu huī 〔成〕① 目は鴻鵠を送り、手は琴を弾ず; 五官を兼ねて用いる; '目送飞鸿, 手挥五弦' を短縮したもの; (嵇康《贈秀才入軍》詩). ② 人を見送ること. ③ 文章を詳細に味読すること.

[目所未见] mù suǒ wèi jiàn 〔成〕(よく '耳所未闻' と続き)これまで目にしたことも耳にしたこともない; (《醒世・4》).

[目逃] mùtáo 〔動〕(書) 緊張して(相手を)まっすぐ見ることができない.

[目挑心招] mù tiǎo xīn zhāo 〔成〕横目を遣い媚を呈して他人の心を自分にひきつけようとすること. 目で異性に情意を伝えること; 一般には妓女などが人を誘う媚態をいう; (《史記・貨殖列傳》).

[目听] mùtīng 〔動〕(書) ① 人の表情を見て、すぐに相手の言いたいことがわかる. ② 訴えを明察する; その目を見てその心を知ること.

[目听眉语] mù tīng méi yǔ 〔成〕人の教養がきわめて深いことを形容する; (《列子・仲尼》).

[目往神受] mù wǎng shén shòu 〔成〕敏感なこと; 目を放ち、見えたものを心で受けとめる.

[目为] mùwéi 〔動〕(書) 見なす. (…であると)見なす. 〈被病友们～专家〉病気の仲間に専門家と見なされている.

[目无法纪] mù wú fǎ jì 〔成〕法や秩序を無視する. 法律や規律は眼中にない. 傍若無人なさま. 〈他简直～!〉彼はまったくの放らつ者だ. 〈这人～, …〉こやつ法も禁令も眼中にないようだ、…; (《紅樓夢・104》).

[目无全牛] mù wú quán niú 〔成〕腕の優れた屠殺業者はよくつぼを心得ているので、ウシの全体を見なくてもウシを解体してしまうことができる. (喩) 技術が熟練の境地に達していること; (《莊子・養生主》).

[目无所见] mù wú suǒ jiàn 〔成〕何も目に入らない. 〈因为他虽然～, 耳朵是没有聋的〉なぜならば何も目には入らないが、耳は聞こえなくなっていなかったから; (《魯・吶・鴨》).

[目无下尘] mù wú xià chén 〔成〕眼中人もなげで, 他人を見下す. 〈孤高自许, ～, …〉お高くとまって、人を見下し、…; (《紅樓夢・5》).

[目无余子] mù wú yú zǐ 〔成〕眼中に人無し. 傲慢なさま. ='目无下尘'

[目无尊长] mù wú zūn zhǎng 〔成〕眼中に年長者がない. 年長者をたてない. 傍若無人なさま; おごり高ぶる形容. 〈她不满意觉慧的～的态度〉彼女は覚慧の年長者を眼中におかない態度に満足しない. 〈好逸恶劳, 喜新好奇, ～, 这是一般年轻子弟的通病〉楽ばかりしたがり、新しいものを好み、目上の人だろうと何だろうと眼中にない、これらはみな一般の若者たちの通弊だ.

[目系] mùxì 〔名〕(中医) 眼球内の脳につながる脈絡のことをいう.

[目下] mùxià ='目前' 〈～较忙, 过几天再来看您〉今はわりと忙しいので、数日後にまたお伺いいたします. 〈诗的原文我不记得了, ～我手里也没朗费洛的全集, …〉詩の原文を私はすっかり覚えておらず、目下私の手もとにロングフェローの全集もなく、…. 〈今日恰逢包公在此, 虽则～革职, 将来朝廷必要擢用, 那时…〉今日はちょうどここで包公にお会いし、今は免官になっておられるけれども、将来きっと朝廷がとりたてて任用するにちがいない、その時は…; (《三俠・6》). 〈此乃里中无赖子, ～幸逃法网〉こやつは村のならず者で、今うまく法の網をのがれているのです; (《古今・21》). 〈～灾殃怎地消〉眼前の災いをどう取り除こうか; (《清平・楊溫》). 〈常如～何日显雄威〉今のまま変わりがなければいつの日羽ばたけるだろうか; (《劉知遠》).

[目下十行] mù xià shí háng 〔成〕一目で10行の文章を読む; 読書が速く、頭の回転のよいさま. 〈此人～, 书穷万卷〉この方は一目で10行の文を読み、万巻の書を読破してしまいました; (《京本・14》).

[目想] mùxiǎng 〔動〕(書) 目を閉じじっと考える.

[目笑] mùxiào 〔動〕(書) にっこりほほえみのまなざしを投げかける.

[目眩] mùxuàn 〔動〕目がくらむ. 〈强烈的太阳光使她～〉強い太陽の光に彼女は目がくらんだ. [～心摇] 〔成〕目がくらみ、心がゆらぐ; (《醒世・13》). [令人～] 目がくらむ.

[目语] mùyǔ 〔動〕(書) 目で意思を伝える. 目でものを言う. [～传情] 〔成〕目は口ほどにものを言い; (《警世・35》). 〔名〕目くばせ.

[目睁口呆] mù zhēng kǒu dāi 〔成〕目を動かさず、口もきけない. 目を見張ったままものが言えないさま. 目を見張って口をぽかんとあけているさま; 驚きあるいは恐怖のためにぽかんとするさま. ='目瞪口呆' 〈老婆见说了, 合口不得, ～〉妻はそれを聞いて、あいた口がふさがらず、ぽかんとつったっています; (《警世・28》). 〈惊得洪太尉～〉洪太尉は驚いてあぜんとした; (《水滸・1》).

[目指气使] mù zhǐ qì shǐ 〔成〕言葉を言わず、目くばせで指示し、せきばらいなどで人を使うこと. 目あるいは呼吸だけで指図する. まなざしで人を使うこと; 権勢のある人の傲慢なたとえ; (《漢書・貢禹傳》).

[目中无人] mù zhōng wú rén 〔成〕眼中に人なきがごとし. 傲慢で人を見下すこと. 非常におごり高ぶること. ='目空一切' 〈我对你说, 你不要～〉言わせてもらいますけどね、あなたは傲慢に人を見下すようなまねはおやめなさい. 〈的确的, 你总要～才行〉確かにだれも眼中に置かなければそれでよいのだ. 〈他连老师都不看在眼里, 简直是～〉彼は先生さえ眼中にない、まったく傲慢で人を見下している. 〈小高取得了一些成绩, 有点儿被胜利冲昏头脑, ～〉小高はかなりの成績を修めたので、少し勝利にのぼせあがり、傲慢不遜である. 〈他便～, 答道〉彼はほかの者など眼中にないと言ったふうに答えました; (《三俠・78》).

[目眦尽裂] mù zì jìn liè 〔成〕まなじりがみな裂ける; 怒りを顔に表し激怒するさま. まなじりを決して怒るさま. 目をむいてにらみ見るさま; (《史記・項羽本紀》).

[仫]

mù [仫佬] (Mùlǎo) 〔名〕ムーラオ族; 中国の少数民族の一つ. ☞付表

[牟㊁]

mù [牟平] (Mùpíng) 〔名〕県名; 山東省. // ㊀ móu

[沐]

mù ① 髪を洗う. 〈栉 (zhì) 风～雨〉〈～雨栉风〉風で髪をくしけずり雨で頭を洗う; 外で辛酸をなめることのたとえ. ② 潤いを受ける; しっとりしているようすを例える. 〈它～着月光像是披了一条纱〉それは月の光を浴びてまるで薄絹をかけたようだ. ③ めぐみを受ける. 〈～皇恩〉皇帝の恩恵に浴する. (喩) かたじけなくも; (《兒女・2》). ④ 〔名〕姓.

[沐恩] mù'ēn 〔動〕(書) 恩恵に浴する. 恩恵をこうむる. 恩恵を受ける. 〔名〕(mù'ēn) (旧) 清代の下級官吏が長官に対していう自称語.

[沐发] mùfà 〔動〕(書) 髪を洗う.

[沐猴而冠] mù hóu ér guàn 〔成〕サルが冠をかぶり人のまねをする. (喩) 1)いたずらに人のまねをすること. 2)表面はりっぱだが本物でないこと. サルに烏帽子; (《史記・項羽本紀》).

[沐盆] mùpén 〔名〕(書) 手水鉢. 〈只见那两个小丫头一个捧着小～, 一个搭着手巾, …〉見るとあの二人の小間使が一人は小さな手水鉢を持ち、一人はハンカチを掛けて、…; (《紅樓夢・54》).

[沐日] mùrì 〔動〕(書) 日光浴をする.

[沐日浴月] mù rì yù yuè 〔成〕日・月の光が照らすところをいう; (《荆州記》).

[沐雨栉风] mù yǔ zhì fēng 〔成〕☞ 字解 ①. 〈在考察自然界中, 风餐露宿, ～, 历尽千辛万苦〉自然界の調査に旅の憂き目をかさね、辛酸をなめ、あらゆる苦しみをなめつくした.

[沐浴] mùyù 〔動〕(書) ① 湯あみをする. 入浴する. 体を洗う. 風呂に入る. 沐浴する. 〈人们把老太爷的尸体～过了〉人々はおじいさんの死体を洗った. 〈水浪撞击在石岸上, 啪的卷了回来, 我～在浪花激起处, 心里爽快极了〉波が岸壁に打ち寄せ、ざぶんと引くと、私は波しぶきを浴びて爽快な気分になった. 〈你与我办一把新笤帚, 待我～了, 上去扫扫〉あなた方、ひとつ私に新しいほうきを用意してくれませんか、わたしは沐浴をすませ、のぼって掃除します; (《西遊・62》). [～成本] 入浴料原価. ='浴池业服务成本' [～收费] 入浴料. ② 恵み・余沢を受けることのたとえ. 〈每朵花, 每棵树, 每根草都～在阳光里〉どの花も、どの木も、どの草もみな日の光を浴びている. ③ ある環境に浸ることのたとえ. 〈他们～在青春的欢乐里〉彼らは青春の喜びに浸っている.

[苜]

mù ① [苜蓿] (mùxu) 〔名〕(植) ムラサキウマゴヤシ. モクシュク. ウマゴヤシ; マメ科の2年生草植物. 葉はマメの葉に似て小さな黄色の花をつけ、食べることができて、飼料や肥料にも使える. ='紫苜蓿', '紫花苜蓿' 〈秋山～多〉秋の山にはウマゴヤシがたくさん茂っている; (杜甫《寓目》詩). ② [苜叶钻地风] (mùyè zuāndìfēng) 〔連〕(植) アジサイ. ③ [苜蔬] (mùshū) 〔名〕(植) ウマゴヤシ; マメ科. 2年草. 栄養価が高く、牧草に適する.

[牧]

mù ① 〔動〕家畜を放牧する. 〈～羊〉ヒツジを放牧する. 〈游～〉遊牧. 遊牧する. ② 州の長官. 州知事. ='州牧' ③ 〔名〕姓.

[牧草] mùcǎo 〔名〕牧草. [～地] 牧草地. [～调制机具] コンバイン.

[牧场] mùchǎng 〔名〕牧場. ='牧地'

[牧道] mùdào 〔名〕家畜を放牧して歩く道. 〈等我们把这条路打通之后, 牧民再也不用发愁没有～进不了山〉私たちがこの道を通してからあと、牧畜民はもう二度と '牧道' がなくて、山へ入れないと心配する必要がない.

[牧地] mùdì 〔名〕放牧地. 牧場. [～播种] (林) 牧野播種. [～香豌豆] (植) キバナノレンリソウ.

[牧放] mùfàng 〔動〕放牧する. 〈应该叫他跟着村庄牧童, 或是咱家的老周的儿子长保儿学习～牛羊〉彼に村の牧童か、うちの老周の息子長保について、放牧を勉強させるべきです; (《三俠・2》).

[牧夫座] mùfūzuò 〔名〕(天) 牛飼い座.

[牧歌] mùgē 〔名〕① 牧歌. 〈生活的～〉人生の牧歌. ② (音) 牧歌. パス

トラル.〔～风〕㊒パストラル風.牧歌風.
【牧根草】mùgēncǎo〔名〕㊕シデシャジン;キキョウ科.
【牧工】mùgōng〔名〕牧場労働者.
【牧令】mùlìng〔名〕㊖府・県の役人.〈实为～中不可多得之员〉実際のところ府・県の役人の中では,なかなか得がたい人物です;(《官場・53》).
【牧马】mù mǎ〔連〕ウマを放牧する.〔～人〕同上の人.
【牧民】mùmín〔名〕牧畜民.〔動〕㊖民を治める;官吏が民を治めることを牧畜民が放牧するのに例えた.〈我早登科甲,初任～,立心愿为好官〉私は早くより科挙に登第し,民を治める任に着くとすぐに,りっぱな役人になりたいと心に決めていた;(《警世・11》).
【牧牛】mù niú〔連〕野外にウシを放す.〔～儿〕㊒子どものウシ飼い.〔～人〕ウシ飼い.〔～童〕ウシ飼い.カウボーイ.
【牧奴】mùnú〔名〕牧場で働く奴隷.
【牧坡】mùpō〔名〕放牧用傾斜地.
【牧区】mùqū〔名〕牧畜区域.
【牧犬】mùquǎn〔名〕牧用犬.
【牧群】mùqún〔名〕放牧している家畜の群れ.
【牧人】mùrén ＝'牧民〔名〕'
【牧豕】mùshǐ〔動〕㊖ブタを飼う.
【牧师】mùshi〔名〕(プロテスタントの)牧師.新教の牧師.
【牧竖】mùshù ㊖＝'牧童'
【牧童】mùtóng〔名〕牧童;多く詩や旧白話にみえる.〈～引路,到一所庄院〉牧童が案内し,とある荘園にやってまいりました;(《古今・33》).
【牧畜】mùxù〔名〕牧畜.〈以～为生〉牧畜をもってなりわいとする.〔～业〕牧畜業.
【牧羊】mù yáng〔連〕☞字解①.〈～有志,射雁无期〉(蘇武のように)ヒツジを放牧しながら帰国の志をもち機会を待っていても,無事を知らせる手紙を託したカリを天子が射るのはいつになるかわからない;(《古今・8》).〔～儿〕㊒子どものヒツジ飼い.
【牧业】mùyè〔名〕牧畜業.畜産業.
【牧圉】mùyǔ〔名〕㊖ウマの飼育者.
【牧者】mùzhě〔名〕㊖ヒツジ飼い.牧羊者.
【牧主】mùzhǔ〔名〕牧場主.
【牧子】mùzǐ ㊒＝'牧童'〈忽见～归来〉突然牧童が戻ってくるのが目に入りました;(《三俠・3》).

［钼］ mù〔名〕㊗モリブデン;金属元素の一つ.
【钼毒病】mùdúbìng〔名〕㊩モリブデン毒病.
【钼肥】mùféi〔名〕㊫モリブデン肥料.
【钼钙矿】mùgàikuàng〔名〕㊙パウェル鉱.
【钼钢】mùgāng〔名〕㊯モリブデン鋼.
【钼高速钢】mùgāosùgāng〔名〕㊯モリブデン・ハイス.
【钼华】mùhuá〔名〕①㊯水鉛華.②㊗酸化モリブデン.
【钼磷酸】mùlínsuān〔名〕㊗モリブデン酸.
【钼铅矿】mùqiānkuàng〔名〕㊙モリブデン鉛鉱.
【钼丝】mùsī〔名〕㊆モリブデン線.
【钼酸铵】mùsuān'ǎn〔名〕㊗モリブデン酸アンモニウム.
【钼酸钴催化剂】mùsuāngǔ cuīhuàjì〔連〕コバルトモリブデン酸触媒.
【钼铁】mùtiě〔名〕①㊯モリブデン鉄.②㊙フェロ・モリブデン.
【钼钨铅矿】mùwūqiānkuàng〔名〕㊙チラゲ石.
【钼铸铁】mùzhùtiě〔名〕㊯モリブデン鋳鉄.

［募］ mù〔動〕募る.広く求める.(金銭と物品,あるいは兵士などを)募集する.〈～了一笔款〉資金を一口集めた.〈起初是～款,仿照青年会的拉会员的办法,分成了十大队〉最初は募金で,青年会の会員募集の方法にならって10の大隊に分けた.
【募兵】mùbīng〔名〕志願兵;'正兵'に対していう.〔～制〕志願兵制度.〔連〕(mù bīng)兵を徴募する.志願兵を募る.
【募股】mù, gǔ〔動〕株式を募集する.
【募化】mùhuà〔動〕(僧侶・道士などが)人に金品の喜捨を求める.施しものを受ける.人に財物を施すよう求める.布施を請う;寺院の修理などの名目で.＝'募缘'〈我自己没钱,挨门挨户给她～怎么样?〉私自身金がないから,一軒一軒彼女のために布施を請うのはどうだろうか.〈谁知法聪有个师弟名叫法明,～回来,听见此事,他却在开封府告了〉ところが法聡には弟弟子がいて,名を法明といいましたが,喜捨をもらってから帰ってくると,そのことを聞き,開封府に訴えました;(《三俠・50》).
【募集】mùjí〔動〕募集する.広く集める.募る.〈向社会上～了大批金钱物资〉社会から大量の金と物を募った.〈创造慈善事业,～捐款〉慈善事業を新たに始め,広く寄付金を集める.〈～湖北水灾捐〉湖北水害の募金をする;(《魯・吶・社》).〈也已经～了麻,灰,铁〉すでにアサ・灰・鉄を募ることもした;(《魯・故・非》).
【募捐】mù, juān〔動〕寄付金を募る.募金する.寄付金を集める.〈～运动〉募金活動.〈怎样～创办图书馆〉どのようにして寄付金を集めて図書館を始めるか.〈她在国民党统治的大后方替我们做宣传工作,做些～工作〉彼女は国民党支配下の西南・西北地区で我々に代わって宣伝工作をしたり,募金活動したりしている.〈这是请大哥～的,还是怎样?〉これは大哥に寄付を募っているのですか,それとも何か別の意味でもあるのですか;(《二十年・15》).
【募军】mù jūn〔連〕兵隊を募集する.〔名〕(mùjūn)募集した兵隊.
【募款】mù, kuǎn ＝'募捐'
【募人出首】mù rén chūshǒu〔連〕(金銭を賞にして)訴えて出るように呼びかける.〈本府见出三千贯赏钱,～〉本府でも3千'贯'の賞金つきで訴えて出る者を募っている;(《醒世・4》).
【募士】mùshì〔名〕㊖傭兵.募兵.〈定州～孙敬德防于北陲〉定州の傭兵孫敬徳は北辺を守っていた;(《旌異記》).
【募事官】mùshìguān〔名〕南廊閣子庫(宋代に軍需品の支給をつかさどった官庁)などに勤めた下級官吏.
【募役】mùyì〔動〕㊖人を募って夫役に従事させる.
【募原】mùyuán〔名〕㊥①経胃の交わるところ.②胸膜と隔筋の間の部位を指す.＝'膜原'
【募缘】mùyuán ＝'募化'〈只见一个和尚将着一个～簿子道:…〉ふと一人の坊さんが布施を求める帳面を持ってやって来て申します,…;(《警世・28》).〈只见那～的道长老,已到西门庆门首了〉ふと見るとあの布施を受けに来る道長老がすでに西門慶の門口まで来ていた;(《金瓶梅・57》).
【募助】mùzhù〔動〕(財物を出して)協力する.〈依靠什么人来～营建?〉だれの財政援助で造営するか.

［墓］ mù ①墓.〈公～〉共同墓地.〈烈士～〉烈士の墓.②〔名〕姓.
【墓碑】mùbēi〔名〕墓碑.墓前の碑.〈立～〉墓石をたてる.
【墓标】mùbiāo〔名〕墓標.
【墓表】mùbiǎo〔名〕墓碑;墓碑に刻んだ死者の生前の事績に関する文字も指す.
【墓场】mùchǎng〔名〕墓地.
【墓道】mùdào〔名〕墓や墓室前の参道.墓地の参道.
【墓地】mùdì〔名〕墓地.死人を埋葬するところ.〈那天下午有几个同事约好到钟老的～去〉その日の午後,数名の同僚と鐘老の墓に行くことを約束した.
【墓堆子】mùduīzi〔名〕墓の土饅頭;死者を埋葬してからその地面の上に築きあげた土山.＝'坟头'〈～里邊应道:…〉土饅頭の中からゆっくり返事して,…;(《京本・12》).〈跳入墓園,走将去～叫道:…〉墓地に飛び込んで入り,土饅頭のところにやって来て叫びます,…;(《京本・12》).
【墓祭】mùjì〔名〕墓前祭.
【墓碣】mùjié〔名〕①墓碑;先端が丸いのが'碑'であり,四角なのが'碣'である.②頭部が丸い墓石;方形のを'墓碑'という.③墓印.
【墓坑】mùkēng ＝'墓穴'〈刨～〉墓穴を掘る.
【墓门】mùmén〔名〕墓の入り口.墳墓の入り口.
【墓木】mùmù〔名〕㊖墓地に植えてある樹木.墓に植えた木.〔～拱矣〕〔成〕＝'尸骨早寒'〔～已拱〕〔成〕墓地のそばの木がもう大きくなった.人が死んでから長い月日がたった.人が亡くなってずいぶん久しくなること;(《左傳・僖公32年》).
【墓生儿子】mùshēng érzi〔連〕父の死後生まれた子.遺腹の子.忘れ形見.〈西门庆大官人正头娘子,生了一个～〉西門慶様の大奥様が,遺腹の子を生みなさった;(《金瓶梅・79》).
【墓生儿】mùshēngr〔名〕㊄夫が死んだ時,母の腹にあった子.＝'梦生儿','暮生儿';〔天津〕.
【墓石】mùshí〔名〕墓石.
【墓室】mùshì〔名〕墓室.
【墓所】mùsuǒ ㊖＝'墓场'
【墓田】mùtián〔名〕㊖墓場.〈看封小～〉小さな墓場に土を盛るのを見た;(白居易《病中哭金鑾子》詩).
【墓头回】mùtóuhuí〔名〕㊥ボクトウカイ.ホクシオミナエシの根.
【墓穴】mùxué〔名〕墓穴.お棺を埋める穴.〈埋在～〉墓に埋める.〔掘～〕墓穴を掘る;比喩的に用いる.
【墓茔】mùyíng〔名〕㊖墓地.〈他的～就坐落在蒴蒴山上〉彼の墓地はまさに蒴蒴山の上に設けられた.
【墓俑】mùyǒng〔名〕殉葬に用いた人形;土製もしくは木製.〈从秦始皇的陵墓里,发掘出很多高大的～〉秦の始皇帝の墓から,たくさんの大型の俑が発掘された.
【墓园】mùyuán〔名〕墓地.墓園.霊園.〈至少缺少一个～的肃穆和庄严〉少なくとも墓地のおごそかさと荘厳さが足りない.
【墓葬】mùzàng〔名〕(考古学で)墓を指す.〔～群〕墓葬群.
【墓址】mùzhǐ〔名〕墓所.墓のある場所.〈我把爷爷的～告诉你叔了〉私はおじいさんの墓所をきみのおじさんに教えた.
【墓志】mùzhì〔名〕墓誌.〔～碑铭〕'墓志铭'を墓前の石碑に刻したものをいう.㊒〈任儿从前看见古时的～,多用春秋两个字的〉私は以前,昔の碑文を見たことがありますが,多くは春秋の2字を使っていました;(《二十年・2》).〔～铭〕墓誌銘;昔,死者を葬る際,墓の柩の前に二つの石を置き,一方に死者の略伝を刻み,もう一方に死者への哀悼の詞を刻んだ.前者を'墓志',後者を'墓铭'といい,のち二つは一緒になり,'墓志铭'と称される.㊒〈又使亚之作～〉また亜之に墓誌銘を作らせた;(《秦夢》).
【墓子】mùzi〔名〕㊄墳墓.

M

[幕](幙) mù ①〔名〕幕；1)上にかぶさるもの．テント．〈夜～〉夜のとばり．〈天空张着一望无际的灰色的～〉空に限りない灰色の幕がかかっている．〈这真实的自白给他揭开了悲剧的～〉この真実の声が彼にとっては悲劇の幕開けとなった．2)(芝居や映画の)掛けてある大きな綿・絹・ベルベットの布など．垂れ下がってかかっているもの．幕．スクリーン．〈银～〉スクリーン．〈开～〉開幕する．〈黑～〉黒幕．②〔量〕新劇・歌劇の一幕．芝居の、ややまとまった一段、各'幕'がいくつかの'场'に分かれることもある．〈一～戏〉一幕の劇．〈独～剧〉一幕もの．③古代の戦争のときの本営．〈～府〉同上．④古く'沙漠'の'漠 mò'にこの字を書いた．⑤幕友．幕僚．⑥〔名〕姓．

【幕宾】mùbīn〔名〕㊀幕僚．幕友．＝'幕属'

【幕布】mùbù〔名〕(舞台の)カーテン幕．(演劇や映画の上映に用いる)掛けられた大きな布・絹織物・絹ビロードなど．〈拉开～〉カーテン幕をひく．〈所有的眼光全射在～上〉すべての視線がスクリーンの上に注がれる．

【幕次】mùcì〔名〕㊀①帳幕．〈宋江亲捧一盘金珠，到宿太尉～内，再拜上献〉宋江は親しく金珠一皿をささげ、宿太尉の帳幕の中に行き、再拝して差し上げた；(《水滸・82》)．②(将軍や大官の)宿泊所．〈走来柴大人～前，叫声：'卖肉！'〉柴夫人の泊まっている所へやって来て、肉はいかがと声をかけた；(《古今・15》)．

【幕府】mùfǔ〔名〕㊀①大きな役所内の事務機関．中央の役所．〈～人才济济，…〉役所には人材が多く、…；(《老残・3》)．〈无奈～里属员当中，办洋务的，只仗着翻译〉いかんせん中央の役所の役人の中で、洋務をつかさどる者でも、ただ通訳に頼ってばかりいる；(《官場・56》)．②将帥の管轄下の直属機関．将軍の役所、またその役人．将軍の官署．地方の軍の大官の官署．軍隊の司令部．〈李白不从，拘留于～〉李白は従わず、'幕府'に拘留された；(《警世・9》)．③昔、出征中の将軍の幕営．古く、戦争のとき将帥が執務する所．

【幕府朋友】mùfǔ péngyou〔連〕＝'幕属'

【幕官】mùguān〔名〕㊀幕僚．属官．〈刘宰相之镇长沙，云一日登碧湘门纳凉，～从焉〉劉宰相が長沙の長官となったが、ある日のこと碧湘門に登り涼をとることになり、その折に幕僚も従っていった；(《意歌》)．

【幕后】mùhòu〔名〕舞台裏．内幕．舞台の幕の裏側；多くは㊗．〈在～作怪〉舞台裏で邪魔をする．〈～的总司令〉舞台裏の総司令官．〈～一定还有些什么经纬的，我不知道当时的内幕是怎样〉舞台裏ではほかになんらかのいきさつがあったに違いないが、私は当時の内幕がどんなものだったのか知らない．〔～操纵〕〔成〕背後から操る．陰で糸を引く．〔～策动〕舞台裏での策動．〔～活动〕舞台裏の活動．〔～交易〕裏取り引き．㊙〈搞～〉裏取り引きをする．〔～人物〕背後にある人物．黒幕．

【幕间】mùjiān〔名〕幕間．〔～滑稽〕(サーカスや手品などの)二つのだしものの間の小さな演技．〔～节目〕〔～剧〕幕間劇．〔～休息〕幕間休憩．幕間休息．幕間．

【幕客】mùkè ＝'幕宾'

【幕僚】mùliáo〔名〕幕僚；文武官署の中の補佐役；一般に官職にある人を指す．〈如果～中没有这些贤豪英俊人才，好些事情也相当麻烦不好办〉もし幕僚の中にこのような才能が人並み優れた人材がいなかったなら、多くの仕事はかなりめんどうなものになり、うまくやれないだろう．〈假天语～断狱〉天からのお告げだと偽って、幕僚が(女性を犯して殺した二人の和尚を)断罪した；(《初拍・26》)．〔～机关〕課・室などを指す；例えば秘書室・庶務課．

【幕启】mùqǐ〔名〕開幕．

【幕墙】mùqiáng〔名〕カーテン・ウォール．カーテン壁．

【幕属】mùshǔ〔名〕㊀幕僚・旧将軍あるいは官署の長官が私的に抱えていた、かなり学問のある者；幕僚または顧問のような役割を持っていた．＝'幕宾'

【幕天席地】mù tiān xí dì〔成〕天を帳とし、地を敷物にする．㊗1)心広々としたたとえ．2)外での辛酸を恐れず毅然として耐えるたとえ．3)野外生活のたとえ．

【幕友】mùyǒu〔名〕①官庁の書記．②軍隊で文書係として招聘した人．③㊀明清時代、軍・官署の長官が私的に抱えていた人員．地方官庁長官が個人的に招聘し補佐役とした人；かなり学問があり相談役や書記・裁判・財政などの仕事を補佐した．＝'师爷'，'幕属'

[睦] mù ①むつまじい．親しい．〈婆媳不～〉嫁としゅうとめの折り合いが悪い．〈我们是雍～地享受着团圆的幸福的〉私たちは仲良く幸福なだんらんを楽しんでいたのだ．②〔名〕姓．

【睦邦】mùbāng〔名〕㊀友好国．〔～友好〕善隣友好．

【睦剧】mùjù〔名〕浙江地方劇の一つ；淳安(もと睦州に属す)・常山・開化地方の芝居．

【睦邻】mùlín〔名〕㊀善隣．〈建立～友好关系〉善隣友好関係を打ち立てる．〈加强～友好关系〉善隣友好関係を強める．〔～关系〕善隣関係．〔～友好〕善隣友好．〔～政策〕善隣政策．〔動〕隣邦と親睦を深める．

【睦谊】mùyì〔名〕㊀親睦；多く国交上の関係について．

[慕] mù ①〔動〕うらやましく思う．慕う．〈景～〉敬慕する．〈他心中～你〉彼は心の中でおまえを慕っている；(《醒世・3》)．②懐かしく思う．③〔名〕姓．

【慕道】mùdào〔動〕㊀①道を求めようと思う．②道教にあこがれる．道教の教えを慕う．〔～修真〕道教の教えを慕って真人になる修行をする；(《清平・風月瑞仙亭》)．

【慕富嫌贫】mù fù xián pín〔成〕富貴を望んで貧困を嫌う；(《古今・27》)．

【慕感激】mù gǎnjī〔熟〕㊀義侠の行為を慕う．〈许俊，～而不达者也〉許俊は義侠をめざしながらも、成し遂げられなかった者である；(《柳氏》)．

【慕古】mùgǔ〔動〕㊀世の変化を知らず、ただ古いものを大事にする．かたくなに古いものにかかずらう．〔形〕①(考えや言動が)かたくなである、融通がきかない．②愚かである．ばかである．愚鈍である．軽率である．〈今日为官式～〉今どきの役人(としての裁きぶり)はあまりにもさえない；(《元曲・蝴蝶夢・2》)．

【慕光性】mùguāngxìng〔名〕㊗趨光性．

【慕蔺】mùlìn〔動〕㊀賢者を愛慕する；漢、司馬相如が藺相如の人柄を愛慕し、自分の名前を相如に変えた．

【慕名】mù,míng〔動〕㊀名を慕う．〈～而来〉名を慕ってやって来る．人の名声を慕ってわざわざその風采に接すること．

【慕容】Mùróng〔名〕複姓．

【慕色】mùsè〔動〕㊀女性を思う．色を慕う．女性を恋しがる．〈那申徒泰正当壮年～之际，况且不曾娶妻〉その申徒泰はちょうど男ざかりで女を思うところ、まして妻ももらっていなかった；(《古今・6》)．

【慕仙】mùxiān〔動〕仙人を慕う．仙人になりたいと思う．

【慕艳】mùyàn〔動〕㊀うらやましがる．

【慕仰】mùyǎng〔動〕㊀慕い仰ぐ．〈～有日〉長い間慕っていた；(《古今・8》)．

【慕义】mùyì〔動〕㊀正道を慕う．

【慕悦】mùyuè〔動〕㊀愛慕する．〈互相～〉互いに慕い合う．

[暮] mù ①夕暮れ．日が沈むころ．日暮れどきのころあい．夕方のほの暗い空模様．〈朝(zhāo)～〉朝夕．〈～色〉暮色．夕方の薄暗い色．夕方の景色．②遅い．終わりに近い．〈天寒岁～〉寒い年の暮れ．〈公来何～也？〉貴公なんと遅いことじゃ；(《三國・18》)．③日が暮れる．〈日～〉日が暮れる．

【暮霭】mù'ǎi〔名〕㊀夕方のもや．夕もや．〈～沉沉〉夕もやが深くかかる．〈今天的～格外美丽〉今日の夕もやは格別に美しい．〈水上已经笼罩了～〉水面はすでに夕方のもやにすっぽりつつまれた．〈森林被～笼罩着，黄昏降临了〉森は夕もやにつつまれ、夜のとばりが降りた．〈欢愉的音波，在金色的～中游泳〉心地よいメロディーが、黄金色の夕もやの中に漂う．

【暮齿】mùchǐ〔名〕㊀晩年を指す．＝'暮年'

【暮春】mùchūn〔名〕①㊀春の末期．晩春．暮春．〈～风景〉晩春の風景．〈时当～，崔生暂离旅舍，往城南郊外游赏〉時は晩春、崔生はしばらく旅籠から出て城南の郊外へ遊びに行きました；(《警世・30》)．②3月の別名．

【暮冬】mùdōng〔名〕㊀陰暦12月．〈正值～，景物凄凉〉ちょうど晩冬であったので、景色は凄涼たるものであった；(《水滸・110》)．

【暮古】mùgǔ ㊀＝'慕古〔形〕'

【暮鼓】mùgǔ〔名〕㊀寺院で夜に打つ太鼓．〈俟～既作，蹑足而回〉夜の太鼓が打たれてから、ぬき足さし足で戻りました；(《警世・38》)．〔～晨钟〕寺院でたたく夕方の太鼓と、朝に鳴らす鐘．㊗1)もと寺の朝晩の修行を指した．2)警醒の言葉．迷夢を打ち破る戒め・警鐘．

【暮景】mùjǐng〔名〕㊀①夕暮れの景色．暮景．〈他一面把含在口上那枝卷烟摘下来，毫无目的的眺望河中～〉彼は口にくわえていた巻きたばこをはずして、なんの目的もなく夕暮れの川の景色を眺めていた．②年の暮れの景況．

【暮乐朝欢】mù lè zhāo huān〔成〕朝から晩まで歓楽にふける；(《醒世・8》)．

【暮龄】mùlíng ＝'暮齿'

【暮暮朝朝】mùmùzhāozhāo〔名〕㊀朝夕．朝な夕な．＝'朝朝暮暮'〈汇集万二千峰的溪流，～，带着哀怨的声音〉一万二千の峰の渓流を集めて、朝夕悲しい恨みの音を立てている．

【暮年】mùnián〔名〕㊀晩年．〈～守着个独子〉晩年に一人息子と一緒に暮らしている．

【暮气】mùqì(又)mùqi〔名〕①㊀夕暮れの気配．↔'朝气' ②積極性を失いやる気がない気分．惰気．〈他是一个～十足的少爷〉彼は積極性のみじんもない若だんなである．〈再混几年，上了六十岁，一个人就有了～了〉さらに数年のらくらと過ごして、60歳になったら人はもうなにもやる気がなくなってしまう；(《二十年・22》)．〔～沉沉〕意気消沈しているさま．活気や活力のないさま．〔～至矣〕老い衰える．人生の黄昏；(《兒女・17》)．

【暮秋】mùqiū〔名〕㊀晩秋；陰暦9月．〈～季节〉晩秋の季節．〈时值～天气，金风催冷〉時まさに晩秋の気候で、秋風は寒さをせきたてた；(《警世・22》)．

【暮色】mùsè〔名〕㊀☞〔字解〕①．〈～苍茫〉夕方で薄暗くなったさま．暮色のたちこめるさま．〈北大荒冬天的夜，来得过早，下午四点钟

刚过, 已是～苍茫了>北大荒の冬の夜は訪れが早く、午後4時にはもう薄暗くなる. 〈他低着头在～中慢慢的走〉彼はうつむいて、暮色たちこめる中を、ゆっくりと歩いた. 〈街上的一切逐渐消失在灰暗的～里〉街のすべてのものは、次第に薄暗い夕暮れの中に消えていった.

〔暮商〕 mùshāng 〔名〕㊥ 9月の別名.

〔暮生ル〕 mùshengr 〔名〕㊉ 父が死んでから生まれた子ども. 父の死後生まれた男の子. ＝'遺腹子'; 北京. ■'遗生ル'とも書く.

〔暮世〕 mùshì 〔名〕㊥ 轮近歳. ちかごろ.

〔暮岁〕 mùsuì 〔名〕㊥ ① 晩年. ② 年末.

〔暮天〕 mùtiān 〔名〕㊥ 夕暮れの空.

〔暮晚〕 mùwǎn 〔名〕㊥ 夕暮れ. 〔～渔歌〕夕暮れの漁夫の歌. 〔～钟声〕(寺の)夕暮れの鐘の音.

〔暮夏〕 mùxià 〔名〕㊥ 夏の終わり.

〔暮夜〕 mùyè 〔名〕㊥ 夜. 夜分. 夜中. 〔～金〕賄賂. 夜に払う賄賂金. 〔～无知〕〔成〕人に知れないように賄賂を持って行くこと; (《後漢書·楊震傳》).

〔暮云春树〕 mù yún chūn shù 〔成〕遠く旅路にある友を思うこと; (杜甫《春日憶李白》詩). 〈你如今身在何处? 我常登高翘首东望, 顿生～之感〉きみは今どこにいるのだろう、私はいつも高い所に登って、遠く東を望むと旅路にあるきみのことが、急に思い出される.

[霂]

mù ☞'霡霂'(☞'霡')

[艒]

mù 小さな船. 〈～～船〉(-chuán) 同上.

[穆]

mù ① 温和である. ② 恭しい. 〈肃～〉同上. ③〔名〕姓.

〔穆罕默德〕 Mùhǎnmòdé 〔名〕㊇ マホメット. ムハンマッド; アラビアの予言者でイスラム教の創始者.

〔穆怜怜(的)〕 mùliánlián(de) 〔形〕㊉ 泣きべそをかいているさま; 河南. 〈菊生被问得～的〉菊生は聞かれて泣きべそをかいていた. 〈注意到他的脸～的, 惟恐他想念家乡, …〉彼の顔が泣きべそをかいているのに気がついて、彼がホームシックにかかっているのではないかと思い、….

〔穆民〕 mùmín 〔名〕イスラム教徒の自称.

〔穆圣〕 Mùshèng 〔名〕㊉ マホメットを指す. 〔～逃亡〕ヘジラ. 回教紀元; マホメットがメッカからメジナへ逃亡した年(622年)に始まる.

〔穆士林〕 mùshìlín ＝'穆斯林', '穆思林'〔名〕イスラム教徒. 回教徒. マホメット教徒.

〔穆野管〕 mùyěguǎn 〔名〕㊇ ムーア管.

[鞪㊀]

mù 車の轅を固定する革ひも. // ㊁ móu

N ㄋ

[嗯㊀] (△唔)

ń '嗯㊀ ńg'の又音. // ㊁ ň, ㊂ ǹ

[唔㊁] (呒、△嗯)

ń ㊉ ①〔代〕私; 呉. ②〔代〕あなた; 蘇州方言. // ㊀ wú, ㊂ ḿ, ㊃ wǔ, 又 ńg '嗯', '呒'又 ňg '嗯'

〔唔笃〕 ńdǔ ＝'唔哚', '唔朵'〔代〕㊉ あなたたち. ＝'你们'; 蘇州方言. 〈才是我勿好, ～勒动气!〉すべて私が悪いのです, みなさんどうか怒らないでください; (《負曝·15》).

〔唔奶〕 ńnǎi 〔名〕㊉ 祖母; 呉.

〔唔娘〕 ńniáng 〔名〕㊉ ① 母親; 呉. ② 父の兄の妻. ＝'伯母'; 呉. ③ 父の姉妹にあたるおば. ＝'姑母'; 呉.

[嗯㊁] (呒)

ň '嗯㊁ ňg'の又音. // ㊀ ń, ㊂ ǹ

[嗯㊂] (叽)

ǹ '嗯㊂ ǹg'の又音. // ㊀ ń, ㊁ ň

NA ㄋㄚ

[那㊂]

nā 〔名〕姓. // ㊀ nà, ㊁ nèi, ㊃ nè, ㊄ nǎ, ㊅ nuó, ㊆ nuò, ㊇ na

[南㊁]

nā ①〔南无〕(nāmó(又)námó)〔名〕㊇ 南無. 〈～阿弥陀佛〉なむあみだぶつ; 仏教語. ②〔南无佬〕(nāmólǎo)〔名〕㊉ 道士; 呉. ③〔南无耶〕(nāmóyé)〔名〕釈迦の尊称; '南无'は'佛', '耶'は'爷'. 〈我的～〉なんまいだ, なんまいだ; (《金瓶梅·45》). // ㊀ nán

[拿] (拏、△挐)

ná ①〔動〕(手あるいはその他の物を用いて)取る, 持つ, つかむ, 運ぶ. 〈自己～, 别客气!〉自分で取りなさい, 遠慮しないで. 〈你的东西多, 这个我来～!〉お荷物がたくさんですね, これは私が持ちましょう. 〈工具不用～了, 那ル有〉道具は持って行かなくてよろしい, むこうにありますから. 〈干嘛老把茶杯～在手上? 你喝!〉どうしていつまでもコップを手に持っているのですか, お飲みなさいよ. 〈常用的～在外头, 不用的收在里头〉よく使うものは外に出しておき, 使わないものは中にしまっておく. 〈媒人婆～着一碗饭, …〉仲人の婆さんは飯を盛ったお碗を持って, …; (《清平·快嘴》). ㊣ 1)(人に渡すのに)出す. 〈～钱〉金を出す. 〈合伙～钱〉金を出し合う. 2)受け取る. 〈～生活费〉生活費を受け取る. ②〔動〕捕まえる. 奪い取る; 比喩的にも用いる. 〈猫～老鼠〉ネコがネズミをとる. 〈～下敌人的碉堡〉敵のトーチカをおとす. 〈这样艰巨的工程半年也就～下来了〉このような難工事を半年でやり遂げた. 〈左右～下, 好生打!〉ものども引きすえてこっぴどく打て; (《京本·11》). 〈～他同去〉彼を捕まえて一緒に行く; (《古今·40》). ③〔動〕抑える. 人の弱みにつけこむ. 〈等我们掌握了这种技术, 他就～不住咱们了〉我々がこの技術をマスターしたら, 彼に弱みをにぎられていることもなくなる. ④〔動〕(強い作用で)変質させる; よくない方向に. 〈这块木头让药水～白了〉この材木は薬液におかされて白くなってしまった. 〈碱搁得太多, 把馒头～黄了〉ソーダを入れすぎたため, '馒头'が黄色くなった. ⑤〔動〕掌握する. 把握する. 〈～事〉☞ 語彙. 〈～稳〉☞ 語彙. ⑥〔介〕…を. …に対して; '当' '没办法' '怎么样' '开心' '开玩笑'などの動詞に限って用いられ, それらの動作の向けられる対象を導く. 〈你别～我当小孩!〉私を子ども扱いするな. 〈我简直～你没办法〉きみにはまったくお手上げだ. 〈他能～我怎么样?〉彼に私をどうこうできるものか. 〈他故意～我开心〉彼はわざと私をからかっておもしろがっている. 〈别～他开玩笑!〉彼をからかってはいけません. ⑦〔介〕('～…来')動詞の前に用いて, そのもとづくところを導く; 動詞は多く'说' '讲' '看'あるいは'比' '比较' '衡量' '分析' '观察' '检验'などが用いられる. 〈～产品质量来说, 最近有了很大的提高〉製品の質について言うと, 最近大きく向上した. 〈～全年平均成绩来看, 小张比小王好〉通年の平均成績からみると, 小張のほうが小王よりよい. ⑧〔動〕用いる; 用いて. …で. 〈～尺量〉物差しで測る. 〈～事实证明〉事実で証明する. 〈猪皮可以～来制革, 猪骨头可以～来制胶〉ブタの皮は皮革にできるし, ブタの骨では膠が作れる. ⑨〔動〕㊉(多く'～着'として)見計らう. 〈～着时间来〉時間を見計らってやって来る. ⑩〔動〕('～着'として)(…を)よりどころにして(もなお). 〈～着〉☞ 語彙. ⑪〔動〕㊉('～了'として)☞ 語彙. ⑫〔動〕㊉いびる. いやがらせをする; 北京. 〈这是成心～我呢〉これはわざと私にいやがらせをしているんだ. 〈故意～他一把〉彼にわざといやがらせをした. 〈～的人头疼发热〉人に頭痛や悪寒を感じさせるぐらいまで人をいじめる; (《烟缘·3》). ⑬〔動〕㊉(肉体的·精神的に)苦痛を与える, 傷つける; 北京, 又㊥. 〈抽烟顶～脑子〉たばこを吸うのは頭を害する. 〈让苍蝇蚊子给～个半死〉ハエやカ(蚊)にさいなまれて死にそうになる. 〈这分明在轻慢我, 倒得先～他一拿〉これは明らかに私を見下しているのだ, まずひとつとっちめてやらなくちゃ. ⑭〔動〕㊉うんざりさせる; 北京. 〈这菜油厚, 太～人了〉この料理は油がきつくて, いいかげんいやになる. ⑮〔動〕もったいをつける. 〈老太太一听, 这是～起来了〉老太々はこれを聞いて, もったいをつけているのだなとわかった. ⑯〔動〕徴発する. 〈谁知京外～车, …〉思いもかけず, 都の外で車の徴発があり, …; (《紅樓夢·93》). ⑰㊥ 対処する. 対応する. 扱う. // '挐'又 ná, rú, ráo

〔拿把〕 ná, bǎ 〔動〕㊉ ① ＝'拿糖' 〈叫你唱你就唱, 别故意～!〉歌えと言われたら歌えばいいのです, わざわざもったいぶることはありません. ② 人の足元を見てつけこむ. つけこんでわざといやがらせをする. 難癖をつける; 東北, 又㊥. 〈我看谁都能干, 你拿不了把〉みんなやり手だから, あなたがつけ入るすきなんかないと思う. 〈为着这一点点他就～〉これくらいのちっぽけな金で彼はつけこんできやがった; (《官場·5》). ③㊥ 自分自身を制御する. (ある感情などを)抑える, 制する. 〈李生到底是少年才子, 心猿意马, ～不定〉李生は結局のところ年若い才子で, 心がはやり, 抑えようがありません; (《警世·11》).

〔拿把握〕 ná bǎwò 〔熟〕考えを決める. 〈中意不中意, 还得你自己～嘛!〉好きか嫌いかは, あなた自身が決めることですよ.

〔拿败〕 nábài 〔動〕打ちまかす. とっちめる. やっつける.

〔拿班(ル)〕 ná, bān(r) 〔動〕㊥ 威張る. もったいをつける. お高くとまる. ＝'拿乔', '拿架子' 〈拿一个班道: 而今要留着自家用, 不卖了〉もったいぶって, これからは手元に置いて自分で使おうと思うので売らないことにすると言った; (《初拍·1》). 〈常言道: '和尚是色中饿鬼'那个不要如此? 都这们扭扭捏捏的～, 把好事都弄得裂了〉ことわざにも, 和尚は色道の餓鬼という. だれだっていやなわけじゃあるまいし, みんなもじもじしながら, もったいぶって, せっかくの話がぶちこわしになってしまった; (《西遊·23》). 〔～作势〕〔～做势〕〔成〕もったいぶる. 虚勢を張る. 大きくかまえる. 威張り散らす. ＝'装腔作势' 例〈凤姐因见他素日不大～的, 便依允了, …〉鳳姐は彼が日ごろ大きな顔をして威張り散らしたりしないと見ていたので, さっそく許可してやり, …; (《紅樓夢·23》). 例〈胡歌野词, 就～起来〉下品なくだらない歌で格好をつけていい気になる; (《金瓶梅·75》).

〔拿板弄势〕 nábǎn nòngshì 〔熟〕㊉ もったいぶったようすをする. 威張り散らす. ＝'装腔作势'

〔拿办〕 nábàn 〔動〕(犯罪者を)捕らえ処罰する. 〈公安局～了一个贪污犯〉公安局は一人の汚職犯を捕らえ処罰した.

N

〔拿拌〕 nábàn〔動〕人を困らせる．言い掛かりをつける．(人に)からむ．難癖をつける．

〔拿笔杆〕 ná bǐgǎn〔熟〕文章を書いたり文化的な仕事に従事したりする．〈我大儿子在合作社当会计～〉私の長男は合作社で会計係として事務をとっている．

〔拿病〕 nábìng〔動〕マッサージをする；俗語．

〔拿不出手(去)〕 nábuchū shǒu (qu)〔熟〕㊄人前に出せぬ．おおっぴらにできぬ．体裁がわるい；〔天津〕など．〈她长得不出色，可是看得过眼，决不至于～去〉彼女はすばらしくきれいというほどではないが，なんとか見られるし，決して人前に出せぬほどではない．〈我的活计～去呀！〉私の仕事は人前に出せぬものだ．

〔拿不定〕 nábudìng〔動〕しかとつかめない．＝'摸不准'〈安老爷恐姑娘的性儿～〉安老爺は姑娘の気性をちゃんとつかめないのではないかと心配であった；(《兒女·28》)．

〔拿不动〕 nábudòng〔動〕(重すぎてそれだけの力がなく)持てない．↔'拿得动'〈行李太重，一个人～〉荷物がたいへん重くて，一人では持てない．

〔拿不了〕 nábuliǎo ↔'拿得了'〔動〕①＝'拿不动' ②＝'拿不起' ③捕まえることができない．

〔拿不起〕 nábuqǐ ↔'拿得起'〔動〕①(金など出す)力がない．②受け取る·担当するだけの資格がない．

〔拿不起来〕 nábuqǐlai ↔'拿得起来'〔動〕①持ち上げることができない．②担当するだけの力がない．〈地里的活是～了〉畑仕事は手におえなくなった．③支配，指揮することができない．

〔拿不稳〕 nábuwěn ↔'拿得稳'〔動〕自信がない．考えがしっかりしない．確定できない．〈他有点～〉彼は少し自信がない．〈他心头一时～，没敢行动〉彼はとっさに自信が持てず，行動しきれなかった．〈果的有些～了〉はたして，いささか危うくなってきた；(《兒女·35》)．

〔拿不稳砣儿〕 nábuwěn tuór〔熟〕考えが決まらない．自信がない．〈这个姑娘心细胆小，遇事～〉この娘は細心で肝が小さく，問題が起きると，自分の考えが決まらない．〈你要有鲜明的主张，不能～〉きみははっきりした主張を持つべきで，ふらふらした考えではいけない．

〔拿不着〕 nábuzháo〔動〕手に入らない．捕らえられない．↔'拿得着'〈这个大案贼还～〉この大事件の賊はまだ捕らえられない．

〔拿不住〕 nábuzhù ↔'拿得住'〔動〕①(じっと)持っていられない．しっかり手に持っていられない．〈他向来～钱，这手挣来那手花去〉彼はもともと金を持っていられず，もうけたら右から左へすぐ遣ってしまう．②捕まえておけない．〈～他性儿〉あの人の気性がつかめない；(《金瓶梅·2》)．③押さえがきかない．④耐えられない．

〔拿不住劲儿〕 nábuzhù jìnr〔熟〕いたたまれない．↔'拿得住劲儿'

〔拿不准〕 nábuzhǔn〔動〕見込み·自信がもてない．〈我暂时不表态，因为这种主张是不是正确，我还～〉このような考えが正しいかどうか，いまだ自信がもてないので，私はしばらく態度を明らかにしない．

〔拿草棍儿〕 ná cǎogùnr〔諺〕('戳老虎的鼻子眼儿'と続き)草の茎でトラの鼻をつつく．㊗みずから危険を招くたとえ．＝'虎头上搔痒'〈这会子回避还恐回避不及，倒～去了！〉今となっては逃げようにも逃げおおせぬかも知れぬのに，なんと，わらをトラの鼻の穴に突っ込むようなことをなさるなんて；(《紅樓夢·46》)．

〔拿蹭儿〕 nácèngr〔動〕㊄代金を払わないで楽しい思いをする；芝居のただ見など；〔北京〕．

〔拿车的〕 náchēde〔名〕㊐車引き．＝'驾车的'，'赶车的'

〔拿尺寸〕 ná chǐcun〔熟〕度をはずさない．節度を保つ．

〔拿出〕 ná，chū ＝'拿出来'〔動〕取り出す．〈～本领来〉能力を発揮する．腕前を見せる．〈～钱来买东西〉金を出して品物を買う．〈拿不出这些钱〉このお金は支払えない．〈他从书橱里～一本书来〉彼は書棚から本を1冊取り出した．〈他从衣袋里～自己的钥匙〉彼はポケットから自分のかぎを取り出した．

〔拿锄头〕 ná chútou〔連〕すきを手に持つ．〔～的手不能捏针，捏针的手不能～〕〔諺〕すきをとる手は縫い針を持てないし，縫い針を持つ手はすきをとれない；職業は素質のあること，性に合ったものを選ばなければならない．

〔拿粗挟细〕 ná cū xié xì〔成〕もめごとを起こす．めんどうなことを起こす．＝'惹是非'，'找麻烦'；(《元曲·隔江鬪智·2》)．

〔拿错儿〕 ná，cuòr〔動〕あげ足をとる．

〔拿大〕 ná，dà ㊄＝'摆架子'；〔北京〕．〈在这人们面前拿个什么大！〉この人たちの前で何を自慢するんだ．〈同他兄弟相称，似乎自己过于～〉兄弟の呼び名で呼びあったら，自分がずいぶん偉ぶっているようである；(《官場·59》)．〈他如今也有些～了，…〉あの子も今ではちょっとお高くとまって，…；(《紅樓夢·54》)．

〔拿大草〕 ná dàcǎo〔熟〕㊄初秋のころ，田の草を刈りとる；〔東北〕．〈也有的说要赶着～〉急いで田の草刈りをしなければならないと言う者もいる．

〔拿大顶〕 nádàdǐng ＝'拿顶'

〔拿大价儿〕 ná dàjiàr〔連〕値段をあげる．高い値をふっかける．〈他把那件东西当做奇货可居了，特意～坑人〉彼はあの品物を売り惜しみすることにし，故意に値をあげて人を困らせる．〈他以为～把欧阳爷难住，就拉倒〉彼は大金をふっかけ欧陽爺を困らせれば，(欧陽爺は)やめると思っていたのです；(《三俠·64》)．

〔拿大腔〕 ná dàqiāng〔熟〕大声を出す．〈故意～吆喝拉碾的牲口〉わざと大声を出して，臼をひくロバを怒鳴りつけた．

〔拿大头〕 ná dàtóu〔熟〕①(金を出したり食事をしたりするのに)くじ引きで決める．②人をからかう．人をおもちゃにする．

〔拿刀靶儿〕 ná dāobǎr〔連〕弱みをつかむ．(他人の)痛いところをにぎる．

〔拿刀动杖〕 ná dāo dòng zhàng〔成〕武器を振り回す．刃物ざたに及ぶ．凶器を振り回す．〈他们闹到～起来〉彼らは刃傷ざたに及んだ．〈怎么就讲～呢？〉どうしてすぐ武力に訴えようとするの；(《兒女·18》)．

〔拿刀弄杖〕 ná dāo nòng zhàng ＝'拿刀动杖'〈宝玉益发～，…〉宝玉はますます凶器を振り回し，…；(《紅樓夢·25》)．

〔拿倒(了)〕 ná，dǎo(le)〔動〕圧倒する．☞〔次項〕

〔拿倒(了)〕 ná，dào(le)〔動〕逆さまに持つ．上下をあべこべに持つ．〈筷子～了〉はしの持ち方が逆さまだ．☞〔前項〕

〔拿到〕 ná，dào〔動〕手に入れる．〈拿不到货〉商品が手に入れられない．

〔拿得出去〕 nádechūqu ↔'拿不出去'〔動〕①人前に出せる．〈他的学问很～〉彼の学問はなかなかのものだ．②取り出せる．

〔拿得出手〕 nádechū shǒu〔熟〕いい品物なので，人にあげたり，人に見せたりすることができる．↔'拿不出手'㊗人のいろいろな面に対して満足できる．〈就凭她的模样，年岁，气派，一定能～去〉彼女の顔立ち·年齢·もの腰からいって，きっと満足できる．

〔拿得起〕 nádeqǐ ↔'拿不起'〔動〕①(金などを出すだけの)力がある．②(担当する·受け取るだけの)力が十分ある．

〔拿得稳〕 nádewěn ↔'拿不稳'〔動〕①しっかり手にしていられる．②自信がもてる．

〔拿得着〕 nádezháo〔動〕捕まえられる．手にすることができる．

〔拿得住〕 nádezhù〔動〕①しっかり捕まえておける．押さえておける．〔～的是手〕〔諺〕('掩不住的是口'と続き)持っていられるのは手で，ふさいでおけないのは口．㊗秘密はきっともれる．人の口に戸は立てられぬ；(《平妖傳·14》)．②耐えていられる．自分を失わないでいる．〈贾珍酒已吓醒了一半，只比别人～些，…〉賈珍は驚いて酔いが半分さめてしまったが，ほかの人より自分を失わずにいられたので，…；(《紅樓夢·75》)．

〔拿递〕 nádì〔動〕手渡す．〈给顾客～商品〉客に品物を手渡す．

〔拿顶〕 nádǐng ㈱〔動〕逆立ちする．〈小孩子们到操场一角砂地上去～翻斤斗〉子どもたちは運動場の隅の砂場で，逆立ちやとんぼ返りをする．〔名〕①逆立ち．＝'拿大顶' ②(武術での)倒立．

〔拿定〕 ná，dìng〔動〕①(ある考えを)しっかり持つ．〈～主意〉考えをしっかり持つ．〈～有人缘助〉寄進する人があると確信する；(《十二樓·歸正樓》)．②しっかり握る．〈～破绽〉(ぼろを出すの)ぼろ，しっぽをしっかり握る；(《醒世·12》)．

〔拿东补西〕 ná dōng bǔ xī〔成〕一方で他方を補う．一時の弥縫をする．やりくりをする．

〔拿东拿西〕 ná dōng ná xī〔成〕(あれこれと)物を手に取る．品物をあれやこれやと取る．〈奴家见他～，…〉私が彼女があれこれ物を取るのを見ると，…；(《金瓶梅·1》)．

〔拿东忘西〕 ná dōng wàng xī〔成〕記憶力が悪い．よく忘れる．

〔拿斗〕 nádòu〔動〕㊥格闘する．

〔拿赌〕 nádǔ〔動〕賭博をしている人を捕らえる．

〔拿讹头〕 ná étóu ＝'拿囮头'〔熟〕㊐弱みにつけこんで財物などをゆする．機会に乗じて人をごまかしたり，ゆすったりして金を取ること．

〔拿筏子〕 ná fázi ㊄＝'扎筏子'；〔北京〕．

〔拿法〕 náfǎ〔名〕①持ちかた．②(拳法などでの)人を捕らえる術．〈不想你又有些～，我挣不过你，所以说此实情〉あなたに'拿法'まであっては，私はあなたから逃れられません，ですからこの実情を話したのです；(《西遊·18》)．

〔拿犯〕 ná，fàn〔動〕犯人を捕らえる．☞〔次項〕

〔拿犯〕 náfan ＝'拿范'〔動〕㊄おどかして言うことをきかせる．難癖をつける．すごむ．困らせて従わせる；〔北京〕，〔東北〕．〈你不用～，谁怕你！〉きみ難癖をつけるのはよせ，だれもきみをおそろしがっていないんだから．☞〔前項〕

〔拿放〕 náfàng(又) náfang ㊄〔動〕①＝'拿犯 náfan'；〔北京〕，〔東北〕．②＝'拿糖'；〔北京〕．

〔拿奉〕 náfeng ㊄＝'拿犯 náfan'；〔東北〕．〈他知道这个课别人上不了，就～着讨价还价，迟迟不去上课〉彼はこの授業は他の人ではできないことを知っているので，あれこれ難癖をつけ，駆けひきをして引き延ばしてなかなか授業をしない．

〔拿斧的得柴禾〕 ná fǔ de dé cháihé〔諺〕('张网的得鱼虾'と続き)斧を持った者はたきぎが得られ，網を張った者は魚やエビが得られる．㊗力を出して働けばそれだけの報酬が得られる．

〔拿伏〕 náfu ㊄＝'拿犯 náfan'；〔北京〕．〈这是成心～人〉これはわざと人をおどしているのだ．〈扣钱是～不了人的〉お金を差し引くことでは，人を屈服させることはできない．

〔拿干薪〕 ná gānxīn 〔連〕月給だけもらって仕事をしない.

〔拿给〕 nágěi (方)〔介〕…される. …させる. ＝'被', '让'; [四川]. 〈你的心～狗啃了？〉おまえの良心はイヌに食われてしまったのか.

〔拿根〕 nágēn (方)＝'拿跟'／'拿给'; [湘南]. 〈要是对你老人家, 有点欺心, 登时三刻, 就～天雷打死〉もし, あなたに対して少しでもやましいことがあれば, すぐに雷に打たれて死にます.

〔拿瓜〕 náguā (白)＝'拿班(ㄦ)'

〔拿拐〕 ná, guǎi 〔動〕手数料をとる.

〔拿锅调灶〕 ná guō tiáo zào 〔熟〕炊事をする.

〔拿蛤蟆〕 ná háma 〔熟〕(方)水たまりがある; もとは, 水が多くてカエルがすくいとれるほどだの意; [北京]. 〈呀！水管子破了, 这屋ㄦ里～啦！〉おや, 水道管が破裂して, 部屋の中が水びたしだよ.

〔拿寒筋〕 ná hánjin 〔熟〕(方)あんま・指圧の一種; [湖南]. 〈你哪块不舒服？要不要拿一把寒筋？〉きみ, どこが気持ち悪いのですか. 指圧でもしてもらいましょうか.

〔拿滑〕 náhuá 〔動〕滑りをとめる. 〔形〕(方)滑らないようになっている. 滑らない; [北京]. 〈塑料鞋底不～〉ビニールの靴底はつるつるすべる.

〔拿话来说〕 ná huà lái shuō 〔熟〕(方)はっきり言う. 道理を説く; [四川].

〔拿獾狗〕 náhuāngǒu 〔名〕(方)猟犬の一種; [北京].

〔拿获〕 náhuò 〔動〕(犯罪者を)捕らえる. 逮捕する. 〈这个屡教不改的盗窃犯, 在作案时, 被群众～了〉この窃盗常習犯は, 犯行に及んだ時, 一般市民に捕らえられた. 〈此时公孙策已将树林内伴当叫来, ～道人〉この時に公孫策は森にいた供の者を呼んで, 道士を捕らえさせました; (《三俠・8》).

〔拿鸡蛋往石头上碰〕 ná jīdàn wǎng shítoushang pèng 〔熟〕卵を石にぶつける; みずからの力を考えずひどい目に遭う意; (《紅樓夢・55》); 《墨子・貴義》に'以卵投石'〔卵を石にぶつける〕とある.

〔拿假当真〕 ná jiǎ dàng zhēn 〔成〕偽りのものを真実のものにする. うそをまことにする.

〔拿架(ㄦ)〕 nájià(r) 〔動〕もったいぶる. 〈他虽然是个名人, 但从不～, 对周围的人很和气〉彼は名のある人だが, これまで横柄に構えたことなどなく, まわりの人に対する態度は穏やかだ.

〔拿架式〕 ná jiàshi 〔熟〕①姿勢をとる. ②横柄に構える. もったいぶる. ＝'拿糖'

〔拿架子〕 ná, jiàzi 〔動〕横柄に構える. もったいぶる. ＝'拿糖' 〈有些人喜欢～, 摆出一副讨厌的面孔〉ある人たちは, 偉そうにするのを好み, いけすかない顔をしている. 〔～摆谱〕〔熟〕お高くとまる. 威張ってかっこうをつける. (例)〈现在是给咱们穷哥们服务, 再不能～！〉今や貧乏な仲間たちに奉仕する時で, もうお高くとまってはならない.

〔拿脚〕 nájiǎo 〔動〕①(履くものが)足をしめつける, きつい. ②(方)(雪などが足や靴に)付く; [北京]. 〈地上的雪虽不厚, 但是～〉積もった雪は多くはないけれど, 靴の底にべたべたくっつく.

〔拿劲(ㄦ)〕 ná, jìn(r) 〔動〕①力を込める. ②(方)もったいぶる; (北). 〈我越不理他, 他越向我～, 不知为什么〉どういうわけか, 私が相手にしなければしないほど, 彼はもったいぶる.

〔拿攫〕 nájué 〔動〕(書)つかみ合う.

〔拿开〕 ná, kāi 〔動〕手にもって移す. どかす; 動かして場所をあける. 〈东西用不着暂时可以～〉品物で要らないものはしばらくのけておいてよい. 〈把这件东西～吧！〉この品を移しなさい.

〔拿空子〕 ná kòngzi 〔熟〕隙を見計らう. 隙に乗じる. 隙をつく; 多く(副・修). 〈～下手〉隙を見て手を出す.

〔拿款(ㄦ)〕 ná, kuǎn(r) 〔動〕(方)大きく構える. もったいぶる. 偉ぶる; [北京]. 〈净～就没人爱理了〉威張ってばかりいては, だれも相手にしてくれる人がいなくなる. 〈拿出小姐的款ㄦ来〉お嬢さんづらをする; (《紅樓夢・32》).

〔拿来主义〕 nálai zhǔyì 〔連〕前代からの文化遺産をそのまま継承せず, みずからの立場からとらえなおそうとする考え方; もと魯迅の文章の題名.

〔拿…来说〕 ná…lái shuō (…に)ついて言う. (…をとって)言ってみる. 〈就拿青年们来说, 经过这个运动的锻炼, 他们正在茁壮成长〉ただ青年についていってみても, この運動の結果, 彼らは力強く成長しつつある.

〔拿老〕 nálǎo 〔動〕(白)年寄り風を吹かせる. 年寄りとして先輩ぶる. 〈沈姑娘, 你也太～了！〉沈姑娘, あなたも先輩風を吹かせすぎですよ; (《儒林・41》).

〔拿了〕 nále 〔動〕(方)①作り上げる. でき上がる; [天津]. 〈这个活ㄦ我半天就～〉この仕事は私は半日で仕上げる. ②問題がない. 〈没问题, 甭担心, 交给我办吧, 准～！〉だいじょうぶ, 心配しないで, 私に任せればきっと問題がない.

〔拿龙〕 ná, lóng 〔動〕(方)ゆがんだ車輪を丸くする; [北京]. 〈劳您驾, 把这前轱辘拿拿龙！〉お手数ですが, この前の車輪のゆがみを直してください.

〔拿拢〕 nálǒng 〔動〕(白)いっしょにする. ＝'合拢' 〈马道婆听了这话～在一处, …〉馬道婆はこの話を聞いて身を寄せ, …; (《紅樓夢》).

〔拿橹动篙〕 ná lǔ dòng gāo 〔連〕櫓を握り舟のさおを動かす. 舟を漕ぐこと; (《古今・21》).

〔拿毛(ㄦ)〕 ná, máo(r) 〔動〕①人の落ち度を取り上げ騒ぎ立てる. ②つかみ合いのけんかをする. 〈那帮阿飞成天价～打架〉あのグループの不良少年は一日じゅうけんかをしかけて騒いでいる. ③不和になる. 仲たがいする.

〔拿闷ㄦ〕 námènr 〔動〕(方)疑わしく思う. 不思議に思う. いぶかる. ＝'纳闷(ㄦ)'; [東北]. 〈他～: 才两年时间, 是啥法子叫屯里人都变得勤快了呢？〉たった2年の間にどのようなやり方で村人を働き者に変えたのか, 彼には不思議に思えた.

〔拿摸〕 námō 〔名〕(方)(喩)こそどろ; [四川]. 〈他过去有些～行为, 现在变改了〉彼は以前盗みぐせがあったが, 今では更生した.

〔拿摩温〕 námówēn 〔名〕(方)(音訳)①一番. 一流; (旧). ②工事頭. 親方; 特に女性の職場の監督を指すこともある. ■英語のナンバーワンの音訳; (旧).

〔拿捏〕 nánie 〔動〕(方)①もじもじする. ＝'扭捏'; (北), 又(白). (畳)〈有话快说！～个什么劲ㄦ？〉話があればさっさと言いなさい, 何をもじもじしているのか. ②難癖をつける. ＝'刁难'; (北), 又(白). 〈日后才不受人家的～〉後日, 他人から難癖をつけられずにすむというもの; (《紅樓夢・92》). 〈夺了请帖, 经入水晶宫, ～我父子们有'结连妖邪, 抢夺人口'之罪〉(孫悟空は)その招待状を奪って水晶宮に乗り込み, 私たち親子に, 妖怪に加担して人をさらった罪がある, と言いがかりをつけてきたのだ; (《西遊・43》). ③人の足元に付け込む. 脅迫する. 困らせる. ＝'要挟'; [東北], [四川]. 〈～够了〉いやというほど困らせた. ④故意に関係を絶ち相手を困らす. 人をじらす. ⑤(自分がやるべきことを)ぐずぐずと引き延ばしてやらない, ごねてやらない. ⑥体を左右に振ってしゃなりしゃなりと歩く. (畳)〈她走动起来拿拿捏捏的〉彼女は歩くと, 体を左右に振ってしゃなりしゃなりと格好をつける. ⑦抑制する. 指図する; [北京]. 〈他个性强, 决不受别人的～〉彼は強い性格の持ち主で, 決して人の指図を受けない. ⑧わざとぎこちないようすをする. わざと謹直のふうをする; [北京]. 〈别老那么～着, 自然点ㄦ！〉いつもそんなに堅くなってないで, 自然にしなさい. 〈只得～着慢慢的退出, …〉いかにも謹直の態でゆっくりと退出します, …; (《紅樓夢・84》). 〔～嗓门〕〔熟〕わざともったいぶった口調でいう. (例)〈他总～说话, 声调很不自然〉彼はいつももったいぶった口調で話し, 調子が不自然である. ⑨計画する. 段取りをする; [天津].

〔拿派头〕 ná pàitóu 〔熟〕①わざとある種の気風や風格をつくり出すこと. 特殊性を出す. ②もったいぶる.

〔拿派作势〕 ná pài zuò shì 〔成〕(方)大げさな振る舞いをする. もったいぶる; [山西]. 〈瞧你～的！〉ほらあんたのもったいぶった格好たらない.

〔拿皮肉往外人身上贴〕 ná píròu wǎng wàirén shēnshang tiē 〔熟〕自分の利益を他人に贈る. 他人のために身銭を切る; (《紅樓夢・16》).

〔拿蒲扇〕 ná púshàn 〔熟〕(白)仲人をすること. 〈才拿起一把蒲扇来就轮圆里碰上了这等一个大钉子〉仲人をしようかと腰を上げるや, がつんと出ばなをくじかれてしまった; (《兒女・25》).

〔拿起〕 náqi 〔動〕手に取る. 取り上げる. 〈～听筒〉受話器を手に取る. 〈先生～五谷念道, …〉先生が五穀を手に取り唱えて申しますには, …; (《清平・快嘴》). 〔～筷ㄦ算扰〕〔諺〕箸を取り上げたからごちそうになったことになる. ちょっとそのけはいを示しただけで十分である.

〔拿起腿来〕 náqǐ tuǐ lai 〔熟〕歩いたり走ったりの動作の開始が早いときに用いる. さっと足をあげる. 〈～就走了〉さっさと行ってしまった. 〈他一赌气, ～走了〉彼はかっとなって, さっさと行ってしまった.

〔拿钱垫人〕 ná qián diàn rén 〔成〕財力を頼み人を圧する. 金で人を左右する; (《紅樓夢・80》).

〔拿钱难买五月旱〕 ná qián nán mǎi wǔyuè hàn 〔諺〕旧暦5月の日照りは豊年の兆しで, 金で買えぬくらいありがたいものである.

〔拿钱塞狗洞〕 ná qián sāi gǒu dòng 〔熟〕金でイヌの出入りする穴をふさぐ. (喩)門番への心付けを渡す. 〈我为什么～？〉私がどうして門番に心付けをしなければならないのだ; (《官場・35》).

〔拿芡〕 ná, qiàn 〔動〕(方)デンプンを煮つめてのり状にする. ＝'勾芡'; [北京]. 〈这白薯粉不～〉このサツマイモのデンプンはのりにならない. 〈拿点ㄦ芡〉少しデンプンを煮つめてのりにする.

〔拿枪杆〕 ná qiānggǎn 〔熟〕銃を手にする. 武装闘争をする. ＝'拿枪杆子'

〔拿腔ㄦ〕 ná, qiāngr 〔動〕(方)気取る; 故意に; [北京]. 〈说话别拿着腔ㄦ说！〉話をするのに, わざと気取って話すんじゃない.

〔拿腔拿调〕 ná qiāng ná diào ＝'拿腔作调', '拿腔捏调(ㄦ)' 〔成〕(方)もったいぶった口調で言うさま. 一定の調子をつけてものを言うさま. (話し方が)もったいぶっている. 〈说话自然一点ㄦ, 别～的！〉もっと自然に話しなさい, もったいぶった言い方をするんじゃない.

〔拿腔做势〕 ná qiāng zuò shì 〔成〕から威張りをする. 虚勢を張る. はでな言動をする; (《紅樓夢・25》).

〔拿乔〕 náqiáo (方)＝'拿桥', '拿翘'／'拿糖'; [北京], 又(白). 〈他说办不了, 那是成心～〉彼はできないと言ったが, あれはわざともったいぶっているんだ. 〈不是躲懒, 也不是～, …〉怠けているでもな

く、もったいぶっているでもなく、…；（《老残·12》）.

〔拿情〕 náqíng 〔動〕①戯れる. からかう. ②(男女が)いちゃつく.

〔拿取〕 náqǔ 〔動〕取る. 受け取る. <你把衣服放在这里，过两天来～吧！>服をここに置いて、二日後に取りに来てください.

〔拿去〕 náqu 〔動〕持って行く. <把桌子上的碗碟～！这是给你的>テーブルの上の食器は持って行きなさい、これはきみに上げたものだ. <我的词典谁～了？>私の辞典はだれが持って行ったのだろう.

〔拿权〕 ná, quán 〔動〕権力を握る.

〔拿缺〕 ná, quē 〔動〕①欠員の地位を得る. ②人の落度·欠点を握る.

〔拿缺缺儿〕 ná, quēquer ＝'拿缺②'

〔拿人〕 ná, rén 〔動〕①人を困らせる. 人を脅迫する. <孩子一病了，可真～>子どもが病気になると、実に親を心配させる. ②人の弱みにつけこむ. ③人をひきつける. 興味をおぼえる. <这个故事听起来真～>この物語は聞いてみるとほんとうに興味をおぼえる. 〔連〕(ná rén) 人を捕らえる. <一伸手就要～>手を伸ばすなり捕らえようとしました；（《三俠·49》）.

〔拿人枪，搠人马〕 ná rén qiāng, shuò rén mǎ 〔諺〕人のやりで人のウマを突き刺す. (喩)相手のもので相手を攻撃する.

〔拿三搬四〕 ná sān bān sì 〔成〕①逃れようとする. ②命令にさからう. <你倒别和我～的！>きみはぼくにつっかかってくるんじゃないよ；（《紅樓夢·62》）.

〔拿三道三〕 ná sān dào sān 〔成〕三を三と言う；（相手の出した謎なに)正確に答える，ぴたりと正解する，少しも間違っていない；（《金瓶梅·42》）. <～的一猜就着>少しも間違わずにぴたりと当てた；（《野叟曝言·14》）.

〔拿三道四〕 ná sān dào sì 〔成〕あれこれ言う. あれこれむだ口をたたく. あれこれ難癖をつける.

〔拿三道五〕 násāndàowǔ 〔名〕(旧)数あての遊びの一種.

〔拿三撇四〕 ná sān piē sì 〔成〕故意に難癖をつける. <你倒别和我～的！>あなたは私に難癖をつけるもんじゃないよ；（《紅樓夢·62》）.

〔拿身草〕 náshēncǎo 〔名〕(植)ミソナオシ.

〔拿事〕 ná, shì 〔動〕責任を持って事務を管掌する. 実権を持つ. 事をとりしきる. 采配㕆を振るう. 事をさばく. <偏巧父母都出门了，家里连个～的人也没有>あいにく両親は外出していて、家には家事をとりしきる人が一人もいない. <现在～的还是副所长>現在権力を持っているのはやはり副所長です. 〔～的〕権柄を握っている人. 〔～人〕権力者.

〔拿事当事〕 ná shì dàng shì 〔熟〕事をまともにうけとる. 事に正面から取り組む. 事に対し本気になる. 小事もかりそめにしない.

〔拿…是问〕 ná…shì wèn （…を)処罰の対象とする. （…の)責任にする；'拿'のあとにはふつう人称代詞がくる. <既是由他报告的，若拿不住人，就拿他是问>彼が報告したからには、もし捕まえられなかったら、彼を処罰する.

〔拿熟儿〕 ná, shóur 〔動〕(方)得意先の信頼や自分の顔を利用してだます；例えば、相手の信頼をいいことにして、高く売ったり、二流品を一流品として売ったりすること；[北京].

〔拿手〕 náshǒu 〔形〕①得意としている. 十八番である. おはこである. 老練である. <还是画小兔吧，到底有点～>やはりウサギをかこう、結局その方がうまいから. 〔～菜〕得意な料理. レストランの特別料理. (例)<五福居是云城最出名的饭馆，有几样菜～>五福居は雲城で最も名の知れた料理屋で、いくつかのお得意の料理がある. 〔～好戏〕〔～戏〕おはこ. 十八番の芸. (例)<画画儿是王先生的～>絵をかくことは王さんの十八番だ. ②(方)手をやく. やりにくい；[北京]. <这个病可～，不好治>この病気にはまったく手をやく、治りにくい. 〔名〕①(成功の)見込み、自信. ＝'把握' <有～>自信がある. <没～>自信がない. <有一两分～>少しばかり自信がある；（《兒女·23》）. ②(旧)才能. 腕前.

〔拿死蛇〕 ná sǐshé 〔熟〕反抗できない人に言い掛かりをつけて財物をゆする.

〔拿糖〕 ná, táng ＝'拿搪' 〔動〕(方)(腕があるのを見せて)得意になる，自分を高く売りつける. (自分がいなければ困るのを見透かして故意に手をひき)相手をじらす. (故意に異を唱えて)自分をひけらかす. もったいをつける；[北京]. <你不用～，没你，我们也能干得成！>きみは偉ぶるなよ、きみがいなくても，我々でやれるんだから. <托他干点儿什么，他总爱～>彼に何かちょっと頼みごとをすると、彼はいつももったいをつける. 〔灶王爷伸手——～〕〔歇〕かまどの神が手をのばし、あめを取る. (喩)もったいをつける. ☞'灶王爷' 〔～作醋〕〔成〕威張る. 偉そうにする. ＝'拿腔作势' (例)<我们也干了，也值得你那么～的！>私たちだって杯を空㕆にしたのだから、あなたのように威張るだけの値打ちがあるのですよ；（《兒女·37》）.

〔拿堂〕 nátáng (方)＝'拿糖'；[山東]. <润格这人生来就不会摆架子，不会～>潤格という人は生まれつき威張ったり、人を見下したりすることはできなかった.

〔拿铁(了)〕 nátiě(le) (旧)＝'拿定'，'拿准' <越发把那个老主意～了>以前に考えていた手でいこうと、いよいよ決意を固めました；（《兒女·28》）.

〔拿头〕 ná, tóu 〔動〕首位を占める. 一番になる.

〔拿腿〕 nátuǐ 〔動〕ぱっとかけ出す. <其余的也没说什么，也开始～>残りの者も何も言わずに、ぱっとかけ出しはじめた.

〔拿砣〕 ná, tuó 〔動〕(方)(自分のしっかりした)方法·考え·対策·意見をもつ；[北京]. <东太后不～，全听西太后的>東太后は自分のしっかりした意見をもたないで、すべて西太后の言いなりだ.

〔拿饨儿〕 nátuór 〔動〕(方)(粉などが)だまになる；[北京]. <加点儿团粉就～了>少しカタクリ粉を入れたら、だまになってしまった.

〔拿弯子〕 ná wānzi 〔熟〕(方)散歩する. ぶらぶら歩く；[北京]. <走，拿拿弯子去！>ちょっとぶらぶらしよう.

〔拿稳〕 ná, wěn 〔動〕①しっかり持つ. 持って揺れないようにする. ②気を静める. <～，不准乱跑！>落ち着け、やたらに走り回るな. ③自信があり落ち着きはらう. どっかと構える. <她自己的主意还没有～>彼女自身の考えがまだしっかりしていない. ④保証する. 請け合う. <这次考试～能通过>今回の試験で通ることは請け合いだ.

〔拿稳砣儿〕 ná wěntuór 〔熟〕決断がついている. しっかり腹づもりをしている. <这个姑娘心细胆小，遇事拿不稳砣儿>この娘は気くばりがすぎ小心もので、事に会うと気持ちがふらふらする.

〔拿问〕 náwèn 〔動〕捕らえて尋問する. 逮捕して罪を問う. <把他参革，～在监，…>彼を弾劾し免職に追い込み、取り調べるために捕らえ牢獄㕆に入れたのです，…；（《兒女·16》）.

〔拿下〕 náxia 〔動〕①取り下げる. <把碗筷～去>食器を下げる. ②降ろす. <把架子上的东西～来吧！>棚の上の物を降ろしなさい. <快～！>早く引きずり降ろせ；（《醒世·4》）. ③力で押さえる. 攻めおとす. 手中におさめる. <三分之一～来了，再～三分之一>3分の1を押さえたらさらに3分の1を押さえる. <不仅～了上海，并且～了南京>上海を押さえたのみか南京も取った. ④奪う. 奪取する. <你怎地～我这包儿？>おまえはどうして私のこの包みを奪ったのか；（《古今·36》）.

〔拿下马来〕 náxià mǎ lai 〔熟〕ウマから引きずり降ろす. (喩)降服させる. 降参する. 抑えつけ自分の側につける. <他是我的手下败将，～的>彼は私の掌中にある敗軍の将で、降服させたものだ. <我趁这阵儿不把她～，往后更管不了她了！>私はこの機会に乗じて彼女を屈服させないと、今後いっそう彼女を抑えきれなくなる. <如果我们拿出真凭实据给他看，就能把他～>もし動かぬ証拠を出してみせれば、彼を引きずり降ろすことができる. <谁不是袭人～的>だれもが襲人に抑えつけられたものだ；（《紅樓夢·20》）.

〔拿小软儿〕 ná xiǎoruǎnr 〔熟〕人をいびる. 人にからむ. 難癖をつける.

〔拿邪〕 ná, xié 〔動〕人の落ち度·欠点·弱みなどを握る. <拿我的邪>私の欠点を握る.

〔拿性〕 náxing 〔動〕(方)難癖をつける. つきまとう. まつわりつく. 言い争う；[河北].

〔拿鸭子〕 ná yāzi 〔熟〕(方)(逃げるために)さっと足を踏み出す. ＝'挠鸭子'；[北京]. 〔～上架〕〔諺〕人を窮地に追い込むたとえ. 人を追いつめるたとえ.

〔拿牙草〕 náyácǎo 〔名〕(植)ミソナオシ.

〔拿烟送茶〕 ná yān sòng chá 〔熟〕たばこを勧めたりお茶を出したり；いそいそと客をもてなすこと.

〔拿言语〕 ná yányǔ 〔熟〕(方)①事の是非をはっきりさせる；[四川]. <走，找曹豁豁～！>さあ、曹豁豁のところへ行って事の是非をはっきりさせよう. ②(言葉で)わたりをつける；[四川]. <很有礼貌地拿了两句言语>礼儀正しく二言三言あいさつをした.

〔拿痒〕 náyǎng ＝'拿糖①'

〔拿野猪还愿〕 ná yězhū huányuàn 〔熟〕イノシシで願ときをする. 他人のもの·他の事で義理を果たす；'猪'〔ブタ〕の代わりに'野猪'を供える.

〔拿一把〕 ná yī bǎ 〔連〕一握りする. 一つかみする. 〔熟〕①ある理由をつけていやがらせをする. ②もったいぶって自分を高く人に売りつける.

〔拿印把儿(～子)〕 ná yìnbàr(～zi) 〔熟〕印章のつまみを手にする. (喩)1)公印を握る. 2)権力·実権を握る；旧時、役人になることをいった. <耐庵，你虽然候补了多年，如今却是第一回拿印把子>耐庵、あなたは任官待ちが長かったけれど、今はじめて役人として実権を握るようになりましたね；（《官場·40》）.

〔拿鱼先拿头〕 ná yú xiān ná tóu 〔諺〕('刨树要刨根'と続き)魚を捕まえるにはまず頭を握り、木を掘るには根を掘る. (喩)まず主要なところからやってゆく. まず急所をつけ.

〔拿约会儿〕 ná yuēhuìr 〔連〕(多く男女間で)会う約束をする.

〔拿云〕 náyún 〔動〕雲をつく；志が大きい. 〔～攫石〕〔成〕天高くそびえ、根は石をしっかりつかんでいる；（《揚州畫舫錄》）. 〔～手〕なみなみならぬ手腕·才能をいう. (例)<他立下了雄心壮志想当个～>彼は遠大な志の持ち主になりたいという、しっかりとした志を立てた. 〔～握雾〕〔成〕(房事においての)手練手管の意；（《宣和》）. 〔～捉月〕〔成〕高く遠いたとえ；（《西湖佳話·西冷韻迹》）.

〔拿贼要赃〕 ná zéi yào zāng 〔成〕('捉奸要双'と続き)賊を捕らえるなら盗品も押収し、密通者を捕らえるなら男女両方を捕らえなくては

ならない；（《斬鬼傳·11》）.

〔拿着〕 názhe 〔動〕 ① 持っている. 手にしている. (喩)(…を)もってして. (…の)くせに. (…で)ありながら. 〈～一个虫ル还有这一股刚勇之气〉一匹の虫でもこれくらいのきかん気をもっている. 〈～你这样一个好心人, 老天爷怎么也不可怜可怜你呢？〉あなたみたいな心根の善い人を、おてんとうさまはどうしてかわいそうに思ってくれないんでしょう. ② 用いる. …を用いて；…で. 〔～尺寸说话〕〔諺〕話すとき、限度を心得るよう気を遣う. 例〈乡下人急了, 不会～〉田舎者は焦って、限度を心得る気遣いができない. 〔～灯草当扁担〕〔諺〕灯心をてんびん棒の代わりにする；頼りにならないたとえ. 〔～黄牛便当马〕〔諺〕赤ウシをウマとする. (喩) 1) 替え玉にする. 2) 互いに無関係なこと. かかわりあいのないこと；（《二拍·18》）. 〔～鸡毛当令箭〕〔諺〕ニワトリの羽根を、軍の命令を伝える矢とする. (喩) 1) 他人のなにげなく話したことを重要な問題として応対する. 2) 取るに足りないことで偉そうに振る舞う. 権勢をかさに着る. 〔～金碗讨饭吃〕〔諺〕宝の持ち腐れ. 〔～尿片子, 遮着脸〕〔熟〕おしめで顔を覆う；覆えば覆うほど醜い. 隠せば隠すほど人間がきたならしく見える. 例〈你不用～了, 赶快拉下来吧！〉きみのきたない所をきたない物で隠すのはやめ、はやくさっぱりするんだね. 〔～上方宝剑〕〔熟〕上の権勢をかさに着る. ③ 見計らう. 〔～时候〕〔熟〕(方) 適当な時を見計らって；〔北京〕. 例〈虎姑娘～进来了〉虎娘がころあいを見計らって入って来た.

〔拿舟〕 názhōu 〔動〕(書) 舟に乗る. 〈尝(常)欲～, 泛江一往, …〉いつも舟に乗り流れにのってすぐそちらに帰り、…したく思っております；（《幼玉》）.

〔拿主意〕 ná zhǔyi 〔連〕(事を処理する)自分の方法·構想·考え·対策を心にもつ. 〈究竟去不去, 你自己～吧！〉いったい行くのか行かないのか、自分で考えを決めなさい.

〔拿住〕 ná, zhù 〔動〕 ① 捕らえる. 〈贼被～了〉賊は捕らえられた. 〔～耗子就是好猫〕〔諺〕ネズミを捕まえるのがいいネコなのだ；役にさえたてば、何でも構わない. ② 降服する. 屈服する. 〈以自己的身量力气而被这小小的一点病～, 笑话〉私のような体格と力があって、こんなちっぽけな病気にまいってしまうなんてお笑い草だ. ③ しっかり持つ. 固く握る. 〈～主意〉考えをしっかり持つ；（《醒世·8》）. 〔～刀靶ル〕〔熟〕弱点·弱みを握る. 足元につけこむ；（《紅樓夢·68》）.

〔拿桩〕 názhuāng 〔動〕(旧) 拳法鈐の用語で、両足を開いて体を少しかがめ、足元をしっかりさせて立つ.

〔拿准(了)〕 ná, zhǔn(le) 〔動〕 ① きちんと決める. しかと決める. 〈～了主意〉きちんと腹づもりをする. ② 確かな見込みをつける. 勝算がある. 〈这一次我们算～了〉こんどは我々は見込みがあるといえそうだ.

〔拿总(ル)〕 názǒng(r) 〔動〕すべて責任を持ってやる. 主管する. 〈这事全由他～〉この仕事はすべて彼が責任を持ってやってくれる. 〈此时是于舅太爷～, 专管银钱〉この時、于舅太爺が元締めとして、金銭関係はもっぱらとりしきっていた；（《官場·59》）.

〔拿走〕 ná, zǒu 〔動〕持ち去る. 〈他～了我的钢笔〉彼は私のペンを持ち去った. 〈可以都～〉みんな持ってゆける.

〔挐㊀〕

ná ① 引っ張る. ② '拿'の異体字. // ㊁ rú, ㊂ ráo

〔镎〕

ná 〔名〕(化) ネプツニウム；放射性元素の一つ.

〔那㊄〕

nǎ 〔代〕疑問代詞；五四時代以前は'那'と'哪'を字形上区別しなかったので、呉語や旧白話ではこの文字を用いた. (注) 語彙は'哪㊀'を参照のこと. // ㊀ nà, ㊁ nèi, ㊂ nā, ㊃ nè, ㊅ nuó, ㊆ nuò, ㊇ na

〔哪㊀〕(△那)

nǎ ① 〔代〕数量詞(数詞が'一'のときは、ふつう省略する)の前に用いる. 1) 疑問を表す. 同類のものの中では特定することを求める. 〈我们这里有两位张科长, 您要会见的是～位？〉私たちのところには張という課長が二人いますが、あなたがお会いになりたいのは、どちらの方でしょうか. 〈老王～天走？〉老王は何日に出かけますか. 2) 不定を表す. 不確定の中の一つを示す. 〈～天有空我还要找你谈谈〉いつかひまができたら、またあなたを訪れてお話ししたいものです. 3) 任意のどれか一つを表す. '都' '也'が呼応する. また'哪…哪…'の連鎖型の構文になる. 〈这几件衣服～一件也不合适〉このいく枚かの衣服はどれも合わない. 〈～种花色都行〉どの色柄でもいい. 〈～种便宜就买～种〉どれでも安いほうを買う. ② 〔代〕単独で用いて、疑問を表す. 同類の中で特定することを求める. 〈这里边～是你的？〉この中で、どれがあなたのですか. 〈大雾弥漫, 看不清～是水, ～是岸〉霧が立ちこめていて、どこが川で、どこが岸かわからない. ③ 〔代〕反語に用いる. ＝'哪ル'；動詞の前におく. 〈我不信, ～有这样的事？〉私は信じない、こんなことがあるものか. 〈他～会不知道！〉彼が知らないことがあるものか. (注) '哪'に数量詞あるいは助数詞がついているとき、口頭語ではよく něi または nǎi ともいうが、単用されるときは nǎ としかいわない. ④ 〔名〕姓. // ㊁ něi, ㊂ na, ㊃ né, ㊄ nǎi

〔哪般〕 nǎbān 〔代〕(白) なぜ；'那般'と表記.

〔哪般(ル)〕 nǎbān(r) 〔代〕(白) どのようなもの；'那般(ル)'と表記.
〈老孙五百年前, 因访仙道时, 也曾云游在海角天涯. ～不曾见？〉この孫様は500年前、仙道士を訪ねた時にも、海のはて天の際まで巡遊したことがあるんだ、どんなものでも見ないというものはないさ；（《西遊·24》）.

〔哪边(ル)〕 nǎbiān(r) ＝'哪一边(ル)' 〔代〕どこ. どの辺. どのあたり. どちら. どちらの方.

〔哪不〕 nǎbu 〔接〕 ① よしんば. たとえ. 〈～打一辈子光棍ル, 也不讨这样的老婆〉一生独身で通しても、こんな女房はもらわない. ② ＝'哪不是'

〔哪不是〕 nǎ bù shì 〔連〕(…では)ないか. (…に)違いなかろう；詰問の語気. (白) では'那不是'と表記. 〈这事～你弄出来的？〉このことはおまえがしでかしたに違いなかろう. 〈咱们八旗～骨肉？没讲究！〉われわれ八旗はみんな同じ兄弟のようなものではないか. そう固いことを言わなくてもよろしい；（《兒女·34》）.

〔哪曾想〕 nǎ céngxiǎng 〔連〕思いがけないことに. 意外にも；(白) では'那承想'と表記. 〈～, 好人没长寿, …〉意外にも、よい人は寿命が短く、….

〔哪场〕 nǎchǎng (方)＝'哪里'；〔東北〕.

〔哪处〕 nǎchù 〔代〕どこ. ＝'哪里'

〔哪搭(ル)〕 nǎdā(r) (方)＝'哪里', '哪ル'；〔北〕.

〔哪哒〕 nǎdā (方)＝'哪ル'；〔北〕.

〔哪道〕 nǎ dào 〔連〕(喩) なんという…；非難する語気. 〈～先生！〉なんという先生だろう. 〔～搭〕身の程を知らない. 進退をわきまえない；俗語. 〔～肺〕 1) 人情も義理もてんで心得てないやつ. 2) (方) 何かの感情；〔北京〕. 〈到了这份ル上, 你还有～唱呢！〉こんなになって、きみはまだ何をほざく気か.

〔哪得〕 nǎ dé 〔連〕 ① (白) どうして…があろうか. ＝'哪有'；'那得'と表記. 〈打嘴, ～此话〉ほおを打て、とんでもない話だ；（《元曲·竇娥冤·3》）. ② (書) どうして…ができようか；'那得'と表記. 〈不尔, 桓公～令作碑？〉そうでなければ、桓公がどうして碑文を作らせることなどできようか；（《語林》）. 〈我衣恶, ～见少府〉私は服装が粗末ですから、どうして太守にお目にかかれましょうか；（《搜神記》）.

〔哪的〕 nǎde 〔代〕 ① (方) どこの. どこの者. どこの人；どのような職場·組織に属しているか；〔西〕. 〈新媳妇压低声音说：～客人, 公社的？〉新妻は声をころして、どちら様でしょう、人民公社のかたですかと言った. 〈这司机是～？〉この運転手はどこのものか. 〈这是～政策？〉これはどこの政策か. ② (方) だれの. 〈这是～筷子？〉これはだれのはしか. ③ (白)＝'哪里'；元曲などの'唱'〔歌〕の部分に見える. ；'那的'と表記. 〈端的是～是三梢末尾〉ほんとにどこが結末なのか；（《元曲·救風塵·1》）.

〔哪地里〕 nǎdìli 〔代〕(白) どこ；'那地里'と表記. 〈不知他在～〉彼はどこにいるのか知らない；（《水滸·116》）.

〔哪点ル〕 nǎdiǎnr 〔代〕(方) ① どの点. どの部分. ＝'哪一点ル'；〔四川〕. 〈我的话～不对, 请指出来〉私の話のどこが正しくないのかご指摘ください. ② どこ. ＝'哪里'；〔四川〕. 〈问他身上～不舒服〉彼にどこが悪いかと問う.

〔哪格套〕 nǎgétào (方)＝'哪格'／'怎样'；〔紹興〕. (注) 実際には'那格套' '那格'と書くことが多い.

〔哪个〕 nǎge(又)něige 〔代〕 ① どれ. ＝'哪一个'；(白) では'那個'と表記. 〈～人？〉どの人. 〈你要～？〉きみはどれが欲しいか. 〈你们是～学校的？〉あなたがたはどの学校の方ですか. 〈俺只道～郑大官人, 却原来是杀猪的郑屠〉鄭大だんなとはいずれのお方かと思ったら、肉屋の鄭だったのか；（《水滸·3》）. 〔～耗子不偷油〕〔諺〕油を盗まないネズミがいるだろうか；悪いやつで悪を働かないものはいない；（《紅樓夢·91》）. 〔～猫ル不吃腥〕〔諺〕ネコでなまぐさを食べないものがいるだろうか. どいつもこいつもみな同じ；（《水滸·21》）. ② (方) だれ. ＝'谁'；〔閩〕. (白) では'那個'と表記. 〈找～？〉だれに用事ですか. 〈～敲门？〉だれがドアをノックしているのか. 〈坐在主人左手的是～？〉ご主人の左側にかけていらっしゃる方はだれですか. 〈～敢容纳他在家？〉だれが大胆にも彼を家に入れておこうか；（《古今·40》）. (注) 南方語では、多く'谁'と区別しない. また'谁'がなく'哪个'だけを用いる. ③ (白) どうして…であろうか. 全然…でない；'那個'と表記. 〈妇人低眉下眼, ～在意〉女はうつむいて目を伏せ、全然気にかけない；（《京本·16》）.

〔哪个样〕 nǎgeyàng(又)něigeyàng 〔代〕(方)＝'怎么样', '什么样'；〔閩〕.

〔哪股水发了〕 nǎ gǔ shuǐ fā le 〔熟〕(方) ①(ある事が)暴露した；〔四川〕. 〈不晓得是～〉何が暴露したのか知らない. ②(ある事が)持ち上がる；〔四川〕. 〈你这是～？〉何をしでかしたのか.

〔哪埚ル〕 nǎguōr 〔代〕(白) どこ. ＝'哪里'；'那埚ル'と表記. 〈可着俺～里人急偎亲〉危急の中をどこに行って身寄りの人に頼ったらいいものか；（《王西廂·2·1》）.

〔哪哈〕 nǎhā 〔代〕(方) ① どうして. ＝'怎么'；〔呉〕. 〈雨落来介大, ～好去上班〉雨がこんなにひどく降っているのに、どうして出勤できようか. ② ＝'怎么样'；〔呉〕. 〈夜里看电影去～？〉夜に映画を見に行ってはどうか. (注) 多く'那哈'と書く.

〔哪哈ル〕 nǎhar(又)něihar (方)＝'哪ル哈ル'；〔北京〕. (注) '哪合ル'とも書く.

[哪哼] nǎhēng ＝'哪亨'〔代〕(方) ① なぜ. ＝'怎么'；(闽). ② どのように. ＝'怎么样'；(闽). <伊生活做得～？>彼の仕事ぶりはどうか. 注 '那哼' '那亨'とも書く.

[哪壶不开, 提哪壶] nǎ hú bù kāi, tí nǎ hú〔諺〕① 人に欠点や誤りがあると人はそれを問題にしがちである. ② 言って欲しくないと思っていることを人は口にするものだ.

[哪会儿] nǎhuìr ＝'哪会子'〔代〕① いつごろ. いつ；過去、または未来の時間を尋ねる. <你～动身？>あなたはいつ出発しますか. <你是～从广州回来的？>あなたはいつ広州からお帰りになったのですか. <这篇文章～才能脱稿？>この文章はいつごろ脱稿になりますか. ②(広く時間を指し)いつ；不定. <说不定～天气要变>いつ天気が変わるかもしれない. <咱们不是外人, 你要～来就～来！>我々は知らぬ仲ではないのだから、あなたの来たいときに来なさい. 注 多く〔副・修〕. ただし介詞構造をつくることはまれ.

[哪价] nǎjie (方)＝'哪哼'；(闽).

[哪堪] nǎkān (白)〔動〕どうして…に耐えることができよう；'那堪'と表記. <平日体弱, ～病来磨？>平生体が弱いのに、病気が長びいてどうしてそれに耐えられようか. <～闻风吹？>どうして笙ｼｮｳの音を聞くことに耐えられようか；(王維《班婕妤》詩). 〔副〕さらに. 加えて. その上に. しかも；'那堪'と表記. <…, ～媳妇涧莲, 三从四德为先, 贞列贤达第一>…、しかも嫁の潤蓮は'三从''四德'を優先し、'贞烈''贤达'を第一とする；(《元曲外・降桑椹・1》).

[哪看] nǎkàn (白)＝'哪堪'；'那看'と表記.

[哪块(儿)] nǎkuài(r) ＝'哪一块(儿)'〔代〕(方)＝'哪里'；〔東北〕.

[哪匡] nǎ kuāng ＝'哪框'〔連〕(白)思いがけないことに；'那匡'と表記. <你是个做经纪本分人儿, ～你会温存, 能软款, 知心如意>あなたは商売をする人で律義者、それが意外にやさしくて、いたわりの気持ちをおもちで、人情を解していらっしゃる；(《醒世・3》).

[哪来哪去] nǎ lái nǎ qù〔連〕出身地に戻る. <参军的战士退役之后～, 各回本土>従軍の兵士は退役後それぞれ自分の出身地に帰る.

[哪里] nǎli〔代〕① どこ；場所を尋ねる. 用法は場所を示す名詞と同じで、主語、客語、形容詞性修飾語になる. 介詞とともに用いられて、動詞の副詞性修飾語になるが、介詞なしに、動詞の直前に用いられることもある. <～写错了？>どこが書き誤っていますか. <～出产这种苹果？>どこでこの種のリンゴがとれますか. <老张在～？>老張はどこにいますか. <你从～来的？>どこから来ましたか. <他上～去了？>彼はどこへ行きましたか. <您是～人？>あなたはどこのかたですか. <他说的是～的方言？>彼の話しているのはどこの方言ですか. <去天安门, ～换车呀？>天安門へ行くには、どこで乗り換えですか. <人都～去了？>みんなどこへ行きましたか. <你往～修行？>どこに行って修行をするのだ；(《清平・張子房》). ② どこか；不定を表す. <我好像在～见过他>どこかで彼に会ったことがあるような気がする. <你坐～等我一下, 我就来>どこかに座ってちょっと待っていてくれたまえ、すぐ来るから. ③ どこも；任意の一か所を指す. 1)'都''也'が呼応して用いられ、'无论''不论''不管'などを前に用いることもある. <他第一次来日本, ～都想去看看>彼ははじめての来日なので、どこへでも行って見てみたがる. <我今天要等人, ～也不去>今日は人を待たなくてはならないので、どこへも行きません. <无论到～, 都不忘学习>どこへ行こうと学習を忘れない. <～有草就放马, ～有水就安家>どこでも草さえあれば放牧するし、水さえあれば家を建てて住む；いたるところ青山ありといった心持ちである. 2)'哪里…哪里…'の連鎖型の構文をとる. <～有困难, 他就出现在～>困ったことがあるところに、きまって彼の姿がある. ④ 反語に用いる. 場所の意味はない. '怎么'に換えられるが、語気は弱くなる. <他～是广东人？他是福建人>彼が広東人なものですか、彼は福建人です. <他～知道！>彼が知っているものですか. <我～是大汉皇帝！>私はどうして大漢皇帝であろうか；(《元曲・漢宮秋・3》). <～敢开眼？>どうして目をあけることができようか；(《清平・簡貼》). <～敢接别人, 交人道甚来>どうして他の人と会ったりしましょうか、人に対して何ということをおっしゃるのです；(《宣和》). 〔応〕どういたしまして；相手にほめられたり、感謝されたりしたとき、それを否定する. <同志, 麻烦您了！——～！>どうもご迷惑をおかけしました. ——いや、どういたしまして. <你的汉语说得不错嘛. ——～～！>中国語がお上手ではありませんか. ——いいえ、とんでもありません. 注 (白)では'那里'と表記.

[哪里每] nǎlǐméi〔代〕(白) ① どうして. ＝'怎么'；'那里每'と表記. <～也俏无了贞共烈？>どうして(女性の徳目としての)貞と烈がまったくないのであろう；(《董西廂・8》). ②＝'哪里'

[哪么] nǎme〔代〕(方) ① どちら. どの方向；(北), 〔北京〕. <往～走好呢？>どの方向に行ったらよいか. <望～走了？>どっちの方へ行ったか. 注 北京方言では "něnmen" のように発音する. ②＝'怎么②'；'这么''那么'と連用される場合のほか、天津地方を除いて、あまり用いられない. ③＝'哪怕〔接〕'；〔北京〕.

[哪门儿] nǎménr〔代〕(方)＝'什么'；〔四川〕.

[哪门子] nǎ ménzi〔連〕(方)＝'什么①'；反語・責問の語気、多くいわれのないことを表し'哭''笑''生气''发愁'などにつく；〔東北〕. 注 (白)では'那門子'と表記. <好好儿的, 你哭～？>別に何もないのに、何を泣くんだ. <你们说的是～事呀？>きみらの言っていることは何の事だ. <急～呢, 等些天不成？>何を急いでいるのか、しばらく待ってはだめなのか. <咱们卖力气吃饭, 跟他们打～挂误官司？>我々のように体力を使って生活している者が、あんな人たちの巻きぞえになることはないだろう. <你上的～火？>何をそんなに腹をたててるのか. <没病没灾, 找～医生？>無病息災なのに、医者に用などあるはずがなかろう.

[哪(儿)能] nǎ(r)néng〔副〕どうして…できよう. とてもできるはずがない；反語に用いる. <～一下子办完呢？>どうして一度でやり終えられましょうか. <我～搬动这么重的东西？>私にどうしてこんな重いものを動かすことができよう. 〔代〕(方) ① どうして. どうやって. なぜ. ＝'怎么'；(闽). <～做法？>どうやりますか. <你～去？>どうやって行きますか. <你～晓得？>どうして知っているのか. <她～又回来了？>なぜ彼女はまた帰ってきたのか. [～办法](方)どうしたらよいか. ＝'怎么办'；(闽). 例<我又不会修理, ～？>私は修理もできないし、どうすればよいかわかりません. 例<伊个事体～？>彼のことはどうしますか. ② どうするか. ＝'怎么办'

[哪怕] nǎpà〔接〕① たとえ…でも；仮定の譲歩、すなわち、ある仮定を容認しても、予期されるような展開にならぬことを表し、'都''也''还'などを呼応させる. この語を用いた節を後におくこともあり、この場合文末に'呢'を用いることもある. <～一夜不睡, 也要把这篇文章写好>たとえ一晩寝なくても、この文章を書きあげてしまわなくてはならない. <～刮风下雨, 他们都要坚持爬到山顶>風が吹こうが雨が降ろうが、彼らは山頂めざしてがんばりつづける. <我们都想听你唱, ～就唱一小段呢！>私たちは皆きみの歌うのを聞きたい、たとえ一節でも. 注 1)'哪怕'と'即使'. 用法は基本的に同じ. '哪怕'は口頭語で多く用いる. 2)北京方言では'吧則 baze'とよく呼応して用いられる. ☞'吧則' ② せめて；'也好'と呼応し最低の願望を表す. <～是能给你帮这个忙, 可惜…>せめてあなたにこれだけでもお手伝いできたらと思いますが、残念なことに…. 〔連〕(nǎ pà) どうして…する必要があろうか；反語文に用いられ'不必'の意味を表す.

[哪牌儿名上的人] nǎ páirmíngshang de rén〔熟〕(喩)どういう'纸牌'〔かるた〕(例えば《水滸伝》の英雄)に絵や名前が書かれている人；出自・来歴が明らかでない、とるに足りない低い身分をいう；(白)では'那牌儿'と表記. <我们是～>私たちがいったいどんな身分の人間だというのでしょうか；(《紅楼夢・62》).

[哪儿] nǎr ＝'哪里'；北方の口語. 注 '哪里〔応〕'に相当する用法は'～呀'となり'哪里'のようにくりかえしていうことはしない.

[哪儿哈儿] nǎrhar〔代〕(方)どこ. ＝'哪哈儿'；〔北京〕. 注 1)反語文には用いない. '那哪儿成？'〔それで、どうしてよいものか〕の'哪儿'は'哪儿哈儿'には言い換えられない. 2)'哪儿合儿'とも書く.

[哪儿(的)话] nǎr(de) huà〔応〕どういたしまして. <老麻烦你真过意不去！——～, 我不过帮点儿忙罢了>いつもあなたにご迷惑をおかけし本当にすみません. ——どういたしまして、私はちょっとお手伝いしただけです.

[哪如] nǎ rú〔連〕どうして匹敵しようか. むしろ…の方がよい. <住在一块儿生气, ～分开清静一点？>いっしょに住んでけんかするよりは、別々になってせいせいした方がよい.

[哪塌] nǎtā〔代〕(方)＝'哪里'；〔四川〕. <拿来搁在～？>持ってきてどこに置くのか.

[哪坨儿] nǎtuór ＝'哪驼儿', '哪陀儿'〔代〕(白)どこ. ＝'哪搭'；'那坨儿'と表記. <～里墙较低？>どこの垣がわりあい低いか；(《元曲・黑旋風・3》).

[哪位] nǎwèi〔代〕① どの方；選択性の問いに用いる. <您的朋友是～？>あなたの友人はどの方ですか. ② 尊敬を表す場合'谁'に代えて用いる. <您找～？>あなたはどなたにご用事ですか.

[哪下儿] nǎxiàr〔代〕(方) ①＝'哪里'(具体的な場所を問う)；〔四川〕. <你到～去？>どこへ行くの. ② 反語に使う；〔四川〕. <昨天我～进城的嘛！>昨日私がどうして町へ行くものか.

[哪厢] nǎxiāng〔代〕(白)どこ；'那厢'と表記. <孩儿, 你自～来者？>そちは、いずれからまいった；(《西遊・6》).

[哪想到] nǎxiǎngdào〔副〕思いがけなくも. <～会下雨！>雨が降るとは思いがけなかった.

[哪消] nǎxiāo〔動〕(白)必要としない；'那消'と表記. <～两个时辰>ふた時(4時間)足らずであった；(《金瓶梅・9》). [～几日]何日も必要としない. 日ならずして. まもなく. 例<～, 把姑娘的脸面儿保养得有红似白>養生していると、まもなく娘の顔は血色がよくなってきた；(《児女・24》).

[哪晓得] nǎxiǎode ＝'哪知' 注 (白)では'那晓得''那晓的'と表記.

[哪些] nǎxiē〔代〕どれら. どの；'哪'の複数. ＝'哪一些' <这次会议都有～人参加？>今回の会議にはどういった人たちが出席しますか. <你到过～地方？>どういう所へ行ったことがありますか. 注 1)〔形・修〕では量詞をおいてもよい. 2)時間を尋ねるとき、後に'天''年''日子''月份'などをつけることはできるが、'日''月''星期'などをつけることはできない. <～天><～日子>どれくらいの日数；×'～日'. <～月份>どれくらいの月；×'～月'.

[哪些个] nǎxiēge〔代〕①＝'哪些' ② (白)なんと. いかばかり；形容詞

や感情動詞などを修飾して、感嘆の語気をそえる； '那些个'と表記. <两人凝眸, 认得经略, 却是女婿刘郎, ～惨羞！>二人は眸をこらして経略を見ると、なんと婿の劉郎ではないか、どれほど恥ずかしかったことか；（«劉知遠»）. ③＝'哪些儿'

[哪些儿] nǎxiēr 〔代〕(白)＝'那里④'； '那些儿'と表記.

[哪样(儿)] nǎyàng(r)〔代〕①どのよう；性質・状態などを問う. <你要～儿颜色的毛线？>あなたはどんな色の毛糸が入用ですか. <你问着要～？>そんなこときいてどうするんだ. ②広く性質・状態などを指す. <这儿的毛线颜色齐全, 你要～的就有～的>ここの毛糸は色目がすべてそろっています、ご入り用のものはどのようなものでもあります. <～好吃, 吃～>おいしいものなら何でも食べる.

[哪一门子] nǎ yī ménzi 〔連〕①＝'哪门子'；(白)では'那一门子'と表記. <你说的是～的话？>それはいったいなんのことだい. <人家的事你叹～气？>人のことできみが嘆くこともあるまい. <可吃的是～的斋呢？>食べるものがなんだってあの精進料理なのか；（«兒女·21»）. ②どの親戚筋；'门'は親戚を数える量詞；(白)では'那门子'と表記. <他是～的姥姥？>あちらはどの親戚筋のおばあさんでしょうか；（«紅樓夢·42»）.

[哪阵] nǎzhèn 〔代〕(方)いつごろ. ＝'什么时候'；[四川]. <你～回来的？>きみはいつ戻ってきたのか.

[哪阵风儿] nǎ zhèn fēngr 〔連〕どういう風向きで. <哟, 志芳, ～把你吹来了？>あら志芳、どういう風の吹きまわしでここに来たの.

[哪知] nǎzhī ＝'哪知道', '哪里知道', '哪儿知道'〔副〕思いがけなくも. あにはからんや. ところがなんと. <～他早跑去了>あにはからんや、彼はとっくに逃げてしまっていた. <～全身摸遍了, 就是找不见>ところが意外にも全身くまなく捜したが、とんとみつからない.

[那㊀]

nà ①〔代〕比較的遠くにいる人・事物をさす. 1)名詞、数量詞の前に用いる. <～孩子>あの子. <～晚上>あの晩. <～个人你认识不认识？>あの人をご存知ですか. <你看, ～几棵松树, 长得多挺拔啊！>ねえ、あのマツの木、なんと高くそびえ立っていることでしょう. <你且去看～件事>まああれを見ていらっしゃい；（«清平·洛陽»）. 2)人・事物を指す語のあとに「'～'＋数量詞＋名詞」の形で続き、再度指し示して、同格句をつくる. <小黄～个人真是一个好学生>小黄という人は本当にいい学生だ. <我说的就是日光、空气和水～三种东西>私が言うのはつまり日光、空気、水のこの三つなのだ. 注この種の表現では、'这''那'のどれを用いても意味はあまり変わらない. 一般には'这'のほうを多く用いる. 3)名詞に所属を表す修飾語がついている場合、'那'はこの修飾語の後にくる(修飾語にはふつう'的'を用いない). 所属以外の関係の修飾語がついている場合は、'那'は修飾語の前にくる. <他～本书>彼のあの本. <印刷厂～位同志还没来>印刷工場のあの人がまだ来ていない. <～木头房子>あの木造家屋. <～聪明孩子>あの利口な子. 4)'一'を冠した動詞、形容詞の前において、語気を強める. '那么''那样'に同じ. なお、この場合、'那…'を含む節では終わらずに、後に節が続く. <你～一嚷不要紧, 可把那几个孩子吓坏了>きみのわめきぐらいなんでもないが、あの子どもたちは肝をつぶしてしまった. <剧场口～一乱, 他俩就走散了>劇場の入り口がいっとき混乱したものだから、彼ら二人ははぐれてしまった. 5)動詞・形容詞の前に用いて、誇張を表す；北方の口語. '那个'に同じ. <他跑得～快呀, 简直像阵风！>彼の足の速いことといったら、まるでつむじ風のようだ. <他闷着头～干啊！壮小伙子也赛不过他>彼の黙々と働くことといったら、元気な若者もかなわない. ②〔代〕比較的遠いところにいる人、事物の代わりをする. 1)人の代わりとして用いる；'是'を用いた文の主語になるのみ. <～是谁？——～是我们厂的李师傅>あの人はどなたですか. ——あの人は私たちの工場の李師傅です. 2)事物の代わりとして用いる；ふつう主語として用いる. 客語として用いるのは'这'と前後呼応して用いられるときのほか、後になお文が続く場合. <～是天安门>あれは天安門です. <～都是我们学校的宿舍>あれはみな我々の学校の宿舎です. <两个人说说这, 说说～, 高兴极了>二人はあれこれ話し合って、たいへんな喜びようだ. <买～干嘛？>そんなもの買ってどうするのだ. 3)事物の代わりとして用いる；2音節の方位詞の前に用いる. <～上面写得很清楚>そこにはっきり書いてある. <～里面都是古代医书>その中はすべて古代の医学書である. 4)文あるいは節のはじめに用い、前で述べていることを示す；'这''那'のいずれを用いても意味はあまり変わらない. '这'を用いることのほうが多い. <他来看我, ～才怪呢！>彼が私を訪ねてくるなんて、それこそおかしい. <你还没说你的学习成绩呢, ～是他最关心的>きみはまだきみの学業成績のことを言っていないが、それが彼のいちばん知りたがっていることなんだ. 5)'这'と対にして用いる. いずれも特定のものを示さず、事物が多いことを表すのみ. <这也不错, ～也挺好, 不知挑哪个好呢>どれもこれもすばらしく、どれを選んだらいいのかわからなくなってしまう. <看看这, 看看～, 真有说不出的高兴>あれを見たり、これを見たり、言葉にならないほど楽しい. 6)＝'那些'<你看, ～都是哥哥的书>ねえ、あれはみな兄の本なんです. <～是我的几个堂兄弟>彼らはみな私の父方のいとこです. 7)前節をうけて、結論や結果を述べる節をみちびく. ＝'那么'<他要不给我们当翻译, ～就得另外找人了>彼が通訳してくれないのなら、ほかに人を探さなくてはならない. <你不拿走, ～你不要啦？>持って行かないところをみると、きみは欲しくなかったのだね. ③〔副〕(白)しかも. さらに. まして. <早是伤神, ～值残春>もともと心を痛めていた上に、しかも時は晩春である；（«王西廂·2·1»）. 注'～…～…'と重ねても用いる. <～寂寞, ～凄凉, ～悲怆>寂しく、寒々としていて、しかもうら悲しい；（«元曲·玉壺春·2»）. // ㊁ nèi, ㊂ nā, ㊃ nè, ㊄ nǎ, ㊅ nuó, ㊆ nuò, ㊇ na

[那般] nàbān (書)＝'那样(儿)'<显出～骄傲模样>あんなふうに横柄にかまえる；（«魯·吶·風»）. <～的受用, 那肯顾我来？>そのような扱いをうけておられる方が、どうして私のことなど顧みられましょうや；（«宣和»）.

[那辈子] nàbèizi 〔名〕前世.

[那壁] nàbì 〔代〕(白)＝'那边'；元曲では敬意を含んで用いられることが多い. <足下是～恩相差来的人>あなたはあちらの閣下が遣わされた方です；（«水滸·111»）. <～姨姨敢是赵盼儿么>そちらの姨々はたぶん趙盼児様でいらっしゃるでしょう；（«元曲·救風塵·1»）. <他在～, 我在这壁>あの人はあちらに、私はこちらにいる；（«王西廂·1·1»）.

[那壁厢] nàbìxiāng 〔代〕(方)そちら. あちら；(区), 又(白). <突见～来了一男一女>突然そちらのほうから男と女がやって来た. <只见～来了一个厨子, 手提菜筐, 走至庙前>するとあちらから料理人が一人やってきて、手には野菜かごを提げ、廟の前まで来ました；（«三俠·6»）. <这壁厢爹爹是程婴, ～爹爹可是屠岸贾>こちらの父は程嬰、あちらの父は屠岸賈です；（«元曲·趙氏孤兒·4»）.

[那边(儿)] nàbiān(r)〔代〕(一定の限られた場所の)あそこ. そこ. そちら. あの辺. あの辺り. その辺. その辺り. あちら. あちらの方. あちら側；'那里'より指す範囲が相対的に狭い. <～高, 这边儿低>あちらは高く、こちらは低い. <放在～吧！>あちらに置きなさい.

[那勃勒] nàbólè(又) nàbólèi 〔名〕(音)(数)ナブラ.

[那步] nàbù (白)＝'挪步'

[那程子] nàchéngzi(又) nèchéngzi 〔名〕(方)あのころ. そのころ. ＝'那一程子', '那些日子'；(北). <～我很忙, 没有工夫来看你>あのころ私はとても忙しくて、あなたにお会いしに行く暇がありませんでした.

[那搭(儿)] nàdā(r) ＝'那答'〔代〕(方)＝'那里', '那儿'；又(白). [～剌(lá)子] (白)あのへんぴな所. 例<强如住北边～哩>北のへんぴな所に住むよりずっとましです；（«金瓶梅·7»）.

[那达慕] nàdámù ＝'那达慕大会'〔名〕(音)ナダム. ナダム大会；内モンゴル自治区のモンゴル族の伝統的な大衆集会.

[那当儿] nàdāngr 〔代〕あの時. その時.

[那道号] nàdàohào (方)＝'那样(儿)'

[那等] nàděng 〔代〕(白)そのような. あんな. ＝'那样(儿)'<我早晓得了, 我只管～叫你去了>私はとっくにわかってましたよ、ただあんな風にあなたを行かせたまでです；（«兒女·12»）.

[那点儿] nàdiǎnr 〔代〕①＝'那么点儿'；ただし、名詞を修飾するのに'的'をともなわない. また個体を指すことができない. <～事一会儿就完>あれっぽっちのことぐらいすぐに終わります. <～太少了>あれっぽっちでは少なすぎる. ②あそこ. ＝'那地方'<～是我们学校>あそこは私たちの学校です. <窗台～放着一盆花>窓の台のところに花が一鉢おいてある.

[那二年] nà èr nián 〔熟〕その数年；'二'は概数を示す.

[那个] nàge(又) nè(nèi)ge 〔代〕①比較的遠くにいる人、事物を指す. 1)名詞の前に用いる. <～人是谁？>あの人はだれですか. あの人はどういう人ですか. <我喜欢～地方>私はあそこが好きだ. 2)人・事物を指す語のあとに「'～'＋名詞」が続いて、そのものを再度指して、同格句をつくる. <他～人脾气太倔>彼という人はたいへんな意地っ張りだ. <打扑克～玩意儿对他有极大的吸引力>トランプ遊びは彼にとってたまらないほど魅力的である. 3)名詞に'那个'と他の修飾語とがつく場合、a. その修飾語が所属関係を表すものなら(ふつう'的'はつかない)、'那个'は修飾語の後におく. <他跟前～人我很面熟>彼の前にいるあの人は確かに見覚えがある. <他～意见你看怎么样？>彼の意見は、きみはどうおもうかね. b. 所属関係を表すものでなく、また2音節の形容詞であるなら('的'はつくこともあれば、つかないこともある)、ふつう'那个'をその修飾語の前におく. <～重要问题还没讨论>あの重要問題はまだ討議していない. <～热烈的场面我还记得很清楚>あの熱烈な場面はまだはっきりと覚えている. c. 修飾語が動詞句あるいは比較を表す形容詞句のとき(必ず'的'がつく)、区別を強調するなら修飾語の後に、区別を強調しないのなら、修飾語の前におく. <～戴眼镜儿的人是谁？>あのメガネをかけている人はだれですか. <～大点的茶杯是我自己的>あの大きめの湯飲みが私個人のです. <戴眼镜儿的～人姓徐, 不戴眼镜儿的姓宋>メガネをかけているあの人が徐さんで、メガネをかけていないのは宋さんです. <大点的～杯子是我的, 小的是办公室的>大きめのあの湯飲みが私ので、小さいのは事務室のです. ②動詞・形容詞の前に用いて、誇張を表す；北方の口語. <大伙儿～高兴啊, 就别提了>みんなの喜びようといったらなかった. <瞧你～嚷嚷. 谁听得清你说的什么？>きみのわめきようといったら、何を言っているのかさっぱりわからんじゃないか. ③名詞の代わりをする. 1)もの・こと・情況・原因などを示す. <～你不用

N

担心，我想办法！〉あのことはきみが心配しなくてもいい，私がなんとかするから．〈别提～了！〉そのことはもう言わないでくれ．2）'这个'と対にして用いる．特定のものを示さず，事物が多いことを表すだけ．〈他摸摸这个，动动～，哪样东西都觉得新鲜〉彼はあれこれなでたりさわったり，どれもが珍しかった．〈他这个～地买了一大堆东西回来〉彼はあれやこれやとどっさり買い物をして帰ってきた．3）述語になる．形容詞の代わりをし，はっきり言いたくないなにかを表す．〈你刚才的态度真有点太～了〉きみの先程の態度は本当にちょっとあれだなあ．〈他人倒不错，就是脾气～一点〉彼は人はまあいいんだが，気性がちょっとあれなんだなあ．〈那个人真～〉あの人はちょっとどうかしてるよ．〈正是，不要过于～，畅一畅罢！〉そのとおり，そんなに思いつめないで，のんびり構えようではありませんか；（《兒女・3》）．

［那哈ル］ nàhār (方)＝'那ル'；[北京]．[注]'那合ル'とも書く．

［那话(ル)］ nàhuà(r)〔代〕あれ．例の物・例の事．〈孙行者骂出～ル来了！〉孫行者がまた例の手でがなりだしました；（《西遊・42》）．〔名〕(nàhuà)(旧)隠語で，男性の性器を指す．〈捧定～，…〉例のものを両手でしかと持って，…；（《金瓶梅・10》）．

［那回］ nàhuí〔代〕その折．あの時．〈我为～的爽约道歉〉あの時約束を破ったことをおわび致します．

［那会ル］ nàhuìr(又)nè(nèi)huìr ＝'那会子'〔代〕あのころ．そのころ；過去あるいは将来のある時間をいう；俗語．1）副詞性修飾語になり，動詞の前に用いる．主語の前に用いることもできる．〈你～还是小学生呢〉きみはあのころまだ小学生だった．〈～我还小，不懂事〉あのころ私はまだ幼く，世間知らずでした．〈等毕业以后，他～该可以独立生活了〉卒業したら，彼は独り立ちして暮らして行けるようになるはずだ．〈再过几年我们老了，～你们在各方面就要负起责任来了〉あと数年たって我々が年をとったころには，きみたちが各方面で責任を負うようになります．2）主語・客語・形容詞性修飾語（'的'がつく）などになる．〈～是解放前，跟现在不一样〉あのころは解放前で，今とは違う．〈跟～比，这会ル的日子是甜的〉あのころとくらべると，今の暮らしは楽である．〈～的事至今我还记得很多〉あのころのことは今でもまだたくさん覚えている．3）ほかの語句の後に用いて，時間を明示する．〈每天上下班～，来往的车辆最多〉毎日の出勤，退勤時は，車の往来がいちばん多い．〈我上大学～，女同学很少〉私が大学にいたころは，女子学生は少なかった．

［那家］ nàjiā〔代〕(方)(敬)あなた様；[湖南]．

［那家子］ nàjiāzi〔名〕その家の人々．その一家．〈～姓张〉その家は張という姓である．

［那就］ nà jiù〔連〕それでは．…なら．そうであるなら．すると．〈他要是肯改过，～好了〉彼がもし過ちを改めるならそれでよい．

［那喀索斯］ Nàkāsuǒsī〔名〕(訳)ナルキッソス；ギリシャ神話で，泉の水に映った自分自身の姿に恋し，満たされない望みにやつれ果ててスイセンの花に化したという若者；スイセンも指す．

［那可汀］ nàkětīng〔名〕(訳)(化)ナルコチン．

［那口子］ nà kǒuzi〔連〕(方)うちのやつ．うちの人；自分の夫，妻を指す．前に'我'あるいは'你'を置かなければならない；[東北]．〈下了班，我和我～还没进院门ル，就听说我们伟伟把李二嫂家芳芳的头给打破了〉退勤し，私と妻がまだ'四合院'の門を入らないうちに，私たちの家の偉偉が李二嫂の家の芳芳の頭をぶって，けがをさせたことを耳にした．〈咱～在擀面条〉わが女房はうどんを打っている．〈我的～也是东北人〉私の連れ合いも東北の人です．

［那块(ル)］ nàkuài(r)(方)＝'那里'，'那ル'

［那里］ nàli〔代〕比較的遠い場所を指す．1）単用されて，主語・客語・形容詞性修飾語（ふつう'的'をつける）になり，用法は場所を示す語と基本的に同じ．〈～是天安门广场〉あそこは天安門広場です．〈～比这里凉快一点ル〉あそこはここよりちょっと涼しい．〈邮局在～〉郵便局はあそこにある．〈我们参观过～好几次了〉我々は何度もあそこを見学しました．〈～的乡亲们对我们热情极了〉あそこの村人たちは私たちにとても親切だ．〈有几个人从～跑过来了〉あそこから数人が走って来た．2）人称代詞あるいは名詞（人あるいは具体的なものを表すもの）の後に直接用いて，場所を表す．〈你～有鲁迅的著作吗？〉あなたのところに魯迅の著書がありますか．〈下星期天，我想回我妈妈～去看看〉次の日曜日，私は母のところへ帰ってこようかと思っています．〈他的眼睛紧紧地盯住舞台～〉彼の目はじっと舞台のあたりにくぎづけになっている．

［那溜ル］ nàliùr〔代〕①あの付近．あの一帯．〈走到枣树～〉ナツメの木のあたりまで行く．②その程度・等級．〈那些作画写字的人都是些小小的名家，官级在知府、知县～〉それらの絵を描き，書をしたためる人はみなちょっと名の通った人で，官位は府の長官，県の長官といった程度である．

［那么］ nàme(又)nème ＝'那末'〔代〕①あのよう．そのよう．1）程度を指す．a．'有(像)…～…'；'那么'の前に比較する事物がくる．〈大阪的夏天有上海～热〉大阪の夏は上海くらいの暑さだ．〈这种葡萄有糖～甜〉このブドウは砂糖のような甘さだ．〈我十五岁当红军的时候，个子像他现在～高〉私が15歳で紅軍の兵士になったころ，背丈は今の彼くらいであった．b．形容詞あるいは一部の動詞の前におく；前に比較するものがこない．手ぶりで示さないとき，'那么'は特になにかを指すわけでなく，表現を生き生きとさせるようにはたらき，時には感嘆の語気を強調して'多么'に近くなっている．〈他跑得～快，你怎么能赶上呢？〉彼は走るのが実に速い，きみにどうして追いつけよう．〈既然你～喜欢它，就送给你吧！〉そんなに気に入っているのであれば，さしあげましょう．〈北京的秋天，天空～晴朗，阳光～明亮！〉北京の秋は，空は晴れわたり，日の光はそれこそ明るい．c．'那么'は積極的な意味を表す形容詞（例えば'大''高''多'など）に対しても，消極的な意味を表す形容詞（例えば'小''低''少'など）に対しても用いることができるが，'只''就''才'などの副詞があるときは，積極的意味の形容詞であれ，消極的意味の形容詞であれ，意味の違いはない．〈只有～大〉それくらいの大きさしかない（＝'只有～小'）．d．'那么'を含む形容詞句，あるいは動詞句が名詞を修飾するにはふつう'的'を用いる．しかし'大''长''多''短'などの単音節の形容詞の場合は'的'を時に省くことができる．〈～好的稻种〉とてもいいイネの種子．〈～热的茶〉とても熱いお茶．〈～感动人的场面〉たいへん感動的なシーン．〈～大(的)岁数〉かなりの年齢．〈～短(的)时间完成了～多(的)工作〉あんなに短い時間にあんなにたくさんの仕事を成し遂げた．〈我～长(的)时间没见着你了〉ほんとうに長い間お会いしませんでした．e．否定には'没''不'を用いる．前項a．の用法（'有…那么…'）では'没有'を用い，b．に対する否定には'不'を用い，形容詞の前に程度副詞をおくこともできる．〈东京的夏天没有上海～热〉東京の夏は上海ほど暑くない．〈这种葡萄没有糖～甜〉このブドウは砂糖ほど甘くはない．〈不～累〉それほど疲れていない．〈不～酸〉それほどすっぱくない．〈不～高兴〉それほどうれしくない．〈问题不～太严重〉問題はそれほど深刻でない．2）方式を指す．a．動詞の前に直接に用いる．〈这个字应该这么写，～写就错了〉この字はこのように書くべきで，そのように書くのは間違いです．〈我也想～学习几年〉私もあのように何年か勉強したい．b．動詞の前に'一'を介して用いる．'那么'は語気を強める．〈头～一扬就走了〉頭をさっとあげて，立ち去って行った．〈他～一犹豫，结果没赶上车〉彼はちょっとためらったばかりに，車に乗りおくれてしまった．3）数量詞の前に用いて語気を強める．数量の多いこと，少ないことを強調，または，とくに多寡を強調しない（中性）．いずれであるかは文脈によって判断される．a．多いことを強調する．〈估计到终点站得走～五、六个钟头〉終点まではおそらく5，6時間はかかるでしょう．〈今年一胎三羔的母羊有～好几十只〉今年，1度の受胎で3匹子ヒツジを生んだ雌ヒツジが何十頭といる．b．少ないことを強調する．〈这个厂只有～一台像样的机器〉この工場には機械らしい機械はたった1台あるだけだ．〈～点ル面子是肯给的〉それくらいのメンツは立ててくれるだろう．c．とくに多寡を強調しない．〈他比划了～一下〉彼はちょっと身ぶりをしてみせた．〈他的身上有～一股劲，～一种拼命精神〉彼にはファイトとやる気が身にそなわっている．4）ある種の動作や方式の代わりをする：このような用法には多く'那么着'を用いる．〈～好不好？〉そんなのではどうですか．〈别～，留神弄坏了！〉そんなふうではだめだ，壊さぬよう気をつけなさい．〈好，就～吧！〉よし，そうしよう．②(又)nènmen)(方)ある方面．あちら；[北京]．〈一直望～去了〉ずっとあっちに向かって行った．〈脸冲～站〉顔はあっちに向けて立つ．[注]'那们'とも書く．〔接〕前節で述べていることをうけ，結果あるいは結論を述べる節をみちびく．〈如果大家同意这个方案，～，咱们就干起来吧！〉みなさんこの方法に賛成なら，私たちはさっそくとりかかりましょう．[注]'那么'は程度と方式を表すから，ある文は二つの意味をもつことがある．たとえば'～不妥当'は〔全く適当でない〕（＝'很不妥当'），〔そんなふうでは適当でない〕（＝'那么办不妥当'）の二とおりに解される．'～合适''～麻烦'なども同様である．

［那么点ル］ nàmediǎnr(又)nèimediǎnr〔代〕①比較的小さな数量を指す．名詞を修飾するのは'的'をつけてもよく，つけなくてもよい．〈～年纪懂这么多事，真不简单〉あの年でこう，ものがわかっているとは，まったく大したものだ．〈～的事ル还用找人帮忙吗？〉それくらいのことで人の手助けを求めなくてはならないのか．②比較的小さいものを指す；名詞を修飾するとき，'的'をつけることが多い．〈～的厂子造出了这样大的机器〉あんなちっぽけな工場がこんな大きい機械を造り出した．〈～的个ル跑得还真快〉あんな小さい体で，走るのが実に速い．③比較的少量の事物の代わりに用いる．〈木材只剩～了〉木材がほんのちょっとになってしまった．〈～不够，再给点ル！〉あれっぽっちでは足りません，もう少し下さい．

［那么些］ nàmexiē(又)nèmexiē〔代〕①比較的遠くにいる人，あるいは事物を指す；名詞の前に用い，名詞との間に量詞をおくこともできる．数量の多いこと，あるいは少ないことを強調する．おもに多いことを強調し，多少を強調したいときはふつう'那些'を用いる．〈～书，一个星期哪看得完？〉あれだけの本をどうして1週間で読み終えられようか．〈她一个人照料～个孩子，真不容易！〉彼女ひとりであれだけの子どもの世話をするなんて，本当にたいしたもんだ．〈白菜就剩～筐了，再运点ル来吧！〉ハクサイはわずか数かごになってしまいました，もう少し運んできなさい．②比較的遠いところにいる人や事物の代わりに用いる；後に量詞をつけることができる．数量の多少の強調は，①の場合と同じ．〈场上还有～呢，今天

运得出去吗？〉まだあんなにあるが、今日じゅうに運び出せるだろうか.〈我只有～了，都送你吧！〉それっぽっちになってしまったから、みんなあなたに上げましょう.

〔那么样〕 nàmeyàng(又) nèmeyàng ＝'那样(儿)'

〔那么着〕 nàmezhe(又) nèmezhe 〔代〕①あのように；方式を指すが、この用法では'那么'のほうを多く用いる.〈你～看就看清楚了〉そんなふうに見ると、はっきり見えるようになる. ②あんなふう；ある動作、情況に代えて用いる. この用法では'那么'より'那么着'のほうをよく用いる. 1)主語・客語・述語になる.〈～好不好？〉あんなふうでどうですか.〈我不喜欢～〉私はそのようなのを好まない.〈行，就～吧！〉よろしい、そうしよう.〈你再～，我可要恼了〉またそんなふうなら、私はほんとうに怒りますよ. 2)前節をうけて、つぎの節をみちびく.〈别把我当客人，～，我就不来了！〉お客扱いしないでください、それなら、私はもう来ません.

〔那每〕 nàmei 〔代〕(白)＝'那么'、'那般'〈～殷勤的请你，待对面商议〉あのように殷勤にあなたをお招きになったのですから、お会いになって御相談されたら；(《董西厢・3》).

〔那们〕 nàmen 〔代〕(白)＝'那么'、'那样(儿)'〈难道就～收着，不怕蛀虫吗？〉そんなふうにしまっておいて、虫が食ったりはしませんか；(《老殘・7》).

〔那们着〕 nàmenzhe (白)＝'那么着'〈前日有人家来相看，眼见有婆婆家了，还是～〉先日人がまいりまして占ったところ、すぐにも嫁入り先がみつかるとのことでしたが、やはりあのとおりです；(《紅樓夢・31》).

〔那摩温〕 nàmówēn 〔名〕(方)(訳)＝'拿摩温'；(呉).

〔那畔〕 nàpàn 〔代〕(白)あちら側.〈莺莺向窗～也知道，九曲柔肠，似万口尖刀搅〉鶯鶯も窓のあちら側で聞いて、曲がりくねった柔らかな腸を1万本の鋭い刀でかきまわされたように感じます(断腸の思いです)；(《董西厢・7》).

〔那其间〕 nà qíjiān 〔連〕①その間. ②(白)その時.〈若误了大事时，杨志～如何分说〉もし大事を誤ったら、楊志はその時どう弁解するか；(《水滸・16》).

〔那儿〕 nàr 〔代〕①＝'那里'；北方の口語. 北方、とくに北京語ではつぎの用法はふつう'那儿'を用い、'那里'を用いない. 1)直接に動詞の前に用いるとき.〈请～坐！〉そこにおかけください.〈咱们～谈，好不好？〉あそこで話しませんか. 2)人を指す場合.〈你老不来信，～都快想死你了〉あなたが長いこと手紙をよこさないものだから、むこうではもう待ちこがれています. 3)介詞'打''从''由'の後に用いられて、時間あるいは場所の起点を表すとき.〈打～起，他就每天早晨用半小时来锻炼身体〉あの時から、彼は毎朝半時間をさいて体を鍛えている.〈由～开始，他每天晚上都观察天体的活动〉あの時から、彼は毎晩天体観察をしている.〈打第一个同学～开始，每人报一下自己的姓名〉1番目の学生から順にめいめいが自分の姓名を言う.〈从～起，往南走二百米就有商店〉あそこから南へ200m行くと商店がある. ②動詞の前において軽声によみ、動作・行為の進行を表す. 多く文末に'呢'をおく；俗語.〈他(在)～会客呢〉彼は客に会っています.

〔那儿哈儿〕 nàrhar 〔代〕(方)あそこ. そこ；〔北京〕.〈～有人〉そこに人がいる. 注 '那儿合儿'とも書く.

〔那什么〕 nà shénme 〔連〕(方)北京の人が話すときの口癖で、日本語の「あのう」、「ええと」の類.〈'～'，他想了想，'后天吧'！〉ええと、彼は少し考えて、あさってにしようと言った.

〔那时〕 nàshí 〔代〕その時. あの時.〈～你就是个死！〉その時はただじゃおかないからね；(《清平・快嘴》).

〔那厮〕 nàsī 〔名〕(白)(人を軽べつして)あいつ. あの野郎.〈争奈武二～〉なんとも武二のあの野郎め；(《金瓶梅・1》).〈俺如今寻见～，…〉私は今あいつを捜し出し、…；(《元曲・蝴蝶夢・1》).

〔那塌〕 nàtā 〔代〕(方)あそこ. そこ. ＝'那里'；〔四川〕.〈我们～没得这里热〉私たちの所はここほど暑くない.

〔那天〕 nàtiān 〔名〕その日.

〔那头儿〕 nàtóur 〔名〕①その端. ②極限. 最大限度.

〔那头〕 nàtou (方)＝'那里'

〔那坨儿〕 nàtuór 〔代〕(白)あちら側. そちら側. ＝'那一边'

〔那晚儿〕 nàwǎnr 〔代〕(方)その時. ＝'那时'；〔天津〕、〔東北〕.

〔那下儿〕 nàxiàr 〔代〕(方)そこ. ＝'那哈儿'、'那里'；〔四川〕.〈你坐～，我坐这下儿〉きみはそこに座りなさい、私はここだ.

〔那厢〕 nàxiāng 〔代〕(方)＝'那边(儿)'；(閩).〈是不是解放军已到了～？〉解放軍はもうあちらに着いたのではないか.〈我们这山，向东去，有二百里水面，～乃傲来国界〉われらがこの山から、海を東へ2百'里'ほどまいりますと、そこは傲来国の領土；(《西遊・3》).〈我到～去走一回〉私はあちらの方へ行く；(《水滸・93》).

〔那些〕 nàxiē(又) nèxiē ＝'那些个'；(旧).〔代〕①比較的遠くの二つ以上の人や事物を指す.〈～人在干什么？〉あの人たちはなにをしているのですか.〈把门口的～东西搬开！〉入り口のあれらのものをどかしなさい. 注 名詞に'那些'以外の修飾語がつく場合の語順は'那个'と同じ. ☞'那个' ②比較的遠くにいる二つ以上の人や事物の代わりに用いる.〈～都是新入厂的工人〉彼らはみな新しく工場に入ってきた労働者です.〈我不要这些，我要～〉私はこちらのは要りません、そちらのほうを下さい. 注 '那些'を主語としている疑問文では'那些'は物であって、人ではない. 人を尋ねるのに'那些是谁？'とはいわない. '那些人是谁？'あるいは'那些人是什么人？'のようにいう. 注 〔形・補〕では量詞をおいてもよい. ☞'这些注'

〔那些(儿)〕 nàxiē(r) 〔副〕(白)しかも. その上に. さらに.〈岂止这模样儿俊俏，则～举止儿忒谦和〉その容姿が美しいばかりでなく、しかも挙止がとても控えめである；(《元曲外・紫雲庭・3》). 注 '～…～…'としても用いる.〈元帅却是～儿慌，～忙，…〉元帥は慌てて、しかもばたばたと、…；(《元曲外・三奪槊・1》).

〔那颜〕 nàyán (白)(訳)＝'官人'；(蒙).

〔那样(儿)〕 nàyàng(r)(又) nèyàng(r) ＝'那么样(儿)'〔代〕①あのような. 1)性質、状態を指す；'的'をつけて名詞を修飾する. 数量詞の前では'的'を用いなくてよい.〈～的机会可不多〉あのような機会は多くない.〈有～一种人〉あのような人がいる. 2)程度と方式を指す；用法は'那么'に同じ. 口頭語では'那么'を多く用い、書面語では'那样'を多く用いる. ☞'那么' ②動作・状態の代わりに用いる；文の各要素になる.〈这样不好，～才好〉こんなのではだめだ、あのようでなくてはならない.〈我不喜欢～〉私はそんなのを好まない.〈当然应该～〉もちろんそうであるべきだ.〈这个消息还没证实，你怎么就急得～了？〉この知らせはまだ本当だとわかっていないのに、どうしてそんなにいらだっているのですか.〈你先做示范动作，再讲说一遍，～，他就明白了〉まず模範演技をしてみせてから説明すると、彼はわかるでしょう.

〔那样子〕 nàyàngzi(又) nèyàngzi (方)＝'那样(儿)'；(閩).

〔那一套〕 nà yītào 〔連〕例のしろもの. 例のやり方.〈他～〉彼の例のしろもの.

〔那咱〕 nàzan ＝'那咱晚'〔代〕(方)＝'那会儿'、'那时'；〔河北〕、〔東北〕、又(白).〈自从～，贵他娘把运涛的消息告诉她〉その時以来、貴の母親は運濤の消息を彼女に告げた.〈你们在饭店干活～，吃喝随便拿吧？〉あなたたちが食堂で働いているときは、自由に何でも食べたり飲んだりするんでしょう.〈～和你妈相交〉あのころおまえの母親と付き合っていた；(《金瓶梅・68》).

〔那皂的事〕 nà zào de shì 〔連〕(白)別のかまどのこと. よその家のこと；'皂'は'灶'に同じ.〈不省他娘～！〉人の家のことなんか知るもんか；(《姻緣・4》).

〔那阵(儿)〕 nàzhèn(r) (又) nèizhèn(r) ＝'那阵子'〔代〕あのころ；過去あるいは未来のある時をいう. ＝'那会儿'、'那时候'〈我现在才知道～闹头晕是因为血压高〉あの時めまいがしたのは血圧が高かったためだというのが今やっとわかった.〈等到放暑假～，咱们就天天去游泳〉夏休みになると、私たちは毎日泳ぎに行きます.〈～你还没来呢〉そのころ、きみはまだ来ていなかったよ.

〔那种〕 nà zhǒng 〔連〕あのような. あの種類(の).〈我过不惯～紧张的生活〉私はあんな緊張した生活には慣れていない.

〔那桩儿〕 nàzhuāngr 〔名〕(白)あの物. (転)一物.〈王庆因腰胁十分疼痛，～动弹不得，是不必说〉王慶はわき腹がひどく痛かったので、一物が用をなさなかったことは言うまでもない；(《水滸・102》).

〔郍㊀〕(那)

nà 〔名〕周代の国の名、現在の湖北省荊門県東南にあった. // ㊁ rǎn

〔呐〕

nà ①高い声で叫ぶ. ②〔助〕＝'呢'；軽声. 注 北京方言'呐摸'〔とくと考える〕は nāmo.

〔呐吃〕 nàchī(旧) nàjí 〔名〕どもり.

〔呐出〕 nàchū 〔動〕(白)小声で言う.〈口里～一句高太尉三个字来〉高太尉と、ひとこと小声で言った；(《水滸・10》).

〔呐喊〕 nàhǎn 〔動〕叫ぶ. 大声をあげて加勢する.〈拚命地～助威〉さかんに声援を送る.〈摇旗～〉旗を振り、ときの声をあげる.〈～妇女解放〉婦人の解放を叫ぶ.〈可是在街上～使他更厌恶〉しかし街中で叫ぶのはもっといやだった.〈沉默了一阵，他～地说〉しばらく沈黙して、彼は叫ぶように言った.〈贼兵着忙，又听得四围～不绝〉賊は慌てた、その上、四方から大声で叫ぶのが聞こえてきた；(《古今・21》).

〔呐呐〕 nànà 〔形〕口ごもるさま.〈～的说了半天〉しばらく口ごもっていた.

〔纳〕

nà ①収める. 入れる.〈出～〉出納.〈闭门不～〉門を閉じて客を入れない.〈他把手里的一叠文件都～进了公事皮包去〉彼は手にしたひと重ねの書類をみな皮の書類かばんに入れた.〈～在此中〉この中に入れる；(《初拍・4》). (転)1)受け取る.〈采～建议〉提案を採択する. 2)享受する.〈～凉〉涼をとる. ②〔動〕納める.〈～税〉税金を納める.〈那厮全讨县里人便益，且交他来老娘手里～些贩钞〉あいつはいつも県の役人たちから甘い汁を吸わせてもらっているのだから、今度はおっかさん(自分を尊大ぶっていう)に税金を納めさせよう；(《金瓶梅・2》). ③〔動〕刺し縫いする.〈～～鞋底〉布ぐつの底を刺す.〈把裤子常磨的地方～上就结实了〉ズボンのよく擦れるところを刺しておくと、もちがよくなります. ④〔動〕(白)＝'捺③'〈姑娘～着气，从容问道：…〉娘は怒りを抑えながら落ち着きはらって尋ねた、…；(《兒女・17》).〈你已是说过，通把气儿～～儿！〉あなたはもう言ったのだから、きれいに怒りを静めなさい；(《金瓶梅・76》).〈～林冲坐地〉林冲を押さえて座らせる；(《水滸・19》). ⑤〔動〕(方)さしこむ. はさむ；〔湖南〕.〈他满心欢喜，忙把菜刀～在腰围巾子的

腰上>彼は大喜びで、いそいで包丁を腰帯にさしこんだ. ⑥〔動〕(白)受け入れる. 従う. <推故不~>理由をつけて受け入れない; («水滸·20»). ⑦〔動〕(白)渡す. <回到府中, 参见郡王, ~了回书>屋敷に戻ると、郡王にお目通りし、返書を渡した; («京本·10»). ⑧大きく包容する. ⑨湿っているさま. ⑩〔名〕姓.

〔纳败缺〕 nà bàiquē〔熟〕(白)へまをする. しくじりをやらかす. みっともないことをする. <且教他来老娘手里纳些败缺!>まず彼をこのおっかさん(私)の手の中にひきこんで少し痛い目に遭わせてやろう; («水滸·24»).

〔纳币〕 nàbì〔動〕①婚約の際、花嫁の家に贈り物をする. 結納を納める. ='纳彩', '过礼', '过定', '纳征' <宋公使公孙寿来~>宋公が公孫寿を使いにたてて結納しに来た; («公羊傳·隱公3年»). ②(白)貢ぎ物を献上する. <情愿称臣~>臣下となって貢ぎ物を献上したいと思う; («古今·22»).

〔纳陛〕 nàbì〔名〕(書)階段; これによって殿にのぼり、礼儀を示す.

〔纳婢〕 nàbì〔動〕(書)女中を側女とする.

〔纳帛〕 nàbó〔動〕(書)(服の上に)模様を編む、あるいは刺しゅうする. <随即到了市上, 买了一身~衣服>そのまま、すぐに町へ行き、刺しゅう入りの着物を買った; («警世·24»).

〔纳步〕 nàbù〔応〕(書)歩をとどめる; お見送りには及びません. ='留步'

〔纳采〕 nàcǎi〔名〕周代、結婚の六礼の一つ; 結婚前の結納の儀. ='行聘' ☞'三茶六礼' <卢生来行~礼, 正在堂前拜跪>盧生が結納の儀を行うためにやって来て、ちょうど大広間の前で跪座の礼を行っているところであった; («初拍·5»). <若因媒氏而娶, ~问名, 则三数月间, 索我于枯鱼之肆矣>もし仲人をたてて娶るということにでもなれば、結納だ'问名'だと、3, 4か月もかかってしまい、そのうちに私はひからびてしまい、乾物屋の店先に並べられることになるでしょう; («鶯鶯»). <~用雁>結納にはガンを用いる; («儀禮·士昏禮»).

〔纳彩〕 nà, cǎi〔動〕昔、婚約するとき男方が女方に結納を送る.

〔纳宠〕 nàchǒng〔動〕(書)='纳妾' <在北京~, 连生三子, 科第不绝>北京で愛妾を納れて、相ついで3人子どもをもうけ、父の職を継いだ; («古今·1»).

〔纳粹〕 Nàcuì〔名〕(外)ナチス. ナチ. 〔~党〕国家社会党. ドイツ労働者党. ナチス. 〔~主义〕ドイツ国家社会主義. ナチズム.

〔纳呆〕 nàdāi〔名〕(中医)消化不良および食欲不振. ='胃呆'

〔纳定〕 nàdìng〔動〕抑制する. がまんする. ='捺定' <~性子>感情を抑える. 怒りを抑える. <小人再~性过几时>私はさらに怒りを抑えてしばらく見過ごしましょう; («水滸·45»).

〔纳费〕 nàfèi〔動〕(書)費用を納める.

〔纳福〕 nàfú〔動〕(方)安楽に暮らす. 幸せに恵まれる. 楽居する. 生活を楽しむ. 幸福に暮らす. <这位叔叔该痛痛快快地呆在家里~了吧!>このおじさんも思う存分楽隠居の暮らしを送れるようになったことでしょう. <傅二棒锤先前靠着老人家的光荫, 只在家里~>せんたく棒の(ようにずんぐりむっくりした)傅二ははじめ父親の七光で、ただ家で優雅に暮らしているだけであった; («官場·56»). 〔応〕(白)対面の際、相手の安否を伺う言葉. <太爷们~!>だんなさん方、ご機嫌さんで; («紅樓夢·6»).

〔纳贡〕 nàgòng〔動〕(書)①年貢を納める. ②貢ぎ物をささげる. <~于周>周に貢ぎ物を納めた; («史記·齊太公世家»).

〔纳罕〕 nàhǎn〔動〕合点がいかない. 不思議に思う. 腑におちない. <家里一个人也没有, 他心里很~>家には一人もいないので、彼は心中いぶかった. <见萧萧一个人坐在草地上眼睛红红的, 丈夫心中~>蕭蕭が一人で草むらに座って目を赤くしているのを見ると、夫は心中いぶかしく思った. <这是个谜儿, 我也正~呢>これは謎だ、私も不思議に思っている. <我不觉~道:…>私は思わず不思議に思って、…と言った. ■北京方言では nàhǎnr と儿化する.

〔纳喊〕 nàhǎn〔動〕(白)叫ぶ. ='呐喊'

〔纳合〕 Nàhé〔名〕複姓.

〔纳亨〕 nàhēng (方)='哪哼'; 例.

〔纳还〕 nàhuán〔動〕(白)返す. <如若加罪时, 卢方等情愿~职衔, 以赎弟罪>もし(弟分が)罪に問われるならば、(私)盧方ら一同も地位を返上し、そうして弟分の罪をあがないたく存じます; («三俠·58»). <赵正从怀里取出一包儿, ~师父>趙正はふところから包みを取り出し、師匠に返しました; («古今·36»).

〔纳贿〕 nà, huì〔動〕①賄賂を受け取る. ='受贿' ②賄賂を贈る. ='行贿'

〔纳货〕 nàhuò (書)='纳贿①' <王公有幸妾姓雷, 颇与政事, ~>王公には雷という姓の愛妾があり、よく政治に口出しして、賄賂を受け取った; («郭子»).

〔纳屦〕 nàjī〔動〕(書)くつを履く. <子路失魄口噤, 颜渊乃~拔剑而前>子路はたまげて口をつぐんでものも言えなかったが、顔淵はくつを履き剣を抜いて進み寄った; («小說»).

〔纳吉〕 nàjí〔名〕周代、結婚の六礼の一つ; '纳采'のあとに、嫁に迎える女子の良否を廟で占い、吉兆を得れば、女子の家に報告して、はじめて婚姻を決定する. ☞'三茶六礼'

〔纳价〕 nàjià〔動〕(書)代価を支払う.

〔纳监〕 nàjiān〔動〕'监生'の資格を買うために金銭を納付する.

〔纳谏〕 nàjiàn〔動〕(書)(通常、下位の者からの)諫言・助言を聞き入れる. <自古~昌, 拒谏亡>昔から諫言を受け入れれば栄え、拒否すれば滅びる.

〔纳交〕 nàjiāo〔動〕(書)友達の交わりを結ぶ.

〔纳节〕 nàjié〔動〕(書)官職をやめる時に、朝廷から賜った旌節を納め返す.

〔纳锦〕 nàjǐn〔名〕(白)錦を縫い取りした刺しゅう. ='纳绣' <行者一一观之, 都是些穿花~, 刺绣销金之物>行者(悟空)が、一枚一枚見ていくと、いずれも錦を縫い取り黄金をちりばめた逸物ばかり; («西遊·16»).

〔纳屦踵决〕 nà jù zhǒng jué〔成〕靴がぼろぼろで履くとすぐにきびすがとびだす; とても貧困なことの形容; '决'は破れる意; («莊子·讓王»).

〔纳捐〕 nàjuān〔動〕(地方)税を納める.

〔纳胯〕 nàkuà〔動〕(白)見えをはる. いばりくさる. もったいぶる. 〔~粧么〕同上; («元曲·謝金吾·4»). 〔~挪腰〕同上; («元曲·李逵負荊·3»).

〔纳款〕 nàkuǎn〔動〕(書)敵軍に(負けを認めいさぎよく)投降する; '款'は誓いの言葉.

〔纳勒金德〕 nàlejīndé(又)nèlejīndé〔副〕(方)(外)ちょうど折よく; 〔北京〕. <刚说着他, ~他就来了>彼のことを話したばかりのところへ、折よく彼がやって来た. ■満州語の neleginde〔具合がよい. ちょうどでくわす〕より.

〔纳凉〕 nàliáng〔動〕☞〔字解〕①(語2).

〔纳粮〕 nàliáng〔動〕年貢・租税を納める; 多くコメについて.

〔纳玛象〕 nàmǎxiàng〔名〕(動)ナウマンゾウ. パレオロクソドン.

〔纳摸〕 *nàme(又)nǎme〔動〕(方)じっくり考える. よく考える; 〔北京〕. <您~~那个意思!>あなたはその意味をじっくり考えてみてください. ■'呐摩' '纳摩'とも書く.

〔纳闷(儿)〕 nàmèn(r)(又)nàmen(r)〔動〕①気分がうっとうしく憂うつになる. 気がふさぐ. <林先生~了一会儿>林さんはしばらく悩んだ. <正在那里~, 忽听得一个人提着我的名字叫我>ちょうどそこで憂うつになっていると、突然だれかが私の名前をあげて私を呼ぶのが聞こえた; («二十年·3»). <又见折了索超、邓飞二将, 心中好生~>またもや索超・鄧飛の二将が討ちとられて、心中とても悲しんだ; («水滸·115»). <他那厢吃的醉醺醺, 我这里嘴卢都喑喑的~>彼の方は飲んで酒気をふりまき、私の方は人知れず心もだえる; («元曲·殺狗勸夫·1»). <只是在家~, 无可奈何>ただ家でうつうつとしているだけで、どうするすべもなかった; («京本·15»). ②いぶかる. おかしいと思う. 腑に落ちない. <他听说有上海来的长途电话找他, 一时想不出是谁, 心里有些~>上海からの長距離電話が自分を呼び出していると聞いて、彼はとっさにはだれだか思い付かず、ちょっと腑に落ちなかった. <小坡很~儿, 为什么大家这样对待他>小坡には、どうしてみんなこんなふうに彼に対処するのか、腑に落ちなかった.

〔纳命〕 nàmìng〔動〕(白)命を失う. <乱国贼臣, 害民的禽兽, 来这里~, 犹自不知死哩!>国を乱す賊臣め、民を害するけだものめ、ここに来たのが百年目だ、命はないものと思え; («水滸·77»). <岂知这船不是救命的船, 倒是~的船>この船が命を助ける船ではなく、かえって命を落とす船とはどうしてわかろうか; («元曲·貨郎旦·4»).

〔纳纳〕 nànà〔形〕(書)①物を包み入れるさま. <~乾坤大>万物を包み込むほど天地は大きい. ②湿っているさま.

〔纳女〕 nànǚ〔動〕(書)自分の娘を天子に献上する.

〔纳聘〕 nà, pìn〔動〕結納をおさめる. <候晚生会试以后, 回家禀明父母兄嫂, 那时再行~>私が会試を受けて家に戻り、両親、兄夫婦にきちんと報告してから結納をおさめます; («三俠·4»). <自说亲以至~, 都在梁大伯家里>縁談話の始めから結納まで、すべて梁大伯の家で行った; («醒世·5»).

〔纳气(儿)〕 nà, qì(r)〔動〕(方)怒りを抑える. 怒りをこらえる; 〔北京〕. <我纳着气儿好容易到车站啦!>私は怒りをこらえてやっと駅についた. <重新纳下气去一盘算>もう一度気をしずめて考えをめぐらしてみた; («兒女·26»).

〔纳茜菜〕 nàqiàncài〔名〕(植)キンコウカ.

〔纳妾〕 nà, qiè〔動〕(書)妾を囲う. <能不~, 顶好就不纳>妾を囲わないでいられるのなら、囲わないのにこしたことはない.

〔纳入〕 nàrù〔動〕中へ入れる. 組み込む. 取り入れる; 多く抽象的事物を. <~正轨>正規の軌道にのせる. <把自己的主张~计划里去>自分の主張を計画に取り入れる. <~势力范围>勢力範囲に入れる. <~议事日程>議事日程に組み入れる. <把技术革命的成果~产品设计>技術革命の成果を製品の設計に取り入れる.

〔纳纱〕 nàshā〔名〕絹地に刺しゅうを施したもの; ハンドバッグや旅行かばんの装飾に用いる.

〔纳士〕 nàshì〔動〕(書)有能な人物を受け入れる.

〔纳室〕 nàshì〔動〕(書)妻を娶る. <缘此至弱冠之年, 犹未~>こういうわけで、弱冠の年(20歳)になってもいまだに妻を娶っておりません; («警世·29»).

N

[纳氏鹞鲼] nàshì yàofèn〔連〕〔魚〕マダラトビエイ.
[纳赎] nàshú〔動〕〔白〕金を納めて罪を贖(あがな)う. 〈杖罪～〉棒たたきの刑罰をお金を納めて贖う;(《醒世·15》).
[纳税] nà, shuì〔動〕☞〔字解〕②. 〈你应该～〉きみは税を納めなければならない. 〈同时又要向当地税务机关办理～登记〉同時に、また現地の税務機関に納税登録しなければならない. 〈主人家就只有完粮～, 一个钱都收不到〉地主はただ税を納めるだけで、一銭のお金も入ってこない. 〈每担丝还要～六十五元六角〉生糸1'担'あたりなお65'元'6'角'の税を納めなければならない. 〈土栈烟馆既照章～, 受当地军警保护〉土桟アヘン館はきまりどおりに税金を納めているので、土地の軍隊と警察に保護されている. 〔名〕(nàshuì) 納税. [～报表]納税申告. [～检查]納税検査. [～人]納税者.
[纳顺] nàshùn〔動〕〔書〕投降者を受け入れる. 〈昔高祖之得天下, 盖为能招降～〉昔、高祖が天下を得たのは、思うに投降する者を受け入れたためです;(《三國·2》).
[纳粟] nàsù〔動〕官位を得るために、あるいは国子監に入るために穀物を納める;のち穀物のかわりに銀を用いる. 清末まで続いた. [～监生]アワやコメ、銀などの物を納めて監生となった人をいう;(《醒世·10》). [～入监]アワやコメ、銀などを納めて、国子監に入る資格を取得したもの.
[纳头] nà, tóu〔動〕① 没頭する. ＝'埋头' ②〔白〕頭を下げる. 〈他一～的杜门不出, 每日攻书, …〉彼は(机に向かって)頭を下げたまま家に引きこもって外出もせず、毎日勉強に励み、…;(《兒女·2》). 〈宋江～便拜〉宋江は頭を下げてお辞儀をした;(《水滸·108》). 〈那相公～的拜了我两拜〉あのだんなは頭を下げて私を2度拝した;(《元曲·漁樵記·3》).
[纳土归朝] nà tǔ guī cháo〔連〕諸侯が領土を朝廷に献上して朝廷に帰属する;(《古今·21》).
[纳胃] nàwèi〔経〕〔動〕買い入れる. 〔名〕買い気. (市場における)商品の消化余裕.
[纳希泵] nàxībèng〔名〕〔訳〕〔機〕ナッシュ·ポンプ.
[纳西族] Nàxīzú〔名〕ナシ族;中国少数民族の一つ. ☞付表
[纳下] nàxià〔動〕① 納める. [～降笋]〔熟〕降参する. 負ける. 負けたことを認める. 例〈教他到我行～〉彼を私のところへ来させて負けたことを認めさせよう;(《元曲·桃花女·1》). ②〔白〕返還する. 〈～官衫帔子〉(妓女(ぎじょ)が)官から借りているうちかけを返す;こうすると妓女は堅気になるのである;(《元曲·酷寒亭·楔子》).
[纳降] nàxiáng〔動〕敵の投降を受け入れる.
[纳小] nà, xiǎo〔動〕＝'纳妾'
[纳小星] nà xiǎoxīng〔熟〕妾をつくる. 〈真的八爷要～?〉ほんとに八爺は妾をつくろうとしているのか.
[纳鞋] nà xié〔連〕〔白〕くつを刺す;縫い目と縫い目の間隔をあけずに布ぐつの底を縫う.
[纳新] nàxīn〔動〕① 新しいものを入れる;古い否定的なものにかえて. ② 新人を入れる. 入党させる. 〈突击～〉急いで人を入党させる. 頭越しに人をとる.
[纳性子] nà xìngzi〔熟〕(悪い)性質を抑える. 性癖が出ないようにする. ＝'捺性子'
[纳宜] nàyí〔動〕〔書〕安楽に暮らす.
[纳征] nàzhēng〔動〕〔書〕結納をおさめる. ☞'三茶六礼'
[纳纸] nàzhǐ ☞'三茶六礼'
[纳贽] nàzhì〔動〕〔書〕面会のための贈り物をする.
[纳住] nàzhù〔動〕しっかり押さえつける. ＝'捺住'
[纳租] nàzū〔動〕〔白〕納税する. 〈蜀中饥荒, 民贫不能～〉蜀では飢饉(ききん)が起こっており、民は貧しく納税できなかった;(《警世·40》).
[纳阻] nàzǔ〔名〕〔舞〕アドビー·ダンス.

[抐㊀]
nà 刺し縫いする. ＝'纳③' // ㊁ nè

[妠]
nà ① 娶(めと)る. ＝'娶' ② ☞'婠妠'(☞'婠')

[軜]
nà '骖'の内側につける手綱.

[肭]
nà ☞'腽肭兽'(☞'腽')

[䒥]
nà 地名用字. [汊䒥](Chànà)地名;湖南省.

[衲]
nà ① 僧衣. 〔転〕1)僧. 〈老～〉老僧. 2)ぼろ服. ②＝'纳③' 〈～脸(儿)〉糸で仕上げた'鞋帮'の上部と前部のこと. ③(～子)*〔名〕〔方〕おしめ. ＝'尿布';〔罵〕.
[衲袄] nà'ǎo〔名〕〔白〕刺しゅうのある着物. 〈取一领细青布～〉黒木綿の刺しゅうのある着物を持ってくる;(《水滸·43》).
[衲帛] nàbó〔名〕〔書〕織物と刺しゅう.
[衲头] nàtóu〔名〕〔白〕いろいろな色の布切れをつぎはぎして作った服(僧衣).
[衲子] nàzi〔名〕① 道士·僧が身にまとう服. 〈老道就把身上的～脱下来〉そこで道士は着ている服を脱いだ. ②〔方〕☞〔字解〕③. ＝'尿布' ③〔書〕僧.

[钠]
nà〔名〕〔化〕ナトリウム. ソジウム;金属元素の一つ.
[钠板石] nàbǎnshí〔名〕〔土〕アレバーダイト.
[钠玻璃] nàbōli ＝'钠钙玻璃'〔名〕〔化〕ソーダ·ガラス. ソーダ石灰ガラス.
[钠长石] nàchángshí ＝'钠钙长石'〔名〕〔鉱〕ソーダ長石. アルバイト.
[钠弹] nàdàn〔名〕〔軍〕ナトリウム爆弾.
[钠灯] nàdēng〔名〕ナトリウム灯. 〈将高压水银荧光路灯更换为高压～工程已基本完成〉高圧水銀蛍光街路灯を高圧ナトリウム灯に替える工事は、すでにだいたい完了している.
[钠矾] nàfán〔名〕〔化〕ナトリウムミョウバン.
[钠沸石] nàfèishí〔名〕〔化〕ソーダ沸石.
[钠汞合金] nàgǒng héjīn ＝'钠汞齐'〔連〕〔化〕ナトリウム·アマルガム.
[钠辉石] nàhuīshí〔名〕〔鉱〕錐輝石(すいきせき).
[钠碱] nàjiǎn〔名〕〔化〕ソーダ. [～灰]ソーダッシュ.
[钠酪朊] nàlàoruǎn〔名〕〔化〕ナトロース.
[钠菱沸石] nàlíngfèishí〔名〕〔化〕グメリン石.
[钠硼解石] nàpéngjiěshí〔名〕〔化〕曹灰硼石(そうかいほうせき).
[钠汽灯] nàqìdēng ＝'钠光灯'〔名〕ナトリウム灯.
[钠铅合金] nàqiān héjīn〔連〕〔化〕ハイドロン.
[钠沙蓬] nàshāpéng〔名〕〔植〕オカヒジキ.
[钠微斜长石] nà wēixiéchángshí〔連〕〔鉱〕斜長岩(しゃちょうがん).
[钠硝石] nàxiāoshí〔名〕〔鉱〕チリ硝石. ＝'智利硝石'
[钠盐] nàyán〔名〕〔化〕ナトリウム塩. ソーダ塩.
[钠原子] nàyuánzǐ〔名〕〔化〕ナトリウム原子.
[钠皂] nàzào〔名〕ソーダ石けん.
[钠蒸气灯] nàzhēngqìdēng〔名〕〔化〕ナトリウムランプ.
[钠正长石] nàzhèngchángshí〔名〕〔鉱〕ソーダ正長石.
[钠质粘粒] nàzhì niánlì〔連〕〔土〕ソーダ粘土.
[钠质土] nàzhìtǔ〔名〕〔土〕ソディック土.

[娜㊀]
nà ① 人名用字. ②〔名〕姓. // ㊁ nuó

[疒尼㊀]
nà できもの·かさの痕(あと). // ㊁ nì

[魶]
nà 魚の名;カメに似ているが甲羅(こうら)がなく、尾があって足がなく、口は腹下にある. ＝'纳鱼'

[捺]
nà ①〔動〕手で押さえる. ②〔動〕(押さえるように)かぶせる. 〈～上花冠〉(無理やりに)花冠をかぶせる. ③〔動〕(感情を)抑える, こらえる. 〈～气儿〉怒りを抑える. 〈～着性儿〉自分のかんしゃくを抑える. 〈～住心头的怒火〉胸の怒りを抑える. ④〔動〕(印判を)押す. 〈大印～上了没有?〉役所の許可の判がとれたか. ⑤〔名〕漢字の筆画(㇏);右払い. 〈'人'字是一撇一～〉「人」という字は左払いと右払いである.
[捺拨] nàbō〔動〕〔白〕からかう. 〈俺～那孟姜女〉私はかの孟姜女をからかった;(《董西廂·4》).
[捺不下] nàbuxià〔動〕(怒りなどを)抑えられない. ↔'捺得下'
[捺不住] nàbuzhù〔動〕(感情·心情を)抑えておれない, こらえきれない. ↔'捺得住' 〈～好奇心〉好奇心を抑えられない.
[捺定] nàdìng〔動〕〔白〕押さえつける. 押さえて動かなくする. 〈那只大虫急要挣扎, 被武松尽气力～, …〉そのトラはもがこうとしたが武松に力いっぱい押さえつけられた、…;(《水滸·21》).
[捺斗箕] nà dǒuji〔連〕指で捺印(なついん)する. 拇印(ぼいん)を押す. 〈恶奴趁机拉过相如的左手, 二拇指上涂了墨, 在假字据上捺了斗箕〉悪党の手先はその機に乗じ、相如の左手をひっぱって、人差し指に墨を塗り、にせの証文に捺印させた.
[捺搁] nàgē〔動〕ほうっておく. 故意に事を遅らせる. 〈别人托你办的事你不要～着, 这样太不像话了!〉人に頼まれたことをほったらかしにしておくなんて、それじゃひどすぎる.
[捺气] nà, qì〔動〕気を静める. 腹立ちを抑える. 〈你可先别僩左性, 且沉着心, 捺着气, 细细儿的想想再说话!〉あなたそんなにつむじを曲げないで、落ち着いてよくよく考えてからおっしゃってくださいね;(《兒女·30》).
[捺瑟] nàsè〔名〕リズムをとるために用いられるカスタネットの一種.
[捺印] nàyìn〔動〕拇印を押す. ＝'捺手印(儿)'
[捺指印] nà zhǐyìn〔連〕拇印を押す.

[内㊁]
nà 入れる. 納める. ＝'纳' 〈请～镜于匣〉どうか鏡を箱に入れてください;(《古鏡記》). 〈因以李子八九枚～肚脐中〉そこで8, 9個のスモモをへその中に入れた;(《笑林》). // ㊀ nèi

[讷]
nà 小声で話す.
[讷点言] nà diǎn yán〔連〕〔方〕話を控える;〔挨拶〕. 〈你做好事给我～吧!〉お願いだから私にいろいろ言うのは少し遠慮してください.
[讷口] nàkǒu〔形〕話し方がなめらかでない. 口べたである. [～少言]口が重い. 口数が少ない. 言葉が少ない.
[讷涩] nàsè〔形〕口が重い.

[佛] nà (方) ① 〔代〕= '你' ② 〔代〕= '你们'；(閩).

[那㊇] na 〔助〕(白) 軽い疑問を表す；'呢'に近い．<姑姑，甚么言语～？>おばさん、なにを言っているのですか；(《元曲·望江亭·1》)．<这妮子慌忙則甚～？>この女中さんはなぜ慌てるのか；(《董西廂·1》)．// ㊀ nà, ㊁ nèi, ㊂ nā, ㊃ nè, ㊄ nǎ, ㊅ nuó, ㊆ nuò

[哪㊂] na ① 〔助〕= '啊㊄' ② 〔助〕(方) = '呢㊁④'；〔北京〕．// ㊀ nǎ, ㊁ něi, ㊃ né, ㊄ nǎi

NAI ㄋㄞ

[乃](迺、廼) nǎi ① 汝^{なんじ}．汝の．= '你'，'你的' <～父>汝の父．<～兄>汝の兄．② そこで．初めて．= '才'，'于是' <吾求之久矣，今～得之>私は長い間探していたが、今やっと手に入れた．<因山势高峻，～在山腰休息片时>山が険しいので、中腹でしばらく休んだ．<幽于缧绁，～喟然叹曰>捕らわれの身となり、そこでため息をついて言った．③ ついに．思いもかけず．<～至如此>このようなことになるとは．④ (…で)ある．= '是'，'就(是)' <失败～(是)成功之母>失敗は成功の母である．<山字连高～是嵩>山の字に高の字を連ねるとすなわち嵩の字である；(《古今·40》)．⑤ 〔副〕(方) = '就〔副〕'，'便〔副〕'；(閩)．<有此夫～有此子>この父にして、この子あり．⑥ 〔接〕(方) それなら．では．= '乃末'；(閩)．<迭件衣裳做坏脱了，～哪能办呐？>この服がだめになったからには、どうしようか．⑦ 〔名〕姓．

[乃弟] nǎidì 〔名〕(書) 彼の弟．<出来到虹口源坊弄，回看景翼，并吊～之丧>(そこを)出て虹口源坊弄に行き、もどってから景翼に会いに行き彼の弟の死を弔った；(《二十年·32》)．

[乃东] nǎidōng 〔名〕(植) ウツボグサ．

[乃尔] nǎi'ěr 〔代〕(書) かくのごとく．こんなに．<何其相似～>なんと似通っていることだろう．

[乃耳] nǎi'ěr = '乃尔'

[乃夫] nǎifū 〔名〕(書) あなたの御主人．

[乃公] nǎigōng 〔名〕(書) ① 汝の父．② 人に向かって言う威張った自称．

[乃即] nǎijí 〔接〕(書) そこで．それで．<知他窠窟好，～横来侵>彼の巣がいいので、横取りしにきた；(《變文·鷰子》)．

[乃今] nǎijīn 〔名〕(書) 現在．今．

[乃可] nǎikě 〔副〕(白) むしろ．いっそ．= '宁可' <见这个弱事，～不要富贵>こんなひどいめに遭うぐらいなら、いっそ富貴でない方がいい；(《變文·醜女緣起》)．

[乃麻子] nǎimázi 〔名〕イスラム教の礼拝．

[乃末] nǎimò 〔接〕(方) それなら．では．= '那么'；(閩)．<～那亨？>それじゃ、どうなんだ．

[乃其] nǎiqí 〔副〕(書) すなわち．そこで．

[乃是] nǎishì (書) 〔動〕☞ 〔字解〕④．<工人～新社会的主人>労働者は新社会の主人である．<在这里我所要给读者看的，～过去十多年生活的一幅图画>ここで私が読者にお見せしようとしているのは、過去10年余りの生活の1枚の絵である．〔副〕思いもかけず．

[乃翁] nǎiwēng 〔名〕(書) ① 汝の父．<家祭无忘告～>祖先の祭りのことを汝の父に告げることを忘れるな；(陸游《示兒》詩)．② 汝の祖父．

[乃武乃文] nǎi wǔ nǎi wén 〔成〕文武；'乃'には意味なし；(《尚書·大禹謨》)．

[乃兄乃弟] nǎi xiōng nǎi dì 〔成〕あなたの兄弟．

[乃朝后] nǎizhāohòu = '乃朝后头' 〔名〕(方) 今後．これから後．= '今后'，'以后'；(閩)．<～我一定听侬话，罚咒立誓做好人>これからは私はきっとあなたの言うことをきき、誓っていい人になるよ．

[乃者] nǎizhě 〔名〕(書) ① 以前．その節．② 先日．③ 昨日．

[乃至] nǎizhì = '乃至于' (書) 〔接〕さらには．…さえ．= '甚至' <鲁迅先生的逝世，引起了全中国～全世界劳动人民哀悼>魯迅先生の逝去は、全中国ばかりか全世界の勤労人民にまでも哀悼された．<对于这个问题不仅有思想的人～一般市民都看得清清楚楚>この問題については独自の考えを持っている人ばかりでなく、一般市民でさえもはっきりと見通している．〔副〕ついに．〔～如此〕ついにここに至った．

[乃祖乃宗] nǎi zǔ nǎi zōng 〔成〕御先祖様；'乃'は〔あなたの〕．現在は多く(諷)．

[奶](嬭) nǎi ① 〔名〕乳房．<看见女儿～大，吃了一惊>娘の乳房が大きくなったのを見てびっくりした；(《警世·33》)．② (～子)* 〔名〕乳．<喂～>乳を飲ませる．③ 〔動〕子どもに乳を飲ませる．<～孩子>子どもに乳を飲ませる．④ おばあさん；'奶'は'奶奶'(☞〔語彙〕)の省略で、一般に老婦人に対する呼称にも用いる．<我往你王～家坐一坐就来>王おばあちゃんのところへ行って来るからね；(《金瓶梅·4》)．⑤ 乳母．<庇之有一老～，好骂詈鬼>(胡)庇之には老乳母がいて、好んで物の気をののしった；(《述異記》)．

[奶媪] nǎi'ǎo 〔名〕(書) ① 乳母．② 女性に対する尊称．

[奶巴子] nǎibāzi 〔名〕(方) ① 最も小さいもの．② 最後のもの．

[奶白色] nǎibáisè 〔名〕乳白色．

[奶饼(儿)] nǎibǐng(r) 〔名〕チーズ．

[奶茶] nǎichá 〔名〕① '紧压茶'〔固型茶〕を煮出しヤギ·ウマなどの乳と塩を入れた茶；チベット人·モンゴル人などが常用．② 乳食品．〔～铺儿〕(旧) 乳食品を売る店．③ ミルク·ティー．

[奶畜] nǎichù 〔名〕乳離れ前の家畜．

[奶臭未干] nǎi chòu wèi gān 〔成〕事の道理をわきまえない子どものようだ．くちばしがまだ黄色だ；若者をばかにしたり嘲笑^{ちょうしょう}したりするときの言葉．= '乳臭未干'

[奶疮] nǎichuāng 〔名〕'乳腺炎'(☞'乳腺')の通称．

[奶大(了)] nǎidà(le) 〔動〕乳を与えて(赤ん坊を)育てる．<把孩子～了>子どもを育てて大きくした．<姑娘就是奴才～了的>お嬢様はわたくしのお乳でお育てしたのです；(《兒女·22》)．

[奶店] nǎidiàn 〔名〕牛乳屋．

[奶爹] nǎidiē 〔名〕乳母の夫．

[奶房] nǎifáng 〔名〕(方) 乳房．

[奶粉] nǎifěn 〔名〕粉ミルク．

[奶疳草] nǎigāncǎo 〔名〕(植) ニシキソウ．

[奶干儿] nǎigānr 〔名〕ミルク入りの干菓子．

[奶糕] nǎigāo 〔名〕ミルク入りのカステラ類．

[奶疙疸] nǎigēdǎn 〔名〕(食) 新疆^{しんきょう}チーズ．

[奶哥哥] nǎigēge 〔名〕乳兄弟．<妈妈你放心，两个～都交给我！>ばあやさん安心なさって、二人の乳兄弟はどちらも私に預けなさいな；(《紅樓夢·16》)．

[奶公] nǎigōng 〔名〕乳母の夫．= '嬷嬷爹' <此事除非～姚大知其备细>このことはまさに乳母の夫、姚大だけが詳しく知っている；(《警世·11》)．〔～子〕乳母の夫．

[奶孩儿] nǎiháir 〔名〕乳飲み子．

[奶孩子] nǎiháizi 〔名〕道理のわからぬ子ども．<可是他妈妈看他是个～，…>しかし母は彼がまだ道理のわからぬ子どもだからと思って、…．

[奶核子] nǎihúzi 〔名〕乳首．

[奶花] nǎihuā 〔名〕① 牛乳などの表面にできる皮膜．② 乳頭にできるおでき．

[奶花香] nǎihuāxiāng 〔名〕(方) 赤ん坊の体の乳くさいにおい；(閩)．

[奶黄色] nǎihuángsè 〔名〕クリーム色．

[奶黄子] nǎihuángzi 〔名〕乳くささ．

[奶积] nǎijī 〔名〕〔中医〕子どもの乳もたれ．

[奶酒] nǎijiǔ = '奶子酒' 〔名〕クミス；馬乳を発酵させて作るモンゴル地方の酒．また一般に家畜の乳を原料とした酒も指す．

[奶卷(儿)] nǎijuǎn(r) 〔名〕クリームをはさんで巻いた菓子．

[奶兰] nǎilán = '奶罽'

[奶酪(儿)] nǎilào(r) 〔名〕① 動物の乳汁で作った半凝固の食品．② チーズ．

[奶类] nǎilèi 〔名〕乳類．

[奶瘤] nǎiliú 〔名〕(医) 乳癌^{にゅうがん}．

[奶妈(儿·子)] nǎimā(r·zi) 〔名〕乳母．<你这么大了，你那～子行这事，你也不说说他？>あなたはこんなに成長して大きくなったのに、乳母がこんなことをしても、しからないの；(《紅樓夢·73》)．〔～抱孩子〕〔歇〕乳母が子どもを抱く．乳母の抱く子ども．(転)('人家的'と続き)人さまのもの．

[奶麻] nǎimá 〔名〕〔中医〕嬰児^{えいじ}急疹．

[奶毛(儿)] nǎimáo(r) 〔名〕生まれたばかりの子どもの頭髪．うぶげ．胎髪．

[奶名(儿)] nǎimíng(r) 〔名〕幼名．<～叫三毛>幼名を三毛という．

[奶母] nǎimǔ = '奶妈(儿·子)'

[奶奶] nǎinai 〔名〕① おばあさん；父方の．= '祖母'；俗語．〔～个雄〕〔熟〕(罵) 畜生め．(例)<他～！怎么回子事？>畜生め、何ということだ．〔～婆〕(方) 夫の祖母；〔北京〕．〔～婆婆〕(方) 夫の祖母；〔東北〕．② '祖母'と同世代、または同年輩の女性をいう．おばあさん．<还有两个周～，…>ほかに二人の周のおばあさんがいるから、…；(《紅樓夢·6》)．③ (方) 若奥さん．= '少奶奶'；(閩)．④ (白) お母さん．<前日晚夕～睡了，…>先日の晩お母さんが眠ると、…；(《王西廂·4·1》)．<～回来了，你吃饭么？>お母さんお帰りなさい、御飯たべますか；(《元曲·竇娥冤·1》)．⑤ (方) 既婚婦人に対する呼称；多く姓の後ろにつけて用いる；〔北京〕．<李～>李夫人．⑥ (方) 大家の主婦、また婦女に対する敬称；(閩)．<～若肯时，不怕太尉不容>奥様が御承知になれば、だんなさまはきっとお許しくださいます；(《古今·4》)．⑦ (方) 乳房；〔四川〕，(閩)，又(白)．<吃奶的时候把我～咬得好痛>乳を吸うとき、乳房をかみ、とても痛い．⑧ (方) 母乳；〔四川〕．⑨ (白) 役人の妻．■ ①②③ ともに呼びかけにも用いる．

[奶奶菜] nǎinaicài 〔名〕'榨菜'〔ザーサイ〕の別名．

[奶奶经] nǎinaijīng 〔名〕① ささいな、またとるに足りないこと．女どもがすること．② (男性の)女々しい言行．

[奶奶们] nǎinaimen 〔名〕若い婦人；未婚の．'姑娘家'に対し．

[奶奶儿] nǎinair 〔名〕(方) 夫人．奥様；〔北京〕．

[奶娘] nǎiniáng〔名〕(方)乳母. ＝'奶妈(ル・子)'；(四).

[奶牛] nǎiniú〔名〕乳牛. ＝'乳牛'〔～的咂ル头〕(歇)乳牛の乳首. 転('总受排挤'〔いつも両方から押さえつけられる〕と続き)いつも人に排斥される.

[奶农] nǎinóng〔名〕酪農.

[奶膀子] nǎipāngzi ＝'奶胖子'、'奶膨子'〔名〕(方)乳房；膨らみの部分；〔北京〕,又(白).〈鼓着俩大～,腆着个大肚子,…〉豊かな胸をして、大きなおなかがつき出ている；(«兒女・28»).

[奶脾] nǎipí〔名〕〔中医〕乳瘤にゅう.

[奶皮(ル・子)] nǎipí(r・zi)〔名〕① 牛乳や羊乳にゅうなどの乳皮. ② バター・クリーム.

[奶品] nǎipǐn〔名〕乳製品.

[奶瓶(子)] nǎipíng(zi)〔名〕① 哺乳ほにゅう瓶. 哺乳器.〈用～喂奶〉哺乳瓶で乳を飲ませる. ② 牛乳貯蔵瓶.

[奶脯] nǎipú〔名〕ブタのわき腹よりやや下の部分の肉.

[奶腔] nǎiqiāng〔名〕幼児の声. 幼児の口ぶり.

[奶色] nǎisè〔名〕クリーム色.

[奶山羊] nǎishānyáng〔名〕搾乳用のヤギ.

[奶扇] nǎishān〔名〕乾燥チーズ.

[奶声奶气] nǎi shēng nǎi qì〔成〕声が子どもっぽいさま.〈她离不开妈,经常～的〉彼女は乳離れができず、いつも幼い口ぶりでしゃべる.

[奶柿子] nǎishìzi〔名〕小粒のトマトの一種；ハトの卵大でやや縦長.

[奶树] nǎishù〔名〕(植)ツルニンジン.

[奶水] nǎishuǐ〔名〕乳汁；俗語.

[奶汤] nǎitāng〔名〕ポタージュ.

[奶糖] nǎitáng〔名〕キャラメル.

[奶头(ル)] nǎitóu(r)〔名〕① 乳首. ＝'奶头嘴ル'；俗語. ②＝'奶嘴(ル)'；俗語. ③(方)乳房；〔東北〕.

[奶豚子] nǎitúnzi〔名〕(方)＝'奶猪ル'；〔四川〕.〈～就没人敢伸手了！〉乳離れ前の子ブタなど欲しがる人はいない.

[奶娃ル(～子)] nǎiwár(～zi) ＝'奶娃娃'〔名〕(方)乳飲み子；〔四川〕.〈喂～〉子どもに乳を飲ませる.

[奶味ル] nǎiwèir〔名〕乳のにおい. 乳くささ.

[奶昔] nǎixī〔名〕(方)牛乳とアイスクリームなどをまぜた飲料；〔広〕. ■英語 milkshake から.

[奶兄] nǎixiōng〔名〕自分より年上の乳母の子.〈只见宝玉的～李贵和王荣、张若锦、赵亦华、钱启、周瑞六个人,…〉見ると宝玉の乳母の子李貴と王栄・張若錦・趙亦華・銭啓・周瑞の6人が、…；(«紅樓夢・52»).

[奶牙] nǎiyá〔名〕① 乳歯. ＝'乳齿'；俗語.〔～尚未退〕〔熟〕(罵)乳歯がまだ抜けていない. 青二才；相手をばかにした語；(«西遊・4»). ②(方)子ども. ＝'小孩ル'

[奶羊] nǎiyáng〔名〕乳を搾るためのヒツジ.

[奶音ル] nǎiyīnr〔名〕(方)幼児の子どもっぽい声.〈～还没退哪〉子どもっぽい声がまだぬけていない.

[奶油] nǎiyóu〔名〕①(食用の)クリーム.〔～菜花〕カリフラワーのクリーム煮.〔～点心〕クリーム・ケーキ.〔～色〕クリーム色.〔～松瓤卷酥〕コムギ粉・白糖・バター・ラード・鶏卵にマツの実・ゴマを用いた菓子.〔～小生〕色白で聡明そうではあるが、ひ弱に見える男性をいう.〔～汤〕クリーム・スープ.〔～馅点心〕シュークリーム. ②(方)バター.〔～刀〕バターナイフ.〔～肚皮〕バターの腹；たいこ腹；〔四川〕.〔～花生〕バターピーナツ.

[奶罩] nǎizhào〔名〕ブラジャー. ＝'乳罩'

[奶汁] nǎizhī〔名〕乳. 母乳.〈好在妻的～也很够〉幸いなことに妻の母乳は十分だった.

[奶制品] nǎizhìpǐn〔名〕乳製品.

[奶猪ル] nǎizhūr〔名〕(方)乳ばなれ前のブタ；〔四川〕.〈从～喂大的〉赤ちゃんブタのころから大きくした.

[奶子] nǎizi〔名〕① 牛乳・羊乳など乳汁の総称；俗語.〔～酒〕ウシ・ウマの乳を原料にしたモンゴルの酒.〔～乌他〕(旧)チーズ. ②(方)乳房；〔四川〕.〈两只大～挺在胸前〉二つの大きな乳房が胸から突き出ている.〔～榔头〕機械工が用いるハンマー.〔～藤〕(植)チチブサカズラ. ③(方)＝'奶妈(ル)'；〔北京〕.〈只见～正拍着大姐ル睡觉呢〉ちょうど乳母が大姐を寝かしつけているところでした；(«紅樓夢・7»).〈见李瓶儿才梳了头,～正抱着孩子顽耍〉見ると李瓶児は髪をとかし終わったところで、乳母がちょうど子どもを抱いてあやしている；(«金瓶梅・43»). ④(旧)女の召使.

[奶嘴(ル)] nǎizuǐ(r)〔名〕哺乳瓶の乳首.

[奶嘬子] nǎizuōzi〔名〕(方)おしゃぶり；〔北京〕.

[氖]

nǎi〔名〕(化)ネオン；気体元素の一つ.〈～灯〉ネオンサイン. ネオン灯. ネオン電球.

[氖灯] nǎidēng〔名〕☞〔字解〕.

[氖管] nǎiguǎn〔名〕(電)ネオン管.

[氖辉光灯管] nǎi huīguāngdēng guǎn〔連〕(電)ネオン放電管. ネオンランプ. ＝'氖灯'

[氖气] nǎiqì〔名〕(化)ネオン・ガス.

[迺]

nǎi ①＝'乃' ②〔名〕姓.

[哪㊄]

nǎi '哪㊀ nǎ'の口語音. ☞'哪㊀' // ㊀ nǎ, ㊁ něi, ㊂ na, ㊃ né

[倷]

nǎi〔代〕(方)きみ. あなた. ＝'你'；(呉).〈～尼〉われわれ. ＝'我们'

[艿㊀]

nǎi ①[芋艿](yùnǎi)〔名〕(方)(植)サトイモ. ＝'芋头' ②〔名〕姓. // ㊁ réng

[佴㊁]

nài〔名〕姓. // ㊀ èr

[奈]

nài ① どう. どのように.〈无～〉致し方がない. いかんせん.〈怎～〉いかんせん. 何しろ.〈非不欲仕,～未得其便耳〉仕官したくないわけではなく、いかんせんそのつてがないだけなのです；(«古今・7»).〈～三娘情重,不能弃舍〉いかんせん三娘は情が厚いので、捨て去ることができない；(«劉知遠»). ②＝'耐' ③〔名〕姓.

[奈不过] nàibuguò〔動〕(白)耐えきれない. 我慢できない.〈忽一日,包勇～,吃了几杯酒,…〉ある日、包勇は我慢ができなくなって、何杯か酒を飲み、…；(«紅樓夢・107»).

[奈烦] nàifán ＝'耐烦'〈众人不～,入去他房里看时,只见缚着一个老ル〉みんなが待ちきれず彼の部屋に入って見ますと、一人の老人が縛られています；(«古今・36»).〈谁～等你？〉だれがあなたを待ちましょうか；(«水滸・3»).

[奈何] nài, hé〔動〕①(書)いかにするか. どうするか. 1)反語の方式で方法がないことを表す. 意味は'怎么办'と似ている.〈无可～〉どうしようもない.〈奈我命何〉私が薄命なのをどうすることもできない.〈事将～？〉いったいどうすることができようか；(«兒女・首回»).〔～不得〕どうすることもできない. どうにもならない. (例)〈元来有三件事奈何尹宗不得〉もともと尹宗にはどうともしようのない三つの事柄があった；(«警世・37»). (例)〈俺两个～他〉私たち二人では彼をどうすることもできません；(«水滸・102»).〔～不得东瓜,只把茄子来磨〕(諺)強い者には手出しができずに弱い者にあたりちらす；(«蕩寇志・112»).〔～得〕なんとかできる. なんとかし得る. (例)〈那里～？〉どうしてなんとかできようか；(«古今・15»).〔～桥〕三途さんずの川. 2)間に代詞を加えて、'拿(他)怎么办'〔(彼を)どのようにするか〕を表す.〈奈之何？〉これをいかんせん.〈凭你怎么说,他就是不答应,你又奈他何？〉きみがどう言ったって、彼は承知しない、きみはいったい彼をどうする. ②(白)こらしめる. 処罰する. とがめる.〈也～得你够了！〉十分にあなたをこらしめてやった；(«兒女・23»).〈必然～俺〉必ず私をとがめるであろう；(«水滸・9»).〈那大虫吃武松～得没了些气力〉そのトラは武松にこらしめられて、力つきてしまった；(«水滸・23»). ③(白)人を困らせる.〈他也～的我也够了〉彼も私をさんざん困らせた；(«水滸・85»). ④(白)陥れる. たばかる.〈怀挟旧仇,要～王进〉昔のことを恨みに思い、王進を陥れようとする；(«水滸・2»). ⑤(白)対応する. 対処する.〈俺如何与他争得,怎生～是好？〉わしはどうして彼と争うことができようか、どうしたらいいか；(«水滸・2»).〔代〕(nàihé)(白)なぜ. 何のために.〈公之勇略,世所罕有,～屈身于杨、韩之徒？〉貴公の武勇と策略の才は世にまれなるもの、何ゆえに楊・韓の徒に身を屈しておられる；(«三國・14»).

[奈花] nàihuā〔名〕(植)ジャスミン.

[奈净] nàijìng〔動〕(書)寂しさに耐える. 寂しいのを我慢する.

[奈居] nàijū〔副〕(書)どうしたことか.〈其～被发奔流竟何如？〉どうしたことか、髪を振り乱して川の方へ走って、いったいどうするつもりなのか；(李賀«箜篌引»詩).

[奈培] nàipéi〔量〕(訳)(物)ネペル. ネーパー；8, 686デシベルに相等する.

[奈杀] nàishā〔動〕(白)たまらなくしゃくにさわる. うっとうしい思いをする.〈你这句话就～我,你管我做什么？〉あなたのこの話はしゃくにさわる. あなたは私をどうしようというのか；(«姻緣・9»).

[奈上祝下] nài shàng zhù xià〔成〕どちらの顔もたてなければならず困る. ためらって決しかねる.〈我又有些～的,只恐娘嫌我嘴长耳大〉どちらの顔もたてなければならずいささか困っております、ですが、おかあさまは私の口が突き出て、耳が大きいのをお嫌いじゃないのですか；(«西遊・23»).

[奈斯勒试剂] Nàisīlè shìjì〔連〕(化)ネスラー試薬.

[奈向] nàixiàng ＝'奈何'；宋代の常用語.〈生死将～？〉生死をいったいどうすることができようか.

[奈缘] nàiyuán〔副〕(白)① いかんせん.〈～兵微将寡,陛下若不御驾亲征,诚恐兵将不肯尽心向前〉いかんせん兵も将も少ないので陛下にご親征を仰がないと将兵は一心に立ち向かいません；(«水滸・118»). ② あにはからんや.

[柰]

nài ①(～子)〔名〕リンゴの一種. ヒメリンゴ. ②＝'奈'

[柰花] nàihuā〔名〕(植)マツリカ；ジャスミンの一種. ＝'茉莉'

[柰园] nàiyuán ＝'柰苑'〔名〕①'柰'の木の林. ② 仏寺.

[耐]

nài ①〔動〕(一音節の語と結び)…に耐える；多く一語として処理される.〈～劳〉労苦に耐える. 我慢強い.〈～冷〉寒

さに耐える. 〈～潮〉湿気に強い. 〈～穿〉(履いて・着て)長持ちする. ②〔動〕方 間に合わせる. 我慢する; 四川. 〈把这个月～过去〉この月は我慢して過ごす. ③〔形〕方 熱い; 四川. 〈这水好～〉このお湯はとても熱い. ④〔形〕方 久しい. 時間が長い; 四. 〈好～〉たいへん久しい. ⑤〔代〕方 おまえ. きみ; '您'の音転; 呉. ⑥〔動〕白 辛抱して時を待つ. 〈这孩子再～他两年, 就可下得田了〉この子どももう2年辛抱すれば、畑へ出て仕事ができるようになる; (《醒世・35》). ⑦〔名〕姓.

〔耐饱〕 nàibǎo 〔形〕方 腹持ちがいい; 東北. 〈我看还是烙些葱花油饼, 明天给同志们吃, 又～, 又有味, 你看怎样?〉私はやはり'葱花油饼'(☞'葱花(ㄦ)')を焼いて明日仲間たちに食べさせてあげようと思う、腹持ちがよく、味もよいからなのですが、きみはどう思いますか.

〔耐病性〕 nàibìngxìng 〔名〕林 耐病性.

〔耐不得〕 nàibude 〔動〕耐えられない. こらえきれない. 〈他～了, 一个劲ㄦ地催别人〉彼は待ちきれなくなってしきりにほかの人をせきたてた. 〈～寺院凄凉〉寺の寂しさには我慢ができない; (《紅樓夢・4》).

〔耐不耐〕 nàibunài 〔副〕方 まもなく. しょっちゅう. ややもすれば; 江.

〔耐擦伤性〕 nàicāshāngxìng 〔名〕化 損傷抵抗.

〔耐擦洗性〕 nàicāxǐxìng 〔名〕化 耐洗浄性.

〔耐长〕 nàicháng ＝'耐久'

〔耐冲击性〕 nàichōngjīxìng 〔名〕機 耐衝撃性.

〔耐穿〕 nàichuān 〔形〕(身に着けて)長持ちする, もちがよい. 〈这双鞋～〉この靴は長く履ける. 〈咔叽布很～穿〉ギャバジンはとても丈夫だ.

〔耐醇性〕 nàichúnxìng 〔名〕機 耐アルコール.

〔耐电弧性〕 nàidiànhúxìng 〔名〕電 耐アーク性.

〔耐电强度〕 nàidiàn qiángdù 〔連〕絶縁耐力.

〔耐冬〕 nàidōng 〔名〕植 ①ヤブツバキ. ②スイカズラ.

〔耐冬草〕 nàidōngcǎo 〔名〕植 キジカクシ.

〔耐毒性〕 nàidúxìng 〔名〕耐毒性.

〔耐哚〕 nàiduǒ ＝'耐笃', '耐朵' 〔代〕方 きみたち. あなたたち. ＝'你们'; '您等'の音転; 呉.

〔耐饿〕 nài'è 〔形〕腹持ちがよい. 〈粘糕～〉'粘糕'は腹持ちがよい.

〔耐烦〕 nài, fán 〔動〕忍耐する. 焦らない. 気を長くする. 煩わしさをいとわない. 我慢する. 辛抱する; 多く'不～'と否定で用いる. 〈暂时你先耐点ㄦ烦吧!〉しばらくとにかく辛抱しなさい. 〈他不～听我的话〉彼は私の話を聞きたがらない. 〈只要肯干, ～地干!〉自発的にやり、めんどうをいとわずにやりなさい. 〈我真有点ㄦ不～了〉私はまったくめんどうでたまらない. 〈我这就够～的了〉私はこれでも辛抱強くやっているつもりですよ. 〈教我再～一年, …〉私をもう一年辛抱させた上で、…; (《紅樓夢・19》). 〈不～时就过来闲话〉やりきれない時には世間話をしにいらっしゃい; (《古今・1》). 〔～等得鲜鱼到, 大鱼不来小鱼来〕〔諺〕辛抱して魚の群れの来るのを待っていれば、大魚は来なくても小魚ぐらいはやってくる; 辛抱さえしておれば多少の獲物はある. 〔～心〕方 我慢強さ. 忍耐力; 四川. 例〈我没得那个～〉私はそれほど我慢強くない.

〔耐烦ㄦ〕 nài, fánr 白 ＝'耐烦' 〈人家才耐着烦ㄦ, 起根发脚的合你说〉それであの方は根気よく事の来歴をあなたに言って聞かせた; (《兒女・19》).

〔耐肥〕 nàiféi 〔形〕肥料のもちがよい.

〔耐腐钢〕 nàifǔgāng 〔名〕機 耐食鋼.

〔耐腐蚀性〕 nàifǔshíxìng 〔名〕耐腐食性.

〔耐高温纤维〕 nàigāowēn xiānwéi 〔連〕耐高温繊維.

〔耐高压〕 nàigāoyā 〔形〕高圧に強い. 〔～润滑脂〕機 極圧グリース. 〔～添加剂〕機 極圧添加剤.

〔耐光度〕 nàiguāngdù 〔名〕化 耐光度.

〔耐光性〕 nàiguāngxìng 〔名〕化 耐光性. 堅牢性.

〔耐光照度〕 nàiguāngzhàodù 〔名〕化 日光堅牢度.

〔耐寒〕 nàihán 〔動〕寒さに耐える. 〔形〕寒さに強い. 〔～力〕耐寒力. 〔～性〕耐寒性.

〔耐旱〕 nàihàn 〔形〕干ばつに強い. 〔～性〕耐干性. 〔～植物〕植 耐干性植物. 〔～作物〕干ばつに強い作物.

〔耐航力〕 nàihánglì 〔名〕滞空時間. 航続力.

〔耐候试验〕 nàihòu shìyàn 〔連〕化 暴露試験.

〔耐候性〕 nàihòuxìng 〔名〕化 耐候性.

〔耐划〕 nàihuá 〔形〕印 ひっかきに強い.

〔耐火〕 nàihuǒ 〔形〕火に強い. 〔～壁〕耐火壁. 〔～玻璃〕耐火ガラス. 〔～材〕耐火木材. 〔～材料〕耐火材料. 〔～垫板〕機 素焼き板. 〔～度〕耐火性. 〔～隔墙〕耐火隔壁. 〔～构造〕耐火構造. 〔～灰浆〕耐火モルタル. 〔～混凝土〕耐火コンクリート. 〔～剂〕防火剤. 〔～结构〕＝'耐火构造' 〔～金属〕耐火金属. 〔～炉墙〕耐火アーチ. 〔～率〕耐火率. 〔～黏土〕〔～土〕〔～泥〕耐火泥土. 〔～砂〕耐火砂. 〔～水泥〕耐火セメント. 〔～涂料〕耐火材被覆ぶく. 〔～物〕耐火物. 〔～性〕耐炎性. 耐火性. 〔～油漆〕耐火ペイント. 〔～纸〕耐火紙. 〔～砖〕耐火れんが. ＝'火砖' 〔～锥〕コーン錐ぶ.

〔耐饥〕 nàijī 〔動〕飢えに耐える. 〈我试试, 看能～不?〉私は飢餓に耐えられるかどうかやってみよう.

〔耐碱〕 nàijiǎn 〔形〕アルカリに強い. 耐アルカリ性がある. 〔～玻璃〕耐アルカリ・ガラス. 〔～度〕耐アルカリ性. 〔～金属〕耐アルカリ金属. 〔～涂料〕耐アルカリ塗料. 〔～性〕耐アルカリ性. 〔～作物〕アルカリ性土壌に適応する作物; オオムギ・トウモロコシ・サトウキビなど.

〔耐嚼〕 nàijiáo 〔形〕おいしい.

〔耐静〕 nàijìng 〔動〕白 我慢して待つ. 〈一日员外对小夫人道: 出外薄干, 夫人～!〉ある日だんなは第二夫人に、外出してちょっと用足しをしてくるから、我慢して留守番していなさいと言った; (《京本・13》).

〔耐久〕 nàijiǔ 〔形〕長持ちする. 耐久力がある. 〈这种用具很结实～〉この種の道具は丈夫で長持ちする. 〔～材〕耐久材. 〔～度〕耐久度. 〔～力〕体(運動での)スタミナ. 耐久力. 〔～朋〕終始親交の変わらない友. 〔～试验〕機 耐久テスト. 〔～系数〕機 耐久性系数. 〔～性〕耐久性.

〔耐酒精性〕 nàijiǔjīngxìng 〔名〕化 耐アルコール.

〔耐看〕 nàikàn 〔形〕白 見るに堪える. 見られる. 見ていやでない. 〈乍看果有些丑, 只是看下些时来, 却也～〉ちょっと見ると醜いが、しばらく見ていると案外見られる; (《西遊・29》).

〔耐苦〕 nàikǔ 〔動〕苦しみに耐える. 〔～耐劳〕〔成〕苦労に耐える. 〔形〕(苦しみに)我慢強い.

〔耐拉力〕 nàilālì 〔名〕物 牽引ぶんに耐える力. 引き.

〔耐劳〕 nàiláo 〔動〕☞ 字解 ①. 〈先决问题是我们须得有刻苦～的精神〉先決問題は、私たちがよく労苦に耐える精神をもたなければならないことである. 〔吃苦～〕〔成〕苦労に耐える. 苦しみにめげない.

〔耐涝〕 nàilào 〔形〕(穀物などが)冠水・湿地に負けない. 冠水や湿地に強い. 〔～性〕耐冠水性.

〔耐冷〕 nàilěng 〔動〕寒さをこらえる. 〔形〕寒さに強い.

〔耐力〕 nàilì 〔名〕持久力. 耐久力. 持久性. 〈～强〉腰骨が強い. 〔～训练〕体 持久性トレーニング.

〔耐隆纤维〕 nàilóng xiānwéi 〔連〕化 ナイロン合成繊維. ＝'尼龙纤维'

〔耐铝〕 nàilǚ 〔名〕化 ジュラルミン.

〔耐纶〕 nàilún 〔名〕紡 ナイロン. ＝'尼龙' 〔～管〕ナイロン・チューブ. 〔～环氧〕機 ナイロン・エポキシ. 〔～铆〕機 ナイロン・リベット. 〔～丝〕機 ナイロン・ワイヤ.

〔耐唔中〕 nàiḿzhōng 〔副〕方 ①たまたま. 時として. ②しばらくして; 呉.

〔耐磨〕 nàimó 〔形〕摩擦に強い. 耐摩性がある. 〈～的布〉すりへらない木綿布. 〔～材料〕機 減摩材. 〔～电镀〕電 硬質電気メッキ. 〔～合金〕機 減摩合金. 減摩メタル. 〔～性〕機 摩損性. 耐摩耗性. 耐摩擦性. 例〈提高合金的～〉合金の耐摩耗性を高める. 〔～铸件〕鋳 耐摩耗鋳物もの. ☞ 次項

〔耐磨〕 nàimo 〔動〕方 忍耐する. がまんする. ＝'忍耐' 〈再～一天听听最后怎么发落, …〉最後にどのような結果になるか、もう一日がまんして待ち、…. ☞ 前項

〔耐气〕 nài, qì 〔動〕①白 怒りをこらえる. 〈李万耐了气, 又细细的说了一遍〉李万は怒りをこらえ、また事こまかくひととおり話した; (《古今・40》). ②忍耐する.

〔耐气候性〕 nàiqìhòuxìng 〔名〕印 耐候性.

〔耐气压性〕 nàiqìyāxìng 〔名〕化 耐気圧性.

〔耐燃烧性〕 nàiránshāoxìng 〔名〕機 耐燃性.

〔耐热〕 nàirè 〔動〕熱に耐える. 〔形〕熱に丈夫である. 耐熱性がある. 〈那个玻璃～吗?〉そのガラスは耐熱性があるか. 〔～玻璃〕耐熱ガラス. パイロセラム. 〔～钢〕耐熱鋼. 〔～合金〕耐熱合金. 〔～漆〕耐熱ペイント. サーモスタット・ワニス. ＝'热稳定漆' 〔～搪瓷〕耐熱ほうろう. 〔～陶瓷〕耐熱磁器. 〔～涂料〕耐熱塗料. 〔～细菌〕土 耐熱性細菌. 〔～性〕耐熱性. 〔～铸件〕耐熱鋳物.

〔耐人寻味〕 nài rén xún wèi 〔成〕興味津々たるものがある. (何回でも)味わうべきものがある.

〔耐湿〕 nàishī 〔形〕湿気に強い. 耐湿性がある. 〔～性〕耐湿性. 〔～纸〕耐湿紙.

〔耐时〕 nàishí 〔動〕劇 忍耐して運を待つ.

〔耐蚀〕 nàishí 〔形〕腐食に強い. 耐食性がある. 〔～材料〕機 耐食材料. 〔～感光剂〕機 耐食性感光剤. 〔～钢〕機 耐食鋼. 〔～合金〕機 耐食合金. 〔～金属〕冶 耐食性金属. 〔～性〕機 耐食性.

〔耐守〕 nàishǒu 〔動〕辛抱してじっとしている.

〔耐受〕 nàishòu 〔動〕耐える. 〈～零下30度的寒冷〉零下30度の寒さに耐える. 〔～性〕物 耐性.

〔耐水〕 nàishuǐ 〔形〕水に強い. 耐水性がある. 〔～胶合板〕林 耐水性合板. 〔～皮带〕機 耐水ベルト. 〔～砂纸〕機 耐水研磨紙. 〔～性〕耐水性. 〔～涂料〕防水塗料. 〔～作物〕農 耐水作物; コーリャン、オカボなど.

〔耐酸〕 nàisuān 〔形〕酸に強い. 耐酸性がある. 〔～材料〕機 耐酸材. 〔～草〕植 クシロチャヒキ. 〔～阀〕耐酸バルブ. 〔～钢〕機 耐酸鋼. 〔～合金〕機 耐酸合金. 〔～灰浆〕〔～灰泥〕建 耐酸モルタル. 〔～混凝土〕建 耐酸コンクリート. 〔～铝〕機 アルマイト. 〔～品种〕農 耐酸性品種. 〔～漆〕化 耐酸ペイント. 耐酸塗料. 〔～青铜〕

機 アシッド青銅. [～水泥] 建 耐酸セメント. [～搪瓷] 化 耐酸ほうろう. [～铁] 機 耐酸鉄. [～铜合金] 鋳 アシッド・メタル. [～涂料] 機 耐酸塗料. 耐酸ペイント. [～细菌] 土 耐酸性菌. [～性] 化 耐酸性. [～研钵] 建 耐酸モルタル. [～油漆] 機 耐酸ペイント. [～铸件] 鋳 耐酸鋳物. [～铸铁] 鋳 耐酸鋳鉄. [～砖] 機 耐酸れんが.

[耐头] nàitou〔名〕白 延長の時間. 引き延ばした時間. 〈却料着还有一半天～, …〉まだ、しばらくは持ちこたえるだろうと見はからって、…; (《紅樓夢・98》).

[耐涴] nàiwò = '耐脏'

[耐污染性] nàiwūrǎnxìng〔名〕化 耐汚染性.

[耐心] nàixīn〔形〕我慢強い. 根気強い. 辛抱強い. 〈教人要～〉人に教えるには辛抱強くなければならない. 〈～说服〉根気よく説得する. 〈～等着〉じっと我慢して待っている. 〈我们要有点儿～〉我々は少し我慢もしなければならない. 〈我～地把旧稿从头到尾修改了一遍〉私は根気よく、古い原稿を最初から最後までひととおり訂正した. 〈～坐坐！〉こらえて待っていなさい; (《古今・40》). [～保重] (病人にむかって)辛抱強く養生されますように.

[耐心烦儿] nài xīnfánr〔熟〕方 辛抱強い. 我慢強い. 耐える. = '耐心'; 北京, 天津, 東北. 〈我耐着心烦儿慢慢儿地教吧！〉私は辛抱してゆっくり教えましょう. 〈～受着吧, 有嘛法子呢！〉我慢してください、仕方がないんだから. 〔名〕(nàixīnfánr)忍耐心. 〈没有～〉こらえ性がない. 〈没有～再听下去了〉さらに聞きつづける忍耐心がなくなった. 〈她哄孩子真有个～〉彼女は本当に辛抱強く子どもをあやす.

[耐性] nàixìng〔名〕辛抱強い性格. こらえ性. 〈没～〉こらえ性がない. 〈越是复杂艰巨的工作, 越需要～〉複雑で困難な仕事であればあるほど、ますます我慢強さが必要である. 〈做买卖要有～〉商いは辛抱がたいせつである. 〈我的～也有限度〉私の辛抱強さにも限度がある. 〈他本来没有～〉彼はもともとこらえ性がない. 〔動〕白 忍耐する. こらえる. 〈杜十娘被骂, ～不住, …〉杜十娘はののしられて、こらえておれず、…; (《警世・32》).

[耐性儿] nài.xìngr〔動〕こらえる. 我慢する; 多く'耐着性儿'として 副・複. 〈～等待着〉我慢して待っている.

[耐锈蚀性] nàixiùshíxìng〔名〕機 耐錆蝕性.

[耐压] nàiyā〔動〕圧力に耐える. 〔形〕機 圧力に強い. 耐圧性がある. [～管]圧力管. [～抗度]圧縮強さ. [～瓶]加圧ビン. [～强度]圧縮強度. [～容器]耐圧容器. [～软管]圧力ホース. [～试验]圧力試験. [～铸件]耐力鋳物. [～装置]耐圧装置.

[耐烟雾性] nàiyānwùxìng〔名〕化 耐煙性.

[耐盐] nàiyán〔形〕塩に強い. 耐塩性がある. [～度]耐塩性. [～种] 土 耐塩種.

[耐言语] nài yányǔ〔熟〕方 おしゃべりを控える; 安徽. 〈你以后总要给我耐点儿言语！〉きみは今後おしゃべりを控えめにしなくてはだめだ.

[耐阴] nàiyīn〔形〕日陰に強い. 耐陰性がある. [～树] 園 陰樹. [～性] 林 耐陰度. [～植物] 園 陰性植物.

[耐用] nàiyòng〔形〕長く使用できる. もちがよい. 耐用性がある. 〈搪瓷器具比玻璃器具经久～〉ほうろうの器具はガラスの器具よりも長持ちする. 〈这把伞又～又好看〉この傘は長持ちするし、見た目もいい. [～补给品] 軍 耐久性補給品. [～品]耐用品.

[耐油] nàiyóu〔形〕油に強い. 耐油性がある. [～橡胶] 機 耐作動油性(荷)ゴム. [～性] 化 耐油性.

[耐运性] nàiyùnxìng = '耐运输性'〔名〕運 輸送性.

[耐脏] nàizāng〔形〕汚れにくい. 汚れが目立たない. 〈黑的衣服～〉黒い衣服は汚れが目立たない.

[耐战] nàizhàn〔形〕長時間の戦いに耐える.

[耐震] nàizhèn〔動〕動揺・衝撃に耐える. 〔形〕動揺・衝撃に強い. 耐震性がある. [～壁]耐震壁. [～电灯]耐震電球. [～结构]耐震構造.

[耐中] nàizhōng〔副〕方 たまたま. 時として; 四.

[耐住] nàizhù〔動〕じっと我慢する. 辛抱する.

[耐嘴] nàizuǐ〔動〕白 言いたいのを我慢する. 我慢して黙っている. 〈养娘～不住, 便回了几句言语道〉下女は、もうこらえきれなくなって口答えをした; (《醒世・1》).

[萘] nài〔名〕化 ナフタリン; 有機化合物の一つ. 〈～油〉ナフタリン油.

[萘胺] nài'àn〔名〕化 ナフチル・アミン.

[萘酚] nàifēn〔名〕化 ナフトール.

[萘环] nàihuán〔名〕化 ナフタリン環.

[萘磺酸] nàihuángsuān〔名〕化 ナフタリン・スルホン酸.

[萘基] nàijī〔名〕化 ナフチル.

[萘醌] nàikūn〔名〕化 ナフトキノン.

[萘满] *nàimǎn*〔名〕化 テトラリン; 起爆剤として用いる.

[萘烷] nàiwán〔名〕化 デカヒドロ・ナフタリン.

[萘油] nàiyóu〔名〕☞ 字解.

[棶] nài 旧 = '柰①'

[錼] nài〔名〕化 ネプツニウム; 放射性金属元素の一つ. = '镎'

[鼐] nài 最も大きい鼎かな.

[褦] nài [褦襶] (nàidài 又 *lèidèi)〔形〕① 事理を知らない. 〈～子〉(-zi) 物事をわきまえない人. ② 方 (もと夏に厚い衣服を着るということから)気がきかない. とんまである; 四. ③ 方 (振る舞い・動作が)そこつである, 鈍い, もたもたしている; 四. ④ 方 衣服が体に合わず見るからにしまりがない; 四. ⑤ 方 衣服がきちんと清潔になっていない; 北京. = '肋脦' 〈这孩子这一身多～〉この子のこの身なりはなんてきたないんだろう. 〈～兵〉身なりのきちんとしていない人. 〈～臭〉清潔好きでない人; '肋脦臭'とも. ⑥ 方 劣っている; 北京. 〈这笔字儿写得不～〉この字は悪くない. 注 ⑤ ⑥ の北京方言は'癞歹' '赖歹'とも書く.

NAN ㄋㄢ

[囡] (△囝) nān ①〔名〕方 子ども. = '小孩子'; 閩. 〈～～〉子どもに対する親しい呼び方. 〈男小～〉男の子. 〈女小～〉女の子. 〈洋～～〉外国の子ども. ②〔名〕方 女の子. 娘; 閩. 〈～儿〉〈～五〉〈～件〉〈～佚〉同上. // '囝'又 jiǎn

[男] nán ①〔形〕男(の). 男性(の); 不完. ↔ '女' 〈～学生〉男子学生. 男の生徒. ② 息子. 〈长～〉(zhǎng-) 長男. 〈孙～〉男の孫. ③ 男爵. 〈～爵〉同上. ④ 息子が親に対しての自称. 〈～亲自哨见〉せがれの私がみずから偵察します; (《古今・40》). ⑤〔名〕姓.

[男扮女装] nán bàn nǚ zhuāng〔成〕男子が女子の扮装ふんそうをする.

[男宾] nánbīn〔名〕男の客.

[男傧相] nánbīnxiàng〔名〕新郎の介添え人. 〈需要一个～〉新郎の介添え人が1人必要だ.

[男部] nánbù〔名〕男子用. 男子の場; 便所や銭湯、脱衣場などの区分を示す. '女部'に対し.

[男不拜月] nán bù bàiyuè〔諺〕('女不祭灶'と続き)男は中秋節の月を祭る儀式には関係せず、女はかまどの祭りはやらない.

[男不男, 女不女] nán bù nán, nǚ bù nǚ〔成〕男が男らしくなく、女が女らしくない. 男とも女ともつかない; (《王西廂・2・2》); 《紅樓夢・63》には'僧不僧, 俗不俗, ～'とある.

[男不与女斗] nán bù yǔ nǚ dòu〔諺〕男子はみずから英雄をもってして、弱い女と争って得意になったりしない; (《西遊・72》).

[男厕] náncè = '男厕所'〔名〕男便所.

[男车] nánchē〔名〕男性用自転車.

[男宠] nánchǒng〔名〕= '男妾'

[男大当娶] nán dà dāng qǔ〔諺〕('女大当聘'と続き)成年になれば男は嫁をとり、女は嫁にいくのが当然. = '男大须婚, 女大须(必)嫁', '男大当婚, 女大当嫁'; (《水滸後傳・39》).

[男单] nándān〔名〕略 体 男子シングルス. = '男子单打'

[男盗女娼] nán dào nǚ chāng〔成〕男は窃盗、女は売春; 男も女もろくなものがいない. 品性下劣なやつばかりである. 他人の破廉恥な行為や卑劣な行動をののしる言葉; (《二十年》).

[男的] nánde〔名〕① 男; '男人'というより丁寧. '男同志'はさらに丁寧ないい方. ② 白 夫を指す. 〈我们～只管春秋两季地租子, …〉うちの主人はただ春秋2季の地代を受け持ち、…; (《紅樓夢・6》).

[男低音] nándīyīn〔名〕音 バス.

[男丁] nándīng〔名〕① 成人した男子. 〈家无～, 只有妇孺〉家には大人の男子がおらず、おんな子どもだけである. ② 下男. 男の召使.

[男队] nánduì〔名〕男子チーム.

[男儿] nán'ér〔名〕① = '男子汉' (☞ '男子') [～当自强]〔諺〕若い男は努力して向上しなければならない; (《二拍・40》). [～汉] 白 男. 例〈怎么你家～不见一个？〉お宅にはどうして男の方が一人もいらっしゃらないのですか; (《古今・3》). [～两膝有黄金]〔諺〕男の両ひざには黄金がある. 転 男はほかの人に対してぺこぺこして、ひざまずくようではいけない; (《西遊補・6》). [～气]男子の気概. 例〈他很爽直, 有些～〉彼はとてもさっぱりとして、なかなか男らしい. [～无妇财无主, 女子无夫身无主]〔諺〕男に妻がなければ財産は保てない、女に夫がなければ身が保てない; (《西遊・60》). [～有泪不轻弹]〔諺〕男はやたらに涙を流さない; (《寶劍記・37》). [～志在四方]〔諺〕男たる者天下に志あり. [好～]好漢. 例〈奋勇杀敌, 不愧为祖国的～〉勇気をふるって敵を殺し、さすがに祖国のりっぱな男である. ② 白 夫.

[男方] nánfāng〔名〕(婚姻に関して)新郎側を指す.

[男风] nánfēng〔名〕白 男色. = '男宠' 〈长到十八九岁上, 酷爱～, …〉18, 9になりますと、ひどく男色を好んで、…; (《紅樓夢・4》).

[男妇] nánfù〔名〕白 男と女. 転 召使たち. 〈阖宅～, 都来磕头〉家じゅうの召使たちはみな叩頭こうとうの礼をした; (《古今・10》).

[男高音] nángāoyīn〔名〕音 テノール. テナー.

[男耕女织] nán gēng nǚ zhī〔成〕男は耕し、女は機を織る; 農業社会の男女の仕事; (《路史・后紀十二・夏后氏》).

〔男狗〕 nángǒu〔名〕(方)雄イヌ. ＝'公狗'

〔男孤女只〕 nán gū nǚ zhī〔成〕独身の男女をいう；(«清平・張子房»).

〔男孩儿〕 nánháir〔名〕① 男の子；'男孩子'より親しみがあり、またあらたまっていない. ② 息子. 〈她有一个～〉彼女には息子が一人いる.

〔男孩子〕 nánháizi ＝'男孩儿'

〔男汉〕 nánhàn〔名〕(旧)気概のある男. 〈我枉自做个～〉私は男なのにだめだ；(«金瓶梅・5»).

〔男花(儿)〕 nánhuā(r)〔名〕男の子. ＝'儿子花'、'儿花'〔～女花〕(旧)男の子と女の子. (例)〈～都无〉息子も娘もまったくない；(«金瓶梅・7»).

〔男欢女爱〕 nán huān nǚ ài〔成〕男女、夫婦が仲むつまじいこと；(«古今・1»).

〔男婚女嫁〕 nán hūn nǚ jià〔成〕男は嫁をとり女は嫁に行くべきもの. 〈～, 理之自然〉男は嫁をとり女は嫁に行くのは理の自然である；(«清平・快嘴»).

〔男活〕 nánhuó〔名〕理髪・服装業などで、男子を対象とした仕事. 〈做～〉同上をする.

〔男妓〕 nánjì〔名〕男娼(だんしょう). 陰間(かげま).

〔男家〕 nánjiā〔名〕新郎側. 〔～相(xiāng)女家, 女家相男家〕(諺)結婚については、男側は女側を、女側は男側を互いに十分品定めするものである.

〔男界〕 nánjiè ＝'男部'

〔男爵〕 nánjué〔名〕① 男爵. ② ダンシャクイモ；バレイショの一種.

〔男君〕 nánjūn〔名〕第二夫人が夫に対する呼称.

〔男客〕 nánkè〔名〕(方)①(多く成年の)男, 男の人；(閩). ② 夫；(閩).

〔男客家〕 nánkèjia〔名〕(方)男. 男の人；(閩).

〔男客女眷〕 nán kè nǚ juàn〔連〕男の客と女の客；(«兒女・40»).

〔男口家〕 nánkǒujia〔名〕(方)男の人；(閩).

〔男来女往〕 nán lái nǚ wǎng〔成〕男女が親密であること；(«北齊書・王紘傳»).

〔男篮〕 nánlán〔名〕(略)男子バスケットボール. ＝'男子篮球'

〔男劳〕 nánláo〔名〕男性の労働力.

〔男媒〕 nánméi〔名〕(結婚で)男側が依頼した媒酌人.

〔男慕乎女〕 nán mù hū nǚ〔成〕('女慕乎男'と続き)男女が互いに愛し慕うこと；(«金瓶梅・14»).

〔男男头〕 nánnántou〔名〕(方)男の子ども. 少年. 未婚の若い男子；(閩).

〔男女〕 nánnǚ〔名〕① 男性と女性. (例)〈游行队伍里, 男男女女个个都兴高采烈〉デモ行進の人たちは男も女もそれぞれみなとても楽しそうだ. 〔～辨姓〕〔成〕姓氏を同じくする家同士の結婚は避けて行わない；(«左傳・襄公25年»). 〔～不分〕男女が区別ない. 〔～大小〕老若男女. 〔～工人〕男女の労働者. 〔～混合双打〕男女混合ダブルス. 〔～混杂〕〔成〕男女の芸人が入り交じっている. このようなことから種々の悪い行いが生じる；(«北史・柳彧傳»). 〔～老少〕男も女も老いも若きも. 老若男女. 〔～贸功〕〔成〕男と女と互いにその仕事をかえて相助けること；(«亢倉子»). 〔～平等〕男女平等. 〔～平权〕男女平等な権利. 〔～青年〕男女の青年. 〔～授受不亲〕〔成〕男女は直接ものを受け渡ししない；(«兒女・6»). 〔～私情〕〔成〕男女間の親しい情愛をいう. 男女間のひそかな愛情をいう；(«花月痕・1»). 〔～社交〕男女のつき合い. 〔～同工同酬〕男女の同一労働・同一報酬. 〔～同权〕男女同権. 〔～同校〕〔～同学〕男女共学. 〔～无别〕〔成〕男女の仲が乱れていること；(«孔叢子・刑論»). 〔～先儿〕(旧)男女の盲目の芸人；'先儿'は'先生'のことで、占いや講釈をする盲目の芸人を'先生'と呼んだ. 〔～学生〕男女学生. 〔～有别〕〔成〕男女の間に分別の礼があること；(«禮記・昏義»). 〔～之大防〕〔成〕男女の間の破ってはいけないタブー；'防'は'提防''禁忌'；7歳にして同じテーブルで食事をせず、同じベッドに寝ず、男は家庭のことを言わず、女は家庭外のことを口にしない. 男は中門の外に住み、女は中門の内に住む. 祭りや弔いの場合でなければ器物を互いに受け渡ししない；(«禮記・内則»). 〔青年～〕青年男女. ② (方)息子と娘. 子ども. 〈夫妻两口, 年纪将近四十、并无～〉夫婦二人は年ももうすぐ40になろうとしていたが、子どもはいなかった；(«醒世・19»). 〈有常州无锡县令张令将妻及～于华岳神前过〉常州・無錫の県令張令という者が妻とその子をつれて華岳神の前にやって来た；(«變文・葉淨能»). ③ 性別. 〈不分～〉性別を問わない. ④ (旧)第一人称の謙称. てまえ. てまえども. やつがれ；下僕が主人に対し、あるいは下の者が上の者に対する謙称. 〈官人但请放心, ～自伏侍〉だんな様どうか御安心ください、やつがれがお世話いたしますから；(«水滸・72»). 〈店中有一官人, 教～来请官人〉店の中にいらっしゃるお客さんが、私めにだんなをお呼びして来いとのことです；(«京本・12»). ⑤ (旧)召使. 下働き. 卑しいやつ. 奴僕・下僕に対する呼称. 〈恰待奔入这店里来, 见个～〉ちょうどこの店に入ろうとしてその下働きを見た；(«警世・14»). 〈只见一个～托个盘儿, 口中叫：卖鹌鹑馉饳〉すると雇い人の一人が盆を持ってウズラ肉入りのワンタンはいかがと大声で言っているのに気がついた；(«清平・簡貼»). ⑥ (旧)男女間の愛欲. 〈六欲莫甚于～〉六欲の中で男女間の愛欲ほどはげしいものはない；(«古今・14»).

〔男排〕 nánpái〔名〕(略)(体)男子バレーボール. ＝'男子排球'

〔男朋友〕 nánpéngyou〔名〕ボーイフレンド.

〔男姘头〕 nánpīntou〔名〕情夫.

〔男仆〕 nánpú〔名〕男の召使. 下男.

〔男妾〕 nánqiè〔名〕男妾(だんしょう).

〔男人〕 nánrén〔名〕成年の男性. 男. ☞'男的'〈使人肉麻的～跟女人调情的声音〉むしずが走るような男と女のいちゃつく話し声. 〔～八叉〕(方)男子. 男たる者；[四川]. (例)〈你～的, 还那么小气！〉おまえ男だろ、なぜそんなに気が小さいんだ. 〔～气〕男らしさ. 〔～要朝气, 女人要娇气〕(諺)男は生き生きとした元気が大切だし、女は愛嬌(あいきょう)が大事；なますは酢でもて、男は気でもて. 〔～无刚, 不如粗糠〕(諺)男は気骨がなければならぬ. ☞[次項]

〔男人〕 nánren〔名〕夫. (妻から)夫を指す；他人が言った場合には、軽蔑(けいべつ)の語感がある. ＝'丈夫 zhàngfu'；俗語. 〈小妇人姓何, 我～叫何甲〉私めは何という姓、私の夫は何甲と申します. ☞[前項]

〔男人家〕 nánrénjia〔名〕① 男子一般をいう. ② (方)夫；(閩). ☞[次項]

〔男人家〕 nánrenjiā〔名〕夫の実家. ＝'婆婆家' ☞[前項]

〔男色〕 nánsè〔名〕男色. ＝'男风'

〔男僧寺对着女僧寺〕 nánsēngsì duìzhe nǚsēngsì〔歇〕男僧の寺と尼寺が向かいあっている. (転)('没事也有事'と続き)あいまいで疑わしい；'事'は男女間の交情をいう；(«金瓶梅・39»).

〔男上衣〕 nánshàngyī〔名〕紳士服.

〔男生〕 nánshēng〔名〕男子学生. 〈我们班上～多〉私たちのクラスは男子学生が多い. 〔～宿舍〕男子学生寮.

〔男生内向〕 nán shēng nèi xiàng〔成〕男子は自分の家のことを常に頭におき、責任を持つこと；'女生外向'とは女は嫁したらその家のことを頭において、実家を忘れること；(«白虎通・封公侯»).

〔男声〕 nánshēng〔名〕(音)男声. 〔～合唱〕男声合唱.

〔男士〕 nánshì〔名〕殿方；男性に対する尊称. 時にからかいの意がある.

〔男式〕 nánshì〔形〕男性用(の)；[不定]. 〔～服装〕男子服.

〔男双〕 nánshuāng〔名〕(略)男子ダブルス. ＝'男子双打'

〔男贪女爱〕 nán tān nǚ ài〔成〕男女の愛欲の行為のはげしいさま；(«二拍・3»).

〔男同志〕 nántóngzhì〔名〕男の同志. 男の人. 男のかた. 男性. ☞'男的'

〔男团〕 nántuán〔名〕(略)男子団体；体操競技など. ＝'男子团体'

〔男娃儿〕 nánwár〔名〕(方)① 男児；[四川]. 〈生了个～〉男の子を生んだ. ② 男の若者；[四川]. ③ 男の友人；[四川]. ④ (若い)夫, 亭主；[四川].

〔男娃子〕 nánwázi (方)＝'男娃儿①②'；[四川].

〔男喜〕 nánxǐ〔名〕(旧)男の子が生まれること.

〔男系〕 nánxì〔名〕男系. 父方の系統.

〔男相〕 nánxiàng〔名〕女で、男っぽい顔. 〈她的脸有些～, 浓眉大眼, …〉彼女は顔が男っぽくて、濃いまゆ毛に大きい目をしており、….

〔男小囡〕 nánxiǎonān〔名〕(方)男の子；(滬).

〔男鞋〕 nánxié〔名〕男ものの靴. 紳士靴.

〔男性〕 nánxìng〔名〕男性. 〔～本位说〕男子を社会生活の核とし、女子がその付属する地位にあるという学説. 〔～骨盘〕女子の骨盤が男子のに似ているもの. 〔～荷尔蒙〕〔～激素〕(生)男性ホルモン.

〔男演员〕 nányǎnyuán〔名〕男優. 男の演技者. アクター.

〔男阴〕 nányīn〔名〕(生)男根.

〔男招待员〕 nánzhāodàiyuán〔名〕ウエーター.

〔男治外而女治内〕 nán zhì wài ér nǚ zhì nèi〔諺〕男女共にそのもっぱらつとめる分野がある；男子は常に外におり、女子はつねに内にいる、その別を明らかにすること；(«金瓶梅・14»).

〔男中音〕 nánzhōngyīn〔名〕(音)バリトン.

〔男主人公〕 nánzhǔréngōng〔名〕(劇)男の主人公. ヒーロー.

〔男装〕 nánzhuāng〔名〕男の衣服. 〈女扮～〉女性が男装をする. 〔～手表〕男ものの腕時計. 〔～鞋〕(方)男ものの靴. ＝'男式鞋'；(北).

〔男子〕 nánzǐ〔名〕① 男の人. 男子. 〈虽然女子, 却只打扮如～〉女であるにもかかわらず、男のようないでたちをしておりました；(«清平・五戒禪師»). 〔～不吃分时饭, 女子不着嫁时衣〕(諺)男は分家して自分のものとなった財産に頼らず、女は嫁いで自分のものとなった着物をお金にかえて生活しない. (転)自分の力で前途を切り開いてゆく. ＝'好男不吃婚时饭, 好女不穿嫁时衣'；(«古今・10»). 〔～单打〕(体)男子シングル. 〔～队〕(体)男子チーム. 〔～汉〕1)男性のたくましさを強調したいい方. (例)〈～应该有英雄气魄〉男らしい男は英雄的な心意気を持たなければならない. (例)〈你是个～, 自不做主〉きみは男じゃないか、自分で決められないなんて；(«金瓶梅・2»). (例)〈顶天立地～〉堂々たる男の中の男；(«清平・快嘴»). 2)(旧)夫. 〔～气〕男らしさ. ＝'男人气'〔～全能项目〕(体)男子総合. 〔～少年单打〕(体)男子ジュニアシングル. 〔～少妻财没主, 妇女无夫身落空〕〔成〕男に妻がなければ財産は保てない、女に夫がなければ身が保てない；(«西遊・31»). 〔～双打〕(体)男子ダブルス. 〔～无妇心无主, 妇人无夫房无梁〕(諺)男で妻のないのは心によりどころがなく、女で夫のないのは家に棟木がないようなものだ. ② (旧)夫. 〈有愿心, 教你～还, 便也罢, 怎么自家在山行走？〉お礼がした

N

いのなら夫に返礼させればよいのに、どうしてあなた自身が山中を歩き回っているのか；(《西遊・27》).
【男仔】nánzǐ〔名〕㊄①男の子；㊖. ②少年；㊖.
【男尊女卑】nán zūn nǚ bēi〔成〕男尊女卑；旧社会で、男子を重く見、女子を卑しく見た考え方；(《列子・天瑞》).
【男左女右】nán zuǒ nǚ yòu〔成〕男女の席の別をいう.
【男作女工】nán zuò nǚ gōng〔成〕男子には男子の仕事があり、女子には女子の仕事があり、互いに代わるべきでない；(《太玄經》).
【男座儿】nánzuòr〔名〕男子席.

［南㊀］nán ①〔名〕南；不完. ↔'北'〈～风〉南風.〈指～针〉羅針盤. ②〔名〕姓. ∥㊁ nā

【南班子】nánbānzi〔名〕㊐(北方人が)南方から来た妓女をいう.
【南半球】nánbànqiú〔名〕南半球.
【南梆子】nánbāngzi〔名〕京劇における曲調'西皮'の一種.
【南北】nánběi〔名〕①南北.〔～对话〕南北対話.〔～行(háng)〕仲買業.〔～合作〕発展途上国と先進国との協力.〔～曲〕南曲と北曲.〔～司〕唐代、宰相を'南司'、宦官鼓を'北司'といった.〔～谈判〕㊞南北会談. ＝'南半球发展中国家与北半球发达国家的谈判'〔～通衢〕㊐南北交通の要衝；(《兒女・22》).〔～卷〕科挙による人材の採用を公平にするため南北で人員の割合を定めたこと. ②南から北までの距離.〈这个水库～足有五里〉このダムは南北にたっぷり5'里'ある.〈～顺山〉㊐南から北へ家屋の両側の高い壁に沿っている. 例〈～两条大炕〉南から北へ両側面の壁に沿ってある二つのオンドル；(《兒女・5》).〔～下里〕南北の距離；(《兒女・33》).〔～相去〕南から北への距離. 例〈～也不过三尺〉南北に3'尺'ほどしかない；(《兒女・34》). ③㊐計略. ㊗かなりな腕前.〈却把老孙丢下, 早是我有些～哩！〉このおれ様(孫悟空)をおいてきぼりにして逃げて行ったが、幸いにもおれは腕がたったからよかったようなものの；(《西遊・41》). ④㊍道理.
【南北极】nánběijí〔名〕南極と北極.
【南北开】nánběi kāi〔熟〕㊄二人で半分ずつに分ける. 平等に分ける.
【南边(儿)】nánbian(r)〔名〕①南側. ②＝'南方②'；俗語.〈那周大爷已往～去了〉その周大爺は南方へ行ってしまわれたよ；(《紅樓夢・6》).〔～人〕南方の人.
【南冰洋】nánbīngyáng〔名〕㊞南極海. 南氷洋.
【南伯】Nánbó〔名〕複姓.
【南草】náncǎo〔名〕㊕ナベナ.
【南草蜥】náncǎoxī〔名〕㊖ミナミカナヘビ.
【南茶】nánchá〔名〕㊕トウツバキ.
【南柴胡】nánchàihú〔名〕㊕①ホタルソウ. ②マルバサイコ.
【南船北马】nán chuán běi mǎ〔成〕その土地その土地で民衆が慣れているもの；その地の交通機関をいう；(《淮南子・齊俗訓》).
【南大黄】nándàhuáng〔名〕㊕ダイオウ.
【南斗】nándǒu〔名〕南斗星；6個の星からなる.〔～主寿〕南斗の6星は天子の寿命をつかさどる. 一般に南斗は生を、北斗は死をつかさどるといわれている.
【南豆】nándòu〔名〕㊕ソラマメ. ＝'蚕豆'
【南豆腐】nándòufu〔名〕豆乳を軟らかめに固まらせたもの；日本の豆腐に似る. '北豆腐'に対し.
【南耳晴, 北耳雨】nán ěr qíng, běi ěr yǔ〔諺〕('日生双耳断风截雨'と続き)太陽の南に暈が出れば晴れ、北に出れば雨、両方にできれば風雨である；(《田家五行志》).
【南方】nánfāng〔名〕①南. 南方.〔～佛教〕㊇インドの南部・スリランカ・ミャンマー・タイなどに流布する仏教. 経典は小乗に属するのが多い.〔～钩丝壳〕㊕サルスベリのうどんこ病菌.〔～古猿属〕㊖アウストラロピテクス. ＝'南猿'〔～露珠草〕㊕ミズタマソウ.〔～马口鱼〕㊛ハス.〔～团扇藻〕㊕ウスバウミウチワ.〔～小油菜〕㊕アブラナ. ②中国の南部地区；長江流域および長江以南の地域.〔～大港〕広州を中心にした港；孫文の実業計画に予定されていた.〔～话〕南方語；長江下流一帯の言語を指す.〔～米〕華南でできたコメ.〔～女郎〕南方出身の女.〔～人〕(中国)南部の人. 南方の人；特に広東・福建省の人を指す.〔～之强〕〔成〕寛容の心を主として、力で人に勝とうとしない；(《禮記・中庸》).
【南房】nánfáng〔名〕'四合房(儿)'の中、南側の建物. ＝'倒座儿'
【南风】nánfēng〔名〕①南の風. 南風.〔～吹到底, 北风来还礼〕〔諺〕長江中下流地帯では、冷たい空気が南下するまで暖かく湿った空気が南風となって吹き、冷たい北風がその後からお礼のお返しをするように吹き始める；多くは晩秋から春の終わりまで.〔～头, 北风尾〕〔諺〕(風が弱く、農耕に適するのは)南風の場合は吹き始め、北風はやむ前；南風は初めは弱く、徐々に強くなり、北風は最初が強く、徐々に弱くなる；(《田家五行志》). ②㊍南の音楽.〔～不竞〕〔成〕競う相手の力が弱いこと. 力が衰え対抗できないこと；(《左傳・襄公18年》). ③㊐男色. 除間.〈他一日没～也不成的〉あいつは除間がいないと1日だってすまない；(《金瓶梅・76》).
【南风窗】nánfēngchuāng〔名〕㊄ホンコン・マカオあるいは外国からの外貨収入、またその方面の関係・コネ.
【南风头】nánfēngtou〔名〕㊄南風. 南よりに向きが変わってきた風；㊖.
【南服】nánfú〔名〕昔、中国の南部を指した.
【南蝠】nánfú〔名〕㊖チュウゴククオオアブラコウモリ.
【南高北低】nán gāo běi dī〔連〕㊞南高北低.
【南公】Nángōng〔名〕複姓.
【南宫】nángōng〔名〕①漢代の宮殿名；河南省洛陽県の東にあった. ②星座の名；二十八宿のうち南方の七宿の合称. ＝'朱雀'. ③漢代、尚書省の別称.〈于～暇日, 语及近代儒术之士〉尚書省の休日に、話は近ごろの学者のことに及んだ；(《古銘》). ④唐代、興慶宮を称した；都の南東にあったところから.〈尊玄宗为太上皇, 就养～〉玄宗は尊ばれて太上皇となり、南宮でお過ごしになった；(《長恨》). ⑤(Nángōng) 複姓.
【南瓜】nánguā〔名〕㊕カボチャ. またその実. ＝'倭瓜'〔～干〕干したカボチャ.〔～花〕カボチャの花；食用.〔～苗〕カボチャの若苗；食用.〔～藤顺〕カボチャのつる先；食用.〔～子(儿)〕〔～籽〕カボチャの種；中薬では駆虫薬.〔～圆, 辣椒尖〕〔諺〕カボチャは丸く、トウガラシはとがっている；物の相反した形をいう.
【南冠】nánguān〔名〕春秋時代、南国楚の人がかぶった帽子；金中儀が捕らわれの身になってもかぶっていたので囚人を指すようになった.
【南管】nánguǎn〔名〕昔の音楽の一つで、福建省の古典音楽として伝承されている.
【南馆】nánguǎn〔名〕㊄高級料理店；現在では使わない. ＝'南方馆子'；四川.〈吃～去〉高級料理店に食べに行く.
【南国】nánguó〔名〕㊍(中国およびそれぞれの国の)南部を指す.〔～春早〕南国は春早し.〔～佳人〕南国出身の美人.
【南果铺】nánguǒpù〔名〕㊄㊐菓子屋の一種；北方の'饽饽铺'とは別；北京.
【南海】nánhǎi〔名〕①台湾海峡から西南、福建南端から広東省雷州半島に至る一帯の海面. ②(Nánhǎi)北京旧皇城内にある湖の南の部分. ③旧時南方僻遠の地の称.〔～观音〕南海観世音菩薩. 例〈只道那妇人是～〉この婦人は南海観世音菩薩かと思われる；(《京本・12》).〔～铁角蕨〕㊕マキノシダ.
【南寒带】nánhándài〔名〕南半球の寒帯.
【南寒风】nánhánfēng〔名〕㊌南パステル風.
【南河】nánhé〔名〕清運総督(南河河道総督ともいう)所管の河道をいった；直隷総督兼河道総督所管の河道を北河といった. 南河には黄河も含まれていた.
【南河三】nánhésān〔名〕㊝プロキオン；小犬座中の1等星.
【南胡】nánhú〔名〕胡弓の一種. ＝'二胡'；最初南方に流行したのでこの名がある.
【南华】Nánhuá ＝'南华经'〔名〕《南華真経》すなわち《荘子》のこと.〔～冲虚经〕同上. 例〈释教有诸品大藏金经, 道教有～〉仏教には各種の《大蔵金経》があり、道教には《南華経》がある；(《古今・10》).〔～经〕《荘子》のこと. 例〈后人称庄子为南华老僊, 所著书就名为～〉後人は荘子を南華老僊と称し、著した書の名を《南華経》といった；(《二拍・19》).
【南华李】nánhuálǐ〔名〕㊄スモモの一種；広東省曲江県南華寺付近に産す；㊖.
【南回归线】nánhuíguīxiàn〔名〕南回帰線.
【南货】nánhuò〔名〕中国南方産の品物・食品；'笋干'〔干しタケノコ〕、'火腿'〔ハム〕など. 海産物や干し果実類.〔～店〕南方(長江以南)の品物を売る店.
【南畿】nánjī〔名〕明代、南京付近の地を指した.〈姓吴名杰, ～进士〉姓は呉、名は傑、南畿の進士であった；(《古今・1》).
【南箕】nánjī〔名〕㊝射手座.〔～北斗〕〔成〕射手座と北斗七星；名ばかりで実の伴わない無用のもの. 有名無実のたとえ；(《詩經・小雅・大東》).
【南极】nánjí〔名〕①南極.〔～大陆〕南極大陸.〔～光〕㊌オーロラ.〔～环流〕㊌南極循環.〔～老人〕1)もと寿命をつかさどる星の名；長生きの祝詞によく用いる. 2)道教が尊信する天神の名.〔～气候〕㊌ペンギン気候.〔～圈〕㊞南極圏. ＝'极圈'〔～虾〕㊖ナンキョクオキアミ.〔～洲〕＝'南极大陆' ②㊊南極. 磁南極. S極.
【南纪】nánjì〔名〕㊍南方の地.
【南笺】nánjiān〔名〕南方産の便箋.
【南碱蓬】nánjiǎnpéng〔名〕㊕シマハママツナ.
【南郊】nánjiāo〔名〕京畿の南の郊外.〈拜～〉冬至の日に3年に一回天を南郊に祭ることをいう；(《宣和》).〔～礼成〕封建時代、朝廷は毎年冬至の日、円丘で天を祭った. 南郊にあったので'南郊大祀'といい、'礼成'は天を祭る典礼の終了の意；(《二拍・32》).
【南芥菜】nánjiècài ＝'南芥'〔名〕㊕ハタザオ；中国では東北、西北、華北、西南に分布する.
【南金】nánjīn〔名〕荊州産および揚州産の黄金；純度が高い. ㊗優秀な人材のたとえ.〔～东箭〕華山産の金石と会稽産のタケ製の矢；後には貴ぶべきものをいう.
【南京拔步床】Nánjīng bá bù chuáng〔連〕㊐南京製の大きなベッド；'拔步床'は'八铺床'〔8枚の掛け布団と敷き布団とを並べられるようなベッド〕すなわち、大きいベッドのこと. 南京製で金色の唐

草模様のウルシ塗りのものが最高級品とされた.〈～也有两张〉南京製の大きなベッドも二つある；(《金瓶梅・7》).

〔南京板鸭〕Nánjīng bǎnyā ☞'板鸭'

〔南京椴〕nánjīngduàn〔名〕植 ボダイジュ.

〔南酒〕nánjiǔ〔名〕明代、紹興酒を指した.

〔南桔北枳〕nán jú běi zhǐ〔諺〕①南方のタチバナは北方ではカラタチ；難波のアシは伊勢のハマオギ.所変われば品変わる. ＝'百里不同风,千里不同俗' ②善人も風俗の悪い所へ行くと悪人に変わる；(《古今・25》).

〔南开指数〕Nánkāi zhǐshù〔連〕経 南開大学経済研究所が編集した各種指数の総称.

〔南柯〕nánkē〔名〕書 ①両側に出た木の枝. ②夢の別称.〔～梦(ㄦ)〕＝'南柯一梦' 例〈几时能勾再得相逢,则除是～里〉夢の中を除いていつ再び会うことができようか；(《元曲・魯斎郎・2》).〔～一梦〕〔成〕南柯の夢；はかない夢をいう.糠喜び.幻想. ＝'黄粱一梦'；(《南柯》). 例〈撒然觉来,却是～〉驚いて目をさますと、それははかない夢であった；(《水滸・64》).

〔南来北往〕nán lái běi wǎng〔成〕1)(人々が)行き交う.〈上班的人们～〉出勤する人々が行き交う.〈～的车驮络绎不绝〉行き交う車や荷車が絶えまなく続く；(《児女・38》). 2)南北を往来する.忙しく奔走する；(《警世・11》).

〔南廊阁子库〕nánlánggézikù〔名〕宋代の左蔵南庫で軍需品の支給をつかさどった所.

〔南粮〕nánliáng〔名〕南方からの年貢米.南方からの移入穀物.〔～北调〕〔成〕南方の食糧を北に運ぶ；中国の北方地域は南方地域に不足分の食糧の補給を仰いできたため生まれた言葉.

〔南岭〕nánlǐng〔名〕揚子江以南の山脈の総称.〔～栲〕植 アマグリ.

〔南路〕nánlù〔名〕①商品などの南方のもの.〔～货〕南方の商品. 注 '路'は地方、地区.例えば、'外路人'〔他の地方の人〕. ②方 広東省湛江地区の西部海南島の北部を指す；㊥.

〔南蛮〕nánmán〔名〕昔、南方の蛮族あるいはその国をいった.〈适～人奏曰：…〉たまたま南蛮国の使いが…と奏上した；(《虬髯》).〔～鴃舌〕〔成〕南方の方言はモズが鳴いているように口調が激しく難解である；モズは悪声の鳥で、もとは楚人の言葉について言ったもの；(《孟子・滕文公上》).〔～子〕方(中国)南部の人；軽蔑の意を含む. ＝'南方人'；天津.

〔南美〕Nánměi〔名〕南米.南アメリカ.〔～草原〕地 パンパス；アルゼンチン中央部の草原地帯. ＝音 '盘帕斯'，'潘帕斯'〔～杉〕植 チリーマツ.チリーアロカリア.

〔南门〕Nánmén〔名〕複姓.

〔南冕座〕nánmiǎnzuò〔名〕天 南冠座.

〔南面〕nánmiàn〔名〕①＝'南边ㄦ' ②書 皇帝を称す；大権を掌握するたとえにも.〈和他比肩而～共治〉彼と肩を並べて君臨し共同統治する.〔～百城〕〔成〕高位高官のものが多くの土地を支配すること.支配者が栄華を極めること.〔～称孤〕〔成〕皇帝になる. 例〈骑不过一匹,从不过数人,岂得～哉！〉ウマは1頭、供は数人ばかりで、どうして国王となれましょうか；(《三國・43》).〔～称王〕帝王のいすに座る.帝王の位に就く.

〔南溟〕nánmíng〔名〕書 南の海.〈～有沉鳞〉南の海には大きな魚がいる；(韓愈《北極贈李觀》詩).

〔南亩〕nánmǔ〔名〕書 広く田畑を指す.

〔南苜蓿〕nánmùxu〔名〕植 ウマゴヤシ.

〔南南合作〕nánnán hézuò〔連〕発展途上国家間の経済協力.

〔南泥湾精神〕Nánníwān jīngshén〔連〕自力更生、発奮して強化を図り、貧困を改める革命精神；1941年八路軍が南泥湾(延安市の東南)で実施した自給自足の実現.

〔南欧〕Nán'ōu〔名〕南欧.ヨーロッパ南部.〔～大戟〕植 チャボタイゲキ.〔～丹参〕(-dānshēn) 植 オニサルビア.〔～海松〕植 カイガンショウ.フランスカイガンショウ.〔～黑松〕植 ヨーロッパクロマツ.〔～紫荆〕植 セイヨウボウズ.

〔南浦〕nánpǔ〔名〕書 別離をいう；六朝時代、江淹の《別賦》にある'送君南浦,伤如之何'〔君を南浦に送り、傷めども、之を如何せん〕という句から.南浦は江西省南昌市の西南に位置し、舟の往来のはげしかった所.〈歌罢彩云无觅处,梦回明月生～〉歌やめば夕焼け雲の行方定めず、夢さめれば明月南浦に生ず；(《京本・10》).

〔南其辕而北其辙〕nán qí yuán ér běi qí zhé〔成〕轅を南にし轍を北にする.南へ行くのに車を北に走らせる. 喩 1)目的・目標と行動・方向が反対であるたとえ. 2)事が志と違って反対の結果になる. ＝'南辕北辙'；(《戰國策・魏策・4》).

〔南腔北调〕nán qiāng běi diào〔成〕南北の方言が混じり合った言葉；(《燕京歲時記・封臺》).〈我们排球队里有上海人、天津人、山东人、苏州人、大伙聊起来,～,特别有意思〉私たちのバレーボールチームには上海・天津・山東・蘇州の人がいて、みんなでおしゃべりをすると、南北の方言が混じり合って、とくにおもしろい.

〔南曲〕nánqǔ〔名〕南曲；宋・元・明の南戯伝奇の曲調.〈久闻桂姐善能歌唱～〉桂姐はなかなか南曲がうまいということをかねてから聞いているんだが、…；(《金瓶梅・11》).

〔南拳〕nánquán〔名〕体 南拳；武術.中国南方の拳術.

〔南人〕nánrén〔名〕①昔、中国南方の人を指した.〔～操舟,北人乘马〕〔諺〕(中国の)南方の人は舟を操るのがうまく、北方の人は騎馬に長じている；また'南船北马'と略して、中国の南北の地形の相違をいったり、あるいは広く各地を旅行する意味にも用いられる. ②金元代、ひろく漢族を指し、元代では南宋の遺民をいった.

〔南荣〕Nánróng〔名〕複姓.

〔南肉〕nánròu〔名〕方 塩漬け肉(おもにブタ肉)の干物＝'腊肉'，'咸肉'

〔南乳肉〕nánrǔròu〔名〕方 香りをつけたピーナツ. ＝'五香花生'；㊥.

〔南森瓶〕nánsēnpíng〔名〕転倒採水器；ナンセン型.

〔南沙参〕nánshāshēn〔名〕中薬 南沙参.トウシャジンの類の根；強壮・祛痰剤.

〔南山可移〕nán shān kě yí〔成〕事が確定し変えられないたとえ.動かせぬ決定；後に'此案不可动'〔この事案は動かせない〕と続く；(《舊唐書・李元紘傳》).

〔南山寿〕nánshānshòu〔名〕老人の誕生日を祝う言葉. ＝'南山之寿'

〔南山藤〕nánshānténg〔名〕植 タカシロカズラ；中国ではおもに南部に分布する.

〔南山隐豹〕nán shān yǐn bào〔成〕南山の隠れたヒョウ；山に隠れている賢者をいう；(《列女傳・賢明陶荅子妻傳》).

〔南山之寿〕nán shān zhī shòu〔成〕命ながかれと祝う言葉. ＝'寿比南山'；(《詩經・小雅・天保》).

〔南山宗〕nánshānzōng〔名〕宗 仏教の流派の一つ；律宗のこと.

〔南闪火门开〕nán shǎn huǒmén kāi〔諺〕('北闪有雨来'と続き)南の方で稲光がするのは風雨が南の方へ移って行ったので、ここには雨が降らない.北の方に稲光がするのは、冷たい空気が北から南へ移って来るので雨が降るようになる.

〔南闪千年〕nán shǎn qiānnián〔諺〕('北闪眼前'と続き)南に稲妻があれば次の日は暑く、北に光れば雨が降り続く；(楊愼《補占陰晴諺曲》詩).

〔南赡部洲〕Nánshànbùzhōu〔名〕宗 仏教の経典にいわれる四大州の一つ.

〔南上天,北上地〕nán shàng tiān, běi shàng dì〔熟〕道のりが遠いことを誇張していう.

〔南蛇风〕nánshéfēng ＝'南蛇藤'〔名〕植 ツルウメモドキ.

〔南省〕nánshěng〔名〕①南方の各省.南の方. ②尚書省をいう；唐・宋の時代、尚書省は宮廷の南側にあったから.尚書省の所属する礼部は貢挙の試験をつかさどる官署だったので、都へ行き試験を受けることを'赴～'といった.〈今春～试官,正是杨贵妃兄杨国忠太师〉今春の試験官は楊貴妃の兄の楊国忠太師です；(《警世・9》).〈遇于～书理间〉尚書省の事務室で会った；(《意歌》).

〔南十字座〕nánshízìzuò〔名〕天 南十字星.

〔南式〕nánshì〔形〕(手工業品・食品の)中国南方風のスタイルや製法の；北京一帯でこう呼ぶ；不変.〔～糕点〕南方風の菓子.〔～盆桶〕南方風のたらい.〔～桌椅〕南方式いす・テーブル.

〔南首〕nánshǒu〔名〕南の方角.南の方.

〔南书房〕nánshūfáng〔名〕清朝時代、翰林が皇帝に仕えた所；康熙16年の設立.故宮乾清宮西南の角があてられた.文書の作成、皇帝の意をうけての詔勅の起草などをその仕事としたが、軍機処設立以後は政務への参与はなくなり、もっぱら文辞書画などの事柄をつかさどった；(《児女・23》).

〔南水北调〕nán shuǐ běi diào〔成〕揚子江の水を引いて華北の水不足を調整する；革命後、中国の自然改造計画の一つとして考えられた.

〔南司〕nánsī〔名〕①唐代、宰相の別称. ②南北朝、御史中丞の別称.

〔南酸枣〕nánsuānzǎo〔名〕植 チャンチンモドキ.

〔南糖〕nántáng〔名〕方 年越しに食べるあめ；'花生糖'〔ラッカセイのむき実を砂糖あめで仕上げたもの〕・'松子糖'〔マツの実入りあめ〕・'芝麻糖'〔ゴマ入りあめ〕などいろいろなあめ；もともとは蘇州特産という. ＝'什锦南糖'，'十锦南糖'；北京.

〔南天〕nántiān ＝'南天竹'〔名〕①植 ナンテン.ナンテンチク. ＝'天竹(子)'，'篮田竹'〔～烛〕同上. ②書 南方の空.

〔南天北地〕nán tiān běi dì〔成〕南のことや北のこと.あれやこれや；話の内容が広範囲にわたること；(《醒世・13》).

〔南天极〕nántiānjí〔名〕天 天球の南極.

〔南头ㄦ〕nántóur〔名〕南の端.南端.

〔南腿〕nántuǐ〔名〕中国南方産のハム.

〔南湾子船〕nánwānzichuán〔名〕揚子江の北部一帯(江蘇省北部)で使われた大型の木造船；帆を用いずもっぱら竿と櫓による.

〔南威〕Nánwēi〔名〕春秋時代の美女の名. ＝'南之威'〈吴宫西子不如,楚国～难赛〉呉宮の西施もかなわないし、楚国の南威も相手にならぬ；(《古今・1》).

〔南纬〕nánwěi〔名〕南緯.

〔南味(ㄦ)〕nánwèi(r)〔名〕①南方風味.〔～糕点〕南方風味の菓子. ②江南地方の食べ物.

〔南温带〕nánwēndài〔名〕南半球の温帯.

〔南五味子〕 nánwǔwèizǐ 〔名〕(植) サネカズラ.
〔南溪苔〕 nánxītái 〔名〕(植) マキノゴケ.
〔南席〕 nánxí 〔名〕南方料理の宴席.
〔南戏〕 nánxì 〔名〕(文) 南戯なんぎ；古典地方劇の一種. 南宋の初めころから浙江せっこう温州の一帯で形成された. 明朝になると'传奇'に変化した. 現存する早期の南戯は《永楽大典》に見られる《小孫屠》《宦門子弟錯立身》《張協状元》の三種.
〔南细辛〕 nánxìxīn 〔名〕(植) ウスバサイシン.
〔南下〕 nánxià 〔動〕(書) 南下する.
〔南鲜〕 nánxiān 〔名〕南方産の果物；ミカン・ザボン・ネーブルなど.
〔南小麝鼩〕 nán xiǎo shèqú 〔名〕(動) オナガジネズミ.
〔南行〕 nánxíng 〔動〕(書) 南方へ行く.
〔南巡〕 nánxún 〔動〕(書) 皇帝が南の方を視察する.
〔南衙〕 nányá 〔名〕① 北宋の首都であった開封府のこと. ② 役所. 官庁.
〔南亚虎〕 nányàhǔ 〔名〕(動) スマトラトラ.
〔南亚鬣蜥〕 nányà lièxī 〔名〕(動) イボアガマ.
〔南言〕 nányán 〔名〕(書) 中国南部地方の言語、南方語.
〔南洋〕 Nányáng 〔名〕① 清末、江蘇こうそ・浙江せっこう・福建・広東の沿海地域を指した. 〔～兵船〕南洋海軍(水師)をいう；清末、水師は南洋と北洋に分かれ、南洋大臣と北洋大臣がそれぞれ統率した. 福建の水師は船政大臣の指揮下にあって名目上は南洋に属していたが、南洋の指揮は受けなかった. ② 東南アジア諸島を総称していう. 〔～伯〕(方) 東南アジアの華僑かきょうの富豪；男性；(貶). 〔～材〕(林) 南洋材. 〔～柳桉〕(植) バクティカン. ホワイトセラヤ. 〔～杉〕(植) ナンヨウスギ. 〔～参〕(-shēn) (植) タカオモミジ. 〔～香椿〕(植) ニシインドチャンチン. 〔～硬脂〕(化) コーパル.
〔南洋快〕 nányángkuài 〔名〕(方) 日本製の連発式短銃の一種.
〔南阳故事〕 Nányáng gùshì 〔連〕三国時代劉備が南陽に隠居していた諸葛亮を三顧の礼をもって軍師として迎えた故事. 〈欲遵～, 思殄邦仇〉南陽の地で劉備が諸葛亮を迎えたあの故事にならって、国のかたきを滅ぼそうと思いました；(《響應》).
〔南音〕 nányīn 〔名〕① 南方の音楽. 〈来献～奉正朔〉南方の音楽を献上し、わが国に帰順した；(白居易《驃國樂》詩). ② 広州市を中心とし珠江デルタ地帯で行われている演劇の一種；歌詞は基本的に7字、格律はきびしく、以前は独唱を主としたが、現在では'白'〔せりふ〕と'唱'〔うた〕を組み合わせている. ③ = '南管'
〔南银极〕 nányínjí 〔名〕(天) 南銀極.
〔南雍〕 nányōng 〔名〕南京の国子監(官立の最高学府). 〈年方二十, 也是～中朋友〉年は20歳で、南京の国子監学生であります；(《警世・32》).
〔南鼬〕 nányòu 〔名〕(動) シベリアミンク.
〔南元〕 nányuán 〔名〕明清時代、科挙で南方の人が北方に応試し、その第二位にあたる者をいう.
〔南猿〕 nányuán = '南方古猿属' (☞'南方①')
〔南辕北辙〕 nán yuán běi zhé 〔成〕= '南其辕而北其辙'；(《戰國策・魏策・4》). = '背道而驰' ↔ '异途同归' 〈不断标榜自由民主, 而所作所为, ～令人齿冷〉いつも自由民主と大きなことを言っているが、やっていることはちぐはぐで興ざめだ.
〔南乐〕 nányuè = '南管'
〔南枣〕 nánzǎo 〔名〕浙江金華産のナツメ.
〔南赭〕 nánzhě 〔名〕南方産の赭石しゃせき；顔料の材料.
〔南针〕 nánzhēn 〔名〕① 磁針. ② 指針；物事を正しく進める上での手引き.
〔南征北战〕 nán zhēng běi zhàn 〔成〕南北に転戦すること. 各地に転戦する. たび重なる戦いを経ること；(《水滸・13》).
〔南枝北枝〕 nán zhī běi zhī 〔成〕① 山の南側のウメは陽光を浴びて早く開花するが、北側のウメは寒さの影響を受けて開花が遅くなる；人の境遇や苦楽はさまざまである. ② 暖かいのを好んで南へ伸びる枝もあれば、寒いのを好んで北へ伸びる枝もある；人の性格、傾向もまた種々さまざまである.
〔南枝向火〕 nánzhī xiàng huǒ 〔諺〕('北枝寒'と続き)不公平に扱う. えこひいきをする.
〔南直〕 nánzhí 〔名〕'南直隶'の略称；明の成祖が南京から北京へ遷都後、もとの江南省所轄の各府州は南京に直隷し、当時'南直隶'といった. おおよそ、今の江蘇・安徽両省の地をいう.
〔南纸〕 nánzhǐ 〔名〕① 南方産の紙. 〔～店〕紙屋. ② (方) 質の比較的緻密ちみつな紙、特に文化用紙を指す；宣紙・便せんなどの類；(北京). 〔～铺〕同上を売る店. ☞'京纸铺'
〔南至〕 nánzhì 〔名〕(書) 冬至.
〔南中〕 nánzhōng 〔名〕昔、中国南部地域を指した.
〔南州〕 nánzhōu = '南中'
〔南竹〕 nánzhú 〔名〕(植) モウソウチク. = '毛竹'
〔南烛〕 nánzhú = '南烛天' 〔名〕(植) ① ネジキ. ② ナンテン.
〔南馔〕 nánzhuàn 〔名〕(書) 南方の料理.
〔南紫薇〕 nánzǐwēi 〔名〕(植) シマサルスベリ.
〔南字虎皮楠〕 nánzì hǔpínán 〔連〕(植) アガバノヒメユズリハ.
〔南宗〕 nánzōng 〔名〕① 唐の王維を祖とする山水画家の一派；簡潔な画風. 〈或是会山水的画～山水, …〉あるいは山水(画)の上手な人が南宗の山水を描くと、…；(《紅樓夢・42》). ② 禅の一派；達磨の5代目の弟子弘忍の弟子である慧能が南方に広めた教えをいう. 静黙のうちに禅理を頓悟とんごするというもの. 〈传得～心地后, …〉南宗禅の境地を伝えたそのあとは、…；(《夜怪》).

〔难㊀〕(難、*䧹)

nán ① 〔形〕難しい. ↔ '容易' 1) 述語になる. 主語がよく動詞性の語・連語の場合がある. 〈这道题～, 那道题容易〉この問題は難しく、あの問題はやさしい. 〈说起来容易, 做起来～〉言うのはやさしいが、実行するのは難しい. 〈学草书很～〉草書をならうのは難しい. 2) …しにくい；動詞の前に用い、能願動詞に近くなっている. 反意語は'容易'また'好'で、どちらを使ってもいい場合と、一方しか使えない場合とがある. また後が一音節動詞の場合は多く一語として処理される. 〈法国话～学〉フランス語は難しい；○'不好学'；○'不容易学'. 〈那条路不～走〉あの道は歩きやすい；○'好走'；× '容易走'. 〈打紧他公公～理会〉とりわけ向こうの舅しゅうとは相手をするのが難しい；(《清平・快嘴》). 3) '～在…'として、なぜ難しいかを説明する. 〈这件事～在双方都不让步〉この件は双方とも譲ろうとしないから難しいのだ. 〈这个棋～就～在只许走两步, 不许走三步〉この手が難しいのは2歩しか進められず、3歩進められないからである. 4) 補語になる；ただし限られた少数の動詞のみ. 〈你把这件事看得太～了〉きみはこの件を難しく考えすぎている. 〈这题出得太～了〉この出題は難しすぎる. 5) 名詞を修飾する；若干の単音節の名詞に限られ、'的'をつけない(2音節の名詞を修飾するときは、'困难(的)' '艰难(的)'などを用いるが、「'～'＋動詞＋'的'」の形に変えて用いる). 〈～字〉難しい字. 〈～题〉難題. 〈～关〉難関. 〈这是一件～事〉これは難しいことだ. 6) 一定の動詞の後あるいは熟語の中では客語としても用いられる. 〈不怕～〉困難を恐れない. 〈知～而退〉困難を知ってしりぞく. ② 感覚を表す動詞の前において、与える感じがよくないことを表す. 主語に近い. 〈～看〉〈～听〉〈～受〉☞ 語素. ■ なおこれらの反意語は'好看' '好听'などで、'容易看' '容易听'などではない. ③ 〔動〕困らせる；必ず人を指す客語をともなう. 〈你这是故意～我们〉きみはわざとぼくらを困らせているのだ. 〈咱们出个题目～～他〉なにか問題を出して、彼を困らせてやろう. 〈料定穷儒囊底竭, 故将财礼～娇娘〉財布の中がからっぽの貧乏な書生だと値踏みして、わざと結納金(妓女ぎじょの身受け料)をふっかけて、美しい女性(杜十娘)を困らせた；(《警世・32》). ④ 〔形〕(方) なっていない. 話し通せない；一般に副詞'太'と連用される；(北京). 〈那么胡闹也太～了〉あんなに騒いでお話にもならない. 〈连这个字都不识, 你这个大学生也太～了〉この字さえ知らないなんて、あんたのような大学生はお話にならない. ⑤ (方) = '乃末'；(呉). ⑥ (方) = '如今'；(呉). // ㊁ nàn, ㊂ nuó
〔难挨〕 nán'ái 〔形〕(白) 忍びがたい. 〈自过了流沙河, 这一向爬山过岭, 身挑着重担, 老大～也！〉流沙りゅうさの河を渡ってから、ずっと山越え峰越え重い荷物を担いでおいらひとりがひどい目に遭っている；(《西遊・23》).
〔难捱〕 nán'ái = '难挨' 〈我们被猎人之苦, 着实～！〉我々は猟師たちに苦しめられ、たいそう難儀しております；(《西遊・28》).
〔难熬〕 nán'áo 〔形〕(痛み・苦しみ・生活などに)耐えがたい. 〈饥饿～〉ひもじいのに耐えられない.
〔难扳〕 nánbān = '难板' 〔副〕(方) めったに…しない. 珍しく…する. = '难得'；(呉). 〈伊～到我浪来〉彼は珍しく私のところへ来た. 〈迭种物事～买到〉こんなものはめったに手に入らない.
〔难办〕 nánbàn 〔形〕やりにくい. 扱いにくい. 〈这一下可～了！〉こいつは困ったことになった.
〔难保〕 nánbǎo 〔形〕保証しかねる. 〈小心办事也～不发生错误〉注意して事を処理しても間違いが起こらないとは限らない. 〈这事～做的到〉これをやれるかどうかわからない. 〈此情～其无〉このようなことがないとは保証できない；(《古今・40》). 〔性命～〕生命は保証しがたい. 〔自身～〕我が身がもたない. (副)(…かも)しれない. 可能性がある. 〈今天～不下雨〉今日は雨が降らないかもしれない. 〈～得住礼貌周全〉失礼な振る舞いをするかもしれません；(《兒女・14》).
〔难绷〕 nánbēng 〔形〕(方) ① 人をたまらなくさせる. ひんしゅくものである；(呉). 〈格个人那哈介～, 会说出格种闲话？〉こいつはどうしてこんなにいまいましくも、こんなことを言い出すんだ. ② 不格好である. みっともない. 見てくれが悪い；(呉). 〈伊格件衣裳着勒拉身浪看起来蛮～〉彼のこの服は身につけると見た目に不格好だ.
〔难不成〕 nánbuchéng 〔副〕(方) = '难道'；(江蘇). 〈政府支援我们多少, 为我们办过多少好事, ～你一个个都忘了吗？〉政府は我々をどれだけ支援し、我々のためにどれだけ良い事をしてくれたか、まさか、どれもこれもみな忘れてしまったのではあるまいね.
〔难不住〕 nánbuzhù (又) nànbuzhù 〔動〕(困らせようとしても)困らすことができない. ↔ '难得住'
〔难缠〕 nánchán 〔形〕(始末ができず)うるさい. 扱いにくい. 〈这孩子动不动就发脾气, 怪～的！〉この子はよくかんしゃくを起こす、まったく手をやかせる. 〈谁不知他爹～〉彼のお父さんがやっかいだということはだれ知らぬ者はない. 〈还说别人纠缠, 你也够～的〉ほかの人がまつわりつくというけれど、あなただって十分うるさいん

N

だから. <他老婆可是个～的家伙>彼の奥さんは実に扱いにくい人だ. <将来怕有些～咧>これから手をやくことになるかもしれぬ. <也不知是你怕我～, 利钱重？>あっしがむちゃなやつで利息が高いことを心配していなさるのかね；(«紅樓夢·24»).

［难产］ nánchǎn 〔形〕① (医) 難産である. <哪个不晓得你们大嫂是～死的>あなたたちの大嫂が難産で死んだのを知らぬ者はない. ②(著作·計画などが)なかなかできあがらない. <关于那座矿山的开发计划, 因意见不同, ～了>あの鉱山開発計画は、意見のくいちがいで、なかなかできあがらない. 〔名〕(医) 難産.

［难唱曲ㄦ］ nánchàng qǔr 〔熟〕(方) 苦悩のたとえ；[東北]. <一个人有一个人的～>人は一人一人悩みをもっている.

［难吃］ nánchī 〔形〕(食品が)まずい. <没有比这样的菜～的>この料理よりまずいものはない.

［难处］ nánchǔ 〔形〕① 付き合いにくい. <他只是脾气暴躁些, 并不算～>彼はただ少し気が短いだけで、べつに付き合いにくいほうではない. ② 難しい. 処理しがたい. <如今上帝大怒, 教我也～>いま上帝がお怒りになると、私でも手に負えない；(«警世·15»). ☞ [次項], '难处 nànchù'

［难处］ nánchu 〔名〕困難. 難しいところ. <这工作没有什么～>この仕事にはなんの困難もない. <～还在工人一面>困難はやはり労働者の側にある. ☞ [前項], '难处 nànchù'

［难辞其咎］ nán cí qí jiù 〔成〕罪から逃れることが難しい.

［难带］ nándài 〔形〕扱いにくい. <城市兵～>都会出身の兵士は扱いにくい.

［难当］ nándāng 〔動〕引き受けかねる. 担当できない. <～重任>重任を負いかねる. 〔形〕耐えがたい. たまらない. <羞愧～>恥ずかしくてたまらない. <暑热～>暑くてたまらない. <当初我学徒在这里, 小力笨的苦处实在～>初め私はここで見習いをしたが、かけ出しの苦しみはほんとうに耐えられなかった.

［难倒］ nán, dǎo 〔動〕困らせる. 音ᵉをあげさせる. ＝'难住' <天下事难不倒我>世の中のいかなる事も私に音をあげさせることはできない.

［难道］ nándào 〔副〕① まさか…；ふつう文末に'吗' '不成'を用いて呼応させる；反語. 1)動詞の前に用いる. <你～不同意这个意见吗？>まさかこの意見に反対ではあるまい. <这～是偶然的吗？>これが偶然ということがあろうか. 2)主語の前に用いる. <～这是偶然的吗？>まさか偶然ではあるまいね. <～这样罢了不成？>これで終わりだというのか. <你为什么不去看电影, ～你已经看过了？>どうして映画を見に行かないのかね、まさかもう見たのではあるまいね. <～我们藏过了他？说得好笑>まさか私たちが彼を隠してしまったとでもいうのか. ふざけたことを言って、…；(«古今·40»). ② おそらく. もしかしたら. <我到处找, 可找不到他, 人家说他已经走了, ～他真的走了吗？>私は彼をそこいらじゅう捜したが捜しあてられない、彼はもう出かけたと人は言うから、もしかしたらほんとうに出かけたのかもしれない. ■ このような'难道'は重読せずゆっくり発音し、半信半疑の語気を表すようにする.

［难道说］ nándàoshuō ＝'难道①' <～我们就这样任凭人拨弄吗？>私たちがこのまま人にもてあそばれるままになっているとでもいうのか.

［难得］ nándé 〔形〕入手が難しい. やることが難しい. めったにない. 珍しい. <灵芝是非常～的药草>マンネンタケは非常に珍しい薬草である. <你说～不～？>ありがたいことではありませんか. <人才～>人材は得がたい. [～两全]両立しがたい；(«兒女·40»). [～易失]得がたく、失われやすい. めったにない. (例)<这是～的机会！>これはめったにない機会だ. 〔副〕めったに(…しない). <平常日子大伙不得闲, ～像今天这么齐全！>普通の日はみんなは暇がないので、今日のようにこんなにそろうのは珍しい. <这样大的雨是很～遇到的>こんなにひどい雨はめったにないことだ. <我母亲年纪大了, ～出门>お母さんは年をとっているので、めったに外出しない. <他们长久分离, ～相见>彼らは長い間離れ離れになって、めったに会えない. <～你明日另养出来, 随他多少, 十个明星当不的月>さいわいあなたに将来もう一人(お子さまが)おできになりましたら、ほかの人に何人できたって平気、明るい星が十集まったって、一つのお月様にはかないっこありませんわ；(«金瓶梅·40»). ■ 可能性が考えられないことが実現したとき感嘆の語気を含めて用いる. <～你来了！>まあよくやって来たこと. <～他这么忙, 还惦记着我们！>彼がこんなに忙しいのに、よくまあ私たちのことを気にかけてくれて.

［难抵］ nándǐ 〔動〕(方) こらえきれない. 我慢できない；[広].

［难点］ nándiǎn 〔名〕難点. <～在哪里？>難点はどこにあるか.

［难顶］ nándǐng 〔動〕(方) 耐えられない. もちこたえられない. 我慢できない；[広].

［难定］ nándìng 〔形〕決めがたい. [一言～]ひと言では決めがたい.

［难懂］ nándǒng 〔形〕わかりにくい. 理解しにくい. <～的话>わかりにくい言葉.

［难度］ nándù 〔名〕難しさの程度. 難度. <这项工作的～比较大>この種の仕事は比較的難しい. [～表] (体) 難度表；体操. [～分值] (体) 価値部分；体操. [～系数] (体) 難易率. [～组] (体) 難度部分；体操.

［难分难解］ nán fēn nán jiě 〔成〕①(渡り合って)分けるに分けられない, 仲裁の手がつけられない；接戦のさま. <彼此打得～>彼我が互いに接戦する. <～之时, 见有圣旨来宣陈林>二進も三進もいかないうちに、聖旨が下り陳林が召されるのを目にしました；(«三俠·1»). ② 親密で離れがたい.

［难分胜负］ nánfēn shèngfù 〔連〕(体) 接戦. <～的比赛>クローズ·マッチ. クロス·マッチ. <～的激战>クローズ·ゲーム. クロス·ゲーム.

［难逢难遇］ nán féng nán yù 〔連〕(方) 得がたい. めったに会えない；[四川]. <家务事忙些, ～才回娘家来住几天>家のことが忙しく、やっと実家に戻って数日過ごした.

［难割难分］ nán gē nán fēn 〔成〕双方の仲がたいへん良く、離れがたいことを形容する. ＝'难舍难分' <宝玉自然～>宝玉は当然離れがたく別れがたい気持ちです；(«紅樓夢·102»).

［难割难舍］ nán gē nán shě 〔成〕惜しくてたまらない. 未練が残ってしかたがない. <二人把握, ～, 不忍分离>二人はしっかり手を握りあうと、未練が残って離れがたかった；(«三俠·23»).

［难怪］ nánguài 〔副〕道理で…. なるほど；原因を知って、あることを当然だと思うことを示す. ふつうこの語を含む節の前または後に、原因を説明する節がくる. 1)形容詞、動詞の前に用いる；ふつう形容詞·動詞の前に程度副詞がつく. <他～今天这么高兴, 原来他收到了爱人的来信>彼は今日にこにこしているはずだ、奥さんから手紙が来たんだもの. <他演过许多次了, ～演得这么好>彼は何回も演じているのだから、上手なのも当然だ. 2)主語の前に用いる. <长城上边风真大, ～小王说冷>長城の上は風が強いから、小王が寒いというのも無理はない. <～他今天没有来, 原来你忘了通知他>彼が今日来ていないのは当然だ、きみが彼に通知するのを忘れたのだから. <今天是李丽的生日, ～他那么高兴>今日は李麗さんの誕生日だ、彼があんなにうれしそうなのももっともだ. ■ 述語になる'难怪'は'难'＋'怪'で、'怪'は動詞で、'责怪'〔とがめる〕という意味. <这也～, 他都六十多岁了, 怎么能爬上山来呢？>これはとがめられはせんよ、もう60をとっくに越しているんだから山に登ってこられるものですか. <这也～他, 因为他不太了解情况>彼を責められないだろう、彼は情況をよくのみこんでいないのだから. ■ '也'を用いて'…也难怪'となることもあるが、この'也'は実際の意味を表さず、語気をやわらげるはたらきをする.

［难关］ nánguān 〔名〕難関. <突破～>難関を突き破る. <度过～>難関を越す. <打开～>難関を打開する. <他想尽了办法来渡过～>彼は関門をのり越えるため、方法を考えつくした.

［难过］ nánguò 〔形〕① 暮らしが容易でない. 暮らしが楽でない；多く'日子'を(意味上のを含めて)目的語とする. <穷人的日子真～>貧乏人の暮らしは本当に楽ではない. <你们不会晓得那寂寞的日子多么～>その寂しい日々がどんなに辛いものだったかはあなたがたには決してわかりませんよ. ②＝'难受②' <他听到老师逝世的消息, 心里非常～>彼は先生が亡くなったというニュースを聞いて、とても悲しかった. <小坡心中很替他～>小坡は心中、彼を思ってとてもつらかった. ③(感情的に)うまくいかない. わだかまりがある. <我同他～>私は彼とうまくいかない.

［难乎］ nánhū 〔形〕困難である；固定した連語をつくる；[不完]. [～为继]〔成〕1)続けるのが困難. 2)一時の考えでやり、結着がつかなくなる. 3)りっぱな先例者のあとを継ぐことが難しい. [～为情]気まずい. 恥ずかしい；'难为情'より強意.

［难话难描］ nán huà nán miáo ＝'难画难描'〔成〕(方) 表現のしようがない；嫌悪の気持ちをこめて用いる；(罵). <这个人真是～>こいつは全くなんてやつだ.

［难坏(了)］ nánhuài(le) 〔動〕すっかり困ってしまう. 困って動きがとれなくなる. <那个事可把我～了！>あの事件に私はまったくてこずってしまった.

［难活］ nánhuó 〔形〕(方) ① 生活が苦しい. ② 体の具合が悪い. 病気にかかる；[西北]. <老黑牛怕是～下了, 不肯吃>老いた黒ウシは、たぶん病気になったんだろう、食べようとはしない. ③ 成長(生長)しにくい. <这棵树看样子很～>この木はとても育ちそうにない. 〔名〕(方) 病気；[西北]. <这个方子治不了我的～>この処方では私の病気を治しきれない.

［难济］ nánjì 〔動〕(書)(川を)渡るのが難しい. <水最湍急厉害, 无风亦浪, 舟楫～>水流が最も激しく、風がなくとも波が立ち、船で渡るのは難しい；(«古今·19»).

［难将一人手］ nán jiāng yī rén shǒu 〔諺〕('掩尽天下目'と続き)一人の手は天下の目を覆うことはできない；大衆の目はごまかせない；(曹鄴«讀李斯傳»).

［难讲］ nánjiǎng 〔形〕言いにくい. 話しにくい. 言いきれない. <这件事很～>この件についてはまだ何とも言えない.

［难解难分］ nán jiě nán fēn ＝'难分难解'；(«花月痕·27»). <彼此打得～>互いに接戦する.

［难禁］ nánjīn 〔動〕耐えられない. 我慢できない. 抑えがたい. <花蝶负痛～, 往前一挣, 登时跳到院内>花蝶は痛みに耐えかね、もがいて前に進み、すぐに庭にかけこみました；(«三俠·63»). <纳在滚汤里, 大痛～>(足を)熱湯につけられて、痛くて我慢できなかった；(«水滸·62»).

N

［難決］ nánjué〔形〕(書)解決しがたい．〈此柑一劈两开，有何～？〉このミカンを二つに引き裂くことの、どこが難しいのですか；（《古今·32》）．

［難堪］ nánkān〔形〕① 耐えがたい．忍耐できない．我慢できない．〈天气闷热～〉蒸し暑くてたまらない．〈他感到有点～，微微涨红了脸〉彼は少々耐えきれず、かすかに顔を赤くした．〈张郎再以假当真，岂不更要～！〉張郎がまたうそをまことと思うようなことがあったら、なおさら耐えがたいことになるではないか．②（人を）困惑させる．③ (白)＝'難纏'〔名〕つらい思い．〈对人要讲礼貌，不要给人以～〉人には礼を重んじなければいけない、引っこみがつかないようにしてはいけない．［予人～］つらい目に遭わせる．

［難看］ nánkàn〔形〕① 醜い．見た目が悪い．不格好である．見にくい．＝'丑陋'，'不好看'〈这个人眼小口大，很～〉この人は目が小さく口が大きくて、不細工だ．〈这匹马毛都快掉光了，实在～〉このウマは毛が抜けていくらも残っていなくて、本当に醜い．〈他的脸色很～〉彼の顔付きはとても不機嫌そうである．〈～的步法〉不格好な歩き方．② 不名誉である．体裁が悪い．〈小伙子干活儿要是比不上老年人，那就太～了〉若い者が力仕事で年寄りに負けたら、本当に体裁が悪いよ．〔名〕人前での恥．恥ずかしい思い．〈给他好多～〉彼に人前でたんと恥をかかせる．

［難免］ nánmiǎn〔動〕免れがたい．避けがたい． 1）主として動詞の前に用いる．これから起こる結果についていうことから、動詞のすぐ前に'会' '要'が用いられることが多い．なお、動詞に'不'がついていても、文全体の意味は変わらない．〈新的工作刚开始，～要遇到一些困难〉新しい仕事が始まったばかりだから、若干の困難にぶつかることは避けられない．〈工作中～会有缺点，但成绩还是主要的〉仕事にミスは避けられないが、成績はやはり大事である．〈不经过严密的消毒，手术时就～不发生问题〉厳重な消毒をしておかないと、手術のさい事故が起こることになりかねない（＝'～发生问题'）． 2）主語の前にも用いられる．〈你不能按时完成任务，～大家要批评你〉期限どおりに任務を遂行できないと、みんなから批判されるのは免れがたい（＝'大家～要批评你'）．〈同志之间，～看法有时不一致〉同志の間で時には見方が異なることがあるのは避けがたい（＝'看法～有时不一致'）． 3）'是…的'の型で述語として用いられる；主語はふつう動詞句·節·代詞の'这' '那'など．〈他刚学会骑自行车，摔跤是～的〉彼は自転車に乗るのを覚えたばかりであるから、転ぶのは仕方がないことだ．〈由于经验不足，走一些弯路是～的〉経験不足から、ちょっと回り道するのは致しかたない．〈这样粗心的话，错误是～的〉こんなにうかつであれば、間違いは避けられない． 4）名詞を修飾する；必ず'的'をつけ、また名詞も'情况' '事情' '现象'など若干のものに限られる．〈这是～的事情〉これは避けがたいことである．■ '難免'と'不免'．'難免' '不免'は用法がほとんど同じであるが、'不免'の後に否定副詞を用いることはできない．したがって前掲 1）の'…難免不发生问题'の'難免'を'不免'に換えるには'不免发生…'というよりほかない．また'不免'は副詞で、'難免' 3）の用法はない．

［難明］ nánmíng〔形〕明らかにしがたい．

［難末］ nánmò (方)＝'乃末'；(困)．

［難耐］ nánnài〔形〕耐えがたい．〈～的不眠之夜〉耐えがたい眠れぬ夜．

［難能可貴］ nán néng kě guì〔成〕得がたく尊ぶべきことだ．奇特である；よくぞやり遂げたということ．↔'不足为奇'；（蘇軾《荀卿論》）．〈过去草都不长的盐碱地，今天能收这么多粮食，的确～〉昔は草も生えなかったアルカリ性の土地に、今日こんなにたくさんの穀物が取れるなんて、本当によくぞやったというものだ．〈这在封建社会里是～的〉これは封建社会では珍しく評価されるべきものである．〈他自己卖了力气，做了文章，还要亲自送来，真正是～〉彼は自分で骨をおって文章を書き、その上みずから届けてくるのは、まったくなかなかできないことでりっぱだった．〈我和那里的农民，建立了非常～的情谊〉私はそこの農民と非常に得がたく貴い友情を築いた．

［難念］ nánniàn〔形〕（声を出して）読みにくい．［～的经］〔熟〕口外できない困ったこと．手におえない解決しにくい難題のたとえ．[例]〈这是一本～〉これはほんとうに難題だ．

［難凭］ nánpíng〔形〕信用しがたい．根拠にできない．疑わしい．あてにできない．頼れない．

［難期］ nánqī〔形〕(書)期しがたい．見込みがない．〈只因来价偏高约20%，以致交易～促成〉貴オファー20%方高値のため、成約の見込みありません．

［難球］ nánqiú〔名〕(体)難球；野球．

［難燃性］ nánránxìng〔名〕難燃性．

［難人］ nánrén〔動〕① 人を困らせる．② 迷惑をかける．〔形〕容易でない．〈这种～的事，不好办〉こういう難しいことはやりにくい．〔名〕① やりにくい事を担当する人．憎まれ役．〈有麻烦事我们帮助你，决不叫你做～〉やっかいなことがあったら、我々がきみを助けて、決してきみだけを矢面に立てることはしません．② 困りきっている人．③ (白)非難に値する人．〈推官也不见增了甚么好名头，枉做了～〉推官は何の名声も高まりませんし、かえって人びとから非難された；（《二拍·31》）．☞'難人 nànrén'

［難忍］ nánrěn〔形〕耐えがたい．

［難容］ nánróng〔形〕許しがたい．容認できない．そのまま捨ておけない．〈夺天地之造化，侵日月之玄机；丹成之后，鬼神～〉天地が創造したものを我が物となし、日月の奥義を会得し、丹が出来あがった後は、鬼神といえども捨ておくことはできない；（《西遊·2》）．［情理～］情理上許せない．

［難溶性］ nánróngxìng〔名〕(化)不溶解性．

［難色］ nánsè〔名〕(書)困った表情．難色．〈脸上露出了～〉顔に困った表情を見せる．〈奋有～〉（満）奮は困った顔付きをした；（《語林》）．［面有～］顔に困惑の色が浮かんでいる．難色のある顔をする．

［難煞］ nánshà (方)〔形〕とても難しい；(困)．〈做工作真～〉仕事をするのは実に難しい．〔動〕（人を）困らせる；(困)．〈迭桩事体～我了，勿晓得那哼办好〉この事は私をお手上げにさせた、どうしたらいいかわからない．

［難上難］ nánshàng nán ＝'難上加难'〔熟〕難しいうえにも難しい．至難である．

［難舍難离］ nán shě nán lí ＝'難舍难分'〔成〕＝'難割难舍'〈过了一夜，他们就又像一对刚结婚的新郎新妇，～〉一夜すぎると、彼らはまたたった今結婚したばかりの新郎新婦のように別れがたくなった．〈现在关系破裂了，却又感到～〉今や関係は破綻たんしてしまったが、かえってなごり惜しい感じがする．

［難事］ nánshì〔名〕難しいこと．困難．

［難受］ nánshòu〔形〕①（肉体的に）苦しい，つらい，耐えがたい．〈浑身疼得～〉全身が痛くてたまらない．〈没看见过他这么～〉彼がこんなにつらそうにしているのを見たことがない．②（精神的に）不愉快だ，耐えがたい．〈～得要命〉死ぬほどつらい．〈工厂的领导人也很～〉工場の指導者も、たいへんつらいものである．〈我知道事情做错了，心里很～〉私はやったことが間違いだとわかって、とてもやりきれなかった．〈他勉强安慰着，心里～得比刀割还厉害〉彼はむりに慰めたが、心のうちは刀で切られるよりもつらかった．〔動〕つらい思いをする．〈不要～，～也不抵事！〉つらい思いをしなくてもよい、そうしても役にたたぬ．

［難説］ nánshuō〔形〕① うまく言えない．言いにくい．〈这句话我很～〉この言葉は私はたいへん言いにくい．〈在这场纠纷里，很～谁对谁不对〉このごたごたでは、だれが正しくてだれが間違っているのかを言うのはとても難しい．［～话（儿）］〔熟〕（偏屈で）扱いにくい，近づきにくい，とっつきにくい．相談しにくい．[例]〈他顶～儿了〉彼はたいへんな石頭で話しにくい．[例]〈这个人～，你去求他也没用〉この人はとっつきにくく、あなたがお願いに行ってもむだだ．② 言い切れない．（…とは）言いにくい．〈他什么时候回来还很～〉彼がいつ帰ってくるかはまだなんとも言えません．〈人很多，两辆汽车够不够，还很～〉人が多いから 2 台の自動車で足りるかどうか、まだなんとも言えない．〈这事是不是他干的，可也～〉この事は彼がやったかどうかは、はっきりとは言えない．〔副〕(白) まさか…ではあるまい．＝'難道①'〈～见了氏儿这般容貌，全不动情？〉私のこの容貌ぼうを見て心を動かさなかったのだろうか；（《醒世·13》）．

［難撕掳］ nán sīlǔ〔連〕ややこしい．〈这官司有点～〉今度の訴えは、ちょっとややこしい．

［難死］ nánsǐ〔動〕困りきる．〈没诸可寻，真～人〉求めるてだてもなく、本当に困りきる．

［難搪］ nántáng〔動〕(白) こらえきれない．防ぎにくい．〈斗不数合，小龙委实～，将身一幌，变作一条水蛇儿，钻人草科中去了〉数合も戦わぬうちに、小竜は、どうにもこらえかね、ひらりとひとはねすると、'水蛇'に変じ、草むらの中にもぐり込んだ；（《西遊·15》）．

［難逃］ nántáo〔形〕①（…から）逃れがたい．〈～法网〉法の網から逃れがたい．［～公道］〔成〕当然の制裁を逃れることは難しい．[例]〈见这般势派，知道～，…〉この形勢を見て、とても制裁は逃れられないと観念して、…；（《紅樓夢·96》）．② 避けがたい．

［難題］ nántí ＝'難题目'〔名〕難題．〈碰到了～〉難題にぶつかった．〈你这是出～叫我做〉これは私に難題をふっかけていることになる．

［難剃头］ nántìtóu〔名〕(方) 扱いにくい人．しまつが悪い人．

［難听］ nántīng〔形〕①（音や声を聞いて）聞き苦しい．〈这个曲子怪声怪调的，真～〉この歌は変な調子で、ほんとに聞きづらい．〈一个很～的声音冲出了喉咙〉ひどく聞き苦しい声がのどから飛び出した．②（言葉が）聞き苦しい．〈开口骂人，多～！〉口を開けば人の悪口を言うなんて、まったく聞き苦しい．③（事柄が人に聞かれ）体裁が悪い．人聞きが悪い．みっともない．〈这种事情说出去多～！〉こんなことが外に聞こえたら、なんてみっともないことか．

［難忘］ nánwàng〔形〕忘れがたい．忘れられない．〈一辈子～的事〉一生忘れがたい事．〈那事使人永远～〉あのことは永遠に忘れられない．

［難为］ nánwéi〔形〕① やりにくい．（…するのが）難しい．（…し）にくい．〈洪信洪义～斗〉洪信と洪義は戦いにくい．② (方) 出費が多い；(困)．〈钞票迭个月用得特别～〉今月はお金がとりわけたくさんかかった．③ (白) くやしい．つらい．〈刘妈妈因玉郎走了，又不舍得女儿，～一肚子气，正没发脱〉劉媽媽は玉郎が行ってしまったので、

N

ますます娘のことが不憫(ふびん)に思え、つのりにつのった悔しくつらい思いで今にも胸が張り裂けんばかりだった；（«醒世・8»）.〔動〕〔方〕①お金を遣う．出費する；〔呉〕.〈再～两分，买碗茶吃〉もう2‘分’出してお茶を買って飲む．②浪費する．むだにする．だめにする．粗末にする；〔呉〕，又〔白〕.〈是火，都是你烧．若是～了柴，老娘却要计较！〉火はおまえが燃やすんだよ、もし薪を使いすぎたりしたら、この私が容赦しないからね；（«醒世・1»）.☞[次項]

[难为] nánwei〔動〕①(人を)困らせる.〈她不会唱歌，就别再～她了！〉彼女は歌を歌えないのだから、これ以上彼女を困らせてはいけません.〈渐渐～他夫妻两个来了〉だんだんと彼ら夫婦二人を困らせはじめた；（«古今・40»）.②苦労をかける．＝‘多亏’〈一个人带七八个孩子，真～了她〉一人で7，8人の子どもを世話するなんて、本当に彼女もたいへんだ.〔応〕他人が何かしてくれたことに感謝する言葉；後に人を表す語がくる.〈～你给我提一桶水来！〉まあご親切なこと、私のためにおけに水をくんできてくださって.〈车票也替我买好了，真～你呀！〉キップもちゃんと買っていただけたんですね、本当に助かりました.〈～他想得这么周到！〉彼がこんなに周到に考えてくれるなんて.〈～仔耐哉〉たいへんごめんどうをおかけしました.〈～哥的本钱〉兄貴の元手のおかげだ；（«金瓶梅・67»）.■反語として用いられ、不満や非難を表すこともある.〈也～你，心里没个算计儿〉ほんとにまああなた様ときたら、お考えがないのですから；（«紅樓夢・28»）.☞[前項]

[难为情] nánwéiqíng〔形〕①気恥ずかしい．顔向けできない．間が悪い.〈别人都学会了，就是我没有学会，多～啊！〉ほかの人はみんなマスターしたのに、ぼくだけがまだだなんて、本当に恥ずかしいよ.〈被过分地夸奖一顿反觉得～〉あんまり褒められてくすぐったいような気がする.〈这是真叫人～〉これは実に恥ずかしいことです．②すまない．情として忍びない.〈答应吧，办不到，不答应吧，又有点～〉承知したってやれないし、承知しなければ、義理が立たない.

[难闻] nánwén〔形〕いやなにおいである．くさい.〈屋子里有点儿～〉部屋の中がいやなにおいがする.

[难下去] nánxiaqu〔名〕〔方〕今から以後．今後；〔呉〕.

[难项] nánxiàng〔動〕〔方〕耐えがたい.

[难心] nánxīn〔形〕①納得しにくい.〈有了什么～的事，他总是先来摸摸俺们的心眼儿〉何か納得できないことがあると、彼はいつもまずわしらの考えを探りに来た．②心配である．気にかかる.〈有什么～的事，跟大家说说！〉何か心配なことがあるなら、みんなに話しなさい.

[难兄难弟] nán xiōng nán dì〔成〕兄たりがたく弟たりがたし．どちらも優劣の判定がつけにくい；（«世說新語・德行»）.■現在では多く逆で、悪い点では両者とも同じという意味にも用いる.☞‘难兄难弟 nàn xiōng nàn dì’

[难言之隐] nán yán zhī yǐn〔成〕口では言えない隠し事.〈这中间，可能有他的～〉この中には彼の、人に言えない隠し事があるかもしれない.

[难以] nányǐ〔副〕〔書〕(…するのが)難しい．…しがたい．…するわけにはいかない；2音節の動詞の前に用いる.〈～忘怀〉忘れがたい.〈～避免〉避けがたい.〈～开口〉言いかねる.〈～形容〉形容しがたい．言いしれない.〈～想到〉思いつくことが容易でない.〈～对付〉始末におえない.〈～言尽〉言葉で言いつくせない.〈～申辩〉言い訳がたたない.〈～理解〉理解に苦しむ.〈～置信〉信をおきがたい.〈～置信的价格〉うそみたいな値段.〈～推广〉広めるのが難しい.〈～预料〉予断を許さない.〈～用几句话说清楚〉二言三言ではっきり話すことは容易でない.〈～想像的苦都受了〉想像にもかたい苦しみをすべて受けた.〈～奉约，为歉〉申し訳ありませんが、お約束いたしかねます.〈暂时～进行交易〉しばらく取り引き進めかねます.〈我回去时须吃他耻笑，不是好汉，～转去〉私が帰ったら必ず彼にあざ笑われ、男としての顔がたたず、帰るわけにはいかない；（«水滸・21»）.〈本妇惧怕，～实告，…〉女は恐ろしかったものですから、本当のことを告げることができませず、…；（«清平・刎頸»）.[～言喻]言葉で例えられない.〔例〕〈高兴的心情～〉言いようのないうれしさを覚えます.[～预定]前もって定めがたい.〔例〕〈以后的富贵利达，虽说有命存焉，～〉これから先の富貴は運命によるもので、前もって定めがたい；（«兒女・30»）.■‘难’と‘难以’．2音節の動詞の場合、その動詞が口頭語で常用されるものなら‘难’を用い、おもに書面語で用いられるものなら、‘难以’を用いる.〈这个人难对付〉この人は扱いにくい.〈疼痛～忍受〉痛みは耐えがたい.〈这个问题暂时难(以)解决〉この問題はすぐには解決が難しい.

[难以为情] nányǐwéiqíng ＝‘难为情’

[难意] nányì〔名〕無理な気持ち；[晋・豫].〈我只好～地接受吧！〉私は仕方がないから、無理にでも引き受けましょう.

[难宥] nányòu〔形〕〔書〕許しがたい.〈李妃心下怨恨每夜降香诅咒，心怀不善，情实～〉李妃は心に恨みを抱き、毎夜線香をたててのろい、心によからぬことを秘め、その罪状は明白にして許しがたい；（«三俠・1»）.

[难于] nányú〔形〕〔書〕(…するのが)難しい；[不実].〈～应付〉対処するのが難しい.〈～开口〉口に出しにくい．話しにくい.〈～普遍推行〉広く普及するのが難しい.〈这就更造成彼此的猜疑，～和解了〉これではますますお互いの猜疑(さいぎ)を生み出し、和解するのが難しい.

[难窄] nánzhǎi〔形〕〔白〕困難である．＝‘困难’〈小的合他说起穷苦～，…〉わたくしめは貧乏をして困っているとその人に話しました、…；（«兒女・31»）.

[难站] nánzhàn〔形〕〔白〕とどまりがたい．そのままではいられない.〈这个地方～，…〉ここは住みづらくて、…；（«紅樓夢・26»）.

[难招] nánzhāo〔形〕〔白〕(計略や攻撃を)防ぎとめがたい.〈咱也要加鞭快走，怕孔明诡计～〉さあ鞭(むち)をくれて急ごう、孔明の詭計(きけい)を防ぎきれぬかもしれぬ；（«聊齋俚曲集»）.

[难找] nánzhǎo〔形〕さがしにくい．さがしてすぐわからない.〈工作很～〉仕事がみつからない.〈那里很～〉そこはわかりにくい(ところだ).

[难者不会] nánzhě bù huì〔諺〕(‘会者不难’と続き)困難を恐れる人はうまく学べない、できる人は困難を恐れない.

[难挣养] nán zhèngyǎng〔連〕〔白〕生計をたてる力がない；‘挣’は金をかせぐこと.〈老来衰残～，…〉老いさらばえて、生きてゆく術(すべ)がなく、…；（«聊齋俚曲集»）.

[难治] nánzhì〔形〕治りにくい.〈这病很～〉この病気は治りにくい.

[难中之难] nán zhōng zhī nán〔成〕きわめて難しいこと；（«無量壽經»）.

[难住] nán, zhù〔動〕困らせる.〈问题把他～了〉その問題のため彼は困ってしまった.〈我被～了，不知怎办才好〉私は困ってしまって、どうしたらよいかわからない.〈这难不住人〉これで困る人はいない.〈我一定要找句话～你！〉ぼくはきみが困ってしまうような言葉をきっとみつけてやる.

[难捉鼻] nán zhuōbí〔熟〕扱いにくい．とらえにくい.〈～的人〉同上の人；（«因緣・1»）.

[难字] nánzì〔名〕難字；日常あまり見かけない、使用しない、わかりにくい字.

[难走] nánzǒu〔形〕歩きにくい．(道が)悪い.〈下了雨，道儿就～了〉雨が降ると道が悪くなる.

[难做] nánzuò〔形〕①作りにくい．(作るのが)難しい．②やりにくい．(やるのが)容易でない.

[喃]

nán ①〔動〕(粉末状のものを)なめるようにして食べる.〈～一口芝麻〉ゴマを一口なめるようにして口に入れる．②〔動〕ほおばる.〈两把挝去，～了好些〉ひっつかんでたくさんほおばった；（«金瓶梅・68»）.

[喃喃] nánnán〔動〕小声でひそひそと話す.〈～自语〉ひそひそ独り言を言う.〈她小声～，我听不清楚〉彼女は小声でひそひそとつぶやくのではっきり聞きとれない.〈只见白娘子正坐在那里，口内～的骂道〉ふと見ると白夫人はちょうどそこへ座って、口の中ではぶつぶつとののしっております；（«警世・28»）.[～笃笃][～咄咄]ぺちゃくちゃしゃべる.[～呐呐][～讷讷]ぶつぶつ言う.〔例〕〈一路上～〉途中でぶつぶつ言う；（«水滸・8»）.

[喃巫佬] nánwūlǎo〔名〕〔方〕祈禱(きとう)を業とする道士；〔粤〕.

[喃藏经] nánzàngjīng〔名〕①とりとめもない長い話．②〔方〕でたらめな話．＝‘无稽之谈’

[揇]

nán〔方〕親指と中指の幅で物の長さをはかる；〔粤〕.

[楠](柟、枏)

nán ①〔植〕クスノキ；アボカドなども含むクスノキ科植物の総称.〈～木〉同上．②〔名〕姓.

[楠柴] nánchái〔名〕〔植〕タブノキ．＝‘红楠’

[楠豆] nándòu〔名〕〔食〕クスノキマメ.

[楠木] nánmù〔名〕☞[字解]①.

[楠竹] nánzhú〔名〕〔植〕モウソウチク．＝‘毛竹’

[楠仔木] nánzǐmù ＝‘楠柴’

[諵]

nán [諵諵](nánnán)〔書〕多言する．余計なことをしゃべる．口数が多い．②小声でひそひそと話す．＝‘喃喃’〈～讷讷〉(-nànà)同上.

[𪸩]

nán〔動〕〔方〕(調理用語で)いためて水分を除き色つけ、味つけをする；[四川].

[𨅝]

nán [𨅝光黑](nánguānghēi)〔名〕〔方〕宵やみ迫るころ；〔粤〕.

[赧]

nǎn ①(恥ずかしくて)顔を赤らめる.〈～愧〉恥じる.〈～然〉顔を赤くし恥ずかしそうなさま.〈～颜〉恥ずかしさで顔を赤らめる.〈郑子～而隐曰：‘无’〉鄭子は顔を赤らめ(事実を)隠して、そんなことはないと言った；（«任氏»）．②〔名〕姓.

[赧红] nǎnhóng〔動〕〔書〕恥じて顔を赤らめる.

[赧愧] nǎnkuì〔動〕〔書〕☞[字解]①.〈鬼即～而退〉幽霊は恥じ入って引き下がった；（«幽明錄»）.

[赧赧] nǎnnǎn〔形〕〔書〕顔を赤らめて当惑するさま.

[赧然] nǎnrán〔形〕〔書〕☞[字解]①.〈这一节，听的人都～了〉この話に、聞き手は顔を赤くした；（«魯・吶・阿»）.

[赧容] nǎnróng〔動〕〔書〕羞恥(しゅうち)のため顔を赤らめる.〈县主因前番阄库时，有些偏护了金满，今日没了银子，颇有～〉県主は前回倉庫番を決めるくじびきで、少し金満の肩をもっていたので、今日(倉庫か

ら)銀子がなくなり、(推薦したてまえ、面目なくて)ずいぶん顔が赤くなる思いです;(«警世·15»).

[赧色] nǎnsè〔動〕(書)顔を赤くする. 気がひける. 恥ずかしそうにしている.

[赧顔] nǎnyán〔動〕(書) ☞ 字解 ①. 〔～抱慚〕〔成〕心中恥じて顔を赤くする. 例〈宝玉想着早起之事, 未免～〉宝玉は朝方の出来事を思うと、恥ずかしさから顔が赤らまずにはおられません;(«紅樓夢·109»).

[赧于启齿] nǎn yú qǐ chǐ〔成〕発言しようとして顔が赤くなる. 恥ずかしくて口に出せない; '启齿'は口を開く;(«舊唐書·長孫無忌傳»).

[腩]

nǎn〔名〕(方) ウシの腹部の脂肉. 〈牛～〉同上.

[蝻]

nǎn ①(～子·ル)〔名〕まだ羽の生えていないバッタ, イナゴの幼虫. 〈蝗～〉同上. ②[蝻蛇](nǎnshé)〔名〕(方) ウワバミ; (広).

[戁](戁)

nǎn 慎む. 敬う. 敬い恐れる. 恐れる.

[馕]

nǎn ①〔動〕(方) なめたり吸ったりして食べる; 北京. 〈～酥糖〉'酥糖'をなめて食べる. (転)食べる; 一般に習慣として、'吃'と呼応して一つの文になる. 〈吃香的, ～辣的〉肉を食べ、酒を飲む. ②〔動〕暗唱する; 北京. 〈他能一口气ル全～下来〉彼は一気に全部暗唱できる. (注)'咹'ともかく.

[难㊁](難、*难)

nàn ① 災難. 困苦. 〈遭～〉災難に遭う. 〈逃～〉災難から逃れる. 〈大～临头〉大難が身にふりかかろうとしている. 〈邻国遇到了大～〉隣国は大難に遭った. ② 難詰する. 〈非～〉非難する. 〈责～〉責める. 〈因～云:呼云为公, 得无检束乎?〉そこで文句をつけていうには、雲を公というのは、行き過ぎではないですかな;(«夜怪»). // ㊀ nán, ㊂ nuó

[难胞] nànbāo〔名〕自国の難民; 多く国外で迫害を受けた同胞を指す.

[难处] nànchù〔名〕(書) ① 災難. ② 悪運. ☞'难处 nánchǔ', '难处 nánchu'

[难船] nànchuán〔名〕難破船.

[难极] nànjí〔動〕(書) 責問する.

[难满] nànmǎn〔動〕(白)(占いなどで)運命上定められた災難の時期が終わる. 〈因李娘娘不日～, 故特来泄机由〉李妃様御災難の期間が数日中に終わりますので、わざわざ機密であるいきさつを明かしにまいったのです;(«三俠·6»).

[难民] nànmín〔名〕難民. 〈时而也有人在学堂门外打门, 但不知道是～, 还是叛兵〉時々だれかが学校の門をたたいたが、難民なのか、反乱兵なのかわからなかった.

[难侨] nànqiáo〔名〕外国で迫害を受ける在外同胞.

[难人] nànrén〔動〕人を責める. 非難する. ☞'难人 nánrén'

[难属] nànshǔ〔名〕遭難者の家族.

[难星] nànxīng〔名〕(書) 災難. 厄運. 〈才算免了那一晚上的～〉やっとその夜の厄を免れたというわけです;(«老殘二集·2»).

[难兄难弟] nàn xiōng nàn dì〔成〕① 互いに艱難を共にした人. 〈他们是同舟共济的～〉彼らは互いに助け合い艱難を共にした同士である. ② 互いに同じように困難な状態に置かれている人; (転)の意でも用いる. ☞'难兄难弟 nán xiōng nán dì'

[难荫] nànyìn〔名〕清代, 公務で死んだ役人の子弟を国子監に入学させ、卒業後は特例によって官を与えること.

[难友] nànyǒu〔名〕① 共に難儀を被った人; 多く革命政治犯. ② 罹災した友人.

[难月] nànyuè〔名〕臨月をいう.

NANG ㄋㄤ

[囊㊀]

nāng ①〔形〕(方)(固さがなく)弱い. 〈这布很～, 你别买了〉この木綿布は弱いから、買うのをやめなさい. ②〔形〕(方)(体が)弱い. 〈这孩子长得太～, 总有病〉この子は弱く、いつも病気をしている. // ㊁ náng

[囊巴] nāngba (方)〔形〕①(体が)弱い. 〈这孩子太～了, 动不动就闹病〉この子は体が弱く、よく病気をする; 東北. ② 能力がない. ものの役にたたない; 東北. 〈他的武艺也不～〉彼の武芸も劣っていない.

[囊包] nāngbāo〔形〕だらしがない. 意気地がない. 〈还是你忒也～, 怎么依着他这样揉搓?〉あなたもずいぶん意気地のない人だ, どうして彼のこのようなひどい仕打ちにまかせているのですか.

[囊揣] nāngchuǎi(又) nāngchuài〔形〕① 弱々しい. 軟弱である. ふがいない. ものの役にたたない. 〈俺姐姐便做道软弱～, 怎嫁那不值钱人样瑕驹?〉お嫁さまがたとえ軟弱で気が弱くても, どうしてあんな人三化七の嫁になりましょうか;(«王西廂·5·4»). ② ぶよぶよしている. 水ぶとりである. 〔名〕= '囊膪'

[囊膪] nāngchuài〔名〕(方) ブタのばら肉; 胸腹部の脂ののって柔らかい肉; 北京.

[囊货] nānghuò〔名〕意気地なし.

[囊囊膪] nāngnāngchuài〔名〕(方) ① = '囊膪'; 東北. ② = '囊货'; 東北. 〈我那当家的是个～, 啥事他也办不成〉うちの人はいくじなしだから、何をやっても成功しない.

[囔]

nāng ☞ 語素.

[囔鼻] nāngbí〔形〕(言葉が)鼻にかかる. = '齉鼻'

[囔叫] nāngjiào〔動〕だみ声で叫ぶ.

[囔骂] nāngmà〔動〕大声で人をののしる.

[囔囔] nāngnang〔動〕小声で話す. つぶやく. 〈有意见当面提, 别在背地里～!〉文句があるなら面と向かって言いなさい、陰でぶつぶつ言うな.

[囔闹] nāngnào〔動〕口論する.

[攮]

nāng〔形〕(方) 人が太って健康そうなさま; 河南.

[攮音ル] nāngyīnr〔名〕(白) 鼻声. 鼻のつまった声. = '齉音ル'

[囊㊁]

náng ① 袋. = '口袋' 〈皮～〉皮袋. 〈探～取物〉袋に手を入れて物を探り出す; たやすいたとえ. (転)財布. 〈～无一钱〉財布がからっぽ. 嚢中一文なし;(«警世·32»). ② 袋に似たもの. 〈心～〉心嚢. ③ 袋に入れる. 〈～图书〉書物を袋に入れる. ④〔量〕(方) 1) ミカンなどの一ふさを数える; (閩). 2) スイカ一切れを数える; (閩). ⑤〔名〕姓. // ㊀ nāng

[囊瓣木] nángbànmù〔名〕(植) フクロベンノキ.

[囊瓣芹] nángbànqín〔名〕(植) イワセントウソウ.

[囊苞花] nángbāohuā〔名〕(植) ヒメカノコソウ.

[囊巢] nángcháo〔名〕(植) 生殖器巣.

[囊虫] nángchóng〔名〕嚢虫; 絛虫の幼虫. 〔～病〕嚢虫症. 嚢虫病.

[囊大姐] nángdàjiě〔名〕醜女.

[囊底] nángdǐ〔名〕(書) 袋の底. (転) 手持ちの金. 残っている財物. 〔～无物〕財布がからっぽ; 嚢中一文なし;(«初拍·32»).

[囊底路] nángdǐlù〔名〕(交) ロータリー; 市街の交差点中央に交通整理のため設けられた円形地帯.

[囊底智] nángdǐzhì〔名〕(書) 心中に抱く深い知謀.

[囊稃竹] nángfūzhú〔名〕(植) フクロザサ.

[囊管藻] nángguǎnzǎo〔名〕(植) ベニフクロノリ.

[囊果皮] nángguǒpí〔名〕(植) 果皮.

[囊家] nángjiā〔名〕胴元. = '头家', '庄家' 〈～什而取一, 谓之乞头〉胴元が10分の1を取る、これを'乞头'〔ピンはね〕という.

[囊劲ル] nángjìnr〔名〕(方) 力. がんばる力. 気力; 北京. 〈一上岁数ル, 连点ル～都没有了〉ちょっと年をとると、少しの力もなくなってしまう.

[囊空如洗] náng kōng rú xǐ〔成〕袋がからっぽで洗ったみたいだ; 財布がすっからかんなさまをいう. = '阮囊羞涩' ↔ '囊橐丰盈' 〈小王每到月底就～〉小王は月末になると、すっからかんになってしまう. 〈我～, 如之奈何?〉私は懐に一文もないので、どうしようか;(«警世·32»).

[囊括] nángkuò〔動〕(書) ① すべてを内に包み込む. 〈～一切〉すべてを包括する. 〔～四海〕〔成〕君主が全国を統一する;(賈誼«過秦論·上»). ② まるめこむ.

[囊玛] nángmǎ〔名〕チベット族民間歌舞の一種; 漢民族の古楽の影響を強く受けている.

[囊囊咄咄] nángnangduōduō〔形〕(白) ぶつぶつひとりごとを言うさま. 〈～的埋怨道〉ぶつぶつぼやきながら言う;(«西遊·75»).

[囊囊突突] nángnangtūtū (白) = '囊囊咄咄'

[囊胚] nángpēi〔名〕(生) 胞胚. 〔～形成〕胞胚形成.

[囊扑] nángpū〔動〕(書) 人を袋に入れて打ち殺す.

[囊气] nángqì〔形〕(白) 気がむしゃくしゃする. 腹がたつ. 〈情是～的营生!〉まったく腹のたつ仕事だ;(«金瓶梅·46»).

[囊箧] nángqiè〔名〕(書) 財布. ふところ. 〔～罄然〕非常に貧しいさま. 例〈相如自思～, 难以度日〉相如は自分たちが貧しく、暮らしがたたないことを考えた;(«警世·6»).

[囊三牙鲀] nángsānyátún〔名〕(魚) ウチワフグ.

[囊舌兰] nángshélán〔名〕(植) マツラン.

[囊生] nángshēng = '郎生'

[囊头] nángtóu〔名〕頭にかぶせる刑具.

[囊橐] nángtuó〔名〕① (書) 袋; 穀物を入れる. '囊'は大きな袋、'橐'は小さな袋. (転) 袋に入った荷物. 〈及旦, 尽徙其～, 因家于李之第〉朝になり、彼の荷物をすべて移し、それで李氏の屋敷に住むことになった;(«李娃»). ② (白) お金. 財産. 〈至于内里～, 都是扬州奶奶掌管〉内緒の財宝はすべて揚州の奥様が管理しております;(«照世盃·2»). 〈十老将所存～, 尽教交付秦重〉十老は手持ちの金をそっくりそのまま秦重に渡した;(«醒世·3»). 〔～充盈〕お金がいっぱいあること.

[囊尾蚴] nángwěiyòu〔名〕(動) 嚢尾虫.

[囊温郎当] nángwēnlángdāng〔形〕がっかりしたさま. 元気のないさま.

N

［囊乌拉草］nángwūlācǎo〔名〕〈植〉オニナルコスゲ.
［囊匣］nángxiá〔名〕〈方〉財布.［～如洗］嚢中無一文のさま；（《初拍・11》）.
［囊叶藻］nángyèzǎo〔名〕〈植〉モクヒジキ.
［囊萤映雪］náng yíng yìng xuě〔成〕蛍雪の功. 蛍の光、窓の雪；貧乏にもかかわらず一生懸命勉強することのたとえ；（《晋書・車胤傳》）.
［囊萤照书］náng yíng zhào shū ＝'囊萤映雪'；'昭书'を'照读'とも；（《藝文類聚・卷97》）.
［囊颖草］nángyǐngcǎo〔名〕〈植〉ハイヌメリ.
［囊幼］nángyòu〔名〕〈医〉嚢幼虫.
［囊藻］nángzǎo〔名〕〈植〉フクロノリ.
［囊中取物］náng zhōng qǔ wù〔成〕たやすく手に入れることのできるたとえ.〈吾擒此人,如～耳〉わしがその者を生け捕りにするのは、いともたやすいことだ；（《三國・88》）.
［囊中物］nángzhōngwù ＝'囊中之物'〔名〕余計な力を使わずに手に入れることのできる物のたとえ. 掌中のもの.
［囊中颖］nángzhōngyǐng〔名〕才能がありながら発揮できない不遇の人. 不遇の人材.
［囊中有物］nángzhōng yǒu wù〔熟〕家に金があることをいう. また懐具合がよいことを例える.〈又且～,思想儿子吕二,还没有亲事〉そのうえ家にかなりの財産があり、息子の呂二がまだ嫁をもらっていないことも考えあわせた；（《古今・1》）.
［囊中之锥］nángzhōng zhī zhuī〔諺〕（'不久要出头'と続き）袋の中にしまった錐は、じきに袋を通して出てくる. 嚢中の錐. 喩 才能のあるものはすぐ頭角を現す. 紅は園生に植えても隠れなし.
［囊肿］nángzhǒng〔名〕〈医〉嚢腫. ＝'包囊'

［馕㊀］náng〔名〕コムギ粉をこねて焼いて作った食品. ナン；ウイグル族・コサック族の主食. // ㊁ nǎng

［曩］nǎng 以前の. 過去の.〈～者〉以前.
［曩旧］nǎngjiù〔名〕〈書〉以前からの友人.
［曩日］nǎngrì〔名〕〈書〉昔日. 以前. むかし.〈吾～不能相负, 弃大义而来奔君〉私はむかし情にそむくことができず、親子の義理を捨てあなたのところに奔りました；（《離魂》）.
［曩生之昔］nǎng shēng zhī xī〔成〕むかし生きていたころ.〈忆女儿～,…〉思えば女児がかつて生きていた昔、…；（《紅樓夢・78》）.
［曩时］nǎngshí〔名〕〈書〉以前. 昔時.
［曩昔］nǎngxī〔名〕〈書〉むかし.
［曩者］nǎngzhě〔名〕〈書〉☞［字解］.

［攮］nǎng ①〔動〕（刃物で）刺す.〈一刺刀～死了敌人〉一突きで敵を刺し殺した.〈又一矛刺去,～了个透亮〉さらに一太刀あびせ、突き通した. ②〔動〕〈白〉押す. 力強く投げる.〈或将计氏乘机推一交,～两步〉計氏をすきに乗じて転ばしたり投げとばしたりした；（《姻縁・1》）. ③（～子）〔名〕1）短剣. あいくち. ナイフ.〈他拿了小水的一把～,跳下水,一个猛子扎过去〉彼は小水の一振りの短刀を手にすると、水にとびこみ、もぐっていった. 2）よろい通し.
［攮包］nǎngbāo〔名〕〈罵〉役たたず. 能なし. ＝'脓包'
［攮呲］nǎngci〔動〕〈方〉しかる；〔東北〕.〈狠狠地～他几句〉彼をひどくしかる.
［攮刀子］nǎng dāozi〔連〕〈方〉刀で刺す. 喩〈罵〉くたばれ. 死に損ない；又〈白〉.
［攮糠］nǎngkāng〈白〉〈罵〉＝'馕糠'
［攮气］nǎngqì〔動〕〈白〉怒る. 怒らせる.
［攮嗓］nǎngsǎng〔又〕nǎngsang〔動〕①むちゃ食いする. ②口答えする. 逆らう；俗語.〈这孩子真好～人！〉この子はよく人に口答えするね.
［攮噎］nǎngyē ＝'攮嗓'
［攮业］nǎngyè〔動〕①〈白〉悪さをする. 悪ふざけする. ②〈罵〉畜生め.〈这～的猪,干吃食不上膘！〉このいまいましいブタめ、食うばかりで肥えない.

［馕㊁］nǎng〔動〕〈方〉懸命に食物を口に詰め込む.〈你可真能～！〉おまえはほんとうによく食うね.〈～食包〉☞〔語素〕. // ㊀ náng
［馕糠］nǎngkāng〔動〕〈白〉ぬかを食う. 喩〈罵〉大ばかもの.〈这个～的呆子！〉この大ばかもの；（《西遊・76》）.
［馕喷儿］nǎngpènr〔又〕nàngpènr〔名〕〈方〉果物・野菜が最も育つとき. また果物・野菜の供給のいちばん多い時期. ＝'齉喷儿'
［馕食包(儿)］nǎngshíbāo(r)〔名〕〈方〉大飯ぐらい. くいしん坊；無役な人；〔北京〕,〔東北〕.

［齉］nàng［齉喷儿］(nàngpènr)〔名〕〈方〉果物が出盛りのとき；〔北京〕.〈这阵儿正是葡萄～的时候〉今ちょうどブドウが盛りのときだ.

［𥻹］nàng〈方〉旧式の中国建築の、屋根の棟から軒の間の曲線. ＝'垂脊曲线','甩𥻹'；〔北京〕.

［齉］(△儾) nàng ①〔形〕鼻が詰まって声がはっきりしない.〈受了凉,鼻子发～〉風邪を引いて鼻詰まりになった.〈原来被行者揪着鼻子,捏～了就如重伤风一般〉行者（悟空）に鼻をつままれて、鼻詰まりになって、ちょうど風邪を引いたようだ；（《西遊・76》）. ②（言葉が）鼻にかかる. ③〔形〕〈方〉（果実が）多く密に実っている；〔東北〕.〈这棵树上的梨结得～〉この木にナシがたくさんなっている. // '儾'又 nàng
［齉鼻儿(～子)］nàngbír(～zi) ＝'齉齉鼻儿'〔形〕（言葉が）鼻にかかる.〈他感冒了,说话有点～〉彼は風邪を引いて言葉が少し鼻にかかっている.〔名〕話すとき鼻音が特に重い人. 鼻詰まりな声の人.
［齉齉］nàngnang〔動〕〈方〉鼻が詰まって鼻にかかった声で話す；〔北京〕.〈～半天也没听出他～些什么来〉しばらく鼻詰まりのため鼻にかかった声でしゃべっていたが、彼が何を話しているのか聞きとれなかった.
［齉喷儿］nàngpènr〈方〉＝'齉喷儿'☞'齉'；〔東北〕.
［齉音儿］nàngyīnr〔名〕鼻にかかった声. 鼻声.〈一说话是鼻子里先带点～,…〉話をする声はいくらか鼻にかかっている、…；（《兒女・38》）.

［儾］nàng［儾头］(nàngtóu)〔名〕〈方〉〈旧〉布地を売る店が客寄せのためサービスにつける布地. // nāng ☞'齉'

NAO ㄋㄠ

［孬］nāo〈方〉①〔形〕悪い. よくない. ＝'坏'；〔東北〕.〈从前农民吃的～,穿的～,现在可不同了〉かつて農民は食べ物も着る物も悪かったが、今では本当によくなりました.〈你咋恁～哩,你打他为啥？〉あんたはどうしてこんなに悪いのか、あんたが彼を殴るのは何のためだ. ②〔形〕臆病である. 意気地がない；〔東北〕.〈这人太～〉この人はとても臆病だ.
［孬包］nāobāo〔名〕〈方〉①臆病者. 意気地なし.〈找不出一丝～的影子来〉臆病者の影はつゆほども見い出せない.〈我说你们都是一群～〉あなたたちはみんな臆病者の集まりだと思う. ②悪いやつ.
［孬发］nāofa〔動〕〈方〉ただれる；〔東北〕.〈伤口已经～啦,赶紧套车送医院吧！〉傷口がもうただれてしまっている、急いで馬車を準備して病院につれて行きなさい.
［孬好］nāohǎo〔接〕〈方〉（…で）ありさえすれば；〔河南〕.〈你可是不要卖,～喂到过年,就是大笔钱〉いいかい、売ってはだめだよ、年越しまで飼っておけば、たいしたお金になるんだから.
［孬种］nāozhǒng〈方〉〔名〕①臆病者. 意気地なし；〔東北〕.〈这个老家伙是个～！〉この老いぼれは意気地なしだ. ②ばかもの.〈他装作孩子的口气说：～,你扛不动！〉彼は子どもの口ぶりをまねて、ばかだなあ、おまえは担げないのかと言った. ③卑怯者.〈他愤怒地说：枪毙,对这些～别客气！〉彼は憤りをこめて、銃殺だ、卑怯者のこいつらに遠慮はいらんと言った.
［孬子］nāozi〔名〕〈方〉精神に異状をきたした人.

［呶］náo やかましく騒ぐ. いつまでもうるさくしゃべり続ける.〈書〉〈～～不休〉がやがやといつまでも騒ぎ続ける. のべつまくなしにしゃべる.

［怓］náo ＝'呶'〈～～〉（小児などが）片言をいう. ぺちゃくちゃしゃべる.

［侬㊁］(憹) náo 悩む.〈懊～〉同上. // ㊀ nóng

［峱］(嶩) náo 昔の山の名；今の山東省臨淄県一帯.

［硇］(硵、碙) náo［硇砂］(náoshā)〔名〕〈鉱〉天然の塩化アンモニウム.

［猱］náo 古書に見えるサルの一種.〈～升〉(·shēng) サルのように木やタケをよじ登る.〈～进鸷击〉サルのようにすばやく前進し、ハヤブサのようにさっと敵を打ち倒す.〈～杂〉(·zá) しきりに冗談を言ってやかましいこと.
［猱儿］náor〔名〕〈白〉妓女.
［猱狮］náoshī〔名〕〈白〉獅子.〈～其补〉'补服'に獅子の刺しゅうがほどこされている；清朝の二品以上の武官；（《兒女・40》）.［～狗］チン；イヌの一種. ＝'哈叭狗'
［猱头狮子］náotóu shīzi〔連〕＝'猱狮狗'（☞'猱狮'）喩 しっと深い妻のたとえ.

［说］(譊) náo［说说］(náonáo)〔擬〕〈書〉言い争う声.

［挠］(撓) náo ①かき乱す. 妨げる. 邪魔をする.〈阻～〉阻害する. ②心を悩ます.〈无以他事自～〉ほかの事で心を悩ますことがないように. ③たわむ. 曲がる.〈百折不～〉幾度挫折してもくじけない.〈每岁多被恶风所～〉(草木が)毎年悪い風のために曲げられる；（《醒世・4》）. ④〔動〕かく.〈～痒痒〉かゆいところをかく.〈抓耳～腮〉耳をひねり、ほおをかく. 喩 とつおいつ考えるさま. 苦悶し焦燥するさま. ⑤〔動〕田の草を取る；かくようにして.〈～稻子〉田の草をかき取る.〈～秧〉同上. ⑥〔動〕〈方〉（〔又〕nāo）1）去る. はなれる. 逃げる；〔北京〕,〔東北〕.〈他早吓～了〉彼はとっくに驚いて逃げてしまった.〈干脆咱们～了〉いっそのこと、おれたち逃げてしまおう. 2）つかむ. 手に持つ；〔北京〕.〈～着什么是什么〉持っているものは何でも. ⑦曲がった材木. ⑧櫂. 船. ⑨（～儿）〔動〕

(náonāo)（赤ん坊が）つまむ．指さきでいじる；〔北京〕．〈乖小子，～一个！〉おりこうさん，一つおつまみ．

【挠败】náobài〔動〕〔書〕失敗する．戦敗する．〈深入贼庭，果逢～〉賊のふところ深く入り込んだが，はたして敗れてしまった；（《太平廣記·166》）．〈隆师徒～，寻为姚氏所灭〉（呂）隆の軍隊は敗れ，ついで姚氏に滅ぼされた；（《述異記》）．

【挠辞】náocí〔名〕〔書〕よくない言葉．

【挠道儿】náodàor〔動〕〔方〕姿を消す．逃げ去る；〔北京〕．〈吓得他～了〉驚いて彼は逃げていってしまった．

【挠度】náodù〔名〕〔機〕たわみ．撓度ど．スラック．〔～表〕撓度表．〔～计〕たわみ計．〔～曲线〕たわみ曲線．〔～系数〕たわみ係数．

【挠法】náo，fǎ〔動〕〔書〕法の執行をゆがめ，阻む．〈以挠其法〉もってその法をたわめる；（《金瓶梅·48》）．

【挠杠(子)】náogàng(zi)＝'挠岗'〔動〕〔方〕逃げる．姿をくらます；〔東北〕．〈剿匪那咱，他打死了两个土匪就～啦，再也没回来〉匪賊ひぞく討伐のとき，彼は二人の土匪を打ち殺すと姿をくらまし，二度と戻らなかった．

【挠勾】náogōu〔動〕ねじまげるようにしてまげる．〈～脖子〉（怒ったとき）首をまげる．

【挠钩】náogōu〔名〕先端が大きな鉄鉤ぎで長い柄のついた道具．とびぐちの類．〈收拾～水桶来救火〉とびぐちや消火水用のおけをもって火を消しにやって来る；（《古今·21》）．

【挠滑】náohuá〔動〕〔書〕惑乱する．

【挠架】náojià〔名〕〔機〕クラッチ；ロウイング．

【挠角】náojiǎo〔名〕反り角．

【挠节】náojié〔動〕〔書〕節せつを曲げる．〈宗元等～从之〉（柳）宗元たちは節を曲げてこれに従った；（《唐書·柳宗元傳贊》）．

【挠矩】náojǔ〔名〕〔物〕曲げモーメント．＝'弯矩'

【挠乱】náoluàn＝'挠扰'

【挠破(了)】náo，pò(le)〔動〕かきむしる．

【挠曲】náoqū〔動〕湾曲する．〔名〕〔機〕たわみ．デフレクション．〔～木材〕曲げ木．〔～强度〕たわみ強さ．〔～系数〕たわみ係数．〔～线〕空間曲線．〔～性〕たわみ性．フレキシビリティー．〔～振动〕たわみ振動．〔～轴〕フレキシブル·シャフト．

【挠扰】náorǎo〔動〕乱れる．騒がす．攪乱かくらんする．かきみだす．

【挠腮挠耳】náo sāi juē ěr〔成〕驚き慌てる．慌てふためくさま．＝'攪耳挠腮'；（《元曲·蝴蝶夢·1》）．

【挠头】náo，tóu〔動〕①頭をかく．②〔方〕髪の毛がぼさぼさに乱れている；〔北京〕．〈她挠着头就出去了〉彼女は髪をぼさぼさにしたまま出かけてしまった．〈瞧这个～疯子！〉このぼさぼさ頭のふうてんときたらどうだい．〔～蹂躏〕髪の毛がぼさぼさに乱れたさま．〔例〕〈看你～的，还不拢拢？〉おまえぼさぼさだよ，まだ髪をとかさないの．③(náotóu) 頭を悩ます．てこずる．困惑する．〈对这件事挺～〉この件についてはまったく困る．〈这是你～的事〉これはきみが困る事です．〈这件事真～人，跑了半年还没一点头绪〉この事は本当に始末が悪い，半年もかけずりまわったのにまだ目鼻もつかない．〔形〕(náotóu) やっかいである．手のつけようがない．てこずる．（事が）やりにくい．〈遇上了～的事〉やっかいな事にであった．〈分房子是个最～的事儿〉家の分配はいちばんやっかいなことだ．〈这袋粮食真～，里边又是树叶又是土坷垃〉この袋の食糧はほんとうに始末が悪い，中に木の葉があったり土くれがあったりして．

【挠头皮】náo tóupí〔熟〕頭をかきむしる．〔喩〕どうしようもない，やりづらいときの形容．〈这件事太让人～了〉この事はまったく人を悩ませる．

【挠性】náoxìng〔名〕〔物〕たわむ性質．たわみ．〔～臂〕〔機〕たわみ腕．〔～磁铁〕〔機〕可撓かとう性磁石．〔～管〕〔機〕たわみ管．〔～滚子〕〔機〕たわみ転子ころ．〔～接头〕〔機〕たわみ節．〔～联轴节〕〔機〕可撓継ぎ手．＝'弹性联轴节'〔～软管〕〔機〕たわみホース．〔～万向节〕〔機〕たわみ自在継ぎ手．〔～线〕〔機〕たわみ線．〔～压力〕流体圧．〔～轴〕〔機〕たわみ軸．〔～轴承〕〔機〕たわみ軸受．

【挠鸭子】náo yāzi又nāo yāzi＝'挠丫子'〔熟〕〔方〕ずらかる．逃げる；〔北京〕．〈他偷了以后就～了〉彼は盗んでからずらかった．〈他吓得～了〉彼は驚いて逃げた．〈警察来了，快～吧！〉警察がきた，はやく逃げろ．

【挠秧】náo，yāng〔動〕〔農〕水田の除草をする．

【挠痒】náo，yǎng〔動〕かゆいところをかく．

【挠痒痒(儿)】náo yǎngyǎng(r)〔熟〕かゆいところをかく．〔喩〕1)表面だけの対応をする．2)はがゆい．

【挠折】náozhé〔書〕〔動〕曲げて折る．〔名〕困難．

【铙】(鐃) náo ①にょうばち；銅の円形の楽器．シンバル．〈～钹〉同上．②昔の軍隊における楽器；鈴に似るが舌ぜつはない．③〔名〕姓．

【铙钹】náobó〔名〕☞〔字解〕①．〈打～〉シンバルをたたく．

【铙吹】náochuī〔書〕＝'铙歌'

【铙歌】náogē〔名〕昔の軍楽．

【铙鼓】náogǔ〔名〕楽器；鼓の一種で形は'腰鼓'に似ている．軍楽隊用．

【秾】 náo（～子）〔方〕脱穀後の作物の穂；〔北京〕．〈高粱～子〉コーリャンの穂．〈谷～子〉アワの穂．

【蛲】(蟯) náo〔動〕ギョウチュウ．〈～虫〉同上．＝'寸白虫'

【蛲虫】náochóng〔名〕☞〔字解〕．〔～病〕ギョウチュウ症．

【獿】 náo ①＝'猱' ②泥で壁を塗る．

【夒】 náo ＝'猱'

【恼】(惱) nǎo ①〔動〕怒る．恨む．毛嫌いする．〈你别～我！〉私に腹をたてるな．〈把他惹～了〉彼を怒らせた．〈被他们笑得有点发～了〉彼らに笑われてちょっと怒った．〈我就～你一生！〉あたし一生あなたを恨むわよ；（《金瓶梅·8》）．〈误了时辰，公婆～〉時間に遅れたら，しゅうとめが怒る；（《清平·快嘴》）．②〔動〕悩む．苦悶くもんする．〈烦～〉〈苦～〉同上．〈又～又气〉気もくさくさするし，それに腹もたつ；（《醒世·6》）．③〔動〕〔旧〕悩ます．迷惑をかける．〈你前日～了众邻街坊，…〉あなたは先日，隣近所に迷惑をかけたので，…；（《水滸·26》）．④〔動〕〔旧〕誘惑する．〈多排彩女嫔妃，欲～圣人〉宮女や嬪ひん·妃などの女官をおおぜい並べて，聖者を誘惑しようとする；（《變文·維摩詰》）．

【恼巴巴】nǎobābā〔形〕いらいらしたさま．〈你如何便～起来？〉あなたはどうしていらいらしているのですか；（《姻緣·2》）．

【恼鼻子】nǎo bízi〔方〕＝'恼火'

【恼懆】nǎocǎo〔動〕〔旧〕気を病む．〈你老人家不要～！〉ご老体，気を病まないように；（《元曲·竇娥冤·1》）．

【恼动性子】nǎodòng xìngzi〔連〕怒る．怒らせる．

【恼犯】nǎofàn〔動〕人の怒りに触れる．〈谁知～了这个好汉，来与周谨斗武〉ところがこの好漢を憤激させ，周謹と戦うことになった；（《水滸·12》）．

【恼忿忿(的)】nǎofènfèn(de)〔形〕〔旧〕けんまくがすさまじいさま．〈那厮两个，那里肯接，～地，只要催促武松上路〉やつら二人は受けるはずもなく，すさまじいけんまくでただただ武松に出発するよう促します；（《水滸·30》）．

【恼恨】nǎohèn〔動〕心中怒る．怒り恨む．悪く思う．気を悪くする．嫌悪する．〈我非常～他〉私は彼のことをとても恨んでいる．〈我说了你不愿意听的话，心里可别～我！〉きみの聞きたくないことを言ったが，どうか気を悪くしないでくれよ．〈～无义〉義理知らずであるのを怒り恨む．〈刁氏闻听，～丈夫〉刁氏はそれを聞くと怒って夫を恨みに思った；（《三俠·5》）．〈却说亡八～玉姐，待要打他，…〉さて恥知らずは玉姐をとがめ，打とうとしたが，…；（《警世·24》）．

【恼坏(了)】nǎohuài(le)〔動〕①気をくさらせて体をこわす．②すっかり怒る．〈旁边子～了八戒〉そばでは八戒がすっかり怒ってしまった；（《西遊·27》）．

【恼悔】nǎohuǐ〔動〕悔やむ．〈…将从前任性过后～如今分离的话说了一会，…〉以前には思うままにして後で悔やみ，いまとなっては離ればなれになることをしばらく話し，…；（《紅樓夢·107》）．

【恼火】nǎohuǒ〔動〕腹をたてる．かっとなる．〈看你这脾气，动不动就～！〉きみの悪いくせだよ，どうかするとすぐかっとなって．〈真正饿了肚子是容易使人～的事〉本当に，おなかがすくというのは人を怒りっぽくさせることだ．〔名〕怒り．〈表面上默不作声，内心里却感到～〉表面は黙りこんでいるが，内心では怒りを感じた．〔形〕〔方〕①（程度が）ひどい．激しい；〔四川〕．〈把人家打得那样～〉あんなにひどく人を殴った．②やりづらい；〔四川〕．③人に迷惑をかける；〔四川〕．

【恼乱】nǎoluàn〔動〕悩ます．邪魔する．

【恼闷】nǎomèn〔形〕心中不愉快である．〈心甚～〉心中甚だ不愉快であった；（《三國·103》）．

【恼怒】nǎonù〔動〕怒りをもつ．むっとする．〈那人显出～神气〉その人はむっとした表情を表に出した．〈～地说〉むっとして言う．〈他的反对使父亲有些～了〉彼の反対で父親はいささかむかついた．

【恼气】nǎoqì〔名〕怒気．

【恼人】nǎo，rén〔動〕①人を悩ませる．〔～春色〕春になって恋が芽ばえること．②人を怒らせる．〔形〕(nǎorén) 恨めしい．しゃくだ．いまいましい．腹がたつ．

【恼丧】nǎosàng〔動〕（事が不如意で）悩む．気がめいる．

【恼心】nǎoxīn〔動〕心中悩む．

【恼悻悻(的)】nǎoxìngxìng(de)〔形〕怒ってむっとしたさま．ぷんぷん怒っているさま．

【恼性子】nǎo xìngzi〔旧〕＝'恼动性子'

【恼羞成怒】nǎo xiū chéng nù〔成〕辱められ恥ずかしさのあまりかっとなる．＝'老羞成怒'；（《兒女·16》）．〈～地骂起来〉恥ずかしさのあまりかっとなってののしり出した．〈他不知反省，反而～，抡起铁锹要打人〉彼は反省ということを知らず，逆にかっとなって，スコップを振り回して人に殴りかかろうとした．〈谁知他～，在县告了〉ところが彼は恥ずかしさと憎しみのあまり怒って，県の役所に告訴した；（《三俠·7》）．

【恼意】nǎoyì〔名〕怒りの気持ち．〈心里有点儿～〉心中いささかの怒りの気持ちがある．

【恼一恼老一老】nǎo yi nǎo lǎo yi lǎo〔諺〕（'笑一笑少一少'と続き）一

N

度腹をたてるとそれだけ年をとるし、一度笑うとそれだけ若返る.

〔恼懆〕 nǎozào 〔動〕怒っていらだつ.

〔恼撞〕 nǎozhuang 〔動〕① = '烦恼' ② 悩ます. <可别~了他！>彼を悩ませてはいけない.

[脑](腦) nǎo ①(~子)*〔名〕脳. 脳髄. (子ウシなどの)脳みそ. <大~>大脳. <小~>小脳. <中~>中脳. ②(~儿)*〔名〕形あるいは色が脳に似た食べ物. <豆腐~儿>☞ 語彙 (☞'脑儿').

〔脑崩子〕 nǎobēngzi 〔名〕(方) 手の指の関節を使って頭の骨をたたく動作; 北京. <给了他一个~>彼の頭を指の関節でこつんとたたいた.

〔脑绷骨〕 nǎobènggǔ 〔名〕(方) 頭蓋骨; 北京. <急了敲你~>いらいらしておまえの頭をたたいた.

〔脑病〕 nǎobìng 〔名〕(医) 脳疾患.

〔脑充血〕 nǎochōngxuè 〔名〕(医) 脳充血. <丁医生说是~>丁医師は脳充血だと言った.

〔脑出血〕 nǎochūxuè 〔名〕(医) 脳出血. 脳溢血. [~后遗症]脳出血後遺症.

〔脑垂体〕 nǎochuítǐ 〔名〕(医) 脳下垂体. 脳垂体.

〔脑搭〕 nǎodā 〔名〕頭のてっぺん. = '头顶'

〔脑袋〕 nǎodai 〔名〕① 頭. = '头 tóu ①'; 俗語. <~发热>頭に血が上る. <下意识地举起手来摸着~>無意識に手をあげて、頭をなでていた. <劈开~>頭をたたき割る. <猜得不对, 就砍我的~！>当たらなかったら、私の首を切ってくれ. <从此, 谁敢再说政府半句坏话, 我就掰下他的~来！>今後、だれでも政府の悪口をちょっとでも言ったら、このあたしが承知しないよ. [~搬家]〔熟〕首がとぶ. 殺される. 処刑される. 例<这是~的事, 谁敢做？>これは首がとぶようなことなのに、だれがやるか. 例<只见手中的快刀一闪, 土匪的脑袋就搬了家>手にした鋭い刀がさっとひらめいたかと思うと、土匪の頭が体から離れた. [~大了]頭がぐらぐらして気が遠くなる. 例<忙得~>忙しくてふらふらだ. 例<吓得~>驚いて気が遠くなった. [~顶儿] = '脑搭' [~骨子]さいころのような賭博用具; (《紅樓夢·75》). [~瓜(儿·子)] (方) 頭. = '脑瓜子(~儿)'; 東北. 例<长两个~也不够用>頭が二つあっても足りない. 例<这一声哼, 在田老头的~里, 好久还嗡嗡地响>このふんという一声が、田じいさんの頭の中で長いことぶんぶんと音をたてていた. 例<咱是个老粗, 嘴笨, ~也不灵>私は教養がなく、口下手で頭も悪い. [~夹在胳肢窝里]頭をわきの下にはさむ. (喩) 命がけで事にあたる. = '脑袋拴在裤腰袋上' [~壳儿] (外形としての)頭. [~疼] 1)頭が痛い. 2)いやでたまらない. [~钻进裤裆里]〔諺〕頭をズボンのまちの中へ突っ込む. (喩) 面目が立たない. メンツ丸つぶれ. ② 親方. 頭目. おやじ; 俗語.

〔脑电波〕 nǎodiànbō 〔名〕(生) 脳波.

〔脑电流〕 nǎodiànliú 〔名〕(生) 脳電流. [~图]脳波.

〔脑电图〕 nǎodiàntú 〔名〕(生) 脳波図. 脳電図; 脳波を記録したもの.

〔脑顶〕 nǎodǐng 〔名〕頭頂. 頭のてっぺん. <砖落在~上>れんがが頭のてっぺんに落ちる. [~风] (中医) 小児が病気のためにいつも頭を揺することをいう.

〔脑动静脉畸形〕 nǎo dòngjìngmài jīxíng 〔連〕(医) 脳動静脈奇形.

〔脑动脉瘤〕 nǎodòngmài liú 〔連〕(医) 脳動脈瘤.

〔脑兜子〕 nǎodōuzi (方) = '脑勺(子·儿)'

〔脑盖〕 nǎogài 〔名〕頭蓋. [~骨]頭蓋骨.

〔脑盖子〕 nǎogàizi 〔名〕(方) = '脑门(子·儿)'; 東北.

〔脑疳〕 nǎogān 〔名〕(中医) 小児が熱のために、哺乳ができず生ずる病.

〔脑干〕 nǎogàn 〔名〕(生) 脳幹.

〔脑疙瘩〕 nǎogēda (又) nǎogāda (方) = '脑袋'; 東北.

〔脑梗塞〕 nǎogěngsè 〔名〕(医) 脳梗塞.

〔脑箍〕 nǎogū 〔名〕(旧) ① 刑具の一種; 頭をしばり締めつけて苦痛を与える; 皮で作ったものが多く、乾燥しておいたものでしばり水分を含ませる. ② 僧侶が頭につける金属性の輪. 頭にはめるたが.

〔脑瓜(儿·子)〕 nǎoguā(r·zi) 〔名〕頭; 俗語. <你的~是比我好使, 想得深>きみの頭は私よりもよく働き、考えが深い. <不是什么圣人、天才的~儿想出来的>聖人とか天才の頭が考え出したものではない. [~顶(儿)]頭のてっぺん. = '头顶' 例<工作服上满是油渍, ~上的工作帽从来就没戴正过>作業服は油のしみだらけで、頭にかぶる作業帽はこれまでちゃんとかぶったことがない. [~骨] 1)頭. 2)額. [~儿活]〔熟〕頭の回転がはやい; 多く(褒). [~仁子] (方) 頭. = '脑仁儿'; 東北.

〔脑海〕 nǎohǎi 〔名〕(考え·印象·想像·記憶などが浮かぶところとしての)頭. 脳裏. <~里忽然闪过这样一种想法>こんな考えが脳裏にひらめいた. <十五年前的旧事, 重又浮上他的~>15年前の古い事が、またまた彼の脳裏に浮かんだ. <深深地印在~里的印象>頭にやきついている印象. <他的~现出来一个少女的影子>彼の脳裏に一人の少女の影が浮かんだ.

〔脑后〕 nǎohòu 〔名〕後頭部. <~空荡荡>後頭部が(辮髪を巻きあげているために)さっぱりとして何もない. [~窝儿] (方) 大後頭孔の陥没部分; 北京. [~帐] 1)すっかり忘れていた借金. 2)済んでしまった事. とっくに忘れてしまった事柄. 例<那件事早忘在~了>例の事はとっくにすっかり忘れてしまった.

〔脑积水〕 nǎojīshuǐ 〔名〕(医) 脳水腫.

〔脑脊膜〕 nǎojǐmó 〔名〕(生) 脳脊髄膜. [~炎] (医) 髄膜炎.

〔脑脊髓炎〕 nǎojǐsuǐyán 〔名〕(医) 脳脊髄膜炎.

〔脑脊液〕 nǎojǐyè 〔名〕(生) 脳脊髄液.

〔脑际〕 nǎojì 〔名〕脳裏. 頭の中. <这个问题一直在我的~回绕>この問題はずっと私の頭の中で巡り巡っている. <他的一副惊愕而带点傻气的样子留在我~>彼の驚愕し、ちょっとほうけたような表情が私の脳裏に残った.

〔脑浆〕 nǎojiāng 〔名〕(生) 脳漿. 脳みそ. [~壳] (方) = '脑壳'

〔脑筋(儿)〕 nǎojīn(r) 〔名〕① 頭; 働き. 思考·記憶などの能力. <动~>頭を使う. 頭を働かせる. <~很好>頭が良い. <~灵活>頭の回転がはやい. <开动~>頭を働かす. <他~好, 多少年前的事还记得很清楚>彼は頭が良くて、何年も前のことをはっきり覚えている. <使~不过于膨胀>あまりのぼせあがらないようにさせる. ② 意識. 頭. <~开了窍>頭がすっきりした. <这些人~都已经转过来了>この人たちはみなすでに意識が切り換わっている. <他~里奔腾着种种极不愉快的想头>彼の頭の中でいろいろなとても不愉快な思いがわきかえった. <他可以给我们许多启发, 使我们的~开窍>彼は私たちを大いに啓発してくれ、私たちの頭をすっきりさせてくれるかもしれない. [换~]頭を切り換える. [旧~]古い頭. 古い考え. [新~]新しい頭. 新しい考え. ③ こめかみの青筋. <祥子立起来, ~跳起多高>祥子が立ち上がると、こめかみの青筋がひどくぴくぴくした.

〔脑揪〕 nǎojiū 〔動〕(旧) 髪を後ろからわしづかみにする. <被武松~倒来>武松に後ろから髪をわしづかみにされて倒された; (《水滸·26》). <其人滚鞍下马, ~郭常之子拜献于马前>その男はウマから転がるように下りるなり、郭常の子の後ろ髪をひっつかんでウマの前につれて来た; (《三國·28》).

〔脑壳〕 nǎoké 〔名〕① (方) 頭. 脳. = '脑袋', '头'; (貶). <你们是一~的封建>きみたちの頭は封建のかたまりだ. <那眼睛也似乎正在看他的~>その目は彼の頭を見ているかのようでもあった; (《魯·彷·示》). ② 頭蓋(骨). ③ (方) 頭脳; 四川. ④ (方) 頭髪; 四川. ⑤ (方) 器物のてっぺん; 四川.

〔脑壳子(~儿)〕 nǎokézi(~r) (方) = '脑壳①', '脑袋'; 東北.

〔脑库〕 nǎokù 〔名〕ブレーン. = '智囊团'

〔脑力〕 nǎolì 〔名〕頭の働き. 頭脳力; 記憶·理解·想像などの能力. <~特别强>頭が特によい. <他~真够快>彼は頭の回転がすばらしくはやい. [~工作]頭脳労働. 例<从事~的人>頭脳労働に携わっている人. [~劳动]頭脳労働. 精神労働. [一者]頭脳労働者. [~作业]精神作業.

〔脑磷脂〕 nǎolínzhī 〔名〕(生) ケファリン.

〔脑瘤〕 nǎoliú 〔名〕(医) 脳腫瘍.

〔脑漏〕 nǎolòu 〔名〕(医) 蓄膿症. = '鼻渊'

〔脑颅〕 nǎolú 〔名〕(生) 頭部. 頭蓋. [~手术]頭部手術.

〔脑满肠肥〕 nǎo mǎn cháng féi 〔成〕醜くでっぷり太っていること; よく搾取者を形容する. = '肠肥脑满' ↔ '形销骨立'; (《北齊書·瑯琊王儼傳》). <资本主义国家的政策完全是为那些~的垄断资本家服务的>資本主義国家の政策は、醜く太った独占資本家たちのために奉仕している.

〔脑毛〕 nǎomáo 〔名〕頭髪. = '头发'

〔脑门(子·儿)〕 nǎomén(zi·r) 〔名〕(方) ① ひたい. = '头额'; 北京, 東北. <大~儿孩子聪明>額の広い子は頭がいい. <玉宝听见这话, 真像晴空一个响雷正打在~儿上一样>玉宝はこの話を聞くと、まるで晴れた空に鳴る雷が額の上に落ちたかのようだった. <~儿发亮的老厨师>額がてかてかしている老コック. (転) 顔じゅう. <公子也憋着一~的困, 趿着双鞋儿从卧房里出来>若様もひどく眠そうな顔をしながら、靴をつっかけて寝室から出てきました; (《兒女·38》). [~子亮]運がいい. 例<这阵子你~>このごろきみはついている. [一~子气]怒り心頭. 心底からの激しい怒り. [满~子心事] [~子官司]考え事で頭がいっぱいで、何を見ても聞いてもおもしろくない. ② 演劇での弦楽器伴奏者·メーキャップ係·付き人など; 北京. [~钱]出演者が、伴奏者·メーキャップ係·付き人などに支払うお金.

〔脑闷〕 nǎomèn 〔形〕頭痛がする. 頭が痛い.

〔脑膜〕 nǎomó 〔名〕(生) 脳膜. <杂志上痛骂'买卖婚姻'的话立刻在她~上掠过>雑誌でこっぴどく批判されていた「売買結婚」の話が、にわかに彼女の脳裏をよぎった. [~炎] (医) 脳膜炎. [一球菌]脳膜炎球菌.

〔脑怕不用〕 nǎo pà bù yòng 〔諺〕('身怕不动' と続き)頭は使わなければ悪くなり、体は動かさなければ弱くなる.

〔脑皮儿薄〕 nǎopír báo 〔熟〕(方) 配慮がない. 良識に欠けているたとえ.

〔脑瓢儿〕 nǎopiáor 〔名〕① 頭のてっぺん. <这一次因为把对方的~开了个一寸来长的大口子, 又进了班房>今度は相手の頭に1'寸'ばかりの傷を負わせたので、また監獄に入った. [~亮] [秃~]てっぺんがはげている頭. ② 後頭部. <大家看见小坡, 全扭过头去, 给他个~看>みんなは小坡を見ると、そろってそっぽを向き、彼に知ら

N

ん顔をした.

[脑贫血] nǎopínxuè〔名〕脳貧血.

[脑桥] nǎoqiáo〔名〕(生) 橋. 脳橋. 橋髄.

[脑清眼亮] nǎo qīng yǎn liàng〔成〕頭も目もすっきりしている. すがすがしい感じである.

[脑ル] nǎor〔名〕☞ 字解 ②. [～酒] (旧) = '头脑酒' (☞'头脑'). [～赛] (旧) 首領. 頭. [豆腐～]にがりの入っていない軟らかい豆腐. [羊～]ヒツジの脳. [～猪]ブタの脳.

[脑仁ル] nǎorénr〔名〕(方) ① 頭. 脳みそ. [～疼]頭痛；特に激烈な頭痛を指す. 例〈一听到机器的轰鸣, 就～〉機械のうなりを耳にすると、たちまち頭が痛くなる. 例〈这都是使他～的事〉これはみな彼にとって頭の痛いことです. ② 脳髄；北京.

[脑容量] nǎoróngliàng〔名〕(生) 頭蓋容量. 脳容量.

[脑软化] nǎoruǎnhuà〔名〕(医) 脳軟化症.

[脑上体] nǎoshàngtǐ = '脑上腺'〔名〕(生) 松果腺.

[脑勺(子・ル)] nǎosháo(zi・r) = '脑杓(子・ル)'〔名〕(方) 後頭部. ぼんのくぼ. = '后脑勺(子・ル)' 〈他的～扁平也不是他自己所能矫正的〉彼の平らな後頭部も自分で矯正できるものではない. [脚搭～]〔熟〕韋駄天走りに走るさま. 忙しいさま. 例〈他每天忙得～子〉彼は毎日猫の手も借りたいほど忙しい.

[脑神经] nǎoshénjīng〔名〕(生) 脳神経. [～痛]脳神経痛.

[脑室] nǎoshì〔名〕(生) 脳室. [～造影]脳室造影.

[脑栓塞] nǎoshuānsè〔名〕(医) 脳塞栓.

[脑水肿] nǎoshuǐzhǒng〔名〕(医) 脳水腫.

[脑髓] nǎosuǐ〔名〕① (生) 脳髄. ② (旧) 最もたいせつなもの. 〈世上钱财乃是众生～〉世の中で金が衆生の最もたいせつなもの；(《金瓶梅・7》).

[脑塔] nǎotǎ〔名〕(方) 頭のてっぺん. = '头顶'

[脑酮] nǎotóng〔名〕(化) フレノシン.

[脑洼] nǎowā〔名〕(方) 後頭部；山西. 〈叫人用指头戳～〉人から後ろ指を指される.

[脑外科] nǎowàikē〔名〕脳外科.

[脑下垂体] nǎoxiàchuítǐ〔名〕(生) 脳下垂体. [～前叶激素] (医) 脳下垂体前葉ホルモン. [～前叶功能减退症] (医) 脳下垂体前葉機能低下症.

[脑囟] nǎoxìn〔名〕(方) 額；(近).

[脑性] nǎoxing〔名〕記憶力. 〈没～〉記憶力がない. 忘れっぽい. 〈～好〉ものおぼえがいい.

[脑血管造影] nǎoxuèguǎn zàoyǐng〔連〕(医) 脳血管造影.

[脑血栓] nǎoxuèshuān〔名〕(医) 脳血栓. = '脑血管血栓症'

[脑炎] nǎoyán〔名〕(医) 脳炎. = '大脑炎'

[脑液] nǎoyè〔名〕(生) 脳漿.

[脑溢血] nǎoyìxuè〔名〕(医) 脳溢血.

[脑油] nǎoyóu〔名〕毛根の分泌物. [～味]毛根の分泌物のにおい.

[脑凿子] nǎozáozi〔名〕(方) 人差し指の関節で頭をたたくこと. げんこつ；北京. 〈给了他个～〉彼の頭を、人差し指の関節でごつんとやった. 〈让我打你几个～！〉げんこつを食らわしてやる；(《児女・28》).

[脑震荡] nǎozhèndàng〔名〕脳震盪.

[脑汁] nǎozhī〔名〕頭をしぼることを '绞～' という. 〈绞尽～〉ありったけの脳みそをしぼる.

[脑子] nǎozi〔名〕① 脳；俗語. ② = '脑筋(ル) ①'；俗語. 〈～很清楚〉頭がとてもはっきりしている. 〈他～很好〉彼は頭が良い. 〈～灵〉頭が鋭い. 〈～笨〉頭が鈍い. 〈动～〉頭をはたらかせる. 〈他的～发热〉彼の頭はかっとなった. 〈这个人太没～了, 才几天的事ル就忘了〉こいつはまったく頭が悪い、ここ数日のことをもう忘れてしまっているんだから. [～里少根弦]〔熟〕配慮が行き届かないためにミスを犯すこと. 例〈他这个人～, 所以工作中常出问题〉彼という人間は配慮が足りないので、いつも仕事で問題を起こしてばかりいる. [～生锈]〔熟〕頭が鈍い. 例〈他年纪老了, 脑子有些生锈〉彼はもう年をとって、頭がちょっと鈍っている. ③ (旧) 毒薬.

[脑卒中] nǎozúzhōng〔名〕脳卒中.

[嫐]

nǎo [嫐聒] (nǎoguō)〔動〕(旧) 思い煩う； '嫐' は '恼' に同じ.

[瑙]

nǎo ☞ '玛瑙' (☞ '玛')

[闹] (鬧)

nào ①〔動〕騒ぐ. 騒々しくする. 〈不要～了！〉騒ぐな. 〈学生～得那么凶〉学生があんなにひどく騒いでいる. 〈屋子里～得很, 没法ル看书〉部屋の中が騒がしくて、本を読んでいられない. (転) ふざける. 〈～着玩ル〉☞ 語彙. ②〔動〕わめく. 口争いする. 騒がす. 〈又哭又～〉声をあげて泣いたりわめいたりする. 〈两个人又～翻了〉二人はまた仲たがいした. 〈孙悟空大～天宫〉孫悟空大いに天宮を騒がす. ③〔動〕(病気・災害や好ましくない変化が)起こる. 〈～眼睛〉目を患う. 〈～嗓子〉のどをいためる. 〈～水灾〉水害が起こる. 〈～蝗虫〉☞ 語彙. ④ 発散する. 発作を起こす. 〈～情绪〉☞ 語彙. 〈～脾气〉かんしゃくを起こす. ⑤ する. やる. = '搞', '弄' 〈～生产〉生産に励む. 〈～革命〉革命をする. 〈把问题～清楚再发言〉問題をはっきりさせてから発言する. 〈这模样是～不下去的〉この分ではやっていけそうにもない. ⑥〔動〕(何かを得ようとして、または主張して)騒ぎたてる, おおげさにする. 〈～地位〉☞ 語彙. 〈又在～男女同学〉男女共学などと騒いでいる. ⑦〔動〕固執する. 〈～派性〉派閥性に固執する. ⑧〔動〕移動する. 〈你把桌子～过来！〉きみはテーブルをこちらに移しなさい. ⑨〔動〕(方) ののしる；(近). ⑩〔動〕(方) からかう；四川. 〈少爷家找到做丫头的～, 真不要脸！〉若だんなさまが召使をからかうなんて、みっともないわ. ⑪〔動〕もてあそぶ. 使う. 〈你～这些小玩艺ル是不行的〉おまえがこんな小細工をすることはなんにもならない；(《鲁・故・奔》). ⑫〔動〕(旧) 飲む. 〈明ル早起咱们在那ル～一壶罢！〉明日は朝からそこで一杯やろうじゃないか. ⑬〔動〕('～得' として)ある結果になる. 〈～得〉☞ 語彙.

[闹昂(了)] nào'áng(le)〔動〕(方) やかましく騒ぐ. (喩) 議論が盛んである. 〈为什么这件事在重庆～了？〉どうしてこの件が重慶で議論されたのか.

[闹掰(了)] nàobāi(le)〔動〕仲たがいする. 悶着を起こす. 〈他跟对象～了〉彼は婚約者と仲たがいした.

[闹标] nàobiāo〔動〕(旧) ばかな振る舞いをする.

[闹别扭] nào bièniu〔熟〕互いに意見が合わない. 仲たがいする. いやがらせをする. 〈别～！〉仲たがいをするな. 〈我挺纳闷, 没～, 怎么你们两个不像过去那样, 常到一块ル说话呢？〉私はとてもおかしいと思っている. 仲たがいしていないのに、いったいどうしてきみたち二人は昔のように一緒に話をしないのか.

[闹病] nào bìng〔連〕病気になる. = '生病'

[闹不好] nàobuhǎo〔動〕うまく行かない. 順調に行かない. ↔ '闹得好' 〈～, 还弄个 '一粒耗子屎坏掉一锅粥'！〉うまく行かなければ「ネズミのふんが鍋の粥をだめにする」という羽目になるじゃないか.

[闹不来] nàobulái〔動〕やることはできない. ↔ '闹得来' 〈我～这革命〉私はこんな革命はやれない.

[闹不清] nàobuqīng〔動〕はっきりさせられない. ↔ '闹得清' 〈～他是谁〉彼がだれだかはっきりしない. 〈村长村副们～那是怎么回事〉村長や副村長たちは、それがいったいどういうことなのかはっきりわからない.

[闹财] nào, cái〔動〕① 金持ちぶる. ② (方) 使いきれないほどの財貨をもっている；北京. 〈猴ル财神又～呢！〉サルの福の神がまたたくさんの金銭をもたらした. ③ (方) (家の中で不思議な現象が起きて)臨時収入のあることを予感させる；北京.

[闹草子] nào cǎozi〔熟〕(方) 騒ぎを引き起こす；天津.

[闹场] nàochǎng〔名〕どらと太鼓だけで演奏する音楽；農村での芝居で、開演前や終演後に客集めをしたり客を送り出したりするための音楽.

[闹吵吵(的)] nàochāochao(de) = '闹抄抄', '闹炒炒'〔形〕騒々しいさま.

[闹炒] nàochǎo = '闹吵'〔動〕騒ぎ立てる. 言い合いをする. (旧)〈街上人听得宅里～, 也聚拢来, 围住大门闲看〉街の人は邸宅内で騒ぎ立てているのを耳にし、集まって来て正門を囲んで見物していた；(《古今・40》).

[闹吵子] nàochǎozi〔動〕= '闹口舌'

[闹扯] nàoche〔動〕(方) する. やる；(北). 〈这官呀, 越～越大了〉官吏というものは、やればやるほど箔がつくようになる.

[闹成] nào, chéng〔動〕もめて…になる. 騒いで…になる. 〈～大事〉もめて大事件になる.

[闹蠢样ル] nào chǔnyàngr〔連〕(方) こっけいな顔つきをする.

[闹刺ル] nàocìr〔動〕(方) ごたごたを起こす. 平地に波風をたてる；(北). 〈她要是敢～, 你把她的所长干掉就是了〉彼女がごたごたを起こそうとするなら、彼女の所長をやめさせてしまえばそれでよい.

[闹丛丛] nàocóngcóng〔形〕(旧) 集まって騒いでいるさま. 〈诸亲九眷～〉親戚や家族の者たちが集まって騒いでいる；(《清平・快嘴》).

[闹错(ル)] nàocuò(r)〔動〕しくじる. へまをする. 〈在这种时节, 他常常～〉このようなとき、彼はよくしくじった.

[闹大(了)] nàodà(le)〔動〕騒ぎが大きくなる. 荒立つ. 〈事情一～就难办了〉事が荒立つと困る. 〈别把事情～！〉事を荒立てないように.

[闹大发(了)] nào dàfa(le)〔連〕たいへんな騒ぎになる. 収拾できない状態になる.

[闹大玄] nào dàxuán〔熟〕とてつもないことをする. 現実ばなれしたことをする. 夢のようなことをする. 〈别异想天开地～！〉奇想天外な夢のようなことをするな.

[闹待遇] nào dàiyù〔連〕待遇の改善を求めてごたごたを起こす.

[闹到归齐] nàodào guīqí〔熟〕(方) 結局のところ. 〈大洋钱, 你一个人吃了喝了, ～是小福子倒霉！〉1 '元' のお金をあなた一人で食べたり飲んだりして、結局のところ小福子がいやな目に遭う.

[闹得] nàode〔動〕(…という)結果になる. 結果として(…に)なる；多く(貶)；不定. 〈～群众不满意〉群衆が満足しない結果になった. 〈～他也笑了〉その結果彼も笑ってしまった. 〈～一贫如洗〉赤貧洗うがごとくになってしまった. 〈～臭名远扬〉結局悪名が高くなった. 〈～甚嚣尘上〉やかましく世間に騒がれることになる.

[闹得慌] nàodehuang〔形〕① ひどく騒ぐ. ② 気持ちがひどく落ち着

かない．ひどく気分が悪い．〈心里就～〉心がひどく落ち着かない．③(子どもが)騒いでうるさくてたまらない．

〔闹蹬〕 nàodeng 〔動〕(方) 言い争う．騒ぎたてる．混乱させる．＝'吵闹'，'搅扰'；[東北]．

〔闹地位〕 nào dìwèi 〔連〕地位を得ようとする．権勢を得ようとする．地位を争う．［～，闹名誉］地位を争い、名誉をきそう．

〔闹地震〕 nào dìzhèn 〔熟〕地震騒ぎが起こる．(転) 社会がたいへん不安定になる．〈天天～〉毎日世の中に騒ぎが起こる．

〔闹动〕 nàodòng 〔動〕騒ぎたてる．〈此时～了临安府，乱了一月有余〉このとき臨安府を騒がし、一月余り混乱させました；（《古今・32》）．〈～京师，因此认得他〉都を騒がせましたので、彼を知っています；（《王西廂・5・3》）．［～争说］騒ぎたてて言い争う．(例)〈在松树边～〉松林のところで騒ぎたてて言い争っている；（《水滸・16》）．

〔闹洞房〕 nào dòngfáng 〔熟〕結婚式の夜、友人や親戚が新婚夫婦の部屋に押しかけてからかう風習．〈你们还要～？〉あなたたちはまだ新婚さんをからかおうというの．

〔闹独立性〕 nào dúlìxìng 〔連〕独自性を主張・固執する．独り善がりに横車を押す．

〔闹肚子〕 nào dùzi 〔連〕腹下しをする．下痢をする．＝'腹泻'；俗語．〈昨天吃了不干净的东西，～了〉昨日不潔なものを食べて、腹を下している．

〔闹蛾儿〕 nào'é'r ＝'闹娥儿'，'闹鹅儿'〔名〕(旧) 元宵節の夜、女性が髪に飾った飾り；黒く光沢のある紙を切って作ったチョウチョウに色彩を施し、細い針金で髪に結ぶもの．〈篮儿上插几朵～〉かごには何本かの髪飾りを挿していた；（《水滸・66》）．

〔闹恶作剧〕 nào èzuòjù 〔連〕悪ふざけをする；'恶作剧'は人をからかっていたたまれなくする行為；（《酉陽雑俎・盗俠》）．

〔闹而优則仕〕 nào ér yōu zé shì 〔熟〕騒ぎを起こして地位をねらう；造反で成り上がった者を風刺する言葉．《論語》の'学而优則仕'をもじったもの．

〔闹尔巴火(的)〕 nào'ěr bāhuǒ(de) 〔熟〕(方) がやがや騒ぐ；[東北]．〈你们再～，我可要赶你们出去啦！〉これ以上騒がしくしているようだと、外にたたき出してやる．

〔闹耳底子〕 nào ěrdǐzi 〔連〕(方) 中耳炎を患う；[東北]．

〔闹翻(了)〕 nàofān(le) 〔動〕①騒ぎたてる．［～(了)天］てんやわんやの騒ぎをする．(例)〈敌人运军火，车站正～〉敵が武器弾薬を輸送するので、駅はちょうど上を下への大騒ぎだ．(例)〈大概明天不至于～啦！〉明日はたぶんひどい騒ぎになることはないだろう．②(争いごとで)仲たがいをする．〈和他～了〉彼と仲たがいをした．〈因为和淑珍的婚事又和家里～了〉淑珍との結婚のことでまた家の者と言い争った．［～脸］仲たがいを起こす．

〔闹翻身〕 nào fānshēn 〔連〕抑圧をはねのける闘争をする．

〔闹反(了)〕 nàofǎn(le) 〔動〕仲たがいする．反目する．〈两口子～了〉夫婦がいがみ合った．

〔闹饭〕 nào, fàn 〔動〕(方) 飯を作る；[西北]．

〔闹房〕 nào, fáng 〔動〕新婚の晩、友人たちが新婚夫婦の部屋で冗談を言い合ったり、からかったりする．＝'闹新房'〈外面男客人来～〉表に男の客が新婚夫婦をからかいに来ている．

〔闹分裂〕 nào fēnliè 〔連〕分裂が起きる．分裂騒ぎになる．

〔闹分歧〕 nào fēnqí 〔連〕意見の食い違いが起きる．意見が分かれる．

〔闹粪〕 nào, fèn 〔動〕(方) 肥料を運ぶ；[西北]．

〔闹风潮〕 nào fēngcháo 〔連〕騒ぎが起きる．騒動・紛争を起こす．

〔闹垓垓〕 nàogāigāi (早)＝'闹吵吵'

〔闹竿(儿)〕 nàogān(r) ＝'闹杆(儿)'〔名〕タケざおにいろいろおもちゃをぶらさげたもの．

〔闹咯壳〕 nào gēké 〔熟〕(方) 言い争う．文句をいう；[湖南]．

〔闹个六够〕 nào ge liùgòu 〔熟〕(方) 十分にやる．とことんまでやる．

〔闹工资〕 nào gōngzī 〔連〕賃金の改善を求めて無理な要求をする．

〔闹狗〕 nào, gǒu 〔動〕イヌにさかりがつく．

〔闹故事〕 nào gùshi 〔熟〕(早) 新しく事をしでかす．〈天天又闹起故事来了〉毎日新しく事をしでかす；（《紅樓夢・61》）．

〔闹官儿〕 nàoguānr 〔名〕(方) 妓楼の遊び客；[四川]．

〔闹惯(了)〕 nàoguàn(le) 〔動〕喧嘩をし慣れる．〈落后～了〉しまいには(喧嘩もし慣れて)根負けしてしまった；（《金瓶梅・2》）．

〔闹光景〕 nào guāngjǐng 〔熟〕集まってにぎやかに楽しむ．〈这个手紧如锁的把家婆，今儿怎么舍得拿着票子～〉このけちで金をむだ遣いしない女主人が、今日はどうして思い切りよく札びらを切って、にぎやかに楽しむのだろう．

〔闹归齐〕 nào guīqí 〔熟〕(方) その実は．結局のところ．＝'原来'，'闹了归齐'〈我以为他能解决这个问题呢，～他什么也不会〉私は彼はこの問題を解決できると思っていたのに、その実何もできないんだ．

〔闹鬼(儿)〕 nào, guǐ(r) 〔動〕①妖怪がたたる．お化けが出る．〈在这个炮楼里面，去年还出过～的事〉このトーチカに去年幽霊がでる騒ぎがあった．②こっそりと悪事をなす．ひそかに人を陥れる．奸計をたくらむ．〈设若不是老唐～，他决不会栽这样的跟头！〉もし老唐が陰謀を企てなければ、彼は決して足をすくわれてつまずくことはないはずだ．③陰で人を愚弄する．④(早) うまい手を使い、間に立って金をもうける．ごまかす．〈邢夫人素知凤姐手脚大，贾琏的～，所以死拿住不放松〉邢夫人はかねてより鳳姐が金をはでに遣い、賈璉は金をちょろまかそうとするのを知っておりますので、しっかり握って死んでも離そうといたしません；（《紅樓夢・110》）．［～闹神］賭博をして不正手段をとる．

〔闹呵〕 nàohē 〔動〕(早) 言い争う．騒ぎたてる．

〔闹呵呵〕 nàohēhē 〔形〕(早) 慌ただしく騒がしいさま．〈一家人，～，端菜碗，…〉家じゅう大忙しで、料理の碗を運び、…；（《散曲聊齋》）．

〔闹和〕 nàohe 〔動〕はしゃぐ．わいわい騒ぐ．(口)

〔闹哄〕 nàohong 〔動〕①騒ぐ．言い争う．騒ぎたてる．わめきたてる．やかましく言いたてる．(口)〈来贺喜的人～了一晚上，快十一点了才走干净〉お祝いに来た人々は一晩にぎやかに騒いで、11時になるころやっとみなひきあげた．〈别瞧我跟你～了半天，还不是为了把工作搞好！〉私はあなたと長い間言い争ったけど、これも仕事をちゃんとやるためですよ．〈你们俩～了半天，我还蒙在鼓里边，到底为了什么事情，一点也没弄明白呀！〉きみたち二人は長い間まくしたてていたって、私は蚊帳の外、いったいなんのためなのかさっぱりわからない．〈你甭管！你甭管！我不～，不招他们劳神！〉かまわん、かまわん、わしは騒ぎたてて、人様の頭を悩ませるようなことはしないよ．［～里］(早) 騒々しい情況；又[副・修]．(例)〈～两个自走了〉どさくさの中を二人は立ち去った；（《水滸・44》）．(例)〈时迁，石秀，进的城门，趁～，溜进小巷〉時遷と石秀は城門を入ると、どさくさにまぎれて小さな横町にしのび込んだ；（《水滸・92》）．②たくさんの人が一緒に忙しくにぎやかに仕事をする．〈大家～了好一阵子，才算把那堆土给平了〉みんなしばらくわいわいやって、やっとあの土の山を平らにした．

〔闹哄哄(的)〕 nàohōnghōng(de) ＝'闹烘烘(的)'，'闹轰轰(的)'〔形〕①人の声ががやがや騒がしいさま．〈大家～地挤在一堆〉皆がにぎやかにひとかたまりになっている．〈听见外边人声～的〉表でがやがや騒しい人声が聞こえた．〈也教他～，像个节夜〉あの人たちにもにぎやかにやらせましょう、お祭りの夜のように；（《古今・1》）．〈只见一伙人围着，～〉ふと見ると一群の人が輪になって、がやがやと騒いでおります；（《清平・西湖》）．②(早) 乱雑なさま．〈左手是～的一大把通草花儿〉左手には乱雑に束ねたかなりのアケビをかかえている；（《児女・38》）．

〔闹红〕 nào, hóng 〔動〕(方) 流血事件が起こる．

〔闹红火〕 nào hónghuǒ 〔熟〕(方) 正月15日に扮装をしていろいろな出し物を演じること．

〔闹唤〕 nàohuàn 〔動〕(方) 処理する；[東北]．〈赶明儿要是吃上'挂络儿'落个不是，那可咋～？〉将来、人のために犠牲になり、非難されたりしたら、どうするのですか．

〔闹慌〕 nàohuāng (方)〔動〕騒ぎたてる；[北京]．〈天旋地转～了会儿〉てんやわんやとしばし騒ぎたてた．〔形〕心がかき乱される．気持ちがよくない；[北京]．〈他定了半天神，天旋地转的～了会儿〉彼はしばらく気を落ち着けようとしていたが、頭がくらくらしてちょっとの間気分がよくなかった．

〔闹荒〕 nào, huāng 〔動〕凶作で騒ぎが起きる；解放前、農民が凶作のとき、地租納入の拒否や打ち壊しなどの挙に出たこと．

〔闹荒荒(的)〕 nàohuānghuāng(de) 〔形〕騒々しいさま．

〔闹蝗虫〕 nào huángchóng 〔連〕イナゴの害がおこる．

〔闹黄(了)〕 nàohuáng(le) 〔動〕へまをする．不首尾に終わる．失敗する．〈薛蟠听了这话，又怕～了宝蟾之事，…〉薛蟠はこれを聞いて、宝蟾の件が失敗してはと恐れ、…；（《紅樓夢・80》）．

〔闹昏头〕 nàohūn tóu 〔連〕ぼんやりする．正気を失う．〈她失悔不及，那当儿，竟～〉彼女は悔やんでも悔やみきれず、その時とうとう正気を失った．

〔闹活儿〕 nàohuór 〔動〕わいわい騒ぐ．はしゃぐ．

〔闹火火(的)〕 nàohuǒhuǒ(de) 〔形〕騒がしいさま、慌ただしいさま．

〔闹镬铎〕 nàohuòduó 〔形〕(早) 騒がしいさま．騒々しいさま．〈不索你～，磕着头礼拜我！〉おまえが大声をあげ、うるさくすることはない、叩頭して私に礼拝せよ；（《元曲・魯齋郎・4》）．

〔闹饥荒〕 nào jīhuang 〔熟〕①凶作に遭うこと．〈解放前，我们那里三年两头～〉解放前には我々のところは3年に2度は凶作に遭った．②(方) 窮乏する．＝'打饥荒'；[東北]．〈人家那三天两头打架～的不也活得怪有趣吗？〉あそこの家は三日にあげず、やれけんかだの金がないだの言っているのに、けっこう楽しそうにしているではないか．

〔闹唧歪〕 nào jīwai 〔熟〕(方) けんかをする．仲たがいする；[東北]．〈过门儿才几天，你们俩就～，往后的日子可咋过呀？〉結婚して幾日もたっていないのに仲たがいをして、これからどうやって暮らしていくの．

〔闹家包子〕 nào jiābāozi 〔熟〕家庭内がもめる．

〔闹家务〕 nào jiāwù 〔連〕家庭、または団体の構成員が意見が合わず、口論する．家でもめごとが起きる．

〔闹架〕 nào, jià 〔動〕(方) けんかをする．〈在公社～那回，你和玉屏的事到底定下没有？〉人民公社でけんかをしたあの時、きみと玉屏のことは結局きまっていたのか．

〔闹架子〕 nào jiàzi 〔熟〕やたらに気取る．横柄に構える．もったいぶ

る．大きく構える．

〔闹监〕nào, jiān 〔動〕監獄で騒ぎを起こす．

〔闹僵(了)〕nàojiāng(le) 〔動〕(やっているうちに)どうにもならなくなる．膠着状態になる．〈突然出现了矛盾，还闹得挺僵〉突然矛盾が起こり、さらに事態はどうしようもなくなった．

〔闹将〕nàojiàng 〔名〕やたらに騒ぎを好む者．いたずらっ子．がき大将．〈我在班里特别批评了几个～〉私はクラスで数人のわんぱくな子どもたちをわざわざ批判した．

〔闹交〕nàojiāo 〔動〕(方)けんかをする；〔四〕．

〔闹脚气〕nào jiǎoqì 〔連〕脚気を患う．脚気になる．

〔闹纠纷〕nào jiūfēn 〔連〕もんちゃくが起きる．

〔闹酒〕nào, jiǔ 〔動〕酒に酔って暴れる．

〔闹剧〕nàojù 〔名〕どたばた喜劇．

〔闹圈〕nàojuàn 〔動〕(方)雌ブタが発情する．＝'打圈'；〔東北〕．

〔闹开(了)〕nào, kāi(le) 〔動〕①騒ぎ出す．②騒ぎがひろまる．

〔闹客套〕nào kètào 〔熟〕遠慮する．よそよそしくする．他人行儀にする．

〔闹空〕nào, kōng 〔動〕なんの結果も得られない．〈闹了一场空〉結局、から騒ぎだった．

〔闹口舌〕nào kǒushé 〔熟〕口げんかをする．言い合う．

〔闹困〕nàokùn 〔動〕(方)(子どもが)疲れて眠くなりぐずる；〔北京〕．〈他～，就哄他睡去！〉むずかったら、あやして寝かしつけなさい．

〔闹乐子〕nào lèzi 〔熟〕ふざける．おかしなことをする．おもしろ半分に騒ぐ．〈那咱，老赵不懂城里的规矩，闹了不少乐子呢！〉そのころ、老趙は町の決まりを知らないので、おかしなことをたくさんやったのよ．

〔闹了半天〕nàole bàntiān 〔連〕長いこと騒ぐ．長いこといろいろやってみる．〈姑娘们说说笑笑～才走了〉娘さんたちは長いこと話したり笑ったりして、ようやく帰った．〔熟〕(方)＝'闹了归齐'；〔東北〕．〈我可哪儿找你都不见影，～你在这儿呢！〉わたしはいたるところきみを捜したがどこにもいなかった、なんだここにいたのか．〈～，他就是新来的乔厂长〉なんだ、あの人が新任の喬工場長なのか．

〔闹了归齐〕nàoleguīqí 〔副〕(方)つまり．結局のところ．もともと．なんと．＝'原来'；〔北京〕．〈～是你写的呀！〉なんだやっぱりきみが書いたんだな．〈～只画上四个脚指〉結局は足の指を４本かいただけだ．〈～是这么回事儿，早知道我就不来了！〉なんだ、こんなことだったのか、はやく知っていたら来なかったのに．〈他表示虚心接受大家的意见，但～还是老样儿〉彼はみんなの意見を素直に受け入れると言ったのに、結局はもとどおりである．

〔闹了一六八开〕nàole yīliùbākāi (方)＝'闹了一六着'，'闹了一六十三着'／'闹了归齐'；〔東北〕．

〔闹累赘〕nào léizhuì 〔熟〕めんどうを起こす．厄介なことを引き起こす．〈有个～的，先叫他吃我五七拳头再去！〉文句を言って足手まといになるやつには、まずおれのげんこつを何発か食らわしてから行こう；(《兒女·32》)．

〔闹里〕nàolǐ 〔名〕(白)にぎやかなところ．〈宋江得脱，往～一直走了〉宋江はその場を逃れて人込みの中に逃げた；(《水滸·21》)．

〔闹龙〕nàolóng 〔名〕匾額の四辺に彫刻された竜．［～填青匾］まわりに竜の彫刻を施し、地が緑色の匾額；(《紅樓夢·53》)．

〔闹乱〕nàoluàn 〔動〕(地方で)騒ぎを起こす．

〔闹乱子(～儿)〕nào luànzi(～r) 〔連〕事故が起きる．騒ぎが起きる．事故を起こす．事件を引き起こす．災いを招く．めんどうを引き起こす．失敗をやらかす．〈夜里骑车不点灯，容易～〉夜、明かりをつけないで自転車に乗ると、よく事故を起こす．〈他到处～〉彼はいたるところで問題を引き起こす．〈当心闹出乱子来！〉厄介なことを引き起こさないように注意しなさい．〈你别给我闹乱儿了！〉騒ぎを起こしてくれるようなことだけはないように；(《三俠·52》)．〈他上回看家就闹乱儿，…〉あいつは先ごろ家の留守番をさせた時にも、とんでもない騒ぎを起こし、…；(《紅樓夢·119》)．

〔闹麻(了)〕nàomá(le) 〔動〕(方)あたり一面を騒がす．＝'闹翻①'〈整条街都～了！〉通りはどこもとてもにぎやかだ．

〔闹忙〕nàománg (方)＝'闹猛'；〔四〕．

〔闹毛包〕nào máobāo 〔連〕(方)口論する；〔北京〕．〈两口子～〉夫婦が口げんかする．

〔闹矛盾〕nào máodun 〔連〕①矛盾が起こる．②仲たがい・意見の衝突が起きる．

〔闹(个)没脸〕nào (ge) méiliǎn 〔連〕(方)面目ないことになる．〈今天～，他心中有点难过〉今日は面目ないことになってしまい、彼は内心少しつらかった．

〔闹猛〕nàoměng 〔形〕(方)①にぎやかである．＝'闹热'；〔四〕．〈我们请了厂里许多青年工人参加，比过去～，也比过去有意思〉我々は工場の大勢の青年労働者に参加してもらったが、これまでよりにぎやかだし、興味深くもあった．②(商売が)繁盛している；〔四〕．〈生意倒～唻哓！〉商売がなかなかたいした繁盛ぶりだ；(《海上花·55》)．

〔闹米汤〕nào mǐtāng 〔熟〕(白)へつらう．＝'灌米汤'〈你不用合我～！〉私の機嫌を取ろうなんてする必要はございませんのよ；(《三俠·75》)．

〔闹苗〕nàomiáo ＝'闹描'〔動〕(方)(子どもが)不機嫌になる，むずかる；〔北京〕．

〔闹名誉〕nào míngyù 〔連〕名誉欲にかられる．名誉を得ようとする．名誉欲から騒ぎたてる．

〔闹魔〕nàomó ＝'闹磨'〔動〕①(方)(子どもが)むずかる，ものを欲しがってだだをこねる．人にからむ；〔北京〕．〈整天吭吭哧哧净～〉一日じゅうぐずぐず言ってむずかってばかりいる．②(白)居直った態度をとる．しらをきる．〔形〕うるさい．

〔闹磨擦〕nào mócā 〔連〕摩擦が起きる．あつれきを起こす．

〔闹闹〕nàonao 〔動〕(方)騒がしくわめきたてる；〔東北〕．〈包干到户的办法在屯子里早～开了，就是文件还没到〉個別農家への生産請負のやり方は村では早くから騒がれているが、文書がまだ届いていない．

〔闹闹嚷嚷〕nàonaorāngrāng 〔形〕(白)騒々しいさま．〈只见并肩迭背，～〉人が多くてとても騒々しい；(《水滸·23》)．

〔闹啮啮〕nào nièniè 〔熟〕(白)いやがらせをする．まつわりつく．〈老阳儿眼看着没啦，你还合我～呢！〉日はまもなく沈もうとしているというのに、おまえはまだ私にいやがらせをしようというのか；(《三俠·24》)．

〔闹拧(儿)(了)〕nàonǐng(r)(le) 〔動〕①意見がぶつかる．〈他们俩～了〉彼ら二人は衝突した．②仲たがいする．③事がもつれる．④間違える．〈～啦！得这么着才行〉間違えた、こうしなくてはいけないのだ．〈你全～了！〉きみはまったく取り違えている．

〔闹排子〕nào, páizi 〔動〕おおげさにする．見えをはる．体裁を飾る．表面を飾る．＝'摆架子'

〔闹派性〕nào pàixìng 〔連〕党派性が横行する．派閥で争う．〈～已经严重地妨害我们的大局〉党派性の横行は、すでに我々の大勢をゆゆしく妨げている．

〔闹脾气〕nào píqi 〔連〕①腹をたてる．怒る．かんしゃくを起こす．〈在厂里，也常～不打印〉工場でも、しょっちゅう腹をたてて判を押さない．②へそを曲げる．〈您放心吧，我不会再闹小脾气！〉ご安心ください、私はもうへそを曲げたりしません．

〔闹平分〕nào píngfēn 〔連〕土地改革を進め、土地・財産を均等に分配する．

〔闹婆婆家〕nào pópojiā 〔熟〕(方)女性が結婚相手を探したり、結婚の問題を考える．〈大概是～呢！〉おそらく結婚問題が頭にあるんだろう．

〔闹齐〕nàoqí (方)＝'闹了归齐'

〔闹气(儿)〕nào, qì(r) 〔動〕①気分を害す．(怒りで)むかむかする．〈闹了两天气〉２日ほどむかっ腹をたてていた．②腹をたててけんかをする．〈何必跟母亲～呢？〉どうして母とけんかをする必要があるのだろうか．〈他没有和李太太～的意思〉彼は李太々とけんかするつもりはなかった．③怒って互いに言い争う．

〔闹情况〕nào qíngkuàng 〔連〕(方)動きがある；特に戦争で敵が動き出すことを指す．〈～的时候，你净往哪里跑〉敵が動き出すと、きみはいつもどこかに逃げてしまう．

〔闹情绪〕nào qíngxù 〔連〕(意にそまないので)気分が定まらず不満を訴える，気が腐る，不機嫌になる．

〔闹穷〕nàoqióng 〔動〕①貧乏で困る．貧乏で苦しむ．②貧乏で騒ぐ．貧乏を口にして騒ぐ．

〔闹区〕nàoqū 〔名〕繁華区域．

〔闹嚷〕nàorāng ＝'闹穰'，'闹攘'〔動〕大声をあげて騒ぐ．(喩)＝'吵闹'，'吵嚷'

〔闹嚷嚷(的)〕nàorāngrāng(de) 〔形〕がやがやと騒がしいさま．＝'闹穰穰(的)'〈窗外～的，发生了什么事情？〉窓の外が騒がしいが、何事が起きたのか．

〔闹穰穰(的)〕nàorāngrāng(de) (白)＝'闹嚷嚷(的)'〈一群蜂蝶～的围着他，…〉一群のハチやチョウがぶんぶんと彼女のまわりを飛び交っています、…；(《紅樓夢·62》)．

〔闹热〕nàorè (方)＝'热闹'；〔四〕、又(白)．〈满屋子都是客人，～得很〉部屋いっぱいの客で、とてもにぎやかだ．〈宁荣二处人丁都齐集庆贺，～非常〉寧栄府両邸の人々はみなそろってお祝いに集まり、とてもにぎやかです；(《紅樓夢·16》)．〈船头俱挂了杂彩，鼓乐振天，好生～〉船べりには色とりどりの飾りが掛けられ、どらや笛の音が鳴りひびき、たいそうにぎやかでした；(《醒世·7》)．

〔闹人〕nàorén 〔動〕むずかる．人騒がせをする．〈婴儿～哇哇地哭〉赤ん坊がむずかっておぎゃあおぎゃあ泣く．

〔闹茸茸(的)〕nàoróngróng(de) 〔形〕(白)一塊になって騒ぐさま．

〔闹软局子〕nào ruǎnjúzi 〔熟〕からめてから人をぺてんにかける．

〔闹丧〕nào, sāng 〔動〕葬式の邪魔をする．［～鼓子］［～鼓儿］葬式で使う小さな太鼓．例〈～乒乒乓乓的打得很响〉弔いの太鼓がぽんぽんと鳴り渡っている．

〔闹嗓子〕nào sǎngzi 〔連〕☞〔壮解〕③．〈马家大少爷～〉馬家の若だんながのどを痛めた．

〔闹神闹鬼〕nào shén nào guǐ ＝'见神见鬼'

〔闹声〕nàoshēng 〔名〕騒ぎ声．雑踏の音．

〔闹生涩〕nào shēngsè 〔熟〕(方)(友人間で)仲たがいを起こす．＝'犯生涩'；〔河南〕．〈这样下去，不是要跟马文德～么？〉このままいったら、馬文徳と仲たがいを起こすじゃありませんか．

〔闹时气〕nào shíqi ＝'闹时令'〔熟〕伝染病が流行する．

[闹市] nàoshì 〔名〕盛り場. 繁華街. <这附近快要变成了一个~>この辺りはそのうち繁華街になりそうだ. [~区]繁華街のある地区.

[闹事] nào shì ＝'闹事情' 〔連〕大勢で騒ぎを起こし,社会秩序を破壊する. 騒ぎを起こす. <他三天两头领着穷哥们~>彼は三日にあげず貧乏仲間たちを引き連れて事を起こした. <学生就会~>学生はひと騒ぎするだろう. <部分人~>一部の者が騒ぎを起こしている. <虽吃酒, 却不~>酒を飲んでも騒ぎを起こさない. [~生非]もんちゃくを起こす. 〔名〕(nàoshì) (法)騒擾ｿｳｼﾞｮｳ.

[闹手] nàoshǒu 〔名〕暴れん坊. 〔形〕暴れて手にあまる.

[闹输] nàoshū 〔動〕敗北する.

[闹水] nào shuǐ 〔連〕① 出水する. 水が出る. ② 水を手配する.

[闹死闹活] nào sǐ nào huó 〔成〕死ぬの生きるのと大騒ぎする.

[闹似蜂窝] nào sì fēngwō 〔熟〕話し声が耳にうるさい;ハチの巣のハチがぶんぶんと音をたてるよう. <谁听你语话喧聒, ~, 口似蜜钵>おまえが甘い言葉を並べたてて,巣に群がるハチのようにうるさく言ったところで,だれが信じるものか;(《元曲・鲁斋郎・4》).

[闹嗖嗖(的)] nàosǒusǒu(de) 〔形〕(方)騒がしい. やかましい;[因].

[闹酸款] nào suānkuǎn 〔熟〕上品ぶった態度をとる. 鼻もちならない態度をする.

[闹特殊] nào tèshū 〔連〕自分だけは特別だと主張する. エリート振りを発揮する.

[闹腾] nàoteng 〔動〕① 積極的にやる. がむしゃらにやる. <他们腰杆子硬, 咬着牙~一年, 准得翻上去>彼らは腰がすわっているから,歯をくいしばって1年間やればきっと生産がのびる. ② あくせくと働く. 忙しく活躍する. (喩) <~一年, 不是白干吗?>1年忙しい思いをして,むだ骨だったのではなかろうか. ③(わっと)騒ぎたてる, 騒ぎを起こす. (喩) <大家~了一宿没睡>みんなは一晩じゅう大騒ぎして眠らなかった. <别在这里~了, 出去玩ㄦ去!>ここで騒いでいないで,外で遊びなさい. <她的~劲ㄦ可也真没法受>彼女の大騒ぎはまったくどうしようもなかった. [~鬼]暴れん坊. ④ 冗談を言ってからかう. <屋里嘻嘻哈哈的~得挺欢>部屋の中はきゃっきゃっと冗談をとばして,とても楽しそうに騒いでいる. 〔形〕(又nàoténg) (方)盛んである;[東北]. <要说科学种田, 数咱们屯~的最欢>科学的に耕作するということについては,我々の村がいちばん盛んだ.

[闹天气] nào tiānqì 〔連〕天候が定まらない. 悪天候になる. 〔名〕(nàotiānqì) 悪天候.

[闹天ㄦ] nàotiānr 〔形〕(方)天気が悪い;多く雨や雪が降ることを指す;[東北]. <一连好几天都~, 好容易才遇见这么一个晴天ㄦ>何日も続けて天気が悪かったが,やっとこんないい天気に巡り合った.

[闹头(ㄦ)] nàotou(r) 〔名〕① 騒ぐだけの価値. <没什么~>何も騒ぐほどのことはない. ② やりがい. <这个建设没啥~>この建設はやりがいが何もない.

[闹玩皮子] nàowánpízi 〔名〕よた者. 悪たれ.

[闹戏(ㄦ)] nàoxì(r) 〔名〕(白)道化を主とする芝居;喜劇性をもたせ社会の暗い面を風刺.

[闹闲气] nào xiánqì 〔連〕つまらぬことで腹をたてる.

[闹香] nàoxiāng 〔名〕(白)いぶして人をぼうっとさせる香り. ＝'闷香'

[闹相公] nào xiànggong 〔熟〕(白)男娼ﾀﾞﾝｼｮｳをひいきにする.

[闹小旦] nào xiǎodàn 〔熟〕(白)若い女優をひいきにする.

[闹笑话(ㄦ)] nào xiàohuà(r) 〔連〕(うっかりして,あるいは知識・経験がないため)こっけいな過ちを起こす. 笑いものになる. <凡事不会的就学, 别等开了幕~!>できないことは何でも学んでおき,開幕してから笑いものにならないようにしなさい. <不然, 怕又要~了>さもないと,またとんだ間違いをするかもしれない. <我刚到广州的时候, 因为不懂广东话, 常常~>私が広州に来たばかりのころは,広東語がわからないので,しょっちゅう笑いの種になるようなことが起きた.

[闹邪] nàoxié 〔動〕悪だくみをする. <你别蹲在我身后捣鬼~的!>きみは私の背後でこそこそ陰謀をたくらんだりするな.

[闹心] nàoxīn 〔動〕① つらい思いをする. 心を悩ます. <这样的事摊在谁身上都够~的>こういう事はだれの身にふりかかっても,とても心を悩まされる. ② (方)胃の具合が悪い;[北京]. <白薯吃多了~>サツマイモをたくさん食べて胃の具合がおかしい.

[闹心瘊] nào xīnhóu 〔連〕(方) ① 胃病の発作が起きる. ② 狭心症が起きる;[東北]. 〔名〕(nàoxīnhóu) ① 胃病の発作. ② 狭心症. <起了~>同上が起きた.

[闹心眼ㄦ] nào xīnyǎnr 〔連〕悪いほうに気をまわす. 悪くとる. (腹が小さくて)よく怒る. 疑い深く隠しごとをする.

[闹新房] nào xīnfáng ＝'闹房'

[闹醒(了)] nào, xǐng(le) 〔動〕騒いで目を覚まさせる. <马蹄表响了一阵, 把林小姐~了>馬蹄ﾃｲ型の目ざまし時計はひとしきり鳴って,林小姐を目覚めさせた.

[闹性子] nào, xìngzi 〔動〕① 怒る. ②(ウマなどが)暴れる.

[闹凶] nàoxiōng 〔動〕ひどく騒ぐ.

[闹虚] nàoxū 〔動〕① 遠慮する. 虚礼に走る. <颜兄, 吾也不~了, 咱们京中再见, 吾要先走了>顔兄,遠慮なく失礼する,都でまた会いましょう,お先に;(《三侠・33》). ② うそをつく. ③ 内容のないことをする.

[闹玄] nào, xuán 〔動〕(方)そそっかしくする. うかつにする.

[闹玄虚] nào xuánxū ＝'闹悬系' 〔熟〕手管を弄ﾛｳして人を迷わす. 不可解な言辞を弄する. 奇妙なことをやる. わけのわからないことをする. ＝'弄玄虚'

[闹檐] nàoyán 〔名〕宮殿・寺廟ﾋﾞｮｳなどの鈴や風鈴が掛けてある檐ﾋｻｼ.

[闹眼] nào, yǎn ＝'闹眼睛' 〔動〕目を患う.

[闹秧子] nào yāngzi 〔熟〕(方)けんかをする;[北京]. <他拉了一伙人找碴ㄦ~>彼は数人に厄介をかけ,言いがかりをつけてけんかをした.

[闹羊花] nàoyánghuā 〔名〕(植)シャクナゲ.

[闹扬气] nào yángqì 〔熟〕(白)豪勢ぶる. 得意がる.

[闹夜] nàoyè 〔動〕(子どもが)夜泣きする. <小孩~>子どもが夜泣きする.

[闹一壶] nào yī hú 〔熟〕(白)(酒を)一本つける. <明ㄦ早起, 咱们在那ㄦ~罢!>明日の朝,そこで酒を飲もう;(《兒女・34》).

[闹一气] nào yīqì 〔熟〕なんでもこなす. 万能である.

[闹意见] nào yìjiàn 〔連〕意見が合わず互いに不満をもつ. 意見の不一致が出る. <他们小伙子~, 你应该从中解劝解劝才是!>彼ら若者が意見が合わなければ,あなたが間に立って仲裁してやりなさい.

[闹意气] nào yìqì 〔連〕感情を高ぶらせる. かんしゃくを起こす. 意地を張る.

[闹银] nàoyín 〔名〕(白)質のよくない銀. <止与了这根银簪ㄦ, 还是~的>このかんざしだけくれたが,やはりまざりものの銀だ;(《金瓶梅・94》).

[闹盈盈(的)] nàoyíngyíng(de) 〔形〕あたり一面たいへんにぎやかなさま.

[闹油] nàoyóu 〔動〕① 気持ちが動揺する. ②(気が大きくなって)ずるける,ふしだらをする. 大騒ぎする. ③ 横柄にする. 気ままにする. ④(子どもが)やんちゃをする.

[闹油ㄦ] nàoyóur 〔動〕① 腹の中でたくらみ考える. ② (方)ためらって決しかねる;[北京]. <心里有点~, 拿不定主意>ちょっとためらっていて,決心ができないでいる. ③ (方)かんしゃくを起こす;[北京]. <别没事~!>何もないのにかんしゃくを起こすんじゃない.

[闹鱼花] nàoyúhuā 〔名〕(植)フジモドキ. トウフジウツギ.

[闹杂] nàozá 〔形〕(方)にぎやかである. 騒々しい;[因]. <这日街上好不~>この日の街はとてもにぎやかだった;(《古今・1》).

[闹灾] nàozāi 〔動〕災害が起こる.

[闹糟(了)] nàozāo(le) ＝'闹糟糕' 〔動〕失敗する. ぶち壊す. だめにする. まずいことになる.

[闹贼] nào zéi 〔連〕賊が入る. <前院~了, 咱们多加小心吧!>前の家に賊が入ったので,いっそう注意しよう.

[闹仗] nàozhàng 〔動〕(方)(ふざけて)殴り合ったり騒いだりする. <这不是一般打架~>これは普通のけんかや殴り合いではない.

[闹着玩ㄦ] nàozhe wánr 〔熟〕① 言葉で人をもてあそぶ. 冗談でやる. からかう. <怎么, 不准跟姐夫~吗?>なんですって,お兄さん(姉婿)と冗談を言い合ってはいけないの. ② 不まじめな態度で対処する. ふざけたことをする. 遊びでする. <他一天到晚老~, 不作一点正经事>彼は一日じゅう夜までずっとふざけてばかりいて,少しもまともな事はしない. <你要是不会游泳, 就别到深的地方去游, 这可不是~的!>きみ,泳ぎができないのなら,深い所へ泳いでいってはだめだよ,これは冗談ごとではないんだから. ■ よく'不是~的'とし,とんでもないことだと人の言動を頭から否定し注意する場合に用いる.

[闹震(了)] nàozhèn(le) 〔動〕(方)盛んに議論をする;[四川]. <营里就~了>軍隊の中では盛んに議論した.

[闹钟] nàozhōng 〔名〕目覚まし時計. <上~>目覚まし時計のねじを巻く.

[闹中取静] nào zhōng qǔ jìng 〔成〕① にぎやかな所で静けさを求める. 落ち着かない環境にいながら静かにしている. ② にぎやかな所でありながら静かである.

[闹装] nàozhuāng ＝'闹妆' 〔名〕(白)装飾を施したベルト,帯. 宝石をちりばめた腰帯. <牵将~银鞍马过来, …>宝石をちりばめた銀の鞍ｸﾗをしたウマを引っぱってきて,…;(《警世・19》). <腰系羊脂玉~>腰には玉の飾り帯をしめている;(《水浒・62》).

[闹子] nàozi 〔名〕(方)市場. <那天是冬至节, 又恰逢双河街~>その日は冬至節で,またちょうど双河街の市の日であった.

[闹嘴] nào, zuǐ 〔動〕口争いをする. ＝'吵嘴' <她又跟你~啦!>彼女はまたあなたと口争いをしたんだね.

[淖㊀] nào ①[淖尔](nào'ěr) 〔名〕(蒙)湖. 湖沼;モンゴル語;多く地名に用いる. [库库淖尔](Kùkùnào'ěr) ココノール. ＝'青海' [罗布淖尔](Luóbunào'ěr) ロブノール. ＝'罗布泊' [达里淖尔](Dálǐnào'ěr) タリノール. ＝'达里泊' ② 〔名〕泥濘ﾃﾞｲﾈｲ. // ㊁ chuò

[淖糜] nàomí 〔名〕どろどろのおかゆ.

[淖泞] nàonìng 〔名〕(書)ぬかるみ.

[臑㊀] nào ① 動物の前足. ② 人の手. 上肢ｼﾞｮｳｼ. ③[臑头](nàotóu) 〔名〕(方)ブタの首すじの肉;[四川]. // ㊁ ér

N

NE ㄋㄜ

[哪四] né 〔哪吒〕(Nézha)〔名〕神話の中の神の名；毘沙門天びしゃもんてんの王子．知恵のつまった仏塔を人間に与えたという神の名．〈～太子〉同上．// ㊀ nǎ, ㊁ něi, ㊂ na, ㊄ nǎi

[偌㊀] né〔名〕㋕ ㊞ あなた；〔北京〕，〔紹興〕．〈～吃饭啦？〉あなたは食事は済みましたか．// ㊀ ruò

[那四] nè '那㊀'の口語音．(☞同項目) // ㊀ nà, ㊁ nèi, ㊂ nā, ㊄ nǎ, ㊅ nuó, ㊆ nuò, ㊇ na

[讷] nè ① 口が重い．㊐〈～于言而敏于行〉口下手だが行動は素早い．〈～～无语〉口ごもって言葉が出ない．〈～～不出于口〉とつとつとして口から言葉がでない．〈～半晌，才说清自己是本地人〉しばらく口ごもっていたが，やっと自分はこの土地の者だとはっきり言った．〈民众是很朴～的〉民衆は朴訥ぼくとつだ．〈～涩〉(-sè) 口が重い．言葉がなめらかにでない．〈～口〉(-kǒu) 口下手である．訥弁である．②〔名〕姓．

[抐㊀] nè そめる．つける．ひたす．// ㊀ nà

[眲] nè 軽んずる．軽視する．

[呢㊁] ne ①〔助〕疑問文(諾否疑問文を除く)の文末に用いる．1)特指疑問文に用いる．話し手が奇異に感じている，困惑していることを表すことが多い．〈这是怎么回事～？〉これはどういうことなんですか．〈老王究竟说了些什么～？〉老王はいったいなにをしゃべったのですか．〈他到哪ㄦ去了～？〉彼はどこへ行ったのですか．2)選択，反復疑問文に用いる．選択疑問文では，各選択項目の後に用いることができる(最後の一項の後は'呢'を欠くこともある)．語気を和らげて，相談をもちかけたり，意向を尋ねるような感じをそえる．〈明天是你去～，还是我去～？〉明日はきみが行くのか，それともぼくが行くのか．〈是先修这个～，还是先修那个？〉先にこれを修理しますか，それともあれを先にしますか．〈今天晚上你去不去～？〉今晩きみは行きますか．〈他肯来不肯～？〉彼は来るでしょうか．〈食堂办起来没有～？〉食堂は始めたろうか．3)文脈によっては，名詞(代詞，あるいは名詞句)に'呢'をつけるだけで，すなわち述語を省略して，疑問文になる．a. どこにあるかを尋ねる(＝'在哪ㄦ')．〈我的帽子～？〉ぼくの帽子は．〈小李～？〉小李は．b. どうなのかを尋ねる．〈他开始不同意你的意见，后来～？〉彼は初めはあなたの意見に反対だったが，その後は(＝'后来同意没同意？')．〈明天一班去参观工业展览，二班～？〉明日1班は工業展覧会を見学に行きますが，2班は(＝'二班去不去参观？')．〈小王日语讲得很流利，小李～？〉小王は日本語をとても流暢りゅうちょうに話しますが，小李は(＝'小李讲得怎么样？')．〈这个小的～？〉この幼いものの方は；(《元曲·蝴蝶夢·2》)．4)反語文に用いる．語気を和らげるはたらきがある．〈事已至此，说这些又有什么用～？〉事ここに至って，こんなことを言って何になりますか．〈他没到过北京，怎么会去过天安门～？〉彼は北京に来たことがないのに，どうして天安門へ行ったことがあるでしょうか．〈路又不远，何必坐车～？〉遠い所でもなし，車で行くこともないじゃありませんか．②〔助〕平叙文の文末に用いて，確認·誇張の語気をそえる．1)'可…～'．〈天安门广场可大～！〉天安門広場はほんとうに大きい．〈王府井可热闹～！〉'王府井'はとてもにぎやかだ．2)'才…～'．〈我没什么，你才辛苦～！〉私はなんでもありませんが，あなたこそほんとうにご苦労さまです．〈电影八点才开始～，现在来太早了〉映画は8時にならないと始まりません，今いらしても早すぎます．3)'还…～'．〈还早～，多坐会ㄦ吧！〉まだ早いですよ，ごゆっくりなさい．〈我还没接到回信～〉私はまだ返信を受け取っていません．③〔助〕平叙文の文末に用い，動作の進行·持続を表す．'正''正在''在那里'や'着'と併用されることが多い．〈他看电视～〉彼はテレビを見ています．〈他们在开会～〉彼らは会議中です．〈他正在房檐下站着～〉彼はいま軒下に立っています．〈外面下着雨～〉外は雨が降っています．④〔助〕文のなかの息の休みを示す．1)主語の後．〈这几个孩子兴趣爱好各不相同，姐姐爱好体育，妹妹～，爱画画ㄦ，哥哥喜欢音乐，小弟～，就知道玩〉この子たちは趣味がみな違っていて，姉はスポーツ，妹はというと絵をかくこと，兄は音楽が好きで，弟は遊ぶことしか知りません．2)仮定の節の後．〈我要是不同意～，你怎么办？〉私がもし反対するなら，あなたはどうしますか．〈喜欢～，就买下；不喜欢～，就不买〉気に入れば買うし，気に入らねば買わない．3)他の要素の後．〈其实～，他不来也好〉本当は，彼は来なくてもいい．〈他总说自己工作做得少，实际上～，他的贡献可大了〉彼は自分はあまり仕事をしていないというけれども，実際は彼の貢献は大きいものがある．〈今天晚上我实在不能去，一来～，我有点头疼，二来～，还可能有人来找我〉今晩はほんとうに行けません，一つには，ちょっと頭痛がするし，二つには私を訪ねてくる人がいるかも知れないのです．■疑問文に用いられて，進行·持続を表している'呢'と，単に疑問の語気を表している'呢'とを区別しなくてはならない．例えば'你吃什么～？'には「なにを食べているか」(進行)という意味の場合と，「なにを食べるか」(疑問)の意味のときとか考えられる．つぎの例は単なる疑問の語気である．〈小王，你不吃面包，吃什么～？〉王さん，きみはパンを食べなくて，なにを食べるのですか．// ㊀ ní

NEI ㄋㄟ

[馁] něi ① 飢える．〈冻～〉凍え飢える．㊑ 気がくじける．〈气～〉(qì-) 気落ちする．〈～气〉(-qì) 気抜け．がっかり．〈不要自～！〉気を落とすな．② 魚が腐る．〈鱼～而肉败〉魚が腐り，肉も傷む．③ 気がくじける．〈那点求生勇气好像完全～尽了〉その生きようとする勇気は，まるですっかりくじけてしまったようだ．

〔馁病〕něibìng〔動〕㊐ 飢えのために体の力が抜ける．

〔馁堕〕něiduò〔動〕㊐ 気を落とす．〈知其情有不忍，气已～〉たまらない気持ちになり，がっかりしたのだとわかりました；(《紅楼夢·19》)．

〔馁饿〕něi'è〔名〕㊐ 飢え．

〔馁气〕něiqì〔名〕㊐ ☞〔字解〕①．

〔馁士〕něishì〔名〕㊐ 飢えた士．〈山野多～，市井无饥人〉山野には飢えた士が多く，市井には飢えた人はいない．

〔馁死〕něisǐ〔動〕㊐ 飢え死にする．

[哪㊁] něi '哪㊀ nǎ'の口語音．(☞同項目)〈～个〉どれ．〈～些〉どれら．〈～边(ㄦ)〉どこ．どの辺．どのあたり．〈～间房子〉どの家ですか．〈～张纸〉どの紙か．// ㊀ nǎ, ㊂ na, ㊃ né, ㊄ nǎi

〔哪个猫ㄦ不吃腥〕něige māor bù chī xīng〔諺〕なまぐさいものを食べないネコはいない．㊑ 悪人は必ず悪い事をする．

[餧] něi 飢える．㊑ 気落ちする．がっかりする．＝'馁' // wèi ☞'喂'

[腇] něi ☞'腲腇'(☞'腲')

[内㊀] nèi ① 内．なか．↔'外'〈～室〉☞〔語彙〕．〈国～〉国内．② 妻または妻の親族をいう．〈～兄〉妻の兄．〈～侄〉妻の兄弟の子．妻方のおい．③〔名〕姓．// ㊀ nà

〔内八字〕nèibāzì〔名〕内股うちまた；'外八字'に対し．〔～步〕㊍ 内八字立ち；空手．〔～脚〕(歩き方が)内股であること．

〔内白〕nèibái〔名〕(芝居での)かげの声．

〔内摆线〕nèibǎixiàn〔名〕㊑ 内点サイクロイド．

〔内包装〕nèibāozhuāng〔名〕＝'内部包装'(☞'内部')

〔内逼〕nèibī〔動〕㊑ ご不浄へ行きたくなる．便意をもよおす．

〔内嬖〕nèibì〔名〕㊐ 天子の寵愛ちょうあいをうける婦人．愛妾あいしょう．

〔内壁〕nèibì〔名〕内壁．

〔内闭外脱〕nèibì wàituō〔連〕〔中医〕病状が悪化し，意識不明·発汗·大小便失禁などの症状を呈することをいう．

〔内边〕nèibiān〔名〕㊐ 妓院ぎいんの代称．

〔内变〕nèibiàn〔名〕ひそかに敵と通じている者．まわしもの．

〔内表面积〕nèibiǎomiànjī〔名〕内表面積．

〔内宾〕nèibīn〔名〕① 国内のお客；'外宾'〔外国からのお客〕に対し．② 女性の客．

〔内波〕nèibō〔名〕㊑ 内部波．

〔内部〕nèibù〔名〕ある範囲の中．内部．〈人民～矛盾〉人民内部の矛盾．〈干涉别国～事务〉他国の内政に干渉する．〈～争吵〉内部での争論．〈这是～的事，不便说〉これは内輪のことで言いにくい．〈～的公敌〉内部の共通の敵．〈我表面生活的变更还不如～精神生活变动的剧烈〉私の表面的な生活の変化は，内部の精神生活の変化の激しさに及ばない．〔～安全阀〕㊑ 内部安全弁．〔～包装〕内部包装．内装．〔～出版〕1)部内出版．配布先を限定しての出版．2)非公開性の出版物．〔～电容〕㊑ 内部キャパシタンス．〔～电位〕㊑ 内部電位．＝'内电位'〔～发行〕内部発行．〔～符号〕㊑ 内部記号．〔～函数〕㊑ 組込関数．〔～记忆器〕㊑ 内部記憶装置．〔～刊物〕内部刊行物．非公開性の出版物．〔～联系〕内部連係．〔～漏泄〕㊑ 内部漏洩ろうえい．〔～能量〕㊑ 内部エネルギー．〔～器官〕㊓ 体内の器官．〔～缺陷〕㊑ 固有の瑕疵かし；保険用語．〔～审计〕(会計の)内部監察．〔～事务〕内部問題．㊀〈互不干涉～〉内部問題の相互不干渉．〔～输出〕㊑ 内部出力．〔～输送〕㊑ 局地輸送．〔～调变〕㊑ 内部変調．〔～消息〕非公開性のニュース．内部のニュース．〔～氧化〕㊑ 内部酸化．

〔内才〕nèicái ＝'内秀'

〔内参〕nèicān〔名〕㊞ 上級機関もしくは関係機関の内部参考用の新聞．＝'内部参考'

〔内侧〕nèicè〔名〕内側．〔～部位〕㊍ インサイド·ライン．〔～尺寸〕うちのり．〔～滑〕㊍ 内滑り；グライダー．

〔内层〕nèicéng〔名〕① 内部．内層．② ☞'中层'

〔内插法〕nèichāfǎ〔名〕㊑ 挿入．

〔内查外调〕nèi chá wài diào〔成〕現在やっている規律違反や違法行為について関係機関が当人の所属する職場の内部と外部について調査すること．

〔内场〕nèichǎng〔名〕① ㊍ 内野．ダイヤモンド；野球．〔～安打〕内野安打．〔～手〕内野手．〔～腾空球〕内野フライ．② 裏舞台．〔～椅〕

奥舞台に設けたいす.

[内臣] nèichén 〔名〕① 宦官. ＝'太监'〈众人见花子虚乃是～家勤儿〉みんなは花子虚が宦官のところの極道者であると考えていました；（《金瓶梅・10》）. ② 国内の政治をつかさどる臣. ③ 近臣.

[内衬] nèichèn 〔名〕① 裏張り. [～材料] (紡) 内張材料. ② 衣服のまち.

[内衬衣] nèichènyī 〔名〕シャツ.

[内城] nèichéng 〔名〕① 外城に対していう；宮殿その他主要な行政機関があった. 北京の城壁の内外二つからなっていた、内の城壁に囲まれた部分. [～京靴] (旧) 上等の緞子で作った胴の長い底の厚い長靴；この靴を製造する店が北京の内城にあったところから.

[内齿轮] nèichǐlún 〔名〕(機) 内歯車.

[内宠] nèichǒng 〔名〕(書) ① 愛妾. ＝'内嬖' ② 宮内官・宦官で君寵を受け、権力を持つ者.

[内出血] nèichūxuè 〔名〕(医) 内出血.

[内厨] nèichú 〔名〕(書) 台所；邸宅に設けた. 〈接着司～的婆子来问：晚饭有了，可送不送？〉ついで厨房係の老女中が来て、晩御飯ができましたが、お持ちしますかと尋ねた；（《紅楼夢・58》）.

[内厨房] nèichúfáng 〔名〕(旧) 個人の家に雇われている料理人.

[内存] nèicún 〔動〕内蔵している. [～程序] (電算) プログラム内蔵.

[内存储器] nèicúnchǔqì 〔名〕(電算) 内部記憶装置.

[内错二面角] nèicuò èrmiànjiǎo 〔連〕(数) 内錯二面角.

[内错角] nèicuòjiǎo 〔名〕(数) 内錯角.

[内大臣] nèidàchén 〔名〕清代、最高の武官；宮廷の警備などをつかさどった.

[内带] nèidài 〔名〕(車輪の)チューブ.

[内弹道学] nèi dàndàoxué 〔連〕(軍) 砲内弾道学.

[内当家] nèidāngjiā 〔名〕① 女主人；主人の妻. ② 妻. [～的]同上.

[内道] nèidào 〔名〕(体) イン・コース；陸上.

[内盗] nèidào 〔名〕内部関係者の窃盗. 〈侦破了几起重大～案件〉いくつかの重大な内部関係者の窃盗事件をあばいた.

[内德] nèidé 〔名〕婦女の徳.

[内等子] nèiděngzi 〔名〕(旧) 宮廷の警固の役人.

[内地] nèidì 〔名〕① 辺境(または沿海)から遠い地域. 内陸. 奥地. 〈往～退〉奥地へ退く. [～工业]内陸工業. [～会]中国内地会；プロテスタントの伝道師派遣を目的として1865年に設立. 中国内陸部の辺境および少数民族地区の布教を行った. ② 内地. 国内. 〈一派是～来的，一派是华侨的子孙〉一つの派は中国国内から来た人たちで、一つの派は華僑の子孫たちである. [～运脚] (商) 内地輸送費. ③ 畿内の地.

[内弟] nèidì 〔名〕妻の弟. [～妇]妻の弟の妻.

[内娣] nèidì 〔名〕(書) 妻の妹. ＝'内妹'

[内典] nèidiǎn 〔名〕① 仏教の学説. ② 仏教の経典；仏教徒は釈典をこういう. '外典'に対して. 〈专一精心～，勤修上乘〉内典に心を傾け、努力して大乗を勉強する；（《二拍・1》）.

[内电导] nèidiàndǎo 〔名〕(電) 内部コンダクタンス.

[内电路] nèidiànlù 〔名〕(電) 電源内回路.

[内电压] nèidiànyā 〔名〕(電) 内部電圧.

[内电阻] nèidiànzǔ 〔名〕(電) 内部抵抗.

[内调] nèidiào 〔名〕① (辺境地域から一般地域への)転勤. ② 外国から本国への配置転換.

[内定] nèidìng 〔動〕内定する；多く人事. 〈事情已经～了，明天就有所令！〉事はすでに内定しており、明日は命令が出る.

[内动词] nèidòngcí 〔名〕(語) 自動詞. ↔'外动词'

[内毒素] nèidúsù 〔名〕(医) 細胞内毒素.

[内耳] nèi'ěr 〔名〕(生) 内耳.

[内发性] nèifāxìng 〔名〕内発性.

[内阀] nèifá 〔名〕(機) 内弁. 虫. ＝'阀心'

[内翻倒睫] nèifān dǎojié 〔連〕逆さまつげ.

[内犯] nèifàn 〔名〕(書) 外敵の侵入. 外国からの侵入.

[内房] nèifáng ＝'内室'

[内分] nèifēn 〔名〕(数) 内分.

[内分泌] nèifēnmì 〔名〕(生) 内分泌. ホルモン；日語. [～科] (医) 内分泌科. [～医生]内分泌科医. [～系统]内分泌系. 内分泌系統. [～腺]内分泌腺. [～性]内分泌腺の.

[内风] nèifēng 〔名〕(中医) 内臓とくに肝の機能障害によって起こる目まい、発熱、ひきつけ、ふるえなどの病状；目、筋力、精神の異常として現れる.

[内风消] nèifēngxiāo 〔名〕(植) マツブサ.

[内封] nèifēng 〔名〕書物の内表紙.

[内锋] nèifēng 〔名〕(体) インナー；サッカー、ハンドボール.

[内服] nèifú 〔動〕内服する. ＝'口服'；日語. [～剂] [～药]内服薬.

[内辐射] nèifúshè 〔名〕(物) 内部放射線.

[内府] nèifǔ 〔名〕① 宮中の倉. ② 宮廷. 〈金大坚已在～御宝监为官〉金大堅はすでに宮廷の天子の印鑑をつかさどる役人になった；（《水滸・120》）. ③ 周代の官名；貢納品・財物・兵器などの保管をつかさどる官.

[内腑] nèifǔ 〔名〕(中医) 人体内の臓腑のこと.

[内辅] nèifǔ ＝'内臣'

[内附] nèifù 〔動〕① (書) 外国が自国に従う. 帰順する. 属国となる. 朝貢する. ② 同封する；在中. [～商品小样] (商) 商品見本在中.

[内傅] nèifù 〔名〕保母.

[内刚外柔] nèi gāng wài róu 〔成〕人に対しては柔和だが内心には凛として犯しがたい大節を持っていること；（柳宗元《答周君巣書》）.

[内港] nèigǎng 〔名〕内港.

[内阁] nèigé 〔名〕① 内閣；日語. 〈组织～〉組閣する. [～会议]閣議. [～例会]定例閣議. [～学士]昔の官名；内閣の上奏文をつかさどった. [～制]内閣制. ② 妻. うちの奥さん；冗談めかして言うときに用いる；俗語. 〈这事儿得回去跟我们～商量商量〉この件は家へ帰ってうちの奥さんと相談してみなければならないね.

[内格] nèigé 〔名〕(中医) 体内の陰陽が交わらず表裏が通せず内に格拒されること；胃腸が閉塞して吐出すること. ＝'格拒上逆'

[内功] nèigōng 〔名〕① 身体の内部器官を鍛錬する武術や修業. ↔'外功' ② (機) 内力仕事. 内部仕事.

[内公切线] nèigōngqiēxiàn 〔名〕(数) 二つの円が公接線の両側にあるときの公接線をいう.

[内宫盈实] nèigōng yíngshí 〔熟〕妊娠をいう. 〈臣妾数月来，～，月脉不流〉私は身ごもったようで、ここ数か月、月のものがございません；（《飛燕》）.

[内钩形] nèigōuxíng 〔名〕(体) ロッカー；フィギュア・スケート.

[内骨骼] nèigǔgé ＝'内骨' 〔名〕(生) 内骨格.

[内骨子] nèigǔzi 〔名〕中身. 〈～是依旧的〉中身は旧態依然たるものだ.

[内顾] nèigù 〔動〕(書) ① 内部を振り返ってみる. 後ろを振り返ってみる. ② 家庭のことが心配である. 家庭のことを考える. 〈～无所携〉家庭のことを振り返ってみようと思うのに家族はいない；（杜甫《無家別》詩）. [无～之忧] 〔成〕外地にいって、家庭や国内のことを心配すること；（《三國・91》）.

[内观] nèiguān 〔名〕(宗) 内観；仏教語.

[内官] nèiguān 〔名〕① 明代の宦官. ② 宮中の女官. ③ 京畿の諸官. 〈教侯兴扮作～模样〉侯興に近衛官の格好をさせました；（《古今・36》）.

[内鬼] nèiguǐ 〔名〕(方) 裏切り者. スパイ；(囮). 〈…，便给钱要他当～〉…、そこで彼にお金をやってスパイにしたてようとした.

[内柜] nèiguì 〔名〕① 店の奥の金銭の受け渡し場所. ② 大きな店で客を接待する奥の場所.

[内国] nèiguó 〔名〕(書) 自国を指していう. わが国；'外国'に対し.

[内果皮] nèiguǒpí 〔名〕(植) 内果皮.

[内海] nèihǎi 〔名〕① 内海. ＝'近海'〈渤海是我国的～〉渤海はわが国の内海だ. ② 領海.

[内含] nèihán 〔動〕(言葉・詩・文に)含みをもつ. 〔名〕内容. 含まれる要素. [～扩大再生产] (経) 内包型拡大再生産.

[内涵] nèihán ＝'内函' 〔名〕(論) 内包. ↔'外延'〈这个'修'的～究竟是什么？〉この「修正主義」の内包しているものは結局なんであろうか. [～性]内包性(の). [～潜力]内包的潜在力. (例)〈强调发掘～〉内包的潜在力の発掘を強調する.

[内翰] nèihàn 〔名〕宋代の翰林学士. 清代の内閣中書.

[内行] nèiháng 〔形〕その道に詳しい. 玄人である. ↔'外行'〈他对养蜂都很～〉彼は養蜂については、たいした玄人だ. 〈有一天，来了一个人，…还的价钱，实在～〉ある日、一人の男がやってきたが、…値段の交渉が実に玄人だった；（《二十年・5》）. 〔名〕玄人. その道の人. 〈要使自己变成～〉自分をその道の専門家にしていかなければならない. 〈由一个～眼中看来，就不会有两只相同的船〉玄人の目から見ると、どれ一つとして同じ船はないのだ. [～不上当] 〔諺〕玄人はぺてんに引っかからん. ☞'内行 nèixíng'

[内耗] nèihào 〔名〕① 内減. ② (数) 百分法で母数で子数を除したもの. ③ 内部での消耗；内部での争いによっての無意味な消耗. 〈这几十年的～使人才丧失了施展才干的机会〉この数十年の内部消耗は人材に才能を発揮する機会を失わせた. 〔動〕内部で消耗する.

[内河] nèihé 〔名〕国内の通航河川の総称. 内水路. [～航运]内陸水運. (例)〈整治～〉内陸水運を整備する. [～轮船]河川汽船. [～扫雷艇] (軍) 河川掃海艇. [～水脚] (商) 内水路運賃. [～提单] (商) 内水路運送貨物引替証. [～拖轮]河川引船. [～小河轮] (旧) 国内河川を航行する蒸気船. [～巡逻艇] (軍) 河川哨戒艇. [～运输]河川運輸.

[内核] nèihé 〔名〕核心. 中核；事物の実質あるいは核心部分.

[内讧] nèihòng 〔名〕内部の争い. 内輪もめ. 内訌；(偏～). 〔動〕内輪もめ・内訌を起こす.

[内呼吸] nèihūxī 〔名〕内呼吸.

[内画壶] nèihuàhú 〔名〕ガラスの瓶の内側に絵をかいた置物. ＝'鼻烟壶'

[内话机] nèihuàjī 〔名〕インタホン.

[内踝] nèihuái 〔名〕(生) 内くるぶし. [～骨]同上の骨.

[内环] nèihuán 〔名〕(機) 内筒. 内輪.

[内患] nèihuàn 〔名〕内患. 内部の心配事.

N

[内黄侯] nèihuánghou〔名〕〔動〕カニ.
[内汇] nèihuì〔名〕国内為替.［～行市］〔経〕国内為替相場.
[内讳] nèihuì〔名〕〔書〕① 婦人. ② 国内あるいは家内の悪.
[内慧] nèihuì〔形〕〔書〕(みかけはそれほどでもないが実際は)聡明慧である. ＝'内秀'
[内婚] nèihūn〔名〕内婚. 族内婚.［～制］族内婚制度.
[内伙子] nèihuǒzi〔名〕〔方〕内部の者. 仲間うち;〔四川〕. 〈～不说, 外人哪个晓得?〉内部の者が言わなかったら、外の者がどうしてわかるか.
[内积] nèijī〔名〕〔数〕スカラー積.
[内击铁炮] nèijī tiěpào〔連〕〔軍〕内部撃鉄銃. 内部撃鉄砲.
[内急] nèijí ＝'内逼'
[内集] nèijí〔動〕〔書〕家じゅうのものが集まる. 〈谢太傅寒雪日～〉謝太傅は寒い雪の日に家族の集まりをした;(«世說新語·言語»).
[内寄生] nèijìshēng〔名〕〔医〕体内寄生.
[内家] nèijiā〔名〕①〔書〕後宮の女. 宮女. 〈偶见～车乘, 只得叫呼求救〉たまたま内宮が車に乗っておられるのを見て、救いを求めました;(«二拍·5»). 〈忽报有中使押领～三十人往园陵, 以备洒扫〉急に、宦官が宮女30人を護送して御陵に行き、掃除させるという知らせがあった;(«無雙»).［～内人］宮女. 女官.［～妆］宮女のよそおい.［～妆束］宮中の服装. ② 拳法の修行で静かな動作、防御を指す. ↔'外家' ③〔白〕俗人;出家した人に対して.［～装扮］俗人のいでたち. 例〈静观此时已是～了〉静観はこの時すでに俗人のいでたちをしていた;(«初拍·34»). ④〔白〕まじめな、品行の正しい女性. 〈吴大郎上下一看, 只见不施脂粉, 淡雅梳妆, 自然～气象〉呉大郎が上から下まで見てみると、(彼女は)口紅やおしろいを塗らず、髪型や装いが淡雅で、おのずと品行の正しい人のようすです;(«初拍·2»). ⑤〔白〕妻. ⑥〔白〕妻の親戚.
[内奸] nèijiān〔名〕内部の破壊敵対分子. 内部に紛れ込んだ敵の回し者. 敵のスパイ. 〈干部们心里还是没个准, 加上里面有～〉幹部たちの胸の内にはやはり決まった考えがない上に、内部に裏切り者さえいる.
[内艰] nèijiān ＝'内忧②'
[内间] nèijiān〔名〕〔方〕奥の部屋. ＝'里间' ☞〔次項〕
[内间] nèijiàn〔名〕(もぐりこんだ)スパイ. ☞〔前項〕
[内监] nèijiàn〔名〕宦官. ＝'内臣'
[内浇口] nèijiāokǒu〔名〕〔鋳〕鋳込口.
[内角] nèijiǎo〔名〕〔数〕内角.
[内校] nèijiào〔名〕〔印〕内校. 内校正.
[内教] nèijiào〔名〕①＝'内行 nèixíng' ② 婦女子に対する教え. ③ 宮中で武術を教練すること. ④ 道教·仏教の経文. ⑤ 仏教徒が仏教を指す.
[内接多边形] nèijiē duōbiānxíng〔連〕〔数〕内接多角形.
[内接圆] nèijiēyuán〔名〕〔数〕内接円.
[内筋] nèijīn〔名〕〔生〕内層筋.
[内经] nèijīng〔名〕〔略〕黄帝内経;漢方医学の本. ＝'黄帝内经'
[内景] nèijǐng〔名〕(演劇で)舞台にセットした室内の配置. (映画で)ステージのセット.［～摄影］室内撮影.
[内径] nèijìng〔名〕〔機〕内径.［～公差］内径公差.［～规］内径ゲージ.
[内疚] nèijiù〔動〕やましさを感じる. 気がとがめる. 〈这种有意的冷淡在他也很痛苦, 也很～〉こんなわざと冷淡にするのは、彼もたいへん苦しく、またたいへんやましくもある.［～于心］心にやましい.〔名〕やましさ. 〈深感～〉いたくやましさを感じる. 〈撒谎心里就会感到～〉うそをつくと気がとがめる. 〈他为自己没有尽到责任而感到～〉彼は自分が責任を果たしていないので気がとがめた. 〈此事一拖再拖, 深感～〉この事は延ばしに延ばし、たいへん気がとがめています.
[内咎] nèijiù〔動〕＝'内疚〔動〕' 〈他自己就丝毫没有什么～的〉彼自身は少しもやましさなどはない.〔名〕①＝'内疚〔名〕' ② 過ち.
[内举] nèijǔ〔動〕〔書〕身内または親しい人を推薦する.
[内聚] nèijù〔動〕粘着する.［～度］凝集性.［～力］〔物〕凝集力. 粘着力. 内部力;分子間の相互吸引力.［～现象］凝集作用.［～性］凝集性.［～压力］〔物〕凝集圧.
[内眷] nèijuàn〔名〕〔書〕家族の中の女性. 〈给学生家长～行礼〉学生の保護者や母親にあいさつをする. 〈且请～回避, …〉しばらく婦人たちには身を避けてもらって、…;(«紅樓夢·105»).
[内卡钳] nèikǎqián〔名〕〔機〕内径カリパス.
[内开] nèikāi〔動〕中に書き出す. 中に列挙する. …によれば、…とのこと;公文用語. 〈案奉某机关训令～, …〉某機関の訓令を拝受したところによれば、…とのこと.
[内开窗] nèikāichuāng〔名〕内開きの窓.
[内科] nèikē〔名〕〔医〕内科.［～病房］内科病棟.［～学］内科学.［～医生］［～大夫］内科医.［～主任］内科主任.［挂～］内科に申し込みをする.
[内控] nèikòng〔名〕〔略〕内部コントロール. ＝'内部控制'
[内口袋] nèikǒudai〔名〕内ポケット.
[内扣毛利率] nèikòu máolìlǜ〔連〕〔商〕粗利額が小売り価格に対して占めるパーセンテージ; '外加毛利率'に対して.
[内库] nèikù〔名〕宮中の文書·財物をしまう倉.
[内裤] nèikù〔名〕① ズボン下. ② パンツ. パンティー.
[内款] nèikuǎn〔名〕宮廷の様式.［～器皿］宮中で使う食器類.
[内窥镜] nèikuījìng〔名〕〔医〕内視鏡. イントロスコープ.［～检法］内視鏡検査.
[内愧] nèikuì〔動〕内心恥じる. 気がとがめる. 心中恥ずかしく思う.〔名〕心に恥じること. やましいこと. 〈有～〉同上がある. 〈深感～〉深く内心に恥ずかしさを感じる.
[内匮] nèikuì〔名〕〔中医〕初め舌が乾いて津液が渇ききる症状;難病の一種.
[内溃] nèikuì〔名〕〔書〕内部的崩壊.
[内壸] nèikǔn ＝'内阃'〔名〕〔書〕内室. 〈只有丫鬟婆子诸～近人在窗外听候〉小間使やばあやといった奥づとめの者だけが窓の外に伺候しておりました;(«紅樓夢·56»).
[内涝] nèilào〔名〕田畑の出水. 田畑の冠水;雨量の増加と低地のために起きる水害.
[内冷铁] nèilěngtiě〔名〕〔鋳〕インサート. インゴット.
[内里] nèilǐ〔名〕①〔方〕＝'内部', '内中' 〈这件事儿～还有不少曲折〉このことは内部にまだ多くの込み入った事情がある. 〈向着～唤茶〉奥へ向かってお茶をと声をかける;(«醒世·3»). ②〔白〕宮廷の中. 〈因此每日在这里点视, 如有宫花锦袄, 便能勾入～去〉それで毎日ここで点検し、下賜の花、錦の服をつけた者のみが参内できます;(«二拍·40»).
[内里秀] nèilǐxiù〔形〕才能を内に秘めている. ＝'内秀'
[内力] nèilì〔名〕〔物〕内力.［～应变］内力歪み.
[内帘] nèilián〔名〕科挙の郷試·会試の採点官.
[内联] nèilián〔名〕国内各地区が連合し経済発展を促進すること;資金·技術·管理経験の交流を主とする.［～外挤］内陸地で有効な経済連合を実行し、内陸地の経済を発展させ共に高めることと、国際市場に進出し対外貿易を発展させ、技術交流によって経営管理の水準を高めること.
[内流河] nèiliúhé〔名〕内陸河.
[内流涡轮] nèiliú wōlún〔連〕〔機〕内流タービン.
[内留私分] nèiliú sīfēn〔熟〕国家の規則に反し、上級管理者の目をのがれて製品を職場の内部にかくして個人に分配すること.
[内楼] nèilóu〔名〕奥2階. 2階の座敷.
[内漏] nèilòu〔名〕〔化〕内部漏洩.
[内陆] nèilù〔名〕内陸. 内地.［～冰床］内陸氷床.［～低地］内陸低地.［～国］内陸国.［～海］内陸海.［～河］内陸河川. 内陸川.［～湖］内陸湖.［～盆地］内陸盆地.［～平原］内陸平原.［～沙漠］内陸砂漠.［～沙丘］内陸砂丘.［～水系］内陸水系.
[内乱] nèiluàn〔名〕内乱. 内紛. ＝'叛乱' 〈发生～〉内乱が起きる. 〈十年～〉10年の内乱. 〈北方起了～〉北方で内乱が起こった. 〈年年都要闹一两次～〉毎年いつも1、2度内乱を起こす.［～外患］＝'内忧外患'
[内螺纹] nèiluówén〔名〕〔機〕雌ねじ.
[内贸] nèimào〔名〕国内貿易; '外贸'に対して.
[内酶] nèiméi〔名〕内酵素.
[内妹] nèimèi〔名〕義妹. 妻の妹. 〈是时吴王之女有第六者, 则崟之～, 秾艳如神仙〉この時、呉王の6番目の娘は、崟の妻の妹にあたっていたが、神女のように美しかった;(«任氏»).
[内面] nèimiàn〔名〕〔機〕内部面.［～校正］内部調整.
[内命] nèimìng〔名〕内命.
[内摩擦] nèimócā〔名〕〔機〕内部摩擦. 固有エネルギー.
[内幕] nèimù〔名〕内幕;多く〔貶〕;日語. 〈他突然辞职一定是有什么～〉彼の突然の辞職にはきっと何か裏がある. 〈幕后一定还有些什么经纬的, 我不知道当时的～是怎样〉舞台裏ではほかに何らかのいきさつがあったにちがいないが、私は当時の内幕がどんなものだったか知らない.［～活动］舞台裏での動き. 水面下での動き.
[内拿儿] nèinár〔名〕〔方〕へそくり. たくわえ;〔天津〕.
[内难] nèinàn〔名〕内憂. 〈靖～〉内部の紛糾を静める.
[内囊儿] nèinángr〔名〕①〔方〕内ポケット.〔喩〕(経済的な)内情、裏面. ふところ具合;〔北〕. 〈外面架子虽然没有倒, ～却也尽上来了〉みた目の格好は保たれていたが、内実は乏しくなってきた;(«紅樓夢·2»). ②〔方〕しまってある貴重品や衣服. 内容物;特に嫁入り道具の装身具;〔北〕. 〈姑娘的～, 都已打点好了〉お嬢さんの嫁入りの衣装とか装身具などは、もうそろえてありますよ. ③〔白〕死に装束. 〈～的东西呢, 你侄女是给我预备妥当了〉死んだときに着る衣服は、あんたの姪がちゃんと準備してくれたよ;(«兒女·32»).
[内能] nèinéng〔名〕〔物〕内部エネルギー. 自己エネルギー. 固有エネルギー.
[内粘度] nèiniándù〔名〕〔機〕構造粘度.
[内啮合] nèinièhé〔名〕〔機〕内接噛合. ［～齿轮泵］内接歯車ポンプ.
[内女] nèinǚ〔名〕① 昔、王と同姓の女を称した. ② 君主の娘.
[内恧] nèinǜ〔動〕〔書〕内心恥ずかしく思う. 〈两人皆有所～〉二人とも内心恥ずかしく思うところがあった.
[内盘(儿)] nèipán(r)〔名〕〔方〕① 仲間. ＝'内伙子' ② 玄人. ＝'内行' 〈你我都是～〉二人ともベテランだ.

[内跑道] nèipǎodào〔名〕(体) インナー・トラック.
[内胚层] nèipēicéng〔名〕(生) 内胚葉.
[内配价格] nèipèi jiàgé〔連〕企業内ワンセット価格.
[内批] nèipī〔名〕内示.
[内皮] nèipí〔名〕(生) 内皮；血管・淋巴管・心臓などの内部の表面を覆う上皮組織.
[内篇] nèipiān〔名〕内編；書物の主要部分.
[内牵] nèiqiān ＝'内纤'〔名〕内応者. ＝'内线②' <单是你们有～, …>おまえたちばかり奥とつながりがあって、…；(«紅樓夢・61»).
[内签押房] nèiqiānyāfáng〔名〕(旧) 機密の公務をしたり、機密に関する話をする部屋；'签押房'は官吏の事務室.
[内前等子] nèiqiánděngzi (旧)＝'内等子'
[内墙] nèiqiáng〔名〕内壁.
[内切] nèiqiē〔名〕(数) 内接. [～圆]内接円.
[内切割器] nèiqiēgēqì〔名〕(機) インサイド・カッター.
[内怯薛] nèiqièxuē〔名〕(旧) 宮中の武官；'怯薛'はもとモンゴル語で、元代の禁衛軍を指した.
[内亲] nèiqīn〔名〕① 妻の肉親. 母方の親戚. ② (旧) 母親. 実の母. <～早亡, 继事后母>実の母はずいぶん前に死に、まま母に仕えていた；(«變文・搜神記»).
[内侵] nèiqīn〔動〕国内に侵入する. <外敌～>外敵が国内に侵入する.
[内勤] nèiqín〔名〕① 内勤；'外勤'に対し；日語. [～人员]内勤員. ② 内勤者.
[内寝] nèiqǐn〔名〕(書) ① 日常居住する部屋. ② 婦人の居室. ③ 奥の間. <吴国夫人命丫鬟接入～, 问其缘故>呉国夫人は小間使に命じて奥の間に迎え入れ、訳を尋ねた；(«警世・4»).
[内顷] nèiqīng〔名〕① (書) 内省. 内観. ② (医) 自閉症.
[内清外浊] nèi qīng wài zhuó〔成〕内心は清く澄めども、うわべは濁る. 乱世にいて身を全うする法は、俗人の風をよそおうにある；(揚雄«太玄經»).
[内情] nèiqíng〔名〕内部情況. 内部事情. <不明～>内情がはっきりしない. <这种案子, ～复杂, 不易处理>こういう事件は、内情が複雑で処理しにくい. <把市场上虚虚实实的～都告诉了他>相場の虚々実々の内情をすっかり彼に伝えた.
[内曲线球] nèiqūxiànqiú ＝'内曲线'〔名〕(体) ① シュート・ボール. ② インカーブ.
[内圈] nèiquān〔名〕内輪. 内円.
[内燃] nèirán〔形〕(機) 内燃(の)；不完. [～泵]内燃ポンプ. [～锅炉]内火罐. [～机]内燃機械. 内燃機関. [～机车]ディーゼル機関車. 内燃機関車. [～炉]内火炉. [棚车]有蓋ディーゼル貨車. [～烧室]内火室.
[内瓤(ㄦ・子)] nèiráng(r・zi)〔名〕(方) ① 内部. 中心部分；(転). <外表挂的是社会主义招牌, ～里却是资本主义货色的企业>社会主義の看板を掲げながら、中身は資本主義という企業に変貌する. ② 内情. 内幕. 内部；(転). <还不知道～呢>まだ内情を知らない. <这个药房外表是做买卖的, ～里它是个特务组织>この薬屋は表面は商売をしているが、内実はスパイ組織である. ③ 家財；(転). <他家是个空架子, ～早就空了>彼の家は素寒貧で家財道具はとっくにからっぽだ. ④ 中身；(転). <这西瓜看起来好, ～也好>このスイカは見た目もいいし、中身もよい. ⑤ 中心人物.
[内热] nèirè〔名〕① (書) 内心の焦り. ② (中医) 気の焦り・渇き・便秘・舌あれの症状を伴う病気；陰が欠け、陽が盛んになるためとする.
[内人党] Nèiréndǎng〔名〕(略) 内モンゴル人民革命党. ＝'内蒙古人民革命党'
[内人] nèiren〔名〕① (旧) 自分の妻. 家内. <～耳朵聋得很>家内は耳が聞こえない. <偶然有个客气些的人来了, 兄弟都是叫～到门外街上顿一刻ㄦ>たまたま大事なお客がくると小生はいつもうちのやつを外へやってしばらく時間をつぶさせるのだ；(«官場・43»). ② 宮女. 女官. ③ (旧) 身内. <我们看着是'外人', 你却看着'～'一样呢！>私たちが他人と思っていても、あなたにとっては身内なんですね；(«紅樓夢・16»). ④ 宮中に仕える妓女. <宜春梨园二伎坊～>宜春院と梨園の二つの教坊のすぐれた妓女たち；(杜甫«觀公孫大娘弟子舞劍器行»詩).
[内刃图形] nèirèn túxíng〔連〕(体) インサイド・フィギュア；フィギュア・スケート.
[内容] nèiróng〔名〕① 内容；日語. <～很贫乏>内容が貧弱である. <丰富了～>内容を豊富にした. <～空泛的话>内容の乏しい話. <包括丰富的～>豊富な内容を含んでいる. <～和形式的统一>内容と形式の統一. ② (機) コンテント. コンテンツ. [～量] (電) インナー・キャパシティー. [～器]内部容器. [～提要]内容のレジュメ.
[内润外朗] nèi rùn wài lǎng〔成〕玉の光沢の中に含まれているを内潤、外に発するを外朗という. 人物の才徳を形容する；(«世說新語・品藻・注»).
[内鳃] nèisāi〔名〕(魚) 内鰓.
[内三院] nèisānyuàn〔名〕(旧) 清初に設立された内国史院、内宏文院、内秘書院を指す.
[内嫂] nèisǎo〔名〕妻の兄の嫁.
[内山] nèishān〔名〕(書) 国内の山.
[内禅] nèishàn〔動〕(書) 皇帝が自発的に位を譲って退位する.
[内伤] nèishāng〔名〕① (中医) 飲食不適や過労心労などが原因で起こる病状. [～病]体内の病因が直接臓腑に作用して起こる病気. [～咳嗽]七情の気の渋滞・飲酒欲・食欲・房事過多などの内因によって引き起こされる咳嗽病症の総称. ② 内傷. 内部器官の傷. ③ 心の傷. <～不轻>精神的な傷がひどい. ④ (方) 肺病；(転).
[内上部位] nèishàng bùwèi〔連〕(体) ハイインサイド.
[内烧炉] nèishāolú ＝'内燃炉'(☞'内燃')
[内舍] nèishè〔名〕(書) ① 奥の部屋；妻を指すこともある. ② 宋代の大学三舎のうちの一つ.
[内省] nèishěng〔名〕宮中. 内宮. ☞'内省 nèixǐng'
[内圣外王] nèi shèng wài wáng〔成〕内に聖人の徳を持ち、外は王道の方法を行っている. 学術・徳行のいずれも兼ね備わっていること；(«莊子・天子»).
[内实] nèishí〔名〕(書) 妻妾や宝物.
[内使] nèishǐ〔名〕(書) 宮中の侍衛.
[内事] nèishì〔名〕(書) ① 家庭内の仕事. <～是由内子担任>家の中の事は妻が当たる. ② 宮廷内の事. ③ 一族を祭ること. ④ 秘事. ⑤ 国内の事.
[内室] nèishì〔名〕(書) 奥の部屋. [～赛衙门]〔諺〕奥方の部屋は役所に匹敵する. (転) 妻は役人のように恐ろしい.
[内侍] nèishì〔動〕(書) 宮中で仕える. 宮廷で宦官として仕える.〔名〕宦官. <进了凤右门, 只见有多少～垂手侍立>鳳右門を入りますと、たくさんの宮廷の侍従がきちんと侍立しておりました；(«三俠・6»).
[内视] nèishì〔動〕(書) 内省する. 反省する. [～反听]〔成〕自己反省もし、他人の意見も聞く.
[内视镜] nèishìjìng〔名〕(医) 内視鏡.
[内收肌] nèishōujī〔名〕(生) 内転筋. アダクター.
[内书房] nèishūfáng〔名〕中門を入った左右の部屋で、奥座敷にあたる.
[内疏外亲] nèi shū wài qīn〔成〕心の中で疎んじて、表面では親しむこと；(«韓詩外傳»).
[内属] nèishǔ〔動〕(書) 帰順する. ＝'内附①'
[内竖] nèishù〔名〕(書) 宮中で仕える小役人；漢代以後、宦官を指した. (転) 宦官の蔑称. <昔窦武欲诛～, 机谋不密, 反受其殃>昔、竇武は宦官を誅せんとしたが、機密がもれて、反対に身を滅ぼした；(«三國・2»).
[内数据] nèishùjù〔名〕(電) 内部データ.
[内水] nèishuǐ〔名〕内水；国内の河川や湖沼、また農田内の貯水.
[内缩合] nèisuōhé〔名〕(化) 分子内縮合. [～作用][分子～]同上.
[内缩醛] nèisuōquán〔名〕(医) アルドラクトール.
[内胎] nèitāi〔名〕タイヤのチューブ. ＝'里带'
[内台] nèitái〔名〕① 尚書省. ② 朝廷の御史台.
[内弹簧] nèitánhuáng〔名〕(機) インナー・スプリング.
[内探] nèitàn〔名〕スパイ. <～已经向当局报告了>スパイはすでに当局に報告した.
[内堂] nèitáng ＝'内室'
[内帑] nèitǎng〔名〕(書) 国庫. <朝廷轸念灾民, 发下～银二十万>朝廷は被災者を哀憐して、国庫金を銀20万お出しくだされた；(«官場・23»). <老人俄死, 田宅没官, 货财充于～矣>老人がにわかに死ぬと、土地家屋は官に没収され、財産は国庫におさめられた；(«笑林»).
[内廷] nèitíng〔名〕宮廷. ＝'宫廷' <进了此门, 就是～了>この門を入ればお上の御座所だ；(«三俠・6»).
[内团体] nèituántǐ〔名〕自分が所属する団体.
[内外] nèiwài〔名〕① 内外；内と外. (量) [～径规] (機) 内外径ゲージ. [～卡钳] (機) 両用カリパス. [～贸易]国内商業と対外貿易. [～物资交流]内外の物資の交流. [～下人] (旧) 屋敷の内と外で働く召使. 内働きと外働きの召使. [～夹攻]〔成〕内と外からはさみ打ちする；(«三國・19»). [～交困]〔成〕内外で次々に苦境に立つ. [～阴谋]内外が結託して陰謀をはたらく；(«三國・40»). [～相应]〔成〕人の言行が一致していること；(«韓非子・解老»). [～有别]内外の区別がある. ② (旧) そのあたり. 付近. <倚着芦帘～, …>アシのすだれのあたりに寄りかかって、…；(«古今・22»).
[内外事] nèiwàishì〔名〕(旧) 道家でいう'内丹'〔一種の呼吸法〕と'外丹'〔不老不死の薬〕を指す.
[内帏] nèiwéi〔名〕(書) 邸内で女性の住む所. ＝'内宅' <最喜在～厮混, …>若い女の子たちと一緒に遊ぶのが大好きで、…；(«紅樓夢・3»). <故此不知～规矩>そのために奥のきまりを知りません；(«紅樓夢・58»).
[内卫] nèiwèi〔名〕国家機関、企業、公共の場所などの内部を防衛することをいう. またそれに当たる人員を指す. [～兵] (軍) 内部衛兵. [～部队] (軍) 国内防衛部隊.
[内文案] nèiwén'àn〔名〕(旧) 文書係の幕僚.
[内文本] nèiwénběn〔名〕(電) 内部テキスト.
[内无粮草] nèi wú liáng cǎo〔成〕('外无救兵'と続き)内に糧秣がな

N

く、外に救援の兵なし．内外ともに苦境に立っていること；（«西洋記·24»）．

〔内务〕 nèiwù 〔名〕① 集団生活における日常の仕事；多く清掃や衛生に関する．〈整理～〉同上を処理する．② 国内事務．内部の事務；多く民政を指す．〔～部〕内務部；自治省に相当．〔～府〕(旧) 宮廷の事務をつかさどる役所．〔一三旗〕清代、八旗のうち‘镶黄’‘正黄’‘正白’の三旗を称した．③ (軍) 内務．〔～条令〕内務令．

〔内吸剂〕 nèixījì 〔名〕(農) 浸透剤．

〔内吸作用〕 nèixī zuòyòng 〔連〕(農) 浸透作用．

〔内下部位〕 nèixià bùwèi 〔連〕(体) ローイン·サイド；フェンシング．

〔内下坠球〕 nèixià zhuìqiú 〔連〕(体) インドロップ；野球．

〔内舷手〕 nèixiánshǒu 〔名〕(体) インサイドハンド；ヨット．

〔内陷〕 nèixiàn 〔動〕(中医) 病毒が心臓を侵す．

〔内线〕 nèixiàn 〔名〕① (軍) 内線；敵包囲下の作戦ライン．〔～作战〕内線作戦．② 手づる．内部からの手引き、または手引きする人．スパイ．内応者．〈运动官职地位是须走～的〉役職や地位を運動して得るには、コネを使わなければならない．〈答应做我们的～〉我々のスパイになることを承知した．〈贾大少爷有了这条好～，更可以显他的作用〉賈の息子にはこのようなよい「つて」があるため、ますます自分の腕が振るえるのである；（«官場·23»）．〈有些话不便当面向东家谈的，便借他做个～〉面と向かって総務に話せないような場合には、彼に内側からそれとなしに情報を流してもらおう；（«官場·59»）．③ 内部系統．④（電話の）内線．〈请接～〉内線につないでください．⑤ 内圏線；自転車．

〔内详〕 nèixiáng 〔名〕(旧) 手紙の封筒に‘内详’または‘名内详’と書いて差出人の住所氏名に代える；住所·氏名は手紙の中に記したという意．

〔内向〕 nèixiàng 〔名〕(心) 内向．内省．↔‘外向’〔～性〕服従性．〔～性格〕内向的な性格．〔動〕① 内向する．② 内側に向ける．味方に向ける．〈枪口～〉銃口を味方に向ける．

〔内相〕 nèixiàng 〔名〕① 翰林院学士の美称．② 内侍監．宦官．〈当今～当权，广有私路，可以得官〉今は宦官が実権をもっていますので、やみのルートが多く、官職を得ることができるのです；（«初拍·22»）．

〔内项〕 nèixiàng 〔名〕(数) 内項．

〔内象三爻〕 nèixiàng sānyáo 〔連〕占いの術語；«周易»では自然変化と人事の禍福の卦などの符号を‘象’といっている．占いをする香をたき祈りをささげ占いの理由を説明し、3枚の銅貨を筒の中に入れ振り動かし銅貨を振り出す．2枚が裏で1枚が表のものを‘拆’、1枚が裏で2枚が表のものを‘单’、3枚ともに表のものを‘交’という．1回振り出すことを‘一爻’といい、6回行う．前3回を‘内象’とし、後の3回を‘外象’とし、あわせて‘一卦’とする．〈先请～〉まず、占っていただきましょう；（«紅樓夢·102»）．

〔内销〕 nèixiāo 〔動〕（自国の製品を）国内市場で売る．国内販売をする．〔名〕国内販売．内需．〈～和出口〉内需と輸出．〔～包装〕国内販売用の包装．〔～商品〕国内販売商品．

〔内斜视〕 nèixiéshì 〔名〕(医) 内斜視．やぶにらみ．＝‘对眼’，‘斗眼(ル)’

〔内心〕 nèixīn 〔名〕① 心の中．〈～外露〉心の中が外に現れている．〈发自～的笑〉心の底からの笑い．〈看穿他的～〉彼の心の中を見抜く．〈这种感情是发自～的〉この感情は心の底から発したものだ．〔～分裂〕内心分裂．〔～深处〕心の奥底．〔～世界〕内心世界．内心．(喩)〈分析他们一伙的～〉彼ら一味の内心を分析する．② 緻密な心くばり．〈有～〉周到な心くばりをしている．③ (数) 内心．

〔内行〕 nèixíng 〔名〕平生、家にいるときの行い．☞‘内行 nèiháng’

〔内行星〕 nèixíngxīng 〔名〕(天) 内惑星．

〔内省〕 nèixǐng (心)〔動〕内省する．〔～不疚〕〔成〕みずから省みてやましいところがない．↔‘于心有愧’；（«論語·顔淵»）．〔名〕内省；〔同～〕．☞‘内省 nèishěng’

〔内姓〕 nèixìng 〔名〕同姓の者．

〔内兄〕 nèixiōng 〔名〕(旧) ☞ 字解 ②．＝‘舅兄’

〔内兄弟〕 nèixiōngdì 〔名〕(旧) 妻の兄弟．

〔内兄嫂〕 nèixiōngsǎo 〔名〕(旧) 妻方の兄嫁の尊称·自称．

〔内秀〕 nèixiù 〔形〕(旧) 見掛けによらずりっぱである．聡明さを内にひそめている．〔名〕同上のこと·人．〈他有～〉彼は見掛けによらずりっぱな人だ．

〔内学〕 nèixué 〔名〕① 讖緯の学．② 仏学．

〔内循环〕 nèixúnhuán 〔名〕(環) インナー·ループ．

〔内训〕 nèixùn 〔名〕閨門の教え．

〔内压〕 nèiyā 〔名〕(機) 内圧．〔～力〕内圧．〔～射缸〕(機) インナー·シリンダー．

〔内押班〕 nèiyābān 〔名〕宋代の官名；内侍省押班を指し、皇帝の雑用をつとめる．〈～张迪者，帝所亲幸之寺人也〉内押班の張迪というものは、帝がかわいがっていた宦官である；（«師師»）．

〔内衙〕 nèiyá 〔名〕(旧) 役所の奥．〈～的事体，外人那得知道〉奥むきのことは、外の人にはどうしてわかろうか；（«照世盃·3»）．

〔内言不出，外言不入〕 nèiyán bù chū, wàiyán bù rù 〔諺〕家の内のことはよそへ話さず、外のつまらないことには影響されない；（«兒女·27»）．

〔内眼角〕 nèiyǎnjiǎo 〔名〕(医) 内眼角．

〔内焰〕 nèiyàn 〔名〕(化) 内炎．＝‘还原焰’

〔内谒者〕 nèiyèzhě 〔名〕(旧) 皇帝への取次役；宦官から任用される．

〔内衣〕 nèiyī 〔名〕下着．肌着．〈换～〉同上を換える．〈～被汗水打湿了〉下着が汗でぬれた．

〔内因〕 nèiyīn 〔名〕① (哲) 内因．↔‘外因’ ② (中医) 内因；病因となる七情を指す．〔～性精神病〕内因性精神病．

〔内营力〕 nèiyínglì 〔名〕地球内部の地球外部を変化させる力．

〔内应〕 nèiyìng 〔動〕内応する．内から呼応する．〔名〕① 内応者．〈教我二人纠合忠义军旧人为～〉私ら二人に忠義軍のもと軍人を糾合して、内から呼応させようとしています；（«古今·39»）．② 内応；〔做～〕．〔～力〕(化) 内部歪力．内部応力．

〔内忧〕 nèiyōu 〔名〕(旧) ① 国内の憂い．国内に起こる心配事．〔～外患〕〔成〕内憂外患；（«管子·戒»）．② 母の喪．＝‘内艰’

〔内有奥援〕 nèi yǒu àoyuán 〔熟〕後ろ盾がいること．〈靠着自己～，总有点心高气傲〉自分の内部に後ろ盾があるのをいいことに、どうしてもいささか尊大である；（«官場·42»）．

〔内有所思〕 nèi yǒu suǒ sī 〔諺〕（‘心形于外’と続き）思い内にあれば、色外にあらわれる．

〔内苑〕 nèiyuàn 〔名〕宮中の御苑．内苑．〈遍游～〉内苑を散策する．

〔内院〕 nèiyuàn 〔名〕中庭．

〔内蕴〕 nèiyùn 〔名〕(書) 内部に含まれているもの．奥にあるもの．潜んでいるもの．〈探索时代悲剧的～〉時代の悲劇の奥にあるものを探る．〔動〕中に蓄えている．〈～雄图〉雄図を内に秘めている．

〔内在〕 nèizài 〔動〕内在する；日語．〔形〕内在の；〔不变〕．〔～规律〕内在法則．〔～力量〕内在力．潜在力．〔～联系〕内在関係．〔～逻辑〕内在論理．〔～论〕(哲) 内在哲学．〔～矛盾〕〔～的矛盾〕内在的矛盾．〔～美〕内面的な美しさ．〔～缺陷〕＝‘内部缺陷’（☞‘内部’）〔～性〕(哲) 内在性．〔～因素〕内在要因．

〔内脏〕 nèizàng 〔名〕内臓．〔～感觉〕(生) 臓器感覚．〔～囊〕内臓の嚢．〔～器官移植〕(医) 臓器移植．〔～突出〕内臓大脱出．〔～蚁〕物の内側に潜み食い荒らすアリ．

〔内造〕 nèizào 〔名〕(旧) 宮中の製造法によって、あるいはまねて作ったもの．〈这是一盒子各样～点心，也有你吃过的，也有你没吃过的，…〉これは宮中の製法で作ったさまざまな菓子ですが、あなたが食べたことがあるものもあるし、食べたことがないものもあります、…；（«紅樓夢·42»）．

〔内则〕 nèizé 〔名〕(旧) 家庭のきまり．

〔内贼〕 nèizéi 〔名〕① 内部の敵．② (方) 内部の悪人；〔四川〕．〈这次作案的一定是个～〉こんどの事件は必ず内部の悪人のしわざだ．

〔内宅〕 nèizhái 〔名〕① 屋敷内で女性の住む所．② 奥の住家．奥の間．〈她坐在帐台后面那道分隔铺面与～的蝴蝶门旁边〉彼女は帳場の後ろの、店と奥の間とを隔てるその観音開きの、扉のそばに腰かけていた．

〔内债〕 nèizhài 〔名〕内債．内国債．

〔内战〕 nèizhàn 〔名〕① 国内戦争．〈打～〉内戦をする．② 内紛．内輪もめ．

〔内掌柜(的)〕 nèizhǎngguì(de) 〔名〕(旧) 商店のおかみさん．〈我不是～〉私はこの店のおかみではない．

〔内障〕 nèizhàng 〔名〕① (医) 白内障．② (中医) 眼球内部の疾患の総称．

〔内招〕 nèizhāo 〔動〕(新) 内部募集する；工場や学校で．〈～则缩小了选择范围〉内部募集は選択範囲を縮めた．

〔内争〕 nèizhēng 〔名〕(書) 内輪もめ．内紛．内部抗争．

〔内政〕 nèizhèng 〔名〕内政．〈干涉～〉内政に干渉する．〔～部〕内務省．〔～外交〕内政外交．

〔内侄〕 nèizhí 〔名〕☞ 字解 ②．

〔内侄女〕 nèizhínǚ 〔名〕妻の兄弟の娘．〈娶的就是二舅母王氏之～，…〉お嫁にいらしたのがこのおば様王氏の里方の姪で、…；（«紅樓夢·3»）．

〔内侄孙〕 nèizhísūn 〔名〕妻方のおいの男の子．

〔内侄孙女〕 nèizhísūnnǚ 〔名〕妻方のおいの女の子．

〔内职〕 nèizhí 〔名〕(旧) ① 宮中の官職．② 宮中の女官の職．

〔内直〕 nèizhí 〔名〕宦官を指す．＝‘太监’

〔内直筋〕 nèizhíjīn 〔名〕(医) 内直筋．

〔内酯〕 nèizhǐ 〔名〕(化) ラクトン．〔～基〕ラクトン基．

〔内质〕 nèizhì 〔名〕(生) 内質．〔～网〕小胞体；細胞．

〔内治〕 nèizhì 〔名〕① 内政．② 家庭の事．

〔内痔〕 nèizhì 〔名〕(医) 内痔．

〔内中〕 nèizhōng 〔名〕(書) 中．内部；多くは抽象的なものについて．＝‘里头’〈～情形非常复杂〉内部事情は非常に複雑だ．〈晓得～的事〉内部のことを知っている．〈这～关键在于工资的算法〉ここにおけるかぎは賃金の計算方法にかかっている．〈何期姻缘不偶，～也有缘故〉縁談がなかなかまとまらないと思ったら、それにはやはりわけがあったのだ；（«醒世·1»）．

〔内衷〕 nèizhōng 〔名〕胸のうち．心中．〈发自～的欢乐〉衷心からの喜び．

〔内种皮〕 nèizhǒngpí 〔名〕(植) 内種皮．

N

[内重外轻] nèi zhòng wài qīng 〔成〕内を重く外を軽く見る.
[内轴承] nèizhóuchéng 〔名〕(機)内部軸受.
[内箒] nèizhòu 〔名〕(薬)帰納法.
[内主] nèizhǔ 〔名〕(書)①妻. ②内通者.
[内助] nèizhù 〔名〕(書)妻を指す. 〔動〕(白)内応する. <谭暗送印者, 欲汝等为～, 待我破袁尚之后, 就中取事耳>(袁)譚がひそかに印を送ったのは、汝らに内応させて、わしが袁尚を破った後に、事をかまえようとしてのこと; (《三國·32》).
[内转] nèizhuǎn 〔動〕(書)地方の官吏から中央の職にうつる.
[内传] nèizhuàn 〔名〕①経典を解釈した文. ②伝記小説の一種; 人物の逸事逸聞を主とする.
[内装] nèizhuāng 〔動〕中に入れる. [～工程]内装工事. [～机器]自蔵機械. [～物](包装の)中身. [一露出]包装の中身露出. [一散出]包装の中身流出. [一完好]包装の中身異常なし.
[内资] nèizī 〔名〕(経)国内資本. <～企业对繁荣特区经济起了不可低估的作用>国内資本の企業が特区の経済に低く評価できない働きをした.
[内子] nèizǐ (書)= '内人'
[内子墙] nèiziqiáng 〔名〕屋敷内隣り合わせた中庭の間の道の両側の塀; '外围墙' '外界墙'に対する語. <从～一带抬往梨香院来>内側の塀沿いに梨香院へ担いで来ました; (《紅樓夢·69》).
[内姊] nèizǐ (書)= '表姐' <其母即妾之～也>その母親は私のいとこです; (《任氏》).
[内眦] nèizì 〔名〕(生)内眼角.
[内阻] nèizǔ 〔名〕(電)内部抵抗. [～力]内抵抗.
[内作] nèizuō 〔名〕(書)皇居内の手工業. 宮中のおかかえ工匠. <路逢～老玉工>途中おかかえの玉造り職の老人に会った; (《小玉》).

[那㊁] nèi '那㊀'の口語音. もと'那 nà'と'一 yī'との合音. ただし数量を指すときは一つとは限らない. 数詞·量詞·名詞の前に用いられるときはこの音による. <～个>あれ. <～些>あれら. <～年>あの年. <～三年>あの3年. <～间屋子>あの部屋. <～五只狗>あの5匹のイヌ. // ㊀ nà, ㊂ nā, ㊃ nè, ㊄ nǎ, ㊅ nuó, ㊆ nuò, ㊇ na

[氝] nèi '氖'の旧称.

NEN ㄋㄣ

[恁㊀] nèn ①〔代〕そのような. このような. ='那么', '这么', '那样', '如此' <～大>そんなに大きい. <～高>そんなに高い. <要不了～些>そんなにいらない. <～早就把电灯关了>こんなにも早く電灯を消した. <你咋～孬哩, 你打他为啥?>きみはどうしてこのように悪いのか、きみが彼を打つのは何のためなのか. <如何起得～蚤?>どうしてこんなに早く起きたのですか; (《醒世·10》). <日前多曾亏了他, 今日荐个人来, 便～推却, 发付他去!>以前ずいぶん彼に世話になったのに、今日その人を推せんしてこられたのを断って追い出すのですか; (《水滸·11》). <更做道秀才们从来～, 似这般干相思的好撒唔>たとえ秀才なるものが従来このようであったにしても、こんないたずらな恋心をよせるとは何と愚かなこと; (《王西廂·3·4》). <不曾见～好女>こんなすばらしい女を見たことがない; (《董西廂·1》). ②〔代〕あの. ='那', '这' <～时>あのとき. <～时节>そのころ. <～时节船到江心补漏迟>そのときは後の祭りだ; (《元曲·救風塵·1》). 注ともに多く(白), 又(方). // ㊁ nín
[恁般] nènbān (白)= '这般', '这样(儿)', '那般', '那样(儿)' <又不知这位公子怎样自爱, 才成了～一个人物!>この公子はどのように学問に精進なされて、このようなりっぱな人物になられたのだろうか; (《兒女·36》). <似小官～标致, 扮妇人极像样子>坊ちゃんのように器量がよければ、女に変装してもよく似合いますよ; (《醒世·10》). <这厮～利害!>こいつどうしてこんなにすごいんだろう; (《西遊·63》). <～说, 且再处>そういうことなら、まあほかのところに行くとするか; (《水滸·92》). <直～多>なんとこんなに多いんだ; (《元曲·望江亭·3》). [～如此]このように. 例<便～告诉了林之孝家的一遍, …>そこでそれはこういうことなんだと林之孝の妻女にひととおり話します、…; (《紅樓夢·71》).
[恁地(～的)] nènde(～de) 〔代〕(方)= '这么', '那么', '这样', '那样'; 又(白). <不是～, 何至青天白日检查行人?>そうでなければ、どうして青天白日の下、通行人を調べたりするだろうか. <原来～, 你是个孤身女儿, 无脚蟹>なんだそうだったの、おまえはみなしごで、頼るところがないんだね; (《醒世·3》). <这厮～神通, 如何取胜?>こやつにそれほどの神通力があるとしたら、どのようにして打ち破ったものであろう; (《西遊·4》). <～时, 十分好>そうしてもらえば、とてもありがたい; (《水滸·2》). <打杀后也只是～供>打ち殺されてもこのように白状するだけです; (《清平·簡貼》). <孙立惊怪, 哥怎～犯罪>孫立が驚き怪しんで尋ねます、兄貴どうしてこのような罪を犯したのか; (《宣和》). <炀帝～荒淫无道>煬帝はかくも荒淫な無道であった; (《新編五代》). <似～人怀憔悴>このように人を惑わせ、やつれさせた; (《意歌》).
[恁的般] nèndebān 〔代〕(白)= '恁的', '恁般' <只除是～方好, …>どうしてもこのようでなければならず、…; (《水滸·53》).
[恁个] nènge 〔代〕(白)この. その. <当日成, 也是～母亲>この日に事が成就したのもこの母親のおかげである; (《王西廂·2·3》).
[恁么] nènme 〔代〕(白)= '这么', '那么' <～十分好>そうなら結構です; (《水滸·2》). <毒害的～>このようにまで害せられる; (《王西廂·2·3》). <打死, 也只是～供招>打ち殺されても、このように白状するだけです; (《清平·簡貼》).
[恁人] nènrén 〔代〕(白)どのような人. だれ. <前夕～在此房内宿?>前の晩、この部屋に泊まったのはどんな人ですか; (《初拍·21》).
[恁时] nènshí ☞ 字解 ②.
[恁样] nènyàng 〔代〕(白)このように. = '恁般' <有～高手在此, 何待小生操笔?>かかる名筆家がここにおられて、どうして私が筆をふるう必要がありましょう; (《二拍·2》). <～大事, 如何反不问决?>このような大事なことに、どうして判決を下していないのか; (《古今·31》). <师父, 有大师兄～神通, 怕他怎的!>お師匠さま、師兄はあんなに神通力があるんですから、やつをこわがることはありません; (《西遊·74》).

[嫩] nèn ①〔形〕(植物が)若くやわらかい. か弱い. ひ弱い. たおやかである. ↔'老' <肉皮儿～>皮膚が柔らかい. <柳色黄金～>ヤナギの色は黄金のように光り若くやわらかい; (李白《宮中行樂詞》詩). (転)内気である. <小姑娘脸皮～, 不肯表演>娘さんは恥ずかしがって、舞台に上がろうとしない. <怎的这般～得紧?>どうしてこんなにも、うぶなんだろう; (《醒世·3》). ②〔形〕(食べ物が)軟らかい. <鸡蛋煮得～>卵が半熟である. <这肉片炒得很～>この肉は軟らかくいためてある. ③〔形〕淡い. 薄い. <～黄>きつね色. ④〔形〕(方)(技術が)巧みである; 北京. <他这两下子够～的!>彼のような腕前のいい人は十分うまくいく. ⑤〔形〕(方)未熟である. 幼い. あどけない; 四川, (広). <太～了, 啥都不晓得>幼すぎて何も知らない.
[嫩苞] nènbāo 〔名〕若いつぼみ.
[嫩草] nèncǎo 〔名〕生えたばかりの若草.
[嫩炒] nènchǎo 〔動〕さっといためる.
[嫩绰(儿)] nènchao(r) = '嫩潮' 〔形〕(方)①軟らかい. 硬くない; 北京. <菜炒得挺～>料理がずいぶん軟らかくいためてある. <别看鸡小, 肉可～儿呢!>ニワトリが小さいとは言っても、肉はほんとうに軟らかいんですよ. ②内気である; 北京. <脸～, 一说就红>恥ずかしがりで、ちょっと話すと赤くなる.
[嫩绰绰] nènchuōchuō 〔形〕(方)経験がなく内気であるために恥ずかしがるさま. <老弟, 你这又～了, 这有甚么的呢?>恥ずかしがるほどのことでもあるまい、何でもないじゃないか; (《兒女·39》).
[嫩冬冬(的)] nèndōngdōng(de) 〔形〕(方)(喩)まだ熟れていないさま. ういういしい; 四川.
[嫩豆腐] nèndòufu 〔名〕豆乳を軟らかめに固まらせたもの.
[嫩锋] nènfēng 〔名〕(書)やわらかな葉のさき.
[嫩鸽雏] nèngēchú 〔名〕(白)一人前でない若者を指す.
[嫩骨头] nèngǔtou 〔名〕①(生)軟骨. ②発育不全の骨格. ③精神的肉体的にひ弱で迫力がない人. [～嫩肉]〔熟〕ひ弱いたとえ. 例<你们读书人～的, 干不了这体力活儿>あなたたちのようなひ弱い知識人は、この肉体労働に堪えられませんよ.
[嫩瓜无瓤] nènguā wú ráng 〔諺〕('嫩子无腹'と続き)若い瓜には はらわたが入っていないし、若いものには腹がない. (喩)未熟で実力が備わっていないこと; 華南の諺.
[嫩寒] nènhán 〔形〕(書)はだ寒い.
[嫩红] nènhóng 〔形〕うす赤い; 開いたばかりのアンズの花の色.
[嫩化] nènhuà 〔名〕若返り.
[嫩黄] nènhuáng 〔名〕☞ 字解 ③. <小鸡从薄薄的蛋壳里出到日光下, 一身～乳白的茸毛, 啁啾的叫喊>ひよこは薄い殻から日光の下に出た、体はきつね色と白の柔らかな毛でおおわれ、ぴよぴよと鳴いている.
[嫩货] nènhuò 〔名〕(貶)女性を指す.
[嫩鸡] nènjī 〔名〕①わかどり. ②やわらかい鶏肉.
[嫩箭] nènjiàn 〔名〕つぼみをつける新芽. 若芽; 形がやじりに似ていることから. <一盆才抽出～来的兰花>新芽がでたばかりのランの植木鉢; (《紅樓夢·77》).
[嫩里嫩气] nènlinènqì 〔形〕か弱い. ひ弱である. <～的小战士>ひ弱な若い兵士.
[嫩脸] nènliǎn 〔名〕①ひ弱な顔つき. ②愛くるしい顔つき.
[嫩凉] nènliáng 〔名〕初秋涼しくなること. 秋になってはじめての涼しさ.
[嫩绿] nènlǜ 〔名〕(出たばかりの木の葉のような)浅緑色, 黄緑色. <地上都～了>地面はすっかり黄緑色になった. <又一场春雨过后, 草坪上一片～>さらに春の雨が降った後、草地は一面黄緑色になった. <盈盈～>みずみずしい若緑; (《清平·洛陽》). [～壮旺]〔成〕(苗や草木の芽が)黄緑色で勢いがいい.
[嫩腼] nènmiǎn = '嫩面' 〔形〕(方)若々しい. きゃしゃである; 四川. <前几个月还多～的, …>数か月前はまだとても若かった.
[嫩苗] nènmiáo 〔名〕若い苗.
[嫩嫩(儿)的] nènnèn(r)de 〔形〕非常に軟らかい. <肉炖得～>とろ火

N

でゆっくり煮て肉がたいへん軟らかくなった. 〈牛肉要炒得～才好吃〉牛肉はレアで焼いてこそおいしい.

[嫩皮] nènpí 〔名〕柔らかい皮膚や皮. [～嫩肉]柔らかい肌.

[嫩气] nènqì 〔形〕① 若い. 柔らかい. 〈既新鲜又～〉新鮮で柔らかい. ② 色が薄い. あでやかである. 〈选定一根颜色很～的水红色纱巾带〉薄いとき色の紗の帯を選んだ. ③ 弱々しい.

[嫩俏俏(的)] nènqiàoqiào(de) 〔形〕新鮮で柔らかいさま. 新鮮でみずみずしいさま.

[嫩晴] nènqíng 〔形〕雨の後晴れあがる. 〈～天气〉雨後の晴天.

[嫩弱] nènruò 〔形〕幼くて弱々しい. 〈羊群中的羊羔是～〉ヒツジの群れの子ヒツジは弱々しい.

[嫩色] nènsè 〔名〕ソフト・カラー. ライト・カラー.

[嫩闪闪(的)] nènshǎnshǎn(de) ＝'嫩孀孀(的)' 〔形〕㊎ 非常に柔らかい. きゃしゃである; 〔四川〕. 〈长得～的〉体格がきゃしゃである.

[嫩生] nènshēng〔又〕nènsheng 〔形〕① ひ弱で幼い. 〈还是过于～一些〉やはりちょっとひ弱で幼なすぎる. ② (新鮮な野菜や豆腐などが)みずみずしくおいしい, 軟らかくおいしい. 〈这菠菜吃着挺～〉このホウレンソウを食べてみると、みずみずしくおいしい.

[嫩生生(的)] nènshēngshēng(de) 〔形〕(植物などが)若々しくみずみずしいさま.

[嫩手] nènshǒu 〔名〕① しんまい. かけだし. 未熟もの. ② (子どもなどの)柔らかい手.

[嫩水水(的)] nènshuǐshuǐ(de) 〔形〕㊎ ① (野菜、果実などが)熟しておらず、水っぽいさま. 〈豌豆还是～, 吃不得〉エンドウはまだ熟しておらず、食べられない. ② 若くて経験がない; 〔四川〕.

[嫩条] nèntiáo 〔名〕若い枝.

[嫩鲜鲜(的)] nènxiānxiān(de) 〔形〕新鮮でみずみずしい. 〈～的蔬菜〉新鮮でみずみずしい野菜.

[嫩芽] nènyá 〔名〕若芽.

[嫩叶] nènyè 〔名〕若葉.

[嫩圆] nènyuán 〔形〕(みずみずしく)ぽちゃぽちゃとしている. 〈～的下巴颏〉ぽちゃっとした下あご.

[嫩崽子] nènzǎizi 〔名〕㊎ 罵 幼い人. 〈你这个～识相点！〉若僧め、少しは道理をわきまえたらどうなんだ.

[嫩枝] nènzhī 〔名〕㊍ 緑枝. 取り木. 圧条. [～嫁接] ㊍ 緑枝つぎ. [～扦插] ㊍ 緑枝ざし.

[嫩竹] nènzhú 〔名〕若タケ. 〈～含新粉〉若タケは新しく粉をふいている; (王維《山居即事》詩).

[嫩竹子做扁担] nèn zhúzi zuò biǎndan 〔歇〕若タケで天びん棒を作る. ㊗ 重いものを担げない. 重大な仕事や任務に堪えられない.

NENG ㄋㄥ

[能] néng ① 能力. 才能. 本領. 〈各尽其～〉各自がそれぞれの力を尽くす. ② 有能な. 〈～人〉才能のある人. 有能な人. ③ 〔名〕㊍ 仕事を成し得る能力. エネルギー. 〈电～〉電気エネルギー. 〈原子～〉原子エネルギー. ④ 〔形〕能力がある. 腕がある. 利発で腕達者である. 〈不教而～〉教えないでもできる. 〈你们再～, 总跳不出我的手心！〉おまえたちがどんなにやり手でも、結局おれの掌中から逃げ出すことはできない. 〈嗨！蔡学士, 你好～也！〉ほう、蔡学士、あなたはなんと頭がよいこと. ⑤ 〔助動〕事を行う能力や、行う条件のあることを表す. 単独で質問の回答に用いられる. 否定は'不能'を用いるが、'没'で否定することもできる. 〈他的腿伤好多了, ～慢慢儿走几步了〉彼の足の傷はずっとよくなって、ゆっくりと何歩か歩けるようになった. 〈他刚来中国, 连一个汉字也不认识, 怎么～看中文书呢？〉彼は中国へ来たばかりで, 漢字一つ知らないんですから、どうして中国語の本を読めたりしますか. 〈因为缺教员, 暂时还不～开课〉教員が不足しているので、しばらくは開講できない. 〈他的这个愿望始终没～实现〉彼のこの願いはついに実現できなかった. 〈生泪下, 不～答言〉生は泣いてしまって、答えることができなかった; (《清平・風月相思》). ⑥ 〔助動〕事を行うのに長じていることを表す; 単独で質問の回答に用いることは少ない. 否定には'不能'を用いる. 〈他～说会道, ～写会算〉彼は弁もたち、筆もたち、計算もうまい. 〈他可真～睡〉彼はほんとうによく寝る; '能睡'は熟睡し、睡眠の時間も長いことをいう. 〈～裁、～补、～绣刺〉裁縫・つくろい・刺しゅうが得意; (《清平・快嘴》). ⑦ 〔助動〕ある用途に供しうることを表す. 単独で質問の回答に用いてもよい. 否定には'不能'を用いる. 〈橘子皮还～做药〉ミカンの皮はなお薬にすることができる. 〈大蒜～杀菌〉ニンニクは殺菌することができる. 〈芹菜叶子也～吃〉セリの葉も食べられる. ⑧ 〔助動〕可能性のあることを推測する. 単独で質問の回答となることは少ない. 否定には'不能'を用いる. この用法では、'得'を用いた可能補語の前に用いることもでき、また'应该'の後に用いることもできる. また'不～不…'と二重否定のようになるが、'能'は〔…できる〕の意味ではなく、〔…すべきである〕という、話し手の一種の認定を表すこととなる. 〈天这么晚了, 他～来吗？我看他不～来了〉こんなに遅くなって、彼は来るだろうか. 私は彼はもう来ないと思うが. 〈这件事他～不知道吗？〉この件を彼が知らないことがあろうか. 〈搬到这么远的地方, 他们～愿意吗？〉こんなに遠くへ引っ越すのを、彼らは喜ぶだろうか. 〈他的话你～听得懂吗？〉彼の言うことは聞いてわかりますか. 〈这本书写得比较通俗, 你应该～懂〉この本はわりあいわかりやすく書いてあるから、きみもわかるはずだ. ⑨ 〔助動〕ものごとの筋道、道理からみて許されることを表す. 疑問文および否定文に多く用いられ、肯定には'可以'を用いる. 〈天这么晚了, 我不～让你走〉こんなに遅くなったからには、私はあなたを帰すわけにはいかない. 〈我是外国人, 这个会～参加吗？〉私は外国人ですが、この会に参加できますか. ⑩ 〔助動〕周囲の情況、条件からみて許されることを表す. 疑問文および否定文に多く用いられ、肯定には'可以'を用いる. 〈这儿～不～抽烟？——那儿可以, 这儿不～〉ここでたばこを吸ってもいいですか. ——あそこはいいが、ここはだめです. 〈公园里的花怎么～随便摘呢？〉公園の花をかってに摘みとっていいでしょうか. 【囲】'能'と'会'. 1) 学習・練習などによって、ある技術的能力を身につけているかどうかをいうには'会'を用い、この場合、その能力の程がどのようであるかは問わない. ある技能を身につけていて、その能力がどの線に達しているかをいうには'能'を用いる. したがって、あることができるかどうかをいうには'会' '能'のいずれを用いてもよいことがあるが、一度失われた能力を回復した場合、能力の程度をいう場合には'能'を用い、'会'は使えない. 〈他会(能)开这台机器了〉彼はこの機械を動かせるようになった. 〈我病好了, 能(×会)劳动了〉ぼくは病気が治り、働けるようになった. 〈他能(会)刻钢板, 一小时能(×会)刻一千多字〉彼はガリ版を切ることができ、1時間に千字あまり切れる. 2) 可能性についての推測を表すには'能' '会'のいずれを用いることもできるが、北方の口語では多く'能'を用い、他の方言では多く'会'を用いる. 〈下这么大雨, 他能(会)来吗？〉こんな大雨の中を、彼は来るだろうか! 【囲】'能'と'可以'. 1) '能'は能力をもっていることを表すことが基本的意味であり、'可以'はそのことを可能にする条件がそなわっていることを表すのが主である. 能力をもっていることは条件をそなえていることでもあるから、いずれを用いてもよい場合もあるが('能'および'可以'各項の用例を参照)、事を行うのに長じていること、可能性の有無についての推測を表すには'能'を用い、'可以'は使えない. 〈他很能(×可以)写, 一写就是一大篇〉彼はとても筆がたち、筆をとれば一気に書き上げる. 〈这么晚他还能(×可以)来吗？〉こんなに遅くなって、それでも彼は来るだろうか. 〈你不让他报名, 他能(×可以)愿意吗？〉あなたは彼に申し込ませないというが、彼は納得するでしょうか. 2) 節・動詞句が主語のとき、'可以'は述語となれるが、'能'は不可. 〈这本书你送给他也可以(×能)〉この本は彼にあげてもよろしい. 〈这样分析也是可以的(×也是能的)〉このように分析してもよい. ⑪ 〔動〕㊎ 腕前をみせる. ＝'显能' ⑫ 〔副〕㊎ むしろ; 〔北京〕. 〈～折不弯〉むしろ曲がらない. 〈～可〉☞〔語彙〕. 〈～拆十座庙, 不破一门婚〉むしろ十の寺を壊しても、一つの婚姻は壊さない. ⑬ 〔代〕㊎ このように. こんなに; 〔呉〕. 又㊍. 〈啥～早嗄〉どうしてこんなに早いのですか; (《海上花・2》). 〈鼻直齿～粗, 唇若涂朱, 脸似银盘〉鼻すじはまっすぐ、歯はかくも大粒で、唇は朱を塗ったよう、顔は銀盤のようです; (《董西廂・2》). 〈雪齿齐平, ～白～净〉雪の歯はきれいに並び、とても白く清らかである; (《變文・維摩詰》). ⑭ 〔代〕㊎ ＝'你'; 〔呉〕. ⑮ 〔助〕㊎ ＝'地㊁ de'; 〔呉〕. 〈生活慢慢～做〉仕事をゆっくりとする. ⑯ 〔助〕㊎ 事物やようすを何かに例えたり、比較したりする時に用いる; 〔呉〕. 〈眉毛好像板刷～〉まゆ毛が'板刷'のようだ. ⑰ 〔名〕姓.

[能巴精] néngbajīng 〔名〕㊎ いつもめそめそしている子ども. 泣き虫; 〔東北〕. 〈这个～整天磨人〉この泣き虫は一日じゅう人にまつわりついている.

[能变性] néngbiànxìng 〔名〕変化性. 可変性.

[能不依依] néng bù yīyī 〔連〕思わずにはいられない. 恋々としないわけにはいかない.

[能产性] néngchǎnxìng 〔名〕生産性.

[能臣] néngchén 〔名〕能力のある官吏.

[能吃能喝] néng chī néng hē 〔連〕よく食べよく飲む. ㊗ 1) 健康である. 2) 鯨飲馬食.

[能处] néngchu 〔名〕得意なところ. 長所. 能力. 才能. 〈年纪虽小, 有些～〉小さいけれども、いささか能力がある; (《古今・20》).

[能带] néngdài 〔名〕㊍ エネルギー帯.

[能当量] néngdāngliàng 〔名〕㊍ エネルギー当価.

[能德] néngdé 〔名〕㊍ 才能と品徳. ＝'德能' 〔助動〕㊍ …できる; '能得'の仮借. 〈有何～值千金？〉なにが千金に値するでしょう; (《變文・捉季布》).

[能得] néngdé〔又〕néngde 〔助動〕㊍ …できる; 五四時代の作家の作品にもよく見られる. ＝'能', '会' 〈再也料不到他～回答得那么斩截〉彼がきっぱりと答えられるとは全く思わなかった. 〈他们～这么死去, 他们真是幸福〉彼らがこのように世を去ることができるのは、ほんとうに幸せだ. 〈为何～如此？〉なぜこんなにうまくできるのでしょうか; (《古今・37》). 〈故此不～战, 却来与哥哥计议〉こういうわけで戦うことができず、あなたに相談に参りました; (《西遊・49》). 〈这里城池深固, 急切不～破〉ここには深い堀と堅固な城壁があるので、急には攻略できません; (《水滸・108》).

[能动] néngdòng 〔形〕能動的な(に)；〔不定〕；日語. <～地改造世界>能動的に世界を改造する. <～地争取胜利>能動的に勝利を勝ち取る. [～性]能動性. [主观～性]主観的能動性.

[能豆儿] néngdòur 〔名〕㊄ ① みずからを有能だと思っている人；特に子ども、または自分より年下の人を指していう；〔北京〕. <你是～>おまえはうぬぼれている. ② ㊗ やり手な人. 腕達者；〔河南〕. <范富兴那个～, 他想种烟叶哩>やり手の范富興、あいつは畑にタバコを作ろうとしている.

[能蜂] néngfēng 〔名〕㊈ エネルギー障壁.

[能否] néngfǒu 〔副〕㊌ …できるかどうか. <～完成任务？>任務を完成し得るかどうか. <说不到～感动人>人を感動させるかどうかまでは言えない. <～如期装运, 尚难约定>期限どおり積み出せるかどうか、お約束いたしかねます.

[能扶竹竿] néng fú zhú gān 〔諺〕('不扶井绳'と続き)タケざおによりかかることは出来ても、つるべ縄によりかかることは出来ない. ㊗ 物にはそれぞれの使い道がある.

[能概] nénggài ㊄＝'能个 néngge'；㊇.

[能干] nénggàn 〔形〕① 有能である. (仕事がよく)できる. <他很～, 什么都做得起>彼は有能で何でもできる. <～的女将>手腕のある女傑. <没有遇着～的主子>有能な君主に会わなかった；(«魯・故・出»). <然而应酬从容, 说话也～, …>しかし人との応対は落ち着いており、話も上手で、…；(«魯・彷・祝»). ② やり手である. 腕利きである. <那位太太非常～>あの太々はたいへんやり手だ. <说话也～>話しぶりもしっかりしている. 〔名〕① やり手. 腕利き. ② ㊀ 才能. 能力. <不通世路没有～的人>世慣れていない才能のない人；(«兒女・2»).

[能歌善舞] néng gē shàn wǔ 〔成〕よく歌いよく舞う. 歌や踊りが上手である. <你们瑶家本来就～>あなたがたヤオ族は、もともと歌と踊りが上手だ.

[能个] nénggè ㊀＝'能够' <我若留二位在此, 都不～干净>私がもしお二人をここにとどめたら、私も犯人の仲間になる；(«水滸・92»). ☞ 〔次項〕

[能个] néngge ＝'能格' 〔副〕㊄ (どうして)そんなに；意外な感じを表す. ＝'能概'；㊇. <胆啥～大介？>どうしてそんなに肝っ玉が大きいの. ☞ 〔前項〕

[能个儿] nénggèr 〔名〕やり手. 腕利き. <充个～>やり手ぶる. ☞ 〔次項〕

[能个儿] nénggèr 〔形〕頭の回転が速く手先も器用である. <老大是木匠, 可～了>長男は大工で、とても手先が器用だ. ☞ 〔前項〕

[能攻能守] néng gōng néng shǒu 〔成〕攻守ともに強い.

[能工巧匠] néng gōng qiǎo jiàng 〔成〕有能で独創性に富む人. 腕利きの職人.

[能够] nénggòu(又) nénggou ＝'能勾' 〔助動〕'能'に同じ；ただし'能'の④⑤⑥の用法に用いることはまれ. 書面語に多く用いる. <人类～创造工具>人類は道具をつくり出すことができる. <他～独立工作了>彼は独立して仕事ができるようになった. <下游～行驶轮船>下流は汽船が航行できる. <明天的游艺会, 家属也～参加>明日の演芸会には、家族も参加できる. <如何～出来？>どうして出てこれようか；(«水滸・81»). <来得迟呵, 不～见我面了>来るのが遅かったら、私に会えなかったろう；(«元曲・救風塵・2»). 〔注〕肯定と否定をかさねるとき、よく'能不能够'となる.

[能官能民] néng guān néng mín 〔成〕指導者にも大衆にもなれる；'既当官, 又当老百姓'〔幹部にも大衆にもなれる〕という毛沢東の言葉を四字成語的にした；'能上能下, ～'としても.

[能管千兵万兵] néng guǎn qiānbīng wànbīng 〔諺〕('难管厨房灶下'と続き)千万の軍兵を思うがままに動かせても、料理人ばかりは手に負えない.

[能耗] nénghào 〔名〕工業生産、交通運輸などのエネルギー消費.

[能哼] nénghēng ㊄＝'能亨'／'怎样'；㊇. <你身体～？>体の具合はどうですか.

[能级] néngjí 〔名〕㊈ エネルギー準位. [～分布]準位分布. [～记录仪]レベル記録装置. レベル・レコーダー.

[能叽] néngji 〔動〕㊄ (子どもが)泣き声で大人にまつわりつく；〔東北〕. <这孩子真烦人, 老跟我～什么？>この子はほんとうにうるさい、いつもなんだってめそめそまといつくのか.

[能见度] néngjiàndù 〔名〕① 視界. <当地天气很坏, 侧风大, ～也不好>現地は天気が悪くて横風も強く、視界も良くなかった. ② ㊈ 視感度. ③ ㊍ 視程. [～观测方法]視程観測方法. [～仪]視程計. [～圆]視程円. [～障碍]視程障害. [～指数]視程指数. ④ ㊊ 可視距離. 通視度. [～资料]明度資料.

[能见距离] néngjiàn jùlí 〔連〕視程.

[能讲能说] néng jiǎng néng shuō 〔成〕よく話す. 舌がよく回る. 口が達者である. 弁が立つ.

[能将手下无弱兵] néngjiàng shǒuxià wú ruòbīng 〔諺〕強将の下に弱卒なし. ＝'强将手下无弱兵'；(«七俠五義»).

[能骄人者] néng jiāo rén zhě 〔諺〕('能谄人'と続き)威張るやつに限って、よくへつらうものである.

[能介] néngjiè ㊄＝'能个 néngge'；㊇.

[能进能出] néng jìn néng chū 〔成〕('能上能下'と続き)任用もできれば解任もでき、格上げもできれば格下げもできる.

[能近取譬] néng jìn qǔ pì 〔成〕自分を他人になぞらえる；(«論語・雍也»).

[能可] néngkě 〔副〕㊄ むしろ. ＝'宁可'；〔紹興〕, 又 ㊀. <我～首阳山自饿倒>自分はいっそ首陽山で餓死した方がいい；(«元曲外・追韓信・1»). 〔助動〕㊀＝'能⑩' <姑娘们只～使奶妈妈们, …>お嬢さまがたは乳母に頼むしかなく、…；(«紅樓夢・56»).

[能拉十步远] néng lā shí bù yuǎn 〔諺〕('不拉一步喘'と続き)家畜に車を引かせるときには、十歩引く力があっても、むりに引かせて一歩でもあえぐようにさせてはいけない、病気になったり、死んだりするおそれがある.

[能狼难敌众犬] néngláng nán dí zhòngquǎn 〔諺〕強いオオカミでもたくさんのイヌにはかなわないし、いくら名手でも相手が二人では防げない. 多勢に無勢.

[能离门户] néng lí ménhù 〔諺〕('不能离肠肚'と続き)家はなくてもやっていけるが、食べることはやめるわけにはいかない.

[能力] nénglì 〔名〕① 能力；日語. <～强>能力が優れている. <～小>能力が劣る. <他有～担当这件事>彼はこの仕事を担当する力がある. <下一辈的连维持自己生活的～也没有>年下の者は、自分の生活を維持する能力もない. ② ㊊ パワー. 力価.

[能吏] nénglì 〔名〕才能ある官吏. 能吏.

[能量] néngliàng 〔名〕㊈ エネルギー. パワー. [～变换]エネルギー変換. [～储备]予備能力. [～传送]熱伝導. [～代谢]エネルギー代謝. [～单位]エネルギーの単位. [～方框图]エネルギー・ボックス. [～分布]エネルギー分布. [～释放]エネルギー放出. [～守恒][～不灭]エネルギーの保存. [～守恒定律]エネルギー不滅の法則. エネルギー保存の法則. [～损耗]エネルギー損失. [～转化定规]エネルギー転換の法則. [～资源]エネルギー資源.

[能量子] néngliàngzi 〔名〕㊈ エネルギー量子.

[能率] nénglǜ 〔名〕能率；日語.

[能猫不叫] néngmāo bù jiào 〔諺〕役にたつネコは鳴かないし、鳴くネコは役にたたない.

[能媒] néngméi 〔名〕㊋ エーテル.

[能奈] néngnài ㊀＝'能耐' <不是我说没了～的话, 要像这样, 我竟不能了>私、なにも意気地のない話をしようというわけでないが、こんな調子ではとても私の手に負えない；(«紅樓夢・72»). <再不敢小觑俺无～>おれに能力がないともう見下げることはあるまい；(«元曲外・三戰呂布・1»).

[能耐] néngnai 〔名〕技能. 腕前. 能力. 才能；俗語. <真有点～>ほんとうに腕がある. <究竟有什么～？>結局どれだけ腕前があるのか. <他的～真不小, 一个人能管这么多机器！>彼の腕はたいしたもので、ひとりでこんなにたくさんの機械を扱うことができる. <我当家的没～, 弄不着大房子>夫は能力がなく、大きな家を建てることができない. <他一个人到底有多少本事, 有多大～？>彼一人にいったいどれほどの能力・技量があろうか；(«官場・48»). 〔形〕能力がある. 腕前がある. [～梗][～耿] ㊄ 1) 才能のある人；〔北京〕. 例 <不行别充～>腕前のあるふりをしてはいけない. 2) 自分で才能があると思っている人. 利口ぶる人；〔北京〕、〔天津〕. 例 <你多～呀！>きみはずいぶん自信があるな. 〔動〕耐えしのぶ.

[能能] *nēngneng 〔動〕㊄ (幼児が、ようやく)立って歩けるようになる；〔北京〕. <这小孩儿会～了>この子はやっと立てるようになった. [打～]幼児が自分の足で立つこと.

[能品] néngpǐn 〔名〕評価の段階の第3番目；'神品'、'妙品'の次.

[能谱] néngpǔ 〔名〕㊊ パワー・スペクトラム.

[能掐会算] néng qiā huì suàn 〔成〕指折り数える；正確に予測できる.

[能屈能伸] néng qū néng shēn 〔成〕① 隠忍することもできるし、大いに活動することもできる. 忍ぶべきには忍び、やるべきはやる；(«荀子・仲尼»). ② 悪勢力の前に屈服した気骨のない人間を皮肉ってもいう.

[能人] néngrén 〔名〕① ☞ 〔字解〕②. [～背后有能人][～头上有能人] 〔諺〕上には上がある. 有能な人はいくらでもいるものだ. [～之外有能人] 〔諺〕腕前のある人のほかにまた腕前のある人がいる. ㊗ 腕前のある人は一人ではない；(韓安慶«平原槍聲・6»). ② ホモ・ハビリス；化石人類.

[能人之所不能] néng rén zhī suǒ bù néng ＝'能人所不能' 〔諺〕人のできないことができる.

[能忍者自安] néng rěn zhě zì ān 〔成〕よく忍ぶ者はおのずから安んず.

[能杀人, 能活人] néng shā rén, néng huó rén 〔成〕人を生かすことも殺すこともできる. 生殺与奪の権を握る；(«五燈會元»).

[能上能下] néng shàng néng xià 〔成〕幹部にもなれるし一般要員にもなれる；上に立っても下になっても正しく仕事に対応できる. <领导职务终身制必须废除, 干部～的新风一定要树立>指導職の終身制はやめなければならず、幹部が上級・下級の地位にかかわらず仕事に正しく対応できるようにする新しい姿は確立されなければならない. ☞ '能官能民'

[能舌利齿] néng shé lì chǐ 〔成〕弁舌にたけている. 話がうまい.

[能声] néngshēng 〔名〕㊌ 有能だとの名声.

И

〔能生得子身〕 néng shēngde zǐ shēn 〔諺〕('没生得子心'と続き)子どもの体は産めても心までは産めない；華南の諺ことわざ.
〔能胜儿〕 néngshèngr 〔形〕(方) 負け嫌いである；(東北).
〔能诗能文〕 néng shī néng wén 〔成〕詩も文章もできる.
〔能诗善画〕 néng shī shàn huà 〔成〕詩をつくることもできるし、絵も上手だ. 〈钱默吟先生～〉銭黙吟先生は詩も絵も上手だ.
〔能事〕 néngshì 〔名〕① 得意とする事. ② 能力. 手腕. 力量；しばしば'尽'の客語になる. 〈尽美化歌颂之～〉美化し歌いたたえるのにあらゆる可能なことをする. 〈尽诬蔑之～〉ありとあらゆる侮蔑ぶべつを加える. 〔～已尽〕すでに能事を尽くした. 〔形〕能力がある. 有能である. 〈大哥又这么～〉上の兄もまたこんなに有能だ. 〈谁不知道李十太爷是～的, …〉李十のだんながすご腕なのは、知らない者はありません、…；(《紅樓夢・99》). 〈太守一发叹赏他～！〉太守は彼がやり手なのをほめたたえます；(《初拍・19》). 〈若看见有个把豪气的, ～了得的, 更自十分倾心结纳〉男気があり、腕のたつ者を見ると、さらに積極的に交わろうとした；(《初拍・19》).
〔能手〕 néngshǒu 〔名〕やり手. 名匠. 名手. 敏腕家. 〈他是一个打算盘的～〉彼はそろばんの名人だ.
〔能守三〕 néng shǒu sān 〔諺〕('不能守四'と続き)三十後家は立つが四十後家は立たぬ.
〔能水(儿)〕 néngshuǐ(r) 〔名〕(方) 能力. 力量. 〈你有多大～, 一个人就能干好这个活？〉きみにどれだけ力があるのだ、一人でこの仕事をうまくやれるのか.
〔能说惯道〕 néng shuō guàn dào 〔成〕弁舌にたけている. 口がうまい. 〈巡长的～的嘴已有点不利落了〉巡査長の巧みな口先も、すでにいささか歯切れが悪くなった. 〈在人跟前～, 掐尖要强〉人前でべらべらまくしたて、しゃしゃり出ることひどいものです；(《紅樓夢・74》).
〔能说会道〕 néng shuō huì dào 〔諺〕口から先に生まれる. 口が達者である. 弁舌がたつ；(《兒女・25》). 〈这个人～的, 可是不太可靠〉この人は口は上手だが、あまり頼りにならない. 〈你别看他哥俩笨嘴拙舌的, 可有一个～的姐姐〉きみは彼とその兄が口べたなのをばかにしてはいけない、口の達者な姉さんが一人いる.
〔能说会写〕 néng shuō huì xiě 〔成〕弁もたつし筆もたつ. 話もうまいし文章も上手だ.
〔能说快道〕 néng shuō kuài dào ＝'能言快语'
〔能说善道〕 néng shuō shàn dào ＝'能说善辩', '能说会道' 〔成〕舌がよく回る. 口達者である. 口から先に生まれる.
〔能损〕 néngsǔn 〔名〕(物) エネルギーの消耗.
〔能踢能跳〕 néng tī néng tiào 〔成〕(方) 人がやり手でよく動くこと.
〔能通量〕 néngtōngliàng 〔名〕(気) エネルギー束.
〔能为〕 néngwéi (白)＝'能耐' 〈有什么～！〉どんな力があるというのだ. 〈想不到你如此脓包, 没～〉あんたがこんなにも役たたずで、能なしだとは思いもよらなかったわ；(《三俠・9》). 〈就比他再有些～, 来这么一百八十的, 也满不要紧〉たとえ彼よりもっと腕のたつ連中が百人や2百人来たって、まったく問題じゃない；(《兒女・31》).
〔能委〕 néngwěi 〔名〕エネルギー委員会.
〔能文会武〕 néng wén huì wǔ ＝'能文能武①'
〔能文能武〕 néng wén néng wǔ 〔成〕① 文武両道にたけている. ② 学問もあるし実践力もある. 学問的教養もあり、仕事もよくできる. ③ 思想的にしっかりしており、また専門のことにも深い. ④ 頭脳労働も肉体労働もできる.
〔能文善武〕 néng wén shàn wǔ ＝'能文能武①'；(《初拍・1》).
〔能无〕 néngwú 〔副〕(書) …でないことがあろうか. 〈巨海～钓？〉大海で魚がとれないことがあろうか；(杜甫《水宿遣興奉呈羣公》詩).
〔能武〕 néngwǔ ☞'能文能武'
〔能洗能作〕 néng xǐ néng zuò 〔成〕洗濯もできるし着物を縫ったり繕ったりもできる. 部屋での仕事・台所での仕事のいずれもうまくやる.
〔能晓偷食〕 néng xiǎo tōu shí 〔諺〕('就能拭嘴'と続き)盗み食いをするくらいの者なら口をふいておくくらいのことは心得ている. (喩)悪いことをするやつは後始末もうまくやる.
〔能写能算〕 néng xiě néng suàn 〔成〕読み書きそろばんが達者である. 知識がある. 〈您～, 难道找不到点事儿作？〉あなたは読み書きもそろばんも達者なのに、まさか仕事が見つからないことはないでしょう.
〔能行〕 néngxíng 〔形〕(方) 能力がある. やり手である；(西). 〈他真～, 一个月的任务半个月就完成了〉彼はほんとうに能力がある、1か月の任務を半月で果たした.
〔能言不能行〕 néng yán bù néng xíng 〔成〕言葉は巧みであるが実行をともなわない；(《荀子・大略》).
〔能言会道〕 néng yán huì dào ＝'能言快语'
〔能言快语〕 néng yán kuài yǔ 〔成〕いたって口が達者である. 〈这婆子～, 况且日逐串街走巷, 那一家不认得？〉あのばあさんは口がうまく、おまけに毎日あちこちの通りを歩いているから、知らない家はないだろう；(《古今・1》). 〈～, 问一答十〉弁舌さわやかで、一を問えば十を答える；(《水滸・75》).
〔能言能语〕 néng yán néng yǔ ＝'能言快语'
〔能言鸟〕 néngyánniǎo 〔名〕(鳥) オウムの別名.
〔能言善语〕 néng yán shàn yǔ ＝'能言善辩', '能言会说' 〔成〕＝'能说善道' 〈平时～的小赵, 此刻也支吾其辞〉ふだんは弁舌さわやかな小趙も、この時は言葉があいまいだった.
〔能言舌辩〕 néng yán shé biàn 〔成〕弁舌がたつ.
〔能以〕 néngyǐ 〔助動〕…できる. ＝'能'；(不完). 〈这是他～取得比赛胜利的主要原因〉これは彼が試合で勝利を獲得した主な原因です.
〔能域〕 néngyù ＝'能带'
〔能育性〕 néngyùxìng 〔名〕(植) 豊穣ほうじょう. 肥沃ひよく.
〔能源〕 néngyuán 〔名〕(略) (物) エネルギー源. エネルギー資源. エネルギー・ソース. ＝'能量资源' 〔～工业〕エネルギー工業. 〔～价格〕エネルギー価格. 〔～生产〕エネルギー源の生産. 〔～危机〕エネルギー危機.
〔能员〕 néngyuán 〔名〕(書) 有能な役人. 能吏のうり. 手腕家. 〈这位陶大人…是山东通省有名的第一位～〉こちらの陶大人は…山東省きっての有名能吏である；(《官場・7》).
〔能乐〕 néngyuè 〔名〕能楽；日語.
〔能者〕 néngzhě 〔名〕(書) 才能ある者. 〔～多劳〕〔諺〕才能・腕前のある人は人より多く働く. 〔～为师〕〔成〕才能知識のある人に教えを請う.
〔能着〕 néngzhe 〔動〕(白) 我慢する. 間に合わせる；'脓着'とも書く. 〈～些儿搭着就使了〉ちょっと我慢して一緒になって使う；(《紅樓夢・57》).
〔能征惯战〕 néng zhēng guàn zhàn 〔成〕戦いに強く巧みである. 〈足智多谋之士, ～之将, 何止一二千人〉知謀の士、百戦錬磨の将は千、2千にとどまらない；(《三國・43》).
〔能挣能花, 好小子〕 néng zhèng néng huā, hǎo xiǎozi 〔諺〕('能挣不能花, 傻小子, 能花不能挣, 松小子'と続き)よく稼ぎよく遣うのはよい若衆、稼いでも遣えぬやつはばかなやつ、遣うばかりで稼げぬやつはろくでなし.
〔能做〕 néngzuò 〔形〕能力がある. 〈阿Q真～！〉阿Qはたいしたものだ；(《魯・吶・阿》).

[狞] néng 〔狞狞〕(néngnéng) 〔形〕(書) ① 毛の多いさま. ② あかだらけなようす.

NG ㄫ

[嗯㊀](△唔) ńg(又) ń(又) ň 〔嘆〕疑問を表す. 〈～！你说什么？〉ええ、なんだって. // ㊁ ňg, ㊂ ǹg, '唔'は又 wú, 又 ḿ

[嗯㊁](㕶) ňg(又) ň(又) ń ① 〔嘆〕そうは思わない、意外の感じを表す. 〈～！我看不一定是那么回事〉うん、そうとは限らないと思うがね. 〈～！你怎么还没去？〉おや、きみはどうしてまだ行かなかったの. ② 〔代〕(方) ('～的'とし)どのようである. 〈你不能也不～的〉きみができなくともどうということはない. // ㊀ ńg, ㊂ ǹg

[嗯㊂](叽) ǹg(又) ǹ(又) ēn ① 〔嘆〕返事を表す. 承知・承諾を表す；軽く言うときは n̄g または n̄ にも発音する. 〈～！就这么办吧！〉うん、ではこうしよう. ② 〔嗯哪〕(ǹgna) 〔嘆〕(方) 同意をあらわす；(東北). 〈'～', 张富英连忙答应, 哈一哈腰〉うん、と張富英はさっそく答えると、ちょっと腰をまげた. ③ 〔嗯吞〕(ǹgtūn) 〔擬〕うんという. 〈连～都不让他打一个〉うんとも言わせない. 〔～～啊啊〕ふんふんああああ. (例)〈心不在焉地～答应了几声〉うわの空でふんふんああああと答えた. // ㊀ ńg, ㊁ ňg.

NI ㄋㄧ

[妮] nī(旧) ní (方)(～子・儿)* 〔名〕女の子.
〔妮婢〕 nībì 〔名〕(白) 下女. 〈帝观玩, 忽有一～, 衣褐衣, 口称韦夫人遣来〉帝が見て楽しんでおられたとき、急に一人の下女がそまつな着物を着て、韋夫人に遣わされて参りましたと言う；(《宣和》).
〔妮子〕 nīzi 〔名〕① (方) あま. あまっこ；若い女性や女の子に対し嫌悪感をもっての呼称. また愛称にも用い、関係が密接なのを表す. 〈想不到这～对我这食堂工作还有点儿用处〉思いがけないことに、この女の子でも私の食堂の仕事に何がしかの役にたっている. ② (白)(転) ひろく女性を指す；もと下女を指した. 〈痴～, 我非木石, 岂与你无情？〉愚かもの、わしは木石ではないぞ、おまえに気がないとでもいうのか；(《古今・6》). 〈这贱～！好歹我要结果了你！〉このあま、いずれおまえを殺してやる；(《水滸・45》). 〈这～是狐魅人, 女妖精〉このあまは人を魅惑する妖怪ようかいだ；(《元曲・救風塵・1》).

[尼] ní ① 梵語ぼんごの'比丘尼'の略称. 〈～庵〉尼寺. 〈僧～〉僧侶そうりょと尼僧. ② しばしば音訳語に用いる. ③ 〔名〕アフガニ；アフガニスタン貨幣. ④ 〔名〕姓.
〔尼庵〕 ní'ān 〔名〕尼寺. ＝'尼姑庵'

〔尼安得塔尔人〕 Ní'āndétǎ'ěrrén ＝'尼安德特智人' 〔名〕ネアンデルタール人；後期更新世の第一氷期に、ヨーロッパおよびアジアの西部・中部に住んでいた頑強な体格の化石人. Neanderthal.
〔尼奥比〕 Ní'àobǐ 〔名〕(史)ニオベ；ギリシャ神話.
〔尼婢〕 níbì 〔名〕(書)下女.
〔尼泊尔老鹳草〕 níbó'ěr lǎoguàncǎo 〔連〕(植)ゲンノショウコ. ミコシグサ.
〔尼泊尔蓼〕 níbó'ěrliǎo 〔名〕(植)タニソバ.
〔尼采哲学〕 Nícǎi zhéxué 〔連〕ニーチェ哲学.
〔尼达青铜〕 nídá qīngtóng 〔連〕ニダ・ブロンズ.
〔尼父〕 Nífù 〔名〕仲尼；孔子を指す.
〔尼格罗澳大利亚人种〕 nígéluó Àodàlìyà rénzhǒng 〔連〕ニグロ・オーストラリアン人種.
〔尼格罗人种〕 nígéluó rénzhǒng 〔連〕黒色人種.
〔尼姑〕 nígū 〔名〕尼. 尼僧. ＝'比丘尼'；俗語. 〔～庵〕〔～庙〕尼寺. 〔～尿〕(方)酒. (例)〈准又是在街上灌～了〉きっとまた街で酒をあおったのだろう.
〔尼古丁〕 nígǔdīng 〔名〕(訳)ニコチン. ＝'烟碱'
〔尼加斯酒〕 níjiāsījiǔ 〔名〕ニーガス酒；ブドウ酒に湯・砂糖・ナツメッグ・レモンを加えて作った飲み物.
〔尼克酸〕 níkèsuān 〔名〕ニコチン酸.
〔尼龙〕 nílóng ＝'尼纶' 〔名〕(訳)ナイロン. ＝'耐纶' 〔～版〕(印)ナイロン版. 〔～长丝〕(紡)ナイロン・フィラメント・ヤーン. 〔～管〕ナイロン・チューブ. 〔～混纺〕毛とナイロンの混紡. 〔～裤〕ナイロン製ズボン. 〔～毛皮〕ナイロン・ファー. 〔～棉〕ファイバー；ナイロン綿. 〔～伞〕(方)ナイロン傘；(閩). 〔～纱巾〕ナイロン・スカーフ. 〔～衫〕ナイロン製シャツ. 〔～绳〕ナイロン・ロープ. 〔～手套〕ナイロン手袋. 〔～丝〕ナイロン糸. ナイロン・ワイヤ. ナイロン・フィラメント. 〔～条子〕(紡)ナイロン・トップ. 〔～袜(子)〕ナイロン靴下. 〔～网〕ナイロン網. 〔～线〕ナイロン糸. 〔～自来水笔〕サイン・ペン.
〔尼鹭〕 nílù 〔名〕(鳥)アマサギ.
〔尼罗鳄〕 níluó'è 〔名〕(動)ナイルワニ.
〔尼僧〕 nísēng 〔名〕尼. 尼僧. 〈水月庵里管～〉水月庵の尼を管理する；(《紅樓夢·93》).
〔尼师坛〕 níshītán 〔名〕(宗)服の上につける布；座ったり寝たりするときに敷く；梵語.
〔尼斯〕 nísī 〔名〕(訳)ニス；塗料.
〔尼特纶〕 nítèlún 〔名〕(化)ニトロン. ＝'硝酸灵'

〔泥㊀〕

ní ① 〔名〕泥. 泥土. 〈一摊～〉一たまりの泥. 〈满手是～〉手は泥だらけ. 〈一脚踩在～里头, 把裤子都弄脏了〉片足を泥の中に突っ込んで、ズボンをすっかり汚してしまった. ② 泥に似たもの. 〈印～〉印肉. 〈山药～〉山イモのとろろ. ③ 苦境に対処する；俗語. 〈这程子他可～了〉このところ彼は苦しい立場にある. ④ 〔名〕姓. ⇒㊁ nì

〔泥巴〕 níbā 〔名〕(方)泥. 〈洗了两把脚杆上的～〉両足の泥を洗った. 〈雨下大了, 路上的～已经沾起脚来了〉雨がひどくなって、道路の泥がすでに足に付き出していた. 〔～脚杆〕農民に対する蔑称. ＝'泥腿子' 〔～人儿〕泥人形.
〔泥坺〕 níbá 〔名〕(方)土塊. ＝'土块'；(閩).
〔泥板〕 níbǎn 〔名〕左官の使う泥をのせる板.
〔泥涟〕 níbàn 〔名〕(方)泥. 泥んこ；(粤).
〔泥崩〕 níbēng 〔名〕(地)土砂くずれ.
〔泥泵〕 níbèng 〔名〕(機)浚渫ポンプ.
〔泥饼子〕 níbǐngzi 〔名〕(衣服などにへばりついた)泥の塊. はね. 〈看你的大褂, 下边成了～啦！〉ごらんよ、おまえさんの着物、下の方は泥んこになってるよ.
〔泥饽饽〕 níbōbo 〔名〕粘土細工.
〔泥彩玩具〕 nícǎi wánjù 〔連〕色をつけた粘土の玩具.
〔泥车瓦狗〕 níchē wǎgǒu 〔連〕土の車、素焼きのイヌ；子どもの玩具類を指す；(《潛夫論》).
〔泥尘〕 níchén 〔名〕土やほこり. 〈她用手抹去烟袋上的～〉彼女は手できせるの土ぼこりをぬぐった.
〔泥锄〕 níchú 〔名〕くわ. 〈不料爹爹递给一把～来〉思いがけずお父さんがくわを取ってくれた.
〔泥船渡河〕 ní chuán dù hé 〔成〕泥船で川を渡る. 世の中は危険が多いことのたとえ；(《三慧經》).
〔泥蛋〕 nídàn 〔名〕泥団子.
〔泥刀〕 nídāo 〔名〕泥ごて. 壁ごて.
〔泥地〕 nídì 〔名〕泥地.
〔泥点(子)〕 nídiǎn(zi) 〔名〕泥のはね.
〔泥雕〕 nídiāo 〔名〕泥塑. 粘土造形.
〔泥豆〕 nídòu 〔名〕(植)ダイズの一種. ＝'马料豆'
〔泥多佛大〕 ní duō fó dà 〔成〕泥が多ければ仏像も大きくなる. (喩)人が多ければ仕事も多くできる.
〔泥垡头〕 nífátou 〔名〕(方)泥の塊；(西北).
〔泥饭碗〕 nífànwǎn 〔名〕泥の飯わん. (喩)あてにならない飯のたね；'铁饭碗'に対し.
〔泥肥〕 níféi 〔名〕どろ肥料.
〔泥封〕 nífēng 〔動〕① 泥で封緘する；つなぎ目などのもれを防ぐため. ②(昔、書簡をひもでしばり、ひもの結び目を)泥で封印した.
〔泥佛劝土佛〕 nífó quàn tǔfó 〔諺〕泥で作った仏が土で作った仏に忠告する. (喩)同じような欠点をもった人が相手に忠告する. 自分のことは棚にあげて人にとやかく言う. 同病相憐れむ；(《金瓶梅·13》).
〔泥佛头〕 nífótou 〔名〕(方)土人形；(粤).
〔泥工〕 nígōng 〔名〕(方)左官. ＝'瓦工'
〔泥沟〕 nígōu 〔名〕みぞ. どぶ.
〔泥狗〕 nígǒu 〔名〕(動)ホライモリ.
〔泥垢〕 nígòu 〔名〕泥や汚い物. あか. 〈满脸～〉顔じゅうあかだらけ. 〈擦掉～〉あかをこすり落とす.
〔泥箍千秋〕 nígu qiānqiū 〔熟〕泥まみれなさま；'泥嵌球'とも表記；(東北).
〔泥孩儿〕 níháir 〔名〕泥人形.
〔泥蚶〕 níhān 〔名〕(貝)アカガイ.
〔泥猴〕 níhóu 〔名〕(魚)ムツゴロウ. トビハゼ.
〔泥猴儿〕 níhóur 〔名〕泥だらけの人のたとえ. 〈从工地回来、一个个的都跟～似的〉工事現場から帰ってくると、だれも彼もみな泥人形のよう(に泥まみれ)だった.
〔泥糊〕 níhū 〔形〕泥でべっとりしている. 〈衣服都～了〉着物がすっかり泥でべっとりになった.
〔泥糊糊(的)〕 níhūhū(de) 〔形〕どろんこなさま. 泥でぬかっているさま. 泥でべとっとしているさま.
〔泥胡菜〕 níhúcài 〔名〕(植)キツネアザミ.
〔泥滑〕 níhuá 〔形〕ぬかっていて滑る.
〔泥滑滑(的)〕 níhuáhuá(de) 〔形〕道がぬかり滑るさま. 〈～的不好走〉道がぬかるんで歩きにくい.
〔泥滑滑〕 níhuáhua 〔名〕(鳥)コジュウケイ；(閩).
〔泥灰缝〕 níhuīfèng 〔名〕モルタル継ぎ目.
〔泥灰土〕 níhuītǔ 〔名〕(化)泥灰土.
〔泥灰岩〕 níhuīyán 〔名〕(化)泥灰岩.
〔泥火山〕 níhuǒshān 〔名〕泥火山；泥土を噴出する火山.
〔泥嫁妆〕 níjiàzhuang 〔名〕土製の玩具の嫁入り道具.
〔泥浆〕 níjiāng 〔名〕① 泥水. 泥状粘土. 〈有时路上布满～, 非常滑脚〉時には路上は泥水があふれ、非常にすべりやすい. 〔～水〕同上. 〔～池〕泥溜め. 〔～处理〕(化)調泥. ② (機)マッド. スラッジ. シルト. スラリー. 〔～泵〕マッド・ポンプ. 〔～槽〕スラッジ・タンク. 〔～筛〕マッド・スクリーン.
〔泥脚〕 níjiǎo 〔名〕① 泥の足. (喩)もろい土台・基礎. ② (方)水田の泥の深さ. 水田の泥の層；(四川). 〈这块田～好深〉この田の泥はとても深い.
〔泥脚杆儿〕 níjiǎogānr 〔名〕(方)百姓. 農民；(四川).
〔泥金〕 níjīn 〔名〕① 金泥. 〔～庚帖〕(旧)金泥の箋に書きつけた'庚帖'. (例)〈办～, 填上八字〉金泥の'庚帖'を用意して、姓名・本籍・誕生の時を書き入れる；(《紅樓夢·97》). 〔～帖〕金泥の装飾を施した書簡箋；唐代、進士及第の知らせに用いた. ② 白茶色. ③ (書)(天子が)封禅を行うこと；祭文を金泥で封したことから. 〈时省风九州, ～五岳, …〉全国の風俗を視察したり、五岳で天地を祭る祭礼を行う時にも、…；(《長恨》).
〔泥拘拘儿〕 níjūjur ＝'泥锔锔儿'、'泥锔溜儿' 〔名〕① 泥のはね. ② あかの固まり；体をこすって出た.
〔泥卷〕 níjuǎn 〔名〕手で体からこすり落としたあか. 〈老者的手在胸前搓着～, 打量了祥子一眼〉老人は手で胸のあかをこすりながら、祥子をちょっと観察した.
〔泥坑〕 níkēng ＝'泥塘' 〈失足跌进～里头〉つまずいてぬかるみに入った. 〈拖到～〉泥沼に引っぱり込む.
〔泥块〕 níkuài 〔名〕泥の塊.
〔泥傀儡〕 níkuǐlěi 〔名〕泥人形.
〔泥潦〕 nílǎo 〔名〕泥水のたまっているところ. ぬかるみ.
〔泥犁〕 nílí ＝'泥梨'、'泥黎' 〔名〕地獄；梵語. 〔～地狱〕同上.
〔泥里倒, 泥里起〕 níli dǎo, níli qǐ 〔熟〕どんなことで失敗しても、そこですぐ立ち上がる；(《景德傳燈錄》).
〔泥疗〕 níliáo 〔名〕(医)泥土を加熱して局部にあて治療する方法. 泥療. 〔～法〕泥浴. 泥療法.
〔泥流〕 níliú 〔名〕土砂流. 流土. 〔～黄土〕泥流黄土. 〔～土〕土石流.
〔泥龙〕 nílóng 〔名〕昔、雨乞いに使った土製の竜. (喩)無用な物のたとえ.
〔泥路〕 nílù 〔名〕泥んこの道.
〔泥螺〕 níluó 〔名〕(方)小さいホラガイ.
〔泥马渡江〕 nímǎ dù jiāng ＝'泥马渡康王' 〔熟〕(白)宋の徽宗の子高宗(康王)が、金兵に追いつめられ、ウマに乗って揚子江を渡ったが、渡り終えて見るとそれは泥で作られたウマであったという故事；(《醒世·3》).
〔泥煤〕 níméi ＝'泥炭'
〔泥淖〕 nínào 〔名〕沼地. 泥沼. 湿地. 〈～满面〉顔じゅう泥だらけ. 〈分明是一条神龙困于～之中〉本当に神竜が泥沼の中で苦しんでいる姿であった；(《古今·5》).

N

[泥捏的] níniē de 〔連〕泥で作ったもの. 〈谁也不是～, 可那能没些脾气!〉だれだって泥で作ったものではないのだから, 感情がないことはない. [～山]〔歇〕泥でこねた山. 転('不信是石'と続き)本当だとは信じない; '石'を'实'にかける.
[泥泞] nínìng 〔形〕泥でぬかっている. 〈雨后道路～〉雨が降った後, 道がぬかる. 〈一下雨, 道路就～难步〉雨が降ると道がぬかって歩きにくい. 〈人行道上也是～的〉歩道もぬかるんでいる. 〈这条道一下雨就～不堪〉この道は雨が降ると, ひどくぬかるむ. 〈且淮南芦苇深曲, 更兼地湿～, 不易驰骋〉また淮南はアシが深く, さらに地面が湿り, ぬかるんでおり, 走りにくくなっております; (《古今·37》). 〔名〕ぬかるみ. 〈陷入～〉ぬかるみにはまる.
[泥牛] níniú 〔名〕正月に祭る土製の牛. ='春牛' [～入海]〔歇〕土牛が海に入る. 転二度と帰って来ない. なしのつぶて. ='石沉大海'; (《景德傳燈錄·8》). 例〈等了好久, 只等得一个～, 永无消息〉長いことずうっと待ちつづけたが, 土製の牛が海に入るように, 全然音さたがなかった; (《二十年·7》).
[泥蟠] nípán 〔形〕書ぬかるみの中にとぐろをまいている. 転志を得ないことのたとえ.
[泥炮] nípào 〔名〕機クレイ·ガン. スプレー·ガン.
[泥盆纪] nípénjì 〔名〕地デボン紀.
[泥盆系] nípénxì 〔名〕地デボン系.
[泥坯] nípī 〔名〕れんが状にした土塊; 北方ではこれで家や塀を築く.
[泥皮] nípí 〔名〕①泥の表面. 〈哪块～没有脚板痕?〉泥の表面にはどこにも足跡があるでしょう. ②方土地; 奥.
[泥菩萨] nípúsà 〔名〕泥で作った菩薩. [～过河(江)]〔歇〕泥の菩薩が川を越す. 土仏の水遊び. とけてしまって自分がなくなる. 転自分の身が危ない; 多く'自身难保'と続く. [～落水]='泥菩萨过河' [～住瓦屋]〔諺〕泥の菩薩がかわらぶきのりっぱな屋敷に住んでいる. 転1)粗末に見えてもそれだけの実力や貫禄がある. 2)口だけで自分では動かない人のたとえ.
[泥茜] níqiàn 〔名〕植キンギョモ. ホザキノフサモ.
[泥墙] níqiáng 〔名〕土塀. [～粉壁]旧農村に設けられた役所の掲示板. ☞'泥墙 nì qiáng'
[泥青] níqīng 〔名〕天然藍.
[泥鳅] níqiū(又)níqiu ='泥鳅鱼' 〔名〕魚ドジョウ. [～黄鳝扯成一样长]方ドジョウもタウナギも同じ長さに伸ばす. 転情況の違いを考えずに一律に対処すること; 〔西南〕. [～怕污了眼睛]ドジョウが目を汚すのを心配する. 転できないことをむりに是が非でもやろうとする; (《金瓶梅·26》).
[泥鳅背(儿)] níqiubèi(r) 〔名〕①半円筒のかわらで屋根をふき, 棟の部分を巻きあげた形にしたもの. ②方ドジョウの背中; 痀瘻の人を例える; 〔北京〕.
[泥球] níqiú 〔名〕泥の玉. 泥団子.
[泥球儿] níqiúr 〔名〕泥団子. 〈搏～〉泥団子を作る. [～换了眼睛]〔諺〕目がふし穴である. ='有眼无珠'; (《元曲·東堂老·2》).
[泥人(儿)] nírén(r) 〔名〕泥人形. [～还有(个)土性儿]〔諺〕泥人形ですら泥の性を持っている. 転一寸の虫にも五分の魂. だれでも持ち前の気性がある. 例〈你有你的臭钱, 我～〉そっちに悪銭があれば, こちらにも五分の魂がある.
[泥肉田] níròutián ='泥肉' 〔名〕方珠江三角洲の肥沃な水稲土; 〔広〕.
[泥塞笔管] ní sāi bǐguǎn ='泥塞竹管' 〔歇〕泥が筆のくだをふさぐ. 転('一窍不通'と続き)少しも通じない. 物事についてさっぱり知っていない; (《西湖二集·3》).
[泥沙] níshā 〔名〕①泥と砂. [～岩]泥砂岩. ②下積みのもののたとえ. ③くだらないもののたとえ. [～俱下][～杂下]〔成〕泥と砂が一緒に流れて来る. 転いいものと悪いものの区別がない. 玉石混淆. 例〈收藏的物件～, 并不如何希罕〉集めた物は玉石混淆で, 特に珍しいことはない.
[泥石流] níshíliú 〔名〕土石流. 泥流.
[泥首] níshǒu 〔動〕書頭を地につけて拝する. [～面缚]戦いに敗れて降伏する. [～衔玉]地に頭をつけ, 口に玉を含んで献上する; 戦いに敗れて降伏すること; (《後漢書·公孫述傳》). [～谢罪]深く謝罪する.
[泥水] níshuǐ 〔名〕①泥水. 〈上面挂满了～〉上に泥水がいっぱいかかっている. [～选种]農泥水に種子を入れてかきまぜ選種する方法. ②方左官仕事; 〔閩〕. [～工]左官屋. [～活]左官仕事. [～匠]左官. ='瓦匠', '泥瓦匠' 例〈不是喊～来修假坟吗?〉左官をよんで, 仮の墓を造らないのですか. [～佬]方左官; 〔粤〕. [～木作]旧左官と水仕事と大工の3種の仕事. ③方左官屋; 〔閩〕.
[泥塑] nísù 〔動〕(工芸で)粘土で人形を作る. 泥をかためて作る. 〔名〕①土偶. 土人形. [～木雕]〔成〕泥人形と木彫りの人形. 転1)無表情な人のたとえ. ↔'天真活泼' 例〈～似地坐着〉人形のように無表情に座っている. 2)ばか者のたとえ. でくの坊. [～人]泥人形. 転体が微動だにしないことのたとえ. ②='彩塑' [～模型]機クレイ·モデル. [～像]泥のモデリング像.
[泥胎] nítāi 〔名〕①上塗りをしていない土偶. 泥人形. 〈塑造了～〉泥人形を作った. ②廟の中にまつられた神仏の像.
[泥胎儿] nítāir 〔名〕陶器の素地. [～烧活儿]もろくて鍛えていないことのたとえ.
[泥滩] nítān 〔名〕土泥質平原.
[泥潭] nítán 〔名〕(比喩的な)泥沼. 〈陷在～里拔不出腿来〉泥沼に入って足をぬけない. [陷入～][陷进～]泥沼にはまり込む.
[泥炭] nítàn 〔名〕泥炭. 草炭. ='泥煤' [～草甸]土泥炭質湿草地. [～层]地泥炭層. [～焦油]林ピート·タール. [～土]泥炭土. [～藓]水ごけ. [～沼泽]湿原. 湿地. 泥炭沼沢.
[泥塘] nítáng 〔名〕①泥沼. ②泥水たまり. ぬかるみ. 〈路成了～〉道が泥沼になった. ③='泥潭'
[泥藤] níténg 〔名〕植フジの一種; 材質は堅く, 桁や垂木に用いることができる. ='坭藤'
[泥铁矿] nítiěkuàng 〔名〕鉱コルンブ石. シデライト. ='菱铁矿'
[泥桶] nítǒng 〔名〕壁土を入れるおけ.
[泥头车] nítóuchē 〔名〕方ダンプカー; 〔粤〕.
[泥头] nítou 〔名〕酒甕に施した泥の封; 風味が損なわれるのを防ぐための.
[泥涂] nítú 書〔名〕①ぬかるんだ道. ②低い身分のたとえ. 〔形〕けがれていることのたとえ.
[泥涂轩冕] ní tú xuān miǎn 〔成〕貴顕なるものを見て卑しいつまらぬものとする; (范仲淹《嚴先生祠堂記》).
[泥土] nítǔ 〔名〕①土壌. 泥. [～田]方='泥肉田'; 〔福建〕. ②粘土. ③機ダート. クレイ. ④旧泥道.
[泥腿] nítuǐ 〔名〕①泥だらけの足. ②旧農民. [～光杆]下層農民を指す. ③方無頼な人. 遊び人; 〔呉〕. 〈我们听见说是府上的家人同几个～在外头哄嚷出来的〉私たちが聞いたところによると, お屋敷の家人がならず者たちといっしょになって外でわざと騒ぎ立てたとか; (《紅樓夢·106》). [～光棍]ならず者. 例〈这里环境好, 见不到那些～〉ここは環境がよく, あのならず者たちも見かけない. [～市俗]旧無頼漢. ならず者.
[泥腿子] nítuǐzi 〔名〕①='泥腿②' 〈我们都是些～出身的, 哪能一眨眼就会?〉わしらは全員百姓の出だから, すぐになんか出来っこない. ②方街のごろつき. 無頼漢; 〔北京〕.
[泥洼(子)] níwā(zi) 〔名〕泥が堆積している窪地. 泥深い低地.
[泥娃娃] níwáwa 〔名〕泥人形.
[泥瓦工程] níwǎ gōngchéng 〔連〕左官工事.
[泥瓦匠] níwǎjiàng ='泥瓦工' 〔名〕左官.
[泥丸] níwán 〔名〕①小さな泥のたま. 泥団子. ②書道家の語; 両眉の間あるいは脳をいう. 〈发长至～〉髪の毛が長く伸びて両眉の間にかかる; (《開河》).
[泥汪] níwāng 〔名〕泥深い池.
[泥乌苔滑] ní wū tái huá 〔成〕きたないものがいっぱいについたさま. 〈你这手弄得～的, 还不快洗去〉あなたの手はきたないものがべったりついているのに, 早く洗いにも行かないで; (《紅樓夢·62》).
[泥像] níxiàng 〔名〕泥で作った像.
[泥鞋窄袜] níxié zhǎiwà 〔連〕旧官庁の下級役人のいでたちをいったもの. 〈小的则是个～的公人〉私めはただの下っ端役人です; (《元曲·曲江池·2》).
[泥心] níxīn 〔名〕機心型. なかご. サンド·コア. ='泥芯' [～吊]砂持たせ. [～盒]コア·ボックス.
[泥型] níxíng 〔名〕泥型.
[泥旋] níxuán 〔動〕方手でしごく; 〔北〕. 〈他把烟袋锅插进荷包里～了老半天〉彼はきせるの雁首をたばこ入れの中にさしこむと, しばらくの間しごいた.
[泥岩] níyán 〔名〕地泥岩.
[泥银] níyín ='泥金'
[泥印子(～儿)] níyìnzi(～r) 〔名〕①(泥の)足跡. 〈留下～〉同上を残す. ②泥のついた跡.
[泥俑] níyǒng 〔名〕土で作った副葬用の人形.
[泥釉] níyòu 〔名〕機スリップ·グレーズ.
[泥淤] níyū 〔動〕泥で埋まる. 泥をかぶる. 泥がたまる. 〈把～了的秧苗一棵一棵洗净〉泥をかぶった苗を1本1本洗ってきれいにする.
[泥雨] níyǔ 〔名〕雨滴にほこりの微粒を含んだ雨.
[泥垣宫] níyuángōng 〔名〕旧ひよめき.
[泥泽] nízé 〔名〕沼地. 泥沼.
[泥掌] nízhǎng 〔名〕泥ごて.
[泥沼] nízhǎo 〔名〕泥沼. 泥地. 〈差一点跌在路边的～里〉もう少しのところで道端の泥地に転がりこむところだった. 〈两个人都愈陷愈深地落在～里面〉二人はますます深く泥沼にはまり込んで行く. [陷入～]泥沼に入り込む. [～地]沼沢地.
[泥质] nízhì 〔名〕土粘土質. [～板岩]珪質岩. 粘土岩. ='厚层泥岩' [～砂岩]泥質砂岩. [～土]泥質土. [～岩]泥質岩.
[泥滞] nízhì 〔形〕物事がすらすらと運ばない. 渋滞する.
[泥中] nízhōng 〔名〕泥の中. [～隐刺]言葉にとげがある. 皮肉がこめられている; (《元曲·兒女團圓·4》).
[泥猪癞狗] nízhū làigǒu ='泥猪疥狗', '泥猪瓦狗' 〔熟〕旧泥まみれのブタとかさかきのイヌ. 転いやしく劣悪な人間のたとえ.

〔泥砖〕 nízhuān〔名〕ロームれんが. 日干しれんが. ＝'土坯砖'
〔泥滓〕 nízǐ〔名〕㊢泥と滓. ㊥つまらぬもの.
〔泥足巨人〕 nízú jùrén〔熟〕泥の足の巨人；偉大にみえるが見かけ倒しのもののたとえ. もとロシア語の意訳. レーニンは'资本主义'を'泥足巨人'に例えた. 〈那家大公司现在不过是～, 它所借的债早已超过了它的偿付能力〉あの大会社も今は見かけ倒しで, 負債はもうとっくに返済能力を超えている.
〔泥醉〕 nízuì〔動〕泥酔する. 酩酊する.
〔泥坐〕 nízuò〔動〕㊐じっと座っている；㊒. 〈他娘也不好意思再愁眉苦脸, ～在一旁发楞〉彼の母親もこれ以上心配ばかりしているわけにもいかず, そばに座ってぼうっとしていた.

［坭］ ní ①＝'泥'〈红毛～〉㊄セメント. ②〔白坭〕(Bái ní)〔名〕地名；広東省.
〔坭滕〕 níténg ＝'泥滕'

［呢㊀］ ní ①(～子)〔名〕毛織物の一種. ラシャ. 〈毛～〉厚手の毛織物. ②㊄＝'这'；㊃. ∥㊁ ne
〔呢处〕 níchù〔代〕㊄ここ. ＝'这里'；㊃.
〔呢度〕 nídù〔代〕㊄ここ. ＝'这里'；㊃, ㊇.
〔呢几排〕 ní jǐ pái〔連〕㊄このごろ. この数日；㊃.
〔呢料(ル)〕 níliào(r)〔名〕ラシャ生地.
〔呢帽〕 nímào〔名〕ラシャ帽. フェルトの帽子. ソフト帽.
〔呢喃〕 nínán〔動〕①小声でぺちゃぺちゃしゃべる. ㊢②㊄小声でひそひそ話す. ＝'喃喃'〔擬〕㊢ツバメの鳴き声. 〈燕语～〉ツバメがちっちっと鳴く.
〔呢呢痴痴〕 nínichīchī〔形〕飼いならされておとなしく従順なさま.
〔呢排〕 nípái〔名〕㊄近ごろ. 最近；㊇, ㊃.
〔呢裙〕 níqún〔名〕ウールのスカート.
〔呢绒〕 níróng〔名〕ウール. ウールン・クロース. 毛織物の総称.
〔呢羽〕 níyǔ〔名〕羽根と獣類の毛で織った毛織物.

［抳］ ní〔動〕㊄ぬれ雑巾などで(ござなどを)ふく；㊇. 〈～席子〉ござをふく.

［怩］ ní ☞'忸怩'(☞'忸')

［铌］ ní〔名〕㊌ニオブ；金属元素の一つ. 旧名'钶 kē'.

［坔㊀］ ní(又)nì 塗る. 塗りつける. ∥㊁ bàn

［兒］(郳) ní ①〔名〕周代の国の名；今の山東省滕県東南. ②〔代〕㊐私. おれ. 私たち；㊇. 〈照应～妹子, 阿有啥勿好？〉私の妹を引き立ててくれるんでしたら, もちろん結構です；(《海上花・1》). ③〔名〕姓. ＝'倪' ∥ ér ☞'儿'

［倪］ ní ①際. 端. ☞'端倪' ②〔代〕㊄＝'我', '我们'；㊇. ③〔名〕姓.
〔倪搭〕 nídā〔代〕㊄ここ；㊇. 〈谢老爷早已到～〉謝だんなはとっくに私たちの所に来ていらっしゃいます；(《孽海花・2》).
〔倪藤〕 níténg〔名〕㊝マオウ.
〔倪仉〕 níwù〔形〕㊢不安なさま. 落ち着かないさま.
〔倪子〕 nízǐ〔名〕㊄息子. ＝'伲子'；㊇. 〈耐是我～碗！阿是要管耐个嘎〉あなたは私の子どもですよ, ちゃんと監督しなければいけないでしょう；(《海上花・6》).

［猊］ ní ①☞'狻猊'(☞'狻') ②〔猊座〕(nízuò)〔名〕獅子座.

［婗］ ní ①＝'妮' ②〔婴婗〕(yīní)〔名〕嬰児.

［輗］ ní 牛車のながえの端にあり, くびきを支えるくさび.

［蜺］ ní ①㊔ツクツクボウシ. ＝'寒蝉' ②＝'霓' ㊢〈～帔〉(-pèi)虹を描いた生地の肩かけ.

［霓］(*霓) ní 副虹. 〈～虹〉ネオン.
〔霓裳羽衣〕 nícháng yǔyī〔連〕伝説中の仙女の美しい衣. 〔～曲〕楽曲の名；唐開元年間, 涼州都督の楊敬之に献上したとされる. 原名を婆羅門といい唐の有名な舞楽であった.
〔霓虹〕 níhóng〔名〕☞〔字解〕. 〔～灯〕ネオン. ネオン・サイン. ネオン・ランプ. 〔～管〕ネオン管.
〔霓辉石〕 níhuīshí〔名〕㊙錐輝石.

［鲵］ ní ㊍サンショウウオ；'大鲵'と'小鲵'の2種類がある. 〈～鱼〉(-yú)オオサンショウウオ. 〈～鳅〉(-qiū)〈～鲋〉(-fù)ドジョウ. ＝'泥鳅'

［齯］ ní〔齯齿〕(níchǐ)㊢老人の一度抜け落ちたあとに生えた新たな細い歯；'齯齿'のある人は長寿であるという.

［麑］ ní 古書で子ジカを指す. 〈～鹿〉(-lù)同上. 〈～裘〉(-qiú)子ジカの皮で作った白い皮衣.

［拟］(擬、^儗) nǐ ①(…する)つもりである. もくろむ. ＝'打算', '想要'〈～往上海〉上海に行こうと思う. ②〔動〕起草する. 草案を作る. 〈～定计划〉計画を決める. 〈他马上～好了广告的底稿〉彼はすぐに広告の草稿を作りあげた. ③なぞらえる. 〈～作〉☞〔語素〕. ④〔副〕㊐どうして…(のことが)あろうか. まさか…ではあるまい. 〈一筆(升)毫毛, ～拒炉炭〉一升の毫毛がいろりの炭に耐えられるものか；(《變文・伍子胥》). ⑤(剣で)刺す. 〈客以雌剑倚～王, 王头堕镬中〉旅人は雌剣でわきから王を刺し, 王の首は釜の中に落ちた；(《水飾》). ⑥旧白話では'一''以'の借字として用いる. 〈～定〉きっと. ＝'一定'〈～是〉それによって. ＝'以是' ∥'儗'又 yì
〔拟艾纳〕 nǐ'àinà〔名〕㊝ツルハグマモドキ.
〔拟办〕 nǐbàn〔動〕㊢事をする. 準備をする. 〈我们～这个刊物〉私たちはこの刊行物を発行する準備をする.
〔拟表型〕 nǐbiǎoxíng〔名〕㊔表現型模写.
〔拟大豆〕 nǐdàdòu〔名〕㊝ダイズモドキ.
〔拟大朱雀〕 nǐdàzhūquè〔名〕㊓イワバオオマシコモドキ.
〔拟抵〕 nǐdǐ ㊢〔動〕罪状相当の罪を決定する. 〔名〕死刑. 死罪. 〈敝国亦无～的罪名〉小生の国でも死刑という刑名はないのです；(《官場・57》).
〔拟电稿〕 nǐ diàngǎo〔連〕電文の原稿をつくる.
〔拟订〕 nǐdìng〔動〕初歩的に定める. 草案を作る. 起草し定める. 〈～计划〉計画・案を起草し定める. 〈～善后措施〉善後措置を定める. 〈在成都所～的宣传方针〉成都で決められた宣伝方針.
〔拟定〕 nǐdìng〔動〕①(起草して)制定する, 定める. 〈～远景规划〉長い将来にわたる計画をたてる. ②推測して断定する. 〔副〕㊐きっと. 必ず. ＝'一定'〈这妮子～都和那酸丁演撒〉このあまっこは必ずあの貧乏書生と変な関係がある；(《王西廂・5・3》).
〔拟对位基因〕 nǐduìwèi jīyīn〔連〕㊔複対立遺伝子.
〔拟度〕 nǐduó〔動〕㊢推し量る. 熟考する.
〔拟饵〕 nǐ'ěr〔名〕㊠擬餌.
〔拟稿(ル)〕 nǐ, gǎo(r)〔動〕草稿を起こす；多く公文書の. 〈拟了一个稿ル〉草稿を一編書いた.
〔拟古〕 nǐgǔ〔名〕古代を模倣した風格・芸術形式. 〔～之作〕擬古の作. ㊝〈这是一部～〉これは古典を模した作品だ. 〔動〕古代を模倣する. 〈～的打油诗〉古代詩の風格を模した通俗詩.
〔拟规画圆〕 nǐ guī huà yuán〔熟〕コンパスで円を描く. ㊥因習に固執して融通がきかない.
〔拟花蔺〕 nǐhuālìn〔名〕㊝ハナイモドキ.
〔拟话本〕 nǐhuàběn〔名〕㊛'话本'〔講談本；宋代にその源があるという〕を模した小説.
〔拟金发藓〕 nǐjīnfàxiǎn〔名〕㊝オオスギゴケ.
〔拟金茅〕 nǐjīnmáo〔名〕㊝ワタガヤ.
〔拟经〕 nǐjīng〔動〕㊢経書を模する.
〔拟九节〕 nǐjiǔjié〔名〕㊝ボチョウジモドキ.
〔拟具〕 nǐjù〔動〕㊢起草する.
〔拟料〕 nǐliào〔動〕㊢推測する. 推量する.
〔拟律〕 nǐlǜ〔動〕㊢下級裁判所で犯人に対する罪を一応決定してこれを上級機関へ申告する.
〔拟南芥〕 nǐnánjiè〔名〕㊝シロイヌナズナ.
〔拟批〕 nǐpī〔動〕㊢起草する. 〈师爷～不算数〉書記官が起草した文書はものの数ではない；(《官場・58》).
〔拟漆姑〕 nǐqīgū〔名〕㊝シロツメクサ.
〔拟人〕 nǐrén〔名〕㊞擬人法. 〔～法〕同上；日語. 〔動〕人に擬す.
〔拟声〕 nǐshēng〔名〕㊞擬声. 擬声語. 〔～词〕擬声語. 擬音語. 写声語. ＝'象声词' 〔動〕(nǐ, shēng)音や声をまねる.
〔拟生动物〕 nǐshēng dòngwù〔連〕側生動物.
〔拟态〕 nǐtài〔名〕①㊍擬態. ②㊞擬態. 〔～词〕擬態語. 〔動〕状態を模倣する.
〔拟妥(了)〕 nǐtuǒ(le)〔動〕草案ができあがる. 草案をつくりあげる. 〈电稿已～了〉もう電文の原稿ができあがった.
〔拟纹白蛾〕 nǐwén bái'é〔連〕㊔モンシロモドキ.
〔拟议〕 nǐyì〔動〕㊢①あらかじめ考慮する. 〈事实证明了他的～是完全正确的〉事実は彼の予見がまったく正しかったことを証明した. ②起草する. 〈小组一致通过了他所～的意见书〉小委員会は一致して彼の起草した意見書を採択した.
〔拟于〕 nǐyú〔動〕㊢(…のときに・のところで)しようと考える. …するつもりである；〔不定〕. 〈～明日启行〉明日出発するつもりだ.
〔拟于不伦〕 nǐ yú bù lún〔成〕比較の対象にならない人や事物で例える. たとえが適切でない.
〔拟欲〕 nǐyù〔助動〕㊐(…しようと)思う. ＝'想要'〈会稽山南相趁及, 拔剑～斩臣头〉会稽山の南で追いつかれ, 剣を抜いて私の首を切り落とそうとします；(《變文・伍子胥》).
〔拟正〕 nǐzhèng〔動〕旧時, 官吏が代任・試官の後正式に任命される. 〈外头人和部里都吵嚷是老爷～呢〉下馬評でも部内でも, お殿様が内定されたともっぱらの評判です；(《紅樓夢・85》).
〔拟脂质〕 nǐzhīzhì〔名〕㊌類脂質. リポイド.
〔拟制〕 nǐzhì〔動〕㊢なぞらえ制定する. 計画する. 立案する. 骨組みをつくる. 枠組みをする.
〔拟准(了)〕 nǐ, zhǔn(le)〔動〕(計画し)しかと決定する. 〈～了决不更改〉しかと決定し, 決して改めない.
〔拟紫草〕 nǐzǐcǎo〔名〕㊝イヌムラサキ.
〔拟罪〕 nǐzuì〔動〕罪をはかり定める. 〈从轻～〉軽く処分する. 〈等拿

获胡美时，一同～〉胡美が捕まると、みんな罪が確定します；（«醒世·15»）.

［拟作］ nǐzuò〔動〕模作する.〔名〕模作.

［你］（伱） nǐ ①〔代〕あなた. きみ；話しの相手(単数)を指していう. 1)主語·客語になる.〈～在哪ル工作？〉あなたはどちらにお勤めですか.〈我给～一本书〉私はきみに本を1冊さしあげます. 2)形容詞性修飾語となって、所有·所属関係を表す. a. 一般に'的'とともに用いる.〈这是～的笔记本ル吗？〉これはあなたのノートですか.〈～的要求我不能答应〉あなたの要求には応じられない. b. 被修飾語がなんであるかによって、口頭語では'的'を用いないことがある. イ. 親族や親密な関係にある人.〈～姐姐〉あなたのお姉さん.〈～同学〉きみの同級生. ロ. '家' '家里' '这里' '那里'や'前头' '旁边'などの位置を表す名詞('这里' '那里'の前には用いられない).〈～家里有几口人？〉あなたの家は何人家族ですか.〈～那ル还有多少？〉あなたのところにはまだどれくらいありますか.〈～前头是谁？～旁边是谁？〉きみの前はだれですか、横はだれですか. ハ. '这, 那'＋数量詞.〈～这件衣服是新做的吗？〉あなたのこの服は新しく作ったものですか.〈～那本书我明天还你〉あなたのあの本は、明日お返しします. c. 相手の名前や身分を表す名詞の前または後において、同格句をつくる.〈～老张真是有办法〉老張、あなたは実にやり手だ.〈这就全在于小组长～了〉これはすべて組長たるきみにかかっている. ②〔代〕工場·学校·機関など相互の間の呼び名として用いる；単音節の名詞の前に用いる書面語(口頭語では'你们'を用いる).〈这个任务由～厂承担〉この任務は貴工場で受け持つ.〈这次数学比赛请～校选派三名学生参加〉今回の数学コンクールには、貴校から学生3名を出してください. ③〔代〕世の中の人一般を指す；実際には'我'を指すときもある.〈～要想做好工作, ～就得好好学习〉仕事をりっぱにやり遂げようとするなら、よく勉強しなくてはならない.〈他的才学叫～不得不佩服〉彼の才能と学識には敬服せざるをえない. ④〔代〕'我'や'他'などを並列の句·節に呼応させて用いる. いずれも一定の人を指さず多くの人があることにかかわることを表す.〈～一言, 我一语, 发言很热烈〉我も我もと発言し、とても盛りあがった.〈分～一把, 分他一把, 一会ル就分完了〉この人にも一つかみ、あの人にも一つかみと、すぐにもうなくなってしまった.〈三个人～看着我, 我看着～, 谁也没说话〉3人は互いに顔を見合わせていて、だれも口をきかなかった. 〔注〕1)会話で、ていねいな言い方の場合は'你'を用いず相手の身分を表す名詞を用いる. 2)'二'以上の数量詞を直接後に伴うときは'你们'の意味.〈我一个人能够照料～三个人〉私一人できみたち3人を世話できる.

［你不说我嘴歪］ nǐ bù shuō wǒ zuǐ wāi〔諺〕('我不说你顶秃'と続き)おまえがおれの口が曲がっていると言いさえしなければ、おれもおまえの頭がはげていることは言わない. 売り言葉に買い言葉.

［你才］ nǐcái〔名〕(罵)この野郎. こやつ.〈不放了～〉きさまのようなやつを許すものか；（«劉知遠»）.

［你缠我绕］ nǐ chán wǒ rào〔成〕からみあう.

［你长我短］ nǐ cháng wǒ duǎn〔成〕＝'你一句我一句'；（«二拍·25»）.

［你唱我和］ nǐ chàng wǒ hè〔熟〕互いに唱和する.〈～, 竟成了大党〉互いに唱和しあい、とうとう一大グループとなった；（«照世盃·2»）.

［你处］ nǐchù〔名〕① きみのところ. ② 貴方；公文·書簡用語.

［你的］ nǐ de〔連〕① きみの. ② きみのもの.［～我的］〔熟〕私のもの、あんたのもの. (例)〈把土地夺回来, 暂时地分到农民手里, 还是～〉土地を奪い返し、暫時農民の手に分散したが、まだ私のもの他人のものという関係だった. ③ (罵)この野郎.〈滚～〉出ていけ.

［你等］ nǐděng〔代〕(白)きみたち. あなた方. ＝'你们'

［你东我西］ nǐ dōng wǒ xī〔成〕人が別れ別れになること. ＝'劳燕分飞'

［你赌我赛］ nǐ dǔ wǒ sài〔成〕お互いえこじになって競争する.

［你恩我爱］ nǐ ēn wǒ ài〔成〕男女が互いに愛し合う.〈两个人竟是～〉二人はとうとう愛し愛される仲となりました；（«紅樓夢·58»）.

［你方］ nǐfāng〔代〕貴方.［～受益］(簡)貴方受取残高；簿記.

［你家］ nǐjiā〔代〕(方)(敬)あなた. あなたさま；〔西南〕.［～的］お宅のご主人；女性どうし相手の配偶者を称する.

［你诘我问］ nǐ jié wǒ wèn〔成〕大勢の人がよってたかって詰問する.

［你敬我爱］ nǐ jìng wǒ ài〔成〕互いに敬愛する.

［你敬我一尺］ nǐ jìng wǒ yī chǐ〔諺〕('我敬你一丈'と続き)きみが僕を1'尺'尊敬すれば、こちらは1'丈'お返しをする. (喩)相手がひどい事をすると、こちらはその何倍ものお返しをする.

［你揪我扯］ nǐ jiū wǒ chě〔成〕けんかして互いにつかみ合う.

［你看］ nǐ kàn〔連〕① ほら. ごらん；相手の注意を喚起する.〈～, 火车来了〉ほら、汽車が来た.〈～, 玩具给弄坏了〉ほら、おもちゃが壊れてしまった.〈～, 还是我对〉ほら、やっぱり私が正しい.〈～, 飞得有多快呀！〉ほら、なんて飛ぶのが速いんだろう. ② きみの考えでは.〈～是谁对？〉きみの考えではだれが正しいのか. ③ 驚きや意外感を示す.〈～, 你怎么还没有走！〉あれ、あなたはなぜまだ出かけないの.〈～, 什么怪事没有！〉あれまあ、これより不思議なことはない.

［你夸我逞］ nǐ kuā wǒ chěng〔成〕互いに自慢しあう.

［你来我往］ nǐ lái wǒ wǎng ＝'你来我去'〔成〕お互いに行ったりきたりして交際する.

［你来一言］ nǐ lái yī yán〔諺〕('我去一语'と続き)売り言葉に買い言葉.

［你老］ nǐlǎo〔代〕貴方さま；老人や目上の人に対する敬称. ＝'您'〈～见了, 可别拿茶木棍子打他的屁股啊！〉あなたがごらんになっても、けっして茶の木のステッキで彼のしりをたたかないでください.〈说是抚台要想见～〉撫台があなたにお会いしたいとのことです；（«老殘·4»）.〈～今后可相信咱的话了？〉ご老人、これからは私の申すことをお信じになられるでしょう；（«官場·1»）.〈～只会炕头ル上混说, …〉おばあさんはオンドルの上でごちゃごちゃ言うしかできないのに、…；（«紅樓夢·6»）.

［你老人家］ nǐlǎorénjia〔代〕あなたさま；老人に対する敬称.〈～又这么说了〉あなたさまはまたそんなことをおっしゃって；（«魯·吶·風»）.

［你姥姥］ nǐlǎolao〔名〕人をののしる言葉；そうはいかないというときに使う.〈揍我？～！你也得死！〉私を殴る、おっとどっこい、おまえも死ぬぞ.

［你每］ nǐměi〔代〕(白)＝'你们'〈～只就今日便分散！〉あなたたちは今日かぎり、すぐ別れなさい；（«金瓶梅·5»）.〈～同饮几杯！〉きみたちはいっしょに一杯やってください；（«水滸·90»）.

［你妹子］ nǐ mèizi (白)(罵)＝'他妈的'

［你们］ nǐmén (白)＝'你们'〈～看我面放手罢！〉みなさん、私の顔に免じて手をお引きください；（«古今·36»）.

［你懑］ nǐmèn (白)＝'你们'〈～不敢领他, 这件事干人命〉おまえたちが連れていかなければ、この事は人命に関する；（«清平·簡貼»）.

［你们］ nǐmen〔代〕あなたたち. きみたち. 複数の相手、または相手を含む複数の人を指していう. 1)主語、客語などになる.〈～什么时候走？〉きみたちはいつ出かけますか.〈这些都给～吧！〉これらはみなあなたたちにあげます. 2)形容詞性修飾語になって、所有所属関係を表す. a. ふつう'的'を用いる.〈～的意見〉あなたたちの意見.〈～的工作〉きみたちの仕事. b. 被修飾語によっては、口頭語で'的'を用いない. イ. 親族、親密な関係にある人.〈～奶奶〉あなた方のおばあさん.〈～主任〉きみたちの主任. ロ. 所属する家·工場·学校·機関など.〈～工厂〉あなた方の工場.〈～学校〉きみたちの学校. ハ. '这里' '那里'および位置を示す名詞. ('这里' '那里'の前では絶対に'的'を用いない).〈小王去过～那里吗？〉小王はあなたたちのところへ行ったことがありますか. 3)後に、その人の身分を表す名詞あるいは数量詞のついた名詞を用いて、同格句をつくる.〈～服务员的工作够辛苦的〉あなた方サービス員の仕事はとてもたいへんです.〈～三个人是同学吗？〉あなた方3人はクラスメートですか.

［你纳］ nǐnà (方)＝'您'；〔北京〕.

［你能］ nǐnéng ＝'您'；清代北京語.

［你娘的］ nǐ niáng de (白)＝'你娘得'／'他妈的'

［你谦我让］ nǐ qiān wǒ ràng〔成〕お互いに譲り合う.〈不要～的〉お互いに譲り合うのはよしましょう；（«紅樓夢·37»）.

［你强我赛］ nǐ qiáng wǒ sài〔成〕競い合う. (賭けや酒などで)互いに強さを張り合う.

［你抢我夺］ nǐ qiǎng wǒ duó〔成〕奪い合う.

［你三我四］ nǐ sān wǒ sì〔成〕＝'你一句我一句'；（«初拍·1»）.

［你死我活］ nǐ sǐ wǒ huó〔成〕生きるか死ぬか；（«元曲·度柳翠·1»）.〈一场～的阶级斗争〉生きるか死ぬかの階級闘争.〈国与国的关系, 本来是～的事〉国と国の関係は、もともと生きるか死ぬかの事柄です.

［你算］ nǐ suàn (白)＝'你看②'〈～, 人家连你的门ル都进不来〉おわかりのように、他人はあなたの家まで入ってこられないからね；（«兒女·19»）.

［你推我让］ nǐ tuī wǒ ràng〔成〕互いに譲り合う. 互いに辞退し合う.〈他三个兀自～〉彼ら3人はなおも互いに譲り合っていた；（«醒世·2»）.

［你兄我弟］ nǐ xiōng wǒ dì〔成〕仲の良いこと.

［你丫］ nǐyā〔代〕(方)あなた；〔北京〕.

［你言我语］ nǐ yán wǒ yǔ〔成〕① 皆で口々に語り合う. ② (白)二人がお互いに話をする.〈二人～, …〉二人はおしゃべりをしながら、…；（«紅樓夢·59»）.

［你一句我一句］ nǐ yī jù wǒ yī jù ＝'你一言我一语'〔成〕だれもかれもがあれやこれやと言う.〈～, 推个不了, 却都为主人的事〉お互いに言い合って譲ろうとしないのも、ただただご主人のためである；（«兒女·3»）.

［你有长箩索］ nǐ yǒu cháng luósuǒ〔諺〕('人家有弯扁担'と続き)あなたに長いタケを編んだ綱があれば、相手には曲がったてんびん棒がある. (喩)こちらにも計略があるが相手にもそれ以上の計略がある.

［你有来言］ nǐ yǒu lái yán〔諺〕('我有去语'と続き)あなたに言うことがあれば、こちらにも言うことがある. (喩)双方が真っ向から対決する. 売り言葉に買い言葉.

［你有你的佛法］ nǐ yǒu nǐ de fófǎ〔諺〕('我有我的道行'と続き)そち

らに仏法があれば、こちらにも修行の力がある．喩それぞれに能力や方法を持っている．＝'你有一本经，我有一本竹'，'你有你的关门计，我有我的跳墙法'

〔你有千条妙计〕nǐ yǒu qiān tiáo miàojì〔諺〕('我有一定之规'と続き）先方に多くの妙計があっても、こちらにはしっかりした腹づもりがある．相手がどんな方法を用いようとこちらにはきちんとした考えがある；北方の諺．

〔你有、我有、就是朋友〕nǐ yǒu, wǒ yǒu, jiù shì péngyou〔諺〕お互いに金さえあれば友になれる．

〔你在马上、一个样子〕nǐ zài mǎshang, yīge yàngzi〔諺〕('你在马下，又是一个样子'と続き）おまえがウマに乗っているのも、ウマから下りているのもひとつの格好だ．喩景気のよいときは尊敬されるが、貧乏するとばかにされる；一生の中にはいろんな時期があることのたとえ．

〔你争我夺〕nǐ zhēng wǒ duó＝'你争我抢'〔成〕しのぎを削る．お互いに奪い合う．

〔你知我知〕nǐ zhī wǒ zhī〔成〕お互いに了解している．お互いによくわかっている．

〔你撞我磕〕nǐ zhuàng wǒ kē〔成〕互いにぶつかり合う．

〔你追我赶〕nǐ zhuī wǒ gǎn〔成〕お互いに追いかけ追い付く．追いつ追われつ．〈～提前一个半月完成了造田的任务〉追いつ追われつしながら、1か月半繰り上げて畑をつくる仕事を完成した．

〔你自你、我自我〕nǐ zì nǐ, wǒ zì wǒ〔成〕おまえはおまえ、おれはおれ；お互い関係のないことをいう．

〔你走你的阳关道〕nǐ zǒu nǐ de yángguāndào〔諺〕('我过我的独木桥'と続き）そちらが大道を行くのなら、こちらは丸木橋を渡っていく．喩それぞれの道を行くこと．

〔祢㊁〕(禰)
nǐ 昔、父が死に宗廟に位牌を立ててからの呼び名．〃㊀ mí

〔苨〕
nǐ〔苨苨〕(nǐnǐ)〔形〕㊕木の葉が盛んに茂っているさま．

〔狔〕
nǐ〔猗狔〕(yǐnǐ)＝'旖旎'(☞'旖')

〔柅〕
nǐ ①木の名．②車を止めておく木．とめ木．③阻止する．防ぎ止める．くい止める．〈～杜〉(-dù)同上．④〔柅藤〕(nǐténg)〔名〕㊐マオウ．

〔旎〕
nǐ ☞'旖旎'(☞'旖')

〔薿〕
nǐ〔薿薿〕(nǐnǐ)〔形〕㊕生い茂るさま．

〔伲〕
nì ㊄①〔代〕私．＝'我'；㊇．②〔代〕我々．＝'我们'；㊇．③〔代〕あなた．＝'你'；㊇．

〔伲拉〕nìlā〔代〕㊄私たち．＝'我们'；㊇．

〔伲里〕nìlǐ〔代〕㊄あなたたち．＝'你们'；㊇．

〔伲子〕nìzi〔名〕㊄息子．＝'儿子'；㊇．

〔泥㊁〕
nì ①〔動〕(泥状のものを)塗る．〈～炉子〉かまどを築く．〈窗户玻璃的四周都用油灰～上〉窓ガラスの周りにパテを塗り付ける．②固執する．〈拘～〉同上．③(～子)〔名〕パテ．＝'腻子' ④〔動〕㊄こだわる．拘泥する；㊇．〈耐勿去～！〉あなたは拘泥することはない．〃㊀ ní

〔泥虫〕nìchóng〔名〕㊐ドロムシ．

〔泥缝儿〕nìfèngr〔動〕①(泥や石灰で)壁などのすきまをふさぐ．②(木の器物のすきまを)パテなどをつめ平らにする．

〔泥古〕nìgǔ〔形〕㊕古い決まりに拘泥して融通をきかせない．古いものにかかずらう．時代後れなのを知らない．〈不可不师古，不可过～〉いにしえを手本としなければならないが、あまりにいにしえの教えにとらわれすぎてもいけない；(《兒女·33》)．〔～不化〕〔成〕同上．

〔泥沽〕nìgu〔動〕塗る．塗りたくる．

〔泥酒〕nìjiǔ〔動〕㊕酒に耽溺する．

〔泥抹〕nìmo〔動〕(壁を)塗る．(泥を)塗る．〈把房子都修理，～一遍，里里外外一堂新〉家をすっかり直し、塗り替え、内も外もすっかり真新しくした．

〔泥墙〕nì qiáng〔連〕壁を塗る．☞'泥墙 níqiáng'

〔泥守〕nìshǒu〔動〕とらわれる．拘泥する．こだわる．墨守する．〈～旧说〉旧説にこだわる．

〔泥饮〕nìyǐn〔動〕㊕無理やり他人に酒をすすめる．

〔泥滞〕nìzhì〔形〕㊕物事がうまくはかどらない．

〔逆〕
nì ①〔動〕逆らう．従わない．↔'顺'〈～水行舟〉☞〔語彙〕(☞'逆水')．〈～函数〉㊖逆関数．②抵触する．盾突く．〈忠言～耳〉忠言は耳に逆らう．③反逆する．反逆者．〈～产〉反逆者の財産．〈叛～〉反逆する．④迎える．〈～旅〉旅人を迎える．⑤あらかじめ．〈～料〉☞〔語彙〕．

〔逆变换〕nìbiànhuàn〔名〕逆変換．＝'反变换'〔～装置〕㊓逆変換装置．

〔逆变向量〕nìbiànxiàngliàng〔名〕㊓反変ベクトル．

〔逆变张量〕nìbiànzhāngliàng〔名〕㊓反変テンソル．

〔逆操作〕nìcāozuò〔名〕㊓逆操作．

〔逆差〕nìchā〔名〕㊍(対外貿易での)赤字．逆ざや．逆調．入超．国際収支赤字．↔'顺差'〈国际收支连年～〉国際収支は連続毎年逆ざやである．〔对外贸易～〕貿易欠損．貿易赤字．〔贸易～〕貿易赤字．

〔逆插值〕nìchāzhí〔名〕㊓逆補間．

〔逆产〕nìchǎn〔名〕☞〔字解〕③．〈并将贪赃～、全部查抄〉また賄賂や逆賊の財産などもすべて没収した．

〔逆充电〕nìchōngdiàn〔名〕㊒逆充電．

〔逆传送线〕nìchuánsòngxiàn〔名〕㊓逆伝送路．

〔逆代杂交〕nìdài zájiāo〔連〕㊐もどし交雑．

〔逆党〕nìdǎng〔名〕①反乱·謀反を起こす党．②㊕逆臣の親族．〈以无双～，赐此药令自尽〉無双は逆臣の親族であるので、皇帝がこの薬を賜って自殺させるということにした；(《無雙》)．

〔逆道〕nì dào〔動〕道に背く．〈逆了孔孟之道〉孔孟の道に背いた．〈足以儆天下～之心〉天下の道徳に背き常の道を乱そうとする人の心を戒めるのに十分なものがある；(《小娥》)．

〔逆点阵〕nìdiǎnzhèn〔名〕㊗逆格子．逆格子点．

〔逆电流〕nìdiànliú〔名〕㊒逆電流．

〔逆电压〕nìdiànyā〔名〕㊒逆電圧．

〔逆定理〕nìdìnglǐ〔名〕㊖逆定理．可逆定理．

〔逆动〕nìdòng〔名〕㊓リバース．〔～齿轮〕リバーシング·ギヤ．

〔逆睹〕nìdǔ〔動〕㊕予知する．〈不可～〉予知できない．

〔逆断层〕nìduàncéng〔名〕㊞逆断層．

〔逆耳〕nì'ěr〔動〕㊕耳に逆らう．〈他那些话虽然～、但却十分诚恳〉彼のその言葉は耳に痛いが、とても真心がこもっている．〔忠言～〕〔成〕☞〔字解〕②．〔～之言〕苦言．

〔逆反〕nìfǎn〔動〕反抗する．〔～心理〕反抗心理．例〈产生了厌恶学习的～〉学ぶことを嫌う反逆心理が生まれた．

〔逆反应〕nìfǎnyìng〔名〕㊛逆反応．

〔逆访〕nìfǎng〔動〕㊕出迎えて尋ねる．〈妪～之曰：何久疏绝？〉おばは出迎えて、どうしてこんなにも長い間訪ねて来なかったの、と尋ねた；(《李娃》)．

〔逆匪〕nìfěi〔名〕㊕反徒．逆徒．

〔逆风〕nìfēng〔名〕逆風．向かい風．〈值～不进〉逆風に遭い、進まない；(《太平廣記·152》)．〔～恶浪〕(-èlàng)〔成〕1)逆風と逆巻く波．2)行く手を阻む大きな力．〔連〕(nì fēng)風に逆らう．〔～行云天要变〕〔諺〕風の方向と逆に雲が流れると天気が変わる．

〔逆辐射〕nìfúshè〔名〕㊙反対放射．

〔逆光〕nìguāng〔名〕逆光．〔～拍摄〕〔～摄影〕逆光撮影．〔～相〕逆光写真．

〔逆函数〕nìhánshù〔名〕☞〔字解〕①．

〔逆弧〕nìhú〔名〕㊒アーク·バック．〔～电流〕㊒逆弧電流．

〔逆环流〕nìhuánliú〔名〕㊓リサーキュレーション．

〔逆汇〕nìhuì〔名〕㊍逆為替；債権者が銀行を通じて国外の債務者から金銭を取り立てる方法．↔'顺汇'

〔逆火〕nìhuǒ〔名〕㊓逆火．スピッチング．

〔逆计〕nìjì〔動〕㊕推量する．あらかじめ計算する．

〔逆迹〕nìjì〔名〕㊕謀反·反乱の行為．

〔逆节〕nìjié〔名〕㊕反逆の考え．〈臣已萌～，虽欲复已，不可得也〉私はかねてより謀反を考えいだいており、今さらやめようと思ってもそうは参りません；(《海山·下》)．

〔逆经〕nìjīng〔名〕中医 代償性月経．＝'倒经'

〔逆景〕nìjǐng〔名〕㊕逆境．不運．

〔逆境〕nìjìng〔名〕㊕逆境．悲境．〈处于～〉逆境にある．〈处～也不颓唐〉悲境にもめげない．〈在～中成长的人往往头脑更冷静，意志更坚强〉逆境の中で成長した人は、往々にして頭脳もより冷静に、意志もより堅固になる．

〔逆来顺受〕nì lái shùn shòu〔成〕抑圧や不法·不合理な取り扱いもじっと忍耐して受ける．柳に風と受け流す．〈采取～的忍让态度〉忍従の態度をとる．〈他生来就与世无争，一直是～〉彼は生まれてこのかた、他人と争ったことがなく、ずっと逆らわず耐えてきた．

〔逆浪〕nìlàng〔名〕㊙向かい波．

〔逆理〕nìlǐ〔動〕㊕道理に反する．理に逆らう．

〔逆料〕nìliào〔動〕㊕予測する．〈事态的发展不难～〉事態の発展は予想に難くない．〈天下'殊难～'的事〉天下の「とうてい予想しがたい」こと．〔～不到〕思いもかけない．予想もできない．↔'逆料得到'例〈天下事真有叫人～的〉天下の事は本当に予想がつかないことがある．

〔逆鳞〕nìlín〔動〕㊕逆鱗に触れる．権力者を怒らせる．

〔逆流〕nìliú〔名〕①逆流；反動的潮流のたとえ．②㊓逆流．向かい流れ．〔～离心机〕向流遠心機．〔～式〕向流式．〔～燃烧室〕逆流燃焼室．〔動〕流れに逆らう．〈她那童年的往事便在记忆中～转来〉彼女のあの幼年時代の思い出が、記憶の中に逆流してきた．

〔逆旅〕nìlǚ ㊕〔動〕☞〔字解〕④．〔名〕旅館．旅舎．宿屋．はたご．〈宿潼关～〉潼関のはたごに泊まった；(《三夢》)．〔～主人〕はたごのあるじ．

〔逆伦〕nìlún〔動〕㊕人倫にもとる．人の道に反する；尊属の殺害など．〈～重案〉尊属殺人のような重大事件．

〔逆冒〕nìmào〔動〕㊕冒す．〈虑相～，恒怀不安〉互いに冒し合うので

はないかと、いつも不安を抱いている；《冥祥記》.
［逆命］nìmìng〔動〕(書) 命令に逆らう．〈只因绣红素来不服呼唤，屡屡～〉绣紅は元来用事を言いつけても聞かず、たびたび命令に背いたのです；《三俠・36》.
［逆谋］nìmóu〔名〕(書) 陰謀．裏切りの策略．
［逆叛］nìpàn〔動〕背く．反逆する．［～行为］反逆の行為．［～之罪］反逆の罪．
［逆取顺守］nì qǔ shùn shǒu〔成〕天下を取るときには道理に反した方法を用い、これを守るには道理に従う；《漢書・陸賈傳》.
［逆三角函数］nì sānjiǎohánshù〔連〕(数) 逆三角関数．＝'反三角函数'
［逆时针］nìshízhēn〔名〕時計の反対回り．反時計回り．［～方向］同上の方向．
［逆事］nìshì〔名〕(書) ①思いどおりに行かないこと．〈他虽连连遭遇～，却没有丧失勇气〉彼は次々と悪いことに出会ったが、勇気を失っていない．②お上に逆らって乱をおこすこと．
［逆数］nìshù〔名〕①(数) 逆数．＝'倒数' ②寒暖が不順なこと．
［逆水］nì，shuǐ〔動〕流れに逆らう．川をさかのぼる．［～而上］同上．［～行舟］〔成〕学問や事をなすのは、流れに逆らって船をやるようなもので、努力しなければ後退することのたとえ；多く'不进则退'と後に続く．例〈与其顺着他们说，不如～〉彼らの言いなりになるより、流れに逆らって困難に向かって行く方がましだ．例〈为学如～，不进则退〉学業は流れに逆らって船をやるようなもので、努力しなければ後退する．
［逆天］nìtiān〔動〕天の道に背く．天命に逆らう．〈顺天者存，～者亡〉天に従う者は生き長らえ，天に背く者は滅びる．〈此天赐奇功，不取是～也〉これは天が賜った勲功、みすみす逃がすは天意に背くもの；《三國・70》.［～行事］天の道に背くような事をする．例〈我怎能～呢〉私がどうして天の道に逆らえるだろうか．
［逆徒］nìtú〔名〕(書) 裏切り者．
［逆温］nìwēn〔名〕(気) 温度の逆転．気温逆転．［～层］逆転層．
［逆纹］nìwén〔名〕(林) 逆目．［～切削］(機) 逆目切削．
［逆向］nìxiàng〔名〕逆の方向．［～电流］(電) 逆電流．［～电压］(電) 逆電圧．［～凸轮］(機) 逆さカム．〔動〕反対側に向かう．
［逆像］nìxiàng〔名〕(数) 原像．
［逆效应］nìxiàoyìng〔名〕逆効果．
［逆心］nì，xīn〔動〕(書) 気にそわない．気にさわる．〈她遇着～的事，总要抹几滴眼泪的〉彼女は気にそわないことに遭うと、いつもめそめそ涙を流す．
［逆行］nìxíng〔動〕逆行する．〈单行线，车辆不得～〉一方通行につき車両の逆行を禁ず．〔名〕逆行．［～道］対向車線．例〈在马路～将一名女学生撞倒〉大通りの対向車線で1人の女子学生をはねとばした．
［逆性］nìxìng〔名〕抵抗力．〈这种作物～很大〉この種の作物は抵抗力がとても強い．
［逆芽接］nìyájiē〔名〕(農) さか芽つぎ．
［逆鱼］nìyú〔名〕(魚) オシキウオ．
［逆运］nìyùn〔名〕厄運．〈诉说～〉不運を訴える．
［逆运算］nìyùnsuàn〔名〕(数) 逆演算．逆算法．逆算．
［逆贼］nìzéi〔名〕逆賊．反逆者．裏切り者．
［逆增］nìzēng〔名〕(気) 大気の高度が上がるにつれ気温が上昇する現象．
［逆诈］nìzhà〔動〕(書) 事情が定かでないのに、人にだまされないかと疑う．
［逆折］nìzhé〔動〕(書) ①渦を巻く．旋回する．②途中でひき返す．
［逆阵易来］nì zhèn yì lái〔諺〕('顺阵易开'と続き)雷をともなう雨が、風の方向と逆の方に向かうと雷雨の雲が発達して雨となる．風の方向と同じ場合は雲が発達せず、そのまま過ぎてしまう．
［逆知］nìzhī (書)＝'逆料'〈子胥贤士，～阿姊之情〉伍子胥は賢士なので、姉の気持ちを察した；《變文・伍子胥》.〈未至一日，辄已～〉まだその日にならないうちに、すでに予知していた；《冥祥記》.
［逆止阀］nìzhǐfá〔名〕(機) 逆止め弁．＝'止回阀'
［逆种］nìzhǒng〔名〕(旧) 親不孝もの．〈天生忤般～，与他说也没干，…〉生まれながらの親不孝ものめ、やつに話しても仕方がない；《古今・10》.
［逆转］nìzhuǎn〔動〕①逆転する．②(情勢が)悪化する．〔名〕①逆転．〈随着世事的～〉世事の逆転につれて．［～风］反時計回りの風．②(機) キック・バック．コンバーション．［～机构］タンブラー．［～制动］逆転制動．［～轴］レイ・シャフト．
［逆子］nìzǐ〔名〕(書) 不孝な子．〈万一～回来有言，执此赴官诉理〉万が一極道息子がもどって文句を並べれば、これを持って番所へ出かけ、ちゃんと申し述べます；《醒世・17》.
［逆作动］nìzuòdòng〔名〕(機) 逆作動．

［昵］（暱）

nì 親しい．〈～称〉愛称．〈～交〉親しい友．〈～笑不止〉にっと笑ってやまない；《金瓶梅・11》.
［昵爱］nì'ài〔動〕(書) 心から愛する．
［昵比］nìbǐ〔動〕(書) 親しく仲間となる．
［昵称］nìchēng〔名〕(書) ☞〔字解〕.
［昵交］nìjiāo〔名〕(書) ☞〔字解〕.
［昵就］nìjiù〔動〕(書) 親しくする．昵懇にする．
［昵声］nìshēng〔名〕(書) せったるい声．
［昵嫌］nìxián〔名〕(書) 悪意．恨み．

［痆㊀］

nì かゆい．// ㊁ nà

［匿］

nì 隠す．隠れる．〈隐～〉〈藏～〉同上．〈销声～迹〉声を潜め姿を隠す．跡を絶つ．足跡をくらます．〈～伏〉潜伏する．〈～住〉(-zhù) 隠れ住む．〈你～过一半了，可将来还我！〉おまえが半分隠したんだから、おれに返せよ；《古今・2》.
［匿案］nì'àn〔動〕(書) (役人が)事件をもみ消し摘発しない．
［匿报］nìbào〔動〕隠して報告しない．〈他～收费金额〉彼は費用として受け取った金額を隠して報告しない．
［匿避］nìbì〔動〕(書) 隠遁する．
［匿藏］nìcáng〔動〕(書) 隠匿する．しまい隠す．
［匿窜］nìcuàn〔動〕(書) ひそかに逃れる．〈他终于畏罪～，不知去向了〉彼はとうとう罪を恐れてひそかに逃亡し、行き先はわからない．
［匿伏］nìfú〔動〕(書) ☞〔字解〕.〈我们把～的特务一个个揪出来了〉我々は隠れていたスパイを一人一人つまみ出した．
［匿拐］nìguǎi〔動〕(書) 誘拐する．
［匿户］nìhù〔名〕(書) 戸籍をごまかして届け出ず、税を逃れようとする家．また、届け出ていない戸籍．
［匿迹］nìjì〔動〕(書) 姿をくらます．〈突然消声～地隐遁了〉突然姿をくらましていなくなってしまった．［～销声］〔成〕姿をくらます．
［匿埋］nìmái〔動〕(方) 隠れる；(旧).
［匿名］nìmíng (書)〔名〕匿名．［～股东］匿名の株主．(組合の)匿名組合員．［～揭帖］匿名の怪文書．［～投票］無記名投票．［～投书］匿名の投書．［～信］［～言］［～书］匿名の手紙．［～著作］匿名の著書．［～作者］匿名の作者．〔動〕名を隠す．本名を隠す．
［匿情］nìqíng〔動〕(書) 事情を隠す．本心を隠す．
［匿丧］nìsāng〔動〕(書) 官吏が父母の喪を公にしない．〈不料他有～的一件事，被后任禀揭出去，果然闹出来〉ところが彼は喪を隠していたということがあったことを後任者から報告されてしまい、とんだ騒ぎになってしまった；《官場・41》.［～不报］親の死を隠して報告しない．
［匿笑］nìxiào〔動〕(書) ほくそえむ．こっそり笑う．ぬすみ笑いをする．
［匿影］nìyǐng〔名〕(気) ブラック・アウト．［～信号］(機) 帰線消去信号．
［匿影藏形］nì yǐng cáng xíng〔成〕姿を隠す．正体を現さない；《鄭析子・無厚》.
［匿怨］nìyuàn〔動〕(書) 恨みをかくす．

［檷］

nì (植) ヤツデ．〈～木〉ヤツデの木．＝'八角枫'

［溺㊀］

nì ①おぼれる．おぼれさせる．〈～死〉おぼれ死ぬ．溺死する．②迷う．度を超す．酒におぼれる．〈～于酒色〉酒色におぼれる．③小便(する)．＝'尿'〈～裤子〉失禁してズボンをぬらす．// ㊁ niào
［溺爱］nì'ài〔動〕(自分の子どもを)溺愛する．〈娇惯～孩子就等于给子女鸦片吸〉子どもを甘やかし溺愛するのはアヘンを吸わせるようなものだ．〈汉高～于戚姬〉漢の高祖は戚夫人を溺愛した；《警世・21》.
［溺谷］nìgǔ〔名〕(地) 溺谷.
［溺鬼］nìguǐ〔名〕(書) 溺死者の幽霊．
［溺害］nìhài〔動〕(書) 溺死させる．〈～女婴〉女の赤ん坊を溺死の方法で間引く．
［溺女］nìnǚ〔動〕(書) 生まれたばかりの女の赤ん坊を溺死させる；間引きするため．
［溺身］nìshēn〔動〕(書) 没頭する．〈自与兄弟相别之后，回家为妻子口腹之累，～商贾中〉弟と別れたのち家に帰ると、妻子を養うことにわずらわされて、商売に没頭してしまった；《古今・16》.
［溺水］nìshuǐ〔動〕水におぼれる．〈有人～！〉だれか水におぼれている．［～者］溺死者．
［溺死］nìsǐ〔動〕☞〔字解〕①.〈留着无益，不如～，以绝后患〉残しておいても無益だから、むしろおぼれ死にさせて、後の憂いを絶った方がよい；《古今・21》.〈官军～者无算〉官軍のうち、おぼれ死んだ者は数知れない；《清平・風月相思》.〔名〕溺死．
［溺信］nìxìn〔動〕(書) 過信する．
［溺婴］nìyīng〔動〕(書) 赤子を溺死させる；間引きするため．［～之罪］同上の罪．
［溺职］nìzhí〔動〕(書) 職務を怠る．

［搦］

nì (方)＝'拿'；(旧).

［埧］

nì ☞'埤埧'（☞'埤'）

［睨］

nì にらむ．にらみつける．よこ目で見る．〈～视〉(-shì) 同上．＝'睥睨'

［腻］（*脈）

nì ①〔形〕(食べ物が)脂っこい．しつこい．〈油～〉脂っこい．〈肥～〉脂が多くてしつこい．〈肥肉～人〉脂身はしつこい．②〔形〕細かい．〈细～〉きめが細かい．

3 〔形〕 煩わしい. 多すぎて、またはしばしばで飽き飽きである. うんざりである；よく補語として用いる. <玩～了>遊び飽きた. <听～了>聞き飽きた. <只沿道ㄦ这一走就～得死人>向こうまでまったくうんざりするほどの道のりである；（«児女•40»）. ④〔形〕ねばねばする. べとべとする. <油搌布沾手很～>油ぞうきんに手が触れるとねばねばする. 〔旧〕親しい. <～友>親友. ⑤垢. ⑥〔動〕〔方〕パテ状のもので、すきまをふさぐ；〔北京〕. <～缝ㄦ>同上. <把窗户～上>窓をパテで塗ってすきまをふさぐ. ⑦（～子）*〔名〕パテ. ラッカー•パテ. 滑面塗料. ⑧〔動〕〔方〕ある所にとどまって、人にいやな気をおこさせる；〔北京〕. <他老～在这ㄦ不走>彼はいつもここに居座って動こうとしない. ⑨〔動〕〔方〕（人に）からむ；〔北京〕. <这孩子～他妈>この子は母親によくだだをこねる.

［腻爱］ nì'ài ＝'溺爱'

［腻碴ㄦ］ nìchár 〔動〕〔方〕（人が）へばりついて離れない. 腰を落ち着けて去ろうとしない. ねばる；〔北京〕. <他真～, 过了这么会子了还不走>彼はまったくよくねばる、こんなに長い時間たったのにまだ帰ろうとしない.

［腻虫］ nìchóng 〔名〕〔虫〕アリマキ. アブラムシ.

［腻搭搭］ nìdādā 〔方〕＝'腻答答'／'腻得得'；〔呉〕.

［腻得得］ nìdēdē 〔形〕〔方〕ねばねばしているさま；〔呉〕. <身上～的, 难受极了>体がべとべとして、とても気持ち悪い.

［腻得慌］ nìdehuang 〔形〕うんざりする. 飽き飽きする. <这种生活真叫人～>こんな生活はまったくうんざりだ.

［腻烦］ nìfan 〔形〕（度重なり）うるさい. うんざりだ. うさんくさい. 煩わしい. 退屈である；俗語. 〔例〕<老唱这个歌, 你不觉得～吗？>いつもその歌ばかり歌っていて、きみは飽きないか. <每天出去真～！>毎日出かけるのがほんとうに煩わしい. <他听得有点～>彼女は聞いてちょっとうんざりした. <可往那去哪？怪腻腻烦烦的>どこへ行けというの、ひどくめんどうくさいな；（«紅楼夢•26»）. 〔動〕①嫌う. うんざりする. 飽き飽きする. <我真～他！>私は本当に彼にはうんざりしている. ②飽き飽きさせる. うんざりさせる. ③（子どもが）からまる.

［腻粉］ nìfěn 〔名〕〔書〕化粧品；口紅とおしろい.

［腻膈］ nì, gé 〔動〕脂っこいものを食べて胃を悪くし、見るのも嫌になる.

［腻咕］ nìgu 〔動〕〔方〕長い時間寄り添う；〔北京〕. <老在床上～可不好, 下来活动活动>いつまでもベッドの上で寝ているのはよくない、おりて運動しなさい.

［腻糊(ㄦ)］ nìhu(r) 〔形〕①濃さがちょうどよい. ②ねばる. ねばっこい. 〔例〕<这粥多～！>このおかゆはずいぶんべとべとしている. 〔動〕ねばりつける. のりづけする.

［腻乎乎(的)］ nìhūhū(de) 〔形〕〔方〕①べとべとしている. ねばっこい；〔東北〕. <～的大米粥>ねばっこいコメのかゆ. ②脂っこい；〔東北〕. <这～的, 可怎么吃！>この脂っこいのを、どうやって食べるの.

［腻拉咕抓(的)］ nìlaguzhuā(de) 〔形〕〔方〕（油がついて）べとべとしている. 脂っこいさま；'腻拉咕丢(的)'とも表記；〔東北〕. <我这手刚切完肥肉, ～>私のこの手は脂身を切り終わったばかりで、べとべとしている. <这菜～的, 叫人吃不下去>この料理は脂っこくてのどを通らない.

［腻拉咕拽(的)］ * nìlegūzhuāi(de) 〔形〕〔方〕脂っこい；〔北京〕. <这大肥肉～的, 吃不多>この大きな脂身の肉は脂が多くて、食べきれない.

［腻理］ nìlǐ 〔形〕〔書〕なめらかで、きめが細かい. <鬓发～, 纤秾中度, 举止闲冶, 如汉武帝李夫人>髪はしなやかで細く、肉づきも程よく、ものごしは静かでなまめかしく、まるで漢の武帝の李夫人のようであった；（«長恨»）.

［腻抹ㄦ］ nìmǒr 〔名〕左官屋のこて. かなべら. <搽的那脸, 倒像～抹的一般>化粧したあの顔は、まるで壁ぬりで塗りたくったようだ；（«金瓶梅•96»）.

［腻抹］ nìmo 〔動〕①汚れる. 汚す. <脚下那双皂靴底ㄦ上的泥, 只管～了个漆黑, …>足に履いた黒靴の底には泥が付き、真っ黒に汚れるばかりで、…；（«児女•37»）. ②こすりつける.

［腻然］ nìrán 〔形〕〔書〕脂がのって美味なさま.

［腻人］ nì, rén 〔動〕①飽き飽きさせる. うんざりさせる. ②ぐずる. 人にからまる. 手を焼かせる. むずかる. <这孩子有点ㄦ发烧, 老～>この子は少し熱があって、むずかってばかりいる. 〔形〕(nìrén) ①うんざりだ. 煩わしい. 飽き飽きだ. いやらしい. <这天气热得～！>この天気は暑くてうんざりだ. ②脂っこくて見るのもいやである.

［腻头］ nìtóu 〔方〕＝'腻烦〔動〕'；〔北〕.

［腻歪］ nìwai 〔方〕〔形〕いやらしい. 煩わしい. 飽き飽きしている. くどくてたまらない. 退屈である. ＝'腻味 nìwei〔形〕'；〔東北〕. 〔例〕<觉得待在家里～>家にいるのは退屈だ. 〔動〕嫌悪する. 飽き飽きする. 退屈する. <这ㄦ静, ～死人！>ここは静かだから、いやになってしまう.

［腻胃］ nìwèi 〔方〕＝'腻畏'／'腻歪'；〔北京〕.

［腻味］ nìwèi 〔名〕脂っこい食品. ☞〔次項〕

［腻味］ nìwei 〔方〕〔動〕嫌う. いやがる. 虫が好かない. ＝'腻烦〔動〕'；〔天津〕. <焦桐从心里就～他>焦桐は心の底から彼を嫌っている. 〔形〕＝'腻烦〔形〕'；〔天津〕,〔東北〕. <心里挺～>心中たいへんうっとうしい. <我听～了>私は聞き飽きた. ☞〔前項〕

［腻心］ nì, xīn 〔動〕〔方〕いやがる. いとう. ＝'厌烦', '恶心' <使人感到～>人に嫌気を起こさせる.

［腻腥］ nìxīng 〔形〕〔方〕①不潔である. きたない；〔呉〕. <迭只饭碗～得来！>この御飯茶わんはとてもきたない. ②（食べ物や人に対して）うんざりである、嫌気がさす；〔呉〕. <迭块油肉介油, 看到就～>この肉は脂だらけで、見ただけでうっとなる. <迭个人长头发喇叭裤, 男勿男, 女勿女, 真～！>こいつは長い髪の毛でらっぱズボンをはいており、男か女かわからない、ほんとうにいやらしい.

［腻友］ nìyǒu 〔名〕〔書〕きわめて親しい友人. ＝'昵友'

［腻语温言］ nì yǔ wēn yán 〔成〕親切で温かい言葉；（«紅楼夢•21»）.

［腻玉］ nìyù 〔名〕光沢があってなめらかな玉.

［腻拽拽(的)］ nìzhuāizhuāi(de) 〔形〕〔方〕べたべたする；〔北京〕. <弄了一手胶, ～的>にかわを使ったから、べたべたする.

［腻子］ nìzi 〔名〕①☞〔字解〕⑦. <抹～>パテを塗る. [～刮平]セメントを塗って平らにする. ②ソバ粉を家畜の血で練って作ったすきまをふさぐ材料. ③長居する人. 長尻の人. ねばる人. [茶～]喫茶店にながくねばる人.

［衵］ nì （女性の）肌着, 下着. <～服>（-fú）婦人の肌着.

［惄］ nì 心配する. 憂える.

NIA ㄋㄧㄚ

［嗱］ niá 〔助〕〔方〕文末に用い命令の語気を表す；〔呉〕. <倷拉过来～！>みんなこっちへ来るんだ.

NIAN ㄋㄧㄢ

［拈］ niān〔旧〕niǎn ①〔動〕（指先で）ひねる. （物を）つまむ. <～须>ひげをひねる. <～阄(ㄦ)>くじをひく. <～出一块糖>あめを一つつまみだす. <伸手去～起它>手を伸ばしてそれをつまむ. <剩下四两二钱之数, ～一小块, 还了火钱>残りの4'两'2'钱'から小粒の銀貨を取って両替料を支払った；（«醒世•3»）. ②〔動〕〔方〕（はしで）はさむ；〔四川〕. ③〔動〕〔方〕（毛を）抜く；〔四川〕. ④〔動〕〔方〕（欠点、あらを）ほじくる；〔四川〕. ⑤〔動〕〔旧〕針仕事をする. <～针钱>同上；（«清平•快嘴»）.

［拈笔］ niānbǐ 〔動〕筆を執る. [～构思]筆を執って構想を練る.

［拈掇］ niānduō 〔動〕話にもち出す.

［拈弓搭箭］ niān gōng dā jiàn 〔成〕弓を取って矢をつがえる；（«雨窗欹枕集•漢李廣»）.

［拈过拿错］ niān guò ná cuò 〔成〕〔方〕あら探しをする. ＝'吹毛求疵'；〔四川〕. <你～的做啥子？>あら探しばかりしてどうするのか.

［拈花惹草］ niān huā rě cǎo 〔成〕男が女に次々に手を出す. 女色を漁る. また、女の浮気性についても用いる. <他生性轻薄, 最喜～, …>彼女は生来浮気なたちで、すぐに男の誘いにのって、…；（«紅楼夢•21»）.

［拈花微笑］ niān huā wēi xiào 〔成〕花を持ち微笑する. 無言のうちに理解することのたとえ. 以心伝心；（«大梵天王問佛決疑經»）.

［拈阄ㄦ］ niān, jiūr 〔動〕くじを引く. <父亲只得求助于～的办法>父はくじを引くやり方に救いを求めた. <也不必随一人出题限韵, 竟是～公道>ひとりが題を出したり韻を決めたりせず、いっそくじ引きで公平にやりましょう；（«紅楼夢•37»）.

［拈弄］ niānnòng 〔動〕もてあそぶ. いじくる. いじくりまわす.

［拈枪使棒］ niān qiāng shǐ bàng 〔成〕棒術をあやつる；武術に優れていること. <亦会～, 舞剑抡刀, 智勇足备>また武術に優れ、知勇兼備です：（«水滸•44»）.

［拈轻怕重］ niān qīng pà zhòng 〔成〕軽いのをとり重いのをいやがる. 苦しい仕事を避け楽な仕事を選ぶ. 易きにつき、難きを避ける.

［拈酸］ niānsuān〔又〕niánsuān 〔動〕やきもちをやく. <朱十老平日与兰花也有一手, 未免有～之意>朱十老もかねてより蘭花に手をつけていたので、いささかやけなくはなかった；（«醒世•3»）. [～吃醋]〔成〕やきもちをやく. 嫉妬する.

［拈头ㄦ］ niān, tóur 〔動〕〔旧〕ピンはねをする. うわまえをはねる. <放囊的拈了头ㄦ去>金貸しにピンはねされた；（«水滸•104»）.

［拈坨坨］ niān tuótuó 〔連〕〔方〕くじを引く. 占いをする；〔四川〕. <干啥都喜欢～>何をするにもくじで決めたがる.

［拈戏］ niānxì 〔動〕神に奉納する芝居の演目を選ぶのに、くじを引く. <神前拈了戏, 头一本«白蛇记»>神前で演目選びのくじを引いたが、最初の出しものは«白蛇記»であった；（«紅楼夢•29»）.

［拈香］ niān, xiāng 〔動〕（寺廟で）香をたく. おまいりをする. <觉新刚拈了香从外面把灶神接进来送回到厨房里去>覚新は香をたくと外からかまどの神を迎え入れ厨房に送って行った. <斋戒沐浴, 亲往～礼拜>斎戒沐浴し、みずから出むいて香をたき礼拝した；

(《醒世・3》). 〈操亲自～哭拜, 三军无不感叹〉曹操みずから香をたき哭きして拝したので、三軍みな感嘆せぬ者はなかった；(《三國・18》).

[拈须] niānxū 〔動〕鬚髯をなでる.

[蔫] niān ① 〔動〕(植物が)しおれる. しなびる. 〈花～了〉花がしおれた. 〈菜～了〉野菜がしなびた. 〔転〕元気がない. 活発でない. 〈他不像刚来的时候那么～了〉彼は来たばかりのころのおとなしさがうそのようだ. ② 〔形〕無口である. ひっこみがちである. ③ 〔形〕意気地がない. ④ 〔形〕(態度が)はっきりしない. 〔畳〕 ⑤ 〔副〕(方) こっそり. 音をたてずに；[北京]. 〔畳〕〈～～退回人群里〉こっそり人の群れの中に立ちもどった.

[蔫巴] niānba 〔動〕しおれる. 〈庄稼给霜打～了〉農作物が霜に打たれてしおれてしまった. 〔形〕(方) ① しおれている. しなびている；[東北]. 〔畳〕 ② 黙りこくっている. ひっそりしている. ＝'蔫头蔫脑'；[東北]. 〔畳〕〈看他那～样儿, 准保又没考上大学〉彼のしょげているようすからすると、また今度も大学に落ちてしまったにちがいない. 〈这孩子今天蔫蔫巴巴的, 怕是病了吧！〉この子はきょうはぐったりして元気がないが、たぶん病気になったのだろう.

[蔫巴巴(的)] niānbābā(de) ＝'蔫巴'

[蔫巴登儿] niānbadēngr ＝'蔫巴悄儿' 〔副〕(方) こっそり. 人知れず；[東北]. 〈他～给我送粮食〉彼はこっそり私に食糧を送ってくれた.

[蔫败] niānbài 〔動〕(方) (植物が)しおれる, しなびる；[東北].

[蔫瘪瘪(的)] niānbiěbiě(de) 〔形〕(方) (種子などが)ひからびている；[四川]. 〈这胡豆～的〉このソラマメはひからびている.

[蔫不出溜(的)] niānbuchūliū(de) 〔形〕(方) こっそりと；[北京]. 〈他～的走了〉彼はこっそりと行ってしまった.

[蔫不登(的)] niānbudēng(de) 〔形〕意気消沈したさま. 元気なくしおれているさま.

[蔫不唧儿(的)] niānbujīr(de) ＝'蔫不咭儿(的)' 〔形〕(方) ① 気分的にめいっているさま. 元気がない；[北京], [東北]. 〈他这两天老那么～, 是不是哪儿不舒服了？〉彼はこの2, 3日ずっと元気がないが、どこか具合が悪いんじゃないのか. ② うんともすんとも言わないさま. 口をききたがらないさま. 物音をたてない；こっそりと；[北京], [東北]. 〈我还想跟他说话, 没想到他～走了〉私はもっと彼と話をしようと思ったのに、意外にも黙って行ってしまった. 〈他～就把事儿干完了〉彼はこっそりと仕事をやり終えた. 〈～的坐车到王府井〉こっそりとバスに乗って王府井へ行った.

[蔫不溜(的)] niānbuliū(de) 〔形〕黙りこくっているさま. ＝'不声不响'

[蔫不悄儿(的)] niānbuqiāor(de) 〔形〕黙りこくっているさま. こっそりとやるさま.

[蔫不声] niānbushēng ＝'蔫不悄儿(的)'

[蔫吃] niānchi 〔動〕(方) 泣き寝入りする；[東北]. 〈他死的冤枉, 我们就～了？〉彼は無念な死に方をしたのに、私たちは泣き寝入りしてしまうのか.

[蔫出溜儿(的)] niānchuliūr(de) (方) ＝'蔫蔫儿(的)', '蔫不出溜(的)'；[北京].

[蔫耷耷(的)] niāndādā(de) 〔形〕しおれかえったさま. 〈他～的, 头也不抬〉彼はしおれかえって頭もあげない.

[蔫大胆儿] niāndàdǎnr 〔形〕表面はおとなしいが、事をやるのにはきわめて大胆である. 〈一个弱女子, 没想到这么～〉一人のか弱い女性が、外見に似ずこんなに大胆だとは思わなかった.

[蔫得儿] niāndér 〔形〕しおれている. 生気がない.

[蔫斗] niāndòu 〔動〕(方) からめてから戦う. 柔軟な戦い方をする；[広西].

[蔫笃笃(的)] niāndǔdǔ(de) 〔形〕元気がないさま. 意気があがらないさま.

[蔫𨉖𨉖(的)] niānduǒduǒ(de) 〔形〕(方) 打ちひしがれ、元気のないさま. がっかりして生気のないさま；[四川]. 〈一个个都～的〉ひとりひとりみな元気がなかった.

[蔫𨉖蔫𨉖] niānduǒniānduǒ (方) ＝'蔫𨉖𨉖(的)' 〈～回到家〉意気消沈して家に帰った.

[蔫干] niāngān ＝'蔫甘' 〔形〕①(のっそりしていて)物事に驚かない、感じない. 〔畳〕 ② 無口である. 口数が少ない. 〔畳〕〈她倒挺～的〉彼女は口数少なくてとても落ち着いている. ③(性格が)穏やかで口数が少ない. 〈她脾气～, 说不出那些决裂话〉彼女は性質が穏やかで口数が少ないから、そんな関係を絶つ話を口から出せない.

[蔫拱(儿)] niāngǒng(r) 〔動〕(方) ① ひそかに指図する. ひそかに唆す. それとなくたきつける；[北京]. 〈她外表不吱声儿, 背后可爱～〉彼女は表向きは何も言わないが、陰ではいつもたきつけているのだ. ② ひとりでこっそりと食べる. 〈咳, 都让谁给～啦！〉あっ、知らないうちにだれかにみんな食べられちゃった. ③(顔色や動作を出さず)力を入れる；[天津]. 〈这事大嚷大闹不行, 得～〉この事は大騒ぎしてはだめだ、じっと力をぬかないでいなければ.

[蔫呼呼(的)] niānhūhū(de) 〔形〕(意気地がなく)ぐずぐずしているさま. 煮えきらないさま. はきはきしないさま.

[蔫坏] niānhuài 〔動〕こっそり悪いことをする.

[蔫纠纠(的)] niānjiūjiū(de) ＝'蔫灸灸(的)' 〔形〕(方) ① 水分不足で葉が枯れるさま；[四川]. 〈上午买的菠菜下午就～的了〉午前に買ったホウレンソウが午後にはしおれてしまった. ② 気分が落ち込むさま；[四川]. 〈前一段时间他还～的, 这两天好得多了〉しばらく前、彼は落ち込んでいたが、この2, 3日はずいぶんよくなった.

[蔫冷] niānlěng 〔形〕(方) 底冷えのする寒さである；[北京]. ＝'蔫儿冷' 〈今儿个～〉今日はとりわけ寒い.

[蔫里咕唧(的)] niānligūjī(de) (又) niānlegūjī(de) 〔形〕(方) 元気のないようす；[北京]. 〈这几天他那么～的, 不爱言语〉この数日、彼はあんなに元気がなく、話したがらない.

[蔫溜儿] niānliūr (方) 〔動〕黙って去る. ないしょで行く. こっそり姿を消す. ずらかる；[天津]. 〔副〕こっそりと. ＝'悄悄地'；[天津].

[蔫溜儿屁] niānliūr pì 〔熟〕① こっそりする. 目立たないようにする. ② 反応がおそい. 鈍である. 俊敏さを欠く.

[蔫眉耷眼] niān méi dā yǎn 〔成〕(方) ふさぎこんで元気のないさま；[四川].

[蔫蔫儿(的)] niānniānr(de) 〔形〕① こっそりしたさま. ひそかなさま. 〈她还是～地靠在那儿〉彼女はやはりひっそりと、そこにもたれていた. ② ぐずなさま. てきぱきしないさま. 気分がさえないさま.

[蔫蔫乎乎(的)] niānnianhūhū(de) 〔形〕(性格などが)ねちねちしているさま. ＝'粘粘糊糊' (☞'粘糊②')〈那个人～的, 做什么事都不干脆〉あの人は性格がぐずぐずしていて何事をやってもてきぱきしない.

[蔫皮] niānpí 〔名〕たるんだ皮膚. [～耷拉] [～搭拉] (方) 皮膚や筋肉がたるんださま；[北京]. 〔例〕〈瞧他瘦得～的〉彼のやせて皮膚がたるんでしまったことといったら. [一骨] (方) 脂肪が少なすぎるブタ肉を例える；[北京]. 〔例〕〈瞧你买肉也不挑挑, 买这么一块～的〉きみの肉の買い方の下手さかげんといったら、こんなに脂のないところを買っている. [～了乎扇] 〔熟〕のっそりしているさま. 感じないさま.

[蔫脾气] niānpíqi 〔名〕無口な性質. ねちねちした性質. ぐずな性分.

[蔫儿] niānr ＝'蔫儿巴几' 〔形〕① (方) 元気がない. ぐったりしている；[北京]. 〈昨天一宿没睡觉, 今天就～啦！〉昨日は一晩じゅう寝なかったので、今日は元気がないんだ. ② こそこそしている. 〈这人可～坏！〉こいつはまったくこそこそしている. 〈他～～走了〉彼はこっそりと行ってしまった.

[蔫儿拱] niānrgǒng 〔動〕知らん顔して人を扇動する. 〈那小子不明着干, 净～！〉あいつは公然と対抗せず、陰でたきつけるばかりだ.

[蔫儿忽扇] niānrhūshan 〔形〕(方) 枯れて葉の落ちるようす；[北京]. 〈瞧这叶子～的, 该浇了！〉ほら、この葉が枯れている、水をやらなくては.

[蔫儿坏] niānrhuài 〔動〕(心が邪悪で)ひそかに悪だくみする. ＝'蔫坏' 〈这个人～, 你要留神！〉この人は陰で悪だくみをしますから、あなたは気をつけなければなりません.

[蔫儿冷] niānrlěng 〔形〕風も吹かず雪も降らないのにひどく寒い. 底冷えする.

[蔫热] niānrè (方) ＝'蔫儿热' / '粘热'

[蔫声细语] niān shēng xì yǔ 〔成〕声を低くしてゆっくり話す.

[蔫损] niānsǔn 〔動〕(方) おっとり構えながら人を冷やかす. 何くわぬ顔や言葉で人を痛めつける；[北京].

[蔫索索(的)] niānsuǒsuǒ(de) ＝'蔫梭梭(的)' 〔形〕(方) 元気がなく精彩を欠くさま；[四川].

[蔫塌塌(的)] niāntātā(de) (方) ＝'蔫索索(的)' 〈愁眉苦脸, 做事情～的〉愁いの顔で、仕事にも身が入らない.

[蔫淘] niāntáo 〔形〕(方) おとなしそうでいて実はわんぱくである；[東北].

[蔫捅] niāntǒng 〔動〕(方) こっそり事をすすめる；[東北]. 〈走后门不都～吗？你怎么连这都不懂？〉裏口取り引きはまったくの隠れてやることではないか. あんたはこんなことすらわかっていないのか.

[蔫头巴脑] niān tóu bā nǎo 〔熟〕(方) ＝'蔫头蔫脑'；[東北]. 〈他坐在椅子上, 像霜打了冬瓜花, ～〉彼はいすにかけて、霜に打たれたトウガンの花のようにしょげきっている.

[蔫头蔫脑] niān tóu niān nǎo ＝'蔫头搭脑', '蔫头耷拉脑', '蔫头嘎脑' 〔成〕① (方) すっかり意気消沈したさま. 青菜に塩のさま；[東北]. 〈在那里～呆着〉そこで元気なくぼんやりしている. 〈他准是外边出事了. 进屋就～的, 问他啥也不说〉彼はきっと外で何かしでかしたにちがいない、部屋に入るとしょんぼりして座り、何を聞いても答えない. ② ぐずなさま.

[蔫头] niāntou 〔名〕(方) 耐え忍んで他人と争わない人；[北京]. [～瘟] (方) 損をして気にかけない人；[北京].

[蔫土匪] niāntǔfěi 〔名〕(方) 表面は誠実そうだが、心の中は陰険な人. 偽善者；[北京].

[蔫疃] niāntuǎn 〔動〕(方) じっくりとねばる；口を閉じたまま一言も発しない；[北京]. [～劲儿]こらえ性. じっくり耐える性質. 〔例〕〈他才有个～呢〉彼だからこそがまんできるのだ.

[蔫妥妥(的)] niāntuǒtuǒ(de) (方) ＝'蔫𨉖𨉖(的)'

[蔫语子] niānyuzi 〔名〕(方) いつもおとなしい人；[北京].

[蔫眨眨(的)] niānzhǎzhǎ(de) 〔形〕(方) 振るわないさま. 意気があがら

ないさま；〔四川〕.

〔蔫主意〕niānzhǔyì〔名〕〔方〕内に秘めた考え. 軽々しく口に出せない考え. 〈这个小伙子性格倔强, 有～〉この若者は性格が頑強で、内に秘めた考えを持っている.

〔蔫爪儿〕niānzhuǎr〔動〕〔方〕人に顔向けできない. みっともない；〔北京〕. 〈他栽了跟头～了〉彼はへまをして、みっともない.

〔蔫准〕niānzhǔn〔形〕〔方〕黙っているがしっかりした考えをもっている. 考えをもったままじっくりと落ち着いている. 〈那小子不言不语的, 可～〉あの若者は黙りこくっているが, 何かもくろみがあるのだろう.

〔年〕(秊) **nián** ①〔名〕年；数詞と直接組み合わされ, 特殊な量詞としても用いる. 〈今～〉今年. 〈三～五载〉4、5年. 〔転〕1)正月. 一年の初め. 〈过～〉新年を迎える. 〈离～近了〉新年が近くなった. 2)時期. 〈光绪～间〉光緒年間. 〈民国初～〉民国初年. ②〔名〕年齢. 歳. 〈～老〉年老いている. 〈～轻〉年が若い. 〈～方二八〉年ならまさに16のころ. 〔転〕生涯のある年齢の期間. 〈青～〉青年. 〈老～〉老年. ③一年の収穫. 〈丰～〉豊年. 〈歉～〉不作年. ④伝説中の怪獣. ⑤〔名〕姓.

〔年八百辈儿〕nián bābǎi bèir〔熟〕〔方〕いつも. これまで；〔東北〕. 〈他有个古怪脾气, ～不生气, 要是动了真火, 也真够呛〉彼は妙な気性で、めったに怒らないが, もしほんとうにかっとなったら, とても手に負えない.

〔年把〕niánbǎ＝'年把子'〔数〕一年ぐらい. 一年ほど.

〔年报〕niánbào〔名〕年報. イア・ブック.

〔年辈〕niánbèi〔名〕年齢と世代.

〔年辈儿〕niánbèir〔方〕＝'年八百辈儿'；〔東北〕.

〔年变化〕niánbiànhuà〔名〕〔化〕年変化.

〔年表〕niánbiǎo〔名〕年表.

〔年伯〕niánbó〔名〕①父と年齢が同じくらいの人に対する敬称. ②〔旧〕父と科挙の試験に同年に合格した人に対する呼称. 〈济宁东门内冯主事, 是我～〉済寧府東門内の馮主事は私の父と同期なのだ；(《古今·40》). ③〔旧〕挙人、進士の同期生がお互いの相手の父親に対する呼称.

〔年采伐量〕nián cǎifáliàng〔連〕〔林〕年伐量.

〔年菜〕niáncài〔名〕'春节'〔旧正月〕に作るふだんよりも豪華な食べ物. おせち料理. 〈包煮饽饽作～〉ギョーザを包んだりゆでたりして正月用の料理を作る；(《児女·24》).

〔年茶〕niánchá〔名〕旧正月に親戚や年賀のあいさつの客をもてなすための茶や果物の干したもの.

〔年产〕niánchǎn〔名〕年産. 〔～量〕年産.

〔年常〕niáncháng〔副〕〔方〕毎年. 年じゅう. 常に. いつも；〔南〕. 又〔旧〕. 〈因～在贵山买果, 偶闻令爱才貌双全〉いつもお宅のお山から果物を買っておりまして, たまたまご令嬢が才能すぐれ容姿端麗な方だとお聞き致しました；(《醒世·7》).

〔年辰〕niánchén〔名〕〔方〕①時期. 時代；〔四川〕. ②年；〔四川〕. 〈这是好些～以前的事〉これは何年もまえの事である. 〈如今这～, 日子越过越好了〉この御時世, 暮らしがますますよくなった. ③農作物のでき. ＝'年成'；〔四川〕. 〈今年～好〉今年は出来がいい.

〔年程〕niánchéng〔名〕時代. 時世.

〔年成〕niáncheng〔名〕(一年の)収穫. 〈今年～很好〉今年は作柄がよい. 〈～荒〉作柄がよくない. 〈今年～又没有十分收成〉今年の一年の収穫もまた十分ではない；(《官場·5》).

〔年齿〕niánchǐ〔名〕〔書〕年齢. ＝'年纪'〈～既残〉年老いている. 〈念儿子～已长, 意欲别图亲事〉息子もすでに適齢になっているので、別に縁談をすすめようと思っている；(《古今·17》). 〈正所谓淑女配君子, 岂以～上下相嫌乎！〉淑女に君子を配するに、年齢のへだたりなど何のかかわりがありましょう；(《三国·54》). 〔～尚幼〕〔成〕年齢も行かずまだ幼い.

〔年初〕niánchū〔名〕年の初めの数日. 年初.

〔年初一〕niánchūyī〔名〕旧暦正月一日. ＝'元旦', '大年初一'〔～死了爷, 决无三百六十个爷来死〕〔諺〕元旦に父親が死ぬようなたいへんな不幸があっても, 一年じゅう毎日それが続くことはない. 〔転〕大きな凶事はそうしばしばあることではない.

〔年代〕niándài〔名〕①年代. 〔～记〕クロニクル. 年代記. 編年史. ②時. 時期. 〈在战争～里, 为了人民, 许多游击队员牺牲了自己的生命〉戦争の時期、人民のために、多くの遊撃隊員が自分の生命を犠牲にした. ③時代. 〈这真是到了人民当家的～啦！〉これは本当に人民が主人になる時代になったんだ. ④一世紀の中の10年ごとの区切り；例えば, 1920～1929年は20世紀の20年代.

〔年德俱尊〕nián dé jù zūn〔成〕高齢で徳が高い. ＝'年高德劭'；(《周書·寇儁傳》).

〔年登〕niándēng〔動〕〔書〕年がある年齢に達する. 〈～一十九岁〉年は19になる. 〈臣闻秦穆公之女～二八, 美丽过人〉私の聞くところでは秦の穆公の娘は年は16, 人並み優れて美しい；(《變文·伍子胥》). 〔～耄耋〕7, 80歳以上の老人をいう. 〔名〕〔旧〕豊作. 〈农家乃四民中之最可怜者, 岁荒则死于流离, ～则伤于谷贱〉農民というものは四民のうちでも最も哀れなもので、凶作ならば流浪の内に死し、豊作なれば税に苦しみます；(《新編五代》).

〔年底〕niándǐ＝'年底下'〔名〕年末. 歳末. 年の暮れ；一年の最後の数日. 〈到了～总付〉年末になったらすっかり払う.

〔年冬〕niándōng〔名〕〔方〕作柄・作物の出来ばえ；〔閩〕. 〔～好收, 乌只食到若多〕〔諺〕作柄がよければ, 鳥がついばむくらいはたかが知れたものだ；華南の諺語.

〔年度〕niándù〔名〕年度；E語. 〔～报表〕年度の報告表. 〔～规划〕年間の計画. 〔～计划〕年度計画. 〔～结帐〕年度決算. 〔财政～〕財政年度. 〔会计～〕会計年度.

〔年饭〕niánfàn〔名〕①旧暦の除夜に一家そろって食べる食事. ②正月に神仏に供える御飯.

〔年份〕niánfèn＝'年分'〔名〕①年. 年度；該当する年. 〈这两笔开支不在一个～〉この2項目の支出は同じ年度のではない. 〈今年大考的～〉今年は正式試験の年である. 〈1980～里〉1980年度内. ②年代の長さ. 経過した年月の長さ. 〈这件瓷器的～比那件久〉この磁器の年代はあれよりも古い. ③年まわり.

〔年俸〕niánfèng〔名〕〔旧〕年俸. 年間の手当.

〔年抚金〕niánfǔjīn〔名〕遺族扶助年金.

〔年付〕niánfù〔名〕年払い. 〔動〕年払いする.

〔年富〕niánfù〔形〕〔書〕春秋に富む. 年若く将来性に富む. 〈且天祐～学深, 足堪任使〉まして天祐は年若く学も深く、任使に堪えるにじゅうぶんです；(《古今·8》). 〔～力强〕〔成〕年が若く元気がある. 春秋に富みバイタリティーにあふれる. 働きざかりである. ↔'老态龙钟'；(《醒世·2》). 〈说要由～的人接班〉年が若くてバイタリティーがある者が後を継がねばならないと言う.

〔年糕〕niángāo〔名〕(中国式の)正月もち；モチゴメの粉を蒸して作ったもので, ういろうに似る. 陰暦正月に食べる.

〔年高〕niángāo〔形〕高齢である. 〈那班男客因邓九公～, 大家都不敢劳动他相陪〉あの男の客たちは鄧九公が高齢なので, だれもお相伴の労をとらせようとしなかった；(《児女·39》). 〔～德劭〕〔～有德〕〔成〕高齢で徳が高い. ↔'年少无知'；(揚雄《法言·孝至》). 〔例〕〈～的老人〉同上の老人. 〔例〕〈特共举～之人为塾掌〉特に年をとって徳の高い人を挙げて塾長とする；(《紅樓夢·9》). 〔～寿长〕1)長寿を保っている. 2)年功を積んでいる. 〔～望重〕〔成〕高年で人望もあつい.

〔年根(儿)〕niángēn(r)〔方〕＝'年底'；〔閩〕, 〔東北〕. 〔～岁尾〕〔～底〕〔～底下〕〔～下〕年末.

〔年跟脚〕niángēnjiǎo〔名〕〔白〕年の暮れ. 年の瀬.

〔年庚〕niángēng〔名〕①生まれた年・月・日・時刻. 〈叙起～, 除李纨年纪最长, …〉年齢からいうと, 李紈がずっと年上なのを除いては, …；(《紅樓夢·49》). 〔～八字〕生まれた年月日・時刻を干支で表した八文字. 〔例〕〈问了王庆的～, 辞别去了〉王慶の生まれの干支を尋ね, いとまを告げて帰った；(《水滸·104》). ②年齢. ＝'年纪'

〔年工〕niángōng〔名〕年季. 〈～满期〉年季があける.

〔年功〕niángōng〔名〕在職年数による功績. 〔～加俸〕在職年数により給料を増やすこと.

〔年谷〕niángǔ〔名〕毎年収穫する穀物. 〔～不登〕穀物の実りがよくないこと. 凶作.

〔年关〕niánguān〔名〕年の瀬. 〈过～〉年の瀬を越す. 〈到了～, 穷人过不去〉年の瀬になっても貧乏人は年を越せない. 〔～佳节〕年末やお祝いの日；中国では年末に年越しの行事が続く. 〔～迫近〕〔～切近〕年の瀬が間近に迫りつつある.

〔年光〕niánguāng〔名〕〔書〕①＝'年华'〔～荏苒〕〔成〕時の過ぎゆくことのたとえ. ②＝'年成', '年景①'

〔年过活儿〕niánguòhuór〔名〕①〔方〕正月用の食品；〔北京〕. ②年越しの費用.

〔年过知非〕nián guò zhī fēi〔成〕年をとって自分がかつて間違っていたことを悟る；(《児女·34》).

〔年号〕niánhào〔名〕年号；漢の武帝から始まる. 武帝即位の年(紀元前140)を建元元年とした.

〔年候儿〕niánhòur〔又〕niánhour〔名〕年期. 年代. ＝'年头儿'〈有～了〉年期が入った. 〈那是老～的话了〉それは古い時代の話だ. 〈这个老古董可有了～了〉この骨董品はかなりの年期ものだ.

〔年华〕niánhuá〔名〕〔書〕とき. 年齢. 〔～高迈〕高齢である. 〔～逝水〕歳月人を待たず. 〔虚度～〕〔虚抛～〕歳月をむだに過ごす. 馬齢を重ねる.

〔年画〕niánhuà〔名〕(旧)正月に門や室内に飾る絵画；中国の民間で旧暦の正月をことほぐために掛けたり貼ったりする. 現在の'年画'は実際生活を反映したものもある.

〔年宦〕niánhuàn〔名〕〔書〕官吏としての年数. キャリア.

〔年荒世乱〕nián huāng shì luàn '年荒时拙'〔成〕凶作で世の中が騒がしいこと. 不作で物情騒然としていること；(《姻緣·10》).

〔年荒岁旱〕nián huāng suì hàn〔成〕かんばつに見まわれる. 飢饉に遭う.

〔年会〕niánhuì〔名〕(社会団体などが)一年に1度行う集会. 年次の例会.

〔年活儿〕niánhuór＝'年过活儿'

〔年货〕niánhuò〔名〕年越しと正月用の品物；肉・野菜・菓子・'年糕'・'年画'・'爆竹'など. 〈办～〉同上を求める.

N

[年级] niánjí [名](小・中学校の)学年；直接数詞と組み合わされ、量詞としても用いる. [～别]学年別. [～组]学年ごとに設けられるグループ. 学年、学級、組. 例〈～办公室〉学年別の教員室. [三～] 3学年.

[年集] niánjí [名]年末の市. 暮れの市. 〈赶～〉同上に行く.

[年纪] niánji [名]年齢. 年. 〈～青〉〈～轻〉年が若い. 〈～大〉年が多い. 〈你多大～？〉おいくつですか. 〈偌大～〉こんな大きい年(をしながら). 〈到了进中学的～〉中学に入る年齢になった. 〈我～高大, 去不得〉私は年をくっているから行けない；(《清平・合同》). 〈…, 便叙～大小〉そこでおのおの年齢の長幼を述べます；(《新編五代》). [～不饶人] 諺 年には勝てぬ. [～后生]年齢が若い. 例〈况且～, 要劝他改嫁, 自己得些财礼〉それに年もまだ若いので、もう一度嫁に行かせて結納金をせしめようと考えた；(《警世・5》). [～活到六十三, 棺材沿上爬哩爬] 諺 年も63にもなれば、棺桶の縁をはいずり回っているようなものだ.

[年忌] niánjì [名] 書 厄年.

[年家] niánjiā [名]科挙に同時に合格した者の家同士をいう. 〈你我乃～弟兄, 有通家之好〉私たちは同期の間柄で、家同士のよしみも深い；(《三俠・15》). 〈想得南京衙门做官的多有～〉南京の役所で役人をしている人たちに父親の同窓がたくさんいることを思い出した；(《警世・17》). [～子]科挙に同時に合格した者の内の後輩を指す.

[年甲] niánjiǎ [名]年齢. 〈～三十〉年齢は30；(《劉知遠》).

[年假] niánjià [名]① 冬休み. ＝'寒假' ② 正月休み. 年末年始の休み. 〈放～〉正月休みになる.

[年间] niánjiān [名](ある)時期, 年代. 〈明朝洪武～〉明朝洪武年間. 〈尧舜～〉堯舜の時代.

[年鉴] niánjiàn [名]① 年鑑. [教育～]教育年鑑. [世界知识～]世界知識年鑑. ② 俗 マニュアル.

[年奖] niánjiǎng [名]年末ボーナス. 年末報奨金.

[年脚] niánjiǎo ＝'年底' [～边头]同上.

[年较差] niánjiàochā [名]気象の要因をなすものの数値の差；気圧・温度・湿度など気象の要素の最高値と最低値の差.

[年节] niánjié [名]① 春節およびその前後の数日. 〈回来是～了〉帰ってきたのが春節ごろでした；(《古今・35》). [～食品]正月用食品. ② 正月と節句. [～八盒儿]新年と節句の8種類からなる菓子箱. 例〈比那止于～的城里亲家大有用处〉新年と節句の菓子箱だけの付き合いしかない城内の親戚よりよほど役にたつ；(《兒女・33》).

[年结] niánjié [名]年度決算.

[年金] niánjīn [名]年金.

[年馑] niánjǐn [名] 方 ① 凶作. 〈遭～〉凶作にあう. ② 凶作の年.

[年近岁逼] niánjìnsuìbī [名]年の暮れ. 師走. ＝'腊鼓频催' 〈因又～, …〉ところで暮れもおしつまってきたので、…；(《紅樓夢・70》).

[年景] niánjǐng [名]① ＝'年成' 〈今年～不好〉今年の作柄はよくない. ② 迎春風景. ③ その一年の景気. 〈～消疏〉景気が悪い；(《警世・24》). ④ 白 ＝'年纪'

[年敬] niánjìng [名]正月におくる祝儀、贈り物. 年賀の贈り物. 〈借～为名, 私下又馈送八千银票〉年賀の贈り物という名目で、こっそりまた8千'两'の手形をおくった；(《官場・21》).

[年久] niánjiǔ [形]歳月が久しい. 長年にわたっている. [～日深]同上. ＝'年深日久' [～失修]長年の間修理されていない. 例〈真像～的烟筒〉まったく長い間修理していない煙突みたいだ.

[年酒] niánjiǔ [名]新年の祝い酒. ＝'年节酒'

[年均] niánjūn [名]一年の平均. 年平均. 〈他养的鸡每只～产蛋250个〉彼の飼っているニワトリは年平均250個の卵を産む.

[年刊] niánkān [名]年刊.

[年腊] niánlà [名]僧が受戒してからの年.

[年来] niánlái [名]① 一年来. ② 近年来.

[年老] niánlǎo [形]年をとっている. 〈～多病〉年をとっていて病気がちである. [～病弱] 成 老人と病弱者. [～力衰][～体衰] 成 老年になり体力が衰える；(《史記・留侯世家》). [～身残] 成 年をとり体がきかない. 老残の身. [～体弱] 成 老弱である.

[年礼] niánlǐ [名]歳暮. 〈送～〉同上を贈る.

[年里] niánlǐ [名]去年. 年の暮れ. 〈生意大不如～〉商売はまるで去年に及ばない. [～节下]年越しのころ.

[年利] niánlì [名]年利. 年間利息. 〈付～〉同上を払う. [～利率]年利率. 年率.

[年历] niánlì [名]こよみ. カレンダー. カレンダー・カード. [～工资]仕事の経験年数や学歴によって決められた給料.

[年例] niánlì [名]① 毎年のしきたり. ② 旧 毎年、等級に従って家中の者に与えられる手当. 〈年终分～, 你又是上上分儿〉年末にその年のお手当を分け与えるときも、あなたは最高の額です；(《紅樓夢・45》).

[年力就衰] nián lì jiù shuāi 成 年齢も気力も衰えが見えてくる.

[年龄] niánlíng [名]年齢. 年. ＝'年纪' [～不饶人] 諺 年には勝てない. [～分布] 林 齢級分布. [～分组] 体 年齢別. [～学] 地 年齢年代学. [～组成] 林 齢級構成.

[年率] niánlǜ [名]年率.

[年轮] niánlún [名] 植 年輪. [～层] 林 年輪層.

[年迈] niánmài [形]年老いている. 高齢である. 〈～退休〉高齢で退職する. 〈不顾～, 独自坚持〉老骨にむちうち、独り頑張る. 〈我老婆～无能, 全仗儿媳奉养〉私の女房は年とって何もできず、すっかり嫁の世話に頼っている. 〈奈我～身衰, 敌他不过〉いかんせん私は年とって体が衰え、やつに打ち負かされました；(《西遊・43》). [～昏愦]年をとってぼける；(《紅樓夢・69》). [～昏眊]同上；(《紅樓夢・59》). [～力衰] 成 年をとって力が衰える. 老大畜わず.

[年满] niánmǎn [形](年単位の)期限になる；契約や年季奉公の. [動] ① 年期が満ちる. ② 満…歳になる. 〈～二十岁的公民有选举权〉満20歳になった公民は選挙権がある.

[年貌] niánmào [名]年齢と容貌. 年格好. 〈这个人的～和服装, 我记得很清楚〉その人の年格好と身なりを、私はとてもはっきり覚えている. [～相当]年齢も容貌も相応である.

[年命] niánmìng [名]① 寿命. ② 運命.

[年末] niánmò [名]年末. ＝'年终'

[年内] niánnèi [名]年内.

[年年(儿)] niánnián(r) [名]毎年. 〈～丰收〉毎年豊作だ. 〈～是这样的〉毎年こうだ. [～红]生産競争で毎年優勝し紅旗を受けること. [～防俭, 夜夜防贼] 諺 年々飢饉に備え、毎晩どろぼうを防ぐ. 喩 いつも警戒心を高めていなければならない；(《姻緣・90》). [～岁岁]年々. 毎年.

[年盘] niánpán ＝'年礼'

[年谱] niánpǔ [名]年譜. 〈编写～〉年譜を書く.

[年期] niánqī [名]① 年齢. 世代. ② 預金期間.

[年前] niánqián [名]正月前. 昨年. [～年后]正月前後.

[年歉] niánqiàn [形]不作である. 〈旱灾～〉干害で不作である.

[年轻] niánqīng ＝'年青' [形]若い；多く十代から二十代. 〈他很～〉彼はたいへん若い. [～化]若返りをはかる. [～肠子嫩] 諺 年が若いと腸が軟らかい. 喩 年が若いと経験が少なく、物事をよく知らない. [～口](ウマ・ロバなどの)若いもの. [～力壮] 成 若くて元気がよい；(《紅樓夢・71》). [～气盛] 成 年が若く意気が盛んである. [～人]青年. [～小伙子]若者. [～水灵][～水亮] 成 若くてみずみずしく美しい. 野菜や果物がみずみずしい. [～蹦蹦跳跳, 到老没病没痛] 諺 若いときにとんだりはねたりして体を鍛錬しておくと、年をとってから病気にもならず体の痛むところもない. [～有为] 成 年が若くて望みもある.

[年轻轻(儿)(的)] niánqīngqīng(r)(de) [形]年若いさま.

[年儿把月] niánrbayuè [名]一年足らず. 小一年.

[年日] niánrì [副] 白 (長い間)毎日, いつも. 〈不枉～在园中辛苦, …〉いつも園内で苦労したことがむだにならず、…；(《紅樓夢・56》).

[年入] niánrù [名] 書 年収. 歳入.

[年三十] niánsānshí [名] 方 (旧暦の)除夜. 大みそかの夜. [～夜][～晚]同上.

[年赏] niánshǎng [名] 旧 年末賞与.

[年上] niánshàng [名] 方 去年. 前の年. ＝'去年'

[年少] niánshào [形]年少. 年が若い. [～不更事]若くてまだ経験が不足. [～力强]年が若くて体力がある. [～气盛]年が若くて精神が旺盛である. [～无知]年齢が若く、ものごとに明るくない. 例〈我只怨自己～〉私は自分の若く無知なことを恨むだけだ. [～有为]年は若くたいへん有為である. [名] ① 少年. 〈趁着～受用〉若い時に良いめをみる；(《醒世・3》). 〈富贵还将智力求, 仲尼～合封侯〉富貴は知恵と能力によって求められるものならば、孔子は若いころに当然諸侯に封ぜられるべきであった；(《警世・36》). ② 若者. 青少年；多く男子.

[年涉危境] nián shè wēi jìng 成 年老いて死に瀕する；(《魏書・高允傳》).

[年深日久] nián shēn rì jiǔ ＝'年深月久' 成 ① 年月が長い. 長い年月がたつ. 〈从小离开家乡, ～, 对家乡的印象渐渐淡薄了〉幼少のころから故郷を離れ、長い年月を経ると、故郷に対する印象もだんだんと薄れてしまった. ② 久しい年月. ③ 方 遠い昔；[四川].

[年深岁久] nián shēn suì jiǔ ＝'年深日久'；(《紅樓夢・80》).

[年生] niánshēng [名] 方 ＝'年庚①'；[皖].

[年时] niánshí [名] ① 方 ＝'年头儿②' ② 旧 往年. 昔. ③ 時代. 時勢. 〈如今～, 早晨不做官, 晚夕不唱喏〉今の時勢では、朝役人をやめれば晩にはあいさつもしない；(《金瓶梅・71》). ④ 白 作柄. 〈等得～成熟, …〉作柄が豊作になってから、…；(《古今・10》). ☞ 次項

[年时] niánshi [名] 方 去年. ＝'去年'；[西北]. 〈他们是～才结婚的〉彼らは去年結婚したばかりだ. ☞ 前項

[年时个] niánshige [名] ① 方 去年. ＝'去年'；[天津]. ② 白 年初. 正月のころ. 〈今年～, 我们山里可就出来一只碜大的老虎〉今年の初め、近くの山に大きなトラが出た；(《兒女・22》).

[年事] niánshì [名] 書 ① 年齢と履歴. 〈～最长〉いちばんの古参である. ② ＝'年纪' 〈～已高〉すでに高齢である. 〈～稍长的人〉やや年

長の人. ③年越しの行事. 〈王夫人与凤姐治办～〉王夫人は鳳姐と年越しの行事の段取りをつけます；(«紅樓夢·53»).

[年首] niánshǒu [名] (書)年の初め. 新年.

[年寿] niánshòu [名]寿命.

[年疏] niánshū [名]旧俗で、年越しのころ僧や道士が施主の福を祈って贈る祭文·祝詞^{のりと}.

[年数] niánshù [名] ① (方)年. 年数；湖南. 又(白). 〈早些～〉ずっと昔. ② (白)年齢. 〈在～上论不得的〉年齢では論ぜられない；(«醒世·18»).

[年衰力疲] nián shuāi lì pí [成]老衰して力がでない；(«初拍·20»).

[年岁] niánsuì [名] ①＝'年纪' 〈上了～的人〉年をとった人. ②＝'年代①' 〈因为～久远, 大家把这件事情忘了〉ずっと昔のことなので、みんなこのことは忘れてしまっている. ③ (方)農作物の収穫. 作況. 年柄；四川. 〈～不好, 柴米又贵〉作柄がよくなくて、薪^{まき}やコメも高い；(«儒林·1»). 〈话说元泰定年间, 日本国～荒歉〉さて元の泰定年間、日本では不作であった；(«古今·18»). [～大] 1)年をとっている. 2)(方)農作物の出来が悪い；四川. (例)〈那几年年岁才大哟〉あの何年かは収穫がとてもひどかった. ④(白)景気. 〈近来～不很好, 只怕值不到那个价了呢〉近年の景気はあまりよくないので、あんな値段にまではならないでしょう；(«官場·18»).

[年所] niánsuǒ [名] (書)過ぎ去った年月·年数.

[年台] niántái [名]科挙の同年の合格者に対する尊称；一般的に尊称にも用いられた.

[年头(儿)] niántóu(r) [名] ①＝'年份' 〈我到北京已经三个～儿了〉私は北京にきてもう足かけ3年になる. 〈今年是闰年的～〉今年はうるう年だ. 〈媳妇儿守寡, 又早三个～, 服孝将除了也〉嫁は寡婦を通してもう3年になり、喪ももうすぐ明ける；(«元曲·竇娥冤·1»). ②('有～'として)多年. 一定の年数. 〈他干这一行, 有～儿了〉彼はこの仕事をやって何年にもなる. 〈我学探矿, 还不够～〉私は試掘を学んで、まだ何年にもならない. ③時代. 時世. 〈～改了〉時代があらたまった. 〈～变了〉時代が変わった. 〈这～, 谁能顾到将来呢？〉こんな時世に、だれが先のことなどかまっていられよう. 〈现在的～, 养孩子可真不易呀！〉このご時勢は子どもを育てるのも、まったくたやすくないですね. ④＝'年成' 〈今年～儿真好〉今年は収穫がとてもよい. ⑤年の初め. [～浪] (方)同上；(呉). [～腊月]年末から年の瀬にかけて. [～年尾]新年と年末. ＝'年头节尾'；(«金瓶梅·39»). [～月尾] 1)一年. 2)とりたてて重要ではない経典の文章；(«唐書·揚瑒傳»). ⑥年. その一年 ⑦(白)年齢. 〈三十多个～〉30歳余り；(«初拍·20»).

[年团子] niántuánzi ＝'年糕'

[年晚] niánwǎn [名]年の暮れ. 除夜.

[年尾] niánwěi ＝'年底'

[年物] niánwù [名] (旧)旧正月に必要とするもの. 年越し用の品物.

[年息] niánxī ＝'年利', '周息'

[年禧] niánxǐ [名] (書)新年のお喜び. 新年のあいさつ. [恭祝～]謹賀新年. [敬请～]新年のご機嫌お伺い申し上げます. (応)新年おめでとう. 〈张大爷, ～！～！〉張大爺、あけましておめでとうございます.

[年下] niánxia [名] ①正月のころ；年末年始. 多くは正月の初めの半月を指す；俗語. 〈～做饺子〉年越しにギョーザをつくる. 〈～一定来玩儿！〉お正月にはぜひお遊びにいらっしゃい. 〈趁着他家有～进鲜的船回去, …〉あちらの家から新年に旬の物を送ってくださる船が帰るのを利用して、…；(«紅樓夢·7»). 〈爹赏了我两件细绢衣裳～穿〉だんな様がお正月に着るよう、私に絹の着物を2, 3枚下さった；(«金瓶梅·74»). [～节敬]旧正月の贈り物. 歳暮. (例)〈然后再谈到～一层〉その後、年末年始の贈り物についての話になった；(«官場·44»). ②(白)年末. ＝'年关' 〈从中秋到～, 一共是一百三十五天〉中秋から年末まで全部で135日ある；(«官場·44»). [～岁边] (方)年末. ＝'年夜脚边'；(呉).

[年限] niánxiàn [名]年限. [使用～]使用年限. [修业～]修業年限. [租用～]借用年限.

[年销售量] nián xiāoshòuliàng [連]年間売上高.

[年宵] niánxiāo (書)＝'年夜'

[年薪] niánxīn [名]年俸.

[年兄] niánxiōng [名] ①科挙の試験に同じ年に合格したものの間の敬称. 〈奉大柱史少亭曾～先生大人门下〉大柱史曾少亭先生大人の足下に奉る；(«金瓶梅·48»). ②自分と同年代の人に対する敬称.

[年修] niánxiū [名]年次修理.

[年许] niánxǔ [数] (書)一年ばかり. 〈迷恋烟花, ～不归〉妓女^{ぎじょ}に思いいれ、一年ばかり帰らない；(«醒世·32»).

[年湮代远] nián yān dài yuǎn [成]年代がたいへん離れている. はるか隔たった年代.

[年夜] niányè [名](旧暦の)大みそかの夜, 除夜. 〈他们痛痛快快地度过～〉彼らは愉快に大みそかの晩をすごした. [～饭]大みそかの夜にみんなで食べる食事. [～脚边][～脚下][～快][～卅边][～头]＝'年底'

[年一年二] nián yī nián èr [成]小さなときをいう；年が同じくらいの間柄で. 〈我跟他是～的好朋友〉私は彼と幼いときからの仲よしだ.

[年已及笄] nián yǐ jí jī [成](女性が)成年に達するたとえ. 年ごろになる. 〈一日, 柳洪正在书房, 偶然想起女儿金蝉～〉ある日、柳洪は書斎で、ふと娘の金蟬もそろそろ年ごろだと思い出した；(«三俠·34»).

[年谊] niányì [名] ①(科挙の試験に同じ年に合格した関係での)交際上のよしみ. 〈学生虽有～, 平素实无交情〉小生は同年合格者としてのよしみはありますが、平素は実は交際がありません；(«古今·40»). ②同じ年に科挙に合格したもの. 〈有的是亲戚、～, 叙起来总比寻常分外亲热〉あるものは親戚^{しんせき}とか、同年の科挙に合格したもので、話し出すと普通より非常に親しみがこもる；(«官場·18»).

[年用] niányòng [名] ①大家族制度の下で、年末年始用のため各家庭に対する共有金の分配. ②一年の費用.

[年幼] niányòu [形]幼い. 若い. 未熟である. 〈～无知的小伙子〉経験の乏しい若者. 〈她的孩子们还～〉彼女の子どもたちはまだ幼い. 〈你还～, 哪能懂这个？〉きみはまだ若いから、これがわかるはずがない.

[年鱼] niányú [名] (魚)アユ.

[年逾] niányú [動] (書)(…の)年齢を越える. 〈其时施济～四十, 尚未生子〉その時施濟は年が40を越えていたけれども、まだ子どもが生まれなかった；(«醒世·25»).

[年渔获量] nián yúhuòliàng [連] (漁)年間漁獲量.

[年雨量] niányǔliàng [名] (気)年降水量.

[年远] niányuǎn [形]年代が古い. 〈因船是～的, 又带货太重, 发起漏来〉船は年代物であり、さらに貨物が重すぎたため、水漏れしはじめた；(«醒世·11»).

[年月] niányuè [名]寿命. [～不保] (白)寿命が長くない. 短命で死ぬ恐れがある. 〈少年吐血, ～, …〉若い時に血を吐くと、長生きはできぬ、…；(«紅樓夢·31»).

[年月(儿)] niányuè(r) [名] ①年月. ひにち. 月日. 〈她离开这里有～了〉彼女はこの土地を離れてずいぶん月日がたった. ②時^{じ}. 年^{とし}. ③時代. 〈～不同〉時代が違う. 〈什么～！〉何というご時世だ.

[年月日] nián yuè rì [連]日付け. 年月日.

[年灾命厄] nián zāi mìng è ＝'年灾月厄' [成]生まれあわせが不運なこと. 時運が悪い. 〈～, 撞了高衙内〉運が悪く高衙内に出会った；(«水滸·8»).

[年灾月殃] nián zāi yuè yāng [成]災難や不幸にしばしば出会うこと；(«牡丹亭·訶藥»).

[年载] niánzǎi [名] (書)長い年月. 〈谓枕内历～〉まくらの中で長い年月を経たと思った；(«幽明錄»).

[年载儿] niánzair [名] (方)年月. 年代；長くても短くても；北京. 〈这东西可有～了〉この品物は年代ものだ.

[年长] niánzhǎng [形] ①年をとっている. ②年上である. 〈哥哥比弟弟～四岁〉兄さんは弟さんより四つ年上だ. [～以倍]年齢が自分の倍もある人をいう；(«禮記·曲禮上»). [～者]年長者.

[年长兄] niánzhǎngxiōng (旧)＝'年兄'

[年侄] niánzhí [名] ①科挙の試験に同年に合格したもの同士が相手の子息に対する呼称. ②'年伯'に対する自称.

[年纸] niánzhǐ [名]正月に用いる紙製の飾り物の類； '黄钱' '挂钱' '神马' '门联' '神像' '对联'など. 〈打～〉同上を求める.

[年中] niánzhōng [名] ①年の中ごろ. ＝'年中心' [～红利]中間配当. ②毎年. ③一年の間.

[年终] niánzhōng [名]年末. 歳末. 年度末. 年次. 〈目前正值～〉現在ちょうど年度末である. [～奖金]年末ボーナス. [～结算表]年末決算表. [～结帐]年末決算. [～景象]年末風景. [～决算]年末決算. [～评比][～鉴定]年末評定. [～双薪]年末手当. [～岁尾]年末. 年の瀬. [～调整]年末調整.

[年壮] niánzhuàng [名]壮年.

[年壮气盛] nián zhuàng qì shèng ＝'年富力强'；(阮瑀«爲曹作書與孫權書»).

[年资] niánzī [名]年齢資格. 年齢と履歴.

[年子] niánzi [名] (方)年；(冀). 〈这是发生革命那～的事〉これは革命が起きたその年の事だ.

[年租] niánzū [名]年間地代. 租税. 年貢. 〈现在特区的～相当港币二元至十元一平方呎〉今の特別区の年間地代は1平方フィート当たり2～10香港ドルに相当する.

[年尊] niánzūn [形] (書)年をとっている. [～辈长](-bèizhǎng)年をとって世代も上. [～分长](-fènzhǎng) (方)年をとっている. 排行が高い. (例)〈不过碍于东老爹～, 有些话不便说得太难听〉しかし東じいさんが年をとっているので、強く言っては調子が悪いこともある.

[年作] niánzuò (旧)＝'长工'

[胙] nián [名] (方)乳房. ＝'咂儿'；(広).

[鲇](鯰) nián (魚)ナマズ. 〈～鱼〉〈～巴郎〉同上.

[鲇巴郎] niánbāláng [名] ① ☞ 字解. ② (方)口から出まかせを言う

人；〔四川〕．〈口讲新章程，其实是个～〉口では新しい規約を言うが、本当はでたらめだ．

［鲇溜］ niánliū ＝'鲇出溜' 〔動〕物音もたてずに素早く行ってしまう．うんともすんとも言わずに行ってしまう．〈～的往北京跑〉こっそりと北京へ逃げてしまった．

［鲇鱼］ niányú 〔名〕☞〔字解〕．［～肚子］(方)おなかいっぱい．満腹．［～脚］(白)はち切れんばかりに太い足．大根足．［～须］ 1)ナマズひげ．(例)〈四爷也捋着上唇的花白的～，却悠悠然，…〉四爺も上唇のごま塩になったナマズひげをしごいていたが、悠然たるもので、…；(«魯・彷・長»)． 2)(植)ヤマカシュウ．

［粘(二)］(①－⑥黏)

nián ①〔形〕ねばねばしている．〈这江米很～〉このモチゴメはとても粘り気が強い．〈胶水很～〉ゴムのりはべたべたしている．②〔形〕のんきである．〈他的脾气可～了〉彼の性格はまったくのんきだ．③〔動〕つきまとう．しつこくする．〈怎么她又～上了雷参谋呢？〉なぜ彼女はまた雷参謀につきまとっているのか．④〔動〕(方)居座る．腰を落ち着ける．ねばる；〔北京〕．〈他～这ㄦ不走了〉彼はここに居座って行こうとしなくなった．⑤〔動〕(方)(観衆を)引きつける；〔北京〕．〈那个变戏法ㄦ的～住不少人〉あの手品師はたくさんの人を引きつけている．⑥〔動〕(方)はる．＝'贴'；(近)．⑦〔名〕姓．// (一) zhān

［粘巴］ niánba 〔形〕ねばねばする．

［粘巴巴(的)］ niánbābā(de) 〔形〕ねばねばする．

［粘板］ niánbǎn 〔名〕(機)合板．

［粘板岩］ niánbǎnyán 〔名〕(旧)(地)粘板岩．＝'板岩'

［粘不搭(的)］ niánbudā(de) 〔形〕(方)べたべたする；〔北京〕．〈这油～的〉この油はべたべたする．

［粘缠］ niánchan 〔動〕①粘る．粘りつく．②まつわりつく．からみつく．〔形〕①(方)しつこい．くどい．さっぱりしない；〔北〕．②(方)(病気が)長引いて治りにくい；〔北京〕．〈气喘是个～病〉ぜんそくは治りにくい病気だ．〈她得的是那种～人的肝病〉彼女がかかったのは頑固な肝臓病です．

［粘虫］ niánchóng 〔名〕①(虫)アリマキ．アブラムシ．＝'行军虫'，'剃枝虫' ②(喩)のろま．ぐず．③ねばりのある人．根気強い人．

［粘虫胶］ niánchóngjiāo 〔名〕鳥もち．

［粘稠］ niánchóu 〔形〕ねばねばしている．〈～的血溅到了他的手上〉ねばねばした血が彼の手にとび散った．

［粘存簿］ niáncúnbù 〔名〕文書をはりつけた帳簿．

［粘答答］ niándādā 〔形〕(方)ねばねばしているさま；(閩)．

［粘道］ niándao 〔形〕いつまでも終わらない．ウシのよだれのようである．(畳)〈这雨一下起来就粘粘道道的，总也没个完〉この雨は降り出すとウシのよだれのようにいつまでもやまない．

［粘叨］ niándao 〔形〕話がくどい．(畳)〈爷爷，你老人家别总这么粘粘叨叨的！〉おじいちゃんったら、いつもこんなにくどくどしないでよ．

［粘叨叨，絮叨叨］ niándāodāo，xùdāodāo 〔熟〕しきりにぐずぐず言うさま．ぶつぶつ言うさま．

［粘得ㄦ笨得ㄦ］ niánder bènder 〔熟〕①口ぎたない；俗語．②不潔である．だらしがない；俗語．

［粘点］ niándiǎn 〔名〕(土)粘着点．

［粘豆包ㄦ］ niándòubāor 〔名〕モチゴメの粉を皮にして、アズキのあんを入れたまんじゅう．

［粘度］ niándù 〔名〕(化)(物)粘度．［～比］粘度比．［～断点］［燃料～断点］(機)ビスコシティ・ブレーキング．［～计］粘度計．ビスコシメーター．［～值］粘度数．［～指数］粘度指数．☞'粘度 zhāndù'

［粘风惹草］ nián fēng rě cǎo (白)＝'拈花惹草'

［粘附］ niánfù 〔動〕粘り着く．粘着する．〈胶布～在皮肤上〉ばんそうこうを、皮膚にはりつける．［～力］凝着力．［～物］付着物．☞'粘附 zhānfù'

［粘竿(子)］ niángān(zi)(又)zhāngānzi 〔名〕もちざお．

［粘糕］ niángāo 〔名〕①キビやモチゴメを粉にして作る蒸し菓子．②＝'年糕'

［粘汗］ niánhàn 〔名〕脂汗．

［粘合］ niánhé 〔動〕接着する．はり合わせる．くっつく．〔名〕固着．バインド．［～剂］粘着剤．接着剤．固着剤．接合剤．セメント．［～物］膠着こう物．＝'粘乎' ☞'粘合 zhānhé'

［粘合涎ㄦ］ niánhexiánr 〔形〕(方)おしゃべりでいやがられる；〔北京〕．〈我就怕他这～〉私は彼のあのおしゃべりがいやだ．

［粘糊］ niánhu 〔形〕①ものが粘っこい．(畳)〈粥熬得怪～的〉おかゆをずいぶんべとべとにしてしまった．〈大米粥里头加点ㄦ白薯又～又好吃〉コメがゆの中にサツマイモを入れると粘りがでるし、おいしい．〈延边的打糕又～又筋刀〉延辺の'糕'は粘りがあり、歯ごたえもあっておいしい．〈凶器上带有粘粘糊糊的血〉凶器には血がべっとりついている．②行動がのろくて、気力がない．ぐずぐずしている．決断がつかない．(畳)〈你干点ㄦ什么别老那么～！〉きみはなにをするにもいつもそんなにのろのろしていてはだめだ．〈别看他平时很～，有事的时候比谁都利索〉彼はふだんはのろのろしているようだが、事あるときはだれよりもてきぱきしている．③別れが惜しい．〈他们俩感情上越来越～〉彼と彼女は感情としてますます離れられなくなった．〔動〕(方)①べたべたする；〔東北〕．②だらだらといつまでも続く．〈～了半天，可走了〉長い間ねばっていたが、出かけた．

［粘糊菜］ niánhúcài 〔名〕(植)メモナシ．

［粘糊糊(的)］ niánhúhú(de) 〔形〕(人の性質が)やにっこいさま．(物が)べたついているさま．〈～的沾了一手泥〉べっとりと手に泥がついた．〈～的米饭〉ぐちゃぐちゃな飯．〈～的胶水撒在衣服上，洗不掉〉べとっとしたにかわの汁を着物の上にこぼし、洗っても落ちない．〈邓九公直喝的眼睛有些～的〉鄧九公は目がとろんとするまで飲んだ；(«兒女・32»)．

［粘火烧］ niánhuǒshāo 〔名〕(方)'粘豆包ㄦ'を油でいためたもの；〔東北〕．

［粘唧唧(的)］ niánjījī(de) 〔形〕べとべとする．

［粘件］ niánjiàn 〔名〕添付した書類．

［粘胶］ niánjiāo 〔名〕(紡)ビスコース．［～海绵］ビスコース・スポンジ．［～水］ビスコース・グルー．［～丝］ビスコース・レーヨン．ビスコース・シルク．［～纤维］レーヨン．ビスコース繊維．

［粘饺子］ niánjiǎozi 〔名〕キビの粉を用いた皮で作る'饺子'．

［粘结］ niánjié 〔動〕接着する．〔名〕①接着．［～材料］(機)結合材．［～剂］ 1)(機)バインダー．2)(医)アグロメラント．［～金属］(機)マトリック・メタル．［～力］粘結力．［～煤］粘結炭．［～性］粘結性．②ボンド．

［粘菌］ niánjūn 〔名〕(植)粘菌．粘液菌．

［粘拉瓜唧］ niánlaguājī 〔形〕(方)ひどく粘っこい；〔東北〕．〈一股～的东西顺脑门淌下来〉一すじのひどく粘っこいものが、額をつたって流れ落ちてきた．

［粘剌忽拉(的)］ niánlahūlā(de) 〔形〕(方)べたつくさま．ねばねばしたさま．〈拿手一摸嘴，嘴角上～的——刚才吐啦嘛〉軽く口に手で触れてみると、口もとがねばねばしていた——さっき、もどしたからだ．

［粘牢］ niánláo 〔動〕しっかり粘り着く．〈膠漆～〉にかわやウルシがしっかり粘り着く．

［粘了咕咕(的)］ niánlegūji(de) 〔形〕べたつくさま．ねばねばしたさま；いやな感じ．＝'粘里咕拽' 〈～的粘了一手〉片手がべたべたになった．

［粘了爪ㄦ］ niánle zhǎor 〔熟〕①(物が)くっついてとれない．②(人との関係で)縁を切ろうとしても切れない．

［粘力］ niánlì 〔名〕粘着力．あし；粘りをいう．〈～很强的胶〉あしの強いにかわ．

［粘粒］ niánlì 〔名〕(土)粘土．［～含量］粘土含量．［～胶膜］粘土皮膜．［～胶体］粘土コロイド．

［粘里咕拽］ niánligūzhuài ＝'粘了咕咕(的)'

［粘毛黄花稔］ niánmáo huánghuārěn 〔連〕(植)ウスバキンゴジカ．

［粘毛卷耳］ niánmáo juǎn'ěr 〔連〕(植)オランダミミナグサ．

［粘毛蓼］ niánmáoliǎo 〔名〕(植)ニオイタデ．

［粘米］ niánmǐ 〔名〕①モチゴメ．［～饭］モチゴメの御飯．［～面］モチゴメの粉．②モチアワ．［～饭］モチアワの御飯．＝'黄米饭' ［～面］モチアワの粉．＝'黄米面' ☞'粘米 zhānmǐ'

［粘面］ niánmiàn 〔名〕キビ粉で作ったうどん．

［粘膜］ niánmó 〔名〕(生)粘膜．［～炎］(医)粘膜炎．＝'卡他 kǎtā' ［～藻］(植)ネバリモ．

［粘沫子］ niánmòzi 〔名〕①(家畜などの)よだれ．〈往破裤子上蹭着沾在指头上的～，…〉ぼろのズボンに指についたよだれをこすりつけ、…．②(液体の表面の)浮き泡．浮きかす．〈把粥上面的～撇出去吧！〉かゆの表面の浮き泡をすくいとりなさい．

［粘木］ niánmù 〔名〕(植)ネバリギ．

［粘泥］ niánní 〔名〕(化)スライム．

［粘腻］ niánnì ＝'粘腻腻' 〔形〕べたべたする．ねばねばする．〈湿漉漉～的冷汗〉じっとりとべたつく冷や汗．

［粘粘歪歪］ niánnianwāiwāi 〔形〕(方)てきぱきしていないようす；〔北京〕．〈干事老那么～的！〉仕事をするのにいつもそんなにのろのろして．

［粘粘涎涎］ niánnianxiánxián 〔形〕べたべたしているさま．

［粘鸟胶］ niánniǎojiāo 〔名〕鳥もち．

［粘磐］ niánpán 〔名〕(土)粘土盤．粘土盤土壌．

［粘皮带骨］ nián pí dài gǔ 〔成〕①うるさくつきまとう．②くどくどしくはっきりしない．決断がつかずにもたつくさま．③詩に用いる言葉の意味が明確でないこと．

［粘球藻］ niánqiúzǎo 〔名〕(植)ネンキュウモ．

［粘ㄦ］ niánr 〔名〕(方)①のりやゴムのような半流動物．②粘り．〈起了～了〉粘りがでてきた．③やに．〈松树出～了〉マツにやにが出ている．④糸状のあめ；糖を煮つめてできる．〔形〕(方)元気がない．＝'蔫ㄦ'；〔東北〕．〈老余～啦，不吭气ㄦ啦！〉老余は元気がなく、うんともすんとも言わない．

［粘热］ niánrè 〔形〕(方)(天気が)蒸し暑く、汗で肌がべとべとする；〔北京〕〈这天ㄦ～～的〉今日は蒸し暑く肌がべとべとする．

［粘人］ niánrén (方)〔動〕人にへばりついて離れない；子どもが母親に．〔形〕しつこい；〔北京〕．〈这孩子真～！〉この子はまったく甘ったれだ．

［粘人裙］ niánrénqún 〔名〕(植)ハエドクソウ．

И

[粘砂] niánshā [名] 化 焼付き.

[粘上] niánshàng [動] 方 うるさくつきまとう；天津. <～我有嘛用！>私にうるさくつきまとってもむだだ.

[粘手] niánshǒu [動] 手をつける. 干渉する. [形] 方 やりにくい. 手をやく；天津. [～货]売りにくい品物. [～粘脚] [成] 1)(子どもなどが)人にくっついて離れないさま. 2)(老人などが)もたもたしているさま. ☞ '粘手 zhānshǒu'

[粘酸] niánsuān [名] 化 粘液酸.

[粘痰] niántán [名] 粘性の痰たん.

[粘头] niántóu [動] 旧 賭博とばくの寺銭をはねる； '头'は'头钱' [寺銭]の意. ＝'抽头'

[粘土] niántǔ [名] 土 粘土. クレー. [～层]粘土層. [～矿物]粘土鉱物. [～泥浆] 石 クレー・ベース・マッド. [～石]粘土石. [～细工]粘土細工. [～岩]クレー・ロック. [～砖]真土煉瓦れんが.

[粘土地] niántǔdì [名] 粘土質の畑.

[粘歪] niánwai [形] 方 もたもたしている；北京. 慣 <别～！>もたもたしないで.

[粘温性能] niánwēn xìngnéng [連] 機 粘度温度特性.

[粘涎] niánxián [形] 方 (話し振り・動作・演技などが)くどくどしい, はぎれが悪い. いたずらに長く、飽き飽きする；北京. 慣 <说话～>話がだらだら長い.

[粘涎儿] niánxiánr [動] 方 食品が暑さで変質し、粘ってくる. 糸を引く；北京. <都起～了, 不能吃了>もう糸を引いてしまって、食べられない. [名] やにのように粘っこいもの. <松树上有不少～>マツの木には、やにがたくさんある.

[粘涎子] niánxiánzi [名] 方 だ液. よだれ；東北. <馋得他～多长>彼は食べたくて(欲しくて)のどから手が出そうだった.

[粘线] niánxiàn [名] 撚糸ねんし. [～机]撚糸機.

[粘小米] niánxiǎomǐ [名] ① 植 モチアワ. ② 精米したモチアワ. ＝'小黄米'

[粘性] niánxìng [名] ① 粘り. <～很强><～很大>粘りがある. 腰が強い. [～病毒] 医 ミクソウイルス. ② 粘土質. ③ 機 粘性. ビスコシティー. [～变形]ビスカス・イールジング. [～胶体] 化 ビスコロイド. [～煤]強粘結炭. [～油]ビスカス・オイル.

[粘牙] nián yá [連] 歯に粘り着く. 転 くどくど言う. <说不给就是不给, 粘什么牙！>やらないと言ったらぜったいにやらないから、くどくどと言うな. [～搭齿] [成] (話の)はぎれが悪い. [～倒齿] 方 同じことばかりしつこく繰り返し言う；東北. 例 <快散会吧, 让他～地说个没完！>さっさと閉会にしよう, 彼にはいつまでもくどくどと言わせておけばよい. [形] (niányá) 方 言葉がきたなく聞き苦しい；北京. <说脏话也不～！>きたない話をしても聞き苦しくない.

[粘牙儿] niányár [動] ねちこく不平を言う. くどくどと不平不満を述べる.

[粘液] niányè [名] ① 化 スライム. 粘液. ムシレージ. [～菌]粘液菌. [～人造丝] [～丝]ビスコース. ② 生 粘液. [～腺] 医 粘液腺せん. [～(性)水肿] 医 粘液水腫しゅ. [～质] 心 粘液質. 例 <～的人>粘液質の人. ねちねちした人.

[粘油] niányóu [名] ① 重油. [～罐车]オイルタンク車. ② 濃い油.

[粘汁] niánzhī [名] 化 粘液.

[粘脂疙瘩] niánzhīgēda 方 ＝'粘答答'；閩.

[粘质] niánzhì [名] 化 粘質物. ムシレージ. [～底土] 土 粘土質底質. [～灰土] 土 粘土質泥灰岩. [～砂土] 土 埴質しょくしつ砂土. [～土] 土 埴土.

[粘滞性] niánzhìxìng [名] 生 粘性抵抗. [肌肉～]同上.

[粘粥] niánzhōu [名] 方 トウモロコシ粉のかゆ. ＝'棒子面粥'；天津.

[粘住] nián, zhù [動] ① 粘着する. 粘り着く. <两张纸～在一块儿了>2枚の紙がくっついてはがれなくなった. <～口>口をつぐむ. ② 人にへばりついて離れない. <小赵把厂长～了>小趙は工場長にへばりついて離れないんだ.

[粘赘] niánzhuì [形] ① 手癖が悪い. ② しつこい. 執念深い. ぐずである. <这个人忒～>この人はとてもぐずだ. <他干什么都这么～, 没有一点儿利索劲儿>彼は何をするにももたもたしていて、少しもきっぱりしたところがない. [動] 方 (niánzhui)その場にあったものを失敬する；北京. <他手向来不～>彼はこれまで人のものを失敬したことなどない.

[粘着] niánzhuó [動] (のりなどで物を)接着する. 粘着する. のり付けする. [名] 膠着こうちゃく. [～根] 植 付着根. [～剂]接着剤. 展着剤. [～力]粘着力. 付着力. [～语] 語 膠着語. [～重量]粘着重量.

[粘渍渍(的)] niánzìzì(de) [形] ＝'粘糊糊(的)' <出了汗, 身上～的>汗が出て体にべたつく.

[粘子] niánzi [名] 方 ① 街頭のぺてん師；占い師・賭博とばく師などの. ② 街頭の見せ物の見物人；北京. <圆～>観客を引きつける. <拉～>見物人をひっぱってくる.

[捻㊀] (撚)

niǎn ① [動] 指でよじる. <～线>糸によりをかける. 糸をよる. <～胡子>ひげをひねる. <～得很好的线>よくよりのかかった糸. <～着一串念珠>じゅずをまさぐっている. ② (～子・儿)* [名] 紙や布をよって作ったひも. こより. 元結い. 灯心. こより状のもの. <纸～儿>こより. <药～儿>花火の口火. <捻纸做～儿>紙をよってこよりを作る. ③ [動] 方 (肥料として)網で水草・泥などをすくう；呉. <～河泥>川の泥をすくう. ④ [動] 方 もてあそぶ. からかう；閩. <伹～化我>彼は私をからかう. ⑤ [動] 白 ひねる. よじる. <一～～杨柳腰儿>ちょっとくねらす柳腰；(《金瓶梅・2》). ⑥ [動] 方 握る；又白. <我们今天吃亏, 是因为刀把子～在别人手里>刀はほかの人の手に握られているので、私たちは今日はひどい目に遭うぞ. <李逵～起拳头要打老儿>李逵はこぶしを握り老人をたたこうとする；(《水滸・53》). ⑦ [動] 白 追い出す. 追い払う. ＝'撵' <～他出门>彼を家から追い払う；(《古今・2》). ⑧ [動] 白 歌う. ⑨ [形] 白 美しい. あでやかである. ⑩ [動] 白 すりつぶす. ＝'碾' <王婆把这砒霜用手～为细末>王婆はこの亜ヒ酸を手ですりつぶし粉末にした；(《水滸・25》). ⑪ [動] 白 罪を人になすりつける. ぬれぎぬをきせる. <～在成大身上>成大に罪をなすりつける；(《古今・10》). // ㊁ niē

[捻靶儿的] niǎnbǎrde [名] 白 雑貨売りの行商人を指す；'草靶' [草束]にいろいろな雑貨を突き刺して売り歩いた.

[捻鼻子] niǎn bízi [熟] 鼻をひねる. 転 怒りを我慢し声をのむ.

[捻不住] niǎnbuzhù [動] つまんでいられない. <不是你～, 因为这东西太滑了>きみがつまんでいられなかったのではない、これがひどく滑るからなんだ.

[捻度] niǎndù [名] 紡 撚数ねんすう.

[捻翻] niǎnfān [動] 白 ねじ伏せる. <把贺统军～在肚皮下>賀将軍をねじ伏せ組み敷いた；(《水滸・86》).

[捻烦] niǎnfán [動] 白 煩わす. 邪魔する. <无事不敢～>用事がなければお邪魔に上がりません；(《西遊・69》).

[捻分子] niǎn fènzǐ [連] お金を出しあう. お金を拠出する.

[捻化] niǎnhuà [動] 方 もてあそぶ. 愚弄ぐろうする；閩.

[捻回] niǎnhuí 紡 [名] より. [動] よりをかける.

[捻脚攒形] niǎn jiǎo cuán xíng [成] 抜き足差し足で歩き、姿を隠す. <～而暎(映)树>こっそりと木の後ろに隠れる；(《變文・伍子胥》).

[捻脚捻手] niǎn jiǎo niǎn shǒu [成] 抜き足差し足のさま；(《水滸・4》).

[捻紧] niǎn, jǐn [動] 強くねじる.

[捻军] Niǎnjūn [名] 捻軍ねんぐん. 捻子；清末、安徽あんき省の北部と河南省一帯の農民が蜂起ほうきしてつくった軍隊(1852～1868年).

[捻开] niǎn, kāi [動] ひねってもどす. ひねって分ける. <这纸上的褶儿怎么也捻不开>この紙の(よれて出来た)しわは、いくらのばしてももとにもどらない.

[捻腻] niǎnnì [形] 白 まとわりついて離れない、消えうせない；しつこいようす.

[捻捻昵昵] niǎnniannìnì [形] 白 なれなれしく近づくさま. ぐずぐずして離れようとしないさま. ＝'粘粘腻腻'

[捻捻舞] niǎnnianwǔ [動] 方 (指で)こまを回す；呉.

[捻捻转儿] niǎnnianzhuànr [名] ① 手でひねって回すこま. ひねりごま. ＝'拈拈卷儿' ② 人の言いなりに動くこと. [動] 方 ≈'碾转儿'；北京.

[捻起来] niǎnqilai [動] (手の指で)つまみあげる, 取り上げる. <芝麻又小又滑, 捻不起来>ゴマは小さくてすべるので、つまめない.

[捻钱] niǎn qián [連] 小銭を指でこまのように回す.

[捻拳头] niǎn quántou [連] 白 げんこつをつくる. げんこつを固める.

[捻儿] niǎnr [名] 方 糸口. きっかけ. 見通し；東北. <你怎么二十六岁了, 还没有个～？>おまえはどうして26歳になってまだ見通しが立っていないのか.

[捻纱机] niǎnshājī [名] 紡 撚糸ねんし機.

[捻舌] niǎnshé [動] 陰であれこれ人をあげつらう.

[捻神捻鬼] niǎn shén niǎn guǐ [成] 神や亡霊に出会ったように恐れ慌てふためくさま. ＝'见神见鬼' <婆婆～的叫噤声！>おばあさんはうろたえ恐れ、声を出すなと言った；(《警世・21》).

[捻绳] niǎn, shéng [動] 縄やひもをなう. [～机]縄ない機.

[捻手] niǎnshǒu 方 [名] ペンチ；北京. [形] 得意としている. 十八番である；閩.

[捻手捻脚] niǎn shǒu niǎn jiǎo [成] 抜き足差し足でこっそりとするさま. ＝'蹑手蹑脚'；(《水滸・4》).

[捻栓] niǎnshuān [名] 機 ピンチコック.

[捻丝] niǎnsī [動] 糸をよる. [名] より糸；絹糸.

[捻酸] niǎnsuān [動] ① ＝'拈酸' <他本是个大贤惠不～的人, …>彼女は賢く嫉妬しっとなんかする人ではありません、…；(《二拍・15》). ② 虚勢を張る. 声高に人をおどかす. もったいぶった態度で人を圧倒する.

[捻碎] niǎn, suì [動] ひねりつぶす. <用指头～>指でひねりつぶす.

[捻线] niǎnxiàn [動] 糸をよる. 糸を繰る. [～机]＝'捻纱机' [名] 合糸；多く絹糸. [～绸]つむぎ.

[捻须] niǎnxū ＝'拈须'

[捻凿] niǎnzáo [名] ねじ回し. ＝'螺丝刀'

[捻针] niǎnzhēn [動] 鍼はりをひねる；鍼灸しんきゅうで. [名] 捻鍼ねんしん；鍼を左右に反復捻転させる方法.

N

[捻指] niǎnzhǐ〔動〕㊀指を互いにこすり合わせる．㊂時間の過ぎるのが速いたとえ．またたく間．〈～不觉雪晴〉知らぬ間に雪が上がった；（《金瓶梅·2》）．〈逐月却与几个小男女打交，～开学堂后也有一年之上〉くる日もくる日も幾人かの子どもたちの相手をしておりましたが，塾を開いてからまたたく間に1年余りもたってしまいました；（《警世·14》）．〔～间〕〔～之间〕指をこすり合わせる時間．㊂一瞬；時間が短く速いたとえ．＝'弹指间' 例〈～，岁月如流〉たちまちのうちに月日は流れた；（《水滸·24》）．例〈时光迅速，日月如梭，～，在家中早过了一月有余〉光陰は矢のごとく，月日は杼ʰに似て，またたく間に1か月余りを家で過ごした；（《京本·13》）．

[捻转] niǎnzhuàn〔動〕（針などを）ねじり動かす．

[捻子] niǎnzi〔名〕① こより．② 捻軍の徒．〈当过～的人，你知道他是什么出身？〉以前，捻軍に入っていた人ですよ，どんな経歴の人かご存知なんでしょうね；（《官場·16》）．③ ㋕ 土匪ˇ．＝'杆子' ④ ㋕ 導火線；〔東北〕．〈转眼在冰上装好炸药，点着了～，扭身往木排上跑去〉またたく間に氷の上にダイナマイトを仕掛け，導火線に火をつけると，いかだの方に駆けて行った．⑤ ㊀ 紙燭ˇ．〈只见贾蔷举着个～照道：…〉見れば賈薔が紙燭ˇをかかげて照らしながら…と言いました；（《紅樓夢·12》）．

[輦] niǎn(旧) liǎn ① 昔の人が引いた車，のちおもに天子の車を指した．② 天子の代称．〈昔天宝十载，侍～避暑于骊山宫〉昔，天宝十年のこと，天子に侍して驪山宮に避暑に行きました；（《長恨》）．③ 車を引く．車に載せる．〈乃～服玩，并其母偕送于任氏〉そこで生活に必要な道具類を車に積んで，その母親ともども任氏の家に送り届けた；（《任氏》）．④〔名〕姓．

[輦蹕] niǎnbì〔動〕㊂（皇帝が一般人の往来をさえぎり）輦ˇに乗る．〈～临幸，旬必数四〉10日のうち4日は輦に乗って行幸された；（《異聞記》）．

[輦道] niǎndào〔名〕㊂ 車道；皇帝の乗った車が通る道を指す．〈皆作悬阁，～相属焉〉どの家にも飛閣が作ってあり，天子の車の通る道が互いにつながっている；（《漢武故事》）．

[輦毂] niǎngǔ〔名〕㊂ 天子の車．〔～之地〕都．首都．例〈东京乃～〉東京ˇは天子さまのおひざ元だ；（《金瓶梅·47》）．〔～之下〕京師．首都；（韓愈《潮州刺史謝上表》）．

[輦下] niǎnxià〔名〕㊂ 都．＝'輦毂下'〈富至～，以亲年老，家又多故，不得如约，但对镜洒涕〉富が都に着くと，親は年老いて，家には何かと用事が多く，約束のとおりすることができず，鏡に向かって涙を流すばかりであった；（《幼玉》）．

[攆] niǎn ①〔動〕追い払う．追い出す．〈～走〉追い出す．〈把坏蛋～出去！〉悪いやつを追い払え．〈你们怎么都同木头一样，还不给我～这王八蛋出去！〉おまえたちはでくの坊か，どうしてこのばか者を追い出さないのだ；（《二十年·2》）．〈～他出门〉彼を家の外へ追い払う；（《古今·2》）．②〔動〕㋕ 追いかける；〔東北〕．〈他～不上我〉彼は私に追い付けない．〈小昌还是哭着要～，他妈硬把他拉回周大赖家里〉小昌はやはり泣きながら後を追おうとしたので，お母さんがむりに周大頼の家に引きもどした．〈～在婉姑ㄦ后面喊着跑来〉婉姑の後から叫びながら追いかけて走ってくる．③〔動〕力を集中する．〈～劲ㄦ〉力を入れる．精を出す．④〔動〕㋕ 野獣を追いかけて捕まえる；〔東北〕．〈～狍子〉ノロジカを追いかけ捕まえる．〈～兔子〉ウサギを追いかけ捕まえる．

[攆黑] niǎnhēi〔動〕暗くならないうちに急ぐ．〈～回家〉暗くならないうちに急いで家へ帰る．

[攆脚] niǎn，jiǎo〔動〕㋕ 子どもが親のあとについて離れない；〔四川〕．〈这么大了还～〉こんなに大きくなってまだ親から離れない．

[攆劲ㄦ] niǎn，jìnr〔動〕☞〔字解〕③．

[攆开] niǎn，kāi〔動〕追い払う．

[攆跑(了)] niǎn，pǎo(le)〔動〕追い出す．追い払う．〈走进一个小偷ㄦ来，被我～了〉こそどろが入ってきたが，私に追い払われた．

[攆山狗] niǎnshāngǒu〔名〕㋕ ① 猟犬；〔四川〕．②＝'狗腿子'

[攆趟ㄦ] niǎntàngr ㋕＝'赶趟ㄦ'；〔東北〕．

[攆逐] niǎnzhú〔動〕追いかえす．〈不想刚到衙门前，只见那边喝道之声，～闲人〉ところが役所に着いたところ，そこではどなる声がして，用のない者を追い払っているのでした；（《三俠·81》）．

[攆走] niǎn，zǒu〔動〕☞〔字解〕①．

[碾]（輾） niǎn ①（～子）*〔名〕ローラー．ひきうす．〈石～〉石うす．〈汽～〉蒸気ローラー．②〔動〕（うす·ローラーで）ひく．〈～米〉精米する．③〔動〕㋕ 踏みつける．〈脚掌～地〉足の裏で地面を踏みしめる．④〔動〕㋕（回るもので）押しつぶす；〔四川〕．〈他差点着汽车轮子～倒〉彼はもう少しで自動車のタイヤにつぶされるところだった．⑤〔動〕㊀ 追う．立ちのかせる．＝'攆'〈胖妇人听得八老说了，没出气处，～那老婆子道〉太った女は八老の話を聞くと，腹立ちまぎれに，その老婆を追い立ててこう言った；（《古今·3》）．⑥〔動〕㊀（玉石を）彫る，みがく．〈羊脂玉～成的镇纸狮子〉白く輝く玉から彫りあげた文鎮用獅子ˇ；（《水滸·2》）．∥'輾' 又 zhǎn

[碾毙] niǎnbì〔動〕（ローラーで）ひき殺す．

[碾场] niǎn，cháng〔動〕穀類をローラーにかけて粉にする．もみすりをする．

[碾车床] niǎnchēchuáng〔名〕㊥ ロール旋盤．

[碾船] niǎnchuán〔名〕薬研ˇ；くすりおろし．

[碾道] niǎndào〔名〕ひきうすを回す家畜がぐるぐる回る道．㊂ 精米小屋．

[碾坊] niǎnfáng＝'碾房'〔名〕精米所；'坊'は fáng に発音．

[碾磙子] niǎngǔnzi〔名〕脱穀用·製粉用のローラー．

[碾棍] niǎngùn〔名〕粉ひきや精米などに用いるローラーの心棒．

[碾机] niǎnjī〔名〕精米機．

[碾矿机] niǎnkuàngjī〔名〕ロール破砕機．

[碾轮] niǎnlún〔名〕㊥ 混練ロール．

[碾米] niǎn，mǐ〔動〕☞〔字解〕②．〔～厂〕精米所．精米工場．〔～机〕精米機．研米機．

[碾磨机] niǎnmójī〔名〕㊥ ミル．

[碾盘] niǎnpán〔名〕石うすの石の台の部分．

[碾棚] niǎnpéng〔名〕石うす·ローラーを取り付けた仕事小屋．＝'碾房'

[碾平(了)] niǎn，píng(le)〔動〕ローラーで平らにする．

[碾砂] niǎnshā〔名〕㊥ うすひき．

[碾碎(了)] niǎn，suì(le)〔動〕① 押しつぶす．〈～饭粒ㄦ〉飯粒をつぶす．② 粉にする．くだく．〈～的麦子〉ひき割りのムギ．〔～机〕㊥ マラー．

[碾砣] niǎntuó＝'碾磙子'〔～眼〕石うすの両端にあけてある穴；ここに棒を挿し込み軸にして回転させる．

[碾压] niǎnyā〔動〕① 押しつぶす．②（車輪などが地面を）圧迫する．〈马路上的泥浆水，由于汽车轮子日夜不停地～，不住地泛着白泡沫〉道の泥水は自動車の車輪が日夜ひっきりなしに踏みつけるので，たえず白い泡が浮かんでいる．

[碾玉] niǎnyù〔動〕玉を削って細工する．〔～观音〕同上の観音の像．

[碾转] niǎnzhuǎn〔動〕ごろごろ転がす．

[碾转ㄦ] niǎnzhuànr＝'碾碾转转ㄦ'〔名〕㋕ ソバ粉で作った食べ物；〔北京〕．

[碾子] niǎnzi〔名〕① 畜力によるひきうす．〈拉～〉ウマ·ウシなどでひきうすを回す．〈推～〉（押す方法で）ひきうすを回す．〔石～〕石うす．② スチーム·ローラー．〔汽～〕蒸気ローラー．

碾子

[蹍] niǎn〔動〕㋕ 踏む．踏み付ける；㊀．＝'踩'〈一脚把土块ㄦ～碎了〉ひと足で土くれを踏みつぶした．

[涊] niǎn ① 汗が流れ出るさま．② ☞'澳涊'（☞'澳'）

[躎] niǎn ＝'攆'

[廿] niàn〔数〕20．〈～四史〉二十四史．〈～年前〉20年前．〈～卅卌〉(-sàxì) 20、30、40．

[廿四风] niànsìfēng〔名〕春風による開花の二十四の順序；小寒から穀雨までの八気二十四候のそれぞれに吹く風の変化によって，咲く花も変わる．例えば小寒の一候は'梅花'，二候は'山茶'〔ツバキ〕など．＝'二十四番花信风'

[廿五廿六若无雨] niànwǔ niànliù ruò wú yǔ〔諺〕（'初三初四莫行船'と続き）月末に雨が降らないと次の月初めに風雨があるから，船を出してはならない；（《田家五行志》）．

[念]（③唸） niàn ①〔動〕気にかける．心に思う．〈惦～〉同上．〈怀～〉なつかしく思う．〈你回来得正好，娘正～着你呢！〉ちょうどよいときに帰って来たね，お母さんはあなたのことを気にしていたのよ．② 考え．気持ち．〈杂～〉雑念．〈若有～归乡，…〉もしも故郷へ帰る考えがあれば，…；（《醒世·6》）．③〔動〕音読する．〈把指示～给大家听〉指示をみんなに読んで聞かせる．〈～一段给他们听听〉彼らに一段落読んで聞かせる．〈我有文书，我～与你听〉わしは文書をもっている，おまえに読んで聞かせてやる；（《元曲·望江亭·3》）．〈蒋真人作要法，～了咒语〉蔣真人は方術を施すと呪文ˇを唱えた；（《清平·洛陽》）．④〔動〕勉強する．学校で学ぶ．〈～大学〉大学に籍を置く．大学で学ぶ．〈～初中〉中学で勉強している．〈他～过中学〉彼は中学を出ている．⑤〔数〕'廿'の大字．⑥〔動〕㋕ 覚えている．忘れない．＝'记着'，'不忘'；〔天津〕．〈我一辈子～你好处〉私は一生あなたの好意を忘れません．⑦〔動〕㋕ 話す．＝'说'，'讲'；㊂．⑧〔動〕㊀ 気にかけていて絶えず口に出す．〈我在家时时刻刻那一回不～你几声〉家にいるときはいつだっておまえのことを話題にしないことはありません；（《紅樓夢·32》）．⑨〔動〕㊀ 思う．感じる．〈岂不～公子之德？〉お坊ちゃま，御恩に着ます；（《紅樓夢·33》）．⑩〔動〕㊀ つぶやく．〈～了两声〉ひとことふたことつぶやいた．⑪〔名〕姓．

[念白] niàn，bái〔動〕せりふを言う．＝'道白'

[念白(了)] niànbái(le)〔動〕字音を誤読する．

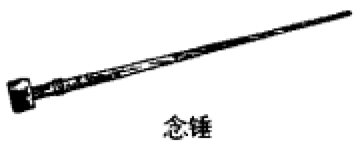
[念苞米话] niàn bāomǐhuà〔熟〕㋕ 皮肉を言う．あてこすりをする；〔東北〕．

[念草头] niàncǎotóu ㋕＝'草字头'；㊂．

N

〔念锤〕 niànchuí 〔名〕桶屋が底をたたくのに用いる金槌.

〔念道〕 niàndao 〔動〕① 声を出して読む. (慣)〈把刚听来的词儿重复地学着～〉先程聞いてきた言葉を繰り返しまねて読む. ② = '念叨'



念锤

〔念叨〕 niàndao = '念道', '念倒' 〔動〕① つぶやく. (暴ったり心配したりしていつも)口に出す. = '叨念' (慣)〈常常～你〉いつもきみのうわさをしている. 〈大伙正～你, 你就来了〉みんながうわさをしているところへ、きみがやってきた. 〈这位就是我们常～的钱大队长〉この方が我々がよくうわさしている銭大隊長さんです. 〈他老是～着想买一辆自行车〉彼はいつも自転車を一台買いたいと口にしている. ② (方)(あること・人について軽く)話す, 言う; 〔東北〕. ③ (方)(節をつけて)言う, 話す; 〔河南〕. 〈她嘴里还不住地～着歌, 不时向村口眺望〉彼女はやはりしきりに歌を口ずさみながら、たえず村の入り口の方に目をやっていた.

〔念豆儿佛〕 niàn dòurfó 〔熟〕念仏を唱える時、マメ粒でその回数を数える. ☞'念米佛'

〔念读〕 niàndú 〔動〕文章を読む. 〔名〕読み方.

〔念法〕 niànfǎ 〔名〕読み方. 〈怎么(个)～?〉どう読むか.

〔念佛〕 niàn, fó 〔動〕① 念仏を唱える. 〈整天诵经～〉一日じゅう読経し念仏を唱える. 〔～持斋〕念仏を唱え精進潔斎する. 〔～三昧〕一心専念に念仏すること; (《智度論》). 〔吃斋～〕精進して念仏する. ② ありがたく思う. ありがたい. 〈能让我睡一会, 我就～〉少し寝かせてくれるとありがたいのですが. 〈咱们有井水吃还不～?〉井戸水が飲めるだけでもありがたいじゃないか. 〔間〕(niànfó) ありがたい. たすかった.

〔念功〕 niàngōng 〔名〕せりふ.

〔念及〕 niànjí 〔動〕(書) 思い及ぶ. 〈忽～当日所有之女子〉ふと当時のあらゆる女性たちのことに思い及びます; (《紅樓夢・1》).

〔念记〕 niànjì 〔動〕気にかける. 心配する. = '惦记' 〈她～着出远门儿的孩子, 心中很不安〉彼女は遠方へ出かけた子どもを気にかけ、心中落ち着かない.

〔念见〕 niànjiàn 〔動〕(白) 思いつく. 〈陈王闻语, ～名将郎(偖)大功训(勲)〉陳王はその言葉を聞くと、この名将の偉大な功績を思いついた; (《變文・韓擒虎》).

〔念经〕 niàn, jīng 〔動〕① 読経する. お経を読む. 〈好像和尚在～的一样〉和尚がお経を唱えているみたいだ. 〈众僧都与他～〉僧たちはみな彼のために読経してやりました; (《古今・37》). 〔～打醮〕道士がお経を読み法事を行うこと. 〔～和尚饱, 烧纸风刮了〕〔諺〕お葬式をしてもお経を読む坊さんが腹をふくらますだけだし、'纸钱'を焼いても風が吹き飛ばしてしまうだけで、死者の霊を弔うことにはならない; お坊さんだけがいい目を見る. 〔念了经打和尚〕〔歇〕お経が済んだら和尚を殴る. (喩)('往后不省人了'と続き)用が済んだら人をそでにする; (《金瓶梅・21》). ② (方)座って居眠りする; 〔北京〕. ③ (方) たえず、ある事を考え気にかけている; (粤).

〔念旧〕 niànjiù 〔動〕昔の友情を忘れない. 旧友を忘れない. 旧情を思う.

〔念苦经〕 niàn kǔjīng 〔熟〕人に苦情を訴える.

〔念猫经〕 niàn māojīng 〔熟〕(方) ネコが眠りながらのどを鳴らす; 〔北京〕.

〔念米佛〕 niàn mǐfó 〔熟〕念仏を唱えるたびにコメ粒を一粒ずつ数える; 唱えた念仏の数をコメ粒で数えたもの. 〈自己念上米佛, 已经念了三年多了〉自分でコメ念仏をすでに3年余りもやっております; (《紅樓夢・88》).

〔念念不忘〕 niàn niàn bù wàng 〔成〕片時も忘れない. いつも心に置いて忘れない; (《朱子全書・論語》). 〈你待我那份好处我是～〉あなたが私を遇したあの好意を私は片時たりと忘れません. 〈我们革命的前辈所～的是共产主义事业, 而不是个人的得失〉我々の革命の先輩がいつも忘れなかったのは共産主義の事業であって、個人の損得ではない.

〔念念有词〕 niàn niàn yǒu cí 〔成〕神仏の前で小声で祈る、あるいは経文などを唱える. (喩) 何かをぶつぶつ言う; (《西遊・28》). 〈口中～〉口の中で何かをぶつぶつ言う. 〈低下头～了〉うつむいて口の中でしきりに何かを言っている. 〈其次是拜, 其次是哭, 凡女人们都～〉次は拝み、次は泣き、およそ女の人はだれもみな絶えずつぶやいている; (《魯・彷・孤》).

〔念曲叫曲〕 niàn qǔ jiào qǔ 〔成〕歌の下手なことの形容.

〔念三道四〕 niàn sān dào sì 〔成〕ぶつぶつ言う. しきりにぼやく. ぶつぶつつぶやく.

〔念三七儿〕 niàn sānqīr 〔熟〕(方) わけのわからないことを言う; それとなくほのめかしたり、なぞめいた言葉で暗示する; 〔東北〕.

〔念三音儿〕 niàn sānyīnr (方) = '念三七儿'; 〔東北〕.

〔念山音〕 niàn shānyīn 〔熟〕(方) ① あてこすりをする; 〔天津〕. ② 遠回しに言ってわからせる; 〔天津〕.

〔念书〕 niàn, shū 〔動〕① 本を読む. ② 学問をする. 勉強する. = '读书' 〈他们都在学校～〉彼らはみんな学校で勉強している. 〈你要好好～!〉きみはよく勉強しなければいけない. 〈念过大书, 通晓大理〉正式に学問したことがあり、正しい理に通暁している. 〈～成名〉勉強して名をなす.

〔念说〕 niànshuō 〔動〕口にする. つぶやく.

〔念诵〕 niànsòng 〔動〕声を出して読む. 〈～诗文〉詩文を朗読する. ☞〔次項〕

〔念诵〕 niànsong (方)〔動〕(気にかかっていて)口に出す. 話しこむ. うわさをする; 〔東北〕. (慣)〈刚才老太婆还～呢, 可巧你就来了〉たったいま老太婆がきみのことを話していたと思ったら、そこへひょいとあなたがやって来たのです. ☞〔前項〕

〔念颂〕 niànsòng 〔動〕声を出してたたえる. 声を出し祈る.

〔念损〕 niànsǔn 〔動〕(方) 人をけなす言葉を吐く; 〔天津〕.

〔念谈〕 niàntán 〔動〕(方) 口に出す. いろいろしゃべる; 〔四川〕. 〈至今还有人～〉今でも口の端にのぼることがある.

〔念头〕 niàntou 〔名〕考え. 心づもり. 〈转～〉考えをかえる. (ある)気持ちになる. 〈卑劣的～〉卑劣な下心. 〈动一下～〉ふと考える. 思いつく. ちょっと考えてみる. 〈想～〉考えごとをする. 〈起坏的～〉一つの悪い了見を起こす. 〈这～消失了〉このようには考えなくなった. 〈一个～浮现了出来〉考えが浮かび出た. 〈放弃了改组内阁的～〉内閣を改造する考えを放棄した. 〈放下～〉あきらめる. 〈转过～〉考えを変える. 〈切切不可乱了～!〉くれぐれも冷静にお考えくださいますよう; (《兒女・19》). 〈偶然起个～, …〉偶然思いついて, …; (《紅樓夢・37》). 〈把～放慢了〉念頭から離れて気にとめなくなった; (《古今・1》). 〈因你～差了, 故投落在物类〉おまえが了見ちがいをしていたから、物に生まれかわったのだ; (《古今・37》).

〔念完了经打和尚〕 niànwánle jīng dǎ héshang = '念了经打和尚' 〔諺〕経を読み終わって和尚を打つ. (喩)用がなくなると粗末にする. 恩を仇でかえす; 忘恩のたとえ. = '过了河儿就拆桥', '过河拆桥', '得鱼忘筌'

〔念物〕 niànwù 〔名〕(方) 記念として残すことのできるもの. 記念品. 〈这本书送给你做个～吧!〉この本を記念にあなたに贈りましょう.

〔念喜歌儿〕 niàn xǐgēr 〔熟〕① 祝い事のある家の前で祝いの歌をうたい金をもらう. 〔～的〕同上の人. ② (相手にお願いするときに)相手の喜ぶような話をする; = '说好听的' 〈你不用跟我～, 我怎么也不给你!〉お世辞を言ってもだめですよ、絶対にあげませんからね.

〔念闲杂儿〕 niàn xiánzár (方)〔熟〕くどくどいつまでも話しつづける; 〔東北〕.

〔念想〕 niànxiǎng 〔動〕案じる. 気にかける.

〔念想(儿)〕 niànxiǎng(r) (又)niànxiang(r) = '念相(儿)' 〔名〕(方) 記念品. 記念のもの. 形見; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈留个～〉同上を残す. 〈这是他爹留下的～〉これは彼のお父さんが残していった形見の品だ.

〔念向〕 niànxiàng 〔名〕(方) 考え. = '想头'; 〔天津〕.

〔念心儿〕 niànxinr = '念信儿' 〔名〕(方) 記念品. 〈把这支钢笔送给你, 做个～吧!〉この万年筆をあなたに贈りますから、記念にしてください. 〈这准还是舅舅个～呢〉これはきっとおじさんの形見ですよ; (《兒女・37》).

〔念秧儿〕 niànyāngr 〔動〕(方) ① = '念央儿'; 〔北京〕, 〔東北〕. ② ぺてんにかける. 人をだます. 策を設けだまし取る; 〔北京〕. 〈他碰上～的〉彼はぺてんにあったのだ.

〔念央儿〕 niànyāngr = '念央央儿' 〔動〕(方) それとなく頼む. 遠まわしに言う. (こちらの意を相手に)ほのめかす. 直接言わずつぶやくようにして相手にわからせる. 〈他那儿～是说给咱们听呢〉彼があそこでつぶやいているのは、我々に聞かせようとしているのだ.

〔念央子〕 niànyāngzi 〔動〕人にのろいをかける. 〈你别在这儿～, 等我们赢了再和你算帐〉あなたはここで人をのろっていてはいけない、私たちが勝ってからあなたと結着をつけよう.

〔念一本经〕 niàn yī běn jīng 〔熟〕① いつもの手でやる. ② 皆が同じ順序・きまりで事をする.

〔念藏经〕 niàn zàngjīng 〔熟〕(方) ① 不吉な話をする; 〔北京〕. 〈别再给我～啦!〉もう私に不吉な話をしないでくれ. ② くどくどしゃべる; 〔四川〕. 〈你尽念啥藏经啦!〉おまえはいつもくどくどと煮えきらないな.

〔念咒〕 niàn zhòu = '念咒语' 〔連〕呪文を唱える. 〔～作法〕〔成〕呪文を唱えて法術を行う.

〔念珠(儿)〕 niànzhū(r) 〔名〕数珠. 〈手捻着～〉手で数珠をまさぐっている. 〈水溶又将腕上一串～卸了下来, …〉水溶はまた腕にかけておられた数珠をはずされて, …; (《紅樓夢・15》). 〈如～个个连牵〉数珠のように一つ一つがつながっている; (《水滸・71》). 〔～芥〕(植) ジュズダマカラシ. 〔～菌病〕(医) カンジタ症. 〔～木〕(植) マンシュウボダイジュ. 〔～藤〕(植) シマテイカカズラ.

〔念兹在兹〕 niàn zī zài zī = '念念不忘'; (《尚書・大禹謨》).

〔念子曰〕 niàn zǐyuē 〔熟〕(方) 頼みごとを直接言わず、聞こえるようにほかの人につぶやく; 〔北京〕. 〈有话明说, 用不着～!〉話があるならはっきり言え、ぶつぶつほかの人に言うことはない.

〔埝〕

niàn 〔名〕土で築いた小さな堤. 副堤.

〔艌〕

niàn 〔動〕(白) (船を)修理する. 〈…, 钉船的在一处, ～船的在一处, …〉…、船に釘を打つものが一かたまり、船を修理

するものが一かたまり、…；（«水滸·80»）.

NIANG ㄋㄧㄤ

[娘]（孃） niáng ①若い女性に対する呼称.〈新～〉花嫁. ②〔名〕(方)母親；呼びかけにも；(南).〈爹～〉父母.〈～在后院〉お母さんは裏庭にいる. ③一世代上、または年上の既婚女性.〈大～〉おばさん. ④〔名〕(方)伯(叔)母；［四川］. ⑤〔名〕(方)母親の妹. おば；［四川］. ⑥〔名〕(旧)婢僕ぼくの女主人に対する尊称. ⑦〔名〕(旧)(妓楼ぎろうでの妓女が女主人に対し)お母さん.

[娘的] niángde〔名〕母親. ＝'做娘的'〔熟〕(niáng de)(罵)＝'他妈的'

[娘东石杀] niáng dōng shí shā (方)＝'他妈的'；［紹興］.

[娘肚内有子] niáng dùnèi yǒu zǐ〔諺〕('子肚内没娘'と続き)母の腹の中に子はあっても、子の腹の中には母はない.(転)親の心子知らず.

[娘儿母子] niáng'érmǔzǐ〔名〕(方)母親と息子·娘の総称；［四川］.〈要去前线，～一道都去好了〉前線へ行くのなら、母や子どもと一緒に行く.

[娘家] niángjia〔名〕①(嫁の)実家. ↔'婆家'〈回～〉実家に帰る.〈走～〉里帰りする.〈站起来就回了～〉立ち上がって実家に帰ってしまった.〈只除寻事回到～，方才和周得做一块儿〉用事で実家に帰りさえすれば、それでようやく周得と一緒になれる；（«古今·38»）.［～的饭香，婆家的饭长］〔諺〕実家の御飯はおいしいが、いつまでも食べるわけにいかず、嫁ぎ先の御飯はおいしくなくても一生食べねばならない.［～人］里方の人. ②以前生活したり勉強したり、あるいは仕事をしたところ. 古巣. ③製品を出荷した職場·工場. 製造元.〈把劣质品退回～去〉粗悪品を製造元に返す.

[娘家们] niángjiamen〔名〕婦女. 女ども.〈你看看，咱们～都当了区长了！〉ごらん、私たち婦女も'区'の長になったんだ.

[娘舅] niángjiù〔名〕(方)母の兄弟. ＝'舅父'；(南)，又(旧).［～家］(方)質屋を指す.

[娘老子] niánglǎozi〔名〕(方)①母親. ②父母.〈这是他们～教的〉これは彼らの親たちが教えたのだ；（«魯·吶·狂»）. ③中年以上の婦女の自称；多く怒って、あるいはふざけて.

[娘妈子] niángmāzi〔名〕(旧)母親.〈他有～在家〉彼には母親が家にいた；（«咀華·續»）.

[娘卖肠子的] niáng mài chángzi de〔熟〕(方)(罵)人をののしる言葉；［湖南］.〈～！你们配叫做知识分子〉ばか者め、おまえたち知識分子とよばれる資格があるのか.

[娘们(儿)] niángmen(r)〔名〕(方)婦人. 婦女. 女ども；(北).〈就是家里～扯着腿，我也不能把他们撂下就走〉家の女たちが足をひっぱっても、わしは彼らをほったらかして行くわけにはいかない.［～儿家］婦人. 女子. 婦女子；包括的にいう場合.

[娘母] niángmǔ〔名〕(方)母親；(南).

[娘母子] niángmuzi ＝'娘母儿'〔名〕(方)母. 母親.〈～不能给你很多钱〉お母さんはおまえにたくさんのお金はあげられない.〈告诉你～去！〉おまえの母さんに知らせに行くのだ；（«紅樓夢·29»）.

[娘娘] niángniang〔名〕①子授けの神の名.［～庙］同上をまつった廟びょう.［子孙～］子授けの神様. ②(方)(父の姉妹にあたる)おばさん. 伯母. 叔母；(呉). ③(方)仙女.［王母～］仙女. ④皇后. 貴妃.〈请～早行，天色晚了也〉お妃さま、お急ぎください、日も暮れますから；（«元曲·漢宮秋·3»）.［正宫～］皇后様. ⑤(方)母親. おっかさん；又(旧).〈～你在哪里？〉お母さんどこにいるの；（«水滸·86»）.〈侍奉他的～王氏〉彼の母親王氏に仕えます；（«新編五代»）.〈莫忘～乳哺恩〉母親が母乳を飲ませてくれた恩を忘れてはならない；（«變文·漢將»）.［～母母］(方)＝'娘儿母子'；［四川］. ⑥(方)祖母；(呉). ⑦(方)おばさん；子どもが母親と同じくらいの婦人に対する呼称；［四川］. ⑧(方)祖母の年代の女性に対する呼称. ⑨(旧)主人の妻. おかみさん.〈日午斋时～打〉昼のお斎ときのときに奥さまにたたかれた；（«變文·阿彌陀»）.

[娘娘家] niángniangjiā〔名〕(方)既婚の中年女性；比較的若い人も含む；(呉).

[娘娘腔] niángniangqiāng〔名〕①女らしい話し方. ②めめしい話し方.

[娘婆] niángpó〔名〕(旧)産婆.

[娘亲] niángqīn〔名〕①母親. ②母方の親戚しんせき.

[娘儿] niángr〔名〕①母と子；俗語. ②一世代上の女性とその下の世代の男女を併せていう. 例えば、母とその息子·娘·おばとめいご；後に必ず数詞と助数詞がつく；俗語.〈～俩〉1)母子二人. 2)婦人と目下の人との二人；親密な語気を含む.〈～仨合计了半天，才想出一个好主意来〉母子三人長い間相談して、やっといい考えを思い付いた. ③＝'姑母'；俗語. ④(方)おばさん；未婚の女性にも使う. ［北京］. ⑤(旧)姑と嫁.〈俺～两个，过其日月〉わたしたち姑と嫁二人が暮らしていた；（«元曲·竇娥冤·1»）. ⑥(方)妻.〈你没有～〉あんたには奥さんがいない.

[娘儿们(儿)] niángrmen(r)〔名〕①＝'娘儿①②'；俗語.〈咱们～坐坐，…〉わたしたち母娘はいっしょにいて、…；（«紅樓夢·11»）. ②(方)女；軽べつの語感. 単数でも用いる；［東北］.〈小～〉若い婦人.〈你这～再多嘴，我可揍扁了你！〉このあま、これ以上よけいな口出しすると、のしてやるぞ.〈～都指点着那崭新的立柜〉女たちはみなその真新しいたんすを指差していた.〈刚才来的那个～是谁？〉いましがた来たあの女はだれか.〈旧时常说，不撒谎不算～〉昔うそをつかぬのは女ではないと、よく言われた. ③(方)妻；［天津］. ④年の違った複数の女性を一括していう. ⑤(方)既婚の女性を指す；［天津］.

[娘儿母子] niángrmǔzǐ〔名〕母と子；俗語.

[娘杀] niángshā〔罵〕(方)(罵)ばか野郎；'娘东石杀'の省略. ＝'他妈的'；(呉).

[娘胎] niángtāi ＝'娘胎胞'〔名〕母胎. 母のおなか；生まれる前を'在娘胎里'、生まれるのを'出了娘胎'という.〈一出了～就是财主〉生まれながらの金持ち.［～里坏］生まれながらの悪党.

[娘屋] niángwū〔名〕(方)嫁の実家. 里方；［四川］.〈回～去了〉実家にもどった.［～头］嫁の実家.

[娘惜细儿] niáng xī xì'ér〔諺〕母親というものはいちばん小さい子どもがかわいいものである；（袁文«瓮牖閒評»）.

[娘想儿，长江水] niáng xiǎng ér, Chángjiāng shuǐ〔諺〕('儿想娘，扁担长'と続き)親思う心にまさる親心.

[娘要嫁人] niáng yào jià rén〔諺〕('天要下雨'又は'天要落雨'と続き)母親が嫁にゆくのと降りそうな雨.(転)だれにも止めることができない.

[娘姨] niángyí〔名〕(旧)①保母さん. ＝'保姆'〈我可以给人家做～〉私はよその家で保母をしてもかまわない. ②(方)(既婚の)女中. 下女. おてつだいさん；(呉). ③(方)妓楼の仲居；(呉). ④(方)＝'姨母'；(呉). ⑤(方)父親の妾めかけ；(呉).

[娘子] niángzi〔名〕①(旧)奥さん. 妻.〈这姓陶的就是那程铨的～〉この陶という人は程銓の奥さんです；（«兒女·29»）.〈他是林冲的～〉彼女は林冲の奥さんです；（«水滸·7»）.〈～虽是女人，说(设)计大能称细〉おまえは女だけれども、計略がすごく周到だ；（«變文·舜子»）. ②青年、または中年の女性の尊称；多く(旧).〈～是识货的，何消老身费嘴〉奥さまはものの価値がおわかりですから、わたしがあれこれ言うまでもありませんでしょう；（«古今·1»）.〈～在庙中和人争口〉女の人が寺で人と口論している；（«水滸·7»）.〈～记言(既然)再三问，一一具说莫分张〉お嬢さんが繰り返しお尋ねですので、すべてをつつみ隠さず申し上げます；（«變文·董永»）. ③(方)妓女. 娼妓しょうぎ；(呉). ④(方)(罵)売女；(呉).

[娘子军] niángzijūn〔名〕①女子軍隊. ②唐の高祖の娘、平陽公主が率い、高祖の天下平定を助けた軍隊. ③娘子軍じょうしぐん；婦女の集団.

[酿㊁]（釀） niáng '酒娘'の'娘'を'酿'とも書く. ‖ ㊀ niàng

[酿㊀]（釀） niàng ①〔動〕かもす. 醸造する.〈～酒〉酒を醸造する.〈～造〉☞［語彙］.(転)1)ミツバチがみつを作る.〈蜜蜂～蜜〉同上. 2)かもす. 次第に形成される.(抽象的に)あたためる.〈～成〉☞［語彙］. ②酒を指す.〈佳～〉良い酒. ③〔動〕(方)詰める. ふさぐ. 詰め込む；［四川］.〈～枕头〉まくらにソバがらなどを詰める. ④〔動〕(旧)甘やかす.〈素日皆是你们这些人把他～坏了，…〉これもみな日ごろあなたがたがこいつを甘やかしてだめにしてしまいましたのに、…；（«紅樓夢·33»）. ‖ ㊁ niáng

[酿肠] niàngcháng〔名〕(方)ソーセージ；［四川］.〈酿～没得？〉ソーセージは詰めたのか.

[酿成] niàng, chéng〔動〕かもし出す. 徐々に形成する. 次第に(ある結果が)出るようにする.〈～火灾〉火災の種になる.〈～党内的无原则纠纷〉党内の無原則な紛糾をかもし出す.〈愚兄自恨遗失柬约，～祸端〉わたくしめは、手紙をなくし、災いを作り出したことをうらめしく思います；（«三俠·38»）.

[酿蕃茄] niàngfānqié〔名〕(食)トマトに肉を詰めたもの.

[酿祸] niàng huò〔連〕(書)災いをかもす. 次第に災いとなる.

[酿鸡蛋] niàngjīdàn〔名〕(食)肉を詰めた鶏卵.

[酿酒] niàng jiǔ〔連〕☞［字解］①.［～厂］醸造所.［～酵母］(植)ビールの酵母菌.

[酿酶] niàngméi〔名〕(化)チマーゼ.

[酿蜜] niàng mì〔連〕ミツバチがみつを作る.

[酿母] niàngmǔ〔名〕(化)酵母.［～菌］同上.

[酿脓] niàngnóng〔名〕(医)膿形成. 化膿.

[酿热物] niàngrèwù〔名〕(農)発酵して熱のでる有機物.

[酿人] niàngrén〔形〕(方)(脂っぽいため、甘すぎるため)食べる気がしない；［四川］.〈甜得～〉甘すぎて食べる気がしない.

[酿造] niàngzào〔動〕醸造する.

[酿制] niàngzhì〔動〕＝'酿造'

NIAO ㄋㄧㄠ

[鸟㊀]（鳥） niǎo ①(～儿)*〔名〕鳥.〈一只～〉一羽の鳥. ②〔名〕姓. ‖ ㊁ diǎo

[鸟氨酸] niǎo'ānsuān〔名〕(化)オルニチン.

[鸟迸云奔] niǎo bèng yún bēn [成]鳥が飛び立ち雲が散る；軍隊が瓦解ɡᵃⁱするこことをいう．<而吴兵一举，～，不暇婴城>しかし呉の軍がひとたび攻めこんでくると、鳥が飛び立ち雲が散るようにくずれてしまい、城を守る余裕もなかった；（«聲應»）．
[鸟卜] niǎobǔ [名]昔、鳥を用いた占いをいう．
[鸟不宿] niǎobùsù [名](植)ヒイラギ．シナヒイラギモチ．＝'枸骨'
[鸟巢] niǎocháo [名]鳥の巣．[～菌](植)スジチャダイゴケ；'隆纹黑蛋巢菌'の別名．[～兰](植)サカネラン．
[鸟黐] niǎochī [名]鳥もち；捕鳥・捕虫に用いる．
[鸟翅云] niǎochìyún [名]羽根雲．
[鸟虫书] niǎochóngshū [名]王莽の定めた六書の一つ；鳥や虫のかたちに似ており、のぼりばたや割り符などに用いられた．'虫书'ともいう．
[鸟铳] niǎochòng [名]①鳥銃．②旧式の火器．
[鸟雏] niǎochú [名]ヒヨコ．
[鸟道] niǎodào [名](書)険しく狭い山道．
[鸟店] niǎodiàn [名]鳥を売る店．
[鸟豆] niǎodòu [名](植)ツルマメ．＝'大野豆'
[鸟贩子] niǎofànzi [名]鳥売り．
[鸟粪] niǎofèn [名](土)グアノ．鳥のふん．
[鸟粪胺] niǎofèn'ǎn (化)＝'鸟嘌呤'
[鸟粪层] niǎofèncéng [名](化)鳥糞石．
[鸟苷酸] niǎogānsuān [名](化)グアニル酸．
[鸟纲] niǎogāng [名](鳥)鳥；生物分類上の一階級．
[鸟革翚飞] niǎo gé huī fēi [成]宮室のあでやかさのたとえ；（«詩經・小雅・斯干»）．
[鸟害] niǎohài [名](農)鳥害．
[鸟喙] niǎohuì [名](書)①鳥のような口；欲ばりなことをいう．②星の名．＝'柳宿'
[鸟集鳞萃] niǎo jí lín cuì [成]鳥や魚が集まるように人が多く集まるたとえ．<瑰货方至，～>珍しいものが到着すると、人々がどっと集まる；（張衡«西京賦»）．
[鸟迹之篆] niǎo jì zhī zhuàn [成]鳥篆．鳥の足あとのような書体．篆書の変体．＝'鸟篆'<上有字如苍颉～>表面に刻まれていた文字は蒼頡が作った鳥の足あとのような書体であった；（«開河»）．
[鸟脚类] niǎojiǎolèi [名]鳥脚類；古生物．
[鸟结糖] niǎojiétáng [名]ヌガー；白いやわらかなあめに、ラッカセイ・クルミなどを混ぜた洋風のキャンディー．
[鸟尽弓藏] niǎo jìn gōng cáng [成]鳥がいなくなると弓はおくらになる．(転)事が成功したあとで力を尽くした人を退け、あるいは殺してしまうたとえ；'兔死狗烹'[ウサギ死して、イヌ煮られる]と続く；（«史記・越世家»）．
[鸟惊庭树] niǎo jīng tíng shù [成]仙女があまりに美しいため、庭のこずえの鳥が驚く；女性の美しいさまを例える．<但行处，～，…>その行くところ、庭のこずえの鳥を驚かせ、…；（«紅樓夢・5»）．
[鸟举] niǎojǔ [形](書)行動が鳥のように敏速である．
[鸟瞰] niǎokàn [動]①鳥瞰する．<如果你从空中～一下地面，就会发现下面的一片锦绣山河如何逗人喜爱>もしも空から下を見渡せば、山や川がどんなに人を喜ばせるかがわかるはずです．②事物について概括的に描写する．[名]事物の概括的描写．<世界大势～>世界の大勢の鳥瞰．[～图]鳥瞰図．空瞰図．[～照像]鳥瞰写真．
[鸟窠] niǎokē [名]鳥の巣．
[鸟榄] niǎolǎn [名](植)カンラン．
[鸟类] niǎolèi [名]鳥類．[～胺](化)グアナミン．[～学]鳥類学．[～学家]鳥類学者．[～资源]鳥類資源．(例)<必须保护～>鳥類資源を保護しなければならない．
[鸟里] niǎolǐ [量]地図における直線距離．
[鸟蓼] niǎoliǎo [名](植)ニワヤナギ．＝'萹蓄'
[鸟猫王] niǎomāowáng [名](鳥)アオバズク；(閩)．
[鸟媒] niǎoméi [名]おとり．
[鸟媒花] niǎoméihuā [名](植)チョウバイカ．
[鸟面鹄形] niǎo miàn hú xíng [成]飢えて、はなはだしく衰えやせたさま．飢えて骨と皮になっているさま．<富室无食，皆～>金持ちも食べる物がなく、みな飢えている．
[鸟泥田] niǎonítián (方)＝'泥肉田'；[江西]．
[鸟嘌呤] niǎopiàolìng [名](化)グアニン．＝'鸟粪胺'
[鸟枪] niǎoqiāng [名]①鳥銃．[～子弹]鳥銃弾．[～换炮][歇]鳥銃を大砲に換える．(転)1)ますます騒ぎや事を大きくする．2)物質条件が好転し、物事が発展してますます盛んになることのたとえ；（«兒女・36»）．(例)<什么时候换成立体声录音机了？～唠！>いつごろステレオに取り替えるのかね、情況はますますよくなるね．②空気銃．③猟銃．④(方)(旧)皇帝が猟をする時、専門にお供をする人；[北京]．
[鸟禽] niǎoqín [名]鳥．
[鸟犬] niǎoquǎn [名]鳥猟用のイヌ．
[鸟雀] niǎoquè [名]小鳥；一般を指す．
[鸟儿] niǎor [名]小鳥を指す；俗語．[～食]鳥のえさ．[～笼子]小鳥かご．[～嘴]小鳥のくちばし．
[鸟舌兰] niǎoshélán [名](植)フジイラン．
[鸟舍] niǎoshè [名]鳥小屋．
[鸟声] niǎoshēng [名]鳥の鳴き声．
[鸟市] niǎoshì [名]鳥市．
[鸟兽] niǎoshòu [名]鳥獣．[～行](-háng)鳥獣店．[～行](-xíng)人倫を乱す行為．[～散](-sàn)クモの子を散らすよう；（«漢書・李陵傳»）．
[鸟啼] niǎotí (書)＝'鸟声'
[鸟庭] niǎotíng [名](書)こめかみが突き出ていること．
[鸟头荠] niǎotóuqí [名](植)トリアタマナズナ．
[鸟王] niǎowáng [名]鳥の王；鳳凰のこと．
[鸟为食亡] niǎo wèi shí wáng [成]空高く飛んでいる鳥もおいしい食べ物を求めて捕まえられる．鳥は食べることで命を失い、人は財のために命を失う；人が欲望のために身を滅ぼすことのたとえ；（«呉越春秋»）．
[鸟窝儿] niǎowōr [名]鳥の巣．
[鸟信] niǎoxìn [名]3月の北東風；江淮の船頭たちが称した．
[鸟行头] niǎoxíngtou [名]小鳥飼育用の小道具．
[鸟言] niǎoyán (書)＝'鸟语①'
[鸟夷] niǎoyí [名](史)東北の夷；鳥獣の皮を服としたところからこう呼ばれた．
[鸟彝] niǎoyí [名]花鳥を彫りこんだ祭器．
[鸟语] niǎoyǔ [名]①鳥の鳴き声．鳥のさえずり．＝'鸟言'[～花香][花香～][成]鳥さえずり花香る．春のうららかなさまをいう；（蕭子範«春望古意»詩）．<久未致候，转瞬又是～的时节>久しくごぶさたしましたが、いつの間にか春酣になりました．②(書)蕃族の言葉．
[鸟葬] niǎozàng [名]鳥葬．
[鸟爪] niǎozhǎo [名](書)細い手のつめ．
[鸟之将死] niǎo zhī jiāng sǐ [諺]（'其鸣也悲，人之将死，其言也善'と続き）鳥がまさに死なんとしている時は、その鳴き声は悲しみを極める．人が死なんとして言う言葉はよい言葉である；（«論語・泰伯»）．
[鸟籀] niǎozhòu ＝'鸟篆'
[鸟篆] niǎozhuàn [名]篆書体の字；春秋戦国時代、呉・越・楚国で多く兵器にしるしとして用いた．＝'鸟迹之篆'
[鸟足兰] niǎozúlán [名](植)トリアシラン．
[鸟嘴] niǎozuǐ [名]くちばし．[～铳]明代の兵器で、火薬・鉛弾を装塡し、人馬を攻撃するのに用いられた．☞'鸟嘴 diǎozuǐ'

[袅](嬝、嫋)

niǎo ①(多く女性の姿が)しなやかである、なよなよしている、たおやかである．<内中有一位粉红色衣服，长身玉立的少妇，～着细腰抢到吴老太爷的汽车边>中のひとりのピンクの服の、すらりとした若い女が細い腰をくねらせながら呉老太爺の自動車に走り寄った．<拖湘波兮～绿裙>湘水の波は揺れ、たおやかな緑のもすそはひるがえる；（«湘中»）．②(方)細長い；(閩)．<～高>☞[語彙]．
[袅高] niǎogāo [形](方)(体が)すらりと高い；(閩)．
[袅脚] niǎojiǎo [名](旧)巻ききゃはん．<下面青白～，…>下の方は黒みがかった巻ききゃはん、…；（«水滸・38»）．
[袅袅] niǎoniǎo [形](書)①もやが立ち上るさま．<炊烟～>炊事の煙がゆらゆら立ち上る．<窗子上飘出来～的烟丝>窓からたばこの煙がすうっとただよい出てくる．②細長くて柔らかい物が風につれて動くさま．<垂杨～>シダレヤナギがゆらゆらしている．[～婷婷](-tíngtíng)女性の歩く姿のしなやかなさま．(例)<片刻工夫，见他复起，～，走进殿来，万福跪下>しばらく見ますと、彼はまた立ち上がり、しずしずと御殿に入り、礼をしてひざまずきました；（«三俠・6»）．③声や音がたおやかなさま．<余音～>余音嫋々．
[袅娜] niǎonuó [形](書)①草木が柔らかく細長い．(例)<春风吹着～的柳丝>春風がしなやかなヤナギの枝を吹いている．②(女性の姿が)美しいさま、たおやかなさま．(例)<她～地走来>彼女はしゃなりしゃなりと歩いてくる．<绣鞋不动芳尘，琼裾风飘～>刺しゅうの靴は塵を揺るがさず、佩玉のついた衣のすそは風にたおやかに揺れる；（«警世・10»）．
[袅腔] niǎoqiāng [動](方)もじもじする；[北京]．<大大方方儿的，别那么～！>おうようにしていなさい、そんなにもじもじするな．
[袅悄儿(的)] niǎoqiāor(de) [形](方)物音を立てないさま；[東北]．<～地隐在树后看动静>こっそり木の後ろに隠れ、動きを見た．
[袅绕] niǎorào [形](書)立ち上って尽きないさま．しきりにぐるぐると巡るさま．<藏香的青烟在空中～>チベット香の青い煙が空中にゆらゆら立ち上る．
[袅窕] niǎotiǎo [形](書)影が揺れて優美なさま．

[茑]

niǎo (植)ツタ．
[茑萝] niǎoluó ＝'茑萝松'[名](植)ルコウソウ．
[茑萝之附] niǎoluó zhī fù [成]他人の親戚関係に頼ること．<想蒙不弃卑寒，希望～>卑しく貧乏な私にお目をおかけいただき、ご親戚の関係に頼らせていただきたく存じます；（«紅樓夢・99»）．

〔茑与女萝〕 niǎo yǔ nǚ luó 〔成〕共存共栄する兄弟・親戚同士などのこと.

［嬲］ niǎo 〔嬲头〕(niǎotóu)〔名〕(旧)女の情人. パトロン. いろ男.

［嬲］ niǎo ①〔動〕(白)なぶる. もてあそぶ. 〈继之、述农都说你欢喜～人家说新闻故事〉継之と述農が共にあなたは人をなぶって耳新しい話をするのが好きだと言っている; (《二十年·26》). 〈～得真真无地缝儿可钻〉いいようにからかわれて逃げ出そうにも逃げるすきさえなかった; (《兒女·28》). ②〔動〕(方)もつれる. まつわりつく; [四]. 〈介许多事体, ～得我头也痛勒〉とてもたくさんの事でしばられて私も頭が痛い. ③うるさくする. 邪魔をする. ④〔動〕(方)恨む. 憎む. ＝'恨', '憎厌'; [四]. ⑤〔動〕責める. とがめる. (方)＝'怪', '怨'; [四]. ⑥〔動〕(方)怒る. ＝'生气'; [四].

〔嬲爆爆(的)〕 niǎobàobào(de) ＝'嬲炮炮(的)'〔形〕(方)人が怒ってふくれているさま; [四].

〔嬲恼〕 niǎonǎo 〔動〕(書)邪魔をする. 〈并来～, 以乱其心〉いっしょにやってきて邪魔をし, その心を乱す.

〔嬲戏〕 niǎoxì 〔動〕(書)みだりにたわむれる. 〈夜就诸床～〉夜は多くの寝床に行ってたわむれる; (《白猿》).

［褭］ niǎo ①紐でウマをつなぐ. ②＝'袅'

〔褭骖〕 niǎocān 〔名〕(書)①小ウマの名. ②昔の名馬の名.

〔褭蹄〕 niǎotí 〔名〕(書)馬蹄金.

［尿㊀］ niào ①〔名〕小便. 〈真没有出息, 眼泪水就像马～那样多!〉本当にだめな子ね, 涙だけはウマの小便のようにたくさん出るのだから. ②〔動〕小便をする. 〈～尿〉(-suī)同上. (転)(方)罵語に用いる; 軽蔑した意味をもっている; [西北]. 〈谁～他哩! 咱们带上伤员, 俘虏走吧!〉だれがあれを相手にするもんか. 我々は負傷者と捕虜を連れていくんだ. ③〔名〕(方)肝っ玉; [天津]. 〈怎么样? 没～了吧!〉どうですか, 勇気がなくなったでしょう. ④(方)がっかりする. 気がぬける; [天津]. ⑤(方)恐れる; [天津]. ⇒㊁ suī

〔尿崩症〕 niàobēngzhèng 〔名〕(医)尿崩症. 〔～病〕尿崩病.

〔尿闭〕 niàobì 〔名〕(医)尿閉塞.

〔尿鳖〕 niàobiē 〔名〕①(方)しびん; [山東]. ②(罵)廃物.

〔尿布〕 niàobù 〔名〕おしめ. ＝(方)'褯子 jièzi' 〔～角里, 定终身〕〔諺〕おしめをしている時から, その子の一生は定まっている. 持って生まれた性質は一生変わらない. 〔～皮炎〕〔～疹〕(医)おむつ皮膚炎. おむつかぶれ.

〔尿不到一个壶里〕 niào bù dào yī gè húlí 〔諺〕考え方がそれぞれ異なるので, 話は合わず, 何事をやっても一致しない. 〈咱们这位刘书记真够呛, 难怪以前咱厂的班子都～〉我々の劉書記は本当にひどい人物だ, 道理で我々の工場の作業班はみな考え方が違っていたわけだ.

〔尿池〕 niàochí 〔名〕小便壺.

〔尿床〕 niào, chuáng 〔動〕寝小便をする. 〈有一夜他尿了床了〉ある夜, 彼はおねしょをしてしまった.

〔尿胆素〕 niàodǎnsù 〔名〕(生)ウロビリン.

〔尿蛋白〕 niàodànbái 〔名〕(生)尿蛋白.

〔尿道〕 niàodào 〔名〕(生)尿道. 〔～结石〕(医)尿道結石. 〔～镜〕(医)尿道鏡. 〔～扩张术〕(医)尿道拡張術. 〔～粘膜腺〕(医)尿道粘膜腺. 〔～上裂〕(医)尿道上裂. 〔～狭窄〕(医)尿道狭窄. 〔～下裂〕(医)尿道下裂. 〔～炎〕尿道炎.

〔尿垫子〕 niàodiànzi 〔名〕①おしめカバー. ②小便布団.

〔尿毒症〕 niàodúzhèng 〔名〕(医)尿毒症. ユリーミア. 〈发生～〉尿毒症になる.

〔尿肥〕 niàoféi 〔名〕(農)尿肥.

〔尿分析〕 niàofēnxī 〔名〕尿検査.

〔尿苷酸〕 niàogānsuān 〔名〕(化)ウリジル酸.

〔尿缸〕 niàogāng 〔名〕小便おけ.

〔尿罐子〕 niàoguǎnzi (方)＝'尿壶'; [北京].

〔尿管〕 niàoguǎn 〔名〕(生)輸尿管.

〔尿罐〕 niàoguàn 〔名〕しびんの一種; 陶器, またはほうろう製.

〔尿核苷〕 niàohégān 〔名〕(化)ウリジン.

〔尿黑酸〕 niàohēisuān 〔名〕(化)アルカプトン.

〔尿壶〕 niàohú 〔名〕しびん.

〔尿花红〕 niàohuāhóng 〔名〕(方)血尿; [北京].

〔尿检查〕 niàojiǎnchá 〔名〕尿検査.

〔尿炕〕 niào, kàng 〔動〕('炕'に寝て)寝小便をする.

〔尿裤子〕 niào kùzi 〔連〕ズボンに小便をもらす.

〔尿盔子〕 niàokuīzi (方)＝'尿壶'; [北京].

〔尿流屁滚〕 niào liú pì gǔn ＝'屁滚尿流' 〈吓得那一府官吏～〉役所の役人たちは驚き慌ててしまった; (《古今·2》).

〔尿路结石〕 niàolù jiéshí 〔連〕(医)尿結石. 尿石.

〔尿路消毒剂〕 niàolù xiāodújì 〔連〕(医)ウロドロピン.

〔尿嘧啶〕 niàomìdìng 〔名〕(薬)(化)ウラシル.

〔尿囊〕 niàonáng 〔名〕(生)尿のう. ＝'膀胱' 〔～膜〕(生)尿のう. 尿膜. 〔～素〕(化)アラントイン. 〔～酸〕アラントイナーゼ.

〔尿泥〕 niàoní 〔形〕(方)役たたずである. 意気地がない; [東北].

〔尿你〕 niào ni 〔熟〕へっちゃらだ; 相手を軽蔑する言葉.

〔尿脓〕 niàonóng 〔名〕(医)膿尿.

〔尿泡〕 niàopào 〔名〕①(方)膀胱; [四川]. ②小便の泡. 〔～虽大无斤两, 秤铊虽小压千斤〕〔諺〕小便の泡はいくら大きくても1'斤'の重さもないが, はかりのおもりは小さくても千'斤'の物をおさえることができる. 山椒は小粒でもぴりりと辛い. 人は見かけによらぬもの; (《西遊·31》). 〔～种(子)〕(罵)赤ん坊を指す; ばかにした言い方. 例〈我一个怀抱了～子〉私ががきを抱いてやった; (《金瓶梅·41》). 〔動〕(方)小便する.

〔尿盆(子)〕 niàopén(zi) 〔名〕(女性用の)しびん.

〔尿片(子)〕 niàopiàn(zi) (方)＝'尿布'

〔尿片片儿〕 niàopiànpiànr (方)＝'尿片儿'; [四川]. 〈穷得连～都买不起〉貧乏でおしめさえ買えない.

〔尿片儿〕 niàopiànr 〔名〕(方)おしめ; [四川].

〔尿频〕 niàopín 〔名〕(医)頻尿. 頻尿症. 尿意頻数.

〔尿脐儿〕 niàoqír 〔名〕(方)赤ちゃんの頭のてっぺんの骨のあわない所. ひよめき. ＝'囟脑门儿'; [北京].

〔尿散布机〕 niàosànbùjī 〔名〕(農)尿散布機.

〔尿臊〕 niàosāo 〔形〕小便くさい.

〔尿色素〕 niàosèsù 〔名〕(化)ウロクローム.

〔尿湿〕 niàoshī 〔動〕寝小便でぬらす.

〔尿失禁〕 niàoshījìn 〔名〕(医)尿失禁.

〔尿石〕 niàoshí 〔名〕(医)尿石.

〔尿屎〕 niàoshǐ 〔名〕大小便.

〔尿水〕 niàoshuǐ 〔名〕(方)①尿; [四川]. ②肥料にするための糞尿; [四川].

〔尿溲窝子〕 niàosōu wōzi 〔連〕(方)(旧)公共トイレ. ＝'尿窝子'; [北京].

〔尿素〕 niàosù 〔名〕(化)尿素. 〔～树脂〕尿素樹脂. コリア樹脂. ウレア樹脂. 〔～酶〕(-méi)ウレアーゼ.

〔尿酸〕 niàosuān 〔名〕(化)尿酸. トリオキシプリン. 〔～盐〕尿酸塩.

〔尿尿〕 niàosuī 〔動〕☞〔字解〕②. 〔～把把〕(白)小便をしたり大便をしたりする. 例〈若要～须和我说〉大便小便をしたくなったら私に言わなければならない; (《西遊·40》).

〔尿桶〕 niàotǒng 〔名〕小便おけ. 〈像你这样的人, 弄进去, 准顿在～上!〉おまえみたいなやつは, 牢屋に入れられたら, きっと小便おけのところにつながれるさ.

〔尿烷〕 niàowán 〔名〕(化)ウレタン. 〔～化反应〕ウレタン化反応. 〔～涂料〕ウレタン塗料.

〔尿窝儿〕 niàowōr 〔名〕小便だまり. みんなが小便する所.

〔尿细管〕 niàoxìguǎn 〔名〕(生)尿細管. 細尿管.

〔尿巷子〕 niàoxiàngzi 〔名〕(方)狭くて不潔な路地; [西南]. 〈北斗镇是并不大的, 它只有一条正街, 两条实际上是所谓～〉北斗町はたいして大きくはない町で, 一本の表通りと, 二本の実際にはいわゆる狭くて不潔な横町があるだけだ.

〔尿性〕 niàoxìng 〔形〕(方)ねばり強い; [東北]. 〈他就是～, 敌人啥刑法都动了, 到了没服软儿〉彼はねばり強く, 敵があらゆる拷問の手を使っても, 最後まで屈服しなかった.

〔尿血〕 niàoxuè 〔名〕(医)血尿.

〔尿檐儿〕 niào yánr 〔熟〕(方)雨水が軒にそって流れ, 軒下の壁をぬらす; [北京]. 〈这房一下雨就～〉この家は雨がちょっと降れば, 雨水が軒にそって流れ, 軒下の壁をぬらす.

〔尿意〕 niàoyì 〔名〕尿意. 〔～紧急〕尿意逼迫. 〔～频数〕(医)尿意頻数.

〔尿战〕 niàozhàn 〔名〕(方)(寒さ・恐ろしさなどでの)突然の震え. ＝'冷战' 〈打个～〉同上をおこす.

〔尿潴留〕 niàozhūliú 〔名〕(医)尿道閉塞, または膀胱の機能障害により生じる排尿困難症; 尿閉. 小便づまり.

〔尿渍〕 niàozì 〔名〕衣類についた尿のしみ.

［脲］ niào 〔名〕(化)尿素カルバミド; 有機化合物の一つ. ＝'尿素'

〔脲基〕 niàojī 〔名〕(化)ウレイド. 〔～甲醇〕モノメチロール尿素.

〔脲醛树脂〕 niàoquán shùzhī 〔連〕(化)尿素ホルマルデヒド樹脂.

〔脲树脂〕 niàoshùzhī 〔名〕(化)カルバミド樹脂. 尿素樹脂.

［溺㊁］ niào ＝'尿' 〈撒～〉小便する. ⇒㊀ nì

〔溺胞尿〕 niào bāoniào 〔連〕(白)一回の小便を出す. 〈你如何不～, 把你自家照照!〉おまえも一度小便をして, (それで)自分の姿を映してみろ; (《金瓶梅·11》). 〔～, 看看自家〕〔歇〕小便して自分を映して見る; 相手に自己反省を求める語. 鏡と相談. 鏡を見てものを言え; (《金瓶梅·69》).

〔溺鳖儿〕 niàobiēr 〔名〕夜間用便器.

〔溺炕〕 niào, kàng 〔動〕オンドルの上に寝小便をする. ＝'尿炕'

〔溺裤子〕 niào kùzi 〔連〕ズボンに小便をもらす. ＝'尿裤子'

〔溺盆子〕 niàopénzi 〔名〕小便器. 尿器.

〔溺器〕 niàoqì 〔名〕小便器. しびん. ＝'尿器'

〔溺尿〕 niàosuī 〔動〕小便をもらす. 小便をする. 〈不可随地～!〉あたりかまわず小便をしてはいけない. 〔～窝子〕〔熟〕寝小便たれ.

〔溺窝子〕 niàowōzi 〔名〕(方)小便穴; 小さな便壺を用いたもの. 〈那煤堆旁边就是个～〉その石炭置き場のそばにあるのが小便穴だ;

(《兒女·32》).
[溺战] niàozhàn 〔名〕小便をするとき、体が刺激をうけて起こる震えのこと. ＝'尿战'

NIE ㄋㄧㄝ

[捏](揑) niē ① 〔動〕指でつまむ. <～着一粒糖>あめを一つつまむ. <把米里的虫子～出来>コメの中の虫をつまみ出す. <～着鼻子走过去>鼻をつまんで通りすぎる. <我头疼, 请你给我～～>頭が痛いんだ、ちょっと(つぼを)つまんでくれないか. <将手去他脚上～一～>手で彼女の足をちょっとつまんでごらん; (《金瓶梅·3》). ② 〔動〕握る. <同时紧紧地～住梅的手>そしてしっかりと梅の手を握った. <～着那只小篮>あの小さなかごを握る. <那手～着笔却只是抖>その手は筆を握っていたが、ただ震えているだけであった; (《魯·吶·阿》). <将他～一把, …>彼をぐいとつかんで、…; (《二拍·8》). 注 南方語では大きなものをつかんだり握ったりするのも'捏'で表す. ③ 〔動〕指で軟らかいものを一定の形に作る. <～饺子>ギョーザを作る. <～泥人儿>泥人形をひねって作る. <把泥假～个根儿>泥をこねて見せかけに根をつくる; (《醒世·4》). ④ でっちあげる. <没那事, 是他～的>そんな事はない、それは彼がつくり出したことだ. <～造>捏造する. <这是你自～出来的>これはおまえがかってにでっちあげたんだろう; (《水滸·27》). ⑤ 〔動〕(方) むりやり平均化する; [北京]. <两码事儿, 别往一处儿～!>別なことだ、一つにするな.

[捏把汗] niē bǎ hàn 〔熟〕手に汗をにぎる; 多く'替…～' '为…～'として用いる. <不禁为他～>思わず彼のために手に汗をにぎった. ☞'捏汗'

[捏巴] niēba 〔動〕(方) マッサージする; [東北]. <有个伤筋动骨的, 经俺们屯刘大夫～～, 没一个不好的>筋や骨を痛めたら、我々の村の劉先生がマッサージさえすれば、だれ一人治らない者はいない.

[捏白] niē, bái 〔動〕(方) ① デマをとばす. ＝'瞎说'、'编造②'; [湖南]、[四川]. <没有开会, 你当面～!>会議はないよ、おまえは面と向かってデマをとばすんだな. ② むだ話をする; [四川]. <你又在哪里捏了半天白?>おまえはまたどこで半日もむだ話をしてたのか.

[捏报] niēbào 〔動〕偽って報告する.

[捏鼻头做梦] niē bítou zuòmèng 〔熟〕(方) 鼻をつまんで夢をみる. (喩) できもしないことを妄想する; (呉).

[捏鼻子] niē bízi 〔熟〕鼻をつまむ; やむを得ず、あることをする. いやいやながらもやらざるを得ない; 多く [副·修]. <那件事, 他是捏了鼻子干完的>その事は、彼はいやいやながらもやり終えたのです. <捏着鼻子给他办吧!>いやだがしようがない、我慢して彼にやってやろう. <心里不愿意, 也得捏着鼻子吃>心中いやでも無理して食べなければならない.

[捏病] niēbìng 〔動〕仮病を使う.

[捏不拢] niēbulǒng 〔動〕(方) 一緒にすることができない; (呉). <他们的事怎么也～>彼らのことはどうしても一緒にすることはできない.

[捏不稳] niēbuwěn 〔動〕① しっかりつまめない. ② 借金などがとても回収できない.

[捏嗤] niēchi 〔動〕① つまむ. ② ひねる. ひねりまわす.

[捏出水儿来的] niēchu shuǐr lai de 〔熟〕ウリや野菜が柔らかなこと; 年若いことのたとえ. <～一个小后生>年端もいかぬ小僧; (《金瓶梅·72》).

[捏词] niēcí 〔名〕でたらめ. うそ. でっちあげの話. [～妄控]虚言を捏造し、みだりに控訴する.

[捏错儿] niē cuòr 〔連〕他人の誤りやあらをでっちあげる. <你不过要捏我的错儿罢了, …>あなたは私の誤りをでっちあげようとしているだけで、…; (《紅樓夢·42》).

[捏搭] niēda 〔動〕つまむようにもむ. あんまする.

[捏短儿] niē duǎnr 〔連〕欠点を捏造する. <他们是上司衙门, 往往的捏个短儿, 拿个错儿, 你老人家还担的起>彼ら上役たちは往々にしてあれこれと欠点を捏造し、あら探しをしますが、あなた様なら十分対応できます; (《三俠·40》).

[捏告] niēgào 〔動〕不実の告発をする. 誣告する.

[捏搁] niēge ＝'捏格' 〔動〕(方) 間に合わせる; [山西]、[河南]. <三斗玉茭从下种～到现在了>トウモロコシ3'斗'で種まきのときから今までどうにか間に合わせた.

[捏供] niēgòng 〔動〕(白) 供述書を捏造する. <串嘱尸证～误杀一案>事件の証人たちとぐるになって過失致死の供述書を捏造した一件; (《紅樓夢·99》).

[捏骨缝儿] niē gǔfèngr 〔熟〕産後12日目に実家が材料をもち、'饺子'を産婦に食べさせる習慣.

[捏蛊头] niē gǔtou 〔熟〕(方) 失敗をでっちあげる; [四川]. <他以后随时可以捏你的蛊头>彼は今後いつでもあなたの失敗だといってでっち上げることができる.

[捏咕] niēgu ＝'捏估' 〔動〕(方) ① (貶) こそこそ話す. ひそかにはかる. こっそり相談して決める; [北京]、[天津]. <每度的定额都是几个头儿～的, 很少和大伙儿商量>毎度のノルマは数人で非公式に決められ、みんなと相談するのはまれだ. ② 寄せ集める; [北京]. ③ 仲に立ち、まとめる. 陰で助言する. 仲介する; [北京]. <大伙又把他俩～上了>大勢の人がまたもや彼ら二人の仲を取り持った.

[捏鼓] niēgu 〔動〕① もむ. おす. ＝'揉'、'捏'、'按' ② (方) ＝'捏咕①'

[捏怪排科] niē guài pái kē 〔成〕デマをとばして問題を起こす. ごたごたを起こす. 騒ぎを起こす.

[捏汗] niē hàn 〔連〕手に汗にぎる. 心配で手の平に汗が出る. <看着却令人捏把汗>見ていても、こちらが、はらはらする. <老韩在旁一听, 替他～>老韓はそばで聞きながら、彼のために手に汗した. <本就捏着一把汗儿>もともと手に汗をにぎる思いでいた; (《兒女·40》). <我倒替你捏两把汗>私がかえってあなたのために心配していた; (《金瓶梅·43》). <倒捏两把汗, 却把些话来撩他>極度に緊張して、話を彼に向けてみた; (《水滸·26》).

[捏合] niēhé(又) niēhu ＝'捏和' 〔動〕① くっつく. ② 私通する. ③ 寄せ集める. つなぎあわせる. ④ 都合する. 工面する. <他给我～了别人家的牲口>彼は私にほかの家の役畜を都合してくれた. ⑤ (中に立って)まとめる. ⑥ こね混ぜる. [～机] (機) こね混ぜ機. ニーディング·ミル. 混和機. ⑦ 捏造する. でっちあげる.

[捏红炭圆儿] niē hóngtànyuánr 〔熟〕(方) 燃えている炭を丸める. (喩) 難しい仕事をする; [四川]. <这背时的红炭圆儿才叫不好捏哩!>こんな時代後れの難しいことなんだから、そりゃあなかなかやらせにくい.

[捏谎] niē, huǎng 〔動〕(白) でたらめな話をつくる. <蒋生不好说是狐精, 捏个谎道: …>蔣生はキツネの精とは言いにくいので作り話をして…と言った; (《二拍·29》).

[捏活局子] niē huójúzi 〔熟〕(ぺてんにかける)わなを仕掛ける. トリックを設ける.

[捏积] niējī 〔名〕(中医) 手で子どもの背中をつまみ消化不良などの病気を治す方法. 〔動〕同上をする.

[捏脚捏手] niē jiǎo niē shǒu 〔成〕抜き足差し足で歩く. ＝'捏手捏脚' <唐牛儿～, 上到楼上>唐牛児は抜き足差し足で2階へ上がった; (《水滸·21》).

[捏决] niē, jué 〔動〕(方) 悪い考えをする; [北京]. <～使坏>悪い考えをして悪を働く. <他净变八法儿的～算计人>彼はあれやこれや手を変えて、人をだまそうとたくらむ.

[捏诀] niējué 〔動〕(方) (僧侶や道士が経を読んだり、呪術を行う時に)印を結ぶ; (呉).

[捏控] niēkòng 〔動〕事実を捏造して訴える.

[捏款儿] niē, kuǎnr 〔動〕見えを張る.

[捏炼] niēliàn 〔名〕(化) 捏和. ＝'塑炼'

[捏码] niēmǎ 〔名〕商人が売買の際、符丁として値段を示す手の形.

[捏忙] niēmáng 〔動〕(方) うそをつく. ＝'说谎'; (呉).

[捏面团] niē miàntuán 〔連〕コムギ粉をこねて(パンなどを)作る.

[捏扭] niēniǔ 〔動〕体をくねらせ、もじもじする. ＝'扭捏' (儂)

[捏脓] niēnóng 〔動〕(白) でっち上げる. うそを言う. <信口～答他>口から出まかせにいいかげんに答える; (《西遊·42》).

[捏弄] niēnong 〔動〕① 捏造する. ② 寄せ集める. 仲を取り持ち一緒にする. <把他们俩～到一起>あの人たち二人を取り持って一緒にする. ③ たくらむ. (わなを)しかける. (策を)弄する. <那就证明他们是借着党的牌子故意～我们>それは彼らが党の名を借りて、故意に我々をもてあそんだことを証明するものである. <随意～人哪成?>やたらに人をもてあそんでいいもんですか. ④ ひそかに話し合う. <这事他俩一～, 就那么办了>この事は彼ら二人がこっそり話し合ってそのようにやった. ⑤ まさぐる. いじくる. <她无意中～着胸前的纽扣>彼女は無意識に胸前のボタンをいじっている.

[捏片耳锄] niē piàn'ěrchú 〔熟〕(方) 畑仕事をする; [四川].

[捏腔拿调] niē qiāng ná diào ＝'拿腔拿调'

[捏巧人] niēqiǎorén 〔名〕米粉で孫悟空·猪八戒·老人·牧童·花鳥·虫·魚などの人形をつくる人. しんこ細工屋; 街頭で細工し子どもに売る.

[捏拳头] niē quántóu 〔連〕こぶしを握る.

[捏舌] niēshé 〔動〕(白) うそを言ってめんどうを起こす. デマをとばす. <这花子故意来～, 哄骗我们的家私哩!>このこじきはうそを言ってめんどうを起こし、私たちの財産をだまし取ろうとしているんですよ; (《初拍·33》).

[捏舌头] niē shétou 〔熟〕＝'捏舌'

[捏神捏鬼] niē shén niē guǐ 〔成〕① こっそりと相談するさま. こそこそと事を運ぶさま. ② 疑心暗鬼で慌ておののくさま; (《警世·21》).

[捏事] niēshì 〔動〕(方) 事実を捏造する. でっちあげる; [西北]. <要弄清楚是谁给我头上～!>はっきりさせねばならないことは、だれが私にデマをとばしたかだ.

[捏手] niēshǒu 〔名〕(機) 摘み. ハンドル·ノブ. ノブ.

[捏手捏脚] niē shǒu niē jiǎo 〔成〕① 抜き足差し足なさま. ＝'蹑手蹑脚' <～, 尾着他到一壁厢>抜き足差し足で彼女のあとをつけて、あるところへ着いた; (《警世·19》). <～, 直到房中, 并无一人知觉>抜き足差し足でまっすぐ部屋の中に入ったが、一人として気がつか

N

ない；（《京本·15》）. ② 手や足をつねる.

［捏丝戗金］ niēsī qiàngjīn 〔連〕(白) 金糸をよって作った各種の図案を、器物に象眼ぞうがんする. 〈只见几个婆子手里都捧着一色～五彩大盒子走来〉何人かのばあやが手に金糸模様を象眼した'五彩'の大きな蓋物ふたものを持ってきました；（《紅樓夢·40》）.

［捏死］ niēsǐ 〔動〕絞め殺す.

［捏塑］ niē sù 〔連〕泥人形をつくる. 粘土または泥状の材料をこね、各種のおもちゃや人形を作る.

［捏酸］ niēsuān 〔動〕故意にもったいぶる. お高くとまる. 〈他一日家～，…〉あいつはいつもお高くとまっているくせに、…；（《紅樓夢·117》）. ［～假醋］〔成〕＝'捏酸'

［捏碎］ niēsuì 〔動〕ひねりつぶす.

［捏貼］ niētiē 〔形〕(方) 安泰である. 安穏である. 気持ちよい；［東北］. 〈睡暖炕，吃饱饭，过个～日子〉暖かいオンドルで眠り、腹いっぱい食べて、気持ちよい日を過ごした.

［捏土机］ niētǔjī 〔名〕土練機.

［捏砣子］ niē tuózi 〔熟〕(方) げんこつをにぎる. ＝'捏锭子'；［四川］. 〈捏起砣子要打人〉げんこつをにぎって殴ろうとする.

［捏窝窝(儿)］ niē wōwo(r) 〔熟〕(方) ① ＝'捏活局子'；［北京］, ［天津］, ［東北］. 〈大伙合起来捏他的窝窝儿〉みなぐるになって彼にわなを掛ける. 〈有话说在当面，咋净在背里～呢？〉話があれば目の前で言いなさい、どうして陰ででっちあげばかりするのか. ② 言いがかりをつける；［北京］. 〈没事净～找人打架玩儿〉何もないのに言いがかりをつけては、けんか相手を探して遊ぶ.

［捏陷］ niēxiàn 〔動〕誣告ぶこくして人を陥れる.

［捏盐］ niē yán 〔連〕(白)（菓子などに）塩をかける, 塩をまぶす. 〈捏些盐放在官人面前〉少し塩をまぶして、だんなの前に置いた；（《古今·35》）.

［捏一把汗］ niē yī bǎ hàn 〔熟〕（心配し、あるいは驚いて）手に汗をにぎる. ☞'捏汗'

［捏造］ niēzào 〔動〕① 捏造ねつぞうする. 〈～理由〉理屈をこねる. 〈～谣言〉デマをでっちあげる. 〈篡改历史，～事实〉歴史を改竄かいざんし、事実を捏造する. 〈这是他～出来的假话〉この話は彼のでっちあげた作り話だ. 〈事情的是非黑白，是有一定的，那里好凭空～？〉事の是非·白黒はかならずやはっきりするでしょう、どうしてでっちあげることができますか；（《二十年·8》）. 〈不是小人～出来的〉わたくしめがかってにつくりだしたものではございません；（《金瓶梅·9》）. ② おしゃれする.

［捏着头皮］ niēzhe tóupí ＝'捏着鼻子'

［捏住］ niē, zhù 〔動〕ぐいとつまむ. しかとつまむ. 〈用指尖～〉指先でぐいとつまむ. 〈～鼻子〉鼻をつまむ. ［～鼻子，没有说话］〔諺〕煮え湯をのまされた思いで、口もきけなかった.

［捻㊁］

niē ［捻鼻］（niēbí）〔動〕鼻をつまむ；軽蔑けいべつした気持ちを表す. 〈但恭坐～顾睐〉ただうやうやしく座り、ばかにしたようにして振り向いた；（《世說新語·容止》）. // ㊀ niǎn

［苶］

nié (方) 〔形〕① 疲れる. 元気がない. 〈发～〉ぐったりする. 〈～呆呆(的)〉（-dāidāi(de)）疲れてぐったりしているさま. 〈都累～了〉みな疲れて元気がない. 〈他今天有点儿～〉彼は今日はちょっと元気がない. ② 〔形〕おくびょうである；［北京］. 〈又傻又～〉知恵もなければ勇気もない. 〈他碰上硬的就～了〉彼は強い者に出会うとすぐおくびょうになった. 〈他不傻不～的，怎么会不行！〉彼は愚か者でもおくびょう者でもない、どうしてだめなことがあろうか.

［苶不呆呆］ nié bù dāi dāi 〔成〕(方) ぼんやりしているさま；［山西］. 〈她～看住窗户，想想说〉彼女はぼんやりと窓の方をながめながら、ちょっと考えて言った.

［苶尔巴几］ niéʼěrbājī 〔形〕(方)＝'傻呼呼(的)'

［苶帖］ niétie 〔形〕元気がない. 気がひきたたない.

［乜㊀］

niè ① 〔代〕(方) その. ＝'那'；［山東］. 〈我看不上你～脏样〉私はあんたのあんなきたならしいさまを見ていられない. ② 〔名〕姓. // ㊁ miē

［枿］

niè ① ＝'蘖' ② 木の株.

［涅］

niè ① 黒の染料になるミョウバン石. ② 黒く染める. 〈～齿〉（-chǐ）歯を黒く染める. ③ (白) 不透明な. はっきりしないさま. 気分がぼんやりしてすぐれないさま. 〈发～〉同上になる；（《紅樓夢·10》）. ④ 〔名〕姓.

［涅白］ nièbái 〔名〕乳白色.

［涅而不缁］ niè ér bù zī 〔成〕黒の染料で染めても黒く染まらない. (喩) 1) 品格がすぐれて高潔であると周囲の悪い影響を受けないたとえ；（《論語·陽貨》）. 〈后人评论范鳅儿在逆党中～，好行方便〉のちの人は評しています、范鰍児は逆賊一味の中にありながら、その濁りに染まず、よく功徳を積んだと；（《警世·12》）. 2) 試練に耐えることができるたとえ.

［涅发］ nièfà 〔動〕(書) 白髪を黒く染める.

［涅蓝］ nièlán 〔名〕(方) 濃い藍色あいいろ；［北京］. 〈穿的是～缎子长袍儿〉身につけているものは濃い藍色の緞子どんすの長着である.

［涅面］ nièmiàn 〔動〕(書) 顔に入れ墨する；昔の刑罰の一種. 〈蜀卒～为斧形〉蜀の雑兵は顔に斧おの形の入れ墨をしている.

［涅槃］ nièpán 〔名〕(梵) 涅槃ねはん；仏教語で寂滅·解脱などの意味；生死を超越した境地、また死を意味する. ＝'圆寂'、'灭度'；仏教語. 〈喝叫皂隶拖番，将法轮打得一佛出世，二佛～，收在监中了〉刑吏を呼び、法輪を死ぬほどに打ちすえ、収監します；（《二拍·36》）.

［涅石］ nièshí 〔名〕(書) 大きな石. 〈孟门之山，其下多黄垩，多～〉孟門の山の下には黄色い土と大きな石が多い.

［涅字］ nièzì 〔動〕(書) 針で皮膚に字を彫り、墨をすりこむ. 〈又有～于胸，曰义以捐躯，形于报国〉また胸に、'义以捐躯，形于报国'〔義をもって身をささげ、国に報いる〕という字の入れ墨をしていた.

［陧］

niè あやうい. 不安である. 〈阢～〉安定しない.

［啮］（齧、嚙）

niè かむ. かじる. 〈虫咬鼠～〉虫がくい、ネズミがかじる.

［啮臂］ nièbì 〔動〕(書) 自分で腕をかむ；決意の固いことのたとえ. 〈～求仕，非图高盖之荣〉意を決して仕官しようとしますのは、決して高位高官の栄誉を求めようとするのではありません. ［～之盟］決心が固いことのたとえ. 現在では結婚についての男女の固い約束. (喩) 誓いをたてる.

［啮齿］ nièchǐ 〔名〕(中医) 胃中に熱があって、それが絡脈に及ぶために生ずる、いわゆる睡眠中の歯ぎしりをいう. ［～类］(動) 齧歯げっし類. ［～目］(動) 齧歯目.

［啮合］ nièhé 〔動〕かみ合わせる. 〈两个齿轮～在一起〉二つの歯車がかみ合わさっている. 〔名〕(機) かみ合わせ. ［～齿轮］相手歯車. ［～传动］かみ合い伝動. ［～联结］かみ合い連結. ［～系数］かみ合い率. ［～线］かみ合い線. ［～圆］かみ合いピッチ円.

［啮桑］ nièsāng 〔名〕(虫) クワの木の害虫. カミキリムシ.

［臬］

niè ① 標的. 的. ＝'靶子' ② 標準. 法度はっと. 〈圭～〉おきて. ③ ［臬兀］（nièwù）＝'臲卼'（☞'臲'） ④ 〔名〕姓.

［臬使］ nièshǐ 〔名〕清代、省の刑罰を主管する役人；一省の司法長官. 〈老捕役潜身拿～〉年老いた捕り手が身をひそめて刑罰主管役人をつかまえる；（《二十年·26》）.

［臬司］ nièsī 〔名〕元代の肅政廉訪司、明清代の按察あんさつ司·按察使の別名. ＝'臬台'；'司'は'使'と同じく官名.

［臬台］ niètái 〔名〕明清代の按察使に対する尊称；'台'は尊称.

［镍］

niè 〔名〕(化) ニッケル；金属元素の一つ. 〈～箔〉（-bó）ニッケル箔はく. 〈～钢〉（-gāng）ニッケル鋼.

［镍币］ nièbì 〔名〕ニッケル貨.

［镍钢］ niègāng 〔名〕☞ ［字解］.

［镍铬］ niègè 〔名〕(化) ニクロム. ［～钢］ニッケルクロム鋼. ［～合金］ニッケルクロム合金. ［～耐热合金线］［～丝］ニクロム·ワイヤ. ニクロム線.

［镍合金］ nièhéjīn 〔名〕(化) ニッケル合金.

［镍华］ nièhuá 〔名〕(化) ニッケル華.

［镍黄铁矿］ nièhuáng tiěkuàng 〔連〕(鉱) 硫鉄ニッケル鉱.

［镍黄铜］ nièhuángtóng 〔名〕(鉱) ニッケル·オレイド. ニッケル黄銅.

［镍可铁］ nièkětiě 〔名〕(冶) ニコファー.

［镍矿］ nièkuàng 〔名〕(鉱) ニッケル鉱. ［～石］ニコライト.

［镍铝合金］ nièlǚ héjīn 〔連〕(化) アルメル.

［镍青铜］ nièqīngtóng 〔名〕(化) ニッケル青銅.

［镍羰基］ niètāngjī 〔名〕(化) ニッケル·カーボニル.

［镍线］ nièxiàn 〔名〕(電) ニッケル線.

［镍银］ nièyín 〔名〕(化) ニッケル·シルバー.

［臲］

niè ［臲卼］［臲杌］（nièwù）〔形〕(書) ぐらぐらして不安定なさま. まさに倒れようとしているさま. 崩壊寸前であるさま. 注 '臬兀' '陧杌' とも書く.

［闑］

niè しきみ；戸や扉を閉めるくい；昔、2枚の門の間に立てた短い木. 〈君入门，介拂～〉君主が門を入る時、おつきの者がしきみを取る.

［聂］（聶）

niè 〔名〕姓.

［嗫］（囁）

niè ① 口が動くさま. ② 言いよどむさま.

［嗫嚅］ nièrú (書) 〔形〕口ごもるようす. ぶつぶつ言うさま. (畳) 〈嗫嗫嚅嚅向旁人申诉似的〉ぶつぶつとそばの人に訴えるようだ. 〈我确实一时想不起来，只好～着回答〉僕はすぐには思い出せなかったので、口をもぐもぐしながら返事をするしかなかった. 〈只得来见襄敏公，却也嗫嗫嚅嚅，未敢一直说失去小衙内的事〉しかたなく襄敏公に会いにやってきましたが、しかし口ごもりがちで、はっきり坊ちゃんをさらわれた事を言い出すことができません；（《今古·36》）. 〔動〕口ごもる. 言いかけてやめる. 言おうとして言葉を飲みこむ. 〈太守几番要问他，～数次，不敢轻易开口〉太守は何度か尋ねようとしたが、何度か言葉を飲みこみ、容易に口を開こうとしなかった；（《初拍·30》）.

［蹑］（躡）

niè ウマの駆けるのが遅いこと.

［镊］（鑷）

niè （～子）〔名〕毛抜き. ピンセット.

［镊子把儿］ nièzibàr 〔名〕(方) すり. こそどろ；［北京］.

〔镊子钳〕 nièziqián ＝'镊子'〔名〕毛抜き．ピンセット．

［颞］（顳） niè ①〔颞颥〕（nièrú）〔名〕こめかみ．〈～骨〉（-gǔ）〔生〕顳顬じ骨．②〔颞骨〕（niègǔ）〔名〕こめかみの骨．側頭骨．③〔颞筋膜〕（nièjīnmò）〔名〕〔医〕側頭筋．

［蹑］（躡） niè ①踏み付ける．踏み込む．〈～足其间〉足を突っ込む．かかわりあいになる．②〔動〕足音を忍ばせる．〈～着拖鞋，便走出房门去了〉スリッパの音を忍ばせながら，部屋を出て行った．〈他轻轻地站起来，～着脚走过去〉彼はそっと立ち上がるなり，足音を忍ばせて歩いて行った．〈～着脚步儿行〉足をしのばせて歩く；（《王西廂・1・3》）．〈～金莲，即渐到中庭〉金蓮きんのごとき（美しい）足で静かに歩き，ようやく中庭に出ます；（《董西廂・4》）．③後に従う．〈～踪〉尾行する．

〔蹑步〕 nièbù〔動〕(書)①足を踏み入れる．②抜き足差し足をする．

〔蹑蹀〕 nièdié〔形〕(書)①ゆっくり歩くさま．②足踏みするさま．

〔蹑跟〕 nièɡēn〔動〕(書)靴をひきずる．

〔蹑机〕 nièjī〔名〕足で踏む織機．

〔蹑迹〕 nièjì〔動〕(書)尾行する．〈只见妖气出外，遂乃～追至建阳〉ふと妖気きが外へ出ているので，後について追跡して建陽に至った；（《警世・40》）．

〔蹑景〕 nièjǐng(又) nièyǐng〔動〕(書)日影を追う；速いたとえ．〈忽～而轻骛〉たちまち日影を追うように速く軽やかに走る；（曹植《七啓》）．

〔蹑屩担簦〕 niè juē dān dēng〔成〕草履をはいて柄のついた笠をかつぐ；長旅をするたとえ；（《史記・虞卿列傳》）．

〔蹑悄悄（的）〕 nièqiāoqiāo(de)〔形〕こっそりと動作をするさま．足音を忍ばせるさま．〈他～地走过来〉彼は足音を忍ばせてやってきた．

〔蹑手蹑脚〕 niè shǒu niè jiǎo ＝'蹑手蹑足'〔成〕抜き足差し足のさま；（《紅樓夢・51》）．〈这个不速之客～走到窗户下偷听屋里说话〉この招かれざる客はこっそりと窓の下まで来ると部屋の中の話を盗み聞きした．〈她又急忙～地跑到我小小的厨房里去了〉彼女もまた急いで私の小さな台所へ足を忍ばせて駆けていった．〈小玲～地去了，一点声响也没有，没惊醒睡着的妈妈〉小玲は音もたてずに忍び歩いて，眠っている母親を起こさなかった．

〔蹑踪〕 nièzōnɡ〔動〕(書)☞〔字解〕③．

〔蹑足〕 nièzú〔動〕(書)①人の足を軽く踏みつけて意のあるところを示す．②つまさきで軽く歩く．こっそりと足音を忍ばせて歩く．〈仇虎望望焦氏，望望金子，～向右走去〉仇虎は焦氏を見，金子を見て，足を忍ばせて右へ歩いて行った．〈侯暮鼓既作，～而回，循墙至后庭〉夜の鐘が打たれてから，抜き足差し足でもどり，壁をめぐって後ろの庭へ行った；（《警世・38》）．〔～潜行〕足音を忍ばせこっそり歩く．〔～潜踪〕こっそり姿を消す．こっそり忍び足で（逃げる）．人知れず行方を絶つ．(例)〈十三妹便也合褚大娘子～的走到那前厅窗后窃听，…〉そこで十三妹も褚大娘子と一緒に気付かれぬよう足早に前の部屋の窓のところへ行きまして聞き耳をたてます，…；（《兒女・17》）．(例)〈我这里～，悄地听咱〉私はここで足音を忍ばせ，こっそりと聞いてみよう；（《王西廂・3・3》）．(例)〈～来到闺房〉抜き足差し足婦人の部屋にやって来る；（《劉知遠》）．③加わる．〈～行伍之间〉軍の隊列に加わる．

［孽］（孼） niè ①悪因．悪事．わざわい．〈造～〉罪を作る．〈罪～〉罪禍．②よこしまである．邪悪である．〈妖～〉化け物．

〔孽报〕 nièbào〔名〕前世の報い．業ごう．

〔孽臣〕 nièchén〔名〕(書)奸臣かん．

〔孽畜〕 nièchù〔名〕(白)罰当たりの畜生．不吉な獣．悪い畜生．〈时有火龙者，系洋子江中～〉時に火竜なる者がいて，それは洋子江の中の悪い獣でありました；（《警世・40》）．〈这～一定是早出了这洞，远远去哩〉あの業畜生め，とっくにこの洞どうを出て高飛びしたにちがいない；（《西遊・83》）．

〔孽党〕 nièdǎnɡ〔名〕(書)謀反集団．〔～蜂腾〕〔成〕謀反を企てる一味が蜂起ほうする．反逆の仲間が勢いを振るう；（王勃《平原郡開國公行狀》）．

〔孽风〕 nièfēnɡ〔名〕(書)地獄の悪風．

〔孽根〕 nièɡēn〔名〕(書)①劣等な根性．②災いのもと．〈～未除〉災いの根源がまだ除かれていない．〔～祸胎〕〔成〕災いのもと．災いの兆し；（《紅樓夢・3》）．

〔孽怪〕 nièɡuài〔名〕妖怪ようかい．化け物．

〔孽贯满盈〕 niè ɡuàn mǎn yínɡ〔成〕悪事の限りをつくす；（《姻緣・27》）．

〔孽鬼〕 nièɡuǐ〔名〕罪作りをするやつ．悪業をするやつ．

〔孽海〕 nièhǎi〔名〕(書)罪の世．悪の世界．仏教での業に満ちた世界．＝'业海'〔～茫茫，回头是岸〕〔諺〕悪人が改心して善にたちかえること；（《兒女・21》）．〔～情天〕〔成〕多情な男女が互いに愛し合う気持ち；（《紅樓夢・5》）．

〔孽火〕 nièhuǒ〔名〕(書)怒り．〈一把无名～直透顶门〉怒りの炎が心頭に達する．

〔孽龙〕 nièlónɡ〔名〕(書)悪事を働く竜．

〔孽孽〕 nièniè〔形〕(書)飾りたてているさま．

〔孽钱〕 nièqián〔名〕(白)罪作りなお金．〈若没有这几贯～，我也不消担得这许多干系〉もしこの少しばかりの罪作りな金がなかったら，わしもこんな多くの危ない目に遭わなくてすむのだ；（《初拍・38》）．

〔孽孙〕 nièsūn〔名〕(書)正室でない女の孫．〈韩王信，故襄王～〉韓王信は亡き襄王の妾しょうの孫である．

〔孽相〕 nièxiànɡ〔形〕(白)罰当たりである．〈一个～的蛾儿，绕定那灯儿来往〉罰当たりのガ（蛾）が，その灯のまわりを離れずに行き来している；（《董西廂・3》）．

〔孽缘〕 nièyuán〔名〕(仏)悪縁；悪い結果を招く前世の因縁．

〔孽帐〕 nièzhànɡ〔名〕罪業を記録した帳面．

〔孽障〕 nièzhànɡ〔名〕①(宗)罪業．罪障．報い．たたり．＝'业障' ②罰当たりなやつ；不肖の子孫をののしる語．〈真不知道我是那一辈子造下的孽，碰着你们这些～〉いったい，私は何の因果で，おまえたちのようなこんな業つくばりのやつらと出くわしたのだ；（《官場・5》）．〈～！你生气，要打骂人容易，…〉罰当たりな子，腹がたったら人をぶつなりののしるなりすれば簡単なのに，…；（《紅樓夢・3》）．〔～种子〕〔成〕1)罪悪の種．2)妾腹しょうの子；（《儒林・21》）．

〔孽种〕 nièzhǒnɡ〔名〕①(罵)罰当たり．②社会に害をなす悪者．悪徳者．

〔孽子〕 nièzǐ〔名〕(書)妾腹の子．庶子．〈但～善述，方年周岁〉ただ庶子の善述はやっと一歳になったばかりです；（《古今・10》）．〔～孤臣〕〔成〕妾の生んだ庶子と孤立無援の遠臣；重用されなくても忠誠心の変わらない人；（《孟子・盡心上》）．(例)〈但～、义夫节妇，这'不得已'三字也不是一概推委得的〉庶子孤臣，義夫節婦もこの「やむをえず」の一語で一概に責任のがれをすることはできないのです；（《紅樓夢・120》）．〔～孽孙〕〔成〕悪い子ども，悪い孫．〔～坠心〕〔成〕愛情をなくした庶子はいつもびくびくしている；（江淹《恨賦》）．

〔孽罪〕 nièzuì〔名〕罪悪．罪業．〈作何～，行何福善？〉いかなる罪業をなし，いかなる善事を行ったか；（《冥祥記》）．

［嬖］ niè ①妾腹の子女；また，妾も指す．〈～妾〉（-qiè）妾．②妖怪．(転)乱れる．

［蘖］（櫱） niè ひこばえ．〈萌～〉新芽を出す．〈分～〉分蘖ぶんけつ．〈～枝〉（-zhī）（ムギ・イネなどの）分蘖した茎；小株．

［糵］（糱） niè 酒をかもすこうじ．

［不㊀］ niè ①樹木のてっぺんがはげていて，枝葉がなく，わずかに根や株が残っていること．②樹木の切り株．// ㊁ dǔn

［业㊁］（業） niè (宗)サンスクリット Karma の訳語．造作の意．いっさいの体の動作，口の言葉，心の考えをすべて'业'という．// ㊀ yè

［聿］ niè 手先が機敏で器用である．

［㚔］ niè ①人を驚かす理由．②盗みや犯罪がやまない．

［峴］ niè 〔峴屼〕（nièwù）〔形〕(書)不安定なさま．安らかでないさま．

［捏］ niè〔名〕姓．

［苶］ niè 〔地苶〕＝'铺地锦'，'地石榴'

［敜］ niè ふさぐ．〈～乃穽〉あなたたちの落とし穴をふさぐ．

［錜］ niè 小振りのかんざし．

［槷］ niè ①木のくさび．②古代，日影を観測するための標識棒．③あぶないさま．④しきみ．＝'闑'

［摰］ niè あぶない．危険である；不安定である．

［喦］ nie〔助〕(方)文末に用いて軽い命令などの語気を表す；(閩)．

NIN ㄋㄧㄣ

［恁㊁］ nín (方)①＝'您'；又(白)．多く元曲などに見える．〈～儿一一依爹分付便了〉あなたの息子である私は何もかもお父さんの申し付けに従うことに致します；（《古今・10》）．〈怎知～的娘娘见在孟石村河头担水辛苦！〉おまえの母が今，孟石村の川で水くみの苦労をしていることをどうして知ろう；（《新編五代》）．②〔代〕あなたたち．きみたち．＝'你们'；〔河南〕，又(白)．〈我看着～俩配成一对不赖〉私はあなたたち二人が夫婦になるのは悪くないと考えている．// ㊀ nèn

〔恁们〕 nínmen〔代〕(白)あなたたち．きみたち．＝'你们'

［您］ nín ①〔代〕'你'〔きみ・あなた〕の敬称．複数にするときは'～二位'のように，後に数量詞をつける；書面語では'您们'を用いることがあるが，口頭語ではいわない．〈～纳〉（-na）〈～哪〉（-na）(方)同上；〔北京〕．〈～二人〉1)お二人．2)あなた方．〈老师，

N

〈～好！〉先生、こんにちは. 〈～几位上哪ㄦ去？〉皆様方はどちらへお出かけですか. 〈成合了～两口ㄦ〉あなたたち二人の仲をとりもつ；(《元曲·望江亭·1》). 注 1)旧白話では敬称とは限らず、'你'の意味の場合もある. 〈则为他知重～妹子, 因此要嫁他〉彼があなたの妹をたいせつにしているからこそ、彼に嫁がせようと思っている；(《元曲·救風塵·1》). 〈～小官何得僭言朝廷大事〉おまえは身分の低い役であるのに、どうして僭越にも朝廷の大事に口をはさむのか；(《宣和》). 2)清代末期からさまざまな表記があった. '你能'《品花宝鑑》. '你佇'《正音撮要》. '佇'《正音咀華》. '您纳' '你纳' '您'《自邇集》. '佇那'《老残》. '您那'《評書聊斎志異》. ②〔代〕㊀あなたたち. あんたたち. きみたち. ＝'你们'；河南、又㊉. 〈已过此两日矣, ～追逐不及也〉すでに2日前にここを通りました、あなた方が追っても追いつけませんよ；(《宣和》).

〔您老〕nínlǎo〔代〕あなた様. 〈要请～赏一点买路钱〉あなた様に通行料をいただかなければならない；(《魯·故·采》).

〔您纳〕nínna ☞ 字解 ①. 〈～可以一块ㄦ搭伴ㄦ去, 与我也很方便了〉あなたが一緒にお供をしてくだされば、私にもたいへん好都合です.

〔您咱〕nínzá〔代〕㊀あなたたち. おまえたち. 〈～两口ㄦ夫妻, 似水如鱼〉あなたたち夫婦二人は、水と魚のよう；(《劉知遠》).

NING ㄋㄧㄥ

［宁㊀］(寧、甯) **níng** ①安らかである. 〈归～〉旧時、女性が嫁入り後、里帰りして両親に会うこと. ②〔名〕南京の別名. ③＝'您' ④〔名〕姓. // ㊁ nìng

〔宁绸〕níngchóu〔名〕南京緞子.

〔宁底〕níngdǐ〔代〕㊀このように. あのように. 〈天公～巧〉自然はこのように巧みだ；(陸暢《對雪》詩).

〔宁芙〕níngfú〔名〕㊐ニンフ. 美少女. (若い)美女；ギリシャ神話で、海·川·森·樹林·山·牧場などに住む美しい乙女、また上位の神に仕える女性.

〔宁国〕níngguó〔動〕㊎国を安泰にする.

〔宁家〕níngjiā〔動〕㊎①家を安んずる. 家を治める. ②家に帰る；犯人に棒たたきなどの刑罰を加えた上、その身分·階級を剥奪して家に帰し、当人を謹慎させて暮らさせる；宋元時代の裁判に関する専門用語. 〈金钗、金钿, 断还鲁学曾, 俱释放～〉金のかんざしと金の髪飾りは魯学曾に返し、二者とも釈放して家に帰らせた；(《古今·2》). 〈将僧可常…发灵隐寺, 转发～〉僧可常を…霊隠寺に引きわたし、そこから家へ帰らせる；(《京本·11》). 〔～住坐〕家に帰りおとなしく生活する；宋元時代の裁判用語；(《元曲·救風塵·4》).

〔宁靖〕níngjìng〔形〕㊎(秩序が)安定している. 〈吴、魏～, 臣当征南, 平定蛮方, 然后图魏〉呉·魏は安定していますので、わたくしは南方へ出征し、蛮を平定して、その後で魏(の討伐)を図ります；(《三國·86》).

〔宁静〕níngjìng ＝'宁净'〔形〕㊎①(環境·心情が)静かである, 平静である, 落ち着いている. 例〈我现在比任何时候都～〉私は今がどんなときよりも心静かである. 〈心里渐渐～下来〉心が次第に落ち着いてきた. 〈打破了山林的～〉山林の静けさを破った. 〈街道显得格外～〉大通りはことのほか静かである. ②安泰である. 平安である. 〈地方始得～〉地方がやっと平静になった；(《古今·36》).

〔宁康〕níngkāng〔形〕㊎平安である.

〔宁谧〕níngmì〔形〕㊎落ち着いて静かである. 〈内外～〉内外は落ち着いて静かである.

〔宁耐〕níngnài ＝'宁奈'〔動〕㊎気を落ち着けて耐え忍ぶ. じっとして辛抱する. 〈终是报仇心切, 只得～, 看个居止下落, 再作区处〉とうとうかたきを討とうという心が極まったが、やむをえず我慢し、行きつく先を見て、それからのこととしようとしました；(《今古·26》). 〈…, 且把取经事～一日, 等老孙做个医生耍耍！〉…、取経のことも一日辛抱することにし、ひとつ医者になってひと仕事やってみるとしよう；(《西遊·68》). 〈红娘劝道, 且～〉紅娘が忠告して言うには、まずはじっと我慢なさい；(《董西廂·5》).

〔宁亲〕níngqīn〔動〕㊎①親を見舞う. ②父母を安泰にする. 〈孝莫大于～〉孝行は親を安心させることより大きなものはない.

〔宁日〕níngrì〔名〕㊎安らかな暮らし. 平穏無事な日. 〈终无～〉ついに平穏な日はなかった.

〔宁神敛气〕níng shén liǎn qì〔成〕気持ちを落ち着かせる. 〈他一面穿衣服, 一面就从枕下摸出陆女士的那封信来, ～地再读一遍〉彼は衣服を着ながら、まくらの下から陸女史の例の手紙を取り出すと、気を落ち着けてもう一度読みかえした.

〔宁式床〕níngshìchuáng〔名〕寧波ベッド；高級品として知られる.

〔宁帖〕níngtiē ＝'宁贴'〔形〕(心境·世の中が)静かである. 穏やかである. 落ち着いている. 例〈我的心～了〉私の心は平静になった；(《魯·彷·傷》). 〈不是降了群贼后, 蒲州百姓, 几时～？〉群がっている賊を降伏させなければ、蒲州の人民はいつ安泰になろうか；(《董西廂·3》).

〔宁贴〕níngtiē ＝'宁帖'〈孩儿方才～〉子どもはやっと落ち着いた；(《金瓶梅·48》). 〈暂合眼, 强睡些, 便会圣, 怎～, 床ㄦ上自推自攧〉しばらく目をつむり、むりに寝ようとするが、すぐにどうして落ち着けようか、床の上で展転反側する；(《董西廂·8》).

〔宁息〕níngxī㊎〔形〕落ち着いて静かである. 〈求其～, 岂不难哉！〉その安寧を求めるのが、どうして難しかろうか. 〔動〕おさまる. 〈且待干戈～, 再行探听〉ひとまず戦争がおさまってから、さぐってみよう；(《古今·17》).

〔宁夏三宝〕Níngxià sānbǎo〔諺〕('黄河鲤鱼吃不了, 红果发菜味最好'と続き)寧夏の三つの名物. 黄河のコイは食べきれないほどとれ、'红果'〔サンザシ〕、'发菜'〔オゴノリ〕は最も美味である.

〔宁夏有到处的人〕Níngxià yǒu dàochù de rén〔諺〕('到处无宁夏的人'と続き)寧夏には各地から人が集まってきているが、ほかのどこの土地へ行っても寧夏の人はいない.

〔宁心〕níngxīn〔動〕心を落ち着ける. 〈～钻研〉心を落ち着けて研究する. 〈教他不得睁开, ～睡觉, 明早就好〉彼に、目をあけずに心を静めて眠れば、あしたの朝にはよくなっていると言った；(《西遊·21》).

〔宁馨〕níngxīn〔代〕㊎このようである. ＝'这样', '如此'〔～儿〕《世説新語》に見える語で、もとの意味は「このような子」、後に賛美の言葉として用いられる. 例〈他的父母也在暗中庆幸有了这样一个'～'〉彼の両親も「このような子」が生まれたことをひそかに喜んだ.

〔宁一〕níngyī〔形〕㊎安定している. 安泰である.

［凝］(*泞) **níng** ①〔動〕凝結する. 凝縮する. こごる. 〈油还没有～住〉油はまだ固まっていない. 〈肉汁～上了〉肉の煮汁がこごった. ②集中する. 〈～思〉思いを凝らす. 〈瞑目～想〉瞑目して思いを凝らす. ③程度がきわめて高い. 〈～寒〉厳しい寒さ. 寒さが厳しい.

〔凝碧〕níngbì〔名〕㊎深みどり. 〈～的池水〉深みどり色の池の水.

〔凝睇〕níngdì〔動〕㊎凝視する. じっと見つめる. 注目する；沈思する. 〈含情～谢君王, 一别音容两渺茫〉おもいを内にこめ、瞳をこらして、君主へあいさつされた. お別れしてからこの方、お声もお姿もうかがうことのできぬかなたへと隔てられてしまいました；(《長恨》).

〔凝点〕níngdiǎn〔名〕㊕凝固点.

〔凝定〕níngdìng〔動〕㊎じっととどまって動かない. 〈～的眼神〉まばたきもしない目つき.

〔凝定点〕níngdìngdiǎn〔名〕㊗セッティング点.

〔凝冻〕níngdòng〔動〕①凝結する. 凝固する. ②凍結する. 〈～的河水〉凍った川の流れ.

〔凝固〕nínggù〔動〕①凝固する. 〈血液～了〉血液が凝固した. 〈蛋白质遇热会～〉たんぱく質は熱にあうと凝固する. 〈我感情流动而不～〉私の感情は流動的で固まっていない. 〈我们的相知, 我们的相互关系, 也就慢慢地～起来〉よしみの深さや相互関係もしだいに固まってきた. ②動きがなくなる. 停滞する. 〈脸色～〉顔の表情に動きがない. 〈思路～〉考えが進まない. 〔名〕凝固. 凝結. 〔～点〕㊕凝固点. 〔～剂〕㊗凝固剤. 〔～汽油〕㊙ナパーム. 凝固ガソリン. 〔～弹〕㊙ナパーム弾. 〔～热〕凝固熱. 〔～温度〕凍結温度. 〔～浴〕㊖凝固浴. コーグレーテング·バス.

〔凝含〕nínghán〔動〕㊎中に凝集されている.

〔凝寒〕nínghán〔形〕㊎寒さが厳しい.

〔凝冱〕nínghù〔動〕㊎(水が)氷になる. 〈水渐轫以～〉水がしだいに止まって氷になる；(潘岳《懷舊》詩).

〔凝华〕nínghuá〔動〕㊗昇華する. 〔名〕㊕昇華.

〔凝灰岩〕nínghuīyán〔名〕㊗凝灰岩. 凝灰石.

〔凝积〕níngjī〔動〕㊎凝集する. たまって固まる. 〈尸身上～着血〉死骸に血が固まってついている.

〔凝集〕níngjí〔動〕(液体や気体が)凝集する. 〈豆浆熬熟了, 加以亚尔加利, ～起来〉豆乳を煮つめ、アルカリを加えると凝結する. 〔名〕凝集. 〔～反应〕㊓凝集反応. 〔～剂〕凝集剤. 〔～力〕㊗凝集力. 〔～粒子〕凝集粒子. 〔～素〕㊛アグルチニン. 〔～原〕アグルチノゲン.

〔凝寂〕níngjì〔形〕㊎静寂そのものである. 〈～的夜晚〉静寂そのものの夜.

〔凝胶〕níngjiāo〔名〕㊗ゼラチン. ゲル. 〔～分散〕㊏ゲル解膠. 〔～过滤〕㊏ゲル濾過. 〔～化〕ゲル化. ゼラチン化. 〔～漆〕㊖ゲルコート. 〔～橡皮〕㊖ゲル·ゴム.

〔凝结〕níngjié〔動〕(気体が液体へ·液体が固体へ)凝結する. 凝固する. 固まる. 〈～成液体〉液体に凝結する. 〈池面上～了薄薄的一层冰〉池の表面に薄い氷がはりつめた. 〈鲜血～成的战斗的友谊〉鮮血で固く結ばれた戦闘的友誼. 〔名〕凝結. 〔～点〕㊕凝結点. 〔～核〕(水蒸気が凝結した)固体微粒子. 〔～剂〕㊗凝固剤. 〔～块〕凝塊. 〔～热〕㊕凝結熱. 〔～尾迹〕飛行機雲. 飛行雲.

〔凝静〕níngjìng〔形〕㊎集中力があり物静かである. 〈弟弟显得气派宏大, ～结实, 且极自尊自爱〉弟は貫禄があり、集中力があり物静かで、その上とても自尊心が強く自分をたいせつにする.

〔凝聚〕níngjù〔動〕①㊎凝集する. 〈荷叶上～着晶莹的露珠〉ハスの葉の上にきらきらした露が玉になっている. 〈散开了又～起来〉ち

りぢりになってはまた集まる. ②(精神·考え·感情などを)集中する. 名 凝集. [～点]凝集点. [～剂]凝集剤. [～力]凝集力. コヒージョン. [～水]凝集水. [～体系]凝縮系. [～作用] 化 コアサベイルヨン.

[凝练] nínglián 形 書(文が)簡潔でよく練れている, まとまり洗練されている.

[凝亮] níngliàng 形 つやつやしている. 〈脸冻得～透红〉顔は冷えてつやつやして赤みがさしている.

[凝眄] níngmiàn 動 書 じっと見る.

[凝眸] níngmóu 動 書 ひとみを凝らす. じっと見つめる. 〈娴娴～望着天空〉嫺嫺はじっと空を見つめていた. 〈她爱坐在岩石上去, 向天空一片云一颗星～〉彼女は岩の上に座って空の一片の雲, 一つの星をじっと見つめるのが好きだ. 〈展爷看了, 便知此人水势精通, 不由的～注视〉展爺はそれを見て, この人間は水の心得があるのがわかり, われ知らず(水面を)見つめた; (《三俠·28》). [～留盼]＝'凝眸' [～远望]ひとみを凝らして遠くを望む.

[凝凝] níngníng 形 書 氷が凍っているさま. 〈天白颢颢, 寒～只〉空は目が痛いくらい白く, 寒さで氷がかちかちに凍っている.

[凝浓牛奶] níngnóng niúnǎi 連 食 コンデンス·ミルク.

[凝汽阀] níngqìfá 名 機 凝汽弁.

[凝汽装置] níngqì zhuāngzhì 連 機 コンデンシング·プラント.

[凝然] níngrán 形 書 動揺しないさま. 微動だにしないさま. 〈～不动〉確固として動かない.

[凝乳] níngrǔ 名 凝乳; 畜産. [～酶] 化 レンニン. [～原] 生 プロレンニン.

[凝涩] níngsè 形 動きがない. 停滞している. 〈目光～〉目に動きがない.

[凝神] níngshén 動 書 精神を集中する. 〈～思索〉精神を集中して思索する. 〈～静思〉じっと静かに考える. 〈蕙在～地倾听周氏讲话〉蕙は周氏の話を熱心に聞いていた. 〈王大人凝了一～, 说道〉王大人はじっくり考えて言った; (《老残·5》). 〈正在～, 忽听门外了吊啷咏一声〉ちょうど精神を集中していると, 突然門の外で掛け金ががちゃりと鳴るのが聞こえました; (《三俠·3》). [～屏息] 成 固唾をのむ. [～静气] 成 注意力を集中して息をとめる. 例 〈默默～听去〉黙々と耳を傾けて(一心に)聞いておりました; (《児女·12》). [～谛听] 成 耳に精神を集中して聞く. 聞き耳をたてる. 例 〈他～着周围的动静〉彼はじっと耳をそばだててあたりのようすをうかがう. [～壹志] 方 精神を集中する; 四川. [～御气] 成 ＝'凝神屏息'; (《二拍·6》).

[凝视] níngshì 動 書 凝視する. 目を凝らして見る. 〈～母亲相片〉母の写真をじっと見つめる. 〈他含了眼泪地～着〉彼は涙をためて凝視している. 〈航～, 不知移步〉航はみとれてしまい, 思わず2, 3歩近づいた; (《清平·藍橋》).

[凝霜] níngshuāng 名 書 冷たく凍った霜. きびしい霜. 〈～殄異类〉きびしい霜がおりて多くの草や木を全滅させる; (陶潜《飲酒》詩).

[凝思] níngsī 動 書 じっと考える. 思いを凝らす. 〈～怨人如断肠〉思いつめた姿は恨みを抱いた人が断腸の思いをしているかのようだ; (白居易《牡丹芳》詩).

[凝缩] níngsuō 名 機 コンデンス. 凝縮. [～率]凝縮率.

[凝睇] níngtì 動 書 じっと見る.

[凝眺] níngtiào 動 書 じっと遠くを眺める. 〈～远山〉遠くの山をじっと眺める.

[凝听] níngtīng 動 書 精神を集中して聞く. 〈他～着, 一点儿也不错〉彼はじっと聞いていたが, 少しも誤っていなかった.

[凝网] níngwǎng 動 書 法の網を密にする. 〈～重罚〉法の網を密にし罰を重くする.

[凝望] níngwàng 動 書 じっと見つめる. 〈他～着闪烁着的北斗, 沉入对往事的遐想〉彼はきらきらと輝く北斗星をじっと見つめながら, 昔の思いにひたっていた. 〈倚门～〉門によりかかって遠くにひとみをこらす; 人の来るのを今か今かと待つ意; (《古今·3》).

[凝析] níngxī 名 化 凝析. [～剂]凝結剤. [～液] 石 コンデンセート. [～油]液化油. 天然ガス揮発油.

[凝想] níngxiǎng 動 書 精神を集中して沈思する.

[凝心静气] níng xīn jìng qì 成 心を一つにして気持ちを静める. 神経を集中して落ち着かせる; (《児女·24》).

[凝血] níngxuè 名 生 凝血. [～活素]トロンボキナーゼ. [～块] 医 血餅. [～酶] 医 トロビン. 凝血酵素. [～原]凝血酵素源. [～时间测定] 医 凝血時間測定. [～维生素]凝血ビタミン. [～致活素]トロンボキナーゼ, トロンボプラスチン.

[凝噎] níngyē 動 書 (悲しみのあまり)話ができない, 声が出せない. ＝'凝咽' 〈执手相看泪眼, 竟无语～〉手をとって互いに涙にあふれた目を見つめていたが, ついに言葉もなく嗚咽をこらえた; (柳永《雨霖鈴》詞).

[凝咽] níngyè 動 書 嗚咽をこらえる.

[凝雨] níngyǔ 名 書 雪の別称.

[凝脂] níngzhī 名 書 凝固した油脂; 白くてなめらかな皮膚のたとえ. 〈温泉水滑洗～〉温泉のなめらかな水で美人の肌を洗う; (白居易《長恨歌》詩). [肤如～] 成 肌は白玉のよう.

[凝滞] níngzhì 動 書 ①(流れや動きが)止まる. 停滞する. 〈两颗～的眼珠出神地望着窗外〉動きのない二つの目でぼんやりと窓の外を見ている. ②(考え·思いがある範囲に)とどまる. 拘束される. こだわる. 〈不～于金钱〉金銭にこだわらない.

[凝重] níngzhòng 形 書 ①堂々としている. 威圧感がある. (風姿が)重厚である. ②(色彩が)濃くて厚みがある. 〈颜色～〉色は濃くて落ち着いている. 〈天色～漆黑〉空の色がどんよりして漆黒である. ③(音声に)厚みがある. 〈声音～有力〉声に厚みがあり力がある.

[凝瞩] níngzhǔ 動 書 凝視する. 注視する. 〈她抬起头来, ～着窗外的天空〉彼女は顔をあげ, 窓の外の空をじっと見ている.

[凝注] níngzhù 動 凍る. 凝結する.

[凝注] níngzhù 動 書 凝視する. 注視する. 〈他～着墙上的画儿〉彼は壁の絵をじっと見ている.

[凝伫] níngzhù 動 書 (待ち望むことがあって)ぼんやりとたたずむ. 〈对花～愁绝〉花に向かってぼんやりとたたずめば愁いがなくなる.

[凝铸] níngzhù 動 書 凝集して鋳造する. 〈是用生命和鲜血～出来的〉生命と鮮血を凝集して造り出したものである.

[凝妆] níngzhuāng 動 書 盛装する.

[拧㊀](擰)

níng ① 動 絞る. (縄などを)なう. 〈～手巾〉☞ 語彙. 〈～双股〉(縄などを)二筋によ る; (《児女·6》). 転 (まゆを)しかめる. 〈～着眉, 苦着脸〉まゆをしかめて心配そうな顔をする. ② 動 つねる. ひねる. 〈～了他一把〉彼をつねる. 〈你～得我生疼〉きみにつねられてとても痛い. 〈一只手～着秋菊的耳朵, …〉片手で秋菊の耳をつねりながら, …; (《金瓶梅·11》). ③ 動 むしりとる. 〈～青叶〉青い葉っぱをむしりとる; (《魯·吶·阿》). // ㊁ nǐng, ㊂ nìng

[拧鼻子] níng bízi 熟 鼻をつまむ; 嫌いだという動作. ごめんだという所作. 〈他见了算盘～〉彼はそろばんを見ると鼻をつまむ. 連 鼻をひねる.

[拧成一股绳] níngchéng yī gǔ shéng 熟 一本の縄にないあげる. 一つにまとめる. 一致団結, 心をあわせて協力する. 〈全国～〉全国一丸となる. 〈全厂职工拧成了一股绳〉全工場の職員労働者は一丸となった. 〈只要我们几个人～, 就能战胜这个困难!〉我々何人かが一致団結し協力さえすれば, この困難にも打ち勝つことができる.

[拧干(了)] nínggān(le) 又 nǐnggān(le) 動 (水気のないように)固く絞る. 絞って水分をとる. 洗濯物を乾いた布で巻いて絞って水気をとる.

[拧股] nínggǔ 動 方 ねじれる. 湾曲する; 北京. 〈叉子～着〉フォークはねじれている.

[拧眉瞪眼] níng méi dèng yǎn ＝'拧眉立目' 成 まゆをしかめ目を見張る; 怒り, はげしい形相.

[拧眉毛] níng méimáo 熟 ('瞪眼睛'と続き)まゆをつりあげ目をむいて怒る. まゆを寄せ目を見張る; 非常に怒るさま.

[拧䊷] níng, shā 方 ＝'揪䊷'

[拧绳] níngshéng 動 縄やひもをなう.

[拧手巾] níng shǒujīn 連 ① 手ぬぐいを絞る. ② おしぼりを持ってこい; 料理店などで遣う言葉. 名 (níngshǒujīn) おしぼり.

[拧着疼] níngzhe téng 熟 方 絞られるように痛い. 耐えがたいほど痛む.

[拧肿(了)] níngzhǒng(le) 動 つねってはれる.

[佇](儜)

níng ①弱い. 劣る. ② 代 白 あなた; 尊敬の意をこめて. ＝'您' 〈～知道不知道?〉あなたは知っていますか; (《老残·12》). 〈～好啊!〉こんにちは. お変わりありませんか; (《咀華·2》).

[佇儿] níng'ér 名 白 頑固な人. 時代後れで古くさい人. 〈健儿论今, ～说古〉好漢は現実を重視し, 頑固な人間はやたらと故実にしがみつく; (《變文·晏子》).

[佇那] níngnà 代 白 ①＝'佇' ②＝'你老人家' 〈翠环慌忙立起身来说: ～歇手!〉翠環は慌てて立って, だんな様おやめくださいと言った; (《老残·12》).

[佇能] níngneng 白 ＝'你们'

[咛](嚀)

níng ☞ '叮咛' (☞ '丁宁')

[苧](薴)

níng 名 化 リモネン. 〈～烯〉(·xī) 同上. // zhù ☞ '苎'

[狞](獰)

níng ☞ '狰狞' (☞ '狰')

[狞丑] níngchǒu 形 書 容貌が凶悪である.

[狞恶] níng'è 形 書 (容貌が)凶悪である. 〈老杨～地指着土坑告诉老人〉老楊は凶暴な顔をして土の穴を指して老人に告げた.

[狞厉] nínglì 形 書 凶悪である. 激しい. 〈～的眼光〉凶悪な目付き.

[狞猛] níngměng 形 書 獰猛である.

[狞起脸孔] níngqǐ liǎnkǒng 連 恐ろしい形相をする. 怖い顔になる.

[狞视] níngshì 動 書 憎々しげに見る. 〈他愤怒地～对方〉彼は憤って憎々しげに相手を見る.

N

［狞相］ níngxiàng 〔名〕獰猛な人相.
［狞笑］ níngxiào 〔名〕歯を見せてのにたにたした笑い. あくどい笑い. 薄気味悪い笑い. 〔動〕歯を見せてにたりと笑う. 薄気味悪い笑いをする. 〈他皱紧了眉头～〉彼は、まゆにきゅうっとしわを寄せ、にたりと笑った. 〈程仁感到有一种报复的适意, 不觉～地道〉程仁はある種の復讐ふくしゅうの快感を味わい、思わずにたにたと笑いながら言った.

［柠］（檸） níng ①［柠檬］（*宁芒）（níngméng）〔名〕(植)レモン. ☞【語素】. ②［柠头］（níngtou）〔名〕木のほぞ.
［柠檬］ níngméng 〔名〕(植)レモン. ［～桉］(植)レモンユーカリ. ［～草油］レモングラス油. ［～茶］［～红茶］レモンティー. ［～黄］レモン色. ［～茅］(植)レモングラス. ［～醛］(化)シトラース. ［～色］レモンイエロー. ［～树］レモンの木. ［～水］レモン水. ［～素］(化)ビタミンP. チトリン. ＝'维生素P' ［～酸］(化)クエン酸. ＝'枸橼酸' ［～钠］クエン酸ナトリウム. ［～烯］(化)リモネン. ［～油］レモン油. ［～汁］レモンジュース.

［蛘］（蠕） níng ［蛘虾］（níngxiā）〔名〕(魚)クルマエビ.

［鸋］（鸋） níng (鳥)ミソサザイ. ＝'宁鴂'

［聍］（聹） níng ☞'耵聍'（☞'耵'）

［寍］ níng ＝'宁'；古語.

［髩］（鬡） níng ☞'鬇髩'（☞'鬇'）

［拧㊀］（擰） nǐng ①〔動〕ねじる. 〈～螺丝钉〉ねじを締める. 〈～墨水瓶盖〉インク瓶のふたをねじこみ締める. 〈上头～着一个盖儿〉上にふたが一つ締め付けてある. ②(方)逆である. 順当でない. 〈我弄～了〉私はあべこべにしてしまった. 〈那可就更～了！〉そうだとしたらますます事実とちがうことになります；（《兒女·19》）. ③〔動〕仲たがいする. 気が合わない. 〈别让他俩闹～了！〉彼ら二人を仲たがいさせてはいけない. ④〔動〕へまをする. 失敗する. しくじる. ⑤〔動〕筋をたがえる. 〈～了手〉手の筋をたがえた. ⑥〔形〕(方)誤っている. 錯乱する；【北京】. 〈这话满～〉この話は間違いだらけだ. 〈您看～了, 他是男的〉あなたは見間違えたのです、彼は男です. ⑦〔形〕(方)お互いに食い違う；【北京】. 〈他俩越犟犟越～〉彼ら二人は口論すればするほど、食い違う. ⑧〔動〕(方)殴り合う；【北京】. 〈俩人～起来了〉二人は殴り合いを始めた. 〈～到一块儿了〉とっくみあいになった. // ㊁ níng, ㊂ nìng
［拧脖子］ nǐng bózi 〔連〕顔を背ける；相手にしない意.
［拧扯］ nǐngche 〔動〕あっちを向いたりこっちを向いたりする；多く、子どもがおとなしくしていないことを指す. 〈这孩子～什么？〉この子はどうしてじっとしていないのか.
［拧葱］ nǐng, cōng 〔動〕(方)①意見が衝突する. ＝'顶牛儿', '别扭', '抵触' 〈后来越说越～〉その後、話せば話すほど意見が衝突した. ②手違いが起きる. 〈要是拿他当成傻子, 那可拧了葱了〉もし彼をばかだと思ったら、それは誤りだ.
［拧倒］ nǐngdǎo 〔動〕ひねり倒す. ねじ伏せる. 〈他还是非～了你不可〉彼はやはりどうしてもきみをねじふせてしまわなければ気がすまないのだ.
［拧断(了)］ nǐng, duàn(le) 〔動〕ねじ切る. 〈把铁丝～了〉針金をねじ切った.
［拧股］ nǐnggǔ 〔動〕①そりがあわない. ②もつれる. (糸などが)からまる. ③取り違える. 錯覚する.
［拧咕］ nǐnggu 〔動〕①ぴったりしない. しっくりしない. 〈这双袜子穿着合适一点儿也不～〉この靴下ははいてぴったりで少しもおかしなところがない. ②(意見が)食い違う. そりが合わない. 〈他们俩老～着, 整天吵嘴〉彼ら二人はそりが合わず、一日じゅう口争いしている. ③まわす. 動かす. いじくる. 〈这台收音机让孩子给～坏〉このラジオは子どもにいじくられて壊された.
［拧坏(了)］ nǐng, huài(le) 〔動〕ねじって壊す. 〈钟的发条～了〉時計のぜんまいがねじっているうちに壊れた. 〈钥匙～了〉かぎがねじっているうちに壊れた.
［拧簧］ nǐng, huáng 〔動〕(方)誤った理解から損失を生じる. ＝'拧葱'；【北京】. 〈认清了, 可别拧了簧了！〉はっきり認めなさい、決して間違って損をしてはならない.
［拧筋肉］ nǐngjīnròu 〔名〕性格が偏執的、あるいはけちな人のたとえ.
［拧紧(了)］ nǐng, jǐn(le) 〔動〕きつくねじる. 〈～瓶盖〉瓶のふたをきつくねじ込む.
［拧劲儿］ nǐngjìnr 〔名〕ねじれたさま. 〔動〕(nǐng, jìnr) ①仲たがいする. しっくりいかない. 逆らう. 〈你可不能跟上级拧着劲儿！〉あなたは上級に逆らっていてはいけない. 〈跟规律拧着劲, 就是保守, 就会落后〉法則に逆らうのは保守であり、落伍らくごすることになる. ②あべこべにする. 誤る. 〈老王, 这可你造～！〉老王、これはあべこべにつくってあるよ. ☞'拧劲儿 nìngjìnr'
［拧开(了)］ nǐng, kāi(le) 〔動〕ねじあける. 〈～电灯〉ひねって電灯をつける. 〈～龙头〉蛇口をひねってあける.
［拧蜡］ nǐnglà 〔動〕(方)間違える. 錯乱する；【北京】. 〈听～了, 把昨天听成了明天〉聞き間違えた、きのうをあすと聞いていた.
［拧了］ nǐngle 〔動〕①膠着こうちゃくする. 〈张姑娘才觉得这句话是说～〉張姑娘はこのひとことで話が行き詰まっていることがやっとわかった. ②間違える. ［～个儿］〔熟〕さかさまになる. 誤る. 【例】〈眼下什么全都～, 好的成了坏的, 坏的成了好的！〉いまは何もかも全部があべこべになっていて、よいものが悪いものに、悪いものがよいものになってしまった. ［～杓子］〔熟〕反対の方向に行ってしまう. 手違いで、あべこべになる. ③改める.
［拧麻花儿］ nǐng máhuār 〔熟〕(方)①2本の縄や綱のようなものが一緒に結ばれる；【北京】. 〈这电话线拧了麻花了, 拉直喽！〉電話線がからまってしまったので、引っぱってまっすぐにのばそう. 〈纺锤一转悠, 线坯儿就～了〉紡錘がちょっとぐるぐるまわると、スライバーはすぐからまる. ②両手で子どもの体をぐるぐるまわす；子どもをいじめる動作；【北京】. 〈拿他～〉彼の体をねじっていじめる. 〈拧着麻花儿拾掇孩子〉体をねじって子どもをこらしめる.
［拧拧支支］ nǐngningzhīzhī 〔形〕すっきりしない. しっくりいかない. 〈最后算～地通过了〉最後はどうやらすっきりしないままパスした.
［拧儿(～子)］ nǐngr(～zi) 〔名〕①意見の食い違い. 〈他们俩有点儿～〉かれら二人は少し意見の食い違いがある. ②手違い. (事の)行き違い.
［拧绕］ nǐngrào 〔動〕絡み付く. ねじれる.
［拧上(了)］ nǐngshàng(le) 〔動〕ねじって締め(付け)る. 〈～龙头〉蛇口を締め付ける. 〈～螺帽〉ねじを締め(付け)る. 〈把螺丝～〉ぜんまいを巻く. 〈总是拧不上〉どうしても締まらない.
［拧勺子］ nǐng sháozi 〔熟〕(方)間違える；【北京】. 〈哎呀！～啦！怎么把肉汤倒啦？〉あれ、しまった、どうして肉のスープをひっくり返したんだろう.
［拧绳儿疼］ nǐng shéngr téng 〔熟〕(方)内臓がしぼるように激しく痛む；【北京】. 〈肚子里～〉お腹がしめつけられるように痛い.
［拧松(了)］ nǐngsōng(le) 〔動〕ねじってゆるめる.
［拧膛］ nǐngtáng 〔動〕自分の本意とあべこべである. 〈我这话说～了〉私のこの話は心にもないことを言ってしまいました.
［拧头］ nǐngtóu 〔動〕(方)頭を横に振る；いやがって、また残念がって；【同】.
［拧头儿］ nǐngtour 〔名〕(方)①コック；【北京】. 〈水龙头的～松了〉蛇口のコックがゆるんだ. ②つまみ；【北京】. 〈这个收音机有三个～〉このラジオはつまみが三つある.
［拧转］ nǐngzhuǎn 〔動〕(方)転じる；180度に向きを変える場合にも；【同】. ［～头］ 1)振り向く. 2)身を転じる. 向きを変える.
［拧子］ nǐngzi 〔名〕(方)手落ち；【北京】. 〈出了～了〉手違いが起こった.

［宁㊁］（寧、甯） nìng ①〔副〕むしろ. いっそ. 〈～死不屈〉☞【語素】. 〈～缺毋滥〉多すぎるよりは、むしろ控えめにとどめる；人材や事物を選ぶときに、規準を下げてまで数を満たすべきでないことをいう. 〈～周郎负我, 我岂敢负神明哉？〉よしんば周郎が私をだましたとしても、私はどうして神明に背けましょうか；（《警世·34》）. ②〔名〕姓. // ㊀ níng
［宁不］ nìngbù 〔副〕どうして…しないことがあろうか. 〈游来～畅神思？〉(この園に)遊び来て、どうして心のびやかに楽しまないことがあろうか；（《紅樓夢·17》）.
［宁拆三座庙］ nìng chāi sān zuò miào 〔諺〕（'不破一家婚'と続き）三つのお寺を壊しても、一軒の家の結婚は壊さない. (喩)人の婚姻は、壊すことはできない. ＝'宁拆十座庙, 不破一人婚'
［宁吃过头饭］ nìng chī guòtóu fàn 〔諺〕（'莫说过头话'と続き）御飯は多く食べすぎても、話は大きく言いすぎるな. (喩)話を大げさに言いすぎるな.
［宁吃少年苦］ nìng chī shàonián kǔ 〔諺〕（'不受老来贫'と続き）若い時の苦労は買ってもせよ.
［宁吃仙桃一口］ nìng chī xiāntáo yī kǒu 〔諺〕（'不吃烂杏一筐'と続き）西王母の桃園にあるモモを一口食べても、腐ったアンズを一かご食べようとは思わない. (喩)少なくても、優れたものが良く、多くても悪いものはいらない.
［宁断娇儿乳］ nìng duàn jiāo'ér rǔ 〔諺〕（'莫断郎殷勤'と続き）泣く子に乳をやらなくても、夫の誠実な勉強は助けねばならない；（《楽府·前溪曲》）.
［宁甘］ nìnggān 〔副〕むしろ…に甘んずる. (…するより)いっそ…した方がいい. 〈～一死〉いっそ死んだ方がましだ；（《醒世·3》）.
［宁隔千里远哪］ nìng gé qiānlǐ yuǎn na 〔諺〕（'莫隔一层板哪'と続き）いくら遠い所にいても生きてさえいれば会えもするが、死んでしまったのでは棺桶かんおけの板一枚を隔てるだけの近くにいても会うことはできない.
［宁隔千山］ nìng gé qiānshān 〔諺〕（'不隔一水'と続き）どんなに遠い所でも陸続きなら行きよいが、近くても川や海を隔てた所は行きがたい.
［宁给光棍打大伞］ nìng gěi guānggùn dǎ dàsǎn 〔諺〕（'莫给饭桶当军师'と続き）りっぱな男のためなら召使のように傘をさしかけてやるようなこともするが、能なし野郎のためには軍師のような仕事でもするな. 相手が優れた人間なら何をやってもやりがいがあるが、

つまらぬ人間なら何をやってもだめである.

[宁给饥人一口] nìng gěi jīrén yī kǒu 〔諺〕(‘不送富人一斗’と続き)飢えた人に一口の食べ物をやっても, 物持ちには1‘斗’でもやらない. 転 貧乏人は救っても, 物持ちは救わない; («三俠·104»).

[宁和聪明人打一架] nìng hé cōngming rén dǎ yī jià 〔諺〕(‘不和糊涂人说句话’と続き)賢い人と喧嘩はしても, わけのわからんやつとは, ひと言も話さない. 転 物事のわからない人に道理を説いても役にたたない.

[宁嫁穷汉子] nìng jià qiónghànzi 〔諺〕(‘莫嫁孩蛋子’と続き)貧乏人のところへ嫁に行くとも, こわっぱのところへ嫁に行くな.

[宁减不赊] nìng jiǎn bù shē 〔諺〕値引きはしても掛け売りはするな.

[宁救百只羊] nìng jiù bǎi zhī yáng 〔諺〕(‘不救一条狼’と続き)百頭のヒツジは救っても, 一匹のオオカミは救わない. 転 良い人だけを救って, 悪い人は救わない.

[宁可] nìngkě 〔副〕利害得失を比較して, 一つの方途を選ぶことを表す. ふつう動詞の前に用いるが, 主語の前に置いてもよい. 1) ‘～…也不…’. 〈我～自己多做一些, 也不愿意把工作推给别人〉私は自分がよけいにしてでも, 人に仕事を押しつけることはしたくない. 〈～牺牲自己的生命, 也不能让人民的财产受损失〉たとえ自分の命を犠牲にしてでも, 人民の財産を守らねばならない. 2) ‘与其…～…’. 〈与其你去, ～我去〉きみが行くよりは, 私が行ったほうがいい. 〈你与其坐在家里发闷, ～到公园里去走动走动〉家に閉じこもってふさいでいるより, 公園にでも出かけてみたほうがいい. 3) ‘～…也要…’. 文の後節は, 前節の選択の目的を表す. 〈我～一夜不睡觉, 也要把这件事情作完〉一晩ぐらい寝なくても, この用事は片づけてしまわなくてはならない. 4) ‘～…’. または‘～…的好’. 〈我们安排工作时, ～把困难想得多些〉仕事の段取りをするときは, 困難をなるべく多く想定するようにしたほうがいい. 〈过马路时, 我们～小心一点的好〉大通りを渡るときは, 気をつけたほうがいい. 〈～怎么样, 这是断然使不得的〉たとえどうあろうとも, これは断じてだめだ; («十二樓·拂雲樓»). 〈～第二遍多去几时吧了〉いっそのこと二度目に少し長く行っている方がよい; («古今·1»). 〈告相公, ～打安住, 不可打伯父!〉相公さまに申し上げます, いっそのこと安住をお打ちくださって, おじをお打ちくださいますな; («清平·合同»). [～不识字, 不可不识人] 〔諺〕字を知らなくても構わないが, 人を知らないことはいけない. [～独偷一只狗, 不要合偷一条牛] 〔諺〕ひとりでイヌを盗んでも, 人と一緒になってウシを盗むな. 転 秘密を要することは一人でやれ. [～多礼, 不可少礼] 〔諺〕礼を欠くより丁寧すぎた方がいい. 丁寧なのはどんなに丁寧であってもかまわない; («十二樓·奪錦樓»). [～慢客, 莫可饿客] 〔諺〕たとえ客扱いがおろそかになっても, お客にひもじい思いをさせてはならない. [～全不管, 不可管不全] 〔諺〕行き届かない管理をするくらいなら全然管理をしない方がよい. なまじかけるなうす情け. [～缺把料, 不可缺口水] 〔諺〕家畜は飼料が足りぬことがあってもかまわないが, 水は足りなくては困る. [～身骨苦, 不叫面皮羞] 〔諺〕(方) 気骨さえあれば少々苦しい思いをしてもメンツを失うようなことはしない; 〔内蒙古〕. [～食无肉, 不可居无竹] 〔諺〕食事に肉のないのは構わないが, 住居にタケを植えていないのはよくない. [～同苏州人相骂, 不愿和宁波人说话] 〔諺〕蘇州の人とならののしりあっても構わないが, 寧波の人とは話もしたくない; 蘇州人は言葉が美しいが, 寧波人は言葉がきたないとされているから. [～无官, 不可无婚] 〔諺〕役人になれなくても結婚はしなければならない. [～信其有, 不可信其无] 〔諺〕むしろそれがあると考えて, それがないなどと考えてはいけない. あり得ないなどと思わず, 起こり得るという心でいるべきだ; («警世·4»). [～玉碎, 不能瓦全] 〔諺〕正義のため節を守り命を失うとも, 節を失ってまで生を貪ろうとしてはいけない; («北齊書·元景安傳»). [～折本, 休要饥损] 〔諺〕(行商に出て)たとえ損するとも飢えて体をこわすな; 商売では体をたいせつにせよ; («金瓶梅·62»). 〔接〕(…だからといって)…しようか. まさか…してよいということはあるまい. 〈～不安己而移于他人哉?〉自分が安心できないからといって他人に災いを移せようか; («世說新語·德行»).

[宁刻勿宽] nìng kè wù kuān 〔成〕寛大にするよりむしろ厳くしたほうがよい; («兒女·35»).

[宁肯] nìngkěn 〔副〕= ‘宁可’; ただし行動の選択が人の意志·願望によってなされる場合に用い, そうでなければ, ‘宁可’を用いる. 〈她～死, 也不结婚〉彼女は死んでも, 結婚はしない. 〈过去爱玩, 把木匠手艺丢在一边, ～讨吃〉むかしは遊ぶのが好きで, こじきをしてでも木工の腕前をほったらかしにした.

[宁恋本乡一捻土] nìng liàn běnxiāng yī niǎn tǔ 〔諺〕(‘莫爱他乡万两金’と続き)他郷で得られる万両の金よりも, 故郷の一握りの土の方が恋しい.

[宁…莫…] nìng…mò… むしろ…する方がよく, …してはならない. たとえ…しても…してはならない. 〈宁值十狼九虎, 莫逢痴儿一怒〉ばかを怒らせるぐらいなら, トラやオオカミに出くわす方がましだ; ばかが怒った時ほど恐ろしいものはない; («變文·鷰子»).

[宁么] nìngme 〔代〕(近) そのような. 〈你就～怕老婆〉あんたはそんなに妻を恐れている; («聊齋俚曲集·姑婦曲·2»).

[宁乃] nìngnǎi (近) = ‘宁可’ 〈～斩了小弟, 不可绝了贤路〉たとえ私を切ってもよいが, あなたの将来を絶ってはいけません; («水滸·47»).

[宁耐] nìngnai = ‘忍耐’

[宁穷一年] nìng qióng yī nián 〔諺〕(‘不穷一天’と続き)たとえ一年じゅう貧乏しても, せめて正月の元旦一日だけはのんびり過ごしたいものだ.

[宁缺毋滥] nìng quē wú làn 〔成〕☞ 〔字解〕①. 〈选择例句时一定要保证质量～〉例文を選ぶ時は必ずその内容を保証し, むしろ少なめに選ぶのがよい.

[宁人负我] nìng rén fù wǒ 〔諺〕(‘我不负人’と続き)自分は泣いても人は泣かすな.

[宁塞城门] nìng sāi chéngmén 〔諺〕(‘不填狗洞’と続き)権勢のある人に賄賂を贈っても, 普通の人には情けをかけない; («野叟曝言·4»).

[宁折不弯] nìng shé bù wān = ‘宁死不屈’

[宁舍千金献真佛] nìng shě qiānjīn xiàn zhēnfó 〔諺〕(‘不拔一毛插猪身’と続き)本当の仏様になら千金をお供えしても惜しくないが, ブタの体に挿すのなら一本の毛も抜こうとは思わない; 遣うべき金はいくら遣ってもかまわないが, 遣うべきでない金は一銭も遣わない.

[宁舍十亩地] nìng shě shí mǔ dì 〔諺〕(‘不吃哑巴亏’と続き)10‘亩’の土地を捨ててもよいが, 口に出せないような損はしない; はっきりした損はしてもよいが, かげで苦しむようなことはしない.

[宁使] nìngshǐ (方) = ‘宁肯’; 〔例〕. 〈看戏, 我～看电影〉芝居よりも私は映画を見る方がいい.

[宁输拳头] nìng shū quántou 〔諺〕(‘不输理’と続き)拳骨で殴られても道理は負けずに主張する.

[宁死不屈] nìng sǐ bù qū 〔成〕死んでも屈しない. 〈在敌人面前, 他们～〉敵の前では, 彼らは死んでも屈しない.

[宁添一斗] nìng tiān yī dǒu 〔諺〕(‘莫添一口’と続き)1‘斗’増やすとも口数は増やすな; 家に人数が増えると生活費がかかる; («綴白裘·綉襦記·教歌»).

[宁挑千斤担] nìng tiāo qiān jīn dàn 〔諺〕(‘不抱肉疙瘩’と続き)千‘斤’の荷を担いでも, 赤ん坊は抱かない; 赤ん坊を抱くのは重い荷物を担ぐよりもっと力がいる.

[宁投时医] nìng tóu shíyī 〔諺〕(‘不投名医’と続き)医者にかかるときは時流に乗ってはやっている医者にかかるべきで, 評判倒れの名医にはかからない方がよい.

[宁望邻家买条牛] nìng wàng línjiā mǎi tiáo niú 〔諺〕(‘不望邻家做王侯’と続き)隣家がウシを一頭買うくらいのことはむしろ望ましいことだが, 出世して王侯になるのはうれしいことではない. 隣に倉が建てばこっちは腹がたつ.

[宁为鸡口] nìng wéi jī kǒu 〔成〕(‘无为牛后’と続き)鶏口となるも牛後となるなかれ. 大きな所で人の支配をうけるより, 小さな所でも自分を自由に伸ばした方がよい; («戰國策·韓策·1»).

[宁为太平犬] nìng wéi tàipíng quǎn 〔諺〕(‘莫作乱离人’と続き)太平の世の中のイヌになっても, 戦乱で流浪する人にはなるな; 太平のときは過ごしやすいが戦乱のときはたまらない; («幽閨記·19»).

[宁为玉碎] nìng wéi yù suì 〔諺〕(‘不为瓦全’と続き)節を守って犠牲になっても, 節を曲げて生きることはない. 瓦全より玉砕を選ぶ. 〈只要中国人肯抱定～的精神抵抗暴敌, 中国就不会灭亡〉中国人が瓦全よりも玉砕を選ぶ精神を抱き, 敵に抵抗しさえすれば, 中国は滅びっこない.

[宁向直中取] nìng xiàng zhízhōng qǔ 〔諺〕(‘莫向曲中求’と続き)正しい方法で得ることはあっても, 不正な手段で求めるべきではない.

[宁养顽子] nìng yǎng wánzǐ 〔諺〕(‘莫养呆子’と続き)わんぱくな子どもは養ってもばかな子は養うな; わんぱくな子どもはばかな子どもよりよい. = ‘宁养逆子, 不养痴儿’; («西湖二集·4»).

[宁养一条龙] nìng yǎng yī tiáo lóng 〔諺〕(‘不养十个熊’と続き)(方) 一匹の竜は飼ってもよいが, 十頭のクマは飼わない; 良いものは養成してもよいが悪いものを多く養成しようとは思わない. 能力のある者をたいせつにする; 〔河北〕. 〈我准备提拔你, 我是～!〉私はあなたを抜てきするつもりだ, 私は能力のある者をたいせつにするんだよ.

[宁有屈死] nìng yǒu qū sǐ 〔諺〕(‘没有冤生’と続き)無念の死をとげるものはあっても, 無実の罪を負って生きているものはない; 人はみな恨みをのんで死ぬ; («平妖傳·9»).

[宁有是理] nìng yǒu shì lǐ 〔成〕どうしてこのような道理が通ろうか.

[宁与千人好] nìng yǔ qiān rén hǎo 〔諺〕(‘不与一人仇’と続き)千人の人と仲よくしても, 一人の人と敵になるな.

[宁玉碎, 毋瓦全] nìng yù suì, wú wǎ quán = ‘宁为玉碎, 不为瓦全’ (☞‘宁为玉碎’)

[宁愿] nìngyuàn 〔副〕= ‘宁肯’ 〈我们～毁掉这份材料, 也不能让敌人拿去〉この材料を破り捨てても, 敵の手には渡さない. 〈我～在公馆里做一辈子的丫头〉わたしはむしろお屋敷で一生召使の身で過ごしたいのです. [～蝗虫吃, 不愿受官扰] 〔諺〕役人にむちゃをやられ

N

てかき回されるくらいならば、イナゴに食われた方がましだ.［～站着死, 决不跪着生］〔諺〕立ったまま死んでも、ひざまずいて生きてはいない；勇ましく死んでも、恥をしのんで生きてはいけない.

［宁在时前］nìng zài shí qián〔諺〕('不在时后'と続き)農作業は適当な時期がたいせつで、早くしてもよいが遅れてしまうと悪い結果となる.

［宁止］nìngzhǐ〔接〕〔書〕どうして…ばかりであろうか.…どころか.〈～不避, 当如亲戚耳〉避けないどころか、ただただ親戚も同然です；(《柳毅》).

［宁治十男子］nìng zhì shí nánzǐ〔諺〕('莫治一妇人, 宁治十妇人, 莫治一小儿'と続き)十人の男は治せても、一人の女は治せない、十人の女は治せても、一人の子どもは治せない；小児科がいちばん難しい.

［宁种隔夜秧］nìng zhòng géyè yāng〔諺〕('不种露水秧'と続き)野菜の苗は植えかえるとき、前日の午後抜きとって一晩おいたものを移植した方が吸水力も強く、抜きたての露にぬれた苗を植えるよりもよい.

［宁撞金钟(儿)一下］nìng zhuàng jīn zhōng(r) yī xià〔諺〕('不打铙钹三千'と続き)金の鐘を一度ついても、にょうばちを三千鳴らそうとは思わない.問題の解決できる人に一度頼んでも、解決できない人にたびたび頼もうとは思わない.多くのつまらぬ人と交際するより、高尚な人一人と交際した方がよい；(《紅樓夢·72》).

［宁自］nìngzì〔接〕〔方〕①＝'宁可' ② たとえ…しても；〔山東〕.〈他～答理她, 她也不答理他〉彼がたとえ彼女を相手にしても、彼女は彼を相手にしない.

［宁走一步远］nìng zǒu yī bù yuǎn〔諺〕('不走一步险'と続き)一歩遠回りしても、一歩の危険を冒さない.〔喩〕道を急いで冒険するより遠まわりせよ.遠まわりは結局近道；(《三俠·110》).

［宁做一去百来的生意］nìng zuò yī qù bǎi lái de shēngyi〔諺〕('不做一去不来的生意'と続き)一を出して百が返ってくるようなもうかる商売ならやっても、一を出してそのまま返ってこないような損する商売はやらない.

［佞］ nìng ① 才知がある.〈不～〉〔謙〕私. ② 弁がたつ.〈～口〉(-kǒu) 口先がうまい.〈除～安邦〉おもねる者を追放して国を安定させる.

［佞哀］nìng'āi〔名〕〔書〕こびへつらっての哀願.人に取り入るために装う悲哀.

［佞臣］nìngchén〔名〕〔書〕奸臣.佞臣.〈我们的谚语是'国王说自己跳得高, 必有～说他会飞'〉私たちの国のことわざに「国王が自分は高く跳べるというと、国王は空を飛ぶことができると言いふらす奸臣が必ずいる」というのがある.

［佞佛］nìngfó〔動〕〔書〕仏を信じて幸福を求める.〈万一徵色发声, 妾情愿持斋～, 终身独宿, 以报恩官之德耳〉もし叱責されれば、わたくしめは潔斎して仏法の教えにしたがい、終生独身を通し、だんな様の徳に報いる所存でございます；(《古今·17》).

［佞给］nìngjǐ〔形〕〔書〕口舌が巧みである.

［佞禄］nìnglù〔名〕〔書〕こびへつらって得た俸禄.

［佞巧］nìngqiǎo〔形〕〔書〕腹黒く要領よく立ちまわる.

［佞人］nìngrén〔名〕〔書〕言葉巧みにへつらう人.〈魏公常劝我远～〉魏公は常にへつらう人を遠ざけるよう忠告した；(《隋唐嘉話》).

［佞史］nìngshǐ〔名〕〔書〕時の権力者にこびへつらって筆を曲げて書いた歴史.

［佞幸］nìngxìng〔書〕〔動〕こびへつらって目をかけてもらう.〈高安侯贤～之臣〉高安侯(董)賢はこびへつらって寵幸を得た家臣である.〔名〕こびへつらって寵愛を得たもの.

［佞贼］nìngzéi〔書〕〔名〕きれいごとや巧みな言辞で人に取り入る悪人.〈将军尚执迷而问此～乎？〉将軍はまだ惑わされて、あの裏切り者にお尋ねになるのですか；(《三國·19》).

［佞者］nìngzhě〔名〕〔書〕口のうまい人.口先の上手なへつらい者.

［泞］(濘) nìng〔又〕nèng ①〔形〕べとべとである.どろどろである.どろんこである.ぬかるんでいる.〈道～, 你穿靴子吧！〉道がぬかるんでいるから、長靴を履きなさい.〈这下雨天道儿上可～啦！〉こんな雨降りの日は、道は泥でぬかって歩きにくくなっている. ② 泥で汚れる.

［泞不扎子粘］nìngbùzāzǐnián〔形〕〔方〕物がべたついているさま；〔北京〕.〈～的膏药〉べたべたの膏薬.

［泞糊儿］nìnghúr〔形〕〔方〕(煮たりして)とろとろである；〔北京〕.〈白薯煮得太～〉サツマイモが煮すぎてとろとろになった.

［泞滑］nìnghuá〔動〕ぬかって滑る.〈雨后山路～, 不好走〉雨後山道はぬかって滑り、歩きにくい.

［泞拉巴唧］nìnglabājī〔形〕〔方〕どろんこである；〔東北〕.〈一下雨, 这条路就～, 很难走〉雨が降ると、この道はどろんこで、歩くのに困る.

［泞淖］nìngnào〔形〕〔書〕ぬかっている.

［泞泥］nìngní〔名〕泥濘.ぬかるみ.〈在崎岖不平的～的路上走着〉でこぼこのぬかるんだ道を歩いている.［～巴蹅］［～巴浆］〔方〕ひどく泥がぬかって歩きにくいようすの形容.〔例〕〈道儿上净是大泥塘, ～的可不好走啦！〉道がまるで泥沼で、ひどくぬかって歩きにくいったらない.☞'泥泞'

［泞溺］nìngnì〔動〕〔書〕泥水がたまる.

［泞滞］nìngzhì〔形〕〔書〕ぬかるみで歩きにくい.

［拧㊂］(擰) nìng〔形〕ひねくれている.片意地である.へそ曲がりである.強情である.〈那个小孩子很～〉あの子はへそ曲がりだ.〈～脾气〉☞〔語彙〕.☞㊀ nǐng, ㊁ níng

［拧包儿］nìngbāor〔名〕〔方〕頑固な人；〔北京〕.

［拧劲儿］nìngjìnr〔名〕強情な性質.ひねくれた性質.〈他又上了～, 思想弯子一时转不过来〉彼はまたひねくれている、へそ曲がりはちょっとやそっとではまっすぐにはならない.☞'拧劲儿 nǐngjìnr'

［拧脾气］nìngpíqi〔名〕強情な性質.へそ曲がりな性質.ひねくれた性質.

［拧丧种］nìngsāngzhǒng〔名〕〔方〕＝'拧种'；〔北京〕.

［拧性］nìngxìng〔名〕〔方〕すねた性質.ひねくれ根性.反逆児.＝'倔', '犟'〈小孩子～, 非学商业不可〉子どもはひねくれ者なので、ぜひ商業を学ばなければいけない.［～子］すね者.反逆児.

［拧种］nìngzhǒng〔名〕〔方〕〔罵〕ひねくれ者.すね者.頑固な人；〔北京〕, 〔東北〕.〈这个～！你爹叫你去就去, 何必拗着他〉この頑固者め、きみのお父さんが行けと言うのなら行きなさい、なんだってお父さんに逆らうのかね.

NIU ㄋㄧㄡ

［妞］ niū (～儿·子)*〔名〕女の子；俗語.〈他家有两个～儿〉彼の家は女の子が二人だ.

［妞妞］niūniu〔名〕〔方〕幼い女の子.小娘.少女；'姑娘'に対する親しみをこめた呼称；〔北京〕.

［妞儿(～子)］niūr(～zi)〔名〕①☞〔字解〕.〈他有俩～〉彼には二人の女の子がいる.［～的绢子］〔歇〕娘っ子のハンカチ；'绕脖子'(首にまく)から'绕脖子'(遠まわしにする·もってまわって事をする)という意味になる.［～夹子］〔熟〕〔方〕1)〔旧〕男芸者. 2)女々しい男性；〔北京〕.［～(的)脾气］〔熟〕女·子どものような気質.度量が狭いことをいう.〔例〕〈为点儿不要紧的事变脸, 真是～！〉大したことでもないことに怒って顔色を変えるなんて、ほんとうに心が狭い. ②〔方〕男まさりの女の子；軽薄な意味を含む；〔北京〕.

［牛］ niú ①〔名〕ウシ；中国では'黄牛'(アカウシ)と'水牛'(スイギュウ)が主.〈一只～〉一頭のウシ. ②〔形〕強情である.〈～气〉〈～脾气〉☞〔語彙〕. ③(～儿)〔形〕偉ぶっている.自尊心が強い. ④〔形〕〔方〕腕力がある.能力がある；〔北京〕.〈那小子可真～, 真办成了！〉あの若者はまったくやり手だ、本当にやってしまった. ⑤〔形〕〔方〕気力がある.威風がある；〔北京〕.〈这家子现在可～起来了〉この家は今、羽振りがよくなってきている. ⑥〔動〕〔方〕ほらを吹く；〔東北〕.〈当个小班长, 你看把他～的〉グループ長になって偉ぶっている. ⑦ 牛宿；二十八宿の一つ. ⑧〔名〕姓.

［牛把式］niúbǎshì〔名〕ウシ引き.

［牛白腩］niúbáinǎn〔方〕＝'牛腩'；〔粤〕.

［牛百叶］niúbǎiyè ＝'牛柏叶', '牛百页'〔名〕〔方〕ウシの胃の膜.＝'牛胃'；〔粤〕.

［牛蒡］niúbàng〔名〕〔植〕ゴボウ；薬用.［～草］〔植〕バードック.［～子］〔中薬〕牛蒡子.ゴボウの成熟種子；解熱·解毒薬.

［牛背鹭］niúbèilù〔名〕〔鳥〕アマサギ.

［牛背雨］niúbèiyǔ〔名〕〔方〕にわか雨.

［牛屄］niúbī〔名〕① ウシの陰門.［～要张气, 牛尾巴盖不住］〔諺〕ウシの陰門が張り切ってきたときはウシのしっぽでは覆いきれない.〔喩〕爆発する力は抑えきれない. ②〔方〕大きな話；〔北京〕.［～大沙燕儿］〔熟〕〔方〕ほら話；〔北京〕.〔形〕＝〔字解〕④.

［牛鼻不牵］niú bí bù qiān〔諺〕('要牵牛尾'と続き)ウシの鼻先を引っ張らないで、しっぽを引っ張ろうとする.〔転〕することがあべこべである.

［牛鼻链］niúbíliàn〔名〕ウシの鼻輪.

［牛鼻拴］niúbíshuān〔名〕〔植〕ウシバナヨコギ.

［牛鼻销］niúbíxiāo〔名〕ウシの鼻綱をしばる杭.

［牛鼻子］niúbízi〔名〕①〔方〕道士.道教の僧を嘲笑する言葉；道士の髷がウシの鼻に似ていたので；〔北京〕, 又〔粤〕. ② キーポイント.急所；全局のポイントになるところ.〈牵住了城市改革的～〉都市改革のポイントをしっかりおさえた.

［牛鞭］niúbiān〔名〕ウシ追いのむち.［～草］〔植〕ウシノシッペイ.

［牛扁］niúbiǎn〔名〕〔植〕① ゲンノショウコ. ② レイジンソウ.

［牛鳖］niúbiē〔名〕〔昆〕ウシの体につく一種の虫.

［牛兵］niúbīng〔名〕小作人.

［牛柄花］niúbǐnghuā〔名〕〔植〕タケシマラン.

［牛脖子］niúbózi〔方〕＝'牛脾气'〈老犯～〉いつも意地を張る.〈他跟我犯～〉彼は私に強情を張る.

［牛不喝水］niú bù hē shuǐ〔諺〕①('不能强摁头'と続き)人の望まないことは無理強いできない. ②('强摁头' '强按头'と続き)ウシが水を飲まぬのに無理に頭を押さえる.〔転〕人に無理強いをする；前句は'牛不吃水'ともする；(《紅樓夢·46》).

［牛不老］niúbùlǎo〔名〕子ウシ.〈～在母亲肚子底下一下一下地擂〉子

ウシは母ウシの腹の下を何度もつついた.

[牛不知角弯] niú bù zhī jiǎo wān [諺]('马不知脸长'と続き)ウシは角の曲がっているのを知らず,ウマは顔の長さを知らない;人は自分の欠点や過ちに気がつかない.

[牛踩不烂] niú cǎibulàn [熟] ⑰ ① ウシが踏みつけても形がくずれない. ⑱ ぎこちない話し方で聞く人がよくわからない;[四川]. ②(話が)粗野である;[四川]. 〈骂了一句~的话〉きたならしい言葉で悪態をついた.

[牛菜] niúcài [名] ⑩ ニシキダイコン.

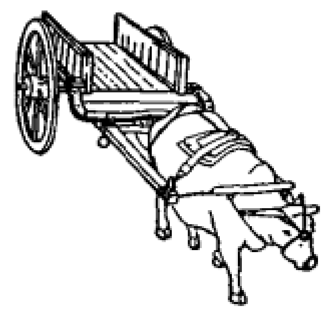
[牛草肚] niúcǎodù ⑰ = '牛百叶';[広].

[牛肠] niúcháng [名] ⑰ ウシの腸;[広].

[牛肠麻] niúchángmá [名] ⑩ モダマ.

[牛厂] niúchǎng [名] ウシ小屋.

[牛车] niúchē [名] ⑰ 牛車;[北京]. [~棚里掉下来的] [諺] 牛車の枠から落ちたもの;昔の中国では幼児が死ぬと牛車に乗せて城外まで捨てに行ったもので,子どもが重病にかかったがやっと命を取り止めたり,ひ弱な子どもがどうやら成人できそうになった時などに,「牛車から落ちた子」という.



牛车

[牛吃稻草] niú chī dàocǎo [諺]('鸭吃谷'と続き)ウシは稲わらを食べ,アヒルは穀物を食べる. ⑱ 人の一生の運不運は生まれつきなもの; '牛吃稻草马吃谷,各人自有各人福'ともいう.

[牛吃蟹] niú chī xiè [熟] ⑰ きざで不良っぽいことをする. やることが似つかわしくない. でたらめなことをする.

[牛齿兰] niúchǐlán [名] ⑩ タケラン.

[牛虫] niúchóng [名] ⑰ [昆] コクゾウムシ. = '米象';[閩].

[牛大肠] niúdàcháng [名] ウシの大腸.

[牛打滚儿] niú dǎgǔnr [熟] ⑰ ウシが転げまわる. ⑱ 奇跡がおこる;実際は実現できない;[北京]. 〈他还钱?~再说吧!〉彼がお金を返すだって. そんなことはありっこないさ.

[牛大,压不死虱子] niú dà, yābusǐ shīzi [諺] ウシは図体が大きくても,シラミを圧しつぶすことはできない;大きなものでも,必ずしも小さいものを制圧できるとは限らない.

[牛大自有破牛法] niú dà zì yǒu pò niú fǎ [諺] ウシは大きいが,これを負かす方法がある;相手がどんな強いものでも,必ずそれを負かす方法がある.

[牛埭] niúdài [名] ウシの力で船を引く装置が設けてある堰堤.

[牛胆] niúdǎn [名] [中薬] 牛胆. [~碱] [化] タウリン. [~汁] [生] 牛胆汁.

[牛蛋子] niúdànzi [名] ⑰ ウシの糞.

[牛刀] niúdāo [名] [書] 牛を殺すのに用いる刃物. ⑱ 才能があること,あるいは才能のある人材のたとえ. 〈割鸡焉用~?〉ニワトリを殺すのにどうして牛刀を用いる必要があろうか;小さな事は才能のある人にやらせることはない; (《論語·陽貨》). [~小试] [成] 優れた腕前をもっていれば,小さな事にでもすぐ表れるというたとえ.

[牛迭肚] niúdiédù [名] ⑩ クマイチゴ.

[牛鼎] niúdǐng [名] [書] ウシ一頭をまるまる煮る鼎. [~烹鸡] [成] '牛鼎'でニワトリを煮る. 大きな才のあるものを小さなところに用いる. りっぱな人材に対して,その力にみあう仕事を与えない; (《後漢書·邊讓傳》).

[牛斗] niúdǒu [名] 星の名. 二十八宿中の牛宿と斗宿. = '斗牛' [足蹑风云,气冲~] 風雲を躡し,気は牛斗を突く;勢いのすさまじいたとえ. 風雲の勢い; (《警世·18》).

[牛痘] niúdòu [名] ① 牛痘;ウシの急性伝染病の一種. ② = '痘②' 〈种~〉種痘をする. [~苗] [~疫苗] 種痘ワクチン. 天然痘予防ワクチン.

[牛犊(子)] niúdú(zi) [名] 子ウシ;生後だいたい6か月まで. [~皮] 子ウシ皮.

[牛肚] niúdǔ [名] ウシの胃. [~仁] ウシの胃の膜. = '牛百叶' [~菘] ⑩ ハクサイの一種;葉は大きくて,いい味がする.

[牛肚皮] niúdùpí [名] ウシの腹. 〈你读书简直读到~里头去了!〉おまえの学問はウシの腹に収めてしまったといってもいいくらいだ;学問をした人間のすることか.

[牛顿] Niúdùn [名] [姓] ① ニュートン;人名;英国の物理学者. 万有引力の発見者. [~抵抗律] [~阻力定律] ニュートンの抵抗法則. [~第二定律] ニュートンの第2法則. [~定律] ニュートンの法則. [~环] [~圈] 干渉環. ニュートン·リング. [~冷却定律] [~液体] ニュートンの冷却の法則. [~力学] ニュートン力学. [~流体] ニュートン流体. ②(niúdùn) [物] ニュートン;力の基本単位. 10万ダインに等しい.

[牛轭] niú'è [名] ⑰ ウシのくびき;[広]. [~湖] 湾曲した流れの首の部分が水流によって切り開かれて新しい川筋ができると,もとの湾曲した川筋の両端が土砂でふさがれ湖ができる. この湖を指す.

[牛耳] niú'ěr ☞ '执牛耳'

[牛繁缕] niúfánlǚ [名] ⑩ ウシハコベ.

[牛房] niúfáng [名] ウシ小屋. ウシ飼い場のさく. = '牛栏'

[牛肺] niúfèi [名] ウシの肺臓. [~疫] [牧] ウシの肺ペスト. ウシの肺疫.

[牛粪] niúfèn [名] 牛糞. [~冷,马粪热,羊粪能得两年力] [諺] ウシの糞は腐熟するときの熱量が少ないので冷性の肥料といわれ,ウマの糞はそれが多いので熱性の肥料といわれる. ヒツジの糞は肥料分が多く,また肥料効果も2年と長い. [~上带花,真臭美] [諺] ウシの糞に花を添える;身の程を知らぬ. 見えを張る.

[牛脯] niúfǔ [名] [古] 牛肉の干し肉.

[牛脯屯] niúfǔtún [名] ⑩ オヒゲシバ.

[牛肝] niúgān [名] ウシの肝臓. [~菌] キノコの一種;食用のほか薬にも用い,筋肉をほぐす働きがある.

[牛皋] niúgāo [形] ⑰ 粗野である. 野蛮である;もと人名. 岳飛の部下で性格が粗野であった;[広].

[牛高马大] niúgāomǎdà [形] ⑰ ⑱ 背が高く体格がいい;[広].

[牛耕田,马食谷] niú gēng tián, mǎ shí gǔ [諺] ⑰ 父が苦心して蓄えた金を,子が浪費すること; '老窦赚钱,仔享福'と続く.

[牛工] niúgōng [名] ウシの働き. 畜力.

[牛公] niúgōng [名] ⑰ 雄ウシ. = '公牛';[閩].

[牛勾槽] niúgōucáo [名] ウシの鼻輪.

[牛狗] niúgǒu [名] [動] ブルドッグ;イヌの一種.

[牛牯] niúgǔ [名] ⑰ 雄ウシ;[広].

[牛倌] niúguān [名] ⑰ ウシ飼い;[北].

[牛鬼队] niúguǐduì [名] [貶] さまざまな悪人の隊列. = '牛鬼蛇神队'

[牛鬼蛇神] niú guǐ shé shén [成] 妖怪変化;ウシの頭をした鬼,ヘビの体をした神で,怪しい化け物;容貌の凶悪なたとえ;現在はさまざまな悪人のたとえに用いるが,本来は超能力的存在の想像上のものを指した; (杜牧《李賀集序》). 〈横扫一切~〉あらゆるさまざま悪人を一掃する. 〈从爱国民主人士变成~〉愛国民主人士から牛鬼蛇神になる.

[牛滚凼] niúgǔndàng [名] ⑰ (ウシが水浴びするような)水たまり;[四川].

[牛锅房] niúguōfang [名] ⑰ [旧] ウシを解体し,牛肉を卸売りする所;[北京].

[牛果藤] niúguǒténg [名] ⑩ ウシノミカズラ.

[牛河] niúhé [名] ⑰ ビーフンを牛肉とともに炒めた料理;[広].

[牛哄] niúhong [動] ⑰ 傲慢にかまえる. 人を見下す;[東北].

[牛后] niúhòu [名] [書] ウシのしり. ⑱ 強大な者に従属しているもの. 〈宁为鸡口,不为~〉鶏口となるとも,牛後となるなかれ; (《戰國策·韓策·1》).

[牛黄] niúhuáng [名] [中薬] 牛黄;ウシの胆石. 強心·鎮痙·解毒薬. [~狗宝] ウシやイヌの腹中の硬い塊;牛黄の類から珍重すべきものを例える. [注] 次例は人間をウシやイヌに例えることによって,よこしまな考えを指している特殊な用法. [例] 〈我有本事先把你两个的~掏了出来,…〉私は手始めにあなた方お二人の腐ったはらわたをつかみ出し,…; (《紅樓夢·65》). [~黄] ⑩ ヤハズソウ. [~蛋宁] [中薬] タウリン. [~丸] ⑰ 頑固で片意地な人;[四川]. [例] 〈他是个~,硬听不进别人的话〉彼は意地っぱりで,人の話は少しも聞こうとしない.

[牛磺酸] niúhuángsuān [名] [化] タウリン.

[牛回磨转] niú huí mò zhuàn [成] ぐるぐるまわる. 〈急的只~〉あせってぐるぐるまわるばかりだ; (《金瓶梅·51》).

[牛祸] niúhuò [名] [書] ウシが大量に死ぬこと,あるいは大きな異変のあることをいう.

[牛犄角] niújījiǎo [名] ウシの角. [~胡同] 行き止まり;行き詰まりの状態·局面のたとえ.

[牛棘] niújí [名] [書] バラの別名.

[牛骥同皂] niú jì tóng zào [成] 牛と駿馬を同じウマ屋で飼う. 賢愚をごっちゃにする. 賢者と愚者を区別しない. 玉石混交; (鄒陽《獄中上梁王書》).

[牛腱子] niújiànzi [名] ウシのすね肉.

[牛角] niújiǎo [名] ① ウシの角. 〈钻~〉重箱のすみをつつく. [~灯] ウシの角の薄片でつくった提灯;よく光を通す. [~瓜] ⑩ ウシノツノ. [~挂书] [成] ウシに乗って書を読む;苦労して勉学に励むこと; (《唐書·李密傳》). [~号] ウシのツノを用いたメガホンやらっぱ. [~花] ⑩ ミヤコグサ. [~尖(儿)] 解決の方法がない問題,あるいは研究するに値しないつまらない問題のたとえ. [例] 〈钻~〉重箱のすみをつつく. [~椒] ⑩ サガリトウガラシ. ピーマン. [~兰] ⑩ ウシツノラン. [~面包] クロワッサン. [~图章] ウシの角で作った印鑑. [~线] [機] コーノイド. [~越长越弯,财主越大越贪] [諺] ウシの角は大きくなるほど曲がり,金持ちは金持ちになるほど欲が深くなる. ② ウシの角で作った楽器.

[牛脚油] niújiǎoyóu [名] [化] 牛脚油.

[牛结糖] niújiétáng [名] ヌガー;菓子の一種.

[牛筋] niújīn [名] ① 牛肉の筋. [~草] ⑩ チカラグサ. [~果] ⑩ ウシキンノミ. [~树] ⑩ ヤマコウバシ. [~藤] ⑩ ネジレギ.

〔～条〕(植)ウシノキンスジ. ② (植)モチノキ;弓を作るのに用いられる. ③ 頑固者. いっこく者. ＝'老牛筋' 〔形〕(方)強情である;〔四川〕. 〈你才～, 那么跟你说你都不听！〉おまえはまったく強情だ、あんなに言っても聞こうとしない.

[牛劲(ㄦ)] niújìn(r) 〔名〕① 大きな力. ばか力. 〈费了～〉ばか力を出した. 〈他有～〉彼はばか力がある. ② ＝'牛脾气' 〈老山东有个～〉山東人には強情なねばり強さがある. 〈你爹还是那股～〉きみのお父さんはいまだにあんなに強情だ.

[牛精] niújīng 〔名〕(方)強情な人. 意固地な人. 鼻っ柱の強い人. 横車を押す人. ＝'野蛮', '蛮不讲理';〔江〕.

[牛颈] niújǐng 〔形〕強情である. 意固地である. ひねくれている. 〔名〕＝'牛精'

[牛酒] niújiǔ 〔名〕(書)牛肉と酒;賞賜・慰労品あるいは贈り物としての. 〈大市～〉大いに牛肉と酒を買う. 〈其渠帅乃奉～以劳军〉その魁首は牛肉と酒を献じて軍を慰労した;(《後漢書・臧宮傳》).

[牛犋] niújù 〔名〕ウシが引く農具.

[牛圈] niújuàn 〔名〕ウシ小屋.

[牛拉搭] niúlāda 〔名〕(方)大型バッタ;よく育っているうえに軟らかい;〔湖南〕.

[牛栏(ㄦ)] niúlán(r) 〔名〕① ウシ飼い場のさく. ウシを飼う囲い. 〈～傍边里遂小坐〉ウシ飼い場のさくのそばにしばらく腰をおろす;(《劉知遠》). ② ＝'牛棚②'

[牛郎] niúláng 〔名〕① ウシ飼いの少年. ウシ飼いの男. ② ひこぼし. 牽牛星;俗語. 〔～星〕同上. 〔～织女〕牽牛織女;別居している夫婦のたとえにも用いる.

[牛酪] niúlào 〔名〕バター.

[牛乐ㄦ] niúlèr 〔名〕(方)ウシの交配;〔北京〕.

[牛肋巴窗子] niúlèiba chuāngzi 〔連〕(方)粗末な木わくの窓;〔四川〕. 〈装上～, 做了教室〉簡単な窓をはめ、教室とした.

[牛肋条肉] niúlèitiáoròu 〔名〕ウシのしり肉の切り身.

[牛棱头] niúléngtou 〔名〕ウシのくびき.

[牛厘鱼] niúlíyú 〔名〕(魚)ゴチ.

[牛里ㄦ] niúlǐr 〔名〕ウシのヒレ肉.

[牛力] niúlì 〔名〕ウシほどの強い力. 大きな力. 〈自家恃着千斤的～〉みずから千'斤'のばか力をたのみにしていた;(《照世盃・4》).

[牛羚] niúlíng 〔名〕(動)ターキン.

[牛柳] niúliǔ 〔名〕ウシのロース肉. ＝'牛里脊'

[牛泷草] niúlóngcǎo 〔名〕(植)ウシタキソウ.

[牛录] niúlù 〔名〕清代の八旗兵制の一つで、300人を'一牛录'とする. のちには400人となった.

[牛驴踩场] niúlǘ cǎicháng 〔連〕数頭のウシやロバに作物を踏ませるチベットの脱穀法.

[牛萝卜] niúluóbo 〔名〕(植)ヤマゴボウ.

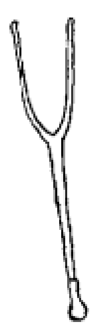
[牛马] niúmǎ 〔名〕① 牛馬. 〔～襟裾〕〔成〕衣服をまとった禽獣;行為が卑劣で禽獣のような人. 人の皮をかぶったけだもの;(《元曲・秋胡戲妻・3》). 〔～之域〕〔成〕牛馬の居る所. (喩)卑しい境遇;(《漢書・匈奴傳》). ② 生活に窮し、人のために奴隷のように苦しい労働をする人のたとえ.

[牛马夫] niúmǎfū 〔名〕(書)王に従って牛馬同然に使用されているもの;自分を謙遜していう.

[牛马藤] niúmǎténg 〔名〕(植)トビカズラ.

[牛马走] niúmǎzǒu 〔名〕(書)馬丁;自分を卑下した言い方. 〈太史公～, 司马迁, 再拜言〉太史公の馬丁であります司馬遷が伏して申し上げます.

[牛毛] niúmáo 〔名〕① ウシの毛;多い、あるいは細いたとえ. 〔～草〕(植)チカラシバ. 〔～细雨〕霧雨. こぬか雨. 〔～藓〕(植)キンシゴケ. 〔～雨〕こぬか雨. ぬか雨. ② 網をたぐる道具.



牛毛

[牛牦] niúmáo 〔名〕ヤクのしっぽ;古琴のウルシにひびが入ってできる模様を'断纹'というが、この模様はヤクの尾のようなものが上品とされた. 〈你看这断纹不是～似的么, 所以音韵也还清越〉このひび割れはヤクのしっぽのようじゃないですか、だから響きも清らかに澄んでいるんですね;(《紅樓夢・89》).

[牛虻] niúméng 〔名〕(昆)アブ.

[牛眠地] niúmiándì 〔名〕葬るのに地相のよい土地;晋の陶侃が仙人の言に従ってウシの眠る地を求めて父を葬った故事から出た.

[牛母] niúmǔ 〔名〕(方)雌ウシ. ＝'母牛';〔粤〕.

[牛木香] niúmùxiāng 〔名〕(植)チンチンカズラ.

[牛奶] niúnǎi 〔名〕① 牛乳. ミルク. 〈挤～〉牛乳を搾る. 〔～饼干〕ミルクビスケット. 〔～菜〕(植)キジョラン. 〔～房〕1)牛乳加工所. 2)乳製品販売店. 〔～粉〕粉ミルク. 〔～缸〕牛乳を入れる壺. 〔～过滤机〕牛乳ろ過機. 〔～壶〕ミルク沸かし. 〔～桔〕(植)キンカン. ＝'金桔' 〔～酒〕クミス. 〔～咖啡〕ミルク入りコーヒー. カフェ・オ・レ. 〔～棚〕乳牛飼育場. 乳牛小屋. 〔～柿〕(植)マメガキ. 〔～糖〕1)キャラメル. ミルクキャンデー. 2)バタースコッチ. 〔～消毒〕ミルクの消毒. 〔～痔〕乳房の形をした痔. 〔～子〕(植)アキグミ. ② 河北省宣化産のブドウ. ＝'牛奶葡萄'

[牛难] niúnán 〔動〕(旧)無理にほかの人がやりたがらないことをさせる. 無理強いする.

[牛腩] niúnǎn 〔名〕(方)ウシの肋肉;〔広〕.

[牛脑] niúnǎo 〔名〕ウシの脳髄.

[牛年马月] niú nián mǎ yuè 〔成〕いつのことかわからないたとえ. ＝'驴年马月', '猴年马月' 〈照你这么, 磨磨蹭蹭, ～也植不成树, 造不成林〉あんたのようにこうぐずぐずしていたんでは、いつになっても木は育たないし林になることはない.

[牛牛ㄦ] niúniúr 〔名〕(方)こま;子どものおもちゃ. ＝'陀螺';〔四川〕.

[牛女] niúnǚ 〔名〕(書)牽牛と織女.

[牛扒] niúpá 〔名〕(方)ビーフ・ステーキ. ＝'牛排';〔広〕.

[牛怕一根绳] niú pà yī gēn shéng 〔諺〕ウシは一本の縄を恐れる;大きなものでも必ず恐れるものがある.

[牛排] niúpái 〔名〕牛の背ロース;多くその肉を使った料理を指す場合に用いる. ビーフ・ステーキ. 〔～骨〕牛の骨付きあばら肉. 〔～菌〕(植)カンゾウタケ.

[牛(ㄦ)牌] niú(r)pái 〔名〕賭博の道具. 骨牌.

[牛攀颈] niúpānjǐng 〔名〕(方)ウシが引くすきを支える湾曲した木をウシの首に固定する、タケで編んだベルト;〔湖南〕.

[牛棚] niúpéng 〔名〕① ウシ小屋. ② 拘禁所. 収容所. 牢;文革時代'牛鬼蛇神'として批判された人の自由を奪うため拘禁したところ. '牛棚'の'牛'は'牛鬼蛇神'の'牛'から来たもの.

[牛皮] niúpí 〔名〕① ウシの皮;多くはすでになめしたものを指す. 〔～绑〕(方)牛皮で作った簡易防水靴;〔河北〕. 〔～菜〕(植)フダンソウ. テンサイ. ＝'叶甜菜', '厚皮菜' 〔～灯笼〕〔歇〕ウシの皮をはった灯ろう. (喩)1)'一点也不透'〔少しも光が漏れない〕から、外から何もわからないことのたとえ. 2)('点极唔明'と続き)(方)いくら教えてもわけのわからない人のたとえ;〔広〕. 3)('肚里亮'〔(腹の)中は明るい〕と続き)心の中はわかっているが、うわべからはわからない. 〔～冻〕(植)ヘクソカズラ. 〔～杜鹃〕(植)キバナシャクナゲ. 〔～行〕牛皮業者. 〔～胶〕にかわ. 〔～筋(ㄦ)〕輪ゴム. 〔～俏〕(植)イケマ. 〔～箱〕牛皮のトランク. 〔～鞋〕牛革の靴. 〔～癣〕(医)乾癬. 鱗屑癬;慢性の皮膚病. 伝染しない. ② 柔らかくて丈夫、または堅くて丈夫なもの. 〔～糖〕1)あめの一種. ねりきりあめ. 2)(方)チューインガム. 3)世話焼きな人. 4)(方)話や行動がもたもたしている人;また、形容詞にも用いる;〔呉〕. (例)〈我碰着侬迭能～格瘪三, 算我触霉头！〉私はおまえのようなもたもたしたルンペンにでくわしたなんて、不運だ. 〔～纸〕クラフト紙. ハトロン紙. 〔～纸浆〕クラフト・パルプ. ③ 大ぼら. 〈吹～〉大ぼらをふく;中国の西北部では筏を組むのにウシやヒツジの皮で袋をつくり、これをふくらませて浮力をつけるのに用いた. ウシの皮袋をふくらませて大きくするところから出た言葉. 〔～大王〕大ぼらふき. 〔～哲学〕ほらふき哲学. 〔～专家〕ほらふきの名人. 〔形〕(方)いたずらである. ＝'顽皮';〔呉〕. 〈伊那哈介～？〉彼はどうしてこんなにいたずらなんだ.

[牛脾气] niúpíqi 〔名〕ウシのようにてこでも動かぬ強情な性質. 偏屈な人. 人並みはずれて強情な人. 意固地. 〈发～〉〈犯～〉強情を張る. 〈耍起～来了〉意固地になった. 〈他这个～真难说〉彼の強情さにはまったく閉口するよ. 〈他媳妇看他那神色, 知道再顶他两句, 他那～上来, 非干仗不可〉彼の妻は夫の顔色をみて、これ以上口答えしたらへそを曲げてしまい、けんかをしなければならないことがわかった.

[牛皮哄哄(的)] niúpí hōnghōng(de) 〔熟〕(方)気位が高いさま. 横柄なさま;〔東北〕. 〈从县里下的人, 官不算大, 都是～的〉県の役所からやって来る人は、たいした役人でもないが、みな横柄だ.

[牛婆] niúpó 〔名〕(方)雌ウシ. ＝'母牛';〔湖南〕.

[牛蕲] niúqí 〔名〕(植)ウマゼリ. ＝'野茴香'

[牛觭角] niúqíjiǎo ＝'牛犄角' 〔名〕(旧)ウシの角. 〈儿子世上有两庄ㄦ, 鹅卵石、～, 吃不得罢了〉私の食べられないものはこの世で二つだけ、玉石とウシの角だ;(《金瓶梅・33》).

[牛气] niúqi 〔名〕(方)尊大で傲慢な態度. 大げさな感じ. 大ぶろしきな感じ. 〈好大～！〉大した偉ぶりようだ. 〔形〕① 頑固である. いっこくである. ② 傲慢である. 尊大である. うぬぼれている. 自負心が強い. 〈有了这么点进步就这么～！〉これしきの進歩でいい気になって. 〈他才当了领导就～起来了, 真让人看不惯！〉彼は指導者になったとたんもう偉ぶりはじめた、まったく気にくわない. 〔動〕大ぼらをふく.

[牛牵马绷] niú qiān mǎ bēng 〔成〕(方)① 強情で人の言うことをきかない;〔呉〕. ② (暮らし向きが)逼迫している、苦しい;〔呉〕. (注)'牛牵马棚'とも書く.

[牛牵绳] niúqiānshéng 〔名〕(方)ウシを引くための非常に丈夫な縄;〔四川〕.

[牛ㄦ] niúr 〔名〕(方)① 子ウシ. ② ウシ;〔四川〕.

[牛人] niúrén 〔名〕① 小作人. ② 牧牛をつかさどる官職.

[牛肉] niúròu 〔名〕牛肉. 〔～饼〕ハンバーグ・ステーキ. 〔～炒韭菜, 各人心里爱〕〔諺〕それぞれみんな好きなものがある. 〔～炒柿子菱〕牛肉とピーマンの炒めもの. 〔～脯〕(-fǔ) 燻製の干し牛肉. 〔～干

N

(ㄦ)〕牛肉を煮て味を付け、さらにいためて干したもの．〔～肝配菜〕牛レバーソテー野菜添え．〔～红菜汤〕ボルシチ．〔～糜〕コーン・ビーフ．〔～扒〕1)ステーキ．ビフテキ．2)両肋骨間の牛肉．〔～片〕牛肉のスライス．〔～松〕牛肉のでんぶ．〔～汤〕牛肉のスープ．〔～丸子〕ミート・ボール．〔一汤〕ミート・ボール・スープ．〔～汁〕牛肉の出し汁．

[牛乳] niúrǔ 〔名〕①牛乳．〔～粉〕全粉乳．〔～咖啡〕ミルクコーヒー．カフェ・オ・レ．〔～疗法〕〔医〕カンル牛乳療法．②〔方〕牛乳に熱を加え酢を入れて固めたビスケット状の食物で塩水にひたして食べる；〔滇〕．〔～饼〕同上．

[牛三] niúsān 〔名〕〔方〕ほら；〔沪〕．〈吹～〉ほらを吹く．

[牛三鞭虫病] niú sānbiānchóng bìng 〔連〕ウシのトリコモーナス病；獣医学．

[牛山濯濯] niú shān zhuó zhuó 〔成〕山に木がないさま．〔転〕禿頭の人をからかうときに用いられる．

[牛舌] niúshé 〔名〕①〔魚〕アカシタビラメ．②ウシのタン；ウシの舌．③〔植〕オオバコ．〔～草〕〔植〕ウシノシタグサ．〔～大黄〕〔植〕ナガバギシギシ．〔～头〕1)〔方〕長方形のパイ皮のような菓子の一種．たいていは甘辛い；〔北京〕．2)〔方〕発酵させたコムギ粉を練り、平らにして鉄板でだ円形に焼いたもの．'饼'の一種．＝'牛舌头饼'；〔北京〕．3)〔植〕スイバ．＝'牛舌草'

[牛舍] niúshè 〔名〕牛舎．

[牛身上拔了一根毛] niúshēnshàng bále yī gēn máo 〔諺〕きわめて小さいことのたとえ．＝'九牛一毛'；(《紅樓夢·83》)．

[牛肾] niúshèn 〔名〕ウシの腎臓．

[牛绳] niúshéng ＝'牛绾绳'

[牛识八字] niú shí bā zì 〔成〕ウシが塀に角で八の字をかいた．学者の家はウシでも八の字を知っている；学問をせよとの注意．

[牛食为浇] niú shí wéi jiāo 〔諺〕('羊食为烧'と続き)ウシの食べたあとは水をまいたように良い草が生えてくるが、ヒツジの食べたあとは火で焼いたように徹底的に食われて、なかなか草が生えてこない．

[牛屎] niúshǐ 〔名〕ウシの糞．〈～泥墙〉ウシの糞を混ぜてつくった塀；(《劉知遠》)．〔～菇〕〔植〕ノウタケの類；'紫色秃马勃'の別名．〔～鸡〕〔鳥〕キセキレイ；〔閩〕．

[牛矢果] niúshǐguǒ 〔名〕〔植〕ナガバモクセイ．

[牛栓藤] niúshuānténg 〔名〕〔植〕コウトウマメモドキ．

[牛溲] niúsōu 〔名〕①＝'车前草' ②〔書〕ウシの尿．〔～马勃〕〔成〕1)何の価値もないこと．しまっておく価値のない物；このようなものでも役にたつことがあるという意味にも用いる．2)微賤だが有用な人物のたとえ；'牛溲'はウシの尿．'马勃'は一種の菌類で、ともに薬用；(韓愈《進學解》)．

[牛踏扁] niútàbiǎn 〔名〕形が大きく平べったいダイズ．

[牛藤] niúténg 〔名〕〔中薬〕牛藤；ムベの茎根．＝'野木瓜'

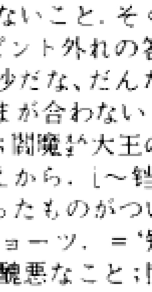
[牛蹄筋] niútíjīn 〔名〕〔食〕牛蹄筋．

[牛蹄油] niútíyóu 〔名〕〔機〕牛脚油．

[牛蹄子] niútízi 〔名〕①ウシのひづめ．〔～，两瓣ㄦ〕〔歇〕ウシのひづめは二つに分かれている．〔喩〕'两瓣ㄦ'を'两半ㄦ'にかけ、考え・意見・方法などが一致していないなどの意に用いる．②仲たがいしていること．

[牛田] niútián 〔名〕政府の牧牛場やウシ飼い農家に贈られた田畑．

[牛头] niútóu 〔名〕①ウシの頭．〔～伯劳〕〔鳥〕モズ．〔～不对马嘴〕〔諺〕ウシの顔はウマの口と合わぬ；双方の意見・話が合わないこと．答えがピント外れであること．話のつじつまが合わないこと．そぐわない．しっくり合わない．〔例〕〈他回答得～〉彼はピント外れの答えをした．〔例〕〈见鬼，大爷自姓高，是江西人，～！〉妙だな、だんな様は高とおっしゃり、江西の人だ、まったくつじつまが合わない；(《警世·11》)．〔～阿旁〕〔成〕陰険凶悪な人物を指す；閻魔大王の手下に凶悪な部下'阿旁'〔阿防〕がいるという伝えから．〔～铛〕〔旧〕罪人をしばる鉄鎖；先端にはウシの頭をかたどったものがついていた．〔～裤〕〔方〕短ズボン．ショートパンツ．ショーツ．＝'短裤'，'三角裤'；〔沪〕．〔～马面〕〔成〕1)容貌の凶悪醜悪なこと；閻魔の手下の二人の鬼卒．牛頭と馬頭．一人は頭はウシのようで、一人はウマのようである；反動的で醜悪な人のたとえ．〔例〕〈有～，长喙朱发，狰狞可畏〉みなウシの頭、ウマの顔をし、長いくちばし、赤い髪をして、凶暴そうで恐ろしいようすをしていました；(《古今·32》)．2)人でなし．〔～木耳〕〔方〕聞き入れない、耳に入らないという意味．〔～夜叉〕〔旧〕地獄の獄卒．〔～煮不烂，捅火再加炭〕〔諺〕ウシの頭がやわらかくなるまで煮えなければ、火をかきたて、また炭を足す；ある事が成功しなければさらに引き続き努力する．②〔機〕削り工具をもったラム．〔～刨〕〔～刨床〕シェーパー．形削り盤．



牛腿琴

[牛腿琴] niútuǐqín 〔名〕弦楽器；トン族、ミャオ族などが用いる．＝'牛巴腿'

[牛腿肉] niútuǐròu 〔名〕ウシのもも肉．

[牛脱] niútuō 〔名〕〔植〕ナツグミ．＝'木半夏'

[牛蛙] niúwā 〔名〕〔動〕ウシガエル．食用ガエル．

[牛娃] niúwá 〔名〕ウシ飼いの牧童．

[牛绾绳] niúwǎnshéng 〔名〕ウシの手綱．

[牛王] niúwáng 〔形〕横暴である．没義道である．〔名〕〔方〕横暴な男．暴力で財物を脅し取る人；〔粤〕．

[牛王刺] niúwángcì 〔名〕〔植〕カワラフジ．＝'云实'

[牛尾] niúwěi 〔名〕ウシの尾．オックステール．〔～菜〕〔植〕シオデ．〔～汤〕〔食〕オックステール・スープ．〔～鱼〕〔魚〕コチ．ウスリイノシシギギ．＝'鲬 yǒng'，'牛尾把'

[牛瘟] niúwēn 〔名〕牛疫．＝'烂肠瘟'

[牛蚊子] niúwénzi 〔方〕＝'牛虻'；〔四川〕．〈～咬牛，牛就甩尾巴吆〉アブがウシをかむとウシはしっぽを振る．

[牛屋] niúwū 〔方〕＝'牛棚①'；〔河南〕．〈深夜，～显得很安静〉深夜、ウシ小屋はたいへん静かである．

[牛无力拉横耙] niú wú lì lā héngbà 〔諺〕('人无理说横话'と続き)ウシは力がなくてもまぐわを引き、人は道理がなければめちゃくちゃな暴言を吐く；理屈に合わないことを言うたとえ．

[牛膝] niúxī ＝'牛夕'〔名〕①〔植〕イノコズチ．フシダカ．ヒナタイノコズチ．〔～草〕〔植〕ヒスソプ．〔～姑草〕〔植〕ウシオツメクサ．〔～菊〕〔植〕ハキダメギク．②〔中医〕牛膝．イノコズチ類の根；浄血・鎮痛・利尿薬．

[牛血] niúxiě 〔名〕ウシの血液．

[牛心] niúxīn 〔名〕①ウシの心臓．②強情な人．ひねくれ者．〔形〕(性格が)片意地である．頑固である．執拗である．かたくなである．＝'牛性'，'牛筋'，'犯牛脖子'〈老爷，看不得咱们那个孩子，可有这种～的地方ㄦ〉だんなさま、あの子はこれでなかなか意地っ張りなところがあるのですよ；(《兒女·23》)．〈众人见宝玉～，…〉みなは宝玉が融通が利かないのを見て、…；(《紅樓夢·17》)．〔～古怪〕〔成〕意地っ張りで偏屈である．〔例〕〈众人都笑说：天生的～〉みなは、生まれつきの意地っ張りで偏屈者と、笑いながら言った；(《紅樓夢·22》)．〔～左性〕〔成〕ひねくれ者．頑固な性分．〔例〕〈偏生我们那个～的少爷，…〉あいにくとうちの強情っ張りの若様は、…；(《紅樓夢·17》)．

[牛性(子)] niúxìng(zi) ＝'牛脾气'〈他那～总改不掉〉彼のあの頑固な性格はなおらない．〈总没有人挽回得动这玉大人的～〉玉大人の強情を動かせる人はまったくなかった；(《老殘·5》)．

[牛宿] niúxiù 〔名〕〔天〕牛宿．

[牛眼菊] niúyǎnjú 〔名〕〔植〕ウシノメギク．

[牛眼篾巴] niúyǎnmièba 〔名〕太いタケで編んだもの；塀に用いられる．

[牛眼罩] niúyǎnzhào 〔名〕ウシの目隠し．

[牛羊] niúyáng 〔名〕ウシとヒツジ．〔～肉店〕ウシ・ヒツジの肉を売る店．

[牛鞅(子)] niúyàng(zi) 〔名〕ウシが物を引っぱるとき、首にかける道具．ウシのくびき．

[牛腰肉] niúyāoròu 〔名〕ウシの腰肉．サーロイン．

[牛腰子] niúyāozi 〔名〕〔食〕ウシの腎臓．

[牛要满饱] niú yào mǎn bǎo 〔諺〕('马要夜草'と続き)ウシは反芻するので一度に大量の飼料を食べさせてよい、ウマは一度に食べる量が多くはないので夜中に一度飼料をやらなければいけない．

[牛靥] niúyè 〔名〕〔中医〕ウシ、あるいはスイギュウの甲状腺；甲状腺肥大の治療薬．

[牛衣] niúyī 〔名〕〔書〕アサくずを織り込んでつくった貧乏人の着る着物．〈呼见，坐置砌下～上〉呼んで見ると、みぎりの所に'牛衣'を敷いて、その上に座っていた；(《小說》)．〔～对泣〕〔成〕貧乏で日を過ごす金がなく、夫婦が向かい合って涙する．＝'牛衣夜泣'；(《漢書·王章傳》)．

[牛遗] niúyí 〔名〕〔植〕オオバコ．

[牛疫] niúyì 〔名〕ウシの流行病．

[牛饮] niúyǐn 〔動〕〔喩〕鯨飲する．ばか飲みする．〈他渴极了，捧着水瓢～起来〉彼はのどがかわいてたまらなくなり、水びしゃくを手にして、ぐいぐいと飲み始めた．〈～没意思，咱们划拳吧！〉大酒を飲んでもおもしろくない、拳を打とう．

[牛蝇] niúyíng 〔名〕〔昆〕ウシバエ．ウシアブ．

[牛油] niúyóu 〔名〕①〔方〕バター；〔粤〕．〔～面包〕バター付きパン．②〔方〕グリス．③〔化〕牛脂(油)．

[牛有千斤力] niú yǒu qiān jīn lì 〔諺〕('不能一时遛'と続き)ウシには千'斤'もの重いものを引っぱる力があるが、むりやりに一時に力を出させるようなことをしてはいけない．

[牛杂] niúzá 〔名〕〔方〕ウシの臓物；〔粤〕．

[牛崽(子)] niúzǎi(zi) ＝'牛仔(子)'〔名〕〔方〕①子ウシ；〔粤〕．②カウボーイ；英語 cowboy の訳；〔粤〕．③ちんぴら；〔粤〕；広東語では多く'牛仔'と表記．〔～裤〕ジーンズ．ジーパン．〔～装〕ジーンズ用の布で作った各種の服．

[牛蚤] niúzǎo 〔名〕ウシのノミ．

[牛着] niúzhe 〔動〕〔白〕従順にしない．逆らう．＝'拗着'〈若是～他，将来倘或认真寻了死，比出家更不好了〉もし彼女に頑固なことを言って、さきざき本当に自殺をはかったりしたら、出家するよりもっとまずいことになります；(《紅樓夢·117》)．

[牛脂] niúzhī ＝'牛油③'

[牛枝子] niúzhīzi 〔名〕〔植〕オオバメドハギ．

N

[牛庄皮] niúzhuāngpí 〔名〕＝'东昌纸'

[牛子] niúzǐ 〔名〕〔旧〕①(盗賊の対象になる)人を指す；強盗・追いはぎが通行人を指していう．かも．〈老～，快把女儿好好地送与我做浑家！〉老いぼれめ、さっさと娘をおれの女房によこせ；(《水滸・93》)．〈这～好生无礼！〉こん畜生、無礼きわまる；(《京本・15》)．［～眼ㄦ］ 1)眼球にできものができて、視力を害する病気． 2)〔方〕傷を受けて、白目の部分が多く露出した目；〔北京〕． 3)〔方〕斜視の人；〔北京〕．② 村人．田舎者．

[牛嘴套] niúzuǐtào 〔名〕ウシのくつわ．ウシのおもがい．

[吽]

niú 〔吽哣〕(niúdòu)〔形〕〔方〕頭がはっきりせず、元気がない．しおれている．動きがない；〔呉〕．

[忸]

niǔ 〔忸怩〕(niǔní)〔形〕1)きまりが悪い．恥ずかしい．〔常〕〈他自己也奇怪，为什么忽然间～起来了？〉彼は自分でも不思議であった、なぜ突然気恥ずかしくなったのかと．〈当时我不明白什么是思想，觉得十分～〉当時の私は何を思想というのかわからず、とても恥ずかしい思いをした．〈见了小道人，心下有好些～，不敢撑眼看他，勉强也见了一礼〉小道人を見ると心に恥じ入るところがあって、じっと見ることができず、やっと礼だけはします；(《二拍・2》)．2)もじもじしているさま．〔常〕〈～作态〉恥ずかしそうなようすをする；言行がはっきりしない．もじもじする．＝'扭捏作态'〈我用眼睛向云湄示意，云湄反有点～了〉私は雲湄に目くばせしたが、雲湄はかえってもじもじしていた．

[扭]

niǔ 〔動〕ねじる．ひねる．回す．回しそらす．〈～过脸来〉顔を向ける．振り向く．〈把身子一～，跑出了房间〉振り向いて部屋から走り出た．〔転〕1)歩くときに体をくねくねと動かす．〈～秧歌〉☞〔語彙〕．〈一～一～地走〉くねくねと歩く．〈在台上～来～去〉舞台の上で悩ましげな態度で歩く． 2)くじく．筋を違える．〈～了腰〉腰の筋を違えた．〈～了脖子〉首筋を違える．〈～了脚〉足首を違える． 3)ねじ曲げる．情勢を転換する．〈～转局面〉局面を転換する．〈把树枝子～断〉木の枝をねじ折る． 4)つかみ合う．〈～打〉つかみ合いする．〈～做一团〉(けんかなどで各人の身が)ねじれて一塊になる；(《醒世・7》)． 5)ねじ伏せるように押さえつける．ひっ捕らえる．しょっぴいていく．〈上了枷～〉かせをつけてしょっぴいていった；(《醒世・4》)． 6)〔旧〕逆らう．〈那里敢～他！〉どうして彼に逆らえようか；(《水滸・9》)．

[扭摆] niǔbǎi 〔動〕歩くときに肩を腰とともにくねらせる；俗語．〔常〕〈左右～着身子〉左右に体をくねらせている．〈她的蹑着脚尖的半跳舞式的步法，细腰的～，很惹人注目〉彼女の忍び足で歩く足先の半ば踊っているような歩調や細い腰の揺れは、非常に人の注目をひいた．［～舞］ロックンロール．ゴーゴー．ツイスト．

[扭变] niǔbiàn 〔名〕〔機〕ねじれ．

[扭别] niǔbie 〔動〕〔旧〕思いどおりにいかぬ．性格があわぬ．〈新来乍到，自然要有些～的〉新しく来たばかりだから、当然思いどおりにいかぬところもある；(《紅樓夢・81》)．

[扭禀] niǔbǐng 〔動〕〔旧〕引っ張って行って告訴する．〈～到堂，求大老爷究办〉引っ張って参りましてお上に訴えますゆえ、どうかお取り調べの上、御処分をお願い致します；(《老殘・20》)．

[扭脖子] niǔ bózi 〔連〕首の筋を違える．

[扭不过] niǔbuguò ＝'拗不过'〈公子扭他不过，只得拿了两吊钱给他〉若だんな様は抗しきれず、やむなく彼に銅貨2千文を手渡した；(《兒女・4》)．

[扭缠] niǔchán 〔動〕(人に)からまる，まとわりつく．言いがかりをつける．〈他费了许多口舌，才摆脱了对方的～〉彼は多くの言葉を費やして、やっと相手の言いがかりから逃れた．

[扭扯] niǔchě 〔動〕① まげる．ゆがませる．〈～着嘴角〉口もとをゆがめている．② 互いにつかみ合う．〈几个孩子～成一团〉幾人かの子どもが一団になって、つかみ合いをしている．③ まつわりつく．からむ．〈他跟老王～了半天〉彼は老王にしばらくまつわりついていた．

[扭成一团] niǔchéng yītuán 〔連〕もみ合って一団となる．

[扭秤] niǔchèng 〔名〕〔物〕ねじり秤．

[扭哧] niǔchi 〔動〕ねじる．ひねりまわす．

[扭打] niǔdǎ 〔動〕つかみ合いのけんかをする．

[扭大腿] niǔ dàtuǐ 〔熟〕反対する．盾突く．〈我是该死，事事跟咱～！〉こん畜生、何もかもがおれに盾突きやがる．

[扭搭] niǔda 〔動〕(歩く時)体を左右に揺する；纏足した女が歩くときなどの形容；俗語．〔常〕〈她～着走了〉彼女は体を揺すりながら去った．〈她屁股本来就大，一～更大了〉彼女はおしりがもともと大きいが、肩を揺すりながら歩くともっと大きく見える．〈撅着屁股扭搭扭搭的走了〉しりを突き出してしゃなりしゃなりと歩いて行った；(《兒女・4》)．

[扭倒] niǔdǎo 〔動〕ひねり倒す．

[扭动] niǔdòng 〔動〕くねらせる．〈～身体〉(もだえるように)身をくねらせる．〈她走起路来～着腰肢〉彼女は歩くのに腰をくねらせる．

[扭斗] niǔdòu 〔名〕〔体〕クリンチ；ボクシング．

[扭豆] niǔdòu 〔名〕〔植〕キマメ．

[扭断(了)] niǔduàn(le) 〔動〕ねじ切る．〈～了锁〉錠前をねじ切った；(《醒世・3》)．

[扭干] niǔgān 〔動〕しぼる．

[扭股] niǔgǔ 〔動〕湾曲させる．ねじる．

[扭股ㄦ糖] niǔgǔrtáng 〔名〕① ねじりあめ．ねじりん棒．〈张太太又叫他给公子请安，白说了，这他～似的，可再也不肯上前ㄦ咧〉張太々はそこでまた若様にごあいさつをさせようとしましたが、言うだけむだ、恥ずかしがってひねりあめのようにぐにゃぐにゃとして、もうそれ以上前に進み出ようといたしません；(《兒女・37》)．② もつれた、あるいはぐるぐる回る形容．③ ひねくれた性質の人．④ まつわりつく人．からむ人．

[扭咕] niǔgu 〔動〕〔方〕①(体などを)ねじる；〔東北〕．〈晓荷笑着，身子一～，甜蜜的叫〉暁荷は笑いながら身をくねらせると、甘い声で叫んだ．② 移動する；〔北京〕．〈像一条毛虫似的，把自己～到首座〉一匹の毛虫のように自分を移動させていちばん上位の席に着いた．

[扭坏了] niǔhuàile 〔動〕ねじって壊す．

[扭簧] niǔhuáng 〔名〕〔機〕トーショナル・スプリング．

[扭藿香] niǔhuòxiāng 〔名〕〔植〕ネジリカッコウ．

[扭计] niǔjì 〔方〕〔形〕(子どもが)言うことをきかない、わんぱくである．へそまがりである；〔粤〕．〔動〕(悪い考えを持って、他人を)からかう，害する．策を弄する；〔粤〕．［～师爷］〔転〕悪い考えばかりする人．陰謀家．［～祖宗］ 1)よからぬ考えをする人．はかりごとにたけている人． 2)よく泣き騒ぐわがままな子ども．

[扭角羚] niǔjiǎolíng 〔名〕〔動〕ターキン．

[扭脚] niǔ jiǎo 〔連〕足をくじく．ねんざする．

[扭接] niǔjiē 〔名〕〔機〕ツイスト・ジョイント．

[扭结] niǔ，jié 〔動〕①(細長いものが)まつわる，もつれる，からまる．〈在织布以前要将棉纱弄湿，才不会～〉布を織る前に綿糸を湿らせれば、絡まるようなことがない．〈彼此～不放，要找地方打官司〉双方いこじになって許さず、地保をさがして訴えを起こそうというものです；(《三俠・25》)．②〔旧〕むりに(役所に)つれていく．ひっ捕らえる．〈因听见有人将他侄ㄦ～到官，故此急急赶来〉自分の甥がむりに役所に連行されたのを聞いたので、慌ててやってきた；(《三俠・5》)．

[扭解] niǔjiè 〔動〕〔旧〕拘引して護送する．〈陆总兵失机，～来京问罪〉陸総兵は軍機を誤ったというかどで、北京に護送され、罪を問われていました；(《警世・17》)．

[扭筋] niǔ，jīn 〔動〕筋を違える．〈脚扭了筋了〉足の筋を違えた．［～拔力］体力を使い果たす．

[扭劲] niǔjìn 〔名〕ひねくれた性質．〔動〕(niǔ，jìn) ひねくれる．意固地になる．すねる．〈扭住劲〉自分の意見に固執する．

[扭矩] niǔjǔ 〔名〕〔機〕ねじりモーメント．トルク．［～表］トルク・メーター．［～曲线］トルク曲線．

[扭距] niǔjù 〔名〕ねじれ．

[扭开] niǔ，kāi 〔動〕ねじ開ける．こじ開ける．

[扭亏] niǔkuī 〔動〕欠損の状態を改善する．［～措施］赤字経営を改善する措置．［～增盈］〔略〕損失を挽回し利益を増大させる．赤字解消、黒字増大．＝'扭转亏损，增加盈利'

[扭力] niǔlì 〔名〕〔物〕ねじれを起こす力．ねじれ．回転偶力．［～扳手］トルク・レンチ．［～臂］〔機〕トグル．［～传递］〔機〕トルク・トランスファー．［～杆］〔機〕トーション・バー．トルク棒．［～计］〔機〕トーション・インジケーター．

[扭脸] niǔ liǎn 〔連〕顔を背ける；拒絶・怒りを表す．＝'转脸'

[扭亮(了)] niǔliàng(le) 〔動〕(電灯などを)ねじりつける．〈～电灯〉同上．

[扭六壬] niǔ liùrén 〔熟〕〔方〕① 占う；〔粤〕．〈你最会～的〉きみはだれよりも占いが上手だ．② 周到に計画や陰謀を考える．じっと考えていて野望をとげる；〔粤〕．

[扭马尾藻] niǔmǎwěizǎo 〔名〕〔植〕ヨレモク．

[扭名粮长] niǔ míng liáng cháng 〔成〕表向きの名を偽った品物．偽物；(《初拍・12》)．

[扭捏] niǔnie 〔動〕① わざと体を左右に揺する．体をくねらせる．媚態をつくる．〔常〕〈他讲起话来，总是尖声尖气，扭扭捏捏〉彼女は話しはじめると、いつもかん高い声を出し、なよなよと体をくねらせる．〈那般娇娇啻啻，扭扭捏捏，就像那老怪的行动，径自进去〉しゃなりしゃなりと老怪のまねをしながら中へ入っていった；'啻啻'は'滴滴'；(《西遊・34》)．〈～身子ㄦ百般做作〉体をくねらせ、さまざまな姿をつくる；(《王西廂・1・4》)．［新媳妇上花轿，～］〔歇〕花嫁さんが花嫁かごに乗る．恥ずかしがって体をしきりにくねらせる．〔転〕言動がおおらかでないたとえ．② もじもじする．〔常〕〈她～了大半天，才说出一句话来〉彼女は長い間もじもじして、やっと一言話した．〈有话直截了当地说，别扭扭捏捏的〉話があればずばりと言いなさい、もじもじしないで．〈众人也不答言，也有摆手的，也有摇头的，又有扭扭捏捏躲了的〉皆は返事せず、手をふる者もあれば頭を振る者もあり、またそそくさと隠れてしまった者もいました；(《三俠・98》)．③ 挙止言動が当を得ていない．〔常〕〈照我的脾气说，就不喜欢那种～的办法〉私の性格からいえば、そのようなひねくれたやり方はあまり好きではない．④〔旧〕(うそなどを)でっちあげる，つくろう．〈百般～，究竟总说不圆，…〉いろいろつくろって結局のところ、どうしてもつじつまを合わせられず、…；(《老殘・9》)．

N

〔扭泞〕niǔnìng 〖動〗〔方〕しなをつくる. 恥ずかしがって体をくねらせる;〔山〕.
〔扭扭舞〕niǔniǔwǔ 〖名〗〔音〕ロックンロール.
〔扭扭屹屹〕niǔniuyìyì 〖形〗体をよじらすさま. くねくねと;ミミズなどの行くさま.
〔扭屁股〕niǔ pìgǔ 〖連〗腰をくねらす.
〔扭鞘香茅〕niǔqiàoxiāngmáo 〖名〗〔植〕オガルカヤ.
〔扭曲〕niǔqū 〖動〗ねじる. ねじ曲げる. 〈地震发生后, 房屋倒塌, 铁路～〉地震発生後, 家屋は倒壊, 鉄道のレールは曲がった. 〈被～的历史恢复了本来面目〉書き変えられた歴史は本来の姿に立ちもどった. 〔～作直〕曲がったものをまっすぐにする.
〔扭人〕niǔrù 〖動〗〔白〕ねじりこむ. 無理に押しこむ. 〈～白莲教之党〉白蓮教の徒党に押しこむ;(《古今·40》).
〔扭伤〕niǔshāng 〖動〗くじく. 筋を違える. 捻挫ねんざする. 〈～了脚〉足をくじいた. 〈他忍着～还没痊愈的腰疼〉彼は筋を違え, まだ治っていない腰痛をこらえている. 〖名〗捻挫.
〔扭折〕niǔshé 〖動〗ねじ折る.
〔扭身〕niǔshēn 〖動〗体をよじる. 身をよじって振り向く. 体の向きをかえる. 〈一语未发, ～便往外走〉ひとことも言わずに, 向きをかえて外へ出ていった. 〔～扭脚〕しなをつくってしゃなりしゃなりと歩く. 〔例〕〈你每休要～的〉あなた方はしなをつくって歩くのではない;(《金瓶梅·49》).
〔扭手〕niǔ, shǒu 〖動〗手の筋を違える. 〖形〗(niǔshǒu) 手をやく. 始末に困る.
〔扭送〕niǔsòng 〖動〗犯人などを引っ捕らえて突き出す;大衆が違法者をひっ捕らえて司法機関に突き出す.
〔扭搜〕niǔsōu 〖動〗〔白〕しぼり出す. 〈～出些眼泪儿来, 谓之哅〉涙をしぼるように流すのを'哅'という;(《西遊·39》).
〔扭头〕niǔ, tóu 〖動〗① 顔を背ける. 〈～就走了〉顔を背けて行ってしまった. 〔～暴筋〕〖成〗顔を背け青筋をたてる;怒ったさま. 〔例〕〈你倒会～瞪着眼跐摔娘〉あんたは顔を背け青筋をたて目をむいて母さんに物を投げつけるじゃないの;(《紅楼夢·60》). 〔～别脚〕(-bièjiǎo) 〔～别膀〕(-bièbǎng) すぐ頭を横に振ること. なかなかうんと言わないこと. ことごとに逆らうこと. 〔例〕〈总～的咋跟大家一起共事呀!〉つねに人と歩調が合わないのに, どうしてみんなと一緒に仕事することができますか. 〔～别项〕そっぽをむく. 顔を背ける;(《児女·32》). 〔～不顾〕顔を背けて知らん顔をする. 〔～捏颈〕きょろきょろして落ち着かないさま;(《西遊·94》). ② 身を翻す. きびすを返す. 体の向きを変える. 〈他二话没说, ～就走了〉彼は何も言わずに, きびすを返すと行ってしまった.
〔扭歪〕niǔwai 〖動〗〔方〕変形する. ねじれてゆがむ;〔東北〕. 〔例〕〈门框～了, 所以门总是关不严实〉門わくが変形してしまったので, 門がいつでもぴったりと閉まらない.
〔扭纹〕niǔwén 〖名〗よじれた木. 〖形〗〔方〕① 木の木目がまっすぐでない;〔広〕. 〔～柴〕1)木目の通っていない薪. 2)手のやける子ども;よく泣いたり騒いだり言うことをきかない. ② いたずらである. わんぱくである;〔広〕.
〔扭仙人指〕niǔxiānrénzhǐ 〖名〗〔植〕ヒモサボテン.
〔扭性〕niǔxìng 〖形〗〔白〕我を通す. わがままである. 〈再要～, 我回来定然不饶!〉もし我を張り通すなら, 戻ってきて必ずやただにすておかぬぞ;(《三俠·12》).
〔扭秧歌〕niǔ yānggē 〖連〗田植え歌を歌いながら体をくねらして踊る. 〖熟〗(政治上の問題で)立場がきまらず動揺する.
〔扭腰〕niǔ, yāo 〖動〗① 腰の筋を違える. ② 腰を振る. 〔～撒胯〕〖成〗腰をくねらせ股ももを開く. 色気たっぷりのしぐさをする;(《西遊·53》).
〔扭正村风〕niǔzhèng cūnfēng 〖連〗村の気風を正しく変える.
〔扭枝〕niǔzhī 〖名〗〔農〕ねん枝.
〔扭住〕niǔ, zhù 〖動〗①(ねじ伏せるようにし)取り押さえる. 〈立刻又被王胡～了辫子〉たちまちのうちに王胡に辮髪べんぱつをつかまえられてしまった;(《魯·吶·阿》). ② きゅっとひねる. ねじり止める. 〈他～伊的面颊〉彼は彼女のほおをぎゅっとつねった;(《魯·吶·阿》).
〔扭转〕niǔzhuǎn 〖動〗① 方向を変える. (体を)ひねる. 〈他～身子, 向车间去〉彼は体の向きを変えて, 職場の方へ行った. ②(事物の発展の)方向を正す, 変える. (…から)立ちなおる. …の転換をはかる. 逆転させる. 〈～局面〉局面を転換する. 〈～心肠〉考えを変える. 心変わりする. 〈～形势〉形勢を逆転する. 〈～企业亏损〉企業の欠損状態の転換をはかる. 〈必须～理论脱离实际的现象〉理論が実際から離れる現象を転換させねばならない. 〈事实～了我的错误认识〉事実が私の誤った認識を転換させた. 〈～了过去三年连年收入下降的状况〉3年連続の歳入減という状態から立ちなおる. 〔～亏损〕赤字解消. 〔例〕〈～的计划没有完全〉赤字解消の計画が達成されない. 〔～乾坤〕(-qián kūn) 〖成〗天地をひっくり返す. 世の中が一変する. 大局を覆す;(《儒林·47》). 〔～硬毛藻〕〔植〕フトジュズモ. 〖名〗〔機〕ねじれ. レンチ. ツイスト. 〔～杆〕扭力支桿ちゅうりょくしかん. 〔～角〕ねじれ角. 〔～系数〕トルク系数. 〔～形变〕ねじり変形.
〔扭嘴〕niǔ, zuǐ 〔方〕= '撇嘴'

〔扭嘴儿〕niǔzuǐr 〖動〗〔方〕種子が発芽する;〔河北〕. 〈刚～, 是我离家前一天才耕上的〉発芽したばかりだね, 私が家を留守にする前日にやっと耕し終えたんだったな.
〔扭捽〕niǔzuó 〖動〗〔白〕取り押さえる. 〈高俅抢将入来, 燕青手到, 把高俅～得定〉高俅がとびこんで来ると, 燕青の手がのび, 高俅をしかと取り押さえた;(《水滸·80》).

〔狃〕

niǔ 習慣になる. なじむ. 〈～于积习〉古いしきたりにこだわる. 〈～于习俗〉習慣に慣れる. 〈～于成见〉先入観にこだわる. 〈～于陋习〉陋習ろうしゅうに染まっている.
〔狃忕〕niǔshì 〖名〗〔書〕習慣.
〔狃习〕niǔxí 〖動〗〔書〕繰り返し習う.

〔纽〕

niǔ ①〖名〗器物の提げひも;コード・テープの類. 〈秤～〉さおばかりの取り緒. 〈印～〉印章の提げひも. ②(～子)〖名〗ボタン. = '纽扣' ③ 中枢. かなめ. ④〔語〕ニュー;ギリシャ文字'N'. ⑤〖名〗姓.
〔纽带〕niǔdài 〖名〗① 紐帯ちゅうたい. 〈批评和自我批评是团结的～〉批判と自己批判は団結の紐帯である. ② 帯ひも.
〔纽耳〕niǔ'ěr 〖名〗〔方〕布ボタン;〔広〕.
〔纽公〕niǔgōng 〖名〗〔方〕ホックのはめこむ突起した部分. ホックの雄の部分;〔広〕.
〔纽结〕niǔjié 〖名〗① 結び目. 結び. ボタン;布ボタンの塊状になっている方. 〈系好～〉結びをきちんとはめる. ② 問題点. かなめ. 〈把多年的矛盾～解开〉多年の矛盾の結び目をときほぐす.
〔纽孔〕niǔkǒng = '纽口'
〔纽口〕niǔkǒu 〖名〗ボタンホール.
〔纽扣(儿)〕niǔkòu(r) 〖名〗(服などの)ボタン;中国式の布ボタン, ひもボタンを指す. 〈解棉袄的～〉'棉袄'〔綿の入った短い上着〕のボタンをはずす. 〔～洞〕ボタンの穴.
〔纽门〕niǔmén 〔方〕= '纽口';〔広〕.
〔纽觿〕niǔná 〖名〗〔方〕ボタン・ホックの穴・ホックの雌の部分;〔広〕.
〔纽袢(儿)〕niǔpàn(r) 〖名〗ボタン止め;布ボタンを止める輪. 〈上～也拉开了三个〉ボタンの掛けひもも3か所ひきちぎれてしまった.
〔纽襻(儿)〕niǔpàn(r) = '纽袢(儿)' 〈身上一件密结～的蓝布褂, …〉体にはボタンのいっぱいついた藍染めの上着を着て, ….
〔纽儿〕niǔr 〖名〗①〔方〕マメのさやの小さいもの;〔北京〕. ②〔方〕まだ小さいキュウリ;〔北京〕. ③〔白〕= '纽①' 〈只见门上搭着～〉見ると門に(しっかり閉めるために)白いひもが掛けてある;(《二拍·9》).
〔纽丝〕niǔsī 〖名〗絹糸で作った中国式の掛けひもボタン. 〔～金环〕'纽丝'を入れてとめる金の輪.
〔纽头〕niǔtóu 〖名〗中国服の, 細い布ひもで作るボタン.
〔纽珠〕niǔzhū 〔方〕= '纽扣(儿)';〔閩〕.
〔纽子花〕niǔzǐhuā 〖名〗〔植〕ボタンバナ.

〔钮〕

niǔ ① = '纽②' ②☞'电钮' ③〖名〗姓.
〔钮顶行〕niǔdǐngháng 〖名〗ボタン・飾り玉取り扱い店.
〔钮扣儿〕niǔkòur 〔白〕= '钮扣(子)' 〈我将这～松〉私はこのボタンをゆるめる;(《王西廂·4·1》).
〔钮襻儿〕niǔpànr 〖名〗中国服のボタン. = '纽袢(儿)' 〈钉个～〉同上のものを縫いつける.
〔钮形管〕niǔxíngguǎn 〖名〗ドアノブ管.
〔钮眼〕niǔyǎn 〖名〗ボタン穴. = '纽口'
〔钮子〕niǔzi 〖名〗ボタン.

〔杻㊁〕

niǔ 〖名〗〔植〕モチ. モチノキ. ∥㊀ chǒu

〔莥〕

niǔ 〖名〗〔方〕新鮮なウリ;〔山東〕.

〔拗㊂〕(抝)

niù ①〖形〗片意地である. (性質が)ひねくれている, ねばっこい. 〈脾气很～〉性質がひねくれている. 〈王安石执～, 民间称为～相公〉王安石は意地っぱりなので, 民間では意地っぱり大臣と呼んだ;(《京本·14》). ②〖動〗片意地をはる. 背く. 逆らう. 不従順である. 〈～着非去不行〉どうしても行くと片意地をはる. 〈连婆也有些～他不过〉おばあ様でさえ彼には歯がたちません. 〈单氏初时不肯, ～丈夫不过, 只得顺从〉単氏は初めは承知しなかったが, 夫に逆らうことはできないので, それに従うしかなかった;(《醒世·5》). 〈那里～得过来〉どうして逆らうことができようか;(《醒世·14》). ③〖形〗(ラッカセイなどがしめり)やわらかい, ぱりっとした歯ごたえがない. ④〔白〕無理やりに人に従わせる. ∥㊀ ǎo, ㊁ ào
〔拗辩〕niùbiàn 〖動〗〔書〕口答えをする.
〔拗别〕niùbiè 〔白〕〖形〗ひねくれている. 素直でない. 意固地な. = '别扭' 〈这个人禀性古怪, ～〉この人は性格が変わっていてひねくれている;(《初拍·35》). 〔～搅炒〕ひねくれている. 〔例〕〈亲生的, 正在乎知疼着热, 才是儿子, 却如此～, 不如没有他到干净〉思いやりの気持ちがあってこそ実の息子だが, こんなにひねくれていては, いっそいないほうがさっぱりする;(《初拍·17》). 〖動〗事がまがる. うまくいかない.
〔拗不过〕niùbuguò 〖動〗逆らえない. (他人の意見を)変える方法がない. ↔'拗得过' 〔例〕〈那次连爷爷都～我〉あの時はおじいさんでさえ

も私には逆らえなかった．〈他～老大娘，只好勉强收下了礼物〉彼はおばあさんには逆らえず、しぶしぶ贈り物を受け取った．〈公输般知道～，便答应立刻引他去见王〉公輸般は逆らいきれないとわかり、すぐに彼を王に会わせに案内することを承知した；（«鲁·故·非»）．

〔拗筋〕 niù，jīn (方)＝'扭筋'

〔拗劲(儿)〕 niùjìn(r)〔名〕ひねくれた根性．強情な性質．〈一股子～〉ひねくれた性質．〈他有股～，别人不干的活他干〉彼はへそ曲がりなところがあって、他人がやらない仕事をやる．

〔拗气〕 niùqì〔名〕ひねくれ·へそ曲がりな気質．

〔拗强〕 niùqiáng (又) niùjiàng〔形〕ひねくれていて強情である．片意地である．へそ曲がりである．

〔拗曲作直〕 niù qū zuò zhí〔成〕是非を逆にする；（«二拍·35»）．

〔拗性〕 niùxìng ＝'拗气'

〔拗子〕 niùzi〔名〕へそ曲がり．ひねくれ者．

［蚴］ niù (方) ①〔動〕くねくねする．揺れ動く；[四川]．〈那条虫没死，还在～〉あの虫はまだ生きている(くねくね動いている)．②〔動〕(体を)動かす．身動きする；[四川]．〈穿起～都～不动〉着込みすぎて身動きができない．③〔動〕仕事をする；[四川]．〈你吃了饭就耍，点儿都不～一下〉食べては遊び、ちっとも仕事をしない．

〔蚴不得〕 niùbude〔動〕(方) ①動かせない．身動きできない；[四川]．〈脚拧倒了，蚴都～〉足をねじって動かそうにも動かせない．②働けない；[四川]．

NONG ㄋㄨㄥ

［炴］（燶） nōng〔動〕(方)こげつく；[呉]．

［农］（農、莀） nóng ①農作．農業．〈～民〉農民．〈～具〉農具．〈～业〉農業．②農民．〈中～〉中農．〈棉～〉綿作農家．〈菜～〉野菜農家．③〔名〕姓．

〔农阿二氏〕 Nóng-Āèrshì〔連〕(医)ノンネ·アペルト(の)．〔～反应〕ノンネ·アペルト反応．〔～球蛋白反应〕ノンネ·アペルトグロブリン反応．

〔农办〕 nóngbàn〔名〕(略)農業事務所．＝'农业办公室'

〔农本〕 nóngběn〔名〕農業資金．〈省～〉農業資金を倹約する．

〔农产〕 nóngchǎn ①農業生産．②農産物．＝'农产品'〔～加工〕(農)収穫してから農産物の利用、または保存するために行われるいろいろな加工作業．

〔农产品〕 nóngchǎnpǐn〔名〕農産物．〔～比价〕(同一市場、時間における異なる農産物の)価格の比例関係．〔～产地批发价格〕(経)農作物の生産地卸価格．〔～单项比价〕(ある農産物と他の農産物の間の)価格比率．〔～调拨价格〕(経)農産物の内部取引価格．〔～购销差价〕(ある一定時間における同種の農産物の生産地の)買い上げ価格と販売価格との差額．〔～加工厂〕農産物加工工場．〔～价格〕農作物価格．〔～生产成本〕(経)農産物生産コスト．〔～收购价格〕(経)農産物買い上げ価格．〔一指数〕農産物の買い上げ価格の変動を表す指数．〔～销地批发价格〕(経)農産物の消費地卸価格．〔～综合比价〕あるひとグループ、もしくは数種類の農産物とほかのひとグループ、もしくは数種類の農産物の間の価格の比率．

〔农产物〕 nóngchǎnwù ＝'农产品'〈河滩上堆满了各样～〉河原にはいろいろな農作物が積まれた．

〔农产运销〕 nóngchǎn yùnxiāo〔連〕(経)農産物の流通に関わる経済活動．〔～贷款〕農産物の運送販売する過程で資金を融通すること．

〔农场〕 nóngchǎng〔名〕①農場．②機械を使用し、大規模に農業生産を行う企業単位としての農場．〔～材料〕農場で使う飼料；種子·肥料など．〔～财物〕農場の財産；農作物、園芸作物、家畜、種子、肥料、農具など．〔～改良计划〕農場改良計画．〔～耕作历〕各種類の仕事の計画、またはスケジュールを図表に詳しく記入したもの．〔～工人〕農場労働者．〔～工作简化〕より簡単に、より早く、より経済的な方法で農場の仕事をすること．〔～共同经营〕農場共同経営．〔～管理〕農場管理．〔～机械保险〕農業機械保険．〔～交货价格〕農場現場渡し価格．〔～设备〕農場設備．〔～业务信用〕農場からあげた収益を債務の償還にあてること；自償性の原則をもった信用である．〔～意外事件〕農場を経営する際に生じる思いもよらない事件．〔～预算法〕経営者が土地、労働、設備、材料およびほかの資源に対して作った将来の利用計画．〔国营～〕国営農場．

〔农船〕 nóngchuán〔名〕農業用の船．

〔农村〕 nóngcūn〔名〕農村．〈深入～〉農村に深く入り込む．〈扎根～〉農村に(深く入り込み)根をおろす．〔～办〕(略)農村工作事務室．＝'农村工作办公室'〔～财政信用支出〕(経)農村預貯金支出．〔～产品〕農産物·副業生産物．(例)〈～收购价格〉農産物買付価格．〔～存款〕(経)農村預金．〔～电气化〕農業電化．〔～复兴〕政府、あるいは政府の関係機関と学術研究機構と民間の力を連合して、貧しい農村の再建および社会サービスを行うこと．〔～副业〕農村の副業．〔～观点〕都市政策を行うとき農村における運動形式をそのまま踏襲する誤ったやり方．〔～户〕農村にある戸籍．〔～集市贸易〕農村の市での売買．〔～建筑〕農業生産をするために農村で建築するすべての建物．〔～金融〕(経)農村金融．〔～片〕(映)農村の生活を主題とする映画．〔～人口〕農村人口．〔～社队存款〕(経)農村公社生産隊預金．〔～社队贷款〕(経)農村公社生産隊貸付金．〔～税收〕農村における租税．〔～信用收入〕(経)農村預貯金受け入れ．〔～自给产品价格〕(経)農村自給品価格．〔～作风〕1)'农村观点'をもった政策のやり方．2)農村に対する革命の進め方の具体的な表現．

〔农大〕 nóngdà〔名〕(略)農業大学．＝'农业大学'

〔农大哥〕 nóngdàgē〔名〕農民．〈知青一个个都进城了，你的主人还能一辈子当～〉知識青年が一人一人みな町へ入ったが、それでもまだきみの主人は一生農民をやっていられるのかね．

〔农贷〕 nóngdài〔名〕(略)農業貸付金．農業融資．＝'农业贷款'

〔农代会〕 nóngdàihuì〔名〕(略)農民代表大会．＝'农民代表大会'

〔农地〕 nóngdì〔名〕農地．〔～重划〕(農)1)農地整理．2)農地形態と位置を合理的に調整することと、用水路、農用道路を整理·改善すること．〔～改革〕(農)農地改革．〔～购买贷款〕(経)農民に農地を購入したり、土地を改良したり、建物を建築したり、水利資源·森林·漁業を発展させたり、農業の所得の不足を補わせるために用いる借入金．

〔农二〕 nóng'èr〔名〕(方)(蔑)農民；[四川]．〔～哥〕農民．(例)〈～在售新鲜菜〉農民が新鮮な野菜を売っている．

〔农夫〕 nóngfū〔名〕(旧)農夫；現在は'农民'．〔～不种田，城里断火烟〕〔諺〕農民が耕作をやめると、町では炊事の火が消える．

〔农妇〕 nóngfù〔名〕農家の婦女．〈在那个茅棚里还站着中年的～〉あのわら小屋の中にはまだ中年の農婦が立っている．

〔农副产品〕 nóngfùchǎnpǐn〔名〕(略)農業·副業方面の製品．＝'农业副业产品'〔～采购支出〕(経)農業·副産物仕入支出．

〔农耕〕 nónggēng〔名〕田畑を耕すこと．農耕．〔～队〕海外の農業の改良を援助するための耕作隊．〔～文化〕農耕文化．〔～用具〕農耕具．農器具．

〔农工〕 nónggōng〔名〕①農民と労働者．②全民所有制企業で農業生産に従事する職員労働者；国家から給料を受ける．③農業と工業．〔～党〕(略)中国農工民主党．＝'中国农工民主党'〔～商合一〕(経)農工商業一体．〔～商联合企业〕(経)農工商連合企業．〔～商业〕農業·工業·商業．④農作業と手仕事．〔～部〕(略)農村工作部．＝'农村工作部'

〔农功〕 nónggōng〔名〕(書)農事．畑仕事．

〔农官〕 nóngguān〔名〕昔の、農業奨励を職務とした官吏．

〔农户〕 nónghù〔名〕農家．〈加入合作社的～数字〉協同組合に加入した農家数．〔小～〕小規模農家．

〔农会〕 nónghuì〔名〕①'农民协会'(☞'农民')の略称．＝'农协' ②農民組合．〈他如今当了～主任〉彼は今では農業組合の主任になっている．

〔农活〕 nónghuó〔名〕農作業；耕作·収穫·除草などの仕事．〈～粗糙〉農作業のやり方が粗い．

〔农机〕 nóngjī〔名〕農業機械．農機具．〔～部〕農業機械省．〔～厂〕農業機械工場．〔～户〕個人で機械を持っていて他人の土地を耕作し手間賃をとる農家．〔～库〕農業機械の車庫．〔～热〕農機具ブーム．(例)〈出现了～〉農機具がブームになった．〔～修配厂〕〔～修造厂〕農業機械修理製造工場．〔～学会〕農業機械学会．〔～学院〕農業機械化学院．〔～制造工业〕農業機械製造工業．〔～专项无息贷款〕(経)農業機械専用無利息貸付．

〔农技〕 nóngjì〔名〕(略)農業技術．＝'农业技术'〔～场〕農業技術ステーション．〔～干部〕(略)農業技術幹部．＝'农业技术干部'〔～书〕(略)農業技術書籍．＝'农业技术书籍'〔～学校〕(略)1)農業技術学校．＝'农业技术学校' 2)農民技術学校．＝'农民技术学校'〔～员〕(略)農業技術員．＝'农业技术员'〔～站〕(略)農業技術指導ステーション．＝'农业科学技术站'

〔农家〕 nóngjiā〔名〕①農家．〈访问～〉農家を訪問する．〈守着～习惯〉農家の習慣を守っている．〔～肥〕有機肥料．＝'土杂肥'〔～肥料〕1)(農)自給肥料．2)農家の肥料．〔～女〕農家の娘．〔～生活费用〕農家の必要とする最低生活支出．〔～剩余〕(経)農家の生活費用を差し引いて残ったもの．〔～所得〕農業の所得と農業以外の収入の総額．〔～养了羊，多出三月粮〕〔諺〕農家がヒツジを飼うと、その糞がよい肥料となるので、3か月分の食糧が多くとれるようになる．〔～子〕1)農家出身の人．2)農耕に従事する人．3)農家の子弟．〔～综合发展〕台湾の農業普及方法の一つ；ある農家の構成員がすべてその家の農場の経営と家庭生活の向上をはかることを目的とする考え方．②農家；中国の先秦の'九流'の一つ．農業中心の政治論を主張した学派．

〔农郊〕 nóngjiāo〔名〕(書)①田畑と原野．田野．〈地可垦辟，悉为～〉土地をきりひらいて、田野に変える．②近郊．

〔农经〕 nóngjīng〔名〕(略)農業経済．＝'农业经济'

〔农救会〕 nóngjiùhuì〔名〕(略)抗日戦争期に各根拠地に組織した'农民救国会'の略称．

〔农具〕 nóngjù〔名〕☞[字解]①．〔～厂〕農具工場．〔～改革〕農具改良．〔～日日新，工效步步高〕〔諺〕農具は日々進歩しており、それを使って耕作すると効率は一歩一歩上がってゆく．〔～修理站〕農具修理センター．

〔农科〕 nóngkē〔名〕①(略)農業科学．＝'农业科学'〔～技术〕(略)農業

N

科学技術．＝'农业科学技术'［～所］(略)農業科学研究所．＝'农业科学研究所'［～网］(略)農業科学技術網．＝'农业科学技术网'［～院］(略)農業科学院．＝'农业科学院' ②(大学の)農学部．

［农垦］nóngkěn【動】荒れ地を開墾し農業を発展させる．［～部］農地開墾省．［～事业］荒れ地開拓事業．

［农口］nóngkǒu【名】農業方面の仕事に責任を持つ組織の総称．

［农力］nónglì【名】(略)農村労働力．＝'农村劳动力'

［农历］nónglì【名】①陰暦．夏暦：中国の旧時通用していた暦法．一般に'阴历'という．平年は12か月で，大の月は30日，小の月は29日，1年354日もしくは355日．どの月が大の月かは年によって異なる．19年の間に七つのうるう年を設け，この年は1年383日か384日に分ける．また紀年には干支を用いる．＝'夏历'［～新年］旧正月．②農業暦．農事暦．

［农林］nónglín【名】農業と林業．［～部］農林省．［～轮作］農林輪作．［～牧副渔］(略)農業・林業・牧畜業・副業・漁業を指す．［～厅］農林庁．［～业］農林業．［～医师］農業・林業・医学と師範．

［农忙］nóngmáng【名】農繁期．［～季节］［～期］［～时期］同前．［～托儿所］農繁期託児所．

［农贸市场］nóngmào shìchǎng【連】農産物取引市場．自由市場．［～价格］(経)農村交易自由市場価格．

［农门］nóngmén【名】農業生産方面の仕事をいう．

［农民］nóngmín【名】☞(字解)①．〈质朴的～脸上全是些失神的眼光和疲倦的面容〉質朴な農民の顔はみんなうつろな目つきと疲れた表情をしていた．［～常见病］農夫症．［～肺］(医)カビが生えて変質した枯れ草・穀物などの植物粉塵埃を吸うことによって引き起こされる過敏性の肺炎．［～分得比率］消費者が1'元'を払うごとに農民の得る比率．［～阶级］農民階級．［～节］農民の日．［～起义］農民一揆．［～所得价格指数］(経)農民所得価格指数．［～所付价格指数］(経)農民支払価格指数．［～舞］ペザント・ダンス．［～协会］中国の第1次国内革命戦争のときに，共産党指導下にあった農民組織．［～意识］農民意識．［～运动］農民運動．［～战争］農民戦争．

［农末］nóngmò【名】(書)農民と商人．

［农亩］nóngmǔ【名】(書)農田を指す：また農業も指す．

［农牧轮作］nóngmù lúnzuò【連】農牧輪作．

［农牧业税］nóngmùyè shuì【連】農業・牧畜業税．

［农奴］nóngnú【名】農奴．［～制］農奴制．［～主］領主：農奴制下の封建的農奴主：農業奴隷と生産手段をもっているもの．

［农女］nóngnǚ【名】農家の娘．

［农圃］nóngpǔ【名】(旧)穀物と野菜．〈指山为姓、～自给、耻言仕进〉山を指して姓とし，穀物と野菜は自給し，官吏になって出世を図ることを恥じた：(《警世・21》)．

［农、轻、重］nóng、qīng、zhòng【連】(略)農業・軽工業・重工業．〈处理～的关系〉農業・軽工業・重工業の関係を処理する．

［农情］nóngqíng【名】農業生産の情況．

［农渠］nóngqú【名】(農)農業用水路．末端水路．

［农人］nóngrén【名】(書)農民．

［农桑］nóngsāng【名】(書)①農業と養蚕．〈世世以～为业〉代々農業と養蚕を仕事としていた．②農業．農作業．

［农穑］nóngsè【名】(書)耕耘と取り入れ；一般の農事を総括していう．

［农商联营］nóngshāng liányíng【連】一種のスーパーマーケット：商店と生産者が連絡をとっていて，生産者が生産した新鮮な農産物を安く売っている店．

［农舍］nóngshè【名】農家．〈流水沿岸是一字排开的～〉川に沿った岸には一列に並んだ農家がある．〈她的住室在指挥部的外面，是一间农民迁走后未拆的单间～〉彼女の住居は指揮部の外にあり，農民が引っ越したあとの，まだ取り壊されていない一間の農家であった．

［农师］nóngshī【名】昔の農官の長．

［农时］nóngshí【名】農時．農期．農作物栽培の時期．〈一错过～，就要减产了〉農時を逃すと減産になる．〈不误～〉農時を誤らない．農期をはずさない．［不违～］【成】農時に農民を農作業以外に使用しないこと．1942年と1967年にもこの呼び掛けをした．

［农事］nóngshì【名】農作業．農事．〈～繁忙〉農作業が多忙である．〈有的人耽心打鬼子会妨碍他们的～〉ある人は，外国人と戦うと彼らの農事を妨げるのだろうと心配している．〈二、八月～起始或结束时，…〉2月，8月は農作業の始まりと終わりの時で，….［～试验场］農業試験場．［～研究班］農事研究班．

［农田］nóngtián【名】農地．［～基本建设］農地の基本建設．［～水利］農田水利．

［农委］nóngwěi【名】(略)農業委員会．＝'农业委员会'

［农务］nóngwù【名】農業にかかわる仕事．

［农隙］nóngxì(書)＝'农闲'

［农闲］nóngxián【名】農閑(期)．〈～可搞点副业〉農閑期は副業をするのに適している．［～季节］［～时节］農閑期．

［农校］nóngxiào【名】(略)①農業技術学校．農業学校．＝'农业技术学校' ②農民学校．＝'农民学校'

［农协］nóngxié【名】(略)農民協会．＝'农民协会'

［农械］nóngxiè(略)【名】①農業機械．［～厂］農業機械工場．②農薬をまく機械：噴霧器など．

［农畜］nóngxù【名】農業と牧畜業．

［农学］nóngxué【名】農学．［～家］農学専門家．［～院］農業大学．

［农研所］nóngyánsuǒ【名】(略)農業研究所．＝'农业研究所'

［农谚］nóngyàn【名】①農業生産に関することわざ．②農民の間に話されることわざ．

［农药］nóngyào【名】農薬．［～厂］農薬工場．［～中毒］農薬中毒．［低毒～］低毒素農薬．

［农业］nóngyè【名】☞(字解)①．［～八字宪法］1958年に毛沢東が指示した農業発展の八大基本原則で，'土、肥、水、种、密、保、管、工'の八字に集約される体系；'土'は土壌の改善・深耕，'肥'は合理的施肥，'水'は保水と水利建設，'种'は品種改良と普及，'密'は合理的密植，'保'は作物保護と諸害除去，'管'は作物管理，'工'は工具・農具の改良．［～办］(略)農業事務室．＝'农业办公室'［～保险］(経)農業保険．［～泵］農業用ポンプ．［～拨款监督］(経)農業支出金監督．［～补偿政策］(経)農業補償政策．［～部］農業省．［～产量］農業生産量．［～产品］農産物．［～产权］地主に対する賠償請求権．［～产值］農業生産高．［～纯收益］(経)農業純収益：税引き後の純収益．［～大学］1)農業大学．2)(方)農家・農村のことで，農村で生産労働に参加することを例える．［～贷款］(経)農業貸付金．農業借款．［－基金］農業貸付基金．［－者］農業の貸借関係方面の債権主．［～担保］農業担保．融資限度額の中で借りられる資金：種子・肥料・農機具・家畜などを購入する費用で収穫後に支払う．［～电气化］農事電化．［～动产抵押］特定の農産物を動産として資金を融通してもらう時の担保物品．［～动力］農業に用いる原動力：ふつう人力・畜力・風力・水力・電力・熱力の6種類を指す．［～队］もっぱら農作物経営をしている生産隊．［～发展政策］農業発展政策．［～风险］農業生産中にありうる偶発的な出来事．自然災害と価格の変動が含まれる．［～改革］農業改革．［～工人］1)農業労働者：国営農業で働く人．2)資本主義的農業経営下に働く農民．［～购买合作社］農業生産方面，または農家の消費方面で必要とする物品を割り増し，あるいは安い価格で農民や社員に転売する合作組織．［～管理］農業管理(経営)．［～国］農業国．［～合作］農業生産を共同経営する事業．農民の合作事業．［～合作化］農業の共同化・合作化．＝'农业集体化'［～化学］農業化学．［～火灾保险］農業火災保険．［～机械］農業機械．＝'农业机器'［－化］農業の機械化．［－站］農業機械ステーション．［～基础论］第2次5か年計画期の「調整期」の中で提起された，中国独自の新しい社会主義工業化の路線．1962年9月の党第八期十中全会コミュニケは「農業の発展を第一義的な地位におき，工業と農業の関係を正しく処理し，工業部門の活動を，農業を基礎とする，という軌道に断固として移行させること」を当面の任務としている．［～集体化］合作社の組織形態で，個別的分散的な農業経済を大規模な集団的な社会主義的農業経済に変えること．［～技术］農業技術．［－改良］農業技術改良．［－人员］農業科学技術要員．［－员］農業技師．［～建筑］農業建築．［～金融］農業資金と農業信用の供給，需要，移転，流通．［～经济学］(経)農業経済学．［～经营贷款］設備・家畜・飼料・肥料などを購入し，動産の担保借金を返し，漁業・林業・娯楽業などを経営するのに用いられる農民のための資金．［～经营方式］農業経営方式．［～劳模］農業労働模範．［～老四化］農業の機械化，水利化，化学肥料化，果樹園化．［～票据］農業信用合作社の社員がだす信用証書．［～企业］農業企業．［～气象］農業気象．［－学］農業気象学．［～社］農業協同組合．農業生産合作社．＝'农业生产合作社'［～社会］農業を主体とする社会．［～设计］計画経済の一つとしての農業設計．［～生产贷款］農業生産貸付金．［～生产费用贷款］(経)農業生産費用貸付．［～生产设备贷款］(経)農業生産設備貸付．［～试验站］農業試験場．［～收入］支出を差し引いていない農家の全収入．［～税］農業税．［～四化运动］機械化・水利化・化学化(化学肥料の増給)・電化をいい，1960年春から展開された運動．［～所得］農業所得．［～投资］農業投資．［～统计学］農業統計学．［～土地政策］農業土地政策．［～土木］耕地の改良，土地の利用，および農村の福祉をはかるなどの事業．［～土壤］農業土壌．［～推广］1)農村経済を発展させるための農業教育．2)農業研究の成果を農民に普及させて生産高を増やし品質を高めるほかに，農民の生活の向上を助ける教育的，サービス的な仕事．［－方法］農業の普及機構が教育活動を行う前にその指導する範囲と方法を決めること．［～拖拉机］農業用トラクター．［～外所得］農民の農業以外からの所得．［～卫生］農業衛生．［～现代化］農業の近代化．［～信贷基金］(経)農業信用貸付基金．［～信用］農業生産者が貸借，または金融運用上に生じる信用．［－区］農業信用区．［～学校］農業学校．［～银行］農業銀行．［～用材］農用材．［～用水］農業用水．［～债券］(経)農業債券．［～债务保险］農業債務保険．［～战线］農業戦線．［～政策］農業政策．［～支出］農業支出．［～知识］農業知識．［～职业学校］農業専門学校：農作物の栽培技術を研究し，農業を普及する人材を養成する中等職業学校．［～中学］農業中学．［～资本家］農業資本家．［～总产值］農業総生産額．

［农医班］nóngyībān【名】(略)農村医療班．＝'农村医疗班'

［农艺］nóngyì【名】農業技術．［～化学］農芸化学．［～师］農業技術者．［～学］農学．

[农影] nóngyǐng〔名〕略 農業映画撮影所. ＝'农业电影制片厂'
[农用] nóngyòng〔形〕農業用の;不定.〔～电风扇〕農業用送風機.〔～林〕農用林.農家の生活や農業生産と結びついた林野.〔～牵引机〕〔～拖拉机〕農業用トラクター.〔～药剂〕農薬.
[农友] nóngyǒu〔名〕中国革命の初期、農民を呼んだ言葉.
[农院] nóngyuàn〔名〕略 農業大学. ＝'农学院'
[农月] nóngyuè〔名〕農繁期;立夏以後の農事繁忙な時期.
[农运] nóngyùn〔名〕略 農民運動. ＝'农民运动'
[农展馆] nóngzhǎnguǎn〔名〕略 農業展覧館. ＝'农业展览馆'
[农战] nóngzhàn〔動〕書 農耕を重視し、増産に努め、他の国より優位に立つ.〈国之所以兴者,～也〉国家繁栄の基は農耕を重要視し、増産につとめることである;(《商君書·農戰》).
[农正] nóngzhèng〔名〕昔の官名;農事をつかさどる.
[农支点] nóngzhīdiǎn〔名〕略 農業支援基地.
[农中] nóngzhōng〔名〕略 農業中学. ＝'农业中学'
[农转非] nóngzhuǎnfēi〔名〕略 農村世帯が小都市世帯に変わること.農村の農業戸籍から非農業戸籍に変えること. ＝'农业户口转成非农业户口'
[农庄] nóngzhuāng〔名〕① 農場.〔集体～〕コルホーズ. ② 旧 農業.畑仕事.〈不肯做～生活〉百姓仕事をする気がない;(《元曲·蝴蝶夢·楔子》).〈做～有甚好处?〉畑仕事をすることに、どのようないいことがあるか;(《元曲·蝴蝶夢·楔子》).
[农作] nóngzuò〔名〕書 ① 農業労働. ② 農作.耕作.〈頹废～〉農作がすこぶる衰えた.〔～方法〕耕作の方法.〔～物〕農作物. ＝'作物';日語.〔一保险〕農作物の生産期間中の特別災害に対する保険.〔一单一保险〕農作物の災害に対して一種の保険をかけること.〔一生产成本〕経 農作物生産コスト.〔一收获保险〕農作物収穫保険.〔一霜害保险〕農作物の霜害に対して掛ける損害保険.〔一综合保险〕農作物総合保険.

[侬](儂)

nóng ①〔代〕方 あなた;閩. ＝'你'〈～不是讲'两只洋'吗?〉あなたは「銀貨2枚」と言ったのではないですか.〈阿拉是写实派,～是浪漫派〉'阿拉'〔私〕は写実派で、あなたは浪漫派だ. ② 私;多く旧詩文で.また、旧時、蘇州の中老年の婦人が用いた. ③〔名〕姓.
[侬搭] nóngdā〔代〕方 あなたたち.きみたち. ＝'你们';呉.
[侬家] nóngjiā〔名〕方 わが家;閩.〈～鹦鹉洲边住〉わが家は鸚鵡洲のそばにある.
[侬拉] nónglā〔代〕方 あなたたち.きみたち. ＝'你们';閩.
[侬人] Nóngrén〔名〕雲南省·広西チワン族自治区にまたがる一帯に居住する'壮族'〔チワン族〕の自称;'布侬'の意訳.

[浓](濃)

nóng ①〔形〕濃い;味·におい·色·飲み物·毛などについて. ↔'淡'〈～茶〉濃い茶.〈～烟〉濃い煙.〈在这淡淡的墨色上面又抹上了较～的墨色〉この薄墨色の上に、さらにやや濃い黒が塗ってある. ②〔形〕厚い.深い.〈兴趣正～〉まさに興たけなわである.〈不意独承幸御,～被圣私〉おもいもかけず、ひとりお情けをちょうだいいたし、深く陛下の寵愛をいただく身となりました;(《飛燕》). ③〔形〕旧(話などに)実が入る,熱がこもる.〈谈论正～〉ちょうど話に実が入っている;(《警世·1》). ④〔名〕姓.
[浓茶] nóngchá〔名〕濃いお茶.渋茶.
[浓差电池] nóngchà diànchí〔連〕濃淡電池.イオン濃淡電池. ＝'离子浓差电池'
[浓稠器] nóngchóuqì〔名〕濃集器.
[浓处] nóngchù〔名〕旧 最も激しい時;'处'は時. ＝'浓深处'〈正斗到～〉ちょうど戦いが激しくなった時;(《水滸·79》).
[浓带] nóngdài〔名〕方 鼻水.鼻汁. ＝'鼻涕';東北.〈淌～〉鼻水が流れる.鼻を垂らす.
[浓春] nóngchūn〔名〕書 晩春.
[浓淡] nóngdàn〔名〕濃淡.濃さ.濃度.シェード.〈品质有～差异〉品質に濃淡の違いがある.〈水面罩了一层夜幕,绘着～的影子〉水面は夜のとばりに覆われ、濃淡のついた影を描いていた.
[浓度] nóngdù〔名〕化 濃度.コンシステンシー.〔～测定〕濃度測定.〔～计〕コンシステンシー·メーター.〔～指示器〕コンシステンシー·インジケーター.
[浓馥] nóngfù〔形〕濃い香りがする.〈～的桂花〉濃い香りのモクセイの花.
[浓黑] nónghēi〔名〕濃い黒色.〔形〕真っ黒である.〈熬成了一碗～的苦水〉真っ黒な一碗の'苦水'〔飲めない水〕に煮つめあがった.
[浓厚] nónghòu〔形〕①(気体などが)濃い.〈空气不～〉空気が薄い.〈～的烟向上冲去〉濃い煙がたちのぼった. ②(色彩·意識などが)濃厚である.〈～的地方色彩〉濃厚なローカルカラー.〈～的封建意识〉濃厚な封建意識. ③(関心が)大きい.(興味が)強い.〈孩子们对打乒乓球兴趣都很～〉子どもたちは卓球に対する興味がとても強い.〈对针灸治病,表现了～的兴趣〉鍼灸で治療することに対し深い興味を示した.
[浓积云] nóngjīyún〔名〕気 密積雲.立ち雲.
[浓集] nóngjí〔動〕濃縮する.〔～铀〕濃縮ウラン.
[浓济] nóngjì〔動〕旧 がまんする. ＝'将就'〈～着住几日,…〉がまんして何日か住んで、…;(《姻緣·19》).
[浓快] nóngkuài〔形〕旧 興たけなわ.〈宝玉谈至～时,见他不说了,…〉宝玉は話が興たけなわの時、彼女がものを言わなくなったので、…;(《紅樓夢·36》).
[浓丽] nónglì〔形〕書(色彩が)濃くて美しい.〈鲜红～的花朵〉真っ赤で美しい花.
[浓烈] nóngliè〔形〕①(においなどが)激しい,強い.〈充满了～的烟酒气味〉酒やたばこの強烈なにおいが充満していた.〈一股～的咖啡的香味飘进客堂间〉濃いコーヒーの香りが客室にただよってきた. ②(感情的なものが)激しい,強い.〈大家喜悦的心情更～了〉みんなの喜びの気持ちがいっそう強くなった.
[浓硫酸] nóngliúsuān〔名〕化 濃硫酸.
[浓绿] nónglǜ〔名〕濃緑.深緑.〔～清凉〕濃い緑色をしてすがすがしい.〔～万枝红一点〕〔諺〕濃い緑の中に一点の赤があって美しさを添える;多くの男の中に一人の女がいて目立つこと;(《侯鯖錄》).
[浓眉] nóngméi〔名〕濃いまゆ毛.〔～大眼〕〔成〕濃いまゆに大きな目;りりしい顔つき.例〈这孩子～、非常神气〉この子はまゆが濃く目が大きく、とても気力に満ちている.
[浓密] nóngmì〔形〕稠密である.濃密である.濃い;多くは枝葉·霧·ひげなど. ↔'稀疏'〈她的前途依然是一片～的黑暗〉彼女の前途は依然として真っ暗である.〈他们的交谊渐渐～了,同时他们的困难问题也展露了〉彼らの友情がしだいに厚くなると同時に、彼らの困難な問題も表面に出てきた.〈～的树叶〉びっしりと茂った木の葉.
[浓抹] nóngmǒ〔名〕厚化粧.〔動〕同上をする.
[浓墨] nóngmò〔名〕濃い墨.
[浓凝] nóngníng〔動〕濃くなって凝結する.
[浓浓] nóngnóng〔形〕① こまやかなさま. ② 盛んなさま.
[浓情] nóngqíng〔名〕厚い情愛.〔～蜜意〕〔成〕男女の仲の深いさま.
[浓色啤酒] nóngsè píjiǔ〔連〕濃色ビール.
[浓酾] nóngshāi〔形〕旧 興が乗る.話などに実が入る.〈款留媒人酒饭,正说得～,饮得高兴〉仲人に酒食のもてなしをねんごろにして、ちょうど話に興が乗り、楽しく酒を飲んでいるところだった;(《醒世·20》).
[浓深处] nóngshēnchù 旧 ＝'浓处'
[浓霜] nóngshuāng〔名〕旧 濃い霜.ひどい霜.〔～偏打无根草,祸来只奔福轻人〕〔諺〕強い霜はかえって根なし草を打ち、災いは幸いのうすい人にだけやって来る;災難はかえって苦労している人にやってくる;(《初拍·20》).
[浓睡] nóngshuì〔動〕旧 熟睡する.〈阮江兰～到日夕方醒〉阮江蘭はぐっすりと寝込み、夕刻になってようやく起きた;(《照世盃·1》).
[浓饲料] nóngsìliào〔名〕濃飼料.
[浓缩] nóngsuō〔動〕濃縮する.〔～肥料〕化 濃厚肥料.〔～果汁〕濃縮果汁.〔～器〕化 コンセントレーター.〔～系数〕化 濃縮率.〔～药〕濃縮薬.〔～铀〕化 濃縮ウラン. ＝'浓集铀'
[浓痰] nóngtán〔名〕濃い痰.
[浓汤] nóngtāng〔名〕① 濃いスープ. ② ポタージュ.
[浓雾] nóngwù〔名〕書 濃い霧.濃霧.〈那～好像一条大被〉あの濃霧はまるで大きな掛け布団のようだ.〔～警报〕気 濃霧注意報.
[浓香] nóngxiāng〔名〕濃くてよい香り.〈满园春色,～袭人〉園一面の春のけはい、よいにおいが漂ってくる.〔～探春〕植 キソケイ.
[浓硝酸] nóngxiāosuān〔名〕化 濃硝酸.
[浓雪] nóngxuě〔名〕深い雪.
[浓盐酸] nóngyánsuān〔名〕化 濃塩酸.
[浓艳] nóngyàn〔形〕(色が)濃くてあでやかである,はでである,くどい. ↔'素淡'
[浓酽] nóngyàn〔形〕(酒などの味が)こくがある.
[浓阴] nóngyīn〔名〕書 生い茂った木の陰.〈～蔽空〉〈～蔽日〉濃い緑が空をさえぎっている. ■ '浓荫'とも書くが、発音は yīn.
[浓郁] nóngyù〔形〕書 ①(草花のにおいが)濃く強い,かぐわしい.〈一股～的甜香直往她的脸扑过来〉草花の甘くて強い香りが彼女の鼻にぷうんと香ってきた.〈～的春的气息〉濃い春のけはい. ② 濃密である.よく茂っている.〈枝叶～〉枝葉がぎっしり茂っている.
[浓云] nóngyún〔名〕気 濃密雲.雄大雲.〈空中～密布,远处雷声隆隆〉空には黒雲がたくさんあり、遠くでは雷がごろごろと鳴っている.
[浓酝] nóngyùn〔名〕書 味にこくのある香りのいい酒.
[浓滞] nóngzhì〔形〕書(色が)たいへん濃くどんよりしている.〈太阳还没有升起来以前,全都没在～的雾色里〉太陽がまだ昇らない前は、すべてが濃い霧の中に姿を隠した.
[浓挚] nóngzhì〔形〕書 深く真心がこもっている.〈情感～〉情感が深い.
[浓重] nóngzhòng〔形〕(霧·毛·味·色などが)濃い.(色彩密度が)深い.〈眉毛～〉まゆ毛が濃い.〈雾越发～了〉霧がますます濃くなった.〈桂花发出～的香味〉モクセイが強いにおいを発している.〈他画的花卉,设色十分～〉彼が描いた草花は配色がとても濃い.〔～烟雾〕ひどいスモッグ状態.
[浓妆] nóngzhuāng〔名〕厚化粧.〈～的女人〉厚化粧の女.〈说罢,卸下～换了一套棉布衣服,…〉言い終わると、厚化粧をおとして綿の

N

着物に着替え、…；（«清平・快嘴»）.［～艳抹］〔成〕厚化粧する；文章などを飾りすぎる意味にも. 例<她穿得比从前漂亮, 而且是～>彼女は以前よりも着飾り、しかも厚化粧をしている.［～艳饰］あでやかな装い. 例<那女孩儿～, 从里面出来>その娘はあでやかな装いをして、中から出てきた；（«水滸・4»）.

［浓浊］nóngzhuó〔形〕①(煙や霧などが)濃く濁っている. <天空笼罩着～的烟气>空にはどんよりと濁った煙が立ちこめている. ②だみ声である. <这时响起一个男人的～的声音>このとき男の人の低く濁った声があがった.

［哝］（噥） **nóng** ①〔動〕㊐小声で言う. つぶやく. ぶつぶつ言う. ＝'咕哝'㊥ ②〔動〕㊄我慢する. なんとか暮らす. ＝'将就'；㊇, 又㊐. <一日日～下去>一日一日と我慢して暮らす；（«海上花・12»）. <这些年好过啊？――只管～着>最近うまくやっているか. ――まあなんとか；（«咀華・2»）.

［哝咽］nóngguō ＝'哝咕'〔動〕㊐ぶつぶつ言う. 低い声で恨みごとを言う. <背后～>陰で恨みごとを言う；（«姻縁・44»）.

［哝哝］nóngnong〔動〕①小声でぶつぶつ言う. ②我慢する.

［脓］（膿） **nóng**㊂**néng** ①〔名〕うみ. <四妹的耳朵的确有病, 有时还流～>四妹の耳は本当に病気なのです、時にはうみだって出るのです. ②〔動〕㊄我慢する. ＝'哝②'；㊇, 又㊐. <你知我见的, 将就～着些儿罢了！>あなたは私の眼力を知っているのだから、もう少し我慢した方がいいよ；（«金瓶梅・41»）.

［脓包］nóngbāo〔名〕①㊢膿疱. 膿腫. はれ物.［～疮］化膿してはれた傷、できもの.［～早晚要破］〔諺〕はれものはいつか破れる. ㊓悪事はいつか露見する. 例<只要政局不发生点儿变化, 自己身上这个～, …>政局になにかの変化が見られなければ、自分のこの悪事はおそかれ早かれ露見する、…. ②㊗役にたたない人間. 才能がない人間. <你个～>この役たたずめ. <想不到你如此～没能为！>こんなに役たたずで、でくの坊だとは思ってもみなかったわ；（«三俠・9»）. <师父莫要这等～形么！>お師匠さん、そんなにめそめそしてちゃだめですよ；（«西遊・15»）. ③積年のうみ.

［脓疮］nóngchuāng〔名〕㊗ろくでなし. 役たたず.

［脓疮草］nóngchuāngcǎo〔名〕㊕ノウソウグサ.

［脓带］nóngdai〔名〕㊄鼻水；〔北京〕,〔東北〕, 又㊐. <擤～>鼻をかむ. <流～>鼻水をたらす. <落后一染～还垛在我身上>そのあげく、一度鼻水が付いたら、ますます私の体にたまる(悪い評判は増幅する)ということになる；（«金瓶梅・72»）.［～包］㊄いつも鼻をたらしている子ども；〔北京〕.

［脓毒病］nóngdúbìng〔名〕㊢敗血症. 腐敗症.

［脓疙瘩］nónggēda〔名〕はれ物. 吹き出物. <长～>はれ物ができる.

［脓济］nóngjì〔動〕㊐('～着'として)我慢して. なんとか一時しのぎに. 間に合わせに. <咱～着住几日, 早进城去是本等>私たちはなんとかして数日ここで暮らし、早く町へ入るのが当然というものです；（«姻縁・19»）.

［脓窠］nóngkē〔名〕㊐うみの出るくぼみ.［～疮儿］うみの出るできもの.

［脓尿］nóngniào〔名〕㊢膿尿症.

［脓泡］nóngpào ＝'脓疱'〔名〕㊢うみをもったはれ物. 膿疱.［～病］とびひ. 膿痂疹. ＝'黄水疮'［～疮］膿疱瘡.

［脓气］nóngqi〔形〕無能である. 役たたずである. つたない.

［脓塞子］nóngsāizi〔名〕㊄①うみ. ②うぬぼれている人；低能なのに自分は有能だと思っている人；〔北京〕.

［脓水］nóngshuǐ〔名〕膿汁.

［脓厮挤］nóngsījǐ〔動〕㊐おしあいへしあいする. <～压做一堆>おしあいへしあいして一塊になる；（無名氏«伐晉興齊・3»）.

［脓团］nóngtuán ＝'脓包①'

［脓胸］nóngxiōng〔名〕㊢膿胸.

［脓血］nóngxuè〔名〕①血うみ.［～债］㊐打たれてできた傷から出るうみ. うみや血が出る負債；拷問を指す；元曲では刑罰を受ける意の隠語. 例<捱了些～, 受彻了牢狱灾>拷問を受け牢獄の災難を受けつくした；（«元曲・蝴蝶夢・4»）.［～症］㊢膿血症. ②㊐酒. <贪这样～, …>こんなに酒を食らいやがって、…；（«醒世・34»）.

［脓疡］nóngyáng〔名〕㊢膿瘍.

［脓溢］nóngyì〔名〕㊢歯槽膿漏.

［脓肿］nóngzhǒng〔名〕㊢膿腫. アブセス.〔動〕うみをもってはれている.

［秾］（穠） **nóng** 草木が生い茂る. <夭桃～李>美しいモモ、生い茂ったスモモ.

［秾华］nónghuá〔名〕㊗①密に咲いている花. ②王女を指す.

［秾开］nóngkāi〔動〕㊗草木がよく茂り、花が真っ盛りになる. <日本的春天, 樱花正是～的>日本の春はサクラが真っ盛りだ.

［秾桃艳李］nóng táo yàn lǐ〔成〕女性のあでやかな姿の形容；（«十二樓・夏宜樓»）.

［秾纤］nóngxiān〔名〕㊗細いことと太いこと. 太っていることとやせていること.［～合度］〔成〕肥満でもなくやせてもいない；ちょうどよいこと；（曹植«洛神賦»）.

［秾艳］nóngyàn〔形〕㊗艶麗である. 華麗である. <～如神仙, 中表素推第一>神女のように美しく、いとこたちのあいだでは第一とされていた；（«任氏»）.

［酞］（醲） **nóng**〔形〕酒の味が濃い.

［酞郁］nóngyù〔形〕㊗①味にこくがある. ②情が深い.

［浓］（譨） **nóng**［浓浓］（nóngnóng）〔動〕よくしゃべる. 口数が多い. 争ってうまい言葉でこびへつらう.

［侬㊀］（憹） **nóng** 心が乱れるさま. ∥㊁ náo

［袯］（襛） **nóng** ①着物の多く厚いさま. ②色が美しくて盛んなさま. 豊富で多彩なさま.

［袯华］nónghuá〔名〕㊗盛んに咲いている花. ㊓女性の顔の美しさのたとえ.

［弄㊀］（挵） **nòng**㊂**lòng** ①〔動〕いじる. 手でもてあそぶ. <不要～火！>火遊びをしてはいけません. <小孩儿爱～沙土>子どもは砂遊びが好きだ. <你一天到晚就知道～无线电>おまえは一日じゅうラジオをいじってばかりいる. ②〔動〕(あることを)する；具体的にいい表しにくい、またはその必要もない動作を表す. 動作そのものよりも、その結果や影響に重きをおいている. <我的收音机不响了, 请你帮我～～！>ぼくのラジオが鳴らなくなったんだが、ちょっと直してください. <你不要多～菜！>ごちそうをたくさんこしらえないで. <对不起, 我把你的手套～丢了>すみません、あなたの手袋をなくしてしまいました. <这个句子的意思我还～不清楚, 请你给我讲讲！>この文の意味がまだわかりません、説明していただけませんか. <这孩子把衣服～得这么脏>この子ったら服をこんなに汚してしまって. <你怎么～得满身是土？快去洗洗吧！>体じゅう泥だらけにしてどうしたの、はやく洗って来なさい. ③〔動〕(なんとかして)手に入れる；ふつう、後に数量詞がくる. <他～来了一辆新车>彼は新車を1台手に入れて来た. <你给我～两张电影票吧！>映画の切符を2枚なんとかしてくれませんか. ④たくらむ. 弄する. <～手段>悪らつな手を使う. <舞文～墨>事実を歪曲してでたらめな文章をでっち上げる. <我如何肯～你？>私がどうしておまえをからかうだろうか；（«水滸・54»）. ⑤(後に多く形容詞をおき、その状態に)する. <～淡(了)>☞〔語彙〕. ⑥('～得'となり)ある行動・経過の結果・結末を表す. (…ということに)なる. (…という結果に)なる；多く好ましくない場合. <～得家破人亡>家は破産し人は死ぬという破目になる. <～得不像人样子了>人間らしからぬ格好にされてしまった；（«魯・吶・阿»）. <～得七零八落>めちゃめちゃに壊してしまう；（«醒世・3»）. ⑦金を工面する. 調達する. ⑧(ある時間)かかる. (ある時間を)取る, つぶす. <整整～了一夜>かっきり一晩かかった；（«初拍・11»）. ⑨用意する. 準備する. <好好儿的～点儿吃的>何がしかの食べ物をきちんと用意する；（«兒女・27»）. ⑩楽器をもてあそぶ. 楽器を奏でる. ⑪㊐曲をあらわす場合の量詞. <抚琴一～>琴を一曲弾ずる；（«警世・1»）. <别恨离愁, 变成一～>別離の恨み・憂いが一曲に変わる；（«王西廂・2・4»）. <如先生深夜作两三～, 莺闻必至>もし先生が深夜に2, 3曲お作りになりましたら、鶯鶯さまは聞いて、きっとやっていらっしゃいます；（«董西廂・3»）. ■'弄'と'搞'. '弄' '搞'は、ともにある動作をすることを表し、また方法を講じて入手するという意味もあるが、'搞'には「いじる」「手でもてあそぶ」という意味がない. なお'搞'は'革命' '建设' '生产' '工作' '教学' '翻译' '渔业' '工业' '调查'などを客語にとり、'进行'〔行う〕・'从事'〔従事する〕の意味があって、組み合わせも習慣的に固定しているものが多いが、これらの'搞'を'弄'に換えることはできない. ⑫〔名〕姓. ∥㊁ lòng

［弄巴］nòngba〔動〕㊄からかう. もてあそぶ；〔山東〕.

［弄白相］nòng báixiàng〔連〕㊄①手に持ってもてあそぶ. いじくる；㊇. ②からかう. ふざける. 冗談をいう. 戯れる；㊇.

［弄笔］nòng bǐ〔連〕①曲筆する. ②筆を執り、文を作る. <往年～嘲同異>先年、たわむれに詩を作って同異を嘲った；（韓愈«寄盧仝»詩）.

［弄笔端］nòng bǐduān〔熟〕文筆をもてあそぶ. <巧言即今所谓花言巧语, 如今世举子～, 做文字者是也>「巧言」とは今でいう'花言巧语'〔真実味のない浮ついた言葉〕であって、今のだれもかれもが文筆をもてあそんで文章を作っているのがそうである.

［弄兵］nòngbīng〔動〕㊗やたらに兵を動かす. <君王若悟治安论, 安史何人敢～？>君王がもし治安に関する献策を理解していたならば、安禄山や史思明、その他のいったいだれが軽々しく兵を挙げようと思いましょうか.

［弄不开］nòngbukāi〔動〕㊐多過ぎてやりとげられない. ↔'弄得开' <我又～这些>私もそれらを作りおおせません；（«紅樓夢・32»）.

［弄不来］nòngbulái〔動〕①(能力がないので)手に入れることができない. ↔'弄得来' <这东西我可～>これを手に入れることは私にはできない. ②(興味がないので)やれない, 手を出さない. <安老爷若是遇见打牌摇摊, 可就～了>安老爺はマージャンとかさいころとかの賭博のこととなると手を出せない.

［弄不清］nòngbuqīng〔動〕はっきりさせることができない. はっきり区別がつかない. ↔'弄得清' <～谁是谁非>だれが善くだれが悪いかをはっきりさせることができない.

[弄不转] nòngbuzhuàn 〔動〕なんとしてもできない. どうしてもうまくいかない. ↔'弄得转' 〈没有女儿帮他的忙, 他～这个营业〉娘が彼の忙しい仕事を手伝わないので, 彼はこの事業に対処できなかった.

[弄潮] nòng, cháo 〔動〕波乗りをする. サーフィンをする. 〔名〕(nòngcháo) ① (書) 海や川で舟をこいだり泳いだりする人; '弄潮儿' ともいう. ② 波乗り. 高潮乗り. サーフィン. 〈～的好手〉波乗りの名人; (《魯·吶·社》).

[弄臣] nòngchén 〔名〕(書) 茶坊主的な側近の家臣.

[弄碜儿] nòng chěnr 〔熟〕(白) 醜いことをする. わいせつなことをする. 〈两个弄的好碜儿〉二人でみだらなことをした; (《金瓶梅·85》).

[弄成] nòng, chéng 〔動〕事をやりとげる. 〈给你～啦!〉あんたにやりとげてあげます.

[弄痴人] nòngchīrén 〔名〕頭の悪い役の俳優. ぼけ役.

[弄抽抽(了)] nòngchōuchōu(le) 〔動〕しわくちゃにする. 〈我要是把袜子弄脏了, ～了, 也还有他们这么一说〉もし私がこの靴下を汚したとか, しわくちゃにしたとなれば, 彼らの言い分も一理あるけれど.

[弄穿绷] nòngchuān bēng 〔熟〕(方) 暴く. 暴露する. ぼろを出す. 秘密がばれる; (呉).

[弄唇] nòngchún 〔動〕(白) いらぬおしゃべりをする.

[弄错(了)] nòngcuò(le) 〔動〕間違える. 誤る. 〈～时代〉時代錯誤をする.

[弄淡(了)] nòngdàn(le) 〔動〕薄める. 〈把味道～〉味を薄める.

[弄倒(了)] nòngdǎo(le) 〔動〕ひっくり返す. 〈把墨水瓶～〉インク壺をひっくり返す.

[弄到] nòng, dao 〔動〕① ＝'弄得' 〈～大家吵闹起来〉みんなが騒ぎ始める結果になる. 〈～五更, …〉5 '更' 〔夜明け前〕の時刻になって, …; (《警世·15》). ② 手に入れる. 〈～了一百块钱了〉百'元'手に入れた.

[弄得] nòngde 〔動〕☞ 〔弄〕 ⑥. 〈～越发不可收拾〉ますます手がつけられないことになる. 〈我这样跑来跑去, ～损皮折骨就吃不消〉私がこのように走り回って, 体をいためることになっては割に合わない. 〈～你钱也无来人也死!〉あげくのはてにあなたは金もなくなり, 人(家族)も死に絶えるということになる; (《清平·快嘴》).

[弄笛] nòng, dí 〔動〕笛を吹く.

[弄懂] nòngdǒng 〔動〕わかるようにする. 通じるようにする. 〈～理论〉理論を理解するようにする. 〈～马克思主义〉マルクス主義をわかるようにする. 〈～弄通〉わかる(通暁する)ようにする.

[弄断(了)] nòngduàn(le) 〔動〕(白) 断つ. (顧客などを)失う. 〈将主顾～了多少〉ずいぶんとお得意様を失った; (《醒世·3》).

[弄儿] nòng'ér 〔名〕(書) 稚児.

[弄法] nòngfǎ 〔動〕① (書) 法律を悪用する. 法をもてあそぶ. ② (ある)方法を取る. 手段を取る. 計略を用いる. 権勢をもって法令を運用し, 悪事を働き自己の目的を達する.

[弄饭] nòng fàn 〔連〕① 御飯を作る. ② 飯にありつく. パンを得る. 生活の方途をたてる.

[弄风儿] nòng fēngr 〔熟〕(白) 詭計を使って人をだます. 〈若要不打他, 显得他倒弄个风儿, …〉彼を打つまいとすれば, 彼の方が詭計で人をだますように思われる; (《西遊·27》).

[弄乖] nòngguāi 〔動〕(白) 手段を弄する.

[弄管调弦] nòng guǎn tiáo xián 〔成〕笛·笙·琴·琵琶などの楽器を演奏する. 〈便是～也无所不会, …〉楽器としてできないものはありません, …; (《兒女·35》).

[弄鬼] nòng, guǐ 〔動〕(方) ① いんちきな手でごまかす. 悪巧みをする. ＝'捣鬼' 〈孙八要买你作小媳妇, 老张从中～!〉孫八はおまえさんを買って妾にしようとし, 老張が仲にたって悪巧みをしようとしているよ. 〈教你～儿去了〉おまえにたぶらかされてしまった; (《金瓶梅·72》). [～掉猴]こそこそ陰で悪いことをして, 言うことをきかない; (《紅樓夢·46》). [～弄神] 〔成〕ひそかに策をなす. 手練手管を弄する. ② 奇妙なことをする. わるさをする.

[弄归齐] nòngguīqí 〔副〕(方) 結局のところ. 結果として. つまるところは. ＝'到底'; 〔東北〕.

[弄翰] nònghàn 〔動〕(書) 筆を執って文字や絵を書く. 〈～团扇之中〉丸い扇に筆をはこぶ.

[弄好(了)] nònghǎo(le) 〔動〕事を完成させる. 〈半天没～〉半日でやりおおせない.

[弄黑] nòng, hēi 〔動〕きたなくする. 汚す. 〈弄了两手黑〉両手を汚した.

[弄糊] nònghu 〔動〕人をばかにする. からかう.

[弄花钹] nòng huābó 〔熟〕葬式の時, 小僧が上手にかねを鳴らして金をもらうこと; (《吹劍錄》).

[弄花一年] nòng huā yī nián 〔諺〕('看花十日' と続き)花は一年かかって育て, 花を見るのは十日間である; (《天彭牡丹譜》).

[弄坏(了)] nònghuài(le) 〔動〕① 失敗する. しくじる. ② 壊す. だめにする. ぶち壊す. 〈谁把我的表～了?〉だれがぼくの時計を壊したのか.

[弄昏(了)] nòng, hūn(le) 〔動〕理性を失わせる.

[弄活(了)] nònghuó(le) 〔動〕生き返らせる.

[弄火] nònghuǒ 〔動〕① 火をおこす. ② (俗) 情交する.

[弄机] nòngjī 〔動〕(書) 権力をもてあそぶ.

[弄假] nòngjiǎ 〔動〕にせものをつくる. にせものを混ぜる. (転) つくりごとをする. みせかけのことをする. ごまかす. トリックを使う. 〈暗中～〉こっそりごまかしをする. [～成真] 〔成〕うそをまことにする. 瓢箪から駒. うそから出たまこと; (《元曲·隔江鬭智·2》). (例)〈我的病却是～〉私の病気はうそから出たまことだ. (例)〈只为佛印～, 非出本心, 一时勉强出家, 有好几时气闷不过〉仏印はそれがうそから出たまこと, 本心から望んだのではなく, しばし我慢して出家したので, 腹の中の憤りはずいぶん長い間晴れず, 憤懣やる方なかった; (《醒世·12》). (例)〈我母力主, 已将吾妹嫁刘备, 不想～, 此事还复如何?〉母上がむりにとりしきって, 妹を劉備に嫁がせてしまった, まったくかりそめが真実になってしまい, これをどうしたものやら; (《三國·55》).

[弄假妇人] nòng jiǎfùrén 〔連〕女装する. ＝'装旦'

[弄僵(了)] nòngjiāng(le) 〔動〕動きがとれないようにする. 融通が利かなくなる. 〈把局面～了〉局面を膠着させた.

[弄精魂] nòng jīnghún 〔連〕神経や頭を消耗する. 〈会得则活泼泼地, 不会得只是～〉わかると元気だが, わからないとがっくりくるだけだ.

[弄精神] nòng jīngshén 〔連〕① 心を費やす. 気を遣う. 苦心する. ② 精力を集中する. 精を出す. 骨をおる. 苦労する.

[弄精细] nòng jīngxì 〔熟〕(白) ① よくわきまえる. 得意である. 玄人である. 手慣れている. 〈水里事, 我又弄不得精细, …〉水のことは, 私は慣れていない, …; (《西遊·22》). ② 見識が狭い. 遠い将来を考えない.

[弄景儿] nòng, jǐngr 〔動〕(方) 人を煙にまくようなことをする. トリックを使って相手の頭を混乱させる; (北). 〈谁也闹不清他弄的什么景儿〉だれも彼がなにをして人を煙にまいたのかはっきりしなかった.

[弄酒] nòng, jiǔ 〔動〕(白) 酒の勢いをかりる. 酒ぐせを出す. 〈小女～, 敢与吾为抗耶!〉小娘, 酒の勢いをかりて私に盾つく気なのか; (《醒世·4》).

[弄局] nòng, jú 〔動〕賭場を開く.

[弄空头] nòng kòngtou 〔熟〕(方) うわべだけのずるい手を使う. 見せかけだけの奸計を使う. 本物らしく見せかける; (呉), 又(白). 〈你把老娘当做什么样人, 敢来～, 坏我的女儿!〉おまえさんはこのわたしを何様と思ってか, よくもまあこんなでたらめをやらかして, うちの娘をいたぶってくれたわね; (《醒世·8》).

[弄口] nòngkǒu 〔動〕(書) いざこざを起こさせ, 讒言によって他人を離間させる. 〈左右～, 积使上下不和〉近侍の者たちが讒言を用い, それが重なって上下不和となった. [～弄舌] 〔成〕口舌をもてあそぶ; 饒舌をふりまわす. おしゃべりをして人の長短を言って仲たがいさせる; (《漢書·文三王傳》). 〔名〕(白) 露地の入り口.

[弄哭(了)] nòngkū(le) 〔動〕からかって泣かす. 〈别把孩子～了!〉子どもをからかって泣かすな.

[弄款] nòngkuǎn 〔動〕もったいぶる. いばる. 横柄にかまえる. ＝'摆架子'

[弄剌子] nòng làzi 〔熟〕(白) あの手この手を使う. 手練手管を用いる. 手段を弄する. ＝'弄鬼' 〈把我当什么人儿, 在我手里～〉私をだれだと思っているのか, 私の前でへんなまねをして; (《金瓶梅·75》).

[弄来] nònglái 〔動〕物を自分のものにする. 〈想法子把它～才好〉何とか方法を考えてそれをものにしたらよい.

[弄老] nònglǎo 〔動〕修練を積む. 老練になる.

[弄了鱼头来折] nòngle yútóu lái zhé 〔連〕魚の頭を食べ, 口の中は骨だらけ. (喩) どうしようもないたとえ. お手あげであるたとえ. 自分からめんどうなことを求める; (《紅樓夢·69》). 〈障碍重重, 处理很难, 就像～一样〉障害が重なり, 処理が難しく, まるで口の中に骨がいっぱいであるようで, 飲みこむにも飲みこめず, 吐き出すにも間が悪く, 進退きわまった.

[弄柳拈花] nòng liǔ niān huā 〔成〕女遊びをする; (《元曲·看錢奴·1》).

[弄乱(了)] nòngluàn(le) 〔動〕乱す. 混乱させる.

[弄媚] nòngmèi 〔動〕媚をうる.

[弄拧(了)] nòngnǐng(le) 〔動〕① 食い違う. まちがえる. 〈～了一笔帐〉勘定を一口まちがえた; (《二十年·26》). ② 失敗する. ③ 仲たがいする.

[弄扭] nòngniǔ 〔動〕① しくじる. やり損なう. ② 仲たがいする.

[弄女子] nòng nǚzi 〔連〕女をもてあそぶ. 女をたぶらかす. 女から金をまきあげる.

[弄钱] nòng qián 〔連〕(正常な方法によらないで)金の工面をする, 金を手に入れる, 金をつくる.

[弄乾坤] nòng qiánkūn 〔熟〕(白) ① 手練手管を弄する. 手段を弄する. 〈你还不知他弄的乾坤儿哩〉あなたはまだあの人が策を弄したのを知らないな; (《金瓶梅·51》). ② 色事をする. 〈教他～儿〉あいつ

に色事をやらせる；（《金瓶梅·76》）.

［弄腔调］nòng qiāngdiào〔熟〕(白)うまい話をする．作りごとを言う．〈故意弄个腔调〉わざと作りごとを言う；（《醒世·37》）.

［弄枪动火］nòng qiāng dòng huǒ〔成〕鉄砲を持ち出し物騒なまねをする．

［弄巧］nòngqiǎo〔動〕技巧を弄する．［～成拙］〔成〕利口に立ち回ろうとして、へまをしでかす．策におぼれる．よい結果を得ようとして悪い結果になる．気が利きすぎて間が抜ける．うまいことをしようとして裏目に出る．＝'弄巧反拙'；（黄庭堅《拙軒頌》）；ことわざでは'偷鸡不着蚀把米'．例〈他在众人面前，没想到～，当场出丑〉彼は大衆の面前で、思いもよらず策におぼれて、大恥をかいてしまった．例〈两番弄巧翻成拙，此日含嗔却带羞〉二度ともうまくやろうとしてかえってまずい結果となり、この日は無念さ·腹だたしさというより恥ずかしさ；（《三國·55》）.

［弄清(了)］nòng，qīng(le)〔動〕はっきりさせる．明らかにする．〈～思想〉考えをはっきりさせる．

［弄清楚］nòng，qīngchu〔動〕はっきりさせる．〈弄不清楚〉はっきりさせることができない．

［弄权］nòng，quán〔動〕(文)権力をもてあそぶ．越権行為をする．権力を悪用する．〈奸臣～〉奸臣どもが権力をふるっている；（《水滸·69》）.

［弄软(了)］nòngruǎn(le)〔動〕やわらかくする．

［弄弱］nòngruò〔動〕(白)弱らせる．〈～元气〉精気を弱らせる．体を弱らせる；（《警世·22》）.

［弄伤(了)］nòngshāng(le)〔動〕(肉体的·精神的に)傷つける．

［弄舌］nòngshé〔動〕舌をもてあそぶ．言説をもてあそぶ．うまいことを言う．

［弄蛇］nòng shé〔連〕ヘビをあつかう；大道芸としてヘビを使う者がいる．〔名〕(nòngshé) ヘビ使い．

［弄神弄鬼］nòng shén nòng guǐ〔成〕① 神や鬼を持ち出す．迷信的なことを振りまく．② 詭計をめぐらす．陰謀をめぐらす．〈不知怎么～的，…〉どんな風に手を回したのかは知らぬが、…；（《紅樓夢·45》）．〈还在我跟前～！〉まだ、あたしの前でごまかしをやる；（《金瓶梅·8》）.

［弄神通］nòng shéntōng〔熟〕神通力·法力を使う．神秘的な手段を弄する．〈如今被打了，他却不来～惊你，只等夜里来害你性命〉いま殴られたので、彼は神通力であなたを脅かしはしないが、夜中になったらあなたの命をねらうだろう；（《古今·19》）.

［弄手脚］nòng shǒujiǎo〔熟〕(方)奸計をめぐらす．策略を弄する．手段を弄する；又(白)．＝'做手脚'〈他被别人弄了一番手脚，折了偌多本钱〉人の策に乗り、元手をすってしまった；（《二拍·14》）．〈上了锁方睡去，因此弄不得手脚〉鍵をかけてから寝るので、策の施しようがなかった；（《金瓶梅·86》）.

［弄手腕］nòng shǒuwàn〔連〕手練手管を弄する．

［弄熟(了)］nòngshú(le)〔動〕① 十分な程度にする．② よく慣れる．③ よく覚える．習熟する．〈拼音法还没～吗？〉表音法はまだよく覚えていませんか．

［弄水］nòngshuǐ〔動〕泳ぐ．〈会～〉水泳ができる．

［弄死(了)］nòngsǐ(le)〔動〕殺す．死なせる．〈这痴汉～，且看他如何熬！〉この痴れ者め、死にたいとでもいうのか、どうやってこらえるか見てやろう；（《水滸·28》）．〈信这虔婆～人〉このやりてばばの言うとおりにしていたら殺されてしまう；（《清平·快嘴》）.

［弄松(了)］nòngsōng(le)〔動〕① 軟らかくする．〈～土地〉土地を軟らかくする．②(nòngsōng)(方)からかう．(人と)ふざける；(呉).

［弄怂］nòngsǒng〔動〕(方)① そそのかす．騒動をひき起こす．＝'怂恿'；(湖南)．〈是出自本意呢？还是听了旁人的～？〉自分の意思から出たの、それとも第三者にそそのかされたの．②＝'弄送'；(呉).

［弄耸］nòngsǒng (方)＝'弄送'；(呉).

［弄竦］nòngsǒng〔動〕けしかける．〈谁～你？〉だれがおまえをけしかけた．

［弄送］nòngsòng〔動〕(方)からかう．もてあそぶ．笑い者にする；(呉)，又(白)．〈做鬼做神来～我〉あの手この手で私を笑い者にした；（《儒林·4》）.

［弄碎(了)］nòngsuì(le)〔動〕砕く．細かにする．

［弄涛］nòngtāo (文)＝'弄潮〔動〕'

［弄田］nòngtián〔名〕漢代、天子の遊ぶ田畑．

［弄通］nòngtōng〔動〕通じるようにする．通じる．〈～民主主义〉民主主義に通じている．

［弄脱］nòngtuō〔動〕(方)① 殺す；(呉)．②(なんとかして)取り除く；(呉)．〈拿鞋子浪烂污泥～点〉靴についた泥をなんとかして落とす．③＝'弄妥'；(呉)．〈我～仔迭样工作再去〉私はこの仕事をきちんとやり終えてから行く．④ 失う．なくなる；(呉)．〈依那亨把秤砣～了？〉きみはどうして分銅をなくしたのか．

［弄妥(了)］nòngtuǒ(le)〔動〕きちんとする．きちんとやりとげる．きちんと処理する．〈～这一切，他真快累瘫了〉これらいっさいをきちんとすると、彼は本当に疲れて、はいつくばりそうだった．

［弄瓦］nòngwǎ〔動〕(文)女の子を生む．女の子が生まれる；昔、'瓦'〔原始的な紡錘〕は女の子におもちゃとして与えた．〈乃生女子载弄之瓦〉女児が生まれれば、糸巻きをおもちゃに与える．［～之喜］〔成〕人の女児出生を祝う言葉；（《詩經·小雅·斯干》）.

［弄弯］nòngwān〔動〕たわめる．〈把竹子～做手工艺品〉タケをたわめてタケ細工を造る．

［弄丸］nòngwán〔名〕古代の一種の遊び；両手でいくつもの玉を投げ上げ、受けて地に落とさないようにする．

［弄窝子］nòng wōzi〔熟〕'窝子'を転売する；'窝子'は清代の塩商人が持っていた販売許可証．

［弄污(了)］nòngwū(le)〔動〕汚す．きたなくする．

［弄舞］nòngwǔ〔動〕(白)からかう．もてあそぶ．笑い者にする．

［弄勿落］nòngwùluò＝'弄勿落角'〔動〕(方)どうしようもない．けりのつけようがない；(呉).

［弄戏］nòngxì〔動〕① からかう．いたずらする．② 芝居をする；本心からでなく事をする．

［弄细(了)］nòngxì(le)〔動〕細かくする．

［弄险］nòngxiǎn〔動〕危ないことをする．危険を冒す．〈他非无谋，但怕有失，不肯～〉彼に策がないのではなく、ただ、しくじりをおもんぱかって危険を冒そうとしないのだ；（《三國·95》）.

［弄小］nòng，xiǎo〔動〕第二夫人を持つ．

［弄小性儿］nòng xiǎoxìngr〔熟〕(白)腹をたてる．癇にさわる．〈况且林黛玉素习猜忌，好～的〉まして林黛玉は疑ぐり深くて、すぐ腹をたてるお人；（《紅樓夢·27》）.

［弄醒豁］nòng xǐnghuò〔熟〕(方)きれいにする．きちんとする；(四川)．〈不容易～的〉なかなかきちんとしなかった．

［弄性］nòngxìng〔動〕(白)怒る．かんしゃくを起こす．〈这个人脾气暴躁，喝了酒更～〉この人は性質が粗暴で、酒を飲むとさらに荒れる．〈就是～，也是小孩子的常情，…〉わがままにふるまったとしても、それは子どもの常ですし、…；（《紅樓夢·56》）．［～尚气］〔成〕かっとなって一時の感情で事にあたる．

［弄虚头］nòng xūtóu (方)＝'弄空头'；(呉).

［弄虚作假］nòng xū zuò jiǎ〔成〕① 虚構·虚偽をもてあそぶ．駆け引きをする．〈不必看这本～千篇一律用文字写的小书〉虚構や一本調子で文字を並べて書いてあるこの本は、見るに及ばない．② ごまかしをする．真実·本物らしくみせかける．〈以次豆充好豆，～〉下等なマメをよいマメとして、ごまかしをする．

［弄喧(儿)］nòngxuān(r)〔動〕まやかしをやる．いんちきをやる．妖術を使う．(人を)煙に巻くことをする．＝'弄玄虚'〈他是个妖精，～儿，骗我们哩！〉彼は妖怪で魔術を使い、私たちをだましている．〈我等切莫揭盖，只怕他也会～走了〉われらは決してふたを開けない、やつがまたきっと姑息な手をつかって逃げださぬよう；（《西遊·35》）．［～捣鬼］〔成〕まやかしをやる．いんちきをやる；（《初拍·16》）.

［弄玄虚］nòng xuánxū〔熟〕手管を弄する．いんちきをやる．はったりをかける．煙にまく．〈到底不明白这家伙弄的啥子玄虚〉結局この男がどんなよからぬ事をたくらんだのかわからなかった．〈你好大胆量，竟敢在开封府～，这还了得！〉おまえも大した度胸だ、開封府の役所であえていんちきをやろうなどとは、なんて大それたことを；（《三俠·82》）.

［弄银子］nòng yínzi (白)＝'弄钱'

［弄优］nòngyōu〔名〕(文)俳優．〈耳听五音，目视～〉耳では宮·商·角·徴·羽の五音を聞き、目では俳優を見る；（桓寛《鹽鐵論》）.

［弄月］nòngyuè〔動〕(文)月を観賞する．〈乘舟～宿泾溪〉船に乗り月をめで、涇水の流れに宿る；（李白《別山僧》詩）.

［弄脏(了)］nòngzāng(le)〔動〕汚す．きたなくする．〈～衣服〉着物を汚す．

［弄糟(了)］nòngzāo(le)〔動〕失敗する．やり損ねる．しくじる．だめにする．〈事情～了〉事がだめになった．

［弄盏传杯］nòng zhǎn chuán bēi〔成〕酒杯のやりとりをする；（《十二樓·萃雅樓》）.

［弄璋］nòngzhāng〔動〕(文)男の子を生む．男の子が生まれる；昔の人は'璋'〔玉器〕を男の子のおもちゃに与えた．［～之喜］男児出産；他人の男児出産を祝う語；（《詩經·小雅·斯干》）.

［弄真成假］nòng zhēn chéng jiǎ〔成〕ほんものをにせものあつかいにする．まことをうそにする．↔'弄假成真'；（《二拍·3》）.

［弄整］nòngzhěng〔動〕(方)批判する．(誤りを)正す．〈～他的思想〉彼の思想を正す．

［弄直］nòngzhí〔動〕まっすぐにする．〈把弯的铁丝～〉曲がった針金をまっすぐにする．

［弄皱(了)］nòngzhòu(le)〔動〕しわくちゃにする．縮める．〈别把纸～了！〉紙をしわくちゃにしてはいけない．〈把纸～做花〉紙を縮めて花をつくる．

［弄姿］nòngzī〔動〕(文)自分の容姿をみせびらかす．わざと媚態をつくる；化粧し美しくする、がもとの意味．〈搔头～〉頭をかいてしなをつくる．

［弄嘴］nòngzuǐ〔動〕(白)へらず口をきく．ぺらぺらしゃべる．口がよく回る．〈这和尚到会～！〉この坊さんはへらず口なことだ；（《西遊·74》）．〈近前来，分付你，叉手站着莫～！〉そばに来なさい、あなたに申しつけます、手を腰にして立ち、ぺらぺらしゃべってはいけ

N

ません；（《清平・快嘴》）．〔～弄舌〕〔成〕いろいろとしゃべりまくる．＝'弄嘴括舌；（《醒世・8》）．

NOU ㄋㄡ

[耨]（鎒） nòu ①除草する．＝'锄草' <深耕易～>深く耕すと除草しやすい．②昔の除草器具．③〔動〕(白)男女の営みをする．<厮～>(男女が)互いにむつみ合う．④〔名〕姓．

[耨喉] nòuhóu〔動〕(方)あきあきする．くどくていやになる；(匹)．

[耨市] nòushì〔動〕(方)売れ行きが悪い；(匹)．

[獳] nòu イヌの怒るさま．

[槈] nòu 木の名．

NU ㄋㄨ

[奴] nú ①奴隷．↔'主' <农～>農奴．<家～>家僕．②〔名〕(方)若い女性の自称；(因)，又(白)．<长～两岁>私より二歳年上です；（《水滸・45》）．<公公要～不说话，将我口儿缝住罢！>おしゅうとさんが私に話させまいとするなら，私の口を縫いつけなさい；（《清平・快嘴》）．③卑賤ひせん．下賤げせんの人．<守钱～>守銭奴．④奴隷のように踏み付け，こき使う．<～役>☞ 語素．⑤〔名〕(白)私；男の自称．<异方歌乐，不解～愁>異国の歌や音楽も，私の愁いを晴らしてはくれない；（《變文・王昭君》）．⑥〔名〕姓．

[奴辈] núbèi〔名〕(書)召使たち．

[奴婢] núbì〔名〕①下男下女；昔，下男を'奴'といい，下女を'婢'といった．②昔，捕虜または罪人で奴隷として使役された男女．③〔代〕(白)皇帝や后妃などに対する宦官かん・臣下の自称．<娘娘，～陈林参见！>お妃きさき様，私，陳林，お目どおりにまいりました；（《三俠・1》）．

[奴才] núcái(又)núcai〔名〕①(旧)下僕；明清時代の宦官，満州族と武官の皇帝に対する自称．清代の満州族の家庭の奴僕ぬぼくの主人に対する自称．②甘んじて人に使われ悪事の手助けをする悪人．奴隷；また罵語ばごにも．<做听话的～>言いなりになる奴隷となる．<将别人都当～看>他人を奴隷扱いする；（《魯・吶・端》）．<这些该死的～！>けしからんやつらめ；（《老殘・1》）．<那～只顾生根长苗不见来？>あいつめ，きっとそこで根をはやし芽を吹き出しているのだろう，まだ帰ってこないわ；（《金瓶梅・11》）．〔～外交〕奴隷外交．〔～相〕(-xiàng)1)奴隷の面相．2)奴隷根性丸出しの顔付き．〔～秧子〕奴隷の子孫．(例)<你一个～，仔细折了福！>おまえは奴隷の子なんだから，福分を失わないように気をつけなさい；（《紅樓夢・45》）．〔～哲学〕奴隷哲学；服従をよしとする考え方．(例)<拼命宣扬～>懸命に奴隷哲学を世に広める．

[奴草] núcǎo〔名〕(植)ヤッコソウ．

[奴侪] núchái (白)＝'奴才'

[奴产子] núchǎnzǐ〔名〕家の奴隷が生んだ子ども．

[奴唇婢舌] nú chún bì shé〔成〕言葉遣いのいやしいさま．

[奴佛卡因] núfókǎyīn〔名〕(音)(薬)ノボカイン；中毒性のないコカイン代用品．

[奴哥] núgē〔名〕(白)小間使に対するていねいな呼称．

[奴工] núgōng〔名〕奴隷のように使われる労働者．

[奴狗] núgǒu〔名〕(白)(喩)＝'奴才②'

[奴化] núhuà〔動〕奴隷化する；手段を用いて侵略者に服従させる．〔～教育〕奴隷化教育．

[奴几] nújǐ〔名〕(白)奴婢ぬひなどの順位．<也不想一想是～，也配使两三个丫头>奴婢としての身分も考えてみようともせず，2，3人の若い召使を使うなんて；（《紅樓夢・36》）．

[奴家] nújiā〔名〕(旧)若い婦人の自称．＝'奴'，'奴奴' <既然你有真心，～也决不相负>あなたに誠意があれば，私も裏切ることはいたしません；（《古今・1》）．<叔叔请起，折杀～…>二郎さん（'叔叔'は夫の弟に対する呼称），どうぞお立ちになってください，それでは私ほんとうにもったいなくって，…；（《金瓶梅・1》）．<～要往爹娘家去>私は父母の家に行くところです；（《京本・15》）．<～美貌，实是无双>私の美貌びぼうはまことに天下にふたりといないほどの美しさです；（《變文・破魔》）．

[奴军] nújūn〔名〕明の太祖が功績のあった臣下に賜った兵士．

[奴苦] núkǔ ＝'奴家'

[奴隶] núlì〔名〕奴隷；人に使われ自由がない．<你们不能让你们的父母妻子儿女再沦为～>きみたちは自分たちの親や妻や子どもを再び奴隷にすることはできないだろう．〔～社会〕奴隷社会．〔～相〕奴隷に甘んじている面つら．〔～制〕奴隷制度．(例)<废除～>奴隷制度を廃止する．〔一经济〕奴隷経済．〔一社会〕奴隷社会．〔～主〕奴隷主．〔～主义〕盲従主義．奴隷の服従．事大主義．奴隷根性．

[奴奴] núnú〔名〕(白)①婦人の自称．<～不愿洞中快乐，长生不死>わたしは洞穴での快楽や長生不死など求めません；（《古今・20》）．<只因无子，求神作福，生了～>ただ子どもがいなかったので神に福を授けられますよう祈り，私を生みました；（《西遊・27》）．<～不是夸奖，从小生来志气广>私は自慢するわけではないが，幼いときから志が大きかった；（《清平・快嘴》）．②下女の自称．

[奴奴唧唧] núnujījī〔形〕話が要領を得ないさま．ぼつりぼつりと話すさま．ぼそぼそ話すさま．＝'呶呶唧唧'；×'奴唧'．

[奴仆] núpú〔名〕①奴僕ぬぼく．下男．昔の使用人；総称．〔～勿用俊秀〕〔諺〕気の利いた召使は気が許せないから使うな．②人に自由に使われるもの．

[奴欺主] nú qī zhǔ〔熟〕奴婢が主人を小ばかにする．下のものが上のものを軽んじる．

[奴使] núshǐ〔動〕(書)＝'奴役' <她把我看作在～她的主人>私が彼女を下僕のように使う主人であると彼女はみなしていた．

[奴视] núshì〔動〕(書)奴隷視する．蔑視べっしする．

[奴胎] nútāi (白)＝'奴台'／'奴才'

[奴性] núxìng〔名〕奴隷根性．〔～十足〕奴隷根性がすべてにわたり露骨に出ている．

[奴须用钱买] nú xū yòng qián mǎi〔諺〕（'子须破腹生'と続き）奴僕は銭を出して買わねばならないし，子は自分の腹を痛めて産んだものでなければだめである．

[奴颜] núyán〔名〕(書)奴隷の面；奴隷根性を例える．〔～婢膝〕〔成〕恥も外聞もなくこびへつらうさま．人のご機嫌をとり，卑屈にへりくだっているさま．奴隷に甘んじ自分を売り渡して平気なさま．奴隷根性が露骨なさま；（葛洪《抱朴子・交際》）．(例)<～地送些子女玉帛去求和>恥も外聞もなくこびへつらって子女や玉帛ぎょくはくを贈って和を求める．(例)<秦桧在人侵者面前却是～>秦桧は侵略者の面前で奴隷根性をむき出しにした．〔～媚骨〕〔成〕奴隷根性．卑しい根性．(例)<叛徒贪生怕死，～，出卖自己的同志>裏切り者は生きんがために卑しい根性をむき出しにして，自分の同志を売りわたした．

[奴言婢膝] nú yán bì xī ＝'奴颜婢膝' ☞'奴颜'

[奴役] núyì〔動〕下僕のように使う．奴隷化する．奴隷として使う．<受他们～>彼らに奴隷として使役される．<他们～人民>彼らは人民を奴隷として使う．〔名〕奴隷仕事．

[奴柘] núzhè〔名〕(植)ハリグワ．

[奴子] núzǐ〔名〕①男性に対する賤称せんしょう．②下僕．召使．<李公命～取钱三十文>李公は下僕に命じて30'文'の金を取らせた．<所有～包勇，向曾使用，…>うちの下男の包勇を，ずっと召し使ってきて，…；（《紅樓夢・93》）．

[孥] nú 子．妻子．<妻～>妻子．<罪不及～>罪を子どもにまで及ぼさない；（《初拍・20》）．

[孥戮] núlù〔動〕(書)子や孫まで殺す．<予则～汝>私はおまえの子や孫まで殺す；（《尚書・甘誓》）．

[孥稚] núzhì〔名〕(書)児童を指す．

[驽] nú 駑馬どば．劣ったウマ．のろいウマ．<～马>同上．(転)愚鈍無能である；(謙)としても用いる．<～钝>凡庸で愚鈍である．

[驽才] núcái〔名〕(書)鈍才．のろま．凡庸な人間．

[驽钝] núdùn〔形〕(書)☞ 字解 (転)．

[驽痾] nú'ē〔名〕(書)病気のある劣ったウマ．<王茂弘～耳！>王茂弘なんか病気のある劣ったウマじゃないか；（《語林》）．

[驽马] númǎ〔名〕☞ 字解．<船便和怕上阵的～一样，在水面上罗唣起来>船は出陣を恐れる駄馬のように水面で騒ぎ始めた．〔～恋栈豆〕〔熟〕凡庸な人が官位や職位に恋々とすること；'栈豆'はウマ小屋の飼料．＝'驽马恋栈'；（《三國志・魏志・曹爽傳》注）．(例)<～，必不能用也！>駑馬は'栈豆'を恋しがるといいます，用いられてはなりません；（《三國・107》）．〔～十驾〕〔成〕才能にめぐまれていない者でも，休まず続ければ，ついには事を成すことができる；（《荀子・勸學》）．

[驽铅] núqiān〔名〕(書)駑馬と鉛刀；人の才能の凡庸さや，器具の質の悪いことのたとえ．

[驽骞] núqiān〔形〕(書)才能が凡庸である．

[驽怯] núqiè〔形〕(書)才なく勇もない．<臣虽～，敢忘诤臣之义？>私には才も勇気もありませんが，忠言の臣の義を忘れることがありましょうか；（《三國・105》）．

[驽弱] núruò〔形〕(書)無能で懦弱だじゃくである．

[驽散] núsǎn〔名〕(書)駑馬と散材；凡庸な資質のたとえ．

[驽骀] nútái〔名〕(書)駄馬；凡庸の才のたとえ．<乞一小郡，庶竭～！>一小郡において，この凡庸なる才をつくしたく存じます；（《警世・10》）．<谓绝景不御，而驽服～>絶景は御さずに，劣ったウマをあやつるというところです；（《小說》）．

[驽下] núxià〔名〕(書)①凡才．才能の乏しい人．<况臣～，何能必胜？>いわんや私は能力もなく，どうして勝てましょう；（《三國・97》）．②自分の謙称．

[帑] nú 子ども，または妻子．＝'孥'

[笯] nú 鳥籠とりかご．

[努](②拗) nǔ ①〔動〕努める．精いっぱいやる．努力する．力を入れる．〈～劲ㄦ〉精を出す．力をふりしぼる．②〔動〕(口などを)突き出す．(目などが)とび出る．〈～嘴〉口をとがらす．③〔動〕気張り過ぎて体の内部を痛める．〈箱子太重，你别扛，看～着！〉箱が重いから担いではいけません、無理をして体を痛めないように．④〔名〕姓．

[努贝尔法] nǔbèi'ěrfǎ〔名〕(化)ラバース法．

[努出头来] nǔchū tóu lái〔熟〕人より一段高いこと．

[努唇张嘴] nǔ chún zhāng zuǐ〔成〕心中不快で怒って口をとがらす；(«姻緣·33»)．

[努筋拔力] nǔ jīn bá lì〔成〕力をいれる．骨おる．懸命に苦労して事をする；(«姻緣·79»)．

[努劲ㄦ] nǔ，jìnr〔動〕☞ 字解 ①．〈努一把劲ㄦ〉ひとがんばりする．〈努着劲ㄦ把铁门打开〉無理に力を出して鉄の門をあける．〈这一石米我努着劲ㄦ才扛起来〉この1'石'のコメは、私は全身の力を出してやっと担ぎ上げる．

[努睛突眼] nǔ jīng tū yǎn〔成〕両目を真ん丸く見開く；(«元曲·馮玉蘭·2»)．

[努口] nǔkǒu (白)＝'努嘴(ㄦ)'

[努力] nǔ，lì〔動〕努力する．努める．〈他很～，在家里自学外语〉彼は努力家で、家で外国語を独習している．〈今年没考好，明年再～～〉今年合格しなかったが、来年もう一度がんばろう．〈这说明我们～得还不够，还要再努一把力〉これは我々の努力がまだ足らず、もっとがんばらなければならないことを物語っている．〈他～工作，终于完成了任务〉彼は懸命に働いて、とうとう任務を達成した．〈怎么不肯～常怀懒惰之心？〉どうして勤勉にしようとせず、いつも怠け心をもっているのか；(«西遊·27»)．[～不懈](-bùxiè)〔成〕うまずたゆまず努める．〔名〕(nǔlì) 努力；(量～)．〈为了抢救病人，医生作了种种～〉病人を救うため、医者は数々の努力をした．〈由于大家的～而成功了〉みんなの努力によって成功した．〔形〕(nǔlì) 努力するさま．

[努目] nǔmù〔動〕(書)目を大きく見開く．目を裂けるほど大きく開く．[～横眉]〔成〕まゆをつりあげ、まなじりを決する；怒る状態；(«兒女·21»)．[～金刚，低眉菩萨]〔諺〕目を怒らせている(凶悪の相)は金剛で、慈悲の目(慈善の相)は菩薩である；(«語林»)．[～讪筋]ひどく凶悪なようす；(«元曲·對玉梳·1»)．

[努拳头] nǔ quántóu〔連〕(白)こぶしを握りしめる．〈硬～，偏脱(捋)胳臂〉こぶしをぐっと握りしめ、やたらと腕まくりをする；(«變文·鸞子»)．

[努ㄦ] nǔr〔名〕努力；不定．〈强～〉ぎりぎりの努力をする．

[努肉攀睛] nǔròu pānjīng〔連〕(中医)白目に炎症を起こし黒目が遮蔽される病気．

[努伤] nǔshāng ＝'努着 nǔzhuó'〈且别贪力，仔细～！〉この上、欲を出して(弓の)強いのを引こうとせぬこと、気ばりすぎて体をいためぬように；(«紅樓夢·75»)．

[努图克] nǔtúkè〔名〕(訳)内モンゴル自治区の行政単位；'区'に相当．

[努牙突嘴] nǔ yá tū zuǐ〔成〕歯をむき、口をとがらす；不平不満なさま；(«元曲·救風塵·1»)．

[努眼睛] nǔyǎnjing〔名〕出目．〔連〕(nǔ yǎnjing)＝'努目'

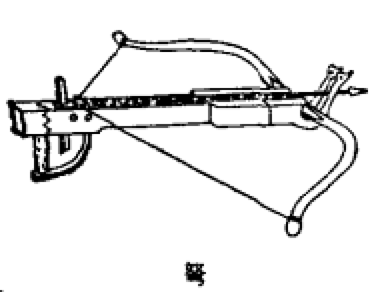
[努眼苫眉] nǔ yǎn shān méi〔成〕凶悪なようす；(«元曲·凍蘇秦·2»)．

[努责] nǔzé〔動〕(医)(大便のときなど)息む．

[努着] nǔzhuó〔動〕無理して内傷を起こす．力を使いすぎて(体を)いためる．〈搬石头～了，直吐血〉石運びで無理をして体を痛め、しきりと血を吐く．

[努嘴(ㄦ)] nǔ，zuǐ(r)〔動〕口を突き出す．口をとがらせて合図する．〈她直～让他别再往下说〉彼女はしきりに口を突き出し、話し続けないように合図した．〈有一个人向年轻人那里努了嘴〉だれかが若者に口で合図をした．〈努着嘴走远了〉口をとがらせて遠くへ立ち去った；(«魯·吶·孔»)．〈说着，向间壁努一努嘴〉そう言いながら、壁隣に向かって口をとがらせた；(«魯·吶·明»)．〈那呆子努着嘴，口里埋怨道：…〉八戒は口をとがらせて、ぶつぶつと恨みがましくつぶやいた、…；(«西遊·27»)．〈茶博士便～〉番頭はそこで口をとがらせて合図しました；(«清平·楊温»)．[～膨唇]口をとがらせ不平を言うさま．

[弩] nǔ ①おお弓．石弓；仕掛けの力を利用して射る弓．〈～弓〉同上．②とび出す．つき出る．〈高第的眼要～出来〉高第の目はとび出さんばかりだった．



弩

[弩出] nǔchū〔動〕突出する．とび出す．〈眼珠子～多高〉目の玉がどれほどとび出したことか．

[弩杜花迟] nǔdùhuāchí〔名〕(白)(訳)拳法家；(量)．

[弩箙] nǔfú〔名〕弓と矢を入れる道具．

[弩父] nǔfǔ〔名〕(書)石弓を担ぐ兵士．

[弩弓] nǔgōng〔名〕石弓．

[弩机] nǔjī〔名〕弩機．

[弩箭] nǔjiàn〔名〕(書)石弓と矢；一般に弓と矢．〈猛然见有一只小小渔舟，犹如～一般，飞也似赶来〉ふと見ると一艘の小さな漁船が弓矢のような速さで近づいてきた；(«三俠·28»)．[～离弦]〔成〕弩の矢が弦を離れる．(転)非常に速いたとえ．(例)〈像～地跑了〉鉄砲玉のように走った．

[弩门] nǔmén〔名〕(白)(訳)弓；(量)．[～速门]弓を引き、矢を射る；(«元曲外·射柳捶丸·3»)．

[弩末] nǔmò〔名〕(書)(喩)力すでに尽きんとしているたとえ；'强弩之末'の略．

[弩那] nǔnà (白)＝'怒那'

[弩炮] nǔpào〔名〕石を弾として発射させる古代の武器．

[弩手] nǔshǒu〔名〕弓の名人．

[弩牙] nǔyá〔名〕矢を射る時の弓につけてある装置．

[弩眼] nǔ，yǎn〔動〕目をかっと見開く．〈王三胜弩着眼，抖着枪，脸上十分难看〉王三勝は目をかっと見開き、槍をふるわせたが、顔がひどく醜い．

[弩张剑拔] nǔ zhāng jiàn bá ＝'剑拔弩张'〔成〕弓を張り、剣を抜く．(転)一触即発．

[弩子] nǔzi〔名〕(白)弩；仕掛けを利用して矢を射る弓．

[砮] nǔ 矢じりを作る石．

[胬] nǔ [胬肉](nǔròu)〔名〕眼病の一種．＝'翼状胬肉'

[怒] nù ①怒る．憤る．〈发～〉怒る．〈～发冲冠〉怒りのため髪が逆立ち、冠を突き上げる；激怒するさま．②勢いの盛んなこと．〈草木～生〉草木が盛んに生い茂る．〈百花～放〉百花が咲き乱れる．③ヌー族；中国の少数民族の一つ．〈～族〉(-zú)同上．☞付表　④〔名〕姓．

[怒臂] nùbì〔動〕(書)怒って腕をふりあげる．〈犹螳螂之～以当车辙，则必不胜任矣〉ちょうどカマキリが腕をふりあげて車輪にたちむかうようなもので、とてもかないはしない；(«莊子·天地»)．

[怒贬] nùbiǎn〔動〕(書)怒って降格させる．怒って左遷させる．〈若言不便，便加～，说便，便加陞擢〉もしも不都合だと言えばただちに怒って左遷し、有益だと言えばただちに抜擢する；(«京本·14»)．

[怒不可遏] nù bù kě è〔成〕怒りが抑えきれない．腹の虫がおさまらない．〈我～地反击〉私は怒りのあまり抑えきれずに反撃した．〈他听见有人喝令他住手，更是～〉彼はだれかが号令をかけて彼の手をとめさせようとしたのを聞いて、いっそう立腹してがまんができなかった．〈藩台～，便亲自去拜臬台〉藩台は激怒して、みずから臬台を訪ねていった；(«二十年·27»)．〈气愤填膺，～〉怒りが胸いっぱいになり抑えきれない；(«官場·27»)．

[怒不可忍] nù bù kě rěn〔成〕怒りを抑えきれない．怒りをこらえられない．

[怒潮] nùcháo〔名〕①怒濤；勢いの激しい抵抗運動のたとえ．〈中国革命的～〉中国革命の怒濤．〈从赵家楼的一击，掀起了'五四'的～〉趙家楼の一撃から「五四」の怒濤はわき起こった．〈最后他也完完全全投入了群众的～〉最後には彼もすっかり群衆の怒濤の中に身を投じた．[～激浪]激しい勢いをいう．怒濤逆巻く勢い．[～狂涌]〔成〕怒濤が狂ったようにわきあがる；声や音の、気勢の大きいことの形容．(例)〈声音就像万马奔腾，～一样〉声はまるで万馬が奔騰し、怒潮が荒れ狂っているかのようだ．②怒りのうず．③(気)ボーア．

[怒叱] nùchì〔動〕(書)怒って叱責する．〈几乎是～着，他告诉老二〉怒ったようにして彼は老二に告げた．

[怒斥] nùchì〔動〕(書)怒って叱責する．〈～叛徒〉裏切り者を憤り叱責する．

[怒冲冲(的)] nùchōngchōng(de)〔形〕ぷんぷんに怒ったさま．激怒したさま．〈他～的走去〉彼はぷんぷん怒って行ってしまった．〈～不等席完，竟自去了〉大いに腹をたて、宴席が終わらぬうちに帰ってしまいました；(«三俠·3»)．

[怒从心上起] nù cóng xīn shàng qǐ〔成〕怒り心頭に発する；(«古今·14»)．[～，恶向胆边生]〔諺〕心には怒りが生じ、胆には憎しみがこみあげる；怒りが極地に達すると度胸がすわり、どのようなことでもしでかすことをいったもの；旧白話小説に見られる常套語；(«水滸·31»)．

[怒从心头起] nù cóng xīn tóu qǐ ＝'怒从心上起'；(«兒女·18»)．

[怒恶] nù'è〔動〕(書)怒りとともに悪意がおこる．

[怒发] nùfā〔動〕(白)怒りを発する．怒る．〈莫要讨老爷～！〉だんなを怒らせるな；(«初拍·13»)．

[怒发冲冠] nù fà chōng guān ＝'怒发指冠'，'怒发衝冠'〔成〕☞ 字解 ①；(«史記·廉頗藺相如列傳»)．〈直到目眦尽裂，～〉ずっと目じりをつりあげ、髪を逆立てて怒っている．〈三士～，皆叱曰〉3人の武士は怒髪天をつく勢いで怒り、みな叱責して言いました；(«古今·25»)．

[怒放] nùfàng〔動〕(書)(花が)一斉に咲く．〈春天，桃花、杏花争相～〉春にはモモの花やスモモの花が競い合って一斉に咲く．

[怒忿忿(的)] nùfènfèn(de)〔形〕(抑えきれず表情に出して)はげしく怒るさま．

[怒愤愤(的)] nùfènfèn(de) ＝ '怒哄哄(的)'
[怒号] nùháo〔動〕怒号する；多くは大風の形容.〈风夹雨的声音又加上满园子树木的～〉風と雨のまじった音にさらに庭じゅうの木々の怒号が加わった.〈八月秋高风～〉旧暦８月は秋も深まり風も怒り叫ぶ；（杜甫《茅屋爲秋風所破歌》詩).[狂风～]狂風が怒号する.
[怒喝] nùhè〔動〕(書)怒って大声をあげる.怒鳴る.怒りをこめて叱責する.
[怒恨] nùhèn〔名〕(書)怒り.〈掩藏着一种～〉怒りを胸に秘めている.
[怒恨恨(的)] nùhènhèn(de)〔形〕ぷんぷん怒ったさま.
[怒哄哄(的)] nùhōnghōng(de) ＝ '怒烘烘(的)', '怒轰轰(的)'〔形〕かっかと怒るさま.かんかんに怒るさま.
[怒吽吽(的)] nùhōnghōng(de) ＝ '怒哄哄(的)'〈～的一直奔东耳房去〉かんかんに怒ってまっすぐ東の建物のほうに駆けつけて行った；（《兒女·31》).
[怒吼] nùhǒu〔動〕(書)①猛獣が威嚇してほえる.②雄壮な声のたとえ.〈狂风大作,海水～〉大風が大いにおこり、海の水がうなる.〈全院子只听到～也似的歌声〉庭全体はうなり声にも似た歌声が聞こえるだけであった.〈风开始在外面～,猛烈地摇撼着窗户〉風は外でうなりはじめ、激しく窓をゆさぶった.〈暴风似的几千条喉咙里放出来的咆哮～〉いく千もののどから放たれるあらしのような咆哮と怒号.
[怒火] nùhuǒ〔名〕怒りの火；激しい大きな怒りを表す.〈压住心里的～〉胸の怒りの火を抑える.〈～立刻又燃旺了〉怒りの炎がすぐまた燃えさかった.[～冲天]〔成〕怒り天に沖する.怒気天を衝く.[～腾心]〔成〕怒りで心を燃やす.例〈真是～哪！〉まったく腹わたが煮えくりかえる.[～万丈]〔成〕怒りが天にも達する.[～中烧]〔成〕心中に怒りの炎がめらめらとあがる.
[怒筋拔力] nù jīn bá lì〔成〕無理しても力を尽くす.〈～的替他做了衣裳,…〉一生懸命に彼に着物をつくってやり、…；（《姻緣·79》).
[怒马] nùmǎ〔名〕(書)たくましく勢いがよいウマ.駿馬.
[怒骂] nùmà〔動〕怒りののしる.憤りののしる.〈一句话把他惹火了,他就～起来〉その一言が彼を怒らせ、彼はものすごい勢いでどなりはじめた.
[怒眉立目] nù méi lì mù〔成〕まゆを逆立て目をつり上げる；怒りの表情を表す.
[怒目] nùmù〔動〕(書)目を怒らせる.〈～视之〉怒りの目でにらみつける.〈～圆睁〉怒って目をむく.〈戟指～〉指で人を指し、目を怒らせる.[～瞪眼]〔成〕＝'怒目横眉'[～而视]〔成〕目を怒らせて見る.怒ってはたとにらむ；（《水滸·80》).例〈那个说话的少年也在其中,也都插着腰～〉あの話をしている少年も含めて、手を腰にして怒った目で見る.[～横眉][横眉～]〔成〕目を怒らせ決意を眉宇に表している.例〈手持利刃,～,…〉手に刀を持ち、目を怒らせて、…；（《三俠·54》).[～切齿]目をむいて歯を食いしばった姿で、非常に怒った表情；（劉伶《酒德頌》).[～咬牙]〔成〕目を怒らせ歯ぎしりする；憤怒の形相；（《三國·12》).〔名〕怒ってにらみつける目.
[怒那] nùnà〔形〕(書)雲やもやのわき起こるさま.〈地狱为言何处在,西边～黑烟中〉地獄はどこにあるといわれているか、西の方のもやっている黒煙の中である；（《變文·王昭君》).
[怒恼] nùnǎo〔動〕怒る.〈他的～是应该的〉彼の怒るのは当然の事だ.
[怒猊渴骥] nù ní kě jì〔成〕書が力強く筆勢がすばらしいこと；（《唐書·徐浩傳》).
[怒气] nùqì〔名〕怒気.怒りの気持ち.〈他的～消了〉彼の怒りはおさまった.〈但并没有谁笑话他们,只激起大伙的～〉しかしだれも彼らを笑うものはおらず、ただみんなの怒りを激しくした.[～冲冲]ぷんぷんに怒ったさま.例〈他～地闯进屋来〉彼はぷんぷん怒って部屋の中へ入ってきた.[～冲天]〔成〕怒りが天まで衝きあがる.非常に怒る；（《水滸·34》).例〈她看得～〉彼女は見ると、かっとなった.例〈战士们个个咬牙切齿,～〉兵士たちは歯をくいしばり、怒りを現した.例〈看到敌人惨无人道的行径,他～,决心参加解放军〉敵の非道なまでの行為を見て、彼は怒り心頭に発し、解放軍に参加することを決心した.[～横生]怒気がみなぎる.[～伤身]〔諺〕怒りは敵と思え.[～填胸]〔成〕怒りが胸に満ちる；（《兒女·7》).
[怒容] nùróng (書)＝'怒色'〈面带～〉顔に怒りの表情を浮かべている.〈脸上带着～〉けわしい顔をしている.〈刘玉英跟进一步,装出～来〉劉玉英はつづいて一歩進み、怒った顔をした.[～满面]〔成〕満面に朱を注いで、怒りを顔に表しているさま.
[怒色] nùsè〔名〕怒りの色.怒りの表情.
[怒上加怒] nù shàng jiā nù〔成〕怒った上にまた怒りをつのらせる；（《醒世·29》).
[怒上眉宇] nù shàng méi yǔ〔成〕怒りが顔に表れる.
[怒上心头] nù shàng xīntóu〔熟〕怒りがこみあげる.
[怒视] nùshì〔動〕(書)怒りを含んでにらむ.怒りの目で見る.〈～敌人〉敵をにらむ.〈张素素～着范博文喊叫〉張素素が范博文をにらみながら叫んだ.〈她昂起头,～着张牙舞爪的敌人〉彼女は顔をあげると、凶暴な敵をにらみつけた.〈好像天下真是一家了,谁也不～谁一眼〉まるで天下はほんとうに一家族のようで、怒った目でみる者はだれもいない.
[怒涛] nùtāo〔名〕(書)怒濤.[～澎湃]〔成〕怒濤澎湃；とどめようもない勢いのたとえ.
[怒蛙] nùwā〔名〕(動)ヒキガエルの異名.
[怒蛙可式] nù wā kě shì〔成〕勇士を求めること；越王勾践が怒ったカエルに敬礼をし、勇士を求めた故事から；（《韓非子·内儲說上》).
[怒形于色] nù xíng yú sè〔成〕怒りが顔に表れる；（《初拍·10》).〈宋参谋～,目光如炬！〉宋参謀は怒りが顔に表れ、目の光はまるでたいまつのようだ.〈他听到儿子又在撒谎,顿时～,手瑟瑟发抖〉彼は息子がまたうそをついているのを聞くや、すぐさま怒りを顔に表し、手はぶるぶると震えた.
[怒意] nùyì〔名〕(白)怒った表情.〈老爷早有些～了,…〉だんなさまはいささかむっとして、…；（《兒女·40》).
[怒者常情] nùzhě chángqíng〔諺〕('笑者不可测'と続き)怒ることは人の平常の感情で、笑っているのはどんな心か測り知ることができない；（《唐書·魚朝恩傳》).
[怒逐] nùzhú〔動〕(書)①怒って解雇する.②怒って人を追い払う.
[怒子] Nùzǐ ＝ '怒族'

NÜ ㄋㄩ

[女] nǔ [女仂](nǔlè)(方)＝'女孩子'

[女㊀] nǚ ①(～子)*〔名〕女性.婦人.〈男～平等〉男女平等.②〔形〕女の；不完.〈～工〉婦人労働者.③娘.〈儿～〉子女.息子と娘.④うるきぼし.〈女宿〉(-xiù)同上.⑤娘の嫁ぐことを承諾する.〈宋雍子～于庄公〉宋国の雍氏は(鄭の)荘公に娘の嫁ぐことを承諾した；（《左傳·桓公11年》).//㊁ rǔ
[女魃] nǚbá〔名〕日照りの神.
[女伴(儿)] nǚbàn(r)〔名〕女の連れ.女の道連れ.女の友人.
[女扮男装] nǚ bàn nán zhuāng〔成〕女子が男子の扮装をする.男装する.〈故意的～,必有事故〉わざと女が男の格好をしているなんて、きっといわくがあるのだろう；（《三俠·49》).
[女半统靴] nǚbàntǒngxuē〔名〕婦人用短ブーツ.
[女包] nǚbāo〔名〕(方)(卑)女の子.がき；図.
[女保育员] nǚbǎoyùyuán〔名〕託児所の保母.
[女婢] nǚbì〔名〕(書)下女.女中.
[女笾] nǚbiān〔名〕タケで'笾器'〔タケを編んで作った容器〕を上手に編む女性の奴隷.
[女表] nǚbiǎo〔名〕女性用の腕時計.
[女宾] nǚbīn〔名〕女の客.
[女傧相] nǚbīnxiàng〔名〕婚礼の時、花嫁を案内する女性の付添人.
[女兵] nǚbīng〔名〕女性兵士.女性の兵隊.
[女博士] nǚbóshì〔名〕才学が優れている女性.
[女部] nǚbù〔名〕女子用·女子の場；便所·銭湯·脱衣場などの区分を示す；'男部'に対し.
[女裁缝] nǚcáifeng〔名〕女の仕立屋.
[女厕] nǚcè ＝'女厕所'〔名〕女便所；男女別の標示に用いる.
[女婵娟] nǚchánjuān〔名〕(白)女子を指す.
[女长统靴] nǚchángtǒngxuē〔名〕婦人用長ブーツ.
[女长袜] nǚchángwà〔名〕婦人用ストッキング.
[女场记员] nǚchǎngjìyuán〔名〕スクリプト·ガール.
[女车] nǚchē〔名〕婦人用自転車.
[女车掌] nǚchēzhǎng〔名〕女性の車掌.
[女衬裤] nǚchènkù ＝'女裤叉'
[女衬衫] nǚchènshān〔名〕ブラウス.
[女衬衣] nǚchènyī〔名〕ブラウス.シミーズ.婦人用のシャツブラウス.
[女乘务员] nǚchéngwùyuán〔名〕スチュワーデス.
[女宠] nǚchǒng〔名〕(書)帝王の寵愛している女性.
[女丑] nǚchǒu〔名〕女の道化役.
[女床] nǚchuáng〔名〕星の名；紀星の北にある.
[女闯将] nǚchuǎngjiàng〔名〕女性の闘将.
[女吹风帽] nǚchuīfēngmào〔名〕ドライヤー.
[女从] nǚcóng〔名〕(白)(お付きの)下女.侍女.〈只见十来个仆人前引一乘暖轿,自东而来,～如云〉10人ほどの下男が先導する一ちょうのかごが東からやってきましたが、侍女は雲のごとくたくさんいました；（《警世·26》).
[女大不中留] nǚ dà bù zhōng liú〔諺〕(昔は)女の子が大きくなったら、家にとどめておいてはいけない、嫁にやるべきだ.婚期おくれの娘にはもめごとがつきもの；宋·元時代の諺'三不留'〔三つの留めない〕の一つ；'留来留去留成仇'〔あれこれ留めだてすると留めたことが仇となる〕と続くこともある；（《元曲·竇娥冤·1》).
[女大三,抱金砖] nǚ dà sān, bào jīnzhuān〔諺〕結婚で女が３歳年上だと運がよいという迷信.
[女大十八变] nǚ dà shíbā biàn〔諺〕女は成長するまでに何度も変わるものだ；顔形について；（《紅樓夢·78》).

［女大须嫁］ nǚ dà xū jià 〔諺〕女の子が大きくなると嫁にやるのは親の責任である. 女が大きくなれば当然嫁がねばならぬ; (《水滸・4》).
［女单］ nǚdān 〔名〕(略)(体) 女子シングルス; 球技についていう. ＝'女子单打'
［女档子］ nǚdàngzi 〔名〕女芸人.
［女道士］ nǚdàoshi 〔名〕女性の道士. 女道士. 道教の尼さん.
［女德］ nǚdé 〔名〕① 女性の徳行. ＝'妇德' ② 女色. ③ 尼. ＝'女道'
［女的］ nǚde 〔名〕① 女; '女人'よりていねい. '女同志'はさらにていねいな言い方. ② 女のもの.
［女低音］ nǚdīyīn 〔名〕(音) アルト.
［女弟］ nǚdì 〔名〕(書) 妹.
［女吊袜带］ nǚdiàowàdài 〔名〕靴下どめ; サスペンダー式.
［女队］ nǚduì 〔名〕(体) 女子チーム.
［女儿］ nǚ'ér 〔名〕娘. 〈嫁～〉娘を嫁がせる. 〈人家好好的～, …〉人様のりっぱな娘が, …. 〈我～有先见之明〉私の娘には先見の明があった; (《清平・風月瑞仙亭》). ［大～］長女. ［二～］次女. ［～茶］ 1) (植) ヤブムラサキ. 2) 泰山に住む人のよく飲むお茶. アオギリの葉の芽で造ったお茶. ［～寡］婚約者を亡くした女性の俗称. 婚約中の相手が死亡し, そのまま独身を通す女性. ［～花］嫁入りしない少女. ［～家］娘. 女の子. 女というもの. ［一是火钳命］〔諺〕女の子は火ばさみ; 女は台所から離れられないという古い考え方をいう. ［～娇得惯, 老ㄦ娆得惯］〔諺〕女の子はあまえ, 年寄りはおごりたかぶることが多いものだ; (《兒女・11》). ［～节］昔の未婚の女性の祝日. ［～经］女児経; 儒教道徳に基づいて女の守るべき道を説いた通俗本. ［～酒］紹興酒の一種; 娘が生まれたら, 吉日を選んで酒を醸造, かめに入れて地下に埋め, 娘が嫁ぐときに掘り出して, 客に出す. ［～痨］少女の肺結核. (例) 〈叫大夫瞧, 说是～, …〉医者にかからせたところ, 少女の結核と言います, …; (《紅樓夢・78》). ［～墙］城壁の胸壁. 姫垣. ［～子］女の子.
［女方］ nǚfāng 〔名〕女の方. 新婦側; 多く婚事の場合.
［女夫］ nǚfū (書) ＝'女婿①'
［女服］ nǚfú 〔名〕婦人服.
［女服务员］ nǚfúwùyuán 〔名〕女の服務員. ウェートレス.
［女服装］ nǚfúzhuāng 〔名〕婦人服. ［～店］女性用服飾品店.
［女妇］ nǚfù 〔名〕(旧) 婦女を指す; '女'は未婚の, '妇'は既婚の女性. 〈无论僧尼乞丐与～等, 有一事可嘉, …〉僧・尼・こじきと婦女子などにかかわらず, 褒めるべき事があれば, …; (《紅樓夢・78》).
［女高音］ nǚgāoyīn 〔名〕(音) ソプラノ.
［女歌手］ nǚgēshǒu 〔名〕オペラなどの歌姫.
［女工］ nǚgōng 〔名〕① ☞ 〔字解〕②. ② (旧) 以前, 女性がする糸つむぎ・縫い物・刺しゅうなどの仕事, またはその製品を指した. 〈做～〉同上をする. 〈～精巧〉女としての仕事が巧みである; (《古今・27》). ［～师父］裁縫・刺しゅうなどの先生. ＝'女工师傅' ［～针指］女の針仕事. (例) 〈他人材俊雅, 玉质娇姿, 不必说那～, 只这段诗文, 也配得过你〉ねえさんは上品であでやかで, 針仕事はいうにおよばず, 詩のじょうずなことひとつだけでも十分その資格はある; (《西遊・64》). (例) 〈～, 饮馔酒浆, 无所不通〉針仕事や酒肴のことなど通じていないものはなかった; (《清平・風月瑞仙亭》). ③ 女使用人. 女中. 〈四叔家里要换～〉四叔の家で女中を換えようとしている; (《魯・吶・祝》).
［女红］ nǚgōng 〔名〕① ＝'女工②' ［～针指］＝'女工针指' ② (書) ＝'女功'
［女功］ nǚgōng 〔名〕(書) 紡織・裁縫などの女性の仕事.
［女公］ nǚgōng 〔名〕(書) 夫の姉.
［女公子］ nǚgōngzǐ 〔名〕(旧) お嬢さん; 他人の娘に対して; 現在では, 外国人の娘を呼ぶときに.
［女宫］ nǚgōng 〔名〕昔, 罪を受け宮中で奴隷となった女性.
［女姑］ nǚgū 〔名〕自分の娘をいう.
［女谷］ nǚgǔ 〔名〕(植) コウゾ. カゾ. ＝'小构树'
［女官］ nǚguān 〔名〕① (旧) (宮廷の)女官. ② ＝'女冠' ［～道士］ (旧) 宮中に出入りする女道士.
［女冠］ nǚguān 〔名〕女道士; 唐代, 女道士は黄色の冠をつけていたことから. ＝'女黄冠' 〈时有～畅道姑, 姿色妍丽, 神仙中人也〉そのころ, 暢道姑という女道士がいて, みめ麗しく, 仙界の人であった. 〈复赂迪等代请于上皇, 愿弃家为～〉また迪らに賂賂して, 出家して女道士になることを願い出てもらった; (《師師》).
［女盥洗室］ nǚguànxǐshì 〔名〕女性用手洗い室.
［女光棍(ㄦ)］ nǚguānggùn(r) 〔名〕① 女ボス. ごろつき女. あばずれ女. ② (方) 独身女性.
［女广播员］ nǚguǎngbōyuán 〔名〕女性アナウンサー.
［女国］ nǚguó 〔名〕伝説上の女性だけしか住んでいない国; 東海にあるといわれている.
［女孩ㄦ］ nǚháir 〔名〕① 女の子. 〈这～迷踪失路〉この女の子は道に迷っていた; (《清平・西湖》). ［～家］女の子. (例) 〈我一个～, 怎么打他?〉私のような女の子がどうやって彼をやっつけるというの. (例) 〈～见问着, 半晌无言〉娘は尋ねられて, しばし言葉がない; (《董西廂・6》). ② 娘; '女孩子'より親しみがこもっている; '男孩ㄦ'に対し.
［女孩子］ nǚháizi ＝'女孩ㄦ'
［女蒿］ nǚhāo 〔名〕(植) メヨモギ.
［女核算员］ nǚhésuànyuán 〔名〕女性会計検査係.
［女户］ nǚhù 〔名〕女の戸主. ② 女だけの世帯.
［女护士］ nǚhùshì 〔名〕看護婦.
［女华］ nǚhuā 〔名〕(植) キク.
［女花(ㄦ)］ nǚhuā(r) 〔名〕女の子. 〈男花～都无〉男の子も女の子もいない.
［女花花］ nǚhuāhua (方) ＝'女儿'; 親密な意味を含む.
［女皇］ nǚhuáng 〔名〕女帝.
［女祸］ nǚhuò 〔名〕女性によって引き起こされた災い; 多く君主が女色にふけって国政を顧みないことを指す.
［女纪］ nǚjì 〔名〕(書) ① 女性の守るべき倫理道徳. ② 西北の日の当たらない所.
［女记者］ nǚjìzhě 〔名〕女性記者. 婦人記者.
［女家］ nǚjiā 〔名〕① (方) (婚姻で)新婦側. 結婚相手の娘の家; (旧). ② (白) 女の仲間. 女性. 婦人.
［女监］ nǚjiān 〔名〕女性の犯罪者を入れる監獄. 女囚監. ＝'女牢'
［女将］ nǚjiàng 〔名〕① 女傑. 女大将. ② ある分野で活躍している優れた女性.
［女轿］ nǚjiào 〔名〕(旧) もっぱら女が乗用するかご. 女性専用のかご.
［女教练］ nǚjiàoliàn 〔名〕女性のコーチ.
［女校书］ nǚjiàoshū 〔名〕(旧) 文才のある妓女. 歌姫. 芸妓.
［女杰］ nǚjié 〔名〕女傑.
［女界］ nǚjiè 〔名〕① 女性社会. 〈她是当地～的领导人物〉彼女は当地の女性社会の指導者だ. ② 婦人用を指定する言葉; 例えば便所の'女界'は女性用, '男界'は男性用.
［女紧身衣］ nǚjǐnshēnyī 〔名〕コルセット.
［女禁］ nǚjìn 〔名〕(略) 女性禁止. ＝'女性禁止' 〈开放～〉女性禁止を解く.
［女警察］ nǚjǐngchá 〔名〕婦人警官.
［女酒］ nǚjiǔ 〔名〕① 昔, 酒造りに従事した女性の奴隷. ② (旧) 娘を嫁がせる時に祝賀の客に飲ませる良い酒. ＝'女贞酒', '女儿酒'
［女眷］ nǚjuàn 〔名〕① (書) 女性の眷属. 女たち. 家族じゅうの婦女. 〈他希望～也能来〉彼は家の女たちも来ることができることを望んだ. 〈大一些的木筏呢, 则有房屋, 有船只, 还有～和小孩子〉少し大きないかだには, 家があり船があり, 女たちや子どももいた. ② (白) 一般に婦人をいう. 〈几个平日相往的邻家～〉何人かの平素つきあっていた隣近所の女たち; (《醒世・6》).
［女角(ㄦ)］ nǚjué(r) 〔名〕① 女優. ② おやま. 女形.
［女角色］ nǚjuésè 〔名〕女性役. 〈～很快派定了〉女性役はすぐに配役が決まった.
［女君］ nǚjūn 〔名〕① (書) 皇后. ② 妾が夫の正妻を称する言葉.
［女科］ nǚkē 〔名〕(医) 婦人科. ＝'妇科'
［女客］ nǚkè 〔名〕① 女客. 女の客. 〈这时他才看见了那个～〉その時になって初めて彼はその女の客が目に入った. ［～厅］婦人用の客間. ② (方) 婦人; (呉). ③ (方) 自分の妻に対する遠慮のない呼称; (呉).
［女克ㄦ］ nǚkèr (方) ＝'女孩子'
［女口］ nǚkǒu 〔名〕① 女の人. ［～家］ (方) 同上; (呉). ② (書) 女の言うこと. 〈齐桓好色听～〉斉の桓公は女色を好み, 女の言うことをよく聞く; (《漢書・五行志》).
［女哭儿啼］ nǚ kū ér tí 〔成〕女や子どもが泣き叫ぶ; (《警世・11》).
［女裤叉］ nǚkùchā 〔名〕ズロース.
［女裤子］ nǚkùzi 〔名〕(女物の)スラックス.
［女宽口裤］ nǚkuānkǒukù 〔名〕(女物の)パンタロン.
［女篮］ nǚlán 〔名〕(略) 女子バスケットボール. ＝'女子篮球'
［女郎］ nǚláng 〔名〕① (書) 男子のような才覚を備えている女子. ② 少女. ③ 若い女性. 未婚の女性. 若い娘. 〈～是谁家宅眷?〉そちらのご婦人はどこの家のご家族ですか; (《醒世・4》). 〈同行十二年, 不知木兰是～〉12年同行したが, 木蘭が女とは知らなかった; (《木蘭詩》). ［～花］ (植) オミナエシ. ［摩登～］モダンな女性.
［女牢］ nǚláo 〔名〕女性の犯罪者を入れる監獄.
［女佬］ nǚlǎo 〔名〕(方) 婦女. 女性. ＝'妇女', '女人'
［女落子］ nǚlàozi 〔名〕歌姫が演じる曲芸.
［女垒］ nǚlěi 〔名〕(略) 女子ソフトボール. ＝'女子垒球' ［～队］女子ソフトボールチーム. ＝'女子垒球队' ［～赛］ 1) 女子ソフトボール決勝戦. ＝'女子垒球锦标赛' 2) 女子ソフトボール試合. ＝'女子垒球比赛'
［女隶］ nǚlì 〔名〕(書) 昔, 罪を犯して政府に没収された女奴隷; 広く下女も指す.
［女凉鞋］ nǚliángxié 〔名〕婦人用サンダル. 婦人用の夏靴.
［女灵］ nǚlíng 〔名〕(書) 女神.
［女伶］ nǚlíng 〔名〕(旧) 女優. ＝'女演员'
［女流］ nǚliú 〔名〕女性. 婦人. 女ども; 軽蔑の意を含む. 〈家里只有我一个～〉家には私しか女がいません. 〈这样的家庭外交原是该你们～办的〉こういう家庭の交際は本来あなたたち女のするべきこと

た. 〈田氏虽然心狠, 终是～〉田氏は残忍であるとはいえ、しょせんは女です; (《警世・2》). [～伲]莫連. あばずれ女. [～之辈]女の輩. 例〈汝等～, 敢伤那个?〉おまえたちは女のくせに傷つけようというのか; (《西遊・53》).
[女娄菜] nǚlǒucài 〔名〕(植)フシグロ.
[女娄叶剪秋罗] nǚlǒuyè jiǎnqiūluó 〔連〕(植)フシグロセンノウ.
[女闾] nǚlǘ 〔名〕(書)妓楼. 花柳の巷.
[女萝] nǚluó 〔名〕① (植)サルオガセ. ＝'松萝' ② (植)ネナシカズラ. ヒメカズラ. ③ 樹木について生長するツタ類;男に依存して生活する女性のたとえ. [～无托]〔成〕女子が頼るところがないこと; (《詩經・小雅・頍弁》). 例〈但虑一旦色衰, 思移情替, 使～, 秋扇见捐〉ただいったん容色がおとろえたら、心変わりなされ、'女萝'が寄るべなくなるように、また秋に扇が捨てられるように私も顧みられなくなるのでしょう; (《小玉》).
[女猫] nǚmāo 〔名〕雌ネコ.
[女帽] nǚmào 〔名〕婦人帽.
[女貌郎才] nǚ mào láng cái 〔成〕りっぱな男子と美しい女. ＝'才子佳人'; (《孽海花・7》).
[女媒] nǚméi 〔名〕新婦側で頼む仲人.
[女妹] nǚmèi 〔名〕① 夫の妹. ② (方)妓女; 福建.
[女门] nǚmén 〔名〕嫁ぎ先の家.
[女民兵] nǚmínbīng 〔名〕女性民兵.
[女模女样儿] nǚ mú nǚ yàngr 〔成〕女々しいさま.
[女男] nǚnán 〔名〕(白)子ども. 息子や娘. 〈～得病阿娘忧〉子どもが病気にかかるとお母さんが心配する; (《變文・父母》).
[女尼] nǚní 〔名〕修道女.
[女娘] nǚniáng 〔名〕(白)若い女. ＝'姑娘' 〈我家珠姨是极标致的了, 谁想这～也恁般出色!〉私の所の珠姨がなかなかの器量だとしても、こちらの娘さんもこのようにすばらしい方だったとは思いもよらなかった; (《醒世・8》). [～家]女;男は'男人家' 例〈终久是～见识, 看事不透〉結局のところは女の見識で、見通せない; (《二拍・20》). [～们]女たち. 例〈便是志诚老实的～, 也不许他进我的房内〉たとえ堅気の女房たちでも、わたくしの部屋に入ることは許しておりません; (《古今・4》). [～子]＝'女娘' [少年～]若い女.
[女牛] nǚniú 〔名〕(書)織女と牽牛. 〈～渡天河〉織女と牽牛は天の川を渡る; (李賀《石城曉》詩).
[女奴] nǚnú 〔名〕(書) ① 下女. 〈～来报, 兀的夜来那个平章到来也〉下女が知らせにきます、あの夜のあの平章さまがいらっしゃいました; (《宣和》). ② 女の奴隷. ③ ネコの異称.
[女排] nǚpái 〔名〕(略)女子バレーボール. ＝'女子排球'
[女陪堂] nǚpéitáng 〔名〕(白)女の幇間. 婦人たちの遊び相手をする女のたいこもち.
[女朋友] nǚpéngyou 〔名〕女友達. ガールフレンド. 恋人.
[女皮鞋] nǚpíxié 〔名〕婦人用皮靴.
[女仆] nǚpú 〔名〕(旧)女中. 下女.
[女蒲鞋] nǚpúxié 〔名〕女の子がはく草履;蘇州付近の風習.
[女妻] nǚqī 〔名〕(書)年若い妻.
[女气] nǚqì 〔形〕(方)(態度・性質・行為が)女々しい, 女っぽい; 天津. (畳)
[女钱] nǚqián 〔名〕昔のお金の名.
[女倩] nǚqiàn 〔名〕(書)女婿.
[女墙] nǚqiáng 〔名〕城壁の上にある凹凸形の小さな壁. 〈宋兵乘黑暗里, 从飞桥转关辘轳上, 攀缘上～〉宋兵は暗やみに乗じて飛ぶように動く'辘轳'〔城攻めに用いる車〕から'女墙'によじのぼった; (《水滸・108》).
[女青] nǚqīng 〔名〕(植) ① ヘクソカズラ. ② ツルクサ. ③ ソヨゴ.
[女青年] nǚqīngnián 〔名〕若い女性. 娘さん;解放後、'姑娘'に代わって都会でよく用いる.
[女权] nǚquán 〔名〕女性の権利. 女権. 〈～思想〉女権思想.
[女裙钗] nǚqúnchāi 〔名〕(白)女子をいう.
[女人] nǚrén 〔名〕(成年の)女. ☞'女的' 〈使人肉麻的男人跟～调情的声音〉むしずが走るような男と女のいちゃついた話し声. [～善变]〔成〕女心は変わりやすい. [～无才便是德]〔諺〕女は学問や才能のない方がかえっていい;旧時の女性を差別したことわざ. 同様のことわざには'女人无善肉'〔女人に善肉なし;女はもともと人間がよくない〕、'女人纵然会飞, 也要蹲下放尿'〔女はたとえ飛べたとしても、やはりしゃがんで小便をしなければならない〕などがある. ☞次項
[女人] nǚren 〔名〕妻;俗語. 〈七斤和他的～没有读过书〉七斤(人のあだな)もその女房も勉強したことがなかった; (《魯・吶・風》). ☞前項
[女人家] nǚrénjiā 〔名〕女たち. 女性;女のくせにというとき. ↔'男人家' 〈～须要温柔稳重〉女というものは優しくて落ち着いていなければならない; (《清平・快嘴》).
[女戎] nǚróng 〔名〕(書)女によって引き起こされた戦禍. 〈有男戎必有～〉男によって引き起こされる戦禍があれば、必ず女によって引き起こされる戦禍がある.
[女桑] nǚsāng 〔名〕クワの若芽.
[女色] nǚsè 〔名〕女色. 女性の美しさ. 色香. 〈好～〉(hào-) 女色を好む.
[女僧] nǚsēng 〔名〕尼.
[女膳务员] nǚshànwùyuán 〔名〕① 女性の料理人. ② スチュワーデス.
[女身] nǚshēn 〔名〕(白)女の身;一般に女性をいう. 〈那有真正～〉どこにまともな女がいるだろうか; (《二拍・10》).
[女神] nǚshén 〔名〕女神. 〈他就能像供养～似的供养着她〉彼は女神を祭るように彼女を祭っていた.
[女声] nǚshēng 〔名〕(音)女声. [～低音]アルト. [～独唱]女声独唱. [～合唱]女声合唱.
[女生] nǚshēng 〔名〕(略)女子学生. ＝'女子学生' 〈生来高大健硕的他, 也是～中间公有的'理想的丈夫'〉生まれつき大柄でたくましい彼は、女子学生たち共有の「理想的な夫」でもあった. 〈明年下学期要招～〉来年の後期に女子学生を募集する. [～宿舍]女子学生寮.
[女生外向] nǚ shēng wài xiàng 〔成〕① 女は嫁に行くと、嫁ぎ先の方に心を向けるもの. ② 女は生まれながら生家から離れるもの. 女は嫁ぐもの; (《白虎通》).
[女师] nǚshī 〔名〕(書)婦人の道徳・言葉遣い・みだしなみ・仕事などを教える女性の先生.
[女史] nǚshǐ 〔名〕昔の女官の名称. 〈选入宫中作～去了〉選ばれて宮中へあがられ、女史におなりになりました; (《紅樓夢・2》). (転)インテリ女性に対する尊称.
[女使] nǚshǐ 〔名〕(白)女中. 召使. ＝'女婢' 〈过了两日, ～春儿见小姐双眉愁蹙, 必有所思〉何日かして女中の春児はお嬢さんが愁いにまゆをひそめているのを見て、きっと何か思いつめているのだろうと思った; (《警世・6》).
[女士] nǚshì 〔名〕① 学識ある女子. ② 婦人に対する尊称. 女史;現在では多く外国人に用いられる. 〈在四川当教员时的一位好友徐～蓦地跳出来〉四川で教員だった時のよき友人であった徐女史が急に現れた. [～兵]〈軍〉婦人下士官兵. 婦人曹士. [～第一]レディ・ファースト.
[女式] nǚshì 〔形〕女物の. 女性用の; 不定. [～表]婦人用時計. [～长袜][～长袜鞋]ストッキング. [～大衣]女性用の外套. [～提包]ハンドバッグ. [～自行车]女性用の自転車.
[女仕] nǚshì ＝(書)'女侍' 〔名〕(白) ① 女性のサービス係. ② 侍女.
[女市] nǚshì 〔名〕(書)妓楼.
[女事] nǚshì 〔名〕女性の仕事. ＝'女工②'
[女手] nǚshǒu 〔名〕(略)女子ハンドボール. ＝'女子手球'. [～队]女子ハンドボールチーム. ＝'女子手球队'
[女手提包] nǚshǒutíbāo 〔名〕ハンドバッグ.
[女叔] nǚshū 〔名〕(書)夫の妹. 小姑.
[女双] nǚshuāng 〔名〕(略)女子ダブルス;おもに球技運動. ＝'女子双打'
[女妁] nǚshuò 〔名〕(書)新婦側の仲人. [男媒～]双方の仲人; '男媒'は新郎側の仲人. 例〈潮音被骂, 不敢回言, 就有～来说亲事〉潮音はしかられて返答できないでいると、すぐさま双方の媒酌人がやってきて縁談をもち出した; (《醒世・5》).
[女司机] nǚsījī 〔名〕女性のタクシー・ドライバー. 女性のおかかえ運転手.
[女孙] nǚsūn 〔名〕せがれの娘. 孫娘. ＝'孙女'
[女胎] nǚtāi 〔名〕('投～'として)女として生まれること.
[女烫发店] nǚtàngfàdiàn 〔名〕美容院.
[女绦子] nǚtāozi 〔名〕(旧)女の講釈師;多くは盲目. ＝'女先生'
[女同志] nǚtóngzhì 〔名〕女の同志. 女. 女性. ☞'女的'
[女童] nǚtóng 〔名〕(白)召使として使っている少女. 童女.
[女童子军] nǚtóngzǐjūn 〔名〕ガール・スカウト.
[女徒] nǚtú 〔名〕(書)女性の受刑者. 懲役を言いわたされた女.
[女娲] Nǚwā 〔名〕① 女媧;神話中の女帝. 伝説によると五色の石を練って天のさけめをつくろった. ② 太行山の別名.
[女娃] nǚwá 〔名〕(方)娘. ＝'姑娘' 〈不久, 那个广播～也同另一个个儿高条的年轻～一起回来了〉まもなくあの放送をしていた娘も、別の背が高くやせた体つきの若い娘といっしょに戻ってきた. 〈你个知书明礼的～, 咋干这号败兴的事〉あなたは常識もあり礼儀正しい女なのに、なんでこんな興ざめすることをするのか.
[女娃儿] nǚwár 〔名〕(方) ① 女の子; 四川. 〈他争辩说, 是个小子倒可以随他去, ～不严一点儿不行〉彼は抗弁して言った、子どもはむしろ彼に従う方がよく、女の子はちょっとでも甘くすればだめだ. ② 若い娘; 四川. ③ 女友達; 四川. ④ 若い妻; 四川.
[女娃娃] nǚwáwa 〔名〕① 女の赤ん坊. ② 女の子. 〈二十几岁的～能拿得起吗?〉二十幾つの娘が引き受けられるだろうか.
[女娃子] nǚwázi 〔名〕(方) ① 女児; 四川. 〈净生些～〉女ばかり生まれた. ② 若い娘; 四川.
[女菀] nǚwǎn 〔名〕(植)ヒメシオン.
[女王] nǚwáng 〔名〕女王.
[女网球运动员] nǚwǎngqiú yùndòngyuán 〔連〕女性テニス選手.
[女葳花] nǚwēihuā 〔名〕(植)ノウゼンカズラ.
[女萎] nǚwěi 〔名〕(植)ボタンズル.

N

[女为悦己者容] nǚ wèi yuè jǐ zhě róng〔成〕女は自分を愛してくれる男のために容姿をととのえる；(《史記·刺客列傳》).

[女巫] nǚwū〔名〕みこ．＝'巫婆'，'神婆'〈～浇酒云满空〉みこが酒をそそぐと雲は上空を覆った；(李賀《神絃》詩).

[女戏] nǚxì〔名〕㊀女役者．〈那时贾蔷带领十二个～,在楼下正等的不耐烦〉そのとき賈薔は12名の女役者を連れて、ちょうど階下で待ちくたびれていた；(《紅樓夢·17》).

[女侠] nǚxiá〔名〕侠気のある女．

[女仙] nǚxiān〔名〕仙女；絶世の美人にも例える．

[女先(ㄦ)] nǚxiānr＝'女先生(ㄦ)②'

[女先生(ㄦ)] nǚxiānsheng(r)〔名〕①女性の先生に対する敬称．②占いや歌をうたったりして門付けをして生活をたてる盲婦人．女講釈師．〈便有婆子带了两个门下常走的～ㄦ进来,…〉ばあやが日ごろから屋敷に出入りしている二人の女講釈師を連れて入って来て、…；(《紅樓夢·54》).

[女相] nǚxiàng〔名〕(男性の言動上における)女性らしさ．女々しい振る舞い．〈他长得有点～,说话有点腼腆〉彼は女っぽくて、話をするのに恥ずかしがってもじもじする．

[女小囡] nǚxiǎonān〔名〕㊄女の子；㊇．

[女校] nǚxiào〔名〕女学校．

[女鞋] nǚxié〔名〕女性用の靴．婦人靴．

[女性] nǚxìng〔名〕女性．〈觉民在旁边称赞道:你真是一个新～〉覚民はそばで、きみは本当に新しい女性だと褒めた．[～荷尔蒙][～激素]㊩女性ホルモン．[～生殖道畸形]㊩女性生殖器奇形．[～生殖器结核]㊩女性生殖器結核．

[女兄] nǚxiōng〔名〕㊥姉．＝'姐姐'

[女修道院] nǚxiūdàoyuàn〔名〕修道院．尼寺．

[女修道长] nǚxiūdàozhǎng〔名〕㊄修道院長；㊇．

[女修士] nǚxiūshì〔名〕(カトリック教会の)シスター．

[女秀] nǚxiù〔名〕女性の秀才．優秀な女性．〈佼佼～〉美しい才媛．

[女秀才] nǚxiùcái〔名〕①文才のある女性．②明代の科挙の科目の名称．

[女婿] nǚxù ㊥＝'花婿①'〈母丁氏,年老,进见～〉母の丁氏は年をとっており、娘婿を目通りさせた；(《笑林》).

[女婿] nǚxu〔名〕①娘婿．〈你招了一个好～〉あなたはよい婿さんを迎えた．〈父亲瞎了眼睛,选了这样的人做～〉父親は見る目がなく、こんな人物を婿に選んでしまった．〈只得将奴招了一个～,养老送终〉しかたなく後の世話をするよう私に婿をとりました；(《西遊·27》).〈人人说道好～〉だれもみなよい婿どのと言う；(《清平·快嘴》).[～当不了儿郎,荞麦当不了陈粮]〔諺〕婿は自分の子のようにはいかないし、ソバは備蓄の食料にはならない．[～有半子之劳]〔諺〕婿は息子のように親に尽くさなければならない；(《三俠·28》).②夫；俗語．③㊥'岳父''岳母'に対する自称．

[女选手] nǚxuǎnshǒu〔名〕スポーツ·ウーマン．女性の運動選手．

[女学士] nǚxuéshì〔名〕①才学のある女性．②大学を卒業した女性．

[女学校] nǚxuéxiào〔名〕女学校；女学生だけの学校．

[女伢] nǚyá ㊄＝'女孩ㄦ'

[女演员] nǚyǎnyuán〔名〕女優．女性演技者．

[女妖] nǚyāo〔名〕魔女．

[女谒] nǚyè〔名〕㊥権力をもてあそんで、国家に災いをもたらす帝王の妻．

[女医生] nǚyīshēng〔名〕女医．

[女夷] nǚyí〔名〕㊥①万物を育て養うことをつかさどる神．②花の神の名．③風の神の名．

[女阴] nǚyīn〔名〕㊩陰門．外陰．女陰．[～炎]外陰炎．

[女英雄] nǚyīngxióng〔名〕女性の英雄．

[女佣] nǚyōng〔名〕女性のしもべ．女中．下女．〈～张嫂连忙盛了两碗饭来〉召使の張嫂は急いで御飯を2膳運んで来た．

[女用避孕环] nǚyòng bìyùnhuán〔連〕㊩ペッサリー．子宮栓．

[女优] nǚyōu〔名〕㊥女性の役者．女優．

[女友] nǚyǒu〔名〕ガール·フレンド．〈他和恋爱～约定两点见面〉彼は恋愛中のガール·フレンドと2時に会う約束をした．

[女又十撇ㄦ] nǚ yòu shí piěr〔熟〕㊀下僕．下等な人間；'奴才'の隠語；'女'と'又'で'奴'、'十'とハネ(ノ)で'才'となる．〈好淡嘴～!〉下らないことばかり言うろくでなし；(《金瓶梅·42》).

[女垣] nǚyuán〔名〕①㊥胸壁．②㊥城壁の上の凸凹のある小さな垣根．＝'女墙'〈～樱乌起〉'女垣'からカラスが飛び立つ；(李賀《石城曉》詩).

[女乐] nǚyuè〔名〕㊥女歌手．歌姫．女の楽師．女の音楽家．妓女．〈内史廖曾为秦以～遗西戎〉内史の廖は以前、秦を代表して妓女を西戎の国に贈ったことがあった；(《秦夢記》).

[女运动员] nǚyùndòngyuán〔名〕スポーツ·ウーマン．女性の運動選手．

[女贼] nǚzéi〔名〕女のどろぼう．女賊．

[女战士] nǚzhànshì〔名〕女性の戦士．

[女丈夫] nǚzhàngfū〔名〕女性の英雄．男まさりの女．女の豪傑．

[女招] nǚzhāo〔動〕㊀(結婚の際)処女を迎える．〈是～的?是后婚ㄦ?〉処女を迎えたのか、それとも再婚か．

[女招待] nǚzhāodài〔名〕ウェイトレス．ホステス．女給．[～员]同上．

[女贞] nǚzhēn〔名〕㊑トウネズミモチ．[～陈绍]紹興美酒名；以前、紹興地方では女の子が生まれるとよい酒をかめに入れて地下に埋め、その子が嫁に行くとき掘り出し、結婚の祝い酒にした．[～酒]トウネズミモチを入れた薬酒．[～子] 1)㊑トウネズミモチ．2)㊥薬女貞子；トウネズミモチの成熟果実；強壮薬．

[女真] Nǚzhēn〔名〕種族の名．女真族．

[女桢] nǚzhēn〔名〕㊑クワネズミモチ．

[女侄] nǚzhí〔名〕㊥兄弟の娘．＝'姪女'

[女直] Nǚzhí ㊀＝'女真'

[女中] nǚzhōng〔名〕㊕女子中学．＝'女子中学'

[女中尧舜] nǚ zhōng Yáo Shùn〔成〕賢明にして国を治める才能にたけている婦人をいう；(《宋史·英宗高皇后傳》).

[女中音] nǚzhōngyīn〔名〕㊫メゾソプラノ．

[女中英贤] nǚzhōng yīngxián〔連〕聡明で傑出した女性．〈肖国主可称得～〉肖国主は聡明で傑出した女性であると称賛されるに足る．

[女中丈夫] nǚzhōng zhàngfū〔連〕男まさりの女性．男のような気概と才能のある女性．＝'女中豪杰'

[女众] nǚzhòng〔名〕㊀(仏教上の)尼僧．女性；'众'は仏徒を指す．〈知是孤庵～,不能欺负〉人里離れたところの庵の尼僧と知って、だますことができない；(《紅樓夢·112》).

[女猪] nǚzhū〔名〕子どもを生んだことのない繁殖用の雌ブタ．

[女主] nǚzhǔ〔名〕㊥①女王．②皇后．③主婦．

[女主ㄦ] nǚzhǔr〔名〕㊀婦女．〈里头～们被什么府里衙役抢得披头散发揭在一处空房里〉中の婦人たちはなんとかいう府の役所の下っ端役人にさらわれて身だしなみを整えず、空き部屋に投げこまれている；(《紅樓夢·105》).

[女主人] nǚzhǔren〔名〕奥さん；主婦に対する客の尊称．女主人．おかみ．ママ．[～公]ヒロイン．

[女祝] nǚzhù〔名〕周代の官名；後宮の祭祀をつかさどる．

[女装] nǚzhuāng〔名〕①婦人服．[～短衫]ブラウス．②女性の服装．〈男扮～〉男が女の服装をする．[～手表]女ものの腕時計．女性用の腕時計．

[女子] nǚzǐ〔名〕㊄①女子；'女的'より硬い；河南，四川．〈大～〉長女．〈二～〉次女．〈幺～〉末娘．〈看不出鸣凤倒是一个烈性的～〉鳴鳳があれほどきつい性格の女だとは思わなかった．〈这个叫做张根秀的～,已经十八岁了〉この張根秀と呼ばれる女の子は、もう18歳になった．〈虽然～,却只打扮如男子〉女の子であるにもかかわらず、男の子のようないでたちをしておりました；(《清平·五戒禪師》).〈～乃多怨〉女性というものは恨みごとが多いものだ；(韓愈《秋懐》詩).[～百米高栏]㊍女子100mハードル；陸上．[～胞]㊥医子宮を指す；内生殖器(子宮、卵巣、輸卵管を含む)の総称．[～单打]㊍女子シングルス．[～队]㊍女子チーム．[～冠军]㊍レディース·チャンピオンシップ．[～垒球]㊍女子ソフトボール．レディース·ボール．[～全能]㊍女子総合．[～柔道]㊍女子柔道．[～少年单打]㊍女子ジュニア·シングル．[～双打]㊍女子ダブルス．[～四百米接力]㊍女子400mリレー．[～偷郎隔重纸,男子偷女隔重山]〔諺〕女が男を盗む(通ずる)のはいとも易いが、男が女を盗むのは至難の業だ；(《石點頭·4》).[～团体]㊍女子団体．[～无才便是德]〔諺〕女は才能がないのが婦徳である；昔、女子の教育を抑止するのに用いられた諺；(《紅樓夢·4》).[～总是外姓人]〔諺〕女の子はみな嫁に行くので、結局は他家の人になってしまう．②＝'姑娘'

[女仔] nǚzǐ〔名〕㊄①女の子．娘．＝'女孩子'；㊇．[～之家]娘ども．②処女．＝'处女'；㊇．

[女字边干] nǚzìbiān gān〔熟〕女偏に干；'奸'の字を分けて書いたもの．

[女宗] nǚzōng〔名〕模範的な女性．

[女做男工] nǚ zuò nán gōng〔諺〕('家道兴隆,男做女工越做越穷'と続き)女がよく働いて家事のほかに、男の仕事までやるくらいだと家運は繁盛するが、男が女の仕事をやるようになると、やればやるほど貧乏する．

[钕] nǚ〔名〕㊛ネオジム；金属元素の一つ．

[敉] nǔ ☞'粔敉'(☞'粔')

[衄] nù〔動〕㊄(両手で力を入れて)もむ，こねる；㊇．〈～粉〉(-fěn)粉をこねる．

[衄](衂、䶊) nù ①鼻血が出る．㊧広く出血をいう．②戦いに敗れる．〈败～〉同上．

[衄血] nùxuè〔名〕㊥医鼻血および歯茎の出血．

[朒] nù ①旧暦のついたち、月が東方にあるのを'朒'という．②不足する．欠ける．〈盈～〉数の過不足．〈缩缩～～〉恥じ入るさま．③ちぢまるさま．

[恧] nù 恥じる．恥じ入る．恥ずかしい．〈～怩〉同上．〈队长有所～,不大好意思〉隊長は恥じいる所があり，ばつが悪かっ

た.
〔恧怩〕 nùní 〔動〕㊀ ☞〔字解〕.
〔恧然〕 nùrán 〔形〕㊀恥ずかしそうなさま.
〔恧色〕 nùsè 〔名〕㊀恥じらいの表情. 〈只见他未曾开口, 脸上也带三分～〉見ると、彼は口を開く前に、顔に恥じらいを浮かべている;（《兒女·32》).
〔恧缩〕 nùsuō 〔動〕㊀恥じ入って畏縮いしゅくする. 恥じ入り、おじけづく. 〈士良等～而不得对〉士良らは恥ずかしくて答えられなかった.

NUAN ㄋㄨㄢ

[暖]（△煖） **nuǎn** ①〔形〕暖かい. 温和である. 〈风和日～〉風は和やか日はうららか. 〈天～了, 不用生炉子了〉暖かくなって、ストーブをたかなくてもよくなった. ②〔動〕暖める. 暖かくする. 〈～酒〉☞〔語素〕. 〈～～身子〉体を温める. 〈他点上盏灯, ～了茶壶, 一个人静静的把那些卷子批阅起来〉彼は明かりをつけ、きゅうすを温めて、一人静かにその答案の審査を始めた;（《兒女·35》）. // '煖'又 xuān

〔暖杯〕 nuǎnbēi 〔名〕杯の酒がさめないようにしておく道具;筒状で中に湯を入れ、杯をその中におく.
〔暖厂〕 nuǎnchǎng 〔名〕冬期困窮者に、かゆを与える所. ＝'煖厂'
〔暖尘〕 nuǎnchén 〔名〕軽いほこり. ＝'轻尘' 〈城南城北～飞〉城の南北にほこりが舞いあがる.
〔暖川〕 nuǎnchuān 〔名〕風の来ない日当たりのよい平地;放牧に適した所.
〔暖翠〕 nuǎncuì 〔名〕㊀春の日に晴れわたった空に映える山の景色.
〔暖带林〕 nuǎndàilín 〔名〕㊇暖帯林.
〔暖荡〕 nuǎndàng 〔名〕㊄酒の燗をする道具.
〔暖调子〕 nuǎndiàozi 〔名〕暖色.
〔暖洞子〕 nuǎndòngzi 〔名〕温室.
〔暖兜〕 nuǎndōu 〔名〕㊄防寒帽の一種. 〈带着灰鼠～, …〉灰ネズミの毛皮の防寒ずきんをかぶり、…;（《紅樓夢·50》).
〔暖肚〕 nuǎndù 〔動〕①腹を温める. ②気分を和らげる.
〔暖耳〕 nuǎn'ěr 〔名〕防寒用耳あて.
〔暖房〕 nuǎnfáng 〔動〕①旧俗で親友が結婚する前の日、新家庭へ酒食を持って行って喜びの言葉を述べること. ②転居祝いをする. 酒席を設け新居を祝う. ＝'温居' 〈咱每替他暖～, 耍一日〉我々はあの人の引っ越し祝いをして一日遊ぶ;（《金瓶梅·61》）. 〈搬些酒食与王庆, 段三娘～〉酒食をもって王慶と段三娘を祝った;（《水滸·104》）. 〔名〕㊄温室;㊃. 〈～里生产的〉温室で出来たもの. 〔～育秧〕温室育苗.
〔暖风〕 nuǎnfēng 〔名〕穏やかな風. 温暖な風. 暖気. 温風. 〈太平洋吹来阵阵～, 便宜于岛上植物生长〉太平洋から次々と暖気が吹き込むと、島の植物の生長にいっそうよい. 〔～机〕熱送風機.
〔暖锋〕 nuǎnfēng 〔名〕㊇温暖前線. 〔～雷暴〕熱的界雷ねつてきかいらい. 〔～面〕温暖前線.
〔暖阁(ル)〕 nuǎngé(r) 〔名〕①炉を設けて暖を取るため、大きな部屋を仕切って作った小部屋. 部屋全体をオンドルにした小部屋. 〈同我在套间～ル, …〉私と一緒にわきの間の暖閣にいて、…;（《紅樓夢·3》）. 〈请去～里坐地〉暖房室に招じ入れて座らせる;（《水滸·11》）. ②㊀官署·正庁の執務室;裁判·接見にも用いた.
〔暖锅〕 nuǎnguō 〔名〕㊄ホウコウズ;中国式シャブシャブ用なべ、またその料理. ＝'火锅'
〔暖寒〕 nuǎnhán 〔動〕(酒などを飲んで)温まる.
〔暖烘烘(的)〕 nuǎnhōnghōng(de) 〔形〕ほかほかと暖かいさま. 暖かくて心地よいさま. 〈又无那～的被卧, 都是些薄湿湿的衣服〉その上ぽかぽか暖かい布団もなく、あるものはあのうすっぺらな着物だけ;（《元曲外·破窰記·3》）.
〔暖乎乎(的)〕 nuǎnhūhū(de) ＝'暖呼呼(的)' 〔形〕ぽかぽかと暖かい. 〈身体～〉体がぽかぽか暖かい.
〔暖忽忽(的)〕 nuǎnhūhū(de) 〔形〕暖かい. 〈一缕阳光射在腿上, ～的全身都像痒痒了一点〉一筋の陽光が太腿ふとももを照らし、ぽかぽかとして全身が少しかゆいかのようにすら感じる.
〔暖壶〕 nuǎnhú 〔名〕①魔法瓶. ②綿入れなどでくるんで保温しておく水筒. 〈向～中倒了半碗茶, …〉保温瓶から茶を半杯ついで、…;（《紅樓夢·51》）. ③スープ入れ.
〔暖化〕 nuǎnhuà 〔動〕①暖かくする. ②暖かさが戻る. 〈土地正～〉大地には暖かさが戻りつつある.
〔暖和〕 nuǎnhuo 〔形〕暖かい. ㊁〈这屋子向阳, 很～〉この部屋は日があたって、とても暖かい. 〔～天〕暖かな日. 〔動〕暖める. 〈～屋里〉部屋の中を暖める. 〈屋里有火, 快进来～～吧!〉室内には火があります、早く入って来て暖まりなさい.
〔暖和和(的)〕 nuǎnhuóhuó(de) ㊁ nuǎnhéhé(de) 〔形〕ぽかぽかと暖かいさま.
〔暖窖〕 nuǎnjiào 〔名〕むろ.
〔暖轿〕 nuǎnjiào 〔名〕㊀垂れ幕のあるかご;中を暖かくしておくため. 〈只见十来仆人前引一乘～, 自东而来〉10人たらずの下僕が露払いして一つのかごを導いて東からやってくるのが見えるだけだった. 〈看见太守那乘轿, 却是～〉太守のかごを見れば、四方に幕をひいたかごであった;（《水滸·58》）.
〔暖酒〕 nuǎnjiǔ 〔動〕酒を暖める. 酒の燗をする. 〔名〕卯うの刻(朝の5時から7時まで)に飲む酒をいう;（《金瓶梅·17》）.
〔暖炕〕 nuǎnkàng 〔名〕オンドル式のベッド. 〔動〕(nuǎn, kàng) 同上を暖める.
〔暖浪〕 nuǎnlàng 〔名〕㊇暖波.
〔暖力〕 nuǎnlì 〔名〕保温力.
〔暖粒粒(的)〕 nuǎnlìlì(de) 〔形〕㊄ぽかぽかと暖かい;㊃.
〔暖帘〕 nuǎnlián 〔名〕冬期用の綿入れのカーテン;保温のためドアのところにつるす.
〔暖寮〕 nuǎnliáo 〔動〕僧房に入居する人が茶と茶菓子を用意して先輩にごちそうする. ＝'暖寺', '暖席'
〔暖流〕 nuǎnliú 〔名〕①㊇暖流;日語. ②(心に感じる)温かみ. 〈听了他们的话, 顿时一股～涌上心〉彼の話をきくと、すぐ心に温かいものがわき上がった.
〔暖炉〕 nuǎnlú 〔名〕ストーブ.
〔暖帽〕 nuǎnmào 〔名〕①暖かい帽子. 防寒帽;夏用の'凉帽'に対し. ②清の冠服制度で、秋分から翌年の3月ころまで着用する冬の冠.

暖帽

〔暖昧石〕 nuǎnmèishí 〔名〕㊇グリファイト.
〔暖墓〕 nuǎnmù 〔名〕埋葬後3日目の墓前での祭り.
〔暖瓶〕 nuǎnpíng ㊄＝'暖壶①';㊃. 〔～胆〕魔法瓶の中瓶.
〔暖汽〕 nuǎnqì ＝'暖气①'
〔暖气〕 nuǎnqì 〔名〕①スチーム;暖房用. ＝㊄'水汀' 〈打开～〉スチームを入れる. 〈正供～〉暖房中. 〔～包〕㊄ラジエーター;㊃. 〔～管(ル·子)〕スチーム·パイプ. 暖房管. 〔～炉〕スチーム·ボイラー. 〔～片〕㊄ラジエーター;㊃. 〔～软管〕暖房ホース. 〔～设备〕暖房設備. スチーム設備. 〔～中心〕セントラルヒーティング. 〔～装置〕ラジエーター. ヒーター. ②暖房設備. ③暖気. 〔～团〕㊇暖気団.
〔暖热〕 nuǎnrè ㊄＝'暖和';㊃.
〔暖热天〕 nuǎnrètiān ＝'暖热天气' 〔名〕温暖な天気.
〔暖融融(的)〕 nuǎnróngróng(de) ＝'暖溶溶(的)' 〔形〕ぽかぽかと暖かいさま. 〈阳光～地照着里院〉日光は暖かく内庭を照らしている. 〈可就因为大家挤在一起, 再怎么苦都是～的〉みんながいっしょに集まっているので、どんな苦しみでも温かい.
〔暖丧〕 nuǎnsāng ＝'暖孝'
〔暖色〕 nuǎnsè 〔名〕㊇暖色.
〔暖舌〕 nuǎnshé 〔名〕㊇暖舌.
〔暖笙〕 nuǎnshēng 〔動〕冬、笙しょうの舌(リード)を火であぶり暖める.
〔暖室〕 nuǎnshì 〔名〕温室. ビニールハウス. 〔～法〕ストーブ、温水管、スチームパイプなどを設置して、室内温度を高める方法.
〔暖手〕 nuǎn shǒu 〔連〕手を暖める. 〔～筒〕冬に女子が手を暖めるのに用いるマフのようなもの.
〔暖寿〕 nuǎnshòu 〔動〕旧俗で、誕生日の前日、家の人と親しい友達がお祝いする. 〈将这两个和尚囫囵蒸熟, 具柬去请二舅爷来, 与他～〉こいつら二人の坊主を蒸しあげ、二舅をお呼びして誕生日の前祝いをやる;（《西遊·43》）. 〔～酒〕㊄誕生日の前日に設ける祝宴;㊃.
〔暖水袋〕 nuǎnshuǐdài 〔名〕㊄ゴム製の湯たんぽ;㊃.
〔暖水管〕 nuǎnshuǐguǎn 〔名〕(暖房用に)熱湯をとおすパイプ.
〔暖水壶〕 nuǎnshuǐhú 〔名〕㊄魔法瓶;㊃.
〔暖水瓶〕 nuǎnshuǐpíng ＝'暖壶'
〔暖酥〕 nuǎnsū 〔名〕㊀女性の胸.
〔暖酥酥(的)〕 nuǎnsūsū(de) 〔形〕暖かくなり、いい気持ちになっているさま. 〈心里盛满欢喜, 一种说不明的轻飘飘, ～, 撩人心醉的欢喜〉心中にみちあふれた喜び、一種のはっきりといえない、軽やかで暖かく、人を陶酔させる喜び.
〔暖堂〕 nuǎntáng ＝'暖堂院' 〔名〕㊀①暖房施設のある部屋. ②冬に困窮者を収容する施設.
〔暖烔烔(的)〕 nuǎntóngtóng(de) 〔形〕ほかほかと暖かなさま.
〔暖痛〕 nuǎntòng 〔動〕㊀鞭むち打ちなどの責めを受けた後、親戚しんせき·友人が酒食で慰める. ■'软痛'とも書く.
〔暖碗〕 nuǎnwǎn 〔名〕二重に仕切られ、外側に熱湯を入れて料理がさめないようにする錫すず製の大きな碗わん;冬に用いる.
〔暖温带〕 nuǎnwēndài 〔名〕㊇暖温帯.
〔暖屋〕 nuǎnwū 〔名〕暖かい部屋. 暖房のある部屋. ＝'暖房'
〔暖孝〕 nuǎnxiào 〔動〕出棺の前夜、客を招いてもてなす. ＝'暖丧'
〔暖鞋〕 nuǎnxié 〔名〕㊀綿などを入れて作った冬に履く靴. 〈穿了～〉綿入れの靴を履いた;（《金瓶梅·1》）.
〔暖心〕 nuǎn, xīn 〔動〕からだの芯しんを暖める. 〈做点可口的汤面吧, 放点姜, 暖暖心, 发发汗!〉おいしい汁うどんでも作りましょうか、ショウガを入れて、体の芯を暖かくし、汗を出すように.

〔暖袖〕 nuǎnxiù 〔名〕寒さを防ぐため綿入れのそで口に縫いつけ足した綿入れのそで.
〔暖眼〕 nuǎnyǎn 〔名〕温かなまなざし;情のこもったもてなし・応対. ↔'冷眼'
〔暖洋洋(的)〕 nuǎnyángyáng(de) 〔形〕暖かくて気持ちが和むさま.ほかほかと暖かい. 〈春天的太阳晒得人身上～的〉春の陽光は体をぽかぽかとさせる. 〈他几句话说得我心里～的〉彼のいく言かの言葉が、私の心を和やかにした.
〔暖衣饱食〕 nuǎn yī bǎo shí 〔成〕衣食が充分に足りていること;(《荀子・榮辱》).
〔暖舆〕 nuǎnyú (書)＝'暖轿'
〔暖种〕 nuǎnzhǒng 〔動〕温度をあげ、カイコの孵化ふを促す.
〔暖足搔背〕 nuǎn zú sāo bèi 〔成〕足を暖めたり、背中をかいたりする;至れり尽くせりの世話をする.

[渜] nuǎn 湯.ぬるま湯.

[餪㊀] nuǎn 食べ物を送る;やさしい思いやりのある意味が含まれる. // ㊁ nǎn
〔餪女〕 nuǎnnǚ 〔名〕女性が結婚して3日目に行われる祝宴: ＝'暖女'
〔餪寿〕 nuǎnshòu (白)＝'暖寿'

NÜE ㄋㄩㄝ

[疟㊀](瘧) nüè (医)おこり.マラリア. // ㊁ yào
〔疟虫〕 nüèchóng (動)＝'疟原虫'
〔疟涤平〕 nüèdípíng 〔名〕(薬)アクリナミン.
〔疟疾〕 nüèji 〔名〕(医)マラリア.おこり. ＝'疟子 yàozi' 〈发～〉マラリアにかかる. 〔～草〕(植)ヒメクグ.
〔疟媒蚊〕 nüèméiwén 〔名〕(昆)ハマダラカ.アノフェレス. ＝'按蚊'
〔疟母〕 nüèmǔ 〔名〕マラリアを長く患って腹部にできた硬い塊.
〔疟蚊〕 nüèwén (昆)＝'疟媒蚊'
〔疟原虫〕 nüèyuánchóng 〔名〕(動)マラリア原虫.プラスモジウム. ＝'疟虫'

[虐] nüè むごい.残酷である.暴虐である. 〈暴～〉同上.
〔虐待〕 nüèdài 〔動〕虐待する. 〈～弱者〉弱者を虐げる. 〈～俘虏〉捕虜を虐待する. 〈他并不～她〉彼は決して彼女を虐待しない. 〈这位青年做了多年的苦工, 受了无限的～〉この青年は長年辛い仕事につき、数えきれないほどの虐待を受けた. 〔名〕虐待. 〔～狂〕(-kuáng) サディズム.
〔虐害〕 nüèhài 〔動〕(白)虐殺する. 〈迎合上司, ～百姓〉上司に迎合し、人民を虐殺する;(《紅樓夢・105》).
〔虐疾〕 nüèjí 〔名〕ひどい病気.
〔虐刻〕 nüèkè 〔形〕(書)暴虐・残酷である.
〔虐谋〕 nüèmóu 〔名〕(書)残忍な計画.
〔虐刃〕 nüèrèn 〔名〕(書)暴虐な殺戮りく.
〔虐杀〕 nüèshā 〔動〕虐殺する. 〔名〕虐殺.
〔虐士〕 nüèshì 〔名〕(書)死者.
〔虐他狂〕 nüètākuáng ＝'虐待狂' (☞'虐待')
〔虐刑〕 nüèxíng 〔名〕(書)残酷な刑罰.
〔虐淫症〕 nüèyínzhèng 〔名〕サディズム. ＝'虐待狂'
〔虐政〕 nüèzhèng 〔名〕虐政.暴虐な政治. 〈这不是斗争, 这是～〉これは闘争ではない、虐政である.

NUO ㄋㄨㄛ

[挪](挼) nuó ① 〔動〕(場所を)移す.動かす.運ぶ; '搬'より近い距離. 〈～屋子〉部屋替えする. 〈把桌子～一～!〉テーブル(の場所)を移しなさい. 〈由东屋～到西屋〉東の部屋から西の部屋に移る. 〈在夏天替拖我～点时间出来, 替他们译部小书〉夏の間に少し時間をとって、自分たちのためにちょっとしたものを訳してくれと私に頼んだ. ② 〔動〕(方)こする.もむ;(四).
〔挪步〕 nuó, bù 〔動〕歩を移す.(ある場所から)歩き離れる.歩む.足を運ぶ. 〈还没等他～, 一个姑娘冲门闯了进来〉彼が歩を向けないうちに、娘一人が戸口から荒々しく飛び込んできた. 〈像钉在地上似的, 不肯～〉地上にくぎ付けになったかのように、足を踏み出そうとはしない.
〔挪蹭〕 nuócèng 〔動〕のろのろ歩く.足をひきずるようにして歩く.(口)〈他累得腿都抬不起来了, 一步一步地往家里～〉彼は疲れて足があがらなくなり、一歩一歩家の方へ足をひきずるようにして歩いた.
〔挪迟〕 nuóchí 〔動〕延期する. 〈～开会日期〉会議の日時を延期する.
〔挪船〕 nuó chuán 〔連〕船を移動させる. ＝'移船'
〔挪凑〕 nuócòu 〔動〕(口)金を工面する.やりくりする.
〔挪动〕 nuódòng 〔動〕①位置を移動する. 〈往前～了几步〉前へ数歩移動した. 〈不喜欢叫人家～他!〉人に動かされるのが好きではない. 〈把墙边儿的东西～一下〉壁のところの物をちょっとずらす. ②流用する. ③一時借用する. 〈月底我得请你～点款子〉月末に私は少しお借りしなければなりません.
〔挪肥猪〕 nuó féizhū 〔熟〕(方)人質にする. ＝'拉肥猪';(四川). 〈你们要挪我的肥猪呀!〉どうして私を人質にするんだ.
〔挪工夫〕 nuó gōngfu 〔熟〕(白)ひまをみつける.時間をさく. 〈～来望恩人〉ひまをみて恩人に会いにきます;(《水滸・10》).
〔挪后〕 nuóhòu 〔動〕後ろの方に移す.
〔挪借〕 nuójiè 〔動〕①やりくりのため借りる. 〈初时只推事故, 暂时～, 借去后, 分毫不还〉はじめ事故のふりをして一時的にお金を借りて遣ったが、借りた後、少しも返さないのである;(《警世・24》). ②(他人の金を)暫時借用する.流用する.
〔挪近〕 nuójìn 〔動〕(場所を移し)寄せる.移し近くする.引き寄せる. 〈他把椅子～我的身旁〉彼は私のそばへいすを寄せた.
〔挪开(了)〕 nuó, kāi(le) 〔動〕取り除く.どける.のける.引っ越す.移しはなす. 〈快把石头～吧!〉早く石をよけなさい. 〈要过车了, 把那里的东西～吧!〉車が通るから、その荷物をのけてくれ. 〈在一块, 三天一抬杠, 两天一拌嘴, ～啦, 也好!〉いっしょにいると、しょっちゅう口げんかをするから、引っ越すのもいいだろう.
〔挪挪儿〕 nuónuor 〔動〕どいたどいた.そこのけ;命令.
〔挪屁股〕 nuó pìgu 〔熟〕腰をあげる.よそへ移る.
〔挪前〕 nuóqián 〔動〕前の方に移す. 〈～三公尺〉3 m だけ前の方に移す. 〈～三天〉3日はやめる.
〔挪臊窝儿〕 nuó sāowōr 〔熟〕(方)赤ん坊が1か月たって、母方の祖母の家に一時期いくこと. ＝'挪骚窝儿'、'挪窝儿';(北京).
〔挪捎〕 nuóshao 〔動〕(方)少し移動する;(北京). 〈请您望里～〉どうぞ中へ少しつめてください.
〔挪身〕 nuóshēn 〔動〕体を移す.身をさける. 〈那大汉～着手扶〉その大男は身を移し手をとった;(《朝野新聲太平樂府》).
〔挪威槭〕 nuówēiqī 〔名〕(植)ヨーロッパカエデ.
〔挪威云杉〕 nuówēiyúnshān 〔名〕(植)ドイツトウヒ.
〔挪窝〕 nuó, wō 〔動〕(方)＝'挪臊窝儿'
〔挪窝儿〕 nuó, wōr 〔動〕(方)引っ越す.ねぐらをかえる.住みついた場所を離れる.動く.移動する;(東北). 〈这屋子是我的, 说什么我也不～〉この部屋はわしのものだ、なんと言おうと動かぬ. 〈我可不想～啦, 搬家搬够了!〉私は本当に引っ越したくない、もううんざりだ.
〔挪移〕 nuóyí 〔動〕①移動させる. 〈她说的话留在心上, ～不开〉彼女の話が依然として心に残り、取り除くことができない. ②(方)＝'挪借';又(白). 〈～款项〉金を借用する.金を暫時流用・転用する. 〈官人, 何处～这项钱来?〉だんなさま、どこからこの金を借りてきましたか;(《京本・15》).
〔挪用〕 nuóyòng 〔動〕①流用する.転用する. 〈专款专用, 不得～〉専用の費目はそれだけに使うだけで、流用はできない. 〈禁止预算的～〉予算の転用を許さない. ②(公金を)私用に用いる. 〈～公款〉公金を私用に用いる.
〔挪占〕 nuózhàn 〔動〕公金を私に流用したり盗用する.

[娜㊁] nuó(旧) nuǒ ☞'袅娜(☞'袅')', '婀娜'(☞'婀') // ㊀ nà
〔娜娜〕 nuónuó 〔形〕(書)なよなよとしたようす;女性の姿態、またはシダレヤナギの形容. ☞(次項)
〔娜娜〕 nuónuo 〔名〕母親;満州語. ☞(前項)

[傩](儺) nuó ①礼にかなった歩き方. ②鬼やらい; '迎神赛会'〔神を迎えて厄払いをする行事〕をいう.
〔傩神〕 nuóshén 〔動〕疫病神を追い払う. 〔～游香〕疫病よけの神を担ぎ回る. 〔名〕追儺ついな.
〔傩戏〕 nuóxì 〔名〕貴州省をはじめとして安徽省貴池・青陽一帯、また湖北省西部の山間地区などを中心に全国に広く分布する地方劇の一種;ヤナギの木を用いて彫刻した面をつけて舞う. ＝'傩堂戏'

[难㊂](難) nuó ①鬼やらい. ＝'傩②' ②盛んに茂るさま. 〈其叶有～〉その葉は盛んに茂っている;(《詩經・小雅・隰桑》). // ㊀ nán, ㊁ nàn

[那㊅] nuó ①〔那竖〕(nuóshù)〔名〕美少年. ②〔動〕(白)＝'挪①' 〈～身十分陡健〉身を動かすこと、まことに敏捷びんしょうです;(《董西廂・2》). // ㊀ nà, ㊁ nèi, ㊂ nā, ㊃ nè, ㊄ nǎ, ㊆ nuò, ㊇ na
〔那步〕 nuó, bù (白)＝'挪步' 〈李元不敢～, 战栗不已〉李元は歩を進めることができず、ふるえてばかりいました;(《古今・34》). 〈请～下山!〉どうぞ山をおりてください;(《水滸・11》).
〔那借〕 nuójiè 〔動〕(白)やりくりのため借りる. ＝'挪借' 〈欲待在逆子处～来奉还褚家, 争奈他两个丝毫不肯放空〉不孝者の子どものところで借りて褚家に返そうと思ったが、いかんせんやつら二人はびた一文出そうとしない;(《初拍・13》).
〔那捻〕 nuóniǎn 〔動〕(白)(手の指で)ひねる.(さいころなどを)ふる.
〔那移〕 nuóyí 〔動〕(白)(金銭を)流用する. 〈上官只得在别项～賠补〉上役はしかたなく別の金を借用して弁償した;(《今古・2》).

[郍] nuó 〔名〕姓.

N

[娿] nuǒ 〔娿㛂〕(nuǒwǒ)〔形〕りっぱなさま．すばらしいさま．

[喏㊁] nuò ①〔間〕㋐事物を指して注意を引く；文頭あるいは文末に用いる；圏．〈你看看～！〉見てごらん、ほら．〈～，这不就是你的那把伞？〉ほら、これはきみのあの傘ではないのかね．〈～，～，要这样挖才挖得快！〉ほら、ほら、こういうふうに掘れば、はかがいく．②はい；同意を表す．＝'诺'〈都向着我～～连声〉みんなすなおにおれの言うことを聞いた；(《水滸・16》)．〈那张生闻说罢，～～地告退〉かの張生聞き終わると、はいはいと言いながらその場を去ります；(《董西廂・3》)．∥㊀ rě

[诺] nuò ①〔間〕返事の声；同意を表す．㊡〈唯唯～～〉はいはいと承知する．ひたすら相手の意を迎えて従順に従うさま．〈～～连声〉唯々諾々．②承諾する．引き受ける．〈慨～〉快く承諾する．③〔名〕姓．

〔诺贝尔奖〕nuòbèi'ěrjiǎng〔名〕ノーベル賞．

〔诺尔〕nuò'ěr ＝'淖尔'(☞'淖')〔什里～〕地名；青海省．〔扎赉～〕地名；内モンゴル．

〔诺皋〕nuògāo〔名〕㊌道家の太陰神の名．

〔诺豪〕nuòháo〔名〕㊕ノウハウ．

〔诺曼〕Nuòmàn〔名〕㊕ノルマン人；ヨーロッパ北部の民族名．多くスカンジナビア人を指す．

〔诺们罕〕nuòménhǎn〔名〕大ラマの称号；法王の意味．'呼图克图'の次に位する．

〔诺模图〕nuòmótú〔名〕㊫ノモグラム．

〔诺诺〕nuònuò〔名〕㊡人の呼びかけに答える声；従順の意を表す．〈千人之～，不如一士之谔谔〉千人がはいはいと従っても、ひとり武士の歯に衣着せず言うのにかなわない．

〔诺苏〕nuòsū〔名〕四川・貴州・雲南の一部に住むイ族の自称．

〔诺藤〕nuòténg〔名〕㊓フジの一種；汁は飲める．これを切り、地面から1'丈'の高さに置いても、根がはえて地面に根がはる．＝'草藤'，'水藤'

〔诺亚〕Nuòyà〔名〕㊕ノア；ヘブライの族長．神の告げによりノアの箱舟をつくり、家族とあらゆる種類の動物一つがいずつをいっしょにそれに乗せて洪水の難を免れた．〔～方舟〕ノアの箱舟．

〔诺言〕nuòyán〔名〕㊡諾言．公約．誓約．〈觉新果然履行了他的～〉覚新は思ったとおり約束を実行した．〔履行～〕諾言を実行する．〔违背～〕公約に背く．

〔诺已〕nuòyǐ〔間〕㊡失望を表す感嘆詞；(《公羊傳・僖公元年》)．

〔诺约〕nuòyuē㊡〔動〕約束を承諾する．〔名〕(承諾した)約束．諾言．約言．〈这个～，什么时候实行呢？〉この諾言はいつ果たすか．

[锘] nuò〔名〕㊫ノーベリウム；人工放射性元素の一つ．

[愞] nuò おくびょうである．おずおずしている．意気地がない．

[搦] nuò ①〔動〕握る．持つ．手にとる．〈～管〉筆をとる．執筆する．〈饭碗～～紧〉御飯茶わんをしっかり持つ．〈手里～着一条朴刀，…〉手に一本の刀を持って、…；(《醒世・37》)．②(あることをするように)せまる．(戦いなどを)いどむ．〈～他师父出马〉彼の先生に出馬をせまる；(《二拍・2》)．〈关兴立马于阵前，单～孙桓交锋〉関興はウマを陣前に立て、ひとりで孫桓に挑んで切りあった；(《三國・82》)．③つかまえる．とらえる．〈四面围之，一时～取〉四方から取り囲んで、たちまち取りおさえた；(《變文・李陵》)．〈昨～鸠者，当低头服罪〉昨日ハトをつかまえたものは、頭を下げて罪に服せ；(《列異傳》)．

〔搦两截儿〕nuò liǎngjiér〔連〕㊟(手に)持って二つにする．〈微使了点儿劲，就把个大针～了〉大針を手にしてちょっと力を入れると、二つに折れた；(《兒女・24》)．

〔搦沙〕nuòshā ㊟＝'搙沙'

〔搦生〕nuòshēng〔名〕㊟捕虜をつかまえる者．〈～手(先)锋，乃先踏道〉捕虜をつかまえる者たちが先鋒として、まず先に出発する；(《變文・伍子胥》)．

〔搦战〕nuòzhàn〔動〕㊡挑戦する．戦いを挑む．〈城外战士～〉城外で戦士が戦いを挑んだ．〈每日只把马军来水边～〉毎日騎兵を水辺まで行かせて戦いを挑んだ；(《水滸・57》)．〈余先使轻兵～〉私はまず軽装の部隊に命じて戦いを挑ませた；(《鑑應》)．

〔搦棹〕nuòzhào〔動〕㊡櫓をこぐ．

[懦] nuò 臆病だ．懦弱だ．で無能．〈～怯〉同上．〈众皆笑其～，不敢坚守〉人々はみなその無能ぶりを笑って、堅く守ろうとしなかった；(《三國・83》)．

〔懦钝〕nuòdùn〔形〕㊡資質が薄弱で遅鈍である．

〔懦夫〕nuòfū〔名〕㊡軟弱無能な人．臆病者．〈他停了一下，又说'我承认自己是个～'〉彼はちょっとやめて、さらに言った、私は自分が臆病者であることを認めます．〔～懒汉〕意気地なし．怠け者．無気力な者．〔～思想〕無気力・ものぐさな人の考え方．

〔懦怯〕nuòqiè〔形〕☞〔怯懦〕．〈不要说～的话！〉臆病なことを言うな．〈她微感到她的恋人太～〉彼女は自分の恋人がとても臆病なことをうすうす感じていた．

〔懦弱〕nuòruò〔形〕無気力である．軟弱無能である．卑怯である．〈～的态度〉卑怯な態度．〈不要说～的话！〉意気地のないことを言うな．〈我太～〉ぼくが意気地なさすぎるんだ．〈临到紧要关头表现～〉いざとなると弱気を出す．〈我觉得自己不应该～到这步田地，我恨我自己！〉私は自分がここまで軟弱になるべきではなかったと思え、このような自分が恨めしかった．〈县官见是人命，立刻升堂，带上韩生一看，却是个～书生〉県の役人は殺人事件と聞きすぐに登庁し、韓生をひったてさせてみると、なんとひ弱な書生でした；(《三俠・10》)．〔～者〕臆病者．

〔懦种〕nuòzhǒng〔名〕亜種．

[糯](稬、穤) nuò ①㊓モチイネ．〈～米〉☞〔糯米〕．②〔形〕㋐(声が)柔和で美しい；圏．

〔糯稻〕nuòdào〔名〕㊓モチイネ．

〔糯谷〕nuògǔ〔名〕㊓モチアワ．

〔糯米〕nuòmǐ〔名〕㊓モチゴメ．＝'江米'〔～不是米，女人不是人〕〔諺〕モチゴメはコメでない、女は人でない．女性は半人前；多く否定的に用いる．〔～酒〕1)甘酒．2)㋐モチゴメで造った酒；㊂．〔～米〕モチゴメの粉でつくっただんご．＝'江米团子'，'江糯米团子'〔～条〕㊓シナックバネウツギ．〔～团〕モチゴメだんご．〔～心肠〕〔熟〕気弱であること．〔～纸〕オブラート．〔～珠〕モチゴメの粒．

〔糯糯〕nuònuò〔名〕イネ．

[㤧](懧) nuò ＝'懦'

〔㤧愚〕nuòyú〔形〕㊡弱くて愚かである．

[搙] nuò〔動〕㊟持つ．手に取る．握る．指でつまむ．＝'搦'〈把两只袖子～在手里〉両のそでを手に握る．〈皇甫殿直～得拳头没缝，…〉皇甫殿直は拳骨をしっかり固めて、…；(《古今・35》)．〈手～两把板斧，立在阵前〉2丁の手おのを手に持って陣頭にたった；(《水滸・112》)．〈紧～着铁棒，牢坐着鞍鞒〉しっかりと鉄棒を握り、しっかりと鞍に腰をおろします；(《董西廂・2》)．

〔搙沙〕nuòshā ＝'搙杀'〔動〕㊟砂を握る；離散して固まらないたとえ．〔～不成团〕〔諺〕指で握ってもだんごにならぬ．＝'搦杀不成团'，'老米饭捏杀不成团'；(《元曲・貨郎旦・1》)．

〔搙战〕nuòzhàn〔動〕㊟挑戦する．＝'搦战'〈～厮杀〉戦いを挑んで殺しあう．〈当日宋江引军到北关门～〉その日、宋江は軍を率いて北関門に行き、戦いを挑んだ；(《水滸・115》)．

[那㊆] nuò ①〔助〕驚嘆を表す．＝'哪'〈公是韩伯休～！〉あなたは韓伯休さんですか．②㊟＝'奈何'∥㊀ nà，㊁ nèi，㊂ nā，㊃ nè，㊄ nǎ，㊅ nuó

[需㊁] nuò ＝'懦'〈马不契～〉ウマは道の遠きを恐れない；(《周禮・考工記・輈人》)．∥㊀ xū

O ㄛ

[喔㊀] ō〔間〕①了解を表す．〈～，就是他！〉ああ、彼なんですか．〈～，我懂了！〉ああ、わかりました．〈～，原来是这么回事！〉ああ、こういうことだったんですか．②驚きを表す．〈～，好痛！〉ああ、なんて痛いんだろう．∥㊁ wō

〔喔嚄〕ōhuò〔間〕あっ．ああ．おお；驚きや苦痛の語気．〈～！糟了〉あっ、しまった．

〔喔立夫过滤器〕ōlìfū guòlǜqì〔連〕㊫オリバー・フィルター．

〔喔思姆线图〕ōsīmǔ xiàntú〔連〕㊫オスマー線図．

〔喔呀〕ōyā〔間〕驚きやいぶかりを表す言葉．〈～！好大的西瓜！〉おや、なんと大きいスイカでしょう．

〔喔唷〕ōyō〔間〕驚きを表す．〈～！这么大的西瓜！〉まあ、こんな大きなスイカ．〈～！好疼！〉あっ、痛い痛い．

[噢] ō ＝'喔㊀'〈～，洪大少爷！〉まあ、洪の若だんな；(《海上花・1》)．

[哦㊀] ó〔間〕疑問や半信半疑を表す．〈～，是这样的吗？〉そう、そうなんですか．〈～，是那么一回事！〉へえ、そういうことでしたか．〈～，你也来了，真难得！〉あ、きみも来たの、本当にお珍しいことで．∥㊁ ò，㊂ ē，㊃ é，㊄ ǒ

〔哦呵〕óhē〔間〕㋐わあ、わあ．おう；称賛と驚きの言葉．＝'哦嗬'，'哦喝'，'哦火'，'啊嗬'；四川．〈～！来了这么多的人〉わあ、こんなにたくさんの人がやって来た．〈～！玻璃成渣渣，窗子光框框〉ああ、ガラスは粉々になり、窓は枠だけになってしまった．

〔哦呀〕óyā〔間〕賛嘆や驚異を表す．

〔哦哟〕óyō〔間〕おう．まあ；驚き、感心する．〈～！这么多〉おう、こんなにたくさん．

[哦㊄] ǒ〔間〕いぶかる語気を表す．∥㊀ ó，㊁ ò，㊂ ē，㊃ é

[嚄㊂] ǒ〔間〕驚きを表す．〈～，原来是你呀！〉おお、きみだったのかね．∥㊀ huō，㊁ huò

[哦㊁] ò〔間〕わかったり、気付いたりしたことを表す．〈～，我明白了！〉ああ、わかりました．〈～，我想起来了〉あっ、思い出しました．∥㊀ ó，㊂ ē，㊃ é，㊄ ǒ

OU ヌ

[区㊁]（區） ōu ① 区ᵒ;容量の単位；1'区'は4'豆'、約3.1ℓ. ②隠す. ③〔名〕姓. // ㊀ qū

[区脱] ōutuō〔名〕(書)辺境. ='瓯脱'

[讴]（謳） ōu ① 歌う. 〈～歌〉歌唱する. 徳や功績をたたえる. 謳歌ᵒᵘする. 〈每天总要～它几遍〉毎日必ずそれを数回読みあげた. 〈允命貂蝉执檀板低～一曲〉(王)允は貂蟬に命じて拍子木をたたいて一曲低く歌わせた；(«三國·8»). ② 民謡. 〈吴～〉蘇州地方の民謡. 〈粤～〉広東省地方の民謡. ③〔動〕(方)呼ぶ；用事を言い付けるのに、呼び招く. 呼びかける. 呼ばわる. (人を)使う, 働かせる；(閩). 〈～其回去吃饭〉彼に家に帰って食事をするよう呼ぶ. ④〔名〕姓.

[讴歌] ōugē〔動〕☞ [字解] ①. 〈在那里着棋饮酒, 谈笑～〉そこで碁を打ったり、酒を飲んだり、談笑放歌したりしている；(«西遊·26»). 〈黎庶皆～〉人民がみな徳をたたえる；(«元曲·魯齋郎·4»). 〈二使～自若, 久乃答曰：…〉二人の使者は歌をうたい、何事もなかったようにしていたが、しばらくしてやっと答えて言った、…；(«南柯»).

[讴颂] ōusòng〔動〕(書)うたいあげる.

[讴鸦] ōuyā〔擬〕櫓ʳをこぐ音.

[讴吟] ōuyín〔動〕(書)歌い吟ずる. 〈他倚着街树～了一会〉彼は街路樹にそって、しばらく歌を口ずさんだ.

[讴咏] ōuyǒng〔名〕(書)歌唱. 〈喜谈谑, 善～〉話が好きで歌も上手だった；(«柳氏»).

[沤㊀]（漚） ōu 水のあわ. 〈浮～〉水泡. // ㊁ òu

[欧㊀]（歐） ōu ①〔名〕姓. ②(訳)'欧洲'〔ヨーロッパ〕を指す. ③(～子)〔名〕(方)さかずき. ④〔動〕(方)呼ぶ. 呼び招く. 呼びかける. 呼んで用事を言いつける；(閩). ■'讴'とも書く. // ㊁ ǒu

[欧安会] ōu'ānhuì〔名〕(略)欧州安全保障理事会. ='欧洲安全与合作会议'

[欧白芥] ōubáigài〔名〕(植)シロガラシ.

[欧碧] ōubì〔名〕薄い緑色のボタンの花.

[欧波] ōubō〔名〕(音)オーボエ. ='双簧管'

[欧伯石] ōubóshí〔名〕(鉱)オパール.

[欧刀] ōudāo〔名〕罪人を処刑するのに用いる刀.

[欧风] ōufēng〔名〕① ヨーロッパの風俗習慣. ② ヨーロッパ風. [～美雨]〔成〕欧米の新潮流.

[欧橄榄] ōugǎnlán〔名〕(植)オレイフ.

[欧鸽] ōugē〔名〕(鳥)ヒメモリバト.

[欧化] ōuhuà〔動〕欧化する. ヨーロッパ化する. [～语法] (語)欧化語法.

[欧几里得几何] ōujǐlǐdé jǐhé〔連〕(数)ユークリッド幾何学.

[欧翦股颖] ōujiǎngǔyǐng〔名〕(植)ヒメヌカボ.

[欧苣] ōujù〔名〕(植)キク科の多年生の草本.

[欧抠] ōukōu〔形〕(白)(目などが)落ちくぼんでいる. ■'瓯抠'とも書く.

[欧拉] Ōulā ='欧勒'〔名〕(訳)オイラー；人名. [～定理] (数)オイラーの定理. [～方程] (数)オイラー方程式. [～公式] (数)オイラーの公式. [～角] (数)オイラー角. オイラーの角.

[欧李] ōulǐ ='欧梨'〔名〕(植)コニワウメ. ='郁李'

[欧椋鸟] ōuliángniǎo〔名〕(鳥)ムクドリ.

[欧龙胆] ōulóngdǎn〔名〕(植)ゲンチアナ.

[欧龙牙菜] ōulóngyácài〔名〕(植)キンミズヒキ.

[欧罗巴人种] Ōuluóbā rénzhǒng〔連〕ヨーロッパ人種. ='白种'

[欧美] Ōu-Měi〔名〕欧米.

[欧米伽] *ōumǐgā ='欧米加'〔名〕オメガ；ギリシア文字 Ω.

[欧姆] ōumǔ〔量〕(訳)(電)オーム. [～表][～计]オーム·メーター. オーム·ゲージ. [～定律] (電)オームの法則.

[欧欧] ōu'ōu〔擬〕こけこっこう；ニワトリの鳴き声. 〈鸡鸣～〉ニワトリが、こけこっこうと鳴いている.

[欧佩克] ōupèikè〔名〕(訳)オペック；OPEC.

[欧芹] ōuqín〔名〕(植)パセリ. ='香芹菜', '荷兰芹', '洋芫荽'

[欧鸲] ōuqú〔名〕(鳥)ロビン. コマドリ.

[欧晒] ōushài〔名〕(方)(訳)外. ライン外；英語 outside；(閩).

[欧式] ōushì〔形〕ヨーロッパ風の. ヨーロッパ式の；(不定). 〈～沙发〉ヨーロッパ式のソファー. 〈～建筑〉ヨーロッパ式の建築.

[欧氏管] ōushìguǎn ='耳咽管'

[欧氏鲪] ōushìjūn〔名〕(魚)ハツメ. ウオズ.

[欧氏鱼] ōushìyú〔名〕(魚)ソコアマダイ.

[欧体] ōutǐ〔名〕欧陽詢の書体；唐代の欧陽詢およびその子の欧陽通が書いた書体.

[欧甜茅] ōutiánmáo〔名〕(植)オオウシノケグサ.

[欧兔] ōutù〔名〕(動)ヨーロッパノウサギ.

[欧歍] ōuwū〔動〕(書)吐く. ='呕吐'

[欧西] Ōuxī〔名〕(旧)ヨーロッパを指す. ='欧洲'[～各国]西欧各国.

[欧缬草] ōuxiécǎo〔名〕(植)カノコソウ.

[欧泄] ōuxiè〔動〕(書)吐いたり下したりする.

[欧亚甘草] ōuyà gāncǎo〔連〕(植)カンゾウ.

[欧亚绣线菊] ōuyà xiùxiànjú〔連〕(植)エゾシモツケ.

[欧亚野李] ōuyà yělǐ〔連〕(植)インシテイア.

[欧阳] Ōuyáng〔名〕複姓.

[欧羊蹄] ōuyángtí〔名〕(植)アレチギシギシ.

[欧业] ōuyè〔動〕(書)目上の人にしかられた時に腹をたてて従わない.

[欧夜鹰] ōuyèyīng〔名〕(鳥)ヨーロッパヨタカ.

[欧虞体] ōuyútǐ〔名〕(美)欧陽詢と虞世南の書体.

[欧泽泻] ōuzéxiè〔名〕(鳥)サジオモダカ.

[欧洲] Ōuzhōu〔名〕ヨーロッパ. [～白桦] (植)シダレカンバ. [～白杨] (植)ギンドロ. [～白榆] (植)ハルニレ. [～梣] (植)ヨーロッパトネリコ. [～赤松] (植)ヨーロッパアカマツ. [～刺柏] (植)トショウ. [～防风][～防风根][～罗卜] (植)バースニップ. [～防务集团] (軍)欧州防衛共同体. [～复兴计划] (経)欧州復興計画. マーシャル·プラン. [～共同市场][～经济共同体]ヨーロッパ経済共同体. EEC. [～红瑞木] (植)ヨーロッパミズキ. [～桦] (植)ヨーロッパカンバ. [～黄杨] (植)ヨーロッパツゲ. [～货币] (経)ユーロ·カレンシー. ユーロ通貨. [—单位]ヨーロッパ通貨単位. [—复合单位]ヨーロッパ通貨複合単位. ='欧尔冠'[—合作资金]欧州通貨協力基金. [—市场]ヨーロッパ通貨市場. [—体系]欧州通貨システム. [～记帐单位] (経)ヨーコッパ記帳単位. [～剪秋罗] (植)コムギセンノウ. [～接骨木] (植)ヨーロッパアカミニワトコ. [～菊苣] (植)チコリ. [～冷杉] (植)ヨーロッパモミ. [～李] (植)セイヨウスモモ. [～栎] (植)ヨーロッパナラ. [～栗] (植)ヨーロッパグリ. [～马克]パリの外国為替市場のマルク. [～美元] (経)ユーロ·ダラー. [～朴] (植)アメリカエノキ. [～七叶树] (植)ウマグリ. [～桤木] (植)ヨーロッパヤマハンノキ. [～沼栎] (植)クロガシワ. [～山杨] (植)ヨーロッパヤマナシ. [～菘兰] (植)ハマクイセイ. [～舞]西洋舞踊. [～羽节蕨] (植)ウサギシダ. [～云杉] (植)ドイツトウヒ. [～榛] (植)ヨーロッパハシバミ.

[呕㊁]（嘔） ōu 歌う. ='讴' // ㊀ ǒu

[呕哾] ōu'ér〔擬〕(書) ① 鳥の鳴き声. ② 子どもの言葉.

[呕嘎] ōugā〔擬〕(書)ツバメなどの鳴き声.

[呕哑] ōuyā〔擬〕① 赤子の言葉.(畳) 〈～初学语〉片言をやっと話すようになった；(白居易«念金鑾子»詩). ② 鳥の声.(畳) ③ 管弦楽などの声.(畳) ④ 車輪のきしむ音.(畳) ⑤ 櫓ʳをこぐ音.(畳)

[�]

[堰]

[瓯]（甌） ōu ① 小さなかめ. ②(～子)〔名〕(方)杯. 小さなわん；[天津], 又(白). 〈茶～〉茶わん. 〈酒～〉杯. 〈摸茶壶还是暖的, 斟上一～香喷喷的浓茶, 递与美娘〉茶瓶にさわってみるとまだ暖かいので、香りのぷんぷんする濃いお茶を一杯ついで、美娘にわたした；(«醒世·3»). ③ 浙江省温州の別名. 〈～绣〉(-xiù) 浙江省温州産の刺しゅう. ④ 杯より大きい酒器. ⑤ 陶器の鉢をいくつか並べ、中に適当な量の水を入れてたたくと音階が得られる楽器. ほとぎ. 〈善秦声, 好文笔, 尤工击～〉秦の地方の音楽が上手で、文学もよくし、とくに'瓯'を打つ芸に優れていた；(«飛烟»). ⑥〔名〕姓.

[瓯卜] ōubǔ〔動〕(書)宰相を選ぶ；唐の玄宗が崔琳を宰相に選んだとき、崔の名を書き、かめの下にふせておき皇太子に当てさせた故事より；(«新唐書·崔琳傳»).

[瓯兜] ōudōu (白)='瓯抠'[～脸]くぼんだ顔.

[瓯柑] ōugān〔名〕(植)浙江省永嘉県産のミカン. ='春桔'

[瓯剧] ōujù〔名〕浙江省温州および福建省東北部の芝居.

[瓯抠] ōukōu〔形〕(白)くぼんださま. 凹面の. 〈生得眼脑～, 人材猛浪〉落ちくぼんだ目といびつな頭の形をしていて、性質はそそっかしい；(«董西廂·2»).

[瓯窭] ōulóu〔名〕(書)やせた高地. [～满篝, 污邪满车]〔諺〕やせた高地を持っていて豊作を希望すること；(«史記·滑稽列傳»).

[瓯绣] ōuxiù〔名〕浙江省温州の刺しゅう.

[瓯穴] ōuxué〔名〕甌穴ᵒᵘ；急流などのために河床が壺ᵗˢᵘ状に浸食されてできた穴. ='壶穴'

[瓯臾] ōuyú〔名〕① 土器の名. ②(書)土器のようにくぼんだ土地.

[瓯宰] ōuzǎi〔名〕(書)酒の席で、罰杯を決めての遊びをつかさどる人.

[殴]（毆） ōu ① 殴る. 〈～打〉同上. 〈斗～〉殴り合いをする. 殴り合いのけんかをする. 〈拳～〉こぶしで殴る. ②='怄'〈～气〉☞ [語彙].

[殴毙] ōubì〔動〕(書)殴り殺す. ='殴杀'

[殴打] ōudǎ〔動〕☞ [字解] ①. 〈两个警察扭住他～〉二人の警官が彼をねじふせて殴打した.

[殴斗] ōudòu〔動〕殴り合いのけんかをする. ='斗殴'

[殴击] ōujī〔動〕(書)互いに殴り合う. ='殴打'

[殴气] ōuqì 〔動〕①むかむかする. むしゃくしゃする. 〈～闲气〉つまらぬことにむかむかする. 〈受了这班泼男女的～〉こいつら悪党連中のいやがらせを受けた；(«古今·8»). ②怒るようにしむける. むしゃくしゃさせる.
[殴辱] ōurǔ 〔動〕(白)殴り辱める. 〈今早到他家里说, 反把小人～〉今朝あいつの家に行き文句を言うと、反対にわたくしどもを殴り辱めました；(«醒世·8»).
[殴杀] ōushā 〔動〕殴り殺す.
[殴伤] ōushāng 〔動〕殴って傷つける. 〔名〕殴られて出来た傷.
[殴作攘乱] ōu zuò ráng luàn 〔成〕騒ぎを引き起こす. 一騒動おこす. ＝'捣乱'；(«金瓶梅·86»).

[㱔](毆) ōu 打つ. たたく；'殴'に通じる. ∥ 又 qū ☞'驱'

[𬉼㊀](熰) ōu 非常に暑い. ∥ ㊁ ǒu

[鸥](鷗) ōu (鳥)カモメ. 〈～鸟〉(-niǎo) 同上.
[鸥波] ōubō 〔名〕(書)隠居の人のたとえ：カモメが水の上を漂っているように、のんびりと心のままに楽しく暮らしている.
[鸥鹭忘机] ōu lù wàng jī 〔成〕隠居人の悠々自適であることのたとえ.
[鸥鹜] ōuwù 〔名〕(書)カモメとサギ.

[𫈉㊀](蓲) ōu (植)ヤマニレ. ∥ ㊁ xū, ㊂ qiū

[鏂] ōu 〔名〕'铕'の旧訳名.

[吽㊂] óu イヌがけんかをする時のほえる声. ∥ ㊀ hōng, ㊁ hǒu

[𧥾] óu イヌ同士がけんかしているときの鳴き声.

[呕㊀](嘔) ǒu ①吐く. もどす. 〈～血〉吐血. 〈作～〉へどを吐く. 吐き気をもよおすほどいやである. ②〔動〕(方)呼ぶ. …させる. ＝'叫'；(滬). 又(白). 〈～我吃老酒〉私に'老酒'を飲ませてくれる. ∥ ㊁ ōu, òu ☞'怄'
[呕电] ǒudiàn 〔動〕(方)血を吐く；やや大げさな言い方；(滬).
[呕附] ǒufú 〔動〕(書)養育する.
[呕火] ǒu huǒ 〔動〕かっとなる. 激昂する.
[呕尽心血] ǒu jìn xīn xuè 〔成〕心をつくすことの形容. 〈他是爱后一代, 怕他们沾染了积习, 故不惜～, 替青年们作指路的工夫〉彼は次の世代の人を愛し、彼らが陋習に染まるのを恐れるがゆえに、惜しまず心血を注ぎ、青年のために道を示す苦心をした. 〈他把一个诗人～写不成的一段诗景画好, 使人惊讶〉彼は詩人が心血をそそいでも書けなかった詩景をえがいたので、人々はびっくりした.
[呕逆] ǒunì 〔動〕(書)嘔吐する. 〈初小腹痛～〉はじめ、わき腹が痛くて吐いた；(«異聞記»).
[呕死] ǒusǐ 〔動〕(白)ひどく怒らせる. 〈这畜生不～俺！〉こいつ、おれを怒らせるつもりか；(«水滸·16»).
[呕吐] ǒutù 〔動〕嘔吐する. 吐く. 〈淑英在隔壁房里发出了～的声音〉淑英は壁ごしの部屋で吐く音をたてた. 〔名〕嘔吐. 〔～毒气〕(軍)くしゃみガス.
[呕泄] ǒuxiè 〔動〕(書)吐いたり腹を下したりする.
[呕心] ǒuxīn 〔動〕苦心さんたんする. 心を砕く. 吐き気がする. 〔～抽肠〕〔成〕血を吐き、はらわたがちぎれるような(つらい思いなど)；(«二拍·1»). 〔～沥血〕(-lìxuè) 〔成〕苦心さんたんし心血をそそぐ；多く文芸の創作に用いる；(韓愈«歸彭城»詩). 例〈这本～的小说〉心血をそそいだこの小説. 例〈～, 直至身患重病〉重病を押してまで心血をそそぐ.
[呕血] ǒuxuè 〔名〕☞ 咯血 ①. 〔動〕血を吐く. 喀血する.
[呕轧] ǒuyà 〔擬〕(書)きしる音；船をこぐ櫓の音.

[偶] ǒu ①木や粘土で作った人形. 〈木～〉木の人形. ②〔形〕二つ. 対. ペア. 二つ並んでいる. 対になっている；不定. ↔'奇' 〈无独有～〉単独ではなくて相棒がいる；多く悪人や悪事についていう. (喩)伴侶. 連れ合い. 〈佳～〉よい伴侶. 〈怨～〉仲の悪い夫婦. 〈对面无缘不～〉面と向かっていても縁がなければ夫婦になれぬ；(«醒世·8»). 〈老孙来, 管与你拿了妖精, 带你回朝见驾, 别寻个佳～, 侍奉双亲到老〉孫様があの妖魔を捕まえ、あなたを宮中にお連れしますから、あなたは別に良いお婿さんをさがし、ご両親に孝養をつくされては；(«西遊·31»). ③偶然. たまたま. 〈中途～遇〉途中で偶然会った. 〈～不经心〉不注意のために. うっかりして. ④〔代〕(方)私. ＝'我'；(滬). ⑤〔名〕姓.
[偶变] ǒubiàn 〔名〕突然変異.
[偶步] ǒubù 〔動〕(書)偶然…に行く. 〈今日到郊外踏青, ～至此〉今日は郊外へ出かけまして、偶然こちらへまいりました；(«醒世·15»).
[偶差] ǒuchā 〔名〕突然誤差.
[偶倡] ǒuchàng 〔名〕(書)対となる詩歌. 〈因悉补其词, 题之曰'湘中怨', 盖欲使南昭嗣'烟中之志', 为～也〉それでその歌詞にすっかり手を加えて「湘中怨」と題をつけ、南昭嗣の「烟中之志」と一対の歌にしようと思った；(«湘中»).

[偶次谐波] ǒucì xiébō 〔連〕(電)偶数調波.
[偶凑] ǒucòu 〔副〕(方)折よく. たまたま. ＝'凑巧'；(滬). 〈侃～勒浪车浪碰着〉私はたまたま車で出会った.
[偶存离子] ǒucún lízǐ 〔連〕(物)偶存イオン.
[偶氮] ǒudàn 〔名〕(化)アゾ. 〔～苯〕アゾベンゼン. 〔～化合物〕アゾ化合物. 〔～基〕アゾ基. 〔～甲苯〕アゾデルミン. 〔～卡红〕アゾカルミン. 〔～蓝〕アゾ・ブルー. 〔～品红〕アゾフクシン. 〔～染料〕アゾ染料. 〔～颜料〕アゾ系顔料.
[偶斗] ǒudǒu ＝'偶陡' 〔形〕(白)雲や塵の起こるさま. もくもくしたさま. 〈云～空中乱摆〉雲がもくもくと(わき立ち)空に揺れている；(«元曲·來生債·3»).
[偶对] ǒuduì 〔名〕(文)(詩文の)対偶.
[偶尔] ǒu'ěr 〔副〕(書)ときたま. たまたま. 〈他常常说英语, ～也说几句法语〉彼はいつもは英語を話すが、ときたまフランス語もすこし話す. 〈星期天他经常在家里, ～也出去看看朋友〉日曜日彼はいつも家にいるが、時には友達に会いに出かける. ■1)次例のように、まれに定語に用いることがある. 〈觉得～的事, 本没有什么深意义〉偶然のことで、もともとなにも深い意味はないと思った；(«魯·彷·祝»). ■'偶尔'と'偶然'. '偶尔'は'经常'と対をなし、経常的でないことを表す. '偶然'は'必然'と対をなし、必然性のないことを表す.
[偶发] ǒufā 〔動〕偶然発生する；多く 形·補. 〔～论〕(哲)非決定論；決定論の反対の主張. 〔～事故〕偶発事故. アクシデント. 〔～事件〕偶発事件. 〔～性〕偶発性(の). 〔～战争〕偶発戦争.
[偶感] ǒugǎn 〔名〕偶感；偶然に生まれる感想. 多く文章などの題に用いる.
[偶感风寒] ǒu gǎn fēnghán 〔連〕たまたま風邪を引く. 〈那天我～〉その日、僕はたまたま風邪を引いてしまった.
[偶函数] ǒuhánshù 〔名〕(数)偶関数.
[偶合] ǒuhé 〔動〕暗合する. 〔名〕暗合. カップリング. 〈我们两人的见解一致这完全是一种～〉我々二人の見解が一致したのは、完全に一種の暗合である. 〔～电子〕(電)対電子. 〔～剂〕(化)カップリング剤.
[偶核] ǒuhé 〔名〕(物)質量数が偶数の原子核.
[偶或] ǒuhuò 〔副〕(書)時として. まま. 〈～迟到一点, 就感到心内不安〉たまたまちょっと遅刻すると、心中不安を感じる. 〈～来谈〉時たま話にやってくる；(«魯·吶·自»).
[偶极(子)] ǒují(zǐ) 〔名〕(電)双極子. 〔～分子〕双極分子. 〔～矩〕双極モーメント. 〔～天线〕ダブレットアンテナ. 二極アンテナ.
[偶价元素] ǒujià yuánsù 〔連〕(化)偶価元素.
[偶见] ǒujiàn 〔動〕(書)偶然目にする.
[偶句对] ǒujùduì 〔名〕(文)対偶.
[偶力] ǒulì 〔名〕(物)偶力.
[偶联] ǒulián 〔名〕(機)カップリング. 〔～槽〕〔～池〕カップリングタンク. 〔～法〕カップリング法. 〔～管〕カップリング. 〔～器〕カップリング. 継手. 接手. 〔～数〕カップリング値.
[偶偶核] ǒu'ǒuhé 〔名〕(物)偶偶核. EE核.
[偶排列] ǒupáiliè 〔名〕(機)偶順列.
[偶鳍] ǒuqí 〔名〕偶鰭；'胸鳍'〔胸びれ〕、'腹鳍'〔腹びれ〕など.
[偶然] ǒurán 〔形〕偶然である. 1)名詞を修飾する. '的'を用いることが多い. 〈～现象〉偶然の現象. 〈～事故〉偶然の事故. 〈～的巧合〉偶然の一致. 〈这是一个很～的机会〉これはまったく偶然のチャンスだ. 2)述語になる. 〈事情的发生也很～〉事の起こりもたいへん偶然だった. 〈没想到在船上碰见一个老同学, 太～了〉船上で昔のクラスメートに会うなんて、思いもかけなかった、ほんとうに偶然だ. 〈今日方知岂～〉今日はじめて知ったのも偶然の出来事ではあるまい；(«清平·風月相思»). 〔～符合〕偶然の一致. 偶然の合致. 〔～论〕(哲)すべての事物が偶然によって支配されているとする説. ↔'必然论' 〔～命题〕(論)物事の間の偶然関係を表す命題. 〔～误差〕偶然誤差. 〔～性〕偶然性. 〔～音乐〕(音)偶然性の音楽. 〔～原因〕偶然原因. 〔副〕偶然に. 〈～犯了个错误〉偶然に過ちを犯した. 〈在公园里～遇见了一个朋友〉公園で偶然にある友人に出会った. 〈生还～遂〉たまたま無事に生きて帰ることができた；(杜甫«羌村»詩). ☞'偶尔'
[偶染] ǒurǎn 〔動〕(書)たまたま病気になる. 〈本院～微疾〉本官はたまたまつまらぬ病気にかかってしまった；(«古今·2»).
[偶人] ǒurén 〔名〕人形. 偶像. でく.
[偶视] ǒushì 〔動〕(書)互いに目を見合わせる.
[偶数] ǒushù 〔名〕(数)偶数. ＝'双数' 〈～群〉偶数の群. 〔～层〕(機)偶数段. 〔～调波〕(電)偶数調波. 〔～通路〕(機)偶数チャンネル.
[偶素] ǒusù 〔名〕(法)'原素'の一種で'要素''常素'に対していう. 法律行為の成立に必要なものではなく、行為者の意思表示によって付加される'原素'.
[偶宿] ǒusù 〔動〕(書)二人で共に夜を過ごす.
[偶蹄] ǒutí 〔形〕偶蹄(の). 足の先が二分している；不定. 〔～动物〕(動)偶蹄動物. 〔～类〕(動)偶蹄類. 〔～目〕(動)偶蹄目. 〔～型〕偶になっている動物の足の指.

〔偶同位〕ǒutóngwèi〔名〕(電)偶数パリティチェック；データの二進コードで1または0の数が偶数であるのをパリティチェック方式といい、このパリティを検査することを偶数パリティチェックという.

〔偶闻〕ǒuwén〔動〕(書)偶然耳にする. たまたま耳にする.

〔偶戏〕ǒuxì〔名〕人形芝居. 〈断线～〉糸の切れたあやつり人形芝居；体の自由がきかないこと. 〔～人〕(旧)影絵芝居に用いる人形.

〔偶现彗星〕ǒuxiàn huìxīng〔連〕(天)周期彗星以外の彗星の総称. ＝'非周期彗星'

〔偶现种〕ǒuxiànzhǒng〔名〕偶然種.

〔偶像〕ǒuxiàng ＝'偶象'〔名〕偶像. 偶像化. 〈一座～〉一つの偶像. 〈我们还有一件更专心的工作, 便是毁坏～〉我々には一つの一生懸命になれる仕事があった、それはすなわち偶像を破壊することであった. 〔～崇拜〕偶像崇拝. 〔～化〕偶像化する. 偶像視する. 〔～教〕(宗)偶像を崇拝する宗教.

〔偶性〕ǒuxìng〔名〕(書)偶然性.

〔偶烟〕ǒu, yān〔動〕(白)(灰や草などが)火の上をおおって煙をたてる. くすぶらせる.

〔偶一〕ǒuyī〔副〕(書)たまたま. 偶然に. 〔～为之〕〔成〕たまたまやってみる；(歐陽修《歐陽文忠公集・縦囚論》). 例〈这种方法只能～〉この方法はただたまたまやってみるだけである.

〔偶因一着错, 便为人上人〕ǒu yīn yī zhāo cuò, biàn wéi rén shàng rén〔諺〕たまたまちょっと違えたために人の上の人になる. 偶然の誤りで人の上に立つ人になる；(《紅樓夢・2》).

〔偶影〕ǒuyǐng〔動〕(書)影とならぶ；孤独をいう. 〈～独游〉単独で旅をする.

〔偶语〕ǒuyǔ〔動〕(書)①対話する. 〈其姨与侍ㄦ～〉おばは召使と立ち話をした；(《李娃》). 〔～弃市〕〔成〕二人の者が話し合うと死刑に処する；言論の自由がないこと；(《史記・高祖本紀》). ②不平を言う. ③(流水・風などが)さざめく. 〔名〕対の語.

〔偶遇〕ǒuyù〔動〕(書)偶然に出会う. 〈那位剧场～的朋友, 他说话的可信性有多少哇！〉あの劇場で偶然出くわした友達の話にどれほどの信憑性があるのだろう.

〔偶值〕ǒuzhí〔副〕(書)たまたま. 〈～三夫人行于道中〉たまたま3人の婦人が道を歩いていた；(《任氏》).

〔偶坐〕ǒuzuò〔動〕(書)対座する. 〈与生～, 因曰：…〉生と向かい合って座り、それで言った、…；(《李娃》).

〔耦〕

ǒu ①二人一緒に並んで土地を耕す. ②＝'偶②'〈～合〉☞(語彙). 〈～语〉(·yǔ)対の語. ③〔名〕姓.

〔耦耕〕ǒugēng〔動〕(書)二人ならんで耕す.

〔耦合〕ǒuhé〔名〕(電)結合. カップル. カップリング. 〔～摆〕(機)結合振り子. 〔～变压器〕(機)カップリング・トランス. 〔～参数〕(機)結合パラメーター. 〔～常数〕(機)結合定数. 〔～电路〕(電)結合回路. 〔～电容器〕(電)カップリング・コンデンサー. 〔～度〕結合度. 〔～环〕(機)結合ループ. 均圧環. 〔～模〕(機)結合モード. 〔～器〕カップラー. 〔～系数〕結合系数. 〔～线圈〕(電)結合コイル.

〔耦联〕ǒulián〔名〕①(機)カップリング. 〔～槽〕〔～柜〕カップリング・タンク. ②＝'对联'

〔藕〕

ǒu ①〔名〕(植)レンコン. ハスの地下茎. ②〔名〕姓.

〔藕棒ㄦ〕ǒubàngr〔名〕①(方)レンコンの節と節の間の太い部分；(北京). ②小児や少女の白くふくよかな腕.

〔藕池〕ǒuchí〔名〕ハス池.

〔藕断丝连〕ǒu duàn sī lián ＝'藕断丝不断'〔成〕ハスの根が切れても糸がつながっている. (喩)関係がきっぱり断ち切れていないこと. 腐れ縁が続いている. 別れても名残惜しくて、あきらめきれないさま；(孟郊《去婦》詩). 〈～抵押〉未練がましく抵当に入れる. 〈该果断的时候也得果断, 不能总是～〉決断すべきときはやはり決断しなければならず、いつまでもぐずぐずしてはいけない. 〈他俩虽然已经办了离婚手续, 但一直还是～〉彼ら二人はすでに離婚手続きをしているが、やはりずっと関係を断ち切れないでいる.

〔藕粉〕ǒufěn〔名〕①レンコンデンプン. 白蓮の根からとったデンプン. レンコンの粉. ②くず粉.

〔藕覆〕ǒufù〔動〕纏足の女性がズボンのすそ口に布で作った筒状のものを足首に縛りつけて、足の甲・かかとを覆う. 〔名〕婦人の足首を隠す布.

〔藕根〕ǒugēn〔名〕(植)レンコン.

〔藕合〕ǒuhé ＝'藕荷'〈见他穿着簇新～纱衫, …〉見れば彼は仕立ておろしのうす紫色の上着を着て、…；(《紅樓夢・30》).

〔藕荷〕ǒuhé ＝'藕合'〔形〕赤みがかった浅紫の；(不完). 〔名〕ハス.

〔藕花〕ǒuhuā〔名〕ハスの花. ＝(方)'荷花'

〔藕灰〕ǒuhuī ＝'藕色'

〔藕节(ㄦ)〕ǒujié(r)〔名〕(中薬)ハスの地下茎.

〔藕莲〕ǒulián〔名〕レンコン.

〔藕零ㄦ〕ǒulíngr〔名〕(方)レンコンやカボチャなどを砂糖で煮こんだもの；(北京).

〔藕煤〕ǒuméi〔名〕(方)練炭. ＝'蜂窝煤'

〔藕披〕ǒupī〔名〕レンコンを斜めに薄く切ったもの；浙江人の食習慣.

〔藕片干〕ǒupiàngān〔名〕レンコンの切り干し.

〔藕片ㄦ〕ǒupiànr〔名〕レンコンの薄切り.

〔藕色〕ǒusè〔名〕薄灰色で赤みがかった色.

〔藕丝〕ǒusī〔名〕レンコンの糸. 〔～不断〕＝'藕断丝连'

〔藕牙〕ǒuyá ＝'藕芽'〔名〕(白)レンコンの芽；少女の小さな細い手や足のたとえ.

〔藕眼〕ǒuyǎn〔名〕レンコンの穴.

〔藕芋〕ǒuyù ＝'蕉藕'

〔欧㊁〕(歐)

ǒu ＝'呕' // ㊀ ōu

〔怄㊁〕(熰)

ǒu (方)①〔動〕火をつける；(北京). 〈别～火玩ㄦ！〉火遊びをするな. ②〔動〕(けむっている火を)消す；(北京). 〈烟太大把火～灭了！〉煙がすごいから火を消しなさい. ③〔動〕くすぶる；(北京). 〈～蚊子〉カ(蚊)をいぶす. 〈～出我眼泪来了〉煙がくすぶって涙が出てきた. ④煙が多く火がよく燃えていない；(山東). // ㊀ ōu

〔怄烟〕ǒuyān〔動〕(方)煙を出す；(北京). 〈这柴火湿, 不爱着, 净～啦！〉この薪はしめっていて火がつかず、煙が出るだけだ.

〔沤㊀〕(漚)

òu ①〔動〕長い時間水につける. 腐熟させる. つかる. 〈～粪〉糞尿をためて腐熟させる. 〈纸已被手心上的汗～得皱起了纹〉紙はもう手のひらの汗にぬれてしわになっていた. (注)四川方言では'嘔'とも書く. ②〔動〕(方)(衣類が)湿って皮膚につく；(北京). 〈潮褂子～坏了身子〉湿った上着がべったり体にくっついた. 〈这一身汗不～得慌么？〉体じゅう汗をかいて着物がくっついて気持ち悪くないかい. ③〔形〕ぬれて気持ちが悪い. ④〔動〕(方)(薪・ごみなどが積み重なって)炎を立てずに燃え、煙がくすぶる；(四川). (注)'嘔'とも書く. ⑤〔動〕(旧)('沤子'を)手に擦りこむ. 〈宝玉～了〉宝玉は('沤子'を)手に擦りこみました；(《紅樓夢・54》). // ㊀ ōu

〔沤出病来〕òuchū bìng lái〔熟〕(方)(そのままにしておき)病気になる；(東北). 〈快给她找个主吧！再拖下去, 她要～了〉はやく彼女に相手をみつけてやりなさい、そのままだったら彼女は病気になってしまう.

〔沤得慌〕òudehuang〔動〕(方)ぐっしょりぬれる；(東北). 〈我混身～, 赶快找个地方洗澡〉私は全身びっしょりぬれてしまったから、はやくどこかで体を洗わなくては.

〔沤肥〕òu, féi〔動〕水肥を作る. 〔名〕(òuféi)野菜くず・わら・寝わら・人糞などを肥だめに入れ、水を混ぜて腐熟させた肥料. 自給肥料. 湛水肥. 水肥. (注)'窖肥''草塘泥'の総称. 〔～坑〕(·kēng)肥だめ.

〔沤烂(了)〕òulàn(le)〔動〕水浸しになって腐る. 水につかって腐る. 水にふやけて腐る. 湿気で腐る. 水びたしになって形がくずれる. 〈再不洗, 衣服要～了〉これ以上洗わないで水につけておくと、着物はだめになってしまう. 〈整年地在地下搁着, 还有～了的吗〉一年じゅう床においておいて、湿気で腐らないわけがありましょうか.

〔沤麻〕òu má〔連〕(繊維を取るため)アサを水につける. 〔名〕(òumá)アサ浸水.

〔沤田〕òutián〔名〕(低くて)水はけの悪い田畑.

〔沤透(了)〕òutòu(le)〔動〕水分がしみ通る. 〈这干果在水里～〉この木の実は水に十分につけた.

〔沤芽菜〕òuyácài〔名〕マメモヤシ. ＝'发豆芽'

〔沤郁〕òuyù〔形〕(書)香りがぷんぷんする. 〈芬芳～〉かぐわしいにおいがぷんぷんする.

〔沤糟(了)〕òuzāo(le)〔動〕水分がしみ通って腐る. 〈这根电线杆子用不得了, 下头～了〉この電柱は使えなくなった、下の方が水にやられて腐っている.

〔沤子〕òuzi〔名〕(白)旧時、肌につけたクリームの一種：肌を潤すための'香蜜'〔蜂蜜・香料を主な原料とする香油〕. 〈又拿着～壶在那里久等〉また'沤子'入りの壺を持って、そこで長いこと待っていました；(《紅樓夢・54》).

〔沤作〕òuzuo〔動〕(方)(ある種のよくない気候や病を)はらむ；(北京). 〈～出病来了〉病気になりそうだ. 〈～出一场雪来〉雪が降ってきそうだ. 〈这天ㄦ燥热, 早晚得～一场大雨〉今日はかっと暑いが、どうせ大雨がひと降りしそうだ.

〔怄〕(慪、△嘔)

òu (方)〔動〕①わざと人を怒らせる. 人の気をつつく. または笑わせたり、からかったりする；(天津). 〈～得他直冒火〉彼のかんにさわるようなことを言って、かんかんに怒らせた. 〈你别故意～我！〉わざと私をからかうのはよしてくれ. 〈别～了, 说正事ㄦ吧！〉人をからかってはいけないよ、まっとうなことを言いなさい. 〈把个老头子～的, …〉年寄りをからかって怒らせて、…；(《兒女・3》). 〈看我病的这样, 还来～我〉私がこんな病状なのを知りながら、まだいやな思いをさせるんだから；(《紅樓夢・55》). 〈吴用被李逵～的苦〉呉用は李逵にさんざんてこずらされた；(《水滸・61》). ②〔動〕むしゃくしゃして怒る. 腹をたてる. 不愉快が昂じて怒る. ③思いわずらって気がふさがる；(北京). 〈散散心, 别～出病来！〉気をもっと楽にしなさい、病気が出てこないように. ④悲しむ；(四川). 〈她男的死了一年多, 她～了一年多〉

夫が死んで一年余り、彼女はずっと悲しんでいた．//‘呕’☞ ǒu
〔怄粗粗(的)〕 òucūcū(de)〔形〕㋕むすっとしているさま；四川．〈别～的！说件叫你高兴的事〉いつまでもそんなむすっとしていないで，きみが喜ぶような事があるんだ．
〔怄逗〕 òudou〔動〕㋕(子どもを)いじめる；北京．〈怎么净～他？你爱听他吱啦？〉どうして彼をいじめてばかりいるの、きみは彼が泣くのを聞きたいの．
〔怄急(了)〕 òují(le)〔動〕(気になるようなことを言って)やきもきさせる．しゃくにさわらせる．〈他把我～了〉彼は私が気にするような事を言って焦らせた．
〔怄腻〕 òunì〔動〕㊐しつこく人をからかう．〈你快说罢，不用文诌诌的尽着～人了！〉早くおっしゃい、そうもったいぶらないで；（«兒女·37»）．
〔怄气〕 òu, qì〔動〕①へそをまげる．むしゃくしゃする．〈不要～！〉むかっ腹をたてなさんな．〈怄了一肚子气〉腹の中がむしゃくしゃした．〈不过你也不必多～！〉でもそう腹をたてたものでもありませんわ．〈娶来个媳妇只会～〉もらった嫁は怒ってばかりいる．〈和他～〉彼と仲が悪い；（«魯·吶·風»）．〈他和把总怄了气了〉彼は‘把总’に対して腹をたてていた；（«魯·吶·阿»）．〈成日～不了在这里〉一日じゅうしゃくにさわってしようがなくここにいるのだ；（«金瓶梅·76»）．〈母亲说他不得～死了〉母親が彼に言いきかせても言うことを聞かないので、それを苦にして死んだ；（«水滸·2»）．〈因罗童～，打发他回去〉羅童に腹をたてて追い返してしまった；（«清平·陳巡檢»）．②故意につっかかる．③怒らせる．むかつかせる．
〔怄人〕 òurén〔動〕㊐わざと人を怒らせる．〈你真～！〉本当にいらいらさせるな；（«三俠·80»）．〈你再不知道你自己～难受〉あなたはご自分が人に腹だたしくつらい思いをさせていることなど少しもご存じないのですね；（«紅樓夢·20»）．
〔怄死(了)〕 òusǐ(le)〔動〕①あれこれとつきまとって離れない．〈可把我～了！〉まったくうるさくてたまらん．②しゃくでがまんできなくする．
〔怄闲气〕 òu xiánqì〔熟〕㊐くだらぬことを気にする．関係もないことに、大した事でもないのに腹をたてる．
〔怄作〕 òuzuò〔動〕㋕気分を不愉快にする．気持ちをむしゃくしゃさせる；北京．〈腌脏～人〉きたなくて人の気分を害する．〈看了这黑褥子多～〉この黒い布団を見ると気分が悪くなる．〈痛痛快快地说吧，别～人了！〉隠さずはっきり言いなさい、人をじらすもんじゃありません．

PA ㄆㄚ

〔矶〕 pā 石が砕ける音．

〔派㊁〕 pā 〔派司〕(pāsi)〔名〕㋕㊙1)トランプ．2)パス．通行証．定期券；㊄．〈～砵〉パスポート；英語 passport．〔動〕合格する；㊄．//㊀ pài

〔趴〕 pā ①〔動〕腹ばいになる．〈～下放枪〉伏せて銃を撃つ．〈～在床上〉ベッドに腹ばいになる．②〔動〕体を前に向けて物にもたれる．〈～在桌子上写字〉机にかぶさるようにして字を書く．〈她正～在窗台上往楼下看呢〉彼女はちょうど窓台にへばりついて1階を見ている．
〔趴鼻子〕 pābízi〔名〕㋕平べったい鼻；北京．
〔趴大炕〕 pā dàkàng〔熟〕大病のため病床を離れられない．
〔趴蛋〕 pā, dàn〔動〕おだぶつになる．だめになる．おじゃんになる；俗語．〈换个人早就累～了〉ほかの人ならとっくに疲れておだぶつになっていた．〈十辆车全都～了〉10台の車がみな、だめになってしまった．
〔趴伏(ル)〕 pāfú(r)〔動〕伏す．腹ばいになる．〈～在床上看书〉ベッドに腹ばいになり本を読む．〈草丛里～着一个人〉草むらに人が一人伏している．
〔趴虎(ル)〕 pāhǔ(r)〔名〕㋕つんのめること；倒れて胸を地につける．＝‘马趴’；天津．〈闹(摔)一个～〉つんのめる．〈没留神，摔了个～〉うっかりしてうつ伏せに倒れた．
〔趴架〕 pā, jià〔動〕①(建物などが)倒れる，崩壊する．㊥(政治上)失脚する．(経済上)破産する．(組織などが)つぶれる，崩壊する，ばらばらになる；俗語．②事がだめになる；俗語．
〔趴炕〕 pā, kàng〔動〕㋕(病気·疲労で)横になる，休息する；北京．〈他累得～了〉彼は疲労で倒れた．〈趴了三天炕〉3日間病みで倒れていた．
〔趴拉〕 pāla〔動〕㋕(植物が)しおれる，倒れる；北京．〈～棵了〉木が枯れて倒れてしまった．〈天干这菜都～了〉日照りで野菜が全部しおれてしまった．〔量〕㋕一かたまり．〈眼泪把枕头湿了一大～〉涙がまくらをぐっしょりぬらした．
〔趴趴凳〕 pāpadèng〔名〕㋕低い小さな四角い腰かけ．
〔趴拍子〕 pā pāizi〔熟〕㋕ひどく貧しい者が露天生活をする；北京．〈他都～了〉彼は露天生活をしている．〈穷得～了〉貧しくて路上生活をするようになってしまった．
〔趴窝(ル)〕 pā, wō(r)〔動〕①うつぶせになったまま起きあがらない；疲れて倒れる．〈骡子都累得～了〉ラバがすっかり疲れてしまって立ちあがらない．②エンジンが故障して動かない．③㋕メンドリが巣に伏す，卵をかえす．㊥家にひきこもって出て来ない．＝‘抱窝’；北京．④＝‘趴蛋’
〔趴下〕 pāxià〔動〕①身を伏せる．うつぶせる．俯せる．〈你老别去打猎啦，不等走进山里头就得累～〉あなたは狩りに行かない方がいい、山奥に入らないうちに疲れてくたばってしまうから．②のめって両手を地につく．③(商店や工場などが)閉鎖される．店じまいする．〈大小买卖，工厂，全教他们接收的给弄～啦〉大小の商店や工場が、すべて彼ら接収人員に差し押さえられた．④㋕(子どもが)生まれる；東北．

〔啪〕 pā〔擬〕銃声や拍手、物のぶつかり合う音など．
〔啪嚓〕 pāchā〔擬〕ぴしゃり．がちゃん；物が落ちたり、ぶつかったり、壊れたりする音．〈～一声，碗掉在地上碎了〉がちゃんという音がして、茶わんが床に落ちて砕けた．〈～打一个嘴巴〉ぴしゃりと横面を打つ．
〔啪嗒〕 pādā〔擬〕物が落ちたり軽くぶつかったりする音．〈打字机～～地响着〉タイプライターががちゃがちゃと音をたてている．〈～一声掉下了〉ばたっと落ちた．
〔啪啦〕 pāla〔擬〕器物に亀裂のできた後のくすんだ音．〈破瓷碗一敲～～地响〉壊れた磁器のおわんをたたくと，ぽこぽこと鳴る．〔動〕㋕①落として壊す；北京．〈大瓦盆～了〉素焼きの大鉢を落として壊した．②破損する；北京．〈这烟筒使一年就得～〉この煙突は一年使用して壊れてしまった．
〔啪啦声ル〕 pālashēngr〔名〕㋕大きくてかすれた声；北京．〈他说话带～〉彼は大きくてしわがれた声で話す．
〔啪唧〕 pālā〔擬〕(平面状のものが)倒れる音．ばたん．

〔葩〕 pā ①花．〈奇～异草〉珍しい花や草．②華麗である．きらびやかである．③〔名〕姓．
〔葩卉〕 pāhuì ㊐＝‘花卉’

〔杷〕 pā ㋕①〔形〕柔らかい；四川．②〔形〕弱々しく力がない；四川．③〔形〕意気地なく弱い．臆病である；四川．
〔杷场合〕 pāchánghé〔名〕㋕原則を無視した事柄．いいかげんなやり方；四川．〈高考硬逗硬，不是前几年的～〉大学入学はきびしく、何年前のようにいいかげんなものではない．
〔杷蛋〕 pādàn〔名〕㋕①殻がうすい卵；四川．②怯懦で能なしのたとえ．
〔杷耳朵〕 pā ěrduo ㋕〔熟〕人の言うことをすぐ信じる；四川．〈～的保管员向婆娘讨好地笑了〉人のよい保管員は自分の妻に対して機嫌をとりつくろいながら笑った．〔名〕(pā'ěrduo)恐妻家；四川．
〔杷和〕 pāhé＝‘杷合’㋕〔形〕①柔らかい；四川．〈又软又～〉柔らかでふんわりしている．②懦弱である；四川．③働かずに手に入れた；四川．〔名〕働かないで得た利益．＝‘杷货’；四川．
〔杷胡子〕 pāhúzi〔名〕㋕ナマズ；四川．
〔杷杷〕 pāpā ㋕＝‘杷和〔名〕’；四川．〔～工分〕働かずに得た収入．労働以上に得た収入．㊎〈吃～长大〉十分な仕事もせず、収入だけは十分にもらって生活する．〔～活路〕力のいらぬ仕事．手抜きのできる仕事．㊎〈没得啥子～的〉らくな仕事などない．
〔杷桃子〕 pātáozi〔名〕㋕柔らかいモモ；軟弱でだまされやすい人のたとえ；四川．
〔杷子〕 pāzi〔名〕㋕①くる病にかかった人；四川．②軟弱でだまされやすい人；四川．〈你以为我是～，好欺负么？〉私がだまされやすいとでも思ってるのか．

〔扒㊁〕 pá ①〔動〕(手または‘耙’〔熊手〕で)かき寄せる，集める；また分散させる．〈～草〉草をかき集める．②〔動〕㋕かく．〈～痒〉(·yǎng)かゆいところをかく．③とろ火で長く煮こむ．〈～猪头〉(·zhūtóu)ブタの頭を煮こむ．④〔動〕㋕はしで飯を口へ運ぶ；四川，㊄．〈～一大口饭〉御飯をぱくっと食べる．〈～仔两口饭就走〉御飯をさっさとかきこむとすぐ出かける．⑤〔動〕㋕はねる；四川，㊄．〈拿手指头把棋子～了～〉指でこまをはじいた．⑥〔動〕㋕(手段を選ばず)かき集める；四川．〈很能～钱〉金をかき集めるのがうまい．⑦パイ；洋菓子の一種．＝‘排’ ⑧〔動〕㋕する．＝‘做’，‘干’；㊄．〈依勒拉～点啥？〉きみは何をしているのか．⑨㊐＝‘爬’〈从屋上～去〉屋根からよじ登る；（«醒世·13»）．⑩㊐すりとる．//㊀ bā
〔扒船〕 páchuán〔名〕①さお舟．櫓か舟．②広東広西地方の船頭の用いる小船．
〔扒得高，跌得重〕 páde gāo, diēde zhòng〔諺〕高くよじ登れば落ちるときにはひどい．㊥上に立つことは難しい．権力者に取り入って得た優位な地位は長くないことのたとえ．
〔扒堆堆ル〕 pá duīduīr〔熟〕㋕いくつかのグループに分ける；四川．〈把这些洋芋扒成堆堆ル，估堆堆ル卖〉このジャガイモをいくつかの山に分け、山ごとに売る．
〔扒饭〕 pá fàn〔連〕飯をかきこむ．＝‘扒拉饭’
〔扒粪的〕 páfènde〔名〕㊐便所のくみ取り人．馬糞などを拾う人．
〔扒糕〕 págāo〔名〕ソバ粉製の棒状の食べ物．

〔扒哥ル〕 págēr〔名〕㊄すり；四川.
〔扒勾〕 págōu〔名〕㊄ひそかに敵と通じること.
〔扒灰〕 pá, huī〔動〕㊄①父が息子の嫁をけがす.父親が嫁と密通する. ='爬灰'；㊥.〈敢是老没廉耻要～,儿子憤恨,借这个贼名,杀了〉たぶん日ごろ恥も知らずに嫁を犯そうとしていたので、息子が怒って、どろぼうということにして殺したのだろう；(《初拍・13》). ②他人の悪口を言う. ☞'扒灰 bā, huī'
〔扒街淘空〕 pá jiē táo kōng〔成〕もっぱら人の欠点を探して、平地に波を起こす；(《姻緣・15》).
〔扒拉〕 pála〔動〕㊄はしで御飯を口の中へかき込む；北京.〈他～了两口饭就跑出去了〉彼は御飯を2, 3口かき込むと駆け出して行った.〈他～几口饭就上班走了〉彼はそそくさと飯を何口かかきこむと出勤した. ☞'扒拉 bāla'
〔扒犁〕 páli ='爬犁'〔動〕(田畑を)すきですく.
〔扒搂〕 pálou〔動〕㊄①(手や熊手のような道具で)かき集める；北京. ②='扒拉'；北京.〈胡胡涂涂的～了两碗饭〉めちゃくちゃに御飯を2杯かきこんだ.〈饭摆在面前,他就～一碗〉御飯が目の前に置かれると、彼は一ぜんかきこんだ.
〔扒罗〕 páluó〔動〕かき集める.(取れるものはすべて)取り込む.ひっさらう.
〔扒皮鬼〕 pápíguǐ〔名〕がりがりにやせた人.やせっぽち.
〔扒钱〕 pá qián〔連〕①金をかき集める. ②金を取り込む.
〔扒墙上〕 pá qiángshàng〔連〕壁によじ登る.
〔扒窃〕 páqiè〔動〕(人が身につけていたものを)掏る.〈～财物〉お金や品物を掏る.〔～犯〕窃盗犯.
〔扒山虎〕 páshānhǔ〔名〕①='爬山虎' ②='爬墙虎'
〔扒(ル)手〕 pá(r)shǒu(又) bā(r)shǒu〔名〕すり. ='掱手'〈谨防～〉すりに御用心.〈包裹里的银子被～悉数扒去〉懐中のお金を、すりにすべてすりとられる；(《官場・43》).
〔扒梳〕 páshū〔動〕①かいたり、くしを入れたりする. ②整理する.条理をつける.
〔扒头〕 pátou〔動〕㊄①(車を)追い越す；㊥. ②(列に割り込む)前に立つ；㊥.
〔扒圆〕 páyuán〔名〕丸み出し.〔～机〕㊥丸み出し機.〔～装帧〕㊞丸み出し.
〔扒载〕 pázài〔名〕投げ荷.
〔扒自在碗ル〕 pá zìzài wǎnr〔熟〕気持ちよい生活をする；(《金瓶梅・35》).
〔扒子手〕 pázishǒu〔名〕すり.

〔爬〕 pá ①〔動〕はう.〈小孩子学～〉子どもがはいはいを覚える.〈苍蝇～过的东西〉ハエのたかったもの.〈～满苍蝇〉ハエがいっぱいにたかる.〈在地上～〉地面をはう. ②〔動〕(…に)よじ登る；直接客語をとる.〈～山〉☞〔語彙〕. ③〔動〕㊄手に入れようと懸命になる. ='求','争' ④〔動〕㊄出ろ.去れ. ='滚'；四川.〈～远点哟！〉あっちへ行っていろ. 圓'趴'とも書く. ⑤〔動〕㊄かく；㊥,又㊥.〈～痒〉かゆいところをかく.〈～背〉背中をかく. ⑥〔動〕㊄(耳あかなどを指で)ほじくり出す；㊥.〈～耳朵〉耳(くそ)をほじくる. ⑦〔名〕姓.
〔爬扯〕 páchě ='爬呲'〔動〕㊄㊥起きる. ='起床'；天津.〈天还没亮,～起来干嘛去？〉まだ夜が明けないのに、起き出して何をしに行くのか.
〔爬城〕 pá chéng〔連〕城壁をよじ登る.
〔爬虫〕 páchóng〔名〕爬行動物.爬虫類.〈银色电车～似地在光滑的柏油道上蠕动〉銀色の電車が爬虫類のようにすべすべしたアスファルト道路を動いていった.〔～类〕爬虫類.
〔爬出来〕 páchulai〔動〕はい出る.
〔爬得高,跌得重〕 páde gāo, diēde zhòng〔諺〕野心が大きければ、それだけ惨めな失敗をする；(《紅樓夢・13》). 圓'爬得愈高,跌得愈重'とも.
〔爬动〕 pádòng〔動〕はう.
〔爬房〕 páfáng〔動〕㊄もともとの主張を変更する.公約を覆す；北京.〈说了话不许～〉話したら変更を許さない.
〔爬杆〕 págān〔名〕㊥攀登棒.
〔爬竿〕 págān〔名〕①竿登り；竿の上で平衡を保つ曲芸.また同上の竿. ②㊥棒登り.マスト登り.〔動〕(pá, gān)竿登りをする.
〔爬高(ル)〕 pá, gāo(r)〔動〕高い所へはいあがる.高い地位にはいあがる.〈无心～〉出世しようという気はない.〔～就低〕〔成〕屈することも伸びることもできる.屈するときには屈し、伸びるときには伸びる.〔～上梯〕〔熟〕高い所に登る. ㊥〈我亲自～的貼上,…〉私が自分で高い所に登って、はりましたから、…；(《紅樓夢・8》).
〔爬高竿〕 pá gāogān〔熟〕㊄高い地位にはいあがる.
〔爬高台阶ル〕 pá gāotáijiēr〔熟〕(つてなどにより)高い地位に昇る.〈放着高台阶ル不爬〉身分が高くなれる機会をみすみす逃す.
〔爬高枝ル〕 pá gāozhīr〔熟〕自分より身分の高い人と交際する、あるいは親戚関係を結ぶ.〈怪道呢！原来爬上高枝ル去了,把我们不放在眼里〉道理で、地位の高い人と関係を結んだものだから、私たちのことなど眼中にないのです；(《紅樓夢・27》).
〔爬格子〕 pá gézi〔熟〕原稿用紙のますを埋める；原稿料で生活する.〈至于香港的作家,更要靠～活命的〉香港の作家に至ってはさらに原稿を書いて生きていかなければならない.
〔爬虎〕 páhǔ〔動〕㊄前につまずき倒れる.
〔爬灰〕 pá, huī〔動〕㊄正常でない男女関係を結ぶ；父が息子の嫁と密通する；河北.〈张大哥,你们民兵～去了？〉張大哥、おまえさんたち民兵は、おかしな関係をつけにいくのかね.
〔爬景天〕 pájǐngtiān〔名〕㊥ツルマンネングサ.
〔爬拉草〕 pálācǎo〔名〕㊥南アフリカ原産の多年生匍匐性イネ科の牧草；牛馬の緑飼料用.
〔爬拉〕 pála〔動〕㊄そそくさと食事をとる. ='扒拉 (pála)'
〔爬兰〕 pálán〔名〕㊥ハイラン.
〔爬栏杆ル〕 pá lángānr〔熟〕㊄鉄棒をする；北京.
〔爬犁脚〕 pálíjiǎo〔名〕㊥クイナ.
〔爬犁〕 páli〔名〕㊄雪橇.馬橇；東北. ='扒犁','耙犁'〈你赶一张二马～,跟在大伙的后面！〉2頭だての橇をかりたてて、みんなのあとにつけよ.〈他们雇上～急急忙忙赶回元茂屯〉彼らは橇を雇うと急いで元茂屯へ帰った.〔～运材〕㊥雪橇運搬.
〔爬罗〕 páluó〔動〕㊥①いっさいを包括する. ②集める.収集する.〈～剔抉〉(よい人物は)かき集めて採用し、(悪い人物は)より分けて除く；(韓愈《進學解》).
〔爬爬吃〕 pápa chī〔熟〕㊄つんのめる. ='狗吃屎'〈吓嗵一声,把他摔了个～〉ごとんという音とともに、彼はつんのめった.
〔爬爬凳〕 pápadèng〔名〕㊄幼児が歩行練習に用いる長方形の腰掛け.
〔爬爬着〕 pápazhe〔動〕ぺちゃんこである.はいつくばっている.〈鼻子有点～〉鼻が少しぺちゃんこだ.
〔爬坡〕 pá, pō〔動〕①坂をはうようにして登る.〔～力〕登坂力. ②思想を点検して、認識を高める.より高い目標に向かって努力する.〈我要在这次会议期间好好学习,努力～〉私は今回の会議の期間中にしっかり学習して、認識を高めるように努力しなければならない.
〔爬起来〕 páqilai〔動〕㊄起きあがる.起床する；四川など.〈明天一定爬得起来〉明日きっと起きられる.
〔爬起坐倒〕 pá qǐ zuò dǎo〔成〕㊄(忍耐心がなく)そわそわすること.
〔爬墙〕 pá qiáng〔連〕垣根・塀によじ登る. ㊥1)(責任を逃れるために)逃げ出す. 2)約束・契約を反古にする.
〔爬墙虎〕 páqiánghǔ〔名〕㊥①ツタ.アマヅラ；北京語では儿化する. ②ツルマサキ. ='爬藤'
〔爬墙头(ル)〕 pá qiángtou(r)〔熟〕塀の頂に登る. ㊥カンニングをする.〈我考试从来没爬过墙头〉私は試験でカンニングしたことなど一度もない.
〔爬球上去〕 páqiúshàngqu〔動〕登っていく；下品な言い方.
〔爬搔〕 pásāo〔動〕爪でかゆいところをかく.
〔爬沙〕 páshā〔動〕砂上をはう；カニのように歩く. ='把沙','扒沙'
〔爬山〕 pá shān〔連〕登山する.〔～过岭〕〔～越岭〕〔成〕山を登り峰を越える.山道を苦労して旅をする.〔名〕(páshān)登山.〔～电车〕ケーブルカー.〔～队〕登山隊.〔～云〕㊥昇り雲.〔～运动〕登山運動.
〔爬山豆〕 páshāndòu〔名〕㊥アズキ.
〔爬山虎〕 páshānhǔ〔名〕①='爬墙虎' ②山仕事をする人.鉱山などで働く人. ③㊄山かご.
〔爬山鼠〕 páshānshǔ〔名〕野ネズミ.
〔爬上高枝ル去〕 páshàng gāozhīr qu〔熟〕☞'爬高枝ル'
〔爬上去〕 páshàngqu〔動〕のぼって行く.
〔爬升〕 páshēng〔名〕㊥上昇飛行.クライム.〔～率〕上昇率.〔動〕(飛行機・ロケットなどが)上昇して飛行する.
〔爬绳〕 páshéng〔名〕㊥ロープ・クライミング.〔動〕(pá, shéng) 同上をする.
〔爬梳〕 páshū〔動〕㊥髪にくしを入れる. ㊥混乱した事務を整理する.〈蜂屯蚁杂,不可～〉ハチやアリのように群がり入りまじり、掻いたり梳いたりして整えることができない；(韓愈《送鄭尚書序》).
〔爬树〕 pá shù〔連〕木に登る.
〔爬树蕨〕 páshùjué〔名〕㊥ワラビツナギ.
〔爬藤〕 páténg ='爬藤榕'〔名〕㊥ツルマサキ.
〔爬梯〕 pátī〔名〕点検修理用のはしご.
〔爬桅〕 páwéi〔動〕㊄くやむ.後悔する. ='爬房'；天津.〈一言为定,到时候可别～！〉きっとだからね、その時になって反古にしては困るよ.
〔爬窝〕 páwō〔動〕㊄(家畜が)病気で立てない,つまずき倒れて立てない；東北.〈下晚不侍候牲口,马都饿得光剩一张皮,都～了〉夕方家畜に食わせないので、ウマはすっかり腹を減らして、(骨と)皮だけになり、立てなくなってしまった.
〔爬芯〕 páxìn〔名〕㊥落とし中子.
〔爬行〕 páxíng〔動〕①はって歩く. ②後から付いて行く.〈我们不能走技术发展的老路,跟在别人后面一步一步地～〉我々は他人の後から一歩一歩付いて行くような、技術発展の古い道をたどっていてはいけない；1964年第3回全国人民代表大会第1回会議において周恩

来の行った政府活動報告中の言葉. これから‘爬行主义’〔追随主義・牛歩主義〕という言葉が出た. ［～思想］牛歩思想. 〔名〕① 爬行. ［～动物］爬虫類. 爬行動物. ＝㊉‘爬虫’［～(的)通货膨胀］㊮ クリーピング・インフレーション. しのびよるインフレ. ［～卫矛］㊕ ツルマサキ. ［～疹］㊩ 幼虫移行症. 蚓線状病. ② ㊙ ジャーキ・モーション. 蛇行動. ［～车］キャタピラー. ［～速度］クリープ速度.

［爬痒］ páyǎng 〔動〕かゆい所をかく.

［爬泳］ páyǒng 〔名〕㊍ クロール. 自由型. フリースタイル. オーバーハンド・ストローク；水泳. ［～划水练习］レッグレス・クロール.

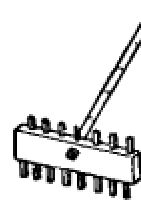
［爬皂角树］ pá zàojiǎoshù 〔熟〕㊄ とげの多い‘皂角树’〔サイカチの木〕に登る. ㊗ 危険のある事のたとえ；四川.

［爬着梯子够象屄］ pázhetīzi gòu xiàngbī 〔諺〕(‘巴结高门坎’と続き)はしごをよじ登ってゾウの陰門に届こうとするのは、格式の高い権門富貴に取り入ろうとするようなものである.

［爬栉］ pázhì ㊒＝‘爬梳’

［爬走不动］ pá zǒu bu dòng 〔熟〕はうことも歩くこともできない.

［耙㊁］(△鈀) pá ①(～子)* 〔名〕熊手. まぐわ. ハロー. 播把器. 〈～耜〉同上. 〈钉～〉まぐわ. まんが. スパイクハロー. ② 〔動〕‘耙子’で土地をならしたり、わらや穀物をかき寄せたり、かきさばいたりする. 〈用耙子～落叶〉熊手で落ち葉をかく. 〈地已～好了〉畑はもう砕土が終わった. 〈把谷子～开晒晒！〉熊手で穀物を広げて日に干しなさい. ③〔名〕つて. コネ. 〈找不着～〉コネがみつからない. //㊀ bà, ‘钯’又 bǎ



耙子

［耙草］ pá cǎo 〔連〕まぐわで雑草をかき集める.

［耙齿］ páchǐ 〔名〕カルチャベーターツース.

［耙锄］ páchú 〔動〕畑の土をまぐわでならす.

［耙地］ pá dì 〔連〕まぐわで土地をならす.

［耙路机］ pálùjī 〔名〕㊙ レーカー.

［耙耜］ pásì 〔名〕☞ 字解 ①.

［耙子］ pázi 〔名〕① ☞ 字解 ①. ② てづる. コネ. 〈找着～〉コネが見つからない.

［杷］ pá ①［枇杷］(pípa)〔名〕㊕ 1) ビワの木. 2) ビワの果実. 3) ムギを入れる用器. ②［杷车］(páchē)〔名〕1) 城に登るのに用いるはしご車. 2) 石をとばし城を攻める道具：車の上にしかけがあり、下にひき綱がある. ＝‘李公车’, ‘孩儿杷’ ③〔名〕姓.

［掱］ pá(又)shǒu ［掱手］(páshǒu)〔名〕すり. ＝‘扒手’〈小心～〉すりにご用心. 〈把我当成～〉私をすりと思う. 注 ‘扒掱’とも書くが、これも発音は páshǒu.

［筢］ pá (～子)*〔名〕柴や草をかき集めるタケ製の器具；熊手. こまざらい. まつばかき.

［筢子］ pázi 〔名〕① ☞ 字解. ② ㊄ かゆい所をかく道具；北京. ③ ㊄ 問題を解決する方法のたとえ；北京. 〈得找个～〉問題解決の方法を探さなくてはならない. 〈他也没～了〉彼は問題解決の方法もなくしてしまった. ④ ㊄ しらをきる口実；北京. 〈他拿这当～, 打算赖帐了〉彼はこの言い逃れの手を使って、しらをきるつもりだ. 注 ‘爬子’ ‘耙子’とも書く.

［潖］ pá 地名用字. ［潖江口］(Pájiāngkǒu)〔名〕地名；広東省.

［琶］ pá ［琵琶］(pípa (又)pípá)〔名〕琵琶.

［帕］ pà 手ぬぐい. ＝‘帕’

［怕］ pà ①〔動〕恐れる. 怖がる；名詞・動詞・形容詞・節を客語にする. 〈老鼠～猫〉ネズミはネコを怖がる. 〈一不～苦, 二不～死〉苦しみも恐れず、死も恐れない. 〈我～妈说我〉私は母にしかられるのが怖い. 〈～怎的！〉かまうもんか、何を恐れることがあろうか；(《金瓶梅・4》). 〈也不愁, 也不～〉悲しくもなく、恐れもしない；(《清平・快嘴》). ②〔動〕耐えられない；必ず動詞の客語を伴う. 〈这种蓝布～晒〉この種の藍染め木綿は日光をきらう. 〈这个表不～锈〉この時計はさびどめになっている. 〈～潮湿〉湿気をきらう. 湿気に弱い. 湿りやすい. 〈～冷〉冷気用心. 〈～热〉熱気用心. 〈～日光直晒〉日光直射注意. 〈病人～感冒〉病人に風邪は禁物だ. ③〔動〕心配する；必ず動詞・形容詞・節の客語を伴う. 〈他～迟到, 六点钟就动身了〉彼は遅刻するかと心配して、6時にもう出発した. 〈不～能力小, 就～不认真〉能力が足りないのはかまわないが、不まじめなのはだめだ. 〈他～大家不了解, 所以说得很详细〉彼はみんながわからないといけないと思って、詳細に説明した. 〈～到人家多言语, 失了礼节, …〉嫁ぎ先に行ってもおしゃべりがすぎて、失礼なことをやらかさないかと心配だ、…；(《清平・快嘴》). ④〔動〕おそらく；‘我～’あるいは‘～’を述語の前に挿入語のように置いて、予想、推定を表す. 〈这么大的雨, 我～他不来了〉こんな大雨では、彼はたぶん来ないだろう. 〈这～是棵苹果树吧！〉これはリンゴの木でしょう. 〈这一箱～有五十斤〉この箱は50‘斤’はありそうだ. 〈我在成都看见他唱戏的时候, ～已经六十多岁了〉私が成都で彼の芝居をみたとき、おそらくもう60歳をすぎていただろう. 〈～是遭了狼了〉オオカミにやられたらしい；(《魯・彷・祝》). 〈自己想, 我这答话～于她有些危险〉私はあの答は彼女にとって危険ではなかったかと考えた；(《魯・彷・祝》). 〈～路上见他, 告这小娘子则个〉道中で彼女に会うかもしれないから、頼みこんでみよう；(《警世・37》). 〈日后富贵, 则～忘了瑞仙亭上与日前布衣时节〉将来富貴になれば、おそらく瑞仙亭でのことと、以前の貧しいころを忘れてしまうでしょう；(《清平・風月瑞仙亭》). 〈～生这男孩后, 每岁田禾倍熟〉おそらくこの男の子を産んだ後は、毎年の収穫が倍増するであろう；(《新編五代》). 注 ‘怕’ ‘害怕’ ‘恐怕’と‘生怕’. ‘害怕’は動詞で‘怕①’と同じ意味であるが、主語が危ないめや怖いめに遭ったときの心理状態を表すことに重きがあり、客語を伴わないことが多い. ‘怕’はあることに対するおそれを表し、多く客語を伴う. ‘恐怕’は推測を表し、‘怕④’と同じ. しかし‘恐怕’は副詞で、‘我恐怕他…’のように言うことはできない. ‘生怕’は‘怕③’と同じ意味で、‘怕’よりも程度は高い. 具体的な人の心理について述べるときに用い、一般的な道理について述べる文には用いない(③の‘不怕能力小, 就怕不认真’の‘怕’は‘生怕’に換えられないが、‘他怕大家不了解, 所以说得很详细’の‘怕’は‘生怕’に換えることができる). なお‘生怕’には否定形がない. ⑤〔副〕どうして…できよう. 〈张员外～不中意！〉張員外の方は、どうして(この縁組みを)気に入らないことがあろうか；(《京本・13》). ⑥〔形〕㊄ 醜い. ぶ格好である；㊁. 〈选个人长得～得来〉この人はとても醜い. 〈侬两个字写得～得来〉きみは2文字をとてもみっともなく書いている. ⑦〔副〕㊒ まさか…ではあるまい. 〈～咱做夫妻后不好〉まさか私たちが夫婦になったらよくないというのでもあるまい；(《董西厢・4》). ⑧〔接〕㊒ もし. 〈～人心动摇不便〉もし人心が動揺すれば都合が悪い；(《新編五代》). ⑨〔名〕姓.

［怕不］ pàbu 〔副〕① たぶん. おそらく；反語の語気をおびる. 〈～也得很多的资本吧！〉たぶんたくさんの資本もいるだろう. 〈～是数一数二的〉おそらく、一, 二に数えられよう. 〈小人打～打了〉私は作って作れぬことはないでしょう；(《水滸・4》). ② ㊒ おそらく…は免れまい. 〈～先来请相公去沙门岛走一遭〉府尹どのはおそらく沙門島に流罪となるであろう；(《水滸・17》).

［怕不待］ pàbùdài 〔副〕㊒ ① まさか…しようとしないことはあるまい. ＝‘难道不’〈～要请太医看脉息〉まさか医者を呼んで診察してもらわないという気ではあるまい；(《元曲・秋胡戯妻・2》). 〈眼面前茶饭～要吃〉目の前の茶や飯をまさか口にしようとしないことはあるまい；(《王西廂・4・3》). ② いくら…しようとしても. 〈～打迭起千忧百虑〉いくらとり鎮めようとしてもあれこれ考えこんでしまう；(《元曲・魯斎郎・3》).

［怕不的］ pàbude ＝‘怕不得’〔副〕㊒ たぶん…だろう. もしかしたら…かも知れない. 〈他两个～还没吃饭哩〉彼ら二人はたぶんまだ食事をしていないだろう；(《金瓶梅・46》).

［怕不能得儿］ pà bù néng dér 〔熟〕願ってもない；俗語. 〈这个时候你辞活, 他正～的哩〉今ごろきみが仕事をやめるのは、ちょうど彼にとって願ってもないことだ.

［怕长怕短］ pà cháng pà duǎn 〔成〕胆っ玉が小さく、何でも怖がる；(《西遊補・1》).

［怕潮］ pà, cháo 〔動〕湿気をきらう. 〔形〕(pàcháo) 湿りやすい. 湿気に弱い.

［怕丑］ pà, chǒu 〔動〕体面をけがすのを恐れる. 見えを張る. 恥ずかしがる. ［～草］㊕ オジギソウ.

［怕待］ pàdài 〔動〕㊒(…するのが)おっくうである, 気がすすまない. 〈不思量茶饭, ～动弹〉ものを口に入れようと思わず、動くのをおっくうがる；(《王西廂・3・2》).

［怕道］ pàdào ㊄＝‘难道’；㊁, 又㊒.

［怕得老虎］ pàde lǎohǔ 〔諺〕(‘喂不得猪’と続き)トラを恐れてブタも飼えない. ㊗ 困難なことを恐れて何もできない.

［怕跌筋斗］ pà diē jīndǒu 〔諺〕(‘骑不上马背’と続き)ひっくり返るのを恐れてウマの背にまたがれない. ㊗ 度胸がなくては何もできない.

［怕敢］ pàgǎn 〔助動〕㊄＝‘不敢①’；㊁. 〈我走着, 一面想, 几乎～想到我自己〉私は歩きながら考えたが、考えが自分自身に及んでくるのが怖かった；(《魯・吶・一件》). 〔副〕㊒ おそらく. ひょっとしたら…であるかも知れない. 〈～出房钱不起〉ひょっとしたら家賃が払えないかも知れない；(《水滸・74》).

［怕光］ pàguāng 〔名〕羞明. 光恐怖症.

［怕鬼有鬼］ pà guǐ yǒu guǐ 〔諺〕鬼を恐れると鬼が出る. ㊗ 何か事が起きないかと恐れていると、かえってうるさい事が起きる；(《鏡花縁・91》).

［怕见的是怪］ pà jiàn de shì guài 〔諺〕(‘难躲的是债’と続き)見るのが怖いのは妖怪、逃げられないのは借金；(《初拍・15》).

［怕惧］ pàjù 〔動〕㊄ 恐れる. 怖がる. おびえる；㊁など, 又㊒. 〈他对父亲没有一点儿～〉彼は父を少しも怖がっていない.

［怕惧(儿)］ pàjù(r) 〔名〕㊒ 怖いもの. 恐れはばかるもの. 〈他们也没个～儿〉彼女たちときたら怖いものなしです；(《紅楼夢・30》).

［怕苦］ pà, kǔ 〔動〕苦しみを恐れる. 苦しさに耐えられない. ［～怕累］苦しみ疲れをいとう.

[怕老婆(ㄦ)] pà lǎopo(r) 〔連〕妻を怖がる;恐妻家なこと.[～的]恐妻家.[～的都元帅]恐妻家の最たる者;都元帥は守都防衛の総司令官;(《野叟曝言·28》).

[怕累] pà, lèi 〔動〕疲れをきらう.〔形〕(pàlèi) 疲れやすい.

[怕冷] pà, lěng 〔動〕寒いのをきらう.〔形〕(pàlěng) 寒さに弱い.寒がりである.

[怕麻烦] pà máfan 〔連〕やっかいなことをいやがる.

[怕面重] pà miànzhòng 〔熟〕㊄恥ずかしがる;㊝.

[怕莫] pàmo 〔副〕㊄ ①おそらく.…かも知れない.たぶん. ='也许' 〈这个姑娘～是来找小李的〉この娘は小李を訪ねて来たのかも知れない. ②おおよそ.だいたい.おおむね. ='大约' 〈这头猪～有两百斤重了〉このブタはだいたい2百'斤'くらいの重さになった.

[怕难为情] pà nánwéiqíng 〔熟〕恥ずかしがる.

[怕皮和尚] pàpí héshang 〔熟〕㊄胆っ玉が小さく、物事を怖がる臆病者. ='胆小鬼';㊝.〈看你这～!〉この臆病者め.

[怕前怕后] pà qián pà hòu 〔成〕(詩や文章を作る時に)昔の人の典故や後世の人の批判を心配する.〈若只管～起来,纵堆砌成一篇,也觉得甚无趣味〉古人や後世の人を恐れてばかりいては、たとえ積み重ねて詩を作り上げても少しもおもしろくない;(《紅樓夢·78》).

[怕情] pàqíng 〔動〕㊄怖がる.恐れる.びくびくする.(きまりが悪くなるのを)心配する.(恥をかくのを)心配する;㊊.〈她不过是眼面前的～而已〉彼女はただその場の恥を怖がっているにすぎない.

[怕热] pà, rè 〔動〕暑いのをきらう.〔形〕(pàrè) 暑いのに弱い.暑がりである.

[怕人] pà, rén 〔動〕①人あるいは自分を怖がる.〈孩子刚到这ㄦ,有点ㄦ～〉子どもはここに来たばかりで、人を怖がっている.[～不容物]人を怖がって了見がせまい;(《警世·37》). ②人あるいは自分に恐ろしい思いをさせる.[～设设][～势势]㊄人に非常に恐ろしい思いをさせる;㊝,又㊞.〔形〕(pàrén) 恐ろしい.怖い.〈洞里黑得～〉穴の中は暗くて怖い.〈这病～〉この病気は恐ろしい;(《雨窗欹枕集·花燈轎》).

[怕人知事莫做] pà rén zhī shì mò zuò 〔諺〕人に知られて悪いようなことはするな;(《古今·39》).

[怕三怕死] pà sān pàsǐ 〔成〕取り越し苦労から行動しないさま.びくびくして思いきってしないさま.〈叫你去你就去!～干什么?〉行けと言ったら行きなさい.取り越し苦労ばかりしてどうしたんだい.

[怕臊] pàsào 〔動〕恥ずかしがる.はにかむ;俗語.

[怕晒] pà, shài 〔動〕日光をきらう.日光に耐えられない.〔形〕(pàshài) 日光に弱い.

[怕神怕鬼] pà shén pà guǐ 〔成〕心中びくびくするさま;(《十二樓·拂雲樓》).

[怕生] pàshēng 〔動〕(子どもが)人見知りする.(未知の事·人に)おじけづく. ='认生' 〈都是生人,～也难怪的〉知らない人ばかりだから、恥ずかしがるのも無理はない;(《魯·吶·故》).〈这小厮却如相熟的一般,笑嘻嘻全不～〉その子は意外にもよく知った人と同じように、にこにこ微笑を浮かべて全然人見知りしなかった;(《醒世·18》).

[怕生人] pà shēngrén 〔熟〕人見知りする.

[怕事] pà, shì 〔動〕事を恐れる.[～的]事なかれ主義の人.〔形〕(pàshì) 臆病である.事なかれ主義である.八方美人である.〈她在村子里是个不～的女人〉彼女は村では臆病ではない女性だった.〈妈,您怎这么～?〉お母さん、あなたはどうしてこんなに事なかれ主義なの.[～鬼]臆病者.小心者.[胆小～]〔成〕気が小さくて臆病だ.

[怕势势] pàshìshì 〔形〕㊄ ①びくびくするさま;㊝.〈侬大胆工作,勿要～!〉きみは大胆に仕事をしろ、びくびくするな. ②(事柄や人などが)恐ろしくてぞっとする.不気味である;㊝,又㊞.〈里面～,我勿敢进去〉中は恐ろしくて、私は入っていけない.

[怕是] pàshi 〔副〕(…でなければよいが、しかし)…かも知れない.おそらく.〈～没来吧!〉来ていないのじゃないかな.〈这样说～不成吧!〉こう言うと、たぶんだめだろう.〈～你出到外边ㄦ去,又重落了〉あなたは外に出かけたので、病気をぶり返したのでしょう.

[怕谁见谁] pà shuí jiàn shuí 〔諺〕('找谁没谁'と続き)会いたくない人には出会うもの、訪ねる人はいないもの.事はしばしば願望とちがった結果になる.

[怕水] pà, shuǐ 〔動〕水を怖がる.〔形〕(pàshuǐ) 水に弱い.〈不～〉防水してある.

[怕死(了)] pàsǐ(le) 〔動〕ひどく恐れさせる.恐ろしくてたまらない.〈真～人了!〉ほんとに恐ろしかった.〔動〕(pà, sǐ) 死を恐れる.死にたくない.[～鬼] ㊇死を恐れるやつ.ひきょうもの.腰抜け.臆病者.甲斐性なし.[～贪生]〔成〕死を恐れ生を貪ること. ='贪生怕死';(《兒女·7》).

[怕坍宠] pàtānchǒng 〔熟〕㊄恥ずかしがる;㊝.

[怕头] pàtou 〔名〕恐れるところ;疑問代詞の後ろに用いる.〈有啥～?〉なにが怖いところがあるもんか.〈没有什么～〉なにも恐れるところがない.

[怕未必] pà wèibì 〔連〕おそらく(…とは)限るまい.〈～是他做的吧!〉おそらく彼がしたとは限るまい.

[怕险] pà, xiǎn 〔動〕危険を恐れる.危ながる.

[怕现世] pà xiànshì 〔熟〕㊄恥ずかしがる.恥ずかしい思いをする;㊝.

[怕羞] pà, xiū 〔動〕恥ずかしがる.はにかむ.〈女人们忽然都怕了羞〉女どもは突然恥ずかしがった.〈这ㄦ又没有别人,你也不必～!〉ここには別にだれもいないのだから、あなたも恥ずかしがることはない.[～缩脸]㊄恥ずかしがる.はにかむ.もじもじする;㊝.〔形〕(pàxiū) 恥ずかしい.〈他见人很～〉彼はたいへんな人見知りであった;(《魯·吶·故》).㊟'怕臊'の方が俗語.[～草]㊕ネムリグサ.オジギソウ. ='含羞草'

[怕痒花] pàyǎnghuā 〔名〕㊕サルスベリ.

[怕硬欺软] pà yìng qī ruǎn 〔成〕強いものを恐れ、弱いものを欺く. ='欺软怕硬' 〈天地也做得个～〉天地さえもが強者に弱く、弱者に強く出る;(《元曲·竇娥冤·3》).

[怕脏] pà, zāng 〔動〕汚れるのをいやがる.〔形〕(pàzāng) すぐ汚れる.汚れやすい.汚れが目立つ.

[怕字当头] pà zì dāngtóu 〔熟〕何をするにもびくびくする.〈～,丧失原则,顶不住〉何をするにもびくびくし、原則を失い、意気地がない.〈有人挑剔,说他～〉ある人があら探しをして、彼は、決断力がなく臆病だと言った.

[怕做什么] pà zuò shénme 〔熟〕なんのいけないことがあろうか.何も差し支えがないではないか;(《元曲·殺狗勸夫·2》).

[帕㊀]

pà (～子)* 〔名〕かぶったり、手や顔をぬぐったりする布.〈首～〉スカーフ.〈手～〉ハンカチ. // ㊁ mò

[帕额] pà'é 〔名〕婦人が使う額を隠すスカーフのようなもの.

[帕腹] pàfù 〔名〕胴巻.袙腹.背と胸·腹の部分を覆う衣服.旧式のチョッキ状の服. ='裲裆' 〈～腰刀〉胴巻と腰の刀;(劉克莊《賀李尚書啓》).

[帕蒙首] pà méng shǒu 〔熟〕結婚のとき、新婦がスカーフで頭から顔を覆うこと;(《黛書》).

[帕斯卡定律] Pàsīkǎ dìnglǜ 〔連〕パスカルの法則.

[帕特侬神殿] Pàtènóng shéndiàn 〔連〕パルテノン神殿.

[帕子] pàzi 〔名〕☞〔字解〕.〈怀里取出一～物事〉懐から、ふろしきに包んだものを取り出した;(《水滸·10》).〈把～去茶钟口边抹一抹〉ハンカチで茶わんのふちをふいた;(《水滸·45》).

PAI ㄆㄞ

[拍]

pāi ①〔動〕手のひらで軽くたたく.〈～掉身上的土〉服についた土をはたき落とす.㊖(～子)* 〈节～〉音楽の拍子.〈这首歌每节有四～〉この歌は各節四拍である. ②(～子·ㄦ)*〔名〕ものをたたく道具.〈蝇～ㄦ〉ハエたたき. ③〔動〕撮影する.〈～照片〉写真を撮る. ④〔動〕(電報などを)打つ.〈～电报〉電報を打つ. ⑤〔動〕お世辞を言う.おべんちゃらを言う.へらず口をたたく;俗語.〈吹～〉同上. ⑥〔動〕㊄言葉で威嚇する.脅かす;〔北京〕.〈甭拿大话～我!〉大きな話で私を脅かすんじゃない.〈～了他一通ㄦ〉彼を脅かした. ⑦〔動〕㊄誘拐する;〔北京〕. ⑧〔名〕姓.

[拍案] pāi, àn 〔動〕机をどんとたたく.〈孔明看讫,～叫苦曰:…〉孔明は見終わると机をたたいて嘆息して…と言った;(《三國·84》).[～打凳]机をたたき腰掛けを打つ;口論し怒るさま.[～大骂]〔成〕机をたたき大声で罵る;激怒したさま.[～而起]〔成〕机をたたいて立ち上がる.激昂あるいは激賞するさま.例〈你们这一辈人里,固然有敢于～的〉あなたたちの世代の人々の中にはもちろん思い切って手で机をたたき、立ちあがった人もいる.[～叫绝]〔成〕机をたたいてすばらしいと叫ぶ;大いに褒めたたえること;(《紅樓夢·78》).例〈精彩的表演令人～〉見事な演技に人々は激賞した.例〈吴枫连续看了两遍,不禁～〉呉楓は続けて2度読み、思わず机をたたいてすばらしいと叫んだ.

[拍岸] pāi'àn 〔動〕㊢(波が)岸をたたく.

[拍巴巴掌] pāi bābazhǎng 〔熟〕㊄手を打つ.拍手する;〔四川〕.〈～欢迎〉拍手をして歓迎する.

[拍巴掌(ㄦ)] pāi bāzhang(r) ='拍手'

[拍把] pāibà 〔名〕㊓柄.にぎり;テニスのラケットなどの.

[拍板] pāi bǎn 〔連〕①拍子をとる.〈你唱,我来～!〉きみは歌え、ぼくが拍子をとろう. ②'拍卖'〔競売〕で木板をたたいて決定を示す.許可する.〈台上～的,和拿着电话筒的,全涨红了脸〉台の上の板を打ち鳴らす者や電話を握った者がみな顔を真っ赤にしている.㊖('拍卖'をして取り引きを決めることから)責任者が最終的に決めること、決定すること.〈先大家讨论,然后领导～〉まずみんなで意見をかわした上で、最終的に責任者が決める.〈参加谈判人员当场～〉交渉にあたっている人がその場で決定する.[～成交]'拍卖'をして取り引きが成立する;政治取り引きをして妥結することにも用いる.[～定案]主宰者が最終決定をすること.例〈他清清嗓子,想～〉彼はせきばらいをして、最終決定を出そうとした.〔名〕(pāibǎn) ①㊠カスタネット類の楽器;木片をつないで作る.唐代以降は9枚あるいは6枚の長方形の板を組み合わせたが、現在はシタンやツゲの木の板3枚を組み合わせてつくる. ='檀板','绰

板' ② (機) クラッパ. [～轴]シャフト.
[拍板儿] pāi, bǎnr 〔動〕= '拍板②'
[拍柄] pāibǐng 〔名〕(体) ハンドル:テニス、バドミントン、卓球など.
[拍膊头] pāi bótóu 〔熟〕(方) (人の気を迎えるために、あるいは人を励ますため)肩をたたく. = '拍肩膀儿'; 〔粤〕.
[拍车] pāichē 〔名〕昔の戦車.
[拍愁] pāichóu 〔動〕(白) 愁いを持つ. 憂える. <～担恨, 孤负了赏花时>愁いをいだき、恨みをいだき、あたら花をめずる時節を無にしてしまった; (《董西廂・5》).
[拍出] pāi, chū 〔動〕取り出す. <手哆嗦着, ～九十六块钱来>手をふるわせながら96'元'取り出した.
[拍打] pāida 〔動〕ばたばたと打つ. はたく; 手、または小さな板きれで軽くたたく. (転) <～身上的雪>体の雪をはたいて払う. <河水时时凶猛地～岩石>川の水はしきりにはげしく岩をたたいた. [～器] (機) ビーター.
[拍大腿] pāi dàtuǐ 〔熟〕太ももをたたく; 興奮したり、思い出したりしたときの動作.
[拍胆] pāi, dǎn (方) = '壮胆'
[拍档] pāidàng 〔動〕(方) ① 協力する. チームワークをとる; 〔呉〕. ② 仲間になる; 〔呉〕.
[拍得住] pāidezhù 〔動〕(方) 対応できる. 匹敵できる; 〔呉〕.
[拍电] pāi, diàn 〔動〕(電) 電報を打つ. 打電する. = '拍电报' <～通知>電報で通知する. <待装船后即～通知贵方>船積み次第、電信にてご通知いたします.
[拍电影] pāi diànyǐng 〔連〕映画を撮影する.
[拍东儿] pāi, dōngr 〔動〕かけに負けておごる. おごるかけをする.
[拍发] pāifā 〔動〕(電報を)打つ. <～急电>ウナ電を打つ. <～国际电报>国際電報を打つ.
[拍浮] pāifú 〔動〕(文) 泳ぐ. 水泳をする. <少时恃其善～解衣赴水>若い時は、水泳が好きだったので、裸になって川へ行った. <旱地上打不得～>畑で泳ぐことはできない; (《京本・12》). <一手持蟹螯, 一手持酒杯, ～酒池中, 便足了一生>片手にカニのはさみを持ち、片手に杯を持って、酒の池の中を泳いだなら、一生を終えても満足である; (《世說新語・任誕》).
[拍抚] pāifǔ 〔動〕(子どもを軽く)たたいたりなでたりする. <母亲～小孩, 哄他入睡>母は子どもを軽くたたいたりなでたりして、あやして寝かせようとする.
[拍呱儿] pāi, guār 〔動〕(方) = '拍手' (注) '拍掴儿'とも書く.
[拍鬼脸] pāi guǐliǎn 〔熟〕人前で人に恥をかかせる.
[拍号] pāihào 〔名〕(音) 拍子記号.
[拍花] pāi, huā 〔動〕① (方) (麻酔薬を用いて)子どもを誘拐する; 〔東北〕. [～的]催眠薬を用いて子どもを誘拐する人. ② (旧) (隠語で)婦女を誘惑する.
[拍花巴掌儿] pāi huābāzhangr 〔熟〕子どもが手を打って歌を歌う.
[拍花子] pāihuāzi 〔名〕(方) (旧) 人さらい; 〔北京〕.
[拍话] pāi, huà 〔動〕(方) 話をする; とりとめもない世間話を; 〔河南〕. <客人抽着他自己的漂亮的旱烟袋, 同薛正礼拍起话来>客は自分のきれいなきせるを取り出しながら、薛正礼と話をはじめた.
[拍击] pāijī 〔動〕(波が)打つ. <河水～着船舷>川の水が舷を打っている.
[拍击传球] pāijī chuánqiú 〔連〕(体) スラップ・パス; バスケットボール.
[拍毽子板] pāijiànzibǎn 〔名〕羽子板.
[拍脚打掌] pāi jiǎo dǎ zhǎng 〔熟〕(方) ももを打ち、手をたたく; 感激したり、怒ったり慌てたりするときの動作; 〔四川〕. <看热闹的人～地喊道>やじ馬はやんやとはやしたてた.
[拍节] pāijié 〔名〕リズム. [～称赏] 〔成〕称賛の拍手. [～器][～机] (音) メトロノーム.
[拍开] pāikāi 〔動〕(白) ① 手をたたいて立ち去らせる. ② (まとまった話などを)こわす. ご破算にする.
[拍框] pāikuāng 〔名〕(体) フレーム; バドミントン.
[拍喇喇] pāilala 〔形〕(白) (旗が)ひらひらと翻るさま. <～作响> (旗が)ぱたぱたと翻っている; (《兒女・34》).
[拍老谱儿] pāi lǎopǔr 〔熟〕(方) ベテラン風を吹かす. 古参者面する. = '摆老资格'; 〔北京〕. <我比他大二十岁, 年龄也长点, ～, 他心里能痛快吗?>私は彼より年は20歳上で年長でもあるが、古参者面をしたりしたら、彼は心中穏やかであるはずはないではないか.
[拍老腔(儿)] pāi lǎoqiāng(r) 〔熟〕(方) ① 先輩風や老人風を吹かせる. わざと古参者面をする. = '卖老'; 〔北京〕. <你别～, 我不买这个帐儿!>年寄り風を吹かせなさんな、私はそうかとありがたがりませんよ. <咱们厂长对现代化企业管理一窍不通, 就会～>おれたちの工場長は現代化の企業管理にずぶの素人なのに、古参を鼻にかけている. ② 経験をひけらかす. 玄人ぶる. もったいぶる. <甭跟我们～!>私たちに経験があることをひけらかすことはない.
[拍良心] pāi liángxīn 〔熟〕良心に尋ねる.
[拍马] pāimǎ 〔動〕① = '拍马屁' <只会偷懒, 只会～>怠けることと、おべっかを使うことしかできない. <他在上司面前, 从来不会～>彼は上司の面前では、これまでこびへつらうことはなかった. [～溜须][溜须～] 〔成〕ごまをする. ② (白) ウマを飛ばす. ウマを走らせる. <～舞刀>ウマを蹴たてて刀を振りまわす; (《三國・11》).
[拍马屁] pāi mǎpì 〔熟〕へつらう. おべっかを使う; 俗語. = '阿谀奉承' <他会～>彼はへつらうのがうまい. <罗主任他就会～往上爬>羅主任はおべっかを使って上にあがることしかできない. <平时不免总有仰仗他的地方, 少不得还要～>日ごろどうしても彼に頼らなければならない点があるので、やはり御機嫌をとらざるを得ない; (《官場・5》).
[拍卖] pāimài 〔動〕① 競り売りをする. ② 投げ売りをする. [大～]大安売り. 〔名〕競売. 投げ売り. 競り売り. オークション. = '公开出售', '公卖' [～行]競り売りの店. [～价格]競売価格. [～市场]競り市.
[拍满] pāimǎn (方) 〔動〕数えて十分になる; 〔湖南〕. <我～十八, 吃十九的饭>私はもう満18歳で、19歳に入っている. 〔形〕(物が)いっぱいに詰まっている; 〔粤〕.
[拍门] pāi mén 〔連〕(手で)門・ドアをたたく.
[拍密] pāimì 〔形〕(方) すきまがない. こんでいる; 〔湖南〕. <看热闹的男女和孩子围成一个半圆圈, 挤得～的>見物の大人と子どもがぐるっと一回り以上も取り巻いて、ぎゅうぎゅうにひしめきあっている.
[拍腻] pāiná 〔名〕(方) (訳) パートナー; ダンスの. = '派拿'; 〔呉〕.
[拍脑袋] pāi nǎodai 〔熟〕① 頭をたたく; これでおしまいという動作. 簡単におしまいにするしぐさ. <拍拍脑袋算一个>ちょっとやってそれで終わり. ② 仕事をするのに主観的である. ひとり合点する. <屋里～, 会上拍胸脯, 错了拍屁股的'三拍法'已被抛弃>部屋ではひとり合点、会議では引き受けた、誤るとしまったという三つのやり方はすでに捨てられた.
[拍拍] pāipāi 〔擬〕鳥の羽の音. <青泥掩两翅, ～不得离>青黒い泥が両の羽をおおい、ばたばたとはばたいても抜け出せない. ☞〔次項〕
[拍拍] pāipai 〔名〕(方) 物をたたく道具; 〔四川〕. [苍蝇～]ハエたたき. [网球～]テニスラケット. ☞〔前項〕
[拍拍满] pāipāimǎn 〔形〕(方) (物が)いっぱいに詰まっているさま; 〔粤〕. <箩框里面物事装得～>ざるの中には物がいっぱい入っている.
[拍拍捏捏] pāipāiniēniē 〔形〕たたいたりもんだりするさま; ×'拍捏'.
[拍皮球] pāi píqiú 〔熟〕ボールで遊ぶ.
[拍屁股] pāi pìgu 〔熟〕しりをたたく; なんにもない、またなんにも話すことがない、かかわりを持たないという動作.
[拍片子] pāi piànzi = '拍片' 〔連〕映画を製作する.
[拍频] pāipín 〔名〕(物) ビート周波数. うなり周波数.
[拍婆儿] pāipór 〔動〕(方) 女性を誘惑する; 〔北京〕.
[拍球前进] pāiqiú qiánjìn 〔連〕(体) ドリブルする.
[拍曲] pāi, qǔ 〔動〕① 作曲する. ② (方) (旧劇を)歌い演じる.
[拍三角] pāi sānjiǎo 〔熟〕紙を三角に折り、地面に投げて遊ぶ児童の遊戯; メンコの一種.
[拍摄] pāishè 〔動〕撮影する. [～电影]同上. [～角度]カメラ・アングル. [～结束]クランク・アップ. [～排演]カメラ・リハーサル. [～停止中]オフ・スクリーン. [～外景][外景～]ロケーション. [～完毕]クランク・アップ. [～作业]カメラ・ワーク.
[拍手] pāi shǒu 〔連〕手をたたく. 拍手する. <旁观者～叫好>傍らで見ていた者たちは拍手して褒めた. [～称好] 〔成〕拍手喝采する. [～称快] 〔成〕手をたたいて快哉を叫ぶ. (例) <'这倒痛快!' 淑华～道>胸がすかっとするわ、と淑華が手を打って喜んで言った. (例) <那个纵火犯受到了应有的法律制裁, 群众无不～>あの放火犯が受けるべき法律の制裁を受けたので、大衆は快哉を叫ばないものはなかった. [～打巴掌] (方) 手をたたいて喜ぶ. [～打掌] (方) 手をたたく. 拍手する; 〔東北〕, 又(旧). [～蹀脚] 〔成〕手をたたいて足をばたばたさせる; 得意なさまをいう; (《海上花・5》). [～伙计] (方) 有能な助手; 〔呉〕. [～拍脚] 〔成〕(方) 喜んでさかんに手をたたくこと. 手の舞い足の踏むところを知らないさま; 〔粤〕.
[拍手掌] pāi shǒuzhǎng = (方) '拍手'; 〔呉〕.
[拍数] pāishù 〔名〕(歌曲の)拍子の数.
[拍台球] pāi táiqiú 〔連〕(方) 卓球をする; 〔粤〕.
[拍头] pāi tóu 〔連〕手のひらで頭をたたく; 忘れていたことを思い出すときの動作.
[拍拖] pāituō 〔動〕(方) ① 汽船が木造船を伴って水上を往来する; 〔粤〕. ② 男女が手を組んで歩く; 〔粤〕.
[拍网] pāiwǎng (方) 〔動〕ざるにつっかえ棒をして鳥を捕る. 〔名〕同上のざるをいう.
[拍网子] pāi wǎngzi 〔熟〕(方) 財力・権勢をもっている人たちに詐欺を働く; 〔北京〕. [～的]一種の詐欺組織、あるいはその組員.
[拍乌蝇] pāi wūyíng 〔熟〕(方) 商売がひまなたとえ; 〔粤〕.
[拍惜] pāixī 〔動〕(白) やさしく愛撫する. <～了一顿, 呜咂了多时>しばし愛撫し、しばし接吻した; (《董西廂・5》).
[拍戏] pāi, xì 〔動〕劇映画を撮影する. <你今天还要到电影厂～去吗?>あなたは今日も映画撮影所に劇映画を撮影しに行くのですか.
[拍闲啦啦] pāi xiánlāla 〔熟〕(方) むだ話をする. 雑談する; 〔陝西〕. <我并不是和你～哩!>私は決してあなたとむだ話をするのではないの

ですよ.
〔拍心〕 pāixīn 〔動〕㊄胸に手をやる.〈你～想想,别人恨你不恨?〉胸に手をやって考えてみなさい、他人があなたを恨みに思っているかどうか;(《三侠・12》).
〔拍心口〕 pāi xīnkǒu 〔熟〕㊄胸をたたく;間違いない・できる・引き受けたなどというとき;㊥.
〔拍胸〕 pāixiōng 〔動〕胸をたたく.〔～担保〕〔熟〕胸をたたいて請け合う.
〔拍胸脯〕 pāi xiōngpú ＝'拍胸口','拍胸膛'〔熟〕㊄胸をたたく;自信をもって承諾するときの動作;又㊓.〈有你老哥～兄弟还有什么不放心的?〉あなたが保証してくださるのなら,私はもう何も心配はありません;(《官場・3》).
〔拍翼〕 pāiyì 〔動〕羽を動かす.
〔拍音〕 pāiyīn 〔名〕振動数がほぼ同じ音波が合して音を出すとき、一強一弱の音が聞こえること.
〔拍硬档〕 pāi yìngdàng 〔熟〕㊄緊密に協力する.密に力を合わせる;㊥.
〔拍掌〕 pāi, zhǎng 〔動〕①拍手する.喝采を送る.〈觉慧也在人丛中拼命地～〉覚慧も人ごみの中で一生懸命拍手した.②㊓お互いに真実を示すために手打ちをする.
〔拍照〕 pāi, zhào 〔動〕写真を撮る.＝'照相'〈暗中～〉こっそりと写真を撮る.〈军事重地,不准～!〉軍事要地なので,写真を撮らないように.
〔拍纸簿〕 pāizhǐbù ＝'拍纸本'〔名〕①ルーズリーフ式のノート.(はぎとり式の)便せん.覚え書き用紙綴り;'拍'は英語 pad の訳.〈姚民瑞摸出～〉姚民瑞はメモ帳を取り出す.②㊄罫のないノート.白紙のノート;㊥.
〔拍制〕 pāizhì 〔動〕撮影・製作する.〈～电影〉映画を製作する.
〔拍桌打板凳〕 pāi zhuō dǎ bǎndèng ＝'拍桌子打板凳'〔熟〕㊄机をたたき,腰掛けをたたく;言い争って怒ったさま.〈他又喊又叫,～,气势之凶,声音之大,好像他受到了天大的不白之冤〉彼は叫んだりわめいたり,机や腰掛けをたたいたりする見幕のすさまじさ,声の大きさは,まるで大きな晴らせない冤罪を受けたかのようであった.
〔拍桌打掌〕 pāi zhuō dǎ zhǎng 〔熟〕㊄激しく怒るさま;四川.〈几乎～吵了起来〉怒ってけんかしそうになった.
〔拍桌子〕 pāi zhuōzi 〔熟〕①急に顔色を変え,大いに怒る.②大口論する.
〔拍子〕 pāizi 〔名〕①拍子.リズム.テンポ.〈打～〉拍子をとる.タクトをとる.〈合上～〉拍子を合わせる.②平面の部分のある物をたたくもの.〔苍蝇～〕ハエたたき.〔球～〕ラケット.＝'球拍儿'③㊄入り口の部屋の前の板製のおおい,あるいはアンペラ.④㊄人力車のかじ棒の前端と横棒との接合部にかぶせてある銅片;高級な人力車では横棒全体にかぶせ包み込んである;北京.⑤㊄'拍子③'の形をしたもの;例えば電車のパンタグラフなど;北京.
〔拍子帘儿〕 pāiziliánr 〔名〕㊄コーリャンの茎で編んだなべのふた,また食品をのせるのにも用いる;北京.■'盖帘''浅子''锅篇儿'ともいう.
〔拍嘴〕 pāi, zuǐ 〔動〕①大きなことを言う.へらず口をたたく.知ったかぶりして話す.②㊄(pāizuǐ)話しながら暇をつぶす;陝西.〈光棍屋里好～嘛!〉独り者の部屋は暇をつぶすのにもってこいですものね.

〔𤗪〕 pāi 〔動〕ひらく.分ける.折る.切る.引き裂く;浙江俗字.〈两脚～开〉両足をひらく.

〔俳〕 pái ①俳優.〈～优〉古く,さまざまな出しものを演じ,あるいは滑稽な芝居をした芸人;㊥.㊁ふざける.だじゃれを言う.②〔名〕姓.
〔俳倡〕 páichàng 〔名〕㊖①さまざまな遊びごと.②俳優.役者.芸人.
〔俳句〕 páijù 〔名〕俳句;日語.
〔俳笑〕 páixiào 〔動〕㊖戯れる.笑いものにする.
〔俳谐〕 páixié ㊖＝'诙谐'〔～文〕古く,風刺・あてこすり・嘲笑などの文章を指した.
〔俳优〕 páiyōu 〔名〕☞ 字解 ①.〈旧时～本来是有充分的胡闹性的〉旧時,俳優にはもともとでたらめをやる性質が十分にあった.

〔排㊀〕 pái ①〔動〕1)並べる.〈把椅子～成一行〉いすを一列に並べる.〈～卡片〉カードを並べる.〈～座位〉席次を決める.順番をつける.〈日程表上～着很多活动〉日程表にはたくさんの行事が並んでいる.〈～出九文大钱〉銅銭9枚を並べる;(《魯・吶・孔》).2)(人が)並ぶ.＝'排队'〈我在这儿～着,你去吃饭!〉ぼくがここで並んでいるから,御飯を食べて来たら.〈～了半天才买到票〉ずいぶん並んでやっとのことで切符が買えた.3)並んで買う;俗語.〈～电影票〉映画の切符を並んで買う.〈～鱼〉魚を並んで買う.4)順序だてる.＝'挨'〈～门挨户〉一軒一軒.軒なみ.②〔名〕並んだ列.〈我坐在前～〉私は前列に座っている.③〔名〕小隊;軍隊の編制単位で,'班'〔分隊〕のすぐ上の級.普通3個分隊が1小隊.④〔量〕一列になっているものを数える.〈上下两～牙齿〉上下ふた並びの歯.⑤〔動〕リハーサルをする.演劇の練習をする.(脚本などにそって劇や踊りを)組みたてる,振り付ける.〈这个话剧是人民艺术院～的〉この新劇は人民芸術劇院が振り付けたものだ.〈把新的舞蹈方案～出来〉新しい踊りの案を振り付ける.〈彩～〉正式にメーキャップして舞台げいこをする.⑥排除する.押しのける.〈～山倒海〉山を押しのけ海を覆す;気勢が盛んで,阻むことのできないたとえ.〈她无法～开它们〉彼女はそれらを除く方法がなかった.⑦〔動〕押し開ける.〈～闼(达)直入〉門を押し開けて乱入する.⑧〔動〕(落ち度などを並べあげて)たしなめる,責める,小言をいう,しかる.〈～缝子〉☞ 語彙.〈公子被他～的也不敢再说〉公子は彼女にたしなめられて二の句がつげませんでした;(《児女・22》).⑨☞'簰'⑩(～子)〔名〕虚礼.見え.〈闹～子〉見えをはる.⑪〔名〕㊥パイ.〈苹果～〉アップルパイ.⑫〔動〕㊄話す;あまり大事でないことを;河南.〈有空也常到李甲子磨坊坐坐,听大家～闲话〉暇があるとよく李甲子の粉ひき工場に出かけ,みんながとりとめもない話をするのを聞いた.〈你明天一定要来,咱们好好～!〉きみは明日必ずやって来なさい,私たちはよく話をしましょう.■'pāi'とも発音する.⑬〔動〕㊄両手を横に水平に上げる;四川.〈把手～起,对端,要做操啦!〉手を横にまっすぐにして,さあ体操だ.⑭〔形〕㊄やせている;'排骨'の略;四川.〈他好～哟!〉あの人はずいぶんやせている.⑮〔量〕㊄尋;長さの単位.両手を横にまっすぐ伸ばしたとき,両手の中指先の間の距離;四川.⑯〔動〕㊄打つ.たたく;閩.⑰〔動〕㊓(飯などを)用意する.〈忙～夜饭〉急いで夕食を用意する;(《古今・2》).⑱㊓兄弟・親戚の関係に応じた序列.〈上一～的〉一世代前の兄弟,親戚の順序.⑲〔動〕㊓ひっくり返す.〈被浪里白跳张顺～翻小船〉'浪里白跳'〔張順のあだな〕の張順に小船をひっくり返された;(《水滸・62》).⑳〔動〕㊓＝'派'〈～出几个庐州军汉〉数人の廬州の軍人を派遣した;(《水滸・120》).㉑〔名〕姓.〃㊁ pǎi
〔排奡〕 pái'ào 〔形〕㊖(文に)勢いがある,力強い.〈其文纵横～〉その文は闊達で勢いがある.
〔排班〕 pái, bān 〔動〕①(順序をつけて)配列する.②学年や学級を分ける.〈赶着他们去～〉彼らをせかしてクラスごとに並ばせた.③列をなして並ぶ.
〔排版〕 pái bǎn 〔連〕印①(印刷物の)割り付けをする.②活字を組む.〈排满版〉べた組みにする.〔名〕(páibǎn)①割り付け;㊊.②組み.組み版.〔～架〕チェース.〔～样本〕組み見本.組み見本帳.
〔排办〕 páibàn 〔動〕㊓(宴会などの)用意をする.〈～御宴〉(皇帝の)宴会を用意する;(《宣和》).
〔排辈〕 páibèi 〔名〕序列;兄弟や職場などでの.〈因为玛拉哈已成活佛,人世间的～,对他失去了约束力〉瑪拉哈はすでに生き仏になったので,人の世の序列はすでに彼にとって拘束力を失った.〔動〕(pái, bèi)(兄弟や職場などで)序列をつける.
〔排备〕 páibèi 〔動〕①㊄…するつもりである;江西.〈他们若要拿我怎么样,我就～一死,…〉あいつらが私のことをどうにかしようとしたら,一思いに死んでやる,….②㊓段取りをつける.準備する.〈大王遂～,便与取(娶)新妇〉大王はそこで段取りをつけて,嫁を迎えることにした;(《變文・成道經》).
〔排比〕 páibǐ 〔動〕①語対句法を用いる.②順に排列する.③㊓段取りをつけ,準備する.〈仆射即令整理队伍,～兵戈〉僕射はすぐに隊伍を整えさせ,武器を用意させた;(《變文・張義潮》).〔名〕語対句法.
〔排笔〕 páibǐ 〔名〕板筆.ペンキ塗りや石灰塗りに用いる,または画家が彩色用に用いたり,表装職人がのりをつけるときに用いる一種の筆;数本の筆を並べ合わせ,一つにくくりつけて作る.
〔排贬〕 páibiǎn 〔動〕(名声を落とすように)けなす.〈我街面儿上～他,可有实据〉私が世間で彼をけなすのには,実際の証拠があってのことだ.
〔排便〕 páibiàn 〔名〕便通.排便.〔動〕同上をする.
〔排摈〕 páibìn 〔動〕㊖押しのける.退け落とす.排斥する.取り除く.
〔排布〕 páibù 〔動〕(それぞれ部署を決めて)配備する,配置する,配列する.
〔排草〕 páicǎo 〔名〕植①オトギリソウ.＝'小连翘'②モロコシソウ;嶺南に産する.根が芳香を放つ.〔～梳儿〕同上の根で作ったくし.
〔排插〕 páichā ㊓＝'排杈儿①'〈这边横头～之后小炕上,…〉こちらの横手のやや狭い板壁仕切りの裏にある小さな'炕'〔オンドル〕には,…;(《紅樓夢・53》).
〔排叉儿〕 páichàr ＝'排杈儿⑤'
〔排杈儿〕 páichàr ＝'排插儿','排岔儿'〔名〕①部屋を仕切るついたてのようなもの.②㊄'排骨'を油であげたもの;北京.③㊄'饽饽'(☞'饽')の一種;北京.④㊄囲いで数部屋に仕切ったウマ小屋;北京.⑤練ったコムギ粉半分を長方形に薄くのばし,中間に三つの切れ目を入れ,両方の端をこの切れ目を通して引き出し油で揚げた食べ物.⑥㊄ヒツジの首と背中の間の肉;北京.〔動〕㊄一列に並べる;北京.〈大伙儿～坐下了〉みな一列に並んで座った.
〔排长龙〕 pái chánglóng 〔熟〕長蛇の列を作る.
〔排场〕 páichang 〔動〕①大げさにする.見えをはる.はでにする.大盤振る舞いをする.豪勢にやる.〈晚饭的时候,还提前让家丁买来酒饭,～～〉夕食時にも召使に前もって酒や料理を買いに行かせて,

体裁を飾るといった具合だった．〔～阔气〕〔成〕見えをはり豪勢にする．②設置する．設ける．③(旧)しかる．小言をいう．〔名〕①見え．うわべ．格好．見た目．お膳立て．〈～不小〉お膳立てが相当なものである．〈～大〉大げさである．見た目が凝っている．〈讲～〉見えをはる．体裁をかざる．見た目を華やかにする．〈他干事讲～〉彼は事をやるのにはでだ．〈不讲～〉見えをはらない．体裁をかまわない．〈摆～〉見えをはる．はでにする．〈这个人做事很讲究～〉この人は物事をするのに見た目をうるさくいう．〈钱家日子却过得比一般人都要舒服，都有～〉銭家の日々の暮らしは一般の家よりずっとゆったりし，格式ばっていた．〈贾芸深知凤姐是喜奉承尚～的，…〉賈芸は鳳姐が人からもちあげられるのが好きで見えっぱりなことをよく知っていますから，…；(《紅樓夢·24》)．②(旧)身分．〈妾身则是个妓女～〉妾は妓女の身分でしかありません；(《元曲·謝天香·2》)．③劇場．舞台．〔形〕(方)見栄えがする．はでである．格好がよい．ぎょうぎょうしい；〔河南〕．〈这么放比那么放～得多了〉こう置く方があぁ置くよりずっと見栄えがする．〈今年的玉米，谷子，棉花，都长得～呢！〉今年のトウモロコシ·アワ·綿花はみな見事に育っている．

[排成] páichéng〔動〕並べる．〈～八字〉易の卦を見るために生年月日，時刻に相当する十干十二支の８文字をあてはめて並べる；(《醒世·9》)．

[排斥] páichi(又)páichi〔動〕排斥する．排除する．反発する．拒否する；(喩)とは限らない．〈～异民族〉異民族を排斥する．〈～异己〉異分子を排斥する．〈互相～〉互いに排除しあう．〈阳极和阴极互相～〉陽極と陰極とは互いに反発する．〔名〕反発．［～力］反発力．

[排翅] páichì〔名〕(食)フカのひれ．

[排出] páichū〔名〕(機)排出．吐き出し．ディス·チャージング．［～泵］ディスチャージ·ポンプ．［～度］吸尽度．［～阀］吐出弁．［～废气］排気ガス．［～管］出口管．［～孔］出口ポート．［～口］排出口．［～量］吐き出し量．［～气］ベント·ガス．［～器］ディスプレーサー．［～速度］逃げ速度．［～物］排出物．［～作用］(生)植物が使わないものや有害なものを新陳代謝によって体外に排出する現象．〔動〕(旧)派遣する．＝‘派出’〈～几个庐州军汉〉廬州の兵卒数人を派遣する；(《水滸·120》)．

[排出来] páichūlai〔動〕(旧)しつけの成果がでる．〈这大约也是安太太平日～的规矩〉これも安太々が日ごろからしつけられたたまものでしょう；(《兒女·35》)．

[排除] páichú〔動〕①排除する．〈～影响〉影響を排除する．〈～骄傲〉慢心の気持ちを一掃する．〈故障～了〉故障が直った．〈只有赶快学习，赶快采用，才是～一切障碍的最捷的路径〉すばやく学び，すばやく採用することこそが，すべての障害を排除する最もはやい方法である．［～错误］(電)デバッギング．［～故障］(電)故障排除．［～万难（nán）］〔成〕万難を排する．(例)〈篮球队员们决心～，争取在这次比赛中打出风格〉バスケットボールの選手たちは万難を排し，この試合で持ち味を出すよう決意した．［～异己］異分子を排除する．＝‘排斥异己’②排出する．

[排错] páicuò(印)〔名〕誤植．〔動〕誤植する．

[排达] páidá〔動〕(戸·門を)押し開ける；荒々しく．＝‘排闼’［～直入］〔成〕☞〔字解〕⑦．

[排笪儿] páidár〔名〕(方)コーリャンの茎で編んだ円型の敷物；なべのふたや食べ物をのせるのに用いる．＝‘盖典儿’，‘拍子帘儿’；〔北京〕．

[排打] páidǎ〔動〕(旧)遊覧する．見物する．〈酒熟花开三月里，但知～曲江春〉酒が醸され，花が咲く３月には，ただただ曲江の春のながめを見物する；(《變文·父母》)．

[排大必傻] pái dà bì shǎ〔諺〕(‘行二必奸，逢三必猴’と続き)総領はまぬけ，二男はずるく，三男はわんぱくと相場が決まっている．

[排大蒜] pái dàsuàn〔連〕ニンニクを植える；浅い筋を作り，約３寸間隔に並べる．

[排代剂] páidàijì〔名〕(化)ディスプレーサー．

[排单] páidān〔名〕①清代，公文書を地方へ送る時，その通過駅で行程時間·発車時刻などを書き入れて証明するために添える書き付け．②(旧)一列に並んだ人の名簿．

[排担] páidàn〔動〕(旧)荷づくりする．準備する．〈连夜收拾衣服、盘缠，缎匹、礼物～了〉夜通しで，服·路銀·絹·贈り物をまとめて荷づくりした；(《水滸·4》)．

[排挡] páidǎng〔名〕①(機)ギヤ．＝(略)‘挡’②(旧)青空市場．

[排刀] páidāo〔名〕足の爪を手入れするやすり状の道具．

[排刀顺序] páidāo shùnxù〔連〕(機)工具段取り．

[排灯] páidēng〔名〕(電)ボーダー·ライト．

[排诋] páidǐ〔動〕(書)誹謗し排斥する．

[排抵] páidǐ〔動〕(書)排斥攻撃する．

[排斗] páidǒu〔動〕(方)升で量る．食糧を升で量る；〔陝西〕．〈甭～哩！〉升で量るには及ばない．

[排队] pái, duì〔動〕列をつくる．〈乘客～上车〉乗客は並んで車に乗る．〈～领号〉列をつくって番号札をもらう．〈～游行〉パレードする．〈把问题排排队，依次解决〉問題を順に並べ，順を追って解決する．［～存取］(電)キュード·アクセス．［～论］(数)待ち行列理論．［～请求］(電)キュー·リクエスト．

[排筏] páifá〔名〕(木またはタケで編んだ)いかだ．ラフト．

[排饭] páifàn〔動〕(旧)食事を並べる．食事の用意をする．

[排房] páifáng＝‘排行’〈～最大〉兄弟の順序がいちばん上．

[排房吏典] páifáng lìdiǎn＝‘两房吏典’

[排放] páifàng〔名〕(化)ディスチャージ．［～阀］逃げ出し弁．出口弁．〔動〕①(汚水などを)排出する．②動物が精液を出す，あるいは排卵する．③順序よく並べる．〈供桌上～着香炉，蜡烛台和供品〉供物台には香炉，ろうそく台と供物が順序よく並べられている．

[排粪] páifèn〔名〕排便．［～反射］(医)排便反射．〔動〕(pái, fèn)排便する．

[排风孔] páifēngkǒng〔名〕(化)ベント·ホール．

[排风屯] páifēngtún〔名〕(鳥)ヒヨドリジョウゴ．

[排缝子] pái fèngzi〔熟〕あらを探す．

[排轧] páigá〔動〕(方)(あつれきを起こし)排除する，押しのける，締め出す；(両)．

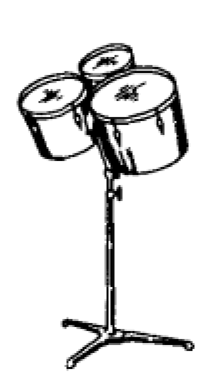
[排告] páigào〔動〕(旧)排斥する．締め出す．追い出す．〈把长老～了出去〉長老を追い出した；(《水滸·6》)．

[排个儿] páigèr〔動〕(方)列をつくる；〔天津〕．〈买东西后边～去，别乱挤！〉物を買うなら後ろに並んで，やたらに割り込んではいけない．

[排工] pái, gōng〔動〕仕事を案配する．

[排骨] páigǔ〔名〕①ウシ·ブタなどのろっ骨，またはろっ骨付きの肉；食用．＝(方)‘大排骨’；(両)．［～面］‘排骨’を入れたうどん．［～牛］やせさらばえたウシ．②(方)ろっ骨がまる見えのやせた人；〔四川〕．〈这个人简直是个～，瘦得风都吹得倒〉この人はろっ骨が見えるほどやせこけ，風が吹けば吹き倒されるほどだ．

[排鼓] páigǔ〔名〕民間で用いている中型の太鼓と腰太鼓を五つあるいは六つ組み合わせてつくる楽器；太鼓の両面には音の高さを調節するしかけがあり，特製の鉄わくに固定するが，上下に自由にまわる．近時現れた新型の楽器．



排鼓

[排灌] páiguàn〔名〕排水と灌漑；〔摘～〕．［～工程］排水灌漑工事．［～机械］排水灌漑機械．［～设备］排水と灌漑の設備．［～站］排水灌漑ステーション．［机械～］機械による排水灌漑．

[排害] páihài〔動〕(旧)殺害する．〈你与何人有奸，～曹伯明？〉おまえはだれと通じて曹伯明を亡きものにしようとしたのか；(《雨窗欹枕集·曹伯明》)．

[排行] páiháng〔名〕兄弟·姉妹の長幼の順序；同父母の子の場合と，同曽祖父の兄弟姉妹の順によって順序を決める場合とがある．〈～几？〉兄弟何番目か．〈他～第三，下面还有两个弟弟〉彼は兄弟順が３番目で，下にはまだ二人の弟がいる．〈我们同场的人叫我们兄弟都是～之下加‘老师’两个字〉我々と同じ村の者は我々兄弟を呼ぶとき長幼の順序の下に‘老师’という２文字をつけていた．〈那老儿是郑州奉宁军人，姓宋，～第四，人叫他做宋四公〉その老人は鄭州奉寧軍の人で，姓を宋といい，‘排行’は４番目で，人々は宋四公と呼んでいました；(《古今·36》)．(注)‘排行’を呼称に用いるのは宋代以降．一家族全体を含めた‘排行’の場合もあり，数十にのぼる例もある．これを‘大～’といい，兄弟姉妹だけの場合は‘小～’という．

[排号] páihào〔名〕(座席などの)番号．〔動〕①順次番号札を受け取って並ぶ．②(方)隊をつくる．列をつくる；〔西北〕．

[排洪] pái, hóng〔動〕洪水·出水の水を排水する．〔名〕(páihóng)洪水の排水；〔摘～〕．［～溢道］(農)用水路の水があふれるのを防止するため，その用水路に設けた小さな溝．

[排户] páihù〔動〕(書)門を押す．〈于女舍前，有～者〉王女の館で門を押す者があった；(《列異傳》)．

[排华] pái, huá〔動〕中国人を排斥する．

[排唤] páihuàn〔動〕(旧)心中をさらけ出す．〈适来琴内～着，即自家大段不晓〉さっきの琴の響きに心中をさらけ出しているが，自分ではあまり気がつかない；(《董西廂·4》)．

[排毁] páihuǐ〔動〕(書)排斥したり，けなしたりする．〈或者云胡女不可为群，竟相～〉胡人の女とはともに居ることはできないと言う者がおり，ついに排斥したり，けなしたりした；(《拾遺記》)．

[排货] páihuò〔名〕商品排斥．

[排击] páijī〔動〕排撃する．排斥し攻撃する．

[排挤] páijǐ〔動〕(他とあつれきを起こし)排除する，排斥する．(仲間を)押しのける，締め出す．〈～贫农〉貧農を締め出す．〈甚至还时时～他呢！〉さらにしょっちゅう彼を排斥しさえした．

[排家] páijiā〔動〕(旧)家の順による．一軒一軒．軒なみ；(副)．〈争奈官司追捕甚紧～搜捉，…〉いかんせん役所がきびしく追跡し軒なみに捜査しているので，…；(《水滸·11》)．［～的］一軒一軒と．軒別に．軒なみに．(例)〈～沿酒接风〉行く家行く家では酒を出してもてなしてくれた；(《古今·1》)．

[排驾] páijià〔動〕(旧)(皇帝·貴人などの外出の際に)乗り物をならべる，乗り物を用意する．〈武帝忙～，到同泰寺见支公〉武帝は急いで

車をしつらえ、同泰寺へ支公に会いにやってまいりました；（《古今·37》）．

［排间］ páijiàn 〔動〕〔書〕排斥離間する．

［排校］ páijiào 〔名〕〔印〕〔略〕組版と校正．

［排节］ páijié 〔名〕〔林〕いかだ．

［排解］ páijiě 〔動〕① 和解させる．（紛糾を）調停する；〔例〕〈〜纠纷〉紛争を調停する．〈曼青勉强笑着装出主人的〜的身分来〉曼青はむりに笑いながら、主人としての仲裁役を装った．〈求公子爷与小老ㄦ〜〜〉だんな、どうか私のために解決してください；（《三俠·13》）．② ＝‘排遣’

［排介］ páijiè ＝‘排解①’

［排局］ páijú 〔動〕〔白〕わなをしかける．落とし穴をしつらえる．

［排句］ páijù 〔名〕〔語〕語勢を強めるために、構造の同じ、あるいは似た句を並べた文；‘排比句’とも．

［排锯］ páijù 〔名〕〔機〕ギャング·ソー．

［排军］ páijūn 〔名〕〔白〕① おそば仕えの兵卒．衛兵．〈那人是谁？却是王府中一个〜，从小伏侍郡王〉その人はだれかというと、郡王のお屋敷の中の衛兵で、小さい時から郡王にお仕えしている者だった；（《京本·10》）．② もと、盾をもった兵士、後に一般の兵士を指す．

［排卡机］ páikǎjī 〔名〕カード選択機．

［排开(了)］ pái，kāi(le) 〔動〕① 並べ分ける．並べ広げる．② 並ぶ．整列する．〈一到冈下一字〜拦住去路〉丘のふもとまで来ると、一の字に並び行く手をさえぎった；（《魯·故·采》）．

［排磕］ páikē 〔動〕〔白〕攻撃する．やっつける．〈往常时我〜人，今日却轮到我头上〉いつもなら私が人をやっつけるのだが、今度は私がやられる番だ；（《金瓶梅·85》）．

［排空］ páikōng 〔動〕① 空に昇る．天を突く．〈浊浪〜〉濁った波が天に届かんばかりに高い．［〜驭气］〔成〕風に乗って大空を飛行する．〔例〕〈〜奔如电〉風に乗って大空に昇り、稲妻のごとく飛びまわった；（《長恨》）．② 工場の廃気を空に放つ．③（あるところにあるものを）排除して空にする．〈胃溃疡患者在胃〜后，症状即可缓解〉胃潰瘍患者は胃の中を空にすれば、症状がすぐ穏やかになる．

［排涝］ pái，lào 〔動〕（田畑の冠水·浸水などを）排水する．〔名〕(páilào) 同上の排水；〔搞〜〕．

［排雷］ pái，léi 〔動〕地雷·魚雷を取り除く．

［排肋骨］ páilèigǔ 〔方〕＝‘肋骨’

［排立］ páilì 〔動〕順序よく並んで立つ．

［排连］ páilián 〔動〕並べつらねる．

［排练］ páiliàn 〔動〕芝居の前げいこをする．リハーサルをする．〈天赐比妈妈又厉害了，先〜虎爷〉天賜は母さんよりもっとひどくて、まず虎爺にリハーサルさせる．〔名〕リハーサル．［〜场］リハーサル室．

［排量］ páiliàng 〔名〕〔機〕押しのけ容積．

［排料孔］ páiliàokǒng 〔名〕〔機〕スラグ．

［排料口］ páiliàokǒu 〔名〕〔化〕取り出し口．

［排列］ páiliè 〔動〕配列する．並べる．整列する．列をつくる．〈按字母次序〜〉字母の順序によって配列する．〈〜车辆〉車を並べる．〈依姓氏笔画多少〜〉姓の筆画数によって配列する．〈人们〜在马路两侧欢送国宾〉人々は道路の両側に整列して国賓を見送った．〈民兵〜得很整齐，分作几排站着〉民兵は整然と並んでおり、何列かに分かれて立っていた．〈左右〜军校〉左右に並ぶ将校；（《水滸·8》）．〔名〕① 〔数〕順列．［〜矩阵］〔数〕順列行列．② 整列．配列．アレンジメント．コロケーション；〔搞〜〕．

［排列子］ pái lièzi 〔方〕＝‘排轮子’；〔四川〕．〈〜的不要把路挡倒了〉行列は道をふさいではいけない．

［排邻］ páilín 〔名〕〔白〕隣近所．〈遂问〜，委果供认是实〉そこで近所の者に、はたして供述が本当か尋ねました；（《古今·38》）．

［排流］ páiliú 〔名〕〔機〕排流．［〜连接］排流接続．［〜器］排流器．［〜线］排流線．

［排龙门阵］ pái lóngménzhèn 〔熟〕〔方〕おしゃべりをする．＝‘摆龙门阵’

［排律］ páilǜ 〔名〕〔文〕排律；長編の律詩、一般に五言．

［排卵］ páiluǎn 〔名〕〔生〕排卵．［〜期］排卵期．

［排轮子］ pái lúnzi 〔熟〕〔方〕（乗車する時など）並ぶ．＝‘排队’；〔四川〕．〈买东西的要〜呵！〉買う人は並んでください．

［排马］ pái mǎ 〔連〕ウマをならす．

［排满版］ páimǎnbǎn 〔名〕〔印〕べた組み．

［排门］ páimén 〔動〕① 案内を請わず門を押し開いて入る．〈夜中，有人〜入〉夜中に、門を押して入ってくる人がいた；（《幽明録》）．［〜而上］同上．② 〔白〕家と家とが近寄っている；軒を並べる．〈只见地方总甲分付〜人等，俱要香花灯烛，迎接朝廷恩赦〉ふと、地方の総甲が、軒の連なっている人々にりっぱな花や灯火を飾って朝廷の恩赦をお受けするようにと申し渡しました；（《警世·28》）．〔副〕1) 戸ごと(に)．家ごと(に)；多く儿化する；〔䌷·穠〕．〈〜送到〉戸別に届ける．〈〜ㄦ叫化都寻遍，…〉家ごとに物もらいをしてあまねくさがした、…；（《元曲·蝴蝶夢·3》）．〈社长〜告示〉‘社’〔村の構成単位．10軒ないし50軒で一つの‘社’を形成する〕の長が家ごとに告示した；（《朝野新聲太平樂府》）．［〜挨户］一軒一軒．軒なみ．〔例〕〈如今官司搜捕得紧急，〜，…〉近ごろ役所では捜査が緊迫の度を増し、しらみつぶしに行われており、…；（《水滸·31》）．2)〔白〕例外なしに．〈遊客〜大骂〉客たちはみなひどく怒鳴りたてた；（《照世盃·2》）．［〜夫］〔白〕緊急のときに、政府が各戸から一人ずつ徴用した男子．〔名〕〔方〕① 商店のショー·ウインドーを保護する板．② 商店で、通りに面した入り口の戸板；昼ははずし夜ははめる木の板；〔例〕．［〜板］同上．

［排闷(ㄦ)］ pái，mèn(r) 〔動〕憂さ晴らしをする．気晴らしをする．

［排名不分先后］ páimíng bù fēn xiānhòu 〔連〕順不同．

［排南］ páinán 〔名〕〔白〕ハムを薄く切ってきれいに皿にならべたもので、昔の宴会の‘凉菜’の名；‘南’は‘南腿’〔ハム〕の略称．

［排难解愁］ pái nàn jiě chóu ＝‘排忧解难’

［排难解纷］ pái nàn jiě fēn 〔成〕困難を排除して紛糾を解決する．もめ事を調停する．争いを和解させる；（《戰國策·趙策·3》）．〈帮助人民〜，这是每个民警义不容辞的责任〉人民を助けて、もめ事を調停するのは一人一人の‘民警’が道義上辞退することのできない責任である．〈他是个工会委员，常为群众〜〉彼は労働組合の委員でいつも大衆のもめ事を調停する．〈〜的侠气〉困難をとり除き、争い事を解決する侠気；（《兒女·19》）．

［排难解忧］ pái nàn jiě yōu ＝‘排忧解难’

［排内性］ páinèixìng 〔名〕対内的な排他性．

［排泥阀］ páinífá 〔名〕導管や配水系統のくぼんでいる所に、排水や泥を押しのけたり、洗い流したりすることを制御するために設けられたバルブ．

［排尿］ páiniào 〔生〕〔名〕排尿．〔動〕(pái，niào) 排尿する．

［排捏］ páiniē 〔動〕〔白〕デマをとばして、もめ事や騒ぎをおこす．＝‘捏怪排科’

［排偶］ pái'ǒu 〔名〕〔語〕‘排比’と‘对偶’を兼ねた修辞法．

［排排坐］ páipái zuò 〔連〕きちんと並んで座る；多く子どもについて．

［排炮］ páipào 〔名〕① 集中砲火．一斉砲火．〈一阵〜使敌人阵地化作一片火海〉猛烈な集中砲火は敵陣を火の海と化した．〈他们碰着一阵〜〉彼らは一斉砲火に出くわした．② 集中発破．集中爆破．〈惊天动地的〜，一下子劈掉了半座山〉天地も揺るがすほどの集中発破は、またたくまに山半分を切りくずした．〔動〕不発弾を取り除く．〈〜是一项很危险的工作〉不発弾を取り除くことは、とても危険な仕事だ．

［排批］ páipī 〔動〕〔白〕段取りをつける．準備する．＝‘排比’，‘排备’〈〜舟船横军渡〉船を用意し、軍勢に川を横切り渡らせる；（《變文·伍子胥》）．

［排枇］ páipí 〔白〕＝‘排批’〈是时大王〜銮驾，亲自便往天祀神边〉この時大王は鳳輦を用意し、みずから天祀神のところへやってきた；（《變文·成道經》）．

［排气］ páiqì 〔名〕排気．空気抜き．排気ガス．［〜泵］排気ポンプ．掃除唧筒．［〜包］排気タンク．［〜标准］排気ガスの基準．〔例〕〈接近日本的汽车〜〉日本の自動車排ガス基準に近づいた．［〜槽］〔機〕エア·ベント．［〜冲程］排気行程．［〜导管］排気ガイド．［〜阀］排気弁．［〜风］吐出扇風機．［〜管］［〜管子］排出管．排気管．［〜机］イクゾースター．真空ポンプ．［〜坑］［〜坑道］排気坑．［〜孔］排気孔．［〜口］排気口．［〜量］排気量．［〜轮机］排気ガス·タービン．［〜喷管］排出ノズル．［〜歧管］イクゾースト·マニホルド．［〜器］排気器．［〜设备］排気装置．［〜室］排気室．［〜塑模］ガス抜き型．［〜通路］排気道．［〜筒］排気筒．［〜透平］［〜涡轮］排気ガス·タービン．［〜箱］排気タンク．［〜效率］排気効率．［〜旋塞］リリーフ·コック．［〜压力］排気圧．［〜摇杆］排気揺り挺子．［〜罩］イクゾースト·カバー．漏斗状煙突口．［〜装置］排気装置．〔動〕(pái，qì) 排気する．

［排钱草］ páiqiáncǎo 〔名〕〔植〕ゼニガタグサ；中国南部に分布する．膿はれをひかせ、利尿などの薬になる．＝‘金钱草’

［排遣］ páiqiǎn 〔動〕① 気晴らしをする．憂さを晴らす．〈听听音乐，〜一下心中的烦闷！〉音楽を聞いて心の憂さを晴らそう．〈他觉得无处可以〜，他便向村外踱出来〉彼はうっぷんの晴らし所がないと感じ、村の外にぶらりと出て行った．〈如今再经这场离别，彼此也就〜了许多了〉今度の別れは、互いにたいそう気が楽になった；（《兒女·40》）．〈思量在家气闷，且到长安走遭，也好〜〉家でいろいろ考えると気がめいるから、長安にでも行くのも気晴らしになるだろう；（《古今·9》）．② 始末する．片づける．〈〜诸事〉いろいろな仕事を片づける．

［排枪］ páiqiāng 〔動〕一斉射撃をする．〔名〕集中射撃の火力．

［排球］ páiqiú 〔名〕〔体〕① バレーボール．〈打〜〉バレーボールをする．［〜比赛］バレーボールの試合．［〜场］バレーボールのコート．［〜队］バレーボール·チーム．［〜赛］＝‘排球比赛’［〜鞋］バレーボール·シューズ．［〜运动员］バレーボール·プレーヤー．② バレーボールのボール．

［排沙简金］ pái shā jiǎn jīn 〔成〕砂を除いて金をとる．〔喩〕精華をとる．精選する．＝‘披沙拣金’；（《世說新語·文學》）．

［排山］ pái shān 〔連〕山を押しのける．〈〜也似价坍了下来〉山を押しのけるように崩れ落ちてきた；（《兒女·2》）．［〜倒海］〔成〕☞〔字解〕⑥．〔例〕〈高耸碧霄的摩天建筑，〜般的扑到吴老太爷的眼前〉高

くそびえ天に迫る建物は、ぐんぐんと呉の大だんなの目に迫った．例〈他深切地感到群众的力量可以～〉彼は大衆の力が阻むことのできないものであることを痛切に感じとった．

〔排设〕 páishè〔動〕設ける．供える．

〔排射〕 páishè〔動〕（銃砲によって）一斉射撃をする．

〔排式钻床〕 páishì zuànchuáng〔連〕機ギャング・ドリル．組ボール盤．

〔排手〕 pái, shǒu〔動〕白手打ちする；口頭で約束した場合、違えることがないように手と手を打ち鳴らす．〈我和你排一百个手〉百回でも手打ちするわ；（《金瓶梅·12》）．

〔排刷子〕 páishuāzi〔名〕機板筆．

〔排水〕 pái, shuǐ〔動〕①排水する．〈～不畅〉排水の具合が悪い．〈～良好〉水はけがよい．②（汚水、廃水、田の水、坑道の水などを）排除する，取り除く．〔名〕（páishuǐ）排水；[摘～]．〔～泵〕排水ポンプ．〔～标准〕排水基準．〔～槽〕ドレーン・タンク．〔～道〕余水溝．〔～工程〕排水工事．〔～沟〕排水溝．排水路．〔～管〕排水管．〔～坑〕排水溜．〔～口〕排水口．水のはけ口．アウトレット．〔～量〕〔～吨数〕排水量．船の排水量．〔～量吨〕船排水トン数．〔～流量〕土排水流量．〔～路〕〔～渠道〕排水路．〔～率〕排水率．〔～塞〕機ドレーン栓．〔～系统〕下水系統．〔～叶轮〕排水羽根車．〔～闸〕排水水門．〔～站〕排水ステーション．〔～重量〕排水重量．〔～作用〕船排水現象．

〔排说〕 páishuō〔動〕白欠点を責める．あざ笑う．〈叫奴才们背地～的碜死了〉奴隷たちにかげで悪口をたたかれて、みっともないざまだ；（《金瓶梅·85》）．

〔排算〕 páisuàn〔動〕運勢を占う．

〔排穗褂(子)〕 páisuìguà(zi)〔名〕白多くの房を垂らしならべた短い上着．

〔排他性〕 páitāxìng〔名〕排他性．

〔排他主义〕 páitā zhǔyì〔連〕排他主義．

〔排闼〕 páità〔動〕文扉を押す．扉を押しひらく．〈～直入〉扉を押してすぐ入る；（《史記·樊噲列傳》）．〔～而入〕〔成〕門を押して入って行く．室内に闖入する．例〈而姑娘心中的爱情，却是个突然～的角色，连姑娘本人原来也不曾察觉〉しかし、娘の愛情は、突然心の中に闖入してきたものであり、娘自身さえも、もともと気がついていなかったのだ．

〔排坛〕 páitán〔名〕バレーボール界．〈～健将〉バレーボール界の優秀選手．

〔排天〕 páitiān〔名〕方毎日；[湖南]．〈～半夜三更才落屋，到底是到哪里去了？〉毎日真夜中になってやっと部屋に落ち着く，いったい、どこへ行っているんだ．

〔排调〕 páitiáo〔動〕文嘲笑し、からかう．

〔排通〕 páitōng〔動〕排除して通じさせる．

〔排头〕 páitóu〔名〕①隊列の先頭に立つ人．↔'排尾'〈～是小队长〉先頭は小隊長です．〈站～〉列の先頭に立つ．〔～兵〕先頭の兵．転（組織などの）先頭に立つ人．牽引車的存在．例〈老王很能干，他一直是我们的～〉老王はやり手で、ずっと私たちの牽引車です．例〈起～的作用〉牽引車的なはたらきをする．〔向～看齐〕前へならえ．②（又páitou）方＝'牌头③'；閩．〈吃～〉しかられる．③（又páitou）方勢力．後ろ盾．〔～硬〕〔熟〕後ろ盾がしっかりしている．バックが強力である．④方（多く儿化して）先に．最初に；[四川]．〈～你哪个说的，这阵又变了〉先に言ったことが、今また変わった．〔動〕（pái, tóu）方①列の先頭にならぶ；[四川]．②始める；[四川]．③白一つ一つ順番にする．

〔排头儿〕 páitóur〔動〕白順番にする．次々にする．〈～定要三贯〉次々と3'贯'を求めた；（《水滸·37》）．

〔排突〕 páitū〔動〕文強くぶつかる．押し出す．

〔排外〕 páiwài〔動〕外国や外国人を排斥する．〔～性〕排外性．〔～主义〕排外主義．

〔排危〕 páiwēi〔動〕文危険を押しのける．

〔排尾〕 páiwěi〔名〕隊列の最後尾に立つ人．しんがり．↔'排头'

〔排污〕 páiwū〔動〕①（汚水などを）排水する．②汚物を処理する．汚染物を処理する．③精神上の汚染を排除する．〈～不排外〉（外国からの）精神上の汚染を排除するが、外国そのものは排斥しない．

〔排杌〕 páiwù〔名〕方旧四角い腰かけ；閩．

〔排戏〕 pái xì〔連〕芝居のリハーサルをする．〈明天早晨还要～〉明日の朝まだリハーサルをしなければならない．〔～的〕劇団で劇の上演順序を段取りする人．

〔排下〕 páixià〔動〕白①（計略などを）設ける．〈～计策〉計略を設ける；（《醒世·3》）．②並べて用意する．〈～卧床〉臥床を用意する；（《古今·1》）．

〔排险〕 páixiǎn〔動〕危険な状態を排除する．

〔排铣〕 páixiǎn〔名〕機ガング・ミーリング．

〔排陷〕 páixiàn〔動〕文（排斥するために）陥れる．〈我想也得好一片地来～他〉うまくできた所に陥れられたものと思う；（《水滸·86》）．

〔排香草〕 páixiāngcǎo〔名〕植カワミドリ．ハイコウソウ．

〔排箫〕 páixiāo〔名〕昔の管楽器；16～24の管が並ぶ．長短の管を長さの順に並べて平らに束ねた原始的な吹奏楽器．

〔排泄〕 páixiè〔動〕①排水する；雨水・汚水などを．〈这厂里大坪原来就满是积水，像一个湖没有～处〉この工場の中の大広場はもともとたまった水でいっぱいで、湖のように排水する所がない．〔～阀〕機排水弁．ドレーニング・バルブ．〔～孔〕機排水口．ドレーン・バルブ．〔～口〕排水口．はけ口．〔～旋塞〕機排出活栓．②生排泄する．〈把尿脬里积存的尿一次～出来〉膀胱にたまった尿を一度排泄する．〔～器〕排泄器官．〔～物〕排泄物．

排箫

〔排屑槽〕 páixiècáo〔名〕機切粉隙間．

〔排蓄〕 páixù〔名〕排水と貯水．

〔排揎〕 páixuan〔動〕方しかる．たしなめる．いましめる．言いきかす．さとす；厳しい口調で責める；[北京]，[四川]．〈他已经认错了，你别再～他了！〉彼はすでに間違いを認めているのだから、きみはこれ以上彼を責めるな．〈～了一大顿〉厳しく責めたてた．〈便知是李嬷嬷老病发了，～宝玉的人〉李ばあやが持病をおこして，宝玉の所の人間をしかりとばしているのだなと気がつきます；（《紅樓夢·20》）．〈你怎～我！〉あなたはどうして私を責めるのか；（《金瓶梅·58》）．〔大马金刀的～〕〔熟〕白こっぴどく叱責する．説教する．例〈受～〉叱責される；（《兒女·5》）．圏'排楦' '排宣' '排諠'とも書く．

〔排雪前进〕 páixuě qiánjìn〔連〕体ラッセル；冬山登山などで先頭の者が深い雪をかき分け、道を開きながら進むこと；登山．＝'破雪前进'

〔排衙〕 páiyá〔動〕昔、官署の長官が儀仗を整え、僚属が順々に参謁する．〈自此为始，每早～行礼〉この時から、毎朝整列して拝謁した；（《古今·21》）．

〔排筵〕 páiyán〔動〕酒宴を張る．〈忽一日～，独请国舅王恺〉ある日突然酒宴を張り、ひとり皇后の兄弟である王愷を招きました；（《古今·36》）．

〔排演〕 páiyǎn〔動〕リハーサルする．下げいこする．〈～话剧〉現代劇の下げいこをする．〈我们要～《夜未央》〉私たちは《夜未央》の練習をしなくてはならない．〔名〕リハーサル．芝居のけいこ．

〔排宴〕 páiyàn ＝'排筵'

〔排阳〕 páiyáng〔名〕中医針をひき出す時に揺らして針の穴を大きくして邪気を外へ出す瀉針法のテクニック．

〔排液〕 páiyè〔名〕排液．〔～管〕医排液管．

〔排遗〕 páiyí〔動〕中医未消化のものや、かすを体外に出す．

〔排抑〕 páiyì〔動〕文①（感情の動揺を）抑える．②うさ晴らしをする．

〔排椅〕 páiyǐ〔名〕（劇場・クラブ・講堂などの）連なっている座席．

〔排印〕 páiyìn〔名〕組版と印刷．〔～机〕モノタイプ．〔動〕組版印刷する．

〔排忧解难〕 pái yōu jiě nàn ＝'排忧解愁'〔成〕心配ごとを排除し、困難を解決する．＝'解愁排难'，'解难排忧'

〔排油〕 páiyóu〔名〕機油抜き．〔～泵〕ドレーニング・ポンプ．〔～过程〕排油過程．〔～孔〕ドレーン・ホール．〔～量〕吐出量．

〔排犹〕 páiyóu〔名〕するめ．〔～头〕同上の足．〔～翼〕同上の耳．

〔排运〕 páiyùn〔名〕いかだによる運送．

〔排长〕 páizhǎng〔名〕①小隊長．②白兵隊に対する尊称．〈那～与你丈夫前日无怨，往日无仇〉そのお役人は、おまえさんのだんなに日ごろからなんの恨みもあるじゃなし；（《古今·40》）．

〔排针〕 páizhēn〔動〕針を抜きとる；鍼灸医療で．＝'出针'，'引针'

〔排阵〕 pái, zhèn ＝'排阵势'〔動〕戦闘隊形を整える．

〔排置〕 páizhì〔動〕（順序よく）並べる．配置する．〈上面～着不全的茶具〉上に不揃いの茶器を並べた．〈沙发前的矮几～烟具等物〉ソファーの前の低いテーブルにシガーセットなどがきちんと並べて置いてある．

〔排钟〕 páizhōng〔名〕音チャイム．＝'管钟'

〔排中律〕 páizhōnglǜ〔名〕論排中律．

〔排字〕 pái zì〔連〕植字する．〈我本来打算到印刷厂去学～，却不容易进去〉私はもともとは印刷工場へ植字を習いに行こうと思っていたのだが、入るのは難しいのです．〔名〕（páizì）植字．〔～常用字〕摘要文字．利字．〔～档条〕セッテン．〔～房〕植字する部屋．〔～工人〕植字工．〔～机〕植字機．タイプ・セッテング・マシーン．タイプ・セッター．〔～架〕植字台．ステッキ．〔～盘〕活字盤．〔～手托〕ステッキ．

〔排子房〕 páizifáng〔名〕（立ち並んだ）同規格の家屋．〈十年后要田成方、树成行、家家住上～〉10年後には田畑は整備され、樹木は並び、家々は同じ規格の家に住むようにしなければならない．

〔排子骨〕 páizigǔ 方＝'肋骨'

〔排子炮〕 páizipào〔名〕方一斉砲火；[東北]．〈接着，按着老规矩，又是一阵～，震得大地好像在晃荡〉続いて、いつものとおりまた一斉砲火をした、大地が振動で揺れ動いているかのようだった．

〔排子枪〕 páiziqiāng〔名〕①方一斉射撃；[東北]．〈接连打了两次～〉引き続き2回一斉射撃をした．〈一路上连放～〉道中，続けざまに一斉射撃する．〈突然陶家烧锅的炮台里响起了～〉突然陶家醸造所の砲

台から一斉射撃の音が聞こえた. ②連発銃.

〔排钻床〕 páizuànchuáng ＝'排式钻床'

［徘］ pái ①〔徘徊〕(páihuái)〔動〕1)徘徊はいかいする. 同じ場所を行ったり来たりする. 〈他在那里～了很久〉彼はそこで長い間うろうろしていた. 〈～在死亡线上〉死線をさまよう. 〈很焦灼地～了几步〉いらだたしそうに何歩か行ったり来たりした. 〈我们已经再不～街头,…〉我々はもう二度と街を徘徊せず,…. 〈安得与之久～！〉どうしてこれと一緒にいつまでも歩きまわることができよう; (李白《日出入行》)詩). ㊍決断がつかない. 〈左右～〉あれこれ迷って決めかねる. 〈～倒退〉低迷後退する. 〈～不前〉ためらって進まない. 〈～不前的困境〉低迷状態. 〈～观望〉優柔不断に傍観をきめこむ. 〈～局面〉伸びなやみの局面. 〈她在那里～着, 不敢进去〉彼女はそこでためらっていて, 入って行けなかった. 〈～歧路〉分かれ道で思案・足ぶみをする. 2)㊐心残りで別れがたい. 〈车儿投东, 马儿向西, 两意～〉車は東へ, ウマは西へとなったが, 二人は恋々として別れがたい; (《王西厢・4・3》). 〔名〕停滞. ぐずつき. 横ばい. ②〔名〕姓.

［棑］ pái ☞'簰'

［牌］ pái ①(～子・～儿)*〔名〕木などで作った標識や看板. プレート. 札. 〈招～〉看板. 〈门～〉門札. 表札. ㊍商標. ブランド. 〈老～子〉名の売れた商標. 古い銘柄. 〈狮子～〉ライオン印. ②古代に兵士が用いた盾. 〈挡箭～〉弓よけの盾. 〈叫小喽啰拿了枪～送二人下山回寨〉若い手下に槍やりや盾を持たせ, 二人を送って山を下り, とりでに帰った; (《水浒・60》). ③〔名〕娯楽や賭博とばくに用いる札・牌パイ. 〈纸～〉かるた. 〈麻将～〉マージャン牌. 〈打～〉マージャンをする. ④(～子)*〔名〕詞や曲の調子. 〈曲～〉曲の調子の総称. ⑤〔量〕㊍回数を表す. ＝'次', '回'; 天津. 〈甭管输赢, 就来这一～〉勝ち負けはどうでもいい, 一つやって見よう. ⑥〔名〕徳政牌; 住民が役人の徳政をたたえて建てる石碑. 〈就是统领大人自己把～, 伞做好, 交给他们, 他们也未必就肯送来〉たとえ統領自身が(徳政)牌や(万民)傘をつくって彼らに渡しても, 彼らが進んで献上しにやってくるとは限りません; (《官場・18》). ⑦〔名〕㊐時間. 時刻. 〈午～时候, 已到沧州城里〉午ごの刻にもう滄州そうしゅうの町に着いた; (《水浒・9》). ⑧〔名〕㊐兵士のこと; '牌军' (☞〔語彙〕)の略. 〈又和李～寻了一黄昏〉また李兵士と夕方じゅう捜した; (《水浒・2》). ⑨〔名〕㊐里程を示す道標. 〈五里单～, 十里双～〉5'里'に一つの道標, 10'里'に二つの道標; (《水浒・12》). ⑩(～儿)〔名〕まげを留めるかんざし状のもの. 〈把头上银～儿只一搅〉頭のまげ留めでちょっとかきまわす; (《水浒・25》). ⑪(～儿)*〔名〕㊐役人が出張する際, 腰に結んで通行の証明とした札. ＝'牌札' 〈只见五六个似公人打扮, 腰里挂着～儿〉5, 6人のお役人風の人が腰に証明札をぶらさげていました; (《警世・28》). ⑫〔名〕㊐10戸を'保甲牌'という. 〈～头〉同上の長.

〔牌榜〕 páibǎng〔名〕掲示版.

〔牌宝〕 páibǎo〔名〕㊍一種の賭博道具. '骨牌'を用いた賭博の一種; ㊖. 〈假使有钱, 他便去押～〉お金があれば彼はすぐに賭博に行く; (《鲁・呐・阿》).

〔牌匾〕 páibiǎn〔名〕①看板と横額. ②扁額へんがく. 横額; 壁や入り口のかもいに掛ける. 〔～行(háng)〕額ぶち店. ③店の看板.

〔牌匾儿〕 páibiǎnr〔名〕名誉; 俗語.

〔牌厂〕 páichǎng〔名〕賭博場. 〈他意思是在～上或许为他人合作行骗, 三抬一, 所以结果老是输〉彼が言いたいのは, 賭博場でもしかしたらほかの3人がぐるになっていかさまをしているので, 結局いつも負けてばかりいるということであった.

〔牌单〕 páidān〔名〕㊐役所などで用いる日程表. 〈客帐司专管～〉客帳司はもっぱら日程表を所管する; (《水浒・8》).

〔牌底〕 páidǐ〔名〕手に残った牌・カード. 〈亮出～〉手持ちのカードを皆の前に投げ出す. 手のうちを見せる.

〔牌赌〕 páidǔ〔動〕'麻将' '牌九'などで賭博をする.

〔牌额〕 pái'é〔名〕横額.

〔牌坊〕 páifāng(又)páifang〔名〕'牌楼'のような建築物; 旧時, 忠孝節義の人物を表彰するのに建てた. 孝子・節婦を表彰するために建てた鳥居の形をしたもの.

〔牌风〕 páifēng〔名〕一般に牌でする賭博の風向き. マージャンのつき. 〈你昨天的～可好？〉あんた昨日のマージャンのつきはよかったかね; (《鲁・彷・長》).

〔牌号(儿)〕 páihào(r)〔名〕①屋号. 看板上の名. ②商標. 銘柄. ＝'商标', '牌子', '牌名', '牌记' 〈因有指定～, 须向直接厂或独家代理单独询价〉指定の商標があるので, 直じかにメーカーか総代理店へ単独引き合いをしなければならない. ③製品の性能を示す略号あるいは数字.

〔牌记〕 páijì ＝'牌号(儿)②' 〈认～买卖〉銘柄取引.

〔牌价〕 páijià〔名〕為替相場. 為替レート. 公定為替相場. 定価. 公定価格. 公正価格. 〔～零售额〕国営商業小売額. 〔公订～〕公定(為替)相場. 〔外汇～〕為替相場. 〔原油～〕原油価値.

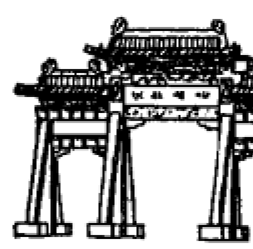
〔牌九〕 páijiǔ〔名〕花札の一種. またそれでする賭博. ＝'接龙牌'

〔牌局〕 páijú〔名〕①牌を用いる賭博. ②賭博場. 〈村庄里成立了很多小～〉村にたくさんの小さな賭博場ができた. ■旧時, 妓院ぎいんで賭博することも'～'といった.

〔牌军〕 páijūn〔名〕㊐役所の下級官吏. 兵士. 〈～与王进说道〉兵士は王進に言った; (《水浒・2》).

〔牌令〕 páilìng〔名〕道士が用いる法器. ＝'令牌' 〈将剑指画了一回, 回来连击～〉剣をもってしばし虚空に十の字(呪文じゅもんのようなもの)を切り, 戻って来て法器を続けざまに打ち鳴らした; (《紅樓夢・102》).

〔牌楼〕 páilou〔名〕装飾用の建築; 旧時, 多く町の中心や名勝地に建てられた. 二つあるいは四つの柱, 上にひさしがある. 現在は祝賀用に臨時にタケや木で組み立てたアーチも指す. 〔～门〕㊍腕木うでぎ門.



牌楼

〔牌门板〕 páiménbǎn ㊍＝'排门〔名〕②'; ㊖.

〔牌面〕 páimiàn〔名〕元代, 朝廷から派遣した使者に与えた証札・割り符の類. 〈悬挂金银～〉金銀の標識を掛けている; (《水浒・119》).

〔牌名〕 páimíng〔名〕①銘柄. ②詞曲名.

〔牌牌差价〕 páipái chājià〔連〕㊇異なる地区でのある一定時間における同種の商品の公定価格間の差額.

〔牌牌〕 páipai〔名〕㊍札. 看板; 西北. 〈'闲人免进'的～〉「無用の者入るべからず」という札.

〔牌儿〕 páipair〔名〕㊍(胸につける)マーク, バッジ, 標識, メダル, 標札; 四川. 〈想想看, 我这个苦丫头, 就快挂上～, 当国营商店的售货员〉考えてもごらん, わたしのような貧乏娘でももうすぐ胸にバッジをつけて, 国営商店の店員になる. 〈胸前挂个银～〉胸に銀のメダルを掛けている.

〔牌痞〕 páipǐ〔名〕㊍マージャンにうつつをぬかす人; 北京.

〔牌票〕 páipiào〔名〕旧時, 上級から下級へ送る文書の一種. 〈上司行来～甚紧〉上司がしきりに訓令をよこしてくる. 〈并无～出去拿车〉文書を発して車を徴発したようなことは決してない; (《紅樓夢・93》).

〔牌品〕 páipǐn〔名〕マージャンを打つ態度・風格.

〔牌期〕 páiqī〔名〕㊐役所の長官に対する定期的な接見の日; '辕期'とも. 〈衙门～没有一回不到〉役所の長官接見の日には一回たりとも出向かなかったことはない; (《官場・44》).

〔牌钱树〕 páiqiánshù〔名〕㊑ウチワツナギ.

〔牌儿〕 páir〔名〕①＝'牌子' ②㊐☞〔字解〕⑪. 〔～马〕旧時, 役人が外出する時の儀仗ぎじょうの一種; 騎馬の旗印.

〔牌儿车〕 páirchē〔名〕㊍㊐外交官の住んでいる町で外国人客を専門に乗せた人力車; 北京.

〔牌声〕 páishēng〔名〕マージャン牌の音. 〈觉新的房里还有～〉覚新の部屋ではまだマージャン牌の音がしていた.

〔牌使〕 páishǐ〔名〕㊐伝令使.

〔牌示〕 páishì〔名〕㊐高札にはった告示. 掲示板. 〈砸碎一切～〉すべての掲示板をたたき壊してしまう.

〔牌市差价〕 páishì chājià〔連〕市場・時間が同じとき, 同種の商品の'牌价'〔公定価格〕と'市价'〔市場価格〕との間の価格差.

〔牌手〕 páishǒu〔名〕㊐盾を持って戦う兵士. 〈并～项充, 李衮将带滚牌军一千余人, 直去城下, …〉それから盾をもって戦う項充と李衮が盾組の軍隊千人余りを率いて, まっすぐに城下に行き, …; (《水浒・83》).

〔牌输一张嘴〕 pái shū yī zhāng zuǐ〔諺〕ちょっと口をすべらしたばかりにマージャンに負ける; 口は災いのもと.

〔牌头〕 páitóu〔名〕①官職. 〈还不是凭着有～！〉やはり官職があるのをたのみにしているのではないか. ②㊍後ろ盾. バック; ㊖. 〈靠着谁的～？〉だれを後ろ盾にしているのか. 〈他自以为～很硬〉彼はバックが強力であると思っている. ③㊍('吃～'として)しかられる. どなられる. 悪く言われる. お目玉をくう; ㊖. ④㊐役人と軍人は'腰牌'〔腰に付ける身分証のようなもの〕を身につけていたところから尊んで'牌头'といった. 〈要去见那年伯, 是李～同去的〉例のお父上の同期の方に会おうとしたら, 李のだんなが一緒に行ったのです; (《古今・40》). ⑤㊐兵卒の長. 〈～与教头王进说道〉兵卒の長は教頭の王進に話した; (《水浒・2》). ⑥㊐'保甲牌'の'牌'〔10戸〕の長.

〔牌位〕 páiwèi〔名〕①位牌いはい. 〈我有一个表姐在民国初年还有过抱～成亲的'壮举'〉私にはいとこ(従姉)がおり, 民国初年に, 位牌を抱いて結婚する「壮挙」をした. 〈她们整齐地排列着, 向'至圣先师孔子'的～叩头万福〉彼女たちは, きちんと整列して, 「至聖先師孔子」の位牌に向かって叩頭こうとうや万福の礼をした. ②看板. 飾り物; 比喩ひゆ的な意味での. 〈我们社里的社长是一个～〉うちの人民公社の社長は看板だ. 〈从他登基那天, 就成了～〉彼は即位してからは, 飾り物になった.

〔牌议差价〕 páiyì chājià〔連〕市場・時間が同じとき, 同種の商品の公定価格と'议价'〔自由市場価格〕との間の価格差.

〔牌印〕 páiyìn〔名〕㊐①地方官に交付される任命状. 辞令の類. ②官印のある身分証明書.

〔牌油子〕 páiyóuzi〔名〕㊍マージャンの達人.

〔牌札〕 páizhá ㊐＝'牌ル'（☞ 字解 ⑪）

〔牌帐〕 páizhàng〔名〕マージャンの賭銭をつける帳面.〈他一共带着十块钱, 把～还清〉彼は全部で10'元'持っていって、マージャンの負けを清算する.

〔牌照〕 páizhào〔名〕㊐ ① 営業許可証. ② 現在は多く運転免許証を指す.〔～号码〕(自動車の)登録ナンバー.〔～税〕車両税. 鑑札税.

〔牌证〕 páizhèng〔名〕(官庁発行の)認可証, 許可証, 免許証.

〔牌子〕 páizi〔名〕① 看板.〈挂出～〉看板を表にかける.〈挂着～〉看板を掲げている.〈在门口钉一个～, 写上'剃头匠张还如'〉入り口に「理容師、張還如」と書いた看板をかける.〔～响〕店が有名なこと.〔～硬〕〔熟〕名声が大きく、威信が高いことをいう. 例〈您的～, 说话比我们顶用〉あなたの名声・威信は高く、話は我々よりも役にたつ. ② 銘柄.〈～不限〉ブランドを問わない;どんなブランドのものでもよい.〈好～〉優良銘柄.〈上等～〉上銘柄. ③ ☞ 字解 ④.〔～曲〕俗曲. 俗謡;いくつかの民歌・俗曲・端歌などといくつかの出しものの曲調とをつなげて歌う一段の語り.

〔牌子ル〕 páizir〔名〕㊐ 態度.〈姑娘还是平日那不服输不让话的～, …〉その娘(何玉鳳)は相変わらずいつもの鼻っ柱の強い態度で、…;(«兒女·26»).

〔箄㊀〕 pái タケ・木で造った大きないかだ. // ㊁ bēi

〔簰〕 pái タケ製のいかだ.

〔篺〕（𥳑） pái いかだ; '排' '棑'とも書く. ＝'筏子'〈枋～〉同上.〈乘枋～下江关〉いかだに乗って長江・關水を下った.

〔迫㊁〕（廹） pǎi ①〔動〕㊍ ぴんと広げる; 北京, 東北.〈穿新鞋, ～几天就不夹脚了〉新しい靴を履いて数日広げたら、足をしめつけなくなった.〈望大里～～〉ちょっと大きく広げてみなさい. ②〔動〕㊍(太った人が)座る;割に大きな場所を占めることを意味する; 北京.〈他往太师椅上一～〉彼は'太师椅'〔旧式のゆったりしたいす〕に座って場を占める.〈一个大胖子～了俩人的座ル〉一人の太った人が二人分の座を占めた. ③〔動〕㊍(平らで広い物が)上から下に急激に落ちる; 北京.〈大车从坡ル上直～下来〉大型の荷車が坂の上から勢いよく向かってきた.〈冰块ル顺水往下～〉氷のかけらが水に流されて下に落ちている. ④〔動〕威風を示す; 北京.〈早先他也～过一气〉以前、彼も羽振りのよかったことがある. // ㊀ pò

〔迫巴〕 pǎiba〔接〕㊍(…を)問わず; 北京.〈～什么东西, 能解饿就行〉どんなものでも飢えを満たすならいい. ■ '派巴' '排巴'とも書く.

〔迫缸子〕 pǎigāngzi ＝'排缸子'〔名〕㊍ ① 低くて太い水がめ; 北京. ② 背が低く太っている人のたとえ; 北京.

〔迫击炮〕 pǎijīpào〔名〕㊊ 迫撃砲.〔～弹〕迫撃砲弾.〔～手〕迫撃砲手.

〔迫子〕 pǎizi〔名〕㊍ ① ㊐比較的構造の複雑なタコの一種;ムカデダコなど; 北京. ② 口げんかをすること; 北京.〈没事净闹个什么～!〉たいした事もないのに何を口げんかばかりしているのだ. ③ 下痢便. 水様便; 北京.〔～屎〕同上. ④＝'排子车'; 北京.〈后来他就专门拉～送货了〉あとで彼は大八車引きになって品物を届けた.〈一辆大～〉一台の大きな大八車.

〔迫子脸ル〕 pǎiziliǎnr〔名〕㊍ 平べったい顔だち; 北京.

〔排㊁〕 pǎi ①〔排车〕(pǎichē)＝'排子车'〈走来一个拉～的〉一人の荷車引きがやって来た. ②〔排子车〕(pǎizichē)〔名〕㊍ 人力の荷車. 大八車. ＝'大板车' // ㊀ pái

〔派㊀〕 pài ① 川の支流. ②〔名〕ある系列の分派.〈流～〉流派. ③〔名〕派閥. 分派. セクト.〈党～〉党派.〈宗～〉セクト. ④ やり方. 気風. タイプ.〈正～〉まっとうなやり方.〈气～〉気前. きっぷ.〈她是个乐天～〉彼女は楽天家です. ⑤〔動〕割りふる. 派遣する. 1) 二重客語を伴えるが、その中の一方だけでもよい.〈我～你们每个人一个任务〉あなたたち一人一人に任務を割りふります.〈队长正～着活ル呢〉隊長はちょうど仕事を割りふっているところです.〈已经～了两个人了〉すでに二人派遣した. 2) 兼語をとる.〈政府～他们去西藏了〉政府は彼らをチベットに派遣した.〈已经～了两个人去买了〉すでに二人を買いに出した. 3) '～给' '～往'としても用いる.〈把小王～给你当助手〉小王をあなたの助手として派遣する.〈一〇五队已～往秦皇岛〉第105隊はすでに秦皇島に派遣された. ⑥〔動〕当番の順がまわってくる. 割り当てがまわってくる.〈这次该～着你了〉今度はきみの番だ. ⑦ ㊍ 用途にあてる; 粵.〈～用〉役にたたせる.〈买这个～啥用场?〉これを買って何の役にたちますか. ⑧〔動〕(人の過ちを)指摘する. 他人の過失を指摘したり事実を捏造して人を陥れる.〈～不是〉過ちを指摘する.〈人家听说婆媳不睦, 总要～媳妇的不是〉人は嫁としゅうとめの仲が悪いと聞くと、すべて嫁が悪いとしてしまうだろう;(«二十年·26»).〈你倒来替人～我的不是?〉おまえは人様のために私のあら探しをしようというのか;(«紅樓夢·30»). ⑨〔量〕1) 流派を指す.〈三～学者〉三つの派の学者. 2)(前に'一'をつけて数量詞となり)景色・事象・音・言葉などについて用い、あたり一面あるいは長々としたという意味を添える.〈好一～秋景〉一面の秋景色.〈一～胡言〉一くだりのでまかせ. ⑩〔形〕風格がある. 格好がいい;若者の間で流行している俗語.〈你穿上这件风衣够～的〉きみがこのダスター・コートを着るととても格好がいい. ⑪〔形〕㊍ 気前がよい. きっぷがよい; 四川. ⑫〔動〕㊐(利益などを)配分する.〈～股数〉(平等に分けた)口数で配分する;(«初拍·1»). ⑬〔名〕㊚ パイ;ギリシャ文字Π、π. ⑭〔名〕姓. // ㊁ pā

〔派别〕 pàibié〔名〕派閥. 流派. 党派. 分派.〈～不同〉派閥がちがう.〈拉拢私党组织～〉徒党を組み分派をつくる.〈无原则的～斗争〉無原則な派閥闘争.〈孔子死后, 儒家发展为许多～〉孔子の死後、儒家は幾多の流派に発展した.〔～观念〕派閥的な考え方.〔～活动〕分派活動. 派閥活動. 派閥としての動き.〔～组织〕分派組織. 派閥組織.〔反革命～〕反革命的な党派.〔政治～〕政治党派.

〔派拨〕 pàibō〔動〕① 割り当てる. ② 一部支出する. ③ 一部を派遣する.〈～已毕, 玄德亦疑惑不定〉分遣もすでに終わったが、玄徳もまた不安であった;(«三國·39»).

〔派不是〕 pài búshi〔連〕☞ 字解 ⑧.〈自己不认错, 还派别人的不是〉自分は過ちを認めないくせに、他人の間違いをあげつらう.〈我何曾派老贤甥的不是〉私はおまえさんが悪いと責めてはいない;(«官場·5»).

〔派差〕 pài, chāi〔動〕① 仕事を割りふる. 役目を割り当てる. ②(公務で)官吏を派遣する.

〔派出机关〕 pàichū jīguān〔連〕(政府の)出先機関.

〔派出所〕 pàichūsuǒ〔名〕派出所.

〔派船〕 pàichuán〔名〕配船.〔～通知〕配船通知.〔動〕同上する.

〔派定〕 pàidìng〔動〕① 任命する. 指定する.〈正式～和谈代表〉正式に和平交渉の代表を任命する. ②(多く'～了'として)割り当てられている. 割りふりが決まっている.〈似乎老天爷～的, 不能变, 也变不了〉天が指図して決めたも同然で、変えることもできず、また変わるはずもない.〈捐款～了〉寄付金の割りふりが決まった. ③(…と)認める. 決めつける.〈很多读者～作者就是这本小说的原型〉多くの読者は作者がこの小説のモデルであると決めつけている.

〔派对〕 pàiduì〔名〕㊥ ㊍ パーティー;正式ではないダンスパーティー; 広.

〔派发〕 pàifā〔動〕① 役目を持たせて出張させる. ② 分配する.〈～枪枝弹药〉銃と弾薬を分配する.

〔派饭〕 pài, fàn〔動〕食事の供出を割り当てる;外来の幹部・下放幹部のために農村の幹部が各戸に責任を負わせる.

〔派风〕 pàifēng〔名〕悪い気風. 悪いくせ.〈这好～, 见人熟!〉これはなんと悪い気風なんだろう、人に会うやなれなれしくして.

〔派赴〕 pàifù〔動〕(あるところへ)派遣される. 派遣し赴かせる.〈他被～国外考察农业〉彼は国外へ農業視察に派遣された.

〔派工〕 pài, gōng〔動〕仕事を割り当てる. 労働を割り当てる.

〔派购〕 pàigòu〔動〕① 指定買い付けをする. 割り当て買い付けをする. 割り当て買い上げをする;国家が農・副業生産物を割り当てて買い付けする.〔～价格〕割り当て買い上げ価格. ② 購買の任務を分担させる.

〔派活(ル)〕 pài huó(r)〔連〕仕事を割り当てる;工農業生産あるいは修理・サービスなどの仕事.〈派点活我干吧!〉仕事を分配して私がしましょう.〈这不是给妇女～ル〉これは婦女たちに仕事を割り当てるのではない.

〔派货〕 pài huò〔連〕① 品物を分配する. ② 品物を押し売りする.

〔派捐〕 pài, juān〔動〕① 寄付を割り当てる.〈几年来本地人在内战反复中被～拉夫, …〉数年来、その土地の人は内戦のくり返しの中で、寄付を割り当てられ、人夫にさせられ、…. ② 地方税を割り当てる.

〔派克大衣〕 pàikè dàyī〔連〕㊍ フード付きコート. ダッフル・コート; 呉.

〔派款〕 pài, kuǎn〔動〕分担金を割り当てる;旧時、農家や商店などに寄付させた.〈我告诉他们～买枪的事〉私は彼らに、銃を買うためにお金を割り当てることを知らせた.

〔派赖〕 pàilài〔形〕㊐ たけだけしい. すれっからしである. むごい.〈你不看觑我, 反来折挫我, 直恁的～!〉あなたは私に目をかけず、あべこべに私を痛めつけるとは、なんとむごいこと;(«元曲外·降桑椹·2»).

〔派力司〕 pàilìsī ＝'派力斯呢'〔名〕㊕ パレスクレープ.

〔派粮〕 pài, liáng〔動〕小作料あるいは供出すべきものとしての穀物量を割り当てる.

〔派令〕 pàilìng〔名〕派遣命令.

〔派卖〕 pàimài〔動〕売却する. 売り払う.

〔派拿〕 pàiná〔名〕㊍ ㊥(ダンスの)パートナー;英語 partner; 広.

〔派牌〕 pài pái〔連〕カードを配る.

〔派派〕 pàipai〔動〕㊍ 見計らう. 推定する. ＝'估计', '揣测'

〔派遣〕 pàiqiǎn〔動〕派遣する.〈～代表团访问各友好国家〉代表団を派遣して各友好国を訪問させる.〈～了一队戍卒屯丁驻扎〉一隊の守備駐屯兵を派遣して駐屯させた.〈从保卫团里～了二十个人〉護衛団の中から20人派遣した.〔名〕派遣;日語.〔～部队〕派遣部隊.〔～军〕派遣軍.〔～任务〕派遣任務.

〔派ル〕 pàir ㊍＝'派头(ル)'; 天津.〈背躬着, 可是走得更快, 更有

～>背は曲がっていたが、歩き方はさらに速くなり、よりいっそう風格があった．<够～>見栄えがする．

[派任] pàirèn 〔動〕上司が派遣し任用する．

[派生] pàishēng 〔動〕派生する．<从古文～出来的词>古語から派生した語．<～出新的问题>新しい問題を派生する．[～词] 語 派生語．[～存款]派生的預金．[～元素] 化 子元素．[～主义]＝'宗派主义'（☞'宗派'）

[派势] pàishi 〔名〕① 勢い．構え．<如今藤ㄦ爬起来，这～可壮了！>今ではつるがはびこり、その勢いはすごい．② 〔方〕＝'派头(ㄦ)' ①'〔形〕〔方〕(姿が)りっぱである，堂々としている；〔四川〕．<官帽ㄦ一戴，又舒气，又～>官吏の帽子をかぶると気が大きくなり，堂々とする．

[派司] pàisī 〔名〕〔貶〕① 身分を証明するバッジ．パス；pass．<带他的特务把～给守城的兵看过，他们就钻进城去>彼を連れた特務はバッジを城門の守備兵に見せると，城内に入って行った．② 〔方〕通行許可証；〔閩〕．[～套]（両面透明の）パス入れ，証明書ホルダー．[～照]（2 cm四方の）証明書用写真．④ 〔方〕トランプ．＝'扑克牌'；〔閩〕．<打～>トランプをする．〔動〕〔方〕〔貶〕① 通過する．（地点・入り口を）通る．（試験などに）合格する；英語 pass の音訳；〔閩〕．②（トランプでの）パスする，ぬかす；〔閩〕．③（球技で）パスする；〔閩〕．<球～拔伊>ボールを彼にパスする．

[派司牌] pàisīpái 〔名〕〔方〕トランプ．＝'扑克牌'；〔天津〕．

[派头(ㄦ)] pàitóu(r) 〔名〕① 〔貶〕気取り．かまえ．気位．体面．気負った態度．思い上がった態度．<他很有些～>彼はとても気位が高い．<装着艺术家的～>芸術家気取りでいる．<～很大>気位が高い．<作～>格好をつける．横柄にかまえる．<不说好像不够个婆婆～>言わないと，しゅうとめとしての体をなさないようである．<你这个和尚，好大的～哇！>おまえという坊主はなんと横柄な．<拿出哥哥的～申斥我>兄貴ぶって私をしかる．② 気風．<处处带着女学生的～>どこをとっても女学生らしさがあった．

[派头ㄦ] pàitóur 〔名〕〔白〕希望．＝'盼头ㄦ'<越想没个～，…>ますます希望がなくなって，…；(《紅樓夢·6》)．

[派头一六] pàitóu yī liù ＝'派头一落'〔熟〕〔方〕気前がいい．羽振りがいい．見栄えがする．りっぱである．豪勢である；〔閩〕．<那个人～，常常请客>あの人は気前がいいので，いつもお客を呼んで飲み食いをする．<伊穿仔格身衣裳，真是～>彼はこの服を着ると，ほんとうに風采が上がる．

[派系] pàixì 〔名〕派．派閥．閥．<～情况>派閥情況．<结成～>閥をつくる．

[派下去] pàixiàqu 〔動〕(上級が)派遣する．<由上面～的干部>上の方で派遣した'干部'．

[派销] pàixiāo 〔動〕割り当てて，あるいは強制販売する．<～公债>公債を割り当てて売る．

[派性] pàixìng 〔名〕派閥性．党派心．<闹～>派閥が私利私欲による騒ぎを起こす．<消除～>派閥を解消する．<资产阶级～>ブルジョア派閥性．[～活动]派閥活動．〔例〕<顽固地进行～>執拗に派閥活動を行う．

[派用] pài, yòng 〔動〕役にたつ．<这种考试派什么用呢？>こんな試験が何の役にたつか．

[派用场] pài yòngchǎng 〔連〕〔方〕① 役にたてる．役にたつ．用途がある；〔閩〕．<由于不适合我国实际情况，一直派不了用场>我が国の実際の情況に適合しなかったので，ずっと役にたつには至らなかった．<这些砖不～的>これらのれんがは役にたたない．<对方没有诚意，讨论派啥用场>相手が全然誠意をみせてくれないのに，話し合って何の役にたとう．② 使用する；〔閩〕．<把他～>彼を使う．

[派用人员] pàiyòng rényuán 〔連〕臨時機関または期限つきの臨時専任職務のため，条例により雇った公務員．

[派员] pàiyuán 〔動〕(機関などが)人を派遣する．<～取回>人をやって取り戻す．

[派仗] pàizhàng 〔名〕文化大革命中に形成された対立する二つの派閥間の闘争．<接连打了八九年的～>続けざまに8，9年の派閥闘争が起こった．

[派驻] pàizhù 〔動〕派遣駐在させる．<～国外>国外に派遣駐在させる．<～纪律检查员>規律検査員を派遣駐在させる．

[派坐探] pài zuòtàn 〔連〕組織内部にスパイをもぐりこませる．

[哌] pài ①[哌啶]（pàidìng）〔名〕〔化〕ピペリジン．②[哌嗪]（pàiqín）〔名〕〔化〕ピペラジン．

[蒎] pài 〔名〕〔化〕ピナン．<～烯>（-xī）ピネン．

[鋠] pài 〔名〕〔化〕ポロニウム；放射性元素の一つ．＝'钋'

[湃㊀] pài ①[湃湃]（pàipài）〔擬〕波の音．②☞'澎湃'（☞'澎'）③☞'滂湃'（☞'滂'）// ㊁ bá

PAN　ㄆㄢ

[眅㊁] pān 〔白〕＝'攀' // ㊀ yín

[扳㊁] pān ＝'攀'<恐怕不知是谁～上你老子>おそらく，だれかがあなた様を狙ったのです；(《老殘·7》)．<似你恁般才貌，等闲的料也不敢相～>おまえのその才能と器量からすれば，ありきたりの客にはとうてい手が出せないだろう；(《醒世·3》)．// ㊀ bān

[扳鞍] pān'ān 〔動〕鞍に乗る．<～认镫>鞍に乗り，あぶみに足をかける；乗馬すること．

[扳高] pāngāo 〔動〕〔白〕自分より身分の高い人と交際する，あるいは親戚関係を結ぶ．<公子贵人，奴家怎敢～？>公子は高貴なお方なのに，私はどうして取り入れましょう；(《警世·21》)．

[扳厚] pānhòu 〔動〕〔白〕コネで知り合いの関係をつける．<且素日又与管事的女人～，互相连络，好作首尾>そのうえ日ごろから係の婦人とコネをつけ，首尾よくするため互いに連絡した；(《紅樓夢·71》)．

[扳话] pānhuà 〔動〕〔白〕おしゃべりする．<时常清闲，难得你老人家到此，作伴～>いつもひまでいたところに，あなたがいらして，話し相手になってくださるとはありがたい；(《古今·1》)．

[扳拉] pānlā 〔動〕まきぞえを食う．<他等作恶，将来事犯，难免～于我>やつらが悪事をはたらき，ゆくゆくこれを生業とするようになれば，わしも巻き込まれざるを得ない；(《三俠·71》)．

[扳留] pānliú 〔動〕〔白〕引きとめる．<鸨ㄦ也来～，秦重喜出望外>やり手ばばも出てきて引きとめたので秦重は思いもよらぬ喜びだった；(《醒世·3》)．

[扳谈] pāntán 〔方〕＝'攀谈'

[砏] pān 擬声語に用いる．①[砏汃]（pānpā）〔擬〕水の音．②[砏磤]（pānyīn）〔擬〕石の音．

[番㊁] pān [番禺]（Pānyú）〔名〕県名；広東省．// ㊀ fān，㊂ pó

[潘] pān ①〔動〕〔白〕打ち捨てる．省みない；おそらくは'拚 pàn'の仮借．利害を省みずに何かをする場合に用いる．<将表呈时～帝嗔>上奏しようとする時は帝王の怒るのも省みない；(《變文·捉季布》)．② コメのとぎ汁．③〔名〕姓．

[潘安] Pān Ān 〔連〕人名；美男子として知られる．西晋の潘岳(字は安仁)を指す．<第一件，～的貌，…>まず第一に潘安にもまさる美男子であること，…；(《水滸·24》)．

[潘鬓] pānbìn 〔名〕〔白〕愁いのために白髪になること．<有甚愁，消沈围，～慵梳洗>どんな愁いがあるのか，体もやせてしまい，愁いのための白髪まじりの頭をものうく洗う；(《董西廂·5》)．

[潘朵拉盒] pānduǒlāhé 〔名〕パンドラの箱；大きな，しかも予期できない困難や問題などの源．

[潘金莲] Pān Jīnlián 〔連〕《水滸》《金瓶梅》の登場人物名．[～给武松敬酒——别有用心]〔歇〕潘金蓮が武松に酒を勧める——ほかに下心がある；潘金蓮が武松に酒を勧め誘惑しようとした．故事は《水滸·24》に詳しい．[～害亲夫——另有所图]〔歇〕潘金蓮が自分の夫を殺害する——別に計画・野望があってのこと；潘金蓮が夫を殺害する故事は《水滸·25》に詳しい．[～偷汉子——本性难移]〔歇〕潘金蓮が間男をつくる——本性は変えがたい；潘金蓮は武大郎の妻だが男ぐせがよくなかった；《水滸·24》に詳しい．

[潘郎] Pānláng 〔名〕西晋の潘岳；美男子であったことから，のち'潘郎'は美男子の代名詞となる．<清润～玉不如，中庭蕙草雪销初>清らかな潘岳は玉でさえ及びもつかず，雪がとけたころ中庭に咲く香り草のようである；(《鶯鶯》)．[～无二]〔白〕疲れたさま．〔例〕<沈约一般，～，算来都为相思事>沈約のようにやせ，潘岳のように疲れはてるのは考えてみればみな恋のため；(《董西廂·5》)．[～掷果]〔成〕潘岳に果物を投げる；潘岳は美男子で，少年のころ弓を小わきに挟み洛陽の通りに出かけると，いつも，女たちが幾重にも取り囲んで果物を投げて求愛したという故事；(《醒世·7》)．

[潘潘女郎] pānpān nǚláng 〔連〕野妓．妓女．

[潘趣酒] pānqùjiǔ 〔名〕ポンチ．ポンス；ブランデーまたはラム酒にシトロン・紅茶・砂糖・肉桂などを混ぜ，それに火をつける．

[潘生丁] pānshēngdīng 〔名〕〔薬〕ジピリダモール．

[攀] pān ①〔動〕よじ登る．<～登>よじ登る．<～树>木によじ登る．<无力可～>よじ登る力がない；(《警世·40》)．② 取り入る．関係をつける．<～亲道故>(地位の高い人と)親戚や縁故関係を結ぶ．<在官路上来往卖猪～乡亲的浦市客人>官路を往来するブタ売りで村人と関係のある浦市のお客．③ 引き込む．巻き込む．巻き添えにする．<～扯>☞〔語彙〕．〔動〕④ 〔方〕言葉の中で他の人と身分や家柄を比べて自分が人より勝っていることを示す；〔北京〕．<他总爱～我们两家ㄦ做过几辈子官ㄦ>彼はいつも我々両家が代々役人をつとめてきたことを話したがる．⑤〔動〕〔方〕下から上のものをひっぱる．引き寄せる．つかむ；〔閩〕，又〔白〕．<～不着>(届かなくて)つかめない．<把花逐朵～下来>花を一枝一枝と下からひっぱりよせる；(《醒世·4》)．⑥〔動〕〔白〕すがる．すがりつく．<你两手～住那弓，…>両手でその弓にすがりつけば，…；(《兒女·6》)．

[攀比] pānbǐ 〔動〕(類似のものと)比較してみる；ほかの例と比べてみる．<不顾客观条件，互相～，盲目扩大消费基金>客観的条件を顧みず，お互いにほかの例と比べて，盲目的に消費基金を拡大する．

[攀不上] pānbushàng ↔ '攀得上'〔動〕①(身分の上の人と)近づきに

なれない.〈咱可～那门亲〉私にはとてもその縁談は望めそうにもない. ②(…まで)よじ登れない.

[攀绊] pānbàn〔動〕(白)巻き添えにする. 巻き込む. (事に)引き込む. 〈红娘曰：休～〉紅娘は、巻き添えにしないでくださいなと言った；(《董西厢·5》).

[攀缠] pānchán〔動〕① 互いにからまり合う. 〈那里～着许多热带植物〉そこには多くの熱帯植物がからまり合っている. ② 感情的にもつれ合う.

[攀扯] pānchě〔動〕①引っぱる. ② 巻き込む. 連座させる. 巻き添えにする. 〈那个人很讲义气, 不会随便～人〉あの人は男気があるから、かってに他人を巻き添えにするようなことはない. 〈生怕把他与自己有关的事～出来〉彼を自分に関する事に巻き込むのではないかと恐れる. ③ 取り入る. へつらって頼りにする. 〈不喜欢外方～〉他の親戚袷にへつらって頼りとしない；(《二拍·3》). ④ (方)めんどうをかける. 言いがかりをつける；[湖南]. 〈只怕人家还会找你的～〉人がその上さらにおまえのあら探しをしなければよいのだが.

[攀大] pān, dà〔動〕(方)年長·先輩ぶる；(北). 〈也不是我攀个大说, 你还小呢！〉年長をふり回すわけじゃないが、きみはまだ子どもだよ.

[攀得高, 跌得重] pānde gāo, diēde zhòng ＝'爬得愈高, 跌得愈重'；(《老残·3》).

[攀登] pāndēng〔動〕☞[字解]①. 〈～世界最高峰〉世界の最高峰に登る. 〈～石阶〉石段を登る. 〈人可以从左角的石阶～上去〉左の石段からよじ登れる. [～比赛]よじ登り競争. [～高峰]〔成〕より高いところに目標をおき前進すること. [～架]ジャングルジム. [～岩石]岩登り. ロック·クライミング.

[攀地龙] pāndìlóng〔名〕(方)(植)地にはっているフジの一種；[東北].

[攀附] pānfù〔動〕権力のある人に取り入って出世を図る. (下の者が上の者に)接近し取り入る. 高位高官に取り入る. 勢力のある人に取り入る. ＝'攀龙附凤'

[攀高] pāngāo〔動〕高い地位を望む. 高い地位につこうとする. [～结贵]〔成〕高貴な人に取り入る. 権勢者にコネをつける.

[攀高亲] pān gāoqīn〔熟〕富貴な家と縁組みをする.

[攀高枝(儿)] pān gāozhī(r)〔熟〕(方)＝'攀高'；[東北]. 〈她想～, 要和那个高干的儿子结婚〉彼女は高い地位につきたくて、あの高級幹部の息子と結婚しようとしている.

[攀供] pāngòng〔動〕(白状するとき)他人を巻き添えにする, 他人を連座させる. 犯人が他人を連座させる供述をする.

[攀桂] pānguì〔動〕(白)科挙の挙人の試験に合格する；中秋節のころに行われるところから. ＝'折桂'〈若但迷恋于此, 不惟～无分, 亦且身躯难保〉もしここで恋にうつつをぬかしてばかりいると、科挙合格が危ういだけでなく体をこわすかもしれません；(《初拍·34》). [～客]科挙の試験に合格した人. 例〈他日必为～〉いつか必ず科挙に合格して官途に就く；(《初拍·10》).

[攀花折柳] pān huā zhé liǔ〔成〕(男が)恋人をあさる. 女につきまとう.

[攀话(儿)] pānhuà(r) ＝'攀谈①'〈于是～之间, 考问多少学业〉そこで話をしている間、どれだけ学力があるか試しました；(《三侠·4》). 〈正要引李公子出头, 他好乘机～〉機をみて話しかけられるよう李公子が顔を出すようにちょうどしむけようとしていた；(《警世·32》). 〈相公每日坐罢早衙, 便与妾身闲～〉だんな様は毎日早番の役所での執務が終わると、私と雑談する；(《元曲·望江亭·2》). 〈直到天明, 丈人却来与女婿～〉夜明けになって、岳父がやって来て娘婿に話しかけた；(《京本·15》).

[攀交] pānjiāo〔動〕地位の高い人と交わりを結ぶ. 〈他想～的都是些专家和名人〉彼が交わりを結びたがっている人はすべて専門家と有名人である.

[攀接] pānjiē〔動〕接近する. 近づく. 〈～权势的人〉権勢のある人に取り入る.

[攀今吊古] pān jīn diào gǔ〔成〕今の人の例をひいたり、昔のことも持ち出したりする. 〈休得～！〉大口をたたくな；(《古今·27》).

[攀今揽古] pān jīn lǎn gǔ〔成〕現在のことも昔のこともすべてならべたてる. 〈你这般～, 分甚枝叶, 我根前使不着你之乎者也、诗云子曰〉あなたはこのように古今のことをならべたて、あれこれと細かいことを述べているが、私の前ではなりけりあらんやとか、詩にどうの、子(孔子)がどうのという言葉を使ってはならん；(《元曲外·單刀會·4》).

[攀今览古] pān jīn lǎn gǔ ＝'攀今揽古'

[攀累] pānlěi〔動〕(口)すがりついてめんどうをかける. (転)亡者などがとりつく.

[攀例] pānlì〔動〕例として援用する. 先例とする.

[攀恋] pānliàn〔動〕(書)賢明な長官が離職する時に、人民が名残を惜しんで引き止める. 〈吏民～, 行数百里不绝〉官吏や人民が名残惜しげに引き止め、数百'里'進んでも絶えなかった；(《北史·伊婁傳》).

[攀留] pānliú〔動〕(書)客を引き止める. 〈忽见双来, ～之云〉突然(管)双がやって来て、引き止めて言った；(《幽明錄》).

[攀龙附凤] pān lóng fù fèng〔成〕権勢者に取り入って立身出世すること；(《漢書·敍傳下》). 〈我今在此读书, 亦要～, 以继前人之志〉私が、今ここで学問をするのも権勢者に取り入って立身出世し、先人の志を受け継ぐためだ；(《警世·24》).

[攀龙附骥] pān lóng fù jì ＝'攀龙附凤'；(《魏略》).

[攀萝附木] pān luó fù mù〔成〕ツタや葛にによじ登る；険阻な高山に登る形容；(《初拍·4》).

[攀爬] pānpá〔動〕よじ登る. 〈他们抠着石缝, 艰难地向上～〉彼らは石のすきまにつかまって苦労しながらよじ登った.

[攀拍] pānpāi〔動〕(書)父母を懐かしんで号泣する；晋の哀公が父の非業な最後を悲しみコノテガシワの木に登り号泣し、その涙でコノテガシワの木が枯れたという故事から.

[攀陪] pānpéi〔動〕(白)地位の高い人と付き合う. ＝'高攀'〈如此最好, 但恐家寒～不起〉それはすばらしい、だがしかし家が貧しくて親戚関係の釣り合いがとれないのではなかろうか；(《醒世·18》). 〈我家寒, ～你不着, 到今不来往〉私の家は貧しいので、おまえと知り合いになれず、今まで行き来をしない；(《清平·簡貼》).

[攀配] pānpèi〔動〕社会的に他位の高い家と姻戚関係を結ぶ. 〈他家是大干部, 我家是大老粗, 怎么～得起？〉彼の家は偉い幹部、うちは根っからの庶民、どうして姻戚関係を結べようか.

[攀亲] pān, qīn〔動〕① 親戚関係になる. [～道故]〔成〕1)なじみのように親しくするさま. 例〈他们俩初见面, 就～地谈个不停〉彼ら二人は初対面から百年の知己のようにしきりと話し続けた. 2)☞[字解]②. 3)つてにするため多くの人と関係をつける. 例〈他就是～, 到处乱交朋友〉彼は人に関係をつけたがって、どこでもやたらと友達をつくっている. [～托熟]親戚や友人とする. 心やすくする；(《西遊·32》). [～叙友]〔成〕1)親戚友人の関係をつける. 2)同上の関係で交際する. 3)親戚関係、友人の交わりを得意になって話す. ② (方)婚約する. 男女縁組みを定める；(呉), 又(白). 〈千方百计的来～〉八方手を尽くして縁組みを持ち込んでくる；(《魯·吶·白》). 〈将来～时, …〉将来婚約するときに、…；(《紅樓夢·55》).

[攀禽类] pānqínlèi〔名〕(鳥)キツツキ目；鳥類の分類上の一目名.

[攀雀] pānquè〔名〕(鳥)ツリスガラ.

[攀绕] pānrào(旧)pānrǎo〔動〕(上の方へ)からまりつく.

[攀树器] pānshùqì〔名〕アイゼン.

[攀说] pānshuō〔動〕(白)話をもちかける. 話し合う. 〈二位施主～, 小道如何敢插话说呢〉施主のお二方が話し合われておりますのに、どうして私ごときものが口をはさむことができましょう；(《三俠·66》).

[攀他一口] pān tā yī kǒu〔熟〕他人を中傷し罪をなすりつける.

[攀谈] pāntán〔動〕①話しかける. 話し込む. 話をもちかける. 〈两人～起来很相投〉二人は話してみたらとても気が合う. 〈你要晓得红眼阿义是去盘盘底细的, 他却和他～了〉赤目の阿義が内実を調べに来たのを知っていなければならないのに、彼は赤目の阿義に話をもちかけてしまった；(《魯·吶·藥》). ② (方)いわゆる. …という；ことわざなどを導くのに用いる；(閩). 〈俗语～, '黑虎偷心'伤了心了〉俗にいう「黒いトラが心臓を盗む」で、心をいためたということだ.

[攀藤附葛] pān téng fù gé〔成〕道のない所を物にすがってよじ登る. 険しい山をよじ登る. 〈～, 爬山越岭〉険しい山々を登って行く；(《水滸·108》).

[攀网] pān wǎng〔連〕四手網をあげる.

[攀相好] pān xiānghǎo〔熟〕知らない人にコネをつけ交際する.

[攀胸] pānxiōng〔名〕(旧)胸部にかぶせる刑具の一種.

[攀舆] pānyú〔動〕(書)人民が賢明な長官をひきとめて離職させない. ＝'攀辕', '攀车'〈刘宠以母病去官, 士民～拒轮〉劉寵が母の病気のために官吏を辞任すると、人々が輿にすがりつき、車輪をとめて彼を引き止めた；(《後漢書·劉寵傳》).

[攀援] pānyuán〔動〕① 物をつかんでよじ登る. 〈倚在桑树上又竖了一根竹木, 以备我们学习猿升式的～〉クワの木にまた、タケを1本まっすぐ縦に立てかけ、我々がサルの木登り式で登る練習用とした. 〈有人过渡时, 把铁环挂在缆上, 船上人就引手～那条缆索, 慢慢的牵船过对岸去〉渡る人がいるときには、鉄の輪を綱の上にかけ、船の上で人が手を伸ばしそのケーブルにつかまってゆっくりと船を対岸に引っ張って行くのだ. 〈猿猱欲度愁～〉サルでさえもこの山をよじ登るのは容易でない；(李白《蜀道難》詩). ② つてによって、高い地位を求める. 権力者にへつらう. 〈他积级奔走官场, 可也没得～上去〉彼は一生懸命に官界を東奔西走したが、高い地位に上がれなかった. ③ 外物によって移りかわる. 〈诸众生以～为自性〉もろもろの衆生は外物によって心を左右されるのを自分の本性としている；(《楞嚴經》). ④ (書)引き止める. 〈年一过往, 何可～！〉年月が過ぎ去ったら、どうしてとどめおくことができよう；(曹丕《與吳質書》).

[攀缘] pānyuán〔動〕① (宗)俗事にひかれる；仏教語. ② ＝'攀援①'〈把几匹布接长垂下楼来, 待他从布上～而上〉何疋かの布地を継ぎ合わせ2階から垂らして、それをつたってよじ登ってもらいましょう；(《醒世·16》). [～茎](植)攀縁茎；ブドウ·ツタなどのつるや茎で、よじのぼり形の茎. [～星蕨](植)ヌカボシシダ. [～植物](植)つる植物. ③ ＝'攀援②'

〔攀辕卧辙〕 pān yuán wò zhé 〔成〕車の轅(ながえ)にすがり、車のわだちに臥(ふ)す；人民が、良い長官の留任を希望して引き留めることで、辞職あるいは転任の官吏の事績をたたえる言葉として用いた；（«醒世·29»）.

〔攀辕遮道〕 pān yuán zhē dào ＝'攀辕卧辙'〈～者不可胜数〉別れを惜しんで車の轅に取りすがり道をふさぐ者は数えきれないほどであった；（«南柯»）.

〔攀越〕 pānyuè 〔動〕よじ登って越す.〈严禁～机场围墙、界沟、铁丝网等设施〉飛行場の周囲の塀、境界の溝、鉄条網などの施設によじ登って越え中に入ることを厳禁する.

〔攀矰〕 pānzēng 〔動〕(書) 矰(いぐるみ)の矢を引き寄せる；'矰'は飛鳥を射るものだが、魚を獲(と)るのにも用いられる.

〔攀摘〕 pānzhāi 〔動〕高いところに登ってもぎとる.〈～果实〉果実をもぎとる.

〔攀折〕 pānzhé 〔動〕(たわめたり·よじ登ったりして)木や花の枝を手で折る.〈梅女士伸手～了一茎灯心草〉梅女史は手を伸ばしてトウシングサを1本折った.〔请勿～花木！〕花や木を折らないでください.

〔攀枝折朵〕 pānzhī zhéduǒ 〔連〕枝をひっぱって花を折る；美女を自分のものにする.

〔攀枝花〕 pānzhīhuā 〔名〕(植) インドワタノキ.モクメン.キワタ.

〔攀住〕 pānzhù 〔動〕(白) しっかりつかむ.〈刘唐慌忙～肐膊〉劉唐はいそいで腕をつかんだ；（«水滸·36»）.

〔眅㊀〕

pān ①目を転じて見る. ②白目が多い. ③仲たがいする. // ㊁ fàn

〔爿〕

pán(又) bán ①割った一片.〈柴～〉割り木.〈竹～〉割りダケ. ②〔量〕(方) 1)分割した一片を数える；(圏).〈两～烧饼〉2切れの'烧饼'. 2)商店や工場などを指す；(圏).〈一～水果店〉1軒の果物屋. 3)田畑の1枚を1'爿'という. 4)空全体を'一～天'という；(圏). ③〔名〕(方) かけら.壊れた部分；(圏).〈瓦～〉かわら·陶器のかけら.〈碗～〉おわんのかけら.

〔胖㊁〕

pán 安らかでゆったりした.〈心广体～〉心身ともにのびやかである. // ㊀ pàng

〔洀〕

pán めぐる.うず巻く.ぐるぐる回る.

〔般㊂〕

pán 楽しむ. // ㊀ bān, ㊁ bō

〔般桓〕 pánhuán 〔動〕(書) ①遊び楽しんで帰るのを忘れる.大いに楽しむ. ＝'般乐', '般游', '盘桓', '盘游' ②滞在する.逗留(とうりゅう)する. ③徘徊(はいかい)する.うろつく.ぐるぐる旋回する.

〔般乐〕 pánlè 〔動〕(書) 遊び楽しむ.〈帝～其中〉帝はそこでお楽しみになって；（«師師»）.

〔般辟〕 pánpì (書)＝'般旋'

〔般旋〕 pánxuán 〔動〕(書) めぐる.旋回する. ＝'盘旋'

〔般游〕 pányóu ＝'盘游'

〔般舟〕 pánzhōu 〔名〕(書) '般舟三昧'の簡称；«般舟三昧経»では仏立三昧(ざんまい)の法を講じる.〈行～道人〉三昧を行ずる僧；（«冥祥記»）.

〔盘〕(盤)

pán ①古代の湯あみだらい. ②(～子·儿)*〔名〕大皿·お盆.〈托～〉お盆.〈茶～儿〉茶盆.〈用～托盛着,…〉盆に載せて,…；（«金瓶梅·8»）. ③(～儿)*〔名〕形がお盆に似た、あるいはそれと同じ役割をするもの.パネル.〈脸～儿〉顔.〈磨～〉ひきうす.〈棋～〉碁盤.〈算～〉そろばん.〈字～〉文字盤. ④〔動〕ぐるぐる回る.〈～杠子〉鉄棒で回転する(運動).〈把绳子～起来〉縄をぐるぐる巻く.〈将辫子～在顶上〉辮髪(べんぱつ)を頭のてっぺんに巻き上げる. ⑤〔動〕積み上げる.(オンドルやかまどを)築く.〈～炕〉オンドルを作る.〈～灶〉かまどを作る. ⑥〔動〕取り調べる.詳しく調べる.〈～帐〉帳簿を調べる.棚卸しする.〈～货〉棚卸しをする；商品を調べる.〈你别闹,你细瞧,这不是那一个,这得～他一～〉騒ぐな、ほらよく見ろよ、これはあいつとは違うぞ、ひとつ詳しく聞いてみなくちゃ；（«児女·6»）.〈知县把库逐一～过,交付新库吏掌管〉知事は倉庫を逐一徹底的に調べてから、新任の倉庫役人にひき渡して管理させました；（«警世·15»）. ⑦(～儿·子)*〔名〕(経) 商品相場.市場価格.オファー.〈开～儿〉寄り付き.〈收～儿〉〈收～子〉大引け.〈平～儿〉もちあい.〈报～〉〈发～〉オファーする.〈供～〉オファーを出す.〈索～〉オファーを要求する.〈联～〉つっこみオファー.〈实～〉ファーム·オファー.〈确～〉確提供. ⑧〔動〕工場·商店を人に譲渡する.〈～店〉店を人手に渡す.〈出～〉店を売り出す. ⑨〔動〕運ぶ.移す.〈～运〉運搬する.〈由仓库朝外头～东西〉倉庫から外へ品物を運び出す. ⑩〔量〕うすや機械を数える.〈一～机器〉一台の機械.〈一～磨〉一つのうす. ⑪〔量〕セット.ゲーム.マッチ；試合の回数.〈三～比赛〉3セットの試合. ⑫〔動〕(方) 細心に磨く.〈～玉器〉玉器を磨く. ⑬〔動〕(方) 子どもをしつける. ＝'拉拔' ⑭椎間(円)板. ⑮〔動〕(方) いつくしみ育てる；四川, 雲南.〈～儿养女〉子どもを育てる.〈好好～一～〉しっかり育てる. ⑯〔動〕(方) まく.栽培する；四川.〈庄稼经念了几十年,在我手头没～孬了的〉栽培は数十年もやっているので失敗したことがない. ⑰〔動〕(方) 殺す；雲南.〈我今天用枪把你～了〉今日、銃であなたを殺してしまう. ⑱〔動〕(方)＝'上涨'；四川. ⑲〔動〕(方)＝'停', '留'；四川. ⑳〔量〕(方) 動作の回数を表す. ＝'次', '回', '下'；四川. ㉑〔動〕(方) 隠れる；(圏).〈勒浪床背后有一个人～勒海〉ベッドの後ろにだれか人が隠れている. ㉒〔動〕(方)(しつこく)まといつく；(圏).〈～牢他〉彼にしっかりまつわりつく；まといついて離れない. ㉓〔名〕(方) 結納の金品；(圏).〈受～〉結納を受け取る. ㉔(白) はう.〈两个一身屎,头发上蛆虫～满〉二人は体じゅうくそまみれで、頭髪にはウジがいっぱいはっている；（«水滸·7»）. ㉕〔動〕(方) 少しずつかんで食べる；東北.〈就这么点饭,你老～个没完〉これっぱかしの飯を、あなたはいつも少しずつかんで食べていつ終わるともしれない. ㉖〔量〕(白) お盆に載せたものを数える.〈泡了一～茶,…〉お茶をついだ茶わんをお盆いっぱいに載せ,…；（«清平·快嘴»）. ㉗〔名〕姓.

〔盘辫子〕 pán biànzi 〔連〕おさげ·辮髪を巻きあげる；多くけんかの準備をするため.

〔盘剥〕 pánbō 〔動〕①(金銭の貸借によって)搾取する.重い搾取をする.〈重利～〉高利で貸して搾り取る.〈不仅要吃到大利～,还要吃痛苦的肉刑〉高利でしぼられるだけでなく、つらい体罰を受けねばならない.〈冯云卿,就靠放高利贷～农民〉馮雲卿は高利貸しをして農民を搾取した.〈怎样～小民,…〉いかに貧しい平民から搾取しているか,…；（«紅楼夢·104»）.〔～榨取〕重い搾取をする. ②木の根が曲がってからまり合う.〔名〕搾取.収奪.〈对那个国家的～愈来愈厉害了〉その国に対する収奪はますますひどくなった.

〔盘驳〕 pánbó 〔動〕①問いただし反ばくする.〈若温习那个,又恐～这个〉もしそっちを復習していると、こっちを突っこまれそうな気になる. ②水上運送をする.

〔盘布〕 pánbù 〔名〕ナプキン.

〔盘菜〕 páncài 〔名〕①大皿盛りにして売っている料理の材料；調理だけすれば食べられる. ②皿に取り分けた料理.皿に盛った料理；英語 dish の訳語.

〔盘查〕 pánchá 〔動〕取り調べる.検査尋問する.詳しく尋問する.〈海关是～货物的地方〉税関は品物を検査する所です.〈他们熟人很多,不被～,行军得到很大方便〉彼らは知り合いが多く、検問されないので行軍にたいへん都合がよかった.〔名〕取り調べ.検査尋問；做～.

〔盘察〕 pánchá 〔動〕取り調べる.〈你不～我就够了〉あなたが取り調べなければ、私は結構です；（«紅楼夢·22»）.

〔盘缠〕 pánchán 〔動〕①くるくる巻きつける.とぐろを巻く.〈把绳子～起来〉ひもをくるくる巻きつける. ②(白) 贈り物をする.贈与する.〈骨咄、羱羝、麋鹿、麝香,～天使〉骨咄(こつとつ)·レイヨウ·ノロジカ·ジャコウジカなどを朝廷の使者に献上した；（«變文·韓擒虎»）. ☞ 次項

〔盘缠〕 pánchan 〔名〕①旅費.路銀. ＝'路费'；俗語.〈别的不要,回家的～得给够吧！〉ほかのものは要りませんが、家に帰る旅費は丸々くださいよ.〈我听了母亲的话,便凑了些～,附了轮船,先到上海〉私は母の話を聞き、そこで路銀をかき集めて、汽船に乗り、まず上海に行った；（«二十年·2»）.〈收拾些人事～〉贈り物や旅費を都合する；（«水滸·2»）.〈小生因无～,曾借了他二十两银子〉小生は路銀はなく、彼から20'两'の銀を借りました；（«元曲·竇娥冤·楔子»）. ②(方) 生活費.日常の費用；四川, 又(白).〈是四男三女,这也是很费～的一桩累赘〉四男三女、これもとても生活費のかかる厄介なことだ.〈再打两百块钱的秋风,回来好做过冬～〉帰ってから年を越す費用にするために、さらに2百'元'の無心をする；（«官場·17»）.〈却才与你这些银子,且做～！〉いまやったこの銀はさしあたっての生活費にしなさい；（«水滸·26»）.〈您将这钱钞家中做～去！〉あなたたちはこの金を家の生活費にするのに持っていきなさい；（«元曲·兒女團圓·2»）.〈三日～无一钱〉三日で旅費は一文なし；（方回«聽船歌»）.〔動〕(白) ①金を払う. ＝'开销' ②生活費として使う.日常の費用にする.〈这五两银子,如何不～得三五个月？〉この5'两'の銀は三月や四月の生活費にならないことがあろうか；（«水滸·26»）. ☞ 前項

〔盘馋〕 pánchan 〔動〕(方) 食べる. ＝'吃'；(圏).

〔盘肠油〕 pánchángyóu 〔名〕(方) 腸壁の脂肪；(圏).

〔盘车〕 pánchē 〔名〕(機) 機械轆轤(ろくろ).〔～机〕ターニング·エンジン.

〔盘扯〕 pánchě 〔動〕(方) 養育する；四川.〈因叔叔自己孩子多,～起来实在困难〉おじにも子が多いため、養育となると本当に難しい.

〔盘秤〕 pánchèng 〔名〕皿ばかり.上皿ばかり.上皿さおばかり.〈用～称称〉皿ばかりではかる.

〔盘出去〕 pánchūqu 〔動〕(店などを)譲渡する.

〔盘川〕 pánchuān 〔名〕(方) ①＝'盘缠〔名〕①'；(北), (圏), 又(白).〈在外边又剩不下个钱,光想回来,可没有～呀！〉遠方にいて、お金も残っていない、帰りたくてしようがないが、旅費がないんだよ.〈谁借～给我回杭州呢？〉だれが私に杭州へ帰る旅費を貸してくれますか；（«官場·27»）.〔～脚给〕旅費と生活費. ②広く費用を指す.

〔盘存〕 páncún (商) 〔動〕棚卸しをする.在庫品を調べる.〔名〕①棚卸し.棚卸し高.〔～清单〕インベントリー.〔～缺溢〕棚卸し過不足.〔期初～〕期首棚卸し高.〔期末～〕期末棚卸し高.〔在制品～〕仕掛品棚卸し高.〔制成品～〕仕上がり品棚卸し高. ②手持ち.〔～货〕手持ち商品.〔供应品～〕手持ち供給品.

〔盘错〕 páncuò 〔動〕(書)(木の根や枝が)複雑に交錯している. (喩) 事がこんがらがっていること.

〔盘担〕 pándàn 〔動〕(方) リレー式に荷をかついで運ぶ；(圏).

〔盘倒〕 pándǎo 〔動〕問い詰める. ぐうの音も出ないほど問い詰める. 〈三言两语, ～那先生〉二言三言で、あの易者を問い詰めてやる；(《水滸・61》).

〔盘道〕 pándào 〔名〕曲がりくねった(山)道. 〔動〕(方) ① 相言葉を用いて問答し、相手がよそ者か身内の者か探りを入れる；[北京]. ② 洗いざらい調べる；[四川]. 〈噫！你今天想同我～啦？〉えっ、あなたは今日私について洗いざらい調べるつもりですか.

〔盘登〕 pándeng 〔動〕(方) 間食する. こまごまと食べる；[北京]. 〈正经饭不正经吃, 净瞎～〉三度の食事を決まった時間に食べないで、間食ばかりする.

〔盘底〕 pándǐ 〔動〕= '盘底细'

〔盘底细〕 pán dǐxì 〔連〕詳細に調べる. 内実を調べる. 〈你要晓得红眼阿义是去盘盘底细的, 他却和他攀谈了〉赤目の阿義が内実を調べに来たのを知っていなければならないのに、彼は赤目の阿義に話をもちかけてしまった；(《魯・吶・薬》).

〔盘点〕 pándiǎn 〔動〕在庫あらためをする. 棚卸しをする. 〈～商品〉商品の棚卸しをする. 〔～存货〕棚卸し. 存庫調査.

〔盘店〕 pándiàn 〔動〕☞ [字解] ⑧.

〔盘垫〕 pándiàn 〔名〕(金属・陶器製の)皿台, 皿受け.

〔盘碟〕 pándié 〔名〕大皿と小皿. 〈尽把～盛了〉ことごとく大皿や小皿に盛りつけた；(《金瓶梅・3》).

〔盘顶松〕 pándǐngsōng 〔名〕(植) かさ状のマツ.

〔盘堆〕 pánduī 〔名〕(白)(個体の)大きさ. 山になっているような大きさ. 〈刘姥姥原不曾吃过这些东西, 且作得小巧, 不显～的〉劉姥姥はもともとこれらのものを食べたことがなく、それにこぎれいに作られていて、見たところ大きなものではないようである；(《紅樓夢・41》).

〔盘放〕 pánfàng 〔動〕① 放置する. 〈那里～着生满锈的钢丝绳〉そこには錆びたケーブルがいっぱいに放置されていた. ② (白) 高利貸しをする. = '放债'

〔盘费〕 pánfei 〔名〕① = '盘缠〔名〕①'；俗語. 〈～不够了〉旅費が足りなくなった. 〈身上单寒没了～〉着る物が十分でなく旅費がなくなった；(《劉知遠》). ② (白) 生活費. 〈一时慌促搬来, 缺少～〉さっさと急いで引っ越してきたのは、生活費に困っていたからです；(《古今・3》). 〈我也安排你一世的终身～〉自分もあなたの一生の生活費を工面する；(《水滸・8》). 〈怕日久岁深, ～重大〉ずるずる月日がたてば、入り用もたいへんだと心配している；(《京本・13》).

〔盘杠子〕 pán gàngzi 〔連〕☞ [字解] ④. 〈～似的盘了半日才站起来〉鉄棒でもするかのようにひとしきりばたばたやってようやく起き上がった；(《兒女・28》).

〔盘根(ㄦ)〕 pán, gēn(r) 〔動〕① 内情を追究する. 〈他遇事总爱～〉彼は事があると、きまって根源まで追究したがる. 〈紫娥没有～问下去, 满含感情地说〉紫娥は内情を追究し問い詰めることはせず、心をこめて言った. ② 木の根がからまり合う. 〔～错节〕〔成〕曲がった根と入り組んだ節. (転) 事が複雑で入り組んでいること. 事が錯綜していること；(《後漢書・虞詡傳》). (例)〈那个案件的来龙去脉, ～, 一时不易摸清〉あの事件のいきさつは複雑に入り組んでいて、すぐに明らかにするのは難しい. 〔～究底〕〔成〕事の大本を追究する. とことんまで追究する. (例)〈我不应该～〉私はとことんまで追究すべきでない. 〔～问底〕〔成〕とことんまで追究すること；(《鏡花緣・44》).

〔盘亘〕 pángèn 〔動〕(書) 互いにつながり合う. 接続する. 〈山岭～交错〉峰がつながり交錯している.

〔盘古〕 Pángǔ 〔名〕中国の神話で、天地創造の人物. 〔～大陆〕(地) 地質学者の仮説として存在する超古代大陸. 〔～开天地〕〔～开天辟地〕盤古が天地を開いた；('～以来'とし)天地創造この方. 〔～王续弦——人老心不老〕〔歇〕盤古王が後添えをもらう——体は年をとっているが心は若い；盤古王は中国の神話伝説で天地万物の祖で百歳以上まで生きていたという.

〔盘固草〕 pángùcǎo 〔名〕(植) 多年生の匍匐性のイネ科の牧草.

〔盘管〕 pánguǎn 〔名〕(機) 無線用コイル. コイル管. 〔～锅炉〕コイル・ボイラー. 〔～冷却器〕コイル冷却器.

〔盘灌法〕 pánguànfǎ 〔名〕(農) 果樹の周囲に円形または方形の堤を作って水をその中に入れて、ゆっくりと土壌にしみこませていく灌漑方法.

〔盘果草〕 pánguǒcǎo 〔名〕(植) サラノミグサ.

〔盘果菊〕 pánguǒjú 〔名〕(植) フクオウソウ；キク科.

〔盘过〕 pánguò 〔動〕(白) 回り道をする. 〈～了两三处山脚〉いくつかの山すそを遠回りした；(《水滸・43》).

〔盘互〕 pánhù 〔動〕(書) ① お互いに連結する. お互いに入り組む. ② 交錯する. 〈高山大河～交错〉高い山大きな川が交錯しつながっている.

〔盘瓠〕 Pánhù 〔名〕神話伝説にある高辛氏が飼っていたイヌの名；皇帝の娘と結婚して子どもを生んだが、その子孫が蛮族の祖となったという.

〔盘话〕 pánhuà 〔動〕互いに話をもちかける. 語り合う. 話し合う. 〈晁盖和王伦～〉晁蓋は王倫と話し合った；(《水滸・19》).

〔盘桓〕 pánhuán 〔動〕① 歩き回る. うろつく. 〈～终日〉一日じゅう歩き回る. 〈荷花池也早已容不下他们～了〉ハス池ももう彼ら(アヒルたち)が占拠するには小さすぎた；(《魯・吶・鴨》). ② (書)(一定の範囲内で)滞在する. 〈在杭州～了几天, 游览了各处名胜〉杭州では数日逗留して、各地の名勝を遊覧した. 〈可便道来城, 在舍下～几日〉ついでに城内にお立ち寄りになり、拙宅にて何日かお泊まりくださいますよう；(《官場・2》). 〈请众好汉同到敝寨, ～片时〉好漢のみなさん、小寨に来ていただいて、しばらく滞在してください；(《水滸・41》). ③ (書) 折れ曲がる. 輪になる. 〔～髻〕ひっつめ髪.

〔盘荒〕 pánhuāng 〔動〕(白) 享楽にふける. 〈也只为听用了几个奸臣, ～懈惰, 以致于亡〉数人の奸臣の言を聞き入れて、享楽にふけったために、滅亡をまねいた；(《古今・22》).

〔盘簧〕 pánhuáng 〔名〕うず巻きばね. ぜんまいばね. 〔～机〕(機) コイリング・マシン.

〔盘回〕 pánhuí 〔動〕(書) 曲がりくねってぐるぐるまわる.

〔盘获〕 pánhuò 〔動〕追究して盗品を取りあげ、あるいは犯人を捕まえる.

〔盘货〕 pán huò 〔連〕☞ [字解] ⑥.

〔盘髻〕 pánjì 〔名〕まげ；髪形の一つ. 〔動〕まげを結う.

〔盘夹子〕 pánjiázi 〔名〕(方) カニ；[四川]. 〈一个大～, 差点夹我一爪〉大きなカニにもう少しで挟まれるところだった.

〔盘价〕 pánjià 〔名〕(取引所などの)相場.

〔盘脚〕 pánjiǎo 〔動〕① = '盘腿' ② (白) 乗せて運ぶ. 〈颜生也给他雇了一头驴, 沿路～〉顔生は彼にもロバを一頭やとってやり、道中ロバの背に揺られていった；(《三俠・34》).

〔盘搅〕 pánjiǎo 〔動〕(白) ①(金の)手当てをする. 支払う. 〈买件衣服, 办些家活, ～过来〉着物を買い、家具をそろえて、代金を支払っておく；(《金瓶梅・56》). ② 人のお宅にお邪魔する.

〔盘缴〕 pánjiǎo 〔名〕(方) ① 日常の支出. 〈他家里人口多, ～大〉彼の家は人が多く毎日の支出がかさむ. ② = '盘缠〔名〕①'

〔盘街ㄦ〕 pánjiēr 〔動〕大通りや露地を回って歩く. 〈～叫卖〉街道を呼び売りして歩く.

〔盘诘〕 pánjié 〔動〕問い詰める. 尋問する. 〈被她们～不过了〉彼女たちにひどく詰問された. 〈假货郎在几个儿童团员的～之下, 露了马脚〉にせの物売りは数人の少年団員の質問で馬脚を現した. 〈惟恐娘娘轿来, 大家～之时不便〉ただ皇后のかごが来たとき、皆にあれこれ問い詰められるのは都合が悪い；(《三俠・16》). 〈但有北边来的人, 须要仔细～〉北方から来た人をすべて子細に吟味せねばならない；(《水滸・111》).

〔盘结〕 pánjié 〔動〕① からまる. 〈粗藤～〉太いつるがからまる. ② (書) 手を結ぶ. 結託する.

〔盘巾〕 pánjīn 〔名〕(方) えりまき. マフラー. = '围巾'；(圏).

〔盘锦〕 pánjǐn 〔動〕(白) 金糸で絹織物に模様を浮かす. 〈一条宝蓝～镶花绵裙, …〉サファイア・ブルーの地に模様を浮かすように縫いとり、花模様の縁どりをした一枚の綿入れのスカートを、…；(《紅樓夢・90》).

〔盘究〕 pánjiū = '盘诘'

〔盘酒肆〕 pán jiǔsì 〔連〕(白) 酒屋をはしごする. 〈招摇～〉大威張りして酒屋を飲みまわっていた；(《姻緣・1》).

〔盘踞〕 pánjù = '盘据' 〔動〕(場所・地位を)不法占拠する, がんばって動かない, 乗っ取って動かない. 〈～在山上的土匪〉山上に巣くう匪賊. 〈他们～四乡〉彼らは周りの村を乗っ取っている. 〈～在他脑里〉頭の中に根を張る；(《魯・吶・端》).

〔盘炕〕 pán kàng 〔連〕(方) オンドルを築く. 積み上げて築く. 築きあげる；(旧). 〈就差没～, 没安门窗〉ただオンドルと戸窓だけがまだ取り付けていない.

〔盘考〕 pánkǎo 〔動〕(白) 考査する. 追究し調べる. 〈且理熟了书预备明ㄦ～〉みっちり書物の復習をして明日の考査に備える；(《紅樓夢・73》).

〔盘空〕 pánkōng 〔名〕空をめぐる. 空中に舞う. 〈劲风～〉強風が空をめぐる.

〔盘库〕 pán, kù 〔動〕① 倉庫の検査をする. 在庫品をあたる. 棚卸しする. ② 官の庫の金を調べる.

〔盘乐〕 pánlè 〔動〕(書) 歓楽を供にする. 〈宋代虽有～之主, 绝无渔色之君〉宋代には歓楽を供とする主はいたけれども、女色を求める君主は皆無だった；(《警世・21》).

〔盘利〕 pánlì 〔動〕(書) 利子を取り立てる.

〔盘量〕 pánliang 〔動〕① 調べる. ② 計算する.

〔盘龙癖〕 pánlóngpǐ 〔名〕賭博の好きな人；晋の劉毅は字を盤竜といい、若いころ賭博が好きであったことから.

〔盘龙参〕 pánlóngshēn 〔名〕(植) モジズリ.

〔盘拢〕 pánlǒng 〔動〕(白) 隠れる；呉語では'躲'のことを'盘'という.

〔盘录音〕 pánlùyīn 〔名〕(音) 円盤録音.

〔盘轮〕 pánlún 〔名〕(機) ディスク・ホイール. 板車輪.

〔盘论〕 pánlùn 〔動〕(方)(あれこれ)うわさをする. (話題にして)言う；[東北]. 〈闺女家得稳当着点, 要不, 乡亲们～起来, 好说不好听〉娘たるもの少しおとなしくしなければいけない、そうでないと村の人たちがあれこれうわさをしてうるさいから.

[盘络] pánluò ＝'盘绕'
[盘马] pánmǎ 〔動〕ウマの輪乗りをする．ウマに乗って旋回する．[～弯弓]〔成〕1)勢いにはやるさま．2)('～故不发'として)先に人をびっくりさせるようなポーズをとりながら、すぐにはなかなか動かないことのたとえ；(韓愈《雉帶箭》詩)．
[盘面] pánmiàn 〔名〕盤面；囲碁．
[盘明] pánmíng 〔動〕調べて明らかにする．はっきり検査する．
[盘磨机] pánmójī 〔名〕〔機〕ディスク・ミル．
[盘尼西林] pánníxīlín 〔名〕〔旧〕〔訳〕〔薬〕ペニシリン．＝'青霉素'
[盘弄] pánnòng 〔動〕①なでまわす．いじくりまわす．手中でもてあそぶ．〈他在那里边说话边～算盘子儿〉彼はあそこで話をしながら、そろばんの玉をいじくりまわしている．〈李二郎被他彻夜～，衰惫了〉李二郎は彼女に夜どうしもてあそばれ、へとへとになった；(《警世·38》)．②(問題を)起こす．＝'拨弄'
[盘盘] pánpán 〔形〕〔書〕山道の曲がりくねっているさま．〈青泥何～〉青泥は、なんと山道が曲がりくねっていることだろう；(李白《蜀道難》詩)．[～转转]山道の曲がりくねっているさま．
[盘球] pánqiú 〔体〕〔名〕ドリブリング．〔動〕ドリブルする．
[盘曲] pánqū 〔形〕〔書〕曲がりくねっている．
[盘屈] pánqū 〔動〕〔書〕体を曲げてうずくまる．
[盘去] pánqù 〔動〕〔白〕回り道して行く．〈～翠云楼上〉回り道して翠雲楼に行く；(《水滸·66》)．
[盘儿] pánr 〔名〕①☞〔字解〕②．[～菜]料理の材料をセットにして皿に盛ってあるもの．②〔方〕顔；〔北京〕．〈红了～了〉顔が赤くなった．〈～亮〉〈～美〉顔が美しい．〈绷着个～〉顔をこわばらす；(《兒女·26》)．③☞〔字解〕⑦．④〔方〕規模．財力の範囲；〔北京〕．〈那家厂子～大〉あの工場の規模は大きい．〈他们早先～也不小〉彼らは以前財力もかなりなものだった．⑤〔方〕ヒマワリの花托㊫；〔北京〕．⑥〔白〕碁盤．〔量〕〔方〕(ハトの)群れ；〔北京〕．〈飞着一大～鸽〉ハトの大群が飛んでいる．
[盘儿钱] pánrqián 〔名〕花代．
[盘绕] pánrào 〔動〕(物の周りを)ぐるっと取り囲む、ぐるぐる巻き付く．〈长长的藤葛～在树身上〉長いフジづるが木の幹に巻き付いている．
[盘跚] pánshān 〔書〕＝'蹒跚'(☞'蹒')
[盘山公路] pánshān gōnglù 〔連〕高い山の上を曲がりくねって通っている自動車道路．
[盘山路] pánshānlù ＝'盘山道'〔名〕曲がりくねった山道．〈汽车在～上徐徐前行，从车窗向外望去，仿佛置身云端〉車は曲がりくねった山道をゆっくりと進み、車窓から外を眺めると、あたかも雲の中に身を置いているようだった．
[盘石] pánshí 〔名〕盤石㊫．＝'磐石'[～之固]〔成〕(愛情·意志·基礎などが)堅固で揺るがない．
[盘式天平] pánshì tiānpíng 〔連〕上皿天秤㊫．
[盘柿] pánshì 〔名〕〔植〕カキ(柿)．
[盘水加剑] pán shuǐ jiā jiàn 〔成〕罪に服すること；(《漢書·賈誼傳》)．
[盘松] pánsōng 〔名〕マツの老いて節の入りくんだもの．また人工的に盆景にしたもの．
[盘算] pánsuàn 〔動〕〔白〕搾りとる．〈～小民〉貧しい人々から搾りとる；(《醒世·30》)．☞〔次項〕
[盘算] pánsuan 〔動〕そろばんをはじく．見込みをつける．計算する．計画する．〈～一下再干事〉見込みをつけてから事をする．〈心里～〉胸算用する．〈～一下要花多少钱〉いくらお金がかかるかちょっと計算する．〈一边躺着，一边～〉寝ころびながら心の中で見積もっていた．〈秀兰的爹光～着办养鸡专业户，连女儿的大喜日子都给忘了〉秀蘭の父親は養鶏場を営むことばかり考えて娘の結婚式すら忘れてしまった．〈一路～，来到伽蓝殿〉道すがらいろいろ考えながら、僧院にやってまいりました；(《三俠·5》)．〔名〕見込み；〔同～〕．〈～落空了〉見当が外れた．☞〔前項〕
[盘飧] pánsūn 〔名〕〔書〕鉢の中の食べ物．皿の中のごちそう．＝'盘餐'〈～不继〉食べ物が続かない．
[盘台] pántái 〔名〕敷き台．うけ台．
[盘梯] pántī 〔名〕らせん階段．
[盘田] pántián 〔動〕〔方〕農作をする；〔湖南〕．〈眼下你应该考虑明年～的事〉当面、きみは来年の農作の事を考えておくべきだね．
[盘条] pántiáo 〔名〕〔機〕線材．
[盘头] pántóu 〔名〕①〔方〕婦人の後頭部に結う巻きあげまげ；〔天津〕．又〔白〕．[～大闺女]〔白〕髪を巻きあげてまげに結っている娘．[～丫头]まげを結った女の召使．成人に達している女の召使．②頭にかぶる装飾品．〔動〕頭を包む．〈用毛巾～〉タオルで頭を包む．
[盘头枷] pántóujiā 〔名〕首にかけるかせ；刑具．〈取一面七斤半铁叶～钉了〉7'斤'半の鉄板の首かせを取ってはめた；(《水滸·30》)．
[盘头铆钉] pántóu mǎodīng 〔連〕〔機〕鍋㊫リベット．
[盘腿] pán tuǐ 〔連〕足を組む．あぐらをかく．〈～坐〉あぐらをかく．〈盘着两腿〉両足をあぐらに組む．〈～大坐〉でんとあぐらをかく．[～捏脚]〔熟〕〔方〕1)両足を組む．2)ひざを折って座る；〔天津〕．
[盘陀] pántuó ＝'盘陁'〔形〕〔書〕①石ころがごろごろしている．でこぼこしている．[～石]でこぼこした石．〔例〕〈望后便倒在～边〉ごつごつした石のそばに後ろざまに倒れた；(《水滸·1》)．②ぐるぐると曲がっているさま．[～路]迷路．迂回㊫．曲折した道．曲がりくねった道．
[盘陁石] pántuóshí 〔白〕＝'盘陀石'(☞'盘陀①')〈其子于(领)父言教，至于彼处，～上有一太子〉その子が父に教えられた場所に行くと、でこぼこした石の上に王子がひとりいた；(《變文·前漢》)．
[盘蜿] pánwān 〔動〕〔書〕曲がりくねる．〈上至于天，～而下屈，通三泉〉上は天に至り、下方へ曲がりくねって、三泉に通じる；(《玄中記》)．
[盘碗] pánwǎn 〔名〕皿や碗などの食器類．〈桌子上放着一些～〉テーブルに食器が置いてある．
[盘尾树鹊] pánwěi shùquè 〔連〕〔鳥〕ノコギリオウチュウ．
[盘问] pánwèn 〔動〕問い詰める．尋問する．〈～举动可疑的人〉挙動不審の者を尋問する．〈觉群，觉世两人缠着淑华在～〉覚群と覚世の二人が淑華にまとわりついて問い詰めた．〈张大嫂开始～二妹妹了〉張大嫂は二妹妹を問い詰めにかかった．〈无故受到～〉理由もなく問い詰められた．〈见许公～，不免从头至尾，细说一遍〉許公に問いただされ、一部始終事細かに話さないわけにはいかなかった；(《古今·27》)．〈妻见儿婿怨烦，不免再三～〉妻は夫がふさぎこんでいるのを見ると、しつこく問いつめないではいられなかった；(《變文·醜女緣起》)．[～口令]誰何㊫の号令．
[盘窝] pán wō 〔連〕巣を作る．〈蚂蚁～〉アリが巣を作る．〔名〕(pánwo)うず．＝'旋涡'
[盘舞] pánwǔ 〔名〕手に大きな皿を持ち、手の上でまわしたり空中にほうり投げたりする踊り．
[盘膝] pánxī 〔動〕〔書〕＝'盘腿'〈～而坐〉あぐらをかいて座る．〈包公在供桌前～端坐，忽觉背后有人一搂，将腰抱住〉包公が供え台の前であぐらをかいて座っていますと、急に後ろからぐっと腰に抱きつかれました；(《三俠·2》)．[～打坐](和尚·道士が)座禅を組むように座る．[～大坐]でんとあぐらをかいて座る．
[盘香] pánxiāng 〔名〕うず巻き線香．
[盘削] pánxiāo 〔動〕搾取する．
[盘心] pánxīn 〔名〕〔機〕コア．〔動〕〔方〕欲ばる．貪欲㊫にする；〔四川〕．〈你不要～嘛！一次少拿点儿就拿得动了〉欲ばるな、控え目に持てば一度に持てるようになる．
[盘形] pánxíng 〔名〕〔機〕ロータリー型．[～电枢]ディスク・アーマチュア．[～剪刀]デスク・ブレード．[～曲柄]ディスク・クランク．[～凸轮]ディスク・カム．[～线圈]スラブ・コイル．[～闸][～制动器]ディスク・ブレーキ．[～转子]ディスク・ローター．
[盘旋] pánxuán 〔動〕①めぐる．旋回する．〈飞机在天空～〉飛行機が空を旋回している．〈～而上〉ぐるぐる回りながら上がる．〈山路曲折，游人～而上〉山路が曲がりくねっているので、観光客は右に左に曲がりながら登る．〈这件事在我脑子里～了好久〉このことが私の頭の中に長い間うず巻いていた．[～飞行]旋回飛行．[～路]ぐるぐると曲がりくねった道．[～面]〔機〕コンボリュート．②(一定の範囲に)とどまる．うろつく．滞在する．〈他在花房里～了半天才离开〉彼は温室の中を長い間あちこち歩いてやっとそこを離れた．〈现在这价格成了～〉今この値段は持ち合いに入った．〈只在廊下～，要进又不敢进，要退又不敢退〉入るに入れず、退くに退けず、ただ廊下をうろついているだけである；(《官場·53》)．〈月香没了房，只得在外面～〉月香は部屋がなくなったので、外をうろうろするしかなかった；(《醒世·1》)．③旋回する．〔名〕①〔交〕旋回．②〔白〕ウマに乗って球を打つ遊びの技術の一種．
[盘鸦] pányā 〔名〕婦人が結う髪形．
[盘牙] pányá 〔名〕〔生〕臼歯㊫．〔動〕〔書〕＝'盘互'
[盘羊] pányáng 〔名〕〔動〕アルガリ；ヒツジの一種．高山に住む．肉は食用、毛は衣服にする．
[盘腰龙] pányāolóng 〔名〕〔白〕腰帯式の金入れ．
[盘野猫] pányěmāo 〔名〕〔方〕隠れんぼ．＝'伴野猫'；〔閩〕．
[盘匜] pányí 〔名〕〔書〕昔、湯あみ用のたらいと、洗うときに水をくむ器具．
[盘逸] pányì 〔動〕〔書〕楽しく遊ぶ．
[盘游] pányóu 〔動〕〔書〕楽しみ遊ぶ．〈乃～无度〉それでもなおお楽しみ遊んで節度がない；(《尚書·五子之歌》)．[～终日]〔成〕終日遊び暮らすこと．
[盘纡] pányū 〔形〕〔書〕曲折が多い．ぐるぐるとまわっている．
[盘郁] pányù 〔形〕〔書〕美しく曲がりくねっている．
[盘运] pányùn 〔動〕☞〔字解〕⑨．〈～军用物资〉軍用物資を運搬する．
[盘仔鱼] pánzǎiyú 〔名〕〔魚〕チダイ．
[盘灶] pánzào 〔動〕☞〔字解〕⑤．〈这些人家都不～〉これらの家は、かまどにれんがを積まない．
[盘帐] pán, zhàng 〔動〕☞〔字解〕⑥．
[盘折] pánzhé 〔形〕(山道が)曲がりくねっている．〈鸟道～〉険しい曲がりくねった山道．
[盘转] pánzhuǎn 〔動〕(撮影機などを)を固定して上下左右に動かす．
[盘馔] pánzhuàn 〔名〕〔書〕料理．〈去包里取些碎银两，央店小二买些酒肉，籴些米来，安排～，请两个防送公人坐了吃〉荷物から小金を取り

出して、宿の下男に頼んで酒や肉を買って来てもらい、食膳を整え護送役人に振る舞った；(《水滸・8》).

［盘状刮削器］pánzhuàng guāxiāoqì［連］皿状削器.

［盘资］pánzī［名］旅費.路銀.

［盘子］pánzi［名］①☞［字解］②.〈薛嫂驮～出门〉薛嫂は大皿を背負って家を出た；(《金瓶梅・7》).②☞［字解］⑦.③方 顔だち.おもざし；四川.

［盘子头］pánzitóu［名］勇ましく戦うことを好む人.

［盘嘴］pánzuǐ［動］方 口でやり合う；四.〈阿狮见他敢在会上跟天来～〉阿獅は彼が会議の席で天来とやり合うのを見て、….

［槃］ pán＝'盘①②④'

［槃礴］pánbó［動］無造作に立てひざで座る.

［槃才］páncái［名］大きな才能.

［槃槃］pánpán［形］大きなさま.［～大才］たいへん優れた才能.例〈你世兄又是～〉あなた様は、また、たいへん優れた才能をお持ちだ；(《官場・52》).

［槃曲］pánqū ＝'盘曲'

［槃散］pánsǎn［動］足もとがふらつく.

［槃停］pántíng［形］進まないさま.停滞するさま.徘徊するさま.

［槃匜］pányí＝'盘匜'

［磐］(*磐) pán ①大きな石.〈安如～石〉盤石のように安定している.〈～石之固〉堅固でびくともしないもののたとえ.〈～礴〉(-bó)広大なさま.②［磐安］(Pán'ān)［名］県名;浙江省.③［名］姓.

［磐互］pánhù［動］ぐるになる.一体となる.気脈を合わせる.

［磐桓］pánhuán＝'盘桓'

［磐石］pánshí［名］厚く大きな石;非常に堅固なことを例える.＝'盘石'〈某有一计,令西蜀之兵不犯东吴,荆州如～之安〉それがしに一計がある.西蜀の兵に東呉を犯させずに荊州を磐石の安きにおく計です；(《三國・77》).［～之固］［成］☞［字解］①；(《史記・孝文本紀》).例〈中日两国人民的友谊犹如～,任何力量也动摇不了〉中日両国人民の友誼は磐石のように堅固で、いかなる力をもってもゆるがすことはできない.

［磐峙］pánzhì［動］峙立する.

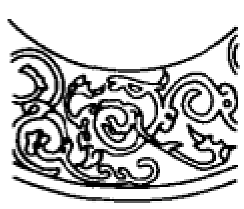
［磻］(二) pán ①［磻溪］(Pánxī)［名］1)地名;浙江省.2)川の名;陝西省.②［磻陀石］(pántuóshí)［名］＝'盘陀石'(☞'盘陀①')//(一) bō

［蟠］ pán ①曲がる.とぐろを巻く.〈龙～虎踞〉地勢が険しく堅固である;南京の地勢を指す.②［動］方 湾曲する；四.〈手脚～辣一筑堆〉手足が湾曲している.③［動］方 隠れる；四.〈我～辣门背后〉私はドアの裏側に身をひそめた.

［蟠泊］pánbó［動］とぐろを巻いてとどまる.〈有巨蛇～之迹〉大蛇がとぐろを巻いてとどまっていた跡がある；(《古鏡》).

［蟠肠曲节］pánchǎng qūjié［熟］方 くねくね曲がっているさま.＝'曲曲弯弯'；四.〈搿搭个路～〉ここの道はくねくね曲がっている.

［蟠螭］pánchī［名］とぐろを巻くみずち.〈其间小枝分歧,或如～,…〉その間に小枝は分かれて、とぐろを巻くみずちのようであったり、…；(《紅樓夢・50》).［～纹］みずちがとぐろを巻いたような形を彫った装飾.蟠螭紋.



蟠螭纹

［蟠根植物］pángēn zhíwù［連］つる植物.

［蟠槐］pánhuái［名］エンジュの木の一種.

［蟠据］pánjù［動］①不法に占拠する.〈这里～着生命的恐怖〉ここは生命の恐ろしさに占められている;生命を失う危険を感じさせる情況である.②地盤を固め根城とする.＝'盘据'

［蟠龙］pánlóng［名］①とぐろを巻いた竜.〈苍松偃盖,古桧～〉青いマツがおおいかぶさっており、古いヒノキはとぐろを巻いた竜のごとくになっている；(《醒世・36》).②ぐるぐる回っている竜の形.③まげの形.［～宝髻］くるくる巻き上げた髪形.例〈给他梳了个～〉彼女に同上の髪形を結ってやった；(《兒女・27》).

［蟠木］pánmù［名］曲がっている大木.

［蟠虬］pánqiú［名］とぐろを巻いた'虬'〔角のある小竜〕;図案模様に描く.［～纹］同上の模様.＝'蟠螭纹'

［蟠曲］pánqū ＝'盘曲'

［蟠屈］pánqū［動］わだかまりかがむ.［形］気がふさいで晴れない.

［蟠绕］pánrào ＝'盘绕'

［蟠桃］pántáo［名］①スイミツトウの一種.サゼンモモ.ヘントウ;'陈圃蟠桃''白芒蟠桃'などが有名.＝方'扁桃' ②神話の中の仙桃.［～会］中国に伝わる西王母の誕生日、3月3日に行われる行事;これにちなんで老人会も開催される.

［蟠膝］pánxī［動］ひざを曲げる.

［蟠野猫］pányěmāo 方＝'捉迷藏［名］'；四.

［蟠萦］pányíng ＝'盘曲'

［蹒］(蹣) pán ①方＝'涉' ②［蹒跼］(pánjú)［形］＝'蹒跚' ③［蹒跚］(pánshān)［形］ゆっくり体を揺すりながら歩くさま.よろよろ歩くさま.〈脚步～〉足もとが危ない.〈阿姨妈弯着腰～地走去开门〉阿姨媽が腰をかがめてそろそろとドアを開けに行った.〈在静静的柏油路上～着大步,徜徉的归去〉静かなアスファルトの道を千鳥足で大またにのんびりと帰って行った.〈～不前〉［成］1)よろめいて進まない.2)ためらって進まない.

［柈］(二) pán＝'盘①②';古語.〈～舞〉(-wǔ)手に杯や皿を持って舞う踊り.〈忽暴风扬沙,～案倾倒〉突然暴風が砂を巻き上げ,盤や卓がひっくり返った；(《冥祥記》).//(一) bàn

［媻］ pán ［媻珊］(pánshān)［形］1)よろめくさま.＝'蹒跚' 2)はって歩くさま.

［鞶］(②③縏) pán ①大帯.男の締める帯.〈～帨〉(-shuì)大帯と手ぬぐい.②小さな革袋.③［鞶裹］(pánzhì)［名］小さなポケット.＝'鞶帙'

［蹣］ pán ［蹣躃］(pánbì)［動］しりごみしてぐるぐるまわる.

［蹩］ pán［動］方 あぐらをかく；四.〈和尚～脚坐〉和尚は足を前に組み合わせて座る.

［鬆］(一) pán ①ぐるぐる巻いてあるまげ.②［動］方 まげを結う；四.〈～头发〉髪を束ねる.〈伊～起一个头发团〉彼女は丸いまげを結った.［～头曲发］髪を巻いてまげを結う.//(二) bān

［畨］ pǎn 方 ①［形］増えて大きい.ふくれている；四.②［形］(顔が)大きい；四.

［判］ pàn ①断定する.〈～断〉☞［語彙］.②分ける.〈～别〉判別する.副 はっきり.〈～若两人〉まるで別人のよう.〈～然不同〉まるで違う.③［動］判決する.〈～处徒刑〉徒刑の判決を下す.〈他被～有期徒刑三年〉彼は懲役3年の刑に処せられた.〈天子～了斩首〉天子が首切りの刑と判決を下した；(《元曲・魯齋郎・4》).④方 請け負う.＝'包'；四.⑤推量する.考慮する.〈我～了这几日〉私はここ数日考えた；(《元曲・救風塵・1》).⑥宋代の制度で宰相が地方長官を兼任する.〈以使相～江宁府〉兼任の江寧府長官に任ぜられた；(《京本・14》).⑦打ち捨て顧みない;おそらくは'拚'(pàn)の仮借.〈如有～命相随,火急即须投募〉もし命も惜しまずついてくるのなら、さっそく兵役に志願しなさい；(《變文・伍子胥》).

［判案］pàn,àn［動］判決する.裁判する.

［判辨］pànbiàn［動］判別する.

［判别］pànbié［動］☞［字解］②.〈～是非〉是非を判別する.〈～真假〉真偽を判別する.〈就这样一字间的差别,可以看出一个人的教养,而且也可以～一句话的力量〉このように1字の違いで一人の人間の教養を見ることができるし、しかも一言の言葉の持つ力を判断することができる.［～式］数 判別式.

［判处］pànchǔ［動］判決を下す.刑を言い渡す.〈依法～杜晋燕盗窃罪有期徒刑十二年〉法に基づいて、杜晋燕に窃盗罪懲役12年を言い渡す.〈他被～为有罪〉彼は有罪の判決をうけた.〈～了五年徒刑〉5年の懲役の判決を下した.［～书］判決文.

［判词］pàncí［名］判決文.＝'判决书'

［判定］pàndìng［動］判定する.〈她心里先就～了是非曲直〉彼女は心の中で、まず事の是非曲直を見きわめた.〈我的命运是～了的〉私の運命は見定めがついたのだ.［～电路］デシジョン回路.［～函数］数 決定関数.［～射中］認定得点;アイス・ホッケー.［～书］裁定書.［～指令］判断命令.

［判读］pàndú［動］判読する.［名］①解読.判読.［卫星照片～］人工衛星写真の判読.②コンピューターによる判読.

［判牍］pàndú［名］案件判決の文書.

［判断］pànduàn［名］①論 判断；四.〈英明的～〉英明な判断.〈下～〉判断を下す.〈做出～〉判断を下す.［～标准］判定基準.［～词］語 判断詞.繋辞;'是'はその代表的なもの.＝'系词'［～错误］メンタル・エラー;野球.［～句］語 判断文.［～力］［～能力］判断力.②裁判.③アービトレーション.［～器］判定器.［動］①断定する.判断する.〈由你来～〉あなたの判断にお任せします.〈你～得很正确〉きみの判断は正しい.〈以理性来正确地～一切〉理性で正しくすべてを判断する.〈谁是谁非,我不想～〉だれが正しくだれが間違っているのか、私は断定しようと思わない.②裁きをつける.審理して裁く.〈这官司如何～才行?〉この訴え事はどう裁きをつけたらよいのか.〈申公跪下,紫阳真君～,喝令天将将申公押入酆都天牢问罪〉申公はひざまずき、紫陽真君が裁きをつけ、天将に命じて申公を酆都の天牢に入れさせた；(《古今・20》).

［判罚］pànfá［名］制裁;サッカー、バレーボールなど.

［判官］pànguān［名］唐・宋時代、地方長官を補助して公事を処理する係.唐代節度使・観察使の属僚;伝説では閻魔の手下で寿命帳を取り扱う役人.［～还讲三分理］諺 閻魔の部下の判官も三分の理屈をならべる.喩 理屈を言わない人でも少しは道理を説く.［～头］方 1)ウマの鞍の前端のそり上がった部分;華北.2)靴の前方の高い個所.［～要金,小鬼要银］諺 閻魔の部下の判官は金を欲しがり、小鬼は銀を欲しがる.喩 官吏は上の者も下の者もみなお金を欲しがる.

［判合］pànhé［動］双方が合体する.〈天地～〉天地が合体する.

[判斛] pànhú 〔動〕㊖供物を施餓鬼する. ＝'判施斛食' 〈那和尚自出去～送亡〉和尚は出て行って供物を施餓鬼し、故人の魂送りをした；（《水滸·45》）.
[判花] pànhuā 〔名〕㊖判決文；文の末尾に花押をするので.
[判涣] pànhuàn 〔動〕㊖分散する. 〈将予就之, 继犹～〉自分を励まし努力しているけれども、先王の道を継ごうと思ってもその道は広大で果てしない；（《詩經·周頌·訪落》）.
[判据] pànjù 〔名〕㊖判断の根拠.
[判卷子] pàn juànzi ＝'判卷' 〔連〕答案を調べる. 試験問題を採点する.
[判决] pànjué ㊄〔動〕判決する；日語. 〈犯人被～了罪状〉犯人は罪を裁かれた. 〈法庭～了他三个月的有期徒刑〉法廷は彼に3か月の懲役を判決した. 〔名〕判決；日語；〔量～〕. 〈法院的～下来了〉裁判所の判決が下りた. 〈这是一个可怕的～〉これは恐ろしい判決である. [～离婚]裁判所の判決により許可される離婚. [～书] [～文]判決文.
[判离] pànlí 〔動〕㊖夫婦が離別するように判決を下す.
[判例] pànlì 〔名〕㊄判例. 〈援～〉判例による. 〈向无～〉これまで判例がない.
[判令] pànlìng 〔動〕㊖判決を下す.
[判袂] pànmèi 〔動〕㊖別れる. たもとを分かつ.
[判明] pànmíng 〔動〕明らかにする. 明確に判断する. 〈～真相〉真相を明らかにする. 〈～是非〉是非を明らかにする. 〈～责任〉責任を明らかにする.
[判命] pànmìng 〔動〕人の運命を判定する. 〈阎王～的时候, 不知如何判法的〉閻魔様が運命を決めるとき、どのような決め方をすることか；（《紅樓夢·90》）.
[判妻] pànqī 〔名〕㊖夫に離婚された妻、あるいは夫の死後再婚した妻.
[判亲] pànqīn 〔動〕㊖結婚問題について判決する.
[判儿] pànr 〔名〕㊋①鍾馗の俗称；〔北京〕. [硃砂～]硫化水銀で黄紙の上にかいた鍾馗の像. [不让莲蓬老儿、气死一] '莲蓬老儿' 〔ハスの実の外包で作った小さな人形〕にもひけをとらないほど背が低く、'硃砂判儿'を怒らしたかのように醜い；背が低くて醜い人を諷していう. ②㊐（北京で）年越しや祝祭日に図案や文字などを書いて門の上にはり、めでたい雰囲気を盛り上げる紙. 〈冠家门口都贴上～啦〉冠家の玄関口にはすべて'判儿'をはった.
[判然] pànrán 〔形〕㊖（差が）はっきりしているさま. 〈～不同〉はっきり異なっている.
[判如天壤] pàn rú tiān rǎng 〔成〕天と地のような違いである. ＝'判若天渊' 〈凡圣相衡, ～〉凡人と聖人を比べてみると、天と地の違いである；（《止觀》）.
[判若鸿沟] pàn ruò hóng gōu 〔成〕境界がはっきりしていること. けじめが明白であること.
[判若两人] pàn ruò liǎng rén 〔成〕☞〔字解〕②㊫. 〈他和照片上的那个青年简直～〉彼と写真の青年とは、まったく別人のようだ. 〈看看他前后的行动, 简直～〉彼の以前の行動と今とを考え合わせると、まるで違った人のように思われる.
[判若云泥] pàn ruò yún ní 〔成〕さながら雲泥の差. まるで天と地の違い.
[判施斛食] pànshī húshí 〔連〕＝'判斛'
[判食] pánshí 〔名〕死者に供えるめん類.
[判事] pànshì 〔動〕㊖事を判断する.
[判书] pànshū 〔名〕㊖契約書.
[判司] pànsī 〔名〕旧時、公務上の書類を決裁する小官.
[判问] pànwèn 〔動〕審問をして判決を下す. 〈上帝只限我六个时辰管事, 倘然～不结, 只道我无才了, 取罪不便〉上帝様は私に6時間(現在の12時間)で処理するよう言い付けになられたが、もし(その間に)審問し裁きをつけられなかったら、(上帝様が)私を無能と思われるようになり、処罰されたらまずい；（《古今·31》）.
[判无罪] pànwúzuì 〔名〕無罪判決.
[判刑] pàn, xíng 〔動〕判決する. 判決を下す. 刑を断じる. 徒刑の判決を下す. 〈魏京生、傅月华相继被～〉魏京生と傅月華は相次いで判決を下された. 〈小豹子被～, 是自作自受〉小豹子が徒刑の判決を下されたのは自業自得だ.
[判押] pànyā 〔動〕判決文に署名する.
[判语] pànyǔ 〔名〕①判決文. ②㊖評語. ③㊐判断の言葉.
[判冤决狱] pàn yuānjuéyù 〔連〕冤獄の者を再審理して無罪にする. ぬれぎぬをはらす. 〈～平儿行权〉ぬれぎぬをはらさんがために、平児が権謀を行う；（《紅樓夢·61》）.
[判院] pànyuàn 〔名〕㊐文書をつかさどる下級官吏.
[判正] pànzhèng 〔動〕㊖事の是非曲直を断定する.
[判桌] pànzhuō 〔名〕裁判用のテーブル. 〈前面的土台成了～〉前の土の台は裁判用のテーブルになった.
[判罪] pàn, zuì 〔動〕罪を裁く. 刑罪を加える. 〔名〕(pànzuì) 有罪判決.

[泮] pàn 半月形の池. ＝'泮'

[泮] pàn ①散る. とける. ②昔の諸侯の国学、また'泮宮'ともいう. ㊫学校の意. 清代、科挙で秀才に合格することを'入泮'といった. ③〔名〕姓.
[泮池] pànchí 〔名〕'泮宫'（☞〔字解〕②）の前の池. ＝'泮水'
[泮宫] pàngōng 〔名〕㊖☞〔字解〕②.
[泮汗] pànhàn 〔形〕㊖水の広大ではてしないさま.
[泮涣] pànhuàn 〔動〕㊖①浮氷がとける. ②解散分離する.
[泮水] pànshuǐ 〔名〕'泮宫'〔昔の学校〕の前の池. ＝'泮池' 〈沉埋于～之中〉科挙の試験に及第できずにいつまでも学校に居残っていること；（《警世·18》）.

[拚㊀] (*拼) pàn 捨てる. 〈～弃〉捨てて顧みない. 〈～命〉命を顧みない. 〈～些上下使用, 身上也得干净〉上の人と下の者への費用(賄賂)にぱっと遣えば、身はきれいさっぱりということ；（《古今·36》）. 〈待～了依前又难割舍〉以前の思いを捨てようと思っても、捨てさるのは難しい；（《董西廂·1》）. 注語彙には'拚 pīn'および'拼 pīn'も参照のこと. ⇒㊁ pīn
[拚箕] pànjī 〔名〕ちり取り.
[拚命] pàn, mìng 〔動〕㊋☞〔字解〕. ＝'拼命'
[拚弃] pànqì 〔動〕㊖☞〔字解〕.
[拚却] pànquè 〔動〕㊐投げ捨てる. 投げ出す. 〈～私财〉私財を投げ出す；（《古今·21》）.
[拚送] pànsòng 〔動〕㊖贈る. 贈り物をする.

[叛] pàn ①背く. 裏切る. 逆らう. 〈～国分子〉国を裏切った者. 売国分子. 〈～贼〉反徒. ②〔名〕姓.
[叛变] pànbiàn 〔動〕寝返る. 反旗を翻す. 〈公然～了革命〉公然と革命を裏切った. 〈成千的兵士掉转了枪口, 打死了长官, ～了〉千人もの兵が銃口を反対の方に向け、長官を撃ち殺し、寝返った. 〔名〕裏切り. 謀反. 反乱. 寝返り；〔量～〕. 〈率领军队举行～〉軍を率いて反乱を起こす. [～分子]裏切り者.
[叛兵] pànbīng 〔名〕反乱兵.
[叛臣] pànchén 〔名〕㊖賊臣. 叛臣. 逆臣.
[叛党] pàn, dǎng 〔動〕党に背く. 党を裏切る；中国では中国共産党に対し. 〈～投敌〉党に背き敵側に身を投じる. 〔名〕(pàndǎng)（徒党を組んだ）反徒. 〈逃至浔阳江口, 被守江把总擒拿, 把做～〉潯陽江の河口まで逃げたが、守江把総に捕らえられ、反乱者とみなされた；（《警世·9》）.
[叛国] pàn, guó 〔動〕国を売る. 国に背く. [～集团]売国集団. [～罪]国事犯の罪.
[叛涣] pànhuàn 〔動〕㊖背き離れる. 〈～之臣〉背き離れていった家臣.
[叛教] pànjiào ㊖〔名〕背教. 〔動〕教義に背く.
[叛军] pànjūn 〔名〕反乱軍.
[叛离] pànlí 〔動〕背反する. 離反する. 〈这个观点完全～了基本原理〉この観点は完全に根本原理に背いている. 〈他决心～他的家庭〉彼は自分の家庭に離反しようと決心した. 〈人心～〉人心が離反する.
[叛戾] pànlì 〔動〕㊖反逆する. 背く.
[叛乱] pànluàn 〔動〕(武装して)反乱を起こす. 〈武装～〉同上. 〔名〕武力反乱；〔量～〕. 〈发生～〉同上が起きる. 〈平定～〉反乱を平らげる. [～部队]反乱部隊. [～团体]反乱団体；交戦団体に発展する以前のもの. [～罪]反乱罪.
[叛卖] pànmài 〔動〕(裏切って祖国·革命を)売る. 〈～革命的人〉革命を裏切る者. [～行为]裏切り行為. 〔名〕裏切り；〔量～〕.
[叛逆] pànnì ㊖〔動〕反逆する. 〔名〕反逆者. 〈要做一个时代的、社会的、家庭的～〉時代の、社会の、家庭の反逆者にならなければならない. [～性]反逆性；思想·感情面で、階級や社会の流れに反逆する行為があること. [～者]反逆者. 例〈从这本书中, 可以了解一个～的心情和行动〉この本の中から、一人の反逆者の心情と行動を理解することができる. [～罪]反逆罪. ＝'通敌罪'
[叛旗] pànqí 〔名〕反旗. 〈树～〉反旗を翻す.
[叛情] pànqíng 〔名〕㊖反意.
[叛人] pànrén 〔名〕㊖反徒.
[叛逃] pàntáo 〔動〕㊖謀反して逃亡する；とくに国を裏切っての逃亡.
[叛、特、反] pàn、tè、fǎn 〔連〕'叛徒'〔反徒〕·'特务'〔スパイ〕·'反革命分子'〔反革命分子〕.
[叛徒] pàntú 〔名〕反徒. 逆賊. 〈从自己人里面出了～〉味方から裏切り者が出た.
[叛亡] pànwáng ㊖＝'叛逃'
[叛贼] pànzéi 〔名〕☞〔字解〕①.

[盼] pàn ①〔動〕望む. 希望する. 〈切～〉切望する. 〈～星星～月亮〉待ちに待つこと. 今日か明日かと待つこと. 〈你跟你妈一样, 都～我立刻死了〉あなたはあなたのお母さんと同じで、私がすぐにでも死んでしまうのを望んでいるのよ. 〈～一夜如半夏〉一夜を半夏の思いで待ち暮らした；（《金瓶梅·8》）. ②見る. 〈左顾右～〉左右を見回す. ③目もとが涼しい. 〈美目～兮〉目もとが涼やかで美しい.
[盼不得] pànbude 〔動〕待ち焦がれる. 今か今かと待つ；×'盼得'. 〈他～立刻飞到工地, 投入战斗〉彼は今すぐ工事現場に飛んで行き、

仕事の中に身を投じたい思いでうずうずしていた.

[盼辰勾] pàn chéngōu [熟] 喩 容易に望めないことのたとえ. ☞‘辰勾盼月’(☞‘辰勾’)

[盼谷] pàngǔ [名] 方 しいな;殻ばかりで実のないもみ;㊣.

[盼顾] pàngù [動] 書 前後左右なん回となく期待をもって見る.〈引领～〉首を伸ばし、あたりを繰り返し見まわす.

[盼睐] pànlài [動] 書 ① 愛顧する.〈素屏风上醉题诗, 不道君王～奇〉白き屏風びょうに酔いて詩を書きつけ, はからずも帝が目をかけ珍となす;(«古今·39»). ② 目をやる. 目をくれる. 好意を持つ. 流し目を送る.〈白衣时时～〉白衣のものがしょっちゅう目をやっていた;(«任氏»).

[盼明不明] pàn míng bù míng [成] 夜の明けるのを今か今かと待っていると, 明るくなるのがますます遅く感じる.〈听见如此, 喜得一夜不曾合眼, ～〉このように聞くと, うれしさのあまり一晩じゅうまどろむことなく, 夜の明けるのが遅く感じた;(«紅樓夢·80»).

[盼慕] pànmù [動] 書 遠く離れて人を慕う.

[盼年] pànnián [動] 新年を待ちこがれる.〈人们都说, 小孩最～〉人々はみな, 子どもがもっとも熱を入れて新年を待望すると言う. [～盼节] [成] 正月や節句を待つ;待ち焦がれるたとえ. 例〈他像～一样盼着快点儿到河北〉彼は正月や節句を待つように, はやく河北に着きたいとじりじりしていた.

[盼念] pànniàn [動] 書 気にかける. 心待ちにする.〈日夜～家中来信〉日夜, 家からの手紙を心待ちにする.〈家里的人日夜在～着你〉家の人は日夜あなたのことを気にかけている.

[盼倩] pànqiàn [形] 書 目元が涼しく口元に愛敬きょうがある;美人の姿態を形容.《詩経·衛風·碩人》の‘巧笑倩兮, 美目盼兮’から出た.

[盼切] pànqiè [動] 書 切に望む.〈他一路走着, 非常～地望着人们的脸色〉彼は道を歩きながら, 祈るような気持ちで人々の顔色をうかがった.〈人们焦急地～他平安回来〉人々は焦りながら彼が無事帰ってくるよう切に願っていた.

[盼求] pànqiú 書 = ‘盼望’〈进行了一次题为你～改革给你带来什么的调查〉改革があなたに何をもたらすことを望みますか, という調査を一度行った.

[盼儿] pànr [名] 望み;不宛.〈这个事情没～了〉この件は望みなしになった. 注 ‘有～’‘没有～’として用いる.

[盼头(儿)] pàntou(r) [名] 望み甲斐がい. 見込み. 希望;不宛.〈我看这块地很有～〉この畑は見込みがあると思う.〈这年月呀, 越活越有～啦!〉この年月というものはね, 生きていればそれだけ望みが出てくるんだ. 注 ‘有～’‘没有～’として用いる.

[盼望] pànwàng [動] 待ち望む. 切望する.〈～着早日见面〉一日も早く会うことを待ち望んでいる.〈～他早点儿回来〉彼が早目に帰って来るのを待ち望む.〈～孙子长大成人〉孫の成人を待ち望む.〈参加～已久的比赛〉待望久しい試合に出場する.

[盼想] pànxiǎng [動] 希望する. 待ち望む.

[盼星星盼月亮] pàn xīngxing pàn yuèliang [成] ☞ 字解 ①.〈大家都～那样地等着您, 您怎么没去呀?〉みんなは今日か明日かと待っていたのに, あなたはどうして行かなかったのですか.

[㸞]

pàn ① 一つの物を半分に分ける. 半分. ② [㸞合] (pànhé) [動] 両性が互いに調和する. 男女が夫婦になる.

[袢]

pàn ① = ‘襻’ ② 白い下着.〈蒙彼绉絺, 是绁～也〉あの人の縮み織りを着て, これを肌着にする;(«詩經·鄘風·君子偕老»). ③ [袷袢] [名](qiāpàn) 襟のない外套がい. 注 文言音では fán とも発音.

[袢溽] pànrù [名] 書 夏の蒸し暑い気候.

[袢暑] pànshǔ 書 = ‘袢溽’

[畔]

pàn ① あぜ. 転 へり.〈河～〉川のほとり.〈篱～〉まがきのそば.〈枕～〉まくら元. ② [動] 方 隠れる;㊣. 〈你～到啥地方去了?〉きみはどこに隠れに行ったのか. ③ = ‘叛①’〈～援〉はばかるところなく, 横暴に振る舞う. ④ [名] 姓.

[畔岸] pàn'àn [名] 書 へり. 尽きるところ. 端はし.

[畔边] pànbiān [名] 書 ほとり. 傍ら.

[畔换] pànhuàn 書 = ‘畔援’

[畔近] pànjìn [動] 方 近寄る. そばに寄る.〈～炉火〉炉にあたる.

[畔野猫] pànyěmāo [名] 方 隠れんぼ. = ‘伴野猫’;㊣.

[畔援] pànyuán [動] 書 ☞ 字解 ③.

[畔约] pànyuē [動] 盟約に背く.

[拚]

pàn(又) pīn 放棄する. 何も顧みない. = ‘拚’

[頖]

pàn [頖宫] (pàngōng) = ‘泮宫’(☞‘泮②’)

[鋬]

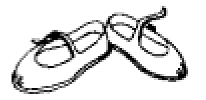
pàn 器物の手. つる.

[襻]

pàn ① (～儿)* [名] ボタン. ボタンをかける輪.〈纽～儿〉(中国服の布で作った)ボタンかけ. ② (～儿) [名] 機能, または形がボタンに似ているもの.〈车～〉一輪車·リヤカーなどの平均をとったり引いたりするための, 肩にかける平たく編んだひも.〈鞋～儿〉布靴のひもをかける輪. ③ [動] とめる. かがる. かける;ひも·糸などを巻きつけてばらばらのものを一つにまとめる.〈～上几针〉幾針かかがる.〈用绳子～上〉ひもをかける.〈～上几道绳子〉何本かのひもをかける.

[襻带] pàndài [名] ドレスを結ぶためのひも.

[襻襻(儿)] pànpàn(r) [名] 方 ボタンをかけるひも. = ‘绊绊儿’;四川.〈纽子～〉同上. [～鞋] バンドで足の甲をおさえるようになっている布靴.



襻襻鞋

[襻儿] pànr [名] ☞ 字解 ①. 転 方 根拠. 証拠;河北.〈你当主任的说说, 这话有根有～吗?〉主任であるあなたの口から聞きたいのだが, この話にはきちんとした根拠があるのか.

[襻舆] pànyú [名] 旧時, かつぎ棒にひものついた山越え用の轎かご.

PANG ㄆㄤ

[乓]

pāng [擬] ぱん;銃声·戸を閉める音·物が割れる音など.〈～的一声〉ぱんという音.

[雱](霶、霧)

pāng(田) páng ① 雪がたくさん降る. 盛んに降る. ② = ‘滂’〈～霈〉(-pèi)(雨が)どしゃ降りである.

[滂]

pāng ① [動] 方 水面に浮きあがる. ② [滂湃] (pāngpài) [形] 書 水の勢いが盛んなさま. ③ [滂沱] (pāngtuó) [形] 書 雨がひどく降るさま. しのつくように雨が降るさま.〈大雨～〉雨が降りしきる.〈～的云中泻下, 就似倾盆〉ひどいどしゃぶりで, 盆を傾けたようだ;(«警世·40»). 転 涙がとめどなく流れる.〈涕泗～〉同上.

[滂浩] pānghào [形] 書 広く大きいさま.

[滂流] pāngliú [動] 書 強い勢いで流れる.〈雷震数声, 甘雨大澍, 原野无不～〉雷鳴が数回とどろき, 恵みの雨がざあっと降り出し, 野原一面に水が強い勢いで流れ出した;(«初拍·39»).

[滂湃] pāngpài [形] ☞ 字解 ②.

[滂沛] pāngpèi [形] 書 ① 水流の広遠なさま. ② 雨の盛んに降るさま. = ‘滂霈’ ③ 気勢の盛んなさま. ④ 文章に勢いがあるさま.

[滂濞] pāngpì [擬] 書 波がぶつかり合う音.

[滂澍] pāngshù [動] 書 大雨が降る.〈如期诚无悉, 便宜～〉もし信心の誠が通じなければ大雨を降らせよ;(«冥祥記»).

[滂藤] pāngténg [名] 植 ツルマサキ.

[滂田] pāngtián [名] 泥田どろ.

[滂沱] pāngtuó ☞ 字解 ③.

[滂洋] pāngyáng [形] 書 (恩などが)大きいさま.〈鸿恩～〉天子の恩恵が果てしなく広大である.

[滂泽] pāngzé [名] 書 なが雨;恩沢のあまねきことのたとえ.

[滂注] pāngzhù [動] 書 降り注ぐ;雨がどしゃ降りであることを形容する.〈洪雨～, 畦湖毕满〉大雨が降り注いで, 田や湖はことごとく(水が)いっぱいになった;(«冥祥記»).

[膀㊁](䏺)

pāng ① [動] むくむ.〈～肿〉(-zhǒng) 同上.〈他肾脏有病, 脸有点～〉彼は腎臓ぞうが悪いので, 顔が少しむくんでいる.〈王簪儿登时把那付奴脸～的有房梁高〉玉簪はにわかにその奴隷面をぷっと膨れあがらせた;(«金瓶梅·91»). ② [動] 方 ふんわりと柔らかく膨らむ;北京.〈枕头一晒就～〉まくらをちょっと干したら, すぐふんわりと膨らんだ.〈被褥拍拍就～起来了〉布団を手の平でたたいたら, ふんわり膨らんできた. // ㊀ bǎng, ㊂ páng, ㊃ bàng

[膀头膀脑] pāng tóu pang nǎo [成] 顔がむくんでいるさま.〈她的脸怎么了?～的?〉彼女の顔はどうしたの, むくんでいますが.

[汸]

pāng [汸汸] (pāngpāng) [形] 書 水が盛んに流れるさま.〈～如河海〉大河や海のように満々と流れる;(«荀子·富國»).

[胮]

pāng [胮臭] (pāngchòu) [形] 方 とてもくさい. = ‘胮胮臭’;四川.〈这里有把狗屎, 怪不得～〉ここにイヌの糞ふんがあるんだから, ひどくくさいのはあたりまえだ.

[彷㊁](徬)

páng ① [彷徨] (pánghuáng) [動] さまよう. 行き来する. あれこれ迷って決まらない.〈～歧途〉分かれ道に迷う.〈～歧路〉わき道を彷徨ほうこうする.〈～顾虑〉ためらい思いわずらう.〈我母亲只气得面白唇青, 一句活也没有, 婶娘也是～失措〉母はもう怒りで顔面蒼白はく, 唇も青くなり, ひとこともなく, 叔母も慌てて我を失った;(«二十年·18»).〈正在～之际, 只见一人打个小伞前来〉ちょうどうろうろしておりますと, ひとりの人が小さな傘をさしてやってまいります;(«古今·40»). ② [彷徉] (pángyáng) [動] 書 徘徊かいする. // ㊀ fǎng

[彷譬] pángbì [動] 方 物請いする;湖南.〈有做有吃, 无做～〉仕事があればおまんまにありつけるが, なければ物ごいだ.

[庞](龐、厐、①②厖)

páng ① 大きい;形や数について.〈数字～大〉数字は膨大である.〈～然大物〉非常に巨大なもの;多く見かけは大きいが内実がないものを指す. うどの大木. ② 乱雑である.〈～杂〉☞ 語彙. ③ 顔. 顔つき.〈脸～儿〉〈面～〉同上. ④ [名] 姓.

〔庞错〕 pángcuò〔形〕㊥入りまじって乱れている.

〔庞大〕 pángdà〔形〕膨大である；しばしば大き過ぎるとか大きくて不適切だとかの意味を含み、形・規模・組織・数量などについて用いる.〈开支～〉支出が膨大だ.〈机构～〉機構が水ぶくれしている.〈我们今天的工作,就是消灭这～的山头〉我々の今日の仕事はこの膨大な山をなくしてしまうことだ.

〔庞眉〕 pángméi〔名〕㊥長く濃いまゆ.〔～皓发〕〔～浩发〕〔成〕長く濃いまゆで白髪のさま；老人の顔を形容する言葉；（《兒女·36》）.

〔庞庞〕 pángpáng〔形〕㊥勢いが盛んで充実している.〈四牡～〉車を引く4頭のウマは逞しい；（《詩經·小雅·車攻》）.

〔庞琴曲线〕 pángqín qūxiàn〔連〕㊥船体の横断面面積の曲線.

〔庞儿〕 pángr〔名〕①㊄顔；〔北京〕,又㊥.〈～亮〉顔が美しい.〈一日照镜,觉得～非旧,潸然泪下〉ある日,鏡に映してみて,顔かたちが昔のようでなくなっているので,はらはらと涙を流した；（《警世·11》）.圓'盘儿'とも書く.②㊥顔の色.表情.〈三娘陌地闻此语,陡把～变〉三娘はふとこの言葉を耳にし,ぱっと顔色を変えた；（《劉知遠》）.

〔庞然大物〕 páng rán dà wù〔成〕☞〔字解〕①；（柳宗元《黔之驢》）.

〔庞统做知县〕 Páng Tǒng zuò zhīxiàn〔歇〕龐統ほどの大人物を県知事などにしておく.㊥'大材小用'〔有能な人材をつまらないことに用いる〕と続く.

〔庞杂〕 pángzá〔形〕㊥㊥雑多である.複雑である.けじめがついていない.乱雑である.〈机构～〉機構が複雑過ぎる.〈议论～〉議論が錯綜している.

［逄］ páng〔名〕姓.

［旁㊀］ **páng** ①そば.傍ら.1）名詞の後につく.〈身～〉体の傍ら.身のまわり.〈路～都种上了树〉道端には,みな木を植えた.2）名詞の前につく；形容詞に近い用法はまれ.〈～门〉☞〔語素〕.〈～院〉☞〔語素〕.②〔形〕その他の.ほかの；〔不変〕；'人'は直接修飾するが,その他の名詞の場合は'的'を用いる.〈～人〉☞〔語素〕.〈还有没有～的事情？〉まだ別の用事がありますか.③（～儿）〔名〕漢字の偏旁.〈竖心～儿〉りっしん偏.④〔名〕姓.//㊁ bàng

〔旁白〕 pángbái〔名〕①舞台で,ほかの劇中人物に背を向けて観衆に向かってしゃべるせりふ.傍白.横を向き声を押し殺して言うせりふ.②ナレーション.

〔旁笔〕 pángbǐ〔名〕本筋から外れた文.駄筆.

〔旁边(儿)〕 pángbian(r)〔名〕そば.傍ら.1）単独で用いる.〈中间是正式代表,～是列席代表〉真ん中が正式代表で,そのわきがオブザーバーです.〈～停着许多小汽车〉そばにはたくさんの乗用車がとまっている.2）名詞の後に用いる.'的'を用いてもよい（'旁'は不可）.〈池塘(的)～〉池のそば；×'池塘的旁'.3）名詞の前に用いる；'的'がつくか,指示代詞の'这''那'がつく（'旁'は不可）.〈～的门通后院〉わきの門は裏庭に通じている.〈～的房间没人住〉隣の部屋にはだれも住んでいない.〈～那个人好面熟〉横にいるあの人は見覚えがある.〈～这两家是谁？〉隣のこの2軒はどういう方ですか.〔～分头〕横分け；散髪.〔～旮旯〕㊄1）そば；〔北京〕.㊥〈～站着俩人〉そばに2人の人が立っている.2）ほかの所；〔北京〕.㊥〈上～呆着去！〉どこかほかの所でおとなしくしていなさい.〔～头〕㊄そば.近く；㊥.〔～子〕㊥そば.㊥〈～恼坏了八戒〉そばでは八戒がすっかり怒ってしまった；（《西遊·27》）.

〔旁边人〕 pángbiānrén〔名〕㊥側女を指す.〈做了～,心里先怯了〉側女の身となっては,心の中にはおどおどしたものが先に立ちます；（《紅樓夢·82》）.

〔旁薄〕 pángbó＝'旁礴','旁魄'〔形〕㊥広くて大きいさま.

〔旁不相干〕 páng bù xiāng gān〔成〕局外者で無関係である.他人にはなんらかかわりがない.〈双手送给我这样一个初次见面～的张金凤,尤其不是情理〉初対面で何のかかわりもない私(張金鳳)にさっさとくれてしまうのは,ますます道理に合わないことだ；（《兒女·9》）.

〔旁侧〕 pángcè㊥＝'旁边(儿)'

〔旁插花〕 pángchāhuā〔名〕大事なことに関係のないたとえ.そえもの的な人・もの.片手間なこと.〈我帮人忙,但～的事却不少〉私は人の手助けをするが,たいしたことでない事が多い.

〔旁插话〕 pángchāhuà〔名〕本筋でない話.

〔旁岔儿〕 pángchàr〔名〕㊄わき道；本筋から離れた話；〔北京〕.〈说到～去了〉話がわき道にそれてしまった.〈这是～,不用多说了〉これは横道にそれた話で,あまりしゃべるには及ばない.〈说～〉〈扯～〉〈撕～〉〈拉～〉話題外の話をする.

〔旁出〕 pángchū〔動〕派生する.〈这事一着手就问题～,真难办〉この件は手をつけると,ほかに問題が出て来て,実にやりにくい.

〔旁道儿〕 pángdàor＝'旁岔儿'

〔旁得香气〕 páng dé xiāngqì〔熟〕一人の人がある人に忠告していて,それを傍らできいていた人にも益することがある；（《大智度論》）.

〔旁阀〕 pángfá〔名〕㊥側弁.

〔旁分〕 pángfēn〔動〕髪を七三のように分ける.

〔旁风〕 pángfēng〔名〕㊥ボウフウ.

〔旁妇〕 pángfù〔名〕㊥側女.

〔旁盖〕 pánggài〔名〕㊥サイド・カバー.サイド・キャップ.

〔旁观〕 pángguān〔動〕傍観する.〈采取～的态度〉傍観的態度をとる.〈他～着这场竞争,并不发言〉彼はその争いを傍観して,発言しない.〈笑着～〉笑いながら傍観する；（《魯·吶·風》）.〈你自己不懂,我们～的很明白的〉あなた自身はわからないだろうが,我々傍観者はよくわかります；（《二十年·17》）.〔～者清〕〔諺〕局外者の方が物事を冷静に正しく見る.㊥〈离婚问题,望你多听听邻居的意见,俗话说,～嘛！〉離婚問題は,きみ,近所の人の意見をよく聞いてごらんなさいよ,ことわざに,局外者の方が物事を冷静に正しく見るというではありませんか.〔～者清,当局者迷〕〔諺〕傍観者には明らかでも,局に当たっているものは迷うものだ.岡目八目.＝'当局者迷,旁观者清'；（《醒世·9》）.〔冷眼～〕〔成〕冷たい目で傍観する.〔袖手～〕〔成〕拱手傍観する.

〔旁轨〕 pángguǐ〔名〕㊥側線.

〔旁皇〕 pánghuáng＝'彷徨'

〔旁击〕 pángjī〔名〕㊥サイド・ブロウ；ゴルフ.

〔旁及〕 pángjí〔動〕ほかに…に及ぶ.他に関係が及ぶ；〔不変〕.〈他学习中文,～中国现代文学〉彼は中国語を学んでいるが,中国の現代文学にも及んでいる.

〔旁阶〕 pángjiē〔名〕家屋間の通路の両側；多く,れんがや石で築いてあり,両側は敷石がへりになっているので'阶'という.

〔旁跨〕 pángkuà〔動〕㊄ウマの背に横座りする；㊥.

〔旁拉儿〕 pánglar〔名〕㊄そば.傍ら；〔東北〕.〈你瞅那～的苞米〉ほら,あの傍らのトウモロコシを見てごらん.

〔旁脸(儿)〕 pángliǎn(r)〔名〕横顔.〔～相片〕横顔の写真.

〔旁耧〕 pánglóu〔名〕溝切りと播種が同時にできる'耧'を使用する時,傍らで'耧'に種を足していく者.

〔旁路〕 pánglù〔名〕側路.バイパス通路.がわ道.わき道.〔～电容器〕㊥バイパス・コンデンサー.〔～阀〕㊥わき道弁.〔～线圈〕㊥バイパス・コイル.

〔旁罗〕 pángluó〔動〕㊥広く分布する.

〔旁落〕 pángluò〔動〕㊥主権が他人の手に落ちる.〈大权～〉政権が他人の手に落ちる.

〔旁门(儿)〕 pángmén(r)〔名〕(正門の傍らの)通用門,くぐり門,横門.

〔旁门车〕 pángménchē〔名〕清代,北京で一,二品の位にある者の乗る車.

〔旁门左道〕 páng mén zuǒ dào〔成〕(宗教・学術などの)正統でない道,邪道.異端の道.

〔旁面〕 pángmiàn〔名〕側面.

〔旁孽〕 pángniè〔名〕㊥妾腹の子.

〔旁纽〕 pángniǔ〔名〕㊥梁の沈約がとなえた作詩をするときの,八病の一つ；五言詩の二句中に双声となるところが二字ある.

〔旁牌〕 pángpái〔名〕昔,盾を称した.

〔旁批〕 pángpī＝'旁注'

〔旁妻〕 pángqī〔名〕㊥側室.〈多取～〉側室をたくさん置く；（《漢書·元后傳》）.

〔旁敲侧击〕 páng qiāo cè jī〔成〕①正面から説明せず,側面から婉曲に表現することのたとえ.面と向かって言わず,それとなく遠回しに言う.あてこする.〈对我有意见,就明明白白地说嘛,何必～呢？〉私に意見があるのならはっきり言ってください,どうして遠まわしに言う必要があるの.〈只不过不应该这样～,应该要明亮亮的叫破了他〉ただこのように遠まわしに言うべきではなく,はっきりと彼をめざめさせるべきです；（《二十年·20》）.②素知らぬ顔で相手を陥れようとする.

〔旁切圆〕 pángqiēyuán〔名〕㊥傍切円.

〔旁亲〕 pángqīn〔名〕㊥傍系の親戚.

〔旁求〕 pángqiú〔動〕㊥①周囲やどこかよそに求める.②あまねく求める.〈～四方,以招贤俊〉四方にあまねく求めて賢人・俊才を招く；（《漢書·翮衡傳》）.

〔旁人〕 pángrén〔名〕①他人.ほかの人.関係のない人.〈这件事由我负责,跟～不相干〉この事は私の責任なので,局外者には関係がない.〈引起～的注意〉他人の注意をひく.②そばの人.

〔旁若无人〕 páng ruò wú rén〔成〕傍若無人.↔'众目睽睽'；（《史記·刺客列傳》）.〈这种～的态度把那极温诚的王畏岩老先生也激愤了〉そのような傍若無人な態度は,あの温厚な王畏岩先生をも激怒させた.〈他跟谁相遇都是～,从不打招呼〉彼はだれと出会っても,いつも態度が尊大でこれまであいさつを交わしたことがない.〈内中有一少年公子,年纪约有三旬,横眉立目,～〉中に一人,若だんながいまして,年のころなら三十ばかり,偉そうな顔をして傍若無人の態度をとっていました；（《三俠·44》）.〈饮至中间,只见严世蕃狂呼乱叫,～〉飲んでいるうちに,厳世蕃はめちゃくちゃにわめき,傍若無人に振る舞いました；（《古今·40》）.

〔旁三框儿〕 pángsānkuàngr〔名〕㊥はこがまえ；漢字偏旁の一つ；'匚'.

〔旁舍〕 pángshè〔名〕㊥母屋のわきに離れて建てられた家屋.

〔旁生〕 pángshēng〔動〕①そばから発生する・起こる.②㊥あまねく

生ずる．万物が生成する．③㊥畜生をいう；仏教語．

〔旁室〕 pángshì〔名〕㊤母屋以外のわき部屋．

〔旁手〕 pángshǒu ＝'旁边(ㄦ)'

〔旁听〕 pángtīng〔動〕①傍聴する．〔～席〕傍聴席．〔～证〕傍聴券．②聴講する．〈他在北京大学～过课〉彼は北京大学で聴講したことがある．〈她不是小学校学生，她是去～的〉彼女は正規の小学校の生徒ではなく，聴講しに行ったのだ．〔～生〕聴講生．

〔旁通〕 pángtōng〔名〕㊃バイパス通路．〔～阀〕バイパス弁．〔～管〕ダウン・パイプ．側管．バイパス・パイプ．〔～孔〕バイパス孔．〔～口〕バイパス・ポート．〔～旋塞〕バイパス・コック．〔形〕㊤融通無礙である．〈触类～〉すべてに融通無礙である．

〔旁骛〕 pángwù〔動〕㊤ほかのことに気がそれる．〔驰心～〕〔成〕ほかのことに心がはせる．

〔旁系〕 pángxì〔名〕傍系．〔～公司〕傍系会社．〔～亲〕〔～亲属〕傍系の親属；父・子・祖父・孫のような直系親属以外の、兄・弟・姉・妹・伯父・叔父・甥・姪などをいう．

〔旁心〕 pángxīn〔名〕㊥傍切円の中心．

〔旁行〕 pángxíng〔動〕㊤①横行する．のさばる．横暴なことをする．②通用する．通行する．あまねく通じる．〈～天下〉天下にあまねく通じる．〔名〕横書きの文字．〔～文字〕同上．

〔旁训〕 pángxùn〔名〕経文の傍らに付す小注．＝'旁注'

〔旁压力〕 pángyālì〔名〕㊇側圧力．＝'侧压力'

〔旁影ㄦ〕 pángyǐngr〔名〕プロフィール．

〔旁院〕 pángyuàn〔名〕☞'正院'

〔旁闸〕 pángzhá〔名〕サイド・ブレーキ．

〔旁帐ㄦ〕 pángzhàngr〔名〕車の窓の日よけ．

〔旁遮普〕 Pángzhēpǔ〔名〕㊞パンジャブ；インド・パキスタン両国にまたがる地域の名．〔～拉玛古猿〕パンジャブ・ラマピテクス．〔～语〕㊞パンジャブ語．〔～族〕パンジャブ族．

〔旁征博引〕 páng zhēng bó yǐn〔成〕博引傍証する；多くの面から材料や証拠を探して来て説明する．〈王太太～，为赵太太的理论下注解与佐证〉王太々は博引傍証して，赵太々の理論のために，注解と証拠を示した．〈他写那篇科学论文，～，论据充足〉彼はあの科学論文を書くのに，博引傍証し，論拠がしっかりしている．

〔旁证〕 pángzhèng〔名〕傍証．〈丁医生出来作一个～〉丁医師が出て来て傍証を示す．〔～材料〕㊄傍証資料．

〔旁支〕 pángzhī〔名〕傍系．

〔旁枝旁叶〕 pángzhī pángyè ＝'旁枝末节'〔成〕枝葉末節．主流・中心・主題を外れた細末なこと．

〔旁主人〕 pángzhǔrén〔名〕家長の同族で傍系の人．〈…，又有两个～怂恿，无不乐为〉…、それにまた二人の傍系の人がけしかけるので，やりたい放題であった；(《紅樓夢・117》)．

〔旁注〕 pángzhù〔名〕傍注．

〔旁尊〕 pángzūn〔名〕㊤伯父・叔父など傍系の尊族．

〔旁坐〕 pángzuò〔動〕連座する；昔，罪を犯した者の罰が親族にも及んだ．

［膀㊂］ páng ☞〔語素〕．∥㊀ bǎng，㊁ pāng，㊃ bàng

〔膀胱〕 pángguāng〔名〕㊅膀胱．＝㊄'尿脬'〔～癌〕㊆膀胱がん．〔～结石〕㊆膀胱結石．〔～镜〕㊆膀胱鏡．〔～检查〕膀胱鏡検査．〔～破裂〕㊆膀胱破裂．〔～实热〕〔中医〕湿気や熱邪が膀胱に停留して膀胱の気化が行われないために起こる病．〔～炎〕㊆膀胱炎．〔～岩蕨〕㊇フクロシダ．〔～异物〕膀胱異物．

［蒡㊀］ páng〔蒡葧〕(pángbó)〔名〕古書で'茼蒿'〔シュンギク〕を指した．∥㊁ bàng

［磅㊁］ páng ①〔磅礴〕(pángbó)〔動〕㊤みなぎる．広がる．散らばる．(うわさなどが)広まる．(香りが)発散する．(悲しみなどが顔に)あふれる．(気力が)満ちる．〈～于全世界〉全世界に広がる．〈气势～〉気力がみなぎっている．〈高峻的城墙在万山～中蜿蜒着〉高くけわしい城壁が見渡す限り続く山々の間をくねくねと延びている．②〔磅硠〕(pángláng)〔擬〕1)小石が落ちる音．2)太鼓の音．∥㊀ bàng

［螃］ páng ☞〔語素〕．

〔螃尖ㄦ〕 pángjiānr〔名〕㊇雄のカニ．

〔螃蜞〕 pángqí〔名〕㊇ベンケイガニ．

〔螃团ㄦ〕 pángtuánr〔名〕㊇雌のカニ．

〔螃蟹〕 pángxiè(又) pángxie〔名〕㊇カニ．ガザミ．ワタリガニ．＝㊄'蟹'〔～过河〕〔歇〕カニが川を渡る．㊄やたらと足を動かすところから'七手八脚'〔大慌てに慌てる・大勢が忙しく立ち回ること〕．〔～花〕㊇ゲンゲ．レンゲソウ．〔～黄子〕㊅カニみそ．〔～季ㄦ〕カニのおいしい季節．〔～夹子〕㊅カニのはさみ．

［篣㊀］ páng ㊇毒のあるタケの一種．∥㊁ péng

［鳑］ páng〔鳑鲏〕(pángpí)〔名〕㊄タナゴの一種．

［嗙］ pǎng ㊄①〔動〕誇張する．ほらを吹く．出まかせに言う；〔北京〕．〈开～〉同上．〈你别听他瞎～！〉彼のほらを真に受けてはいけない．〈他一向是好胡吹乱～的〉彼はもとから出まかせのほら吹き屋です．〈这个人可真～〉彼という人はほんとうにほら吹きだ．〈～得厉害〉ずいぶんひどいほら吹きだ．〈～张〉(-zhang)ほらを吹く．〈吹～懵诈〉あの手この手を使って人をぺてんにかける．②〔動〕吹聴する；〔北京〕．〈他老爱～自己见识多〉彼はいつも自分の見識が高いことを吹聴したがる．■'镑'と表記する例．〈便是没人来问，因话提话，还要找着镑两句〉だれも尋ねてこなくても，話の糸口を見つけて，少しばかり吹聴しようとしていた；(《兒女・21》)．③〔動〕とりざたする．うわさをする；〔東北〕．〈啥话不听根梢的就乱～～〉どんな話か内容を聞かず，やたらにとりざたする．

［耪］ pǎng〔動〕鋤で土をほぐす．すく．〈～谷子〉アワの畑をすく．

〔耪地〕 pǎng, dì〔動〕畑をすく．畑の土を鋤でほぐす．〈耪了地休息〉畑をすいたら休憩する．

〔耪青〕 pǎngqīng〔動〕㊄発育中の農作物のある畑をすく；東北地方ではこの時期，日雇いを使ったので，日雇いで農作業をするという意にも用いる；〔東北〕．

［髈㊀］ pǎng〔名〕㊄もも．＝'大腿'∥㊁ bǎng

［搒］ pǎng ＝'搒'

［搒㊂］ pǎng ㊄①〔動〕激しくぶつかる；〔四川〕．〈～到墙，～起多大个包了〉壁にぶつかって大きなこぶができた．②〔動〕触れる；〔四川〕．∥㊀ bàng，㊁ péng

〔搒倒〕 pǎngdǎo〔副〕㊄ややもすれば．なにかというと；〔四川〕．〈～就怄气〉なにかというと，すぐ気をくさらさせる．

〔搒动〕 pǎngdòng〔動〕㊄触れる；〔四川〕．〈没～一筷子这豆腐乳〉この'豆腐乳'にひと箸もつけていない．

〔搒搒货〕 pǎngpǎnghuò〔名〕㊄壊れやすい物；〔四川〕．

［胖㊀］(肨) pàng ①〔形〕太っている．↔'瘦'〈他长得很～〉彼は太っている．〈肥～〉太っている．②(～子)*〔名〕太っている人．③〔名〕姓．∥㊁ pán

〔胖袄〕 pàng'ǎo〔名〕①演劇用の服装で衣装の下に着る綿入れのチョッキ．②綿入れの短衣；戦場で槍や矢などの武器から身を守るもの．

〔胖病〕 pàngbìng〔名〕肥満症．

〔胖勃愣登〕 pàngbólèngdēng〔形〕㊄太っているさま；㊅．

〔胖不出溜(的)〕 pàngbuchūliū(de)〔形〕㊄でぶでぶに肥えているさま；〔東北〕．〈那个姑娘长得不怎样，～〉あの娘はあれじゃね，でぶでぶだからね．

〔胖部敦ㄦ〕 pàngbudūnr〔形〕㊄少し太っていて背が低い；〔北京〕．〈他是个～的〉彼はやや太っていて背が低い．

〔胖不腾腾〕 pàngbutēngtēng〔形〕真ん丸に太ったさま；'不'には実義がない．〈三喜的两只小手～〉三喜の小さな両手はぽちゃぽちゃしている．

〔胖大〕 pàngdà〔形〕太って大きい．㊅

〔胖大海〕 pàngdàhǎi〔名〕①アオギリ科の高木；種子を水に浸すと海綿状になる；薬用．②①の種子．

〔胖搭乎(的)〕 pàngdahū(de)〔形〕㊄太っていてかわいい；〔東北〕．

〔胖登登(的)〕 pàngdēngdēng(de)〔形〕丸々太っているさま．

〔胖嘟嘟(的)〕 pàngdūdū(de)〔形〕㊄①太ってでっぷりしているさま．ぶくぶく太っているさま．＝'胖乎乎(的)'②㊅丸々と太っている；多く子どもを指す；〔四川〕．〈小女孩挺漂亮，～的〉お嬢ちゃんはとてもきれいで，丸々している．

〔胖笃笃〕 pàngdǔdǔ〔形〕㊄太っているさま；㊅．〈面孔～〉顔が丸々している．

〔胖敦敦(的)〕 pàngdūndūn(de) ＝'胖墩墩(的)'〔形〕でっぷり太っているさま．〈看他～的样子，倒像很有福气的〉彼のでっぷりしているようすを見ると，かえって福々しく見える．

〔胖墩ㄦ〕 pàngdūnr〔名〕でぶ．ふとっちょ；俗語．

〔胖哥〕 pànggē ＝'伴哥'

〔胖哥ㄦ〕 pànggēr ＝'伴姑ㄦ'

〔胖鼓鼓(的)〕 pànggǔgǔ(de)〔形〕ぶくぶくに太っているさま．

〔胖古轮墩〕 pànggulúndūn〔形〕㊄丸々と太っているさま；㊅，〔東北〕．〈她还没给我抱上一个白白净净～的大孙子〉彼女はまだ私に色の白い丸々太った孫を生んでくれない．

〔胖官〕 pàngguān〔名〕㊄①(閻魔庁の)判官；'判'の韻尾が'官'の声母を受けて同化し後鼻音(-ng)となったもの；〔四川〕．②太った人．顔がむくんでいる人；〔四川〕．

〔胖汉〕 pànghàn〔名〕太った男．

〔胖乎乎(的)〕 pànghūhū(de)〔形〕(人が)丸々と太っているさま．太ってぽちゃぽちゃしているさま．ふっくらと太っているさま．〈～的腮帮子〉ふっくらとしたほお．〈他有一张红润的，～的脸〉彼は赤みがさしてつやつやで，ふっくらと太った顔をしている．〈这个娃娃～的，真招人喜欢〉この赤ちゃんはぽちゃぽちゃとして，だれからも好かれる．

〔胖花〕 pànghuā〔名〕市松編み．

〔胖胖瘦瘦〕 pàngpangshòushòu〔名〕多くの太った人や，やせた人．

[胖手胖脚] pàng shǒu pàng jiǎo 〔成〕太ってぽちゃぽちゃしているさま. 〈这孩子～的真可爱〉この子はぽちゃぽちゃとしていて、とてもかわいい.

[胖瘦] pàngshòu 〔名〕太り具合.

[胖头鱼] pàngtóuyú 〔名〕(魚) ① コクレン. クロレンヒイ. ＝'鳙 yōng' ② ウグイ.

[胖娃娃] pàngwáwa 〔名〕赤ちゃん.

[胖小子] pàngxiǎozi 〔名〕① 太った男の子. ② (方) 小型のストーブの一種；〔北京〕.

[胖壮] pàngzhuàng 〔形〕太っていて強健である. 〈只见一个～大汉正和几个女孩子收拾桌凳〉ふと見ると、一人の太った強健な大男が数人の女の子と、机やいすを片づけていた.

[胖子] pàngzi 〔名〕太った人. [～的裤带] 〔歇〕太っちょのズボンの帯. (喩) ('全不打紧' 〔完全にしっかりと締めることはできない〕と続き、'打紧'には重要であるという意味もあるので)たいしたことはないの意；(«蕩寇志·77»). [～也不是一口吃的] 〔諺〕太った人は一口食べて太ったのではない. (喩) 事は一朝一夕にならず. 結果は長い間の積み重ねででるもの；(«紅樓夢·84»). [～坐驴车] 〔歇〕でぶがロバ車に乗る. (喩) ('窄得下不来' 〔窮屈で降りられない〕と続き、'窄'には生活が苦しいという意味もあるので)貧乏でどうにもならない. [大～]ひどく太った人. 肥満児. [打肿面孔充～] 〔諺〕顔をたたいて腫れ上がらせ、太っているふりをする. (喩) (太っていることを'发福'ということから)体裁ぶって無理をして裕福なふりをする. やせ我慢をする；'打肿面孔'で区切って'歇后语' 〔しゃれ言葉〕として用いることもある.

[胖揍] pàngzòu 〔動〕(方) ひどく殴る；〔北京〕, 〔東北〕. 〈给了他一顿～〉彼を思いきり殴ってやった.

PAO ㄆㄠ

[抛](拋) **pāo** ① 〔動〕ほうる. 投げる. 〈～球〉ボールを投げる. ② 〔動〕捨てる. 後に残す. 〈～妻别子〉妻を捨て、子と別れる. 〈跑到第三圈, 他已经把别人远远地～在后面了〉3周目で、彼はもうほかの人をはるかに引き離していた. 〈把它～开〉それを捨てる. ③ 投げ売りする. ダンピングする. 〈～售〉☞〔語彙〕.

[抛别] pāobié 〔動〕捨て去って別れる. 〈杨公苦死告辞要回县来, 薛宣尉再三不忍～〉楊公はどうしても県に戻りたかったが、薛宣尉は何度も引きとめて別れるのに忍びなかった；(«古今·19»).

[抛补] pāobǔ 〔動〕(商) 出合いをとる；為替銀行が自行の為替持ち高を市場で買い埋めたり売り埋めたりすること.

[抛残] pāocán 〔動〕(書) 投げ捨てられめちゃくちゃに壊れる.

[抛出] pāochū 〔動〕(貶) 公にする. 公表する. 提出する. 持ち出す；(考え·計画などを)臆面もなく出す. 〈究竟～了一些什么样的英雄形象？〉いったいどのような英雄の形象を持ち出したのか. 〈～了国民文学的口号〉国民文学というスローガンを臆面もなく持ち出した. 〈～反动学说〉反動学説を堂々と公にする. 〈～了坚决收缩的方针〉断固縮小する方針を打ち出した.

[抛掉] pāo, diào 〔動〕投げ捨てる. ほうり出す. 〈把这种想法～吧！〉そんな考えは捨ててしまえ. 〈把正当的工作～〉まっとうな仕事をほったらかしてしまう. 〈他决心～洋拐棍, 闯出自己的新路来〉彼は外国依存をやめ、自分の新しい道を切り開こうと決心した.

[抛躲] pāoduǒ 〔動〕(白) (恋人などを)捨てる.

[抛费] pāofèi 〔動〕(方) (物·時間を)むだにする, むだ遣いする. 〈～光阴〉時をむだにする.

[抛戈弃甲] pāo gē qì jiǎ 〔成〕戦いに敗れ兵士が散り散りに逃げおちること；(«花月痕·4»).

[抛光] pāoguāng (機) 〔動〕仕上げみがきをする. つやだしをする. 〔名〕つやだし. つやだし研磨. 鏡面仕上げ. ポリシング. [～表面]鏡肌. [～布]つやだし布. [～布轮]研磨モップ. [～粉]砥の粉. [～膏] [～剂]光沢用コンパウンド. [～机]つやだし盤. つやだし機. ポリシング·レース. ポリシングマシン. ポリシャー. [～蜡]つやだしワックス. [～轮]研磨モップ. [～面]つやだし面. [～器]ポリシャー. [～纸]研磨紙.

[抛海] pāohai 〔形〕(方) 物がたくさんある. 掃いて捨てるほどある；〔北京〕. 〈东西～, 所以吃着放心〉物がたくさんあるから、食べていて安心だ. 〈今天招待客人, 酒饭要～些〉今日お客を招くので、酒肴はふんだんに用意しなければならない. 注 '泡海'とも書く.

[抛话] pāohuà 〔名〕(白) いつわりのような言葉. でたらめのような言葉. 〈阿说～！方才通共拿出三百头来, 老爷还了我五两, 这里还剩五十五两, 你那里怎得还会有三百两？〉きみはおかしいことを言うね、たった今全部で3百'两'を出して、だんな様が私に5'两'を返してくれて、ここにまた55'两'が残っているというのに、おまえのところになんでまた3百'两'があるのか；(«兒女·39»).

[抛荒(了)] pāohuāng(le) 〔動〕(時間をかけた仕事を)投げ出す. 放置する. おろそかにする. 〈～了学业〉学業を投げやりにした. 〈～岁月〉歳月をおろそかにする. 時間をむだに費やす；(«兒女·33»). ② (腕などが使わず)なまる. 〔名〕(pāohuāng) ほったらかして荒れたままの土地. 〈～苇场〉荒れ地や葦原；(«金瓶梅·78»).

[抛货] pāo, huò 〔動〕投げ売りする.

[抛家失业] pāo jiā shī yè 〔成〕家をほうり出して財産を失う；家を顧みない. 家を食いつぶす；(«二拍·8»).

[抛开(了)] pāo, kai(le) 〔動〕投げ出す. ほうり出す. 捨て去る. 〈～了妻子儿女, 一个人去修行〉妻子をほうり出して一人で修業に出た. 〈～了多数群众〉多数の大衆を捨て去る. 〈～留恋故乡的情绪〉故郷への未練を捨てる. 〈把书～〉本をほっぽり出す；(«醒世·16»).

[抛空] pāokōng 〔動〕空売りする.

[抛口风] pāo kǒufēng 〔熟〕(話の中で)暗示する, それとなく言う, ほのめかす.

[抛浪头] pāo làngtóu 〔熟〕(方) 空威張りして相手を屈服させる. かさにかかって相手を脅かす；〔呉〕.

[抛离] pāolí 〔動〕捨てて離れる. 見捨てる. 〈～乡井父母兄弟〉故郷の父母兄弟を見捨てる；(«古今·23»).

[抛脸] pāo, liǎn 〔動〕① 顔を出す. ② (方) 顔をつぶす.

[抛梁] pāoliáng 〔動〕(方) 棟上げの時に、'糕'や'团子' 〔だんご〕、'馒头'などを梁の上から投げて、みんなに取らせる；〔閩〕, 又(白).

[抛落] pāoluò 〔動〕(書) 投げおろす.

[抛满] pāomǎn 〔動〕(白) 思う存分に(金などを)遣う. 〈～也不尽的〉思う存分遣っても遣い切れない；(«姻縁·68»).

[抛锚] pāo, máo 〔動〕① 投錨する. 錨をおろす. ② (自動車などが)故障して動かなくなる. 〈谁知车子在路上～了〉車が途中で故障して動かなくなるとは思いもよらなかった. ③ (方) (仕事が事故などで)中止になる, 中止する；〔閩〕. ④ 考えが止まる. 〈他的思想～了〉彼の思考は止まってしまった. 〔名〕(pāomáo) 停泊. 投錨. ↔'起锚' [～处]停泊地.

[抛盘] pāopán 〔動〕先物取り引きをする.

[抛撇] pāopiē 〔動〕① 投げ捨てる. 捨て去る. 〈～财物〉財物を捨て去る. ② (白) ほうり出す. おいてきぼりにする；席をはずすなどして. 〈适间～, 请勿见怪！〉先程は席をはずしましたが、どうかご了承ください；(«水滸·4»).

[抛妻离子] pāo qī lí zǐ 〔成〕妻子を置きざりにする.

[抛妻弃子] pāo qī qì zǐ ＝'抛妻离子'；(«古今·3»). 〈～, 去奔赴国难〉妻子を捨てて、国難に赴く.

[抛起发球] pāoqǐ fāqiú 〔連〕(体) トス·サービス；バドミントン.

[抛弃] pāoqì 〔動〕放棄する. ほうり出す. 見捨てる. 〈被朋友～〉友達に見離される. 〈人们～了自私自利, 生长了爱国主义和国际主义〉人々は自己本位を捨て、愛国主義と国際主義を育てた. 〈把多年清行直～〉長年の精進をまったく無に帰してしまわれた；(«清平·五戒禪師»). 〔名〕(商) 船外投棄. 投荷.

[抛清] pāoqīng (白) ＝'撇清(儿)〔動〕①'

[抛球] pāoqiú 〔名〕(体) ① トス. トスアップ；バスケットボール. ② '滚球' 〔ボーリング〕の旧称. [～场]ボーリング場.

[抛球掷果] pāo qiú zhì guǒ 〔成〕'绣球' 〔刺しゅうしたまり〕や果物を投げる；婿選びの方法. 女性の男性に対する愛情の表現；(«十二樓·合影樓»). ☞'潘郎掷果' (☞'潘郎'), '抛绣球'

[抛去] pāoqù 〔動〕① 投げ去る. 投げ捨てる. ② 除く. 除外する. 〈～他以外, 都是常客儿〉彼を除いてみななじみ客である.

[抛却] pāoquè 〔動〕投げ捨ててしまう. 捨て去る. 〈～旧包袱〉思想上の古いわだかまりを投げ捨てる. 〈到如今闪了老母, ～妻子, 不能见面〉今となっては老母と妻をほったらかしにしてきましたので、会うことができません；(«三俠·5»). 〈你不听我言～书本, 我却不跟你终身〉あなたが私の言葉をきき入れて本を捨てなければ、私はあなたと一生を共にしない；(«古今·27»).

[抛入] pāorù 〔動〕(書) 投げ入れる.

[抛洒] pāosǎ 〔動〕①＝'抛撒' ② (白) (涙を)はらはら流す.

[抛撒] pāosǎ(又) pāosa 〔動〕(投げ捨てるようにして)まき散らす. 散らばる. こぼす. やたらに捨てる. 浪費する. 〈不知哪个挑麦子, ～了一些在大路旁〉だれが担いだムギか知らぬが、道端にかなり落ちている. 〈把家业都～光了〉家の財産をすっかり使い果たしてしまった. 〈～一腔热血〉熱い血潮が胸いっぱいにほとばしる. 〈就是清水, 这碗里倾到那碗内, 也～些儿〉水でも、こちらの碗からあちらの碗に移せば、少しはこぼれる；(«金瓶梅·86»).

[抛散] pāosàn 〔動〕(旧) ① 捨て去る. ② 分け与える. 〈十八岁上, 父母双亡, 便把家财～, 分赠亲族乡党〉18歳のおり、父母が共に死ぬと、家財を分けて、親族や同郷の人に贈った；(«古今·14»).

[抛砂] pāoshā 〔名〕(機) スリンジング. [～头] (機) 回転インペラ.

[抛闪] pāoshǎn 〔動〕捨て去る. 投げ捨てる. 投げうつ. 〈～下一大片家业〉大きな財産を投げ捨てた. 〈把骨肉家園齐来～〉肉親家園をみな投げうつ；(«紅樓夢·5»). 〈休～了恩爱夫妻〉恩愛深い夫婦の関係を捨て去ってはいけない；(«京本·15»).

[抛舍] pāoshě 〔動〕(書) 放棄する. 投げ捨てる.

[抛射] pāoshè 〔動〕投てきする. 〈～炸药包〉爆薬包みを投てきする. [～筒] 1) てき弾筒. 2) ミサイル発射塔.

[抛声调嗓] pāo shēng diào sǎng 〔成〕大声で話す. 〈～, 要他晓得〉声を大にして彼にわからせようとします；(«二拍·7»).

[抛声炫俏] pāo shēng xuàn qiào 〔成〕声をかけたりあだっぽさをひけ

らかしたりする；（《清平·刎頸》）.

［抛生藕］ pāo shēng'ǒu〔熟〕㋕ 女性が男性をおだてあげて、掌中のものとする．＝'卖生藕'；㊎．

［抛售］ pāoshòu〔動〕投げ売りする．ダンピングする．売り払う．蔵払いする．〈～美元，抢购黄金〉ドルを投げ売りし、争って金を買う．〈为了清理存货，各商店在进行～〉冬物一掃のため、方々の店は投げ売りをする．〈亏本～〉元を割って投げ売りする．〈他们不能不忍痛～〉彼らは苦痛を忍んで投げ売りせざるをえない．〈品质过次，卖方不敢～〉品質が悪すぎるので、売り手は売り払いをためらう．

［抛摔］ pāoshuāi〔名〕㊍ ともえ投げ；柔道．

［抛水］ pāoshuǐ〔動〕㋕ ブタを売買するとき、はかりにかけてから腹の中の食物の重さをさしひく；㊎．

［抛梭引线］ pāo suō yǐn xiàn〔成〕梭ひを投げて糸を引く．㊙ 中に立って人の間を取り持つ．

［抛头颅］ pāo tóulú〔熟〕頭を投げうつ；命を投げ出す．一身を犠牲にする．［～洒热血］〔熟〕命を投げ出して熱血をそそぐ．正義のため命を投げ出す．

［抛头露面］ pāo tóu lù miàn〔成〕① ㊀ 婦女子が人前に顔を出すこと．〈一个女孩子，整天在外，～的像什么话！〉女の子が、一日じゅう家の外を出歩いて、世間の目にさらされるなんて、とんでもないことだ．〈娘子，你还是躲在西间去，不要～的！〉おまえは、西の部屋に隠れたままでいて、姿を現してはいけないよ；（《三俠·12》）．〈街坊人家看着，～的，不吃人笑话？〉隣近所の人の見ている前に顔をさらして、笑われるのではありませんか；（《金瓶梅·86》）．② 公然と姿を現すこと．人前に出しゃばること．〈此人倒台之后，不再～〉この人は失脚してからは再び公然と姿を現すことはない．

［抛头洒血］ pāo tóu sǎ xuè〔成〕＝'抛头颅洒热血'（☞'抛头颅'）

［抛堶］ pāotuó〔名〕宋代盛んに行われた瓦石がを飛ばす遊戯．

［抛丸叶轮］ pāowányèlún〔名〕㊏ アブレーター・ホイル．

［抛网］ pāo wǎng〔連〕網を打つ．

［抛文］ pāo，wén〔動〕㋕ 典故を引いたり、難しい言葉を遣ったりする．難しい言葉を遣って学のあるところをひけらかす；四川，貴州．〈老爷们都爱～〉老人たちは学をひけらかしたがるものだ．〈我也会～呢！〉おれも難しい言葉を遣って学のあるところをひけらかすのはうまいよ．

［抛物面］ pāowùmiàn〔名〕㊜ 放物面．［～镜］放物面鏡；反射面が放物面になっている鏡．［～天线］パラボラアンテナ．皿型アンテナ．

［抛物线］ pāowùxiàn〔名〕㊜ 放物線．

［抛下］ pāoxià〔動〕㊀ 投げ捨てる．

［抛箱］ pāoxiāng〔動〕㊀ 訴状を出す；宋・明代の役所では訴状を入れる箱を備え付けていて、告訴人が訴状を箱に入れた．＝'撺箱'〈词状人～，大尹看到第十来纸状〉告訴人が訴状をほうり込むと、大尹はおよそ10番目ぐらいの訴状まで目を通しました；（《古今·36》）．

［抛绣球］ pāo xiùqiú〔連〕'绣球'を投げる；少数民族の風習で、一種の婿選びの方法．

［抛在脑后］ pāozai nǎohòu〔熟〕すべて忘れ去る．捨ててとんと顧みない．〈一心贪玩把学习～〉遊びに夢中で学習をすっかり留守にした．

［抛在九霄云外］ pāozai jiǔxiāoyún wài〔熟〕以前のことをすっかり忘れてしまうたとえ．

［抛针引线］ pāo zhēn yǐn xiàn〔成〕針を捨て、糸を引く．㊙ できない相談をする．

［抛掷］ pāozhì〔動〕㊂ 投げ捨てる．＝'扔'〈他连忙～了手里的书〉彼は急いで手の中の本を投げ捨てた．［～器］㊏ キッカー．［不许～］投げ出し無用．

［抛珠滚玉］ pāo zhū gǔn yù〔成〕涙がしきりに流れ出るさま；'珠''玉'ともに涙のたとえ；（《紅樓夢·34》）．

［抛珠撒豆］ pāo zhū sǎ dòu〔成〕はらはらと涙を流す．〈眼泪如～〉大粒の涙がはらはらとこぼれた；（《水滸·62》）．

［抛砖落地］ pāo zhuān luò dì〔成〕れんがを投げると地面に落ちる．㊙ ことを確実にやる．〈一字字都要～的〉一言一句に重みがある；（《兒女·40》）．

［抛砖引玉］ pāo zhuān yǐn yù〔成〕① れんがを投げて玉を引く．㊙ 自分の意見を述べ、他人の貴重な意見を引き出すこと；自分の意見を述べるとき、謙遜して言う；（《景德傳燈錄·10》）．〈我的发言不过是～〉私の発言は、一石を投じたにすぎません．② ㊀ エビで鯛を釣る．麦飯で鯉を釣る．〈想出一个～之法来〉エビで鯛を釣る手を思いついた；（《照世盃·2》）．

［泡㊀］ pāo ①（～ㄦ）〔名〕柔らかく膨らんだもの．〈豆腐～ㄦ〉揚げ豆腐．〈眼～〉まぶた．②〔形〕（中が詰まってなく）柔らかい．（パンなどが）ふかふかしている．〈～枣〉青いナツメを湯につけて赤くしたもの；味はよくない．〈这块木料发～了〉この木材はふかふかになった．〈这石头太～了，做磨子要不得〉この石は柔らかすぎ、うすにしようとしても無理だ．③（～子）*〔名〕㋕ 小さな湖．円形の小湖沼やみずたまり；おもに地名に使われる．［月亮泡］（Yuèliangpāo）地名；吉林省．④〔量〕1）＝'脬②'〈一～屎〉1度の便．〈两～尿〉2度の小水．2）㋕ つぼの出る回数を数える；四川．⑤〔形〕㋕ 品質がふんわりと柔らかい；北京．〈这种线～〉この糸は柔らかい．〈这种木头～得厉害〉この木は柔らかくて仕方がない．⑥〔動〕㋕ むくむ；北京．〈被褥晒～了〉布団を干して膨らんだ．㊟ ⑤ ⑥ は'雹''穷''橐'とも書く．〃㊁ pào

［泡打粉］ pāodǎfěn〔名〕㋕ ふくらし粉．＝'发酵粉'；㊎．

［泡果荷］ pāoguǒqǐng〔名〕㊐ アワミアオイ．

［泡花树］ pāohuāshù〔名〕㊐ アワブキ．

［泡货］ pāohuò〔名〕① かさ高貨物．② ㋕ 大きいだけで内容のないもの．実のないもの．

［泡囔］ pāonāng〔形〕① 柔らかでふんわりしている．㊕〈新棉袄～〉新しい綿入れの上着はふわふわしている．〈泡泡囔囔的棉花〉柔らかい綿花．㊟ 北京語では'泡囊''橐囊'とも書き'pāonang'と発音する．②（肉が）ぶよぶよしている．（衣服が）だぶだぶしている．㊕

［泡囊草］ pāonángcǎo〔名〕㊐ アワブクログサ；ナス科．

［泡ㄦ轻］ pāorqīng〔形〕㋕ ふわふわと軽い；北京．〈海绵垫子～〉スポンジのクッションはふわふわと軽い．〈～的鞋〉ふわふわと軽い靴．

［泡松］ pāosōng〔形〕㋕ ふわふわと柔らかである；北京．〈这面包发得多～〉このパンはなんとふわふわに焼き上がったことだろう．㊟ '囊松'とも書く．

［泡桐］ pāotóng〔名〕㊐ キリ．ココノエギリ．＝'桐'

［泡枣］ pāozǎo〔名〕☞ 字解 ②．

［泡竹］ pāozhú〔名〕㊐ アワダケ．

［泡子］ pāozi〔名〕㋕ ☞ 字解 ③；東北．〈屯落东边的～里，菱角开着小小的金黄色的花朵〉村の東にある大きな池には、小さな金色の菱ひの花が咲いている．☞'泡子 pàozi'

［泡子肉］ pāoziròu〔名〕㋕ 脂身のブタ肉．＝'肥肉'

［脬］ pāo ① 膀胱ぼう．〈尿～〉同上．②〔量〕大小便の回数．〈一～屎〉一回の大便．

［刨㊀］ páo ①〔動〕掘る；つるはしを使うような動作で．〈～花生〉ラッカセイを掘る．〈～一个坑ㄦ〉穴を掘る．②〔動〕引く．減じる．除く；俗語．〈～去他还有两人〉彼を除いてほかに二人いる．〈十五天～去五天，只剩下十天了〉15日から5日を引くと、ただ10日しか残らない．③〔動〕㋕ 深く追求する；北京．〈别～起来没完！〉しつこく根掘り葉掘り聞くな．〈～根ㄦ问底〉☞ 語素．④〔動〕㋕ ギャグの落ちを見破られる；北京．⑤ ㋕ たゆまず研究する；㊎．㊟ ③ ④は'麅''跑'とも書く．〃㊁ bào

［刨埯］ páo，ǎn ＝'刨垵'〔動〕（種をまくのに）穴を掘る．

［刨槽］ páo，cáo〔動〕みぞを掘る；土台用の．〔名〕（páocáo）㊏ ガウジング．［～炬］ガウジング・トーチ．

［刨哧］ páochi〔動〕掘る．掘り起こす．

［刨除］ páochú〔動〕（もともとあるものから）除外する．〈～打官司送礼、请客、走门子等等许多花销以外，还重新修建厂房〉裁判を有利に運ぶために贈り物をしたり、食事に招待したり、運動したりなどの多くの費用を除いて、さらに新しく工場の建物を建てる．

［刨地］ páo，dì〔動〕土地や畑を掘る．

［刨分ㄦ］ páo，fēnr〔動〕（試験などで）減点する．

［刨根（ㄦ）］ páo，gēn（r）〔動〕① 根を掘る．根を掘り起こす．② 徹底的に追及する．〈他不再想～问底地追问〉これはもう二度と問い詰めようとは思わなかった．［～究底］＝'刨根（ㄦ）问底（ㄦ）'［～（ㄦ）问底（ㄦ）］〔成〕根掘り葉掘り尋ねる．㊞〈你个小孩子家，直门～干啥？〉子どものくせに、しきりに根掘り葉掘り聞いてどうするのか．

［刨工钱］ páo gōngqián〔連〕㊀ 賃銀を削る．〈怎么还吃那行行ㄦ，不～呀？〉あんな物を食べたら、賃金を引かれてしまうではないか；（《三俠·80》）．

［刨花生机］ páohuāshēngjī〔名〕ラッカセイを掘る機械．

［刨掘］ páojué〔動〕掘る．削り掘る．

［刨开（了）］ páo，kāi（le）〔動〕掘りひろげる．掘り起こす．掘り除く．

［刨坑］ páo kēng〔連〕穴を掘る．

［刨煤镐］ páoméigǎo〔名〕（石炭採掘用の）コール・ピック．

［刨煤机］ páoméijī〔名〕㊏ ㊑ プレーナー．コール・プラウ．コール・プレーナー．

［刨闹］ páonào〔動〕㋕ ① 耕す．〈他家种了几亩山地，全凭儿子～〉彼の家は何'亩'かの山の中の畑をつくっているが、すべて息子にまかせっきりだ．② する；包括動詞．＝'搞'，'弄'〈好日子是人～的，不是天生命定的〉よい暮らしは人が作るもので、生まれつき運で決まっているものではない．

［刨皮］ páopí〔名〕（包装などを除いた）中身．正味．〈～二十斤重〉正味20'斤'の重さ．

［刨去］ páoqù〔動〕減じる．除く．☞ 字解 ②．

［刨山药］ páo shānyào〔連〕ジャガイモを掘る．

［刨书］ páoshū〔動〕㋕ 本にかじりつく；㊎．

［刨树搜根］ páo shù sōu gēn ＝'刨树要搜根ㄦ'；（《兒女·23》）．

［刨树要搜根ㄦ］ páo shù yào sōu gēnr〔諺〕根掘り葉掘り尋ねる．徹底的に問いただす．根本の原因をただす．〈这姑娘是天生半分不认错，一字不饶人，拉口子要见血，～的脾气〉この娘は生まれつき間違いは決して認めないし、一字一句でも容赦しない，物事は徹底的に追求しなければ気がすまないという気性である；（《兒女·19》）．

［刨土机］ páotǔjī〔名〕㊏ スクレーパ．

〔刨挖〕páowā〔動〕掘り出す.
〔刨削〕páoxiāo〔名〕〔機〕平削り.
〔刨治〕páozhì〔動〕いじめる. 苦しめる. 〈你又来～他们！〉きみはまた彼らをいじめに来たのか.

［庖］ páo ①調理場. 台所. 炊事場. ＝'厨房'〈～人〉コック. ②調理人. コック. ＝'厨师'〈名～〉有名な調理人. ③調理する. 処理する. 〈～代〉〈代～〉代わって事を処理・担当する. ④〔名〕姓.
〔庖厨〕páochú〔名〕〔書〕台所. 料理場. 炊事場. ＝'厨房'
〔庖代〕páodài〔動〕〔書〕☞〔字解〕③.
〔庖丁〕páodīng〔名〕〔書〕料理人. 〔～解牛〕〔成〕その人の技が神技の域に達している；(《莊子・養生主》).
〔庖鼎〕páodǐng〔名〕〔書〕賢臣をいう；殷の湯王が伊尹を'庖人'〔料理番〕から重用して三公とした故事.
〔庖立不相容原理〕Páolì bùxiāngróng yuánlǐ〔連〕〔物〕パウリの原理；パウリの禁制原理あるいは排他原理ともいう.
〔庖人〕páorén〔名〕〔書〕料理人. コック. 〈少刻, ～进鱼脍〉ほどなく、料理人がなますを出した；(《三國・68》).
〔庖宰〕páozǎi〔動〕〔書〕屠殺する. 〈只知有个姑舅哥哥, 专能～, …〉ただ知っていることといえば、従兄がいて腕のよい料理人だということだけで、…；(《紅樓夢・77》).

［咆］ páo (トラなどが)ほえる.
〔咆勃〕páobó〔形〕〔書〕士気の盛んなさま. 〈何猛气之～〉何とたけだけしい士気が荒れ狂ったことか.
〔咆哮〕páoxiào〔動〕猛獣がほえる. 〈物类皆～大怒〉生き物はすべて激怒してほえたてた；(《初拍・37》). 〔例〕〈那虎便～性发, 剪尾弄风起来〉そのトラは、ほえたけり、尾を震わして、風を起こし始めた；(《金瓶梅・1》). 〔転〕怒りどなる. 〈～如雷〉どなる声が雷のよう. 〈我不怕她将对我如何发怒和～〉私は彼女が私に対していかに怒ろうが、どなろうが恐れない. 〈～公堂〉〔旧〕旧時、民衆が訴訟を起こし、判決の不当を大声でわめいたり、不服を訴えたりして秩序を乱すこと. 〔例〕〈不去教训自己的儿子, 倒在这里～, 真正岂有此理！〉自分の子どもを訓戒せずにかえって大声で不服を述べて、法廷秩序を乱すとはいかなる所存じゃ；(《官場・40》).

［狍］（麅） páo (～子)〔名〕〔動〕ノロ. ノロジカ；シカよりも小さく、毛は夏にはくり色で、冬に茶色となり、雄には分枝状の角がある.

［炮㊀］ páo ①〔動〕〔中薬〕中国医薬を造る方法の一つ；生薬を熱したなべの中に入れて熱しながら細かくする. 〈～姜〉同上の方法で作ったショウガ；中国医薬では止血・鎮痛薬. ②〔動〕物を包んで焼く. 〈～凤烹龙〉☞〔語彙〕. ■現在、単用する場合は bāo と読む. // ㊁ bāo, ㊂ pào
〔炮凤烹龙〕páo fèng pēng lóng ＝'炮凤煮龙'〔成〕珍貴な料理をいう；(《王西廂・2・1》).
〔炮格〕páogé〔名〕火あぶりの刑；炭火の上に油を塗った銅柱を渡し、上を歩かせて炭火の中に落とす. 〈～之刑〉火あぶりの刑；(《宣和》).
〔炮炼〕páoliàn〔動〕中国医薬を加熱して水分や雑質を除く. 焙煎する.
〔炮龙煮凤〕páo lóng zhǔ fèng ＝'炮凤烹龙'
〔炮烙〕páoluò〔旧〕páogé〔名〕＝'炮格'〔動〕火にあぶる.
〔炮氏〕páoshì〔名〕〔書〕料理人. ＝'庖丁'〈朱八世与～为仇〉朱八は代々あの料理人とは仇同士です；(《夜怪》).
〔炮暑〕páoshǔ〔名〕〔書〕盛夏.
〔炮燥〕páozào〔動〕心中いらいらして体が熱くなる；'炮'は物を包んで焼くこと. 〈见你一恼, 我一～就脱了〉あなたがお怒りになったので、体がかあっとなって脱いでしまいました；(《紅樓夢・20》).
〔炮制〕páozhì〔動〕①〔中〕中国医薬原料を薬にする；'烘''炮''炒''洗''泡''漂''蒸''煮'などの方法で薬材の毒性を除いたり減らしたりする. ＝'炮炙'〈也没有亲哥哥亲兄弟弄了花ル、朵ル、霜ル、雪ル替我～〉私のために花やつぼみや霜や雪を集めて、私にお薬を調製してくれるような実の兄も弟もおりません；(《紅樓夢・19》). ②〔貶〕(抽象的なものを型どおりに)作る. でっち上げる. 〈合伙～〉ぐるになってでっち上げる. 〈用唯心论的政治路线～理论根据〉観念論の政治路線で理論根拠をでっち上げる. 〔如法～〕〔成〕1)型どおりにつくりあげる. 2)悪者が姿を偽って支配的地位にのぼること. ③〔方〕しかる. しつける；子どもに対し；〔北〕. 〔名〕〔中薬〕中薬材を加工・精製する伝統的技術.
〔炮炙〕páozhì〔動〕＝'炮制①'〔名〕〔書〕焼き肉；広く酒の肴をいう. 〈～无由而致〉酒の肴など手に入れるすべもありません；(《夜怪》).

［袍］ páo (～子・ル)*〔名〕長着. 〈棉～ル〉綿入れの長着. 〈长～〉長着. 〈～笏登场〉衣冠束帯にて舞台に登る；権力者・高官として政治の舞台に登場するたとえ. '袍'〔長着〕は官服、'笏'〔しゃく〕は高官が朝廷に出るときに手に持つ板.
〔袍哥〕páogē〔名〕〔旧〕〔方〕西南各省の秘密結社のメンバー、またはその組織. '哥老会'のメンバー；〔四川〕. 〔～大爷〕1)同上の頭目. 〔例〕〈他是威远一带出名的～〉彼は威遠一帯で有名な頭目だ. 2)広く、有力な人物をもいう. 〔例〕〈我们场上～多得很〉我々のところにはりっぱな人材が大勢いる.
〔袍褂〕páoguà〔名〕清代の礼装；普通は上着を指す.
〔袍笏登场〕páo hù dēng chǎng〔成〕☞〔字解〕. 〔転〕政治的な傀儡としして出てくる.
〔袍颈子〕páojǐngzi〔名〕〔方〕甲状腺腫.
〔袍皮老ル〕páopílǎor〔名〕〔方〕'袍哥'に対しての呼び名；軽蔑の意を含む；〔四川〕. 〈不是歪戴帽子斜穿衣的～〉帽子をあみだにかぶり、着物をきちんと着ていない'袍哥'ではない.
〔袍泽〕páozé〔名〕〔書〕軍隊の同僚. 〔～故旧〕古い戦友. 〔～之谊〕戦友のよしみ.
〔袍仗〕páozhàng〔名〕〔書〕①軍服と兵器；軍装をいう. ②衣服. 服装.
〔袍罩(ル)〕páozhào(r)〔名〕上っ張り. ＝'罩袍'
〔袍子〕páozi〔名〕冬に着用する清朝の礼服；足まで届く丈長の上着で、そでは筒そでで手首のところに折り返しがある. 〈杏黄色团花～〉丸い刺しゅう模様のついたあんず色の'袍子'. 〈一件去年新做的薄棉～穿在身上〉去年新しくつくった薄手の綿入れの長着を身につける.

［匏］ páo ①〔名〕〔植〕フクベ；'葫芦'〔ヒョウタン〕の一種. 〈～瓜〉フクベ. ユウガオ. ＝'瓢葫芦' ②〔名〕姓.
〔匏瓜〕páoguā〔名〕☞〔字解〕①. 〔～空系〕〔成〕役人になることを求めていること. 現在は役人をやめたら飯が食えないことをいう. '匏'は中が空で何の能力もないこと；(《論語・陽貨》).
〔匏瓠〕páohù ＝'匏瓜'(☞〔字解〕①)
〔匏系〕páoxì〔名〕〔書〕重用されない人.
〔匏樽〕páozūn〔名〕〔書〕乾かしたフクベで作った酒器.

［跑㊀］ páo ①〔動〕獣が足で土をかく. 〈～槽〉(·cáo) 家畜が足でかいばおけの下を掘る. 〈把两只爪在地下～了一～〉2本の足のつめで地面をちょっとひっかきまわした；(《金瓶梅・1》). ②〔虎跑泉〕(Hǔpáoquán) 地名；杭州市. // ㊁ pǎo

［瓟］ páo ①〔動〕道具で土を掘る. 〈～土〉(·tǔ) 同上. ②〔瓟瓟〕(páopáo)〔名〕フクベ類；真ん中から割って水ひしゃくをつくる.

［鞄］ páo 靴職人. 靴屋.

［炰］ páo ①煮る. 調理する. 〈～羔〉子ヒツジを煮る. ②〔炰烋〕(páoxiāo)〔形〕〔書〕みずから誇って気の盛んなさま. 勢いの強いさま. 〔動〕激怒する. ＝'咆哮'

［麃㊀］ páo〔動〕ナレシカ. ノロジカ. // ㊁ biāo

［跑㊁］ pǎo ①〔動〕走る. 客語を伴うが、動作の対象以外の、結果・方式・範囲・動作主体を表すものに限られる. 〈快～！〉はやく走れ. 〈马～得很快〉ウマは走るのが速い. 〈这次百米赛跑, 他～了第一〉こんどの100m競走で彼は1位になった. 〈四百米接力赛跑, 他～最后一棒〉400mリレーで、彼はアンカーをつとめる. 〈他是～中距离的〉彼は中距離ランナーだ. 〈公路上～过去十几辆汽车〉道路を十数台の車が走っていった. 〈张虎的妻施氏～将出来〉張虎の妻の施氏が駆け出して来た；(《清平・快嘴》). ②〔動〕(ものごとのために)奔走する；目的・場所を表す客語を伴える. 〈～了这么多天也没～出个结果来〉何日も走り回ったが結果が出ていない. 〈～了房子再～设备〉建物のために奔走し、それから設備のために走りまわる. 〈你去～～零件怎么样？〉きみはひとつ部品集めに奔走してくれませんか. 〈把所要的东西都～来了〉必要なものはみな集めて来た. 〈～码头〉☞〔語彙〕. 〈他～上海, 我～天津〉彼は上海、私は天津で奔走する. ③〔動〕逃げる；動作主体を表す客語を伴える. 〈别让兔子～了！〉ウサギを逃がすな. 〈犯人～了〉犯人が逃げた. 〈笼子里又～了一只鸟〉かごからまた鳥が1羽逃げた. ④〔動〕漏れる. 蒸発する；名詞の客語を伴う. 〈轮胎～气〉タイヤの空気が抜ける. 〈瓶子没盖严, 汽油都～了〉瓶のふたがしっかりしめてなかったので、ガソリンがすっかり気化してしまった. ⑤〔動〕〔体〕競走のスタートの合図. 〈预备, ～！〉用意、どん. ⑥〔動〕〔方〕歩く. ＝'走'；〔河南〕. 〔例〕〈你怎么不骑牲口？～惯夜路了, 走着还舒坦〉あんたはどうしてウマに乗らないの、夜道に歩きなれているので、歩いても苦になりません. ⑦〔旧〕幸運にあう. ⑧〔動〕〔旧〕死ぬ. // ㊀ páo
〔跑报〕pǎo, bào〔動〕〔方〕大声で叫び走り回りながら新聞を売る；〔北京〕. 〈他小时候跑过报〉彼は子どものころ、新聞売りをしていた. 〔～的〕新聞の売り子.
〔跑遍(了)〕pǎobiàn(le)〔動〕あちこち走り回る. いたるところを駆け回る. 〈～了这里的所有书店, 也没买到那本书〉ここの本屋という本屋はみな駆け回ったのだが、あの本は買えなかった.
〔跑表〕pǎobiǎo〔名〕ストップ・ウォッチ. 示秒時計.
〔跑冰〕pǎo bīng〔連〕スケートをする. 〔名〕(pǎobīng) スケート. 〔～车〕片足スケート. 〔～鞋〕スケート靴.
〔跑步〕pǎobù〔名〕駆け足. 〈他们～赶到现场〉彼らは駆け足で現場に急ぎ到着した. 〔～动作〕〔例〕駆け足作業；馬術. 〔～前进〕早駆け前へ；号令. 〔～走〕駆け足進め；号令. 〔動〕駆け足をする. 〈～也来不及了〉駆け足しても間に合わない.
〔跑不迭〕pǎobùdié〔動〕逃げきれない.

[跑不动] pǎobudòng [動](肉体的に力がなく)走れない. ↔'跑得动' <叫我老人去跑, 也是~的>私のような老人に走れと言っても走れない.

[跑不开] pǎobukāi [動](せまくて)走れない. ↔'跑得开'

[跑不了] pǎobuliǎo ↔'跑得了' [動] ①逃げきれない. 逃げることができない. <把狗用绳子扣起来, 它就~了>イヌを縄で縛っておけば、逃げられることはない. ②逃げるようなことはない. 逃げるはずがない. 逃れられない. 転 必ず. きっと. ='一定' <~要上当>きっとだまされるにちがいない. <你真正的教他回去, ~顿饱打>あんたがほんとうに彼女を帰したら、したたか打たれることは免れっこない; («老殘・13»). ③走りきれない.

[跑碴] pǎocha [動] 方 忙しくする. 苦労する; 河北. <他~了一天, 身上乏累了>彼は一日じゅう忙しかったので、体が疲れてしまった. <他一定是在~什么事情>彼はきっとなにかの事で難儀しているにちがいない.

[跑差] pǎochāi [名] 使い走り. <有一只方头平底渡船, 每天把~的兵士打发过河去>一隻の先の角ばった底の平たい渡し船は、毎日派遣された兵士を乗せて川を渡っていく.

[跑车] pǎochē [名] 競争用自動車. ='赛车' [動](車上乗務員が)勤務する. [連](pǎo chē) 車を走らす. <爸爸是火车司机, 那天~回来到了家, …>父は汽車の機関士で、その日運転を終えて家に帰ってくると、…. [~道]運材路. [~进料]送材車送り. [~跑马]車やウマを走らす.

[跑驰] pǎochi ='跑哧' [動](ある目的をもって)走り回る. 奔走する; 俗語. <白~了半天, 什么也没弄到>長いこと駆けずり回ったが、なにも手に入らなかった. <你要是没工夫, 我替你~~!>あなたに暇がなければ、私があなたに代わってひと働きしよう.

[跑臭脚] pǎo chòu jiǎo [熟] 足を棒にして忙しく走り回る.

[跑臭腿] pǎo chòu tuǐ [熟] 旧 人力車夫を指す. <一天进个块儿八毛的, 不比你成天满街~去强?>一日に1'块'か8'毛'もかせげば、あなたが一日じゅう町で車をひくよりいいではないか.

[跑村串户] pǎo cūn chuàn hù [成] 村をまわり家々を訪ねる.

[跑跶] pǎoda [動] 方 ①奔走する. 走り回る; 北. <他~了多半天, 又累又饿>彼はずいぶん長い間走り回ったので、疲れもしたし腹をすかしてもいる. ②方法を考える; 北. <请你费点心~~吧!>どうか少し気をつかって考えてみてください.

[跑大海的] pǎodàhǎide [名] 方 旧 人力車夫の一種; 請求額は安く、遠いのをいやがらない; 北京.

[跑大棚的] pǎodàpéngde [名] 方 旧 ① 旧 大道芸人; 北京. ②流しの料理人; 臨時雇いの仕事を求めて、各家を回るコック; 北京.

[跑单帮] pǎo dānbāng [連] 担ぎ屋をする. [名](pǎodāngbāng) 担ぎ屋; 一人の人間が他郷の品物を持って売り込む一種の投機性の活動.

[跑刀] pǎodāo [名] 体 ①スピード・スケート. ②レース用のスケートエッジ.

[跑道] pǎodào [名] ①滑走路. [~灯][~灯标]滑走路灯. [~容量]単位時間内に、滑走路で飛行機が昇降できる最大数. [~头灯]滑走路両端灯. 進入灯. [~信标]滑走路ビーコン. ②運動場・スケートのトラック. ③ 方 地下道・トンネルの車道.

[跑道儿] pǎo, dàor [動] ①奔走する. ②使い走りをする. <跑趟道儿>一走り使い走りをする. <别的他干不了, ~还可以>ほかの事は彼はやれないが、使い走りならまあいいだろう.

[跑到终点] pǎodào zhōngdiǎn [連] 体 ゴールイン.

[跑敌情] pǎo díqíng [熟] 方 敵の動静によって逃げる. 敵が来る前に避難する; 東北. <这些天净~呵>近ごろは、敵が来る前に避難ばかりしている.

[跑颠颠(的)] pǎodiāndiān(de) [形] あたふたと走っているさま. <你看前边~的那个人, 不是他来了吗?>ほれ、前の方をだれかあたふたと走っているが、あれは彼が来たのではないかね.

[跑电] pǎo, diàn [動] 漏電する. ='走电'

[跑掉] pǎo, diào [動] ①逃げる. 逃亡する. ② 方 (多く'~了'として)幼児が死亡することをいう.

[跑调] pǎo, diào [動] 調子が外れる. <我自己也听得出来, 那声音~了>その声が調子外れだったことは、私にも聞きとれた.

[跑动] pǎo, dòng [動] ①跳び回る. [~传球] 体 ランニング・パス; バスケットボール、ハンドボール、ラグビー. [~发球] 体 ランニング・サーブ; バレーボール. [~接球] 体 ランニング・キャッチ; 野球など. [~内锋] 体 ランニング・ガード; アメリカン・フットボール. [~起跳] 体 ランニング・テークオフ; ダイビング. [~射门] 体 ランニング・シュート; ハンドボール. [~踢球] 体 ランニング・キック; サッカー. [~跳水] 体 ランニング・ダイブ. 走り飛び込み; ダイビング. [~投篮] 体 ランニング・ショット; バスケットボール. ②(相当の速力・勢いで)離れる, 出発する. <车子~了>車が出た. ③奔走する. 活動する. 働く. <一大家子全靠他~着养活呢!>大きな家族を彼があくせく働いて養っている.

[跑肚(子)] pǎo, dù(zi) [動] 下痢をする. <~拉稀>同上. <可别吃生的, 看~>絶対に生のものを食べてはいけない、腹下しをするから. [名](pǎodù) 下痢.

[跑反] pǎo, fǎn [動] 方 ①戦火から逃れる. 避難する. ='逃反' <如今解放了, 不用~>もう解放された、逃げなくてよい. ②ばたばたと逃げる.

[跑肥] pǎo, féi [動] (田畑の)肥料が流失する.

[跑钩漂儿] pǎogōupiāor [名] 方 釣り糸につける浮き; 北京.

[跑狗] pǎogǒu [名] ドッグ・レース. [~场]ドッグ・レース場.

[跑光(了)] pǎo, guāng(le) [動] ①残らず逃げる. 逃げて(だれも)いない. <敌人已~了>敵は逃げてしまった. ②(pǎoguāng) (フィルムが)かぶる, 感光してだめになる. [名](pǎoguāng) 光線かぶり.

[跑海] pǎohǎi [動] 世の中を渡り歩く. [~走黒道儿的] 旧 あちこち渡り歩いて強盗などを働く者; («兒女・7»).

[跑旱船] pǎohànchuán [名] 民間舞踊の一種. 北方の演芸の一種; 女子に扮した人がタケなどと布で組み立てた底のない船の中に立ち、舷は体に結びつけ、一人は船頭に扮し、手にかいを持って船をこぐ格好をする. 船頭と船上の人は歌をうたいながら踊る. ='跑法船', '采莲船'

[跑行市的] pǎohángshìde [名] 経済市況の相場を報告する人.

[跑行庄的] pǎohángzhuāngde [名] 方 旅の商人; 山東. <两个人化装成~>二人は旅の商人に変装した.

[跑合儿] pǎohér [動] ①奔走して話を決める. <这笔生意全是靠他~成的>この商売はまったく彼に奔走してまとめあげてもらったのです. ②仲買をする. [~的]仲買人. ③ 方 商売で走り回る; 河北. <这客人像一个退休的官员, 又像一个~的商人>この客は退職した役人のようでもあるし、外回りの商売人のようでもある. ④共同経営する. [名] 方 仲介人. 斡旋屋; 北京.

[跑欢(了)] pǎohuān(le) [動] 非常に速く走る. <车~了, 收不住了>車のスピードがですぎて、ブレーキがきかなくなった.

[跑荒] pǎohuāng [名] 機 粗加工.

[跑皇] pǎohuáng [動] 方 せっぱ詰まって慌てふためく.

[跑江湖] pǎo jiānghú [熟] 門付け・流しの芸人・占いなどをやって各地を渡り歩くこと.

[跑交通] pǎo jiāotōng [熟] 通信・連絡の仕事を担当する; 抗日戦争・解放戦争の時期. <老汉当年~, 是出名的飞毛腿>老人は当時情報伝達係で、有名な韋駄天であった.

[跑脚] pǎo, jiǎo [動] 方 忙しく歩き回る. <跑长脚>(商売などで)遠くまで足をのばす. [名](pǎojiǎo) 石炭を運ぶ人夫.

[跑街] pǎojiē 方 [動] ①='跑外'; 旧. [~主义]街頭主義. ②街を使い走りで歩く. <默默的~、扫地、洗菜、淘米>黙々として街に使いに出、土間を掃き、野菜を洗い、コメをといだ; («魯・彷・祝»). [~的](使用人の)使い走り. [名] 出仕事をする人. 外勤; 旧. <看上去不像夹着皮包满街乱窜的~>見たところ、かばんを抱えて街じゅうあちこちかけ回る外回りには見えない.

[跑警报] pǎo jǐngbào [熟] 空襲警報を聞いて避難する. <李老汉一定不肯~, 也没有人能够说服他>李老漢はきっと空襲警報を聞いても逃げようとはしなかったにちがいないし、彼を説得できる人もいなかったのだ.

[跑开(了)] pǎo, kāi(le) [動] ①走りその場を離れる. ②逃げ出す. 逃げてその場を離れる.

[跑裤] pǎokù [名] 体 ランニング・パンツ. トランクス.

[跑烂滩] pǎo làntān [熟] 方 流浪する; 四川.

[跑老客] pǎo lǎokè [熟] 方 各地を往来し商売をする. 各地を行商して歩く; 俗語. <自己豁上了这条老命, 又借了点钱, 跟人家去~>自分はこの老いた命を投げ出し、また借金をし、人について各地を行商してまわった.

[跑了和尚] pǎole héshang [諺]('跑不了庙'と続き)和尚は逃げて姿を消しても廟は逃げられない; 人は逃げても家や財産は逃げられない. 人は逃げても証拠は残る. 事の避けがたいことをいう; «儒林・54»には'躲得和尚躲不得寺'とある.

[跑垒] pǎolěi [名] 体 ベース・ランニング; 野球、ソフトボールなど. [~员]走者. ランナー. ベース・ランナー. [~指导区]コーチス・ボックス.

[跑里跑外] pǎolǐ pǎowài [熟] 家の中、家の外の仕事で忙しく立ち回る.

[跑龙套] pǎo lóngtào [熟] 芝居で従者・兵卒の役を演ずる. 端役を演じる. 下回りをする. <担任戏台上~的角色>劇の端役を担当する. 転 人の手下となって雑事をする. 下っぱ・ちんぴら的な役目をする. <这几年我一直给李部长~, 工资不错, 但没什么长进>この数年間私はずっと李部長の下で働いており、給料はいいのですが、何の進歩もありません.

[跑楼的] pǎolóude [名] 旧 ='跑街的' (☞'跑街②')

[跑路] pǎo, lù [動] 方 歩く. ='走路'; 旧

[跑卵子] pǎoluǎnzi [名] 方 雄ブタ; 東北.

[跑马] pǎomǎ [名] 旧 競馬. ='赛马' [~场] 1)競馬場. 2)ウマの訓練場. [~厅]競馬場. [連](pǎo mǎ) ①ウマを走らせる. [~卖解](-màixiè) [成] ウマを走らせて技を見せる. [~解](-xiè) 曲馬師. [~占地][~占荒] [成] 大草原あるいは広い所でウマを走らせた範囲内の土地を自分のものとする; 旧時、王族・大官などは、ウマを走らせて力ずくで土地を占有した. ②ウマに乗って急ぐ. [~

观花]＝'走马看花'（☞'走马'）③ ウマを交尾させる．〔動〕(pǎo，mǎ）遺精する；婉曲な言い方．

［跑码头］pǎo mǎtou〔熟〕(旧) 海·河川に沿った大都市を往来して商売する．商売で渡り歩く．＝'跑滩'

［跑买卖］pǎo mǎimai〔連〕商売で走り回る．商売をする．

［跑、冒、滴、漏］pǎo、mào、dī、lòu〔連〕財政赤字の出る原因を示した言葉．'跑'は予定外の使用あるいは突出した予算の組み方、'冒'は予算の流用、'滴'は少額のものの軽視、'漏'は脱税．

［跑没影］pǎo méiyǐng〔熟〕逃げて姿形がない．行方をくらます．<他不让我想那个～的爸爸>彼は私があの行方をくらました父を思うのを許さない．

［跑面(ル)］pǎomiàn(r)〔動〕(幹部などが)全面的に足を運ぶ；幹部などが実際を知るため、その土地の隅々まで出かけること；'蹲点'に対し．

［跑跑颠颠(的)］pǎopaodiāndiān(de)〔形〕忙しく駆けずり回るさま．あたふたとし腰の落ち着かないさま．跳んだりはねたりする；×'跑颠'．<她在服务站上一天到晚～的，热心为群众服务>彼女はサービス·ステーションで朝から晩まで駆けずり回り、熱心に大衆に奉仕している．［小马驹跟车——～］〔歇〕子ウマが車について歩く——走ったりつまずいたり．

［跑跑玩玩(的)］pǎopaowánwán(de)〔形〕跳び回り遊びほうける；×'跑玩'．

［跑片ル］pǎopiānr〔名〕幾つかの映画館で、時間をずらして放映しているかけもちの映画フィルム．

［跑坡］pǎo，pō〔動〕山·坂からすべり落ちる．

［跑气］pǎo qì〔連〕空気が抜ける．パンクする．<这辆车骑了一会ル就～了>この自転車はちょっと乗っただけで空気が抜けた．

［跑起来］pǎoqilai〔動〕(白) 運が向く．勢いがつく．<李老爹这几年在新任老爷手里着实～了，怕不一年要寻千把银子>李老爺はここ数年新任の長官の庇護で、たしかに運が向いてきたから、一年に千'两'くらいの銀をもうけるだろう；(《儒林·2》)．

［跑前跑后］pǎo qián pǎo hòu〔成〕四方八方奔走して、他人が事を行うのを助ける．<小通信员～摆了一桌子饭菜>小通信員が四方八方奔走してテーブルいっぱい料理を並べた．

［跑腔走调］pǎo qiāng zǒu diào〔成〕調子はずれになる．正しい調子に合わない．<～唱道>調子っぱずれで歌を歌う．

［跑青］pǎo，qīng〔動〕(方) 放牧する；青草のあるところに家畜を放牧する．＝'放青'

［跑情况］pǎo qíngkuàng〔熟〕① 戦争時に敵の動きを見て避難する．② 情報をとるため各所をかけめぐる．

［跑肉］pǎoròu〔名〕(方) ウサギの干し肉；[北京]．

［跑散］pǎosàn〔動〕(多数の人が)あちこちへ走る，壊走する．

［跑墒］pǎo，shāng〔動〕田畑の水分が逃げる．

［跑商店］pǎo shāngdiàn〔熟〕① 買い物をする．② ウインドー·ショッピングに行く．

［跑生意］pǎo shēngyi ＝'跑买卖'<田玉堂三番五次拉他人伙～>田玉堂は何度も彼を仲間にひき入れて、各地を往来して商売しようとした．

［跑水］pǎo shuǐ〔連〕①（田畑などの)水が逃げる．② 水が漏れる．水が噴き出る．

［跑顺风］pǎo shùnfēng〔連〕順風にのって急ぐ．

［跑馊(了)腿］pǎosōu(le) tuǐ〔熟〕①（仕事·人のため)足を棒にして走り回る．むだ足を踏む．② (方) やたらと走り回る．意味なく走りまわる；[北京]．

［跑踏］pǎota (方) ①＝'奔走' ②＝'操持'

［跑滩］pǎo，tān〔動〕(方) 四方八方かけ回ったり放浪したりして生計を図る；各地を行商して回る；[四川]．<我就去劝他又出门～怎样？>私は彼にまた家を出て各地を行商して回ってはどうかと勧めた．［～匠］各地を行商して回る人．例<王超笑嘻嘻地装着～的腔调说>王超はにこにこして行商人の口調をまねて言った．例<与其跟着你去当～，不如回家守老婆的好>あなたについてさすらうよりは、家に帰り妻と暮らす方がよい．［～医生］凡庸な医者．例<你真是个～>おまえは本当にやぶ医者だ．

［跑堂(ル)］pǎotáng(r)〔名〕(旧) 食堂·喫茶店·料理屋の給仕．［～(ル)的］同上．例<他招呼～给他保留着那壶茶>彼は給仕を呼んで彼のためにその茶を残しておかせた．例<她当家的是～的，隔三差五的端点子剩饭剩菜回家>彼女の夫は給仕で、数日おきに残った料理を持って家に帰る．

［跑趟趟ル］pǎotàngtangr〔動〕あちこち走り回る．

［跑趟子］pǎo tàngzi〔熟〕(方) 駆け足をする；[四川]．<跑跑趟子，打打太极拳，对身体很有好处>ジョギングしたり、太極拳をしたりするのは体に良い．

［跑腾］pǎoteng〔動〕走り回る．奔走する．<你～了一天，也睡吧！>きみも一日走り回ったのだから、横にでもなったら．<你～了一天，也该歇歇啦！>あなたは一日じゅう奔走したのですから、休みにしたら．

［跑题］pǎo，tí〔動〕話題から外れる．＝'走题'

［跑蹄剪尾］pǎo tí jiǎn wěi〔熟〕(白) しっぽをまいて逃げる．<那虎带着箭伤，～而去>そのトラは体に矢が刺さったまま，尾をまいて小走りに逃げ去った；(《西遊·30》)．

［跑跳］pǎotiào〔動〕① 走ったり跳ねたりする．飛んだり跳ねたりする．(畳)<幼儿园的孩子们整天跑跑跳跳的，非常快活>幼稚園の子どもたちは一日じゅう飛んだり跳ねたりして、実に楽しそうだ．②（仕事で忙しく)走り回る．(畳)

［跑厅的］pǎotīngde〔名〕(旧) 妓楼の使い走り．

［跑头子货］pǎotóuzihuò〔名〕(方) ① 一年じゅうめっぽう忙しくても、事業の上で成功のない人；[北京]．② 愛人のもとに走った女；[北京]．■'跑途子货'とも書く．

［跑途子货］pǎotúzihuò〔名〕①（簡単に他人と関係を結ぶ)みだらな女．尻軽女．② (方)＝'跑头子货'；[北京]．

［跑土］pǎo tǔ〔連〕(田畑などの)土が流失する．

［跑兔子］pǎo tùzi〔熟〕ウサギのようにあちこち走りまわる；片時もじっとしていないたとえ．

［跑腿］pǎo tuǐ〔連〕走り回る．<多跑些腿吧！>もっと足を使って歩きなさい．<他不怕～受累>彼はかけずり回って骨をおるのを苦にしない．［～的］(方) 世間を渡り歩く人；[北京]．

［跑腿匠］pǎotuǐjiàng〔名〕(方)(貶) 使い走り；[四川]．<当～，打杂>使い走りやら雑役をする．

［跑腿ル］pǎo，tuǐr〔動〕① 使い走りをする．［～的］走り使い．② 手下になって働く．人の代理で何かをする．<我有点事ル，你替我～>私はちょっと用事があるから、きみが私のかわりにやってくれ．［～的］手先．手下．③ 走り回る．

［跑腿子］pǎotuǐzi〔名〕①＝'跑腿ル的'（☞'跑腿ル'）② (方) 男の独身者．＝'单身汉'；[東北]．<我屋里的早人土了，到如今还是～>私の家内は早くに亡くなり、今でも私は独身です．〔動〕(方) 独身で暮らす；[東北]．

［跑脱］pǎo，tuō〔動〕逃げきる．脱走する．逃げ去る．<跑不脱>逃げ去ることができない．<一个老鼠～啦>ネズミが一匹逃げた．<来了几个留下几个不曾～一个>(賊の)入ってきたものは全部つかまって、一人として逃げのびた者はなかった；(《兒女·31》)．

［跑外］pǎowài〔動〕① 商売で外回りをする．<介绍人还以为牛掌柜是找位伙计或～的先生呢>紹介人は牛掌櫃が店員か外回りの会計係を捜しているのだと思っていた．［～的］外回り．② 外のことで駆けずり回る．

［跑完］pǎowán〔名〕(体) 走破．〔動〕(pǎo，wán)走破する．

［跑文书］pǎo wénshū〔熟〕公文書を早馬飛脚で届ける．

［跑五方］pǎo wǔfāng〔熟〕(白) 迷信の一種で、'鬼'〔幽鬼〕に扮した数人の者が顔にくまどりをして走り回ること；'鬼'を追い出すために行う．

［跑细了腿］pǎoxìle tuǐ〔熟〕足を棒にして奔走する．

［跑鞋］pǎoxié〔名〕(体) スパイク．トレーニング·シューズ．＝'钉鞋'

［跑解马］pǎoxièmǎ〔名〕(白) 曲馬師；通常は'跑马解'という．<你就这么'～'似的打扮得冷冷俐俐的出去了不成？>あなたったらそんな「曲馬師」みたいな格好ですばしこく出て行ったんじゃないでしょうね；(《紅樓夢·51》)．

［跑信］pǎo，xìn〔動〕手紙を配達して回る．

［跑野］pǎoyě〔動〕ほっつき歩く．

［跑野马］pǎo yěmǎ〔熟〕① どこへでも出かけていく．勝手気ままに遊び回る．②（話に焦点がなく)とらえどころがない．

［跑圆场］pǎo yuánchǎng〔熟〕役者が舞台の中心をぐるぐる回る；長い道のりを歩くしぐさ．

［跑远］pǎoyuǎn〔名〕(体) ランニング·ロング·ジャンプ．

［跑躁］pǎozào〔名〕(体あるいは精神が)優れないために、いら立ち、心が落ち着かないこと．＝'暴躁'

［跑贼］pǎozéi〔動〕匪賊をさけて避難する．<老百姓都～去了！>民衆はみな匪賊をさけて避難していった．

［跑炸了肺］pǎozhà le fèi〔熟〕(方) 全速力で走って息が切れる．(喩) 速く走ること；[山東]．<这十来里路～！>この十'里'余り全速力で走った．

［跑帐］pǎo，zhàng〔動〕(旧)（外部へ)掛け金を取り立てにいく．［～的］店の掛け取り．

［跑辙］pǎo，zhé〔動〕話が本筋からはずれる．話が横道へそれる．<说着说着就～了>話しているうちに話が横道へそれた．

［跑着］pǎozhe〔動〕① 走って(行く)．走って(来る)．<我～去，～来的，可累死我了>私は走って行ってきたから疲れ果てたよ．② 使い走りする．<你作联络员，来回～点ル>きみは連絡係としてちょっと使い走りしてくれ．③ 足を運ぶ．かけ回る．<劳驾，你给常～打听着点ル>すみませんが、しょっちゅう足を運んでようすを聞いてきてくださいよ．

［跑猪］pǎo，zhū〔動〕ブタを放し飼いにする；'圈猪'に対し．

［跑猪靶］pǎozhūbǎ〔名〕射撃競技用の的の一種；イノシシの形をかき滑車で動かす．

［奅］ pào ① 拡大する．誇張する．大ぼらを吹き、虚勢を張る．② いしびや；機具を用いて敵に砲撃する大きな石．大砲のようなもの．

［泡㊀］ pào ①(～ル)〔名〕泡．<冒～ル>泡がたつ．<胰子～ル>石けんの泡．②(～ル)〔名〕泡の形に似たもの．<脚上起

了一个～>足にまめができた.〈电灯～ル〉電球. ③〔動〕液体に物をひたす. 漬ける.〈～碗〉熱湯におわんをひたす.〈衣裳先～一～再洗〉衣装はまずお湯にひたしてから洗う.〈两手在水里～得发白〉両手が水にふやけて白くなる.〈他喝着新～的乌龙茶〉彼は新しく入れたウーロン茶を飲んでいた.〈盛出一碗冷饭～上热水, 坐下便吃〉冷飯を茶わんに盛り, 湯をかけて(ひたし), 座って食べはじめた; (《鲁·呐·药》).〈～一壶浓茶〉急須に濃い茶をいれた; (《醒世·3》). ④〔動〕㊄(サボって時を)引き延ばす, 長引かせる. 時間を浪費する; 北京.〈快干, 别～!〉早くやりなさい, ぐずぐずするんじゃない.〈别在茶馆里死～〉'茶馆'で長々居座るんじゃない.〈在家～着〉家で何もしないで, ぼうっとしていた. ⑤〔動〕㊄長い間つきまとう; 北京.〈他要是不应, 就跟他～〉もし彼が応じなかったら彼につきまとってやる. ⑥〔動〕比較的長い時間いっしょにいる.〈他和杨老疙瘩～在一块堆〉彼と楊じいさんはいつもいっしょにいる. ⑦〔動〕㊄からかう; 東北.〈他们好～我〉彼らは私をからかうのが好きだ. ⑧〔動〕㊄はかりではかる; 東北.〈请把瓜～一～〉ウリの目方をはかってください. ⑨〔助〕㊄数詞'十'の前に用いて少し多い概数を示す; 四川.〈打了～十年仗〉10年ほど戦をした. ⑩〔量〕㊄ひとしきりを指す; 粤.〈嘈仔一～〉ひとしきり騒ぎたてた. ⑪(～ル)〔量〕㊄糸のひとまとまりを数える; 北京. ⑫〔量〕㊄1)銀銭の兌換単位; 良質の銀52.65'两'あるいは1'元'銀貨72枚. 儿化しなくてもよい; 北京. 2)銅貨72枚をいう; 北京. ⑬〔名〕姓. // ㊀ pāo

〔泡疤〕pàobā〔名〕①皮ぶくれ. ②㊥がまはだ.

〔泡粑〕pàobā〔名〕㊄蒸し菓子; 四川.〈这～没发泡, 不好吃〉この蒸し菓子は蒸しが足りず, おいしくない.

〔泡铋矿〕pàobìkuàng〔名〕㊥蒼鉛土.

〔泡病号(ル)〕pào bìnghào(r)〔熟〕①仮病を使ってサボる. 病気といつわって仕事をサボる.〈他这个星期在家～ル, 没来上班〉彼は今週仮病を使って家にいて出勤しなかった. ②大病でもないのに大げさな養生をする.

〔泡菜〕pàocài〔名〕中国式のピクルス; キャベツ・ダイコンなどを塩・酒・コショウなどを混ぜた冷水につけ発酵させて作る漬物.〔～坛〕同上を入れたつぼ.

〔泡茶〕pào chá〔連〕①茶の葉を茶わんに入れて湯をそそぐ: 茶の葉を湯に入れてふやかすところから, この場合ふたつきのわんを必要とするので'盖碗'を用いる. また'盖碗茶'ともいう; 多く南方で用いられ, 北方では'沏茶'ということが多い. ②㊄(中国式の喫茶店で)お茶を飲む; 粤. ③㊄お湯をくむ; 粤. ④㊀乾燥した果物やシロップ漬けの果物を茶の葉といっしょに入れて飲む.〈这两包粗果, 送与姐姐～〉このつまらぬ茶の添えもの二包みは, お嬢さんのお茶にお使いください; (《古今·3》).〈复到房中, 打点各样果子, 泡了一盘茶, 托至堂中〉部屋に引き返し, さまざまな果物をととのえ, お茶を入れ盆にのせて奥の部屋へ持って行った; (《清平·快嘴》). ⑤㊀御飯にお茶をかける. お茶漬けにする. ☞'淘茶'〔名〕(pàochá)㊀乾燥した果物やシロップ漬けの果物を茶の葉といっしょに入れて飲むこと.〈史进道: 吃个～〉史進は, お茶を召し上がれと言った; (《水浒·3》).

〔泡出茶色〕pào chū chásè〔熟〕㊄格好をつける. 羽振りをきかせる; 西.〈我觉得我们还是能～的〉私たちはやはり羽振りをきかせることができると思う.〈我们的贫农, 越来越泡不出茶色了〉こちらの貧農は, だんだん羽振りが悪くなった.

〔泡吹〕pàochuī〔名〕㊥アワブキ.

〔泡打实〕pào dǎ shí〔熟〕㊄かさはあるが, 中身がない; 四川.〈～的东西, 吃了不抵事〉かさがあるだけで, 食べて何の足しにもならぬ.

〔泡灯〕pàodēng ㊐='官灯'

〔泡点〕pàodiǎn〔名〕①ふくれ傷. ②沸点.〔～压力〕沸点圧. ='沸点压力'

〔泡饭〕pào fàn〔連〕スープ, または湯を米飯にかけてひたす.〔名〕(pàofàn)同上の米飯. 中に肉や野菜を入れたものは'咸泡饭'という.〈说话间, 魏竹冈已吃了三碗～〉話しているうちに魏竹岡はすでに湯漬けを3杯食べてしまった; (《官場·17》).

〔泡沸石〕pàofèishí〔名〕㊥ゼオライト.

〔泡钢〕pàogāng〔名〕㊥泡肌鋼. 泡鋼.

〔泡花碱〕pàohuājiǎn ='泡化碱'

〔泡花桐〕pàohuātóng〔名〕㊥クサギ.

〔泡化碱〕pàohuàjiǎn〔名〕㊥水ガラス.

〔泡幻〕pàohuàn ='泡影'

〔泡荒子ル〕pàohuāngzǐr〔名〕㊄名だけで真の学識を持たない人. 有名無実の飾り者.

〔泡将〕pàojiàng〔名〕㊄人にめんどうをかけてばかりいる人; 北京.

〔泡劲〕pàojìn〔名〕時間を引き延ばす程度. 粘り.

〔泡辣椒〕pàolàjiāo〔名〕塩漬けトウガラシ.

〔泡立水〕pàolìshuǐ〔名〕㊄ラック. ワックス. ='虫胶液'; 粤.

〔泡米花〕pàomǐhuā〔名〕㊥フジモドキ.

〔泡螺〕pàoluó〔名〕㊀'蜜饯'の一種; 形が'螺'〔マキガイ〕に似ているところからこの名がついた. ='鲍螺'

〔泡毛〕pàomáo〔形〕㊄そそっかしい. いらいらする; 四川.(罵)〈莫那样～!〉そんなにあせるな.〔～鬼〕1)そそっかしい人. ='毛手毛脚' 2)うっかり者; 重慶.〔～货〕容積ばかりが大きく重くない物. 例〈谷草是个～, 又不挣称, 又占地头〉イネわらはかさばかりが大きく, 重くはないが場所をとる.

〔泡馍〕pàomó〔名〕'馒头'あるいは'饼'を熱湯またはスープにひたしたもの.〈把一大碗～, 连汤带水灌下肚〉大きな碗の'泡馍'をスープもろとも腹の中におさめた.

〔泡蘑菇〕pào mógu〔熟〕わざと時間を引き延ばす. 粘る. (ぶつぶつ言って)ごてつく, ごねる.〈就是他不答应, 你也跟他～吧!〉彼がうんと言わなくても, きみはどこまでも粘りなさい.〈此事已经决定, 你跟我～也不能改变〉このことはすでに決まっており, きみがいくら粘っても変えることはできない.〈你干么跟我泡上蘑菇了?〉あなたはどうして私にからむのですか.〈动不动就～, 你算怎么回事呢?〉ややもするとすぐごねて, あなたは何を考えているのか.〔連〕干したキノコを水やお湯で戻す.

〔泡沫〕pàomò〔名〕①泡沫. あわ.〈一个新的主意在他思想中起了～〉ひとつの新しい考えが彼の思考の中であぶくのように浮かんできた. ②㊥スカム.〔～苯乙烯〕発泡スチロール. ポリエチレン. ポリスチロール.〔～玻璃〕泡ガラス. スカムガラス.〔～混凝土〕泡入りコンクリート.〔～剂〕同上を作る原料の一つ.〔～胶〕フォーム・ラバー.〔～灭火设备〕建築物の消火設備.〔～水泥〕気泡セメント.〔～塑料〕フォーム・プラスチック. 海綿状プラスチック.〔～陶瓷〕発泡セラム.〔～涂料〕発泡塗料.〔～橡胶〕細胞ゴム. フォーム・ラバー. 泡ゴム.

〔泡泡〕pàopào〔形〕水の流れるさま.〔擬〕水のわき出る音.

〔泡泡话〕pàopàohuà〔名〕㊄役にたたない話. むだ話. 要領をえない話; 東北.〈得了吧, 净说些不着边际的～!〉よしよし, まったくつかみどころのないような話はこの辺でやめなさい.

〔泡泡纱〕pàopàoshā〔名〕㊥ちぢみ木綿布. クレープ. クレープ・ジョーゼット; 縦横の縮みが, 泡のような形をつくっている.

〔泡泡糖〕pàopàotáng〔名〕①吹いて膨らましたあめ. ②風船チューインガム.

〔泡泡褶〕pàopàozhě〔名〕㊥アンプレスド・プリーツ.

〔泡ル〕pàor〔量〕☞字解 ⑪ ⑫.〔名〕①☞字解 ① ②. ②㊄㊙男妓; 北京.〔～孩子〕同上.

〔泡ル局〕pàorjú〔名〕㊄監獄; 北京.

〔泡沙石〕pàoshāshí〔名〕㊄砂岩; 四川.〈又干又硬, 仿佛是山上的～〉からからで硬く, まるで山の砂岩のようだ.

〔泡时间〕pào shíjiān〔熟〕わざと時間を浪費する. 時間になるまで故意にその場から離れない. 時間をかせぐ.〈还有些人纯粹来～, 一坐就是半天〉さらに, ある人たちは純粋に時間を浪費するのにやって来て, ちょっと座ると半日は動かない.

〔泡水〕pàoshuǐ〔動〕㊄お湯をくむ; 粤.

〔泡水酒〕pàoshuǐjiǔ〔名〕㊄ソバあるいはトウモロコシで造った酒; 四川.

〔泡塌〕pàotā〔動〕水びたしになって崩壊する.〈～了十几间民房〉民家が十数軒水をかぶって崩壊した.

〔泡汤〕pào, tāng〔動〕①㊄むだになる. おしゃかになる. だめになる. ご破算になる. おじゃんになる. ='落空', '完蛋'; 粤.〈限你们本月内把次品率降下来, 否则, 咱们那些合同就全～了!〉今月中に不良品の割合を下げなければ, あの契約もすべてご破算にする.〈我们计划的工程～了〉我々が計画した工程はだめになってしまった.〈这一天的时间～了〉この日の時間はむだになった.〈他原来想靠这笔买卖发大财, 现在泡了汤〉彼はもともとこの商売で大もうけしようとしたが, うまくいかなかった.〔～的〕だめな人. 毎日ぶらぶらしている人. ②(pàotāng)コショウなどを入れて煮たててスープを作る. ③(pàotāng)㊀煎じる.〈买椒～吃〉サンショウの実を買って煎じて飲む; (《醒世·34》). ④㊄水没する. 水びたしになる; 東北.〈天一变, 到嘴的粮食全～, 往后的日子怎么过哟?〉天気がおかしくなったら, 肝心の穀物はすっかり水びたしになり, これからの暮らしはどうたてたらよいのか. ⑤㊄仕事をサボる. 時間つぶしをする; 北.

〔泡汤ル〕pàotāngr〔動〕㊄仕事をサボる. ='怠工'; 北京.

〔泡腾〕pàoténg〔名〕泡立ち.〔動〕泡立つ.

〔泡田〕pàotián〔名〕田植えの前に水田に水を入れる仕事.

〔泡铜〕pàotóng〔名〕㊥粗銅. 荒銅.

〔泡头钉〕pàotóudīng〔名〕鋲.

〔泡透(了)〕pào, tòu(le)〔動〕①十分に水につける. 十分にひたす.〈～了海参〉水にひたしたナマコをよくふやかす. ②ふやけきる. すっかりふやける.

〔泡漩〕pàoxuán〔名〕波が荒立ち渦巻く流れ.

〔泡饮〕pàoyǐn〔動〕㊀(茶の葉などを)湯や水に浸して, 飲みごろになったものを飲む.

〔泡影〕pàoyǐng〔名〕(比喩的な意味の)水の泡. はかないもの. まぼろし.〈他的许诺成了～〉彼の許諾は水の泡になった.〈他的升学的希望成了～〉彼の進学の希望は, 水の泡になった.〈从古以来, 富贵空花, 荣华～〉いにしえより, 富貴はむなしい花, 栄華は泡沫; (《醒世·19》).〔归于～〕〔化为～〕〔成〕水泡に帰す. 水の泡になる.

〔泡澡〕pào, zǎo〔動〕入浴する; シャワーではなく, 湯につかる方法

で.
[泡涨] pàozhǎng 〔動〕ふやける.
[泡胀] pàozhàng 〔名〕(化) 膨潤.
[泡罩] pàozhào 〔名〕(化) バルブ・キャップ. [～板]バルブ・プレート. [～塔]バルブ・タワー.
[泡疹性] pàozhěnxìng 〔形〕水泡性の;(不定).
[泡肿] pàozhǒng 〔動〕ふやけてふくれる.
[泡子] pàozi 〔名〕① 電球;俗語. ＝'灯泡' ② (方) あわ;〔四川〕.

[炮㊂](砲、礮) pào ① 〔名〕砲. 大砲. 〈迫击～〉(pǎijī-) 迫撃砲. 〈野战～〉野砲. 〈这是我们军队开的～!〉これは、我々の軍隊が発砲したのだ. ② 〔名〕中国将棋のこまの名称;こまを一つとびこして進む. ③ (方) 鋼師に対する敬称;〔東北〕. 〈少见少见, 这不是关～吗?〉しばらくでした、関親方じゃありませんか. ∥ ㊀ páo, ㊁ bāo
[炮靶] pàobǎ 〔名〕砲撃の標的.
[炮兵] pàobīng 〔名〕(軍) 砲兵. 〈敌人兵舰上的重炮同孙家山的～联合向着我们阵地发炮〉敵の軍艦の巨砲は孫家山の砲兵と連合してわが陣地に向けて砲撃している. [～班][～分队]砲分隊. [～部队] 1) 砲兵部隊. 2) 特科部隊. [～测地]砲兵測量. [～观察员]砲兵射撃観測員. [～火力]砲兵火力. ＝'炮火' [～射击场]砲兵射撃場. [～团]特科団. ＝'炮团' [～武器]砲熕兵器. [～营群]砲兵大隊群.
[炮场] pàochǎng 〔名〕(軍) 砲廠;大砲を製造する工場.
[炮车] pàochē 〔名〕(軍) 大砲を載せる車.
[炮铳] pàochòng 〔名〕(方) ① 爆竹;〔北京〕, 〔東北〕. ② 激しやすい人、怒りっぽい人のたとえ.
[炮船管带] pàochuán guǎndài 〔連〕(旧) 砲船の船長. 〈不上两个月, 便委了他～〉2か月たたぬうちに彼を砲船の船長に命じた;(《官場・30》).
[炮床] pàochuáng 〔名〕(軍) 砲床. ＝'炮位'、'炮台'、'火炮掩体'
[炮打] pàodǎ 〔動〕砲撃する. 攻撃する. 〈～资产阶级司令部〉ブルジョア階級の司令部を攻撃せよ. [～司令部]司令部を攻撃する;中枢にいる人や、中心人物を攻撃すること. もと、1966年文化大革命の開始とともに、毛沢東が大字報に発表して、劉少奇派に対する攻撃を命じた言葉.
[炮打灯儿] pàodǎdēngr 〔名〕(方) 爆竹の一種;点火すると激しい音とともに空中高く舞い上がり、光を発して落下するもの.
[炮打粉] pàodǎfěn 〔名〕ベーキングパウダー.
[炮弹] pàodàn 〔名〕(軍) 砲弾;多く'弹头'を指す. [～果] (植) ツクベノキ. [～壳儿]砲弾の薬きょう. [～箱]砲弾箱. [～曳光引爆剂]自爆用曳光剤.
[炮灯] pàodēng 〔名〕(旧) 球形のちょうちん. 〈摆放五色屏风～〉五色の屏風と球形のちょうちんを並べる;(《水滸・66》).
[炮队] pàoduì 〔名〕砲兵隊. [～镜]砲隊鏡. ＝'剪形镜'
[炮耳] pào'ěr 〔名〕(軍) 砲耳.
[炮工] pàogōng 〔名〕(土木工事・鉱山の)爆破作業. また、爆破作業工.
[炮管轴线] pàoguǎn zhóuxiàn 〔連〕(軍) 火身軸.
[炮轰] pàohōng 〔動〕① 砲撃する. ②(批判や打倒の対象を)攻撃する;文化大革命の時に流行した言葉. 大字報をはり、批判闘争の対象を暴露し攻撃すること. 〔名〕砲撃. [～派]文革の時に老幹部を暴露し攻撃する人、または団体; '保皇派'に対して.
[炮后膛] pàohòutáng 〔名〕砲の遊底.
[炮灰] pàohuī 〔名〕砲火のえじき. 〈充当～〉砲火のえじきになる. 弾よけになる. (喩) 強制され、戦場に出て命を失った兵士をいう.
[炮火] pàohuǒ 〔名〕① 砲火. 銃火. 〈冒着敌人的～前进〉敵の銃火を冒し前進する. 〈他在桂林创办的事业已经被敌人的～打光了〉彼が桂林で創設した事業は、すでに敵の砲火にあってすっかり壊された. [～烽烟]砲火とのろし. 戦火. (例)〈在～中, 绽放了一枝奇异的花〉戦火の中で一本の風変わりな花が咲いた. [～连天]空を真っ赤に焦がすような激しい砲火. (例)〈生活在～的日子里〉空が真っ赤になるような激しい砲火の日々を送っている. [～准备]攻撃準備射撃. ＝'火力准备' ② (方) 銃、あるいは小型砲;〔四川〕. 〈背着一杆～〉鉄砲を担いでいる.
[炮击] pàojī 〔動〕砲撃する. 〔名〕砲撃. ＝'炮轰' [～战]砲撃戦.
[炮架] pàojià 〔名〕(軍) 砲架. [～接合器]砲架アダプター. [～升降杠杆]砲槓桿. [～托车]砲架車.
[炮舰] pàojiàn 〔名〕(軍) 砲艦. [～外交]砲艦外交. [～政策]砲艦政策.
[炮接线箱] pào jiēxiànxiāng 〔連〕砲接続箱.
[炮金] pàojīn 〔名〕(冶) 砲金;銅88～92%、スズ8～12%の合金.
[炮口] pàokǒu 〔名〕砲口. [～波][～风]砲口爆風. [～火焰]砲口炎. [～消焰罩]砲口ベル.
[炮垒] pàolěi 〔名〕(軍) 砲塁.
[炮笼] pàolóng 〔名〕(旧) 砲筒. 砲身. 〈便就船里搬过～炮架来, 都藏埋衣甲船内〉そこで船中に砲筒や砲台を運んで来て、'衣甲船'〔武器を輸送する船. 一説には外側を鉄板で覆った頑丈な船〕の中に隠した;(《水滸・113》).
[炮楼] pàolóu 〔名〕(軍) (銃眼を備え階層のある)堡塁. トーチカ. 砲塔. 〈四周围全是敌军的～据点〉まわりはすべて敵軍のトーチカ拠点である.
[炮门] pàomén 〔名〕(軍) 砲門.
[炮目倾斜面] pàomù qīngxiémiàn 〔連〕(軍) 砲目斜面.
[炮目线] pàomùxiàn 〔名〕(軍) 大砲の弾が目標に達するまでの想像直線. 砲目線. 砲列線. ＝'火炮射击线'
[炮捻儿] pàoniǎnr 〔名〕爆薬の導火線.
[炮钎] pàoqiān 〔名〕(機) ドリル・ロッド.
[炮儿渣] pàorzhā 〔名〕花火の破裂くず.
[炮身] pàoshēn 〔名〕(軍) 砲身. [～滑钣][～滑轨]砲身支え. [～内管]砲身. ＝'炮管'
[炮声] pàoshēng 〔名〕砲声.
[炮手] pàoshǒu 〔名〕① (軍) 砲手. 砲撃手. 砲側員. ② (旧) 先祖のお堂を祭る際、爆竹を鳴らす係. 〈忙着看日子祭宗祠, 到城里雇的厨子, 说要整猪整羊上供, 还要～、乐工、礼生〉ばたばたとあわただしく先祖のお堂の祭りの日を選び、城内まで行って料理人を雇い、ブタもヒツジも丸のままお供えにするように言い、さらに爆竹係・楽隊・進行係も求めた;(《官場・1》). ③ (体) スパイカー. アタッカー. ＝'扣球手';バレーボール. 〈这对姐妹～在比赛中初露头角, 大显身手〉この二人の姉妹のスパイカーは試合で初めて頭角を現し、大いに腕前を発揮した.
[炮闩] pàoshuān 〔名〕(軍) 大砲の引き金.
[炮塔] pàotǎ 〔名〕(軍) 砲塔. タレット;タンク・軍艦などの. [～舱口][～门]砲塔ハッチ. [～炮]砲塔砲.
[炮台] pàotái 〔名〕砲台.
[炮膛] pàotáng 〔名〕(軍) 砲床. 砲腔. [～检视镜]砲腔検査鏡. [～轴线]砲腔線.
[炮艇] pàotǐng 〔名〕(軍) 沿岸警備艇. ガン・ボート.
[炮铜] pàotóng 〔名〕(鉱) 砲金. ガン・メタル.
[炮筒子] pàotǒngzi 〔名〕① 砲の筒. 砲身. ② かんしゃく. 無鉄砲. 向こう見ず. またそのような性質の人. 〈不能再犯你那～脾气了!〉もうおまえの無鉄砲さを出してはいけない. 〈我就是这么个～脾气, 说话不妥当的地方, 请多原谅〉私はこんな向こうみずな気性で、言葉に不適当なところもあると思いますが、どうぞお許しください. ③ 加勢者. 景気をつける人. 〈让许多人出场做为他的～〉多くの人を彼の加勢者として出場させる. ④ 言いたい放題のことを言う人.
[炮尾] pàowěi 〔名〕(軍) 砲尾. 尾筒部. [～风][～喷火]後方爆風. ＝'回转焰' [～环]砲尾環. [～焰]砲尾噴射炎. 噴射炎.
[炮位] pàowèi 〔名〕砲座. 〈白天怕敌人飞机找到～好来轰炸〉昼間、敵の飛行機が砲座を探し出して爆撃するのを恐れた.
[炮烟弹雨] pào yān dàn yǔ 〔成〕戦場の状況をいう. 砲煙はたちこめ、弾丸は雨のようである.
[炮眼] pàoyǎn 〔名〕(軍) ① 砲眼. 砲門. 銃眼. ② 爆薬を詰める穴. 発破穴. 発破孔. 〈打～〉爆薬を詰める穴を開ける. 発破穴を掘る.
[炮焰] pàoyàn 〔名〕(方) 爆竹;温州方言.
[炮衣] pàoyī 〔名〕砲衣. 大砲の覆い.
[炮战] pàozhàn 〔名〕砲撃戦.
[炮仗] pàozhang 〔名〕爆竹. ＝'炮竹' [～花] (植) ギジョウカ. オウジョウカ. [～性子] (方) 1) 気ぜわしい人. 2) そそっかしい人. [～竹] (植) ハナチョウジ.
[炮竹] pàozhú 〔名〕爆竹. ＝'爆竹'
[炮子壳壳] pàozikéke 〔名〕(方) 弾丸の薬莢;〔四川〕.
[炮子儿] pàozǐr 〔名〕① 小さな砲弾;俗語. ② 銃弾;俗語.
[炮组] pàozǔ 〔名〕砲列. ＝'战炮队'
[炮座] pàozuò 〔名〕(軍) 基板. ＝'底座'

[疱](皰) pào 〔名〕皮膚にできる水泡. ＝'泡' 〈～病〉(-bìng) 疱胞病. 〈～块〉(-kuài) 水ぶくれ. 〈～疹〉(-zhěn) (医) 1) 疱疹. ヘルペス. 2) 発疹;水痘・天然痘・水疱疹・匐行疹.

[淬] pào ＝'泡㊀③' 〈把肉也倒在饭碗里, 又～了半碗白汤〉肉を御飯茶わんの上にあけ、それにスープをかけました;(《児女・16》). 〈荒野中寒甚, 烧柴借半破瓮盂, 温汤～饭〉荒野でひどく寒かったので、薪をたいて壊れかけのかめを借り、温かい湯で御飯をふやかした;(周煇《清波雑志》).
[淬茶] pào chá ＝'泡茶' 〈～胡乱吃了半碗, 就搁下了〉無造作に茶漬けを半杯かきこんで、はしを置いた;(《児女・4》).

PEI ㄆㄟ

[呸] pēi 〔間〕叱責あるいは軽べつを表す. 〈～! 胡说八道!〉ちえっ、でたらめ言って. 〈～! 小萍, 你不帮我, 倒反而帮她!〉まあまあ小萍ときたら、私を助けるどころか、彼女に加勢するんだから. 〈～! 我不能干那种损人利己的事!〉ふん、私がそんなあこぎなことをするとでも.
[呸哧鬼] pēichīguǐ 〔形〕(方) くそ縁起でもない. いまいましい.
[呸啐] pēicuì 〔動〕ぺっとつばをはきかける.
[呸呸] pēipēi 〔擬〕(白) 息がきれるさま. ＝'吁吁' 〈我～的走似风车, …〉私は息せききって風車のような音をたて、…;(元曲外《哭在

孝・3》).
〔呸抢〕 pēiqiǎng 〔動〕(白) ひやかす. 嘲笑する. ＝'抢白' 〈有那等不晓事的, 倒将我来～〉あのようなものわかりの悪いやつが私をからかう; (《元曲・凍蘇秦・3》).

[胚](肧) pēi ① 〔名〕(動)(植) 胚. 胚子. 胚芽. ② ☞'毛坯' ③ (方) ある種の性質を持った人; 多く(貶), (罵); (例). 〈贼～〉賊. ④ 〔名〕姓.
〔胚层〕 pēicéng 〔名〕(動)(植) 胚葉. 胚胞壁. ＝'胚叶', '胚盘'
〔胚根〕 pēigēn 〔名〕(植) 幼根.
〔胚核〕 pēihé 〔名〕(植) 胚核.
〔胚基〕 pēijī 〔名〕(植) 胚胞.
〔胚孔〕 pēikǒng 〔名〕(動) 原口.
〔胚膜〕 pēimó 〔名〕(動) 胚膜. 胚付属膜. 胎膜.
〔胚囊〕 pēináng 〔名〕① (植) 胚嚢. ② (動) 嚢胚. 受精卵が分裂するときつくられる、中のあいている袋のような形状のもの.
〔胚盘〕 pēipán 〔名〕(動) 胚盤.
〔胚泡〕 pēipāo 〔名〕(植) 胚卵核. 胚珠. 胚胞.
〔胚培养〕 pēipéiyǎng ＝'胚培养法' 〔名〕(農) 胚培養. 植物を繁殖させるための一種の特殊な技術.
〔胚乳〕 pēirǔ 〔名〕(植) 胚乳. 〔～细胞〕胚乳細胞.
〔胚胎〕 pēitāi 〔名〕① (生) 胚胎. 胎児. 〔～发生〕胚形成. 〔～发育〕胚発生. 〔～分化〕胚の分化. 〔～学〕 1)(動) 発生学. ＝'发生学' 2)(医) 胎生学. ② 広く事物の始まりを指す.
〔胚细胞〕 pēixìbāo 〔名〕(生) 胚細胞.
〔胚形成〕 pēixíngchéng 〔名〕(生) 胚形成. ＝'胚胎发生'
〔胚芽〕 pēiyá 〔名〕① (動)(植) 胚芽. 幼芽. 〔～鞘〕(林) 子葉鞘. ② 兆したばかりの物事のたとえ.
〔胚叶〕 pēiyè ＝'胚层'
〔胚轴〕 pēizhóu 〔名〕(植) 胚軸.
〔胚珠〕 pēizhū 〔名〕(植) 胚珠.
〔胚子〕 pēizi 〔名〕(植) ① 種子. (転) …なやつ; 人のよしあしを論評するときに用いられる. 〈坏～〉悪いやつ. 〈好～〉いいやつ. ② 胚芽. ③ 輪郭ができあがっているがまだ完成していない器物.

[秠] pēi 〔秠治〕(pēizhì) 〔形〕(方) 気持ちがさっぱりしない. すっきりしない.

[衃] pēi 凝集したうっ血. 固まって流れない血.

[痦] pēi ① (～子) 〔名〕(方) あせも. ＝'痱子'; (例). ② 〔白痦〕(báipēi) 〔名〕(中医) 小水疱; 皮膚病の一種. ＝'晶痦'

[醅] pēi こしていない酒. 濁り酒.

[岯] péi 地名用字. 〔岯嵣湖〕(Péihúanghú) 古代の湖名; 浙江省.

[陪] péi ① 〔動〕付き添う. お供をする. 〈我～你去〉きみにお供して行きましょう. 〈～坐〉相手をして同席する. 〈～吃〉相手をして一緒に食べる. 〈婆子一连～了几杯酒〉王(婆)はたてつづけにお相伴の杯をいくつもかたむけた; (《金瓶梅・6》). ② そばから手助けする. 〈～审〉☞〔語素〕. ③ 〔動〕(白) 意を迎える. 〈那女子笑吟吟, 忙～俏语道: …〉その女はにこにことし, 急いでうまい言葉で意を迎えて…と言った; (《西遊・27》). ④ (白)＝'赔'
〔陪拜〕 péibài 〔動〕(儀式で)参列し叩頭する.
〔陪伴〕 péibàn 〔動〕付き添う. お供する. 〈～同行〉付き添って行く. 〈他忘记他母亲已不在家, 她到他姐姐家去了, 去～刚刚坐月子的姐姐〉彼は母が姉の家に行き、産褥についたばかりの姉に付き添っていて、もう家にはいないことを忘れていた. 〈令堂亦当着老妻过去～〉母上のところにもきっと老妻をお話し相手に行かせます; (《清平・快嘴》).
〔陪绑〕 péibǎng 〔動〕① 重罪の、あるいは処分を保留している犯人を死刑囚とともに刑場へ行かせる; みせしめ・懲戒のため、あるいは自供を促すため. ② 共に苦しみを受ける. ③ 捕らわれたときに道連れにする.
〔陪宾〕 péi, bīn 〔動〕吉凶時に客を接待する.
〔陪不是〕 péi búshi ＝'赔不是' 〈朱春辉～道: …〉朱春輝は謝って…と言った; (《照世盃・3》).
〔陪餐〕 péicān 〔動〕客と会食する. 陪食する. 〈昨晚领导和代表团～〉昨晩指導者は代表団と会食した.
〔陪臣〕 péichén 〔名〕① 旧時、諸侯の大夫の、天子に対しての自称. ② 大夫の家臣.
〔陪衬〕 péichèn 〔動〕(添えて)引き立たせる. 〈雕梁画栋～着壁画, 使大殿显得格外华丽〉梁や棟の彫刻絵画が壁画を引き立たせ、大殿がことのほか華麗に見える. 〈一股喜悦的光辉～着她的明眸皓齿, 显得十分耀眼夺目〉うれしそうな輝きが、彼女の明眸皓歯を引き立て、まぶしいほどに目をひく. 〔名〕引き立たせるためのもの. 飾りつけ. しつらえ. 添えもの. 〈给他做～〉彼の引き立て役になる.
〔陪乘〕 péichéng (書) 〔動〕君主の車に警護のために同乗する. 〔名〕同上のための人.
〔陪持〕 péichí 〔動〕(書) 弁解する. わびる.
〔陪床〕 péichuáng 〔動〕(病院に泊まりこみで)病床に付き添う. 付き添って看病する. 〔名〕(白) 娘が嫁に行くとき、その侍女として付いていく若い女. ＝'陪房' 〈先头陈家娘子～的, 名唤孙雪娥, …〉亡くなった前妻陳夫人の侍女であった孫雪娥という名の少女を、…; (《金瓶梅・9》). 〔～使女〕付き添いの婢女. ＝'从嫁使女'
〔陪打〕 péidǎ ＝'陪练'
〔陪待〕 péidài 〔動〕(白) 接待する. 〈接茶～〉お茶の接待役; (《金瓶梅・7》).
〔陪吊〕 péidiào 〔動〕(旧) 弔いのときそれを業とするものを置いて、弔問客を接待する.
〔陪斗〕 péidòu 〔動〕近親者をそばに立たせて、つるし上げにかける.
〔陪都〕 péidū 〔名〕副都. 〈流亡到这～郊外的乡下来〉この副都郊外の田舎に流れてくる.
〔陪贰〕 péi'èr 〔名〕(書) 付き添い. ＝'配贰'
〔陪房〕 péifang 〔名〕(旧) 嫁に付いて来た下女. ＝'陪床' 〈先去找～周瑞, …〉まず付き添い役の周瑞をたずねて、…; (《紅樓夢・6》).
〔陪奉〕 péifèng (白)＝'陪伴', '奉陪'
〔陪风〕 péifeng 〔名〕幹部が外出する際、部下にお供をさせる風潮.
〔陪告〕 péigào 〔動〕(白) ① 謝る. わびる. 〈一路买酒买肉～〉途中で酒や肉を買って謝った; (《水滸・56》). ② 御機嫌を取る.
〔陪护〕 péihù 〔動〕付き添って看病する.
〔陪花〕 péihuā 〔名〕(白) 客に料理や酒をすすめる妓女. 〈王黄二位没有叫～〉王、黄の二人は妓女をよばなかった; (《官場・12》).
〔陪话〕 péi, huà 〔動〕(白) ① わびる; おわびの言葉を言う. ＝'赔话' 〈与他陪了话〉彼にわびを入れる; (《金瓶梅・5》). 〈玄德与吕布～曰〉玄徳は呂布にわびて言った; (《三國・13》). 〈他写书来与众僧～〉彼は手紙で僧たちにおわびをした; (《水滸・4》). ② (人に)和解を勧める. 注 ① ② ともに'陪'は'赔'の借字.
〔陪集〕 péijí 〔名〕(数) 剰余系.
〔陪祭〕 péijì 〔動〕主祭者に付き添って祭礼を行う. 〔名〕祭祀に付き添う人.
〔陪嫁〕 péijià 〔動〕嫁入りのお供をする. 嫁入りの時に持ってくる. 〈他把五婶～过来的金银首饰都拿去了〉彼は'五婶'が嫁入りに持ってきた金銀の首飾りをみな持っていってしまった. 〈只由伴娘和～的女仆代替她回答了几句〉ただ付き添いの少女や実家から付いてきた女の召使が彼女に代わって二言三言答えただけだった. 〔名〕(方) 嫁入り道具. ＝'嫁妆'; (例).
〔陪敬〕 péijìng 〔名〕(旧) 嫁入り道具を送り届けるときの御祝儀.
〔陪酒〕 péi, jiǔ 〔動〕酒席でお相伴する. 〈那个得赏的旦角还要带装下台给尊贵的客人～〉あの賞賛を得た女形はさらに化粧をしたまま舞台を下り、尊貴な客の相手をしなければならなかった.
〔陪考〕 péikǎo 〔動〕試験に立ち合う. 〔名〕試験立合人.
〔陪客〕 péikè 〔名〕陪席の客. 陪賓. 〈做～〉陪席の客になる. 〈张氏和沈氏被请出来做～〉張氏と沈氏は招かれて陪賓となった. 〔動〕(péi, kè) 客の相手をする. 〈她也坐在旁边～, 又帮助恭维他〉彼女もそばに座って彼をもてなす手助けをした.
〔陪口〕 péikǒu 〔動〕(白) おわびを言う.
〔陪哭〕 péi, kū 〔動〕もらい泣きする.
〔陪拉格〕 péilāgé 〔名〕(医)(例) ペラグラ.
〔陪礼〕 péi, lǐ 〔動〕人にわびる. ＝'赔礼' 〈你还不快给太太～!〉早く奥様におわびをしなさいよ. 〔～道歉〕人にわびる.
〔陪奁〕 péilián 〔名〕(方) 嫁入り道具. ＝'嫁妆'; 〔四川〕. 〈你嫁贞儿要不要～?〉貞児を嫁にやるのに嫁入り道具がいりますか. 〈满屋都是崭新的～〉部屋じゅう真新しい嫁入り道具でいっぱいだ. 〈办了好多～〉嫁入り道具をたくさん調えた.
〔陪练〕 péiliàn 〔名〕(体) トレーニング・パートナー. 〔動〕(péi, liàn) (球技などで)主力チームあるいは正式のチームが訓練の相手をする.
〔陪气下情〕 péi qì xià qíng 〔成〕苦しい気持ちを述べる. 屈服してお願いする. まげて機嫌を取る; '陪'は'赔'. 〈只望老娘～〉私に苦しい気持ちを言わせようとしたのだ; (《水滸・21》).
〔陪钱〕 péi, qián (白)＝'赔钱' 〔～货〕＝'赔钱货'
〔陪情〕 péi, qíng 〔動〕① わびをいれる. ② 機嫌を取る. 〈～说好话〉機嫌取りにうまいことを言う.
〔陪软儿〕 péi, ruǎnr 〔動〕(白) 気を遣って仕える. ＝'陪小心' 〈你陪个软儿央及他才是, …〉あなたは下手に出てその人にお願いしてこそほんとうです, …; (《姻緣・66》).
〔陪审〕 péishěn (法) 〔動〕陪審する. 〔名〕陪審; 日語. 〔陪～〕. 〔～庭〕陪審裁判. 〔～员〕陪審員; 日語. ＝'人民陪审员' 〔～制〕陪審員制度.
〔陪侍〕 péishì 〔動〕目上の人・身分の高い人に伺候する. 〈无人～〉お相手をする人がいない; (《金瓶梅・1》). 〈你也～你的三郎吃盏酒使得!〉おまえも三郎のお相伴をして少し飲みなさい; (《水滸・21》).
〔陪送〕 péisong 〔動〕① (実家が娘に嫁入り道具を)もたせる. 〈～了她一对箱子〉彼女に一対の長持ちを持たせた. ② 付き添って送り届ける. 〈他亲自～我回上海〉彼は自分で私が上海に帰るのに付き添った. 〔名〕嫁入り道具; 俗語. 〈这是我给小红制的～〉これは小紅に用意した嫁入り道具です. 〈彩电是我娘家～的, 你有什么权利卖它?〉カラーテレビは実家が持たせてくれた嫁入り道具なのに、あなたはなんの権利があって売ったのか. 〔～袄〕嫁入りのときに着る上着.

［陪谈］péitán〔動〕話の相手をする．
［陪堂］péitáng〔名〕㊀①たいこもち．幇間．〈～讲谢礼〉幇間は礼金を求めようとする；（《姻缘·1》）．②出家しても得度せず自分の費用で長期に寺に滞在する人．〈郑夫人将随身簪珥手钏，尽数解下，送与老尼为～之费〉鄭夫人は身につけていたかんざし·耳環·腕かざりなどすべてはずし，老尼にわたし，庵での生活費にあてた；（《警世·11》）．〈尽将身边金银赏赐，都纳此六和寺中，～公用，已作清闲道人，十分好了〉身のまわりの金銀や賞賜の品をすっかり六和寺に納めて，長期にわたって使い，無役の寺男にしてもらえばそれでよい；（《水浒·119》）．
［陪同］péitóng〔動〕同伴する．お供する；〔不完〕．〈～前往参观〉随伴して参観する．〈他～我坐一辆汽车前往〉彼は私に付き添って一台の自動車に乗って赴く．〈在总理～下同欢迎大众见面〉総理に伴われ出迎えの大衆の前に姿を現した．［～人员］随行員．
［陪位］péiwèi〔動〕目上の人に付き添って席に着き，行事を補佐する．陪席する．
［陪席］péixí＝'陪位'［～推事］㊀合議審判·審判長を除いた，その他の参与審判の判事をいう．
［陪下情］péi xiàqíng〔熟〕心中の苦しみを訴える．
［陪小心］péi xiǎoxīn＝'賠小心'〈陪个小心，向客人借这椰瓢用一用〉へりくだって，客にそのヤシのひしゃくを借してくれと頼んだ；（《水浒·16》）．〈酒保又～道：…〉酒屋の手代はまた腰を低くして…と言った；（《水浒·35》）．
［陪笑］péi，xiào〔動〕追従笑いをする．〈竭力～〉精いっぱい笑顔をつくる．〈满脸～〉顔いっぱいに追従笑いをする．〈唏唏，庄七光也陪着笑〉へへっと，荘七光も義理で笑った；（《鲁·彷·長》）．〈只见那军官抱拳～道〉するとその軍人はもみ手をして追従笑いを浮かべて言いました；（《三侠·44》）．〈妇人便慌忙～〉女は慌ててすぐ愛想笑いをした；（《金瓶梅·2》）．［～脸］㊀1）追従笑い．2）にが笑い．
［陪夜］péi，yè〔動〕夜間，病人に付き添う．
［陪音］péiyīn〔名〕①㊀上音．＝'泛音'②㊀オーバー·トーン．
［陪葬］péizàng〔動〕陪葬する．殉葬する．［～品］副葬品．
［陪斩］péizhǎn＝'陪绑'
［陪冢］péizhǒng〔名〕陪塚．
［陪住］péizhù〔動〕病人に付き添って病院に泊まる．
［陪装］péizhuāng〔動〕人が死んだ時，生前に愛用したものを棺に入れて，共に葬る．
［陪罪］péizuì＝'赔罪'

［培］péi ①〔動〕植物·塀·堤などの周囲や根元に土を盛る．〈玉米根部要多～点儿土〉トウモロコシの根元には，多めに土をかけねばならない．〈将堤坝加高～厚〉堰堤を高く厚くする．②（人を）育てる．教育する．〈～训〉☞［語素］．③〔名〕姓．
［培挡］péidǎng〔動〕土を盛って補強する．盛り土をして堰き止める．〈人们抬土～堤身〉人々は土を運んで堤を補強する．
［培堤］péidī〔動〕堤に土盛りをする．
［培坟］péi，fén〔動〕埋葬してから土を積みあげて土饅頭をつくる．
［培风］péifēng〔動〕㊀風に乗じる．
［培干］péigàn〔動〕幹部を養成する．
［培克阿仙药］péikè āxiānyào〔連〕㊀アセンヤク．
［培护］péihù〔動〕栽培保護する．〈～草地〉草地を栽培保護する．
［培垄］péi，lǒng〔動〕作立てする．
［培塿］*pǒulǒu〔名〕㊀小さな丘．
［培土］péi，tǔ ㊀〔動〕（穀物の苗などの根元に）土を盛る，土を寄せる；平らになったところをそばの土をかき集めて高くする．＝'壅土'〔名〕（péitǔ）畝築き．土寄せ．〈可怜的坟，两年没有～，…〉哀れな姿の墓は2年間土盛りをしなかったので…，（《鲁·彷·酒》）．［～机］培土機．［～器］盛土器．
［培修］péixiū〔動〕①土盛りをし堅固にする．〈～堤坝〉堤に土を盛り堅固にする．②㊀養成·訓練する．③㊀修理する．＝'修理'
［培训］péixùn〔動〕（技術労働者や業務要員などを）育成する，訓練する．〈～尖子〉エリートを養成する．〈～出一大批中学师资〉大量の中学校教師を訓練養成した．〈～六十多名积极分子〉六十余名の活動家を育成する．〈～经营管理人员〉経営管理担当者の研修を行う．〔名〕訓練．育成．養成研修；〔属～〕．〈师资～〉教師の養成．研修．〈接受党的～〉党の育成·訓練をうける．〈对针灸医生进行～〉鍼灸の医者に対し養成訓練を行う．［～班］講習所．㊀〈我想请你在局里办个预算～〉私はあなたに局の中で予算学習班を開設することを頼みたいと思っていた．［～中心］職業訓練センター．
［培养］péiyǎng〔動〕①培養する．〈～细菌〉細菌を培養する．［～基］㊀（細菌の）培養基．培地．［～技术］培養技術．［～皿］㊀ペトリ皿．［～试验］インビックテスト．［～土］㊀培養土．［～箱］㊀培養器．［～液］㊀培養液．②育成する．養成する；一定の目的で長期的に．〈～师资〉教師を養成する．〈～接班人〉後継者を育成する．〈～爪牙〉手下を養う．〈～新生力量〉新しい力を育成する．〈～尖子〉エリートを養成する．〈～经济管理人材〉経済管理の人材を育成する．〈又加倍～了几日，便渐渐的好了〉また何日かそれまで以上に養生した結果，だんだんと快方に向かいました；（《紅楼夢·53》）．③（よい習慣などを）つける．〈～早起早睡的习惯〉早寝早起きの習慣をつける．
［培壅］péiyōng〔動〕㊀栽培する．㊀事業の基礎を固める．また，人を養成する．
［培育］péiyù〔動〕①（小さな生物を）育てる，栽培する．養殖する．〈～树苗〉木の苗を育てる．〈～珍珠〉真珠を養殖する．〈选择优良品种，进行～〉優良品種を選んで栽培を行う．［～品种］㊀品種育成．②（人·友誼などを）育てる．〈～两国的友谊〉両国の友誼を育てる．〈延安精神～了我们〉延安精神が私たちを育てた．〈在什么样的家庭里～起来的？〉どのような家庭に育ったのか．
［培植］péizhí〔動〕①栽培する．〈～果木〉果樹を栽培する．［～蘑菇］㊀キノコの栽培．②育成する．育てる．〈精心～〉丹誠をこめて育成する．〈～亲信〉側近を作る．〈～自由主义思想〉自由主義思想を育てる．〔名〕栽培．育成；〔属～〕．〈许多草药已开始用人工～〉多くの薬草が人工栽培されはじめている．［～景观］㊀人工的景観．
［培种］péizhòng＝'培植'〈～中草药〉中国の薬草を栽培する．〈用血汗～出来的庄稼〉血と汗で育てた作物．

［赔］péi ①〔動〕償う．弁償する．〈这块玻璃是我碰破的，由我来～〉このガラスは私が割ったのですから，私が弁償します．〈到明日就教大官人～我！〉そのうちにだんなからこの償いをしてもらいますよ；（《金瓶梅·6》）．②〔動〕損する．〈～钱的生意〉もうけにならない商売．〈年终结帐，算算是～是赚〉年末に帳簿を締めて，欠損か収益か勘定してみる．
［赔本(儿)］péi，běn(r)〔動〕欠損する．元手を擦る．〈～大甩卖〉出血大売り出し．〈那我可太～啦，还没捞回多少呢！〉それじゃ私は大損だ，まだいくらも元手を回収していないんだよ．［～赚吆喝］〔熟〕元金を損してくたびれもうけ．㊀〈这真是～的买卖〉これはまことに元金を損してくたびれもうけの商売だ．
［赔补］péibǔ〔動〕（損失を）穴埋めする．〈～损失〉〈～亏短〉損失を埋め合わせる．弁償する．
［赔不了］péibuliǎo〔動〕償うことができない．償いきれない．↔'赔得了'
［赔不起］péibuqǐ〔動〕賠償する力がない．賠償できない．↔'赔得起'〈这些古董全是值钱的，毁了那样也～〉これらの骨董品はみな金目のものだから，どれを壊しても賠償できない．
［赔不是］péi búshi〔熟〕＝'赔罪'〈给他赔个不是〉彼に誤りを謝る．〈我要真改邪归正，得先来对程大哥～〉わたしがもしほんとうに正道に立ち返るなら，まず程兄さんに謝罪せねばならぬ．〈后来李子俊才知道自己一时糊涂了，跑来～〉後になって李子俊はようやく自分がその時は判断を誤っていたことに気付き，急いで謝罪にやって来た．〈快向他～去！〉はやく彼に謝りに行きなさい．
［赔产］péi，chǎn〔動〕財産をすり減らす．
［赔偿］péicháng〔動〕弁償する．償う．〈负责～〉責任をもって弁償する．〈照价～〉額面どおりに弁償する．〈买一个新的～〉新しいものを一つ買って弁償する．〈～名誉〉（毀損された）名誉を償う．〈我把哥哥给我的钱拿来～了〉私は兄がくれたお金を弁償にあてた．〈他要～王氏和陈姨太的三百元存款〉彼は王氏と陳姨太の3百'元'の預金を弁償しなくてはならない．［～保证书］毀損貨物補償状．［～处理］㊀クレーム処理．［～费］賠償費．㊀〈损害～〉損害賠償費．［～金］賠償金．滞納金．［～金额］賠償額．［～损失］損害賠償．［～总额］賠償総額．
［赔错］péi，cuò〔動〕過ちをわびる．〈我向你～来啦！〉私はあなたに過ちをわびに来ました．
［赔垫］péidiàn〔動〕立て替えて弁償する．〈钱数太大，我可～不起〉金額があまりに大きいので，私には立て替えるだけの力がない．
［赔费］péifèi〔動〕㊀人のためにお金を遣う．〈小衙内面上尽自～〉坊っちゃんのためにお金を遣った；（《水浒·51》）．
［赔话］péi，huà〔動〕おわびの言葉を言う．弁解する．〈到他家里替你～吧！〉彼の家へ行って，きみに代わって弁解しよう．
［赔还］péihuán〔動〕償還する．賠償する．〈这个东西是我毁坏的，我就照样～〉この品物は私が壊したのですから元どおりに賠償します．
［赔嫁］péijià ㊀＝'陪嫁'〈交割三巧儿，当个～〉三巧児に引き渡し，嫁入り道具とした；（《古今·1》）．
［赔款］péi，kuǎn〔動〕賠償する；敗戦国が戦勝国に対して．〈照章～〉規定どおり賠償する．〔名〕（péikuǎn）賠償金．［～偿付地点］保険金支払場所．＝'偿付地点'［～偿付机构］保険金支払人．＝'偿付机构'［～支付命令］保険支払指図書．
［赔老本］péi lǎoběn〔熟〕①元も子もなくす．元手をなくす．〈深怕事情败露，反而赔了老本〉事が露見し，かえって元も子もなくすのをひたすら恐れた．②命をおとす．
［赔了夫人］péile fūren〔諺〕（'又折兵'と続き）夫人を失いその上に兵を損なう．㊀利益を得ようとして大損を被る．他人から甘い汁を吸おうとし，逆に他人に甘い汁を吸われる．二重の損失を受ける．泣き面に蜂；《三国志》の故事で，孫権は自分の妹を劉備にやると言って彼を東呉に誘い出し，その場で捕まえるという周瑜の策を実行したが，劉備は孫夫人をつれて逃げてしまった．周瑜は追撃した

が諸葛亮の伏兵に敗退したという.

［赔累］ péilěi〔動〕①（商売上）元金を擦ってまだ借金がある,赤字で借金がある.（元金を出した事業で）損をする. ② 他人が赤字のため借りができ,自分も巻き添えをくう.

［赔礼］ péi, lǐ〔動〕人にわびる. わびをいれる.〈向他赔了个礼〉彼にわびをいれた.〈他错怪了人,应该向人～！〉彼はとがめるべきでないのをとがめたんだから,わびるべきだ.〈二来当面与南侠赔个礼儿,庶乎事有可圆〉二つには面と向かって南俠殿にわびを言うことで,まあまあ事を円満解決できよう；（《三俠·46》）.［～道歉］人にわびる.

［赔面斤的厨子］ péi miànjīn de chúzi〔熟〕㊥損をする商売. 転 人のために力を貸してお金までも出してやる人のたとえ；（《姻緣·12》）.

［赔钱］ péi qián〔連〕① 損をする. 欠損する.〈成本重,～〉コストが高く,欠損だ.［～货］㊎ ㊕ ごくつぶし；女の子に対する蔑称;嫁入りの時に金がかかることから. 例〈他怕我是～〉彼女は私が金食い虫であることを心配していた；（《王西厢·2·3》）.［～买卖］［～生意］損をする商売. ② 金銭で償う.〈碰坏了人家的东西要～〉人の物を壊したら,弁償すべきだ.

［赔青］ péiqīng〔動〕（未収穫の）農作物の賠償をする；農民の土地を借用·買収する場合.

［赔情］ péi, qíng ＝'赔罪'

［赔折］ péishé ＝'赔本'

［赔身下气］ péi shēn xià qì〔成〕身分を低くして,へりくだるさま. 立場を考えず迎合するさま；（《紅樓夢·9》）.

［赔释］ péishì〔動〕㊥ わびを入れ申し開きをする. 謝罪し,釈明する.〈你明儿见了他,好歹～～,…〉あなたは明日あの人に会ったら,とにかくわびを入れ申し開きし,…；（《紅樓夢·16》）.

［赔送］ péisòng ㊥＝'陪送'〈这里还有许多～外,还给他银子安家过活〉こちらからはたくさんの贈り物もし,その上落ち着いて暮らせる銀子も与える；（《紅樓夢·69》）.

［赔贴］ péitiē〔動〕補償する. 補助する. 損害を埋める.〈政府要～很多钱〉政府はたくさんの金を損害の穴埋めに補償する.

［赔小心］ péi xiǎoxīn〔熟〕へりくだって他人の好感を得るように努める. ていねいな態度をとる. 下手に出る.

［赔笑］ péi, xiào ＝'赔笑脸'〔動〕（笑顔で対し）怒りを静める,機嫌をとる. 追従笑いをする.

［赔佣］ péiyòng〔動〕貿（売買成約促進のため）自分の得るべき手数料を犠牲にする；解放前,上海の輸出入業界に行われた.

［赔帐］ péi, zhàng〔動〕①（金銭上の）損失を弁償する. ②（落ち度·過失の）償いをする. ③ ㊄＝'赔本(儿)'；㊁, 東北.

［赔赚］ péizhuàn〔名〕損得.〈顾不了～〉損得をかまっていられない.〈～都跟我们有关系〉損得はすべて私たちに関係がある.

［赔罪］ péi, zuì〔動〕（人の気を悪くして）謝る,わびる,謝罪する.〈赔他的罪〉彼にわびる.〈我劝你还是去见见三爸,向他说两句～的话〉やっぱり三爸に会ってわびを入れておいたほうがいいと思うね.〈第二天拿到学校给老印度,作为～道歉〉次の日,学校へ持って行き,インド人におわびのしるしとしてあげた.〈立时叫庞吉当面与包公～〉ただちに龐吉にこの場で包公に謝罪させた；（《三俠·22》）.

［棓㊂］ péi〔名〕姓. ∥㊀ bàng, ㊁ bèi, ㊃ póu

［毰］ péi ［毰毸］(péisāi)〔形〕㊥ 1) 鳥が羽を広げるさま. 2) ほとばしり出るさま.

［锫］ péi〔名〕化 バークリウム；人工放射性元素の一つ.

［裴］ péi ① 衣が長いさま. ②〔名〕姓.

［裴回］ péihuí〔動〕㊥ 徘徊する.

［浿］ pèi 地名用字.［浿水］(Pèishuǐ) 昔の川の名；朝鮮半島.

［沛］ pèi ① 盛んな. 大きい.〈充～〉みちあふれる.〈～然下雨〉激しく雨が降る；（《孟子·梁惠王上》）. ②〔名〕姓.

［沛艾］ pèi'ài〔形〕㊥ 姿の優れて美しいさま. 魁偉なさま.〈六玄虬之弈弈,齐腾骧而～〉6頭の黒い駿馬が光り輝き,勢いよく駆ける姿の美しいことよ；（張衡《東京賦》）.

［沛浍］ pèihuì〔形〕㊥ 水の勢いの盛んなさま.

［沛沛］ pèipèi〔形〕㊥ 水の流れの盛んなさま.〈直冲涛而上濑,常～以悠悠〉（船は）そのまま波にぶちあたり,早瀬に乗り,常に勢いよく流れる水に乗ってはるかかなたへ進み行く；（左思《吳都賦》）.

［沛然］ pèirán ㊥＝'沛沛'

［沛泽］ pèizé〔名〕㊥ 草木の生ずる所と水のある所. 草木が茂って禽獣の潜み隠れる所.〈园囿汙池,～多而禽兽至〉花園や狩り場·沼·池·藪や沢などが多くて禽獣がやたらとふえた；（《孟子·滕文公下》）.

［帔］ pèi 昔の女性が肩にはおった服飾品；さまざまな模様の刺しゅうをしたそでなし.〈～服鲜泽,嬉游歌笑,出入其中〉あざやかな服装をして,楽しげに歌いながら,そこに出入りしている；（《白猿》）.

［帔带］ pèidài ＝'披带'

［帔子］ pèizi〔名〕㊥ マント状の衣服. うちかけの類.〈着石榴裙,紫裲裆,红绿～〉ざくろ色のもすそ,紫の上着,紅緑のうちかけを着ている；（《小玉》）.

［佩］（③珮） pèi ①〔動〕身につける. さげる.〈腰间～着一支手枪〉腰にピストルを一丁さげている.〈夜行～之山谷〉山や谷の夜道にはこれを腰にさげて行く；（《古鏡》）. ② 感服する.〈这种精神十分可～〉この精神は誠に敬服に価する. ③ 昔の衣帯の玉飾り. ④〔名〕姓.

［佩带］ pèidài〔動〕（記章を）胸·肩·腕につける.（武器を）腰などに帯びる.〈出入校门必须～校徽〉校門の出入りには校章をつけねばならない.

［佩刀］ pèidāo〔名〕身に帯びる刀. 佩刀. サーベル.〔連〕(pèi dāo) 刀を帯びる.

［佩德不浅］ pèi dé bù qiǎn〔成〕あなたの徳に厚く感服します. 感服の至りです；（《醒世·15》）.

［佩服］ pèifú〔動〕㊥ 身に帯びる. ＝'佩带'〈～瑶华〉'瑶华'〔花のように美しい玉；また玉のように美しい花〕を身に帯びる；（沈約《四時白紵歌》詩）. ☞ 次項

［佩服］ pèifu〔動〕感心する. 敬服する.〈这姑娘真能干,我不禁暗暗地～她〉この娘は本当によく仕事ができるので,私は彼女に対してひそかに感服を禁じえなかった.〈他的毅力我算～了〉彼の意志の強さには私は感心しました.〈我很～你的胆量〉きみの度胸には頭がさがる.〈小坡有点不～这群只真嚷嚷,而不真动手的人们〉小坡はただぺちゃぺちゃしゃべるだけで実際には手を下そうとしないこの人たちをやや軽蔑していた. ☞ 前項

［佩剑］ pèijiàn〔名〕体 ① サーベル；フェンシング用. ②（スポーツとしての）フェンシング.〔連〕(pèi jiàn) 剣を腰に帯びる.

［佩玖］ pèijiǔ〔名〕㊥ 腰にぶらさげる宝石.〈贻我～〉きっと私に'佩玖'をくれるだろう；（《詩經·王風·丘中有麻》）.

［佩兰］ pèilán〔名〕植 フジバカマ. ＝'薰草'

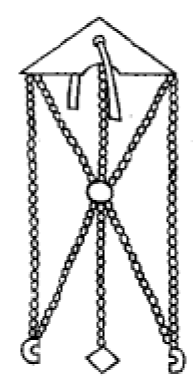
［佩领］ pèilǐng〔動〕㊥ 心にとめて教えに従う.

［佩铭］ pèimíng〔動〕㊥ 心にとめて忘れない.

［佩韦］ pèiwéi〔動〕㊥ 柔らかななめし皮を身につける；性急な心を戒めるため. ↔'佩弦'

［佩弦］ pèixián〔動〕㊥ ゆみづるを身につける；のんびりした性格,気のゆるみを戒めるため. ↔'佩韦'

［佩玉］ pèiyù〔名〕㊥ 腰につるす宝玉のくさり. 帯び玉.〈行则鸣～〉歩けば帯び玉を鳴らす；（《青史子》）.〈～之傩〉腰には玉をさげてきちんと歩く；（《詩經·衛風·竹竿》）.


佩玉

［佩针］ pèizhēn〔名〕ネクタイ·ピン.

［茷㊀］ pèi ［茷茷］(pèipèi)〔形〕㊥ きちんと整っているさま. ∥㊁ fá

［旆］（斾） pèi ① 旗の回りの縁どり. ② 昔,大将の立てた旗；帛で縁どり,末端がツバメの尾のように割れている. ③ 旗の総称.

［配］ pèi ①〔動〕両性が結びつく. 1) 男女が結婚する.〈英雄～模范,真是美满姻缘！〉（労働）英雄と労働模範的な人物が結ばれるとは,まったくすばらしい良縁だ.〈今朝织女～牵牛〉今日こそ織女は牽牛星に嫁ぐ；（《清平·快嘴》）. 2) 家畜を交配させる. 種つけする.〈～猪〉ブタを交配させる. ②〔動〕適当な基準で配合する.〈～颜色〉色を配合する.〈～药〉☞ 語素. ③〔動〕（計画的に）分配·配置する.〈～备人力〉人力を配備する. ④〔動〕欠けているものを補う. 合うようにものを付ける.〈～眼镜〉眼鏡を作る.〈～零件〉部品を付ける.〈～把钥匙〉合いかぎをつくる.〈～一块玻璃〉ガラスをはめる. ⑤〔動〕添える. わきに付ける.〈红花～绿叶〉赤い花に緑の葉を添える. ⑥〔助動〕（…するに）ふさわしい.（…する）資格がある；否定には'不配'を用いる. 肯定文では副詞'只' '才' '最'などの副詞で修飾することが多く,主語は人に限られる.〈像他这种人是不～当代表的〉彼のような人は代表となるにふさわしくない.〈只有这样的人,才～称为先进工作者〉このような人こそ先進工作者とよぶに足る.〈他水平很低,怎么～当老师呢？〉彼は水準が低い,どうして先生になる資格があるだろうか.〈你还不～说这种话！〉おまえにはまだそんなことを言う資格がないよ. 注 1)'配'の後には否定詞がこない. 2)'配'は反語·否定文に用いられることが多い. 3) 主語が物であるときは,'配'を用いず,'能'を用いる.〈这些碎布头儿只能补补衣服〉こんなはぎれは当て布ぐらいにしかならない. ⑦〔動〕流刑にして労役に服させる.〈发～〉同上.〈～军〉罪人を流刑して辺境で軍隊に就かせる. ⑧ 配偶者. つれあい.〈小妾颇工颜色,特奉赠为～〉この女はとても器量がよい,とくにそちの妻としてつかわすことにする；（《古今·6》）. ⑨〔名〕姓.

［配版］ pèibǎn〔名〕印 ページ割り.

［配备］ pèibèi〔動〕①（需要により）分配する,配備する.〈～骨干力量〉中心的勢力を配する.〈～拖拉机〉トラクターを配置する. ②（兵力·人を）配置する,配備する.〈按地形～火力〉地形に基づいて

火力を配置する.〈～了专职和兼职干部〉専任と兼任の幹部を配置した.〈～熟悉业务技术的干部〉取引事務に熟達した職員を配置する.〈有的还～了女副书记〉あるところではなお女性副書記を置いた.③整備する.〔名〕①配備.配置.②セットになった設備類.プラント.〈现代化的～〉'现代化'されたプラント設備.

〔配比〕pèibǐ〔名〕配分·配合·調合の比率. ＝'匹配'

〔配步子〕pèi bùzi〔連〕歩調を合わせる.〈我们曲艺界要配上步子〉私たち演芸界は歩調を合わせなければならない.

〔配不起〕pèibuqǐ〔動〕取り付けられない. ↔'配得起'〈配一盏电灯要两块钱,～〉電灯一つ付けるのに2'元'かかるので取り付けられない.

〔配不上〕pèibushàng ↔'配得上'〔動〕①(資格·能力がなく)ふさわしくない.釣り合いがとれない.合わない.〈一个颜色深,一个颜色浅～〉一つは色が濃く、一つは色が薄く合わない.〈我不行,～她〉ぼくはだめです,彼女にはふさわしくない.〈～做一个组长〉班長になるにふさわしくない.〈莫非我～你?〉まさか私があなたにふさわしくないとおっしゃるのではないでしょうね.②組み合わさらない.取り付けられない.

〔配餐〕pèicān〔名〕セットになった簡易食事;例えば、パンとハムとソーセージがセットになったもの.[方便～]同上;例えばファースト·フード店で出されるもの.[营养～]栄養を考えてつくられた簡易食事;例えば病院で出される食事.

〔配称〕pèichèn〔形〕釣り合っている.〈与他年纪大小不～〉彼とは年が釣り合わない.

〔配成〕pèichéng〔動〕組み合わせて(…に)作る.添えて(…に)する.〈～一套〉組み合わせて1セットにする.〈～框子〉枠を組み立てる.

〔配冲阀〕pèichōngfá〔名〕(機)カウンタバランス弁.

〔配船〕pèi chuán〔連〕(貿)配船する.船を手配する.〈由于迄今未收到信用证,不能装原～〉信用状未着のため、当初の配船に船積みできません.

〔配搭〕pèidā〔動〕(主要なものを引き立てるために)取り合わせる,配す,添える.だき合わせる.〈～成数儿〉数を合わせる.〈这出戏,主角儿配角儿～得很整齐〉この芝居は主役·わき役の組み合わせがとてもよくそろっている.〈地只有这些,好坏总得～着〉土地はこれだけしかないのだから、よしあしはどうであっても抱き合わせにしなければならない.

〔配搭儿〕pèidar〔名〕(引き立てるために)添えられた物,添え物,飾り.〈不过是个～〉添え物にすぎない.〈我也帮不了什么,只不过是个～〉私は何のお手伝いもできず、ただ員数にしかすぎません.〈凡事都是书记一个人说了算,我这个厂长不过是个～〉万事,書記一人が言ったらそれで決まりで、工場長の私は飾り物にすぎない.〈我原没有什么本事,不过是你的～〉私はもともとなにも才能もありません、あなたの添え物にすぎない;(《三侠·35》).

〔配电〕pèi,diàn(電)〔動〕配電する.〔名〕(pèidiàn)配電.スイッチング.ディストリビューティング.[～变电所]配電変電所.[～变压器]配電変圧器.[～电刷]配電ブラシ.[～干线]配電幹線.[～盒]配電ボックス.[～环]配電環.[～极盖]配電極蓋.[～开关板]切換盤.[～联动器]スイッチ·ギヤ.[～盘]電力盤.スイッチ·ボード.分電板.配電盤;日語. ＝'配电板'[～器]配電器.ディストリビュータ.[～室]配電盤室.配電室.[～损失]配電損失.[～所]給電指令所.[～网]配電網.[～系统]配電系統.スイッチング.[～线路]配電線.[～箱]配電箱.[～装置]配電装置.[～子]配電子.

〔配殿〕pèidiàn〔名〕正殿の両わきの建物.配殿.〈当下随了仙姑进入二层门内,至两边～,…〉さっそく仙姑について二の門をくぐり、両側の配殿までやってきますと、…;(《紅樓夢·5》).

〔配对(儿)〕pèi,duì(r)〔動〕①対になる.対にする.組みになる.〈这只鞋只能和那一只～儿〉この靴はあれとしか対にならない.②交尾する;俗語.〈牲口多在春上～儿〉大部分の家畜は春に交尾をする.〔名〕(pèiduì(r))①対のもの.二つそろったもの.[～齿轮](機)相手歯車.②(機)共役.コンジュゲート.③(物)ペアリング;ダブルスの.

〔配额〕pèi'é〔名〕割当額.配分額.〈外汇～〉外貨割当額.〈具体～〉具体的な割り当て.

〔配发〕pèifā〔動〕支給する.配給する.〈每人～一套工作服〉各人に仕事服一そろえを支給する.

〔配法〕pèifǎ〔名〕配合法.調合法.

〔配方〕pèi,fāng〔動〕①(数)不完全平方式を完全平方式に変える.有理化する.②(薬)処方する.処方に基づいて調合する.③化学製品を調合·配合する.〔名〕(pèifāng)①薬品の処方. ＝'方子'[～员]調剤師.②化学製品の調合法·配合.

〔配房〕pèifáng ＝'厢房'(☞'厢');☞'四合房(儿)'

〔配分法〕pèifēnfǎ〔名〕配分法.

〔配购〕pèigòu〔動〕①だき合わせで買う.セットで買う.②配給買いする.〈食油是～的〉食用油は配給で買っている.[～证(儿)]配給品を買うための証明書.

〔配管〕pèiguǎn〔名〕(機)配管.[～工程]配管工事.[～管径]配管口径.[～图]配管図.

〔配光〕pèiguāng〔名〕(機)配光.[～曲线]配光曲線.

〔配合〕pèihé〔動〕①幾つかの物を組み合わせる.配合する.〈～颜色〉色を取り合わせる.〈菜～得好〉料理の取り合わせがよい.〈～眼镜的度数〉眼鏡の度を合わせる.〈两张八字～起来是:夫荣妻贵,大吉大利〉2枚の8文字を合わせてみると「夫栄妻貴、大吉大利」だった.②協同する.協力する.呼応する.チームワークをとる.〈队员～得很好〉チームのメンバーはチームワークがよくとれている.〈两支桨～得很好〉2本のオールはぴったりと息が合っている.〈～党的中心工作〉党の中心任務に呼応する.〈～国际贸易的需要〉国際貿易の要求に適合させる.〈～船期备货〉船積み期とにらみ合わせて貨物を手配する.〈咱们一块儿共事几年,～得满好〉私たちは何年も一緒に仕事をしており、すっかり呼吸が合っている.〈句子中相关联的成分在意义上不能～〉文中の相関連している要素が意義上ぴったりしない.〈全力～你们捕俘任务〉きみたちの捕虜を捕らえる任務に全力をあげて協力する.③交合する.④(白)夫婦になる.つれ合いにする.結婚する.〈几时得我公主～?〉いつ王女と結婚したのか;(《西遊·30》).〈至十七岁与夫～〉17歳になって夫と結婚した;(《元曲·竇娥冤·4》).〔名〕①協同.協力.コンビネーション.〈取得了他们的支持和～〉彼らの支持と協力を取り付けた.[～打法](体)コンビネーション·プレー.[～进攻](体)コンビネーション·アタック;バレーボール.[～失误](体)コンビネーション·ミス.②配合.[～比](機)配合比.[～比例](機)配合割合.[～饵料](農)配合餌料.[～剂]配合剤.[～禁忌](薬)配合禁忌.[～料](機)配合材.[～品]取り合わせ品.[新春物～]春物取り合わせ品.[～饲料]配合飼料.[～题]試験問題の一種で、甲乙二つの部分に分けられたいくつかの項目を互いに結び合わせて答える形式をいう.[～土](機)調合土.[～橡皮](機)配合ゴム.③(機)嵌合.整合.フィット.マッチ.プロポーション.☞[次项]

〔配合〕pèihe〔形〕調和している.釣り合っている.〈这一对夫妻很～〉この一組の夫婦はたいへん釣り合いがとれている.〈绿油油的枝叶衬托着红艳艳的花朵,那么～、美丽〉青々と繁った枝葉が真っ赤な花に映えて、よく調和し、美しい.〔名〕①調和.釣り合い.②(劇の)アンサンブル.☞[前项]

〔配换齿轮〕pèihuàn chǐlún〔連〕(機)取り替え歯車.

〔配婚〕pèi,hūn〔動〕結婚する.成婚する.〈父母已经给她配了婚〉両親はもう彼女をめあわせた.

〔配活〕pèihuó〔名〕①付属物.②(本来のものでなく)取り付けた物,添え物.

〔配货〕pèi huò〔連〕商品を補充する.品ぞろえをする.

〔配基〕pèijī〔名〕(化)アグリコン.

〔配极〕pèijí〔名〕(数)極関係.

〔配给〕pèijǐ ＝'配售';日語.[～票(儿)]配給品を受け取ったり買ったりする証明書.配給票.[～品]配給品.[～站]配給所.[～制]配給制.(例)〈消费品～〉消費物資の配給制.[～制度]配給制度.

〔配价〕pèijià ＝'配键'〔名〕配給価格.コーディネート.[～键]配位結合.

〔配嫁〕pèijià〔動〕(旧)嫁がす.嫁にやる.〈父母～泾川次子〉父母が涇川氏の次男に嫁がせた;(《異聞集》).

〔配件〕pèijiàn〔名〕(機械の)部品,付属品.取付品.〈缺少～〉部品が不足している.

〔配件儿〕pèijiànr〔名〕取り替え部品.

〔配筋〕pèijīn〔名〕(建)鉄筋組立.[～率]鉄筋比.

〔配镜师〕pèijìngshī〔名〕検眼師.

〔配酒〕pèi,jiǔ〔動〕酒に添える.〈拿它～〉それを酒のさかなにする.〈并果子来～〉そしてうまい物を買ってきて酒のさかなにしよう;(《金瓶梅·3》).〔名〕(pèijiǔ)(方)酒のさかな;[福建].

〔配角(儿)〕pèi,jué(r) ＝'配脚(儿)'〔動〕共演する.コンビを組む.〈他们俩老是～,合演过《白毛女》〉彼ら二人はいつもコンビで、《白毛女》に共演した.〔名〕(pèijué(r))わき役.バイプレーヤー.端役.〈给他做～〉彼の引き立て役になる.〈演～〉わき役をつとめる.〈现在他唱～了〉現在彼はわき役に回っている.〈大家推他扮演重要～葛勒高〉みんなは彼を重要なわき役である葛勒高役に推した.[～演员]端役.わき役.

〔配军〕pèi,jūn〔動〕☞[字解]⑦.〔名〕(pèijūn)(白)流刑にされ軍務についている人.流されて軍に編入された人;宋元明時代では兵士に対する罵語としても用いた.〈你这班～,好不知利害!〉おまえたち、このごろつき兵士め、なんと考えが甘いんだ;(《古今·40》).〈收了棒看时,却是个～〉(ふりかざした)棒をとめて見ると、それは流刑囚であった;(《水滸·102》).

〔配克〕pèikè ＝'配客'〔名〕(度)ペック;乾量の単位.

〔配口〕pèikou〔動〕(白)口にあう.〈菜蔬不必吩咐,只要应时～的,拿来就是了〉食事は言いつける必要はない、しゅんのもので口にあうものならもってくればよろしい;(《三侠·29》).

〔配隶〕pèilì〔動〕(文)それぞれに分け属せしめる.〈割此三郡,～益州〉この3郡を分けて益州に属させる.

〔配力钢筋〕pèilì gāngjīn〔連〕(建)配力鉄筋.

〔配料〕pèiliào〔名〕①調合剤.[～装置](石)調剤装置.②配合材料.[～计算](機)装入材料の計算.③(方)調味料.添え物. ＝'作料儿';(北).〔動〕(pèi,liào)材料を配合する.

〔配流〕 pèiliú〔動〕流刑に処する.
〔配帽〕 pèimào〔名〕機 口金.
〔配棉〕 pèimián〔名〕紡 原綿配合. 混綿.
〔配磨〕 pèimó〔名〕機 バルブセッティング. 〔～仪〕適合自動定寸装置.
〔配尼西林〕 pèinìxīlín〔名〕薬 ペニシリン. ＝'盘尼西林'
〔配偶〕 pèi'ǒu〔名〕①配偶者；多く法律用語. 〈母亲怕我成为鳏夫, 找不到～, …〉母は私が配偶者を捜せず独り者になるのを恐れ、…. 〈划的便巧画蛾眉成～？〉なんと巧みに細く眉をひき人のつれ合いになるとは；(《元曲・竇娥冤・1》). 〔～体〕 動 配偶体. ② 機 カップル. 〔動〕夫婦になる. 〈今被这妖精拿住, 要求～, …〉今度妖怪に捕まって、いっしょになれと迫られ、…；(《西遊・82》).
〔配盘(儿)〕 pèi∣pán(r)〔動〕方 わき添えをする；四川. 〈成了～的小角色〉わき添えになった.
〔配平〕 pèipíng〔名〕化 未定係数法；反応物質の中の各原子の数が、生成物質中の各原子の数に等しくなるよう係数をつけること.
〔配谱〕 pèi∣pǔ〔動〕楽譜をつける. 〈给歌词配上～〉歌詞に譜をつける.
〔配齐(了)〕 pèi∣qí(le)〔動〕もれなく配置する. 完備する. 取り付けそろえる.
〔配气〕 pèiqì〔名〕機 ディストリビューション. 〔～管〕配気管.
〔配器〕 pèiqì〔名〕音 器楽編成.
〔配曲〕 pèiqǔ〔動〕歌詞に曲をつける.
〔配色〕 pèi∣sè〔動〕＝'配色 pèi∣shǎi'〔名〕(pèisè) 配色. 色合わせ. ☞ 次項
〔配色〕 pèi∣shǎi〔動〕配色する. 色どりをする. ☞ 前項
〔配身〕 pèishēn〔形〕方 (衣服などが)体に合っている；粤.
〔配声〕 pèishēng〔動〕ダビングする.
〔配手〕 pèishǒu〔名〕作業を補佐する人. 副次的に作業をする人. 助手. 〈下田还是我们两个作～好〉野良に出るのはやはりおれたち二人が互いに補佐となるのがよい.
〔配售〕 pèishòu〔動〕① 配給販売する. 割り当て販売する. 〔～店〕配給所. ② つけて売る. 抱き合わせで売る.
〔配属〕 pèishǔ〔動〕配属する. 配属される. 〔～部队〕〔～单位〕 軍 配属部隊. 〔～炮兵〕 軍 配属砲兵.
〔配水〕 pèishuǐ〔名〕水 配水. 〔～池〕配水池. 用水池. 〔～干管〕主要な配水管. 〔～管〕配水管. 〔～系统〕水門から田んぼまでの給水路系統. 〔～支管〕主要な配水管から分かれて、主として各家庭に配水する管. 〔～总管〕配水本管.
〔配诵〕 pèisòng〔名〕映画のナレーション.
〔配所〕 pèisuǒ〔名〕流刑の地. 〈赶到～, 父子相见〉配所に急いで向かい、父子相まみえました；(《紅樓夢・119》).
〔配糖物〕 pèitángwù ＝'配糖体'〔名〕化 配糖体. グルコシド.
〔配套(儿)〕 pèi∣tào(r)〔動〕① 部分補助的なものを組み合わせ完成品にする. ② 組み合わせる. 1セットにする. 〈把各种科技课题～起来〉各種の科学技術テーマを組み合わせる. 〔～成龙〕組み合わせて十分に機能する一つのものにする. 例〈做到渠、路、林、田四～〉用水路・道路・森林・田畑の四つを一つの有機体に組み合わせ一体にする. 〔～版〕セット版. 〔～生产〕現物組み合わせ生産. 〔～项目〕関連項目. 〔～元件〕 機 キット. ③ 付設する. 〔～设备〕付設設備. 〔～资金〕付設資金. 付属設備買い付け資金. ④ カバーをつける. 〔名〕(pèitào(r)) ① 機 セット・アップ. ② 機 コンプリメント.
〔配头〕 pèitou〔名〕① 添え物. 料理のつま；飾りにつける物. ② 旧 配偶者. 結婚の相手.
〔配位〕 pèiwèi〔名〕化 配位. コーディネート. 〔～化合物〕配位化合物. 〔～化学〕配位化学. 〔～键〕配位結合. 〔～数〕配位数. 〔～体〕配位子. 〔～性〕適合性.
〔配伍〕 pèiwǔ〔動〕薬 2種以上の薬を合わせて使用する. 〔～性〕混合性.
〔配戏〕 pèi∣xì〔動〕主役と組んで演ずる；わき役として共演する.
〔配系〕 pèixì〔名〕(軍事上)火力などの配置系統. 〈工事～〉防御施設配置系統.
〔配线〕 pèixiàn〔名〕電 配線. 〔～电缆〕配線ケーブル. 〔～盒〕配線結合箱. 〔～架〕〔～盘〕配線盤. 〔～熔丝盘〕配線ヒューズ盤. 〔～图〕配線図. 〔～柱〕配線柱.
〔配享〕 pèixiǎng〔動〕文 ① 主神のほかに他の神をも合わせ祭る. ② 功臣を宗廟に配し祭る.
〔配相〕 pèi∣xiàng 方＝'配盘(儿)'；四川.
〔配谢金〕 pèixièjīn〔名〕謝礼金.
〔配研〕 pèiyán〔動〕摺り合わせる. 〔～操作〕 機 摺り合わせ作業. 〔～机〕 機 摺り合わせ機械. 〔名〕 機 共摺りラッピング.
〔配演〕 pèiyǎn 劇〔動〕助演者として出演する. わき役を演じる. 〔名〕助演者. わき役.
〔配药〕 pèi yào〔連〕薬を調合する. 〈我去给你～〉私はあなたの薬を調合してきます. 〔～室〕調剤室.
〔配钥匙〕 pèi yàoshi〔連〕合いかぎを作る.
〔配业〕 pèiyè〔動〕受刑者の刑期・健康・教育程度・職業技能・生活設計および調査分類結果に基づいて適当な仕事を分配する.
〔配页〕 pèiyè 印〔名〕丁合い. 〔～机〕丁合い機. 〔～检查〕丁合い調べ. 〔動〕(pèi∣yè) 丁合いする.
〔配音〕 pèiyīn 劇〔名〕アフレコ. ダビング. 〔～复制〕ダビング. 〔～演员〕〔～员〕声優. 〔動〕(pèi∣yīn) アフレコする. 吹き替えする. 〈这个电影节目全部是日语～的〉このテレビ番組は全部日本語で吹き替えてある.
〔配油器〕 pèiyóuqì〔名〕機 配油装置.
〔配有〕 pèiyǒu〔動〕配置してある. 付属させてある. 添えてある. 装備してある. 〈食堂里～卫生员〉食堂には衛生員が配置されている. 〈～火箭的潜艇〉ロケット装備潜水艇.
〔配乐〕 pèi∣yuè〔動〕(詩の朗読または新劇に)音楽・音響効果を吹きこむ.
〔配载〕 pèizài〔動〕貿 積付けを計画する. 〈调换～〉積付け計画を変更する. 〈在装船时, 做好货物～工作〉船積みの際、貨物の積付け計画をうまくたてる. 〔～图〕載貨図.
〔配制〕 pèizhì〔動〕(顔料・薬剤などを)配合・混合して造る, 組み合わせて作る. 〔～酒〕混合酒；醸造酒・蒸留酒に果汁・香料・薬物をまぜた酒. リキュール類. 〔～饲料〕配合飼料.
〔配置〕 pèizhì〔動〕配置する. 〈～兵力〉兵力を配置する. 〈～人员〉人員を配置する. 〈公共租界巡捕房～了严密的警戒网〉共同租界の警察が厳しい警戒網を敷いた. 〔名〕① 配列. 〔～图〕配置図. ② 機 アロケーション. コロケーション.
〔配种〕 pèi zhǒng〔連〕農 種つけをする. 授精する. 〔人工～〕人工授精. 〔～率〕 数 支配率. 〔～站〕交配場. 種つけ場. 種つけステーション.
〔配重〕 pèizhòng〔名〕① 船 カウンター・ウエート. ② 船 バラスト；ヨット・グライダー. ③ 機 釣り合いおもり.
〔配子〕 pèizǐ〔名〕動 植 生殖細胞. 配偶子. 〔～配合〕配偶子合体. 〔～体〕配偶体.

［邶］ pèi〔名〕姓.

［辔］（轡） pèi おもがいと手綱. 〈～头〉(-tóu) 同上. 〈按～徐行〉手綱を控えてゆっくり行く.
〔辔环〕 pèihuán〔名〕ウマの頭の上にかぶせる縄と鉄の輪. くつわ. 〈张辽、许褚赶上, 扯住～〉張遼と許褚が追いついて、くつわをしっかり押さえた；(《三國・42》).
〔辔勒〕 pèilè〔名〕ウマの手綱とくつわ. 〈御民者弃其德法, 譬犹御马, 弃～而专以策御马, 马必伤, 车必败〉人民を治める者がその徳法を捨てるのは、例えばウマを御するのに手綱とくつわを捨ててむちでウマを御するようなもので、ウマは必ず傷つき、車は必ず壊れてしまう；(《大戴禮・盛德》).

［霈］ pèi ① 大雨. ② 雨が盛んなさま. ③ 恩沢. ④ 得意なさま.
〔霈霈〕 pèipèi〔形〕文 水の流れが盛んなさま. ＝'沛沛'
〔霈然〕 pèirán〔形〕文 得意なさま. 〈～自得〉同上.
〔霈泽〕 pèizé〔名〕文 大雨；恩沢の意味にも用いる.

PEN ㄆㄣ

［呠］ pēn ①＝'喷㊀①' ② 地名用字. 〔呠号〕(Pēnhào) 地名；広東省.

［喷㊀］ pēn ①〔動〕噴き出す. 〈～泉〉噴き出す泉. 噴水. 噴泉. 噴水池. 〈～火〉火を噴く. 〈～浆〉モルタルを吹き付ける. ②〔動〕方 射撃する；北京. ③〔動〕方 大口をたたく. ほらを吹く；河南. 〈这酒是特意弄来的, 不是～哩, 比街上的好多了！〉この酒はとくに手に入れたんだ、自慢じゃないが街のよりずっといい. ④〔動〕世間話をする. 〈他们走着～着, 到了烟厂, …〉彼らは歩きながら話をしているうちにたばこ工場に着き、…. ⑤〔動〕方 寄りかかる；四川. 〈～倒树子〉木に寄りかかる. ⑥〔動〕方 近寄る；四川. 〈～倒阶檐走〉軒づたいに歩く. ⑦〔動〕方 へつらう. 取り入る；四川. 〈他还没当上官, 就有人去～他了〉彼はまだ役人になっていないのにもう取り入る人が出てきた. ⑧〔動〕方 うとうとする；四川. 〈在沙发上～一会儿〉ソファーでしばらく休む. ⑨〔動〕旧 だます. かくす. 〈我假意儿瞒, 虚科儿～〉私は本心を装ってあざむき、見せかけの動きをしてだます；(《元曲・救風塵・3》). ⑩〔名〕姓. ∥ ㊁ pèn
〔喷勃〕 pēnbó〔形〕文 気の盛んなさま. 〈气～以布覆兮〉気が盛んに生じてあたりに立ちこめる；(馬融《長笛賦》).
〔喷薄〕 pēnbó〔形〕文 水がわき上がるさま. 太陽が昇るさま. 〔～而出〕〔成〕1)(水がいまにも)噴き出そうとするさま. 2)(太陽が)まさに地平線上に上がろうとしているさま；(岑參《秋夜宿僊遊寺南涼堂》詩). 〔～欲出〕〔成〕＝'喷薄而出' 例〈～的一轮红日从东方冉冉升起〉真っ赤な太陽がちょうど東からゆっくり昇りはじめた.
〔喷彩〕 pēncǎi〔名〕濃いあでやかな色彩をつけた磁器.
〔喷出〕 pēnchū〔名〕機 突き出し. 吐き出し. スパウト. 〔動〕① 機 突き出す. ② 噴出する. 〔～压力〕 石 自噴圧. 〔～岩〕 地 噴出岩. 火山岩.
〔喷灯〕 pēndēng〔名〕機 バーナー. トーチランプ. 油バーナー.

〔喷镀〕 pēndù 〔動〕吹き付け法でメッキする.〔名〕吹き付けメッキ.吹き付け.スパッター.

〔喷发〕 pēnfā 〔動〕㊞(火山が爆発して溶岩・火山灰を)噴出する,噴き出す.噴火する.〈火山爆发,～出岩浆和火山灰〉火山が爆発して,溶岩と火山灰を噴出する.〔～岩〕噴出岩.

〔喷饭〕 pēnfàn 〔動〕㊝(おかしなことを見たり聞いたりして)口の中の御飯を吹き出す;吹き出して笑うこと.〔～供酒〕〔成〕おもしろい話が,聞いた人を喜ばせ,酒興を添えることを指す.㊀〈也有几首歪诗熟话,可以～〉いくつかのへぼ詩月並調のたぐいも,お笑い草,酒のさかなにはなれるでしょう;(《紅樓夢・1》).〔令人～〕〔成〕噴飯物だ.笑止のさただ.

〔喷放〕 pēnfàng 〔動〕噴射する.(花火を)あげる.〈～出五颜六色的火花〉さまざまな色の花火をあげる.

〔喷粉〕 pēnfěn 〔動〕㊝農薬を散布する.〈飞机～〉飛行機による農薬散布.〔名〕散粉.〔～器〕撒粉器.ダスター.〔～装置〕㊞パウダースプレー装置.

〔喷粪〕 pēn, fèn 〔動〕㊄㊝口から出まかせにしゃべる;多く言葉がきたないことをいう;〔北京〕.〈你满嘴喷的啥粪?〉きみは口から出まかせに何をしゃべりまくっているのだ.

〔喷风式碾米机〕 pēnfēngshì niǎnmǐjī 〔連〕㊝噴風式精米機.

〔喷瓜〕 pēnguā 〔名〕㊝テッポウウリ.

〔喷管〕 pēnguǎn 〔名〕㊝ジェット・パイプ.ノズル.噴射管.

〔喷灌〕 pēnguàn 〔動〕スプリンクラーで灌漑する.〔名〕地上灌漑.スプリンクラー灌漑.〔～船〕散水船;灌漑用の動力船.〔～机〕散水機.〔～设备〕スプリンクラー.灌漑用散水器.

〔喷壶〕 pēnhú 〔名〕如雨露.＝㊄'喷桶'〈我们这里的～还没有收拾了来呢〉うちの如雨露はまだなおっていないのです;(《紅樓夢・25》).

〔喷花〕 pēnhuā 〔動〕(すかし模様・文字を入れた金属版に)ペンキなどを吹き付けて図案・文字を描く.

〔喷火〕 pēnhuǒ 〔動〕①噴火する.〈～的目光〉目に怒りをいっぱいあふれさせた表情の形容.〔～机关枪〕火吹き機関銃.〔～口〕噴火口.〔～器〕火炎噴射器.火炎放射器.＝'火焰喷射器'〔～山〕火山.＝'火山'〔～坦克〕㊊火炎放射戦車.〔～筒〕ロケット.②(劇で)口から火を吐く技をいう.

〔喷火蒸霞〕 pēn huǒ zhēng xiá 〔成〕噴き出す火,立ちこめる霞;花が満開で華やいで美しいさま.〈有几百株杏花,如～一般〉何百本のアンズの花が,火が霞に映えたように美しい;(《紅樓夢・17》).

〔喷溅〕 pēnjiàn 〔動〕(水・汁・泥などが)飛び散る,はねる,はねとぶ.〈一股难闻的血,～了他一身〉いやなにおいのする血が彼の全身にふりかかる.〈汽车一过,水坑里的水四处～〉自動車が通ると水たまりの水が四方に飛び散る.〔名〕㊝スプラッシュ.

〔喷浆〕 pēnjiāng 〔動〕モルタルを吹き付ける.〔～器〕㊝スプレー・ガン.〔名〕＝'井喷'

〔喷胶器〕 pēnjiāoqì 〔名〕㊝接着剤噴射器.

〔喷井〕 pēnjǐng 〔名〕㊞噴油井.

〔喷口〕 pēnkǒu 〔名〕①㊞噴火口.〈火山～〉火山の噴火口.②㊝吹口.吹き出し口.③泉のわき出る口.〔動〕㊄口を開く;〔北京〕.〈那个卖膏药的一～就粘住好些人〉あの膏薬売りが口を開くと,たくさんの人をくぎづけにする.

〔喷粒处理〕 pēnlì chǔlǐ 〔連〕㊝グリット・ブラスティング.グリット・ブラスト.

〔喷淋池〕 pēnlínchí 〔名〕㊝スプレーポンド.

〔喷流〕 pēnliú 〔名〕噴流.〔～法〕㊝ジェット法.〔～控制〕〔～调节〕㊝ジェット・コントロール.

〔喷门〕 pēnmén 〔名〕㊓噴門;胃の入り口のところ.↔'幽门'

〔喷模法〕 pēnmúfǎ 〔名〕㊝ジェット・モールジング.

〔喷喷〕 pēnpēn 〔形〕㊝①早口なさま.②香り馥郁たるさま.〈香～〉ぷんぷんとよいにおいがする.〔名〕㊄背もたれ;広くもたれるのに都合のよいものも指す;〔四川〕.〈椅子～〉いすの背もたれ.〔～椅〕背もたれのあるいす.㊀〈带把～去坐〉背もたれのあるいすを持っていって座る.

〔喷漆〕 pēnqī 〔名〕ラッカー.塗装.〔～枪〕㊝スプレーガン.〔～器〕㊝スプレーヤー.〔動〕(pēn, qī)吹き付け塗装する.

〔喷气〕 pēnqì 〔動〕(蒸気・ガスなどを)吹き出す.〔名〕ジェット.〔～发动机〕㊝ジェット・エンジン.〔～飞弹〕㊊ジェット爆弾.〔～飞机〕ジェット機.ジェット飛行機.〔～干燥炉〕㊝ジェットドライヤー.〔～轰炸机〕㊊ジェット爆撃機.〔～机〕ジェット機.＝'喷射机'〔一机油〕ジェット・エンジン油.〔～襟翼〕㊝ジェット・フラップ.〔～孔〕㊞噴気孔.〔～流〕㊞ジェット気流.ジェット・ストリーム.〔～式〕ジェット式(の).〔一发动机〕〔一飞机〕ジェット機.〔一起动器〕㊝空気噴射始動機.〔一燃烧器〕㊝空気噴射式バーナ.〔一推进器〕㊝ジェット・プロペラ.〔一运输机〕㊝ジェット輸送機.〔一战斗机〕㊊ジェット戦闘機.〔一织布机〕㊝ジェット式織機.〔一直升飞机〕〔一直升机〕1)㊊ジェット式ヘリ.ジェット・ヘリコプター.2)つるしあげられるときの格好で体を前かがみにして,両腕を後ろにぴんと伸ばした型;ジェット機の型に似ているところからこの名がついた.㊀〈来找他的那个人是他的难友,文革期间,他们一起坐过～〉彼を訪ねてきた人は彼とともに難儀を被った人で,文革中に彼らはともにジェット機式のつるしあげをうけた.〔～速度〕噴流速度.〔～推进〕㊞ジェット推進.〔～推力〕㊝ジェット・スラスト.〔～武器〕ロケット弾.〔～织机〕㊝エア・ジェット・ルーム.〔～嘴〕エア・ノズル.ガス・ノズル.

〔喷汽口〕 pēnqìkǒu 〔名〕㊝スチーム・ジェット.＝'射汽喷嘴'

〔喷枪〕 pēnqiāng 〔名〕㊝目吹きノズル.〔～软管〕ガンホース.

〔喷蛆〕 pēnqū 〔名〕口ぎたない人.下品な人.〔動〕でたらめを言う.＝'胡说八道'

〔喷泉〕 pēnquán 〔名〕☞〔泾阳〕①.〈像～从水管里喷出来一样〉噴水が管から噴き出てくるようだ.

〔喷燃器〕 pēnránqì 〔名〕噴燃器.

〔喷撒〕 pēnsā 〔動〕㊒怒る.〈孤～科,孤云〉孤が怒るしぐさ,孤が言う;'孤'は元曲での役柄の名称.官員に扮する役;(《元曲・脈望館鈔校本・曲江池・3》).

〔喷洒〕 pēnsǎ 〔動〕噴霧状にしてまく.〔～管〕㊝水撒管.〔～灌溉〕㊝畑に水道管を敷設し水圧を利用して灌漑用水を噴霧して出す.〔～机〕㊏スプリンクラー.〔～器〕噴霧器.アトマイザー.散水器.

〔喷散〕 pēnsàn 〔動〕(香りなどが)あたり一面に漂う.〔名〕㊝スプレッジング.〔～法〕アトマイズ法.

〔喷砂〕 pēnshā ＝'喷沙'〔名〕㊝サンド・ブラスト.砂吹き.〔～处理〕砂吹き加工.〔～法〕砂吹き法.〔～机〕砂吹き機.サンダー噴砂機.〔～面〕砂吹き面.〔～枪〕サンド・ブラスト・ガン.〔～清理〕㊝エア・ブラスト.〔～设备〕〔～装置〕サンド・ブラスト設備.〔～嘴〕砂吹きノズル.〔動〕(pēn, shā)砂を吹きつける.

〔喷射〕 pēnshè 〔動〕噴射する.〔名〕噴射ジェット.インジェクション.〔～泵〕㊝噴射ポンプ.ジェットポンプ.エジェクターポンプ.インジェクション・ポンプ.〔～阀〕㊝ジェット・バルブ.〔～管〕㊝ジェット・ノズル.〔～混凝土〕㊞ジェット・コンクリート.〔～机〕ジェット機.〔～孔〕㊞噴口.〔～气流〕㊞ジェット気流.ジェット・ストリーム.〔～器〕噴燃器.バーナー.〔火焰一〕火炎放射器.〔～枪〕㊝スプレー・ガン.〔～燃料〕㊒ジェット燃料.〔～式〕ジェット式.〔一记录器〕㊝ジェット式オシログラフ.〔一扣球〕㊍ジェット・スパイク;バレーボール.〔～推进〕㊞物質を噴射させ,反作用を生み出す推進方法.〔～噪音〕㊝ジェット・ノイズ.〔～制动〕ジェット・ブレーキ.〔～装置〕㊝スプレーヤー.〔～钻头〕㊒ジェット・ビット.

〔喷施〕 pēnshī 〔動〕㊝液体肥料を作物の葉にかける;葉から直接養分を吸収させるので,根から養分をとる必要がない.

〔喷水〕 pēnshuǐ 〔名〕噴水.〔～泵〕㊝水撒ポンプ.〔～池〕噴水池.〔～管〕㊝スパウト.〔～壶〕㊄如雨露;㊇.〔～机〕㊏スプリンクラー.〔～井〕噴水井戸.〔～器〕シャワー.〔～室〕噴水室.〔～手枪〕水鉄砲.〔～箱〕散水タンク.〔～装置〕ウォーター・ワークス.〔連〕(pēn shuǐ)①水を噴き出す.水が噴き出る.②水を吹きかける;拷問などで気を失ったものを蘇生させるために.

〔喷丝头〕 pēnsītóu 〔名〕㊝ノズル.スピネレット.

〔喷涕〕 pēntì ㊒＝'喷嚏'〈打～〉くしゃみをする.〈到晚来～也无数〉夜になると,しきりにくしゃみもする;(《金瓶梅・1》).

〔喷嚏〕 pēntì(又)pēnti 〔名〕くしゃみ.＝'嚏喷'〈打～〉同上をする.〔～大吉〕〔成〕くしゃみをすることは大吉である;(《燕北録》).〔～反射〕㊩くしゃみ反射.〔～性毒气〕㊊くしゃみガス.

〔喷铁砂〕 pēntiěshā 〔名〕㊝クラウドバースティング.

〔喷桶〕 pēntǒng ㊄＝'喷壶'

〔喷头〕 pēntóu 〔名〕(シャワー,または液剤農薬散布装置の)噴水口.＝'花洒'

〔喷涂〕 pēntú 〔動〕塗料を吹き付ける.〔名〕吹き付け.スプレー・ガン塗装.スプレー・コーティング.〔～法〕㊝スプレイング・プロセス.〔～清漆〕㊗ラッカー.ニス.

〔喷吐〕 pēntǔ 〔動〕(光・火・気体などが)噴出する,噴き出る,噴き出す.

〔喷丸〕 pēnwán 〔名〕㊝クラウドバースティング.〔～机〕ショット・ピーニング機械.〔～器〕砂吹き機.〔～清理〕ショット・クリーニング.〔～装置〕ショット噴射装置.

〔喷雾〕 pēnwù 〔名〕霧吹き.霧化.アトマイゼーション.〔～淬火〕㊝霧焼き入れ.〔～阀〕㊝スプレー・バルブ.〔～机〕噴霧機.〔～剂〕噴霧剤.〔～器〕噴霧器.〔背包一〕背負い式噴霧器.

〔喷洗〕 pēnxǐ 〔名〕㊝スプレイング.

〔喷闲话〕 pēn xiánhuà 〔熟〕世間話をする.とりとめのない話をする.〈围着火盆～〉火鉢をかこんで世間話をする.

〔喷香水〕 pēn xiāngshuǐ 〔連〕香水をかける.

〔喷泻〕 pēnxiè 〔動〕噴き出すように流れ落ちる.〈火山～出岩浆〉火山からマグマが噴き出る.〈激流～〉激流が一瀉千里の勢いで流れる.

〔喷雪花〕 pēnxuěhuā 〔名〕㊝ユキヤナギ.

〔喷噀〕 pēnxùn 〔動〕㊒(口から水を)吹き出す.〈就地下把水～〉土間で水を(口から)ぷっと吹き出した;(《水滸・39》).

〔喷牙〕 pēnyá 〔動〕赤ん坊が歯の生えるころ,ぷっぷっとつばきを出す.

[喷烟机] pēnyānjī [名]農薬散布に用いる機械の一種.
[喷焰] pēnyàn [名]㊝フレア.
[喷药] pēnyào [名]㊞薬剤散布. [連](pēn yào) 薬を噴霧器で散布す.
[喷液器] pēnyèqì [名]㊗スプレッダー.
[喷溢] pēnyì [名]㊞噴火. [～口](噴火口の)噴気孔. [動](気体・液体が)噴出する, あふれ出る.
[喷涌] pēnyǒng [動](水・煙などが)勢いよくわき出る. 急に現れる.
[喷油] pēn yóu [連]油を吹きかける. [～泵]㊝油蒸気ポンプ. [～器]㊝油噴射器. [～燃烧器]㊗噴射バーナー. 油バーナー. [～嘴]㊗スプレー・ノズル. ノズル.
[喷云虎ル] pēnyúnhǔr [名]雲を吐き出す虎;伝説上の動物.
[喷云吐雾] pēn yún tǔ wù [成]盛んにたばこやアヘンを吸う;煙を盛んに出すさま.
[喷注] pēnzhù [名]㊗ジェット.
[喷柱] pēnzhù [名]高圧により柱状になって噴出する原油や地下水など.
[喷子] pēnzi [名]噴射器.
[喷嘴] pēnzuǐ [名]㊗火口. 噴射ノズル. 噴出口. 筒口. ジェット. インジェクター. [～焊钳]チップ・ホルダー. [～头]火口先.
[喷嘴涎] pēn zuǐxián [諺]('激死锄头柄'と続き)よだれを流しながら, '锄头' [すき]の柄を懸命に使う;農民を軽視した諺語で, ほかに能のないといったような嘲罵の意味を含んでいる.

[湓㊀] pēn 泉の水が地下から噴き出る. // ㊁ fén

[歕] pēn ①＝'喷' ②[動]㊀ほらを吹く. 大きなことをいう. <你便说天花信口～, 他如今有时运, 怎肯不惺惺再打人迷魂阵?>あなたがうまいことをならべて口から出まかせに大言しようとも, 彼はいま時の運をもっているのだから, どうして うかつに再び(だまされて)迷宮に陥るものか;(《元曲・東堂老・4》).

[瓫] pén ①＝'盆' ②＝'湓'

[盆] pén ①(～子・ル)[名]はち. ボウル. トレイ. パン. たらいの類;多く円形で, 口は大, 底は狭いか浅い. <花～>植木鉢. <脸～>洗面器. <澡～>浴槽. ②[量]鉢植えの花を数える. <几～花ル>幾つかの鉢植えの花. ③[動]㊄(コオロギを)鉢の中で飼う;北京. <把这个蛐蛐ル～起来>このコオロギを鉢の中で飼いはじめた. ④[動]㊄植木鉢で(植物を)栽培する;北京. <～上它几头蒜>数個のニンニクを植木鉢で栽培した.
[盆菜] péncài [名]㊄①大皿に盛りつけた料理. ②料理の材料をセットにして盛ってあるもの. ＝'盘ル菜';㊇.
[盆成] Pénchéng [名]複姓.
[盆带肌] péndàijī [名]㊓寛骨筋.
[盆地] péndì [名]㊞盆地. ベーズン. [～平原]盆地平原. [～土壤]盆地土壌.
[盆吊] péndiào [名]㊀宋元時代の酷刑;縄でしばり, わらやむしろで体を巻き, 口・鼻・耳・尻の穴などをふさぎ, 逆さに壁のところにつり下げる. <把你～死, 三十板高墙丢过去>おまえを逆さづりの酷刑で殺し, 厚い高い塀から向こうに投げてやる;(《元曲・蝴蝶夢・3》).
[盆谷] péngǔ [名]㊄山村;㊇. <他们突然来到这个～, …>彼らは突然この山村にやって来て, ….
[盆罐] pénguàn [名]たらいと小さいかめ. [～都有耳朵] [諺]'盆罐'にさえ耳(取っ手)がある;壁に耳あり;(《金瓶梅・11》).
[盆花] pénhuā [名]鉢植えの花.
[盆架树] pénjiàshù [名]㊕ボンカノキ;キョウチクトウ科.
[盆景(ル)] pénjǐng(r) [名]盆景. 盆石.
[盆菊] pénjú [名]㊕ポットマム.
[盆距兰] pénjùlán [名]㊕マツラン;ラン科.
[盆口ル] pénkǒur [名]素焼きの鉢の口まわり. <这个～不圆, 换一个来!>この鉢の口まわりは丸くない, 別なのと取り替えて来い.
[盆内脏神经] pén nèizàng shénjīng [連]㊓骨盤内臓神経.
[盆盆罐罐(ル)] pénpénguànguàn(r) [名]家庭の日常用具を指す. [形]鉢やかめが雑然と置かれているさま.
[盆腔] pénqiāng [名]㊓骨盤内部の空腔. [～腹膜炎]㊩骨盤腹膜炎. [～炎]㊩骨盤結合織炎
[盆倾] pénqīng [形]雨の強く降るさま. <正熟睡～也似雨降>ぐっすり寝ていると車軸を流すばかりに雨が降る;(《劉知遠》).
[盆ル] pénr [名]①☞字解①. ②㊄女性用のおまる;北京.
[盆ル朝天] pénr cháo tiān [熟]('碗ル朝地'と続き)乱雑なさま. ちらかし放題なさま. <我出差一个月, 进家门一看, 我的天!～, 家里快成了闹市>私が1か月出張していて, 家の門に入ってみると, いやはや物が散らばり, 家の中は盛り場みたいになっていた.
[盆ル糕] pénrgāo [名]モチゴメ・モチアワの粉に砂糖・ナツメなどを入れた蒸し菓子;鉢で蒸す.
[盆ル碰] pénrpèng [名]㊄食べ物の一種;トウモロコシの粉を使ってかためて煮て食べる＝'粢粢ル汤';北京.
[盆ル碗ル不碰] pénr wǎnr bù pèng [熟]まったくいざこざがない. 波風一つたたない;夫婦間に.
[盆式输送机] pénshì shūsòngjī [連]㊗パン・コンベアー. ＝'平板输送机'
[盆汤] péntāng [名]一人用の浴室. ＝'盆堂'
[盆堂] péntáng ＝'盆塘' [名]①浴場の洋式の浴室;一人用の洋式浴槽があり, 料金は'池堂' [一般の浴室]より高い. ②混浴でない風呂.
[盆头] péntóu [名]㊗鍋頭.
[盆形体育场] pénxíng tǐyùchǎng [連]㊍野外円形競技場. ボウル.
[盆浴] pényù [動]入浴する;風呂桶で. [～室]浴室.
[盆栽] pénzāi ㊋[名]ポット栽培. 盆栽. 鉢植え. 盆景. [～试验]ポット試験. [～植物]鉢植え植物. 鉢物. [動]鉢植えする.
[盆子] pénzi [名]①☞字解①. [～碗也有个磕碰] [諺]鉢と碗も時にはぶつかり合うことがある. ㊥親しい間柄の者でも時に衝突することもある. ②㊄皿;㊇.
[盆子牙] pénziyá [名]㊗傘歯車. ギヤ.

[湓] pén [動]㊄(液体が)あふれ出る;四川. <杯子满了, 都～出来了>コップがあふれて, こぼれ出た.

[湓] pén ①水がわき出る. ②[湓水](Pénshuǐ)[名]川の名;江西省.
[湓湓] pénpén ㊏[形]水がわき出るようす. [擬]同上の音.
[湓溢] pényì [動]㊏水の流れが氾濫する. <河水～>川の水が氾濫する.

[喷㊁] pèn ①[動]香りが鼻をつく. <～香>香気がぷんぷんする. <～鼻ル香>ぷうんと鼻をついて香る. <～臭>(·chòu) 非常に臭い. ②(～ル)[名]野菜・魚蝦・ウリなどが市場に出盛る時期. 旬. <西瓜～ル>スイカの出回る季節. <对虾正在～ル上>クルマエビがちょうど出盛りである. ③(～ル)[量]花が咲き実をつける回数, あるいは成熟して取り入れる回数. <麦子开头～花ル了>ムギが初めての花をつけた. <绿豆结二～角了>リョクズが2回目のさやをつけた. <头～棉花>一番取り入れの綿花. <二～棉花>二番取り入れの綿花. ④(～ル)[名]㊄着物を着るのにちょうど合った季節;北京. <这阵ル穿夹的正在～上>袷を着るのは今がちょうどよい季節だ. // ㊀ pēn
[喷鼻(ル)] pènbí(r) [動]㊀香気が鼻にぷんぷんにおう. 香りが鼻をつく. [～香]☞字解①. 例<乡亲们递给老寿一袋炒得～的小麦面>村人たちは老寿に一袋の煎ってぷうんといいにおいのするコムギ粉を渡した. 例<安息沉香, 薰的～>安息沈香がたかれ, 鼻をつく香気をはなっている;(《金瓶梅・42》).
[喷红] pènhóng [形]真っ赤である. <她羞得满脸～>彼女は恥ずかしがって顔一面真っ赤である.
[喷香] pènxiāng [形]香りがとてもよい. <兰花味道极好, 老远就闻见～的味ル>ランの花は香りがたいへんよく, ずっと遠くでもよい香りがする. <满屋里冒着～的热气>部屋じゅうよい香りにおおわれた. <这种野花虽不太美, 但闻来却～的>この野の花はあまりきれいではないけれども, とてもよい香りがする. <闻闻也是～, …>かいでみるとやはりかぐわしく, …;(《紅樓夢・60》).

PENG ㄆㄥ

[怦] pēng [擬]胸がどきどきする. ㊙<心里～～地跳着>胸がどきどきしている. <～然心动>胸がどきんとする. <心～～直跳>心臓がしきりにどきんどきんとする. <只要有一点响动, 大家的心就会～地跳动>ちょっとした物音にさえ, みんなびくびくしていた.
[怦怦] pēngpēng [形]①☞字解. ②㊏忠実で正直である. <心～兮谅直>忠勤でうそ偽りがない.

[泙] pēng ①[泙泙](pēngpēng)[擬]水の流れる音. ②[泙湃](pēngpài)[擬]水の勢いの盛んなさま. またその音. <三峡吐～>三峡の水の勢いよく流れる音がする.

[抨] pēng 責める. 論難する. <～弹>弾劾する.
[抨按] pēng'àn ㊏＝'抨劾'
[抨劾] pēnghé [動]㊏弾劾する. 罪を調べる.
[抨讧] pēnghòng [動]㊄へ理屈をこねて反論する.
[抨击] pēngjī [動]攻撃する. 非難する. (短所・欠点など否定面を)責める, たたく, 糾弾する, 論難する;評論の形で. <～了中国几千年的封建制度>中国数千年の封建制度を攻撃する. <冯乐老提倡国粹, ～欧西邪说>馮楽老は国粋的なものを提唱し, ヨーロッパの邪説を論難した. <它对官僚主义和特权的猛烈～>それは, 官僚主義と特権に対する厳しい非難である.
[抨弹] pēngtán [動]☞字解.

[闭] pēng [擬]門を閉じる音.

[怦] pēng 真実を隠さずにすっかり現す. 心の奥底を示す. 発露する.

[砰] pēng [擬]ぶつかる音. また重い物が落ちる音. ドアのしまる音;ぴしゃん. どたん. ㊙<～的一声, 木板倒下来了>どた

んと音がして、板が倒れてきた.〈～地一下关上门〉ぴしゃんと戸を閉める.〈～啊磅的〉とんてんかん、とんてんかん;鉄を打つ音.

〔砰啊磅的〕pēng'apángde〔擬〕☞〔字解〕.

〔砰訇〕pēnghōng ＝'砰轰'〔擬〕(書)大きな音;雷がごろごろ鳴る.〈雷公～震天鼓〉雷公がごろごろと天の太鼓を打ち鳴らしている;(李白《梁甫吟》詩).

〔砰磕〕pēngkē〔擬〕(書)大きい音;雷のとどろきひびくさま.〈大石夜颓落百丈,～若雷〉大石は夜、百'丈'も下に落ち、雷のような大きな音を立てた;(《幽明錄》).

〔砰磷磅硠〕pēnglínpángláng〔擬〕(方)どしん.どかん;物体がぶつかった時に出る低く重い音;(閩).

〔砰湃〕pēngpài〔形〕(書)澎湃たるさま.波のぶつかり合うさま;勢いが強く盛んなたとえ.＝'澎湃'

〔砰磅〕pēngpáng〔形〕(書)水流の音の激しいさま.水が激しく流れる音.〈～訇磕〉ばしゃばしゃごうごうと音を立てて流れる.

〔砰砰〕pēngpēng〔擬〕①☞〔字解〕.②鼓の音の形容.

〔砰硼霍落〕pēngpénghuòluò〔擬〕(白)大きい物が勢いよく崩れ落ちる音の形容.〈正要前进,只听～几声,…〉ちょうど進もうとしたとたん、がらがらどしんと音がして、…;(《老殘·9》).

〔砰然〕pēngrán〔形〕(書)音の大きいさま.音のとどろきひびくさま.〈～闻之若雷霆之声〉あたかも雷のようなどかんという音が聞こえた;(《列子·湯問》).

〔訇〕

pēng〔訇訇〕(pēnghōng)〔形〕大きな声のさま.＝'砰訇'

〔烹〕

pēng ①(食物を)煮る.〈～调〉食物を調理する.②〔動〕料理の方法の一つで、熱した油でちょっといためたあと、しょうゆなどの調味料を入れてさっとかきまぜる.〈～对虾〉同上の方法で料理したクルマエビ.③〔動〕脅す.すごむ.〈把他～走了〉彼を脅かして追い返した.④〔動〕(方)蒸す;〔四川〕.〈放点醋～一下〉酢を入れて少し蒸す.⑤〔動〕(方)(雨や雪などが)斜めに降る;(閩).〈窗勿关好,雨要～进来〉窓がきちんと閉まってないと、雨が降り込む.⑥〔動〕(方)噴霧状にしてまく.吹きかける;(閩).〈烧鱼辰光,要～眼酒,可以解解腥气〉魚を料理する時は酒を少し入れれば生臭さが消える.〈用熨斗烫衣裳前,要先～眼水〉衣類にアイロンをかける前に、まず水を吹きかけなければならない.⑦〔動〕(白)茶を入れる.〈～瓯茶ル〉茶を一杯入れる;(《醒世·4》).

〔烹炮〕pēngbāo (白)〔動〕煮たりいためたりする.料理する.〔名〕料理の腕前.〈…,都要卖弄自己家的好厨役好～〉…、いずれにおいても自分の家の腕のいい料理人と腕のさえた料理法をひけらかそうとしている;(《紅樓夢·75》).

〔烹茶〕pēngchá〔動〕(書)茶を入れる.〈刘老者好生欢喜,逊坐～〉劉老人はとても喜んで、座をゆずり茶を入れた;(《三俠·23》).〈遂邀人,具馔～〉すぐに招き入れ、食べ物を供しお茶を入れた;(《初拍·40》).

〔烹大虾〕pēngdàxiā〔名〕ソースで煮たエビ.

〔烹点〕pēngdiǎn〔動〕茶を煮る.茶をたてる.

〔烹服〕pēngfú〔動〕(書)煮て服用する;茶などを薬として.

〔烹羹〕pēnggēng〔動〕(書)吸い物をつくる.

〔烹醢〕pēnghǎi〔動〕昔、人を殺す酷刑で、肉を煮たり、細かく切って塩漬けにする;残酷に人を殺す意.

〔烹劲ル〕pēngjìnr〔名〕脅しの勢い.すごみ.

〔烹酒〕pēngjiǔ〔名〕(方)料理用の酒;(閩).

〔烹龙炮凤〕pēng lóng bāo fèng〔成〕竜を煮て鳳凰を焼く;最高の料理がいっぱいあるさま;(《金瓶梅·59》).

〔烹灭〕pēngmiè〔動〕(書)殺し除く.罪ある者を滅ぼす.〈～强秦〉強秦を誅滅する.

〔烹茗〕pēngmíng〔動〕(書)茶を煮る.茶を入れる

〔烹饪〕pēngrèn〔動〕(書)調理する.〈擅长～〉調理が得意だ.〔～法〕調理法.

〔烹调〕pēngtiáo〔動〕☞〔字解〕①.〈她的～很拿手〉彼女は料理が得意だ.〔～术〕調理法.〔～五味〕1)いろいろなおかずを作る.2)味をかげんする.

〔烹鲜〕pēngxiān〔動〕国政を処理すること;小魚を料理するのにあまり手を加えすぎると崩れてしまうのを、政治の煩雑であってはならないことに例える.無為の治;(《老子》).

〔烹宰〕pēngzǎi〔動〕(書)煮て料理する.

〔烹制〕pēngzhì〔動〕料理する.〈你说说如何～?〉どう料理するのか教えてください.

〔埄〕

pēng (方)①〔動〕(ちり·ほこりが)舞い上がる.(煙·火が)上がる,わき上がる;〔四川〕.〈火尾子～起好高〉炎が高く上がる.②〔動〕まっすぐ突き進む.飛びかかってくる;〔四川〕.〈～起进去打人家〉飛びかかって人をなぐる.

〔澎〕

pēng〔動〕飛び散る.はねかかる.ふりかかる.〈那火烘烘望上腾起来,～了一地灰起去〉その火は勢いよく燃え上がり、灰を床一面に飛び散らした;(《金瓶梅·46》).

〔澎沸〕pēngfèi〔名〕(書)突沸.

〔澎沛〕pēngpèi〔擬〕(書)水の流れる音.〈注五湖以漫漭,灌三江而～〉太湖に流れこんで、満々と水をたたえ、三江にそそぎ込んでざあざあと流れる;(《郭璞·江賦》).

〔澎死〕pēngsǐ〔動〕(白)水をかけて消す.〈把火也～了,平白落了人恁一头灰〉火まで消して灰を立て、あろうことか全身灰だらけにしてしまった;(《金瓶梅·46》).

〔膨㊀〕

pēng〔動〕(方)(毛糸、あるいはぬれた衣服を)両手でぴんと広げてふっくらとふくらませる.(儇);〔北京〕.〈把这褂子～～晾出去!〉この上着をぴんと広げて干しなさい.〈你把这挂ル毛线～～,好绕!〉きみはこの毛糸のかせをぐっと張れば巻きやすい.//㊀ péng

〔膨膨裙子〕pēngpeng qúnzi〔連〕(方)アンブレラ·スカート.フレアー·スカート;ヨーロッパの女性が着る、わくのようなものを使ってすそを広げたロングスカート;〔北京〕.

〔芃〕

péng ①〔芃芃〕(péngpéng)〔形〕(書)植物の生い茂るさま.②〔名〕姓.

〔朋〕

péng 友だち.友人.〈良～〉良友.〈宾～〉賓客友人.

〔朋辈〕péngbèi〔名〕(書)友人たち;同じ年ごろの.

〔朋比〕péngbǐ〔動〕(書)徒党を組む.〔～为奸〕〔成〕結託して悪事を働く.＝'互相勾结';(《新唐書·李絳傳》).(例)〈他们几个内外勾结,～〉彼らの何人かは内外と結託して悪事を働いた.

〔朋侪〕péngchái〔名〕(書)同輩.友達.仲間.同僚.〈却是他与～作戏,取来挂在慈恩寺塔院相轮上面〉なんと彼が友人たちと戯れて、それを慈恩寺塔院の相輪の上にかけたのだ;(《初拍·4》).

〔朋充〕péngchōng〔動〕(書)いっしょに事務を担任する.

〔朋俦〕péngchóu (書)〈我年二十无～〉私は20歳になるが友人はいない;(蘇軾《送晁美叔》詩).

〔朋党〕péngdǎng〔名〕(書)私党.セクト;党派を結成し、異分子を排斥する.＝'宗派'〈宪宗皇帝不许,反说裴度好立～,渐有疑忌之心〉憲宗皇帝は許さず、かえって裴度を好んで徒党を組む者と言い、次第に猜疑の心をもつようになった;(《古今·9》).〔～比周〕〔成〕党派をつくり私益をはかり異分子を排斥する.

〔朋分〕péngfēn〔動〕(書)山分けにする.〈～利益〉利益を山分けする.

〔朋附〕péngfù〔動〕(書)党を組む.仲間を作る.

〔朋故〕pénggù〔名〕(書)友人·親戚.

〔朋奸〕péngjiān〔動〕(書)徒党を組んで悪事をはたらく.＝'朋邪'〔～助恶〕〔成〕ぐるになって悪を助ける.(例)〈并劾路楷～〉ならびに路楷がぐるになって悪を助けているのを弾劾した;(《古今·40》).

〔朋劫〕péngjié〔動〕(書)徒党を組んで個人的な利益をはかり、上に対して忠誠を尽くさない.〈群臣持禄养交,行私道而不至公忠,此谓～〉群臣が俸禄をむさぼり、徒党を組み、私欲に走り、公共心と忠義を尽くさない、これを'朋劫'という;(《韓非子·三守》).

〔朋酒〕péngjiǔ〔名〕(書)二樽の酒;友人とともに酒をくみかわすこと.

〔朋僚〕péngliáo ＝'朋寮'〔名〕(書)①友人.②同僚.③一緒に役人になった人.

〔朋朋〕péngpéng〔擬〕(書)風の音.

〔朋情〕péngqíng〔名〕(書)友達としての気持ち.

〔朋邪〕péngxié〔動〕(書)徒党を組んでよこしまなことをする.

〔朋淫〕péngyín〔動〕(書)徒党を組んでみだらな事をする.

〔朋友〕péngyou〔名〕①友人.友達.〈我不配做他们的～〉私は彼らの友となるにはふさわしくない.〔～家门如王府〕〔諺〕たとえ親しい間柄であっても友人の家に行ったときは、皇族のお屋敷へ行ったように礼儀正しい態度でなければならない.〔～妻,不可欺〕〔諺〕友人の妻に横恋慕してはいけない;(《綴白裘·花鼓》).〔～相交,贵相知心〕〔諺〕友人との交際は互いに相手の心を知り合うことこそたいせつである.〔～攸攝〕〔成〕友達は互いに助け合う;(《詩經·大雅·既醉》).②恋人.〈男～〉男友達.ボーイ·フレンド;恋人としての.〈女～〉女友達.ガール·フレンド;恋人としての.③味方.自分側の人.〈要认识清楚谁是敌人,谁是～〉だれが敵で、だれが味方かをはっきり見分ける必要がある.④(方)旧時、商店の店員を指した;(閩).〈迭爿肉店用了三个～〉この肉屋では3人の店員を雇っている.

〔朋簪〕péngzān〔名〕(書)友人を指す.

〔堋〕

péng ①中国の戦国時代、李冰が都江のダムで創案した分水堤;水勢を弱める.②古代、矢を射る場所の低い塀.また射撃場を指す.

〔弸〕

péng ①満ちる.充満する.②強靭な弓.

〔弸彋〕pénghóng〔擬〕風が幔幕に吹きつける音.

〔弸中彪外〕péng zhōng biāo wài〔成〕内に充実したものがあれば文として外に表れる;(揚雄《法言·君子》).

〔弸子〕*bēngzi ＝'迸子'〔名〕(方)①凧の骨.②＝'胸弸子'

〔彭〕

péng〔名〕姓.

〔彭亨〕pénghēng〔形〕①(書)腹の大きいことの形容.＝'膨脝'〈苦开腹～〉ニガウリをさくと、中はふくらんでいる;(韓愈·孟郊《城南聯句》).②(書)自強のさま.みずから気の壮健をもって任じているさま.③(方)＝'膨脝③';(閩).

〔彭彭〕péngpéng〔形〕(書)さかんなさま.多いさま.

[彭祖] Péngzǔ〔名〕彭祖;仙人の名. 堯の臣下で、800歳まで生きたといわれる. [～比寿星——各有千秋]〔歇〕彭祖を寿星と比べる——それぞれの寿命が長い. それぞれが長所をもっている. それぞれが特別な技能をもっている. [～寿八百, 不可忘了植蚕植麦]〔諺〕年をとっても農業に精を出すこと; (《農政全書》).

[棚] **péng** ①(～子・ル)〔名〕風雨や日ざしをよけるためにアンペラや布を張ったもの. 〈天～〉〈凉～〉日よけ. 〈搭一个～〉日よけを一つ立てる. ②(～子)〔名〕簡単な小屋. バラック. 屋根だけの納屋. 仮小屋. シェッド;軒先に店囲いをし、紙などをはり、寒さを防ぐようにしたところもいう. 〈牲口～〉家畜小屋. 〈窝～〉掘っ立て小屋. ③〔動〕(方) 支柱で高くする;(山東). 〈把箱子～起来〉トランクを(下に物をおいて)高くする. ④〔動〕薄くかぶせる. さっと覆う. ⑤(アンペラ・よしずなどで)屋根をふく, かぶせる. ⑥〔量〕(方) 慶弔事を数える;(北京). 〈请和尚念一～经〉和尚さんに一度お経を読んでもらう. 〈这～事办得挺讲究〉この式はたいへんよく気配りしてある.

[棚板] péngbǎn〔名〕棚板.

[棚车] péngchē〔名〕有蓋貨車. ほろをかけた車. ＝'篷车', '箱车', '敞车'

[棚电源整流器] péngdiànyuán zhěngliúqì〔連〕(電) シー・エリミネータ.

[棚顶] péng, dǐng〔動〕(アンペラなどで)屋根をつける.

[棚杆(子)铺] pénggān(zi)pù〔名〕(旧) 日覆いや小屋がけを引き受ける店.

[棚阁] pénggé〔名〕(書) 城の望楼. 見張りの楼.

[棚户] pénghù〔名〕(方) ①掘っ立て小屋. バラック. [～区]バラック地帯. (例)〈把条件恶劣的～改造成新型的工人村〉条件の悪いバラック地帯を近代化労働者村に改造する. ②バラックに住んでいる人;(図).

[棚架(子)] péngjià(zi)〔名〕①張り天井の張り下. ②日覆いや小屋の骨組み. ③棚;植物のつるをはわせる. [～整枝](農) 棚仕立て. ④(建) アーバー.

[棚匠] péngjiàng(又) péngjiang〔名〕小屋がけや日覆いをする職人.

[棚圈] péngjuàn〔名〕家畜小屋.

[棚寮] péngliáo〔名〕(方) タケ、またはカヤで作った低い小屋;(広).

[棚料] péngliào〔名〕(機) 棚吊り.

[棚裂] pénglìè〔名〕(地) 大陸棚と大陸斜面との境界線.

[棚棚(ル)] péngpeng(r)〔名〕(方) 小屋;(四川). 〈搭了一个茅草～〉カヤぶきの小屋を建てた.

[棚铺] péngpù ＝'棚杆(子)铺'

[棚上] péngshang〔動〕さらっとかぶせる. 薄く敷く. 〈花草～一层炉灰, 就不至于冻死〉草花の上にさらっと炉の灰をかぶせれば、寒さで枯れることはない.

[棚头] péngtóu〔名〕(書) ①正業に就かない人. 無頼の徒. ②党派・組の長.

[棚尾拉箱] péng wěi lā xiāng〔成〕(方) 失敗しても表面に出さず、こっそり立ち去ること;(広).

[棚屋] péngwū〔名〕(建) 上屋.

[棚长] péngzhǎng〔名〕(旧) 分隊長. ＝'班长'

[棚蜘蛛] péngzhīzhū〔名〕(昆) クモの一種;体はうすい黒で、よく葉と葉の間に巣を作って虫を捕らえる.

[搒㊂](榜、掷) **péng**(又) **bèng** 棒や割りタケで殴る. // ㊀ bàng, ㊁ pǎng, '榜'は又 bǎng

[搒笞] péngchī〔動〕(書) むち打つ. 〈～数千〉数千回むち打った.

[搒楚] péngchǔ〔名〕旧時の刑罰用のむち. 〔動〕罪人をむち打つ. ＝'搒笞', '搒棰'

[搒棰] péngchuí〔名〕旧時の刑罰用のタケ. 〔動〕殴る. ＝'搒楚', '搒笞'

[搒掠] pénglüè〔動〕(書) 棍棒やタケの板で打つ.

[搒挞] péngtà〔動〕(書) むち打つ. 〈舅在此, 日見～, 楚痛難胜〉しゅうとがここにいて、毎日むち打たれ、痛くてたまらない; (《冥祥記》).

[蓬] **péng** ①(植) ヤナギヨモギ. 〈飞～〉同上. ②散り乱れる. (畳)〈～头散发〉髪を振り乱したさま. 髪が乱れているさま. ③〔量〕生い茂った草や花を数える. 〈一～凤尾竹〉一むれのホウライチク. ④〔名〕姓.

[蓬葆] péngbǎo〔名〕(書) 髪の毛を振り乱した頭.

[蓬筚] péngbì〔名〕(書) いばらの門. ヨモギの戸. (転) 貧乏人の家. 自分の住居の謙称;住んでいる家が粗末なこと; '蓬门筚户'の略. 〈但寒家起自～, 一向貧薄自甘〉しかし拙宅もとよりぼろ屋で、ずっと貧困に甘んじています; (《二拍・6》). 〈今日幸蒙清顾, ～生光〉今日、幸いにもご清顧を被り、ぼろ家に光のさす思いです; (《金瓶梅・49》). [～生辉]〔成〕＝'蓬筚增辉' (例)〈您今天光临, 真是～〉今日ご光臨いただきまして、誠に茅屋に光がさすというものです. [～有辉]〔成〕＝'蓬筚增辉' (例)〈凌虚有劳仙驾珍顾, ～〉凌虚どの、わざわざお運びを願ってまことに光栄に存じます; (《西遊・17》). [～增辉]〔成〕(謙) 人の来訪や書画を贈ってくれたりしたことに対する感謝の言葉.

[蓬勃] péngbó ＝'蓬孛'〔形〕勢いが盛んである. 意気盛んである. 成長が盛んである. 活気があふれている. (畳)〈民族解放斗争蓬蓬勃勃地起来了〉民族解放闘争が勢いよく燃えあがった. 〈一片蓬蓬勃勃的气象〉あたりにみなぎっている勢い盛んな様相. 〈戏剧和小说～兴起〉演劇と小説が勃然として起こる. 〈新生事物在～发展〉新生事物は盛んな勢いで発展している. [朝气～]〔成〕生気はつらつ.

[蓬草] péngcǎo〔名〕無秩序にたくさん生えている草. 〈干涸的池塘里长满～〉水の干あがった池の中は草でいっぱいだ.

[蓬拆] péngchāi〔名〕(擬) ダンスホールの楽しそうな声. 〈夜间舞场～不停〉夜間のダンスホールは楽しそうな声がいつまでも続いていた.

[蓬车] péngchē〔名〕オープン・カー.

[蓬尘] péngchén〔名〕(方) 風に吹かれて飛ぶちり;(閩).

[蓬船] péngchuán〔名〕苫舟;とまで屋根をふいた舟.

[蓬窗] péngchuāng〔名〕(白) 貧乏人の家の窓. 粗末な窓. 〈绿纱今又糊在～上〉緑紗はいままた破れた窓にはられる; (《紅樓夢・1》).

[蓬莪术] péng'ézhú〔名〕(植) ガジュツ.

[蓬发] péngfà〔名〕ぼさぼさの髪. ヨモギのように乱れた髪.

[蓬宫] pénggōng〔名〕神話中の蓬萊山上の仙宮.

[蓬蒿] pénghāo〔名〕①(植) シュンギク. ＝'茼蒿' [～菜]同上. [～满宅]〔成〕人の富貴栄達を望まないことをいう; (《世説新語・棲逸》). ②草原や荒野を指す. 〈老弱困于～〉年寄りと子どもは荒れはてた田園で困窮している; (《海山・下》).

[蓬壶] Pénghú〔名〕蓬萊山;山の名. 神仙が住むという海中の三山の一つ. 形が壺に似ているので'蓬壶'という.

[蓬户] pénghù〔名〕(書) 草ぶきの家;貧しい人の住みか. [～瓮牖]〔成〕貧しい人が住んでいる居室. 陋屋; (《韓詩外傳》).

[蓬颗] péngkē〔名〕①泥だらけのこわれた甕. ②(書) ヨモギのはえている土塊.

[蓬莱] Pénglái〔名〕蓬萊;中国の神話で渤海にあり、仙人が住む山といわれる. 〈又何须采药访～?〉さらにどうして薬をとりに蓬萊山を訪れねばならないのか; (《古今・31》). [～葛](植) チトセカズラ. [～花](植) ＝'瑞香' [～蕉](植) ホウライショウ. [～弱水]〔成〕はるかに遠く隔っていること; '弱水'は川の名; (《太平廣記》). [～藤](植) ホウライカズラ. [～仙境] ＝'蓬莱'

[蓬藟] pénglěi ＝'蓬虆(léi)'〔名〕(植) クマイチゴ. ワセイチゴ.

[蓬累而行] péng lěi ér xíng〔成〕頭に物をのせて両手でささえて行くこと. (転) 自分の身をおおい隠して人と連れ立って去ること; (《史記・老子韓非列傳》).

[蓬庐] pénglú〔名〕(書) 陋屋.

[蓬乱] péngluàn〔形〕(髪などが)ばさばさして乱れている. (畳)〈她的头发～, 一根辫子散了一半〉彼女の髪はばさばさで、おさげの片方が半分ほどけていた.

[蓬门] péngmén〔名〕(むしろを戸や窓のかわりにするような)粗末な家, 貧しい家. [～筚户]〔成〕(謙) 貧乏人の住むぼろ屋;自宅を指す. 埴生の宿; (傅咸《贈何劭王濟》詩).

[蓬蓬] péngpéng〔形〕①草木がぼうぼうと生い茂っているさま. ②ひげがぼうぼうとのびているさま.

[蓬茸] péngróng〔形〕(書) 草が生い茂っているさま. (畳)〈绿草～〉緑草が生い茂っている. 〈蓬蓬茸茸的杂草〉ぼうぼうと生えている雑草. 〈一头～的乱发, 一嘴～的乱须〉髪はぼさぼさに乱れ、口のまわりにはぼうぼうのひげを生やしている. 〈林间有一块平坦空地, 那里长满了～的绿草〉林には平坦な空き地があったが、そこはぼうぼうに生い茂った草でいっぱいであった.

[蓬散] péngsan〔形〕(草や頭髪が)乱れている. 〈长发像堆乱草似的～着〉長い髪が雑草の塊のように乱れている.

[蓬砂] péngshā〔名〕(化) 硼砂;硫酸ナトリウムの結晶.

[蓬生麻中] péng shēng mázhōng〔諺〕('不扶而直'と続き)アサの中に生えているヨモギは支えをしなくても自然にまっすぐに生える. (転) よい環境におれば感化されて自然によくなる. 麻の中の蓬. 麻につるる蓬; (《荀子・勸學》).

[蓬室] péngshì〔名〕(書) ヨモギで屋根をふいた家. (転) 貧しい人や隠者の家.

[蓬首] péngshǒu〔名〕ぼさぼさの頭. 〈见一妇人, 单衣～, 露坐于地上〉一人の女性が、ひとえの着物に髪は乱れっぱなしで、地べたにそのまま座っています; (《警世・12》). [～垢面]〔成〕ぼさぼさの頭に垢にまみれた顔. ＝'蓬头垢面' (例)〈奴家情愿～, 一路伏侍官人前行〉私、髪は乱れ顔は汚れようとも、一路だんな様と御一緒いたしたく存じます; (《古今・40》). [～蓬头]頭髪のぼさぼさなさま. [～跣足]髪はぼさぼさに乱れ、両足ははだしである.

[蓬松] péngsōng〔形〕(草・葉・髪・絨毛などの)ばさばさに乱れているさま. (畳)〈她们头发～, 面带倦容〉彼女たちの髪はぼさぼさで、疲れきった顔をしていた. 〈把长发～的脑袋摇了几摇〉長い髪の毛の乱れた頭を何度か振った. 〈头也没梳, 鬓边～着两堆黑发〉髪にくしも入れず、両方のびんには黒い髪がもさもさとかたまっていた. 〈只见里面是一颗血淋淋发髻～女子人头〉すると中身は血のしたたるざんばら髪の女性の首でした; (《三俠・10》). 〈身上衣服不甚齐整, 头上～〉体につけている着物はあまりきちんとしておらず、頭は髪が乱れていた; (《京本・13》). [～头]乱れ髪の頭.

［蓬松松(的)］ péngsōngsōng(de)〔形〕(髪の毛などが)乱れているさま.
［蓬沓］ péngtà〔名〕(書)飾りものとしての銀のくし.
［蓬头］ péngtóu〔名〕髪の乱れた頭.［～赤足］〔成〕髪をぼうぼうにし、はだしである.［～大脚］〔成〕ぼさぼさ頭にてん足していない足；田舎の女をいう. (例)〈还有那～的婆娘，来问可有女粪坑〉田舎の女たちもやってきて、女性用便所はあるのかを尋ねた；(《照世盃·4》).［～垢面］〔成〕髪の毛がぼさぼさで顔が垢だらけなさま. (喩)不潔な姿；(宋·蘇洵《辨姦論》). (例)〈他对爱人那种～的作风很有意见〉彼は奥さんのあのぼさぼさ頭に汚れた顔のままというやり方に文句がある. (例)〈白五爷来至屋内，见颜生～〉白五爺が部屋にやってきてみると、顔生は髪がぼさぼさで顔は垢だらけであった；(《三俠·38》).［～露脚］〔成〕髪をおどろにし、はだしでいるさま.［～历齿］〔成〕頭髪は乱れ、歯は抜けている；老いさらばえたさま；(庾信《竹杖賦》).［～散发］〔成〕☞ 字解 ②.〔動〕(péng，tóu) (白) ①髪が乱れる.〈薛婆蓬着头，正在天井里拣珠子〉薛婆は髪をぼさぼさにして、ちょうど中庭で真珠を選っていた；(《古今·1》). ②下に台を置いて高くする；'蓬'は'棚③'の仮借字.
［蓬鹀］ péngwú〔名〕(鳥)アオジ.
［蓬瀛］ Péng-Yíng〔名〕仙人が住むという神の山、蓬莱と瀛州；人の世の仙境のたとえ.
［蓬牖茅椽］ péng yǒu máo chuán〔成〕粗末な家；'牖'は窓、'椽'はたるきで、ヨモギの窓、チガヤのたるき；(《紅楼夢·1》).
［蓬宇］ péngyǔ〔名〕(書)陋屋.
［蓬转］ péngzhuǎn〔動〕(書)ヨモギが風に吹かれ根が抜けて飛んでいくこと. (喩)ところ定めずあてどもなく流浪することのたとえ.〈陋吾人之拘挛，飘萍浮而～〉自分が世間に束縛され、当てもなく浮き草のように浮かび、ヨモギのように転がるのをいやしいと思う；(潘岳《西征賦》).［～萍飘］〔成〕四方に放浪して住所が定まらないこと.
［蓬子菜］ péngzǐcài〔名〕(植)キバナカワラマツバ.

［塳］ péng (方)〔動〕ほこりが舞い上がる.〔名〕ほこり.
［塳尘］ péngchén〔名〕(方)ほこり；(関). (注)'蓬尘'とも書く.
［塳扫］ péngsǎo〔名〕(方)ごみ；また役にたたずに捨てられたぼろぼろになった物を指す；(関).

［鹏］ péng ①鵬；伝説上の最大の鳥. ②〔名〕姓.
［鹏北海］ péng Běihǎi〔熟〕荘子の寓言に、北海に魚がいて、その名を鯤といい、大鳥に化け鵬という名になり、扶揺して上ること9万'里'という；奮起し意気ごみ、前途が限りないたとえ.〈～，凤朝阳，又携书剑路茫茫〉鵬は北海に、鳳凰は朝陽に、また書と剣を携え、行く手は茫々たり；(《古今·35》).
［鹏搏］ péngbó〔動〕(書)鵬が羽ばたくこと. (喩)奮発して事をしようとするたとえ.
［鹏程］ péngchéng〔名〕(書)洋々たる前途.［～万里］前途のはるかなさま. 前途遼遠. (旅などの)はるかな道のり；(《荘子·逍遥遊》).
［鹏飞］ péngfēi〔動〕(書)鵬のように高く飛ぶ.
［鹏举］ péngjǔ〔動〕(書)鵬のように遠く高く飛び上がる.
［鹏鲲］ péngkūn〔名〕(書)想像上の大鳥と大魚；いちばん大きな物や英雄豪傑に例える.〈冥海不震荡，何由纵～〉北冥の海が震蕩しなければ、どうして鯤が鵬に変化して飛び上がれようか；(李白《贈宣城趙太守悦》詩).
［鹏图］ péngtú〔名〕(書)鵬が北から南へ一挙に9万'里'も飛ぼうとするはかりごと. (喩)大きな事業や壮志のたとえ.
［鹏鹖］ péngyàn〔名〕(書)鵬は大きく、ミソサザイは小さい；物の大小がはなはだしく異なることのたとえ.

［傰］ péng〔名〕姓.

［硼］ péng ①〔名〕(化)ホウ素；非鉄金属元素の一つ. ②水や鼓の音を表す.
［硼玻璃］ péngbōli〔名〕パイレックス. パイレックス·ガラス. ホウケイ酸ガラス. ＝'硼硅玻璃'，'硼硅酸玻璃'
［硼肥］ péngféi〔名〕(農)ホウ素肥料.
［硼钢］ pénggāng〔名〕(化)ホウ素鋼.
［硼铬合金］ pénggè héjīn〔連〕(化)クロムホウ化物.
［硼硅］ péngguī〔形〕(化)ホウ素とケイ素で出来た.［～玻璃］［～酸盐玻璃］ホウケイ酸ガラス.［～无铅玻璃］ホウケイクラウンガラス.
［硼化］ pénghuà〔動〕(化)ホウ化する.［～铬］クロムホウ化物.［～氢］ホウ化水素.［～物］ホウ化物.
［硼化合物］ pénghuàhéwù〔名〕(化)ホウ素化合物.
［硼磕］ péngkē〔擬〕(書)水流の激しい音.
［硼氢化］ péngqīnghuà〔名〕(化)ハイドロボレーション.
［硼砂］ péngshā〔名〕(化)硼砂. ボラックス. ホウ酸ソーダ.［～甘油］(薬)硼砂グリセリン.
［硼酸］ péngsuān〔名〕(化)ホウ酸.［～处理］ホウ酸処理.［～分解］(機)デアイオン·ヒューズ.［～矿物］(鉱)ホウ酸鉱物.［～镁铁矿］(鉱)ルートビッヒ石. ＝'硼镁铁矿'［～钠］ホウ酸ソーダ. 硼砂.［～软膏］(薬)ホウ酸軟膏.［～水］ホウ酸水.［～盐］ホウ酸塩. ボーレイト.
［硼烷］ péngwán〔名〕(化)ボラン.

［澎］ péng ①〔動〕水がかかる.〈～了一身水〉全身に水がかかった. ②［澎湖岛］(Pénghúdǎo)〔名〕島の名；台湾省と福建省の間. (喩)女性の無毛をいう；澎湖島は年じゅう塩気の強い海風が吹いて草木が生えないところから. ③〔名〕姓.
［澎濞］ péngpì〔擬〕(書)波の音.〈争湍苹萦，汩活～〉激流が渦を巻いて速く流れてばしゃんと音をたてる；(馬融《長笛賦》).
［澎湃］ péngpài〔形〕(書)①波のぶつかり合うさま.〈～的决涛〉澎湃たる波濤.〈奔腾～〉沸き返り打ち寄せる. ②勢いが強く盛んなことのたとえ.〈热情～的诗篇〉熱情あふれる詩.

［篷］ péng ①〔名〕覆い. 苫. シート；タケひご·アシのむしろ·帆布などで作り、おもに車や船で使う.〈把～撑起来〉覆いを張る.〈帐～〉シート.〈～车〉有蓋貨車. 折り畳み式車蓋のある自動車. ＝'棚车'〈敞～儿汽车〉オープン·カー. ②〔名〕船の帆.〈扯起～来〉帆をあげる.
［篷布］ péngbù〔名〕(車や船の)日よけ·雨覆いの帆布.
［篷拆］ péngchāi〔擬〕社交ダンスをする音の形容. (関)〔動〕ダンスをする.〈他天天上舞厅去～〉彼は毎日ダンスホールへ行ってダンスをしている.
［篷车］ péngchē〔名〕①☞ 字解 ①. ②ほろのある馬車.
［篷船］ péngchuán〔名〕帆船. 苫をかけた小舟.〈乌～〉黒い苫の船.
［篷窗］ péngchuāng〔名〕(書)すのこで覆いをしている窓. 舟窓.〈见他～尚未掩着〉その女の人の舟窓がしまっていなかったのです；(《照世盃·2》).
［篷脚］ péngjiǎo〔名〕(白)舟脚.〈带住～〉舟脚をとめる；(《初拍·1》).
［篷箬］ péngruò〔名〕帆.
［篷索］ péngsuǒ〔名〕(白)舟の帆や綱.
［篷舟］ péngzhōu〔名〕苫をかけた舟.
［篷子］ péngzi〔名〕日光·風·雨をよけるタケやアシで作ったむしろ.〈扯起～〉日覆いをかける.［～车］1)ほろのある車. 2)覆いのあるトラック.

［膨㊀］ péng ☞ 語素. // ㊁ pēng
［膨大］ péngdà〔動〕体積が増大する. 膨れる.
［膨大海］ péngdàhǎi ＝'胖大海'
［膨脝］ pénghēng〔形〕①(書)腹が張り出している. 腹が張っている. 膨れている.〈吃的肚里胀～〉食べて腹が膨れあがっている；(《元曲·盆兒鬼·1》). ②(方)ずうたいばかり大きくて動きが鈍い；(関). ③(方)大きくて重宝しない；(関).
［膨化食品］ pénghuà shípǐn〔連〕水分を含む食品を加熱加圧し、急に圧力を解き、中の食品を膨張させたもの.
［膨结虫类］ péngjiéchóng lèi〔連〕膨瘤センチュウ類.
［膨皮豆］ péngpídòu ＝'扁豆'
［膨润］ péngrùn〔名〕(化)膨潤.［～度］膨潤度.［～土］(石)(化)ベントナイト. 膨潤土.
［膨松］ péngsōng〔形〕①かさばっている. (関) ②膨れてふわふわしている. (関)
［膨体］ péngtǐ〔名〕かさばった形. 膨れた形.［～纱］(紡)バルキー·ヤーン.
［膨土］ péngtǔ〔名〕吸水性のきわめて高い粘土.
［膨压］ péngyā〔名〕(植)細胞の膨張. 膨圧.
［膨胀］ péngzhàng〔動〕①(物)膨張する. ②事物が拡大、または増加する.〈这李四的潜势力也在一天一天～〉この李四の潜在力も一日一日と膨張しつつある.〔名〕膨張. 膨潤.［～比］膨張比.［～表］(気)デラトメーター.［～波］膨張波.［～草］(植)タカトウダイ.［～冲程］(機)動力行程.［～法］膨張法.［～帆］(帆)バルーン·セール；ヨット.［～管道］(機)膨張パイプ.［～剂］膨張剤. パッフィング剤.［～计］膨張計. ダイラトメーター.［～节］(化)伸縮.［～接合缝］［～量］膨張代.［～器］エキスパンダー.［～穹］(石)エキスパンション·ドーム.［～球擦破法］(医)アブラシブ·バルーン法.［～试验］(機)膨潤試験. 拡大試験.［～水泥］(機)膨張セメント.［～系数］1)膨張系数. 2)(物)伸率. コエフィシェント·オブ·エクスパンション.［～性］1)膨張性. 2)(機)ダイラタンシー.［～页岩］(石)ざく層.［～仪］(機)デラトメーター.［～应力］膨張応力.［～浴处理］膨張浴処理.［～造型］(石)インフレーション成型.［～珍珠岩］膨張真珠岩.［～政策］(経)インフレ政策.［通货～］(経)インフレーション.

［搒㊁］ péng ＝'搒㊁' // ㊀ páng

［鏰］ péng〔名〕(方)(訳)フライパン；英語 pan. ＝'平底锅'；(江).

［樥］ péng (方)茂み. 草むら. 群れているもの. ＝'丛'；(浙江).〈树～〉林の茂み.〈草～〉草むら.〈花～〉花の群れ.

［鬅］ péng ［鬅松］(péngsōng)〔形〕髪がばさばさに乱れているさま.

[鬅] péng〔動〕㊄(髪の毛が)ぼさぼさになる；北京．〈～着头发〉髪の毛をぼさぼさにしている．〈把前头用吹风机吹～起来〉前髪をドライヤーでぼさぼさにする．

〔鬅鬅〕péngpeng〔形〕②ぼさぼさに乱れているさま．＝'蓬松'；北京．〈～着头发〉ぼさぼさの髪．

〔鬅鬙〕péngsēng〔名〕乱れ髪．〔形〕髪が乱れているさま．

〔鬅松〕péngsōng〔形〕①髪がぼさぼさに乱れている．㊇ ②林などがやぶになって茂っているさま．㊇ ＝'蓬松'

〔鬅头〕péngtóu〔名〕①ぼさぼさの髪．ざんばら髪．〈梳～〉ぼさぼさの髪をとかす；(《兒女·27》)．〈几个～的行者〉何人かのざんばら髪の行者；(《董西廂·2》)．② ㊄前髪をあげておでこを出すスタイル；四川．

鬅头

[蟛] péng ①〔蟛蜞〕(péngqí)〔名〕動ベンケイガニ．〈～菊〉(-jú)クマノギク．ハマグルマ；キク科．②〔蟛蜎〕(pénghuá)〔名〕カニの一種で、体は'蟛蜞'より小さく、足毛がなく食用となる．＝'蟛蚏'

[逄㊀] péng（又）páng ①〔名〕姓．②〔逄门〕(Péngmén)〔名〕1)昔の弓を射る名人．＝'逄蒙'，'逄门子' 2)姓．∥㊀ féng

[捧] pěng ①〔動〕両手でささげるようにして持つ．(両手で)すくう．〈双手～住脸〉両手で顔を覆う．〈用手～水喝〉手で水をすくって飲む．〈～着一个坛子〉かめを両手でささげ持っている．〈～着一卷书读到深夜〉一冊の本を大事そうに抱え夜中まで読む．〈围在她们周围的是些～着瓜果的娃娃〉彼女たちの周りには果物を両手で持った子どもが取り囲んでいる．〈～了旨意，…〉(帝王などの)おぼしめしを持って、…；(《醒世·13》)．〈行者～茶至〉沙弥が'がお茶をささげ持って来ました；(《清平·五戒禪師》)．②〔量〕両手ですくったものを数える．〈一～花生〉ひとすくいのラッカセイ．〈捧了两～米〉コメを二すくいすくった．③〔動〕人をおだてあげる．〈用好话～他〉うまいことを言って彼をおだてあげる．〈别人一～就翘尾巴〉他人がちやほやすると、すぐいい気になる．〈正因为不是我做的文章，我才敢于这样来～〉まさに私の作った文章ではないからこそ、私はあえてこのようにおだてるのだ．④〔量〕㊄水に通す回数；北京．〈这麦子过一～热水就上磨〉このムギは一度お湯に通してひきうすにかける．⑤〔名〕姓．

〔捧杯〕pěng, bēi〔動〕賞杯をささげ持つ．優勝する．〈到次年世界锦标上再次～〉翌年の世界選手権試合で再度優勝した．

〔捧臂〕pěngbì〔動〕㊉腕を支える；身分の高い女性が片手でもう一方の腕を下から支えるようにつかみ、胸の前で組む動作；従者などに囲まれて、誇らしげな態度．〈佳人～，壮士擎鞭〉佳人腕を支え、壮士むちを持つ；立身出世した夫とその妻の堂々とした姿をいう；(《元曲外·陳母教子·3》)．

〔捧参儿〕pěngcānr〔動〕㊄お世辞を言う．御機嫌をとる；北京．〈他净去那个～的〉彼はあの御機嫌とりの役をしにいってばかりいる．

〔捧场〕pěng, chǎng〔動〕もちあげる．ほめそやす；もとはわざわざ劇場まででかけ、役者の芝居をほめること．〈你这次讲演，我们一定去～〉きみの今回の講演も、我々は必ず応援しよう．〈再没有人来给他～〉もう彼をもちあげる人はいなかった．〔～喝彩〕見事とばかり喝采'する．〔～架势〕〔成〕おだてて勢いをつける．おだてにのせる．〔～文章〕幇間的な文章．

〔捧臭脚〕pěng chòujiǎo〔熟〕いやらしいおべっかを使う．へつらって人をおだてあげる．＝'拍马屁'〈因为他常给经理～，所以经理才看重他〉彼はいつも社長にいやらしくへつらっているので、社長もやっと彼を重くみるようになった．〈谁在台上他给谁～，要不然怎么官运亨通呢？〉台上にある人ならば彼はだれにでもおべっかを使う、そうでなければどうして官吏昇進の運に恵まれようか．

〔捧出〕pěngchū〔動〕㊉ささげて出す．ささげる．〈每公卿入言，宾客上谒，未尝不踞床而见，令美人～〉公卿が用件を言上するときや、賓客が面会に来たりするときは、いつもいすの上に足を投げだしたまま会い、美人に物をささげ出させたりした；(《虬髯》)．

〔捧读〕pěngdú〔動〕㊗拝読する．〈～了毛主席刚刚发表的论文〉毛主席が発表したばかりの論文を拝読する．

〔捧负〕pěngfù〔動〕㊉手でささげ背に負う；心から愛護する．非常にたいせつにする．

〔捧腹〕pěngfù〔動〕㊉腹を抱えて大笑いするさま．〔～大笑〕〔成〕笑いこける．抱腹絶倒する．笑って腹の皮をよる．＝'捧腹笑'；(《史記·日者列傳》)．例〈看到卓别林的卓越的表演，大家不由得～起来〉チャップリンの優れた演技を見て、みんなは思わず腹を抱えて大笑いした．例〈相声剧看了使人～〉漫才は人を大いに笑わせる．〔令人～〕〔成〕大笑いさせる．大笑いものだ．

〔捧乍抛〕pěng gǎpāo〔熟〕睾丸'をささげ持つ．人におもねる．

〔捧哥儿〕pěnggēr〔名〕㊄もっぱら苦労知らずのお坊ちゃんについて遊ぶ人；北京．

〔捧哏(儿)〕pěnggén(r)〔動〕'相声'〔漫才〕のぼけ役がつっこみを引き立て、ふざけて笑わせる．〔名〕漫才のぼけ役．ぼけ．

〔捧盒〕pěnghé〔名〕㊉手でささげ持つ食物を入れるふたもの．果物や食物を贈る時に運ぶのに用いるふたつきの四角な器．〈又见两三个妇人，都捧着大漆～…〉また2，3人の婦人がめいめい漆塗りの大きなふたものをささげて…；(《紅樓夢·6》)．

〔捧红踏黑〕pěng hóng tà hēi〔成〕㊄上の者にへつらい、下の者を踏み付ける．＝'谄上欺下'；四川．〈我看你就专门～〉おまえは上の者には弱く、下には強いことばかりしているようだな．

〔捧活儿〕pěnghuór ㊄＝'捧哏(儿)'；北京．

〔捧脚〕pěngjiǎo〔動〕㊉①そばから助け船を出す．②おべっかを使う．

〔捧角儿〕pěng, juér＝'捧脚儿'〔動〕役者をほめそやす．

〔捧了卵子过桥〕pěngle luǎnzi guò qiáo〔熟〕怖がってびくびくするさま．＝'小心翼翼'；(《警世·18》)．

〔捧搂〕pěnglǒu〔形〕㊉集まっているさま．〈幡影～，…〉のぼりがたくさん立っていて、…；(《醒世·15》)．

〔捧怕〕pěngpà〔副〕㊄'恐怕'の変音；北京．〈他～不会来了〉彼はおそらく来ないだろう．

〔捧拍〕pěngpāi〔動〕おべっかを使う．

〔捧盘〕pěngpán〔名〕㊉大きなお皿；果物などを盛る．

〔捧泡〕pěngpào〔動〕㊄御機嫌をとる；運河．〈有的人专门会～，…〉ある人はもっぱら御機嫌とりがうまく，….

〔捧日〕pěngrì〔動〕㊉皇帝に忠誠を示す．

〔捧上台〕pěng shàngtái〔熟〕持ち上げて指導者にさせる．〈他当厂长是被人～的〉彼が工場長になったのは人にもちあげられたからだ．

〔捧上天〕pěng shàngtiān〔熟〕高くおだてあげる．〈你们把他～对他有什么好处呢？〉きみたちが彼をおだてあげることが彼にとってどんな利益があるんだね．

〔捧胜〕pěngshèng〔動〕㊄(勢力ある人に)おべっかを使う．＝'拍马'〔溜须～〕〔成〕同上．

〔捧手〕pěngshǒu〔動〕㊉拱手'の礼をする．＝'拱手'

〔捧受〕pěngshòu〔動〕㊉ささげ受ける．〈～金银与缣彩〉金銀や細い糸の絹をささげ受ける；(白居易《陰山道》詩)．

〔捧诵〕pěngsòng〔動〕㊉㊗拝読する．

〔捧土〕pěngtǔ〔動〕墓に土をもる．

〔捧托〕pěngtuō〔動〕両手でうける．

〔捧檄〕pěngxí〔動〕㊉命を受けて赴任する．

〔捧戏子〕pěng xìzi〔熟〕芝居役者のなじみ客になる．〈女学生们则以～为乐〉女学生たちは芝居役者のなじみ客になるのを楽しみにしている．

〔捧献〕pěngxiàn〔動〕ささげる．〈从此，她只是把自己残存的女性的感情～给学校的孩子们〉この時から彼女はひたすら自分に残った女性的感情を、学校の子どもたちにささげるだけであった．

〔捧心〕pěngxīn〔動〕㊉両手で胸をかかえ、胸の病をわずらっている態を呈する．〈西施病心而矉其里，其里之丑人见而美之，归亦～而矉〉西施が胸を病んでまゆをしかめていたところ、その村の醜女がそれをみて美しいと思い、家に帰ると胸に手をあててまゆをしかめていた；(《莊子·天運》)．〔～西子〕〔成〕胸をかかえる西子(西施)．1)病気やつれの美しさを指す．2)美しい姿態を指す；(《紅樓夢·37》)．

〔捧着饭锅〕pěngzhe fànguō〔熟〕自分の職業を守り続ける．

〔捧着金碗要饭〕pěngzhe jīnwǎn yào fàn〔歇〕('装什么穷'と続き)金の碗をささげて物ごいする．貧乏な振りをしてなんだい．

〔捧着扎手〕pěngzhe zhāshǒu〔諺〕('扔了可惜了儿的'と続き)両手でそのまま持っておれば手を焼くし、捨ててしまうには惜しくてたまらない．

〔捧之上天〕pěng zhī shàng tiān〔成〕高く高くおだてあげる．

[碰](掽、踫) pèng ①〔動〕ぶつける．ぶつかる．〈～破了皮〉ぶつかって皮をすりむく．〈～得头破血流〉ぶつかって頭から出血する．〈～壁〉壁につきあたる．行き詰まる．障害にぶつかったり拒絶されたりしてうまくいかぬこと．〈他在黑暗中把右眉～肿了〉彼は暗やみの中で右まゆをぶつけて腫'らした．②〔動〕出会う．〈～见〉☞語彙．③〔動〕(成算はないが)やってみる．(運を)試してみる．〈～一～机会〉チャンスを試す．〈我去～一下看，说不定他在家〉一度行くだけ行ってみよう、ひょっとしたら彼は家にいるかもしれない．④〔動〕役者がとちる．

〔碰靶未中〕pèngbǎ wèizhòng〔連〕㊍はたき；弓道．

〔碰杯〕pèng, bēi〔動〕乾杯のとき杯を合わせる；乾杯する前に杯を触れ合わせる．

〔碰鼻转弯〕pèng bí zhuǎn wān〔成〕痛い目にあって心を改めること．

〔碰鼻子〕pèng bízi〔熟〕鼻をぶつける．顔をつき合わせる．〈要是在别的地方遇上，就是碰了鼻子，我也不敢认你呀！〉もしほかの所で会ったなら、顔をぶつけ合ったとしても、私はあなただなんてとてもわからなかったでしょうな．

〔碰壁〕pèng, bì〔動〕☞〔主解〕①．〈我只是南方、北方，到处～又～〉わたしは南方でも北方でもどこに行っても行き詰まってしまった．〈到处～，一点消息也探不出来〉どこでも障害にぶつかり、少しも情報を探り出せない．

〔碰并〕pèngbìng〔名〕㊇併合．

〔碰不碰〕pèngbùpèng〔副〕㊄何かにつけて．やたらに；㊊．〈这个人～就要卖老，教训人〉この人は何かにつけて年寄り風を吹かせて人

にお説教しようとする.

[碰采(儿)] pèngcǎi(r) ＝(方) '碰彩'；(呉). 〔動〕いい目にあう. 当たりにぶつかる. 好運にぶつかる. (転)ちょうどよく. 間がよく.

[碰场] pèngchǎng 〔動〕二つの会議がぶつかる.

[碰触网柱] pèngchù wǎngzhù 〔連〕(体) サポートタッチ；卓球.

[碰瓷儿] pèng, cír 〔動〕(方) ① 言い掛かりをつける. 言い争いをする. 言い掛かりをつけて騒ぎを起こす；〔北京〕. 〈他俩说着说着～了〉彼ら二人は話すたびにけんかをしている. [～的] (旧)通りがかりの人に故意にぶつかり、磁器をこわしたと言い掛かりをつけ、財貨をかたり取る悪人；〔北京〕. ② 矛盾する；〔北京〕. 〈说～了〉話が食い違っている.

[碰倒] pèngdǎo 〔名〕(体) 転倒；馬術. 〔動〕ぶつかってひっくり返る.

[碰到] pèngdào 〔動〕出会う. 〈工作上～了困难〉仕事で困ったことが起きた. 〈我没有～他〉私は彼に会わなかった. 〈～这种机会不要错过〉こんな機会に巡り合ったのだから逃がすべきでない.

[碰掉了] pèngdiàole 〔動〕ぶつかって落とした.

[碰钉子] pèng dīngzi 〔熟〕壁にぶつかる. 断られる. ひじ鉄をくう. みそをつける. 出鼻を折られる. 〈做工作是要～的〉仕事をやると障害にぶつかるものだ. 〈要碰了钉子反正是四虎子碰〉もし拒絶されるなら、いずれにせよ四虎子が拒絶にあうわけだ. 〈才拿起一把蒲扇来就轮圆里碰上了这等一个大钉子〉仲人をしようかと腰をあげるや、がつんとひどく断られてしまった；(«兒女·25»).

[碰顶] pèngdǐng 〔動〕①(威厳を保つため)退ける, 突き返す. 〈～思想〉上級である立場を示すため、下級の者の意見を受け付けまいとする考え. ② 最高限度に到達する. 〈今天来开会的～超不过五十人〉今日会いに来たものは最高50人を超していない.

[碰顶子] pèng dǐngzi (白)＝'碰钉子' 〈那是陈仁美他们碰了顶子下来, …〉それは陳仁美たちがやりこめられて、…；(«老殘·5»).

[碰断] pèngduàn 〔名〕付け切り；囲碁.

[碰额角头] pèng éjiǎotóu 〔熟〕(方) 運試しをする；(呉).

[碰翻(了)] pèngfān(le) 〔動〕ぶつかってひっくり返る. ぶつけてひっくり返す.

[碰关] pèngguān 〔副〕(方) 多くても. せいぜいのところ. ＝'至多'；(呉).

[碰鬼] pèngguǐ 〔動〕運が悪い. いやになる. くさる. 〈～, 运气坏, 什么都完了！〉いやなっちゃうな、まったくついてない、すべて終わりだ.

[碰和] pèng, hú 〔動〕(方) マージャンやトランプをする. ＝'打麻将'；(呉), 又(白). 〈路上又碰着一个朋友, 拖他到一家住家人家碰了一夜和〉道でまた一人の友達と会って、彼をつれて一軒のしもた屋へ行き、一晩じゅうマージャンをした；(«官場·11»).

[碰簧] pènghuáng 〔名〕(方) 端を動かないようにおさえるバネの一種；たとえば門や剣·刀のさやの上につけるもの；〔北京〕. [～锁]面付錠. 自動錠. ナイト·ラッチ. [～销] (機) ラッチ·ボルト.

[碰簧锁] pèng huángsuǒ 〔熟〕＝'碰锁〔動〕'

[碰灰] pèng, huī 〔動〕面目をなくす. 恥をかく. とちる.

[碰伙] pènghuǒ 〔動〕組みになる. 仲間になる.

[碰击] pèngjī 〔動〕打つ. 〈工地上发出鎯头～石头的声音〉工事現場からハンマーで石を打つ音がする.

[碰见] pèngjian 〔動〕(ばったり)出会う. 〈两个人在路上～了〉二人は道でばったり出会った.

[碰僵] pèngjiāng 〔動〕(方)(互いに気が合わず)衝突する. 反目する；(呉). 〈父女俩说话～了〉父と娘は意見が衝突した.

[碰劲儿] pèng, jìnr 〔動〕(方) たまたまうまくいく. (転) まぐれ当たりに. 折よく. 間がよく. 好都合に. ＝'碰巧劲儿'；〔北京〕, 〔東北〕. 〈～打中了一枪〉まぐれに一発当たった. 〈～也许得头奖〉あわよくば一等賞をとれるかも知れない. 〈～也许能见着他〉うまい具合に彼に会えるかもしれない. 〈不敢说准, 这事儿得～〉確実とはいえないが、この事はまぐれ当たりかもしれない. 〈这梨还行, 可是～也有一两个坏的〉このナシはまだいい方だが、もしかしたら 1, 2 個悪いのに当たるかもしれない.

[碰磕] pèngkē 〔動〕(ごつんと)ぶつかる, ぶつける. 〈出门时不小心摔了一跤, ～脑袋了〉外出するときうっかりしてつまずいて頭をぶつけてしまった. 〈邻人闻其屋中～之音〉隣人はその家から硬い物がぶつかりあう音がするのを聞いた；(«齊諧記»).

[碰克] pèngkè 〔名〕(英) パンク. ＝'碰克打扮' 〈现代西方一些青年中流行嬉皮、～打扮〉今の西洋の若者の一部にヒッピーやパンクがはやっている.

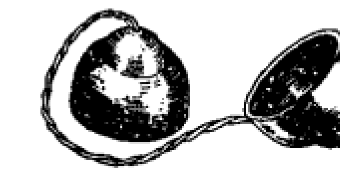
[碰来] pènglái 〔副〕(方) あるいは…かもしれない. ひょっとしたら；(呉). 〈～落雨, 还是拿顶伞好〉雨が降るかもしれないから、やはり傘を持って行った方がいい.

[碰了] pèngle 〔動〕① 壁にぶつかる. 断られる. ひじ鉄をくう. ② 劇中の歌としぐさ、それに朗誦と立ち回りに間違いのあること.

[碰了个端] pèngle ge duān 〔熟〕うまい時機にぶつかる.

[碰铃] pènglíng 〔名〕楽器名；銅製、口径 3 cmほどの鈴の形をし、上に穴がある. ひもでつらね、ぶつかり合って音を出す. '双磬' '铃钹' '碰钟' あるいは '星' と称す.

[碰罗汉] pèng luóhàn 〔熟〕(方) 羅漢に出会う. (転) おかしなことだ. 不思議だ. ＝'见鬼'



碰铃

[碰门] pèng, mén 〔動〕(方) ドアをノックする. ＝'敲门'

[碰面] pèng, miàn 〔動〕(方) 顔を合わせる. 出会う；(呉). 〈～我就让他帮这个忙〉顔を合わせると私は彼にこの手伝いをさせる.

[碰命] pèngmìng 〔動〕運だめしをする. 運にまかせる. 〈能成不能成就～吧！〉成功できるかどうか運まかせでやってみよう.

[碰碰] pèngpeng 〔動〕やってみる. ＝'试试' 〈～机会〉チャンスを試す. 〈～运气〉運を試す. 〈～看〉試してみる. 〔副〕(方) ややもすれば. 何かというと. ＝'动不动'；(呉). 〈伊脾气坏来～骂山门〉彼は性質がとても悪く、ややもするとみさかいなくどなり散らす.

[碰碰车] pèngpèngchē 〔名〕遊園地などの遊びのための車；互いにぶつけ合って遊ぶ.

[碰碰船] pèngpèngchuán 〔名〕遊園地などの遊びのための船；互いにぶつけ合って遊ぶ.

[碰破(了)] pèngpò(le) 〔動〕ぶつかって壊す. ぶつかりすりむく. ぶつかり壊れる. [～头] 〔熟〕挫折する. きびしい失敗に遭う. ひどい打撃をうける.

[碰巧] pèngqiǎo 〔動〕① ちょうどうまくゆく. うまい機会にぶつかる. 〈真～〉ちょうどいいところだ. 〈～了能买上〉ちょうどうまい具合に買うことができた. 〈～了会见到他〉ちょうどうまい具合に彼に会った. (副) ちょうど折よく. 〈我正想找你, ～你来了〉私が今きみに会いに行こうと思っていたところへ、ちょうど折よくきみがやって来た. 〈～他也在场〉たまたま彼が居合わせた. 〈～也许考得上〉うまくいけば試験に及第するかもしれない. 〈今天～黎先生在这儿, 我介绍他跟你认识〉今日は折よく黎先生がいるから、彼をあなたに知り合いになるよう紹介します. ② 間の悪いことになる. あいにくのことになる. 〈～喽, 就许把陈氏打一顿〉場合によってはだ、ひょっとしたら陳氏に手をあげるかもしれない. (副) 間の悪いことには. あいにく. 〈～还省不了一顿打〉間の悪い時にはまた殴られずにはすまない；(«老殘·13»).

[碰情况] pèng qíngkuàng 〔連〕情況を探ってみる. 敵情を探る. ようすをあたってみる.

[碰软] pèngruǎn 〔動〕① やんわりと断られる. くぎをさされる. ② ねばり強く抵抗する. からめてから抵抗する. ↔ '碰硬' 〈碰硬需要勇气, ～则需要韧性〉力でぶつかるには勇気が必要、からめてからの抵抗にはねばりが必要である.

[碰软钉子] pèng ruǎndīngzi 〔熟〕＝'碰软①' 〈我去借他的汽车, 没想到碰了个软钉子〉私は彼の車を借りに行ったんだが、やんわり断られるとは思いもよらなかった.

[碰伤(了)] pèngshāng(le) 〔動〕打撲傷を負う. けがをする. 〈～了腿〉足に打撲傷を負った.

[碰上] pèngshang 〔動〕① ぶつかる. ②(不意に)顔を合わせる. 出会う. でくわす. 〈昨天在长安街上, 竟～了多年不见的老友〉きのう長安街で思いがけず長い間会わなかった旧友に出会った.

[碰时气] pèng shíqi ＝'碰运气'

[碰死] pèngsǐ 〔動〕衝突して死ぬ. ものに頭をぶつけて死ぬ. 〈它自己～在岩石上〉そいつは自分で岩に頭をぶつけて死んだ.

[碰损] pèngsǔn 〔名〕(貿) 他物との接触による損害.

[碰锁] pèngsuǒ 〔動〕折あしく留守のところへ訪問する. ＝'撞锁' 〔名〕面付錠. 自動錠. ナイト·ラッチ.

[碰停鼓] pèngtínggǔ 〔名〕(機) ストップ·ドラム.

[碰停块] pèngtíngkuài 〔名〕(機) ストップ·ドッグ.

[碰头] pèng, tóu 〔動〕(方) ① 出会う. 出くわす. 顔を合わせる. 〈不论跟长辈还是晚辈走～, 从不打招呼〉歩いていて目上の人に出会っても、目下のものに出会っても、今まであいさつをしたことがない. 〈和他走个两～〉歩いていたら彼とばったり出会った. 〈他们天天都～, 就请他带去吧！〉彼らは毎日顔を合わせているんだから、彼に持って行ってもらいなさいよ. 〈这件事～最多的还是我〉このような機会に出くわすのはやはり私がいちばん多い. 〈那么我们今天晚上九点钟在这里～〉じゃあ、私たちは今夜 9 時にここで会おう. [～好儿] 〔熟〕 1) 俳優が舞台に上がった時に博する喝采. (例)〈一个～过后, 戏园里反倒非常的静了〉顔見せの喝采が終わると、劇場は水を打ったように静まりかえった. 2) はじめて仕事をしてほめられること. ② 打ち合わせる. 〈叫老王来碰碰头儿！〉王さんを呼んで打ち合わせをしよう. 〈村子上没一个办公的地方, 干部们都喜欢在这里～〉村には公務を行う場所がなかったので、幹部たちはみなここで顔を合わせたがった. [～会]打ち合わせ会. 顔合わせ. ③ (白) 頭でぶつかる. 〈～撒泼, 叫一会, 骂一会〉頭からぶつかってゆき、叫ぶやらののしるやら騒ぎたてた；(«姻緣·3»). [～打滚]病気で痛み苦しむことがはなはだしいことの形容；'碰' を '磞' とも書く；(«姻緣·28»). 〔名〕(pèngtóu) (方) ひざまずいて両手を地面につけ、地に頭をつけてごつんごつんと音をたててする礼. ＝'磕头'；〔北京〕.

[碰网柱好球] pèngwǎngzhù hǎoqiú 〔連〕(体) サポートイン；卓球.

[碰线] pèngxiàn 〔名〕(電) 混線.

[碰橡皮钉子] pèng xiàngpí dīngzi〔熟〕=‘碰软①’

[碰心] pèngxīn〔動〕意気投合する.〈想法一致,两个人谈得～〉考え方が一致し､二人は意気投合して話した.

[碰心气ル] pèng xīnqìr〔連〕気持ちを探る.

[碰啱] pèngyān〔副〕㋐ちょうど.具合よく;㋑.

[碰一鼻子灰] pèng yī bízi huī〔熟〕はねつけられる.断られる.拒絶される.ひどい目に遭う.(叱責されるか、あるいは恥辱をうけ)恥をさらす. =‘抹一鼻子灰’〈让他～回去也好〉彼をはねつけて帰してもいいんだぜ.〈今天去他家碰了一鼻子灰〉今日､彼のうちに行ったが締め出しをくわされた.〈不识时务,妄作主张,结果碰了一鼻子灰〉時をわきまえず､やたらに自分の考えでやり､面目ない仕儀となった.〈他来向厂长密报工人的情况,没想到碰了一鼻子灰,被厂长批评了一顿〉彼は工場長に労働者の情況を密告したが､思わぬことに無視され批判されてしまった.

[碰饮] pèngyǐn〔動〕乾杯して酒を飲む.

[碰硬] pèng, yìng =‘硬碰硬’〔動〕力でぶつかる.正面から抵抗する.強硬な態度に強硬な態度で対する.不正なやり方や紀律を乱す行為に原則を堅持し私情を挟まず戦う.↔‘碰软’

[碰硬钉子] pèng yìngdīngzi〔熟〕断られる.ひじ鉄をくらう.☞‘碰钉子’〈我去向他借钱,没想到碰了个硬钉子〉私は彼のところへ金を借りに行ったが､きっぱりと断られるとは思わなかった.

[碰运气] pèng yùnqi〔連〕①運に任せる. ②運試しをする. ③運に巡り合う.

[碰炸] pèngzhà〔名〕㊞パーカッション.

[碰着] pèngzháo〔動〕㋐出会う.出くわす;㋑.

[碰着发] pèngzháo fā〔熟〕㋐確実さがない.頼りにならない.行きあたりばったりにする. =‘凿着发’;㋑.

[碰撞] pèngzhuàng〔動〕①衝突する.〈在浓雾中货轮～了渔船〉濃霧の中で貨物船が漁船に衝突した. ②乱暴に取り扱う.〈经得起～〉乱暴な取り扱いに耐えうる. ③感情を害す.〈不要拿话去～他!〉なにか言って彼を怒らせてはいけない.〔名〕①衝突. ②㊞衝突.インパクト.[～参数]衝撃パラメーター.[～电离]衝突電離.[～辐射]衝突放射.[～激磁]衝撃励磁.[～粒子]衝突粒子.[～试验]インパクト・テスト.[～系数]衝撃係数.[～噪音]衝突騒音. ③㊞併合.〈～过程〉併合過程.

[碰嘴] pèng, zuǐ〔動〕①言い合いをする.口答えをする. ②軽口をたたく.

[椪] pèng [椪柑](pènggān)〔名〕㊞㊞ポンカン.

[甏] pèng 口が小さく腹が大きい土器.

PI ㄆㄧ

[丕] pī ①大きい.〈～变〉大きな変化. ②〔名〕姓.

[丕变] pībiàn〔動〕㊞大きく変化する.〈民国以来轻武的风气焕然～〉民国以来､武を軽んじる風潮はぱっと大きく変わった.〈不信,你看周公制礼之后,自当风俗～了〉信じないなら見てごらんなさい､周公が礼法を制定してからもとより風俗が大きく変わったでしょう;(《二十年·21》).〔名〕☞[字解]①.

[丕地] pīde =‘丕的’〔副〕㊞突然.だしぬけに; ‘丕’は‘辟’に同じ.■以下は‘丕的’の例.〈～打倒在地〉打たれてばたりと地上に倒れた;(《元曲·争報恩·楔子》).

[丕功] pīgōng〔名〕㊞優れた功績.偉功.

[丕基] pījī〔名〕㊞大業.

[丕绩] pījì〔名〕㊞大功.偉業.

[丕烈] pīliè〔形〕㊞輝かしい.りっぱである.すばらしい.

[丕丕] pīpī〔擬〕㊞どきどき;胸の鼓動.〈唬的我心头～那惊怕〉驚いて私の胸はどきどきと恐れおののく;(《元曲·倩女離魂·2》).

[丕显] pīxiǎn〔形〕㊞大いに明らか.輝かしい.りっぱな.〈～哉,文王谟〉大いに明らかであるなあ､文王のお考えは;(《尚書·君牙》).

[丕业] pīyè〔名〕㊞大業.

[批] pī ①〔動〕手のひらで殴る.〈～颊〉☞[語彙].〈～他几个嘴巴〉彼にびんたをいくつかくれてやる. ②削る.分ける. ③〔動〕是非·優劣·可否の判定を書きしるす.〈～示〉☞[語彙]. ④(～ル)〔名〕注記した意見や注意する点.評語.評言.〈在文后加了一条小～ル〉文末に寸評を加えた.〈国文老师给我批了一个好～ル〉国文の先生は僕にいい評語を書いてくれた. ⑤大口.大量;商品の売買について用いる.〈～发〉☞[語彙].〈～购〉まとめて購入する. ⑥〔量〕かなりまとまった数量の貨物､文書､ともに行動する人を数える;ふつうそれ一口にとどまらないという含意がある.〈昨天来了一～货,今天还要来一～〉昨日一口入荷したが､今日また一口はいってくる.〈这～来稿什么时候处理?〉これらの投稿はいつ処理しますか.〈厂里来了一～新工人〉工場に新しい労働者がどっとはいって来た. ⑦(～ル)〔名〕ワタ·アサなどのまだ紡いでいない繊維;俗語.〈线～ル〉ワタ繊維.〈麻～ル〉アサ繊維.〈撕成了～〉引きさいて繊維をとった. ⑧〔動〕㊞民間からの上申に対して可否を裁決する.下級からの文書に対し上級が答える.〈与那解子～回去〉その護送役人に回答の文書を与え帰す;(《元曲·蝴蝶夢·2》). ⑨〔名〕㋐㊞パイ;洋菓子の一種.英語pie;㋑.

[批八字] pī bāzì〔熟〕生まれた年·月·日·時の十干十二支の字よりその人の運命を占う.

[批办] pībàn〔動〕処分を許可する.処理を許す.

[批拨] pībō〔動〕①(物資の)配給を許可する. ②(経費の)支出を許可する.

[批驳] pībó〔動〕①書面で下級の意見や要求を却下する.〈又且事隔多年,便～了不准〉また事がずいぶん前のことであるので､否決して許さなかった;(《二十年·7》). ②批判論駁する.反駁する.批判し排斥する.〈毫无顾忌地～〉堂々と論駁する.〈～错误思想〉誤った考えを反駁排斥する.[～诮谤]悪口を言ってけなす.㊞〈你别只管～,…〉あなた様はやたらと悪口を言ってけなしたりなさいませぬように､…;(《紅楼夢·19》).〔名〕反駁.反論.論駁;[個～].〈做具体的～〉具体的反駁をする.

[批捕] pībǔ〔動〕逮捕を許可する.〈有关部门未能及时～〉関係部門ではまだすぐに逮捕許可ができずにいる.

[批臭] pīchòu〔動〕(否定面をすべて白日の下にさらけ出し)徹底的に批判する.こてんぱんに批判する.批判して人前に出られなくする.

[批黜] pīchù〔動〕㊞科挙の試験において不合格として退けられる.

[批次] pīcì〔名〕荷口.〈由我公司垫付诸项费用有下列～〉弊社より諸掛り立替払いの荷口下記のとおり.

[批答] pīdá〔動〕①皇帝が臣下からの文書に対し､書面をもって意見を付し答える. ②下級からの文書に対し上級が答える.

[批大郤,导大窾] pī dà xì, dǎo dà kuǎn =‘批郤导窾’;(《荘子·養生主》).

[批单] pīdān〔名〕①物品請求表.発注伝票.注文伝票.納品伝票. ②(保険証券の)付箋;裏書きを追認書の形式で証券に添付したもの.〈要求保险人另制～附在保险单上〉保険者に別に付箋を作成して保険証券に添付するよう要求する.

[批荡] pīdàng ㋐〔名〕壁の表面. =‘墙皮’;㋑.〔動〕壁に石灰を塗る;㋑.

[批倒(了)] pīdǎo(le)〔動〕①批判し打倒する.批判し打倒される. ②㊞却下する.〈把文书一笔都～了〉書類はすべて却下された;(《水滸·12》).

[批点] pīdiǎn〔動〕①詩文などを批評し､圏点をつける. ②(欠点などを)指摘する.〈～那飞天夜叉之丑〉あの飛天夜叉の醜さをあれこれと批評した;(《醒世·1》).〈讨～〉とやかく言われる;(《醒世·3》). ③文字を改定する.

[批调] pīdiào〔動〕許可を得て物資をひとつの職場から他に配分する.

[批定] pīdìng〔動〕①注文する.売買の契約をする. ②㊞決裁する.

[批斗] pīdòu〔動〕㊞批判闘争する. =‘批判斗争’〈那个地主太坏了,应该让我们～～!〉あの地主はひどいやつだ､おれたちにつるしあげられるのは当たり前だ.〔名〕批判闘争;[搞～].〈对付～〉批判闘争に対処する.

[批发] pīfā〔動〕①卸売りする.〈～货物〉商品を卸売りする.〈～出售〉卸売りする.〈只～,不零售〉卸売りをするだけで､小売りはしない. ②許可を得て､伝達される.〈这个报告当时由…～了〉この報告は当時…の許可を得て伝達された. ③㊞(官庁が民間の上申に対して可否の)指令を出す.〔名〕卸売り;[做～].[～部]卸部.[～处]卸売店.[～价][～价格]卸値.卸価格.[～流用费用]卸売業の流通費.[～商]卸売り.問屋.[～商店]卸売店.[～生意]卸売りの商い.[～市场]卸売市場.[～体制]卸売市場の構造.[～物价]卸売物価.卸売価格.[一指数]卸売物価指数.

[批分数] pī fēnshù〔連〕㋐(試験の)点数をつける;㋑.

[批风抹月] pī fēng mǒ yuè〔成〕風月を吟じ楽しむこと. =‘批月抹风’;(蘇軾《和何長官六言》詩).

[批复] pīfù〔動〕下級からの書面報告に対して意見を添えて回答する.〔名〕同上の回答;[做～].

[批改] pīgǎi〔動〕(文章·宿題などに)筆を入れ批評を加える.批評添削する.〈～作文〉作文を添削する.〈五叔把他最近写的诗文交给祖父,请祖父～〉五叔は彼が最近書いた詩文を祖父にわたし､批評を頼んだ.〔名〕批評添削;[做～].[～申请书]申込事項変更通知書.㊞〈填写～,申请修改〉申込事項変更通知書に書き込み､修正を申し出る.

[批告] pīgào =‘批示’〈上大悦,～天下,于岁暮图钟馗像,以去邪魅〉主上はとてもお喜びになり､天下に布告して年末に鍾馗の像を描き､もののけをはらった;(沈括《夢渓筆談·補》).

[批购] pīgòu〔動〕☞[字解]⑤.

[批号] pīhào〔名〕仕切番号.荷口番号.[装船～]㊞船積荷口番号.

[批红判白] pī hóng pàn bái〔成〕草花の移植や接木の技術がきわめて巧妙であることをいう.

[批回] pīhuí〔動〕(嘆願·申請などに)批評を加えて差し戻す.〔名〕官庁の判決書.役所が下部機関に答え指示を出す公文書.

P

［批活］ pīhuó〔名〕ひとロにまとまっている生産物．〈过去这个厂以～生产为主〉以前この工場は一括生産品を主としていた．

［批货］ pī huò〔連〕商品を(まとめて)注文する．

［批颊］ pījiá〔動〕㊖びんたをくれる．ほほを殴る．

［批价］ pījià〔名〕卸値．＝'批发价'

［批假］ pī，jià〔動〕休暇願を許可する．

［批件］ pījiàn〔名〕上級や主管部門が下級に出す承認・許可申請に関する文書．

［批焦］ pījiāo〔名〕㊖追い込めコークス．

［批较］ pījiào〔名〕㊀官庁が期限を切って用務を処理することを下役に命じ，期限がきたらその結果を検査し，もし未了の時には懲罰としてむちでたたいたこと．㊟'比较'とも書く．

［批卷］ pījuàn〔名〕決裁文書．

［批卷子］ pī juànzi〔連〕㊄試験答案に評語・点数をつける；㊐．

［批亢捣虚］ pī kàng dǎo xū〔成〕敵の陣地の弱いところから攻める．急所をつく；(《史記・孫子呉起列傳》)．

［批垮(了)］ pīkuǎ(le)〔動〕批判しやっつける．批判し打倒する．

［批礼］ pīlǐ〔動〕㊀へ理屈を言う．理屈のための理屈を言う．〈造了人家的脚倒合人家～〉人の足を踏みつけたのに人にへ理屈を言うなんて；(《兒女・38》)．

［批量］ pīliàng〔名〕①購入量．注文量．生産の回数と数量．〔～大小〕㊖ロットの大きさ．〔～号数〕仕切番号．〔～生产〕〔～制法〕㊖バッチ．プロセス．②一括生産量．〈开发新产品，要尽快投入～生产〉新製品を開発するには，できるだけ早くまとめての生産に入らなければならない．

［批零差价］ pīlíng chājià〔連〕卸売りと小売りの価格差．

［批零兼营］ pīlíng jiānyíng〔連〕卸売りと小売りを兼業する．

［批落］ pīluò〔動〕㊀科挙の試験の答案を試験官が批評を加えて落第とする．〈到那日专记，如有李白名字卷子，不问好歹，即时～〉当日には覚えておいて，もし李白という名前の答案があったら，よしあしにかかわらず，すぐに落第させてやる；(《警世・9》)．

［批买］ pīmǎi〔動〕大口で買い入れる，仕入れる．

［批买卖］ pīmǎimai〔名〕㊖先物約定．

［批卖］ pīmài〔動〕卸売りする．

［批命］ pī，mìng〔動〕運勢を判断する．

［批逆鳞］ pī nìlín〔熟〕権勢・力のある者の怒りをかう．逆鱗にふれる．弱いものが強いものの怒りにふれる；竜ののどの下に逆鱗があり，これにふれるところから．

［批判］ pīpàn〔動〕①批判する；間違った思想・言論・行為に対して体系的に分析し，否定する．〈～错误〉誤りを批判する．②＝'批评'〈我们必须～地吸收其中一切有益的东西〉我々はその中のすべて有益なものを批判的に吸収せねばならない．〔名〕①批判；㊐．〈咱有个问题，你给～吧！〉一つ問題があるんだ，批判してくれよ．〈主要的是要以我们的观点来作一切的～〉大事なことは我々の立場からすべての批判をはじめて欲しいということです．〔～会〕誤った思想・言行の人に対し正しい分析をしてそれを糾正する会議．〔～台〕文化大革命中，もっぱら批判闘争を受ける人のために設けられた台．〔～哲学〕㊖批判哲学．先験哲学．〔～主义〕批判主義．②批評；㊐．☞'批评㊟'

［批评］ pīping(又)pīpíng〔動〕①批判する．批評する；長所と短所を指摘し，長所を伸ばし，短所を克服する．是非を分けて批判する．〈～时政〉時の政治を批判する．〈～新出版的剧本〉新作の戯曲を批評する．〈他～的话就听不进去〉彼は人の批判を耳に入れない．〈严肃～〉きびしく批判する．〈对不正之风进行～〉良くない風潮に批判を加える．〈～和自我～〉批判と自己批判．〈谁还敢～他？〉だれが彼のことをとやかく言えるでしょうか；(《二十年・22》)．②しかる．注意する；もっぱら欠点と誤りに対して意見を提出することを指す．〈吃了冤枉～〉いわれのないしかりを受けた．〈被老师～了一顿〉先生に注意された(しかられた)．③㊀評価する．ほめる．〔名〕批判．しかり．批評；日語；㊐．〔～家〕批評家．評論家．〔～性〕批判的な．〔～的意见〕批判的な意見．㊟文革中は'批评'は人民内部の矛盾に，'批判'は多く敵対矛盾の処理に適用された．

［批钱］ pī，qián〔動〕金を配当する．〈按收成～〉収穫に基づいて金を配当する．

［批儿片儿(的)］ pīrpiànr(de)〔形〕㊄たいへん散らかっているさま；㊐．〈这屋子～的，怎么搞的？〉この部屋は足の踏み場もないほど散らかっているが，どうしたんですか．

［批深批透］ pī shēn pī tòu〔成〕深く突っ込んで批判し，徹底的に批判する．

［批示］ pīshì〔動〕(上級が下級の公文に対して)書面をもって意見を示す．請願・申請に対し指示をする．〈计划已经呈报上级了，等～下来就动手〉計画はすでに上級に報告してあるから，指示がくるのを待って着手する．〔名〕(上級が下級の公文に対して行う)書面による指示；㊐．

［批首］ pīshǒu〔動〕科挙の試験に首席で合格すること．〔名〕㊀(試験の成績について)首席．グループの中の首位・首席．〈接着院考，竟中了个本旗～〉続いて院試を受験し，その'旗'の受験者の中で首席で合格した；(《兒女・1》)．

［批数］ pīshù〔名〕(団・組・類の)数．

［批拓］ pītà〔動〕㊄そしる．軽蔑する．批評する．とやかく言う．文句を言う；㊐．〈自家勿识货，再要～，…〉自分は品物はわからないくせに文句ばかり言って，…；(《海上花・22》)．

［批条(子)］ pī tiáo(zi)〔熟〕責任者がみずから書き付けを書いて，あることを許可・承認する．〈只要该苑副经理批个条子，拿不拿介绍信都行〉苑副支配人がみずから書き付けを書いて許可しさえすれば，紹介状を持って行かなくてもよい．〔名〕(pītiáo(zi)) 責任者が書いた許可・承認書．

［批帖］ pītiè〔名〕㊀批准した公文書．〈拜见了知县，回了话，销缴了公文～〉県知事にお目にかかり，報告をし，批准した公文をお返しした；(《水滸・51》)．

［批头］ pītóu〔名〕㊀竹片を縛って作った刑棒．〈取过～来打那厮！〉'批头'をとってきてそいつを殴れ；(《水滸・33》)．〔～棍〕竹片を縛って作った刑棒．㊖〈你先合该吃四十～！〉おまえはまず'批头棍'で40回打たれるべきだ；(《元曲・勘頭巾・1》)．〔～竹片〕昔，役人が罪人を打つ時に用いた竹片．☞次項

［批头］ pītóu〔名〕批判するだけの価値；㊐．〈没什么～〉なんら批判するだけのことがない．㊟'有～''没(有)～'として用いる．☞前項

［批文］ pīwén〔名〕上級あるいは関係部門からの回答の文書．

［批郤导窾］ pī xì dǎo kuǎn〔成〕骨が接合しているところを切り放すと，骨のないところはそれにつれて分解する；要点をよくつかんで事を処理することのたとえ．問題は重要な点を解決すれば他はそれにつれて解決される；(《莊子・養生主》)．

［批下］ pīxià〔動〕㊀(民間からの申請に対し官庁から)可否の回答が下りる．

［批详］ pīxiáng〔動〕㊀上申に対し上司が裁可する．〈等～回来，便好打点赎罪，…〉上申に対する上司の裁可が下りたら，すぐにでも罰金を出させるよう手配もし，…；(《紅樓夢・86》)．

［批销］ pīxiāo〔動〕①一括購入して小売りする．卸買いをして小売りする．②大口販売をする．〈建立～关系〉大口取り引きの関係を結ぶ．

［批修整风］ pīxiū zhěngfēng〔連〕修正主義を批判し，作風上のひずみを正す．

［批削］ pīxuē〔動〕添削する．〈我想了一对，大家～改正！〉私は対句を考えましたので，みなさんで筆を入れて改めてください；(《紅樓夢・17》)．

［批仰］ pīyǎng〔動〕㊀指示する．命令する．〈～定罪〉指示して罪を決定する；(《水滸・8》)．

［批语］ pīyǔ〔名〕①評語．コメント．②'批示'の言葉．

［批约］ pīyuē〔名〕約定書．

［批月抹风］ pī yuè mǒ fēng〔成〕風を吟じ月を弄する；風花雪月を詠んだ内容のない詩をけなしていう；(蘇軾《和何長官》詩)．

［批阅］ pīyuè〔動〕(原稿・文書などを)閲読して批評・訂正する，または指示を与える．＝'批点'〈～电报，公文〉電報・公文書を閲読して指示を与える．〈教他到～完时，速来回话〉批評し終えたらすぐに持ってこさせよう；(《醒世・11》)．

［批照］ pīzhào ㊀〔動〕座席をすすめる．〔名〕証憑書類．証明書．受領書．〈便给～与次公子收执〉では証文を次男の方におわたしします；(《古今・10》)．

［批旨］ pīzhǐ〔動〕(皇帝が文書で)意見・命令を出す．

［批中］ pīzhōng〔動〕㊄予想する．推定する；㊐．

［批注］ pīzhù〔名〕①評語．評注．②裏書；保険者が保険証券の記載事項の訂正・追加などのために証券に行う記載．＝'批单'〔動〕評語と注釈を書き入れる．書き込む．記入する．

［批转］ pīzhuǎn〔動〕書類を回覧審査する．文書を承認・下達する；同時に関係部署に実施させる．〈～文件〉書類を回覧審査する．

［批状］ pīzhuàng〔名〕役所から可否を決裁した指令の文書．

［批准］ pīzhǔn〔名〕①(上級・大衆の)許可，承認，是認，認可．〈得到～〉許可をとった．〈报请～〉許可を申請する．〈必须经过县的～〉県の認可を得なければならない．〈开银行要等财政部～〉銀行を開設するには財政部の承認を待たなければならない．〈连在机器上打个眼，也得经上级～〉機械に穴をあけるのさえ上級の許可を必要とする．〔～申请〕確認申請．〔预先～〕事前認可．事前承認．㊖〈须经～〉事前認可を要する．〔最后～〕確定認可．②認可証．免許状．③(条約の)批准．〔～书〕批准書．ライセンス．㊖〈互换友好条约～〉友好条約の批准書を交換する．〔動〕(上級・大衆が)許可する，是認する，承認する．〈～决定〉決定を承認する．〈～出国〉出国を許可する．〈请求～〉承認・許可を求める．〈～公布〉承認・公布される．〈要是自封为清高，群众是不会～的〉もし自分かってに高潔だと決め込んだら，大衆は是認しないだろう．

［批字］ pīzì〔動〕批准する．

［批子］ pīzi〔名〕㊀金銭を受け取るための書き付け；現在の小切手のようなもの．

［刉］ pī〔動〕㊄刃物で削る．皮をむく．そぐ．＝'削'；㊐，㊐．〈～皮〉皮をむく．〈～肉片〉肉をスライスする．〈笋干～得薄一眼〉干しタケノコを少し薄めに切る．

[批㊀] pī 押し打つ. // ㊁ bì

[坯](△坏) pī ①(～子)〔名〕(れんがや陶器の)生地, 地. 素地. 〈砖～〉れんがの生地. ②〔名〕塀を築くのに用いる泥製の日干しれんが. 〈土～〉同上. 〈打～〉日干しれんがを作る. 〈土～墙〉日干しれんがの塀. ③(～子・ル)〔名〕半製品. 〈酱～子〉生みそ. 〈面～ル〉うどんの生地. ④(～子)〔名〕㊄…なやつ;人のよしあしを論評するのに用いる. ＝'胚子'; 㓂. 〈坏～子〉悪いやつ. ■旧白話では下層の身分をいうのにも用いる. 〈奴才～子〉下僕の身分; (《兒女・3》). // '坏' 又 huài

〔坯胞ル〕pībāor〔名〕①材料;未加工のあるいは半加工の. ②ある素質・運命をもっているもの. 下地. 〈相貌端正, 天生的就是个戴纱帽～〉容貌が整っていて, 生まれながらにして役人になる下地がある; (《金瓶梅・31》). ③＝'坯胎'

〔坯布〕pībù〔名〕粗布. 未加工布.

〔坯坊〕pīfáng〔名〕粘土で成型作業をする工房.

〔坯件〕pījiàn〔名〕㊁ブランク.

〔坯料〕pīliào〔名〕㊁素地. 素材. インゴット.

〔坯模子〕pīmúzi〔名〕れんがを焼くのに用いる型.

〔坯胎〕pītāi〔名〕器物のなかご.

〔坯窝窝房〕pīwōwofáng〔名〕㊄日干しれんがで造った粗末な家屋; 東北.

〔坯屋〕pīwū〔名〕土塊づくりの家. 日干しれんが造りの家.

〔坯砖〕pīzhuān〔名〕生地れんが.

〔坯座〕pīzuò〔名〕日干しれんがで造った土台. 〔～草顶〕床は土を固め, 屋根はわらの家をいう.

[邳] pī ①〔邳县〕(Pīxiàn)〔名〕県名;江蘇省. ②山東省滕県の南にある古い地名. ③〔名〕姓.

[披] pī ①〔動〕肩にかける. まとう. (着物などを手を通さないで)かける, はおる. 〈～上衣服〉上着をはおる. 〈～着大衣〉オーバーをはおっている. 〈～星戴月〉星の光に照らされ月の光を頂く;朝早く起きて夜遅くまで働くこと, または夜道を急ぐこと. 〈身～一领锦袈裟, …〉身には錦の袈裟をまとい, …; (《清平・快嘴》). ②開く. 〈～襟〉胸襟を開く. 〈～卷〉書物を開く. 〈～肝沥胆〉肝胆を披瀝する. 最大の忠誠を尽くす. 〈那女人～着嘴含一笑, …〉あの女は口をあけて笑い, …. ③〔動〕裂ける. 〈竹竿～了〉タケざおが裂けた. 〈指甲～了〉つめが割れた. ④〔名〕㊄大きな部屋のわきに続いている小部屋;一般には台所や薪を置く場所として用いる; 㓂. 〈三间一个～〉3部屋と'披'が一つ.

〔披袄子〕pī'ǎozi〔名〕マント式のそでのない外套. 〈姐姐, 不要取去, 我不穿～, …〉姉さん, 取りに行くには及びません, 私は外套を着ません, …; (《金瓶梅・46》).

〔披帛〕pībó〔名〕肩衣. 〈披～〉肩衣をはおる.

〔披猖扬厉〕pī chāng yáng lì〔成〕悪い勢力が得意になり抜扈すること. 悪勢力のはびこるさま; (韓愈《潮州刺史謝表》). ☞'披猖'(☞'狓')

〔披猖折辱〕pīchāng zhérǔ〔連〕狂気のごとくいためつける. 思う存分狂ったように辱める; (《海上花・1》).

〔披陈〕pīchén〔動〕㊂事情を開陳する. 意見を述べる. 手紙を書く. 〈退居商洛, 久阙～〉私は商山に隠遁してからは久しく手紙も差し上げずにおりました; (《古銘》).

〔披迟〕pīchí〔動〕㊂舞で動静・急緩・分散・集合などの動作を繰り広げる. 〈娉盈盈以～〉あふれんばかりのなまめかしさを漂わせて, 舞を披露する; (《湘中》).

〔披垂培养皿〕pīchuí péiyǎngmǐn〔連〕㊁ペトリ皿.

〔披戴〕pīdài ㊂〔動〕着たりかぶったりする. 〔名〕衣服類を指す.

〔披带〕pīdài〔名〕肩がけのひも. ＝'帔带' 〈一副束带上的～〉一そろえの衣冠を整える肩かけひも; (《紅樓夢・74》).

〔披胆〕pīdǎn〔動〕㊂誠意を表す. ＝'披肝沥胆'

〔披读〕pīdú〔動〕㊂開いて読む. 本を読む. 〈昼夜～, 殆不辍手〉昼夜本を読み, ほとんど手を休めない. 〈球得而～〉(王)球は手に入れると開いて読んだ; (《冥祥記》).

〔披发〕pī, fà〔動〕①(頭髪を)乱す. 〔～鬼〕髪をふり乱した亡霊. ②髪を束ねない. ざんばら髪にする. 〔～入山〕(ざんばら髪で)山にひきこもる;俗塵をはなれ世事に関係しないこと. 㓊〈他又是个女孩ル家, 难道还～不成?〉その上娘の身で, 山にこもって暮らすとでもいうのですか; (《兒女・16》). 〔～藻目〕㊁緑藻植物綱に属する目の一つ. 〔～左衽〕〔成〕髪を束ねず衣服を左前に着る;夷狄の装束. ＝'被发左衽'; (《論語・憲問》).

〔披风〕pīfēng〔名〕①マント. ＝'斗篷' ②旧時, 女性用のマント式裏付き外套.

〔披锋〕pīfēng〔名〕㊁鋳張り. ＝'铸件披锋'

〔披拂〕pīfú〔動〕㊂①揺れる. 揺れ動く. 漂う. ②微風が吹く. 〈微风～, 红旗飘舞〉微風が吹いて赤旗がひらひらとひるがえる. 〈孰居无事而～是〉いったいだれが自分では何もせず, この風を吹かせているのか; (《莊子・天運》).

〔披斧〕pīfǔ〔名〕片刃おの.

〔披肝沥胆〕pī gān lì dǎn ＝'披肝露胆'〔成〕☞ 字解 ②; (鄒陽《獄中上書》). 〈精神上的友人聚在一起～地畅谈他们的胸怀〉精神上の多くの友人らが一堂に会し, 肝胆を披瀝して彼らの胸中を心おきなく話し合う. 〈我跟他共事三十年, 真可说～, 莫逆之交了〉私は彼と仕事をして30年になるが, ほんとうに心底を割って話ができ, 気心のよくわかった友人です. 〈大家畅谈, 彼此以义气相关, 真是～, 各明心志〉みな心おきなく話をし, 互いに義侠心をもって接し, まさに肝胆相照らし, おのが気持ちを各人明らかにしました; (《三俠・78》).

〔披挂〕pīguà〔動〕①(布などを)ひっかける, まとわせる. ②軍装する. よろいかぶとを着ける. 〈玄德恐张飞有失, 自～下关, 直至阵前〉玄徳は張飛を失うのを恐れて, みずからよろいに身を固めて関を出て, 陣の前にかけつけた; (《三國・65》). 〔名〕身に着けたよろいかぶと;多く㊅. 〈他们那全身的～, 可惜我没有照相机, 没有拍下一张照片来〉彼らの全身を武装した姿は, 残念ながらカメラがなかったので, 一枚も写していない. 〈那怪闻言, 即唤取～〉その妖怪はその話を聞いて, すぐ甲冑を取りにいくよう命じた; (《西遊・43》).

〔披褐〕pīhè〔動〕㊂粗末な衣服を着る. 〈遂剪发～, 访道于牛头山〉髪を切って粗末な衣服を着て, 仏道修業のために牛頭山に登った; (《小娥》).

〔披红〕pī, hóng〔動〕(祝賀や栄誉を表すために)赤い絹を着衣にかける. 〔～戴花〕赤い絹をかけ, リボンをつける;表彰を受ける. 表彰する. 〔～挂彩〕〔结彩〕赤旗を立て赤い布をかけてくす玉を結ぶ;祝賀あるいは祝日の情景の形容. 㓊〈数千名农村干部, 早早赶到～的会场上, 一个个舒眉展眼, 喜气洋洋〉数千人の農村幹部が, 早くから赤旗を立て赤い布をかけてくす玉を結んだ会場にきて, だれもがのびのびしたようすで, 喜色にあふれていた.

〔披怀〕pīhuái〔動〕㊂心の中をうちあける. 〈张恶之, ～祝曰〉張はこれを憎み, 心の中をうちあけて祝して言った; (《幽明錄》).

〔披豁〕pīhuò〔動〕㊂(人に対するのに)率直正直な態度をとる. 真心を示す. 〈天涯喜相见, ～对吾真〉天の果てで対面して, あなたが胸をひらいて私の真実に対してくれるのがうれしい; (杜甫《奉簡高三十五使君》詩).

〔披枷带锁〕pījiā dàisuǒ〔連〕枷をはめられ, 鎖でつながれる; (《元曲・竇娥冤・3》).

〔披甲〕pī, jiǎ〔動〕よろいを着る. 〔～持枪〕よろいを身に着け武器を持つ. 〔名〕(pījiǎ) 八旗軍の兵士の称;月に銀3'两', 3か月に5'石'5'斗'の扶持米が与えられた.

〔披肩〕pījiān〔名〕①肩にかける服飾物. ②婦人が肩にかけるケープ. ③旧時, 婦人の礼装の際, 肩にかけたショール.

〔披肩发〕pījiānfà〔名〕女性のヘアスタイルの一種;髪を自然にたらし, 肩のところでそろえるもの.

〔披坚执锐〕pī jiān zhí ruì〔成〕身をよろいで固め手に武器をもつ. 戦陣に臨む身支度をする. 出陣のいでたちをする. ＝'被(pī)坚执锐'; (《史記・項羽本紀》). 〈其余诸将, 或从讨逆将军, 或从当今大王, 皆～〉そのほかの諸将は, あるいは討逆将軍に従い, あるいはいまの大王に従って, みなよろいを身につけ武器をとった; (《三國・83》).

〔披碱草〕pījiǎncǎo〔名〕㊉ハマムギ. エゾムギ.

〔披巾〕pījīn〔名〕ショール. 肩かけ. 〈披～〉同上をする.

〔披襟〕pījīn〔動〕㊂①襟をはだける. ②心を開く. 誠意をもって対する.

〔披荆斩棘〕pī jīng zhǎn jí〔成〕イバラの道を切り開く. 苦難な道を経る. 荒地を開いてゆく. ㊇苦労して新しい道を切りひらく; (《後漢書・馮異傳》).

〔披卷〕pījuàn〔動〕㊂☞ 字解 ②. ＝'开卷'

〔披砍〕pīkǎn〔動〕㊅ほうっておいて相手にしない.

〔披款〕pī, kuǎn〔動〕㊂心情を披瀝する.

〔披拉啪拉〕pīlāpālā〔擬〕㊄①物が入り乱れて落ちる時の音; 東北. 〈啥东西呀? ～满地〉なあに, ばらばらと地面いっぱいに落ちたのは. ②にぎやかである; 東北. 〈咱们屯好几个专业养鸡户, 都～地闹腾起来了〉我々の村の多くの養鶏を営んでいる家々は, 生き生きと仕事にうち込んでいる.

〔披览〕pīlǎn〔動〕㊂(書籍を)ひもとき見る. 披見する. 〈～群书〉群書をひもとく. 〈帝～, 大悦〉帝は開いて見て, たいそう喜んだ; (《迷樓》).

〔披离〕pīlí〔形〕㊂①ばらばらになるさま. 散り散りになるさま. ②枝葉の散り乱れているさま.

〔披沥〕pīlì ㊂＝'披肝沥胆' 〈对他把一切的弱点, 秘密, 失败, 都能～〉彼に対してあらゆる弱点と秘密と失敗をみな披瀝できる. 〈谨昧死～以闻〉ここに謹んで非礼を顧みず, 本心を披瀝し申し上げます; (《古今・8》). 〔～肝胆〕〔成〕肝胆を披瀝する. 心底を明かす. ＝'披肝沥胆'

〔披领〕pīlǐng ㊅＝'披衣' 〈～羊裘〉ヒツジの皮の着物をひっかける; (《警世・40》).

〔披漏〕pīlòu ＝'纰漏'(☞'纰')

〔披露〕pīlù〔動〕①披露する. 公表する. 公布する. 〈这消息还没有～〉この消息はまだ公表されていない. 〈第一封是某公司的, 很简短

的几句, 要求勿再～他们的经理被绑的新闻>一通目の手紙はある会社の手短な話で、彼らの支配人が拉致らされたというニュースをこれ以上公表しないで欲しいということであった. <那封信被～了出来是我当时料想不到的事>その手紙が公開されてしまったことは当時私には思いもよらぬ事だった. ② 表明する. 表す. <～肝胆>心の中を表す. <用朴素的语言～了真情>素朴な言葉で真情を吐露した.

[披麻皴] pīmácūn [名] ㊫山や石の模様を裂けたアサの皮状に描くこと;中国山水画法の一つ.

[披麻带孝] pī má dài xiào ＝'披麻戴孝' [成] アサ布をかぶり喪服を着ける;子が親の喪に服す; («古今·1»).

[披麻救火] pī má jiù huǒ [諺] ('惹焰烧身'と続き)燃えやすいアサの着物を着て火を消そうとして、炎のために体が焼かれる;無理なことをしてひどい目に遭う. みずから災いを招く; («水滸·21»).

[披蟒腰玉] pī mǎng yāo yù [成] '蟒袍' [明清時代の貴臣の服]をはおり、腰には玉帯をつけている;貴臣の服飾を指す; («紅樓夢·53»).

[披毛戴角] pī máo dài jiǎo [成] ウシやウマなどの家畜. <到明日死后, ～还不起>そのうち死んでも、ウシやウマにもなれない; («金瓶梅·73»).

[披毛犀] pīmáoxī [名] 動ケサイ.

[披靡] pīmǐ [動] ㊫ ① (草木が)なびく. 震え伏す. なびき従う. ② (軍隊が)壊走する. <官军无不～>官軍は壊走するだけであった; («水滸·105»). [～而逃] (軍隊が)壊走する. [所向～] [成] 向かうところ敵なし. [望风～] [成] 威勢を察して戦意を失い壊走する.

[披披] pīpī [形] ㊫ ① 長いさま. ② 髪などの解けて乱れるさま.

[披披拍拍] pīpipāipāi [形] ㊄ ぺらぺらまくしたてるさま; × '披拍'.

[披破] pī, pò [動] 両手で引き裂く.

[披求] pīqiú [動] ㊫ 尋ね求める. <属在途路, 无所～>道中のこととて尋ね求めて参考にするものもございません; («古銘»).

[披儿片儿(的)] pīrpiànr(de) [形] ㊄ 乱雑にとりちらかしている; 東北. <家里叫孩子造的～的, 叫你见笑啦!>家の中は子どもがめちゃくちゃにしてしまっている、あなたに笑われてしまった.

[披散] pīsan [動] (髪の毛やたてがみが)乱れて垂れる. <金豆才七岁, 头发～着>金豆はたった7歳なのに、頭の毛をばらばらに垂らしている.

[披纱] pīshā [名] ベール. 覆い布. [動](pī, shā) ベールをかぶる.

[披沙拣金] pī shā jiǎn jīn [成] 精華をとる. 精選する; '拣'は'简'とも; (劉知幾«史通·直書»). <那里面满架是薄薄的小本子, 倘要寻一部巨册, 真如～之难>店内にぎっしりとならべられてあるのはうすっぺらな小冊子であり、もし大部のものを探そうとするなら、まさに砂の中から金をえらぶほどに難しいものだ.

[披厦] pīsha ＝'披屋'; '后厦' '偏厦'ともいう.

[披手] pīshǒu ㊀＝'劈手'

[披诵] pīsòng [動] (本·巻き物·手紙などを)開いて読む.

[披蓑顶笠] pīsuō dǐng lì [連] みのかさをつける; («醒世·4»).

[披索] pīsuǒ [量] ペソ;フィリピンなどの貨幣単位.

[披剃] pītì [動] 僧衣を着、頭髪をそり落す. 剃髪ぶする. ＝'披发'

[披头] pītóu [名] ㊄ 素早い動作. ＝'屁溜'; 関. <一个～奔下扶梯>だっと階段をかけおりる.

[披头发] pī tóufà [連] ㊀ 髪を振り乱す. ＝'披发'

[披头散发] pī tóu sàn fà [成] ① 髪を振り乱したさま. 乱れ髪になっているさま. <一个女孩子, 整天这样～的, 太不像样子了!>女の子が一日じゅうこのように髪を振り乱しているのは、まったくみっともないよ. <方才大人身后面有一个人, 一同进来, ～血渍模糊>先程だんなの後にもう一人いっしょに入ってきて、ざんばら髪で血だらけでしたよ; («三俠·4»). ② 怠け者でだらしないか、または災難を受けたことや失意などにより身なりをかまわないようす. <他～, 穿了一件奇怪的法衣>彼は髪が非常に乱れ、奇妙な法衣を着ていた.

[披头跣足] pī tóu xiǎn zú [成] 人が髪を乱し、足に靴をはいていないこと. <恰才见甘夫人～, 相随一伙百姓妇女, 投南而走>つい先程、甘夫人が髪を乱し、素足で領民の女たちとともに南の方へ行かれるのを目にしました; («三國·41»).

[披玩] pīwán [動] ㊫ ひもとき鑑賞する.

[披屋] pīwū [名] 母屋の後ろの平屋. <原价虽只是一百三十两, 如今我们又增造许多～>もとの値は130'两'にすぎませんが、いまではさらに多くの平屋を母屋の後ろに建て増しました; («初拍·15»).

[披下] pīxià [動] ㊀ (口などを)広げる. <把嘴～道>口を開けて(憎たらしい顔付きをして)言うには; («海上花·1»).

[披心] pīxīn [動] 腹の底を打ち明ける. [～沥胆] [～露胆] [成] 心肝をひらく. 赤誠を披瀝ひれきする. [～沥血] [成] 同上; («梁書·袁昂傳»). [～相付] [成] 胸を打ち明け誠意をもって交わる. 心腹の誠意をあらわして人と話をする; («晋書·慕容垂載記»).

[披星戴月] pī xīng dài yuè ＝'披星带月' [成] ☞ 字解 ①. ＝'戴月披星' <过去, 他爷爷年轻时当过人力车夫, ～, 早出晚归, …>かつて彼のおじいさんは若い時、人力車夫になったことがあったが、朝早く起き夜遅くまで働き、…. <～时奔忙>昼夜をわかたず旅を急ぐ; («古今·18»).

[披雪戴霜] pī xuě dài shuāng [成] 寒空の下で働くこと. 酷寒の下、辛酸をなめること.

[披寻] pīxún [動] ㊀ 閲読する. 読む. <终日～三史, 洞达九经>一日じゅう三史を読みふけり、九経に通暁している; («變文·秋胡»).

[披檐] pīyán [名] 庇ひさし.

[披衣] pīyī [動] 着物をはおる. (そでに手を通さないで)着物をひっかける. [～靸鞋] 服をひっかけ靴をつっかける;布靴のかかとを踏んで履くことを'靸拉着 (tālazhe)'という. 例 <次日天明时, 便～往黛玉房中来, …>翌朝になると、すぐに服をひっかけ靴をつっかけて黛玉の部屋へやってきて、…; («紅樓夢·21»).

[披阅] pīyuè ＝'披览'

[披云见日] pī yún jiàn rì [成] 再び光明がみえてきたことに例える. ＝'开云见日'; (徐幹«中論·審大臣»).

[披云雾睹青天] pī yún wù dǔ qīng tiān [成] 障害になるものを除いて光明がみえてきたことに例える; («世說新語·賞譽»).

[披着蒲席] pīzhe pǔxí [諺] ('说家门'あるいは'说大吉'と続き)おこも姿の貧乏人が家柄を自慢する; («元曲·殺狗勸夫·1»).

[披榛] pīzhēn [動] ㊫ 一面に生えるイバラを切り開く. <～凿穴, 筑室于兹>イバラを切り開き穴を掘って、ここに家を建てました; («靈應»).

[披针形] pīzhēnxíng [名] 植 披針形. [～叶] 葉の形態上からみた分類の一つ. タケの葉のように細長く先端がとがり、基部のやや広い形のもの.

[披针叶柽] pīzhēnyèchēn [名] 植 ソウマシオジ.

[披针叶铁苋] pīzhēnyè tiěxiàn [連] 植 ロクカクキリン.

[披枝斧] pīzhīfǔ [名] 斧おの;枝打ち用.

[披执] pīzhí [動] ㊫ 身をよろいで固め手に武器を持つ. ＝'被 (pī) 坚执锐' <那总制、巡抚, 都～了道旁迎送>総制·巡撫じゅんぶはみなよろいで身を固め手に武器を持ち、道端に立ち送迎をした; («姻緣·5»).

[披缁] pīzī [動] ㊫ 墨染めの衣を着る. 僧になる. 出家する. <妾便舍弃人事, 剪发～>私はそうしたら世を捨て、髪を切って尼になりましょう; («小玉»). [～削发] [成] 頭髪をそり僧衣をつけ出家する; («初拍·27»).

[披子] pīzi [名] ㊄ 掛け小屋;多く物置き小屋. ＝'披屋'

[狓]

pī [狓猖] (pīchāng) [動] ㊫ 1) とびあがる. 高くあがる. 2) たけりくるう. 狂気じみている. かって気ままである. 注 '披猖'とも書く.

[悂]

pī 誤っている. 誤り. 間違い.

[被㊁]

pī ＝'披' ☞ ㊀ bèi

[被发] pīfà [動] ㊫ 髪を振り乱す. ＝'披发' [～入山] [成] 俗塵ぞくじんをはなれ世事に関係しないこと; («三國志·蜀志·劉備傳·注»). [～童子] [成] 子どもをいう; («史記·日者列傳»). [～文身] [成] 髪を結ばず、体に刺青いれずみをする;古代、呉越一帯の風俗; («禮記·王制»). [～缨冠] [成] 髪を乱したままで冠をかぶる;髪を結うひまもなく冠をかぶる. 急いで人を助けることのたとえ; («孟子·離婁下»). [～左衽] [成] 髪を解き乱し衣服を左前に着る;昔の夷狄いてきの服装;夷狄の風習に同化されることをいう; («論語·憲問»).

[被褐怀玉] pī hè huái yù [成] 衣服は粗悪だが心に美玉を持っている;りっぱな才能を隠し持っていること; («老子·70»).

[被坚执锐] pī jiān zhí ruì [成] かたいかぶとを着け鋭利な武器をとる. 完全武装する. ＝'披坚执锐'; («史記·項羽本紀»).

[被衽] pīrèn [動] ㊫ そでをたくしあげる. <乃～执辔, 犯关排阖>そこでそでをたくしあげ、手綱を引き、門を壊しかんぬきを押しあけた; («柳氏»).

[被山带河] pī shān dài hé [成] 山に囲まれ川がこれをつないでいる;地勢が険阻なこと; («戰國策·楚策·1»).

[被头] pītóu [動] ㊫ 髪を振り乱して肩に垂らす. ＝'披头' ☞ '被头 bèitóu'

[被着] pīzhuó [動] ㊫ 身につける. <或所～, 悉珠玉相连结>身についたものはすべて珠玉で連結されている; («幽明錄»).

[伾]

pī ① (肉体上の)力のあるさま. ㊫ ② [名] 姓.

[狉]

pī ① 古書に見える猛獣の名. ② [狉狉] (pīpī) [形] ㊫ 野獣がうごめくさま. <鹿豕～>シカやブタがうごめく. ③ [狉獉] (pīzhēn) [動] ㊫ 草木がむらがり茂っていて獣が出没する. ＝'榛狉'

[秠]

pī クロキビの一種;一つのもみの中に実が二つある. <诞降嘉种, 维秬维～, …> (天が)良い種を下さった、それは'秬' [クロキビ]であり、'秠'であり、…; («詩經·大雅·生民»).

[纰]

pī ① [動] 布や糸などがぼろぼろになる. <线～了>糸がぼろぼろになった. <～漏>落ち度. 粗相. 事故. 失敗. 失態. <出了大～漏>大きな失態を演じた. ② ㊄ 声がかすれる.

[纰漏] pīlòu [動] 誤って漏れる. [名] ☞ 字解 ①.

[纰缪] pīmiù [名] 誤り. 錯誤. ＝'错误' <倘或～, 倒大羞惭>もし誤

ったらたいへんな恥である；（《王西厢·2·楔子》）.
〔纰越〕pīyuè〔名〕㊖ 錯誤．誤謬ごびゅう．

[砒] pī '砷'〔ヒ素〕の旧名．〈～石〉(-shí)〈～信〉(-xìn) 同上．

〔砒霜〕pīshuāng〔名〕亜ヒ酸．三酸化二ヒ素．白砒はくひ；'白砒''红砒''红矾''信石'ともいう．〈大官人家里取些～，…〉だんなの家から少し亜ヒ酸を持ってきて，…；（《金瓶梅·5》）.
〔砒素〕pīsù〔名〕ヒ素．〔～中毒〕㊊ヒ素中毒．
〔砒酸〕pīsuān〔名〕ヒ酸．〔～铅〕ヒ酸鉛．〔～石灰〕ヒ酸石灰．
〔砒铜矿〕pītóngkuàng〔名〕㊍アビッヒ石．

[钍]（鈚） pī 矢の一種．〈～箭〉(-jiàn) 同上；矢じりが薄く幅があり，矢がらが長い．〈右手急取～箭〉右手ですばやく矢をとった；（《水浒·68》）.

[铍㊀] pī ① 鍼はり治療に使う長い鍼．② 長い矛．③ 両刃の剣．// ㊁ pí

[劈㊀] pī ①〔動〕刃物や斧などで割る．〈～木头〉木を割る．〈～成两半〉真っ二つに割る．②（頭·顔·胸をめがけ）真正面から向かう．〈大雨～头浇下来〉大雨が真上から降り注ぐ．〈周三让他过一步，～脑后便剁〉周三は彼を1歩やり過ごすと，頭の真後ろをめがけて切りつけた；（《警世·20》）．③〔動〕雷に打たれる．〈大树让雷～了〉大木が雷で裂けた．④ くさび．〈尖～〉同上．⑤〔擬〕爆発の音などを表す．⑥〔形〕補語に用い程度のはなはだしいことを表す．〈把他喜欢～了〉彼は喜び有頂天になった．彼をすっかり喜ばせた．〈他嗓子都嚷～了〉彼ののどは大声で叫んでつぶれてしまった．⑦〔動〕㊉ 批判する．言う．〈拿起电话就～我们一顿，说我们搞鬼，…〉電話で，私たちが悪巧みをしていると言い，…．// ㊁ pǐ

〔劈脖子盖脸〕pī bózi gài liǎn〔熟〕㊉ 頭·顔めがけて真っ向から動作をするさま．＝'劈头盖脸'
〔劈材〕pīcái〔名〕割れ材．〔～机〕スプリッター．
〔劈茬儿〕pī chár ＝'劈杈儿'〔熟〕㊉（言葉で）ぼろを出す．馬脚をあらわす；〔北京〕．〈几句话把他问～了〉数言彼に聞いてぼろを出してしまった．
〔劈柴〕pī chái〔連〕まきを割る．〔～大斧头〕まき割りの大斧おの．〔～看纹理，讲话凭道理〕〔諺〕まきを割るには木目を見，話をするには道理に基づいて話す．㊕ 話は道理に合っていなければならぬ．☞'劈柴 pǐchái'
〔劈柴爿〕pī cháipán〔熟〕割り勘にして一席設ける．
〔劈嗤〕pīchi〔動〕（刃物で）割る，さく．
〔劈刺〕pīcì〔動〕㊎ '劈刀'〔剣術〕と'刺杀'〔銃剣術〕の総称．
〔劈刀〕pīdāo〔名〕① なた．② ㊎ 軍刀で敵を殺す技術．剣術．〈练～〉同上を練習する．
〔劈倒(了)〕pīdǎo(le)〔動〕① 落雷で倒れる．〈一棵老树被雷～了〉一本の老樹が落雷で倒れた．② ㊒（斧などで）切られて倒れる．切り倒す．
〔劈地价来〕• pīdigalai〔副〕㊒ 不意に．突然；'价'は副詞の語尾．
〔劈丢扑搭〕pīdiūpūdā〔形〕㊒ 言うことが支離滅裂なさま．
〔劈丢扑冬〕pīdiūpūdōng〔擬〕㊒ 人や物が水に落ちる音．
〔劈断〕pīduàn〔動〕二つに切断する．半分に切断する．
〔劈对〕pīduì〔動〕㊉ 正面から向かい合う．＝'貼对'；㊐．
〔劈枋〕pīfāng〔名〕㊑ 軸挟角材．
〔劈风刀〕pīfēngdāo〔名〕㊒ 宝刀の名；'劈风'は切れ味がよいことの形容．
〔劈风斩浪〕pī fēng zhǎn làng〔成〕風をきり波をきる．風波に立ち向かうこと．＝'乘风破浪'
〔劈斧〕pīfǔ〔名〕刈り払い斧．
〔劈护面〕pīhùmiàn〔名〕㊌ チークカット；フェンシング．
〔劈划〕pīhuai〔動〕㊒ ①＝'剖划'（☞'剖'）②（真髄·真意を）探る．〈我也曾～着黄公略法〉私も黄公の戦略を探っていた；（《元曲·賺蒯通·1》）.
〔劈击〕pījī〔動〕㊌ テニスの動作の一つ．1) 全力で打つこと．2) 決定的な一撃であること．3) するどく攻めること．4) 力があって球が速いこと．
〔劈脚跟〕pī jiǎogēn〔連〕㊒ すぐ後から．踵きびすを接して．
〔劈角儿〕pī jiǎor〔連〕㊒ 頭から．〈～揪住，…〉頭からひっつかんで，…；（《平妖傳·28》）.
〔劈颈〕pījǐng〔動〕㊒ ① 首をつかむ．〈望外～就拟〉首をつかんで表へ押し出す；（《醒世·34》）．② 首をすくめる．
〔劈开〕pīkāi〔動〕① 切り割く．さくようにして割る．〈～地面〉地面を切り割く；（《清平·簡貼》）．〈～眉下眼，咬碎口中牙〉目をかっと開いて，歯ぎしりする；非常な怒りと無念の形容；（《清平·簡貼》）．〔～线〕㊒ 割裂線．② ㊒（つかまっているのを）さっとふりほどく．〈一手～〉同上；（《古今·21》）.
〔劈空〕pīkōng〔動〕㊒ 証拠がない．よりどころがない．＝'凭空'；㊖·㊙．〈这头亲事又不是～说起〉この縁談はやみくもにもなくて（何の関係もなくて）言い出すのではない；（《十二樓·拂雲樓》）.
〔劈口〕pīkǒu〔動〕㊒ 急に口を開く．口を開いていきなり言う．〈我匆匆地赶回家，见了孩子，～问道：…〉私は急いで家に帰り，子どもを見るや，…と聞いた．

〔劈拉〕pīla〔動〕㊉ 八の字に開く．〈～着腿，…〉足を八の字に開き，…；（《姻緣·67》）.
〔劈理〕pīlǐ〔名〕㊍ へき開．
〔劈雳〕pīlì ＝'霹雳'
〔劈里啪啦〕pīlipālā〔擬〕爆破音やぶつかる音の連続するさま．〈鞭炮～地响〉豆爆竹がぱちぱちと鳴る．〈～地打算盘〉ぱちぱちとそろばんをはじく．〈手里的东西～都掉了〉手からものがばらばらと落ちた．
〔劈利啪啦〕pīlipāla〔擬〕① もりもりと；勢いにのっているさま．② てきぱきと；手早くするさま．
〔劈脸〕pī, liǎn〔動〕顔をめがける．真正面から．向こうから．面と向かって；とっさに顔にある動作を加えるとき．勢いよく打つ·突くとき；〔不完〕，〔副·㊙〕．〈～一个嘴巴〉ぱんと一発びんたを見舞う．〈他一抬头正巧一段树枝～打下来〉彼が顔をあげるとちょうど木の枝が真正面から落ちてきた．〈又被那怪～喷了一口黄风〉かの妖怪が，悟空の顔めがけて黄風を吹きかけた；（《西遊·21》）．〔～带腮〕〔成〕顔をめがけて打つこと．例〈～又一顿拳，鼻子都打破了〉顔をめがけてげんこつを見舞うと，鼻が折れた；（《聊齋俚曲集·磨難曲·15》）.
〔劈烈〕pīliè〔動〕㊎ 裂ける．割れる．
〔劈裂〕pīliè〔名〕㊑ 割裂．〔～机〕㊒ 割裂機．スプリッター．〔～纹〕裂開木理．
〔劈留扑碌〕pīliupūlū ＝'劈留扑塔'〔擬〕㊒ がやがやした雑音．
〔劈面〕pī, miàn ＝'劈脸'〈～一棒〉棒で真っ向からばしっと打つ．〈～喝问〉真っ正面から大声で尋ねる．〈又一阵更猛烈的风～卷来〉また一陣の強い風がまともに吹きつけてきた．〈正打算走进去，又从屋里～冲出一个女人〉ちょうど入って行こうとしたところ，部屋の中から出会いがしらに女が一人とび出してきた．〈～撞见了〉出会いがしらにぶっつかった；（《醒世·3》）．〈～一棒〉棒で真っ向から一本打つ；（《清平·楊溫》）．〔～地〕真っ向から．例〈三千贯赏钱～来〉3千'贯'の賞金が向こうから来た；（《警世·37》）．〔～三刀〕〔熟〕最初だけは張り切り，後はいいかげん．
〔劈啪〕pīpā〔擬〕ぱん，ぴし，ぱちん；ぶつかったり，爆発したりする音．㊗＝'噼啪'〈～的枪声〉ぱんという銃声．〈用鞭子～地抽打〉むちでぴしりと打つ．〈火劈劈啪啪地崩着〉火がぱちぱちとはねている．〈劈劈啪啪地鼓起掌来〉ぱちぱちと拍手をした．
〔劈牌定对〕pī pái dìng duì ＝'劈牌放对'，'劈排定对'〔成〕看板をたたき割って相手になる；武術の試合を申し込む．手合わせをする．挑戦する．〈正是那个货郎儿～〉まさしくあの行商人が道場破りをするのだ；（《水滸·74》）.
〔劈劈脱脱〕pīpītuōtuō〔形〕㊉ さっぱりしている．あっさりしている；〔筌阁〕．〈～叫老朱，好多着哩！〉あっさり老朱と言った方がずっといいよ．
〔劈破〕pīpò〔動〕㊒ さき割る．たたき割る．〈～招牌〉看板をたたき割る；（《二拍·2》）．〔～面皮〕情実にこだわらない；（《元曲·薦福碑·4》）.
〔劈杀〕pīshā〔動〕馬上から刀で切り殺す．
〔劈山〕pī, shān〔動〕（人力または爆破で）山を切り開く．〈～引水〉山を切り開いて水を引く．〈～改河〉山を切り開いて川にする．
〔劈手〕pīshǒu〔動〕手をさっと動かす；手早く，防ぐ間を与えない；〔不完〕；多く〔副·㊙〕．〈～夺过他的球拍〉さっと彼のラケットを奪う．〈～抢了别人的东西〉すばやく人の物を奪い取った．〈～便来夺火箸〉すぐに火箸ひばしを奪った；（《水滸·24》）．〈～夺了纸包儿，打开看，…〉ぱっと紙包みを奪って開いてみると，…；（《清平·簡貼》）.
〔劈手臂〕pī shǒubì〔連〕㊌ アームカット；フェンシング．
〔劈死(了)〕pīsǐ(le)〔動〕① 幹竹からたけ割りのようにすぱっと切り殺す．② 落雷で死ぬ．
〔劈铁楔〕pītiěxiē〔名〕㊒ 打ち込み矢．
〔劈头〕pī, tóu〔動〕頭をめがける．頭から．真っ向からだしぬけに．出会いがしら；とっさに顔の部分に真っ向から動作を加えるとき；〔不完〕，〔副·㊙〕．〈～就问〉顔を合わせるや否やすぐに質問する．〈他～骂起来〉彼は真正面からののしりだした．〈走到门口～碰见了校长从里边出来〉入り口の所まで来ると，中から出て来た校長とはち合わせになった．〈～就是一顿恶骂〉出会いがしらに悪罵あくばひとしきり．〈见旁边有个棒槌，便抢在手，～就打〉ふと見るとそばにたたき棒があったので，奪い取るように手につかむと頭から打ってかかった；（《醒世·17》）．〈那周得好手段，走将来～将任珪揪住〉周得のやつなかなかやるもので，近づくと任珪を真っ向からつかまえたんだ；（《古今·38》）．〔～盖脸〕〔～盖脑〕〔成〕頭·顔をめがけて真っ向から動作をするさま．上から覆う動作をする，または動作が起きる．例〈～地打了几下〉真っ向から何回か殴りつけた．例〈倾盆大雨～地淋在他们身上〉どしゃ降りの雨が容赦なく彼に降りかかった．〔～劈脸〕〔～劈面〕〔～劈脑〕〔成〕真正面から．真っ向みじん．例〈～地打〉真っ向みじんに打つ．〔名〕(pītóu) ① 初め．最初．〈～第一个问题〉最初の第一の問題．〈陈姨太走进来，似笑非笑地～问道〉めかけの陳は入ってくると，笑っているともいないともつかないようすでまず尋ねた．〈他醒来～第一句话就问新工具试验成功没有〉彼は正気づくと，まず新しい工具の試験は成功したかどうかを尋ね

P

た．② ㊖ ヘッドカット；フェンシング．
［劈头毛］ pī tóumáo〔連〕㊟ 頭髪をつかむ．
［劈头子］ pī tóuzi ㊟＝'劈头'〈～道：…〉とっさに…と言う；（《姻緣·75》）．
［劈腿ル］ pī，tuǐr〔動〕㊟ 太ももを開く．
［劈脱］ pītuō ㊏＝'随便'；四川．
［劈先］ pīxiān〔副〕㊟ 真っ先に．
［劈楔］ pīxiē〔名〕㊖ 割裂用楔．
［劈心里］ pī xīnli〔副〕㊟ 中間にあって．機会に乗じて．〈他～捞了师父去了〉あいつはその隙にお師匠様をさらっていった；（《西遊·86》）．
［劈胸］ pīxiōng〔動〕胸ぐらめがける；とっさに胸の部分に動作を加えるとき；不完，副·修．〈～一把抓住〉胸ぐらをぐいとつかんだ．
［劈硬柴］ pī yìngchái〔熟〕㊏ お金を集めて飲み食いする．費用を割り勘にする．
［劈着］ pīzhāo〔名〕㊟ 考え．決断力．謀略をする能力．見識．〈六媄是个女中丈夫，甚有～〉六媄は女丈夫で、たいそう決断力に富んでおりました；（《警世·17》）．
［劈中］ pīzhōng〔名〕㊖ トウシェ；フェンシング．
［劈竹］ pīzhú〔動〕㊟ タケを割る．〈势如～〉破竹の勢い；（《三國·12》）．
［劈作八瓣子］ pīzuò bā bànzi〔熟〕㊟ 八つ裂きにする；八つ裂きにして同時にいくつもの仕事をさせる意．〈难道把我～不成？〉まさか私を八つ裂きにしようというのではないでしょうね；（《紅樓夢·59》）．

［噼］ pī ①［噼啪］（pīpā）＝'劈啪'〈放鞭炮最初是竹子燃烧起来，～作响〉爆竹は最初はタケを焼き、ぱんと音を出した．②［噼哩啪啦］（pīlipālā）＝'噼里啪啦'／'劈里啪啦'

［霹］ pī ☞ 語素．
［霹空］ pīkōng〔副〕㊟ 少しも理由がなく．いわれなく．〈～陷害〉人を陥れようとする；（《醒世·20》）．
［霹雷］ pīléi ＝'霹雳'；俗語．
［霹雳］ pīlì〔名〕① 雷が急に鳴る音．〈老李等着，好似一个大闪过去，等着～〉老李は待っていたが、それは一つの大稲妻が消えて雷のとどろきを待っているのに似ていた．〈昏天闭日，～交加，射百道金光〉空が暗くなり、雷がひどく鳴りわたって、いくつもの金色の光がさしこんだ；（《警世·36》）．〈只听得打觔之声，如～一般的响〉雷のようなひびきの音が聞こえた；（《古今·21》）．② 雷；落雷をも含み、雷電現象の総体を指す．〈这消息像～一样震惊了我孤独的灵魂〉この知らせは雷と同じようにわたしの孤独な心にショックを与えた．〈打的～很厉害〉鳴る雷がたいへんすごい．［～火］1）落雷の火；敏捷なたとえ．例〈老的慢吞吞，小的～〉老人はのろのろ、若い人はすばやい．2）せっかちな人のたとえ．3）人の気性が激しいたとえ．〈～性气难当〉気性が激しく始末におえない；（《清平·楊溫》）．［～手］1）思いついたらすぐに実行に移すこと．行動派．2）訴訟事件を処理するのがすばやく手ぎわのよい人．［～说］㊌ 宇宙は密度が大きく、温度の高い原始火球が爆発し四散してできたものと主張する宇宙論学説．［～响］霹靂神のひびき；雷がはげしく鳴ること．例〈忽闻一声～，山裸飞出兽中王〉たちまち聞こゆ霹靂神のひびきに、山の中から躍り出す獣の王；（《紅樓夢·1》）．③ 突然の変事．〈这真是晴天里一声～〉これはまさに青天の霹靂であった．④ 矢が弦をはなれるときの音．
［霹诬］ pīwū〔動〕㊟ 理由もなく無実の罪をきせる．

［皮］ pí ①〔名〕皮．〈一张～〉一枚の皮．〈牛～〉牛皮．〈荞麦～〉ソバ殻．②（～ル）*〔名〕外側を包んでいるもの．〈包～ル〉風袋．〈书～ル〉本の表紙．〈封～ル〉封筒．③（～ル）〔名〕薄く平たいもの．〈铅～〉鉛の薄い板．〈粉～〉リョクズで作る幅の広いハルサメ．〈海蜇～〉乾燥したクラゲ．④（～ル）〔名〕表面．〈地～〉地面．〈水～ル〉水面．⑤（～子）*〔名〕㊏ 女性の陰部；山東．⑥〔形〕弾力がある．もろくない．ねばって腰が強い．〈～糖〉☞ 語素．⑦〔形〕（乾いた食物が）湿って軟らかい．〈饼～了〉'饼'が湿って歯切れが悪くなった．〈花生放～了，吃起来不香了〉ピーナッツが置きっぱなしでしけてしまい、食べてみたらおいしくなくなっていた．⑧〔形〕火が通っていない．⑨〔形〕㊏ いたずらである．やんちゃだ．わんぱくである；圏，天津．〈这孩子真～！〉この子どもは本当にやんちゃである．⑩〔形〕（何度もしかられたり罰せられたりして）なれっこになっている．面の皮が厚い．〈他老挨骂，都～了〉彼はいつも悪く言われていて、すっかりなれっこになっている．⑪ ゴムを指す．〈橡～〉ゴム．⑫〔形〕㊏（体が）丈夫で病気になりにくい．少々のけがや痛みを何とも思わない；北京．〈他可～了，摔几个跟头跟没事人ル似的〉彼はまったく頑丈だ，何度もんどりうっても何事もなかったようだ．⑬〔形〕㊏（太鼓が）湿気を帯びて音が悪い；北京．〈这面鼓没保护好，都～了〉この太鼓は保存がよくなかったので、すっかり湿気を帯びてしまい音が悪くなってしまった．⑭ ㊏ お金．費用；図．⑮〔名〕姓．
［皮阿斯特］ pí'āsītè〔名〕㊙ ピアストル．ピアスタ；ベトナム紙幣の貨幣単位．
［皮袄］ pí'ǎo〔名〕毛皮の裏地のついた中国服．毛皮をつけたあわせの上着．〈回家后允许给金凤姐做一件新～过年〉家に帰ってから金鳳姐に新しいヒツジの毛皮の上着をつくってあげて新年を迎えることを許した．
［皮袄子］ pí'ǎozi ㊟＝'皮袄'〈穿上这沙鱼～〉このサメの皮の上着を着る；（《元曲·賺蒯通·3》）．
［皮板］ píbǎn〔名〕㊔ 皮膚節．
［皮板子(～ル)］ píbǎnzi(～r)〔名〕① 台皮．（なめした）毛皮；衣服類を作る材料としての．② 毛がすりきれて皮の地がみえるようになった毛皮．
［皮绊］ píbàn〔名〕㊏ ① もめごと；四川．〈至于你和鉴贤的这点～，你放心回镇去办公吧，我一定秉公办理〉あなたと鑑賢のこのもめごとについては、私が必ず上申して処理するから、あなたは安心して村に帰り仕事をしなさい．② 錯誤．＝'差错'〈他没有出过啥～〉彼は何の誤りもしでかしたことがない．③ 知り合いの人．＝'相识'［老～］古い知り合い．
［皮包］ píbāo〔名〕うわべだけのものを例える．［～公司］幽霊会社．
［皮包(ル)］ píbāo(r)〔名〕皮かばん．〈从他的手里接过～〉彼の手から皮の手さげかばんを受け取った．〈打开她的红色～，取出一个粉扑〉赤い皮のハンドバッグを開けて、パフを取り出した．［～店］かばん屋．［公事～］［公文～］皮の書類かばん．
［皮包骨］ píbāogǔ ＝'皮包骨头'〔形〕やせて骨と皮のさま．〈瘦得～〉やせて骨と皮である．
［皮包肉］ pí bāo ròu〔熟〕㊏ わずかなお金；自分が満足していないという意味を含む；北京．〈就挣这点～够干嘛的！〉これっぽっちのお金を稼いで何になるんだ．
［皮币］ píbì〔名〕① 皮類でつくった貨幣；漢の武帝の時代、白い毛のシカの皮を用いた．② ㊊ シカの皮と'束帛'〔束ねた絹〕；昔の贈り物やもらい物．
［皮鞭(子)］ píbiān(zi)〔名〕皮のむち．
［皮弁］ píbiàn〔名〕㊊ 白いシカ皮で作った冠；朝廷に出仕する時の常服．
［皮表带］ píbiǎodài〔名〕皮バンド．
［皮剥］ píbō〔動〕㊊ 残酷に搾取する．〈～小民，甚于狼虎〉民衆を残酷に搾取することオオカミやトラよりひどい；（袁宏《後漢紀·靈帝紀》）．
［皮布袋］ píbùdài〔名〕やせて骨と皮だけの人．
［皮才］ pícái〔名〕㊟ ㊇ あつかましいやつ．
［皮草］ pícǎo〔名〕㊏（毛皮商人のところにある商品としての）毛皮．皮革商品．＝'皮货'；図．
［皮层］ pícéng〔名〕㊔ ① 皮層．〈植物茎的～〉植物の茎の皮層．［～气泡］皮ぶくれ．［肾脏～］腎臓の皮層．② '大脑皮层'の簡称．
［皮拆天］ píchāitiān〔形〕㊏ ひどくわんぱくである；圏．〈搿个囡～〉この子どもはえらくきかん坊だ．
［皮缠］ píchán〔動〕まつわりつく．つきまとう．めんどうをかける．〈这孩子只顾～〉この子はめんどうをかけてばかりいる．〈我已送他在监里了，只管来～则甚？〉私はすでに彼を監獄に送ってしまっているのに、なぜまつわりついてばかりいるのか；（《姻緣·92》）．
［皮尺］ píchǐ〔名〕巻き尺．尺帯．
［皮搋子］ píchuāizi〔名〕㊏ ゴムのようなものでできた碗形の器具で、木の柄がある；水道管につまった汚れをおとす．＝'水搋子'；北京．
［皮锤］ píchuí〔名〕① 皮ハンマー．② ㊟ 拳骨のたとえ．〈那贼道看见柳斗大的～，那里还有魂咧！〉その悪徳道士は'柳斗'ぐらいに大きい拳をみて、心ここにあらずです；（《三俠·8》）．
［皮刺］ pícì〔名〕刺．
［皮粗肉厚］ pí cū ròu hòu〔成〕① 体の頑強なさま．手が武骨なさま．② 面の皮が厚いさま．
［皮搭嘴歪］ pídāzuǐwāi〔形〕㊏ ぐったり疲れたさま；四川．〈拉了几天架架车，弄得我～〉何日も車を引いて、ぐったり疲れた．
［皮大氅］ pídàchǎng〔名〕裏地が獣の皮でできたオーバー．
［皮大衣］ pídàyī〔名〕毛皮のオーバー．皮のコート．レザーコート．
［皮带］ pídài〔名〕①（機械の）ベルト．調べ．調革．調帯．＝'传动带'［～车床］段車旋盤．ベルトつき旋盤．［～传动］ベルト駆動．調帯伝動．ベルト·ドライブ．［～扣］バックル．［～轮］ベルト車．調車．［～卡子］つづり金．［～输送机］［～运输机］ベルトコンベヤ．［～送料器］ベルトフィーダ．② バンド．皮製のベルト；特に腰ベルト．〈赏～〉ベルトで打つ．［～尺］巻き尺．メジャーリング·テープ．③ '轮胎'〔タイヤ〕の通称．
［皮袋］ pídài〔名〕① 皮製の袋．② 腹；仏教語で人畜の体もいう．〈只望完全了乞ル～〉ただこじきの腹を満たすことを望むだけ；（《元曲·鐵拐李·4》）．
［皮蛋］ pídàn〔名〕① ㊎ ピータン；アヒルの卵を灰·もみがら·粘土·塩を入れた泥状のものでくるみ貯蔵したもの．＝'松花蛋' ② 頑健な人；俗語．③ トランプのクイーン．
［皮灯］ pídēng〔名〕㊟ 皮製のちょうちん．［～盏］携行に便利な皮製のカンテラの類．
［皮灯笼］ pídēnglóng ＝'皮灯球'〔名〕皮で作った灯籠．㊙（灯火が暗いことから）ぼんやりしていて事情を知らない人のたとえ．頭の

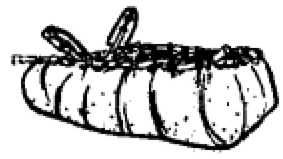
悪い人.〈量这一个皮灯毬, 犯下甚么滔天罪?〉この昼あんどんのような人が大それた罪を犯すとは;(«元曲·兒女團圓·1»).

〔皮底鞋〕pídǐxié〔名〕裏が革の短靴.

〔皮垫〕pídiàn〔名〕(機)かわざ.〔～圈〕皮パッキン·カラー.

〔皮耳〕pí'ěr〔名〕(植)キクラゲの一種;肉厚で黒色、生木(なま)に生える.

〔皮筏(子)〕pífá(zi)〔名〕皮のいかだ;ヒツジなどの皮を浮き袋にしたいかだ.



皮筏(子)

〔皮费〕pífèi (方)〔動〕支出する;[西]. 〔名〕貨物の運送費;[西].

〔支风箱〕pífēngxiāng〔名〕鋳物用ふいご;胴の部分が牛皮でつくられている.

〔皮肤〕pífū〔名〕①皮膚.はだ.〔～癌〕皮膚癌(がん).〔～病〕皮膚病.〔一学〕皮膚病学.〔～剥离伤〕剝皮創(はくひそう).〔～反射〕皮膚反射.〔～反应〕(ツベルクリンなどの)皮膚反応検查.〔～感觉〕皮膚感覚.〔～过敏〕皮膚のアレルギー.〔一试验〕皮膚アレルギー試験.〔～甲错〕うるおいがなく、粗くてサメの皮のような皮膚.〔～科〕皮膚科.〔一医生〕皮膚科医.〔～色〕肌色.〔～温度〕皮膚温.〔～纹理〕皮膚理紋.〔～线〕皮膚線.〔～性病研究科〕皮膚性病研究所.〔～炎〕(医)皮膚炎.〔～针〕(中医)皮膚針. ＝'梅花针', '七星针' ②(書)(見解などが)浅いたとえ.〈～之见〉浅薄な見解.

〔皮郛〕pífú〔名〕(書)皮膚.

〔皮傅〕pífù〔動〕(書)浅薄な知識や見識でこじつける.

〔皮革〕pígé〔名〕皮革.なめし皮.レザー.〔～厂〕皮革をなめす工場.〔～垫片〕(機)皮製パッキン.〔～行〕東北方面からの皮革を扱う店.〔～密封〕レザー·シール.〔～软管〕(機)皮蛇管.〔～填料〕皮パッキン.〔～油〕レザー油.

〔皮箍〕pígū〔名〕(方)輪ゴム. ＝'橡皮筋(儿)';[呉].

〔皮褂子〕píguàzi〔名〕裏地が獣の皮で出来た上着.

〔皮冠〕píguān〔名〕(書)狩人の帽子.

〔皮辊〕pígǔn〔名〕(紡)トップ·ローラー.〔～花〕(粗糸をつむぐとき出来る)くず綿. ＝'白花'〔～棉〕落綿.くず綿.

〔皮果〕píguǒ〔名〕(植)裂開果;果実の一型で、成熟すると乾燥して果皮の一部が裂けて開き、種子を出すもの.

〔皮裹肉〕pí guǒ ròu (方)＝'皮包肉';[北京].

〔皮憨〕píhān〔形〕(方)(カキ(柿)が)しぶい;[北京].〈这柿子不生, 就是有点儿～〉このカキは熟していないので、少ししぶい.

〔皮侯〕píhóu〔名〕皮で作った的.標的.

〔皮猴儿〕píhóur〔名〕①フードつきのオーバー. ＝'风雪大衣'〔～帽〕＝'风帽' ②帽子付き飛行服. ③いたずらもの.

〔皮猴儿筋儿〕píhóurjīnr〔名〕(方)ゴムひも. ＝'猴皮筋儿', '橡皮筋';[東北].〈跳～〉ゴムとびをする.

〔皮胡〕píhú〔名〕ヘビの皮で筒の口をおおった胡弓(こきゅう).

〔皮狐(子)〕píhú(zi)〔名〕(旧)(動)キツネ.〈他母亲还道是当真的～, …〉彼の母はやはり本当のキツネだと思って、…;(«姻緣·92»).

〔皮虎子〕píhǔzi〔名〕(方)野蛮な人;[北京].

〔皮花〕píhuā〔名〕繰り綿.皮綿. ＝'皮棉'

〔皮环〕píhuán〔名〕吊(つ)り手;刀のさやの. ＝'挂钩'

〔皮黄〕píhuáng ＝'皮簧'〔名〕劇曲の調子で'西皮'と'二黄'の合称.〈他知道没有走错, 便踏响地面, 小声的哼起～来〉彼は道を間違えていないことを知り、地面を踏みならして小声で芝居の曲をうなりはじめた.

〔皮婚〕píhūn〔名〕結婚12周年. ＝'羊布婚'

〔皮货〕píhuò〔名〕毛皮·皮革製品.皮革商品.〈黄梅天～里生蛀虫〉梅雨のころ、皮製品に虫がわく.〈西北～便宜, 我可以在那边做衣服〉西北の毛皮は安いので、私はそこで衣服をつくることができるのです.〔～店〕〔～商〕毛皮屋.毛皮店.〔～庄〕(大規模な)毛皮商店.

〔皮肌〕píjī〔名〕皮筋;解剖学.

〔皮夹(子)〕píjiā(zi)〔名〕皮製の札入れ.皮製の小物入れ.

〔皮夹克〕píjiákè〔名〕皮製のジャケット.革ジャンパー.

〔皮匠〕píjiàng〔名〕(方)疲れやすい人;'皮'は'疲'に通じる;[四川].〈他是个有名的～, 做事疲得很〉彼は仕事をするとすぐ疲れるので有名だ. ☞[次項]

〔皮匠〕píjiang〔名〕①皮製品を造る職人. ②靴職人. ☞[前項]

〔皮胶〕píjiāo〔名〕にかわ.皮にかわ.

〔皮焦〕píjiāo〔名〕(林)皮焼け.

〔皮焦肉烂〕pí jiāo ròu lán〔成〕体が火で焼け焦げたさま. ;(«西遊·41»).

〔皮角〕píjiǎo〔名〕(医)皮角.

〔皮解库〕líjièkù〔名〕(旧)妓楼(ぎろう)をいう;'解库'は質屋.

〔皮筋(儿)〕píjīn(r)〔名〕ゴムひも.ゴム輪.〈跳～〉ゴムとび遊びをする.

〔皮酒〕píjiǔ〔名〕ビール. ＝'啤酒'

〔皮局〕píjú〔名〕(旧)皮革店.

〔皮开肉绽〕pí kāi ròu zhàn〔成〕皮が裂け、肉がはみ出る;多く拷問を受けひどく傷を受けたさま.〈将张富和两个主管一齐用刑, 都打得～〉張富と二人の番頭を一緒に拷問にかけ、ともに皮や肉が裂けるほどひどくたたきました;(«古今·36»).〈连打三四顿, 打的～, 鲜血迸流〉続けざまに3, 4回たたかれ、ひどいけがをして血が流れた;(«水滸·17»).

〔皮科儿〕píkēr ＝'皮磕儿'〔名〕①(方)人を笑わせる言葉·しぐさ.冗談;[北京].〈斗～〉冗談を競う.〈要两句～〉ふたことみこと冗談を言う.〈打两个～〉2, 3回ふざける;(«老殘·13»). ②(旧)(わかりにくい)謎(なぞ).

〔皮壳青霉〕píké qīngméi〔連〕(植)アオカビ.

〔皮克硬膏〕píkè yìnggāo〔連〕(薬)ピック.

〔皮窠篮儿〕píkelánr〔名〕(方)靴;[北京].

〔皮孔〕píkǒng〔名〕(植)皮目.〔～酸藤子〕サンショウモドキ.

〔皮裤带〕píkùdài〔名〕皮のバンド.

〔皮挎包〕píkuàbāo〔名〕革図嚢(ずのう).

〔皮宽〕píkuān (方)＝'皮箍';[呉].

〔皮困秋〕píkùnqiū〔名〕(旧)上に小球状のつまみがあり、皮のつばがついたふだんかぶる帽子.

〔皮辣〕píla ＝'皮拉'〔形〕①(人の言葉に)左右されない.しんがある. ②図太い.面の皮が厚い. ③(物が)しっかりしている.〈这几件儿～木器不用打包儿〉これらの丈夫な木器は包むに及ばない. ④＝'调皮' ⑤(方)＝'皮实';[北京], [東北].〈这孩子～, 禁得住摔打〉この子は強い、苦労に耐えられる.〈乡下的孩子就是比城里的孩子～〉田舎の子は街の子より頑丈だ.

〔皮赖〕pílài〔動〕①ごねる.からまる. ②ずるく立ちまわる.〔～歪派(pāi)〕〔成〕厚かましい.いけずうずうしい.意地悪. 例〈我看你, 才不过作了一年的新娘子, 怎么就学得这样～!〉まああなたったらお嫁に行ってたった一年というのに、どうしてこんなに厚かましくなったのかしら;(«兒女·26»).

〔皮郎鼓〕pílánggǔ〔名〕(魚)ウチワザメ.

〔皮锒头〕pí lángtou〔連〕(方)げんこつで殴る;[呉].

〔皮老虎〕pílǎohǔ〔名〕①(方)＝'皮风箱' ②蛇腹;俗語. ＝'伸缩皮腔'

〔皮类〕pílèi〔名〕毛皮類.

〔皮里抽肉〕pílǐ chōu ròu〔熟〕やせて骨と皮ばかりのさま.〈他最近～, 瘦多了〉彼は最近骨と皮ばかりになり、ずいぶんやせた.〈你觑我～, 你休问我怎生骨岩岩脸儿黄瘦〉私はごらんのとおりやせて骨と皮ばかりですが、私がどうして骨がごつごつして顔色も悪くやせ細ったのかは尋ねてはいけません;(«元曲·謝天香·4»).

〔皮里春秋〕pí lǐ Chūn qiū ＝'皮里阳秋';(«晉書·褚裒傳»).

〔皮里大衣〕pílǐ dàyī〔連〕毛皮の裏付きのコート.

〔皮里膜外〕pí lǐ mó wài〔成〕交際していても表面だけで信をおかない;(«儒林·47»).

〔皮里生的皮里热〕pílǐ shēngde pílǐ rè〔諺〕('皮里不生冷似铁'と続き)皮の中で生まれたものは皮の中の暖かさがあり、皮の中で生まれなかったものは鉄のように冷たい. (転)自分が腹をいためた子どもは非常にかわいがり、自分の生んだ子でないものには冷たくする.

〔皮里阳秋〕pí lǐ Yáng qiū〔成〕心の奥に秘めて口にしない批評.表立って論評はしなくても心の内では毀誉褒貶(きよほうへん)の評価が定まっていること;'阳秋'は'春秋'のことで'批评'の意.晋朝皇后の諱(いみな)を避けて改めた.孔子が«春秋»を編み、褒貶の意をこめたところから;(«世説新語·賞譽»).

〔皮里子〕pílǐzi〔名〕裏皮.

〔皮里走肉〕pílǐ zǒuròu〔熟〕(旧)①やせたさまをいう;(«元曲·謝天香·4»). ②財産が大いにありそうで、実はたいしたことがないことをいう;(«二拍·22»).

〔皮脸〕píliǎn (方)〔形〕①厚顔である. ②やんちゃである.わるさをする.いたずらである.こなまいきである. ＝'顽皮'〔～皮痴〕〔成〕1)厚顔なさま. 2)ききわけがない. ＝'皮脸皮嘴' 例〈这孩子～〉この子はいうことをきかない.〔動〕(pí, liǎn)(多く'皮着脸'として)面の皮を厚くして.厚かましく.ずうずうしく;[副·補].

〔皮脸儿〕píliǎnr〔名〕旧式の布靴の前部中央の縫い目に縫いつける細幅の皮;1枚のものも2枚のものもある.

〔皮凉鞋〕píliángxié〔名〕サンダル.

〔皮领大衣〕pílǐng dàyī〔連〕襟が毛皮のコート.

〔皮领子〕pílǐngzi〔名〕毛皮の襟.

〔皮篓〕pílǒu ＝'皮箩'

〔皮褛〕pílǚ〔名〕毛皮のコート. ＝'皮大衣'

〔皮轮〕pílún〔名〕タイヤ.

〔皮箩〕píluó〔名〕きわめて薄いひごで編んだかご. ＝'皮篓'

〔皮麻撒眼儿(的)〕pímasāyǎnr(de)〔形〕(方)いたずらである.わんぱくである;[東北].〈谁喜欢～的孩呢?〉いたずらっ子をだれがかわいいと思いますか.

〔皮蟒袍〕pímǎngpáo〔名〕高位高官が着る、皮で作った礼服;竜の模様がある.

〔皮毛〕pímáo〔名〕①毛皮の総称.〈貂皮、狐皮都是极贵重的～〉テンやキツネの皮はともにたいへん貴重な毛皮である.〔～商店〕毛皮商店.〔～商人〕毛皮商. ②上っ面の知識.表面だけの知識.〈只学了一点～, 就沾沾自喜〉表面だけの知識を学んだだけで得意然としている.〈只知道一点～〉ほんの表面を知っているだけ.〔～之见〕

〔成〕皮相な考え.〔略知～〕〔成〕表面的なことをだいたい知っている. ■ '很' '太' のような副詞を伴って述語にも用いる.〈你说得太～了〉きみの話は表面的すぎる. ③体毛.〈～先受邪气〉体毛が真っ先に風邪の徴候を感じる.〈你这奴才, ～还长不全!〉おまえのような, 毛さえまだろくにはえぬやつが;(《照世盃·4》).

〔皮帽(子·儿)〕 pímào(zi·r)〔名〕毛皮帽.

〔皮门儿〕 píménr〔名〕㊄江湖の, 草薬を行商する商売;〔北京〕.

〔皮棉〕 pímián ＝'皮花'

〔皮面〕 pímiàn〔名〕①㊄表面;〔四川〕.〈～的草已经朽成一包糟〉表面の草はもうぐちゃぐちゃに腐っていた. 動](又pīmiàn)㊞顔の皮をはぎ顔の形を損なう.

〔皮面(儿)〕 pímiàn(r)〔名〕革表紙. 皮の表.〔～书〕皮製本の本.〔～装订〕皮製本.

〔皮磨具〕 pímójù〔名〕㊥皮砥.

〔皮囊〕 pínáng〔名〕皮ぶくろ. 腹;㊗人の体のたとえ;もと仏教語.〈且把你那～撑〉まずおまえの腹をいっぱいにしなさい;(《元曲外·藍采和·2》).〔～幻相〕〔成〕人の体·形相はむなしく, 幻の影にすぎないことをいう;(《姻緣·1》).〔臭～〕人の体を指す.

〔皮内〕 pínèi〔名〕皮膚内.〔～反应法〕㊩ある種の診断液や薬品を使って, 人や家畜の皮膚内に少量を注入し, その反応を見て疾病や過敏症反応を診断する方法;ツベルクリン反応など.〔～结核菌素反应〕㊩皮内ワクチン注射.〔～试验〕㊩皮内試験.〔～注射〕㊩皮内注射.

〔皮泡脸肿〕 pípāoliǎnzhǒng〔形〕㊄顔がむくんでいるさま;〔四川〕.〈他肾炎发了, ～的〉彼は腎臓炎が出て, 顔がむくんでいる.

〔皮泡眼肿〕 pípāoyǎnzhǒng ㊄＝'皮泡脸肿'〔四川〕.〈一夜没睡好, ～梭下床〉一晩じゅうよく眠れず, はれぼったい目をしてベッドからそっとおりた.

〔皮袍儿(～子)〕 pípáor(～zi)〔名〕㊄毛皮の裏付きの中国式の長着;㊂.

〔皮皮(的)〕 pípí(de)〔形〕㊞薄いさま.

〔皮皮〕 pípi〔名〕㊄①皮;〔四川〕.〈这猪肉～好厚〉このブタ肉は皮がとても厚い. ②名目. 名義;〔四川〕.〈背了个团员的～〉団員の名に背いた.

〔皮皮溜溜〕 pípiliūliū〔形〕㊄子どもの頑固で聞きわけがない態度の形容;〔北京〕;×'皮溜'.〈这孩子～的, 说什么也不听〉この子はまったく聞きわけがない, 何を言っても聞かない.

〔皮皮瞎瞎〕 pípíxiāxiā〔形〕㊄もみがらをきれいに除いていない;〔東北〕;×'皮瞎'.〈这个月领的高粱米, ～的不肉头〉今日受け取ったコーリャンは, もみがらがついていてふんわりしていない.

〔皮皮咂咂〕 pípizāzā〔形〕㊄水分が多くて固まっていないようす;〔北京〕;×'皮咂'.〈剩小米儿粥～〉残ったアワのお粥は水分が多くてやわらかい.〈煮扁豆可是～的不好吃〉サヤインゲンを煮たが水分が多くてしまりがなくまずい.

〔皮片〕 pípiàn〔名〕㊩皮膚片.

〔皮破血流〕 pí pò xuè liú〔成〕皮膚が破れ血が流れるさま;ひどく負傷したさま. またひどく打たれ傷ついたさま.

〔皮铺〕 pípù〔名〕革屋. 皮革屋.

〔皮气〕 píqi〔名〕＝'脾气'

〔皮钱(儿)〕 píqián(r)〔名〕①中間に穴のある皮製の部品. ②㊄薄くて小さな質の劣った銅貨.

〔皮钱包〕 píqiánbāo〔名〕皮財布.

〔皮强铝〕 píqiánglǚ〔名〕㊥アルクラッド.

〔皮球〕 píqiú〔名〕ゴムまり.〔～的性子〕ゴムまりのような性質. ㊗落ち着きのない人を例える.

〔皮裘〕 píqiú〔名〕㊞毛皮の着物. 皮衣.

〔皮儿〕 pír〔名〕①ものを包むもの.〈连～多少斤?〉風袋ごと何'斤'か. ②外皮. もみがら.〈去～〉もみをとる.

〔皮肉〕 píròu〔名〕①身体. 肉体.〈自找～受苦〉わざわざ肉体上の苦しみを受ける.〈～受点苦, 也不要紧〉体が少しぐらい苦しくてもかまわない. ②肉体.〔～生涯〕肉体を売っての生活.〔～商子〕〔熟〕㊄1)おどし·すかし·ぺてんで人から利をかすめる人. 2)悪事, 醜事をあばいたり官に訴えたりする人.〔～之见〕〔成〕習得したものが表面的で浅いものであること;(《傳燈錄》). ③㊞援助.〈拿着～倒往那不相干的以外人身上贴〉まったく見ず知らずの人のめんどうをわざわざ見る;(《紅樓夢·16》).

〔皮褥(子)〕 pírù(zi)〔名〕毛皮の敷物·マット.

〔皮软管〕 píruǎnguǎn〔名〕皮ホース.

〔皮绳〕 píshéng〔名〕革ひも. レザー·ロープ.

〔皮实〕 píshi〔形〕①㊄体が丈夫である. 弱々しくない. 丈夫でめったに病気をしない;〔天津〕.〈这孩子真～, 从来没闹过病〉この子はほんとうに丈夫で, 今まで病気をしたことがない. ②㊄(器物が)堅牢である, 丈夫である;〔天津〕.〈这个东西做得很～〉このものは丈夫に出来ている. ③㊄(人の性質が)おだやかである. めったに怒らない;〔天津〕. ④厚かましい.

〔皮石〕 píshi ㊄＝'皮实'

〔皮手套〕 píshǒutào〔名〕皮の手袋.

〔皮书脊装订〕 pí shūjǐ zhuāngdìng〔連〕背皮装.

〔皮树中〕 píshùzhōng〔名〕古時, '礼射'〔礼をもって矢を射る〕を行うときに用いた数とりを入れる器物;'鹿中' '虎中'とも称した. '皮树'は獣名.

〔皮率〕 píshuai〔形〕しんぼう強い. めったに焦らない. しんが強い. じっくり構えて動じない.

〔皮水〕 píshuǐ〔名〕①むくみ. ②㊄水あそび;㊇.

〔皮丝〕 písī〔名〕水ぎせる用の刻みたばこ.

〔皮松〕 písōng〔形〕㊞役にたたない. 気骨がない.

〔皮松骨痒〕 pí sōng gǔ yǎng〔成〕皮膚はたるみ骨までかゆい;うれしくてそわそわしているさま. むずむずと期待する気持ち.〈选了吉期, ～, 整备做转运使的女婿〉吉日を選び, うれしさのあまりそわそわと転運使の女婿になる準備をした;(《古今·27》).

〔皮松肉紧〕 pí sōng ròu jǐn〔成〕どうでもいいようなさま. とりとめのないさま. だらだらしていて決断力のないさま.〈又和他～的谈了会子道学〉また彼と道学についてだらだらとしばらく話した.

〔皮索〕 písuǒ〔名〕皮ロープ. ローハイド.

〔皮塌烂塌〕 pí tā làn tā〔成〕主張定見なく何の役にもたたない.

〔皮糖〕 pítáng〔名〕ヌガー状のあめ菓子.

〔皮条〕 pítiáo〔名〕①皮ロープ. ②双方を取り持つこと.〈拉～〉男女の間を取り持つ.〔～客人〕㊄男女の間を取り持つ人;㊇.〔～艇〕㊞妓女と客が一時泊まる船.〔形〕㊄①(肉などが)硬くてかみきれない. 歯切れが悪い;〔天津〕. ②(うどんなどが)こしが強い;〔天津〕. ☞〔次項〕

〔皮条〕 pítiao〔形〕㊄(乾いた食物が)湿って軟らかくおいしくない. 歯切れが悪い. ㊇＝'皮'〈这菜压得都～了, 没法吃了〉この野菜は重しがかかって歯切れが悪くなり, 食べようがなくなった. ☞〔前項〕

〔皮条纤〕 pítiáoqiàn〔名〕男女の間をこっそり取り持つこと. ☞'皮条〔名〕②'〈拉～〉同上のことをする.

〔皮艇〕 pítǐng〔名〕カヌー. カヤック.

〔皮统〕 pítǒng〔名〕獣皮の衣料.

〔皮桶子(～儿)〕 pítǒngzi(～r)＝'皮筒子(儿)'〔名〕1着分の毛皮をいう.

〔皮头夯脑〕 pí tóu bèn nǎo〔成〕ばかである. ぼんやりである;(《平鬼傳·11》).

〔皮拖鞋〕 pítuōxié〔名〕トルコ·スリッパ.

〔皮玩〕 píwán〔形〕㊞がんぜない. いたずらである;現代語では'玩皮'.

〔皮温〕 píwēn〔名〕皮膚温.

〔皮匣〕 píxiá〔名〕㊞革製の小箱;'皮箱子'より小型.

〔皮下〕 píxià〔名〕㊤①皮下.〔～出血〕皮下溢血. 斑状出血. ＝'瘀斑'〔～骨折〕㊩皮下骨折.〔～气孔〕㊥縁の眼孔.〔～气肿〕㊩皮下気腫.〔～血管〕皮下血管.〔～瘀血〕皮下溢血. 斑状出血.〔～脂肪〕皮下脂肪.〔～注射〕皮下注射.〔～组织〕皮下組織. ②皮下注射.〈打～〉皮下注射をする.

〔皮线〕 píxiàn〔名〕㊂被覆電線. ゴム被覆電線. カバード·ワイヤ.

〔皮箱〕 píxiāng〔名〕トランク.〈一只～〉トランク一つ.〈这仿佛是一把钥匙, 打开了一个古老的～〉まるで古びたトランクを鍵で開けたみたいだ.〔手提～〕手提げトランク.

〔皮相〕 píxiàng〔名〕物事の外面. 皮相. 外観. うわべ;浅薄なもののたとえにも用いる.〈舞台上有多少～的手法〉舞台にはいくらかの浅薄な手法がある.〈世人眼孔浅的多, 只有～, 没有骨相〉世間には見識が足りないものが多く, 上っ面だけに目を奪われて骨相まで見ぬけない;(《醒世·1》).〔～之士〕〔成〕うわべだけを見て内情を察知せぬ人. 物ごとの表面だけをみる見識の浅い人;(《韓詩外傳》).〔～之谈〕〔成〕皮相な意見. 皮相の見. ＝'皮毛之见'

〔皮硝〕 píxiāo〔名〕㊌ボウ硝. ＝'朴硝';俗語

〔皮笑肉不笑〕 pí xiào ròu bù xiào〔熟〕口元は笑っていても目は笑っていない. 作り笑いのさま. うす笑いを浮かべる.〈王氏看见陈姨太的粉脸上～的神情, 知道陈姨太在挖苦她〉王氏は陳姨太のおしろいを塗った顔に浮かぶ作り笑いの表情を見て, 陳姨太が自分を皮肉っているのがわかった.

〔皮鞋〕 píxié〔名〕革靴;多く短靴.〔～带(儿)〕革靴のひも.〔～底〕革製靴底.〔～匠〕革靴を作る職人.〔～铺(店)〕靴屋.〔～刷子〕靴ばけ.〔～油〕靴クリーム.

〔皮轩〕 píxuān〔名〕㊞トラの皮で飾った車.

〔皮靴〕 píxuē〔名〕革靴;短靴でなく深いもの.〔～页儿〕㊞財布のことをいう;昔は長靴の中に財布を入れていたことから.

〔皮靴儿没翻正〕 píxuēr méi fānzhèng〔諺〕主僕の区別がつかない;(《金瓶梅·25》).

〔皮牙子〕 píyázi〔名〕㊄毛皮の服の縁に出ている毛の先;〔北京〕.

〔皮炎〕 píyán〔名〕㊩皮膚炎.

〔皮燕麦〕 píyànmài〔名〕㊍エンバク. オートムギ.

〔皮耶罗〕 píyéluó〔名〕㊗ピエロ.

〔皮衣〕 píyī〔名〕毛皮や皮で作った衣服. 革オーバー. 革の上着.

〔皮衣裳〕 píyīshang〔名〕皮衣.

〔皮影〕 píyǐng〔名〕影絵;動物の皮やボール紙で形を作る.〔～戏〕影絵芝居. ＝'影戏', ㊄'驴皮影'

〔皮用兔〕 píyòngtù〔名〕毛皮用に飼育するウサギ.

［皮扎］pízā〔名〕㊇㊈ピザ.
［皮脏］pízàng〔名〕皮革と内臓.
［皮渣］pízhā〔名〕皮のくず.
［皮张］pízhāng〔名〕毛皮. 毛皮類；皮革製品の原料としての総称.
［皮掌儿］pízhǎngr〔名〕靴底の前後にうちつけてある皮. 半皮. 〈打～〉同上をはる.
［皮笊篱］pí zhàoli〔歇〕㊐皮製のざる. ㊗(ざるには普通目があり、水や細かい物は漏れるものだが、皮で作ると水も漏れないので'一捞个罄尽'〔一すくいでことごとくなくなる〕と続き)全部奪って行く；(《西遊·39》).
［皮着脸(儿)］pízhe liǎn(r)〔熟〕面の皮が厚い. ずうずうしい. 〈你别～要这要那的！〉きみはあれが欲しいこれが欲しいと面の皮を厚くするな. 〈～向公子说道〉面の皮を厚くして若だんなに言った；(《兒女·40》). 〈及至杜氏起来了, 老和尚还～撩拨他几句, …〉杜氏が起きてきたので、老和尚はまた面の皮を厚くしていどむような言葉を二言三言彼女に言ってみたが、…；(《初拍·26》).
［皮疹］pízhěn〔名〕皮疹ひしん. 発疹.
［皮枕头］pízhěntou〔名〕革まくら.
［皮脂］pízhī〔名〕㊉皮脂；腺せん分泌物. ［～厚度］皮脂厚. ［～囊肿］㊊皮脂囊腫のうしゅ. ［～腺］㊉皮脂腺. 脂腺.
［皮之不存］pí zhī bù cún〔諺〕('毛将焉附'と続き)皮がなくなったのに、毛はどこにつくというのか. ㊗1)本体が失われると、それに付随しているものは消滅する. 2)下部構造が変わったら、それに適応しない上部構造は消滅する；《左伝·僖公14年》では'焉附'を'安傅'とする.
［皮纸］pízhǐ〔名〕①クワ・コウゾの樹皮やタケノコの皮などで造る丈夫な紙；雨傘などに用いられる. ②模造革. レザー.
［皮指套］pízhǐtào〔名〕皮の指サック.
［皮制］pízhì〔名〕皮製.
［皮质］pízhì〔名〕㊉①皮質. ［～素］副腎ふくじん皮質ホルモン. ②㊗＝'大脑皮层'(☞'大脑')
［皮重］pízhòng〔名〕風袋ふうたい. 風袋重量. 〈减去～〉風袋をさしひく. ［～清表］通常風袋一覧表. ［～证明书］風袋証明書. ［法定～］法定風袋. ［平均～］平均風袋. ［实际～］実際風袋. 実風袋. ［推定～］推定風袋. ［习惯～］慣習風袋.
［皮庄］pízhuāng〔名〕①荷馬車用の革ひもや農夫のはく皮靴などを売っている店；殊に東北に多い. ②毛皮服屋.
［皮状肌理］pízhuàng jīlǐ〔連〕皮状組織.
［皮子］pízi〔名〕①㊍表皮；四川. 〈老娘的～是遭打厚了的〉あたしの皮はたたかれて厚くなってるんだから. ［～痒］殴られたいのか. なでてやろうか；罵語ばご. ②皮革. 毛皮. ③㊍女性の陰部；山東.
［皮座］pízuò〔名〕㊋皮座ひざ.
［皮坐褥］pízuòrù〔名〕皮で作った座布団.

［陂㊀］
pí ［黄陂］(Huángpí)〔名〕県名；湖北省. ∥㊁ bēi, ㊂ pō

［陂池］píchí〔名〕①大きな川のそばの小さな川. ②貯水池. ため池. つつみ.
［陂塘］pítáng〔名〕貯水池. ため池. つつみ.

［芘］
pí ［芘草］(pícǎo)〔名〕㊌ゼニアオイ. ＝'锦葵' ∥又 bì ☞'蔽'

［枇］
pí ☞［語素］.

［枇杷］pípa(又) pípá〔名〕㊌①ビワの木. ［～果］ビワの果実. ［～门巷］〔成〕妓院ぎいんの別称；(胡曾《贈薛濤》詩). ［～瘟］ダイズのべと病. ［～叶］枇杷葉びわよう. ビワの葉；鎮咳ちんがい・健胃薬. ②ビワの果実. ［～黄, 医者忙, 桔子黄, 医者藏, 萝卜上场, 医者还乡］〔諺〕ビワが黄色くなるころには医者は病人が多く忙しい、ミカンが黄色くなるころには医者は隠れ、ダイコンが市場に出るころは医者は故郷に引っ込む；(《丹鉛總錄》).
［枇排］pípái〔動〕㊐段取りをつける. 準備する. ＝'排枇'〈高力士等面奉进上(止), 当时～装束〉高力士たちは勅旨を承り、ただちに装束を用意した；(《變文·葉淨能》).

［毗］(毘)
pí ①隣り合わせる. 隣接する. 〈～连〉(-lián)同上. 〈～邻〉(-lín)同上. ②〔名〕姓.

［毗补］píbǔ〔動〕㊎補助する. 補う.
［毗辅］píbǔ〔動〕㊎補佐する.
［毗连线圈］pílián xiànquān〔連〕㊋アジェーセント・コイル.
［毗邻］pílín ㊎☞［字解］①. ［～地区价格］㊏隣接地区の価格. ＝'接壤地区价格'
［毗卢］pílú〔名〕㊐㊗＝'毗卢遮那' ［～帽］が仏事を行う時、僧侶のかぶる帽子. 例〈穿云锦袈裟, 戴～〉雲錦の袈裟けさを着て、'毗卢帽'をかぶっている；(《金瓶梅·65》). ［～遮那］［～舍那］毘盧遮那びるしゃな；仏の名.

毗卢帽

［毗瑟纽］písèniǔ〔名〕㊇㊐ヴィシュヌ；宇宙を守る神；ヒンズー教.
［毗倚］píyǐ〔動〕たよる. すがる. 依頼する.
［毗益］píyì〔動〕㊎補益する.
［毗翼］píyì〔動〕㊎補佐する. 補助する.
［毗赞］pízàn〔動〕㊎補佐する. 〈～朝政〉朝廷の政治を補佐する.
［毗佐］pízuǒ〔名〕㊎補佐. 〈忠亮刚直, 守法不回, 有～之器〉忠正・剛直で、法を守って曲げることなく、補佐の器量を持っています；(《南柯》).

［疲］
pí ①疲れる. 〈精～力尽〉精魂尽き果てる. 〈～于奔命〉☞［語素］. ②〔形〕㊍ひどく疲れる；四川. 〈又～又懒〉疲れて力が入らない. ③〔形〕㊍売れ行きが悪い. 相場が弱含みである；四川. 〈行市～啦！〉相場が下がった. ④〔形〕㊍湿気しける；四川. ⑤〔動〕㊍ぐずぐずする. 長引かせる. 遅らせる. 引き延ばす；閩. 〈做生活勿要～！〉仕事をするにはぐずぐずしていてはいけない. 〈格眼生活要～到啥辰光才能做好？〉これっぽっちの仕事をいつまで長引かせればできるんだ.

［疲惫］píbèi〔動〕㊎極度に疲れる. 疲れ果てる. 疲労する. 〈散会后, 他自己觉得非常～, 头昏昏的〉散会後、彼自身非常に疲れを感じ頭がくらくらした. 〈我们可乘敌军～之时, 去进攻他们〉我々は敵が疲れているときに乗じて敵を攻められる. ［～不堪］疲労がその極に達する. 疲労困憊こんぱいする. へとへとに疲れる. 例〈他由于常年不参加劳动, 也不进行体育锻炼, 稍活动一下, 就～〉彼は一年じゅう労働をしないし、スポーツで体を鍛えることもしないから、少し運動するとへとへとに疲れてしまう. 例〈吴枫过了半天的老百姓生活, 弄得～, 可他心里感到很快活〉呉楓はしばらく一般人の生活をして、たいへん疲れたが、しかし心の中でたいへん愉快に感じた.
［疲敝］píbì〔形〕㊎疲弊している. 〈百姓～〉人民が疲弊している.
［疲病］píbìng〔名〕㊎疲労と病気. 〈～之卒〉疲労し、病気にかかっている兵.
［疲瘁］pícuì ㊎＝'疲匮'
［疲怠］pídài〔動〕㊎疲れる. 疲れて気力をなくす. 〈～的身体〉疲れて無気力な体.
［疲顿］pídùn ＝'疲钝'〔形〕㊎疲れて力がない. 疲れきって気力がない. 〈下工铃响后工厂里走出一群～的人们〉退勤のベルが鳴ると工場から疲れきった一団の人々が出てきた.
［疲乏］pífá ＝'疲劳〔動〕' 〈她也感到～〉彼女も疲れを感じた. 〈现在有些～了〉今はちょっと疲れた. 〈因极度～, 要休息了〉極度の疲労のため、休息しなければならない. ［～强度］㊑資材にある特定の応力反復作用をあたえ、この応力が資材の強度をこえれば、資材は損傷を受ける. ［～战术］疲れさせる戦術；不眠不休で対応するという意味にも用いられる. 例〈搞～〉不眠不休で(勉強や仕事を)する.
［疲竭］píjié〔動〕㊎(精力を)消耗しつくす. 精根つきはてる. 精も根もつきる. 〔名〕㊒(絶縁の)破壊.
［疲倦］píjuàn〔動〕①疲れる. 倦うむ；休息したく、あるいは眠りたくなる. 〈应该作不～的斗争〉倦むことなく闘争しなければならない. 〈有时～了, 躺在临溪大石上睡着了〉疲れると、谷川に臨む大きな石の上に横になって眠った. 〈…但似乎刚才的紧张已经使大众～〉…しかし、さきほどの緊張はすでに大衆を疲れさせたようであった. 〈今士马～〉今、人馬は疲れきっている；(《後漢書·寇恂傳》). ②(体が)だるくなる. 〈因为天热, 身子～〉暑さで体がだらける.
［疲匮］píkuì〔形〕㊎疲労し元気がない.
［疲困］píkùn〔動〕㊎①疲れる. 〈他日夜操劳, 不顾～〉彼は日夜働いて、疲れをいとわない. ②疲れさせる. 〈利用有利条件～敌人〉有利な条件を利用して敵を疲れさせる.
［疲拉拉(的)］pílālā(de)〔形〕(動きが)だらだらしている.
［疲懒］pílǎn〔形〕(体が)だるい. 疲れている. 〈～的牲口〉疲れている家畜.
［疲劳］píláo〔動〕疲れる；弾力や磁気が弱くなることにも用いる. 〈整天做工有些～了〉一日じゅう仕事をし、少し疲れた. 〈灯光这么暗, 看书, 眼睛容易～〉明かりがこんなに暗いと、本を読んでも目がすぐ疲れてしまう. 〈这台机器的弹性～了〉この機械の弾性が低下した. 〈在这时候幸好有一个信念安慰我的～的心〉この時、幸いにある信念が私の疲れきった心を慰めてくれたのだった. 〔名〕①㊉疲労. ［～毒素］ケノトキシン. ［～过度］過労. ［肌肉～］筋肉疲労. ［听觉～］聴覚疲労. ②㊓疲労. ［～轰炸］神経戦をねらった爆撃. ［～极限］耐久限界. ［～裂纹］疲れ亀裂きれつ. ［～强度］疲れ強さ. 疲労強さ. ［～试验］耐久テスト. ［～机］疲労試験機. ［～系数］耐久性系数. ［～限］ある極限応力内で、資材が10^7以上の周期性変化の応力に抵抗して、折れたり裂けたりしない. この極限応力をいう. ［～战］㊔疲労戦. ［磁性～］磁性疲労. ［弹性～］弾性疲労.
［疲累］pílèi〔形〕疲れている. 疲労している. 〈走了一天的路, 着实有些～〉一日歩いてほんとうに疲れている.
［疲癃］pílóng〔形〕㊎年をとって病気がちである.
［疲落］píluò〔形〕相場が下落して商況不振である. ［市场～］市況不振.
［疲马不畏鞭箠］pí mǎ bù wèi biān chuí〔成〕疲れたウマはむち打たれても走らない；貧窮に苦しみ衰えた人民は、刑罰をおそれず罪を犯すたとえ；(《鹽鐵論》).
［疲暮］pímù〔名〕㊎老い衰えた年齢. 老衰期.

[疲苶] pínié〔形〕(書)疲れ果てている．疲れきっている．
[疲软] píruǎn〔形〕①疲れてだるい．疲れてぐったりしている．疲れて体に力がない．〈把～的身子往床上一放，再也不愿起来〉疲れてくたくたになった体をベッドに投げ出すと、もう二度と起きたくなかった．〈经过五天五夜奋战，洪水被制服了，年过半百的总指挥却～得倒在地上〉5日5晩の奮戦で、洪水はおさまったが、50歳をすぎている総指揮官はくたくたに疲れて地面に倒れこんだ．②貨幣が外国為替市場で不安定または無力で、レートが下落する．弱含みである．③(白)意気地がなく無能である：役所で勤務ぶりを取りざたするときの常套語．〈也惹得老师笑我做事～〉(それでは)先生に私はのろいやつだと笑われることにもなりましょう；(《儒林・1》)．
[疲弱] píruò〔形〕①衰えている．疲労し、ぐったりしている．疲れて力がない．〈身体～〉体が疲れて力がない．〈他拖着～的双腿继续前进〉彼は疲れ力のなくなった足をひきずって前進し続けた．②相場が弱含みである．
[疲塌] píta ＝'疲沓'〔形〕だれている．だれ気味である．たるんでいる．ぐったりしている．だらだらしている．(畳)〈做到半途就～起来了〉途中までやるとたるみはじめた．〈牛毛雨～地下个没完〉ぬか雨がしとしとと、いつやむともなく降る．〈近来他有些～〉近ごろ彼はだれ気味だ．〈他现在的缺点主要是～〉彼の欠点はおもに、たるんでいることだ．
[疲脱] pítuō〔形〕(方)①あきあきしている；(口)．〈搿桩生活我做得～勒〉この仕事はしあきた．②ずる賢くて、人がしかっても効き目がない；(口)．〈侬搿个人啊，骂得～勒！〉おまえというやつは、しかりつけても効果はないんだから．
[疲玩] píwán〔動〕(書)やる気がなくなっておろそかにする．〈工作要认真，不可～〉仕事はまじめにやらなければならず、手をぬいてはいけない．
[疲性子] píxìngzi (方)＝'慢性子'
[疲朽] píxiǔ〔形〕(書)老衰している．老朽している．
[疲于奔命] pí yú bēn mìng〔成〕(命令や催促をうけ)対応に奔走し疲れる．奔命に疲れる．手足をすりこぎにする；のちに忙しくて手がまわらないことも指す；(《左傳・成公7年》)．〈一个星期跑了五个城市，真是走马观花，～〉1週間に五つの都市をかけめぐったが、大ざっぱに表面だけさっと見ただけで、スケジュールをこなすのに精いっぱいだった．〈且彼或来借粮，或来借兵，公若应之，是～，而又结怨于人〉かつ、彼は兵糧や兵を貸せと言ってきて、公がこれに応じたなら、奔命に疲れ、そのうえ人の恨みをかうことになる；(《三國・16》)．
[疲瘵] pízhài〔形〕(書)疲れて病気がちである．〈年老～，以奴自代〉年をとり疲れて病気がちなので、下僕に代わりをさせる；(《旌異記》)．

[铍㊀] pí〔名〕(化)ベリリウム；金属元素の一つ．〈～合金〉ベリリウム合金．// ㊁ pī

[蚍] pí [蚍蜉](pífú)〔名〕(虫)アリ．羽アリ．〈～撼树〉羽アリが木を揺り動かそうとする．身の程を知らないこと．＝'自不量力'；(韓愈《昌黎先生集・調張籍》詩)．

[郫] pí ①[郫县](Píxiàn)〔名〕県名；四川省．②〔名〕姓．

[埤㊀] pí 増える．// ㊁ pì

[埤益] píyì〔動〕(書)①厚くする．〈政事一～我〉税金が私にばかり重くかかる；(《詩經・邶風・北門》)．②増加する．助けとなる．

[啤] pí ①[啤酒](píjiǔ)〔名〕ビール．〈～馆〉(-guǎn) ビヤホール．〈～花〉(-huā) 1)ホップ．＝'啤酒花藤'，'忽布'，'蛇麻草'，'蛇麻子' 2)ホップの丸い穂．〈～加汽水〉(-jiāqìshuǐ) ビールとジンジャーエールの混合酒．〈～酵母〉(-jiàomǔ) ビール酵母．②'啤酒'の略．〈扎～〉生ビール．
[啤把] píbǎ〔名〕(音)(方)ラッパ；(広)．
[啤臣] píchén〔名〕(方)汽笛；(広)．
[啤梨] pílí〔名〕(方)西洋ナシ．＝'澳洲梨'；(広)．
[啤令] pílìng〔名〕(方)ベアリング；(広)．
[啤啤仔] pípízǎi〔名〕(方)幼い男の子；(広)．

[陴] pí ひめがき．＝'女墙'〈～墙〉(-qiáng) 城の胸壁．

[琵] pí [琵琶](pípa〈又〉pípá)〔名〕(音)琵琶び．リュート．〈～别抱〉再婚した女性を例える．女性が2度嫁ぐことのたとえ；白居易の《琵琶行》に基づく．〈～虫〉(-chóng)(虫)シラミ．〈～歌〉(-gē)'侗族'〔トン族〕の歌謡の一つ；琵琶で伴奏．〈～骨〉(-gǔ)(方) 1)肩甲骨；(呉)．2)鎖骨．〈～襟儿〉(-jīnr) 胸前合わせ式の中国婦人服．〈～鲨〉(-shā)(魚)カスザメ．〈～桶〉(-tǒng)(化)バレル．〈～腿〉(-tuǐ)(白)琵琶なりの足．ずんぐりした短い足．〈～鱼〉(-yú)(魚)アンコウ．
[琵嘴鸭] pízuǐyā〔名〕(鳥)ハシビロガモ．

[椑㊁] pí 昔の酒器；だ円形．// ㊀ bēi

[脾] pí (生)脾臓ひぞう．〈～脏〉同上．

[脾憋] píbiē (白)〔形〕気がふさがる．心にうっ積する．気がむしゃくしゃする．〔名〕意固地．不快な感情．〈只愁李洪义与洪信生～〉李洪義が洪信に不快な気持ちをもつことだけが心配だ；(《劉知遠》)．
[脾藏意] pí cáng yì〔連〕(中医)脾と人の情意思惟しい活動とは一定の関連がある；過度の思慮により脾の機能を損傷したりすると、食欲不振などの病症が生じるが、脾を補う治療法を用いると効果が得られるところから．
[脾藏营] pí cáng yíng〔連〕(中医)脾は血液を貯蔵する作用があることを指す；'营'は経脈内を循行する精気(営養物)を指す．また血をつかさどり変化して血を生ずる．
[脾穿刺] píchuāncì〔名〕(医)脾臓穿刺せんし．
[脾瘅] pídàn〔名〕(中医)どんな食物でも甘く感じる病気；口が甘く舌苔ぜったいは白色でねっとりとし、よだれが出て小便は黄赤色を呈し、舌根が赤くなるなどの現象が出る．これは湿濁の邪があふれるために発生するという．
[脾风疝] pífēngshàn〔名〕(中医)'太阳病'が引き起こす一種の疝病せんびょう．
[脾功能亢进] pígōngnéng kàngjìn〔連〕(医)脾機能亢進こうしん．
[脾寒] píhán〔名〕①(方)マラリア．＝'疟疾'〈发～〉おこりが出る；(《古今・36》)．②(中医)腹痛・嘔吐おうと・下痢・冷え・皮膚が黒ずみ唇が青く四肢が寒くなる症状で脾臓が寒邪を感受したり、またはなま物を食べすぎて起こる．
[脾和] píhé〔形〕(白)意気投合する．〈冬冬与我煞～〉冬冬とわたしはひどくうまが合う；(《古今・12》)．
[脾合胃] pí hé wèi〔連〕(中医)脾と胃の間の相互関係と影響のことを指す；脾と胃の治療には、この表裏をなす組み合わせの関係を通して互いに影響しあうことができる．
[脾火] píhuǒ〔名〕(中医)病気の名；主な特徴は口唇が赤く腫はれる傾向がある．
[脾家实] píjiāshí〔名〕(中医)胃腸の機能が正常な状態にもどること．
[脾开窍于口] pí kāiqiào yú kǒu〔連〕(中医)脾の生理と病理の部分の情況は口唇を通じて視察し弁別する；脾臓の精気は口に通じ、脾気の機能が正常であれば、舌は味を区別できるということ．
[脾其华在唇] pí qí huá zài chún〔連〕(中医)脾の機能が正常で気血が満ち足りるとその現象が外の唇に表れること．
[脾气] píqì〔名〕(中医)脾気ひき；おもに脾の機能活動(運化機能)および全身の血液を統轄する機能を指す．☞[次項]
[脾气] píqi〔名〕①性情．気性．性質．気質．〈她的～很好，从来不急躁〉彼女は気性がよく、いらいらしたことがない．〈彼此都知道～〉互いに気心を知っている．〈官老爷～〉役人気質．〈投他的～〉彼の性に合う．〈他～不好〉彼は性格がよくない．〈他们说你～古怪〉おまえは気性が尋常じゃないと人はいう．[～秉性]人の性格・特徴をいう．[～硬]強情である．②かんしゃく．いらいら．〈发～〉かんしゃくを起こす．〈～很大〉かんしゃく持ちである．〈～强〉癇かんが強い．〈动了点小～〉いささかむっとした．〈勉强按着～跟他敷衍〉かんしゃくをなんとか抑えて彼をあしらう．〈老四正闹～！〉老四は今おかんむりなんだ．③(白)＝'脾胃①' ④(書)脾臓の病気．☞[前項]
[脾切除术] pí qiēchúshù〔連〕(医)脾切除術．
[脾实] píshí〔名〕(中医)脾気が塞ふさがり滞ること；腹部が張り、胸脘きょうかんがつかえ塞がり、大小便が出にくく体が重いとか、または痛みあるいは食べても満腹感がないなどの症状．
[脾统血] pí tǒng xuè〔連〕(中医)脾は血液を統轄してこれを経脈中に正常に運行させる機能を持っていることをいう．
[脾土被肝木克制] pí tǔ bèi gān mù kè zhì〔連〕(中医)五臓を五行に配し、肝は木、心は火、脾は土、肺は金、腎は水とする．'脾土'は脾臓を、'肝木'は肝臓を指す．五者の間には相生・相克の説があり、例えば木は土に克かつので、肝臓が病むと脾臓の機能を損なう．
[脾痿] píwěi〔名〕(中医)肺熱に脾熱が加わって病となったもので、つまり筋肉に栄養がつかず、しびれて自由がきかなくなること；脾は筋肉をつかさどるから．
[脾味] píwèi〔名〕①気性．好み．くせ．＝'脾气'，'性情'〈知道了主子的～〉主人のくせを知っていた．②＝'脾胃①' ③(白)心の内．〈～却喜骂人〉心のなかではよく人をあしざまにののしった；(《照世盃・2》)．
[脾胃] píwèi〔名〕①物事に対する好悪の習性．好み．〈两人～相投〉二人は好みが合っている．〈合乎～〉好みに合う．〈各有各的～〉それぞれ好みがある．〈不合他的～〉彼の肌に合わない．②(白)胃のこと；中医では脾は胃の補助機関とされている．〔形〕(白)意にかなう．気に入る．〈别不费财礼，又有这许多～处〉別に結納の金品を費やすことはないし、さらにこんなにも多くの都合のよい点がある；(《警世・31》)．
[脾恶湿] pí wù shī〔連〕(中医)脾は湿邪を恐れ嫌い憎む；すなわち湿が勝ると脾の運化機能が影響され、軟便、頭や体が重苦しくなり、気分が悪く舌苔が白くなるなどの症状が表れる．脾はまた筋肉をつかさどるので湿が勝れば筋肉が滞り、塞がって腫れる．
[脾泄] píxiè〔名〕(中医)腹が張り、下痢を起こし、食べるとすぐ吐くなどの病をいう．

[脾性(儿)] píxìng(r) ＝'脾气 (píqi) ①'〈他就是那个～〉彼はあのような気性だ.〈～好〉性格がいい.〈只要深知那姑娘的～儿好模样儿周正的就好〉あの娘さんの気質・姿格好がよく端正なのをよく知ってもらえばいいのです;(《紅樓夢·84》).
[脾性贫血] píxìng pínxuè〔連〕脾臓の病気から起こる貧血.
[脾虚] píxū〔名〕㊥胃が弱る病気.
[脾炎] píyán〔名〕医 脾臓炎.
[脾阳] píyáng〔名〕〔中医〕脾の機能活動を指す.特に脾の運化機能および運化過程中に生ずる熱エネルギーを指す.
[脾阴] píyīn〔名〕〔中医〕①脾臓自身の陰精を指す.②'胃阳'に対していう.つまり脾は臓に属し陰であり,胃は腑に属し陽であることをいう.
[脾脏] pízàng〔名〕☞ 字解.
[脾肿] pízhǒng〔名〕医 脾腫$\!^{しゅ}$.〔～大〕同上.
[脾主肌肉] pí zhǔ jīròu〔連〕〔中医〕脾は筋肉をつかさどる;筋肉の栄養は脾の輸送·消化·吸収によって得られることをいう.
[脾主升清] pí zhǔ shēngqīng〔連〕〔中医〕脾の生理機能はおもに上昇の特性を表現する;もし脾気が上昇しないか,甚だしいときには下降すると腹を下したり,脱肛^{だっこう}あるいは内臓が下垂したりする症状をひきおこす.
[脾主四肢] pí zhǔ sìzhī〔連〕〔中医〕脾は栄養補給作用を通して四肢を支配する.
[脾主为胃行其津液] pí zhǔ wéi wèi xíng qí jīnyè〔連〕〔中医〕胃が飲食物を受け入れると,さらに脾の作用によって豊富な栄養を含む津液をその他の臓腑と人体の各部に送らなければならないことを指す.
[脾主运化] pí zhǔ yùnhuà〔連〕〔中医〕脾は飲食物の消化·吸収と養分の体内運搬を支配する.
[脾主中土] pí zhǔ zhōngtǔ〔連〕〔中医〕五行の学説に基づき,脾を'土'臓とし人体の中央におき,脾は'中土'をつかさどることをいう;脾は輸送消化をつかさどるが,'土'は万物を生成化育するものであることから,脾と土を関連づけた.

[裨㊁]
pí ①補佐の.補助の.〈～将〉副将.〈～海〉小さな海.②〔名〕姓.//㊀ bì
[裨贩] pífàn〔名〕㊥小商人.
[裨海] píhǎi〔名〕㊥☞ 字解 ①.
[裨将] píjiàng〔名〕㊥☞ 字解 ①.〈张万户昔日是他麾下～〉張万戸はかつては彼の幕下として副将であった;(《醒世·19》).〈曾以武艺补淮南军～〉以前には武芸を認められて淮南軍の副将にもなったことがある;(《南柯》).
[裨王] píwáng〔名〕㊥小王.

[蜱]
pí 動 ダニ.＝'壁虱'〈～螨〉(-mǎn) イヌダニ.〈～媒热〉(-méirè) 医 ダニ熱.〈～蛸〉(-xiāo) カマキリの卵.

[罢㊂](罷)
pí ☞ 語素.//㊀ bà,㊁ ba
[罢弊] píbì ＝'罢敝','疲弊'〔形〕㊥くたびれている.疲れている.〈今天下三分,益州～〉今,天下は三分しており,益州は疲れている;(諸葛亮《出師表》).
[罢极之本] pí jí zhī běn〔連〕〔中医〕肝は筋の活動をつかさどり疲労に耐え,運動機能の根本であることを指す.
[罢癃] pílóng ㊥〔名〕痼癃^{こりゅう}病の人.〔形〕年をとって病気がちである.
[罢马不畏鞭箠] pí mǎ bù wèi biān chuí ＝'疲马不畏鞭箠'
[罢女] pínǚ〔名〕㊥婦徳に欠ける女性.
[罢软] píruǎn〔形〕㊤くたびれて力のない,また定見なくて凡庸なことをいう;'罢'は'疲'に同じ.〈那刑部尚书许论,是个～没用的老头儿〉その刑部尚書の許論は凡庸で無能な老いぼれでした;(《古今·40》).〈不曾像我这个老和尚～〉この老僧のように意気地なしではない;(《西遊·27》).
[罢士] píshì〔名〕㊥品行の正しくない人.徳に欠ける人.

[罴](羆)
pí 動 ヒグマ.＝'马熊','人熊'

[罴](罷)
pí〔罴脓〕(pínóng)〔形〕㊥意気地がなく無能である.役にたたない.

[槐]
pí 軒の前板.

[膍]
pí ①ウシ·ヒツジなどの胃袋.＝'牛百叶'②鳥の胃.③厚い.〈乐只君子,福禄～之〉楽しみ和らぐ諸侯は,厚い福禄^{ふくろく}を受ける;(《詩經·小雅·采菽》).

[鲏]
pí 大ナマズ.

[鲏]
pí ☞'鳑鲏'(☞'鳑')

[貔]
pí ①伝説上のクマに似た獣.②(～子)〔名〕動 イタチ.
[貔虎] píhǔ〔名〕㊥勇猛な軍隊のたとえ.
[貔貅] píxiū〔名〕㊥①古書にいう一種の猛獣.②勇猛な軍隊のたとえ.

[鼙]
pí 昔,いくさに用いた鼓の一種.〈～鼓〉同上.〈～婆〉(-pó) 琵琶^{びわ}の別名.

[鼙鼓] pígǔ〔名〕㊥☞ 字解.〔～雷鸣〕〔成〕＝'战云浓密'

[鞞]
pí〔鞞鼓〕(pígǔ)〔名〕㊥＝'鼙鼓'〈渔阳～动地来〉漁陽におこった反乱軍は鼓を打ちならし大地をどよめかせてやって来た;(《長恨》).

[蕃㊂]
pí〔名〕姓.//㊀ fán,㊁ fān

[阰]
pí 楚の南山の名.

[肶]
pí〔肶脐〕(píqí)〔名〕㊥へそ.〈因以李子八九枚内～中〉そこで8,9個のスモモをへその中に入れた;(《笑林》).

[刺]
pí〔刺皮〕(pípí)〔動〕㊍皮をむく.＝'削皮':㊈.

[匹](△②疋)
pǐ ①〔量〕ロバ·ウマなどを数える.〈三～马〉3頭のウマ.〈一～小狗〉一匹の子イヌ;(《魯·吶·兔》).〈一～高头大马〉一頭のりっぱな大型のウマ;(《清平·楊温》).②〔量〕綿布や絹物などを数える.〈一～红布〉赤い布一疋^{ひき}.③ひとりの.〈～夫〉☞ 語素.④匹敵する.〈举世无～〉天下に匹敵するものがない.⑤〔量〕㊍かたまり状,あるいはひらたいものを数える;四川.〈一～砖〉れんが一つ.⑥〔量〕㊍山とか細長い物(青草·タケべらなど)を数える;四川.〈草都不长一～〉草は一本も生えていない.⑦配偶者.〈常以鳏旷多感,或谋新～〉いつもやもめ暮らしの寂しさから,新しいつれあいをもらおうと考えていた;(《柳毅》).//'疋'又 yǎ, shū
[匹半停分] pǐ bàn tíng fēn〔熟〕㊤半分に分ける;'匹'は'劈'の借字.'停分'は平等に分けること;(《元曲·殺狗勸夫·1》).
[匹称] pǐchèn〔形〕㊥対等である.優劣がない.〈两矿的储藏量～〉二つの鉱山の埋蔵量はほぼ等しい.
[匹俦] pǐchóu ㊥〔名〕似合いの伴侶^{はんりょ}.〈哀鸣求～〉哀れな声で鳴いてつれあいを求めている;(曹植《贈王粲》詩).〔形〕対等である.
[匹敌] pǐdí ㊥〔動〕匹敵する.〈两国势力～〉両国は勢力が伯仲している.〈气挟风雷无～,志垂日月有光芒〉気は風雷を挟みて匹敵するなく,志は日月になんなんとして光芒^{こうぼう}あり;(《三國·77》).〔名〕＝'匹俦〔名〕'
[匹丢扑搭] pǐdiūpūdā〔形〕㊤道がぬかるんで歩きにくいさま.
[匹段] pǐduàn〔名〕㊤反物.呉服類;'匹'は'疋','段'は'缎'に同じ.
[匹夫] pǐfū〔名〕①一個人.匹夫;普通の人を指す.〈小弟虽是个愚鹵～,曾闻聪明人道〉私はおろかな凡人ですが,賢人の言ったことを聞いている;(《水滸·113》).〔～不可夺志〕〔諺〕匹夫も志を奪うべからず.一介の市井の民であっても固い意志をもっている.身分いやしい人間でもその志が高ければ,他人がそれを変えさせることはできない.〔～匹妇〕〔成〕市井の男女.一般の人々;(《兒女·19》).〔～无罪,怀璧其罪〕〔成〕元来罪なき者も,玉を抱くがために,その身にわざわいを招くことをいう;(《左傳·桓公10年》).〔～之勇〕〔成〕策略もはかりごともなく,ただ無謀な勇気だけにたよっていること.血気にはやる小勇.匹夫の勇;(《孟子·梁惠王下》).例〈任何时候,光凭～,都成不了大事〉いかなる時にもただ血気にはやる小勇のみに頼っては,大きな事をやりとげることはできない.〔国家兴亡,～有责〕〔成〕国家の興亡には,一般の平凡な人にも責任がある;(顧炎武《日知錄·13》).②学識·知謀のない人;多く㊦.〔～之辈〕無知蒙昧^{もうまい}の輩^{やから}.〔老～〕おいぼれ;自称にも.
[匹妇] pǐfù〔名〕㊥普通の女.並の女;無学な女.〔匹夫～〕〔成〕市井の男女.一般の人々;(《兒女·19》).
[匹合] pǐhé〔動〕㊥つれ添う.一緒になる.〈中间为媒的所欺,遂～于项类〉そのうち仲人にだまされて,つまらぬ男とつれ添うことになってしまいました;(《飛烟》).
[匹拉米洞] pǐlāmǐdòng〔名〕㊥薬 アミノピリン.ピラミドン.＝'氨基比林'
[匹力扑六] pǐlìpūliù〔擬〕㊤物が続けざまに落ちる音;㊇,又㊦.〈伊跌仔一交,手里格物事～才落勒拉地浪〉彼はすてんと転んで,手の中の物がばらばらとすべて地面に落ちた.
[匹脸] pǐliǎn ㊦＝'匹面';'匹'は'劈'の借字.〈～又一泼〉顔からぶっかけた;(《金瓶梅·94》).
[匹练] pǐliàn〔名〕㊥一疋^{ぴき}の絹.喩 1)白馬の疾駆するさまを形容する.2)瀑布^{ばくふ}や川の流れを形容する.
[匹料] pǐliào〔名〕一疋にまとまった木綿·絹·テトロン·毛織物など.
[匹马] pǐmǎ〔名〕騎馬.〔～单枪〕〔成〕＝'单枪匹马';(《景德傳燈錄·12》).〔～单身〕〔成〕ただ一人だけ.単独.例〈他～,来到了中国的山村〉彼は一人だけで中国の山村へやって来た.
[匹面] pǐmiàn〔動〕㊤正面から顔に…する;'匹'は'劈'の借字;劈·擗.〈～向李外传打一拳来〉真っ向から李外伝の顔に一撃を食らわせた;(《金瓶梅·9》).〔～门〕顔の正面.例〈～搭两色蛤粉〉顔に二色の生石灰の粉を塗った;(《水滸·82》).
[匹鸟] pǐniǎo〔名〕㊥鳥 オシドリ;つがいになっている鳥.
[匹偶] pǐ'ǒu ＝'匹耦'〔名〕㊥夫婦.
[匹配] pǐpèi〔動〕㊥(婚姻が)調う,結ばれる.〈～良缘〉良縁が調う.〈不是我父母～的妻室〉両親が結婚させた妻ではない;(《水滸·20》).〔名〕①電 アダプション.アジャスト.カップリング.〔～误

差〕(訳)マッチング・エラー．②(白)よき配偶者．〈若得此女以为～，足矣〉もしその女性を妻にすることができるなら、申し分ないと思います；（«古今・33»）．[形](白)(婚姻の)つり合いがとれている．〈不相～〉つり合いがとれていない．

[匹扑] pǐpū [擬](白)切り倒す音．重い物が地面に落ちる音．＝'匹力扑六'〈又有模糊声口，又听得～的跳响〉かすかな話し声がしたり、ばたばたと跳ぶ音が耳に入ったりした；（«醒世・21»）．

[匹普鲁多] pǐpǔlǔduō [名](訳)(化)ピプラドロール．

[匹然] pǐrán [副](白)突然；物の怪(け)にとりつかれたように、ばったり倒れるさま．〈双手揪住崔宁，叫得一声，～倒地〉両手で崔寧をつかむと、あっと叫んで、ばったり倒れました；（«警世・8»）．〈教授看见，大叫一声，～倒地〉教授は見て、大声で叫び突然地面に倒れた；（«京本・12»）．

[匹手] pǐshǒu (白)＝'劈手'〈妇人见他不应，～便来夺火筯〉女は彼が答えないのをみると、さっと火ばしをひったくった；（«金瓶梅・1»）．

[匹庶] pǐshù [名](書)庶人．人民．庶民．

[匹双] pǐshuāng [名]配偶．つれ合い．〈虽有众鸟，不为～〉たくさんの鳥がいるが、配偶者とはならない；（«捜神記»）．

[匹似] pǐsì [動](白)例える；'匹'は'譬'の借字．＝'譬如'

[匹头] pǐtóu (白)＝'劈头'〈把被～兜了〉頭からすっぽり布団をかぶる；（«醒世・14»）．〈～打下来〉(棒などを)頭めがけて真っ向から打ち下ろす；（«清平・楊温»）．[～匹脸][成]真っ向から頭めがけて．〈夺过士兵手里棍棒，～便打〉兵士の手中の棍棒(こんぼう)を奪って真っ向から頭めがけて打った；（«水滸・14»）．[～匹脑][成]真っ向から頭めがけて；（«醒世・13»）．☞[次項]

[匹头] pǐtou [名]①反物．[～行]反物店．呉服店．②(方)裁断した布．〈有木活铁活、农器傢具、～苇席，要什么有什么〉木製品・鉄製品・農器具・家具・布・アシのむしろ、欲しいものは何でもある．☞[前項]

[匹亚] pǐyà (書)[名]ともがら．同輩．[形]相当している．上下・優劣がない．

[匹子] pǐzi [量](方)事柄を数えるのに用いる；[四川]．〈提这～事做啥？〉この件を持ち出してどうするのだ．

[庀] pǐ ①備える．具備する．〈～工〉(-gōng)工事をするのに必要な条件を整えてから着工する．②治める．

[圮] pǐ 崩れる．倒れる．〈～毁〉同上．〈～地〉険阻な土地．〈茅屋几椽，已颓～〉カヤぶき小屋がいくつかくずれかかっている．〈民国九年佛殿～坍后，…〉民国9年に仏殿が崩れ倒れたあと、…．

[圮剥] pǐbō [動](書)害する．傷つける．損なう．

[圮堕] pǐduò [動](書)壊れる．

[圮废] pǐfèi [動](書)廃墟(はいきょ)と化す．破壊放置する．

[圮毁] pǐhuǐ (書)☞[字解]．

[圮绝] pǐjué [動](書)断絶する．

[圮圹] pǐkuàng [名](書)壊れた墓穴．〈于锺山悬岸～之中得古铭〉鍾山の高所にある壊れた墓穴の中から古い銘を手に入れました；（«古銘»）．

[圮裂] pǐliè [動](書)破裂する．ばらばらになる．〈肝心～〉胸がはり裂ける思いをする．

[圮滞] pǐzhì [動](書)壊れとどこおる．

[仳] pǐ [仳离](pǐlí)[動](書)夫婦が別れる；特に妻が離婚させられることを指す．〈范氏伉俪之欢，管不得张福娘～之苦〉范氏は夫婦相歓で、張福娘の別離の苦などかまっていられません；（«二拍・32»）．

[苉] pǐ [名](化)ピセン；コールタールに混じっている有機化合物．

[否㊁] pǐ ①悪い．よくない．〈～泰〉運がふさがっていることと開いていること；'否''泰'ともに卦(け)の名、'否'は凶で、'泰'は吉．〈～极泰来〉〈～极反泰〉〈～终则泰〉不運が極に達すれば幸運がまわってくる．物事は極点に達すると、その対立した面に変わる．行きつくところまで行くと道が開けるたとえ．②けなし、退ける．〈臧～人物〉人物のよしあしを批評する．③六十四卦の一つで、非常に行きづまった凶の卦．〈万物～矣〉天地の万物が行きづまって、閉塞(へいそく)しているさま；（«西遊・1»）．// ㊀ fǒu

[否德] pǐdé [名](書)徳の薄いこと．不徳．

[否妇] pǐfù [名](書)無知無教養な婦人．

[否隔] pǐgé [動](書)閉じて通じない．閉じ隔てる．

[否极泰来] pǐ jí tài lái [成]☞[字解]①；（«周易・否»）．〈～，荣辱自古周而复始，岂人力能可保常的〉不運が極まれば好運がまわってくる、栄枯盛衰はめぐっているものですから、どうして人力でいつまでも保っていることができましょうか；（«紅樓夢・13»）．

[否泰] pǐtài [名](書)☞[字解]①．

[痞] pǐ ①腹中にできる硬い塊；脾臓(ひぞう)の肥大によるもので、腸チフス・敗血症・慢性マラリヤ・黒熱病などでおこる．〈～块〉〈～积〉同上．〈～满〉みぞおちにつかえ感のある症状．〈心中如去了～一般〉胸のつかえがとれたように少しの心配もなくなった；（«金瓶梅・10»）．②(～子)*[名]ごろつき．無頼．浮浪者．〈地～〉土地のならず者．〈～棍〉ごろつき．悪漢．③[形](方)無頼である．まっとうでない．だらしがない．〈～气〉☞[語彙]．④[形](方)ずるい．道理をわきまえない；[北京]．〈这人特～，别理他！〉彼はまったく道理をわきまえないから、相手にするな．

[痞气] pǐqì [形]①ならずもの風である．無頼の気風がある．(罵)②だらしがない．まっとうでない．まじめでない．(罵)

[痞子] pǐzi [名]①☞[字解]②．〈这是那个～漏勺子老七，罗府上的清客〉これはあのならず者のやぶれひしゃくの老七で、羅さんとこの居候だ．〈他是个～〉彼は土地のならず者だ．②(方)ごろつきの習性；[北京]．〈别跟我耍～！〉私にごろつきの習性を発揮しないでくれ．[形](方)ごろつきの習性がある；[北京]．〈那小子才～呢！〉あの若者こそごろつきだ．

[劈㊁] pǐ ①[動](縦に)手で裂く．むしるようにして分ける．もぎる．〈～麻〉アサの皮をはぐ．〈～成两份儿〉二つに分ける．〈～一半给你〉半分に割ってきみにあげる．〈绳子太粗，～两股用〉縄が太すぎるから、2本に分けて用いる．②[動]股(また)を横に開く．③[動]なん口かに分ける．〈一百块钱～成五股，每股二十块〉100'元'を5株に分けると、1株20'元'だ．④[動]もぎとる．裂きとる．＝'擗①'⑤[動]足の指や股を開きすぎて筋肉や骨を傷める．// ㊀ pī

[劈半] pǐbàn [動]半分に裂く．二つに裂き、引き離す．〈～扯开〉二つに引き裂く；（«醒世・3»）．

[劈岔] pǐchà ＝'劈叉'[動]両足を一の字型にのばし地につける．(しりが地面につくほど)大きく股を開く．股開きをする；体操・武術などの一種の動作．〈摔个～〉ころんで同上のようになる．

[劈柴] pǐchai(又) pǐchái [名]薪．まき．〈烧～〉まきを燃す．〈劈(pī)～〉まきを割る．[～拌子](方)まき；[東北]．(例)〈～，山沟里有的是，你使劲烧吧！〉まきは山にたくさんあるから、自由に使いなさい．☞'劈柴 pī chái'

[劈成] pǐchéng [動]取り分ける．〈～工资〉取り出して給料とする．

[劈地] pǐdì [動](方)土地を分ける；[東北]．〈～时候准保给你老挑块离家近便的，军属优先〉土地を分ける時あなたには、必ず家から近いところを分けてあげる、軍人の家族は優先するから．

[劈锋] pǐfēng [名](方)鋳張り．

[劈开(了)] pǐ, kai(le) [動]①(手で二つに)割る，裂く．②(股を)広げる．〈～腿〉股を広げる．

[劈兰] pǐlán [動]あみだくじをひく；俗語．

[劈梅] pǐméi [名]ウメを塩で漬け、みょうばん・砂糖・桂花(けいか)を加え、日干しにしたもの．

[劈模] pǐmú [名](鋳)折畳型．

[劈然] pǐrán (白)＝'匹然'

[劈水] pǐshuǐ [動]波を切ってすすむ．☞[次項]

[劈水] *pishui [名](方)船先の水につかる部分；[北京]．☞[前項]

[劈腿] pǐtuǐ [名](体)開脚座．股開き．[動](pǐ, tuǐ)股開きをする．

[劈帐] pǐzhàng [動]一定の歩合で金を分ける．歩合制で計算する；固定給によらず、出来高や販売量などで計算する．〈三七～〉3対7の割合で計算する．

[劈直话] pǐ zhíhuà [熟](方)ありていな話をする．＝'说直话'

[擗] pǐ ①[動]折りとる．裂きとる．もぎとる．〈～棒子〉トウモロコシをとる．〈～了一半与他才罢了〉半分あの人に分けてやったらおさまった；（«金瓶梅・73»）．②手で胸をたたく．〈～踊〉悲しみのあまり胸をかきむしりじだんだを踏む．③[動](方)(小さなものを)ばらばらに壊す；[北京]．〈把个火柴匣儿～了〉マッチ箱をばらばらにしてしまった．〈～扇子〉扇子をばらばらにする．④[動](方)(内幕を)暴露する；[北京]．〈那本儿书把江湖黑幕一～到底〉その本は世間の黒幕をすっかり暴露している．⑤(方)投げる．投げ捨てる；[皖]．

[擗包米] pǐ bāomǐ [連](方)トウモロコシをもぎとる；[東北]．〈趟着露水到包米丛中，为我擗一穗包米来〉露を踏みつけてトウモロコシ畑に入り、私のためにトウモロコシを一つもぎとってくれた．

[擗岔儿] pǐchàr (方)＝'撇岔儿'；[北京]．

[擗开] pǐ, kai [動]二つに裂く．ぱかっと割る．

[擗掠] pǐlüè [動](白)掃除をする．片づける．〈～得几般来清楚〉なんども掃除をしたように美しい；（«董西廂・1»）．

[擗手] pǐshǒu [動](白)両手を広げる．(転)死ぬ．〈一朝～入长棺，空浇冢上知何益？〉いつの日か死んで長い棺に入れられたなら、墓の上に水を注いでくれても何の役にもたちはしない；（«變文・大目乾連»）．

[擗踊] pǐyǒng [動]☞[字解]②．〈王冕～哀号，哭得那邻舍之人无不落泪〉王冕は胸をたたき、地を踏みならして泣き叫び、その隣近所もだれひとりもらい泣きしない者はなかった；（«儒林・1»）．

[癖] pǐ ①くせ．中毒．〈烟～〉ニコチン中毒．〈酒～〉アルコール中毒．②[動](方)ある事に没頭する；[北京]．〈他玩篮球～着呢！〉彼はバスケットボールに夢中になっているよ．③好み．嗜好(しこう)．〈历史～〉歴史癖．〈考证～〉考証癖．〈有以文人画士孤～之隐〉文人や画家が持っているかたよった好みの情趣．④[形](白)おかしい．奇妙である．〈这老头儿忒～，好道有些疯了〉この老人はたいへん奇妙であるが、まさか頭がおかしくなったのではあるまい；（«蕩寇志・73»）．

[癖爱] pǐ'ài [動](書)特別に好む．〈狗是人们～的动物〉イヌは人が特

に好む動物である．
〔癖痼〕 pǐgù〔名〕㊒ 長患いの病気．持病．
〔癖好〕 pǐhào〔名〕㊒ 好み．特別な好み．〈他对于书画有很深的～〉彼は書画には目がない．
〔癖洁〕 pǐjié〔名〕潔癖性．
〔癖气〕 pǐqì〔名〕くせ．習性．〈他好酒贪杯这个～老是改不了〉彼の酒ずきのくせはいっこうに改められない．
〔癖嗜〕 pǐshì ㊒＝'癖好'
〔癖习〕 pǐxí ㊒＝'癖气'
〔癖性〕 pǐxìng〔名〕(個人の)好み，嗜好．(好悪の)くせ．〈他爱好干净，成了一种～〉彼はきれいずきで，一種の変なくせになってしまった．〈也是一个有意思的人，却有一件～，酷信丹术〉またおもしろい人でありますが，丹術を非常に信じるというくせがあります；(《初拍·18》)．

〔嚭〕(噽) pǐ 大きい．

〔嚭嚭〕 pǐpǐ〔形〕㊐ 胸がどきどきするさま．心うきうきするさま．〈～地把心不定〉心うきうきして落ち着きません；(《董西厢·4》)．

〔吡㊂〕 pì そしる．責める．糾弾する．ののしる．面罵する．

〈中德也者，有以自好也，而～其不为者也〉中の徳というのは，自分をよしとする考えを持っていて，自分と同じようにしない人を非難することである；(《莊子·列禦寇》)．// ㊀ bǐ，㊁ bì

〔屁〕 pì ①〔名〕屁．〈放～〉屁をひる．② ㊋ つまらないもの．軽微なことをいう；反語に用いる．＝'什么'〈关我～事！〉私に関係があるもんか．〈有个～！〉なにがあるもんか．③ ㊋ 断固とした否定の語気を助ける．〈～也不懂〉☞ 語彙．

〔屁巴虫〕 pìbāchóng〔名〕㊋ 友情をわきまえない人；四川．〈他是个～，少跟他打交道！〉彼は友情を重んじない人だから交際はするな．
〔屁巴骨〕 pìbāgǔ〔名〕㊋ 座骨；四川．〈一屁股坐下去，把～挎得精痛〉どすんと座ったので，おしりの骨をぶつけとても痛い．
〔屁巴子〕 pìbāzi〔名〕㊒ イネのカメムシの類．
〔屁出了掩臀〕 pì chūle yǎntún〔熟〕屁をひって尻を隠す．後の祭り；(《姻缘·20》)．
〔屁雌寡淡〕 pì cí guǎ dàn〔成〕味がない．おもしろみがない．言うことに味がなく，内容が空虚である；(《姻缘·22》)．
〔屁大〕 pìdà〔形〕たいしたことでない；不完．〈～的事〉とるにもたらぬこと．〈～点儿事〉同上．
〔屁颠儿屁颠儿(的)〕 pìdiānrpìdiānr(de)〔形〕㊋ とてもうれしそうなさま．うかれているさま；北京．〈接到入学通知书那天，芳芳乐得～的跑来找我〉入学通知書を受けとったその日，芳芳はうきうきして私のところへ走ってきた．〈还不美得～的〉たいへん喜んだんじゃないか．〈把他乐得～的〉彼を非常に楽しませた．
〔屁鸟人〕 pìdiǎorén〔名〕㊐ ㊖ 何の役にもたたぬもの．まぬけ野郎．〈我道你是这般～！〉だからおめえをまぬけのあんぽんたんというのだよ；(《金瓶梅·5》)．
〔屁蹲儿〕 pìdūnr〔名〕しりもち．
〔屁股〕 pìgu〔名〕① しり；俗語．＝'臀'〈另一个工作已经盯在～后头〉別な仕事でもおしりに火がついている．〈～没有落板凳〉忙しくて腰の落ち着くひまもないたとえ．〈～抵住门〉居所のせまいたとえ．〈半个～坐著〉かたしりかける；(《照世盃·2》)．〔～沉〕しりが重い；腰をあげないこと．例〈我说你屁股别这么沉好不好？再不走就赶不上车啦！〉ねえ，きみはこんなに長っ尻していていいの．もう行かなきゃ車に間に合わないよ．例〈我这个人～，在你家一坐就坐了一个小时〉私はというとしりが重くて，きみの家で腰をおろすと1時間も居座ってしまった．〔～垂儿〕しりのふくれあがっているところ．しりこぶた．〔～蛋儿〕しりの両方のふくらみ．例〈给～两掌〉しりを手のひらで2，3回たたく．〔～蛋子(～儿)〕㊋ しり；天津．〔～兜〕おしりのポケット．〔～墩墩儿〕㊋ しりのいちばん突き出ている所；四川．例〈～肉最多，打不痛〉同上は肉がたくさんついているからたたかれても痛くない．〔～蹲儿〕〔～墩儿〕㊋ 1)しりもち；天津，四川．例〈摔了个～〉〈坐了个～〉〈闹了个～〉しりもちをつく．〈摔个结结实实的～〉どすんとしりもちをついた．2)しり；四川．〔～沟儿〕しりのみぞ．〔～帘〕幼児のはくズボンのしりの部分にたらす布；しりの部分がすぐ開くようになっているので寒気の入るのを防ぐ．〔～门儿〕㊋ 肛門；北京．例〈屎到～才拉〉事をするのに早く準備しないで，時が迫ってあせる．〔～粘〕しりが重い．長っ尻．〔～突〕しり．例〈狗舔～地奉承〉イヌが人のしりをなめるように，こびを売る．〔～眼〕肛門の別称．〔光～〕丸出しのおしり．〔撅～〕〔熟〕どっこいしょとへっぴり腰をする．また，どっこいしょと立ち上がるさま．例〈一～就坐在上席〉どかっと上座に腰を下ろす；(《儒林·2》)．②(動物の)しり．〈胡蜂的～上有刺〉スズメバチのしりには針がある．〔～肉〕家禽(ニワトリ・アヒル)のしりの上肉．③物体の末尾の部分．〔报～〕㊐ 新聞の副刊；本紙に対して．〔香烟～〕たばこの吸いさし．
〔屁股不干净〕 pìgu bù gānjìng〔熟〕しりが汚れている．㊖ 弱みがある．人に知られたくない欠点や誤りがあること．
〔屁股不沾炕〕 pìgu bù zhān kàng〔熟〕しりをオンドルにつけない．㊖ そそくさとして少しの時間もじっとしていない；中国北方では'炕'〔オンドル〕のへりに腰かけて話をする習慣がある．〈不吃，你也坐坐，别～！〉食べなくてもちょっとかけたらどう，ちょっとくらい休んでいってもいいじゃないか．
〔屁股臭了扔不下〕 pìgu chòule rēngbuxià〔熟〕自分の身内のものが悪いことをしたらほうっておけない．〈因为咱们是哥儿们，咱们姓在一个穷字儿上，～啊！〉おれたち兄弟分，おれたちの姓は貧乏というところにのっているんだ，身内のものがまずいことになったからってほうっておけるかよ．
〔屁股大吊了心〕 pìgu dà diàole xīn〔諺〕㊐ ㊖ ばか者・不注意者をののしる言葉；(《金瓶梅·31》)．
〔屁股后头作揖〕 pìgu hòutou zuòyī〔諺〕('瞎进情'と続き)人のしりの後ろからお辞儀をするのは好意の押しつけだ．むやみに人にへつらうことである．
〔屁股后头冒烟的〕 pìgu hòutou mào yān de〔熟〕乗用車に乗っている人；権勢のある官職についた人のたとえ．＝'屁股冒烟的'〈如今老毕是大干部了，进来出去的全是～〉今や老畢さんは大幹部となり，出入りする人はみな乗用車に乗っているような人ばかりだ．
〔屁股里吃人参〕 pìgu li chī rénshēn〔歇〕しりでニンジンを食べる．㊖('后补'と続き)後ろで精力をつける；'后补'が後で補う，後でお返しをするというところから，他人から好意を受けたとき，そのうち御恩返ししますの意で用いる．
〔屁股冒烟的〕 pìgu mào yān de〔熟〕㊋ しりから煙を出している人・もの．㊖ 1)乗用車を指す．2)乗用車に乗る人．高級幹部．
〔屁股上没疤疤〕 pìgu shang méi bābā〔熟〕㊋ しりに疵がない．㊖ やましいところがなく，脅迫されても恐れない；四川．
〔屁股上扎刀〕 pìgu shang zhā dāo〔歇〕しりに刀をつきたてる．㊖('离心远哩'と続き)心臓からはなれている；おかどちがいである．的外れである．
〔屁股震葫芦〕 pìgu zhèn húlu〔熟〕立て続けに放屁する．㊖ 極度に驚いたようす．＝'屁滚尿流'；(《西洋記·19》)．
〔屁滚尿流〕 pì gǔn niào liú〔成〕おならはするは，小便はたれ流すは；失禁するさま．恐れおののくさま．すっかり慌てふためいてしまったさま．非常に狼狽したさま．〈中国人先前听到俄国的'虚无党'三个字便吓得～〉中国人は以前ロシアの国の「虚無党」という三文字を聞くと恐れおののいた．〈两个人～答应了一声〉二人は恐れおののいて返事をした．〈惊得～〉とても驚いた；(《水滸·26》)．
〔屁话〕 pìhuà〔名〕㊋ ①くだらぬ話．問題にならぬ話．＝'闲言碎语' ②口にまかせてでたらめに言ったこと．＝'胡说八道'
〔屁精〕 pìjīng〔名〕㊋ ①軽佻な男．けばけばしく化粧をした男；㊇．②＝'马屁精'
〔屁老鸭子〕 pìlǎoyāzi ＝'屁鸭子'
〔屁帘(儿)〕 pìlián(r)〔名〕㊋ ①幼児があげる簡単なたこ；タケひごを束ね十文字にして紙をはった簡単なもの；北京．②'开裆裤'をはいた子どものおしりにつける防寒用の綿入れ；北京．③前髪；ひたいの前にきりそろえて垂らした短い前髪；北京．

屁帘（儿）

〔屁溜〕 pìliū〔名〕㊋ 素早い動作；㊇．〈一个～奔进磨房〉ぱっと粉ひき小屋に駆け込んだ．
〔屁溜风〕 pìliūfēng〔名〕㊋ すうっといなくなること．跡かたもなくなること．
〔屁瘤瘤儿〕 pìliúliur ＝'屁瘤儿'〔名〕㊋ よく放屁する人；北京．
〔屁篓子〕 pìlǒuzi ㊋＝'屁瘤瘤儿'；天津．
〔屁驴子〕 pìlúzi〔名〕㊋ ㊙ オートバイ．モーターサイクル．＝'摩托车'；東北．
〔屁泥〕 pìní〔名〕㊋ 取るに足りない人あるいはもの；天津．
〔屁屁溜溜〕 pìpiliūliū〔形〕㊋ ①ごきげんをとるさま．こびへつらうさま．おべっかをつかうさま；北．〈那些～的家伙，真叫人讨厌！〉あのおべっかをつかう連中は，本当にいやらしい．②言うことにまじめさがない；北．〈一天到晚说说笑笑，有点儿～的〉朝から晩までしゃべったり笑ったり，言うことにまじめさがない．
〔屁轻〕 pìqīng〔形〕㊋ 重さがない．㊖ 能力のないこと．
〔屁事〕 pìshì〔名〕①(軽んじて)何かのこと．〈～不懂〉何もわからない．〈～不干〉何もしない．〈真是的，～不用你操心，上的哪门子火！〉本当に，何もあんたは気を遣うことはないのに，どうしてそんなにかっかすることがあるの．②言うに値しないつまらないこと．〈干我～！〉私に関係があるもんか．〈防线丢了再回来就是，那算个～！〉防御線は失えばまた取り戻せばよい，それは言うに足りないことだ．
〔屁鸭子〕 pìyāzi〔名〕㊋ ㊖ ①屁；存在しないもののこと；北京．〈你懂个～！〉おまえに何がわかる．〈知道～！〉何も知らない．②ぼうっとしていて何も知らない子ども；北京．〈你这～，懂什么！〉おまえはぼうっとしていて何もわかっていない．
〔屁眼(子·儿)〕 pìyǎn(zi·r)〔名〕しりの穴．肛門．
〔屁也不顶〕 pì yě bù dǐng〔熟〕屁のつっぱりにもならぬ．
〔屁也不懂〕 pì yě bù dǒng〔熟〕何もわかっちゃいない．芋の煮えたのも御存知ない．

〔屁也不敢出〕pì yě bù gǎn chū 熟 ⓐ少しも声を出さない．うんともすんとも言わない；（《京本·12》）．

〔屁用〕pìyòng〔形〕まったく無用である．〈生产上不去，搞这些花里胡梢顶～〉生産が上がらないのに，こんなはでなことをしてもくその役にもたたない．

〔屁灶经〕pìzàojīng＝'屁嘴经'，'屁嘴牢曹经'〔名〕㊄ ①空念仏．そらごと．実現·実行しない話；㊃．〈依讲啥～！〉何を絵そらごとを言っているんだ．②失望や失敗に終わったことを表し，間投詞的に用いる：㊃．

〔钚〕

pì＝'铋'

〔俾㊀〕

pì〔俾倪〕（pìní）〔名〕㊎＝'埤堄'〔動〕横目で見る．にらむ．//㊀ bǐ

〔淠〕

pì〔淠河〕（Pìhé）〔名〕川の名；安徽省．

〔埤㊁〕

pì〔埤堄〕（pìnì）〔名〕㊎城壁の上の低い壁．ひめがき．//㊀ pí

〔辟㊁〕（①②③闢）

pì ①開く．何もないところに新しいものを作る．〈开天～地〉有史以来はじめてである．②排斥する．排除する．〈～邪说〉邪説を退ける．〈～谣〉（真相を明らかにして）デマを打ちくだく．うわさを消す．③透き通る．〈透～〉透徹している．④法．法律．〈大～〉昔，死刑を指した．//㊀ bì

〔辟缠〕pìchán〔動〕㊎アサをつむぐ．

〔辟除〕pìchú〔動〕㊎一掃する．掃除する．〈～民害〉民の害を除く．

〔辟聑〕pì'ěr〔動〕㊎耳をかたむけて聞く．

〔辟佛〕pìfó〔動〕㊎仏教を排斥する．

〔辟谷〕pìgǔ〔動〕道術の一種；穀物を食うことを避けて神仙を求める．〈服食～，希复幸女子矣〉丹薬を服して五穀を食べず，女子を寵愛することもなくなった；（《漢武故事》）．

〔辟汗草〕pìhàncǎo〔名〕㊖エビラハギ．シナガワハギ．＝'草木樨'

〔辟户〕pìhù〔動〕㊎扉を開ける．

〔辟荒〕pìhuāng〔動〕荒地を切り開く．

〔辟秽恶〕pìhuì'è〔名〕〈中医〉通常，伝染性疾患に使われる薬物で，汚濁邪気を予防または治療することをいう．

〔辟积〕pìjī〔動〕〈中医〉反復する．

〔辟举〕pìjǔ〔動〕㊎荒地を開く．

〔辟垦〕pìkěn〔動〕㊎開墾する．

〔辟纩〕pìlú〔動〕㊎アサ糸をつむぐ．

〔辟闾〕Pìlú〔名〕複姓．

〔辟门访落〕pì mén fǎng luò〔成〕'辟门'は門を開いて賢者を迎える意．'访'は訪問，'落'は開始の意．つまり皇帝になりたての時に群臣を招き求めることの意；（《今古·1》）．

〔辟面〕pìmiàn〔名〕ⓐ真正面．向こう．＝'迎面'〈～走来〉向こうからやって来た；（《兒女·14》）．

〔辟倪〕pìní〔動〕㊎にらむ．にらみ見る．

〔辟匿〕pìnì〔名〕㊎辺鄙な人里離れた所．

〔辟然〕pìrán ⓐ＝'匹然'

〔辟设〕pìshè〔動〕㊎設立する．開設する．〈～贸易会场〉取引会場を開設する．

〔辟田〕pìtián〔動〕㊎（田畑を）開墾する．荒地を切り開く．

〔辟违〕pìwéi〔形〕㊎よこしまである．

〔辟邪〕pìxié〔形〕㊎邪悪不正である．☞ bìxié '辟邪'

〔辟谣〕pìyáo〔動〕☞ 字解 ②．

〔辟易〕pìyì〔動〕㊎恐れ驚きしりごみする．〈仆侍～，无敢仰视〉従僕たちはしりごみして顔を上げようともしない；（《柳氏》）．

〔辟阴〕pìyīn〔名〕〈中医〉陰が陰を軽んじること；小陰である腎が太陰である脾を軽んじること．

〔媲〕

pì 並び競う．比肩する．〈～美〉美しさ·よさが匹敵する．比肩する．

〔媲美〕pìměi〔動〕㊎☞ 字解．〈可与《史记》～的《汉书》〉《史記》に匹敵する《漢書》．

〔媲偶〕pì'ǒu〔名〕㊎配偶者．〈召己～共食〉自分のつれあいを呼んで一緒に食べる；（《禮記·曲禮·疏》）．

〔擗〕

pì ①押しつめる．両方から押す；できもの·うみなど．②割く．切りとる．分ける．＝'副'

〔僻〕

pì ①へんぴである．〈穷乡～壤〉荒れはてたへんぴな土地．〈边疆～地小城〉国境のへんぴな田舎町．②あまり見かけない；おもに文字·書籍についていう．〈冷～〉あまり見かけない．③性格が偏屈である．〈乖～〉同上．〈孤～〉性格が一風変わっている．④人けがない．淋しい．

〔僻拗〕pì'ào〔形〕㊎不便である．遠く離れている．〈道路～〉道が不便である．

〔僻处〕pìchù〔名〕㊎へんぴな所．〈晓得在蝴蝶山下经过，先伏在那边～了〉蝴蝶山のふもとを通ると知って，先にそのへんぴな所で待ちうけます；（《二拍·31》）．

〔僻地〕pìdì＝'僻处'〈山村～〉山村僻地．

〔僻典〕pìdiǎn〔名〕㊎詩文の中でめったに見られない故事来歴．

〔僻格剌子〕pìgélázi〔名〕ⓐへんぴな所．すみっこ．＝'背旮旯子'

〔僻见〕pìjiàn〔名〕㊎かたよった見方．ひがみ．偏見．＝'偏见'

〔僻角〕pìjiǎo〔名〕㊄へんぴなすみ；四川．〈不管是闹市中区，还是～背巷，两年里竟开了三四十家！〉にぎやかな町中であろうと，へんぴな裏町であろうと，この2，3年のうちに，3，40軒も店が建った．

〔僻角儿〕pìjiǎor〔形〕㊄へんぴである．＝'背脚儿'，'[illegible]'；北京．〈住在个～地方儿〉へんぴな場所に住んでいる．〈**那地方儿可～喽**〉あそこは本当にへんぴだ．

〔僻径〕pìjìng〔名〕㊎人里離れた小道．

〔僻净〕pìjìng〔形〕ⓐ①静かでさっぱりしている；部屋などが．②＝'僻静'〈两个邀老都管～处说道：…〉二人は老都管を静かな所に迎えて言った，…；（《水滸·7》）．

〔僻静〕pìjìng〔形〕（場所が）へんぴで寂しい．ひっそりしている．〈趁着这个～地方，悄悄哭了一大阵〉この人けのない静かな所に隠れて，こっそりとしばらくの間泣いた．〈姑娘们便红着脸躲到～地方去听自己的心跳〉すると娘たちは顔を赤らめて，人けのないところに身を隠して，自分の心臓の鼓動に耳をかたむけた．〈那燕北闲人便隐在一个～去处，一同瞻仰〉かの燕北閑人，そこで物陰に姿を隠しまして，一緒に仰ぎ見ておりました；（《兒女·首回》）．〈走上了里把路，到一个～去处〉1'里'ほど歩いて，とあるさびれた場所にまいりました；（《初拍·16》）．〈前面梅岭，好生～，虎狼劫盗极多〉ゆく手の梅嶺というところはとてもへんぴなところで，トラやオオカミ，それに盗賊がうようよいます；（《清平·陳巡檢》）．〔～处〕へんぴで静かな所．例〈两人走在～说话〉二人は物陰へ行って話を始めた；（《金瓶梅·7》）．

〔僻陋〕pìlòu〔形〕へんぴで開けていない．人里離れ開けていない．草深い．〈山村～，这些事便算大家都要打听的大新闻〉山村はへんぴであるから，これらのことは皆が尋ねたがる大ニュースの部類である；（《魯·彷·孤》）．

〔僻路〕pìlù〔名〕㊎（大道に対し）横道．

〔僻拗〕pìniù〔形〕ⓐへんぴで不便である．〈路又～，一向没人走动〉通りもへんぴで，行き来する人は全くいない；（《古今·3》）．

〔僻壤〕pìrǎng〔名〕㊎へんぴな所．〈穷乡～〉寒村僻地．

〔僻儒〕pìrú〔名〕㊎見識のない知識人．

〔僻时〕pìshí〔動〕ⓐ時代に合わない．運が向いていない．〈俺这～的货儿〉私という流行おくれの品；（《金瓶梅·75》）．

〔僻事〕pìshì〔名〕㊎①正しくないこと．ひがごと．曲事．②あまり見たり聞いたりしたことのない先例．

〔僻厅鬼儿〕pìtīngguǐr〔名〕ⓐ人里離れて住む幽霊；人に会うのをひどく恐れるもののたとえ．〈低头敛足，就似～一般〉頭を下げて足をすくめ，まるでこわがっている幽霊みたいだ；（《金瓶梅·72》）．

〔僻脱〕pìtuō ㊄＝'撇脱'；㊃．

〔僻违〕pìwéi〔動〕㊎もとる．違反する．〈～常理〉常理にもとる．

〔僻乡出好酒〕pìxiāng chū hǎojiǔ〔諺〕へんぴな田舎からよい酒が出る；つまらぬ所にも案外いいものがある．

〔僻巷〕pìxiàng〔名〕へんぴな路地．ひっそりした路地．〈这是～里一间木楼房，大概只有十来个平方米〉これはへんぴな路地の木造家屋で，およそ10平方メートルほどしかない．

〔僻邪不至〕pìxié bù zhì〔連〕〈中医〉体が壮健であれば病邪は侵入することができない．

〔僻性〕pìxìng〔名〕ひねくれた性質．悪いくせ．〈元来这丁生少年才俊，却有个～，酷好的是赌博〉もともとこの丁生，若くして優れた才の持ち主ですが，悪いくせがあり，賭博が非常に好きです；（《二拍·8》）．

〔僻鸭〕pìyā〔名〕㊄㊇（レコード·プレーヤーの）ピック·アップ；英語 pick up；㊁．

〔僻野〕pìyě〔名〕㊎人里離れた野原．

〔僻远〕pìyuǎn〔形〕人里離れはるかである．〈现在～的山区也能看到电影〉現在は人里離れたはるかな山間部でも映画が見られる．

〔僻字〕pìzì〔名〕めったに用いない文字．見なれない文字．なじみのない文字．

〔僻左〕pìzuǒ〔名〕㊎へんぴな所．

〔甓〕

pì 敷きがわら．

〔譬〕

pì 例える．たとえ．〈设～〉例える．

〔譬方〕pìfāng＝'比方'

〔譬解〕pìjiě〔動〕①ⓐいろんなものに例えながら，その字句を解釈する．〈众人一头看，一头说，一头～，也～不的当〉人々は見たり話したり，なぞを解いたりしているが，うまく解けない；（《官場·49》）．②よく納得がいくよう忠告·説明する．〈从各方面去～他〉各方面から彼が納得するよう忠告する．

〔譬况〕pìkuàng〔動〕㊎類推する．類似する．

〔譬如〕pìrú〔動〕例える．＝'比如'〈～说〉例えて言うと．㊀例えば．〈日常用品，～牙刷，香皂，毛巾等都包括在其内〉日常用品，例えば歯ブラシ，石けん，タオルなどその中に含まれる．〔～勿是〕㊄…していないようなものである；㊃．〔～朝露〕朝露のごとし．㊇命が

長くない．はかないもののたとえ；（曹操《短歌行》詩）．譬〕① もしも．〈～是坏思想，那就不必学〉もし悪い思想だったら，それは学ぶ必要がない．②㊖ たとえ…でも．〈～我已打死了，只不要开门〉たとえすでに私が打ち殺されてしまっていても，門だけは開けてはいけない；（《元曲・虎頭牌・4》）．③㊖ …するよりは．＝'与其'〈～这里闹镬铎，把似书房里睡取一觉〉ここでにぎやかにしているよりは，書斎で少し眠った方がよさそうだ；（《董西廂・1》）．

〔譬若〕pìruò ㊖＝'譬如'〈～锥之处囊中，其末立见〉例えば嚢中にある錐のように，その先はすぐ現れる；（《史記・平原君虞卿列傳》）．

〔譬喻〕pìyù〔名〕比喩．たとえ．〔動〕例える．＝'比喻'

［鷿］ pì〔鷿鷈〕（pìtī）〔名〕〔鳥〕カイツブリ．

［澼］ pì ①〔澼囊〕（pìnáng）〔名〕〔中医〕胃病の一つ；胃下垂・胃拡張・慢性胃炎など．②☞'洴澼'（☞'洴'）

［濞㊁］ pì 水の流れが激しいときに出る音．〈滂～沆溉〉ばしゃばしゃと音をたてて滔々と流れる；（《漢書・司馬相如傳》）．//㊀ bì

［睥］ pì〔睥睨〕（pìnì）〔動〕㊖ 見下す．〈～一世〉あらゆるものを眼下に見下す．睥睨する．

PIA ㄆㄧㄚ

［叱］ piǎ ㊄ ①〔動〕みずから，らっぱを吹く．ひけらかす；〔北京〕．〈他净～自己有多大能耐〉彼は自分がいかにできるかをひけらかしてばかりいる．②度を過ごして自制ができなくなる；〔北京〕．〈喝酒喝～了〉酒を飲んで自制ができなくなった．〈累～了〉どうしようもなく疲れた．③読みまちがえる；〔北京〕．〈那个字儿念～了〉あの字を読みまちがえてしまった．④〔動〕皮肉る；〔北京〕．〈把他～得一个子儿不值〉彼を全く値打ちがないもののように笑いものにした．■'僻'とも書く．

［嗁］ piǎ〔動〕㊄ ①けなす．皮肉る；〔東北〕．〈你不要～别人了！〉あなたは人をけなすのをやめなさい．②雑談する．〈～了一阵〉しばらく雑談した．

〔嗁稀〕piǎxī〔動〕㊄ 不首尾に終わる．うまくいかない；〔東北〕．〈这事～了〉この件はうまく行かなかった．

〔嗁子〕piǎzǐ〔名〕口のうまい人．よく弁のたつ人．

PIAN ㄆㄧㄢ

［片㊁］ piān（～子・儿）'片㊀①'に同じ；次の語彙のような場合この音．//㊀ piàn

〔片儿〕piānr〔名〕＝'片㊀①'；'相片儿'〔写真〕，'画片儿'〔絵カード〕，'唱片儿'〔レコード〕などの場合．☞'片儿 piànr'

〔片子〕piānzi〔名〕①名刺．＝'名片'②映画のフィルム；広く映画を指す．〈换～〉映画がかわる．③レコード．④エックス線撮影のネガ．〈拍张～检查一下〉エックス線の写真をとって検査してみる．☞'片子 piànzi'

［扁㊁］ piān ①☞〔語彙〕．②姓．//㊀ biǎn

〔扁舟〕piānzhōu〔名〕㊖ 小舟．〈一叶～〉一艘の小舟．一葉の舟．〈河面上风急浪湍，一叶～顺流而下〉川は風が強く流れが速く，小舟は流れにそって下った．〈想到古人～载酒的遗事〉昔の人が小舟に酒を載せた遺事を思った．〈后见越王义薄，～遨游五湖〉のちに越王が人情に薄いのを見ると，小船で五湖めぐりをしました；（《古今・34》）．〈～东下，淹泊建业，登瓦官寺阁〉小舟に乗って東に下り，建業に停泊したが，その時瓦官寺の高楼に登った；（《小娥》）．

［偏］ piān ①〔形〕かたよっている．傾いている．1）名詞（名詞性語素）を修飾する．〈～见〉☞〔語彙〕．〈～向〉☞〔語彙〕．2）述語・補語となる．ふつう前後に他の要素を伴う．〈太阳已经～西了〉太陽はもう西に傾いた．〈你的看法未免太～了〉きみの見方はひどくかたよっているといわざるをえない．〈这一笔写得太～〉この一画はかたよりすぎている．3）（'～于…'として）ある一面に重きをおく．〈他们～于教学，我们～于理论研究〉彼らは教育に力点をおき，我々は理論研究に重点をおく．4）動詞について，動作の結果を表す．〈镜子挂～了〉鏡が傾いてかかっている．〈这一枪～了一点儿〉この一発はちょっとそれてしまった．〈打得～些〉打って（急所を）少しばかりそれる；（《醒世・14》）．②〔副〕あいにく．折あしく；事態が期待・願望に反していることを表す．〈我有紧急事情要上街，自行车～给小王骑走了〉緊急の要件で街へ行こうと思うのに，自転車はあいにく小王が乗って行ってしまった．〈今天上午上英语，我的英语书～没带来〉今日午前に英語の授業があるのに，あいにく英語の本を持ってこなかった．③〔副〕あくまで；客観情況に反するようなことを押しとおそうとすることを表す．ふつう'要''不'とともに用いられる．〈你不叫我去，我～要去〉きみが行かせないといっても，私はどうしても行きます．〈你们～不走，看他怎么说〉きみたちがどうしても行かないといったら，彼はなんと言うだろうか．〈月下老～这等配合〉月下老人（縁結びの神）は，わざとこんな引き合わせをする；（《金瓶梅・2》）．④〔副〕…だけ；主語の前に用い，主語の範囲を限定する．不満の語気を含む．〈大家都出去锻炼身体了，～你一个还坐在那里看书〉みんな運動をしに出かけたのに，きみ一人だけじっと本を読んでいる．〈大家都来了，～小王没有来〉みんな来たのに，小王だけが来ていない．〈别的都出一千贯，～你只出五百贯〉他の人はみな1,000'貫'出したのに，おまえだけが500'貫'しか出さない；（《古今・36》）．〈众人都烦恼，～你恁欢悦〉みんなが悩んでいるのに，あなただけが楽しんでいる；（《董西廂・2》）．〈～是这三件事〉たったこの三つの事柄だけです；（《警世・13》）．⑤〔動〕応対語．さきに，あるいはもうお茶や食事を済ませたときにいう．多く'了'をつけて用いる．〈我～过了，您请吃吧！〉私はさきに済ませました，あなた，どうぞお召しあがりください．〈我们～了！〉私たちはおさきに食事は失礼しました；（《紅樓夢・14》）．⑥〔動〕㊄ えこひいきする；〔北京〕．〈对谁也不～〉だれをもえこひいきしない．〈他净～着一面儿说话〉彼は一方の肩ばかりもって話をしている．⑦〔形〕正統でない．正式でない．〈～房〉（正妻に対し）妾．〈～方〉☞〔語彙〕．〈什么～的庶的，我也不知道〉妾の子だとか私生児とかなど私も知らない；（《紅樓夢・27》）．⑧側面．〈西～小书院〉西側の小さな書院；（《醒世・13》）．⑨〔名〕姓．

〔偏爱〕piān'ài〔動〕偏愛する．えこひいきする．〈母亲常常～幼子〉母親はいつも下の子ばかりかわいがる．〈由于父母～，看不见孩子的坏行为〉親の欲目で，子どもの不品行に気がつかない．〈为少数人所～〉少数の人から偏愛される．〈动不动推说爹娘～〉ともすると父母がえこひいきしていると言い出す；（《古今・10》）．

〔偏安〕piān'ān〔動〕㊖ ①封建王朝が中原の地を失って，わずかに残った領域を支配している．〈他原索取旧疆，所以～南渡，无志中原〉彼（南宋の第一の皇帝趙構，呉王銭鏐の転生者）はもともと旧領土をとり戻そうとしたからひとまずそこを支配するため南下し，中原を（金から取り戻そうとは）考えていなかった；（《古今・32》）．〔～一隅〕（敵の侵攻をうけ）かろうじて国の一隅にふみとどまる．㊇〈康王泥马渡江，弃了汴京，～，改元建炎〉康王は（神から授かった）泥のウマに乗って長江を渡り，汴京をすて，一隅に甘んじて，建炎と改元した；（《警世・12》）．②しばらく他所に身を寄せる．

〔偏瓣花〕piānbànhuā〔名〕〔植〕ユガミバナ；ノボタンの一種．

〔偏杯〕piān, bēi ㊖〔動〕こっそりと人より先に酒食をいただく．〈今日我偏了杯，重复吃了双席儿，不坐了〉今日，私は先にごちそうをいただいており，重ねての二つの酒席でしたので，出席しないことにします；（《金瓶梅・34》）．〔名〕（piānbēi）こっそりと人より先に飲む酒．

〔偏北〕piānběi〔動〕北の方に寄る．〈请你～一点站！〉もう少し北寄りに立ってください．〔～风〕北寄りの風．

〔偏倍〕piānbèi ＝'偏背'〔動〕㊖ うまくやる．（自分だけ）甘い汁を吸う．〈钱物平分，我只有这一件～得你们些子〉財物は公平に分けた，ただこの一つがおまえたちよりいくらかうまくやったってわけよ；（《警世・37》）．

〔偏倍尔〕piānbèi'ěr〔名〕〔地〕〔独〕ベンベルグ．

〔偏苯三酸〕piānběnsānsuān〔名〕〔化〕トリメリット酸．〔～盐〕トリメリテート．

〔偏不凑巧〕piān bù còuqiǎo〔連〕あいにく都合が悪い．間が悪い．轉あいにく．〈～碰见了那家伙〉あいにくとあいつに出くわした．

〔偏不的〕piānbude ㊖＝'怪不得'

〔偏才〕piāncái〔名〕小才．小器用な才．ある方面だけの特殊な才能．小利口．〈开头，同学们以为沈老师在语文上可能有点什么～〉最初，クラスメートたちは，沈先生は文学に関して何かちょっとした才能があるのかも知れないと思っていた．

〔偏财儿〕piāncáir〔名〕ぼろいもうけ．悪銭．かけごとなどで得た金．不浄な財産．

〔偏彩儿〕piāncǎir〔名〕宝くじなどで得た金．

〔偏差〕piānchā〔名〕①ずれ．偏差．誤差．ひずみ．偏向．かたより．〈纠正了～〉ずれを正した．〈第一发炮弹打歪了，修正了～后，第二发便击中了目标〉1発目の砲弾はそれてしまい，ずれを修正したのち，2発目は目標に命中した．〈我们队伍内部可能出现思想上，政治上和工作上这样那样的～〉我々の隊列の内部に思想上・政治上・活動上であれこれの偏向が現れることもあろう．〔～行为〕社会文化の基準と逸脱したり衝突したりしている行為；その範囲は犯罪行為や違法行為より広い．②（仕事上の）不足や行きすぎ．誤り．〈防止～，不要冤枉一个好人〉行きすぎを防止し，一人の善人を悪ものにしてはいけない．〈工作上出了些～〉仕事にいくつかの誤りが出た．③トラブル．悶着．〈闹出～〉悶着を起こす．④〔数〕デフレクション．デバイエーション．〔～参数〕〔数〕ストラグリング・パラメータ．〔～计算机〕〔機〕ドリフト・コンピューター．

〔偏厂儿〕piānchǎngr〔名〕〔語〕まだれ；漢字偏旁の一つ；'广'．〔秃～〕がんだれ；'厂'．

〔偏宠〕piānchǒng〔動〕偏愛する．

〔偏出〕piānchū〔名〕庶子．妾腹の子．〈舍弟有个儿子，也是～，今年七岁了〉弟には男の子がひとりありまして，これもまた庶子で，今年7歳になります；（《西遊・47》）．

［偏搭搭儿］ piāndādār〔名〕㊍男式ヘアスタイル．左右に分け一方を多めにするスタイル．七三に分ける髪形．＝'偏分〔名〕'

偏搭搭儿

［偏待］ piāndài〔動〕一方ばかりたいせつに扱う．待遇を不平等にする．えこひいきの待遇をする．

［偏宕］ piāndàng〔形〕㊢よこしまで道理にはずれている．

［偏刀］ piāndāo〔名〕平削り用の刃物．片刃バイト．

［偏低］ piāndī〔形〕低すぎる．低きに失する．

［偏殿］ piāndiàn〔名〕寺院などの両側の殿．＝'配殿'〈出殿后，转行廊，至一～〉正殿を出ると，廊下をまわって，そでの御殿にやってきました；（«古今·34»）．

［偏东］ piāndōng〔動〕東の方に寄る．

［偏东雨］ piāndōngyǔ〔名〕㊍夏のにわか雨；四川．〈晴天下了一场～〉天気雨が降った．

［偏洞］ piāndòng〔名〕主要なほら穴の横にある穴．

［偏动电铃］ piāndòng diànlíng〔連〕㊧バイアス電鈴．

［偏动切断机］ piāndòng qiēduànjī〔連〕㊥バイアスカッター．

［偏饭］ piānfàn〔名〕特別な食事；一般のものよりいい食事．〈吃～〉特別な食事をする．㊓特別な配慮を受ける．＝'偏食'

［偏方(儿)］ piānfāng(r)〔名〕㊥中医民間に伝わり，中国医学の書物にない中国薬学の処方．経験だけに基づく処方．〈臬台道：'莫非是个～？'〉臬台は，おそらく民間の処方箋でしょう，と尋ねた；（«二十年·27»）．［～儿治大病］〔諺〕素人の処方で大病が治る．素人のやることでも案外役にたつことがある．

［偏房］ piānfáng〔名〕妾．そばめ．側室；'正配'に対して．〈本地大户，情愿出许多银钱讨他做～〉地元の大金持ちが，大金をなげうって妾にもらいたがっていた；（«醒世·5»）．

［偏废］ piānfèi〔動〕(片一方を重くみて)他の一方をおろそかにする．一方をないがしろにする．偏る．〈工作与学习，二者不可～〉仕事と学習は，二者どちらをおろそかにしてもいけない．〈民主和集中不可～〉民主と中央集権のいずれに偏ってもならない．

［偏分］ piānfēn〔動〕頭髪を七三くらいに分ける．〔名〕七三分けの髪型．［～头］㊍同上．

［偏风］ piānfēng〔名〕㊥中医中風．

［偏锋］ piānfēng〔名〕①書道で筆の穂先を斜めにねかした書き方．〈他的楷书常用～，别具一格〉彼の楷書はいつも筆をねかして書き，独特なスタイルである．②文章·談話など側面から説き起こすやり方．正道からはずれている方法．〈作一篇～文章〉遠まわしの文章を作る．まわりくどい言い方をする．［～话］あてこすりの言葉．

［偏高］ piāngāo〔形〕高すぎる．高きに失する．

［偏格］ piāngé〔名〕偏体の格；五言絶句·五言律詩では平起式を偏格とし，七言絶句·七言律詩では仄起式を偏格とする．

［偏冠树］ piānguānshù〔名〕㊑不均斉木．

［偏光］ piānguāng〔名〕㊒偏光．［～镜］［～三菱镜］偏光プリズム．ニコル．［～显微镜］偏光顕微鏡．

［偏过了］ piānguòle〔応〕㊔(食事を)済ませました；食事はまだかと尋ねられたとき．〈你吃饭了吗？——～！〉食事をしましたか．——お先にすませました．〈大人吃过饭没有？黄道台说，'～'〉閣下には食事はお済みでしょうかと聞けば，黄道台は，済ませました，と言った；（«官場·4»）．

［偏航］ piānháng ㊇〔名〕かたゆれ．オフ·コース；航路を外れての飛行．［～表］㊥航路偏流測定器．［～计］㊥ヨーイング計．［～角］かたゆれ角．〔動〕航路を外れて飛行する．

［偏好］ piānhǎo ＝'偏巧①'☞次項

［偏好］ piānhào〔動〕耽ける．特別に好む．〈他对球类运动都饶有兴趣，而对于打网球，尤为～〉彼は球技には特に興味があり，テニスはとりわけ好きである．☞前項

［偏护］ piānhù〔動〕(一方だけ)かばう．ひいきにする．肩をもつ．＝'偏爱'〈母亲～她〉母親は彼女の肩をもっている．〈法律不能～贵族〉法律は貴族だけをかばうわけにはいかない．

［偏乎］ piānhu〔動〕㊢(…に)傾く．(…の)嫌いがある；oo元．〈～溺爱〉溺愛に傾く．

［偏花儿］ piānhuār〔名〕㊍片方の目に欠陥のある人を指す．

［偏怀浅戆］ piān huái qiǎn gàng〔成〕片面に固執して知も浅く愚かなもの；'偏怀'は偏執，一面的な考え方．'浅戆'は知恵の浅い愚者．〈周瑜小子，～，自负其能，辄欲以卵敌石〉周瑜のこわっぱめ，愚かな偏執者め，その才能を自負して，卵で石に向かおうというのか；（«三國·47»）．

［偏激］ piānjī〔形〕(意見·主張などが)過激である，いびつである．〈想法～〉考えがいびつだ．〈贵报言论过于～〉貴紙は言論が過激すぎる．

［偏架］ piānjià〔名〕けんかの仲裁で一方の肩をもつこと．〈拉～〉同上をする．

［偏见］ piānjiàn〔名〕①偏見．先入観．ひがめ．〈使人产生～〉人に偏見をもたせる．〈那是你的～〉それはきみのひがめだ．〈传统的～〉伝統的な偏見．②頑固な考え．

［偏将］ piānjiàng〔名〕副将．〈安禄山奏为～〉安禄山が上奏して副将とした；（«唐書·張孝忠傳»）．

［偏角］ piānjiǎo〔名〕①㊒偏角．方位角．ギャング角．＝'磁偏角'②㊋(風の)偏角．

［偏襟］ piānjīn〔名〕中国服の片方に寄っている前身ごろ．

［偏紧］ piānjǐn〔動〕締めすぎる．緊張しすぎる．

［偏颈］ piānjǐng〔名〕㊍首の曲がった人；四川．

［偏句］ piānjù〔名〕㊖従文．

［偏科］ piānkē〔名〕ある科目の学習を重視して，他を軽視すること．

［偏口］ piānkǒu ＝'偏口鱼'〔名〕㊗ヒラメ．＝'比目鱼'

［偏枯］ piānkū〔名〕㊥中医脳卒中後遺症の半身不随の病気．＝'半枯'，'偏瘫'［～之病］半身不随の病気をいう．〔形〕①偏っている．一部分は盛んで，他の一部分はさびれている．一方に傾ける．双方の釣り合いがとれていない．〈好像只有这样才使世界上的颜色平均分配，而不至于太～〉このようであってはじめて世界じゅうの色彩のバランスがよくなり，偏りすぎずにすむようである．②不公平で一方だけが損をする．

［偏狂］ piānkuáng〔名〕偏執狂．

［偏劳］ piānláo〔応〕ご苦労をおかけします．〈～你了！〉わざわざご苦労さまでした．〈你就多～吧！〉よろしくお願いします．〈请你～吧，我实在脱不开身！〉どうぞよろしくお願いします，まったく忙しくて手が放せないものですから．〈～之至〉あんたにはたいへんご苦労をおかけしました；（«兒女·32»）．〔動〕めんどうをかける．煩わす．〈让他～吧！〉彼にお願いすることにしよう．〈这事只好～你们两位了〉この事はきみたちお二人を煩わすより仕方がなくなった；（«魯·彷·肥»）．

［偏了］ piānle〔応〕食事を済ませてきました．＝'偏过了'〈宝玉道：我们～〉宝玉はぼくたちはもう済ませてきましたと言いました；（«紅樓夢·14»）．

［偏离］ piānlí〔動〕逸脱する．背離する．離れる．(誤った方向に)傾く，ずれる．〈～了革命路线〉革命路線から逸脱した．〈这使企业～了社会主义方向〉これは企業を社会主義の方向から逸脱させた．〈～中心〉中心からはずれる．〈你别让我们的心～正道！〉きみは私たちの心を正道からはずれるようにしてはいけない．〔名〕㊥デフレクト．［～航向］オフ·コース．［～率］㊇偏倚率．

［偏怜之子，不保业］ piānlián zhī zǐ, bù bǎo yè〔諺〕('难得之妇，不主家'と続き)かわいがりすぎた子どもは仕事を継ぐことができず，美人の妻は家を守ることはできない；（«遼史»）．

［偏怜子］ piānliánzǐ〔名〕㊀末の息子．

［偏磷酸］ piānlínsuān〔名〕㊬メタ燐酸．

［偏流］ piānliú〔名〕①㊥ドリフト．［～计］ヨーイング計．②㊇㊏偏流；飛行機が気流のために，あるいは船が海流のために予定の航路からかたよること．また，かたよった角度．③㊧バイアス電流．［～计］偏流計．［～角测定器］同上．

［偏盲］ piānmáng〔名〕①㊩部分色弱．②片方の目が見えない．〈家富而目～〉家は豊かだけれど目は片方がつぶれている；（«漢書·杜欽傳»）．

［偏毛根朋友］ piānmáogēn péngyou〔熟〕㊍幼な友達．＝'毛根儿朋友'；四川．〈他的～刘大旺〉彼の幼なじみの劉大旺．

［偏门儿］ piānménr〔名〕①側門．②正統でないやり方·手段．手練手管．

［偏南］ piānnán〔動〕南の方にかたよる．

［偏拗］ piānniù〔形〕強情である．偏屈である．

［偏旁(儿)］ piānpáng(r)〔名〕漢字の偏旁．

［偏陪］ piānpéi〔動〕㊀先に失礼する．〈今日且～，在家下料理〉今日はひとまず先に失礼して，家で準備します；（«初拍·18»）．

［偏硼酸］ piānpéngsuān〔名〕㊬焦性硼酸．

［偏裨］ piānpí〔名〕①㊢高級武官．②副将．＝'偏将'，'裨将'〈前锋破敌，乃～之事耳〉先がけして敵を討つのは，副将の仕事；（«三國·95»）．

［偏僻］ piānpì〔形〕辺鄙である．〈地点～〉場所が辺鄙である．〈～穷苦的村庄〉辺鄙で貧しい村．〈住在～的乡间〉草深い田舎に住む．〈～字样〉見たことのないような文字．

［偏偏］ piānpiān〔副〕①あいにく．折あしく；'偏'に同じだが，この用法では主として'偏偏'を用いる．動詞の前では'偏'に換えてもよい．〈～碰上小王叫我帮他收拾一下东西，耽误了一些时间〉あいにく小王につかまって整理の手伝いをさせられ，時間をむだにしてしまった．〈我好容易打听到了他住的地方，～他又到外地去了〉やっとのことで彼の住所をたずねあてたのに，あいにく彼はまたよその地へ行ってしまった．②あくまで；'偏'に同じ，この用法では主として'偏'を用いる．〈忽然起风了，大家都劝他坐汽车回去，可是他～要骑自行车〉急に風が出てきたので，みんな自動車で帰るように勧めるのに，彼はどうしても自転車で行くと言い張ってきかない．〈问题都解决了，你为什么～要钻牛角尖？〉問題はすべて解決をみたのに，あなたはどうしてつまらないことをあくまであげつらおうとするのか．③…だけ；'偏'に同じ．この用法では多く'偏偏'として用いる．〈大家都认真听老师讲课，～他一个人在看小说〉みんなま

じめに先生の授業を聞いているのに，彼一人だけ小説を読んでいる．〈我们都去了，～你没去〉我々はみな行ったのに，きみだけが行かなかった．〈～有钱人家规矩这样多〉金のある家に限ってきまりがこのように多いんです．

［偏偏倒倒(的)］piānpiāndǎodǎo(de)〔形〕㊁ ① しっかり立てないさま；四川．〈躺了一个多月才爬起来，～的，站都站不稳〉1 か月余り寝ており，やっと起きると，ふらふらと，きちんと立てない．② 傾いているさま；四川．〈～的矮瓦房〉傾いている低いかわら屋根の家．

［偏偏ㄦ］piānpiānr〔名〕㊁ 壁にそって建てられた簡易家屋；四川．〈搭了个～做灶房〉壁にそって小屋を建て台所にする．

［偏颇］piānpō〔形〕㊢ 一方に偏っている．不公平である．偏頗ぱである．正道をはずれる．〈用～的眼光看人〉ひがんだ目で人を見る．〈这篇文章的立论失之～〉この文章の論の立て方は一方に偏りすぎている．〈这种看法未免～〉このような見方はまあ偏っていることになる．

［偏钱］piānqián〔名〕㊀ 人をだましてもうけた金．

［偏巧］piānqiǎo〔副〕① 折よく．ちょうど．＝‘恰巧’〈正在找他，～他来了〉ちょうど彼を捜しているところへ，彼はやって来た．〈～第一趟就给他碰见〉はじめて出かけて行ってちょうど彼と出くわすなんて．〈大伙ㄦ正要找她算帐，～她进来了〉みんなが彼女と結着をつけようと彼女をさがしていたところに，ちょうど彼女が入ってきた．②＝‘偏偏①’〈我找他两次，～都不在家〉ぼくは彼を二度訪ねたが，あいにく留守だった．

［偏妾］piānqiè〔名〕㊢ 妾しょう．

［偏肉果］piānròuguǒ〔名〕㊥ 片肉果．

［偏三偏四］piān sān piān sì〔成〕続けて常軌をはずすこと．偏向を繰り返すこと．

［偏色盲］piānsèmáng〔名〕半色弱．

［偏厦ㄦ］piānshàr〔名〕① 語 がんだれ；部首の一つ；‘厂’．② ㊁＝‘偏梢(子)’；東北．

［偏衫］piānshān〔名〕袈裟けさ．〈那包袱也无甚么值钱之物，左右是和尚的破～、旧帽子〉そんなふろしき包みなんか，たいした金目のものでもあるまい，どっちみち和尚のぼろ袈裟か，帽子だろう；（《西遊・41》）．

［偏闪］piānshǎn ㊀＝‘偏心’

［偏晌］piān，shǎng〔動〕㊁ 正午を過ぎる；㊒．

［偏晌ㄦ］piānshǎngr〔名〕㊁ 正午すぎ；㊒．

［偏梢(子)］piānshāo(zi)〔名〕㊁ 母屋の両側に建てられたわらぶきの家屋；湖南．〈还有几间作为杂屋的～子〉さらにあと数間ある雑居部屋としての家屋もついていた．

［偏生］piānshēng〔副〕① ㊁＝‘偏偏① ②’；㊒，又㊀．〈他～又是早就存了歹心〉事もあろうに，彼はまたとっくに悪心を抱いていたのだった．〈大家都同意了，～他不同意〉みんなが同意したのに，彼はどうしても同意しない．〈～家里亲戚又来了，…〉あいにく家では親戚せきがやって来て，…；（《紅樓夢・12》）．② ㊀ 折よく．うまく．うまい具合に．〈～遇着你这个伶俐女儿，…〉おまえという利口な娘にうまく出会って，…；（《醒世・3》）．

［偏师］piānshī〔名〕補助軍．援軍；主力軍を側面(左翼や右翼)から助ける部隊．

［偏食］piānshí〔名〕① 天 ‘日偏食’〔太陽部分食〕と‘月偏食’〔月の部分食〕の総称．＝‘偏蚀’［～始］‘偏食’の始まり．［～终］‘偏食’の終わり．② 偏食．③ 特殊な配慮．援助．〈一些地方用给～的办法搞了一个样板〉あるところでは偏った配慮の方法で一つの典型をつくった．

［偏蚀］piānshí＝‘偏食①’

［偏是］piānshì〔副〕①＝‘偏偏③’〈～我入社就得带两头骡子？〉私だけは社に入るのに 2 頭のラバをつれてこなければいけないのか．〈～这几句话听得明白〉この言葉だけはよく聞こえた；（《照世盃・2》）．② あいにくなことに；連用して，あいにく…なればなるほど．〈～谋生忙，便～多碰到些无聊事〉あいにくなことに食うために忙しければ忙しいほど，いわれもない事に余計にぶつかる；（《魯・故・奔》）．

［偏室］piānshì〔名〕側室．妾．

［偏手(ㄦ)］piānshǒu(r)〔名〕㊀ ① 他人をだましてこっそり手に入れた金銭．〈既是偷了四个，怎么只拿出三个来分，预先就打起一个～？〉四つ取っておいて，なんで三つしか分けないのか，さては先に一つ失敬したんだな；（《西遊・25》）．② 争いごとの仲裁で一方の肩をもつこと．〈拉～〉同上をする．＝‘拉偏架’

［偏私］piānsī〔動〕一方に偏する．私情に偏る．ひいきにする．肩をもつ．

［偏松］piānsōng〔形〕ゆるすぎる．締まりがなさすぎる．だらけている．

［偏酸］piānsuān〔名〕化 異性酸．

［偏穗姜］piānsuìjiāng〔名〕植 カタヨリボショウガ；ショウガの一種．

［偏瘫］piāntān 医〔名〕半身不随．〔動〕半身不随になる．

［偏袒］piāntǎn ㊢〔動〕えこひいきする．一方の肩をもつ．かばう．肩入れする．加担する．〈用～的眼看〉ひいき目で見る．〈有所～〉えこひいきするところがある．〈法庭应该秉公处理，不可～任何一方〉法廷は公正にやるべきであって，どちらか一方に偏ってはいけない．〔名〕えこひいき．〈那是～〉それはえこひいきだ．

［偏疼］piānténg〔動〕(子どもや年下の者を)偏愛する；俗語．〈妈妈多么～儿子呀！〉お母さんはなんて男の子を偏愛するんだろう．〈也难怪大人都～他，他实在是个可爱的孩子〉大人がみんな彼を特にかわいがるのも無理がない，彼は本当にかわいい子どもだもの．

［偏提］piāntí〔名〕㊢ 酒を入れる器．おちょうし．〈鸬鹚杯、琥珀杯、琉璃盏、镂金～各十事〉‘鸕鷀’の杯・琥珀はくの杯・ガラスの盞さん・金をちりばめた酒器それぞれ10個；（《師師》）．

［偏题］piāntí〔名〕偏った問題．ひねくれた問題；試験などの．〈出～〉偏った問題を出す．

［偏听］piāntīng〔動〕一方の言葉だけを聞く．〈～左右亲近的人的话〉身近の親しい人の言葉だけを聞く．〈～一面之辞〉一方の言葉だけを聞く．［～偏信］〔成〕一方の言葉だけを聞き一方だけを信用する．一方だけ重用する．一方的な情報．例〈要全面听取各方意见，公正处理，防止～，草率从事〉各方面の意見を聞き公正に処理しなければならず，片方の言葉だけを聞いて，片方だけ信用し，軽々しく事に当たるのは防がなければならない．［～生奸，独任成乱］〔成〕一方の言葉だけを聞いていると姦計かんを生み，一人に任せると叛乱をかもすようになる；（《史記・鄒陽列傳》）．［～则蔽］〔成〕片一方の言葉を聞いていると必ず真相がわからないものであるから，両方の言葉を聞くべきだ．

［偏头风］piāntóufēng〔名〕中医 偏頭痛．

［偏头痛］piāntóutòng〔名〕医 偏頭痛．

［偏微分］piānwēifēn〔名〕数 偏微分．

［偏位］piānwèi〔名〕㊢ 狂い．

［偏屋］piānwū〔名〕㊁ ‘正房’のわきの小部屋；㊒．

［偏西］piānxī〔動〕(太陽が)西に傾く．〈太阳～了〉太陽が西に傾いた．

［偏析］piānxī〔名〕金属が凝固するとき，成分が不均等に分布した現象．

［偏喜］piānxǐ〔副〕㊀ かえって…をしたがる．…しがちである．甘んじて…する．〈～作个山冈子，流为强盗〉甘んじて山賊を働いたりして，強盗になりさがる；（《兒女・40》）．

［偏嫌］piānxián〔動〕不満である．〈她～他小看女同志〉彼女は，彼が女性同志を軽視するのを不満に思っている．

［偏乡僻壤］piān xiāng pì rǎng〔成〕僻地へき．人里離れた所．

［偏向］piānxiàng〔名〕① 正しくない傾向．偏向；多く政策の左寄りや右寄り．〈左倾错误的～〉左翼的な誤りの偏向．［～角］物 偏向角．光線の錯行の角度．［～运动］偏い揺れ．②（ある一方に対して）無原則に支持したり加担したりすること．不公正．〈很多人心里添了一个疙瘩，怀疑干部有～〉多くの人が胸にしこりを抱き，幹部にえこひいきがあるのではないかと疑った．〔動〕えこひいきする．肩をもつ．〈谁也不兴～谁！谁都一样，一碗水要端的平平的〉だれもえこひいきしてはいけない，みんな同じで，一杯の水は平らに持たなければならない．

［偏小］piānxiǎo〔形〕小さすぎる．〈缩小～〉あまりにも小さく縮める．

［偏斜］piānxié〔動〕ゆがむ．偏る．〈他的鼻子有些～〉彼の鼻は少し曲がっている．〈他～着眼一瞅，囤里约莫有一石粮食〉彼は横目で，穀物置き場にはおよそ 1 ‘石’の穀物があるとにらんだ．〔名〕機 デフレクト．クラブ・レーン．［～度］ひずみ．

［偏心］piānxīn〔動〕一方面に偏る．公正でない．〈照料人家的孩子和自己的孩子完全一样，丝毫不～〉人の子どもを自分の子とまったく同じように扱い，少しもえこひいきしない．〈父母的～〉親の欲目．［～眼(ㄦ)］偏見．ひがめ．えこひいき．偏愛．例〈你对他有些～〉きみは彼にひいきしている．例〈妈妈～ㄦ，背地里老给妹妹买东西〉お母さんは不公平で，こっそりいつも妹にものを買ってやる．例〈孩子们最怕遇上～的后娘啊！〉子どもたちはえこひいきな心をもっているまま母に出会うのをいちばん嫌う．［～眼子］㊁ 公平でない；東北．例〈谁～，想给亲的热的多分点ㄦ，我不饶他！〉だれか公平でない人がいて，親戚せき・友人によけいに分配しようとしたら私はその人を許さない．〔名〕機 かたより．偏心．心違い．［～刀架］心違いカッター・ホルダ．［～度］体 偏心；フェンシング．［～环形缝隙］偏心すきま．［～角］数 離心角．［～距］偏心距離．［～量］偏心量．［～率］数 離心率．［～轮］偏心輪．［～机构］偏心輪機構．［～误差］数 離心誤差．［～压力机］エキセン．［～载荷］物 偏心荷重．［～轴］カムシャフト．

［偏性腐生菌］piānxìng fǔshēngjūn〔連〕植 特殊な情況のもとで，死物に寄生して生活している寄生菌．＝‘偏性寄生菌’

［偏压］piānyā〔名〕物 バイアス．バイアス電圧．［～电池］バイアス電池．［～电流］バイアス電流．［～控制］バイアス・コントロール．［～脉冲］バイアス・パルス．［～线卷］バイアス巻線．

［偏要］piānyào〔副〕① わざと…したがる．好きこのんで…したがる．〈你～和这样的人交朋友，倒霉了吧！〉きみはこのような人とばかり付き合いたがるもんだから，ばからしい目にあったのだろう．〈你不和他好，他～和你好〉あなたは彼と仲が良くないが，彼はあなた

と仲良くしようとしている. <～趁这个当儿热闹我, 是个什么讲究？>わざわざこんな時に招じ入れてごたごたするのはどういうつもりなのだ；(«兒女·15»). ② あくまで…しようとする. 無理に…しようとする. <～娶他回去>無理に彼女をめとって帰ろうとする；(«醒世·3»).

〔偏宜〕piānyí〔動〕都合をよくする. 利益をはかる. もうける. 大目にみる. ＝'便宜'

〔偏移〕piānyí〔名〕㊥ シフト. スイプト. マイグレーション. 〔～电场〕㊥ バイアス電界. 〔～畸变〕㊥ バイアス歪み.

〔偏倚〕piānyǐ ㊥＝'偏颇'

〔偏乙烯〕piānyǐxī〔名〕化 ビニリデン.

〔偏又〕piānyòu〔副〕㊞ あいにくにも. <兄弟不幸, ～在他属下>私は不幸にもあいにく彼の配下におります；(«老残·7»).

〔偏于〕piānyú〔動〕㊥ (…の)方に傾く. …にかたよる；不完. <～保守的意见>保守に傾いた意見.

〔偏远〕piānyuǎn〔形〕離れて遠い. <～的山沟>人里離れた山あい. <～地区>僻地.

〔偏院〕piānyuàn ☞'正院'

〔偏灾〕piānzāi〔名〕㊥ 洪水干ばつによる災害.

〔偏凿儿〕piānzáor〔名〕㊢ 後頭部が出っぱった人；北京.

〔偏则〕piānzé ㊞＝'偏偏'

〔偏窄〕piānzhǎi〔形〕かたよっていて狭い. <心地～>量見が狭い；(«水滸·17»).

〔偏着〕piānzhe〔動〕肩をもつ. 偏る. 一方のみ重んずる. <我也不是～媳妇, 也亏这俩媳妇儿帮他>わたしは, 嫁の肩をもつというのでもありませんが, これも二人の嫁があの子に尽くしてくれたおかげです.

〔偏振〕piānzhèn〔名〕㊥ 偏り. <光的～>光の偏り. 〔～表〕㊥ ポーラリメータ. 〔～光〕偏光. 〔～化〕ポラライズ. 〔～计〕偏光計. 〔～角〕偏光角. ＝'起偏振角'〔～滤色镜〕偏光フィルター.

〔偏执〕piānzhí〔形〕偏執である. 頑迷である. かたくなである. 片意地である. <他性情～>彼は性質がかたくなだ. <他变得更～了>彼はいっそうかたくなになった. 〔～狂〕偏執病. ＝'妄想狂'

〔偏值〕piānzhí〔副〕㊞ あいにくちょうど. <～不在这会儿来了>よりによって留守に来るなんて. <～晋升又出去买东西去了>あいにく晋升はまた買い物に出かけていた；(«兒女·12»).

〔偏置〕piānzhì〔名〕㊥ 片寄り. 〔～接合〕心違い継手. 〔～汽缸〕片寄りシリンダー. 〔～绕组〕バイアス巻線. 〔～凸轮〕片寄りカム.

〔偏重〕piānzhòng〔動〕一方だけを重んじる. 偏重する. (…だけに)重点を置く；'～于'としても. <～于都市生活的描写>都市生活の描写に偏っている. <读书只～记忆而忽略理解是不行的>勉強は記憶だけを重んじ, 理解をおろそかにしてはいけない. 〔名〕片寄り.

〔偏轴〕piānzhóu〔名〕㊥ ムーブ・アサイド；フィギュア・スケート.

〔偏注〕piānzhù〔動〕㊥ ある面だけを重く見る；'～于'として用いる. <～于表面的宣传>表面的に宣伝だけを重視する.

〔偏转〕piānzhuǎn〔動〕㊥ 放射線·磁針·儀器の針などが外力の影響で方向や位置を変える. 一方に回転する. 偏向する. 〔～磁场〕偏向磁界. 〔～轭〕㊥ 円形の機械などの円形が不正であったり, 軸心線が一致しなかったりして回転の際に振れること. 〔～桨飞机〕㊥ チルト·プロペラ機. 〔～角〕偏向角. 〔～力矩〕傾斜トルク. 〔～器〕デフレクター. 〔～线圈〕偏向コイル.

〔偏坠〕piānzhuì〔名〕(中医) 陰嚢の片側が下垂する症状；睾丸炎·疝気などで.

〔偏左〕piānzuǒ〔動〕① 左に寄る. <这张桌子～安放>このテーブルは左寄りに置く. ② (思想が)左傾する. 極左の場合はよく<偏'左'>と表記する.

〔偏佐〕piānzuǒ〔動〕㊥ 補佐する.

[媥] piān 〔媥姺〕(piānxiān)〔形〕㊥ 軽やかにひらひらと舞うさま.

[犏] piān 雄の'黄牛'〔アカウシ〕と雌の'牦牛'〔ヤク〕との雑種第一代のウシ；ヤクよりおとなしく, アカウシより力が強い. 雌の産乳量が高いが, 雄は生殖能力がなく, 雌はアカウシかヤクと交配する. 中国西南地区に産す. <～牛>(-niú) 同上.

[翩] piān 速く飛ぶ.

〔翩翻〕piānfān〔形〕㊥ ① 上や下へ飛び動くさま. ② 鳥が軽やかに飛ぶさま. 木の葉が風に吹かれ飛ぶさま. <树头红叶～, …>樹頭の紅葉は風に翻えり, …；(«紅樓夢·1»).

〔翩翩〕piānpiān〔形〕㊥ ① 軽快に舞うさま. 軽やかに飛ぶさま. <花丛中蝴蝶～飞舞>花園を蝴蝶がひらひらと舞う. <空飞巧燕舞～>空をツバメが飛びまわっている；(«古今·15»). <～舞广袖>ひらひらと広いそでが舞う；(李白«高句驪»詩). ② 挙止洒脱なさま；多く青年男子を指す. <他是～出世的一位佳公子, 好像是生在我们的邻县峨眉县>彼はさっそうとした貴公子で, 我々の隣の県の峨眉県で生まれたらしい. 〔～风度〕風采が瀟洒である. なりがすっきりあかぬけしている；(«兒女·38»). 〔～少年〕瀟洒な若者.

〔翩然〕piānrán ㊥＝'翩翩①'〔～而至〕〔成〕軽やかにやって来る. 〔～飞舞〕ひらひらと飛び舞う.

〔翩舞〕piānwǔ〔動〕㊥ 飛び舞うさま.

〔翩跹〕piānxiān〔形〕㊥ 軽快に舞うさま. 〔～起舞〕ひらひらと舞う形容.

[篇] piān ①〔名〕篇. 編. 首尾の整った文章. 一冊の本の中で区切れる大きい段落. <凡向人前, 说成～, 道成溜>人前に出さえすれば, 本が1, 2冊できてしまうほどしゃべる；(«清平·快嘴»). ②(～儿·子)〔名〕字が書かれたり, 印刷してある一枚の紙. がり版のプリント. <歌～儿>譜面. ③〔量〕1) 文章の一編. <一～论文>一編の論文. 2) 紙やページ；1'篇'は2ページを指す. <三～儿纸>紙3枚. <这本书缺了一～儿>この本は一葉抜けている. 3) ㊞ 言葉の数を示す. <听得这～言语, …>この言葉を聞いて, …；(«醒世·13»). <颠倒说出一～来…>かえってひとくさりぺらぺらとしゃべり出し, …；(«清平·快嘴»). ④〔名〕姓.

〔篇幅〕piānfú(又) piānfu〔名〕① 文章の長さ. <这篇评论的～只有一千来字>この評論の長さは1千字あまりしかない. ② 紙幅. 紙面. <～有限>紙幅に限りがある. <我因限于～和材料, 不能对这些文献作很好的介绍>紙幅と材料に制限があるので, これらの文献の十分な紹介はできません.

〔篇翰〕piānhàn〔名〕㊥ ① 篇章. ② 多く詩文を指す.

〔篇籍〕piānjí〔名〕㊥ 書物. 書籍；一般には古書をいう.

〔篇目〕piānmù〔名〕書籍の篇章や標題の目録. 篇目.

〔篇什〕piānshí〔名〕㊥ «詩経»の雅頌は十篇を一什という. ㊨ 詩書.

〔篇首〕piānshǒu〔名〕詩·文章などの最初の篇.

〔篇页〕piānyè〔名〕ページ；多く抽象的な. <揭开了光辉的～>輝かしい一ページを開いた.

〔篇章〕piānzhāng〔名〕篇章. (抽象的な)文章. (広く)篇と章. <中日友好的新～>中日友好の新たな一章. <揭开了两国关系史上的新～>両国交渉史上の新しい一ページを開いた. 〔～结构〕文章の構造.

〔篇子〕piānzi〔名〕＝〔字解〕②；俗語.

[褊㊁] piān 〔褊衫〕(piānshān)〔名〕㊞＝'偏衫' <禅师将二物置于钵盂之内, 扯下～一幅, 封了钵盂口>禅師は, 二つの物を鉢の中に置いて, 袈裟一幅を引き裂き, 鉢の口を封じた；(«警世·28»). // ㊀ biǎn, ㊂ pián

[便㊁] pián ☞〔語素〕. // ㊀ biàn

〔便嬖〕piánbì〔名〕㊥ 皇帝のお気に入りの女性.

〔便辞〕piáncí〔名〕㊥ 婉曲な巧みな言い方. こじつけの言葉. <～巧说>こじつけて巧みに話す.

〔便腹〕piánfù〔名〕㊥ 太った腹.

〔便嬛〕piánguàn〔形〕㊥ 軽やかでうるわしいさま. 身軽でみやびやかなさま. ＝'便妍'

〔便娟〕piánjuān〔形〕㊥ ① 体の軽やかなさま. ② ぐるぐる舞うさま.

〔便佞〕piánnìng ㊥〔名〕口先ばかり巧みで実のないもの. 〔形〕弁舌が巧みである. おべっか使いである.

〔便辟〕piánpì〔名〕㊥ 人の意に迎合することのうまい人. 〔形〕人に上手にとり入る. <性～, 巧言语>人にとり入るのが上手で, 口も達者であった；(«小玉»).

〔便便〕piánpián〔形〕㊥ ① 太っている形容. <大腹～>便々たる太鼓腹. ② 言葉巧みである.

〔便旋〕piánxuán〔形〕㊥ ぐるぐる回るさま. ☞'便旋 biànxuán'

〔便易〕piányì〔動〕㊞＝'便宜 piányi〔動〕①' <多了岂不是白～他呢？>多すぎてはむざむざ彼にもうけさせるだけではないか；(«官場·17»).

〔便宜〕piányi〔形〕① 安い. <～货>安い品物. 安物. <～无好货, 好货不～>安かろう悪かろう. 〔～是个贵〕〔諺〕安物は高くつく. ② 都合がよい. うま味がある. 甘っちょろい. <说～话>うまそうな話をする. <～事>うまそうなこと. ぼろもうけのこと. <没有那么～的事>そんなうまいことってあるもんか. 〔動〕① 得をさせる. 都合をよくする. 利益になる. <要是这么办, 真～他了>こうすれば彼に得をさせることになる. <你早些与我做了老婆, 倒也～了你>おまえがさっさとわしの女房になった方がおまえの身のためになる；(«元曲·竇娥冤·2»). ② 便宜を与える. 便宜を受けさせる. <～了你>おまえに便宜をはかってやった. おまえを大目にみてやった. ③ ㊞ 得をする. <可见做恶人的到底吃亏, 做好人的到底～>よく分かるように悪人たるものは結局損をし, 善人たるものは結局得をするものである；(«古今·40»). 〔名〕① 利益. うまい汁. <占国家的～>国家からうまい汁を吸う. <爱占小～>小さな利益をむさぼる. <就许能把～哄到手>もしかしたらうまい汁にありつけるかもしれない. 〔～不过当家〕〔諺〕うまい事は自分の家を通りぬけない. 利益が外にはもれない. ㊨ 家の主人がいちばんうまい事をする. もうけは内輪で山分け. 例 <俗语说的, '～'你们是哥哥, 兄弟, 我们是姐姐, 妹妹, 又不是外人, 只管上来>ことわざにも「もうけは内輪で山分け」というじゃないの, 皆さんは兄弟, 私たちは姉妹, よその者ではなし, かまわないからいらしてください；(«紅樓夢·65»). 〔～不落外人〕〔諺〕うまい汁は他人に吸わせない. *〔～行事〕*事情を見て適当に事を処理する. 〔贪小～吃大亏〕〔諺〕小さなうま味をむさぼっ

て大損する. 一文惜しみの百知らず. ② ⊛有利なこと. 当然なすべきこと. ☞'便宜 biànyí'

[胼] pián ☞ 語素.

〔胼手胝足〕pián shǒu zhī zú〔成〕手にまめ、足にたこをつくる;営々として働くこと;(《荀子·子道》).

〔胼胝〕piánzhī ＝'胼胝'〔名〕(手足にできる)たこ. 皮膚の硬結. ＝'趼子'〔～体〕㊀胼胝体. 脳梁. 〔～之劳〕〔成〕手足を労することをいう;(《梁書·賀琛傳》).

[跰] pián 〔跰胝〕(piánzhī)＝'胼胝'

[骈] pián ① ウマを2頭並べる. 二頭立てにする. ② 二つの物が並んでいる. 対になっている. 〈～俪〉同上. 〈～句〉対句. ③〔名〕姓.

〔骈比〕piánbǐ〔形〕⊛① 多く並ぶさま. 〈池之四周, 居民～〉池の周囲に住民が大勢並んだ;(《水經·渭水注》). ② 緊密に連なるさま.

〔骈赋〕piánfù〔名〕㊁俳賦;六朝時代に行われた賦の一種.

〔骈肩〕piánjiān〔動〕⊛ 肩と肩が並ぶ. 肩と肩がすれあう;人が込み合っていること. 〔～累迹〕〔成〕肩がすれあい、足跡が重なる;人が込み合っていることのたとえ;(歐陽修《相州晝錦堂記》).

〔骈句〕piánjù〔名〕☞ 字解 ①.

〔骈俪〕piánlì〔動〕⊛☞ 字解 ②. 〔名〕文章の対偶句法. 駢儷.

〔骈列〕piánliè〔動〕⊛ 二つの物が並んでいる. 〈宜宾北岸～着一些红砂崖的浅山〉宜賓の北岸には赤い砂のがけを持った丘が二つ並んでいる.

〔骈邻〕piánlín〔動〕⊛ ① 隣りあっている. ② 両騎を並べて軍翼をつくる.

〔骈拇〕piánmǔ〔名〕足の親指が2番目の指とつながっているもの;余計なものをいう. 〔～枝指〕〔成〕余計なもの. 不必要なもの. ＝'骈枝';(《莊子·駢拇》).

〔骈生〕piánshēng〔動〕⊛ 二つのものが同時に生長する. 〈遇有两树～〉2本の木が並んで生えているのに出くわした;(《幽明錄》).

〔骈死〕piánsǐ〔動〕⊛ 並んで死ぬ. 〈～于槽枥之间〉えさ箱やウマの囲いの中で(ほかのウマとともに)死んでいく;(韓愈《馬說》).

〔骈四俪六〕piánsìlìliù〔名〕駢儷文;駢儷文は4文字、または6文字を用いて偶数を対句にしている. 六朝時代に行われた文体. ＝'骈俪', '四六'

〔骈体〕piántǐ〔名〕㊁駢儷体;散文体と区別される. 〔～人〕㊀シャム双生児. 〔～文〕四六駢儷体文.

〔骈阗〕piántián ＝'骈田'〔動〕⊛ 人馬が盛んに群行する.

〔骈文〕piánwén〔名〕㊁駢儷文.

〔骈胁〕piánxié〔名〕⊛ ろっ骨の配列が密で、あたかも一つの骨のようになっていること. 一枚あばら.

〔骈衍〕piányǎn〔形〕⊛ とりでなどの相連なるさま.

〔骈溢〕piányì〔動〕⊛ 馬車が多数並ぶ. 〈车马～, 门馆如市〉おとずれる車馬はひきもきらず、門前に市が立ったようなにぎわいであった;(《意歌》).

〔骈枝〕piánzhī㊁ piánqí〔名〕⊛＝'骈拇枝指'(☞'骈拇')〈吉礼将成, 必去～, 始谐连理〉婚事が成ろうとしているのですから、余分なもの(そばめ)を去らしめてこそ、夫婦が和合するというもの;(《二拍·32》). 〔～机关〕重複し不用な機関.

[嫙] pián ①〔嫙娟〕(piánjuān)〔形〕⊛1)すらりとして、麗しいさま. 2)紆余曲折しているさま. ②〔嫙妍〕(piányán)〔形〕⊛美しいさま. ＝'便妍'

[楩] pián 古書に出てくる木の名;クスノキに似た高木.

[缏㊁] pián〔動〕㊄ 針で縫う. //㊀ biàn

[蹁] pián 〔蹁跹〕(piánxiān)〔形〕⊛ くるくると舞うさま. ひらひらと舞うさま. ＝'翩跹'〈～而来〉よろよろして来る. 〈～袅娜, 端的与人不同〉軽やかに舞うようなあでやかなようすは、まことにこの世の人とは思われません;(《紅樓夢·5》).

[褊㊂] pián 〔褊褼〕(piánxiān)〔形〕着ているものが揺れ動くさま. //㊀ biǎn, ㊁ piān

[谝] piǎn ①〔動〕㊄ 誇示する. ひけらかす. みせびらかす;北京, 天津. 〈他就爱～自己有〉彼はすぐ、自分が持っていることをひけらかしたがる. 〈你别～了, 没人信你这套!〉ひけらかすのはやめなさい、だれもそんな手を信用しないよ. ②〔動〕㊄ むだ話をする. おしゃべりをする;陝西. 〈多半年不见了, 今ㇽ又到了一搭里, 咱好好地～一～!〉半年余り会わなかったが、今日また一緒になったんだから、じっくり話でもしよう. ③ 言葉が巧みである.

〔谝阔〕piǎnkuò〔動〕㊄ 金持ちぶる.

〔谝能〕piǎnnéng〔動〕㊄ 才能をひけらかす.

〔谝示〕piǎnshi〔動〕㊄ 自慢する;東北. 〈这不, 报上登他文章了, 又～上了!〉ほら、新聞に彼の文章が載っているでしょう、また自慢しているんだよ.

〔谝子〕piǎnzi〔名〕㊄ 自分のことをひけらかす人;北京.

[吽] piǎn 〔吽闲传〕(piǎn xiánchuán)㊄＝'闲聊'

[片㊀] piàn ①(～子·ㇽ)*〔名〕平らで薄い物体;普通あまり大きくないものを指す. 〈明信～ㇽ〉はがき. 〈纸～ㇽ〉紙切れ. 〈布～ㇽ〉布の切れ端. 〈瓦～ㇽ〉かわらのかけら. ②〔名〕大きな地区を分けた小さな地区を指す. 〈分～包干〉小さく区分してそれぞれ責任をとって行う. ③〔動〕薄い片に切る. 〈～肉片〉肉を薄く切る. 〈把豆腐干～一～!〉干し豆腐を薄く切りなさい. ④ 少しの. わずかな. 〈～言〉ちょっとした言葉. 〈～纸只字〉ちょっとした字句. ⑤〔量〕平らで薄いものを数えるとき;ㇽ化することもある. 〈一～树叶〉木の葉一枚. 〈两～面包〉パン2きれ. 〈三～ㇽ药〉薬3錠. 〈将～白绢盖了脸, …〉1枚の白絹で顔をおおい、…;(《金瓶梅·5》). ⑥〔量〕1)比較的大きな面積や範囲に用いる. 地面、水面を指すときに多く用いる;数詞はふつう'一'. 〈一～草地〉一面の草原. 〈一～大水〉一面の大水. 〈阵地上打成了一～火海〉陣地は一面の火の海と化した. 〈大水冲掉了一大～庄稼〉洪水が広々とした一面の作物を押し流してしまった. 2)景観·音·言葉·気持ちなどに用いる;数詞は'一'のみ. 名詞にはふつう修飾語がついている. 〈一～丰收景象〉見わたす限りの豊かなみのり. 〈一～欢乐的歌声〉喜びにあふれた歌声. 〈一～胡言乱语〉うそで固めた話. 〈辜负了我的一～好心〉私の好意にそむいた. 〈一～离情不自由〉別離の情は自分ではどうしようもできないくらいに激しくせつない;(《清平·風月相思》). ⑦〔動〕㊄(歩くときに)足の外側に重心をかける;北京. 〈把鞋帮都～坏了〉靴底の外側ばかりへらして、靴をだめにしてしまった. ⑧〔動〕㊄ 刀などで削る;四川. 〈这根棒棒大了点ㇽ, ～小点ㇽ才要得〉この棒は大きすぎるので小さく削らないと使えない. ⑨〔動〕㊄ ごきげんをとる;四川. ⑩〔動〕㊄ うまい話をしてだます;四川. 〈把他～得服服帖帖的〉彼をだましておとなしくさせた. ⑪〔名〕姓. //㊁ piān

〔片长〕piàncháng〔名〕① ⊛ わずかの才能と長所. 〔～足录〕〔成〕わずかではあるが評価するに足る長所·才能. ② 映画のフィルムの長さ.

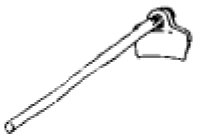
〔片楮〕piànchǔ〔名〕⊛ 1枚の紙. 紙片. 〈丞相待关某甚厚, 今彼不辞而去, 乱言～, 冒渎钧威, 其罪大矣〉丞相は関羽を甚だ厚くもてなされたのに、今、いとまごいもせずに去り、紙きれ1枚ですますとは、ご威光を冒瀆するもの、その罪大なり;(《三國·27》).

〔片地〕piàndì〔名〕㊉ わずかな土地.

〔片段〕piànduàn〔名〕全体の中の一段落. 切れ端. 一こま. 一くさり;多く文章·小説·劇·生活·経歴などを指す. 注 量詞としても用いる. 〈在这短短的～里, 我第一次看出了姚太太的影响〉このとても短い一段片に、はじめて姚太々の影響が見い出せた.

〔片断〕piànduàn〔名〕断片. 〈～情况〉断片的な状況. 〔～话〕断片的な話. 〔形〕完全でない. ばらばらな. 〈～材料〉不完全な資料.

〔片耳锄〕piàn'ěrchú〔名〕㊄ 草を削りとるのに用いるすきの一種;四川.



片耳锄

〔片阀〕piànfá〔名〕機 板バルブ.

〔片沸石〕piànfèishí〔名〕鉱 輝沸石.

〔片腐〕piànfǔ〔名〕㊄ ゆばに似た食べ物. ＝'千张(ㇽ)';閩.

〔片害共生〕piànhài gòngshēng〔連〕甲と乙の2種類の生物がいっしょに生活し、甲は乙に害を与えるが、甲自身は乙の影響を受けない生活方式.

〔片簧〕piànhuáng〔名〕機 板スプリング. リーフ·スプリング. 板ばね.

〔片基〕piànjī〔名〕フィルムの基層.

〔片剂〕piànjì〔名〕錠剤.

〔片甲不存〕piàn jiǎ bù cún ＝'片甲不留'〔成〕一兵も残っていない. 全軍全滅をいう.

〔片甲不归〕piàn jiǎ bù guī〔成〕一兵すら帰らない;全軍が破れること. 〈汝等无礼, 数犯上国, 如不早退, 令汝～!〉なんじらは無礼にも度々我が国を犯した、もしさっさと消えぬなら、鎧のひとかけらとて帰してやらぬわ;(《三國·110》).

〔片甲不回〕piàn jiǎ bù huí ＝'片甲不归'〈敌人胆敢来进犯, 定叫它～!〉敵は大胆不敵に侵犯してきたが、必ず一兵残らず全滅させてやる. 〈吾教他～〉わしは彼の一兵たりと帰すようなことはしない;(《三國·95》).

〔片甲无存〕piàn jiǎ wú cún ＝'片甲不存'

〔片假名〕piànjiǎmíng〔名〕語 片仮名;日語.

〔片笺片玉〕piàn jiān piàn yù〔成〕文章の美しさをいう;(《唐詩紀事》).

〔片姜黄〕piànjiānghuáng〔名〕植 キョウオウ.

〔片胶〕piànjiāo〔名〕シェラック;ワニスなどの原料.

〔片锯〕piànjù〔名〕片のこ.

〔片刻〕piànkè〔名〕⊛ ちょっとの間. わずかの時間. 〈人们呆了～〉人々はしばしぼんやりしていた. 〈他沉吟了～, 慢声地说〉彼はしばらく考え込んでから、ゆっくりした口調で言った. 〈我的眼睛没有～离开车窗〉私の目は片時も車の窓から離れなかった. 〔～不停〕〔熟〕1)すぐに. 即刻. 例〈他～的又转身而出〉彼はすぐに身をひるがえして出て行った. 2)ずっと. ひきつづき. 例〈他～的写了一个上午〉彼は休まずに午前中ずっと書き続けた. 〔～间〕またたく間

(に). ちょっとの間(に).

[片口张舌] piàn kǒu zhāng shé 〔成〕弁舌を弄(ろう)する. よくしゃべる. ＝'张口弄舌'；(無名氏《勸金環・2》).

[片理] piànlǐ 〔名〕(地)片理；鉱物が平行に配列され、それに沿ってはがれやすい性質をもつ岩石組織. 片状組織.

[片流] piànliú 〔名〕(物)層流. [～边界层]層流境界層.

[片落] piànluò 〔名〕塊片.

[片麻岩] piànmáyán ＝'片麻岩石' 〔名〕(鉱)片麻岩.

[片面] piànmiàn 〔名〕① 一片方. 一方的. 〈～之词〉〈～之言〉一方的な言い分. [～传播]わずか論争中の問題の断片的な理由を説明しただけで、他人を説得する目的を達すること. [～结汇] (商)片道決済. ＝'单程结汇' ② 一面(的). ↔'全面' 〈～观点〉一面的観点. 〈～真理〉一面の真理. [～性]一面性. (例)〈人们对社会主义的理解就会陷入～〉それで社会主義に対する人々の理解は一面的に陥りやすい. [～紫苏] (植)カタメンジソ. 〔形〕一方的である. かたよっている. 〈你的看法太～了！〉きみの見方は一方的すぎる. 〈～地废弃条约〉一方的に条約を破棄する. 〈～撕毁协定〉一方的に協定を破棄する. 〈～取消合同〉一方的に契約をキャンセルする. 〈～追求产值增长速度〉生産額の伸びだけを追求する.

[片木] piànmù 〔名〕薄板.

[片目] piànmù 〔名〕厚紙の目録カード.

[片片ㄦ] piànpiànr 〔名〕(方) ① 平らで薄いもの；〔四川〕. 〈木～〉板きれ. ② 一片一片；〔四川〕. 〈炒丝还是炒～？〉千切りにしていためるか、それとも薄切りにしていためるか. ③ おしめ. ＝'尿片'；〔四川〕. 〈洗～〉おしめを洗う.

[片切单板] piànqiē dānbǎn 〔連〕スライスベニヤ.

[片ㄦ] piànr 〔名〕① 物の平らで薄いもの. 〈切成～〉薄く平らに切る. ② 名刺. ☞'片ㄦ piānr'

[片ㄦ饽饽] piànrbōbo 〔名〕(食)(方) '薄饼'の一種；一般に肉を包んで食べる. ＝'荷叶饼'；〔北京〕.

[片ㄦ会] piànrhuì 〔名〕地区ごとの臨時の会議.

[片ㄦ警] piànrjǐng 〔名〕(方) 戸籍調査の警官；〔北京〕.

[片ㄦ汤] piànrtāng 〔名〕コムギ粉を水で練って薄くのばし、小さく切るかちぎるかして、汁に入れてよく煮たもの. [～话] (方)(人を)笑わせる話. 冗談；〔北京〕. (例)〈老没正经, 就爱说些个～〉いつも不まじめで、冗談をいうのが好きだ.

[片ㄦ蹚] piànrtāng 〔動〕(方)(人が)川を歩いて渡る；〔北京〕. 〈这小河ㄦ不深, 咱们～吧！〉この小川は浅いから、歩いて渡りましょう.

[片肉] piàn ròu 〔連〕肉を薄い片に切る. (魚を)切り身にする. 〔名〕(piànròu) 同上の肉.

[片善] piànshàn 〔名〕(書)小さな善行.

[片晌] piànshǎng ＝'片刻' 〈休息～〉しばらく休む. 〈～出来〉すぐ出て来た；(《金瓶梅・7》).

[片石] piànshí 〔名〕(建) 天然スレート；屋根・天井・壁などに用いる. 〈一块～〉一枚の天然スレート.

[片时] piànshí (書)＝'片刻' 〈又到周瑞家坐了～〉また周瑞の家へ行ってしばらく座っておりました；(《紅樓夢・6》). 〈～气断丹田, 七魄分飞〉あっという間に事切れて、魂はばらばらに飛んで行ってしまった；(《古今・4》). 〈见路傍垂杨掩映, 修竹萧森, 未免在彼歇凉～〉見れば道ばたにヤナギの木が日をおおい、長いタケが茂っておりますので、どうもしばらくそこで涼まずにはおられません；(《宣和》).

[片时间] piànshíjiān (白)＝'片时'

[片糖] piàntáng 〔名〕(方) カード状にした黒砂糖；(粤).

[片条] piàntiáo 〔名〕(機) スリップ.

[片头] piàntóu 〔名〕① 全体の中の一段落、または切れ端. 端数. ② 映画の最初に出てくる主役、わき役、監督の名前を説明する字幕の部分. [～字幕]メイン・タイトル.

[片瓦不留] piàn wǎ bù liú 〔成〕かわら一枚も残らないほど家などをたたき壊したさま. 家などが全壊したさま；(《古今・1》).

[片瓦根椽] piàn wǎ gēn chuán 〔成〕きわめて貧困なことに例えていう；(《姻緣・12》).

[片瓦无存] piàn wǎ wú cún 〔成〕まともなかわらが一つもない. (転)家屋が全壊したさま. 〈他们来了, 又给他点上一把火, 烧了个～〉あいつらがやって来て彼の家に火をつけ、かわらのかけらも残さず焼いてしまった.

[片文只字] piàn wén zhī zì 〔成〕一言半句の短い文；(《宣和》).

[片务契约] piànwù qìyuē 〔連〕(法) 片務契約：一方にだけ義務が生じる契約；例えば贈与契約など. ↔'双务契约'

[片选] piànxuǎn 〔動〕種子用にする作物を選ぶさい、生育状況のよいものを選ぶ.

[片言] piànyán 〔名〕① (書) 片言. ちょっとした言葉. 〈虽唤做吉祥而逝, 却不曾有～遗嘱〉大往生したとはいえ、一言の遺言すらなかった；(《警世・25》). [～九鼎] 〔成〕言語にはたいへんな価値があることのたとえ；(《史記・平原君列傳》). [～居要] 〔成〕一言で要点を把握する. [～可决]決定・解決には煩わしい言葉は不要. 一言半句で局面を決定できる. 鶴(つる)の一声ですべてがおさまる. [～折狱] 〔成〕半言で訴訟事件を判断できる；(《論語・顏淵》). [～折之]一言の下に説得する. (例)〈臣请往见鄢陵侯, 以～〉わたくしが鄢陵侯にお目通りし、一言の下にお説き伏せいたしましょう；(《三國・78》). [～只辞] 〔成〕一言半句. わずかな言辞をいう. ＝'片言只句' [～只语] 〔成〕同上. (例)〈单看文章的～不可能理解全文主旨〉ただ文章のちょっとした言葉を見ただけでは全文の主旨を理解できるはずがない. [～只字] 〔成〕ちょっとした言葉や文字. 片言. 一言か二言；(陸機《謝平原内史表》). (例)〈哪怕是～, 也可让我放心〉一言か二言でも私は安心できます. ② (白) けんかの言葉一言. 〈一向三口在家过活, 并无～〉ずっと3人で暮らし、まったくけんか一つしなかった；(《京本・15》).

[片岩] piànyán 〔名〕(鉱) 片岩. 起晶片岩.

[片艳纸] piànyànzhǐ 〔名〕片面光沢紙. 和紙の一種；光沢がありもろい.

[片语] piànyǔ 〔名〕① 連語；英語の phrase の訳語. 中国語の'短语'に相当する. ② (白) わずかな言葉. 〈纸上难成～〉文章一つかけない；(《醒世・7》). [～不投] 〔成〕ちょっとした言葉でも気に入らない；(《醒世・35》). [～只字] 〔成〕片言隻句；多く否定に用いる. (例)〈事隔半月后, 那笔钱原封不动地退回来了, 没有～〉半月をおいた後、その金は手もつけずにそのまま送り返されて来て、片言隻句もなかった.

[片纸] piànzhǐ 〔名〕(書) 紙切れ. [～只字] 〔成〕一言半句. 片言隻句. 断片的な言葉. (例)〈她识不得几个字, 却要把我写的～, 翻来捡去, 还叫我念给她听〉彼女はわずかな字を覚えられなくて、私が書いた一言半句をあちこち調べ、その上私に読ませた.

[片砖铺面] piànzhuān pūmiàn 〔連〕(建) タイル・ペービング.

[片状] piànzhuàng 〔名〕板状. [～保险丝] (電) 板ヒューズ. [～导体] (電) 条導体. [～电] [～闪电] (気) 幕電. [～阀] (機) プレート弁. [～粉末] (機) 板状粉. [～结晶] (化) 板状結晶. [～石蜡] (石) スケール・ワックス. [～石墨] (冶) 並黒鉛. [～树皮]薄片樹皮. [～碳黑] (機) スマット. [～物] (機) フラップ.

[片子] piànzi 〔名〕① ☞〔字解〕①. [铁～]鉄片. [～地]未開墾の小面積の土地；田畑になりうる. ② 名刺. 〈马上叫人拿了～去请〉すぐに人に名刺を持たせてよんでこさせた；(《官場・57》). ③ (方) たてに切り開いてある半身のブタ；〔北京〕. ④ (方) 劇で用いるにせのもみあげ；〔北京〕. ⑤ (方) '暖气片'〔スチーム〕の略称；〔北京〕. ⑥ (方)＝'片片ㄦ'；〔四川〕. 〈片成～〉薄切りにする. ⑦ (白) 布切れ. ひどく粗末な着物. 〈身上有数那两件旧～, 怎么好穿？〉身につけるものはあの古い着物が2, 3枚あるだけで、どうして着られるでしょう；(《金瓶梅・41》). ☞'片子 piānzi'

[片嘴] piànzuǐ 〔動〕(方) ほらを吹く. ＝'骗口'；〔四川〕.

[骗]

piàn ① 〔動〕だます. 〈～人〉人をだます. 〈用谎言欺～全世界人民〉うそ八百で全世界の人民をだます. 〈哪个～你不是人〉きみをだますようなやつは人ではない；きみにうそはつかないよ. 〈不曾被人～〉人からだまされたこともない；(《清平・快嘴》). ② 〔動〕だまして物をまきあげる. 〈诓～〉同上. 〈～钱〉☞〔語彙〕. ③ (～子)* 〔名〕詐欺師. かたり. ペテン師. 詐欺犯. ④ 〔動〕片足をあげて跳び上がる. 片足でけるようにして跳びのる. 〈～腿ㄦ〉☞〔語彙〕. 〈就见它一～毛腿上了床〉毛むくじゃらの足をさっとあげて寝台に跳びのるのが見えた. ⑤ 〔動〕(方)＝'骗赖'；〔四川〕. 〈你想～我嗦？〉私のせいにしようというのか.

[骗案] piàn'àn 〔名〕詐欺事件.

[骗财] piàn, cái 〔動〕財物をだまし取る.

[骗吃] piànchī 〔動〕人のものをだまして食べる. [～骗穿]食べものや着るものをだましとる. (例)〈这夫妇两个确也有些～的手段〉この夫婦ふたりは、たしかに食べものや着るものをだましとる手段をもっている.

[骗得] piàndé 〔動〕だまし取る. 〈谢显吉先后从张盛宏、张清洪身上～现金一千六百多元〉謝顕吉は、相前後して、張盛宏、張清洪より現金1,600'元'余りをだまし取った.

[骗得过] piàndeguò 〔動〕ごまかしおおす. だましおおす. ↔'骗不过' 〈～大家, 骗不过自己〉みんなをごまかしおおせても、自分をごまかしおおせない.

[骗供] piàngòng 〔動〕だまして白状させる.

[骗过去] piànguoqu 〔動〕(片足でけるようにして)横とびに跳び越す. 〈从椅子上～〉いすの上を跳び越す.

[骗酒] piàn jiǔ 〔連〕人をだましてただ酒を飲む.

[骗局] piànjú 〔名〕ぺてん. トリック. わな. 〈设～〉ぺてんにかける. 一芝居打つ. 〈揭露～〉ぺてんを暴く. 〈戳穿了他们的～〉彼らのぺてんを暴いた. 〈他也知道这简直是个～〉彼もこれはまったくぺてんであることを知っている.

[骗口] piànkǒu 〔動〕(白) ほらを吹く. 大ぶろしきを広げる. ＝'夸口' [～张舌] 〔成〕人のことをとやかく言ってもめごとを起こす. (例)〈～, 葬送主子〉つまらぬことをしゃべってもめごとを起こし、主人を葬るようなことをする；(《金瓶梅・83》).

[骗赖] piànlài 〔動〕(方) 誤りを他人のせいにする；〔四川〕. 〈这娃ㄦ最爱～了, 莫理他！〉あの子は人のせいにばかりする、かまうな.

[骗马] piàn mǎ 〔連〕ウマにひらりと跳び乗る；'骗'は'䮠'に同じ. 〈～作耍〉ウマに跳び乗って遊ぶ；(《兒女・18》). 〈时迁却把飞檐走

壁、跳篱～的本事出来>時遷は篱笆を飛び壁を走り、籬笆を跳びこえウマに跳び乗るという奥の手を使った;（《水滸·118》）.〔動〕(piànmǎ) (旧)(男が女と密会しようとして)塀を跳びこえる. (転)ろくでもないことをする.〈不想去跳龙门, 学～〉科挙の試験に合格しようと思わず、ろくでもない事を学ぶ;（《王西廂·3·3》）.

〔骗钱〕piàn qián〔連〕金をだまし取る.

〔骗取〕piànqǔ〔動〕だまし取る. 詐取する.〈～钱财〉金をだまし取る.

〔骗人〕piàn, rén〔動〕だます. ぺてんにかける.〈这纯粹是～〉これはまったくのぺてんだ.〈～的勾当〉人をだます策略.〈你可别～〉きみは人をぺてんにかけるな.〔～反骗己〕〔成〕人をだまそうとするのは、かえって自分をだますこと.

〔骗上高楼〕piàn shàng gāolóu〔歇〕('拔短梯'と続き)だまして二階に上げて梯子をとる.

〔骗术〕piànshù〔名〕詐術. ぺてん. 手管.〈看穿了他们的～〉彼らのぺてんを見抜いた.〈玩弄～〉詐術を弄する.

〔骗天骗地〕piàn tiān piàn dì〔成〕平気で人をだます. やたらに人をだます.〈说话得算数, 不能～！〉言ったことは守らねばならず、ぬけぬけと人をだましてはいけない.

〔骗腿ㄦ〕piàn, tuǐr (方)〔動〕(体を傾けて)片足をあげる, 片足をあげるような姿勢をとる; [東北].〈他一～跳上自行车就走了〉彼はさっと自転車に跳び乗って行ってしまった.〔～亮相〕片足をあげて見得を切る; 俳優の所作.

〔骗橐驼〕piàn tuótuó〔連〕(書)ラクダに乗る.

〔骗着〕piànzhāo〔名〕(体)嵌め手; 囲碁.

〔骗子〕piànzi〔名〕☞[騙] ③.〈你们教给我们怎样做一个有用的人, 不做一个～〉あなたたちは私たちにぺてん師ではなく役にたつ人となるにはどのようにすればよいかということを教えてくれました.〔～手〕ぺてん師. かたり. (例)〈我只有那么一个姑娘, 不能给个～！〉私にはあの娘が一人あるだけだ, あのぺてん師にやることはできない. (例)〈而且必须先付钱, 过上一年半载才能提货, 往往还会碰到～〉しかもまず金を払わなければならないし, 半年か1年もたってからやっと品物を引き取れるのだが, しばしばまたぺてん師に出くわす.〔～术〕ぺてん. 詐術.〔政治～〕政治のぺてん師.

〔骗走〕piàn, zǒu〔動〕だましとっていく.〈～财物〉財物をだましとっていく.

〔骗嘴〕piàn, zuǐ〔動〕① 食物をだましとる. だまして人のものを食べる. ② (旧)＝'骗口'

[騗]

piàn〔動〕跳びあがって馬に乗る. (転)足をあげて、横に跳びあがる. ＝'骗④'

PIAO ㄆㄧㄠ

[剽]

piāo ① 奪う. かすめる.〈～掠〉同上. ② 動作が敏捷である.

〔剽剥〕piāobō〔動〕(書)文字や言語をもって非難·攻撃する.〈～儒墨〉言葉で儒家と墨家を攻撃する;（《史記·老荘申韓列傳》）.

〔剽悍〕piāohàn〔形〕(書)剽悍である. 素早くて勇猛である.〈～的种族〉剽悍な種族.

〔剽疾〕piāojí〔形〕(書)勇猛·敏捷である.〈楚人～〉楚の人は勇猛ですばしっこい;（《史記·留侯世家》）.

〔剽劫〕piāojié〔動〕(書)① 放浪しながら盗みを働く. ② 脅迫して奪い取る. 略奪する.〈～良民〉農民から略奪する;（《漢書·王尊傳》）.

〔剽掠〕piāolüè〔動〕(書)奪う. かすめる. 略奪する.〈山贼～〉山賊が略奪した;（《唐書·嚴震傳》）.

〔剽窃〕piāoqiè〔動〕(書)① 人の著作を盗用する. かすめ取る. ＝'抄袭'〔～者〕剽窃者. ② 窃盗を働く.

〔剽轻〕piāoqīng〔形〕(書)勇猛かつ敏捷である.〈楚兵～, 难与争锋〉楚の兵は勇猛かつ素早いので戦いにくい;（《史記·周勃世家》）.

〔剽取〕piāoqǔ ＝'剽窃'

〔剽袭〕piāoxí (書)＝'剽窃'

〔剽贼〕piāozéi〔名〕(書)剽窃.

[漂㊀]

piāo ①〔動〕漂う. 浮く; 液体の表面に.〈树叶在水上～着〉木の葉が水面に漂っている.〈～着个死尸〉死体が浮いている.〈江面上远远～来一只小船〉川面には遠くから小舟が一艘流れてきた.〈随风～去〉風のまにまに漂う;（《初拍·1》）. ②〔動〕(方)落ち着いていない. 沈着でない; [北京].〈这个人做事太～〉この人は事をするのにまったく浮わついている.〈他性子～〉彼の性格はおっちょこちょいである. ③〔動〕(方)劇·芝居のせりふの字を読み間違える; [北京].〈这个字念～了〉この字を読み間違えた. ④〔動〕(方)希望が達成されない; [北京].〈那件事怕要～〉そのことは実現されないかもしれない. ⑤〔名〕姓. ∥㊁ piǎo, ㊂ piào

〔漂冰〕piāobīng〔名〕(気)浮氷.

〔漂泊〕piāobó〔動〕流浪する. 漂泊する. さすらう. ＝'飘泊'〈到处～〉諸所を漂泊する.〈萍草一样的～〉浮き草のようにさすらう.〈使小侄不至～, 那便是伯伯再生之德了〉私を路頭にまよわなくてよいようにしていただけるなら, それこそ伯父上様の恩徳といえます;（《三俠·58》）.〔～不定〕〔成〕流浪定めがない. 定めなくさすらう.〔～异乡〕〔成〕他郷をさすらう.

〔漂荡〕piāodàng〔動〕流浪する. さすらう. (書)＝'飘荡'〈小船ㄦ轻轻～在水中, 迎面吹来凉爽的风〉小舟が軽やかに浮かんでいると, 前からさわやかな風が吹いてきた.

〔漂动〕piāodòng〔名〕(電)ドリフチング.

〔漂泛〕piāofàn〔動〕(書)① 舟行する. ②＝'漂浮〔動〕'

〔漂浮〕piāofú〔動〕漂う. 水面にぷかぷか浮いている.(ほこりなどが)たつ. ＝'飘浮'〈水上～着几只小船〉水面に何艘かの小舟が漂っている.〈原木在水上～着〉材木が水にぷかぷか浮いている.〈离开了幼儿园, 孩子们的笑容总是～在我的脑海里〉幼稚園を離れても、子どもたちの笑顔はいつも私の脳裏を離れない.〔形〕(仕事のやり方や態度が)あやふやである, 着実でない. (貶)〔名〕① (物)フロート. 浮き; 水泳. ② (化)浮き.〔～分离〕浮上分離.

〔漂海〕piāo, hǎi〔動〕① 海に漂う. ② 海を渡る. ＝'飘海'

〔漂疾〕piāojí〔形〕(書)水の流れが急なさま.〈淮水～〉淮水は流れが急である;（《南史·康絢傳》）.

〔漂金〕piāojīn〔名〕自然の中にある細かい金; 漂流して砂礫層の中に沈積するところから.

〔漂雷〕piāoléi〔名〕(軍)浮流機雷. 浮遊機雷.

〔漂砾〕piāolì〔名〕①(大きい)丸石. 玉石. ② (地)漂石. 漂礫.(氷河が運んできた)迷子石.〔～石〕漂礫岩.

〔漂凉带刺〕piāo liáng dài cì〔成〕冷ややかな風刺と激しい風刺の言葉で笑いものにする.〈干部子弟～, 一应一和, 挖苦臭骂那些积极分子〉幹部の子弟がお互いに調子を合わせ, 激しい風刺で笑いものにし, それらの積極分子を嘲弄し, こっぴどくののしった.

〔漂零〕piāolíng〔動〕漂白する. ＝'飘零'〈～子弟〉放浪児.

〔漂流〕piāoliú〔動〕① 漂流する.〈落叶顺水～〉落葉が流れに漂う.〔～材〕流木.〔～物〕漂流物. ② 故郷を離れて流浪する. ＝'漂泊'〈蔡文姬由于汉末战乱, 独自～到南匈奴〉蔡文姫は漢末の戦乱のため, ひとり南匈奴まで流れていった.〈想施子如此赤贫, 决然未娶, 但不知～何所？〉施さんの息子はあんなにも貧しかったことを考えれば, きっとまだ妻をめとっていないはず, どちらへ流れていったことやら;（《警世·25》）.〔名〕(機)ドリフチング.

〔漂沦〕piāolún〔動〕(書)衰える. 零落する.

〔漂落〕piāoluò〔動〕(書)落ちぶれる.

〔漂渺〕piāomiǎo〔動〕(書)ぼんやりとかすんで見える.〈～得像一座仙山楼阁〉仙山楼閣さながらにぼんやりとかすんでいる;（《魯·吶·社》）.〔形〕(旧)かすかなさま; あるようでもあり, ないようでもある.〈蹬开杌子, 两脚悬空, 無时间三魂～, 七魄幽沉〉(踏み台にしていた)腰掛けをぱっとけりますと, 両足は空中に浮き, 一瞬にして魂は身を離れてしまいました;（《警世·34》）.

〔漂没〕piāomò〔動〕(書)漂流·沈没する. 水没する.〈大水～, 庐舍无存〉大水に没し, 家屋の存在しているものなし.

〔漂鸟〕piāoniǎo〔名〕漂鳥. 渡り鳥.

〔漂蓬〕piāopéng〔動〕(書)さすらう. ＝'飘蓬'〈独自一身尚～〉独りぼっちでまださすらっている;（《劉知遠》）.

〔漂漂〕piāopiāo〔形〕(書)① 高く飛ぶさま. ② 流れゆくさま.

〔漂漂ㄦ〕piāopiāor〔名〕(方)扁平な石などを斜めに水面に投げること; [四川].〈看哪个的～打得远！〉だれの石が遠くまで水面を切って飛ぶかやってみよう.

〔漂去〕piāoqù〔動〕流れて行く. ☞'漂去 piǎoqù'

〔漂ㄦ〕piāor〔名〕①(釣りの)浮き. ② 魚の浮き袋. ＝'鱼漂' ③ (方)水面に浮かぶ死んだ魚; [北京]. ④ (方)浮きあがった死体; [北京]. ⑤ (方)技芸の手際があかぬけていること. 美しいようす. あかぬけた動き; [北京].〈玩ㄦ个～〉かっこよく遊ぶ.〈要一个～〉しゃれたしぐさをする.

〔漂然〕piāorán (書)〔形〕高遠なさま.〔副〕漂然と.

〔漂沙〕piāoshā〔名〕(気)漂砂.

〔漂芯〕piāoxìn〔名〕(機)浮かされ.

〔漂洋〕piāo, yáng〔動〕(書)海を渡る. 海路を旅する. ＝'飘洋'〔～过海〕潮路をたどる.

〔漂摇〕piāoyáo〔動〕(書)①＝'飘摇' ② ふらふらして定まらない. (貶)

〔漂移〕piāoyí〔動〕さまよう.〔名〕(電)ドリフト·シフト.〔～磁场〕ドリフト磁界.〔～电平〕ドリフル·レベル.〔～管〕ドリフト管.〔～计〕航路偏流測定器.〔～晶体管〕ドリフト·トランジスター.〔～距离〕流動間隔.〔～空间〕流動空間.〔～气球〕(気)フローティング·バルーン.〔～速度〕ドリフト速度.

〔漂游〕piāoyóu〔動〕(書)漂泊する. さすらう.〈吉卜赛民族～在各地〉ジプシー民族は各地をさすらっている.〈他四处～谋生〉彼は生活のため四方をさすらう. ☞[次項]

〔漂游〕piāoyou〔形〕ふらふらする. 足もとがしっかりしない. (貶)〈漂漂游游往前走〉ふらふらと進んでいく.〔～生物〕浮遊生物.〔動〕① 浮遊する. 風に舞う. 浮動する. 漂う.〈天上～着一朵云〉空に雲が一つ漂っている. ☞[前項]

[薸]

piāo(又) piáo ① (植)ウキクサ. ＝'浮萍' ②☞'大薸'

[慓]

piāo ① 迅速敏捷である. 素早い. ②〔慓悍〕(piāohàn)〔形〕慓悍である. ＝'剽悍' ③〔慓劲〕(piāojìn) 1)〔動〕(書)

強奪する. 略奪する. 2)〔形〕動作が素早い. 3)〔名〕(書) 意気込み. <~非常大>意気込みがすごい. ④〔慓虐〕(piāonüè)〔動〕(書) おびやかし虐待する; この'慓'は'剽'に同じ.

[缥㊁] piāo ①〔缥缈〕(piāomiǎo) = '缥渺'〔形〕(書) 1)ぼんやりとしてはっきり見えないさま. 縹渺としている. 高く遠くかすかなさま. <芳香~而来>いい香りが縹渺と漂ってくる. <虚无~>はるかかなたにかすんでいる. 空虚で漠然としている. <一切都像浮在云雾上头, ~而不固定>すべてみな雲霧に浮かぶようで、ぼんやりとはっきりせず固定していない. <正走处, 只见祥云~, 瑞气盘旋>歩いていると、はるかかなたに祥雲がたなびき、瑞気が立ちこめている; (《西遊·33》). 2)事のよりどころのないさま. ②〔缥缥〕(piāopiāo)〔形〕(書) 軽く挙がるさま. ひるがえるさま. // ㊀ piǎo

[飘](飃、飄) piāo ①〔動〕なびく. 漂う. 浮かび漂う. <~雪花>雪がひらひらと舞う. <~起了炊烟>炊煙がゆらゆらと立ちのぼる. <隔壁~来一阵桂花的香味>隣からモクセイのにおいがそこはかとなく漂ってくる. <海面上~着点点白帆>海面に、一つまた一つと白い帆が漂っている. <空中~着云彩>空に雲が浮かんでいる. ②〔動〕(方) 穀物の苗を葉だけ生長させる; 湖南. <二十担肥料是这一丘田的恰到好处的肥量, 少了田太瘦, 多了禾会~>20荷の肥料はこの一枚の田にぴったりの量である、少ないと土地はやせるし、多いと苗は葉だけ成長する. ③〔動〕(方)(仕事·学業などまじめにしないで)ぶらぶらしている; 天津. ④〔名〕(方) 筆画名; 'ノ'〔はね〕、'㇏'〔右払い〕を合わせていう; 四川. ⑤〔名〕姓.

[飘摆] piāobǎi〔動〕風に揺れ動く. <红灯下面的金穗子, 被风吹得轻轻~>赤い灯籠の下の金色の房が風に吹かれてかすかに揺れている.

[飘泊] piāobó = '漂泊' <~不定的生活>浮き草のような生活. <~忠魂何处归?>さすらいし忠臣の魂、いずこに帰らん; (《古今·32》).

[飘薄] piāobó (書) = '漂泊'

[飘布] piāobù〔名〕秘密結社の会員であることを示す布製のバッジ·記章. = '票布'

[飘尘] piāochén〔名〕(化) フライ·アッシュ. 漂塵.

[飘带(儿)] piāodài(r)〔名〕①(旗·着物·帽子などにつける飾りの)リボン; 先は剣型にとがり、はためく. <挂上了~>リボンをつけた. [~兜兰] (植) ヒョウタイトウラン. パフィオペジラム. ②吹き流し. ストリーマ.

[飘荡] piāodàng〔動〕①空中にはためく. 風のままにゆらめく. (書) <红旗迎风~>紅旗が風にはためく. ②水面を漂う. (書) <任凭小船随水流~>小舟に身を任せて流れに漂っている. ③ = '漂荡'

[飘动] piāodòng〔動〕(風や波などに)揺れ動く.

[飘飞] piāofēi〔動〕舞うように飛ぶ. ひらひらと舞う.

[飘风] piāofēng〔名〕(書) ①疾風. <~自南>つむじ風が南から吹いてきた; (《詩經·大雅·卷阿》). ②暴風. <~不终朝>突風は午前中ずっと続くことはない; (《老子·23》). ③よく変化する風. <~屯其相离兮>飄風は集まっては離れてゆく; (《楚辭·離騷》).

[飘风戏月] piāo fēng xì yuè〔成〕女遊びをする. 正しからざる男女関係を行う. <专一~, 调占良人妇女, 娶到家中>もっぱら女遊びをやらかし、良民の婦人を誘ってものにしては、家に入れる; (《金瓶梅·2》).

[飘拂] piāofú〔動〕(書) 軽やかに漂う. たなびく. <薄云~>薄雲がたなびいている. <在江边的大厦上, ~着那些旗帜>川辺のビルの上では旗がはためいている. <长叶~, 花朵下垂成一长串, 风致楚楚>長い葉は風に揺れ、花は長くたれさがり、その姿は楚々として美しい. [~草] (植) テンツキ; カヤツリグサの一種.

[飘浮] piāofú = '漂浮' <尘土~>ほこりがたつ. <他仓卒间抓住一块木牌~在水上>彼は慌ただしく木片をつかんで水に浮かんだ. [~球] (体) フローター·ボール; バレーボール.

[飘高(儿)] piāogāo(r)〔動〕(方)(職人が)足場を失い高いところから落ちる; 北京.

[飘忽] piāohū = '飘乎'〔動〕①漂う. (書) <海面上~着一团水雾>海面にもやが漂っている. ②揺れ動く. 漂う. (書) <他觉得心里有点飘飘忽忽的>彼は心の動揺を感じた. [~不定]〔成〕ゆらゆらと漂う. ③いいかげんである. <恨阿Q太~>阿Qがひどくいいかげんであると怒る; (《魯·吶·阿》).

[飘花] piāohuā〔名〕(方) 草や紙を焼くとき、飛び散る火の粉. <燃着坟地上的枯草, 燎起~>墓の上の枯れ草が燃え、火の粉が飛び散った.

[飘疾] piāojí〔形〕(書) ①(風などが)はやい. ②(物が)はやく通りすぎるさま.

[飘降] piāojiàng〔動〕(書) 舞い落ちる. 舞いおりる. <雪花~>雪が舞い落ちる. <伞兵~到地面>落下傘兵が地上に舞いおりる.

[飘举] piāojǔ〔動〕(書) 風に吹かれて飛び上がる. 舞い上がりたなびく. <柳条儿迎风~>ヤナギの枝が風に吹かれて舞い上がる.

[飘卷] piāojuǎn〔動〕(書) 舞い上がり旋回する. 渦をなして舞う. <火焰随风~>炎が風にしたがって渦をなして舞い上がる. <红旗~>紅旗がはためく.

[飘来] piāolái〔動〕漂ってくる. <远处~一阵歌声>遠くの方から歌声が聞こえてくる. <~一阵丁香花的香味>リラの花のいい香りがぷうんとにおってくる. <~飘去>あちらこちらへ流れ漂う. [~雨] (気) スピルオーバー.

[飘零] piāolíng〔動〕(書) ①(花や葉が)しぼみ、落ちる. <黄叶~>枯れ葉が散る. ②頼みとするものを失い生活が不安定である. 零落している. <我们像~在孤岛上的人>我々は孤島で零落している人のようであった. <又有人子为君而不知其母在外~的么?>また子どもは天子となっていながら、その母が他郷にさすらっていることを知らずにいてよいものでしょうか; (《三俠·18》). <异国~十九年>異国で19年つらい生活をした; (《古今·18》). <小生湖海~数年>私は数年にわたって世間をさすらった; (《王西廂·1·2》). [~无依]〔成〕落ちぶれ孤独なさま. [~异地]〔成〕異郷の地で落ちぶれる.

[飘流] piāoliú〔動〕= '漂流'〔名〕(気) 偏流. [~订正角度]偏流補正角度. [~方程]偏流方程. [~计]偏流計. [~角度]偏流角. [~三角形]偏流三角形.

[飘落] piāoluò〔動〕①飛び散る. 舞い落ちる. ひらひら落ちる. <花瓣随风~>花びらが風に飛び散る. <雪花~>雪が舞い落ちる. ②落ちぶれる. <我已经走上了~的路>わたしはもう落ちぶれた敗者の道を歩いているんです. 〔形〕孤独なさま.

[飘马儿] piāomǎr〔名〕(料) 煮た卵を輪切りにし、各種の野菜とともに料理の上に置き、飾りとするもの. = '顶马儿'

[飘渺] piāomiǎo〔動〕(書) ①(音声が)清らかで長く続く. (書) ② = '缥渺'(☞'缥㊁')(書) <仿佛一个飘飘渺渺的, 若有若无的声音在无边的旷野里呼唤着他>まるでひとつのかすかな、あるかなきかの声が、果てのない広野で彼を呼んでいるようだ.

[飘蓬] piāopéng〔形〕乱れている. <他一低头, ~的头发就散落在水面上>彼が頭をさげると、乱れた髪がぱらぱらっと水面に垂れた. 〔名〕(書) 風にひるがえるヨモギ. (喩) 人がよるべなく流浪漂泊するたとえ. <~南北>南へ北へと流浪する. <身世~>浮き草のような身の上. <秋来相顾尚~>秋以来、お互いにふりかえってみるとやはり風に飛ばされる枯れヨモギのようなものであった; (杜甫《贈李白》詩). [~浮荡]〔成〕ふらふらとさまよう. 漂う. (例) <只爱去三瓦两舍, ~>色街によく行き、ふらふらとさまよう; (《水滸·20》). [~无定]〔成〕さまよって定住しないさま. (例) <此事是我做的不好, 然而皆因五弟而起, 致令二哥~>これは私がうまくできなかったせいですが、すべては五弟からでたことで、あげく二哥をうろうろさせることとなった; (《三俠·53》).

[飘飘] piāopiāo〔形〕①風が吹くようす. 風に揺れているようす. <旗正~>旗が(風に吹かれて)はためいている. [~欲仙]〔成〕得意になり我を忘れることの形容. または、軽くひらひらとまるで空中に浮かんでいるようなさま; 多く風刺. (例) <瑞丰扬着小干脸, 有点~的样子>瑞豊は小ざっぱりした顔をあげて、いくぶん得意のあまり我を忘れているようすだった. (例) <张科长感到自己到了天空似的, 有点~>張課長は自分が空に上って、空中に浮かんでいるように感じた. ②(書) 軽やかに飛びあがるさま. ③(書) さまようさま.

[飘飘轻] piāopiāoqīng〔形〕(方) 非常に軽い; 東北. <这点东西~, 你拿得动>これぽっちのもの軽くて軽くて、持てますよ.

[飘飘然] piāopiāorán〔形〕①(書) = '飘然' <~的似乎要飞去了>ふわりふわりといまにも空に舞い上がりそうであった; (《魯·吶·阿》). <~有凌云之气>飄々としていて雲に昇っていくような雰囲気をそなえていました; (《古今·34》). ②(貶) 得意で足が地につかないさま.

[飘飘艳艳] piāopiāoyànyàn〔形〕体は軽やかで着ているものは美しい. <忽又想起那年唱戏做的嫦娥, ~, 何等风致>ふと、またあの年に芝居で嫦娥を演じ、体は軽やかで服装は美しく、たいへんに趣があったことを思い出した; (《紅樓夢·100》).

[飘轻] piāoqīng〔形〕①ふわふわと軽い. 軽やかである. ②(方) 非常に軽い; 四川. <拿在手上~>持ったところ非常に軽い.

[飘球] piāoqiú〔名〕(体) 変化球. レーズ·ボール. スライダー·サーブ; バレーボール.

[飘儿菜] piāorcài〔名〕南京でできるハクサイ.

[飘然] piāorán〔形〕(書) ゆらゆらと揺れるようす. ふわふわとしているさま. 風にたなびくさま. 飄然としたさま. <~而去>飄然と去る. <~的风采>飄然たる風格. <但一到年底, 他又~回家>しかし年の暮れになると、彼はぶらりと帰ってきた. <浮云~而过>浮き雲がふわふわと流れて行く. <吟罢, ~而入蜀>吟じ終わると飄然として蜀の国に入っていった; (《古今·21》). [~出世]〔成〕飄然として心身共に軽やかになり、この世を脱して仙人になったような状況をいう; (《兒女·20》). [~欲仙]〔成〕飄々として仙人のようなさま.

[飘洒] piāosǎ (書) = '飘扬' <天空~着雪花>空には雪が舞っている. <雪花无声地~着>雪が音もなく舞い落ちている. <那半天没有动作的柳条像猛的得到什么可喜的事, ~的摇摆>あのしばらく動かなかったヤナギの枝が急に何かうれしいことにあったように、さらさらと揺れている. ☞ 次項

[飘洒] piāosa〔形〕(姿態が)自然である, 粋である. 瀟洒である. 伸び伸びしている. 颯爽としている. あかぬけしている. (書) <他写字写得~>彼は字を伸び伸びと書く. <他写的字很~>彼の字はとてもあかぬけている. <他开汽车开得那么~>彼は自動車をさっそ

うとして運転する. ☞[厠項]
[飘散] piāosàn [動] ①風が吹き散らす. 風で飛び散る. ②(香りなどが)漂う. <微风里～着一股清香>そよ風に清らかな香りを漂わせている. ☞[次項]
[飘沙子] piāoshāzi [名] ㊄ 子どもを産むことのできない雌ウシ; '沙子'とは雌ウシのこと; [湖南].
[飘闪] piāoshǎn [動] 揺れ光る. <～出三两星小火苗儿>ぱちぱちと小さな炎が幾つか風に漂いきらめいた.
[飘逝] piāoshì [動] ㊩ 漂って行く.
[飘飕] piāosou [形] 軽快である. ㊩
[飘舞] piāowǔ [動] (風に)ひるがえる. なびく. <柳枝迎风～>ヤナギの枝が風になびく. <那轻柔的柳絮和蒲公英都～不起而沾在泥上了>その軽く柔らかな柳絮と タンポポの花は風に舞うことなく泥の上に落ちた. <蛛丝似的雨脚断折了, 无力地在空中～>クモの糸のような雨足は切れぎれになり、ふわふわと宙を舞うかのように降っていた.
[飘消] piāoxiāo [動] ㊩ 冷水をかける. 冷淡に嘲笑する.
[飘洋] piāoyáng ='漂洋' <～过海>海路を旅行する. <这番～, 只愿在陕、闽两处便好>この度の航海が、陝西・福建へ行くものであればよいとひたすら願った; (《古今·18》).
[飘扬] piāoyáng ㊩ ='飘飏' [動] 翻る. はためく. 舞い上がる. <五星红旗迎风～>五星紅旗が風にはためく. <笛声从湖滨～起来>笛の音が湖畔から風にのってきた.
[飘漾] piāoyàng [動] (空中に風に吹かれて)揺れ動く, 漂う. <公园里～着浓厚的桂花香>公園にはモクセイの強い香りが漂っている. <已经有炊烟在这村庄上～>すでに炊事の煙がこの村落の上を漂っていた.
[飘摇] piāoyáo ='飘飖' [動] 風にたなびく. はためく. 風に吹かれ揺らぐ. <烟云缭绕, ～上升>煙がまとわりつくように風にたなびきながらのぼる.
[飘曳] piāoyè [動] 風になびく. 風に舞う. ㊩ <柔软的柳枝在晨风中～>柔らかいヤナギの枝が朝風に揺れる. <飘飘曳曳的走来>飄々とやって来た; (《紅樓夢·109》).
[飘移] piāoyí [動] ㊩ 漂いながら移動する. <降落伞向着目标～>落下傘が目標に向かってふわふわ移動している.
[飘逸] piāoyì ㊩ [形] 洒脱である. 飄逸である. <神采～>風采が洒脱である. <想起那妇人～潇洒风度>その婦人の洒脱でゆったりとした態度を思い起こした. <歌词的转折, 情致的～是如此之新鲜>歌詞の転換、趣のおもしろさはこのように新鮮だった. [動]='飘散'
[飘溢] piāoyì [動] ㊩ 漂いあふれる. いっぱいに漂う. <屋里～着鲜花的芳香>部屋じゅう生花の芳香がいっぱいに漂っている.
[飘悠] piāoyou [動] 空中や水上で揺れ動く. 漂う. ㊩ <小船在水里慢慢地～着>小舟が水面をゆっくりと漂っている. <几片树叶飘飘悠悠地落下来>木の葉が何枚かひらひらと落ちてきた.
[飘鱼] piāoyú ='银飘'
[飘展] piāozhǎn [動] 旗などが風にはためく. [～作声]旗が風にはためき音を出す. <红旗迎风～>紅旗が風を受けてはためく.
[飘翥] piāozhù [動] ㊩ 飄然と飛び去る. <身轻欲不胜风, 恐其～, 帝为造水晶盘, 令宫人掌之而歌舞>体が軽く風にも耐えかねる風情で, 空に飛び上がってしまうのではないかと心配して, 帝は水晶の盤を作ってやり, 宮女たちに持たせその上で歌舞させた; (《太眞外·上》).
[飘坠] piāozhuì [動] ㊩ 舞い落ちる. <如见雪花片片～, …>あたかも雪がひらひらと舞い落ち, …; (《魯·彷·孤》).
[飘字(儿)] piāozì(r) [名] 京劇の歌を歌う人の発音が正しくないこと.

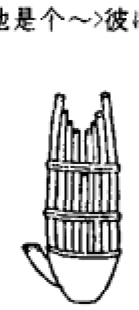
[螵] piāo [螵蛸] (piāoxiāo) [名] カマキリの卵.

[彯] piāo ①(旗・着物・帽子などの飾りの)リボン, 吹き流し. <～带> (-dài) 飾りリボン. ='飘带①' ②翻る. はためく. 舞い上がる; '飘'に通じる. ㊩ <～撇> (piē) わずかに動く. 軽やかである. 軽々しい.

[朴㊃] piáo [名] 姓. // ㊀ pò, ㊁ pǔ, ㊂ pō

[嫖](闝) piáo [動] 妓女と遊ぶ. 女遊びする. <爱～>女遊びが好きである. <～妓女不也得花钱吗?>妓女をあげるにも金がかかるんじゃないの. <～客>妓楼の遊び客. <专在本司三院帮～贴食>もっぱら遊里でとりもちをして, 暮らしの足しにしている; (《金瓶梅·10》).
[嫖不如偷] piáo bùrú tōu [諺] 女を買うよりは密通した方がよい; '偷'は'偷情'. 古く'～, 偷不如偷不着'という.
[嫖娼] piáochāng [動] 郭遊びをする.
[嫖赌] piáodǔ [動] 郭遊びや賭博をする. <他吃喝～, 不务正业>彼は食う・飲む・買う・打つをして正業をやらない. [～嚼摇] ㊄ ='吃喝玩乐' (☞'吃喝'); [四川]. [～饮, 三字全] [諺] 飲む・打つ・買うの三拍子揃い.
[嫖经] piáojīng [名] 女遊びのことを書いた経典; 女遊びのことを茶化していった語.
[嫖客] piáokè [名] ☞[字解].
[嫖宿] piáosù [動] ㊩ 娼家に泊まる.
[嫖姚] piáoyáo [形] ㊩ 勇猛・敏捷なさま; 漢の霍去病が'嫖姚校尉'になってからは'霍去嫖姚'と呼ばれたことから.
[嫖窑子] piáoyáozi [名] 郭遊び; 俗語. [連](piáo yáozi) 登楼をする; 俗語. ='逛窑子'
[嫖友(儿)] piáoyǒu(r) [名] 郭遊びの仲間.
[嫖院] piáoyuàn [動] ㊐ 妓女と遊ぶ. 遊廓で遊ぶ. <你还去～罢!>おまえはまだ遊郭へ行って妓女と遊ぶのか; (《警世·24》).

[瓢](*瓢) piáo ①(～儿) [名] ひさご. ②(～儿)* [名] ひしゃく. しゃもじ; 多くふくべや木で作られている. <推借～看一看!>ひしゃくを借りるといって見て来ましょう; (《金瓶梅·4》). ③(～儿)* [名] 人の頭. <开～儿>頭を割る; 負傷などで. ④[名] ㊄ トランプの8; [北京]. ⑤[動] ㊄ (乾燥したり湿ったりしたものの)形がくずれる; [東北]. <车条断了十根, 车圈也～了>(自転車の)スポークは10本折れ, リムも変形した. ⑥[名] 姓.
[瓢把儿] piáobǎr [名] 漫才の話のまくらに続く部分; テーマを暗示する.
[瓢把子] piáobǎzi [名] ①しゃくし. ちりれんげ; 俗語. ② ㊄ 人の頭; ㊐. <开了～>頭を割る. ③(㊋piáobàzi)匪賊の頭. ボス; [北京]. <总～>総元締め. <小～>下級の長. <他以为不久他就会成为跺跺脚便山摇地动的大～的>彼はもうじき, 足を踏み鳴らせば, 山を揺るがし地を動かす, (恐いものなしの)匪賊の大ボスになれると思っている.
[瓢甑儿] piáochàr [名] ㊄ 壊れたひさごのかけら. ㊙ 乱れている雑物のたとえ; [北京]. <瞧这屋儿里～似的!>この部屋の壊れたひさごのように混乱していることといったら.
[瓢虫] piáochóng [名] ㊇ テントウムシ.
[瓢羹(儿)] piáogēng(r) [名] ㊄ さじ. ちりれんげ. ='匙子'; [四川]. <拿把～儿来!>ちりれんげを持ってこい.
[瓢葫芦] piáohúlu [名] ①大きな円形のひょうたんを半分に割って作ったひしゃく. ②ひしゃくをつくるひょうたん.
[瓢鸡头] piáojītou [名] ㊄ (女性の)ショート・カット; [湖南].
[瓢帽子] piáomàozi [名] ㊐ ='瓜皮帽' (☞'瓜皮')
[瓢瓢] piáopiáo [名] ㊄ ①ひしゃく; [四川]. <拿把～把缸里水舀出来>ひしゃくでかめの水をくむ. ②スプーン; [四川].
[瓢泼] piáopō [動] 水をひしゃくでかける. ㊙ どしゃぶりの形容. [～(的)大雨]どしゃぶりの大雨. 例 <每逢台风到来, ～便席卷大地>台風が来るたびに大雨が降り, 大地を席巻する. [～瓦灌]ひしゃくや鉢で水をまくよう; しのつく大雨のさま. どしゃ降り. 例 <谁也没想到这么早就能下～的暴雨>だれもこんなに早くどしゃ降りの雨が降るとは思ってもみなかった.
[瓢琴] piáoqín [名] ㊔ マンドリン. ='曼陀林'
[瓢儿] piáor [名] ①☞[字解]①②. <拿小～盛点水>小さなひしゃくに少し水を入れる. <嘴撇得～似的>口をへの字に曲げている. [～碗盏] ㊄ 炊事道具の総称; [四川]. 例 <把些个～弄得哗哗哗地响>炊事道具をがちゃがちゃ鳴らす. ② ㊄ 頭; 後頭部; [北京]. <打你的小秃～>おまえのはげ頭をぶつぞ. <开～>☞[字解]③.
[瓢儿菜] piáorcài [名] ①南京産のハクサイ名. ②ヒサゴナ.
[瓢儿果] piáorguǒ [名] ㊇ アオギリの種.
[瓢儿秃] piáortū [名] ㊄ 後頭部のはげた人; [北京]. <他是个～>彼は頭がはげている.
[瓢笙] piáoshēng [名] 楽器名; 笙に似る. 宋代, 西南の少数民族から中国に伝わる.
[瓢子] piáozi [名] ㊄ ①ひしゃく. しゃもじ. ='瓢儿②' ②さじ. ='匙子'
[瓢嘴] piáozuǐ [動] ㊄ なきべそをかく; ㊐.


瓢笙

[莩㊀] piǎo ='殍' // ㊀ fú

[殍] piǎo 餓死者. ='莩' <饿～> (è-) 同上.

[漂㊁] piǎo ①[動] さらす. <～白>漂白する. <～过的布>さらした綿布. ②[動] 水で雑物をすすぎおとす. <用水～一～>水ですすぐ. <～硃砂>硃砂を水で選別する. // ㊀ piāo, ㊂ piào
[漂白] piǎobái [動] ☞[字解]①. <～的布>漂白した布. 真っ白の布. [～布]さらし天竺布. 漂白した綿布. さらし木綿. [～车间]漂白部門工場. [～粉]漂白粉. クロルカルキ. さらし粉. [～机] ㊩ 漂白機. さらし機. [～剂]漂白剤. [～间]さらし職場. [～精]強力さらし粉. [～棉布]白くさらした綿布. [～软土] ㊇ アルボル. [～沙粒] ㊇ 漂白砂. [～水]ジャベル水; 漂白用次亜塩素酸水溶液. [～土]フラー土. 白色土. 白土. [～液]漂白液. [～纸浆]さらしパルプ. [～猪鬃]漂白ブタ毛. [形] ㊄ 物がぬけるように白いさま. <她把那件埋汰了的白衬衫洗得～>彼女はあの汚れてきたなくなった白いワイシャツを真っ白になるまで洗った.
[漂布] piǎobù [名] 漂白した木綿布. さらし木綿.
[漂棉] piǎomián [名] 漂白綿.
[漂母] piǎomǔ [名] ㊐ 洗濯ばあさん. [～待韩信]洗濯ばあさんが韓

信に施しをする；韓信が若くて貧しかったころ、淮陰^{わいいん}で釣りをしていて洗濯ばあさんから食べ物を恵んでもらったことがあり、後に楚王となったときに、千金を与えてこれに報いた故事．(注)'漂母进食'とも．(例)〈这却是当厄之惠，就如那～一般的〉それこそ地獄に仏というやつで、ちょうど洗濯ばあさんに出会った韓信のようであった；（《姻緣·4》）．

[漂皮] piǎopí 〔形〕(方)表面だけの；[四川]．〈那篇文章我只～的看了一下〉その文章はただ表面だけを見たにすぎない．

[漂去] piǎoqù 〔動〕水にさらして汚れや雑物を取り去る．水ですすぎとる．☞'漂去 piāoqù'

[漂染] piǎorǎn 〔名〕漂白と染め．[～厂]染め物屋．紺屋．漂白染物工場．

[漂洗] piǎoxǐ 〔動〕さらし洗う．洗濯する．[～场]洗濯屋．漂白場．

[漂孝ル] piǎoxiàor 〔名〕白い布で作った喪服；軽い喪に服する者が着る．

[漂洋标布] piǎoyángbiāobù 〔名〕さらし天竺布．

[漂云母] piǎoyúnmǔ 〔名〕(土)ブラベサイト．

[缥㊀] piǎo ① 青白色．淡青．② 青白い色の絹織物．// ㊁ piāo

[缥瓷] piǎocí 〔名〕うすい青の磁器；'青瓷'のうちで緑がかったうすい青のもの．

[缥囊] piǎonáng 〔名〕(書)青白色の書物ぶくろ．(喩)書巻をいう．

[缥色] piǎosè 〔名〕陶磁器に使う青白色．

[缥缃] piǎoxiāng 〔名〕(書)昔、書を包んだり、書を入れる袋にする浅黄色の絹織物．(喩)貴重書を指す．〈棐几临窗，～数帙〉窓辺にはカヤの机が置かれ、書物が数帙^{ちつ}上に置いてあった：（《師師》）．

[缥帙] piǎozhì 〔名〕(書)浅い青色の本包み．(喩)書巻をいう．

[瞟] piǎo ①〔動〕流し目で見る．ちらりと横目を使う．横目で見る．〈～了他一眼〉彼にちらりと流し目をくれた．〈全胡同的人都用白眼珠～冠家的人〉'胡同'の人がみな白い目で冠家の者を横目に見ていた．〈却拿眼睛～着宝钗〉かえって宝釵の方を流し目で見ています；（《紅樓夢·28》）．②〔形〕(方)やぶにらみであるさま；[四川]．〈他的眼睛～得很〉彼のやぶにらみはひどい．

[瞟眇] piǎomiǎo 〔形〕(書)はっきり見えないさま．

[瞟眼ル] piǎoyǎnr 〔名〕(方)斜視．やぶにらみ；[四川]．〈他是个～，看东西是瞟的〉彼は斜視で、物を見るとき横目で見る．

[熛] piǎo 〔動〕(方)燃える；[四川]．〈将肉皮用火～〉ブタの皮を焼く．

[篻] piǎo (植)タケの名．

[皫] piǎo ① 白．② 羽毛が光沢を失う．

[票]（*票） piào ①（～子·ル）*〔名〕札．紙幣．通貨．〈零～ル〉小額紙幣．②〔名〕印刷あるいは書写してある証票．〈车～〉乗車券．〈股～〉株券．〈选～〉投票用紙．③ アマチュアの演劇．〈玩～〉素人芝居をする．④（～子）*〔名〕召喚状．⑤〔量〕(方)伝票で一口に数えるもの．＝'笔'，'批'；(罵)．〈一～货〉一まとまりの商品．〈一～买卖〉一口の取り引き．⑥〔量〕(方)（多く人に用い）種類を示す；(罵)．〈格～货色都勿是好路道〉こんなやつはみなろくなことはしない．⑦〔動〕(方)余技として芝居をやる；[北京]．〈我～了一出《失街亭》〉私は遊びで《失街亭》の芝居をやった．⑧〔動〕報酬なしで仕事をする．ただ働きする．

[票布] piàobù 〔名〕秘密結社が発行した仲間の身分証明書．＝'飘布'

[票车] piàochē 〔名〕(叹)客車；鉄道員が客車のことを称する．〈旅客同志们，春节期间，客运拥挤，我们的～去支援长途〉旅客のみなさん、旧正月の間、旅客輸送がこみあいますので、我々の客車は長距離の支援に行きます．

[票串] piàochuàn 〔名〕素人役者．

[票窗] piàochuāng 〔名〕①（劇場·駅などの）切符売り場．切符売りの窓口．②（銀行などの）窓口．

[票存] piàocún 〔名〕有価証券の控え．

[票底子] piàodǐzi ＝'票根'

[票额] piào'é 〔名〕額面金額．＝'票面'

[票贩子] piàofànzi 〔名〕だふ屋．

[票房(ル)] piàofáng(r) 〔名〕① 劇場·駅·船着き場などの切符売り場．出札口；俗語．[～价值]映画を上映し、演劇を公演したときの成績．切符の売り上げ．②(旧)'票友ル'が集まって練習する所．

[票房ル] piàofángr 〔名〕(方)（土匪^{どひ}が）人質を拘禁する所；[河南]．

[票房头] piàofángtóu 〔名〕(方)（土匪のなかで）人質を管理するボス；[河南]．

[票匪] piàofěi 〔動〕強盗集団が仲間である証明書を出す．〔名〕ひとさらい．人質をとる強盗．

[票根] piàogēn 〔名〕①（手形·証券などの）控え．②（入場券などの）半券．

[票甑] piàoguǐ 〔名〕投票箱．〈赵子曰把票放在～里，不等听选举结果就往外跑〉趙子曰は投票用紙を投票箱の中に入れ、選挙の結果を聞くのを待たずに外へ走っていった．

[票号] piàohào 〔名〕(旧)私設銀行；山西商人が経営していた、為替を主な業務とする金融機関の一種で、清末には全国の金融を左右することもあった．〈少爷劝他与其自己带在身边，不如早些托～里汇到京城〉若だんなは彼に、自分のそばにおいておくより、できるだけ早く'票号'から都へ為替で送らせた方がよいとすすめた；（《官場·46》）．

[票汇] piàohuì 〔名〕(商)手形送金；銀行に代金を払い込んで銀行を振出人とする為替手形を受け取り、これを相手方に送付すること．☞'电汇'

[票活(ル)] piàohuó(r) 〔名〕無報酬の仕事．ただ仕事．

[票夹(子)] piàojiā(zi) 〔名〕札入れ．札ばさみ．

[票价] piàojià 〔名〕切符の値段；交通機関や映画·芝居などの切符について．

[票据] piàojù 〔名〕① 手形．証券類．[～法]手形法．[～附页]（手形の）付箋^{ふせん}．[～交换]手形交換．[一所]手形交換所．[～经纪人](旧)ビル·ブローカー．手形仲買人．[～透字机]（手形）数字打抜器．[～限期]手形期限．[～行为]手形行為．[空白～]無記名手形．[应付～]支払手形．[应收～]受取手形．② 金銭·物品授受の証拠となる書類；伝票·領収書など．

[票决] piàojué 〔動〕票決する．

[票款] piàokuǎn 〔名〕① 切符代．② 手形代金．[预付～]満期前支払い．

[票面] piàomiàn 〔名〕額面．（証券·手形などの）券面．[～价格]券面価格．額面価格．[～价值]額面価格．[一改变]デノミネーション．

[票拟] piàonǐ 〔動〕清代の制度で、内閣があらかじめ批答の言葉に擬して票籤^{ひょうせん}に書き写し、勅定を仰ぐ．

[票票] piàopiao 〔名〕お金のこと．〈只要舍得力气，取～是手在胳膊头〉惜しまずに力を出しさえすれば、お金をとれるのは自明の理だった．

[票骑] piàoqí(旧)piàojì 〔名〕漢代の将軍の名称の一つ．＝'骠骑'

[票签] piàoqiān 〔名〕付箋．

[票钱] piàoqián 〔名〕切符代．

[票券] piàoquàn 〔名〕入場券．チケット．

[票ル] piàor 〔名〕(方)紙幣；[四川]．〈想吃点ル东西，又没带～〉食べたいが、金の持ち合わせがない．

[票数] piàoshù 〔名〕票数．

[票箱] piàoxiāng 〔名〕① 投票箱．② 入場券·切符などを投入する箱．

[票选] piàoxuǎn 〔名〕投票による選挙．〔動〕同上をする．

[票姚] piàoyáo 〔形〕(書)力強く敏捷^{びんしょう}なさま．☞'嫖姚'

[票一天] piào yī tiān 〔熟〕無収入で一日むだに過ごす．〈那又～？〉それではまた一日ぶらぶらしていたのか．

[票友(ル)] piàoyǒu(r) 〔名〕（仕事の余暇にやる）素人俳優，素人役者．〈她宁愿作拿黑杵的～，而不敢去搭班ル〉彼女はむしろ素人俳優でいることを望み、職業劇団に加わろうとはしない．[～下海，也算在内]〔諺〕'票友'も役者の中にかぞえる．雑魚^{ざこ}の魚^{とと}交じり；(喩)．

[票源] piàoyuán 〔名〕選挙のときに賛成票を投ずる可能性のある人．

[票证] piàozhèng 〔名〕証明書；ある種の商品の計画的供給を実施するとき使用する各種の切符の総称で、'油票' '粮票' '布票' '购货证'などがあり、無料と有料の区別がある．

[票庄] piàozhuāng ＝'票号'

[票子] piàozi 〔名〕① ☞[字解]①．〈把法币都换成新～〉'法币'をすべて新紙幣にかえる．② ☞[字解]④．③ 投票用紙．〈因为他拉来的～，虽然一半靠情面，但究竟也都是许了几个钱的〉彼がかき集めてきた票は、半分は情実によったが、結局はみないくらかの金で承諾したものである．④(旧)召喚状．〈老爷拿～传我，我怎敢不去！〉知事さまが呼び出し状をもって私をお召しになるなら、私も参上しないわけにはいきません；（《儒林·1》）．

[僄] piào ① 素早い．② 軽薄である．

[漂㊂] piào ①〔動〕(方)だめになる．ふいになる．むだになる．効果がない．おじゃんになる．希望がなくなる．＝'落空'；[北京]．〈那事没有指望，～了〉あの事は脈がない、おじゃんだ．〈那笔帐还没收回来，怕要～了〉あの借金はまだ回収できていないが、ふいになるかもしれない．〈你放心！决～不了你的〉安心しなさい、決してきみのをだめにはしない．②[漂亮]☞[語彙]．③〔動〕(旧)借金や代金を踏み倒す．＝'漂帐'〈我们并不是想～你的开发〉私たちはあなたへの支払いを踏み倒そうと思ったわけではないのです；（《品花寶鑑·8》）．// ㊀ piāo，㊁ piǎo

[漂亮] piàoliang 〔形〕① 出色である．見事である．＝'出色'(罵)〈事情办得～〉見事に事をさばいた．〈他很～地把它翻译下来了〉彼は鮮やかにその翻訳をやってのけた．〈普通话说得很～〉共通語をとてもきれいに話す．〈哼，你们这一对ル够多么～啊！〉ふん、あんたたち二人連れは大したものだ．〈～的球艺〉見事な球技．〈～的射门〉クリーン·シュート；サッカー．[～动作](体)ファイン·プレー．②（服飾·用具などが）きれいである．あかぬけしている．スマートである．体裁がよい；つくった美しさについて．＝'好看'(罵)〈她长得～〉彼女は容姿が美しい．〈打扮得漂漂亮亮的〉すっかりきれいに身じたくした．〈～的衣服〉美しい衣服．〈说的～，干起来就不行了〉口先ではうまいことを言っているが、やってみると全然ものにもなっ

ていない．〔～话〕1)きれいな話．きれいごと．例〈别尽说～！〉きれいごとばかり言うな．例〈单是说～没有用，做出来才算〉ただ体裁のよいことを言っても何にもならない，実行しなくてはだめだ．2)声のよく通った言葉．〔～仗〕手際のいい戦い．例〈打～〉鮮やかな戦いをする．〔～手儿〕1)(仕事の上で)きれる人．2)手芸や仕事のうまい人．3)(事を処するのに)あかぬけたやり方をする人．③あっさりとしている．さっぱりとしている．㊐〈漂漂亮亮干脆一句话，请你说个价儿，要多少钱？〉さっぱりと割り切ってひとこと，どうか値段を言ってください，いくらなんですか．

〔漂色〕piàosè〔形〕㊄色彩が鮮明である．色あざやかである；四川．〈抹了些红颜料，更显得生动，～〉赤の顔料を塗るといっそう生き生きと色彩が鮮やかになった．

〔漂帐〕piào，zhàng〔動〕借金や勘定を踏み倒す．〈花媛媛的母亲平时因见这位王大少来往的很有几个大人老爷，谅非安心～的人，…〉花媛媛のおっかさんはこの王大少という方がりっぱな紳士や大人とおつきあいをしているのを見て，売掛金をそのままにしておいても安心な方と思い，…；(«官場・34»)．

［嘌］ piào ①〔嘌呤〕(piàolìng)〔名〕㊥プリン；尿酸化合物の基．②〔嘌唱〕(piàochàng)〔名〕㊐官能的な俗曲．大衆向きの小唄．③〔嘌嘌〕(piàopiào)〔形〕㊧馬車など乗り物が軽快に走り出すさま．

［骠㊀］ piào ①勇猛である．〈～勇〉同上．②ウマの速く駆けるさま．//㊁ biāo

〔骠骑〕piàoqí㊐ piàojì〔名〕㊧昔の将軍の称号．〔～将军〕同上．〔～大将军〕武官の最高位にある将軍．例〈今令～高力士，就第候省〉今，驃騎大将軍の高力士に命じて，屋敷に行って見舞わせよう；(«枕中»)．

〔骠气〕piàoqì〔名〕激しい気性．荒い気．

〔骠性〕piàoxìng〔名〕凶暴性．〈发～打架〉凶暴性を発揮してけんかする．

〔骠勇〕piàoyǒng〔形〕㊧☞〔悍厲〕①．

PIE　ㄆㄧㄝ

［氕］ piē〔名〕㊥プロチウム．軽水素；水素の同位元素の二つ．

［覕］ piē ①隠す．隠れる．②捜す．求める．③ちらりと見る；'瞥'に通じる．

［撇㊀］ piē ①〔動〕ほうる．捨てさる．〈把老一套都～了〉古臭いものをすべて捨てた．〈武大～了妇人，…〉武大は女をうっちゃって，…；(«金瓶梅・1»)．〈那大王被他劝转，果然回心转意，把这门道路～了〉その盗賊の頭目は彼女に考えをかえるよう忠告され，結局心を入れかえ，この生活の方途を捨てた；(«京本・15»)．②〔動〕液体の表面をすくい取る．〈～沫儿〉1)浮き泡・浮きかすをすくいとる．2)うわまえをかすめる．③ある口調で話す．〈～腔〉☞〔語彙〕．④〔動〕㊄はさむ．とめる；四川．〈拿簪子把它～在脑顶上〉簪でそれ(髪)を頭の上でとめる．//㊁ piě

〔撇白〕piēbái〔動〕㊐人をだます．

〔撇不掉〕piēbudiào〔動〕捨て切れない．〈我虽恨他，可是碍着情面又～他〉私は彼を憎んでいるが義理があるので，ほうってしまうこともできない．

〔撇不过〕piēbuguò〔動〕㊐捨てられない．捨てきれない．〈～柳大郎面皮〉柳大郎のメンツをつぶせない；(«水滸・2»)．

〔撇嗤〕piēchi〔動〕すくいとる．すくう．☞'撇嗤 piěchi'

〔撇打〕piēdǎ〔動〕㊐捨てる．捨てさる．

〔撇大腔儿〕piē dàqiāngr〔熟〕㊐うそをつく．〈好小子，他还合我～呢！〉こいつめ，まだ私にうそをつこうっていうのか；(«三俠・95»)．

〔撇道儿〕piēdàor〔名〕㊐足を指す．＝'脚①'

〔撇地〕piēdi〔副〕㊐すばやく；'撇'は'瞥'の借字．〈只见一个后生～经过〉みると一人の若者がさっと通り過ぎた；(«石點頭・4»)．

〔撇吊〕piēdiào ㊐＝'撇调'／'撇掉'

〔撇掉〕piē，diào〔動〕捨てる．放擲する．〈要～我，是不行的〉私を捨てるのはいけない；(«魯・彷・離»)．

〔撇放〕piēfàng〔動〕㊐捨て去る．うっちゃらかす．〈～不开〉捨て去ることができない；(«二拍・7»)．

〔撇古〕piēgǔ ＝'撇假'

〔撇骨池〕piēgǔchí〔名〕遺骨を捨てる池；宋代には民間で火葬が流行し，寺院は池を掘って遺骨を水中に投げ捨てさせた．

〔撇呵〕piēhē〔動〕㊐大声でどなる．〈便去镇上～卖药〉そこで町に行って大声で薬を売る；(«水滸・37»)．

〔撇花〕piēhuā〔動〕㊐言葉巧みに人をだます．

〔撇火石〕piēhuǒshí〔名〕㊐火打ち石．

〔撇家〕piējiā〔動〕㊐家を捨てる．家をほったらかす．〔～撂活〕〔成〕家を捨て仕事を置きざりにする．例〈战士们～，上前线打仗去了〉戦士たちは家を捨て仕事を置き放しにして前線に戦いに行った．〔～舍业〕〔成〕㊄家庭を捨て財産を投げ出す；事業や理想達成のために；東北．例〈～的，又没个大捞头〉家庭を捨て財産も投げ出しているが，別に大きなもうけもない．

〔撇假〕piējiǎ〔動〕㊐しらばくれる．〈见了他～偌多话〉彼に会うとしらばくれてたいへん多くを語る；(«王西廂・3・4»)．

〔撇架子〕piē jiàzi〔熟〕㊐強そうに威張る．

〔撇强〕piējiàng〔形〕㊐へそ曲がりである．意地っ張りである．

〔撇京腔〕piē jīngqiāng〔熟〕㊐方言区の人々が北京語をまねるのを皮肉ていう．〈一位撇着京腔的顾客说〉一人の北京なまりの方言をまねて話すお客さんが言った．〈他撇着京腔笑道〉北京語の口調をまねて笑みを浮かべながら申しました；(«兒女・34»)．

〔撇净(了)〕piējìng(le)〔動〕(水面上の油やかすを)すくい取ってきれいにする．

〔撇开〕piē，kāi〔動〕投げ捨てる．ほうりだして顧みない．〈对小事～不管〉小さな事は捨てておいて取り上げない．〈先～次要问题不谈，只谈主要的两点吧！〉二次的な問題はしばらくおいて，主要な2点についてお話ししましょう．〈这种闲事～为好〉こんなつまらないことはほうっておいたほうがいい．☞'撇开 piěkāi'

〔撇科〕piēkē ㊐＝'插科'

〔撇赖〕piēlài〔動〕㊐捨てさる．ほうりだす．

〔撇兰〕piēlán〔名〕㊐大勢が集まって食事をするとき，各人の出す金を決める方法；紙に多くのランの葉を書きその一枚一枚の下に金額が書いてあって，下を覆って，くじ引きをして金額を決める．☞'撇兰 piělán'

〔撇老套〕piē lǎotào〔連〕古いしきたりを捨てる．いつものやり方を捨てる．旧套をかなぐり捨てる．

〔撇凉腔(儿)〕piē liángqiāng(r)〔熟〕人をからかう言葉を吐く．皮肉を言う．あてこすりを言う．ひやかす．あざける．からかう．〈王青选俏皮地微笑着，望着北顺～〉王青選は，いやらしい笑いをうかべ，北順の方を向いてあてこすりを言った．〈她要是再对我～儿，我可对她不客气！〉彼女がもしもこれ以上ぼくに皮肉を言うのなら，ぼくはほんとうに遠慮しないぞ．

〔撇末〕piēmò〔動〕㊐劇を演じる．

〔撇弃〕piēqì〔動〕投げ捨てる．ほったらかしにする．〈～家庭〉家庭を捨てる．〈～家小〉家族を捨てる．〈主张～原来的做法〉元来のやり方をかなぐり捨てるよう主張する．

〔撇欠〕piēqiàn〔動〕㊐もったいぶる．

〔撇嵌〕piēqiàn〔動〕㊐うわべだけの好意を示し人をだます．

〔撇腔〕piē，qiāng〔動〕①㊄方言を混じえて話す；山西．〈撇着外路腔道〉他郷の人の口調で話した．②㊐一定の調子をつけて話をする．もったいぶった口調でいう．〈一面孔得意之色，～道〉得意満面にもったいぶって言った；(«官場・7»)．

〔撇清(儿)〕piēqīng(r)〔動〕①㊄無関係な顔をして身の潔白を装う．(行動で)潔白なふりをする；北京，㊐．〈他表白那件事是给自己～呢！〉彼がその件について表明したのは，自分に関係ないことを装うためだ．〈假意～〉わざとらしく潔白なふりをする；(«醒世・3»)．②㊐表面上はまじめさを装う．気どる．きれいごとを言う．りっぱなふりをする．〈有两个女人，在人面前一定要～〉人前ではきまってきれいごとをいいたがる女が2人いる；(«官場・45»)．〈每常在人前，会那等～儿说话〉いつも人前では，あんなふうにりっぱな口をきく；(«金瓶梅・58»)．〔形〕㊐潔白である．けがれがない．かくしだてがない．〈原来这妇人，甚是言语～〉もともとこの女は，じつに言うことはきれいなのです；(«金瓶梅・1»)．

〔撇却〕piēquè〔動〕㊧①(縁談などを)振る，そでにする．②＝'撇弃'

〔撇然〕piērán ㊐＝'忽然'

〔撇闪〕piēshǎn〔動〕㊐ほったらかす．捨てる．〈负心的贼，如何～了奴，又往那家另续上心甜的儿了？〉薄情な人ね，どうして私の方は御見限りなの，またどれか別に見つけたかわいい女のところに泊まったんでしょう；(«金瓶梅・6»)．

〔撇脱〕piētuō〔形〕㊄①きびきびしている；㊎，又㊐．〈把事情的经过做了～的说明〉事の経過を簡潔に説明した．〈办事要办得～〉仕事はきびきびやらねばならぬ．〈～些！我要回去〉きちんとしなさいよ，私は帰ります；(«二拍・9»)．②(事をするのに)さっぱりしている．洒脱である．こだわりがない．自由である．さわやかである；四川．㊐〈那个人很～，小事总不放在心上〉あの人はさっぱりしていて，小さい事にこだわらない．〈～点说罢！〉思いきって言いなさい．〈不如撇撇脱脱埋在不为人注意的院坝的土地里〉思い切って人に気付かれない庭に埋めるのがいい．③簡便である．容易である；四川．〈没得那么～〉それほどやさしくない．〔動〕抜け出る．逃れる．脱する．＝'摆脱'

〔撇下〕piēxia〔動〕①残す．遺留する．〈死后～一女〉死後一人の娘が残った．〈不幸浑家亡化已过，～这个女孩儿〉不幸にして妻は死亡してすでにこの世におらず，この女の子を残しました；(«元曲・竇娥冤・楔子»)．②放置する．〈她嘴里咕噜着，便～翠环伴着死人，一个人走出去了〉彼女は口の中でぶつぶつ言いながら，翠環が死人に付き添っているのをほったらかしにして，一人で出て行ってしまった．

〔撇斜〕piēxie ＝'撇邪'〔動〕①ありがたがらない．偽っていやなふりをする．そらを使う．②(どうだとばかり)みせびらかす．〔～话〕

ひけらかしの言葉. ③ (方) 軽薄である；[北京]. 〈说～话〉浮わついた話をする. 〈爱玩儿～〉しょっちゅう不まじめなことをする.

〔撇漾〕piēyàng〔動〕(旧) 捨てる. 放棄する. ＝'抛撇'

〔撇油器〕piēyóuqì〔名〕(化) スキマー.

〔撇油儿〕piē, yóur〔動〕(なべの中の)油のうわずみをすくう. (転) うまく立ち回り、もうけを得る；もと北京方言. 〈让他买点儿什么, 总得撇点儿油儿〉彼に何かを買わせたら、きっとちょっとした利を得る.

〔撇在脑后〕piē zài nǎo hòu〔成〕すっかり忘れてしまう；(《二拍・4》).

〔撇皂〕piēzào〔動〕(旧) 墨で字を書く.

〔撇杖儿〕piēzhàngr〔名〕(旧) 女性が髪につける装飾用のかんざし. 〈取下他头上金鱼～来瞧〉その人の頭の金魚型のかんざしを抜き取って眺める；(《金瓶梅・58》).

〔撇嘴子〕piē zuǐzi〔熟〕(つまらぬ)おしゃべりをする. あれこれととるに足りない話をくどくど言う.

［瞥］piē ①〔動〕ちらっと見る. 〈只是～了一眼〉ちらっと見ただけである. 〈交换了一～不愉快的眼光〉不愉快な目つきを交わした. ②〔副〕ぱっと. さっと. 〈一鸡～来〉一羽のニワトリがさっと寄って来る.

〔瞥睹〕piēdǔ〔動〕(書) ちょっと見る.

〔瞥见〕piējiàn〔動〕(書) ちらりと見かける. 一瞥する. 〈在街上, 无意间～了多年不见的老朋友〉街で偶然、長いこと会わなかった友人を見かけた. 〈无双若认得, 必开帘子, 当得～耳〉無双がそれとわかれば、必ずすだれを開けるから、ちらりとでも見ることができよう；(《太平廣記・486》). 〈那女子～舜美, 笑容可掬〉件んの女性は舜美をちらっと見ると、にこにこ笑っております；(《古今・23》).

〔瞥列〕piēliè ＝'瞥裂'〔形〕(書) 迅速である.

〔瞥然〕piērán〔形〕① ちらりと見るさま. 〈～见之〉ちらりと見た. 〈郑子游, 入西市衣肆, ～见之〉鄭子はぶらぶらして西市の衣料品店に入ったところ、ちらりと(彼女を)目にした；(《任氏》). ② すばやいさま. 突然なさま. 〈怎地又～而去？〉どうしてあっけなく帰ってしまわれたのか；(《醒世・13》).

〔瞥视〕piēshì〔動〕(書) ちらりと見る. 〈他很和蔼地～了每个人一眼〉彼はたいへん穏やかに一人一人にちらりと目をやった.

〔瞥眼〕piē, yǎn〔動〕(書) ちらりと見る. 〈～过去〉ちらりと視線を向ける. 〈他只一～, 便计清了羊的数目〉彼はただ一目ちらっと見ただけで、もう羊の頭数がはっきりわかる. (転) またたく間. ＝'转眼间'

［苤］piě 〔苤蓝〕(piělan)〔名〕(植) 1) カブラ・タマナ；キャベツの一種. カブカンラン. コールラビー. 〔～丝〕(食) コールラビーのせんぎり. 2) 同上の茎.

［撇㊁］piě ①〔動〕(水平に)投げる. 〈～砖头〉れんがのかけらを投げる. 〈觑得近了, ～向狗子身边去〉近づいて来るのを見て、イヌのそばにほうり投げた；(《古今・36》). 〈茶博士去不多时, 只见将五条杆棒来, ～在地上〉お茶くみ係は行ってどれほどもたたないうちに、5本の棍棒を持ってまいりまして、地面にほうり投げました；(《清平・楊溫》). ②〔動〕ほうりだす. ほったらかす. 〈把早晨说的事～到脑袋后头去了〉朝話したことをきれいさっぱり忘れてしまった. 〈不知甚人家, 将个五六个月女孩儿, 破衣包着, ～在山门外松树根头〉だれの仕業か、生後5, 6か月の女の子を、ぼろでくるんで山門の外のマツの木の根もとに捨ててございます；(《清平・五戒禪師》). ③(～儿)〔名〕漢字の左へはねる筆形'丿'. はね. 〈八字先写一～儿〉八の字は、まず'丿'を先に書く. (旧) 旧白話では千の隠語としても使われる. 〈一～〉千の意；(《兒女・4》). ④(～儿)〔名〕漢字の'丿'形に似たもの. ⑤〔動〕はね型にする. ⑥〔量〕ひげやまゆ毛を数える. 〈两～儿小黑胡子〉2すじの小さな黒いひげ. 〈两～儿漆黑的眉毛〉2本の濃いまゆ. ⑦〔動〕(方) 唇をへの字にして軽蔑を表す；[北京]. 〈他净～我〉彼はただ私に対して口をへの字に曲げて明らさまに軽蔑の気持ちを表した. ⑧〔動〕(方) 口を横にゆがめて泣く；[北京]. 〈说着说着就～了〉しゃべりながら口を横にゆがめて泣き出してしまった. ⑨〔動〕(方) さし込む. はさむ. ⑩〔動〕(方) 折る. 分ける；[四川]. 〈～了一多半给妻子〉半分以上を妻に分け与えた. ⑪〔形〕(旧) 頑固である. ひねくれものである. 〈先生好性～, 众人都烦恼, 偏你恁欢悦〉先生はほんとうに変わりもの、みんなが悩んでいるのに、あなただけが楽しんでいる；(《董西廂・2》). ∥㊀ piē

〔撇罢〕piěbà ＝'毕罢'〈～了是和非, 拂掉了争和斗〉口論をやめ争いを捨て去る；(《太平樂府・6・鄧學可散套》).

〔撇衩儿〕piěchàr〔動〕(方) (家具の足が)傷を受けて外に開く；[北京]. 〈这个小凳子脱榫子了, 腿有点儿～〉この小さな腰掛けのほぞがはずれて、足がちょっと外に向いてしまった.

〔撇齿拉嘴〕piě chǐ lā zuǐ〔成〕① ごう慢不遜な顔つきをする. 人を小ばかにした顔をする. おごり高ぶった表情をする；(貶). 〈瞧她～的那个劲儿！〉彼女の口をへの字に曲げたあの軽蔑の表情といったらどうだ. ② (疲れたり力を入れるとき)顔をゆがめるさま. ③ (方) 歯をむき出して口を横にゆがめるさま；[北京]. 〈辣得他～的〉彼は歯をむき出して口を横にゆがめるほど辛らつだ.

〔撇耻〕piěchi ＝'撇嗤', '撇哧'〔動〕蔑視する. 軽蔑する. 〈不要～人！你也不怎么高明〉人を軽蔑してはいけない、あんただって別に聡明ではないんだから.

〔撇嗤〕piěchi〔動〕(方) ①＝'撇耻' ② 毛筆を遣って思いのままに字や絵をかく；[北京]. 〈您替我好歹～几个字儿！〉どうか私に字をいくつか書いてください. 〈画家～～就是一张画儿〉画家が筆をとれば一枚の絵になる. ☞'撇嗤 piēchi'

〔撇孚〕piěfú〔形〕(書) 軽微である.

〔撇高儿〕piěgāor〔動〕(方) ① 高い所に向かって投げ捨てる. 〈拿小石子儿～玩儿〉小石を持って上に向かって投げて遊ぶ；[北京]. ② (植物が)高い所にだけ向かって育つ；[北京]. 〈这树不坐果儿, 净剩～了〉この木は実がならない、上へ向かってのびているだけだ.

〔撇开〕piěkāi〔動〕手をひく. 関係を絶つ. ☞'撇开 piēkāi'

〔撇口儿〕piěkǒur〔形〕(方) 皿や器のへりが外に向かって広がる. ＝'侈口'；[北京]. 〈这小搪瓷盆儿是～的〉このほうろうの小さな鉢はへりが外に広がっている. 〈～缸子〉へりが外に広がったかめ. 〈～花瓶儿〉ふちが外に広がった花瓶.

〔撇拉〕piěla〔動〕① 口を横一文字にする. (俗) ② 足を横開きにする. (俗) ③ (方) (口を)への字に曲げる；[北京]. 〈把嘴使劲一～〉口に力を入れてへの字に曲げる. 〈～着嘴〉口をへの字に曲げている. ④ (方) (靴が)外に傾く；[北京]. 〈这双布鞋楦得不好, 穿着走起道儿来～～的〉この布靴は木型のつめ方がまずくて、道を歩くと外に傾いてしまう. 〈鞋帮儿朝外～着〉靴の側面が外に傾いている. 〔名〕(植) カブラ・タマナ. ＝'苤蓝'

〔撇拉碗〕piělawǎn ＝'撇碗'

〔撇兰〕piělán〔動〕① 欄干にもたれかかる. ② (方) かぎたばこをつめる；[北京]. ☞'撇兰 piēlán'

〔撇溜〕piěliu〔動〕(方) 満ちあふれる；[北].

〔撇妻撂子〕piě qī liào zǐ〔成〕妻子をほうっておいて一人で家を出る.

〔撇球〕piě qiú〔連〕(直線的に)ボールを投げる. ボールをストレートに投げる.

〔撇梢儿脚〕piěshāorjiǎo〔名〕(方) 外開きに大またに歩く足. がにまた；[北京].

〔撇绳〕piěshéng〔名〕(方) 畜力で車やすきを引くとき、家畜をコントロールするのに用いる長い縄. ＝'扯路'；[北京].

〔撇酥(儿)〕piě, sū(r)〔動〕(方) べそをかく. 口をあけて泣く；[北京]. 〈小孩儿～要哭〉子どもがべそをかいて泣きそうだ. 〈乜的一声撇了酥儿了〉か細い声をひと声あげ、口をあけて泣いた；(《兒女・5》).

〔撇外股子〕piě wàigǔzi〔熟〕(方) 他人として扱う. 他人行儀にする；[北京]. 〈他们对我倒是一直没～〉彼らは私にずっとよそよそしくしなかった.

〔撇碗〕piěwǎn〔名〕(方) 口の広がった碗. ＝'撇拉碗'；[北京].

〔撇雨〕piěyǔ〔動〕(方) 雨が斜めに降る. 雨が降り込む. ＝'潲雨'；[北].

〔撇渣〕piězhā〔名〕垢取り. 〔～棒〕泡かき棒. 〔～浇口〕垢取り堰. 垢取り湯口. かすとり湯口. 〔～器〕除滓堰. 除滓板.

〔撇着〕piězhe〔動〕(旧) はすかいにする；[不完]. 〈他～坐〉彼女ははすかいに腰をおろした；(《元曲・救風塵・1》).

〔撇直话〕piě zhíhuà〔熟〕(方) ありていな話をする. ざっくばらんに話す. ＝'说直话', '直截了当地说'

〔撇子〕piězi〔量〕(方) 拳で殴る回数；[天津], [東北]. 〈打他一～〉彼にげんこつをくらわす. 〈走进来, 就是一～〉入ってくるなり、げんこつを一つ.

〔撇觜拉嘴儿〕piězilāzuǐr〔動〕(方) ＝'撇嘴①'；[東北].

〔撇嘴〕piě zuǐ〔連〕① 下唇を前に突き出し、唇をへの字にする；軽蔑・不信または不快を表す. 〈～摇头〉口をへの字にまげて首を横に振る. 〈把嘴一撇, 扭头就走了〉口をへの字にして振り返りもしないで出て行った. ② べそをかく. 泣く.

〔撇嘴角(子)〕piě zuǐjiǎo(zi)〔熟〕口もとに軽蔑の表情を示す. 人を軽蔑する；口をつき出すようにしてひん曲げて. 〈小干部们面对这些东西都厌恶得皱鼻子, ～〉若い幹部たちはこれらのものに直面して、みな嫌悪で鼻にしわを寄せ、唇の端をへの字に曲げた. 〈李华这么粗暴地对待老人, 不怕大家～子吗？〉李華は老人にあんな荒っぽい対応をして、みんなから軽蔑されても平気なんだろうか.

［鐅］piě ①〔名〕(方) 製塩用の広口大なべ. ②〔潘家鐅〕(Pānjiāpiě)〔名〕地名；江蘇省.

［嫳］piè 〔嫳屑〕(pièxiè)〔形〕(書) 衣服がひらひらするさま.

PIN ㄆㄧㄣ

［拼］pīn ①〔動〕一つに集める. はぎ合わす. 〈把两块板子～起来〉2枚の板を合わせる. 〈把碎布～一起缝口袋〉端切れをはぎ合わせ、袋をつくる. ②〔動〕(命を)賭ける. 必死になる. 〈～到底〉とことんまでやる. 〈我～了这条老命〉私はこのおいぼれた命を賭けよう. 〈我就拿这条老命跟他～！〉私はこの老い先短い命を賭けて、彼とやりあってやる. 〈我是打算～一～了！〉私は思いきってやるつもりだ. ③〔動〕(旧) 縛り上げる. ＝'绑'〈武松定睛看时, 却是两个人, 把虎皮缝做衣裳, 紧紧～在身上〉武松が目をこらして見てみると、なんとそれは二人の人間がトラの皮で衣服を縫い上げ、しっかりと体に

縛り付けて(まとって)いたのだった；(《水滸・23》). 注 語彙では'拚 pīn' '拚 pàn'も参照のこと.
[拼摆] pīnbǎi 〔動〕(図案をつくるのに)材料を集め配置してみる.
[拼版] pīn,bǎn 〔動〕(植字したものを)組版にする. 版面をレイアウトする. ページに組む. 〔名〕(pīnbǎn)(新聞などの)大組み. 組付. ページ組み. メークアップ. [～台]大組み台. まとめ台. 組み付け台.
[拼搏] pīnbó 〔動〕懸命に戦う. 命がけで格闘する. 肉薄して戦う. 〈勇于～〉勇敢に真っ向から戦う. 〈顽强～〉頑強に肉薄して戦う. 〈～一笑〉思いきって笑いものになる.
[拼沉] pīnchén 〔動〕㋐ 相手を負かす；[匹].
[拼刺] pīncì 〔動〕= '拼刺刀' 銃剣で白兵戦をする. (双方で)銃剣を構えて立ち向かう. 〈咱们一块跟他～！〉私たち一緒に彼と銃剣で肉薄戦をしよう. 〔名〕銃剣術.
[拼凑] pīncòu 〔動〕(こまごましたものを)かき集める, まとめる, よせ集める. 〈～的论文〉のりとはさみででっちあげた論文. 〈她把零碎的花布～起来给孩子做了件漂亮衣服〉彼女は模様のある端切れを集めて子どもにきれいな服を作ってやった. 〈卖国贼～了最高委员会〉売国奴が(人を集め)最高委員会をでっちあげた.
[拼粗] pīncū 〔名〕紡 粗紡.
[拼攒] pīncuán 〔動〕部品を組み立てる. 〈～汽车三十辆〉30台の自動車を組み立てる.
[拼档] pīndàng 〔動〕㋐ 協力する. 合作する. 共同してする.
[拼得功夫深] pīndé gōngfu shēn 〔諺〕('铁杵磨成针'と続き)命がけで修錬を積めば鉄の棒も磨いて針にすることができる. 喩 精魂をこめてやりさえすれば、非常に困難な事でもやりとげられる. ='只要功夫深, 铁杵磨成针'；(《平妖傳・10》).
[拼得一身剐] pīndé yī shēn guǎ 〔諺〕('皇帝老子也敢骂'と続き)八つ裂きの刑も覚悟の上なら皇帝の悪口でも言える. ='拼着一身剐, 敢把皇帝拉下马'
[拼对] pīnduì 〔動〕① 間に合わせに寄せ集める. ② 工面する. その場の手当てをする.
[拼法] pīnfǎ 〔名〕綴り.
[拼缝] pīnféng 〔動〕縫いつける. 縫い合わせる. 〔名〕機 エッジ・ジョイント.
[拼合] pīnhé 〔動〕集め合わせる. [～衬套] 機 割りブッシュ. [～齿轮] 機 割り歯車. [～轮]組立車. [～轮缘] 機 割りリム. [～螺母] 機 割りナット. [～模] 機 割りダイス.
[拼花] pīnhuā 〔名〕建 象嵌. [～地板]モザイクの床.
[拼火] pīn,huǒ 〔動〕火力を用いて戦う. 銃砲を撃ち合う.
[拼接] pīnjiē 〔動〕① まとめてつなぐ. つなぎあわせる. 〈用十几张地图～起来的作战地图〉十数枚の地図をつぎあわせた戦闘用地図. ② 機 添接する.
[拼劲] pīnjìn 〔名〕命がけでやる意気込み. 〈这个体格慓悍的小伙子, 干起活来有一股吓死人的～〉この体格精悍な若者は、仕事をしはじめると人をびっくりさせるほどのすごい意気込みがある.
[拼块模] pīnkuàimú 〔名〕機 コンポジェット・ダイ.
[拼老命] pīn lǎomìng 〔熟〕① 老いた体を張って戦う. ② ㋐ '拼命'〔命を賭ける〕の強調.
[拼力] pīnlì 〔動〕すべてを顧みず全力をあげる. 〈～奋战〉必死になって奮戦する.
[拼拢] pīnlǒng ='拼合' 〈这笔款子是大家给他～的〉この金はみんなが彼に集めてやったのです. 〈把两张方凳～起来, 算是饭桌〉二つの四角い腰掛けを合わせれば、食卓みたいになる.
[拼命] pīn,mìng 〔動〕① 命を投げ出す. 死を顧みない. 命を賭ける. 〈～厮杀〉命がけで殺し合いをする. 〈万一枚娃子有三长两短, 我就跟他～！〉万が一、枚娃子にまさかのことがあったら私は命をはってでもあいつとやり合う. [～主义]体当たり主義. ② 必死になる. 死に物狂いにやる. やっきになる. 〈资本家为了获得更多的利润, ～地剥削工人〉資本家はさらに多くの利潤を得ようとして、死に物狂いで労働者を搾取する. 〈要注意身体, 别太～了〉健康に気をつけなさい、あまり必死にならないようにね. 〈～的挣扎〉懸命のあがき. 〈～扼杀〉やっきになって絞め殺した. ③(生命のないものについて)盛んに(…する). 〈唾液腺～活动了起来〉だ液腺は盛んに活動しはじめた.
[拼盘(儿)] pīnpán(r) 〔名〕盛り合わせ料理；オードブル(前菜)の盛り合わせ.
[拼配] pīnpèi 〔動〕部品を集めて組み立てる.
[拼盆] pīnpén ㋐ ='拼盘'；[閩].
[拼抢] pīnqiǎng 〔動〕(サッカー・バスケットで)ボールを奪う. 〈他们场上～凶猛, 却很少犯规〉彼らはコートでボールの奪い合いをするが, 反則は少ない.
[拼杀] pīnshā 〔動〕命がけで格闘する. 肉薄して戦う. 命を投げ出して突撃する. 〈奋勇～〉勇気を奮い起こして命がけで戦う.
[拼死] pīnsǐ ='拼死命'／'拼命②' [～吃河豚]〔熟〕㋐ 大きな危険を冒し、あることをやる決心することを例える；[閩]. [～拼活]〔成〕生死をかける. 全力を傾注する；'拼活'には実義がない. 例〈每天～地干, 还吃不上穿不上〉毎日命がけで働くが、それでも衣食に事欠く.
[拼死活] pīn sǐhuó 〔熟〕㊀ 命がけで事をする. 死に物狂いになる.
[拼消耗] pīn xiāohào 〔熟〕消耗戦をする.
[拼写] pīnxiě 〔動〕① 中国語をローマ字を使って、規則に従って表記する. ② 文字で綴る. 〔名〕ローマ字・文字での綴り. [～法](音標文字での)綴り方. 綴字法.
[拼一命] pīn yī mìng ㊀ ='拼一死'／'拼死活'
[拼音] pīnyīn 〔動〕① 音素を綴り合わせ一つの音節を作る. 〈那些古怪的～〉その不可解な子音と母音の合わさった音. ② 表音文字で表記する. [～文字] 語 表音文字. [～字母] 語 1) 表音文字；アルファベットなど. 2) '汉语拼音方案'が採用した26のローマ字；中国式表音ローマ字.
[拼银子] pīn yínzi 〔連〕金をかき集める.
[拼着一身剐] pīnzhe yī shēn guǎ 〔諺〕('敢把皇帝拉下马'と続き)体をずたずたに切られるのを覚悟で恐れることなく皇帝をウマから引きずりおろす. 喩 死を恐れず命がけでする；(《紅樓夢・68》).
[拼争] pīnzhēng 〔動〕全力で争奪する. 全力で争う. 〈主队顽强～, 才与客队打成平局〉ホーム・チームはねばり強く戦い、やっとビジター・チームと引き分けにした. 〈缺乏与世界强队～的身体条件〉世界の強豪チームに伍すだけの体力に欠ける.
[拼装] pīnzhuāng 〔動〕各種の部品を集めて一つの製品にする. 組み立てる. 〈～自行车〉各種の部品を集めて自転車を組み立てる.

[拚㊀](*拼)

pīn ='拼' 注 語彙では'拼 pīn'および'拚 pàn'も参照のこと. // ㊁ pàn
[拚不得] pīnbudé 〔動〕無視できない. 省けない. 〈便是不殷勤小心, 也～〉たとえまめまめしくお仕えしていなくとも、無視するわけにはまいりません；(《紅樓夢・26》).
[拚得] pīndé 〔接〕㊀ たとえ…であっても. 〈～这事不成, …〉たとえこの事が成功しなくても、…；(《警世・35》).
[拚烂] pīnlàn 〔動〕㋐ 粗野に振る舞う. 言いがかりをつける. すごむ. よたる；[匹].
[拚屁股] pīn pìgu 〔熟〕㊀ 外聞を捨てる. 〈不是拚着屁股同他打官司, …〉外聞を捨てて彼と裁判でやりあうのでなければ、…；(《照世盃・4》).

[姘]

pīn 正式に結婚せずに男女関係を結ぶ. 〈～居〉同棲する.
[姘度] pīndù 〔動〕男女なれあっての生活をする.
[姘夫] pīnfū 〔名〕情夫. 内縁の夫.
[姘妇] pīnfù 〔名〕情婦. 内縁の妻.
[姘居] pīnjū 〔動〕☞ [手解].
[姘靠] pīnkào 〔動〕(男女が)なれあって生活する. 〈他原来和一个寡妇～着〉彼はもともとある未亡人となれあって生活していた.
[姘上] pīnshàng 〔動〕なじみになる. 〈～了小寡妇, 就不要我, …〉若い後家さんとねんごろになり、私を捨てる、…；(《魯・彷・離》).
[姘识] pīnshí 〔動〕なれあう；夫婦でない男女が.
[姘头] pīntou 〔名〕① なれあい夫婦. 内縁関係の夫婦. またそのような男女の一方. 情夫. 情婦. 〈我不是你的妻子, 我不过是你的～〉私はあなたの妻ではなく、情婦にすぎない. 〈吊膀子, 轧～〉いちゃついたり、男女関係をもったりする. ② ㋐ 仲間；[閩]. 〈搭～〉仲間になる.

[篣]

pīn 〔名〕㋐ タケ製のあらむしろ；穀物を干したりするのに用いる；[浙江].

[玭](蠙)

pín ① 淡水からとれた真珠. ='蚌珠' ②[玭珠](pínzhū)〔名〕真珠. 〈～以纳其间〉真珠がその間に納まっている；(《青史子》).

[贫]

pín ① 貧しい. 〈～民〉貧民. ② 乏しい. 不足している. 〈经验～乏〉経験が乏しい. ③〔形〕話がくどい. うるさくていやらしい. 〈他的嘴太～〉彼はまったく口うるさい. 〈你老说那些话, 听着怪～的〉いつもその話ばかりして、耳にたこができる. ④〔動〕㋐ へらず口をたたく；'耍贫嘴'の略；[北京]. 〈他看见谁都得～几句〉彼は会う人だれかれなしにへらず口をたたく. ⑤〔形〕㋐ こせこせしている. おっとりしていない；[北京]. 〈走出去大大方方儿的, 别学～！〉ゆうゆうと出かけなさい、こせこせしたまねをするな. ⑥〔名〕㋐ その地方の発音；[北京]. 〈北京当地人, 说话沾点儿～味儿〉北京の土地の人が話をすると北京なまりがいくらかかかる. ⑦〔形〕㋐ ずるい；[天津]. 〈学这么～干嘛？〉こんなずるいまねをしてどうするんだい. ⑧〔名〕姓.
[贫薄] pínbó 〔形〕貧しい. 〈～的山区〉貧しい'山区'〔山の多い地区〕.
[贫病交加] pín bìng jiāo jiā ='贫病交迫'〔成〕貧乏と病気が重なる. 貧と病にさいなまれる. 〈唐代伟大诗人杜甫晚年～, 到处漂泊〉唐代の偉大な詩人杜甫は晩年、貧と病にさいなまれ、各地をさすらい歩いた.
[贫不学俭] pín bù xué jiǎn 〔諺〕('富不学奢'と続き)貧乏なものは倹約を学ばなくても当然身につくものであり、金持ちは自然にぜいたくが身につくものである；(《意林》).
[贫不择妻] pín bù zé qī 〔成〕人は貧窮にあるとき、妻を娶るのにあれこれ選択してはいられない.

【贫齿类】pínchǐlèi〔名〕動 貧歯目;哺乳類の一目.

【贫代会】píndàihuì〔名〕略 貧農・下層中農代表大会. ＝'贫下中农代表大会'

【贫道】píndào〔名〕自 ① 道士の自称.〈～等亦不敢开读〉私どもも開いて読むことはいたしかねます;(《水滸・1》). ② 拙僧. 愚僧;僧侶がみずからをいう謙称.〈～受明录秘术, 颇识宝气〉拙僧は真言の秘術を授かっており, いささか宝気を見るすべを知っております;(《古鏡》).

【贫儿院】pín'éryuàn〔名〕貧乏人の子どもをあずかり育てる機関.

【贫乏】pínfá〔形〕① 乏しい. 足りない. 貧弱である. 貧困である.〈生活经验～〉生活経験が乏しい.〈头脑～〉頭が弱い.〈不读书的人语言～〉読書しない人は言葉が貧弱である.〈内容～〉内容が貧弱である. ② 貧乏である.〔名〕① 貧乏. 貧窮. ② 不足. 欠乏.〔～枯燥〕無味乾燥. 例〈生活～〉生活が無味乾燥である.

【贫富】pínfù〔名〕貧富. 貧者と富者. 貧しさと豊かさ.〈家道ㄦ的～〉暮らしむきのよしあし.〈～的差别〉貧富の差.〔～不均〕富の偏在.〔～高低〕貧富, 身分の差;(《児女・12》).

【贫姑】píngū〔名〕自 尼の謙称.〈～乃白姑姑也〉私め尼が白姑姑であります;(《元曲・望江亭・1》).

【贫骨头】píngǔtou〔名〕方 ① みみっちい人. こせこせした人. 小さな利益を貪る人. みみっちい人. ② 俗っぽい人. ③ おしゃべりで人にいやがられる人.

【贫雇】píngù ＝'贫雇农'〔名〕貧農・雇農.〈我们不能打击～〉貧農・雇農に打撃を与えてはならない.

【贫管会】pínguǎnhuì〔名〕略 貧農協会管理委員会;文化大革命のとき, 毛沢東の指示によって作られた組織.

【贫寒】pínhán〔形〕貧困である. 貧しい. 困窮している. 貧相である.〈看来很～〉貧相に見える.〈～人家〉貧しい家庭.〈家里～〉家が貧しい.〈家道～〉暮らし向きがたいへん苦しい.〈他是个～书生〉彼はほんとに貧乏書生だ.〔～求乞〕困窮して人に助けを求める;(《児女・5》).〔～子弟〕貧家の子弟.

【贫红铁矿】pínhóngtiěkuàng〔名〕鉱 低品位の赤鉄鉱.

【贫户】pínhù〔名〕貧家. 貧乏人.

【贫化】pínhuà〔動〕鉱 歩留まりを低下させる;採掘した鉱石中の有用鉱物の含有量が, 鉱体中に含有されてあるべきパーセンテージより低くなる;採掘過程において廃石が混入するため.〔～燃料〕減損物質.

【贫瘠】pínjí〔形〕書 (土地が)やせている.〔～地〕やせ地.

【贫家】pínjiā〔名〕① 貧しい家. 貧家.〔～妇女〕貧家の婦人. 貧しい家の女.〔～子〕貧家の息子. 貧しい家の子ども. ② 自 自分の家を謙遜していった言葉.〈怎的这两日不过～吃茶?〉どうしてこのごろうちへお茶を飲みにいらっしゃらないの;(《金瓶梅・3》).

【贫贱】pínjiàn〔形〕書 貧賤である. 貧しく地位がない.〈专为～的遗失了的不幸的孤儿劳动〉もっぱら, 貧賤な捨てられた不幸な孤児のために働く.〔～不能移〕〔成〕貧困や微賤によってその志を変えることはない;(《孟子・滕文公下》).〔～不移〕〔成〕貧賤でも, そのために志を変えない.〔～交〕貧乏なときからの交際・友人.〔～骄人〕〔成〕貧賤でも誇りを失わない;(《史記・魏世家》).〔～之交〕〔成〕貧乏なときからの交際.〔～之交不可忘, 糟糠之妻不下堂〕〔成〕貧賤のときの交わりは忘れてはいけない, 貧窮を共にした妻は堂からおろしてはいけない;(《古今・27》).〔～之知不可忘〕〔諺〕貧乏で地位がないときの知友は忘れてはいけない.〔名〕自 ① 貧乏.〈我卖柴以救～〉私は貧しい暮らしを助けるため薪を売っている;(《古今・27》). ② 自分の謙称.〈二位义士不弃～!〉義士の御両人, 私をお見捨てにならないように;(《水滸・41》).

【贫劲ㄦ】pínjìnr〔名〕① 口うるさいようす.〈看你这～!〉あんたの口うるささときたらどうだ. ② 俗っぽいさま. 俗っぽさ. ③ みみっちいさま. みみっちさ.

【贫窘】pínjiǒng〔形〕みすぼらしい. 貧窮している.〈虽是～, 然生得腰圆背厚, 面阔口方〉みすぼらしかったが, 体はがっしりして, 大きな顔に締まりのある口をしていた;(《紅楼夢・1》).

【贫居闹市无人问】pín jū nàoshì wúrén wèn〔諺〕('富在深山有远亲'と続き)貧乏なら盛り場に住んでいてもだれも訪ねてこないが, 金持ちなら山奥にいても遠い親戚が訪ねてくる. 転 貧すれば人は遠のき, 富めば人がまわりに集まる. 社会の人情が貧富できまる;(《平妖傳・18》).

【贫窭】pínjù〔形〕書 貧しい. 貧困である.〈可知'～'二字限人, …〉してみると「貧困」の二文字が人を区別していて, …;(《紅樓夢・7》).〈不以～易心〉貧窮によって心をかえることはない;(《警世・32》).〈今夕之费, 愿以～之家随其粗粝以进之〉今晩のところは, 貧しい家のことですから, ほんの粗餐を差し上げることにいたしましょう;(《李娃》).

【贫苦】pínkǔ〔形〕貧困で苦しい. (生活が)不如意である, 苦しい.〈家境～〉暮らしが苦しい.〈可以从此与昔日的～生涯告别〉これからは昔の貧苦の暮らしと別れられる.〈他收入微薄, 一直过着～的生活〉彼は収入が少ないので, ずっと苦しい生活を送っている.

【贫矿】pínkuàng〔名〕貧鉱;品位の低い鉱石.

【贫匮】pínkuì〔形〕書 (財政的に)貧しい.

【贫困】pínkùn〔形〕(生活上)貧困である, 困窮している.〔名〕貧困. 困窮.〈摆脱了～〉貧困から抜けだした.〈救济别人的～〉人の困窮を救う.〔～化〕貧困化. 例〈殖民地广大人民群众的～〉植民地の広範な人民大衆の貧困化.

【贫了呱叽】pínleguājī〔形〕方 話がくどくてあきあきする;北京.〈就是那个～的小赵?〉あの話のくどい小趙か.

【贫落】pínluò〔動〕書 貧乏で落魄する. 暮らしが中途から苦しくなり没落する.〈如今说唐朝有个裴度, 少年时, ～未遇〉さて唐朝に裴度という人がいたが, 若いころは貧乏で不遇だった;(《古今・9》).

【贫氓】pínméng〔名〕書 貧民.

【贫民】pínmín〔名〕☞ 注解 ①.〔～街〕スラム街.〔～救助〕貧民救済.〔～窟〕貧民窟.〔～区〕貧民区.〔～施医〕貧民施療.

【贫莫与富斗】pín mò yǔ fù dòu〔諺〕貧乏人は金持ちと争うな. 貧乏人は金持ちと争っても勝てない;(《二拍・10》).

【贫牧】pínmù〔名〕書 貧困な牧畜民.

【贫乃士之常】pín nǎi shì zhī cháng〔諺〕貧乏は読書人の常.

【贫难】pínnán〔形〕自 貧窮している.〈我数次索取, 那窦秀才只说～, 没得还我〉私は何度となく取り立てをしたが, その竇秀才はただただ貧窮を口実にして私に返してくれない;(《元曲・竇娥冤・楔子》).

【贫农】pínnóng〔名〕貧農.〔～辅导〕貧農指導;台湾の現行の農業の推進と拡大の教育方法の一つ.〔～团〕解放前, 貧農たちの組織した団体.

【贫农下中农协会】pínnóng xiàzhōngnóng xiéhuì〔連〕1964年人民公社内に公社権力機構とは別に組織された貧農・下層中農のみの新しい権力機構;毛沢東思想を堅持, 地主・富農などの人民公社内における勢力拡大の抑止, 集団経済の強化などがその任務.

【贫婆】pínpó〔名〕① 貧乏な老婆. 貧相なばあさん. ② 口うるさいおせっかいなばあさん. ③ 自 物請いの老婆.

【贫气】pínqì〔名〕石 乾性ガス. ☞ 次項

【贫气】pínqi〔形〕① (行動・態度が)こせこせしている, みみっちい, けちくさい.〈多么会说话, 笑得多么到家! 有点ㄦ～〉なんと話がうまく, 笑い方もなんと堂に入っていることか. しかしどこかみみっちい. ② おしゃべりなのでうんざりする.〈一句话说了八遍, 真～!〉同じことを何度もくり返して, まったくうんざりだ. ■ 北京語では'贫里呱叽' pínliguājī と変形する. ☞ 前項

【贫穷】pínqióng〔形〕貧しい. 困窮している.〈生活～〉暮らしが貧しい.〈为善的受～更命短, …〉善をなすものは貧乏にさいなまれ寿命がさらに短く, …;(《元曲・竇娥冤・3》).〔～, 则父母不子〕〔諺〕貧乏すると, 親でも子として扱ってくれなくなる.〔名〕貧窮.〈穷惯了的人, 对于～也就没有什么恐慌〉貧乏になれてしまった人は, 貧困に対しても何の恐れもない.〔～线〕貧困線;貧乏であるかどうかを測定する計量基準.〔～文化〕社会の最下層にいる貧困者のもっている文化.

【贫人】pínrén〔名〕書 貧乏人.

【贫儒】pínrú〔名〕書 貧乏な読書人.〈谪下凡世为～〉人間世界へおろされ, 貧乏な読書人となった;(《警世・39》).

【贫弱】pínruò〔形〕① 貧しくて弱い;多く国家, 民族について.〈～的旧中国〉貧しくて力の弱かった旧中国. ② 欠乏している. 貧弱である.〈技术～〉技術が貧弱である.

【贫僧】pínsēng〔名〕釈 僧の自称.〈休说～多口!〉拙僧が余計なことを言うなどと申されないように;(《水滸・98》).

【贫石灰】pínshíhuī〔名〕機 痩せ石灰.

【贫胎】píntāi〔名〕自 貧乏人.

【贫无立锥之地】pín wú lì zhuī zhī dì〔成〕貧乏で身の置き所がない;(《漢書・食貨志》).

【贫下中农】pínxiàzhōngnóng〔名〕貧農と下層中農;現在の経済的地位を指すのではなく, 土地改革・合作社化のときの階級区分.

【贫相】pínxiàng〔形〕貧相である. みみっちい. みすぼらしい.

【贫协】pínxié〔名〕略 貧農・下層中農協会. ＝'贫农下中农协会'

【贫血】pínxuè〔名〕医 貧血.〈患～〉貧血症にかかる.〔～体质〕貧血性.〔～症〕貧血症.

【贫厌】pínyàn ＝'贫气 pínqi'

【贫营养湖】pínyíngyǎng hú〔連〕湖中に栄養のある物質がきわめて少ない湖.

【贫油】pínyóu〔名〕石 リーン・オイル.〔形〕石油資源が乏しい.〔～国〕石油を産出しない国;革命前の中国はそう考えられ, 外国はこう呼んだ.〔～混合气〕化 希薄混合気.

【贫铀】pínyóu〔名〕化 減損ウラン.

【贫者士之常】pínzhě shì zhī cháng〔成〕貧しいことは士たる者の常とするところである;(《列子・天瑞》). ＝'贫乃士之常'

【贫嘴】pínzuǐ〔名〕へらず口.〈耍～〉へらず口をたたく.〔形〕口やかましい. 口数が多い.〔～薄舌〕〔～呱舌〕〔～贱舌〕〔～烂舌〕〔成〕憎まれ口をたたくさま. 口さがないさま. 例〈她生来～〉彼女は生まれつき口さがない.〔～淡舌〕〔成〕1) むだ話が多く, 言葉が軽薄で, 人に嫌気を起こさせることの形容. 例〈爷爷说了, 不让我理你, 说你～〉おじいちゃんは, ぼくにきみにかまうなと言ったよ, きみはおしゃべりで軽薄だって. 2) 方 憎まれ口をたたくさま.〔～恶舌〕

〔成〕毒舌である. へらずロをたたく. 例〈所以也不愿学着城里人的～〉だから町の人のおしゃべりを見習おうとは思わない. [～瓜打舌][～疙瘩牙]〔熟〕（方）1)憎まれ口をたたくさま. 2)無用な話をくどくどするさま. [～刮舌]〔熟〕（方）1)みみっちい. けちくさい;〔天津〕. 例〈～的, 不怕讨人嫌?〉けちくさいまねをして, 人に嫌われてもかまわないのか. 2)(子どもが)憎まれ口をきく. 例〈谁家的孩子呀? 这么～的, 真少家教〉どこの子かしら, こんなに憎まれ口をきいて, 本当にしつけが悪い. 〔動〕へらずロをたたく. 〈别～, 给我向后转吧!〉へらずロをたたいてないで, 後ろを向いてみろ.

[嫔](嬪) pín ①嫁ぐ. 嫁入りする. ②宮廷の女官. 皇帝の側室. 〈妃～〉皇帝の妻妾さいしょう. 〈贵～〉皇帝の側室. ③亡き妻. ④数の多いさまを形容する.
[嫔从] píncóng 〔名〕（書）宮女. 女官.
[嫔妃] pínfēi （書）＝'嫔从'
[嫔妇] pínfù 〔名〕（書）①徳行ある婦人に対する美称. ②宮中の女官;'九嫔世妇'の略.
[嫔俪] pínlì 〔名〕（書）配偶者.
[嫔女] pínnǚ 〔名〕（書）宮廷に仕える女官.
[嫔嫱] pínqiáng （書）＝'嫔女'
[嫔相] pínxiàng 〔名〕（方）（旧）新郎, 新婦の介添え役の少年少女, または若い男女;〔呉〕.
[嫔御] pínyù 〔名〕（書）宮中の女官;位の高い者を'嫔嫱', 位の低い者を'嫔御'という. 〈玄宗及在旁～, 一齐笑将起来〉玄宗やそばに居る女官たちは一斉に笑い出した;(《初拍・7》).

[蘋](蘋) pín 〔蘋草〕(píncǎo)〔名〕（植）草本植物;家畜の飼料として, また砂防用として利用される. ＝'赖草', '宽穗咸草'

[矉] pín ①恨んで目を見はる. ②まゆにしわを寄せる. 顔をしかめる. まゆをひそめる. ＝'颦'〈西施病心, 而～其里〉西施は胸を病んで, '里'〔25戸を単位とする集落〕の中ではいつも顔をしかめていた;(《荘子・天運》). 〈时时好～〉時折よくまゆをひそめる;(《周秦》).

[频] pín ①たえず. しきりに. （畳）〈～～点头〉しきりにうなずく. 〈捷报～传〉勝利の知らせがひきもきらずに伝わる. 〈他取出手帕～～地揩眼睛〉彼はハンカチを出して何度も目をこすった. ②〔形〕（方）話がくどくていやになる;〔北京〕. 〈说起话来没个完, 可～啦!〉話し出すと終わらない, まったくいやになってしまう. 〈～起来真讨厌〉くどくて長たらしい話をし始めて, 本当にいやになる. 〈～嘴恶舌〉〈～嘴刮舌〉話がくどくうるさい. ③〔名〕（物）周波. ④〔名〕姓.
[频传] pínchuán 〔動〕（書）しきりに伝わる. 〈捷报～〉勝利の知らせがしきりに伝わる.
[频次] píncì 〔名〕頻度と回数.
[频蹙] píncù 〔形〕（書）額にしわをよせる;不愉快・心配な表情.
[频带] píndài 〔名〕（物）周波数帯. 周波数帯域. 周波数幅. [～宽度]（算）帯域幅. フリケンシー・ハンドワイズ.
[频道] píndào 〔名〕周波数. チャンネル. 周波数チャンネル. 〈一～〉第一チャンネル. 〈～扭至空挡〉チャンネルをニュートラルにする.
[频度] píndù 〔名〕頻度.
[频段] pínduàn 〔名〕（物）周波数の種類;'低频'〔低周波数〕, '中频'〔中間周波数〕, '高频'〔高周波数〕, '超高频'〔超高周波数〕.
[频烦] pínfán （書）＝'频繁'
[频繁] pínfán 〔形〕ひんぱんである. 〈交往愈来愈～〉交際はますますひんぱんになってきた. 〈会议次数太～了〉会議の回数がひんぱんすぎる. 〈车的来往很～〉車の行き来がひんぱんだ.
[频率] pínlǜ 〔名〕（物）①周波数;単位時間(通例1秒)における回数, 振動数. 単位は'赫兹'〔ヘルツ〕. 〈20,009兆周的～〉20,009メガヘルツの周波数. [～比]振動数比. [～测量]周波数測定. [～方程]振動数方程式. [～分布]度数分布. [～改变]（算）フリケンシ・シフト. [～函数]振動数関数. [～计]サイモメーター. サイクル・カウンター. シンメーター. 波長計. 周波数カウンター. 周波数計. [～继电器]周波数継電器. [～控制]振動数制御. [～配置]振動数配置. [～漂移]周波数の漂遊偏差. [～群]振動数グループ. [～特性]周波数特性. [～调制]周波数変調. ＝'调频' [～响应]周波数応答. ②頻度. ③（体）テンポ.
[频伦] pínlún ＝'频轮'〔形〕（方）慌てふためくさま. ＝'匆忙';〔呉〕.
[频年] pínnián 〔名〕（書）毎年毎年. 〈～内乱〉打ち続く内乱. 〈～累月〉年月を重ねる. 〈～丰收〉毎年豊作である.
[频偏计] pínpiānjì 〔名〕（物）周波数偏移計.
[频频] pínpín 〔副〕（書）しきりに. ひんぴんと. たえず. 〈他们各怀鬼胎, ～活动〉彼らは, それぞれよからぬ心をもって, しきりに活動している. 〈宾主～举杯〉主客しきりに杯をあげる.
[频婆] pínpó 〔名〕リンゴの別名. ＝'蘋婆', '频婆果'
[频扑] pínpū 〔動〕（方）東奔西走する;〔呉〕.（畳）
[频谱] pínpǔ 〔名〕（電）周波数スペクトル. スペクトラ. スペクトラム. [～分析]スペクトル分析. [一器][一仪]スペクトル・アナライザー. 周波数スペクトラム・アナライザー. [～密度]スペクトル密度. [～能级]スペクトル・レベル.
[频伽] pínqié 〔名〕（宗）極楽浄土にいる鳥;仏教語.
[频切] pínqiè 〔形〕（書）ひんぱんである. 〈追诉～, 又得罪舅姑〉訴えがひんぱんになるにおよんで, さらに舅しゅうと・姑しゅうとめとも具合が悪くなりました;(《柳毅》).
[频群] pínqún 〔名〕（物）周波数. 周波群.
[频仍] pínréng 〔形〕（書）（成）連続して絶えない. しきりである. 〈外患～〉外患たび重なる. 〈战祸～〉戦禍しきりである. 〈水旱～〉水害と干ばつが絶えず起こる;(《水滸・91》).
[频闪] pínshǎn 〔形〕ストロボ(の);〔不完〕. [～灯]閃光せんこうランプ. [～放电器]ストロボトロン. ストロボ放電管. [～摄影术]ストロボ写真. [～透镜]走査レンズ. [～仪]ストロボスコープ.
[频数] pínshù 〔名〕(統計の)度数. 周波数. [～表]度数表. [～分布]度数分布. [～函数]度数関数. [～曲线]回路曲線. ☞〔次項〕
[频数] pínshuò 〔形〕（書）回数が多く連続している. 〈腹泻～〉下痢がひっきりなしに続く. ☞〔前項〕.
[频送秋波] pín sòng qiū bō 〔成〕(女性が)しきりに秋波を送る.

[蘋] pín ①（植）デンジソウ. ＝'田字草' ②[蘋婆果][蘋果]〔名〕（植）リンゴ. // píng ☞'苹'
[蘋果] píngguǒ ＝'蘋婆果' [～绿]まだ熟れていないリンゴのような淡緑色. [～桃石榴]〔諺〕16歳を意味する;'石榴'と'十六'が同音であることから. リンゴ・モモ・ザクロは'三鲜果'と呼ばれ神仏の供え物とする.
[蘋末] pínmò 〔名〕（書）もとは水草を指したが, 後に風の起こる場所をいうようになった.

[颦] pín 顔をしかめる. まゆをひそめる. 〈一～一笑〉顔をしかめたり笑ったりする;ちょっとした表情の変化. 〈效～〉ひそみにならう.
[颦蹙] píncù 〔形〕（書）まゆをひそめ憂えるさま. 憂いて楽しまないさま. 〈五嫂的样子依然十分凄凉, 眉目～得更加厉害〉五嫂のようすは相変わらずさびしそうで, まゆをさらにひそめていた. 〈李君起, ～曰:'某先人也'〉李君は立ち上がって, まゆにしわを寄せて, 私の亡父ですと言った;(《初拍・40》).
[颦蛾] pín'é （書）＝'颦眉'〈幽闺独自～〉わびしき部屋に独りまゆをひそめる;(《意歌》).
[颦眉] pínméi 〔動〕（書）まゆをひそめる. 〈公主独俯首～不视〉姫は独りうつむいてまゆをひそめ見ようとしなかった;(《因話錄》). [～蹙额]〔成〕まゆをひそめ額にしわをよせる;憂えるさま. ↔'眉开眼笑'
[颦笑] pínxiào （書）〔形〕美人が怒ったさま. 〔名〕怒ったり笑ったりすること;ちょっとした顔の表情. 〈在武夫专横之下, 人的生命便寄系在一分～之间〉権力者の専横のもとでは, 人の生命はその一顰ぴん一笑にまかせられる.
[颦有为颦] pín yǒu wèi pín 〔成〕('笑有为笑'と続き)ひそみにはひそみのわけがあり, 笑いには笑いのわけがある. 一顰一笑もおろそかにはできない. 〈所以古人云:～颦笑之间, 最宜谨慎〉だから古人が, 顔をしかめるには, しかめるだけの理由があり, 笑うには笑うだけのわけがある, 顔をしかめたり笑ったりするにも心して慎まねばならないと言っている;(《京本・15》).

[嚬] pín 顔をしかめる. ＝'颦'〈含～〉同上.
[嚬然] pínrán 〔動〕（書）まゆをひそめるさま;不快なようす. 〈丽华捧诗, ～不怿〉麗華は詩をささげ持って, 不快そうにまゆをひそめ喜ばなかった;(《隋遺・上》).
[嚬呻] pínshēn 〔名〕（書）困苦の叫び. 悲痛な叫び.

[品] pǐn ①品. 品物. 〈非卖～〉非売品. 〈赠～〉贈答品. ②等級. 種類. 〈上～〉上等. 〈下～〉下等. ③性質. 〈人～〉人品. ④〔動〕優劣を吟味する. 品定めする. かみわける. 〈我～出他的为人来了〉私は彼の人柄の品定めをしてそれがわかった. 〈～～味道〉味をみる. 〈～滋味〉かみわける. 〈我～着你这个人挺实惠, 日后定能发财〉私は, あなたがとても実利的で, 将来必ず財産を築くにちがいないと思っている. ⑤〔動〕（古）(管楽器, おもに簫しょうを)吹く. 〈～竹弹丝〉楽器を演奏する. 〈～了三通画角〉角笛を三たび吹いた;(《水滸・12》). ⑥昔の官職の等級:正一品から従九品までの十八階の官等級をいう. 〈此官是个几～?〉この官は何等かね;(《西遊・4》). ⑦仏典で編・章などに用いられる. ⑧〔名〕姓.
[品补] pǐnbǔ （方）＝'贴补'
[品茶] pǐn chá 〔連〕①茶の味や香りをみる. 茶の品定めをする. 〈我完全忘了～, 也像老岩一样微眯起了双眼〉私はまったく茶のよしあしを品評することを忘れ, 老岩と同じようにかすかに両目を細めた. ②茶を賞味する.
[品尝] pǐncháng 〔動〕味わう. 試食する. 味見をする. 〈～滋味〉うまい味を味わう. 〈～美餐〉すばらしい料理を賞味する. 〈转送老师～〉先生にご賞味していただこうとおすそわけいたします. 〈她不能救你, 但她却与你一同～了这人世的艰辛〉彼女はきみを救うことはできなかったが, しかし彼女はきみと一緒にこの世の中の艱難かん辛苦を味わった.
[品出来] pǐnchulai 〔動〕品定めしてわかる. ためしてみてわかる. 〈他为人怎么样, 慢慢就～了〉彼の人となりがどうかは, だんだん見分けがついてきます. 〈由这件事就～他的心是黑的〉このことから

彼の腹は黒いことがわかる.
〔品川萩〕pǐnchuānqiū〔名〕植エビラハギ.シナガワハギ.
〔品词〕pǐncí〔名〕語 品詞;現在ではふつう'词类'という.
〔品德〕pǐndé〔名〕道徳的品性.品性と徳性.〈～完美〉品性、人格ともに申し分ない.
〔品第〕pǐndì 書〔動〕等級を評定する.〈中宗皇帝教他～朝臣之诗,臧否——不爽〉中宗帝が彼に大臣たちの詩の優劣を評し順位を定めさせた時,よしあしはどれも大差なかった;(《醒世·11》).〔名〕等級.地位.
〔品迭〕pǐndié〔動〕方 見積もる.手にとって計る.心づもりをする;四川.〈耽搁一天工夫,中午还得一顿馆子,来去～,还是跟在连云场卖差不多〉一日ついやし,お昼には飯屋で食べなきゃならないし,さしひきしてみると,連雲場で売ってもとんとんだ.
〔品定〕pǐndìng〔動〕品定めする.評定する.〈～人物〉人物を品定めする.
〔品度〕pǐnduó〔動〕書 子細に品定めする.〈宝玉心中～黛玉,越发出落得超逸了〉宝玉は心中子細に黛玉を品定めをしたが,ますます瀟洒しょうになっていた;(《紅樓夢·16》).
〔品服〕pǐnfú〔名〕昔の官吏の服装;等級を表す.
〔品高德重〕pǐn gāo dé zhòng〔成〕高潔なる品行と道徳のこと;(《儒林·11》).
〔品格(儿)〕pǐngé(r)〔名〕①品性.品行.人柄.〈他～很好〉彼は人柄がいい.〈保持～〉品位を保つ.〈～高雅〉気品がある.〔～教育〕人格教育.〈竟有些像咱们东府里蓉大奶奶的～儿〉思いがけなくも,私たち東府の蓉大奥様のような品格がある;(《紅樓夢·7》).②(文学·芸術作品の)質と風格,品格,品位.③上下優劣の等級.
〔品官〕pǐnguān〔名〕①中国の昔の官制;一品から九品までの総称.②唐代宦官の名称.〈～杨继瑀等上下九使,重赍国信,远赴流沙〉宦官の楊継瑀ら上下9人の使者がくり返し国王の親書をたずさえ,はるか砂漠のかなたへ赴いた;(《變文·張淮深》).③品位のある官吏.〈～妻〉官吏の妻.
〔品号〕pǐnhào〔名〕商品番号.
〔品红〕pǐnhóng〔名〕①紫紅色のアニリン染料;唐紅.フクシン.アニリン.②濃い赤色.
〔品汇〕pǐnhuì〔名〕書 多くの種類.品目.〈因次其～,别其性味〉そのためにその多くの種類を順序だて,その性質や味を分ける;(《野菜博錄·序》).
〔品级〕pǐnjí〔名〕①昔の官吏の等級;正一品から従九品までの18級のランク.〈如有犯法者,各按～行法〉もし法を犯すものがあれば,各位階に従って法を執行いたします;(《三俠·9》).〈不晓得小姐是什么～〉お嬢さんなんてどんなご身分か知らないね;(《醒世·1》).〈吾今统十万之众到此,如早早出降,各依～升用〉わしはいま10万の衆を率いてここに来た,早々に我が軍に下るものはおのおの等級により昇級してやる;(《三國·116》).②(品物·製品の)等級.
〔品鉴〕pǐnjiàn〔動〕書 鑑定評価する.
〔品节〕pǐnjié〔名〕書 ①品格と節操.気骨.②位に応じた作法.位にふさわしい振る舞い.
〔品酒〕pǐn jiǔ〔連〕利き酒をする.酒の品評をする.
〔品蓝〕pǐnlán〔名〕①やや赤みを帯びた藍色.②濃いブルー.
〔品类〕pǐnlèi〔名〕書(多くの)種類.万物の種類.＝'种类'
〔品量〕pǐnliáng〔動〕書 品評する.(茶を)味わう.〈亦举起杯来详细～〉これまた茶わんを取り上げてじっくり味わった;(《老殘·9》).
〔品流〕pǐnliú〔名〕書 ①品性面の類別;高尚な人は'清流'であり,人格が卑しい人は'浊流'である.②官吏の等級.
〔品绿〕pǐnlǜ〔名〕青タケ色.
〔品麻〕pǐnmá 方〔形〕態度が大きい.ずうずうしい.〔動〕詳細に研究する.品をみる;陝西.〈他手里拿本啥故事书出来,还～地一边走一边看哩〉彼はなんとかという物語をもち出し,真剣に歩きながら読んでいる.
〔品貌〕pǐnmào〔名〕書 ①容貌ぼう.〈～俊俏〉容貌が麗しい.〈～不错〉容貌が端正である.〈～端正〉顔立ちに気品がある.容姿が整っている.〈这～,若与身分相称,他应当是一个将军〉この容貌は,それにふさわしい身分からいえば,彼は将軍でなければならない.〈～就不如意一点,只要性情好,只要资质高,娘一面教她些礼节,你自己不也一面可以教她些诗书吗?〉顔立ちが少し気に入らなくても,気立てと資質さえよければ,母さんも作法を教えてあげるし,おまえも学問を教えてあげればいいでしょう.②人品と容貌.才能容姿の上下.〈～不俗〉人品卑しくない.〈～风度〉人品骨柄こつがら.〔～兼优〕〔～双全〕〔成〕人品·容貌ともに優れている.
〔品名〕pǐnmíng〔名〕物品の名称.品名.〈开列～〉品目を書き出す.〈将～,规格列后〉品名·規格は下記のとおり.〔～表〕物品名表.
〔品茗〕pǐnmíng〔動〕書＝'品茶';'茗'はもと茶の葉の一種.現在は一般に飲む茶を指す.〈在老树下～或摆棋〉老木の下でお茶をたてるか囲碁を打つ.
〔品目〕pǐnmù〔名〕品目.品名.〔～番号〕品目番号.
〔品弄〕pǐnnòng〔動〕書 楽器類を吹く.〈捧着一管缠金丝龙笛,当筵～一曲〉金糸をまきつけた笛をささげ持って,宴席で一曲吹いた.
〔品排〕pǐnpái〔動〕方 横に並ぶ.＝'并排';四川.〈～站在桌子跟前〉並んで机の前に立つ.
〔品抨〕pǐnpēng〔動〕評論する.論評し攻撃する.〈他为人过于刚直喜欢～时政〉彼の人となりは剛直すぎ,時政を論評し攻撃するのを好んだ.
〔品评〕pǐnpíng〔動〕書 品評する.品定めする.事物の優劣·上下を論じる.〈他看了牲口的牙齿,～着毛色腿脚〉彼は家畜の歯を見,毛並みや脚力を品定めしている.〈～作家的新著作〉作家の新しい著作を品定めする.〈～人物〉人物の評価をする.〈他一边喝茶,一边～演员演技〉彼はお茶を飲みながら,俳優の演技を批評した.〈你说出来,大家～～!〉きみ,言ってみなさい,みんなで品評してみるから.〈～价钱〉品定めして値段をつける;(《古今·1》).
〔品起〕pǐnqǐ 方〔形〕並んでいるさま.そろっているさま;四川.〈～跑〉肩を並べて走る.〔副〕同じに;四川.〈大家～搞〉みながいっしょにやる.
〔品色〕pǐnsè〔名〕①品種.〈这个茶店的茶叶～多样〉この茶店の茶の葉は品数が多い.②'品红''品蓝''品绿'などの色の総称.
〔品诗〕pǐnshī〔動〕詩を味わう.
〔品庶〕pǐnshù〔名〕書 衆人を指す.
〔品胎〕pǐntāi 書〔名〕三つ子.〔動〕三つ子を宿す.
〔品题〕pǐntí〔動〕①書(人物を)批評する,品定めする.評定する.＝'品评'〔～高下〕〔成〕等級を品定めする;(《十二樓·拂雲樓》).②題辞·跋文ばつを品評する.品題する.〈又不必大人先生～传世〉また大人先生にわざわざ品題して世に伝えてもらう必要はございません;(《紅樓夢·120》).
〔品头论足〕pǐn tóu lùn zú＝'品头品足'〔成〕①(暇に任せて)女性の品定めをする.②こまかなことにけちをつけるたとえ.＝'评头论足'
〔品脱〕pǐntuō〔量〕英 パイント;液量の単位.1パイントは1/8ガロン.イギリスでは0.568ℓ,アメリカでは0.4732ℓ.
〔品玩〕pǐnwán〔動〕書 観賞する.〈观赏～〉同上.
〔品望〕pǐnwàng〔名〕書 人品と声望.〈何敢比世兄～高清?〉とてもとてもあなたの清いお人柄や高い声望には比べようもございません;(《紅樓夢·115》).
〔品位〕pǐnwèi〔名〕①鉱 品位.②品位;日語.〔～分类〕人の身分·資格によってその地位の高低や待遇の程度をきめる一種の制度.③官の位階.
〔品味〕pǐnwèi〔動〕①＝'品尝'〈～酒类〉利き酒をする.②(言葉などを)味得する.〈边听边～他的话〉彼の言葉を聞きながら味得している.〔名〕書 ①品格と趣味.〈他是个～的人〉彼は品格も趣味もいい人だ.②食物の種類と味.
〔品物咸亨〕pǐn wù xián hēng〔成〕天下太平で万物がみなその所を得ていること;(《周易·坤》).
〔品系〕pǐnxì〔名〕農 系統.路線.〔～分离〕系統分離.
〔品相〕pǐnxiàng〔名〕郵便切手の外観.
〔品箫〕pǐnxiāo〔動〕①書 簫しょうを吹く.〈并多次亲自～,给妻子焦尾琴作伴奏〉また何度もみずから簫を吹いて,妻の焦尾琴の伴奏をしてやった.②白 女性が男性性器を簫の笛のように口に含んで出したり入れたりする.〈明知妇人第一好～,…〉かねてから女がいちばん好きなことは'品箫'であるのを知っていたので,…;(《金瓶梅·10》).
〔品行〕pǐnxíng〔名〕品行.〈～端正〉品行方正.〈～坏〉素行が悪い.〈～也有不太好的地方〉品行にあまり感心ができないところもある.〈可巧隔村有一宁老先生,此人～端正,学问渊深〉ちょうどうまい具合に隣村に寧という老先生がおり,その人となり品行方正にして,学問も深遠でした;(《三俠·2》).〔～鉴定〕教 品行評定.
〔品性〕pǐnxìng〔名〕①道徳面の修養.品性.〔～陶冶〕〔成〕品性をりっぱにし,道徳的にしたてること.②動植物の性質.
〔品性儿〕pǐnxìngr〔名〕性格.心.性分.〈长得又俊,～又好〉見目麗しく,心根も優しい.
〔品学〕pǐnxué〔名〕品行と学問.〔～兼优〕〔成〕品行学業ともに優れている.例〈国梁在技校里就是～的好学生〉国梁は技術学校では品行学業ともに優秀なよい学生であった.
〔品议〕pǐnyì 書＝'品评'
〔品月〕pǐnyuè〔名〕薄いブルー.＝'浅蓝色'
〔品咂〕pǐnzā〔動〕味わう.味を楽しむ.
〔品藻〕pǐnzǎo〔動〕書(人を)批評する.〔名〕植 ヒンジモ.
〔品择〕pǐnzé〔動〕白 品評し選ぶ.吟味して選ぶ.〈因此～了二年,一点不错了〉そのようなわけで目星をつけて2年,間違いひとつありません;(《紅樓夢·78》).
〔品质〕pǐnzhì〔名〕①言動上に表現された思想·認識·品性などの本質.品性.素質.質.人柄.〈道德～〉道徳的品性.〈～恶劣〉品性が下劣だ.〈崇高～〉気高い品性.〈他们有我们一样坚苦不拔的～〉彼らは我々と同じように,苦しみに耐えて動揺しない本質をもっている.②物品の質.品質.商品の質.銘柄.クオリティー.〈江西瓷～优良〉江西の磁器は品質が優れている.〈～过次〉品質が悪すぎる.〈优秀～〉優れた品質.〔～不合格〕品質不合格.〔～不良〕品質不良.〔～差价〕品質差額.〔～次劣〕〔～恶劣〕品質粗悪.〔～管制〕品質管

理.〔～合宜〕品質適当.〔～检验费〕品質検査手数料.〔～检验证书〕品質検査証明書.品質分析証明書.〔～均匀〕品質均一.〔～良好〕品質良好.〔～欠佳〕品質不良.〔～样子〕柄見本.〔～因数〕㊥尖鋭度.メリット数.真空管能力.性能係数.〔～优良〕品質優良.〔～证明书〕品質証明書.

〔品秩〕pǐnzhì〔名〕㊟①昔の官吏の等級;周代では九等、西漢では十六等、東漢では十三等、魏では九等、それ以後は正と副に分け十八等になる.正一品が最高.＝'品级'〈按玉皇玄谱仙籍～,吴猛位居元郡御史,许逊位居都仙大使〉玉皇玄譜仙籍の等級によれば、呉猛は元郡御史に位し、許遜は都仙大使に位する;(《警世·40》).②爵位と俸給.

〔品种〕pǐnzhǒng〔名〕①(栽培植物·家畜などの)品種.品目.〈改良～〉品種を改良する.〔～保存〕㊥品種保存.〔～登记〕㊥品種登録.〔～复壮〕㊥退化した品種を、栽培技術の改良や品種間のかけ合わせなど、もとの優良な特性に回復させること.〔～间交配〕品種間交配.②銘柄.製品の種類.ブランド.品数.〈～繁多〉種類が多い.〈～有限〉種類が少ない.〈增加花色～〉デザイン·銘柄を増やす.〈货物的～很多〉商品の品数が多い.〔～差价〕商品としての品種が異なることから起こる価格差.〔～对路〕需要に適する.㊥〈大力增产～,质量好,价格便宜的…〉需要に適した質がよくて、値段の安い…を大いに増産する.〔～花色〕種類や意匠.〔～花样〕製品や商品の種類と様式をいう.

〔品竹弹丝〕pǐn zhú tán sī〔成〕楽器を奏でること;'竹'は笛、'丝'は弦楽器.〈～,无有不会〉楽器で演奏できないものはない;(《水浒·20》).

〔品竹调丝〕pǐn zhú tiáo sī ＝'品竹弹丝'〈～,吹弹歌舞,自不必说〉歌舞音曲にいたっては言うまでもありません;(《水浒·2》).

〔品字莲〕pǐnzìlián〔名〕三つの花をつけるハス.

〔品字梅〕pǐnzìméi〔名〕㊥ヤツブサウメ.

〔品族〕pǐnzú〔名〕㊥同一種の雌の家畜から出た群体;遺伝性が安定している.

［榀］ pǐn〔量〕㊥家屋の骨組みを数える.

［牝］ pìn ①雌の鳥や獣.↔'牡'〈～鸡司晨〉メンドリが時をつかさどる.女性が権力を握る.女性上位.かかあ天下.②陰門.＝'牝户'③〔名〕姓.

〔牝朝〕pìncháo〔名〕㊟唐の則天武后の世をいう;女性で朝政をつかさどったから;また女性が朝政を独裁すること.

〔牝户〕pìnhù〔名〕㊟陰門.女性の陰部.膣.

〔牝鸡司晨〕pìn jī sī chén〔成〕☞〔牝〕①;(《尚書·牧誓》).

〔牝马〕pìnmǎ〔名〕雌ウマ.

〔牝牡骊黄〕pìn mǔ lí huáng〔成〕事物の表面的な現像.事物の実質的な面のみの評価.もと、駿馬は性別や毛の色にかかわりなく選ぶべきことを例えた;ある人が黄色い雌の良馬を求めたと言いながら、黒い雄ウマをつれてきたのを秦の穆公がとがめると、実質〔良いウマ〕だけを見ていたので、性別とか毛の色とかの現象を見ていなかったと答えた故事から;(《列子·說符》).

〔牝疟〕pìnnüè〔名〕㊥悪寒がひどくて熱の少ないマラリアをいう.

〔牝期〕pìnqī〔名〕(動物の)発情期.

〔牝脏〕pìnzàng〔名〕〔中医〕五臓の中陰に属するものをいう.すなわち、肺·脾·腎の三臓を指していう.

〔牝痔〕pìnzhì〔名〕〔中医〕肛門周囲膿瘍.

［聘］ pìn ①古く国を代表して友邦を訪問することをいった.〈～使往来〉国使が往来する.②〔動〕人を招く.招聘する.〈～教员〉教員を招聘する.〈被～为名誉会长〉迎えられて名誉会長になる.〈～为顾问〉顧問に迎えられる.〈～为教授〉教授として迎えられる.③〔動〕婚約あるいは嫁入りする.〈～妻〉妻をもらう.〈出～〉嫁入りする.〈…,～十个女儿却也用不了〉…、娘を10人嫁にやっても使いきれないほどである;(《児女·26》).〈若鲁家贫不能～,…〉もしも魯家が貧しくて嫁にもらうことができなければ、…;(《古今·2》).〈男婚女～〉男は嫁を取り、娘は嫁がせる;(《古今·30》).④＝'聘资'⑤〔名〕姓.

〔聘财〕pìncái〔名〕㊟結納金.〈嫁女于他门,～必以百万为约〉他家に嫁にやるのには、結納金はぜひとも100万はいるということであった;(《小玉》).

〔聘钗〕pìnchāi〔名〕㊟結納のしるしとしてのかんざし.

〔聘出去〕pìnchuqu〔動〕嫁にやる.嫁がせる.〈把她养大成人,～〉大きくしてやり、嫁にやる.

〔聘调〕pìndiào〔動〕招聘の方式でよそから転勤させる.〈最近～到两位工程师〉最近2人の技師が招聘の形で転勤してきた.

〔聘定(了)〕pìndìng(le)〔動〕①招聘が決まる.招請することになる.②婚約者が決まる.結婚を決める.〔名〕㊟①結納の品.〈相公既然应允,大小有点～,老身明日也好回复先生去〉若様が御承知下さったからにはいろいろ結納を決め、私、明日は先生に御報告できます;(《三俠·52》).②結納金.〈还～〉結納金を返す;(《初拍·10》).

〔聘妇〕pìnfù〔動〕㊟嫁をもらう.男が結婚する.

〔聘姑娘〕pìn gūniang〔連〕嫁をもらう.

〔聘嫁〕pìnjià〔動〕嫁入りする.〈～出去〉同上.

〔聘金〕pìnjīn〔名〕結納金;婚約の際、男性側の家から女性側の家へ贈る.〈索要高额的～〉高額の結納金を要求する.〈贪图多的～,同时还希望得到一官半职〉たくさんの結納金をむさぼると同時になんらかの官位を得ようと願った.〈李助两边往来说合,指望多说些～〉李助は双方を行き来して話をまとめ、少しでも結納金をふやそうとする;(《水滸·104》).

〔聘礼〕pìnlǐ〔名〕①結納の贈り物;男の家から女の家への.〈抱兜里的钱票一束,就为的是预备下定钱作～用的东西〉ポケットの中の札束は、結納の贈り物を準備するためのものであった.②人を招聘するときの贈り物.

〔聘买〕pìnmǎi〔動〕㊟特別な技術のある人を金で買う.〈采访～得十个小尼姑,小道姑都有了,…〉訪ね歩いて10人の幼尼と幼い道教の尼を買い求めてあり、…;(《紅楼夢·17》).

〔聘妻〕pìn,qī〔動〕☞〔聘〕③.〔名〕(pìnqī)婚約はしたが、まだ結婚していない女性.女性婚約者.〈他在未和自己的～结婚以前,便先讨了六七位小老婆〉彼は婚約者と結婚するより先に6,7人もの妾をかこっていた.

〔聘期〕pìnqī〔名〕①招聘期間.②結婚の期日.

〔聘请〕pìnqǐng〔動〕招聘する.〈～专家指导〉専門家を招いて指導してもらう.〈他～了一个五十多岁的教书先生管教他〉彼は50歳あまりの学校の教師を招いて彼をしつけた.

〔聘娶〕pìnqǔ〔動〕㊟嫁入り嫁取りをする.

〔聘任〕pìnrèn〔動〕①(職務を)担当してもらうため招聘する.②招聘して任命する.

〔聘使〕pìnshǐ〔動〕㊟諸侯が大夫を使者として他国を訪問させる.

〔聘书〕pìnshū〔名〕招聘状.招請状.

〔聘问〕pìnwèn〔動〕㊟自国の政府を代表して友邦を訪問する.

〔聘问婚娶诸仪〕pìn wèn hūn qǔ zhū yí〔連〕㊟結婚に際しての六礼;'纳采''问名''纳吉''纳徵''请期''亲迎'をいう.〈若必要取～,力不能办〉もし婚姻の六礼を執り行う必要があるならば、とても力及びません;(《二拍·6》).

〔聘物〕pìnwù〔名〕㊟①親同士で縁談を決めるのに用いる贈答品.結納品.②招聘のための贈り物.

〔聘选〕pìnxuǎn〔動〕㊟召して選ぶ.招聘し選ぶ.

〔聘仪〕pìnyí ㊟＝'聘财'

〔聘用〕pìnyòng〔動〕招聘任用する.〔～人员〕各機関の業務の必要に応ずるため契約方式でやとう専門家または技術者.

〔聘约〕pìnyuē〔動〕㊟招聘契約.〈解除～〉招聘契約を解く.

〔聘则为妻〕pìn zé wéi qī〔成〕('奔则为妾'と続き)結納して結婚すれば妻となり、駆け落ちすれば妾となる;(《元曲·倩女離魂·2》).

〔聘召〕pìnzhào〔動〕㊟贈答品で賢能の士を招請する.

〔聘资〕pìnzī ㊟＝'聘财'

〔聘子〕pìnzǐ〔動〕㊟嫁にもらう.〈吾言之,使～,如何?〉私が口をきいて、あなたの嫁にもらってやろうと思うが、いかがかな;(《流紅》).

PING ㄆㄧㄥ

［乒］ pīng ①〔擬〕ぱん;鋭く激しい音、例えば銃声や、何かをたたく音など.〈～的一声枪响〉ぱんと銃声がした.②'乒乓球'〔卓球〕を指す.〈～赛〉☞〔略〕.

〔乒联〕Ⓑpīnglián〔名〕㊥卓球連合会.＝'乒乓球联合会'

〔乒乓〕pīngpāng〔擬〕ぽんぽん.ぱんぱん;ぶつかり合う音の連続.㊥〈雹子打在屋顶上～乱响〉ひょうが屋根にばらばら音をたてて降る.〔名〕卓球.〔～板〕卓球のラケット.〔～比赛〕卓球の試合.〔～波〕㊥1)卓球のボール.2)卓球;㊥.〔～队〕卓球チーム.〔～界〕卓球界.〔～球〕1)卓球.2)卓球のボール.㊥〈打～〉卓球をする.〔～球队〕＝'乒乓队'〔～球拍〕卓球ラケット.〔～球赛〕卓球試合.〔～球室〕卓球室.〔～球台〕卓球台.〔～网〕卓球ネット.

〔乒球〕pīngqiú〔名〕㊥卓球.＝'乒乓球'

〔乒赛〕pīngsài〔名〕卓球の試合.〈分获全国～男女单打冠军〉それぞれ全国卓球選手権男女シングルスで優勝した.

〔乒坛〕pīngtán〔名〕卓球界.

〔乒协〕pīngxié〔名〕㊥卓球協会.＝'乒乓球协会'

［娉］ pīng ①容貌がうるわしい.②＝'聘'

〔娉娉婷婷〕pīngpīngtíngtíng〔形〕①☞'娉婷〔形〕'②㊥悠々たるさま;㊥.

〔娉婷〕pīngtíng〔形〕㊟女性の姿態のあでやかな形容.㊥〈她显得那苗条的身材格外～〉彼女は人目を引くそのしなやかな体つきがとりわけ美しい.〈身材不十分高,却也娉娉婷婷〉背はそれほど高くはないが、あでやかで魅力のある体つきだ.〈小姐已脱去外面衣服,穿着绣花大红小袄,系定素罗百折单裙,头罩五色绫帕,更显得妩媚～〉娘はすでに打掛を脱ぎ捨て、縫いとり模様の真っ赤な上着をつけ、細かくひだをたたんだ白絹のもすそをしかとゆわえ、頭を五色の綾布で包んだその姿は、いよいよなまめかしい;(《三俠·31》).

〈模样虽是～, 志气赛过男子〉美しい容姿ですが、志気は男子に勝ります；(《二拍·17》). [～袅娜] [成] 女子の美しく姿態がおだやかであるさま；(白居易《夜聞歌者》). [名] (白) 美女を指す. 〈我这里甫能见～, …〉私はたった今ここで美しい女性に会い、…；(《王西廂·1·3》). 〈明珠十斛买～〉10斛の美しい玉とひきかえに、この美女をあがなった；(《綠珠》).

P

[俜] pīng ① 使う. ② よろめく.

[平] píng ① [形] 平らである. 凸凹がない. 〈像水面一样～〉水面のように平らである. 〈马路很～〉大通りは平坦だ. ② [動] ほかのものと同じ高さになる. 〈雨下得～了河槽了〉雨が降って川の水が岸ぎりぎりになった. ③ 均等. 公平. 〈持～之论〉公平な議論. ④ [形] 安定している. 平静である. 〈风～浪静〉風がおさまり波が静かである. ⑤ [動] 平らにする. 〈把地～一～〉田畑をならす. 〈只要～了土, …〉ただ土を平らにしさえすれば, …；(《鲁·彷·酒》). ⑥ [動] 平らげる. 平定する. 〈～叛〉☞ [語彙]. ⑦ [動] (怒りを) 抑える. 〈你先把气～下去再说吧！〉まず怒りを抑えてから話しなさい. ⑧ [動] (高くなった値段が) 下がる. ⑨ 普通の. 一般的な. 〈～淡无奇〉(☞ [語彙] '平淡'). ⑩ [形] (方) 値段が安い；(呉). 〈好～〉たいへん安い. ⑪ 中国語の四声の一つ. 平声；'普通话' [共通語] の平声は、'阴平' と '阳平' を指す. ⑫ [動] (白) (病気が) おだやかになる, 楽になる. 〈那病～去了几分〉その病気もいくらか楽になった；(《醒世·8》). ⑬ [介] (白) …へ向かって；動作の方向を示す. ＝'向', '往' 〈众人～南一望, …〉皆が南を見ると、…；(《水滸·57》). ⑭ [名] 姓.

[平安] píng'ān [形] 平安である. 無事である. 無事で安らかである；動態に関して. (畳) 〈平平安安地到达目的地〉平安無事に目的地に着いた. 〈～地结束了旅行〉無事に旅行を終えた. 〈担心～与否〉安否を気遣う. 〈你不叫我活着, 我也叫你～不了〉きみが私を生かしてはおかないつもりなら、私だってきみを安穏にさせてはおかない. 〈西边比较～一些〉西の方は割合に安全だ. 〈敏子与母亲一同求神拜佛祈祷他的～〉敏子と母親は一緒に神仏に拝んで彼の無事を祈った. [～无事] 平安無事. [～险] 分損不担保. 単独海損分担不担保. [一条款] 分損不担保約款. [～信] 無事到着を知らせる手紙. 平穏無事を伝える便り. [一路～！] [応] 道中ご無事で. ＝'祝您一路平安'

[平凹版] píng'āobǎn [名] (印) 平凹版. [～印刷] オフセット印刷用紙. オフセット·グラビア印刷.

[平坝马先蒿] píngbàmǎxiānhāo [名] (植) ツクシシオガマ.

[平白] píngbái [副] わけなく. ただで. みすみす. いわれなく. 〈没云雾～下雨〉雲も霧もないのに突然雨が降る. 〈不能叫他们～捉去〉彼らにみすみす捕まえさせるわけにはいかない. 〈～地来寻事〉故意に事件を起こしに来る. 〈～的受了人家一副金镯子, …〉いわれもなく他人さまの金の腕輪をいただき、…；(《老殘·5》). 〈～地下一阵雨〉不意に一雨降った；(《警世·37》). 〈～欺负俺山寨〉いわれもなく我々の山寨をあなどる；(《水滸·50》). 〈～地混赖他人妇〉いわれもなく他人の妻にいいよる；(《董西廂·8》). [～没事] [成] 何のいわれもない. (例) 〈我～地招惹了谁啦〉私がわけもなくだれかにすまないことでもしたか. [～无故] [成] 同上. (例) 〈我～地给三爸喊了去〉私は何の理由もなく三爸に呼びつけられた. (例) 〈你为什么～大发脾气？〉あなたはどうして理由もなくかんかんに怒っているのか. (例) 〈～的生出这等毒计〉なんのいわれもなく、このようにあくどい計画をたてるなんて；(《三俠·50》). [名] (白) 平素. ふだん. 〈他～与我没半句言语, 大娘子又过得好, 怎么便下得这等狠心辣手？〉彼とはふだん少しのいさかいもないし、正妻ともうまくいっているのに、どうして急にこんなむごい仕打ちをするのだろうか；(《京本·15》).

[平摆] píngbǎi [名] (海) 船首を左に向け船尾を右に向けるか、または、船尾を左に向け船首を右に向けるための回転現象.

[平版] píngbǎn [名] ① (印) 平版. [～凹印] 平版グラビア. [～底片] すぐれたコントラストがあり、製版に適したネガ. [～磨版机] 研磨機；平版. [～印刷] 平版印刷. [一机] 平版印刷機. [～用软片] リソフィルム. [～油墨] 平版インキ. ② (機) プレート.

[平板] píngbǎn [形] ① 平板である. 変化·曲折がなく平凡である. 〈父亲一句一句～地说下去, 好像这些话都是极其平常的〉父はひと言ずつ一本調子に話した、あたかもこの話がごくふつうのことであるかのように. ② 平らである. [～玻璃] 板ガラス；窓ガラス. ＝'平玻璃' [～电极] (物) 板状電極. [～垫圈] (機) 板座金. [～阀] (機) フラット·バルブ. [～架] (美) パレット. [～罗盘] (機) カード·コンパス. [～三轮车] 荷物の運搬をする三輪車. (例) 〈取货送货得蹬～〉商品の引き取りとか配達に三輪車を使わねばならない. [～式运输机] (機) エプロン·コンベヤー. [～输送机] (機) スラット·タイプ·コンベヤー. [～凸轮] (機) 板カム. [～仪] (地) 平板測器. [一测量] 平板測器測量. [名] ＝'平版①' [～印刷] (印) 平板印刷.

[平板(儿)车] píngbǎn(r)chē [名] ① 貨物を運ぶリヤカー式三輪車；物をのせる部分が板で平らになっている；小荷物を運ぶ. ＝'平板三轮' ② トレーラー. 付随車.

[平板儿] píngbǎnr [名] (方) ① ＝'平板(儿)车'；[北京]. ② つんのめること；[北京]. 〈摔了一个大～〉ひどくつんのめった. 〈一个～趴那儿了〉つんのめってそこにはいつくばった.

[平半分] píngbàn fēn [連] (白) 平等に二つに分ける. 〈依着道理, ～也是该的〉理から言えば半々にするのが当然だ；(《古今·2》).

[平半分赃] píngbàn fēnzāng [連] 盗品を等分に分配する方法.

[平刨机] píngbàojī [名] (機) 鉋盤. プレーナー.

[平辈] píngbèi [名] 同輩. 〈他是觉新的～, 不过年纪比觉新小〉彼は覚新と同じ世代だが、年齢は覚新より若い.

[平贝母] píngbèimǔ [名] (薬) 寧波·象山地方のバイモ.

[平鼻] píngbí [名] 低い鼻.

[平表兄弟姐妹] píng biǎo xiōngdì jiěmèi [連] 本人と父母の同姓同胞の子女. または父親の兄弟あるいは母親の姉妹との子女の間の親属関係.

[平补纳提] píng bǔ nà tí [連] 名誉を回復し、給料を追加支払いして、新たに入党させ、幹部に抜てきする；'平' は '平反'、'补' は '补发'、'纳' は '吸纳'、'提' は '提级'.

[平布] píngbù [名] 亜麻布. リネン. リンネル.

[平不答的] píng bù dá de [熟] (白) 何も言わないさま. 黙っているさま. 〈～就罢〉黙っていればそれですむんだ；(《金瓶梅·69》).

[平不踏踏] píngbùtātā [形] (方) まっ平らで整っているさま.

[平步登天] píng bù dēng tiān ＝'平步青云' [成] ① やすやすと高い地位に達する. 〈真是春风得意～啊〉ほんとうに運がまわってきて一挙に偉くなってしまいましたね. ② やすやすと高い水準に達する；'平步' は平地を歩くこと. ③ 一気に大きな成功を納める；(《古今·22》).

[平仓] píngcāng [名] (貿) 荷繰り. [～费] 荷繰り費. 艙内荷均し費.

[平槽] píng, cáo [動] ① 河川の水位が岸とすれすれの高さになる. ② 容器いっぱいになる.

[平叉苔] píngchǎtái [名] (植) フタマタコケモドキ.

[平差] píngcha [名] 調節. 調整. 整理.

[平产] píngchǎn [名] ① 平年作. 〈能保个～〉平年作を保つことができる. ② 安産. 平常出産. ＝'顺产'

[平常] píngcháng [名] ① 平生. 普通. 〈～叫什么呢？〉普通には何といいますかね. 〈几句～的话, 从他嘴里说出来, 也能引人发笑〉ありふれた言葉も、彼の口にかかると人を笑わせる. [～人] [～人家] 平民. 普通の人. [～人家儿] 普通の家庭. ② ふだん. 平時. 日常. 平素. 〈～我很少出门, 今天出城偏偏赶上下雨〉ふだん私はめったに外出しませんが、今日町を出たらあいにく雨に降られてしまった. 〈她～整天都是愁眉苦脸的〉彼女はいつも一日じゅう暗い顔をしている. [～日时] (白) 平常の時. ふだんの時. [～日子] ふつうの日. ふだん. [～水位] (水) 平水位. [～温度] 平温. [形] 普通である. ありふれている. (畳) 〈平平常常的劳动大众〉普通一般の勤労大衆. 〈是一个平平常常的梦〉ごくありふれた夢だ. 〈若论容貌, 也只～〉容貌はと申しますとごく普通でございます；(《醒世·11》).

[平敞] píngchǎng [形] (書) 平らで広々としている. 〈既入内, 甚～〉内に入ってみるとたいへん平らで広々としている；(《捜神後記》).

[平潮] píng, cháo [動] 潮どまりになる. 潮がなぐ. [名] (píngcháo) 潮どまり. 平潮.

[平车] píngchē [名] ① 手押し荷車. ② 無側貨車. 無側荷車. 畜車. ③ (自転車の) 普通車.

[平扯] píngchě [動] (方) 平均してみる. ならす.

[平尺] píngchǐ [名] (機) ステレッチ.

[平抽球] píngchōuqiú [名] (体) ドライブ.

[平畴] píngchóu [名] (書) 平らな畑. 平地. 平坦な土地. 〈我国辽阔的东北大平原, ～坦荡, 一望无边〉我が国の広々とした東北の大平原は、平坦な土地がどこまでも続き際限がない. [～千里] 千里の田畑.

[平楚] píngchǔ [名] (書) 高い所から見おろして、あるいは遠くから見て平らに見える林；平原の森林；'楚' は '丛林'.

[平杵] píngchǔ ＝'平触' [名] (方) ゲーム·スポーツでの引き分け；[北京], [東北]. 〈两家儿打了个～〉両者は引き分けだった. 〈比赛结果, 二比二, 闹个～〉試合の結果2対2で勝負がつかなかった.

[平川] píngchuān [名] ① 平野. 平地. 平原. [～地] 同上. 〈引领五千人马, 向曾头市口～旷野之地, 列成阵势, 擂鼓呐喊〉5千の兵を率いて曾頭市の入り口の平地に陣をしき、軍鼓を鳴らして喊声をあげた；(《水滸·60》). [～广野] 平野. ② 道路が平坦であること. [～大道] 平坦な大道.

[平传球] píngchuánqiú [名] (体) 平行トス；バレーボール.

[平蹉] píngcuō [動] (白) 踏みつけて地面を平らにする.

[平锉] píngcuò [名] 平やすり.

[平旦] píngdàn [名] (書) 朝；夜明け. 夜がすっかり明けるころ. 〈请于此月二十一日～, 微有东风, 即立之〉この月の21日の夜明けに、東風が少し出たら、それを立ててください；(《醒世·4》). 〈后以鸡鸣出去, ～潜归〉その後一番どりと共に出て、夜がすっかり明けてからこっそり帰った；(《捜神後記》). 〈～喉中有声如雨〉朝になるとのどの中で雨のような音がした；(《冥祥記》). [～之气] [成] 夜明けのころのさわやかな気持ち；(《孟子·告子上》).

[平淡] píngdàn [形] ① (事物や文章が) ありきたりである. 単調である. 変哲もない. 変わったところがない. 普通である. (畳) 〈故事情节～〉物語の筋が単調だ. 〈他那边并没有战事, 仍是～的书记生活〉彼

のところは戦争もなく、相変わらず何の変哲もない書記の暮らしである.〈他的报告很～〉彼の報告はありきたりであった.〈这个事实到处存在着, 人们也看得很～〉この事実はいたるところに存在しており、人々も見て異としない.［～无奇］〔成〕平凡で味わいがない.平凡で何の変哲もない.沈香もたかず屁もひらず.例〈这篇文章虽～, 但却说明了深刻的道理〉これは平々凡々な文章だが深い道理を説明していた.例〈他的报告, 听来～, 没什么新东西〉彼の報告は聞いてみると平凡で何の変哲もないし、何の新味もない.例〈说得来也～〉淡々と奇をてらうこともなく話す;(《兒女·19》).［～无味］=‘平淡无奇’ ② 市況に活気がなく、商いも不活発である.［市面～］市況不振. ③ 書 質朴で名利に恬淡としている.

［平挡］píngdǎng〔名〕体 ブロック;卓球.

［平当树］píngdàngshù〔名〕植 ヘイトウジュ;アオギリの一種.

［平道］píngdào〔名〕平坦な道.〈下了坡, 走上了～, 他的步子更快了〉坂を下り、平らな道に出ると、彼の足はいっそう速くなった.

［平等］píngděng〔形〕① 平等である.対等である.〈应当～对待一切人〉すべての人に平等に対すべきである.〈他看待的很周到, 很～, 又很谨慎〉彼は人に対してそつがなく、わけへだてがなく、またよく気を配る. ② 白 善良な.普通の.〈就有, 也不过是个～乡愚〉もしいたとしても、ありきたりの田舎者にすぎない;(《兒女·9》).［～百姓］良民.=‘平头百姓’［～人家］普通の人.普通の家庭.［～事］平等界のこと;平等界とはいっさい差別のない世界、真如の世界をいう.［～之人］平民.普通の人;封建社会では官吏·読書人は上流階級とみなされ、その他の人々は平民とみなされていた.〔名〕平等.〈他们讲～, 讲义气, 够朋友〉彼らは平等を説き、義理を重んじ、友人たり得る.［～互利］平等互恵.［一原则］平等互恵の原則.☞‘互通有无’［～权］平等権;特に孫文が説いた、人民の法の前における平等を指すこともある.［～协商］対等の交渉.［～原则］平等の原則.〔動〕(píng, děng) 方 平等になる.〈小姑娘满天飞, 不怪人人都说男女平了等〉若い娘さんがはつらつと活躍しているのを見ると、みんなが男女平等になったというのもうなずける.

［平籴］píngdí〔動〕政府が穀物を豊年のとき買い入れて貯蔵し凶年のとき放出する.

［平涤］píngdí〔動〕書 悪い勢力を除き平定する.〈～九区〉全国を平定する.

［平底］píngdǐ〔名〕平底.［～登陆艇］軍 上陸用艀.=‘登陆驳’［～帆船］交 ジャンク.［～锅］ひら鍋.フライパン.［～盆］平たい皿.［～鞋］底が平たい短靴.平底靴.［～靴子］旧 平底の長靴.［～雪橇］体 トボガン;スキー.

［平地］píng, dì〔動〕土地を平らにする.［～耙］地ならし具.［～机］1)地ならし機.グレーダー. 2)ローラー;手押しでないもの.〔名〕(píngdì) ① 平地.平原地帯.〈没有舞台, 也没有指挥台, 只有碉堡前面的这块～〉舞台もなければ、指揮台もなく、あるのはただトーチカの前のこの平地だけだ.［～林］林 平地林.［～骡子, 不懂坎儿］〔諺〕平地のラバで、こつがわからない.喩 素人で商売の符丁や術語を知らない場合に使う;‘坎儿’は馬子がラバを引いて険しい山道を行く時にラバに注意をうながすための掛け声のこと.［～木］植 マンリョウ.［～赛跑］平地競走. ② 何もない所.［～波澜］=‘平地风波’［～登天］=‘平步登天’［～风波］〔成〕平地に波乱が起こる;思いがけない変事が起こること;(《儒林·28》).例〈他的一句玩笑话, 引起一场～〉彼の一言の冗談が思いがけない場面を引き起こした.［～掘饽］［～抠饼］〔成〕何もないところから‘饼’をほじくり出す.転 1)横暴に人のものを取り上げる. 2)元をかけず利をあげようとする.［～楼台］〔成〕何も基礎がないのに成功しようとするたとえ.砂上の楼閣.［～起风波］〔熟〕平地に波乱が起こる.突如意外なことが起きる;(《元曲·魯齋郎·4》).［～起孤丁］〔熟〕何事もないところに問題が起きる.平地に波乱.［～起骨堆］〔熟〕平地が突然盛り上がる;意外な出来事が起こること;(《景德傳燈錄》).［～上起孤堆］=‘平地起骨堆’［～一声春雷］〔成〕突然の春雷のひびき.突然大きな変化が起きること.例〈～, 革命风暴把他的美梦打了个粉碎〉突然の大変化で、革命のあらしが彼の甘い夢を跡形もなく打ち砕いた.［～一声雷］〔成〕1)突然名声が高くなる. 2)=‘平地一声春雷’ 3)なにも前ぶれなく起こる雷の音;大きな吉事の到来を告げる;(《古今·11》).［～下锹撅］〔熟〕何の根拠もなしに非難する;(《元曲·兒女團圓·3》).［高楼大厦～起］［～变出高楼来］〔熟〕何もない所が高い建物に変わる;突然大きな事を成就すること.また砂上に楼閣を築くこと. ③ 資本のいらないたとえ.〈拉车可以～弄个三毛四毛的〉車引きは資本がなくても30銭、40銭はかせげるのだ.〔副〕(píngdì) 白 突然.〈一养下来, 我～就得此官〉生まれるや、私は突然この役職を手に入れた;(《金瓶梅·43》).

［平地里］píngdìli〔副〕白 何のいわれもなく.〈却又作怪!～卷起这阵恶风来!〉それこそまた怪しいことで、何の理由もなくこの悪い風が吹き起こってきた;(《水滸·42》).

［平电］píngdiàn〔名〕普通電報.=‘普通电’

［平垫］píngdiàn〔動〕土地の凹凸などをならして平らかにする、平らかにならす.

［平垫圈］píngdiànquān〔名〕機 板座金.板ワッシャー.

［平鲷］píngdiāo〔名〕魚 ヘダイ.

［平调］píngdiào〔名〕① 中間の調子. ②(運動などの高まりなどで)普通の調子. ③ 無償徴用·徴発;1958年人民公社化運動の中で集団·家庭の財産を無償徴用したこと.=‘一平二调’〈～农民的车辆和船只〉農民の車両と船を無償で徴発する. ④ 黄河北部、とくに邯鄲などの北区の劇の一種.

［平顶］píngdǐng〔形〕人間の背と同じ高さ(の);〔不定〕.［～波］偏平波.［～段］水平域.［～头］角刈り.例〈～, 浑身肌腱突鼓, 像个举重运动员〉角刈りで、全身筋肉が盛り上がり、まるで重量挙げの選手のようである.〔名〕① 天上.天上板. ② 方 平らな屋根;例.［～房屋］屋根の平らな家. ③ 方=‘平头〔名〕①’;例.

［平订］píngdìng〔名〕印 平とじ.

［平定］píngdìng〔動〕①(反乱などを)平定する.(混乱を)静める、落ち着かせる.〈～叛乱〉反乱を平定する.〈～天下〉天下を平定する.〈～局面也保不住了〉局面を安定させることもあやしくなってきた. ② 書 評定する.〔形〕穏やかである.安定している.太平である.〈国内～了〉国内が安定した.〈他的情绪逐渐～下来〉彼の気持ちはだんだんと落ち着いてきた.〈后遇董昌作乱, 钱镠收讨～, 昭宗封为吴越国王〉後に董昌が乱を起こしたのに出くわしたが、銭鏐が平定したので、昭宗は呉越の国王に封じた;(《警世·23》).〈候世～, 其间三年, 广定得还乡里〉世が太平になるのを待ち、その間3年あったが、広定は故郷に帰ることができた;(《異聞記》).

［平鼎］píngdìng〔名〕方 ヤダケを用いて編んだ楕円形で両端がもち上がったせいろ.=‘浅子’;〔北京〕.

［平动］píngdòng〔名〕物 並進運動.平行移動.

［平硐］píngdòng 鉱〔名〕通洞.横坑道;(運搬·通風·排水の目的で)山地·鉱床に掘る水平のトンネル.また地表の出口にも通じる.

［平峒］píngdòng =‘平硐’［～口］通洞坑口.

［平堆］píngduī〔名〕林 水平積.［～法］同上.

［平兑］píngduì〔動〕両替する.

［平额象］píng'éxiàng〔名〕動 アーキディスゴドン.

［平发射台］píng fāshètái〔連〕軍 フラット·パッド.

［平筏］píngfá =‘平筏排’〔名〕林 平筏.

［平法］píngfǎ〔動〕書 法の執行を公平にする.

［平凡］píngfán〔形〕平凡である;〔形·権〕では一般に‘～的’とする.書〈～的人〉平凡な人.〈干出了不～的成绩〉非凡な成績をあげた.〈我们日常所做的工作都是很～的〉私たちがふだんしている仕事はひどく平凡だ.［～无奇］〔成〕平凡で普通である.

［平反］píngfǎn〔動〕①(決めたことを)もとにもどす.(誤った決定を)破棄する. ② 間違った裁判を再審理して正す.名誉を回復する.無実の罪を晴らす.〈～了一大批冤假错案〉数多くの無実の偽りの·誤った事件を再審査し名誉を回復してやった.〈无论什么人, 有罪都可以改成无罪, 十起当中, 总要～八、九起〉どんな者でも、有罪を無罪にかえることができ、10件中、8、9件は再審査し名誉を回復してやることができる;(《官場·23》).［～昭雪］冤罪をそそぎ、名誉を回復する.

［平泛］píngfàn〔形〕(文章などが)平板で深み·曲折がない.

［平畈田］píngfàntián〔名〕平地の水田;‘冲田’〔丘陵地区の谷あいの水田〕と区別する.

［平方］píngfāng〔名〕数 平方.スクエア.［～电路］スクエアラー.［～反比律］逆二乗の反則.［～根］平方根.［～律］自乗律.〔量〕平方;面積用.一般に平方メートル.［～呎］［～尺］平方フィート.［～公尺］平方メートル.［～公里］平方キロメートル.［～和］二乗和.［～厘米］スクエア·センチメーター.平方センチメートル.［～码］平方ヤード.［～米］=‘平方公尺’［～英尺］平方フィート.［～英寸］平方インチ.［～英里］平方マイル.〔動〕数 二乗する.

［平房］píngfáng〔名〕① 平屋.一階建て;‘楼房’と区別する;北京ではたいてい‘四合院’を指す. ② 方 平屋根の家屋.

［平放］píngfàng〔動〕平らに置く.平積みする.［～当心］平積み用心.［不要～］平積み無用.

［平飞姿态］píngfēi zītài =‘平飞姿势’〔連〕軍 水平飛行姿勢.

［平匪］píngfěi〔動〕匪賊を平定する.

［平分］píngfēn〔動〕① 平等に分ける.均分する.〈～收入〉収入を山分けにする.〈～土地〉土地を平等に分ける.〈～兵力〉兵力を均分する.〈也就因此在一般人中, 他的毁誉是～的〉このようなことから一般人の中では、彼の毀誉は半々である.〈钱物～〉金や物を平等に分ける;(《警世·37》).［～春分］〔成〕勢力や力が同じで、互いに相当するものがある;(盧梅坡《雪梅》詩).［～秋色］〔成〕四季が平均して分かれている.喩 それぞれ半分を得ること.うまく二つに分けられること;(李朴《中秋》詩).↔‘独占鳌头’例〈比赛结果主队是男队胜, 客队是女队胜, 双方～〉試合の結果ホストチームは男子が勝ち、ビジターは女子が勝ち、それぞれ勝利を分け合った.［～天下］天下を二分する. ② 頭髪を真ん中から分ける.〔名〕① 平均分配. ② 同点. ③ 真ん中から分けた髪型.

［平愤］píng, fèn〔動〕怒りをおさめる.〈为民～〉人民の怒りをおさめてやる.

［平风］píngfēng〔名〕そよ風.［～静浪］そよ風と静かな波.

［平伏］píngfú〔動〕①=‘平服’ ② 平伏する.

［平服］píngfú〔動〕(気持ちが)安定する.(怒りなどが)おさまる.平

P

穏である. 波風が立っていない. 〈看了他的行动, 大家总算～了〉彼の行動を見て、みんなはどうにか落ち着いた. 〈我这口气可～了〉私の怒りがなんとかおさまった.

［平凫］ píngfú 〔名〕平泳ぎ；俗語. 〔動〕同上で泳ぐ；俗語.

［平浮环］ píngfúhuán 〔名〕(機) カルダン. フラット・アーチ.

［平复］ píngfu 〔動〕① 平静にもどる. 乱がおさまる. (混乱・騒ぎの後)静かになる. 〈风浪渐渐地～了〉風波はだんだんと静まった. 〈群众情绪逐渐～了〉大衆の気分はだんだん平静になった. ②(病気・痛み・傷が)治る. 〈不几天他们在海里受着的惊骇和伤痛也就～了〉何日もしないうちに彼らが海中で受けた驚きや傷の痛みも治った. 〈不够一月, ～如初〉一か月もたたないうちに、元通りの体になった；(«古今・8»). 〈将养数日, ～如初〉数日養生すると、元のように快復した；(«搜神記»).

［平跟］ pínggēn 〔名〕ローヒール. ［～鞋］同上. 〈买了一双高跟, 把～退了〉ハイヒールを買って、ローヒールを返した.

［平拱］ pínggǒng 〔名〕(機) ジャック・アーチ.

［平沽］ pínggū 〔動〕(方) 安売りする；(区).

［平骨朵］ pínggǔduo 〔名〕(方) 平らになっている山頂；(河南). 〈那个～本来是个尖尖的〉あの平らな山の頂はもともととがっていた.

［平光］ píngguāng 〔形〕① なめらかである. (畳) 〈锉得平平光光的〉なめらかにやすりをかけてある. ［～呢］(紡) ウーステッド. ［～清漆］研磨ワニス. ②(レンズの)度が入っていない. 度なし. ［～镜］ 1) 度の入っていない眼鏡. だて眼鏡. ゴーグル. 2) 確たる考えのない人. 人の言うままになる人.

［平焊］ pínghàn (機) 〔名〕平溶接. 〔動〕平溶接する.

［平巷］ pínghàng 〔名〕(鉱) 水平坑道. ［～钻进机］トンネル・ボーラー.

［平和］ pínghé 〔形〕①(性質や言動が)穏やかである. 〈他为人～〉彼は人間が穏やかだ. 〈他的脸色很～〉彼の顔色はたいへん穏やかである. 〈心里才稍微～一点〉心がやっと、少し穏やかになった. 〈他把声音放～一点, 再解释道〉彼は声を穏やかにして、再び説明した. 〈风～了〉風は、しずまった. 〈据我看来, 相爷六脉～, 并无病症〉私のみたところ、だんな様の脈は正常で、なんの異常もない；(«三俠・20»). ［～恬淡］穏やかでさっぱりした性格. (例) 〈且素日也最～, …〉そのうえ日ごろとても穏やかでさっぱりしており、…；(«紅樓夢・55»). ②(薬物の)作用が穏やかである. 〈虽然药性～, 也不应过量服用〉薬性が激しくなくても、飲みすぎてはいけない. ③ (方) (騒ぎが収まり)平穏である. ■ 逆序語 '和平' とは品詞・意味範囲が異なる.

［平衡］ pínghéng 〔名〕① 平衡. バランス. 釣り合い. 等化. 〈全身失去了～〉全身がバランスを失った. 〈建立了～〉バランスをとった. 〈失去了心上的～〉心の平衡を失ってしまった. 〈各地经济作物发展不够～〉各地の経済作物の発展はバランスを欠いている. 〈保持～〉平衡(均衡)を保つ. ［～表］(商) バランス・シート. 財務諸表. (例) 〈编制～〉バランス・シートを作る. ［年度—］年度バランス. ［收支—］収支バランス. ［～表演］バランスをとる演技. ［～步］(体) バランス・ステップ；舞踏. ［～常数］ 1)(気) 平衡恒数. 2) 平衡感覚. ［～充水］(軍) 水を船に入れて船体の傾きを減少させることをいう. ［～储存量］(軍) 均衡貯蔵量. ［～锤］カウンター・ウェート. ［～点］当量点. ［～动作］(体) バランス・プレー. ［～对照表］(商) 損益対照表. ［～舵］釣合いかじ. ［～阀］釣合い弁. ［～浮筒］安定フロート. ［～浮子］ディスプレッサー. ［～副翼］釣合補助翼. ［～杆］釣合梃子. 衡杆. ［～感］平衡感覚. ［～轨道］安定軌道. ［～含水率］平均含水率. ［～活塞］(機) 釣合いピストン. ［～机］(機) 平衡機. ［～角］トリム角. ［～觉］(生) 平衡感覚. ［～块］カウンター・バランス. ［～理论］安定理論. ［～力］釣合い力. ［～练习］(体) トリム運動. ［～木］(体) 平均台. ＝'平衡木运动' ［～能力］平衡性. ［～盘］釣合い盤. ［～器］バランス. 平衡器. ［～气缸］(機) 釣合い気筒. ［～日粮］一家畜の24時間内に必要とする各種栄養分の適当量とその適当な比率の供給. ［～深度］炭酸カルシウムの溶解速度と沈殿速度のバランスのとれたときをいう. ［～弹簧］(機) 釣合いばね. ［～网路］平衡網目. ［～运动］(体) 平均運動. ［～载荷］釣合い荷重. ［～重锤］(機) 釣合い用重錘. ［～重量］(機) マス・バランス. ［～装置］釣合い装置. ［～状态］平衡状態. ［不～状态］跛行的状態. ［～锥］(機) 釣合いおもり. ② (物) 平衡. ［～电流］横流. ［～方程式］釣合い方程式. ［～脉冲］等価パルス. 〔動〕平衡させる. 均衡させる. 平衡する. 均衡する. 〈～收支〉収支を均衡させる. ［～预算］均衡預算. 〔形〕バランスがとれている. 〈产销～〉生産と販売のバランスがとれている. 〈收支～〉収支のバランスがとれている.

［平和］ pínghú ＝'平胡' 〔名〕ピンフ；マージャン用語.

［平滑］ pínghuá 〔形〕(肌が)すべすべしている. (道や床などが)つるつるしている, 滑りやすい. (畳) ［～电路］平滑回路. ［～度］平滑度. ［～肌］(生) 平滑筋. ＝'不随意肌'

［平话］ pínghuà 〔名〕① 宋代に民間に流行した口頭文学形式の語りもの. 講談；«三国志平話»«五代史平話»などはそのテキスト. ☞'评话' ② (白) いつも言っている話・言葉.

［平缓］ pínghuǎn 〔形〕① 平坦である. 傾斜がない. 〈地势～〉地勢が平坦だ. 〈黄河中下游地势～〉黄河中・下流域の地勢は平坦である. ［～倾斜］緩傾斜. ② 平らでゆるやかである. 〈～的山顶〉平らでゆるやかな山頂. ③(語気が)穏やかである. 〔動〕(気持ちが)落ち着く. 平静になる.

［平毁］ pínghuǐ 〔動〕① 取り払う. 〈～封锁线〉封鎖線を取り払う. ② こわして平らにする.

［平火］ pínghuǒ 〔動〕旅の途中、宿屋で割り勘で食事をする.

［平机］ píngjī 〔名〕(機) 横編機. ［～布］手織り布. ＝'土布'

［平基］ píngjī 〔名〕(方) 木造船の船首と船尾に取り付けられた取り外しのできる木の板；(四), 又(白).

［平级］ píngjí 〔名〕同じランク. 〈～的干部〉同じランクの幹部. 〔動〕同じランクにする.

［平记录］ píngjìlù 〔名〕(体) タイ記録.

［平假名］ píngjiǎmíng 〔名〕(語) 平仮名；日語.

［平价］ píngjià 〔動〕物価の上昇を鎮静する. 価格を引き下げ、調節する. 〔名〕① 平価. 適正に定めた物価. 公定価格. 〈卖～〉適正値段で売る. ［～货］適正価格売りの商品；'议价货' に対し. ［～米］適正価格米. 標準米. (例) 〈碾过的～在平日吃起来倒并不怎么难吃, …〉精白した標準米はいつもはべつに食べにくいということはないのに、…. ［～住宅］経済的に困っている家庭のために政府が建てて安く貸したり売ったりする住宅. ＝'平民住宅' ［法定汇兑～］法定為替適正相場. ［购买力～］購売力平価. ［固定～］固定相場. ［铸币～］硬貨平価. 正貨平価. ② (方) 安い値段. 廉価；(区). ［～出售］大勉強大売り出し.

［平肩］ píngjiān 〔名〕お互いに地位が平等なことをいう.

［平减］ píngjiǎn 〔動〕(方) (騰貴していた価格などが)下がる；(区).

［平桨］ píngjiǎng 〔名〕(体) フェザーリング；ボート. ［～动作］アップ・オールズ.

［平交］ píngjiāo 〔動〕対等の交際をする. 〔名〕① 対等の交際. ② 平素の交情.

［平交道］ píngjiāodào 〔名〕踏切.

［平角］ píngjiǎo 〔名〕(数) 平角；二直角に等しい.

［平脚裤］ píngjiǎokù 〔名〕前後身ごろの股下の部分に横布のまちを入れてつないだパンツ.

［平截］ píngjié 〔名〕(林) 根切り.

［平金］ píngjīn 〔名〕刺しゅうの一種；絹織物に金銀の糸で模様をさしたもの.

［平津］ Píng-Jīn 〔名〕北京と天津.

［平净］ píngjìng 〔形〕① 平らである. 〈这块石头～极了〉この石は真っ平らだ. 〈找个～地方站住吧！〉どこか平らなところで立ちなさい. ② (白) ＝'平静' 〈待～了, 小弟们与哥哥重整庄院, 再作良民〉世の中が安定したら、私たちはあなたと荘園を整備し、良民となりましょう；(«水滸・3»).

［平靖］ píngjìng 〔動〕(書) 武力で反乱を平定する. 〔形〕(社会の秩序が)整っている. (社会が)平穏である, 治まっている. 〈缓几天等时局～了, 再过府当面道谢〉何日かたって世の中が平穏になりしだいお伺いして親しくお礼申し上げます.

［平静］ píngjìng 〔形〕①(情况が)平静である. (畳) 〈家庭～〉家庭が平和だ. 〈海面很～〉海面がとても静かだ. 〈风浪已经～下去了〉風波はすでに収まった. 〈情势恢复～〉事態が平穏に回復する. ②(態度・感情が)穏やかである, 落ち着いている. (畳) 〈他～地说〉彼は落ち着いて言った. 〈态度很～〉態度がとても平静だ. 〈激动的心情久久不能～〉たかぶった気持ちがなかなか平静に戻らない. 〈心中不～〉心中穏やかでない. 〈内心～了〉内心おさまった. 〈保持～〉静穏を保つ.

［平居］ píngjū 〔名〕(書) 平日. 平素. 〈故国～有所思〉ふるさとに対して私は日ごろからある思いを持っている；(杜甫«秋興»詩).

［平局］ píngjú 〔名〕勝負なし. 引き分け. ドロン・ゲーム. ゲーム・オール. タイ. セット・オール. 相打ち；球技や碁・将棋など. 〈三比三, 打成～〉3対3で引き分けになった. 〈不分胜负, 打成～〉勝負がつかず相打ちになる.

［平剧］ píngjù 〔名〕(旧) 京劇をいう；北京で盛んだったので'北平'〔北京の旧名〕の'平'をとって名付けた.

［平均］ píngjūn 〔動〕平均する. 均等にする. ならす. 平等である. (取り分が)同じである. 〈二十筐梨重一千八百斤, ～每筐重九十斤〉20かごのナシの重さは1,800'斤'で、平均1かご90'斤'だ. 〈～发展〉均等に発展する. 〈～分摊〉均等に分担する. 〈兄弟二人, 共议分财生货皆～〉兄弟二人は財産分けを相談、生活用品財産は平等であった；(«續齊諧記»). 〔名〕均等. 平均. 〈她的打呃, ～是五分钟来一次〉彼女のしゃっくりは平均して5分に1回だった. ［～比］平均. ［～兵力］(軍) 平均人員数. ［～差］平均偏差. ［～产量］(土) 平均収量. ［～储蓄倾向］(経) 平均消費傾向が減ること. ［～贷款期限］(経) 平均貸付期限. ［～贷款数额］(経) 平均貸付額. ［～单价］平均単位価格. ［～弹道］(軍) 平均弾道. ［～得分］アベレージ. ［～分］平均点. (例) 〈总～为87分, …〉総平均点は87点、…. ［～分子量］(化) 平均分子量. ［～风速］平均風速. ［～棍］平均棍. 平行棒；昆虫の後ろ翅が退化したもので、体形の均衡をとる. ［～国民所得］(経) 平均国民所得. ［～海水位］［～海水面］(海) 平均海面；中国では1956年に調査した黄海の海水面を測量の基準としている. ［～价］平均率. ［～价格］平均価格；一定時期(例えば旬間、月間、季間、年間)あるいは一

定地区(例えば全国、省、市、県)における同一商店の価格の平均値.［～卡］平均カロリー.［～枯水位］(水) 平均渇水位.［～利润］(経) 平均利潤.［—率］社会的平均資金利潤率. 平均利潤率.［～木］(林) 標準木.［～皮重］平均風袋.［～偏差］(軍) 平均偏差.［～坡度］(林) 自然勾配.［～取样］平均サンプリング.［～热量］＝'平均卡'［～日交通量］一年間の交通総数を365で割ったものをいう.［～日用水量］一年間の総供水量をその年の日数と用水人口で割ったもの.［～射程］(軍) 平均射程.［～寿］［～寿命］平均寿命.［～数］1)(数) 平均. 2)(林) 中間数；測定.［～水量］(気) 平水量.［～水位］(水) 平均水位.［～速度］平均速度.［～太阳日］平均太陽日.［～温差］平均温度差.［～温度］平温.［～误差］(土) 平均誤差.［～消费倾向］(経) 平均消費傾向.［～有效压力］平均有効圧力.［～云量］(気) 平均雲量.［～炸点］(軍) 平均破裂点.［～炸高］(軍) 平均破裂高.［～值］平均値.［～主义］絶対的均等主義. 悪平等. 総花主義. ＝'绝对平均主义' (例)〈克服了吃'大锅饭'的～的严重错误〉「大釜で煮た飯」を食うという悪平等の大きい誤りを克服した.

［平康］ píngkāng〔名〕① (書) 平安. ＝'平安'〈预知天文之旱涝, 先识地理之～, …〉あらかじめ天の運行による日照りと長雨を知り、まずもって地理の安全を知れば、…；(«三國•100»). ② (白) 妓楼のある街. 花柳街. 妓楼；もとは唐の長安の坊名で妓楼が軒を連ねていた. 後に転じて妓楼の代名詞となる. ＝'平康里', '平康坊', '平康巷'

［平痾］ píngkē〔名〕(中医) 発病を抑止すること.

［平磕头］ píng kē tóu〔連〕(白) お互いに対等の叩頭の礼をする.〈平磕了头起来〉みな平等に叩頭して立ち上がる；(«金瓶梅•1»).

［平空］ píngkōng〔副〕(白) ① 故なく. わけもなく. よりどころがなく. ＝'凭空'〈朝廷家～丢了一个太守, 也不闻不问, 焉有是理〉朝廷がわけもなく太守を一人失って、不問に付すなんてことはありえない；(«三俠•76»).〈又无地穴得人, ～不见了五十锭大银〉入りこめる穴がないのに、何のよりどころもなく50'锭'の大銀が消えてしまった；(«警世•28»).〈～的推了我一交〉いわれもなく私を押して転ばせた；(«元曲•竇娥冤•1»). ② 突然. 思いがけなく.〈只怕如今～又生出一两件事来, …〉ただいま思いがけなく、一, 二の事が起こったりするのが心配で、…；(«紅樓夢•55»).［～里］突然. やぶからぼうに. (例)〈～忽然传见〉やぶからぼうに突然よび出して面会した；(«官場•43»).

［平口虎钳］ píngkǒu hǔqián〔連〕(機) 置き万力. 引き出し万力.

［平口钳］ píngkǒuqián〔名〕平箸. 平鋏.［～喷嘴］(機) スムース•ノズル.

［平寇］ píngkòu〔動〕(書) 盗賊を平らげる.

［平旷］ píngkuàng〔形〕(書) 平坦で広々としている.〈土地～〉土地が平坦で広々としている；(陶潜«桃花源記»).

［平阔］ píngkuò〔形〕(地勢が)平らで広々としている.

［平理］ píng, lǐ〔動〕① 公平にする.〈万物要平个理〉万物は公平であらねばならない；(«警世•24»). ② (書) 理によって処断する.〈～曲直〉曲直を理によって決める.〔形〕(書) 条理が立っている.

［平里］ píngli〔名〕('往～'として用い)水平の方向.〈眼往～看, 脚擦着地走〉目はそのまままっすぐ前を見て、足で地面をこすって歩いた.

［平列］ píngliè〔動〕平行に並べる. 平等に列挙する. 並列する. 同等に扱う.〈不能把客观原因与主观原因～起来分析〉客観的原因と主観的原因を同等に並べて分析してはならない.

［平林］ pínglín〔名〕(書) 平地の林.

［平流］ píngliú〔名〕(気) 移流.［～层］成層圏と中間圏の合称. ＝(旧) '同温层'［—顶］成層圏界面. 成層止面.［—东风带］成層圏東風.［—季风］成層圏モンスーン.［—西风带］成層圏西風.［～辐射雾］移流放射霧. 移流輻射霧.［～加速度］移流加速度.［～雾］(気) 湿気の多い空気が寒い所まで流れてきて、露点以下になってできた霧.

［平流缓进］ píng liú huǎn jìn〔成〕ゆっくりと進むこと；(白居易«汎小輪»詩).

［平窿］ pínglóng〔名〕水平、あるいは少し傾斜のある鉱山の坑道；地表に通じている.

［平垄］ pínglǒng〔名〕(農) 平うね.

［平炉］ pínglú〔名〕(機) マルチン炉. 平炉.［～法］シーメンス•マーチン法.［～钢］シーメンス•マーチン•スケール. 平炉鋼.［～控制］平炉制御.

［平颅高山鼱］ pínglúgāoshānpíng〔名〕(動) アルタイタカネネズミ.

［平路机］ pínglùjī〔名〕(機) 地ならし機. グレーダー.

［平乱］ píng, luàn〔動〕乱を平定する.

［平落］ píngluò〔動〕物価が安くなって、あるいは正常になって落ち着く.

［平买平卖］ píngmǎi píngmài〔連〕① 公平に売買すること；(«儒林•28»). ② (方) 安値で売買する；(区).

［平脉］ píngmài〔名〕(医) 平脈；平常の脈. 異常のない脈拍.〔動〕脈をとる. 脈をはかる.

［平门］ píngmén ＝'屏门'

［平米］ píngmǐ〔名〕'平方米'の略.〈今年以来已植树69万株, 栽种草坪64万～〉今年はすでに69万株の木と64万平方メートルの芝生を植えた.

［平面］ píngmiàn〔名〕① (数) 平面；日語.［～波］(物) 平面波.［～草图］(建) 基本平面計画.［～测量］(土) 平面測量.［～地图］(軍) 平面地図.［～几何］(数) 平面幾何.［—学］(数) 平面幾何学.［～交叉］(交)(道路•鉄道の)グレード•クロッシング. 平面交差；十字形•丁字形•環状交差など.［—口］複数の道路が同一平面上で交差する交差点.［～角］(数) 平面角.［～镜］(物) 平面鏡.［～略图］(軍) 平面要図.［～描迹］(軍) 敵•味方の双方の水面における相対運動と位置を図で表すことをいう.［～曲线］(数) 平面曲線.［～三角学］(数) 平面三角法. ② (機) 平面.［～板］平板.［～刨床］サーフェーサー.［～玻璃］板ガラス.［～车床］かたくり盤.［～齿轮］面歯車.［～电路］(電) 二次元回路.［～缝隙］平行すきま. 平面すきま.［～规］サーフェース•ゲージ.［～机］鉋盤.［～结构］平面構造.［～拉刀］サーフェース•ブローチ. ＝'外拉刀'［～拉削］サーフェース•ブローチング. ＝'外拉法'［～磨床］平面研削盤.［～器］測定器.［～切削］サーフェシング. ＝'端面切削'［～图］平面図. レイアウト.［～铣床］平削りフライス盤.［～铣刀］スラブ•ミル.［～型］プレーナ型.［—晶体管］(電) プレーナ•トランジスター.［～轧辊］板ロール. ③ 水平面.

［平民］ píngmín〔名〕官吏以外の一般人. 一般人民を指す. 一般大衆；貴族や特権階級の人と区別して.〈由陈独秀、李达领导的～女子学校〉陳独秀や李達の指導による平民女子学校.〈及至遇着～, 抢掳财帛子女, 一般会扬威耀武〉一般民衆に出会うと、財宝子女を略奪し、たいそう武威をほこるのでした；(«警世•12»).［～化］普通の人に変わる. 普通の人と交流する. 生活態度が質素である.［～教育］一般の年をとって未就学の人に施す教育.［～文学］大衆文学.［～学校］平民教育を施す学校.［～政治］平民主義に基づいた政治.

［平明］ píngmíng (書)〔名〕夜明け. 明け方.〈～拔寨〉明け方、陣を撤退する；(«水滸•87»).〈今日～攻破堡塞, 寻已入界〉今日の夜明けに、とりでを攻め落とし、国境を越えて乱入してきました；(«霊應»).〈～跨驴出〉明け方、ロバにまたがって出かけた；(杜甫«三從孫濟»詩).〔動〕夜がすっかり明ける.〈黑夜难以分辨, ～了相见〉このやみ夜では見分けるのは難しい、夜が明けたら会おう；(«三國•21»).〔形〕公正で事理に通じている.

［平磨机］ píngmójī〔名〕(機) グリット仕上機.

［平年］ píngnián〔名〕① 平年；閏日や閏月のない年. ② 農作物が平年並みの年.［～纯益］(商) 平年純益.

［平盘］ píngpán〔名〕① (体) セットオール. ② 平皿.

［平叛］ píngpàn〔動〕反乱を平定する. ＝'平定叛乱'［～作战］(軍) 対反乱作戦.

［平盆］ píngpén〔名〕(化) 平鉢.

［平彭三响］ píngpéng sān xiǎng〔熟〕(方) 声がいやに大きいこと. 音が非常に響くこと；(関).〈搬东西不要弄得～！〉物を運ぶのに大きな音をたててはいけない.

［平平］ píngpíng〔形〕並である. 可もなく不可もない. 平凡である. 普通である.〈程度～〉程度が普通である.〈成绩～〉成績が並である.〈长的～〉月並みの顔立ちをしている.〈走到他跟前～的道了一个万福〉彼の前へ行って普通にあいさつをしてご機嫌伺いをした；(«兒女•7»).［～无奇］〔成〕平凡である. (例)〈一切都～〉いっさいがすべて平々凡々としている.［～涨涨, 涨涨～］〔諺〕物価は安定しているかと思うと騰貴するし、騰貴したかと思えばまた安定する.

［平平当当］ píngpingdāngdāng〔形〕(仕事が)順調に進むさま. スムースにはかどるさま；× '平当'.

［平平路, 跌倒人］ píngpínglù, diēdǎo rén〔諺〕平坦な道でも人をつまずかせ倒すことがある；安全に見えても油断は大敵.

［平铺］ píngpū〔名〕平らに敷きつめる.［～直叙］〔成〕1)(文章や言葉が)起伏なく平板であること. 簡単に直接に表現されている. (例)〈周氏虽然只是在～地说话, 但声音里却含了一点不满〉周氏は手短に話しただけだったが、なおその声のうらには不満気なひびきがあった. (例)〈那篇文章内容固然不错, 但写得～〉その文章の内容はもちろんよいのですが、書き方が平板である. 2)(言葉に関し)なんらの修飾もないこと；(銭謙益«初學集•83»).

［平欺］ píngqī〔動〕(白) ① あざむく. こばかにする. わざとだます. 甘くみる.〈肚里～他〉腹の中では彼をばかにしている；(«水滸•9»). ② 勝る.〈端的～神仙〉ほんとうに(その美しさは)神仏も顔負け；(«金瓶梅•4»).

［平畦］ píngqí〔名〕(農) 平うね.

［平棋］ píngqí〔動〕碁や将棋で引き分けとなる.〔名〕勝負なしの碁や将棋. 持碁.

［平起平坐］ píng qǐ píng zuò〔成〕同じ資格で対する. 地位や権力が等しい. 対等な立場にたつ. 肩を並べる.〈周朝被迫同诸侯～〉周朝の皇帝は諸侯と対等な立場に追いやられた.〈能跟他～了〉彼と対等な立場にたつことができるようになった.〈现在奴隶和主人～了〉いまは奴隷と奴隷主はまったく身分の差がなくなって対等である.

［平气］ píng, qì〔動〕① 怒りをやわらげる.〈把他的气平下去了〉彼の怒りをやわらげた. ② (方) 気晴らしをする. うっぷんを晴らす.〈跟他拉着闲话, 给他～〉彼とむだ話をして、彼にうさ晴らしさせてあ

げる.

[平铅版] píngqiānbǎn〔名〕印 平鉛版. [～浇铸机]鋳型;鉛版.

[平桥] píngqiáo〔名〕交 水平橋.

[平情] píngqíng〔形〕書 冷静・公正で感情にかたよらない. [～而论]客観的に論ずる.

[平衢] píngqú〔名〕書 平らな大道. <忽有～, 槐柳列植>突然平らな大道が開け、エンジュやヤナギの並木があった;(«幽明錄»).

[平权] píngquán〔動〕権利を平等にする. [～赛] 体 スクラッチ;ゴルフ. [一球员]スクラッチマン. 〔名〕同権. [男女～]男女同権.

[平人] píngrén〔名〕① 無病息災な人. ② 無罪の人. <就冤屈不着～了>それこそ罪のない人を罪に陥れるようなことになりはしないか;(«紅樓夢•62»). <你如何诬告～?>おまえはどうして無実の人に罪をきせるのか;(«水滸•3»). ③ 書 ='平民' <无故坑害～>わけもなく一般の人を陥れる. <～如何有这样口气?>ありきたりの人間がどうしてこのような口ぶりができよう;(«三俠•16»). <打死这个无故～, …>このとがのない善良な普通の人を打ち殺し、…;(«西遊•27»). <～固骚屑>平民たちの生活はいうまでもなくざわついたものであるにちがいない;(杜甫«自京赴奉先縣詠懷五百字»詩).

[平日] píngrì〔名〕① ウイークデー. ② 平日. ふだんの日. <～总是骑自行车上下班>ふだんの日は自転車で通勤している. <～我们都喜欢当侦探玩>ふだんは、我々はみな探偵ごっこをして遊ぶのが好きです. <街上往来的行人, 也比～多些>街を行き交う人も、平日より多い. ③ 平素. 平常. <～之间>平素から. <这跟你～的言行完全不符!>それはおまえのふだんの言行と全く違うじゃないか. <我这侄儿～有仁义>わたしのこの甥は、ふだんとてもやさしく義理堅い;(«金瓶梅•7»). [～本分]いつも分に安んじている. 例 <～, 不惹是非>いつも分に応じておとなしく、いざこざは引き起こさない;(«金瓶梅•1»). [～所见]いつも見ているもの. 例 <与自己～略同>自分がふだん見ているのと同じだ;(«兒女•39»).

[平绒] píngróng〔名〕紡 別珍. 綿ビロード.

[平三套] píngsāntào〔名〕旧時の女性の髪型の一つ.

[平色] píngsè〔名〕銀の質の高低. 銀の品質.

[平沙] píngshā〔名〕平らで広い砂原. 広い中洲. <暖烘回雁起～>暖くなり北へ帰るガンは洲を飛び立つ;(«京本•10»).

[平善] píngshàn〔形〕白 平安無事である. 平安である. 安らかである. <我身体～, 不必挂念!>私は無事で健康だから、心配するには及ばない;(«紅樓夢•118»). <只愿～不逢灾>ただ毎日が無事で災難に遭わないことだけを願う;(«變文•八相變»).

[平上去入] píng shǎng qù rù 又 píng shàng qù rù〔連〕語 中国語の四声;平声・上声・去声・入声をいう. 現代語は平声が上平声と下平声に分かれ、入声はいくつかの方言を除き消滅した.

[平射] píngshè〔名〕軍 平射. [～兵器]低伸弾道火器. [～炮]平射砲. [～武器]平射火器.

[平射球] píngshèqiú〔名〕体 ボレー・キック;サッカー.

[平伸] píngshēn〔動〕平らに伸ばす. <～两腿>両足を平らに伸ばす.

[平身] píngshēn〔動〕白 ひざまずいて礼をしてから立ち上がる;多く旧戯曲本に見える. また旧白話では立ったままで、ひざまずく礼をしなくてもよいことを指す. <拜罢～>拝礼をして立ち上がる;(«兒女•28»). <上皇命赐众将～>上皇は衆将に立ったままでよいと命じた;(«水滸•119»). <帝赐～, 宣谕慰劳>帝は身を起こすように言われ、慰労の言葉をかけられた;(«三國•14»).

[平生] píngshēng〔名〕① 終生. <他把入党的问题看做～的大事>彼は入党のことを終生の大事とみている. <大快～>生涯の喜び;(«兒女•15»). <还了～憔悴债>これでもう二度と恋やつれをしなくてすみます;(«清平•風月相思»). [～不作亏心事, 世上应无切齿人]諺 一生心にやましいことをしなかったら、世の中の人から歯ぎしりして恨まれることはない;'亏心事'は'皱眉事'とも;(«警世•34»). [～事业]生涯の仕事. ② 従来. 平素. [～本事]日ごろの手並み. <他～是滴酒不沾唇的>彼は平素は一滴も酒をたしなまない. <我～再没有遇见过这样伤心的事!>私はこれまでこんな悲しいことに出会ったことがない. <～一句得罪人的话没说过>ふだん人の恨みを買うようなことは一言たりとも言ったことはない. <诸葛亮～谨慎, 未敢造次行事>諸葛亮は生来慎重で、いまだかつて軽率に事をなしたことはない;(«三國•95»). <～做不的买卖>平生商売をすることができない;(«元曲•救風塵•3»). [～酒徒] 書 常日ごろの飲み友達. 例 <生有～周弁者, 亦趋其中>彼には日ごろの飲み友達で周弁という者がいたが、彼もその中にいた;(«南柯»).

[平声] píngshēng〔名〕語 平声;'四声'の一つ. 北方語では元のころ、陰平声・陽平声に分化.

[平时] píngshí〔名〕① 平生. 日ごろ;特定の時と区別する. <～结实得同一只猛虎一样的老同学陆韬, 却在小小疏忽中被洄流卷下淹死了>いつも丈夫で猛虎のような同級生の陸韜は、ちょっとした不注意でうずに巻き込まれておぼれ死んでしまった. <她的脸上立刻恢复了～的笑容>彼女の顔はすぐに日ごろの笑顔にもどった. ② 平時;非常時、例えば、戦時などと区別する. <～乱世>平和な時と乱れた世. <～安西万里疆>平和な時、安西は都から万里も離れた国境の地だった;(白居易«西涼伎»詩). [～不烧香, 急来抱佛脚]諺 苦しいときの神だのみ;'急则抱佛脚''抱佛脚'ともいう. [～封锁]軍 平時封鎖.

[平实] píngshí〔形〕近づきやすい性格で、飾るところがない. ☞ 次項

[平实] píngshi〔形〕① 質朴である. ② 平坦である. <场地～>場所・グランドが平らである. ☞ 前項

[平世] píngshì〔名〕書 太平の世.

[平视] píngshì〔動〕(目の高さで)正視する. <立正时两眼要～>気をつけのときは目は水平にして前方を見なければならない.

[平收] píngshōu〔名〕平年作.

[平手(儿)] píngshǒu(r)〔名〕① 技量伯仲の好敵手. <才能敌个～>やっと対等に太刀打ちできる;(«二十年•20»). ② 勝敗の決まらないゲームの結果. 引き分け. <甲乙两队打了个～儿>甲乙2チームは引き分けに終わった.

[平水期] píngshuǐqī〔名〕地 正常水位時期.

[平水珠茶] píngshuǐ zhūchá〔連〕緑茶の一種;浙江省嵊県・新昌・奉化・東陽県などに産す.

[平顺] píngshùn〔形〕① 順調である. 平穏である. 儒 <没想到工作进展得这么～!>仕事がこんなに順調に進展するとは思いがけなかった. <张惠如的呼吸稍为～了一点>張恵如の呼吸が少し穏やかになった. ② 平坦で広々としている. <这微笑并没有使她的双眉开展, 也不曾使她额上的皱纹～>その微笑は彼女の両まゆを広げもしなかったし、額のしわを伸ばしもしなかった. <谨慎地选～路面走>用心して平らな道を選んで進んでいく.

[平素] píngsù〔名〕平素. ふだん. <我～提醒你的就是这点>きみに日ごろ注意を喚起していたのはこの点だ. <他～爱管点闲事, 免不了要得罪人>彼はふだんからおせっかいで、どうしても人の恨みを買うことになってしまう. <学生虽有年谊, ～实无交情>私、同期ではありますが、平生つきあいがございません;(«古今•40»). [～间]平素. ふだん.

[平塌] píngtā〔動〕平らにくずれる. <他们的坟墓也早在忘却里渐渐～下去了>彼らの墓もとっくに忘却のかなたにくずれ去ってしまっていた;(«魯•吶•頭»).

[平踏] píngtà〔動〕方 (役所などで)幅を利かせる. 顔を利かせる;閩.

[平台] píngtái〔名〕① 平場. おどり場. [～踏步]階段の頂上の踏板. ② テラス. ベランダ. ='晒台' <她陪着田惠世走出～>彼女は田恵世に付き添ってベランダを歩み出た. ③ ='平房②' ④ 平らな台地. ⑤ 機 ブラケット. ⑥ プラットホーム. ⑦ 印 平台. [～凹印机]平台グラビア印刷機. [～胶印机]平台オフセット印刷機. [～印刷机]平台印刷機.

[平太阳日] píngtàiyángrì〔名〕天 平均太陽日.

[平太阳时] píngtàiyángshí〔名〕天 平均太陽時.

[平摊] píngtān〔動〕平均に割り当てる. <钱由作陪的干部～>お金はお相伴する幹部に平均に割り当てる. <于是这亲热, ～在每个人身上, 就等于冷淡>だからこのような親しさ、だれにも等しく与えられる親しさは冷淡さとも同じである.

[平坦] píngtǎn〔形〕① 平坦である;多く地形を指す. 儒 <宽阔～的马路>広々と平坦な大通り. <车从很～的沿河大堤公路上奔驶而去>車は平坦な川沿いの大きな土手の公道を走っていった. [～地]平坦地. 平地. [～无垠]果てしなく平坦である. ② 書 公平である. <～良心>公平な良心;(«姻緣•引起»).

[平坦坦(的)] píngtǎntǎn(de)〔形〕真っ平らであるさま. <～的耕地>真っ平らな耕地. <～的一望无际的水田>真っ平らな見わたす限りの水田.

[平蹚] píngtāng〔動〕方 わけなく勝つ;北京. <跟他们赛, 咱～>彼らと競って、我々はわけなく勝つ.

[平躺] píngtǎng〔動〕①(縦のものを)平らにする. ② あおむけになる. あおむける.

[平添] píngtiān〔動〕① わけもなく増える. ② 自然に増える. <这一场雪住了, 冷度又～了不少>雪はやんだが、寒さがずいぶんと厳しさを増した.

[平天冠] píngtiānguān〔名〕昔、天子の冠を俗に称した;天子が郊廟の祭りのさいに宗廟の中でかぶった. ='平天冕', '平顶冠' <当下阎君在御座起身, 唤重湘入后殿, 戴～>すぐさま、閻魔様は御座から立ち上がって、重湘を奥の間に呼び入れ、冠をかぶせてやりました;(«古今•31»).

[平天转] píngtiānzhuàn 方〔動〕のらくらした生活をする;北京. <不找个事由儿, 整日价～可不是事儿>仕事をさがさず、一日じゅうのらりくらりしていてはよくない. 〔名〕① 賭事の道具;北京. ② 花火と爆竹;北京.

[平粜] píngtiào〔動〕書 豊作の年、政府が適正価格で買い上げた食料を飢饉や不作の年、適正な価値で放出する.

[平贴] píngtiē ='平帖'〔動〕ぴったりはりつく.

[平亭] píngtíng〔動〕書 (考慮・斟酌して)妥当にする. 〔形〕平らできちんとしている. <窗户纸糊得～>窓紙がきちんとはってある.

[平头] píngtóu〔名〕① 角刈り. 平刈り. ブラシの毛のように短く刈った髪;男子の髪形. <留(剃)～>角刈りにする. ② 白 昔、妓楼の男衆を指した;もと'平头奴才'〔下僕〕の意. 〔形〕① ちょうど;端数のない数;不完. <～二十岁>ちょうど20歳. <～甲子>ちょうど

60歳をいう. [～数] (方)十・百・千・万などの整数. 端数を切り上げ(切り捨て)た数. ② 頭が平らなもの; [不完]. [～槽] I 型グループ. [～车身]オンワード・タイプ. [～弹] (体)ワッドカッター弾;射撃. [～梨]小型のナシの一種;熟すと全体に黄色みを帯びる. [～小钉]鋲. [～型]前進型. [～鱼] (魚)コンニャクイワシ. ③ 普通. [～百姓] [成]平民. 普通の人; («儒林・3»). [～奴子] [成]下僕のことをいう; (梁武帝«河中之水歌»). [～桌席]普通の四角いテーブル. ④ 端正な顔の. [～正脸] 1)容貌が端正である. 2)顔を真正面に向けたさま. [動](píng, tóu) 優劣がない. <他们平了头了>彼らは肩を並べるようになった.

[平头ル] píngtóur [名] (方)ふつうの平民; [四川]. <我是个～, 没得一官半职>私は一介の平民で, 何の官職もない. [～老百姓]一般大衆.

[平头整脸] píng tóu zhěng liǎn [成]容貌が端正なこと. ='平头大脸'; («紅樓夢・46»).

[平透镜] píngtòujìng [名] (通)板レンズ.

[平土] píng, tǔ [動]地ならしをする. [～机]地ならし機.

[平吞] píngtūn [動] (旧)併呑する. 占領する. <要～州郡>州郡を占領しようとする; («水滸・69»).

[平脱] píngtuō [名] (書)金箔などを漆で器物に飾りつける工芸をいう. 鏤金細工. <妃又常遗禄山金～装具、玉合、金～铁面碗>(貴)妃はいつも金箔の飾りをつけた装身具・玉の小箱・金をちりばめた鉄碗などを(安)禄山に贈っていた; («太眞・下»).

[平妥] píngtuǒ [形] 適正である. 穏当である. 無難である. (書) <这篇文章措词～>この文章は言葉遣いが妥当である. <这确乎是条～的路子>これは確かに無難な方法だ.

[平瓦] píngwǎ [名]平瓦. 機械製の瓦. ='板瓦'

[平为福] píng wéi fú [諺]互いに同じであることが福であって, 差がつくと幸福でなくなる. ことに金銭の場合はひどい; («莊子・盗跖»).

[平温] píngwēn [名] (気)平温.

[平文] píngwén [名]散文.

[平纹] píngwén [名] (紡)平織り. 平地. [～板] (林)板目材. [～薄纺]絹のモスリン. [一呢]手織りのモスリン. [～布]平紋織り. [～丝绸]ひら絹. [～细布]モスリン.

[平稳] píngwěn [形]平穏である. 安定している. ごたごたや危険がない. 横揺れしない. (書) <这辆车又快又～>この車は速いし揺れない. <今年海河的水情一直～>今年海河の水の情況はずっと安定を保っている. <现在形势很～>今情勢は平穏である. <海上风平浪静, 船行平平稳稳>海上は風, 波ともに穏やかで, 船は横揺れもせずに安定して進んでいる. <他似乎觉得这碗～饭快要吃不稳>彼はこのような平穏な生活はもうすぐできなくなると感じたようである; («魯・故・采»). [～灯] (電)安定抵抗管. [～电阻] (交)安定抵抗. [～性] (機)平穏性. 安定性.

[平卧杯苋] píngwòbēixiàn [名] (植)イノコズチモドキ.

[平卧茎] píngwòjīng [名] (植)匍匐茎.

[平屋] píngwū [名](二階建て以上に対し)平屋. 一階建ての家. [～顶] (建)陸屋根. 平屋根.

[平芜] píngwú [名] (書)雑草の茂った原野.

[平午] píngwǔ [名] (天)平均太陽時の正午.

[平西] píngxī [動](太陽が)西に傾く. <太阳已经～了>日はもう西に傾いた. <看那时候已经日渐～了>その時刻はと見れば, すでに太陽は西に沈みかけようとしていた; («紅樓夢・110»). <到长桥时, 日已～>長橋にやってくると, 日はすでに西に沈まんとしていた; («古今・34»). [～时] (旧)夕ぐれ時.

[平昔] píngxī [名] (書)昔. 以前. 平素. 日ごろ. <我～对语法问题很少研究, 现在开始感到一点兴趣了>私は以前は語法の問題をほとんど研究しなかったが, 今ではいささか興味を感じてきた. <～是个好唱的人>もともと歌の好きな人である; («水滸・20»). <你看我～之面, 留我家中住几时则个>昔のよしみで, しばらく私をお宅においてください; («京本・12»).

[平息] píngxī [動] ① (動揺・不安などについて)静める. 静まる. (変動・変化が)収まる. <～人民的不安>人民の不安を静める. <我那激动的心情, 久久不能～>私の激しくゆれた心は長い間収まらなかった. <一场风波渐渐～了>一つの騒ぎがようよう治まった. <想出点贴补来～此事>わずかな手当を出してこの事を収めようとした. <～不了冤民的愤怒>冤罪をうけた人民の憤りと怒りを静めることができない. <～争吵>口論を静める. <风也～下来>風も治まってきた. <火势～了>火勢が治まった. [～争端]双方の争いを調停し, 緩和または解消させる. 争いを鎮める. ② (武力で反乱を)平定する, 鎮める. <暴动～了>暴動が鎮まった. <战乱～了>戦乱が治まった.

[平铣刀] píngxǐdāo [名] (機)プレーン・ミリングカッター.

[平戏] píngxì ='评剧'

[平下来] píngxialai [動]平らかになる. (潮などが)おさまる, 低くなる.

[平箱孵化] píngxiāng fūhuà [連]平面式孵化器.

[平销] píngxiāo [動]平価で売る.

[平晓] píngxiǎo [名] (書)明け方. 黎明. 夜明け.

[平心] píngxīn [形]冷静公平で感情にとらわれていない. <～说来, 我们的知识发展方向是很不平衡的>公平にいうと, 私たちの知識の発展方向ははなはだ偏っている. <你休得把势力相压, 须是～论理!>あなた様は力で圧することをなさらずに, 穏やかに道理を説くのでなければなりません; («古今・31»). <哥哥, 你也是个不～的人>兄貴, あなたも公平な人ではない; («水滸・42»). [～而论] [成]公平な気持ちで論ずる. 落ち着いて冷静に論ずる. 例<～, 三弟的确太固执>冷静に見て三弟は確かに頑固である. [～静气] [成]気持ちは穏やか態度は冷静. 例<让他～地考虑一番, 再给我答复!>彼に冷静に考えさせて, それから私に答えさせてください. 例<我这个意思不会错. 我是～地想过的>私のこの気持ちに間違いはない, 私は冷静に考えたのです. 例<且～暗暗访察, 才得确实>ここはみ心お静かに, 内密にお調べになった方が確かなことがわかりましょう; («紅樓夢・74»). [名]公平・冷静・落ち着きのある心. [動](píng, xīn) 心を落ち着ける. 心を平静にする. <平下心去, 商量正事>落ち着いて大事の相談をする; («兒女・19»).

[平信] píngxìn [名]普通郵便. 普通書信. <寄～>普通郵便で出す. <是～, 是快信?>普通か速達か.

[平行] píngxíng [名] (数)平行; (直線など)永久に交差しないこと. [～导航] (機)平行導航. [～垫块] (機)正直台. [～公理] (数)平行公理. [～管道] (機)並列配管. [～光管] (機)視準器. [～校正] (軍)視準. [～界尺]平行定規. [～连晶] (鉱)大きくて形の同じ結晶が多数一つの同質同形の結晶上に平行に群生しているもの. [～六面体]平行六面体. [～脉] (植)平行脈. [～木] (体)梁木;体操. [～平面]平行平面;二平面間の距離が同じであること. [～堑壕] (軍)横行壕. ='线行堑壕' [～射向] (軍)平行射向束. [～四边形]平行四辺形. [～位移]平行移動. [～线]平行線. パラレル. [一支票] (経)線引き小切手. [～轴] (機)カウンター・シャフト. [動]平行する. 同時に行われる. <～地走着>平行して歩いている. [～本位制] (経)並行本位制度. [～论]平行論. 並行論. [～追击] (軍)並行追撃. [～作业]並行作業. [形]等級が対等である. 上下のちがいがない. [～机关]対等な機関.

[平型针织机] píngxíng zhēnzhījī [連] (機)平型編機.

[平胸鳊] píngxiōngbiān [名] (魚)オシキウオ.

[平胸龟] píngxiōngguī [名] (動)オオアタマガメ.

[平叙] píngxù [動] (書)身分の高低をわかたぬあいさつをする. <～了姐妹之礼>それぞれ平等に姉妹としてのあいさつをした; («金瓶梅・9»).

[平旋跨] píngxuánkuà [名] (機)旋回径間.

[平压机] píngyājī [名] ① (印)フート印刷機. ② (機)平圧機.

[平压印刷机] píngyā yìnshuājī ='平压式印刷机' [連] (印)平圧印刷機.

[平衍] píngyǎn [形] (書)平らかである. 平らに伸びている. <这里土地～, 一望无际>ここの土地は広々として際限がない. [～处]平坦な所. 例<传令暂退～屯扎>しばらく退却し平坦な所で駐屯するように命令した; («古今・8»). [名]少し高い所の平野.

[平扬] píngyáng [形] (方)平坦である. 広々としている; [四川]. <那一片好～, 走几十里路遇不到山>あたり一面広々として何十里行っても山一つ見あたらない.

[平阳] píngyáng [名] (方)平地. <屋前一片～, 可以作休息的地方>家の前の一面に平らなところは休息の場所にできる. [虎落～被犬欺] [諺]トラが平地に出たらイヌにもなめられる.

[平洋] píngyáng [形] (旧)広々として平らである. <须臾间将水收了, 依旧是～陆地>まもなく水がおさまりますと, 依然としてそこは広々として平らな陸地でした; («警世・40»).

[平野] píngyě [名]平野. <一片～>一面の平野. <阳光静静地覆盖着前面一片～>日ざしは目の前に広がる一面の平野を静かに覆っている. <～千里>果てしない平野.

[平一] píngyī [動] (書)内乱を平定して天下を統一する. [～宇内] [成]天下を統一する; («史記・秦始皇本紀»).

[平移] píngyí [名] (物)移行. [動]移行する.

[平议] píngyì (書)[名] ① 公平な議論. ② 折衷論. ③ 評議. [動] ① 事の是非曲直を公平に論定する. ② 評議する.

[平抑] píngyì [動]抑制安定させる. <～物价>物価を抑制安定させる. <把怒火～下来>怒りの炎を抑え落ち着かせた.

[平易] píngyì [形] ① (性格・態度が)高ぶらず親しみやすい. [～本分] [成]気楽で分に安んずる; («古今・19»). [～可亲] [成]穏やかで親しみやすい. [～正直] [成]心穏やかで公平なこと. 変わった議論をしないこと; («後漢書・班彪傳»). ② (文章が)平易である. [～近人] [成] 1)(文章が)やさしく, だれにでもわかりやすい. 2)態度が温和で, 親しみやすい. 態度が穏やかで, 人が近づきやすい; («史記・魯周公世家»). 例<他的地位虽然变了, 但他还像过去那样联系群众, ～>彼の地位はかわったけれども, やはり昔のように彼は大衆とよく連絡をとり, 近寄りやすい.

[平庸] píngyōng [形] ① (貶)凡庸である. 平凡である. <～乏味的生活>平凡で味気ない生活. <钱少奶奶本不过是个～的女人>銭若奥さんはもともとは平凡な一人の女にすぎなかった. <一般医生虽然～到万分, 也能够糊口的原故就在这个地方了>一般の医者が非常に平

凡でも何とか生活をたてていける原因はそこにあった.［～无能］平凡無能である. 凡庸無能である.［～无奇］平々凡々である. ②卑俗である. 低俗である. 俗流である.

［平泳］píngyǒng［名］体 平体泳法；水泳.

［平邮］píngyóu［名］普通郵便.

［平余］píngyú［名］①清代、各省における各項の支出に際し、備蓄金として本税に付加して徴収した税金；千'两'ごとに銀12'两'5'钱'を差し引いた. ②一年に穀物が2度実ること.

［平鱼］píngyú［名］魚 マナガツオ. ='鲳'

［平圆］píngyuán［名］①平面の円形.［～柱头］茶臼頭. ②正円の面積.

［平原］píngyuán［名］平原. 平野. 〈一片～〉一面の平原. 〈一望无际的～〉見わたすかぎりの平原. 〈她们已经走完山坡, 到了～〉彼女たちはすでに山坂を越えて平原についた.［冲积～］沖積平原.

［平月］píngyuè［名］平年の2月；28日ある.

［平匀］píngyún［形］むらがない. 出入りがない. 調和がとれている. 〈呼吸～〉呼吸に異常がない. 〈天气正好不冷不热, 昼夜的长短也分得～〉天気はちょうど寒くもなく暑くもなく、昼夜の長さも調和がとれている.

［平允］píngyǔn［形］書 公平で穏当である. 〈处理得很～〉処理がたいへん妥当である. 〈分配得很～〉分配が公平で適切である. 〈话说得很～, 令人心服〉話が公平穏当で人が心服する.

［平韵］píngyùn［名］語 音声が平声に属するものすべてをいう；陰平と陽平が含まれる.

［平凿］píngzáo［名］機 平たがね. 仕上鑿.

［平仄］píngzè［名］①語 平仄. 〈作起八韵诗来, 连～都闹不大明白的〉八韻詩を作ると、平仄もあまりわからない；（《二十年·25》）.［～调］旧体詩や詞をつくる時の声調の規律. ②方 決まり. 決まった標準；四川. 〈明天啥时候会面?——没～〉明日いつ会いますか. ——まだ決めていない.

［平展］píngzhǎn［形］①（地勢が）平坦で広々している. 広々とひろがっている. 畳 〈他仿佛踏上了一条～的大路〉彼はあたかも広々として平らな大きい道を踏みしめたようであった. ②方 平らに広がっている；四川. 畳 〈把床单拉得平平展展的〉シーツを平らに伸ばす. ③ゆったりしている. のびている. 〈他穿着一身～可体的军服〉彼は上下のゆったりした体に合った軍服を着ている. 〈脸上的皱纹～了许多〉顔のしわがだいぶのびた.

［平展展(的)］píngzhǎnzhǎn(de) ='平崭崭'［形］真っ平らに広がっているさま. 平らにのびているさま. 〈～的田地〉平坦で広々とした田畑. 〈用～的公路把六个村连接起来〉平らな広い自動車道路で六つの村を結ぶ. 〈把半条被子～地铺在棺材底〉二枚折りにした掛け布団を平らに棺の底に敷きつめた. 〈抽出一张信笺来, ～地铺在面前〉便箋を取り出し、前に広げた.

［平章］píngzhāng［動］書 ①品評する. 議論する. 〈～国事〉国事を諮る. 〈各有主意自管说出来大家～〉それぞれ意見があったらどんどん出してみなで議論しましょう；（《紅樓夢·37》）. 〈正拿出来与宰相王淮～〉ちょうどそれを持ってきて宰相の王淮に諮ろうとしておりました；（《二拍·12》）.［～百姓］'百姓'〔国民〕の氏族をはっきり分けること；（《尚書·堯典》）. ②計画を相談する. 〈愿王出敕, 与太子～〉どうか王様、太子のために(秦の穆公と)かけあうよう詔勅をお下しください；（《變文·伍子胥》）.［名］官名；唐代、宰相の代行として設けられた職位'同中书门下平章事'の略称'同平章事'を指す. 〈将薄产抵借李～府中本银三百两, 贩纱段往燕京〉少しの財産を抵当に入れて李平章府から資本とする金300'两'を借り、絹織物を買って燕京へ行った；（《警世·25》）.

［平针］píngzhēn［名］①ジャージの縫い目.［～缝］布の表と裏の糸の長さが同じようになる縫い方；いちばんふつうの縫い方. ②機 ギル·フォーラ.

［平榛］píngzhēn［名］植 ハシバミ. ハシバミの実. ='榛'

［平整］píngzhěng［動］（土地を）平らにする. 〈～土地〉整地する；ときには塩分の多い土地を改良することも意味する.［形］平らで整っている. 畳 〈～的土地〉平らできちんとした土地.

［平正］píngzheng［形］①ゆがんでいない. きちんとしている. 平らである. 畳 〈他墁的砖又～又密合〉彼が敷いたれんがはゆがみもなくぴったり合わさっている. 〈几床被单洗得很干净, 叠得也很～〉何枚かの布団カバーがきれいに洗ってあり、きちんと畳んである. 〈平平正正的放在岸上〉きちんと岸においてある；（《魯·彷·祝》）. ②書 公平で曲がったところがない.

［平直］píngzhí［形］①平らでまっすぐである. 〈路就变得宽敞～〉道は広くて平らになった.［～度］機 真直度.［～球］体 ライナー；野球.［～调谐］機 鈍同調. ②起伏なく平板である. 〈墨守章法的人更要觉得～板滞〉旧套を墨守する人はもっと平板で生気がないと感じるであろう. ③書 公平で正しい. 正直である.

［平治］píngzhì 書［動］①平定し治める. ②世の中を治める.［形］平安である. 太平である. 〈四方～〉四方が太平である.

［平置］píngzhì［形］水平(の)；不完.［～继电器］機 水平形継電器.［～浇注］機 水平鋳込み.［～皮带］機 水平ベルト.

［平转跨］píngzhuànkuà［名］機 旋回径間.

［平装］píngzhuāng［名］印（本の）並製. ↔'精装'［～本］普通装丁本. 並製本. 平綴じ. 平装本.［～简易本］仮綴じ. 仮製本.

［平准］píngzhǔn［動］書 税金を同じにする.［～基金］貿 平衡資金. 平準ファンド.

［平足］píngzú［名］偏平足. ='扁平足'

［平钻］píngzuàn［名］機 剣錐. 山錐.

［平作］píngzuò［動］農作物をあぜ·うねを立てない畑地でつくる；降雨量が平均して多い平原地区での農法.

［坪］

píng ①（～子）［名］方 平坦な土地；山岳地帯の平地を指す. 地名にも用いる；閩. 〈～坝(子)〉(-bà(zi)) 平坦な空地. 平地. 〈～草〉芝生. ②［名］坪；日語.

［苹］(△蘋)

píng ①'萍'に通じる；浮き草の一種. 〈～末起清风〉浮き草に清らかな風が吹きわたる；（《海山上》）. ②［苹果］(píngguǒ)［名］1)リンゴの木. 2)リンゴの果実. 〈～饼〉(-bǐng) アップル·パイ. 〈～蠹蛾〉(-dù'é) リンゴの毒蛾. 〈～脯〉(-fǔ)〈～干〉(-gān) 干しリンゴ. 〈～黑星菌〉(-hēixīngjūn) リンゴの黒星病菌. 〈～酱〉(-jiàng) 1)リンゴジャム. 2)アップル·ソース. 〈～酒〉(-jiǔ) リンゴ酒. 〈～梨〉(-lí) 山東省煙台地方に産するナシ. 〈～脸〉(-liǎn) リンゴのようにふっくらとして赤くつやのある顔. 〈～绿〉(-lǜ) 淡緑色；青リンゴの緑. 〈～蜜饯〉リンゴの砂糖漬け. 〈～排〉(-pái) アップル·パイ. 〈～批〉(-pī) 方 アップル·パイ；広. 〈～烧酒〉(-shāojiǔ) カルヴァドス；リンゴブランデー. 〈～树〉(-shù) リンゴの木. 〈～酥〉(-sū) アップル·パイ. 〈～酸〉(-suān) リンゴ酸. ③［苹苹］(píngpíng)［形］草の茂るさま. ④［苹婆］(píngpó)［名］書 リンゴ. 〈进以时果数种, 中有香雪藕、水晶～〉時節の果物を数種類だしてくれたが、その中には'香雪藕'や水晶のようなリンゴなどがあった；（《師師》）. ⑤［苹萦］(píngyíng)［形］書 旋回するさま. ⑥［名］姓. ∥'蘋'又 pín

［评］

píng ①［動］論評する. 評定する；名詞·節を客語に伴うが、節の場合は重ね型になることが多い. 〈～奖〉☞［語彙］. 〈～质量〉品質を判定する. 〈～茶叶的好坏〉茶の葉のよしあしを判別する. 〈老张～为一等奖〉老張は1等になった. 〈你们～～谁对!〉だれが正しいか皆さん判定してください. ②［動］点数をつける；二重客語、またはその中の事物を指す客語をとることができる. 〈老师～了我一个优〉先生は私に優をつけた. 〈把数学卷子～完了, 再～作文〉数学の答案を採点したら、つぎに作文の採点をする. ③［名］姓.

［评跋］píngbá［動］書 ①評論する. ②批判する.

［评比］píngbǐ［動］評定する. 品評する；多く会議で. 〈～生产成绩〉生産成績を評定する.［名］品評. 評定；做～. 〈耕牛～〉耕牛の品評.［～工作］品評活動. 例 〈抓产品质量的提高和～〉製品の品質向上と品評活動に力を入れる.

［评、比、选、树］píng、bǐ、xuǎn、shù［連］思想の評定、貢献度の比較、模範者の選出、'尖兵'の確定；もと人民解放軍の作風向上運動の目標、のち農村でも行われた.［～运动］同上の運動.

［评茶员］píngcháyuán［名］もっぱらお茶の葉の質を品評し鑑別する人. 〈新来的～, 也帮忙指导了〉新しくやって来た評茶員も、手伝って指導した.

［评产］píng, chǎn［動］①生産量を評定する. ②財産を評価する. 投資財産を評価する.［名］(píngchǎn) 財産の評価. 生産量の評定；搞～.

［评点］píngdiǎn［動］（詩や文に）批評や圏点を施す.

［评定］píngdìng［動］評定する. 鑑定する. 査定する. 〈～货品的等级〉品物の等級を定める. 〈考试成绩已经～完毕〉試験の成績はもう評定済みだ. 〈～价格〉価格を評定する.［名］評定. 鑑定. 評価；做～. 〈成绩的～〉成績の評定.

［评断］píngduàn［動］批評し断を下す. 論断する. 〈～是非〉是非を論じ判断を下す.［～员］（試合の）ジャッジ, 審判.

［评发］píngfā［動］評定して与える. 批評の上頒布する. 〈～奖品〉評定して賞品を出す.

［评法］píngfǎ［名］①評論法. ②評定のしかた. 判定法.［動］法家を評価する.［～批儒］文化大革命中に法家を評価し、儒家を批難した運動を指す.

［评分］píng, fēn［動］点数で評価をする. 成績で点数を定める. 労働点数を評定する；生産·教育·体育などの方面で.［名］(píngfēn) 点数評価. 点. 採点；搞～.［～表］得点表. 採点表.［～规则］採点規則.

［评改］pínggǎi［動］批評し改める. 〈～作业〉宿題をなおす.

［评工］píng, gōng［動］労働量や成績を評定する. 労働を評定する.［～记分］［～计分］人民公社で農民に対する労働報酬を決める基準とされた方法；大衆評定によって、全員を労働能力·技術水準に応じて十段階に分ける. 次に標準作業日を設定し、各種の生産労働を'工分'〔労働点数〕で表示する. 各社員の等級と各作業の一日の'工分'が決定されると、各社員の毎日の働きを一定のノルマに従って評定し、労働点数を決定するもの.［名］(pínggōng) 同上の評価；搞～.

［评功］píng, gōng［動］功績を評定する. 功過を評定する.［～摆好］人の功績を評定し、長所を列挙する.

［评估］pínggū［動］見積もり評価する. 〈对人股资金的经济效益进行

～>株式繰り入れの資本の経済効果を評価する.

〔评话〕 pínghuà〔名〕①＝'平话' ②民間芸能の一種;一人の人がその地方の方言で語る講談もので,'唱'はない.例えば'苏州评话'.〈叫下一名说～的先生,说了几回书>講談師を一人呼んでいくつかの話を語らせた;(《醒世·13》).

〔评级〕 píng, jí〔動〕(幹部·職員·労働者の)等級を評定する,等級に評定する.〔名〕(píngjí) 級別評定;㊧～].〔～法〕㊧品等法.

〔评价〕 píngjià〔動〕評価する.〈～文学作品>文学作品を評価する.〈这种办法应该重新～>このような方法は見直さなければならない.〔名〕評価.評判.批評;㊨～;日語.〈观众给予这部电影很高的～>観衆はこの映画を高く評価した.〈获得了很好的～>好評を博した.〈～很高的书>評判のいい本.〈希将贵国市场对该货之～赐告,是所至盼>本品に対する貴市場の批評をお知らせ下さるようお願い申し上げます.

〔评鉴〕 píngjiàn〔動〕㊨優劣を批評しよしあしを検定する.

〔评奖〕 píng, jiǎng〔動〕評定した成績優良なものを奨励する.〔名〕(píngjiǎng) 評価奨励;㊧～].

〔评教评学〕 píng jiào píng xué〔成〕学生は教師の教授法について批評し,教師は学生·生徒の学習について批評する;文革中の言葉;㊧～].

〔评解〕 píngjiě〔動〕評釈する.〈～文学作品>文学作品を評釈する.

〔评介〕 píngjiè ㊨〔動〕論評を加え紹介する.批評紹介する.〔名〕論評紹介.批評紹介;㊨～].

〔评剧〕 píngjù〔名〕華北·東北などに広く行われる芝居の一種;河北省灤県一帯にまず起こり,'河北梆子'·京劇などの良さを取り入れた.以前は'蹦蹦儿戏',また'落子 làozi'ともいった.

〔评卷〕 píngjuàn〔名〕答案の採点.

〔评决〕 píngjué〔動〕㊨評議し判決する.

〔评理〕 píng, lǐ〔動〕理がどちらにあるかを決める.〈给我们评评理!>私たちにどちらに理があるか判定してください.〈谁是谁非,由大家～!>どちらの言い分が正しいか,みんなで話をつけよう.〈立刻派代表和他～>すぐに代表を送って彼とかけあう.

〔评论〕 pínglùn〔動〕①評論する.論評する.〈～好坏>よしあしを論評する.〈～别人的作品>他人の作品を論評する.〈～小说>小説を批評·評論する.②取りざたする.〈我刚才听到群众～说…>私は今しがた大衆が取りざたして…と言うのを耳にした.〈一面还纷纷的～着>…,一方ではなおもしきりに取りざたしていた;(《魯·彷·祝》).〔名〕評論.論説;㊨～].〈那本书的～不大好>その本の評判はあまりよくない.〈写～>評を書く.〈电影～>映画評.〔～家〕評論家.〔～员〕(ニュースなどの)解説者.論説委員.論説員.評論員.〔～员文章〕中国では党の集団執筆グループが責任をもって発表する文章.

〔评脉〕 píng, mài〔動〕㊧脈をみる.＝'诊脉'

〔评模〕 píngmó〔動〕模範者を評定する.〔名〕模範者の評定;㊧～].

〔评判〕 píngpàn〔動〕勝敗·優劣·是非を判定する.品評する.〈～展览品>展示品を品評する.〈～争端>争いを裁く.〈他找到一个有资格的～人了>彼は資格のある審査員を見つけた.〈几个人细细地～>何人かがこまかく判定した.〔～会议〕審判打ち合わせ会.〔～人〕㊨裁定人.＝'公断人'〔～员〕審査員.審判員.ジャッジ.〔名〕審査.審判.判定.評価;㊨～].〈～公允>審査·審判·判定が公平妥当である.

〔评品〕 píngpǐn〔動〕㊨品評する.品定めする.

〔评审〕 píngshěn〔動〕審査評定する.〈～文艺作品>文芸作品を審査評価する.〔名〕審査評価;㊨～].

〔评事〕 píngshì〔名〕官名;刑罰を決める官吏で漢代に'廷尉平'を置き,隋代に'评事'とした.〈下去问时,原来是富阳县袁～解粮船>行って尋ねると,それは富陽県の袁評事の糧食を運ぶ船であった;(《水滸·115》).

〔评书〕 píngshū〔名〕(長編物語などの)講釈,講談;芸能の一種.〈听～>講談を聞く.

〔评述〕 píngshù〔動〕評論しのべる.＝'平叙'

〔评说〕 píngshuō〔動〕批評する.評論する.〈～功过>功罪を論じる.〈千秋功罪,谁人曾与～?>長い長い歳月の功罪は,だれが論じたことがあるだろう;(毛澤東《念奴嬌·昆侖》詞).

〔评弹〕 píngtán〔名〕①民間芸能の一種;江蘇省·浙江省一帯に広く行われ,語りと'唱'〔うたい〕がある.'评话','弹词'が合わさってできたもの.②'评书'と'弹词'の合称.〔動〕批判弾劾する.

〔评头论足〕 píng tóu lùn zú ＝'评头评足'〔成〕＝'品头论足②'〈这部作品大家可以～,我一概欢迎>この作品には皆さんけちをつけても結構です,私はすべて歓迎いたします.

〔评头品足〕 píng tóu pǐn zú〔成〕＝'评头论足'〈假如人人都置身局外～,指责埋怨,那非把事情搞糟不可>もしそれぞれがみな局外に身を置いて,あれこれけちをつけ,とがめだてをすれば,物事はめちゃくちゃになるに決まっている.

〔评委〕 píngwěi〔名〕㊥選考委員会委員;'评选委员会委员'の略.〔～会〕選考委員会.

〔评委会〕 píngwěihuì〔名〕㊥選考委員会;'评选委员会'の略.

〔评戏〕 píngxì〔動〕劇を品評する.〔名〕＝'评剧'

〔评先进〕 píng xiānjìn〔連〕先進分子を選考する.

〔评销〕 píngxiāo〔動〕㊨品評して試売する.

〔评薪〕 píng, xīn〔動〕㊨討議して給料の格付けをする.

〔评叙〕 píngxù ＝'评述'

〔评选〕 píngxuǎn〔動〕品定めして選ぶ.評定選抜する.選考する;㊧～].口頭あるいは書面で優秀な人物あるいは作品を選考する.〈～作品>作品を選評する.〈～为先进单位>評定して先進単位に選ぶ.〈～模范>模範者を選定する.

〔评议〕 píngyì〔動〕評議する.〈根据每人劳动的实际状况进行～,决定等级>各人の労働の実際状況に基づいて評議し,等級を定める.〔名〕評議;㊨～].〔～会〕諮問㊥委員会.〔～员〕評議員.諮問委員.〔～政治〕代議政治.

〔评语〕 píngyǔ〔名〕評語.

〔评阅〕 píngyuè〔動〕㊨(答案や作品を)調べ評価する.

〔评赞〕 píngzàn〔動〕㊨評価(称賛)する.〈～她的种种美德>彼女のさまざまな美徳を評価し称賛する.

〔评章〕 píngzhāng〔名〕㊧評論の言葉;㊃川].〈请帮忙出个～!>どうか批評の言葉を書いてください.

〔评骘〕 píngzhì ㊨＝'评定'

〔评注〕 píngzhù〔動〕評注する.〈～法家著作>法家の著作を評注する.〔名〕評注.

〔评传〕 píngzhuàn〔名〕評伝.

〔凭〕(憑、凴)

píng ①〔動〕もたれる.寄りかかる;必ず客語を伴う.〈～栏沉思>手すりにもたれて思いにしずむ.〈～窗远望>窓に寄りかかって遠くを望む.〈～几>小さい机にもたれる.㊥任せる.〈～你去办,怎么着都行!>きみのやるのに任せ,どうなろうと構わない.〈～军师怎么处分罢!>軍師の処分されるに任せよう.〈～尊神拿去〉(神にむかって)あなたのお持ちになるのにお任せします;(《醒世·13》).〈但～吩咐>お言いつけ次第です;(《水滸·4》).〈～你行!>おまえのやるのにまかせる.ご勝手に.ご随意に;(《京本·10》).②〔動〕頼る.頼みとする.〈光～武器不能打胜仗>武器だけに頼っては戦いに勝てない.〈惟～州郡选举>ただ州郡からの推薦に頼っていた;(《醒世·2》).㊥能力·資格などが不足で役にたたないことを表す;よく'就～'とする.〈～你怎么能办得了?>おまえがどうしてやりとげられるものか.〈就～你!>きみなんかじゃあ.おまえの分際では.③〔介〕(…に)基づき,(…を)頼りとして;依拠·根拠とするものを導く.この介詞句は主語の前におくこともできる.ふつう名詞と組み合わさるが,まれに動詞·節とも組み合わさる.名詞句の音節が長いときは'～着'とすることもできる.〈～良心说>良心に基づいて言う.〈～常识判断>常識で判断する.〈～大家的意见作出决定>みんなの意見に基づいて決定する.〈我们就～着这一点线索,终于打听到了这位老教授的地址>我々はこのちょっとした糸口を手がかりに,ついにこの老教授の住所を聞きだした.〈旧社会遇到荒年,穷人经常～吃野菜过日子>旧社会では凶作になると,貧乏人は野草を食べて日をしのぐのが常であった.〈光～师傅教是不够的,还要自己动脑筋>師匠に教えてもらうことだけに頼っていては不十分で,自分の頭もはたらかせなくてはならない.④証拠.〈空口无～>口でいうだけでは証拠にならない.⑤〔接〕たとえ…でも.＝'任凭'〈～你跑多快,我也赶得上>たとえきみがどんなに速く走っても,私は追い付ける.〈～乡亲们怎么劝,他都不听>村人たちがどんなに勧めても,彼は聞こうとしない.〈～你世间稀奇作怪的东西,…>この世の珍しいふしぎなものですら,…;(《醒世·13》).⑥〔介〕㊥…として.…の立場から.〈～着做娘的接客〉(妓女㊥の)お母さんの立場になって客を取る;(《醒世·3》).⑦〔名〕㊥任官の時に発行される証明書.〈领～到省,禀见抚台>証明を受け取り省につくと,巡撫㊥に謁見した;(《官場·57》).⑧〔名〕姓.

〔凭白无辜〕 píng bái wú gū ＝'凭白无故'〔成〕何のいわれも関係もない.わけがわからぬ.〈你就不为我想一想?我～的放了你,怎么交代呢?>少しは私の身にもなってくださいよ.私が理由もなくあなたを釈放したら,どう報告するのですか.

〔凭本〕 píngběn〔動〕原価による.原価をもとにする;多く㊄·㊄].

〔凭单〕 píngdān〔名〕控え.証明書.証券.指図書.〔～付款〕〔～即付〕船積書類引換現金払い.〔～支票〕証票式小切手.〔保险～〕名誉保険証券.〔仓库～〕倉荷証券.＝'栈单'〔长途电话挂号～〕長距離電話申し込み控え.〔出仓～〕倉出し指図書.〔起货～〕陸揚証明書.〔转载～〕積み替え指図書.〔装船～〕船積指図書.〔動〕(píng, dān)証券·引換券に基づく;多く㊄·㊄].〈～付款〉〈～即付>引換証で金を払う.

〔凭吊〕 píngdiào〔動〕遺跡·墳墓などの前で,(古人や往時を)しのぶ.〈到杭州西湖去的人,总要到岳飞坟前～一番>杭州の西湖に行く人は,決まって岳飛の墓を訪れてしばし往時をしのぶ.〈鼎足三分已成梦,后人～空牢骚>鼎足㊥三分すでに夢となり,後人しのびて,むなしく恨みごとを言う;(《三國·120》).

〔凭高〕 pínggāo〔動〕高きによる.高い所に登る.〈～望>高い所に登って望む.〔～临下〕眺望のきく有利な高みから下の方を見下ろす.

〔凭货样销售〕 píng huòyàng xiāoshòu〔連〕見本販売.見本売買.

〔凭肩〕 píngjiān〔形〕㊨一方の肩があがり,一方の肩がさがっていて肩が平行でない.

〔凭借〕 píngjiè ＝'凭藉' 〔動〕(権力・勢力に)頼る. よりどころにする. (力を)借りる. 〈～权势〉権勢を頼りにする. 権勢を後ろ盾にする. 〈～财力〉財力にものをいわせる. 〈人类的思惟是～语言来进行的〉人の思惟は言語に頼って行われるものである. 〈～词典知道意思〉辞典によって意味を知る. 〈～壁间灯光做针线〉壁の明かりをたよりに針仕事をする. 〈～父势, 卖官鬻爵, …〉父の勢いに頼り, 官を売ったり位階をひさぎ, …; (《古今・40》). 〔名〕(権力・勢力ある)後ろ盾. 頼りとするもの. よりどころ. 〈毫无～〉まったく後ろ盾がない. 〈抓不着一点～〉よりどころを少しもつかめない. 〈将来望升官起来, 势位大了, 便有所～, 可以设施了〉もし昇官や勢力増大を望んで, 頼るところがあるなら, 施策を施すことができる; (《二十年・22》).

〔凭据〕 píngjù 〔名〕①証拠. 証拠とする事物. 〈出具～〉証拠を差し出す. 〈有什么～吗？〉何か証拠がありますか. 〈何况事情已有八分, 有～, 有人证, 功亏一篑, 岂不可惜！〉ましてや事はすでに八分通りわかっており, 証拠もあり, 人証もあるのに, 九仞の功を一簣に虧くでは, どうして惜しくはないことがありましょう. 〈立个～〉証文を書く; (《二十年・5》). ②(商)預り証. 〔货物保管～〕貨物保管預り証.

〔凭靠〕 píngkào 〔動〕頼る. 〈～着自己的双手过日子〉自分の二本の手によって生活する.

〔凭空〕 píngkōng 〔動〕空に頼る. なんのよりどころもない. いわれがない; 多く〔副・修〕. 〈～捏造〉根拠なく捏造する. でっちあげる. 〈～想像〉空想する. 〈～想出来〉何の根拠もなく考え出す. 〈但是～来了个岔子〉ところが, わけもなく手違いがおこった. 〈同样的劳动, 为什么他～多得？〉同じ仕事をしているのに, どうして彼はわけもなく余計にもらうのですか. 〈～污人清白〉いわれもなく人にぬれぎぬを着せる. 〈大少爷～得了十二只金表, 自然满心欢喜〉若だんなは思いがけなく12個の金時計を手に入れて, 当然のことながらうれしくてたまらない; (《官場・46》). 〔～杜撰〕根拠もなしに作り出す. 〔～结撰〕何のよりどころもなく文を作る. 〔～设想〕架空のことを思いめぐらす. 〔～一岔〕なんとなしに話がそれる. 例〈忽的被子路～, …只有付之一笑了〉突然, 子路が何となく話をそらしてしまうと, …ただ一笑に付して相手にしなかった; (《兒女・39》). 〔～臆造〕捏造する. 〔名〕(古)中空. 〈但见～里就现出许多人来〉そうしますと中空に幾多の人が現れた; (《兒女・首回》).

〔凭栏〕 píng lán 〔動〕手すりや欄干にもたれる. 〈～望月〉欄干にもたれて月を眺める. 〈～赏花〉欄干にもたれて花を観賞する.

〔凭陵〕 pínglíng ＝'凭凌' 〔動〕(書)①勢いを頼みいじめる. 〈但正因为我们的学术和技能落后, 因而一切的产业和设备都落后, 故尔招致了暴敌的～〉しかし, まさに我々の学術や技術が遅れているため, すべての産業や設備もみな立ち遅れ, そのため暴虐な敵の侵犯をもたらしたのである. ②よりどころにする.

〔凭脉〕 píngmài 〔動〕(古)脈をとる. ＝'评脉'

〔凭媒〕 píngméi 〔動〕(古)仲人を立てる. 〈～聘定〉仲人を立てて結納金を納めて嫁にすることにする; (《古今・1》).

〔凭命〕 píng mìng 〔動〕運に任せる. 〔～由天〕〔成〕同上.

〔凭票〕 píng piào 〔動〕手形証券類をもとにする. 〔～供应〕券と引き換えに求めに応じる. 〔～即付〕一覧払いをする. 〔～取银〕証券と引き換えに銀を受け取る.

〔凭券〕 píngquàn 〔名〕証拠の券. 〔～入场〕入場は入場券持参者.

〔凭山负海〕 píng shān fù hǎi 〔成〕前後が, 山と海に面している. 〈福州～, 东南都会, 富庶之邦〉福州は後ろには山を負い前に海をひかえた, 東南の大都市で, 富裕なところでございました; (《警世・12》).

〔凭什么〕 píng shénme 〔連〕どういうわけで; 責問の語気がある. 〈～乱骂人？〉どうしてののしるのか. 〈你～神气？〉きみはどうして偉ぶっているんだい.

〔凭是〕 píngshì 〔接〕たとえ…であっても. 〈～谁来接, 只不肯去〉たとえだれが迎えに来ても, 行こうとしない.

〔凭恃〕 píngshì 〔動〕(書)(勢力・能力・地勢などを)頼む. 〈～三寸舌〉能弁に頼る. 〈～天险〉天然の険しいところを頼りにする.

〔凭轼结辙〕 píng shì jié zhé 〔成〕車に乗って速く走ること; (《子華子・晏子問黨》).

〔凭手画〕 píngshǒuhuà 〔名〕(美)フリーハンド・ドローイング.

〔凭说明书买卖〕 píng shuōmíngshū mǎimài 〔連〕(商)明細書売買.

〔凭提单付款〕 píng tídān fùkuǎn 〔連〕(商)船荷証券引換現金払い.

〔凭添〕 píngtiān 〔動〕(自然に)増える. ＝'平添' 〈他的额上～了深深的皱纹数条〉彼のひたいにはいつの間にか深いしわが数本増えた.

〔凭天转〕 píngtiānzhuàn 〔名〕花火の一種. 〔熟〕(píngtiān zhuàn) 浮き草のような生活をする.

〔凭条(儿)〕 píngtiáo(r) 〔名〕証拠の書き付け. 〔動〕(píng, tiáo(r)) 書き付けを証拠にする; 〔副・修〕. 〈～付款〉書き付けにより金を支払う.

〔凭眺〕 píngtiào 〔動〕(書)眺望する.

〔凭险〕 píngxiǎn 〔動〕険要の地に拠る. (とりでなどが)自然の要害に位置する. 〔～抵抗〕要害に拠って抵抗する. 険をたのみ抵抗する.

〔凭限〕 píngxiàn 〔名〕(古)赴任証明書に記載してある期限; 昔, 役人が任地に赴くのには必ず期限を定めた文書をたずさえてなければならず, その期限をこえると, 規定に従い処分を受けねばならなかった. 〈两个人住下烂玩了好几个月, 看看～已到, 方才坐了小火轮来省禀到〉二人は腰を落ち着け, 数か月遊びほうけていたが, じきに証明書の期限が来たので, そこでやっと汽船に乗って本省に来て着任報告をした; (《官場・19》). 〈苏云回家, 住了数月, ～已到, 不免择日起身赴任〉蘇雲は家に帰ると数か月いましたが, 着任期限が来たので, 日を選んで赴任しに出発しなければなりません; (《警世・11》).

〔凭现金交付〕 píng xiànjīn jiāofù ＝'凭现款交货' 〔連〕(商)現金引換え.

〔凭信〕 píngxìn 〔動〕信頼する. 信ずる. 〈怎么能～那种人的话呢？〉あんなやつの言うことなんてどうして信じられよう. 〈你们要不～, 不甘心, 今日走了, 改日只管来！〉もしおまえたちがわしを信用せず, 気もすまなければ日を改めてやってこい; (《兒女・31》).

〔凭虚公子〕 píngxū gōngzǐ 〔連〕作家がつくりあげたフィクションの上での好青年; (張衡《西京賦》).

〔凭虚御风〕 píng xū yù fēng 〔成〕風にのって空高く飛ぶこと; (蘇軾《赤壁賦》).

〔凭样〕 píngyàng 〔動〕見本に拠る. 〔～订货〕(商)見本注文. 〔～买卖〕(商)見本売買. ＝'看样成交'

〔凭依〕 píngyī 〔動〕(書)根拠・よりどころとする. 〔无所～〕よりどころがない.

〔凭噫〕 píngyī 〔動〕(書)おもい嘆く.

〔凭倚〕 píngyǐ 〔動〕よりかかる; 体について. 〈她～在池塘的扶栏上观鱼〉彼女は池の柵によりかかって魚を観賞している.

〔凭臆之说〕 píng yì zhī shuō 〔成〕憶測による説.

〔凭仗〕 píngzhàng 〔動〕頼みとする. 〈～着顽强不屈的精神克服了重重困难〉頑強不屈の精神によってたび重なる困難を克服した.

〔凭照〕 píngzhào 〔名〕証明書. 免許証. 〈领取～〉証明書を受け取る.

〔凭折〕 píngzhé 〔名〕通帳. 〔動〕(píng, zhé) 通帳を証拠にする.

〔凭真实见〕 píng zhēn shí jiàn 〔成〕真実を見きわめる. 真実を確認する; (《警世・15》).

〔凭证〕 píngzhèng 〔名〕①証拠. 証書. ＝'凭据' 〔～记帐法〕(経)バウチャー・システム. 〔～凭票供应〕(経)配給券. 配給通帳による供給. ②証明書. 〔保险～〕(貿)保険証明書. 〔完税～〕(貿)納税済証明書. 〔動〕(píng, zheng) 配給通帳や証明書を証拠にする; 多くは〔副・修〕として用いる.

〔凭中〕 píngzhōng 〔動〕(書)仲介人を保証にする.

〔凭准〕 píngzhǔn 〔動〕①拠るべきものがあり許可する. ②(古)信頼できる. 信用できる. 信ずるに足る. 〔名〕(書)よりどころにできる基準.

〔凭坐〕 píngzuò 〔動〕もたれて腰を下ろす. よりかかって腰を下ろす.

〔洴〕 píng 〔洴澼〕(píngpì) 〔動〕(書)(綿や絹の糸を)すすぎ洗いする. 〈～絖〉(-kuàng) 1) 水面に漂っている柳絮. 2) 水で洗いながら綿を打ってさらすこと.

〔枰〕 píng ①碁盤. 〈棋～〉同上. ②〔枰柳〕(píngliǔ) 〔名〕(植)シナサワグルミ.

〔帡〕 píng 〔帡幪〕(píngméng) 〔名〕(書)①周囲を覆う'帡'と上から覆う'幪'; 帷幄・天幕などすっぽり覆うものを指す. ②(喩)庇護.

〔屏㊀〕 píng ①遮る. 〈～蔽〉☞〔語彙〕. ②衝立て. 屏風. 〈～风〉同上. 目かくしの壁. 〈画～〉絵屏風. 〈群峰陈列, 如～如障〉群峰が立ち並び, 屏風や衝立てのようである. ③書や絵などを掛けられるように仕立てたもの. 〈～条(儿)〉同上; ふつう四幅か八幅一組になっている書画; 縦長. 〈四扇～〉四幅対になった掛けもの. ④〔名〕姓. ‖ ㊁ bǐng, ㊂ bīng

〔屏板〕 píngbǎn 〔名〕衝立て板.

〔屏蔽〕 píngbì 〔動〕(書)(屏風のように物を)遮る. 〈～一方〉一方を遮る. 〔名〕①＝'屏障' ②(機)(電)遮蔽. シールド. スクリーン. 〔～常数〕スクリーン定数. 遮り定数. 〔～磁极〕隈取り磁極. 〔～导线〕金属で包んだ電線. 〔～电极〕シールド電極. 〔～电缆〕シールド・ケーブル. 〔～电子管〕スクリーン管. 〔～钢甲〕(軍)多重空間装甲. 〔～管〕シールド管. 〔～盒〕遮蔽箱. 〔～环〕シールド・リング. 〔～壳〕シールド・ケース. 〔～套〕外皮. 〔～线〕シールディング・フイヤ. 〔～线圈〕隈取りコイル. 〔～栅〕シールド・グリッド. 〔～罩〕シールド・ケース.

〔屏厕〕 píngcè 〔名〕(書)便所.

〔屏处〕 píngchù 〔名〕(書)隠れるところ.

〔屏藩〕 píngfān (書)〔名〕屏風と籬. (転)周囲の属領のこと. 〔動〕遮り守る.

〔屏风〕 píngfēng 〔名〕☞〔字解〕②. 〈围～〉屏風を立てる. 〈但是二门堆满了人, 密密麻麻, 好像是一扇～, 只看见无数的头〉しかし, 2番目の門は人が埋めつくしてぎっしり詰まり, まるで屏風でも立てかけたかのようで, ただ無数の頭が見えるだけである. 〈～上写风入松词一首〉屏風には「風入松」という詞が書かれておりました; (《古今・39》).

〔屏风草〕 píngfēngcǎo 〔名〕(植)ボウフウ.

［屏风门］ píngfēngmén ＝'屏门' <对着这三间堆房是个小～>この三間の物置小屋に向かって小さな'屏风门'がある.
［屏风儿］ píngfēngr〔名〕屏風または泥製の玩具がんの屏風.
［屏幅］ píngfú〔名〕掛軸. 軸物；ふつうは四幅で一組.
［屏翰］ pínghàn〔名〕書 国の重臣を指す.
［屏护部队］ pínghù bùduì〔連〕軍 遮掩えん部隊.
［屏画］ pínghuà〔名〕屏風の絵.
［屏极］ píngjí〔名〕電 プレート. 陽極. アノード. ［～电池］陽極電池. ［～电流］陽極電流. ［～电路］陽極回路. ［～电压］陽極電圧. ［～电阻］プレート抵抗. ［～检波］アノード検波. ［～密封］陽極封じ. ［～调制］陽極変調. ［～效率］陽極効率. ［～阻抗］陽極内部インピーダンス.
［屏门］ píngmén〔名〕㋐ 中庭と外庭を隔てる屏風の形をした門で、左右最低２枚ずつからなる. 正門と次の門の後にある長方形の狭い門で４枚か６枚の戸からなるが、大きな行事のときはそのうちの真ん中の２枚をあける. ＝'屏风门'、'平门'、'垂花门'
［屏幕］ píngmù〔名〕(テレビの)スクリーン. ［～录像］キネスコープ・レコーディング. キネスコープ録画.
［屏墙］ píngqiáng〔名〕㊀ 目隠しの壁；旧式の建築物で正門と母屋との間に目隠しの壁をつくる. '影壁' '照壁'ともいう. ＝'禀墙' <俺索向～偷窥罢！>私は目隠しの壁のところで盗み見しよう；(«元曲・漁樵記・2»).
［屏儿］ píngr〔名〕書や絵を掛けられるように仕立てたもの；普通は四幅か八幅.
［屏栅特性］ píngshān tèxìng〔連〕電 格子陽極特性.
［屏条(儿)］ píngtiáo(r)〔名〕☞ 字解 ③. <到了那个地方, 看看过厅上芦雁～, …>その所に着いて'过厅'の蘆雁ろがんの掛け軸を見ると、….
［屏帏］ píngwéi ㊀＝'屏风'
［屏维］ píngwéi〔名〕防御用スクリーン.
［屏罅］ píngxià 書 屏風のすきま. <帝自～觇, 兰汤滟滟, 昭仪坐其中>帝が屏風のすきまからのぞき見すると、蘭らんの香りのするお湯があふれ、昭儀がそのなかに座していた；(«飛燕»).
［屏匽］ píngyǎn 書＝'屏厕'
［屏障］ píngzhàng〔名〕① 書 屏風；室内で風よけや目隠しに用いる. <八尺～, 可超而越>8'尺'の屏風は越えることができる；(«燕丹子・下»). ② 書 屏風のように遮るもの；多く峰や島などを指す. <燕山山地和西山山地是北京天然的～>燕山山地と西山山地は北京を取り囲む天然の障壁である. ③ カーテン. ④ 機 遮蔽. 仕切隔壁. バリアー. マスク.

［瓶］(缾)

píng ①(～子・儿)〔名〕びん. <酒～子>酒瓶. <一～子油>一瓶の油. ②〔名〕姓.

［瓶钵］ píngbō〔名〕僧が用いる食器.
［瓶沉簪折］ píng chén zān zhé〔成〕瓶が沈んでもどらず、簪かんざしが折れて、つながらない；別れたあと会う機会がないことをいう；(白居易«井底引銀瓶»詩).
［瓶胆］ píngdǎn〔名〕魔法瓶の中身. ＝'暖瓶胆'
［瓶底］ píngdǐ〔名〕瓶の底.
［瓶肚］ píngdù〔名〕瓶の丸く突き出た部分. 瓶の腹.
［瓶坠井］ píng duò jǐng〔熟〕㊀ 釣瓶つるべが井戸に落ちる；夫婦が離婚すること. «元曲・牆頭馬上»に見える故事より. <今日扑通的～, 支楞的琴断弦>今日どぶんと釣瓶が井戸に落ち、琴の糸がぷつりと切れるように夫婦が離婚する；(«元曲・青衫涙・2»).
［瓶尔小草］ píng'ěrxiǎocǎo〔名〕植 ハナヤスリ.
［瓶盖(儿)］ pínggài(r)〔名〕① 瓶のふた. 王冠. ② 元栓.
［瓶供］ pínggòng〔名〕飾りに瓶に挿す花や枝.
［瓶罐］ píngguàn〔名〕① 瓶と円筒の容器. 方 ② 瓶や小さいかめ.
［瓶花］ pínghuā〔名〕いけ花.
［瓶花木］ pínghuāmù〔名〕植 ビンバナ；アカネの一種.
［瓶颈］ píngjǐng〔名〕瓶の頸くび.
［瓶颈机］ píngjǐngjī〔名〕機 隘路あいろマシン.
［瓶蕨］ píngjué〔名〕植 ハイホラゴケ・コケシノブの一種.
［瓶口］ píngkǒu〔名〕瓶の口.
［瓶口儿］ píng kǒur〔名〕瓶の栓. 瓶のふた.
［瓶毛目］ píngmáomù〔名〕動 漏斗じょうご目.
［瓶瓶(儿)］ píngping(r)〔名〕㋐ 瓶；西北. <不知他～儿里装的是什么药！>彼の瓶に入っているのはどんな薬なのかわからない；彼の魂胆がわからない意.
［瓶起子］ píngqǐzi〔名〕ガラス瓶の栓抜き.
［瓶签］ píngqiān〔名〕薬瓶につけるはり紙・付箋ふせん.
［瓶罄杯空］ píng qìng bēi kōng〔成〕酒の瓶もさかずきもからになる. 酒が一滴も残っていないこと；(«兒女・20»).
［瓶儿菜］ píngrcài〔名〕野菜の塩漬け；ふつう、若いアブラナをこまかく切り刻み、乾燥させて塩漬けにし、香料を加え、かめに入れて封をしてつくる.
［瓶塞儿(～子)］ píngsāir(～zi)〔名〕瓶の栓.
［瓶筲］ píngshāo〔名〕書 器量の狭いたとえ. <～小才>器量の狭い小人物.
［瓶笙］ píngshēng〔擬〕書 お湯が沸騰するときの音；笙しょうを吹くときの音に似ているから.
［瓶式起重机］ píngshì qǐzhòngjī〔連〕機 ボトル・ジャッキ.
［瓶头菊］ píngtóujú〔名〕植 コケセンボングラ；キクの一種.
［瓶锡］ píngxī〔名〕僧が外出するときに携える'瓶钵'と錫杖しゃくじょう.
［瓶注水］ píng zhù shuǐ〔熟〕瓶に水を入れる. 転 よどみなく話すこと.
［瓶装］ píngzhuāng〔名〕瓶詰. ［～酒］瓶詰の酒；'散装酒'〔目方で売る酒〕に対し. ［～罐头］瓶詰にされたもの；'铁盒罐头'〔ブリキの缶詰〕に対し. 〔動〕瓶詰にする.
［瓶子草］ píngzǐcǎo〔名〕植 サラセニア. プルプレア.
［瓶子叶］ píngzǐyè〔名〕植 バスキュラム.
［瓶子树］ píngzishù 植＝'纺锤树'(☞'纺锤')
［瓶座儿］ píngzuòr〔名〕瓶の底の部分.

［淜］

píng ① 歩いて川を渡る. ②［淜滂］píngpāng)〔擬〕書 1) 水の音. 2) 風が物にあたる音. <飘忽～>ぴゅうぴゅうばたばた. ③［普淜］(Pǔpíng)〔名〕地名；雲南省.

［萍］

píng ① 植 ウキクサ. ＝'浮萍'；'青萍' '紫萍'などがある. <～水相逢>☞ 語素. ②〔名〕姓.

［萍泊］ píngbó〔動〕書 浮き草のように所定めず放浪する. 所定めず各地を歩きまわる.
［萍草］ píngcǎo〔名〕植 ウキクサ. <～一样的漂泊>ウキクサのようにさすらう.
［萍梗］ pínggěng〔動〕書 漂泊する. 流浪する.
［萍寄］ píngjì〔動〕書 仮寓かぐうする. 流浪し住所が定まらない. <吾虽～, 得子亦忘归>私は浮き草のようにあてもない身の上ではあるが、おまえを妻にしてからは国に帰ることも忘れているのだ；(«王榭»).
［萍蓬］ píngpéng〔動〕書 居所を転々とする. 浮き草のような生活をする.
［萍蓬草］ píngpéngcǎo〔名〕植 オゼコウホネ. ネムロコウホネ；止血・せきどめなどの薬になる.
［萍实］ píngshí〔名〕書 '萍蓬草'の実. <楚王渡江, 得～>楚王が江を渡る時、同上を得た；(«水飾»).
［萍水相逢］ píng shuǐ xiāng féng〔成〕水の上に浮いている浮き草が、別れたり、一緒に集まったりする. 転 知らない人が偶然に会って知り合いになる. ゆくりなくも巡り合う；(王勃«滕王閣序»). <在监牢里, 人们虽然素昧平生, ～, 但几天就成了知心朋友>牢ろうの中では、人々は平素は知らなかったのだが偶然に知り合い、数日もしないうちに気心の知れた友人になった. <以后见了～的人, 倒要留心呢！>これからは人との出会いには気をつけようと思った；(«二十年・2»). <～, 便承款宿, 何以当此>行きずりにお会いしただけで、おもてなしいただき、感謝にたえません；(«古今・40»).
［萍转］ píngzhuǎn 書＝'萍泊'
［萍踪］ píngzōng〔名〕書 (浮き草のように)定めがないこと, 落ち着き先が定まらないこと. ［～浪迹］〔成〕落ち着き先が定まらず転々とすること. 住所不定なこと. 世間を流浪し歩くこと；(«水滸・6»). 例 <知道你天天～, 没个一定的去处>毎日あて所なく旅をして、決まった場所を持たないことを知っています；(«紅樓夢・47»). 例 <今入赘我家, 不知到底～, 归于何处>いま婿入りしても、浮き草のように落ち着き先が決まらず、どこへ帰ればよいかわからない；(«二拍・3»). ［～靡定］〔成〕行方が定まらないこと.

［蚲］

píng 虫 アリ.

［㻂］

píng ＝'屏 píng ① ②'

［鲆］

píng ヒラメ科の魚類；普通見かけるのは'牙鲆' '斑鲆' '偏口鱼' '比目鱼'など.

［郱］

píng ① 春秋時代の斉国の地名；今の山東省臨朐県の南東の郱城. ②〔名〕姓.

［軿］

píng 昔の女性の乗り物；幕のある車.

［軿车］ píngchē〔名〕書 四方にとばりを垂らした婦人の乗る車. <常见空中～, 仿佛若飞>空中に婦人用の車が飛ぶように通って行くのがいつも見られた；(«幽明錄»).

［蓱］

píng ① 植 ウキクサ. ＝'萍' ② 植 カワラヨモギ. ＝'蕕蒿' ③［蓱翳］(Píngyì)〔名〕雨をつかさどる神の名.

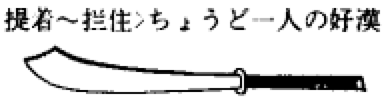
［鼮］

píng 動 ネズミの一種. ＝'红色耗子'、'山鼠'

PO ㄆㄛ

［朴㊂］

pō ［朴刀］(pōdāo)〔名〕刀の一種；身に着けて用いる. <正遇着一条好汉, 提着～拦住>ちょうど一人の好漢とでくわし、'朴刀'を手に行く手をさえぎられました；(«古今・39»). // ㊀ pò, ㊁ pǔ, ㊃ piáo



朴刀

[钋] pō〔名〕化ポロニウム；放射性元素の一つ．

[陂㊂] pō［陂陀］(pōtuó)〔形〕㊇でこぼこしている．平坦☆ではない．〈稍微呈现了～的形态〉いくらかでこぼこした姿がみえ出した．〃㊀ bēi，㊁ pí

[泊㊁]（△泺、濼） pō 湖．沢；おもに湖の名に使われる．〈～地〉(·dì) 湖辺．〈湖～〉湖．〈血～〉血の海．［梁山～］地名；山東省．〃㊀ bó，'泺' 又 luò

[坡] pō ①(～子·ㄦ)〔名〕傾斜した所．スロープ．〈高～〉急な坂．〈上～ㄦ〉上り坂．〈下～ㄦ〉下り坂．②〔形〕傾斜している．なためになっている．〈板子～着放〉板を傾斜させて置く．〈净是山路，～得要命〉山道ばかりでひどい坂道である．③〔名〕㊄田畑；四川．〈才正月初三，你就上～了？〉正月3日だというのにもう畑へ行くのか．④〔名〕姓．

［坡岸］pō'àn〔名〕水辺の傾斜地．土手の傾斜地．

［坡槽］pōcáo〔名〕㊉ガッター．

［坡刀］pōdāo〔動〕刃物を傾斜させて切る．

［坡道］pōdào〔名〕①坂道．〈走～〉坂道を歩く．［～阻力］勾配☆抵抗．②ランプ．

［坡地］pōdì〔名〕①傾斜地の田畑．②段々畑．〈一亩果子顶不上十亩水地，也顶个七八亩，～就更说不上了〉1'亩'からとれる果物は田の10'亩'にはかなわなくても，7，8'亩'分にはなり，山の段々畑などまるで話にならない．

［坡顶］pōdǐng〔名〕坂の頂．傾斜地の頂．〈登上～〉坂を登りつめる．

［坡度］pōdù〔名〕①傾斜の度合い．ピッチ．勾配．〈～大〉勾配がきつい．②㊉斜面．

［坡风］pōfēng〔名〕㊇傾斜面風．

［坡规］pōguī〔名〕㊉定斜規．

［坡降］pōjiàng〔名〕①傾斜度．〈～大，水流急〉傾斜度が大きく，流れが急である．②川底の降下する勾配．

［坡脚］pōjiǎo〔名〕足払い．〈给～〉〈使～〉足払いをかける．

［坡巾］pōjīn〔名〕蘇東坡が好んでかぶったといわれるずきん．＝'东坡巾'〈头上戴着～〉頭に'东坡巾'をかぶっている；（《金瓶梅·59》）．

坡巾

［坡坎］pōkǎn〔形〕傾斜し，でこぼこしている．㊇

［坡口］pōkǒu〔名〕㊉グループ．［～高度］グループ·デプス．［～焊］グループ·ウエルディング．グループ溶接．［～加工］開先加工．［～角度］グループ角度．

［坡垒］pōlěi〔名〕㊉ホペア；フタバガキ科．造船·建築材用．

［坡梁］pōliáng〔名〕傾斜地の峰．

［坡岭］pōlǐng〔名〕①山．②山地．

［坡柳］pōliǔ〔名〕㊉ホオチワノキ；ムクロギ科．

［坡路］pōlù〔名〕坂道．〈走下～〉坂道を下る．㊗下り坂をたどる．下降線をたどる．

［坡鹿］pōlù〔名〕㊉ターミンジカ．

［坡麓］pōlù〔名〕㊏山麓☆斜面．

［坡莫合金］pōmò héjīn〔連〕㊉パーマロイ；30～90%のニッケルを含む高透磁率の合金の総称．

［坡坡］pōpo〔名〕㊄坂；四川．＝'坡ㄦ'

［坡上］pōshàng〔名〕㊄田畑；四川．〈白天～，晚上家里，屋里屋外，忙这忙那〉昼は畑，夜は家，家の内も外もあれやこれやで忙しい．

［坡台］pōtái〔名〕㊄庭の中を高く土盛りし石段をつけてあるところ．

［坡炭］pōtàn〔名〕㊄木炭．＝'木炭'；㊇．

［坡膛］pōtáng〔名〕㊐起縁部．

［坡田］pōtián＝'坡地'

［坡土］pōtǔ〔名〕傾斜した土地．

［坡屋顶］pōwūdǐng〔名〕傾斜した屋根．

［坡油甘］pōyóugān〔名〕㊉シバネム；マメ科．

[岥] pō［岥陀］(pōtuó)〔形〕㊇傾いていて平らでないさま．

[颇] pō ①片寄った．不公平な．〈偏～〉片手落ちである．②〔副〕かなり．相当に．とても．㊇〈～久〉かなり久しい．〈～不容易〉なかなか容易ではない．〈～感兴趣〉かなり興味をもつ．〈～为费解〉なかなかわかりにくい．〈他对她却～冷淡〉彼は彼女に対してとても冷たい．〈微风拂拂的，～有些夏意了〉風がそよそよと吹いて，だいぶ夏のけはいが感じられた．〈～过得日子〉暮らし向きもかなり楽だ；（《金瓶梅·7》）．〈家中～有些钱财〉家には相当に金がある；（《元曲·竇娥冤·楔子》）．③㊀…できない；'叵'の仮借．〈量尘沙而～竿(算)〉ちりや砂の数を数えようとしても数えきれない；（《變文·降魔》）．④〔動〕㊀押しのける．排斥する；'倾'の仮借．〈汝也莫生～我之心！〉私をないがしろにしようなどと思うな；（《變文·廬山》）．⑤〔動〕㊄捨てる．投げ出す；四川．〈～命去拼〉生命を投げ出す．⑥疑問の語気を表す；現代語の'可'に相当．〈在西～见西王母不？〉西で西王母に会ったか；（《婁子》）．⑦〔名〕姓．

［颇孚众望］pō fú zhòng wàng〔成〕人々をたいへん心服させる．＝'深孚众望'〈他是个～的人〉彼は人々をたいへん心服させることのできる人だ．

［頗覆］pōfù〔動〕㊇①一部分だけを覆う．〈天无～〉天は一部分だけを覆うことはない；天はすべてを覆う．②倒れる．傾き倒れる．

［頗好］pōhǎo〔形〕よい；よくないということではない程度．＝'頗佳'

［頗僭于上］pō jiàn yú shàng〔成〕分を超え，皇帝を気取った振る舞いをすることをいう．〈侍婢罗列，～〉侍女どもを並ばせて，分を過ぎて皇帝を気取っているようであった；（《虬髯》）．

［頗久］pō jiǔ〔連〕久しい間；すぐという意味ではない程度．

［頗黎］pōlí〔名〕㊗㊀ガラス．＝'玻璃'〈大秦国有五色～，红色最贵〉大秦国には五つの色のガラスがあるが，赤い色をしたものが最も貴重である；（《玄中記》）．

［頗奈］pōnài＝'頗耐'〔形〕㊀耐えられない．にくらしい．うらめしい；極度に不如意な感じを表す；また'叵耐'とも書く．'叵'は'不可'の縮音．〈～白士中无理！他在潭州为官，不期他倒娶了谭记儿做夫人〉しゃくなことは白士中の強引さ．彼は潭州で官吏をしていたとき，意外にも譚記児を娶☆って妻にした；（《元曲·望江亭·2》）．

［頗僻］pōpì〔形〕㊇邪悪である．行きすぎて正しくない．

［頗偏］pōpiān〔動〕㊇一方に片寄る．

［頗頗(ㄦ)(的)］pōpō(r)(de)〔副〕☞字解②．〈及至散席，～带了几分酒意〉宴席が終わりになって，かなり酒気を帯びている．〈～的有些微名〉いささか名を知られている；（《兒女·17》）．〈家道～得过〉暮らし向きはなかなかうまくいっていた；（《今古·7》）．〈从幼儿教他读书，～有些学问〉幼時から彼に読書させたので，かなり学問がある；（《元曲·曲江池·楔子》）．［～不然］かなり不満に思う．

［頗为］pōwéi〔副〕㊇たいそう．相当に．かなり．なかなか．〈～新鲜〉相当に目新しい．〈～别致〉かなり特異である．〈～感动〉たいへん感動する．〈～可观〉なかなかみるべき価値がある．〈～得体〉なかなか格好がついている．

［頗益］pōyì〔副〕㊇さらに．ますます．いよいよ．〈以此持论～坚〉そのため，かねての考えがいよいよ堅固になる．

［頗有］pō yǒu〔連〕いくらかある；多いというほどではない程度．〈～些颜色〉なかなか器量がよい；（《水滸·20》）．［～出入］〔成〕かなり不一致がある．

［頗知一二］pō zhī yī èr〔成〕㊇少し知っている．いささか承知している．＝'略知一二'

[泼]（潑） pō ①〔動〕(力を入れて)水をまく．〈～水〉水をぱっとまく．(液体などがこぼれるなどして)かかる．〈从楼上往下～脏水〉2階から下へ汚水をまく．〈～街〉通りに水をまく．〈好像有一瓢冷水迎头对她～下〉まるで冷水を真正面からあびせられたようだ．②野蛮である．道理をわきまえない．凶暴である．〈撒～〉むこうみずな事をする．〈看那两个～差人，不怀好意，…〉どうやらあの二人の凶暴な護送役人，何かたくらんでいるようです，…；（《古今·40》）．③〔形〕㊄気迫がこもっている．生き生きとしている；東北．〈他做事很～〉彼は張り切って仕事をする．④㊀名詞を修飾して，憎悪感を表す．〈～家私〉不当になした財．汚れた財産．〈讨了些～剩饭和杂面〉イヌも食べないような残飯と雑穀粉をもらった；（《元曲·蝴蝶夢·3》）．⑤〔動〕㊀おおいに泣き騒ぐ．ばか騒ぎをする．むちゃをする．〈凤姐ㄦ见人来了，便不似先前那般～了，…〉鳳姐は人が来たのを見ると，それまでのようにおおいに泣き騒がなくなり，…；（《紅樓夢·44》）．⑥〔形〕㊀窮乏している．うだつがあがらない．〈穷身～命〉貧乏な身の上；うだつのあがらないめぐり合わせ；（《元曲·劉行首·1》）．⑦〔量〕㊄＝'批'；四川．〈一～男青年〉ひとまとまりの青年男子．⑧〔量〕㊄時間的·空間的に広がりをもつ雨や水のひとくぎりを指す．＝'阵'，'场'；四川．〈一～大雨〉ひとしきりの大雨．〈许多蕈子迎着早晨那～露水〉多くのキノコが朝露をあびている．⑨〔名〕姓．

［泼镔铁］pōbīntiě〔名〕乱刃☆☆；刃文☆☆の一種．

［泼才料］pōcáiliào＝'泼才'〔名〕㊀㊇無頼のやから．むこうみず．悪党．ろくでなし．〈休要理那～！〉あんなやくざなやつを相手にするな；（《金瓶梅·86》）．

［泼残生］pōcánshēng〔名〕㊀生き残った哀れな人；相手に対しては，死に損ないのやつ．〈则我这～怎熬出这个死囚牢！〉哀れな生き残りであるこのおれだけはなんとかしてこの死刑囚の牢☆を抜け出そう；（《元曲·灰闌記·2》）．

［泼虿］pōchài〔形〕㊄生き生きとしている；四川．〈龟ㄦ婆娘们，好～！〉あいつら，なんて威勢がいいんだ．

［泼出去的水］pōchuqu de shuǐ〔諺〕まいた水．㊗元に戻らないたとえ．覆水盆に返らず．

［泼醋］pōcù〔動〕㊀嫉妬☆心から泣き騒ぐ．〈变生不测凤姐～〉変事(ここでは夫の浮気を指す)は思いがけない時に生じ，鳳姐が嫉妬して騒ぐ；（《紅樓夢·44》）．

［泼胆子］pō dǎnzi〔熟〕大胆になる．思いきる．〈泼出胆子来做〉思いきってやる；（《官場·39》）．

［泼丢泼养］pō diū pō yǎng〔成〕乱暴に育てる．ほったらかして育てる．大事に育てない．〈休怪小的说，倒是～的还好〉こんなことを申し上げると，お気を悪くなさるかもしれませんが，(子どもは)案外

乱暴に育てた方がわりと元気に育ちます；(《金瓶梅·34》).

〔泼翻〕pōfān〔動〕ひっくりかえして液体などがとび散る.

〔泼烦〕pōfán〔動〕㋖①迷惑をかける．＝'添麻烦'；四川．〈～你了！〉ごめんどうをおかけしました；多く客が別れるとき主人に感謝を示すのに用いる．②嫌う．うとましく感じる．＝'讨厌'；四川．〈你不要提钱字，听倒就～！〉お金のことは言わないでくれ、聞いただけで嫌になる．

〔泼风〕pōfēng〔動〕㊀風を切る；刀の鋭利なことを形容する．＝'劈风'〈～也价似的〉(刀について)玉をも散らすばかりの；(《兒女·5》)．〈俺有一把～也似快刀在这艘板底下〉自分はよく切れる刀をこの船板の下に置いている；(《水滸·37》)．〔～大刀〕一種の薄くて大きい鋭利な刀．例〈惯使一柄五十斤重～〉一つの50'斤'の重さの'泼风大刀'を使い慣れている；(《水滸·97》)．〔～刀〕よく切れる刀．非常に鋭い刀．例〈挂一副弓箭袋，拿一柄～〉矢袋を掛け、鋭利な刀をもっている；(《古今·21》)．

〔泼妇〕pōfù〔名〕あばずれ女．気が強くものわかりのよくない女．凶猛で道理をわきまえない女．じゃじゃ馬．〈她不是个～〉あの人は強気でものわかりの悪い女なんかではない．〈你不要睬这个～！，她是见人就乱咬的〉あんなあばずれは相手にするなよ、人を見ればかみつくんだから．〈怕断了老婆种，要你这～见我！〉女房なんていくらでもいるのに、おまえのようなあばずれがおれと一緒になるとは；(《古今·2》)．〔～骂街〕〔成〕あばずれ女が街でわめきたてる．喩公然と口ぎたなくののしること．

〔泼鬼〕pōguǐ ＝'泼鬼头'〔名〕㊀㊛あばずれ者；多く女子に対して．

〔泼悍〕pōhàn〔形〕あばずれである．強暴で道理をわきまえない．㊝〈～的妇人〉あばずれ．

〔泼花团〕pōhuātuán〔名〕㊀畜生．けだもの；禽獣をいやしめていう．＝'泼毛团'〈今日山中，遇此～，争持多时，才得了当〉今日、山中でこのけだものとばったり出会い、長い間闘いましてやっと始末しました；(《初拍·3》)．

〔泼妓〕pōjì〔名〕㊀㊛あばずれ妓女．〈听信匹夫之谗佞，宠幸下贱之～〉匹夫の讒言を信用し、下賤のあばずれ遊女を寵愛する；(《宣和》)．

〔泼贱〕pōjiàn ㊀㊛〔形〕卑劣で理不尽である．悪賢くて卑しい．〈枉为人在世，～之女！〉むざむざと生きながらえている卑しい女め；(《古今·20》)．〈有这般～之物，不可近贵！〉このように不節操なものは天子に近づけてはならない；(《宣和》)．〔～才〕ふらちなやつ．下司なやつ．例〈兀那～，你做的好勾当！〉このふらち者め、よくもひどいことをしおって；(《元曲·紅梨花·3》)．〔～妇〕あばずれ女．下司な女．〔～人〕ふらち者．下司なやつ．例〈～，屈了可常和尚！〉ふらち者め、可常和尚にぬれぎぬをきせおって；(《京本·11》)．〔～贼〕悪人．悪党．ろくでなし．例〈那～，敢来这里害我！〉あの悪党め、ここまで俺を殺しに来たか；(《水滸·10》)．〔名〕＝'泼贱人'〈不弃～，专以奉迎〉私のようなふらち者を見捨てず、お心にかけてくださいますならば、心からお迎えいたします；(《宣和》)．

〔泼脚〕pōjiǎo ＝'坡脚'

〔泼脚子货〕pōjiǎozihuò〔名〕㊀悪辣な人間．あくどいやつ．＝'泼辣货'

〔泼街〕pōjiē〔動〕☞〔字解〕①．

〔泼口言语〕pōkǒu yányǔ〔連〕ばかな話．くだらぬ話．＝'泼言语'〈这般～泻出来！〉こんなばかな言葉を吐きおって；(《金瓶梅·75》)．

〔泼剌〕pōlà〔擬〕魚がはねる音．㊝☞〔次項〕

〔泼剌〕pōla〔形〕㊀①あばずれである．すれっからしである．＝'泼辣 pōla ①'〈这妮子昨日说了他几句，就待告诉他爷娘去，恁般心性～〉この女は昨日ちょっとしかっただけで、もう親のところに言いつけに行こうとする、こんなにあばずれだったのか；(《初拍·2》)．②生き生きしている．☞〔前項〕

〔泼剌剌(的)〕pōlàlà(de)〔形〕はつらつとしたさま．生き生きとしたさま．〈～波浪〉躍動する波．

〔泼辣〕pōlà〔形〕体のしんが丈夫で、病気にかかりにくい．㊝〈泼泼辣辣地长大了〉とても元気よく成長した．☞〔次項〕

〔泼辣〕pōla〔形〕①(女性が)おきゃんである，あばずれである，すれっからしである．〈她不是个特别～的妇人〉彼女は特別あばずれというわけではない．〔～旦〕あばずれ女を演じる役；'花旦'の一つ．〔～货〕やり手でひどい性格の女性．(女性の)悪党．あばずれ．横暴で理不尽な女．例〈你不认得她；她是我们这里有名的一个～〉あなたは彼女を知らないのです、彼女はこのあたりで有名なやり手の女ですよ；(《紅樓夢·3》)．②てきぱきとしている．〈说话干脆，工作～〉話し方がはきはきしており、仕事ぶりはてきぱきしている．③気迫がある．気勢がある．生気がある．勇猛である．〈大胆～〉大胆で気迫がある．〈这张报纸文章写得很～〉この新聞は文章に生気がある．〈丈人是当地土律师，很有名，又～〉岳父はその土地の弁護士であり、とても有名でまた気迫もあった．④勤勉である．苦しみに耐える．⑤能力がある．やり手である．■現代語では多く②③の意味．☞〔前項〕

〔泼辣买〕pōlàmǎi〔名〕㊀㊚英語の grammar（文法）．

〔泼赖〕pōlài〔形〕㋖あばずれでおそろしいものがない．聞き分けがない．すれっからしである．＝'泼辣 pōla ①'；閩，又㊀．〈这人真～〉こいつはまったく聞き分けのないやつだ．〈他转过身子扭住党民不肯放，～地不依道〉彼は身を転じると党民にむしゃぶりついて放そうとせず、手におえないありさまである．〈老徐却也忒～，…〉老徐はしかしたいへんなすれっからしで、…；(《元曲·單鞭奪槊·2》)．

〔泼冷水〕pō lěngshuǐ〔熟〕水をかける．水をさす．冷水をあびせる．人の興をさます．＝'泼凉水'〈给他～〉彼に水をかける；比喩として．〈给人民的热情～〉人民の意欲に水をさす．〈张惠如在旁边～似地说一句〉張恵如はそばで水をさすかのように言った．〈她对我自学英语总是～，一点儿也不支持〉彼女は私が英語を独学しているといつもひやかして、すこしも応援してくれない．

〔泼落户〕pōluòhù〔名〕㊀落ちぶれた家．＝'破落户'〈是个～出身〉落ちぶれた旧家の息子であった；(《金瓶梅·11》)．

〔泼马张飞〕pō mǎ Zhāng Fēi ㋖＝'破马张飞'；東北．

〔泼毛神〕pōmáoshén〔名〕㊀㊛いたずらでわからずやの子ども．〈不好了，不好了，被这伙～作弄了！〉しまった、しまった、このこわっぱどもに謀られた；(《二拍·36》)．

〔泼毛团〕pōmáotuán〔名〕㊀㊛禽獣．〈～好无礼也！〉人でなし、なんと無礼な；(《元曲·㑳梅香·3》)．

〔泼面〕pōmiàn〔名〕㊀厚顔．厚いつらの皮．ずうずうしいやつ．

〔泼墨〕pōmò〔名〕潑墨；水墨画の技法の一つで、筆に十分墨を含ませ、はねちらして描くもの．〔～画〕潑墨画．〔～山水〕同前の山水画．〔動〕㊀墨をまき散らす；とても黒いことを意味する．〈面如～，腮吐黄须〉顔は真っ黒で、ほおには茶色のひげがはえていました；(《古今·25》)．

〔泼男女〕pōnánnǚ ＝'泼男泼女'〔名〕㊀㊛ろくでなし，げすなやつ．悪いやつ．＝'泼皮'，'坏东西'〈不要说起！受了这场～的腌气〉そんなことは言わないでください．ああいうろくでなしに、腹立たしい目に遭わされたことなど；(《醒世·4》)．

〔泼醅〕pōpēi〔動〕㊝酒を醸造する．＝'酦醅'

〔泼皮〕pōpí〔名〕無頼の徒．ごろつき．奸悪な人．よた者．；凶悪なならずものを指す．もと江南語．〈原来这倪二是～，…〉もともとこの倪二はごろつきで、…；(《紅樓夢·24》)．〈这个～强夺洒家的刀〉このごろつきが私の刀を奪った；(《水滸·12》)．〈亦有曾充军役杂职者，亦有～凶顽，皆非良善〉かつて軍役や雑職についた者もおり、凶悪な形相をした者もいて、ひとりとしてまっとうな人間はいない；(《元典章》)．〔～货〕無頼漢．例〈我咋碰到这样一个～呀？〉私はどうしてこんな無頼漢に出くわしたのだろう．〔～赖肉〕㊀ねっからのごろつき．例〈那～的气的我身子软瘫儿热化〉あのごろつきに腹を立てて、私の体はぐったりして熱が出た；(《金瓶梅·75》)．〔～破落户儿〕㊀ごろつき．例〈他是我们这里有名的一个～，…〉この人は私たちのところでは名うてのごろつきで、…；(《紅樓夢·3》)．〔形〕①横暴である．無頼である．すれっからしである．〈原来你倒这等～！〉あなたったらこんなにも向こうみずなんだから；(《金瓶梅·73》)．②㋖子どもが元気いっぱいなさま．

〔泼泼撒撒〕pōposāsā〔形〕㋖①(容器に山盛りにし、あるいは水などを満たし)いまにもこぼれ落ちそうなさま；×'泼撒'．②㊀浪費するさま．むだに使うさま．

〔泼钱〕pōqián〔動〕㋖お金を多く遣う；河北．〈这次～是买枪〉この度の多額の出費は鉄砲を購入したからなんだ．

〔泼洒〕pōsǎ〔動〕水をまく．(穀物などを)まきちらす，こぼす．〈他手一抖，杯子里的茶水～出来〉彼は手がふるえ、湯飲みの中のお茶がこぼれた．〈只有～在地下的，…〉地面にこぼれていたのだけ、…；(《老殘·14》)．

〔泼撒〕pōsǎ(又) pōsà〔形〕①おおようである．小さなことにこだわらない．②㋖金遣いが荒い；四川，又㊀．〈用钱也才那样地～！〉金遣いもひどくはでだ．■旧白話では㊝も見られる．

〔泼钐〕pōshān〔動〕㊀めちゃくちゃに切りつける．喩口で人をかってに傷つける；'钐'は鎌で、鋭利なたとえ．言葉が鋭い．容赦がない．〈一迷里口似～怎扑揞，…？〉ひたすら遠慮会釈なくどうして当てこすりを言うのか、…；(《元曲·蕭淑蘭·2》)．

〔泼声浪气〕pō shēng làng qì〔成〕怒りをこめて口ぎたなく言うさま；(《紅樓夢·80》)．

〔泼声厉言〕pō shēng lì yán〔成〕すごい見幕できつい言葉を発するさま．〈便将贾琏，贾珍，贾蓉三个～痛骂，…〉そこで賈璉·賈珍·賈蓉の3人をすごい見幕できつい言葉でののしり、…；(《紅樓夢·65》)．

〔泼实〕pōshi〔形〕①㋖(青少年について)力がこもり活気がある．がまん強い．元気がある；東北．㊝〈干起活来泼泼实实，非常高兴〉仕事をすると元気いっぱい、とても愉快だ．②体も気も強い．㊝〈那孩子还算～〉あの子どもは体も気も強い方だ．

〔泼水〕pō, shuǐ〔動〕☞〔字解〕①．〔～节〕中国少数民族タイ族などの新年の祭り；タイ暦6，7月(清明節後の10日前後)．一年で最大の行事であり、人々は水をかけ合い、幸福を祈り、また仏を祭る行事をする．〔～难收〕〔成〕まいた水は元に返すことができない．覆水盆にかえらず．＝'泼水再难收'；(《董西廂·4》)．〔～器〕㊝散水器．

[泼水饭] pō shuǐfàn〔連〕(方)厄払いをする；飯粒をしばらく水につけた後、あたりにまくと少なくとも49日は災いが起こらないという迷信；四川.

[泼说] pōshuō〔動〕(旧)でたらめを言う. 生意気な言い方をする. 失礼なことを言う.〈这厮～！有谁在门首？〉こやつは失敬なことを言って、門前にだれがいるのか；(«元曲外·單刀會·1»).〈这厮～, 且一壁有者！〉こやつでたらめを言いおって、しばらくそちらにひかえておれ；(«元曲外·九世同居·2»).

[泼汤] pōtāng〔動〕(方)しくじる. 失敗する；湖南.〈这一次事情弄得～, …〉この度の仕事をしくじったのは、….

[泼天] pōtiān〔形〕どえらい. とても大きい. とてつもない；不完；多く(旧).〈丢了～的家计, 惊动新桥市上, 变成一本风流说话〉莫大な財産をなくし、新橋の街を騒がせ、粋な お話とあいなりました；(«古今·3»).〔～大胆〕大胆不敵. 大胆きわまる.〔～大祸〕どえらい災難.〔～富贵〕富貴その極に達す.〔～哄产业〕(旧)天をも騒がすような大財産のこと. 例〈丢了～〉莫大な財産(不動産)を失った；(«金瓶梅·1»).〔～谎话〕とてつもないうそ.〔～家私〕〔～家业〕莫大な財産.

[泼头盖脸] pōtóu gàiliǎn ＝'劈头盖脸'(☞'劈头')

[泼顽皮] pōwánpí (旧)＝'泼皮'

[泼无徒] pōwútú〔名〕(旧)＝'泼皮〔名〕'〈你个～！〉この無頼漢め；(«元曲·生金閣·1»).

[泼物] pōwù〔名〕(旧)横着者. 無頼者. 悪劣なやつ.〈我把你个肉眼凡胎的～！〉この化け物めが；(«西遊·8»).

[泼下茶] pōxià chá〔連〕お茶を入れる.〈赶了个西关集, 称的肉, 买的鸡, ～, …〉西関市場に急いで行って、肉やニワトリを買い、お茶を入れ、….

[泼下身子] pōxià shēnzi〔熟〕(方)腰を落ち着け全力をこめる.〈你可以免除后顾之忧, ～工作〉きみは後顧の憂いなく、腰を落ち着け全力で仕事ができる.

[泼性] pōxìng〔名〕あばずれな性格. がむしゃらな性分.〈他虽不敢还言还手, 便大撒～, …〉彼女は言い返すこともたたき返すこともせず、ひどくがむしゃらな性分を発揮して、…；(«紅樓夢·80»).

[泼烟花] pōyānhuā〔名〕(旧)(罵)あばずれ妓女.〈听得兄长杀了一个～, 官司行文书各处追捕〉兄貴があばずれ妓女を殺し、役所から逮捕の書類が出ていると聞いている；(«水滸·33»).

[泼言语] pōyányǔ〔名〕(旧)ばかな話. でたらめな話.〈使些～, 要来奸污他〉ざれ言で彼女を誘惑しようとする；(«新編五代»).

[泼野] pōyě〔形〕①すれっからしである.〈一句话也不肯说, 眉头藏着～〉ひと言も話をしないが、眉間にはあばずれな感じを秘めている. ②言うことをきかない. 荒々しい.

[泼淫妇] pōyínfù〔名〕(旧)(罵)あばずれ女.

[泼油救火] pō yóu jiùhuǒ〔歇〕油をかけて火事を消す. (転)迷惑な手助け. やることが無益であるのみならず、かえって災いを大きくする；(«三國·74»).

[泼脏水] pō zāngshuǐ〔熟〕みだりに多くの悪名、醜聞を加える. 妖言を放ち、誹謗し中傷する.〈十年前厂子里的人给他俩的头上泼了那么多脏水啊！〉10年前、工場の人々は彼ら二人にどんなに多くの悪名を加えたことだろう.

[钹](鏺)

pō (方)①〔動〕'镰刀'〔かま〕などで草・穀物を振り回すようにして刈る. ②〔名〕'镰刀'の一種.

[酦㊀](醱)

pō (酒を)醸造する.〈～醅〉(-pēi) 同上.〈～酵〉(-jiào) 発酵する. // ㊁ fā

[桲]

pō〔桲萝〕(pōluó)〔名〕(方)＝'榅桲'(☞'榅')

[婆]

pó ①老年の女性. (量)〈老～儿〉(lǎopór) 老婆. おばあさん. (転)1)夫の母. (量)〈公～〉しゅうとと、しゅうとめ.〈～媳〉しゅうとめと嫁. 2)(方)祖母；四川. (量)〈我～只生了我爸一个儿〉祖母は父を生んだだけだ. ②旧時、ある種の職業の女性を指した.〈媒～儿〉仲人を職業とする女性.〈收生～〉産婆. ③妻. 女房. 主婦.〈老～〉(lǎopo) 家内. かみさん. 女房.〈勤公勤～〉勤夫妻；(«醒世·5»). ④(方)広く女性をいう. ＝'妇女', 女人'〈她是个能干～〉彼女は有能な女性だ.

[婆阿妈] pó'āmā〔名〕(方)しゅうとめ；夫の母；(粤).

[婆襖] pó'ǎo〔名〕(方)(鳥)ウソ；(閩).

[婆妇草] pófùcǎo〔名〕(植)ビャクブ.

[婆鸡] pójī〔名〕(方)(鳥)メンドリ. ＝'鸡婆'

[婆家] pójia〔名〕嫁ぎ先；夫の方の家. ↔'娘家'〈我妈妈要给她说～〉私のお母さんは彼女に嫁ぎ先を世話しようとしている.〈假如她出嫁的时候, 一定到林老板那里买两个眼珠会转的洋娃娃, 带到～去〉もし嫁にゆくときは、林店主のところで両目が動く西洋人形を買って、嫁ぎ先へ持っていく.

[婆角儿] pójuér ＝'婆脚儿'〔名〕老婆役.

[婆老] pólǎo〔名〕(旧)おばあさんとおじいさん. 老夫婦.

[婆理] pólǐ〔名〕自分かってな理屈；'公理'に対していう. '公理'とは正当な道理. 正義の意味だが、'婆'〔しゅうとめ〕には'公'〔しゅうと〕に対する意味があり、俗に'公有公理, 婆有婆理'〔しゅうとにはしゅうとの道理、しゅうとめにはしゅうとめの道理〕という風に使われる.

[婆罗门] Póluómén〔名〕①(宗)バラモン. ＝'波罗门' ②＝'波罗门外'(☞'波罗门')〔～教〕バラモン教.〔～参〕(植)バラモンジン；キク科. ③(音)唐代の楽曲と舞踏の名称.〈于天竺院观石延舞～〉天竺院で石延が'婆罗门'の舞を舞うのを見た；(«南柯»).〔～引〕唐宋のころの詞牌名.

[婆妈] pómā ＝'婆母', '婆婆'

[婆面] pómiàn〔動〕(方)顔を洗う. ＝'捕面'；(粤).

[婆母] pómǔ〔名〕夫の母. しゅうとめ；呼びかけにも用いる. ＝'婆婆'；四川.〈极端自私而又顽固, 保守的～〉極端に利己的で頑固な保守的なしゅうとめ.〈瞪了丈夫一眼, 就对～笑道：…〉夫をちらりと見ると、その母親に笑いかけて言った、….

[婆姻] póná〔名〕(方)(卑)婦女を指す；特に老婦；(閩).

[婆娘] póniáng〔名〕(方)①広く既婚の年若い女性を指す；四川, (粤), 又(旧).〈不要脸, 没良心的～！〉恥知らずで良心のない女.〈自古及今, 罕有这～〉古来、このような人妻はまれである；(«劉知遠»). ②妻；四川, (粤).〈讨～〉妻をもらう.〈偏你的～会替他申冤？〉よりによっておまえの女房が神様に代わって冤罪を申したてることができるだと；(«警世·13»).〔～口子〕妻子の総称；四川. 例〈是为着她们～团团圆圆〉妻子が楽しく暮らせるようにする. ③(旧)婦人に対する蔑称.〈宋江不中那～意〉宋江はこの女に気に入られなかった；(«水滸·20»). ④(旧)既婚の女召使.〈周瑞媳妇忙带着几个有力量的胆壮的～上去抱住, …〉周瑞の女房は急いで力のある胆の太い女の召使数人を連れてきて抱き止めさせ、…；(«紅樓夢·25»).

[婆婆] pópo〔名〕①しゅうとめ；夫の母.〈求～恕媳妇胆大之罪！〉お義母さま、どうか私めの大胆な罪をお許しください；(«三俠·2»).〈呼太后为～, 朱后为姆姆〉太后をお義母さんと呼び、朱后をおねえさんと呼ぶ；(«宣和»).〔～不打哑吧媳妇〕〔諺〕しゅうとめも憎まれ口をきかない嫁は打たない.〔～家〕＝'婆家' 例〈找个～〉嫁ぎ先を探す.〔～口絮, 媳妇耳顽〕〔諺〕しゅうとめがやかましく言っても、嫁の耳にははいらない. (転)多言はかえって耳に入らないこと；(«金瓶梅·75»).〔～娘〕(方)しゅうとめ；四川. 例〈和～搞不好〉しゅうとめと仲が悪い.〔～身上有三根瘆人毛〕〔諺〕しゅうとめの体には人をぞっとさせる毛が3本生えている. (転)しゅうとめはこわい.〔～嘴〕1)おばあさんの口；歯がぬけ、しぼんだ口. 2)くどくど言うこと. またその人.〔～嘴碎, 媳妇耳聋〕〔～嘴碎, 媳妇耳歪〕〔諺〕しゅうとめが小言を言えば嫁は耳をふさげ. (転)嫁はしゅうとめがつらくあたっても辛抱しなければならない. ②(方)(敬)おばあさん；四川.〈不然就像你～那样整天诵经念佛〉さもなければおばあさんのように一日じゅう念仏を唱えている.〈兀那～, 你是那里人氏？〉そこにおられるおばあさん、あなたはどこの人ですか；(«元曲·竇娥冤·1»).〔～车〕(喩)速度の遅い車. 例〈坐这种～慢得受不了！〉こんなのろのろな車に乗ったのでは、遅れてたまったものじゃない.〔～老老〕＝'老太婆' ③(方)年とった妻；湖南.〈是我～的主意〉これは私の妻の考えだ.〈～, 这里拜拜！〉かみさんや、こっちを拝みなさいよ；(«元曲·老生兒·3»). ④(旧)連れ合い.〈你肯与我做个～, 意下如何？〉あなたは私の連れ合いになってくれませんか、お気持ちはいかがですか；(«元曲·竇娥冤·1»). ⑤(方)祖母；四川.〔～奶奶〕夫の祖母を指していう；呼びかけには用いない；天津. ⑤(生産部門の)指導幹部のたとえ.〈这样一来, 每个厂只有一个～, 即厂长〉こうすると、各工場には一人の指導幹部つまり工場長がいる.

[婆婆大娘] pópódàniáng ＝'婆婆客'〔名〕(方)おばさん；既婚の中・老年女性の総称；四川.

[婆婆丁] pópodīng (方)＝'婆婆英'；北京, 東北. 図'婆婆疔' '婆婆钉'とも書く.

[婆婆教儿] pópojiāor〔名〕(方)赤ちゃんが寝ている時、笑ったり泣いたりすること；(閩).〈他这是睡～呢！〉この子は寝ていて笑ったり泣いたりするのよ.

[婆婆妈妈(儿·的)] pópomāmār(de) ＝'婆婆慢慢(儿·的)'〔形〕①行動がのろまで話がくどいさま.〈～真够罗嗦的！〉くどくどと言ってほんとうにうるさい.〈说两句就行了, 别那么～了！〉二言三言でいいんだ、そんなにむだ口をたたくな.〈你快一点吧, 别这么～的了！〉少し急いでください、そんなにぐずぐずしていないで.〈她出门前总是那么～的, 一点儿也不着急〉彼女は出かける前いつものろのろとしていて、少しも気をもんで慌てたりしない.〈他这个～, 可真要命！〉彼ののろいことといったら、本当に閉口するよ.〔丈母娘遇亲家母——～〕〔歇〕夫の母が実家の母に会う——'婆婆'〔しゅうとめ〕と'妈妈'〔お母さん〕. (転)のろまで言葉がくどい. ②感情的にもろい. めめしい.〈他就是这么～的, 动不动就掉眼泪〉彼はまったくめめしいやつで、何かというとすぐ涙をこぼす.〈别～的, 坚强点儿！〉めそめそするな、しっかりしろ.〈何曾听见过她～的念过声佛来？〉彼女がめめしく念仏を唱える姿などこれまでに見たことがありましょうか；(«兒女·31»).〈你忒～的了！〉なんてめめしいの；(«紅樓夢·11»). ③口やかましいさま. つまらぬことをおしゃべりするさま. 口さがないさま.〈一天～, 说不完〉一日じゅうのべつまくなしにしゃべりっぱなしである.〈～的谈得十分相投〉

あれこれとおしゃべりをしていて,互いに意気投合した. ④(男が)女のようにやさしい. 〈也难怪孩子们爱他,他可真～,有个趣ル〉子どもたちが彼になつくのもむりはないよ,彼はやさしくておもしろいからね. ⑤余計なことに苦労をする.取り越し苦労をしすぎる. 〈你也真是～,瞎操心〉きみは本当に苦労性だね,余計なことを心配して.

〔婆婆忙忙(的)〕 pópomángmáng(de) 〔形〕動作がもたもたしているさま;×'婆忙'.

〔婆婆纳〕 póponà 〔名〕植 ①イヌノフグリ.クワガタソウ;ゴマノハグサ科. ②ベロニカ.

〔婆婆奶〕 póponǎi 〔名〕植 ジオウ.

〔婆婆娘娘(的)〕 póponiángniáng(de) = '婆婆妈妈ル(的)'

〔婆婆英〕 pópoyīng = '婆婆丁' 〔名〕植 ㊗ タンポポ. = '蒲公英'

〔婆婆针〕 pópozhēn 〔名〕植 コバノセンダン.

〔婆婆针线包〕 pópo zhēnxiànbāo 〔連〕植 ガガイモ.

〔婆婆子〕 pópózi 〔名〕㊉ おばあさん;湖南.

〔婆ル〕 pór 〔名〕① ㊉ 女性;北京. ②㊐(女性の)召使.女中.小間使.ばあや. = '老妈子' ③㊐妻.かかあ;若干輕蔑して いった. 〔～气〕 1)妻の怒り. 2)ひどいおしかり. 例〈正待问他却被他～,…〉ちょうど尋ねようとした時に彼にひどくしかられて,…;(《醒世·37》). 〔～烧香当不的老子念佛〕諺 妻の焼香を夫の念仏の代わりにすることはできない;人はそれぞれが善行を積まなければならない; '当不的'は代われない. 例〈～,各自要尽自己的心〉女房の焼香を亭主の念仏には代えられぬさ,めいめい自分の誠意を尽くさなけりゃあ;(《金瓶梅·1》).

〔婆孙〕 pósūn 〔名〕㊉ ①祖母と孫;四川. ②孫むすめの総称.

〔婆娑〕 pósuō 〔動〕書 ①(ゆっくりと)巡る.揺れる.ぐるぐる旋回する;ヤナギの枝のようなものがたおやかに揺れる;美しく舞う姿をいう. 〈树影～〉木の影が揺れる. 〈上虞有一巫者,名曹盱,能～乐神〉上虞(地名)に名を曹盱という一人の巫女がいて,しなやかに舞って神を楽しませるのが上手でした;(《三國·71》). 〈其后寻真至庐山,～数月〉その後は廬山に仙人をたずね,数か月巡り歩いた;(《古鏡》). 〔～没索〕なでるさま; '没'は'摸'の仮借;(《元曲·黄粱夢·4》) 〔～起舞〕〔成〕くるくると舞い踊る. ②枝葉が茂って四方にひろがり,枝ぶりがよく変化に富んでいるさま. 〔名〕伝説上の木の名;諸説あり,クワの類とも,オウチの類とも.またサンスクリットの Prabhasa (日光)によるともいわれる. 《紅楼夢·5》には'长生果'〔食べると不老不死になる実〕がなるとあることから, '波罗蜜'〔パラミツ〕のこととも いわれる.

〔婆太太〕 pótàitai 〔名〕㊉ 嫁が夫の母を呼ぶ言葉.

〔婆媳〕 póxí 〔名〕☞ 字解 ①1). 〈家里只剩下～两个〉家にはしゅうとめと嫁と二人しか残っていない. 〈我们～的关系越来越好啦!〉私たちの嫁としゅうとめの関係はますますよくなっています.

〔婆心〕 póxīn 〔名〕慈悲心.いたわりの気持ち.同情心. 〈一片～〉同情の気持ち. 〔～话〕慈悲深い話. 〔苦口～〕〔成〕老婆心から苦言を呈する.

〔婆姨〕 póyí 〔名〕㊉ ①広く既婚の若い女性. 〔～娃娃〕おんな子ども. ②自分の妻を呼ぶ言葉;陝西. 〈这就是李云山的～〉この人が李雲山の妻です. 〈他～用责怪的调子向他埋怨着〉彼の妻は責める調子で彼に恨み言を言った.

〔婆子〕 pózi 〔名〕①ばばあ.ばあさん.老婆;一般に中年以上の婦人を指し,軽蔑していうとき. = '婆子家' 〈高俅见～苦苦告说,遂放了贾奕〉高俅はばあさんがしきりに言うので,ついに賈奕を許した;(《宣和》). 〔～口舌〕(老婦人の話はくどいことから)くどくど言うことのたとえ;(《儒林·14》). 〔～念灶经〕諺 女がかまどの経を読む. 喩 女がぶつぶつと余計な文句を並べたてる. ②召使の女. 〈将白氏交内茶房～好生看待〉白氏を侍女のばあさんに渡し,よく応対するように(言いつけた);(《三俠·27》). ③妻を指す. 〈行者打杀他的女儿,又打杀他的～,这个正是他的老ル寻将来了〉行者(悟空)があれの娘を殺した上にその女房まで殺したのだから,それは夫が捜しに来たのに違いない;(《西遊·27》). ④㊐年輩の女性の自称. 〈～这脸怎吃得耳刮子?〉私のこの顔がどうしてびんたをくらって平気なことがありますか;(《水滸·24》). ⑤年輩の女性の使用人.

[番㊁] pó 〔名〕姓. // ㊀ fān, ㊂ pān

[鄱] pó 〔鄱阳〕(Póyáng) 〔名〕 1)湖の名. 〈～冰期〉鄱陽氷期. 2)県名;江西省.今は'波阳'と書く.

[繁㊁] pó 〔名〕姓. // ㊀ fán

[皤] pó ①白いさま. 〈白发～然〉白髪が霜をいただいたよう. ②(腹が)大きい,突き出ている. 〈～其腹〉息を吸いこんで腹を大きくする.

〔皤皤〕 pópó 〔形〕書 ①白髪のさま. ②豊富なさま. 〈行庖～〉食事をつかさどる者がとても多い.

〔皤然〕 pórán 〔形〕書 ☞ 字解 ①. 〈如今皆已～老妪了,…〉いまでは皆すでに白髪の老女になってしまいましたが,…;(《紅楼夢·17》).

[叵] pǒ …することはできない; '不可'の縮音. 〈居心～测〉陰険で魂胆が計り知れない.

〔叵测〕 pǒcè 〔形〕書 ⑫ 推し測りがたい.計り知れない.予想できない.推量できない. = '不可测' 〈真是人心～!〉まったく人の心は測りがたい. 〈万一有奸邪～之情,陛下悔之晚矣〉万一奸佞な邪悪はかりしれない心があったとしましたら,陛下おくやみになってももう遅うございます;(《宣和》). 〔居心～〕〔成〕☞ 字解. 〔心怀～〕〔成〕心中測りがたい.

〔叵罗〕 pǒluó 〔名〕㊐ 酒杯.酒器.大さかずき. 〈要饮三～酒,才许分韵做诗〉酒を大杯3杯飲まないと,一緒に詩をつくることは許されない;(《照世盃·1》).

〔叵耐〕 pǒnài 〔動〕㊐ 耐えられない.がまんできない. 〈～这厮可恶!〉この畜生め,憎たらしい;(《三俠·57》). 〈～那厮小觑俺这里〉我々のところをあなどるとはがまんできない;(《水滸·91》). 〈叵不～这黄巢欺负咱每忒甚!〉なんと憎らしい,黄巣のやつ我々をこっぴどくだましやがった;(《新編五代》). 圖 '叵耐' '頗耐' '叵奈'などとも表記.

〔叵奈〕 pǒnài = '叵耐'

〔叵信〕 pǒxìn 〔形〕書 信じがたい.信じられない.

[尀] pǒ = '叵'

〔尀耐〕 pǒnài = '叵耐' 〈却不～!〉勘弁ならぬ;(《古今·33》). 〈～这业畜,势大难近得他〉なんともこの畜生は,獰猛なやつで,よりつけない;(《金瓶梅·1》). 〈～史进那厮!〉癪にさわる史進のやつめ;(《水滸·2》).

[笸] pǒ ①〔笸箩〕(pǒluo) 〔名〕ヤナギの枝やタケで編んだかご;比較的浅く,円形または長方形. 〈针线～〉裁縫箱. ②〔笸篮〕(pǒlán) 〔名〕= '笸箩' ③〔笸箩扣〕(pǒluokòu) ㊉ ㊐ 債務帳消し方法の一種;返済期日の前に債権者が債務者の給料から借金を差し引く;北京.

[钷] pǒ 〔名〕化 プロメチウム;人工放射性元素の一つ.

[朴㊀] pò 植 エノキ属の木の総称. 〈小叶～〉エゾエノキ. = '黑弹树' 〈厚～〉ホオノキ. // ㊁ pǔ, ㊂ pō, ㊃ piáo

〔朴木〕 pòmù 〔名〕(木材としての)エノキ.

〔朴树〕 pòshù 〔名〕植 エノキ;また広くエノキ属の木をいう. 〔～果〕同上の実. 〔～叶〕エノキの葉.

〔朴硝〕 pòxiāo 〔名〕化 硫酸ナトリウム.芒硝.

[迫㊀](廹) pò ①〔動〕迫る.力ずくで押さえる.無理に強いる. 〈饥寒交～〉飢えと寒さがこもごも迫る. 〈～得没有路走〉追いつめられ途方にくれる. ②近づく. 〈～近〉☞ 語彙. ③急ぐ.差し迫っている. 〈时间已～,不能多写〉もう時間が差し迫り,多く書けない. 〈从容不～〉落ち着きはらって慌てない. 〈～不及待〉せっぱつまって猶予できない.矢も楯もたまらない. ④㊉ = '颇⑤';四川. ⑤〔動〕㊉ 搾る.搾り出す.押し合う. = '挤';粵. ⑥〔名〕姓. // ㊁ pǎi

〔迫巴士〕 pòbāshì 〔動〕㊉ 車が込み合っている. = '挤车';粵.

〔迫不得已〕 pò bù dé yǐ 〔成〕迫られてやむをえない.苦しまぎれに.否応なしである;(《漢書·王莽傳》). 〈～撒了谎〉苦しまぎれにうそをついた. 〈那是～才干的〉あれは苦しまぎれにやったのだ. 〈我是～才这么做的〉どうしてもやむをえずこうしたのです.

〔迫不及待〕 pò bù jí dài 〔成〕☞ 字解 ③. 〈由于好奇和关心,我～地想去探望他〉好奇心と心遣いから,私は待っていられない気持ちで彼のようすを見に行こうと思った. 〈他最～,津津乐道的便是同我谈毛主席〉彼がじっとしておられず,興味津々で話したのは毛主席を語ることであった.

〔迫从〕 pòcóng 〔動〕無理に従わせる.

〔迫促〕 pòcù 書 〔動〕①差し迫る. ②催促する.促す. 〈经过许多人的～,他才答应了这件事〉多くの人が促した結果,彼はこのことをやっと承知した. 〔形〕せわしい.㊐ 〈出发时太～了〉出発のときはひどくせわしかった. 〈～之际,将他撇下〉差し迫った折に,これ(ロバ)を残していったのである;(《三俠·24》).

〔迫蹙〕 pòcù 〔形〕書 差し迫っている.

〔迫到眉尖〕 pòdào méijiān 〔熟〕事情が目前に迫り,緊迫している. 〈事情～,本来应该马上决定,然而他倒迟疑起来了〉事情は緊迫し,本来ならすぐに決定しなければならないのに,彼はためらいはじめた.

〔迫服〕 pòfú 〔動〕服従させる.屈服させる.

〔迫害〕 pòhài 〔動〕迫害する;多く政治上. 〈～着民族的生存〉民族の生存を脅かしている. 〈说他与游击队通消息而～他〉彼が遊撃隊と連絡をとりあっているといって彼を迫害した. 〔名〕迫害.おどかし. 〈受～〉同上を受ける. 〈遭到～〉迫害に遭う. 〈他们却用来对于人类文化伟大的导师,加以惨酷的～〉彼らは人類文化の偉大な指導者に対して,残酷な迫害を加えた. 〔～狂〕迫害狂.

〔迫和〕 pòhé 〔動〕(囲碁や試合で劣勢の方が相手に)引き分けを強要する. = '逼和'

〔迫划〕 pòhuà 〔動〕㊂ 準備·計画する. = '筹划'

〔迫婚〕 pòhūn 〔動〕結婚を迫る.

〔迫急〕 pòjí 〔動〕急迫する.〈青黄不接之～〉品不足の急迫.
〔迫降〕 pòjiàng 〔名〕(空) 強行着陸. 強制着陸. 不時着. ＝'强迫着陆' 〔動〕飛行機を強制着陸させる. ☞'迫降 pòxiáng'
〔迫近〕 pòjìn 〔動〕迫る. 切迫する. 近接する. 目前に迫る.〈～年关〉年の瀬が目の前に迫る.〈期限～〉期限が差し迫る.〈约定的日期～了〉約束の日が差し迫ってきた.〈考试～了〉試験が間近に迫った.〈～胜利〉勝利に迫る.〈离岸日期～〉出港日が切迫する.〈程万里已知元兵～〉程万里は元の兵隊が目前に迫りつつあるのをすでに知っていた;（《醒世·19》).
〔迫遽〕 pòjù 〔形〕(書) 切迫している. 余裕がなく慌てる.〈心中～〉心中慌てふためく;（《後漢書·仲長統傳》).
〔迫临〕 pòlín 〔動〕(書) 接近する. 肉薄する. のしかかる. 迫る.〈灾难～的感觉越来越强了〉災いがのしかかってくる感じがますます強くなった.〈敌军～城下〉敵が城下に迫る.
〔迫令〕 pòlìng (書)＝'迫使';〚不完〛.〈～燕山矿下马停建〉いやおうなしに燕山鉱山建設を中止させる.
〔迫明〕 pòmíng 〔動〕(書) 明け方に近づく.〈～, 绝无其迹〉明け方になっても行方がわからない;（《白猿》).
〔迫钮〕 pòniǔ ＝'迫纽'〔名〕(方) スナップ;〚広〛.
〔迫切〕 pòqiè 〔形〕差し迫っている. 切実である. せっぱつまっている.〈～的需要〉差し迫った必要.〈～的要求〉切実な要求.〈～的愿望〉切実な願望. 切なる願望.〈～地需要〉差し迫って必要とする.〈～心情〉せっぱつまった気持ち.〈对我们来说是～的问题〉我々にとって待ったなしの問題だ.〈工人们～要求提高文化和技术水平〉労働者たちは教養と技術の水準を高めることを切実に求める.〈农民对机械化的要求越来越～了〉農民の機械化への要望はますます緊急なものになってきた.〈我想走的心事是怎么～哟！〉ここを離れたいという私の思いはいかに切迫していたことか.〈她～地等待着他的回答〉彼女はもどかしそうに返事を待っていた.〈第四次的'围剿'又成为很～的事了, …〉4度目の「討伐」はまた焦眉の事となり、….〔～性〕緊急性. 例〈改造世界观的～〉世界観を改造する緊急性.
〔迫人〕 pòrén 〔動〕(方) 押し合いへし合いする. 込み合う;〚広〛.
〔迫杀〕 pòshā 〔名〕(体) 封殺;野球.
〔迫使〕 pòshǐ 〔動〕(…せざるを)えないようにする.（迫って)…させる.（…するように)追い込む. いやおうなく…させる;〚不完〛.〈～他放下工作〉彼に仕事を投げ出さざるをえないように追い込む.〈环境～人们活不下去〉環境が人々を生きていけないようにする.〈形势～我们不得不打〉情勢が我々を戦わざるをえないように追い込む.〈通过拷问, ～承认〉拷問で責めおとす.
〔迫视〕 pòshì 〔動〕(書) 接近して見る. じっと見つめる.〈他带着一种严肃的神情, ～着这个陌生人〉彼は厳粛な顔をしてこの見知らぬ人をじっと見つめていた.
〔迫死〕 pòsǐ 〔動〕迫害する. 死に追いやる. 死なざるをえないようにする.
〔迫退〕 pòtuì 〔動〕(書) 退かざるをえないようにする.
〔迫降〕 pòxiáng 〔動〕(書) 敵に降服を迫る. ☞'迫降 pòjiàng'
〔迫挟〕 pòxié 〔動〕(書) 脅迫する. 強いる.
〔迫胁〕 pòxié (書)〔動〕脅迫する.〔形〕狭苦しい.
〔迫于〕 pòyú 〔動〕(書)（…に)迫られる. …のため仕方なく;〚不完〛.〈～形势, 表面上改变过去一直坚持的反对态度〉情勢に迫られて、過去に取り続けてきた反対の態度を表面上改める.
〔迫于走兔〕 pò yú zǒu tù 〔成〕緊迫の度合いが逃げるウサギ以上である;慌てて逃げること.〈不暇婴城, ～〉城壁によって防御する余裕もなく脱兎のごとく逃げ出した;（《靈應》).
〔迫拶〕 pòzā 〔動〕(書) 迫る. 逼迫する.〈强敌～〉強敵が迫る.
〔迫在眉睫〕 pò zài méi jié 〔成〕接近して来て眉やまつげのところまで来ている. 目の前に迫っている. 焦眉の急になっている. ある事が切迫してきている;（《列子·仲尼》).〈敌人的进攻已是～了〉敵の進攻は焦眉の急になっている.

〔昢〕

pò 〔昢昢〕(pòpò)〔形〕(書) 日や月が出たばかりで、まだ明るくないさま.

〔破〕

pò ①〔動〕破れる. くだける. 割れる. 傷つく. 壊れる. 1)述語になる.〈玻璃～了〉ガラスが割れた.〈鞋～了〉靴が破れた.〈衣服～了〉服が破けた.〈手～了〉手にけがをした.〈房子～得没法住人了〉家がぼろぼろになって、人が住めないほどである. 2)結果あるいは主体を表す客語をともなう.〈袜子～了一个洞〉靴下に穴があいた.〈窗户上～了一块玻璃〉窓のガラスが1枚割れた. 3)動詞について、動作の結果を表す要素となる. 実際に破れてしまうこともあるし、誇張した表現になっていることもある.〈衣服穿～了〉服が着古して破けた.〈划～了手指〉指をひっかいた.〈膝盖擦～了〉ひざをすりむいた.〈嘴说～了, 他也不听〉口がすっぱくなるほど言ったが、彼は聞きいれない.〈喊～了嗓子也没人答应〉のどがさけるほど叫んだが、だれも応答しない.〈看～治乱两途, 不出阴阳一理〉治乱二つの道は、すべて陰陽の理の範疇を一歩も出ぬことを見抜いております;（《宣和》). 4)連体修飾語になる.〈～衣服〉着古したぼろ服.〈～手表〉壊れた腕時計. ②〔動〕破る. くだく. 割る.〈～个西瓜吃〉スイカを割って食べる.〈把茶碗～了一块〉湯飲みを1か所欠いた.〈～釜沉舟〉☞〚語彙〛.〈～门而入〉☞〚語彙〛.〈牢不可～〉堅固で破ることができない.〈势如～竹〉破竹の勢い.〈乘风～浪〉風に乗り波をつき破って進む;困難を恐れず、目的に向かって邁進する.〈上命～橙往赐诸王〉帝はダイダイの皮をむいて王たちに配るように命じた;（《梅妃》). ③〔動〕(金を)くずす.〈把这张五块钱的票子～开好找钱〉この5'元'の札をつり銭が出しやすいようにくずしてください.〈十块钱的票子～成两张五块的〉10'元'の札を5'元'札2枚にくずす. ④〔動〕(規則、習慣、思想、制度などを)破る.〈～私立公〉☞〚語彙〛.〈今天我也～～戒, 喝点喜酒〉今日は私も禁を破って、婚礼の祝い酒を少しいただくとしましょう.〈百米赛跑～了记录〉100メートル競走で記録が破られた. ⑤〔動〕敗る.（相手を)負かす.〈大～敌军〉敵軍を大敗させる. ⑥〔動〕(金や時間を)費やす.〈～了一年的工夫写了一篇论文〉1年の歳月を費やして論文を1編書きあげた.〈我自己去买, 不能让你～钞〉自分で買いに行きます、あなたにお金を出していただくわけにはいきません.〈我～几两银子谢他〉彼女にいくらかの礼金をやる;（《金瓶梅·2》). ⑦〔動〕(命や面目を)かえりみない. 注 多く'～着'として連動文を作る. 客語は'性命''脸皮'などに限られる.〈～着性命去救人〉命をなげ出して人を救う.〈我不愿意～着脸皮去求人〉メンツを捨ててまで人の助けを請いたくはない.〈我～着老脸, 和张四那老狗做臭毛鼠, 替你两个硬张主〉私はメンツなど捨てて、あの張四のげじげじ野郎とやりあって、お二人のためにがんばってあげますよ;（《金瓶梅·7》). ⑧〔動〕暴く.（隠れているもの、隠しているものが)あらわになる. 1)述語になる.〈～案〉☞〚語彙〛.〈～谜儿〉☞〚語彙〛.〈～密码〉暗号を解読する.〈盗窃案当天就～了〉窃盗事件はその日のうちに解決した.〈一似你先时～我的肉是狗肉, 几乎教我不撰一文〉おまえはさっきわしの肉がイヌの肉だと暴いて、わしに一文ももうけさせないところだった;（《古今·15》). 2)動詞について、結果を表す要素となる.〈看～了其中的奥秘〉その秘訣を見抜いた.〈彼此心里明白, 不必说～〉お互い心のなかではわかっているから、あけすけに言うことはない.〈告你说, 我什么都想～了〉きみに言っておくが、ぼくは何でもよく考えてある. ⑨くだらない. つまらない. 悪い. よくない. 劣等の.〈谁爱看这个～戏！〉こんなくだらない芝居なんかだれが見たいものか.〈这种～玩艺儿没人要〉こんなつまらないものはだれも欲しがらない. 注 呉方言では形容詞として独立して用いる.〈伊脾气邪气～〉彼は性格がとても悪い.〈屋里呒没好东西, 才是～物事〉家にはいい物はない、すべてくだらない物ばかりだ. ⑩〔動〕(方) はっきり言う;〚安徽〛.〈你好好的～给她听！〉彼女にわかりやすくよく言ってきかせなさい. ⑪〔動〕(不運·不幸を)取り除く.〈大星到家门口, 就跌一大跤, 我才想戴个红花～～, 取个吉利〉大星が家の門に着いたらつまずいて転んだので、そこで私は赤い花をつけて厄払いし、吉兆を得ようとした. ⑫〔名〕姓.
〔破案〕 pò, àn 〔動〕刑事事件を解決する.〈限期～〉期限をきって事件を解決する.
〔破败〕 pòbài 〔動〕①壊れる. 朽ち果てる. 荒れ果てる.〔～不堪〕〔成〕見る影もなく破壊されている. 例〈山上的小庙已经～〉山上の小さな廟は荒れ果ててすでに見る影もない. ②(白) 破綻する. 評判を悪くする.〈叫他到处去～咱？〉あの人にいたるところで私たちの顔に泥をぬらせようというのか;（《姻縁·4》). ③浪費する. むだにする.〈百般的～家财〉あれこれと財産を浪費する;（《元曲·冤家債主·4》).〔名〕(白) 破綻.（話の)ぼろ.〈说着长, 道着短, 全没些～〉あれこれと説き伏せて少しも話にぼろがでない;（《醒世·3》).
〔破包篓〕 pòbāolǒu 〔形〕(白) 卑しい. 下賤である.〈这～奴才！〉この卑しい奴隷め;（《金瓶梅·85》).
〔破弊〕 pòbì ＝'破敝'〔形〕破れている. ぼろぼろである.〈～的房子〉がたがたな家.〈忽见路傍一人叩头乞食, 衣裳～, 面目尘垢〉ふと見ると道端にだれやら一人物ごいをしており、服はぼろぼろ、顔はあかだらけだった;（《古今·13》).
〔破壁飞去〕 pò bì fēi qù 〔成〕凡庸卑賤なものが急に出世すること;梁代、張僧繇が金陵の安楽寺の壁に4匹の竜をかいたが目を入れなかった. 目を入れると飛び立つと言ったのに、これを信じない人が2匹に目をかき入れたところ飛び去ったという故事から;（《宣和畫譜·1》).
〔破壁子〕 pò bìzi 〔連〕(白) 壊れた壁.〈～里望见一个道人〉壊れた壁から一人の道士が見える;（《水滸·6》).
〔破表〕 pòbiǎo 〔名〕壊れた時計. ぼろ時計. (転) 正確さがない. あてにならないものやことのたとえ.〈明天我还有点儿事, 来不来是～, 没准儿〉明日私はまだ仕事があるので、来るか来ないかは、壊れた時計で、はっきりしない.
〔破冰船〕 pòbīngchuán 〔名〕砕氷船. 砕氷艦.
〔破步〕 pò, bù 〔動〕(白) 歩みを荒々しくする. 大またで歩く. ＝'跨步'〈撩衣～, …〉着物をたくしあげて大またで、…;（《水滸·16》).
〔破布木〕 pòbùmù 〔名〕(植) カキバチシャノキ;ムラサキ科.
〔破布片〕 pòbùpiàn ＝'破补拆'〔名〕ぼろきれ.
〔破不剌〕 pòbula 〔形〕(白)（破れて)ぼろになっている. ぼろぼろである.〈你穿着这～的旧衣〉あなたはこのぼろぼろな古い着物を着ている;（《元曲·竹葉舟·楔子》).
〔破不拉唧〕 pòbulājī 〔形〕(方) 古くてぼろぼろである;〚東北〛.〈他穿着

件～的衣服〉彼は古いぼろぼろな着物を着ている.

〔破财〕pò, cái〔動〕① 思いがけぬ損をする. 出費になる;病気・どろぼうなどにあって、運が悪いというニュアンスがある. また、旧時の迷信では運命で定まっていたという意を含む. 〈破点财又算得了什么?〉散財したってどうってことはない. 〈前ㄦ又破了好些财, …〉先ごろはまたたくさんの財産を失うようなことになり、…;(«紅樓夢·114»). 〔～是挡灾〕〔～就是免灾〕〔諺〕思いがけない金銭上の損は災難を防ぐことになる. 損が身代わり. ＝'财去身安乐', '破财消灾';(«廿載繁華夢·22»). 〔～消灾〕＝'破财是挡灾' 例〈丢了钞票哪能找回来, 只好以～自慰〉金をなくしたが、とても戻ってくるものではないので、金をなくすは厄逃れとみずから慰めるしかない. ② 人に金銭的な迷惑をかける. 散財する. 〈叫他～〉彼に散財させる.

〔破残〕pòcán〔形〕ぼろぼろになっている. 破壊されている. 〈村落～不堪〉村落がひどく破壊されている.

〔破碴ㄦ〕pòchár〔名〕割れ目. 壊れきず. 〔動〕関係が壊れる. 〈他们夫妻俩～, 还没和好〉彼ら夫妻の関係にはひびが入り、まだ和解していない.

〔破柴〕pò chái〔連〕薪を割る. ＝'劈柴'

〔破产〕pò, chǎn〔動〕① 〔法〕破産する. 〈我们的丝业就要～了〉我々の製糸業はまもなく破産する. 〔～管理人〕破産管財人. ② 全財産を失う. 破産する. 〈因船只失事～的船家〉船の事故で破産した船頭. 〈即使大半田地淹没, 我们也不会～〉たとえ大半の田畑が水没したって、私たちは破産するはずはないんです. 〈产业工人的前身多半是～的农民〉産業労働者の前身は大半が破産した農民である. 〔～还债〕全財産を投げ出して借金を返す. ③ 破綻する;失敗することのたとえ. 〈这种神话现在也～了〉このような神話はいまや破綻した. 〈威信已经～了〉威信がすでに地に落ちた. 〈谎言～了〉うそがばれた. 〔名〕(pòchǎn) 破産. 破綻. 〔～地主〕没落地主. 〔～人〕破産者.

〔破铲ㄦ〕pòchànr〔名〕〔方〕陶磁器のかけら;〔北京〕.

〔破钞〕pò, chāo〔動〕① (招待・贈り物・援助・献金などで)金を遣う. ② ＝'破财②' 〈叫您～了!〉御散財をおかけしました. 〈小子不愿各殿下～〉私めは皆様に散財させたくありません;(«二拍·2»).

〔破城〕pòchéng〔動〕〔旧〕落城させる. 城を攻め落とす. 〈～之日, 父亲被擒, 不屈而死〉落城した日に父は捕らえられましたが、敵陣にくだろうとはせず死にました;(«醒世·19»).

〔破承〕pòchéng〔名〕八股文の形式;最初の二句はその文章全体の主旨を述べるもので'破题'といい、そのあとその二句に三句か四句の説明を加えた文が続き、それを'承题'という、この二つをあわせて'破承'という.

〔破除〕pòchú〔動〕(もともと人に尊ばれたり信じられたりしていた否定的な事物を)除く. 打破する. 捨て去る. 〈彻底～迷信〉迷信を根絶する. 〈～情面〉情実を打破する. 〈敢于～旧习惯〉勇敢に旧習慣を破る. 〈～法权思想〉特権思想を捨て去る. 〈～形而上学的思想影响〉形而上学の思想の影響を払拭する.

〔破出〕pòchu〔動〕投げ出す. 捨てる. 〈～一条命〉命を投げ出す. 〔～死命〕命をなげ出す. 例〈有的～, 夜里去烧满载军火的火车〉ある者は命がけで、夜なかに兵器を満載した列車を焼き討ちした.

〔破出来〕pòchulai〔動〕〔方〕(生死や利害を)ほうり出す. 委細かまわずにする. ＝'豁出去'

〔破船〕pòchuán〔名〕① ぼろ船. 壊れた船. 〔～多揽载〕〔諺〕ぼろ船が荷物を多くとりこんで積む. 〔喩〕能力が不十分なのに多くの仕事にとりくむ. 〔～还有三千钉〕〔諺〕壊れたぼろ船にもまだ3千のくぎがある. 腐っても鯛. 〔～偏遇打头风〕〔諺〕壊れた船が逆風に遭う. 泣き面に蜂. ② 難船. 難破船.

〔破大家ㄦ〕pòdàjiār〔名〕〔方〕ぼろ家. 古ぼけてがたがたの住宅;〔北京〕.

〔破大碗〕pòdàwǎn〔方〕＝'破货';〔北京〕.

〔破带〕pòdài〔名〕ぼろのタイヤ; '带'は'车带'.

〔破胆〕pò, dǎn〔動〕肝をつぶす. びっくりする. 度肝を抜かれる. 〈～寒心〉驚いてぞっとする.

〔破荡〕pòdàng〔書〕＝'破败' 〈家业～〉破産する.

〔破镝〕pòdí〔書〕＝'破的'

〔破的〕pòdì〔動〕① 的にあてる. 〈一箭～〉ひと矢で的に命中した. ② 話が要領よく理にかなっている. 話がつぼにはまる. 〔一语～〕〔成〕ひと言で要点を突く. そのものずばり.

〔破订〕pòdìng〔動〕月あるいは年の中途から新聞や雑誌の予約注文をする.

〔破丢不落〕pòdiūbula ＝'破丢不答'〔形〕〔旧〕ぼろぼろに破れているさま. がたがたに壊れているさま. 〈六张～的竹椅〉がたがたになっている6脚のタケのいす;(«儒林·23»).

〔破东烂西〕pò dōng làn xī〔熟〕ぼろ. ぼろぼろになった不用品. 廃品. 〈屋里虽是～, 但是可以看出有吃有穿〉部屋の中はぼろしかないが、食べ物や着る物はあるようだ.

〔破洞〕pò dòng〔連〕破れた穴. 〈衣服上的～〉服の破れた穴. 〈眼睛看着席子的～, 和气的问道〉目は敷物の破れた穴を見ながら、穏やかに尋ねた;(«魯·故·非»).

〔破读〕pòdú〔名〕〔語〕破読;同一字形の文字に意味働きで二つ以上の読音がある場合、習慣的に最も広く行われている読音以外のものをいう. 〔～字〕破読のある漢字.

〔破二作三〕pò èr zuò sān〔成〕物事は必ず分かれることがあり、分かれたものはまた一つに合わさることをいう;(«五燈會元»).

〔破垡〕pòfá〔動〕荒地を掘りおこす.

〔破房(ㄦ・子)〕pòfáng(r·zi)〔名〕ぼろ家. あばら家.

〔破费〕pò, fèi〔動〕① 散財する. 金を遣う. 物入りなことをする. 〈～不起〉(金がなくて)金を出せない. 〈我不好意思～你们!〉あなたたちにお金を遣わせるのは気がひけるわ. 〈不要多～, 吃顿便饭就行了!〉御散財なさいますな、簡単な食事で結構ですから. 〈事情要是办成了, 你可真得～点ㄦ请请客!〉事がもし成功したら、あんたは少し金を遣って一席設けなければならない. 〈～爷上四两银子罢〉だんなには銀4'两'払ってもらうとしましょう;(«三俠·64»). 〈师父有～〉先生は散財した;(«金瓶梅·65»). 〈深劳～味如珍〉きわめて多量の出費をしていただき、まことにすばらしい味でした;(«變文·捉季布»). ② 落ちぶれる. 窮乏する. 〈我只道家业还在, 不料～至此!〉私は財産がまだあるとばかり思っていたのに、はからずもこのように落ちぶれるとは.

〔破分〕pòfèn〔旧〕＝'破格〔形〕' 〈～请给养了崔宁, 今只在行在居住〉破格のお手当で崔寧をお召しかかえになり、都に住むようにさせた;(«京本·10»).

〔破风板〕pòfēngbǎn〔名〕破風板.

〔破风筝〕pòfēngzheng〔名〕ぼろ凧. 〔喩〕'抖起来'〔ぶるぶる震える〕で「羽ぶりがよくなる」.

〔破釜沉舟〕pò fǔ chén zhōu〔成〕鍋・釜を打ち壊し、船を沈めてしまう. 〔喩〕最後の決戦に出ること. 背水の陣をしくこと. 破れかぶれの挙に出る;項羽が秦との戦いに臨んで、川を渡り終えると鍋をすべて打ち壊し、船をみな沈め、再び戻らぬ決心を示した. ↔'急流勇退';(«史記·項羽本紀»). 〈他不肯这样～的干〉彼はとことんやるつもりはなかった. 〈这两位同学的～, 公而忘私的勇气, 是我私心佩服的〉決死の覚悟で公のために尽くすこの二人の同級生の勇気に、私はひそかに敬服した.

〔破腹〕pòfù〔動〕① 腹をこわす. 下痢をする. 〈却见宋江～, 泻倒在床〉すると宋江は腹をこわし、ベッドに倒れた;(«水滸·39»). ② 腹を切る. 〔～产〕帝王切開.

〔破格〕pògé〔形〕破格である. 特別である. 〈～提升〉破格の抜てき. 〈～录用〉破格の任用. 〈他的晋级是～的〉彼の昇進は異例だ. 〈王员外平昔待我父子何等～〉王員外は常日ごろ、私たち親子には破格の待遇をした;(«醒世·20»). 〔動〕(pò, gé) 従来のきまりを破る. 特例として扱う. 〈况且布衣上书, 谁肯～荐引?〉ましてや平民の上書など、だれが破格にとりあげようとするでしょうか;(«古今·39»). 〔名〕異例. 〈～提拔〉異例の昇進. 〔～晋升〕破格の昇進. 〔～选拔〕異例の抜てき. 破格の登用. 例〈要～人才〉人材の破格の抜てきをすべきである. 〔～用人〕破格の登用. 例〈朝廷正当～, 还好拘这个吗?〉朝廷も破格の登用を行っている時なのに、どうしてこんなことにこだわっていいだろうか;(«官場·56»).

〔破个笑脸ㄦ〕pò ge xiàoliǎnr〔連〕〔旧〕顔をほころばせる. 笑い顔を見せる. 〈～双手捧来便罢, 倘若不肯, …〉快くそっくり耳をそろえて差し出すならよし、もしいやなら、…;(«兒女·15»).

〔破工夫〕pò gōngfu〔連〕時間を費やす. たくさんの時間をかける. 手間ひまをかける. 〈我今天破半天的工夫, 有不讲理的, 我就帮助售货员教育教育她!〉今日わたしは半日かけて、無理を通そうとする人には、店員さんと一緒によく教えさとしてあげよう. 〈经旬间不来家, ～在柳陌花街串〉10日間たっても家に来ないで、花柳の街を遊び歩くのに時を費やした;(«元曲·魯齋郎·1»). 〈是必～今夜早些来!〉かならず時間を割いて今夜早く来なさい;(«王西廂·4·1»).

〔破觚为圆〕pò gū wéi yuán〔成〕(既成のことに)固執しないこと. 融通を利かせること.

〔破鼓救得月〕pògǔ jiùde yuè〔諺〕破れた鼓でも月を救える;月食のときには鼓を打って月を救い出すという俗信があるが、破れた鼓でも打てばいくらか気休めにはなることのたとえ.

〔破鼓乱人捶〕pògǔ luàn rén chuí〔諺〕破れ太鼓はやたらに人が打つ. 〔喩〕勢力がなくなると人が寄ってたかってばかにする. ＝'墙倒众人推', '势败奴欺主, 时衰鬼弄人' 〈常言道, ～, 不是吗? 现在他下台了, 而奚落, 指摘的人越来越多〉俗に「破れ太鼓はやたらに人が打つ」というが、そのとおりでしょう. 現在彼は退陣したので、嘲笑したり批判したりする人がますます多い.

〔破故纸〕pògùzhǐ〔名〕〔植〕ハコシ;薬草の一種. ゴマに似て淡紫色の花、実は扁平. ＝'破胡纸', '补骨脂'

〔破瓜〕pòguā〔動〕処女を失う. 〈那杜十娘自十三岁～, 今一十九岁, 七年之内, 不知历过了多少公子王孙〉杜十娘は13歳で水揚げされてから、19歳の現在までの7年の間にどれだけの若様方の手を経たことか;(«今古·5»). 〔名〕〔書〕女子の16歳あるいは男子の64歳を指す; '瓜'を分解すると'八'二つになり、8＋8＝16、あるいは8×8＝64となる.

〔破关斩将〕pò guān zhǎn jiàng〔成〕関所を破り将を切る. 〔喩〕たび重なる困難を克服するたとえ. また多くの相手を打ち負かすたとえ.

〔破罐破摔〕pò guàn pò shuāi〔成〕欠点や誤りを正さずほうっておき、ますます増長させるたとえ.

〔破罐子〕pòguànzi = '破礶子'〔名〕① 壊れたつぼ.〔～破摔〕〔諺〕〔方〕壊れたつぼを壊す.壊しても壊さなくてももう壊れていてよくはならない.〔転〕乗るかそるか.やけのやんぱち.自暴自棄.捨て鉢になったさま;〔東北〕.〔例〕〈～的态度〉捨て鉢な態度.〔例〉〈有错误,改了就好,千万不能～!〉誤りがあれば,改めればいいのだから,くれぐれもやぶれかぶれにならないように.② 貞操を失った女.処女でない女.身持ちの悪い女.腰の軽い女.売女だ.〈她是个～〉彼女は身持ちの悪い女だ.〈他拐了我女孩儿,左右弄做～倒也罢了!〉そいつが私の娘をかどわかしたからには,どのみち生娘ではなくなるが,それはまあしかたがない;(《元曲·李逵負荊·3》).③ 病身.

〔破锅熬坏铁梁筲〕pòguō áohuài tiěliáng shāo〔諺〕ぼろ鍋でも鉄の提げ手のついた水おけより長く使える.〔転〕年はとったがそこらの連中と違ってまだ役にたつ;'筲'は水おけ,'铁梁'は鉄の提げ手でそこだけは丈夫だがおけ本体は木だからそう長持ちはしない.

〔破耗〕pòhào〔動〕消費する.消耗する.浪費する.〈～钱粮〉年貢をむだ遣いする.

〔破胡纸〕pòhúzhǐ〔名〕〔植〕ハコシ.='破故纸'

〔破话〕pòhuà〔名〕〔白〕不吉な話.縁起の悪い話.

〔破坏〕pòhuài〔動〕① 建築物などを破壊する.破損する.〈包装～〉包装破れ.〈把这里的桥梁建筑全～了〉ここの橋をすべて壊した.②(抽象的なものを)損なう.だいなしにする.〈～利益〉利益を損なう.〈～信心〉自信を損なう.〈～他的威信〉彼の威信をだいなしにする.〈～名誉〉名誉を傷つける.〈～团结〉団結を破る.〈他正在～你们的爱情呢!〉彼はあなた方の愛情を打ちこわそうとしているところなのです.③(社会制度·風俗習慣などを)打破する,崩壊させる.〈～制度〉制度を破壊する.〈～市场〉市場を荒す.〈～秩序〉秩序を破る.④(規約·条約などに)違反する.破る.〈～协定〉協定に違反する.〈～停战〉停戦(の取り決め)を破る.〈～中立〉中立を破る.〈～党的组织纪律〉党の組織紀律を踏みにじる.〈～决议的罪魁祸首〉決議を踏みにじった張本人.⑤(組織·構造を)破壊する.〈～党的组织〉党の組織を破壊する.〈维生素C因受热而～〉ビタミンCは熱によって破壊される.〔名〕破壊;〔〜〕.〔～电压〕〔電〕破壊電圧.〔～花招〕破壊的な手口.〔～活动〕破壊活動.〔～力〕破壊力.='威力','当量'〔～力学〕〔建〕関連する資材にひびができる前後の種々の力学上の問題を研究する学問.〔～能量〕〔機〕破壊エネルギー.〔～强度〕〔機〕破壊強さ.〔～射击〕〔軍〕破壊射撃.(目標の)壊滅を目的とした射撃.〔～试验〕〔機〕破壊試験.〔～限界〕〔林〕破壊限界.〔～性〕破壊性.破壊的.〔～检查〕〔化〕破壊検査.〔～试验〕耐久試験.〔～压力〕〔機〕破壊圧力.〔～应变〕〔機〕破壊歪ひずみ.〔～载荷〕〔機〕破壊荷重.〔～张力〕破壊張力.〔～者〕破壊者.〔例〕〈法西斯主义是人类文化的～〉ファシズムは人類の文化の破壊者である.

〔破毁〕pòhuǐ〔動〕〔書〕破損する.壊れて形をとどめない.〈～的房屋〉破壊のひどい家屋.

〔破火山口〕pòhuǒshānkǒu〔名〕〔地〕カルデラ.

〔破货〕pòhuò〔名〕① きずもの.②〔方〕売女だ.淫乱な女.生活態度の悪い女.ふしだらな女.='破鞋';〔罵〕.〈刘四晓得不晓得他女儿是个～呢?〉劉四は自分の娘がみだらな女だと知っているのだろうか.

〔破获〕pòhuò〔動〕事件の調べがついて犯人が逮捕される.犯人が捕らえられ事件が落着する.〈～了大批的反动特务组织〉大量の反動特務組織を摘発·逮捕した.〈在未举事时被赵尔巽～了,丢在了牢里的〉事を実行する前に趙爾巽に捕らえられ,獄につながれた.

〔破击〕pòjī〔動〕〔軍〕襲撃して破壊する.〈～敌人的交通网〉敵の交通網を襲撃破壊する.〔～战〕〔軍〕敵の交通線·通信施設·防備設備·拠点などを破壊する戦闘行為.破壊戦.

〔破家〕pò, jiā〔動〕① 家産を傾ける.〔～荡产〕〔成〕家産をすっかりなくしてしまう.身上をつぶす.='倾家荡产'〔例〕〈一个个情迷意荡,～而不惜〉一人一人がみな身も心も迷ってしまい,破産しても惜しくないというのです;(《警世·32》).② 家系を断絶させる.一家離散する.家がつぶれる.〔～子弟〕放蕩むすこ.一文なし.〔名〕(pòjiā)ぼろ家.つまらない家.〈这～不是我一个人的〉このぼろ家は私一人のものではない.〔～值万贯〕〔諺〕ぼろな家でも愛着がある.ぼろ家でも万'贯'に値する;'破家值千贯'ともいう.〔転〕家は極楽.わが家にまさるものなし.〔例〕〈我还是回家!～,我不能半夜里坐野茶馆玩!〉私はやっぱり家に帰りますよ,どこよりも自分の家がいちばんいいからね,夜中に場末の'茶馆'で,油を売ってなんかいられないよ.

〔破家破伙〕pò jiā pò huǒ〔成〕ぼろの家財道具.〔注〕'家'はまた'傢'とも.〈这屋内～,不直(值)甚事〉この家の中のがらくたは,何の値打ちもない;(《古今·10》).

〔破家县令〕pò jiā xiàn lìng〔成〕横暴な振る舞いをする地方官をいう.〔～,灭门刺史〕〔諺〕同上.

〔破茧〕pòjiǎn〔動〕(カイコが)繭をでる.

〔破脚乌龟〕pòjiǎowūguī〔名〕〔方〕〔罵〕よく物を壊す子ども;〔北京〕.〈你这个～,又把那本小人书撕了〉おまえはよく物を壊すねえ,また'连环画'を引き裂いてしまったね.

〔破解〕pòjiě〔動〕細かく分けて解釈する.筋を立てて説明する.〈经他这么一～,老大娘明白了〉彼が筋を立てて説明したので,おばあさんはやっとわかった.

〔破戒〕pò, jiè〔動〕① 戒律を破る.〈不得已～下山逃命〉やむを得ず戒を破って山を降りて逃げて来たのです;(《初拍·36》).② 禁酒や禁煙を破る.禁例を破る.〈兄弟是向不～,请免了吧〉私めはずっと戒めを破らないでいるので,どうかご免こうむりたい;(《官場·7》).〔名〕(pòjiè)破戒.

〔破镜〕pòjìng〔動〕〔喩〕(夫婦が)離婚する.関係が破れる.〔～不再照〕〔成〕夫婦がひとたび別れてしまったら元には戻らない.〔～重圆〕〔成〕夫婦が離散·離別後再会あるいはもとのさやに収まること.='坠欢重拾';(孟棨《本事詩》).〔例〕〈～,离而复合,固是好事〉離ればなれになった夫婦が再び巡り合ったり,離れていた者が再び会うことはもとよりよい事である;(《初拍·27》).

〔破旧〕pòjiù〔形〕古ぼけている.ぼろである.〈～的房子〉古くがたがたになった家.〈远远地看着并不显得戏装的～,…〉遠くから見ると舞台衣装の古ぼけているのがわからなかった,….〈城墙也很～〉城壁もたいへんいたみ古びている;(《魯·故·非》).〔～不堪〕古色蒼然たる.〔動〕(pò, jiù)古いものを捨て去る.〔～立新〕〔成〕旧思想·旧文化·旧習慣風俗を捨てて新しいものを立てる.

〔破句〕pòjù〔動〕文や句の切れ目でない所で句読を切る.〔名〕① 文章の一部(分).〈言必据书史,断章～,以代常谈〉話す時はいつも書物に典故のある語を断章取義的に取り出して,庶民の言葉の代わりに使った;(《南唐書·彭利用傳》).② 地方劇の'上党梆子'の歌い方の一つ;文の途中まで歌うと合の手を入れ,それから後半を歌う.↔'圪囵句' ③〔白〕文章なり句なりの意が通じないこと.〈未曾念满三行,已经念了好些～〉まだ3行も読み終わらないうちにずいぶん意味の通じない所がでてきます;(《官場·31》).

〔破军杀将〕pò jūn shā jiàng〔成〕軍隊を壊滅状態にさせる.

〔破空〕pòkōng〔動〕〔書〕空から降る.〔～而来〕〔成〕突如空から落ちてくる.

〔破口(儿)〕pòkǒu(r)〔名〕① 破れた·壊れた所.〈口袋上的～得缝上,若不,越破越大〉この袋の破れた所を縫いなさい,そうでないと(破れた所が)だんだん大きくなる.②〔機〕クレバージ.〔動〕① 罵倒ばとうする.激しくののしる;〔画·修〕.〈他以前几乎没～骂过人〉彼は今まではほとんど人をほしいままにののしったことはない.〈休要～!〉がみがみ言うな;(《金瓶梅·75》).〔～大骂〕〔成〕口ぎたなくののしる.下品な言葉で大声でののしる.悪態をつき,大声でののしる.='出言不逊'〔例〕〈对他～,他照样还嘴骂看守〉彼を口ぎたなくののしったが,彼もやはり同じように看守をののしった.〔例〕〈结果两面从电话里说不清楚,只得～〉結果は双方とも電話では話をはっきりつけられず,ただ悪態をつきののしるよりほかなかった.〔例〕〈沙龙～,所有十一家猎户俱是他一人承当〉沙竜はあしざまにどなりつけました,11家族の猟師すべて私がとりしきっているのだと;(《三俠·93》).②〔白〕口論する.〈又如今人为着几贯钱钞上,兄弟分颜,朋友～〉それに今はわずかな金のため,兄弟は顔をそむけ友人は口げんかをする;(《古今·13》).

〔破裤缠腿〕pò kù chán tuǐ〔成〕〔方〕まつわりついてはなれない.しつこくからむ;〔東北〕.〈若是跟他说话,他～不放开〉もし彼と話しをしたら,彼はしつこくからんで放してくれない.

〔破块〕pòkuài〔動〕〔農〕① 土塊を砕く.② 大雨が田畑を損壊する.

〔破栏破户〕pò lán pò hù〔方〕='破狼破虎';〔東北〕.

〔破烂〕pòlàn ='破襤'〔形〕ぼろになっている.破れてぼろぼろになっている.〔例〕〈他看见自己衣服～到这个样子,他的心马上冷了〉彼は自分の衣服がこんなふうにぼろぼろになったことを知ると,彼の心はすぐに沈んでしまった.〔～不堪〕とてもぼろぼろ;古い形容.〔例〕〈屋中的～好像一闪似的都挤入他的眼中〉部屋の中のぼろぼろなようすが,ぱっと彼の目の中へとびこんで来た.〔～流丢〕〔方〕腐り朽ち今にも崩れそうな状態をいう.〔例〕〈即变作一件件～一口钟〉するとぼろぼろの釣り鐘に変わった;(《西遊·46》).〔名〕〔方〕くず屋.

〔破烂儿〕pòlànr〔名〕がらくたもの.ぼろ;俗語.〈捡～〉くずを拾う.〈收～〉廃品を回収する.〈平日倒腾点～,贩卖点馃子〉ふだんはくずを買い入れたり,あげ菓子を売ったりしていた.〔喩〕(抽象的な)くだらぬもの.〈拼命兜售这种一钱不值的～〉このような一文の価値もないがらくたものを売りつけようとやっきになっている.

〔破廊破户〕pò láng pò hù〔方〕='破狼破虎';〔東北〕.

〔破狼破虎〕pò láng pò hǔ〔成〕〔方〕破れ,あるいは壊れて,ぼろぼろになっているさま.='破烂';〔東北〕.〈穿得～的〉破れてぼろぼろの服を着ている.

〔破浪〕pòlàng〔動〕波をけたてる.船が波の間を突き進んでいくこと;行程の雄壮さを表す.〔乘风～〕☞'乘风破浪'

〔破了拿浆子糊〕pòle ná jiàngzihú〔諺〕〔方〕破れたらのりではる.〔転〕物事をするのにただ表面をつくろう.根本的に問題を解決しない;〔陝西〕.

〔破雷卫〕pòléiwèi〔名〕〔軍〕防雷具;機雷防御用の一種のブイ.〔～自卫具〕掃海網の一種.

〔破里求全〕pò lǐ qiú quán〔成〕失敗した情況の下で,できる限りよい結果を得ようとする.〈～用巧言〉破綻たんの中でよい成果を得よう

と甘言を用いる.

[破例] pò, lì〔動〕例を破る. けたをはずす. 慣例を破る. 常規を破る. 常例を破る. <～的措施>異例(例外的)な措置. <制度要严格遵守, 不能～>制度は厳しく守られねばならず, 例外は許されない. <～地超额完成了今年第一季度的计划>今年第1四半期の計画を超過達成した. <那一盏～地亮了一个通夜的电灯开始黯淡了>慣例を破って夜通しともっていた電灯は, 明るさをなくし始めた. <他决不～拒绝>彼は決して慣例を破って拒絶したりはしない. 〔名〕(pòlì)異例. <～处理> 異例の扱いをする.

[破脸] pò, liǎn〔動〕①怒りを顔に出す; メンツや情実にとらわれずに; 言い争いなどで. <就是同他～, 也不为过>たとえ情実にとらわれず, 言い争ってもいきすぎにはならない; («二十年·33»). ②メンツをかなぐり捨てる. <破着脸向你再请求一次>厚かましくあなたにもう一度お願いする. ③顔形を崩す.

[破两钱ㄦ] pò liǎngqiánr〔連〕いくらか遣う. 金を少し出す. <这ㄦ现成的水火夫, 咱们～雇个人就行了>ここに水くみ人夫と炊事夫がいるから, いくらか金を出して雇えばよい; («兒女·34»).

[破料机] pòliàojī〔名〕細砕ロール.

[破裂] pòliè〔動〕①(整っていたものに)裂け目が現れる. 破裂する. <墙壁陷入或者～了>壁はくぼんだりひびわれたりしていた. <成熟时, 果皮～>成熟するとき, 外皮がはじける. [～摩擦音] (音)(語) 破擦音. [～软骨]破裂軟骨. [～伤]裂傷. [～音] (音)(語) 破裂音. ②決裂する. <感情～>仲たがいする. <谈判～了>談判が決裂した. <～了总罢工的阵线>ゼネストの戦線を切断した. [～的家庭]家庭崩壊. 〔名〕(機) 破裂. 開裂. ブレーク. [～面]破裂した面. [～强度]ラプチャ強さ. [～压力]破裂圧力. [～应力]破裂応力.

[破零二乱] pò líng èr luàn〔成〕でたらめであること. ＝'乱七八糟'; («金瓶梅·16»).

[破零二落] pò líng èr luò〔成〕ぼろぼろに破れ, 東西に傾き倒れていること; («金瓶梅·96»).

[破灵灵] pòlínglíng〔形〕(白) めちゃくちゃに乱れてきたないさま.

[破笼] pòlóng〔動〕(白) 情報を漏らす. ＝(方) '放笼'

[破陋] pòlòu〔形〕古くなって壊れている. <房屋～>家が古くなり壊れている.

[破露] pòlù〔動〕露見する. 漏れる. <他知道事情已经～, 慌慌失措>彼は事がすでに露見したのを知り, びっくりしてどうしていいかわからなかった.

[破路] pò lù〔連〕①道路を破壊する. <集合人去～>人を集めて道路を破壊しに行く. ②道を切り開く. [～英雄]戦闘の最前線で突撃する勇将.

[破啰啾唧] pò luó jiū jī〔成〕銅鑼(どら)をたたき割るような声で騒ぐ. がなりたてる. <无事～, 果见论官理府>余計なことをして騒ぎたてるものだから, 案の定, お上にとがめられた; («變文·燕子»).

[破锣破鼓] pò luó pò gǔ〔成〕(方) がらくたもの; よく貧乏で粗末なものしかないときに用いる.

[破落] pòluò〔動〕落ちぶれる. <出生在一个～的地主家庭>没落した地主の家に生まれた. <又无兄弟, 因家业～, 前来投亲>兄弟もなく, 家が落ちぶれたので身寄りを頼って来た(ということです); («三俠·28»). [～地主]没落地主. [～户] 1)没落した旧家, またはその子弟. 落ちぶれた家. 例<他是～子弟>彼は落ちぶれた旧家の子弟だ. 例<到父亲才穷下来, 所以我其实是～子弟>父親の代になって貧乏しだしたので, 私は実はおちぶれた家の子なのである. 例<却是个～, 家道艰难>今は落ちぶれて, 家の暮らしむきも苦しい; («初拍·2»). 2)(白) ごろつき. ならずもの. ＝'流氓', '无赖', '地痞' 例<一个浮浪～子弟>一人の住所不定のならずもの; («水滸·2»).

[破马张飞] pò mǎ Zhāng Fēi〔成〕①性質が荒々しい. 無鉄砲である. 無法である. <这个～, 蛮不讲理>この人は無鉄砲で, 道理などてんで気にかけない. ②(方) 焦ってあたふたとしたさま; (東北). 注 '张飞'は三国時代の荒武者.

[破满] pòmǎn〔動〕慢心を捨てる.

[破门] pò mén〔連〕門をぶち壊す. <～而入>門を壊して入る. [～而出]〔成〕戸を打ち破ってとび出す. また悪人がせっぱつまってとび出すという意にも用いる. 〔動〕(pòmén) ①破門する. ②(体) ゴールインする. 得点する; サッカー. <竟然一个也没有～>あいにくシュートに一度も成功しなかった.

[破闷] pòmèn (白)〔動〕＝'解闷'〔名〕うさ晴らし. <无聊之极, 便生了个～之法>無聊(ぶりょう)をかこつうち, うまいうさ晴らしの手を考え出しました; («紅樓夢·75»).

[破谜(ㄦ)] pò mí(r) (又) pò mèi(r)〔連〕①なぞなぞを解く; 俗語. ＝'猜谜ㄦ' ②(方) なぞなぞを出す; (東北). <我给你破个谜ㄦ>なぞなぞを出してあげる.

[破米] pòmǐ〔名〕砕いたトウモロコシ; かゆにする. [～糟糠] 1)昔の古いこと. なんやかやと古いこと. 例<～的都抖搂出来了>なんやかやと古いことを持ち出した. 2)ぼろくそ, さんざんであるたとえ. 例<骂是骂了个～>ぼろくそにののしるだけだ; («兒女·32»).

[破面] pòmiàn ＝'破面皮'〔動〕(白) 仲違いする. けんかをする.

[破灭] pòmiè〔動〕(幻想や希望が)破滅する. <要做技术专家的梦, 已经完全～>技術者になりたかった夢は完全に破滅した. <为了他的～了的幻梦而哭>自分の消えてしまった幻想に泣いた.

[破命] pò, mìng〔動〕命をかける. <破出命死干>命を投げ出し死にものぐるいでやる. <～也是为粮食>命を捨てることも食糧のためなのだ.

[破没] pòmò〔動〕(軍) 攻略する. 攻め落とす.

[破墨] pòmò〔名〕(美) 破墨(はぼく); 水墨画の技法の一つで, 淡い墨で描いた上に濃い墨を塗り加えていくもの. [～山水]同上の一技法によってかかれた山水画.

[破衲芒鞋] pò nà máng xié〔連〕(白) 破れ衣とわらじ; '衲'は僧衣, '百衲衣'のこと. 多くの布でつづり合わせて作った衣; 僧の苦難に満ちた旅姿. <～无住迹>破れ衣とわらじの身で, 落ち着くところなし; («紅樓夢·25»).

[破盘] pòpán〔動〕①事が露顕する. 秘密がばれる. ②破産する. ③大きな失敗をする. ④(白) 祭祀(さいし)に用いた料理を初めて食べる. <祭祀已毕, 我可～咱!>祭りも終わったから供え物を食べようか; («元曲·老生兒·3»).

[破琵琶] pò pípa〔歇〕壊れたびわ. (転) '弹不得'〔弾けない〕から'谈不得'〔話せない〕という意味にかける; '弹'と'谈'とは同音.

[破瓶子] pò píngzi〔連〕壊れた瓶. [～烂罐子] [～乱罐子]一銭の値打ちもないもののたとえ; がらくたの食器類など. 例<这么多～有什么用?>こんなにたくさんのがらくたが何の役にたつというのだ.

[破铺叉] pòpūcha ＝'破铺衬'〔名〕(方) こまごました破れ布. ぼろきれ; (東北). [～味ㄦ]綿花, または綿織物の焦げたにおい.

[破旗] pòqí〔名〕(転) 破れた旗. ぼろ旗; 多く時代遅れのスローガンを指す. <他扛起这面～>彼はこのぼろぼろな旗を担ぎ出した.

[破悭] pò, qiān〔動〕(白) 金を遣う; 遣いたくない金を運動費などに遣う. <金令史少不得又要破些悭在他们面上>金令史はどうしても彼の顔を立てて金を遣わなければならなかった; («警世·15»).

[破铅ㄦ] pòqiānr ＝'破悭'; 鉛は銀色なので銀貨を指す.

[破亲] pòqīn〔動〕(白) 縁談をこわす. <当初～也是你来>はじめ縁談をこわしたのもおまえであった; («元曲·救風塵·3»).

[破琴绝弦] pò qín jué xián〔成〕知音(ちいん)を失うたとえ; 伯牙の弾く琴の音を鍾子期がよく理解していたが, 子期が死ぬと, 伯牙は琴を壊し弦を切って, 二度と琴を弾かなかったという故事による.

[破情面] pò qíngmiàn〔連〕情実をかなぐり捨てる. 情実を打ち破る.

[破缺] pòquē〔名〕(白) がらくた. <瓮罐、马杓、～也换那>ざる·大しゃくし, がらくたものも交換します; («元曲·漁樵記·3»).

[破ㄦ] pòr〔名〕(白) 舞曲の中の一つの段落. <舞一个娇媚的～>なまめかしい一節を舞う; («警世·30»).

[破人姻缘七世愆] pò rén yīnyuán qī shì qiān〔諺〕人の結婚をこわすのは七代まで及ぶ過ちである.

[破日] pòrì〔名〕(白) 不吉の日; 旧暦で日を'建' '除' '满' '平' '定' '执' '破' '危' '成' '收' '开' '闭'と定め, 吉凶の日を定めた, その'破'の日. <明日是～>明日は不吉の日; («金瓶梅·3»).

[破散] pòsàn〔動〕(書) ①ばらばらに散らばる. 破れ, ばらばらになる. ②＝'破费①'

[破纱帽] pòshāmào〔名〕(白) 貧乏役人; '纱帽'は旧時の官吏がかぶった帽子で, 後に官吏を指した. <只是个～, 债壳子穷官罢了>破れ帽子で借金だらけの貧乏役人にすぎない; («金瓶梅·43»).

[破砂锅] pòshāguō〔名〕(方) 話し声が大きくて荒っぽい人; (北京). <听这～又嚷上了>この荒くて大きな話し声をきくと, また大声で叫んでしまった.

[破杀杀] pòshāshā (白) ＝'破设设'

[破山中贼易] pò shānzhōng zéi yì〔諺〕('破心中贼难'と続き)山中の賊を破るは易(やす)く, 心中の賊を破るは難(かた)し; (王陽明«與楊仕德·薛尙謙書»).

[破伤] pòshāng〔動〕①破損する. 破損させる. ②傷をつける. 傷つく.

[破伤风] pòshāngfēng〔名〕(医) 破傷風. [～菌]破傷風菌. [～抗毒素] (薬) 破傷風抗毒素. テタノブリン.

[破上] pòshàng〔動〕(方) 捨て去る. (惜しまず金を)遣う. …しても惜しくない; (東北). <～钱谁不会要派头>金を惜しまなければだれだって格好よくできる.

[破捎] pòshāo〔動〕散財する.

[破设设] pòshèshè〔形〕(白) ぼろぼろなさま. <把～地偏衫揭将起>ぼろぼろになった袈裟(けさ)をまくりあげる; («董西廂·2»).

[破身] pò, shēn〔動〕身をけがす; 処女をなくす意. <巧云破了身子, 她没有淌眼泪>巧雲は処女をなくしたが, 涙は流さなかった. <我是十三岁上就破了身>私は13歳で女になりましたよ; («古今·1»).

[破声] pòshēng〔動〕大声をあげる. <～大叫>大声で叫ぶ.

[破事] pòshì〔名〕めちゃくちゃな事. くだらない事. <那些～, 想瞒谁!>あんなめちゃくちゃな事で, だれをだまそうと思っているのだろう.

[破书] pòshū〔名〕くだらぬ本. 役にもたたぬ本.

[破水] pòshuǐ〔名〕(医) 破水; 出産のとき羊水が出ること.

〔破说〕 pòshuō 〔動〕(方)詳細に分析して説明する. こと細かに話す. 委細を話す. はっきり言う. 本当のことを言う；〔北京〕. 〈这老文言我不懂, 您给～～！〉この古めかしい書き言葉はわからない、どうぞ解説してください. 〈花了五个铜元的香资求庙里的道士～神方上的启示〉銅貨5枚の香料を払い、廟びょうの道士に神の啓示を詳しく説明してもらった. 〈已经这样给他～了, 还不明白吗？〉もうこんなに彼に詳しく説明したのに、まだわからないのか. 〈你老瞧瞧这签上怎么说的, 给～一下！〉あなたこのおみくじにどう書いてあるのか、一つ説いてみてください.

〔破私立公〕 pò sī lì gōng 〔成〕私を捨て公を立てる；文革中に強調されたスローガンの一つ.

〔破死忘魂〕 pò sǐ wàng hún ＝'破死忘生'

〔破死忘生〕 pò sǐ wàng shēng 〔成〕命を投げ出すこと. 生死を顧みないこと. 命をかける. 身を粉にする. 〈～的乍着胆子上去, …〉体のことなど考えずに思い切ってまいりまして、…；(《兒女·35》).

〔破虽破, 苏州货〕 pò suī pò, Sūzhōu huò 〔諺〕壊れても蘇州の品；清朝末期までは蘇州·杭州の地は文化経済の中心地であった、そしてそこの品物はりっぱなものとされていた.

〔破碎〕 pòsuì 〔動〕①壊れて粉々になる. ぼろぼろになる. 破損する. 毀損きそんする. ＝'破损' 〈当心～〉壊れ物注意. 〈觉新和枚少爷的梦～了〉覚新と枚少爺の夢はくずれてしまった. 〈这纸年代太久, 都～了〉この紙は年代がとても古くて、すっかりぼろぼろになった. [～零落]古くてぼろぼろになる. [～险]破損危険. 破損保険. 破損損害保険. (例)〈～属于一般附加险〉破損損害保険は、特殊保険になります. [支离～] 〔成〕散り散りばらばらなさま. ②壊して粉々にする. 砕く. 〈这个破碎机每小时可以～多少吨矿石？〉このクラッシャーで毎時どのくらいの鉱石を砕けるか. ③破壊する. 〈～其家〉家庭を破壊する. 〈山河～〉国が破壊される. 〔名〕(機)破砕. クラッシング. [～车间]砕鉱. 砕石現場. [～出焦] (化)コークス破砕抜き出し. [～辊]クラッシュ·ローラ. [～机]破砕機. 解砕機. クラッシャー. ブレーカー.

〔破损〕 pòsǔn 〔動〕破損する. 壊す. 毀損する. 〈袋子～〉袋破れ. 〈一场台风过后, ～了许多船只〉台風が通り過ぎたあとたくさんの船が壊れた. 〈这套茶具大部分已～〉この茶器は大部分破損している. 〔名〕破損. 〈因为包装不完全, 有～, 所以向你公司提出赔偿要求〉包装不完全のため破損していましたので、貴社に対して損害賠償の要求を提出します. [～书]毀損本.

〔破坛子烂罐子〕 pò tánzi làn guànzi 〔熟〕がらくたを指す. 〈他常常的感到妻室儿女与～都是些障碍、累赘〉彼はよく妻や子どもたち、それにがらくた品がいささかじゃまでわずらわしく思えた.

〔破啼〕 pòtí (書)＝'破涕'

〔破题〕 pòtí 〔名〕'八股文' (☞'八股')の起首2句； '八股文'は'破题' '承题' '题比' '虚比' '中比' '后比' '大题'から成る. '破题'は全編の主旨を明白に述べる.

〔破题儿〕 pòtír 〔形〕破格である. 〔名〕①事の開始. ＝'开头' 〈…, 所以先把他这三句开场话儿, 作了个～, 好往下讲出个所以然来〉…、そこで事の理由を話しやすいよう先に彼女の言葉でもって話を切り出したのです；(《兒女·25》). [～第一遭] 〔成〕最初にある事をする；昔、科挙の試験で、詩および八股文はっこぶんの初めの2句を'破题'といった. (喩)まず第一に. 真っ先に. 口火を切る；(《王西廂·4》). (例)〈登台演戏我还是～〉舞台に上がって芝居をするのは私はこれが初めてです. ②(小説の)初回, 起首. ③(白)前置き. 前口上.

〔破体字〕 pòtǐzì 〔名〕正書体に合わない俗字. 正体に合わない文字. 異体字.

〔破涕〕 pòtì 〔動〕(書)泣くのをやめる. 〈对着觉民～一笑, 安静地回答说〉泣くのをやめて覚民にほほえみかけ静かに答えた. [～为笑] 〔成〕1)悲しみを転じ喜びとする. (例)〈转悲为喜, ～〉悲しみを喜びに変え、涙を笑いに変える. 2)泣いていて急に笑う. (例)〈给她买件衣料什么的, 她就～了〉彼女に衣服などを買ってやると、彼女は泣き顔が笑顔に変わった. (例)〈亦民俏皮的话, 说得我～〉亦民のしゃれた言葉を聞いて、私は泣き顔から急に笑った. (例)〈张妈妈听了这才～〉張媽媽もそれを聞き、ようやく泣いていたのが笑顔に変わりました；(《三俠·99》).

〔破天荒〕 pòtiānhuāng 〔名〕前例がないこと. はじめて出現したこと. 破天荒；唐代、荊州けいしゅうからは毎年挙人を送りだしても進士に合格できなかったため、当時これを'天荒' 〔いまだ開墾されていない土地〕と呼んだ. 後、劉蛻りゅうぜいが合格し、天荒を破ると称された；(孫光憲《北夢瑣言·4》). 〈～第一次〉同上. 〈～尝试〉破天荒の試み. 〈可说是～的慷慨之举〉破天荒の意気高らかな行動と言えよう. 〈孙教授来跳舞, 这可是～啊！〉孫教授がダンスをするとは、まったく前代未聞だ. 〈这种订婚在我们高家算是一件～的事〉このような婚約は私たち高家にとっては破天荒な事であります.

〔破天亮〕 pòtiānliàng 〔名〕(白)空が明るくなりだしたころ. 〈明日～就要出城去查总册子〉明日空が明るくなり出したら街の外に出てすべての本を調べてみます；(《二十年·26》).

〔破殄〕 pòtiǎn 〔動〕(書)きれいに消滅する. 〈群凶～〉凶悪の群れがことごとく消滅する.

〔破铁机〕 pòtiějī 〔名〕(機)クラッシャー.

〔破铜钱〕 pòtóngqián ＝'破铜钱草' 〔名〕(植)チドメグサ.

〔破头烂齿〕 pò tóu làn chǐ 〔成〕(方)＝'破烂'；〔東北〕.

〔破头楔〕 pòtóuxiē 〔名〕(白)ごたごたを大きくする言葉や行為； '楔'は物のすきまを埋めるものであるが、時にはそのすきまをより大きくすることもあるのでいう.

〔破土〕 pò, tǔ 〔動〕①(埋葬·建築などのため)くわ入れをする. 土地を掘り起こす. 〈选吉日良辰～〉吉日を選んで定礎をする. [～典礼]くわ入れ式. 初めてつるはしを入れる儀式. 起工式. [～动工]土木工事に着工する. ②春、耕作を始める.

〔破瓦寒窑〕 pò wǎ hán yáo 〔成〕粗末な住みか. みすぼらしい家.

〔破亡〕 pòwáng 〔動〕(書)滅亡する. 戦いに敗れ滅びる. 〈国既～, 吾不能存〉国が滅亡した以上、私は生きているわけにはいかない.

〔破网〕 pò, wǎng 〔動〕(体)ゴールする；サッカーでボールをゴールにけり入れる. シュートが成功する.

〔破纹〕 pòwén 〔名〕ひび. 〈像一对都有～, 而都能盛水的罐子, 正好摆在一处〉ひびは入っているが、まだ使える、一対の瓶のようにちょうどいい取り合わせだ.

〔破屋〕 pòwū 〔名〕ぼろ家. あばら家. [～又遭连夜雨] 〔諺〕ぼろ家なのに連夜の雨にあう. 泣きつらに蜂はち. ＝'屋漏更遭连夜雨, 船迟又被打头风'

〔破五(儿)〕 pòwǔ(r) 〔名〕(方)(旧)陰暦正月5日；革命前は一般にこの日以後商売を始めた. 婦人は人の家を訪ねるのを遠慮し、針仕事もできないし、汚水も捨ててはならないとされていた；〔東北〕、〔天津〕. 〈在年前赶得, 省得不过～就动针〉正月5日間は針仕事ができないから年内に急がなくてはならない.

〔破袭战〕 pòxízhàn 〔名〕(軍)破壊襲撃戦. ＝'破击战'

〔破戏〕 pòxì 〔名〕くだらぬ芝居. 見たくもない芝居.

〔破相〕 pò, xiàng 〔動〕①(けがか何かの原因で)顔立ちが変わる. ②(白)顔向けができない. 面目をつぶす. 〔名〕(pòxiàng) ①顔の傷あと；運命に恵まれなくなるという. ②丸つぶれの面目. 形なし.

〔破晓〕 pòxiǎo 〔名〕(空が)明るくなったばかりのころ. 明け方. 〈窗外的天光总像还没有～的神气〉窓の外の空の色はいつまでも明け方の感じがしない. 〈从今天傍晚到明天～之间〉今日の夕方から明日の明け方までの間. 〈今天～时从夔府启碇, 要在下午两三点钟赶到宜昌〉今日の明け方夔府きふより出帆すると、午後2時か3時には宜昌に着くことになる. 〔動〕①明け方になる. 夜が明けそめる. 〈天色～〉夜が明けそめる. 〈东方即将～〉東の空が明けようとしている. ②ある時期が到来する. 〈春～〉春が訪れる. ③(方)(疑問や不明なことが説明で)はっきりする. ＝'理解'

〔破孝〕 pò, xiào 〔動〕喪が明ける.

〔破鞋〕 pòxié 〔名〕①(方)身持ちの悪い女. みだらな女. 〈搞～〉(男が)身持ちの悪い女と不倫な行為をする. 〈倒动破烂, 倒动起～来了〉ぼろ売買をしているうちに'破鞋' (ぼろ靴. みだらな女)と関係ができた； '倒动'は商品を動かすという意味. ②ぼろ靴；また転じて'提不上' 〔かかとをひきあげられぬ〕が「目をかけて引き立てられない」に通じる. 〈那个孩子没出息, 简直是～, 提不上〉あの子は見込みがなく、まったく引き立てることもできない. [～党] [～阵] (白)無頼の文人集団；貧窮の人が多かったことから；(《醉醒石·4》). [～烂袜子] 〔熟〕とるに足りない小事. ＝'陈谷子烂芝麻', '鸡毛蒜皮' (例)〈什么～, 我不听！〉とるに足りない事なんか聞きたくない.

〔破鞋筒〕 pò xiétǒng 〔熟〕(方)遊び人. ごろつき.

〔破血草〕 pòxuècǎo 〔名〕(植)キランソウ.

〔破血丹〕 pòxuèdān 〔名〕(植)キランソウ. イチャクソウ.

〔破颜〕 pòyán 〔動〕(書)顔をほころばせる. 相好をくずす；笑うときのさま. 〈～一笑〉破顔一笑する. にっこり笑う. 〈李俯而笑, 诸妓亦回首～〉李が下を向いて笑うと妓女ぎじょたちも後ろを向いて顔をほころばせた.

〔破眼〕 pòyǎn 〔動〕①目を開ける. ②目をつぶす；囲碁の法.

〔破业倾家〕 pò yè qīng jiā 〔成〕家財を使い尽くす；(《兒女·8》). 〈他便情愿～, 要把我母子请到他家奉养〉彼は財産をなげうってでも恩義に報いようとして、私ども母子を家へ来るようにと勧めてくれた.

〔破业失产〕 pò yè shī chǎn 〔成〕家産を傾ける. 破産する.

〔破衣〕 pòyī 〔名〕破れ衣服. ぼろの衣服. [～拉花] [～拉撒] (方)衣服がぼろぼろに破れているさま. 衣服がぼろぼろで、そろっていないさま；〔北京〕、〔東北〕. (例)〈看他穿这一身儿～的！〉やつのぼろぼろの身なりをみてごらん. ■'破衣拉飒'とも書く. [～烂衫] 〔成〕ぼろぼろの着物. [～罗梭] (方)＝'破衣拉撒'；〔東北〕.

〔破一步〕 pò yī bù 〔熟〕(白)大またで歩き出す； '破步'の'步'を量詞として用いている. 〈引得卢俊义性发, ～, 抢入林来〉盧俊義はいきりたつと、大またに林に入っていった；(《水滸·61》).

〔破译〕 pòyì 〔動〕解読する. 翻訳し読み取る. 〈密码被敌人～〉暗号を敵に読み取られた. 〔名〕(軍)解読.

〔破音字〕 pòyīnzì 〔名〕'破读'を有する字.

〔破用〕 pòyòng 〔動〕(白)取って使う. 〈财物库藏, 任意般(搬)将, 不管与谁, 进(尽)任～！〉財物は倉にしまってあるが、自由に持ち出し、

だれにやってもかまわないから、好きなだけ取って使いなさい；（《變文·八相變》）.

〔破瘀〕 pòyū 〔動〕（中医）瘀血を攻め破る；簡単には消散しない重症の瘀血の停滞に対して、強力な薬物を使ってその結集を断つこと.

〔破约〕 pò，yuē 〔動〕契約や協定を破る. 破約する. キャンセルする. 〈总爱～〉いつも約束を破る.

〔破月(儿)〕 pò，yuè(r) 〔動〕次の月にかかる. 月を越す. 〈破了月儿订报〉次の月にかけて新聞を予約する.

〔破站〕 pòzhàn 〔動〕日程を延ばしたり縮めたりする. 旅の日程を変える.

〔破绽〕 pòzhàn 〔名〕① 衣服のほころび. ②（物事や話の）つじつまの合わない点. ぼろ. 欠点. 落ち度. 〈等有了～，你再钉问他！〉ぼろが出てから彼を問いつめなさい. 〈做的真漂亮，谁也看不出一点～〉やり方がすばらしかったので、だれもぼろはわからなかった. 〈叫母亲看出～来，也还没有多大关系〉母さんに落ち度を見つけられてしまっても、あまりたいしたことはない. 〈最好还是不要多说话，免得露出～〉やはりあまり話をせず、ぼろを出さないようにするのがいちばんだ. 〈其实也有点～，不过未曾出事的时候，谁也疑心不到就是了〉実際にはちょっとぼろがあったが、事件が起こる前にはだれもまったく疑っていなかっただけだ；（《二十年·6》）. 〈只待要觅别人～〉他人の落ち度ばかり探そうとする；（《王西廂·3·2》）. 〔～百出〕〔成〕ぼろ百出. 八方破れ. (例)〈自以为说服力很强，其实～，简直不能自圆其说〉自分では非常に説得力があると思っているが、実際は穴だらけで、まったく自分の言ったことを取り繕うことができない. ③ すき. 〈卖个～〉わざとすきを見せ誘い込む. 〈露个～〉すきを見せる. すきが出る. 〈行者溜撒，一时间丢个～，…〉行者(悟空)はすばしこいから、すぐにわざと相手にすきを見せて、…；（《西遊·41》）. 〈这棒也使得好了，只是有～〉この棒の使い方もうまいが、ただすきがある；（《水滸·2》）. 〔動〕① ほころぶ. ② ぼろが出る. ③ (白) 不調法する. 首尾をしくじる. 〈后来只为一句话～些，失了主人之心〉後でただひと言のために首尾をしくじり、だんなの心を失った；（《警世·16》）.

〔破折号〕 pòzhéhào 〔名〕(語) 標点符号の一つ. ダッシュ；（—）. 〈加上～〉ダッシュをおく.

〔破着〕 pòzhe 〔動〕① 投げ出す. 犠牲にする. 思いきって捨てる. 〈～我二十斅绵花，务要和他睡一夜，方遂我平生之愿〉20駄の綿花を投げ出しても、彼女と一夜寝なければ平素の願いがかなわない；（《元曲·對玉梳·1》）. 〔～没脸〕人前で恥をかかす；女性について. ② (白) あわせて. 一緒にして. ことごとく. 〈～四五贴十全大补汤，…〉十全大補湯 4，5 服分を全部あわせて、…；（《姻緣·2》）. (転) 最も多くても. せいぜい.

〔破阵乐〕 pòzhènyuè 〔名〕(旧) 唐代の三大舞楽の一つ；後に援用して詞牌の名となった. 〈此钱塘～！〉これは銭塘の破陣楽です；（《柳毅》）.

〔破蒸笼〕 pòzhēnglóng 〔名〕壊れた蒸籠. (歇) 1)（'只会撒气'〔ただ蒸気をまき散らすだけ〕と続き）'撒气'にまた〔怒りをまき散らす〕という意味がある；（《姻緣·8》）. 2)（'不盛气'〔蒸気がたまらない〕と続き）この'盛气'が'成器'〔ものになる〕と同音のため'没志气'〔意気地がない〕という意味になる；（《殺狗記·6》）.

〔破正题〕 pò zhèngtí 〔熟〕本来の話に入る. 本題に入る.

〔破中立新〕 pò zhōng lì xīn 〔成〕旧物の破壊の中から新しいものを生む.

〔破竹〕 pòzhú 〔動〕タケの節を割る. 〈用刀～〉刀でタケを割る. (転) 物事が容易に成功する. 〔～之势〕〔成〕勢いの激しく抑えがたいたとえ. ＝'势如破竹'；（《晉書·杜預傳》）. (例)〈今兵威大振，如～，…〉今、兵威大いに奮い、破竹の勢いで、…；（《三國·120》）. 〔名〕(植) ハチク；割れると大きな音を出すので、昔、爆竹に用いた.

〔破煮饽饽〕 pò zhǔbōbo 〔歇〕ゆでた'饽饽'（☞'饽'）を破る. (歇)（'露了馅儿'と続き）中のあんが出る；ぼろが出るという意味にかける.

〔破住〕 pòzhù (方) ＝'破着①' 〈～拿几条人命抵住〉何人もの命を犠牲にして抵抗した.

〔破赚〕 pòzhuàn (白) ＝'破绽'

〔破准〕 pòzhǔn 〔動〕的に当てる.

〔破字〕 pòzì ＝'破读字'（☞'破读'）

〔破字当头〕 pò zì dāng tóu 〔成〕（よく'立(就)在其中'と続き）打ち破ることを前面に押し出しさえすれば、おのずと打ち立てられる. 〈不能认为～了〉打ち破ることを前面に押し出しさえすれば、おのずと打ち立てられるなどと思ってはならない.

〔破子草〕 pòzicǎo 〔名〕(植) ヤブジラミ.

〔破族〕 pòzú 〔動〕(文) 一族を皆殺しにする.

〔破嘴片子〕 pòzuǐpiànzi 〔名〕でたらめ、またそれを言うやつ. 口からの出まかせ. 〈耍～〉同上をする. 〈谁信她的～！〉だれがあの女のでたらめを信用するもんか.

［珀］

pò ☞'琥珀'（☞'琥'）

〔珀菊〕 pòjú 〔名〕(植) コハクギク；キク科.

〔珀拉玛〕 pòlāmǎ 〔名〕(旧) (音) 初級；primer.

［粕］

pò 酒のおり. コメのかす. ☞'糟粕'

［猼㊀］

pò 〔猼且〕（pòjū）〔名〕(植) ミョウガ. ＝'蘘荷' // ㊁ bó

［蒪］

pò 〔苴蒪〕（jūpò）〔名〕(植) ミョウガ. ＝'蘘荷'

［魄㊀］

pò ① 魂；古書に、精神をつかさどる魂を'魂'というのに対して、肉体をつかさどる魂(精気)を'魄'という. 〈魂～〉同上. 〈丢魂落～〉驚きや恐れなどで魂が抜ける. ② 精神. 気力. 〈气～〉気迫. 〈体～健全〉心身ともに健全. // ㊁ tuò, ㊂ bó

〔魄飞魂散〕 pò fēi hún sàn 〔成〕びっくり仰天するさま. 気が転倒するさま；（《紅樓夢·21》）.

〔魄力〕 pòlì 〔名〕迫力. 気力. 気迫. 〈连监督都叫不动的，我怎么有那样大的～呢？〉監督でさえ動かすことができないのに、どうして私にそのような迫力があるのですか. 〈这位吴三爷的财力、手腕、～，他们都是久仰的〉この呉三爺の財力·手腕·気迫を彼らのだれもがかねがね聞いていた.

〔魄门〕 pòmén 〔名〕肛門.

〔魄散魂飞〕 pò sàn hún fēi ＝'魄飞魂散'

〔魄消魂散〕 pò xiāo hún sàn 〔成〕魂が消し飛ぶ. 驚いてどうしたらいいのかわからないようす. ＝'魂飞魄散' 〈袭人听了这话，吓得～，…〉襲人はこの言葉を聞いて、魂が消し飛ぶほどに驚き、…；（《紅樓夢·32》）.

POU ㄆㄡ

［剖］

pōu ①〔動〕切り開く. 〈把瓜～开〉ウリを切る. 〈一个铜镜把它～成四色，每色又当一百使用〉一つの銅鏡を四つに分け、それぞれを百文として遣った. ② 分析する. 〈～析〉☞ 語彙. ③〔動〕(白) 裁決する. 〈～个明白〉はっきりと裁決する；（《古今·2》）.

〔剖白〕 pōubái 〔動〕弁明する. 申し開きする. 〈～心迹，表明行径〉心のうちを申し開き、行動を明らかにする. 〈我将来应该找一个机会向你详细～〉私は、いつか機会をみつけて、あなたに詳しく弁明しなければなりません.

〔剖半砖〕 pōubànzhuān 〔名〕薄物れんが.

〔剖辨〕 pōubiàn 〔動〕弁解する. 弁明する. 〈略略～解释〉ひととおり弁解し釈明をした.

〔剖别〕 pōubié 〔動〕区別する. 弁別する.

〔剖斗折衡〕 pōudòuzhéhéng ＝'掊斗折衡'

〔剖断〕 pōuduàn 〔動〕① 事の是非を判断する. 〈果于～〉果敢に事の是非を判断する. 〈～如流〉裁判の判決を速やかにすること. 〈只目今官司，如何～才好？〉ただ目下のこの裁判は、どう裁きをつけたらいいだろう；（《紅樓夢·4》）. ② (白)（易などで）一つ一つ見たてる. 〈这一房道士，世传正一道教，善能书符遣将～人间祸福〉ここの道士は代々、正一道教を伝えられ、おふだを書き、神おろしをして世間の禍福を見たてることが巧みでした；（《警世·15》）. ③ (白) 処理する.

〔剖分〕 pōufēn 〔動〕(文) 二つに分ける. 〈与女～而食之〉女とそれを二つに分けて食べた.

〔剖腹〕 pōu，fù 〔動〕(文) 腹を切開する. 〈～取心〉腹を割いて心臓をとる. ＝'剖肚(皮)'；（《清平·陳巡檢》）. 〔～藏珠〕〔成〕腹を剖き珠を蔵す. 命より財宝を惜しむ. 物のために身を傷つけ、軽重を転倒するたとえ；（《資治通鑑·唐紀·太宗貞觀元年》）. (例)〈怎么忽然又变出这～的脾气来！〉どうして突然またそんな腹を剖いて珠を蔵すといった癖をお出しになったのでしょう；（《紅樓夢·45》）. 〔～产〕〔～生产〕帝王切開. 〔～深嘱〕真心をもって懇ろに依頼する. (例)〈今既遇令祖宁荣二公～，…〉いま御先祖の寧栄二公より真心からのお頼みを受けましたからには、…；（《紅樓夢·5》）. 〔～剜心〕〔成〕腹を割いて内臓を取り出す；（《西遊·13》）.

〔剖肝〕 pōugān 〔形〕① 心中を披瀝する. 〔～沥胆〕〔成〕心中のことをみな述べること. 誠心誠意である. (例)〈公乃汉朝皇叔，故～以相告，公何诈也？〉貴公が漢室の方であられるゆえに心底を打ちあけましたのに、貴公はなぜそのような素振りをなさる；（《三國·21》）. ② 悲しみを吐露する. 〔～泣血〕悲嘆にくれる；（《後漢書·袁紹傳》）. 〔～示信〕肝を引き裂いて誠を示す；（《十二樓·拂雲樓》）.

〔剖豁〕 pōuhuō 〔動〕(白) よく説明する. 説いて聞かせる. 一つ一つ分けて話す. 委細を話す. 〈莫非不曾将昨夜这些话～明白？〉昨夜の話をよくお聞かせしなかったわけではないでしょう；（《警世·2》）.

〔剖解〕 pōujiě 〔動〕（道理などを）分析する. 〈～细密〉分析が細かい. 〔名〕分析；(遊～).

〔剖决〕 pōujué 〔動〕(文) 処理する. 解決する. 〈此事如何～？〉この事はどう解決するか；（《水滸·63》）. 〔～如流〕ものごとの処理の手際がよいさま. (例)〈簿案盈几，～〉書類が机の上にあふれていたが、流れるようにてきぱきと片づけた；（《隋書·裴政傳》）.

〔剖开〕 pōu，kāi 〔動〕切り開く. 割る. 〈～腹部〉腹を切開する. 〈这个西瓜能不能～看一看？〉このスイカを割って見てもいいですか.

〈剑云的话把一个不幸的人的内心～给她看了〉剣雲の言葉は彼女に一人の不幸な人間の心のうちを切り開いてみせた．

〔剖露〕 pōulù 〔動〕暴露する．一つ一つ(隠さず人に)見せる．吐露する．〈～内心〉内心を吐露する．〈但先生此来，当尽～，岂敢自私？〉先生がここへ来られたのですから，もちろん何ら隠すことはしませんし，どうして身勝手なことをしましょうか；（«警世・40»）．

〔剖面〕 pōumiàn 〔名〕切断面．断面．プロフィール．＝'截面'，'切面'，'断面'［横～］横断面．［纵～］縦断面．［～图］断面図．プロフィール．［～线］(建)クロス・ハッチング．〔動〕切断して調べる．

〔剖明〕 pōumíng 〔動〕事の次第・事理をはっきりさせる．〈～事理，说服对方〉事理を分け明白にし，相手を説得する．

〔剖判〕 pōupàn 〔動〕① (旧)確かめて判断する．理論だてて分析する．区分けする．〈众人不能～〉その場に居合わせた人たちはこうだと内情を分析して決めることができなかった；（«醒世・16»）．② 開く．〈天地～〉天地が開ける．

〔剖示〕 pōushì 〔動〕(書)一つ一つ説明して人に示す．分析し示す．〈仆尚有所疑，求神君～！〉私にはまだ疑問なところがありますので，どうか神さま納得いくようお教えください；（«古今・32»）．

〔剖视〕 pōushì 〔動〕分解して観察する．〔名〕縦断面．分解図．［～图］断面図．

〔剖释〕 pōushì 〔動〕(書)分かち解く．分析解釈する．

〔剖说〕 pōushuō (書)＝'剖豁'〈毛泼皮指手画脚，～那事〉ごろつきの毛は身振り手振りで詳しくその事を話した；（«醒世・15»）．

〔剖析〕 pōuxī 〔動〕分析する．区分けする．〈无情地～自己〉容赦なく自分を分析する．〈这篇文章～事理十分透彻〉この文章は道理の分析がたいへんはっきりしている．〈～了斗争情况〉闘争の情況を分析した．〔名〕① 分析．区分け；[敝～]．② (化)解析．解剖．＝'解析'

〔剖晰〕 pōuxī 〔動〕(書)はっきりと分析する．分解して明らかにする．〈陈抟与之～微理〉陳摶は彼らのために奥深い理をはっきりと分析してやった；（«古今・14»）．

〔剖心〕 pōuxīn 〔動〕(書)① 真心を示す．② 胸を割く：比干が殷の紂王に胸を割き破られたこと．

〔剖心迹〕 pōu xīnjì 〔熟〕自分の考えを整理して伝える．

〔剖胸检查〕 pōuxiōng jiǎnchá 〔連〕開胸検査．

〔剖验〕 pōuyàn 〔動〕解剖検死する．

［婄］ pōu 〔婄腩〕(pōunǎn)〔名〕(方)ブタの腹部の柔らかい肉；(広)．

［抔］ póu ① 手でささげ持つ．〈～水而饮〉手ですくって水を飲む．② 手で土をかき寄せる．＝'掊'〈～土〉(-tǔ) 一かきの土；わずかなもののたとえ．

［垺㊀］ póu ① 陶器を作るための型．② 特大．∥㊁ fú

［掊㊁］ póu ① 手で土をかき寄せる．＝'抔' ② 厳しく取り立てる．収奪する．〈～克〉(-kè)(税などを)無慈悲に取り立てる，搾り取る．③〔動〕(方)はじき動かす．かきのける；(呉)．〈～点泥土上去〉土を少しかき上げる．〈柴堆里～开来看看！〉薪の山をかき分けて見てごらん．∥㊀ pǒu

〔掊聚〕 póujù 〔動〕(書)収奪する．

〔掊敛〕 póuliǎn 〔動〕(書)搾取する．〈～财货〉財物を収奪する．

［棓㊃］ póu 平らでない所に敷く踏み板．∥㊀ bàng，㊁ bèi，㊂ péi

［裒］ póu ① 寄せ集める．〈～辑〉(資料を集めて)収録する，編集する．〈～然成集〉集まりて一冊の本を成す．② 減らす．

〔裒多益寡〕 póu duō yì guǎ 〔成〕多きを減らし少なきに足す．他人の意見を多く入れて自己の不足を補う；（«周易・謙卦»）．〈愿君侯～，非礼勿履〉主君におかれましてはひとの意見を聞き，非礼は行ってはなりませぬ；（«三國・106»）．

〔裒辑〕 póují 〔動〕(書)☞[字解]①．

〔裒敛〕 póuliǎn 〔動〕(書)厳しく取り立てる．収奪する．租税を多く取り立てる．〈～无厌〉厳しい取り立てはあくことがなかった．

［掊㊀］ pǒu ① 破れる．割る．切る．② 撃つ．攻撃する．〈～击〉同上．∥㊁ póu

〔掊斗折衡〕 pǒu dǒu zhé héng 〔成〕斗ますを壊し，はかりのさおを折る；争いのもとを断つたとえ．〈～而民不争〉斗を打ち割り，はかりのさおを折ってしまえば，民は争わなくなる；（«莊子・胠篋»）．

〔掊击〕 pǒujī 〔動〕(書)☞[字解]②．

PU　ㄆㄨ

［仆㊀］ pū 前に倒れる．〈前～后继〉前の者が倒れたら後の者がすぐに続く．しかばねを越えて進む．〈～倒〉(-dǎo) 1) 平伏する．2) はいつくばって倒れる．3) のけぞる．∥㊁ pú

［攴］ pū ① 軽くたたく．② 漢字の部首のひとつ．(注)'攵'とも書く．

［扑］(撲) pū ①〔動〕軽くうつ．ぱたぱたたたく．〈鹦鹉在架上～着翅膀〉オウムがとまり木にとまって羽をばたばたさせている．〈小孩的身上～了一层痱子粉〉子どもの体にベビーパウダーをぱたぱたとたたいた．②〔動〕突き進む．突進して体を物にあずける．体あたりする．〈从架上～下来〉とまり木からとびかかってきた．〈孩子高兴得一下～到我怀里来〉子どもが喜んでぱっと私の胸にとび込んできた．〈向敌人猛～〉敵にどんと体あたりする．③〔動〕ぱっとはたく．激しくたたく．たたくようにして捕らえる．つかまえる．〈～灭〉☞[語彙]．〈～蝇〉(-yíng) ハエをたたく．〈～蝴蝶〉チョウをつかまえる．(転)攻め込む．〈直～敌人的巢穴〉すかさず敵の巣窟そうくつをたたく．〈敌兵又大举～来〉敵兵はまた大挙して攻め込んできた．④〔動〕(方)もたれる．向かう．うつぶせになる；(呉)．〈～勒浪台子浪打瞌睡〉机の上にうつぶせになって居眠りしている．〈～在桌上看地图〉机に向かって地図を見る．⑤〔動〕(方)液体が沸騰しあふれ出る．〈稀饭～了〉おかゆがふいている．⑥〔動〕(仕事や事業などに)全部のエネルギーを使う．〈他一心～在社会主义事业上〉彼はひたすら社会主義事業に心血を注ぐ．⑦〔動〕(方)奔走する．捜し求める；[北京]．〈～了一天也没～着〉丸一日奔走しても手に入らなかった．⑧ 擬音語に用いる．〈～哧(ㄦ)〉☞[語彙]．⑨〔動〕(旧)賭かけ事をする．〈～卖〉☞[語彙]．〈～赢〉(-yíng) 賭けて勝つ；（«古今・5»）．

〔扑揞〕 pū'ǎn ＝'扑俺'〔動〕(旧)銅貨を投げて表が出るか裏が出るかを賭かける．(転)推測する．さぐりを入れる．〈一迷里口似泼钐，怎～？〉ひたすら遠慮会釈なく，どうしてさぐりを入れるのか；（«元曲・蕭淑蘭・2»）．

〔扑摆〕 pūbǎi 〔動〕(書)たたく．〈闻棺中有～声〉棺の中からたたく音が聞こえた；（«宣驗記»）．

〔扑奔〕 pūbèn 〔動〕① (方)身を投じる．＝'投奔' ② 力を集中する．心をこめる．〈他的心一盆火似的～在改良品种上〉彼の心は火のように燃えて，品種改良に注がれた．

〔扑鼻(ㄦ)〕 pūbí(r) 〔動〕香りが鼻をつく．〈香气～〉同上．［～ㄦ香］ぷうんと鼻をつくよい香り．

〔扑嗤〕 pūchī 〔擬〕ぷっ．〈～一声笑了〉ぷっと吹き出した．

〔扑哧〕 pūchī 〔動〕(方)でたらめを言う；[東北]．〈你听他瞎～呢，哪有那回事？〉あの人のでたらめを聞くのかい，そんなことがあるはずはないさ．

〔扑哧(ㄦ)〕 pūchī(r) 〔擬〕① ぷっ．くすっ；笑い声・水や空気のもれ出る音．〈～一笑〉ぷっと吹き出す．くすっと笑う．〈～一声皮球撒了气〉ぷしゅっとゴムまりの空気が抜けた．〈红玉听了，～一笑〉紅玉はそれを聞くと，くすっと笑った；（«紅樓夢・27»）．② ぷすり；ものが刺さる音．＝'噗哧ㄦ'〈钉子～一声扎在轮胎上了〉くぎがタイヤにぷすりと刺さった．

〔扑搓〕 pūcuo 〔動〕(方)たたいたりさすったりする；[陝西]．〈～着双手〉両手をたたいたりこすり合わせている．

〔扑打〕 pūdǎ 〔動〕(平たいもので)ぱっと打つ，激しく下に向かってたたく．〈～蝗虫〉イナゴをたたく．〈地毯也拿出去～〉じゅうたんも持ち出してはたく．☞[次項]

〔扑打〕 pūda 〔動〕軽く打つ．たたく．(圏)〈～衣服上的尘土〉着物のほこりをはたく．〈～身上的雪花〉体についた雪を軽くはたく．☞[前項]

〔扑打扑打〕 pūdapūda 〔擬〕ぽたぽた．〈眼泪从眼角～往下掉〉涙が目じりからぽたぽた落ちる．〔動〕'扑打 pūda'の畳語形．

〔扑打头ㄦ〕 pūdǎtóur 〔名〕(方)働きがい；[山西]．〈这么说来，像我们这号人还有个～？〉そういうことになると，おれたちみたいな人間に働きがいがあるのだろうか．

〔扑登登〕 pūdēngdēng 〔形〕(旧)怒りなどがむらむらと生じるさま．＝'勃腾腾'〈我见他～忿怒难收敕〉彼のむらむらとした怒りがとめどもないのを私は知っている；（«元曲外・千里獨行・2»）．

〔扑灯蛾〕 pūdēng'é 〔名〕(虫)メイガ類．

〔扑灯蛾子(～ㄦ)〕 pūdēng ézi(～r) 〔熟〕飛んで火に入る夏の虫．〔連〕(虫)ヒトリガ；俗語．

〔扑噔〕 pūdeng 〔擬〕どきん；動悸どうきの音．〈心里头～～直跳〉胸がしきりにどきんどきんとする．

〔扑蹬〕 pūdeng 〔動〕(方)もがいて手足をばたばた動かす；[東北]．〈连手带腿是一通ㄦ乱～〉手から足までばたばたとひとしきりもがき動かした．〈你～啥？〉おまえ，何をあがいているんだ．

〔扑地〕 pūdì 〔動〕(書)① 地面に倒れる．② あたり一面…である．地面一面に行き渡る．〈芳草～〉あたり一面芳香を放つ草である．〔副〕(旧)突然．不意に．〈向那松树背后，奔雷也似吼一声，～跳出一个吊睛白额锦毛大虫来〉マツの木のむこうから，雷鳴のようなうなり声をあげて，目のつり上がった白い額の錦にしきと見まがうばかりの美しい毛並みのトラが急に一頭とび出してきた；（«水滸・1»）．〔擬〕(旧)ばたり；(地面に)倒れたり飛び出すときの音・ようす；'扑的'とも書く．〈～便倒〉ばったりと倒れる；（«醒世・5»）．〈撇了棒，～倒了〉棒をとり落として前に倒れた；（«水滸・9»）．

〔扑的〕 pūdì (旧)＝'扑地〔擬〕'〈～跳出一签〉ぽんと籤くじが一本飛び出した；（«醒世・7»）．

〔扑跌〕 pūdiē 〔名〕武術としての中国式柔道・相撲．〔動〕つんのめる．倒れる．〈他脚下一绊，～在地上〉彼はつまずくと地面につんのめった．

〔扑蝶〕 pūdié 〔動〕(たたいて)チョウをとる．［～会］かつて旧暦2月15日の花市で行われた，チョウを捕まえるコンテスト．

〔扑冬〕 pūdōng 〔擬〕ばたん．どしん；重いものが地に落ちる音．＝'噗

咚' 〈～一声摔倒在地〉ばたんと地に倒れる.

[扑斗] pūdòu〔動〕格闘する.

[扑堆] pūduī〔動〕(表情を)たたえる. 〈满脸～着俏〉顔いっぱいにあだっぽさをたたえている; (《王西廂·1·4》).

[扑尔敏] pū'ěrmǐn〔名〕(薬) クロロフィニラミン.

[扑罚] pūfá〔名〕(史) 罪人をむちなどで打つ刑罰; 漢の明帝から始まった.

[扑番] pūfān〔動〕(白) ばたりと転がる. ばたりと横になる. ぱっと平伏する. 〈～身起, 权时歇待〉ばたりと体を横にし、しばし休息した; '身起'は'身体'; (《劉知遠》).

[扑翻] pūfān (白) = '扑番' 〈认得是他结拜的哥哥, ～身便拜〉彼の義兄弟であるとわかって、ぱっと平伏した; (《古今·15》).

[扑粉] pūfěn〔名〕① おしろい. ② パウダー. 汗しらず. 〔動〕(pū, fěn) おしろいやパウダーをたたく.

[扑复] pūfù〔動〕(白) 報復する.

[扑过] pūguò〔動〕(白) 賭博[とばく]で勝って手に入れる.

[扑鼾] pūhān〔名〕(方) いびき; [四川]. 〈有说梦话的, 有打～的〉寝言を言う者もいれば、いびきをかく者もいる.

[扑虎儿] pūhǔr〔名〕(方) 倒れてぱっと両手を地につけること; [不定]; [河北]. 〈摔了个～〉転んではいつくばった. 〈立脚不稳, 一个～往前一扑〉足もとがぐらついて、どっと前につんのめった; (《兒女·28》).

[扑花的] pūhuāde〔名〕(白) 花売り. 〈六合县有两个～〉六合県に二人の花売りがいた; (《古今·33》).

[扑花行径] pūhuā xíngjìng〔熟〕女遊びを指す; (《初拍·2》).

[扑火] pū, huǒ〔動〕火をたたく. 火をたたき消す. 〈～的灯蛾〉火にぶつかる蛾[が]. [～计划] (林) 消火計画.

[扑击] pūjī〔動〕①(目的物に)体あたりをする. 〈老鹰自空而降, ～群鸡〉タカが空からニワトリの群れに体あたりする. ②(波などが)打ちつける. 〈浪涛～着岸边的礁石〉波が岸の岩礁に打ちつけている.

[扑救] pūjiù〔動〕① 火を消し止める. 消火する; '救'は'救火'〔火を消す〕. ② (体) 1)(ゴール·キーパーが)セービングする、ダイビング·キャッチする; サッカー. 2)フライング·レシーブする; バレーボール.

[扑克] pūkè〔名〕(外) ① トランプ. [～牌]トランプ. (例)〈打～〉トランプをする. ② ポーカー. [～脸]ポーカー·フェース.

[扑空] pū, kōng〔動〕空を打つ. 手ごたえがない. 空振りする. むだ足をふむ. すかを食う. 〈早晨起来, 我找他去了, 可扑了个空〉朝起きて、私は彼を訪ねていきましたが、むだ足でした. 〈让你～了, 对不起!〉むだ足させまして、すみません. 〈不要去得迟了扑个空!〉遅れて行ってむだ足になってはいけない. 〈从头上～过去〉頭の上をやりすごす; (《兒女·6》).

[扑拉拉] pūlālā〔擬〕ばたばたという音. 〈鸡群～飞起〉ニワトリの群れがばたばたと飛び上がった.

[扑拉] pūla〔動〕(方) ① 散乱する; [北京]. ② 軽く打つ. 軽くたたく; [北京], [東北]. 〈～一地水点子〉ぱっと水を一面にまく. 〈用手～身上的尘土〉手で体のほこりをはたく. ③ 羽ばたく; [北京]. 〈鸟儿～翅膀〉鳥が羽を軽くたたいている. ④(手だてを講じて)探す; [北京]. 〈赶快给他～一个事〉急いで彼に仕事を一つ見つけてやる. ⑤(へり·平面にそってなでるように)平らに広げる; [北京]. 〈把纸～开〉紙を広げる. 〈～被窝儿〉布団を広げる. 〈～大片〉大きなものを広げる. 〈衣裳晒干了, ～平了再穿!〉着物が乾いたから、平らにのばしてから着なさい. ⑥ 大げさにやる; [北京]. 〈办个喜事别～太大!〉お祝い事はあまり大げさにするな. ⑦ ぱっぱと遣う; [北京]. 〈这一下子少说～小二千子〉あっという間に少なくとも2千'元'近く遣った. ⑧ 処理する. 片づける; [北京]. 〈工作太多, 实在～不开〉仕事が多すぎて、ほんとうにさばききれない. ⑨ 涙や水滴がぽちぽた落ちる; [北京]. 〈眼泪～往下掉〉涙がぽたぽた落ちる.

[扑剌] pūlà〔擬〕(白) ばたんという音. 〈计氏自己将腰门～的一声关了〉計氏は自分で二の門をばたんとしめた; (《姻緣·3》).

[扑剌剌(的)] pūlàlà(de) = '扑喇喇(的)'〔擬〕(白) ばぱっ; 急に飛び立つ音. 〈～宿鸟飞腾, …〉ばぱっとねぐらにいた鳥が飛び立つ、…; (《王西廂·1·3》).

[扑辣椒] pūlàjiāo〔名〕(方) お湯でよく煮たあと、塩でかめに漬けこんだトウガラシ; [湖南]. 〈炉子的四周, 摆着一碗～, 一碗沤辣椒〉ストーブの周りには一碗[わん]の塩漬けトウガラシと一碗の水漬けトウガラシが並べてあった.

[扑棱] pūlēng = '扑楞'〔擬〕ばたばたという音; 鳥がはばたく音. 魚などがはねる音. 〈鸡～一声跑了〉ニワトリが羽をばたばたさせて逃げた. 〈～一声, 飞起一只小鸟〉ばたばたと音がして小鳥が1羽飛び立った.

[扑棱(儿)] pūleng(r) = '扑楞'〔動〕①(翼などをばたばたと)震わせる. 〈～翅膀〉羽ばたく. 〈进了笼子的鸟, ～不出去了〉籠[かご]に入った鳥は羽ばたいて(飛んで)逃げることができなくなった. ② あく. 開く. 〈穗子～开, 像一把小伞〉穂が開いてあたかも小さな傘のようだ. ③ 散らばる. = '扑鲁儿' ④ (方) 束ねていたものをばらばらにする; [北京]. 〈一大～儿白菜〉同上のようにしたハクサイ. ⑤ (方) = '扑拉⑤'; [北京].

[扑棱儿车] pūlengrche〔名〕(旧) (方) ウマやウシなどが引く座席のある車の一種; [北京].

[扑楞楞(的)] pūlènglèng(de)〔擬〕ばぱっ. ばたばた. ぱたぱた; 鳥の飛び立つ音. 〈两只喜鹊～飞起来〉2羽のカササギがばたばたと飛び上がった.

[扑脸儿] pūliǎnr = '扑面'; 俗語.

[扑亮] pūliàng〔動〕(方) 空が明るくなり出す. 〈天一～他们都走了〉夜が明けると彼らは出発した.

[扑砻松] pūlóngsōng〔擬〕(白) ばっさり; 刀で切る場合など; (《警世·40》).

[扑拢] pūlong = '扑笼' (方)〔動〕手で物を一か所に集める; (北). 〈将桌子上面放的大小钞票, ～在一起〉机に置かれた大小の札を一か所に集めた. 〔量〕草木の一つの群れを指す. 〈山坡上长着一～一～的野葡萄的秧子〉山の傾斜面のあちらこちらに野ブドウの若木が群生している.

[扑楼] pūlou〔動〕(方) ① 服についたほこりをはたき落とす; [東北]. 〈这儿两下子能～干净吗?〉2, 3度はたいたくらいできれいになるはずがない. ② 始末する. 処理する; [東北]. 〈我呢, 今年一秋天～破案子, 生产都扔了〉私は、今年の秋は事件を解決するため、生産をすっかりほったらかしにした.

[扑噜] pūlū〔擬〕物の振動あるいは飛ぶ音. 〈不知什么鸟儿, ～一声, 从地上飞起来〉なんという鳥かわからないが、ばたっという音とともに飛び上がった. 〈岸边的蛤蟆～～跳到水里去〉岸辺のカエルがぴょんぴょんと水に飛び込んだ.

[扑鲁儿] pūlur (方) = '扑棱(儿) ③ ④'; [北京].

[扑碌] pūlù〔擬〕(白) ばさっ. ぽろり. 〈～的连杯打翻〉ぽろりと杯までひっくり返す; (《醒世·4》).

[扑碌碌] pūlùlù〔擬〕(白) 多くの人が慌ただしく歩く足音. 〈喊得一声, ～地离了寺门〉一声叫ぶと、多くの人がばたばたと寺の門を離れた; (《董西廂·2》)

[扑掳] pūlu = '扑落'

[扑落] pūluo(又) pūluò〔名〕(外) プラグ. 〔動〕①(灰·ほこりなどを)はたき落とす. 落ちる. ②(不評判を)なくす. 消す. ③ 散乱する.

[扑落落] pūluòluò〔形〕(方) (涙などが)続けざまに落ちるさま; (粤). 〈眼泪～落下来〉涙がぽろぽろと落ちてくる.

[扑卖] pūmài〔動〕(白) 賭博[とばく]の形式で物を売買する; 銅貨数枚を地面に投げたり、つぼを振って表裏で勝負を決めた. 初めに双方、裏目の出る数を言い、当たれば品物を取り、負ければ金を払った.

[扑满] pūmǎn〔名〕(方) 素焼きの貯金つぼ; いっぱいになったら壊して取り出す; [北京]. 〈她是一个胖大的～, 只吞钱, 而不外拿〉彼女はまるまると太った貯金箱のように、ただお金をもらうだけで、外に出さないんだ.

[扑忙] pūmáng〔動〕(方) 用意する. 準備する; [河北].

[扑忙子] pū, mángzi〔動〕(方) ばたばたと忙しく動き回る; [河北]. 〈过个庄稼日子, 什么也别～了!〉農村で暮らしていると、何も忙しく動き回ることはない.

[扑面] pū, miàn〔動〕① 顔にぶつかる. 顔を打つ. (風·熱気などが)顔を襲う. 〈清风～〉清風顔を打つ. 〈一进了工厂就～地热, 衣服立刻就穿不住了〉工場に入ると顔を襲う熱気で、着物はすぐ着ていられなくなった. ② はち合わせする.

[扑灭] pū, miè〔動〕① 撲滅[ぼくめつ]する. 平らげる. 根だやしにする. 〈～叛乱〉反乱を平定する. 〈～蚊蝇〉カ(蚊)·ハエを撲滅する. 〈～蝗虫〉イナゴを退治する. 〈～全世界一切人形的兽类〉全世界の人間の格好をした獣類をすべて撲滅しなければならない. ② 火を消す. 〈～火灾〉火事を消し止める. 〈～那个火〉その火を消す. 〈故意～了灯〉わざと灯を打ち消した; (《古今·1》).

[扑明] pūmíng〔動〕(方) 夜が明けそめる. 夜明けに空が明るくなる. = '扑亮'; [河北]. 〈天一～的时候, 他起来了〉夜が明けそめると、彼は起きた. 〈第二天一～, 严志和到南关雇了一辆骡车来〉次の日の明け方、厳志和は南関にゆきラバの引く車を雇ってきた.

[扑明儿] pūmíngr〔名〕(方) 朝明け; [河北].

[扑摸] pūmo〔動〕(方) ①(なんとかして)手に入れる, 獲得する, 入手しようとあくせくする. 求める; [河北]. ② 推測する; (北). 〈～不透〉はっきり推測がつかない.

[扑囊] pūnāng〔動〕(方) やわらかい物に落ち込む. ふわふわする; [北京]. 〈～一下儿陷到草垛里了〉やんわりと草むらの中に落ち込んだ. 〈海绵垫子站上去～～的〉スポンジのクッションの上に立つとふわふわする.

[扑闹] pūnào〔動〕(方) 忙しく働く. 精を出す; [山西]. 〈只顾～生活〉ひたすら仕事一筋に打ちこむ.

[扑趴] pūpā〔名〕(方) バランスを失い倒れること; [四川]. 〈差点儿跌个～〉もう少しで転ぶところだった.

[扑趴跟斗儿] pūpāgēndǒur〔形〕(方) 慌ただしいさま. 慌てふためくさま; [四川]. 〈～地逃下龙颈垭去了〉慌ただしく龍頸埡へと逃げた.

[扑票] pū, piào〔動〕(方) 急いで入場券を手に入れる; (北).

[扑扑] pūpū〔擬〕どきどき; 動悸[どうき]がするさま. 〈～的心头跳〉心臓がどきどきする.

〔扑扑噔儿〕 pūpudēngr 〔名〕ぱぴん．ぽっぴん；ガラス製の玩具がん．吹くとぱちんぱちんと音がする．

〔扑球〕 pū qiú 〔連〕ボールを打つ；古く'打网球'を'打～'といった．

〔扑儿〕 pūr 〔名〕①ぱたぱたたたくもの；おしろいたたき．パフ．〔粉～〕おしろいはけ．パフ．②(方)集めたもの；草やある種の作物の塊；[北京]．〈把豆秸子打成～〉マメがらをひとまとめにする．〈一～白薯秧子〉ひとまとめにしたサツマイモの苗．■'铺儿'とも書く．

〔扑然〕 pūrán (白)＝'扑地〔副〕'

〔扑热息痛〕 pūrèxītòng 〔名〕(薬)アセトアミノフェン．〔～片〕(薬)アセトアミノフェン錠．パラセタモール錠．

〔扑人〕 pūrén 〔動〕(白)鼻にぷんとにおう．〈香气～〉香りが鼻にぷんぷんにおう；(《醒世・3》)．

〔扑入〕 pūrù 〔動〕身を投じる．入る．入り込む．飛び込む．まっしぐらに駆け込む．〈首先～你的视野的，是那一排排的白杨树〉真っ先に人の視野に入ったのは、1列また1列のポプラである．〈姑娘一下子～久别的母亲的胸怀〉娘さんはぱっと長い間別れていた母親の胸に飛び込んできた．〈我军勇猛地～敌阵〉我が軍隊は勇ましく敵の陣地に入り込んだ．〈～床下去〉ベッドの下にまっしぐらにもぐり込む；(《金瓶梅・5》)．

〔扑撒〕 pūsā 〔動〕(白)①(手のひらで)のばしひろげる．②(手のひらで)払いのける，かきまぜる．〈被妇人把棋子～乱了〉女に碁石をめちゃくちゃにかきまぜられた．③なでさする．〈等我替你心口内～～，管情就好了〉私があなたのみぞおちをよくさすってあげたら、きっとすぐによくなるよ；(《金瓶梅・75》)．

〔扑杀〕 pūshā 〔動〕(白)(命を投げ出して)戦う．(結末をつける)戦いをする．〈你的计策怕不济事，必还用俺大兵～〉あなたの計画は恐らく役にたたず、必ずや私の大軍で結末をつける戦いをしなければなるまい；(《水滸・86》)．

〔扑扇〕 pūshān 〔動〕(方)(翼などを)ばたばたさせる，ばたばたあおぐ；[北京]．〈～翅膀〉翼をばたばたさせる．羽ばたく．〈俩大脚片子～～的，一会儿就走到了〉てん足をしていない両方の足をばたばた動かし、じきにやって来た．

〔扑闪〕 pūshan 〔動〕まばたく．ぱちぱちする．〈她～着一双美丽的大眼睛〉彼女は大きくて美しい目をまばたいている．

〔扑生〕 pūshēng 〔動〕生き物を捕らえる．

〔扑食〕 pūshí 〔動〕(動物が)餌えさに飛びかかる．

〔扑手〕 pū，shǒu 〔動〕(白)手をたたく．〈把自家一个僧帽，扑的套在他头上，扑着手呵呵大笑〉自分の僧帽を取って、ぽんと頭にかぶり、手を打ってはっはっはと大笑いした；(《西遊・26》)．〔～跌脚〕〔成〕手舞い足踊るさま．(例)〈眉花眼笑，～〉顔一面に喜色をあらわにし、浮き浮きしていた；(《照世盃・3》)．

〔扑甩〕 pūshuǎi 〔動〕(方)①震える；[河南]．②勢いよく振る；[河南]．〈她～着手说〉彼女は手を勢いよく振りながら言った．〈说着，一～头发，起来就走了〉こういうと、髪を振り、立ちあがって行ってしまった．

〔扑朔〕 pūshuò 〔形〕(書)①足元が定まらないさま．〔～迷离〕〔成〕もとは雄ウサギが'扑朔'〔足をひくひくさせ〕、雌ウサギが'迷离'〔目をしょぼしょぼさせ〕、二匹が走っているので雌雄がわからぬ．(喩)(事物が入り組んで)まぎらわしくて見分けのつかぬさま，けじめがつかないさま．複雑怪奇なさま．ぼんやりして区別がつかないさま．真相がつかめないさま．雲をつかむよう；(《古楽府・木蘭辭》)．(例)〈中国社会的阶级状况真有点～了〉中国社会の階級の情況は複雑怪奇である．(例)〈把～的现象看得清清楚楚了〉入り乱れた現象をはっきり見極めた．②ウサギの足の毛が乱れているさま．

〔扑簌〕 pūsù 〔擬〕涙のこぼれるさま．(畳)〈眼泪～～地往下掉〉涙がぽたぽたとこぼれた．

〔扑簌簌(的)〕 pūsùsù(de) 〔形〕(涙などが)ぽたぽた落ちるさま，ぽろぽろ流れ落ちるさま．〈眼泪～地掉下来了〉涙がぽたぽた落ちた．〈～地掉眼泪〉はらはらと涙を落とす．〈那眼泪不知从那里来的，～的落个不了〉どうしたことか涙がぽたぽたととめどもなく流れた；(《二十年・8》)．〈不觉～流下泪来〉思わず涙がぽろぽろと流れ落ちた；(《醒世・5》)．

〔扑塌〕 pūtā 〔擬〕ものが地面に落ちる音．

〔扑㳠〕 pūtà 〔擬〕ばったり；倒れるときの音・ようす．

〔扑唐唐(的)〕 pūtángtáng(de) 〔形〕(白)泥だらけのさま．

〔扑腾〕 pūtēng 〔擬〕ものが地面に落ちる音．〈小猫～一声，从墙上跳下来〉小ネコがすとんと塀から跳び下りてきた．〈～一声，一只青蛙落在井里〉ぽとんとカエルが井戸に落ちた．☞[次項]

〔扑腾〕 pūteng 〔動〕①ばたばた飛び上がる．②(金を目的なく)遣う，浪費する．〈把钱全～完了〉金をすっかりむだ遣いしてしまった．〈刚有两个钱就跑出去乱～〉わずかな金を持つとすぐさっさと出かけて、めちゃくちゃに遣う．③どきどきする．〈心里直～〉胸がしきりとどきどきする．④(方)気苦労をする．骨をおる；[河北]．〈光在外面～，一点儿顾家的心都没有〉もっぱら外で骨をおるだけで、少しも家の事を顧みない．⑤(方)動き回ってぶつかる；[北京]．〈那只鸡～半天才死〉あの(絞められた)ニワトリはしばらくばたばた飛び回り、あちこちぶつかってやっと死んだ．⑥(方)勢いよく上へ上がる．上の方へ舞い上がる；[北京]．〈～满地的炉灰〉勢いよく舞い上がって地面いっぱいに散った炉の灰．〈～土〉土が上に舞い上がる．⑦(方)見えをはる；[北京]．〈皇帝一个人儿～那么大一片房〉皇帝は一人で大げさにあんな大きな部屋にいる．☞[前項]

〔扑腾儿〕 pūtēngr 〔擬〕ぽちゃん．ぱちゃん；物が水に落ちたときの音．'扑腾 pūtēng'より軽い．

〔扑腾腾〕 pūténgténg 〔形〕(白)むちを打ち、ウマを走らせるさま．

〔扑天〕 pūtiān 〔動〕(白)天を打つ．〈～的本事〉非凡な才能；(《初拍・13》)．

〔扑通〕 pūtōng ＝(白)'扑同' 〔擬〕どしん．どぶん；重い物が地面または水面に落ちる音．〈～一声，掉进水里了〉どぶんと水に落っこちた．〈～一声就跪了下去〉ばたりとひざまずいた．〈自己就～朝他磕下头去〉みずからひざまずき彼に向かってごつんと頭を地面にうちつけた．〈他什么话也不说，脱光了身子，即刻～一声下水〉彼は何も言わずに、服をすべて脱ぐと、どぶんという音とともに川に入った．☞[次項]

〔扑通〕 pūtong 〔動〕ばたばた動く．から騒ぎする．〈只能～儿下了吧！〉せいぜいのところ、ちょっとから騒ぎするだけですむだろう．☞[前項]

〔扑头扑面〕 pū tóu pū miàn 〔成〕真っ向からやって来る；直截ちょくせつ的にすること．〈他来的～〉彼はそのものずばりにやる；(《元曲・魯齋郎・1》)．

〔扑头扑脑〕 pūtóupūnǎo 〔成〕頭をぶつけあう；(《警世・40》)．

〔扑秃〕 pūtū 〔擬〕物が地面に落ちる音．〈～的两条腿就跪倒在地〉ばったりと両足をついて地面にひざまずく；(《醒世・35》)．

〔扑一鼻子灰〕 pū yībízi huī 〔熟〕すっかり赤恥をかく．

〔扑翼飞机〕 pūyì fēijī 〔連〕(軍)オーニソプター．

〔扑赢〕 pūyíng 〔動〕(白)賭かけて勝つ．

〔扑鱼〕 pūyú 〔名〕(白)魚を賭けて'扑卖'をすること；'搏鱼'とも．〔～的〕同上の商売をする人；(《古今・15》)．

〔扑抓〕 pūzhuā 〔動〕つかみかかる．〈做出一副～的姿势〉つかみかかる姿勢をする．

〔扑撞〕 pūzhuàng 〔動〕体ごとぶつける．

〔扑作教刑〕 pū zuò jiào xíng 〔成〕(叱責しっせき用の)木の板で教えをきかぬ学生を罰する；(《尚書・舜典》)．

〔铺㊀〕

pū ①〔動〕広げて置く．平らに敷く．〈～床〉〈～炕〉☞[語彙]．〈～轨〉軌道を敷く．軌道敷設．〈～沥青〉アスファルトを敷く．〈～路〉☞[語彙]．〈路是石子～的，走起来并不怎么舒服〉道は石が敷いてあり、歩いてみるとあまり心地よいものではなかった．〈为实现社会主义社会～平道路〉社会主義社会の実現のために道を開く．②〔動〕横に広がる．〈一个大天井里～满了雪〉大きな中庭に雪が一面に降り積もった．〈一刻的工夫儿，云彩就～满了〉しばらくすると雲がいっぱいに広がった．③〔動〕(方)(将棋を)さす；[北京]．〈咱俩～一盘儿！〉われわれ二人で一局さそう．④〔量〕オンドルを数える．〈一～炕〉オンドル一つ．⑤〔量〕(方)ベッドを数える；[四川]．〈房间头安了三～床〉部屋にベッドを3台置いた．⑥〔動〕(方)流れ出る．あふれ出る；(閩)．〈眼泪直～〉涙がこぼれっぱなし．〈水缸里水～出来勒〉水がめから水があふれ出てきた．⑦古銅器名；'豆'〔たかつき〕の類．//㊁ pù

〔铺摆〕 pūbǎi(又) pūbai 〔動〕①並べる．陳列する．〈这里不准～任何东西！〉ここにはどんなものも並べてはいけない．②(方)配置する．準備する．〈～晚饭〉晩飯の手だてをする．③話す、述べる．〈您等一下，我再给您～这个道理！〉ちょっと待ちなさい、私があなたにこのわけを話してあげます．

〔铺板〕 pūbǎn 〔名〕(建)鏡板張り．鏡張り．☞'铺板 pùbǎn'

〔铺冰卧雪〕 pū bīng wò xuě 〔成〕寒い冬に野外で眠ること．〈风餐露宿和～固然是牧人值得骄傲的经历〉風雨にさらされ野宿することと、厳冬に氷雪をまくらにして野宿することは、もとより遊牧民が誇りにする値打ちのある経験であった．

〔铺草〕 pū cǎo 〔連〕草やわらを敷く．〔名〕(pūcǎo) 寝床に敷く草やわら．

〔铺场〕 pū，cháng 〔動〕穀物を脱穀場に敷く．☞[次項]

〔铺场〕 pūchǎng 〔名〕(方)前置き；[北京]．〈没说正书先来上一段儿～〉本論を言わないで、まず前置きをもってくる．☞[前項]

〔铺陈〕 pūchén 〔動〕(書)①(一つ一つ)詳しく述べる．〈～经过〉経過を逐一詳しく述べる．②＝'铺排 pūpái ①'〈其实已经～好了〉本当はもうきちんと敷き終わっていた；(《老殘二集・2》)．〈～道场〉式場をしつらえる；(《金瓶梅・8》)．〈一事事自手～，多处处将心供养〉いっさいの事を手ずから段取りをつけ、いたるところで心から供養する；(《變文・妙法》)．〔名〕布団やまくらなどの寝具；旧白話ではまた'铺程'とも．〈他们在楼上燃起油灯，整理了各人的～〉彼らは2階で油ランプに火をつけて、それぞれの寝具を片づけた．〈～虽孬得点，都是才洗干净了的〉寝具は少し良くないが、みなきれいに洗ったものばかりだ．〈只今晚就取～过来〉今晩さっそく夜具を取ってまいりましょう；(《古今・1》)．

〔铺陈罩被〕 pū chén zhào bèi 〔名〕(方)寝具の総称．〈已办好～〉寝室の用具もすっかり準備できた．

〔铺衬〕 pūchen 〔名〕(方)古ぎれ．はぎれ；多くつぎ当てにしたり、靴の底を作るのに用いる；(北)．〈里面是破～、烂套子、小孩的裤子、老太

婆的帽子>中は破れた布切れ、ぼろぼろのカバー・子どものズボン・おばあさんの帽子だった. [~汤]コムギ粉をねった塊を入れて作ったスープ. ='片儿汤'; [北京].

[铺尺] pūchi (白)='铺迟', '铺持'／'铺衬'

[铺持布] pūchibù〔名〕(方)靴を作るのに用いるぼろ布; [天津].

[铺床] pū, chuáng〔動〕①ベッドに布団を敷く. ②(白)結婚式の前日、嫁の家から婿の家に人を出し寝室のしつらえをさせる. <都跟来~叠被>ベッドをつくったり、布団をたたんだりするためにみなついて来た; (《金瓶梅・7》).

[铺地板] pū dìbǎn〔連〕床板を張る.

[铺地瓷砖] pūdì cízhuān〔連〕床タイル. 陶製のタイル.

[铺地锦] pūdìjǐn〔名〕①(植)1)ビジョザクラ. 2)マツバボタン. ②(数)中国の昔の計算法の一つ; '写算'ともいう.

[铺地黍] pūdìshǔ〔名〕(植)ハイキビ.

[铺垫] pūdiàn〔動〕①(広げて)敷く. <褥子下面~一层稻草>敷き布団の下にわらを敷く. ②(話・物語などの)前置きをする、伏線をはる. 下地を作る.〔名〕前置き. 下地. 伏線. <这故事~部分太多, 应该砍掉一半>この物語は前置きの部分が多すぎる、半分カットすべきだ. ☞'铺垫 pùdiàn', ☞[次項]

[铺垫] pūdian〔動〕(方)賄賂を贈る; [北京]. <衙门上下, 他早~好了>お役所の上にも下にも彼はとっくにちゃんと賄賂を贈っておいた. ☞'铺垫 pùdiàn', ☞[前項]

[铺垫(儿)] pūdiàn(r)〔名〕①クッション. 座布団. 敷き布団類. ②='铺垫 pūdiàn〔名〕'

[铺房] pūfáng〔動〕(方)新婚の夫婦のための部屋をしつらえる; 結婚式の前日に作る風習. ☞'铺房 pùfáng'

[铺棻] pūfēn〔形〕(書)一面に広がっていて勢いの盛んである. <五谷垂颖, 桑麻~>五穀は穂をたれ、クワとアサは一面に広がっている.

[铺夫] pūfū〔名〕(旧)公文書を送達する係.

[铺盖] pūgài〔動〕①(全体を)覆う, 敷きつめる. 平らに一面にかぶせる. ②(方)寺院の雑役夫; [北京]. ='铺排 pūpai ②' ☞'铺盖 pùgài', ☞[次項]

[铺盖] pūgai〔名〕布団; '褥子'〔敷き布団〕と'被子'〔掛け布団〕. <铺~>布団を敷く. <我来给你盖了~!>布団をかけてあげましょう. <我把~都带来了>私は布団をもってきた. <我把~抱得那么紧紧地>ぼくはきつく布団を抱き締めた. <住店总得花钱, 有得省, 乐得省, 就把~往衙门里一搬>宿に泊まると金がいるから、節約できるのならそうしようということで、布団を役所に運びこんだ; (《官場・43》). <冬天替你妹子温的~煖了>冬はあなたのために夜具を温めあたたかくする; (《元曲・救風塵・1》). [~吊颈](方)布団を首からぶらさげる; [湖南]. (喻)夜逃げする. 例<他不会织牛攀颈, 大家就叫他~>彼は'牛攀颈'を作ることができないので、皆は彼を追い出した. [~卷(儿)]持ち運ぶのにくるくる巻いた布団. ='行李卷(儿)' 例<他背了个小~>彼は小さな巻き布団を背負った. 例<你的~我给你打开了>きみの巻き布団を広げておいたよ. [~鞋脚]夜具と履物. [卷~]布団を巻く. (喻)夜逃げする. 解雇され主家を去る. そそくさ、あるいはこっそり逃げる. ☞'铺盖 pùgài', ☞[前項]

[铺轨] pū guǐ〔連〕☞[字解]①. [~机]レール敷設機.

[铺锦列绣] pū jǐn liè xiù〔成〕文章に多くの華麗な言葉を用いているさま; (《南史・顔延之傳》).

[铺就] pūjiù〔動〕敷いて造り終わる. <一条路也由石板~>道も石だたみが敷きつめてある.

[铺开(了)] pū, kāi(le)〔動〕敷き広げる. 広げて敷く. <把地毯~>カーペットを敷き広げる. <~兵力, 转入总攻>兵力を展開し総攻撃に入る. [~装](商)並べ積み. ='摊开装'

[铺炕] pū, kàng〔動〕'炕'〔オンドル〕の上に布団を敷く. '炕'に寝床をしつらえる.

[铺笼罩被] pū lóng zhào bèi〔熟〕(方)寝具の総称. ='铺笼帐被'; [四川].

[铺路] pū lù〔連〕①道を舗装する. [~机](機)ロード・フィニッシャー. [~木块]舗装材. ='铺木' [~石] 1)道路舗装に使われる石. 2)自分を犠牲にして他人の成功に尽くす人のたとえ. [~石板](建)板石. [~碎石]道路舗装用の砕石. ②(よく'搭桥'とともに用いて)コネをつける. 下準備する. 運動する; 障害・困難を取り除き、事を進めうる条件を作る. <拿公家的商品搭挢~>国家の品物でコネをつける. <中央发了文件, 要求社会各界为自学青年~搭桥>中央は文書を出して、社会の各界が独学の青年のために条件を作り出すよう求めた.

[铺买] pūmǎi〔動〕買い入れる.

[铺墁] pūmàn〔動〕(れんがや石などを)敷く. <院子里都用青砖~>庭には青れんがを敷く.

[铺眉苫眼] pū méi shān yǎn〔成〕気取った表情をする. <见他在人前, ~, …>見ると、その人は皆の前で気取ってみせ、…; (《金瓶梅・50》).

[铺面] pūmiàn〔名〕(建)床板. ☞'铺面 pùmiàn'

[铺谋] pūmóu〔動〕(白)陰謀を計画する. 策をめぐらす. たくらむ. <揞暗~定计, 要害李妃>ひそかにたくらんで李妃を亡き者にしようとした; (《三俠・1》). [~定计]策をめぐらす. 謀略をする; (《金瓶梅・78》). [运计~]陰謀や策をめぐらす. あれこれ画策する. 例<你休要~!>あなたが策をめぐらしてはいけない; (《元曲・後庭花・2》).

[铺木] pūmù〔名〕舗装材. ='铺路木块' [~道]木れんが舗道.

[铺囊不济] pū náng bù jì〔成〕無気力で役にたたないさま.

[铺排] pūpái〔動〕①配置する. 並べる. <大小事都~得停停当当>事の大小を問わずみなきちんと手配した. <等那胖子~完后, 就说: …>その太った男が手配し終えるのを待って、こう言った、…. <洞穴内多人工~, 并无可观>洞穴の中には人の手によるしつらえがあるが、これといって見るべきものはなかった. <一张口就~人家好多的缺点>口を開くと人のあら探しばかりする. ②(方)='铺张' ☞[次項]

[铺排] pūpai〔名〕①僧の随行者. ②='铺盖 pūgài ②' ③(方)見え; [北京]. <用不着那么大的~!>そんなにうわべを大げさにするに及ばない. <经不起我三两个~, 把家就搞光啦>ちょっと見えをはったばかりに一文なしになってしまった.〔動〕(方)①大げさにやる; [北京]. <这回你~得太厉害了>今度、きみはひどくはでにやりすぎた. <安老爷这等大~起来, …>安老爺がこんなに大々的に事を運んだから、…; (《兒女・24》). <我净土, 镇~, 令汝今朝智惠开>私の浄土はとこしえに(人を救う)段取りをつけてあるから、今日、おまえの知恵を開かせてやろう; (《變文・維摩詰》). ②しかる. 文句を言う. 責める; [東北]. <啊, 你也来~我?>おや、あんたも私に文句を言いに来たの. ☞[前項]

[铺派] pūpài(又)pūpai〔動〕①派遣する. 差し向ける. ②配置する. 意のままに動かす. ③はでにする.

[铺平(了)] pūpíng(le)〔動〕①平らに敷く. 敷いて平らにする. <~道路>道路を舗装する. (喻)道を開く. ②(しわになっているものを)伸ばす, 平らにする. <把弄皱的床单~>しわになったシーツを伸ばす.

[铺砌] pūqì〔動〕(建)れんがや石で敷き詰める. <~方砖>四角のれんがを敷く. <他们又走在那条石板~的大街上>彼らはまた石だたみを敷きつめた大通りを歩いている.

[铺苫] pūshān〔動〕①(方)見て見ぬ振りをする; (北). <~着眼儿>同上. ②広げる. 掛ける. <墙头上~毡条, …>壁に壁じゅうたんを掛け、…; (《金瓶梅・14》).

[铺设] pūshè〔動〕敷く. 敷設する. ='敷设' <~地下水管>下水管を敷設する. <那里~得齐齐整整, 却还未有仙来>宴会は整然としつらえられているが、来賓はひとりも来ていない; (《西遊・5》).

[铺石] pūshí〔名〕(建)石畳.

[铺首] pūshǒu〔名〕; 門環の台座; 多く銅製.

[铺台阶] pū táijiē〔熟〕階段を設ける. 他人の便をはかる.

[铺滩] pūtān〔名〕(方)かなりの広さ; [山西]. <地雷的劲可大啦, 我们在区上试验了五颗, 一炸一个~>地雷の威力はとびきりすごい、私たちは区で5発試験したら、1個でかなりの範囲を爆発させた.

[铺摊(子)] pū, tān(zi)〔動〕露店を出す. (喻)(規模・範囲などを)広げる, 拡大する. [铺大摊子](見えをはって)規模をやたらと広げる. 大ぶろしきを広げる. 分不相応なことをする.

[铺摊] pūtan〔動〕(方)平らに広げる. <他~开纸, 准备写字>彼は紙を広げて字を書く用意をした.

[铺腾] pūteng〔動〕(白)浪費する. はでにする. <你平日虽是大~, 也还到不的这们阔绰!>あなたはいつも大盤振る舞いをしているのに、あれほどの金しか遣えないのか; (《姻緣・4》).

[铺天盖地] pū tiān gài dì〔成〕天地を覆い隠す. <鸡蛋大的冰雹, ~砸了下来>鶏卵大の雹が、あたり一面に落ちてきた. <洪水~而来>洪水が天地を覆ってやって来た.

[铺瓦] pūwǎ (建)〔名〕かわらぶき.〔連〕(pū wǎ) かわらで屋根をふく. かわらを屋根に敷き並べる.

[铺下] pūxià〔動〕並べる. 敷く.

[铺修] pūxiū〔動〕①(道路を)舗装する. <~柏油路面>アスファルト路面を舗装する. ②道を作る.

[铺叙] pūxù〔動〕①='铺陈〔動〕①' ②(人物・風景を)描く.

[铺毡] pūzhān〔名〕(白)跪拝するときにつかう敷物. <望着拜神的~上倒头而睡>神様を拝むときに敷く敷物に頭をのせて寝た; (《醒世・15》).

[铺展] pūzhǎn〔動〕①(四方に)敷き広げる. <~大地毯>大きなじゅうたんを敷く. <荷叶~在水面上>ハスの葉が水面を覆い広がっている. ②事をしつらえる.

[铺张] pūzhāng〔動〕(格好をつけようとして)大げさにやる, はでにする, 見えをはる. 誇張する. <~浪费>事をはでにやって浪費する. <那时我一定要~一番, 让你母亲看看!>その時はきっとおおいにはでにして、あなたのお母さんに見ていただきましょう. <我说要改变这种~风俗>私はこのようなはでな風習を改めねばならないと言っているんだ. [~思想]はでにしようとする考え. [~扬厉]〔成〕(格好をつけるために)ぎょうぎょうしく大げさにする; (韓愈《潮州刺史謝上表》).〔名〕はで. 見え; [摘~].

[铺植] pūzhí〔動〕一面に植える; 多く草地を作る. <三年来相继~了一万三千多平方米的草坪>3年来ひきつづき1万3千平方メートル

P

あまりの草地を作った.

〔铺筑〕 pūzhù 〔動〕(道などを)舗装しつくる. 〈～路面〉路面を舗装する.

〔铺装公路〕 pūzhuāng gōnglù 〔連〕(和) 舗装道路.

［痡］ pū 疲れる. 疲れすぎて歩けなくなる. 〈我仆～矣〉私の召使はたいへん疲れている.

［噗］ pū ①〔擬〕ふう. ぷうっ；息を強く吹き出す音. 〈～, 一口气吹灭了灯〉〈～地一声吹灭了灯〉ぷうっと一息で明かりを吹き消した. ②〔擬〕ぱっ. ぽっ；ほこりや煙などの軽いものが舞い上がるさま. (例)〈子弹把尘土打得～～直冒烟〉銃弾があたって土ぼこりがぱっぱと盛んにあがる.

〔噗吓凳ル〕 pūbudèngr ＝'扑扑噔ル'

〔噗嗤〕 pūchī 〔擬〕くすっ；笑い声. 〈～, 笑了起来〉ぷっと吹き出して笑った. 〈～地笑了一声, 就站起来〉ぷっと笑うと、立ちあがった. 〈忍不住～笑了〉がまんできずに吹き出した.

〔噗哧(ル)〕 pūchī(r) ＝'扑哧(ル)' 〈子弹～～地钻人泥土里〉銃弾はぶすぶすと泥土の中にめりこんだ. 〈脚上那双破布鞋湿湿的, 走在煤渣路上有点吃力, 发出～～的响声〉はいているぼろ靴はぐっしょりぬれ、石炭殻の道を歩くにもほねがおれ、ぶすっぶすっという音をたてた.

〔噗咚〕 pūdōng ＝'扑冬'

〔噗咚咚〕 pūdōngdōng 〔擬〕ばたんばたん. ばたばた. 〈～, ～地闹什么？〉ばたばた、ばたばたと何を騒いでいるか.

〔噗啦〕 pūlā 〔擬〕①どしん. ずしん. 〈那位胖太太～地坐在椅子上〉あの太った奥さんはどしんといすにかけた. ②ばたばた. ぱたぱた. 〈一只天鹅～～地拍着翅膀〉一羽の白鳥がばたばたと羽ばたきしている.

〔噗啦啦(的)〕 pūlālā(de) 〔擬〕ぱたぱた. 〈～地旗子在上面翻飞〉ぱたぱたと旗が上ではためく.

〔噗噜〕 pūlū 〔擬〕ぱっ. 〈～一下, 鸟就飞去了〉ぱっと鳥は飛び去った.

〔噗噜噜〕 pūlulu 〔擬〕ぽろぽろ；涙などが落ちるさま. ＝'噗碌碌' 〈眼泪～地往下掉〉涙がぽろぽろ落ちる.

〔噗噗〕 pūpū 〔擬〕ぶくぶく. 〈螃蟹～地吐沫〉カニがぶくぶくと泡をふく.

〔噗通〕 pūtōng ＝'扑通'

［潽］ pū (方) ①〔動〕煮たててあふれ出る；〔北京〕, (罔). 〈锅～了〉お鍋から煮こぼれた. 〈粥～出来了〉おかゆが煮こぼれた. (国)'铺' '噜' '哱' '濮' '噗' '噗' '扑' とも書く. ②〔動〕液体が多すぎて容器からこぼれ出す. あふれ出る；(罔). 〈水缸里水挑得忒满, ～出来勒〉水がめに水をいっぱいにくみすぎたので、あふれ出てきた.

［仆㊁］(僕) pú ①しもべ. 〈～人〉下僕. ②(書) わたくし. 〈你为什么在信里自称为'～'呢？〉あなたはなぜ手紙で'仆'と自称するのですか. 〈～有一计, 于兄甚便〉わたくしに一計があります、貴兄にとってはなはだ都合がよいのです；(«警世・32»). 〈～即出头亲乞命〉わたくしが出頭してみずから命ごいをしよう；(«變文・捉季布»). ③〔名〕姓. // ㊀ pū

〔仆从〕 púcóng(又) púzòng 〔名〕①召使. 従僕. ②追随者；国・集団についても. 〔～国〕〔～国家〕従属国. 衛星国. 〔～军〕従属軍. かいらい軍；衛星国・従属国の軍隊.

〔仆夫〕 púfū 〔名〕(書) ①男性の召使. ②ウマを御する官.

〔仆妇〕 púfù 〔名〕(旧)(中年以上の)女中. 〈从小使唤着丫鬟～, 而且是出名的白俊〉小さい時から、女中たちにかしずかれ、その上有名な美人であった.

〔仆姑〕 púgū 〔名〕(書) 矢. ＝'僕鏄'

〔仆固〕 Púgù 〔名〕複姓.

〔仆隶〕 púlì 〔名〕(書) しもべ. 〈上喜接士大夫, 拔奇取异, 不问～〉天子は喜んで士大夫と接したが、風変わりな人物を抜擢するとなるとしもべの身分であろうと問題にされなかった；(«漢武故事»).

〔仆马〕 púmǎ 〔名〕(書) 下僕とウマ.

〔仆欧〕 pú'ōu 〔名〕(外) ボーイ；バーやホテルの従業員をいう. 〈他把写着'徐曼丽'三个字的纸片递给一个～〉彼は「徐曼麗」と書かれた紙切れをボーイに手渡した.

〔仆仆〕 púpú 〔形〕(書) ①旅路で疲れるさま. 苦労するさま. 〔～长途〕〔风尘～〕〔成〕長旅や世間の中で苦労し、疲れること. ②へりくだるさま. 〈慰尔～〉へりくだっておまえを慰める；(«古今・5»).

〔仆人〕 púrén 〔名〕(旧) ☞〔字解〕①. 〈是的, 他不用～！〉そうなのだ、彼には使用人はいらないんだ. 〈你的～有什么功绩可以享受这上品的食物呢？〉あなたの召使はいかなる功績があってこのような上等の食べ物を享受できるのでしょう.

〔仆散〕 Púsǎn 〔名〕複姓.

〔仆事〕 púshì 〔名〕(書) わたくしの事. 〈～, 谅均洞鉴〉わたくしの事はすべてお察しのことと思います；(«二十年・8»).

〔仆阳〕 Púyáng 〔名〕複姓.

〔仆射〕 púyè 〔名〕僕射；昔の官名. 後漢末に尚書令の外に左右の僕射を設けた. 尚書令の輔佐を務める. 〈江夷为右～, 主上欲用其领詹事〉江夷が右僕射となり天子は詹事の職につけようとした；(«俗說»).

〔仆役〕 púyì (書)＝'仆人'

［匍］ pú ①☞〔語彙〕. ②〔動〕(方) しゃがむ. かがむ. うずくまる. ＝'蹲'；(四). 〈人就～下来, 面孔贴在墙头上, 侧耳静听〉人はしゃがみこみ、顔を壁に向けて(凝視し)、耳を傾けて静かに聞いていた. ③〔動〕(方) なでさする；(四). 〈痛哦？我搭侬～～！〉痛いかい、私がさすってあげよう.

〔匍匐〕 púfú ＝'匍伏' 〔動〕①はって前へ行く. 〈～前进〉匍匐前進する. 〈～奔丧〉あたふたと喪にかけつける. 〈那女人忽的跑下了台阶, ～了下去〉その女はぱっと入り口の石段をかけ下りると、はいつくばった. 〈穿着孝服～在灵前痛哭〉喪服を着て霊前に額ずいて激しく泣いた. 〈战战兢兢, ～在尘埃〉びくびく地面にはいつくばっていた；(«三俠・5»). 〈秉中赤条条惊下床来, ～口称：…〉秉中は素っ裸で驚いてベッドからおり、腹ばいになって、…と申します；(«警世・38»). ②はう. 〈有些植物的茎～在地面上〉ある植物の茎は地面にはっている. 〔～萼距花〕(植) クサミソハギ. 〔～茎〕(植) 匍匐茎；イチゴなどの茎. 〔～苦苣〕(植) ハマニガナ. 〔～松〕(植) シロカワゴヨウ. 〔～松藻〕(植) ハイミル. 〔～鸾蕊芥〕(植) ホソバコンロンソウ. 〔～枝〕地面をはう植物の枝や茎. 〔～植物〕(植) つる植物. 匍匐植物. 〔名〕(軍) 匍匐. 〔～飞行〕匍匐飛行. ＝'超低空飞行' 〔～交通壕〕匍匐交通壕. ＝'浅交通壕' 〔～前进〕匍匐前進. 匍匐前へ；号令.

〔匍茎苦菜〕 pújīng kǔcài 〔連〕(植) ハチジョウナ.

〔匍枝毛茛〕 púzhī máogèn 〔連〕(植) ハイキンポウゲ.

［莆］ pú ①〔莆田〕(Pútián) 〔名〕県名；福建省. ②〔莆仙戏〕(Púxiānxì) 〔名〕福建省の劇の一つ. '兴化戏'とも；莆田・仙游一帯で盛ん. ③〔名〕姓.

［菩］ pú ①☞〔語彙〕. ②〔名〕姓.

〔菩萨〕 púsa(又) púsà 〔名〕①(宗) 菩薩. 〈拜～〉同上を拝む. 〈求～〉菩薩さまに願をかける. 〈供着～咧！〉菩薩さんを祭っているんだぞ. 〈这天是地藏王～的生日〉この日は地藏菩薩の生誕日であった. 〈她念一声'大慈大悲～'〉彼女はひと言「慈悲深い菩薩様」と唱えた. 〔吃～着～, 灶里无柴烧～〕〔諺〕背に腹はかえられぬ. ②広く仏やある種の神を指す. 〔～低眉〕やさしい顔のたとえ. 人の慈悲深さや弱々しいさま. 〔～面孔〕仏の顔. 〔～相〕仏のように善良である. (例)〈在人前, 她还会装一副～〉人前では仏顔ができるんです. 〔～心肠〕仏の心. (菩薩のように)やさしい心, 慈悲深い人. 善良な人の心；血もあり涙もある. (例)〈这姑娘虽然年轻, 却有副～〉この娘さんは年が若いが慈悲心のある人だ. (例)〈妈妈是～, 对穷人总是热心帮助〉母は菩薩様のように慈悲深い人で、貧しい人に対し、いつも熱心に援助をした. ③菩薩のような人.

〔菩提〕 pútí 〔名〕(宗) 正覚. 悟りの境地. 〈小徒孙悟空不肯救他, 是我发～心, 将他救了〉私の弟子の悟空は、やつを助けるつもりはなかったのですが、私の方が菩提心がおこり、助けました；(«西遊・81»). 〈何地而可见～？〉どこへ行ったら悟りを開くことができるのでしょうか；(«夜怪»).

〔菩提花茶〕 pútí huāchá 〔連〕シナノキの花のせんじ薬.

〔菩提树〕 pútíshù 〔名〕(植) ボダイジュ. テンジクボダイジュ.

〔菩提子〕 pútízǐ 〔名〕(植) ①ムクロジ. ＝'无患子' ②(方) ブドウ. ＝'葡萄'；(呉).

［蚹㊁］ pú (動) カタツムリ. // ㊀ fù

［脯㊁］ pú ①(～子・ル) 〔名〕胸. 胸部. 〈胸～〉同上. 〈挺着胸～子〉胸を張っている. 〈歪戴着一顶头巾, 挺着～子, 来到后堂〉ずきんをななめにかぶり、胸を張って部屋に入ってきた；(«水滸・9»). ②(～子) 〔名〕胸肉. 〈鸡～〉ニワトリの胸肉. 〈炖了～子吃酒！〉胸肉を煮てお酒を飲みましょう；(«紅樓夢・37»). ③〔脯氨酸〕(pú'ānsuān) (化) プロリン. // ㊀ fǔ

［葡］ pú ①〔葡萄〕(pútao) 〔名〕(植) ブドウ. ☞〔語彙〕. 〈～糖〉ブドウ糖. ②〔葡萄牙〕(Pútaoyá) 〔名〕(地) ポルトガル. ③〔名〕姓.

〔葡聚糖〕 pújùtáng 〔名〕(化) グルコサン. 〔～铁〕(医) アストラフェル.

〔葡蟠〕 púpán 〔名〕(植) コウゾ. ＝'小构树'

〔葡石酸〕 púshísuān 〔名〕(化) ブレニチン酸.

〔葡糖〕 pútáng 〔名〕(化) ブドウ糖. 〔～胺〕グルコサミン. 〔～苷〕グルコシド. 〔～醛酸〕グルクロン酸. 〔～酸〕グルコン酸.

〔葡萄〕 pútao(又) pútáo 〔名〕①(植) ブドウ. ②ブドウの果実. 〔～干(ル)〕干しブドウ. レーズン. 〔～干糕饼〕プラム・ケーキ. 〔～苷〕(化) グルコサイド. 〔～鼓藻〕(植) ツヅミモ. 〔～果酱〕ブドウ・ジャム. 〔～黑痘病〕(農) ブドウの黒痘病. 〔～灰〕ぶどう色；かすかに赤みを帯びた浅灰色. 〔～架〕1)ブドウ棚. 2)大實の子. 〔～酒〕ブドウ酒. 〔～膜炎〕(医) ブドウ膜炎. 〔～球菌〕(医) ブドウ球菌. 〔～石〕ブドウ石. 〔～柿〕(植) ヤマガキ. 〔～树〕ブドウの木. 〔～胎〕(医) ブドウ状鬼胎. 鬼胎. 胞状奇胎. ぶどうっ子. 〔～糖〕(化) ブドウ糖. グルコース. ＝(略)'葡糖' 〔一点滴〕ブドウ糖点滴. 〔一酸〕グルコン酸. 〔一酸钙〕グルコン酸カルシウム. 〔～藤〕ブドウのつる. 〔～柚〕(植) グレープ・フルーツ. 〔～园〕ブドウ園. 〔～蒸馏酒〕ブランデー. 〔～汁〕グレープジュース. 〔～肿〕目の葡萄腫. 〔～状〕ブドウ状(の). 〔一球菌〕(医) ブドウ球菌. 〔～紫〕濃いぶどう色.

[蒲] pú ① (植)ガマ. 〈香～〉同上. ②(～子)〔名〕(植)ショウブ. ③ '蒲州' を指す;昔の府の名で今の山西省永済県の西方. ④〔名〕姓.

[蒲艾簪门] pú'ài zānmén〔連〕端午節の習俗でショウブやヨモギを戸口に挿す; '簪' は挿す. 〈这日正是端阳佳节, ～虎符系臂〉この日はちょうど端午の佳節で、ショウブやヨモギを門口に挿し、トラをかいた符を腕につける; («紅樓夢·31»).

[蒲棒(ㄦ)] púbàng(r)〔名〕(植)ガマの穂. コガマ;俗語.

[蒲包(ㄦ)] púbāo(r)〔名〕① かます. こも包み;ガマの茎で編んだかます状の袋;紹興地区ではおもに綿花を入れるのに用いた. 〈他背着两个～走过了〉彼は二つのこも包みを背負って行き過ぎた. 〈面对着整整齐齐的一～一～的纱, 忙着对每件纱的骑缝上打印子〉きちんと幾袋にも詰められた粗紡糸のこも包みを目の前にして、慌ただしく割り印を押した. ② (旧)同前のものに果物やお菓子などを盛った贈り物. [点心～]菓子包み.

[蒲包花] púbāohuā〔名〕(植)カルセオラリア. スリッパソウ. キンチャクソウ. ＝'荷包花'

[蒲包ㄦ] púbāor〔名〕(方) ① 見えっぱり. 表面的にしゃべるが何もできない人;〔北京〕. 〈那小子是个～, 什么也不会〉あの若造は口先だけで何もできない. ② 贈り物;〔北京〕. 〈送～〉贈り物を贈る.

[蒲苞爿] púbāopán〔名〕(方)靴の底敷;草を編んで紙にのり付けして乾かしたもの;〔閩〕.

[蒲鞭] púbiān ＝'蒲鞭示辱', '蒲鞭之政'〔名〕ガマのむち;打っても痛くなく、苦痛を与えることではなく、恥辱を与えることを目的とする. 寛大な処置をいう. 〈吏人有过, 但用～罚之, 示辱而已〉役人に過失があれば、ガマのむちでこれを罰するが、辱めるだけのことである; («後漢書·劉寛傳»). 〈又心服他前知, 加意用情, 手腕偷力, ～示辱而已〉また彼に心服し前の事も知っているので手心を加え、力をぬき、軽い処罰をする; («二拍·33»).

[蒲博] púbó〔動〕(古)ばくちをする. 〈晋王或时索钱～〉晋王はあるとき金を求めようとばくちをした; («新編五代»). 〈弟好～, 家资都尽〉弟がばくち好きだったので、家産はすっかりなくなった; («冥祥記»).

[蒲菜] púcài〔名〕① (植)ガマ. ② ガマの新芽;食用.

[蒲草] púcǎo〔名〕① (植)ガマ. ② ガマの茎葉;編み物用. 葉は料理のとき肉·魚·野菜などを包み、多くは蒸すのに用いる. ③ (方)(植)ジャノヒゲ.

[蒲察] Púchá〔名〕複姓.

[蒲车] púchē〔名〕(書)古く山上の土石草木を傷めないようにガマや草で車輪をくるんだ車;封禅や賢人を迎えるのに用いた.

[蒲垫(子)] púdiàn(zi)〔名〕ガマの葉で編んだ敷物;クッション. 座布団. 〈他一进门, 就背靠着炕沿, 坐倒在～上〉彼は門を入るとすぐにオンドルのへりにもたれ、座布団にへたりこんだ.

[蒲墩(ㄦ)] púdūn(r)〔名〕① ガマの葉やムギわらなどで編んだ厚くて円い座布団;農村では座具として使用. ② ガマの葉やムギわらなどで編んだ水がめなどのふた. 〈揭开～, 舀一瓢冷酒来汩汩的咽了〉かめのふたをあけ、ひしゃくで冷酒をくみ、ごくごくと飲んだ; («元曲·李逵負荊·2»).

[蒲伏] púfú〔動〕(書)腹ばう. ＝'匍匐'

[蒲福风级] púfú fēngjí〔連〕(気)ビューフォート風力階級.

[蒲盖] púgài (白)＝'蒲墩(ㄦ) ②' 〈揭起～, …〉ガマの葉で編んだ水がめのふたをあけ、…; («元曲·來生債·1»).

[蒲公英] púgōngyīng〔名〕① (植)タンポポ. ＝'黄花地丁' ② (中薬)蒲公英. タンポポの類の根つき全草;解熱·解毒薬. ③ タンポポの花.

[蒲瓜] púguā (方)＝'瓠子'

[蒲磙] púgǔn〔名〕水田を耕作する農具;土塊を砕き、緑肥を埋め、イネの切り株を抜き取る.

[蒲黄] púhuáng〔名〕(中薬)蒲黄. ガマの類の花粉;止血·利尿薬. [～草]ガマの別名.

[蒲剑] pújiàn〔名〕ショウブの葉;形が剣に似ているところからいう. ＝'菖蒲叶'

[蒲节] pújié〔名〕(書)端午の節句;旧俗で、この時期、邪気をはらうためにショウブを軒に挿したことから.

[蒲剧] pújù〔名〕蒲州(山西)の伝統劇.

[蒲葵] púkuí〔名〕(植) ① ビロウ. [～扇]ビロウのうちわ. ② バショウ.

[蒲帘子] púliánzi〔名〕むしろ式のカーテン.

[蒲柳] púliǔ〔名〕① (植)カワヤナギ. ＝'水杨' 〈手自移～〉自分でカワヤナギを移植する; (杜甫«重過何氏»詩). ② (書)蒲柳の質;自分の体質が弱いことの謙称. [～之质]〔成〕虚弱な体質. [～之姿]細身の体. ひ弱な体;体が虚弱な美人のたとえ.

[蒲芦] púlú〔名〕(植)ヒョウタン.

[蒲轮] púlún〔名〕(書)ゆれを防ぐために(一説には草木や土石をいためないように)ガマで包んだ車輪;昔、賢士を招聘するために用いた. ＝'蒲车'

[蒲荠] púqi〔名〕(植) ① クロクワイの別名. ② (方)オニビシ. ＝'荸荠';〔閩〕.

[蒲芹] púqín〔名〕(植)セロリ.

[蒲圈] púquān〔名〕ガマで編んだ円い座布団. 〈静静的他坐在供桌旁的一个～上〉彼はおそなえ台のそばの'蒲圈'に静かに座っている.

[蒲绒] púróng ＝'蒲茸'〔名〕ガマの雌花の穂;白い絨毛がはえ、まくらの詰め物用.

[蒲扇(ㄦ)] púshàn(r)〔名〕ガマの葉のうちわ.

[蒲梢] púshāo〔名〕(書)良馬を指す;もと良馬の名. «史記·楽書»から出た.

[蒲式耳] púshì'ěr〔量〕(物)ブッシェル;穀量の単位. 8ガロン. 1ブッシェルは36.4リットル. ＝'浦式耳'

[蒲氏轮藻] púshì lúnzǎo〔連〕(植)シャジクモ.

[蒲桃] pútáo〔名〕(植) ① オイゲニア. フトモモ. ② (方)クルミ. ＝'核桃';〔閩〕.

[蒲陶] pútao〔名〕(植)ブドウ. ＝'葡萄'

[蒲团] pútuán〔名〕ガマの葉やムギのわら、あるいはトウモロコシの葉で編んだ円座;僧侶が座禅·跪拝のときに用いる. 〈只有老太爷常坐的一个～却找来找去不见〉老太爺がいつも座っていた座布団だけは、いくら捜しても見つからない. 〈只要容下一席～之地〉私が座れさえすればよい; («兒女·19»). [～凳](ひじかけのない)クッションいす.

[蒲颓子] pútuízǐ〔名〕(植)ナワシログミ.

[蒲苇] púwěi〔名〕(植)シロガネヨシ;イネ科.

[蒲窝子] púwōzi (白)＝'蒲鞋'

[蒲席] púxí〔名〕ガマで編んだござ·むしろ.

[蒲鞋] púxié〔名〕① ガマで編んだ履物. ＝'蒲草鞋' ② (方)アシの茎·穂で作った冬期用の靴;〔鬼〕. ③ (方)コブナグサなどで作った靴;〔閩〕. ④ (方)わらじ;〔閩〕. 注 蘇州·常熟などの地方では一般にわらじを指す.

[蒲樱] púyīng〔名〕(植)カバザクラ.

[蒲月] púyuè〔名〕(書)陰暦5月. 5月の別名.

[蒲州梆] púzhōubāng ＝'蒲剧'

[蒲竹] púzhú (植)＝'凤尾兰'

[蒲子] púzi〔名〕(植)ショウブ.

[蒱] pú ①[蒱戏](púxì)〔名〕(書)昔の賭博の一種;今の'掷骰子'〔さいころ〕に似ている. さいころ賭博. ② ☞'摴蒱'(☞'摴')

[酺] pú 集まって酒を飲む. 〈赐天下民牛酒乐三日, 命之曰～, 以为常也〉天下の人々に酒肉を賜い宴会を開き3日間楽しむことを許したが、これを'酺'と称し、以後恒例の事とした; («老父»).

[蹼] pú〔動〕(方)しゃがむ. ＝'蹲';〔浙江〕. 〈～落来〉しゃがみこむ.

[璞] pú ① 加工していない玉石. 〈他还是一块毫未经过雕琢的～, …〉彼は一つの小さなまだ磨かれていない未加工の玉である、…. 〈浑金～玉〉未加工の玉と精練されていない金;天然の美質のいまだ加工されていないこと;人間が素直で世間の悪に染まっていない; («世說新語·賞譽»). 〈～玉浑金〉同上; («晋書·王戎傳»). ②〔名〕姓. ③[璞阳](Púyáng)〔名〕複姓.

[镤] pú ①〔名〕(化)プロトアクチニウム;放射性元素の一つ. ② 古書で、未製錬の銅や鉄をいう. ③[镤鍺](púgū)〔名〕(書)矢. ＝'仆姑'

[濮] pú ①[濮阳](Púyáng)〔名〕県名;河南省. ②〔名〕複姓.

[濮上] púshàng〔名〕(書) ① 淫猥な音曲の流行している地方. ② 武勇をたっとぶ地方.

[襆] pú [襆被](púbèi)〔名〕(書)旅行に寝具·衣類をまるめて携行すること.

[朴㊁](樸) pǔ 加工していない木材. (転)粉飾を施さない. 素朴である. 〈～质〉同上. 〈俭～〉質素である. // ㊀ pò, ㊂ pō, ㊃ piáo

[朴钝] pǔdùn〔形〕(書) ①(刀剣などの武器が)鋭利でない、なまくらである. ② 反応が鈍くて頭の働きがよくない. 遅鈍である.

[朴而不文] pǔ ér bù wén〔成〕質朴で飾りけがない.

[朴厚] pǔhòu〔形〕(書)質朴で人情に厚い. 〈心地～〉気立てが地味で情に厚い.

[朴蝴蝶鱼] pǔhúdiéyú〔名〕(魚)ゲンロクダイ.

[朴陋] pǔlòu〔形〕(書)(生活が)簡素である. 飾りけがなく粗末である.

[朴马] pǔmǎ〔名〕(書)まだ調整や訓練のされていないウマ.

[朴茂] pǔmào (書)＝'朴厚'

[朴讷] pǔnè〔形〕(書)朴訥である.

[朴实] pǔshí ＝'朴素②'(常) 〈～而坚强〉質実で剛健. 〈生活～〉生活がつましい. 〈他的穿着打扮非常～〉彼の服装身なりは非常につつましやかである. 〈～而有力, 抓住了他的渴望活动的青年的心〉素朴ではあるが力強く活動を渇望する青年の心をつかんだ. [～头](白)誠実である. また同上の人. [～无华]〔成〕素朴ではなやかさのない色彩. (例)〈～的白桦林以外, 他什么也看不见了〉素朴ではなやかさのないシラカバ林のほかに、彼にはなにも見えなくなった.

[朴素] pǔsù〔形〕①(色や形が)素朴である, 飾りけがない、地味であ

る．〈房子～洁净〉家は質素で清潔である．〈他穿得～大方〉彼の着ているものは地味でさっぱりしている．［～洁净］地味で清潔である．例〈她穿一身～的黑色棉衣〉彼女は地味で清潔な黒色の綿入れ服を着ている．②(生活が)質素である，つつましい，質実である．〈难苦～〉難難に耐え，質実である．〈他的日常生活很～〉彼の日常生活はとても質素だ．〈婚礼搞得简单～〉簡素に結婚式を行う．③未発展である．萌芽的状態にある．〈～的唯物辩证思想〉素朴な唯物弁証法的考え方．〈他的诗～而感情真挚〉彼の詩は素朴でしかも真情がこもっている．

［朴樕］pǔsù〔名〕(書)小さな木．やぶ；才のない小人のたとえ．

［朴通］pǔtōng〔擬〕どぶん；(比較的重い物が)地面や水中に落ちる音．＝'扑通'

［朴学］pǔxué〔名〕樸学；清代考証学の別称，学問の方法として樸実をモットーとした．

［朴雅］pǔyǎ〔形〕(書)素朴で趣がある．素朴で上品である．〈这所房子不但质量好，而且～可爱〉この家は造りがいいだけでなく，素朴で趣があり，感じがいい．

［朴野］pǔyě〔形〕(書)飾りけがない．純朴である．無骨である．〈我也爱那～的耕田大汉〉私はあの純朴で粗野な農民も好きだ．〈外示～〉表面は質朴であるようにみせかける；(《宣和》)．

［朴直］pǔzhí〔形〕(書)質朴で素直である．実直である．〈语言～〉言葉が飾りけなく素直である．〈文笔～〉文章が飾りけなく素直である．〈郭立是关西人，～〉郭立は関西の生まれで，実直な男である；(《警世・8》)．

［朴质］pǔzhì〔形〕(書)飾りけがない．質朴である．［～无华］同上．

［朴忠］pǔzhōng〔形〕(書)素朴で誠意がある．

［朴重］pǔzhòng〔形〕(書)純朴である．質朴で人情に厚い．

［朴拙］pǔzhuō〔形〕(書)①不器用である．②無作法である．③朴訥である．〈他的语言有一种乡民口中的～的音乐〉彼の言葉には一種の農民らしい朴訥なひびきがあった．

［浦］

pǔ ①水辺，あるいは川が海に流れて入る所．〈把船快放入～里去躲这大风〉はやく船を港に入れ，この台風を避けましょう；(《古今・19》)．②地名用．［乍浦］(Zhàpǔ)地名；浙江省．③〔名〕姓．

［浦边丝］pǔbiānsī〔名〕(鳥)コムシクイ；(図)．

［浦东鸡］pǔdōngjī〔名〕上海近郊および黄浦江以東の産のニワトリ；毛色は黄あるいは紫紅色．

［浦式耳］pǔshì'ěr＝'蒲式耳'

［浦逃落籍］pǔtáo luòjí〔連〕(白)逃亡して住所不定である．〈阿你～，不曾见你膺王役〉おまえは逃散人だから，おまえが王の夫役に加わっているのを見たことがない；(《變文・董子》)．

［浦子］pǔzi〔名〕海や湖が陸地に入りこんだ所．

［埔㊀］

pǔ ［黄埔］(Huángpǔ)〔名〕地名；広東省．// ㊁ bù

［圃］

pǔ ①畑．菜園．〈花～〉花畑．〈菜～〉菜園．〈苗～〉苗床．②菜園の手入れをする人．③〔名〕姓．

［圃插］pǔchā〔名〕(農)畑ざし．

［圃场］pǔchǎng〔名〕(農)ほ場．

［圃地］pǔdì〔名〕(農)苗畑．

［圃接］pǔjiē〔名〕(農)居つぎ．

［圃鹀］pǔwú〔名〕(鳥)ズアオホオジロ．

［圃子］pǔzi〔名〕(白)花園．〈城里又筑个～，方圆二十余里〉城壁の中にはさらに花園をこしらえてあり，周囲は20余'里'に及んだ；(《古今・19》)．

［普］

pǔ ①あまねく．すべての．全面的な．〈～天之下〉☞〔語彙〕．②〔名〕姓．

［普遍］pǔbiàn〔形〕普遍的である．知れわたっている．行きわたる．〈～流行〉広く流行する．〈真理早已～了〉真理はもう知れわたった．〈～照射阳光〉くまなく照らす日光．〈～地开展〉幅広く展開する．〈这个理论比较～〉このような理論はより普遍的である．〈～提高人民的科学文化水平〉人民の科学教養のレベルを広く高める．〈乒乓球运动在我国十分～〉卓球は我が国できわめて広く行われている．〈两者间有着～的联系〉二者の間には全体的な関連がある．〈工业生产～停滞着〉工業生産は全般的に停滞している．〈使农民～取得减租利益〉農民が広く小作料引き下げという利益を得られるようにする．〈她晚上便回来参加这种～的娱乐〉彼女は晩には戻ってきて，このあちこちでみられる娯楽に参加した．［～裁军］全面軍縮．［～改变］普遍的な向上．［～行市］(商)通り相場．［～化］普遍化する．例〈使特殊～〉特殊を普遍化する．［～欢迎］広く歓迎する．［～现象］普遍的な現象．［～性］普遍的．一般的．普遍性．例〈就～来说有些问题〉普遍的ということでは少し問題がある．［～要求］普遍的な要求．全人民的な要請．［～意义］普遍的な意義．［～真理］普遍的な真理．

［普测］pǔcè〔名〕一斉測定．一斉検査．

［普查］pǔchá〔名〕一斉調査．全面的な調査；(做～)．〈对高产地块进行了～〉高生産の土地を全面的に調査をした．［～工作］1)全面的調査の仕事．2)(機械の)ジェネラル・オーバーホール．〔動〕普遍的に調査する．〈～人口〉人口を全国的に調査する．

［普度］pǔdù＝'普渡'

［普渡］pǔdù〔動〕(宗)(衆生を)あまねく済度する；仏教語．［～众生］〔成〕人々を苦しみから分け隔てなく救う．＝'普度众生'

［普洱茶］pǔ'ěrchá〔名〕雲南省西南部に産する茶；多く塊状．清代に普洱府で産した．薬効ありといわれる．酔いざまし，消化，痰を除くのに効あり．'紧压茶'中の代表的なもの．

［普法］pǔfǎ〔動〕(略)法律の基本知識を普及させる．＝'普及法律常识'〈市区已经～了〉都市部はすでに法律の基本知識を普及させた．

［普泛］pǔfàn〔形〕広範囲にわたっている．普遍的である．〈集市贸易～地出现于各乡镇〉市による取り引きが広く各町村に現れている．

［普告］pǔgào〔名〕(書)布告．広告．

［普及］pǔjí〔動〕①普及する．広がる．〈这本小册子已经～全国〉このパンフレットはすでに全国に広く行きわたった．〈收音机已在农村广泛～〉ラジオはすでに農村に普及した．②普及させる．広める．〈～教育〉教育を普及させる．〈～卫生常识〉衛生常識を広める．〈在～的基础上提高〉普及の基礎のもとに向上させる．［～本］普及版．［～性］1)普及性．2)一般向き．［一刊物］一般向きの刊行物．

［普济］pǔjì〔動〕(書)分け隔てなく救済する．広く済度する．［～堂］老人や身体障害者のための養護施設．

［普浃］pǔjiá〔動〕(書)あまねく及ぶ．

［普降瑞雪］pǔjiàng ruìxuě〔連〕広い範囲にわたって豊作の兆しの雪が降る．またそのような降雪．

［普降喜雨］pǔjiàng xǐyǔ＝'普降甘霖'〔連〕広い範囲にわたって慈雨に恵まれる．またそのような降雨．

［普教］pǔjiào〔名〕(略)普通教育；小・中学校の教育を指す．＝'普通教育'

［普救］pǔjiù〔動〕広く救済する．〈以～病人为终生志愿〉広く病人を救うのを終生の願いとする．

［普考］pǔkǎo〔名〕(略)①政府が人材を抜てきし，登用するために，民国時代，'考试院'の'考选部'が統一して行う全国規模の試験．＝'普通考试'②統一試験．＝'统考'

［普客］pǔkè〔名〕(交)普通列車．

［普朗克］Pǔlǎngkè〔名〕プランク；ドイツの理論物理学者．［～常数］(物)プランク定数．＝'普朗克恒量'［～辐射定律］(物)プランクの放射法則．

［普鲁卡因］pǔlǔkǎyīn〔名〕(薬)(音)プロカイン．

［普鲁士蓝］pǔlǔshì lán〔連〕(化)紺青．プルシアン・ブルー；緑がかった青色．＝'铁蓝'

［普律］pǔlǜ〔副〕(方)一律に；〔北京〕．〈～住在郊区〉同じく郊外に暮らしている．

［普罗］pǔluó〔名〕①(略)プロレタリア；五四時期の文学作品によく見られる．＝'普罗列塔里亚'，'普罗列塔利亚'［～文学］プロ文学．［一家］プロ文学者．②＝'氇氇'

［普罗列塔利亚］pǔluólièlǎlìyà＝'普罗列塔里亚'〔名〕(音)プロレタリア．＝'无产阶级'

［普门］pǔmén〔名〕(仏)菩薩が神通力で種々の身を具現し，すべての生あるものを導き，仏道の門に入らせること．

［普米族］Pǔmǐzú〔名〕プミ族；中国少数民族の一つ．☞付表

［普生白粉菌］pǔshēng báifěnjūn〔連〕(植)キンポウゲのうどんこ病菌．

［普施济众］pǔ shī jì zhòng〔成〕あまねく貧民を救済する．広範囲の慈善．

［普索兰水泥］pǔsuǒlán shuǐní〔連〕シリカ・セメント．

［普特］pǔtè〔量〕(音)ロシアの重量単位．プード；1プード＝16.38kg．

［普天世界］pǔtiān shìjiè〔連〕この世の中．〈～断生了男子〉この世の中，男が根を絶やし，…；(《金瓶梅・1》)．

［普天率土］pǔtiān shuàitǔ〔連〕(書)全世界．この広い世の中；(班固《明堂》詩)．

［普天同庆］pǔ tiān tóng qìng〔成〕天下の人が共に祝う．世の中すべてお祭り気分になる；(《世說新語・排調》)．〈五一佳节，～〉5月1日のよき日，世をあげて共に祝う．

［普天之下］pǔ tiān zhī xià＝'普天下'〔成〕天下．世間．世の中；(《詩經・小雅・北山》)．〈～的穷人团结起来！〉この世の貧乏人は団結せよ．〈～，莫非王土，难道他们在吃的薇，不是我们圣上的吗？〉天下すべて王のものであるのだから，彼らが食べているワラビは私たちの皇帝のものでないということはあるまい；(《魯・故・采》)．

［普通］pǔtōng〔形〕普通である．一般的である．(慣)〈办法很～〉方法がごくあたりまえだ．〈你的看法还算～〉きみの見方はまあ普通だ．〈能力～〉腕は十人並みだ．〈～的常识〉一般的な常識．［～蝙蝠］(動)ヨーロッパヒナコウモリ．［～玻璃］(機)単ガラス．［～步伐］(体)並足；馬術．［～舱］エコノミークラス．［～常识］一般的な常識；多くマルクス・レーニン主義に対する基礎的な知識．［～车床］(機)旋盤．［～弹］(軍)通常弾．［～地图］(地)一般に使われている地図．［～电］［～电报］普通電報．［～法］(法)普通法．一般法；特別法に対していう．［～肥皂］普通の石けん．［～废物］一般廃棄物．［～分数］(数)常分数；分子と分母を横線の上下に書くもの．［～钢］普通鋼．［～高射炮弹］(軍)対空通常弾．［～狗鱼］(魚)カワカマス．［～股］［～股票］(経)普通株．公株．［～关税］(経)一般関税．［～光线］(物)可視光線．＝'能见光线'［～话］民族共通語；北京語音を標準音とし，北方

語を基礎語彙とし、典型的な現代白話文による作品を語法規範とする. 例〈先说了一句广东白, 随即又用～大声喊道〉まず広東語で話して、すぐにまた標準語で大声で叫んだ. [～划线支票]普通横線小切手. [～辉石] (鉱) 普通輝石. [～货]一般積み取り貨物. 一般貨物；用船契約によるものと区別された. [～教育]国民が受けるべき基本教育. 普通教育. 一般教育；小中学校の教育、職業教育などを含む. [～课]普通課目. [～客车]普通客車. [～快车] '特别快车' に対して停車駅の多い急行列車. [～劳动者]普通の労働者. [～列车]普通列車. [～耧斗菜] (植) セイヨウオダマキ. [～名] (旧) 俗名. [～名词] (語) 普通名詞. [～年成]平年作. [～秋沙鸭] (鳥) カワアイサ. [～鼩鼱] (動) ヨーロッパトガリネズミ. [～人] 1) 普通の人. 一般の人. 2) 平凡な人. 並みの人. [～刹车]ブレーキ胴. [～䴓] (-shī) (鳥) ゴジュウカラ. [～水] (化) 軽水. [～税率] [～税则] (経) 普通税率. 一般税率. [～碳素钢]日常使用される炭素鋼. [～陶瓷] (化) 真性磁器. [～天平] (物) 通常天秤. [～田鼠] (動) アルバリスハタネズミ. [～外科] (医) 外科一般. [～武器]通常兵器. [～小麦] (植) パンコムギ. [～形数] (林) 胸高形数. [～选举] (法) 普通選挙；財産・学識・社会階級などを選挙権の資格としない選挙をいう. ↔ '制限选举' [～燕鸥] (鳥) アジサシ. [～燕鸻] (鳥) ツバメチドリ. [～秧鸡] (鳥) クイナ. [～夜鹰] (鳥) ヨタカ. [～硬皮马勃] (植) ニセショウロ. [～邮票]普通切手. [～邮资]普通郵便料金. [～话] (隠語・秘語に対する)普通の言葉. [～语言学] (語) 一般言語学. [～早熟禾] (植) オオスズメノカタビラ. [～炸弹] (軍) 通常爆弾. = '常规炸弹' [～炸药] (軍) 通常爆薬. [～照会] (外交上の)口上書. [～支票]指名人払小切手. 普通小切手；横線小切手に対して. [～种] (林) 普通種. [～朱雀] (鳥) アカマシコ. [～砖]普通れんが. 並形れんが. ストレートれんが.

[普同] pǔtóng [副] (旧) あまねく. だれ彼の区別なく.

[普统] pǔtǒng [副] (旧) 普遍的に. 〈～举行考试〉普遍的統一的に試験を行う.

[普席] pǔxí [名] (旧) 酒宴のテーブルについている人全員. 〈敬～一杯〉御臨席の皆さんに一杯.

[普先生] pǔxiānsheng [名] 見識・知識の豊かな人. もの知り. 生き字引.

[普贤] Pǔxián [名] 普賢；菩薩の名. 文殊とともに仏門の二聖といわれる. 普はすべての所にいきわたり、賢はいちばんすばらしい義なのでこの名をつけた. ほとんど普賢が仏の右にはべり、文殊は仏の左にはべっている.

[普小] pǔxiǎo [名] (略) 普通小学校. = '普通小学'

[普选] pǔxuǎn [名] ① 普通選挙；全国人民代表大会および地方各級人民代表大会は普通選挙で、各民族人民により選出. ② 総選挙.

[普鳕] pǔxuě [名] (魚) タラ.

[普照] pǔzhào [動] (旧) あまねく照らす. 〈～万方〉あらゆるところをあまねく照らす. 〈阳光～大地〉太陽の光が広く大地を照らす. 〈让博爱的光辉～世界〉博愛の輝きで世界を照らすのだ.

[溥]

pǔ ① 広い. 大きい. 〈～博〉(-bó) 広く大きい. 〈～原〉(-yuán) 広大な平原. ② あまねく行き渡る. 〈～被〉(-bèi) あまねく覆う. 広くかぶさる. ③ [名]姓.

[谱]

pǔ ① [名] 事物を分類し系統だてて編んだ表. 〈家～〉家譜. 家系図. 〈食～〉料理の材料や調理法を分類し述べたもの. ② (～子) [名] 音楽のリズムや棋局の変化などを示す図. 〈乐 (yuè) ～〉楽譜. 〈棋～〉棋譜. 〈根据这首歌的～另外配了一段词〉この歌の曲をもとに別に歌詞をつける. ③ [動] 歌詞に曲をつける. 〈～曲〉作曲する. 〈把诗词～成歌曲〉詩詞に曲をつけて歌にする. ④ (～ル)* [名] だいたいの基準. 目安. 成算. 腹づもり. 主張. 主義. 心の内のもくろみ. 〈心里没个～ル〉腹づもりがない. ⑤ (～ル)* [名] ようす. さま. 一定の型. ⑥ [名] (物) スペクトラ. スペクトラム. スペクトル.

[谱斑] pǔbān [名] (天) 羊斑.

[谱表] pǔbiǎo [名] (楽譜の)五線. 五線紙.

[谱带] pǔdài [名] (物) バンド・スペクトル.

[谱笛] pǔdí [動] (旧) 笛を吹く； '谱' は演奏する. = '吹笛' 〈又命斟一大杯热酒, 送给～之人, …〉また大杯に熱い酒をつぎ、笛を吹く人にやるように命じ、…；(《紅楼夢・76》).

[谱弟] pǔdì [名] (旧) 義兄弟の誓いを結んだ弟分.

[谱第] pǔdì (旧) = '谱系①'

[谱牒] pǔdié [名] (旧) 家系図.

[谱分析] pǔ fēnxi [連] (気) スペクトル解析.

[谱哈哈ル] pǔ hāhar [熟] (方) 人をからかって楽しむ；(北京). 〈谱了我一个ル哈哈ル〉私をからかって楽しんだ.

[谱号] pǔhào [名] (音) 音譜記号.

[谱架] pǔjià [名] 譜面台.

[谱里谱ル] pǔlipǔr(又) pǔlepǔr [副] (方) 金額を見積もったところ；(北京). 〈～的得花二三百〉見積もったところ2, 3百 '元' はかかる.

[谱录] pǔlù [名] ① 漢籍の子部の図譜の書. ② = '谱系①'

[谱气] pǔqi [名] 態度. さま. 〈～大〉態度が大きい. 横柄である.

[谱曲] pǔ, qǔ [動] 譜によって歌曲を作る.

[谱ル] pǔr [名] ① ☞ (字解) ④. 〈没有准～〉しっかりした腹づもりがない. 〈心里有～吗？〉心あたりはありませんか. 〈他的～可大了〉彼の計画は実に大きい. 〈该怎么办？我心里还没个～呢！〉どうするべきだ、私の心には何の考えもまだない. 〈打定了～就走〉考えが決まったら行こう. 〈拿个～吧！〉主張を持ちなさい. 〈图已经画得有些～了〉図はすでにおおよそ描けた. 〈做什么都得按着～来〉何をするにも大まかな規準にそってやる. 〈过日子花钱也得有～〉生活費にも大まかな予算がなくてはならない. ② ☞ (字解) ⑤. 〈摆什么～〉何かの格好をつける. 〈讲究个～〉見た目を気にする. [够～] 1) さまになっている. 体裁がいい. 2) (立場上)ひどく体裁を気にする. [～郎当]過度の見えをはったさま. 例〈他家办个喜事怎么那么～的！〉彼の家はお祝い事をするのにどうしてあんなにはでにするんだ. [形] (方) 体裁を気にする；(北京). 〈你这个人太～了〉きみという人はひどく体裁を気にするんだ.

[谱色] pǔsè [名] (物) スペクトル刺激.

[谱式] pǔshì [名] 様式. 一定の形式.

[谱图] pǔtú [名] (物) スペクトル写真.

[谱系] pǔxì [名] ① 系譜. = '谱籍', '谱第' ② 種の変化の系統. 系譜. [～分类法] (語) 系統別分類法；言語の種類を語系・語族・語支に分けて、その起源を明らかにする分類法. = '发生学分类法'

[谱线] pǔxiàn [名] (物) スペクトル線.

[谱写] pǔxiě [動] ① 楽譜で歌曲をかく. ② (喩) つづる. 〈～着中日友好的灿烂的新篇章〉中日友好の新たな一章がつづられている.

[谱兄] pǔxiōng [名] (旧) 義兄弟の誓いを結んだ兄の方.

[谱兄弟] pǔxiōngdì [名] (旧) 義兄弟.

[谱学] pǔxué [名] 系譜学.

[谱言] pǔyán [名] (語) 音声.

[谱仪] pǔyí [名] (物) 分光器.

[谱制] pǔzhì [動] 作曲する.

[墣]

pǔ 土くれ.

[氆]

pǔ [氆氇] (pǔlu) [名] (蔵) プル；チベット語. チベット産の毛織物の一種.

[蹼]

pǔ [名] (動) 水かき；カエル・カメ・アヒル・カワウソなどの動物の足指の間にある膜. 〈～趾〉(-zhǐ) 水かきのある足.

[蹼麝鼩] pǔshèqú [名] (動) ミズカキカワネズミ.

[蹼足] pǔzú [名] 水かきのある足.

[镨]

pǔ [名] (化) プラセオジム；金属元素の一つ.

[铺㊁] (舖)

pù ① (～子・ル) [名] (旧) 商店；現在は多く '店' を用いる. 〈饭～〉飯屋. 〈杂货～〉雑貨屋. 〈肉～〉肉屋. 〈城中有棺材～, 官药～〉城内には棺おけ屋と施薬の店がある. 〈今日早间开了这～ル, 看有甚么人来！〉今朝この店をひらき、だれが来るのか見てみよう；(《元曲・魯齋郎・楔子》). ② [名] 寝床. 板を渡したベッド. 〈床～〉同上. 〈临时搭～〉一時的に寝床を組み立てる. 〈把凳子两头搁着, 支个～ル在堂中右边〉腰かけを両端に置き、広間の右側に板を渡したベッドをしつらえた；(《醒世・18》). ③ 宿場；今は地名用. ☞ '堡 pù' // ㊀ pū

[铺板] pùbǎn [名] ① 臨時に板で作ったベッド；台を置きさしわたす. 〈睡～〉同上に寝る. ② 商店入り口の板戸. 〈关门罢市的店铺关～的乒乓声越来越响〉休業してストライキをする店が、板戸を閉めるぱんぱんという音がますます高まった. ☞ '铺板 pūbǎn'

[铺保] pùbǎo [名] ① (旧) 商店名義によってなされる保証；保証書には各商店の判が押されている. ② 店舗をもっている人の身元引受人；店をもっている人は信用があった. 〈交个～就能释放〉保証人がいれば釈放してもいい. [動] '铺保[名]①' の内容で保証する.

[铺兵] pùbīng [名] ① 緊急の公文書を専門に運ぶ兵士. 〈他必是个～〉やつはきっと飛脚の兵にちがいない；(《西遊・74》). ② 街頭を巡邏する兵士.

[铺底] pùdǐ [名] ① 商店や仕事場などで営業上必要な道具類の総称. ② (家賃以外の)店舗や仕事場などの賃貸権、店舗の権利金.

[铺递] pùdì [名] (旧) 駅逓の一種；官文書などの逓送を行った.

[铺店] pùdiàn [名] 店. 商店. 〈当他们进～买点东西的时候, 他们像老鼠似的溜进去〉彼らは商店に入って買い物をするときも、まるでネズミのようにちょろりと入りこむ.

[铺垫] pùdiàn [名] 店舗の造作什器類. ☞ '铺垫 pūdiàn', ☞ '铺垫 pūdian'

[铺房] pùfáng [名] 店造りの家. 〈十余条街～, 无数珍奇古玩〉十余りの通りにある店では、珍しい骨董品を並べていた. ☞ '铺房 pūfáng'

[铺盖] pùgài [名] 上流の土手や堤防の根元の土壌表面に敷設する防滲設備. ☞ '铺盖 pūgài', ☞ '铺盖 pūgai'

[铺规] pùguī [名] 商店規則.

[铺号] pùhào [名] 店舗.

[铺户] pùhù [名] ① 商店. = '铺家' 〈没有～, 没有车马〉店もなければ車馬もない. 〈只见人烟繁杂, ～繁杂〉ふと見ると人家はたてこみ、店もいろいろあった；(《三俠・3》). ② 店舗を構えている人.

[铺伙] pùhuǒ [名] (旧) 店員. 〈～的工作是辛苦的〉店員の仕事はたいへんだった.

[铺家] pùjiā [名] 商店.

［铺捐］ pùjuān〔名〕事業税. 営業税；旧時、商店を等級に分け、それによって課した税金.
［铺马］ pùmǎ〔名〕(旧)宿場のウマ. 〈带了数十人, 上了～〉数十人のおともをつれ、駅馬に乗った；（《水滸・1》）.
［铺面］ pùmiàn〔名〕店先.（店の)間口, おもて. 店がまえ. 〈叫他在柜台上做事、收拾打扫～, …〉彼にカウンターで仕事をさせたり、店先を掃除し片づけさせたり, …. 〈现在有房有地, 又有～〉いまは建物や土地、それに店舗も持っている；（《紅樓夢・120》）. ［～房］商売向きの家屋.（街に面した)店屋. 店舗つきの家. ☞‘铺面 pūmiàn’
［铺铺］ pùpù〔名〕(店の)一軒一軒；どの店も. 〈只见家家闭户, ～关门〉ふと見るとどの家も戸を閉め、どの店も戸をとざしていた；（《水滸・62》）.
［铺铺儿］ pùpur〔名〕(方)① 小さな店；［四川］. 〈在场口儿开了一个～, 卖点纸烟糖果〉広場の入り口で小さな店を開き、紙たばこやあめ菓子などを売った. ② 小さなベッド；［四川］. 〈这个～哪个睏得下两个人嘛〉この小さなベッドでどうして二人寝られますか.
［铺头］ pùtóu〔名〕(方)店. ＝‘铺子’, ‘商店’；［粤］.
［铺位］ pùwèi〔名〕① ベッドのある場所・位置. ② 寝台；多く汽船・汽車・ホテルなどの.
［铺席］ pùxí〔名〕(早)商店. 店構え. 〈有什么门面、～, 两邻对面是什么人？说的我知道〉どのような家のつくり、どのような店構えで、隣近所にはどのような人がいたか、話して聞かせよ；（《元曲・魔合羅・1》）.
［铺眼儿］ pùyǎnr〔名〕(方)店. 店舗. 商店；規模をいう場合；［北京］. 〈这溜儿没有～〉このあたりには店がない.
［铺长］ pùzhǎng〔名〕マネージャー. 店長. 商店のすべての事務の責任者.
［铺帐］ pùzhàng〔名〕(旧)商店のつけ. 〈农民们欠的外债, 分有利贷款和～两种〉農民たちの借金は、利子のつく借金と商店のつけの二種類に分けられる.
［铺主］ pùzhǔ〔名〕店の主人.

［堡㊂］ pù ① 地名用字；‘五里铺’‘十里铺’などの‘铺’を、一部の地区では‘堡’と書く. ②（～子）〔名〕(方)村落；［東北］. ∥㊀ bǎo, ㊁ bǔ

［瀑㊀］ pù 滝. 〈飞～〉同上. ∥㊁ bào

［瀑布］ pùbù〔名〕滝. 〈～倾泻〉滝が落ちる. ［～线］(地)瀑布線. ［～云］(気)瀑布雲.
［瀑潭］ pùtán〔名〕滝つぼ.

［曝㊀］（△暴、*昢） pù 照らす. 日にさらす. 〈头上骄阳, ～我过炽〉頭上の烈日が、私にひどく照りつける. ∥㊁ bào, ‘暴’又 bào

［曝白］ pùbái〔動〕(書)黒白をつける. 真相をはっきりさせる. 〈今日恩兄被诬, 理当～〉今日恩あるあなた様が誣告されたのですから、無実であることを明らかにするのは当然です；（《警世・18》）. 〈幸得～了〉幸いにも真相が明らかになりました；（《古今・2》）.
［曝背］ pùbèi〔動〕(書)① 背中を日にさらす；太陽の下で仕事をする. 〈～而耘〉背に日光を受けて農事に励む. ② 背中に太陽を受け日なたぼっこをする. 〈～乐残年〉日なたぼっこをして余生を楽しむ；（李頎《曝背野老》詩）.
［曝骨］ pùgǔ〔動〕(書)原野でのたれ死にして、その骨をさらす.
［曝露］ pùlù〔動〕(書)① 表に露出する. 〈～在这初秋的灼热的阳光里进行五六千人的注射〉この初秋の焼けつく日ざしの中に照らされて5, 6千人の注射をする. ［～试验］露出試験. ② 雨露にかかる. 〈且此相就, 则免～〉しばらくここにお休みになれば、雨露だけはしのぐことができましょう；（《夜怪》）.
［曝面］ pùmiàn〔動〕(書)婦女子が人前に顔を出す.
［曝芹］ pùqín〔動〕(書)(謙)つまらない物を贈る. ＝‘献曝献芹’
［曝热］ pùrè〔動〕(書)日光に当てる.
［曝日］ pùrì〔動〕(書)日光にさらす. ［～脑炎］(医)日射性脳炎. ＝‘日射性脑炎’
［曝日晃］ pù rìhuǎng ＝‘曝日头’〔熟〕(方)日にあたる. 日光浴する. ＝‘晒太阳’；［閩］.
［曝腮龙门］ pù sāi lóng mén〔成〕貧窮のたとえ；後世は試験に落第した人をいう；（李贄《初潭集・師友・6》）.
［曝晒］ pùshài〔動〕太陽の光にさらす. じりじりと照りつける. 〈在骄阳的～下, …〉かんかん照りの太陽に照らされて, …. 〈经过夏季烈日～, 他的脸变得黑红黑红的〉夏の激しい日ざしに照らされて、彼の顔はすっかり赤黒くなった.
［曝射］ pùshè〔動〕(陽光が)強く照りつける.
［曝尸］ pùshī〔動〕(書)しかばねをさらす.
［曝师］ pùshī〔動〕(書)兵を原野に露営させる.
［曝书］ pùshū〔動〕(書)書物の虫干しをする.
［曝太阳］ pù tàiyáng (方)＝‘曝日晃’；［閩］.
［曝献］ pùxiàn〔動〕(書)つたない意見を述べる.
［曝扬］ pùyáng〔動〕(書)宣揚する.
［曝衣］ pùyī〔動〕(書)衣を日光にさらす.
［曝章］ pùzhāng〔動〕(書)表ざたになる. 暴露する.

QI くﾚ

［七］ qī ①〔数〕七. ② 昔、死後7日ごとに、49日まで祭った. これを‘一七’、‘二七’、…‘七七’と呼んだ. ③〔名〕(方)珍しい事. 奇跡；もともとはさいころが7の目を出すということを指す. ありえないという意；‘漆’とも書く；［北京］. 〈他可贫出～来了！〉彼は世にもまれな貧乏をすることになった. 〈你就是嚷出～来也不行〉きみが人間ばなれした大声を出してもだめだ. ④〔名〕姓. ■ ‘七’は単用、一語の後の音節、文末、あるいは陰平・陽平・上声字の前にあるときはすべて qī. 去声字(本来去声で軽声に読まれる場合も含む)の前にあって、特に連続されるときは qí. また、単用あるいは粒読みする場合俗に guāi（‘拐’)とも発音.

［七八］ qībā (早)＝‘七八成’(慣) 〈～将近新河口而止〉もうすぐ新河口に着こうかという所で止まった；（《金瓶梅・48》）. 〈那厮～也将来〉あいつはたぶん来るだろう；（《金瓶梅・5》）.
［七…八…］ qī…bā 多いこと、乱れていることを表す. 成語・成語形式の語を作る. ［～手～脚］☞［別項］. ［～嘴～舌］☞［別項］.
［七八成］ qībāchéng〔名〕七、八分どおり；たいてい可能性が比較的大きい. 〈只要好意思开口, 可拿定～〉思いきって話をしさえすれば、たいてい決まるだろう.
［七板子］ qībǎnzi〔名〕(旧)6, 7人が乗れる屋形船の一種. 〈窗户外头河下一只～, 坐着一位姑娘〉窓の外の川下に一隻の屋形船が来て、娘が一人乗っていた；（《官場・29》）.
［七瓣莲］ qībànlián〔名〕(植)ツマトリソウ.
［七宝］ qībǎo〔名〕7種の宝物；金・銀・瑠璃・シャコガイ・メノウ・コハク・サンゴ. ［～楼台］〔成〕練り磨いて美しい作品をいう.
［七变化］ qībiànhuà〔名〕(植)ランタナ.
［七病八痛］ qī bìng bā tòng〔成〕病気がちであること.
［七步成诗］ qī bù chéng shī ＝‘七步八叉’〔成〕詩才に恵まれていることのたとえ；‘七步’とは曹植の‘七步成诗’を指し、‘八叉’とは温庭筠の‘八叉而成词’をいう.
［七步蛇］ qībùshé〔名〕(動)シチホダ；毒ヘビの一種. 清陳鼎《蛇譜》によると「長さ7寸、色緑にしてこけのごとく、頭赤くして血のごとし. 人をかみ、その人7歩行けば死す」とある.
［七步舞］ qībùwǔ〔名〕(体)セブン・ステップス；舞踏.
［七步之才］ qī bù zhī cái〔成〕才気煥発の才. すばやく物事の処理ができる人. 〈真个～, 也不过如此〉本当の達人でも、せいぜいこの程度にすぎない；（《初拍・9》）.
［七叉喀叉］ qīchākāchā (方)〔擬〕木の枝を折る音；［東北］. 〈黑瞎子气呼呼地～掰树枝子, 准备跟老虎干仗〉クマが息をきらしてぼきっと木の枝を折り、トラと戦う準備をする. 〔形〕手ぎわがよい；［東北］. 〈老杨办事儿～, 找他去！〉老楊は仕事が速いので、彼を訪ねなさい.
［七岔八岔］ qī chà bā chà〔成〕あちこちに分かれているさま. 岐路が多いさま. ばらばらなさま.
［七缠八缠］ qī chán bā chán ＝‘七缠八丫杈’〔成〕(方)つきまとってはなれない. ＝‘纠缠不休’；［閩］. 〈伊常为迭桩小事到我浪来～, 实在讨厌〉彼はいつもこんなささいな事で私の所にやってきてつきまとう、本当にいやらしい.
［七长八短］ qī cháng bā duǎn〔成〕① 長短ふぞろいなさま. 〈头发剪得～的〉頭髪がとら刈りである. 〈这些钢材～, 规格很不相同〉これらの鋼材は長短ふぞろいで、規格がまったく異なる. 〈一群～的和尚〉背丈がいろいろな和尚の一団. ② どこがよいとか悪いとかあげつらうこと. ③ 脈絡なくしゃべるさま. 〈倒是妇人留住, 叫他坐下, 便～的说〉ところが婦人はひきとめ、彼に座るように言い、とりとめもなく話をした；（《三俠・12》）.
［七成八脉］ qī chéng bā mài〔成〕(方)七、八分どおり. 大部分.
［七成成熟十成收］ qīchéng chéngshú shíchéng shōu〔諺〕（‘十成成熟七成收’と続き)アブラナは下の方の実が先に熟れ、上の方は遅く熟れるので、7割熟れたときに穫り入れると10割とれる. もし全部熟れるのを待っていたら、下の方の実はさやがはじけて落ちてしまい、7割しかとれない.
［七尺］ qīchǐ〔名〕(旧)人間の体をいう；成人の体は古代の‘尺’ではおよそ7‘尺’であった. 〈以～为蜉蝣, 真狂士也〉自分の体を虫けらと見なすのは本当の‘狂士’〔常軌を逸した行動をする読書人〕である；（《醒世・29》）. ［～躯］［～之躯］＝‘七尺’
［七尺去不蹋师影］ qī chǐ qù bù tà shīyǐng〔諺〕七‘尺’離れて師の影を踏まず；弟子は師を敬い師の影を踏まないようにせよとの教え；（《教誡律儀》）.
［七吃咔嚓］ qīchikāchā ＝‘七吃卡查’〔形〕(方)動作の迅速なさま. 物事の処理が速いさま；［東北］. 〈四五个小伙子, ～一上午就完活儿了〉4, 5人の若者はすばやく午前中に仕事をやってしまった. 〈新来法官行, 办案～, 不到两个月, 积案大部分审理完了〉新しく来た裁判官はすご腕で、事件の処理がたいへん早く、2か月もたたないうちに、たまっていた事件の大部分を審理し終えた.
［七冲门］ qīchōngmén〔名〕(中医)七衝門. 消化系における七つの重要な門；‘正门’〔唇〕、‘户门’〔歯〕、‘吸门’〔会厭軟〕、‘喷门’

〔胃の上口〕、'幽门'〔胃の下口〕、'阑门'〔回盲門〕、'魄门'〔肛門〕.

[七重宝树] qīchóng bǎoshù〔連〕黄金の根、紫金の茎、白銀の枝、瑪瑙の小枝、珊瑚の葉、白玉の花、真珠の果実でできた樹木. 一説には'七宝'でできた木が七重に並んでいるもの;(《観無量壽經》).

[七重围] qīchóngwéi ＝'七重围子'〔名〕(古)十重二十重にかこんだ警備の軍;(無名氏《伐晉興齊・3》).

[七出] qīchū〔名〕(喩)七去. 七出. 昔、妻を離縁する七つの条件;子どもがない、淫乱である、しゅうと・しゅうとめにつかえない、おしゃべり、盗癖、嫉妬深い、悪疾をいう. ＝'七去';(《儀禮・喪服》). [～之条]同上. 例〈话说妇人家妬忌乃是～内一条〉さて女たちの嫉妬は七出の条の一つにあたるのだ;(《二拍・10》). 例〈本妇多有过失, 正合～〉この女は過失が多くあり、まさに七出の条に符合する;(《古今・1》).

[七出八进] qī chū bā jìn〔成〕①出たり入ったり乱れているさま. ②でこぼこしている. 〈脑袋瓜～不大怎么周正〉頭がでこぼこで、いささか形になっていない.

[七出儿] qīchūr〔形〕(方)非常にすばやいさま. ＝'七里出溜儿';[北京]. 〈～几下子就干完了〉あっという間にやり終えた.

[七穿八洞] qī chuān bā dòng ＝'七穿八穴'〔成〕服が穴だらけのさま.

[七春八典] qī chūn bā diǎn〔成〕(方)各種の隠語;[北京].

[七次量衣] qī cì liàng yī〔諺〕('一次裁'と続き)七度着物の寸法を計って生地を裁つ. (喩)仕事には十分な調査をしてから、あるいは慎重に考えてから取りかかる.

[七葱八蒜] qī cōng bā suàn〔諺〕(方)7月にはネギを、8月にはニンニクを植える;[四川]. 〈～, 过了季节要不得〉7月にはネギ、8月にはニンニク、時期が過ぎたらだめだ.

[七簇星] qīcùxīng〔名〕(方)北斗七星;因.

[七寸] qīcùn〔名〕(古)大蛇の急所;首より7'寸'の所といわれる. 〈搭住在大蛇～内, …〉大蛇の急所にとびついて、…;(《初拍・3》).

[七寸子] qīcùnzi ＝'七步蛇'

[七搭八搭] qī dā bā dā〔成〕①(話が)あちこちにとび、まとまりがない. 〈嘴里～的同老残说话〉老残とぺちゃくちゃ話をしていた;(《老殘・17》). ②やたらと関係をもつこと.

[七打八] qī dǎ bā〔熟〕①7, 8割. 〈我想～他是会来的〉私は彼が7, 8割がた来ると思う. ②(方)10から7, 8を引いたもの. わずかに残ったもの;因, 又(古). 〈反把自家的船倒烧得～哩〉逆に自分の船を焼いて残りわずかになってしまった;(《西洋記・64》).

[七大八] qī dà bā〔歇〕('小'と続き)第二夫人, 妾を指す; '七大八小②'の'小'を指す. 〈你那～, 像个豆姑娘儿是的〉あなたのあのお妾さんは豆姑娘児のようだ;(《姻緣・2》). 〔熟〕(方)大略. おおよそ;[東北]. 〈她老人家一见这场, 就明白了个～…〉おばあさんはこのようすを見ると、だいたいのことがわかり、….

[七大八小] qī dà bā xiǎo〔成〕①大小ふぞろいである. 〈有几张树根的坐具, 却是～的不匀〉木の根で作ったいくつかのいすはみな大小まちまちだった;(《老殘・10》). ②妻や妾が大勢いる. 〈狄亲家房中又没有～, 膝下又没有三窝两块〉狄家には、妾もいなければ腹ちがいの子もいない;(《姻緣・44》).

[七大夫] qīdàfu〔名〕爵位の名;第7位に位置するので'七大夫'という. ＝'公大夫'

[七大姑八大姨(儿)] qī dàgū bā dàyí(r)〔諺〕(方)大勢の親戚や友人. あちらの親戚こちらの縁戚. 一般に関係の密接でない親戚. 女性の眷族;[東北]. ＝'七姑八姨'〈这些客人多半是新郎和新娘的～〉お客のほとんどが新郎、新婦の親戚・友人だ. 〈她结婚的时候, 什么～都来参加婚礼了〉彼女が結婚する時、あちこちの親戚の者みな結婚式に参加した.

[七代先灵] qīdài xiānlíng〔連〕①七代の先祖の霊;祖先を指す. 一般に祖先は、七代前までさかのぼっていうところから;(《五燈會元・19》). ②罵語に用いる.

[七担八挨] qī dān bā ái〔成〕暇がかかる. 手間取る. 〈因与众人在吴道官房里算帐, ～缠到这咱晚〉みんなと呉道官の部屋で金の勘定をして、それに手間取ってこんなに遅くなってしまいました;(《金瓶梅・14》).

[七倒八歪] qī dǎo bā wāi〔成〕あちこちが倒れかかっているさま. こちらは倒れあちらはゆがんでいる.

[七石缸] qīdàngāng〔名〕(方)7'石'のコメを入れることのできるかめ. (喩)一般に大きなかめをいう;因.

[七颠八倒] qī diān bā dǎo〔成〕①ひどく乱れるさま. 混乱するさま. ②平静さを失うさま;(《景德傳燈錄》). 〈把家中大小, 丢的～〉家の妻妾たちをほったらかしてなかば気も狂わんばかりだ;(《金瓶梅・6》). 〈这一堂和尚见了杨雄老婆这等模样, 都～〉一堂の和尚たちは楊雄の妻の姿を見ると、てんやわんやになった;(《水滸・45》).

[七点一划] qīdiǎn yīhuá〔熟〕(方)①融通性がない;因. ②くそまじめである. 折目正しい;因.

[七丁八倒] qī dīng bā dǎo (方)＝'七颠八倒';因.

[七顶八傲] qī dǐng bā ào〔成〕(方)逆らってばかりいるさま;[四川]. 〈随便说啥子, 他都～的〉何を言おうと、彼は何でも逆らう.

[七东八西] qī dōng bā xī〔成〕気が多くてあれこれ手を出すさま. 〈你别～地瞎撞啦!〉あんたはあっちこっちとやたらに手を出しなさんな.

[七断八绝] qī duàn bā jué〔成〕ちりぢりばらばらなさま. 〈李成军马大败亏输, 杀得～〉李成の軍隊は大敗を喫し、切りまくられちりぢりになった;(《水滸・64》).

[七断八续] qī duàn bā xù〔成〕とぎれとぎれなさま. 断続し一貫していないさま.

[七返九还] qī fǎn jiǔ huán〔成〕金をもとに返す;道教で煉丹する場合'七'で火を'九'で錬金を表した. 道家の'七返丹'は起死回生の効き目があるという. また'九还七返'ともいう;(《元曲・張生煮海・1》).

[七肥八瘦] qī féi bā shòu〔成〕でぶとやせのふぞろいなさま.

[七分像鬼] qī fēn xiàng guǐ〔諺〕('三分像人'と続き)人三化け七.

[七高八低] qī gāo bā dī〔成〕(方)高低不ぞろいなさま;因. 〈这条路～的, 不好走〉この道はでこぼこしていて歩きにくい.

[七个八个] qī ge bā ge〔成〕①品のない話をすること. けがらわしい話をすること. ②やたらに騒ぐ. 〈原来你和他～〉もとからあなたはあの人と騒ぎまわっていたのだな;(《金瓶梅・83》).

[七个不依] qī ge bù yī〔熟〕('八个不饶'と続き)お互い争って後にひかないこと. 〈他觉得自己吃亏了, 对他的朋友就是～, 八个不饶〉彼は自分で損をしているんだから、友達に対しそのままおめおめと許すことはとてもできないと思った.

[七个和尚] qī ge héshang〔諺〕('八样腔'と続き)多くの坊さんがかってな調子で経をよむ. (喩)物事のやり方は人によってそれぞれ違う.

[七公八婆] qī gōng bā pó〔諺〕7月生まれの男の子と8月生まれの女の子は育ちやすい.

[七公尺球] qī gōngchǐ qiú〔連〕(体)＝'七米球'

[七拱八翘] qī gǒng bā qiào〔成〕(方)①水平でないさま. 平らでないさま;[四川]. 〈石板没搁平, ～的〉石板が平らに置かれていず、傾いている. ②蠕動するさま. うごめくさま;[四川]. 〈筐子头～的, 是啥子东西在动?〉かごが動いているが、何が(中で)動いているのか. ③意見の統一がないさま. (集団内で)不満がうずまくさま;[四川]. 〈你就让他去出口气好么? 免得他揣在心上, 总～的〉彼にうっぷんをはらさせたらどうですか、いつまでも腹にもってくだくだ言わずにすむように.

[七沟八岔] qī gōu bā chà〔成〕くぼ地や小道が入りくんでいる;山あいの地形が複雑なさま.

[七姑姑八姨姨儿] qī gūgu bā yíyír ＝'七姑八姨儿'〔熟〕あちらの親戚こちらの縁戚;平素行き来していない縁戚・友人.

[七古] qīgǔ〔名〕(文)七言古体詩;一句七文字からなる古詩. ＝'七言古诗'

[七股八杈] qī gǔ bā chà〔成〕ひどく乱れたさま.

[七股八杂] qī gǔ bā zá〔成〕(方)ごたごたしているさま;[四川]. 〈他屋头～的, 啥子都有〉彼の部屋にはごたごたと何でもある.

[七股三儿, 八股四儿] qī gǔ sānr, bā gǔ sìr〔熟〕(方)あれやこれやごたごたしているさま;[四川]. 〈～的说了半天〉あれやこれやずいぶんしゃべった.

[七股子八杈子] qī gǔzi bā chàzi〔熟〕乱れに乱れ糸口がつかめないないさま. 〈妈的! 怎么这么～的? 真烦死人了!〉畜生め、なんだってこんなにややこしいんだ、めんどうでたまったもんじゃない.

[七国] qīguó〔名〕①戦国の七国;秦・楚・燕・齊・韓・趙・魏. ②漢の皇帝の時に乱を起こした呉・楚・趙・膠西・済南・菑川・膠東の七国. 呉楚七国の乱. [～之乱]同上.

[七国咁乱] qī guó gàn luàn〔成〕(方)七国時代のように乱れる. 大いに乱れるさま;(粤).

[七害] qīhài〔名〕七つの害; '苍蝇'〔ハエ〕・'蚊子'〔カ〕・'老鼠'〔ネズミ〕・'麻雀'〔スズメ〕・'蟑螂'〔アブラムシ〕・'臭虫'〔ナンキンムシ〕・'白蚁'〔シロアリ〕、または'白蛉子'〔ブユに似た一種の毒虫〕.

[七横八竖] qī héng bā shù〔成〕横のもの縦のものが雑然としているさま. 縦横に重なり合うようになっているさま. 整然としていないさま. 〈拉出一个网篮来, ～的放着十七八杆鸦片烟枪, 八九枝铜水烟筒〉手さげかごをひっぱり出すと、中には17, 8本のアヘン用きせると8, 9本の銅の水ぎせるが雑然と入っていた;(《二十年・2》). 〈大家走累了, ～地躺在草地上〉みんなは歩き疲れて、草地の上に思い思いばらばらに横になっている;(《醒世・22》).

[七齁八喘] qī hōu bā chuǎn〔成〕(方)あえぐさま;[四川]. 〈走平路都～的〉平らな道を歩いても息がきれる.

[七户一岗] qī hù yī gǎng〔連〕主要な街道で7軒の隣組を作り、交代で当直して見張りに立つこと.

[七慌八乱] qī huāng bā luàn〔成〕慌てふためく. 〈到底像小鸡失了鸡母, ～〉まるでひよこが母どりを見失ったように大慌てになった.

[七荤八素] qī hūn bā sù〔成〕(方)①頭がくらくらするさま. 目が回るさま;因. 〈被打得～, 夹着尾巴逃窜了〉めまいがするほどたたかれ、しっぽを巻いて逃げた. ②めちゃくちゃに乱れているさま;因. 〈徽宗把天下搅得～〉(宋の)徽宗は天下をめちゃくちゃに乱し

た.

[七级风] qī jí fēng 〔連〕風力7の風. 疾風;毎秒13.9m～17.1m. ＝'疾风'

[七级浮屠] qījí fútú 〔連〕〔白〕七層の仏塔;'浮屠'はサンスクリットで塔の意. 〈救人一命胜造～〉ひとりの命を救うことは七層の仏塔を建てるよりすばらしいことだ;(《官場·34》).

[七极管] qījíguǎn 〔名〕〔電〕七極管. ヘプトード.

[七家八户] qī jiā bā hù 〔成〕〔方〕多くの家;〔河南〕. 〈社里是～弄在一起, 咱们就得带点头吧!〉公社は多くの家が一緒になっているんだから、私たちこそ率先しなければならない.

[七家茶] qījiāchá 〔名〕立夏の日(5月6日ごろ)新茶をいれて菓子を添え近所に配る昔の風習.

[七尖八团] qījiān bā tuán 〔諺〕7月の雄カニ、8月の雌カニ;北方でのしゅん.

[七件事] qī jiàn shì 〔熟〕①柴·コメ·油·塩·しょうゆ·酢·茶をいう;日常生活に欠かせないもの. ②＝'七事件'

[七浆八腊九回头] qī jiāng bā là jiǔ huítou 〔諺〕7日目で化膿し、8日目でかさができ、9日目で回復する;天然痘の症状.

[七讲八讲] qī jiǎng bā jiǎng 〔成〕〔方〕①あの話をしたりこの話をしたりする;話がまとまっていないこと;〔四〕. ②あれこれ言いふらす;〔四〕. 〈你不要～, 扩大影响!〉きみはあれこれ言いふらすことをして影響をひろげてはいけない. ③でたらめを言う. 大ぶろしきを広げる. ＝'胡说八道';〔四〕.

[七焦] qījiāo 〔名〕〔中医〕脊椎骨の第7椎をいう.

[七角八角] qī jiǎo bā jiǎo 〔成〕まなじりを決す. 〈眼睁得～〉目をみひらき怒りの目をつりあげた;(《董西廂·2》).

[七角棱镜] qījiǎo léngjìng 〔連〕〔機〕七角プリズム.

[七斤半] qī jīn bàn 〔熟〕①歩兵銃の俗称;7'斤'半の重さがある. 〈揩干眼泪去扛那～〉目の涙をぬぐって歩兵銃を担いで行った. 転一般に銃や武器を指す. ②〔方〕人間の頭.

[七斤姑] qījīngū 〔名〕〔動〕ツバメオモト.

[七禁令五十四斩] qī jìnlìng wǔshí sì zhǎn 〔連〕〔白〕兵を率いる将の守る七つの禁止令と斬首の罪に当たる54の具体的細則をいう;'七禁'は'轻'〔敵を軽んずる〕、'慢'〔おろそかにする〕、'盗'〔盗む〕、'欺'〔欺く〕、'背'〔命に背く〕、'乱'〔乱れる〕、'误'〔誤る〕. 〈如迟误者依～施行〉遅れたものは七禁令五十四斬の法によって斬刑に処す;(《三國·44》).

[七九] qījiǔ 〔名〕9日を1期とし、冬至から数え7番目の期、63日目;この日、氷が解け始めるという. これを'～开河'といい、72日目にはガンが来る'八九雁来'という. [～八九, 种花插柳]〔諺〕冬至後7番目か8番目の9日ごろ(63日～72日ごろは一年じゅうで花を植えたりヤナギの挿し木をするのに最も適当な時である.

[七捐八税] qī juān bā shuì 〔成〕①これにも税金、あれにも税金. ②雑多な税金.

[七绝] qījué 〔名〕〔文〕七言絶句の略称;絶句の一種で一首に四句、一句に七字である.

[七开八得] qī kāi bā dé ＝'七开八到' 〔成〕〔方〕何回となく繰り返すさま. 続けて何度も. とぎれがないさま;〔北京〕. 〈找了～, 也找不着他!〉何度となく捜したが、見つからなかった. 〈颠算了～, 他觉得高妈的话有理〉よくよく考えてみると、彼は高媽の言うことは理にかなっていると思えた. 〈说了～, 还没得到准信儿〉何回も言ったが、いまだに確実な返事をもらっていない.

[七孔] qīkǒng 〔名〕両目、両耳、鼻と口の七つの穴. 〈取火照之, 面首无～〉明かりを取って照らすと、顔には七つの穴がなかった;(《集異記》). [～流血]'七孔'から血を流す;毒死の場合の形容.

[七孔八洞] qī kǒng bā dòng 〔成〕①穴だらけであること. ＝'七孔八穿' ②欠点·落ち度·弱点だらけなこと.

[七口子当家] qī kǒuzi dāngjiā 〔諺〕('八口子主事'と続き)7人が家を切り盛りし、8人が責任をもって管理する. 転関係する人が多く指揮が不統一になるたとえ. 船頭多くして船山にのぼる.

[七狼八虎] qī láng bā hǔ 〔成〕家にわんぱく盛りの子どもが多いこと.

[七老八老] qī lǎo bā lǎo ＝'七老八古' 〔成〕①古くさい. 年老いていること. ②〔白〕70, 80の高齢者. 〈你～怕兀谁!〉あんたみたいな年寄りがだれを怖がるんですか;(《古今·3》).

[七老八十] qī lǎo bā shí 〔成〕年をとっていること;70, 80の高齢. 〈活个～, 还不晓得这样的事〉70, 80まで生きていてこんなことも知らない. 〈我已是～的人了, 留着钱有什么用?〉私はもう年をとった、お金を残して何になろう. 〈你看!便有妇人, 也都是～, 再不然, 就是七八岁的孩儿们〉ごらんなさい、たとえ御婦人がいるとしても、みんな70, 80の老人ばかりで、そうでなければ7、8歳の子どもばかりだ;(《蕩寇志·71》).

[七姥姥八姨] qī lǎolao bā yí 〔成〕なんらかの縁戚関係のあること.

[七类分子] qī lèi fènzǐ 〔連〕7種類の分子;文化大革命期に、取り締まりの対象とされた'五类分子'〔地主·富農·反革命分子·悪質分子·右派分子〕に、さらに「資本家」と「反動派·ごろつき一味」を加えたもの.

[七楞八瓣] qī léng bā bàn ＝'七棱八瓣' 〔成〕長短高低不ぞろいなさま. でこぼこで平らでないさま.

[七里出溜儿] qīlǐchūliūr 〔形〕〔方〕動作のすばやいさま;〔北京〕. 〈～一会儿就干完了〉さっさとやり終えてしまった.

[七里香] qīlǐxiāng 〔名〕〔植〕ジンチョウゲ.

[七了八当] qī liǎo bā dàng 〔成〕すべてが妥当である. 〈力力碌碌, 做了一朝, ～〉忙しく午前中いっぱいやり、あらかた片づいた;(《初拍·16》).

[七裂槭] qīlièqī 〔名〕〔植〕ヨーロッパカジカエデ.

[七林林] qīlínlín 〔副〕〔白〕こっそりと. ひそかに. ＝'七林侵'、'七淋侵' 〈咱也曾～劫寨偷营〉わしもひそかに陣営を襲い取ったことがある;(《元曲·氣英布·2》).

[七零八落] qī líng bā luò 〔成〕①ばらばらなさま. ↔'条理井然';(《建中靖國續燈錄·6》). 〈他们一伙～地来到黄河边〉彼ら一味はばらばらになって黄河のほとりにやってきた. 〈把机器拆得～〉機械をばらばらに分解する. ②落ちぶれたさま. 〈我们回省还不到两年, 这个家就快弄得～了〉私たちが省に帰って来て、まだ2年もたたないのにこの家は落ちぶれようとしている. 〈一个小小家当, 弄得～〉一家のわずかな財産が見る影もないほど少なくなった;(《醒世·16》). ③(敗れて)ちりぢりになったさま. 〈唐兵被梁家杀得～〉唐の兵は梁の軍隊に殺され、ちりぢりになった;(《古今·6》).

[七零八散] qī líng bā sàn ＝'七零五散' 〔成〕ちりぢりばらばらなさま. まとまりがなくなったさま.

[七零八碎] qī líng bā suì 〔成〕零細なさま. こまごましているさま. ばらばらになっているさま. 〈搬个家好恼火, ～的东西就够得搬〉引っ越しは本当に腹立たしい、ごちゃごちゃしたものがいっぱいある.

[七六十三着] qī liù shísān zhāo 〔熟〕数量が非常に多いことをいう. 〈工人劳动了～, 结果什么也没捞着〉工員はたいへん多くの労働をしたが、結局なにももらえなかった.

[七留七林] qīliuqīlin ＝'七留七力' 〔形〕〔白〕足取りの軽いさま;'出留出律' '赤留出律' '赤留兀剌'とも表記. 〈我这里～行〉私はこのとおり足取り軽く行く;(《元曲·黑旋風·2》).

[七律] qīlǜ 〔名〕〔文〕七言律詩. 〈做点半通不通的五律～〉形だけでも五言律詩や七言律詩を作った.

[七乱八糟] qī luàn bā zāo 〔成〕ひどく乱れたさま. めちゃくちゃになっているさま. ＝'乱七八糟'

[七米球] qī mǐ qiú 〔連〕〔体〕7メートル·スロー;ハンドボール.

[七面体] qīmiàntǐ 〔名〕〔数〕七面体.

[七庙] qīmiào 〔名〕〔書〕先祖の七つのみたまや. また封建王朝を指す. 〈～经年不亲荐〉先祖の七つの廟には久しく供え物がされたことがない;(白居易《八駿圖》).

[七年之病] qī nián zhī bìng 〔成〕('求三年之艾'と続き)7年の病に3年の艾を求む;事に臨んで急に求めようとしても得られぬたとえ;(《孟子·離婁·上》).

[七娘八老子] qī niáng bā lǎozi 〔成〕〔方〕ごちゃごちゃしているさま;〔四川〕. 〈那些～的东西该清一下了!〉雑多な物は片づけなさい.

[七扭八歪] qī niǔ bā wāi 〔成〕くねくね曲がったさま. 曲がったりゆがんだりしているさま. 〈桌子摆得～的〉机の並べ方がまっすぐでない. 〈树栽得～, 一株直的也没有〉木の植え方が曲がっており一本もまっすぐなものがない.

[七弄八弄] qī nòng bā nòng 〔成〕〔方〕いじくりまわす;〔四〕. 〈这个盒子不牢, 你不要～, 弄坏!〉この箱は丈夫でないのだから、いじくりまわして壊してはいけない.

[七排] qīpái 〔名〕〔文〕七言排律.

[七拼八凑] qī pīn bā còu 〔成〕あちこちからかき集める. やりくり算段する. 工面してかき集める. あっちで工面、こっちでやりくり. 寄せ集める. 無理算段. 〈～的运动队〉寄せ集めのチーム. 〈～的, 弄到了十块钱〉あっちこっちからかき集めて10'元'になった. 〈～凑了点路费, 才回到了故乡〉わずかばかりの旅費をあちこちからかき集め、やっと故郷に戻った.

[七贫七富] qī pín qī fù 〔成〕金持ちになったり、貧乏になったり繰り返すこと. 七転び八起き.

[七品] qīpǐn 〔名〕〔白〕県知事を指した. 〈想不到你～前程如此造化〉七品であるおまえの前途がかくも幸運であるとは思いもよらなかった;(《三俠·6》). [～黄堂][～琴堂]同県事.

[七魄] qīpò 〔名〕道家でいわれる人身にある七つの魂;'三魂'と対に用いられることが多い. 〈不觉三魂飘荡, ～飞扬〉思わず魂がとびさり、ふらふらになった;(《古今·6》). 〈失三魂, 丧～〉非常に驚き、肝をつぶす;(《古今·40》). 〈～散五魂消〉びっくり仰天する;(《元曲外·單刀會·1》).

[七七] qīqī 〔名〕人が死んでから四十九日目. 人の死後七日目に行われる供養の七回目のもの. 〈择准停灵～四十九日〉七七四十九日の間、棺を安置することとした;(《紅樓夢·13》). 〈如亲父一般, 殡殓成服, '～'做了些好事〉実父と同じように葬儀や服喪を執り行い、四十九日の法事も済ませた;(《醒世·3》).

[七七八八] qī qī bā bā 〔熟〕①ごちゃまぜになっているさま. 雑然と多いさま. 〈他每天挑水扫地, 刷锅洗碗, 做些～的事〉彼は毎日水を

担いだり床を掃いたり、台所の洗い物をしたり、あれこれの仕事をしている. 〈～的这些事情, 真麻烦死啦！〉入り組んだこれらの事は本当にめんどうでたまらない. 〈还～臭骂一顿〉ひとしきり悪態をついた. ②(方) 7，8割;仕事の大まかなところ.

[七翘八裂] qī qiáo bā liè ＝'七桥八裂', '七撬八裂' 〔成〕(方) ①(壁や床板・道路などが)平らでないさま;〔貶〕. 〈迭段路～, 邪气难走〉この道はでこぼこしていて、とても歩きにくい. ②(人との)そりが合わないさま;〔貶〕. 〈这家兄弟姐妹之间～〉この家は兄弟姉妹の間がしっくりいっていない. 〈车间里～, 生产那能上得去〉職場がごたごたしていては、どうして生産が向上しえようか. 〈迭个人～, 群众关系老差〉この人は人あたりが悪くて、対人関係がひどく悪い.

[七巧] qīqiǎo 〔名〕① 七夕;旧暦7月7日. ② 拳を打つ場合の七を表す.

[七巧板] qīqiǎobǎn 〔名〕タングラム;玩具の一種. 形の違う7枚の板片(またはボール紙)をつなぎ合わせていろいろな図形を作る.

[七窍] qīqiào 〔名〕〔中医〕顔の七つの穴;両目・両耳・鼻の穴・口をいう. 〈～流血〉中毒やショックで'七窍'から出血する. 〈～喷红〉同上から血が吹き出す; (《西遊・33》). [～齐开] 〔成〕すべてを理解する. すべてを悟る. 〔例〕〈李顺大看看想想, 顿觉～, 一身轻快〉李順大はちょっと考えると、急に七つの穴が全部開き、何もかもわかったような感じがして、体が軽くなった. [～生烟] 〔熟〕体の穴という穴から煙が出る;怒って頭から湯気をたてる. かんかんに怒るさま. '～里冒火, 五脏里生烟'ともいう. 〔例〕〈气得～〉怒りに怒る.

[七翘八拱] qī qiào bā gǒng (方)＝'七拱八翘'; 〔四川〕. 〈我支部的人总爱～〉わが支部の人はいつも意見が一つにならない.

[七擒七纵] qī qín qī zòng 〔成〕兵法に巧みで敵を思うままに翻弄すること;諸葛亮が孟獲を7度とらえ7度放したという故事から; (《三國志・蜀志・諸葛亮傳》).

[七青八黄] qī qīng bā huáng 〔成〕① 子女を指す;一に父、二に母、三に兄、四に弟、五に姉、六に妹、七に青、八に黄、九に紫、十に赤、この中'青黄紫赤'は父母兄弟と並列して用いているので、子女を指すと思われる; (《元曲外・博望燒屯・3》). ② 黄金・金銭を指す;金の品質を'七青' '八黄' '九紫' '十赤'と分けている; (《王西廂・1・2》).

[七情] qīqíng 〔名〕① 人間の七つの感情;儒家では喜・怒・哀・懼・愛・悪・欲とされ、仏家では喜・怒・憂・懼・愛・悪・欲、または喜・怒・哀・懼・愛・憎・欲などとしている. 〈～莫甚于爱欲〉七情のうちで愛欲ほど激しいものはない; (《古今・14》). [～八欲] 〔成〕喜怒哀楽と嗜好を指す. [～六欲] 〔成〕人のあらゆる感情欲望を指す; '六欲'は目・耳・鼻・舌・身・心に生ずる欲; (《禮記・禮運》). ② 〔中医〕七つの精神状態;喜・怒・憂・思・悲・恐・驚をいい、諸種の病の原因となるとされる.

[七曲八绕] qī qū bā rào 〔成〕(方) ぐるぐる巻いてあるさま;〔貶〕. 〈辫子～盘在头上〉おさげを頭の上にぐるぐる巻きにしてのせてある.

[七曲八弯] qī qū bā wān ＝'七曲八拐' 〔成〕(方) 曲がりくねっているさま;〔貶〕. 〈～的小路〉曲がりくねっている小道.

[七去] qīqù ＝'七出'

[七日来复] qī rì lái fù 〔成〕7日してなくなった陽気が再び表れること; (《周易・復》).

[七戎] qīróng 〔名〕古代中国西部の少数民族の総称.

[七鳃鳗] qīsāimán 〔名〕〔魚〕ヤツメウナギ.

[七三八四] qī sān bā sì 〔成〕(方) くどくどと責めるさま. 繰り返し繰り返しとがめるさま; 〔東北〕. 〈好心好意来看你, 你就会～紧数搭！〉まったくの好意からあなたを訪ねて来たのに、あんたはくどくどといつまでも私をとがめるのか.

[七色] qīsè 〔名〕七色;赤・橙・黄・緑・青・藍・紫. [～板] 〔物〕プリズム.

[七煞] qīshā 〔名〕神の名.

[七上八下] qī shàng bā xià ＝'七上八落' 〔成〕心が千々に乱れるさま. 落ち着かず不安なさま. 胸がどきどきするさま; '十五个吊桶打水, ～'ともする; (《水滸・26》). 〈心中～的不安〉心中千々に乱れて不安だ. 〈一直～, 忐忑不安〉ずっとびくびく落ち着かなかった. 〈心里～的勉强和孙八爷闲扯〉心は落ち着かず、むりに孫八爺と雑談をしていた. 〈…使两个人的心里, 从此都有些～起来〉…のために二人の心はすっかり落ち着きを失った; (《魯・故・采》). 〈君瑞心头怒发, 忿得来～〉君瑞は心に怒りを発し、怒りのために心が乱れます; (《董西廂・3》).

[七稍弓] qīshāogōng 〔名〕硬弓. 〈～, 八楞棒, 打碎天灵〉硬弓、八角棒で頭のてっぺんを打ち砕く; (《元曲外・單刀會・3》).

[七声] qīshēng 〔名〕音楽の7音階を指す;中国では'宫' '商' '角' '徵' '羽' '变徵' '变宫'であり、洋楽ではド、レ、ミ、ファ、ソ、ラ、シ、ドである. ＝'七音'

[七生八熟] qī shēng bā shú 〔成〕生のと熟したのが混じりあっていること.

[七生八嘴] qī shēng bā zuǐ (方)＝'七嘴八舌'; 〔貶〕.

[七十八老] qī shí bā lǎo 〔成〕①＝'七老八十' ②78歳の状態. 年をとり老衰した状態.

[七十不打] qīshí bù dǎ 〔諺〕('八十不骂'と続き)70歳の者は打たず、80歳の者はののしらず;7，80歳の老人には肉体・精神上の苦痛をあたえない.

[七十不留餐] qīshí bùliúcān 〔諺〕('八十不留宿'と続き)70にもなるとむせやすくなるから無理に食事を勧めてはならず、80にもなるといつどんなことが起こるかも知れないから無理に泊めたりするな.

[七十二变] qīshi èr biàn 〔熟〕七十二相に変化する. 〈孙猴子～〉孫悟空は七十二相に変身できる. [～, 本相难变] 〔諺〕孫悟空は七十二の変化をしたが、しっぽは変化出来なかった. 〔喩〕いくらごまかそうとしても本当の姿をおおい隠せない.

[七十二行] qīshi èr háng 〔熟〕あらゆる職業. さまざまな職業;また'三十六行'とも. [～行行出状元] 〔諺〕あらゆる職業にそれぞれに優秀な人物が出る. 人はその道によって賢し. [～庄稼人头一行] 〔諺〕職業はいろいろあるが農業が一番.

[七十二候] qīshi èr hòu 〔熟〕五日を一候とし、三候を一節気とし、一年を二十四節気に分ける暦法;古代黄河流域におこった動植物や天候などの自然変化による暦. 〈浸七十二日, 按～之数〉七十二日ひたすのは七十二候の数によるものだ; (《警世・1》).

[七十三, 八十四] qīshi sān, bāshi sì 〔熟〕① あれこれでたらめを言う. 〈～说开了去〉あれこれとしゃべりまくる; (《醒世・13》). 〈口里～只顾嘈〉出まかせにしゃべる; (《水滸・21》). ② 厄年のこと;中国人は73歳と84歳を'坎儿 (kǎnr)' 〔厄年〕といい、この二つの'坎儿'を乗り越えると、長寿できると考えられている. [～, 阎王不叫自己去] 〔諺〕73歳と84歳は厄年であり、閻魔様が呼ばなくても、自分であの世へ行く.

[七十三变] qīshi sān biàn 〔熟〕多種多様な変化;孫悟空の七十二変をうわまわることから. 〈你会～, 我有火眼金睛〉おまえがいくら姿を変えても、私にはすべてを見通す目がある.

[七世子孙] qī shì zǐsūn 〔連〕孫・曽孫・玄孫・来孫・昆孫・仍孫・雲孫をいう.

[七事八事] qī shì bā shì 〔成〕(方)いろいろな仕事があるさま. 雑事・雑務が多いさま. ごった返しているさま. ＝'杂七杂八' 〈平时我上班, 星期天也～的〉ふだん私は会社へ行き、日曜もあれやこれやと用事があった. 〈上班以后, ～一大堆, 忙得他喝口茶的工夫都没有〉出勤してから雑務が山積し、お茶を飲む暇もないほど忙しい. 〈家中正～〉家の中はちょうどごった返していた; (《金瓶梅・91》).

[七事件] qī shìjiàn ＝'七事儿', '七事家', '七事子' 〔熟〕五臓を指す;ウシ・ヒツジ・ブタなどの内臓も指す. '七'は虚数. 〈杨雄又将这妇人～分开了, …〉楊雄はさらにこの女の五臓六腑をばらばらにし、…; (《水滸・46》).

[七事一贯制] qī shì yīguàn zhì 〔熟〕設計者を中心に、'研究' 〔研究〕、'试验' 〔試験〕、'设计' 〔設計〕、'制造' 〔製造〕、'检验' 〔検査〕、'安装' 〔据え付け〕、'使用' 〔使用〕の七つの事柄に一貫性を持たせること.

[七手八脚] qī shǒu bā jiǎo 〔成〕(多くの人が)あたりかまわず、手足を盛んに動かすさま. ↔'有条不紊'; (《五燈會元・20》). 〈三个打在一团, ～的又踩了二强嫂几下〉3人が一緒になり、皆でわいわいと二強嫂を何度も踏んずけた. 〈众匠人闻言, ～〉たくさんの職人たちはそう聞くと、忙しく動き回った; (《醒世・18》). 〈众妇人～, 按在地下〉女たちは寄ってたかって地面に押さえつけた; (《金瓶梅・86》). [～打一阵]寄ってたかって殴る. [～大螃蟹](人が多く)まとまらず、ただわいわい騒いでいるだけ. 乱れて収拾がつかないこと.

[七思八想] qī sī bā xiǎng 〔成〕とりとめもなく考える. 〈心里～, 想来想去离不开他〉心中とりとめもなくあれこれ考えて、彼から離れられなかった.

[七死八活] qī sǐ bā huó 〔成〕何度も気絶したり意識を取りもどしたりする. 死ぬの生きるのと騒ぎたてるさま. 七転八倒の苦しみ. 今にも死にそうなさま. 〈把猎人们累得～〉狩人たちはへとへとに疲れた. 〈这一百棒打得～〉棒で百回こっぴどく何度も気を失うほどたたかれる; (《水滸・9》).

[七岁八岁讨狗嫌] qī suì bā suì tǎo gǒu xián 〔諺〕七つ八つはいたずら盛りでイヌにも嫌われる. 七つ八つは憎まれ盛り;あとに'九岁十岁饶二年' 〔9歳10歳になるまでまだ2年もある〕とも続く. 〈'～', 即其時也〉「七つ八つはイヌにも嫌われる」とは、すなわちこの時期である.

[七损八伤] qī sǔn bā shāng 〔成〕傷だらけなさま. 〈～, 一丝两气〉傷だらけで息もたえだえである; (《警世・15》).

[七条袈裟] qītiáo jiāshā ＝'七条衣', '七条' 〔連〕法衣の上に着る袈裟のひとつ.

[七通八达] qī tōng bā dá 〔成〕何事もすべて知っている. 〈圣人～, 事事说到极致处〉聖人はなにもかもよく知っていて、何事ももっとも奥深いところまで説き及ぶ.

[七推八阻] qī tuī bā zǔ 〔成〕再三ことわるさま.

[七歪八倒] qī wāi bā dǎo ＝'七倒八歪'

[七歪八牵] qī wāi bā qiān ＝'七歪八斜' 〔成〕(方) 整っていないさま;〔貶〕. 〈排队排得～〉列をつくったが曲がっている. 〈写字写得～〉字が曲がりくねって書いてある. 〈两个人～的笑着挤着走去〉二人は千鳥足で笑いながらもつれあって立ち去った.

〔七弯八拐〕 qī wān bā guǎi 〔成〕道が曲がりくねったさま. 〈～, 到了县公安局〉くねくねと曲がって、県公安局へついた.

〔七望八望〕 qī wàng bā wàng 〔成〕いたずらに望むこと. 〈这会子不是我～的呢〉今はいたずらに望んでいるのではありません；（《紅樓夢·101》）.

〔七勿搭八〕 qī wù dā bā 〔成〕㊄ 互いに関係がない. ＝'瞎七搭八'；㊀. 〈侬讲格闲话完全～〉きみの言った話は(この件とは)まったく無関係だ.

〔七勿老起〕 qī wù lǎo qǐ ＝'七勿老三' 〔成〕㊄ さまになっていない. 形をなさない；㊀. 〈衣裳裁得～〉着物の裁ち方がなっていない.

〔七勿老牵〕 qī wù lǎo qiān 〔成〕㊄ ①＝'七勿老起'；㊀. ②（言行が）いいかげんである, でたらめである；㊀. 〈迭个人有眼～〉この人は少々いいかげんだ.

〔七夕〕 qīxī 〔名〕七夕. 〈就把～为题, 以小生之姓为韵, 求赋一词〉七夕を題に、私の姓を韻にして一首作ってみよ；（《二拍·12》）.

〔七弦〕 qīxián 〔名〕琴の七弦；宮·商·角·徵·羽·少宮·少商をいう. 〔～琴〕古琴. 琴. 七弦琴. 竪琴.

〔七香〕 qīxiāng 〔名〕7種の香；陳皮·茯苓·地骨皮·肉桂·当帰·枳殼·甘草. 〔～汤〕香りをつけた湯；入浴用.

〔七香车〕 qīxiāngchē 〔名〕昔、貴族·大官の家の婦人が乗った車；香木で造ったとされる. また車中に多くの香をたいたことによるとも. ＝'七车' 〈坐～, 为命妇夫人〉豪華な車に乗り、天子から封を授かる夫人となる；（《金瓶梅·91》）. 〈四望通幰～一乘〉四方に透き通る幔幕をめぐらした'七香车' 1両；（《小説》）.

〔七校〕 qīxiào 〔名〕漢代に置かれた天子の近衛将校7人のこと. 〈心苏～前〉心は'七校'の武官たちの前によみがえってくる；（杜甫《喜達行在所》詩）.

〔七星〕 qīxīng 〔名〕北斗七星. ＝'北斗星' 〈～挂城闻漏板〉北斗七星は城の上にかかり、夜更けを告げる時報が聞こえる；（李賀《宮娃歌》）. 〔～板〕棺内におく薄い板；その上に北斗七星が描かれている.

〔七星草〕 qīxīngcǎo 〔名〕㊞ ノキシノブ.

〔七星灯〕 qīxīngdēng 〔名〕仏前に供える油灯；七つの明かりがついていたことから. ㊃〈炕背后空屋子里挂着一盏～〉'炕'〔オンドル〕の後ろの空き部屋には'七星灯'がかかっている；（《紅樓夢·81》）.

〔七星瓢虫〕 qīxīngpiáochóng 〔連〕㊋ ナナホシテントウ.

〔七星坛〕 qīxīngtán 〔名〕道家が祭祀をし法術を行うところ. 〈枉展污了你～〉いたずらにあなたの祭祀の場をけがしてしまった；（《元曲·望江亭·1》）.

〔七星鱼〕 qīxīngyú 〔名〕㊌ ヤツメウナギ.

〔七星针〕 qīxīngzhēn 〔名〕〔中医〕皮膚針. ＝'皮肤针', '梅花针'

〔七雄〕 qīxióng 〔名〕戦国時代の秦·斉·楚·燕·韓·魏·趙の七国を指す.

〔七修八改〕 qī xiū bā gǎi 〔成〕あれこれと修正する. 〈开渠计划经大家～, 就定下来了〉用水路を造る計画はみんなであれこれ修正した結果決まった.

〔七修斋〕 qīxiūzhāi 〔名〕人の死後7日の間に営まれる仏事；死後7日間は仮の死と考え、儀式をあげれば生き返る可能性があると考えられており、たとえ生き返らなくとも成仏できると考えられていた. 〈我与你收拾坐～〉あなたに'七修斋'をする準備をしてあげよう；（《元曲·蝴蝶夢·4》）.

〔七言八语〕 qī yán bā yǔ 〔成〕人多く言葉の多いさま. 皆がかってにおしゃべりするさま. ＝'七嘴八舌' 〈大家～的乱哄哄〉大勢ががやがやと騒いでいる.

〔七言诗〕 qīyánshī 〔名〕㊜ 七字を一句とする詩；'七言古诗' '七言律诗' '七言绝句'など.

〔七养〕 qīyǎng 〔名〕ブタ·ニワトリ·ヒツジ·カイコ·ウサギ·サカナ·ハチを飼うこと.

〔七摇八摆〕 qī yáo bā bǎi 〔成〕やたらふらふらしている.

〔七曜〕 qīyào 〔名〕① 七曜；日·月·金·木·水·火·土といった. 〔～日〕同上. ② 日·月と火·水·木·金·土の五つの星をいう.

〔七爷子, 八条性〕 qī yézi, bā tiáo xìng ＝'七爷子, 八条心' 〔熟〕㊄ ① 人が多くて考えがそろわないさま；〔四川〕. 〈～, 啥子都弄不好〉考えがばらばらでは何事もうまくゆかない. ② メンバーの性格、好みが多様であるさま；〔四川〕. 〈人不多, 就是～, 难得将就〉人数は少ないが、好みがいろいろでいいかげんにすませるのが難しい.

〔七叶树〕 qīyèshù 〔名〕㊞ トチノキ. マロニエ.

〔七一〕 Qī-Yī 〔名〕中国共産党の創立日；1921年7月1日、上海で第1回代表大会が召集され、中国共産党が成立した.

〔七姨儿八姥姥〕 qī yír bā lǎolao 〔熟〕嫁ぎ先の家に家族が多いこと. ＝'七大姑八大姨'

〔七艺〕 qīyì 〔名〕文法·修辞·ロジック·算術·幾何·天文·音楽；ローマおよび中世ヨーロッパの教育内容をいう.

〔七音〕 qīyīn 〔名〕① 古代中国の音楽における7種の音階；'宫, 商, 角, 徵, 羽'の'五音'と'变宫, 变徵'をいう. ② ㊣ 音韻学上での七つの音声：唇·舌·牙·歯·喉·半舌·半歯音.

〔七月〕 qīyuè 〔名〕① 7月. 〔～半〕㊄ 中元節；旧暦7月15日；㊀. 〔～菊〕㊞ エゾギク. ＝'翠菊' 〔～七, 百鸟渡河, 笨鸟先飞〕〔諺〕7月7日の七夕の晩、多くの鳥が天の川を渡るが、ばかな鳥ほど先に飛ぶ. ㊥ つまらぬ星は宵から出る. 〔～秋风雨, 八月秋风凉〕〔諺〕長江中下流地帯では、旧暦の7月には、北方の冷たい空気が南下してこのあたりの暖かい空気とぶつかって雨となる、8月は冷たい空気の勢力が強くなるために涼しくなる. ② ㊎ 7か月. 〈王后腹之～而就宴室〉王后は妊娠7か月で側室に赴く；（《青史子》）.

〔七早八早〕 qī zǎo bā zǎo 〔熟〕㊄ 朝早くから. 朝っぱらから；〔東北〕.

〔七摘八借〕 qī zhāi bā jiè 〔成〕あちこちで借金すること. 借金でやりくり算段すること.

〔七张八嘴〕 qī zhāng bā zuǐ 〔成〕口数が多いさま. 大勢ががやがやしゃべるさま. 〈～, 乱了数日, 方才停妥〉大勢がわいわい言いあい、数日さわいでやっとおさまった；（《石點頭·4》）.

〔七折八扣〕 qī zhé bā kòu 〔成〕① やたらとピンはねする. ② やたらに値切る. ③ 金をやたらに差し引くこと. 大まけにまける. ④ やたらにかけひきをする. 〈这个走江湖的买卖人讲话, 得～〉この世間を渡り歩いた商売人の話は割引しなければならない.

〔七真〕 qīzhēn 〔名〕金代に全真道をおこした王中孚の7人の弟子. 〈披百宝而面～〉'百宝'〔衣服の一種〕を着て'七真'に会う；（《金瓶梅·65》）. 〔～堂〕道教の廟.

〔七贞九烈〕 qī zhēn jiǔ liè ＝'三贞九烈'

〔七诊〕 qīzhěn 〔名〕〔中医〕① 脈象. ② 診法.

〔七支八搭〕 qī zhī bā dā 〔成〕① あちこちから寄せ集まる. ② あっちこっちと応急手当をする. 弥縫に腐心する. ③ ㊄ やたらに口をはさむこと；㊀. 〈我们在商量重要事情, 不要你来～！〉私たちはたいせつなことを話し合っているんだから、きみがやたらに口をはさんでは困る. ④ ㊄（知りもしないのに）でたらめを言うこと；㊀. 〈不懂就不要～地乱讲！〉わかっていないならやたらにしゃべるな.

〔七指蕨〕 qīzhǐjué 〔名〕㊞ ミヤコジマハナワラビ.

〔七中〕 qīzhōng 〔名〕人の死後49日目以内をいう；死後7日を'头七'、14日を'二七'21日'三七'、28日を'四七'、49日を'终七'という. 〈～便择日安葬〉49日のうち日を選んで埋葬した；（《古今·10》）.

〔七中巳〕 qīzhōngsì 〔名〕㊎ 7月中旬の巳の日. 〈'～', 乃七月戊午朔, 十二日得己巳〉'七中巳'とは7月の1日が戊午であれば、12日が己巳となり、その日である；（《古銘》）.

〔七抓八拿〕 qī zhuā bā ná 〔成〕手当たり次第にとること. むやみにつかまえること.

〔七子〕 qīzǐ 〔名〕後漢の建安の7人の文人；孔融·陳琳·王粲·徐幹·阮瑀·応瑒·劉楨の7人. ＝'建安七子'

〔七子八婿〕 qī zǐ bā xù 〔成〕子どもの多いこと；唐の郭子儀に男の子が7人、婿が8人あった.

〔七子花〕 qīzǐhuā 〔名〕㊞ ナナツゴバナ；スイカズラ科.

〔七姊妹〕 qīzǐmèi 〔名〕㊞ 観賞用のバラ科の植物. ＝'十姊妹'

〔七字段〕 qīzìduàn 〔名〕旧時の通俗物語；七字句で押韻している.

〔七字书诀〕 qīzìshūjué 〔名〕書道における運筆法の七つの秘訣；擫·壓·鉤·揭·抵·導·送をいう.

〔七纵七擒〕 qī zòng qī qín ＝'七擒七纵'

〔七族〕 qīzú 〔名〕親戚の総称.

〔七嘴八搭〕 qī zuǐ bā dā 〔成〕㊄ ① 口から出任せを言う. でたらめを並べる；㊀. 〈侬勒拉～点啥？〉きみは何をでたらめを言っているんだ. ②＝'七嘴八舌'；㊀.

〔七嘴八舌〕 qī zuǐ bā shé 〔成〕人が多く言葉が多いこと.（多くの人が）ぺちゃくちゃとしゃべること、やたらと口出しをすること. 〈会议主席刚把话说完, 会场里就～地议论开了〉議長が話を終えるやいなや、場内はがやがやと議論が始まった. 〈人们～, 流传开了不少新的传说〉人々が口々にしゃべって、少なからざる新しい伝説がひろまった. 〈恐怕～, 不敢去弔问〉あれこれ取りざたされるのを恐れ、弔問に行くことができなかった；（《警世·31》）. 〈一时间家中大小都聚集来, ～, 好不热闹〉すぐに家じゅうの大人どもが集まって来てぺちゃくちゃしゃべり、とてもにぎやかであった；（《古今·40》）.

〔七坐八爬〕 qī zuò bā pá 〔諺〕赤ん坊は7か月で座り、8か月ではう. 〈'～', 她早就这么预言下了〉「7か月でお座り、8か月ではいはい」と、彼女はとっくに予言を下していた.

〔沏〕

qī ① 煎じる. 振り出す. ②〔動〕熱湯を注ぐ；熱湯を茶の葉などに注ぐ. 〈～茶〉（-chá）茶をいれる. 〈用开水把糖～开〉湯をついで砂糖を溶かす. 〈～茶灌水〉一般家庭のこまごました仕事. 〈老章, 进来～茶喝！〉老章、中へどうぞ、お茶をいれますから.

〔沏水〕 qīshuǐ 〔動〕（お茶などに）熱湯を注ぐ.

〔妻㊀〕

qī （～子）〔名〕妻. 〈夫～〉夫婦. 〈未婚～〉フィアンセ. 婚約者. 〈～不如妾, 妾不如偷〉女房より妾、妾より浮気の相手がよい；（《紅樓夢·44》）. 〈～大两, 黄金日日长, ～大三, 黄金积如山〉女房が二つ年上だと金が毎日増え、三つ年上だと金は山積みになる；（《金瓶梅·7》）. ⇒㊁ qì

〔妻财〕 qīcái 〔名〕㊎ 嫁入りに持参した財貨.

〔妻党〕 qīdǎng 〔名〕妻の一族. 閨閥.

〔妻弟〕 qīdì 〔名〕㊉ 妻の弟. ＝'内弟'

〔妻儿老小〕 qī ér lǎo xiǎo 〔熟〕家族全部. 一家をあげて. 父母妻子；家族の総称. 〈现在生计艰难这～拿什么养活呀？〉現在生活がとても苦しく、この一家の者を何で食わしてよいものやら.

[妻房] qīfáng [名] (書) 妻をいう. ＝'妻室' <～郑氏怀孕在身, 不知生死下落>妻の鄭氏は身重で、生死行方がわかりません; (《警世·11》). <您的～在这里吃哥哥万千磨难>おまえの女房はここで兄貴のためにたいそう苦労をさせられているぞ; (《新編五代》).

[妻肥能使夫男瘦] qī féi néng shǐ fū nán shòu [諺] 妻が太ると夫をやせさす; 妻の方はへそくりでもため込んだのか太っているが、お陰で夫の方は百円亭主にでもされたのかすっかりやせてしまった. (喩) 猫が肥えれば鰹節がやせる.

[妻夫] qīfu [名] (白) 夫婦. 夫妻. <他倚官强拆散俺～>彼は官を傘にきて無理に私たち夫婦をばらばらにする; (《元曲外·遇上皇·2》).

[妻宫] qīgōng (書) ＝'妻房'

[妻管严] qī guǎn yán [熟] (方) '气管炎' 〔気管支炎〕をもじったもので、女房の尻にしかれること. 恐妻. かかあ天下.

[妻舅] qījiu [名] 妻の兄弟.

[妻离子散] qī lí zǐ sàn [成] 一家離散する. 妻子と離れ離れになる. [～, 家破人亡]妻子は離れ離れになり、家は壊され人は死亡する. 境遇の悲惨なさま; (《元曲·魯齋郎·2》).

[妻梅子鹤] qī méi zǐ hè [成] 隠士の生活をいう. ＝'梅妻鹤子'; (《詩話總龜》).

[妻男] qīnán [名] (白) 妻子. 妻と子ども. <撇～数载无音信>妻子を捨てて数年音信がない; (《元曲外·三奪槊·3》).

[妻孥] qīnú [名] (書) 妻子. <～手自烹庖, 太守躬亲陈设, 百样整齐>妻と子が手ずから料理をし、太守みずから並べ飾りつけ、あれこれと整えた; (《初拍·30》). <然后与～相见, 未为晚也>そのあとで家内や子どもと会っても遅くはありません; (《古今·8》).

[妻女] qīnǚ [名] (書) 妻と娘.

[妻辟纑, 妾织蒲] qī pì lú, qiè zhī pǔ [成] 妻はアサをより、妾はむしろを編む. (喩) 落ちぶれて貧しい暮らしをする; (《兒女·27》).

[妻妾] qīqiè [名] (書) 妻妾. [～失序] [成] 妻と妾の順が不当なものになる. [～之奉]妻と妾の生活費; (《孟子·告子上》).

[妻亲] qīqīn [名] 妻側の親族.

[妻荣夫贵] qī róng fū guì [成] 妻が栄えれば夫の地位もあがる; (《王西廂·4·3》).

[妻室] qīshì [名] (書) 妻. ＝'妻子 qīzi' <他家里是有～的>彼の家には妻がいた. <未曾有～>まだ奥さんがいなかった; (《醒世·14》). <不是我父母匹配的～>両親が結婚させた妻ではない; (《水滸·20》). <大子已有～>長男にはすでに妻がいた; (《清平·快嘴》).

[妻是枕边人] qī shì zhěnbiān rén [諺] ('十事商量九事成' と続き) 妻はまくらを共にする最も親しい人なので、たいていの事は話し合えばうまくいくものである. 夫婦の間のことは話し合えばだいたい解決できる.

[妻随夫贵] qī suí fū guì [成] 妻が従順で夫を立てれば夫は栄達する.

[妻息] qīxī [名] (書) 妻と子. <理此冤魂, 救其～>無実の罪で死んだ人の霊を安んじ、妻と子を救う; (《冥祥記》).

[妻贤夫祸少] qī xián fū huò shǎo [諺] 妻が賢ければ夫が煩わしさを受けることが少ない; (《隋唐演義·9》).

[妻小] qīxiǎo [名] (白) ① 妻子. <时庞舒在长安城中, 私藏吕布～, 送还吕布>その時龐舒は長安の町におり、呂布の妻子をひそかに呂布に送り届けた; (《三國·11》). <琛～留京师>琛は家族を都に留めおいた; (《雨窗欹枕·曹川》). ② 妻と側室. <谁的～>だれの妻や妾でしょう; (《金瓶梅·1》). ③ 妻. <老媳妇原许下与他娶一房～的>私はこの子に嫁をとってやる約束をしていました; (《醒世·1》).

[妻养汉] qīyǎnghàn [名] 妻に食わせてもらっている男.

[妻子] qīzǐ [名] 妻と子. <只有他母亲～逃了出来>ただ彼の母親と妻子だけが逃れてきた. ☞ [次項]

[妻子] qīzi [名] 妻; 正式の. <～, 孩儿如何肯信?>妻や子がどうしてはいそうですかと納得しようか; (《清平·陰騭》). <权为看觑～, 三年却来相取>かりにも妻としたのだから3年たったら迎えにくる; (《新編五代》). ☞ [前項]

[妻族] qīzú [名] (書) 妻の一族. 妻の実家.

[柒] (*沏) qī ① [數] '七' の大字. ② [名] 姓.

[凄] (①②淒、③悽) qī ① 寒い. <～风苦雨>寒風と長雨. (喩) 悲惨なありさまを例える. ② 物寂しい. <～凉>☞ [語素]. ③ 痛ましい. <～切>☞ [語素].

[凄哀] qī'āi [形] (書) 悲哀を感じる. <蕙的带着～表情的面颜浮上他的脑际>蕙の悲しそうな表情をした面影が彼の脳裏に浮かんできた.

[凄暗] qī'àn ＝'凄黯' [形] (書) 暗たんとしている. 薄暗く物寂しい. <～的灯光>物寂しく暗たんとした灯の光.

[凄惨] qīcǎn [形] 物悲しい. 痛ましい. 寂しい. 悲惨である. せい惨である. <秋天～得慌>秋はとても物悲しい. <～地死去了>痛ましい最期を遂げた. <风吹树叶, 声音很～>風が木の葉を吹きつけ、音が物悲しい. <只能冲着窗户非常～地冷笑了几声>窓の方に向かって、悲しそうに冷ややかに笑い声をあげるのがやっとだった. <看来有些～>寂しげである. <～的故事>痛ましい物語. <老人和穷人的处境更加～>老人と貧乏人の境遇はさらに惨めだ. <但见短灯一盏, 半明半灭, 好生～>短かい灯心がひとつ、明るくなったり、消えそうになったり、とても物悲しげである; (《古今·31》). <你等且休～!>おまえたち、そのように悲しむことはない; (《西遊·35》).

[凄惨惨(的)] qīcǎncǎn(de) [形] 痛ましいほど寂しいさま.

[凄恻] qīcè [動] (書) 痛み嘆く. <这些～感伤的词句绞痛着觉新的心>これらの痛み嘆かわしい感じのする歌詞は覚新の心をしめつけた.

[凄楚] qīchǔ [形] (書) 痛ましい. 悲痛である. 惨めである. 苦悩している. せい惨である. <这几年好像是一场～的梦>ここ数年はまるで痛ましい夢のようです. <衣服都沾湿了, 好生～>着物がすっかり(雨で)ぬれてしまい、まことに悲惨であった.

[凄怆] qīchuàng (書) ＝'凄惨' <～摧心肝>いたましく心がこなごなになる; (李白《古朗月行》詩).

[凄断] qīduàn [形] (書) 悲しく胸が痛い. <哀怨声～>悲しい恨みが身にしみて物寂しい; (庾信《夜聽擣衣》詩).

[凄风苦雨] qī fēng kǔ yǔ [成] ☞ [字解] ①; (《左傳·昭公4年》). <过着～的日子>悲惨な日々をおくる.

[凄风冷雨] qī fēng lěng yǔ ＝'凄风苦雨' <待到～这一天, 教员们因为向政府出索欠薪…>悲惨な状況になると、教員たちは政府に遅配給料の要求に行ったため…; (《魯·吶·端》).

[凄寒] qīhán [形] (書) 寒々としている. 荒涼としている. 惨めである. <我所想像的那个地方, 却总是荒凉～的>私の想像するその場所は、しかしいつも荒涼として寒々している.

[凄惶] qīhuáng [形] (書) 惨めである. 痛ましい. (畳) <日子过得很～>暮らしがとても惨めである. <展爷闻听, …又是～又是愤恨>展爺はそれを聞くと、…またやりきれなくなり、怒りもした; (《三俠·11》). <凄凄惶惶, 剩得一身>惨めにも一人残された; (《初拍·4》). <正～时, 忽见糜芳面带数箭, 踉跄而来>まさに悲嘆にくれていると、突然糜芳が顔に数本の矢をつきたてたまま、よろよろとやってきた; (《三國·41》).

[凄惶惶(的)] qīhuánghuáng(de) [形] 痛ましいさま. 惨めなさま. <～说不出来的难受劲儿>痛ましくて口で言えないつらさ.

[凄寂] qījì [形] (書) 荒涼として人のけはいがない. <～的原野>荒涼として人里離れた原野.

[凄紧] qījǐn [形] (書) ① 寒風が激しいさま. <渐霜风～, 关河冷落, 残照当楼>ますます寒風が強く身に迫り、関河はひっそりと、夕陽は屋根にあたっている; (柳永《八聲甘州》詞). ② (声·音が) 寒々と身にしみるさま.

[凄景] qījǐng [名] (書) 身寄りのない寂しい晩年.

[凄苦] qīkǔ [形] (書) 悲しみ胸が痛む. <伊汝不由得～地一笑>伊汝は思わず悲しみ痛んでちょっと笑った.

[凄冷] qīlěng [形] ① 物寂しい. <天黑了, 周围显得格外～>日が暮れて、あたりはことのほか物寂しくなった. ② 寒々としている. 寒い. <雨下个不停, 江边的清晨异常～>雨降りやまず、川辺の早朝はことのほか寒い.

[凄厉] qīlì [形] (書) (声や音が) すさまじい. すごい. <～的喊叫声>すさまじい叫び声. <风声～>風の音がすさまじい. <唱腔高亢而～>節まわしの調子は高くて物寂しい.

[凄凉] qīliáng [形] ① 惨めである. 寒々としている. 寂れている. わびしい. 寂寞としている. 零落し寒々とした感じである; 多くの環境や景物が. (畳) <～得很>とても物悲しい. <～的景色>寒々とした景色. <过～的日子>惨めな暮らしをする. <前景～暗淡>前途は寒々かつ暗澹としている. <渐无面目辞家祖, 剩把～对学生>しばらくは故郷の先祖のもとを離れる面目もなく、残って物悲しそうに学生に相対している; (《警世·31》). <想着昨日受用, 谁知今日～>昨日楽しかったことを思うと、今日の惨めさが思いもかけないことだ; (《王西廂·4·4》). ② (顔·ようすが) 悲しそうである. 痛ましい.

[凄乱如麻] qī luàn rú má [成] アサのごとく乱れている.

[凄迷] qīmí (書) [形] (景色が) わびしくぼんやりしている. (景物が) 痛ましい. <夜色～>夜の景色がぼんやりとしてわびしげである. [動] 悲しみ痛む. 失意に沈む.

[凄凄] qīqī [形] (書) 冷たい. 寒い. 凄々としている. 冷え冷えとしたさま. <风雨～>風雨に遭って寒い. <微霜～簟色寒>かすかな霜も冷え冷えとしてタケのむしろも寒そうにみえる; (李白《長相思》詩).

[凄凄插插] qīqichāchā (方) ＝'喊喊喳喳' (☞ '喊喳'); (四), 又(白).

[凄泣] qīqì [動] (書) 痛ましそうに泣く. <他好像听到她在嘤嘤～>彼は彼女が声をあげて泣いているのを聞いたようである.

[凄切] qīqiè [形] (書) (声や音が) 寂しげで痛ましい. 物寂しい. (畳) <声音如怨如泣, ～哀婉, …>音が恨むごとく泣くごとく、物寂しく哀れであり、…. <到处都有蟋蟀的～的叫声>どこもコオロギの寒々とした鳴き声だった. <呀, 商弦哀声～, 吾弟必遭忧在家>ああ、'商弦' 〔琴の旋律の一つ〕のひびきが物寂しい、弟はきっと、家で不幸に遭ったに違いない; (《警世·1》).

[凄清] qīqīng [形] (書) ① ひんやりとしているさま. <～的月光>寒々とした月の光. ② 物寂しい. 物悲しい. <琴声～>琴の音が物寂しい. <她又感到～了>彼女はまた寂しさを感じた. <他很～地笑着说: 你也去吗?>彼は非常に物悲しそうに笑って、きみも行くのかと言った.

Q

[凄然] qīrán 〔形〕(書) ①悲しみ痛むさま. 〈～泪下〉痛ましそうに涙を流す. 〈她～地说给香菊听〉彼女は痛ましそうに香菊に話している. 〈说罢, 不觉～〉言い終えると、思わず物悲しさを感じた; (《三俠・23》). 〈前度君王游幸, 一时询旧～〉先回君王が行楽にお出かけの折、昔のことを尋ね悲しみに沈まれた; (《古今・39》). 〈～伤我情〉私の心は寂しさでいっぱいになっている; (李白《對酒憶賀監》詩). ②惨めである. 〈～收场〉惨めな末路. 〈～地笑了一下〉惨めそうに笑った.
[凄伤] qīshāng 〔形〕(書) 物悲しい. 痛ましい.
[凄婉] qīwǎn 〔形〕(書) (声や音が)力なく悲しげである. 悲しげで抑揚があって美しい. 〈～的笛声〉静かで物悲しい笛の音. 〈林佩珊曼声唱着～的时行小曲'雷梦娜'〉林佩珊が声を長く引いて物悲しい流行歌「ラモーナ」を歌っている.
[凄惘] qīwǎng 〔形〕(書) 悲しみ落胆する.
[凄心] qīxīn 〔動〕辛いものを食べ胃がむかつく. ＝'欺心②'
[凄艳] qīyàn 〔形〕(書) 美しさの中にまた悲しみがある.
[凄咽] qīyè 〔形〕(書) むせび泣く.
[凄怨] qīyuàn 〔形〕(書) 悲しく恨めしい.
[凄壮] qīzhuàng 〔形〕(書) 悲壮である.

[嘁] qī 〔嘁嘁喳喳〕(qīqīchāchā) 〔擬〕ひそひそささやく声.

[栖㊀](棲) qī ①鳥が木にとまる. (喩)居住する. 滞在する. 〈两～〉両棲. ②〔動〕(方) ぴったり寄り添う; [北京]. 〈就～在他妈身边ㄦ〉母親のそばにぴったり寄り添っている. 〈～在我身上坐下了〉私にぴったり寄り添って座った. ■'傶'とも書く. ③〔名〕姓. // ㊁ xī
[栖泊] qībó 〔動〕(書) (船が)停泊する. 居住する.
[栖迟] qīchí 〔動〕(書) 住む. 〈在对寓～〉向かいの寓居に住む; (《二拍・2》).
[栖遁] qīdùn 〔動〕隠居する.
[栖竿] qīgān 〔名〕(旧) 鳥刺し竿. ＝'粘竿' 〈将～栖得来, 是天生会话的〉(この鳥は)鳥刺し竿で捕ったもので、生まれながらにして話ができるのです; (《古今・21》).
[栖乎ㄦ] qīhur 〔動〕(方) 縮こまる. ぴったり寄り添う; [北京]. 〈在家里～着〉家で縮こまっている. 〈孩子爱～在大人身上〉子どもは大人の体にぴったりくっついているのが好きだ. ■'企扈ㄦ'とも書く.
[栖居] qījū 〔動〕(書) ①休息する. ②隠居する.
[栖流所] qīliúsuǒ 〔名〕難民救済所. (喩)口実. 言い逃れ. 〈只好拿独身主义做～〉しかたなく独身主義を口実にする.
[栖木] qīmù 〔名〕(魚) スズキ. パーチ. ＝'鲈鱼'
[栖栖缩缩] qīqisuōsuō 〔形〕(方) 畏縮したさま; [北京]. 〈他～的不敢放手干〉彼は畏縮してしまって、思い切りできない.
[栖身] qīshēn 〔動〕(書) 身を寄せる. 居留する. 〈两个游僧在内～抄化〉二人の旅僧が住みつき托鉢をしていた; (《兒女・11》). 〈日间街坊乞食, 夜间古庙～〉昼間は町で物請いをし、夜は古廟に泊まった; (《警世・22》). 〈将梅氏母子, 搬到后园三间杂屋内～〉梅氏母子を奥の三間の小屋に住まわせた; (《古今・10》). [～之所]身を寄せる所.
[栖宿] qīsù 〔動〕(書) 住む. 寄宿する.
[栖托] qītuō 〔動〕(書) 頼る. 〈吾放游, 获受知于右相武成侯段公, 因以～〉私は漫遊していて、右大臣の武成侯の段公の知遇を得てここに身を寄せています; (《南柯》).
[栖息] qīxī 〔動〕(書) 鳥が木にとまる. 休息する. (鳥類が)すむ. 〈常常有小鸟～的浓密的树枝〉いつも小鳥が止まっていた密な木の枝.
[栖隐] qīyǐn 〔動〕(書) 隠棲する. 隠遁する. 〈如欲～, 大合仙格〉隠棲しようとするなら、(この地は)大いに仙人の資格に合っている; (《警世・40》).
[栖约] qīyuē 〔動〕(書) 倹約に心がける.
[栖止] qīzhǐ 〔動〕(書) ①身を寄せる. 住む. 居住する. 〈他为自家贫未娶, 只在府厅耳房～〉彼は家が貧しく妻をもらっていないので、屋敷の小部屋に住んでいた; (《古今・6》). 〈万寿山五庄观, 便是贫道～处〉万寿山の五荘観です、そこが拙僧の居とする所です; (《西遊・25》). ②休息する.
[栖踪烟霞] qī zōng yān xiá 〔成〕かすみたなびく深山にわけ入って住む; 隠棲することをいう. 〈勣将抗志云路, ～〉(王)勣は志を高くして、隠士となり雲のかなたに向かい、かすみの向こうにわけ入ろうとしています; (《古鏡》).

[桤](榿) qī ハンノキの一種. 〈～木〉(-mù) 同上; 四川・貴州・陝西に産.

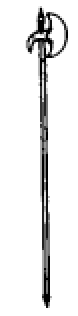
[敧] qī 〔敧岖〕(qīqū) ＝'崎岖' (☞'崎')

[陭㊀] qī 〔陭岖〕(qīqū) ＝'崎岖' (☞'崎') // ㊁ yì

[郪] qī ①〔郪江〕(Qījiāng) 〔名〕川の名; 四川省. ②〔名〕姓.

[萋] qī ①〔萋萋〕(qīqī) 〔形〕(書) 草の生い茂るさま. 〈芳草～〉香りのよい草が生い茂っている. ②〔萋萋绰绰〕(qīqīchuòchuò) 〔擬〕ひそひそ. ぺちゃくちゃ. ＝'嘁嘁喳喳'

[戚](②慼、③鏚) qī ①婚姻で結ばれた関係. 〈～友〉(-yǒu) 親戚と友人. ②憂える. 悲しむ. 〈休～相关〉喜びも悲しみも共にする; 関係が密接で、利害が一致すること. ③古代の兵器でまさかり; 斧に似る. ④〔名〕姓.



戚

[戚爱] qī'ài 〔名〕(書) 親族と親交のある人.
[戚惨] qīcǎn 〔形〕(書) 悲しい. 悲哀をおぼえる. 物悲しい. 〈贾母听了, 也由不得～了〉賈母は聞いて、思わず物悲しくなった; (《紅樓夢・29》).
[戚串] qīchuàn 〔名〕(書) 姻戚を指す.
[戚醮] qījiào 〔動〕(書) 悩む. 〈满心～〉胸が心配でつまっている; (《莊子・盜跖》).
[戚旧] qījiù 〔名〕(書) 親戚故旧. 親戚や古くからの友人. 〈吩咐太监等让在众～一处好生款待〉太監らに親戚故旧の方々と一緒に手厚くおもてなしをするよう言いつけた; (《紅樓夢・85》).
[戚里] qīlǐ 〔名〕(書) ①天子の外戚が住んでいるところ. ②外戚. 〈妻本～女, 遇帅甚悍〉妻は外戚関係の出身で、きつい気性であった; (《楊娼》). 〈豪家～, 无不经过〉豪族や外戚で出入りしないものはなかった; (《小玉》).
[戚戚] qīqī 〔形〕(書) ①気がかりなさま. 憂え悲しむさま. 〈苏公临亡之岁, ～不乐〉蘇公が亡くなられる年、鬱々として楽しまれることがなかった; (《古鏡》). 〈～抱虚警〉おどおどといわれのない恐れをいだく; (韓愈《秋懷》詩). ②親しくしているさま. 〈～兄弟〉仲睦まじい兄弟. ③心を動かされるさま.
[戚戚嗾嗾] qīqīsǒusǒu 〔動〕(書) ひそひそ話をする.
[戚然] qīrán 〔形〕(書) 憂えるさま. 〈～不语〉心配そうに黙っている. 〈～变容〉憂いで表情が変わる; (《列子・說符》).
[戚容] qīróng 〔名〕(書) 悲しげな面持ち. 〈母无～〉母に悲しい面持ちはなかった; (《語林》).
[戚施] qīshī 〔名〕(書) ねこ背; 人にへつらう人.
[戚属] qīshǔ 〔名〕(書) 親族; 姻族と血族の両方を含む.
[戚畹] qīwǎn 〔名〕(書) 帝王の外戚. 〈凭恃～之亲, 诱致契丹, 大举入寇〉外戚の親しさを頼み契丹を誘い入れ、大挙侵入した; (《新編五代》).
[戚谊] qīyì 〔名〕(書) 親戚関係.
[戚友] qīyǒu 〔名〕(書) 親戚と友人.
[戚族] qīzú 〔名〕(書) (母方の)親族.

[娸] qī 醜悪である. そしる. けなす. 〈诋～〉誹謗する. 中傷する.

[期㊀] qī ①あらかじめ定めた日時・期限. 〈限～〉期限を切る. 〈到～〉期限になる. 〈过～〉期限を越す. 〈如～完成任务〉期日どおり任務を完遂する. ②一区切りの時間・期間. 〈学～〉学期. 〈假～〉休暇の期間. ③〔量〕一定期間ごとに行う事物を数える. 〈这个刊物已经出版了十几～〉この刊行物はもう十数期出版されている. 〈暑期讲习班先后办了三～〉夏期講習会は前後3期行った. ④(日時を)約束する. 〈不～而遇〉期せずして会う. 〈陇西公与客～, 宴于东池便馆〉隴西公は客と約束し、東池の私邸で宴会をひらくことにした; (《異夢》). ⑤待つ. 望む. 〈以～得到良好的效果〉(それによって)よい結果が得られるよう希望する. ⑥必ず. きっと. ＝'一定', '必' 〈…然百岁后～令父老子孙思我言〉…だが、百年後には老人や次の世代の人々に、きっと私の言葉を思いださせてやる; (《史記・滑稽列傳》). ⑦〔名〕姓. // ㊁ jī
[期报] qībào 〔名〕定期刊行物と新聞.
[期成] qīchéng 〔動〕(書) 事の成功を期待する. 必ず成し遂げることを目的とする.
[期程] qīchéng 〔名〕期間. [个月～]1か月ほどの期間.
[期初] qīchū 〔形〕(商) 期首(の); [不完]. ↔'期末' [～存货]期首棚卸高.
[期待] qīdài 〔動〕(他に対し)期待する. 待ち望む. 〈他～地说: 你帮助我解决这个问题吧!〉きみにこの問題を解決するのを手伝ってほしいと彼は期待をこめて言った. 〈然而他～前线的接触, 却又并不因为这些事〉しかし彼は前線での接触を待ち望んでいた、だが決してこのような事のためではない. 〔名〕期待. 〈～落空〉期待が外れる. [～频数] (統) 期待度数. [～值] (統) 期待値.
[期度] qīdù 〔名〕(書) 限度. 節制.
[期高] qīgāo 〔名〕(書) あまり. …以上. ＝'其高'
[期汇] qīhuì 〔名〕(経) 先物外国為替. ＝'远期外汇', '期货外汇'
[期会] qīhuì 〔名〕定期会合. 〔動〕(書) 期日を定めて集まる. 〈～而击楚军〉期日を定めて楚軍を討つ; (《史記・項羽本紀》).
[期货] qīhuò 〔名〕(商) 先物. 〈现货、～行情上涨〉現物、先物とも相場高騰. 〈不论现货或～均不能供应〉現物、先物ともに供給不能です. [～合同]先物取引契約. 先物予約. 先物取引. [～价] [～价格]先物価格. 先物値段. ↔'现货价格' [～交易]先取定期取引. 先物延取引. ＝'期货买卖', '远期交易' [～市场]先物市場.
[期冀] qījì (書) ＝'期望'
[期间] qījiān 〔名〕期間. 時間. ＝'时间' 〈这段～内〉この期間内. 〈在上下班高峰～〉朝晩のラッシュアワー. [农忙～]農繁期.
[期结] qījié 〔名〕総決算. 期末決算; '年关' [年末]、端午、中秋の三

節における.

[期刊] qīkān〔名〕定期刊行物.

[期考] qīkǎo〔名〕学期末試験. ＝'期末考试'

[期满] qīmǎn〔動〕満期になる. 所定の期限に達する. 〈学业～, 准予毕业〉学業が所定の年限に満ちたので卒業を認める. 〔名〕満期. ＝'满期'［～日］満期日. (例)〈于～准可支付无误〉満期日に相違なく必ず支払います. ［～退役］(軍)普通除隊.

[期末] qīmò〔形〕期末の；[不完]. ［～存货］(貿)期末棚卸高. ［～回扣］(貿)期末割戻金. ［～鉴定］(学生の学業や操行の)期末の評定. ［～考试］期末試験. ＝'期终考试'

[期盼] qīpàn〔動〕待ち望む. 期待する. 待望する. 〈～着久别的亲人早日归来〉長い間離れ離れになっていた肉親の者が早く帰ってくるのを心待ちにしている.

[期票] qīpiào〔名〕約束手形. 約手. 期限付手形. 〈发～〉約束手形を振り出す. ［保险费～］保険支払約束手形.

[期期] qīqī〔形〕(書)どもって話すことが流暢でないさま.

[期期艾艾] qīqi'ài'ài〔形〕(書)どもるさま；×'期艾'. 〈说话不流利, 却总爱～地说个不停〉話は流暢ではないが, どもりながらもいつまでもやまないのが常だった.

[期求] qīqiú〔動〕(書)(得たいと)願う. 求める. 〈我们～你们公司的协助〉我々は貴社のご協力を得たいと願っています.

[期人] qīrén〔名〕(書)約束している人. 〈～在灯前相待〉約束している人は灯の前で待っていた；(《警世·38》).

[期日] qīrì〔名〕(書)期日.

[期时] qīshí〔名〕(書)その時. 〈～思量得几乎成病〉その時考え過ぎてほとんど病気になりかかった；(《朱子語類·94》).

[期数] qīshù〔名〕(商)利息を計算する回数.

[期外收缩] qīwài shōusuō〔連〕早期収縮；生理学.

[期望] qīwàng〔動〕(他に対し)希望する, 期待する；比較的大きいかりそめでない事について. 〈～成功〉成功を期待する. 〈对于他不能～过高〉彼に一定以上のことは望めない. 〈不要～别人的援助！〉人の援助をあてにするな. 〈你似乎还有些～我〉あなたは私にまだいくらか期待しているようだ；(《魯·彷·酒》). 〔名〕(未来や人の前途に対しての)期待. 希望. 〈寄予很大的～〉大きな期待を寄せる. 〈那孩子是他父母晚年唯一的～〉その子は両親の晩年のただ一つの希望であった. ［～价］期待値. ［～正殷］大いに期待をかける. (例)〈中国吸引外资的～〉中国は外資を誘い込むのに期待をかけている.

[期限] qīxiàn〔名〕期限. 期日. 〈～很短〉期限が短い. 〈限你五天～〉あなたに5日の期限をつける. 〈～快到了〉期限がまもなく切れる. 〈放宽～〉期限に余裕をとる. 〈我请先生给我三天的～！〉私は先生に3日の期限を下さるようお願いします. ［～保单］定期保険証券. ［～报价］オファー期限. ［～交货］受渡期限. ［～已逾汇票］期限経過手形. ［信用证有效～］信用状有効期限. ［装运～］船積期限.

[期行] qīxing〔動〕(書)約束して一緒に行く. 〈与友人～, 过期不至〉友人と約束して一緒に行くことにしたが, 時間が過ぎても友人は来なかった；(《小說》).

[期许] qīxǔ〔動〕(書)後輩に期待をかける. 〈孙教授以～的目光望着即将参加学术答辩的高足弟子〉孫教授は期待を寄せているまなざしでこれから学術答弁に出ようとしている高弟を見つめている.

[期颐] qīyí〔名〕(書)百歳の人. 〈享～〉百歳まで生きる；(《禮記·曲禮·上》).

[期于] qīyú〔動〕(書)…を期する. 目的は…にある. …を望む；[不完]. 〈～青年〉青年に期待する.

[期约] qīyuē〔動〕(書)期日を取り決める. 〈那晚, 张远先去～阮三〉その晩, 張遠はまず阮三のところへ日時を決めに行った；(《古今·4》). 〔名〕約束.

[期运] qīyùn〔名〕(書)運勢. ＝'运气'

[期中] qīzhōng〔形〕学期中の；[不完]. ［～测验］［～考试］中間考査.

[期终] qīzhōng〔形〕期末(の). 学期の終わり；[不完]. ［～考试］期末試験. ＝'期末考试' (例)〈上学期～时〉前期·期末試験のとき.

[期租] qīzū〔動〕(商)一定期間を限って賃貸借する. 〈以～方式租赁船只〉期間決めで用船する；定期用船する.

[欺]

qī ①〔動〕だます. 欺く. 〈自～～人〉己を欺き人も欺く. ②〔動〕いじめる. 迫害する. 侮辱する. 〈仗势～人〉力を頼んで人をいじめる. 〈～人太甚〉人をばかにするにも程がある. 〈不曾～丈夫〉亭主をいじめたこともない；(《清平·快嘴》). ③接近する. まとめる. ④まさる. しのぐ. 上回る；多く詩·詞·曲中に用いられる. 〈正是文～孔孟, 武赛孙吴〉まさに文は'孔孟'〔孔子·孟子〕にまさり, 武は'孙吴'〔孫子·呉子〕にまさる；(《古今·20》). 〈相公文章～董仲舒, 诗才过李太白〉閣下は文章では董仲舒をしのぎ, 詩才では李白にまさる；(《元曲·薦福碑·3》). 〈冷艳全～雪〉(ナシの花の)つんとしたつやっぽさはまったく雪を欺くほどである；(王維《王右丞集·13》附·丘爲《同詠左掖梨花》詩). ⑤〔名〕姓.

[欺逼] qībī〔動〕(人)を追い詰める, 虐げる.

[欺蔽] qībì〔動〕(書)悪事を隠して人を欺く. 〈～朝廷, 养成贼势〉朝廷の目を欺き, 私兵をつくる；(《古今·22》).

[欺打] qīdǎ〔動〕いじめて殴る.

[欺绐] qīdài〔動〕(書)欺く. だます.

[欺诞] qīdàn〔動〕(書)うそ·いつわりで人をだます；外に対し富強であることをことさらみせびらかす.

[欺敌] qīdí〔動〕(書)敵を軽んずる. 〈～者必败〉敵をあなどるものは必ず破れる；(《三國·39》).

[欺负] qīfu(又)qīfù〔動〕①虐げる. いじめる. 〈被人～〉人にいじめられる. 〈他们不想法保护自己, 却拼命～别人〉彼らは何とかして自分たちを守ろうとせず, かえってやたらにほかの人をいじめる. 〈你们就看着咱姓李的好～！〉おまえたちはこの李家を簡単にばかにできると思っているのか. 〈谁～你来？我便着人拿去！〉だれがあんたを虐げたのか, わしが人をやって捕まえてやる；(《元曲·魯齋郎·楔子》). ②だます. 〈别～老小！〉老人·子どもをだますな. 〈湘云那孩子痴, 太忠厚了, 我担心她会受人～〉湘雲という子はぼんやりしていて, とても忠厚すぎるくらいで, 私は彼女が人にだまされるのではないか心配しているんです. ③甘くみる. ばかにする. 〈你～人！〉きみは人をばかにしてるよ. 〈不受外国人～〉外国人のあなどりを受けない. 〈不要以为年轻就～！〉若いからといってなめるな. ④(書)欺き背く.

[欺公罔法] qī gōng wǎng fǎ〔成〕お上を欺き, 法をないがしろにする；(《初拍·10》).

[欺公罔上] qī gōng wǎng shàng〔成〕お上を欺き, ないがしろにする. 〈小人怎敢～！〉私がどうしてお上を欺くようなことをしましょうか；(《水滸·51》).

[欺孤虐寡] qī gū nüè guǎ〔成〕孤独な人や寡婦のような弱い者をいじめる；(《十二樓·三與樓》).

[欺官傲上] qī guān ào shàng〔成〕お上をないがしろにする.

[欺行霸市] qī háng bà shì〔成〕同業者を痛めつけ市場を独占する. 〈严禁～, 囤积居奇, 哄抬物价〉同業を痛めつけ市場を独占, 買いだめ売り惜しみをし, 物価をあおることを厳禁する.

[欺哄] qīhǒng〔動〕だます. 欺く. ぺてんにかける. 〈你别～我了, 你怎么说我都不去！〉どんなに言ったって私は行かないのだから, だましたってだめですよ. 〈我受了～啦, 他所说的没有那么一回事〉私はぺてんにかかった, 彼の話にはそんなことはなかったのに. 〈夫人有意～, 是何道理？〉夫人はだますつもりなのか, いったいどういうわけなのか；(《三俠·18》). 〈可惜你这样一个人, 竟受人的～了〉残念だ, きみのような人物が人にそそのかされるとは；(《三俠·103》). ［～吓诈］(方)ゆすりたかりをする；[四川]. (例)〈得了一套～的本领〉言いがかりをつけてゆする腕を会得した.

[欺糊(ル)] qīhu(r)〔動〕(方)そばに寄る. 集まる. まとまる. (一か所に)かたまる；多く(畳). ＝'栖乎ル'；[北京], [東北]. 〈这孩子老往我跟前～〉この子はいつも私のそばに寄る. 〈～到一块ル了〉一か所にまとまった.

[欺和] qīhuo〔動〕(方)接近する. 近くに寄せる. ＝'欺糊'；[北京]. 〈眉毛眼睛～到一块ル啦〉まゆと目を接近させた；まゆをしかめた.

[欺君] qījūn〔動〕(書)①主人をあなどる. ②帝王をあなどる. ［～瘠民］〔成〕天子をあなどり民を疲弊させる；(《古今·22》). ［～罔上］〔成〕天子をあなどる. 〈其祸皆由十常侍卖官害民, ～〉この災いはみな十常侍が官を売り民を損ね, 君を欺いていることによるものです；(《三國·2》). ［～误国］〔成〕天子を欺き国を誤らせる；(《古今·40》). ［～之罪］天子をあなどる罪.

[欺诳] qīkuáng〔動〕欺く. だます. 〈得了肺结核的人医生要～他〉肺結核の人を医者はだましておかなければならない. 〈喝城城不颓, 显是～〉城にむかって大声をあげ, 城が崩れなかったら明らかにぺてんである；(《古今·40》).

[欺轹] qīlì〔動〕(書)上の者を欺き, 下の者を踏み付ける. ＝'欺上轹下'

[欺邻骂舍] qī lín mà shè〔成〕隣近所をあなどり, 悪態をつく. 〈不说自家干这般没理的事, 到来～〉自分たちが没義道なことをしているのを棚にあげ, 隣近所にあたりちらすとは；(《古今·3》).

[欺邻吓舍] qī lín xià shè〔成〕隣近所をだましたりおどしたりする；(《醒世·4》).

[欺凌] qīlíng (書)〔動〕＝'欺负'〈对孤儿你不要～！〉孤児に対してきみは虐げてはいけない. 〈此人安敢如此～吾兄？〉あの男はどうしてあのようにわが兄上をあなどるのか；(《古今·7》). 〔名〕虐げ. あなどり. 〈受了工头的～〉労働者のボスに虐げられた. 〈过去挨饿受冻, 受尽～侮辱〉昔, 飢えをこらえ寒い目にあい, ことごとく虐げられ侮辱された.

[欺瞒] qīmán〔動〕ごまかす. 隠しだます. 〈这是他～群众一手搞起来的〉これは彼が大衆の目をごまかして, かってにやったことだ.

[欺蒙] qīméng〔動〕人の目をくらます. (事の真相を隠し)人の目をごまかす, だます.

[欺弄] qīnòng〔動〕だます. たぶらかす. 〈全是互相敷衍, ～, 诈骗〉みんな互いに表面をとりつくろって, だまし合い, だまし取っているのだ.

[欺盘子] qī pánzi〔熟〕(方)店員が雇い主をだます.

[欺骗] qīpiàn〔動〕(うそをついて)だます. 欺瞞する. ＝'骗'〈～民众〉民衆をだます. 〈被那些没用的走狗们所蒙蔽, 所～〉あたら役にたたない手先たちに迷わされ, だまされる. 〈雷横殴打父亲, 搅散勾栏, 竟在～奴家〉雷横は父をなじり芝居をめちゃめちゃにし,

私をなぶりものにしようとした；（《水滸·51》）．〈有杨衙内在半江里～我来〉楊という官吏の子弟が川の半ばにさしかかったところで私を辱しめた；（《元曲外·望江亭·4》）．〔～性〕欺瞞性．欺瞞的．〔名〕㊫欺騙ぎん．＝'伪装'〔～电文〕〔～电信〕偽電信．〔～行动〕欺騙行動．〔～宣传〕欺瞞的宣伝．

〔欺贫嫉富〕qī pín jí fù〔成〕貧しい人をいじめ金持ちをねたむ．

〔欺贫重富〕qī pín zhòng fù〔成〕貧乏人を軽んじ金持ちを重んじる；（《古今·2》）．

〔欺侵〕qīqīn〔動〕㊍あなどって侵略する．

〔欺穷重富〕qī qióng zhòng fù〔成〕貧乏人をいじめ、金持ちを大事にする．

〔欺人〕qī，rén〔動〕欺く．いじめる．ばかにする．〈真是～太甚！〉本当に人をばかにしているったらない．〔～摆设〕欺瞞的な飾り物．〔～是祸，饶人是福〕〔諺〕人をいじめると災いに、人を許すと福となる．人をいじめないで許すのが身のため；（《元曲外·老君堂·1》）．〔～之谈〕〔成〕人を欺く言葉．例〈有人却以为这纯属～〉これをまったく人を欺く話だと思う人もいる．〔～自欺〕〔成〕人をだまし自分を欺く．

〔欺辱〕qīrǔ〔動〕侮辱する．虐げる．〈他受尽了～〉彼はあらゆる虐げを受けた．

〔欺软怕硬〕qī ruǎn pà yìng〔成〕弱い者をいじめ強い者にぺこぺこする．弱きを虐げて強きを恐れる；（《元曲·竇娥冤·3》）．

〔欺弱怕强〕qī ruò pà qiáng〔成〕弱い者をいじめ、強い者を恐れる．弱きを侮り、強きを恐れる．

〔欺三瞒四〕qī sān mán sì〔成〕やたらに人をいじめたりだましたりする．〈休要～，我赵某不是与你和光同尘的！〉でたらめを並べるのはよしてくれ、この趙はあんたの悪事に目をつぶるつもりはないんだ；（《警世·21》）．

〔欺善怕恶〕qī shàn pà è＝'欺软怕硬'；（蘇軾《東坡志林·6》）．

〔欺上瞒下〕qī shàng mán xià〔成〕上役や部下をだます．上部を欺き大衆をだます．いろいろとうそを並べたてる．〈他们～，把'行凶杀人'说成是'执行任务'中的'责任事故'〉彼らはいろいろとうそを並べては、「殺人行為」を「任務遂行」中の「業務上事故」と言った．〈有些坏干部～，严重破坏人民政府和人民的关系〉一部の悪い幹部は上部機関と大衆の目を欺き、人民政府と人民の関係に悪い影響を与えた．

〔欺神灭道〕qī shén miè dào〔成〕神を欺き義を破る．天を恐れず没義道なことをする．

〔欺生〕qīshēng〔動〕①素人を欺く．新参者や不案内の人をいじめたりだましたりする．知らない人をあなどる．〈他刚搬去三个多月，由于那里的人们～他又搬回来了〉彼は引っ越ししてやっと3か月なのに、そこの人がよそものをいじめるので、また戻って来た．②（ロバやウマなどが）扱い慣れない人の言うことを聞かない．③知らない人を寄せつけない．

〔欺世盗名〕qī shì dào míng〔成〕世人を欺き名誉を盗む．名誉を得るため世を欺く．名誉をかすめとる．；（《宋史·鄭丙傳》）．〈～之才〉世を欺いて名誉をかたりとる才能がある．〈他从不会口出狂言，～〉彼はでまかせを言って名誉を得るため世を欺くようなことを絶対しない．

〔欺世惑众〕qī shì huò zhòng〔成〕世人を欺き大衆を惑わす．〈他用甜言蜜语～〉彼は甘言で世人を欺き大衆を惑わす．

〔欺死瞒生〕qī sǐ mán shēng〔成〕だれかれの別なくだます；中国には死人を欺かないという道徳がある．

〔欺天罔地〕qī tiān wǎng dì〔成〕天をあなどり地をないがしろにする；（《三國·5》）．

〔欺头〕qītóu〔名〕㊉あなどり；四川．〈吃过人家不少的～〉人からずいぶんひどい扱いをうけた．

〔欺枉〕qīwǎng〔動〕㊍だます．〈没有个为他们反～太太们的理，少不得直说〉あの人たちのために奥様方を欺く道理はありませんから、ありのまま申し上げるほかありません；（《紅樓夢·73》）．

〔欺罔〕qīwǎng〔動〕㊍欺く．だます．〈～视听〉人の目を欺く．〈～世人〉世人をだます．

〔欺侮〕qīwǔ＝'欺负'

〔欺下瞒上〕qī xià mán shàng〔成〕下部の大衆を欺き、上部の指導部をごまかす．＝'欺上瞒下'

〔欺心〕qīxīn〔動〕①みずからを欺く．良心をくらます．良心を欺く．悪い考えを起こす．〈我不在家，就～害主〉私が家にいないと、恥知らずにも主人を害するとは；（《紅樓夢·119》）．〈打下～草稿〉だます魂胆をもくろむ；（《古今·2》）．〈我为人一世，只主张'忠义'二字，不肯半点～〉私は生涯ただ忠義の二字を掲げ、いささかも良心に恥ずるところがない；（《水滸·120》）．〈小官并不敢～也〉拙者は決して良心を欺くことはいたしません；（《元曲·望江亭·2》）．②㊉辛さが胃を刺激してむかつく；北京．〈水萝卜吃多了～〉ラディッシュをたくさん食べて胃がむかつく．

〔欺压〕qīyā〔動〕（権力·権勢をかさにきて）虐げる，いじめる，抑圧する．＝'欺负压迫'〈地主～佃户〉地主が小作人を虐げる．〈一群专门～老百姓的土匪，什么小神仙！〉農民を抑圧するのを専門にしている土匪らの一群が、なんの小神仙か．

〔欺以其方〕qī yǐ qí fāng〔成〕理をもって相手をたぶらかす；（《孟子·萬章上》）．

〔欺隐〕qīyǐn〔動〕㊍うそを言ったり隠したりする．〈并无～〉決してうそや隠しだてはありません；（《醒世·1》）．

〔欺硬怕软〕qī yìng pà ruǎn〔成〕強きをくじき、弱きを助く．↔'欺软怕硬'；（《初拍·3》）．

〔欺诈〕qīzhà〔動〕（ずるい方法で）だます．詐欺にかける；㊞一．

〔欺嘴〕qīzuǐ〔動〕㊉うそをつく．〈～说〉同上．

〔僛〕 qī 酔って舞うさま．体がふらついて思うようにならないさま．㊍

〔攲〕 qī 傾斜する．寄りかかる．〈～側〉(-cè) 傾く．片寄る．〈～倾〉(-qīng) 傾く．〈～在铁板桥边松阴之下，霎时间睡着〉鉄板橋のほとりのマツの根方に寄りかかると、たちまち眠りこんだ；（《西遊·3》）．

〔欹㊁〕 qī 傾斜する；'攲'に通じる．∥㊀ yī

〔欹首〕qīshǒu〔動〕㊍うなだれる．〈上不忍归行宫，于巷中倚杖～而立〉帝は行宮に帰るにしのびず、小道のところで杖にもたれうなだれたまま立っておられた；（《太眞·下》）．

〔欹卧〕qīwò〔動〕㊍横向きに寝る．（まくらに）よりかかって寝る．〈投革囊于炉前，取枕～，看张梳头〉皮の袋を炉ばたにほうり出し、まくらをひきよせ、ごろりと横になり、張が髪をすいているのを見ていた；（《虬髯》）．

〔欹枝〕qīzhī〔名〕㊍傾いた枝．〈遇有～，以竹扶之〉傾いた枝があれば、タケで支えてやった；（《醒世·4》）．

〔漆〕 qī ①〔名〕㊞ウルシ；またウルシ科植物（カシューなど）の総称．②ウルシの木．〈～树〉同上．③〔動〕ウルシを塗る．〈把大门～成红色的〉表門をウルシで赤く塗りあげる．④〔形〕べとっとする感じがする．〈抹在脸上有点～得慌〉顔に塗るとどうもべとっとした感じがしていやだ．⑤〔名〕㊌ワニス．ニス．⑥〔名〕姓．

〔漆板〕qībǎn〔名〕人力車の座席の両側にとりつけたよく光るウルシの板；車輪のはね上げる泥をさえぎる．〈在～上试着照照自己的脸〉ウルシ塗りの泥よけに自分の顔を映してみたりした．

〔漆包线〕qībāoxiàn〔名〕㊔エナメル線．

〔漆布〕qībù〔名〕①桐油ぬり布．〔～箱〕桐油布の箱．②リノリウム．〔～油〕リノリウム油．③油布；テーブルかけ用．④レザー．レザークロス．

〔漆布带〕qībùdài〔名〕㊌ワニス·クロス·テープ．

〔漆草〕qīcǎo〔名〕㊞トウダイグサ．

〔漆绸〕qīchōu〔名〕ウルシを塗った絹織物．

〔漆绸〕qīchóu〔名〕ウルシ塗りの絹布；中国南方で夏着に用いる．

〔漆疮〕qīchuāng〔名〕ウルシにかぶれてできた吹出物．

〔漆雕〕qīdiāo〔名〕①堆漆ぴ．堆朱ぴ．＝'雕漆' ②（Qīdiāo）複姓．

〔漆毒疹〕qīdúzhěn〔名〕㊩ウルシかぶれ．

〔漆痱子〕qīfèizi ㊉＝'漆毒疹'；四川．〈脸上长满了～〉顔じゅうウルシでかぶれていた．

〔漆酚〕qīfēn〔名〕㊌ウルシオール．〔～树脂〕カシュー樹脂．

〔漆工〕qīgōng〔名〕①ペンキ塗りの仕事．②ペンキ屋．ペンキ職人．

〔漆姑草〕qīgūcǎo〔名〕㊞ツメクサ；ナデシコ科．

〔漆黑〕qīhēi〔形〕①真っ黒である．㊛〈～的头发〉みどりの黒髪．〔～大粗〕色が黒くて太いさま．例〈～的胳膊〉黒くて太い腕；（《兒女·31》）．〔～铁硬〕〔成〕態度がしっかりしているさま．例〈以后一定'～'，照章程办〉今後は必ず断固とした態度で、規定どおりに行う．②ウルシを塗ったようなやみである．墨を流したように真っ暗である．〈电灯灭了，屋子里一片～〉電灯が消えて部屋は一面暗やみだ．〔～一团〕〔成〕1）まったくの暗黒である．2）なにもわかっていない．

〔漆黑黑（的）〕qīhēihēi(de)〔形〕①墨を流したように真っ黒なさま．②まったくの暗やみのさま．

〔漆糊〕qīhu〔動〕㊉①他人によりかかる．＝'欺糊'，'欺和'；北京．〈九平米的房子只能摆一张床，酷暑炎夏，一家人也得～着睡〉9㎡の家はただ一つのベッドを置けるだけで、夏の厳しい暑さの中でも、家族同士よりかかって眠らねばならなかった．②うるさくまとわりつく．＝'缠磨'；北京．〈这孩子，别老～我，找奶奶去！〉この子ったら、いつも私にまとわりつかないで、おばあさんのところへ行きなさい．

〔漆花绉纱〕qīhuā zhòushā〔連〕ウルシで模様を捺染なした クレープ．

〔漆画〕qīhuà〔名〕漆画．ウルシでかいた風景や花鳥画．

〔漆灰〕qīhuī〔名〕とのこ．〈漆匠开始在接缝处涂上～〉葬儀屋は継ぎ目にとのこを塗りはじめた；裕富な家の葬儀にはウルシ塗りの棺が用いられていた．

〔漆匠〕qījiang＝'漆工②'

〔漆腊〕qīlà〔名〕ウルシ蠟ミ；'漆脂'の俗称．

〔漆亮〕qīliàng〔形〕たいへん明るい．〈她那长长的睫毛遮藏了那双～的黑眸〉彼女のその長いまつげがきらきら輝く黒いひとみをさえぎり隠した．

〔漆亮杯伞〕qīliàngbēisǎn〔名〕㊞ウラムラサキ．

〔漆麻打黑〕qīmádǎhēi〔形〕㊉どんよりと暗いさま；四川．〈把桌上

灯盏拔大点哇！～的>机のランプを明るくしろ、暗いじゃないか.
〔漆满ㄦ乌黑〕qīmǎnrwūhēi〔形〕(方) きわめて暗い. <这间屋里是～, 什么也看不见>この部屋はきわめて暗いので、なにも見えない.
〔漆酶〕qīméi〔名〕(化) ラッカーゼ.
〔漆膜〕qīmó〔名〕(化) 塗膜.
〔漆盘〕qīpán〔名〕(機) ラッカ盤.
〔漆皮(ㄦ)〕qīpí(r)〔名〕① エナメル皮. パテント革. [～线]エナメル線. [～鞋]エナメル靴. ② 漆器の表面;器物の表面に塗られているウルシ. ③ レザー・クロス. ④ 乾性ニス.
〔漆片〕qīpiàn ＝'虫胶(漆)'
〔漆器〕qīqì〔名〕漆器. ウルシ細工. [～材]漆器の木地. 〔～厂〕漆器工場.
〔漆青〕qīqīng〔名〕深緑色. <脸是～, 手是冰凉>顔色は真っ青で、手は氷のように冷たい; («兒女·35»).
〔漆身吞炭〕qī shēn tūn tàn〔成〕体にウルシを塗り炭を食べる. 仇を討つため苦労するたとえ; («戰國策·趙策1»).
〔漆屎〕qīshǐ〔名〕赤ん坊が生後初めてする大便. ＝'脐屎'
〔漆柿〕qīshì〔名〕渋ガキ(柿).
〔漆书〕qīshū〔名〕昔、紙と筆がなかったので、竹簡にウルシで字を書いたもの.
〔漆树〕qīshù〔名〕☞ [字解] ②. [～实油]カシュー・ナット・オイル.
〔漆刷〕qīshuā〔名〕ペンキを塗るブラシ.
〔漆水〕qīshuǐ〔名〕ペンキ・ニスの類;多く塗った後のもの. <这辆车～新>この車は塗りたてだ. <这套家具～很好>この家具セットは塗り具合がとてもよい.
〔漆桶脱底〕qī tǒng tuō dǐ〔成〕ウルシのおけの中はもともと暗いが、底が抜けると明るくなる. (喩) 急に明白になる. にわかにはっきりする. (物の道理を)はっと悟る; («醒世·21»).
〔漆头〕qītóu〔名〕(鉱) リョジョ.
〔漆鞋〕qīxié〔名〕エナメル靴.
〔漆油〕qīyóu〔名〕ラッカー. ペンキ.
〔漆园〕qīyuán〔名〕ウルシ畑.
〔漆脂〕qīzhī〔名〕ウルシ蠟.
〔漆种〕qīzhǒng〔名〕(機) 種ペイント.
〔漆桌〕qīzhuō〔名〕ウルシを塗ったテーブル.
〔漆紫〕qīzǐ〔形〕真っ赤である. <脸是喝了个～>飲んで顔が真っ赤になっている; («兒女·39»).

[缉㊁] qī〔動〕返し縫いする. <～边> (·biān) 衣服の縁を返し縫いする. <～鞋口>靴の履き口を返し縫いする. // ㊀ jī
〔缉理〕qīlǐ〔動〕(文) 整え治める.
〔缉穆〕qīmù〔形〕(文) 仲睦まじい.
〔缉纴〕qīrèn〔動〕(文) 縫う. 裁縫する. <～衣裳>着物を縫う; («姻緣·72»).

[嘁] qī 擬声語に用いる. 小声でひそひそ話すさま.
〔嘁测〕qīcè (白) ＝'嘁嘁' <当下他只～了那一阵, 便奔了上房来>彼は小声で何やら言ったかと思うと、こそこそと逃げるように母屋へ立ち去った; («兒女·37»).
〔嘁喳〕qīchā (方) ＝'嘁嚓' ／ '嘁嘁'; [東北]. (畳) <在耳边～了几句>耳もとで何やらひそひそ話をした. <有话大点ㄦ声说, 不要老嘁嘁喳喳的!>言うことがあればもっと大きな声で言いなさい、そんなにひそひそ話していないで. <关了门嘁嘁喳喳地是谁跟你说话?>門を閉めてひそひそとだれと話をしていたのか. <刚欲回来, 只听滴翠亭里嘁嘁喳喳有人说话>帰ろうとすると、滴翠亭でだれかがひそひそ話をしているのを耳にした; («紅樓夢·27»).
〔嘁哧喀嚓〕qīchīkāchā〔擬〕ばさりばさり. <把这四个家伙弄过来～也给砍了>やつら4人を連れて来てばさりばさりと切ってしまった.
〔嘁吃喀喳〕qīchikāchā (方)〔擬〕ぱちんぱちん. ぱちんぱちん; 薪や柴を折る音; [東北]. 〔形〕仕事が手早いさま; [東北]. <他对工作认真负责办事～>彼は仕事にまじめで責任感が強く、事を処理するのが手早い.
〔嘁哩喀喳〕qīlikāchā〔形〕てきぱきする. きびきびする. <没费事, ～地就把问题解决了>手間取らずに問題をてきぱき片づけた.
〔嘁嘁〕qīqī〔動〕ひそひそ話をする. (畳) <你们两个在那ㄦ～什么呢?>おふたりはそこで何をひそひそ話しているの.

[颀](魌) qī ① 古代、疫病よけの式にかぶった鬼面. ② 醜い.
〔颀头〕qītóu (方)〔名〕働かずに得る利益. ぼろもうけ; 鬼面をかたどった食べ物をつくり、地面にまいて邪を避けた. 働かぬ人はそれを拾って食べたことから; [四川]. 〔形〕都合がよい. <你一个人装病不去, 好～的事!>きみ一人が仮病で行かぬとは、なんて虫のいいことを考えているんだ.

[踦㊀] qī ① 片足. ② 傾く. 一方だけを重んじる. // ㊁ jī, ㊂ yǐ

[蹊㊁] qī ①[蹊跷] (qīqiāo) (方)〔名〕奇怪. いわく. 訳のわからないこと. ＝'奇怪', '跷蹊' <那里头一定有～>それにはきっといわくがある. 〔形〕奇怪である. いわくがある. <这件事情来得有些～>この事にはなにか訳がある. <细想来, 好～!>よくよく考えてみると、ずいぶん奇妙な. <举止甚是～>行動がいかにも風変わりである. <只是这酒在小玉瓶内, 为何跑在这酒壶里来了? 好生～>でもこの酒は小さな玉製の瓶にあったのに、どうしてこの銚子の中に入っていたのだろう. ずいぶん妙だな; («三俠·12»). <一条大汉在大庙里睡得～>大男が廟でいわくありげに寝ていた; («水滸·14»). <子细寻思, 两回三次, 这场～事>子細に考えること再三ならず、この奇怪な事を; («元曲·蝴蝶夢·1»). ②[蹊蹊ㄦ跷] (qīqirqiāo)〔形〕(方) 落ち着かない状態. ＝'敧器跷'; [北京]. <这碗摞得这么个～, 一碰就得倒>このお碗はこんなに危なっかしい状態で重ねてある、ちょっとさわったらすぐ倒れる. ③[蹊要] (qīyào)〔名〕戦略的な位置. // ㊀ xī

[㬤] qī (方) ①〔形〕(物が湿ったあと)生乾きである. 湿ったものが乾きかける; [北京]. <雨过了, 太阳出来一晒, 路上就渐渐～了>雨がやんで、太陽が照りつけると、道はしだいに生乾きになった. ②〔動〕水分を吸いとらせる. (砂などをかけて)水分を吸収させる; [北京]. <血点ㄦ都～在衣服上了>血痕が服の上について乾いてしまった. <地上有水, 铺上点ㄦ沙子～一～>地面に水がたまっているので、砂を敷いて水を吸収させる. ③〔動〕(とろ火が)消える. 消す. ＝'焌 qū'; [北京]. <把烟头ㄦ～了>たばこの吸いがらを消す. <～掉香火ㄦ>線香の火を消す. 注 '沏'とも書く.

[倛] qī〔名〕姓.

[敧㊁] qī [敧鼻子] (qī bízi)〔熟〕(方) 顔をしかめてしわをよせる; [北京]. <他嫌麻烦, 直～>彼はうるさがって、しきりにしかめ面している. <又是皱眉头, 又是～>まゆにしわをよせ、鼻にもしわをよせている. 注 '欹鼻子' '缉鼻子'とも書く. // ㊀ què

[䁈] qī [䁈呼ㄦ] (qīhur)〔動〕(方) (目を)細める; [北京]. <眼睛一～>目をちょっと細める. <～的看>目を細めて見る.

[亓] qí ① ＝'其'; 古字. ②〔名〕姓.
〔亓官〕Qíguān〔名〕複姓.

[祇] qí ① 神祇; 特に地の神を指す. ②〔名〕姓. 注 '示 shì'は別字.

[齐](齊) qí ①〔形〕(高さ・幅などが)そろっている. <庄稼长得很～>作物の育ち具合がそろっている. <纸叠得很～>紙をきちんとそろえて畳んである. ②〔動〕そろう. 達する. 同じくらいになる. <河水～腰深>川の水は腰まで達する. <向日葵都～了房檐了>ヒマワリはもう家のひさしと同じくらいの高さになった. ③〔形〕整っている. 完全である; よく補語に用いる. <材料要预备～了>材料は全部そろった. <人还没有来～>人がまだそろっていない. ④〔動〕(ある点または線に)そろえる. <～着根ㄦ剪断>根元をそろえて切り落とす. ⑤ そろって. 同時に. 同様に. <一～走>一緒に出かける. <～驱并驾>☞ [語彙] (☞'齐驱'). ⑥〔名〕周代の国の名; 領域は今の山東省北部と河北省東南部. ⑦〔名〕南斉. ⑧〔名〕北斉. ⑨＝'斋 zhāi', '斋戒'〔斎戒する〕; 古語. ⑩＝'脐' <乃以乳为目, 以～为口>乳を目とし、へそを口とする; («玄中記»). ⑪〔名〕姓.
〔齐岸〕qí, àn〔動〕岸の高さになる.
〔齐伴〕qíbàn〔動〕(方) 集合する; [安徽]. <大家到豆腐店门口～>みんな豆腐屋の前に集まった.
〔齐备〕qíbèi〔形〕完備している. そろっている. ＝'齐全' <货色～>品物がそろっている. <行装～, 马上出发>旅支度ができたらすぐに出発だ. <马匹的鞍鞴～>ウマの鞍一式全部そろっている. 〔動〕そろえる. 完備する. <～家具>家具をそろえる.
〔齐边〕qí, biān〔動〕へりをそろえる. 耳をそろえる. へりにぴったりつける. <齐着边划一道线>へりをそろえて一本の線を入れる. [～道沿]〔成〕(方) 内も外もすべて. どこからどこまですべて; [東北]. [～机] (機) 耳揃機.
〔齐镳〕qíbiāo〔動〕(文) くつわを並べる. ウマを並べ走らせる.
〔齐步〕qí, bù〔動〕歩をそろえる. <～走!>歩調とれ前へ進め; 号令.
〔齐查查(的)〕qíchāchā(de)〔形〕(方) きちんとそろっているさま. すべて同じであるさま; [東北]. <有时民兵集合站队, 打眼一看, ～的几乎全是一摔光棍>民兵が集まって整列するときがあったが、見やるとどれこれもほとんどが独身者ばかりであった.
〔齐唱〕qíchàng (音)〔動〕斉唱する. <～国歌>国歌を斉唱する. 〔名〕斉唱.
〔齐嘲〕qícháo〔動〕(方) (旧) きゃあきゃあ声をたてる; (呉).
〔齐齿〕qíchǐ〔名〕① (文) 年齢が同じ. ＝'齐年' ② '齐齿呼'の略語. [～呼]☞'四呼'
〔齐楚〕qíchǔ〔形〕(文) (服装が)きちんとしている. ＝'整齐' [衣冠～]服装がきちんとしている. 例 <今天大家来得这样～, 我很高兴>今日は皆さんがこんなに盛装して来てくださって、私はとてもうれしい. 例 <今日怎的不做生意, 打扮得恁般～?>今日はどうして商売しないでそんなにめかしこんでいるんだい; («醒世·3»).
〔齐次〕qícì〔名〕(数) 同次. [～多项次]同次多項式. [～方程]同次方程式. [～函数]同次関数.
〔齐攒〕qícuán〔動〕取り囲む.

［齐打夯儿］ qídǎhāngr 〔動〕① 皆が声をそろえて(歌う). 声を合わせて(ほめる)；〔副・修〕. 〈你们～地数落我, 我也不干了！〉あなたたちが一緒になって責めても、私はやらない. ②(方) 共同して努力する；〔北京〕. 〈大伙～的把那个大箱子给抬上去了〉皆が協力してその大きなトランクを担いで持っていってくれた.

［齐打伙儿］ qídǎhuǒr 〔動〕皆そろって(する). 皆が仲間になって(する). 一つにまとまる；〔副・修〕. 〈～坐下喝酒说笑〉みんなそろって酒盛りして談笑する；(《紅樓夢・92》). 〈明儿我们～告假去〉明日皆そろってお暇をとって去ります；(《紅樓夢・99》).

［齐大非偶］ qí dà fēi ǒu 〔成〕相手が強すぎて平等な関係が保てない. 相手の家柄がよすぎて婚姻関係が成立しない；(《左傳・桓公6年》).

［齐大忽(儿)］ qídahū(r) 〔副〕(方) すべて. みんなそろって；〔北京〕. 〈～的都给我过来！〉みんなそろって私のためにやってきなさい.

［齐刀］ qídāo 〔名〕(書) 古代斉国が作った刀形に似る銭幣.

［齐东野语］ qí dōng yě yǔ 〔成〕又聞きで信頼するに足りない言葉；(《孟子・萬章上》). 〈我讲的故事, 不过是～〉私の話す物語は信頼するに足りないものにすぎません.

［齐队］ qíduì 〔名〕整列する. 隊を整える. 隊伍を整える.

［齐墩果］ qídūnguǒ 〔名〕(植) ① オリーブ. ② オリーブの実. ＝'橄榄', '洋橄榄'

［齐发］ qífā 〔動〕(矢などを)一斉に放つ. 〈一声令下, 万箭～〉ひと声命令すると、たくさんの矢を一斉に射る.

［齐发投弹］ qífā tóudàn 〔連〕(軍) 一斉爆撃. ＝'齐投轰炸'

［齐放］ qífàng 〔動〕咲きそろう. 一斉に咲く. ［百花～］＝'百花齐放'

［齐稿］ qígǎo 〔動〕原稿をそろえる.

［齐攻］ qígōng 〔動〕一斉に攻める.

［齐骨都］ qígudū 〔形〕(方) おさげなどをすっぱり切ったさま；〔北京〕. 〈刚铰了辫子, ～的才不顺眼呢〉おさげを切ったばかりで、おかっぱ頭はまだ見慣れていない.

［齐轨］ qíguǐ 〔動〕(書) 制度を統一する.

［齐行］ qí háng 〔連〕行をそろえる. 〔名〕(qíháng) (印) 行そろえ. ［～楔］スペースバンド. ＝'铸排机' 〔動〕(qíháng) (白) なりわいを同じくする. (喩) 心を合わせる. 〈他每现如今都齐了行, …〉彼らは現在みなが一つになっており、…；(《元曲・范張雞黍・1》).

［齐忽忽(的)］ qíhūhū(de) 〔形〕(方) そろっているさま. ぴったりしているさま；〔河南〕. 〈矛头就～地都对准敌人〉矛の先はぴたりと敵に向けられた.

［齐集］ qíjí 〔動〕一つに集まる. 集まりそろう. 集合する. 〈五湖四海～一堂〉全国の津々浦々から一堂に集まる. 〈英雄劳模～北京〉英雄的な模範労働者が北京に集まりそろった. 〈在夜半的时候, 由各军所挑选出来的敢死队到南操场来～〉夜半ごろ、各軍から選び出された決死隊が南の運動場に集まっていた. 〈行李也略已～〉荷物もあらかたまとめた.

［齐给］ qíjǐ 〔形〕① 完備している. ② 迅速敏捷である.

［齐家］ qíjiā 〔動〕(書) 家庭を整え治める. 〈欲治其国者, 先齐其家〉その国家を治めようと思うなら、まずそれぞれの家庭を整え治めなければならない；(《禮記・大學》). ［～得过］一家を成す. (例)〈我等他那天有了婆家, ～了, 我才开这斋呢〉いつの日かお嬢様が嫁がれて、お家に落ち着かれるようになって、初めて私は精進明けにするつもりです；(《兒女・21》). ［～治国］家庭を整え治めて国家を治めること. (例)〈饭酒之间, 又谈论些～之事〉酒を飲んでいる間、家庭を治め国家を治めることを論じた；(《三俠・4》).

［齐肩］ qíjiān 〔形〕(白) 共にいる. 〈居人与蕃丑～, 衣着岂忘于左衽〉住民は蕃人と同居しているから、衣服の襟を左前に着る風習をどうして忘れようか；(《變文・張淮深》).

［齐截］ qíjie ＝'齐结' 〔形〕(方) ①＝'齐整'；〔北京〕. (口)〈东西都归着～了〉品物はみんなきちんと整理できた. 〈这几亩高粱长得真～〉この数'亩'のコーリャンは育ち具合が実によくそろっている. 〈一根一根齐齐截截一样长〉一本一本きちんとそろって同じ長さである. 〈书籍文具都要放得齐齐截截儿的～〉書籍や文房具はどれもきちんとしておかなくてはいけない. 〈为的是你们不～, 叫人笑话〉あんたたちがきちんとやってくれないために、笑いものになったのよ；(《紅樓夢・110》). ②＝'齐全' 〈今天到会的人很～〉今日は参会者がそろっている. 〈结婚的东西, 头一年就预备～了〉結婚用の物は、最初の1年で準備しそろった.

［齐了］ qíle 〔形〕(方) よろしい. よかろう；〔北京〕. 〈这么一来就～〉こうなってくればよろしい.

［齐楞板正］ qílèngbǎnzhèng 〔形〕(方) きっちりとして、たいへん整っているさま.

［齐理］ qílǐ 〔動〕(方) 整理する. 片づける. 整える. 〈把桌上的东西～～！〉テーブルの上のものを片づけなさい.

［齐梁体］ qíliángtǐ 〔名〕六朝の斉梁両朝間にはやった詩体で、華麗さを重視して対句法を多用することを特色とする.

［齐鲁］ qílǔ 〔名〕山東省を指す；昔、山東にあった二つの国. 〈年兄按巡～〉あなたは山東省を調べてまわられた；(《金瓶梅・48》).

［齐眉］ qíméi 〔動〕(書) 夫婦がお互いに尊敬する気持ちがある；後漢の梁鴻の妻、孟光は食事の膳をまゆの高さにささげて供した. ＝'齐眉举案', '举案齐眉'；(《後漢書・梁鴻傳》). 〈与同浑家王氏, 年少～〉妻の王氏と、若くして礼にかなった夫婦生活をしていた；(《京本・15》). 〔名〕(方) ① 切りそろえて垂らした女子の前髪；(俗). 〈才头发～儿〉まだおかっぱ頭のほんの子どもだ；(《金瓶梅・10》). ［～穗儿］垂らし髪；まゆのあたりまで垂らした前髪. ＝'齐门穗儿'；〔北京〕. ② ビーズや真珠を網状につづった装身具；額に垂らす；(旧).

［齐眉短棒］ qíméi duǎnbàng 〔連〕長さが人の高さくらいの棍棒；武器. 〈提了一～奔出南门〉'齐眉短棒'をひっさげて南門を走り出た；(《水滸・3》).

［齐眉棍］ qíméigùn 〔名〕少林寺拳法で用いる棍棒.

［齐盟］ qíméng 〔動〕(書) 同盟する.

［齐民］ qímín (書) 〔名〕民衆. 〔動〕人民を治める.

［齐名］ qímíng 〔形〕同じく有名である. 共に名を連ねる. 名声が等しい. 〈唐代诗人中, 李白与杜甫～〉唐代詩人の中で、李白と杜甫は共に有名である.

［齐鸣］ qímíng 〔動〕(書) 一斉に鳴る. 〈鞭炮～〉爆竹が一斉に鳴る.

［齐明透镜］ qímíng tòujìng 〔連〕(物) 無収差レンズ.

［齐纳］ Qínà 〔名〕ツェナー；アメリカの物理学者. ［～电压］(電) ツェナー電圧. ［～二极管］(電) ツェナー・ダイオード. ＝'稳压二极管' ［～击穿］ツェナー降伏.

［齐年］ qínián 〔名〕同年に進士に及第した人. また同じ年齢の人.

［齐排雁翅］ qí pái yàn chì 〔成〕きちんと並んでいるさま. 〈一刃刀, 两刃剑, ～〉片刃の刀、もろ刃の剣がずらりと並んでいる；(《元曲外・單刀會・3》).

［齐齐］ qíqí 〔形〕① きちんとしている. 〈～地都立在面前〉正面にきちんと立っている；(《水滸・12》). ② そろっている. 〈～的尊了我声'邓九公爷'〉一斉に「鄧九公のだんな」と呼んだ. (《兒女・16》).

［齐齐崭崭］ qíqizhǎnzhǎn 〔形〕きちんとそろったさま. そろってぴったりしているさま；×'齐崭'.

［齐巧］ qíqiǎo (方)＝'恰巧'；〔江〕. 〈我正要去找他, ～他来了〉私が彼を訪ねて行こうとしていたら、ちょうど彼がやって来た.

［齐驱］ qíqū 〔動〕(書) 才能・力量が匹敵する. ［～并驾］〔成〕肩を並べて進む. 引けをとらない；(《文心雕龍・附會》).

［齐取］ qíqǔ 〔動〕(白) 集まる. 〈前至卫州卫河～〉衛州の衛河に進み集合する；(《水滸・91》).

［齐全］ qíquán 〔形〕そろっている. 完備している；品物についていう. (口)〈难得这样～〉こんなにそろうことはめったにないわ. 〈把冬季用品准备～〉冬物をちゃんと準備する. 〈再有一册就～了〉もう1冊で全部そろう. 〈各样的东西买了个～〉さまざまなものを買い整えた. 〈还就是市场好, 东西多么～哪！〉やっぱり市場だけはいいわ、品物があんなになにもかもそろっていて. ［～人］両親子女がそろっている縁起のよい婦人；(《兒女・28》).

［齐人］ qírén 〔動〕(白) 人をそろえる. 人を集める. 〈一到五更, 听见外面～〉'五更'［夜明け前］になりますと、外で人を呼び集めている声が聞こえました；(《紅樓夢・111》).

［齐人之福］ qí rén zhī fú 〔成〕斉の国の人の福分；妾のいる人を皮肉る言葉；(《孟子・離婁》).

［齐射］ qíshè 〔名〕(軍) 一斉射撃. 斉射. 〔動〕一斉射撃をする. 〈向敌军～〉敵に向かって一斉射撃をする.

［齐声］ qíshēng 〔動〕① 声をそろえる；多く〔副・修〕. 〈～高唱〉声をそろえて高らかに歌う. 〈众人～附议〉大勢の人が声をそろえて賛成した. ② (書)＝'齐名'

［齐手儿］ qí, shǒur 〔動〕(手の動作に関して)手をそろえる. そろって；多く〔副・修〕.

［齐刷(儿)］ qíshuā(r) 〔形〕(方) そろっている. 整っている；〔東北〕. 〈庄稼长得也不～〉農作物の育ち方もそろっていない. 〈这排站得～儿的〉この列は整然としている.

［齐刷刷(的)］ qíshuāshuā(de) 〔形〕(方) きちんとそろったさま. そろってくっきりとしたさま；〔東北〕. 〈队伍走得～的〉隊列がきちんと並んで歩く. 〈～落下五个黑印〉そろってくっきりと五つの黒い跡がついた. 〈部队～地站在山坡上〉部隊は整然と山の傾斜面に立っていた. 〈她身材颀长, 瓜子脸白里透红, 梳着～的拖肩小辫〉彼女は背が高く、うりざね顔は色白な中に赤みがさし、髪はきっちり肩にかかる三つ編みにしていた.

［齐肃］ qísù 〔形〕(書) 整然として厳粛である.

［齐天大圣］ qí tiān dà shèng 〔成〕('大圣齐天'と続き)西遊記の孫悟空の封号が斉天大聖で、その大聖(非常に優れた者)が天と等しいという. (喩) たいへんな神通力を持っているたとえ；(《冷眼觀・17》).

［齐投］ qítóu 〔名〕(軍) 爆弾同時投下.

［齐头(儿)］ qítóu(r) 〔動〕そろう；多く〔副・修〕. ［～并进］〔成〕1) 肩を並べて進む. (例)〈两只赛艇～, 谁也超越不了谁〉2隻の競艇が並んで進み、どちらも追い越せない. 2) 優劣がない. ［～故事］終始がきちんとしていること. (例)〈又是个～〉これがまた始めと終わりがちゃんとしている；(《紅樓夢・71》). ［～齐脑(儿)］〔成〕きちんとそろっているさま. 〔形〕(方) ① まとまっている. 完全にそろっている. 欠けていない. ＝'完整'；(関). 〈依少做眼零碎生活, 多做眼～生活！〉きみはこまごました仕事をするのはひかえて、まとまった

仕事をしなさい．［～数（shù）］まとまった数．はしたのない数．まるまる全部．例〈凑一个～〉まとまった数を集める．②（ある数に）ぴったりである，ちょうどである；(因)，又(白)．〈其年恰好～七十〉（李清は）年はちょうどぴったり70歳である；（《醒世·38》）．〔副〕(方)ちょうど．たまたま．同時に．折よく；(因)．＝'恰巧'〈火势～爆发，一霎时满城都是大火〉火勢が一時に強まり，一瞬にして都は大火になった．〈今朝出去～碰着伊〉今日出かけたら，たまたま彼に出くわした．

［齐头板锉］qítóu bǎncuò〔連〕(機)ずんどうやすり．平たいやすり．＝'齐头扁锉'

［齐头虫］qítóuchóng〔名〕(虫)ムギハバチ．

［齐头鳗］qítóumán〔名〕(魚)ゴテンアナゴ．

［齐头粘］qítóunián〔名〕水稲の一種；良種．

［齐土］qítǔ〔名〕(書)中原地帯を指す．また広く中国を指す．

［齐纨］qíwán〔名〕(書)古代，斉国産のねり絹；美しい服飾を指す．

［齐谐］qíxié〔名〕(書)奇異な物語を書いた本；古代，斉国にこのような書物があったという伝えから．

［齐心］qí，xīn〔動〕心を一つにする．〈～学典型〉心を一つにして典型に学ぶ．〈群众齐了心，一切事情好办了〉大衆が心を一つにすれば，すべてのことはやりやすくなる．〈大家～打土匪〉皆は心を合わせて匪賊と戦う．〈明白是明白，可是老百姓就是不～〉わかることはわかるのだが，人々は心を一つにしようとはしない．［～合力］［～合劲］〔成〕心と力を合わせる．一致協力する．［～戮力］〔成〕同上．例〈凡我同盟，～，以致臣节〉我が同盟たるもの，心を一つにし力を合わせ，もって臣下の節を正す；（《三國·5》）．［～协力］〔成〕同上．例〈他们正～搞好春耕〉彼らはちょうど一致協力して春の農作業をりっぱに成し遂げている．［～一致］［～一志］〔成〕心を一つにする．

［齐性］qíxìng〔名〕(数)等質性．

［齐夜快］qíyèkuài〔名〕(方)夕方；(因)．

［齐一］qíyī〔形〕きちんとそろっている．〈他们的动作迅速而～〉彼らの動作は迅速かつ一致している．〔動〕(書)統一する．〈～天下〉天下を統一する．

［齐崭崭(的)］qízhǎnzhǎn(de)〔形〕きちんとそろっているさま．整然としたさま．たいへんきちんと並んでいるさま．〈～地放着五枝枪〉5丁の銃がきちんと並べて置いてある．〈嘴唇上印着一排～的齿痕〉唇にはきちんとならんだ歯のあとがついていた．

［齐帐］qízhàng〔名〕(旧)陰暦8月15日に行う集金．〔動〕（qí，zhàng）決算する．〈每月月底～〉毎月の月末に決算する．

［齐臻臻(的)］qízhēnzhēn(de)〔形〕(白)秩序だっているさま．きちんとそろっているさま．〈一个个，一层层，都～静悄悄的分列两边〉一人一人，一列一列，わずかの乱れもなく両側に分かれて整列していた；（《兒女·首回》）．〈左右两边～地排着两行官员〉左右両側には官吏たちが二列に秩序だって並んでいる；（《水滸·12》）．

［齐整］qízhěng〔形〕①よく整っている．きちんとそろっている．（身づくろいが）整っている，美しい．＝'整齐'(畳)〈公路两旁的柳树长得很～〉道路の両側のヤナギはとても整然と植わっている．〈你看人家打扮得多～，多好看〉まあなんてきちんとおめかしして，ほんとうにきれいだ．〈另安排一席～酒肴〉別に整った一卓の酒や肴を用意した；（《金瓶梅·6》）．②(方)（人の容貌について）美しい，きれいである，端正である；(呉)，又(白)．(畳)〈蒋兴哥人才本自～〉蔣興哥はそもそも端正な顔だちであった；（《古今·1》）．

［齐整整］qízhěngzhěng〔形〕(白)よく整っていてりっぱである．

［齐志］qízhì〔動〕(書)志を同じくする．

［齐紫］qízǐ〔動〕(書)上のすることを下がまねる；斉の桓公が紫の衣服を着たら人々がこれをまねたことから；（《韓非子·外儲說》）．

［齐奏］qízòu〔名〕(音)斉奏．ユニゾン．〔動〕斉奏する．

［祁］

qí ①盛んである．〈～寒〉（-hán）厳寒．②安徽省祁門県．〈～红〉（-hóng）祁門産の紅茶；キーモン·ティー．'雨前高山茶'が有名．③湖南省祁陽県．〈～剧〉（-jù）湖南省の劇の一つ；祁陽などで盛ん．④〔名〕姓．

［圻㊀］

qí 土地の境．// ㊁ yín

［芪］

qí ①(植)モメンヅル．〈黄～〉同上．②(化)スチルベン．

［岐］

qí ①［岐山］（Qíshān）〔名〕山名，また県名；陝西省．②［岐阜蝶］（qífùdié）〔名〕(虫)ギフチョウ．③［岐路］（qílù）［路岐］（lùqí）〔名〕(白)宋·元の時代に，流れ歩いて芸を売る人を指した；'路歧'とも書く．④［岐婆］（qípó）〔名〕(白)宋代，女真族の婦女をいった；'岐'は種族名．'耆婆'とも書く．＝'番婆' ⑤＝'歧' ⑥〔名〕姓．

［祈］

qí ①祈る．神に幸福を願う．(転)頼む．願う．〈敬～照准！〉どうか願いどおりご許可願いますよう．②〔名〕姓．

［祈保］qíbǎo〔動〕(書)お守りくださるよう祈る．〈因此每夜烧香，～太子平安〉そのため毎晩線香をたいて，太子が無事であるようお守りくださいと祈っておりました；（《三俠·1》）．

［祈报］qíbào〔名〕旧時，春に十分な雨があるよう祈り，秋には収穫のお礼として営んだ祭礼．

［祈场］qíchǎng〔名〕祈祷所．

［祈祷］qídǎo〔動〕祈祷する．祈願する．祈る．〈～世界和平〉世界平和を祈願する．〈～丰收〉豊作を祈る．〈～他的平安〉彼の無事を祈る．〔名〕祈祷．祈願．祈り；(量～)．〈～极灵〉祈祷の効果がてきめんである；（《醒世·13》）．［～文］祈祷文．

［祈福］qífú〔動〕(書)幸福であるようにと，神仏に祈る．廟にお参りする．〈求财～〉財を求め，福を祈る．〈经庙～〉廟に通りかかってお参りした；（《幽明錄》）．

［祈年］qínián〔動〕(書)豊穣を祈る．［～殿］北京の天壇内にある建造物；旧時，天と地の神を合祀した所．もとは'祈谷坛'と呼ばれたが，雍正間に改称された．

［祈念］qíniàn〔動〕(書)祈る．祈祷する．

［祈请］qíqǐng〔動〕(書)（懇ろに）お願いする．お頼みする．

［祈求］qíqiú〔動〕請い願う．心をこめて求める．〈～上帝〉神に請い願う．〈人们也同我一起～〉人々も私と一緒に請い願っている．〈和平只能争取，不能～〉平和は戦い取るものであって，請い願うものではない．〈～甘雨〉雨請いをする；（《醒世·12》）．

［祈禳］qíráng〔動〕(書)悪魔ばらいをする．災いを除くために祈祷する．〈～天灾〉天災を避けるために神に祈る；（《水滸·1》）．〈天象虽则如此，丞相何不用～之法挽回之〉天の現象はかくのごとくでございましても，丞相が祈祷なさり，もとに戻せばよろしいではありませんか；（《三國·103》）．〈正德～，神木为移〉徳を正しくして祈祷すれば，神木も動いてくれる；（《幽明錄》）．

［祈赛］qísài〔名〕旧時，神の加護に感謝する祭り．

［祈使句］qíshǐjù〔名〕(語)命令文．願望文．

［祈示旁］qíshìpáng〔名〕(語)しめすへん；漢字偏旁の一つ；'礻'，'示'．

［祈嗣］qísì〔動〕(書)後継ぎの子どもができるよう祈る；（《警世·22》）．

［祈诉］qísù〔動〕(書)お願いする．請い願う．〈听到了我无声的～〉私の無言の願いを聞いてくれた．

［祈望］qíwàng〔動〕(書)希望する．＝'盼望'〈～风平浪静〉平穏無事を祈る．〈～已久的时刻到了〉待ちに待った時が来た．

［祈向］qíxiàng〔動〕(書)強くあこがれる．〔名〕強いあこがれ．

［祈祐］qíyòu〔動〕(書)神の助けを祈る．

［祈雨］qíyǔ〔動〕雨請いをする．

［祈愿］qíyuàn〔動〕(書)願う．希望する．〈他们有极葱茏的富国强兵的～〉彼らにはきわめて強い富国強兵の願いがある．〔名〕願望．〈建设国家是我们的～〉国家を建設するのは私たちの願望です．

［祈祝］qízhù〔動〕(書)祈る．願う．〈为你～安息〉安らかにお眠りください．ご冥福を祈ります．〈～必应〉祈ると必ずご利益がある；（《古今·38》）．

［祇］

qí ①地の神．②袈裟など和尚の着る服．③［祇示旁(儿)］（qíshìpáng(r)）〔名〕しめすへん；'礻'，'示'．// zhǐ ☞'只'

［軝］

qí 車のこしきの両端の皮を巻きつけてある部分．

［其㊀］

qí ①1)彼．彼ら．〈不能任～自流〉彼のかってにさせるわけにはいかない．〈劝～努力学习〉彼に学習に励むよう勧める．2)彼の．彼らの．〈人尽～才，物尽～用〉人はそれぞれの才能を発揮し，物はそれぞれの効用を十分に果たす．②それ．その．あの．それら．それらの．〈本无～事〉もともとその事はなかった．〈～中有个原因〉その中に原因がある．〈～日〉その日；（《警世·5》）．③特定の副詞に接辞する．〈极～快乐〉とても楽しい．〈尤～伟大〉とりわけ偉大である．④文言の助詞．1)推測·反語を表す．〈岂～然乎？〉どうしてそんなことがあろうか．〈～奈我何？〉いったい私をどうするのか．私をどうかしようと思ってもむだですよ．2)命令·励ましを表す．〈子～勉之！〉あなたは努力されたい．〈尔众～听吾言！〉おまえたちみなの者はわしの言葉を聞きなさい；（《玄怪錄》）．〈二友谓生曰：子～寝矣！〉二人の友人が彼に言った，きみは寝たまえ；（《南柯》）．3)だいたい，おおむねという語気を表す．〈先生～此类乎〉先生はまあこの類でしょうか．⑤動詞のあとに用いる接尾辞．〈祭～王陵忠臣之母，赠一国太夫人〉忠臣王陵の母の法事をし，一国太夫人の称号を贈った；（《變文·漢將》）．⑥もしも．〈～不出者，合家总死〉もし家を出ていなかったら，家族全員が死んでいたところだった；（《變文·搜神記》）．⑦〔名〕姓．// ㊁ jī

［其程］qíchéng〔名〕(白)時間の一定の程度を表す．また時期；'其'は'期'に音通．〈我去的半月～，怎么门前地也没人扫〉私が去って半月ほどなのに，門の前を掃く人がいないとは；（《元曲·金線池·2》）．

［其蠢如牛］qí chǔn rú niú〔成〕その愚かさはウシのよう．ウシのように愚鈍である．

［其次］qícì〔名〕①その次．〈他第一个发言，～就轮到了我〉彼が最初に発言し，次に私の番になった．〈～，我要说的问题是…〉その次に私がお話ししたい問題と申しますのは….〈～走的是一些社员〉次に出かけたのは数名の社員たちだ．②副次的な位置．〈作风问题在～〉作風問題は二の次だ．〈内容是主要的，形式还在～〉内容が主要で，形式はやはり副次的な位置にある．〈你的办法有没有风险，倒在～〉あなたのやり方が危ないかどうかは，二の次だ．

[其大无比] qídà wúbǐ 〔連〕その大きさは比べるものがない.

[其高] qígāo 〔助〕(白)数量がそれ以上である. あまりある; '期高'とも書く. <纵六千来不到, 半万来～>6千というほどではありませんが, 5千以上である; (《董西廂・2》).

[其后] qíhòu 〔名〕(書)その後. <～, 大家对这种办法仍旧不习惯, 觉得很难搞>その後, みんなはこのような方法はまだなじんでなくて, やりにくいと思っている.

[其间] qíjiān 〔名〕(書)① そこ. その地. ② (時間的に)その間. その中. そのとき. <～还点菜, …>そのときになお料理を注文し, …; (《魯・彷・酒》).

[其拉] qílā 〔代〕(方)彼ら. 彼・彼女たち. ＝'他们'; (閩).

[其乐无穷] qí lè wú qióng 〔成〕楽しみが尽きるところがない. 楽しみが次々に生まれる. <别人都觉得统计学有点枯燥, 我们搞熟了, 却觉得～呢!>ほかの人はみんな統計学は少し無味乾燥だと思っているが, 私たちは習熟してかえっておもしろいと思っている.

[其里盖] qílǐgài 〔名〕(植)新疆産のマクワウリ; 早熟種.

[其貌不扬] qí mào bù yáng 〔成〕容貌がぱっとしない. 風采が上がらない; (《左傳・昭公28年》). <别看老刘～, 肚子里可有学问呢!>老劉は容貌はぱっとしないが, あれで学問があるのですよ.

[其奈] qínài 〔副〕(白)なんとも仕方がない. ＝'怎奈' <我已辞之再四, ～高老不从!>私はもう再三再四お断り申しあげているのに, 老高がうんとおっしゃってくださらないんだ; (《醒世・7》).

[其内] qínèi 〔名〕(書)その中. <给你的那笔钱, 车钱饭钱都在～>あなたにやったあの金は, 交通費・食事代がみなその中に含まれている.

[其人无一善] qí rén wú yī shàn 〔諺〕('终非良士'と続き)人として一つの善きものがないのは結局よい人物ではない; (《修慝餘編》).

[其如] qírú 〔動〕(白)それは…にまさる. <～似道贪恋馀生>似道が余生をむさぼるよりはよい; (《古今・22》).

[其时] qíshí 〔名〕(書)そのとき. 当時. <～金兵陷汴, 徽、钦二帝北迁>そのころ, 金兵は汴京を落とし, 徽宗・欽宗の二帝を北に移らせてしまいました; (《古今・22》).

[其实] qíshí 〔副〕① その実. 実は. 実際は; 逆接に用いる. <～也不奇怪>実は不思議でない. 実は当たり前なのだ. <～不是他干的>本当は彼がやったのではない. <他～是并没什么办法>彼には実のところ何の方策もない. <看他的样子, 像一个普通的农民, ～他是一个有名的农业科学家>彼は一見普通の農民のようだが, 実は有名な農業科学者である. <你不要看今天的风这么大, ～一点ㄦ也不冷>今日の風は強いけれど, 実際はちっとも寒くありません. ② (白)本当に. 真に. ＝'实在', '真正', '真的' <～不在家了, 不知在那里>本当に家にいないし, どこにいるかもわかりません; (《儒林・1》). <我这一日～饥了>わしはこの一日, 本当にひもじくてならぬ; (《西遊・28》). <若说保我做官时, ～不要>もし必ず私たちを役人にするとおっしゃっても, 本当にそうは望んでいないのです; (《水滸・113》). <他～咽不下玉液金波>彼は本当に美酒を飲めない; (《王西廂・2・3》).

[其实骨子] qíshígǔzi (方)＝'其实①'; (閩).

[其事] qíshì 〔副〕(白)① その実は. 実の所. ② なんと. <这老ㄦ～可恶!>この老いぼれはなんと憎らしいやつだろう; (《醒世・4》).

[其势汹汹] qí shì xiōng xiōng 〔成〕(人や動物などが行動上)勢いが猛烈である. 居丈高な勢いである. <拳击场上, 一方～, 攻势很盛>ボクシング場で一方は居丈高に攻撃する.

[其说不一] qí shuō bù yī 〔成〕言い方が一致していない.

[其岁] qísuì 〔名〕(書)その年. <～寒心若此>その年は失望して心を痛めることがこのようであった; (《語林》).

[其所以然] qísuǒyǐrán 〔名〕こうであるわけ. <我当初是不知～的>私は最初はなぜそうなのかわからなかったのです.

[其所以如此] qísuǒyǐ rúcǐ 〔連〕そうである理由. こうであるわけ.

[其它] qítā ＝'其他'; 一般に事物に用いる. 客語になることはまれ. <～一概不论>そのほかはすべて問題にしない. ☞'其余'

[其他] qítā 〔名〕そのほか; 客語になることはまれ. <我只留下了铅笔和本子, ～东西都叫妹妹拿走了>ぼくは鉛筆とノートだけを残して, あとはみんな妹に持って行かせた. <去的只有三个, ～的人都留在那里>行ったのは3人だけで, ほかの人はそこに残った. <只图美貌, 不计～也>器量さえよければ, あとはどうでもよかったのでした; (《清平・刎頸》). ☞'其余'

[其外] qíwài 〔名〕(書)そのほか. <～的人>そのほかの人. <来这里的有亲戚、朋友, ～就是一些老同学>ここに来ているのは親戚・友人で, そのほかは何人かの昔の同級生です.

[其味无穷] qí wèi wú qióng 〔成〕くんでも尽きぬ深い意味がある. 尽きせぬ風情がある.

[其先] qíxiān 〔名〕(書)ある時点の前. 以前. <他家～很富, 后来才败落下来>彼の家は以前金持ちだったが, 後になってから没落した.

[其限] qíxiàn 〔名〕(白)それだけのこと. 知れている. <我自己各ㄦ造孽倒有～, …>私たち自身が罰当たりなことをしても知れている, …; (《兒女・21》).

[其益如毫] qí yì rú háo 〔諺〕('其损如刀'と続き, 酒は)その益は毛先ほどのわずかなものだが, その害は刀で切られるようにひどいものがある.

[其应如响] qí yìng rú xiǎng 〔成〕予言などが打てば響くようにあたること. 善いものは善いもの, 悪いものは悪いものと, 同類で集まり, その反応は実に速い; (《十二樓・十卺樓》).

[其余] qíyú 〔名〕その残り; 客語になることはまれ. <～的全拿出来了>ほかのものはすべて持ち出してきた. <～的人也就一哄而散了>そのほかの人もどっと立ち去った. <十五个学生当中, 除了五个女生以外, ～全是男生>15人の学生のうち, 5人の女子学生を除いて, 残りはみな男子学生です. <～零枝碎叶>そのほかの細かい枝や葉; (《醒世・1》). 〔注〕'其他' '其它'との区別; '其余'は, あるはっきりした範囲・総量から一部を取り去った残りを示し, 範囲がはっきりしている. これに対して, '其他'はあるものを除いた以外を示し, 範囲が広い. 上下文で範囲・数量を示していれば, '其他'といっても'其余'と同一範囲を示すことになる.

[其中] qízhōng 〔名〕その中. <～有一只船划得飞快>その中の一そうの船が飛ぶように速くこいでいる. <我实在不知道～的底细>私はそのへんの詳しい事情をまったく知らない.

[其诸] qízhū 〔副〕(書)あるいは. 大概; 魯国の方言といわれる. ＝'可能', '大概' <～此之谓与?>大概こういうわけであったのだろう; (《左傳・僖公24年》).

[奇㊀] qí ① 特殊である. 珍しい. 普通でない. 非凡な. 不思議な. <～迹>奇跡. (転)意外なこと. <出～制胜>意表をついて勝利をきめる. ② 怪しむ. 不思議に思う. 奇とする. <世人～之>世間の人は不思議に思う. <惊～>驚き怪しむ. ③ 数少ない. <～货可居>☞〔語彙〕. ④ 〔動〕(方)ひどくかわいがる. 偏愛する; (閩). <伊蛮～伊拉姑娘>彼は彼の娘をひどくかわいがっている. ⑤ 〔名〕姓. // ㊁ jī

[奇案] qí'àn 〔名〕珍しい事件. 珍しい裁判沙汰.

[奇昂] qí'áng 〔形〕(値段が)きわめて高い. <售价～>売値が高騰している.

[奇变] qíbiàn 〔名〕大変化.

[奇兵] qíbīng 〔名〕奇兵. 奇襲部隊. <必出～, 方可取胜>奇襲をかけてこそ勝ち目もあろうというもの; (《三國・1》).

[奇才] qícái ＝'奇材' 〔名〕奇才. 非凡な才能. またすばらしい才能の持ち主. [～异能]人並みはずれた才能と能力. [～巧思] 〔成〕卓抜な才能と巧妙な思いつき. (例)<不觉龙颜大喜, 称羡包公～>おもわずお顔をほころばせになり, 包公の卓抜な才能と巧妙な思いつきを褒めそやされました; (《三俠・9》).

[奇彩] qícǎi 〔名〕異彩. 変わっている色彩.

[奇策] qícè 〔名〕意表をつく策. すばらしい策. 奇策. [～纵横] 〔成〕うまいはかりごとをめぐらすことが自由自在であること.

[奇耻] qíchǐ 〔名〕たいへんな恥辱. [～大辱] 〔成〕同上. (例)<受了～>たいへんな恥辱を受けた.

[奇丑] qíchǒu 〔形〕たいへん醜い. <娶个～的女子多少也有些浪漫味ㄦ吧?>醜い女性をめとるのも, ちょっとロマンチックではないだろうか. <一房～的媳妇>一人のとても醜い嫁; (《古今・1》). [～无对]容貌が二人といないほど醜い; (《兒女・9》).

[奇臭] qíchòu 〔形〕異様に臭い. <有一种异样的～>一種異様なひどいにおいがする.

[奇出怪样] qí chū guài yàng 〔熟〕(方)(性格や衣服・身なりなどが)へんてこである, 変わっている; (閩). <伊衣裳着来～>彼の服装は様になっていない.

[奇处] qíchù 〔名〕(書)不思議な所. 不思議な点.

[奇点] qídiǎn 〔名〕(数)特異点. 岐点.

[奇而又奇] qí ér yòu qí 〔成〕奇の中の奇である; (《論衡・超奇》).

[奇方] qífāng 〔名〕(白)すぐれた珍しい処方箋. <先生真妙手～也!>先生はまさにすばらしい処方の達人だ; (《三俠・27》).

[奇峰] qífēng 〔名〕奇峰. <～突起>奇峰が突起している.

[奇逢] qíféng 〔名〕(書)奇遇. 奇しき巡り合い. <千古～>千年に一度の奇遇; (《醒世・12》).

[奇福] qífú 〔名〕思いがけない幸せ. 不思議な巡り合わせで得た幸せ; (《十二樓・奪錦樓》).

[奇功] qígōng 〔名〕特別な勲功. 珍しい功績. すばらしい手柄. <立～>同上をたてる. <屡建～>たびたび大変な功績をあげた.

[奇觚] qígū 〔名〕(書)奇書.

[奇古] qígǔ 〔形〕(書)珍しくて古い. <又取出一面小古镜来, 比前更加～>さらに小さな古鏡をとり出してきたが, それは前のよりいっそう古めかしかった; (《古今・19》).

[奇怪] qíguài 〔形〕おかしい. 奇怪である. 奇妙である. (副)<～的动植物>不思議な動・植物. <说也～>話すのも不思議なことだが. <他没考上, 真～!>彼が落第したのはおかしい. <真有这件～事?>本当にこんなおかしなことがあるのだろうか. <有些女人的嘴, 比鸭嘴还要～>女たちのあるものの口は, アヒルの口以上に奇妙な形だ. 〔動〕奇怪に思う. 不思議に思う. <～什么?>何を不思議に思うか.

[奇观] qíguān 〔名〕奇異な眺め. 優れた風景. すばらしい風景. 珍しい眺め. 奇異なこと. 珍しいこと. <北朝使臣高景山见了, 毛发皆耸, 嗟叹不已, 果然～>北朝の外交使臣の高景山が見ますと, 毛髪はすべてそそり立ち, しきりにため息をつきます, はたして壮観で珍しいさまであります; (《警世・23》).

[奇瑰] qíguī 〔形〕(書)世にも珍しく美しい.

〔奇诡〕qíguǐ〔形〕(書) わけがわからない. 奇異である. 〈～的言行〉奇異な言行.

〔奇贵〕qíguì〔形〕(書) 貴重である. 〈若说你性灵, 却又如此质蠢, 并更无～之处〉おまえは心性は優れていると言うけれども, このように見かけが不細工では珍重のしようがない; (《紅樓夢・1》).

〔奇寒〕qíhán〔名〕(書) 大変な寒さ. ＝'祁寒' 〈这里有的是～〉ここにあるのはひどい寒さである.

〔奇恒之府〕qíhéng zhī fǔ〔連〕(中医) 奇恒きこうの腑ふ; 脳・髄・骨・脈・胆・女子胞(子宮)の総称.

〔奇花〕qíhuā〔名〕珍しい花. 〔～异草〕〔～异卉〕珍貴な花や草を指す. 例〈满山遍野尽是些没有见过的～〉山野は見たこともない珍しい草花でいっぱいだった. 〔～异木〕奇異な花と木.

〔奇幻〕qíhuàn〔形〕(書) 珍しく不思議なさま. 奇怪で変化に富んでいる. 〈他的生活还带了一点～的色彩〉彼の生活はなお少し珍しく不思議な色彩を帯びた. 〈景色～〉景色が奇異で変化に富む.

〔奇祸〕qíhuò〔名〕奇禍きか. 思いがけない災難. まれに見る災難. 不測の災い. 〈不料后遭～, …〉はからずも後に奇禍に遭い, …; (《古今・40》).

〔奇货〕qíhuò〔名〕(書) 珍しい物・商品. 〈这可是一件～〉これは珍しい物でございます; (《紅樓夢・57》). 〔～可居〕〔成〕1)少ない品物を売り惜しんで値をつり上げること. 例〈正是～〉これぞまさしく「奇貨居"くべし」だ; (《醒世・3》). 2)自分だけが持つ技能や功績で名利を得ようとすること. ↔'无利可图'; (《史記・呂不韋列傳》). 例〈此人掌握了一些重要学术资料, 从不公布于众, 认为～, 这实在有点商人作风〉この人は重要な学術資料をにぎって, 大衆に公開せず, 名声を得ようとしている, これはまことにいささか商人のやり口である. 〔～自居〕＝'奇货可居②'; (《三俠・77》).

〔奇疾〕qíjí〔名〕(書) 不思議な病気.

〔奇棘鱼〕qíjíyú〔名〕(魚) ミツマタヤリウオ.

〔奇计〕qíjì〔名〕奇計. 奇策. 奇抜で巧妙な戦術.

〔奇技〕qíjì〔名〕① 並々ならぬ技能. 〔～舞〕アクロバット・ダンス. ② 邪悪なトリック. 〔～淫巧〕〔成〕邪悪non道なトリック. 悪質な計略. 例〈什么火车, 轮船, 走的虽快, 总不外乎～〉汽車とか汽船というのはスピードは速いが, 結局は奇をてらうさかしらごとにすぎません; 清末の保守的な官吏は, 外国の汽船・汽車・時計などすべてこのように称した; (《官場・46》).

〔奇迹〕qíjì〔名〕☞〔字解〕①. 〈创造出～来〉奇跡を作り出す. 〔～剧〕(劇) ヨーロッパで宗教宣伝のために上演した劇で, 多くは旧約聖書に取材したもの.

〔奇娇异艳〕qí jiāo yì yàn〔成〕(書) 女のすばらしく色っぽい形容; '异'はまた'绝'; (《十二樓・拂雲樓》).

〔奇经〕qíjīng〔名〕(中医) 奇経; 内臓と直接関連しない8本の経脈. 正経の気血の流れを調節する. ＝'奇经八脉'

〔奇景〕qíjǐng〔名〕珍しい景色. 優れた景色. 〈这是自有天地以来的一个～〉それは天地始まって以来の奇観だった.

〔奇警〕qíjǐng〔動〕人を驚かす. とっぴである. 奇警である. 〈他议论非常多, 而且往往颇～〉彼は議論することが多く, しかもしばしばたいへん奇警であった; (《魯・彷・孤》).

〔奇窘〕qíjiǒng〔形〕(書) (立場上)困り果てる.

〔奇崛〕qíjué〔形〕(書) 奇抜で優れている. 〈文笔～〉文筆が奇抜で優れている.

〔奇绝〕qíjué〔形〕(書) 優れて珍しい. この上なくすばらしい. 〈风景～〉風景がこの上なくすばらしい.

〔奇谲〕qíjué〔形〕(書) 奇異で変化に富む. 〈用兵～〉用兵の仕方が奇抜で変化に富む.

〔奇宽特大〕qí kuān tè dà〔成〕とてつもなく広くて大きい.

〔奇览〕qílǎn〔名〕(書) すばらしい景色. 珍しい風景.

〔奇冷〕qílěng〔形〕(書) 非常に寒い. まれな寒さである. きわめて寒い. 〈当晚上回去时街道上是～〉夜帰るとき, 通りは大変な寒さであった. 〈天气～〉ことのほか寒い; (《古今・14》).

〔奇丽〕qílì〔形〕特別に美しい. この世のものとは思えないほど美しい. 〈好像深怕触破一个～的梦〉特別に美しい夢に手を触れて破ってはいけないと恐れているかのようである.

〔奇妙〕qímiào〔形〕不思議である. 奇妙である. 珍しくて興味がある. おもしろおかしい. 絶妙である. (俗)

〔奇谋〕qímóu〔名〕奇計. 思いもよらぬ巧妙なはかりごと. ＝'奇计'

〔奇南香〕qínánxiāng〔名〕(植) キャラ. ＝'沉香', '迦南香'

〔奇男子〕qínánzǐ〔名〕① 英傑. 人並み優れた男. ② 普通と変わった男子. 奇行ある男.

〔奇诺紫檀〕qínuò zǐtán〔連〕(植) キノ.

〔奇葩〕qípā〔名〕(書) 珍しい花; 美人も指す. ＝'奇花'〔～异草〕珍しい花や草. ↔'野草闲花'〔～异卉〕同上. 例〈看不尽的～〉見尽くせぬ異草奇花の数々; (《西遊・82》). 〔～艳卉〕珍しくあでやかな花. 例〈细思算, ～, 惟是深红浅白而已〉よく考えてみると, 珍しくあでやかな花も深紅と純白(の2色)にすぎない; (《古今・12》).

〔奇癖〕qípǐ〔名〕めったにない癖・好み.

〔奇僻〕qípì ＝'奇僻'〔形〕(書) 珍しく変わっている. めったに目にしない. 〔～的字眼儿〕めったに見ない文字. 〈今朝何以发出这等～的议论?〉今朝はどうしてこんな珍しい議論をなさるのですか; (《老残・11》).

〔奇篇〕qípiān〔名〕(書) 珍しい文章.

〔奇巧〕qíqiǎo〔形〕①(新味があり)巧妙である. 巧みである. きわめて精巧である; 美術工芸の形容. 〈主上赐与我团花战袍, 却寻什么～的物事献与官家?〉天子さまから丸形模様の軍服をちょうだいしたが, どのような珍しい品を天子さまに献上したらよいだろう; (《警世・8》). 〔～物件〕雑貨. 〔～珠花〕手工の妙を極めた婦人用かんざし. ② 奇妙である. 不思議なくらい間がよい. 〈我不敢相信会有这么～的事情〉こんなにも偶然中にも偶然なことがあるとは私は信じきれない. ③ (書) ずる賢くて人の意表に出る.

〔奇禽异兽〕qí qín yì shòu〔成〕珍しい鳥や獣. 〈这山里有多少～, 只好再人去猎〉この山には多くの珍しい鳥獣類がおりますから, もう一度入って行って狩りに出るしかしようがありません; (《警世・19》).

〔奇擎〕qíqíng〔動〕(旧) 持ち上げる; '奇'には意味なし. 〈恨不得手掌里～着解语花, …〉'解语花'〔絶世の美女〕を掌中にしたくてたまらない; (《元曲・梧桐雨・3》).

〔奇情异致〕qí qíng yì zhì〔成〕ほかの人たちとは違う風情. 〈～的打扮收拾起来, …〉人とは異なった目立つ趣の身づくろいをし, …; (《紅樓夢・100》).

〔奇曲〕qíqǔ〔名〕(旧) 珍しい歌・歌曲.

〔奇趣〕qíqù〔名〕(書) (不思議に思っての)おもしろさ.

〔奇缺〕qíquē〔形〕ひどく欠乏する. 〈蔬菜～〉野菜が非常に不足する. 〈过去大米～, 鱼, 肉很少见到〉以前, コメはひどく欠乏し, 魚や肉もほとんど見かけられなかった. 〈学校的设备极差, 教师～〉学校の設備はきわめて悪く, 教師ははなはだしく不足している.

〔奇人〕qírén〔名〕奇人. 変人. 変わり者. 〔～罕事〕(旧) 希有けうな変人. 世にもまれな変わり者. 例〈要说起这十三妹来, 真真的算个～!〉あの十三妹について言えば, 本当に世にもまれな変わり者といえます; (《兒女・13》).

〔奇涩〕qísè〔形〕(書) 文章が尋常でなくわかりにくい.

〔奇士〕qíshì〔名〕(方) (俗) キス; 英語 kiss; (広).

〔奇事〕qíshì〔名〕① 不測の事態. ② 奇妙なこと. 不思議なこと. 珍しいこと. 〈铁树开花真是少见的～〉ソテツの花が咲くのは本当に珍しい変わったことだ. 〈有恁般～!〉こんな不思議なことがあろうか; (《醒世・4》).

〔奇暑〕qíshǔ〔形〕(書) 特別に暑い.

〔奇术〕qíshù〔名〕特殊な方法. 特別な手段. 〈以～制胜〉奇策で勝利を得る.

〔奇说〕qíshuō〔名〕珍説. 人をあざむく言説.

〔奇谈〕qítán〔名〕珍しい話. 奇談; 人に不思議に思わせる言論や見解. 〔～怪论〕〔成〕おかしな話. 妙な論議. けったいな話. 奇怪な論調. 〔海外～〕海外奇談. 海のあちらの不思議な話.

〔奇特〕qítè〔形〕① 奇異である. 奇怪である. へんてこである. いかにもおかしい. 〈～的人〉変わり種. 〈沙漠地区的～景象〉砂漠地帯の奇怪な現象. 〈不知为什么却产生了～的诱惑力〉どうしてか知らないが人を誘惑する妙な力が生まれた. 〈这原算不了～〉こんなことはもとより, 別に奇妙なことではない; (《三俠・57》). 〈菜倒不妨～点〉料理は少し変わっていてもかまわない; (《魯・彷・幸》). ② 特に敬意をもっている. 一目いちもくおいている. 殊勝である.

〔奇痛〕qítòng〔名〕まれな痛み. 大変な痛さ. 〈腹部～难忍〉おなかが大変に痛くて我慢できない.

〔奇突〕qítū〔形〕① 思いがけない. 突然である. 〈来的那么～, 走的又那么匆忙〉来るのがとても突然だったし, 行ってしまうのも大変慌ただしかった. ② 普通でない. 異常である. ＝'特异'〔動〕突起する. 〈骨节～的手指〉骨ばった手の指.

〔奇巍〕qíwēi〔形〕(書) 明敏さが人並み優れている.

〔奇伟〕qíwěi〔形〕(書) たいへんりっぱである. 雄大である. 〈～的山水〉雄大な山水.

〔奇味〕qíwèi〔名〕(書) すばらしい味. 珍しい食品.

〔奇文〕qíwén〔名〕(書) ① すばらしい模様. 〈丝织为裳, 必有～〉糸を織ってそれでものを作ったなら, きっとすばらしい模様ができるであろう; (《隋遺・上》). ② 新しい優れた文章.

〔奇文共赏〕qí wén gòng shǎng〔成〕① 奇文をともに味わう; でたらめで反動的な文章を発表して大勢の人に批判させること. ② 優れた文章をみんなで鑑賞すること; (陶潜《移居》詩).

〔奇闻〕qíwén〔名〕奇聞. 珍聞. 奇談. 珍談. 珍しいニュース. おかしなうわさ. 〈这对今天的人来说, 简直成了～〉これは今日の人から見れば, まったく世にも珍しい話になる.

〔奇物〕qíwù〔名〕(書) 不思議な物. 珍品.

〔奇袭〕qíxí〔動〕奇襲する. 〔名〕奇襲. ＝'突袭'〔～部队〕(軍) 奇襲部隊.

〔奇效〕qíxiào〔名〕奇効. 大きな効果. 〈收到～〉大きな効果をおさめる. 〈见～〉奇効が表れる.

〔奇邪〕qíxié〔形〕(書) 邪悪である.

〔奇形怪象〕qí xíng guài xiàng (方)＝'奇形怪状'; 四川. 〈你看天上的云, ～的〉ほら空の雲, おかしな格好してるよ.

[奇形怪状] qí xíng guài zhuàng ＝'奇形异状'〔成〕奇妙な格好. 奇々怪々なさま.（容貌などが)醜いさま;（«十二樓・奪錦樓»).〈到处是～的钟乳石〉いたるところ奇妙な格好の鐘乳石だ.〈他在海滩拾了一些～的贝壳〉彼は海辺で奇妙な格好をした貝殻をいくつか拾った.

[奇秀] qíxiù〔形〕(書)類がないほど美しい.〈峰峦～〉峰がほかに類がなく美しい.

[奇勋] qíxūn〔名〕(書)大手柄. 大功.〈屡建～〉何度も大手柄を立てた.

[奇验] qíyàn〔名〕あらたかな効験. 異常な効き目.〈运动对身体健康有～〉スポーツは体の健康に不思議な効き目がある.

[奇痒] qíyǎng〔形〕たいへんかゆい.〈眼睛里～难忍〉目がとてもかゆくて我慢できない.

[奇异] qíyì ＝'奇怪〔形〕'〈起个～的名字〉奇妙な名をつける.〈海底是个～的世界〉海の底は不思議な世界だ.〈忽然看见一桩～的景象〉突然奇妙な光景が目に入った.〈玄微见来得～〉玄微は不思議な訪れだと感じた;（«醒世・4»).〈能言快语真～〉能弁快舌なること世にもまれなほどである;（«清平・快嘴»).［～点］(機)特異点.［～方向］(数)特異方向.［～积分］(数)特異積分.［～解］(機)特異解.〔動〕驚き怪しむ. いぶかる. 不思議がる. ＝'惊异'〈路上的人都用～的眼光看着这些来自远方的客人〉道行く人はみないぶかしげなまなざしで遠方からやって来たこれらの客を眺めている.

[奇异堇菜] qíyì jǐncài〔連〕(植)イブキスミレ.

[奇优] qíyōu〔名〕(書)一風変わった俳優.

[奇遇] qíyù〔名〕奇遇. 思いがけなく出会うこと.〈日间的～, 深深地印在他心中〉昼間の奇遇が彼の心に深くしるされている.〈他俩多年失掉了联系, 想不到在群英会上见面了, 真是～！〉彼ら二人は長年連絡が絶えていたが、思いがけず'群英会'〔生産各部門の優秀な人物が集まって意見を交換する会〕で会うなんて、まったく奇遇だ.〈佳人才子多～, 难比张生遇李莺〉才子佳人には奇遇が多いといっても、張生が李鶯に出会う話には及びもつかない;（«警世・29»).

[奇冤] qíyuān〔名〕(書)思いがけない、とんでもない冤罪.

[奇缘] qíyuán〔名〕奇縁. 意外な因縁. 不思議な縁.

[奇哉怪也] qí zāi guài yě〔成〕なんと不思議なことだ;（«兒女・30»).

[奇珍] qízhēn〔名〕珍しい宝物.〈堪称希世～〉世にもまれな珍宝と呼ぶにふさわしい;（«三俠・7»).［～雅玩］珍しい宝と趣のある骨董;（«兒女・24»).［～异宝］珍しい宝. 貴重な宝. (例)〈这座山里到处都是～〉この山はいたるところ貴重な宝物でいっぱいだ. (例)〈朕所有黄金白璧, ～, 惟卿所好〉わしの持っている黄金や白玉など珍しい宝物のうち、好きな物をそなたに取らせよう;（«警世・9»). (例)〈在这所博物院中, 有许多～〉この博物館の中には珍しい宝がたくさんある;（«元曲・東堂老・1»).［～异物］珍貴な品物.

[奇正相生] qí zhèng xiāng shēng〔成〕奇兵と正兵とを互いに用いること;兵家の言葉;（«孫子・兵勢»).［～兵最强］奇謀による兵と正攻法による兵とを兼ねて用いた戦いがいちばん強い;（元曲外・風雲會・3»).

[奇志] qízhì〔名〕(書)尋常でない志. 偉大な志. 雄志. 野心.〈少年多～〉少年は雄志を持っている.

[奇装异服] qí zhuāng yì fú〔成〕(その社会で一般の人の着ないような)奇抜な服装. 異様な服装.〈这些游客发式怪诞, ～, 当地老百姓有点看不惯〉これらの観光客の髪形も服装も奇抜で、土地の民衆にはどうも目障りだ.

[奇字] qízì〔名〕(書)あまり見かけない字.

[歧]（*岐）

qí ①分かれ道. 岐路.〈～路亡羊〉☞[語彙]（☞'歧路'). ②一致しない.〈～议〉(·yì) 異なった意見.

[歧出] qíchū〔動〕一致しない. ずれが出る;本や文章の中で前後の文字、多く術語が一致しないこと.

[歧点] qídiǎn〔名〕(機)先点. 尖点.

[歧管] qíguǎn〔名〕(機)多岐管. マニホルド.［～垫］マニホルド・スペンサー.［～阀］マニホルド弁.［～压力］マニホルド圧力.

[歧化] qíhuà〔動〕(書)不均等化する.［～反应］(化)不均化反応.［～高聚物］(化)分岐高重合体.［～作用］(化)ディスプロポーショネーション.

[岐黄] Qí-Huáng〔名〕岐伯と黄帝;医術の元祖といわれる人物.〈妙药可通灵, 方信～理〉妙薬神秘の力ありて、はじめて岐黄の理を信ず;（«二拍・29»).

[歧笄] qíjī〔名〕(書)かんざし.〈头发上插著几枝～〉髪にかんざしを何本か挿している.

[歧见] qíjiàn〔名〕(書)異なる論点. 異見.

[歧路] qílù〔名〕①岐路. 分かれ道.〈他在上海临到人生的～〉彼は上海で人生の岐路にさしかかった.〈误入～〉誤ってわき道に入る.〈人生南北多～〉人生には南へ北へと分かれ道が多い;（«儒林・1»).［～亡羊］〔成〕楊子の隣人がヒツジに逃げられたが、わき道が多くて見付けられなかった故事から、真理を探求するときに方向を見失いわき道に迷い込むたとえ;（«列子・說符»). ＝'多路亡羊'［～相逢］〔成〕わき道で出会う;違った道に進んだもの同士が出会うことのたとえ. 悪の道. 迷路. ②(旧)流して芸を売って生活する者.〈一样良家走～, 又同～转良家〉どちらも同じかたぎの娘でありながら流しの芸人になり、芸人からまたかたぎに戻る;（«初拍・2»).［～灯］娼楼の灯;花柳の巷を指す.

[歧嶷] qínì〔形〕(書)特に頭がよく、優れている.

[歧念] qíniàn〔名〕(書)邪念.

[歧伞花] qísǎnhuā〔名〕(植)エダウチカサバナ;シソ科.

[歧伞菊] qísǎnjú〔名〕(植)エダウチギク;キク科.

[歧视] qíshì〔動〕差別視する. 変な目で見る. 差別待遇する. 冷遇する.〈～女子〉女性を差別する.〈他被～也极自然〉彼が平等に扱われないのもきわめて当然である.〔名〕差別視. 差別.〈招女婿往往受到～〉婿を取ることは、よく変な目で見られる.〈对任何人都不加～〉いかなる人にも差別視しない.［～价格］差別価格.［～情绪］差別感情.［～政策］差別政策.

[歧途] qítú ＝'歧路①'〈引向～〉誤った道に引き込む.〈误入～〉誤って岐路に入る. 誤って悪に陥る.〈走入～〉岐路に足を入れる.［～曲巷］(旧)細かく枝分かれした道と狭く入り組んだ通り;（«兒女・首回»).

[歧义] qíyì〔名〕(言葉・文字の)二つ以上の意味や解釈.

[歧议] qíyì〔名〕(書)☞[字解]②.

[歧异] qíyì〔形〕(書)一致しない. 同じでない. 異なっている.〈有各种的～〉さまざまな相異がある.

[荠㊁]（薺）

qí ☞'荸荠'（☞'荸'）// ㊀ jì

[疧]

qí うつ病. ＝'忧病'

[脐]（臍）

qí ①へそ.〈肚～〉同上.〈～带〉へその緒. 臍帯. ②カニの腹部.〈尖～〉雄ガニのとがった腹部. (転)雄ガニ.〈团～〉雌ガニの丸い腹部. (転)雌ガニ.

[脐草] qícǎo〔名〕(植)ヘソグサ;ゴマノハグサ科.

[脐橙] qíchéng〔名〕(植)ヘソダイダイ.

[脐带] qídài〔名〕☞[字解]①.［～风］＝'脐风'［～切断］(医)臍帯切断.［～疝］(医)臍帯ヘルニア.

[脐肚儿] qídùr〔名〕(方)へそ.

[脐风] qífēng〔名〕(中医)初生児破傷風. 臍帯風. ＝'四六风'

[脐柑] qígān〔名〕(植)ヘソカン.

[脐环] qíhuán〔名〕(性)臍輪.

[脐瘤] qíliú〔名〕(医)臍腫.

[脐蜜柑] qímìgān〔名〕(植)ヘソミカン.

[脐儿] qír〔名〕(方)①果物やどらなどの真ん中のへこんだ所;[北京]. ②マメ類の胚芽;[北京].［蚕豆～］ソラマメの胚芽.

[脐疝] qíshàn〔名〕(医)臍ヘルニア.

[脐屎] qíshǐ〔名〕かにばば. 胎便.〈孩子屙的～怎么不黑？〉子どもの出したかにばばがどうして黒くないのか;（«姻緣・21»).

[脐形紫菜] qíxíng zǐcài〔連〕(植)チシマクロノリ.

[脐子] qízi〔名〕(旧)カニの腹部の甲.〈把那小腿子～给他点子吃也就完了〉小さな脚と腹の甲をちょいとあの子に食べさせてやったらよい;（«紅樓夢・38»).

[蚑]

qí ①［长蚑］(chángqí)〔名〕(虫)アシタカグモ. ②虫が歩くさま.〈～行〉(·xíng) はって行く. 歩くのが遅い.〈～行喘息〉あえぎながら歩く.

[蛴]（蠐）

qí ［蛴螬］(qícáo)〔名〕ネキリムシ;'金龟子'〔コガネムシ〕の幼虫. ＝(方)'地蚕', '土蚕', '核桃虫'

[俟㊁]

qí ［万俟］(Mòqí)〔名〕複姓. // ㊀ sì

[亣]

qí ①そろわない. 出入りがある. ②［亣拍］(qípāi)〔動〕(書)調子が合わない. 間違う.

[旂]

qí ①昔、鈴のついた旗を指した. ②＝'旗①' ③［旂樱］(qíyīng)〔名〕(植)ハタサクラ.

[耆㊀]

qí ①60歳以上の(人). 年をとっている.〈～年〉老年. 長者.〈～老〉老人. ②〔名〕姓. // ㊁ shì

[耆艾] qí'ài〔名〕(書)老人;50歳を'艾'、60歳を'耆'.

[耆耋] qídié〔名〕(書)高齢をいう. ☞'耋'

[耆旧] qíjiù〔名〕(書)年寄りで人望のある人.〈其党～, 共较其所能者, 阴教生新声, 而相赞和〉その仲間うちの先達で、腕に覚えのある人々が、こっそりと新しい曲を教えてやり、一緒に歌ってけいこした;（«李娃»).

[耆老] qílǎo〔名〕① ☞[字解]①.〈两县～, 率领百姓〉両県の老人たちは住民を引きつれている;（«水滸・93»). ②(書)高齢で徳望のある人. 名士.〈郡有官吏、僧道、～、音乐、车举、武卫、銮铃、争来迎奉〉郡では官吏・僧侶・道士・名士などが音楽を奏し、車をそろえ、護衛を配し、ウマの鈴を鳴らして、争って迎えに来た;（«南柯»).

[耆民] qímín〔名〕(書)年老いた人;60歳以上.〈立刻下轿, 亲自去搀扶为首的两个～〉すぐさま轎を降りると、みずから主だった二人の老人を助け起こした;（«官場・15»).

[耆年] qínián (書)☞[字解]①.

[耆儒] qírú〔名〕(書)博学の老学者.

[耆绅] qíshēn [名] (書) 老紳士.
[耆硕] qíshuò [名] (書) 老いて徳望のある人.
[耆宿] qísù [名] (書) 高齢の名望のある人.
[耆英] qíyīng [名] (書) 人並み優れたものをもっている老人.

[颀] qí ① 背丈が高い. 身長が高い. (量) <一个身材～的青年>一人の背の高い青年. <～长> (-cháng) 背丈が高い. 高くて長い. 例 <脖颈显得～>首が長く見える. ② [名] 姓.

[淇] qí ① [淇水] (Qíshuǐ) [名] 川の名; 源は河南省林県、衛河に入る. ② [淇县] (Qíxiàn) [名] 県名; 河南省. ③ [名] 姓.

[埼](碕) qí 曲がった岸.

[萁㊀] qí ① [名] (方) マメの茎. = '豆秸' <豆～>同上. <～豆相煎>骨肉の間で殺し合い迫害しあうこと; (曹植《七步詩》). ② (方) マメ・ナタネ・綿花などを収穫した後の茎; 燃料として用いる; (晋). <菜花～>ナタネの茎. ③ [萁蒿] (qíhāo) [名] (植) ヒメウイキョウ. // ㊁ jī

[畦] qí ① あぜ. <～田>周りをあぜ道で囲んだ畑. <～作> (-zuò) あぜに作る作物. ② 畝. ③ [動] (方) あぜに種子をまく. <～上点儿菠菜>ホウレンソウの種子を少しあぜにまいた. <～了一畦子茄秧儿>一あぜナスの苗を植えた. (注) 北京方言では xī と発音する. ④ [量] あぜで囲まれた一区画を数える. <种一～菜>野菜を一区画作る. <一～老萝卜>一あぜのとうの立ったダイコン.
[畦播] qíbō [名] (農) 条播じょう.
[畦床] qíchuáng [名] (農) 畝床.
[畦丁] qídīng [名] (書) ① 庭師. ② 野菜づくりの農民.
[畦幅] qífú [名] (農) 畝幅. = '畦宽'
[畦埂] qígěng [名] あぜ.
[畦灌] qíguàn [名] (土) 帯状灌漑かん. ボーダー法灌漑.
[畦径] qíjìng [名] バイパス.
[畦口] qíkǒu [名] 水口みなくち.
[畦宽] qíkuān = '畦幅'
[畦垄] qílǒng [名] (農) 田畑の畝.
[畦畔飘拂草] qípàn piāofúcǎo [連] (植) アゼテンツキ.
[畦畔莎草] qípàn suōcǎo [連] (植) コアゼガヤツリ.
[畦锹] qíqiāo [名] (農) 条播き用鍬くわ.
[畦天绒] qítiānróng [名] (紡) コール天.
[畦田] qítián [名] ☞ [字解] ①.
[畦町] qítǐng [名] (書) ① 田畑の境界. ② 田畑.
[畦畛] qízhěn [名] (書) ① 田畑の境界. (転) (広く)境界. 限度. <不蹈袭前人笔墨～>先人の筆の限界を踏襲しない; 大胆に書く. ② (感情・意見の)へだたり. 相違. 差異.
[畦植] qízhí [名] (林) 条植え. 並木植え.

[跂㊀] qí ① 余計にはえている足の指. ② 虫のはうさま. // ㊁ qì

[骐] qí 青黒い模様のあるウマ. <～骥> (-jì) 駿馬しゅんめ. <～骥岳遁, 不步于郊莽>良馬は高山に隠れて、郊野を歩まない; (《小說》).

[蓍] qí 地名用字. [蓍莱山] (Qíláishān) 台湾省にある山の名.

[骑] qí ① [動] またがり乗る. <～马>ウマに乗る. <～自行车>自転車に乗る. <～在人民头上的老爷>人民の頭上にあぐらをかくだんな. <～在武大身上>武大の体の上にウマ乗りになって; (《金瓶梅・5》). (転) 両方にまたがる. <～缝盖章>割り印を押す. ② (旧jì) 騎兵; また広く騎馬の人. <车～>車と騎馬. <铁～>勇猛な騎兵. ③ 乗馬. (転) 広く人が乗る動物. <坐～>乗馬. ④ [名] 姓.
[骑兵] qíbīng [名] (軍) 騎兵. [～部队] 騎兵部隊. [～旅] 騎兵旅団. [～战] 騎兵戦. [～侦察] 騎兵斥候せっこう.
[骑脖颈拉屎] qí bógěng lāshǐ (方) = '骑着脖子拉屎'; [東北].
[骑膊马] qí bómǎ [熟] (方) (子どもが)肩車に乗る; (四).
[骑车] qí chē [連] (自転車やオートバイに)乗る. <～上班>自転車で出勤する.
[骑撑] qíchēng [名] (体) 前後開脚支持; 体操. [～回环] 脚支持回転.
[骑乘] qíchéng [動] (方) 乗る; (四). <鳄鱼头此刻～的差舰, 正溯江而上>鰐魚頭(人名)がこの時乗っていた伝達艦は、ちょうど川をさかのぼっているところであった.
[骑从] qícong [名] (書) ウマに乗っている従者.
[骑都尉] qídūwèi [名] (旧) 騎兵都尉; 漢の武帝が西域守護の武官として置く. 歴代これにより宋は勲官とし、清は世職とする. = '骑兵都尉'
[骑肥马, 越旷野] qí féimǎ, yuè kuàngyě [諺] ('唸大经, 超地狱' と続き) 生きては肥えたウマにまたがって広野を乗り越え、死んではラマ教の大経を誦じゅしながら地獄を飛び越えていく; モンゴル人の本懐を指す.
[骑缝] qífèng [名] 契約書などの割り印を押して切り放す所. 2枚続きの切り取り線. ミシン目. <在三联单的～上盖印>3枚続きの証書の切り取り線に割り印する. [～处] (簡) 合わせ目. 例 <在箱板之～加钉骑缝钉>箱板の合わせ目にリベットを打つ. [～印] 合印. [～章] 封印. 例 <盖～>封印をする.
[骑搁] qígē (又) qíge [動] (方) 意見が分かれ決着がつかない. 事が未解決になっている. 棚上げしてある; [北京]. <那件事还～着没办呢>あの件はまだ放置してあり、やっていない.
[骑鹤] qí hè [連] ツルにまたがって空を飛ぶ. [～上扬州] [熟] とても実現不可能なことに例える. [～西归] [成] 西天に帰す; 死ぬことのたとえ. 例 <不想老太太你先～, 叫我向谁说起?>思いがけず老太々が先に西天に帰され、私はどなたにお伝えすればよろしいのでしょうか; (《兒女・17》).
[骑虎难下] qí hǔ nán xià [成] 騎虎きこの勢い. 乗りかかった船; やめるにやめられないさま. = '势成骑虎'; (《晋書・溫嶠傳》). <虽然赢利极微, 却是～, 还得硬着头皮建设下去>利益が薄いが、乗りかかった船で、気持ちをひきしめて建設してゆかなければならない.
[骑虎之势] qí hǔ zhī shì = '骑虎难下' <今日～, 罢不得手了>今日はもう騎虎の勢いだ、手を引くわけにはいかない; (《警世・11》).
[骑箕] qíjī = '骑箕尾' [動] (書) 大臣が死亡する; 商朝の大臣傅説ふえつは死んだ後、星となって箕星きせいと尾星との間に行ったという伝説から.
[骑鲸] qíjīng [動] (書) 隠退する. 死亡する; 李白がみずからを '海上～客' と称したことから.
[骑警] qíjǐng [名] 騎馬警官.
[骑蓝马] qí lánmǎ [熟] 女子が月経になること.
[骑两头马] qí liǎng tóu mǎ [熟] 二またかける. 二足のわらじをはく. 日和見的な態度をとる.
[骑楼] qílóu [名] (方) ① ベランダ. テラス. バルコニー. = '阳台'; (四). [～底] 同上の下の歩道をいう. ② 歩道にはり出した2階がある建物; (四). ③ = '骑楼底'; (四).
[骑驴] qílú [動] 利ざやを稼ぐ. [連] (qí lǘ) ロバに乗る. [～的不知道赶脚的苦] [諺] (方) 他人の苦労はわからないものだ; [北]. 例 <唉, 我看你们是～哇!>おい、あんたたちは他人の苦労がわかってないと思うよ. [～渡江, 过江不得] [熟] ロバに乗って長江を渡ろうとしてもそれはできないことである; (《宋史・五行志》). [～就圪台] [成] (方) 近くにいる者が得をする; [山西]. [～看唱本] [歇] ロバに乗って歌の本を見る: '走着瞧' [歩きながら見る]と続き、「今はわからないだろうが、今にわかる」「後でみていろ」という意味になる. [～扛袋] [諺] ロバに乗って荷物を担ぐ; むだ骨おりをすること. [～觅驴] [～找驴] [成] ロバに乗ってロバを探す. 1) 本体を忘れほかを求める. 2) 仕事を腰掛け的にする. ある仕事をしながら、ほかにもっとよい仕事を探す.
[骑马] qí mǎ [連] ウマに乗る. <适来～的是什么人?>さきほどウマに乗っておられたのはどのような方ですか; (《清平・楊溫》). [～吃豆包] [歇] ('漏馅儿' と続き) 暴露するという意味. 例 <咱们回去, 可别～!>帰っても決してばらすんじゃないよ. [～蹲裆] 両股こかんを開き腰を落とした乗馬のときの姿勢. [～来～去] [熟] ウマに乗って来たものは結局ウマに乗って去ってゆく; (《青箱雜記》). [～寻马] [成] ある仕事に従事しながら、一方で別の職を探す. = '骑驴觅驴 2)'; (《官場・21》). [～也到, 骑驴也到] [諺] ウマに乗っても着くし、ロバに乗っても着く. (転) 急いでもゆっくり行っても、どうせ着くのは同じ. 物事はあせるな. 早牛も淀よど、遅牛も淀. [～一世, 驴背上失了一脚] [諺] ウマに長い間乗っていながら、ロバに乗ってうっかり足をすべらす. カッパの川流れ; (《元曲・救風塵・2》). [～遇不着亲家, 骑牛反要遇着] [諺] '亲家' とは会いたいと思う時には会わず、会いたくない時には出会うものである; (《照世盃・4》). [～运动] ウマに乗るスポーツ. [～找马] [成] = '骑驴觅驴 2)' (☞ '骑驴'); (黄庭堅《寄黄龍清老》詩). 例 <～, 他不能闲起来>仕事をしながらほかの職を探し、彼はぼんやりとしていられない. [～坐船三分险] [諺] ウマに乗っても船に乗っても幾分かの危険は免れない. 例 <～, 何况打仗>ウマに乗っても船に乗っても危ないことはつきもの、まして戦争には. [～坐轿, 修来的福] [諺] ウマに乗りかごに乗るも前世からのさだめ. 幸不幸は前世からの運命.
[骑马布(子)] qímǎbù(zi) = '骑马带子' [名] 月経帯; 俗語.
[骑马钉] qímǎdīng [名] かすがい.
[骑马订] qímǎdìng = '骑马钉装订' [名] (印) 中とじ.
[骑马句] qímǎjù [名] (旧) 標点符号や句読、上下の続きのおかしい文. <只要不点 '～' 就算是完卷>ただおかしな句読をうちさえしなければ、それで合格になる; (《官場・56》).
[骑门两不绝] qí mén liǎng bù jué [成] 門にまたがって内外両方に降りられるようにしている; 二また膏薬ごうやく. 二足のわらじをはく. = '脚踩两只船'
[骑门子] qí ménzi [熟] (方) 門の前に立ちはだかる; [山東].
[骑木驴] qímùlǘ [名] 宋代の制度で、罪人を処刑する前に木のロバに乗せて市中を引きまわすこと.
[骑牛] qí niú [連] ウシに乗る. [～偏偏碰到亲家] [諺] ウシに乗っていると、そういう時に限って '亲家' に会うものである; ちょうど会いたくない人に会ってしまうこと. 例 <真是～>本当についてない. [～撞着亲家公] [諺] ウシに乗って格好が悪いところを舅しゅうと殿に出会う.
[骑枪] qíqiāng [名] 騎兵銃.

〔骑墙〕qíqiáng〔動〕二またかける．〈～是不行的，第三条道路是没有的〉日和見するのはよくない、第三の道はないのだ．〔～派〕日和見派．〔～态度〕どっちつかずの態度．〔～之见〕〔成〕人の意見に左右されて定見を持たないこと；（《經解入門》）．
〔骑上老虎〕qíshang lǎohǔ ＝'骑上老虎背'〔熟〕㊔＝'骑虎难下'〈我如今也是～了〉私は今ではトラにまたがったというところです；（《紅樓夢·55》）．〔～下不来〕〔諺〕後にひけないたとえ．乗りかかった船．
〔骑射〕qíshè〔名〕㊙騎射きしゃ；弓道．〔動〕ウマに乗って射る．
〔骑士〕qíshì〔名〕①騎士．ナイト；欧州中世紀に土地をもち封建主に仕えた軍人；日語．〈好一个中世纪的～！〉りっぱな中世の騎士だ．②騎兵．
〔骑手〕qíshǒu〔名〕騎手；乗馬に優れた人．
〔骑术表演〕qíshù biǎoyǎn〔連〕㊙調教馬術．
〔骑土色骡〕qí tǔsèluó〔熟〕㊄歩いて行く；山西．
〔骑无鞍马〕qí wú'ānmǎ〔連〕㊙ロデオ；馬術．
〔骑行〕qíxíng〔動〕㊥（ウマや自転車に乗って）行く．〔长途～〕サイクリング．
〔骑月雨〕qíyuèyǔ〔名〕翌月にまたがる長雨．
〔骑者善堕〕qí zhě shàn duò〔成〕乗馬にたけた人でも、ウマから落ちてけがをすることがある；一つのことに習熟しているのに油断して失敗すること．サルも木から落ちる．＝'善游者溺，善骑者堕'；（《聊齋志異·念秧》）．
〔骑着脖子拉屎〕qízhe bózi lāshǐ ＝'骑在脖子上拉屎'〔熟〕人の肩車に乗って大便をする．㊗はなはだしく人をないがしろにすること．弱い者に横暴な振る舞いをすること．
〔骑着长城骂鞑子〕qízhe chángchéng mà dázi〔諺〕（'不站南不站北'と続き）万里の長城にまたがってモンゴル人の悪口を言い、南にも付かないし、北にも付かない．㊗洞ケ峠ほらがとうげをきめこむこと．形勢の有利な方に味方をしようとして、なりゆきを見守る．
〔骑着老虎过海〕qízhe lǎohǔ guò hǎi〔熟〕㊔トラの背にまたがって海を渡る．㊗収拾がつかない．引っこみがつかない；後によく'下不来'と続く．〈此时，自己是～，可真下不来了〉かくなる上は騎虎きこの勢いで、本当に引っこみがつかなくなってしまった；（《兒女·9》）．
〔骑着驴找驴〕qízhe lǘ zhǎo lǘ〔諺〕＝'骑驴找驴'（☞'骑驴'）
〔骑着马找马〕qízhe mǎ zhǎo mǎ ＝'骑马找马'（☞'骑马'）
〔骑着毛驴看唱本〕qízhe máolǘ kàn chàngběn ＝'骑驴看唱本'（☞'骑驴'）
〔骑竹马〕qízhúmǎ〔名〕竹馬．
〔骑姿〕qízī〔名〕乗馬の姿勢．
〔骑坐〕qízuò〔名〕騎座；馬術．

〔崎〕

qí 険しい．

〔崎岖〕qíqū〔形〕㊥①山道が平らでないさま．〈～不平〉同上．〈山路～，乡邮员奋力前行〉山道は険しく、村の郵便配達員は力を振りしぼって進む．〈～峻岭，削壁悬崖〉どこまでも連なる険しい峰は、道険阻けんそにして、断崖絶壁が行く手を阻む；（《西遊·81》）．〈～历榛曲〉雑木の茂った険しい山道を通っていく；（陶潜《歸園田居》詩）．〔～不平〕〔成〕山道が傾斜して平坦でない；世の中の艱難かんなんに例えていう；（《漢書·司馬相如傳》）．〔～地〕㊙バッド·ランド．悪地．悪地地形．②困難·苦難のたとえ．〔～坎坷〕〔成〕艱難辛苦しているが世の中に志を得ないこと；（文天祥《過平原作》詩）．例〈改革这条道路是～的〉改革という道は、平坦でなく困難である．

〔祺〕

qí ①吉祥．幸運．〈候晓芙母子旅～〉暁芙母子の旅の無事を祈る．〈～祥〉(-xiáng) めでたい．縁起がいい．②〔名〕姓．

〔琪〕

qí ①玉の一種．②珍しい．〈～花〉(-huā) 珍しい花．③〔名〕姓．

〔琪花〕qíhuā〔名〕☞字解②．〔～瑶草〕仙境の花草；珍しい草花のたとえ．例〈花园里～随风摇曳〉花園には珍しい草花が風に吹かれるまま揺れ動いている．

〔琦〕

qí 美しい玉．㊗珍奇な．美しい．

〔锜㊀〕

qí ①昔の炊事道具；底に3本の脚が付いている．②昔の鑿のみの一種．//㊁ yǐ

〔棋〕（棊、碁）

qí ①〔名〕'象棋'〔将棋〕、'围棋'〔囲碁〕など．〈～谱〉棋譜．〈全国一盘～〉全国が一局の碁のように互いに関連している．②〔名〕姓．

〔棋斑游蛇〕qíbān yóushé〔連〕㊗イチマツヤマカガシ．
〔棋饼儿〕qíbǐngr〔名〕㊄コムギ粉でつくった小さな丸い'饼'；ゴマ塩をはさんで蒸してつくる．＝'咸馅儿蒸饼'；北京．
〔棋卜〕qíbǔ〔名〕碁の勝敗でその年の吉凶を占うこと．
〔棋布〕qíbù〔動〕㊥密に並べる．ぎっしり並べる．〔～星罗〕〔成〕ぎっしり並んでいるさま；（明·陳璉《昔山軒賦》）．〈这里群山环抱，村落～〉ここは周りを山々に囲まれ村落が一面に展開している．
〔棋不看三步〕qí bù kàn sān bù〔諺〕（'不捏子儿'と続き）碁·将棋は三手先を読まないと駒こまをにぎらない．㊗事前に十分考えないと着手しない．
〔棋锋〕qífēng〔名〕棋風の鋭さ．〈～犀利〉棋風が鋭い．
〔棋风〕qífēng〔名〕棋風；将棋·囲碁などの勝負に表れる人品．〈他的～不正，总爱悔棋〉彼の棋風はよくなく、いつも待ったをする．
〔棋逢敌手〕qí féng dí shǒu ＝'棋逢对手'〈真个是～，终朝胜负难分〉本当によいライバルに出くわしたので、勝負がつきにくい；（《警世·40》）．〈～难相胜，将遇良才不敢骄〉好敵手に巡り合って勝ち難し、大将奇才に遇いて驕り得ず；（《三國·100》）．
〔棋逢对手〕qí féng duì shǒu〔成〕好敵手に巡り合う；よく'将遇良才'と続く；（《元曲·百花亭·2》）．〈这两位厨师的烹调技艺差不多，可以说是～〉この二人のコックの調理技術はだいたい同じで、好敵手に巡り合ったと言える．
〔棋高一着〕qí gāo yī zhāo〔成〕一枚上手うわてである．〔～，缚手缚脚〕〔諺〕相手が一枚上手であれば、手も足も出ない；（《二拍·2》）．
〔棋格〕qígé ＝'棋品'
〔棋馆(儿)〕qíguǎn(r)〔名〕将棋·囲碁の会所；多く'茶馆'をその場所とする．
〔棋家〕qíjiā〔名〕囲碁·将棋をする人．またその名手．
〔棋架子〕qíjiàzi〔名〕囲碁·将棋が上手じょうずでない人を諷ふうしていう；受け身だけで反撃の力がない．
〔棋局〕qíjú〔名〕①碁盤．②一局の碁·将棋．碁·将棋の局面．碁·将棋の勝負．
〔棋客〕qíkè ＝'棋家'
〔棋力〕qílì〔名〕㊔碁·将棋の力．碁·将棋の強さ．
〔棋力酒量〕qílì jiǔliàng〔諺〕碁の腕と酒の量．㊗能力を実力以上に出しようがないということ．
〔棋列〕qíliè ＝'棋布'
〔棋溜〕qíliū〔名〕㊄（装飾品などで）球状のものを指す；東北．
〔棋路〕qílù〔名〕碁の打つ手．将棋のさし手．
〔棋迷〕qímí〔名〕囲碁狂．将棋狂．
〔棋面〕qímiàn〔名〕棋譜；囲碁．
〔棋盘〕qípán〔名〕碁盤．将棋盤．〔～格子〕碁盤の目．〔～心儿〕㊄粗末な小さな家；北京．
〔棋盘花〕qípánhuā〔名〕㊗ゼニアオイ．
〔棋品〕qípǐn〔名〕①囲碁·将棋の級·段·ランキング．②＝'棋风'
〔棋枰〕qípíng〔名〕碁盤；'枰'は碁盤の線、線と線の間を'罫'という．〈两眼只瞅着～，…〉両目をじっと盤上に注ぎ、…；（《紅樓夢·62》）．
〔棋谱〕qípǔ〔名〕☞字解①．
〔棋赛〕qísài〔名〕碁·将棋の試合．
〔棋社〕qíshè〔名〕囲碁·将棋のクラブ、同好会．碁会．
〔棋圣〕qíshèng〔名〕囲碁·将棋の名人．
〔棋势〕qíshì〔名〕碁·将棋の勝敗の形勢．
〔棋手〕qíshǒu〔名〕棋手．
〔棋肆〕qísì〔名〕碁会所；商売として碁を教える所．
〔棋坛〕qítán〔名〕将棋·囲碁界．
〔棋艺〕qíyì〔名〕将棋·碁の腕前．〈精湛的～〉優れた碁·将棋の腕．〈～提高得比较快〉将棋の腕が比較的早く上がった．
〔棋友〕qíyǒu〔名〕碁·将棋の仲間、友人．
〔棋院〕qíyuàn〔名〕碁会所．
〔棋峙〕qízhì〔動〕㊥囲碁で対峙たいじする；群雄が天下に割拠するたとえ．〈英雄～〉英雄が天下に割拠する．
〔棋桌〕qízhuō〔名〕将棋盤·碁盤を置くテーブル．
〔棋子〕qízǐ〔名〕㊔コムギ粉·油·ゴマを合わせて菱ひし形に作った'饼'．
〔棋子(儿)〕qízǐ(r)〔名〕①碁石、または将棋の駒．〈走～〉駒を動かす．〈星星～似地摆满了整个天空〉星は碁石のように空いっぱいに散らばっている．〈下～曰：此局全输也〉石をおくと、この局は完全に負けたと言った；（《虬髯》）．〔～盘儿〕㊔碁盤．〔白～〕白い碁石．〔黑～〕黒い碁石．例〈摆下～下棋〉碁盤を置いて碁を打ちはじめた；（《金瓶梅·11》）．②占いの算木さんぎ．〈摆～〉同上を並べる．③㊄菱形の薄片のものを指す；山東．④㊄コムギ粉でつくる菓子の一種；山東．
〔棋子布〕qízǐbù〔名〕太い格子の模様に織った布．
〔棋子豆〕qízǐdòu〔名〕㊗ゴバンノマメ；ネムリグサ科．
〔棋走一着错〕qí zǒu yī zhāo cuò〔諺〕（'满盘皆是失'と続き）碁は一手誤ると全局すべて失敗になる．㊗一つの失策は全体に響く．

〔蜞〕

qí ①〔蟛蜞〕(péngqí)〔名〕㊗ベンケイガニ．②〔蜞蚂(儿)〕(qímǎ(r))〔名〕㊄アオガエル．ヒキガエル．トノサマガエル；四川．③〔蜞蝚〕(qíná)〔名〕㊄㊗ヒル．＝'蚂蟥'；閩．

〔旗〕（①旂）

qí（～子·儿）①〔名〕旗．〈国～〉国旗．〈挂～〉旗を掲げる．〈一面～〉一さおの旗．②旗；清朝満族の軍隊編制と戸口編制で、八旗に分かれた．後に蒙古八旗、漢軍八旗を作る．㊖1)八旗に属するもの；特に満族に属するもの．〈～袍(儿)〉☞語彙．2)八旗の駐屯した場所．〈正黄～〉正黄旗．③〔名〕内モンゴル自治区の行政区画で、'县'〔県〕に相当；'盟'の下にある．④〔名〕姓．

〔旗瓣〕qíbàn〔名〕㊗旗弁；マメ科の．
〔旗标〕qíbiāo〔名〕旗で示した標識．
〔旗常〕qícháng〔名〕㊥（大将軍の）旗．

[旗唇兰] qíchúnlán [名] 植 ハクウンラン；ラン科.
[旗纛] qídào [名] 軍隊の大きな旗. [～渐倒] [成] 次第に権威を失う. 例〈那金桂见丈夫～,…〉金桂は夫が次第に権威を失っていくのを見て,…；(《紅樓夢·79》).
[旗地] qídì [名] 清代に旗人に分け与えた土地.
[旗幡] qífān [名] 旗やのぼり. 〈～招展〉(喪家の前に立てる)のぼりがはためく；(《兒女·23》). 〈燎尽～似乱柴〉束が解けた薪のように旗を焼きつくす；(《元曲外·單刀會·1》). [～宝幢] さまざまな美しい旗や儀仗.
[旗杆(子)] qígān(zi) [名] ① 旗ざお. [～(子)上绑鸡毛] [歇] 旗ざおにニワトリの羽根を結ぶ. 喩 (‘好大掸’あるいは‘好大的掸子’〔大きなはたき〕と続き) ‘掸’と‘胆’の同音をとり, ‘好大胆’〔肝っ玉がたいへん大きい〕. ② 俚 旗ざお. ＝‘旗杆矛’ ③ 体 フラッグ·ポスト.
[旗竿芥] qígāngài [名] 植 ハタザオカラシ；アブラナ科.
[旗鼓] qígǔ [名] ① 旗と太鼓. 喩 陣容. [～相当] [成] 両方とも力が互角のたとえ；(《後漢書·公孫述傳》). 例〈这两个足球队～,一定有一场精采的比赛〉この二つのサッカーチームは力が互角だから,きっと見ごたえのある試合だろう. ② 旧 (武術での)構え·姿勢. 〈来到空地上使个～〉空き地に出て構えた；(《水滸·2》). [做～] (試合などの時に)構える. ③ 軍中で号令などを伝達する用具. [～官] 軍中で号令などを伝達する武官の称. ④ 旧 指揮者. 〈奈何汉弱胡强,～零洛(落),节度栖惶〉いかんせん漢軍は弱く,胡軍は強い,指揮官は失意し,節度使はおびえている；(《雙文·李陵》).
[旗海] qíhǎi [名] 旗の海；旗の林. 〈～下的台北街头〉旗の海の台北の街頭.
[旗汉] QíHàn [名] 旗人と漢民族. 旗人と旗籍にない人.
[旗号] qíhào [名] ① 旗印；名目·名義のたとえ；やや抽象的な場合に用いる. 〈打社会主义的～〉社会主義の旗を振る. 〈打着复辟的～,达到倒退的目的〉復活の旗を振り,後退の目的を達した. ② 旗による信号.
[旗花] qíhuā [名] ＝‘火流星’；花火の一種.
[旗籍] qíjí [名] 清代八旗に属する戸籍.
[旗舰] qíjiàn [名] 軍 旗艦.
[旗开得胜] qí kāi dé shèng ↔‘一战即溃’ [成] ① 緒戦に勝利を収める. 破竹の勢いで勝ち進む. ‘开’は旗を振ること. 〈希望你们在射击比赛中～!〉あなた方が射撃競技において緒戦に勝利を収めるよう望みます. ② 一瀉千里に事が運ぶ. 〈这项任务交给他,便可～,马到成功〉この任務を彼に託せば,一瀉千里に事を運べるだろう. ③ (仕事などについて)当初からいい成績を収める；① ② ③ を通じ,よく‘马到成功’と続けて用いる；(周楫《西湖二集·17》).
[旗块] qíkuài [名] 斜方形. 菱形.
[旗礼儿] qílír [名] 旗人の礼.
[旗锣伞扇] qí luó sǎn shàn [連] 昔,帝王諸侯が外出するときに儀仗にもたせた旗·どら·傘·大うちわ. 喩 行列. 〈图一个～的豪华〉王侯貴族のような富を築こうとする；(《兒女·1》).
[旗门] qímén [名] 体 旗門. ゲート. コントロール·ポスト；スキー. [～线] ゲート·ライン.
[旗民] qímín [名] 旗人の籍を持つ人.
[旗牌官] qípáiguān [名] もっぱら王の命令の伝達をつかさどった役人. 〈抚台大怒,叫～快快传臬司去〉撫台は大変に怒って,伝達官を使って急いで臬司に伝えさせた；(《二十年·27》).
[旗袍(儿)] qípáo(r) [名] ワンピース式の中国服；もと満州族婦人の服装. [～裙] チャイナ·ドレス仕立てのワンピース.
[旗谱儿] qípǔr [名] 旧 方 旗人の習俗；北京. 〈咱家向来走的是～〉私の家はずっと旗人の習慣に従ってやっている.
[旗旗儿] qíqir [名] 方 旗；四川. 〈他的铺子今天开张,到处挂起～〉彼のところは今日店開き,いたるところ旗がかかっている.
[旗枪] qíqiāng [名] ① 緑茶の一種で,浙江省の杭県·臨安·蕭山一帯に産する茶；若芽の先端が細くとがって槍の穂先に似ており,葉が開くとあたかも旗を広げたかのようであるところから. ② 上等の茶の葉. ③ 旗のついている槍. ④ 先端に玉のついている旗ざお；旗ざおの先端についている金属製の飾りを指す. 〈要丈二练挂在～上〉1‘丈’2‘尺’の練り絹を旗の先端に付けなければならない；(《元曲·竇娥冤·3》).
[旗枪鱼] qíqiāngyú [名] 魚 ミズウオ.
[旗人] Qírén [名] 清朝八旗の旗人；満州民族. 〈这个藩台是～,同某王有点姻亲〉この藩台(省の役人)は満州人で,ある王さまとちょっと姻戚関係があった；(《二十年·3》).
[旗伞] qísǎn [名] 祭礼用の天蓋.
[旗纱] qíshā [名] 旗をつくる毛織物；モスリン·メリンス類.
[旗手] qíshǒu [名] 旗手；指導者·先駆者の意味にも例える. ＝‘掌旗手’；日語. 〈鲁迅先生是新文化运动的～〉魯迅先生は新文化運動の旗手である.
[旗亭] qítíng [名] ① 料亭. 酒楼；町の小さな酒屋. 〈～谁唱渭城诗?〉酒楼ではだれが渭城の詩を吟じているのだろう；(《古今·11》). ② 書 太鼓やどらを鳴らす楼；唐代,市場で交易する時間は定まっており,正午に太鼓をたたいて商売を始め,夕方にどらを鳴らして門を閉じた. 〈至～南偏门鬻坟典之肆,令生拣而市之〉‘旗亭’の南よりの門のところの書籍を売る店に行き,生に選ばせて書物を買い求めた；(《李娃》).
[旗头] qítóu [名] ① 旗頭；日語. ② 旗人の女性の髪の結い方. ③ 旧 旗. 〈拨转～〉旗をかえす. 後退する. 退却する；(《古今·21》).
[旗下] qíxià ＝‘旗人’ [～人] 同上.
[旗信号] qíxìnhào ＝‘旗语’
[旗形掩靶] qíxíng tuōbǎ [連] 軍 標的旗.
[旗鱼] qíyú [名] 魚 カジキ. カジキマグロ.
[旗语] qíyǔ [名] 手旗信号. 旗信号. ＝‘旗信号’ 〈打～〉手旗信号を送る.
[旗月鱼] qíyuèyú [名] 魚 クサアジ.
[旗云] qíyún 書 ＝‘旗状云’
[旗帜] qízhì [名] ① 旗. ＝‘旗子’ 〈天安门广场上飘扬着五彩缤纷的～〉天安門広場には色とりどりの旗がはためいている. ② 手本. 模範. 〈培养典型,树立～〉典型を育てあげ,模範をつくる. ③ 旗印. のぼり. [～鲜明] 旗印が鮮明である；人の立場·観点·態度がはっきりしていること. 例〈有的人～〉ある人は態度がはっきりしている. 例〈在谈判中,各自亮明了观点,都是～,毫不含胡〉会談中それぞれが立場を明らかにし,すべてが旗色鮮明であり,少しも態度があいまいでない.
[旗装] qízhuāng [名] ① 満州族婦人の服装. [～帮子] 満州族の女子. ② 纏足.
[旗状云] qízhuàngyún [名] 気 旗雲.

旗装

[綦]
qí ① 青黒い色. 〈～巾〉(-jīn) 青黒いきれ. ② きわめて. 〈～难〉(-nán) きわめて難しい. 〈希望～切〉希望がきわめて強い. 〈责任～重〉責任はきわめて重い. ③ [名] 姓. ④ [綦毋] (Qíwú) [名] 複姓.

[鲯]
qí [鲯鳅] (qíqiū) [名] 魚 シイラ. クマビキ. トウヤグ.

[麒]
qí ① [麒麟] (qílín) ☞ 語素. ② [名] 姓.

[麒麟] qílín [名] 麒麟；古代の伝説上の動物. 昔の人はこれを瑞祥の象徴とした. ＝略 ‘麟’ 〈镜横经八寸,鼻作～蹲伏之象〉鏡のさしわたしは8‘寸’,そのつまみの部分は麒麟がうずくまった形をしている；(《古鏡》). [～补子] 明清時代の官服の飾りで王爵一品の着るものにつける. [～不至] [成] 乱世で霊獣が現れないこと；(《孔子家語·困誓》). [～菜] 植 キリンサイ. ＝‘龙须菜’ [～儿] (-ér) 神童. [～花] 植 ハナキリン. ＝‘铁海棠’ [～竭] 中薬 麒麟竭；果実樹脂. 止血剤に用いる. ＝‘血竭’ [～鸠] 方 鳥 キジバト；匹. [～皮下露出了马脚] 諺 麒麟の皮の下からウマの脚が現れる. 喩 馬脚を現す. [～送子] 麒麟が子どもを乗せている図で子どもの生まれる祝いの意を表す. [～尾] 植 ハブカズラ；サトイモ科. [～楦] ロバを麒麟に仮装させる芝居；唐の人はこのロバを‘麒麟楦’といった. [～一老不如驽马] 諺 麒麟も老いては駑馬に劣る.

[蕲](蘄)
qí ① 求める. ② [蕲州] (Qízhōu) [名] 旧州名；湖北省蕲春県南部. ③ [蕲春] (Qíchūn) [名] 県名；湖北省. ④ [名] 姓.

[蕲艾] qí'ài [名] 植 ヨモギ. モチグサ. モクビャクコウ；キク科.
[蕲材] qícái 旧 ＝‘蕲竹’
[蕲茝] qíchǎi [名] 植 シメカズラ；香草.
[蕲求] qíqiú [動] 書 請い願う. ＝‘祈求’
[蕲蛇] qíshé [名] 毒ヘビの一種. ＝‘五步蛇’
[蕲向] qíxiàng [動] 願い求める. 〈名利是一般人所～的〉名利はたいていの人が求めるものだ.
[蕲竹] qízhú [名] 旧 蕲州で産するタケ；笛を作るよい材料になる.

[鬐]
qí ① ウマのたてがみ. ＝‘马鬃’, ‘马鬣’ 〈锁之末见一兽,状有如猿,白首长～,雪牙金爪〉鎖のはじに一匹の獣がつながれていて,姿はサルのようでもあり,頭の毛は白く,たてがみのようなものがあり,歯は白く,つめは金色であった；(《古嶽》). ② 魚の背びれ. ③ 背のように湾曲したもの.

[鳍]
qí ひれ. 〈胸～〉胸びれ. 〈尾～〉尾びれ.

[鳍刺] qícì [名] 魚のひれの中にあるとげ状の骨.
[鳍蓟] qíjì [名] 植 ヒレノアザミ；キク科.
[鳍脚动物] qíjiǎo dòngwù [連] 哺乳類でセイウチ·アザラシなど鰭状の四肢を持つ一類.
[鳍足鹬] qízúyù [名] 鳥 ヒレアシシギ.

[乞]
qǐ ① 乞う. 請う. 求める. 〈～食〉食べ物を請う. こじきをする. 〈一人向我～火,我把火柴给了他〉一人が私に火をくれと言ったので,私はマッチをやった. 〈～在方伯处,代图转一二〉方伯の所で,どうかちょっとまるくおさめるようにしてください；(《二十年·8》). 〈臣～大兵并力收川,以报陛下〉私は大兵をいただいて,川を力ずくで取り,陛下にお報いしたい；(《三國·95》). ② [介] 旧 …される. ＝‘吃⑩’ 〈～邻舍听见笑话〉隣近所に聞こえたら笑われる；(《金瓶梅·1》). 〈宋江是个快性的人,～那婆子缠不过〉宋江は気

の短い人で、そのばあさんにからまれてがまんできない；（«水滸・21»）③〔動〕(白) 食べる．＝'吃'〈教他～自在饭去罢〉彼女に好きなところの飯を食べさせたらいい；（«金瓶梅・86»）．④〔動〕(白) 受ける．遭遇する．＝'吃⑥'〈你既来这里，想你～了艰辛〉あなたはここに来たからには、苦しい目に遭うと思います；（«水滸・14»）⑤与える．〈时时～酒钱〉よく飲み代を与えた；（杜甫«戯簡鄭廣文»）．⑥〔名〕姓．

〔乞哀〕qǐ'āi〔動〕哀れみを請う．〔～告怜〕〔成〕人に哀れみを請う．(例)〈向亲友～〉親戚や友人に泣きつく．(例)〈宁肯饿死也不向富人～〉いっそ飢え死にしても、金持ちに哀れみを請わない．

〔乞嗤〕qǐchī〔擬〕(方) くしゃみの音；(広)．

〔乞抽扢叉〕qǐchōuqìchā〔擬〕(白) がちゃがちゃ；刀や斧の音．

〔乞贷〕qǐdài〔動〕(書) 借金を頼む．〈向富者～〉富者に借金を頼む．富者に物請いをする．

〔乞丢磕塔〕qǐdiūkētǎ〔形〕ぐるぐる回るさま．

〔乞恩〕qǐ'ēn〔動〕恩情を請う．〈把吴氏怎样节烈，众人怎样～，说了一遍〉呉氏がいかに節を守り通したか、皆がいかにお情けをお願いしているかをひととおり話した；（«老殘・5»）．

〔乞儿〕qǐ'ér〔名〕①こじき．〔～马医〕卑賤な人．馬の骨．素性のわからぬ下賤な人．〔～头〕(方) こじきの頭；[広西]．②(方) 厚かましく人に物を要求する人のたとえ．

〔乞烦〕qǐfán〔動〕(書) ごめんどうでもお願いする．〈～指引一拜〉ごめんどうでもご案内いただき拝ませていただきたい；（«古今・40»）．

〔乞伏〕Qǐfú〔名〕複姓．

〔乞丐〕qǐgài (書)〔名〕こじき．〈此上富大商贾，消折财本，或有转流～的〉これによって豊かな大商人たちは財産・元手を失ってこじきとなって流転するものもおります；（«宣和»）．〔動〕物請いする．〈～自存〉物請いして生命を保つ．

〔乞狗〕qǐgǒu〔名〕(書) 野良イヌ．〈～也不吃〉野良イヌでも食べないであろう；（寒山«諳蹬諸貧士»詩）．

〔乞骸骨〕qǐ háigǔ ＝'乞骸'〔熟〕(書) 辞職を請う．〈后年渐衰迈，屡～，不许〉その後しだいに年老いてきたので、たびたび辞職を願い出たが、許されなかった；（«枕中»）．

〔乞化〕qǐhuà (白)〔名〕＝'乞丐'〈有时上皇妆～贫子〉時には上皇はこじきの貧民の姿に変装して；（«宣和»）．〔動〕物請いする．〈故此小妇人出来抛头露面，沿街～，…〉それで私が表に出て街で物請いをしています、…；（«三俠・20»）．

〔乞活〕qǐhuó〔動〕(書) 流刑になったものが食べ物のあるところへ行き命を保つ．

〔乞嚯〕qǐhuò (白)＝'吃喝'

〔乞戟〕qǐjǐ〔名〕(訳)(方) ホットケーキ；(四)．

〔乞假〕qǐjiǎ〔動〕借りることを求める．〈～于人〉人に借りを求める．☞[次項]

〔乞假〕qǐjià〔動〕休暇を願い出る．☞[前項]

〔乞俭〕qǐjiǎn〔名〕(白) こじき．＝'乞丐'

〔乞浆得酒〕qǐ jiāng dé jiǔ〔成〕渇いて水を求め酒を得る．求めていた以上のものを得ること．望外のものを得る；（李石«續博物志»）．

〔乞紧〕qǐjǐn〔形〕(白) 緊迫している．重大化している．＝'吃紧'

〔乞恳〕qǐkěn〔動〕(書) 懇願する．懇請する．

〔乞怜〕qǐlián〔動〕(白) 哀れなさまをして人の情を求める．哀れみを求める．哀願する．〈～于人〉人に哀れみを請う．〈他的小眼带出～的神气〉彼の小さな目には哀れみを請うようなけはいがあった．〈其虎见勤自励到来，把前足跪地，俯首弭耳，口中作声，似有～之意〉そのトラは勤自励がやって来たのを見ると、前足を地面に折りかがめ、首をたれ耳をたれて、鳴き声をあげ、哀れみを請うようなようすであった；（«醒世・5»）．〔摇尾～〕〔成〕しっぽを振って哀れみを請う．

〔乞量曲律〕qǐliángqūlǜ (白)＝'乞留曲律'

〔乞邻〕qǐlín〔動〕(書) 隣人に援助を求める．

〔乞灵〕qǐlíng〔動〕(書) 神仏にすがる．（当てのない）助けを求める；'～于'ともする．〈～于造谣〉デマに頼る．〈企图～于它在安理会的否决权〉安全保障理事会における拒否権にものをいわせようとたくらむ．

〔乞留恶滥〕qǐliú'èlàn〔形〕(白) 寝相の悪いさま．

〔乞留乞良〕qǐliúqǐliáng〔擬〕(白) 泣きじゃくる声．〈空教我～，…〉いたずらに私を泣きじゃくらせ、…；（«元曲・魯齋郎・3»）．

〔乞留曲律〕qǐliúqūlǜ〔形〕(白) 曲がりくねっているさま．

〔乞免〕qǐmiǎn〔動〕(書) ①許しを請う．②＝'乞休'

〔乞命〕qǐmìng〔動〕(書) 命請いをする．〈都下马投戈，拜伏～〉みなウマを下り武器を捨て、平伏して命請いをした；（«水滸・108»）．〈～，即变形〉命ばかりはお助けください、すぐに姿を変えて正体を現します；（«古鏡»）．

〔乞纽忽浓〕qǐniǔhūnóng〔形〕(白) 泥でぬかるんで歩きにくいさま．〈怎当他～的泥〉泥でぬかり歩きにくいのでどうにもならぬ；（«元曲・魔合羅・1»）．

〔乞丕丕(的)〕qǐpīpī(de)〔形〕(白) びくびくしているさま．

〔乞婆〕qǐpó〔名〕(白)(蔑) こじき女．こじきばばあ．

〔乞乞缩缩〕qǐqisuōsuo〔形〕①(又qīqisuōsuo)(方) びくびくしているさま；[北京]．■'栖栖缩缩'とも書く．②(白) 寒さにふるえるさま．〈身上衣袜都没了，止戴着那毡帽，精脚靸鞋，冻的～〉身には上着も靴下もなく、ただ毛の帽子だけかぶって、素足に靴をつっかけ、寒さにふるえていた；（«金瓶梅・93»）．

〔乞巧〕qǐqiǎo〔名〕乞巧；陰暦7月7日の夜、女子が中庭に果実を供え、織女星に針仕事が上達するように祈る民間の風習．〈摩候罗儿只是七月七日～使得，寻常间又无用处〉七夕人形は7月7日の乞巧の行事に使うだけで、ふだんは人の役にはたたない；（«京本・10»）．〔～日〕七夕．

〔乞请〕qǐqǐng〔動〕物請いする．こじきをする．

〔乞求〕qǐqiú〔動〕(書) ①（救いを）求める．（助けを）仰ぐ．すがる；'～于'ともする．〈～应允〉承諾を求める．〈～她的宽恕〉彼女の許しを請う．〈和平只能争取，不能～〉平和は闘いとることができるだけで、請い求めることはできない．②（実現を）希望する．（…したいと）願う．＝'希望'〈十月迢迢在母胎，～分免(娩)诞婴孩〉10か月の間長々と母胎の中にいるので、母は早く分娩し、みどりごを出産したいと願っている；（«變文・父母»）．

〔乞人〕qǐrén〔名〕こじき．

〔乞人憎〕qǐ rén zēng〔熟〕(方) いやらしい．人に嫌われる；(広)．

〔乞身〕qǐshēn〔動〕(書)（官吏が）老年・病気で退官を願い出る．

〔乞师〕qǐshī〔動〕(書) 援軍・出兵を求める．

〔乞食〕qǐshí〔動〕☞[字解]①．＝'要饭'〈几个～的老翁向她伸出肮脏的手〉数人の物請いの老人が彼女にきたない手を差し出した．〈日间街坊～，夜间古庙楼身〉昼間は街で物請いをし、夜は古い廟に泊まります；（«警世・22»）．〔～僧〕托鉢僧のこと．〔～要备副碗筷〕〔諺〕こじきをするにも一そろいの碗と箸は要る．(喩) 何事にも若干の準備や元手が必要．〔～亦有四月剩粮〕〔諺〕こじきでも4か月分ぐらいの余計な蓄えがある．(喩) 必ずそれ相応の貯蓄はしておかなければいけない．〔～營，选好汉〕〔諺〕こじき小屋でも婿とりとなるとよい男を選ぶ．(喩) 結婚となるとどんな家でも相手を慎重に選ぶものだ．

〔乞恕〕qǐshù〔動〕(書) 許しを請う．〈得罪～〉失礼の段お許しくだされ；（«清平・楊溫»）．

〔乞讨〕qǐtǎo〔動〕物請いする．〈对外～〉外に対して物請いする．〈沿街～〉かどづけをして歩く．

〔乞降〕qǐxiáng〔動〕(書) 敵に投降を申し出る．

〔乞相〕qǐxiàng〔名〕(書) こじきの人相．〈分明～寒儒，忽作朝家贵客〉こじきの人相の貧乏儒者が、たちまち朝廷の貴賓となる；（«古今・5»）．

〔乞休〕qǐxiū〔動〕(書) 退官を願い出る．

〔乞养子〕qǐ yǎngzǐ〔連〕養子をとる．

〔乞援〕qǐyuán〔動〕(書) 救いを求める．〈屡屡～〉たびたび救いを求める．

〔乞者〕qǐzhě〔名〕(書) ねだる者．〈后～多，遂指库屋数间以施〉後にねだる者が多くなったので、ついに倉庫の数間を指さして与えた；（«語林»）．

〔乞助〕qǐzhù〔動〕(書) 助けを請う．

〔乞子〕qǐzi〔名〕こじき．

〔芑〕

qǐ ①古書に見える植物の名で、ニガナの一種．②薬草'地黄'の別名．

〔岂㊀〕（豈）

qǐ ①反問を表す．1）どうして…（のことが）あろうか．＝'哪里'，'如何'，'怎么'〈～敢！〉☞[語彙]．〈～有此理〉そんな道理があろうか．とんでもない．もってのほか．言語道断だ．けしからん．途方もない．〈～能瞒得我过？〉どうして私をだませようか．2）まさか…ではあるまい．＝'难道'〈～有意乎？〉まさかそんな考えをしてはいまい．②〔名〕姓．//㊁ kǎi

〔岂不〕qǐbù〔副〕（…では）ないか；多く文末に'吗'を伴い、反語に用いる．〈～可笑〉お笑いではないか．〈果真这样的话，我～就此了(liǎo)结了吗？〉もしほんとうにそうなら、私はこのままおしまいになってしまうではないか．〈这样做～方便〉こうすれば好都合ではないか．〈这事让他去说，～更糟了〉彼にこのことを話しに行かせると、なおまずいことになりはしないか．〈～大怪？〉ずいぶんおかしいじゃないか；（«兒女・33»）．〔～快哉〕(白) なんと愉快ではないか．なんと溜飲がさがるではないか；（«古今・40»）．

〔岂不尔思〕qǐ bù ěr sī〔成〕どうして深く思いを致さないのか．深く考えなければならない；（«詩經・衛風・竹竿»）．

〔岂不是〕qǐbùshi〔副〕なんと…ではなかろうか；多く文末に'吗'を伴い、反語用．〈这～去杀头吗？〉これは首をちょん切られるのではないだろうか．〈那～为资产阶级复辟准备条件吗？〉それはブルジョア階級復活に条件を準備することではないのか．〈我们都去，～更好〉私たちが一緒に行けば、なおさらいいではないか．

〔岂不知〕qǐbùzhī〔副〕意外にも．思いがけず．〈～他是往南去的〉意外にも彼は南へ行くのだ．

〔岂但〕qǐdàn (書)＝'岂只'；よく'而且'などと呼応する．〈～你我不知道，恐怕连自己也不清楚呢！〉きみ、ぼくが知らないだけでなく、おそらく彼自身だってわかっていないでしょう．〈～有意思，她将来一定比我们都有用〉おもしろいだけでなく、彼女は将来きっと私たちより役にたつ人間になるだろう．〈他们～不肯改，而且早已布

置〉彼らは改めようとしないばかりか、とっくにわなを仕組んでいる.〈〜现在, 那时的事后便已模胡, …〉現在ばかりでなく、その事があってから後にはもうぼんやりしていて、…;(《魯・彷・傷》).〈〜信得及, 这话大约除了我, 还没第二个人明白〉信じるもなにも、この話ばかりはおそらく私以外の人々はとてもわからないでしょうね;(《兒女・29》).

〔岂得〕qǐdé〔副〕(古)どうして…か.〈〜不一败涂地?〉どうして失敗してさんざんな目に遭わないことがあろうか;(《姻緣・2》).

〔岂非〕qǐfēi (書)=‘岂不是’〈〜咄咄怪事!〉なんと奇怪きわまることではないか.

〔岂敢〕qǐgǎn〔副〕(書)どうして(…を)あえてしようか.とても(勇気なく)できない.はばかるところがあって、とてもできない.〈〜违抗?〉どうして命令に背いたりしましょう.〈〜怠慢?〉どうしておろそかにしようか.〔応〕どういたしまして、おそれいります.いたみいります.〈〜〜!〉同前.〈展爷道:惶恐, 惶恐!〜〜!〉展爺は、恐縮です、恐れいります、と言った;(《三俠・29》).

〔岂堪〕qǐkān〔副〕(書)どうして…に耐えようか.どうしても耐えられない.〈后果〜设想〉結果は考えてみるのも恐ろしい.

〔岂可〕qǐkě〔副〕(書)とても(…が)できるはずがない.どうして…(して)よかろうか.差し障りがないことがない.〈事关人命, 〜徇私枉法?〉事は人命に関する、どうして私情で法をまげることができようか.■現代語では「道理として許されない」ことを表すが、変文(唐末・五代)では「本来的に不可能である、ありえない」ことを示す.〈黑羊之肉, 〜不食, 黑牛驾车, 〜无力〉黒ヒツジの肉は食べられないはずはなく、黒ウシが車を引けば引く力がないはずはない;(《變文・晏子》).

〔岂肯〕qǐkěn〔副〕(書)とても…する気になれない.とても承知できない.〈我〜与你善罢甘休〉私はとてもあなたをそのまま済ます気になれるものですか.

〔岂能〕qǐnéng〔副〕どうして…ができようか.とてもできるはずがない.〈〜不管〉どうして知らぬ顔をしていられようか.どうしてほったらかしておけようか.〈这件事你〜不管〉このことをきみはどうして引き受けないでいられようか.

〔岂其〕qǐqí〔副〕(書)まさか.=‘难道’〈〜马上破贼手, 哦诗长作寒螿鸣〉まさかウマに乗って賊を破るだけの人が、詩を作って秋の虫のようにいつも悲しい声をあげていられようか;(陸游《長歌行》詩).〔〜然乎〕〔成〕疑って決しかねること;(《論語・憲問》).

〔岂容〕qǐróng〔副〕(書)どうして許されようか.とても許されない〈〜有一字欺隐〉どうして一字のあざむきや隠しごとが許されようか;(《兒女・12》).

〔岂是〕qǐshì〔副〕まさか…であろうか.〈〜他所能忍受的〉まさか彼が耐えられるものではあるまい.

〔岂有〕qǐ yǒu〔連〕どうして…があろうか.〈他的事, 我〜袖手旁观之理〉彼のことを、どうして私が手をこまねいて見ていられようか.〔〜此理〕〔成〕☞[字解]①1);(《南齊書・虞悰傳》).例〈你踩了我的脚还要出言不逊, 真是〜!〉きみは私の足を踏んだばかりか、言葉遣いが不遜である、まったく言語道断だ.例〈〜!这必是三弟淘气, 误掉入枯井之中, 自己恐怕受责, 故此捏造出这一片谎言〉とんでもない、これはきっと三弟がやんちゃがすぎて、誤ってかれ井戸に落ち、しかられるのを恐れて、それでこんなでたらめをでっちあげたのだ;(《三俠・2》).〔〜他哉〕〔成〕ほかがあるだろうか.例〈如此而已, 〜!〉このようであるだけで、ほかに何もありようがない;まあ、こんなところだ.

〔岂远千里〕qǐ yuǎn qiān lǐ〔成〕遠路をいとわぬこと.=‘不远千里’

〔岂直〕qǐzhí (書)=‘岂但’

〔岂止〕qǐzhǐ〔副〕どうして(…に)とどまろうか.ゆうに.〈反对的〜一百人〉反対するもの、ゆうに百人.〈这种药〜太不好, 还糟踏身子, 耗费银钱〉このような薬はたいへん良くないばかりでなく、体を台無しにし、金のむだ遣いになる.〔〜如此〕このようであるばかりではない.〔接〕=‘岂只’

〔岂只〕qǐzhǐ〔接〕(書)ただ…ばかりでなく.=‘不仅’,‘不但’〈〜没生气, 还着实心疼他〉怒らなかったどころか、ねんごろに彼をいたわった.

〔屺〕

qǐ 草木のない山.はげ山.

〔企〕

qǐ ①つま先立って見る.(転)待ち望む.〈〜望〉〈〜盼〉待ち望む.期待をかける.②(方)=‘站’;(区).〈〜起身〉立ち上がる.③〔名〕姓.

〔企待〕qǐdài〔動〕(書)待ち望む.〈妈妈〜着儿子的音信〉お母さんは息子の便りを待ち望んでいる.

〔企祷〕qǐdǎo〔動〕(書)切望する.祈る.

〔企鹅〕qǐ'é〔名〕(鳥)ペンギン.ウミガラス.〈一只〜〉一羽のペンギン.

〔企遏〕qǐhu〔動〕(方)近寄る.近付く.〈往前〜〉前に寄る.

〔企及〕qǐjí〔動〕(方)やり遂げることを願う.追い付くことを願う.目標に達することを望む.〈年内〜先进水平〉年内に先進的レベルに達することを願う.

〔企口〕qǐkǒu〔名〕合欠ᵃⁱᵍᵃᵏ.〔〜板〕(建)縁甲板;板の反りなどを防ぐため、両端を凹凸形に加工.〔〜地板〕実接ᵍⁱの薄板の床.

〔企理〕qǐlǐ〔形〕(方)(服装などが)きちんとしている、こざっぱりしている;(区).

〔企猎岩〕qǐlièyán〔名〕(鉱)テラライト.

〔企慕〕qǐmù〔動〕(書)敬慕する.慕う.=‘仰慕’

〔企盼〕qǐpàn〔動〕(書)☞[字解]①.〈〜未来〉未来に期待をかける.

〔企起身〕qǐqǐshēn〔動〕(方)立ち上がる.=‘站起来’;(区).

〔企求〕qǐqiú〔動〕願い求める.〈〜名利〉名利を求める.〈无所〜〉願い求めるものはない.〈他一心只想把工作搞好, 自己并不〜什么〉彼はひたすら仕事を申し分なくやり遂げることだけを考えていて、彼自身何も望んではいない.

〔企人边〕qǐrénbiān〔名〕(方)にんべん;漢字の偏旁ᵖᵉⁿᵇᵃⁿᵍの一つ;(区).

〔企事业〕qǐshìyè〔名〕(略)企業と事業.〔〜单位〕(経)企業・事業体.

〔企堂〕qǐtáng (方)〔動〕(学校での罰で生徒を)立たせる;(区).〔名〕喫茶店・飲食店のサービス係.ウエイター.ボーイ;(区).

〔企图〕qǐtú〔動〕意図する.企図する.図る.企てる.〈〜垄断革命〉革命を壟断ʳᵒᵘᵈᵃⁿしようとたくらむ.〈〜阻止历史车轮的前进〉歴史の歯車の進みをとどめようと図る.〈敌军〜逃跑, 没有成功〉敵軍は逃げようと企てたが、成功しなかった.〈在这篇作品中, 作者〜表现的主题并不突出〉この作品の中で、作者が表現しようと意図したテーマはあまりはっきり出ていない.〔名〕意図.企図.構想.下心.〈他的〜没能得逞〉彼の企ては遂げられなかった.〈不知道有那种〜〉そんな下心があるとは知らなかった.〈我终于放弃了这个〜〉私はついにこの企てをあきらめた.

〔企望〕qǐwàng〔動〕(書)☞[字解]①.〈翘首〜〉首を長くして待ち望む.〈但是〜已久的合资法实施细则尚未拟定〉しかし、もう従前から合資法実施の詳細な規則を待ち望んでいるが、まだ決まっていない.

〔企羡〕qǐxiàn〔動〕(書)うらやむ.=‘羡慕’

〔企仰〕qǐyǎng〔動〕(書)仰ぎ慕う.=‘企慕’

〔企业〕qǐyè〔名〕企業;日語.〈整顿〜〉企業を統廃合する.〔〜标准〕社内規格.〔〜财产保险〕(経)企業財産保険.〔〜存款〕(経)企業預金.〔〜订价〕(経)企業自主制定価格.〔〜管理费〕(経)企業管理費.〔〜管理学〕産業工学.経営工学.〔〜合同〕(経)トラスト.=‘托拉斯’,‘托辣斯’,‘托赖斯’,‘托辣苏’,‘合同企业’〔〜化〕企業化する.企業化.〔〜基金提成〕(経)企業基金の控除額.〔〜家〕企業家.事業主.〔〜联合〕カルテル.〔〜内部提成〕(経)企業内部の控除金.〔〜群体〕協同企業体.〔〜收入〕企業収入.〔〜素质〕企業の素質;企業が一定の社会生産の条件のもとで所有している生存と発展の能力.競争能力・応変能力・発展能力など.例〈提高〜〉企業の素質を向上させる.〔〜盈利〕企業の利益.〔〜资金〕企業資金.

〔企予望之〕qǐ yú wàng zhī〔成〕待ち望むこと.切望すること;(《詩經・衛風・河廣》).

〔企踵〕qǐzhǒng〔動〕(書)つま先立ちする;待ち望むさま.〈〜延颈而待〉つま先立ちし、首を長くして待つ;(《漢書・蕭望之傳》).

〔企足而待〕qǐ zú ér dài〔成〕つま先立ちして待つ;近い将来実現する、また、しきりに待ち望むたとえ.

〔启〕(啟、啓)

qǐ ①開く.〈〜门〉門を開く.〈某某〜〉だれだれ様;手紙のあて名、だれだれによって開くという意味.(転)導く.〈〜蒙〉☞[語彙].〈天〜之也, 人〜之也!〉天の啓示だ、人が教え諭すのだ;(《迷樓》).②始める.〈〜用〉☞[語彙].③述べる.〈敬〜者〉謹んで述ぶれば.拝啓.拝呈;手紙のはじめに書く言葉.④書簡.手紙.書信.〈书〜〉手紙.〈小〜〉私の手紙.寸楮ˢᵘⁿᶜʰᵒ.⑤(口を)開く.〈〜朱唇, 露皓齿〉赤い唇をひらき、白い歯並びをみせる;(《清平・楊溫》).⑥尋ねる.尋問する.〈又〜使者〉また使者のことについて尋ねた;(《無雙》).⑦〔名〕姓.

〔启白〕qǐbái〔動〕(書)申し述べる.

〔启报〕qǐbào〔動〕(書)上申する.

〔启闭〕qǐbì〔名〕(書)‘启’〔立春と立夏〕と‘闭’〔立秋と立冬〕.

〔启禀〕qǐbǐng〔動〕(書)申し上げます.〈〜老佛爷, 这不过是一个门面罢了〉だんな様に申し上げます、これはただ表向きだけのことです.

〔启程〕qǐchéng〔動〕(書)出発する.旅立つ.出る.=‘起程’〈我〜往大地的心脏去了〉私は大地(中国)の要所へ向け旅立った.

〔启齿〕qǐchǐ〔動〕(書)①口を開く.口をきく.言葉を発する.言い始める.話しだす;多く他人に頼み事をするとき.=‘开口’〈不便〜〉口に出すのは具合が悪い.〈实在不好〜〉本当に言いにくい.〈现在一筹莫展, 又不便再向他〜, …〉今は何とも手の打ちようもなく、といってもう一度彼に話すのも具合が悪く、…;(《官場・10》).〈只是不好〜的〉ただ言い出しにくい;(《紅樓夢・57》).〈又恐说时, 反要招怪, 不敢〜〉しかしお話ししたら、かえって恨まれるかもしれず、口を開く勇気がございません;(《醒世・20》).■旧白話では離合することもある.〈只是未好与那妈妈启得齿, 但只留着他, 等公公来再处〉ただそのおばさんに言うのは調子が悪いので、ここにいてもらっておしゅうとさんが帰ってから話をすすめましょう;(《初拍・16》).〔〜张舌〕(古)口を開く.言い始める.話し出す;(《警世・13》).〔难以〜〕言い出しにくい.例〈所恨者新丧未久, 况且女求于男, 〜〉残念なことに葬いが済んだばかりで、しかも女が男に求めるというのは言い出しにくい;(《警世・2》).②笑う.〈天子为之微〜〉天子はちょっとほほえまれた;(白居易《胡旋女》詩).

[启处] qǐchǔ 〔動〕(文) 安心して生活する. 休息する. 〈不遑～〉ほっとしている暇もない.

[启窗] qǐchuāng 〔動〕(文) 窓を開ける.

[启唇] qǐchún 〔動〕(文) 口を開く. 〈想说又难以～〉言いたいが口を開けない. [～露齿]〔成〕にっこりして白い歯を見せる. (例)〈～, 嘿嘿傻笑〉白い歯を見せて, へへとばか笑いする.

[启迪] qǐdí 〔動〕(文) 啓発する. 導く. 諭す. 〈我在这话里面却发现了新的～〉私はこの言葉に新しい教えを発見した.

[启碇] qǐ, dìng 〔動〕(文) 抜錨する. いかりをあげる. 出航する. 出帆する. ＝'启航' 〈该轮原定于本月初～开航〉本船は, 当初, 今月初めに出帆の予定でした.

[启动] qǐdòng 〔動〕① 始動する. ② (白)(相手に)めんどうをかける, ご苦労をかける. ＝'起动' 〈～戴院长, 到山寨里走一遭〉ごめんどうでも戴院長に一度山のとりでに行ってもらいます; (《水滸・49》). 〔名〕始動. 起動. スターティング. [～电流] (電) 始動電流. 起動電流. スターティング電流. [～继电器] (電) 起動継電器. スターティング・リレー. [～器] (電) スターター.

[启发] qǐfā 〔動〕① 啓発する. (言葉で教えて…するよう, わかるよう)しむける, 方向づけをする. 〈～觉悟〉啓発し自覚させる. 〈～思路〉考え方の方向性をアドバイスする. 〈～积极性〉積極性を啓発する. 積極性を呼び起こす. 〈～大家展开讨论〉みんな啓発して討論させる. ② (文) 闡明にする. 〔名〕啓発; 〔微～〕. 〈受了很大的～〉大きな啓発を受けた. 〈很受了孩子的～〉子どもにたいへん教えられた. 〈给我的～很大〉私を大いに啓発する. [～式] (教) 発見法. 開発主義. [～教学] [～教学法] 啓発式教え方. 開発教授法.

[启烦] qǐfán 〔動〕(白)(相手に)めんどうをかける, ご苦労をかける. 〈话说当时军师吴用～戴宗道: …〉さて当時軍師呉用は戴宗にめんどうをかけて言った, …; (《水滸・50》).

[启扉] qǐfēi 〔動〕(白) 門のとびらを開ける. 門を開ける. 〈内有老妪～〉中から老婆が門を開けました; (《警世・4》).

[启封] qǐ, fēng 〔動〕① 封を開ける. ② 封印を切る. ③ 差し押さえをとく.

[启告] qǐgào 〔動〕(文) 申し上げる. 〈重湘～阎王〉重湘は閻魔大王に申し上げます; (《古今・31》).

[启航] qǐháng 〔動〕出航する. 〈东风号～了〉東風号が出航した. 〈业已于年底装运～〉もう年末に船積み出港しました. [～地]出港地.

[启户] qǐhù 〔動〕(文) 戸・ドアを開ける. 〈中有一人, ～而出〉中から一人の人が戸を開けて出てきた; (《古今・7》).

[启缄] qǐjiān 〔動〕(文) 開封する.

[启建] qǐjiàn 〔動〕(白) 新築する. 設置する. 〈～道场〉修道場を設ける; (《古今・4》).

[启键] qǐjiàn 〔動〕(文) かぎを開ける.

[启节] qǐjié (文) ＝'启程'

[启敬] qǐjìng (文) 改めて敬意を表す.

[启开] qǐkāi 〔動〕① 開く. 開ける. 〈他的眼睛微微～了一下〉彼は目をわずかに開けた. [～压力] (機) クラッキング圧力. 開口圧力. ② (白)(口などを)開く.

[启看] qǐkàn 〔動〕(白)(箱などを)開いて見る.

[启口] qǐkǒu 〔動〕(文) 口を開く. ものを言う. 〈一～就又马上闭住了〉口を開くとまたすぐに閉じた. 〈公子叹息而已, 终不～〉公子はしきりに嘆息するだけで, ついに口を開こうとしなかった; (《警世・32》). [～摇舌] 〔成〕口が達者である. 能弁である; (《水滸・85》).

[启帘] qǐlián 〔動〕(文) すだれをあげる.

[启炉] qǐlú 〔動〕炉に火入れする.

[启锚开航] qǐmáo kāiháng 〔連〕出航する. 〈轮船是在拂晓时～的〉船は夜明けに出航したのだ.

[启蒙] qǐméng 〔動〕① 初学者を教え導く. 学問の入門を教える. ② 啓蒙する. 〔名〕啓蒙. [～运动]17～18世紀ヨーロッパに起こったブルジョアジー民主文化運動. [～哲学]啓蒙哲学. [～指导] (心) 手引指導. [～主义者]啓蒙主義者.

[启明] qǐmíng 〔名〕(天) 明けの明星. あかぼし. ＝'金星' [～星]同上.

[启明莱] qǐmínglái 〔名〕(植) アキノササゲ.

[启幕] qǐmù 〔動〕(文) 開幕する.

[启乞] qǐqǐ 〔動〕(文) 直接口頭で要求する.

[启请] qǐqǐng 〔動〕(文) 神仏などにご降臨を願う.

[启上] qǐshàng 〔動〕(文) 申し上げました; 書簡の末語; 敬白の意.

[启示] qǐshì 〔動〕(道理を示し, 意義・方向に)目を開かせる, 啓発する. 〈～了前进的方向〉前進する方向に目を開かせた. 〔名〕啓示. 啓蒙. 啓発. 教え. 教化. 示唆. ヒント. 〈上帝的～〉神のお教え. 〈～的作用〉啓発的なはたらき. 〈他好像受到了重要的～〉彼はたいせつなことに気が付いたかのようであった. 〈从他的话里得到了～〉彼の言葉から示唆を受けた. 〈给解决问题的～〉問題を解決するヒントを与える. 〈这几句话对她简直成了一个～〉この数言は彼女にとって全くの啓示となった. (注) 多く名詞として用いられる.

[启事] qǐshì 〔名〕告示. 公示. 掲示. 知らせ. 広告. 〈我看到了报上的～〉私は新聞の告示を見た. [招领～]遺失物受領の公示. [征稿～]原稿募集の公告. 〔動〕(文) 事柄を述べる; またその文書も指す.

[启首] qǐshǒu 〔動〕(白) 新築する. 〈～道场〉修道場を新築する; (《雨窗欹枕集・戒指兒記》).

[启手足] qǐ shǒuzú 〔熟〕最期を全うする. りっぱな死をとげる; 曽子の死にぎわに弟子が掛け布団をとって手足を見ると, 父母にもらった手足に少しも傷がなかったことから; (《論語・泰伯》).

[启帖] qǐtiě 〔名〕(旧) 事情を陳述した書き付け. 〈看医生～、症源、药案等事, …〉医者の陳述書・診断書・処方箋を見るなど, …; (《紅樓夢・14》).

[启土] qǐtǔ 〔動〕(文) 領土を広げる.

[启问] qǐwèn 〔動〕(文) 問いを発する. 発問する.

[启沃] qǐwò 〔動〕(文) 自己の知識のすべてをもって君主に尽くすことをいう. 〈献替～, 号为贤相〉善を進め悪を止めさせ, 心から君主に尽くしたので, りっぱな宰相だと評されるようになった; (《枕中》).

[启匣] qǐxiá 〔動〕(文) 小箱を開ける.

[启谢] qǐxiè 〔動〕(文) お礼を言う. 〈对菩提前作礼～〉祖師に礼を尽くしてお礼を申し上げた; (《西遊・2》).

[启衅] qǐxìn 〔動〕(文) 戦端を開く. 紛争を起こす. 〈时金人方～, 河北告急〉その時ちょうど金が戦端を開き, 河北の情勢は急を告げていた; (《師師》).

[启行] qǐxíng 〔動〕(文) 出発する. 〈～赴沪〉上海へ出発する.

[启颜] qǐyán 〔動〕(文) 顔をほころばす. 〈～一笑〉顔をほころばして笑う.

[启用] qǐyòng 〔動〕(文) 封を切って使用する. 使用し始める; 官庁などの印判類を.

[启牖] qǐyǒu 〔動〕(文) 啓発する. 教え導く. 善導する. 誘導する. 補導する. 〈愿父母有灵, ～二弟〉父上・母上の霊がましますならば, どうか弟たちをお導きください; (《醒世・2》).

[启运] qǐyùn 〔動〕(文) 運び始める. 積み出しする. (大口の物を)発送する. ＝'起运' [～口岸]積出し港.

[启绽] qǐzhàn 〔動〕(文) 開く. ほころばす.

[启帐] qǐzhàng 〔動〕(文) とばりを開く; 家庭教師を招聘して学問を始めること.

[启照] qǐzhào 〔動〕(文) 曇天が晴れる.

[启蛰] qǐzhé 〔名〕① (文) 冬眠していた昆虫が, 春になって出てくること. ② 啓蟄; 節気名; 陽暦3月5日, または6日.

[启者] qǐzhě 〔名〕(牘) 書簡文の書き始めに述べる用語; 目下の者に用いる.

[启知] qǐzhī 〔動〕(文) 奏上してお知らせする. 〈将军何不～魏王, 别换一人去?〉将軍はなぜ魏王に奏上して, 別の人に替えていただかないのか; (《三國・74》).

[启朱唇, 露皓齿] qǐ zhūchún, lòu hàochǐ ＝'启一点朱唇, 露两行碎玉齿' 〔熟〕朱唇を開いて白い歯を見せる. (転) 女がものをいうときの形容; (《清平・楊溫》).

[启奏] qǐzòu 〔動〕(文) 奏上する. 申し上げる. 〈～天子〉天子に上奏する; (《古今・36》).

[杞]

qǐ ① (植) クコ. 〈枸～〉(gǒu-) 同上. ② (植) カワヤナギ. ③ 〔名〕周代の国の名. ④ 〔名〕姓.

[杞国无事忧天倾] Qǐguó wú shì yōu tiān qīng ＝'杞人忧天'; (李白《梁甫吟》詩).

[杞柳] qǐliǔ 〔名〕(植) カワヤナギ. イヌコリヤナギ.

[杞人忧天] Qǐ rén yōu tiān 〔成〕いらぬ心配をすること. 取り越し苦労をすること. 杞憂; 春秋時代, 杞の国の人が天が落ちてきたらどうしようと心配した故事から出た; (《列子・天瑞》).

[杞忧] qǐyōu 〔動〕(文) ＝'杞人忧天' 〈我的～竟成了现实〉私の杞憂がなんと現実になった.

[杞梓] qǐzǐ 〔名〕(文) 傑出した人材; '杞梓'はよい樹木とされていた.

[玘]

qǐ (文) 身につける飾り玉. 佩玉.

[芑㊀]

qǐ [芑蕨] (qǐjué) 〔名〕(植) ミズワラビ. ミズボウフウ; 全草が食用と薬用になる. ＝'水蕨' /㊁ ái

[起]

qǐ ① 〔動〕起きる. 起き上がる. 立ち上がる. 〈～床〉起床する. 〈早睡早～〉早寝早起き. 〈请～〉どうぞお立ちください; (《清平・風月瑞仙亭》). (転) もとの位置を離れる. 1) 移動する. 運ぶ. 〈～身〉出発する. 〈飞机～飞〉飛行機が飛びたつ. 2) 抜く. 取り出す. 掘り出す. 取り除く. 〈～钉子〉くぎを抜く. 〈～货〉荷揚げする. 〈把钉子～下来〉くぎを抜き取る. 〈我想把他的尸首～回乡下来〉私は彼の死体を掘り出して田舎へ運んでくるつもりだ. (注) 北京方言では'搇'とも書く. ② 〔動〕下から上に登る. 〈一～一落〉上がったり下がったり. 〈面～了〉粉が膨れた. (転) 1) 弾む. 〈皮球不～了〉まりが弾まなくなった. 2) (できもの・こぶ・あせもなどが)できる. 〈～痱子〉あせもができる. 3) 小さいものが大きく膨れる. ③ 始める. 〈～笔〉☞〔語彙〕. ④ 〔動〕生まれる. 発生する. 〈～皴〉ひびがきれる. ⑤ 〔動〕案を立てる. 構想する. 〈～草〉起草する. 〈～稿〉原稿をつくる. ⑥ 〔動〕建造する. 建てる. 〈～房子〉家を建てる. 〈～家〉☞〔語彙〕. ⑦ (固定したようなものを)取り去る. 〈～雷〉☞〔語彙〕. ⑧ 〔動〕(方) はがす; 〔四川〕. 〈把肉皮子～下来〉肉の皮をはがす. ⑨ 〔動〕(方) 表面をそぎ落とす; 〔四川〕. 〈～菜刀〉包丁をみがく. ⑩ 〔動〕(方) はえる; 〔四川〕. 〈～根根, 发芽芽〉根がはえ, 芽が出る. ⑪ 〔助〕'从' '由'などと呼応し起

点をいっそう明らかにする. 名詞の後にくる. 〈今天～〉今日から. 〈从这里～〉ここから. 〈由这儿～就只有小路了〉ここから細い道しかない. ⑫〔介〕…から; 1)(又qiě) ㊄時間、または場所・方向を示す語の前にくる; 〔北京〕. 〈你～哪儿来?〉どこから来ましたか. 〈～外头瞧〉外側から見る. 〈～外头来了一个鬼〉外から鬼が入って来た. 〈～一早儿就出去了〉朝になったらすぐ出かけて行った. 〈～小儿就在外头〉小さい時からよそにいた. 2)名詞・代詞の前にくる. 〈～南到北〉南から北へ. 〈～东出来〉東から出てくる. 〈～这里剪开〉ここからはさみで切りとる. ⑬㊄〔介〕(又qiě)場所詞の前に付けて経過する場所を示す; 〔北京〕. 〈～这个胡同儿穿过去〉この路地を通り抜けて行く. 〈看见一个人～窗户外面走过去〉だれかが窓の外を通り過ぎるのが見えた. ⑭〔接尾〕動詞の後に付け、'从' '由'をうけて、(…から…し)始める. 〈从二号算～〉2日から計算し始める. 〈从头学～〉最初から学び始める. ⑮〔量〕1)群・まとまりをなしたものを数える. ='批', '群' 〈一～人走了, 又来一～〉一群去ったら、また一群の人がやって来る. 〈你只护着那～狐狸, 那里认得我了, …〉あなた様はあの女狐どもばかりかばって、私のことなんか知らぬ顔なのに、…; (《紅樓夢・20》). 2)件数を数える. ='件', '宗' 〈三～案件〉三つの事件. 〈两～事故〉二つの事故. 3)㊄種類を数える; 〔四川〕. 〈白的那～是良种, 会下蛋〉白のあれは優良種で、よく卵を生む. 4)果物・野菜などの収穫の回数を表す. 〈这是头一～摘下来的, 并没敢卖呢!〉これは最初にとったもので、売るのをはばかっています; (《紅樓夢・39》). ⑯〔接尾〕動詞の後につけ、動作の方向を表す. 〈背～〉(bēi-)背負い上げる. 〈抱～〉抱き上げる. 〈拿～〉持ち上げる. 〈提～精神〉元気を出す. 〈想不～什么地方见过他〉どこで彼に会ったのか思い出せない. 〈揭～红绫被, …〉赤い綾絹の蒲団をめくりあげて、…; (《清平・洛陽》). ⑰〔接尾〕動詞・形容詞の後に'来'と連用して用い、動作の開始とそれの継続、性質・状態の発生とそれの接続とを表す. ☞〔語彙〕'-起来 -qilai' ⑱〔接尾〕動詞の後に置いて、多く'不～' '得～'となり、1)精神的に、または肉体的・経済的にそれだけの力があるかどうか、堪えうるかどうかを表す. 〈买不～〉買えない; 高くて手が出ない. 〈经得～考验〉試練に堪えられる. 2)十分に資格があるかどうか、ある規準に達しているかどうか表す. 〈看不～〉見下げる. 軽蔑する. ⑲(介詞'往'の後に来て)上の方. 〈往～拿〉持ち上げる. ⑳〔接尾〕㊄動詞の後に用い、動作の完成、あるいは目的到達を示す; 〔四川〕. 〈记不～了〉思い出せない. ㉑〔助〕㊄='着'; 〔四川〕. 〈埋～脑壳, 弓～腰杆〉うなだれ、腰をかがめている. ㉒㊄あたり; 〔河南〕. 〈捨块界石出门走, 偷偷埋在地头～〉境界用の石をもって外に出、ひそかに畑の端のあたりに埋めた. ㉓〔動〕㊀用いる. 派遣する. 動員する. 〈～夫马迎送〉人夫やウマを出して送り迎えする; (《金瓶梅・55》).

〔起岸〕qǐ'àn〔動〕陸揚げする. 荷卸しする. [～费]㊞陸揚費.

〔起霸〕qǐbà〔名〕㊟旧劇で武将が出陣するときに行う一連の舞踊のしぐさ. 〔動〕同上をする.

〔起摆〕qǐbǎi〔名〕㊟懸垂前振り出し; 体操.

〔起爆〕qǐbào〔名〕㊟起爆. [～管]起爆筒. 炸薬雷管. ='炸药管' [～剂][～药]起爆剤. 起爆薬. 点火薬. [～雷管]起爆雷管. ='击发火药', '底火药' [～装置]起爆装置. 〔動〕起爆する. 〈准时～〉定刻に起爆する.

〔起笔〕qǐ, bǐ〔動〕書き始める. 起筆する. 〈～的时候要顿一顿〉書き始めるときにはちょっと力を入れなければならない. 〔名〕(qǐbǐ)起筆; 字の一画目.

〔起飙〕qǐbiāo〔動〕㊄あらしが起きる; 騒ぎを起こすことのたとえ; 〔四川〕. 〈我早晓得他龟儿子要～唠!〉私はとっくに、やつが騒ぎを起こそうとしているのを知っていた.

〔起兵〕qǐbīng〔動〕出兵して戦う. 兵を挙げる. 〈～抗敌〉出兵して敵に抵抗する.

〔起病〕qǐbìng〔動〕全快祝いを贈る. 病気全快を祝う. 〈设酒～〉酒宴を設け全快祝いをする; (《醒世・13》).

〔起拨〕qǐbō ='起驳'

〔起驳〕qǐbó〔動〕はしけから荷卸しする.

〔起膊〕qǐbó〔動〕㊄肩に担ぐ; 〔広〕.

〔起步〕qǐbù〔動〕①スタートする. 〈车子～了〉車がスタートをした. [～走!]前へ進め; 号令. ②(仕事・行動を)始める, 着手する. 〈我们的事业刚刚～〉私たちの事業は着手したばかりだ.

〔起不来〕qǐbulái ↔'起得来'〔動〕①床から起きられない. ②立ち上がれない. ③出世できない.

〔起财〕qǐ, cái〔動〕㊀金持ちになる. 〈不上半年, 连起了几主大财〉半年もたたぬうちに、しきりにいくつかの大仕事をして金持ちになった; (《京本・15》).

〔起菜〕qǐcài〔動〕㊄料理をテーブルに出す. 会食を始める; 〔広〕. 〈番菜都已做好, 客齐了, 就好～了〉西洋料理はもうできあがり、客もそろいました、もう始められます; (《官場・50》).

〔起舱费〕qǐcāngfèi〔名〕㊞荷卸費用.

〔起草〕qǐ, cǎo〔動〕①☞〔字解〕⑤. ='打草稿' 〈～宣言〉宣言を起草する. 〈～了一个通知〉通知を起草した. 〈外贸部原来的任务另包括～对外贸易的基本法规〉対外貿易部のそもそもの任務は、このほかに対外貿易の基本法規を起草することが含まれる. [～人]起草者. ②(qǐcǎo)㊄(動物が)発情する. 交配させる; 〔四川〕. 〈狗～〉イヌが交尾する.

〔起差〕qǐchāi〔動〕㊀人夫を徴用する. 派遣する. 〈～民夫车辆〉人夫や車を徴用する; (《水滸・88》). 〈着仰大名府～民夫〉大名府に言い付けて夫役を差し出させる; (《水滸・63》).

〔起场〕qǐ, cháng〔動〕脱穀後の穀物を取り片づける. 〈下午开始～〉午後から穀物の取り片づけを始める.

〔起潮〕qǐ, cháo〔動〕潮が満ちる. (河川・海面の)水位が上がる. [～力]㊝起潮力.

〔起车〕qǐchē〔動〕(商品を運搬するのに)車を購入する. 〈拐了～的一百两银子来家, …〉車を購入する百'两'の銀を持ち逃げして家に来て、…; (《金瓶梅・86》).

〔起程〕qǐchéng〔動〕㊢出発する. ='启程', '上路' 〈～前往〉出発し赴く. 〈定日子就要～〉日取りを決めてすぐに出発する. 〈收拾行李～〉荷物を片づけて出立しました; (《警世・28》). 〈卢俊义得令, 便点本部兵马～〉盧俊義は命を受けてただちに麾下の軍勢をそろえて出発した; (《水滸・115》). 〈即促装～〉そこで出発の用意をするよう促しました; (《清平・風月相思》).

〔起承转合〕qǐ chéng zhuǎn hé〔成〕起承転結; 文章構成の形式. 特に漢詩の絶句の各句の組み立てについていう. 第1句で詩意を起こし、第2句で受け、第3句で転じ、第4句で結ぶ; (元・范德機《詩格》).

〔起翅〕qǐchì〔動〕①飛び立つ. 逃げる. 〈不好, 他要～〉こりゃいかん、あの人はまた逃げるつもりらしい; (《三俠・34》). ②(qǐ, chì)㊄羽を広げる.

〔起初〕qǐchū〔名〕初め. 最初. ='最初' 〈～我不会〉初めは私はできなかった. 〈～他一个字也不认识, 现在已经能看报写信了〉彼は初め一字も知らなかったが、今では新聞を読み手紙を書けるようになった. [～时]初めのとき. ㊀〈～性命也似爱他〉初めは命さながらに彼女を愛していた; (《元曲・魯齋郎・1》).

〔起串串〕qǐ chuànchuàn〔連〕㊄数珠つなぎになる; 〔四川〕. 〈做生意的～〉商人の往来が絶え間ない.

〔起床〕qǐ, chuáng〔動〕☞〔字解〕①. 〈是～的时候了!〉起きる時間です. 〈他每天总是天刚亮就～〉彼は毎日空が白みはじめると必ず起きる. [～铃]起床のベル. [～号]起床らっぱ.

〔起磁〕qǐcí〔名〕㊝マグネタイズ. 磁化. ='磁化' [～机]㊞着磁器.

〔起刺儿〕qǐcìr〔動〕騒ぎを起こす. いたずらで騒ぎを好む. 〈全校就数小王爱～〉全校で小王が一番のいたずら好きである.

〔起此咔嚓〕qǐcikāchā〔形〕㊄物事をやるのに思い切りがよいことを形容する; 〔東北〕. 〈小工友们又跑回去, 又～地干起活来〉若い労働者たちは走って帰るなり、てきぱきと仕事を始めた.

〔起攒〕qǐcuán〔動〕棺おけを掘り出してほかの所に改葬する.

〔起皴〕qǐ, cūn〔動〕ひびがきれる. あかぎれができる. 〈脚后跟～〉かかとにひびがきれる.

〔起寸〕qǐcùn〔動〕㊀一寸の高さに積もる. 〈见山凹里一个尸骸, 尘埃～〉山のくぼみに死骸があって、ほこりが一寸の高さに積もっているのが目に入った; (《古今・14》).

〔起打〕qǐdǎ〔動〕(旧劇で)立ち回りが始まる. 〔介〕㊄(又qiědǎ)…から; 〔北京〕. ='自从' 〈～那年你走, 他一直想着你〉あの年きみが行ってから、彼はずっときみのことを思っている.

〔起倒〕qǐdǎo〔名〕㊀善し悪し. 道理. 〈我们四下寻访, 访得影响, 我们回覆相公, 方有些～〉私どもがあちこち尋ねて得る所があれば、貴方に報告すればよいではありませんか; (《二拍・21》). 〈你识～, 回去罢!〉わかったら帰りな; (《西遊・20》).

〔起得早, 对不起丈夫〕qǐde zǎo, duìbuqǐ zhàngfu〔諺〕('起得晚, 对不起公婆'と続き)早く起きると夫に悪いし、遅いとしゅうとしゅうとめに申し訳ない.

〔起蒂〕qǐdì〔動〕㊄始める; 〔雲南〕. 〈从新～, 多多烧香拜菩萨, …〉新規まきなおしで、線香をいっぱいたき、菩薩を拝んだが、….

〔起点〕qǐdiǎn〔名〕①起点. 手始め; 始める場所または時間. 〈友谊事业的新～〉友好事業の新たな出発. 〈这是一个新的～〉これは新しいスタートだ. 〈只是继续前进的新的～〉ただ引き続き前進する新しい出発点にすぎない. 〈表示这繁荣的～, 是小而简陋的木房子无限量的增加〉この繁栄の始まりは、小さくて狭い木の家が無限に増加したことである. [～电容]㊞零点容量. [～线]スタートライン. [～站]始発駅. ターミナル・ステーション. ㊀〈从～到终点站, …〉始発駅から終着駅まで、…. ②㊟スタートライン. 〔動〕㊀(軍隊などが)出発する. 〈便带本山人马, 尽数～〉そこで山の人馬を引き連れ、残らず出発した; (《水滸・58》).

〔起电〕qǐdiàn ㊝〔名〕起電. [～机]㊞起電機. [～盘]㊞電気盆. 〔動〕起電する. 〈摩擦～〉摩擦して電気を発生させる.

〔起吊〕qǐdiào〔動〕(起重機などで)つり上げる. [～板]㊞釣板. [～链钩]㊞釣金具. [～螺栓]㊞釣ボルト.

〔起跌〕qǐdiē〔名〕(物価の)値上がりと値下がり. 〈两人说起近两月来上下码头油盐价格的～〉二人はこの2か月の埠頭の油と塩の値段の上がり下がりについて話をした.

〔起钉〕qǐdīng〔動〕①釘を抜く. [～器]釘抜き器. [～钳]㊞閻魔. ②㊄利息をつける; 〔広〕.

〔起顶〕 qǐ, dǐng 〔動〕(方)頭がはげる；【東北】.〈头发不仅有点ル花白，而且已经～了〉頭髪が白髪まじりであるだけでなく、もうはげている.
〔起碇〕 qǐ, dìng ＝'起锚'〈许多大船都在～，铁链不断哗啦哗啦地响着〉たくさんの汽船がいかりを上げており、チェーンがひっきりなしにがらがらと音を立てている.
〔起订量〕 qǐdìngliàng ＝'起订数量'〔名〕(経)注文引受可能最少量．最低注文量．ミニマム・オーダー量． ＝'起码订货量'
〔起动〕 qǐdòng 〔動〕① 起動する．発動する．運転する．発進する．スタートする．〈汽车发动机～了〉自動車のエンジンが発動した．②(旧)めんどうをかける．煩わす．お手数をかける；応対語にも用いる．〈却是～头翁，上复县主老爷〉やはりお役人様を煩わしますが、県知事様にご返事申しあげてください；（«儒林・1»）．〈～你们，亲事圆备〉あなたたちの手を煩わして、婚儀の段取りをちゃんとつけてもらいたい；（«古今・33»）〈桂姐，又～你唱〉桂姐もお手数ですけど歌ってください；（«金瓶梅・74»）．〈～娘子到寒家则个〉ご足労でも奥さんに拙宅まで来てもらおう；（«水滸・24»）．〈姐姐煞～〉姉さんたいへんご苦労をおかけしました；（«董西廂・5»）．〔不敢～〕ごめんどうおかけするのは恐縮です；感謝を表す． ＝'不敢劳动大驾' (例)〈～，快预备好茶〉わざわざどうも、早く上等のお茶を用意しなさい；（«紅樓夢・62»）．〔名〕①(機)起動．始動．発進．〔～按钮〕スタート・ボタン．〔～泵〕スタート・ポンプ．〔～变压器〕起動変圧器．〔～补偿器〕始動補償器．〔～储气器〕起動空気溜ﾀﾞﾒ．〔～单元〕スタート・エレメント．〔～抵抗器〕起動抵抗器．〔～电动机〕始動電動機．〔～电机〕始動電動機．〔～电流〕始動電流．起動電流．〔～电平〕駆動器レベル．〔～电压〕起動電圧．〔～电阻〕始動抵抗．〔～阀〕始動弁．〔～杆〕始動梃子ﾃｺ．〔～机〕起動機．スターター．〔～加速〕発進加速．〔～开关〕スターターのスイッチ．〔～控制〕起動制御．〔～离合器〕スターター・クラッチ．〔～力〕起動力．〔～马达〕スターティング・モーター．〔～脉冲〕トリガ・パルス．〔～摩擦〕始動摩擦．〔～喷嘴〕パイロット・ジェット．〔～器〕始動器．始転器．起動機．スターター．〔按钮式―〕押しボタン式始動器．セル．〔脚踏式―〕キック式始動器．〔～气阀〕始動空気弁．〔～气瓶〕始動空気溜．起動空気溜．〔～曲柄〕起動クランク．〔～燃料〕始動燃料．〔～时间〕スターティング・タイム．〔～室〕起動室．〔～手柄〕スターティング・レバー．〔～踏板〕始動ペダル．〔～信号〕起動符号．〔～摇把〕起動クランク．〔～轴〕始動軸．〔～转矩〕始動回転力．〔～装置〕起動機．起動器．〔～阻力〕起動抵抗．②(体)出足；ハンドボール．
〔起端〕 qǐduān 〔名〕発端．〔動〕端を発する．
〔起堆堆〕 qǐ duīduī 〔連〕(方)小山をなす；【四川】．〈电影院门口买票的人～〉映画館の入り口は切符を買う人で黒山の人だかりだ．
〔起蹲〕 qǐdūn (体)〔名〕(スタートの)ダッシュ．〈～有力〉ダッシュに力がある．〔動〕ダッシュする．
〔起夺〕 qǐduó 〔動〕(旧)人をもてあそぶ．人をからかう．〈八百八味，每味三斤，只用此二两，诚为～人了〉808種もの薬を3'斤'ずつそろえさせ、使うのはたったこの2'两'だけとは、ずいぶん人騒がせだな；（«西遊・69»）．
〔起发〕 qǐfā 〔動〕(旧)① 出発する．〈车子上载了宋江，连夜～〉車に宋江を乗せて、夜を日に継いで出発した；（«水滸・65»）．②(書)＝'启发〔動〕' ☞【次項】
〔起发〕 qǐfa 〔動〕(旧)だまし取る．ごまかす．〈只为世人贪财好利，见了别人钱钞，昧着心就要～了〉世の中の人間は貪欲ﾄﾞﾝﾖｸで、人の金を目にすると悪い気持ちが起こり、人をだましたくなるからです；（«初拍・21»）．☞【前項】
〔起阀器〕 qǐfáqì 〔名〕(機)バルブリフター．
〔起烦〕 qǐfán 〔動〕(旧)煩わす．苦労かける．〈如今～你们同去出首〉今ご足労ですが、自首するのに皆さん一緒に行っていただきたいのです；（«古今・38»）．
〔起反〕 qǐ, fǎn (方)〔動〕謀反を起こす．反逆する．〈他也起不了什么反〉彼だって反逆などできるはずがない．〔名〕(qǐfǎn)反乱；【河南】．〈'～'都是逼起来的〉「反乱」はみなやむにやまれずに起こすのだ．
〔起飞〕 qǐfēi 〔動〕① 飛行機が飛びたつ．離陸する．② 飛行機で出発する．③(経済が)飛躍的に発展しはじめる．〈由于外资拥入，经济～〉外資の導入により、経済は発展しはじめた．〈经济～的秘密武器〉経済のテイク・オフの秘密兵器．〔名〕① 離陸．〔～降落〕(航)離着陸．〔～跑道〕滑走路．〔～时间〕離陸時間．(例)〈～延迟十五分钟〉離陸時間が15分遅れます．〔～速度〕離陸速度．〔～重量〕離陸最大重量．〔～站〕始発空港．②(軍)1)離陸．発進．〔～航迹〕離陸経路．〔～后上升〕離陸上昇．〔～滑跑〕離陸滑走．〔～限制〕離陸制限．〔～总重〕離陸全備重量． 2)発艦；艦船より飛びたつこと．
〔起废〕 qǐfèi 〔動〕廃されたものを再び起こす．再建する．
〔起坟〕 qǐfén 〔動〕(旧)墓をつくる．〈置内棺外椁，安葬～〉内棺と外椁ｶｸを設け、埋葬して墓をつくった；（«古今・7»）．
〔起粪〕 qǐ, fèn 〔動〕家畜小屋の糞尿ﾌﾝﾆｮｳが混じった土を掘り出し、肥料にする．
〔起风〕 qǐ fēng 〔連〕風が吹く．風が起こる．〈夜里～〉夜中に風が吹く．
〔起夫〕 qǐfū 〔動〕(書)人夫を使う．〈～治第〉人夫を使って屋敷を造営する；（«古今・18»）．
〔起伏〕 qǐfú 〔動〕起伏する．(例)〈连绵～的群山〉連綿と起伏する山また山．〈淡黑的～的连山〉うす墨色の起伏する連山．〈地势起起伏伏〉地勢が起伏にとんでいる．〔名〕① 起伏．波乱．〈这部小说文笔～，很有意思〉この小説は波乱があっておもしろい．〔～曲折〕波乱曲折．②(物)変動．不安定．③(機)ローリング．
〔起服〕 qǐ, fú 〔動〕(旧)親の喪に服する期間(3年)が終わり、官職に復する；明清時代には本来喪の明けぬうちにつとめに出ることをいった． ＝'起复'〈好歹在家里，安安分分的读书，用上两年功，等起了服，也好去小考〉どのみち家にいて、本分を守って書を読み、2年勉強して、喪が明けてから秀才選抜試験を受けるのがよい；（«二十年・17»）．〈将来老爷起了服，生恐又不能遂意了〉いずれだんな様の喪が明け、職に復すればまたなかなか思うように意を遂げられないのではないかと思われます；（«紅樓夢・116»）．〈仲翔～到京〉仲翔は喪が明けると都へ行った；（«古今・8»）．〔～文书〕'起服'の通知書．
〔起复〕 qǐfù 〔動〕①(停職の人を)再起用する．〈都中奏起准～旧员，…〉都では元の役人を復職させる件について、天子様のご裁可を奏請している、…；（«紅樓夢・3»）．②(旧)回復する．〈才渐渐的～过来〉ようやく少しずつ回復します；（«紅樓夢・55»）．③(旧)＝'起服'
〔起杠〕 qǐgàng 〔動〕出棺する．
〔起高〕 qǐgāo 〔動〕(方)(大工が)上の高いところから仕事をしはじめる；【北京】．
〔起高调〕 qǐ gāodiào ＝'起高腔'〔連〕声を張り上げて大声で話をする．
〔起稿〕 qǐgǎo 〔動〕☞【字解】⑤．
〔起根(ル)〕 qǐgēn(r) 〔副〕初めから．これまでずっと．もともと．本来；俗語． ＝'从来'，'一向'〈～我在东城住〉もともと私は東城に住んでいた．〈我～就没有相信过他的话〉私は初めから彼の言うことを信じたことがない．〈他～就不是吃这碗饭ル的〉彼は初めからこの種の仕事をする人ではなかった．■北京方言では qǐgā(r) とも発音する．〔～拔梢〕(方)一部始終．〔～到梢ル〕一部始終．〔～发脚〕事の来歴．そもそもの経過．一部始終．(例)〈～的合你说〉一部始終あなたにお話しする；（«兒女・19»）．〔～发苗〕(方)農家の一戸一戸が豊かになる；農業集団化の方針に反対した言葉． ＝'发家致富'〔～就里〕＝'起根发脚' (例)〈娘子才知道～，也就全然不恼了〉奥さんはやっと事の一部始終がわかり、まったく怒らなくなった；（«聊齋俚曲集・6»）．〔～立地〕(旧)初めから終わりまで．一部始終．〔～由头〕一部始終．
〔起更〕 qǐ, gēng 〔動〕① 真夜中に起きる．②(旧)初更になる．〈等着晚上起了更你来，…〉夜に入って初更の時分になったらいらっしゃい、…；（«紅樓夢・12»）．〔名〕(qǐgēng)(旧)宵の口． ＝'一更'，'一鼓'，'初更'，'甲夜'；夜の8時から10時まで；夜初めて時を打つ．〈小人于～时，仍在此处等候你老〉私、初更の時分になったら、やはりここでだんなさまをお待ちしております；（«三俠・10»）．〈说毕，已至～时分〉話し終わると、もう夜の8時ごろになっていた；（«金瓶梅・66»）．
〔起工〕 qǐ, gōng 〔動〕仕事を始める．〈八时～〉8時に仕事を始める．〈多承员外下顾，不知还在几时～？〉だんな様毎度ありがとうございます、いつから仕事を始めたらよろしゅうございますか；（«醒世・20»）．
〔起功局〕 qǐ gōngjú 〔連〕(旧)家を売るとき家屋や諸物件の検査に立ち合う人を立てる；宋代のきまりとして行われた．〈如今便卖这房子，也要个～，立帐子的人〉今はこの家を売るのにも検査の人と勘定方を立てなければならない；（«元曲・東堂老・1»）．
〔起拱〕 qǐgǒng 〔名〕(建)あげ越し．〔～点〕(機)スプラング・アーチ．〔～面〕(建)アーチ起点．
〔起骨〕 qǐgǔ 〔動〕(方)骨から肉をそぐ．骨をとる；【西】．
〔起鼓〕 qǐgǔ 〔動〕(方)する．やる；【西】．〈今天中午杨书记来找你，说互助组要重新～〉今日のお昼に楊書記があなたを訪ねてきて、互助組はもう一度始めからやらなければならないと言っていた．
〔起股子〕 qǐ gǔzi 〔熟〕(方)開始する；【四川】．〈才～呢〉やっと始めたばかりだ．
〔起卦〕 qǐ, guà 〔動〕占いをする．〈先请张铁嘴起一卦，再作道理〉まず張鉄嘴に占ってもらってから方法を考える．
〔起棺〕 qǐguān 〔動〕出棺する．
〔起轨器〕 qǐguǐqi 〔名〕(機)トラック・ジャッキ．
〔起跪〕 qǐguì 〔名〕(旧)立ち居振る舞い；祭祀ｻｲｼや朝見のとき、司会者の'起'という声で立ちあがり、'跪'という声で跪ﾋｻﾞﾏｽﾞいた．〈怕他～失了仪〉彼が立ち居振る舞いで失態を演ずるのではないかと心配する；（«兒女・36»）．
〔起锅〕 qǐ, guō 〔動〕①(料理を)仕上げる．② なべから中のものを取り出す．
〔起寒剂〕 qǐhánjì 〔名〕寒剤．
〔起旱〕 qǐ, hàn 〔動〕陸路を行く；現在ではおもに徒歩または旧式の乗り物に乗る場合を指す；【不定】．〈～走〉同上．〈坐船、～都危险〉船に乗っても、陸を行ってもいずれも危険だ．〈所以～的人，到了这里，没有不赶船的〉だから歩く人は、ここに着くと必ず船に乗る．〈金太守由桔梅岭～而来〉金太守は桔梅嶺から歩いてやってくる；

(«三俠·97»).

〔起行〕qǐ, háng〔動〕行を替える.行を起こす.〈另起一行〉別に行を替える.

〔起航〕qǐháng〔動〕①航海を始める.出帆する.発船する.②(航空機が)飛び立つ,離陸する.〔名〕出港.離陸.〔～标〕(体)スターティング·ポスト;漕艇.

〔起禾〕qǐhé〔動〕(方)農作物がよく育つ;(湖南).〈那家伙又肥沃又软款,最能～〉あの土地はよく肥え、軟らかいので,ほんとに農作物がよく育っている.

〔起黑票〕qǐ hēipiào〔熟〕(方)こっそり逃げる;(北京).〈他一看不是事儿,早起了黑票走了〉彼は一目でろくでもないことと見て、さっさと逃げていってしまった.

〔起哄〕qǐ, hòng〔動〕①騒ぎ立てる.大勢で騒ぐ.わあわあ言う.＝'胡闹'〈叫倒好～〉(大声で)やじり、わいわい騒ぐ.〈这个那个地乱～〉あれだこれだとわいわい騒ぎ立てる.〈你们别跟着～!〉きみたちはあとについて騒ぎ立ててはいけない.〈请他们不要再这样～!〉彼らにもうこのように騒がないように言ってください.〈这姑娘简直是成心～!〉この娘はまったくわざと騒ぎ立てるんだ.〔～架秧子〕(方)＝'起哄' ②冷やかす.からかう.

〔起弧〕qǐhú〔名〕(機)スクラッチ·スタート.〔～电流〕励弧電流.〔～时间〕アーク·スタート時間.

〔起花〕qǐ, huā〔動〕模様を出す.模様を浮かす.☞ 次項

〔起花〕qǐ, hua〔動〕煮立って泡がでる.〔名〕(qǐhua)＝'起火 qǐhuo' ☞ 前項

〔起花头〕qǐ huātou〔熟〕①新しい考えや方法を出す.＝'出花头' ②(旧)(人が狡猾で)術策を弄する.

〔起滑〕qǐhuá〔名〕(体)①スターティング.スタート;スキー.②カッティング;フィギュア·スケート.〔～冲刺〕スタート·ダッシュ;アイス·ホッケー.〔～点〕1)スターティング·ポイント;フィギュア·スケート.2)スタートライン;スキー.

〔起火(儿)〕qǐ, huǒ(r)〔動〕①炊事する.＝'起伙(儿)②'〈自己～生活〉自炊生活をする.〈在食堂吃饭比自己～方便多了〉食堂で食事する方が自炊するよりもずっと便利です.〔～店〕田舎宿.〔～小店〕小さく粗末な宿屋.②火が燃え始める.〔～浇油〕火に油をそそぐ.③火事になる.火災が起きる.〈说不定～的时候有人在里头〉火事になったとき、だれかが中にいたかもしれない.〔～地点〕出火地点.〔～危险〕火災危険度.〔～原因〕火事の原因.〔容易～〕可燃物;注意マーク.④(方)燃えやすい;(北京).〈南山的煤～〉南山の石炭はよく燃える.⑤(方)のぼせる.⑥(方)かんしゃくをおこす.怒る.＝'起火儿冒油'〈你别～,听我慢慢地对你说!〉かっとならないで、私があなたにこれから話すのを聞きなさい.〔～带炮〕〔熟〕(方)1)口がきつくて、人をやり込めるときはまるで戦争をするようなことを形容する.2)(口げんかが)ひどくてどうにもならない.〔～冒烟〕〔熟〕(方)かっとなって我を忘れる.☞ 次項

〔起火〕qǐhuo〔名〕流星花火;花火の一種.アシの茎の尾がついていて、点火すると空高くあがる.上等なものを'九条龙'という.〈最高处一只仙鹤,口里啣着一封丹书,乃是一枝～〉いちばん上にツルが一羽、口に丹書をくわえており,それが花火の発射口;(«金瓶梅·42»).☞ 前項

〔起伙(儿)〕qǐhuǒ(r)〔動〕①共同する.一緒になる.組む.＝'合伙(儿)','搭伙(儿)','打伙(儿)' ②炊事する.(転)生活をする.暮らしをたてる.〈给他安排个落脚～的地方〉彼に落ち着いて生活するところをあてがってやる.

〔起货〕qǐ, huò〔動〕①☞ 字解 ①2).②(方)(商品を)引き渡す.(商品を)納入する.〔名〕(qǐhuò)(慣)陸揚げ.荷揚げ.揚荷.〔～单〕荷卸証書.〔～费〕陸揚げ費.荷揚げ料.〔～凭单〕陸揚げ証明書.〔～设备〕荷揚げ設備.〔～详单〕揚荷明細書.〔～准单〕陸揚げ許可書.

〔起获〕qǐhuò〔動〕(盗品などを)捜し出し押収する.〈两个人供认了全部犯罪事实,赃款全部～了〉二人は犯罪の事実をすべて白状し、盗んだ金はすべて押収された.

〔起镬〕qǐhuò(方)＝'炝锅';(広).

〔起鸡皮疙瘩〕qǐ jīpí gēda〔連〕鳥肌になる.

〔起急〕qǐjí〔動〕(方)焦る.気がせく.いらだつ.いらいらする.やきもきする.かっとなる.〈他躺了十天,越躺着越～〉彼は10日間寝ていたが、寝ているとますますいらいらしてくる.

〔起脊〕qǐjǐ〔名〕(印)バッキング;製本.〔～机〕バッキング機.〔動〕(方)屋根の棟が高くそびえ立つ;(北京).〈～大瓦房〉大きなかわらぶきの屋根がそびえ立つ.

〔起计〕qǐjì〔動〕(方)…という値段からである;(広).〈白粥半毫～〉おかゆは5'钱'からある.

〔起家〕qǐ, jiā〔動〕①家運を隆盛にする.身を起こす.〈我们是靠人民战争～的〉我々は人民戦争によって事業を成し遂げたものだ.〔白手～〕〔成〕1)無一物から一家を起こす.2)何もないところへ建設する.②(書)招きをうけ家を離れて任官する.

〔起夹子〕qǐjiāzi〔名〕(鋳)エクスパンション·スキャブ.

〔起价〕qǐ, jià〔動〕(方)値上がりする.値を上げる.＝'涨价','抬价'

〔起驾〕qǐjià〔動〕皇帝が出発する.(転)出かける.出発する;誇張したいい方.

〔起茧〕qǐjiǎn〔動〕たこができる.〈脚上有些地方～,有些地方起泡了〉足のいくつかのところにはたこができ、いくつかのところにはまめができた;(«魯·故·非»).

〔起见〕qǐjiàn〔助〕(書)('为 wèi …～'として)…のために;目的を表す.〈为安全～,不要和司机交谈〉安全のために運転手と話さないように.〈为了欢迎这未来将军～,第二天杀了一只鸡〉この未来の将軍の歓迎のために2日目には1羽のニワトリを殺した.(注)必ず後続の句を必要とする.次のように原因も表す.〈如今又听父母的这番为难是因自己～,他便说道:…〉今また両親が難儀しているのは自分のためと聞いて、申しますのには、…;(«兒女·2»).

〔起建〕qǐjiàn〔動〕(旧)建造する.建造を始める.〈因此～庙宇,中间供个龙王牌位〉こんなことから廟宇を建造し、中に竜王様の位牌を祭っている;(«水滸·96»).

〔起讲〕qǐjiǎng〔名〕八股文の議論開始の部分.

〔起降〕qǐjiàng〔名〕(航空機の)発着.〔～地点〕発着地点.〔動〕離着陸する.

〔起脚〕qǐjiǎo〔動〕①(旧)荷物を取り出す.荷物を受け取る.②(方)歩き始める.

〔起轿〕qǐ, jiào〔動〕かごが出る.かごを担ぎ出す.

〔起窖儿〕qǐ jiàor〔動〕(旧)穴蔵から収蔵物を取り出す.

〔起解〕qǐjiè〔動〕①(罪人を)護送する.押送する.〈这样匆忙～,不让人家知晓,看来,我命休矣!〉こんなふうにあわただしく護送して、人に知られないようにしているところを見ると、私の命もこれまでだな.〈～花冲到县〉花冲を役所へと護送していきました;(«三俠·67»).②(旧)道を行く.往来する.〈～行三坐五,坐着大轿子〉行き来するときは大勢を従え、大きなかごに乗っている;(«金瓶梅·90»).〔名〕(旧)とりえ.見込み.前途.〈如何嫁那矮王八,他有什么～?〉どうしてあんな下らぬ男に嫁ぐのか、あいつになんのとりえがある;(«金瓶梅·18»).

〔起金花儿〕qǐ jīnhuār〔熟〕(目が)ちらちらする.

〔起劲(儿)〕qǐjìn(r)〔動〕力を入れる.興にのる.弾みがつく.意気込んでいる.身を入れる.張り切る;よく'…得～'として用いる.〈读书要读得～〉勉強には身を入れなければならない.〈大家干得～〉みんなは精を出して働く.〈大家又说又笑,玩得很～〉みんなはしゃべったり笑ったり遊びに興じている.〈商人对于发财的勾当很～〉商人は金もうけの話に興味を示す.〈那几个村干部可～〉その数人の村の幹部たちはとても張り切っていた.

〔起经〕qǐjīng〔動〕(旧)旧俗で、死後3日目にはじめて和尚や道士に読経してもらう.〈三日～,…〉3日目に読経し、…;(«紅樓夢·12»).〈单待明日～〉明日の法事を待つばかりだ;(«金瓶梅·54»).

〔起敬〕qǐjìng〔動〕尊敬の念を起こす.敬意をいだく.〈肃然～〉粛然と尊敬の念が起きる.〈几个旁听人倒也肃然的有些～了〉何人かの傍聴人が粛然と尊敬の念を抱いた;(«魯·吶·阿»).〈不由的～道:…〉おもわず畏敬の念にかられ、…と言った;(«三俠·62»).

〔起九〕qǐjiǔ〔名〕冬至から数えて9日目.

〔起居〕qǐjū〔名〕(書)平素の生活·起居.〈报告干女儿的～〉養女の日常を報告する.〈一日早,到阮三家内,询问～〉ある朝、阮三の家へ見舞いに行きました;(«古今·4»).〈～动静,可知之矣!〉平素の生活のようすを知ることができます;(«清平·風月相思»).〔～动作〕起居振る舞い.行住座臥.〔～间〕居間.リビング·ルーム.〔～脸面〕平素の生活状態と健康状態;(«兒女·12»).〔～如惊〕(中医)日常の生活が正常でないことをいう.〔～舍人〕官名;天子のそばにあってその言行を記録する.(例)〈转～,知制诰〉起居舎人となり、詔勅をつかさどる役に転任した;(«枕中»).〔～室〕居間.リビング·ルーム.〔～万福〕(牘)お変わりないことと存じます.(例)〈恭惟懿处～〉すこやかにお暮らしのことと存じます;(«古今·35»).〔～无节〕ふだんの行動に節度がない.(例)〈他平日为人很有点号令不常,～〉彼はふだんからその人となりは、命令に統一がなく、行動にも節度がない;(«官場·42»).〔～无时〕生活が規則的でないさま;(韓愈«送李願歸盤谷序»).(例)〈他～,自己还以为有'名士'派头〉彼は生活が不規則だが、自分では名士の風格があると思っている.〔～有恒〕〔成〕日常生活が規則正しい.〔～注〕1)日記.2)天子の日常の言行録.(例)〈若有史官在旁,也该载人～了〉もし史官がそばにいたら、きっと記載したでしょう;(«二拍·40»).3)官名;天子の日常の言行を記録することをつかさどる.〔動〕(旧)ご機嫌を伺う.あいさつをする.安否を問う.〈邓元觉向前～万岁〉鄧元覚は進み出てあいさつをした;(«水滸·117»).〈操至堂,琰～毕,侍立于侧〉(曹)操が堂に入り、(蔡)琰がご機嫌伺いを終えて、そばに侍立した;(«三國·71»).〈陈元弘拜跪～,且(具)述根由〉陳元弘はひざまずいてあいさつし、訳をくわしく語った;(«變文·張義潮»).

〔起句〕qǐjù〔名〕詩の第一句.

〔起圈〕qǐ, juàn〔動〕家畜小屋の糞や敷きわらをかき出し肥料にする.＝(方)'清栏'

〔起开〕qǐ, kāi〔動〕①(瓶などのふたを)あける.②(方)離れる.立ち去る.よける;命令文に用いる.＝'走开','让开'〈请你～点,让我过去!〉ちょっとよけて、私を通してください.〈～～,车来了!〉どけどけ、車が来たぞ.

[起坎] qǐ, kǎn ㋭＝'起头(ㄦ)'〔動〕'
[起炕] qǐ, kàng〔動〕(オンドルの寝床から)起きる. 転 ㋭ 病が治る;〔東北〕.〈他病了仨月,才～〉彼は3か月病に伏し,ようやく回復した.
[起课] qǐ, kè〔動〕銅貨をいくつか投げて裏表の数を見たり,指で十二支を数えて吉凶を占う;筮竹などを用いることもある.〔名〕(qǐkè) 同上の占い.〔～先生〕㋭ 占者. 人相見;圏.
[起骒(子)] qǐ, kè(zi)〔動〕㋭ 家畜が発情する;〔北京〕.
[起口] qǐkǒu〔動〕㊀ 口を開く. 話を始める.〈不知可以～吗?〉お話ししていただけるでしょうか;(《金瓶梅·55》).
[起喍] qǐlái ㋭＝'起来';㊂.
[起来] qǐlai〔動〕① 朝起きる. 起床する.〈刚～就忙着下地干活ㄦ〉朝起きるとすぐ急いで野良仕事に出た.〈勉强躺着挨过半点钟,她就～了〉無理やり横になり,30分経ってから彼女は起き上がった.〈明日须半夜～打点〉明日は夜中に起きて準備をしなくてはいけない;(《清平·快嘴》). ② 立ち上がる. 盛り上がる.〈大家～吧!〉みな立ち上がろう.〈你～,让老太太坐下!〉あなたは立って,おばあさんに席を譲りなさい.〈群众运动已经～〉大衆運動が盛り上がった.〈只见娘娘扑身～出去〉するとお姫様はぱっと起きあがって出て行きました;(《清平·洛陽》). ③ ㊀ 一本立ちになる. 出世する. 志を得る.〈这些学生里头颇有几个～的〉これらの学生の中では,確かに何人か出世している;(《兒女·3》). ☞〔次項〕
[-起来] -qilai〔接尾〕① 上下の方向性のある動詞の後につけて,動作が下から上へなされることを示す.〈中国人民站～了〉中国の人民は立ち上がった.〈把孩子抱～〉子どもを抱き上げる. ② 動詞の後に用いて,動作が開始するとともに暫時継続していることを示す. また形容詞の後に用いてその性質·状態が存在し始めそれが暫時持続していることを示す.〈一句话把屋子里的人都引得笑～〉ひと言が部屋じゅうの人を笑わせた.〈他们俩抽着烟说起话来〉彼ら二人はたばこを吸いながら話し始めていた.〈天气渐渐暖和～〉だんだんと暖かくなってきている.〈四周突然暗～〉あたりが急に暗くなってきた.〈缝将～〉縫い始める;(《金瓶梅·3》).〈就灯烛下把起笔来,就白纸上写了四句诗〉明かりの下で筆を執り,白い紙に四句の詩を書いた;(《清平·簡貼》).〈那郭威醉倒路傍,被喝道军卒将藤棒子打～〉郭威は酔って道ばたに倒れておりますと,先払いの軍卒に籐の棒でなぐりかかられます;(《新編五代》). ③ 動詞の後につけて,その動作を実際にやってみることを強調する.〈这件事,说～容易,作～难〉この事は言うのはたやすいが,やってみると難しい.〈这个东西,用～很方便〉これは使ってみるととても便利だ.〈他把现钱归并～,交付了朱三太〉彼は現金を集めて朱三太に支払った.〈老夫想～,男婚女嫁,人之大伦〉考えてみると,男が結婚し,女が嫁ぐのは人の道だ;(《清平·風月瑞仙亭》). ④ 形容詞の後につけてその性質·状態が現れ実際に存在することを強調する.〈天气热～的时候,我们每天七点半就上课〉暑くなったときは,私たちは毎日7時半に授業を始める.〈问题困难～,你们就应该更加努力〉問題が難しくなってきたら,きみたちはいっそう努力しなければならない.〈烙饼不但小下去,粉也粗～〉'烙饼'が小さくなっていくばかりでなく,粉も粗くなりはじめた;(《魯·故·采》). ⑤ 団結·組織·集中を意味する動詞の後につけて,その動作の結果がまとまった状態になることを表す.〈农民都组织～了〉農民はすべて組織された.〈冬天来了,夏天的衣服可以收～了〉冬になった,夏の着物はしまってもよくなった.〈他把书给我包～了〉彼は私に本を包んでくれた. ⑥ '想'類の語の後につけて記憶が新たになったことを表す.〈想～了,这是鲁迅的话!〉思い出した,これは魯迅の言葉だ. 注 1)動詞が目的語をとっている場合には,動詞＋'起'＋目的語＋'来'のように分離される. 2)分離された場合'起'は多く原声(qǐ)にもどる. 3)'…起来'は動作行為の開始と暫時の持続を表すから意味的に開始のない動詞,本来持続·静態的な動詞につけることはできない. 例えば,'知道起来''忘起来'などとは言わない. 4)'…起来'は開始の意味を含むが,さらに'开始'＋動詞＋'起来'ともする. ☞〔前項〕
[起浪] qǐ, làng〔動〕大波が起きる.
[起了个五更] qǐle ge wǔgēng〔諺〕('赶了个晚集'と続いて)朝早起きしても,用事で手間どり,市にかけつけた時には遅かった;早く出発しても目的地に着いた時にはすっかり遅くなることのたとえ;(《兒女·24》).
[起雷] qǐ, léi〔動〕水雷を排除する. ＝'扫雷'
[起楞布] qǐléngbù〔名〕〔紡〕コールテン.
[起立] qǐlì〔動〕起立する.〔～,敬礼!〕起立,礼;号令.〔全体～!〕全員起立;号令.
[起利] qǐ, lì〔動〕① 利子がつき始める. ② 利息の計算を始める.
[起亮] qǐliàng〔動〕① つやが出る. ② つやを出す.〔名〕おこし;塗料.
[起鳞] qǐlín〔動〕ざらざらになる.
[起灵] qǐ, líng〔動〕① 出棺する. 葬式を出す.〈～下葬〉柩あるいは遺骨を墓地に運び埋葬する. ② ㊀ (親の3年の喪があけ)位牌を室内から御霊屋に移す.〈～除孝,不在话下,…〉位牌を移して喪があけたが,そのことはおいておく,…;(《古今·1》).
[起垄] qǐ, lǒng〔動〕畝をたてる.
[起楼子] qǐ, lóuzi〔動〕㋭ 層が重なる;〔北京〕.〈这鸡窝是～的〉この鶏小屋はいく段にも重なっている.〔～床〕二段ベッド.
[起陆] qǐlù〔動〕㊎ 皇帝が建国の基礎をつくる. 帝王が興起する.〈～之贵,际会如期〉世を興す優れた人物たちが会合するのにはまるで約束でもしてあったというようなところがある;(《虯髯》).
[起骡] qǐluó〔動〕㊀ ロバとウマが交尾する;'骡'はロバとウマの交配によるラバ.
[起落] qǐluò〔動〕① 上げたりおろしたりする. ② 上昇したり降下したりする. 上がったり下がったりする.〈思潮～个不停〉思いは絶えず揺れ動く.〔～不定〕上がったり下がったり一定しない.〔～架〕〔～轮架〕飛行機の脚部. 主脚. 着陸装置.〔～轮〕〔～架轮〕滑走輪. ③ 盛衰する. 起伏する.〈我国工业发展尽管有过几次～,…〉わが国の工業発展は数回起伏があったというものの,….
[起马] qǐmǎ〔動〕㊀ 出発する. 旅に立つ.〈过了些时,山东银子收齐了,便吩咐～〉しばらくして,山東の銀子をすっかり手に入れると,出発するように命じた;(《官場·46》).〈徐继祖～到采石驿住下〉徐継祖は出発して采石駅で泊まった;(《警世·11》).〔～牌〕㊀ 高級官吏が地方に行く場合,前もってその到着日を知らせる通知. 例〈子文又到馆中,静坐了一月有余,宗师～已到〉子文が塾に帰って一か月余りたつと,提学様到着の日を知らせる通知が届いた;(《初拍·10》).
[起码] qǐmǎ〔形〕ぎりぎりの. 最低の;〔不定〕.〔副·極〕の場合は,少なくとも. 最低でも.〈～的生活条件〉最低の生活条件.〈～的立场〉最低限の立場.〈我们～要把任务如期完成〉私たちは少なくとも任務を期日どおりやり遂げなければならない.〈这本书～也要四元钱〉この本は少なくとも4'元'はするだろう.〈我这次出差,～要一个月才能回来〉私の今度の出張は,帰るまでに最低1か月かかる.〈我～要掌握一门中文〉私は中国語だけでもものにしたい.〈事情要办得不好,～也得坐牢监〉事がうまくいかないと,少なくとも牢屋へ入らなくてはならない.〔～要求〕最低限の要求.〔～知识〕最小限の知識.〔～资格〕最低の資格.
[起满坐满] qǐmǎn zuòmǎn〔連〕(劇場などに)人の多いこと.〈戏院里～观赏戏剧〉劇場では大入り満員の客が芝居を見ている.
[起漫] qǐ, màn〔動〕㋭ (一定の地域で広範囲にわたり)騒ぎを起こす;〔河南〕.〈老百姓心一齐,遍地～〉大衆は心を一つにして,いたるところで騒乱を起こした.
[起忙] qǐmáng〔動〕急ぎだす. 慌てだす.
[起忙头] qǐ mángtou〔熟〕㋭ (短い時間)ばたばたする,慌てる;〔紹興〕.
[起毛] qǐ, máo〔動〕① けばだつ. けばだたせる.〈纸张～〉紙のけばだち. ② ぞっとする. 驚き慌てる. びくびくする.〈隔壁那家古玩铺的掌柜的有点～〉隣のあの骨董屋の主人は少し慌てている.〔名〕(qǐmáo) 起毛.〔～处理〕起毛加工.
[起锚] qǐ, máo〔動〕いかりを上げる. 抜錨する. 出帆する.〔名〕(qǐmáo)出帆. 出港.〔～吊车〕〔機〕アンカー·クレーン.〔～机〕〔機〕絞盤. 揚錨機. カップスタン. ウィンドラス.
[起猛(了)] qǐměng(le)〔動〕① 目が覚めて急いで起きる.〈今天～了,还没天亮呢?〉今日は起きるのが早すぎて,夜がまだ明けていない. ② ㋭ ぼんやりして頭がはっきりしないのに起き上がって体の具合が悪くなる;〔北京〕.〈我脑袋嗡嗡的,横是～〉頭ががんがんするのは,大方寝起きの立ちくらみだろう.
[起面] qǐ, miàn〔動〕コムギ粉を発酵させる.
[起苗] qǐmiáo〔動〕苗木を苗床から掘り起こす.
[起名ㄦ] qǐ míngr ＝'起名字'〔連〕命名する.〈给孩子起个名ㄦ〉子どもに名前を付ける.
[起模] qǐmó〔動〕型抜きする.〔名〕〔機〕① 型抜き. 離型.〔～板〕型上げ板.〔～棒〕型抜き.〔～顶杆〕ストリッパ·ピン.〔～机〕ストリッピング·マシン.〔～孔〕型抜き穴.〔～手柄〕ストリップ·ハンドル.〔～针〕型抜き針. ② ドローイング.〔～臂〕ドロー·アーム.
[起末] qǐmò〔名〕㊎ 事のてん末.〔～根由〕〔成〕同上.
[起沫] qǐ, mò〔動〕泡立つ.
[起磨] qǐmò〔動〕㊀ すねてわざと相手を困らせるようなことをする. だだをこねる. 時間を引き延ばす.〈不要打主意～呀!〉すねようなんて考えてはだめですよ;(《兒女·27》).
[起腻] qǐ, nì〔動〕㋭ ① 転 人にまといつく. ごねる. ねだる. ＝'蘑烦';〔北京〕.〈这孩子老爱跟人～〉この子はいつも人にねだってばかりいる.〈别在这ㄦ～了!〉ここでごねたりしなさんな.〈你大概是大街逛够了,又跑这ㄦ～来了〉きみはたぶん大通りをぶらぶらしていて飽きたので,またここへとんできて人にまつわりついているのだろう. ② ねばって腰をあげない. ③ うんざりした気分になる. むかつく. 飽き飽きする.〈一看见油炸的东西我就～〉油で揚げたものを目にすると私はうんざりする.
[起粘子] qǐ niánzi〔連〕㋭ 粘液を出す;〔北京〕.
[起牌照] qǐ páizhào〔連〕車両番号や運転免許の取得手続きをとる.
[起跑] qǐpǎo〔体〕〔動〕スタートする. 発走する.〔练～〕スタートの練習をする.〔名〕スタート.〈他～很快〉彼はスタートが速い.〔～点〕スターティング·ポイント.〔～集合线〕集合線;陸上競技.〔～口

令]出発合図;スピード・スケート. [~门]スターティング・ゲイト;馬術. [~器] (体) スターティング・ブロック. [~顺序]出走順序;スピード・スケート. [~线]スタート・ライン. [~信号]スターティング・シグナル.

[起泡] qǐ, pào 〔動〕① 泡が立つ. <这块肥皂~起得多>この石けんはよく泡立つ. ② 泡を取り除く. ③ まめができる. <脚上有些地方起茧, 有些地方~了>足の、ある所にはたこができ、ある所にはまめができた; (《魯・故・非》). 〔名〕(qǐpao) (化) 泡立ち. 脹れ. [~剂]起泡剤. [~性]発泡性.

[起皮] qǐ, pí 〔動〕かんしゃくを起こす. 〔名〕(qǐpí) (印) 皮張り. [油墨~]同上.

[起偏镜] qǐpiānjìng 〔名〕(物) 偏光子.

[起票] qǐ, piào 〔動〕(方) 切符を買う. <起行李票>手荷物切符を買う. 〔形〕(qǐpiào) (白) ぎりぎりの. 最低の. = '起码'; ［不完］.

[起坡] qǐpō 〔動〕(白) 船を下りる.

[起期] qǐqī 〔名〕開始の時期・期日.

[起讫] qǐqì 〔名〕(書) 始めと終わり. [~地名] (交) 発着地名. 例 <注明~如'沪—圳'字样> '沪—圳' 〔上海—深圳〕のように発着地名を明記する.

[起钱] qǐ qián 〔連〕金を集める.

[起请] qǐqǐng 〔動〕(白) (他人に)めんどうをお願いする. <晁盖听罢大惊, 便要~众头领点了人马, 下山去打江州>晁蓋は聞き終わると驚き、すぐ大勢の頭領にお願いして、人馬を点検し、山を下りて江州を攻めようとした; (《水滸・39》).

[起球] qǐ, qiú 〔動〕毛織物の表面に毛だまができる.

[-起去] -qǐqu 〔接尾〕(方) 動作が下から上に向かって行く. = '起来' <雾气高~咯>霧が高くのぼっていった.

[起儿] qǐr 〔量〕(方) 層; ［北京］. <这楼房有四~>このビルは4階ある.

[起人] qǐrén 〔動〕(白) 衆人を動員する. <本待要~去和他厮打>もともと衆人を動員して行って彼を打とうとする; (《水滸・29》).

[起绒草] qǐróngcǎo 〔名〕(植) ラシャカキグサ. オニナベナ. チーゼル.

[起绒机] qǐróngjī 〔名〕(紡) ナッピング機. ナップ機. 玉羅紗機.

[起绒毛] qǐróngmáo 〔名〕(紡) カージング.

[起撒] qǐsā 〔動〕(白) 身を脱する.

[起色] qǐsè 〔名〕① (好ましくなかったことの)好転のけはい, 活気. (学業や事業などの)発展, 進歩, 好転. <生产上也有点儿~>生産にも少し活気がみられる. <任何生意都没有~>どの商売もみな好転のけはいはない. <跟他们学, 你才有~>彼らと一緒に勉強して、きみはやっと進歩した. <虽然不能有十二分~, 然而局面已为之一变>完全に好転したとはいえないまでも、ようすはすでにすっかり変わってしまった; (《官場・22》). ② (重い病状の)好転. <吃过上百个方子, 病情还是没有~>100にものぼる薬を飲んだが、病状は良くなる兆しが見えなかった. <令伯母的病, 本来已渐有~, …>伯母上の病気はもとはだんだんと好転するけはいだったが、…; (《二十年・24》). <略有~, 即便奏来>いくらかでも病が好転したら、すぐに知らせて参れ; (《醒世・13》). ③ 見込み. 将来性. 前途. <有~的青年>前途ある青年たち.

[起沙] qǐ, shā 〔動〕畑に流れ込んだ土砂を運び出す. <~, 搬石头恢复地形>土砂や石を運び出して地形を元に戻す.

[起晌] qǐshǎng 〔動〕(方) 昼寝から起きる; ［北京］, ［河北］など. <~了, 我还要帮大年收玉蜀黍去>昼寝が終わったから、私はさらに豊作のトウモロコシとりを手伝わねばならない. 〔名〕昼寝が終わったころ. [~时分]昼ごろ.

[起身] qǐ, shēn 〔動〕① 出発する. 旅立ちする. <我决定在下月初~去上海>私は来月初め上海へ行くことにした. <由家~>家から出発する. <马上就要~>まもなく出発する. <即今也要~>いま出発されるところです; (《古今・19》). <~上路>旅にのぼった; (《金瓶梅・2》). <一面收拾~, 一面寻觅便人>出発の準備をしながら、ついでの人をさがす; (《京本・15》). ② 起きる. 起床する. <每天几点钟~?>毎日何時に起きるか. <我们赶快~, 忙着张罗吃早饭>我々は急いで起きると、慌ただしく朝食の準備をした. ③ (方) 立ち上がる; (四), 又(白). <~离座>腰掛けから身を起こす; (《児女・13》). <即~往外就走>すぐ立ち上がり外に行った; (《醒世・4》). <魏生~去解手>魏生は立って便所へ行った; (《京本・15》). <壁上有灯, 尚犹未灭, 遂~, 揭起荐席看时, 见一布囊>壁にはまだ明かりがついていますので、起き上がって敷物をめくって見ますと、出てきましたのは布の袋; (《清平・陰騭》). ④ (白) (夫が死亡して、残された妻が)よそに嫁入りする, 再婚する. 〔名〕(qǐshēn) (白) 出自. 出身.

[起始] qǐshǐ 〔動〕始める. とりかかる. 着手する; 俗語. <学习基本词、常用词是~阶段, 也就是打基础阶段>基本語・常用語を学ぶのはスタートの段階、つまり基礎をかためる段階である. <唐山陶瓷~于明代永乐年间>唐山の陶磁器は明代の永楽年間に始まった. 〔名〕① 初め. 始まり. 発端; 俗語. <~他有点吃惊, 过一会儿才镇定下来>初めのうち、彼は少しびっくりしていたが、しばらくしてやっと落ち着いてきた. [~电抗] (電) 初期過渡リアクタンス. [~电流] (電) 始動電流. [~电压] (電) 開始電圧. [~能量] (電) 初期エネルギー. [~条件]初期条件. [~误差] (機) 初期偏差. [~转矩] (機) スターティング・トルク. ② (算) イニシャライズ. [~符号]始動符号.

[起事] qǐ, shì 〔動〕① 兵を起こす. 旗あげする. 事を起こす. 謀反を起こす. <四川的~占最先>四川の蜂起は最も早いものとなった. <将军王敦~, 丞相导率诸兄弟诣阙请罪>将軍の王敦が謀反を起こしたので、丞相(の王導)は諸兄弟を率いて宮門に出向いて処罪を待った; (《郭子》). ② (書) 事を処理する.

[起誓] qǐ, shì 〔動〕誓う. 誓いをたてる. 誓約する. = '发誓', '宣誓' <~永不变心>永遠に変わらないと誓う. <现在站在你面前~>今あなたの目の前で誓います. <她跟我起过誓, 她以后要好好地过日子>彼女はこれからしっかり暮らしていくと、私に誓ったことがある.

[起势] qǐshì 〔動〕(方) 勢いこむ; (四). <~咁走走>勢いをつけて逃げる.

[起首] qǐshǒu = '起先' <然而在~, 我初次有了《雷雨》一个模糊的影像的时候, …>しかし、初めのころ、私に《雷雨》のぼんやりとしたイメージが生まれたばかりのころ、…. <只见上面写着恭恭正正八句粗话, ~云: …>見ると上の方には八句、きちんと俗語で書かれており、初めに…とある; (《三俠・27》).

[起手] qǐ, shǒu 〔動〕① 着手する. (仕事を)やり始める. <他说当初他爹没来由~立起家业来>やつは最初自分のおやじは元手がなく、無一文から家業をうちたてたと言っております; (《三俠・61》). [~回春] 〔成〕すぐさま病気が治る; 名医のわざ. = '着手回春' ② 手をあげる. <~, 我过去>手をあげたら私が行く. ③ (白) 出家者が敬礼をする. = '稽手' <长老, 贫道~了>長老、それがしがごあいさつつかまつる; (《西遊・25》). <老神仙! 弟子~>仙人さま、初にお目にかかります; (《西遊・1》). ④ (白) けんかをする. けんかを始める. 〔名〕(qǐshǒu) = '起先'

[起手巾] qǐ shǒujīn 〔熟〕(白) 客一人一人におしぼりを出して顔や手をふいてやる. タオルを出す; (《官場・8》).

[起数] qǐshù 〔名〕(白) 案件. 訴訟事件; 昔、法廷で案件を審議することを'审~'といった.

[起霜] qǐshuāng 〔名〕(化) 乳白化. ブルーミング.

[起水] qǐ, shuǐ 〔動〕① 金持ちになる. <早些年数, 我也起过好几回水呢!>若いころは私も何度も金をもうけたことがある. ② (方) (メスブタが)発情する; (四). ③ (方) 兵隊がやって来る. <不好了, ~了!>たいへんだ、兵隊がやって来た. ④ (qǐshuǐ)養魚を水揚げする.

[起水头儿] qǐ shuǐtóur 〔熟〕(白) 波を起こす. 風波を起こす. 騒ぎを起こす. ごたごたを起こす.

[起税] qǐshuì 〔動〕(白) 税を納める. <只有续置一个小小田庄, 未曾~, 官府不知>あとで買った小さな荘園だけは、税を納めていなかったので、役所の方でも気がつきませんでした; (《警世・17》).

[起死] qǐsǐ 〔動〕死者を生き返らせる. = '起死人' [~回生] 〔成〕起死回生; 医術が優れている. また見込みのない事を救うこともいう; (明・李開元《林冲寶劍記》). 例 <叹息了一阵, 但也无法去~>しばらく嘆息していたが、やはり死んだものを生き返らせるすべはない. 例 <由于新任经理善于经营, 使得企业~>新任の責任者に経営手腕があったので、企業はおかげさまで立ち直った. <念动~真言, 哪吒遂得了性命>起死回生の真言を誦したもうと、哪吒はたちまち蘇生した; (《西遊・83》). [~人, 肉白骨] 〔成〕死人を生かし、白骨に肉をつける. 生を与え、もとの形にする; 人に絶大な恩恵を与えること; (《國語・呉語》).

[起诉] qǐsù (法) 〔動〕起訴する. 告訴する. 論告する. <检查官~>検事が論告する. 〔名〕告訴. 訴訟. 起訴. = '申诉' [~书] [~状]起訴状.

[起粟] qǐsù 〔動〕鳥肌が立つ. <浑身~>全身鳥肌が立つ.

[起算] qǐsuàn 〔動〕起算する.

[起痰] qǐtán 〔動〕(方) (金銭や女色について)よからぬ欲望を起こす; (四).

[起田] qǐtián 〔動〕(書) 田を耕す. <汉文翁当~, 斫柴为陂>漢の文翁は田を耕すに際し、柴を切って土手を築いた; (《小説》).

[起跳] qǐtiào (体) 〔動〕ジャンプする. (ジャンプのとき)踏み切る. 〔名〕ジャンプ. (同上の)踏み切り. テーク・オフ; 飛びこみ、フィギュア・スケート、スキー. [~板]踏み切り板. 跳躍板. テーク・オフ・ボード. [~台]踏み切り台. [~线] 1) テーク・オフ・ライン; 陸上競技. 2) カンテ; スキー.

[起头(儿)] qǐ, tóu(r) 〔動〕先頭に立つ. 始める. = '开始', '开端', '开头' <你先给大家起个头儿吧!>きみがまずみんなの音頭をとりなさい. <这事情是谁起的头儿?>このことは、だれが始めたのだ. <大伙唱个歌吧, 谁给起个头?>みんな歌でも歌いましょう、だれか音頭をとってくれますか. <都是你~儿, 二爷更不肯去了>みんなあなたが先導しているのね、二爺がなおさら行きたがらないじゃない; (《紅樓夢・92》). 〔名〕(qǐtóu(r)) 初め. 最初. = '起先' <~儿他答应来的, 后来因为有别的事不能来了>初め彼は来ると言っていたが、あとで別の用事のため来られなくなった. <你从~儿再说一遍!>きみもう一度初めから繰り返して言いなさい. <我竟一~求婶子, 这会子也早完了>私が初めからおばさまにお願いしていたら、今ごろはとっくにかたがついていたでしょう; (《紅樓夢・24》). <~一来时节>初め来たばかりのころ; (《金瓶梅・75》). <分拨已定, 话不重言>初めに分けたとおりに決定している、二度と言わな

Q

い；（«水滸·71»）．［～容易，结梢难］〔諺〕物事ははじめは容易であるが、締めくくりは割り合い困難である；（«西遊·96»）．

［起土］qǐtǔ〔動〕(ヤマイモ·ラッカセイなどを)掘って収穫する．〈大批鲜大蒜～后，农民怕卖不出去，纷纷向市场抛售〉新しいニンニクを掘り出してから、農民は売れないのではないかと心配し、しきりに市場に投げ売りした．

［起碗儿］qǐwǎnr〔動〕(方) 茶わんなどにたっぷり盛る；[北京]．

［起为头］qǐwéitóu〔名〕(白) 最初．はじめの時．

［起卧］qǐwò〔名〕起床と就寝．〈～有定时〉起床·就寝の時間が決まっている．

［起屋］qǐ wū〔連〕(方) 家を建てる；(四)．

［起舞］qǐwǔ〔動〕① 踊り始める．② うれしくて躍り上がる．歓喜に小躍りする．③ (旧) 武芸を練習する．

［起五更］qǐ wǔgēng〔連〕早朝に起きる．早起きする．〈每天～弄一挑子青菜〉毎日早起きして野菜を一かつぎほど仕入れる．［～，搭黄昏］［～，打黄昏］［～，摸黄昏］［～，爬半夜］(方) 朝早く起きて、夜おそく寝る；[河南]．(例)〈在种麦时候，大家都是～地干着〉ムギまきの時はみんなは朝早くから夜おそくまで仕事をしている．［～，赶晚集］(白) 早起きしたが、遅い市にしか間に合わない．(歇) 早く来るつもりが何かの支障で遅れた；（«兒女·24»）．

［起雾］qǐ wù〔連〕霧が立つ．〈水上已经起了淡淡的雾〉水面はすでにうっすらと霧がかかった．

［起雾露］qǐ wùlù〔連〕霧が立つ．

［起息日］qǐxīrì〔名〕(商) 手形決済日．決算日．

［起席］qǐxí〔動〕席を立つ．席から離れる．〈大家都～了，他还没有吃完哪〉皆は席を立ったのに、彼はまだ食べ終わっていない．〈众人忙～让座〉みなは急いで席を立って座を勧めました；（«紅樓夢·26»）．

［起下来］qǐxialai〔動〕はがす．取り去る．〈把墙上贴的画～〉壁にはってある絵をはがす．〈把房顶上的瓦～〉屋根の瓦を はがす．

［起先］qǐxiān〔名〕① 初め．最初．〈这样做，～我有些想不通，后来才想通了〉このようにすることは、最初私はいささか納得がいかなかったが、のちになってやっと納得した．〈～他参加工作那阵，可腼腆了〉初め彼が仕事に加わったころは、とても恥ずかしがっていた．〈怎的～不说来？〉どうして初めに言わなかったのだ；（«金瓶梅·1»）．② 事の始まり．発端．③ (方) たった今；(四)．④ (白) 以前．〈只有晴雯～住的一间，因一向无人，还干净〉晴雯が以前住んでおりました一間だけは、ずっと無人だったので、きれいな方です；（«紅樓夢·89»）．〔動〕先頭に立つ．〈～追的那两个人〉先に立って追いかけていた二人．

［起先头］qǐxiāntóu (方)＝‘起先〔名〕①④’；(四)，又(白)．〈～事体，勿说起〉以前のことは言うな．〈伊～勿相信〉彼は初め信じなかった．

［起先为头］qǐxiān wéitóu〔連〕(白)＝‘起为头’

［起香头］qǐ xiāngtóu〔連〕(白) 線香をたいて神様を呼び寄せる．〈众道士已起过香头了〉道士たちはすでに線香をたいて神を呼び出していました；（«警世·15»）．

［起小(儿)］qǐxiǎo(r)〔副〕(方) 小さいころから．子どものときから；[東北]．〈他～儿身体就很结实〉彼は子どものときから体が丈夫である．〈我～死了娘，我爹娶了个后娘〉小さいときに母が死に、父はまま母(後妻)を娶った．〈后娘嫌唬他，～折磨他〉まま母は彼を嫌い、幼いときから彼をいじめた．〈～儿两人一块玩〉小さいときから二人はいっしょに遊んだ．

［起卸］qǐxiè〔動〕荷物をおろす．積み荷おろしをする．〔名〕荷揚げ．［～费］荷揚げ費．

［起薪］qǐxīn〔名〕初任給．〈～一百元〉初任給百‘元’．

［起心］qǐ，xīn〔動〕(方) ① ある考えをもつ．了見をもつ；多く(貶)；[四川]，(四)．〈～不良〉よからぬ了見を起こす．②＝‘想’ ③ とうが立つ；(四)．

［起心里］qǐ xīnli〔連〕心から．内心から．〈我～佩服他〉私は心から彼に心服している．

［起衅］qǐxìn〔動〕(旧) 衝突·争いが起きる．

［起兴］qǐxīng〔動〕盛んになる．☞‘起兴 qǐxìng’

［起行］qǐxíng ＝‘起程’〈今天下午三点钟就要～〉今日の午後3時に出発する．

［起兴］qǐxìng〔動〕① 興味を起こす．② 詩興が起こる．〈我看书正看得～的时候，忽然来了一位客人〉私が本を読んでちょうど興味がわいていたときに、突然お客さんがお一人おみえになった．☞‘起兴 qǐxīng’

［起眼］qǐyǎn〔動〕(方) 目をあげる；[四川]．〈～一看大家都是党员〉目をあげて見るとみな党員だった．

［起眼(儿)］qǐyǎn(r)〔動〕目を引く．見栄えがする．〈也有大的也有小的，看起来不～儿〉大きいのもあり小さいのもあって、見た目はあまりぱっとしない．〈若说数辆车驮，未免～〉もしも数台の車にのせたら、どうしても目立つことになる；（«金瓶梅·88»）．

［起晏睡早］qǐ yàn shuì zǎo〔連〕起きるのが遅く、眠るのが早い．〈在家～，躲懒不动〉家では起きるのが遅く、眠るのが早くなり、さぼってよく働かなくなった；（«警世·20»）．

［起秧子］qǐ yāngzi〔連〕(方) ①（イヌが)交尾する；[北京]．②（ごろつきが)騒ぎたてる；[北京]．

［起阳草］qǐyángcǎo〔名〕(植) ニラの別名．

［起夜］qǐ，yè〔動〕夜、小便に起きる．〈我上了年纪，夜来时常爱～〉私は年だから、よく夜中に起きて小用をたすのじゃ；（«三俠·5»）．

［起疑］qǐ，yí〔動〕疑いが生じる．疑問をもつ．おかしいと感じる．

［起义］qǐ，yì〔動〕① 蜂起する．武装革命を起こす、またそれに身を投じる．〈他起过义〉彼は武装蜂起に身を投じた．〈辛亥那年，省里新军～〉辛亥のその年に省の新軍が蜂起した．② (方) 考えを起こす．＝‘起心①’〔名〕(qǐyì) ① 蜂起．［～将领］蜂起した将軍指導者．［～军］蜂起軍．②（文章や著書の)要旨．端書き．

［起意］qǐ，yì〔動〕(貶) 考えを起こす．心を動かす．〈这门亲事是祖父～的〉この結婚は祖父が思いついたものだ．［见财～］〔成〕財物を見て出来心を起こす．

［起因］qǐyīn〔名〕(物事の起こった)原因．起因．誘因．〈事情的～是由于误会〉事の起こりは誤解からである．〔動〕(多く‘～于’として)起因する．〈～于阶级矛盾〉階級矛盾に起因する．〈海啸～于地震〉津波は地震に起因する．

［起阴气］qǐyīnqì〔名〕〈中医〉① 薬を使って陰痿症を常態に回復させること．② 養陰生津の効能のある薬物．

［起用］qǐyòng〔動〕①（すでに退職した、あるいは免職された者を)再任用する．〈因丁忧回籍，圣旨夺情～，特赐驰驿赴任〉父母の喪事にあい、故郷に帰り、天子の命によって再任用されたので、特別の世話を受けて赴任した；（«警世·35»）．② 起用する．〈～新人〉新人を起用する．

［起油］qǐ，yóu〔動〕しみや汚れをとる．〈这件衣裳得～〉この着物はしみ抜きが必要だ．

［起于］qǐyú〔動〕…から起こる．…に始まる．

［起予］qǐyu〔動〕(旧) 他人からの啓発で教えをうる．〈～者商也〉私を啓発してくれるのは商(子夏の名)である；（«論語·八佾»）．

［起原］qǐyuán ＝‘起源’

［起源］qǐyuán〔動〕(多く‘～于’として)(…から)起こる．(…に)始まる．〈秦腔～于陕西〉秦腔は陝西省に始まる．〈这个习惯～于北方〉この習慣は北方から起こった．〈世界上一切知识无不～于劳动〉世界じゅうの知識という知識は一つとして労働に始まらないものはない．〈四川的反正，乃至中国的反正，是～于争路！〉四川の革命、ないし中国の革命は鉄道問題に源を発している．〔名〕起源．

［起云］qǐ，yún〔動〕雲がわく．

［起运］qǐyùn〔動〕積み出しする．(大口のものを)発送する．〈由于码头罢工，一时不能～〉港湾(労務者)ストのため、しばらく積み出せません．［～地点］発送地．積み出し地．［～载重］(機) シッピング·ロッド．［～站］(商) 始発駅．

［起赃］qǐ，zāng〔動〕① 贓物を探し出す．〈如今便从赵姨娘屋里起了赃来也容易，…〉今、趙のお部屋様の部屋から盗まれた品を探し出すのは容易だとしても、…；（«紅樓夢·61»）．〈若不信时，老汉愿指引同去～〉もし信じられないなら、私は案内し、ともに盗品を見つけ出したく思っています；（«古今·36»）．② (白) 盗品を返す．〈比如做强盗的起了赃，就不问罪啰吗？〉例えば強盗をした者が盗品を返したからといって、罪にならないことになるだろうか；（«咀華·續»）．

［起脏］qǐzāng〔名〕(紡) 浮きよごれ．ティンティング．

［起早］qǐ，zǎo〔動〕(方) 早く起きる．〈算来也用起个早〉早く起きてくれてもいいじゃないですか；（«清平·快嘴»）．［～熬夜］［～搭黑］［～带晚］［～挂晚］［～摸黑］［～贪黑］［～睡晚］〔成〕朝早く起きて、夜遅く寝る．朝から晩まで精出して働くこと；呉方言では‘起早搭夜’という．［～赶路］朝早く起きて(旅に)たつ；（«兒女·16»）．［～爬半夜］(方)＝‘起早贪黑’；[東北]．

［起造］qǐzào〔動〕① 着工する；‘起’は始める意．〈这商店是去年底～的，预计下月就可以完工〉この商店は去年の末に着工し、来月には竣工の見込みだ．② (白) 建造する；‘起’は建てる意．〈山寨里再～房舍〉山のとりでにさらに家屋を建てた；（«水滸·41»）．〈差官～宫庭，又置馆舍〉官を任命して宮殿を造営させ、客舎もまた設けた；（«三國·73»）．

［起站］qǐzhàn〔動〕(停車所·駅から)発車する．

［起阵头］qǐ zhèntou〔連〕黒雲がわき起こる．

［起止］qǐzhǐ〔名〕(商) 開始と終了．［～时间］始·終期；海上保険など．〈～按下列规定办理〉始·終期は下記規定による．

［起重］qǐzhòng〔動〕(機) 重量物を揚げる；[不完]．［～车］デリック車．ウインチ台車．クレーン車．［～船］クレーン船．［～磁铁］釣上げ磁石．扛重磁鉄．［～电动机］ホイスチング·モーター．［～吊杆］デリック．［～吊钩］リフト釣り．［～钢索］クレーン用鋼索．［～横梁］釣上げビーム．［～滑车］滑車ホイスト．［～机］起重機．揚げ返し機．クレーン．＝‘吊车’［—车］クレーン機関車．［—船］起重機船．クレーン船．［—跑道］起重機走り道．［—手］クレーン·マン．［—台］デリック台．［—柱］クレーン·ポスト．［～绞车］クレーン·ウインチ．フリウインチ．クラブ．［～链］巻上鎖．［～量］揚げ能力．［～汽车］トラック·クレーン．［～装置］釣上装置．

［起皱］qǐ，zhòu〔動〕しわができる．〈读呀，读呀，书皮揉得起了皱〉

何度も読んでいるうちに、本の表紙がこすれてしわになった．

〔起住〕qǐzhù〔動〕日常生活を営む．<我过去跟他一起～过>私はむかし彼と日常生活を共にしたことがある．

〔起自〕qǐzì〔介〕…から(始める)．…から(着手する)．

〔起子〕qǐzi〔名〕①栓抜き．②(方)ねじ回し．ドライバー；[北京]．［螺丝～］(機)ビス回し．③(方)ふくらし粉．(パン用の)イースト．ベーキング・パウダー．酵母菌；[北京]．＝'焙粉'［面～］同上．④(ふくらし粉の代用品としての)重炭酸ソーダ．⑤(方)人柄；'起色'の変音；[北京]．<他没多大～>彼はあまり品行が良くない．〔量〕群．組．<一～客人>一組の客．<那～人们>あの人たち．<这～和尚平日本就不是善男信女>ここの和尚たちはもともと仏法に帰依した人たちではなかった；(«兒女·11»)．

〔起奏〕qǐzòu〔動〕皇帝に奏上文を出す．<申达中书省～>中書省が皇帝に上奏する；(«水滸·59»)．

〔起租〕qǐzū〔動〕①家を貸し出して、家賃を取り始める．②(方)賃貸料を高くする；[四]．

〔起祖〕qǐzǔ〔動〕(方)祖先をしのぐ；[四]．

〔起坐〕qǐzuò〔名〕①(方)居間·客間を兼ねた部屋；[粤]．［～室］客間兼食堂．［～间］体を休めたり雑談したり遊んだりするための部屋．日常生活上の居間．②(白)へそくり．蓄え．<贫僧积下几文～，尽数分付足下>拙僧はわずかな金の蓄えがありますので、すべてあなたにお渡しします；(«董西廂·6»)．〔動〕(白)休息する．

〔起坐儿〕qǐzuòr〔動〕①(腰をおろしていた状態から)立ち上がる．②位置や地位をあけ譲る．

〔起作用〕qǐ zuòyòng〔連〕働きをする．役にたつ作用をする．役割を果たす．効果を及ぼす．機能する．<这一句话～了>このひとことが影響を及ぼした．

［绮］

qǐ ①あや模様、または絵模様のある絹織物．<～罗>あや絹と薄絹．②美しい．<～丽>美しい．見事である．③〔名〕姓．

〔绮春〕qǐchūn〔名〕(植)ヒメナズナ．

〔绮丛〕qǐcóng〔名〕(書)あや絹の布団．<转面流花雪，登床抱～>花のようにあでやかで雪のように白い顔をそむけ、床の上であや絹の布団を抱く；(«鶯鶯»)．

〔绮殿〕qǐdiàn〔名〕(書)美しい宮殿．<绿蒂含霜，芳流～>緑のへたは霜を含んで、香りは美しい宮殿に満ちる；(«太眞·下»)．

〔绮丽〕qǐlì〔形〕(書)☞[字解]②；多くは景色の形容に用いられる．<今天西湖显得更加～>今日の西湖はいっそうきれいに見える．<石崇与王恺争豪，穷极～>石崇と王愷は豪華さを争い、きらびやかさを極め尽くした；(«語林»)．<穷～以饰舆服>美の極を求め車と服装を飾りたてた；(«世說新語»)．

〔绮罗〕qǐluó〔名〕(書)☞[字解]①．(喩)美しい着物．<木人长二尺许，衣以～>高さ2'尺'ばかりの木の人形が、華美な衣服を着ていた；(«水飾»)．［～丛］お蚕ぐるみのこと；ぜいたくな暮らしをいう．また貴族の家を指す．(例)<纵居那～，…>たとえ綺羅に包まれて暮らしても、…；(«紅樓夢·5»)．［～队］美しく着飾った人々の群れ．［～裳］＝'绮罗'

〔绮靡〕qǐmǐ〔形〕(書)美しく華やかである．［～秀媚］〔成〕文章が美しく華やかである；(«紅樓夢·78»)．

〔绮腻〕qǐnì〔形〕(書)絹織物の模様の細かなさま．(喩)さまざまな物事が入り混じるさま．<割断十年来的～心肠>十年来のさまざまな思いを断ちきる．

〔绮年〕qǐnián〔形〕(書)若い．<～玉貌>年が若く玉のように美しい．

〔绮襦纨裤〕qǐ rú wán kù〔成〕貴族の子弟．苦労知らずのお坊ちゃん．＝'纨裤子弟'

〔绮思〕qǐsī〔名〕(書)①みごとな文の構想．②愛情．<触发～>愛情が生ずる．

〔绮霞〕qǐxiá〔名〕(書)美しい霞．

〔绮绣〕qǐxiù〔名〕(書)美しい模様を刺しゅうした衣服．

〔绮宴〕qǐyàn〔名〕(書)きらびやかな宴会．

〔绮语〕qǐyǔ〔名〕(書)①飾った文章．②内容が閨房にわたる言葉．

［棨］

qǐ ①木製の割り符；昔の通行証の一種で、ほこ形をしている．②［棨戟］(qǐjǐ)〔名〕☞[語素]．

〔棨户〕qǐhù〔名〕(書)'棨戟'を立てている門．<见朱轩～，森然深邃>朱塗りの軒と'棨戟'の立ててある大門が、おごそかに奥深く立っているのが見えた；(«南柯»)．

〔棨戟〕qǐjǐ〔名〕(書)覆いをかぶせたほことさやをかぶせた'戟'；もと武器．後に儀仗として用い、旧時、高官の従者や護衛隊、門番が手にした．<吾位为贵臣，门宜～，体面不可不肃>私は高官にのぼったので、門番も必要で、しかるべき体面も整えなければならない；(«醒世·2»)．<(杨)铦授银青光禄大夫鸿胪卿，列～，特授上柱国>(楊)銛は銀青光禄大夫鴻臚卿を授かり、飾りほこを立てるようになり、特命により上柱国の位を賜った；(«太眞·上»)．

［腎］

qǐ 古書で腓腸筋をいう．ふくらはぎ．

［綮㊀］

qǐ〔名〕昔の兵器'戟'の覆い·さや．//㊁ qìng

［稽㊁］

qǐ 昔の叩頭の礼；ひざまずき、頭を地面にしばらくの間つける．'顿首'とともに最も重い敬礼．<～首><～颡>同上をする．//㊀ jī

〔稽颡〕qǐsǎng〔動〕(書)☞[字解]．<母病笃，庭中～>母の病気が重くなったので、庭で叩頭した；(«幽明錄»)．［～拜］古代の礼；あごをひいて相手を拝す．［～泣血］地に頭を打ち号泣する．(例)<至棺前～，…>棺の前に行って泣いて血の出るまで泣きます、…；(«紅樓夢·63»)．

〔稽首〕qǐshǒu〔動〕(書)①☞[字解]．<以后还拜了父母宾客，磕了无数的三跪九叩，～顿首>それからまだ父母や来賓にあいさつをし、ありとあらゆる礼式のお辞儀をした．<立起身来，打个～，问道>立ちあがり、お辞儀をして尋ねました；(«三俠·62»)．<说毕，便～拜谢>こう言って深々と頭を下げ礼を言います；(«紅樓夢·77»)．<秋先～叩谢起来，便不见了仙子>秋先は頭を地にすりつけて感謝し、頭をあげると仙女の姿はなかった；(«醒世·4»)．<保正休怪，贫道～>保正どのお許しください、拙僧はあやまります；(«水滸·15»)．<遂～而去>深く拱手の礼をして去った；(«三國·81»)．<～再拜而去>丁重に拝礼して立ち去った；(«枕中»)．②(白)片方手をあげて敬礼する；道士のあいさつ．<只打个～，权充拜礼>片方手をあげただけであいさつがわりにした；(«元曲·陳摶高臥·3»)．

［气］(氣)

qì ①〔名〕気体．ガス．気態．<煤～>ガス．<毒～>毒ガス．②〔名〕特に空気を指す．<给自行车打～>自転車に空気を入れる．<打开窗户透一透～！>窓を開けて空気を通しなさい．③(～儿)〔名〕息．呼吸．<没～儿了>息をひきとった．<上～不接下～>息が切れる．息がつげない．<这个人没死，还有～儿呢>この人は死んでいない、まだ息があるよ．<哭得咽喉无～>息がでないほど泣く；(«古今·40»)．④自然界の寒暖·曇り·晴れなどの現象．<天～>天気．<秋高～爽>天高く気分さわやか．⑤〔名〕(～儿)におい．<香～>よい香り．<臭～>臭気．<烟～>煙のにおい．<闻～儿>においをかぐ；(«金瓶梅·46»)．⑥人の精神状態．<勇～>勇気．<朝～蓬勃>元気いっぱいである．⑦人の仕事に対する態度·気風．<官～>役人かたぎ．官僚臭．<娇～>困難をいやがる気風．甘えた気風．軟弱な気風．⑧〔動〕怒る．怒らせる．<不要～我了！>私を怒らせるな．<～得直哆嗦>怒ってわなわなと震える．<故意～他一下>わざと彼を怒らせる．<克明～得眼珠直往上翻>克明はかんかんに怒った．<老哥哥，你～了这半日，原来如此>兄上、これがためにそんなに怒っていられたのですか；(«兒女·31»)．<～倒在地>怒りのあまり地面に倒れる；(«醒世·14»)．⑨〔名〕怒り．<他生～了>彼は怒った．<有～还没有出>不満があってもぶちまけない．⑩(勢力を頼んでの)威圧、あなどり．<再也不受资本家的～了>もう二度と資本家をのさばらせはしない．⑪(中医)人体の器官の機能を正常に発揮させる力．<～血>血気．<元～>人の精気．⑫(中医)ある種の症状をいう．<湿～>湿気からくる病気．<脚～> 1)脚気．2)水虫．<痰～>卒中．脳出血．⑬〔量〕(～儿)＝'次'<他分两～把酒喝干>彼は二口で酒を飲みほした．⑭〔動〕(方)さめた食品をふかす；[四川]．<放在蒸笼里～一下就吃得了>せいろに入れて少しふかせば食べられる．⑮気性．気風．<你小孩子～不知好歹了>おまえのような子どもの気性ではよしあしはわからない；(«紅樓夢·61»)．⑯意気．元気．<尚～>意気をたっとぶ．⑰〔名〕姓．

〔气岸〕qì'àn〔形〕(書)傲慢である．気位が高い．

〔气昂昂(的)〕qì'áng'áng(de)〔形〕①意気·気勢のあがっているさま；'雄赳赳，～'として用いる．<他那雄赳赳～的军人仪表，使人感到钦佩>彼のその意気軒昂たる軍人らしい姿は、人を感服させた．<脸也抬高起来，～的>顔も高くあげ、意気軒昂であった；(«魯·彷·孤»)．<当中一个矮胖黑汉，赤着半边身的胳膊，雄赳赳～>その真ん中に小柄で太った色黒の男がいて、片肌脱いで、威風堂々、意気軒昂としていました；(«三俠·6»)．<～头戴簪缨，…>意気軒昂として頭に簪纓を頂き、…；(«紅樓夢·5»)．②怒ってふくれているさま．<他～的一句话也不说>彼はふくれてひと言も話さない．

〔气傲〕qì'ào〔動〕おごりたかぶっている．威張っている．

〔气霸〕qìbà〔名〕(書)力．体力．＝'力气'

〔气胞〕qìbāo〔名〕(生)肺臓内の気管支端の囊．

〔气包〕qìbāo〔名〕①(機)空気溜り．②(生)気胞．③泡；水中から上にあがってくる気体．

〔气包子(～儿)〕qìbāozi(～r)〔名〕怒りっぽい人．<她是个大～，整天鼓着嘴>彼女はひどく怒りっぽい人で、一日じゅうふくれっつらをしている．

〔气薄〕qìbáo〔名〕(中医)わりに淡白な薬物の性質をいう．

〔气刨〕qìbào〔名〕(機)ガスはつり．＝'气割槽'

〔气暴暴(的)〕qìbàobào(de)〔形〕(方)激しく怒る形容；[四川]．<～地吼道>激怒して叫ぶ．

〔气崩(了)〕qìbēng(le)〔動〕①かんかんに怒る．<亏得我肚量大，搁在别人身上，早给～了>わしが気が大きかったからいいものの、もしほかの人だったらかんしゃく玉を破裂させていただろう．②蒸気·ガスなどが爆発する．

〔气泵〕qìbèng〔名〕(機)空気ポンプ．ガス·ポンプ．＝'风泵'，'空气泵'

[气表] qìbiǎo〔名〕ガス量計. ガス・メーター.

[气鳔] qìbiào〔名〕魚の浮き袋.

[气病(了)] qìbìng(le)〔動〕怒って病気になる. 怒らせて病気にする. 〈万一把她～了呢？〉もし万一彼女を怒らせて病気にでもなったら.

[气波] qìbō〔名〕㊇大気の波；高層の総観的な. ＝'空气波'

[气脖儿] qìbór〔名〕㊄甲状腺肥大；東北. 〈妈妈得了～病, 在家休息呢〉お母さんは甲状腺肥大症にかかり, 家で休んでいます.

[气膊] qìbo〔名〕㊄力. 体力. ＝'力气', '体力'

[气不粗喘] qì bù cū chuǎn〔成〕息切れしない. 息遣いが荒くならない. 息をはずませない.

[气不打一处出] qì bù dǎ yī chù chū ＝'气不打一处来'〔熟〕㊄めちゃくちゃに怒ること；東北. 〈一想起那二百五十元钱, 就～〉あの250'元'を思い出すと, 無性に腹が立つ.

[气不肚子] qìbudùzi〔動〕嫉妬する；東北. 〈这个人可好～, 人家干啥她都眼热〉この人はほんとうに嫉妬深い, 人がなにをしてもうらやましがる.

[气不忿(儿)] qìbufèn(r)　㊄〔形〕① 怒りっぽい. すぐぷんぷん怒る. 憤りを感じる. いまいましい. 憤懣やるかたない；北京, 東北. 〈凭啥解雇人家牛师傅？我就～儿！〉どうして牛師傅を解雇したのか, 実にいまいましい. 〈怎禁猪八戒～, 在旁漏八分儿唆嘴道：…〉八戒はどうしても腹の虫がおさまらず, そばからそそのかすように言った；(《西遊・27》). ② ねたましい. 心おだやかでない；北京. 〈他瞧你得了便宜, 他有点儿～〉彼はきみが得をしたのをみて, いささかねたんでいる. 〔名〕旧式建築物に用いる丸かわら；北京.

[气不愤(儿)] qìbufèn(r) ＝'气不份(儿)'／'气不忿(儿)' ①'〈心中甚是～〉心中は憤懣やるかたない；(《金瓶梅・41》).

[气不甘心] qì bù gān xīn〔成〕怒りがおさまらない. 納得できない. 〈若把家私分与堂弟引孙, 他自道是'亲生女儿', 有些～〉もし財産をいとこの引孫に分け与えるなら, 彼女は「実の娘」を任じているので, ちょっと納得がいかないと思った；(《初拍・38》).

[气不公(儿)] qìbugōng(r)〔形〕㊄納得できない. おとなしくひきさがらない. ぷんぷん怒る. 不公平なことをみて, 心中穏やかでない；東北. 〈孩子受虐待, 街坊们～〉子どもが虐待されているので, 近所の人たちは心中穏やかでない. 〈有人～为我辩护〉ある人が怒って私のために弁護してくれた.

[气不过] qìbuguò〔形〕㊄腹がたつ. 怒って腹の虫がおさまらない；東北, 又㊀. 〈大家实在～, 七嘴八舌地向售票员开了火〉皆は本当に腹をたて, 出札係に口々にくってかかった.

[气不平] qìbùpíng〔形〕(不満・怒りを感じ)心が穏やかでない, 怒りを抑えられない, 憤懣やるかたない.

[气布袋] qìbùdài〔名〕㊄人の怒りを受けてばかりいる人. 〈花了钱买了个～〉金を遣ってかえってさんざん怒りをぶつけられた.

[气步枪] qìbùqiāng〔名〕ガス・ライフル. エア・ライフル. 〔～立姿〕㊥エア・ライフル立射. 〔～卧姿〕㊥エア・ライフル伏射.

[气藏量] qìcángliàng〔名〕ガス埋蔵量.

[气层] qìcéng〔名〕㊇大気層.

[气差] qìchā〔名〕① ㊇大気差. ② ㊥天然ガスの地層.

[气长] qìcháng〔形〕㊀気丈である. 気が強い；自分は正しいと思い, 言うこともしっかりしていること. ＝'气壮'〈人家的～, 自己的嘴短得受人家俏皮话儿〉あちらさまは気が強く, こちらは口べたで, あちらさんの皮肉を受けなければならない.

[气成虹蜺] qì chéng hóng ní〔成〕意気の盛んなことを形容する；(《文選・曹植・七啓》).

[气成岩] qìchéngyán〔名〕㊥気成岩.

[气冲冲(的)] qìchōngchōng(de)〔形〕かっかと怒ったさま. 怒りのすさまじいさま. 〈我～地先跑下楼去了〉私は腹をたてて先に下へかけ降りて行った.

[气冲斗牛] qì chōng dǒu niú〔成〕怒り天をつくさま. すさまじく憤るさま；'斗牛'は北斗星と牽牛星. 〈他听见这句话就～地走了〉彼はこの言葉を耳にするとかんかんになって行ってしまった.

[气冲肺管子] qì chōng fèiguǎnzi〔熟〕㊄烈火のごとく怒る. かっと怒る；東北.

[气冲牛斗] qì chōng niú dǒu ＝'气冲斗牛'〈南侠闻听, ～, 赶出篱门, 一伸手把那人揪住〉南侠はそれを聞くと, 怒り天をつき, 垣根から追い出し, そのものをしっかりつかまえた；(《三俠・20》).

[气冲霄汉] qì chōng xiāo hàn〔成〕① 気は天をつく；気が盛んで, 何も恐れないこと. 〈不由的～, 一声怪声叫道：…〉思わず怒り心頭に発し, 奇声をあげて, …と叫びました；(《三俠・57》). ② 革命精神に燃え意気が盛んなこと.

[气喘] qìchuǎn〔名〕㊩ぜんそく. 〔～病〕同上. 〔動〕息切れする. あえぐ. 息をはずます. 息遣いが荒い. 〈只剩口里兀自～〉ただただ口であえいでいるだけであった；(《水滸・21》). 〔～汗流〕〔成〕恐れるようすをいう；(《顔氏家訓・勉學》). 〔～气促〕息をはずます；(《古今・38》). 〔～如牛〕息切れがしてウシのようにあえぐ. 〔～吁吁〕呼吸が激しく困難になり, 息がつけないさま；'吁吁'は'嘘嘘'とも. 例〈抽身跑将回来, ～, 不顾回禀员外跑到自己房中〉その場を離れ, 逃げ戻り, ぜいぜいと荒い息をつき, 員外に報告するどころでなく, 自分の部屋へ走って戻りました；(《三俠・2》).

[气喘喘(的)] qìchuǎnchuǎn(de)〔形〕はあはあと息をはずませるさま. 息遣いが荒いさま.

[气窗] qìchuāng〔名〕① 空気窓. 換気窓. ② ㊥トランソム.

[气锤] qìchuí〔名〕㊥エア・ハンマー. 圧搾空気ハンマー. 空気手ハンマー.

[气凑] qìcòu ㊀＝'气喘'

[气粗] qìcū〔形〕① 気性が荒い. 落ち着きがない. 怒りっぽい. ② (はばからず話す)声が大きい. 得意げである. 強気である. 〈你才参加几天劳动, 说话就这么～〉きみは何日か労働に参加したばかりなのに, もうそんなに得意げに口をきくのか.

[气促] qìcù〔形〕息せききっている. 呼吸が激しい. 〈他从外边跑进来, ～得说不出话来〉彼は外から走って入ってきて, 息せききって言葉が出なかった.

[气大] qìdà〔形〕㊄ぷりぷり怒っている；四川. 〈我看到你就～得很〉おまえを見るとむかむか腹がたつ.

[气大伤身] qì dà shāng shēn〔成〕怒りっぽい人は身体を損なう；短気は損気.

[气袋] qìdài〔名〕㊥㊗空気溜り. ガスポケット.

[气倒] qìdǎo〔動〕怒りのあまり倒れる.

[气道] qìdào〔名〕㊥ガス道. 気道. 空気路.

[气得发昏章第十一] qì de fā hūn zhāng dì shí yī〔成〕怒りの極まりをいう；(《水滸・24》).

[气笛] qìdí〔名〕サイレン. 汽笛. ＝'旋笛'

[气垫(子)] qìdiàn(zi)〔名〕① エア・クッション. 床ずれ防止用の空気入り敷物. ② (自動車の)エア・サスペンション, エア・スプリング. エア・ダンネージ. 〔～船〕水中翼船. ホバー・クラフト. エア・カー. エア・クッション機. ＝'腾空船' ③ 水中翼船の船底から噴出する高圧空気.

[气吊] qìdiào〔名〕㊥エア・ホイスト.

[气顶] qìdǐng〔名〕㊥ガス・キャップ.

[气动] qìdòng〔名〕㊥エア作動. 空気(圧)動力. 〔～波阻〕空力送波抵抗. 〔～测头〕スナップ・ジェット. 〔～测微计〕気動マイクロメーター. 〔～打桩机〕空気杭打ち機. 〔～工具〕圧縮空気工具. 〔～虎钳〕エア・バイス. 〔～机械〕圧縮空気機械. 〔～夹具〕空気ジグ. 〔～卡盘〕空気圧力チャック. エア・チャック. 〔～离合器〕空気クラッチ. 〔～力〕空力. 空気力. 動的空気力. 〔～量仪〕気動マイクロメーター. 〔～铆锤〕空気鋲締めハンマー. 〔～起重机〕空気クレーン. 〔～千斤顶〕空気ジャッキ. 〔～倾卸车〕空気ダンプカー. 〔～塞规〕ゲージング・スピンドル. 〔～镗床〕空気中刳盤. 〔～压力机〕空気プレス. 〔～钻〕気動ドリル.

[气嘟嘟(的)] qìdūdū(de)〔形〕ぷんぷん怒っているさま. 〈他一听就～地说：算了吧！〉彼は聞くとぷんぷん怒って, やめてしまえと言った.

[气度] qìdù〔名〕① 気概. 心意気. 度量. 気宇. 腹. 〈～安详〉気持ちが安らかである. 〈～不小〉度量が大きい. 〈～大方〉態度がおおようである. 〈我说他那等的～, 断不是个民间女子呢！〉彼女の気概風貌は決して普通の娘のものではないと思うのじゃが；(《兒女・16》). 〔～不凡〕〔成〕心意気が大きい. 気宇広大. 例〈看见包公～, 相貌清奇, …〉包公の心意気・度量が並外れ, その容貌がすがすがしいのを見て, …；(《三俠・4》). ② 気分. 雰囲気.

[气肚脐儿] qìdùqír〔名〕出べそ.

[气短] qìduǎn〔形〕呼吸がせわしい. 〈爬到半山, 感到有点～〉山の中腹まで登って, 少し息切れを覚えた. 〈大娘忽然觉得～起来〉おばさんは突然息切れを覚えた. 〔～神昏〕㊀息が荒く, 精神がはっきりしない. 例〈哭得～, …〉ひどく泣いて, 息が荒くなり頭がぼんやりし, …；(《紅樓夢・105》). 〔動〕意気消沈する. 〈失败并没有使他～〉失敗は決して彼を意気消沈させなかった. 〈被他这一番话说得～了〉彼のこの言葉にがっくりときた.

[气断] qìduàn ㊀＝'气绝'〈他若～, …〉もし(彼が)息が絶えたら, …；(《金瓶梅・5》).

[气断声吞] qì duàn shēng tūn〔成〕息がとだえ声が出ない；極度に悲しむさま.

[气发] qìfā〔動〕㊀怒る. 〈那时～了, 那里顾得什么〉この時は頭にきていたので, 何もかまわなかった；(《古今・19》).

[气阀] qìfá〔名〕㊥エア・バルブ. ガス・バルブ. 〔～摇臂〕バルブ・ロッカー・アーム. 〔～摇杆〕バルブ・ロッカー.

[气分] qìfēn〔名〕生まれつきの体質. 〈小孩子～还弱, 容易受病〉子どもはまだ体質が虚弱で, 病気にかかりやすい. ☞次項

[气分] qìfen〔名〕① 気分；日語. ② ㊀評判. 名声. 体面. 〈显耀男儿～〉男の体面を見せつける. 〈则怕俺女儿折了～〉自分の娘が評判を落とすことのみ心配する；(《王西廂・2・1》). ☞前項

[气氛] qìfēn〔名〕① 気分. 雰囲気. 〈～紧张〉空気がぴんと張りつめている. 〈～缓和〉雰囲気が和らぐ. 〈愉快的～〉愉快な雰囲気. 〈制造合法～〉合法的な雰囲気をつくる. 〈会场上充满了团结友好的～〉会場には団結と友好の雰囲気がみなぎっていた. 〈开始会议的～比较沉闷〉初め会議の空気はかなり重苦しかった. 〈村子里更加显出了节日的～〉村にはさらに祭日の気分が現れていた. ② ㊥風に吹

かれ漂う薄雲；空模様．〈望～〉同上を見る．

〔气忿〕 qìfèn〔動〕＝'气愤〔動〕'〈她可是更～了〉彼女はほんとうに更にむかむかした；（《魯·彷·肥》）．［～不过］＝'气不过'；（《十二樓·拂雲樓》）．

〔气忿忿(的)〕 qìfènfèn(de) ＝'气愤愤(的)'〈忽见明霞～的人来〉ふと見ると、明霞が怒りに怒って入ってきました；（《警世·34》）．〈武松自在房中～的〉武松は部屋の中でひとりぷんぷんしている；（《金瓶梅·1》）．

〔气愤〕 qìfèn〔動〕憤慨する．腹をたてる．憤る．怒る．＝'生气'，'愤恨'〈不禁～〉憤りにたえない．〈他听了这种不三不四的话，非常～〉彼はこのようなろくでもない話を聞いて非常に憤慨した．〈这使赵大爷很失望，～而且担心〉これは趙だんなを失望させ、憤らせ心配させた；（《魯·吶·阿》）．〈我因此～了好几天〉私はこのため数日憤慨していた；（《魯·吶·頭》）．〈～而死〉腹をたてて死んだ；（《醒世·2》）．［～不过］腹がたって仕方がない．憤慨して我慢できない．〔名〕憤慨．立腹．〈对不公平的处置感到～〉不公平な処置に憤慨を覚える．〈凭～不能解决问题〉怒っていても問題は解決できない．［～填膺］怒りが胸中に満ちあふれる．例〈他～，胸膛剧烈地起伏着〉彼は怒りが満ちあふれ、胸は激しく波うっている．例〈顿时～，怒不可遏〉たちまち怒りで胸いっぱいになり、抑えきれない；（《官場·27》）．

〔气愤愤(的)〕 qìfènfèn(de)〔形〕(心中おさまらず)怒ってぷんぷんするさま．非常に怒っているさま．〈他～地急忙地走进会场〉彼はぷんぷん怒りながら急いで会場に入ってきた．〈听到他这样回答便～地说：…〉彼がそう答えるのを聞くやぷんぷん怒って、…と言った．

〔气封〕 qìfēng〔名〕機 ガス·シール．［～式］気密式(の)．［～电机］気密型電機．

〔气疯(了)〕 qì，fēng(le)〔動〕① 怒って気がおかしくなる．② 気がおかしくなるほど怒る．

〔气腹〕 qìfù〔名〕医 ① 胃せん孔．腸せん孔．②＝'人工气腹'（☞'人工'）

〔气盖天地〕 qì gài tiān dì〔成〕気概に満ちあふれた形容．［壮志凌云，～］志が雄大で、気概に満ちている．

〔气概〕 qìgài〔名〕① 気概．心意気．度量．〈要有这样的～〉こういう度量をもたなくてはならない．〈劳动人民的英雄～〉労働人民の英雄的気概．〈带点威武～的脸〉勇ましさと気概にあふれた顔．［～贯虹蜺］〔熟〕気概が虹を貫く．転 非常に強い心意気をいう；（《金瓶梅·1》）．② 態度．挙動．［～激昂］〔成〕態度や挙動が激しく旺盛であること；（《花月痕·2》）．〔形〕白 威勢がある．貫禄がある．＝'气派'〈不如凑几两银子，看相应的，典上他两间住，却也～些〉いっそ何'两'かかき集めて、相当なのを探して、二部屋も借りたら、むしろ威勢がいいじゃないか；（《金瓶梅·1》）．

〔气干〕 qìgān〔名〕① 化 自然硬化．② 林 屋外乾燥．［～材］気乾材．自然乾燥材．［～场］乾燥場．［～木材］空気にさらして乾かした木材．［～物］気乾物．

〔气柑〕 qìgān〔名〕方 ミカン；四川．〈拿出两个大～〉大きなミカン二つ取り出した．

〔气缸〕 qìgāng〔名〕機 エア·シリンダー．空気シリンダー．シリンダー．［～体］シリンダー·ブロック．

〔气高〕 qìgāo〔形〕白 ① 志が高い．〈李白虽则才大～，…〉李白は才能優れ志は高い人だったが、…；（《警世·9》）．② 気位が高い．お高くとまる．〈你这等～样大，不肯来俺家里来〉あなたはこのようにお高くとまって大きくかまえ、私の家に来るのを承知しない；（《元曲外·裴度還帶·1》）．

〔气割〕 qìgē〔名〕機 ガス切断．＝'氧气切割'［～槽］ガスはつり．［～刀］ガス切断機．

〔气格〕 qìgé〔名〕書 風格．

〔气膈〕 qìgé〔名〕中医 膈食病；内臓の気が逆上し、胃腸がはり、吐き気·嘔吐·飲み下し困難などの症状を指す．〈兼以～，不能饮食〉その上、胸が詰まって飲食もできません；（《警世·4》）．

〔气隔层〕 qìgécéng〔名〕機 空気ケーシング．

〔气根〕 qìgēn〔名〕植 気根．

〔气功〕 qìgōng ＝'气工'〔名〕① 気功．気合い；静座あるいは静臥して、特殊な呼吸法によって横隔膜の運動を強め血液の循環や消化器の機能の働きを促進させる方法．［～疗法］同上の治療方法·呼吸療法．② (武術修練の)呼吸のとり方．

〔气骨〕 qìgǔ〔名〕気骨．〈如今习惯成自然，反使金桂越发长了威风，薛蟠越发软了～〉今では慣れて当たり前のようになってしまい、かえって金桂をますます付け上がらせ、薛蟠はますます骨抜きになる結果となってしまいました；（《紅樓夢·80》）．

〔气蛊〕 qìgǔ〔名〕白 怒ったために引き起こす一種の持病．

〔气臌〕 qìgǔ ＝'气鼓'〔名〕医 腸満．

〔气鼓包包〕 qìgǔbāobao 方＝'气呼呼(的)'

〔气鼓鼓(的)〕 qìgǔgǔ(de)(又) qìgūgū(de)〔形〕怒ってふくれているさま．怒ってぷうっとしているさま．〈不容我解释，她就～地走了〉私の言い訳も聞かず、彼女はぷんぷんふくれて行ってしまった．

〔气鼓气胀〕 qì gǔ qì zhàng〔成〕方 ①＝'鼓鼓囊囊'；四川．〈你那包包头装的啥子，～的？〉きみのあの包みには何が入っているんだね、ずいぶん膨れているけど．② 胃が張るさま；四川．〈我肚子～的，不想吃东西〉腹が張っていて、食べたくない．③ 怒るようす；四川．〈～地向他诉苦〉ぷんぷんして彼に苦しみを訴えた．

〔气鼓挠刀〕 qìgunáodāo〔形〕方 怒ってぷんぷんするさま；北京．〈他骂了两句，～的就走了〉彼は二言三言ののしると、ぷんぷん怒って行ってしまった．

〔气管〕 qìguǎn〔名〕① 機 エア·チューブ．ガス·パイプ．空気管．② 生 気管．＝方'气嗓'［～内麻醉］医 気管内麻酔．［～切开术］医 気管切開手術．［～炎］1)医 気管支炎．気管炎．例〈最近有很多娃娃得了～〉最近気管支炎にかかる子どもが多い．2)方 恐妻家．かかあ天下；'妻管严'に音が通じることから．〈是得给他点～〉彼に少しかかあ天下の味を味わせてやらなければ．［～异物］医 気管異物．［～支］気管支．

〔气罐〕 qìguàn〔名〕機 空気タンク．ガス槽．ガス·ボンベ．

〔气贯长虹〕 qì guàn cháng hóng ＝'气贯虹霓'〔成〕気勢の盛んなさま．天をも揺るがさんばかりの気勢；人が勇ましく奮い立っている形容；（《禮記·聘義》）．〈入口三盃，～〉酒を3口も飲むと、意気盛んになった．

〔气贯斗牛〕 qì guàn dǒu niú〔成〕鋭気が満ちあふれていること；（岳飛《題青泥寺壁》詩）．

〔气柜〕 qìguì〔名〕化 エア·タンク．

〔气锅〕 qìguō〔名〕雲南省製の土なべの一種；真ん中が筒状、その周りに素材を入れ、なべごと釜の中で蒸す．なべ底が円錐形に盛り上がっており、その中心に穴があり、ここを蒸気が通って土なべに入り、食物を蒸しあげると同時に濃いだしを作る．［～鸡］同上の方法で作った鶏料理；'虫草'、'三七'、'党参'、'茯苓'などの薬草を入れて煮る．

〔气蛤蟆〕 qìháma〔名〕怒ってぶすっとしている人．〈算了吧，别当～啦！〉いいじゃないですか、ぶすっとしなさんな．

〔气咍咍〕 qìhāihāi〔形〕白 ぷんぷん怒るさま．

〔气海〕 qìhǎi〔名〕中医 ① 男女の精気の集まる部位；上·下の区別があり、上は前胸部の真ん中、下はへその下の腹腔の部位．② 任脈の穴位の名称．

〔气焊〕 qìhàn ＝'气焊接'〔名〕機 ガス溶接．［～机］ガス溶接機．［～接缝］ガス溶接継目．［～枪］ガス·ジェット．［～条］ガス溶接棒．［～嘴］火炎吹管．

〔气夯夯(的)〕 qìhānghāng(de)〔形〕方 恨みと怒りに満ちているさま；東北．〈他～地摔门走了〉彼は怒ってドアを荒々しく閉めて出て行った．

〔气黑〕 qìhēi〔名〕機 ガスブラック．

〔气狠狠(的)〕 qìhěnhěn(de)〔形〕非常に怒っているさま．〈～的坐在他们院子里〉ぷんぷんして彼らの中庭に座っている．

〔气恨〕 qìhèn〔動〕① 怒る．しゃくにさわる．〈听了这话，他～得说不出话来〉この話を聞いて、彼は怒って言葉が出なかった．② ねたむ．〈别人成绩好，你不应该～，要向人家学习〉他人の成績がよいのをきみはねたまないで、人から学ばなければいけません．

〔气哼哼(的)〕 qìhēnghēng(de) ＝'气横横(的)'〔形〕怒ってぷんぷんしているさま．ひどく腹をたてているさま．〈他独自一个人～从外头走进来〉彼はただ一人でぷんぷんしながら外から入ってきた．〈我～地翻了他一眼〉私はぷんぷん怒りながら彼にちょっと目をむいて見せた．〈～的不张罗吃，也不张罗喝〉ぷんぷん怒って飲食の準備もしない．

〔气吽吽(的)〕 qìhōnghōng(de) 方＝'气哄哄(的)'；四川．〈～地将春秀抓过去〉ぷんぷん怒って春秀をつかんでいった．

〔气哄哄(的)〕 qìhōnghōng(de)〔形〕腹をたてているさま．〈～地顶撞〉腹をたてて口答えする．

〔气吼吼〕 qìhǒuhǒu〔形〕方 ① 息が切れたさま；呉．② とても怒っているさま．＝'气鼓鼓'；呉．

〔气厚〕 qìhòu〔名〕中医 薬物の性質が比較的濃厚であること．

〔气候〕 qìhòu〔名〕① 気 気候．［～变化］気候変化．［～变迁］気候変動．［～带］気候帯．［～分界］気候界．［～区］気候区．［～图］気候図表．［～学］気候学．風土学．［～驯化］気候順化．気候順応．気候馴化．［～循环］気候サイクル．［～异常］1) 気象異常．2) 気候が不順である．［～因素］気候要素．［～因子］気候因子．［～预报］気候予報．［～展望］気候予想．［～植物群系］林 気候植物群系．［～指标］林 気候的指標．② 書 時．時節．③ 動向．情勢．ようす．［政治～］政治情勢·動向．④ 陣がまえ．局面．構成面．⑤ 景気．⑥ 成果．結果．成就．〈那白蝴蝶采百花之精，夺日月之秀，得了～，长生不死，翅如车轮〉その白いチョウは百花の精華、日月の秀気を吸収し、その効験で不老不死となり、羽は車輪のようになりました；（《警世·2》）．⑦ 腕前．力量．☞'成气候'〈我看咱们少当家的成不了～〉見たところ、若だんなは大した器になるまい．

〔气呼呼(的)〕 qìhūhū(de)〔形〕怒りに声を震わせるさま．怒って息遣いが荒いさま．〈不要那么～！〉そんなにがたがた怒らないで．〈他～地说：你讲！〉彼は怒りに声を震わせて、きみが話せと言った．〈忽见猪八戒～的跑将来道：…〉ふと見ると、八戒がふうふうあえいで走ってきて言った；（《西遊·86》）．

〔气糊涂(了)〕 qì，hútu(le)〔動〕怒って物事のけじめがつかなくなる．

怒りで前後のわきまえがなくなる.〈我叫那个卖菜的人给～了〉その野菜売りは私を気が狂わんばかりに怒らせた.

〔气虎虎(的)〕 qìhǔhǔ(de) 〔形〕(方)(態度・表情が)怒りが荒々しいさま.〈司令员～地跳下吉普车〉司令員はぷんぷんしながらジープを飛び降りた.

〔气化〕 qìhuà 〔名〕① ガス化. 気化.〔～矿物〕(機)気成鉱物.〔～率〕ガス数設化率.〔～镁〕(化)マグネシア.〔～器〕気化器.〔～燃料〕(化)ガス化燃料.〔～热〕蒸発熱. 気化熱. ②(中医)人体内の'气机'の運行の変化を指す. ③(中医)'三焦'の気の運行変化を指す.〔動〕気化する.

〔气话〕 qìhuà 〔名〕(方)怒りを含んだ言葉. 怒りにまかせて言った言葉;河南.〈少说些～吧!〉怒りにまかせての言葉を控えたら.〈其实说的都是～〉実際はすべて腹だちまぎれの言葉だ.〈他讲'听不懂'也不完全是～〉彼は聞いてわからないと言ったが, まったく怒りを含んだ言葉でもなかった.

〔气怀〕 qìhuái 〔動〕(方)(母親が他の子どもを抱いているので)やきもちをやく;北京, 東北.〈看他妈抱人家孩子, 他～了〉母親がよその子どもを抱いているのを見て, 彼は嫉妬した.

〔气坏(了)〕 qì, huài(le) 〔動〕非常に怒る. ひどく腹をたてる. すっかり怒らせる. 怒りに怒る.〈这句话把他～了〉この言葉は彼をすっかり怒らせた.〈这功夫儿, ～了一位客人〉この時一人の客を極度に憤慨させた.

〔气环〕 qìhuán 〔名〕(機)ガス・リング.

〔气昏〕 qìhūn 〔動〕気が遠くなるほど怒る.

〔气火〕 qìhuǒ 〔動〕怒る. かっとなる.〈他～得如同泼了一瓢油〉彼は火に油を注いだようにかっとなった.〔名〕怒気.〈他说着说着, 就～上来, 憋红了脸〉彼は話しているうちに怒りがこみあげてきて, 顔が赤くなった.

〔气机〕 qìjī 〔名〕①(中医)気の機能;臓腑の機能および臓腑間の協調関係や気の運行の道を指す. ② 気勢.〈书法～流畅〉筆の勢いがなめらかである.

〔气急〕 qìjí 〔形〕呼吸が荒い. 息切れがする. 息せき切る;酸素欠乏・緊張・いらだち・怒りなどのために. ＝'喘气'〔～败坏〕〔成〕呼吸がせわしくなり, 理性を失って慌てるさま. 逆上して我を忘れる. 泡を食う;慌てて節度を失うさま. 例〈这才～的跑回来〉この時やっと慌てふためいて走って帰って来た;(《魯・故・采》). 例〈～, 走到山寨里〉慌てて山のとりでに戻った;(《水滸・5》).〔～败丧〕＝'气急败坏' 例〈～地跑上楼来〉息遣いも荒くばたばたと階上に駆け上がってくる.〔～攻心〕怒って焦り, そのために病気になること;(《孽海花・21》).〔～吼吼〕(方)慌てふためくさま;閩. 例〈不多片刻车夫～地奔了回来〉まもなく車夫は慌てふためいて駆け戻って来た.〔～色败〕＝'气急败坏'〔～生变〕怒りと焦りのため事故を起こす;(《紅楼夢・98》).〔名〕(旧)ぜんそく.〈朱婆原有个～的症候〉朱ばあさんはもともとぜんそくの気があった;(《警世・11》).

〔气急眼〕 qìjíyǎn 〔動〕逆上して目がくらむ. 怒って目がくらむ.

〔气节〕 qìjié 〔名〕① 気概. 気骨.〈有才智, 有～〉才知も気概もある.〈做下属的也想以～自见, 都要批驳洋人〉下の者も(民族の)気概を見せたいと考え, みな外国人を批判した;(《官場・54》).〔民族～〕民族の気概. ②(旧)＝'节气'

〔气结〕 qìjié 〔動〕① 気がふさがる. 気鬱になる. 悶々として気が晴れない. ②(中医)脈が結滞する.〔名〕(中医)脈の結滞.

〔气截胸〕 qìjiéxiōng 〔名〕(中医)気が胸中につまる病気.

〔气界〕 qìjiè ＝'气圈'

〔气紧〕 qìjǐn 〔形〕(方)あえぐさま;四川.〈立刻就心痛～得爬不起来〉すぐさま胸が痛み息遣いが荒く, 起き上がれぬほどだった.

〔气井〕 qìjǐng 〔名〕ガス田.

〔气举〕 qìjǔ 〔名〕(石)ガス・リフト.

〔气决〕 qìjué (書)＝'气节'

〔气绝〕 qìjué 〔動〕気絶する. 息が絶える. 死ぬ. ＝'断气'〈呜咽得几乎～〉ほとんど息も絶えんばかりに嗚咽する.〈一声喝令, 一顿乱棍将范生打的～而亡〉号令をかけると乱れ打ちが始まり, 范生は息絶えて亡くなった;(《三俠・24》).

〔气厥〕 qìjué 〔名〕窒息.〔動〕(旧)気絶し昏倒する. 人事不省になる.〈凤姐正在～〉鳳姐はちょうど呼吸が乱れ, 昏倒したところでした;(《紅楼夢・107》).

〔气倔倔〕 qìjuèjuè 〔形〕怒って粗暴なさま.

〔气抗〕 qìkàng 〔名〕(機)空気溜り.

〔气孔〕 qìkǒng 〔名〕①(動)気孔. ②＝'气门①' ③(機)(鋳造物内の)気泡巣. ＝'气眼' ④(機)通風孔. ガス抜き穴. エア・ホール. ＝'气眼'〔～炉箅〕通気火格子. ⑤(軍)噴気孔;銃砲の.

〔气控制〕 qìkòngzhì 〔名〕空気コントロール.

〔气口〕 qìkǒu 〔名〕① (機)ガス口. ②(方)必ず経なければならない所.

〔气苦〕 qìkǔ 〔動〕＝'气恼'〈我～了, 去寻你太郎〉私はむしゃくしゃしてたまらず, あなたの兄さんを捜しに行った;(《水滸・26》).

〔气块〕 qìkuài 〔名〕(医)気塊.

〔气喇叭〕 qìlǎba 〔名〕(機)空気喇叭.

〔气浪〕 qìlàng 〔名〕① 爆風. ② 大気の波.

〔气类〕 qìlèi 〔名〕① 意気投合した仲間. 気の合った同士.〈与虎狼～相同〉トラやオオカミと同じ仲間;(《二拍・10》). ② 同類の事物.

〔气累脖儿〕 qìleibór 〔名〕(医)バセドー病. ＝'巴塞多氏病';俗語.

〔气冷〕 qìlěng 〔名〕(機)風冷. 空冷. ＝'空气冷却'〔～变压器〕空冷変圧器.〔～发动机〕空冷発動機. 空冷エンジン. エア・クールド・エンジン.〔～阀〕空冷ブレーキ.〔～式〕空冷式(の).〔～发动机〕空冷エンジン.〔～焊炬〕空冷式トーチ.〔～扩散泵〕空冷拡散ポンプ.〔～冷凝器〕空冷式凝縮器.〔～汽缸〕空冷シリンダー.〔～原动机〕空冷原動機.〔～闸〕空冷ブレーキ.

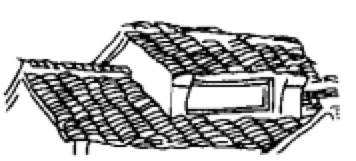
〔气力〕 qìlì 〔名〕①(体の)力. ＝'力气'〈～小〉力が弱い.〈用尽～〉力を使い果たす.〈你有～, 你搬吧!〉きみに力があるなら, きみが運びなさい.〈你我亲如兄弟, 我那能不卖点儿～?〉お互い兄弟のように親しい仲であるから, 私が尽力しないことがありましょうか.〈不费一些～, …〉少しの力も使わずに, …;(《醒世・13》).〈～已自没了一半〉力がすでに半分にぬけてしまった;(《金瓶梅・1》).〈尽平生～, …〉ありたけの力を出して, …;(《水滸・21》).〔～有亏, 未经完足〕(諺)疲労はまだ十分に回復していない;(《水滸・28》). 注 '力气'と語形を変えても同じ. ただし'力气'ほど常用されない. ② 気力.〈年纪大了, ～不如以前了〉年をとって気力が以前ほどでなくなった. ③ 精力.〈学习外国语要用很大的～才能学好〉外国語を学ぶには, 非常な精力を使わなければマスターできない. ④(方)息の続く力. ⑤ 空気力.〔～喷砂〕(機)圧縮空気サンド・ブラスト.〔～起重机〕(機)圧縮空気クレーン.〔～输送管〕(機)気送管.〔～输送机〕(機)空気運搬機. 空気コンベヤー. ⑥(旧)(酒などの)刺激性.〈这酒好生有～〉この酒はとても強い;(《水滸・23》).

〔气量〕 qìliàng 〔名〕① 見識・徳性などの高さ. ② 気概. 度量. 包容力.〈～小〉心が狭い. 気が小さい.〈～大的人〉度量の大きい人. ③ ガスの量.〔～计〕(機)ガス・メーター.

〔气流〕 qìliú 〔名〕① 気流. ②(機)空気ながれ. 気体流.〔～表〕エア・メーター.〔～淬火〕衝風焼入れ.〔～纺〕空気精紡.〔～干燥〕気流乾燥.〔～计〕エア・メーター.〔～输送机〕ニューマチック・コンベヤー. ③ 語息;声を発する力.

〔气瘤〕 qìliú 〔名〕(医)気腫.

〔气楼〕 qìlóu 〔名〕屋根の上に取り付けられた窓;採光, また空気抜き用.



气楼

〔气路〕 qìlù 〔名〕(機)通気路.

〔气卵子〕 qìluǎnzi(又)qìlǎnzi 〔名〕(方)陰嚢がはれるヘルニア;北京.

〔气轮机〕 qìlúnjī 〔名〕ガス・タービン.

〔气罗气喘〕 qì luó qì chuǎn 〔成〕(方)はあはあと息づかいが荒い;閩.

〔气瘰脖〕 qìluǒbó 〔名〕(怒りのためにできるという)るいれき. はれもの.

〔气骂〕 qìmà 〔動〕(旧)腹をたててののしる.

〔气脉〕 qìmài 〔名〕① 呼吸と脈拍. 血液の脈絡. 転 生気. 精力・気力.〈无～〉生気がない. ②(方)気概. 度量. 包容力. ＝'气量';閩.〈～蛮大〉度量がとても大きい. ③ 詩文中の前後を貫いている構成.

〔气煤〕 qìméi 〔名〕ガス用炭;可燃性揮発物が36%以上の石炭.

〔气闷〕 qìmēn 〔形〕うっとうしい. 息苦しい. 息がつまる.〈窝里很～〉巣の中は息苦しい.〈我也～〉おいらも息苦しいよ;(《金瓶梅・5》).〔～神昏〕(旧)息苦しさから意識がなくなる. 例〈那一番的难受, 不觉～〉そのつらさで思わず意識がもうろうとした;(《三俠・27》). ☞'气闷 qìmèn'

〔气门〕 qìmén 〔名〕①(動)気門. ＝'气孔' ②(中医)汗孔. ③(機)(タイヤなどの)空気バルブ.〔～导管〕バルブ・ガイド.〔～杆〕バルブ・ステム.〔～帽〕バルブの蓋. バルブの栓.〔～弹簧〕バルブ・スプリング.〔～挺杆〕バルブ・タペット.〔～头〕バルブ・ヘッド.〔～心〕1) 空気バルブのゴムをかぶせる部分. 2) むしゴム;上記につけるゴム管.〔～芯(·xīn)〕バルブ・コア;自転車.〔～摇杆〕バルブ・ロッカー.〔～制销〕バルブ・ロック.〔～嘴〕バルブ.〔～座〕バルブ・シート. ④(機)排気孔. 通気孔. 通気戸.

〔气闷〕 qìmèn 〔形〕① 気がむしゃくしゃしている.〈不交代明白了, 听着岂不～〉はっきり説明しなければ, 聞いていてもいらいらするよ.〈赌气别了老周回家, 好生～〉むっとして老周と別れ家に戻り, 不愉快に思っておりました;(《三俠・2》).〈你休要～〉怒ってくさくさするな;(《古今・36》).〈蠢奴才, 家长～, 你到快活吃酒?〉畜生め, 御主人様が気がふさいでいるのに, おまえの方は楽しそうに酒を飲んでいるのか;(《警世・15》).〈心中～, 就害起病来, …〉気がうっして病にかかり, …;(《清平・列頸》). ②(方)寂しい;閩.〈一个人勒拉屋里向交关～〉一人で部屋にいると, とても寂しい. ☞'气闷 qìmēn'

〔气闷闷(的)〕 qìmènmèn(de) 〔形〕怒ってむっとしているさま. 怒りで不快なさま.

〔气猛乎乎〕 qìměnghūhū 〔形〕元気いっぱいである.〈～推开门闯进去〉荒々しくドアを開け, 中に飛び込んだ.

〔气蒙眼〕 qìmengyǎn 〔名〕(方)家畜の眼病の一種;眼球を覆うようにして出来る白い膜. ＝'瘖眼';北京.

[气迷] qìmí〔動〕(方)怒って度を失う．怒りで前後をわきまえなくなる；[東北]．

[气迷心] qìmíxīn〔名〕(方)がまんしすぎて常軌を逸すること；[北京]．〈她那是憋出来的～〉彼女はがまんしすぎた怒りで常軌を失った．

[气密] qìmì〔名〕(機)気密．空気密．ガス密；日語．[～度]気密度．[～环]コンプレッション・リング．[～接合]気密継手ﾂｷﾞ．[～螺纹]気密螺子ﾈｼﾞ．[～性](化)耐気圧性．[～性试验]空気漏れ試験．

[气苗] qìmiáo〔名〕(石)ガス脈．ガス徴ﾁｮｳ．

[气命(ル)] qìmìng(r)〔名〕(白)命．生命．〈惜似～〉命のようにたいせつにする．命から2番目にたいせつにする；（《古今·36》）．〈眼睛ル般照觑，～ル般着承〉目のようにいたわり、命のようにたいせつに扱う；（《元曲·神奴兒·2》）．

[气膜] qìmó〔名〕(機)ガス膜．[～润滑]ガス膜潤滑．

[气幕] qìmù〔名〕ガス・カーテン．

[气囊囊(的)] qìnāngnāng(de)〔形〕怒ってぷうっとしているさま．ふくれっつらしているさま．

[气囔囔(的)] qìnāngnāng(de)〔形〕ぷうぷう怒っているさま．〈哎呀，妈妈，您歇一会ル吧！烦死人啦！女儿～地说〉あれ、お母さん、ひと休みしなさいよ．まったくうるさくて、と娘はぷうぷう怒って言った．〈～地说一串没头没脑的话〉怒ってぶつぶつととりとめもない話をひとくさりした．

[气囊] qìnáng〔名〕①(鳥の体内の)気嚢ｷﾉｳ．②(気球などの)気嚢．空気房．

[气恼] qìnǎo〔動〕(心中)しきりに恨む．気がむしゃくしゃする．立腹する．怒る．＝'生气'〈听见这样的话，更加～〉こういう話を聞くと、いっそう腹をたてた．〔名〕①怒り．憤怒．〈据我看来，病源因～所致，…〉私の見たところ、病気の原因は怒りによるもので、…；（《三俠·8》）．②悩み．苦しみ．〈心上又添一番～〉気持ちにまた苦しみが増えた；（《照世盃·1》）．

[气馁] qìněi〔形〕(書)弱気である．気落ちしている．やる気を無くす．勇気を失う．〈胜利了不要骄傲，失败了不要～！〉勝ってもおごらず、失敗しても気落ちするな．〈因失败而～〉失敗して気落ちする．〈我在任何困难情形中总不～〉私はどんな困難な状況でもいつも気を落とさない．

[气逆] qìnì〔動〕(中医)臓腑ｿﾞｳﾌの気の運行が順調でなく逆行する；のぼせなどはその徴候．

[气怒] qìnù ＝'气恼'

[气暖装置] qìnuǎn zhuāngzhì〔連〕温気暖房器．

[气拍] qìpāi〔名〕(白)①官吏が事件を取り調べるときに相手を威圧するために机をたたく木片．＝'惊堂木'〈连敲～两三下，…〉続けざまに'气拍'を二，三度たたいて、…；（《二拍·15》）．②講釈師が聴衆の注意を引くために用いた木片．＝'醒木'

[气派] qìpài〔名〕①気風．気概．〈有个大干的～〉大いにやろうという気構えがある．〈中国作风和中国～〉中国的作風や中国的気風．〈高公馆，外面好～〉高の屋敷は見かけはたいしたものだ．②貫禄ｶﾝﾛｸ．〈～不够〉貫禄が足りない．〈老张显示着作先生的～〉老張は先生たる貫禄を見せる．③(白)気だて．人柄．〈这是二舍妹，～也不同〉こちらは2番目の妹で、気だても違う；（《官場·59》）．〔形〕(方)①気風がある．気概がある．風采ﾌｳｻｲがりっぱである；[四川]．(書)②意気があがっている；[四川]．(書)〈气气派派地参加了学习社章的小组会〉意気盛んに社の規則の学習会に参加した．③勢いがある．貫禄がある；[四川]．(書)〈垒成一个很～的大坟包〉堂々とした墓を造る．

[气泡] qìpào〔名〕①あわ．気泡．[～病](医)気泡病．[～鱼](魚)フグ．[～子](魚)コノシロ．②(機)気泡．ブロー・ホール．[～表面]泡肩．泡肌．[～脉冲](石)気泡パルス．[～室]気泡室．[～阻塞]エア・ロック．③(方)人を怒らせる人；多く子どもについて；(粤)．〈这个小囡是个～！〉この子ったら、腹のたつ子だ．

[气沛词充] qì pèi cí chōng〔成〕気力があって文章が充実する；（《兒女·34》）．

[气喷净法] qìpēnjìngfǎ〔名〕(機)空気ブラスト．

[气膨] qìpéng〔名〕(医)腸満．

[气丕丕] qìpīpī ＝'气呸呸'〔形〕(白)怒ってふくれているさま．

[气痞] qìpǐ〔名〕(中医)無形の虚気が満や脹を引き起こすことをいう．

[气平] qìpíng〔形〕怒りが静まっている．

[气瓶] qìpíng〔名〕(機)気槽．ガス・シリンダー．[～蔽]ガス・シールド．

[气魄] qìpò〔名〕①気魄ｷﾊｸ．心意気．気勢．気概．〈～大的人〉線の太い人．〈有～的青年〉気概のある青年．〈革命的～〉革命的進取の精神．〈伟大～〉雄大な気概．〈赞赏他的～〉彼の心意気を褒める．〈他办事很有～〉彼の仕事ぶりには気魄がこもっている．〈惊叹他在写作时的～〉彼が執筆するときの気魄に驚嘆する．〈冯安！你报案时的～那里去了？〉馮安よ、おまえが事件を知らせに来たときの元気はどこへ行ってしまったのか．②気宇．豪勢な感じ．〈～宏伟〉気宇壮大である．

[气破肚皮(子)] qìpò dùpí(zi)〔熟〕怒りで腹が裂ける．怒りで胸が煮えくりかえるよう．〈榨不出一点油水，已经～子了〉わずかなうまい汁もしぼりとれず、すでに怒りで身の置きようがなくなっていた；（《魯·吶·藥》）．

[气气] qìqi〔名〕(方)におい．かおり；[四川]．〈香水～〉香水のかおり．

[气气拉哄] qìqilāhōng〔形〕(方)獣の毛の焼けるいやなにおいがする；[東北]．〈你烧什么啦！怎么有点～的？〉あんた何を燃やしたの、どうして毛がこげるにおいがするの．

[气枪] qìqiāng〔名〕①空気銃．空気ガン．エア・ライフル．[～子弹]鉛弾；射撃．②エア・ドリル．③(方)空気入れ．＝'打气筒'

[气腔] qìqiāng〔名〕(細胞内の)気腔ｷｺｳ．＝'气室'

[气怯] qìqiè〔動〕(白)恐れる．おびえる．〈平儿～，忙住了手，…〉平児はおびえて、急いで手を止め、…；（《紅樓夢·44》）．

[气侵] qìqīn〔名〕(石)ガス・カット．[～泥浆]ガス・カット・マッド．

[气球] qìqiú〔名〕①気球．バルーン．アドバルーン．[～吊篮](気)バルーン・バスケット．[～皮](気)気嚢ｷﾉｳ．[～式]気球式(の)．[一卫星]気球衛星．[探测～](気)バルーン・ゾンデ．[拖曳～](気)バルーン・ドラグ．②ゴム風船．③(白)けまりのまり；皮革を縫い合わせ、中に羽毛などを入れ、空気をこめたもの．〈踢得好脚～〉けまりがうまい；（《水滸·2》）．

[气区] qìqū〔名〕天然ガス田．〈～的地质普查勘探〉天然ガス田での普遍的な地質調査·探査．

[气圈] qìquān〔名〕気圏．大気圏．＝'气层'

[气泉] qìquán〔名〕地下の深部で岩石の間から噴出する熱気．

[气ル棒ル(的)] qìrbàngr(de)〔形〕(方)ぷんぷんに怒るさま；[北京]．〈他～的跟我一顿好嚷嚷〉彼はぷんぷんに怒って、ひとしきり私に大声でどなりちらした．

[气ル长] qìrcháng〔形〕気が長い．〈他们还不如东交民巷的车夫的～〉彼らはまだ東交民巷の車夫の忍耐力には及ばない．

[气ル粗] qìr cū〔熟〕①気が大きい．鼻息が荒い．〈自从他官为宰相，他叔叔～了〉彼の官位が宰相になってからは、彼の叔父は鼻息が荒くなった．②気が短い．〈年轻～〉若いので怒りっぽい．

[气热灼津] qìrè zhuójīn〔連〕(中医)いらいらして口が渇き、舌苔ｾﾞｯﾀｲは黄色または白い症状を呈する病気；上焦気分の邪熱が津液を燻灼ｸﾝｼｬｸすることをいう．

[气人] qì，rén〔動〕怒らせる．〔形〕(qìrén) しゃくだ．腹だたしい．〈多么～哪！〉なんともしゃくだ．

[气溶] qìróng〔形〕(化)気溶(の)；[不定]．[～剂]エーロゾル．[～胶]エーロゾル．煙霧質．[一炸弹](軍)衝撃爆弾．[～体]気溶体．

[气如虹] qìrúhóng〔形〕気宇壮大としたさま．

[气褥子] qìrùzi〔名〕エア・マット．

[气弱] qìruò〔名〕①(中医)顔色悪く、呼吸が乱れ、体に力なく、冷や汗をかく症状．②気や体が弱いこと．

[气塞] qìsāi〔名〕(機)空気栓．

[气嗓] qìsǎng ＝'气管'

[气色] qìsè〔名〕①気分．表情．顔色．血色．〈～很好〉顔色がよい．〈～不佳〉顔色が悪い．〈～有点ル不好〉表情にどうもおもしろくないところがある．〈病人的～好起来了〉病人の色つやがよくなってきた．〈他为什么原因，～如此不好看〉彼はどうしてこんなに顔色が悪いのか．〈脸上～还没复元ル哪！〉顔色がまだもとに戻っていませんね．〈了然细看包公～，心下明白〉了然は包公の表情をじっと見て、心のうちで悟りました；（《三俠·6》）．〈登时脸上的～大变〉たちどころに顔色が変わってしまった；（《兒女·40》）．[～不成～](白)慌てる顔色·態度の形容．(例)〈才来了几个女人，～，慌慌张张的〉先程、何人か女人衆が来ましたが、顔色は普通でなく、そわそわと落ち着かぬふうでした；（《紅樓夢·75》）．②(書)色彩．③(書)景観．様相．

[气杀] qìshā〔動〕(白)死ぬほど怒る．怒りがきわまる．〈差些ル没把俺大娘～了哩〉すんでのことで大奥様をひどく怒らせるところだった；（《金瓶梅·86》）．〈兀的不～我也〉まったく腹がたってどうにもならない；（《元曲·魯齋郎·3》）．

[气煞] qìshā〔動〕(白)ひどく怒らせる．ひどく怒る．しゃくにさわる．＝'气死'〈真真～人！〉まったくしゃくにさわるったらない；（《二十年·25》）．

[气刹车] qìshāchē〔名〕(機)エア・ブレーキ．

[气傻(了)] qìshǎ(le)〔動〕怒って判断力を失う．怒らせて判断力を失わせる．〈简直让他们给～了〉まったく彼らのために腹がたち、どうしてよいかわからなくなった．

[气上加气] qì shàng jiā qì〔成〕怒りに怒る．怒りがつのる．

[气肿] qìshèn〔名〕(医)肺気腫ﾊｲｷｼｭ．

[气升] qìshēng〔名〕(機)ガス・リフト．

[气生根] qìshēnggēn〔名〕(植)気根．

[气生气死] qì shēng qì sǐ〔成〕(方)ぷんぷん怒るさま；[山東]，又(白)．〈那妇人～〉あの女は腹がたってたまらない；（《金瓶梅·2》）．

[气生生(的)] qìshēngshēng(de)〔形〕怒っているさま．〈他～地说：我不去〉おれは行かないと彼は怒って言った．

[气生植物] qìshēng zhíwù〔連〕(植)着生植物．

[气盛] qìshèng〔形〕①気が荒い．荒々しい．〈他年轻～，说话容易伤人〉彼は若く荒々しいので、言葉でよく人を傷つける．②(書)気勢が盛んである．[～言宜]〔成〕文章の勢いが強いことを評する言葉；（韓愈《答李翊書》）．

[气蚀] qìshí〔名〕(機)キャビテーション·エロージョン．気暴．[～泡]

キャビテーション泡. [～氧化]気暴酸化. [～阻力]キャビテーション抵抗.

[气势] qìshì〔名〕① 気勢. 気宇. 気概. 〈助长～〉気勢を助長する. 〈～很高〉気勢が盛ん. 〈人民大会堂～雄伟〉人民大会堂は気宇雄大だ. 〈不可抗拒的～〉抗することのできない気勢. 〈～便真好像在火上加油了〉気勢はまるで火に油を注いだようになった. [～凌人]気勢が人を圧倒せんばかり. [～流畅](文章や音楽に)気魄がこもっていてよどみない. [～磅礴]〔成〕気勢がみなぎっているさま. 気概が雄大なさま; '磅礴'は広大で限りないの意. ＝'气势旁薄'; (唐・杜牧《長安秋望》詩). 例〈《李自成》第二部, 写得～, 波澜壮阔〉《李自成》第二部は、気勢がみなぎって、迫力がある. [～汹汹]〔成〕けんまくがすさまじい. 鼻息がひどく荒い. 凶悪な振る舞い. 例〈他装出～的样子〉彼はものすごいけんまくになった. 例〈杨朗生提着他的队伍～地由下场走往上场〉楊朗生が彼の部隊をひきつれて、すさまじい勢いで下から上へと行った. ② 形勢. 〈～不对〉形勢が悪い. 〈看这～, 立刻就要有一场暴风雨降临〉この勢いでは、すぐにも暴風雨がやってきそうだ. 〈加强攻击的～〉攻撃の火の手を強める.

[气室] qìshì〔名〕機 ガス・セル. 空気室.

[气是粑的] qì shì pā de〔熟〕方 かっとなるが、すぐけろりとする; 人をなだめる言葉; 四川.

[气手枪] qìshǒuqiāng〔名〕エア・ピストル.

[气数] qìshu〔名〕運命. 宿命. ＝'命运①' 〈～到了〉宿命(の時・事柄)がやってきた. 〈这是国家～〉これは国家の運命だ. 〈况这～有个一定〉その上この運命というのは定まったもの; (《兒女・首回》). 〈因见～还旺, 不敢下手〉あなたの運勢が強いので、手を出さずにいたものです; (《西遊・47》). 〈哥哥三人, 何不趁此～未尽之时, 寻个了身达命之处〉あなたがた3人は、運命のまだ尽きぬうちに安心立命の場所を探されてはどうですか; (《水滸・114》). 〈汉朝～休矣!〉漢朝の命運も尽きた; (《三國・84》). [形] 方 話しにならない. しゃくにさわる. ＝'可恨', '不像话'; 圆.

[气刷] qìshuā〔名〕印 エアー・ブラシ.

[气栓] qìshuān〔名〕機 空気栓.

[气水] qìshuǐ〔名〕方 蒸留水.

[气丝丝(的)] qìsīsī(de)〔形〕白 息も絶え絶えなさま.

[气死(了)] qì, sǐ(le)〔動〕① たまらなくしゃくにさわる. 〈真～人!〉本当にいまいましい. [～风] 1) ハリケーン・ランプ. 2) 旧 役所・軍営の門前に掛ける円形のちょうちん. [一鬓灯] 方 風が吹いても消えない、瓶のような形の明かり; 圆. [～活人, 不偿命]〔熟〕人が怒りのあまり死んでも命で償いはしない. 怒って死ぬのは当人のかって; '杀人偿命'〔人を殺したら命で償う〕という考え方がある. [～猫]網戸棚. はい帳; たな状のもの. [～牛] 方 ウシをもしのぐ力持ちである. ばか力がある. [～人, 不偿命] 1) しゃくにさわってたまらない. 2)＝'气死活人, 不偿命' ② 白 怒りのあまり死ぬ. 憤死する.

[气索] qìsuǒ〔形〕味気ない.

[气胎] qìtāi〔名〕① 化 エア・バッグ. ② 機 空気タイヤ.

[气态] qìtài〔名〕① 物 気態. 気体の状態. [～离子] 化 ガス・イオン. [～烃] 化 ガス状炭化水素. ② 書 気概. 度量.

[气潭] qìtán〔名〕気 空気溜り.

[气叹] qìtàn〔動〕白 怒り嘆く. 〈由他寻个～〉彼女が怒り嘆くなら、そうしておきなさい; (《醒世・16》).

[气碳] qìtàn〔名〕機 ガス・カーボン.

[气套] qìtào〔名〕機 空気衣.

[气体] qìtǐ〔名〕物 機 ガス. 気体; 日語. [～爆击][～爆震]ガス・ノック. [～比重]ガス比重. [～常数]ガス定数. 気体常数. [～打火机]ガスライター. [～代谢] 生 ガス代謝. 気体代謝. [～电池]ガス電池. [～定量]ガス定量. [～定律]気体律. [～动能]気体運動エネルギー. [～发生器]ガス発生炉. [～放电]気中放電. [～肥料]気体肥料. [～分馏]ガス分離. [～分析]ガス分析. [一器]ガス・アナライザー. [～分子]気体分子. [～含量]ガス含量. [～激光]ガス・レーザー. [～极化]ガス成極. [～甲苯]トルエン・ガス. [～交换]ガス交換. [～聚焦]ガス集束. [～绝缘][～绝缘体]気体絶縁物. [～扩散]気体拡散. ガス拡散. [～莱塞]気体レーザー. [～离子]ガス・イオン. [～量管]ガス・ビュレット. [～流道]ガス流路. [～喷射器]ガス・エジェクター. [～膨胀]ガス膨脹. [～漂白]ガス漂白. [～燃料]ガス燃料. 気体燃料. ガス体燃料. [～熔接]ガス溶接. [～色谱]ガス・クロマトグラフ. [～天秤]ガス天秤. [～调节器]ガス・ガバナー. [～温度计]ガス温度計. [～星云] 天 ガス星雲. [～液化][～的液化]気体の液化. [～油]ガゾール.

[气田] qìtián〔名〕ガス田.

[气调] qìtiáo〔名〕気体調節. ＝'气体调节' 〈采用计算机控制的现代化～冷藏库〉コンピューター・コントロールを採用した近代的な気体調節冷凍倉庫.

[气艇] qìtǐng〔名〕船 エア・シップ.

[气筒] qìtǒng〔名〕① エア・シリンダー. 気筒. ② 空気入れ. ③ 機 ガス槽. ポンプ.

[气头(ㄦ)] qìtóu(r)〔名〕怒り; '在～上'として; 不定. ＝'火头(ㄦ)' ③' 〈他正在～ㄦ上, 有话也听不进去〉彼はちょうど頭にきているから、話も耳に入らない. 〈正触在老爷～ㄦ上〉ちょうどだんな様の怒りに触れた; (《兒女・33》). 〈我今ㄦ是那里来的晦气, 偏都碰着你姊妹们的～上了〉私今日はどこで厄を拾いこんだのかしら、何かにつけてあなた方姉妹のお怒りを買うとは; (《紅樓夢・75》).

[气头子] qìtóuzi〔名〕怒り. 憤懣. 〈～不小〉怒りがひどい. 憤懣やるかたない.

[气团] qìtuán〔名〕気 気団. 気塊. [～雷暴]気塊雷. [～气候学]気塊気候学. [～雷暴]気塊雷. [～雾]気塊霧.

[气吞江湖] qì tūn jiāng hú〔成〕力量と気勢が広大であることの形容; (郭麐《詞品》).

[气吞山河] qì tūn shān hé〔成〕気概山河をのむ. 気概の大きいことをいう. 〈写出了这～的长征的诗〉気概山河をのむようなこの長征の詩を書いた.

[气吞四海] qì tūn sì hǎi〔成〕心意気が大海をのみ込んでしまう; 気魄が非常に大きいことの形容. 〈力敌万人, ～〉力は万人に匹敵し、気概は四海をのみ込んでしまうほどであった; (《警世・21》).

[气围] qìwéi〔名〕書 雰囲気.

[气萎] qìwěi ＝'气馁'

[气味(ㄦ)] qìwèi(r)〔名〕① におい; 香り・悪臭ともに. 〈～好闻〉香りが良い. 〈～芬芳〉馥郁たる香りがする. 〈有点ㄦ腐烂的～〉少し腐ったにおいがする. 〈到处都是硫磺～〉いたるところ硫黄のにおいがする. 〈这肉有了～啦, 吃不得啦〉この肉は臭くなった、食べられない. 〈有一股香烛～飘出来〉線香やろうそくのにおいが漂ってきた. ② 感じ. 性質. 気質. 〈没有党员的～〉共産党員のような感じがしない. 〈共产党人的～〉共産党員の気風. 〈年青的～〉若々しい感じ. 〈无产阶级～〉プロレタリアらしさ. 〈革命～〉革命家の気質. ③ 興趣. 考え. 気持ち. [～不对] 1) そりが合わない. 2) 雰囲気がおかしい. [～不相投]意気投合しない. そりが合わない. [～相投]〔成〕貶 気が合う. ぐるになる. 意気投合する; (《兒女・16》). 例〈他们俩是酒肉朋友, ～, 常聚在一起〉彼ら二人は飲み友達で、気が合い、いつも一緒にいる. [形] 方 いやなにおいがする; 圆. 〈屋里～得来!〉部屋の中がひどく臭い.

[气未完, 力未足] qì wèi wán, lì wèi zú〔熟〕疲労が十分に回復していない. 〈兄长远路辛苦, ～〉兄貴は長旅の苦労で、疲労は十分に回復していない; (《水滸・29》).

[气温] qìwēn〔名〕気 気温. 〈～降低了〉気温が下がった. 〈～上升〉気温が上がる. [～变化]気温の推移. [～表]大気温度計. エア・サーモメーター. [～计]寒暖計.

[气窝] qìwō〔名〕化 ガス・ポケット.

[气息] qìxī〔名〕① 息. 〈一股热腾腾的～冲到他的脸上〉熱気を発散しているような息が彼の顔に強く当たった. 〈～微弱〉息がかすかである; (《三俠・37》). [～奄奄]〔成〕息たえだえなさま; 社会の機構などが崩壊に瀕している形容; (《文選・李密・陳情表》). 例〈放得出来, ～, 几番欲死〉ほうり出され、気息奄々、何度か死を願った; (《二拍・12》). ② におい. 〈一阵芬芳的～从花丛中吹过来〉芳しい香りが花の群れから香ってくる. 〈周围散发着泥土～〉周囲に泥のにおいを発散している. ③ けはい. 雰囲気. 息吹. 〈带着一种乡土～〉一種の田舎くささを帯びている. 〈感到春天的～〉春の息吹を感じる. 〈我已经嗅到春天的最初的～了〉私はもう最初の春の香りをかぎとった. 〈严寒来临, 终于感到冬天的～〉寒さが本格的になって、ようやく冬だなあという感じです. 〈一股火热的～直扑到身上〉熱い息吹が体めがけてぶつかってきた. 〈许多资本主义国家已经没有民主～〉多くの資本主義国にはすでに民主主義の面影さえない. 〈洋溢着浓厚的生活～〉濃厚な生活の息吹にあふれている. ④ 白 粗暴な態度. 荒々しさ. 〈我怕你受不过男ㄦ～〉私はあなたが男の荒々しさに耐えかねるのを恐れる; (《元曲・教風塵・1》).

[气息ㄦ] qìxīr〔名〕方 知らせ. 消息. ＝'消息'

[气洗] qìxǐ〔名〕機 エア・パージ.

[气隙] qìxì〔名〕化 ギャップ.

[气箱] qìxiāng〔名〕機 ガス・タンク. ガス・ボックス.

[气相] qìxiàng〔名〕化 気相. ガス相. [～聚合]気相重合. [～裂化]気相分解.

[气象] qìxiàng〔名〕① 気 気象. ウェザー; 寒暑風雨などの大気の変化の現象. 空模様. [～报告]気象の報告. [～电报]気象通報. [～电码]気象通報符号. [～服务]気象サービス. [～观测]気象観測. [一船]気象観測船. [一网]気象観測網. [～光学]気象光学. [～火箭]気象観測用ロケット. [～警报]気象警報. [～雷达]気象レーダー. [～气球]探空気球. [～情况]気象状況. [～区]気象区. [～扰动]気象擾乱. [～哨]定点観測所. [～台]気象台. 気象監視局. [～台站网]気象網. 気象台の連絡網. [～条件]気象条件. [～通报]気象通報. [～图] 地 クライモグラフ. [～网]＝'气象观测网' [～卫星]気象衛星. [～武器] 軍 気象兵器. [～学]気象学. [～预报]天気予報. [～员]気象観測員. [～侦察机][～观测机]気象観測機. [～站]測候所. [～中心]気象中枢. [～资料]気象資料. [最低～条件]ウェザー・ミニマム. ② 気象学. ③ 景観. ありさま. 様相. 表情. 〈一片新～〉(一面の)新しい様相. 〈现在农村里产生出新的～〉今、農村には新しい様相が生まれた. 〈值得庆贺的新～〉喜ぶべ

き新しい気運．〈出现了许多新～〉たくさんの新しい現象が現れている．〈每天都带来一些新的～〉毎日，新しい情況をもたらした．〈真是大户人家，～好阔！〉さすがに御大家，見るからに豪勢だこと．〈就在天空中也显出将到新年的～来〉空にさえ新年が間近である空気が感じられた；（《魯·彷·祝》）．〈果然～不凡，是个殷实人家〉はたしてようすは普通でなく，富裕な家であった；（《三侠·34》）．〈穿蟒衣，束玉带，装扮出阎罗天子～〉礼服を着，玉帯をしめ，閻魔大王のようないでたちをしました；（《古今·31》）．〔～万千〕〔成〕景観·事物が壮麗で変化に満ちている；（范仲淹《岳陽樓記》）．例〈眼前万紫千红，～〉目の前は色とりどりで，壮麗にして変化に満ちている．〔～一新〕様相が一新する．雰囲気ががらっと変わる．例〈双方都觉得～〉双方ともに雰囲気ががらっと変わった気がした．〔内家～〕⑪ 皇室貴族の高雅な気品．④ 気概．〈他有那么大的～吗？〉彼にそんな大きな気概があるのかね．〈此人可便面君，教见天朝～〉あの者を引見し，殿の威勢を見せつけてやることです；（《三國·60》）．〈那尚书有权势～，…〉その尚書は権勢家らしい気炎があり，…；（《王西厢·5·3》）．⑤ ⑪ 活気．活況．〈有～〉（商売などで）活気がある．景気がいい．

〔气像〕qìxiàng ⑪＝'气象④'

〔气歇〕qìxiē〔動〕⑪ 休息する．〈树影下权时～〉木陰でしばし休息する；（《劉知遠》）．

〔气性〕qìxing〔名〕① くせ．気性．〈谁知道他是怎么个～〉彼がどんな気性か知るものか．② かんしゃく．〈这孩子～大〉この子どもはかんしゃくがひどい．③ 性根．〔无～〕人にばかにされても怒らない．

〔气性坏疽〕qìxìng huàijū〔連〕医 ガス壊疽．

〔气悻悻(的)〕qìxìngxìng(de)〔形〕ぷりぷり怒っているさま．

〔气胸〕qìxiōng〔名〕医 ① 気胸．〔～疗法〕気胸療法．②＝'人工气胸'（☞'人工'）

〔气汹汹(的)〕qìxiōngxiōng(de)〔形〕すさまじく怒ったさま．怒り荒々しいさま．〈～瞪着我说：…〉すさまじいけんまくで私をにらんで…と言う．

〔气咻咻(的)〕qìxiūxiū(de)〔形〕息をぜいぜいさせているさま．〈他～地埋着头在跑〉彼は息をはあはあさせながら，わき目もふらずに走っている．〈这位小胖子～地拉着他向会客室走〉この小さなおでぶさんは，はあはあしながら彼を応接間に引っぱっていった．〈他急急忙忙地跑进屋子，～地报告了这个消息〉彼は慌ただしく部屋に駆け込んできて，息をはあはあはずませながらこの知らせを報告した．

〔气虚〕qìxū〔名〕中医 体が虚弱で，顔色に血の気がなく，息が荒くなり，よく寝汗をかく症状をいう．〔形〕体が弱い．衰弱している．〈他现在变得～了，连爬楼梯都喘气〉彼はいま 体力が衰え，階段をあがるのさえ息を切らす．

〔气吁吁(的)〕qìxūxū(de)＝'气嘘嘘(的)'／'气咻咻(的)'

〔气旋〕qìxuán〔名〕① 気 熱帯性低気圧．温帯性低気圧．旋風．〔～尺度〕低気圧スケール．〔～性雷暴〕低気圧性雷．〔～运动〕低気圧性の運動．〔～云系〕低気圧性の雲．② 機 サイクロン．

〔气穴〕qìxué〔名〕機 ガス穴．空胴．空洞．キャビティ．

〔气血〕qìxuè〔名〕① 中医 人体内の気と血液を指す．〔～两燔〕気と血液が温邪に混乱させられること；気血双方を清新にする治療法を用いる必要がある．② 体質．③ 気質．④ 元気．〈那老头子～衰了〉あの老人は元気がなくなった．

〔气压〕qìyā〔名〕気圧．空圧．〈～很高〉気圧が高い．空圧が高い．〔～泵〕圧縮空気ポンプ．〔～变化〕圧力変化．〔～表〕気圧計．晴雨計．エア·ゲージ．〔～波〕気 サージ．〔～线〕サージ線．〔～槽〕気 気圧の谷．〔～测微计〕機 空気マイクロメーター．〔～差〕機 通風水頭．〔～沉箱〕機 空気ケーソン．〔～动作筒〕ガスポンプ．〔～峰值〕機 気圧の峰．〔～机〕機 エア·コンプレッサー．〔～脊〕気 気圧の屋根．気圧の峠．〔～计〕気圧計．晴雨計．＝'气压表'〔～控制〕機 空圧操作．〔～化油器〕〔～汽化器〕大気圧制御気化器．〔～廓线〕気 プレッシャー·プロフィル．〔～冷凝器〕機 大気脚復水器．〔～铆锤〕機 空気手ハンマー．〔～密封〕機 空圧用シール．〔～喷雾器〕機 空気噴射噴霧器．〔～梯度〕機 気圧勾配．〔～图〕気 気圧図．〔～系统〕気 空圧系統．プレッシャー·システム．〔～型式飞行〕気 プレッシャー·パターン·フライング．〔～中心〕機 空気圧力中心．〔～柱〕機 大気脚．〔～坐标系〕気 空圧系統．プレッシャー·システム．

〔气眼〕qìyǎn〔名〕① ガス抜き穴．空気抜き．通気孔．② 気孔．③ 機 空気溜り．気泡巣．〔～针〕ガス針．プリッカ．

〔气焰〕qìyàn〔名〕⑮ 気炎．気勢．威勢．けんまく．〈打掉敌军的～〉敵軍の気勢をそぐ．〈大灭了…反动～〉…反動的気炎を大いにそいだ．〈打击了反动～〉反動的気炎をくじいた．〈兵士的～越来越高〉兵士の気勢はますます高まった．〔～万丈〕〔成〕盛んに気炎を上げること．気勢がみなぎっていること．〔～嚣张〕〔成〕⑮ 気勢が盛んである．けんまくがすさまじい．

〔气噎喉堵〕qì yē hóu dǔ〔連〕息がのどに詰まる．〈然越是这等无声之泣，～，更觉得利害〉しかし，このように声を殺して涙を流していると，息が詰まって，ますますひどくなるように感じた；（《紅樓夢·34》）．

〔气噎喉干〕qì yē hóu gān〔連〕のどが詰まって声が出ない．〈宝玉哭得～〉宝玉はのどが詰まり，声が出ないほど泣いた；（《紅樓夢·98》）．

〔气液〕qìyè〔名〕中医 肺·胃の津液；衛気に従って散布している．〔～竭〕温邪が肺をおかしたために唾液が邪熱に焼かれて枯渇することをいう．

〔气谊〕qìyì〔名〕同志のよしみ．交情．友誼．〈你合他既有这等的～，怎的得引我会他一会也好？〉あなたがその人とそんなに親しいのなら，どうにかして私を引き合わせていただくことはできませんか；（《兒女·16》）．〔～素敦〕⑪ 前からずっとよしみが深い．例〈世交夙好，～〉代々の旧好で，よしみも深くしていただいている．代々ご厚誼にあずかり；手紙の常套語；（《紅樓夢·93》）．〔～相感〕⑪ 同志のよしみがわく．例〈见安公子是个旗人，一时～〉若だんな様が旗人の出であるのを見て，とたんに同類のよしみで感じるものがあった；（《兒女·34》）．

〔气涌如山〕qì yǒng rú shān〔成〕非常に怒りの強いことをいう；（《三國志·吳志·孫權傳》）．

〔气油〕qìyóu〔名〕ガス油．〔～泵〕ペトロール·ポンプ．

〔气宇〕qìyǔ ⑱＝'气度①'〔～宏深〕〔成〕度量が広大深遠であること；（《花月痕·2》）．〔～轩昂〕〔成〕意気軒昂としている．気概が群を抜いている；（《二十年·1》）．＝'器宇轩昂' 例〈青年时写文章，～〉青年時代に書いた文章は意気軒昂としている．例〈见韩生～，丰神俊朗，才貌甚是相当，…〉韓生が気魄にあふれ堂々としており，才能容貌ともに備わっているのを見て，…；（《初拍·10》）．

〔气郁〕qìyù〔形〕① ⑱ 気が晴れない．気が重い．② 中医 人体内の気の運行が順調でなく停滞していることを指す；症状は胸の痛みと脈の停滞．

〔气浴法〕qìyùfǎ〔名〕医 気浴法．

〔气晕〕qìyūn〔名〕機 ガス曇り．〔動〕気絶する．

〔气运〕qìyùn〔名〕① 運勢．運命．＝'命运①'〈启新国之～〉新しい国の気運をひらく．〈这都是～领的〉これらはすべて運勢のお導きですよ；（《兒女·12》）．② ⑱ 季節の移り変わり．気候の変化．

〔气韵〕qìyùn〔名〕⑱（文章·書·絵などの）気品．〔～生动〕気品があり生き生きしている．

〔气灶〕qìzào〔名〕ガスコンロ．〈安全使用液化～〉プロパンガスコンロを安全に使う．〈使用液化～，最大的危险是漏气〉プロパンガスコンロを使う場合，最も危ないのは，ガス漏れである．

〔气闸〕qìzhá〔名〕① 機 空気ブレーキ．〔～阀〕エアロック弁．② 風戸．

〔气炸(了)〕qìzhà(le)〔動〕怒りで胸が張り裂ける．怒りが爆発する．〈我的肺都要～了〉私は怒りで胸が張り裂けそうだ．〈肚皮～〉怒りで腹の皮が裂けそう．〈被乔光朴这最后几句话～了〉喬光朴のこの最後の言葉に怒り心頭に発した．〔～肺〕非常に腹をたてること．例〈他怒火烧胸，简直要气炸了肺〉彼は怒りが胸を焼き，ほとんど胸も張り裂けんばかりであった．

〔气枕(头)〕qìzhěn(tou)〔名〕① 空気まくら．② 機 空気クッション．空気緩衝器．空気発条．

〔气挣〕qì，zhèng〔動〕⑪ 怒りのあまり言葉が出ない．〈倒把俺婆婆气了个挣〉このため私のしゅうとめは怒りのあまり言葉も出なかったのですよ；（《姻緣·2》）．

〔气趾飞扬〕qì zhǐ fēi yáng〔成〕意気揚々として得意なさま．＝'趾高气扬'；（《兒女·30》）．

〔气质〕qìzhì〔名〕① 性格．性情．気質；日語．〈都会～〉都会的な性格．〈他有北方人一般的诙谐～〉彼は北方人らしいユーモアのある性格だ．〈闻他～不好，…〉彼のたちがよくないのを聞いて，…；（《醒世·3》）．② 風格．③ 心意気．

〔气窒〕qìzhì〔動〕息が詰まる．窒息する．

〔气滞〕qìzhì〔名〕中医 気が順調に運行しない症状を指す．

〔气肿疽〕qìzhǒngjū〔名〕牧 気腫疽；獣医学．

〔气骤〕qìzhòu〔動〕方 ① 怒る；四川．〈你～啥啊！〉何を怒ってるんだ．② あえぐ；閩南．〈她见丈夫不～，说话也像清醒了，便略为放心〉彼女は夫の息遣いも落ち着き，話し方からも意識が戻ったことがわかると，少し安心した．

〔气柱〕qìzhù〔名〕① 石 ガス柱．② 気 空気柱．

〔气壮〕qìzhuàng〔形〕気勢が盛んである．〈究竟有兵刃的～，无家伙的胆虚〉結局武器を持つ者は気勢があがるけれども，素手の者はひるむものです；（《三侠·8》）．

〔气壮如牛〕qì zhuàng rú niú〔成〕① ウシのように気が強い．② 意気込みがすさまじい．

〔气壮山河〕qì zhuàng shān hé〔成〕祖国を麗しいものにする気概に満ちている．気概が雄大で祖国の姿に生気を添える；また一般に気概に満ちて雄壮なさま．

〔气足〕qì zú〔連〕気が満ちている；意気さかんで生き生きしていることをいう．〈老人声音很高，气很足〉老人の声は高く元気いっぱいだ．

〔气钻〕qìzuàn〔名〕機 エアー·ドリル．

〔气嘴〕qìzuǐ〔名〕機 空気コック．エア·コック．

[讫] qì ① 終わる. 〈付～〉支払い済み. 〈验～〉検査済み. 〈～了〉(-liǎo) 終わる. 〈期中考试考～了〉中間試験が終わった. 〈他还没有死～哩!〉あいつはまだ死なないよ. 〈你看,马上就包～了〉ほら、もうすぐ包み終わるよ. 〈将五个尸首一一检验～〉5人の死体をひとつひとつ調べ終わりました; (《古今·38》). 〈许武等三人,亦各饮～〉許武ら3人もまた飲みほした; (《醒世·2》). 〈共借～三千七百万贯,至今未见朝廷支偿〉合わせて3,700万'贯'を借しておりましたが、今に至るまで朝廷より返済されておりません; (《宣和》). ② 終わり. 〈起～〉始めと終わり.

[迄] qì ① 至る. ='到' 〈～今〉(-jīn) 現在まで. 〈～今未至〉今になってもまだ来ない. 〈～今为止〉今日まで. 現在までのところ. 〈国家职工是～今为止改革的主要受益者〉国の労働者は今までのところ改革のおもな受益者である. 〈个人自留地,从早整～黑〉個人の自留地なら、朝から晩までその手入れをする. ② ついに. 今までずっと; '～未' '～无'として. ='至今' 〈～无音信〉ずっと音信がない. 〈～未成功〉今なお成功せず. 〈～未复一复〉今までずっと返事がない.

[仡㊀] qì ☞ 語素. // ㊁ yì

[仡戏] qìxì ⓐ [名] よいこと. [形] ① おもしろい. ② 申し分ない. 〈恩情～〉恩愛の情が満ちたりている.

[仡憎] qìzēng [形] 憎たらしい;かわいくてたまらないという反語にも用いる. いとしい. 慕わしい.

[仡皱] qìzhòu [動] ⓐ しわを寄せる.

[仡㥮] qìzhòu ⓐ ='仡皱' 〈把眉头～着,焦的茶儿也吃不下去〉眉間にしわを寄せて、心配でお茶も飲めない; (《金瓶梅·51》).

[汔] qì ① こいねがわくは. 〈～可小康〉少しでも安らかにさせてやりたい; (《詩經·大雅·民勞》). ② 水が干上がる. ③ まずは…(だろう). ほとんど…(だろう).

[汽] qì ① [名] 物 蒸気;特に水蒸気を指す. 〈～船〉汽船. ② [動] 蒸す. 〈～在锅里的饭甑里〉なべの中のせいろで蒸す.

[汽包] qìbāo [名] ① 俗 ドラム. ② 機 蒸気ドラム. 汽胴.

[汽泵] qìbèng [名] 機 スチーム·ポンプ.

[汽表] qìbiǎo [名] 蒸気圧力計.

[汽车] qìchē [名] 自動車. 〈～出事故〉車がエンジン故障する. [～保险] 自動車保険. [～厂] 自動車工場. [～城] 長春を指す. [～挡泥板] 自動車の泥よけ. [～道路] 自動車道路. ='公路' [～底盘] 機 自動車シャーシー. [～吊] クレーン付きトラック. [～调度场] 軍 モーター·プール. [～渡轮] カー·フェリー. [～发动机] 機 自動車エンジン. [～房] [～间] [～库] 車庫. ガレージ. [～夫] ⓐ 自動車の運転手. [～工业] 自動車工業. [～骨架] 機 カーカス. [～徽牌] カー·ワッペン. [～货运零担班车] 宅配便. [～加速踏板] 加速ペダル. アクセル. 加速装置. [～检修台] (自動車の)検車台. [～竞赛] オート·レース. カー·レース. [～喇叭] 自動車のクラクション. [～腊] 自動車用のワックス. [～犁] モーター·プラウ. [～离合器] 自動車クラッチ. [～连] 軍 自動車中隊. [～零件] 自動車部品. [～路] 自動車道路. [～轮胎] 機 キャブ·タイヤ. [～内胎] 自動車のチューブ·ラバー·タイヤ. [～牌照] 機 ライセンス·プレート. [～屁] 自動車の排気ガス. [～起重机] トラック·クレーン. [～倾卸机] 機 カー·ダンパー. [～商标] 自動車の商標. [～升降机] 機 自動車押揚機. [～收音机] カー·ラジオ. [～司机] 自動車の運転手. [～挖掘机] ショベル·カー. [～外胎] 自動車のタイヤ. [～修理厂] 自動車修理工場. [～修理工] ガレージ·マン. 自動車整備工. [～修理间] ガレージ. [～仪表] 機 モート·メーター. [～仪器] 自動車計器. [～用船] カー·フェリー. [～用集装箱] カー·コンテナ. [～制动器] 自動車ブレーキ. [～制造厂] 自動車製造工場. [～站] バスの停留所. [～自重] 空車重量. [～组装玩具] 自動車組立玩具. [长途～] 長距離バス. [公共～] バス. [私人～] 自家用車. [小～] 乗用車.

[汽船] qìchuán [名] ① 蒸気船. 発動機船. 汽船;日語. ② ='汽艇'

[汽锤] qìchuí [名] 機 蒸気槌. スチーム·ハンマー.

[汽灯] qìdēng [名] ガス灯. ='煤气灯'

[汽笛(儿)] qìdí(r) [名] 汽笛. サイレン;日語. 〈放～〉同上を鳴らす. 〈～儿叫着〉汽笛が鳴っている. [～阀门] 機 気笛弁.

[汽垫] qìdiàn [名] 機 蒸気発条. スチーム·クッション.

[汽动] qìdòng [形] 蒸気で動く; 不定. [～锤体] [～撞头] スチーム·ラム. [～压力泵] 機 スチーム圧力ポンプ.

[汽堵] qìdǔ [名] 石 ベーパー·ロック.

[汽阀] qìfá [名] 機 スチーム·バルブ. [～手轮] スチーム弁ハンドル. [～体] スチーム·バルブ·ボディー.

[汽缸] qìgāng [名] 機 シリンダー. スチーム·シリンダー. ='化油器' [～壁] シリンダー·ウォール. [～常数] シリンダー常数. [～车床] シリンダー旋盤. [～衬套] 気筒ブッシュ. [～床] シリンダー·ガスケット. [～负载] シリンダー負荷. [～盖] シリンダー頭. シリンダー·ヘッド. [～铰刀] シリンダー·リーマ. [～孔] 気筒内面. [～口] シリンダー·ポート. [～肋] シリンダー·リブ. [～密封] シリンダー·シール. [～磨床] シリンダー·グラインダー. [～内径] シリンダー·ボア. [～汽门] シリンダー·ゲート. [～汽压] シリンダー·ガス圧. [～曲轴] クランク·シャフト. [～容积] シリンダー容積. [～润滑] シリンダー給油. [～塞] シリンダー·プラグ. [～镗床] シリンダー中刳盤. [～套] シリンダー·ケーシング. シリンダー鞘. シリンダー·ジャケット. [～体] シリンダー·ブロック. ='油缸体' [～筒] シリンダー·バレル. [～头] シリンダー頭. [～外套] スチーム·シリンダー·ラギング. [～旋塞] シリンダー·コック. [～压力] シリンダー圧力. [～油] 気筒油. シリンダー油. マシン油. [～直径] シリンダー直径. [～组] シリンダー·ブロック. ='油缸组' [～座] シリンダー·シート.

[汽鼓子] qìgǔzi [名] 魚 フグ.

[汽管(子)] qìguǎn(zi) [名] 機 スチーム·パイプ. 蒸気パイプ. [～塞] スチーム·パイプ·プラグ. [～套] 蒸気管スリーブ.

[汽柜] qìguì [名] 機 蒸気室.

[汽锅] qìguō [名] ① 機 化 ボイラー;罐を指す. ② ='气锅'

[汽划子] qìhuázi [名] 方 モーター·ボート. ='汽艇'; 四川. 〈那条河只能走～〉あの川はモーター·ボートしか走れない.

[汽化] qìhuà 物 [動] 気化する. [名] 蒸発. 気化. [～镀金] 機 金蒸着. [～计] 機 アトモ·メーター. [～器] 機 揮発器. 気化器. キャブレーター. ガス·ジェネレーター. ='化油器' [～热] 気化熱. 蒸発熱. [～作用] ='挥发性'

[汽机] qìjī [名] ① 蒸気機関. ='蒸汽机' ② 蒸気タービン. ='汽轮机' [～发动机] スチーム·エンジン.

[汽阱] qìjǐng [名] 機 蒸気トラップ.

[汽酒] qìjiǔ [名] 炭酸酒;シャンペンなど.

[汽口] qìkǒu [名] 機 蒸気口.

[汽犁] qìlí [名] 機 スチーム犂.

[汽力] qìlì [名] 機 スチーム·パワー. 蒸気力. [～铲] 蒸気ショベル. [～打桩机] 蒸気杭打ち機. [～锻压机] 蒸気火造圧縮機. [～绞车] スチーム·ウィンチ. [～绞盘] スチーム·キャプスタン. [～起重机] スチーム·クレーン.

[汽量表] qìliàngbiǎo [名] 機 スチーム·メーター.

[汽馏] qìliú [名] 機 蒸気蒸留.

[汽炉] qìlú [名] 機 スチーム·ヒーター.

[汽炉子] qìlúzi [名] 方 ホウゴウズ;中国式しゃぶしゃぶ用のなべ. ='火锅(儿·子)'; 湖南.

[汽路] qìlù [名] ① 自動車道路. 公路. ='公路' ② 機 スチーム·ポート. 蒸気路. ='蒸汽通路'

[汽轮] qìlún [名] 機 蒸気タービン. [～发电机] 蒸気タービン式発電機. タービン·ジェネレーター. [～机] 蒸気タービン. スチーム·タービン. [～机车] (蒸気)タービン機関車.

[汽门] qìmén [名] 機 バルブ. [～管] バルブ·パイプ. [～口] ポート. [～宽度] ポート幅.

[汽密] qìmì [名] 機 蒸気密. 蒸気止め. 蒸気パッキン.

[汽碾(子)] qìniǎn(zi) [名] 機 蒸気ローラー.

[汽泡管] qìpàoguǎn [名] 機 気泡管.

[汽泡子] qìpàozi [名] 魚 コノシロ. コハダ.

[汽枪] qìqiāng [名] 空気銃. [～群] 俗 ポップ·グループ.

[汽球] qìqiú [名] ① 機 ゴム袋. ② 風船. ゴム風船. ビニル風船.

[汽热] qìrè [名] 機 気熱.

[汽塞] qìsāi [名] 機 蒸気コック.

[汽室] qìshì [名] 機 蒸気ドーム.

[汽水(儿)] qìshuǐ(r) [名] 炭酸水. ソーダ水. サイダー. ラムネ. [姜～] ジンジャーエール. [桔子～] オレンジ風味の炭酸水. [柠檬～] レモン風味の炭酸水;ラムネの類.

[汽水分离设备] qìshuǐ fēnlí shèbèi [連] ガス·水分離装置.

[汽水共腾] qìshuǐ gòngténg [連] 気水共発.

[汽套] qìtào [名] 機 蒸気ジャケット.

[汽提] qìtí [名] 機 ストリッピング. ストリップ. [～试验] ストリッピング·テスト. [～塔] 石 ストリッパー.

[汽汀] qìtīng [名] 暖房用スチーム.

[汽艇] qìtǐng [名] モーターボート. モーター船.

[汽洗] qìxǐ [名] 機 蒸気洗い.

[汽旋塞] qìxuánsāi [名] 機 スチーム·コック.

[汽压] qìyā [名] 蒸気圧. 汽圧. スチーム·プレッシャー. [～常数] 蒸気圧常数. [～计] 蒸気圧力計.

[汽养] qìyǎng [名] 機 蒸気養生.

[汽油] qìyóu [名] ① 機 ガソリン. 揮発油. 軽油. [～泵] ガソリン·ポンプ. [～表] ガソリン·ゲージ. [～驳船] 軍 ガソリン·バージ. [～车] ガソリン·カー. ガソリン車. [～储槽] ガソリンタンク. [～船] ガソリン·モーター船. [～打火机] ガソリン·ライター. [～弹] 軍 ナパーム弾. [～灯] ガス灯. ='煤气灯' [～发电机] ガソリン発電機. [～发动机] ガソリン·エンジン. [～阀] ガソリン·バルブ. [～管] ガソリン·パイプ. [～机] ガソリン·エンジン. ガソリン機関. [一车] ガソリン機関車. [一油] ガソリン·エンジン油. [～加油站] ガソリン·スタンド. ガソリン·ステーション. [～精] エチル液. [～库] ガソリン·タンク. [～内燃机车] ガソリン機関車. [～气] ガソリン·ガス. [～汽车] ガソリン·カー. ガソリン車. [～筒] ガソリン·タンク. [～桶] ドラム缶. [～箱] 揮発油槽. 揮発油タン

ク．ガソリン・タンク．〔～引擎〕ガソリン・エンジン．ガソリン機関．〔～运输船〕ガソリン・タンカー．② (獨) モーター・スピリット．〔车用～〕同上．

〔汽闸〕 qìzhá 〔名〕(機) スチーム・ブレーキ．〔～阀〕蒸気ブレーキ弁．

〔汽蒸〕 qìzhēng 〔名〕蒸し．湯のし．

〔弃〕(棄)

qì 捨てる．投げ捨てる．〈抛～〉放棄する．〈遗～〉遺棄する．〈～权〉棄権する．権利を放棄する．〈～置不顾〉☞〔語素〕(☞'弃置')．

〔弃暗投明〕 qì àn tóu míng 〔成〕暗黒なところを離れ、光明あるところに身を投じる．反動勢力から逃れ、進歩勢力に就く．〈李将军毅然脱离反动部队，～〉李将軍は毅然として反動部隊を離れて、進歩陣営に身を投じた．〈那时众位弟兄何不设法～，与国出力，岂不是好？〉その時は皆さん何とかここを捨て、政府に身を投じ、お国のために力を尽くしてはどうです、すばらしいじゃありませんか；(《三俠・6》)．〈公既与曹公有旧，何不～？〉公は曹操と旧知の仲、なぜ暗きを捨て明るきに就かぬのですか；(《三國・30》)．

〔弃背〕 qìbèi 〔動〕(書) ① 捨てる．知らぬ顔をする．〈古称色衰相～〉古くからの言葉に、容色が衰えるとそっぽをむくというのがある；(白居易《太行路》詩)．② 尊属が死亡する．

〔弃本逐末〕 qì běn zhú mò 〔成〕重要なものを捨て、末節のことを追う；本質を忘れることのたとえ．

〔弃大义〕 qì dàyì 〔連〕親子関係などで、礼教の一般的規定に違反すること．〈～而来奔君〉親子の義理に背き、あなたのもとへ駆け落ちしてきました；(《離魂》)．

〔弃吊〕 qìdiào ＝'弃掉'〔動〕(旧) 捨て去る．〈过了两日嫌不好，～了〉2，3日するとよくないといって、やめてしまった；(《姻緣・1》)．

〔弃读〕 qìdú 〔動〕(書) 勉学をやめる．

〔弃短取长〕 qì duǎn qǔ cháng 〔成〕長をとり、短を捨てる．

〔弃儿〕 qì'ér 〔名〕捨て子．

〔弃妇〕 qìfù (書)〔動〕妻を捨てる．〔名〕離縁された妻．

〔弃耕〕 qìgēng 〔動〕(書) 耕作をやめる．

〔弃弓折箭〕 qì gōng zhé jiàn 〔成〕弓矢を捨てる．武芸をやめる；(《初拍・3》)．

〔弃觚〕 qìgū 〔動〕(書) 文筆の仕事をやめる；竹簡を捨てるということから．

〔弃官〕 qìguān 〔動〕(書) 官職をやめる．〈敏欲～归，董氏曰：速去莫求住〉敏は官をやめ帰ろうとしたところ董氏が、速やかに行き、とどまってはいけないと言った；(《朝野僉載・3》)．

〔弃稷〕 qìjì 〔動〕(書) 農事をやめる．

〔弃家荡产〕 qì jiā dàng chǎn 〔成〕家を捨て家産を遣い果たす；(《警世・32》)．

〔弃甲〕 qìjiǎ 〔動〕(書) 戦いに敗れ、よろいかぶとを捨て急いで逃げる；また軍隊から退役する．〔～曳兵〕〔成〕戦いに敗れ武器を捨て、慌てふためいて逃げるさま；'兵'は兵器；(《孟子・梁惠王上》)．例〈敌人～而逃〉敵は武器を捨て慌てふためいて逃げた．〔～丢盔〕＝'弃甲曳兵'；'盔'は戦時用のかぶと、銅や鉄で出来ている．

〔弃舰〕 qìjiàn 〔名〕(軍) 総員離艦．

〔弃井〕 qìjǐng 〔動〕これまでの苦労が水のあわになる．

〔弃旧图新〕 qì jiù tú xīn 〔成〕古いものを捨て新しいもので出なおす．〈他决心～，结束醉生梦死的生活〉彼は今までの夢うつつのむなしい生活に終止符を打ち、新しい生活を始めようと決心した．

〔弃旧迎新〕 qì jiù yíng xīn 〔成〕① 古い物を捨て、新しい物に改める．② 妻を捨てて、新しい妾を迎える；(《警世・24》)．

〔弃捐〕 qìjuān 〔動〕(書) 捨てられる．見捨てる；知識人が時運に恵まれないこと．あるいは女性が夫に捨てられること．〈～不顾〉捨てて顧みない．〈甫得脱离，又遭～〉やっと(苦界から)脱したばかりなのに捨てられる；(《警世・32》)．〈胡地妻儿虚～〉胡の地に妻子を捨てたままである；(白居易《縛戎人》詩)．

〔弃绝〕 qìjué 〔動〕(書) ① 放棄する．(習慣・信仰などを)捨て去る，離れる．＝'抛棄' ② 交際を断つ．〈～朋友〉友と絶交する．

〔弃了甜桃〕 qìle tiántáo 〔諺〕('绕山寻酸梨'と続き)甘いモモを捨て、山をめぐってすっぱいナシを探す．喩 いいものを捨て、悪いものに換える；(《元曲・魯齋郎・2》)．

〔弃名就实〕 qì míng jiù shí 〔成〕名を捨て実を取る；(《十二樓・三與樓》)．

〔弃农从副〕 qì nóng cóng fù 〔成〕農業を捨てて副業に従事すること；もと1960年初期および1980年代に中国農村に現れた傾向をいう．

〔弃农经商〕 qì nóng jīng shāng 〔連〕農事をほったらかして商売をする；もと1960年初期に中国農村に現れた傾向をいう．

〔弃妾〕 qìqiè 〔名〕(書) 捨てた妾．〈张某人原有一个～所生的儿子〉張某には捨てた妾が生んだ息子がいる；(《官場・52》)．

〔弃取〕 qìqǔ 〔動〕①取捨する．不要なものを捨て必要なものを取る．② (旧)＝'嫌弃'

〔弃权〕 qìquán 〔動〕☞〔字解〕．〔名〕① (法) 棄権．② (経) デフォールト．

〔弃却〕 qìquè 〔動〕投げうつ．捨て去る．〈我～在国外的舒适的生活〉私は外国での快適な生活を投げうった．

〔弃人〕 qìrén 〔動〕(書) 人を見捨てる．〈～于危难之中〉危難の中にいる人を見捨てる．

〔弃如敝屣〕 qì rú bì xǐ 〔成〕破れた靴を捨てるのと同じように捨てる．がらくたのように投げ捨てる．弊履を捨つるがごとし；(《孟子・盡心上》)．

〔弃如弁髦〕 qì rú biàn máo 〔成〕'弁'や'髦'のように捨てる．喩 何の心残りもなく捨てること；'弁'は元服の時にのみかぶる冠、'髦'は子どもの垂れ髪．ともに元服の儀式が済むといらなくなるので、'弁髦'と合わせ用いて無用の人や物のたとえ；(《左傳・昭公9年》)．

〔弃儒归墨〕 qì rú guī mò 〔成〕儒教(学問)を捨てて仏門に入る；(《十二樓・奪錦樓》)．

〔弃舍〕 qìshě 〔動〕(書) 捨てる．放棄する．〈决心～了女儿〉娘を捨てる決心をした．

〔弃世〕 qìshì 〔動〕(書) 逝去する．亡くなる．＝'逝去'，'去世'〈先父～多年，止有老母在堂〉父は亡くなって幾年にもなり、母だけがまだ存命です；(《醒世・18》)．〈老相公～，必有所遗〉だんな様が亡くなられて、さだめし残したものがあることでしょう；(《王西廂・1・2》)．

〔弃市〕 qì，shì 〔動〕(書) 繁華街で死刑にして死体を街頭にさらす．〈崇弃东市〉(石)崇は東の盛り場で死刑になり、その屍はさらしものにされた；(《綠珠》)．

〔弃守〕 qìshǒu 〔動〕(書) 守りきれず退く．

〔弃俗〕 qìsú 〔動〕世を捨てる．〈～出家〉世を捨てて出家する；(《古今・3》)．

〔弃天下〕 qì tiānxià 〔熟〕(旧) 皇帝が死ぬことのたとえ．

〔弃位委官〕 qì wèi wěi guān 〔成〕官位を捨て職務を全うしない．

〔弃文〕 qìwén 〔動〕文学活動を放棄する．〈我已经～从商〉私はもう筆を捨て商売に携わっている．〔～就武〕〔成〕学問をやめて武人になる．例〈科举不第，～〉科挙に合格できず、学問をやめて武人になった；(《水滸・41》)

〔弃物〕 qìwù 〔名〕(書) 廃物．役にたたないもの．反古同然のもの．〈这一行架的小鹞，猎狗，弹弓，弩子，都为～〉それらのハイタカの子や猟犬・弾弓・石弓はいずれも役だたないことになる；(《警世・19》)．

〔弃瑕录用〕 qì xiá lù yòng 〔成〕誤りを犯したことのある人を、それを問わず任用する．

〔弃嫌〕 qìxián 〔動〕毛嫌いする．いやがる；多く'如不～' '若不～'のように用いる．＝'嫌弃'〈若不～，何不屈驾这边一叙〉もしいやでなかったら、こちらへ来てお話ししませんか；(《三俠・29》)．〈秀才若不～，老汉即当玉成其事〉秀才がもしおいやでなければ、私めがすぐさまその話をまとめます；(《古今・27》)．〈如不～，愿表芹献〉もしお気に召しましたら、寸志といたしたいと存じます；(《西遊・27》)．

〔弃邪归正〕 qì xié guī zhèng 〔成〕悪から足を洗ってまともになる．＝'改邪归正'〈智化何不劝他～〉智化はどうして彼を悪の道から、善の道に戻るよう諫めなかったのか；(《三俠・112》)．

〔弃学〕 qìxué 〔動〕(書) 学ぶのをやめる．

〔弃言〕 qìyán (書)〔動〕食言する．〔名〕取り消した言葉．

〔弃厌〕 qìyàn 〔動〕(書) いやがる．〈从来未经过这番被人～，…〉従来このように人から嫌われたことがなく、…；(《紅樓夢・36》)．

〔弃养〕 qìyǎng 〔動〕(書)(婉) 父母が亡くなる．

〔弃业变产〕 qì yè biàn chǎn 〔連〕財産を処分する．財産を売り払う．

〔弃隐〕 qìyǐn 〔動〕(書) 世を捨てて隠れ住む．隠棲する．

〔弃婴〕 qìyīng 〔名〕(書) 捨て子．

〔弃约〕 qìyuē 〔動〕(書) 約束を破る．

〔弃杖坐甲〕 qì zhàng zuò jiǎ 〔成〕武器を捨て軍装を解く．〈军中不叛者，东向～〉軍の中で背く意志のないものは、東側で武器を捨て軍装を解け；(《董西廂・3》)．

〔弃之不顾〕 qì zhī bùgù ＝'弃置不顾'(☞'弃置')

〔弃之如敝屣〕 qì zhī rú bì xǐ 〔成〕＝'弃如敝屣'

〔弃掷〕 qìzhì 〔動〕(旧) 捨てる．ほうり出す．〈随路～〉道端にほうる；(《醒世・4》)．〈休要为我到江州来，～父亲，无人看顾〉私のために江州まで出かけ、父親を世話人もなく、ほうっていてはいけない；(《水滸・36》)．

〔弃置〕 qìzhì 〔動〕捨て置く．放置する．投げ捨てる．捨てて顧みない．〈这个法宝是万万不可以～不用的〉この宝物は、絶対にほったらかして使わずにおくわけにはいかない．〈足下终能～实是忍人〉あなたが捨てて顧みないでおくとは実に非情な人だ；(《小玉》)．〔～不顾〕〔成〕捨てて顧みない．ほうっておく．

〔弃主〕 qìzhǔ 〔名〕宅地を買った人．

〔弃子抛妻〕 qì zǐ pāo qī 〔成〕妻子を捨て去る；(《古今・18》)．

〔泣〕

qì ① 小声で泣く．〈暗～〉忍び泣きする．〈涕～〉涙を流して泣く．〈有泪无声谓之～，无泪有声谓之号〉涙を出して声を立てぬのを'泣'といい、涙を出さずに声だけ立てるのを'号'という；(《金瓶梅・5》)．② 涙．〈饮～〉涙を飲む．〈～下〉涙が流れ落ちる．

〔泣哀告怜〕 qì'āi gào lián 〔成〕泣きついて哀れみを請う．

〔泣别〕 qìbié 〔動〕(書) 泣いて別れる．〈公亦与～〉公もまたともに泣いて別れた；(《三國・77》)．

〔泣不成声〕 qì bù chéng shēng 〔成〕① 泣きじゃくって声にならない．

涙で声にならない；（«呉越春秋·越王無餘外傳»）．〈泪流满面，最后竟～了〉涙が顔を覆い、しまいには声にならなくなった．② 声を忍ばせて泣く．ひそかに涙を流す．

〔泣陈〕qìchén (文)＝'泣诉'

〔泣鬼神〕qì guǐshén〔熟〕鬼神をも泣かせる；人の作った文章、またはやったことが悲壮で人を感動させることをいう．

〔泣声〕qìshēng〔名〕(文) 泣き声．〈～載道〉泣き声が道にあふれる；（«醒世·29»）．

〔泣诉〕qìsù〔動〕(文) 涙ながらに訴える．〈笛声好像在～一段悲哀的往事〉笛の音は悲しい過去を泣いて訴えているようだ．〈～其情〉その情を泣いて訴える；（«醒世·14»）．

〔泣涕〕qìtì〔動〕(文) 涙を流してむせび泣く．

〔泣下如雨〕qì xià rú yǔ〔成〕はらはらと涙を流して泣く．

〔泣下沾襟〕qì xià zhān jīn〔成〕ひそかに泣き、涙が着物のえりをぬらすこと；（«論衡·明雩»）．

〔泣笑叙阔〕qì xiào xù kuò〔成〕泣いたり笑ったりして、別れてからの情況を語り合う．〈悲喜交集，～一番〉悲喜こもごも、泣くやら笑うやらして久闊を叙したのでした；（«紅樓夢·4»）．

〔泣血〕qìxuè〔動〕(文) ひどく悲しみ、泣く．子女が親の喪に服する．〔～涟如〕〔成〕涙がつきて血の出るほどに泣く．涙を流して嘆き悲しむさま；（«詩經·小雅·雨無正»）．

［妻㊁］

qì 娘を嫁がせる．∥ ㊀ qī

［炁］

qì ＝'气'

［亟㊁］

qì しばしば．＝'屡次'〈～来问讯〉何度も来て尋ねる．∥ ㊀ jí

［契㊀］（栔）

qì ① 証文．契約書．〈地～〉土地の売買の証文．② 合う．気が合う．馬が合う．〈默～〉暗黙のうちに考えが一致する．〈相～〉仲がいい．③ 刃物で彫る．④ 刻んだ字．〈书～〉古代、木·タケなどに刻んだ文字．⑤ ちぎる．交わる．交わりを結ぶ．〈～为朋友〉友人の契りを結ぶ；（«變文·捜神記»）．⑥ (旧) 誓う．〈生死～不相违〉生きるとも死すとも決して裏切らないと誓った；（«變文·捜神記»）．⑦ 定め．因縁．〈吾子之问，～使然也〉あなたの質問も因縁ということになるのでしょう；（«古銘»）．∥ ㊁ xiè，㊂ qiè

〔契臂〕qìbì〔動〕臂に傷をつけ、血を出して誓いを立てる．

〔契刀〕qìdāo〔名〕昔の貨幣；漢代、王莽が造った．一端は輪のような環になっており、一般の銅銭と同じ大きさ．全体の形は刀のようである．

契刀

〔契弟〕qìdì〔名〕① (方) (罵) ばかもの．まぬけ；(広)．② (方) 義理の弟．義弟；男色の意を含む．ちご；(広)，又(旧)．〈只图结交些～〉ただ弟分と交わりを結ぶことにつとめています；（«紅樓夢·9»）．

〔契分〕qìfèn (文)〔動〕お互いの情が合う．〔名〕意気投合している間柄．

〔契哥〕qìgē〔名〕(方) 情夫；(広)．〈难道不能让我也有一个～吗？男女平等呀！〉私もいい人一人ぐらいいたっていいじゃありませんか、男女平等でしょう．

〔契合〕qìhé〔動〕(文) ① 符合する．一致する．② 意気投合する．〈情投～〉同上；（«醒世·10»）．〔名〕(機) コンジャンクション．

〔契厚〕qìhòu〔形〕(文) 交わりが深い．親交がある．意気が投合している．〈其他姊妹中相处，也有情分～的〉ほかの娘と一緒に暮らして、仲のよかった者もおります；（«古今·17»）．

〔契机〕qìjī〔名〕(文) 契機；日語．〈这儿的～不能不说是偶然〉ここで契機となったものは偶然であったといわざるをえない．

〔契家佬〕qìjiālǎo (方)＝'契哥'

〔契家婆〕qìjiāpó〔名〕(方) 情婦．妾；(広)．〈我知道大家都贴钱养了不少～〉私はみんなが金を与えて多くの女を養っているのを知っている．

〔契据〕qìjù〔名〕契約書．領収書．借用書；契約書などの総称．〈我答应了回来，检出～，抄了下来〉私は承諾して帰り、契約書を調べて写しておいた；（«二十年·19»）．

〔契勘〕qìkān〔動〕(文)（罪状などを）審理する．

〔契刻〕qìkè〔動〕(文) 彫刻する．

〔契阔〕qìkuò (文)〔動〕苦労に耐える．〔名〕① 遠く離れている友人．遠隔の地にいる友．② 長い別れ．〈～会合〉長い別れと出会い．〈叙其相思～之怀〉久しく恋い慕いながら会えぬ思いを述べる；（«金瓶梅·85»）．

〔契妈〕qìmā〔名〕(方) 義理の母．まま母．＝'干妈'，'干娘'；(広)．

〔契面银〕qìmiànyín〔名〕(旧) 不動産の買い戻しや契約を破棄する時、契約に明示された金額に何割か増して相手方に支払う金；損失賠償として．〈断令回赎原价一百四十两，外加～一十四两〉請け出し原価140'两'とほかに契約料14'两'を加えるように判決を下した；（«警世·25»）．

〔契䊵〕qìná〔名〕(方) 義理の母；(広)．

〔契娘〕qìniáng〔名〕(方) ① 義母．② 妓院の女主人；(広)．

〔契女〕qìnǚ〔名〕(方) 義理の娘．＝'干女儿'；(広)．

〔契契〕qìqì〔形〕(文) 憂えに堪えないさま．

〔契券〕qìquàn〔名〕(文) 契約書．

〔契书〕qìshū〔名〕(文) 契約証書．

〔契税〕qìshuì〔名〕不動産登録税．不動産取得税．

〔契尾(子)〕qìwěi(zi)〔名〕清代の制度で、不動産（土地·家屋）売買に際して、権利書末尾に付した納税証明書．

〔契文〕qìwén〔名〕① 契約書．② 甲骨文．＝'甲骨文'

〔契兄弟〕qìxiōngdì〔名〕(方) 義兄弟．

〔契繻〕qìxū〔名〕(文) ① 昔、絹布に書いた証書を指した．② 税務所·税関が用いた納税証明書．

〔契爷〕qìyé〔名〕(方) 義理の父．＝'干爹'；(広)．

〔契印〕qìyìn〔動〕割り印を押す．〈单据上都盖了～〉すべての証票に割り印を押した．

〔契友〕qìyǒu〔名〕(文) 意気投合した友人．親友．契りあった友．〈子期若不见弃，结为兄弟相称，不负知音～〉子期殿がお見捨てなく、兄弟の契りを結んでくだされば、私を理解している人の義にそむかぬつもりです；（«警世·1»）．

〔契约〕qìyuē〔名〕① 契約書．② 契約．〔～保证保险〕(経) 履行保証保険．〔～单〕申込書．〔～工〕契約労働者．〔～合同〕契約．契約書．〔～货币〕契約通貨；国際貿易における契約中、商品価格·クレジットなどの表示に用いられる通貨．＝'合同货币'〔～落空〕契約の目的不到達．〔保险～〕保険契約．〔汇票～〕為替予約．〔临时～〕仮契約．〔运送～〕運送契約．〔租船～〕（貨物）傭船契約．

〔契纸〕qìzhǐ〔名〕契約．

〔契终论始〕qì zhōng lùn shǐ〔成〕物事の始めから終わりまでを正しく予見することをいう．〈～，不差锱铢〉事の始めから終わりまでの予見は、少しの相違もありません；（«古銘»）．

〔契重〕qìzhòng〔動〕(旧) 尊重する．尊敬する．（人を）理解し重んずる．〈～他的意思，都叫他老残，…〉彼の気持ちを尊重して、皆が彼を老残と呼び、…；（«老殘·1»）．

〔契仔〕qìzǐ〔又〕qìzǎi＝'契崽'〔名〕(方) 義理の息子；(広)．

［砌㊀］

qì ①〔動〕（よくねった泥やモルタルなどで）築く．〈～墙〉塀を築く．〈～炕〉オンドルを築く．〈～灶〉かまどを築く．② 石段．階段．〈雕栏玉～〉彫刻をした手すりと白玉の階段；豪壮な建物；（李後主«浪淘沙»詞）．〈柱以白璧，～以青玉〉柱には白い玉を、階段には青い玉を用いている；（«柳毅»）．③ 石段のへり．∥ ㊁ qiè

〔砌词捏控〕qì cí niē kòng〔成〕事実を捏造して人を誣告する．

〔砌合〕qìhé〔名〕(建) つなぎ．〔～灰浆〕結合モルタル．〔～面〕合口．

〔砌块〕qìkuài〔名〕（建築材料の）モルタル材．

〔砌路〕qìlù〔動〕道に石を敷く．

〔砌起〕qìqǐ〔動〕畳み上げる．積み上げる．〈～小墙隔断〉そで壁を造り、仕切りにした；（«照世盃·4»）．

〔砌墙法〕qìqiángfǎ〔名〕(建) 石·れんがを組み積みする建築法．

〔砌石〕qìshí〔動〕石を積む．〔～坝〕(水) ロックフィルダム．〔～工程〕石積み工事．

〔砌台〕qìtái〔名〕(文) 展望台．

〔砌屋三石米〕qìwū sān dàn mǐ〔諺〕（'拆屋一顿饭' と続き）家を築き上げるのには3'石'のコメがいるが、家を壊すには一度の食事で済む；破壊はたやすく、建設は難しい．

〔砌筑〕qìzhù〔動〕（石やれんがなどで）築く．〔名〕(建) れんが積み．

〔砌砖〕qìzhuān〔名〕れんが積み．〔～工程〕れんが工事．〔～工人〕れんが工．〔連〕(qì zhuān) れんがを積む．

［跂㊁］

qì つま先だって遠くを眺める．〈～望〉同上．∥ ㊀ qí

〔跂望〕qìwàng〔動〕(文) ☞［字解］．

〔跂予望之〕qì yú wàng zhī〔成〕つま先立ちして望むこと；（«詩經·衛風·河廣»）．

〔跂訾〕qìzǐ〔動〕(文) 世俗から離れ孤高を誇る．

〔跂足昂头〕qì zú áng tóu〔成〕つま先立ち、首を伸ばす．〈人人～在那里望信〉人々は首を長くしてそこで知らせを待ちこがれている；（«兒女·36»）．

［哄］

qì〔哄㘈〕（qìyì）(文) 1)〔動〕どもる．口ごもる．2)〔名〕吃音症．

［葺］

qì カヤ屋根をふく．〈～墙〉（-qiáng）かきにカヤをふく．〈～屋〉（-wū）カヤぶきの屋根．(転) 家を修理する．〈修～房屋〉家屋を補修する．

〔葺理〕qìlǐ〔動〕(文) 家の修理をする．〈那年秋间久雨，赫家房子倒坏甚多，因不见了家主，无心～〉その年の秋は長雨で、赫家の家はいたみがひどかったが、家の主人がいなくなったので、家の修理をしようとしなかった；（«醒世·15»）．

［愒㊀］

qì 憩う．休む．∥ ㊁ hè，㊂ kài

［碛］

qì 川などの砂地．〈沙～〉砂漠．

〔碛砾〕qìlì〔形〕(文) 水が浅くて砂石が見えるさま．

〔碛卤〕qìlǔ〔名〕(文) 塩分のある砂礫の地．〈经～，绝大漠〉塩分のある砂礫の地をへて、広い砂漠をすぎる；（班固«封燕然山銘»）．

〔碛西〕qìxī〔名〕(文) 砂漠の西；西域を指す．〈生在～〉西域の生まれで

す，（«夜怪»）.

［瓻］ qì ① 素焼きのつぼ．② 破裂する．裂け目ができる．

［槭］ qì (植) カエデの一種；落葉高木，高さは数mに達する．4，5月に暗紅色の小さい花をつける．木材から器具をつくる．

［槭蜜］ qìmì〔名〕(植) カエデ蜜^{みつ}．

［槭树］ qìshù〔名〕(植) カエデ．＝‘枫树’［～蜡］カエデロウ．

［槭酸盐］ qìsuānyán〔名〕(化) アセル酸塩．

［槭糖］ qìtáng〔名〕(植) カエデ糖．

［槭糖浆］ qìtángjiāng〔名〕(植) カエデクリーム．

［槭糖汁］ qìtángzhī〔名〕(植) カエデシロップ．

［槭叶草］ qìyècǎo〔名〕(植) イワヤツデ．タンチョウソウ；ユキノシタ科．

［槭叶莓］ qìyèméi〔名〕(植) ナガバモミジイチゴ．＝‘悬钩子’

［碶］ qì 地名用字．［大碶头］地名；浙江省．

［器］（噐） qì ① 器具・用具の総称．〈瓷～〉磁器．〈～物〉什器^{じゅう}．器物．食器．② 器官．〈消化～〉消化器．〈生殖～〉生殖器．③ 度量．才能．働き．〈大～晚成〉大器晩成．④ 重んじる．才能を認めて重用する．〈～重〉☞ 語彙．〈其父爱而～之〉彼の父もその才能を愛して重んじていた；（«李娃»）．⑤ 人材．〈不凡之～〉平凡でない人材；（«二拍・9»）．⑥〔名〕姓．

［器孢子］ qìbāozǐ〔名〕(植) 粉胞子．

［器壁］ qìbì〔名〕(化) ウォール．

［器材］ qìcái〔名〕器材．［～室］器具室．［～医生］器材の修理工；しゃれ言葉．［～装备］器材装備．［～准备室］器材準備室．［铁路～］鉄道用器材．［照相～］写真器材．

［器度］ qìdù〔名〕人の器．度量才能．［～不凡］器が非凡である．

［器盖］ qìgài〔名〕ふた．

［器官］ qìguān〔名〕(生) 器官．［～形成］器官形成．

［器观］ qìguān (書)＝‘器宇’

［器件］ qìjiàn〔名〕① 器具の部品；儀器・機械の主要な部品．② (電) デバイス．③ 測定器具やメーター類．

［器敬］ qìjìng〔動〕(書)＝‘器重〔動〕’

［器局］ qìjú〔名〕① 茶棚の類．② (書) 見識．度量．

［器具］ qìjù〔名〕① 器具．用具．機器．＝‘用具’［～材］［～材料］器具材．器具用材．② (白)（抽象的な意味の）腕，才能，手管．〈那厮有拐人妻妾的～〉あいつには人の妻妾^{さいしょう}をかどわかす手練手管がある；（«元曲・魯齋郎・3»）．

［器类］ qìlèi〔名〕(書) 品物の種類．〈～繁多〉品物の種類が非常に多い．

［器量］ qìliàng〔名〕度量．心の広さ．器量．〈他～很大〉彼は心が広い．〈没～的人〉度量のない人．

［器皿］ qìmǐn〔名〕器物．食器類；‘盆’〔盆・鉢・浅底大皿〕，‘罐’〔かん・つぼ〕，‘碗’〔碗^{わん}〕，‘杯’〔杯〕，‘碟’〔皿〕などの日常用具．〈眝目观之，～皆是玻璃、水晶、琥珀、玛瑙为之〉目をこらして見ると，器や皿はすべてガラス・水晶・コハク・メノウで出来ていました；（«古今・34»）．

［器任］ qìrèn〔動〕(書) 信任し重用する．〈甚见～〉たいへん信任され，重用される；（«後漢書・袁紹傳»）．

［器识］ qìshí〔名〕(書) 人物と識見．才能．器量．見識．〈且和尚～非凡〉かつ和尚様の器量は人並み優れておいでです；（«夜怪»）．［士先～］読書人はまず人格・学識が備わっていなければならない；‘而后文艺’と続くこともある；（«唐書・裴行儉傳»）．

［器使］ qìshǐ〔動〕(書) 人を才能によって使う．＝‘量才使用’

［器示］ qìshì〔名〕図示．指示．［～功率］(機) 図示動力．［～马力］(機) 指示馬力．［～热效率］(機) 図示熱効率．指示熱効率．［～压力］(気) ゲージ圧力．

［器玩］ qìwán〔名〕(書) ① 各種の用具．② 骨董^{こっとう}類．

［器物］ qìwù〔名〕☞ 字解 ①．〈饮食～罗列〉飲食物・器物がずらりと並んでいる；（«霞鬼志»）．

［器小易盈］ qì xiǎo yì yíng〔成〕器が小さいと満ちやすい；志が高くないと傲^{おご}りが出る．＝‘小器易盈’；（呉質«在元城與魏太子牋»）．

［器械］ qìxiè〔名〕① 器具．器械；構造が比較的精密なもの．［～操］［～体操］(体) 器械体操．［理疗～］物理療法器具．［体育～］体操器具．［医疗～］医療器械．［助力～］補助器具．② 武器．得物（手に持つ武器）．凶器．〈军队所用～不同了，地方官长不同了〉軍隊の用いる武器が同じでなく地方官長も違っていた．〈已经拿了我的守御的～，…〉すでに私の守りの武器を手にして，…；（«魯・故・非»）．〈分拨～〉武器を分配する；（«古今・21»）．〈昏黑将夜，又没～，走过冈子来〉夜がふけようとしているのに，武器を持たず丘を越えてやって来た；（«水滸・21»）．〈谁知他手中有这～〉やつの手にこの武器があるとは思いがけなかった；（«元曲・爭報恩・2»）．〈只是当下手中无随身～〉ところがその時，手もとには武器がなかった；（«清平・楊溫»）．③ (医) パレータス．④ (鋳) エキュプメント．

［器形］ qìxíng〔名〕形．

［器型］ qìxíng〔名〕器形；考古学．

［器用］ qìyòng (旧)〔動〕重用する．〔名〕① 有用な人材．② 器物類．道具類．器具．［～镂饰］寝台や器具に福寿の二字を彫りつけること；（«南史・魚宏傳»）．［～什物］器物類．③ 兵器や農具；もと武器や甲冑^{かっちゅう}を指した．

［器宇］ qìyǔ〔名〕(書) 風采^{ふうさい}．器宇．人の態度や儀態．度量．態度．気性．＝‘风度’，‘气度’〈观李郎仪形～，真丈夫也〉李君の姿や気性を見ると，真の英雄といえます；（«虬髯»）．［～不凡］風采が非凡．風采が堂々としている．人の外見や態度が平凡でない．例〈我看三弟～，行事奇异，将来必不可限量〉私は三弟の器量が非凡で，やることは並でないので，これからきっと計り知れない者になるだろうと思う；（«三俠・2»）．例〈玄德视其人，松形鹤骨，～〉玄徳がその人を見ると，姿はマツ，骨相はツルのごとき外見で，その器量は平凡なものではなかった；（«三國・35»）．［～轩昂］腹が大きく度量が広い．風采が堂々としている．意気軒昂^{こう}であること．＝‘气宇轩昂’ 例〈包公见此人年纪约有二十上下，～，令人可爱〉包公が見るとこの人は年のころは二十前後，器量が並はずれ，意気軒昂で，人に好かれそうでした；（«三俠・3»）．

［器乐］ qìyuè〔名〕器楽．↔‘声乐’［～家］［～演奏者］器楽家．

［器仗］ qìzhàng〔名〕① 儀仗^{ぎじょう}．② (書) 器具類や武器．

［器质］ qìzhì〔名〕優れた才能とりっぱな素質．

［器质性］ qìzhìxìng〔形〕(医) 器官自体の；不定．［～病变］器質の疾患．器質性疾病．［～疾病］器質的疾患．

［器重］ qìzhòng〔動〕（先輩が後輩を，上級が下級の者を）重用する，たいせつにする，特に目をかける，尊重する．＝‘看重’，‘重视’〈领导上很～他〉指導者側は彼をたいへん重んじている．〈老师很～她〉先生は彼女をとても高く買っている．〈他对于我似乎暗暗地有几分～的意思〉彼は私をひそかにいくらか買っていたようだった．〈见你有如此才干，谁不～〉おまえにこのように才能があるのがわかれば，だれだって重用しないものはいない；（«官場・57»）．〈镒常～，每曰：他时当以倩娘妻之〉鎰は常に目をかけ，いつも他日倩娘を妻にさせると言っていた；（«離魂»）．〔名〕重視．尊重．重用．〈他到哪里都受人～〉あの男はどこへ行っても重用される．〈他颇受局长的～〉彼はすこぶる局長の覚えがめでたい．

［憩］（憇） qì〔動〕(白) 休息する．とどまる．＝‘休息’〈少～〉しばらく休む．〈那房子前面就是一片空地，那里还～着一乘轿子〉その家の前は空地で，そこにはまだかごが一挺^{ちょう}とめてあった；（«二十年・16»）．〈云纵马过桥，行二十余里，见玄德与众人～于树下〉（趙）雲はウマで橋を駆けぬけ，行くこと二十余‘里’にして，玄徳と人々が木の下で休息しているのが目に入った；（«三國・42»）．

［憩潮］ qìcháo〔名〕(気) 憩流．

［憩室］ qìshì〔名〕(医) 発育の異常によって器官にできる袋状あるいは帯状のもの．ポリープ．

［憩息］ qìxī〔動〕(書) 休息する．憩う．〈解鞍～〉鞍^{くら}をおろして休む．旅中休憩をとる．〈惊扰了他的～〉彼の休息をじゃました．

［磜］ qì 地名用字．［小磜］（xiǎoqì）地名；江西省．

QIA ㄑㄧㄚ

［袷］ qiā ［袷袢］（qiāpàn）〔名〕（ウイグル族・タジク族などが着る）向かい襟（前ボタン・つめ襟）式の長衣．‖ jiá ☞‘夹’

［掐］ qiā ①〔動〕指でつねる．つめで押さえて断ち切る．〈～两下也可以止痒〉ちょっとつねるだけでかゆみをとめることができる．〈不要～公园里的花儿！〉公園の花を摘んではいけない．〈把豆芽菜的须子～一～！〉モヤシのひげをとってください．〈俯在窗槛上，～（爬）了桂蕊掷向水面，…〉窓わくに伏せて，モクセイの花のしべをつまみ取り水面に投げ，…；（«紅樓夢・38»）．(転) 切断する．切り離す．（水・電気・ガスなどの）供給を停止する．〈～电线〉電線を切る．〈把自来水儿给～了〉水道を止められた．②〔動〕（指を）曲げる，折る．たなごころでぐいとつかむ．親指と食指の間のまたを使って押さえる．〈一把～住〉ぐいと握り締める．〈～着他的脖子〉彼の首根っこを押さえる．〈硬～住他的手腕儿〉無理やりに彼の腕を押さえる．③〔動〕人身攻撃をする．口論したり殴り合いのけんかをしたりする．④〔動〕(方) 強迫する；北京．〈～着他干〉彼を強迫してやらせる．⑤〔動〕(方) 抑える．節制する；北京．〈钱得～着点儿花〉お金は節約して遣わなくてはならない．〈～紧点儿〉少ししっかり抑える．⑥〔動〕(方) 首になわをつけて連れて行く；北京．〈他爹把他～回家了〉彼のお父さんは彼の首になわをつけて家に帰らせた．〈把他～到监牢里去〉彼の首をしめつけて監獄につれていく．〈～监人狱〉監獄に護送する．⑦〔動〕(方) 押さえる．とめる；北京．〈～上表链子〉時計の鎖をかける．〈把这副铐给他～上〉この手錠を彼にかける．⑧〔動〕(方)（たばこを）もみ消す；北京．＝‘熄灭’〈同志，车上不准吸烟，把烟卷儿～喽！〉もしもし，車内は禁煙です，たばこを消してくださいよ．⑨〔動〕(方) 掌握する；東北．〈～准时间慢慢地溜达着〉きまった時間をとってゆっくりと散歩する．⑩（～子・儿）*〔量〕(方) 片手であるいは両手の先を合わせてつまんだ量．〈一小～韭菜〉ひとつまみのニラ．⑪〔動〕折を見る．時を選ぶ．〈～着做饭的时候，悄悄地溜进院子里一看〉食事をつくる時を選んで，こっそり庭にしのび込んで見てみた．

Q

［掐巴］ qiāba ＝‘掐把’〔動〕(方)①(きゅっと)締めつける，つねる．②束縛する．抑えつける．③虐待する．いやがらせをする．意地悪する．つらくあたる．いじめる；[北京]，[山東]．〈他太～人了〉彼はひどく人を痛めつけた．〈别～小孩儿！〉子どもをいじめるな．〈叫人家～杀了罢〉人にいじめ殺されるだろう；（《姻緣・9》）．

［掐脖子］ qiā bózi〔連〕首をしめつける．(転)首根っこを押さえる．動きがとれないようにする．

［掐不齐］ qiābùqí〔名〕(植)マルバヤハズソウ．ヤハズソウ；食用．＝‘鸡眼草’

［掐菜］ qiācài〔名〕(方)(植)マメモヤシ；ひげをとった調理用のリョクトウの芽；[北京]．

［掐的慌］ qiādehuāng〔動〕(白)圧迫を感じる．きつく感じられる．〈我说只觉着这领子怪～的呢！〉道理でこの襟はとてもきつい感じがするわ；（《兒女・38》）．

［掐得水出］ qiāde shuǐ chū〔熟〕(白)世に処する経験を持たないこと；（《醒世・37》）．

［掐地］ qiādì〔動〕(方)地主が小作人から土地をとり上げる；[河南]．〈新东家看不在眼，还是～〉新しい地主が気にいらなかったら，やはり土地をとり上げる．

［掐杠子］ qiā gàngzi〔熟〕口をはさむ．横やりを入れる．待ったをかける．〈他走过来，掐一杠子，一锤定了调儿〉彼はやって来ると，横やりを入れて，さっさと話を決めてしまった．

［掐(过)眼睛］ qiā(guo) yǎnjing〔熟〕(方)‘袍哥’に参加したことをいう；[四川]．〈不曾参加过哥老会，没有给～〉‘哥老会’に加わったこともなく，‘袍哥’になったこともない．

［掐花］ qiā huā〔連〕花を摘む．

［掐架］ qiā, jià〔動〕(ニワトリやイヌが)けんかをする．くちばしや口でけんかをする．〈两只公鸡掐了半天架〉2羽のオンドリがしばらくけんかをした．

［掐尖出色］ qiā jiān chū sè〔成〕ほかよりひときわよい．群を抜く．ずばぬけて優れている．〈这种货比那种货～〉このての品物はあのての品物よりひときわよい．

［掐尖落钞］ qiājiān luòchāo〔熟〕うまい汁を吸う．

［掐尖儿］ qiā, jiānr〔動〕①芯止めする；作物の頂の芽を摘む．〈地里的西红柿该～了〉畑のトマトは芯止めしていいころだ．②(先進的な人・物の)芽を摘む．(出しゃばる人を)やっつける，頭をおさえる．〈你别太突出了，小心别人掐你的尖儿！〉出る杭は打たれるもので，あまり目立ってはいけない．

［掐尖要强］ qiājiān yàoqiáng〔熟〕なにごとによらず人に負けまいとする．〈天天打扮得西施的样子，在人跟前，能说惯道，～〉毎日西施のように身づくろいして，人の前で口が達者なのにまかせて勝ち気に振る舞っている；（《紅樓夢・74》）．

［掐尖子］ qiā jiānzi〔熟〕①うまい汁を吸う．ピンはねをする．出しゃばって独り占めする．ぬけがけをやって人より先に甘い汁を吸う．〈他专好～分人家的好处〉彼はよく独り占めしたがり，他人の利益を分捕る．②＝‘掐尖儿②’

［掐金］ qiājīn〔動〕縫い目に金糸をはめこむ．〈底下是～满绣的绵纱袜子，…〉下は縫い目に金糸を入れた刺しゅうでいっぱいの木綿の靴下で，…；（《紅樓夢・45》）．［～挖云］衣服に金糸でへりをつけ，その他の絹織物で雲形の模様をつけて，衣服を装飾する．

［掐诀］ qiājué〔動〕僧・道士が念仏のとき，手の指を屈伸させる．［～念咒］手の指を屈伸させつつ呪文を唱える．道教や仏教などで，呪文を唱えて行をおこすこと．呪文を唱えること．(例)〈回头我一～，一晃，我就到街上去啦！〉後ほど私が印を結んで呪文を唱えると，あっという間に通りに出てしまう．

［掐链儿］ qiāliànr〔動〕(方)(旧)くさりをつまみ取る．(転)時計を盗む；[北京]．［～的］時計を取るすり．

［掐灭］ qiāmiè〔動〕(指先で)はさむようにして消す．〈～烟头，不慌不忙地开始发言了〉たばこの火を指先でつまむようにして消すと，やおら発言し始めた．

［掐弄］ qiānòng〔動〕(多く‘～着’として用い)①倹約する．節約する．〈～着用〉節約して用いる．②(方)そろばんをはじく；[東北]．〈要不是会计师傅会～着，厂子早赔黄啦！〉もしも会計士がしっかりとそろばんをはじいてなければ，工場はとっくに倒産していた．

［掐破(了)］ qiā, pò(le)〔動〕①指先でつまみ破る．指先で破る．つまんで破る．〈用手～了口袋〉指で袋をつまみ破った．②(白)(ミカンの皮などを)むく．

［掐掐捏捏(的)］ qiāqianiēniē(de)〔形〕(方)あれこれ繰り返し計算する．(転)みみっちい；[四川]．〈你那么有钱，还～的〉おまえはそんなに金を持っているのに，まだけちくさい．

［掐去头尾］ qiā qù tóu wěi ＝‘掐头去尾’（☞‘掐头’）

［掐人中］ qiā rénzhōng〔連〕(白)人中をつまむ．人中をもむ；人中は中国医学における経穴名で，上唇の上のくぼみの部分をいう．旧時，病人の急を救うさい，例えば，失神・急性出血などのさい，この部位に治療をほどこした．〈一面说，一面又拿老爷～，浑身的揉来揉去，幸亏歇了不多一会，瞿耐庵慢慢的回醒过来〉話しながらだんな様の人中をもんでやった，幸いなことにしばらく休んでいると，瞿耐庵はゆっくりと正気にもどります；（《官場・39》）．

［掐虱子，养虮子］ qiā shīzi, yǎng jǐzi〔諺〕シラミをつぶしながら，その幼虫を飼う．(転)処置の不徹底なこと．後に災いの種を残すこと．

［掐时辰］ qiā shíchén〔熟〕左手の食指・中指・薬指の紋で吉凶を占う．

［掐丝盒子］ qiāsī hézi〔連〕細いタケひごで編み，ウルシを塗った小箱．〈袭人听说，便端过两个小～来了〉襲人は聞いてすぐ細いタケで編み，ウルシを塗った小さな箱二つをもって来た；（《紅樓夢・37》）．

［掐送］ qiāsòng〔動〕(方)護送する；[北京]．〈把犯人～走了〉犯人を護送していった．

［掐算］ qiāsuàn〔動〕指折り数える．

［掐锁］ qiāsuǒ〔名〕(機)止め具．

［掐头］ qiā, tóu〔動〕綿花などの新芽を切り取る．［～去尾］〔成〕頭をもぎり，尾を取り去る．頭と尾を切り取る．前後を切り捨てる．(例)〈这段引文～，断章取义〉この引用文は前後を取り去り，文章を短くして意味をとった．(転)1)重要でないところや不必要な部分を取り去る．(例)〈～干了一百天活〉正味100日の仕事をした．2)中ほどを取る．3)始めも終わりも完全でない．で出しも半端，終わりも半端．

［掐蔓］ qiā, wàn〔動〕(農)(成熟を助けるため)新芽を摘む．

［掐线儿］ qiāxiànr〔動〕(方)追いはぎ行為を行う；[北京]．〈别碰上～的〉追いはぎに遭うんじゃないぞ．

［掐牙］ qiāyá〔動〕(白)衣服・家具などに飾り縁をつける；絹で作った二つ折りの細長いきれを，衣服の縫い目の部分にはめこみ，少し露出させて装飾にする．〈只见一个穿红绫袄青缎～背心的丫鬟走来，…〉赤い綸子の上着のうえに絹の縁飾りのある黒繻子の‘背心’を着た侍女が入ってきて，…；（《紅樓夢・3》）．

［掐烟］ qiā yān〔連〕たばこの火をもみ消す．

［掐腰］ qiāyāo〔動〕(方)腰に手をおく；[河南]．

［掐腰儿］ qiā yāor〔連〕(方)洋服のウエストのところをしぼる；[北京]．〈这连衣裙要～的〉このワンピースはウエストをしぼるようにしなくてはならない．

［掐一掐二］ qiā yī qiā èr〔成〕一つ二つと指折り数える；（《二拍・4》）．

［掐膺］ qiāyīng〔動〕(書)残念がって胸を打つ．＝‘叩胸’

［掐指儿算定］ qiāzhǐr suàndìng〔連〕親指でほかの指を数えて干支を計算したり，吉凶を占ったりする；占いのやり方．

［掐指头］ qiā zhǐtóu〔連〕指折りして数えること．〈您～算一算吧！〉指折り数えてみてください．

［掐指寻纹］ qiāzhǐ xúnwén〔連〕指を折り，手相を見る；占いの一種．〈他低着头～算了半日，…〉彼はうつむいて指を折り手相を見てしばらく占い，…；（《兒女・35》）．

［掐指一算］ qiāzhǐ yī suàn ＝‘掐指计算’〔連〕指折り数えてみる(と)．指で数を計算する(と)．〈老人平日在睡不着的时候，常常～〉老人はふだん眠れない時は，よく指を折って数えている．

［掐子］ qiāzi〔量〕☞[字解]⑩．〔名〕①(機)止め具．②(旧)上奏文；また明清時代，門下生が師匠に会う時や部下が上司に会う時に用いる自己紹介状をいう．＝‘奏折’，‘手本’

［笡］
qiā〔動〕(方)ゆがむ；浙江俗字．〈字写～〉字がゆがんで書かれている．

［葜］
qiā ☞‘菝葜’（☞‘菝’）

［齒合］
qiā (方)①〔動〕(イヌが)かみ合う；[北京]．〈俩狗～起来了〉2匹のイヌがかみ合い始めた．②〔動〕殴打する；[北京]．〈他们～上了〉彼らは殴り合った．(注)‘呿’とも書く．

［齒合巴］ qiāba〔動〕(方)殴り合いをする；[北京]．〈他们～半天了〉彼らはしばらく殴り合いをした．

［齒合架］ qiājià〔動〕(方)けんかをする；[北京]．

［拤］
qiá ①〔動〕両手で締めつける．②〔動〕(方)挟む；[四川]．〈～在牛皮腰带里〉牛革のベルトに挟んだ．

［峠］
qiá〔動〕(方)またぐ．進む；[四川]．(注)‘跨’とも書く．〈农机站就在场口那头，几步就～拢了〉農機具場は入り口あたりにあり，少し歩けばすぐです．

［卡㊀］
qiǎ ①(～子)〔名〕関所．検問所．〈关～〉同上．②〔動〕ひっかかってとれない．ふさがる；俗語．〈鱼刺～在嗓子里〉魚の小骨がのどに刺さる．〈～在里边，拿不出来了〉中にひっかかって取り出せなくなった．③〔動〕(方)押し込む．挟み込む．挟まる．割り込む；[四川]．〈～牢在裤兜里〉ズボンのポケットにしっかり押し込む．〈吃豆芽爱～〉モヤシを食べるとよく歯に挟まる．〈买东西依轮子，不要到前头去～！〉買い物は順番に，割り込みはやめなさい．〈腰带上～把叶子烟竿〉ベルトにきせるを指し込む．④〔動〕(方)親指と中指を開いて長さを測る；[四川]．〈你～一下！这张桌子有好宽〉このテーブルの幅，ちょっと測ってごらん．⑤〔形〕(方)異物が入って痛い；[四川]．〈渣渣在眼睛头，好～呀！〉ごみが目に入って，とても痛い．⑥〔量〕(方)親指と中指を開いた長さ；[四川]．〈我的手一～有六寸〉私の親指と中指の長さは6‘寸’(約20～22cm)ある．⑦(～子)*〔名〕物を挟む道具．〈发～〉ヘアピン．// ㊁ kǎ

［卡脖子］ qiǎ bózi〔連〕両手で首を絞める．他人の急所・痛いところを押さえて動けなくする．＝‘掐脖子’［～旱］農作物の穂が出るとき

日照りに遭う.

［卡带ル］ qiǎdàir(又)qiádàir〔名〕(方)ゴムひもで作った靴下止め；[北京].

［卡钉］ qiǎdīng〔名〕(機)ブラケット. ☞'卡钉 kǎdīng'

［卡箍］ qiǎgū〔名〕(機)金輪. 金属のたが. 胴締め.［～带］［～环］胴締め帯. ☞'卡箍 kǎgū'

［卡活］ qiǎhuó〔名〕受注した仕事.〔動〕(qiǎ, huó) ① 仕事を受注する.〈那家小工厂, 上月卡的活倒不少〉あの小工場は先月たくさんの仕事を受注した. ② 仕事を仕上げる.〈那个老工人到底是会～〉あの老労働者はさすがに仕事ができる.

［卡具］ qiǎjù〔名〕①(旋盤の)心棒. ② チャック；工作物を固定させる金具. ③(鉄板の)穿孔機, 孔広げ, 管広げ. ④ つかみ.

［卡壳］ qiǎké〔動〕(弾が)不発になる；弾が銃口にはまりとれなくなる.〈子弹～了〉弾が不発だ.

［卡壳ル］ qiǎ, kér〔動〕途中で困難にぶちあたり、物事がスムーズに運ばない. 暗礁にのりあげる. 結果が出せない. 話を中断する.〈你只管放心地去干吧, ～的时候再来找我！〉安心して思う存分やりなさい、動きがとれなくなったらその時にまた私を訪ねてきなさい.〈你不必紧张了, ～也不要紧〉慌てることはない、一時ストップしてもかまわない.〈他一口气说下来, 当中都不带～的〉彼は一気に話し、中途でやめることはなかった.

［卡口］ qiǎkǒu〔名〕① 税関. ② 差し込みソケット.［～灯泡ル］はめ込み式の電球.

［卡列子］ qiǎ lièzi (方)＝'卡轮子'；[四川].

［卡轮子］ qiǎ lúnzi〔熟〕(方)割り込みをする；[四川].〈不准～, 来得晏的到后头去排起〉割り込みはいかん、遅く来た者は後ろに行って並べ.

［卡弄］ qiǎnong(又)qiāneng〔動〕(方)制御する. 節制する；[北京].〈～着干〉制御しながらやる.

［卡盘］ qiǎpán〔名〕(機)チャック；工作機械の回転部に加工材料または工具を固定する装置. ☞'卡盘 kǎpán'

［卡钳］ qiǎqián〔名〕ペンチ. ☞'卡钳 kǎqián'

［卡嗓子］ qiǎ sǎngzi〔熟〕(方)事がスムーズにいかない；[東北].〈啥事又～啦？〉なにかまたうまくいかないのですか.

［卡上眼］ qiǎshang yǎn ＝'卡上眼角'〔熟〕目にとめる；多く否定に用いる；[四川].〈没～〉眼中にない.〈简直没把他～〉まったく彼のことなど眼中にない.

［卡死(了)］ qiǎsǐ(le)〔動〕絞め殺す. ☞'卡死 kǎsǐ'

［卡算］ qiǎsuan(又)qiásuan〔動〕(方)節制する. 計画する；[北京].〈～着过日子〉節制して暮らす.〈得～着点ル花〉計画してつかわなくてはならない.

［卡榫］ qiǎsǔn〔名〕①(建)鎌継ぎ. ②(機)トリップ.

［卡位］ qiǎwèi〔動〕(方)＝'卡轮子'；[四川].〈售货员看出他是～, 叫他去排队〉店員は彼が割り込んだとわかると列に並ばせた.

［卡着(了)］ qiǎzháo(le)〔動〕(のどに魚の骨などが)刺さる.

［卡住］ qiǎ, zhù〔動〕① つかえる. 突き刺さる. ②(落ちないように)止めておく. 左右上下どちらにも動かないようにする. ③ 押さえつける. ☞'卡住 kǎzhù'

［卡爪］ qiǎzhuǎ〔名〕(機)グラブ.［～座］爪受け台. ☞'卡爪 kǎzhǎo'

［卡子］ qiǎzi〔名〕①(紙の)クリップ. ② ヘアピン. ③ 政府が税金を取るために設けた関所. ＝'关卡', '税卡' ④ 哨兵の詰め所. ☞'卡子 kǎzi'

［蚵］

qiǎ ［蚵虻］(qiǎme(又)xiǎme)〔名〕(方)ウシバエ. ＝'牛蝇'；[北京].〈属～的〉ウシバエ年の生まれ. (転)肉を食べるのが好きな人.〈～眼〉女たらしの男性.〈他是～眼, 道ル上净拿斜眼珠ル瞟姑娘〉彼は女たらしで、道でしょっちゅう横目を使って娘に秋波を送る.

［洽］

qià ① 人と連絡する. 相談する. 問い合わす. 照会する.〈接～〉相談する.〈商～〉同上. ② 和らぐ. なごむ. 矛盾衝突がない. とけあう. 和合する.〈感情融～〉気持ちがうちとける.〈意见不～〉意見が合わない. ③ あまねく. 広く行き渡る. ④〔名〕姓.

［洽办］ qiàbàn〔動〕(書)交渉する. 相談する. 折衝する.(重大なことを)相談して処理する.〈如此大事, 岂有不与挚友～之理〉このような大事を、まさか仲のよい友人と相談して処理しないということはあるまい.

［洽比］ qiàbǐ〔動〕(書)(気持ちが)とけあう. 親しくする.〈～其邻〉隣と親しくする；(《詩經·小雅·正月》).

［洽购］ qiàgòu〔動〕(書)① 購入を相談する. 買い引き合いする.〈进行～〉(買)商談を進める. ②(一定の量のものを)交渉や話して事情を調べた上で購入する.〈～电影票〉(ある一定の量の)映画の切符を予約して買う.

［洽合］ qiàhé〔動〕適合する. ぴったりする.

［洽化］ qiàhuà〔動〕(書)道徳的に強制される.

［洽欢］ qiàhuān〔動〕(書)互いに楽しくうちとける.

［洽浃］ qiàjiā〔動〕(白)なれ親しむ、〈全不是向日～的模样〉以前つきあっていたようすとは全く違っていた；(《姻緣·1》).

［洽平］ qiàpíng〔形〕(書)天下が太平である.

［洽洽］ qiàqià〔形〕(書)密集しているさま.

［洽然］ qiàrán〔副〕(書)① あまねく行き渡るさま.〈～覃及四海〉(恩沢が)あまねく四海をうるおす；(《紅樓夢·2》). ② 順調なさま.〈诸事～〉もろもろのことが順調である.

［洽商］ qiàshāng〔動〕折衝する. 相談する. 商談する. 交渉する. 引き合いする；多く商売に関して.〈今派我处王科长到你处～〉ここに弊社の王課長を貴社へ折衝のため派遣いたします.〈希再努力与厂方～减价〉メーカー側へ値引き方交渉に重ねてご努力願います.

［洽谈］ qiàtán〔動〕(直接に)交渉する, 折衝する, 相談する；多く商売がらみの. 商談をする.〈与各地来宾～出口交易〉各地よりの来賓と輸出取引につき商談する.［～室］商談室.〔名〕交渉. 折衝. 相談.

［洽闻］ qiàwén〔形〕(書)見識が広い. 博学多聞である.［博物～］〔成〕同上；(《漢書·楚元王傳贊》).

［洽悉］ qiàxī〔動〕(旧)(牘)委細承知する. 拝誦する.

［洽销］ qiàxiāo (書)〔動〕商談する. 売りの引き合いする.〔名〕商談. 売り引き合い.

［洽询］ qiàxún〔動〕(旧)(牘)引き合いする. 照会する.

［洽意］ qiàyì〔形〕(書)親しい.〈梅女士自始就觉得这个从小就寄养在自己家里的姑表兄没有姨表兄那么～〉梅女史は初めから、自分の家へ里子に来ていた父方のいとことは、母方のいとこほど親しみを感じていなかった.

［洽议］ qiàyì〔動〕(書)討議する.

［洽照］ qiàzhào〔動〕(旧)(牘)了承する.〈希～为荷！〉ご了承くだされば幸いです.〈特此复希～为荷！〉右ご了承くだされたく、まずはご返事まで.

［恰］

qià ①〔副〕(白)ちょうど.〈～遇〉ちょうど…に出会う.〈～到好处〉☞[語彙].〈武大～街上回来〉ちょうど武大が街から帰って来た；(《金瓶梅·2》). ② 適当·妥当である. ぴったりと.〈～当〉☞[語彙].〈～中其意〉ぴったりと気に入る；(《醒世·8》). ③〔形〕(方)(分量が)なんとか足りている、あるいはほんの少し足らない；[四川].〈水气又重, 称还～得很〉水分が多く、量り方も目方すれすれなんだから. ④〔副〕(白)たった今. 今しがた.〈～回夫人活也〉たった今、奥様にご返事申し上げました；(《王西厢·1·3》). ⑤〔名〕姓.

［恰便似］ qiàbiànsì〔動〕(白)さながら…のようである. あたかも…のようだ；[不完]. ＝'正好像'〈～来我跟前一般〉あたかもわしのもとに来たようである；(《元曲·竇娥冤·4》).

［恰不道］ qià bùdào〔連〕(白)① まさか知らぬわけはあるまい. ＝'岂不知', '却不懂'〈～长嫂为母！〉長男の嫁はおふくろと同じだということぐらいまさか知らぬわけはあるまい；(《金瓶梅·2》). ②…と言うではないか；後に成語·諺詩を導く. 多く元曲中に見られる. ＝'却不道', '常言道'

［恰才］ qiàcái〔副〕(白)① ちょうど…(した)ばかり.〈工作～做完〉仕事はちょうどやり終えた.〈我～道罢, 孩儿果然来了也〉私がたった今話し終わったところに甥が果たしてやって来た；(《元曲·望江亭·1》). ② 今しがた. たった今. ＝'刚才'〈～他出去了〉たった今彼は出て行った.〈老夫人叫醒来, ～去得不多时〉奥様がお呼びになって目をさまさせ、今しがたお帰りになったばかりです；(《古今·4》).〈～与长老说下, 但有退得贼兵的, 将小姐与他为妻〉今しがた住職に言っておいた. 賊兵を退けることのできるものがいたら、娘をそのものに与え妻とすると；(《王西厢·2·1》).

［恰待］ qiàdài〔副〕(白)ちょうど…しようとする. ＝'正待要', '正要'〈～要走, 周泰弟周平见恂抵敌不住, 挥刀纵马而来〉まさに逃げんとするとき、周泰の弟周平が恂がもちこたえられないでいるのを見て、刀を振ってウマを躍らせてやってきた；(《三國·83》).〈将腹中愁～申诉, 及至相逢一句也无〉胸の内の憂いを訴えようと思ってはいても、いざ顔をみると一言も出てこない；(《王西厢·5·4》).〈～要跳将下去, 则见后面一个人, 把小娘子衣裳一捽捽住〉とびこもうとすると、後ろから一人の人が若奥さんの着物をぱっとひっぱりひきとめた；(《清平·簡貼》).

［恰当］ qiàdàng(又)qiàdang〔形〕ぴったりあてはまっている. 適当である. うってつけである. ふさわしい. 妥当である. ちょうどよい. 当を得る. ＝'合适', '妥当'〈给以～的评价〉ふさわしい評価を与える.〈～地翻译〉的確に訳す.〈～地指出缺点〉ぴったりと欠点を指摘する.〈确实是～的意见〉確かに適切な意見です.〈～地发挥积极性〉適切に積極性を発揮する.〈那对他说来并不～〉それは彼については当てはまらない.〈政策措施不～〉政策と措置が妥当でない.〈机器都～地掌握在有技术的工人手上〉機械はすべて、技術を持つ労働者にうまく掌握されている.

［恰到好处］ qià dào hǎochù〔熟〕ちょうどうまい具合にいく. うまくつぼにはまる. ぴったりなところにくる.〈不过, 他回来得真是～〉ただ彼もちょうどいいところへ帰って来たわけだった.〈这个形容词用得不轻不重, ～〉この形容詞は軽くなく重くなく、ちょうどぴったり用いてある.〈有人说她把女孩的单纯、天真表演得～〉ある人は、彼女が女の子の単純さ、天真らんまんさを、最もふさわしく演じたという.

［恰对］ qiàduì〔形〕適当である. 妥当である.〈'资本厚则恶气衰'是不是一句～的译语〉「金持ちは鼻もちがならない」とはうまい訳語ではないか.

［恰方］ qiàfāng〔副〕(白)やっと. はじめて. ＝'才'〈半晌～言〉しばらくしてやっと言った；(《王西厢·1·1》).

［恰好］ qiàhǎo〔形〕うまい具合である. ちょうどよい. 適当である；多

く 副・擬．〈～遇着他了〉ちょうどうまい具合に彼に出会った．〈你做得～相反〉きみのやり方はちょうど反対だ．〈你来得～，我正要找你去呢！〉きみはちょうどよいところに来た，今きみを訪ねていこうとおもっていたところなんだ．〈你要看的那本书～我这里有〉きみが見たがっていたあの本は，うまい具合にぼくのところにある．〈～五婶下午到商业场去买东西〉折よく五番目のおばが午後市場へ買い物に行く．〈引玉娘到牙婆家中，～市上有个经纪人家，要讨一婢〉玉娘を連れて人買いの家に行くと，ちょうど折よくある商人が，小間使を一人ほしがっていた；（《醒世・19》）．〈那时有僧人鲁智深反叛，亦来投奔宋江．这三人来后，～是三十六人数足〉その時僧侶の鲁智深が反乱を起こし，やはり宋江のもとに投じます．この３人が来て，ちょうど36人がそろいます；（《宣和》）．〈只见烟焰腾空，～得一阵大雨〉見やれば炎は空をつきあげんばかりでございますが，運よく一陣の大雨が降り出します；（《新編五代》）．

〔恰合时宜〕qiàhé shíyí〔連〕①ちょうどいい時．②時代の要請に合う．

〔恰恨〕qiàhèn〔副〕⑥あいにく．残念なことに．〈～我女儿没缘，不快在床，出来相见不得〉あいにく私の娘は縁がなく，病の床に伏しており，お目にかかることができません；（《水滸・72》）．

〔恰空舞曲〕qiàkōng wǔqǔ〔連〕⑥シャコンヌ．

〔恰来〕qiàlái ＝'恰才'

〔恰恁待〕qiànèndài〔副〕⑥ちょうど…しようとするところ．〈～才合眼，忽闻人语〉ちょうど目を閉じようとしているところへ，人の話し声が聞こえてきた；（《董西廂》）．

〔恰恰〕qiàqià〔副〕①ちょうど．＝'正正'，'正'〈～相反〉ちょうど反対だ．〈～是十个人〉ちょうど10人．〈我跑到那里～十二点〉私がそこへ駆けつけるとちょうど12時だった．〈～在这时从水阁里送出一阵笑声来〉ちょうどこの時，水辺のあずまやからひとしきりの笑い声が聞こえてきた．〈这并不表明它的强大，而～是它虚弱的表现〉これはその強大さを表しているわけでなく，その弱さの表れにほかならない．〈我就没有给钱，我那时～身边没有钱带着〉私は金をやらなかった，私はその時あいにく金をもち合わせていなかったから；（《魯・彷・肥》）．■肯定的に用いられるとは限らない．②㊄つい先程．たった今．…したばかり．＝'刚才'；囫．〈～伊来过，伊吒没讲啥〉さっき彼が来たが，何も言わなかった．〔形〕⑥多くて密なさま．〈～遍布不容针〉びっしりといたるところ敷きつめて，針のはいるすきもない；（《變文・降魔》）．

〔恰巧〕qiàqiǎo〔形〕ちょうどよい；多く副・擬．結果が期待に反すれば，あいにくの意．＝'凑巧'，'齐巧'〈他正愁没人帮他卸车，～这时候老张来了〉彼が荷下ろしを手伝ってくれる者がなく弱っているところへ，うまい具合に老張がやって来た．〈我去找他，～他刚出去〉私が彼を訪ねて行くと，あいにく彼は出かけたところだった．〈～晚报送来了，便息了一口气，起身去拿晚报看来〉ちょうど夕刊が来たのでひと息いれて，体をおこして夕刊を取って見た．

〔恰切〕qiàqiè〔形〕ぴったりあてはまっている．適切である．〈这篇文章列举的几个例子都很～〉この文が列挙しているいくつかの例はみなぴったりしている．

〔恰如〕qiàrú〔動〕書あたかも(…の)ようだ．まるで…のよう；不完．＝'正好像'，'恰似'〈晚霞～一幅图画〉夕焼けがまるで一幅の絵のようであった．〈人们的脸色，～那头顶上阴沉沉的天空〉人々の顔は，ちょうどその頭上のどんより曇った空のようであった．〈他也～许多老古板一样，…〉彼もちょうど多くの古くさい人と同様で，…．〈浑似狻猊生世上，～白泽下人间〉あたかも狻猊が世に生まれ，まるで白沢がこの世に降りて来たようでありました；（《古今・33》）．〔～其分〕〔成〕(事の運びや言葉が)ちょうどその時にかなっている，それ相応である，ちょうどその身分にふさわしい；（魯迅《花邊文學・論重譯》）．例〈～的批评〉それにふさわしい批評．例〈对犯了错误的人，批评要严，组织处理要～〉誤りを犯した人に対しては批判はきびしくなければならず，組織はそれにふさわしい処理をしなければならない．〔～所想〕〔成〕ちょうど考えていたとおりである．

〔恰似〕qiàsì ＝'恰如'〈看着拆开的壳体，～剖开了的半个石榴〉分解したボディを見てみると，ちょうど二つに割ったザクロのようであった．〈～蛟龙出水〉あたかも蛟竜が水から出たと同様である；まことに陸に上がった河童も同然；（《清平・楊溫》）．

〔恰体〕qiàtǐ(又)kátí〔形〕㊄(着て)体にぴったりしている．きちんとしている．＝'可体'；北京．■'卡体' '恰貼'とも書く．〈她这一身儿多～！〉彼女のこの身なりは実にきちんとしている．

〔恰限〕qiàxiàn〔動〕⑥ちょうど…に当たっている．〈～今日专等天子来，那里敢接别人！〉ちょうど今日は皇帝のお越しをお待ち申し上げているというのに，どうしてほかの客を取ることができましょう；（《宣和》）．

〔恰像〕qiàxiàng ＝'恰如'，'好像'

〔恰正〕qiàzhèng〔副〕㊄ちょうど．ちょうど折しも．＝'恰好'，'正好'；圀，又⑥．〈～心头闷，见红娘通报〉ちょうど心中悶々としていると，紅娘がだれかが訪ねて来ましたと伝えるのを耳にした；（《董西廂・7》）．

〔恰值〕qiàzhí〔副〕書ちょうど…の時(に)．〈～小娥初学舞，…〉ちょうど小娥が舞を学びだした時に，…．

〔恰中下怀〕qià zhòng xiàhuái〔熟〕ちょうど私の考えどおりである．＝'正中下怀'

［帢］ qià 三国の魏の武帝の時代のふだんの縁なし帽子；色で上下・貴賤を分ける．〈～帽〉(-mào) 同上．

［剳］ qià ①(顔の皮を)はぐ．②〔動〕㊄(先のとがったもので)突く，刺す；圀．〈～穿〉(-chuān) 突き破る．〈～死咗嘞〉刺し殺した．

［楬㊁］ qià ①昔の楽器の名．＝'敔' ②〔楬豆〕(qiàdòu)〔名〕昔の祭器の名；脚の高い皿．たかつき．∥㊀ jié

［葜］ qià 植ミノボロ；多年生草本植物；温暖なところ，あるいは熱帯の山麓に生長．牧草として好適．〈～草〉(-cǎo) 同上．

［髂］ qià 腸骨．〈～骨〉同上．

〔髂骨〕qiàgǔ〔名〕生☞[译解]．＝'肠骨'〔～嵴〕腸骨稜部．

〔髂股韧带〕qiàgǔ rèndài〔連〕生腸骨大腿靱帯．

〔髂肌〕qiàjī〔名〕生長骨筋．

〔髂前上棘〕qiàqiánshàngjí〔名〕生上前腸骨棘．〔～高〕腸骨前上棘高．

〔髂窝〕qiàwō〔名〕腸骨のくぼんだところ．

〔髂腰肌〕qiàyāojī〔名〕生腸腰筋．

QIAN ㄑㄧㄢ

［千］ qiān ①〔数〕千．②きわめて多いことを表す；よく'万'と連用される．〈～愁〉多くのうれい．③〔名〕姓．

〔千碍〕qiān'ài〔名〕⑥いろいろな障害．都合の悪いこと．

〔千安〕qiān'ān〔量〕物キロアンペア．＝'千安培'

〔千巴万补〕qiān bā wàn bǔ〔成〕㊄つぎはぎだらけのさま；四川．〈都是～的碎碴〉みなつぎはぎだらけのがらくただ．

〔千把〕qiānbǎ〔名〕清代の下級武官；'千总'と'把总'を合わせていったもの．

〔千百〕qiānbǎi〔数〕千もの．千や百という数；数量の多いことを表す．〈有～斤重〉千'斤'もの重さだ．〈有～个群众〉千人もの大衆がいる．〈身上恰似有～斤气力〉何百'斤'でも持ち上げる力がありそうだ；（《金瓶梅・1》）．

〔千百万〕qiānbǎiwàn〔数〕何千何万．幾百万．幾千万．幾百千万．何百万何千万．〈～群众〉幾百千万大衆．〈～的人民〉何千何万という人民．〈～无产阶级的革命事业的接班人〉何百万何千万というプロレタリア革命事業の継承者．

〔千柏杉〕qiānbǎishān〔名〕植シダレイトスギ．

〔千般〕qiānbān ⑥〔名〕いろいろ(の)．雑多(の)．いろいろ(な)．さまざま(な)．＝'万般'〈～愫苦〉いろいろな悲しみや苦しみ；（《醒世・13》）．〈离愁别恨～〉別離の愁い恨みはさまざま；（孫光憲《臨江山》詞）．副どうあっても．どんなにしてでも．〈～难出虔婆口〉どうやってもやり手ばばの口からはのがれられない；言いくるめられてしまう；（《醒世・3》）．

〔千般易学〕qiān bān yì xué〔諺〕('一窍难通'と続き)なんでも学ぶことはたやすいが，精通することは難しい．

〔千变万化〕qiān biàn wàn huà〔成〕千変万化すること．変化きわまりない；（賈誼《鵩鳥賦》）．〈气候～〉気候がネコの目のように変わる．〈这位象棋大师的棋路～，使对方防不胜防〉この将棋の大家の打ち筋は千変万化であり，対局者が手を読もうにも読みきることができない．〈那畜生走上岸来，即能～，于是呼风作雨，握雾撩云〉その畜生は岸へのぼりますと，千変万化することができ，そこで風を呼び，雨を降らせ，霧を握り，雲をからかいます；（《警世・40》）．

〔千兵〕qiānbīng〔名〕⑥'千户'の別称．

〔千兵万马〕qiān bīng wàn mǎ〔成〕①大軍を指す．千軍万馬．〈在～中，…〉千軍万馬のなかにあって，…．②生産などに繰り出す多くの人．

〔千兵易得〕qiān bīng yì dé〔諺〕('一将难求'と続き)兵は得やすいが，将は求めがたい．

〔千拨罗，万拨罗〕qiān bōluo, wàn bōluo〔諺〕('不似老天一拨罗'と続き)人間が千遍も万遍もぱちぱちそろばんを弾いて勘定したことも，お天道様がぱちんと一つ弾くのにはかなわない．喩人間がいくらおもわくをしてみても天の意志はどうにもならない；'拨罗'は'扒拉'(bāla)の方言．

〔千补万衲〕qiān bǔ wàn nà〔成〕継ぎはぎだらけなさま．弥縫の跡だらけなさま；（《警世・37》）．

〔千不该万不该〕qiān bù gāi wàn bù gāi〔成〕絶対にいけない．万々そうあってはならない．なんとしても不都合である．

〔千不合万不合〕qiān bù hé wàn bù hé〔成〕絶対にそうすべきではない．どうあってもすべきでない．断じて不当である．〈我～，方才不合结果了那老和尚才是！〉私は絶対にそうすべきではなかった，さっきあの年老いた和尚の命を取るべきではなかった；（《兒女・6》）．〈孙押司只吃着酒消遣一夜，～上床去睡〉孫押司はただ，酒を

飲んで一夜の無聊ぶょうを慰めるうち、あろうことか床について眠ってしまいます；（«警世·13»）．〈宋江～〉宋江はそうすべきではなかった；（«水滸·20»）．

［千不嫁万不嫁］qiān bù jià wàn bù jià〔成〕決して嫁に行くべきでない；（«古今·38»）．

［千不肯万不肯］qiān bù kěn wàn bù kěn〔成〕どうあっても承諾しない；（«古今·6»）．

［千不是万不是］qiān bù shì wàn bù shì〔成〕すべてが誤りである．誤りだらけである．すべてが後悔のたねである．〈～，是我自家的不是〉まったくの誤り、なにからなにまで私自身の誤りです；（«綴白裘·風箏誤»）．〈～，只是自家不是〉たくさんの落ち度は、ただ自分の落ち度；（«醒世·34»）．

［千不说万不说］qiān bù shuō wàn bù shuō〔成〕あれこれ言わずに．なんとも言わずに．なにもかも言わずに；（«古今·10»）．

［千不贤万不贤］qiān bù xián wàn bù xián〔成〕なんともかんとも愚かである；人をののしる語；（«警世·2»）．

［千部一腔］qiān bù yī qiāng〔諺〕（'千人一面'と続き）千編一律のさま；（«紅樓夢·1»）．

［千仓万箱］qiān cāng wàn xiāng〔成〕穀物が豊作で豊かなこと．豊年満作なこと．糧食の備えが十分なこと．〈山洞里的粮食～，…〉山のほら穴の糧食はうなるほどで、…．

［千层］qiāncéng〔形〕いく層にもなった；不完．［～板儿］㋐幾重にも布を縫い合わせて、がんじょうに作った'布鞋'の底．また一般でいう千枚底の靴のこと；北京．［～剥］植サチ．［～底(儿)］何枚も布片を縫い合わせて厚くした靴底．千枚底．［一缎鞋］極上のしゅすで作った靴；靴底は'袼褙'を縫いつけてある．例〈老式的～，丝袜〉古風な千枚ざし底のしゅすの靴に、絹の靴下．［～糕］コムギ粉·豚脂·砂糖·酵母·(青と赤の)ウメの実の千切り·ナツメなどで作った甘い菓子．［～泥］㋐＝'千脚泥'；四川．例〈地上～高高低低〉地面は泥が積もりでこぼこだ．［～石］鉱雲母．［～石蕊］植ヤグラキゴケ．［～酥］パイにクリームをはさんだケーキ．［～塔］植トウゲシバ．

［千层万层］qiāncéng wàncéng〔諺〕（'不如脚底一层'と続き）農作物に肥料は欠かせないが、たくさんの肥料をたびたびやるより、長持ちしてゆっくりきく肥料を、その根の生長によって吸収できるようにするのがいちばんよい．

［千层万裹］qiān céng wàn guǒ〔成〕非常にしっかり包んであるさま．〈～，里面露出黄缎袱子来〉幾重にも包んだ中から、黄緞子どんすの袱紗ふくさが現れた；（«三俠·16»）．

［千差万别］qiān chā wàn bié〔成〕千差万別；（«景德傳燈錄·25»）．〈人的性格～〉人の性格は千差万別だ．〈一个地区和一个地区的自然条件～〉ある地区とある地区の自然条件は千差万別である．〈自然界和社会中的事物，其面貌是～的〉自然界と社会の中の物はその状態が千差万別である．

［千差万差］qiān chā wàn chā〔成〕千差万別．いろいろ異なっている．十人十色；（«紅樓夢·69»）．☞次項

［千差万差］qiān chà wàn chà〔諺〕（'来人不差'と続き）間違いはいろいろあるが、来た人には(命令されて来ただけだから)落ち度はない；（«金瓶梅·69»）．☞前項

［千称万谢］qiān chēng wàn xiè〔成〕感謝感激身のおくところを知らず；（«十二樓·三與樓»）．

［千愁］qiānchóu〔名〕書多くの、いろいろな愁い．［～万念］多くの悲しみや多くの思い．例〈～一时空〉多くの悲しみや多くのもの思いが一瞬に消えてしまった；（白居易«晏坐閒吟»詩）．［～万绪］種々の憂愁．深刻な憂愁．例〈当此黄昏人静，～，堆上心来〉ちょうどたそがれ時に当たり、人の往来も絶え、千万の憂愁の思いが積み重なります；（«紅樓夢·82»）．

［千踌躇，万算计］qiān chóuchú, wàn suànjì〔成〕ためらいためらい、いろいろと工夫する．〈不知用那一句好，～〉どの文を用いたらよいかわからず、ためらいためらい、いろいろと工夫した；（«照世盃·2»）．

［千疮百孔］qiān chuāng bǎi kǒng〔成〕満身傷だらけ．ぼろぼろなさま．八方破れなさま．ぼろ百出なさま．＝'百孔千疮'；（韓愈«與孟尚書書»）．〈我国经济陷入～的境地〉我が国の経済は八方破れの状態に陥った．〈早已～的板房，在推土机巨铲的冲击下，发出几声尖厉而悲哀的呻吟〉とっくにぼろぼろになっていた家は、ブルドーザーの巨大なショベルの突撃のもとで、鋭い悲痛なうめき声をあげた．

［千锤百炼］qiān chuí bǎi liàn〔成〕①多くの闘争や試練を経ること．鍛えぬかれること．百戦練磨．〈我们有经过～的队伍〉我々は百戦練磨の幹部の隊列を擁している．〈这个老红军战士经过～，是一位坚定的共产主义战士〉この長征に参加した老紅軍兵士は鍛えぬかれた確固たる共産主義の戦士である．②(詩·散文を)何度も練り直すこと．推敲すいこうを重ねること．書いた字句を繰り返し推敲すること．

［千锤成利器］qiān chuíchéng lìqì〔諺〕（'百炼变纯钢'と続き）千回もつちで鍛えれば鋭い刃物となり、百回も鍛えれば精鋼となる．喩人は長期の鍛練によってはじめて役にたつものとなる．

［千锤打锣］qiān chuí dǎ luó〔諺〕（'一锤子定音'と続き）千のつちでどらをたたいても、一つのつちで音の統制をとる．喩複雑な経緯があっても、一つの節目でぴったり定める．多くの意見を一つにまとめる．

［千次］qiāncì〔動〕⊜過ちを犯す．見当違いをする．＝'差池'〈将军今日何～？〉将軍は今日はどうして誤りを犯してるのか；（«變文·李陵»）．

［千凑万挪］qiān còu wàn nuó〔成〕いろいろ考えて銭を借り集める．なんとかしてお金の工面をする．〈若不是我～的，早不知道到什么破窑里去了〉もし私が無理算段してひねり出さなかったら、とっくにひどい穴ぐらに行ってたかも知れない；（«紅樓夢·72»）．

［千村万落］qiān cūn wàn luò〔成〕あらゆる村．村という村．各農村；（杜甫«兵車行»詩）．

［千错万错］qiān cuò wàn cuò〔成〕数えきれないほどの誤り．間違いだらけなこと．〈～，不该落于此地〉どう間違っても、ここ(娼家しょうか)に身を落としてはならない；（«醒世·3»）．

［千达因］qiāndáyīn〔量〕物キロダイン．

［千打千］qiān dǎ qiān〔連〕㋐千ばかり．約千．

［千石］qiāndàn(又)qiānshí〔名〕漢代の官制で、1か月コメで80'斛'の禄ろくをいう；例えば、太尉長史·御史中丞などの禄．

［千刀万剐］qiān dāo wàn guǎ〔成〕①ばらばらに切り刻む．切り刻みの刑にあう．〈他们却爱看～他们的同类〉ところが彼らは同胞が刻み殺されるのを見たがる．②切り刻んでもあきたらぬ．獄門のさらし首になれ；人をののしる時．〈该～的货〉八つ裂きにしても足りないやつ．

［千岛当药］Qiāndǎo dāngyào〔連〕植チシマセンブリ．

［千岛龙胆］Qiāndǎo lóngdǎn〔連〕植チシマリンドウ．

［千点万点］qiān diǎn wàn diǎn〔成〕雨だれなどがしきりに降るさま；（«警世·40»）．

［千刁万恶］qiān diāo wàn è〔成〕悪辣あくらつきわまりない．〈再得几个～的大姑子小姑子，…〉そのうえ何人もの悪辣きわまりない'大姑'·'小姑'ができて、…；（«紅樓夢·42»）．

［千叮万嘱］qiān dīng wàn zhǔ＝'千叮咛，万嘱咐'〔成〕念を入れて頼む．繰り返し繰り返し申しつける．何度となく覚醒かくせいを促し、何度となく戒める；（«元曲·瀟湘雨·4»）．〈却被这妇人～，…〉女から(弟を相手にするなと)いく度もかたく言われたので、…；（«金瓶梅·1»）．

［千端万绪］qiān duān wàn xù〔成〕事が千々に乱れているさま．事情が込みいっていて、糸口が多いさま．〈他感到事情～，一时不知从何抓起〉彼は事が千々に乱れ、ちょっとどこから手をつけてよいか分からないように感じた．〈艾虎此时～，萦绕于心，竟自忘饥，…〉艾虎はこの時いろいろな事に心を奪われ、腹がすいたことを忘れてしまい、…；（«三俠·88»）．

［千朵桃花一树生］qiān duǒ táohuā yī shù shēng〔諺〕千のモモの花も一本の木に咲く．喩兄弟や姉妹はみな一人の母から生まれたもの．〈要打看娘面，～〉母親の顔を見たら、血のつながりを思い起こす；（«金瓶梅·78»）．

［千恩万爱］qiān ēn wàn ài〔成〕男女·夫妻がきわめてむつまじいさま；（«警世·2»）．

［千恩万谢］qiān ēn wàn xiè〔成〕心からありがたがるさま．感謝の念でいっぱいのさま．再三礼を言う．＝'千感万谢'〈我对党有～，满肚子感激〉私は党に深く深く恩を感じ、感激でいっぱいだ．〈艾艾听罢，自然是～高高兴兴回去了〉艾艾はそれを聞いてもちろん感謝感激して大喜びで帰って行った．〈地方～而去〉地保はとても感謝して去った；（«三俠·26»）．〈～出门〉幾度もお礼を言って出て行った；（«金瓶梅·7»）．

［千乏］qiānfá〔量〕物キロバール．［～小时］キロバール時．

［千翻儿］qiānfānr〔動〕㋐ごまかしをする；四川．

［千方］qiānfāng〔名〕書千の方略．あらゆる方法．〈～无计〉なんとも策がない；（«清平·陳巡檢»）．

［千方百计］qiān fāng bǎi jì〔成〕あれこれと計をめぐらすこと．ありとあらゆる手だてをすること．あらゆる方法を講じること．百方手を尽くすこと．手を替え品を替え；（«朱子語類·35»）．〈要～克服困难〉百方手を尽くして困難を克服する．〈～地提高生产〉なんとしても生産を向上させる．〈～地精打细算〉あらゆる手を尽くして精密に企画する．〈大家正在～地完成试制任务〉みんなはありとあらゆる手だてをして試作任務を果たしている．〈名曰褒姒，～的媚他〉名を褒姒といい、なんとかその女のご機嫌をとろうとした；（«古今·3»）．〈～无门路〉あらゆる方法を講じたが、解決の糸口がない；（«劉知遠»）．

［千方万便］qiān fāng wàn biàn〔成〕あれこれと計をめぐらす．あれこれと方法を考える．＝'千方百计'〈世尊～教化，令教出家〉釈尊はあれこれと手を打って教えさとし、出家させた；（«變文·難陀»）．

［千方易得］qiān fāng yì dé〔諺〕（'一效难求'と続き）薬の処方もたくさんあるものだが、本当に何か一つ効くものとなるとなかなかないものである；方法は多いけれどもなかなか効果が見えないこと．

［千分表］qiānfēnbiǎo〔名〕機ダイヤル·ゲージ、ダイヤル·インジケーター．［～架］ダイヤル·ゲージ·スタンド．［～卡规］ダイヤル·スナップ·ゲージ．

[千分尺] qiānfēnchǐ 〔名〕機 マイクロ・メーター. 測微計. ＝'分厘卡'
[千分号] qiānfēnhào 〔名〕分数の分母が1000である符号(‰)；$3/1000$を3‰と表示.
[千分率] qiānfēnlǜ 〔名〕機 パー・ミル；‰.
[千分仪] qiānfēnyí ＝'千分尺'
[千佛头] qiānfótóu 〔名〕方 千仏の頭. 喩 頭がたくさんあること. 人数の多いこと. 〈～一般挤挤擦擦站了一院子人〉庭には大勢の人がつめかけてごったがえしている；(《兒女・36》).
[千夫] qiānfū 〔名〕① 書 多くの人. 衆人. [～所指] 〔成〕衆人指弾の的. 皆の批判・攻撃の的；(《漢書・王嘉傳》). [一, 无疫而死] 〔諺〕千人の指さすところ、病なくして死す. [～长]千人を率いる元帥. ② 漢代の爵位の名；武功の大小によって与えられる名目であるが、実際には金で買われた.
[千伏] qiānfú ＝'千伏特'
[千伏安] qiānfú'ān 〔量〕キロボルト・アンペア.
[千伏特] qiānfútè 〔量〕キロボルト.
[千该万该] qiān gāi wàn gāi 〔成〕絶対にするべきである. 是非しなければならない. 〈拜的真是～〉お礼のあいさつはまったく当然のこと；(《兒女・24》).
[千感万谢] qiān gǎn wàn xiè ＝'千恩万谢'；(《初拍・6》).
[千高斯] qiāngāosī 〔量〕機 キロガウス.
[千篙撑船] qiān gāo chēng chuán 〔諺〕('一篙靠岸'と続き)千本の竿で船を動かし、一本の竿で岸につける. 喩 長い間の努力を経て一挙に成功する.
[千个好, 万个好] qiān ge hǎo, wàn ge hǎo 〔諺〕('一个不好, 一笔勾销'と続き)どれもこれも良くても、ただ一つだけ悪いのがあると、一度で帳消しになる.
[千个馒头一滚汤] qiān ge mántou yī gǔntāng 〔諺〕千個の'馒头'を蒸すのも一鍋の熱湯ですむ. 喩 添えるものに手数がかからない. また物が多いとかえって手間が省ける意.
[千个明朝] qiān ge míngzhāo 〔諺〕('万个后天'と続き)千の明日、万の明後日がある. 喩 まだ日が十分にある.
[千个师傅千个法] qiān ge shīfu qiān ge fǎ 〔諺〕師匠が代わればやり方がちがう；人にはそれぞれやり方がある.
[千个施主] qiān ge shīzhǔ 〔諺〕('认一个和尚易, 一个和尚认千个施主难'と続き)たくさんの施主が一人の坊さんを見知ることはらくだが、一人の坊さんがたくさんの施主の顔を一々見知るとなるとこれはなかなか大変である. 喩 相手があまり多いとたいせつな檀家の顔もとても覚え切れない.
[千个万个] qiān ge wàn ge 〔熟〕白 千も万もの. 多くの. 多数の；(《醒世・3》).
[千根木头跟排走] qiān gēn mùtou gēn pái zǒu 〔諺〕千本の材木も筏になってゆく. 大きな流れについてゆく.
[千跟头] qiān gēntou 〔熟〕方 もんどり・とんぼ返り(を打つ)；因.
[千公斤] qiāngōngjīn 〔量〕機 キロトン.
[千公升] qiāngōngshēng 〔量〕キロリットル.
[千古] qiāngǔ 〔名〕書 ① とこしえ. 千古. 長い長い年月. 〈～所无, 诚为佳梦〉大昔からもなかったようなまことによい夢だった；(《警世・10》). [～不变]千古不易. [～不磨]長く消滅しない；(《紅樓夢・77》). [～不朽]千古不朽. [～愁]長い間の愁い. 例〈滌荡～〉長い間の愁いを洗い流す；(李白《友人會宿》詩). [～佳谈]千古不滅の美談. 例〈快散时忽然谈及一事, 最是～, …〉解散しようかという時、急にある話題に及びまして、それがまことに千古の美談で、…；(《紅樓夢・78》). [～绝伦]古今その類を見ない. [～奇冤]歴史上めずらしい冤罪事件. [～未有]太古よりこの上ない. 未だかつてない. 未曾有である. [～疑案]大昔からの懸案；(《兒女・31》). ② 死者を悼んで花輪や聯に書く言葉；永遠の別れ、また千古不朽の意を表す. 〈上款写'又安先生～', 下款写'一中书局敬挽'〉冒頭には「又安先生とこしえに」と署名され、下方には「一中書局が追悼する」と書いてある. [流芳～]芳名をとこしえに残す；死者を弔う言葉.
[千好万好] qiān hǎo wàn hǎo 〔成〕この上なくよい. きわめてよい. 〈～也不如自己的好〉どんなによくても自分のものには及ばない. 〈那女子晕昏倒了, 救得醒来, ～〉その女は目をまわして倒れたが、助けられて正気づいたのは、何よりもめでたい；(《水滸・39》).
[千赫] qiānhè ＝'千赫兹' 〔量〕キロサイクル. キロヘルツ. ＝'千周'
[千红万紫] qiān hóng wàn zǐ 〔成〕色とりどりの花の形容；(《醒世・4》).
[千呼万唤] qiān hū wàn huàn 〔成〕何回もせきたてる. 幾度となくよびたてる. 何遍も催促する；なかなか出頭に応じない、あるいは事が容易に実現しないようす. 〈请她唱歌, 她躲起来了. ～, 她才出来唱了一支〉彼女に歌を歌ってほしいと頼んだが、彼女は避けた. 何度も頼んでやっと出て来て、一曲歌った. 〈～始出来〉何回も呼びかけて、やっと出てきてくれた；(白居易《琵琶行》詩).
[千户] qiānhù 〔名〕元明代、地方を防衛する武官の名；おのおのの'卫''所'〔軍営〕に'千户'が設けられ、兵士千人を統領する世襲官. 指揮使より身分が低い. 〈前边胡同有个刘～, 其子八岁, …〉前の路地に劉'千户'という方がいて、その息子が8歳で、…；(《警世・17》). 〈哥哥是本卫～, 先年身故无子, …〉兄は本衛付きの'千户'で、先年亡くなりましたが子がなく、…；(《古今・40》).
[千户侯] qiānhùhóu 〔名〕書 千'户'〔軒・世帯〕の邑の禄を食む侯爵. 千戸の領地をもつ侯.
[千话万话] qiān huà wàn huà 〔成〕方 何回となく話すこと；因. 〈他～, 要他儿子记住爸爸的话〉彼は何回となく彼の息子に父の言葉をよく覚えているように言った.
[千欢万喜] qiān huān wàn xǐ 〔成〕非常に喜ぶさま；(《醒世・3》). 〈～回去了〉大喜びして帰って行った；(《照世盃・2》).
[千欢万悦] qiān huān wàn yuè 〔成〕大変な喜び；(《易林》).
[千唤千应] qiān huàn qiān yìng 〔諺〕('万唤万应'と続き)千度呼べば千度答え、万度呼べば万度答える. 喩 (祈りなどして)非常に効きめがある. 霊験あらたかなこと；(《初拍・6》).
[千回百折] qiān huí bǎi zhé ＝'千回百转' 〔成〕事態の混乱が続くさま. 曲折の多いさま. とどまるところを知らない.
[千回万转] qiān huí wàn zhuǎn 〔成〕① あれこれ考えを巡らすこと. 〈自此宝钗～, 想了一个主意, …〉この時から宝釵はあれこれ考えを巡らしたあげく、一つの考えを思い決めました、…；(《紅樓夢・98》). ② 曲折が多いさま.
[千计] qiānjì 〔名〕書 千ぐらいの数；数量の非常に多いことを指す.
[千家] qiānjiā 〔名〕書 千軒の家；また多くの家をいう. 〈～山郭静朝晖〉山沿いに並ぶ千軒ほどの家を朝日が静かにさしている；(杜甫《秋興》詩). [～吃酒, 一家还钱] 〔諺〕千軒が酒を飲み、一軒が金を払う. 喩 多くの人が楽をして、一人がえらいめに遭う. [～饭]千軒の家の御飯. 家々でもらう飯. また家々をまわって食べ物の施しを請うこと. ＝'讨饭吃' 例〈他小的时候吃的是～, 穿的是麻袋片〉彼が子どものころ食べたのは家々をまわって請うた食べ物で、着る物はアサ袋だった. [～诗]初学者のための詩集. 子どもが学問を始める時に用いる諸家の詩を集めた書. [～万户] 〔成〕1) 多くの家. 多くの家庭. さまざまな家庭. 例〈牵动～〉多くの家庭にかかわるものである. 例〈喜讯传遍～〉吉報が家という家に伝わる. 2) 幾億人民の家計. 例〈市场物价是关系～的大事〉市場の物価は幾億人民の家計にかかわる大問題である.
[千桨万篙] qiān jiǎng wàn gāo 〔諺〕('比不得破篷撑腰'と続き)どれだけ人が櫂でこいだり、棹を使ったりしても、おんぼろの篷で作った帆にはかなわない；無理してやるより自然に任せておいた方がよい.
[千娇百媚] qiān jiāo bǎi mèi ＝'千娇百态' 〔成〕美しい女性のなまめかしい、こびるさまざまな姿態. (女性に)魅力があふれているさま. 〈小官见小娘子～, 早把俺那片魂灵ㄦ勾引去了也〉私は少女のなよなよとした姿態を見ると魂はすっかり捕らえられた；(《元曲・碧桃花・1》).
[千焦耳] qiānjiāo'ěr 〔量〕機 キロ・ジュール.
[千脚泥] qiānjiǎoní 〔名〕方 長い間にたまった泥；四川. 〈铲去了地上的～, 才勉强像个样子〉地面にたまった泥を削って、なんとか格好がついた.
[千解草] qiānjiěcǎo 〔名〕植 セイカイソウ；クマツヅラ科.
[千介万鳞] qiān jiè wàn lín 〔成〕種々の魚や貝. 〈～同日活〉種々の魚や貝が同時に助かった；(白居易《昆明春》詩).
[千斤] qiānjīn 〔名〕責任の重いこと. [～重担]重い責任・任務. 重責. ☞ 次項
[千斤] qiānjin 〔名〕① 機 喩 押し上げ万力. 扛重機. だるまジャッキ. ジャッキ. ＝'千斤顶' ② 機 歯車逆回転防止装置. ③ 胡弓の付属品の一つ；銅で鉤形につくる. ☞ 前項
[千斤拔] qiānjīnbá 〔名〕植 エノキマメ；マメ科.
[千斤顶] qiānjīndǐng ＝'千斤 qiānjin ①'
[千斤膂力] qiānjīn lǚlì 〔連〕白 千'斤'の重さも持ちあげるほどの腕力；(《醒世・19》).
[千斤亩] qiānjīnmǔ 〔名〕1'亩'当たり1000'斤'の耕地；1'亩'当たり1000'斤'(500kg)、反収750kgの食糧(籾)を生産する耕地.
[千斤省] qiānjīnshěng 〔名〕農業生産要綱の指標の生産量を超す省. ☞ '黄河②'
[千斤田] qiānjīntián 〔名〕1'亩'当たり食糧生産量1000'斤'(500kg)、反収750kgの圃場.
[千斤骨] qiānjingǔ 〔名〕方 肩甲骨；北京.
[千斤闸] qiānjinzhá 〔名〕方 城門あるいは宮門が閉まった後、門の内側の地面に挿して門を支える鉄の棒；北京.
[千金] qiānjīn 〔名〕① 大金. [～百金]同上；(《二拍・1》). [～不死, 百金不刑] 〔諺〕千両出すと死なずに済むし、百両出すとお仕置きを許してもらえる；裁判官にそでの下を千金贈れば、死刑を免れるし、百金出せば懲刑を許される. 地獄のさたも金次第；(《尉繚子》). [～担] 〔熟〕千'斤'の重いものを負荷すると左右に揺れること. 喩 大きな問題をあれこれ考えること；(《續燈錄》). [～买骨] 〔成〕千金で死馬の骨を買う. 良馬を求めるため死馬の骨を高価で買う；賢人を求めるに切なるたとえ. お金をたくさん出して人材を招へいすること；(《戰國策・燕策》). [～买邻, 八百置舍] 〔諺〕千金で隣を買い、八百金で家を買う. 喩 家を買うよりも近所と仲よくすることがたいせつ；(《琵琶記・4》). [～买笑]美人の笑いは千金

の価値がある.（妻以外の)女性に大金を注ぎ込む；（《兒女·27》).［～难买]いくら金を積んでも買えない;時に'心头愿'と続く.［～难买回头看]〔諺〕千金でも過去を振り返ってみることは買えない.喩自分の経験をまとめることは非常に重要だ.［～难买老来瘦]〔諺〕年をとっても太らずにやせていることは、何ものにも代えがたい;老人になると運動不足のため太りやすく、そのため心臓や内臓の負担を増し、病気にかかりやすいところから.［～难买亡人笔]〔諺〕大金でも故人の書いたものは買えない;遺言状のたいせつなことを言う；（《古今·10》).［～难买一口气]〔諺〕千金でも息(命)を買うことは難しい.喩生命が最もたいせつ.［～难买一笑]〔諺〕美人の笑顔を得るのは困難なこと；（《紅樓夢·31》).［～裘]きわめて高価な毛皮.千金もの大金で求めた皮衣.［～躯]高貴な体.大事な体.千金にも値する体.［～声价]大変な評判.すごい評判；（《醒世·3》).［～市骨]〔成〕='千金买骨'［～一诺]〔成〕いったん承諾したからには千金をもってしても変えがたいこと.非常に重みのある承諾のこと.千金にも値する確かな承諾.='一诺千金'［～一笑]美人のにっこりと笑うのがきわめて値うちのあること.千金に値する笑い.例<撕扇子作～>扇子を引き裂き千金の一笑をなす；（《紅樓夢·31》).例<一笑千金买>美人がにっこり笑うのを千金で買う；（王僧孺《詠寵姬》詩).［～一掷](さいころの一振りに)大金を投ずる.やたらに金を遣う.湯水のように金を遣う.='一掷千金'［～之体]たいせつな体；（《兒女·20》).［～之珠必在九渊]〔諺〕貴い珠は深いふちの中にある.宝は得やすいところにはないのたとえ；《莊子·列禦寇》の'千金之珠必在九重之渊'から出た.［～之子]富家の子弟.金持ちの家の子；（《宣和》).［～(之)子,不死于市]〔諺〕富豪の子は町で悪者の手にかかって死ぬようなことがない.喩危ない時でも金の力でうまく逃げられる.世の中は金が橋.［～(之)子,坐不垂堂]金持ちの子どもは、座る時には堂の端に座らない.富豪の子は落ちることを恐れて座するも座敷の縁側には近寄らぬ.（'垂'は'陲'に同じ)身を重んずることの深きをいう；（《史記·袁盎列傳》).［～帚]〔熟〕千金のほうき;自分のものは宝と思うたとえ;魏文帝《典論》の'家有敝帚,享之千金'から出た.②旧令嬢.お嬢さん;敬称.<她家的～病了,今天住了医院>彼女の家のお嬢さんは、病気になって、今日入院した.<可怜闺秀～女,化作南柯一梦人>かわいそうに閨秀、千金の女は南柯の夢の人と化した；（《警世·21》).［～小姐]箱入り娘;他人の娘に対する敬称.例<那要小心!一位～,在这兵荒马乱的时候,往哪里逃?>それは気をつけなくては.いいお嬢様が、この戦の乱れた時世に、どこへ逃げられましょう.例<富贵人家的女子,便叫～>金持ちの令嬢は、'千金小姐'と呼ばれた；（《二十年·35》).

［千金菜] qiānjīncài〔名〕植レタス.

［千金藤] qiānjīnténg〔名〕植ハスノハカズラ;ツヅラフジ科.

［千金榆] qiānjīnyú〔名〕植サワシバ.

［千金子] qiānjīnzǐ〔名〕植アゼガヤ.

［千筋树] qiānjīnshù〔名〕植アズキナシ.

［千经万典] qiān jīng wàn diǎn〔諺〕('孝义为先'と続き)どのような書物でもまず、孝と義を重んずるものが先でなければならない.

［千句并一句] qiān jù bìng yī jù〔熟〕長い言葉を一言にまとめる.

［千钧] qiānjūn〔名〕たいへん重いこと;昔1'钧'は30'斤'に相当した.<腰里挂着的高压原子电池似乎有～的重量>腰にぶら下げた高圧原子電池はまるで千鈞の重みがあるようだ.［～一发]='一发千钧'；（《漢書·枚乘傳》).例<一匹惊马对着老人冲过来了,正在～的当ㄦ,一个壮汉把老人推开>1頭のあばれウマが老人に向かって突進して来て、危険が迫った時、一人のたくましい男が老人を押しのけた.［～重负]〔成〕きわめて重い負担·責任をいう.耐えがたい重荷.重責.［～之力]〔成〕非常に大きい力.千'钧'の力.

［千军万马] qiān jūn wàn mǎ〔成〕='千兵万马'；（《南史·陳慶之傳》).<水声就同～的呼噪一般>水の音が大軍のけたたましいざわめきのようだ.<在水库工地上有～在劳动>ダムの工事現場には多くの人が労働している.

［千军易得] qiān jūn yì dé〔諺〕('一将难求'と続き)千軍は得やすく一将は求めがたし.多くの兵を得ることは易しいが、一人のよい将軍を得ることは難しい；（《元曲·單鞭奪槊·2》).

［千卡] qiānkǎ〔量〕キロカロリー.='大卡'

［千克] qiānkè〔量〕キログラム.='公斤'［～卡]キログラムカロリー.

［千肯万肯] qiān kěn wàn kěn〔成〕大乗り気のこと；（《儒林·27》).

［千老驴,万老驴] qiān lǎo lǘ, wàn lǎo lǘ〔熟〕罵この老いぼれ;老人を罵倒する語；（《初拍·10》).

［千里] qiānlǐ〔名〕千里;遠い道程、遠く離れていること.<～做官,为的吃穿>遠くで宮仕えするのも衣食のため；（《官場·55》).<心怀～>心の中で遠い行き先·行く末のことを考える；（《清平·陳巡檢》).［～比邻]〔成〕千里の遠方も近い隣のように思われる;交通の便利のよいこと；（王勃《送杜少府之任蜀州》).［～不留行]〔成〕千里の遠きに行くにもじゃまする者がない;天下に敵する者の無いこと；（《莊子·說劍》).［～搭长棚,没有(个)不散的筵席]〔諺〕千里もの長い仮小屋を作るほどの大宴会でも、いつかはお開きになる.喩どんなに盛んな歓楽も、いつかは果てる時が来る.何事も終わりがある.繁栄はいつかは衰退する；（《紅樓夢·6》).［～鹅毛]〔成〕はるばる遠方から鵝毛のようなわずかな贈り物を持ってくる.喩贈り物はつまらない物だが、気持ちがこもっている.贈り物は微々たるものだが、寄せる気持ちは重い.気は心、目はまなこ;よく'礼轻情意重'または'礼轻人意重'と続く；（蘇軾《揚州以土物寄少遊》詩).例<这是点薄意ㄦ～>これはつまらないものですが(私の)ささやかな気持ちです.［～耳]地獄耳.［～逢迎,众口交赞]〔諺〕千里も隔たったところで、みんなが口をそろえて褒める；（《兒女·39》).［～光]植1)ハンゴンソウ.='刘寄奴' 2)タイキンギク.3)キオン;キク科.［～回师]〔成〕遠路軍を引き返す.はるか遠くから軍を引き返す.［～及]植タイキンギク.［～井不反唾]〔諺〕千里の遠くにある井戸でも、いつその水を飲むかわからないから、たいせつにして唾などしない；（《蘇氏演義》).［～镜]望遠鏡.例<洋官听说,拿着～,朝岸上打了一回>提督はそれを聞くと、望遠鏡をとって海岸をひとわたり眺めた；（《官場·55》).［～敬鹅毛,礼轻人意重]='千里鹅毛'［～驹]一日に千里を走る良馬.喩能力のある若者.俊英な若者.例<这才是吾家～呢!>これでこそ我が家の逸材だ；（《二十年·2》).例<此吾家～也!>我が一門の千里の駒なり；（《三國·56》).［～绝迹]〔成〕千里の間にも比べものがない.［～马]駿馬;スピードの速いことに例える.例<英雄而得不到相当的机会,像～老拴在槽前>英雄でもそれ相当のチャンスをつかまなければ、千里のウマがウマ屋につながれているようなものだ.［～常有,而伯乐不常有]〔諺〕千里のウマは常にあれども、伯楽は常にはあらず.一日に千里を走るような名馬はいつの時代にもあるが、その真価を認めて世に出す目の利いた伯楽のような人はなかなかいない；（韓愈《雜說·4》).［～还得千里人ㄦ骑]〔諺〕千里のウマは千里を行くような能力ある人が乗らなければならぬ.喩才能あるものは才能あるものが使わなければならない.［～命驾]〔成〕遠方から友人が訪ねてくること.遠方の友を思い、これを訪問するため馬車の用意をする；（《書言故事·朋友類》).［～送鹅毛]='千里鹅毛'；（《鏡花緣·50》).例<～,这是我亲手做的>粗末な贈り物ですが、これは私が自分の手で作ったものです.［～迢迢]〔成〕はるかに離れている.（旅途の)はるかに遠いこと.千里の道をはるばる.遠路はるばる.例<他～,不辞辛苦而来>彼ははるか遠方から苦労をいとわずやって来た.例<他们都住在～的远方>彼らはみなはるか遠いかなたに住んでいる.［～迢迢,山水阻挡]千里はるばる、山河の隔てるところ.［～同风]〔成〕遠方まで同じ風が吹きわたる.喩太平の世；（《論衡》).［～投名,万里投主]〔諺〕遠方から名を慕って身を寄せる.千里も万里も遠い所からはるばる頼って来ること；（《水滸·11》).［～投师]遠方へ赴いて師を求める.［～为官只为财]〔諺〕はるばる遠くへ行って官職につくのもみな金のためである；（《官場·17》).［～相送,归于一别]〔諺〕千里の道を送っても別れることに終わる.［～眼]1)千里眼;旧時'望远镜'〔望遠鏡〕のことをいった.2)よく見通しのきく人;遠く隔たった土地の事まで詳しく知っていることのたとえ.3)非常に遠くまで見ることのできる道教神.例<贾母在轿内因看见看守门大师并～,…>賈母は轎の中から守門大師や千里眼をご覧になったので、…；（《紅樓夢·29》).［～顺风耳]〔諺〕目も耳も人一倍さとい.長目飛耳.［～姻缘一线牵]〔諺〕千里離れていても縁があれば一本の糸で結ばれて夫婦になれる;男女の縁は月下老人が赤いひもで結びつけるという.縁は異なもの味なもの.合縁奇縁；（《紅樓夢·57》).［～犹对面]〔諺〕千里隔てていても、書状で述べてよく事情をつくし、さながら差し向かいで語るがごときをいう.［～之堤,溃于蚁穴]〔諺〕千里の堤もアリの一穴から崩れる；（《韓非子·喩老》).［～之行]〔成〕千里の旅；'始于足下'と続き、千里の行は、足下より始まる.大事業は始めからの積み重ねが必要；（《老子·64》).［～之遥]はるかに遠い.［～烛]月を指す.［～足]1)一日に千里を走る駿馬を指す.2)逸材ある優秀な弟子のたとえ.傑出した人材のたとえ.［～做官只为口,万里求财只为身]〔諺〕役人となって遠隔の地に勤務するのもただ食わんがため、また遠隔の地へ商売に行くのもただ我が身かわいさから.

［千里莼羹] qiān lǐ chún gēng〔成〕江蘇省の湖千里でとれたジュンサイで作った吸い物;江東風味の有名料理で、古く故郷を懐かしむ言葉として用いられた；（《世說新語·言語》).

［千里香] qiānlǐxiāng〔名〕植月橘;鬱血、腰痛、打撲症などの薬.='九里香'

［千粒重] qiānlìzhòng〔名〕千粒重;種子1000粒の重さ(単位グラム);種子の豊満度を測定するために用いる.

［千脸万变] qiān liǎn wàn biàn〔成〕千変万化；（《醒世·9》).

［千了百当] qiān liǎo bǎi dàng〔成〕全部手ぬかりなくやってあるさま.すべてが適切で誤りなく終わること.裁決に誤りがないこと；（《朱子全書·論語》).<他办起事来～>彼のする仕事は万事適切である.

［千伶百俐] qiān líng bǎi lì〔成〕すべてに伶俐で聡明である.<～,嘴尖性大,…>何事にも利口で、口は達者、向こう気も強い、…；（《紅樓夢·77》).

［千零合总] qiānlíng hézǒng〔熟〕こまごました数を合わせてまとまった数にする.<～都是钱>わずかずつでも合算すれば、すべて金だ.

[千虑一得] qiān lù yī dé ＝'千虑之一得' 〔成〕(書)愚者でも多くの考えの中には一つくらい正しいものがある；愚見ですが参考までにと謙遜していうとき；(《史記・淮陰侯傳》).

[千虑一失] qiān lù yī shī 〔成〕① 知者も千慮に一失あり．上手の手からも水がもる．② いろいろ考えても考え及ばぬことがあるということ；(《史記・淮陰侯傳》).

[千枚岩] qiānméiyán 〔名〕(鉱)結晶片岩．

[千门] qiānmén 〔動〕(書)多くの家が密集している．〈～桃与李〉にぎやかな街にモモとスモモの花が咲いている；(李白《古風》詩).

[千门万户] qiān mén wàn hù 〔成〕① 宮殿が広く建物の多いさま．家が大きいさま．〈出入～〉壮大な宮殿に出入りする；(王維《田園樂》詩). ② 人家が密集しているさま．都などで家が多いさま；(《史記・孝武本紀》).

[千米] qiānmǐ 〔量〕キロメートル．[～波] (電)キロメートル波．

[千米计时赛] qiānmǐ jìshí sài 〔連〕(体)1000m タイムトライアル．

[千名] qiānmíng 〔名〕(書)千種のこと．多くの類．〈别理～〉別の道理が千種もある．

[千磨百折] qiān mó bǎi zhé 〔成〕数多い試練．あげ尽くせぬほどの苦難．〈～也不动摇〉数多い苦難にも動揺しない．

[千难万难] qiān nán wàn nán 〔成〕数え尽くせぬ困難．いろいろと難儀、苦労する．困難きわまること．〈小生来这里走一遭，～〉私がここへ来るのは大変なことであった；(《水滸・14》).

[千难万险] qiān nán wàn xiǎn 〔成〕幾多の困難危険．ありとあらゆる困難と危険．

[千年] qiānnián 〔名〕千年．長い年月．[～矮] (植)ヒメツゲ．[～艾] (植)シオギク．[～不长黄杨树] 〔諺〕生長が遅いこと．[～不大] (植)ヤブコウジ．[～不烂心] (植)マルバノホロン．[～的布节，万年的穗子] 〔諺〕(方)古いゴマとアワ．(喩)古く過ぎた事．例〈别道那～了〉もうそれらの過ぎた、古い事を話題にするな．[～的道路走成河，多年的媳妇熬成婆] 〔諺〕千年もたつと道も川になることがあるし、長年苦労した嫁も姑になる．(喩)長い年月の間にはいろんな変化が起こるものである．[～的松柏] 〔歇〕('五月的芭蕉'と続き)千年のマツとコノテガシワ、5月のバショウ；'粗枝大叶'〔枝が太く葉が大きい〕から事をするのにおおまかであるさまを例える．[～的王八，万年的龟] 〔諺〕カメは千年も万年も生きるもの；長寿を例えるのに用いるが、多く冗談の語感がある．[～的野猪，老虎的食] 〔諺〕愚かなやつは年をいくらとってもだめだ；(《蕩寇志・104》). [～调] (旧)長久の計画．将来のはかりごと．[～房屋换百主] 〔諺〕千年もたった家屋敷があるとすれば、その持ち主は百人も変わっているであろう．家屋は千年もの間には、持ち主が百人も変わる．(喩)人の世は栄枯盛衰が激しく、家も財産も何年かの間には次から次へと人手に渡って行くものである．例〈～，一番拆洗一番新〉家も千年たてば主は百人変わり、洗い張りをすれば新しくもなる；(《金瓶梅・71》). [～觥] (書)千年もの長寿を祈る大きな杯．例〈黄鹅跌舞～〉黄鵝はよろよろと舞いながら千年の長寿を祈る大杯をすすめる；(李賀《秦王飲酒》詩). [～红] (植)シャクナゲ．[～健] (植)セントンイモ；サトイモ科．[～难逢虎瞌睆] 〔諺〕千年たってもトラが居眠りするのに会うのは難しい．(喩)機会がなかなか得られない．[～说] (宗)千年説．至福千年説；キリスト教．[～松，万年柏] 〔諺〕松は千年、柏は万年；'柏'はカシワでなく、ビャクシン．[～田八百主] [～田地八百主] 〔諺〕千年の田地に800人の持ち主．土地などの持ち主は千年もたつと800人変わる．土地の所有者は移動しやすい．(喩)あらゆるものはその変化が大きい．情況は絶えず変化するものである．万物は流転する．世の盛衰無常の意．＝'千年房舍换百主'；(《五燈會元》). 例〈～，富者可变穷，穷者可变富〉万物は流転するというように、金持ちが貧乏人になることもあるし、貧乏人が金持ちになることもある．[～文约会说话] 〔諺〕千年も前の証書がものを言う．(喩)千年前に書いたものでも証拠となる．

[千鸟] qiānniǎo 〔名〕(鳥)チドリ．

[千牛] qiānniú 〔名〕① 刀の名；防身刀．② 昔の宮廷の近衛士官．

[千牛万牛] qiān niú wàn niú 〔諺〕('抵不上铁牛'と続き)ウシをたとえどれだけ使っても、一台のトラクターにかなわない．

[千欧] qiān'ōu 〔量〕(電)キロオーム．＝'千欧姆'

[千篇一律] qiān piān yī lù 〔成〕千編一律；(鍾嶸《詩品》). 〈这些短篇小说～，缺乏新意〉これらの短編小説は千編一律で新味に欠ける．〈这些形容有些～的毛病〉これらの形容には千編一律の欠点がある．

[千祈] qiānqí 〔動〕(書)くれぐれも…であることを願う．〈～要小心！〉くれぐれも気をつけて．

[千奇百怪] qiān qí bǎi guài ＝'千奇万怪' 〔成〕不思議千万．奇々怪々．さまざまな奇怪なこと．非常に奇怪である；(《二十年・1》).

[千奇万状] qiān qí wàn zhuàng 〔成〕奇怪きわまるさま．

[千千万万] qiānqianwànwàn ＝'千千万' 〔数〕非常に多くの．無数の．〈～人民〉無数の人民．〈革命工作～，干完一件干一件，别急〉革命の仕事はたくさんあり、一つ一つ片づけてゆき、あせることはない．[～浩浩荡荡]何千何万の津波のような．例〈～的革命大军〉何千何万の津波のような革命の大軍．

[千钱赊，不如八百现] qiān qián shē, bùrú bā bǎi xiàn 〔諺〕千の貸しより八百の現金の方がよい．千文掛けで売るより現金で八百文で売る方がましだ．(喩)明日の百より今日の五十；(《醒世・20》).

[千钱药却在芭篱边] qiān qián yào què zài bālí biān 〔諺〕目的とするものは遠くになくて身近にあるものだ；(《陳龍川集》).

[千巧万怪] qiān qiǎo wàn guài 〔成〕構造がきわめて巧妙にできているさま；(《初拍・7》).

[千切] qiānqiè 〔副〕(書)なにとぞ．ぜひとも．〈～早日回来〉なにとぞ早くお帰りのほどを．

[千顷陂] qiānqǐngbēi 〔名〕(書)大きな池；度量の広いことのたとえ．

[千秋] qiānqiū 〔名〕① 千年．千年の歳月．長い年月；人の長寿を祝う言葉．〈这个光景大可以说是～盛事了〉この光景はまことに千秋の盛事といってよいものだった．[～不死] 〔成〕いつまでも達者でいること；(《兒女・38》). [～大业]大事業．例〈决定祖国命运的～〉祖国の運命にかかわる大事業．[～功罪] 〔成〕長期にわたっての功罪．[～话柄] 〔成〕末代までの語り草；(《石點頭・4》). [～万代] 〔成〕世々代々．長い長い年月．いつまでも続くこと．例〈～永不变色〉世々代々永久に変質しない．例〈被人们～地传颂着〉人々に千年万代にわたって伝えほめそやされている．[～万世] 〔成〕世々代々．例〈～，永作井神〉いついつまでも、井戸の神となるように；(《古今・13》). [～万岁] 〔成〕千年万年．長い長い時を指す．長い長い年月．例〈臣等愿竭力以事陛下，至～〉我らは力をつくして陛下に仕えます、千年も万年も；(《三國・91》). 例〈～后，谁知荣与辱〉千年万年の後には、この世で受けた名誉や恥辱などをだれが知ろうか；(陶潜《挽歌》詩). [～遗恨] 〔成〕千年も消えない恨み．② (敬)(他人の)誕生日．[～大庆]誕生祝い．③ 人の死を婉曲に指す．〈将来我们这辈人～之后，这件事行述上都刻得的〉将来私たちのようなものでも死んだあとで、このことは生前の事績の中に書き込まれるはずだ；(《官場・44》).

[千秋幡] qiānqiūfān 〔名〕(旧)死者のまくらもとやひつぎの前に立てる長い旗．

[千求不如一吓] qiān qiú bùrú yī xià 〔諺〕たびたび頼むよりも一度脅かした方が効果がある．

[千屈菜] qiānqūcài 〔名〕(植)エゾミソハギ．ミズカケグサ．

[千ㄦ八百] qiānrbābǎi 〔数〕八，九百から千くらい．約千．千そこそこ；俗語．〈参加活动的人大概有～吧！〉行事に参加した人はおそらく千人ぐらいだったろう．〈你要个～块钱，我还能应付〉千'元'そこそこの金なら、私でも何とかしてあげられる．

[千人] qiānrén 〔名〕千人．多くの人．[～吃药，靠着一人还钱] 〔諺〕千人もの大勢の人が薬を飲んでも、(よくなって)金を払う人はただ一人．(喩)1) 一人の人に大勢の人が恩恵を被る．2) とても信じられないような珍しいこと；(《警世・25》). [～坑]無縁の死者を投げこむ大きな穴で一種の共同墓地．[～(之)诺诺不如一士谔谔] 〔諺〕千人の人が付和することよりは一人の士が直言するのがよい；(《史記・商鞅列傳》). [～骑，万人压，乱人人的] (旧)妓女に対する罵語；だれとでも交渉をもつ意；(《水滸・51》). [～千品] 〔成〕千人に千人の性．十人十色．[～上路，主事一人] 〔諺〕多くの人が事をするには、一人の決定権を持ったものが必要である．[～所指，无病也死] 〔諺〕多くの人に指弾されれば、病気でなくても死ぬ．(喩)1) みんなから恨まれているものはろくな死に方はしない．2) 多くの人が、言うと真実となる．＝'千人所指，无病而死'；(《漢書・王嘉傳》). [～嫌，万人恨] 〔諺〕千人が嫌い、万人が憎む．衆人指弾の的となっている；(《元曲・趙氏孤兒・2》).

[千人糕] qiānréngāo 〔名〕ナツメ入りの一種のしんこもち．

[千仞] qiānrèn 〔名〕(書)非常に高いこと；1'仞'は8'尺'である．〈俯降～，仰登天阻〉うつむきながら千'仞'の高さから降り、また時には仰ぎながら天にとどかんばかりの険しい山を登る；(曹植《朔風》詩). 〈凤凰翔于～兮〉鳳凰は千仞の高さを翔ぶ；(賈誼《弔屈原賦》).

[千日打柴] qiān rì dǎ chái 〔諺〕('一日烧'と続き)千日刈った柴を一日で燃やす．(喩)長年かかってためたものを一度に使い果たしてしまう．

[千日红] qiānrìhóng 〔名〕(植)センニチソウ．センニチコウ．

[千日莲] qiānrìlián (植)＝'瓜叶菊'

[千日晴不厌] qiān rì qíng bù yàn 〔諺〕('一日雨便厌'あるいは'一日雨落便厌'と続き)晴天は千日続いても飽きないが、雨は一日で嫌になる．晴れた日は千日でもよいが、雨の日は一日でも嫌になる．(喩)1) 百日の日照りには飽かぬが、三日の雨に飽く．2) 雨はよいことが少なく、悪いことが多い；(《田家五行志》).

[千山] qiānshān 〔名〕(書)すべての山．多くの山々．〈～响杜鹃〉多くの山々にホトトギスの声が響く；(王維《送梓州李使君》詩).

[千山万壑] qiān shān wàn hè 〔成〕山または山、谷また谷；山の峰の広さを形容する．

[千山万水] qiān shān wàn shuǐ 〔成〕① 道が険しくはるかなこと．道のりの遠くて困難であること．＝'万山千水'，'万水千山'；(賈島《送耿處士》詩). 〈～，途间不该带此美貌佳人同走！〉道中は険しく遠いので、このような美しい女性を連れて一緒に行ってはいけません；(《警世・21》). 〈诚恐一时任满，～带去〉ひょっとして任期が満ちて、はるばる遠くへ連れられて行くかもしれない；(《金瓶梅・91》). ② 幾山河．〈远隔～的地方〉遠く幾山河隔てた所．

［千赊不如八百现］ qiān shē bùrú bā bǎi xiàn〔諺〕=‘千钱赊, 不如八百现’

［千升］ qiānshēng〔量〕キロリットル.

［千生万活］ qiān shēng wàn huó〔成〕生き生きとしているさま. 活気があふれているさま.（商売などが）繁盛しているさま；（《警世·32》）.

［千乘］ qiānshèng〔名〕諸侯を指す；周の制度では, 国事に際して, 諸侯は兵車千台を出した.

［千胜将军］ qiānshèng jiāngjūn〔連〕千勝の将軍. 常勝の将.

［千手观音］ qiānshǒu guānyīn〔連〕〔宗〕千手観音；仏教語.

［千殊万异］ qiān shū wàn yì〔成〕千差万別なこと.

［千霜］ qiānshuāng〔名〕㊥千年.〈白骨横～〉白骨は千年も横たわっている；（李白《古風》詩）.

［千说万说］ qiān shuō wàn shuō〔成〕繰り返し繰り返し言う.〈～还是多了几个算事〉いくらなんと言っても少し多い方がまともだ.

［千思百计］ qiān sī bǎi jì〔成〕いろいろと思案に暮れる. いろいろと思いめぐらす；（《古今·1》）.

［千思万考］ qiān sī wàn kǎo〔成〕いろいろに考える. さまざまに思いめぐらす.

［千思万想］ qiān sī wàn xiǎng〔成〕あれこれ考える. 反復して考え, 思索する；（《醒世·3》）.〈她对这件事, ～也拿不定一个主意〉彼女はこの事に対して, 何度考えても考えを決めかねた.〈～, 总不知如何是好〉いろいろ考えたが, どうしたらよいかわからなかった；（《紅樓夢·57》）.

［千思万绪］ qiān sī wàn xù〔成〕各種各様の思いの形容.〈艾华在心中压抑了八年的～, 夹卷着难以形容的痛苦, 冲腾而出〉艾華の心に8年間おさえつけられていたさまざまな思いが形容しがたい苦しみと入り交じって, ぱっと激しくほとばしり出てきた.

［千思想, 万算计］ qiān sī xiǎng, wàn suàn jì =‘千思百计’；（《初拍·1》）.

［千丝万缕］ qiān sī wàn lǚ〔成〕①関係が密接なさま. ②さまざまにつながっているさま. ③千々に乱れたさま.〈～的联系〉からまりあったつながり. 無数の糸でのつながり.

［千死千休］ qiān sǐ qiān xiū〔成〕死に絶えてしまうこと；（《元曲·馬陵道·2》）.

［千死万死］ qiān sǐ wàn sǐ〔成〕どのみち死ぬこと；（《警世·11》）.

［千算万计］ qiān suàn wàn jì〔成〕あの手この手を使うこと. あれこれ考えをめぐらすこと.〈畹娘～, 扶病写了一封书〉畹娘はいろいろ考え, 病気をおして手紙を書いた；（《照世盃·1》）.

［千算万算］ qiān suàn wàn suàn〔諺〕①（‘不及老天爷一算’と続き）人がどんなに配慮しても天の一回の配慮に及ばない. 人知は天に勝てない；現在はよく否定的にも用いる. ②（‘当头一钻’と続き）あれこれ考えをめぐらすより, 勇んでつき進む方がよい.

［千岁］ qiānsuì〔名〕㊥①一千年. ②天子·諸侯の尊称；多く戯曲で用いられる.〈道一个甜甜嫩嫩的～ル〉甘くてやわらかい語調で王子様と申します；（《警世·30》）.［～爷］同上. ③地方長官を指していった；‘万岁’〔天子〕の下だから.

［千岁蘽］ qiānsuìlěi〔名〕〔植〕ギョウジャノミズ.

［千岁之后］ qiān suì zhī hòu〔成〕㊝人の死をいう；直接‘死’というのをさける言い方.

［千穗谷］ qiānsuìgǔ〔名〕〔植〕ホナガアオゲイトウ.

［千态万状］ qiān tài wàn zhuàng〔成〕形のさまざまな形容.

［千腾万变］ qiān téng wàn biàn〔成〕千変万化；（《醒世·9》）.

［千天做贼］ qiān tiān zuò zéi〔諺〕（‘必有一日败’と続き）長らくどろぼうを働いていると, いつかはきっとばれる日がある.

［千田万地］ qiān tián wàn dì〔諺〕（‘当不得一门手艺’と続き）千や万の田地をもっているよりも, 一つの技術を身につけている方が役にたつ.

［千头赤松］ qiāntóuchìsōng〔名〕〔植〕タキヨウショウ.

［千头木奴］ qiāntóumùnú〔名〕㊥後漢の李衡が植えたミカンの木をいう.

［千头万绪］ qiān tóu wàn xù〔成〕千々に乱れたさま. 事が複雑で乱れているさま. 千々に乱れ, 糸口がつかみにくいさま. ↔‘井井有条’〈老马最近公事私事太多了, ～, 真不知从何着手〉老馬は最近公私の用事が多く, 複雑でどこから手をつけてよいかわからない.

［千推万阻］ qiān tuī wàn zǔ〔成〕あれこれと阻むこと. どこまでも断る. どうあってもつっぱねる；（《醒世·8》）.

［千妥万当］ qiān tuǒ wàn dàng〔成〕絶対に間違いない. まことに適当. 絶対に差し障りがない. まったく妥当であること. とてもうってつけの. =‘千妥万妥’〈这件事是～了〉このことはもう絶対にだいじょうぶです.〈兄弟这里都有一个～的人〉私のところにちょうど絶対に信頼できる人がいる；（《兒女·2》）.

［千瓦］ qiānwǎ =‘千瓩’〔量〕キロワット.［～时］キロワット時. キロワット·アワー.［～计］キロワット·アワー·メーター.［～小时］キロワット時.

［千万］ qiānwàn〔副〕①ぜひとも. くれぐれも；命令, 願望を表す文に用いられ, ねんごろに念をおしたり, 言い聞かせたりする気持ちを表す.〈～不要去！〉絶対に行ってはならない.〈～不可忘记！〉決してこれを忘れてはならない.〈～不能放松！〉絶対に力を緩めてはならない.〈～不要丝毫大意！〉いささかもゆるがせにしてはならない.〈您看哪ル不合适, 可～说呀！〉あなたがどこか具合が悪いと思ったら, 必ず言いなさいよ.〈今晚学校里的情况, 你～别漏给她听, 免得她担心！〉今晩の学校でのことは, くれぐれも彼女に漏らさないようにしてくれよ, 彼女に心配させないようにね.〈到我们开幕的时候, 您～来看看, 提提意见！〉私たちが開店するときには, ぜひとも見にきて, お気付きの点をおっしゃってください.〈～早些叫他们来！〉くれぐれも彼らを早く来させてくれ；（《初拍·2》）.〈你如今要得好, 急速便去, ～讨回报！〉今いい目をしたいなら, すぐに行って必ず返事をもらってこい；（《古今·33》）.〈讨得时, ～送来！〉（金が）手に入ったら, 必ず持って来いよ；（《清平·簡貼》）. ②㊥なんとかして. 手段を尽くして.〈～剿除此人〉なんとかしてこの人を退治して除く；（《古今·36》）.〔数〕千も万も.〈～百计〉〔成〕百方手を尽くす. 例〈要～克服困难〉百方手を尽くして困難を克服する.［～端］種々様々. 例〈行止～〉人の行為は種々様々である；（陶潜《飲酒》詩）.［～买邻］〔成〕大金で隣人を求める；よい隣人は得がたいということ；（《南史·呂僧珍傳》）.［～篇］千万にも及ぶ多くの詩編. 例〈平生～〉日ごろ作った千万にも及ぶ多くの詩編；（韓愈《調張籍》詩）.［～祀］㊥千万年. 例〈清颜止宿容, 奚止～〉おとろえを見せない顔でいつまでも変わらず, 千万年どころかそれ以上にながらえるだろう；（陶潜《止酒》詩）.［～丈瑠璃井］〔熟〕千‘丈’万‘丈’の瑠璃の井戸；入ったら最後出られない所のたとえ；（《警世·37》）.

［千…万…］ qiān…wàn… ①非常に多いさま.［～山～水］☞〔別項〕.［～军～马］千軍万馬.［～头～绪］☞〔別項〕. ②意味を強める.［～真～确］☞〔別項〕.

［千亡八, 万淫妇］ qiān wángbā, wàn yínfù〔熟〕人でなしのすべた；女を強くののしる語；（《警世·24》）.

［千闻不如一见］ qiānwén bùrú yījiàn〔諺〕何回も何回も聞くことより一度見た方が確実である. 百聞は一見にしかず；（《陳書·蕭摩訶傳》）.

［千稳万当］ qiān wěn wàn dàng〔成〕最も適当である. いちばん妥当である；（《二十年·2》）.

［千乌龟, 万老贼］ qiān wūguī, wàn lǎozéi =‘千乌龟, 万乌龟’；（《十二樓·合影樓》）.

［千乌龟, 万乌龟］ qiān wūguī, wàn wūguī〔熟〕人をぼろくそに罵倒する語；（《醒世·9》）.

［千无一］ qiān wú yī〔熟〕千に一つもない. めったにない.

［千惜万惜］ qiān xī wàn xī〔成〕非常に惜しがること；（《京本·14》）.

［千香柏］ qiānxiāngbǎi〔名〕〔植〕シダレイトスギ.

［千箱万斛］ qiān xiāng wàn hú〔成〕量の多いこと.〈纵是～尽你受用, …〉たとえどれだけ多くよい目にあっても, …；（《初拍·20》）.

［千乡万里］ qiān xiāng wàn lǐ〔成〕遠く離れた異郷の地；（《古今·40》）.

［千邪不如一直］ qiānxié bùrú yīzhí〔諺〕悪はいくら重ねても正義に勝てない.

［千谢万谢］ qiān xiè wàn xiè〔成〕深く深く感謝する.〈马而立打躬作揖, ～〉馬而立はお辞儀して感謝した.

［千辛万苦］ qiān xīn wàn kǔ〔成〕数えきれぬ苦労. ありとあらゆる苦労. 千辛万苦. 万難；（《林冲寶劍記·8》）.〈经历～〉ありとあらゆる苦難を経る.〈经过～而完成了〉数えきれぬ苦労の後完成した.〈我们要歌出我们以～之中创造出新的生命〉私たちはさまざまな艱難辛苦の中で作り出した新しい生命を歌い出さなければいけない.〈母亲经过～, 才把这个儿子培养成人〉母親はたいへんな苦労を経て, やっとこの息子を一人前に育てあげた.〈在路上～受了不少的灾难, …〉途中ありとあらゆる災難に遭い, ….〈老娘～, 织成这绢, 不把来白送与人的〉この私が苦労してこの絹を織ったんですよ, ただで人にやるつもりはありません；（《古今·39》）.

［千虚不博一实］ qiān xū bù bó yī shí =‘千虚不抵一实’；（《陸象山語錄》）.

［千虚不抵一实］ qiān xū bùdǐ yī shí〔諺〕千のうそも一つの真実に及ばない. ㊝うそはどんなにしても真実にかなわない；（《殺狗記·35》）.

［千虚不如一实］ qiān xū bùrú yī shí〔諺〕千のうそも一つの真実には及ばない；（《警世·3》）.

［千绪万端］ qiān xù wàn duān〔成〕千々に乱れ, 糸口がつかめないさま.

［千言］ qiānyán〔名〕千言.〈费尽～〉千言を費やす.［～好个人, 一言恼个人］〔諺〕人を喜ばそうとするには千言も費やさなければならないが, 怒らすにはたった一言で足りる.［～立成］〔成〕長い詩文がすぐに出来上がること.［～万语］〔成〕千言万語. 言いたいことが多い. 胸に積もるさまざまな話；（鄭谷《燕》詩）. 例〈～也说不尽〉千言万語を費やしても言い尽くせない. 例〈～不知从何说起〉話したいことは山ほどあるが, 何から話したらよいかわからない. 例〈她的瘦小的身子里似乎装满～〉彼女のやせた体の中にはまるで言いたいことが山ほどあるかのようだ. 例〈可是今天似乎有～在心中憋闷着〉しかし, 今日は言いたいことが, たくさん心の中にくすぶ

っているようだった．例〈不见时准备着～，得相逢都变做短叹长吁〉会わない時は胸に積もる話を用意していたが，会ってみるとすべて嘆きのため息に変わる；（《王西廂・5・4》）．

〔千岩万壑〕qiān yán wàn hè〔成〕多くの岩と多くの谷と．喩 1)優れた渓山の景色；（《博異志》）．2)山が重なり合っているようす；（《世説新語・言語》）．3)山や画中の山の姿をいう；（《晋書・顧愷之傳》）．

〔千羊不能捍独虎〕qiānyáng bùnéng hàn dúhǔ〔諺〕ヒツジは千匹寄っても一頭のトラを防ぐことはできない．喩 弱いものばかりがいくらたくさん集まったところで，ただ一人の凶暴な者をどうすることもできない．諺 千本ありても柱にはならぬ．

〔千羊在望〕qiān yáng zài wàng〔諺〕（'不如一兔在手'と続き）千匹のヒツジを望んでいるよりも一羽のウサギが手の中にある方がよい．喩 先のことばかり考えるより，まず目先の実際のことをやってゆかなければならぬ．

〔千曜〕qiānyào〔名〕書 太陽．

〔千叶〕qiānyè〔名〕① 八重の花片．〔～桃〕植 八重咲きモモ．② 千年．

〔千叶萱草〕qiānyè xuāncǎo〔連〕植 ヤブカンゾウ．

〔千依百顺〕qiān yī bǎi shùn〔成〕唯々諾々としたさま．とてもすなおなようす．何の反抗もなく言うがままになること．〈她只施展出一种女性的～，来博得他们的疏忽和宽大〉彼女は彼らの油断と寛大さを得ようと，女性のしおらしさというようなものを発揮しただけなのだ．〈凡是船家叫他做些什么，他～〉船頭が彼に何をしろと言っても，彼はすべて言うとおりになる；（《初拍・26》）．

〔千一千二〕qiān yī qiān èr〔成〕一千に比べて少し多いこと；（《容齋隨筆》）．

〔千亿〕qiānyì〔数〕きわめて多いこと．〈子孙～〉子孫が何万何億といる；（《詩經・大雅・假樂》）．

〔千镒之裘〕qiān yì zhī qiú〔諺〕（'非一狐之白'と続き）千金に値する皮衣は一匹のキツネの腋の下の毛皮でできているのではない．喩 国を治めるには多くの賢人の力が必要であること；（《墨子・親士》）．

〔千银买厝〕qiān yín mǎi cuò〔諺〕（'万银买厝边'と続き）銀千両出して家を買うなら，万両出してその隣近所を買え．喩 住居を定めるには隣近所の良いことが非常にたいせつな要件である．

〔千忧百虑〕qiān yōu bǎi lǜ〔成〕さまざまな憂い．

〔千匝万周〕qiān zā wàn zhōu〔成〕何回も旋回すること．〈～无已时〉何回も数えきれないほど旋回し，いっこうに終わりそうにない；（白居易《胡旋女》詩）．

〔千灾百病〕qiān zāi bǎi bìng〔成〕病にかかりやすく，災難も多い．〈我的巧姐儿也是～的，也交给你了〉うちの巧ちゃんも病にかかるやらで災難続き，やはりあなたにお任せしますよ；（《紅樓夢・113》）．

〔千载〕qiānzǎi〔名〕書 千年．一生涯．〈～难消亡国恨〉千載の長きにわたって亡国の恨みは消しがたい；（《古今・34》）．〈我昔幽闺事君子，拟望～同终始〉私は昔から深窓で君子たる夫に仕え，一生涯夫と共に死ぬまで暮らそうと願っていた；（《變文・李陵》）．〈道丧向～〉正しい道が失われてから千年になろうとしている；（陶潛《飲酒》詩）．〔～不朽〕〔成〕千年も朽ちない．永遠に朽ちない．千年の後までも事業・名誉などが朽ちずに伝わること．〔～难逢〕〔成〕千載一遇．一千年でも遇いがたい；機会の得がたく貴いことの形容．＝'千载一时' 例〈目前正是～的机会了〉目下まさしく千載一遇の機会である．例〈这是～的，怎么不给喜钱〉これは千載にも遇いがたきこと，どうして祝儀をやらぬというのでしょう；（《紅樓夢・107》）．〔～希逢〕＝'千载难逢'〔～一会〕＝'千载难逢'〔～一时〕〔成〕千載一遇．千年にただの一回；非常にまれなこと．機会の得がたい形容．＝'千载一遇'；（王羲之《與會稽王箋》）．例〈…，而且真是～地竟和我们同船〉…，しかもまったく千年に一度の偶然で，私たちと同船することになった．〔～一遇〕＝'千载一会'

〔千张纸〕qiānzhāngzhǐ〔名〕植 センマイガミ；ノウゼンカズラ科．

〔千张(儿)〕qiānzhang(r)〔名〕①＝'千章(儿)②' ② ゆばに似た食べ物．〔～豆腐〕同上．

〔千章(儿)〕qiānzhāng(r)〔名〕① 黄色の紙を台形に切ったもの．② 神に祭るときに用いる車やウマの形を押した紙；年末に多くかまどの神を天に送るのに用いる．

〔千丈之堤〕qiān zhàng zhī dī〔諺〕（'以蝼蚁之穴溃'と続き）千'丈'もある長い大きい堤も小さいアリの穴から崩れる．喩 小事を慎まないと事を誤るのたとえ．油断大敵；（《韓非子・喩老》）．

〔千兆〕qiānzhào〔量〕ギガ．10億．G．

〔千兆欧〕qiānzhào'ōu＝'千兆欧姆'〔量〕電 ベグオーム．

〔千针草〕qiānzhēncǎo〔名〕植 ノアザミ．

〔千针底〕qiānzhēndǐ〔名〕密に刺した靴底．びっしりと刺し縫いした靴底；中国式の靴の底はアサ糸で刺す．

〔千针苋〕qiānzhēnxiàn〔名〕植 センボンヤリヒユ；アカザ科．

〔千真万确〕qiān zhēn wàn què〔成〕まぎれもない．絶対に間違いがない．〈～的真理〉動かすことのできない真理．〈这消息～，绝对可靠！〉この知らせは間違いなく確かで，絶対信頼できる．〈但这是真的，是～的，我不会有什么怀疑〉しかし，これは本当であり，絶対に間違いがないことで，私は何の疑いも抱くことはできなかった．

〔千真万真〕qiān zhēn wàn zhēn〔成〕確かに本当のこと．万々間違いのないこと；（《醒世・15》）．〈比事方是～，的确无疑〉この事がそれでようやくまぎれもない事実で，確かに疑いなきこととなります；（《三俠・79》）．

〔千振〕qiānzhèn〔名〕植 センブリ．

〔千支万派〕qiān zhī wàn pài〔成〕枝葉が無数に分かれているさま．多種多様なさま；（《初拍・2》）．

〔千钟〕qiānzhōng〔名〕書 高禄のこと．〈仕至～〉高位高官になるまで仕える；（《古今・1》）．〔～粟〕高禄．高給．例〈谁不愿黄金屋？谁不愿～？〉豪邸に住みたくないと思う者はいないし，高給をとりたくないと思う者もいない；（《初拍・1》）．

〔千中选一〕qiān zhōng xuǎn yī〔成〕千の中で一を選ぶ．千人中の一人とも言うべき得がたい(人)；（《警世・22》）．

〔千中有头〕qiān zhōng yǒu tóu〔諺〕（'万中有尾'と続き）千の中には頭があり，万の中にはしっぽがある．喩 一つの団体には必ず頭となる人がいる．

〔千周〕qiānzhōu〔量〕電 キロサイクル．キロヘルツ．

〔千咒万骂〕qiān zhòu wàn mà〔成〕さんざん悪態をつく；（《初拍・16》）．

〔千猪万米〕qiān zhū wàn mǐ〔諺〕江西省景徳鎮の往時の繁盛ぶりを形容する言葉；一日に千頭のブタが屠られ，万担のコメが消費されたといわれる．

〔千状万态〕qiān zhuàng wàn tài〔成〕さまざまな形．いろいろなさま；（梁・武帝《龍教寺碑》）．

〔千姿百态〕qiān zī bǎi tài〔成〕いろいろな形・スタイル．さまざまな態様．〈培植了那么～的奇花异卉〉さまざまな形をした変わった花を栽培している．〈夏季的天空，云朵～〉夏の空は雲がいろいろな形をしている．

〔千字文(儿)〕qiānzìwén(r)〔名〕千字文；初歩に漢字を習得するのに使用する手本．〈越发把这本～丢在九霄云外〉ますます千字文などは雲のはるかかなたに捨ててしまった(すっかり忘れてしまった)；（《姻緣・1》）．

〔千自在，百自由〕qiān zìzài, bǎi zìyóu〔熟〕すべてのことが思いどおりになること；（《元曲・連環計・1》）．

〔千子鞭〕qiānzibiān〔名〕方 多くの小さな爆竹を一つにした連発式の爆竹；湖南．〈三眼铳又连响之下，惊天动地，接着是噼噼啪啪的一阵～〉三発銃が3回鳴り響いて，天地を揺るがすと，それに続いたのは，ぱんぱんとはねる連発式の爆竹だった．

〔千总〕qiānzǒng〔名〕清代の下級武官名；'把总'の上．

〔千做万做〕qiān zuò wàn zuò〔諺〕（'蚀本生意不做'あるいは'折本不做'と続き）なんでもやるが損になる商売はしない．どんなことでもやってのけるが，損することだけは御免だ；商人の諺．

〔仟〕

qiān ①〔数〕'千'の大字．②〔名〕姓．

〔阡〕

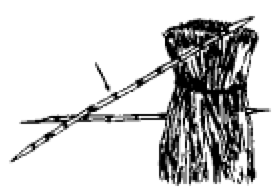
qiān ①田の間の小道．あぜ道．田畑の小道．〈～陌〉(·mò)同上；南北を'阡'，東西を'陌'という．〈～陌纵横〉あぜ道が縦横に通っている．田の間の小道が縦横に入り組んでいる；（《史記・秦始皇本紀》）．〈如今大户田连～陌，小民无立锥之地〉今，金持ちの家には広い田畑がある，貧しい家にはわずかな土地もない；（《古今・22》）．② 墓に通じる道．〈～表〉(·biǎo) 墓碑．③〔阡张〕(qiānzhāng)〔名〕＝'纸钱'；紙で'冥镪'と同類のものを作り，焼いて先祖を祭るのに用いる．'千张(儿)''千章(儿)'ともいう．＝'烧纸' ④〔名〕姓．

〔扦〕

qiān ①（～子・儿）〔名〕金属あるいはタケ・木でできている先のとがった道具．〈蜡～儿〉ろうそく立て．〈铁～〉鉄ぐし．〈竹～子〉タケぐし．②（～子）〔名〕さし；検査のため差し込んで取り出す道具．〈～手〉〈～子手〉税関検査員の旧称；荷物を検査する時，鉄製の'扦'を持っていて，怪しい物があればこれを中へ突き刺した．〈督～的司事〉荷物検査員の監督の職員；（《二十年・9》）．③〔動〕方 差し込む．つっこむ．＝'插'；囲．〈用针～住〉針をさしてとめる．④ 方＝'抽打' ⑤ 方＝'倒下'

〔扦插〕qiānchā 旧〔動〕挿し木をする．〔名〕挿し木．〔～繁殖法〕挿し木による繁殖法；植物体の一部である葉・茎・枝・根などを用いて，完全な一個体を再生させる繁殖の方法．〔～苗〕挿し木苗．〔～础〕挿し木台．

〔扦担〕qiāndàn〔名〕方 両方の先端がとがった，まきを担ぐ天びん棒；四川．〈拿根长～〉長い担ぎ棒を手にする．圓'千担'とも書く．喩 両者をそそのかして，その間を離間する人；湖南．



扦担

〔扦脚〕qiān jiǎo〔連〕方 足の手入れをする．＝'修脚'；南．〈澡堂通常兼营～〉'澡堂'では通常，足の手入れも兼ねて行う．

〔扦脚筋〕qiān jiǎojīn〔熟〕方 話の種をみつけてまとわりつく．＝'牵头皮'

〔扦门〕qiān, mén〔動〕かんぬきをかける．

[扦扦活] qiānqiānhuó 〔名〕(植) キダツ．ニワトコ；打撲・骨折・利尿・止痛などの薬にする．＝'接骨木'

[扦手] qiānshǒu 〔名〕(旧) ☞ 〔字解〕②．

[扦头皮] qiān tóupí (方)＝'牵头皮'；(罵)．

[芊] qiān 草木が茂る．(畳)〈郁郁～～〉草木の生い茂っているさま．〈原野上的～～野草铺满了大地，像绿色的绒毯〉原野の繁茂した野草は大地を敷きつめ，まるで緑のじゅうたんのようである．〈～绵〉(·mián)〈～眠〉(·mián) 草木がこんもり茂っているさま．〈孔雀河畔，绿草～绵，野花如锦〉孔雀河のほとりは緑の草が繁茂し，野の花が錦のようである．

[迁](遷) qiān ① 移る．移転する．〈～都〉遷都する．〈～居〉転居する．〈从别处～来的商店露出了油漆崭新的门面〉よそから移ってきた商店は，ペンキの真新しい店先をみせていた．② 変化する．変わる．〈事过境～〉事は過ぎ，状況も変わった．③〔動〕(白)転任する．〈欲要～他做个军中副牌〉彼を軍隊の'副牌'〔武官の副官〕にとりたてようとした；(《水滸・12》)．〈俄～监察御史〉急に監察御史に転任した；(《枕中》)．④〔名〕姓．

[迁变] qiānbiàn 〔動〕移り変わる．〈古今风俗，～甚多〉古今の風俗はたいへん変わった．

[迁并] qiānbìng 〔動〕移り合併する．〈旧工厂～到新工厂，腾出场地兴建大型食品厂〉旧工場は新しい工場に移転合併し，敷地をあけて大型の食品工場を建てる．

[迁播] qiānbō 〔動〕(書) 流離し移る．＝'播迁'〈乘舆～，朝廷陷没〉天子は都を捨てて逃げ出し，朝廷は崩壊してしまった；(《太眞外・下》)．

[迁次] qiāncì 〔動〕(書) ① 居を移す．② 官吏が定期昇進する．③ 変化する．〈炎凉～〉栄枯は移ろう．

[迁出] qiānchū 〔動〕転出する．移る．引っ越す．〈从旧房子里～〉古い部屋から出る．

[迁除授职] qiānchú shòuzhí 〔連〕栄転させる；別なより高い職につける．〈谢圣恩可怜～〉情をかけられ栄転させてくださった天子の恩に感謝する；(《元曲・魯齋郎・1》)．

[迁调] qiāndiào 〔動〕転任する．(ポストを)異動させる．職場を変える．〔名〕人事異動．

[迁鼎] qiāndǐng 〔動〕(書) 国が滅びる．朝代が替わる．

[迁都] qiān, dū 〔動〕☞ 〔字解〕①．

[迁兑] qiāndui 〔動〕① (方)(不足分を)融通して埋める．融通し合う；〔東北〕．〈不够分配，大家～着用吧！〉分配するのに足りないから，みんな融通し合って使いましょう．〈家巴什不咋应手，大伙～着用吧！〉道具は使いにくいから，みなで融通し合って使いなさい．② まとまったものをこまかくする．〈这十块钱，你给～些零的吧！〉この10'块'をこまかくしてください．

[迁讹] qiān'é 〔動〕(書) ① 移り変わる．〈岁月～〉歳月が移り変わる．② 誤りが伝わる．

[迁飞] qiānfēi 〔動〕(書)(昆虫などが)飛遷する．

[迁坟] qiān, fén 〔動〕墓を移す．

[迁附] qiānfù 〔動〕(書) かかずらう．ひきずられる．拘束する．〈～旧礼〉古い礼にかかずらう．

[迁复] qiānfù 〔動〕(書) もとの官職に復する．

[迁改] qiāngǎi 〔動〕(書) 誤りを悔い改める．

[迁棺] qiānguān 〔動〕出棺の前日，棺を移動してきれいにする．

[迁化] qiānhuà 〔動〕(書) ① (宗)(多く高僧が)死亡する，死ぬ；仏教語．〈忽～而不反兮，魂放逸以飞扬〉突然世を去りて，帰らぬ人となり，魂は気ままに飛翔ひしょうする；(《漢書・外戚傳》)．② 変化する．移り変わる．〈与志～〉志と共に移り変わる；(傅毅《舞賦》)．

[迁换] qiānhuàn 〔動〕① 取り換える．交換する．＝'掉换' ②＝'迁兑②'

[迁家] qiān, jiā 〔動〕(書) 引っ越す．

[迁建] qiānjiàn 〔動〕(もとの建築物を)移転する．移築する．

[迁就] qiānjiù 〔動〕① (無原則に)妥協する，歩み寄る，迎合する，大目に見る，折り合う，譲歩する．〈～妥协〉同上．〈～态度〉妥協的な態度．態度を柔軟にする．〈坚持原则，不能～！〉原則をあくまで貫き妥協してはいけない．〈先进～落后〉先進のものが遅れたものに歩調を合わせる．〈无产阶级是不能～你们的！〉プロレタリア階級はきみたちに歩み寄るわけにはいかない．② 便宜を考えて行動する．〔～主义〕迎合主義．妥協主義．

[迁居] qiānjū 〔動〕(書) 引っ越す．転居する．

[迁客] qiānkè 〔名〕(書) 降職され地方に転勤を命じられた官吏．流罪になった人．

[迁离] qiānlí 〔動〕(書) 移動する．離れる．〈～故土〉故郷を離れる．

[迁流] qiānliú 〔動〕(書)(時が)移り流れる．年月が過ぎる．〔岁月～〕歳月が流れる．

[迁灭] qiānmiè 〔動〕(書) 滅亡する．

[迁怒(于)] qiānnù(yú) 〔動〕(書) 八つ当たりする．怒りを移す．怒りをぶつける．〈～于人〉人に怒りをぶつける．〈我对他不满，但又不敢得罪他，于是～于另外的人〉私は彼が不満であるが，彼の恨みを買いたくもないので，ほかの人に怒りをぶつけた．〈亦且～于众，…〉その上みなに八つ当たりして，…；(《紅樓夢・59》)．〈故将首级献与大王，使刘备～大王〉そこで首を大王に献じて劉備の怒りを大王に転じようとしている；(《三國・77》)．

[迁挪] qiānnuó 〔動〕(白) 移し動かす．(金などを)融通する，流用する．〈叫我不管那里先～二百银子，做八月十五日节间使用〉私にどこからでもよい，200'两'の銀子を都合してくれ．8月15日のお節句の出費に充てるのだ；(《紅樓夢・74》)．

[迁逡] qiānqūn 〔動〕(書) ためらう．逡巡しゅんじゅんする．

[迁染] qiānrǎn 〔動〕(書) 習俗に染まる．

[迁让] qiānràng 〔動〕家を引っ越して建物をあける．

[迁人] qiānrén 〔名〕(書) 流罪の人．

[迁入] qiānrù 〔動〕(書) ① 引っ越す．転入する．移る．入る．〈～新居〉新居に移る．② 新居に移る．

[迁善] qiānshàn 〔動〕(書) 過ちを改めて善につく．よい方に移る．〈三舅受了艰难苦楚，这下来改过～，料想要用心读书〉三舅は辛苦をなめ，今度心を入れかえられました，それで心を込めて学問するものと思われます；(《警世・24》)．〔～改过〕〔成〕過ちを改め善につく．

[迁往] qiānwǎng 〔動〕(書)(…に・へ)引っ越していく，移る，移転する；〔不完〕．〈～新住宅〉新しい住居に引っ越す．〈我公司将于×月×日起～下列新址办公〉弊社は，×月×日より下記新住所に移転いたします．〔～处〕引っ越し先．

[迁委] qiānwěi 〔動〕転任する．〈谁知保龄侯史鼎又～了外省大员，…〉ところが保齢侯の史鼎さまが地方の大官に転出されることになり，…；(《紅樓夢・49》)．

[迁徙] qiānxǐ 〔動〕(書) ①＝'迁移〔動〕'．〈人口～〉人が移る．〈居住和～的自由〉居住と移動の自由．〔～自由〕移動の自由．② 変わる．移り変わる．〈与时～〉時とともに変わる．

[迁谢] qiānxiè 〔動〕(書) 死ぬ．〈自觉王～，像法流行〉釈迦しゃかが物故されて以来，像法が流行した；(《舊唐書・高祖紀》)．

[迁形] qiānxíng 〔動〕(宗) 死に臨む；仏教語．

[迁延] qiānyán 〔動〕① 延引する．遷移する．遅延する．延び延びになる．＝'拖延'〈～时日〉時日を引き延ばす．〈倘再～时日，则恐由于存货无多而将售罄〉万一これ以上延引の場合は，手持ち僅少きんしょうのため売り切れるやも知れません．〈自己实在没有办法了，～回避，已经是没中用了〉自分でも実際もうどうしようもなかった，引き延ばしたり，逃げをうったりはもう役にたたなかった．〈凤姐儿安下这个心，所以自管～着，…〉鳳姐児はこう腹づもりを決めると，そのまま引き延ばしておいて，…；(《紅樓夢・36》)．〈一向～，不曾行得大礼〉ずっと延び延びになっており，婚礼をあげずにいた；(《古今・2》)．〔～支付〕(商) 支払遅延．② (書) 徘徊はいかいする．のんびりとさまよい歩く．〈～而入〉のんびり歩いて入って来た．〈～之间，已及郑曲〉ぐずぐずしている間に，鄭の家の路地まで来てしまった；(《小玉》)．③ (書) 退く．〈～再拜〉後ろにさがって2度おじぎをした．

[迁移] qiānyí 〔動〕(場所を)移る，移す．移転する．転居する．〈～户口〉戸籍を移す．〈恐其骚乱，力主～〉騒ぎを恐れて，場所を移すことを極力主張する．〈他的住址已经～了〉彼の住所はすでに変わっていた．〈工厂由城内～到郊区〉工場は街から郊外へ移転する．〈三十年前红极一时的商家～的～，破产的破产〉30年前にきわめて繁盛した商店も引っ越しするものは引っ越し，破産するものは破産した．〔名〕① 移転．移動．〔～率〕(機) 移動度．可動率．〔～通知〕(商) 転居通知．〔～性〕(化) 転移性．② 移転手続き．〈办理～〉同上をする．

[迁易] qiānyì 〔動〕(書) 変遷する．

[迁于乔木] qiānyú qiáomù 〔熟〕昇進する；境遇が以前よりもよくなったことのたとえ．〈汝如今～，只宜守分，也与父母争一口气〉あなたは今，前よりも境遇がよくなったのだから，分相応を守って私たち親のうさをはらしてくれよ；(《警世・38》)．

[迁葬] qiānzàng 〔動〕改葬する．墓を移す；もとの墓からよい墓地に移す．〈…，我才回南给他来～〉…，私はようやく彼のために墓を移しに南へ帰って来た；(《魯・彷・酒》)．

[迁谪] qiānzhé 〔動〕(書) 官吏が降職され地方に転任させられる．

[迁走] qiānzǒu 〔動〕移っていく．引っ越していく．

[瓩] qiānwǎ ① 〔量〕(旧)(電) キロワット．＝'千瓦'，'千瓦特'〈～时〉(-shí) キロワット時．■ 現在廃字となった．② 〔量〕キログラム；日語．

[钎] qiān (～子)〔名〕(機) たがね．ビット．＝'炮钎'

[钎焊] qiānhàn 〔名〕(機) ろう付け．ろう着．沸かし付け．沸かし継ぎ．〔～缝〕半田継手はんだつぎて．〔～膏〕半田ペースト．〔～焊剂〕半田付け剤．〔～合金〕沸かし付け合金．〔～烙铁〕半田ごて．〔～炉〕半田炉．〔～酸〕ろう酸．〔～油〕半田ペースト．

[钎料] qiānliào 〔名〕(機) ソールダー．ろう金．ろう材．

[钎头] qiāntóu 〔名〕① たがねの先につける金具．② (機) ドリル・ヘッド．

[钎子] qiānzi 〔名〕☞ 〔字解〕．

[掔](掔) qiān ① 引っぱる．② 除く．除去する．③ 堅固である．丈夫である．揺るぎない．

[牵](牽) qiān ① 〔動〕引く．引いて前に進む．〈～着一头牛〉1頭のウシを引いている．〈她～着觉人的手走出去了〉彼女は覚人の手を引いて出て行った．〈～着母亲的衣襟，

…>母親の着物のへりを引っぱって、…；（《魯・彷・祝》）. 〈尽总～牛羊入圏〉ことごとくウシやヒツジを引きて小屋に入る；（《清平・陰騭》）. ②〔動〕かかわりあう. 関連する. 〈～扯〉☞[語彙]. 〈请你不要把个人的私事～进去！〉どうか個人の私事を引き合いに出さないでください. ③〔動〕(方) 粗く縫う；[北京]. 〈先好歹～上几针〉まずいずれにせよ粗く数針縫っておこう. ④〔動〕(方) 気がかりである. 心配する；[湖南]. 〈只有你将来生了崽女，把他们分开，会～么？〉きみが将来、子どもを生むことがあって、彼らを別々にしたら、心配するだろうか. 〈别拦太早了！娘崽都吃亏，崽也叫，娘也叫，～嘛〉そんなに早くおしとどめてはいけない、でないと母親と子どもはひどい目に遭うし、子は叫ぶし、親も叫ぶ、とても気がかりだ. ⑤〔動〕(方) 連結する；[四川]. 〈准着车子～成一条线似的〉車をつないで一本の糸のようにした. ⑥〔動〕(方)（ツタ・ツルクサなどが）生える, のびる；[四川]. ⑦〔動〕(方)（多くブタの）種を付ける；[四川]. 〈母猪没发情，哪个～嘛？〉母ブタがまだ発情しないのに、種付けができるわけがあるか. ⑧(方)(転) くどくど言う. 繰り返し言う；(呉). ⑨(方) ひきうすでひく. ＝'磨'；(呉). ⑩〔名〕姓.

[牵扳] qiānbān〔動〕(白) 引っぱる. 〈一世～的话柄〉一生つきまとう話の種；（《醒世・2》）.

[牵绊] qiānbàn〔動〕①(方) つなぎとめる. 束縛する；[四川]. 〈现在有了这些～，明天倒不要来了〉今こうした用事ができたので、明日は行きません. ② からみついて離れない.

[牵板骨] qiānbangǔ〔名〕(方) 肩甲骨；[北京].

[牵鼻子] qiān bízi〔熟〕（ウシの）鼻を引っぱる；思うように人を動かす. ☞'牵着鼻子走'

[牵缠] qiānchán〔動〕つきまとう. かかわりあいになる. ＝'纠缠', '牵扯' 〈他老～我无法脱身〉彼は私につきまとってばかりいて身のかわしようがない. 〈不要～到与你无关的纠纷中去！〉きみと関係もないいざこざの中に引きずり込まれるな.

[牵肠动情] qiān cháng dòng qíng〔成〕心に大きな影響をうけ、感情が激しく動かされる. 〈虽平平淡淡，却颇发人深思，让人～〉（物語・筋などが）平凡ではあるが、しかしたいへん考えさせられ、人の気持ちを激しく動かす.

[牵肠割肚] qiān cháng gē dù〔成〕互いに密接に心を遣うこと. 胸がはりさけんばかりに心が痛む. 〈三哥打的更毒，老身～〉'三哥'がさらにひどく打ったので、やつがれは胸をえぐられる思いであった；（《元曲・蝴蝶夢・1》）.

[牵肠挂肚] qiān cháng guà dù〔成〕心にかかって離れない. いろいろと気にかかりさっぱりしない；（元・貫雲石《鬭鵪鶉・佳偶》）. 〈再经不着～了〉もうはらはらしているのが耐えられなくなった. 〈儿子到国外去工作，母亲总觉得～的放心不下〉息子は外国へ仕事に行っていて、母親はいつも気になって安心できない. 〈不来，他又～的，…〉おいでにならなければ、あの方はまたとても気が気ではないでしょうし、…；（《紅樓夢・37》）. 〈为了你，日夜～，废寝忘餐〉（その方は）日夜あなたのことを思って眠られず、食事も忘れるほどでございます；（《醒世・16》）.

[牵扯] qiānchě〔動〕①＝'牵连①' 〈不要～进去！〉中へ引き込まれないように. 〈不要～别的问题！〉他の問題にかかわりをつけてはいけない. 〈他怕把自己～到斗争里，已经在装聋作哑，…〉彼は自分を闘争の中に引き込むのが恐ろしかったので聾唖者のふりをしてきたのだが、…. 〈说到各色人等的性相近，终于～到学生和官僚身上，…〉さまざまな人たちの性は相近いということになると、最終的には学生と官僚の身に関係が及ぶ；（《魯・吶・端》）. 〈作这举动，又多了一番～〉この挙動で、もう一つ厄介なことが増えた；（《兒女・19》）. ②(方) 平均する. ＝'平均'

[牵掣] qiānchè〔動〕① 引っぱる. 〈抓住主要问题，不要被枝节问题～住！〉主要な問題をしっかりつかみ、こまかい問題に引っぱられるな. ②＝'牵制〔動〕' [互相～]互いに牽制し合う.

[牵动] qiāndòng〔動〕影響を受けて動く. 影響を及ぼす. 響く. 〈～全局〉全体の局面に響く. 〈～大局〉連帯関係から大局を揺り動かす. 〈～市场物价〉市場の物価に響く.

[牵肥牛] qiān féiniú〔熟〕土匪が人質を捕まえること.

[牵复] qiānfù〔名〕(書) 易の卦の名. (喩) 目的を達成することができそうにもない計画・考えをいう. 〈圣朝自丧师青海，未有～之悔〉朝廷は青海において敗北し、軍隊を失ってからも、まだ辺境における軍事行動を重視する考えを改めてはいない；（《升平》）.

[牵挂] qiānguà〔動〕心がひかれる. 気がかりになる. 心配する. ＝'挂念' 〈不过我又有些～〉でも気がかりなこともあるの. 〈爸爸妈妈嘱咐他在外边要好好工作，家里的事不用～！〉父母は彼によそでは一生懸命働きなさい、家のことは心配しなくてよいからと言い含めた. 〈托福，过得顺顺利利，请勿～〉おかげさまで、変わりなく過ごしておりますからご安心ください. 〈不消～〉心配しなくてもよい. 心配するには及ばない；（《醒世・20》）. 〈作速回家，免得父母～〉父母が心配しないように、はやく家に帰る；（《警世》）. 〔名〕係累. 〈没有什么～〉なんの係累もない；（《魯・彷・祝》）.

[牵关儿] qiānguānr〔名〕戸締まり用の小さな横木. かんぬき. 〈～一响，门就开了〉かんぬきの音がすると、戸が開いた.

[牵关] qiānguan〔名〕(方) かんぬき. 小さなかんぬき；[北京].

[牵害] qiānhài〔動〕(白)（事に巻き込んで）殺す, 害する, ひどい目に遭わす. 〈…，二者要借这个题目，～沈鍊〉…、二つにはこの事件にかこつけて沈鍊を巻き添えにしてひどい目に遭わせる；（《古今・40》）.

[牵合] qiānhé〔動〕無理に合わせる. 無理に適合させる. 歩みよる. 妥協する. なんとか一つにまとめる.

[牵红线] qiān hóngxiàn ＝'牵红丝'〔熟〕赤い糸で引っぱる. (喩) 媒酌をする. 結婚の仲人をすること；'月下老人'は赤い糸をもって男女双方を結びつけ夫婦にするという故事から.

[牵羁] qiānjī〔動〕(書) 牽制し束縛する.

[牵机药] qiānjīyào〔名〕毒薬の名.

[牵记] qiānjì〔動〕(書) 心配する. 気にかかる. 気にかける. ＝'挂念', '想念' 〈请勿～在心！〉なにとぞお心にかけませんように. 〈他们都忙～你！〉彼らはみんな、きみのことを気にかけている. (注) 呉方言では口頭語としても用いる.

[牵筋] qiānjīn〔動〕(方) 筋肉がひきつる. けいれんする. ＝'抽筋'；(呉). 〈两脚～〉両足がつる. [～缩脉]〔成〕緊張して体が畏縮する. 気持ちが緊張する. (例)〈虽觉放下了些惊恐，也还心绪不安，～〉驚きは収まりましたが、まだ不安な気持ちで緊張してます；（《二拍・27》）.

[牵就] qiānjiù ＝'迁就'

[牵拉] qiānlā〔名〕(機) 牽引. 〔動〕引っぱる.

[牵郎郎，拽弟弟] qiān lángláng, zhuài dìdi〔熟〕男の子が多いことを祝って言う；（張懋建《石癡別錄》）.

[牵累] qiānlěi〔動〕① 足手まといになり苦労する. 〈家务～〉家事に縛られる. 〈路费无法筹措，而且还有我的～〉旅費は工面するすべもなく、さらには私という足手まといがあった. ② 累を及ぼす. とばっちりをくう. 巻き添えになる. 迷惑が及ぶ. 〈受～被流放〉巻き添えをくって流刑される.

[牵连] qiānlián〔動〕① つながりがある. 関係が及ぶ. 巻き添えにする. かかわり合う. 〈受～〉巻き添えをくう. そばづえをくう. 〈还～到别人〉その上、ほかの人を巻き添えにした. 〈和她毫无～了〉彼女とは少しも関係がなくなった. 〈几次文字狱都～了很多人〉何回かの筆禍事件は多くの人を巻き添えにした. 〈被麻烦事～上了〉厄介なことに引っかかった. 〈这件事把他也～上了〉この事件は彼をも巻き込んだ. 〈掩护他们，并曾因此～入狱，被监禁数月〉彼らをひそかに保護し、このために巻き添えにあい入獄し、数か月拘禁された. [～之亲]遠い関係にある親戚. ②(方) 世話をする. 〈请你多～吧！〉どうかお世話ください. ③(白) 気にかけて思い煩う. 〈奴去也，莫～！〉わらわは行きますが、気にかけないで；（《紅樓夢・5》）. 〔名〕かかわり合い. 〈受某事件的～〉ある事件に巻き込まれる. 〈与阴谋活动有～的人〉陰謀活動とかかわりのある人. [～犯](法) 牽連犯. [～感觉](医) 共感.

[牵砻] qiānlóng〔動〕(方) 脱穀機で脱穀する；(呉).

[牵拢] qiānlǒng〔動〕引き近づける. とりもって近づける.

[牵笼] qiānlǒng〔動〕(旧) 牽制する. 翻弄する. 〈才向西来又向东，休将新妇便～！〉西を向けと言ったばかりなのに今度は東、嫁をなぶるのをやめなさい；（《清平・快嘴》）.

[牵驴上板桥] qiān lǘ shàng bǎnqiáo〔熟〕困難なことを言う；（《元曲・李逵負荊・3》）.

[牵萝补屋] qiān luó bǔ wū〔成〕つるを引っぱって家の漏るところを補修する. (喩) 生活が苦しくやりくり算段すること. なんとか間に合わせること. 苦しまぎれに一時しのぎをすること. 苦肉の策をとること；（杜甫《佳人》詩）.

[牵马] qiān mǎ〔連〕ウマを引く. [～穿好衫]〔諺〕ウマ引きがりっぱな衣装を着ている. (喩) 不似合いである. 駄馬に唐鞍；華南の諺. [～坠镫]〔成〕ウマを引き、あぶみをつける. (喩) 労をいとわず人に仕える. 〔動〕(qiānmǎ) ①(方) 男女がふしだらな関係を結ぶ. ＝'拉马', '拉皮条'；[河北]. [～拉皮条]同上. (例)〈她在村子上一天到晚串门子，～，不干好事〉彼女は村で一日じゅうだべってまわり、男とふしだらな事を行い、決してよいことをやってはいない. ②(白) 仲人をする. 仲をとりもつ. 〈没处放马，可有处～儿？〉ウマを放すところはなくても、ウマを引っぱるところはあったろう；（《西遊・23》）.

[牵磨] qiānmò〔動〕(方) ひきうすを回す；(呉).

[牵念] qiānniàn ＝'挂念'

[牵牛] qiānniú〔名〕①(植) アサガオ. アサガオの花. ムーンフラワー. ＝'喇叭花', '勤娘子', '大花牵牛花' 〈她们走近草坪，看见～藤盘满了一座假山〉彼女たちは草地に近づいて、アサガオのつるが築山をぐるりととりまいているのを見た. [～花]アサガオの花. [～子](中薬) 牽牛子. アサガオの種子；通便・利尿・駆虫薬. ② 牽牛星. ひこぼし；1等星でわし座の主星. [～星]同上. ＝'牛郎星' ③(白) 婿に例える. 〈今朝织女配～〉今日は織女が牽牛に嫁ぐ；（《清平・快嘴》）. 〔連〕(qiān niú) ウシを引く. [～下水，六脚齐湿]〔諺〕(方) ウシを引いて水の中に入ると、人とウシの6本の足がみなぬれる. (喩) ほかの人を引っぱって一緒にある事をした結果、みんなが損をした. みんなが共にばかを見る；[湖南]. (例)〈我想，农业社不入不行，入了，又怕他们是～〉私は農業生産合作社に入らないのは、

よくないと思うが、入れば入ったで、彼らは共に損をすることを恐れた．〔～要牵牛鼻子〕〔諺〕ウシを引くにはウシの鼻を引く．喩 仕事をするにはそのポイントとなる問題をしっかりやらなければならぬ．

〔牵牛鼻子〕qiān niúbízi 〔連〕ウシの鼻を引っぱる．喩 1)人を自由に引き回す． 2)人を使うには、あるいは事を処するに勘所を押さえる．(事を解決するのに)問題の中心点をしかとつかむ．主要な矛盾を押さえる；'牵牛要牵牛鼻子'〔ウシを引くにはウシの鼻を引け〕という諺の一部から出たもの．〈俗语说，牵牛要～．在增产节约运动中，一定要牵住反对浪费这个牛鼻子〉諺にウシを引くにはウシの鼻を引けという、増産節約運動では浪費に反対するというこのウシの鼻を引っぱっておかなければならない．

〔牵强〕qiānqiǎng 〔動〕こじつける．〈这条理由有些～〉この理由は少しこじつけがある．〈他讲的有些～〉彼の言うことは少しこじつけがある．〔～附会〕〔成〕無理やりに似てもいないものを持って来て、関係づけようとする．牽強付会．こじつける；(宋・蘇轍《次韻柳見答》)．例〈过去有的学者把唐代诗人李白说成是外国人，似乎有些～〉過去に唐代の詩人李白を外国人だと言う学者がいたが、いささかこじつけである．

〔牵情线〕qiān qíngxiàn ＝'牵红线'

〔牵瘸驴上窟窿桥〕qiān quélǘ shàng kūlong qiáo 〔諺〕足の悪いのロバをひいて穴だらけの橋にさしかかる．喩 進退きわまる；(《姻緣・43》)．

〔牵惹〕qiānrě 〔動〕①引き起こす．〈这条土路真正～起我的感情〉この土の道は、本当に私を感慨無量にした．②関係を及ぼす．かかわり合う．

〔牵三扯四〕qiān sān chě sì 〔成〕別の事・別人を引き合いに出す．〈你不能拿了金凤来，不必～乱嚷〉あなたが'金凤'〔金のかんざしの一種〕を持ってこれないにせよ、むやみとかかわりのないことを引き合いに出して騒ぎたてることはないでしょう；(《紅樓夢・73》)．

〔牵三带四〕qiān sān dài sì ＝'牵三搭四'〔成〕白 くどくど言う；(《古今・28》)．

〔牵三挂四〕qiān sān guà sì 〔成〕やたらに他人を巻き添えにする．〈愿意不愿，你也好说，不犯着～的〉いいのか嫌なのか、ちゃんと言えばいいので、やたらに他人を巻き添えにすることはないでしょ；(《紅樓夢・46》)．

〔牵涉〕qiānshè 〔動〕関連する．波及する．(関係・影響が)及ぶ．〈～太广〉広範に波及する．〈～到千家万户〉多くの人に影響が及ぶ．〈～到别的问题上〉他の問題に関連してくる．〈有桩案件～到你们〉きみたちに関係が及ぶ事件がある．〈刚才几位发表意见，都～到从前的事〉さきほど何人かの方が述べられた意見は、前のことに関連する．〔～面〕波及面．〔～痛〕生 関連痛．

〔牵伸〕qiānshēn 〔動〕引き伸ばす．〔名〕紡 ドラフト．

〔牵手〕qiānshǒu 〔名〕仲介人；仲に立って不動産の売買の世話をする人．〔動〕白 手を引く．手を引っぱる．〈左右～〉左右から手を引っぱる；(《醒世・3》)．

〔牵束〕qiānshù 〔動〕書 拘泥する．かかわる．こだわる．

〔牵率〕qiānshuài ＝'牵帅'〔動〕書 牽制する．影響・関係を及ぼす．

〔牵丝〕qiānsī 〔形〕方 ぐずぐずしていて、足手まといである．まとわりついて邪魔である；閩．〈～事体〉やっかいな事柄．〈～朋友〉うるさい友達．〈迭个老太婆那能介～啦〉このばあさんはどうしてこんなにこうるさいんだ．〔動〕①白 糸を結び合わせる．喩 結婚をとりもつ；唐代の宰相張嘉貞が郭元振を婿にしようとして、絹糸を5人の娘につけ郭にその一本をひかせ嫁に決めた故事から．〈～的月老〉仲人．仲をとりもつ人；(《兒女・25》)．②書 印綬をとる；はじめて任官する．

〔牵丝扳藤〕qiān sī bān téng ＝'牵丝扳凳'，'牵丝攀藤'〔成〕方 ぐずぐずしているさま．ひっかかりのあるさま．すっきりしないさま；閩．〈侬哪能格能～？〉きみはどうしてそんなにすっきりしないんだ．

〔牵索〕qiānsuǒ 〔名〕機 ①ロープ止め．固定索．〔～滑车〕控え滑車．〔～起重车〕ロープ止めデリック．〔～起重机〕ガイ・デリック．〔～转臂起重机〕綱張りデリック・クレーン．②引き綱．

〔牵索不断〕qiān suǒ bù duàn 〔成〕方 続いて絶えない；四川．〈去参观的人，～〉参観者は絶え間がなかった．

〔牵条〕qiāntiáo 〔名〕機 ステー．〔～螺栓〕支柱ボルト．

〔牵头〕qiān，tóu 〔動〕牽引車的役割をする．(臨時に)推進役をする．指導的役割をする．〈这件事让他牵个头吧！〉この事は彼に推進役をしてもらおう．☞ 次項

〔牵头〕qiāntou 〔動〕仲に立って話をまとめる．仲に立ってとりもつ．〔名〕男女間をとりもつ人．〈有时做他～，有时趁着绰趣〉その男のためにとりもち人となる時もあるし、機に乗じてみずから楽しむ時もある；(《初拍・6》)．〈婆子只为图这些不义之财，所以肯做～〉ばあさんはこうした不義の財を手に入れようとしたので、すすんでとりもちをしたのだ；(《古今・1》)．〈闲常也会做～〉ふだんは男女の仲をとりもつこともあります；(《金瓶梅・2》)．〈便骂你这马泊六，做～的老狗，直甚么屁！〉淫売宿と悪く言おうが、やりてばばと言おうが、それがどうした；(《水滸・25》)．☞ 前項

〔牵头皮〕qiān tóupí 〔熟〕方 ①(過去のことをもち出し)責めたり、ののしったりする．人に叱責されたり嘲笑されたりすること；閩．〈事儿已经过去，不要常常被他们～〉事はもう終わっているのだから、いつもみんなにそれをたねに責められる必要はない．②＝'牵缠' ③体裁が悪い．恥をかく；閩．〈～事体下趟少做做〉恥ずかしいことはこの次は控えてくれ．

〔牵挽〕qiānwǎn 〔動〕白 (船などを)引く，引っぱる．

〔牵五挂四〕qiān wǔ guà sì 〔成〕次々にひっかかる．次から次へと関連して続く．次々とからまりあっている．〔接二连三，～〕同上．

〔牵系〕qiānxì 〔動〕しばりつける．連結する．〈～住我的心还是深厚的友情〉私の心をしばっているものはやはり深い友情である．

〔牵线〕qiān，xiàn 〔動〕①糸をひく．〈他的背后有人～，他不过是个傀儡〉彼の背後で糸を引く者がおり、彼はあやつり人形にすぎない．②わたりをつける．仲をとりもつ．橋渡しをする．〈我给牵这个线吧！〉私はこの橋渡しをしましょう．〈他不好直接跟你开口，托我来牵个线〉彼は直接きみに口をきくのがまずいので、私に仲立ちをするよう頼んだのです．〈你不认识她，我可以给你们～〉あなたが彼女を知らないなら、私が引き合わせてやってもよい．〔～搭桥〕仲介する．媒介する．双方(人あるいは事物)に連係を促す．＝'搭桥牵线'，'拉线搭桥' ③方 連なって糸になる．喩 絶え間のないたとえ．＝'牵线线'；四川．〔名〕(qiānxiàn) ①操り人形を操る糸．②手びき．〈经过帝国主义～搭上关系〉帝国主義の手びきで関係をつける．〔～人〕 1)かげで糸を引く者． 2)仲介者．間をとりもつ人．

〔牵线线〕qiān xiànxiàn 〔熟〕方 一本の糸のように連なる；四川．〈贼娃子要牵起线线地来〉どろぼうどもは引きも切らずにやってくる．

〔牵心〕qiānxīn 〔動〕＝'牵挂〔動〕'

〔牵曳〕qiānyè 〔動〕引く．〈～牲口〉家畜を引く．

〔牵衣带步〕qiān yī dài bù 〔成〕着物を手にからげ、速足で歩くこと．＝'三步并作两步'；(《清平・簡貼》)．

〔牵衣顿足〕qiān yī dùn zú 〔成〕悲しみを忘れられないようす；(杜甫《兵車行》詩)．

〔牵一发而动全身〕qiān yī fà ér dòng quán shēn 〔成〕ささいなことが全局面に影響すること．小さな動きが全体に及ぶこと．一波動き、万波生ず；(龔自珍《龔定庵全集・自春徂秋偶有所觸》詩)．〈这是一件小事，因为～，这件事的影响很大〉これは小さなことだが、ささいなことが全面的に影響する、この事の影響は大きい．

〔牵引〕qiānyǐn 〔動〕①(機械・家畜が車両・農器具などを)引っぱる．〈机车～列车前进〉機関車が列車を引っぱり進む．〈他渐渐为一种新的生产兴味所～，把战事的一切忘却了〉彼はしだいに一種の新しい生産の興味に引かれて、戦争の事をすっかり忘れてしまった．〈有什么东西把我～到他的身边，同时又有什么东西把我从他的身边推开〉何かに引っぱられてあの人のそばに来たが、また同時に何かが私をあの人のそばから引き離してしまった．〔～疗法〕医 骨折の際に副木などにより、できるだけ正規の位置に保つように牽引する療法．②書 牽制する．影響を及ぼす．③書 引きよせる．〔名〕機 牽引．ドラグ．〔～变电所〕牽引変電所．牽引サブステーション．〔～车〕牽引自動車．牽引トラック．牽引車；日語．＝'拖车'〔～船〕引き船．〔～电动机〕牽引電動機．〔～飞机〕曳航用飛行機．〔～杆〕リンク引き手．リンク引き棒．牽引槓桿．トレール．〔～功率〕牽引出力．〔～滑翔机〕綱で引くグライダー．〔～簧〕テンション・スプリング．〔～机〕 1)牽引機．牽引機関車． 2)グライダー．〔～拉杆〕牽引かじ棒．〔～力〕牽引力．〔～炮〕軍 牽引砲．〔～起飞〕ウインチ離陸．〔～汽车〕牽引自動車．〔～绳〕牽引ロープ．＝'牵引索'〔～绳索〕軍 曳索．〔～式公共汽车〕トレーラー・バス．〔～式榴弹炮〕軍 牽引榴弾砲．〔～试验〕牽引試験．〔～索〕引索．〔～效率〕牽引効率．〔～型耕耘机〕牽引型耕うん機．〔～运动〕牽引運動．〔～阻力〕牽引抵抗．

〔牵萦〕qiānyíng 〔動〕書 心がひかれる．＝'萦绕'〈他的话一直～着我〉彼の言葉がずうっと私の気にかかっている．

〔牵着鼻子走〕qiānzhe bízi zǒu 〔熟〕鼻を引っぱられて歩く．喩 引き回す．〈不要给人家～啊！〉ひとに引き回されるな．〈被资产阶级权威～〉ブルジョア階級の権威者に引き回される．〈这件事我不想让人～，我有我的主意〉このことでは私は人に引き回されたくない、私には私の考えがあるんだ．

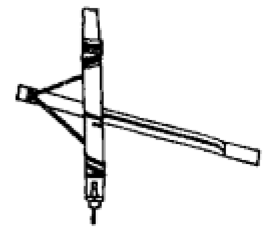
〔牵着不走〕qiānzhe bù zǒu 〔熟〕('打着倒退'と続き)ロバのように愚かで強情で、思うままにならない．箸にも棒にもかからない．〈每日～的，只是一味嗏酒〉いつも引いて進まず、打てば後ずさりで、ただだらしなく酒を飲んでいるばかり；(《金瓶梅・1》)．

〔牵枝带叶〕qiān zhī dài yè 〔成〕話がくどい．くどくど言う．話に尾ひれをつける；(《野叟曝言・1》)．

〔牵制〕qiānzhì 〔動〕牽制する；多く軍事面に用いる．〈～了敌人的右翼〉敵の右翼を牽制した．〔名〕牽制．〈受～〉牽制される．〈我有了外面的自由，对于家中的爱护反而觉得处处受了～〉私は外では自由だった、家じゅうの愛護は逆にいたるところで牽制を感じた．〔～部队〕軍 牽制部隊．＝'助攻部队'〔～性登陆〕軍 牽制上陸．〔～性攻击〕軍 牽制攻撃．＝'助攻'，'牵制行动'

〔牵住〕qiānzhù 〔動〕引かれる．〈为色采之美～了心〉色彩の美しさに心をを引かれる．

[牵子] qiānzi〔名〕㊄まぶたの皮膚にできている傷あと；湖南.〈左眼皮上有个～的堂客，扎脚勒手，从后门进来〉左目のまぶたに傷あとのある婦人(妻)は、こっそりと裏口から入ってきた.
[牵走之] qiānzǒuzhī ㊄＝'走之ル'；四
[牵钻] qiānzuàn〔名〕㊥揉錐鈷. ＝'拉钻'


牵钻

[佥](僉) qiān ①すべて.〈～作是想〉みなこのように考える. ②＝'签'
[佥牌] qiānpái〔名〕㊥'佥事'の発給する逮捕状.
[佥判] qiānpàn〔名〕宋代、州郡長官の補佐役.〈韩任扬州～，每读书达旦不寐〉揚州の'佥判'に転任いたしましたが、いつも明け方までずっと読書をいたしておりました；(《警世・4》).〈李元果中高科，初任江州～〉李元は果たして科挙に合格し、初めて江州の'佥判'に任じられました；(《古今・34》).
[佥壬] qiānrén〔名〕㊥人にへつらう下品な人. 小人；つまらない人物.〈～用事〉小人物が事を行う.
[佥事] qiānshì〔名〕①宋代に按察司にあんさつしにおかれた事務官. ②明代、都督府・指揮使司、および按察・宣慰・宣撫せんぶなどの役所におかれた事務官.〈那鲁廉宪与同县顾～累世通家〉その魯廉憲は同県の顧'佥事'と代々つきあいをした；(《古今・2》). ③北洋軍閥支配下における中央官庁の'荐任'〔日本の戦前の判任官に相当〕.
[佥同] qiāntóng〔動〕㊥一致して賛同する.〈众意～〉衆議一致する.
[佥押] qiānyā ＝'签押'
[佥字] qiānzì〔動〕㊀サインする. ＝'签字'〈和尚请斋主拈香～〉和尚は斎主に焼香し、署考(花押)するよう要請した；(《金瓶梅・8》).

[嶮㊁](嶮) qiān がけや岸の側面にあいている穴. // ㊀lán

[签](簽、③―⑤籤、籖、*佥) qiān ①〔動〕(書類や証書などに)署名する，サインする，符合を書く.〈请你～个字！〉サインしてください.〈请你在收据上～上自己的名字〉領収書に自分の名前をサインしてください. ②簡潔に意見を書く.〈～注〉☞語彙. ③(～子・ル)*〔名〕タケや木などで作った細い棒やへら状の物.〈牙～〉つま楊子じ.〈竹～ル〉細いタケの片. ④(～子・ル)*〔名〕文字や記号などを書きつけた、占いやばくちに使う細長いタケひご、または棒.〈抽～ル〉くじをひく.〈求～〉おみくじをひく.〈连讨了三个～〉続けざまに3度おみくじをひいた.〈我房里有～，喊鸣凤把～筒拿来吧！〉私の部屋にくじがあるわ、鳴鳳にくじ筒を持って来てもらいましょう. ⑤(～ル)〔名〕(書籍の)しおり. 物につける標識.〈红～〉赤い付箋せん.〈书～〉書物の紙しおり. 題簽せん.〈标～〉ラベル.〈浮～〉付箋. ⑥〔動〕あらく縫い合わせる. とじつける. ⑦㊀短い文句などを書く一種のメモ.〈起～〉メモにちょっとしたことを書く. ⑧㊀罪人を打つ刑具.〈抽～〉罪人を打つ刑具を引き出す. ⑨㊀あてこする. 皮肉を言う. ⑩㊀逮捕状.〈把～与王庆看了〉逮捕状を王慶に見せた；(《水滸・102》).
[签差] qiānchāi〔名〕㊀役所へ人を召喚する役目の役人.
[签呈(ル)] qiānchéng(r)〔名〕①㊀官庁の上級に対する簡単な文書. ②公務機関の長官に対し、書面で報告すること.
[签到] qiān，dào〔動〕出勤簿に出勤の印を押す、またはサインする；出勤簿に名前を書いたり、名前を示した下に'到'の字を書いて、すでに到着したことを表す.〈签个到，吃些早点，看份报纸，喝喝浓茶，聊点闲天，就差不多快下班哪〉出勤簿にサインし、軽い朝食をとり、新聞を読み、濃いお茶を飲み、少し世間話をすると、だいたいもう仕事が終わって退去するころだ.［～簿］出勤簿. 例〈楼下的～已经收起来了〉階下の出勤簿はもうしまいました.
[签订] qiāndìng〔動〕調印する. 締結する. 署名して契約する.〈～合约〉〈～合同〉契約を取り決める. 成約する.〈～条约〉条約に調印する.〈两国～了贸易议定书和支付协定〉両国は貿易議定書と支払協定を締結した.〈拒绝～协议〉取り決めを結ぶことを拒絶する.〈毫不犹豫地～条约〉少しも躊躇ちゅうちょするところなく条約に調印した.
[签定] qiāndìng〔動〕署名する. 調印する；'签订'より範囲が狭く私人間から国家間のものに及ぶ.〈～合同〉契約に署名する.
[签发] qiānfā〔動〕(審査・署名のうえ)発行する，発給する；公文書や証明書・ビザなどを.〈～出口许可证〉輸出承認証を発給する.〈张同志～的进攻命令〉張同志が署名して発した進攻命令.〈前来旅行的外国人，必须持有我国大使馆或领事馆～的护照〉旅行に来る外国人は、我が国の大使館、または領事館のビザの入ったパスポートを所持していなければならない.
[签封] qiānfēng ㊥〔動〕シールで封をする. 封印する.(容器などを)密閉する.〔名〕封印. 密閉.
[签盖] qiāngài〔名〕署名捺印なついん.〈一切的规章、命令、公文，他都须～〉いっさいの規則・命令・公文書に、彼はすべて署名捺印しなければならない.
[签稿] qiāngǎo〔動〕文書・原稿にサインをする.
[签给] qiāngěi〔動〕(署名のうえ)発行する.〈由本公司～承保确认书〉当社から保険担保確認書を発行する.
[签还] qiānhuán〔動〕(署名のうえ)返還する，返送する. ＝'签回'〈兹随函～汇款通知单一纸，即请查收〉茲許ここもと、送金通知書1通同封返送申し上げますからご査収ください.
[签回] qiānhuí ＝'签还'
[签解] qiānjiè〔動〕文書をつけて護送する.
[签具] qiānjù〔動〕署名する.〈当局～的证明书〉当局が署名した証明書.
[签诀] qiānjué〔名〕おみくじに書かれている言葉.
[签名] qiān，míng〔動〕署名する. サインする. 自分の名前を書く. ＝'签署'〈～盖章〉署名捺印する.〈～于支票背面〉小切手に裏書する.〈同桌七个人就只钟老没有～，…〉同席する7名の中で、鐘老だけがサインしなかった、….〈老太太们也拿着簿子，征求人们在和平书上～〉おばあさんたちもまた帳面を持ち、人々に和平書に署名するように求めた.〔名〕(qiānmíng) 署名.［～簿］参観者名簿. 例〈条桌应该放在这ル，好摆～〉長テーブルはここに置くべきだよ、参観者名簿を置きやすいようにね.［～运动］署名運動.
[签牌] qiānpái〔動〕㊀木札などに署名する；役所で召喚状に役人が署名する.
[签批] qiānpī〔動〕署名し許可する. ＝'签名批准'〈他在～以上十一个文件时，又一次弄虚作假，均把日期提前〉彼は以上の11の文書に署名・許可するとき、またいんちきをし期日をくりあげた.
[签票] qiān，piào〔動〕切符に乗り換えや途中下車などのサインをする.
[签签(ル)] qiānqiān(r)〔名〕㊄①細く小さなタケや木の棒；四川. ②こまかな物；四川.〈都卖得差不多了，只剩些～了〉ほとんど売れてしまい、こまかなのが少し残った.
[签诗] qiānshī〔名〕①おみくじ；寺・社のおみくじは多く詩の言葉であるのでこのようにいう. 一種の紙札、吉凶の詩文を印刷したもの. ②おみくじに記してある詩句.
[签收] qiānshōu〔動〕(公文書・手紙などを)受け取りサインをする. 署名して受け取る.〈挂号信须由收件人～〉書留郵便は受取人が受け取りのサインをしなければならない.
[签署] qiānshǔ〔動〕署名する. 調印する. 重要文件に正式にサインする.〈～条约〉条約に調印する.〈～渔业协定〉漁業協定に署名する.〈～了联合声明〉共同声明に調印した.
[签题] qiāntí〔動〕和とじの本に題名を書く.〔名〕札に書いた書物などの題. 題簽せん.
[签条] qiāntiáo〔名〕①くじの札. ②荷札. 名札. ③書物のしおり. ④簡単な書き付け.
[签筒] qiāntǒng〔名〕ぜい竹入れ. タケ製のくじ棒入れ.〈摇～〉おみくじの筒を振る；(《醒世・7》).
[签退] qiāntuì〔動〕会議または会社から帰るとき、出勤簿に署名する.
[签押] qiānyā〔動〕署名や書き印をする. 調べたのち署名して判を押す.〈今日卖几文，买几文，人上欠几文，都～了〉今日の売り上げはいくら、仕入れはいくら、よそへの貸しはいくらと、すべて署名捺印なついんする；(《京本・13》).［～房］官庁の事務室；清代、官員が公文を処理する部屋. 例〈把公文送到～〉公文書を事務室に送りとどける. 例〈不知～可空着？我们可到里面谈谈〉文書室があいているかどうか. 私たちは中でお話ししましょう；(《二十年・8》).［～上］㊀公文書の受け入れ・発送・処理をつかさどる部屋. 文書室. ＝'签押房' 例〈～呈进一封书子、…〉文書室から一通の手紙をささげ持って来ました、…；(《紅樓夢・99》).［～桌］㊄事務用の机；四川. 例〈在～上敲得一片声响〉事務机をこつこつとたたいた.〔名〕文書をつかさどる下級官吏.〈门房～等人心里盘算道，…〉門詰めの者や文書室の者たちは、心中あれこれ考えて、…；(《紅樓夢・99》).
[签眼睛] qiān yǎnjing〔熟〕㊄目障りである. 気にくわない；四川.〈我就偏要说下去，签他的眼睛〉私はわざと話し続けて、彼の気分を害してやろうと思った.〈我知道她在这屋里签人眼睛得很〉私は彼女がこの家でとても嫌われ目障りになっていることを知っている.
[签印] qiānyìn〔動〕署名捺印する. ＝'签章'，'签名盖章'〈请你方～后，退回各一份为荷〉ご署名捺印のうえ、各1通をご返送ください.
[签语] qiānyǔ〔名〕おみくじの上に書いてある字・言葉.
[签约] qiānyuē〔動〕契約にサインすること. 条約・契約などに調印する. 法律の効果を持つ契約をする.
[签章] qiānzhāng〔動〕署名する.(署名)捺印する. 証書や文書に署名し、印を押すこと. ＝'签印'，'签名盖章'
[签证] qiānzhèng〔名〕①(旅券などの)査証，ビザ. ＝'背签'［～官］㊥認証官. ＝'检验官'［出境～］出国ビザ.［过境～］通過ビザ.［集体～］グループビザ.［旅行～］観光ビザ.［入境～］入国ビザ. ②㊥証明.［～发票］領事証明付き送り状.［～费用］証明手数料. 査証料.〔動〕パスポートに出入国許可の署名をする. パスポートを出す.(旅券などを)査証する. ＝'签字'，'签准'〈申请～护照〉旅券のビザを申請する.
[签注] qiānzhù〔動〕①付箋に(意見などを)書き込む，注記する. ②発行者が証明書などに関係事項を書き込む.〈～收到时间〉受け取

った時間を記入する.
［签准］qiānzhǔn ＝'签证〔動〕'
［签字］qiān zì〔連〕署名する. サインする. 調印する；署名して責任を負うことを示す. 〈在收据上～〉受取証にサインする. 〈那位鹰鼻在证婚人的名义下～盖章〉その人相の悪い人は結婚の証人という名義で署名捺印をした. ［～笔］署名サイン用万年筆. ［～国］署名国. 調印国. 締約国. 条約加盟国. ［～权］署名権. 調印の権限. ［～人］署名人. ［～仪式］調印式. 例〈举行～〉調印式を行う. ［～运动］署名運動. ［～者］署名人. ［缩写～］(氏名の)頭文字署名. ＝'小签' ［未～复本］未署名の控え.
［签子］qiānzi〔名〕① ☞ 字解 ③, ④. ② 白 細長い紙片・カードの類でメモに用いられた. ③ アヘンのきせるの管がつまったときに掃除する針金.

［汧］ qiān ① 陕西省にある川の名. ② 堤防が決壊し、水が流出した地. ③［汧阳］(Qiānyáng)〔名〕県名；陕西省. 現在では'千阳'と表記.

［岍］ qiān ［岍山］(Qiānshān)〔名〕山の名；陕西省にある.

［蚈］ qiān 動 ムカデ. ＝'百足虫'

［铅㊀］ qiān ① 化 鉛なまり. ② 黒鉛. 石墨. ③ 鉛筆の芯しん. ④〔名〕姓. // ㊁ yán
［铅白］qiānbái〔名〕化 鉛白. 白鉛.
［铅板］qiānbǎn〔名〕機 ① 鉛板. ② グリッド・プレート.
［铅版］qiānbǎn ＝'铅板'.〔名〕印 鉛版. ステロ版. ［～浇铸机］鉛版鋳造機. ［～印刷］活版印刷. ［～铸模］鉛版鋳型.
［铅包电缆］qiānbāo diànlǎn〔連〕機 鉛皮ケーブル.
［铅包皮］qiānbāopí〔名〕機 被鉛.
［铅笔］qiānbǐ〔名〕鉛筆；日語. 〈一枝～〉一本の鉛筆. 〈削～〉〈修～〉同上を削る. ［～柏］植 エンピツビャクシン. ［～刨］鉛筆削り. ＝'铅笔刀' ［～材］林 鉛筆材. ［～刀］鉛筆削り. 鉛筆削り用ナイフ. ［～粉］石炭酸. ［～盒］筆箱. 筆入れ. ［～画］鉛筆画. ［～尖ㄦ］鉛筆の先. ［～套］ 1) 鉛筆のキャップ. 2) 鉛筆さし. 鉛筆入れ. ［～匣］鉛筆箱. ［～削］鉛筆削り. ［～芯］シャープペンシルのしん. ［～心ㄦ］ 1) シャープペンシルのしん. 2) シャープペンシル. ［五色～］色鉛筆.
［铅玻璃］qiānbōli〔名〕鉛ガラス.
［铅垂］qiānchuí〔名〕鉛直. ［～力］鉛直力. ＝'垂直力' ［～线］数 垂直線. 下げ振り線.
［铅锤］qiānchuí〔名〕① 鉛のおもし；測量用. ［～线］おもしをつけて垂らした糸がつくる垂直線. ② 機 リード・ハンマー.
［铅丹］qiāndān〔名〕化 鉛丹. 赤鉛. ［～漆］赤ペイント.
［铅弹］qiāndàn〔名〕弾丸.
［铅刀一割］qiān dāo yī gē〔成〕無用のものではあるが、一度は試してみるべきだ. 才能は鈍いが少しの働きはできる. 馬鹿ばかとはさみは使いようによる； '铅刀'は鈍刀；(《漢書・賈誼傳》).
［铅底台］qiāndǐtái〔名〕印 鉛台.
［铅毒］qiāndú〔名〕鉛の毒性.
［铅矾］qiānfán〔名〕鉱 硫酸鉛鉱. 硫酸鉛. ＝'硫酸铅矿'
［铅粉］qiānfěn〔名〕①(美容用の)鉛粉, 鉛白, おしろい. ② 化 ガラス・パテ.
［铅封］qiānfēng〔名〕鉛の封印. 〔動〕鉛封を施す.
［铅铬绿］qiāngèlǜ〔名〕化 クロム・グリーン. ＝'铬绿'
［铅管］qiānguǎn〔名〕鉛管. 鉄管. 鉛でできているパイプ. リード・パイプ. ［～接头］鉄管継手つぎ.
［铅焊料］qiānhànliào〔名〕化 クッパーろう.
［铅合金］qiānhéjīn〔名〕鉛合金.
［铅壶］qiānhú〔名〕方 水を入れるつぼ. 水さし. ＝'水壶'；罵.
［铅华］qiānhuá ＝'铅粉①' 〈洗净～〉おしろいを落とす(きれいに洗う). ［～弗御］〔成〕お化粧をしないこと；(曹植《洛神賦》).
［铅黄］qiānhuáng〔動〕書 書物を校勘する； '铅粉'と'雌黄'〔天然石黄・オーピメント〕を塗って文の誤りを抹消したところから. ［～殆遍］〔成〕文章にことごとく朱を入れること；(陶翰《贈鄭員外》詩).〔名〕化 酸化鉛. マシコット.
［铅黄铜］qiānhuángtóng〔名〕冶 鉛黄銅.
［铅辉石］qiānhuīshí〔名〕鉱 アラモサイト.
［铅活字］qiānhuózì〔名〕印 鉛活字.
［铅基合金］qiānjī héjīn〔連〕機 鉛基合金.
［铅加工］qiānjiāgōng〔名〕機 鉛加工.
［铅空］qiānkōng〔名〕印 スペース. ［～盘］スペースケース.
［铅矿］qiānkuàng〔名〕① 鉱 鉛を含んでいる鉱石. 鉛鉱. ② 鉛の出る鉱山.
［铅粒］qiānlì〔名〕冶 鉛ボタン.
［铅驽］qiānnǔ〔名〕書 鈍刀と駑馬どば；才能のない人のたとえ.
［铅皮］qiānpí〔名〕① トタン板. 亜鉛びき鉄板. ② 被鉛. ［～电缆］機 非外装ケーブル.
［铅片］qiānpiàn〔名〕鉛板.
［铅青铜］qiānqīngtóng〔名〕冶 アレンス・メタル. 含鉛青銅.
［铅球］qiānqiú〔名〕体 ① 砲丸. ② 砲丸投げ.
［铅色］qiānsè〔名〕鉛色. 〈上面是～的天〉上の方は鉛色の空である；(《魯・彷・酒》). ［～灰球菌］植 シバフダンゴの類. ［～水蛇］動 ハイイロミズヘビ.
［铅纱］qiānshā〔名〕亜鉛びき金網.
［铅刷］qiānshuā〔名〕機 リード・ブラシ.
［铅丝］qiānsī〔名〕亜鉛びき鉄線；普通の針金. 〈任国忠向四周搜索着, 只见院子里～上晾着几件小孩的衣裤, …〉任国忠は四方を探したが、ただ中庭の針金の上にいくつかの子どもの服やズボンが干してあるのが見えるだけだった、…. ［～架］園 針金棚. ② 機 リード線. ［～合金］リード・ワイヤー合金.
［铅素］qiānsù〔名〕書 筆と紙を指す.
［铅酸盐］qiānsuānyán〔名〕化 プランバイト.
［铅锑合金］qiāntī héjīn〔連〕機 鉛アンチモン合金.
［铅擿］qiāntì〔動〕書 校勘する.
［铅条］qiāntiáo〔名〕① スラッグ. インテル；印刷用. ② シャープペンシルのしん. ③ 機 リード.
［铅铁］qiāntiě〔名〕亜鉛びき鉄板；トタン板の俗称. ＝'镀锌铁'
［铅铜合金］qiāntóng héjīn〔連〕機 キュプロ鉛.
［铅桶］qiāntǒng〔名〕ばけつ.
［铅丸］qiānwán〔名〕銃丸.
［铅污染］qiānwūrǎn〔名〕化 鉛汚染.
［铅锡合金］qiānxī héjīn〔連〕機 ターン・メタル.
［铅线］qiānxiàn〔名〕①(印刷用の)けい線. ② 機 鉛線.
［铅蓄电池］qiānxù diànchí〔連〕① 鉛蓄電池. ② 機 クロライド蓄電池.
［铅印］qiānyìn 印〔動〕活字印刷する.〔名〕活字印刷. ［～本］活字印刷本.
［铅釉］qiānyòu〔名〕化 鉛ぐすり.
［铅浴］qiānyù〔名〕鋳 鉛浴. 鉛バス. ［～退火］鉛焼鈍なまし.
［铅直］qiānzhí〔名〕① 垂直. ② 鉛直. ［～风速表］気 バーチカル・アネモメーター.
［铅中毒］qiānzhòngdú〔名〕医 鉛中毒；ほとんどは鉛を扱う職場で発生する.
［铅坠］qiānzhuì〔名〕漁 おもり.
［铅子ㄦ］qiānzǐr〔名〕(俗に)鉄砲の弾. ＝'枪弹' 〈～打完了〉弾を撃ち終わった.
［铅字］qiānzì〔名〕活字. 〈带着一包～, …〉活字の包みをたずさえて、…. 〈现在既得用～印行, 一个最合理想的校对, 便应当是我了〉今はもうすでに活字を使って印刷しており、校正で最も適当なのはもちろん私である. ［～带］機 活字帯. ［～盒］機 活字ケース. ［～合金］機 活字用合金. ステレオタイプ・メタル. ［～轮］機 活字車. ［～铸造机］活字鋳造機.

［愆］(㥶) qiān ① 罪. 過失. 〈我今须与你令郎同回；一则老师父遭～, 二则我师弟盼望〉私は今あなたのご子息と一緒に戻ります、というのは一つに、わが師匠がとがめに遭ったからで、二つには弟弟子おとうとでしたちが強く望んでいるからです；(《西遊・43》). ②(時期を)誤る, たがえる.
［愆程］qiānchéng〔動〕書 旅の途中宿泊するところを誤って通り越す.
［愆德隳好］qiān dé huī hǎo〔成〕書 道を顧みず、友誼ゆうぎをそこなうこと. 〈而皇叔～, 已得西川, 又占荆州, 贪而背义〉しかるに皇叔がその好意を無にして、西川を手に入れたにもかかわらず、荆州をも(返却せずに)わが物としているのは、欲に目がくらみ義を忘れた仕儀である；(《三國・66》).
［愆过］qiānguò〔名〕書 あやまち. 罪過. 〈泛海遭船倾没, 乃思其～〉海を渡っていて船が沈没しそうになったので、自分のあやまちを考えた；(《小說》).
［愆家］qiānjiā〔動〕書 治家の道を失う.
［愆面］qiānmiàn〔動〕久しく会っていない. ＝'久违'
［愆谬］qiānmiù〔名〕書 誤り. 過失.
［愆期］qiānqī〔動〕書(約束の)期日をたがえる. 約束の時間を誤る. 〈～负约〉期日をたがえ約束に背く. 〈延期费视～长短递增计算〉延滞料は、違約期間に応じ逐次増加する.
［愆忒］qiāntè 書 ＝'愆尤'
［愆序］qiānxù〔動〕書 正常な順序に違反する.
［愆义］qiānyì〔動〕書 道義に背く.
［愆尤］qiānyóu〔名〕書 過失. 咎とが. 〈当日原是李妃产生妖孽, 自招～, 与我郭槐什么相干！〉そもそも李妃が化け物を生んでみずから招いた咎、わたくし郭槐とはなんのかかわりもない；(《三俠・19》). 〈小生蒙覆庇之恩, 虽得侥倖, 所犯～, 还仗大人保全！〉小生はお陰様を被りまして思いがけない幸せは得ましたものの、犯しました過失はやはり、お殿様によろしくご配慮くださるようお願いいたします；(《初拍・29》). 〈自古多～〉昔から過ちは多いものだ；(李白《古風》詩).
［愆滞］qiānzhì〔動〕書(遅れて)誤る, 事を未処理にする.

［悭］(慳) qiān ① けち. ② 方 けちである；罵. ③〔名〕方 垢あか. (体の)汚れ；閩. 〈污泥～〉同上. 〈身浪老

～交关多〉体にはこびりついた垢がとても多い. ④(白)惜しむ. けちけちする. けちな. 〈破～〉遣いたくない金を(運動費などに)遣う.

[悭妒] qiāndù [動](白)物惜しみし、やきもちを焼く. 〈孃孃昔日行～〉お母さんは昔けちでやきもち焼きだった;(«變文·大目乾連»).

[悭鬼] qiānguǐ [名](旧)がめついやつ. 利にさとい人間. しっかりもの. 〈倘遇着一个～猩猩, …〉もしがめつい'猩猩'に出会ったら、…;(«照世盃·3»).

[悭俭] qiānjiǎn [動](方)節約する. 倹約する. 財布のひもをしめる;(呉).

[悭吝] qiānlìn [動]けちけちする. 物惜しみをする. ＝'吝啬' 〈牛伯因为体恤到伙计的病脚, 不敢～自己气力〉牛伯は仲間の病気の足を気遣っているので、自分の力を惜しもうともしない. [形]けちである. 〈他父子家道殷实, 极其～, 最是强梁〉彼ら父子は暮らしむきが豊かだが、きわめてけちであり、最も横暴をきわめております;(«三俠·61»). 〈只为一点～未除, 便弄出非常大事〉ただこの吝嗇りんしょくの癖からのがれられなかったため、大変な事件を引き起こしてしまいます;(«古今·36»). 〈我知你从来～〉あなたがけちん坊であることを知っている;(«金瓶梅·3»). 〈有一家大富贵, 财巨富, 而性～〉大権勢のある大富豪がいたが、巨万の富を持ちながら性質はけちであった;(«靈鬼志»). [～老ル](白)けちん坊のじじい. [～人]けちな人.

[悭囊] qiānnáng [形](書)けちな人のさいふ. (転)(さいふのひもを固くして)なかなか出そうとしない, 出し惜しみをする, けちである. 〈破～〉しぶしぶ金を出す. 〈～难舍〉けちで思い切りが悪い. [名]貯金つぼ.

[悭皮] qiānpí [動](方)金を倹約する;(呉).

[悭钱] qiānqián [名]質の粗悪な銭.

[悭湿] qiānshī [形](方)けちん坊である;(呉).

[谦]

qiān ①謙虚である. 驕おごらない. へりくだる. 〈～让〉☞[語彙]. 〈您太～了〉ご謙遜けんそんです. ②[名]姓.

[谦蔼] qiān'ǎi (書)＝'谦和'

[谦卑] qiānbēi [形](書)謙虚で慎み深い. へりくだっている;多く、目下の者が目上の者に対して用いる. 〈他是～和蔼的化身〉彼は謙遜と温厚の化身である. 〈在这些老前辈的面前, 他毕恭毕敬, 就像个小学生那样～〉これら大先輩の前では彼は恐れ慎んで、まるで小学生のようにへりくだっている. 〈他一面劝阻觉民不要再说, 一面又～地向克定解释〉彼は覚民がもうこれ以上言わないようにいさめる一方、へりくだって克定に釈明した. 〈他们在当地另成一帮, 豁达大度, ～接物, …〉彼らは当地で別の一組織を成し、器量が大きく、謙虚で、….

[谦不出] qiānbuchū [動](白)謙遜する言葉もない. 謙遜のしようがない. 〈他两老也～个什么ル来〉彼ら老夫婦はひたすら恐縮するばかりであった;(«兒女·29»).

[谦诚] qiānchéng [形](書)謙虚で誠意がある. 〈～待人〉謙虚に誠意をもって人に対す.

[谦冲] qiānchōng [形](書)謙虚である.

[谦辞] qiāncí ＝'谦词' [名]謙遜した言葉. 謙遜語;例えば'过奖''不敢当'など. [動]謙虚に辞退する.

[谦德] qiāndé [名](書)謙遜の美徳. 〈天子闻对, 嘉其～〉天子はその答えを聞いて、その謙遜の美徳をお喜びになられた;(«醒世·2»).

[谦恭] qiāngōng [形](書)控えめで礼儀正しい. 謙虚で礼儀がある. 〈采取～的态度〉謙遜した態度をとる. 〈她立即站起身来, ～地聆听老师的指点〉彼女はすぐに起立し、かしこまって先生の指示を聞いた. 〈谁知这恶贼见军官～和蔼, 又是外乡之人, 以为可以欺负〉ところがこの悪党、軍人が礼儀正しく穏やかで、しかもよそ者であるのを見て、なめてかかれると思っていました;(«三俠·44»). [～下气][成]うやうやしくへりくだるさま. 例〈他带着猫玩爪下鼠的得意, 却装得越发～地问道〉彼はネコがつめの下のネズミをもてあそぶ得意さをもちつつも、わざとますますうやうやしくへりくだるさまをよそおって尋ねた. [礼貌～]礼儀振る舞いが謙虚で申し分ない.

[谦光] qiānguāng (書)[形]謙虚であるがゆえにいっそう人柄がひきたつ. [名]謙虚な態度・人柄.

[谦和] qiānhé [形](態度が)穏やかである, 控えめである. (性格が)温和である. 〈他总是～地说：这是我应该做的〉これは私が当然すべきことです、と彼はいつも謙虚に言う. 〈对那些穷苦一点的亲友, 她特别的～〉これら貧乏な親戚しんせき・知人に対して、彼女は特に温かくもてなした. 〈他对人总是那样温顺～〉彼は人に対していつも温厚で謙虚である. 〈一是自己～, 二免财主名头〉一つには自身が謙虚温厚であったため、二つに金持ちという名声を遠慮したためでした;(«三俠·1»). 〈此去须要～, 也不可过有所求〉今度行くのも謙虚で柔和にしていなければなりません、そして過当なことを要求してもいけませんよ;(«警世·25»).

[谦厚] qiānhòu [形]謙虚で温厚である.

[谦讲] qiānjiǎng [動](書)謙虚に言う. へりくだって言う. 〈既如此, 不须～了〉こうである以上、へりくだって言う必要はない;(«西遊·26»).

[谦克] qiānkè [形](書)謙虚に自分を抑える.

[谦洽] qiānqià [形](書)(態度が)穏やかである, 控えめである, 温和である.

[谦谦君子] qiān qiān jūn zǐ [成]①高ぶらず厳しく自分を律する人. 謙虚な人をいう. 〈果然是个～〉なるほど遠慮深い君子であることよ;(«醒世·7»). ②偽君子;(«周易·謙»).

[谦让] qiānràng [動]①譲る. 遠慮する. へりくだる. 〈大家还在～〉一同はなおも譲り合っている. 〈他～不遑地总是不肯说〉彼はずっと遠慮していてどうしてもしゃべろうとしない. 〈您当发起人最合适, 不必～了！〉あなたが発起人になるのがいちばんむいているんだから、遠慮するには及ばない. 〈客人互相～了一下, 然后落了座〉客は一応譲り合ってから、席に着いた. 〈～了两句, 便将铜匙递给他〉二言三言遠慮してから、かぎを彼に渡した;(«二十年·3»). 〈命迪坐, 迪～再三不敢〉迪に座るように命じますが、迪は謙虚に何度も断りました;(«古今·32»). [～未遑][成]非常に謙遜すること;(«漢書·賈誼傳»). ②(白)辞退する. 〈小生特来见访, 大师何须～？〉私がわざわざお訪ねしたのですから、大師はご辞退なさることはありますまい;(«王西廂·1·2»). [形]謙虚である.

[谦慎] qiānshèn [形]謙虚で慎み深い.

[谦受益] qiān shòuyì [熟]謙遜は得をする.

[谦顺] qiānshùn [形]謙虚で素直である.

[谦退] qiāntuì [動]謙遜し辞退する.

[谦谢] qiānxiè [応](人の好意や贈り物を)お断りする, 遠慮する.

[谦虚] qiānxū [形]①謙虚である. 頭が低い. 虚心であり、うぬぼれない. 〈～地回答一些〉謙虚に少し答える. 〈对待人得～些！〉人に接するのには謙虚でなければならない. 〈陈先生, 你为什么总是这样～？〉陳さん、あなたはどうしていつもこんなふうに謙虚なのですか. [～谨慎][成]謙虚で慎重である. 例〈不管什么时候, 特别当我们取得重大成绩的时候, 必须兢兢业业, ～〉いかなる時でも、特に成果があがった時は、謙虚に努力しなければならない. ②遠慮深い. [動](qiān, xū) 謙遜する. 〈他～了一番, 终于答应了我的请求〉彼は謙遜していたが、ついに私の願いを聞き入れた. 〈谦什么虚？〉何をへりくだることがあるか.

[谦逊] qiānxùn [形]へりくだっている. 謙遜している. 下手したてに出る. 謙虚でうやうやしい. 〈他向着这个闯入者极～的让着：进来坐坐么, 嘿, 嘿, 请, 请…〉彼はこの闖入ちんにゅう者に対してきわめてていねいに声をかけた、「どうぞ入っておかけください、はい、はい、どうぞ、どうぞ、…」. 〈他为人～, 待人彬彬有礼, 从不居功自傲〉彼は人柄が慎み深く、人には礼を尽くし、手柄があったとうぬぼれたことはない. 〈她总是很～的, …〉彼女はいつも控えめであった、…. [～话ル]へりくだった言葉. [動]謙遜する. 下手に出る. 〈正赖高明指教, 何必～〉りっぱなお教えをいただいておりますのに、ご謙遜なさることはありません;(«警世·32»).

[谦抑] qiānyì (書)＝'谦逊', '谦退'

[谦挹] qiānyì [動](書)謙虚に譲る.

[鹐]

qiān [動]鳥がものをついばむ. 〈乌鸦把瓜～了〉カラスがウリをついばんだ. 〈别让鸡～了麦子！〉ニワトリにムギをついばまれるな. 〈逐年家打雁, 今却被小雁～了眼睛〉毎年ガンを獲とっているが、今日は小ガンに目をつつかれた;(«西遊·61»).

[骞]

qiān ①高く掲げる;多く人名用. [张骞](Zhāng Qiān)前漢の人. ②損をする. ③＝'搴' ④(白)あやまち. 罪;'愆'の仮借. 〈饶你保塞总无～, 也不如闻健先祇备〉たとえおまえが償って、私の罪を消してくれても、それよりも健康なうちにまずちゃんと準備しておく(善行を積む)方がよかった;(«變文·無常經»). ⑤[名]姓.

[搴]

qiān ①抜き取る. 〈～旗〉(-qí)旗を奪う. 〈斩将～旗, 威振疆场〉将を切り旗を奪い威を振るう;(«三國·53»). ②＝'褰' 〈～帘而入〉すだれを排して入る;(«初拍·6»).

[攐]

qiān (方)＝'扦③';(閩).

[褰]

qiān (服を)からげる. (かや・幕を)上げる, まくり上げる, 持ち上げる, かかげる. 〈～裳〉すそをからげる. 〈帷～, 有弹弦鼓吹者〉幕が上がると、管弦鼓吹の楽人がいる;(«湘中»).

[褰幄] qiānwò [動](書)とばりをかかげる. 〈命侍儿樱桃～执烛, 授主笔研〉侍女の桜桃に命じてとばりをかかげて灯火を持たせ、主あるじに筆とすずりを渡した;(«小玉»).

[褰衣] qiānyī [動](書)服をからげる. 衣装をたくしあげる. 〈～渡毕, 追者已到溪边, …〉服をからげて川を渡ってしまうと追って来た者はすでに川べりまで来ていたが、…;(«初拍·36»). 〈觑着阶址恰待～跳, …〉階きざはしより衣装をたくしあげて飛び降りようとするのを見て、…;(«董西廂·2»).

[僁]

qiān ＝'愆'

[僁罚] qiānfá [名](書)懲罰.

[僁时] qiānshí [動](書)時節を間違える. 〈本国因失此宝, 风雨～, 民离兵弱〉わが国ではこの宝物を失ってからは、風雨は時節を誤り、民は離散し兵力も衰えました;(«太眞外·下»).

[攓]

qiān 抜き取る;'搴'に通じる.

[劗] qiān (白)(皮を)むく, けずる. <你把才下来的茄子把皮～了, …>もぎたてのナスの皮をむき、…; (《紅樓夢·41》).

[鏩] qiān [動] (方)(穀物の穂を)刈る; [北京]. <～谷子>穀物を刈る. <～高粱头>コーリャンの穂を刈る.

[鏩刀] qiāndāo [名] (方) 穀物の穂を刈る刀; [北京].

[搴] qiān [動] (白) 持つ; '搴'の俗字. <果然这僧人叫夜转来, ～了梆正, 自独行林子里>果たしてこの僧、夜番を呼び戻し、拍子木を持って一人で林の中へ行きます; (《二拍·28》).

[褰] qiān 服をからげる.

[攓] qiān 抜き取る. ＝'搴'

[韆] qiān [鞦韆] (qiūqiān) [名] ぶらんこ;現在は'秋千'と書く.

[岒] qián [岒峨] (qián'é) [形] 高低があり、そろわないさま.

[前](歬) qián ① [名] まえ; [不完]. ↔ '后' 1)空間を指す. <天安门～>天安門の前. <向～走>前に歩く. 2)時間を指す. <日～>先日. 過日. <～天>☞[語彙]. <～功尽弃>☞[語彙]. 3)未来を指す;先の見通しに使う. <～程>☞[語彙]. <往～看, 不要往后看！>過去を振り返らず、これからを見よう. 4)手前を指す. <～五名>前の5人. <～排>前列. ② (～儿) [名] (方) 一昨日; [北京]. ③ 前に進む. <勇往直～>勇敢に突き進む. <畏缩不～>畏縮[いしゅく]して進もうとしない. ④ 前の. 以前の. かつての;名称が変わった政府機関などを指す. <～政务院>前政務院. <张家口是～察哈尔省省会>張家口は以前の察哈爾[チャハル]省の省都であった. ⑤ 事の起こる、またはある段階まで到達する前の. 発生前の. <～科学>科学前(の). <～资本主义>資本主義前(の). ⑥ (～儿) [名] (方) '这' '那' '什么' '啥'の後におき、時を表す. ＝'时候'; [東北]. <这～儿>この時. ⑦ 前に置く. 前に伸ばす. <～其足, 手向后据地>足を前に伸ばし、手は後ろ向きで地面にすりつける. ⑧ [名] 姓.

[前案] qián'àn [名] 前科.

[前跋后疐] qián bá hòu zhì [成] 進退きわまることのたとえ; (《詩經·豳風·狼跋》).

[前半场] qiánbànchǎng [名] 競技の前半. 前半戦.

[前半拉] qiánbànlǎ [名] (方) 前方; [東北].

[前半年] qiánbànnián [名] 前の6か月. 年の前半.

[前半期] qiánbànqī [名] 前半期. <十九世纪～>19世紀前半期.

[前半晌(儿)] qiánbànshǎng(r) [名] (方) 午前. ＝'上午'; [東北].

[前半天(儿)] qiánbàntiān(r) [名] 午前. ＝'上午', '上半天'

[前半夜] qiánbànyè [名] 夕方から12時までの間. ＝'上半夜'

[前半月] qiánbànyuè [名] 月の前半; 1日から15日まで.

[前辈] qiánbèi [名] ① 先輩. 年長者;経歴の古い人. <这个拙于应酬的孩子自然不是那些交际场中的～的对手>この人づきあいの下手な子は当然それら社交場の先輩たちの相手ではなかった. ② 死んだ前の代の人. 先人. <～的遺业>先人の遺業. ③ 先学. <学术界的～>学術界の先学.

[前锛拉] qiánbēnla [名] (方) 突き出た額; [北京]. <～, 后凿子>突き出た額と後頭部.

[前臂] qiánbì [名] (生) 下膊[かはく]. 前腕. [～骨]前腕骨. [～肌]前腕筋.

[前编] qiánbiān [名] 前編;書籍などの.

[前便] qiánbiàn (方)＝'前面'; [西].

[前边(儿)] qiánbian(r) [名] ①＝'前面(儿) ①' <站在～的同志, 请坐下！>前の方に立っている方、どうぞおかけください. <～叫, 后边催, 把我劈成两半儿, 好不好？>前では人が呼ぶやら、後ろでは催促するやらで、いっそのこと私を二つに分けてしまったらどうなんだ. ②＝'前面(儿) ②' <这个问题, ～已经讲得很详细, 这里不再谈了>この問題は、前にすでに詳しく話をしたので、ここではもう話さないことにする. ③ 前線·前方を指す. <到～要服从命令, 听指挥>前線へ行けば、命令に服従し、指揮に従わねばならない.

[前冰期] qiánbīngqī [名] (地) 先氷期.

[前膊倒立] qiánbó dàolì [連] (体) 前膊[ぜんぱく]支持倒立.

[前部] qiánbù [名] ① 前部. ヘッド. ② 先手. 先陣.

[前不巴村(儿)] qián bù bā cūn(r) [成] ('后不着店(儿)'と続き)前には村がなく、後ろには宿屋がない. (転)人里離れた所をいう.

[前不大会儿] qiánbùdàhuìr [名] つい先程. 今しがた;多く [副·修]. <～走了>今しがた出かけた.

[前不得进, 后不得退] qián bù dé jìn, hòu bù dé tuì [成] 前に進むこともできず、後ろに退くこともできない.

[前不见古人] qián bù jiàn gǔ rén [成] ('后不见来者'と続き) ① 空前絶後である. ② (転) 天才とか非凡な人間とか自称する場合に用いる; (唐·陳子昂《登幽州臺歌》詩).

[前不久] qiánbùjiǔ [名] 先ごろ. つい先ごろ;多く [副·修]. <～有个厂想吸收我们中的一个同志进厂当工人>つい先日ある工場が我々のうちの一人を採って、工場に入れて労働者にしようとした. <那是～他妈从祖国寄来的>それは彼のお母さんが先だって祖国から送ってきたものだ.

[前不着村(儿)] qián bù zháo cūn(r) [成] ('后不着店(儿)'と続き)＝'前不巴村(儿), 后不着店(儿)'

[前菜] qiáncài [名] オードブル. 前菜.

[前舱] qiáncāng [名] (船) 船首の船倉.

[前叉] qiánchā [名] (車輪の)フロント·フォーク.

[前插页] qiánchāyè [名] (印) 表見返し.

[前长后短] qián cháng hòu duǎn [成] これまでは長かったが、これから先は短い.

[前场] qiánchǎng [名] ① (方) 以前. この前. 前回. <～多承您关照>以前あなたにお世話になりました. ② (体) フロント·コート. フォア·コート;テニス. バスケットボール. [～球员]フロント·コート·プレーヤー.

[前朝] qiáncháo [名] ① 前王朝. ② 過去の王朝.

[前车] qiánchē [名] 前の車;前の人の失敗のたとえ.

[前车底盘] qiánchēdǐpán [名] (機) 前部車台.

[前车覆, 后车戒] qiánchē fù, hòuchē jiè [諺] 前人の失敗は、後の人の戒めである; (劉向《說苑·善說》).

[前车可鉴] qián chē kě jiàn [成] 前車の覆るは後車の戒め. 前人の失敗は後人の戒めになる. ↔ '覆辙重蹈'; (《荀子·成相》). <请你拿我做～>どうぞ私を前車の失敗にしてちょうだい.

[前车之鉴] qián chē zhī jiàn [成]＝'前车可鉴', '前鉴' <你今若一去, 岂不是'～'么>今きみがもし行くのなら、前の過ちの繰り返しではないか; (《三俠·102》).

[前尘] qiánchén [名] ① (書) 往時(のこと); '色' '声' '香' '味' '触' '法'の'六尘'から成る目の前の世界は虚構なものであるとしてこれを'前尘'と称したことから;もと仏教語. [回首～] [成] 旧事を回憶する. 過去を振り返る. ② かつて経験した事. <这小说的内容便是他自己的已往的～>この小説の内容は、そのまま彼自身の体験だった.

[前程] qiánchéng [名] ① 行先. 前途. 将来成就すべき事業. ＝'前途' <他一心在盘算他的～>彼は一心に前途に見込みをつけている. <我更不应该牺牲了妹妹的～>ぼくはなおの事、妹の前途を犠牲にしてはいけないんだ. <二爷多情, 断送了大有希望的～>二爺は多情であるため、大いに希望ある前途を捨て去ってしまった. <他们的灿烂的～, 就是我们大家的远景>彼らの鮮やかに光り輝く前途は、我々みんなの未来図であった. <虽然有亏妇道, 是我一世～>女の道に背くけれども、私の一生のことだ; (《清平·風月瑞仙亭》). [～万里] [～远大] [成] 前途洋々である. 将来成し得ることが無限である. (例) <张大哥没有前途, 而小赵正自～>張大哥には前途がなく、それにひきかえ小趙はまさに前途洋々である. [锦绣～] [成] 有望な前途. 美しい未来. ② (現在の)官職, 資格. <又蒙主子的恩典, 许你捐个～在身上>また御主人さまのおぼしめしで、おまえに官職を買ってくださいました; (《紅樓夢·45》). <这～如何保得住>この官職はどうして保てましょうか. ③ (旧) (役人や知識人の望んだ)功名, 官職. ④ 旅費. <将绢以充～>絹を旅費にあてた; (《變文·葉淨能》). ⑤ 婚姻. ＝'前程事' <寻～, 觅下梢>結婚相手を探し、身の置き所を求める; (《元曲·竇娥冤·1》).

[前齿] qiánchǐ [名] (生) 前歯.

[前仇] qiánchóu [名] (書) 過去の恨み. 以前の恨み. <我打算把他买过来, 跟他谈判, 跟他妥协, 不算老帐, 不记～>私は彼を抱き込み、彼と談判し、妥協し、過去の仇[あだ]を水に流し、以前の恨みは記憶にとどめないつもりだ.

[前处理] qiánchǔlǐ [名] (印) 前処理.

[前川] qiánchuān [名] (書) 向こうの川.

[前此] qiáncǐ [副] (書) これより以前. それより以前. <为～所未有>これ以前にまだなかったものである.

[前次] qiáncì [名] 前回.

[前埭] qiándài [名] (方) 前回. この前; [呉].

[前挡规] qiándǎngguī [名] (印) 前当て.

[前挡后拉] qiándǎng hòulā [連] (林) 砂丘の移動方向の前面と後面に植林する方法.

[前刀儿] qiándāor [名] (白) スカートの前の部分.

[前导] qiándǎo [動] 先導する. 道案内する. [名] ① 先導者. 道案内者. ② 先導. 案内; [做～].

[前导子] qiándǎozi [名] ① (数) 導手[どうしゅ]. ② (機) コンダクター.

[前灯] qiándēng [名] ヘッドライト. ヘッドランプ.

[前敌] qiándí [名] 前線;前線で敵と対しているところ. <身临～>みずから前線に臨む. <他现在正在前方担任～副总指挥的工作>彼は現在ちょうど最前線で前線副総指揮の責務を担っている. [～指挥部]前線指揮所.

[前颠后偃] qián diān hòu yǎn [成] 体が前後にふらつく. <装做十分醉的, ～, 东倒西歪>すっかり酔っ払ったふりをして、体を前後左右にふらつかせた; (《水滸·29》).

[前定] qiándìng [名] 前世の定め. 宿縁. <一饮一啄, 莫非～>飲むもの食べるもの(生活に必要なもの)、すべて前世の定め; (《西遊·31》).

[前堵后追] qián dǔ hòu zhuī [成] 前方の道を断ち後ろから追いつめる. 袋のネズミにする.

[前度刘郎] qián dù liú láng [成] 一度去った者がまた戻ってくるこ

と；'种桃道士归何处，前度刘郎今又来'から出た；（劉禹錫《再遊玄都観》詩）.

〔前端〕qiánduān〔名〕(電)フロント・エンド．［～机］フロント・エンド・プロセッサー．［～计算机］フロント・エンド・コンピューター．

〔前队〕qiánduì〔名〕(軍)前兵．

〔前额〕qián'é〔名〕額．前額．＝(方)'脑门子'〈翠环略微高的～上覆盖着刘海〉翠環のわずかに高い額は，切りそろえてある短い髪の毛で覆われていた．

〔前发球线〕qiánfāqiúxiàn〔名〕(体)ショート・サービス・ライン；バドミントン．

〔前番〕qiánfān〔名〕前回．

〔前翻〕qiánfān〔名〕(体)前転．［～下］前回りおり．

〔前方〕qiánfāng〔名〕①＝'前面(ㄦ)'①'〈注视着～〉前方を見つめている．［左～］左前方．［右～］右前方．②(軍)前線．戦線に近い地域．↔'后方'〈开赴～〉前線出動する．〈～来信〉前線からの便り．〈～士兵〉前線の兵士．〈～打得怎样了？〉前線のようすは(現在)どうなっているのか．〈报上说这两天～战况很好〉新聞によると，この２日間，前線の戦況はとてもよいとのことだ．［～部队］前線部隊．［～仓库］前線補給所．［～吃紧，后方紧吃］〔諺〕前線は'吃紧'，すなわち緊迫した状況にあるが，後方では'紧吃'，すなわち食うことに懸命である．［～地域］第一線地区．［～防御地域］前方防御地域．［～防御阵地］第一線陣地．［～拦阻线］前方阻止線．［～有什么吃什么，后方吃什么有什么］〔諺〕前線では何でも構わずあるものを手当たり次第に食うより仕方がないが，後方の基地などでは食いたいものなら何でも食える．［～阵地］第一線陣地．③(体)フロント．

〔前房〕qiánfáng〔名〕死んだ妻；現在の妻に対していう．

〔前房后继〕qiánfáng hòujì〔連〕(白)継母．まま母．後添え．

〔前房水〕qiánfángshuǐ〔名〕(生)目の前房にある水液．

〔前房子〕qiánfángzǐ〔名〕(方)先妻の子；【山西】．

〔前非〕qiánfēi〔名〕(書)前非．先非．〈痛改～〉前非を悔い改める．

〔前锋〕qiánfēng〔名〕①先鋒㌽部隊．先頭部隊．＝'先头部队'〈这支～部队是最光荣的，而且表现得最出色〉この先頭部隊は最も光栄であり，その上最もりっぱである．②(体)フォワード．前衛．［～猛冲］フォワード・ラッシュ；ラグビー．③(気)(寒暖気流の)前線．

〔前夫〕qiánfū〔名〕前の夫．先夫．

〔前赴后继〕qián fù hòu jì〔成〕先のものに続き，後のものが次々に身を挺㌽して進む．

〔前盖〕qiángài〔名〕(機)前蓋㌽．［～轴承］トップ・ベアリング．

〔前赶后错〕qián gǎn hòu cuò〔成〕(方)たまたまある結果が出る．偶然ある結末になる；【東北】．〈我咋到这人家，说起来也是～，该着〉私はどうしてこの家に行ったのか，言ってみれば偶然の結果で，そういう運命だった．

〔前赶后赶〕qián gǎn hòu gǎn〔成〕(方)急ぎ後を追う；【東北】．〈他走得真快，我～也追不上他〉彼は足がほんとうに速く，私は大急ぎで追いかけても追いつけない．

〔前篙〕qiángāo〔名〕船首の竿㌽．

〔前嗰轮〕qiángèlún〔名〕(方)先日．先ごろ；【四】．

〔前嗰排〕qiángèpái〔名〕(方)先日；【四】．

〔前个〕qiánge〔名〕(方)一昨日；【北】．〈嘿，今年羊羔下得倒不少，可就～夜里叫豹子咬死了几个〉やあ，今年は子ヒツジがけっこうたくさん生まれたが，一昨日の夜ヒョウに数匹かみ殺された．

〔前功〕qiángōng〔名〕①以前にたてた手柄．②以前の努力．［～尽废］〔成〕これまでの努力がすっかりむだになる．百日の説法屁^一つ．例〈～，诚可惜也〉これまでの苦労が水の泡となり，まことに惜しい；（《三國·120》）．［～尽弃］〔成〕＝'前功尽废'；（《史記·周本紀》）．例〈哪能就为这点困难而～呢？〉どうしてこれしきの困難のために，これまでの努力をすべてむだにできようか．例〈每遭一次顿挫，总要使～，又来重起炉灶〉一度頓挫㌽するごとに，どうしても以前の功績はすべて台なしになってしまい，また新規まき直しだ．

〔前勾后抹〕qián gōu hòu mǒ〔成〕①前後を切り捨てる．②端数を切り捨てる．

〔前古〕qiángǔ〔名〕(書)上古．

〔前观后察〕qián guān hòu chá〔成〕前後を見回す．

〔前滚翻〕qiángǔnfān〔名〕(体)屈膝㌽前転．前転．［～上］跳び上がり前転．

〔前过〕qiánguò〔名〕以前の過ち．昔の過ち．

〔前函〕qiánhán〔名〕(書)前便．〈收到了～〉前便を受け取った．

〔前寒武纪〕qiánhánwǔjì〔名〕(地)先カンブリア代．先カンブリア紀．

〔前合后偃〕qián hé hòu yǎn〔成〕足元が定まらず倒れそうになるさま．〈人拥的我～〉人込みに押されて，ふらつき倒れそうだ；（《元曲·竇娥冤·3》）．

〔前合后仰〕qián hé hòu yǎng〔成〕たいへん激しく笑って，体を前後に揺さぶる．〈笑得格格的，笑得～〉かっかっと笑い，体を前後に揺さぶった．

〔前合母〕qiánhémǔ〔名〕(植)モダマ．

〔前后〕qiánhòu〔名〕①前後．(書)〈大约去年国庆节～，他曾给我来过一封信〉だいたい昨年の国慶節あたりに，私に一通の手紙をよこしたことがあった．②(時間的な)始めから終わりまで．〈他从出国到回国，～一共十七年〉彼が国を出てから帰国するまで全部で17年になる．［～因依］事の経緯・経過．前後のいきさつ．例〈小人不知～〉私はいきさつを知らない；（《水滸·22》）．③(空間の)前と後ろ．〈学校的～各有一道大门〉学校の前と後ろそれぞれに正門がある．〈村子的～各有一条小溪〉村の前と後ろにそれぞれ一つの小川がある．［～不符］〔成〕平仄㌽が合わない．［～颠倒］〔成〕後先になる．［～脚(ㄦ)］〔熟〕(方)相前後して．ほどなく．ほぼ同じ時に．前後して到着または入ること；【東北】．例〈他们俩～到的〉彼ら２人は相前後して着いたのだ．例〈这些大茶馆全～关了门〉これら大きな'茶馆'は相前後して，すべて閉店した．［～受敌］〔成〕前後から攻撃される．［～条理］物事の順序と条理．［～相悖］前後が矛盾する．［～眼］前と後ろの目；過去と未来に発生する事を推断する眼力．例〈人没有～眼〉人は前後に目を持ってない．［～左右］前後左右．例〈～地瞧了瞧〉あたりをきょろきょろ見た．

〔前…后…〕qián…hòu…①事柄・行いなどの空間や時間が相前後することを表す．［～街～巷］近所．［～因～果］☞【別項】．［～思～想］☞【別項】．②動作が前後になるさま．［～俯～仰］(大笑いなどして)体を前後に大きく揺するさま．

〔前呼后拥〕qián hū hòu yōng〔成〕前の人が道ばらいをし，後ろの人が守る；貴人の外出のとき従う人が多いこと．〈他骑着一匹高头大黑马，～地总有十几匹马队跟着〉彼は背の高い黒いウマに乗って，前と後ろにお供が十数人，ウマに乗って従っている．

〔前胡〕qiánhú〔名〕(植)ノダケ；祛痰㌽・健胃・消炎薬として用いる．＝'紫花前胡'，'土当归'

〔前徽〕qiánhuī〔名〕(書)前人の美徳．

〔前回〕qiánhuí〔名〕前回．

〔前集〕qiánjí〔名〕前編．〈电影的～〉映画の前編．

〔前几年〕qián jǐ nián〔連〕数年前．

〔前几排〕qián jǐ pái〔連〕(方)先日；【広】．

〔前几日〕qián jǐ rì (書)＝'前几天'〔連〕(方)数日前；【閩】．

〔前家儿〕qiánjiā ér〔連〕先妻の生んだ子．

〔前甲板〕qiánjiǎbǎn〔名〕(船)船首甲板．

〔前件〕qiánjiàn〔名〕①(論)先行子．②(書)前の事がら．前記の事．

〔前鉴〕qiánjiàn (書)＝'前车可鉴'

〔前交款〕qiánjiāokuǎn〔名〕(商)前渡金．

〔前角〕qiánjiǎo〔名〕(機)トップ・レーキ角．しゃくり角．

〔前脚(ㄦ)〕qiánjiǎo(r)〔名〕前足．〈～一滑，后脚也站不稳〉前足がつるりと滑ると，後ろ足もぐらつく．(副)相前後して；多く'后脚(ㄦ)'と連用して一足先の意．〈我们是～后脚到这里的〉私たちは前後してここに着いた．〈我～进大门，他后脚就赶到了〉私が正門を入るのに前後して，彼が駆けつけてきた．〈但愿咱俩内行～出去，另外两位内行就进来〉ただし私たち玄人２人が一足先に出ていくと，ほかの２人の玄人が入ってくることを願う．

〔前劫〕qiánjié〔名〕(宗)前世を指す；仏教語．

〔前襟(ㄦ)〕qiánjīn(r)〔名〕衣服の前の合わさる部分．☞'大襟(ㄦ)'，'小襟ㄦ'

〔前紧后松〕qián jǐn hòu sōng〔成〕①初期生育は旺盛㌽だが，後期は生育が悪いこと．秋落ち．②出だしは熱心，後はだらだら．

〔前进〕qiánjìn〔動〕①前進する．↔'后退'〈并肩～〉共に前進する．〈向目标～〉目標に向かって前進する．〈是～，还是倒退？〉前進かそれとも後退か．〈众人又带说带笑地～了〉皆は話したり，笑ったりして前に進んだ．〈中国为着它的理想，要战胜一切阻碍它～的力量〉中国は理想のために，すべての前進を妨げる力に勝たなくてはならない．②(書)進み献上する．〔名〕①前進．前途．〈～的信心〉前途への確信．［～波］(気)進行波．［～冲程］(機)前進行程．［～方向］前進方向．［～观察］(軍)前進観測．＝'前方观察'［一员］前進観察者．［～表炸线］(軍)前方爆撃制限線．［～基地］1)(軍)前進基地．2)(体)アドバンス・ベース；登山．［～据点］(軍)前進拠点．［～力］(機)進行力．［～路线］(軍)前進経路．前進路．［～帽］ベレー帽．［～速度］(体)ヘッド・ウェー；ヨット．［～通信中心］(軍)前進通信センター．［～系数］(機)前進係数．［～叶片］(機)進み羽根．［～战略］(軍)前進戦略．＝'前沿战略'［～阵地］(軍)前方陣地．前進陣地．［～指挥所］(軍)前進指揮所．②建物の前の部分；'进'は建物を数える助数詞．〈～的屋里，忽然传来吃吃的笑声〉前の方の部屋から突然くすくすという笑い声が伝わってきた．

〔前进士〕qiánjìnshì〔名〕唐代の進士の自称．

〔前景〕qiánjǐng〔名〕①前景；画面で最も見る人の肉眼に接近する部分．②見通し．見込み．展望．前途．行き先．未来図．〈发展的～〉発展の未来図．〈光辉～〉輝かしい前途．〈～良好〉展望は明るい．〈开辟更广阔的～〉さらに広々とした前途を切り開く．〈还看不到石油供应面好转的～〉石油供給の局面が好転する展望がきかない．〈秋季大丰收的～鼓舞着社员们的生产情绪〉秋期の大豊作の見通しは社員たちの生産意欲を鼓舞している．〈为治疗癌症开辟了新的～〉がんの治療に新しい展望を切り開いた．

〔前臼齿〕qiánjiùchǐ〔名〕(生)前臼歯㌽；小臼歯．臼歯の前方にある歯．＝'两尖齿'

〔前倨后恭〕qián jù hòu gōng〔成〕先には傲慢㌽，後には敬意をもつ．先には不遜㌽，後には恐縮；以前の態度とまったく異なることをい

う；（«史記·蘇秦列傳»）.
〔前锯肌〕 qiánjùjī 〔名〕（医）前鋸筋.
〔前觉〕 qiánjué 〔名〕先覚．先覚者．＝'先觉'
〔前开口〕 qiánkāikǒu 〔名〕前開き；衣服などの．〈上衣要～还是后开口？〉上着は前を開けますか、後ろを開けますか．
〔前科〕 qiánkē 〔名〕①（法）前科．②前年の科挙の試験．
〔前空翻〕 qiánkōngfān 〔名〕（体）前方宙返り．
〔前宽〕 qiánkuān 〔名〕前の幅．
〔前馈〕 qiánkuì 〔名〕（電）フィード·フォワード．
〔前来〕 qiánlái 〔動〕進み出る．やって来る．でかけて来る．〈～表演〉来演する．〈～援助建设〉建設の援助にやって来る．〈马戏团～演出〉サーカスが来演する．〔副〕もともと．もとより．以前．〈～经文说父母种种养育千辛万苦〉もとよりお経には両親の養育のありとあらゆる苦労がさまざまに説かれている；（«變文·父母»）.
〔前狼后虎〕 qián láng hòu hǔ 〔成〕前門のトラ、後門のオオカミ；やっと一つの災いを逃れても、さらに別の災難に遭うたとえ；趙雪航«評史»の'前门拒虎，后门进狼'〔前門でトラを防いでいると、後門からオオカミが入ってくる〕に基づく．
〔前劳〕 qiánláo 〔名〕（書）以前の功労．
〔前利〕 qiánlì 〔名〕（書）眼前の利益．〈欲得～，不顾后患〉眼前の利を得ようとするあまり、後の災いを考えない．
〔前例〕 qiánlì 〔名〕前例．〈有～可援〉よりどころとする前例がある．〈她看见他们的～，也有点寒心〉彼女は彼らの前例を見て少しびくびくしている．〔史无～〕〔成〕史上前例なし．
〔前脸(ル)〕 qiánliǎn(r) 〔名〕①建物の正面．街に向いた店の正面．〈商店的～是三间铺面房〉商店の正面は間口三'间'の建物である．②（方）人体の前面；［北京］．〈他背脸站着，我看不见他～〉彼は背中を向けて立っているから、彼の前の方が私は見えない．③正式な出し物を出す前、観衆に向かってやる余興．＝'说口'；［北京］．④補欠専門の俳優；［北京］．
〔前两年〕 qián liǎng nián 〔連〕（方）①数年前；（呉）．②去年と一昨年；（呉）．
〔前两日〕 qián liǎng rì 〔連〕（方）①2日前．2，3日前；（呉）．②昨日と一昨日；（呉）．
〔前料〕 qiánliào 〔動〕（書）未来を予測する．〈人事变迁，真是谁也不能～〉人の境遇の移り変わりは、だれも予測できない．
〔前烈〕 qiánliè 〔名〕①昔の烈士．＝'先烈' ②前人の功績．③過去の賢人．
〔前列〕 qiánliè 〔名〕①前列；仕事や事業の中で率先垂範の立場をいうのにも用いる．〈在世界～〉世界の前列に立たせる．②先鋒部隊．
〔前列腺〕 qiánlièxiàn 〔名〕（生）前立腺．〔～癌〕（医）前立腺がん．〔～肥大〕（医）前立腺肥大．〔～激素〕前立腺ホルモン．〔～炎〕（医）前立腺炎．
〔前刘海〕 qiánliúhǎi 〔名〕女の子が額の前に切りそろえて垂らした髪．＝'刘海'
〔前留三步好走〕 qián liú sān bù hǎozǒu 〔諺〕（'后留三步好行'と続き）前と後ろに3歩のゆとりを取っておくと、進むにも退くにも便利．（喩）仕事にはゆとりを取っておけ．
〔前炉〕 qiánlú 〔名〕（機）前炉．
〔前路〕 qiánlù 〔名〕①これからたどる道．前途．②（白）以後．〈大人～，凡百事都依着他，自然无事〉だんな様は今後何でも彼女の言うとおりにすれば、何事もありません；（«古今·19»）．
〔前轮〕 qiánlún 〔名〕①前輪．〔～驱动车〕前輪駆動車．〔～轴〕前輪軸．②（体）フロント·ホイール；自転車．〔～盘〕前ギヤ．
〔前虑〕 qiánlǜ 〔名〕（書）事前の計画．事前の考慮．〈～不定，后者有大患〉事前の計画がしっかりしていないと、後で大きな災いがある；（«史記·蘇秦列傳»）．
〔前马〕 qiánmǎ 〔名〕（書）前駆．先導者．
〔前茅〕 qiánmáo 〔名〕①優等の者．上位．〈名列世界～〉世界のトップに立つ．〔名列～〕〔成〕ランクが上位である．②先鋒部隊．
〔前门〕 qiánmén 〔名〕①前門．表門．〔～不进师姑，后门不进和尚〕〔諺〕表門から尼が入らず、裏門からは和尚が入らない．女性が貞節であること．〔～防虎，后门进狼〕〔～拒虎，后门进狼〕〔諺〕＝'前狼后虎' ②（Qiánmén）北京の正陽門の略称．
〔前门(ル)〕 qiánmen(r) 〔名〕表門．
〔前盟〕 qiánméng 〔名〕（書）以前の誓い．前約．〈背却～〉前約に背く．
〔前面(ル)〕 qiánmian(r) 〔名〕①前面．前．前の方．〈坐在书桌～〉机の前に座る．〈亭子～有一棵松树〉あずまやの前に一本のマツの木がある．〈～陈列的都是新式农具〉手前に陳列してあるのはどれも新式農具である．〔～挨一枪，后面挨一刀〕〔熟〕前から槍を受け、後ろから太刀を浴びる．（喩）前後から攻撃を受ける．〔～角〕（機）前面角．〔～磨损〕（機）すくい面磨耗．②（時間·順序の）前、先．先記(の)．前述(の)．〈这个道理，～已经讲得很详细〉この道理は前にすでに詳しく話した．
〔前磨牙〕 qiánmóyá 〔名〕（医）小臼歯．
〔前母〕 qiánmǔ 〔名〕前の母；継母に対して、先の母のことをいう．
〔前脑〕 qiánnǎo 〔名〕（生）前脳．
〔前年〕 qiánnián 〔名〕おととし．一昨年．
〔前年子〕 qiánniánzi （方）＝'前年'；［四川］、（呉）．
〔前趴子(～ル)〕 qiánpāzi(～r) 〔名〕（方）転んで腹ばいになること；［東北］．〈摔个～〉腹ばいに転ぶ．
〔前怕虎，后怕狼〕 qián pà hǔ, hòu pà láng ＝'前怕狼，后怕虎'，'前怕龙，后怕虎'〔諺〕前でトラを恐れ、後ろでオオカミを恐れる．（喩）後先のことをあれこれ考えためらうこと．肝っ玉が小さくびくびくしている．非常に気をつかう；（«姻緣·32»）．〈这件事应该大胆干，不能～〉このことは大胆にやるべきで、後先のことをあれこれ考えためらっていてはいけない．
〔前排〕 qiánpái 〔名〕①前列．〈名列～〉上位のランクに名を連ねる；成績が優秀なこと．〈站在～〉前列に立つ．〔～座〕前の座席．②（体）前衛．フォワード；バレーボール．〔～队员〕前衛．ネットプレーヤー；バレーボール．〔～右〕ライト·フォワード；バレーボール．＝'二号位'〔～中〕センター．センター·フォワード；バレーボール．＝'三号位'〔～左〕レフト·フォワード；バレーボール．＝'四号位'
〔前盘〕 qiánpán 〔名〕（取引所の）前場．＝'前市'
〔前迫〕 qiánpò 〔動〕（書）近づいて行く．〈郑子连呼～，方背立〉鄭子が続けざまに呼びかけて近づいて行くと、やっと背を向けたまま立ち止まった；（«任氏»）．
〔前仆后继〕 qián pū hòu jì ＝'前仆后起'〔成〕先に進んだ者のしかばねを乗り越えて続く；あらゆる犠牲をものともせず、前の者が倒れると、後の者はすぐその後から続いて行く．勇ましく奮闘し、犠牲を恐れないさま．〈～的英勇斗争〉次々と先人のしかばねを乗り越えて突き進む英雄的な奮闘．〈为人民的事业～是光荣的〉人民の事業のために、受け継ぐのは光栄なことだ．〈我们应该加倍地鼓起我们的敌忾，～，继续奋战〉私たちはなおいっそう私たちの敵愾心を奮い起こし、前の者が倒れたら後の者が続き、奮戦を継続しなければいけない．
〔前妻〕 qiánqī 〔名〕先妻．前の妻．
〔前期〕 qiánqī 〔名〕前期．〔～支票〕（商）事前日付小切手．
〔前愆〕 qiánqiān 〔名〕（書）①以前に犯した過失．〈今大舅已改～〉現在兄上はすでに以前の過ちを改めています；（«醒世·17»）．②祖先の犯した罪．
〔前前后后〕 qiánqiánhòuhòu 〔形〕後になったり先になったりするさま．
〔前欠〕 qiánqiàn 〔名〕（書）昔の負債．以前の借金．
〔前腔〕 qiánqiāng 〔名〕雑曲の類に、曲牌（詩の様式にしたもの）の同じものが続けて用いられること．
〔前桥〕 qiánqiáo 〔名〕（書）鞍の前部のアーチ形の部分．〈驴鞍～悬酒二瓶〉ロバの鞍の前部に酒二瓶をつるしている．
〔前切口〕 qiánqiēkǒu 〔名〕（印）前小口．
〔前倾〕 qiánqīng 〔名〕①（体）前傾．〔～动作〕ディッピング·ザ·ショルダー；陸上競技．〔～姿势〕フォワード·リーン；スキー．②（医）（内臓の）前傾．〔～学说〕アンテヴェルジョン説．
〔前清〕 qiánqīng 〔名〕民国時代に清朝を指す；民国時期の人々の清朝に対する呼び方．〈要是在～，四人大轿乃至八人大轿是坐稳了的〉もしもこれが清朝なら、4人担ぎの大きなこしか8人担ぎの大きなこしに鎮座するところだった．
〔前情〕 qiánqíng 〔名〕（書）①事の原因·経緯；事が発生する以前の．〔～后尾〕事の経緯と結果．②旧事．③旧情．〈回忆～〉旧情を回想する．
〔前鞧〕 qiánqiū 〔名〕ウマの頭にかけるひも；皮革·帆布でつくる．
〔前区〕 qiánqū 〔名〕（体）アタック·エリア；バレーボール．〔～进攻区〕同上．
〔前驱〕 qiánqū 〔名〕①先駆け．前衛．〔～期〕（医）病気の初期．〔～症〕（医）前駆症．②先駆者．〈伟大的思想家都是时代的～〉偉大な思想家はすべて時代の先駆者である．
〔前趋〕 qiánqū （書）〔動〕先導する．先駆する．〔名〕先導者．先駆者．
〔前去〕 qiánqù 〔動〕進み行く．＝'往前去'
〔前却〕 qiánquè 〔名〕（書）進退．〈～有节〉進退に節度がある．
〔前ル〕 qiánr 〔名〕☞［字解］⑥．
〔前ル(个)〕 qiánr(ge) （方）＝'前天'；［北京］．〈～半夜里查户口，又弄下去五个〉一昨日の夜半、戸口調査があって、また5人が連行された．〈～下雨，谁把妹妹从街上背回来的？〉おととい雨が降ったとき、いったいだれがおまえを街からおんぶして帰ってきたと思うんだね．
〔前人〕 qiánrén 〔名〕昔の人．前の人．先人．前人．先行者．古人．〈苛求于～〉強いて前人に求める．〈各人努力向上，勿坠～荣誉〉各人が向上に努め、先人の栄誉をおとしめてはならない．〈随处皆可发现～用小刀子刻画留下来的诗歌〉いたるところに前の人が小刀で刻んで残した詩歌が発見される．〔～洒土，迷了后人的眼睛〕〔諺〕前の人が土をまき、後の人の目を迷わせる．（喩）前の代の人がある事をやり間違って、累を次の代に及ぼす；（«紅樓夢·72»）．〔～失脚，后人把滑〕〔諺〕前の人が足を踏みはずすと、後の人は滑らないようにする．（喩）前の人が失敗すると、後の人はそれから教訓を得る．〔～田地，后生世界〕〔～田土，后人收〕〔諺〕前の人のおかげで後の者が幸いを得る．〔～栽树，后人乘凉〕〔～种树，后人乘凉〕〔諺〕前の人が木を植え、後の人がその木陰で涼む．前人の努力の恩恵を後の人が受ける．〔～子，不敢食后母乳〕〔諺〕先妻の子は継母の乳を飲もう

とはしない. 継母にはなかなか懐かない.

〔前任〕 qiánrèn〔形〕前任(の). 先任(の)；(不完). 〈工会的～主席〉労働組合の前議長. 〔～部长〕前大臣. 〔～科长〕先任の課長. 〔～人员〕前任者. 〔名〕前任者. 先任者. 〈你的～是谁？〉きみの前任者はだれか.

〔前日〕 qiánrì〔名〕① (書)＝'前天' ② 数日前. 以前. 昔.

〔前日子〕 qiánrìzi (方)＝'前天'；(閩).

〔前三点飞机〕 qiánsāndiǎn fēijī〔連〕(軍) 前輪式飛行機.

〔前三角队形〕 qiánsānjiǎo duìxíng〔連〕(軍) 傘型隊形. ＝'楔形队形'

〔前三抢ル〕 qiánsānqiangr〔名〕(方) ① 差し迫って処理しなくてはならない事. 目前の事；(北京). ② 目の前の問題を迅速に処理する能力；(北京). 〈他干什么都有个～〉彼は何をするにも問題を手早く処理する能力を持っている.

〔前山〕 qiánshān〔名〕(体) 前山. 山ろくの小丘.

〔前晌〕 qiánshǎng〔名〕(方) 午前. ＝'上午'〔今～〕今日の午前. 〔明～〕明日の午前.

〔前晌ル〕 qiánshangr〔名〕(方) 午前；(北京), (東北). 〔有～没后晌ル〕冬の午後は短いということ.

〔前上转体〕 qiánshàng zhuǎntǐ〔連〕(体) 中抜き上がりひねり：体操.

〔前哨〕 qiánshào〔名〕① (軍) 前哨. ＝'警戒(部队)'〔～据点〕前哨拠点. 〔～战〕前哨戦. 〔～阵地〕前哨陣地. ② 最前線. 〈反帝～〉反帝の最前線.

〔前身〕 qiánshēn〔名〕① 前身. 〈本大学的～〉本大学の前身. ② (衣服の)前身ごろ. ③ 体の前部. ④ (書) 仏教で前世あるいは前世の身を指す.

〔前生〕 qiánshēng〔名〕前世. ↔'今生'〈穷就穷一点, 都是～决定的〉貧乏は貧乏だが、みな前世から決まっていたことだ. 〔～有缘〕〔成〕前世から縁がある；よく'今世结伴'〔この世で結ばれる〕と続く. 〔～注定〕前生からの約束. (例)〈姻缘是～的, 不会有差错〉結婚は前世の因縁で決まるのだから、間違いっこないよ.

〔前失〕 qiánshī〔名〕(書) 過去の過失. ☞ (次項)

〔前失〕 qiánshi〔名〕(方) ① (家畜が)前につまずき倒れること. ウマが前足を折ること；(不完)；(北京). 〈打～〉ウマが前足を折る. (ウマなどが)前足を折り倒れる. つんのめる. 〈打了一个～〉前につまずいて倒れた. 〈一个～就把我从马上给摔下来〉がくっと前足を打ったので、私はウマから落ちた. ② (人が)つまずき倒れること；(東北). 〈这路太滑了, 险些摔个～〉この道はひどくすべるので、もう少しでつまずくところだった. ☞ (前項)

〔前时〕 qiánshí〔名〕(書) 前. 以前.

〔前氏〕 qiánshì〔名〕(方) 先妻；多く死別した場合に；(閩). 〈格个小囡是我～养拉格〉この子は私の先妻の生んだ子です.

〔前世〕 qiánshì〔名〕① ＝'前生'〈～报应〉前世の報い. 〈你是～修来的〉あなたは前世で修養を積んできたのだ. 〔～踏破棺材盖〕〔諺〕前の世で相手の棺おけのふたを踏み破ったような間柄. (転) 性格が合わず、どうしても仲直りできない宿敵同士. 〔～一劫〕〔熟〕(方) 前世の劫；(閩). (例)〈我真是～, 又遇到你这个讨债鬼〉私は本当に前世の劫で、またきみのような債鬼に出合ってしまった. 〔～因缘〕〔成〕前世の因縁. 行きずりの宿世. 〔～姻缘〕前世から定まった結婚の縁. 〔～冤家〕〔熟〕1) 前世からの仇. 2) (夫婦の間の)腐れ縁. ② 以前の時代. 〔副〕(方) (否定文に用いて)決して. 絶対に. 毅然として. 断固として；(閩). 〈我～勿吃〉私は決して食べない.

〔前市〕 qiánshì ＝'前盘'

〔前事〕 qiánshì〔名〕以前のこと. 〔～不忘, 后事之师〕〔諺〕前事の忘れざるは後事の師なり. 過去の経験を忘れず念頭におけば後の役にたつ. 前の経験を忘れなければ、後の教訓となる；(《戰國策・趙策・1》). 〈古人说：～, 我现在把这些往事提出来, 也许不是存心想责备谁〉古人は前事の不忘、後事の師という、私が今こういう過去の事を持ち出したのは、決してだれかを故意に責めようという了見ではない.

〔前式跳〕 qiánshìtiào〔名〕(体) 正面跳び；陸上競技.

〔前视图〕 qiánshìtú〔名〕(機) 正面図.

〔前手〕 qiánshǒu〔名〕① 前任者. 最初に着手した人. ② 手形持参人. ③ 先手. 先陣をうけたまわる人.

〔前手翻〕 qiánshǒufān〔名〕(体) 前転跳び；体操.

〔前数〕 qiánshù ＝'前定'

〔前水平〕 qiánshuǐpíng〔名〕(体) 正面水平懸垂. 〔～悬垂〕同上.

〔前思后想〕 qián sī hòu xiǎng〔成〕① あれこれ考える. ② 前後を熟考する.

〔前松后紧〕 qián sōng hòu jǐn〔成〕先に力を抜き、後で力を入れる.

〔前送补给〕 qiánsòng bǔjǐ〔連〕(軍) 推進補給.

〔前岁〕 qiánsuì〔名〕一昨年

〔前所未及〕 qián suǒ wèi jí〔成〕いまだかつて経験したことがない.

〔前所未料〕 qián suǒ wèi liào〔成〕前もって予想しなかったこと. 〈～的事故〉予想外の事故.

〔前所未闻〕 qián suǒ wèi wén〔成〕前代未聞のこと. これまで耳にしたことがないこと.

〔前所未有〕 qián suǒ wèi yǒu〔成〕未曾有. 〈这是～的〉これはそれまでに見られなかった. 〈～的规模〉かつて見なかったほどの規模. 〈达到～的深度〉未曾有の深さに達する.

〔前台〕 qiántái ↔'后台'〔名〕① (劇) プロセニアム. 舞台前面. ② 舞台；観衆と対している部分. ③ 公開の場. 〔～程序〕(電) フォアグラウンド・プログラム. 〔～处理〕(電) フォアグラウンド・プロセシング. 〔～方式〕(電) フォアグラウンド・モード.

〔前滩〕 qiántān〔名〕(地) リアス式海岸.

〔前膛〕 qiántáng〔名〕銃身の前部. 〈～枪〉さき込め銃.

〔前踢步〕 qiántībù〔名〕(体) 蹴歩；体操.

〔前提〕 qiántí〔名〕① (論) 前提；日語. ② 前提条件.

〔前天〕 qiántiān〔名〕おととい. おとつい. 一昨日. ＝(方)'前ル(个)', (書)'前日'〈他～出去收帐〉彼はおととい集金に行った.

〔前跳起〕 qiántiàoqǐ〔名〕(体) 前跳び；体操.

〔前铁掌〕 qiántiězhǎng〔名〕靴の先の金.

〔前厅〕 qiántīng〔名〕① ロビー；ホテルの. ② (旧) 表座敷. 控えの間；奥の居間に対して.

〔前庭〕 qiántíng〔名〕(生) 前庭；内耳の一部. 〔～功能〕(医) 前庭器官機能. 〔～器官〕(生) 前庭器官. 〔～炎〕(医) 前庭炎.

〔前头骨〕 qiántóugǔ〔名〕(生) 前頭骨.

〔前头人〕 qiántóurén〔名〕唐代、宮廷お抱えの妓女をいう. ＝'内人'

〔前头叶〕 qiántóuyè〔名〕(生) 前頭葉；創造・企画など、我々を積極的行動にかりたてる精神活動が営まれる場所.

〔前头〕 qiántou〔名〕① ＝'前面(ル) ①'〈站在时代的～〉時代の先端に立つ. 〔～有车, 后头有辙〕〔諺〕＝'前有车, 后有辙' ② ＝'前面(ル) ②' ③ (時間的に)前. 前回. 〈这件事是～已经提到的〉このことは先にすでに言及した. ④ 後日. 将来. 〈～事须好好祇对〉以後の事をはっきりとお答え申し上げなければなりません；(《變文・蠦山》). ⑤ (貿) 先方. 〔～付款〕先方払い. ⑥ (方) 以前. かつて. 昔；(閩). 〈伊～生过伤寒毛病〉彼は以前に腸チフスを患ったことがある.

〔前途〕 qiántú〔名〕① 前途. 〈～不可限量〉前途は洋々としている. 〈～暗淡〉前途が暗澹としている. 一寸先は闇. 〈～光明〉前途有望. 〈～渺茫〉見通しは影が薄い. 〈～遥远〉前途遼遠. 〈～远大〉前途洋々としている. 洋々たる前途. 〈大有～〉大いに将来性のある. 前途は洋々. 〈有～的青年〉将来性のある青年. 〈有胜利的～〉勝利する見込みがある. 〈她发现了～的危险〉彼女は前途に危険を感じた. 〈努力奋斗, ～无限光明〉努力し奮闘すると前途は限りなく明るい. 〈她想到她的～, 不觉打了一个冷噤〉彼女は自分の前途を思うと、思わず身震いした. 〔～堪虞〕〔成〕前途が心配である. 前途が懸念される. 〔～辽远〕〔成〕前途遼遠である. 〔～莫测〕〔成〕前途が測り知れない. 水の流れと人の行方. 〔～未卜〕〔成〕前途がどうなるかまだわからない. ② ここまでの道すがら. ③ あの人. 先ほどの人. 当事者.

〔前腿〕 qiántuǐ〔名〕獣類の前足.

〔前拖后扯〕 qián tuō hòu chě〔成〕前後からひっぱる；犯人を大勢で連行する形容.

〔前外旋转〕 qiánwài xuánzhuǎn〔連〕(体) 前進外回り；スケート.

〔前晚〕 qiánwǎn〔名〕(書) 一昨日の晩.

〔前往〕 qiánwǎng〔動〕(前に)進む. 赴く. 出向く. ＝'前去'〈启程～〉出発する. 旅立つ. 〈请～该协会接洽！〉当協会へご足労のうえご相談ください.

〔前桅〕 qiánwéi〔名〕(船) 前部マスト. 〔～支索〕(体) フォア・ステー；ヨット.

〔前委〕 qiánwěi〔名〕(略) 前線指揮委員会. 前線委員会. ＝'前敌指挥委员会', '前线委员会'〈我来这里是得到～同意的〉私がここに来たことについては、前線委員会の同意を得ているのだ.

〔前尾飞机〕 qiánwěi fēijī〔連〕(軍) 先尾翼機. ＝'鸭式飞机'

〔前卫〕 qiánwèi〔名〕① 前衛. 〔～美术〕(美) 前衛美術. アバン・ギャルド. 〔～派〕同上. 〔～艺术〕表現や描写の諸形式の革新を目ざして生まれた芸術；特定のジャンル・流派を指す名称ではない. ② (軍) 前衛部隊. 前衛；日語. 〈酉阳龙潭彭水龚滩统由筸军接防, ～则到涪州为止〉酉陽・竜潭・彭水龔灘は、筸軍が守備を受け継ぎ、前衛は涪州までにする. 〔～本队〕前衛本隊. 〔～营〕前衛大隊. 〔～战〕前衛隊の戦闘. 〔～战斗〕前衛戦闘. ③ (体) ハーフバック；サッカー、アメリカン・フットボール、ハンドボール、ホッケー、ラグビー. ④ (体) フォワード；水球.

〔前无村, 后无店〕 qián wú cūn, hòu wú diàn〔成〕前に村なく、後ろに旅館なし. (転) 人里離れていること.

〔前无古人〕 qián wú gǔ rén〔成〕('后无来者' または '举世无双' と続き)古今東西を通じ、未曾有のもの. 以前に人なし；空前のもの、独創精神を指す. ＝'空前'；(孟棨《本事詩・嘲戲》). 〈它是～〉それは古今東西を通じ未曾有のものである. 〈解放了的人民能够做出～的奇迹〉解放された人民は、未曾有の奇跡をつくり出すことができる.

〔前舞台〕 qiánwǔtái〔名〕(舞台の)エプロンステージ. 張り出し舞台.

〔前夕〕 qiánxī〔名〕① 前の晩. 前夜. 〈国庆节的～〉国慶節の前夜. ② 大事の起こる直前. 〈革命的～〉革命の直前. 〈1948年的冬天, 解放战争正处在胜利的～〉1948年の冬、解放戦争はまさに勝利の前夜にあった. 〈在他就义的～, 理智地、细致地、深深地剖析着自己的灵

魂〉彼は正義のために死ぬ前夜、理知的に緻密に深く自分の心を分析していた.

[前席] qiánxí〔動〕(書)接近するため席を移る.

[前下] qiánxià〔名〕(体)前下り;体操.

[前贤] qiánxián〔名〕(書)先賢;才徳備わった先達.

[前衔] qiánxián〔名〕(書)前の職名;以前に取得した官吏の職位.

[前嫌] qiánxián〔名〕(書)過去の感情上のわだかまり.以前の不快なこと.以前のしこり・みぞ.〈～尽释〉過去の憎しみを清算する.過去の憎しみをふっきる.〈把～尽弃,说说笑笑的一点不露痕迹〉以前のしこりをすべて捨て去り、笑って話して少しも傷あとをむきだしにしない.〈嘻嘻哈哈的吃喝一顿,忘了～〉けらけら笑ってひとしきり飲み食いして、昔のわだかまりを忘れた.

[前线] qiánxiàn〔名〕①(軍)前線;戦場で、双方の軍隊が接近した地帯;日語.↔'后方'〈督军下令讨伐张军长了,～已经开火〉督軍は張軍長討伐を命令して、前線ではすでに交戦中です.[～飞机]第一線機.[～航空兵]前線航空部隊.＝'前线航空兵部队'[～简易机场]前線飛行場.[～战斗机]前衛戦闘機.②労働の現場.〈企业的领导身临～,跟工人群众打成一片〉企業の指導者は進んで現場に臨み、労働者大衆と一つに解け合っている.

[前向] qiánxiàng〔名〕(機)順方向.[～差分式]前進差分式.

[前项] qiánxiàng〔名〕①(数)前項.②以前.〈～他也曾来与都头作庆〉以前彼は隊長にお祝いに来ました;(《水滸·26》).

[前斜面] qiánxiémiàn〔名〕(軍)敵方斜面.

[前心] qiánxīn〔名〕心臓の前の部分.胸部.[～贴后背上]〔熟〕心臓が背にくっつく.(喩)腹の皮が背骨につく.腹ぺこである;ひどく腹が空いた形容.

[前星] qiánxīng〔名〕(書)太子のこと.〈～未耀〉まだ太子がいなかった;(《二拍·5》).

[前行] qiánxíng〔名〕①唐・宋代の尚書省の兵部・吏部・左右司を指す.②(書)官吏に対する敬称.③(書)先導.先行部隊.

[前胸] qiánxiōng〔名〕①胸.[～腺](生)前胸腺;昆虫の前胸部にある内分泌腺.前胸腺ホルモンを分泌し、幼虫脱皮・変態に重要な役割を果たす.②正面.↔'后背'

[前羞] qiánxiū〔名〕(書)以前の恥.昔の恥.

[前修] qiánxiū〔名〕(書)昔の品徳優れた人.

[前绪] qiánxù〔名〕(書)前人の功績.〈恢宏～〉前人の功績を興す.

[前沿] qiányán〔名〕①(軍)防御陣地の最前線.[～防御]前線防衛.前進防御.前線陣地.[～核武器]戦術的核兵器.[～阵地]前進陣地.前線基地.②(機)前部ポーチ.

[前言] qiányán〔名〕①(著作の)前言,前文,序,前書き.〈条约的～〉条約の前文.②前に言った言葉.先の言葉.〈取消～〉前言を取り消す.前言を破談にする.[～不答后语][～不搭后语][～不及后语][～不应后语][～不照后语]〔熟〕言葉が前後つじつまが合わない.言葉が前後矛盾している.言葉がしどろもどろなこと.話が支離滅裂である.③(書)前人の言論.

[前眼房] qiányǎnfáng〔名〕(医)前眼房.

[前彦] qiányàn (書)＝'前贤'

[前仰后翻] qián yǎng hòu fān ＝'前仰后合'〔成〕①体が前後に揺れること.(体を)大きく前後に揺すぶる;大きく笑う時など.〈笑得～〉体を前後に大きく揺すぶって笑う.〈两只脚翻翻着而不登镫,身子～的而很稳当〉両足をぶらぶらさせて鐙にかけなければ、体は前後に大きく揺れるが、かえって安定する.②前後にふらふらする.足元がしっかりしない.

[前页] qiányè〔名〕①前のページ.前葉.[承～](帳簿などが)前葉より繰り越し.②(印)前付け.

[前夜] qiányè ＝'前夕'〈革命的～〉革命の前夜.〈国庆节的～〉国慶節の前夜.

[前叶片] qiányèpiàn〔名〕(機)前翼.

[前叶体] qiányètǐ〔名〕シダ植物の胞子発芽によって生ずる緑色の小植物体.＝'原叶体'

[前一抢] qiányīqiāng〔名〕(方)少し前.しばらく前.この間;(因).〈～侬到啥地方去过?〉この間、きみはどこへ行っていたのか.

[前因] qiányīn〔名〕①事件の由来.原因.〈第一次世界大战的～〉第一次世界大戦の原因.[～后果]〔成〕原因と結果.事柄のすべてのプロセスを指す.事の因果関係;(《南齊書·高逸傳論》).(例)〈现在,我终于知道了这件事的～〉いま、私はついにこの事件の原因と結果の因果関係を知った.②(宗)前縁.宿縁.前世の因縁;仏教では一切の事柄・事物は独自に存在しているのではなく、因果関係にあるとされ、結果を導く原因をいう.↔'后果'

[前阴] qiányīn〔名〕(中医)外生殖器.

[前拥后簇] qián yǒng hòu cù〔成〕大勢の人にまわりを取り囲まれること.

[前有车,后有辙] qián yǒu chē, hòu yǒu zhé〔熟〕前に車が通れば後にそのわだちのあとが残る.(喩)1)人のやり方を踏襲すること.2)後の者が学べる典型があること.先にやったことは後の例となって残る.3)前車の覆るは後車の戒め.

[前冤] qiányuān〔名〕昔の無実の罪.

[前缘] qiányuán〔名〕①(宗)前縁.前世の縁;仏教語.②(軍)最前線.③(生)前稜.

[前院] qiányuàn〔名〕'南房'の前にある細い長い庭.↔'后院'

[前约] qiányuē〔名〕(書)先にした約束.先約.前約.〈～作废〉前約を破談にする.〈履行～〉前約を果たす.

[前月] qiányuè〔名〕先月.

[前栽] qiánzāi〔名〕つんのめること.〈摔了个大～了〉どんとつんのめった.

[前藏] Qiánzàng〔名〕(地)チベット東部地区を指す.

[前闸] qiánzhá〔名〕(機)前ブレーキ.

[前站] qiánzhàn〔名〕①宿営・駐屯などの予定地.②行軍または集団が遠出する時、休憩または宿泊のための到着予定地点に派遣して食事や宿泊準備をさせる小部隊または先遣隊.〈晚上落店时,因为人太多了一点,～总无法分配众人的住处〉夜になって、宿を探そうとしても人がたくさんいるので、先遣隊はみなの住む所を割りふりようがない.[打～]先遣隊として行く、またはとどまる.

[前兆] qiánzhào〔名〕前兆.けはい.前ぶれ.〈地震的～〉地震の前ぶれ.〈暴风雨的～〉暴風雨の前兆.[～现象]異常現象.

[前遮后拥] qián zhē hòu yǒng〔成〕前後を固めた盛んな行列などの形容.

[前哲] qiánzhé〔名〕(書)昔の賢人.＝'先哲'

[前者] qiánzhě〔名〕(書)①前者.↔'后者'②先ごろ.先日.以前.〈我～是你们府上的教师,我要见见你们上司!〉私は先ごろあなたがたの家庭教師でしたので、あなた方の上司に会いたいです.

[前震] qiánzhèn〔名〕(地)前ぶれの地震.

[前知] qiánzhī〔名〕(書)予知する.予見する.

[前肢] qiánzhī〔名〕(動)前足.

[前志] qiánzhì〔名〕(書)①平素の志.夙願.②先人の意志.先人の残した願い.③先人の記述.

[前置] qiánzhì〔形〕前に置く;[不完].[～词](語)前置詞.[～格](語)前置格.[～胎盘](医)前置胎盤.

[前轴] qiánzhóu〔名〕(機)フロント・ハブ;自転車.[～承](機)前軸受け.

[前肘子] qiánzhǒuzi〔名〕ブタの肩の肉.

[前爪] qiánzhuǎ〔名〕前足のつめ.

[前转] qiánzhuàn〔名〕(方)前回.この前;(因).

[前转肩] qiánzhuànjiān〔名〕(体)前方肩転移;体操.

[前锥] qiánzhuī〔名〕(機)前円錐.

[前缀] qiánzhuì〔名〕(語)接頭辞.

[前总] qiánzǒng〔名〕(略)前線総司令部.

[前驺] qiánzōu〔名〕(書)昔、官吏が出かけるとき前列にあって道を開ける役をした従者.

[前奏] qiánzòu〔名〕①前奏.②(音)前奏曲.序曲.[～曲]同上.③先ぶれ.〈革命的～〉革命の先ぶれ.

[前作] qiánzuò〔名〕(農)前作.

[前作物] qiánzuòwù〔名〕(農)前作物.

[前座] qiánzuò〔名〕(乗り物や劇場などの)前の座席.

[钤]

qián ①印.判.②印を押す.〈～印〉☞[語素].〈～章〉☞[語素].③拘束する.取り締まる.〈～束〉同上.④かぎ.キーポイント.解決点.＝'关键'

[钤封] qiánfēng〔動〕封をする.〈用上一颗鲜红的小图印,～好了〉真っ赤な印を押し、きちんと封をした;(《照世盃·1》).

[钤记] qiánjì〔名〕①官庁で用いた印判類の一種;'印'や'关防〔名〕'ほど正式ではない.②清代、武官提督の印.③役人になるとき引き継ぐ印.

[钤键] qiánjiàn〔名〕(書)①かぎ.②はかりごと.

[钤结] qiánjié〔動〕口をつぐむ.〈臣下相顾,～自全〉臣下の者は顔を見合わせ、口をつぐんで自分の身だけを考えた;(《海山·下》).

[钤口鞋] qiánkǒuxié ＝'方口鞋'

[钤谋] qiánmóu〔動〕(書)計画する.

[钤束] qiánshù〔動〕(書)取り締まる.〈有脸者不服～,…〉地位のある者は取り締まりに服さず、…;(《紅樓夢·13》).

[钤辖] qiánxiá (書)＝'钤束'

[钤压] qiányā〔動〕(書)おさえつける.〈须要拿出这威风来,才～得住人〉人をおさえるにはこのような威厳を示さなければならない;(《紅樓夢·79》).

[钤印] qiányìn〔名〕印章.〔動〕印章を押す.

[钤章] qiánzhāng ＝'钤印'

[钳](箝、①拑)

qián ①〔動〕もので挟む.制限する.束縛する.〈～口〉口をふさぎとどめる.口をつぐむ.〈～制〉☞[語素].〈他用镊子～起它来装置好〉彼はピンセットでそれを挟みあげ取り付けた.②〔動〕(挟む・かけるようにして)抜く.〈～钉子〉くぎを抜く.③鉄のたがを首や頭にはめる;昔の刑罰の一つ.④(～子)〔名〕ペンチ.やっとこ.締め金.かなばさみ.くぎ抜き.ピンセット.鉗子.毛抜き;ものを挟んだり切ったりする道具.＝'镊子'〈老虎～〉万力.⑤足かせ.⑥〔名〕姓.

[钳巴] qiánba〔動〕(方)取っ組み合いのけんかをする;[東北].〈俩孩子咋又～到一块堆啦?〉二人の子どもはどうしてまた取っ組み合いのけんかをしているのか.

〔钳耳〕Qián'ěr〔名〕複姓.
〔钳工〕qiángōng〔名〕① 機 機械組み立て. 台仕事.〔～车间〕機械組み立て部門工場.〔～工作台〕仕上げ台.〔～台〕万力台. 細工台. ② 機械組み立て工. 仕上げ工. ③すり.〈啥子工都当得,当不得～〉どんな仕事についてもいいが,すりになってはならぬ.
〔钳梏〕qiángù〔名〕㊀首かせと手かせ.
〔钳击〕qiánjī〔動〕㊀挟み撃ちする.
〔钳忌〕qiánjì〔動〕㊀拘束して自由にさせない.
〔钳噤〕qiánjìn〔動〕㊀口をつぐむ. 口を閉じ語さない.
〔钳口〕qiánkǒu〔動〕① ☞ 字解 ①.〔～垫片〕機 口金.〔～禁语〕〔～结舌〕〔～不言〕〔～无言〕〔成〕口をつぐんでものを言わない. 口をつぐんで言おうとしない.〔～韬笔〕口をつぐみ筆もとらない;災いを招かないようにすること. ②威嚇してものを言わせない.
〔钳勒〕qiánlè〔動〕㊀力で束縛する.
〔钳奴〕qiánnú〔名〕㊀鉄のたがを首や頭にはめられる刑罰を受け奴隷になったもの.
〔钳束〕qiánshù〔動〕㊀制限する. 管制する. 取り締まる.〈因此来寻寻玉帝,问他个～不严〉そこでとくに玉帝にやつの取り締まりが厳しいかどうかお尋ねしに参りました;(《西遊·51》).
〔钳徒〕qiántú〔名〕㊀'钳刑'を受けた人.
〔钳位〕qiánwèi〔名〕電 クランプ.〔～电路〕クランプ. クランピング回路.〔～二极管〕キャッチング·ダイオード.
〔钳刑〕qiánxíng〔名〕㊀鉄のたがを首あるいは頭にはめる刑.
〔钳形攻击〕qiánxíng gōngjī〔連〕挟撃攻撃作戦. 二面攻撃作戦. 挟み撃ち.
〔钳制〕qiánzhì〔動〕①牽制する.(上から)強制する,圧力をかける.〈～住敌人的兵力〉敵の兵力を牽制しておく.〈～舆论〉世論を封じ込める.〔～队〕牽制部隊. ②(双方から)排斥する. 挟撃する.
〔钳子〕qiánzi〔名〕① ☞ 字解 ④. ② 機 バイス. プライヤ. クリッパー. 万力. ③ ㊄ イヤリング. ='耳环';東北.
〔钳子活ㄦ〕qiánzihuór〔名〕㊄おかしを焼く商売;北京.
〔钳子米〕qiánzimǐ〔名〕やや大きいむき身の干しエビ.

[荨㊀]（蕁、薟） qián〔荨麻〕(qiánmá)〔名〕① 植 イラクサ;食用. ② イラクサの繊維;紡織に用いる. // ㊁ tan, ㊂ xún

[虔] qián ①うやうやしい.〈～诚〉敬虔である. うやうやしく誠意のある;多く宗教的信仰を指す.〈老太爷～诵《太上感应篇》〉老太爺が《太上感応篇》を拝誦する. ②〔名〕姓.
〔虔诚〕qiánchéng〔形〕①㊀☞ 字解 ①.〈～的佛教信徒〉敬虔な仏教信者.〈他甚至不敢使她们知道他的～〉彼は彼女らに自分の尊敬と誠意をあえて知らせようとしなかった.〈教堂里的人们都～地立在圣像前默默地祈祷着〉礼堂の中の人たちはみな聖像の前にうやうやしく立って,黙々とお祈りをしている. ②態度がていねいで誠意がある.
〔虔奉〕qiánfèng〔動〕㊀うやうやしく命に従う.
〔虔敬〕qiánjìng〔形〕㊀敬虔である. ='恭敬'
〔虔恪〕qiánkè ㊀='虔敬'
〔虔刘〕qiánliú〔動〕㊀略奪する. 略奪殺傷する.〈～我边陲〉我が国の辺境で略奪殺傷を行う;(《左傳·成公13年》).
〔虔婆〕qiánpó〔名〕やりてばば. したたかな女. =㊀'鸨母'〈李家～听见西门庆死了〉李家のやりてばばは西門慶が死んだと耳にした;(《金瓶梅·80》).
〔虔虔〕qiánqián〔形〕㊀慎み深いさま. うやうやしいさま.
〔虔守〕qiánshǒu〔動〕㊀謹んで守る. 敬虔に従い守る.〈他除了财色两项未便遵照办理,其余的是～神谕〉彼は金と女の二つはいまだ神のご意志に従ったことはないが,そのほかは敬虔に神のご意志に従っている.
〔虔心〕qiánxīn〔名〕㊀真心. 敬虔な心.〔形〕真心がこもっている.〈～祈祷〉真心をこめて祈る.
〔虔信〕qiánxìn ='虔诚'
〔虔修〕qiánxiū〔動〕㊀①うやうやしく従う. ②謹んでつくる. 謹製する.〈～丸散〉謹製の丸薬·散薬.

[钱㊀]（錢） qián ①〔名〕ぜに. 銅銭.〈一个～〉一文. ②貨幣.〈铜～〉銅貨.〈洋～〉銀貨. 転 かね. 代金. 費用.〈车～〉車賃. ③円形で銭に似たもの.〈榆～〉ニレの実.〈纸～ㄦ〉紙銭. ④〔量〕重量の単位. 1'两'の10分の1. ⑤〔名〕姓. // ㊁ jiǎn
〔钱板(ㄦ)〕qiánbǎn(r)〔名〕①銅貨を入れておく容器;多量の硬貨を整理するのに用いられるみぞのついた板で,硬貨選別器の一種.〈室中陈设一套老式的八仙桌椅…以及算盘、皇历、～和一堆中式帐簿子〉部屋の中には旧式の8人掛けのテーブル·いす…,それにそろばん·旧暦のこよみ·硬貨を数える板とひと山の中国式の帳面が置かれていた. ②洗濯板.
〔钱包(ㄦ)〕qiánbāo(r)〔名〕財布. がま口.
〔钱币〕qiánbì〔名〕貨幣.
〔钱财(ㄦ)〕qiáncái(r)〔名〕金銭. 財貨. 財産.〈赚取～〉金をだまし取る.〔～如粪土,仁义值千金〕〔諺〕銭金はつまらぬものだが,仁義は千金に値する. 喩 金銭を軽くみて仁義を重んじる;(《警世·25》).
〔钱漕〕qiáncáo〔名〕㊀税金や年貢米.
〔钱插〕qiánchā〔名〕㊄肩にかける布地の袋;旧時,お金や雑物を入れるのに用いた. 形はポケットのようで肩にかけた;河北.〈先生抱着大帐算盘,老蒋背着～,先从西头敛起,到了春儿家里〉先生は大きな帳面とそろばんを抱え,老蔣は袋を肩にかけ,まず西のはずれから取り立てを始め,春児の家にやってきた.
〔钱钞〕qiánchāo〔名〕㊀お金. 貨幣.
〔钱串ㄦ〕qiánchuànr〔名〕㊄①銅銭をさすひも. ひもで通してある銅銭;河南. ②金をもうけることができる,あるいはお金を欲ばる人. 守銭奴;河南.〈我不信,你是个有名的～〉私は信じないよ,きみは有名な守銭奴なんだから.〔～鬼〕守銭奴.
〔钱串子〕qiánchuànzi〔名〕①銭差し. 喩 守銭奴. けちんぼう.〔～脑袋〕守銭奴. お金に執着する人. 例〈你爹是个～,没利的事ㄦ他决不会干〉きみのお父さんは金だけが目当ての人で,利益のないことは決してやりやしない. ② 動 ゲジゲジ. ムカデ. ③ 魚 ヨウジウオ;中薬に用いる.
〔钱唇〕qiánchún〔名〕㊀銅貨のふち.〈薄如～〉薄いことは銅貨のふちのようである;(沈括《夢溪筆談》).
〔钱褡(子)〕qiándā(zi) ='钱褡裢'〔名〕大きな銭入れ袋. 腰巾着. 金を入れる袋.
〔钱袋〕qiándài〔名〕金入れ. 財布.
〔钱到赌场〕qián dào dǔchǎng〔諺〕('人到法场'と続き)銭が賭場へ行くと,人間が仕置き場へ行く;賭場へ銭を運んでいると,終わりには自分が仕置き場へ行かなければならないはめになる.
〔钱到公事办〕qián dào gōngshì bàn〔諺〕('火到猪头烂'と続き)金が届くと公務をやり,火がまわるとブタの頭がよく煮える. 喩 わいろを持っていくと事件をさばいてくれる. 金を遣わなければ役所相手の仕事はうまくいかない;(《儒林·13》).
〔钱到回赎〕qiándào huíshú〔連〕金を返済すれば質物や抵当物を返還する;借用証に記す決まり文句.
〔钱到手,饭到口〕qián dào shǒu, fàn dào kǒu〔諺〕銭も手に入ったし,飯も食った. 喩 一応生活に満足.
〔钱店〕qiándiàn〔名〕両替屋.
〔钱短〕qiánduǎn〔形〕金に差し支える. 手元不如意である.
〔钱垛〕qiánduò〔名〕束になった紙銭.
〔钱谷〕qiángǔ〔名〕①貨幣と穀物;多く賦税を指す. ②清代,地方官の下で税務財政を管理した役人.〔～师爷〕同上.
〔钱股〕qiángǔ〔名〕金銭出資.
〔钱贯〕qiánguàn〔名〕銅貨を通すひも;金銭を指す.
〔钱归大处〕qián guīdàchù〔諺〕('水归洼处'と続き)金は財閥のところに納まるし,水はくぼんだところに集まる.
〔钱柜〕qiánguì〔名〕①銭箱. ②支払い台. 帳場. ③金庫.
〔钱行〕qiánháng〔名〕旧時,預金·貸し出し·為替を主要業務とした金融業.〈你想,人家潘经理大～开着〉考えてもごらんなさい,潘支配人は金融店をお開きになって.
〔钱号〕qiánhào〔名〕私設銀行. 銭荘;両替·為替業務などをした.
〔钱荷包〕qiánhébāo〔名〕金入れ;袋形の.
〔钱狠子〕qiánhěnzi〔名〕㊄けちんぼう. 守銭奴;北京.
〔钱荒〕qiánhuāng〔形〕通貨不足である.〔名〕通貨不足.〈闹～〉同上になる.
〔钱幌子〕qiánhuǎngzi〔名〕旧時,両替屋の前にかけてあった看板;銭の穴にひもを通して束ねてある.
〔钱货〕qiánhuò〔名〕金と商品.〔～交易〕商 現物取引. 実物引合.〔～两交清〕金も商品も互いに受け渡し済み.
〔钱紧〕qiánjǐn〔形〕元手が逼迫している. 金が不自由である.
〔钱局(子)〕qiánjú(zi)〔名〕㊀銅貨を鋳造する店;両替屋をも兼ねる.
〔钱可使鬼〕qián kě shǐ guǐ ='钱可通神'〔諺〕金さえ遣えばどんな願い事もかなうもの. 地獄の沙汰も金次第;(張固《幽閑鼓吹·52》).
〔钱口袋〕qiánkǒudài〔名〕粗布で作った金入れの巾着. 旧時の財布;口をひもで締めるようになっている袋形のもの.
〔钱窟窿〕qiánkūlong〔名〕銭の穴.〈他很会钻～〉彼はなかなか金もうけがうまい.
〔钱侩〕qiánkuài〔名〕両替商.
〔钱款〕qiánkuǎn〔名〕金;抽象的にいう.
〔钱筐箩〕qiánkuāngluó〔名〕ヤナギの枝で編んだ金を入れる手さげかご.
〔钱粮〕qiánliáng〔名〕①旧時の地租. 田畑の租税;穀物でも金でもよかったから.〔～柜〕租税徴収所. ②清朝時代の俸禄·給料.〈吃～〉給料で生活する.〈我是吃～当兵〉私は兵を職にしている.〔～档子〕給料支給の項目. 例〈把这一项～销了〉この給料支給の項目を抹消した;(《紅樓夢·94》). ③='钱谷②' ④祭神用の金銭·車·ウマなどの形を押した紙.
〔钱粮子ㄦ〕qiánliangzǐr〔名〕㊄歩兵銃の弾;北京.
〔钱龙〕qiánlóng〔名〕動 ①='钱串子②' ② ㊄ ヤモリ. ='旋龙','壁虎';閩. ③㊀お金;福の神.〔～入门〕〔～入家〕金持ちになる.
〔钱能救命〕qián néng jiùmìng〔諺〕('钱能要命'と続き)金のために命が助かることもあれば,金のために命をとられることもある.
〔钱能通神〕qián néng tōng shén ='钱可使鬼'

〔钱癖〕 qiánpǐ 〔名〕守銭奴的な性癖．金銭に対する愛着の甚だしい性ᵃ．拝金主義．
〔钱票(ル)〕 qiánpiào(r) 〔名〕紙幣；俗語．〈一张～〉一枚の紙幣． ＝'纸票'、'钞票'
〔钱票子〕 qiánpiàozi 〔名〕小額紙幣．
〔钱蒲〕 qiánpú 〔名〕(植) コウライゼンキショウ．
〔钱铺(ル)〕 qiánpù(r) 〔名〕(旧) 両替屋．〔～的幌子——高吊(调)〕〔歇〕両替屋の看板——高くつるしてある．(喩) 高慢ちき； '高吊'は'高调'と同音で威張っているとか偉そうな態度をとること．
〔钱亲，人不亲〕 qián qīn, rén bù qīn 〔熟〕金だけ大事にして人情を顧みない．
〔钱ル癣〕 qiánrxuǎn 〔名〕ゼニタムシ．タムシ． ＝'体癣'；俗語．
〔钱舍〕 qiánshè 〔名〕(書) 金持ちの子ども．
〔钱市〕 qiánshì 〔名〕銀銭取引場．
〔钱势逼人〕 qián shì bī rén 〔成〕金銭と権勢で人を押さえつける．
〔钱是命〕 qián shì mìng 〔諺〕('命是狗屎'と続き)銭こそは命であり、それに比べると命なんぞはイヌのふんのようなものだ；この二つの'命'の字は言いやすいように脚頭韻を踏んでいる．
〔钱是倘来之物〕 qián shì tǎng lái zhī wù 〔諺〕銭は流れ来るもの．(喩) 金は天下の回りもの；(《荘子·繕性》)．
〔钱是硬门槛〕 qián shì yìng ménkǎn 〔諺〕金銭は頑丈な門のように頼りになるものだ．
〔钱数〕 qiánshù 〔名〕金額．〔～表〕価格表示器．
〔钱树子〕 qiánshùzi(又) qiánshùzǐ 〔名〕(書) 金のなる木．財産をもたらしてくれる玉樹．(喩) ドル箱；収入のもとになる人物·妓女などを指した．〈及卒，谓其母曰：阿母，～倒矣〉死ぬ時にその母に言うには、おかあさん、(あなたの)金のなる木が倒れましたよ；(《樂府雜錄》)．
〔钱四脚，人二脚〕 qián sì jiǎo, rén èr jiǎo 〔諺〕銭は4本足があるのか逃げ足が速くて、人間の2本足ではとても追いつけない．
〔钱帖〕 qiántiě 〔名〕宋代に紙幣を指した．
〔钱筒〕 qiántǒng 〔名〕金を入れる筒．〔～查某乳不可摸〕〔諺〕他人の銭入れと女の乳には触ってはいけない； '查某'は閩南方言で婦人．(喩) 疑われやすいことはするな；華南の諺．
〔钱驼子〕 qiántuózi 〔名〕(虫) カマドウマ． ＝'灶马'
〔钱物〕 qiánwù 〔名〕金銭や財物．
〔钱癣〕 qiánxuǎn 〔名〕(動)(医) タムシ．ゼニタムシ；糸状菌でできる伝染性の皮膚病；斑点状に脱毛する． ＝'钱ル癣'
〔钱眼(ル)〕 qiányǎn(r) 〔名〕銅貨の穴．〔钻～〕〔熟〕ひたすら利をむさぼる．
〔钱眼里坐〕 qiányǎnlǐ zuò 〔熟〕財をむさぼる．
〔钱业〕 qiányè 〔名〕(旧) 金融業．
〔钱银〕 qiányín 〔名〕(方) 金銭；(広)．
〔钱引〕 qiányǐn 〔名〕宋代の紙幣の一種． ＝'交子'
〔钱罂〕 qiányīng 〔名〕素焼きの貯金箱．
〔钱有花了的日子〕 qián yǒu huāliǎo de rìzi 〔諺〕銭はいつかは遣って無くなるもの．
〔钱愚〕 qiányú 〔名〕(書) 貨財を好む癖．
〔钱窄〕 qiánzhǎi 〔形〕金につまっている．手元が窮屈である．ふところが寒い．
〔钱纸〕 qiánzhǐ 〔名〕(方) ①紙銭を作る紙．②紙銭． ＝'纸钱'；(北)．
〔钱庄〕 qiánzhuāng 〔名〕(旧) 個人経営の金融両替店．〈只有再向恒源～借钱〉恒源両替店にお金を借りるしかない．
〔钱桌〕 qiánzhuō 〔名〕両替店．
〔钱租〕 qiánzū 〔名〕貨幣地租．

〔掮〕 qián (方) ①〔動〕肩で担ぐ．(責任を)負う；(呉)．〈～着行李到车站去〉手荷物を担いで駅へ行く．②〔動〕持ち上げる．かかげる；(呉)．〈旗～高点〉旗を少し高くかかげる．③〔動〕(後ろ盾·頼みの綱などを)振りかざす；(呉)．〈～牌头〉☞〔語彙〕．
〔掮谷〕 qián, gǔ 〔動〕穀物の入った大きなかごを肩に担ぐ；倉庫などに入れるため．
〔掮客〕 qiánkè 〔名〕①(旧) 仲買人．ブローカー；旧社会において人の取り引きの紹介をし、間に立って手数料を取る人．〈战争～〉戦争の仲介人．〈何必借重他这位～！〉彼のようなブローカーのお世話になる必要があるだろうか．〈他成了西药～，拿了一张价目单和几种样品，到处兜客帮的生意〉彼は西洋薬のブローカーになり、1枚の値段のリストと各種のサンプルを持ってはどこへでも出かけ、地方の商人との商売を一手に手がけている．②(簡) 仲買人．仲介人．ブローカー． ＝'经纪人'〔保险～〕保険仲介人．保険取次人．〔海运～〕運送取次人．〔货物～〕商品仲買人．〔外汇～〕為替仲立人．
〔掮木梢〕 qián mùshāo ＝'掮水浸木梢'〔熟〕(方) ぺてんにかかる． ＝'上当'；(呉)．
〔掮牌头〕 qián páitou 〔熟〕(方) 人の威勢を笠に着る；(呉)．〈伊想掮伊拉姨夫牌头来欺侮我〉彼はおじさんの威勢を笠に着て、私を虐げようとしている．
〔掮洋钱〕 qián yángqián 〔熟〕(方) 妓楼の仲居などが妓女に金を貸すこと． ＝'带档'；(呉)．
〔掮鹰放鹞〕 qiányīngfàngyào 〔名〕ならず者のやること．
〔掮佣〕 qiányòng 〔名〕(商) 仲買人手数料．口銭．

〔乾〕 qián ①〔名〕八卦の一つ．天を表す．〈～道〉天道．〈～象〉天の現象．天象．天文．②〔乾县〕(Qiánxiàn)〔名〕県名；陝西省．③旧時、男性に属することを指した．〈～造〉☞〔語彙〕．④〔名〕姓．// gān ☞'干'
〔乾道〕 qiándào 〔名〕(書) ☞〔字解〕①．
〔乾方〕 qiánfāng 〔名〕(書) 乾の方角．西北．
〔乾纲〕 qiángāng 〔名〕(書) ①皇帝の権力．②夫権．〔～不振〕君主あるいは夫の権威が失墜する．
〔乾坤〕 qiánkūn 〔名〕易の乾と坤の卦．(喩) 天地·世の中·陰陽·男女·夫婦·日月などを指す．〈定～〉根本の局面を決定した．〈重整～〉再び天と地を整える．〈～倒转〉世の姿が大いに変わり、社会が大きく変化する．〈～大转，时代巨变〉世の中大いに変わり、時代大きく変化する．〔～一掷〕〔成〕一挙に勝負を決しようとすること．
〔乾乾〕 qiánqián 〔形〕(書) みずから向上を求めてやまないさま．
〔乾象〕 qiánxiàng 〔名〕(書) ☞〔字解〕①．
〔乾元〕 qiányuán 〔名〕(書) 天を指す．
〔乾造〕 qiánzào 〔名〕男の'八字(ル)①'．
〔乾宅〕 qiánzhái 〔名〕新郎の家．

〔揵㊀〕 qián ①肩で担ぐ．②持ち上げる．差し上げる．③(垂直に)立てる、立つ．(注) ①②は呉方言では'掮'とも書き、動詞として独立して用いる．// ㊁ jiàn

〔犍㊁〕 qián 〔犍为〕(Qiánwéi)〔名〕県名；四川省．// ㊀ jiān

〔鍼〕 qián 〔名〕姓．// zhēn ☞'针'

〔潜〕(濳) qián ①水中にもぐって活動する．〈鱼～鸟飞〉魚は水中にもぐり鳥は空を飛ぶ．②〔動〕隠れている．表に現れない．表に出ない．〈挖掘～在力量〉潜在力を発掘する．③こっそりと．ひそかに．人の目にふれずに．秘密に．〈～逃〉こっそりと逃げる．〈跑到欧洲大陆去～修了几年〉ヨーロッパ大陸に飛んで行き、ひそかに数年間勉強した．④〔名〕姓．
〔潜避〕 qiánbì 〔動〕逃避する．身を隠す．
〔潜步〕 qiánbù 〔動〕足音を忍ばせる．〈～而行〉足音を忍ばせて歩く．
〔潜藏〕 qiáncáng ＝'隐藏'〈昨晚的臭虫～在衣缝深处〉昨晩のナンキンムシは衣服の中に隠れている．〈我总觉得这年轻人有那么一股子～的劲，坦率而不浮夸〉この若者は体に隠し持った力があり、正直でおおげさでないといつも思った．
〔潜出〕 qiánchū 〔動〕(書) こっそりと出る．
〔潜存〕 qiáncún 〔動〕(書) 潜在する．〈深入剖露和批判了～于某些人头脑中的封建意识〉ある人々の頭に潜在している封建意識を徹底して洗い出し批判した．
〔潜德〕 qiándé 〔名〕(書) 人に知られぬ徳行．
〔潜邸〕 qiándǐ 〔名〕(書) 帝王の即位前の邸宅．
〔潜地〕 qiándì 〔副〕(白) ひそかに．こっそりと．
〔潜动〕 qiándòng 〔名〕(機) 潜動．〔～试验〕潜動試験．
〔潜对地导弹〕 qiánduìdì dǎodàn 〔連〕(軍) 水中対地ミサイル．潜水艦対地ミサイル．
〔潜对舰导弹〕 qiánduìjiàn dǎodàn 〔連〕(軍) 潜水艦対艦ミサイル．
〔潜对空导弹〕 qiánduìkōng dǎodàn 〔連〕(軍) 潜水艦対空ミサイル．
〔潜对潜导弹〕 qiánduìqián dǎodàn 〔連〕(軍) 水中対水中ミサイル．
〔潜对潜火箭〕 qiánduìqián huǒjiàn 〔連〕(軍) 潜水艦対潜水艦用ロケット．
〔潜遁〕 qiándùn 〔動〕(書) ひそかに逃げ出す．逃亡する．〈须速下手，毋使～〉さっそくとりかかって、こっそり逃げられぬようにせねば；(《醒世·4》)．
〔潜躲〕 qiánduǒ 〔動〕こっそり身を隠す．
〔潜藩〕 qiánfān 〔名〕(書) 帝王即位前の封地．
〔潜访〕 qiánfǎng 〔動〕(書) ひそかに調べる．
〔潜伏〕 qiánfú 〔動〕(書) 潜伏する．潜在する．ひそむ．隠れる．待ち伏せする． ＝'暗藏'〈～地下〉地下にもぐる．〈～着危机〉危機が伏在している．〈～在深山里〉山奥に潜伏している．〈病原菌～在体内〉病原菌が体内に潜伏している．〈内部～着招致失败的危机〉内部に失敗を招く危機がひそんでいる．〈竹林里间或～一、二翦径壮士〉竹林の中に時には一、二の追いはぎが待ち伏せする．〈在他的心里也还～着对于新的道路的憧憬〉彼の心の中には新しい道に対する憧憬がひそんでいる．〔～传染〕〔～感染〕(医) 潜伏感染．潜在性感染．〔～期〕(医)(病気の)潜伏期．〔～热〕(医) 潜侵熱．〔～纹〕目に見えない潜在指紋のこと．〔～斜视〕(医) 潜伏斜視．〔～芽〕(植) 休眠芽．
〔潜灌〕 qiánguàn 〔名〕(農) スプリンクラー式灌漑．
〔潜归〕 qiánguī 〔動〕(書) 逃げ帰る．
〔潜涵病〕 qiánhánbìng 〔名〕(医) 潜水病．ケーソン病．
〔潜航〕 qiánháng 〔名〕(軍) 潜航． ＝'水下航行'
〔潜见〕 qiánjiàn 〔動〕(書) こっそり見る．
〔潜晶质〕 qiánjīngzhì 〔名〕①(鉱) 潜晶質．②ごく小さい目に見えない結晶体．
〔潜居〕 qiánjū 〔動〕(書) 隠居する．隠棲する．〈～山泽〉山沢に隠れ住んだ；(《後漢書·李恂傳》)

〔潜窥〕 qiánkuī 〔動〕(書) ひそかにうかがう.
〔潜力〕 qiánlì 〔名〕①隠れた力. 底力. 潜在力. 潜在的可能性. 〈挖掘～〉潜在力を掘り出す. 〈发挥～〉潜在力を発揮する. 〈巨大的～〉巨大な潜在的可能性. 〈这可说的节约的～很大〉このことは節約の可能性が大きいことを物語っている. 〈出口～是十分巨大的〉輸出の潜在力はきわめて大きい. 〔经济～〕経済的潜在力. ② 伏流.
〔潜猎〕 qiánliè 〔動〕(書) 密猟する.
〔潜灵〕 qiánlíng 〔動〕(書) 正体を隠す. 〈他是个～作怪的僵尸〉やつは正体を隠して人をたぶらかす屍諸だ; (《西遊・27》).
〔潜流〕 qiánliú 〔名〕① 伏流. 底流. 地下水の流れ. 〔～水〕(鉱) 伏流水. ② 心の奥深くに潜む感情.
〔潜龙〕 qiánlóng 〔名〕いまだ世に出ぬ聖人・英雄などをいう.
〔潜没〕 qiánmò 〔動〕(書) 潜伏する. もぐり込む. 〈山沟里有许多～多日的树枝树叶〉谷間には日にちのたった人目にふれない木の枝や葉っぱがある.
〔潜能〕 qiánnéng 〔名〕① 潜在エネルギー. ② 可能性.
〔潜匿〕 qiánnì 〔動〕潜み隠れる. ＝'潜藏'
〔潜鸟〕 qiánniǎo 〔名〕潜水鳥類; カイツブリ目の鳥の総称.
〔潜泣〕 qiánqì 〔動〕(書) ひそかに泣く.
〔潸潸〕 qiánqián 〔形〕(書) さめざめとしたさま. 〈～泪下〉さめざめと涙を落とす.
〔潜热〕 qiánrè 〔名〕(物) 潜熱. 〔～单位〕潜熱単位.
〔潜入〕 qiánrù 〔動〕① 潜入する. もぐり込む. 〈～地下〉地下にもぐる. 〈～的特务〉潜入したスパイ. ② 水中にもぐる. 〈据报告, 敌潜水艇已～水中〉報告によると敵潜水艦はすでに水中にもぐった.
〔潜身〕 qiánshēn 〔動〕身を隠す.
〔潜伸〕 qiánshēn 〔名〕(機) クリープ. 〔～变形〕クリープ変形. 〔～状态〕クリープ状態.
〔潜师〕 qiánshī 〔動〕(書) ひそかに軍を動かす.
〔潜势〕 qiánshì 〔名〕① (書) 潜在している勢力. 潜在能力. 潜在力. ② (気) 潜在. 〔～不稳定〕潜在不安定. 〔～稳定〕潜在安定. 〔～污染物〕潜在汚染物. 〔～预报〕ポテンシャル予報.
〔潜势力〕 qiánshìlì 〔名〕潜在力.
〔潜水〕 qiánshuǐ 〔動〕潜水する. 〔名〕① 潜水. 〔～泵〕(石) 水中ポンプ. 〔～病〕(医) 潜水病. 〔～电动机〕(機) 水中型電動機. 〔～电机〕(機) 水中型電機. 〔～服〕潜水服. 〔～舰队〕(軍) 潜水艦隊. 〔～帽〕潜水帽. 〔～母舰〕(軍) 潜水母艦. 〔～探测机〕(海) 潜水探測機. 〔～艇〕(軍) 潜水艦. 〔～衣〕潜水服. 〔～医学〕(医) 潜水医学. 〔～员〕潜水夫. 潜水員. 〔～运动〕(体) スキン・ダイビング. 〔～炸弹〕(軍) 対潜爆雷の一種. 〔～者〕ダイバー. ② (比較的浅いところの)地下水. 〔～面〕(土) 地下水面. 〔～位〕(土) 地下水位.
〔潜台词〕 qiántáicí 〔名〕① 舞台裏でのせりふ. ② 言外の言. 言外の意. 沈黙の中の言葉. ③ 俳優のせりふの中に内在する実質.
〔潜逃〕 qiántáo 〔動〕こっそり逃げる. 隠れて逃げる. 逐電する. 逃亡する. 〈负债～〉借金で逃げ出す. 〈携款～〉金を持って逐電する. 〈携带巨款～〉大金を持ち逃げする. 〈防止犯罪分子～〉犯罪者の逃走を防ぐ. 〔名〕脱走. ＝'逃跑', '逃亡'
〔潜听〕 qiántīng 〔動〕(書) 盗み聞きする. 〈果然从后门出去, 至窗下～〉はたして裏口から出ていくと, 窓の下に行って盗み聞きをしていた; (《紅樓夢・52》).
〔潜听哨〕 qiántīngshào 〔名〕(軍) 聴音哨. ＝'听音哨'
〔潜艇〕 qiántǐng 〔名〕(軍) 潜水艦. ＝'潜水艇' 〔～部队〕潜水艦部隊. 〔～导弹〕潜水艦搭載ミサイル. ＝'潜艇发射的导弹', '潜射导弹' 〔～队〕潜水艦隊. 〔～发射弹道导弹〕潜水艦発射弾道ミサイル. ＳＬＢＭ. 〔～发射巡航导弹〕潜水艦発射巡航ミサイル. ＳＬＣＭ. 〔～基地〕潜水艦基地. 〔～救护舰〕潜水艦救難艦. ＝'潜艇救助船', '潜艇救难艇' 〔～水平舵〕横舵; 潜水艦の. 〔～战〕潜水艦戦. 〔核～〕原子力潜水艦.
〔潜望镜〕 qiánwàngjìng 〔名〕(軍) 潜望鏡. 展望鏡.
〔潜息〕 qiánxī 〔動〕(書) (ひそかに)消える, 消滅する.
〔潜像〕 qiánxiàng 〔名〕(化) 潜像.
〔潜心〕 qiánxīn 〔動〕(書) 心を打ち込む. 性根をすえる. 落ち着いて心を用いる. 配慮が深い. 〈～埋首〉心を打ち込んで没頭する. 〈～研究〉心を打ち込んで研究する.
〔潜行〕 qiánxíng 〔動〕① 水中をもぐって進む. 〈潜水艇可以在海底～〉潜水艦は海底で動き回ることができる. ② 潜行する. ひそかに赴く. 〔～电流〕(電) 潜入電流.
〔潜形〕 qiánxíng 〔動〕(書) 姿をひそます.
〔潜修〕 qiánxiū 〔動〕(書) 一心不乱に修行・学習する.
〔潜血〕 qiánxuè 〔名〕潜血. 〔～反应〕潜血反応.
〔潜芽〕 qiányá 〔名〕(園) 潜芽.
〔潜堰〕 qiányàn 〔名〕(機) 潜り堰.
〔潜叶蛾〕 qiányè'é 〔名〕(昆) ハマキガ科の総称; 幼虫の多くは葉を巻いたり, つづったりした中に入って葉を食害する.
〔潜移默化〕 qián yí mò huà 〔成〕人の思想や性格は, 知らず知らずのうちに人の影響を受けて変わっていく. 知らず知らずのうちに感化する; (《顔氏家訓・慕賢》).
〔潜意识〕 qiányìshí 〔名〕(心) 潜在意識. ＝'下意识' 〔～历程〕漠然とした意識の極限として, 人間の行動を支配する無意識または潜在意識をいう.
〔潜隐〕 qiányǐn 〔動〕① 隠す. 秘める. 〈笑里～着悲哀〉笑いの中に悲しみを秘めている. ② 世を逃れ隠居する.
〔潜影〕 qiányǐng 〔名〕(化) 潜像.
〔潜泳〕 qiányǒng 〔動〕水中を泳ぐ. 潜水する. 〈小李的～技术很高〉小李の潜水技術のレベルは高い. 〔～比赛〕(体) 潜水競技. レーシング・ダイブ.
〔潜游〕 qiányóu ＝'潜泳' 〈我走着, 仿佛～在凄森的海底〉私は歩きながら, まるでひやりとした深い海底をもぐっているようであった.
〔潜鱼〕 qiányú 〔名〕(魚) カクレウオ.
〔潜在〕 qiánzài 〔動〕潜在する. 〈～的敌人〉ひそんでいる敵. 〔名〕潜在. 〔～地方〕(鉱) 潜在地方. 〔～反应〕(土) 潜在反応. 〔～肥力〕(農) 潜在肥沃度. 〔～劳动力〕潜在労働力; 仕事の能力はありながら, 働く意欲がない, または仕事口が見つからないもの. 〔～力量〕潜在力. 〔～量子〕(物) 仮の量子. 〔～能〕(物) 潜在エネルギー. 〔～缺陷〕(商) 潜在瑕疵. 〔～热〕保有熱. 〔～学习〕(心) 潜在学習. 〔～意识〕潜在意識.
〔潜住〕 qiánzhù 〔動〕(書) 隠れ住む.
〔潜滋暗长〕 qián zī àn zhǎng 〔成〕気付かないうちに発生する. 知らず知らずのうちに芽ばえる. 〈坏思想～〉悪い考えがいつの間にか生まれる.
〔潜踪〕 qiánzōng 〔動〕(書) 跡を絶つ. 影をひそめる. 〈盗贼～了〉盗賊が影をひそめた. 〔～隐迹〕跡を絶つ.

〔黔〕

qián ① 黒色. 〈～首〉☞ 語彙. ② 〔名〕貴州省の別称. 〈～剧〉☞ 語彙. ③ 〔名〕姓.

〔黔金丝猴〕 qiánjīnsīhóu 〔名〕(動) カタジロコバナザル. イボハナザル.
〔黔剧〕 qiánjù 〔名〕貴州の民間に流行した新しい地方劇; うたいもの芸能'文琴'から発展したもので, もとは'文琴戏'といった.
〔黔苣苔〕 qiánjùtái 〔名〕(植) コホクイワタバコ; イワタバコ科.
〔黔黎〕 qiánlí 〔名〕(書) 人民. 大衆.
〔黔娄〕 Qiánlóu 〔名〕複姓.
〔黔驴技穷〕 qián lú jì qióng ＝'黔驴之技' 〔成〕'黔'にはロバがいなかったので, ある人が連れて行った. トラがこれを見て驚いたが, そのうちロバには格別の能力もないのを知って, これを食ってしまった故事. (転) 大した能力がなくすぐ底を割ること. 見掛け倒しの手腕. イタチの最後屁; (柳宗元《河東先生集・三戒》).
〔黔首〕 qiánshǒu 〔名〕(書) 古く人民のことをいった.
〔黔巫〕 Qián-Wū 〔名〕四川と貴州との境界; '黔'は黔中, '巫'は巫峡のことをいう.

〔黚〕

qián 淡黄色のかかった黒色.

〔灊〕

qián 古代の川の名.

〔浅㊀〕（淺）

qiǎn ① 〔形〕浅い. ↔'深' 〈这条河很～〉この川は浅い. 〈这个院子太～〉この庭は奥行きが浅い. ② 〔形〕日が浅い. 日数が少ない. 時間が短い. 〈日子～〉日が浅い. 〈相处的日子还～〉交際した期間がまだ浅い. ③ 〔形〕程度が高くない. 1) わかりやすい. 〈这篇文章很～, 容易懂〉この文章はわかりやすい. 2) 不十分である. 〈阅历～〉経歴が浅い. 〈功夫～〉年期がはいっていない. 3) 心が十分通い合わない. 〈交情～〉交際が浅い. 〈～～地笑着走了〉冷ややかに笑いながら立ち去った. ④ 〔形〕色が薄い. ⑤ (～子・ル)* 〔名〕底の浅い器具. 浅いタケかご. // ㊁ jiān

〔浅白〕 qiǎnbái 〔形〕① 白い; 普通の白さをいい, 多く衣服を形容するのに用いる. 〈他穿着一件～的对襟褂子〉彼は前ボタン式のひとえの白い上着を着ている. ② はっきりしている. わかりやすい. 〈这道理很～〉この道理ははっきりしている.
〔浅杯〕 qiǎnbēi 〔名〕底の浅い杯.
〔浅碧〕 qiǎnbì 〔形〕淡い青色; 不完. 〈微黄、～的水中展开的嫩锋绿叶ル〉黄色がかった淡い青色の水中で広がるやわらかな緑茶の葉さき.
〔浅播〕 qiǎnbō 〔名〕(土) 浅まき.
〔浅薄〕 qiǎnbó 〔形〕① 浅薄である. 浅はかである. 知識や経験に乏しい. 〈～的想法〉浅薄な考え方. 〈他知识～, 没有什么真才实学〉彼は学識が浅くこれといった才も学もない. 〈她也这么～, 喜欢这些把戏么?〉彼女ともあろうものがこんなに浅はかで, こんな芸当が好きなのか. 〈天赐跟他们玩半天, 才知道自己的～〉天賜は彼らとしばらく遊んでみて, 自分が何も知らないということがわかった. 〈我在自己办的刊物上发表过几篇内容～而且有抄袭嫌疑的文章〉私は自分でつくっている刊行物に, 内容が浅薄で, しかも剽窃の疑いのある文章を発表したことがある. ② (書) 軽薄である. 無知である. 低俗である. 〈时俗～〉風俗が低俗である.
〔浅草〕 qiǎncǎo 〔名〕丈の高くない草. 〈路旁的～里不时地蹦出些蚂蚱〉道ばたの短い草の中にバッタがたびたび跳び出す.
〔浅测〕 qiǎncè 〔名〕(書) 表面的な推測. 憶測; 書名や文の標題に多く用いる.
〔浅茶色〕 qiǎnchásè 〔名〕薄茶色.
〔浅尝〕 qiǎncháng 〔動〕(書) 表面だけ調べてやめにする. 深く吟味せず

表面だけをなでる．うわべだけわかったらそれで終わりにする；よく'～辄止'〔事物に対して深く詳細な調査や理解をせず、浅い認識にとどまる〕として用いる．〈～辄止，不求甚解，就得不到真正的学识〉ちょっとやってみるだけで、深く究めようとしなければ、真の学識を得ることはできない．
〔浅成岩〕qiǎnchéngyán〔名〕(地)半深成岩．
〔浅淡〕qiǎndàn〔形〕①(色が)薄い．〈～的红色〉薄い赤色．②(感情などが)ほのかである．〈流露出～的哀愁〉ほのかな哀愁がただよう．
〔浅雕〕qiǎndiāo〔名〕木や石で彫刻した物象；近くで見る作品．＝'浅浮雕'，'薄肉雕'
〔浅短〕qiǎnduǎn〔形〕(見識が)狭くて浅い．〈智谋～〉知謀が浅い．〈智力～〉知力が乏しい．〈我们眼光～〉私たちの見識が狭くて浅い．
〔浅房浅屋〕qiǎn fáng qiǎn wū〔成〕狭くて粗末な家．
〔浅粉〕qiǎnfěn〔形〕肉色(の)；[不完]．〔～色〕同上．
〔浅耕〕qiǎngēng〔名〕(農)浅耕．〔～粗作〕〔成〕耕すのが浅く粗い育て方をする．↔'深耕细作'
〔浅锅〕qiǎnguō〔名〕底の浅いなべ．〔平底～〕ひら底の浅いなべ．
〔浅海〕qiǎnhǎi〔名〕浅瀬．浅海；水深0～200mのいわゆる大陸棚までのところを指す．〔～波〕(気)浅海波．〔～长尾鲨〕(魚)オナガザメ．〔～带〕(石)浅海帯．〔～电缆〕(電)浅海線．〔～区〕水深約200mまでの大陸棚、すなわち浅海区を総称．
〔浅憨〕qiǎnhān〔形〕(文)人間が浅薄で愚かしい．
〔浅红〕qiǎnhóng〔形〕薄赤い．淡紅色(の)；[不完]．〔～宝石〕スピネル・ルビー．尖晶石せんしょう．
〔浅呼吸〕qiǎnhūxī〔名〕(生)浅呼吸．
〔浅话〕qiǎnhuà〔名〕遠慮のない話；俗語．〈说句～，求告你的时候正在后头哩〉遠慮のない話だが、すぐあとであなたに頼まなければならない．
〔浅灰〕qiǎnhuī〔形〕薄ねずみ色の．ライトグレーの；[不完]．
〔浅豁〕qiǎnhuò〔形〕わかりやすい．平易である．やさしい．とっつきやすい．〈文章要写得～使人容易懂〉文章は人が容易にわかるよう平易に書かなければならない．
〔浅见〕qiǎnjiàn〔名〕浅見．浅薄な考え．〈我一时～，几误大事〉一時の短慮から、もう少しで大事を誤るところだった；(«三國·43»)．〈眼光不远大，就容易被～所蒙蔽〉視野が狭いと浅はかな考えにとらわれがちである．
〔浅交〕qiǎnjiāo〔名〕浅い付き合い．〔形〕交際した期間がごく浅い．↔'深交'
〔浅介〕qiǎnjiè〔名〕(書)(文)①簡単で平易な紹介．②簡単で平易な説明．
〔浅近〕qiǎnjìn〔形〕①＝'浅显'〈～的理论〉平易な理論．〈举一个～的例子〉〈用个～的例子〉手近な例をあげる．〔～易懂〕簡明でわかりやすい．②(文)浅薄である．〈～之徒〉浅薄なやつ．
〔浅井〕qiǎnjǐng〔名〕浅井戸．
〔浅咖啡〕qiǎnkāfēi〔形〕薄茶色(の)；[不完]．
〔浅口〕qiǎnkǒu〔形〕(容器などが)浅い；[不完]．
〔浅蓝〕qiǎnlán〔形〕ライト・ブルーの；[不完]．〔～色〕はなだ色．
〔浅量〕qiǎnliáng〔動〕(文)軽視する．軽くみる．
〔浅裂八角莲〕qiǎnliè bājiǎolián〔運〕(植)ホザキノイカリソウ．
〔浅裂前秋罗〕qiǎnliè qiánqiūluó〔運〕(植)エゾマツモト．
〔浅陋〕qiǎnlòu〔形〕(見識が)浅く狭い．無教養である．〈思想上十分～〉思想上非常に浅い．〈我见识～，担任这样的工作是无能为力的〉私は見識が浅くこのような仕事は手に負えない．
〔浅露〕qiǎnlù〔形〕浅薄で深みがない．言葉に含蓄がない．(表現が)直截ちょくさい的である．〈词意～〉言葉が浅薄で深みがない．言葉の意味が直截的である．
〔浅绿〕qiǎnlǜ〔形〕若タケ色の．浅緑．黄緑；[不完]．〔～色〕同上．
〔浅埋〕qiǎnmái〔動〕(肥料を)浅くすき込む．
〔浅明〕qiǎnmíng〔形〕平易簡明である．〈这道理很～〉この道理は平易である．
〔浅谋〕qiǎnmóu〔名〕浅はかなはかりごと．〈轻虑～〉軽々しい思慮と浅はかな計画；(«史記·趙世家»)．
〔浅能级〕qiǎnnéngjí〔名〕(物)浅いエネルギー準位．
〔浅盘子〕qiǎnpánzi〔名〕ディナー皿．
〔浅情〕qiǎnqíng〔形〕薄情である．〈不做美的红娘忒～，…〉意地悪をする紅娘はまことに情がない、…；(«王西廂·1·3»)．
〔浅人〕qiǎnrén〔名〕(文)浅薄な人．
〔浅色〕qiǎnsè〔形〕薄い色の．淡色；[不完]．〔～润滑油〕(石)ペール油．〔～指甲油〕薄い色のマニキュア．
〔浅山〕qiǎnshān〔名〕丘．小山．
〔浅释〕qiǎnshì〔名〕(文)ざっとした解釈．平易な解釈．大ざっぱな解釈．〈侵略～〉侵略に対する大ざっぱな解釈．
〔浅水波〕qiǎnshuǐbō〔名〕(水)浅水波．
〔浅水得鱼虾〕qiǎnshuǐ dé yúxiā〔諺〕('深水得蛟龙'と続き)水の浅い所では魚やエビがとれ、水の深い所では蛟竜こうりゅうがとれる．(喩)使う力が小さければ、収穫も小さい．大きい力を出せば、大きな収穫がある．
〔浅水扫雷〕qiǎnshuǐ sǎoléi〔運〕(軍)浅深度掃海．スキム掃海．
〔浅说〕qiǎnshuō〔名〕(文)わかりやすい説明．平易な説明；書名·題名などに用いる．
〔浅俗〕qiǎnsú〔形〕世俗的である．
〔浅滩〕qiǎntān〔名〕①浅瀬．②遠浅の海．
〔浅碗〕qiǎnwǎn〔名〕平碗ひらわん．
〔浅闻〕qiǎnwén〔名〕(文)寡聞．
〔浅雾〕qiǎnwù〔名〕(気)地霧じぎり．
〔浅析〕qiǎnxī〔動〕(文)平易に分析する．
〔浅狭〕qiǎnxiá〔形〕狭くるしい．
〔浅显〕qiǎnxiǎn〔形〕(字句·内容が)簡明でわかりやすい．平易である．深みがない．卑近である．高遠でない．手近である．〈～的例子〉卑近な例．〈用～的话来说〉卑近な言葉で言う．〈～而有趣的通俗科学读物〉わかりやすくておもしろい一般向き科学読み物．〈话讲得～〉話し方が平易である．〈你连这种～的道理也不懂！〉おまえにはこんな簡単な道理もわからんのか．〔～易懂〕簡明でわかりやすい．
〔浅鲜〕qiǎnxiǎn〔形〕(文)わずかである．＝'微薄'〈报酬实为～〉報酬がほんのわずかである．
〔浅笑〕qiǎnxiào〔動〕微笑する．〔名〕微笑．〈嘴角挂着～〉口元に微笑をたたえている．
〔浅学〕qiǎnxué〔名〕①浅学．学識が浅いこと．②同上の者．〈至于其余，却都非～所能穿凿〉そのほかに至っては、すべて浅学の者にこじつけられるものではない；(«魯·吶·阿»)．
〔浅言〕qiǎnyán〔動〕(文)卑近な言葉で言う．
〔浅易〕qiǎnyì＝'浅显'
〔浅斟〕qiǎnzhēn〔動〕(文)少しずつ酒を飲む．ゆっくり酒杯を傾ける．〔～低唱〕ゆっくり酒杯を傾け吟唱に耳を傾ける；悠々自適を楽しむさま；(柳永«鶴冲天»詞)．〔～细嚼〕さかなをつまみながら一杯やる．
〔浅住〕qiǎnzhù(又)qiǎnzhu〔動〕(方)①浅瀬に乗り上げる．(船が)座礁ざしょうする；[北京]．〈那小船儿～了〉あの小舟が座礁した．②生活が困難になる；[北京]．〈这些日子他～了，有点儿犯愁〉このごろ彼は生活に困っていて、少し悩んでいる．
〔浅酌〕qiǎnzhuó〔動〕(文)①(酒を)わずかの量飲む．②酒を気軽に飲む．〈～痛饮〉気軽に酒を痛飲する．
〔浅紫〕qiǎnzǐ＝'浅紫色'〔名〕薄い紫色．ふじ色．
〔浅紫红〕qiǎnzǐhóng〔形〕ぼたん色の；[不完]．
〔浅子〕qiǎnzi〔名〕(方)①割りタケまたはその他の似た材料で編んだ底の浅い大きなかご．＝'扁子'；[北京]．②矢タケで編んだ、楕円だえん形で両端が突き出ているせいろ．＝'本鼎'；[北京]．③粘土を焼いて作った大皿；よくネコの御飯を盛るのに用いられる．＝'浅儿'；[北京]．

[肷](膁)

qiǎn 体の両側の肋骨ろっこつと股ももの骨との間の部分；多く獣類の．〈～窝〉(·wō)(方)獣の股間こかんのあたりのくぼみ．獣の後ろ足と腹部の間の陥没した部分；[北京]．〈驴喂饱了，～窝就鼓起来了〉ロバはおなかいっぱい食べたので、後ろ足と腹部の間の陥没した所がふくらんできた．〔狐～〕毛皮業でキツネの腹とわき下の毛皮をいう．

[嗛]

qiǎn ①〔名〕頬嚢ほおぶくろ；サルの両ほおの内側にある、一時食べ物を蓄えておく所．②＝'谦'，'歉'

[遣]

qiǎn ①派遣する．つかわす．〈特～〉特派する．〈她这样～走了那个身材苗条的婢女〉彼女はこのようにして、そのほっそりとした体つきの女中に行かせた．②気を紛らす．発散する．〈消～〉気晴らしする．〈排～〉同上．③送り返す．追い払う．④…させる．〈～我子勾当家事〉わが子に家事をきりもりさせる；(«變文·舜子»)．⑤(文字や単語を)運用する．〈～词〉単語を運用する．
〔遣兵调将〕qiǎn bīng diào jiàng〔成〕軍と将を派遣する．(喩)(仕事の段取りをつけるために)指導部が人材を派遣する．＝'调兵遣将'〈他们从来不曾～去攻击过别人〉彼らはいまだかつて他の人を攻撃するために人を組織し、行動をおこしたことはない．
〔遣词造句〕qiǎncí zàojù〔運〕語を用いて文をつくる．
〔遣发〕qiǎnfā〔動〕(白)つかわす．さしむける．派遣する．〈待王夫人回家回明，也欲～十二个女孩子〉王夫人が帰宅しはっきり返事されたら、12人の女をさしむけようとも考えていた；(«紅樓夢·58»)．
〔遣返〕qiǎnfǎn〔動〕(強制的に)送り返す．退去させる．〈～战俘〉戦争捕虜を送還する．〈～还乡〉故郷へ送り返す．〈～出境〉国外に退去させる．
〔遣俘〕qiǎnfú〔動〕(文)捕虜を送り返す．〔名〕捕虜送還．
〔遣归〕qiǎnguī〔動〕(文)故郷に帰す．
〔遣怀〕qiǎnhuái〔動〕(文)興を表す．興じる．〈赋诗～〉詩をつくり興じる．
〔遣介〕qiǎnjiè〔動〕(文)使いの者をだす．
〔遣开(了)〕qiǎnkāi(le)〔動〕①解く．散らす．②その場から離れさせる．〈～了别人，才跟他说起话来了〉人払いをしてから、はじめて彼と話し出した．③(人を)送り返す，送還する．
〔遣闷〕qiǎnmèn〔動〕うさ晴らしをする．〈虽不能得道成仙，亦可以消闲～〉道を会得して仙人になれないけれど、退屈しのぎでうさ晴らしができる；(«醒世·40»)．

〔遣派〕 qiǎnpài 〔動〕(書)派遣する. ＝'派遣'
〔遣情〕 qiǎnqíng 〔動〕(書)気晴らしする.
〔遣情怀〕 qiǎn qínghuái 〔連〕うさ晴らしをする.
〔遣人〕 qiǎnrén 〔動〕人をつかわす. 人を行かせる.
〔遣散〕 qiǎnsàn 〔動〕①解散する. 解雇する；機関・団体・軍隊などが機構の解散・改造・簡素化で人員を解雇、または退役させる. 〈全部伪军立即缴械～〉すべての傀儡軍はすぐに武器を引き渡し解散した. 〔～费〕解雇時に支給する手当. 退職手当. 例〈不要我们, 总得发一笔～〉我々を必要としないなら、どうしても解雇手当を払うべきである. ②捕虜にした敵方の軍隊や機関などの人員を送還または解散する. ③出発する. 送り出す. 〈他决定把她们都～了〉彼は彼女たちをみな送り出すことに決めた.
〔遣时〕 qiǎnshí 〔動〕(書)時をやり過ごす. 時を紛らわす. 〈悒悒不乐, 何以～〉愁い顔をして楽しまないでいますが, 何で時を紛らわせますか；(《太平廣記·486》).
〔遣使〕 qiǎnshǐ (書)〔動〕人をつかわす. 〔名〕使者.
〔遣戍〕 qiǎnshù 〔動〕(書)流刑にし軍に編入する.
〔遣送〕 qiǎnsòng 〔動〕①(居留条件に適さない外国人を)送還する. 〔～出境〕国外へ退去させる. ②差しつかわす.
〔遣刑〕 qiǎnxíng 〔名〕(書)犯人を流罪にする刑. ところ払いをする刑.
〔遣兴〕 qiǎnxìng 〔動〕(書)うち興じる；よく詩の題に用いる. 興わき起こり、これによって憂いを解くの意.
〔遣言〕 qiǎnyán (書)＝'遣词'
〔遣意〕 qiǎnyì (書)＝'遣兴'
〔遣逐〕 qiǎnzhú 〔動〕(書)①追い出す. 追い返す. かりたてる. ②解雇する. ひまを出す.

［谴］ qiǎn 責める. 〈～劾〉(·hé) 譴責し弾劾する. 〈～责〉☞ 語素.
〔谴责〕 qiǎnzé 〔動〕(憎しみ・嫌悪をもって)人を責める, 非難する, 譴責する. (誤った行為や言論を)厳しく責める, 叱責する, 糾弾する. 〈～小说〉譴責小説；中国清末の小説の多くが、いずれも政治への譴責、政界内部の暴露という傾向に着目してこういう. 《儒林外史》《官場現形記》《孽海花》などが傑作とされている. 〈～罪行〉罪を責める. 〈我沿路只是这样～着自己〉私は道々ただこのように自分を責め続けるばかりだ. 〔名〕責め. 非難. 糾弾. 〈受到世界人民的～〉世界人民の非難を受ける. 〈这些日子里觉新不断地受到良心的～〉これらの日々、覚新は絶えず良心の責めを受けた.

［缱］ qiǎn 〔缱绻〕(qiǎnquǎn) 〔形〕(書)仲がよくて離れがたい. 仲むつまじい. まといついて解けない.
〔缱绻缠绵〕 qiǎn quǎn chán mián 〔成〕固く結ばれて離れないこと.

［欠］ qiàn ①〔動〕人に金品を借りてまだ返していない；他人に与えるべきなのに与えていない. 〈我～他十块钱〉彼に10'元'借りている. 〈你还～十九个钱呢！〉おまえにはまだ19'分'の貸しがあるぜ；(《魯·吶·孔》). ②〔動〕欠けている. 不足している. (…)足らず. 〈文章～通〉文章の意味が通じない. 〈身体～安〉体の具合が悪い. 〈说话～考虑〉話に考慮が足りない. 〈三先生～公道〉三先生は公平を欠いている. 圓 以下のような'欠'の例は、口語では一般に'差'を用いる. 〈～三分十点〉10時3分前. 〈现在六点～五分〉今は6時5分前だ. ③〔動〕体をやや上に伸ばす. 〈～身〉〈～脚(儿)〉☞ 語素. ④〔動〕思う. 関心を抱く. 〈大娘～你〉奥様があなたを心配なさっています. ⑤〔形〕間が抜けている. 〈君瑞真个～〉君瑞は本当に間が抜けている；(《董西厢·6》). ⑥〔形〕(方)(好奇心から)手を出したがる. じっとしていられない. 分に安んじない；北京, 東北. 〈手太～了〉手がむずむずする. 〈净胡咧咧, 嘴多～！〉むやみにしゃべって口が多いのは, 身の程知らずだ. 圓 '慊'とも書く. ⑦あくび. あくびをする. 〈打呵～〉あくびをする. ⑧〔動〕(方)当然そういう懲らしめを受けるべきだが、まだ受けていないという場合に用いる. (何かしらの処罰を)受けるべきである；北京. 〈～打〉ぶたれるべきである. 打たれたって不思議はない. 〈～罚〉処罰されたって当然だ. 〈～批评〉しかられるべきである. 〈就～不给他饭吃〉懲らしめに彼に御飯を食べさせない.
〔欠挨〕 qiàn'ái 〔形〕打たれて当然である. 〈你～呀！〉きみは殴られて当たり前だ.
〔欠安〕 qiàn'ān (書)(婉)〔名〕病気. 〔動〕病気になる. 〈听说你～, 好些了吧〉ご病気だと伺っていましたが, 少しよくなったのですね.
〔欠背躬身〕 qiàn bèi gōng shēn 〔成〕お辞儀をする.
〔欠不〕 qiànbù 〔副〕ほとんど. もう少しのところで. ＝'差点儿' 〈他～花了两千块钱了〉彼はもう少しのところで2千'元'遣ってしまうところだった.
〔欠茬(儿)〕 qiànchá(r) 〔名〕(方)欠点. 短所. あら；北京. 〈找不到～〉あらがみつからない. 〈抓住～〉欠点をつかむ. 〈净找他的～〉彼の欠点さがしばかりする. 〈谁还没个～？〉だれが欠点がないか, だれでも欠点がある.
〔欠产〕 qiàn, chǎn 〔動〕生産が予定の量に達しない. 生産が下まわる. 減産になる.
〔欠齿鼹〕 qiànchǐyǎn 〔名〕(動)オオモグラ.
〔欠单〕 qiàndān 〔名〕金銭借用証.
〔欠宕〕 qiàndàng 〔動〕(書)借金を長く返さない.
〔欠肚儿亲家〕 qiàn dùr qìngjiā 〔熟〕(方)しゅうとが, 子を生まない嫁の実家に対していう言葉；山東. 〈他往你屋里去了, 你去罢, 省的你～是的〉あの人はあんたの部屋に行ったよ, 行きなさい, 子を生まないと憎まれないですむように；(《金瓶梅·51》).
〔欠端〕 qiànduān 〔形〕(旧)正しさを欠いている. 〈有些行止～〉品行がどうもよくないようだ；(《金瓶梅·7》).
〔欠额〕 qiàn'é 〔名〕不足額. 〔回头货～〕見返り物資不足額；トーマス・バランス不足. ＝'托马斯欠额'
〔欠发达国家〕 qiànfādá guójiā 〔連〕(新)発展途上国.
〔欠费〕 qiànfèi 〔名〕(郵便料などの)料金不足. 〔形〕料金が不足である.
〔欠功〕 qiàngōng 〔形〕努力・修練が不足している. 〈这孩子聪明倒有, 就是～〉この子は聡明だが努力に欠ける.
〔欠好〕 qiànhǎo 〔形〕よくない. まずい. 調子がよくない. 〈身体～〉体がよくない.
〔欠户〕 qiànhù 〔名〕借り主. 借金をしている人.
〔欠昏〕 qiànhūn 〔動〕(方)いびきをかく. ＝'打呼'；(閩). 〈阿三上床就～〉阿三は寝床に入るとすぐにいびきをかく.
〔欠火〕 qiànhuǒ 〔形〕①(煮焼きなどで)火が十分に通っていない, 火加減が足りない. 〈这一屉馒头～〉このせいろの'馒头'は火が十分通ってない. 〈这肉煮得不烂, 有点儿～〉この肉は柔らかく煮えていない, 少し火加減が足りない. ②(方)手落ちのところがある. 全面的でない. 欠けたところがある；東北. 〈听了这事他来找我, 说我办事太～, …〉このことを聞いて彼は私を訪ねて来て, 私のやり方はたいへん落ち度があると言い, ….
〔欠饥荒〕 qiàn jīhuāng 〔熟〕借金をする. 〈欠了一身饥荒〉借金だらけになる.
〔欠佳〕 qiànjiā 〔形〕(書)よくない. 不良である. 〈品质～〉品質がよくない. 品質不良である.
〔欠交〕 qiànjiāo 〔動〕滞納する. 〈～税金〉税を滞納する.
〔欠缴〕 qiànjiǎo 〔動〕未納である. 滞納する.
〔欠脚(儿)〕 qiàn, jiǎo(r) 〔動〕背伸びする. つま先で立つ. 〔名〕(qiànjiǎo(r)) (方)欠点；北京. 〈找他的～〉彼の欠点をさがす. 〈多少有点～〉いくらかの欠点がある.
〔欠觉〕 qiàn, jiào 〔動〕睡眠が不足する. 寝不足である.
〔欠疚〕 qiànjiù ＝'歉疚'
〔欠据〕 qiànjù 〔名〕借金証書. 借用書.
〔欠口〕 qiànkǒu 〔形〕①食べ足りない感じである. ②不満足である. もの足りない.
〔欠款〕 qiàn, kuǎn 〔動〕借金する. 〈～一千, 已还六百, 尚～四百〉1千'元'の借金をし, すでに600'元'返し, なお400'元'借りている. 〔名〕(qiànkuǎn) ①借金. 残金. 〈付～〉残金を支払う. 〈这笔～下月还清〉この借金は来月皆済する. ②(例)負債. ＝'借款'
〔欠耦合〕 qiàn'ǒuhé 〔名〕(物)アンダーコープリング.
〔欠契〕 qiànqì 〔名〕(旧)借用証. 〈也写了一张五十两～才罢〉もう一枚, 50'两'の借用証を書いておさまりました；(《紅樓夢·12》).
〔欠钱〕 qiàn qián 〔連〕金を借りる. 〔～大王〕借金王.
〔欠情(儿)〕 qiàn, qíng(r) 〔動〕義理を欠く. 不義理をしている. 恩を返していない；人からものをもらい, お礼をしない. 〈～短礼〉義理や礼を欠いている. 〈人家这样帮忙, 我还没有好好谢谢, 总觉得有点～〉あの人がこのように手伝ってくれたのに, 私はまだ十分に礼をしていないので, どうも不義理を感じている. 〈咱俩谁也不欠谁的情〉私たち二人はどちらも不義理をしていない. 〔名〕(qiànqíng(r)) 不義理.
〔欠缺〕 qiànquē 〔動〕不足する. 不足している. 〈～部分用什么填补？〉不足している部分は何で補うか. 〈经验还～, 但是热情很高〉経験はまだ足りないが, 意欲は十分である. 〔名〕欠けたところ. 欠点. 〈一些～都没有〉いささかの欠点(不十分なところ)もない.
〔欠儿〕 qiànr (方)〔形〕出しゃばりである；東北. 〈他可～了, 大家都烦他〉彼はまったく出しゃばりだ, みんな彼をうとましく思っている. 〔名〕出しゃばりな人；東北. 〈你真是个～, 那事也用不着你管哪！〉あんたはほんとうに出しゃばりな人だ, そのことはあんたが口を出すこともないんだ.
〔欠儿不登〕 qiànrbudēng (方)＝'欠儿'；東北.
〔欠少〕 qiànshǎo 〔形〕①不足している. 〈山寨钱粮～〉とりででは蓄えが不足している；(《水滸·2》). ②借金がある. 〈～商贾钱债〉商人に借金している；(《宣和》).
〔欠伸〕 qiànshēn 〔動〕あくびと伸びをする. ＝'打哈欠' 〈铁士接连着打了几个～〉鉄士は続けて数回あくびと伸びをした.
〔欠身(儿)〕 qiàn, shēn(r) 〔動〕①伸びをする. 中腰になる. 腰を半ばあげる. 身をかがめる. 身を半ば起こす. 体を少し傾ける；多く人に対して尊敬を表す. 〈～答礼〉体を少しかがめて答礼する. 〈他～坐起来, 和客人打招呼〉彼は中腰になって客にあいさつした. 〈他懒洋洋地～, 回答了觉新弟兄的礼, 请他们坐下〉彼はものうそうに中腰で覚新兄弟にあいさつを返し, 彼らを座らせた. 〈～叉手, 着言咨告〉身をかがめ手を組み申し上げる；(《劉知遠》). 〈知远闻言, 欠起身来, 骇然惊恐〉知遠は言葉を聞き身を半ば起こし, はっとばかりに驚いた；(《劉知遠》). ②立ちあがる. 〈～离坐〉立ちあがって座を離れる.

[欠神] qiànshén 〔動〕(方) 元気がない；[江蘇]．〈他一进门就喊累了，说话都～，要睡觉〉彼は門を入るや大声をあげて疲れており、話す声にも力がなく、眠かった．
[欠时样] qiàn shíyàng 〔連〕(旧) 時代後れである．流行後れである．
[欠收] qiànshōu 〔名〕不作．凶作．＝'歉收' [～年] (書) 不なり年．＝'小年' 〔形〕不作である．〈去年天旱，稻子～〉去年は干ばつでイネが不作であった．
[欠数] qiànshù 〔名〕借金している額．
[欠爽] qiànshuǎng 〔形〕(書) 気分がすぐれない．
[欠税] qiànshuì 〔名〕(税金の)滞納．
[欠条] qiàntiáo 〔名〕借用証書．借用証．〈开～〉借用証書を書く．
[欠帖] qiàntiě 〔名〕借金の証文．
[欠通] qiàntōng 〔形〕(文意などを表現不十分で)通じない．(意味が)通じない．
[欠妥] qiàntuǒ 〔形〕妥当を欠いている．妥当でない．〈你这'据说'实在～〉きみのこの「ということだ」は実に妥当を欠く．〈有～之处〉妥当を欠くところがある．〈李顺大回家路上，想到自己今天做了一件从来没有做过的～事情〉李順大は家に帰る途中で、自分は今日は今までやったことのない妥当性を欠いた事をやったと思いいたった．
[欠息] qiànxī 〔名〕未払い利息．
[欠下] qiànxià 〔動〕借りている．借金している．
[欠饷] qiàn, xiǎng (旧) 〔動〕給料を遅配する．(軍人・警官の)月給が未払いである．〔名〕(qiànxiǎng) 未払い俸給．
[欠项] qiànxiàng 〔名〕①借金．未払い金．②借り．負い目．
[欠薪] qiàn, xīn 〔動〕給料を未払いにする．〔名〕(qiànxīn) 未払いの給料．俸給遅配．〈向政府去索～〉政府に俸給支払いの要求に行く；(《魯・吶・端》)．
[欠歔] qiànxū 〔名〕(中医) 気虚の人があくびをして気を運ぶこと．
[欠雅] qiànyǎ 〔形〕(書) 上品さに欠ける．〈脸上风采～〉顔に上品さがない．
[欠雨] qiànyǔ 〔形〕雨量が足りない．〈现在四乡很是～，庄稼有枯干的了〉現在四囲の農村では雨不足で、農作物には枯れたものがある．
[欠载] qiànzài 〔名〕(機) アンダーロード．
[欠债] qiànzhài 〔名〕借金．つけ．〈～还债〉借金は返すもの．〈他连过去的～也无法偿还〉彼は過去の借金さえも返済するすべがなかった．〔動〕(qiàn, zhài) 借金する．借財する．借金を背負う．借りがある．
[欠帐] qiàn, zhàng 〔動〕＝'欠债' 〔名〕(qiànzhàng) ①＝'欠债' 〈补偿多年来的～〉長年のつけを返さなければならない．[～单]借入金明細書．②(簿) 赤字．＝'红字'
[欠主] qiànzhǔ 〔名〕借り主．
[欠资] qiànzī 〔名〕①切手代不足；'资'は'邮资'の略．[～信]切手代不足の手紙．[～邮件]郵税不足郵便物．料金不足郵便物．[～邮票]郵便の差出人が払った切手代；不足の場合に、受取人に不足の切手代を割増払いで徴収するのに用いる切手．
[欠字压人头] qiàn zì yā réntóu 〔諺〕'欠'という字は人の頭を押さえつけている．(転) 借金をすると、いつも頭を押さえつけられているようなものだ．
[欠揍] qiànzòu 〔動〕打たれたいと思う；ひどいめに遭うがいいかと、押しとどめるときに用いる．〈大清早找碴儿吵架，你～哇！〉朝早くからあら探しをして口げんかをして、殴られたいのか．
[欠嘴叨舌儿(的)] qiàn zuǐ dāo shér(de) 〔形〕(方) おしゃべりである．＝'多嘴多舌'；[東北]．〈就你～的，早早告诉他有什么好处？〉あんたという人はおしゃべりなんだから、早々と彼に話してなんの得がありますか．

[㥞] qiàn 〔動〕(方) 心に思う．気にかける；[四川]．〈这娃儿～他妈，人都～瘦了〉この子は母のことを思い、すっかりやせてしまった．

[扲] qiàn 〔動〕耕す．掘り出す．

[纤㊀](縴) qiàn 〔名〕船を引く綱・ロープ．〈～板〉ひき綱についている板；肩に当てて用いる．〈拉～〉1)綱をひいて船を進ませる．2)不動産の仲介売買をする．// ㊁ xiān
[纤板] qiànbǎn 〔名〕☞[字解]．
[纤夫] qiànfū 〔名〕引き船人夫．綱で船を引く人．
[纤歌] qiàngē 〔名〕'纤夫'が船を引くときに歌う歌．
[纤户] qiànhù 〔名〕船を引くことを職業とするもの．
[纤绳] qiànshéng 〔名〕引き綱．綱．ロープ．〈套在肩上的～拉得紧绷绷的〉肩にかけた引き綱が引っ張られてぴんとなっている．
[纤手] qiànshǒu 〔名〕(旧) (土地家屋売買の)周旋人．＝'拉纤' ☞'纤手 xiānshǒu'

[俔] qiàn(又) xiàn ①たとえ．例える．あたかも…のようである．②間諜．密偵．③恐れ慎むさま．おじけ恐れるさま．(書)

[芡] qiàn ① (植) オニバス．＝'鸡头'，'老鸡头' 〈～粉〉(-fěn) オニバスの粉．カタクリ粉．クズ粉．〈～实〉(-shí) オニバスの実；薬用．②〔名〕デンプンを使って調理した濃い汁．〈勾～〉あんかけにする．〈汤里加点～〉スープにクズ粉(カタクリ粉)を少し加える．

[茜㊀] qiàn ① (植) アカネ．〈～草〉☞[語素]．②あかね色．〈～纱〉☞[語素]．③〔名〕姓．// ㊁ xī
[茜草] qiàncǎo 〔名〕(植) アカネ．クルマバアカネ；アカネ科．[～根] (中薬) 茜草；アカミノアカネの根．止血・浄血薬．[～科]アカネ科；被子植物．双子葉類．葉は対生し、光沢がある．
[茜根酸] qiàngēnsuān 〔名〕ルベリトリン酸；染料．
[茜红色] qiànhóngsè 〔名〕あかね色．
[茜罗] qiànluó 〔名〕あかね色の薄絹．
[茜茜] qiànqiàn 〔形〕(書) ①鮮明なさま．鮮やかなさま．〈夜月来照之，～自生烟〉夜に月の光がこれを照らし、自然に鮮やかなもやを生じた；(韓愈《庭楸》詩)．②草の盛んに茂っているさま．〈～嘉谷〉めでたい穀物が盛んに茂っている；(湛方生《稻苗讚》)．
[茜色] qiànsè 〔名〕あかね色．[～黑] (化) アリザリン黒．[～红] (化) アリザリン赤．[～蓝] (化) アリザリンブルー．
[茜纱] qiànshā 〔名〕あかね染めの糸．
[茜素] qiànsù 〔名〕(化) アリザリン．＝'阿里沙林' [～黑]アリザリン黒．[～红]アリザリン赤．[～蓝]アリザリンブルー．[～染料]アリザリン染料．

[倩] qiàn ①美しい．②人に頼む．自分に代わってやるよう人に頼む．〈～人代笔〉代筆してもらう．〈李府～人说合〉李家は人にとりなしを頼む．
[倩利] qiànlì 〔形〕(書) すばやい．急速である．
[倩娘] qiànniáng 〔名〕(書) 恋に悩む女性．＝'倩女'
[倩女离魂] qiàn nǚ lí hún 〔成〕女性が恋に苦しむこと．女性が遂げられぬ恋のために死ぬこと；(陳玄祐《離魂記》)．
[倩人] qiànrén (書) 〔名〕雇い人．使用人．代わりの人．〔動〕人に頼む．〈～作奏记文〉人に頼んで上奏文を作ってもらう；(《笑林》)．
[倩盼] qiànpàn 〔動〕(書) 女性が美しく、人の心を動かす．
[倩笑] qiànxiào 〔名〕(書) 美しい笑顔．〈章秋柳觉得脸上一阵热，只回答一个轻盈的～〉章秋柳は顔がさっと火照ったが、美しい笑顔で答えるだけだった．
[倩冶] qiànyě (書) ＝'倩盼'
[倩影] qiànyǐng 〔名〕(書) (女性の)美しい影．美しいイメージ．うるわしい面影．麗容．〈富士山的～〉富士の麗容．〈只是看不见王女士的～〉ただ王女史のうるわしい面影は見えない．〈只在记忆中留下了一个美好的～〉ただ記憶の中に、一つの美しいイメージが残っていた．[～亭亭]〔成〕女性の姿の美しいさま．
[倩装] qiànzhuāng 〔名〕(書) 美しいいでたち．

[凊] qiàn 〔形〕冷たい．〔動〕冷たく感じさせる．

[綪] qiàn 赤色の絹織物．

[蒨] qiàn ①＝'茜㊀' ②草が生い茂っているさま．③〔名〕姓．

[嵌] qiàn ①〔動〕すきまにものをはめ込む．〈镶～〉象嵌する．〈匣子上～着象牙雕的花〉箱に象牙の彫刻の模様がはめ込んである．〈觉新的上半身的黑影仿佛就～在玻璃上面〉覚新の上半身の黒い影はあたかもガラスの上にはめ込んだようであった．②〔動〕(方) 足りない．欠けている．＝'欠'，'差'；[閩]．〈四点～五分〉4時5分前．〈一斤～三两〉1'斤'に3'两'足りない．③地名用字．[赤嵌] (Chìkàn) 台湾にある地名．
[嵌斑体] qiànbāntǐ 〔名〕(医) ヘテロ接合体；異なった遺伝子と染色体型の接合によってできた体細胞．＝'杂合体'
[嵌板] qiànbǎn 〔名〕①(建) 嵌板．②(機) パネル．
[嵌版构造] qiànbǎn gòuzào 〔連〕(建) プレハブ構造用材．
[嵌蚌] qiànbàng 〔名〕螺鈿．象嵌．〈一面说，一面又看见柱上挂的黑漆～的对子〉言いながら、柱にかけてあるウルシ塗りの螺鈿象嵌の対聯を目にした；(《紅樓夢・38》)．
[嵌宝] qiànbǎo 〔動〕宝石を象嵌する．宝石をちりばめる．
[嵌玻璃] qiànbōli 〔名〕(建) モザイク・ガラス．
[嵌巉] qiànchán 〔形〕山が険しいさま．
[嵌齿象] qiànchǐxiàng 〔名〕(動) ゴンフォテリウム．
[嵌瓷画] qiàncíhuà 〔名〕モザイク画．
[嵌窞] qiàndàn 〔名〕深く掘られた穴．
[嵌缝] qiànfèng 〔名〕(建) すきまに適当な建築材料をはめ込むこと．
[嵌合体] qiànhétǐ 〔名〕キメラ；生物学．
[嵌合现象] qiànhé xiànxiàng 〔連〕①(植) キメラ．②(動) モザイク．
[嵌花] qiànhuā 〔名〕アップリケ．〔動〕花模様を切りばみする．
[嵌金] qiànjīn 〔名〕金縁．〔連〕(qiàn jīn) 金をはめ込む．金で象嵌する．モザイク式にはめ込む．[～细工砖]モザイク・タイル．
[嵌锯] qiànjù 〔名〕(機) 糸のこ．
[嵌空] qiànkōng 〔形〕(書) 透き通るように美しい．
[嵌木] qiànmù 〔名〕(建) 木腰．[～细工] (美) 寄木細工．
[嵌入] qiànrù 〔動〕はめ込む．[～镜头]クローズ・アップのシーン．[～物] (機) 挿入物．
[嵌石] qiànshí 〔名〕モザイク．
[嵌丝玻璃] qiànsī bōli 〔連〕(機) ワイヤ・ガラス．
[嵌套] qiàntào 〔名〕(電) ネスト．

〔嵌条〕 qiàntiáo〔名〕① 建 モールディング．② 機 添加棒．
〔嵌网玻璃〕 qiànwǎng bōli〔連〕網入りガラス．
〔嵌镶〕 qiànxiāng〔動〕象嵌する．モザイク式にはめこむ．〔名〕モザイク．〔～玻璃〕建 モザイク・ガラス．〔～地板〕林 寄木床板．〔～结构〕機 モザイク組織．モザイク構造．〔～细工砖〕建 モザイク・タイル．〔～砖〕建 モザイクれんが．
〔嵌芽接〕 qiànyájiē〔名〕園 はめ芽接ぎ．
〔嵌岩〕 qiànyán〔名〕書 岩穴．洞窟．〈属日暮，遇一～〉日暮れになって，一つの岩穴を見つけた：（《古鏡》）．

［堑］ qiàn 塹壕．防御用の壕．〈～壕〉（-háo）塹壕．〈～壕战〉（-háozhàn）塹壕戦．〈长江天～〉長江は天恵の堀；要害の地のたとえ．喩 挫折．〈吃一～，长一智〉一度挫折すると，それだけ見識が広くなる．

［椠］ qiàn ① 昔，文字を記した大きい木札．② 書物の版本．〈古～〉古版．〈宋～〉宋版．〈～本〉（-běn）板に刷った書物．版本．版刻本．〈此帙所录杜子美诗，颇与今行～本小异〉この帙に載っている杜甫の詩は現行の刻本とはいささか異なっている．③〔動〕方 削る．＝'削'；閩．〈～脚〉（-jiǎo）風呂屋で爪を切ったり，爪と足の間のあかを取ったり，固くなった皮膚を削り取ることなどの総称．

［傔］ qiàn ① 侍る．伺候する．② お供．侍従．〈～从〉（-cóng）侍従．おつきの者．③ 満足する．足りる；'慊㊀'に通じる．

［慊㊀］ qiàn 不満である．恨む．書 ∥ ㊁ qiè

［歉］（*欠） qiàn ① すまなく思う．〈抱～〉遺憾に思う．〈道～〉わびる．② 凶作．〈以丰补～〉豊年の収穫で凶作の補いをする．
〔歉忱〕 qiànchén 書＝'歉意'
〔歉疚〕 qiànjiù 書〔形〕心にやましい．心がうずく．良心にとがめる．後ろめたい．〈他们对这件事仍旧感到遗憾和～〉彼らはこの仕事に今なお遺憾と後ろめたい気がする．〔名〕やましさ．胸のうずき．
〔歉难〕 qiànnán〔動〕書 遺憾ながら…かねる．残念ながら…かねる．〈～报盘〉残念ながらオファーいたしかねる．〈～接受〉残念ながらアクセプトいたしかねる．
〔歉年〕 qiànnián〔名〕① 不作の年．凶年．② 園 不なり年．
〔歉歉〕 qiànqiàn〔形〕書 満足しないさま．〈～不自足〉残念ながら満足していない．
〔歉然〕 qiànrán〔形〕書 残念なさま．後ろめたいさま．〈～不语〉後ろめたそうに黙す．
〔歉人〕 qiànrén〔名〕書 悪人．〈～带累好人〉悪人が善人を巻き添えにする．
〔歉收〕 qiànshōu〔名〕凶作．↔'丰收'
〔歉岁〕 qiànsuì〔名〕凶作の年．
〔歉惜〕 qiànxī〔動〕書 遺憾に思う．残念に思う．〈为君～〉あなたのためを思うと残念である．
〔歉意〕 qiànyì〔名〕謝罪の意．すまない気持ち．遺憾の意；また 頭・検．〈深表～〉〈深致～〉深謝する．深く遺憾の意を表します．〈这里应该表示～〉ここに当然ながら遺憾の意を表します．〈周氏含着～地说〉周氏はすまなそうに言った．〈他看到弟弟被惊醒，～地说〉彼は弟が驚いて目を覚ましたのを見て，すまなそうに言った．
〔歉仄〕 qiànzè〔形〕書 恐縮である．残念である．〈我实在是～！〉私は本当に恐縮です．〈至今未能办理所托之事，实感～〉いまだにご依頼されました事を処理できずまことに恐縮です．〈我刚才跟他说话太冒失，心里总觉得有点ル～〉私は今し方彼に失礼な話をして，心中どうも相済まないと思っています．〔名〕恐縮．残念．人にすまなく思う気持ち．

QIANG ㄑㄧㄤ

［羌］ qiāng ① '羌族'〔チャン族〕；中国の少数民族の一つ．☞付表 ②〔名〕中国古代の西部の民族．'五胡'〔匈奴・羯・鮮卑・氐・羌の五族〕の一つ．③〔名〕姓．
〔羌饼〕 qiāngbǐng〔名〕方 切って売る一種の大きな'烙饼'．
〔羌笛〕 qiāngdí ＝'羌管'
〔羌管〕 qiāngguǎn〔名〕書 笛；笛はチャン族がはじめてつくったものといわれる．2管をまとめ各管に6個の穴がある，たて笛形式のもの．
〔羌户〕 qiānghù〔名〕チャン族の人民．
〔羌活〕 qiānghuó〔名〕植 キョウカツ．シシウド；中国薬学では根茎・根を祛風・発汗・鎮痛薬として用いる．〔～补中汤〕⑭ 羌活補中湯；漢方薬の名．例〈珍哥的药是'～'〉珍哥の薬は「羌活補中湯」だった；（《姻縁・3》）．
〔羌鹫〕 qiāngjiù〔名〕鳥 オオワシ．
〔羌桃〕 qiāngtáo〔名〕植 クルミ．＝'胡桃'
〔羌帖〕 qiāngtiě〔名〕旧 帝政ロシア時代のルーブル紙幣．
〔羌无故实〕 qiāng wú gù shí〔成〕根拠のないこと．出典がないこと；'羌'は助詞で実義なし；（鍾嶸《詩品序》）．
〔羌族〕 Qiāngzú〔名〕チャン族．☞付表

［抢㊀］（搶） qiāng ① 触れる．ぶつける．〈呼天～地〉天に叫び頭で地面をうつ；身もだえして慟哭するさま．注 この成語の場合 qiǎng とも読む．② 逆らう．＝'戗㊀'〈～风〉風に逆らう．逆風．∥ ㊁ qiǎng
〔抢地〕 qiāngdì〔動〕頭を地にぶつける．〈以头～〉同上．
〔抢前哨〕 qiāngqiánshào〔名〕方 歩哨；閩南．〈分头去扑那两个～〉その二人の歩哨にそれぞれとびかかる．

［呛㊀］（嗆） qiāng ①〔動〕せき込む．むせる；水や食べ物が気管に入ってせきが出る．〈喝水～着了〉水を飲んでむせた．〈吃饭吃～了〉御飯を食べてむせた．②〔動〕むせて口中のものを吹き出す．〈她为了忍住笑差一点把酒～出来〉彼女は笑いをこらえようとして，むせてあやうく酒を吹き出すところであった．③〔動〕方 せきをする．＝'咳嗽'；閩．〈伊昨日～仔一夜，胡咙都～哑哉！〉彼はきのう一晩じゅうせきをしていて，せきで，のどがすっかりしわがれた．④ 逆らう．口答えする．〈他不该完全～着说〉彼はまったく逆らうわけにはいかない．⑤〔助〕方 文末の語尾詞．〈俺老家的大煎饼～！〉おれの大'煎饼'だよ．∥ ㊁ qiàng
〔呛白〕 qiāngbái 方＝'抢白'；閩．
〔呛不吃，顺不吃〕 qiāng bù chī, shùn bù chī ＝'软不吃，硬不怕'
〔呛风冷气〕 qiāngfēng lěngqì〔熟〕方 寒気にあたって，体が冷えている；東北．〈～，吃了肚子疼〉寒気にあたって，体が冷えているときに食べると，お腹が痛くなる．
〔呛咕〕 qiānggu〔動〕方 話し合う．議論する．〈工作怎么安排，大伙ル一块ル～～吧！〉仕事をどう割り当てるか，みんな一緒に話し合ってみよう．
〔呛火〕 qiāng, huǒ 方＝'窝火'，'憋气'，'恼火'
〔呛咳〕 qiāngké〔動〕せきをする．
〔呛呛〕 qiāngqiang〔動〕方 論争して自説を譲らない．がやがやと大声で騒ぐ．＝'嚷嚷'；河北，北京．〈他们～老半天了〉彼らはしばらく言い争って譲らなかった．〈这么一问，就没人再～啦〉こう尋ねると，だれもがやがやと騒がなくなった．
〔呛人〕 qiāng, rén〔動〕せき込む．むせ返る．☞'呛人 qiàng, rén'
〔呛啍〕 qiāngtūn〔形〕書 愚かで勇気がないさま．

［枪㊀］（槍、鎗） qiāng ①〔名〕やり．〈一把～〉一本のやり．〈长～〉長いやり．喩 ⑭ 男性の生殖器のたとえ．〈西门庆亦施逞～法打动〉西門慶もまた男性の威力を発揮した；（《金瓶梅・6》）．②〔名〕鉄砲．〈一支（枝）～〉一丁の銃．〈手～〉ピストル．〈机关～〉機関銃．喩 武装勢力．〈～杆子里面出政权〉鉄砲から政権が生まれる．③（試験の）替え玉になる．〈打～〉同上．④〔名〕姓．∥ ㊁ chēng，'鎗'又☞'铛㊀qiàng' '铛㊁chēng'
〔枪笆〕 qiāngbā〔名〕方 タケや木で作った垣．まがき；閩．
〔枪靶〕 qiāngbǎ〔名〕銃の標的．
〔枪把〕 qiāngbà〔名〕銃把．銃床．護拳．＝'枪护木'
〔枪背带〕 qiāngbēidài〔名〕軍 銃の負いひも．＝'枪带'
〔枪崩〕 qiāngbēng〔動〕銃殺する．
〔枪毙〕 qiāngbì〔動〕① 銃殺する．〈他是～了〉彼は銃殺されたのだ．〈这可怎好，巡警要是～他呢！〉どうしたらいいの，警察がもし彼を銃殺にしたら．〈农民们欢天喜地，当场要求，提到河边～〉農民たちはたいへんな喜びようで，その場で河原に引き出して銃殺するよう要求した．② 葬る．この世から消す．没にする．〈有一部电影被～了〉ある映画が葬り去られた．
〔枪标稻〕 qiāngbiāodào〔名〕農 イネのばか苗病．
〔枪柄〕 qiāngbǐng ＝'枪把'
〔枪城〕 qiāngchéng〔名〕書 垣根．まがき．
〔枪刺〕 qiāngcì〔名〕銃剣．
〔枪钬〕 qiāngcōng〔擬〕書 音の清らかで美しいさま；'枪'は'锵'の借字．〈则丝桐之音，～可听〉琴のしらべは，清らかで美しくまことにすばらしいものであった；（《冥音》）．
〔枪打出头鸟〕 qiāng dǎ chū tóu niǎo〔諺〕頭を出す鳥を鉄砲で撃つ．出る杭は打たれる．〈她说～，当干部就难免受别人攻击〉彼女は出る杭は打たれる，つまり幹部になると人の攻撃を受けるのは避けがたいと言っている．
〔枪带〕 qiāngdài 軍＝'枪背带'
〔枪弹〕 qiāngdàn〔名〕銃弾．弾．＝'子弹'〈右臂、左臂、手上、腿上都留下～刺刀划过的痕迹〉右腕・左腕・手・足にはみな銃弾や銃剣の傷あとをとどめている．
〔枪刀〕 qiāngdāo〔名〕やりと刀．武器．〈有几个拿～的〉やりや刀を手にするものも何人かいた；（《咀華・續》）．
〔枪刀药〕 qiāngdāoyào〔名〕植 シタイショウ；キツネノゴマ科．
〔枪洞〕 qiāngdòng〔名〕弾がつき抜けた穴．弾痕．
〔枪法〕 qiāngfǎ〔名〕① 射撃の腕．射撃法．狙撃術．〈他的～不准〉彼のねらい撃ちは正確ではない．〈他～高明，百发百中〉彼は射撃の腕がたち，百発百中である．② 槍術．〈～纯熟〉槍術に熟達している．
〔枪放下〕 qiāng fàngxià〔連〕軍 下げ銃；号令．
〔枪杆（子・ル）〕 qiānggǎn(zi・r)〔名〕① やりの柄．② 銃身；広く武器・

武装力をいう.〈拿起～儿上前线〉武器を取って前線に赴く.〈做军人拿～倒是我本分〉軍人となって銃を持つことが,むしろ私の本分だ.〈人民有了～子,不怕反动派造反了〉人民は武器を持ったので,もう反動派の造反を恐れなくなった.〔～子朝里打〕㊥銃を内側に向けて撃つ.㊙仲間·味方に銃口を向ける.例〈你们是战友,应当并肩作战,不能～!〉きみたちは戦友なんだから,肩をならべて戦うべきで,味方の方に銃を向けてはいけない.

〔枪谷〕qiānggǔ ＝'枪谷老'〔名〕㊥ササラビョウキンの類;'粟白发'の別名.

〔枪管〕qiāngguǎn〔名〕銃身.〔～固定座〕㊥銃身受け金.

〔枪护板〕qiānghùbǎn〔名〕㊥銃尾板.

〔枪护木〕qiānghùmù〔名〕㊥＝'枪把'

〔枪花〕qiānghuā〔名〕①武術あるいは武劇における長やりの使い方.②㊄(巧妙な)手口.手練手管.小細工.＝'花招(儿)';㊥.〈出～〉〈掉～〉小細工をする.

〔枪锽〕qiānghuáng〔擬〕㊥金属のぶつかりあう音.〈～啾唧〉からんからん,ちりんちりん.

〔枪击〕qiāngjī〔動〕銃撃する.〔～战〕銃撃戦.

〔枪机(子)〕qiāngjī(zi)〔名〕①銃の引き金.打ち金.〈扳～〉同上を引く.②遊底.〔～底板〕銃底板.〔～盖〕遊底覆い.〔～框〕〔～后坐〕銃身受け.＝'缓冲器','枪管节套'〔～装置〕遊底部.＝'枪栓装置'

〔枪架〕qiāngjià〔名〕㊥やりや棒術の棒を置くやり掛け.

〔枪架子〕qiāngjiàzi〔名〕銃架.

〔枪尖(儿)〕qiāngjiān(r)〔名〕矢尻.

〔枪颈〕qiāngjǐng〔名〕㊥＝'枪把'

〔枪决〕qiāngjué ＝'枪毙'〈难道～逃兵吗?〉まさか逃亡兵を銃殺するのではあるまい.

〔枪卡笋〕qiāngkǎsǔn〔名〕㊥掛け金.＝'卡笋'

〔枪孔钻〕qiāngkǒngzuàn〔名〕㊥ガン·ドリル.半月ドリル.

〔枪口(儿)〕qiāngkǒu(r)〔名〕銃口.〈～对准目标〉銃口を目標に正確に合わせる.〔～火儿〕銃の引き金.〔～帽〕銃口蓋.

〔枪累〕qiānglěi ㊥＝'枪垒'／'枪篱'

〔枪篱〕qiānglí ㊄＝'枪笆';㊥.

〔枪力药〕qiānglìyào〔名〕㊥ムラサキシタイショウ.

〔枪帘〕qiānglián ㊄＝'枪笆';㊥.

〔枪林弹雨〕qiāng lín dàn yǔ ＝'枪林火网'〔成〕砲煙弾雨.弾丸の激しく飛び交うさま.〈他是个老战士,在～中立过几次功〉彼は老戦士で,激戦の中で幾度か手柄を立てた.〈一个经常在～中驰骋的英雄,对于病院生活是不耐烦的〉しょっちゅう激戦の戦場をかけまわっていた英雄は,病院の生活には忍耐できないものである.

〔枪榴弹〕qiāngliúdàn〔名〕㊥歩兵銃に装填して発砲する榴弾.小銃擲弾.

〔枪炮〕qiāngpào〔名〕銃砲.火器.〔～瞄准镜〕㊥照準鏡.＝'瞄准具'

〔枪蒲〕qiāngpú〔名〕㊥ショウブ.＝'菖蒲'

〔枪枪〕qiāngqiāng ㊥〔擬〕鐘を打つ音.また,鈴の音.〈锽锽～,奏于农郊〉かんかんと田野で演奏している.〈小铃～有声〉小さな鈴がちりんちりんと音をたてる;(«漢武故事»).〔形〕＝'锵锵'

〔枪杀〕qiāngshā〔動〕銃殺する.〈前几个月报上还登过军队～工人的消息〉数か月前,新聞に軍隊が労働者を銃殺したというニュースも載ったことがある.〔名〕銃殺.

〔枪伤〕qiāngshāng〔名〕①鉄砲によるけが.②槍傷.

〔枪上肩〕qiāng shàngjiān〔連〕㊥になえ銃;号令.

〔枪身〕qiāngshēn〔名〕銃身.

〔枪声〕qiāngshēng〔名〕銃声.〈后面响起了～〉後ろで銃声がした.

〔枪手〕qiāngshǒu〔名〕①㊥やりを持った兵士.②射手.③㊄利用されて表面に出て他人を攻撃する人.☞次項

〔枪手〕qiāngshou〔名〕替え玉;科挙の試験での受験者の替え玉.〈凡是考试都可以请～〉試験と名のつくものに替え玉はつきものだ;(«官場·56»).☞前項

〔枪术〕qiāngshù〔名〕㊥槍術.

〔枪刷〕qiāngshuā〔名〕ブラシ.＝'炮刷'

〔枪栓〕qiāngshuān ＝'枪闩'〔名〕銃の遊底.

〔枪穗子〕qiāngsuìzi〔名〕銃の飾りふさ.

〔枪探子〕qiāngtànzi〔名〕銃の遊底にさし入れて内部を掃除する鉄の棒.

〔枪膛(儿)〕qiāngtáng(r)〔名〕㊥銃の遊底.銃腔.〔～觇视器〕銃腔視線検査具.〔～检视镜〕銃腔検査鏡.〔～磨损〕銃身の腐食.〔～轴线〕銃腔線.

〔枪套〕qiāngtào〔名〕㊥銃入れ袋;狩猟.

〔枪替〕qiāngtì〔動〕(試験のとき)替え玉を使う.＝'打枪'〈他到了考场时,是请人～做的〉彼は試験場につくと,人に替え玉受験を頼む;(«二十年·25»).

〔枪筒(子·儿)〕qiāngtǒng(zi·r)〔名〕銃身.銃の筒.〔～口径〕銃口の内径.〔～瞄准〕銃口照準.〔～尾部〕銃尾.

〔枪头儿(～子)〕qiāngtóur(～zi)〔名〕やりの先.〔～刀〕銃身の先につけてある刀.

〔枪头子〕qiāngtóuzi〔名〕㊄射撃の腕;東北.〈他是看中了我的～〉彼は私の射撃の腕が気に入ったのです.

〔枪托〕qiāngtuō〔名〕銃床.銃の台尻.床尾.〔～板〕〔～底板〕床尾板.

〔枪乌贼〕qiāngwūzéi〔名〕㊥スルメイカ.＝'鱿鱼'

〔枪械〕qiāngxiè〔名〕兵器.銃器.〈收缴～〉銃器を接収する.武装を解除する.

〔枪形蝴蝶鱼〕qiāngxíng húdiéyú〔連〕㊥ヤリカタギ.

〔枪眼〕qiāngyǎn〔名〕①銃眼.＝'射击孔'〈从～射击〉銃眼から射撃する.②銃弾の貫通した穴.

〔枪叶水蓑衣〕qiāngyè shuǐsuōyī〔連〕㊥オギノツメ.

〔枪衣〕qiāngyī〔名〕機関銃などを覆う帆布.

〔枪鱼〕qiāngyú〔名〕㊥カジキ.

〔枪战〕qiāngzhàn〔動〕互いに発砲する.相互発砲し戦う.

〔枪仗手〕qiāngzhàngshǒu〔名〕やりを使うのが上手な兵士.

〔枪支〕qiāngzhī〔名〕銃器;総称.〈得先跟司令长官部商量,不然～从哪里来?〉先に司令長官部と相談しなければならない,さもないと銃はどこから手に入って来るのだろうか.〔～弹药〕銃器·弾薬.〔～子弹〕銃と弾丸.

〔枪枝〕qiāngzhī ＝'枪支'

〔枪子(儿·子)〕qiāngzǐ(r·zi)〔名〕弾.＝'枪弹';俗語.〈～还直飞呢〉銃弾はまだひっきりなしに飛んでくる.〈韩老六拉起大排来,收洋马,收大枪,收～子〉韓老六は大八車を引きだしてくると,西洋のウマや,鉄砲や弾を買い入れた.

〔枪钻〕qiāngzuàn〔名〕やりの石突き.

〔枪座〕qiāngzuò〔名〕銃の台尻.銃座.

[玱](瑲) qiāng 玉器の触れ合う音.㊥

[戗㊀](戧) qiāng ①〔動〕逆らう.〈～辙儿走〉人と逆方向に行く.〈～着说〉逆らって言う.〈李逵～几根蓬松黄发〉李逵はばさばさした赤毛を立てている;(«水滸·61»).②〔動〕(話が)衝突する;決裂する.〈说～了〉話が決裂した.〈～不吃,顺不吃〉〈～顺不吃〉箸にも棒にもかからない.〈他们俩说～,干起来了〉彼ら二人は話がつかないで,殴り合いになった.〈大哥不知为什么跟他们～～起来了〉大哥はなぜ彼らと言い争いを始めたのかわからない.//㊁ qiàng

〔戗碴儿〕qiāng chár〔熟〕(言うことなすこと故意に人に)盾つく,逆らう.〈他仍然抱着玩世不恭的态度,说话总是～的!好像看透了一切〉彼はなおもずうずうしく世間をなめた態度で,話をするといつもわざと人に盾つく,まるですべてを見通したかのように.

〔戗茬(儿)〕qiāng，cha(r)〔動〕㊄①毛が逆立つ;東北.〈把胡子刮溜净,一点也不～〉間違いなくひげをきれいに剃って,少しも逆立っていない.②＝'戗碴儿'〈人说话怎么老是戗着茬儿呢?〉人が話をするとどうしていつも逆らうのかね.

〔戗风〕qiāngfēng〔名〕逆風.向かい風.〔動〕(qiāng，fēng)風に逆らう.

〔戗毛戗刺(的)〕qiāngmáo qiāngci(de)〔熟〕㊄毛が逆立っていて硬いさま;東北.〈他四方脸,满脑袋～的〉彼は角顔で硬い髪が逆立っている.

〔戗戗〕qiāngqiāng〔動〕㊄言い争う;東北.〈小俩口儿何必～～?〉若夫婦がどうして言い争うことがあろうか.

〔戗水〕qiāng shuǐ〔連〕水の流れに逆らう.〈顺水能凫,～也得能凫〉水の流れにのって泳げるし,水に逆らっても泳げる.

[牄](牄) qiāng 鳥獣が食べる音.

[酙](䤆) qiāng〔名〕チベット族の'青稞'〔ハダカムギの一種〕をかもして造った酒.

[跄㊀](蹌) qiāng ①作法に合わせて歩くさま.②鳥獣が舞うさま.③㊥勢いよく突入する.急いで速足で行く.〈张主管开房门,那人～将入来〉張主管が戸を開けると,その人は急いでさっと入ってきた;(«京本·13»).//㊁ qiàng

〔跄捍〕qiānghàn〔形〕ウマがはやく走るさま.

〔跄路〕qiānglù〔動〕㊥道を急ぐ.〈在我家招了女婿,却不强似做挂搭僧,往西～?〉うちのお婿さんになったら,雲水をしながら西の方へあくせく急ぐより,どんなにましかも知れない;(«西遊·23»).

〔跄跄〕qiāngqiāng〔形〕㊥①作法に合わせて歩くさま.＝'蹡蹡'②鳥獣が舞うさま.③飛ぶように走るさま.

[蹡㊀](蹡) qiāng〔蹡蹡〕(qiāngqiāng)＝'跄跄'(☞'跄')//㊁ qiàng

[戕] qiāng 殺害する.殺す.害する.損なう.傷つける.〈自～〉自殺する.〈～害〉害する.〈嫡善继素缺孝友,日后恐为所～〉嫡子の善継はもとより兄弟の情はなく,後日,殺すことになるやもしれません;(«古今·10»).

〔戕风〕qiāngfēng〔名〕㊥暴風.

〔戕害〕qiānghài〔動〕☞字解.＝'伤害'〈封建旧家庭的环境～了他的生机〉封建旧家庭の環境は,彼の生きる力を奪った.

〔戕命〕qiāngmìng〔動〕㊥命を奪う.殺害する.

〔戕摩〕qiāngmó〔動〕迫害する.〈～百姓〉人民を迫害する.

〔戕囊〕 qiāngnáng 〔動〕乱れる. ＝'抢攘' 〈乃始鬧卷～而乱天下〉そこで初めて互いに平和でなく天下が乱れる；（《莊子·在宥》）.
〔戕杀〕 qiāngshā 〔動〕殺害する.
〔戕生〕 qiāngshēng 〔動〕(古)人を殺す. 殺害する. ＝'戕害' 〈本为求生来避虏, 谁知避虏反～？〉もともと生を求めんがために韃虜を避けたのに、韃虜を避けたためにかえって殺されるはめとなりました；（《古今·40》）.
〔戕贼〕 qiāngzéi 〔動〕害する. 損なう.

［斨］ qiāng 柄をさす穴が正方形の古代の斧.

［矼㊀］ qiāng 誠実である. 正直である. 忠実で情に厚い. まじめで温厚である. // ㊁ gāng

［将㊂］（將） qiāng ①願う. 請う. ②〔将将〕(qiāngqiāng)〔形〕(書)大きくて雄壮なさま. ③＝'锵' // ㊀ jiāng, ㊁ jiàng
〔将伯之助〕 qiāng bó zhī zhù ＝'将伯之呼'〔成〕長者に援助を求める. ご援助をお願いする；人に援助を求める、あるいは感謝の意を込めた敬語；《詩経·小雅·正月》の'将伯助予'から出た.

［啌］ qiāng 〔啌咙〕(qiānglóng)〔擬〕ばたんばたん. 〈板在地上一放, ～声震得伯夷突然张开了眼睛〉板を地面におくとばたんという音がし、そのひびきで伯夷は突然目を見開いた；（《魯·故·采》）.

［腔］ qiāng ①(～子)〔名〕動物の体の中空の部分. 〈胸～〉胸腔. 〈满～热情〉胸にあふれんばかりの熱情. 〈我也有一～热情〉私にも情熱はある. 〈一～弥天恨事〉胸いっぱいの天をも覆う恨みごと. 非常な痛恨事；（《児女·5》）. (転)器物の中空の部分. 〈炉～〉ストーブ·こんろの中空部. 〈锅台～子〉かまどの内部. ②(～子)〔名〕首のない胴体. ③(～儿)〔名〕抑揚. 音楽の調子. 〈高～〉高い調子. 〈低～〉低い調子. 〈唱～〉歌の調子. (転)言葉の調子. なまり. 〈开～〉話す. 〈京～〉北京なまり. 〈学生～〉学生口調. 〈黄皮寡瘦的, 乞乞缩缩, 那个～儿〉顔色が悪くやせこけて、ぶるぶる震えた、そんなようすだった；（《金瓶梅·72》）. ④〔量〕殺したヒツジを数える；多く(古). 〈一～羊〉一頭の殺したヒツジ. ⑤(古)身体；特に切り落とされた'脖子'〔首〕以外の身体を指すこともある. 〈一～热血休落在地下〉（切られた）首根っこからほとばしり出る熱血を地上に落としてはいけない；（《元曲·竇娥冤·3》）. ⑥(～子)〔名〕文章の組み立て. 構成.
〔腔背装订〕 qiāngbèi zhuāngdìng 〔連〕(印)ハローバック.
〔腔肠〕 qiāngcháng 〔名〕(生)腸. 消化管. 〔～淀粉酶〕(医)アクチノジアスターゼ. 〔～动物〕(動)腔腸動物. 〔一门〕(動)腔腸動物門.
〔腔调〕 qiāngdiào 〔名〕①(言葉·戯曲·音楽などの)調子. 声律. 語気. 口調. 口ぶり. 〈改变～〉口ぶりを変える. 〈听他说话的～是山东人〉彼の言葉の調子を聞くと山東の人だ. 〈听见她用下流的～跟马弁谈话〉彼女が下品な調子で護衛兵と話す声が聞こえる. 〈他一个人还在床上哼几句不成～的戏〉彼は一人でまだベッドの上で、調子のはずれた芝居の一節をうなっている. ②(方)(言葉や挙動·立ち居振る舞いなどの)ようす；多く(貶)に用いる；(呉). 〈切勿要装出点斯斯文文个～来〉決して上品ぶったまねをしてはいけない；（《海上花·47》）.
〔腔骨〕 qiānggu 〔名〕(方)ウシ·ヒツジ·ブタの脊柱の上段、およびその近くの肉；〔北京〕.
〔腔窠〕 qiāngkē 〔名〕(書)①定型化したパターン. マンネリ. ＝'窠臼' 〈是事事皆落～〉あらゆる事がすべてありきたりだ. ②要点. つぼ. 〈未入～〉まだ、つぼにはまっていない.
〔腔口〕 qiāngkǒu 〔名〕言葉の調子. 歌の調子. 節回し. 〈他～很好〉彼は歌の節回しがうまい. 〈操着外县～〉よそ者の口調で話す.
〔腔三〕 qiāngsān 〔名〕(方)ようす. 姿態；多く(貶)に用いる；(呉). 〈伊格副～有眼像流氓〉彼の格好はよた者みたいだ.
〔腔子〕 qiāngzi 〔名〕胸腔. 〔形〕(方)表情·態度がいやな感じである；〔北京〕. 〈瞧他贼头狗脑的, 什么～〉ごらん、彼のこそこそしているようすったら、いやな感じ. 〔動〕(方)糾弾する；〔北京〕. 〈挨～了〉責められた. 〈～了他一顿〉彼をひとしきり責めた.

［蜣］ qiāng 〔蜣螂〕(qiāngláng)〔名〕(虫)クソムシ. ＝'屎壳(ké)郎'

［锖］ qiāng 〔锖色〕(qiāngsè)〔名〕さび色.

［羫］ qiāng 〔量〕(古)殺したヒツジを数える. ＝'腔' 〈宰了一～羊〉一頭のヒツジを殺した；（《水滸·2》）.

［锵］（鏘） qiāng 〔擬〕金属や玉の出す音. (書) 〈锣声～〉どらがじゃんじゃん鳴る.
〔锵啷〕 qiānglang 〔擬〕ちゃりん；金属のぶつかる音. 〈～一声刀也扔在地下了〉ちゃりんという音とともに刀も地面に投げ捨てられた.
〔锵鸣〕 qiāngmíng 〔擬〕(書)金や玉が触れあって鳴る音. 〈然后玉～也〉そのあとで玉が触れあって鳴る；（《青史子》）.
〔锵锵〕 qiāngqiāng 〔形〕(書)高大で雄壮なようす. 〈桓公称云, ～有文武〉桓公が、鏘々として文武に優れると称賛した；（《郭子》）.

［镪㊀］ qiāng 〔镪水〕(qiāngshuǐ)〔名〕強酸. ＝'强酸'；俗語. // ㊁ qiǎng

［椌］ qiāng 昔の打楽器の一種. ＝'柷'

［强㊀］（強、彊） qiáng ①〔形〕強い. 力がある. 押しがきく. ↔'弱' 〈身～力壮〉体が強く力がある. 〈～大〉強大である. (転)余りがある. 〈四分之一～〉4分の1強. 〈形势比一些人～甚至比大官～〉情勢というものは一部の人よりも押しがきき、高官よりも押しがきく. ②〔形〕意志が強い. 程度が高い. 〈责任心很～〉責任感が強い. ③〔形〕優れている. ましである. しっかりしている. よい；おもに比較に使う. 〈干部～〉幹部がしっかりしている. 〈庄稼很～〉作物のできがよい. 〈他写的字比你的～〉彼の字はきみのよりましである. 〈先以早下手为～〉まず早く手を打った方が勝ちだ；（《十二楼·奪錦楼》）. ④〔形〕(方)値段が安い；(呉), 又(古). 〈红个也忒贵, 白个也弗～〉赤いのはとても高いが、白いのも安くない；（《古今·12》）. ⑤〔動〕(方)逆らう. 口答えする. 抵抗する；(呉). 〈喜儿要想～, 只是头发抓在穆仁智手里, 哪里～得脱！〉喜児は抵抗しようとしたが、髪の毛を穆仁智の手につかまれていては、どうして逃げ出せようか. 〈耐阿要再搭我～哉？〉あなたは、まだ私に逆らうつもりか；（《海上花·22》）. ⑥〔名〕姓. // ㊁ qiǎng, ㊂ jiàng
〔强霸〕 qiángbà (古)＝'强梁'
〔强半〕 qiángbàn 〔形〕(書)半分以上である. ＝'多一半'
〔强报〕 qiángbào 〔形〕(方)この上もなく良い；(皖). 〈你也和我一样, ～也不过是绿林人马〉おまえもおれも同じで、せいぜい追いはぎにすぎない.
〔强暴〕 qiángbào 〔形〕凶暴である. 暴力的である. 〈～的行为〉凶暴な行為. 〈这群小孩是～而完全不讲理〉この子どもたちは暴力的であり、まったく道理をわきまえない. 〈但我国人民反抗～的心, 从来也没有被征服过〉しかし我が国人民の暴力的な勢力に反抗する心は、今までも征服されたことがない. 〔名〕①凶暴な人. 〈不畏～〉凶暴な者を恐れない. 〈铲除～〉暴力をふるう者を追放する. ②(古)暴力. 暴行.
〔强本〕 qiángběn 〔動〕(書)①農業を重んじる. 〔～节用〕〔成〕農業を重んじ節約していくこと；（《荀子·天論》）. ②根本を強める. 〈此～弱末之术也〉これが根本を強めて末端を弱める方法である.
〔强辩〕 qiángbiàn 〔名〕力のこもった弁論. 雄弁. 〈服其～〉その雄弁に服す. ☞'强辩'(qiǎngbiàn)
〔强宾不压主〕 qiángbīn bù yā zhǔ 〔諺〕やかましいお客も主人を押さえつけることはできぬ. (喩)お客が主人を押さえつけるような失礼なことはできぬ. 客は客としての礼を保て；（《水滸·20》）.
〔强承头〕 qiáng chéngtou 〔熟〕(古)どうしても自分がやろうとする.
〔强冲击波〕 qiáng chōngjībō 〔連〕強衝撃波.
〔强处〕 qiángchù 〔名〕(古)ましなこと. 利益. 〈有什～？〉何の利益があるか. 何の甲斐があるのか；（《三國·5》）.
〔强唇劣嘴〕 qiáng chún liè zuǐ 〔成〕(古)話をするのに人に譲らない；（《元曲·盆兒鬼·4》）.
〔强磁性〕 qiángcíxìng 〔名〕(物)強磁性. 〔～钢〕ＫＡ鋼. 〔～铁〕強磁性鋼.
〔强大〕 qiángdà 〔形〕強大である. 〈～的国家〉強大な国. 〈～无比〉比べ物のないほど強大である. 〈～有力〉強大で力がある. 〈国家～起来了〉国家が強大になってきた. 〈这次参加演出的演员阵容十分～〉今回の出演キャストは申し分ない. 〈他们真心相信自己有着～的力量〉彼らは自分たちが強大なる力を持っていると心から信じている.
〔强盗〕 qiángdào 〔名〕強盗. 〈他们就像一伙～〉彼らはまさに一団の強盗のようだ. 〔～逻辑〕強盗の論理. 〔～收心做好人〕〔諺〕強盗が心を入れかえ善人になる. (喩)悪人が改心して善人になる. 〔～修行贼念佛〕〔諺〕強盗が修行し、どろぼうが念仏を唱える. (喩)まじめを装う. 〔～沿街走, 无赃不定罪〕〔諺〕強盗が街の中を歩いても、とった物がなければ罪をきめられない. (喩)証拠がなければしっぽをつかむことはできない. 〔～战争〕掠奪戦争. 〔～罪〕強盗罪. 〔法西斯～〕ファシスト強盗；他国を侵略するファシスト政権.
〔强得〕 qiángdé 〔動〕(古)無理に取る. 力ずくで手に入れる. 〈如何～？〉どうして無理に取れようか；（《初拍·1》）.
〔强敌〕 qiángdí 〔名〕強敵. 〈不怕～〉強敵を恐れない. ☞'强敌 qiǎngdí'
〔强的松〕 qiángdìsōng 〔名〕(音)(薬)プレドニソン；リューマチ性関節炎に用いる；英語 predonisone.
〔强点〕 qiángdiǎn 〔名〕優れた点. 長所.
〔强电〕 qiángdiàn 〔名〕(電)強電.
〔强电解质〕 qiáng diànjiězhì 〔連〕(化)強電解質.
〔强电流〕 qiángdiànliú 〔名〕(電)強電流.
〔强电压〕 qiángdiànyā 〔名〕(電)強電圧.
〔强调〕 qiángdiào 〔動〕強調する. 〈～缺点〉欠点を言いたてる. 〈～指出〉強く指摘する. 〈～客观原因〉客観的原因を強調する. 〈～自力更生〉自力更生を強く訴える. 〈～个人利益〉個人の利益に特に重点を置く. 〈～限制生育的必要性〉産児制限の必要性を強調する. 〔名〕アクセント.
〔强丁〕 qiángdīng 〔名〕(書)壮丁. 〈征戍未归, ～疏少〉出征した軍がまだ帰らず、壮丁はまれである.

［强度］ qiángdù〔名〕① 物 強度. 大きさ. ［～甲板］ 船 強度甲板. ［～设计］ 建 鉄筋コンクリート構造の設計方法の一種. ［～系数］強度系数. ［磁场～］磁界の大きさ. ［劳动～］労働強度. ［音响～］音の強さ. ② 物体の抵抗力. 強さ. ［～级］強さレベル. ③ 密度. ［劳动～］労働密度.

［强队］ qiángduì〔名〕強いチーム. 強豪チーム. 〈这两个队都是～〉両チームとも強いチームだ.

［强对］ qiángduì〔名〕書 強敵. 強い相手.

［强恶］ qiáng'è〔名〕白 強盗. 悪人.

［强风］ qiángfēng〔名〕① 強風. ② 6 '级' の風. 強風. ［～警报］ 気 強風注意報.

［强干］ qiánggàn〔形〕熟練している. やり手である. 有能である. 〈办事～〉仕事をするのに有能である. 〈精明～〉聡明で熟練している. 〔動〕書 中心を強くする. ［～弱枝］〔成〕中央を強化、地方を弱化. 中心を強め末端を弱める; (《史記·漢興以來諸侯王年表序》). ☞'强干 qiánggàn'

［强告］ qiánggào〔動〕金品を強要する.

［强告化］ qiánggàohuà〔名〕方 しつこく強硬な手段で金銭や物を取るこじき. 転 罵 聞き分けがない子ども; 罵.

［强梗］ qiánggěng〔形〕書 頑強である. 強硬である.

［强攻］ qiánggōng〔名〕① 強攻. ② 体 ハード·ストローク; テニス、卓球.

［强固］ qiánggù〔形〕強固である. 堅固である. ＝'坚固' 〈～的工事〉堅牢な工事. 〈打下～的基础〉堅固な基礎を築く.

［强光灯］ qiángguāngdēng〔名〕アクセント·ライト.

［强国］ qiángguó〔名〕強国.

［强骥］ qiánghǎn〔名〕堅い土壌.

［强悍］ qiánghàn〔形〕たけだけしい. 気骨がある. たくましい. 屈強な. 〈～的骑兵〉剽悍な騎兵.

［强汗世界］ qiánghàn shìjiè〔熟〕白 強盗.

［强横］ qiánghèng〔形〕横暴である. 〈张秃子不但态度～, 对于作战也似乎很有把握〉張禿子は態度が横暴であるばかりでなく、戦闘に対してもたいへん自信があるようだった. 〈自怜红颜命薄, 遭此～〉我が身の運つたなく、こんなむごい目に遭わされたことを悲しんだ; (《醒世·3》). 〈外有五胡～, 浊乱中原〉外には五胡が猛威をふるっていて、中原を乱している; (《警世·40》). ［～无理］横暴でむちゃである. ［～之徒］乱暴者.

［强化］ qiánghuà〔動〕強化する. 〔名〕強化. ［～单板］ 建 強化ベニヤ. ［～机构］ 機 強化機構. ［～金属］ 機 強化金属. ［～尼龙］強化ナイロン. ［～牛奶］ 牧 牛乳に各種のビタミンやミネラルを加え、牛乳の栄養分を高めたもの. ［～食品］強化食品. ［～塑料］強化プラスチック. ［～无糖炼乳］ 食 各種のビタミンや無機物、植物性脂肪を無糖練乳に強化したもの; 濃縮乳製品の一種. ［～液］液体消化剤の一種. ＝'盐类水溶液'

［强婚刺铃蟾］ qiánghūn cìlíngchán〔連〕動 ダキダコスズガエル.

［强击机］ qiángjījī〔名〕軍 地面攻撃戦闘機. 対地攻撃戦闘機. ＝'地面攻击机'

［强击手］ qiángjīshǒu〔名〕体 強打者. スラッガー; 野球.

［强记］ qiángjì〔形〕書 記憶力が優れている. 物覚えがいい. 〔名〕記憶力が特に優れていること. ☞'强记 qiǎngjì'

［强加］ qiángjiā〔動〕書 無理に押しつける; 不完; '～于' とも用いる. 〈～于人〉人に無理じいする. 〈～给人们的精神枷锁〉人々をしばりつけた精神的鉄鎖.

［强奸］ qiángjiān〔動〕①（婦女を）辱める. 強姦する. 〈～妇女〉婦女子に暴行をくわえる. ② みずからの願望を全体のものと僭称する. 〈～民意〉統治者が自己の意思を国民の意思だとして国民に押しつける.

［强碱］ qiángjiǎn〔名〕化 強度アルカリ. 強塩基. ［～液］強アルカリ液.

［强健］ qiángjiàn〔形〕（体が）強健である, 頑丈である. 〈～的体魄〉強壮な体と精神. 〈搞体育运动锻炼出来的～的身体〉スポーツで鍛えた頑丈な体. 〔動〕強健にする. 〈有利于少年儿童～身体, 增长骨骼〉少年児童の身体強化·骨格成長に役立つ.

［强将］ qiángjiàng〔名〕才能のある将帥. 才能ある指導者. 強い将軍. 勇将. 〈兵是精兵, 将是～〉兵は精兵、将は強い大将である. ［～手下无弱兵］〔諺〕強将のもとに弱卒なし. 主人がやり手なら下僕もやり手. 優れたリーダーのもとに無能な部下はいない. ＝'强将之下无弱兵'; (蘇軾《題連公壁》); 《資治通鑑·唐紀》には '霸国无贫主, 强将无弱兵' とある.

［强介质］ qiángjièzhì〔名〕化 強誘電体.

［强近］ qiángjìn〔形〕書 権勢があり近親の関係がある.

［强劲］ qiángjìng〔形〕強力である. 強靱である. 〈～的军队〉強い軍隊. 〈～的海风〉強い海風. ［～东风］強い東風; 有利な情勢のたとえ.

［强聚光］ qiángjùguāng〔名〕劇 キッカー·ライト.

［强客不压主］ qiángkè bù yā zhǔ〔諺〕自分の土地でいくら強くても、ほかの土地に行けばそこの主人株にはかなわない. ＝'强宾不压主', '强龙难压地头蛇', '强龙不压地头蛇'

［强掯］ qiángken〔動〕方 強迫する. 圧迫する; 北京. 〈不能～人家干〉人に、むりやりやらせることはできない.

［强寇］ qiángkòu〔名〕① 強大な侵略軍. 〈～压境〉強大な侵略者が押し寄せてくる. ② 白 強賊. 強盗.

［强劳］ qiángláo〔名〕略 強制労働. ＝'强制劳动' 〔動〕強制労働に従事する.

［强力］ qiánglì〔形〕① 強力である. ［～玻璃］ 機 ダブル·ストレングス. ［～车床］ 機 高力旋盤. ［～钢］ 機 ストロング·スチール. ［～胶］生ゴムを溶剤に溶かし、高粘着性をもたせたコロイド液. ［～铆钉］ 機 耐力リベット. ［～磨削］ 機 アブレシブ·マシニング. ［～尼龙丝］強力ナイロンヤーン. ［～切削］ 機 高速重切削. ［～通风］強力通風. ［～铣床］ 機 リジッド·ミル. ［～钻床］ 機 強力ボール盤. 〔名〕強制する力. 〈用～压下自己的感情〉強制する力で自分の感情を抑える. ［～没收］強制的没収.

［强立］ qiánglì〔形〕書 ① 自分の考えをもち、事に処して慌てない. ② ＝'强盛'

［强戾］ qiánglì〔形〕書 強暴である.

［强粒子］ qiánglìzǐ〔名〕物 原子核と中間子.

［强梁］ qiángliáng〔形〕書 ＝'强横', '强暴' 〈不畏～〉凶暴を恐れない. 〈常见大人家～僮仆, 每每借着势力, 动不动欺打小民〉勢力のあるものが下僕に対して横暴であるのをよく見かけるが、彼らはともすると力をかさにきて弱い者をいじめるのである; (《初拍·11》). 〈秦始皇, 何～！〉秦の始皇帝はなんと凶暴なのだ; (《小說》). ［～霸道］〔成〕力ずくで横暴きわまる. 例〈他乃是已故威烈侯葛登云的外甥, 极其～, 无恶不作〉彼こそは今は亡き威烈侯葛登雲の甥で、きわめて乱暴専横、悪いことなら何でもするやつでした; (《三俠·44》). ［～厌薄］〔成〕横暴である. 例〈晁大舍只因自己富贵了, 便渐渐～起来〉晁大舍は自分が金持ちになったので、次第に横暴になりだした; (《姻緣·4》). 〔名〕伝説中の神. 転 強暴な人. 強盗. 〈谁知道会遇到这班～！〉このような強盗に出会うなどとは思わなかった. 〈保不定日后作～〉将来強盗になるやも知れません; (《紅樓夢·1》). ［死后～］〔成〕死して悪鬼となる.

［强烈］ qiángliè〔形〕①（感覚·感情に訴えるもの、あるいは願望が）激しい, 強い. 〈香味特别～〉香りが特に強い. 〈～的电流〉強い電流. 〈～的求知欲〉強い知識欲. 〈～愿望〉強い願望. 熱烈な願い. 〈～的要求〉たっての求め. 強い要望·要求. 〈太阳光十分～〉太陽の光が非常に強烈だ. 〈风雨～〉風雨が激しい. 〈～关心〉強い関心. ② 強烈である. 鮮やかである. 程度が高い. 〈～对照〉鮮やかな対照. 〈～的对比〉強烈な対比. 〈～的阳光〉強烈な太陽の光. 〈～的地震〉強烈な地震. 〈～的印象〉強烈な印象. 〈～的银白色的月光〉強い銀白色の月の光. 〈～的阶级感情〉激しい階級的感情. ［～溢光灯］フォトフラッド. ③ 強い. 激しい. 〈～的谴责〉激しい非難. 〈提出了～抗议〉激しい抗議をした. 〈引起了～的回响〉強い反響を引き起こした. 〈激起了…的～不满〉…の強い不満を買った.

［强令］ qiánglìng〔名〕強制的な命令. 〈原计划已被～取消〉もとの計画は強制的な命令で取り消された. 〔動〕強制的に命令する.

［强龙］ qiánglóng〔名〕強い竜. ［～不压地头蛇］〔諺〕強い竜も地元のヘビを押さえつけない; 地の利をえているものにはかなわない. ＝'来龙斗不过地头蛇'; (《西遊·45》).

［强虏］ qiánglǔ〔名〕書 強敵.

［强铝］ qiánglǚ〔名〕ジュラルミン. ＝'硬铝'

［强膂］ qiánglǚ〔名〕植 オオカグマ. コモチシダ. ＝'狗脊'

［强蛮］ qiángmán〔形〕凶暴である. 道理をわきまえない. 〈我不肯, 可是他～得不让你分辩〉私は承知しなかったが, 彼は横暴にも弁解させなかった.

［强膜］ qiángmó〔名〕医 強膜.

［强拿不为偷］ qiángná bù wéi tōu〔諺〕力ずくで取ったものは盗みではない.

［强奴巧婢］ qiángnú qiǎobì〔連〕白 強い奴隷と仕事上手の下女.

［强弩之末］ qiáng nǔ zhī mò〔成〕強い弓でも力が衰えると布も通すことができない; 勢い盛んであったものが衰えたさま. 斜陽の状況や強者の衰退の状況のたとえ; '势不能穿鲁缟' と続く; (《史記·韓安國列傳》). 〈现在赈捐已成～, 那里能像从前来的容易〉救援募金も今はもう先細りで、どうして以前のようにたやすくできましょうや; (《官場·34》).

［强起］ qiángqǐ〔形〕方（…より）ましである. …より勝っている; 東北. 〈坐火车～用步量〉汽車に乗った方が、てくてく歩くよりましである.

［强抢］ qiángqiǎng〔動〕強奪する.

［强切］ qiángqiè〔形〕書 性質が荒くて人と調和しない.

［强取］ qiángqǔ 白＝'强得' ［～豪夺］〔成〕容赦なく取り立てる. 力ずくで奪う. 強奪する.

［强权］ qiángquán〔名〕強権. 〈～终于向正义低头〉強権はついに正義の前に屈した. ［～政治］力による政治. 強権政治. 圧政.

［强人］ qiángrén〔名〕① 強盗. 暴漢. 〈俺猜这个撮鸟是个剪径的～〉私は、このろくでなしは追いはぎをやらかす強盗だと思う. 〈这伙～从京城外直跟至潼津〉あの強盗どもは都のはずれから潼津までずっとつけてきた; (《古今·9》). 〈那一伙～, 劫人店来〉かの賊の一味

が、はたごに押し入ってまいりました；(《清平・楊温》)．〈～五百威猛如虎〉強盗ども5百人のその勢いはトラさながら；(《劉知遠》)．〈又是以次人吴加亮、李进义两人做落草～首领〉次席の呉加亮、李進義の二人が盗賊の首領となります；(《宣和》)．② 特に才能のある人．能力が優れている人．〔女～〕男まさりの能力のある女性．

〔强韧〕 qiángrèn〔形〕強靭きょうじんである．〈质地～略有弹性〉質が強靭でほぼ弾力がある．〔～性〕強靭性．

〔强溶剂〕 qiángróngjì〔名〕(化)良溶媒．

〔强如〕 qiángrú ＝'强似'〈但得一个并头莲，煞～状元及第〉夫婦の契りを結べれば、状元及第よりもはるかにましである；(《王西廂・4・3》)．

〔强弱〕 qiángruò〔名〕強弱．強さ．〈依靠领导干部的～〉指導幹部の強さに依存する．〔～悬殊〕強弱の差がことのほか大きい．強弱とみに異なる．

〔强杀〕 qiángshā〔形〕(白)最もよい．よいことが極点に達している．(喩)いくらよくても．せいぜい．〈杨家那厮，～只是我相公门下一个提辖〉あの楊のやつ、たかがうちのだんなさまの部下の提轄ではないか；(《水滸・16》)．

〔强煞〕 qiángshà (白)＝'强杀'〈他～究竟是个女孩儿〉彼女は非常に腕がたつといっても、やはり娘ですからね；(《児女・16》)．

〔强身〕 qiángshēn〔動〕スポーツで鍛え、あるいは薬物を用いて体を強くする．

〔强盛〕 qiángshèng〔形〕勢力が盛んである．(国家などが)強大である．↔'衰弱'

〔强胜万倍〕 qiáng shēng wàn bèi〔成〕一万倍もよい．ずっとよい．〈比那些只会说风凉话的人～〉それらの無責任な皮肉を言う人よりは、ずっとましだ．

〔强使八伙儿〕 qiángshǐbāhuǒr〔副〕(方)やっとのことで．なんとかして；〔東北〕．〈一直干到十二点多钟，我～的才把大家劝回家〉ずうっと12時すぎまで働いて、私はやっとのことでみんなにすすめて家に帰ってもらった．

〔强仕〕 qiángshì〔動〕男子は40歳で意志が定まり、能力も十分になるので仕官することができる．(喩)40歳を指す．〔～之年〕同上．

〔强实〕 qiángshi〔形〕(方)たくましい．元気がいい；〔河南〕．〈他们老早看着我的牛～，就想沾我的光哩〉彼らはずっと前からわしのウシがたくましいのを見ていて、わしに頼って得をしようとしている．〈娇女泪多，来乡下住两年就～啦！〉甘やかされて育った娘はよくめそめそするが、田舎に2年住んだらたくましくなります．

〔强收敛〕 qiángshōuliǎn〔名〕(機)強収束．

〔强手〕 qiángshǒu〔名〕① 強い手段．② 手ごわい相手．水準が高い相手．強豪．〈挑选的～〉選んだ強豪．

〔强水〕 qiángshuǐ〔名〕(化)硫酸・硝酸・塩酸などの強酸をいう；液体であるので通常'强水'という．硝酸は'硝强水'ともいう．＝'镪水'

〔强死〕 qiángsǐ〔動〕(書)非業な死を遂げる．横死する．

〔强似〕 qiángsì〔形〕(…に)勝る．(…より)ましだ；〔不定〕．＝'较胜于'，'超过'〈今年的秋收～去年〉今年の秋の取り入れは去年を上回る．〈倒～嫁一个贫家男人〉貧乏な男に嫁ぐよりはいいでしょう．〈死在老年伯面前，～死在奸贼之手〉おじさんの面前で死んだ方が奸賊かんぞくの手にかかって死ぬよりましである；(《古今・40》)．〈～你家妈妈子〉おまえのところのかかあよりましだ；(《金瓶梅・7》)．

〔强酸〕 qiángsuān〔名〕(化)＝'强水'，'镪水'

〔强挺〕 qiángtǐng〔形〕態度が強硬である．

〔强徒〕 qiángtú〔名〕(白)強盗．盗賊．〈可怜两个～，化作南柯一梦〉あわれ二人の強盗は、おだぶつになってしまった；(《水滸・6》)．

〔强团练〕 qiángtuánliàn〔名〕徹底して強情な人をいう；'团练'は官名で'团练使'の略；(《楓窗小牘》)．

〔强旺〕 qiángwàng〔形〕(白)元気のよい．丈夫な．健康な．壮健な．

〔强袭〕 qiángxí〔動〕強襲する．

〔强项〕 qiángxiàng〔形〕剛直で人に屈しない．節を屈しない；旧時、上官にこびへつらわない州県の長官を'～令'といった．〈就是革职，也博个～声名〉たとえ免職になっても、剛直の名を博している；(《官場・54》)．〔～手段〕(白)強硬手段．(例)〈洋人生气，或者拿出～来办事〉外国人が怒って、ひょっとして強硬手段に訴えてくるかもしれない；(《官場・58》)．〈儿～，可令御史里行也〉この娘はほんとうに強情なんだから、御史のところにでも行ったらいいんだわ；(《師師》)．〔名〕実力の勝っている種目．〈女子跳水是我国的～〉女子飛び込みは我が国の強い種目である．

〔强削球〕 qiángxiāoqiú〔名〕(体)ハード・カッティング；テニス、卓球．

〔强些(儿)〕 qiáng xiē(r)〔連〕わりとよい．〈他比你～〉彼の方がきみよりも少しいい．

〔强心剂〕 qiángxīnjì〔名〕(薬)強心剤．カンフル．〈把各种～、兴奋剂的用法和效力告诉他们〉各種の強心剤と興奮剤の用法と効力について、彼らに話した．

〔强心针〕 qiángxīnzhēn〔名〕強心剤の注射．カンフル注射．〈打～〉強心剤を打つ．

〔强凶霸道〕 qiáng xiōng bà dào ＝'强行霸道'〔成〕横暴に振る舞って礼を顧みない．

〔强压〕 qiángyā〔動〕強い力で抑える．〈～怒火〉怒りを強い力で抑える．

〔强羊〕 qiángyáng ＝'强蛘'〔名〕コメ粒の中の黒い虫．

〔强阳〕 qiángyáng〔形〕(白)(男子について)精力の強い．

〔强毅〕 qiángyì〔形〕剛毅ごうきである．〈～果断〉剛毅果断である．

〔强音〕 qiángyīn〔名〕(音)フォルテ．

〔强阴〕 qiángyīn〔名〕〔中医〕生地・黄熱・地黄などの薬剤で陰精・陰液を強めるような効能のあるものを指す．

〔强硬〕 qiángyìng〔形〕① 強硬である．〈～的对手〉手ごわい相手．〈态度～〉態度が強硬である．〈提出～抗议〉強硬な抗議をする．〈态度～起来〉態度が硬化する．〈她～地顶撞道〉彼女は強硬に逆らった．② 気をしっかり持っている．③ (力が)強大である．

〔强有力(的)〕 qiángyǒulì(de)〔形〕強力に(な)．力強い；〔不定〕．〈～的人〉(意志の)強い人．不屈の人．〈～的支援〉力強い支援．〈～的后盾〉強力な後ろ盾．〈～执行政策〉強力に政策を実行する．

〔强于〕 qiángyú〔形〕…よりましである．…より優れている；〔不定〕．〈这孩子死了，就～没有生的吧！〉この子は死んだが、生まれなかったよりましだろう．

〔强御〕 qiángyù ＝'强圉'〔形〕(書)① 横暴で力が強い．〈不畏～〉横暴なのを恐れない．② 強大である．

〔强援〕 qiángyuán〔名〕(書)強力な後援．

〔强贼〕 qiángzéi〔名〕(白)強盗．〈不要走了～！〉強盗を逃がすな；(《水滸・2》)．

〔强占〕 qiángzhàn〔動〕(不法)占領する，占拠する．強引に占有する．〈被敌人～去了〉敵に力ずくで占領された．〈老狗～了我的老婆〉あの野郎がおれの女房をとった．〈把人妻～为亲〉人妻を力ずくで自分の妻とする；(《元曲・魯齋郎・4》)．

〔强者〕 qiángzhě〔名〕強者．〈时代的～〉時代の強者．

〔强阵雨区〕 qiángzhèn yǔqū〔連〕(気)強驟雨しゅうう域．

〔强震〕 qiángzhèn〔名〕(地)強震．

〔强直〕 qiángzhí〔名〕(生)強縮；筋肉・骨が病変により活動力を失う．〔形〕(書)剛直である．〈居官～〉官として剛直である．

〔强志〕 qiángzhì ＝'强识'〔形〕(書)記憶力に優れている．＝'强记'〈博闻～〉博覧強記．

〔强制〕 qiángzhì〔動〕(政治・経済力で)強制する，強迫する．強要する．〈也不允许任何人～银行贷款〉なんぴとも銀行に融資を強要することは許されない．〔名〕強迫．強制；日語．〈受他国～〉他国の強制を受ける．〈～的态度〉高飛車な態度．〈法律～的性质〉法律的強制の性格．〔～保险〕(経)強制保険．〔～泵〕(化)フォーシング・ポンプ．〔～兵役〕強制兵役．〔～处分〕(法)強制処分．官吏が人民に対して公的な権力によってむりやり執り行う処分．〔～对流〕強制対流．〔～公债〕(経)強制公債．〔～换气〕(鉱)強制換気．〔～机关〕無産階級専政を行う機関；裁判所・検察院・公安部門など．〔～给油〕(機)強制給油．〔～进给〕強制送り．〔～空冷〕(機)強制空冷．〔～劳动〕強制労働．＝'强劳'〔～润滑〕(機)圧力潤滑．〔～手段〕強制手段．〔～通风〕(機)強制換気．〔～同步电路〕(機)ロッキング回路．〔～涡旋〕強制渦．〔～性〕強制的(な)．強引な．(例)〈～的做法〉強引なやり方．〔～循环锅炉〕(機)強制循環ボイラー．〔～压服的手段〕強迫威圧の手段．〔～运动〕(生)強制運動．〔～执行〕強制執行．

〔强中〕 qiángzhōng〔名〕〔中医〕男性が性交のしすぎで精気を養う間がなく、陰茎を傷める病気．また男子の性欲亢進こうしん症も指す．

〔强中更有强中手〕 qiángzhōng gèng yǒu qiángzhōng shǒu〔諺〕('恶人终被恶人磨'と続き)強いものの中にもなお強いものがいる．悪人はついには悪人に征服される．(喩)上には上がある；(《元曲・桃花女・2》)．

〔强壮〕 qiángzhuàng〔形〕(身体が)丈夫である，強健である．〈～的小伙子〉たくましい若者．〈身体～〉身体が強健である．〔～肥大〕丈夫で肥えている．〔～剂〕(薬)強壮剤．

〔强子〕 qiángzǐ〔名〕(物)ハドロン．〔～原子〕ハドロン原子．

〔强宗〕 qiángzōng〔名〕豪族；財力権勢もある家柄．〈～大姓〉同上．〈～右族各拥众保营，莫肯先附〉勢力ある豪族はみな多くの兵隊をもっているから、先に攻めてはいけない．

〔墙〕(墻、牆、*墏)

qiáng ①〔名〕壁．塀．〈一堵～〉一つの塀．〈砌～〉塀を築く．②(～子)〔名〕器物や果実・種の仕切りの部分．〈核桃～子〉クルミの殻の中の隔壁．〈炉～子〉炉の中の仕切り．③ 広く障害になるものを指す；特に人．④〔名〕姓．

〔墙报〕 qiángbào〔名〕壁新聞．＝'壁报'〔～牌〕壁新聞の掲示板．

〔墙卑室浅〕 qiáng bēi shì qiǎn〔成〕家の造り方が粗末なこと；(《醒世・15》)．

〔墙壁〕 qiángbì〔名〕壁．〈～上贴满了纸〉壁に紙がいっぱいはられた．〈一手又扶着～、爬回去〉片手で塀に寄りかかりながら、はうように帰っていった．〔～栽培〕(農)垣根栽培．

〔墙草〕 qiángcǎo〔名〕(植)トベイグサ；イラクサ科．

〔墙橱〕 qiángchú〔名〕壁に取り付けた戸棚．

〔墙倒屋塌〕 qiáng dǎo wū tā〔成〕塀は倒れ家は壊れる．家屋のがたがたになったさまをいう．〈把这个小村庄弄得～〉この小さな村の建物を惨憺さんたんたるものにした．

〔墙倒众人推〕 qiáng dǎo zhòngrén tuī 〔諺〕塀が倒れるとみんなが押す．喩 勢いが衰えるとみなに侮られる．落ち目になると人からばかにされる．弱り目にたたり目；（«紅樓夢·69»）．〈他家小二，在家里常办些蠢事，但～，有的事情明明不是他干的，几乎全家异口同声赖他〉彼の家の小二はいつもつまらぬ失敗をしているが，倒れかかった塀はみなで押すというように，明らかに彼のせいでないことも家じゅうで彼のせいにしてしまう．

〔墙顶盖〕 qiángdǐnggài 〔名〕冠石；塀の上部などの屋根形の石．

〔墙洞〕 qiángdòng 〔名〕① 建（窓·扉などのために壁に作る）空隙．② 旧（もぐりこむための）垣根の穴．

〔墙垛（子）〕 qiángduǒ(zi) 〔名〕城壁などの凹形の所．ひかえ壁．（城壁の胸壁にうがった，または凹形にした）のぞき穴．銃眼．塀の支柱．

〔墙旮旯儿〕 qiánggālár 〔名〕壁の隅．塀の隅．

〔墙高万丈〕 qiáng gāo wànzhàng 〔諺〕（'挡的是不来之人'と続き）塀の高さがどれほどあっても防げるのは来ない人だけ．喩 塀をどんなに高くしても悪者が入ってくるのを防げない．

〔墙根（儿）〕 qiánggēn(r) 〔名〕① 壁·塀の土台．〈他还贴着～，两脚朝天，用脑袋站着〉彼は塀の根もとにはりついて，両足を上に向け，頭で逆立ちしている．〈挖～〉同上を掘る．喩 足もとをさらう．② 城壁の付近．

〔墙柜〕 qiángguì 〔名〕壁に取り付けた戸棚；押し入れ式になっている．

〔墙花路柳〕 qiáng huā lù liǔ 〔成〕街娼；（«古今·1»）．

〔墙坏于隙〕 qiáng huài yú xì 〔成〕小さいことを放置したために大事を引きおこすたとえ；（«鬼谷子·謀篇»）．

〔墙机〕 qiángjī 〔名〕壁かけ式電話機．

〔墙基〕 qiángjī 〔名〕方 塀の基礎．城壁の基礎；同．

〔墙夹弄里〕 qiángjia lòngli 〔連〕両側が塀の細い通路．

〔墙角〕 qiángjiǎo 〔名〕塀の隅．〈挖了反党集团的～〉反党集団の足場の一角を崩した．〈老婆还想说什么，却从～转出一个人，大声的问：什么人？〉かみさんはまだ何か言おうとしたが，人が塀の角から現れたので，大声で，だれっと言った．〔～钢筋〕機 角鉄筋．〔～落里〕〔～落头〕＝'墙角'

〔墙脚〕 qiángjiǎo 〔名〕① 塀·壁·城壁の土台の部分．〈在对门～下，…〉向かいの塀の下で，…；（«金瓶梅·8»）．〔～跟〕城壁·塀·壁のたもと，土台．〔拆～〕〔熟〕塀の土台を壊す．喩 足場を崩す．失脚させる．② 足もと．基盤．土台．足場．〈挖社会主义的～〉社会主義の土台を崩す．〈互挖～〉互いに足もとを崩し合う．互いに足をさらい合う．

〔墙居〕 qiángjū 〔名〕香炉の上にかぶせる籠．ふせご．

〔墙孔〕 qiángkǒng 〔名〕塀の穴．壁の穴．

〔墙梁〕 qiángliáng 〔名〕建 臥梁．

〔墙门〕 qiángmén 〔名〕方 ① 旧式家屋の正門；同．又旧．②（代々勢力のある）家柄，家門；同．〈老～〉旧家．〈阔～〉羽振りのいい家柄．

〔墙蘼〕 qiángmí 〔名〕植 ① ノイバラ．② '蛇床'〔ハマゼリ〕の異称．

〔墙面〕 qiángmiàn 〔名〕壁の装飾．〔～贴砖〕壁タイル．〔連〕（qiáng miàn）壁に向かって立つ；何も見えないことから，学問がないことを例える．〈人而不为周南召南，其犹正～而立也与？〉人でありながら«詩経»の周南と召南を勉強しないのは，壁に向かって立っているようなもので，何も見えないのではないか；（«論語·陽貨»）．〔～子〕旧 学問がなく，術策のない人．

〔墙泥〕 qiángní 〔名〕壁土．〈和～〉壁土をこねる．

〔墙皮〕 qiángpí 〔名〕① 壁の表面．② 方 装飾品としての鏡；多くは一そろいになっていて，中央に大きな鏡があり，対になった鏡と横長の鏡がある；北京．

〔墙缺〕 qiángquē 〔名〕旧 壊れた城壁．〈夫人抱着孩儿，左腿上着了枪，行走不得，只在前面～内坐地〉夫人は子どもを抱き，左ももには槍傷をうけて，歩くことができず，すぐそこの崩れた壁の内側に座っていた；（«三國·41»）．

〔墙裙〕 qiángqún 〔名〕① 建 塀の土台に施された人造石の装飾．② 室内の壁の下半分の表面；化粧する部分．

〔墙儿〕 qiángr 〔名〕銀の切り口．

〔墙山〕 qiángshān 〔名〕家屋側面の壁．

〔墙上画饼〕 qiángshang huà bǐng 〔歇〕壁に'饼'をかく．喩 腹の足しにならない．絵にかいたもち；'中看不中吃'〔見ることはできても食べることはできない〕と続く．

〔墙上画龙〕 qiángshang huà lóng 〔歇〕塀にかいた竜．転（'一只眼'と続き）片目をいう．

〔墙上泥皮〕 qiángshang nípí ＝'壁上泥皮'〈媳妇儿是～〉妻は壁の上塗りの泥，いつでも変えられる；（«元曲·神奴兒·1»）．

〔墙上一蔸草〕 qiángshang yī dōu cǎo 〔歇〕塀の上の一株の草；'风吹两边倒'〔風が吹けば両方に倒れる〕と続き，勢いのままにふらふらするたとえ．

〔墙式〕 qiángshì 〔形〕壁掛け式（の）；不定．〔～电话机〕壁掛け式電話機．〔～交换机〕壁掛け交換機．

〔墙闼〕 qiángtà 〔名〕文 壁と門．〈至于朱门，～甚华〉朱色の門の所に行くと，壁と門はとても美しかった；（«冥祥記»）．

〔墙体〕 qiángtǐ 〔名〕建 壁．

〔墙头〕 qiángtóu 〔名〕方 壁．塀；同．

〔墙头（儿）〕 qiángtóu(r) 〔名〕① 塀のいただき．塀·城壁のてっぺん．〈阳光留恋地挂在～和檐上〉太陽が名残おしげに，塀の上や軒の上に光を投げかけている．〔～草〕塀の上の草．喩 日和見的な人．内股膏薬；'随风倒'〔風の吹くままに傾く〕というところから．〔～诗〕街頭にはり出した詩．＝'街头诗'〔～上种白菜〕〔歇〕塀の上にハクサイを作る；'难浇'〔水をかけにくい〕が'难交'と音通で，交際しにくいの意．〔～一棵草，风吹两边倒〕塀の上の一本の草は風の吹き方で両方に倒れる．喩 二股膏薬．② 低い塀．

〔墙土〕 qiángtǔ 〔名〕壁土；古い壁土は肥料として基肥や追肥に用いる．

〔墙颓壁倒〕 qiáng tuí bì dǎo 〔成〕垣根が崩れ家が倒れる；家が荒廃するさま；（«古今·22»）．

〔墙外汉〕 qiángwàihàn 〔名〕局外者．部外者．

〔墙围子〕 qiángwéizi 〔名〕① オンドルの周りに掛けるカーテン．② 方 装飾を施したりペンキで塗ったりした壁や塀の基礎部分．

〔墙下红〕 qiángxiàhóng 〔名〕植 ヒゴロモソウ．サルビア．＝'一串红'

〔墙压顶〕 qiángyādǐng 〔名〕壁の上部の飾り．

〔墙檐〕 qiángyán 〔名〕建 軒蛇腹．

〔墙衣〕 qiángyī 〔名〕垣にはえた青苔．〈暖变～色〉暖かくて垣の青苔の色が変わった．

〔墙有缝，壁有耳〕 qiáng yǒu fèng, bì yǒu ěr 〔諺〕壁に耳あり障子に目あり．喩 事がほかの人に知られる．＝'隔墙有耳'；（«金瓶梅·26»）．

〔墙宇〕 qiángyǔ 〔名〕書 ① 住宅．建物．② 人の度量·風格のたとえ．

〔墙垣朽败〕 qiángyuán xiǔbài 〔連〕旧 垣根や建物が崩れ落ちているさま．〈门巷倾颓，～，…〉門は傾き，垣根は崩れ落ち，…；（«紅樓夢·2»）．

〔墙院〕 qiángyuàn 〔名〕土塀で囲まれた中庭．

〔墙砖〕 qiángzhuān 〔名〕壁タイル．

〔墙装〕 qiángzhuāng 〔形〕壁に取り付けられた；不定．〔～动臂式起重机〕機 柱デリック．〔～起重机〕機 ウォール·クレーン．〔～托架〕機 壁ブラケット．〔～轴承〕機 壁軸受け．〔～钻床〕機 壁ボール盤．

〔墙墫〕 qiángzùn 〔名〕旧 塀．

〔蔷〕（薔） qiáng ☞ 語彙．

〔蔷石英〕 qiángshíyīng 〔名〕鉱 紅水晶．

〔蔷薇〕 qiángwēi 〔名〕植 バラ．ツルバラ．〔～辉石〕鉱 バラ輝石．〔～科〕植 木本，あるいは草本；葉は互生で，花弁はすべて同じ大きさで5枚．〔～露〕 1) バラの花の上の露． 2) バラの花の香水．例〈先以～滝手〉まずバラの花の香水を手にふりかける． 3) 美酒の名．〔～木〕植 シタン．〔～目〕植 バラ目．〔～群〕バラ属植物の総称．〔～石英〕鉱 紅水晶．＝'蔷石英'〔～水〕バラ水；化粧水の類．例〈占城有～，洒衣经岁香不歇〉占城には'蔷薇水'があり，衣にふりかけると何年間も香りが消えない．〔～硝〕おしろいの類．例〈要些～擦〉おしろいを塗りますから少し下さい．〔～疹〕医 薔薇疹．

〔廧〕（廧） qiáng ① 垣．低い囲い．＝'墙' ② 塀を築く．ついたてのような物で遮る．③ 赤狄の部族の名．

〔嫱〕（嬙） qiáng 宮廷における女官の名；妃に次ぐ身分のこしもと．〈妃～〉女官．宮女．

〔嫱媛〕 qiángyuán 〔名〕書 天子の側女．＝'妃嫔'

〔樯〕（檣、艢） qiáng マスト．帆柱．〈帆～如林〉帆柱が林のよう．〈纵使是～摧舵折，我也要向前迈进〉たとえマストが打ち破れ，舵が折れても私は邁進する．〈一同登舟，驾起帆～，迤逦望夏口而进〉一同船に乗り，帆をマストに掲げ，夏口をめざして進んでいった；（«三國·45»）．

〔樯橹〕 qiánglǔ 〔名〕マストと櫓；船を指す．

〔樯倾楫摧〕 qiáng qīng jí cuī 〔成〕舟が風浪に出あって帆柱が倒れ，かじが折れること；（范仲淹«岳陽樓記»）．

〔抢㊀〕（搶） qiǎng ①〔動〕奪う．強奪する．〈他把我的信～去了〉彼は私の手紙をひったくって行った．②〔動〕急ぐ；（多く'～着'とし）急いで．先を争って．〈～着把活做了〉急いで仕事をした．〈大家都～着报名〉みんなが先を争って申し込む．注 '～着'とせず動詞を直接修飾する構造のものは一語と認めてよい．③〔動〕削る．こすりとる．〈磨剪子，～刀子〉はさみやナイフを研ぐ．〈把锅底～～〉なべ底のすすをこすりとってください．④〔動〕（又qiāng）とび出す．とび込む．〈山边竹藤里簌簌地响，～出一条吊桶大小，雪花也似蛇来〉山のタケやフジのやぶの中からつるべ桶の大きさの雪のように真っ白なヘビがとび出した；（«水滸·1»）．⑤〔動〕（又qiāng）殴りかかる．打つ．切りつける．〈轮起禅杖～那汉〉禅杖を振り回し，その男を打った；（«水滸·6»）．⑥〔動〕よろめく．〈只见鲁智深一步一攧，～上山来〉魯智深はよろよろとよろめきながら山に登ってきた；（«水滸·4»）．⑦ 平らにする．〈把地上的灰渣～起来〉地面にある燃えかすを平らにならす．⑧ 旧 美しい．〈脸儿说不得的～〉顔は形容のできないほどの美しさ；（«董西廂·1»）．⑨ 旧＝'抢白'〈我～伊几句〉私は彼をちょっとなじった．〈～过来说：…〉横あいから口を出して言うには，…；（«兒女·5»）．〈妇人吃他几句，～的通红

了面皮，便叫迎儿收拾了碟盏家火〉女は彼に言い返され、さかねじをくわされて顔を真っ赤にしたが、すぐ迎児を呼んで食器などを片づけさせた；（«金瓶梅·1»）．〈莫怪我～，休怪我责〉私が口答えをするのをとがめてはいけません、私が責めるのをとがめてはいけません；（«董西廂·4»）．// ㊂ qiāng

[抢案] qiǎng'àn〔名〕略奪事件．強盗事件．

[抢白] qiǎngbái〔動〕(方)（相手の言葉を受け付けず）言い返す．さかねじをくわす．くってかかる．言葉でつっかかる．（面と向かって）叱責する．そしる；(因)，又(白)．〈吃～〉さかねじをくらう．〈淑英皱着眉头～觉英道〉淑英はまゆをしかめて覚英をなじった．〈不仅不服软认错，而且用话～他〉おとなしく誤りを認めないのみか、彼に言い返した．〈往往主人被他～几句〉よく主人も彼に数言文句を言われたりしました；（«三侠·11»）．〈着实～了几句〉きびしく面罵しました；（«紅樓夢·9»）．〈顺哥被父亲～了一场，满面羞惭，不敢再说〉順哥は父親からやりこめられて、恥ずかしさに顔を赤らめ、それ以上なにも言えません；（«警世·12»）．〈反而被他～了〉かえって彼からひどくきめつけられた；（«金瓶梅·1»）．〈昨夜个热脸儿对面～〉昨夜、顔を赤くして面と向かって叱責した；（«王西廂·3·3»）．

[抢班] qiǎng, bān〔動〕指導部をのっとる．[～夺权]指導部をのっとり、権力を奪取する．

[抢宝] qiǎng, bǎo〔動〕(方)'汤圆'を食べる；[四川]．

[抢背] qiǎngbèi〔名〕中国の劇での武技（たちまわり）の一つ；相手に打たれ、あるいは蹴られて倒れるときに、宙がえりをして背中から落ちること．'翻觔斗'の類．

[抢步] qiǎngbù〔動〕（間を置かずに）急いで前に出る．さっと歩を移す．急に歩き出す．〈往前～〉急に前に歩を踏み出す．〈竟～上来打个千儿道：…〉足を速めてつかつかとやってきて、'打千(儿)'の礼をして言うには、…；（«紅樓夢·93»）．

[抢刀] qiǎngdāo〔名〕(方)中国料理で使う鉄べら．＝'锅铲'；(因)．

[抢到头里] qiǎng dào tóuli〔連〕遅れじと先頭に立つ．争って先頭をきる．

[抢地] qiǎngdì〔動〕頭を地につける．[～呼天]〔成〕頭を地にぶつけ天に叫ぶ；悲嘆にくれるさまをいう．＝'呼天抢地' 注 この成語の場合は qiāng とも読む．例〈当下只气得个秋公～，满地乱滚〉その時秋公は怒りのあまり頭を地にぶつけ天に叫び、そこらじゅうを転げまわった；（«醒世·4»）．

[抢点] qiǎngdiǎn〔動〕（交通機関などが）時間の遅れを取りもどす．

[抢掉(了)] qiǎngdiào(le)〔動〕こすりおとす．擦りむく．〈～了一块皮〉皮膚を擦りむいた．

[抢渡] qiǎngdù〔動〕強行渡河する．〈红军～金沙江〉赤軍が金沙江を強行渡河する．

[抢夺] qiǎngduó〔動〕強奪する．略奪する．奪い取る．〈～市场〉市場を奪い取る．〈为什么还要跟那个女人～他？〉なんのためにあの女から彼を奪う必要があるのだろうか．〈狗腿子把弟弟从母亲怀里～过去〉ちんぴらは弟を母のふところから奪いとった．

[抢犯] qiǎngfàn〔名〕強奪犯人．

[抢饭碗] qiǎng fànwǎn〔熟〕ほかの人と職を争う．

[抢分] qiǎngfēn〔動〕① 争って分ける．②(qiǎng, fēn)（労働·成績の）点数を争って取る．

[抢份] qiǎng, fèn〔動〕争って分け前を取る．

[抢风] qiǎngfēng〔名〕(経)買いあさり．〔動〕船が風をうけて進む．

[抢干] qiǎnggàn〔動〕① 大急ぎでやる．〈～农活〉農事を大急ぎでやる．② 応急的にする．

[抢杠] qiǎnggàng〔動〕マージャンで'碰'をした際、さらしてある'刻子'（'明刻'）と同じ牌をひいてきて、これを'明杠'にしようとした場合、ほかの者がその牌を奪ってあがる．

[抢割] qiǎnggē〔動〕刈り入れを急いでする．

[抢工] qiǎng, gōng〔動〕仕事を急いでする；予定どおり終わらせる、あるいは期限前に繰り上げ完成するため．

[抢攻] qiǎnggōng〔動〕真っ先に攻撃する．〈～桥头堡〉橋頭堡を真っ先に攻撃する．

[抢购] qiǎnggòu〔動〕争って買う．〈～石油〉石油を買いあさる．[～潮]買いだめ騒ぎ．[～美元]ドル買い．[～一空]買いあさってなくなる．

[抢棺材奔命] qiǎng guāncai bèn mìng〔諺〕棺おけの奪いあいに懸命である；懸命に逃げる人をののしる語；（«金瓶梅·46»）．

[抢光(了)] qiǎngguāng(le)〔動〕きれいに奪う．奪い尽くす．奪って一物もないようにする．〈家里的东西都～了〉家の中のものを洗いざらい奪われた．

[抢跪] qiǎnggui〔名〕左足を少しまげ、右足を半ばひざまずく礼．〈打了～〉同上の礼をした．

[抢行] ＊qiànghàng〔動〕(方)同業間に利害上の衝突が起きる；[北京]．〈～的买卖不好做〉同業間にいさかいのある商売はやりにくい．

[抢红] qiǎnghóng〔名〕さいころ賭博の一種；赤を多くとったものが勝つことから名づけられた．〔動〕同上をする．〈拿骰子咱们～罢！〉さいころで私たちは勝負をしましょう；（«紅樓夢·63»）．

[抢护] qiǎnghù〔動〕急場を救う．急いで保護する．

[抢话] qiǎng, huà〔動〕真っ先に話す．負けじと話す．〈我刚要说话，你就～〉私が話そうとしたら、きみが先に話した．

[抢荒粮] qiǎng huāngliáng〔熟〕なにかの都合で収穫できないでいる作物を急いで取り入れ、自分のものにする．

[抢火] qiǎnghuǒ〔動〕① (方)火事場から物を盗り運ぶ．火事場どろぼうをする．② 追いはぎをする．

[抢婚] qiǎnghūn〔名〕略奪婚．〔動〕同上をする．

[抢建] qiǎngjiàn〔動〕建造物の完成を急ぐ．

[抢劫] qiǎngjié〔動〕（財布を）強奪する．乗っ取る．略奪する．荒仕事をする．＝'抢夺' 〈拦路～〉追いはぎをする．〈～百万日元的犯人〉百万円を強奪した犯人．〈这些人在晚间～的时候，其实就是有力的队伍〉これらの人は夜の強奪のとき、実は中心部隊だったのだ．〔名〕追いはぎ．[～团伙]強盗の仲間·グループ．

[抢截] qiǎngjié〔動〕① 急ぎ阻止する．② (体)（サッカーなどで）ボールをカットする．

[抢金劫银] qiǎngjīn jiéyín〔連〕(白)金銀を強奪する．

[抢进] qiǎngjìn〔動〕① つめよる．〈～几步〉2，3 歩つめよる；（«魯·吶·阿»）．② (白)勢いよく（部屋などに）入る．

[抢救] qiǎngjiù〔動〕急遽救う．急場を救う．応急措置をとる．応急手当を施す．救助する．〈～无效〉急ぎ措置したが、そのかいなし．〈～伤员〉負傷者の応急手当をする．〈～危险的堤防〉危険な堤防に応急措置を施す．〈～要淹死的人〉おぼれかかった人を救う．〈你为了～伤员，断了一根肋骨〉きみは負傷者を救おうとして、あばら骨を一本折った．[～措施]救助措置．例〈采取有效的～〉有効な救助措置をとる．[～队]救急隊．[～小组]病院などで救急患者の治療を担当するグループ．

[抢快] qiǎngkuài〔動〕事を速くする．急ぎ事をはこぶ．〔名〕(白)賭博の一種；6 個のさいころを用い、一定の色と点によって開数（分数）を出してその多寡によって勝負をきめる．

[抢困难，让方便] qiǎng kùnnan, ràng fāngbiàn〔熟〕困難なことに人より先にあたり、楽なことを人に譲る．

[抢篱] qiǎnglí〔名〕(方)タケや木のまがき．タケや木をつきさして作った垣根．＝'枪篱'；(因)，又(白)．

[抢脸] qiǎng, liǎn〔動〕(方)転んだりして顔を擦りむく；[北京]．〈摔跟头抢了脸〉とんぼを切って顔を擦りむいた．(喩)面目を失う．赤恥をかく．顔をつぶす．〈他在这回比赛上抢了脸〉彼は今回の試合で面目を失った．

[抢掳] qiǎnglǔ (白)＝'抢夺'

[抢路] qiǎnglù〔動〕(白)しゃにむに道を急ぐ．

[抢掠] qiǎnglüè〔動〕略奪する．かすめとる．＝'抢夺' 〈奸淫～无所不为〉暴行·略奪をほしいままにする．〈溃兵，企图～〉敗残兵が、略奪を企てていた．〈皆因法本法明二人～妇女，老和尚嗔责，二人不服，将老僧杀了〉法本と法明の二人は婦女子を無理やり奪ってきたため、老和尚が叱責したが、二人とも承服せず、老僧を殺してしまったのでした；（«三侠·3»）．〈只是狡伪，哄诱你家，～地方，…〉ただ狡猾であるにすぎず、あなたをだまして、この地を略奪させ、…；（«古今·40»）．

[抢椤] qiǎngluó〔動〕(白)反転する．変える．〈可怎生讲堂中把面皮～？〉いったいどうして講堂で顔色を変えたのか；（«元曲·竹葉舟·4»）．

[抢码] qiǎngmǎ〔動〕陸上競技でフライングする．

[抢满] qiǎngmǎn〔名〕(白)さいころを投げて遊ぶ賭博の一種．〈与珍哥看牌、～，顽铜钱耍子〉珍哥とマージャン·さいころで遊んだり、銅銭をつかった遊びもした；（«姻縁·4»）．

[抢帽子] qiǎng màozi〔熟〕(方)（交易所で）その場で転売する．品物を売った金で、その場でほかの物を買う；(因)．〈依我的意思，你顶好'～'〉私の考えでは、きみは「転売」するのがいちばんよい．

[抢能斗胜] qiǎng néng dòu shèng〔成〕負けん気でやること．

[抢拍] qiǎngpāi〔動〕チャンスをのがさずシャッターをきる．〈不要忘了装上胶卷，一定要将重要镜头～好！〉フィルムを忘れずに入れて、たいせつなシーンにすかさずカメラにおさめなさい．

[抢前] qiǎngqián〔動〕① 先にやるよう急ぐ．〈工期～了二十多天〉工事期間が20日も繰り上がった．② 急ぎ前に出る．さっと前に出る．〈他～一步，一把抓住雪花〉彼はぐいと一歩前に出ると、ぱっと雪花を捕まえた．

[抢亲] qiǎngqīn〔動〕略奪結婚をする；土匪やボスなどが婦女を強奪し、無理に妻にする．（略奪結婚で）花婿が花嫁を盗み出す．

[抢青] qiǎngqīng〔動〕成熟していない農作物や野生植物を急ぎ収穫する．青田刈りする．

[抢秋膘(儿)] qiǎng qiūbiāo(r)〔連〕(方)秋に家畜をせっせと太らせる；[東北]．

[抢球] qiǎngqiú〔名〕(体)ヘルド·ボール；バスケットボール．[～队员](体)チェッカー；アイス·ホッケー．

[抢入] qiǎngrù〔動〕(白)突っ込む．突入する．〈那两个牌手，直～怀里来〉あの二人の'牌手'〔盾で奮戦する兵〕はまっしぐらに敵陣に飛び込んでいった；（«水滸·115»）．

[抢煞威棒] qiǎngshà wēibàng ＝'抢杀威棒'〔連〕（負けじと）すごみをきかす．威力をひけらかす．威張りちらす．〈有权不使，过期作

废, 所以大小头头都～〉権利があっても行使せず、期限が来て取り消しとなったので、大小のボスが我先にと威張りちらす.

〔抢墒〕 qiǎngshāng 〔動〕(農) 土に湿りがあるうちに大急ぎで種をまく.

〔抢上〕 qiǎngshàng 〔動〕急いで前に出る. 〈～一步〉急に一歩進む. 〈～上去〉つめよる; (《魯・吶・阿》).

〔抢上风〕 qiǎng shàngfēng 〔熟〕有利な・よい立場を争って取る. 急いで優位を占める. 〈要打算处于不败之地, 先得～〉不敗の地にいようと思うなら、まず有利な地位を先に占めなければならない.

〔抢上风头〕 qiǎng shàng fēng tóu 〔成〕争って先頭に立つ.

〔抢生吃〕 qiǎng shēngchī 〔熟〕食べ物を奪う; けんかをする. ＝'狗打架' 〈我和你～里〉わしはあんたと奪い合いのけんかをしているのだ; (《元曲・救風塵・3》).

〔抢时间〕 qiǎng shíjiān 〔連〕時間を急ぐ. 時間がかからぬように努める. 時間と競争する. 〈～, 争速度〉時間を省き、スピードをはやめる.

〔抢食毛ル〕 qiǎngshímáor 〔名〕(方) 唇の上のひげ; 〔北京〕.

〔抢市〕 qiǎngshì 〔動〕競って市場に出す.

〔抢收〕 qiǎngshōu 〔動〕(実った作物が被害を受けないよう)急いで取り入れる.

〔抢手〕 qiǎngshǒu 〔動〕① (方) 武芸を比べる; 〔四川〕. 〈刘柏荣先与魏太成～〉劉柏栄はまず魏太成と武芸の腕くらべをした. ② たいへん歓迎される; 売れ行きがよい. 〔～货〕売れ行きのよい商品. 人気商品. 奪い合い商品. ＝'热门货'

〔抢滩〕 qiǎngtān 〔名〕(軍) 上陸艦が海岸に進み、船首を砂浜に乗りあげて、人員や物資を直接おろせるようにすること. 〔動〕(沈没を免れるため)浅瀬に船を乗りあげる.

〔抢头报〕 qiǎng tóubào 〔熟〕(旧) 旧時、科挙制度の下で試験に合格した時、その喜びの知らせを伝える人がほうびの金を欲しいがために先を争って伝えに来る. 〈急忙跑到里头～似的〉急いで内に駆け込むようすは'抢头报'のようです; (《紅樓夢・95》).

〔抢窝〕 qiǎngwō 〔名〕(旧) 子どもの遊びの一種; 先の曲がった棒でボールを打ち合うもの.

〔抢先(ル)〕 qiǎng, xiān(r) 〔動〕先を争う. 先手を取ろうとする. ＝'争先' 〈～回答说〉先を争い返事する. 〈～发表消息〉ニュースの発表をだしぬく. 〈～切断敌人的退路〉先回りして敵の退路を断つ. 〈青年人热情高, 干什么活ル都爱～ル〉青年はやる気十分だから、どんな仕事でも真っ先にやりたがる. 〈～一步〉一歩先を越す. 〈又让他们抢了先〉また彼らに先を越された. 〈怕别人看见抢了先, 就没有喊叫〉他人が目にして先を越すといけないので、大声をあげなかった. 〔～稻〕(農) ばか苗病. 〔～消息〕スクープ.

〔抢险〕 qiǎngxiǎn 〔動〕① 危険な所から急ぎ救う. 緊急救助する. ② (堤防の決壊や道路の崩壊など、またはその危険性があるとき)応急措置をとる.

〔抢新快〕 qiǎngxīnkuài 〔名〕(白) 賭博の方法; 6個のさいころを、決めた点数と色の組み合わせで点数を出し、勝負を進める. 点数の多いものが勝ち. 〈今日二人皆凑在一处, 都爱～爽利, …〉今日もこの二人が顔をそろえ、どちらも'抢新快'の勝負のはやいところがお好きときているので、…; (《紅樓夢・75》).

〔抢修〕 qiǎngxiū 〔動〕応急修理する. 〈～险工〉危険箇所の工事を急いでやる. 〈～公路〉道路を応急修理する. 〈工人正在～高炉〉労働者はちょうど溶鉱炉の応急修理をしているところだ.

〔抢牙〕 qiǎngyá 〔名〕そっ歯. 出っ歯.

〔抢眼〕 qiǎngyǎn 〔動〕(白) 目立つ. 人目を引く. 〈～不过〉はなはだ人目を引く; (《十二樓・奪錦樓》).

〔抢阳〕 qiǎngyáng 〔動〕(方) ① (母屋が)東に向く; 〔北京〕. ② (競技において)勝利を目指してがんばる; 〔北京〕. 〈不～, 不斗胜〉勝利を目指してがんばらなければ、勝利はない.

〔抢阴〕 qiǎngyīn 〔動〕(方) (母屋が)西に向く; 〔北京〕.

〔抢用〕 qiǎngyòng 〔動〕大急ぎで用いる.

〔抢油珠〕 qiǎng yóuzhū 〔熟〕(方) 新しく開店した店へ行って買い物をする; (閩).

〔抢运〕 qiǎngyùn 〔動〕急ぎ運送する. 〈～粮食〉食糧を急ぎ運ぶ. 〈～伤员〉負傷者を急ぎ運ぶ.

〔抢占〕 qiǎngzhàn 〔動〕奪取占拠する. 〈～了据点〉拠点を奪い取った. 〈外国兵～了我们的地方〉外国兵は私たちの場所を奪い取った.

〔抢种〕 qiǎngzhòng 〔動〕急いで植える. 急いで種をまく.

〔抢状元〕 qiǎng zhuàngyuán (白) ＝'抢红'

〔抢走〕 qiǎngzǒu 〔動〕奪い去る. 〈是不是怕别人～她的小宝贝呀?〉他人が彼女の小さな宝を奪って逃げるのを恐れているのか.

〔抢嘴〕 qiǎngzuǐ 〔動〕① (方) 先を争って発言する; (北), (閩). 〈按次序发言, 谁也别～!〉順番に発言し、だれも我勝ちに発言してはいけない. 〈说你多少遍了, 跟大人说话别～〉何度も言ったでしょう、大人としゃべる時には先を争って話をするな. 注 離合動詞ではないが、'抢什么嘴' '抢啥嘴'ともいう. 〈轮勿着侬讲, 侬抢啥嘴〉きみが話す番じゃないのに、なんで我勝ちに話すんだ. ② 人から食べ物を横取りする. 〔～吃〕〔熟〕ものを奪って食べる. 例〈你是哥哥, 不能和妹妹～!〉きみは兄貴なんだから、妹のものを奪って食べてはいけない. 〔～夺舌〕〔成〕人に話させず自分ひとりでしゃべりまくる. ③ 先を争って食べる. 〈赶走这只～的鸡!〉このがつがつしたニワトリを追いはらえ. 〈佳佳爱～, 大人没上桌就动筷子〉佳佳はいつもがつがつしていて、大人が席につかないうちに食べ始める. ④ (人が話しているのに横から)急に口を出す.

〔抢做〕 qiǎngzuò 〔動〕① 率先してやる. ② 急いでやる.

〔羟〕(羥)

qiǎng (化) 水酸基. 〈～基〉(-jī) 同上. 〈～胺〉(-àn) ヒドロキシルアミン. 〈～丁氨酸〉(-dīng ānsuān) 必須アミノ酸の一種. 〈～丁酮〉(-dīngtóng) アセトイン. 〈～基羧〉(-jīsuō) オキシ酸. 〈～甲金霉素〉(-jiǎ jīnméisù) (薬) クロモシクリン.

〔强㊂〕(強、彊)

qiǎng 〔動〕無理にさせる. 強いる. 無理にする. 〈～人所难〉人に無理難題を押しつける. 〈夫人也不～他〉夫人も彼に無理には強いなかった; (《古今・2》). // ㊀ qiáng, ㊁ jiàng

〔强熬〕 qiǎng'áo 〔動〕無理に我慢する. 無理にがんばる.

〔强办〕 qiǎngbàn 〔動〕無理に行う. 強引に事をやる.

〔强葆〕 qiǎngbǎo (書) ＝'襁褓'

〔强逼〕 qiǎngbī 〔動〕強要する. 強制する. 無理強いする. 〈地主～农民为他劳动〉地主は農民を自分のために無理やり働かせた. 〈要～我成亲〉私に結婚を無理強いした; (《元曲・竇娥冤・4》). 〈又不曾～你结了婚姻, 我当初将你来尽〉あなたに無理に婚姻を結ばせたわけではなく、私は最初からあなたにまかせていた; (《元曲・擧案齊眉・2》).

〔强辩〕 qiǎngbiàn 〔動〕強弁する. 強情に言いはる. 〈你还要～!〉あなたはなお強引に言うのか. 〈你总爱～!〉おまえはいつも口が達者だから.

〔强不过〕 qiǎngbuguò 〔動〕(白) …より勝っていない. …にはかなわない. 無理に. 〈所以被他们～, 吃了半钟, …〉そこでみんなに無理に杯に半分ほど酒を飲まされてしまった、…; (《紅樓夢・100》). 〈那厮一定强我不过〉あいつはきっと私にはかなわないんだ; (《金瓶梅・2》).

〔强不知以为知〕 qiǎng bù zhī yǐ wéi zhī 〔成〕知らないのに無理に知っているふりをする.

〔强揣〕 qiǎngchuǎi 〔動〕(白) 無理に罪名をでっちあげる. 〈～与欺兄杀嫂的罪名〉兄をしいたげ兄嫁を殺したという罪名をでっちあげる; (《元曲・救孝子・4》).

〔强词〕 qiǎngcí 〔名〕(白) 筋の通らない言葉. 〈～抵赖〉筋の通らない言葉でごまかす; (《醒世・34》). 〔～夺理〕〔成〕へ理屈をこねる. 無理にこじつける. 理不尽な強弁をする. 柄のない所に柄をすげる. 例〈他还～不承认失败〉彼はなおもへ理屈をこねて、失敗を認めようとしない. 例〈孔明所言, 皆～, 均非正论, 不必再言〉孔明の言う所はみな牽強付会にして、正論にあらざれば、もう言う必要はない; (《三國・43》).

〔强打精神〕 qiǎngdǎ jīngshen 〔連〕無理に気力を奮い起こす. 〈老太太怕儿媳妇回来磨烦, ～起来洗了几件衣服〉老太々は息子の嫁が帰ってきてうるさく言われるのがいやで、元気を出して数枚の服を洗った.

〔强打拍〕 qiǎngdǎpāi 〔動〕(白) 無理して元気を出す.

〔强打挣〕 qiǎngdǎzhēng 〔動〕(白) 無理してもがく.

〔强敌〕 qiǎngdí 〔動〕(白) 無理に敵対する. 力ずくで争う. ☞'强敌 qiángdí'

〔强渡〕 qiǎngdù 〔動〕(軍) 強行渡河する. 〈在激流中～〉激流の中を強行渡河する. 〔～江河〕強行渡河する.

〔强饭〕 qiǎngfàn 〔動〕(書) 無理やり食事をとる; 体をたいせつにする意. 〈～勉之〉無理にでも食事をとろうと努める. 〈春风多厉, ～为嘉〉春風は体にさわります、くれぐれもお体をたいせつにしてください; (《鶯鶯》).

〔强干〕 qiǎnggàn 〔動〕成功や失敗を考えず、困難を恐れずに無理に行う. ☞'强干 qiánggàn'

〔强聒〕 qiǎngguō 〔動〕耳もとで大声でしゃべる. 無理に耳もとで話す. 〔～不舍〕〔成〕いやがるのに耳もとでうるさく言う. つまらぬことをくどくど言う; (《莊子・天下》).

〔强记〕 qiǎngjì 〔動〕無理やり暗記する. 〈为考试而～的东西不易巩固〉試験のために無理やり暗記したものは、しっかり根付かない. ☞'强记 qiángjì'

〔强谏〕 qiǎngjiàn 〔動〕強く諫める. 〈宫之奇之为人也, 懦而不能～〉宮之奇の性格は臆病なので、強く諫めることができない.

〔强降〕 qiǎngjiàng 〔動〕強制着陸させる.

〔强口〕 qiǎngkǒu 〔動〕自慢する. ほらを吹く. ☞'强口 jiàngkǒu'

〔强拉硬扯〕 qiǎng lā yìng chě 〔成〕無理に引き回す. 無理にひっぱる. 無理にこじつける. 〈我们对任何人不搞命令主义, 不～〉私たちはいかなる人に対しても命令主義でやらないし、無理に引き回すことをしない. 〈你这样说有点ル～〉きみがそう言うのは少しこじつけだ.

〔强留〕 qiǎngliú 〔動〕無理に引き止める. 〈～他在家吃饭〉彼を無理に引き止めて家で御飯を食べさせる. 〈愿意退出的决不～〉抜けたいものは決して無法に引き止めない.

〔强买〕 qiǎngmǎi 〔動〕(白) 無理に買う. 〔～强卖〕売買を強要する. 例〈民主社会人民有买卖的自由, 哪有～的道理?〉民主社会では、人々

に売買の自由があるといっても、売買を強要する道理があろうものか.

[强媒硬保] qiǎngméi yìngbǎo 〔連〕(白) 無理に仲人をたて話をまとめる. 〈因见奴家, 使～, 要奴作妾〉私を見て、無理に仲人をたて話をまとめて、私を妾にしようとしたのです;(《水滸・3》).

[强勉] qiǎngmiǎn 〔動〕(方) 無理をする. ='勉强';【四川】, 又(白). (例)〈强强勉勉过了一年多不操心的日子〉かろうじて一年余り不安のない日々を過ごした. 〈～忍住〉無理にがまんする. 〈～趋奉〉無理をして仕える;(《醒世・35》).

[强扭] qiǎngniǔ 〔動〕(白) 強く迫る. 強引に決めてしまう. 〈我不懂姐姐无端的把我两个～作夫妻, 这是怎么个意思?〉お姉さまがこれといった理由もないのに無理やり私ども二人を夫婦にしたわけがわからないのですが、これはどうしてだったのですか;(《兒女・26》). [～的瓜不甜] 〔諺〕ウリが熟していないのにもぎとっても、うまいはずがない. (転) 無理やりに他人になにかをさせても、よい結果になるはずがない.

[强努(儿)] qiǎngnǔ(r) 〔動〕① 無理にも努力する. 無理に力を出す. 〈搬不动, 别～!〉運べなければ無理するな. ② 無理強いする. 〈办不了, 别～!〉処理しきれなければ無理するな.

[强派] qiǎngpài 〔動〕① 無理強いする. 〈～工作〉仕事を無理に押しつける. ② 無理に物を押しつける. 〈～报纸〉新聞を押し売りする.

[强骗] qiǎngpiàn 〔動〕(白) 強引にだます. たかる. ゆする.

[强迫] qiǎngpò 〔動〕強迫する. 強いる. 〈～服从〉服従を強いる. 〈～坦白〉自白を強要する. 〈～劳动〉労働を強いる. 〈～农民交粮〉農民に食糧を強制的に出させる. 〈事实要～你信〉事実はいやおうなしに、きみにそう信じさせようとする. 〈军阀～老百姓当兵〉軍閥は人民を強迫して兵隊とした. 〈个人意见不要～别人接受!〉個人の意見は他人に押しつけてはいけない. [～教育] 義務教育. ='义务教育' [～命令] 強制命令. [～卸货] 強制荷揚げ. [～振动] (物) 強制振動. 周期的な力を振動体に加え、振幅を徐々に大きくすること.

[强求] qiǎngqiú 〔動〕無理に求める. 強硬に要求する. 〈这事由你作主, 妈不～你〉この事はあなたが主体になりなさい、お母さんはあなたに無理には求めませんから. 〈写文章可以有各种风格, 不必～一律〉文章を書くにはいろいろな風格があっていいのだから、無理に画一化する必要はない. 〈不是姻缘莫～〉縁がなければ無理強いするな;(《警世・22》).

[强人所难] qiǎng rén suǒ nán 〔成〕☞【字解】;(《兒女・9》). 〈硬这样做, 岂不是～能吗?〉あくまでそうするのは無理難題というものではないか. 〈他不会唱戏, 你偏要他唱, 这不是～吗?〉彼は芝居ができないのに、きみはわざと彼にやらせようとする、これは無理難題を押しつけることではないか. 〈你硬要他用毛笔题字, 那不是～吗?〉あなたは彼に無理に筆で字を書かせるのか、これは無理強いではないか.

[强忍] qiǎngrěn 〔動〕無理に忍ぶ. 一生懸命にこらえる. 懸命に我慢する. 〈他～着愁苦, 也笑一下回答说〉彼は心配をおし隠していたが、それでも笑い顔をして答えた. 〈春儿～住自己的眼泪〉春児は懸命に自分の涙をこらえている.

[强食] qiǎngshí (書) ='强饭'

[强使] qiǎngshǐ 〔動〕強制する. 強いる;【不完】. 〈～服从〉服従させようとする. 〈～委员会通过了一项无理提案〉委員会に無法な議案を無理に議決させた. 〈他极力镇静, ～自己忍住了〉彼は極力気をしずめて、じっと我慢することにした.

[强死] qiǎngsǐ 〔動〕非業の死をとげる;殺されたり、自殺の類. 〈三君皆将～〉あなた方3人は皆非業の死をとげられるでしょう. 〈而里巷间皆知其～矣〉しかし町の人々はそれが非業の死であることを知っていた;(《飛烟》). [～赖活] 〔成〕いやと言わせず無理やりにさせること. 強硬に押しつけること. (例)〈他～地把她拉到地里〉彼は無理に彼女を畑へひっぱって行った. [～强活] 〔成〕無理に強いて人にあることをさせる. 無理やりに. (例)〈却被史湘云、香菱、李纨等三四个人～灌了下去〉ところが湘雲、香菱、李紈ら3, 4人にかかって無理やりに飲まされてしまった;(《紅樓夢・63》).

[强为] qiǎngwéi 〔副〕(書) 強いて. 無理に. 〈～欢笑〉無理に楽しそうに笑う.

[强文憋醋] qiǎng wén biē cù ='强文假醋';(《元曲・蕭淑蘭・1》).

[强文假醋] qiǎng wén jiǎ cù 〔成〕無理に学問のあるふりをするさま. 上品ぶる;(《元曲・來生債・2》). 〈一个个～〉だれもが上品ぶっていた.

[强笑] qiǎngxiào 〔動〕笑いたくないのに無理に笑顔を作る. 〈～着和悦地说〉無理に笑顔を作っておだやかに言う.

[强行] qiǎngxíng (又) qiángxíng 〔動〕強行する. 〈～接管一切行政权力〉すべての権力の接収を強行する. 〈～登陆〉力ずくで上陸する. [～补给] (軍) 強制補給. [～渡河] (軍) 強行渡河. ='强渡江河' [～法] (法) 強行法. 人民の特定の行為を禁止する法律. [～军] (軍) 強行軍. [～通过] (議案などの)強行議決(をする). [～着陆] (軍) 強行着陸.

[强学] qiǎngxué 〔動〕(書) 学問に努める.

[强言] qiǎngyán 〔動〕(書) 強いて言う. 無理押しする.

[强颜] qiǎngyán (書) 〔動〕無理に笑顔を作る. 〈杨修闻言, 满面羞惭, ～而答曰:…〉楊修はその言をきいて恥ずかしさでいっぱいであったが、無理に笑顔をつくって…と答えた;(《三國・60》). [～欢笑] 〔成〕無理にうれしそうな顔をして笑う. [～为笑] 〔成〕無理に笑顔を作る;(司馬遷《報任少卿書》). (例)〈但还是脚不及履地把黄维芝迎进客厅, ～〉やはり靴を履く間もなく急いで黄維芝を客間に迎え入れ、無理に笑顔を作った. 〔形〕厚かましい. 恥を知らない.

[强抑] qiǎngyì 〔動〕力をこめて抑制する. 〈那时, 她是～着对自己'叛徒妈妈'的愤恨〉その時、彼女は「裏切り者の母」への恨みと憤りの感情をじっと抑えていた.

[强摘的瓜果不甜] qiǎngzhāi de guāguǒ bù tián 〔諺〕('强撮的姻缘不贤'と続き)熟してもいないのに無理にもいだ瓜は甘くないし、無理やり結んだ縁組みは賢明なものではない.

[强展星眸] qiǎngzhǎn xīngmóu 〔連〕(白) 無理に目をあける. 〈忽闻有人唤他, ～, …〉突然自分を呼ぶのが聞こえたので、強いて目をひらきますと、…;(《紅樓夢・77》).

[强挣] qiǎngzhēng 〔動〕(白) 無理して我慢する. 無理しても頑張る. 何とかする. 〈贤弟可独赍此粮, 于途～而去〉きみはひとりでこの食糧を持ち、なんとか頑張って行きなさい;(《古今・7》).

[强征捐税] qiǎngzhēng juānshuì 〔連〕重税を取り立てる.

[强整精神] qiǎngzhěng jīngshen 〔連〕(白) 強いて元気な顔を見せる. 無理に元気そうに見せる.

[强支] qiǎngzhī 〔動〕(白) 無理に支える. 〈孔明～病体, 令左右扶上小车, 出寨遍观各营〉孔明は病体を無理に起こして、左右のものに小車の上にかかえて乗せてもらい、陣を出て各陣営を見てまわった;(《三國・104》).

[强装] qiǎngzhuāng 〔動〕無理に装う. 無理に…のふりをする. 〈我很觉得悲凉, 却～着微笑〉私は悲しみを覚えたが、無理に装って微笑した;(《魯・彷・孤》).

[强自] qiǎngzì 〔副〕(書) 強いて. 無理に;'自'は「みずから」という意味はなく、接辞化している. 〈～振作〉無理に元気を出す.

[强作] qiǎngzuò ='强做' 〔動〕無理に装う. 〈～镇静〉平静さを無理に装う. 〈～笑脸〉無理に笑顔を作る. 〈为了不暴露真相, 他～平静〉真相を人に知られないようにするため、彼は無理に平静を装った. 〈禁不住～哈哈一笑〉思わず無理やり笑顔をつくって、ははと笑った;(《官場・44》). [～解人] 〔成〕強いてわかったようなふりをする. 知ったかぶりをする.

[镪㊁] qiǎng 銭差し. 〈白～〉銀. // ㊀ qiāng

[襁] qiǎng [襁褓] (qiǎngbǎo) 〔名〕おくるみ;'襁'は背負い帯. '褓'は産着. 〈他还记得他怎样从接生婆的手里接过了那个包裹在～里的婴儿〉彼は自分がどのように産婆の手からおくるみに包まれた赤ん坊を受け取ったかを、まだ覚えていた. (喩) 赤ん坊のとき. 〈把他从～中抚育成人〉彼を乳飲み子から一人前に育てた. 〈两个儿女, 方在～中, 孙恒就亡过了〉二人の子どもがまだ幼いうちに、(父親の)孫恒は亡くなってしまった;(《醒世・8》). 〈幼子沈衮尚在～〉幼子の沈衮はまだ乳飲み子であった;(《古今・40》).

[襁抱] qiǎngbào 〔名〕幼いときのたとえ. 〈是时帝在～〉この時、帝は幼かった.

[襁负] qiǎngfù 〔動〕布の帯で小さな子どもを背にくくりつける. 〈～其子而至矣〉その子を帯で背負ってやってきた.

[襁子] qiǎngzi 〔名〕(白) おしめ.

[繦] qiǎng ① 銭差し. ② 1'贯'〔銭1千個〕の銭;穴あき銭を1千個、銭差しに差したので. ③ [繦緥] (qiǎngbǎo) ='襁褓' (☞'襁')

[呛㊁](嗆) qiàng ① 〔動〕むせる;刺激性のある気体で. 〈～鼻子〉(においが)鼻をつく. 〈烟～嗓子〉煙でむせる. 〈辣椒味～得难过〉トウガラシの辛みが鼻につんときて苦しい. ② 〔動〕(方) 食べる;多くはたくさん食べることを指す;【北京】, 【東北】. 〈我一连～了三个大馒头〉私は続けて三つの大きな'馒头'を食べた. 〈一顿～了三大碗〉一度に3杯食べた. ③ 〔動〕(方) (ほこりが)織物の繊維に入って変質させる;【北京】. 〈炉灰～被货褥子〉こんろの灰が掛け布団と敷き布団を変質させた. // ㊀ qiāng

[呛肺] qiàng, fèi 〔動〕(白) たばこの煙が肺に入ってむせる.

[呛劲] qiàng, jìn (方) ='用功', '努力'

[呛喀喀] qiàngkākā 〔動〕せき込む.

[呛人] qiàng, rén 〔動〕(気体に)むせる. 〈像辣椒粉那样～, 刺眼〉トウガラシ粉のように鼻につんとくるし、目にしみる. 〈带着股～的焦味儿〉焦げるにおいを帯びている. ☞'呛人 qiāng, rén'

[呛水] qiàngshuǐ 〔動〕流れに逆らう.

[炝](熗) qiàng ① 〔動〕野菜や魚介を沸いた湯にさっとくぐらせてから、みそ・酢などの調味料であえる;料理法の一つ. 〈～黄瓜皮〉キュウリの香り漬け. ② 〔動〕肉や野菜などをたぎった油に入れてざっといためた後、調味料と水を入れて煮る;料理法の一つ. [～锅肉丝面] 同上の料理法によって調理した'肉丝'を具にした'面条'.

[戗㊁](戧) qiàng ① 支柱. つっかい. ② 〔動〕(方) 支える. つっかい棒をする. 〈墙要倒, 拿杠子～住〉塀が倒れそうなので、つっかい棒をする. 〈够～〉支えるのに余る. (転)

とてもひどい．堪えられない．③〔動〕負う．担う．<这么多活，你一个人干，够你～的>こんなに多くの仕事をきみがひとりでやるなんて、まったくたまったもんじゃない．(転)無理に食べる．<吃不了，别硬～>食べきれないなら、無理に食べなくてもいい．④〔動〕直立する．まっすぐに立てる．⑤〔動〕耐える．忍受する．⑥ウルシを塗る．めっきをする．// ㊀ qiāng

〔戗不住劲〕qiàngbùzhù jìn〔連〕(方)支えきれない．<机电局调度处的人～了>機電局調度所の人々は支えきれなくなった．

〔戗堤〕qiàngdī〔名〕本堤に水もれが生じた場合、本堤の外側につくる仮の堤防．

〔戗棍儿〕qiànggùnr〔名〕後押し．バック．支え．

〔戗金〕qiàngjīn〔名〕象嵌のたぐい；器物を金属で飾る方法．＝'枪金'<亭子中间有一张～的交椅，椅子上端坐着一个魔王>亭の中央には金象嵌の曲彔があり、それに魔王がいかめしく掛けている；(《西遊·70》)．

〔戗面〕qiàngmiàn〔名〕コムギ粉を発酵した生地に練り込む場合、コムギ粉の量を生地の量より多くしたもの．〔～馒头〕同上の'馒头'．

〔戗木〕qiàngmù〔名〕支柱．つっかい棒．

〔戗盘儿〕qiàngpánr〔名〕(方)人相見；〔北京〕．

〔戗戗〕qiàngqiàng〔形〕(白)ぴんと立っているさま．<鲁智深腮边新剃暴长短须，～地好滲濑人>魯智深のほおのあたりには、そったあとに伸びた短いひげがぴんとたってものすごい；(《水滸·4》)．

〔戗眼〕qiàngyǎn〔形〕(方)まばゆい．きらきら輝く；〔北京〕．<这反光真～>この反射光はほんとうにまばゆい．

〔戗柱〕qiàngzhù〔名〕つっかい棒．家の隅にある支え柱．そえ柱．＝'支柱'<侧首却是一根～>横の方には柱が一本立っている；(《水滸·56》)．

〔铯㊁〕 qiàng ＝'戗㊁⑥'<～金银法>金銀をめっきする方法；(明·陶宗儀《輟耕録·30》)．// ㊀ chēng，又 qiāng ☞'枪'

〔跄㊁〕(蹌) qiàng〔跄踉〕(qiàngliàng)〔動〕よろめき歩く．＝'蹡踉'，'踉跄'(畳)<跄跄踉踉退下几步>よろよろと何歩か後じさりする．<跄跄踉踉的跌进去>よろよろとよろける；(《魯·吶·阿》)．<胖孩子也～了四五步，但是没有倒>太った子も4，5歩よろけたが、倒れなかった；(《魯·彷·示》)．<回头看一看后面，只见其人跄跄踉踉，大踏步赶将来>ふりかえって後ろの方を見てみると、その男はよろけたりつんのめったりしながらも大またで迫ってきていた；(《初拍·36》)．// ㊀ qiāng

〔蹡㊁〕(蹌) qiàng〔蹡踉〕(qiàngliàng)＝'跄踉'(☞'跄')// ㊀ qiāng

QIAO ㄑㄧㄠ

〔悄㊀〕 qiāo〔形〕音をたてない．音が低い．(畳)<部队～～地出动>部隊がひっそりと出動する．// ㊁ qiǎo

〔悄巴声(儿)(的)〕qiāobashēng(r)(de)〔形〕(方)＝'悄悄(儿)(的)'；〔東北〕．

〔悄悄(儿)(的)〕qiāoqiāo(r)(de)〔形〕ひっそりとしたさま；物音のしないさま．<～地放低了声音>そっと声をひそめる．<我生怕惊醒了他，～地走了出去>私は彼を起こしてはいけないと思い、足音を立てないようにして出た．<不若收拾细软行李打个包儿，～的躲到别处，另做营生>ひとつ金目のものの旅荷物をととのえ、包みにし、こっそりよそに身を隠し、別になりわいを立てよう；(《元曲·竇娥冤·1》)．<小员外根底立着王春春，～地与小员外道>若だんなのそばに王春春は立って、こっそりと若だんなに言った；(《清平·洛陽》)．〔～话(儿)〕(方)ないしょ話．耳うちの話．心を割った話．打ち明け話．＝'知心话'；〔四川〕．(例)<有话说出来大家听，不要说～！>話があるなら皆に聞かせなさい、ひそひそ話はいけない．〔～迷迷〕(方)静かなさま；〔雲南〕．(例)<我叫你～去讲，你却闹得好多人都晓得了>私はあなたに静かに話すように言ったのに、あなたが騒ぐものだから大勢の人が知ってしまった．〔～密密〕人に知られないさま．秘密裏のさま．(例)<那月亮听不完他的话，～溜过山>さて月は彼の言葉が終わらないうちに、こっそりと山の向こうに隠れた．〔～冥冥〕〔成〕ひっそりとして静かなさま．寂然として声もないこと；(清·洪昇《長生殿·14》)．〔～捏捏〕(方)ひっそりとしたようすの形容；〔北京〕．(例)<她～的就进来了，我都没听见>彼女はこっそりと入ってきたので、私にはまったく聞こえなかった．〔～事〕秘め事．ないしょの事．☞'悄悄 qiǎoqiǎo'

〔雀㊁〕 qiāo(～子)〔名〕そばかす．＝'雀斑 quèbān'// ㊀ què，㊂ qiǎo

〔硗〕(磽、墝) qiāo 土地が硬くやせている．<～薄>同上．<地有肥～>畑地には肥えた所とやせた所がある．

〔硗薄〕qiāobó〔形〕①☞〔字解〕．<又阅田地之籍，凡良田悉归之己，将～者量给二弟>また田地の帳簿をみて、良田はすべて自分のものにし、やせたひどい土地を弟二人に分け与えた；(《醒世·2》)．②(方)＝'淡薄'

〔硗瘠〕qiāojí(書)＝'硗薄'

〔硗气〕qiāoqi〔形〕(方)破れやすい．壊れやすい；〔北京〕．<这玩艺儿太～，一碰就碎>このしろものはすごく壊れやすく、ちょっとぶつけただけで壊れる．

〔硗硗囊囊儿〕qiāoqiaonāngnāngr〔形〕(方)①しっかりしていないようすの形容；〔北京〕．<这个架子扎得～，横是一碰就得散>この棚はしっかり縛っていない、どうせちょっと触れたらすぐばらばらだ．②力を入れていないようすの形容；〔北京〕．<使劲砸，别这么～的>力を入れて壊せ、そんなに力を抜くんじゃない．

〔硗确〕qiāoquè(書)＝'硗薄'

〔硗仔头〕qiāozǎitóu〔名〕(方)貧乏人の頭；〔広〕．<你依旧去当个'～'吧！>あなたは今までどおり、貧乏人の頭でいてくれ．

〔趬〕(蹺) qiāo ①足をあげる．＝'跷'②立つ．③歩みが軽やかである．歩くのが軽快である．足速である．④高い．

〔跷〕(蹺) qiāo ①〔動〕足を上げる．<高～>高足踊り；長い木の棒を足につけてする演芸．②〔動〕つま先立ちする．背伸びする．<～起脚，争着看大字报>つま先立ちになって壁新聞を争って読む．③〔動〕親指を立てる；たいしたものだというしぐさ．<～起大拇指称赞>親指を立てて称賛する．

〔跷辫子〕qiāo biànzi〔熟〕(白)死ぬこと．＝'翘辫子'<谁知他的药吃错了，第二天他就跷了辫子>ところが彼は薬をのみまちがえて、次の日に死んでしまった；(《官場·23》)．

〔跷带子〕qiāo dàizi〔連〕(白)帯をくける．縫い目が表に出ないようにして帯を縫う．

〔跷工〕jiāogōng〔名〕高足踊りの技芸．

〔跷怪〕qiāoguai〔形〕(白)不思議である．奇怪である．

〔跷脚〕qiāo，jiǎo〔動〕つま先立ちをする．

〔跷捷〕qiāojié〔形〕歩みが軽やかで足速である．

〔跷妙〕qiāomiào〔形〕(方)①巧妙である；〔広〕．②おかしい．奇妙である；〔広〕．

〔跷蹊〕qiāoqi〔形〕不思議である．いわくのある．(畳)<奇奇怪怪、跷跷蹊蹊的事，不知多多少少>奇々怪々な、いわくだらけなことが、どれだけあるかわからない；(《醒世·4》)．<王庆听他问的～，便捏一派假话>王慶は聞き方がなにかいわくがありそうなので、つくり話をでっちあげた；(《水滸·104》)．〔～作怪〕〔成〕不思議にして奇怪である．常理に異なりこれを疑う．不思議に思う；(《清平·簡貼》)．〔名〕いわく．訳のわからないこと．<有～>いわくがある．<这里面一定又有什么～的了，倒要清教请教>ここにはきっとまた何かいわくがあるのでしょうが、どうか教えてほしいと思います；(《二十年·11》)．<老身异样～古怪的事，不知猜勾多少>私は異様で怪しくて奇妙なことをどれだけ気づいたかしれません；(《金瓶梅·2》)．<有这般～的事！>こんなにおかしなことがあるんだろうか；(《王西廂·5·4》)．<却这女儿心性有些～，…>実はこの娘、性格が少し変わっておりまして、…；(《清平·刎頸》)．

〔跷跷板〕qiāoqiāobǎn〔名〕シーソー．

〔跷跷脚〕qiāoqiāo jiǎo〔熟〕('比你的头还高'と続き)つま先立ちすれば、おまえの頭より高い；人を軽蔑したときの言葉；(《紅楼夢·7》)．

〔跷腿〕qiāo，tuǐ〔動〕①足を上げる．＝'抬腿'②足を組む．

〔缲〕(繑) qiāo ①ズボンのひも．②＝'缲①'③〔動〕(方)巻きつける．巻く．回す；〔広〕．<～冷>毛糸を巻く．

〔缲缴〕qiāojiǎo〔名〕(白)いぐるみ；矢に糸や網をつけて射放ち、鳥や魚にからませて捕まえる工夫をした狩猟用具．＝'矰缴'

〔缲丝边〕qiāosībiān〔名〕(方)糸へん；〔広〕．

〔跻〕(蹻) qiāo ＝'跷'// 又 juē ☞'屩'

〔跻蹄敛脚〕qiāo tí liǎn jiǎo〔成〕そっと注意して歩くさま；(《姻縁·19》)．

〔跻勇〕qiāoyǒng〔形〕(白)強くて勇猛である．<为人～，走及奔马>人となりは強くて勇猛で、奔馬のごとく走る；(《古今·15》)．

〔跻足〕qiāozú〔動〕足を上げる．(喩)時間のきわめて短いことのたとえ．

〔鄗〕 qiāo 山の名．今の河南省榮陽県にある．

〔敲〕 qiāo ①〔動〕たたく．打つ；もと南方で多く用いた．<～锣>どらを鳴らす．<他倾听着这～鼓似的声音>彼はこの太鼓に似た音を聞いている．<你再闹，我～你几下>また騒いだら殴ってやる．②碁を打つ．<～棋>同上．＝'下围棋'③〔動〕(言いがかりをつけて)金品をだまし取る、あるいは価格をつり上げる．<～竹杠>☞〔語彙〕．④(方)(新式のかるた)遊び；〔北京〕．<咱几个～一把>我々数人でかるた遊びをしよう．⑤(方)京劇などの芝居の中でのうたいの一形式；〔北京〕．<一个人儿说着，一个人儿～着>一人が語って一人がうたっている．⑥〔動〕(方)(印章を)押す．＝'盖'；〔閩〕．<～个图章>印鑑を押す．⑦〔動〕(方)取り消す．無効にする．失わせる；〔閩〕．<～脱奖金>報奨金を取り消す．⑧〔動〕(方)銃殺する．＝'枪毙'<去，把那个探子拉出去～了>行け、そのスパイを引き出して銃殺しろ．

〔敲白板〕qiāo báibǎn (方)＝'敲竹杠'；〔閩〕．

〔敲板〕qiāobǎn〔動〕(白)拍子木をたたく．

〔敲棒棒〕 qiāo bàngbàng (方)＝‘敲竹杠’；〔四川〕. 〈价钱要商定, 不许他们乱～〉値段は相談で決めるのであって、彼らの言いがかりは許さない.
〔敲背〕 qiāo bèi 〔連〕背中をたたく. こりをほぐす.
〔敲边〕 qiāobiān 〔動〕① 人を冷やかす. はやしたてる. ②＝‘敲边鼓(儿)’ ③ (方)縁をかがる. ＝‘锁边(儿)’；(呉). 〈这件衣裳阿要～？〉この服は縁かがりしなければいけませんか.
〔敲边鼓(儿)〕 qiāo biāngǔ(r) 〔熟〕口で加勢する. そばで助ける. そばで相づちを打つ. そばでたきつける. わきから扇動する. 〈这件事你出马, 我给你～〉この件、あなたが乗り出すなら、私はそばから加勢します. 〈我去替你探一探口气, 再托周老爷敲敲边鼓〉私がちょっと口ぞえしてから、そのあと周老爺にたのんで、わきからたきつけてもらいましょう；(«官場·11»). 〈然而总得拜托干娘替我～, 来得快些〉やはりお義母様にお願いしてそばで応援していただければ、事が早くかなうようになりますわ；(«官場·39»).
〔敲瘪橄榄〕 qiāobiě gǎnlǎn 〔連〕オリーブの砂糖煮；‘蜜饯’の一種.
〔敲冰求火〕 qiāo bīng qiú huǒ 〔成〕いたずらに労して功のないこと；(«大光明藏經·3»).
〔敲剥〕 qiāobō 〔動〕だまし搾取する.
〔敲才〕 qiāocái ＝‘乔才’
〔敲打〕 qiāoda ＝‘敲得’ 〔動〕① 打つ. たたく；しつける目的でも.(轉) 〈大街上秧歌队的锣鼓～得很热闹〉大通りでは‘秧歌’隊のどらや太鼓がとてもにぎやかだ. 〈晚会上敲敲打打, 十分热闹〉‘晚会’の会場ではどらや太鼓を打ち鳴らして、とてもにぎやかだった. ② (方)(言葉で)怒らせる. あてつけを言う. 皮肉る；〔東北〕. 〈冷言冷语～人〉皮肉を言って人を怒らせる. 〈我再如此用话一～, 一定要叫他自己说出这句报仇的话才罢〉わたしが再度あれこれ言って彼女に水をむけて、何としても彼女自身の口から仇討ちの話を聞き出さなくてはならない；(«兒女·16»). 〔和尚的木鱼——老挨～〕〔歇〕和尚の木魚——いつも打たれている. (喩)いつも人に皮肉られている. ③ (方)言い聞かせる. そっとしかる；〔北京〕, 〔東北〕. 〈这孩子经常得～着点儿〉この子はいつも何かしら言い聞かせていなくてはならない. ④ (方)丁重に催促する；〔北京〕. 〈我一再～着, 她才干完了〉私が丁重にたびたび催促して、彼女はやっとやり終えた.
〔敲点〕 qiāodiǎn 〔動〕指摘する. 指示する.
〔敲丁更〕 qiāo dīnggēng 〔熟〕(方)人差し指や中指を立てて他人の頭を小突く；〔湖南〕. 〈敲不敲你两丁更！〉頭を小突いてやる.
〔敲钉锤〕 qiāo dīngchuí 〔熟〕(方)＝‘敲竹杠’；〔四川〕. 〈又是钟家买的吧？没有敲你的钉锤, 我才不信！〉これも鍾家が買ったのか、きみの弱みにつけこもうというのではないだろうか、私は信じないぞ.
〔敲钉转脚〕 qiāo dīng zhuǎn jiǎo 〔成〕(方)徹底的に問いつめること；(呉). 〈我对那件事一定要～, 问个明白〉私は必ずそのことを、徹底的に問いつめて明らかにする.
〔敲定〕 qiāodìng 〔動〕①(案を)煮つめる. 〈～航空协定问题〉航空協定問題を煮つめる. ② 念を押す. だめを押す. 〈再和他～一下〉彼にもう一度念を押してみた. ③ 最後の決定をする. 〈这不是一次评比～的〉これは1回の評価で最終決定するのではない. ④ 恋愛関係を確定する. 〈老实告诉你, 我和你没有～时, 有人介绍过朋友呢〉正直なところ、私があなたとの関係を確定していなかったとき、ある人が私に相手を紹介したことがあるんです.
〔敲动〕 qiāodòng 〔動〕(白)たたく. (硬いものを)こつこつ打つ. 〈～木鱼〉木魚をたたく；(«初拍·6»).
〔敲断〕 qiāoduàn 〔動〕(白)打ち切る. たたいて切断する.
〔敲讹〕 qiāo'é 〔動〕だまして財物をまきあげる. 言いがかりをつけて財物をゆすりとる.
〔敲翻〕 qiāofān 〔動〕(白)たたき折る. 〈拿石碓～庄客腿〉石の臼杵で小作人の足をたたき折った；(«水滸·49»).
〔敲更〕 qiāogēng 〔動〕(夜回りが拍子木で)時を知らせる.
〔敲鼓(儿)〕 qiāo gǔ(r) 〔連〕太鼓をたたく. (喩)胸がどきどきする. 〈心里敲着鼓儿〉心中どきどきしている. 〔～要敲在点子上〕〔熟〕太鼓をたたくには要所にばちをあてなければならない. 事をするには要点を押さえなければならない；多く‘浇菜要浇在根子上’と続けて用いる.
〔敲骨吸髓〕 qiāo gǔ xī suǐ 〔成〕骨の髄まで吸い取る. 最後の血の一滴まで搾り取る；(«景德傳燈錄·3»). 〈煤矿主对矿工～的压榨, 引起了矿工们一次又一次的暴动〉炭鉱主は、炭鉱労働者に対して生き血をすするように搾取したので、労働者たちは次から次へと暴動を起こした.
〔敲壶儿棒〕 qiāo húrbàng 〔熟〕(方)言いがかりをつけて物をまきあげる. 弱みにつけこんで物をまきあげる；〔四川〕. 〈是商量好了来敲你的壶儿棒的哟〉きちんと相談してから、あんたのものをまきあげにきたのよ.
〔敲击〕 qiāojī 〔動〕たたく. 打つ. 〈她们的尖声在～他的头〉彼女たちの金切り声が彼の頭にがんがんと響いた.
〔敲金击石〕 qiāo jīn jī shí ＝‘敲金戛石’；(韓愈«代張籍與李浙東書»).
〔敲金戛石〕 qiāo jīn jiá shí ＝‘敲金击石’ 〔成〕声調のよく整っていること.
〔敲警钟〕 qiāo jǐngzhōng 〔連〕警鐘をならす. 人の注意を喚起する.
〔敲开〕 qiāokāi 〔動〕(白)(門などを)たたいて開ける.
〔敲磕〕 qiāokē 〔動〕(方)言いがかりをつけて物をゆすりとる；〔四川〕. 〈借此题目, 大肆～〉この事にかこつけて、ほしいままにゆすろうとする. 〈他有点为难, 也有点惊异, 因为那烟鬼分明在～他〉彼は少し困ったし、また少し驚いた、というのはそのアヘン中毒者が明らかに彼に言いがかりをつけて何かまきあげようとしていたからである.
〔敲了一栗子〕 qiāole yī lìzi 〔熟〕(方)中指と食指とを曲げて人の額を打つ；〔北京〕.
〔敲肋骨〕 qiāo lèigǔ 〔連〕(病人の)肋骨ろっを打診する.
〔敲撩〕 qiāoliáo 〔動〕あれこれむごい言葉で人をあてこする. 皮肉を言う. ＝‘敲着撩着’ 〈～骂人〉あれこれむごい言葉を人に投げつける.
〔敲锣边儿〕 qiāo luóbiānr 〔熟〕(方)冷淡な言葉で風刺する. あおる. 冷やかしの言葉を吐く；〔北京〕. 〈～, 站缸沿儿〉人に言い争いを扇動しておいて、自分は傍観する. 〈我爸打我, 是他敲的锣边儿〉私の父が私をぶったのは、彼がそそのかしたんだ. 〈他们两人在吵架, 你不知劝说, 还～, 到底是何居心？〉彼ら二人が口論しているのに止めもしないで、かえってそそのかすというのは、いったいどういう了見だい.
〔敲锣打鼓〕 qiāoluó dǎgǔ 〔連〕どらや太鼓をたたく. 〈最初是几个道士在大厅上～〉最初は道士が幾人かホールでどらや太鼓を打ち鳴らした.
〔敲落〕 qiāoluò 〔動〕(白)たたき落とす. うち落とす.
〔敲谩儿〕 qiāo mànr ＝‘敲镘儿’ 〔熟〕(白)金をもっているのをひけらかす；‘谩’‘镘’は銭の裏側を指す. 〈这弟子～哩〉この妓女ぎょは金をもっていることを鼻にかけている；(«元曲·救風塵·1»).
〔敲门〕 qiāo mén 〔連〕ドアをノックする. 〈王吉向前去～〉王吉が(店の)前まで行きまして戸をたたきました；(«清平·陳巡檢»). 〈两人正使, 则听得门口有人～〉二人がちょうど棒を使ってやりあっておりますと、入り口のところでだれかが門をたたく音がしました；(«清平·楊溫»). 〔～打户〕(白)家をたたいてまわる. 人の家をたたき起こす. (例)〈半夜三更, 莫去～, 激恼村坊〉こんな夜中に人の家をたたき起こし、村を騒がすな；(«水滸·36»). 〔～砖〕門をたたくためのれんが. (喩)出世のための手づる·手段·つて·コネ. 名利を得る手段. (例)〈封建时代的文人常把读书当成～, 一旦功名到手, 就把书籍束之高阁, 不再过问了〉封建時代の文人はいつも学問することを出世の手段とみなし、一度功名を手に入れると書物をほったらかして、もう知らん顔をしていた.
〔敲木鱼〕 qiāo mùyú (方)〔連〕木魚をたたく；(閩). 〔熟〕始終くりかえし人に注意を与える；(閩). 〈伊常常勿注意秩序, 先生日日要对伊～〉彼はいつも秩序を守らないので、先生は毎日彼に注意する.
〔敲棋〕 qiāoqí 〔動〕碁をうつ. ＝‘敲枰’
〔敲钱〕 qiāoqián 〔動〕言いがかりをつけて財物をゆすりとる. 金をだましとる. 〈他的不守牌规只是一种变相的～〉彼がカードのきまりを守らないのは形を変えた詐欺だ.
〔敲敲头顶〕 qiāoqiāo tóudǐng 〔諺〕(‘脚底板儿动’と続き)頭のてっぺんをたたくと、足のうらが反応する；打てば響くような賢さをいう；(«姻緣·95»).
〔敲儿撩儿〕 qiāorliáor 〔動〕(方)言葉に皮肉·風刺をこめて言う；〔北京〕. 〈～的骂个没完〉冷たい言葉でとめどなくののしった.
〔敲丧钟〕 qiāo sāngzhōng 〔連〕(教会で)葬式の鐘を鳴らす. (喩)死亡·滅亡を知らせることのたとえ.
〔敲杀〕 qiāoshā 〔動〕(白)打ち殺す. たたき殺す.
〔敲沙罐(儿)〕 qiāo shāguàn(r) 〔熟〕(方)銃殺する；首を切ることのたとえ；〔四川〕. 〈坐牢不打紧, 说不定还要～〉牢獄ろうは大したことはないが、銃殺されるかも知れぬ.
〔敲山镇虎〕 qiāo shān zhèn hǔ 〔成〕山の石をたたいてトラをおさえる；ある方法で人を戒める.
〔敲山震虎〕 qiāo shān zhèn hǔ 〔成〕(方)① 遠回しに忠告する. あてこする. 故意にある行動をとり、相手にわからせる；〔東北〕. 〈你用不着～, 我姓王的走南闯北一辈子, 什么阵势都见过〉遠回しに言わなくてもよい、この王さまはこれまで世の中を渡り歩いたので、どんな局面にもぶつかっているんだから. ② から威張りすることのたとえ.
〔敲射〕 qiāoshè (方)＝‘敲打’；〔河南〕.
〔敲石〕 qiāoshí 〔動〕(白)火打ち石をたたく. 〈～取火〉火打ち石をたたいて火をおこす；(«古今·7»).
〔敲丝〕 qiāosī 〔名〕(白)古代の銀貨に刻印されていた円形の模様. (喩)金銭. 〈那要许多, 只要得十两～〉たくさんいただくことなどありません、銀10‘两’いただくだけです；(«醒世·3»).
〔敲死〕 qiāosǐ 〔動〕(白)たたき殺す. ＝‘敲杀’ 〈一顿板子, 将那妇人～, 可不绝了后患〉板でひとしきりその女をたたいて殺せば、後の禍根を絶てます；(«警世·11»).
〔敲碎〕 qiāosuì 〔動〕(白)たたき割る. 打ちくだく.
〔敲枱打櫈〕 qiāotái dǎdèng 〔連〕(白)(怒って)テーブルや腰掛けを打ちたたく.

〔敲托〕qiāotuō〔動〕(方) ① あいづちを打つ. さくらをする；ある人が街頭で物を押し売りしたり、だましとろうとするとき、加勢のためにうそをつく；[北京]. <您给～着点ㄦ>あなた、ちょっとさくらになってください. ② 易者のために客になる人の素姓・いきさつなどを調べて、その客をだます；[北京].

〔敲响(了)〕qiāoxiǎng(le)〔動〕たたき鳴らす. (太鼓などをたたいて)音がひびく. [～丧钟]☞'敲丧钟'

〔敲小鼓〕qiāo xiǎogǔ〔熟〕胸がどきどきする；精神が不安な状態.

〔敲小算盘〕qiāo xiǎosuànpán〔熟〕個人の利益をはかる. 勘定高い.

〔敲牙料嘴〕qiāo yá liào zuǐ〔成〕口げんかをする；'料'は'撩'の仮借字；(《元曲・兒女團圓・1》).

〔敲凿〕qiāozáo〔動〕(方) 殴る. (人を)たたく. ＝'打'，'揍' <拉出来～～他！>彼を引き出してきて殴ろう.

〔敲诈〕qiāozhà〔動〕言いがかりをつけて財物をゆすりとる. <党老爸～他, 钱庄压逼他, 同业中伤他>党のだんなが彼をゆすり、金融店は圧迫し、同業者は中傷する. [～讲]〔熟〕(方)＝'敲竹杠'；(例). [～勒索](-lè suǒ)〔成〕勢力をかさにきて脅しとる. 言いがかりをつけてゆする. (例)<地头蛇横行乡里, 四处～>地回りが町を横行し、四方で人を脅して金をゆすりとっている. 〔名〕(法)恐喝.

〔敲榨勒索〕qiāo zhà lè suǒ〔成〕しぼりとる. 搾取する.

〔敲着撩着〕qiāozhe liáozhe〔連〕皮肉風刺をこめて(言う). あてこすって(言う). 遠回しに(言う). ＝'旁敲侧击' <大家都那么～地暗示我是个落后分子>みんなはあのように私が落伍分子だとあてつけがましく言う.

〔敲竹杠〕qiāo zhúgàng〔熟〕言いがかりをつけて財物をゆすりとる. 弱みにつけこんでまきあげる. <光天化日之下, 竟敢来敲我的竹杠！>衆人環視のもとで、よくもおれをゆすりに来たな. <她明白父亲的用意是想在她这题目上敲柳家一下竹杠>彼女は父のねらいが、彼女にかこつけて柳家から金をだまし取ることにあるとわかっている. <竟被敲了小小的一次竹杠, 要去了三倍以上的车钱>ちょっとしたゆすりにあって、3倍以上の車代をおどしとられてしまった. <借拿赌为名, 敲我们的竹杠>賭博取り締まりにかこつけて、我々からゆすりとる；(《官場・47》).

〔敲庄〕qiāo, zhuāng〔動〕(白) (マージャンで)親が振り出した牌で人が上がる.

〔敲桌子〕qiāo zhuōzi〔連〕テーブルをたたく；これを指先でやると、人を責めたり、せかしたりするときの動作になる.

[劁] qiāo〔動〕家畜を去勢する. <～猪>ブタを去勢する. <～羊>ヒツジを去勢する.

[碻㊀] qiāo [碻磝](Qiāo'áo)〔名〕地名；古代の渡し場で、町の名. 山東省. // ㊁ què

[橇] qiāo(旧) cuì ① 昔、泥道を行くのに使った乗り物. ② そり. <雪～>同上.

[墽] qiāo やせた土地. ＝'硗'

[幧](帩) qiāo [幧头](qiāotóu)〔名〕昔、男子が髪を包んだ布. // '帩' 又☞'缲'

[缲㊀](帩) qiāo ①〔動〕くける；針目を隠して縫う. <～一根带子>帯をくける. <～边>縁をくける. ② (方) (衣服を)まくる, まくりあげる；(例). <拿袖子管～起点>少し腕まくりする. <～袖子><～袖管>そでをまくる. 腕まくりする. // ㊁ zǎo, 又 sāo ☞'缫', '帩'又☞'幧'

[锹](鍫) qiāo〔名〕剣先スコップ. シャベル. ＝'铁锹'；'尖头锹' '方头锹'の別がある.

〔锹眼〕qiāoyǎn〔名〕手がかりとなるようなところ；ポイント・手口の意味をふくむ.

[骹㊀] qiāo ① 足首. くるぶし. ② 物の先端. 物の細く小さい部分を指す. // ㊁ xiāo

[鄡] qiāo ① 漢代の県名；今の河北省東鹿県の東南. ②〔名〕姓.

[乔](喬) qiáo ① 高い. ② (白) 扮装する. 装う. <看～了>見まちがえる. 考えちがいをする. <～装>☞[語素]. ③ (白) 悪い. <中等的自有一样～人, …>中等のものには一種の悪人がいて、…；(《初拍・1》). ④〔名〕姓.

〔乔扮〕qiáobàn〔動〕(白) 仮装する. 変装する.

〔乔才〕qiáocái〔名〕(白) ① ずる賢いやつ. ろくでなし. 悪いやつ. 不届きなやつ. へっぽこ野郎. ＝'坏家伙'；反義にも用いる；宋元時代の罵言. <万剐了那～>あの悪のかたまりのようなやつを切りきざんでやる；(《元曲・竇娥冤・4》). ② 奸智. 悪知恵. <惯弄～>よく奸智を弄する. いつも悪知恵を働かす；(《二拍・8》).

〔乔公案〕qiáogōng'àn〔名〕(白) ありもしない事. うその事.

〔乔公道〕qiáo gōngdào〔熟〕(白) 公平を装う. 公正なふりをする.

〔乔画〕qiáohuà〔形〕(白) 色っぽく化粧しているさま. ＝'乔眉画眼' (儒)<人物风流, 打扮～>色気があり、身ごしらえも美しい；(《醒世・16》). <乔乔画画, 装扮做乡村人>化粧して田舎者のように装った；(《水滸・66》).

〔乔家公〕qiáojiāgōng〔名〕(白) にせの家長. えらそうに主人顔をした人. <那里走得来, 是亲不是亲, 便要做～>どこからやってきたのか、親戚なのかどうか、それでえせ主人づらをしようっていうのかい；(《金瓶梅・2》).

〔乔诘〕qiáojié〔名〕心の不平.

〔乔桀〕qiáojié〔形〕俊逸である.

〔乔禁架〕qiáo jīnjià〔熟〕(白) 見せかけの態度をとる. 表面だけ飾る. 体裁ぶる. もったいをつける.

〔乔林〕qiáolín〔名〕種子から育成した森林. 高い木の茂った林. <归鸟赴～>帰っていく鳥は高い木の茂った林をめざす；(曹植《贈白馬王彪》詩).

〔乔龙画虎〕qiáo lóng huà hǔ〔成〕にせの親切. 見せかけの誠実. ＝'描龙画虎'；(《金瓶梅・20》).

〔乔眉画眼〕qiáo méi huà yǎn〔成〕おめかしして装う. ＝'描眉画眼'；(《水滸・16》).

〔乔模乔样〕qiáo mú qiáo yàng〔成〕もったいぶる. もったいをつける. 体裁ぶる. 体裁をつける. 見えをはる. ＝'装模做样' <着件叩身衫子, 做张做势, ～>体にぴったりのシャツを着て、大げさな振る舞いで思わせぶりなしぐさをする；(《警世・38》). <似此～, 委的我家住不了>このように体裁をつけていたのでは、わたしの家ではやっていけない；(《古今・22》).

〔乔木〕qiáomù〔名〕(植) 喬木.

〔乔男女〕qiáonánnǚ〔名〕ろくでもないやつ；'乔'は人をののしる言葉で、醜悪という意味.

〔乔其绒〕qiáoqíróng〔名〕(紡) ベルベット類；柔らかくて光沢があり、幕・服・装飾に用いる.

〔乔其纱〕qiáoqíshā ＝'乔奇纱'〔名〕(紡) ジョーゼット・クレープ.

〔乔扦〕qiáoqiān〔名〕タケを組んで作った三脚架；稲束を掛け乾かすのに用いる.

〔乔迁〕qiáoqiān〔動〕(書) ① 他人の転居をいう. [～之喜]転宅のお喜び. (例)<凡是搬家, 亲戚朋友们都要到新居为主人温锅, 庆贺～>およそ転居というものは、親類や友達がみな新居に来て、主人のためになべを温め、転居の祝いをするものだ. <要请两三瓶啤酒啊！～嘛>ビールの2、3本もおごれよ、引っ越し祝いじゃないかよ. ② 他人の昇進をいう.

〔乔腔〕qiáoqiāng (白)＝'乔模乔样'

〔乔乔(的)〕qiáoqiáo(de)〔形〕(白) わざとらしくするさま.

〔乔乔画画〕qiáoqiáohuàhuà〔形〕(白) 変装しているさま. <～, 装扮做乡村人, 挨入人丛里, 便入东门去了>変装よろしく、村人のいでたちをし、人ごみにまぎれこみ、東門を入って行った；(《水滸・66》).

〔乔怯〕qiáoqiè〔動〕(白) 恐れる. <你心内休～>あなたは心中びくびくすることはない；(《元曲外・單刀會・4》).

〔乔躯老〕qiáo qūlǎo〔連〕おかしな体. 妙にしなをつくったようす；'乔'は'假装'〔装う〕.

〔乔劬劳〕qiáo qúláo〔熟〕(白) 親切なふりをする. <拿来等我自吃, 会那等～, 旋蒸势卖ㄦ的>持って来て下されば私は自分で飲みます、よくそんなやさしいふりをして人をほろりとさすようなことが言えますこと；(《金瓶梅・75》).

〔乔人〕qiáorén〔名〕(白) 悪人. 偽物を作る人. ＝'乔才' <逐日搭着这伙～, 只眠花卧柳>毎日この悪い連中と女遊びばかりしている；(《金瓶梅・69》).

〔乔神道〕qiáo shéndào〔熟〕(白) 好漢らしく振る舞う.

〔乔声怪气〕qiáo shēng guài qì〔成〕奇怪な叫び声、頓狂な叫び声(をあげる)；(《姻緣・45》).

〔乔势〕qiáoshì〔動〕(白) 虚勢をはる. もったいぶる. <～天师禳旱魃, 秉诚县令召甘霖>もったいをつけた天師は旱魃のおはらいをするが、誠を尽くす県令が恵みの雨を呼ぶ；(《初拍・39》).

〔乔松〕qiáosōng〔名〕丈が高いマツの木. <山有～, 隰有游龙>山には高いマツの木があり、湿地にはオオダテが生えている.

〔乔文假醋〕qiáo wén jiǎ cù〔成〕文人ぶる.

〔乔文物〕qiáo wénwù〔熟〕(白) 上品ぶる.

〔乔张〕qiáozhāng〔動〕(白) ふりをする. <潘金莲就假做～, 就哭将起来>潘金蓮は大げさな格好をして泣きだした；(《金瓶梅・43》).

〔乔张致〕qiáo zhāngzhì〔熟〕(白) もったいをつける. 格好をつける. ＝'乔模乔样' <文嫂故意做出许多～来, 说道>文嫂はわざとたいそうもったいをつけて言った；(《金瓶梅・69》).

〔乔治亚式〕Qiáozhìyàshì〔名〕(建) ジョージ式；イギリスの国王ジョージ一世から四世にかけて流行していた建築と芸術の様式.

〔乔主张〕qiáo zhǔzhāng〔熟〕(白) でしゃばる. おせっかいをする. 権利もないのに口出しをする. <又怕众人～他半分, 反使欺心>人々が半分にしろといらぬ口出しはしないかと思い、かえってよからぬ考えをした；(《古今・22》).

〔乔妆〕qiáozhuāng ＝'乔装' [～改扮]化ける. もとの姿をかえ、人に自分だと気づかせない. (例)<一连三四日不见消息, 只得自己～了一位斯文秀才模样>続けて3、4日消息がなく、自分が一人の文人秀才の格好に化けるより仕様がありませんでした；(《三俠・77》).

〔乔装〕qiáozhuāng ＝'乔妆'〔動〕変装する. 仮装する. <宝蟾又～躲闪, …>宝蟾の方でもこれをかわすふりをして、…；(《紅樓夢・80》). [～打扮][～改扮]〔成〕猫をかぶって人をだます. 表面を繕って他人をだます. <在过去的战争年代, 他多次～, 只身深入敌占

区，完成侦察任务>過去の戦争の時、彼は何回も変装して敵地に入り、偵察の任務を完成した．〔名〕装い．変装；〔旧〜〕．〈作了一番〜〉(ごまかすため)装いを凝らした．(目先を変えるため)飾りたてた．

［乔梓］qiáozǐ〔名〕㊊喬木と梓の木；'乔木'は実が上を向き、'梓'は実が下を向くという．㊙父と子．＝'桥梓'〈唯是足下〜自做主张，则老夫事体也完了〉ただあなた方父子が自分で始末をおつけになる以上、私としてはこれで事は終わりです；(《二拍·30》)．

［乔作衙］qiáo zuòyá ＝'乔坐衙'〔熟〕㊀裁きの場で尋問する．㊙たいそうぶる．もったいつける．えらそうにする．えらぶる．威張りくさる．〈姐姐会那等，虔婆势，〜〉おねえさんはあんなふうに、やり手ばばのようにいばりくさっている；(《金瓶梅·51》)．

［侨］(僑)

qiáo ①国外に居住する；異郷に住むことも指した．〈〜居〉同上．②①の人．〈外〜〉外国人居留民．③〔名〕姓．

［侨巴儿］qiáobar〔名〕㊍華僑；特に観光で帰ってきた者を指す；〔北京〕．

［侨办］qiáobàn〔名〕華僑·帰国華僑の事務を取り扱う所．

［侨胞］qiáobāo〔名〕海外同胞．

［侨报］qiáobào〔名〕外国に居留する中国人で発行する新聞．

［侨房］qiáofáng〔名〕華僑、あるいはその家族の所有の家屋．

［侨汇］qiáohuì〔名〕㊎在外居留中国人·華僑の対中国外貨送金．

［侨居］qiájū〔動〕☞〔字解〕①．〈〜在新加坡的华裔，占当地居民的百分之七十以上〉シンガポールに住んでいる華僑は現地住民の70%を占めている．〈他意欲〜苏杭〉彼女は蘇州·杭州に一時住みたがっている；(《警世·32》)．

［侨眷］qiáojuàn〔名〕華僑の家族．

［侨军］qiáojūn〔名〕一時ある地に滞在している軍隊．駐屯軍．駐留軍．〈彼〜无资，求战不得〉あの駐屯軍は資金がないので、戦おうと思っても戦えなかった．

［侨领］qiáolǐng〔名〕華僑の指導者．

［侨民］qiáomín〔名〕①海外移住者．②在外居住の本国人．

［侨迁］qiáoqiān〔動〕海外に移住する．〈〜海外〉同上．

［侨区］qiáoqū〔名〕華僑、およびその家族が集中して住んでいる地区．

［侨人］qiáorén〔名〕㊟他郷に一時寄寓している人．

［侨商］qiáoshāng〔名〕外国居住の中国人商人．商業に従事している華僑．

［侨生］qiáoshēng〔名〕①在外中国人とその国の人との間に出来た子ども．②帰国華僑学生．

［侨士］qiáoshì ㊟＝'侨人'

［侨务］qiáowù〔名〕海外居留民関係の事務．華僑·帰国華僑に関する事務．〔〜委员会〕海外居留民事務委員会．

［侨乡］qiáoxiāng〔名〕華僑の出身地；広東·福建など、多くの華僑を生み出した土地．

［侨寓］qiáoyù〔動〕㊟他郷に仮住まいする．〈〜江南〉江南に仮住まいする．

［侨置］qiáozhì〔動〕甲という地名を乙に持ってきて使う．

［侨住］qiáozhù〔動〕㊟よその土地に寄寓する．仮住まいする．〈〜谟家〉(蔡)謨の家に仮住まいした；(《幽明録》)．

［侨资］qiáozī〔名〕華僑が中国国内に貯蓄や投資した資金．

［桥］(橋)

qiáo ①〔名〕橋．〈独木〜〉丸木橋．〈一座〜〉一つの橋．②〔形〕㊍高さが一定でない．平らでない．でこぼこしている；㊃．〈台面有眼〜〉台の表面が少しでこぼこしている．③〔名〕姓．

［桥板］qiáobǎn〔名〕橋板．

［桥边人行道］qiáobiān rénxíngdào〔連〕橋の歩道．

［桥虿］qiáochài ＝'桥墩'

［桥翅儿］qiáochìr〔名〕橋の両端の幅の広い部分の両側欄干．

［桥倒勿压杀鲜鱼］qiáo dǎo wù yāshā xiānyú〔諺〕橋が倒れても川の魚を押し殺すことはない．㊙大きな勢力の庇護の中に居るものは、外部の迫害に耐え得る．

［桥凳］qiáodèng〔名〕(背もたれのない細長い)腰掛け．＝'铺凳'，'板凳'，'长凳'

［桥洞(儿)］qiáodòng(r) ＝'桥孔'；俗語．

［桥墩］qiáodūn〔名〕橋脚台．橋脚基．

［桥根(儿)］qiáogēn(r) ＝'桥墩'

［桥拱］qiáogǒng〔名〕橋胴のアーチ形の部分．

［桥归桥，路归路］qiáo guī qiáo, lù guī lù〔諺〕橋は橋に帰し、路は路に帰す．㊙それはそれ、これはこれで、けじめをはっきりさせる；浙江省の諺．

［桥涵］qiáohán〔名〕橋げた下の排水溝．

［桥基］qiáojī〔名〕橋脚．

［桥架］qiáojià〔名〕橋げた．

［桥脚］qiáojiǎo〔名〕橋杭．橋脚．

［桥津］qiáojīn〔名〕橋のほとり．渡し場．

［桥孔］qiáokǒng〔名〕橋脚の間の空洞．

［桥口］qiáokǒu〔名〕橋のたもと．

［桥栏干］qiáolángān〔名〕橋の欄干．

［桥老无人渡］qiáo lǎo wú rén dù〔諺〕('松枝作栋梁'と続き)橋が古くなって渡る人がいなくなり、マツの枝が棟梁となった；喬という宰相は勢力がなくなり、副の嵩之(松枝)がかってにやっている；(《古杭雑記》)．

［桥梁］qiáoliáng〔名〕①橋．橋梁．〔〜工程学〕橋梁工学．〔〜建筑〕橋梁建築．〔〜用钢板〕橋梁用鋼板．②橋渡し．〈起〜作用〉橋渡しの働きをする．〈先进分子是党和广大群众联系的〜〉先進分子は党と広範な大衆とを結ぶ橋渡しである．〈他在宗教者和非宗教者中间看出了一道〜〉彼は宗教者と非宗教者との間に一つの掛け橋を見い出した．

［桥楼］qiáolóu〔名〕㊍橋楼．橋の両端の建物．

［桥面(儿)］qiáomiàn(r)〔名〕橋面．橋のもっとも高く平らな部分．

［桥脑］qiáonǎo〔名〕㊩橋．橋髄；脳の一部．下は延髄、上は中脳に連なる．後方の小脳の左右両葉を橋状に連結しているように見えるので、こう呼ばれる．

［桥牌］qiáopái〔名〕トランプのブリッジ．〈打〜〉ブリッジをする．〈他很倦，他不想玩〜〉彼はとても疲れて、ブリッジをしたくなかった．

［桥畔］qiáopàn〔名〕橋のたもと．

［桥桥儿］qiáoqiáor〔名〕㊍小橋；〔四川〕．〈这儿有〜〉ここに小さな橋がある．

［桥身］qiáoshēn〔名〕橋の胴体．

［桥式］qiáoshì〔形〕橋形の；〔不变〕．〔〜吊车〕〔〜起重机〕㊑天井走行起重機．橋形クレーン．〔〜装卸机〕㊑橋形荷役機械．

［桥首］qiáoshǒu〔名〕橋づめ．

［桥塔］qiáotǎ〔名〕橋頭堡．

［桥台］qiáotái〔名〕橋台．

［桥头］qiáotóu〔名〕橋のたもと．〈她站在〜〉彼女は橋のたもとに立っている．〔〜堡〕1)㊥橋頭堡．2)㊓橋のたもとに設置された装飾用建築物．

［桥堍］qiáotù ＝'桥头'

［桥眼］qiáoyǎn ＝'桥孔'

［桥址］qiáozhǐ〔名〕架橋地点．

［桥桩］qiáozhuāng〔名〕橋の杭．

［桥梓］qiáozǐ〔名〕父子のたとえ．＝'乔梓'

［桥座］qiáozuò〔名〕橋台．

［荞］(蕎)

qiáo ①㊇ソバ．〈〜麦〉(-mài) 1)同上．2)㊌そば．②〔名〕姓．

［荞巴］qiáobā〔名〕ソバ粉を薄く焼いた食べ物．

［荞麦］qiáomài〔名〕☞〔字解〕①．〈月明〜花如雪〉月あかりの中でソバの花は雪のようだ；(白居易《村夜》詩)．〔〜面〕〔〜面条〕㊌ソバ粉を主原料にした麺類の一種．〔〜面的肉包子〕〔熟〕ソバ粉の肉まんじゅう．㊙外見はよくないが中はよい；'驴粪球外面光'〔ロバのまるい糞、外は光って見た目はいいが中はよくない〕の反対．〔〜皮〕ソバ殻；まくらの充填材．

［荞面灰］qiáomiànhuī〔名〕㊍加工の足りぬ石灰．質のよくない石灰；〔四川〕．

［荞头］qiáotóu〔名〕㊇ラッキョウの別名．＝'薤'，'藠子'，'藠头'

［荞子］qiáozǐ〔名〕ソバの種子．☞〔次項〕

［荞子］qiáozi〔名〕㊍㊇ソバ；〔四川〕．〈这块土种〜〉ここにソバを植える．☞〔前項〕

［峤㊁］(嶠)

qiáo 山がとがって高い．急斜面の高い山．// ㊀ jiào

［趫］(趫)

qiáo ①身軽に走る．歩くのが軽快である．足速である．②(足の運びが)たくましい、力強い、勇ましい．③㊀上に反りかえっている．〈一双小脚儿正〜在箸边〉かわいい足が(転がり落ちた)箸のところに反りかえっている；(《水滸·24》)．

［趫捷］qiáojié〔形〕㊟すばやい．すばしっこい．〈昌生七岁，〜过人〉昌は7歳のおりには人並み優れてすばしこかった；(《老父》)．

［趫妆艳饰］qiáo zhuāng yàn shì〔成〕化粧がけばけばしい．〈素日这些丫鬟皆知王夫人最嫌〜、语薄言轻者，…〉ふだんからこれらの侍女たちも、奥方の王氏がけばけばしい化粧の者やはすっぱな口をきく者を毛嫌いしていることをみな知っていますので、…；(《紅楼夢·74》)．

［鞒］(鞽)

qiáo ウマのくらの峰の部分．

［荍］

qiáo ①古書で'荆葵'〔ゼニアオイ〕をいう．②'荞'の異体字．

［翘㊀］(翹)

qiáo ①〔動〕持ち上げる．上にあげる．〈〜首〉☞〔語彙〕．②〔動〕反る．乾燥して湾曲する．〈桌面〜棱了〉机の板が反った．〈这木板〜了〉この板は反ってしまった．// ㊁ qiào

［翘鼻麻鸭］qiáobí máyā ＝'翘鼻鸭'〔連〕㊔ツクシガモ．

［翘材］qiáocái〔名〕㊟才能がぬきんでた人．傑出した人材．＝'翘楚'，'翘秀'〔〜馆〕漢の公孫弘が宰相になったときに、天下の人材を招致するために設けた館．

［翘楚］qiáochǔ ㊟＝'翘材'〈医中〜〉医師の中の優秀なもの．〈巾帼中之〜〉女性中の傑物．

［翘关］ qiáoguān〔名〕唐代の武挙試験の課目の一つ；重いものをあげて力を比べる．

［翘棱］ qiáoleng〔動〕（方）（木などが）反る；［東北］．〈木板子晒得都～了〉木の板が日に当たって、すっかり反りあがってしまった．〈板子～了，不能用〉板は反っているので使えない．

［翘陆］ qiáolù〔動〕（書）足をあげて跳ぶ．

［翘盼］ qiáopàn〔動〕首を長くして待ち望む．＝'翘首盼望'〈我一直～着路旁出现一个奇迹〉私は道ばたから奇跡が現れるのを今か今かと待ち望んでいた．

［翘企］ qiáoqǐ〔動〕（書）思い切なるさま．首を長くして待つ．［不胜～］切に切に待ち望んでいます．

［翘翘］ qiáoqiáo〔形〕（書）①高くて危険なさま．②遠いさま．③ぬきんでるさま．

［翘曲］ qiáoqū〔名〕①反り．②（機）キャンバーリング．

［翘然］ qiáorán〔形〕（白）突起するさま．高くあがるさま．〈阳物～〉陰茎が勃起ﾎﾞｯｷするさま；（«初拍・6»）．

［翘首］ qiáoshǒu〔動〕（書）鶴首ｶｸｼｭする．首を長くして望む．〈～星空〉星空を仰ぐ．〈～故国〉故国を望む．［～瞻仰］仰ぎ見る．［～而望］〔成〕頭を持ちあげて遠方を望むようす．［～抗足］〔成〕首を伸ばして抜き足差し足で歩く．［～企望］〔成〕首を長くして望む．［～企足］〔成〕頭をあげ、かかとをあげていること；切望しているようす．（例）〈小高在村口等着迎接未婚妻来家定亲，～，心急如火〉小高は村の入り口で婚約者が結納に来るのを首を長くして待ち、火がついたように気がせいていた．［～以待］〔成〕首を長くして待つ．

［翘思］ qiáosī〔動〕（書）心にかけて思う．気にかける．

［翘头］ qiáo，tóu〔動〕頭を高くする．威張る．得意になる．〈翘起头〉頭をもたげる．

［翘腿搁脚］ qiáo tuǐ gē jiǎo〔成〕（寝転んで）足を組んでいるさま．

［翘望］ qiáowàng〔動〕（書）①待ち望む．待ちこがれる．切望する．〈妾当焚香扫门迎候～〉私、香をたき、入り口を掃き清め、お越しを首を長くしてお待ちしております；（«古今・23»）．②頭をあげて遠くを見る．

［翘心］ qiáoxīn〔動〕（書）待ち望む．〈～仁政〉仁政を待ち望む．

［翘秀］ qiáoxiù〔形〕（書）才能が群を抜いている．〈幼而～〉幼いときから才能が抜群であった．

［翘遥］ qiáoyáo〔形〕軽くあがるさま．

［翘摇］ qiáoyáo〔名〕（植）ノエンドウ．ゲンゲ．

［翘足而待］ qiáo zú ér dài〔成〕つま先だって待つ；ごく短い時間のたとえ；（«史記・高祖本紀»）．

［翘足以待］ qiáo zú yǐ dài ＝'翘足而待；（«史記・商君傳»）．

［翘足引领］ qiáo zú yǐn lǐng〔成〕切に期待していること；（陳琳«檄呉將校部曲文»）．

［翘嘴鹬］ qiáozuǐyù〔名〕（鳥）ソリハシシギ．

［睄㊀］

qiáo ＝'瞧' // ㊁ shào

［谯㊀］

qiáo ①昔、城門の上に造られた望楼．また、'鼓楼'．〈～楼〉同上．②遠くを望む．③〔名〕姓．// ㊁ qiào

［谯笪］ Qiáodá〔名〕複姓．

［谯楼］ qiáolóu〔名〕（白）☞［字解］①．〈听～鼓敲，…〉聞けば'谯楼'の太鼓の音がする、…；（«紅樓夢・28»）．〈此时满天星月光辉，～上更鼓齐发〉この時、空には満天の星と月が輝き、城の物見やぐらから時を告げる太鼓の音が一斉に鳴りわたった；（«西遊・62»）．

［谯橹］ qiáolǔ〔名〕①敵の動きを見るために城門の上に造られた望楼．②鼓楼．

［谯门］ qiáomén〔名〕（書）望楼のついている城門．物見やぐら．

［谯谯］ qiáoqiáo〔形〕（書）鳥の羽が破れて乱れるさま．

［谯让］ qiáoràng〔動〕（書）しかり責める．

［憔］（癄）

qiáo やつれる．

［憔悴］ qiáocuì〔形〕（書）①憔悴ｼｮｳｽｲしたさま．しおれきったさま．〈他面容有些～〉彼は顔がいささか憔悴している．〈刮了一夜的秋风，花木都显得～了〉一晩じゅう風が吹いたので、草花はみなしおれてしまった．〈她有点～，不过人并不十分瘦，而且比从前更好看些〉彼女は少しやつれていますが、体はやせていませんし、そのうえ以前よりもっときれいです．〈一路受了风波，颜色～，衣裳褴褛，…〉道中、苦労して顔は憔悴し、衣服もほころび破れてしまい、…；（«二拍・24»）．〈凄凉愁夜雨，～怯秋风〉凄涼ｾｲﾘｮｳとして夜雨を愁い、憔悴して秋風におびえる；（«西遊・38»）．〈竟不得见，～疲倦〉思いもよらず会えないので、気落ちして力がなくなりました；（«清平・風月相思»）．［～不堪］〔成〕顔色が悪くてしおれたようす．（例）〈人们都变得～沉默寡语了〉人々はもうくたびれはてていて、黙りがちになっている．②苦しむさま．耐えがたいさま．

［憔虑］ qiáolǜ〔動〕（書）苦しい思いをする．心配する．

［憔瘦］ qiáoshòu〔動〕（書）やつれてやせる．〈我如今容貌～，又是道姑打扮，料无人认得〉私は今や容貌ﾖｳﾎﾞｳがやつれはて、さらに女道士のなりをしているので、私だとわかる人はいないでしょう；（«警世・11»）．

［嫶］

qiáo 憂い悲しむ．＝'憔'〈～妍〉（-yán）憔悴する．

［樵］

qiáo ①〔名〕（方）薪．しば．②薪をとる．〈～户〉〈～夫〉きこり．〈渔～〉漁夫ときこり．〈～歌〉きこりの歌う歌．③〔名〕姓．

［樵采］ qiáocǎi〔動〕（書）薪をとる．

［樵爨］ qiáocuàn〔動〕（書）柴ｼﾊﾞを刈って御飯を炊く．〈～倚滩舟〉早瀬に身を寄せている舟は柴を刈って御飯を炊いている；（杜甫«落日»詩）．

［樵夫］ qiáofū〔名〕☞［字解］②．〈只见那绿莎坡上，伫立着一个～〉向こうの草のはえた斜面に、一人のきこりが立っている；（«西遊・32»）．〈问径～，～指高山绝顶上，便是上人所居〉道をきこりに尋ねると、きこりは高山の頂上を指さしたが、そこには上人が住まわれているという；（«三國・62»）．

［樵斧］ qiáofǔ〔名〕きこりの斧ｵﾉ．

［樵歌］ qiáogē〔名〕☞［字解］②．〈听～〉きこりの歌う歌を聞く；（«清平・陰騭»）．

［樵径］ qiáojìng〔名〕（書）きこりの通う小道．

［樵客］ qiáokè（書）＝'樵夫'

［樵楼］ qiáolóu（白）＝'谯楼'〈路过潞州城上，细听～更鼓已打三点〉潞州城を通りかかった時、鼓楼で３'点'を打つのがかすかに聞こえます；（«初拍・7»）．

［樵牧］ qiáomù〔名〕（白）きこりや牧畜をする人．

［樵人］ qiáorén（書）＝'樵夫'

［樵苏］ qiáosū〔動〕（書）薪や草をとる．［～不爨］〔成〕薪や草はあるが飯をつくるコメがない．（喩）お客が来て清談するだけで食事を出さない；（«史記・淮陰侯列傳»）．〔名〕生計．

［樵隐］ qiáoyǐn〔名〕（書）きこりとなっている隠者．

［樵子］ qiáozi（白）＝'樵夫'〈仔细再看，乃是一个～，在那里举斧砍柴〉よく見れば、それは一人のきこり、斧を振るって枝を切っている；（«西遊・1»）．

［硚］（礄）

qiáo 地名用字．［硚头］（Qiáotóu）〔名〕地名；四川省．

［瞧］

qiáo ①〔動〕見る．＝'看'；俗語．〈～书〉本を読む．〈～得起〉尊敬する．〈与西门庆～〉西門慶に見せた；（«金瓶梅・7»）．〈他两个贪欢贪笑，不提防门外有人～！〉二人は楽しみの限りを尽くし、外で人が見ていようが気にかけません；（«清平・刎頸»）．②〔名〕姓．

［瞧饱满］ qiáo bǎomǎn〔熟〕（白）じっくりと見る．〈目不转睛的瞧个饱满〉またたきもせず見とれる；（«照世盃・3»）．

［瞧扁］ qiáobiǎn〔動〕（方）（人を）見くびる．

［瞧病］ qiáo，bìng ＝'看病'；俗語．〈我们的时间表上，没有～的时间了〉我々の予定表には、診察をうける時間はなくなった．

［瞧不出］ qiáobuchū〔動〕①…とは思わなかった．〈～他还真有勇气〉彼にまだこんな勇気があるとは思わなかった．②見分けがつかない．

［瞧不出来］ qiáobuchūlái〔動〕見分けがつかない．見いだせない；俗語．↔'瞧得出来'

［瞧不得］ qiáobudé〔動〕①見てはいけない．〈这是秘密，你可～〉これは秘密です、見てはいけません．〈这是孩子～的书〉これは子どもが見てはいけない本だ．②（…と）思ってはいけない；後に逆接する文が来る場合．〈～我们这ル，不热闹，乡间也有乡间的味ル〉私どものところは、にぎやかではありませんよ、だけど田舎には田舎の風情があります．〈一个人ル不行，你～那件头小，分量够一百多斤呢！〉一人では無理だよ、その品は小さくても軽くはないよ、優に100'斤'を超えるだろう；（«兒女・4»）．③見ていられない．見て気にいらない．〈这个女人对婆婆那个厉害劲ル，可使人～〉この女が姑ｼｭｳﾄﾒにつらくあたるところは、まったく見ていられない．〈既是～就少走动〉見て気にいらなかったら、そう付き合うな．

［瞧不惯］ qiáobuguàn〔動〕いやだ．見て気持ちが悪い．見慣れない．〈我真～他那种作风〉私はほんとうに彼のあのような'作风'は気にいらない．

［瞧不过］ qiáobuguò ＝'看不过'↔'瞧得过'；俗語．〈我实在～他的行为〉私は実際彼の行為を見逃せない．

［瞧不过眼］ qiáobùguò yǎn〔連〕理不尽なことを見ると、許すことができない．〈尤二嫂隔壁的刘老头实在～了〉尤二嫂の隣の劉老人は、ほんとうに不正には目をつぶらない．

［瞧不起］ qiáobuqǐ ＝'看不起'↔'瞧得起'；俗語．

［瞧不上］ qiáobushàng ＝'看不上'↔'瞧得上'；俗語．〈这种东西他才～呢！〉この手の代物を、彼はばかにしている．

［瞧不透］ qiáobutòu〔動〕…とは思わなかった．見破りかねる．

［瞧不真］ qiáobuzhēn〔動〕定かに見えぬ．↔'瞧得真'；俗語．

［瞧得过ル］ qiáodeguòr ＝'看得过ル'↔'瞧不过ル'；俗語．

［瞧得上眼］ qiáodeshàng yǎn〔連〕見ても変でない．見られる．目ざわりでない．

［瞧干ル］ qiáogānr〔動〕（方）心配しないで待つ；だいじょうぶです；相手に安心するよう、なだめる場合に用いる；［東北］．〈～吧，五天准能拿出成品来〉心配ありませんよ、５日できっと仕上げの品をお目に

かけられますから.

〔瞧哈哈儿笑〕qiáo hāharxiào ＝'瞧哈哈(笑)儿'〔熟〕おもしろがって高みの見物をする.

〔瞧好儿〕qiáo hǎor〔熟〕(方)いいことになる. よい結果になる；ある時点以後に、ある結果が出ることを念を押すように言う場合；[東北]. 〈笑话？你～吧. 将来夺世界杯的〉じょうだんだって. みてなさいよ、将来世界一になるんだから. 〈他们家铁儿再不改改, 您就～吧〉あの家の鉄児が、もうこのまま改めないようなことがあれば、あなたが笑いものになりますよ.

〔瞧红花〕qiáo hónghuā〔熟〕騒ぎやにぎわっているのを見物する. やじうまに加わる. 〈不凉不酸的人, 来～, 看热闹！〉関係のない人はさあ、見物しよう.

〔瞧见〕qiáo,jian ＝'看见'；俗語. 〈他～光荣榜上有自己的名字〉彼は表彰板に自分の名を見た. 〈一眼～, 还认得是故妻〉ふと見て、なお昔の妻であることを覚えていた；(《古今・27》).

〔瞧脚色〕qiáo jiǎosè〔熟〕動静をうかがう.

〔瞧看〕qiáokàn〔動〕見る.

〔瞧科〕qiáokē〔動〕(白)(相手の動作を)見てとる.(合図や合言葉・動作などで)それと悟る；もと芝居の言葉. 〈见这些人举止气象, 心下有十分～〉この連中の動作・気風を見て心中十分にそれと悟るところがありました；(《二拍・5》). 〈庵主有些～, 挑他道〉尼寺の住持はおぼろげながらその意図がわかったので、挑発するようにして言った；(《初拍・34》). 〈自肚子已～一方了〉腹の中ではもういくらか察しはついている；(《水滸・45》). 〈乐和已自～了, 便来开门〉楽和は察知して門を開けた；(《水滸・49》).

〔瞧乐子〕qiáo lèzi ＝'瞧哈哈儿笑'

〔瞧了皮〕qiáole pí〔諺〕('瞧不了瓤'と続き)瓜の皮は見られても、中身のわたは見られない. (喩)表面的なことは簡単にわかっても、実質的な内容は一向にわからない.

〔瞧门〕qiáo,mén〔動〕ノックに応じて門・戸口の所まで出て行く.

〔瞧破〕qiáopò〔動〕(白)看破する. 見破る. 〈初时西门庆恐邻舍～〉最初西門慶は隣近所に見破られるのを恐れていた；(《金瓶梅・6》).

〔瞧热闹儿〕qiáo rènaor ＝'看热闹'；俗語. 〈不要在这儿～〉ここで騒ぎを見物してはいけない. 〔瞧热闹的〕やじうま. (例)〈街上有很多～〉通りにはやじうまがたくさんいた.

〔瞧上〕qiáo,shang ＝'看上'；俗語.

〔瞧透(了)〕qiáo,tòu(le)〔動〕見透かす. 見抜く. 〈～了他的用意〉彼の底意を見抜いた.

〔瞧头儿〕qiáotour ＝'看头儿'；俗語.

〔瞧问〕qiáowèn〔動〕見舞う. 動静をたずねる. あいさつする. 〈王子腾夫人告辞以后, 次日王子腾也来～〉王子騰夫人がいとまごいしてから、次の日に王子騰もあいさつにやって来た；(《紅樓夢・25》).

〔瞧香(儿)的〕qiáoxiāng(r)de〔名〕(方)①みこ；[東北]. ＝'巫婆' ②呪術師；[東北]. ＝'巫师'

〔瞧着〕qiáozhe〔動〕①見ている. ②見計らう. 〈～办〉見計らってする.

［顦］ qiáo 〔顦顇〕(qiáocuì)＝'憔悴'(☞'憔')、'蕉萃'、'顦悴'

［翹］ qiáo ①〔動〕(方)斜めになる. 片方が高く片方が低くなる；[四川]. ②〔形〕(方)(木板・紙などが)湿気のために反る；[四川]. 〈捆在一起, 不然就要～〉縛っておかないと反ってしまう. ③〔翹棱〕(qiáoleng)〔形〕(方)(板の)端が突き出している. ＝'翘棱'；[北京]. 〈那块木板儿～了〉あの木の板が飛び出ている.

［巧］ qiǎo ①技巧. 技術. ②〔形〕巧みである. 器用である. 〈他很～〉彼はとても器用である. 〈他嘴～, 学谁像谁〉彼は物まねがうまい、だれのまねでもする. ③〔形〕うわべだけで実がない；言葉についていう. 〈花言～语〉歯の浮くような言葉. ④〔形〕ちょうどよい. 具合がよい. うまい具合である. 〈来得真～〉ちょうどよいところへ来た. 〈不～的事〉都合の悪いこと. うまくいかないこと. 〈我一出大门就碰到他, 真～极了〉正門を出たとたんに彼にばったり会うなんて、ほんとうに間がいい. 〈哪能那么～, 把咱们仨分到一块儿〉そんなに具合よくいくもんですか、わたしたち3人が同じところに配属になるなんて. ⑤〔名〕姓.

〔巧辩〕qiǎobiàn〔動〕言葉巧みに弁解する. 〈没法～〉言葉巧みに言い逃れようがない. 〈战国时的张仪是个擅长～的游说者〉戦国時代の張儀は弁舌に秀でた遊説者であった.

〔巧不可阶〕qiǎo bù kě jiē〔成〕他人が及びもつかないほど巧妙である；(梁・簡文帝《與湘東王書》).

〔巧不若拙〕qiǎo bù ruò zhuō〔成〕巧妙で虚偽であるよりは下手でも誠意のあるほうがよい；(《淮南子・人間訓》).

〔巧当儿〕qiǎodangr〔名〕ちょうどその時. (喩)1)好機. 間のよいとき. 2)間の悪いとき. 〈碰上～〉同上にぶつかる.

〔巧的儿〕qiǎoder〔名〕(白)うまいこと. うまいもうけ口. 〈告诉你个～〉おまえにうまいことを教えてやろう；(《兒女・4》).

〔巧诋〕qiǎodǐ〔動〕(書)口先うまく人をだます.

〔巧夺〕qiǎoduó〔動〕巧みに奪う. 奇計で奪う. 〔～天工〕〔成〕人工の物が天然自然の物より勝ること. 神技も及ばない；(趙孟頫《贈放煙火者》詩). (例)〈象牙雕刻的人物花鸟, 生动活泼, ～〉象牙彫りの人物花鳥は生き生きとして、そのものかと見まがうばかりである.

〔巧发奇中〕qiǎo fā qí zhòng〔成〕よく発言してそれが的中している. よく発言しそれが人心に合致している. ＝'马到成功'；(《史記・封禪書》).

〔巧法〕qiǎofǎ〔動〕(書)法をかってにする. 法をもてあそぶ.

〔巧方儿〕qiǎofāngr〔名〕(白)うまいやりかた. うまい方法.

〔巧妇〕qiǎofù〔名〕①気の利く婦人. 才のある婦人. やりくり上手な婦人. 〔～常伴拙夫眠〕〔諺〕きれいな女が醜い男の妻になっていっしょに眠ること；世の中のめぐり合わせが皮肉なことのたとえ；(《陔餘叢考》). 〔～难煮无米之饭〕〔諺〕気の利く婦人でもコメがなくては飯はつくれぬ. どんな上手な人でも無から有は作れない. ない袖は振れぬ；'～难为无米之炊''～难做无米之饭'ともいう；(《老學庵筆記・3》)；現在では'巧媳妇做不出没有米的粥'という. ②(鳥)ミソサザイ. ＝'巧妇鸟'

〔巧干〕qiǎogàn〔動〕頭を働かせてやる. 工夫してやる. 上手にやる. 能率よくやる. 〈弄不动的赶紧想～的法子〉手に負えないものは急いでうまくやる方法を考える. 〔实干、苦干、～〕着実に、忍耐強く、頭を働かせてやる. 〔名〕(白)枝ぶりのよい幹.

〔巧故〕qiǎogù〔名〕いつわり.

〔巧果〕qiǎoguǒ〔名〕(方)コムギ粉で作り、油で揚げた食品の一種；'乞巧'〔旧暦の7月7日. 七夕〕に食べるのでいう；(閩).

〔巧合〕qiǎohé〔動〕偶然に一致する. 〈他们夫妻俩同年, 生日又是同一天, 这真是～！〉彼ら夫婦は同い年で、誕生日も同じであるとは、まったく偶然の一致だ.

〔巧宦〕qiǎohuàn〔名〕上司にとりいるのがうまい官吏. ＝'巧吏'

〔巧慧〕qiǎohuì〔形〕とんちがきく. 頭の回転が優れている.

〔巧活(儿)〕qiǎohuó(r)〔名〕①手の込んでいる手芸品. ②もうかる仕事.

〔巧货〕qiǎohuò〔名〕掘り出し物. ぼろもうけになる品物.

〔巧机〕qiǎojī〔名〕好機. うまいチャンス.

〔巧极〕qiǎojí〔形〕(白)とても都合がいい. ちょうどよいところだ.

〔巧计〕qiǎojì〔名〕巧みな計略. 〈中了～〉巧みな計略にかかった. 〈他一边走, 一边哼着歌, 为自己～的成功而得意洋洋〉彼は歩きながら鼻歌を歌い、自分の計画が成功したので得意になっていた. 〈推整壶瓶生～, …〉壺を修理することにかこつけ、うまい計略を出し、…；(《元曲・魯齋郎・楔子》).

〔巧匠〕qiǎojiàng〔名〕腕の優れた職人. 名匠. 〈能工～〉同上.

〔巧捷〕qiǎojié〔形〕すばしこい. 敏捷である.

〔巧劲儿〕qiǎojìnr〔名〕(方)①うまいやり方. こつ. 巧みさ；(北). 〈常常练习, 慢慢就找着～了〉いつも練習していると、しだいにうまい方法がみつかる. ②都合よいこと. うまい具合. 間のよいこと；(北). 〈我正找他, 他就来了, 真是～！〉私が彼を訪ねようとしているところへ彼がやって来たなんて、本当にちょうどよかった. 〔瞎猫碰上死耗子——～〕〔歇〕めくらのネコが死んだネズミにぶつかる——まぐれあたり. ③ころあいの力. 適当な力.

〔巧克力〕qiǎokèlì ＝'巧克力糖'〔名〕(訳)チョコレート. 〔～饼干〕(食)チョコレートビスケット.

〔巧了〕qiǎole〔副〕①偶然. 思いがけなく. 折よく. うまいことに；形容詞性を残しており、述語にも用いる. 〈他～是搬了走了〉彼は折よく引っ越していた. 〈今儿可真～, 在大街上碰见二姨儿啦〉今日は偶然にも街で二姨児と会ったよ. ②たぶん. もしかすると. あるいは. ひょっとすると. 〈那～是在我睡着之后吧〉それはたぶん私が寝ついてしまってからでしょう. 〈今天这个会, ～就许闹到六点去〉今日の会議はたぶん6時ごろになるだろう.

〔巧历〕qiǎolì〔名〕(書)暦数にくわしい人.

〔巧立名目〕qiǎo lì míng mù〔成〕巧みに名目を立てる. うまく名目をつける. 〈据查, 那个会计帐目混乱, ～, 有贪污之嫌〉調べによると、あの会計は帳簿がでたらめで、うまくごまかしてあるが、汚職の疑いがある.

〔巧密〕qiǎomi〔形〕(方)(技術が)精緻である；[北京]. 〈做的活儿多～！〉やり終えた仕事がとても精巧である.

〔巧妙〕qiǎomiào〔形〕巧みである. 巧妙である. 〈～的计策〉巧みな計略. 〈～地夺到手里〉まんまと奪い取る. 〈这件东西构造得很～〉これは作り方がとてもうまい. 〈幸而陆慕游很～地帮了他一手〉幸運にも陸慕游は手ぎわよく彼を手助けした. 〔～活〕手の込んだ細工. おつなもの.

〔巧佞〕qiǎonìng〔形〕(書)口がうまく心が邪悪である. 〈为人～〉口がうまく心が邪悪な性格である.

〔巧排〕qiǎopái〔動〕(白)(悪事などを)うまくお膳立てする.

〔巧妻〕qiǎoqī〔名〕(書)賢妻. 才の利く妻. 〔～常伴拙夫眠〕〔諺〕賢い妻は、えてしてつまらぬ亭主に連れ添うものである；(《五雜組》).

〔巧腔(儿)〕qiǎoqiāng(r)〔名〕巧みな調子.

〔巧巧儿〕qiǎoqiǎor〔形〕ちょうどよい. ＝'恰巧' 〈仓库失火的晚上, ～赶上我值夜班儿〉倉庫が火を出した晩、ちょうど私は夜勤の番に当たっていた.

〔巧取〕qiǎoqǔ〔動〕うまいやり方で手に入れる. 〈～漂亮的对手〉きれいな相手をいとめる. 〔～豪夺〕〔成〕だましや力ずくで奪い取る. 悪知恵と力で奪い取る. ↔'乐善布施'；(蘇軾《次韻米芾二王書跋

尾»詩).

[巧人] qiǎorén〔名〕頭の働きの速い人. 要領のいい人. 巧者. [～精]口八丁手八丁の人. [～是拙人的奴]〔諺〕下手なものは何もできず、代わりに上手なものがみなやってのけるので、利巧はたわけの使いものということになる.

[巧日] qiǎorì〔名〕七夕.

[巧若生成] qiǎo ruò shēng chéng〔成〕あたかも天のたくみのようである. 天の造形のようである. <露香园顾氏绣, 海内驰名, 不特翎毛花卉, ～, 而山水人物, 无不逼肖活现, 向来价亦最贵>露香園の顧氏の刺しゅうは全国に有名で、ただ鳥の羽毛や草花があたかも天のたくみのようであるばかりではなく、山水・人物がことごとく真にせまり、生き生きとしており、今までずっと値段も最高だった.

[巧上加巧] qiǎo shang jiā qiǎo〔成〕① 上手な上に上手にする. ② 創意工夫した上にさらに創意工夫する. ③ まったく間がよい. もっけの幸い.

[巧舌] qiǎoshé ㊥＝'巧嘴' <这泼猢狲！还弄～！>この悪ザルめ、うまいことを言いやがる；(《西遊·53》). [～如簧]〔成〕口がうまいこと. 巧みにうそを言うこと；(《詩經·小雅·巧言》). [～头]口が達者である. 例<村里有名的～>村の有名な口達者.

[巧事] qiǎoshì〔名〕㊐ うまいこと. いいこと. <这般～>こんなうまいこと；(《醒世·13》).

[巧手] qiǎoshǒu〔名〕① 器用な人. 上手な人. 理解が速く技術水準も高い人. <这个厂工人里有一些～>この工場の労働者の中には腕の立つものが何人かいる. ② 器用. 上手. 腕前. <我没这把～>私はそんな器用さがない.

[巧思] qiǎosī〔形〕㊐ 頭の回転が速く技術も高い. <洛阳良工有苏越者, 最有～>洛陽に蘇越という良工がおり、頭もよく技も高い；(《三國·78》). [～力索]〔成〕心を砕いて思い考えること. 思索に力を尽くすこと. 〔名〕巧みな発想. 巧妙な構想.

[巧糖] qiǎotáng〔名〕上等のあめ.

[巧同造化] qiǎo tóng zào huà〔成〕人工の物が天然自然の物と同じくらい巧妙である；(《列子·湯問》).

[巧头脑] qiǎotóunǎo〔名〕㊐ 程よい人. 適当な人. うまい具合な相手. ＝'头脑' <便是没恁么～>そのようないい相手がいないのです；(《古今·33》).

[巧丸] qiǎowán〔名〕鳥を撃つ弾.

[巧伪] qiǎowěi〔形〕㊥ 偽善的である. 奸智にたけている. [～不如拙诚]〔成〕うまく上手に飾るよりも、まずく正直な方がよい. 知があってそれを悪い方に用いることは、愚かでも公平にやることにはかなわない；(《說苑·談叢》). [～人]奸智にたけた偽君子.

[巧夕] qiǎoxī〔名〕陰暦7月7日の夜. 七夕.

[巧媳妇] qiǎo xífù〔連〕賢い嫁さん. [～煮不得没米粥]〔諺〕気の利く嫁さんでもコメがなければ粥を作ることができない. ㊗ 能力はあっても必要な条件がそろっていなければうまくやれない. ない袖は振れぬ. ＝'巧媳妇儿做不出没米儿的粥来'；(《古今·8》).

[巧黠] qiǎoxiá〔形〕㊥ 狡猾である.

[巧相逢] qiǎo xiāngféng〔連〕偶然の巡り合い.

[巧笑] qiǎoxiào〔名〕㊥ 美人の笑い顔. 愛敬のある笑い. [～倩]〔成〕人の心を動かすような笑い顔；(《詩經·衛風·碩人》). 例<～, 笑得人魂灵颠倒>愛敬のある笑いは美しく、笑えば魂もひっくり返る；(《初拍·16》). 例<～祸机藏, 美目盼灾星现>人を喜ばす笑いには災いの兆しが隠されており、みずみずしい美しい目には災いの神が現れている；(《元曲·魯齋郎·1》).

[巧新妇做不得无面馎饦] qiǎoxīnfù zuò bude wú miàn bó tuō〔諺〕どんなにりっぱな新妻でもコムギ粉がなくては'馎饦'は作れない. ＝'巧妇难为无米之炊'

[巧言] qiǎoyán〔名〕うまい言葉. 甘言. <～抵饰>うまいこと言って非をかくしてとりつくろう；(《警世·2》). [～不如直道]〔諺〕上手に言うより、ありのままを言った方がよい；(《元曲·王粲登樓·1》)；'长话不如短说'〔長話よりてきぱきした話がよい〕と続くこともある. [～花语]〔成〕うまい言葉をならべたてる. ＝'花言巧语' 例<对人～, 没人处便想张生, …>人にはうまい言葉をならべたて、一人になると張生に思いをはせる、…；(《王西廂·3·2》). [～令色]〔成〕虚偽のうまい言葉とへつらいの表情. 巧言令色. ↔'疾言厉色'；(《尚書·臯陶謨》). 例<天兵到此, 尚然抗拒, ～, 怎敢瞒吾！>天兵が来たのに反抗し、言葉巧みにだまそうとするのか；(《水滸·64》). [～乱德]〔成〕言葉巧みなのは実行を伴わぬから、善悪を乱し、人の徳を傷つける；(《論語·衛靈公》). [～如簧]〔成〕うそや飾りのある言葉は、人の耳に心地よく響く. ＝'巧舌如簧'；(《詩經·小雅·巧言》).

[巧燕] qiǎoyàn〔名〕〔鳥〕コシアカツバメ.

[巧样儿] qiǎoyàngr〔名〕㊐ うまくできている格好. りっぱにできているもの.

[巧语] qiǎoyǔ〔名〕巧みな言葉. 中身のない美辞麗句. [～花言]〔成〕巧みに飾った言葉. 飾りたて実質のない言葉や文. 例<又不知他将甚～, 影瞒菩萨也>どんなにかうまいことを言って、菩薩さまをだましたことでしょう；(《西遊·57》). [花言～]＝'巧语花言'

[巧遇] qiǎoyù ㊥〔名〕① いい機会. ② 偶然の機会. ③ 偶然な出会い. <啊, 原来是高团长, ～, ～！>あ、高団長でしたか、偶然な出会いですね. 〔動〕偶然出会う. たまさか出会う. <朋友～>珍しくも友に出会う. <我是办事去, 从那儿路过, 也是～>私は用を済ませに行く途中、そこを通りかかったのも偶然なのです.

[巧月] qiǎoyuè〔名〕㊥ 7月.

[巧诈] qiǎozhà〔動〕うまく人をだます. たぶらかす. 〔名〕狡猾. ずるいこと. [～不如拙诚]〔諺〕まじめな人は狡詐な人よりもよろしい.

[巧招儿] qiǎozhāor〔名〕㊐ 巧妙な手管. 巧妙なやり方. <如今又把我传到这里来, 难道还生出什么～来吗？>いま私をこのようなところに呼び出して、まさかさらに何か巧妙な手口でも弄するのではないでしょうね；(《三俠·7》).

[巧者多劳, 拙者闲] qiǎozhě duō láo, zhuōzhě xián〔諺〕達者な者はよけい苦労し、無器用者が楽をする；(《西遊·46》).

[巧者劳, 拙者逸] qiǎozhě láo, zhuōzhě yì〔諺〕上手なものは何もかも引きうけてやることになるので苦労するが、そのお陰で下手なものは何もせずに済み、のんきに暮らすことになる.

[巧致] qiǎozhì〔形〕精緻である. (つくりが)凝っている. <～的书架>つくりが凝っている書棚.

[巧主儿] qiǎozhǔr〔名〕㊐ 賢い人. 聡明な人.

[巧啭] qiǎozhuàn〔動〕㊥ 上手にさえずる.

[巧妆打扮] qiǎo zhuāng dǎ bàn〔成〕服装や顔かたちを変え、人に自分だとわからせないようにする. ＝'乔装打扮' <然而必须～, 叫人认不出来>しかしうまく変装し、人にわからないようにしなければならない；(《三俠·10》).

[巧拙] qiǎozhuō〔名〕巧みなこととつたないこと. <～不同, 工价亦异>うまいのや下手なのがあり、値段も違っている.

[巧宗儿] qiǎozōngr〔名〕① めったにないこと. いい機会. 好機. <你可等着做这个～>うまい機会をつかもうと待っていたんだろう；(《紅樓夢·24》). <心想是个～>思うに、めったにないことです；(《三俠·21》). ② めったにないもうけ口. ぼろいこと.

[巧嘴] qiǎozuǐ〔形〕口がうまい. 口達者である. <他在主人面前得宠, 全凭～>彼が主人にかわいがられているのは、口がうまいからだ. [～八哥, 说不过潼关去]〔諺〕口の上手な九官鳥でも、潼関の関は口でごまかしては通れない. ㊗ いくら口が達者でも、口先だけで世渡りはできない. [～巧舌]〔成〕口が上手. 話がうますぎる. 例<别听她～地替自己辩护>ああいう口の上手な弁解は聞かないでくれ.

[巧作] qiǎozuò〔動〕巧みにふざける. 巧みに芝居をする.

[悄㊀]

qiǎo ① 憂うつである. ＝'忧愁' ② 静まりかえっている. <低声～语>こそこそ小声で話す. <～然无声>☞〔語素〕. (☞'悄然'). <～无人应>ひっそりして答える人もいない；(《宣和》). ③ ㊐ まったく. ほとんど. <张生见了, 五魂～无主>張生はそれを見ると、魂はほとんどもぬけのから；(《董西廂·1》). <～没休歇>まったく終わるところがない；(《董西廂·7》). // ㊁ qiāo

[悄不声儿(的)] qiǎobushēngr(de)〔形〕① 小声で話すさま. ② 少しの音も立たないさま. 黙って. 音もなく. 音をたてないで.

[悄促促] qiǎocùcù〔形〕㊐ 静かなさま. ひっそりしているさま.

[悄地(里)] qiǎodì(li)〔副〕㊐ こっそりと. そっと. 静かに. <你可～收藏, 休露人目>おまえはこっそりしまっておいて、人の目にふれないようにしなさい；(《古今·10》). <宋四公在里面, 听得是东京人声音, ～打一望>宋四公は中にいて東京なまりの人の声だと聞きつけ、こっそりと見やりました；(《古今·36》). <～里站在窗前听了半日>こっそり窓の外に立って、しばらく聞き耳を立てていた；(《兒女·28》).

[悄寂] qiǎojì〔形〕しんと静まりかえっている.

[悄静] qiǎojìng〔形〕ひっそりしている. しいんとしている. [～无声]〔成〕同上.

[悄立] qiǎolì〔動〕㊐ 音をたてず息をひそめて立っている. <展爷～窗下>展爺はこっそりと窓の下に立ちました；(《三俠·12》).

[悄密] qiǎomì〔形〕㊐ 秘密である. <须放～些>ひそかにしてください；(《照世盃·1》).

[悄冥冥(的)] qiǎomíngmíng(de)〔形〕静かで物音ひとつしないさま.

[悄默声儿(的)] qiǎomoshēngr(de) ＝㊄ '悄没声儿(的)'／'悄不声儿(的)' <他～地走啦, 谁也不知道>彼は声をたてずに歩いてきたので、だれも知らなかった. <只口中念念有词, 低着头～的演习着背履历>ただ口の中で呪文を唱えるかのように、うつむきながら声を立てないように履歴をそらんじる練習をしております；(《兒女·36》).

[悄起] qiǎoqǐ〔形〕㊄ こっそりと；〔湖南〕. <有些青年散了工, 没有事做, 就闷在家里, 还有～赌宝的>一部の青年は仕事をやめさせられ、やることもなくもんもんとして家にいる、中にはこっそりと賭博をするものもいた.

[悄悄] qiǎoqiǎo〔形〕㊥ ① 気がふさいでいる. 憂えている. 心配であるようす. ② ひっそりと静まりかえる. <九华帐中夜～>豪華なカーテンの中、夜もひっそりと静まりかえる；(白居易《李夫人》詩). ☞'悄悄(儿)(的) qiāoqiāo(r)(de)'

[悄切] qiǎoqiè〔形〕痛ましい. 悽切である.

[悄去明来] qiǎo qù míng lái 〔成〕大手を振って来て、こっそり去る；（清·孔尚任《桃花扇》）.

[悄然] qiǎorán 〔形〕(書) ① 悄然しょうぜんとしたさま．憂えるさま．<莺归燕去长～>ウグイスが帰りツバメが去って、私はいつまでもしょんぼりしている；（白居易《上陽白髮人》詩）．[～落泪]悄然として涙を流す．憂えて涙を流す．② ひっそりとしたさま．音のまったく聞こえないさま．<～死去了>ひっそりと死んだ．<夜深了，果园～无声>夜が深まり、果物畑はひっそり静まりかえっていた．<随后秦先生孤影～地也从礼堂后面走了出来>あとから秦先生は独りぼっちでひっそり講堂のうしろから出てきた．<～无人>ひっそりして人けのないこと；（《二拍·9》）．<员外不露声息，～开门>員外は音もたてず、悄然とドアをあけた；（《警世·30》）．[～无声]〔成〕ひっそりとしている．

[悄声] qiǎoshēng 〔名〕小声．<国梁却～说'给你说个笑话吧'>国梁は以外にも小声で、きみに笑い話をしてあげようと言った．[～慢语]〔成〕ひそひそと小声で話す．[～悄语]〔成〕1) ひっそりした声．2) こそこそ小声で話すさま．[～无息]ちょっとした動きもない．(例)<然而，丁猛这边却～>しかし丁猛の方はちょっとした動きもしない．[～细语]〔成〕声をひそめてこそこそ話すさま．ひそひそと話すさま．

[悄手悄脚(儿)] qiǎo shǒu qiǎo jiǎo(r) 〔成〕(方) こっそりと音を立てないさま．抜き足差し足のさま；[東北]．<他～地走到了门口>彼はこっそりと入り口まで来た．

[悄说] qiǎoshuō 〔動〕(白) こっそり言う．小声で言う．

[悄似] qiǎosì 〔動〕(白) あたかも…のようだ；[不完]．＝'恰似'

[悄无人迹] qiǎo wú rén jì 〔成〕ひっそりして人のけはいがない；（《古今·24》）．

[悄无声息] qiǎo wú shēng xī 〔成〕声を出さずに黙っているさま．<病房里～>病室はとても静かだ．

[悄语] qiǎoyǔ 〔動〕(書) ひそひそ話す．<正在快乐之际，只见来一渔人在丁大爷旁边～数言>ちょうど打ち興じているところへ一人の漁夫がやってきて、丁大爺のかたわらで二言三言ささやいた；（《三俠·31》）．[～低声]〔成〕細く低い声で話をする；（《元曲·勘頭巾·3》）．

[雀㊁]

qiǎo ＝'雀㊀'；一部の口語にこの音を用いる．// ㊀ què, ㊂ qiāo

[雀盲] qiǎománg ＝'雀盲眼'〔名〕(方) 鳥目．夜盲症．＝'夜盲'

[雀蒙眼] qiǎomengyǎn 〔名〕① 夜盲病．鳥目．② (方) たそがれ時；[東北]．<～的时候，修路的农民才散工>夕方になると、道路工事をしている農民はやっと仕事が終わった．

[雀迷眼] qiǎomiyǎn 〔名〕近視眼．

[雀儿] qiǎor 〔名〕小鳥．[～笼子]鳥かご．[～只拣旺处飞][～拣着旺处飞]〔諺〕小鳥はえさの多い所を選んで飛んで行く．(喩) 権力のあるものにおもねり寄って行く；（《金瓶梅·35》）．☞'雀儿 quèr'

[雀子] qiǎozi 〔名〕おちんちん．陰茎；俗語．

[愀]

qiǎo 顔色が変わる．

[愀怆] qiǎochuàng 〔動〕憂える．

[愀然] qiǎorán 〔形〕(書) 心配するさま．案ずるさま．憂えるさま．顔色が変わるさま．けわしい顔付きになるさま．不愉快になるさま．<～变色>顔が曇ってきた．<大家开怀畅饮，独有卢爷有些～不乐之状>みんなはのびのびと思う存分酒を飲み、ただ盧爺だけが表情を変え不愉快そうなようすでした；（《三俠·58》）．<孙富沉吟半晌，故作～之色>孫富はしばらくの間、じっと考えていましたが、わざと困ったような表情をしました；（《警世·32》）．<高祖闻之，～不悦>高祖はそれを聞いて、顔色を変えて喜ばなかった；（《金瓶梅·1》）．<唯王丞相～然变色曰：…>ただ王丞相だけがさっと顔色を変えて…と言った；（《世說新語》）．[～作色]〔成〕顔色を変える；（《禮記·哀公問》）．

[愀问] qiǎowèn 〔動〕(白) 相手になる．とりあう．

[壳㊁]（殼、殻）

qiào ① 硬い外皮．（クルミなどの）硬い表皮．カメなどの甲羅．貝殻·卵などの殻．<甲～>甲羅．<地～>地殻．(喩) 肉体のたとえ．<看见了这一对妖魔，魂都吓得离了～>この二人のお化けを見て、あまりに恐ろしくて魂も肉体を離れてどこかへ飛んでいった．② (機) カバー．// ㊀ ké

[壳菜] qiàocài 〔名〕(貝) ① クロガイ；イガイの一種．② クロガイの肉．＝'贻贝'

[壳层] qiàocéng 〔名〕(化) 核構造．ブランケット．

[壳斗] qiàodǒu 〔名〕(植) クリのいがのような外皮；ブナ科植物の果実の外側の袋状の硬い殻．通称'橡碗'．[～科]ブナ科．

[壳多糖] qiàoduōtáng 〔名〕(化) キチン．＝'几丁质'

[壳果] qiàoguǒ 〔名〕(植) 殻果．

[壳体] qiàotǐ 〔名〕(機) ケース．

[壳物] qiàowù 〔名〕貝類の総称．

[壳楂] qiàozhā 〔名〕(白)（クルミなどの）硬い表皮．

[壳质酶] qiàozhìméi 〔名〕(化) キチナーゼ．

[俏]

qiào ①〔形〕ようす·容貌ようぼうが美しい．動作がきびきびしている．<打扮得真～>本当にいきに化粧している．<走着～步儿>いきな歩き方をしている．② 商品の売れ行きがよい．<～货>1) よく売れる商品．2) 格安品．掘り出しもの．■ 呉方言では形容詞として独立して用いる．<迭批货色～得来>この商品はとてもよく売れる．③〔動〕(方) 調理のさい、ニラ·ニンニクの葉·パセリ·キクラゲの類を薬味に用いる；[北京]，[四川]．<菜出锅的时候儿，～点韭菜>料理の仕上げに、ニラを入れる．<肉丝里头～啥子菜？>細切りの肉にはどんな野菜を入れて炒いためるのか．④ (方) 皮肉っぽくそしる；[北京]．<～他两句>彼を二言三言いやみたらしくそしる．⑤ (方)（値段·条件が）高い；[四川]，(閩)．<怕是价钱太～了吧？>値段は高すぎるのじゃないか．⑥ (白) 似ている．…のようだ．＝'肖' <五魂～无主>魂がすべて脱け出てしまったかのよう；（《董西廂·1》）．

[俏摆春风] qiào bǎi chūn fēng 〔成〕（女性が）色っぽいいきな歩き方をするさま．しゃなりしゃなりと歩くさま．歩く姿が優雅なさま．<甩着大宽的袖子，～的扭过来>幅広のゆったりとしたそでを振りながら、優雅に体をくねらせしゃなりしゃなりとやってきた；（《兒女·26》）．

[俏薄] qiàobáo 〔形〕(方) 機知に富んでいる；[安徽]．<也有说些～的冷话，发泄郁闷焦虑的心情的>機知に富んだとげのあることを言って、うっとうしいいらいらしたものを発散させる者もいる．

[俏婢] qiàobì 〔名〕(白) 顔立ちの美しい女中．

[俏步儿] qiàobùr 〔名〕気取った小刻みな歩き方．いきな歩き方．<走～>いきな歩き方をする．

[俏称] qiàochēng 〔動〕冗談で呼ぶ．<陈昆这样～我们>陳昆はこんなふうに冗談で私たちを呼んだ．

[俏成俏败] qiào chéng qiào bài 〔成〕偶然の得失をいう；（《列子·力命》）．

[俏簇] qiàocù 〔形〕(白) 美しい．＝'俏倬'

[俏泛(儿)] qiàofànr 〔名〕(白) 敏捷びんしょうな方法．素早いやり方．

[俏话] qiàohuà 〔名〕(白) 気の利いた話．いきな話．

[俏荤] qiàohūn 〔名〕(方) 肉入りの炒め料理．＝'攙荤'；[四川]．[～菜]同上．

[俏货] qiàohuò 〔名〕☞ [字解] ②．

[俏俊] qiàojùn 〔形〕（顔立ちが）美しい；俗語．<干妈却收拾得袅袅婷婷，风流～，代行主人的职务>義理の母親がしなしなと片づけていて、風流で美しく、主人の職務を代行していた．

[俏浪] qiàolang 〔形〕(方) 風流·軽薄な感じである；[北京]．<文公子是个～人儿>文坊ちゃんは風流な人だ．

[俏利] qiàolì 〔形〕あかぬけている．硬さがない．しゃれている．

[俏丽] qiàolì 〔形〕麗しい．目立って美しい．すらりとして美しい．いきであでやかである．<～的白鹤>すらりと美しいツル．<她长得～又聪明>彼女は美しく聡明そうめいである．<见她生的干净～，说话知趣，…>彼女がさっぱりとあかぬけしてきれいで、話しぶりも気が利いているのを見て、…；（《紅樓夢·27》）．<爱其～，嘱付妻子接他来家>その気の利いた美しさに心を奪われ、妻に言い付けて自分の家へ来てもらおうとした；（《醒世·10》）．<平日见王媪是个～孤孀>いつ見ても王媪は美しい未亡人だった；（《古今·5》）．

[俏俐] qiàolì 〔形〕（容姿が）好感がもてて美しい．

[俏美] qiàoměi 〔形〕すがすがしくて美しい．

[俏媚] qiàomèi 〔形〕なまめかしい．<把她的～的眼光掠到她丈夫的脸上>彼女の美しいまなざしを彼女の夫の顔に投げかけた．

[俏盘儿] qiào pánr 〔熟〕(方) 高い値を求める；[四川]．<既然你硬要～，那就另拜喜神>どうしても高い値がほしいなら、別な相手をさがすんだな．

[俏皮] qiàopi 〔形〕①（姿かたちが）スマートである，あかぬけしている，格好いい．<她长得挺～>彼女はたいへんあかぬけしている．<这孩子倒也很～>この子はまあなんてかわいいんだろう．<又年轻又～两位姨父>若くていきな二人のおじさま．[～妞儿]格好いい女の子．②（話すことが）気が利いている，機知に富んでいる．<说话的真～>言うことがほんとうにおもしろい．<你既有这样的～之才，…>あなたはこんなしゃれを言う頭はもっているくせに、…．<这两句就～得很！>この二句はまさに気が利いた言葉だね；（《二十年·16》）．[～话(儿)] 1) しゃれ．皮肉．(例)<排着眼用～骂下去>あら探しをして、きつい皮肉を言う．(例)<这一句即景生情的～>この当意即妙のしゃれ．2) しゃれ言葉．かけ言葉．＝'歇后语' [～嗑]しゃれ言葉．(例)<老孙头想起这是～，连忙改口>老孫頭はこれがしゃれ言葉だという事を思い起こすや、慌てて言いなおした．③ (方) 奇怪である；[北京]．<没想到今天出了这号儿～事儿>今日こんな奇怪なことが起こるとは思ってもみなかった．〔動〕(方) 皮肉る．風刺する．人を笑いものにする；[北京]．<高妈真想～他一顿>高媽は彼を少し皮肉ってやろうかと思った．

[俏气] qiàoqi 〔形〕(方) 優雅である．閑雅である；[北京]．<这摆设儿做得多～>この調度品は非常に優雅につくってある．<她长得倒有个～劲儿>彼女は優雅さをもって育った．

[俏如] qiàorú 〔動〕あたかも…のようだ；[不完]．

[俏身躯] qiàoshēnqū 〔名〕(白) いきな体つき．

[俏生生(的)] qiàoshēngshēng(de) 〔形〕スマートで生き生きしたさま．きびきびしているさま．顔形の美しいさま．<～的眼睛>いきいきした目．<看她～的两条腿，雪白粉嫩，跟我一般>彼女のすらりと

伸びた足は真っ白でしなやかだこと、私と少しも違わないのに；《兒女・9》).

〔俏生意〕qiàoshēngyi〔名〕①ぼろい商売．②需要の多い商品を取り扱う商売．

〔俏事〕qiàoshì〔名〕うまい話．鴨がねぎをしょってくるようなこと；男女間・財物詐取の場合など．〈他一直奔了村子去，不想能遇到什么～〉彼はまっすぐ村へ急いだ，何かいい事にぶつかるとも思えないのだが．

〔俏式〕qiàoshi〔形〕㊍①(身づくろいが)あか抜けしている；〔北京〕．〈打扮得挺～〉とてもあか抜けした身づくろいをしている．②容貌が美しい．姿態が色っぽい．③(動作が)スマートである，気が利いている，きびきびしている．もたつきがない．〈冠先生点上枝香烟，很～的由鼻中冒出两条小龙来〉冠さんがたばこに火をつけると，とても格好よく鼻から二筋の小さな竜のような煙が出てくる．

〔俏爽〕qiàoshuǎng〔形〕(若い人が)スマートである，あか抜けしている．〈这个军官精悍～，声音洪亮〉この士官は精悍でさっそうとして，声もよくとおる．

〔俏似〕qiàosì〔動〕似ている．〈哭得～痴呆〉痴呆のように泣いた．

〔俏头(儿)〕qiàotou(r)〔名〕㊍①薬味；味や色をつけるのに入れるニラ・セリなど；〔四川〕．〈这肉用什么做～炒？〉この肉はなにと一緒に炒めるんですか．②(芝居の)見せ場・さわり．③講談などのやま場・さわり．④気の利いたところ．

〔俏销〕qiàoxiāo〔形〕売れ行きがよい．〈江浙农村金银首饰～〉江蘇・浙江の農村では金銀装飾品の売れ行きがよい．

〔俏一帮儿〕qiào yībāngr〔熟〕㊐気脈を通じている．

〔俏一似〕qiàoyīsì ㊐＝'俏似'

〔俏语〕qiàoyǔ〔名〕㊐うまい言葉．〈那女子笑吟吟，忙陪～道：…〉その女はにこにことし急いでうまい言葉で意を迎えて…と言った；《西遊・27》).

〔俏冤家〕qiàoyuānjiā〔名〕美しくて男にもてる女性．色っぽい女性．

〔俏正〕qiàozhèng〔形〕(若い女性の)服装・姿態が美しい，こざっぱりした服装で感じがいい．

〔俏倬〕qiàozhuō〔形〕①放縦である．遊び好きである．放蕩である．②㊐いきで美しい．きれい．〈打扮得十分～，趋过船来〉十二分に身の回りを美しく整え，船にやってきます；《二拍・7》).

［窍］(竅) qiào ①穴．＝'窟窿'〈七～〉七つの穴；耳・目・口・鼻の穴．〈一～不通〉'七窍'のうち一つも空気が通らない．㊙さっぱりわからないことのたとえ．②(～儿)〔名〕物事の最も重要なポイント．〈诀～儿〉〈～门(儿)〉秘訣．最も有効な方法．〈有～的人〉つぼを心得ている人．〈不懂的这是什么～〉これはどういう秘訣のせいかわからない．

〔窍坎〕qiàokǎn ㊍＝'窍门(儿)'

〔窍门(儿)〕qiàomén(r)〔名〕☞〔字解〕②．〈同志们看出～来啦！〉みんなは最も有効な方法を見いだした．〔～四两，拨千斤〕〔諺〕勘どころはほんのちょっとしたことだが，それを会得できるとどんな難しいことでもやってのけられる．

〔窍头〕qiàotóu ㊍＝'窍门(儿)'〈看不出你也有这～！〉あなたがこんなこつを知っていたとは思わなかった．

〔窍眼〕qiàoyǎn〔名〕㊐鍵となるところ．キーポイント．〈说了一大篇，到了最紧要的～，却不点出来〉長々と言うが，もっとも大事なキーポイントにくると指摘しない；《二十年・30》).

［诮］ qiào 責める．＝'责备'〈～让〉(-ràng)㊍責めとがめる．〈讥～〉そしる．

〔诮谤〕qiàobàng〔動〕㊐譴責する．批評する．

〔诮呵〕qiàohē〔動〕しかる．責める．

〔诮让〕qiàoràng〔動〕㊍☞〔字解〕．〈吾被鬼神～如此，安能久于人世乎！〉わしはこれほどまで鬼神に責められて，どうして長くこの世におられようか；《警世・4》).

〔诮责〕qiàozé〔動〕㊍責める．〈其叔父～之，仁祖于是自改，遂为名流〉その叔父がこれを責めたので，(謝)仁祖は改心し，ついに名士となった；《俗説》).

［峭］(陗) qiào 山が高くて険しい．〈～壁〉山の絶壁．険しい絶壁．㊙きびしい．切り立った岩壁．山や崖などがそそり立つ．〈～直〉☞〔語彙〕．

〔峭拔〕qiàobá〔形〕㊍①(山が)高く険しい．〈山势～〉山容が高く険しい．②(文章が)力強い．〈笔锋～〉筆力が雄健だ．

〔峭壁〕qiàobì〔名〕☞〔字解〕．〈攀登～〉岩壁をよじ登る．〈眼前是高耸入云的悬崖～〉眼前に雲の中に隠れるほど高い断崖絶壁がある．〈峡道在～中蜿蜒着〉水路が険しい崖の間をくねくねと続いている．〔～千仞〕〔成〕山の壁面が切り立って高いこと；(陸游《泊慈姥磯下》詩)．〔悬崖～〕断崖絶壁．

〔峭薄〕qiàobó〔形〕薄情である．不人情である．＝'峭刻'

〔峭度〕qiàodù〔名〕㊞尖度．

〔峭格〕qiàogé〔名〕獣を捕らえる道具；'罗网'など．

〔峭寒〕qiàohán〔形〕かすかに寒い．うすら寒い；春寒．〈清明前后～多〉清明節の前後はうすら寒い日が多い．〈轻风～，却仍引起对寒冷现实的回想〉そよ風のかすかな寒さが，逆に厳しい現実への回想をひきおこす．

〔峭核〕qiàohé〔形〕性質がきびしくて物事を徹底的に追究する．

〔峭壑〕qiàohè〔名〕㊍切り立った山．大きな谷あい．

〔峭急〕qiàojí〔形〕㊍性格が偏屈で怒りっぽい．

〔峭劲〕qiàojìn〔形〕強力である．勢いが強い．〈～的山风〉勢いの激しい山風．

〔峭峻〕qiàojùn〔形〕①(山が)高く険しい．②(性格が)きびしい．

〔峭楞楞(的)〕qiàolénglénɡ(de)〔形〕高くぴんと立っているさま．

〔峭立〕qiàolì〔動〕㊍そびえる．(山や崖が)切り立つ．〈岩石～〉岩が切り立っている．

〔峭厉〕qiàolì〔形〕㊍きびしい．険しい；性格がきびしいたとえ．〈～山风〉きびしい山風．

〔峭丽〕qiàolì〔形〕㊍整って美しい．〈杜甫阆中歌，词致～〉杜甫の閬中歌の詞語はたいへん美しい．

〔峭茜〕qiàoqiàn〔形〕㊍鮮明なさま．

〔峭崄〕qiàoxiǎn〔形〕㊍険しい崖；山道が険しいことの形容．〈登陟～，饥疲绝粮〉険しい崖を登り，飢え疲れて食料は尽きた；《冥祥記》).

〔峭直〕qiàozhí〔形〕㊍①性格が強く融通が利かない．性急で余裕がない．焦り落ち着きがない．②厳格である．きびしい．

［帩］ qiào はちまきでしめる．〈～头〉(-tóu)古代，男子が髪を束ねた布．頭巾．はちまき．＝'帕头'

［愀㊀］ qiào〔形〕㊍抜けている．ぼんやりしている．＝'傻'〃㊀chǒu

［翘㊀］(翹、蹺) qiào ①〔動〕(片方が)上にあがる．ぴんと立てる．〈板凳～起来了〉ベンチの片方が上にあがった．〈～起三根指头〉3本の指を立てる．〈略朝上～的上嘴唇〉上向きにやや反り上がった唇．②〔動〕話がこわれる．話が合わない．〃㊀qiáo

〔翘宝〕qiàobǎo ㊍＝'元宝'；両端が反りあがっているところから；〔四川〕．〈一张～脸巴〉'元宝'のような形をした顔．

〔翘板〕qiàobǎn＝'翘翘板'

〔翘辫子(～儿)〕qiào biànzi(～r)〔熟〕①死ぬ．くたばる．おだぶつになる；嘲笑や諧謔の語感．〈袁世凯刚刚登上皇帝的宝座就～了〉袁世凱は皇帝の王座についたかと思うとすぐあの世行きになった．②忙しくてたまらない．

〔翘胡子〕qiào húzi〔熟〕ひげを立てる；激怒する．

〔翘屁股〕qiào pìgu〔熟〕しりをもちあげる；傲慢な態度をする．

〔翘翘板〕qiàoqiàobǎn〔名〕シーソー．＝'跷跷板'

〔翘舌音〕qiàoshéyīn〔名〕㊞まき舌音．捲舌音．舌葉音；現代中国語では zh、ch、sh、r．

〔翘耸耸〕qiàosǒngsǒng〔形〕㊍上に向かって突き出ているさま．そびえているさま；㊍．

〔翘尾巴〕qiào wěiba〔熟〕得意になる．鼻を高くする．〈这孩子一表扬就～〉この子は褒めると思いあがるくせがある．〈在成绩面前不应该～〉成績を上げたからといって鼻を高くしてはいけない．〔連〕しっぽを立てる．

〔翘须〕qiào, xū〔動〕㊍こびを売る．おべっかを使う；㊍．〈伊噢勒拉翘人家须〉彼はまたもや人にこびを売っている．

［撬］ qiào ①〔動〕(棒・刃物・きりなどで，物を)こじる．〈把门～开〉戸をこじあける．〈～起箱子盖〉箱のふたをこじあける．〈那皮就有些～起来〉その皮が少しばかりもちあがった；《醒世・13》)．②㊐(こじあけるように)掘る．〈众人不到别处，径至大柏树下，运起锄头铁耙，四下乱～〉皆はよそは見むきもせず，まっすぐマツの木が植わっている所へ行き，すきやまぐわを振るって，あたりをしゃにむに掘った；《醒世・15》)．③〔動〕㊍邪魔をする．妨げる．故意に難癖をつけて挑発する．けんかをしかける；㊍．

〔撬棒〕qiàobàng〔名〕①こじあけるのに用いる棒．てこ．②㊍事に出会って難癖をつけ，うまく対処できない人のたとえ；㊍．

〔撬边〕qiào, biān〔動〕㊍そばにいて助ける．

〔撬边儿〕qiào biānr〔連〕㊐へりを折りこんで縫う．ふちをくける．＝'缲边儿'

〔撬杆〕qiàogǎn〔名〕クロー・バー．かなてこ．

〔撬杆儿〕qiàogǎnr〔名〕㊍どろぼう；〔四川〕．

〔撬杠〕qiàogàng〔名〕かなてこ．てこ．

〔撬棍〕qiàogùn〔名〕こじあけるのに用いる棒．てこ．

〔撬行〕qiào, háng〔動〕①商売を横取りする．②㊍もともと出来上がっていることを，第三者が入って壊してしまう；〔東北〕．

〔撬开〕qiào, kai〔動〕(門・戸のかぎのかかっているものを)こじあける．

〔撬门〕qiàomén〔動〕扉をあける．

〔撬墙脚〕qiào qiángjiǎo〔熟〕㊍他人のものを横取りする；愛人・物・ポストなどについて；㊍．

〔撬腿儿〕qiào tuǐr〔連〕㊐足を持ち上げる．〈你到底撬起点腿儿来呀！〉あなた，少し足を持ち上げてちょうだい；《兒女・38》).

〔撬牙虫〕qiào yáchóng〔連〕㊐虫歯を治療する．〔～的〕歯医者．

［撽］ qiào 横から打つ．たたく．

[诮㊁] qiào しかる. ＝'诮' // ㊀ qiáo

[鞘㊁] qiào さや. 〈剑～〉剣のさや. 〈刀～〉刀のさや. 〈～翅〉(-chì) 鞘翅目の昆虫の硬い前翅. 〈翅～〉同上. // ㊁ shāo

[鞘翅] qiàochì [名] ☞[鞘]. [～类] 総 節足動物昆虫類の一目で、鞘翅目に属する昆虫の総称. ＝'甲虫类' [～目] 昆 昆虫類鞘翅目に属する昆虫の総称.

[鞘茎叶] qiàojīngyè [名] 植 葉鞘. 葉の下部が茎を包んで鞘状になっているもの.

[鞘里藏刀] qiào lǐ cáng dāo [成] 刀をさやの中にしまっておく;優れた才知を持っていることのたとえ; («元曲·薦福碑·2»).

[鞘马(子)] qiàomǎ(zi) [名] ㊐ 金銭を入れる皮袋. または木箱.

[礉㊁] qiào ① 硬い石; '硗'とも書く. ② 石が平らでないさま. // ㊀ hé

QIE くーせ

[切㊀] qiē ① [動] 刃物で上から下に切る; '砍'ほど動作が大きくなく、手先を用いる. 〈～成片〉薄切りにする. 〈把瓜～开〉ウリを切る. 〈～作两半〉二つ半分に切る. ② [動] 幾何学で直線と弧線あるいは二つの弧線が一点で交わる. 〈两圆相～〉二つの円が接する. ③ [名] 姓. // ㊁ qiè

[切巴] qiēba [動] 方 切る. 〈～了一阵, 文博士承认了失败〉ひとしきり切ってみて、文博士は失敗を認めた.

[切摆] qiēbǎi [動] ㊐ 悪事を計画する. たくらむ. 転 愚弄する. からかうことをたくらむ.

[切边] qiēbiān 機 [名] ① ふち切り. サイド・カット. サイド・カッティング. [～冲模]トリミング・ダイス. [～冲头]トリミング・ポンチ. [～钢板]シャード・プレート. 剪断鋲板. [～机]サイド・シャー. 耳取り盤. [～模]シェービング・ダイス. ② 面. [動] 同上をする.

[切变] qiēbiàn [名] 機 シャー. [～角]剪断角.

[切菜] qiē cài [連] 菜っ葉を切る. 野菜を切る. [～板]まな板. [～刀]野菜切り包丁. [～墩](太い丸太を輪切りにした)まな板. 例〈李太太被～绊倒两次〉李太々は2度もまな板にけつまずいた. [砍瓜～] [成] ウリや菜っ葉を切る. 転 人をばったばったと切り倒す形容; («古今·18»). [名](qiēcài) 方 ダイコンの切り干し. ＝'干萝卜丝', '干芜菁丝'; 広.

[切槽] qiēcáo [名] 機 溝削り. [～车刀]溝切バイト. [～刀]切放しバイト. [～刀架][～工具]グルービング・ツール. [～刀具]グルービング・カッター. [～机]削溝機. [～铣刀]すり割りカッター. すり割りフライス.

[切茶机] qiēchájī [名] 茶の製成過程で形を規格どおりに切断する機具.

[切镲] qiēchǎ [動] 方 鐃鈸をたたく; 北京.

[切齿] qiēchǐ [名] 機 歯切り. [～刀具]歯切りカッター. [～机]歯切り盤. 歯車削り盤. ☞'切齿 qièchǐ'

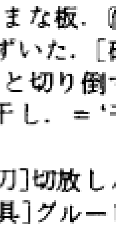
[切除] qiēchú [動] 医 ① 切除する. [～肺]肺切除. [～手术][～术]摘出術. 捻除術. ② 切開する.

[切创] qiēchuāng [名] 鋭い刃物などによって切られた傷.

[切葱切菜] qiē cōng qiē cài [成] (事をするのに)まともに本腰を入れない. からかい半分に事をする.

[切磋] qiēcuō [動] 書 みがく. 互いに相談し研究し、長所を学ぶ. 〈～技术〉技術をみがく. 〈～医术〉医術をみがく. 〈事关重大, 最好先找内行人～妥当, 再安排也不晚〉事は重大だ、いちばん良いのはまず玄人に検討してもらって, それから案配しても遅くはない. 〈彼此～, 甚相契爱〉互いに切磋琢磨し、とても仲良くした; («警世·25»). [～琢磨] (-zhuómó) [成] 切磋琢磨する. ↔'不相为谋'; («詩經·衛風·淇奧»). 例〈他们两个十年同窗, ～, 共同进步〉彼ら二人は10年来の同窓で、切磋琢磨し、ともに進歩した.

[切蛋糕刀子] qiē dàngāo dāozi [連] ケーキ・ナイフ.



切刀

[切刀] qiēdāo [名] ① '年糕'などを切る幅の広い包丁. ② 機 バイト・カッター.

[切点] qiēdiǎn [名] 数 接点. 切点.

[切掉(了)] qiē, diào(le) [動] 切り捨てる. 切り落とす. 〈把白菜根～〉ハクサイの根を切り捨てる.

[切断] qiēduàn [動] 切断する. カットする. 〈～一切路線〉すべての路線を切断する. 〈～了水陆交通要道〉水陸交通の要道を切断した. 〈～敌人的补给线〉敵の補給線を切断する. 〈阴谋～党中央同全国各地的联系〉党中央と全国各地との連絡を断ち切ろうと企てる. [名] 機 カット・オフ. スイッチ・オフ. [～车床]突切り旋盤. [～刀]ステッキ・バイト. [～低压] 気 切れ離れ低気圧. カット・オフ・ロウ. [～点]カット・オフ・ポイント. [～高压] 気 切れ離れ高気圧. カット・オフ・ハイ. [～机]突切り盤. カット・オフ・マシン. [～开关]カット・アウト・スイッチ. [～轮]カッティング・ホイール. [～面]切り落とし面. [～模]突切り型. [～术] 医 切断術. [～纤维] 紡 スフ. [～旋塞]カット・アウト・コック. [～圆板]カッティング・ホイール.

[切分音] qiēfēnyīn [名] 音 切分法. シンコペーション

[切缝] qiēfèng [名] ① 切り目. ② 機 スリット切り.

[切糕] qiēgāo [名] 方 モチゴメ・キビの粉にナツメあるいはアズキを加えて蒸したもの;切って食べるので'切'という. '年糕'の一種; 北京. [～改粽子] [熟] あれこれ手を出すたとえ. [～架] '切糕'を切り売りするとき、切った'糕'を置いておくタケの棚. 転 しっかりしていない木の家具;机など. 例〈这桌子成～了, 一碰就晃摇〉この机はしっかりしていない、ちょっとぶつかるとすぐ揺れる. [～丸] 方 にせ薬売りが売る、にせの丸薬;多く'切糕'て作る.

[切割] qiēgē 機 [動] カッティングする. [名] カッティング. [～长度][～尺寸]カット・レングス. [～机]切断機. [～锯齿]鉤歯目立.

[切根] qiēgēn [名] 園 根回し.

[切根虫] qiēgēnchóng [名] 方 昆 ネキリムシ.

[切骨术] qiēgǔshù [名] 医 截骨術.

[切管机] qiēguǎnjī ＝'切管器' [名] 機 管切断機. 管切り. パイプ切り. パイプ・カッター.

[切轨锯] qiēguǐjù [名] 機 レール・ソー.

[切角] qiējiǎo [名] 数 錯角.

[切开] qiē, kāi [動] 切る. 切り開く. 切開する. 切断する. 〈把西瓜～〉スイカを切る. 〈～患部〉患部を切開する. [名](qiēkāi) 切開. [～手术]切開手術.

[切口] qiēkǒu [名] ① 切り口. 傷口. 〈很深的～〉深い傷口. 〈在皮肤上作一～〉皮膚に一つ切り口をつける. ② 機 切り欠き. 切り口. 裁切小口. [～齿轮]切り欠き歯車. [～脆性]切り欠き脆さ. [～钢锭]切り込み付きインゴット. [～根部]切り欠き底部. [～裂纹]切り欠き割れ. [～试杆]切り欠き棒. ③ 印 小口. [～烫金]小口金. ☞'切口 qièkǒu'

[切力] qiēlì [名] 機 剪断力.

[切料头] qiēliàotóu [名] 機 クロップ. [～机]クロップ・シャー.

[切螺纹] qiēluówén [名] 機 スクリュー・カッティング.

[切毛边] qiēmáobiān [名] 機 トリミング.

[切煤机] qiēméijī [名] 機 コールカッター.

[切棉] qiēmián [名] 紡 切綿.

[切面] qiēmiàn [名] ①生うどん;コムギ粉をこねて薄くのばし、折りたたんで、小口切りにしたもの. [～店] 方 旧 うどん屋; 圏. [～铺]同上. ② 断面. ＝'剖面' ③ 数 球の半径と垂直に交わる球面. ④ 気 横断面.

[切面包刀] qiēmiànbāodāo [名] パン切りナイフ.

[切片] qiēpiàn [名] ① 切片. ② 機 スライス. スラブ. [～机]ミクロトーム. スライサー. [動](qiē, piàn) 薄片に切る.

[切破] qiē, pò [動] 切り傷をつける. 〈别～手指〉指を切らないようにしろ. 〈让小刀～了〉ナイフで傷をつけた.

[切球] qiēqiú [名] 体 ① カット;卓球. ② カッティング;ホッケー.

[切入] qiērù [動] 深く内部へ入り込む. [名] ① 機 カット・イン. ② 体 カット・イン;バスケットボール.

[切伤] qiēshāng [名] 医 割創.

[切深] qiēshēn [名] 機 切り込み. 切り込み量. [～调整]切り込み調整.

[切偲] qiēsī 書 ＝'切磋'

[切碎] qiēsuì [動] 切り刻む. 〈把肉～〉肉を切り刻む. 〈把白菜～〉ハクサイを切り刻む. [～机] 1)機 チョッパー. 断続器. 2)農 細断機.

[切头] qiētóu [名] 機 切り捨て端. [～溜槽]クロップ・シュート.

[切线] qiēxiàn [名] 数 タンジェント. [～棒] 機 タンジェント・バー. [～车刀] 機 タンジェンシャル・バイト. タンジェンシャル・フィード. ＝'切向进给' [～轮辐] 機 タンジェント・スポーク. [～凸轮] 機 タンジェンシャル・カム.

[切线头ル] qiē xiàntóur [熟] 痛いところ・弱点をつく.

[切向键] qiēxiàngjiàn [名] 機 タンジェント・キー.

[切削] qiēxiāo [名] 機 切削. カッティング. カット. [～安排]切削段取り. [～常数]マシニング・コンスタント. [～刀痕]カッター・マーク. [～刀具]鉋刃. [～刀片]カッティング・チップ. [～工]切断工. [～工具]バイト. 切削工具. [～钢]切削工具鋼. [～轨迹]加工筋目. [～弧]切削弧. [～机]カッティング機械. [～机床]切り盤. [～加工]カッティング. [～角]切削角. 削り角. カッティング・アングル. [～具]＝'切削工具' [～力]切削力. [～面]切削面. [～能力]カッティング・アビリティー. [～器]＝'车刀' [～刃]シャリング刃物. カッティング・エッジ. [～锐刃]切削鋭刃. [～润滑油]＝'切削油' [～深度]切り込み深さ. ＝'切深' [～速度]削り速度. 切削速度. [～行程]削り行程. [～性]切削作業における被削材の難点. [～液]切削液. 切削剤. [～油]切削油. カッティング・ルブリカント. カッティング・オイル. ＝'切削润滑油' [～准备]切削段取り. [～阻力]切削抵抗. [動] カッティングする.

[切屑] qiēxiè [名] 機 削り屑. 屑金. 切り粉. [～面积]切り粉面積.

[切鱼机] qiēyújī [名] 漁 魚肉切断機.

[切鱼眼] qiēyúyǎn [名] 座ぐりの一種;穴を直角に座ぐりするもの.

【切玉刀】qiēyùdāo〔名〕書 宝刀の名；'锟铻'を指す.
【切圆】qiēyuán〔名〕① 数 外接円. ② 俗 丸切り. 丸み付け.
【切展线】qiēzhǎnxiàn〔名〕機 伸開線.
【切纸】qiēzhǐ〔名〕裁紙.〔～机〕断裁機. スリッター.〔連〕(qiē zhǐ) 紙を断裁する.
【切轴】qiēzhóu〔動〕車軸が折れる.
【切住】qiēzhù〔動〕方 遮る；四川.〈保长无可奈何地～说：…〉保長はやむなく遮って言った,….

[乬] qié〔名〕姓.

[伽㊀] qié ①[伽蓝](qiélán)〔名〕1)宗 伽藍らん. 寺院；仏教語. '僧伽蓝摩'の略.〈～菜〉(-cài) 植 リュウキュウベンケイソウ；ベンケイソウ科.〈～鸟〉(-niǎo) 鳥 ペリカン. ガランチョウ. ='鹈鹕'〈～神〉(-shén) 仏法・伽藍を守る18柱の神.〈倚靠他～明镜〉その伽藍の明鏡に頼る；(《金瓶梅・57》). 2)旧 ='伽蓝神'(☞'伽蓝 1)')〈法济夜闻寺中～云〉法済は夜に寺の中の伽藍神が言うのを聞いた；(《警世・23》). ②[伽南香](qiénánxiāng)〔名〕植 キャラ；香木の一種. 圏 また'伽南''伽楠'とも. ③[伽南珠](qiénánzhū)〔名〕キャラで作った数珠. ④[伽伽地](qiéqiédi)〔副〕旧 深々と.〈觑着剔团圆的明月～拜〉まん丸く澄んだお月様を見ながら深々とお辞儀をする；(《董西厢・1》). ⑤[伽陀](qiétuó)〔名〕宗 1)頌歌じゅ. ='阿伽陀'；仏教語. 2)良薬. ⑥〔名〕姓. ∥㊁ jiā, ㊂ gā

[茄㊀] qié ①(～子)*〔名〕植 ナス. ナスビ.〈番～〉植 トマト. ='西红柿' ②〔名〕姓. ∥㊁ jiā
【茄包儿】qiébāor〔名〕方 小さなナス.
【茄袋】qiédài〔名〕ナスの形をした銀貨を入れる袋. 銭入れ.〈便向～里取出来〉巾着きんの中から取り出した；(《金瓶梅・3》).
【茄干】qiégān〔名〕食 ナスの切り干し.
【茄瓜】qiéguā〔名〕方 植 ナス. ='茄子'；四.
【茄果】qiéguǒ〔名〕植 ナス類.〈这几种都比～、瓜类、萝卜多两倍以上〉この数種は、ナス類・ウリ類・ダイコンより2倍以上多くなっている.
【茄碱】qiéjiǎn〔名〕化 ソラニン.
【茄科】qiékē〔名〕植 ナス科；双子葉類、合弁花類に属する.
【茄梨】qiélí〔名〕植 洋ナシの一種.
【茄皮紫】qiépízǐ〔名〕茄子紺なす；暗い灰紫.
【茄茄笑】qiéqiéxiào〔形〕方 ① 大声で笑うさま；四. ②げらげら笑っていて、真剣でないさま；四.
【茄色】qiésè 旧 ='茄皮紫'
【茄参】qiéshēn〔名〕植 ナスジン；ナス科.
【茄藤】qiéténg〔名〕植 ヤエヤマヒルギ.
【茄藤树】qiéténgshù〔名〕植 メヒルギ. ヒルギダマシ.
【茄鲞】qiéxiǎng〔名〕旧 干しナス.〈你把～搛些喂他〉干しナスを食べさせてあげなさい；(《红楼梦・41》).
【茄叶点霉】qiéyè diǎnméi〔連〕農 ナスの斑葉病菌.
【茄子】qiézi〔名〕☞ 字解 ①.〔～嵌肉〕食 ナスに肉を詰めたもの.〔～敲泥磬, 冬瓜撞木钟〕〔諺〕ナスで土製の磬けいをたたいたり、トウガンで木製の鐘をつくように、まったく響かない. 喩 全然こたえない；磬は仏を拝するときに使う銅または鉄製の鉢状をした楽器. 土製の磬や木製の鐘は実際には存在しない.〔～茸〕(ナスのような色をした)シカの袋角.〔～形〕ナス形(の).〔一灯泡〕ナス形電球.

[呿㊂] qié [呿喀](qiéke)〔動〕方 風刺する. 皮肉っぽく責める；北京.〈他老爱～人儿〉彼はいつも人を皮肉たっぷりにしかる. 圏 '呿哏''怯喳''呿刻''喫喀'とも書く. ∥㊀ qū, ㊁ qie

[且㊀] qiě ①〔副〕しばらく. 暫時. さしあたり. まず；短い時間を表す. ='暂且', '姑且'〈～住！〉☞ 且慢.〈医生说你倦了, 你～睡一会罢〉医者はあなたは疲れていると言っていますから、しばらくひと眠りしなさいよ.〈借钱不写一纸借据这～不说〉お金を借りるときに借用証書を書かなかったことは、ひとまずおいておく.〈～请太尉到方丈献茶〉まず太尉様に方丈でお茶を差し上げましょう；(《水浒・1》).〈～休问劣了宫商！〉楽調の乱れなどしばらくは気にかけるな；(《元曲・漢宮秋・3》).〈我如今没投奔处, ～只得随他去了却理会〉私はいま身を寄せる所がないのだから、とりあえず彼女について行くしかないわ、それから始末をつけましょう；(《清平・簡貼》).〈你明日～到了人家！我慢慢央人与你爹娘说通, 他也须怪我不得〉おまえは明日しばらくあっちへ行っていなさい、私がおいおい人を頼んでおまえの両親に知らせる、そうすれば彼らも私に文句を言えないだろう；(《京本・15》). ②〔副〕('且…且…'という形で用い)一方ではあることをしながら、一方では別の事をすることを表す. …しつつ…する.〈～走～说〉歩きながら話す.〈～唱～舞〉歌いながら舞う.〈～惊～喜〉驚き喜ぶ.〈～跑～嚷〉駆けながらわめく.〈～战～走〉戦いながら逃げる；(《水浒・48》).〈～吐～骂〉吐きながらののしる；(《宣和》). ③〔副〕方 ('且…呢'という形で用い)長い時間を経過することを表す；北京, 東北.〈这双鞋～穿呢！〉この靴はもう長い間履いているんです.〈他要一说起来, ～完不了呢！〉彼がしゃべりだしたら、ちょっとやそっとでは終わりっこないんです.〈他～坐着不走呢〉彼は長居して、行こうとしないんだ.〈做件衣裳～能穿些日子呢〉着物を作ってずいぶん長い日数着ていることができる. ④〔接〕さらに. しかも. その上に；さらに一段進むことを表す；書. ='并且', '而且'〈既高～大〉高くて大きい.〈生～蕃〉(植物が)生育し、その上さらに繁茂する.〈他们也很同意, ～送了路费〉彼らも同意して、その上旅費をやった. ⑤…でさえ. ='尚且'〈君～如此, 况他人乎〉きみでさえそうなのだから、ほかの人は言うまでもない.〈臣死～不避, 卮酒安足辞〉私は死すら避けません、卮酒しなどをどうして遠慮しましょうか；(《史記・項羽本紀》). ⑥〔副〕方 本当に；比較してみてへだたりが相当にあることを示す；北京.〈他～比你高呢〉彼はきみよりうんと背が高い.〈那儿～比这儿大呢〉あそこはここよりずっと大きい. ⑦まもなく…しようとする. …になろうとしている. まさに…ならんとす. ='将要'〈年～九十〉年齢はもう90歳に近い.〈其人年～六十〉その人はもうすぐ60歳になろうとしていた；(《初拍・37》).〈若属皆～为所虏〉あなたたちはみな捕虜となろうとしている；(《史記・項羽本紀》). ⑧推測・予測を表す. …であろう.〈祸～不测〉その災難ははかり知れないほど大きいに違いない. ⑨…か、それとも…か；選択を示す. ='抑②1)'〈王以天下为尊秦乎？～尊齐乎？〉王様は天下の人々が秦を尊んでいるとお思いですか、それとも斉を尊んでいるとお思いですか；(《戦國策・齊策》). ⑩発語の言葉. ='夫'〈～庸人尚羞之, 况于将相乎〉それ、一般人でもこれを恥とするのに、まして将相においては恥ずかしいことだ. ⑪〔副〕旧 いつも.〈～作这些东西！〉いつもこんな物を作って；(《紅楼夢・27》). ⑫もともと. 本来.〈吾当～是耍, …〉私はもともとふざけているので、…；(《元曲・漢宮秋・1》). ⑬〔名〕姓. ∥㊁ jū
【且不】qiě bù〔連〕しばらく…しないことにする.〔～表〕旧 さておく；講釈師の常套語. 例〈是真是诡～, …〉うそかまことかはさておきまして、…；(《紅楼夢・54》).
【且等】qiě děng〔連〕まず…を待って.〈～他来再定规〉まず彼が来るのを待ってその上で決めることにしよう.
【且夫】qiěfū〔接〕書 その上に. また.
【且复】qiěfù〔副〕とりあえず. しばらく…したら.
【且搁过不提】qiě gēguo bù tí〔連〕旧 (この話は)しばらくそれまでとして；講釈師の常套語；(《醒世・34》).
【且姑】qiěgū〔副〕旧 しばらく. 暫時. さしあたり. 今のところ.〈～恕他这一次〉今度だけはしばらく彼を許しなさい；(《古今・19》).
【且看】qiě kàn〔連〕まあ御覧あれ. さて次なるは；旧小説中の常套語.
【且略】qiělüè〔副〕旧 少し. まあ.〈酒～停〉酒はまあお待ちください；(《照世盃・4》).
【且慢】qiě màn〔連〕まあ控えろ. ちょっと待て. まあ待て. まあ急がずに；相手の行動を制止するとき.〈～！我们有话要跟你说〉ちょっと待って、僕たちはきみに話がある.〈～为礼〉まあまあお辞儀なんてするな；まああいさつは後にして；(《兒女・19》).〈天觉分付甄守中, 你～用刑, 待我入奏官家来〉(張)天覚は甄守中に言いつけます、おまえは処刑をしばらく待て、私が宮廷に行って天子に奏上してくるから；(《宣和》).
【且末】Qiěmò〔名〕複姓；また地名.
【且莫】qiě mò〔連〕しばらくは…するなかれ.〈～轻举妄动〉しばらくは軽挙妄動することなかれ.〈～进来〉まだ入ってはいけない.〈～着忙〉まあそう慌てなくてもよい；(《兒女・12》).〈兄弟, ～悲切〉兄弟、そう悲しんでもしようがない；(《西遊・86》).
【且请】qiě qǐng〔連〕ひとまず…してください.〈～相公自到船中看看〉ひとまずだんな様が自分で船へ行ってご覧ください；(《初拍・11》).
【且如】qiěrú〔接〕もしも.〔動〕旧 例えば.〈～董永卖身, 迁殡葬其父母, 敢(感)得织女为妻〉例えば董永は身を売って両親を埋葬し、それに感じて天女が彼の妻となった；(《變文・目連緣起》).
【且食蛤蜊】qiě shí géli〔熟〕多くのことを知らないこと. ただ限られたことしか知らないこと.
【且是】qiěshì〔副〕旧 ①意外感を表す. ='倒是'〈这妈妈～和气, 又十分勤谨〉このおばさんは見かけによらず穏やかな性格で、たいへんな働き者です；(《初拍・16》).〈那女眷～生得美貌, 打听来是这客人的爱妾〉その女は意外とべっぴんで、聞いたことからすると、この客の妾しょうのようだった；(《初拍・18》). ②ちょうど. ただ…だけ. ='只是'〈～暂时间厌皇宫拘捲, 误至於此〉ちょうどしばらくの間宮廷生活の窮屈でうるさいのがいやになって、誤ってここに来られたのでしょう；(《宣和》).
【且说】qiě shuō〔連〕①さて；旧小説中で話を転じるときの常套語.〈…不在话下. ～是年正值'大比之年', …〉…このことはおきまして、さてこの年はちょうど郷試のある年に当たり、…；(《官場・1》).〈～张狼进得房, 就脱衣服, 正要上床, …〉さて張狼は部屋に入り着物を脱ぎ、ベッドに上がろうとしたら、…；(《清平・快嘴》).〈～那晁盖八个, 劫了蔡太师生日礼物〉さて晁蓋など8人は、蔡太師の誕生日の贈り物を奪い取ってしまいました；(《宣和》). ②とりあえず(…のことを)話してみよう.〈～一九七四年在北京发生的事情〉とりあえず1974年北京で発生した事を話してみよう. ③旧 まず話せ.〈～甚么一件事打搅？〉いったいどんなことが邪魔になるのか話してごらん；(《金瓶梅・3》).
【且喜】qiěxǐ〔副〕まあどうにか幸いなことには. まずまず喜ばしき

は．うれしいことに．幸いに．〈～你不曾落第〉きみが落第しなかったのはまずまずだ．〈～你近来身量成长〉幸いにもこのところあなたの背丈が伸びてきた．〈一路上辛苦，自不必说，～到了保安州了〉道すがらの苦労は言うに及ばずだが，幸いなことに保安州に着いた；（《古今·40》）．

〔且先〕qiěxiān〔副〕ひとまず．しばらく．〈这件事～不说〉この事はしばらく言わぬことにする．

〔且行且谈〕qiě xíng qiě tán〔連〕㊍歩きながらしゃべる．〈忽见那厢来了一僧一道，～〉ふと見ると，むこうから僧侶と道士がやって来て，歩きながらしゃべっています；（《紅樓夢·1》）．

〔且休说〕qiě xiūshuō〔連〕㊍まずはさておき．〈～天子与师师欢乐，却说贾奕这痴呆汉，自七月初八别了师师，近两个月不曾相见〉天子と(李)師師が歓楽を尽くしましたことはまずさておき，さて賈奕というこの痴れ者，7月8日に(李)師師と別れて，2か月近く会っておりません；（《宣和》）．

〔且犹〕qiěyóu〔副〕㊍もとどおり．やはり．依然として．〈儿～活，妻不忍下手〉子どもはまだ生きていた，妻が(我が子を)殺すに忍びなかったのだ；（《變文·孝子傳》）．

〔且又〕qiěyòu〔副〕そのうえに．それぱかりか．〈～带累了两个人，无辜偿命〉そのうえに2人の人をまき添えにし，罪もないのに命を失わせた；（《京本·15》）．

〔且则〕qiězé〔副〕とりあえず．

〔且战且退〕qiě zhàn qiě tuì〔成〕戦いつつ退却する．

〔且住〕qiězhù〔動〕しばらく待つ．しばらくやめる．待てしばし；多く㊍．〈～～！〉やめろ，やめろ．待った，待った；（《清平·楊溫》）．〔～为佳〕〔熟〕しばらくとどまるがよろしい；人をとどめる，あるいは自分がとどまる意を表す．

〔且自〕qiězì〔副〕さしあたって．

〔且做〕qiězuò〔接〕㊍たとえ…でも．＝'即使'〈夫人～忘恩，小姐，你也说谎也呵？〉夫人がよしんば恩を忘れても，お嬢さん，あなたはうそをついていいのですか；（《王西廂·2·3》）．

〔且作死马医〕qiě zuò sǐmǎ yī〔諺〕何とも方法がないとき，これを何とかしようとすること；（《猗覺寮雜抄》）．

［切㊀］qiè ①合う．ぴったり合う．適合する．〈不～实际〉実情にぴったりしない．〈～当世之急务〉現在の世の中の急務にぴったり合っている；（《雨窗欹枕集·羊角哀》）．②親身の．身近な．〈～身〉密接な．親身の．③緊急の．〈回国心～〉帰心切なるものがある．④確実である．本当である．真心がこもっている．懇切丁寧である．〈言辞恳～〉言葉に真心がこもっている．〈～忌〉☞〔語彙〕．〈词意甚～〉その言葉はまことに懇ろであった；（《古今·7》）．⑤〔名〕切．反切；旧時の漢字表音法の一つ．上の字の声母と下の字の韻母をとって一つの音節をつづる．例えば'同 tóng'は'徒 tú'と'红 hóng'の'切'である．＝'反切'〈～音〉同上の方法での注音．⑥〔動〕脈をとる．〈～脉〉☞〔語彙〕．//㊀ qiē

〔切爱〕qiè'ài〔動〕㊌深く愛する．切に愛する．

〔切齿〕qièchǐ〔動〕㊌歯ぎしりして悔しがる．(悔しさ·怒りなどで)歯をくいしばる；非常に憤慨したさま．〈忽然～地说：又是他们〉突然歯ぎしりして悔しがって，またあいつらかと言った．〈万万不可叫他流到刻薄一路去，叫万人～，到处结下冤家〉絶対に彼に薄情な道を歩かせたり，みなに恨まれるようなことをさせたり，あちこちで敵をつくるようなことをさせてはいけません；（《二十年·20》）．〈～恨心〉歯ぎしりして恨む；（《十二樓·萃雅樓》）．〈今操杀马腾，其子马超，现统西凉之众，必～操贼〉今(曹)操は馬騰を殺したが，西涼の軍を統べている子の馬超は，(曹)操の賊に歯ぎしりしておるに違いない；（《三國·58》）．〔～腐心〕〔～悔恨〕〔～痛恨〕〔成〕歯ぎしりして悔しがる．歯ぎしりして怒る．例〈别对他那么～的，好好进行教育就是了〉まあそんなに歯ぎしりして怒らないで，彼によく言いきかせたらいいですよ．例〈那时侵略军穷凶极恶，到处烧杀抢掠，群众无不～〉その時侵略軍は凶悪で，いたるところで火を放ち，殺戮を行い，略奪の限りをつくしたため，大衆はみな歯ぎしりして悔しがった．〔～痛骂〕歯ぎしりして悪罵を浴びせる．〔～咬牙〕〔成〕憎しみ，恨みが頂点に達するさまを表す．例〈蒋爷在外听了，暗暗～〉蒋爺は外で聞いていて，ひそかに憎しみで歯ぎしりをしておりました；（《三俠·63》）．〔～之仇〕〔成〕きわめて怒りを感じた仇恨．↔'恩同再造'☞'切齿 qiēchǐ'

〔切醋〕qiècù〔名〕㊍酢の一種；黒みがかって赤く，うどんにかけたり，カニの肉につけたりする；㊋．

〔切当〕qièdàng〔形〕ちょうどよい．適切である．ぴったりあてはまる．＝'恰当'㊌〈用词～〉〈用语～〉言葉の遣い方が適切だ．

〔切得住〕qièdezhù〔名〕山東省平度県産のブドウの一種；甘みが強くブドウ酒·シャンペンの原料．

〔切肤〕qièfū〔動〕㊌自分と密接な関係にある．〔～痛苦〕〔～之痛〕〔成〕骨身にこたえる痛み．みずから受けた痛み．↔'无关痛痒'；（元·虞集《淮陽獻武王廟堂之碑》）．例〈受过～〉身を切られるような苦しみをあじわった．例〈与当事者有～〉当事者とともに骨身にこたえる痛みを感ずる．

〔切骨〕qiègǔ〔動〕㊌①憤りや恨みがその極に達する．〈不知老爷为何～恨你〉だんな様がなぜひどくおまえを恨んでいるのかわからない；（《照世盃·3》）．〔～之仇〕骨髄に徹する恨み；（《醒世·20》）．〔根之～〕恨み骨髄に徹する．②(寒さなどが)骨身にこたえる．

〔切合〕qièhé〔動〕ぴったり合う．〈～实际〉実際にぴったり合う．実際に即した．〈～实际的办法〉実際に即したやり方．〈有一定水平的～实际需要的教材〉実際の必要に即した一定レベルの教材．〈他又分析了国际国内形势，证明着这一政策的～时宜〉彼はまた国際国内情勢を分析して，この政策が時宜に適したものであることを証明した．〈假使先提出的'国防文学'这个口号是错误，不能～现实，失掉了大众的同情，…〉もしも先に提出した「国防文学」というスローガンが誤りであり，現実に即さず，大衆の共感を失ったら，….

〔切激〕qièjī〔形〕㊌激烈である．〈词甚～〉言葉が激烈である．

〔切己〕qièjǐ＝'切身'〈若没有～的亲戚，那个知疼着落？〉もし身近な親戚がいなければ，だれが気にかけてくれるでしょうか；（《古今·18》）．

〔切记〕qièjì〔動〕心に刻む．よく覚えておく．しっかりと記憶する．銘記する．〈～不要相信！〉くれぐれも信用しないように．

〔切忌〕qièjì〔動〕㊌禁物にする．極度に嫌う．極端に忌み嫌う．…をするのは最もよくない．万々一…してはいけない．〈～熬夜〉夜更かしは絶対禁物．〈孕妇～生冷〉妊婦はなま物や冷たい物が最もよくない．〈你要～烟酒！〉きみはたばこや酒なんかもうやってはいけない．

〔切谏〕qièjiàn〔動〕㊌直言して戒める．切にいさめる．強くいさめる．〈裴度屡次～，都不听〉裴度はたびたび切々といさめたが，一向に聞き入れない；（《古今·9》）．

〔切结〕qièjié〔名〕責任を負うことをしかと書き出した保証書．引受書．〈请你立个～，我们好办事〉私たちが仕事しやすいように引受書を書いてください．

〔切近〕qièjìn〔形〕①とても近い．間近である．身近である．近接している．手近である．＝'贴近'，'靠近'〈远大的事业要从～处做起〉遠大な事業は身近なところから始めなければならない．〈往～一点想吧！〉身近なことを考えよう．〈我们若是能由～的事作起，也不妨先去作一些〉我々がもしも手近な事から始めることができるなら，まずはひとつそれをやってみることだ．〈两家～，不时来往〉二人の家はすぐ近くだから，たびたび行ったり来たりする．〈只见那只船弩箭一般，及至～，见一人噗的一声，跳上船来〉船が，放たれた矢のごとくすぐ近くまで来ると，人が一人，ぱっと船に飛び移ってまいりました；（《三俠·54》）．〈一件～差使〉そう遠くもない公用だ；（《兒女·34》）．②(状況が)よく似ている．(真実·実際に)近い．〈见闻较为～〉見聞がより事実に近い．〔動〕㊌接近する．間近に近づく．＝'贴近'

〔切峻〕qièjun〔形〕㊌厳しい．＝'严峻'，'严厉'〈诏书～〉詔書が厳しい．

〔切卡〕qièkǎ〔名〕㊞チェカ；ソ連の1917年12月に設置された全ロシア非常委員会．＝'全俄非常委员会'

〔切口〕qièkǒu＝'切口语'〔名〕(秘密結社や職業での)隠語．☞'切口 qiēkǒu'

〔切邻〕qièlín〔名〕㊌近所．近隣．＝'近邻'〈你是我的～〉あなたは私のお隣だ；（《金瓶梅·46》）．

〔切脉〕qiè, mài〔動〕(中医)脈をとる．脈を診る．診察する．＝'诊脉'，'候脉'〈请医～〉医者を呼んで診てもらう；（《古今·1》）．

〔切模〕qièmó〔名〕抜き型．

〔切莫〕qièmò〔副〕㊌万々一…しないように．絶対に…するな．決して…してはならない．〈～忘记！〉くれぐれも忘れないように．〈～慢他！〉決してあの人を粗略にしてはいけない；（《醒世·1》）．〈作事必须踏实地，为人～务虚名〉事をなすには着実にやらねばならない，人として虚名を追い求めては絶対にいけない；（《警世·35》）．

〔切末(子·儿)〕qièmo(zi·r)〔名〕旧劇の背景や特製の器物；動物の縫いぐるみなど．伝統劇の大道具；衣装·冠などは'行 (xíng) 头'という．■'切事儿'，'砌末'，'切马子'とも書く．〔打～〕大道具をかえる．

〔切盼〕qièpàn〔動〕㊌切望する．(今か今かと)待望する．〈她～我们能打胜〉彼女は私たちが打ち勝つのを切望している．〈他～今天能来些位亲友〉彼は今日数人の親戚·友人に来てもらえるのを切望している．

〔切迫〕qièpò〔形〕せっぱ詰まっている．切迫している．＝'迫切'〈心里永感着乱云似的匆促，～〉心の中でいつも雲が乱れるような慌ただしさと切迫感を感じる．

〔切切〕qièqiè〔形〕㊌①懇切なさま．非常に熱心なさま．懇ろに．くれぐれも；きわめて重要であるという語気を表す．〈～莫忘！〉くれぐれもお忘れなく．〈～委兄弟〉懇ろに兄弟に頼む；（王維《觀別者》詩）．〔～不可〕断じていけない．くれぐれも…しないように．まったくいけない．例〈～提我方才说的这番话！〉いま私がお話ししたことはくれぐれもお漏らしになりませんように；（《兒女·14》）．〔～此令！〕切に切にここに命令する；公文の命令の末尾の常套語．〔～此布〕以上布告する．〔～于心，拳拳在念〕いつも心にかけているさま．例〈老夫将此事～〉やつがれはこの事をいつも心にかけています；（《元曲·魯齋郎·4》）．②心悲しむさま．切々ひしひし

と胸に迫るさま.［～而哀］切々として哀れむ.［～悲悲］［悲悲～］もの寂しい音の形容. また、声が身にせまるように悲しいさま. ③声や音がかすかであることの形容.〈～偶语〉そっと内所話をする.［～私语］〔成〕低い(小さい)声で私語すること. ひそひそ話. 背後で小声で話す形容；(白居易《琵琶行》詩). 例〈枕边～、你问我答, 烦琐不休〉枕辺(まくら)でお互いにひそひそと話をかわしてやみません；(《二拍·25》).

［切身］qièshēn〔形〕肌身に感じる. 切実である. 自分に密接に関係する.〈～利害〉切実な利害. 直接のたいせつな利益.〈～事业〉切実な事業.〈～地感到这股冷劲儿〉ひしひしとこの寒さを感じた.〈泛起～之感〉身につまされる.〈她那时正有个～的问题没有法子解决〉彼女にはそのころちょうど解決する手だてのない切実な問題があった.〈在附近的吃食店里, 各自去解决他们自己的～问题去了〉付近の食堂に各自の切実な問題を解決しに行った. (副)みずから. 身をもって. ＝'亲身'〈～经历〉みずから経験する.〈～体验〉身をもってした体験.〈～经验〉痛切な体験.〈～体会到劳动的伟大〉労働の偉大さを身をもって知った.［～切肤］〔成〕自分の身の利害に密に関係があり、自分の体の痛みに深く関係していること；(《晏子春秋·内篇·雑上》).［～之痛］〔成〕身につまされる苦しみ. 例〈长沙陷落是～〉長沙の陥落は骨身にこたえた.

［切实］qièshi(又)qièshí〔形〕①(あいまいさがなく)適切である. 的確である；意味は'切'の部分にある.(書) ＝'真正实在'〈～可行的办法〉適切で実行可能なやり方.〈～有力的话〉ぴったりとした力強い言葉.〈～的政治教育〉適切な政治教育.〈～改正缺点〉欠点を確実に改める.〈切切实实的工作〉確かな正しい活動.〈～执行党的各项政策〉党の各種の政策を的確に実行する.〈～的进步〉着実な進歩.〈～挖掘潜力〉潜在力を確実に掘りおこす.〈～搞好专业化和协作〉専門化と協力を着実にりっぱに行う.〈我们就照着这些意见～地做吧！〉我々はこれらの意見をもとにして的確にやっていきましょう.［～可行］確実に実行可能である. 例〈规定要～〉規定は確実に実行可能なものでなければならない.［～履行］確実に履行する. 例〈这些规定将是得到～〉これらの規定が確実に履行される. ②現実的である.〈～有效的改革〉実効ある改革.〈采取～有效的措施〉適切かつ効果的な措置をとる.〈～注意综合平衡〉総合的なバランスに意を注ぐ. ③気持ちがこもっている.(書)〈～慰劳〉心から慰労する. ④痛切である.

［切题］qiètí〔動〕(文章が)題に即する, テーマにぴったり合って、テーマをはずれていない.〈话不～〉話が本筋からはずれている.〈对工了, 不得～, 切了题, 又对不工〉具合がよいと題に即さず, 題に即すとまたぴったりいかない；(《二十年·35》).

［切贴］qiètiē〔形〕ぴったりしている. きわめて適切である. ＝'贴切'〈举例～〉挙例がぴったりである.

［切望］qièwàng〔動〕切望する. 切に望む.〈～诸位成功〉みなさんの成功を請い願う.

［切维奥特羊］qièwéi'àotèyáng〔名〕(動)チュビオット.

［切问近思］qiè wèn jìn sī〔成〕自分がまだ悟らないことを問い、自分のまだ及ばないことを考える；(《論語·子張》).

［切勿］qièwù〔副〕決して…するなかれ.(絶対に)…してはならない.〈～误听奸言！〉決して誤って奸言(かんげん)に耳をかすな.〈病如小愈, ～行动！〉病気が少しよくなったとはいえ, 絶対にやたらに歩き回ってはいかんぞ；(《警世·21》).〈悄悄的将此物劈头一罩, ～手轻, 紧紧的按住！〉こっそりとこの物を頭からかぶせ、決してゆるめてはならぬ、しっかりとおさえておけ；(《警世·28》).

［切要］qièyào〔形〕緊要である. 差し迫って必要である. 最もたいせつな. 非常に重要な.〈～的知识〉緊要な知識.

［切音］qièyīn〔名〕☞〔字解〕⑤.

［切愿］qièyuàn〔動〕切に願う. 切望する.〈～跟他一见〉彼との一見を切望する.

［切韵］qièyùn〔名〕(語)'反切'で発音を決め、'收声'で韻母を分ける方法.

［切责］qièzé〔動〕(書)①きつく責める. 厳しい言葉で責める. ②厳しく督促する.

［切着］qièzháo〔動〕(白)(ある状況などに)ぴったり合う.〈～景致〉状況にぴったりだ；(《十二樓·十卺樓》).

［切诊］qièzhěn〔動〕脈をとったり、皮膚や内臓の部位に触れて診断する.

［切直］qièzhí〔形〕(書)誠実で腹蔵がない. てきびしく率直である. 思いきり率直である.〈议郎蔡邕上疏, …言颇～〉議郎の蔡邕は上書して、…その言はすこぶる誠実で腹蔵のない真っ正直なものであった；(《三國·1》).

［切中］qièzhòng(書)〔動〕(言葉や方法が悪い点に)ずばりあたる, 的中する, ちょうど適合している.〈～要害〉ずばり急所にあたる.〈～利弊〉利害の要点をついている；(《兒女·36》).［～时弊］〔成〕時代の悪弊を的確につく. ↔'空谈误国'〔形〕的確である. 的中している.〈评论～〉評論が的確である.

［切嘱］qièzhǔ〔動〕(書)繰り返し言い聞かせる. 再三申しつける.

［妾］

qiè ①妾(めかけ).〈愿为英雄～, 不作俗人妻〉願わくは、英雄の妾となりて俗人の妻とならざらんことを.〈他丧服未满就私自纳～, 而且卖掉祖宗遗产〉あいつときたら喪中にひそかに妾を作り、その上、先祖の遺産を売りとばした. ②(旧)旧時の女性の自称. 私. 自分.〈若要晓得～的姓名, 但记着韦十一娘便是〉もし私の姓名をお知りになりたければ、ただ韋十一娘とだけ覚えておいてください；(《初拍·4》).〈～父被人陷于大辟〉私どもの父親が死罪に陥れられました；(《醒世·18》). ③〔名〕姓.

［妾妇］qièfù〔名〕(書)①妾. (転)婦人をいやしめていう言葉.［～之道］〔成〕人におもねり迎合して権力を得ること；(《孟子·滕文公下》). ②女子の自称.

［妾家］qièjiā〔名〕(書)私の家.〈～住横塘〉私の家は横塘にある；(李賀《大堤曲》詩).

［妾人］qièrén(書)＝'妾身'

［妾身］qièshēn〔名〕(白)(旧)私. 自分；(多く既婚の)女性の自称.〈～王昭君〉わらわは王昭君；(《元曲·漢宮秋·3》).〈～姓窦小字端云〉私は姓を竇、あざなを端雲といいます；(《元曲·竇娥冤·1》).〈相公每日坐罢早衙, 便与～闲攀话〉だんな様は毎日早番の役所での執務が終わると、私と雑談する；(《元曲·望江亭·2》).〈妹妹听～话端的〉妹よ、私が事の次第を話すのをお聞き；(《劉知遠》).

［妾侍］qièshì〔名〕(方)妾. ＝'小老婆'；(広).

［妾小］qièxiǎo〔名〕妾.

［妾媵］qièyìng〔名〕(書)①古代、嫁に付き添ってその夫の家に行き、腰元となる女. ②妾.

［妾鱼］qièyú〔名〕(書)小さな魚の名. ＝'鳜妇'、'鱼婢'

［怯］

qiè ①肝っ玉が小さい. おくびょうである. ひるむ. おそれる. おどおどする. びくびくする. 卑怯な.(書)〈胆～〉同上.〈我心里有点～, 我有点走不动, 你去！〉私は心中ちょっと怖い、私は行けない、あなた行きなさい. ②(方)やぼったい. 山出し；(北).〈～瓜〉☞〔語彙〕.〈这两种颜色配起来显得～〉この二つの色を組み合わせたら、やぼったく見える. ③〔形〕(方)なまりがある；〔北京〕. 北京人が北方各省のなまりをけなして言った.〈他说话有点儿～〉彼には少しなまりがある. ④(～子)〔名〕なまりの強い人. ⑤〔名〕姓.

［怯八邑］qièbāyì ＝'怯八义'〔形〕①やぼったい；俗語. ②(何をやっても)無器用である；俗語.〔名〕(方)(又qièbáyì)よそから来たその土地の風土·人情を理解しない人；〔北京〕.

［怯病］qièbìng〔名〕(書)肺病.

［怯步］qièbù〔動〕びくびくして歩をすすめられない. おじけづいて足が動かない.〈那里幽黑阴森, 令人～〉そこは薄暗くてうす気味悪く、足を踏み入れる気になれない.

［怯场］qiè, chǎng〔動〕場に臨んであがる.(人前や舞台で)気後れする. その場になって縮こまって慌てる.〈她已不～〉彼女はもうあがらない.〈一遇到人多或比赛时, 就～慌张〉人が多かったりあるいは試合になると、あがって慌てる.〈站在人前就～〉人の前に立つとあがる.〈～, 不敢登台〉気後れがして舞台に出られない.［～感］(医)アポフェニー.

［怯床］qièchuáng〔形〕(白)寝台がかわって眠れない. (転)おじけづいている.〈他刚才听见你说, 在这里有些～〉あの人は先程あなたの話を耳にして、こちらでちょっとおじけづいている；(《金瓶梅·58》).

［怯当当儿］qièdāngdangr〔名〕世間知らず.

［怯噹噹儿］qièdāngdangr(又)qièdiāngdiangr〔名〕(方)玄人でない人；〔北京〕.

［怯敌］qièdí〔動〕敵を前にしてひるむ. 敵に後ろを見せる. 敵におじける.

［怯防勇战］qiè fáng yǒng zhàn〔成〕小心に防守し、戦闘は勇敢であること；(《梁書·馮道根傳》).

［怯夫］qièfū〔名〕(書)ひきょう者. おくびょう者.

［怯瓜］qièguā〔名〕(方)なまりがあり、あかぬけしていない人；(北).

［怯官］qièguān〔動〕役人を恐れる. 官吏を見るとおどおどする.〈乡人～〉地方の人は官吏を見るとおどおどする.

［怯寒］qièhán〔動〕寒さに縮こまる.

［怯候］qièhòu(白)＝'怯症'〈我从来有些～, …〉私はこれまで肺病もちで、…(《元曲外·緋衣夢·2》).

［怯话］qièhuà〔名〕①地方なまりのある言葉. よその地方の発音. ②(白)その場にふさわしくない話.

［怯吹吹(的)］qièhuōhuō(de)〔形〕(方)肝の小さい形容. びくびく恐れるさま；〔四川〕.〈为什么做得那样～的呢？〉なぜそんなおそるおそるやるのだね. (注)'窃豁豁(的)'とも書く.

［怯火］qièhuǒ〔動〕(方)恐れる.〈有点～他的话〉彼の言葉が少し怖い.

［怯疾］qièjí(旧)＝'怯症'〈心力耗废, 染成～, 数月之间, 已亡故了〉心も疲れはて、癆瘵(ろうさい)を患って数か月のうちに亡くなりました；(《警世·1》).

［怯惧］qièjù〔動〕びくびくする. 恐れる. ＝'害怕'

［怯坎儿］qièkǎnr〔名〕(白)おどおどする人. 山出し. ＝'怯壳儿'

［怯壳］qièké〔名〕(方)素人；〔北京〕.

［怯壳儿］qièkér(白)＝'怯坎儿'、'怯条子'

［怯口］qièkǒu(方)〔名〕(地方の)なまり；〔北京〕.〈他说话沾点儿～〉彼は話をするとき、少しなまりがある.［～大鼓］地方の'大鼓(儿)'〔語物(かたりもの)芸能の一種〕；'京音大鼓'に対して.〔動〕言うのをはばかる. おびえて口がきけない；〔東北〕.

〔怯愣儿〕qièlèngr〔名〕①田舎者.世間知らず.やぼったい人.②㊄(1)qièlēngr)そこつな人;北京.

〔怯礼(儿)〕qièlǐ(r)〔名〕㊀①世間のつまらない儀礼.②やぼったい作法.田舎じみたあいさつ.〈小妇人是个乡间女子,不会京城的规矩,行个～儿罢〉私は田舎者で都の作法を心得ておりませんので,田舎びたあいさつをさせていただきます;(《兒女·13》).

〔怯怜户〕qièliánhù〔名〕㊀元代,物請いを指した.

〔怯懦〕qiènuò〔形〕おくびょうである.惰弱である.(勇気がなく)おずおずする.いくじがない.度胸がなくびくびくしている.気が弱い.肝が小さい.〈你那么～,不会赢的〉きみのような弱気では勝てない.〈因为这样,那些士兵都是很～的〉このようであるから,あの兵士たちはみなとてもおくびょうであった.〈我至少在思想方面还不是这样～的〉私は少なくとも思想面でそんなにおくびょうではない.

〔怯气〕qièqì〔動〕①承服する.②㊀＝'惬气'①

〔怯怯(的)〕qièqiè(de)〔形〕おずおずするさま.おどおどしたさま.びくびくするさま.おじけているさま.〈我～地往前走了去〉私はおずおず前の方に進んだ.〔～乔乔〕〔～侨侨〕(恐れて)おどおどするさま.おびえるさま.

〔怯怯缩缩〕qièqièsuōsuō〔形〕寒くて縮みあがるさま.

〔怯怯羞羞〕qièqièxiūxiū〔形〕はにかんでおずおずするさま.〈只是～,有女儿之态〉ただおずおずしていて,女の子のような態度である;(《紅樓夢·7》).

〔怯人〕qièrén〔動〕㊀人見知りする.〈那板儿仍是～,不知问候〉板児はいつものように人見知りして,あいさつをするすべも知りません;(《紅樓夢·39》).

〔怯弱〕qièruò〔形〕㊒①おくびょうである.度胸がない.弱気である.いくじがない.〈她不是一个～的人〉彼女はおくびょうな人間ではない.〈她近来似乎也较为～了〉彼女はいくじがなくなっているかのようである;(《魯·彷·傷》).②体が弱い.ひよわな.虚弱な.

〔怯色〕qièsè〔名〕おびえたようす·顔色·態度.〈凤姐忙收了～,…〉鳳姐は急いでおびえたようすをひっこめて,…;(《紅樓夢·44》).

〔怯上〕qièshàng〔動〕権力を持つ人や目上の人におじけがつく.お上·役人を恐れる.〈想是你～,我和周大娘送你去〉あなたは上の人に会うのを怖がっていらっしゃるのね,私と周のおばさんが送って行ってあげますわ;(《紅樓夢·39》).

〔怯勺〕qièsháo〔名〕㊄①世慣れしていない人.世相を見たことのない泥くさい人.やぼったい人;北京.〈我二哥在山沟子里呆了八年,整个一个～〉私の二哥は山あいに8年いたので,全くの泥くさい人である.②素人;北京.〈干这行儿,我可是个大～〉この仕事には私は全く通じていない.

〔怯慑〕qièshè〔動〕㊒肝っ玉が小さくて恐れる.〈～不敢前〉びくびくして進まない.

〔怯生〕qièshēng ㊄〔動〕人見知りする.＝'怕生'〈孩子还是～,客人一抱他就哭〉子どもはやはり人見知りして,客が抱くとすぐ泣く.〔形〕おどおどするさま;四川.

〔怯生生(的)〕qièshēngshēng(de)〔形〕①びくびくしたさま.おずおずしたさま.ひるんでいるさま.おじけているさま.〈他～地看我一眼〉彼はおずおず私をちらっと見た.〈枚少爷～地站在另一边旁观着〉枚少爺はびくびくしたようすで,もう一方の側に立って見ている.〈又走出一个年轻女人,也瑟瑟缩缩的走过来,～的小声说〉また若い女が出て来て,やっぱりおずおずとやって来ると,びくびくとした小声で言った.〈王英～地望着他不敢吱声〉王英はおずおずと彼に目をやったまま声を出すことができなかった.②㊀体がか弱いさま.かわいそうなほどやせ衰えたさま.＝'怯弱'〈抬头看見他妹子王氏面黄肌瘦,～的〉頭をあげると彼の妹の王氏が顔色悪く,やせ衰えてげっそりしているのが見えた;(《儒林·5》).

〔怯声怯气〕qiè shēng qiè qì〔成〕おそるおそる口を開くさま.もじもじした話しぶり.〈她见到我时总是～的,不敢大声说话〉彼女は私に会うといつもおずおずとして,大きな声で話せない.

〔怯条子〕qiètiáozi〔名〕①㊄通じていない人.外地から初めて来た人;北京.〈一副～样〉着いたばかりでまごまごしているようす.②㊀山出し.田舎者.

〔怯痛〕qiètòng〔動〕痛みを恐れる.痛みにひるむ.痛みに耐えられない.〈～的表情〉痛そうな表情.〈～地皱了眉〉痛そうにまゆをしかめた.

〔怯头怯脑〕qiè tóu qiè nǎo〔成〕①あかぬけしていないさま.どろ臭いさま.②間が抜けているさま.③世の中を知らず,見識が狭いさま.〈还有这里的祖父与父母都～的,不够作长辈的资格〉その上ここの祖父と父母はともに世の中を知らず,年長者としての資格に欠ける.

〔怯外〕qièwài〔動〕人前でおどおどする.人見知りをする.人に会って気後れする.

〔怯外面儿〕qièwàimianr〔名〕㊄飾っても飾り甲斐のない外見.飾ってもやぼったさがあるようす.すぐに素人またはよそ者だと見分けられる外見;北京.〈他看那人是个～,就抓他的老憨〉彼はその人がいかにも山出し風なのを見て,彼をいいかもにしてだました.

〔怯畏〕qièwèi〔動〕びくびくと恐れる.〈他～地立在房门口,四面望着〉彼は部屋の戸口にこわごわと立って,あたりを見回している.

〔怯相〕qièxiàng〔名〕①やぼったい人相.②㊄よそから来た玄人;北京.③㊄外地から一家で災難にあって逃れてきて,苦境に陥ったように見せかける物請い;北京.

〔怯羞〕qièxiū〔動〕はにかむ.恥ずかしがる.おびえ恥じらう.恥じ恐れる.㊒

〔怯薛〕qièxuē〔名〕㊀㊣護衛の当直者;㊒.〔内～〕宮中の侍衛.

〔怯勇隳完〕qiè yǒng huī wán〔成〕おくびょう者が変じて勇者になり,壊れた城は修復されて完全になる;(歐陽修《范文正公神道碑銘》).

〔怯战〕qièzhàn〔動〕強敵にひるむ.

〔怯阵〕qiè, zhèn〔動〕①戦いに臨んでひるむ.②(その場になって)気後れする,あがる.〈还没等上讲台就怯了阵了〉まだ演台に上らないうちにもう気後れした.

〔怯症〕qièzhèng〔名〕昔,肺病を指した.〈也带些～,又有些惊症〉結核のようでもあり,びっくり病のようでもあった;(《古今·1》).

〔郄㊀〕

qiè〔名〕姓.∥㊁ xì

〔窃〕(竊)

qiè ①盗む.＝'偷'〈行～〉盗みを働く.㊖違法·不合理な手段で取得する.〈～国〉国権を盗み取る.②ひそかに.こっそり.そっと.㊒〈～笑〉くすくす笑う.こっそり笑う.かげで笑う.③謙辞.〈～谓〉ひそかに思うに.愚考するに.〈～以为〉同上.〈～料匈奴之众不过汉一大县〉ひそかに思いますに,匈奴の衆は漢の一大県にすぎません.〈你这永不适人的主见,我～以为断断不可〉生涯結婚しないというあなたの決意は,愚考するに決してよくはないと思います;(《兒女·25》).〈庞德恃血气之勇,欲与关某决死战,臣～虑之〉龐德は血気の勇を恃んで,関羽との決死の戦いを望んでおり,私はひそかに心配しています;(《三國·74》).

〔窃案〕qiè'àn〔名〕盗難事件.〈这一～刚发生不久,就被公安机关侦破了〉この盗難事件は発生してまもないうちに,公安機関の捜査によってあばかれた.

〔窃盗未遂〕qièdào wèisuì〔連〕窃盗未遂.

〔窃盗险〕qièdàoxiǎn〔名〕盗難保険.

〔窃夺〕qièduó〔動〕窃取する.〈～国柄〉国権をかすめ取る.

〔窃发〕qièfā〔動〕㊀無防備に乗じて出動する.〈却说孙权与周泰守宣城,忽山贼～,四面杀至〉さて,孫権と周泰が宣城を守っていると,たちまち山賊が備えなきに乗じて四方より攻め寄ってきた;(《三國·15》).

〔窃犯〕qièfàn〔名〕窃盗犯.

〔窃钩窃国〕qiè gōu qiè guó＝'窃钩者诛,窃国者侯'〔成〕法の虚偽と不合理とを諷す:腰帯の鉤を盗んだものは死刑,国の大権をかすめ取ったものは諸侯になる;(《莊子·胠篋》).

〔窃国〕qièguó〔動〕㊒☞〔窃钩〕①.〈～大盗〉国とりの大盗.国をかすめる大盗賊.

〔窃害〕qièhài〔動〕㊒こっそりと人を陥れる.

〔窃号〕qièhào〔動〕㊒皇帝の名や号を盗用する.

〔窃计〕qièjì〔動〕㊒ひそかにもくろむ.

〔窃据〕qièjù〔動〕㊒(土地や地位を)盗み取る,かすめ取り居座る.〈～高位〉不正な手段で高位を占める.〈～在联合国的席位〉国連における議席をかすめ取る.〈～了重要职务〉重要な職務をかすめ取りその地位に居座る.

〔窃看〕qièkàn〔動〕㊒盗み見る.〈～机密文件〉機密書類を盗み見る.

〔窃窥〕qièkuī〔動〕㊒こっそりうかがう.盗み見る.〈玉梅在后堂帘中～〉玉梅は奥座敷のすだれの中から盗み見た;(《京本·16》).〈于篱外～其家中〉まがきの外からその家の中をこっそりうかがった;(《搜神後記》).

〔窃禄〕qièlù〔動〕㊀禄を盗む;在職している自分を卑下して言った語.

〔窃密〕qièmì〔動〕機密を盗む.

〔窃命〕qièmìng〔動〕君主の権力を盗み,みずから命令を下す.

〔窃眸〕qièmóu〔動〕㊒こっそり人を見る.盗み目する.〈～欲语〉こっそり目をやり,話したそうである.

〔窃念〕qièniàn〔動〕㊒ひそかに思う.ひそかに考える.

〔窃弄〕qiènòng〔動〕㊒国権を盗みこれを弄ぶ.

〔窃窃(的)〕qièqiè(de)〔形〕①こっそりするさま.ひそかなさま;また声を低くするさま.〈忽而耳朵边又听得～的低声说〉ふとまた耳もとにひそひそと低い声で話すのを耳にした;(《魯·吶·白》).〔～低语〕〔～私议〕〔～私语〕〔成〕ひそひそ取りざたする.かげでひそひそ話す.ひそひそと小さな声で話す.こっそりと小声で話をする.こっそりささやく.↔'朗朗高谈'例〈有一些群众～〉何人かの人がひそひそと内所話をしている.例〈人们开始骚动了,开始～了〉人々は騒ぎ始め,こっそりと小声で話し始めた.②㊒聡明なさま.頭がきれるさま.

〔窃取〕qièqǔ〔動〕㊒盗み取る.かすめ取る.窃取する;多く抽象的なものを.〈～职位〉ポストをかすめ取る.〈～胜利果实〉勝利の果実をかすめ取る.〈～名誉〉名誉を盗み取る.〈～情报〉情報を盗む.

〔窃视〕qièshì〔動〕㊒盗み見する.ひそかに見る.〈曾～之,自尔仿佛〉彼女をひそかに見て,それからは気もそぞろになった;(《幽明

錄»).

〔窃书〕qiè, shū〔動〕本を盗む.〈～不能算偷〉窃書は盗みとは言えない;(«魯•吶•孔»).

〔窃思〕qièsī〔動〕ひそかに思う.

〔窃听〕qiètīng〔動〕㊥盗聴する.立ち聞きする.盗み聞きする.こっそり聞く.〈～电话〉電話を盗聴する.〈伸长了颈项在～什么〉首を伸ばして何かをこっそり聞いている.〈先见有人在窗外～,后见盘柱而上〉まずだれかが窓の外で盗み聞きし、それから柱をぐるりと回って上がるのを見ました;(«三俠•13»).〈梯树～〉木に登ってひそかにようすをうかがう;(«清平•刎頸»).〔～器〕盗聴器.

〔窃位〕qièwèi〔動〕㊥①才能なくして地位を占める.才能なくして官の要職にある.〔～素餐〕〔成〕高位にありながら何の功もなく禄を食していること;(«漢書•楊惲傳»).②地位を盗み取る.

〔窃谓〕qièwèi〔動〕㊥☞〔字解〕③.〈～夫为将者,能去能就,能柔能刚,…〉私が思いまするに、将たるものは去就をわきまえ、柔剛兼ね備えたるもの、…;(«三國•100»).

〔窃喜〕qièxǐ〔動〕ひそかに喜ぶ.心中喜ぶ.〈闻之～〉これを聞いてひそかに喜ぶ.

〔窃笑〕qièxiào〔動〕㊥☞〔字解〕②.〈许多人不由得～起来〉多くの人が思わず笑いだした.〈…,便只听得吃吃地～的声音了〉…、するとくすくすひそかに笑う声が耳に入るだけであった;(«魯•彷•高»).

〔窃衣〕qièyī〔名〕植オヤブジラミ.ヤブジラミ.

〔窃意〕qièyì〔動〕㊥考える.心中ひそかに思う.〈自虑～佛宇之居,有住僧,将求委焉,则策马入〉自虚は寺ならば住職がいるだろうから宿を頼もうと考えて、ウマにむちをくれて入っていった;(«夜怪»).

〔窃玉偷香〕qiè yù tōu xiāng〔成〕こっそり女性を誘惑する.ひそかに女性と関係する.男が女に対していかがわしいことをする.女とひそかに情を通ずる.＝'偷香窃玉';(«古今•1»).

〔窃贼〕qièzéi〔名〕㊥どろぼう.こそどろ.＝'小偷ル'

〔砌㊁〕 qiè〔砌末〕(qièmo)〔名〕元雑劇で用いる小道具類の総称.∥㊀ qì

〔契㊂〕 qiè ①きざむ.＝'锲' ②おびえる.＝'怯'∥㊀ qì,㊁ xiè

〔挈〕 qiè ①手で提げる.たずさえる.〈提纲～领〉要点をかいつまむ.■呉方言では動詞として独立して用いる.〈皮箱～～过来〉トランクを提げて来なさい.〈～一桶水〉水の入ったおけを提げる.②引き連れる.ともなう.率いる.連れて行く.〈～眷〉家族を同伴する.〈扶老～幼〉老人子どもを連れる.一家全員引き連れる.〈～女行〉女を引き連れて行く;(«清平•藍橋»).〈将军何为～丽人经此?〉将軍はどうしてまた美しい女性を連れてここを通るようなことをなさるのですか;(«白猿»).

〔挈扯〕qièchě〔動〕㊐かかえる.引き連れる.〈也～着三四个妻小〉…もまた正妻や妾めの3,4人をかかえているよ;(«金瓶梅•7»).

〔挈带〕qièdài〔動〕①率いる.引率する.引き連れる.②携帯する.手で提げる.㊙抜擢ばっする.＝'携带'

〔挈壶〕qièhú＝'挈壶氏'〔名〕古代、水時計をつかさどった官名.

〔挈家〕qièjiā〔動〕㊥一家を引き連れる.家族を連れていく.〈各要～上任〉それぞれ一家をあげて任についた;(«古今•17»).〈先祖～到此〉祖先は家族を連れてここに来た;(«水滸•49»).〔～携子〕妻子を引き連れる;(«初拍•20»).

〔挈眷〕qièjuàn〔動〕㊥☞〔字解〕②.〈～带家何处往?〉家族を引き連れ、引っ越してどこへ行く.

〔挈领〕qièlǐng〔動〕㊥①襟をひきあげる.㊙要点をつかむ.〔提纲～〕〔成〕要点をおさえる.②首を伸ばして切られるのを待つ;死罪を覚悟する.

〔挈瓶〕qièpíng〔名〕㊥水をくむつるべおけ;少ししか水が入らない.㊙知識が足りない.見識が低い.〈～之智〉こざかしい知恵.

〔挈妻携子〕qiè qī xié zǐ〔成〕妻子を引き連れる;(«初拍•20»).

〔挈挈〕qièqiè〔形〕㊥せっぱ詰まっているさま.

〔唼㊁〕 qiè〔唼佞〕(qiènìng)〔名〕悪口.讒言ざん.∥㊀ shà

〔惬〕(愜、㥦) qiè ①満足する.愉快である.心にかなう.快い.心中楽しく思う.ふさわしい.適当である.〈～意〉☞〔語彙〕.〈～当〉好都合である.相応している.分相応である.(要求に)合っている.適当である.(事のやり方が)ぴったりしている.〈如～,有万金之赐〉もしも満足のいくものなら、万金の褒美をやろう;(«升平»).〈鸚鵡与华意不相～,逃而东,…〉鸚鵡と華は互いに気が合わず、鸚鵡は東の方へ逃げて、…;(«古鏡»).②〔名〕姓.

〔惬当〕qièdàng〔形〕㊥☞〔字解〕①.

〔惬怀〕qièhuái㊥＝'惬意'〈听了他的话,吴楚书记连声说:真是～之见〉彼の話を聞いて、呉楚書記は続けざまに、本当に意にかなった見解だと言った.〈未免有国体仪制,母女尚不能～〉宮廷の決まり事のために、母娘がなお満足できない点もあるだろう;(«紅樓夢•16»).

〔惬气〕qièqì〔動〕㊥満足する.心中楽しく思う.〈倘有人不～,…〉もしもだれかが不満に思って、…;(«古今•3»).

〔惬情〕qièqíng〔動〕㊥気持ちにかなう.

〔惬心〕qièxīn㊥＝'惬意'

〔惬意〕qièyì〔動〕㊥満足する.心地よく思う.心にかなう.意にかなう.＝'满意','称心','舒服'〈她觉得那是很～的〉彼女はそれが我が意を得ていると思った.〈他～地点着头,情不自禁地说〉彼は我が意を得たとばかりうなずきながら、気持ちを抑えきれずに言った.〈因为上头说的话如同白话一样,心中不甚～〉書き出しの言葉が話し言葉と同じようなので、心中あまり楽しくない(不満である);(«官場•42»).

〔惬志〕qièzhì㊥＝'惬意'

〔趄㊁〕 qiè ①〔動〕傾斜する.斜めにもたれる.〈～坡ル〉山の坂.斜めの坂.山の傾斜面.〈～着身子〉体を斜めにする.〈把身躯ル～〉体を斜めにもたれかける;(«王西廂•4•4»).②よろめく.足元がふらつく.＝'趔趄'㊥∥㊀ jū

〔趄步〕qièbù〔形〕㊄(歩くのに)体を斜めにするさま;行きたいが行きにくいさま.〈你看他～～的〉ほら、あいつはもじもじしているよ.

〔趄楞趄角〕qièlénggqièjiǎo〔形〕斜めになっている.〈写字桌最好是面子～的〉勉強机は表面が斜めになっているのがよい.

〔趄棱〕qièleng〔形〕㊄傾斜している;〔北京〕.〈这块板子有点ル～〉この板は少し傾斜している.〔～坡ル〕坂.

〔趄坡ル(～子)〕qièpōr(～zi)〔名〕☞〔字解〕①.

〔趄趄趔趔〕qièqièlièliè〔形〕㊐足どりがおぼつかないさま.よろめくさま.足元がふらつくさま.

〔趄条子〕qiètiáozi〔名〕やぼなやつ.

〔趄歪〕qièwāi〔動〕㊄横になる;〔東北〕.〈陈老疙瘩累屁啦,往炕上一～就睡着了〉陳おじいさんは疲れすぎて、オンドルに横になると寝入った.

〔慊㊁〕 qiè 満足する.〈不～〉不満である.〈～意〉(-yì)満足する.∥㊀ qiàn

〔箧〕(篋) qiè 箱の類のもの.〈藤～〉籐とうで編んだ箱.〈行～〉行李こう.

〔箧袋〕qièdài〔名〕㊥細長いタケ製の四角の箱;物を入れるのに用いる.

〔箧篮〕qièlán〔名〕㊥タケ製のかご.

〔箧箧〕qièqiè〔形〕㊥狭く長いさま.

〔箧笥〕qièsì〔名〕㊥衣服などを入れる小さなタケ製の箱.〈发～中,见百余裹胡粉,大小一积〉小箱を開けると、百以上のおしろいの包みが大小とりまぜて詰めてあった;(«幽明錄»).

〔箧衍〕qièyǎn〔名〕㊥タケで出来た細長い四角い箱.

〔锲〕 qiè 小刀で刻む.〈～薄〉銅銭を削って薄くし、その削りかすを取る.㊙みみっちい.薄情である.

〔锲薄〕qièbó〔形〕☞〔字解〕.

〔锲刀〕qièdāo〔名〕鎌かま.〈拿着～,望山前地上下手斫时,有一棵草甚韧,刀斫不得〉鎌で草を刈り始めると、しなやかで強い草があって刈り取ることができません;(«二拍•19»).

〔锲而不舍〕qiè ér bù shě〔成〕(多く'金石可镂'と続き)刃物で刻み続ければ金石でもりっぱな彫刻ができる.手を緩めず根気よくやる、またそうすれば事は成るというたとえ;(«荀子•勸學»).

〔踥〕 qiè ①〔踥蹀〕(qièdié)〔形〕(小またで)歩くさま.②〔踥踥〕(qièqiè)〔形〕行き来するさま.

〔朅〕 qiè ①離れる.去る.②勇ましい.勇ましくりっぱである.りりしい.③なにゆえに.

〔呿㊂〕 qie ㊄①〔間〕とがめる語気を表す;〔北京〕.〈～!那哪ル成啊!〉ちぇっ、どうしてできるものか.②〔助〕とがめる語気を表す;〔北京〕.〈这怎么行～!〉これがどうしていいんだ.∥㊀ qū,㊁ qié

QIN ㄑㄧㄣ

〔亲㊀〕(親) qīn ①親.〈父～〉父.〈双～〉ふた親.両親.②血統のいちばん近い.実の.〈～兄弟〉実の兄弟.〈我是你的～妹妹〉私はあなたの実の妹;(«清平•快嘴»).③親族.血縁あるいは夫婦の関係にあるもの.〈～人〉☞〔語彙〕.〈沾～带故〉親戚せきや友人関係にある.④〔名〕婚姻.〈定～〉婚約する.〈结～〉結婚する.⑤新婦を指す.〈娶～〉嫁とりする.嫁をもらう.〈送～〉嫁に出す.⑥姻戚.〈姑表～〉いとこ;父の姉妹の子および母の兄弟の子.⑦自身.自分の.〈～笔信〉自筆の手紙.〈～手做的〉自分の手で作ったもの.⑧〔形〕親しい.仲がよい.↔'疏'〈兄弟相～〉兄弟の仲がよい.〈这孩子和他母亲最～〉この子が母親といちばん仲がいい.⑨〔動〕接吻ぷんする.ほおずりする.〈他～了～孩子的小脸蛋〉彼は子どものかわいいほっぺたに接吻した.〈母亲深情地～了一下女儿的脸〉お母さんは娘のほおに愛情をこめてほおずりをした.⑩接近する.近づく.〈泛爱众而～仁〉広く衆を愛し仁者に近づく.⑪手なれている.熟達している.〈手～〉同上.⑫〔形〕㊐確かである.確実である.正確である.正しい.〈搭上弓弦,觑的杨志较～,望后心再射一箭〉矢をつがえると、楊志にねらいを確実につけ、後ろから心臓をねらって

射た；（«水滸・13»）．⑬〔名〕姓．// ㊁ qìng

［亲爱］ qīn'ài〔形〕親しい．親愛なる；多く形・修．〈～的朋友们〉親愛なる友人のみなさん．〈～的，你好〉夫婦・恋人同士の間で、おもに手紙文に用いるあいさつの言葉．〈谁是我最～的人？〉だれが私の最も親しい人なんだろう．［～精诚］〔成〕互いに相手を愛し、誠を尽くす気持ちを発揮すること．例〈他以～为黄埔军校校训〉彼は親愛精誠を黄埔軍校の校訓とした．

［亲拜］ qīnbài〔動〕親しく拝む．

［亲帮亲，邻帮邻］ qīn bāng qīn, lín bāng lín〔諺〕親戚や近隣のものは互いに助け合う．

［亲傍］ qīnbàng〔動〕㊀親しくする．そばによる．＝'亲近'〈昨夜个喜孜孜灯下相～，…〉昨夜は喜びをあらわにして灯下になれ親しみ、…；（«元曲・東坡夢・4»）．

［亲本］ qīnběn〔名〕(動物・植物などの遺伝学上の)親，母体．

［亲笔］ qīnbǐ〔名〕直筆．自筆．みずから筆をとること、また書いたもの；又副・修．〈～签名〉自筆で署名する．〈这看得出不是他～写的〉これは彼自身が書いたものでないということがわかる．〈鲁迅的～〉魯迅の直筆．〈～的履历书〉自筆の履歴書．［～题字］直筆．［～信］自筆の手紙．親筆の手紙．親書．

［亲表］ qīnbiǎo〔名〕㊀親戚．〈～宾僚，见者甚众〉親戚や幕僚でこれを見た者はとても多かった；（«冥祥記»）．

［亲兵］ qīnbīng〔名〕長官を護衛する衛兵．総督・巡撫のそばで護衛にあたる兵士．お付きの兵．護衛兵．近衛兵．＝'亲军'〈忽见有两名晳辕的～，叱喝而来〉急に2人の官庁の護衛兵が大声でしかりながらやって来るのが見えた；（«二十年・13»）．〈给～五百人〉衛兵5百人を与えた；（«晋書・山濤傳»）．転＝'亲军'〈大哥和大嫂开玩笑说：他是爷爷的'～'〉大哥と大嫂は冗談で、彼はおじいちゃんの「お付きの兵士」なのだと冗談を言った．

［亲不隔疏］ qīn bù gé shū ＝'亲不间疏'；後ろに'后不僭先'と続く．

［亲不过父母］ qīn bùguò fùmǔ ＝'亲不过父子'〔諺〕('近不过夫妻'と続き)父母と夫妻の情が最も深い．親子ほど親しいものはなく、夫婦ほど近いものはない．

［亲不间疏］ qīn bù jiàn shū〔成〕親しくて何ら隔てるものがない．親密な者は疎遠な者から隔てられない；通常'疏不间亲'〔疎遠な者は親密な者を隔てることはできない〕という．〈难道连～，先不僭后，也不知道？〉まさか、親は疎に隔てられず、先は後に僭せられずという言葉さえご存じないはずはないでしょう；（«紅樓夢・20»）．

［亲不间友］ qīn bù jiàn yǒu〔成〕親しい間柄で隔てることはない．親しければ隔たりが生まれない；（«兒女・22»）．

［亲不亲，故乡人］ qīn bù qīn, gùxiāng rén〔諺〕親しい人はもちろんだが、親しくない人でも故郷の人というものは懐かしいものだ．［～；美不美，乡中水］〔諺〕故郷の人や山河はみな懐かしい；（«金瓶梅・92»）．

［亲不亲，阶级分］ qīn bù qīn, jiējí fēn〔諺〕階級の違う者同士は睦み合わない．

［亲不亲，乡下人］ qīn bù qīn, xiāngxià rén〔諺〕同郷人には情誼があるもの；（«西遊・5»）．

［亲操井臼］ qīn cāo jǐngjiù〔熟〕㊀自分で打ち水・コメつきをやる．転家事をする．〈外靠男子出外营生，内要女人～〉男は外で働き、女は内で家事をします；（«初拍・2»）．

［亲潮］ qīncháo〔名〕気親潮；寒流．［～锋］親潮前線．［～潜流］親潮潜流．

［亲承师命］ qīn chéng shī mìng〔成〕みずから師の命令を受け入れる．〈我都一一的～〉私は先生の命ぜられることを一つ一つ全部引き受けた；（«兒女・20»）．

［亲串］ qīnchuàn〔名〕方親戚．［远房～］遠い親戚．

［亲大］ qīndà〔名〕①実の父．②方叔父；西北．

［亲代］ qīndài〔名〕(一般生物について)親の代；'子代'に対し．

［亲党］ qīndǎng〔名〕親戚や同郷の人々．〈逖率～数百家，避地淮泗〉(祖)逖は一族や同郷の人々数百家族を率いて、淮水・泗水の地に移住した；（«晋書・祖逖傳»）．

［亲的己的］ qīnde jǐde〔熟〕方最も近い関係にある親族；北京．〈儿子再不好，也是～〉息子がどんなに悪くても、やっぱり自分の肉親である．

［亲的热的］ qīnde rède〔熟〕ごく親しい親戚たち．

［亲等］ qīnděng〔名〕親等．

［亲弟］ qīndì〔名〕実の弟；血のつながった弟．

［亲弟兄］ qīndìxiōng〔名〕実の兄弟．

［亲电取代］ qīndiàn qǔdài〔連〕化求電子置換．

［亲爹］ qīndiē〔名〕実の親．☞'亲爹 qìngdiē'

［亲丁］ qīndīng〔名〕(血のつながりのある)親族，親類，身内のもの．〈宣召～四人进里头探问〉身内の方4人をお見舞いに宮中へ召されることになりました；（«紅樓夢・83»）．

［亲睹］ qīndǔ〔動〕親しく見る．自分の目で見る．［～亲闻］〔成〕実際に見たものと実際に聞いたもの．例〈竟不如我半世～的这几个女子〉結局のところ私がこの半生の間に親しく見聞きしたこの幾人かの女性には及びません；（«紅樓夢・1»）．

［亲耳］ qīn'ěr〔名〕自分の耳(で)．本人の耳(で)；副・修．〈～听〉自身の耳で聞く．

［亲房］ qīnfáng〔名〕①同族中の血統の近い人．②方一家の者；四川．〈幺叔不是我们的～〉いちばん年下の叔父は私たちの家族(同居している親族)ではない．［～亲支］親類．

［亲夫］ qīnfū〔名〕自分の夫．

［亲父］ qīnfù〔名〕実父．

［亲告罪］ qīngàozuì〔名〕法親告罪．

［亲哥哥］ qīngēge〔名〕実の兄．

［亲耕］ qīngēng〔動〕みずから耕す；昔、皇帝がみずから田畑を耕すことを主持する儀式．この儀式で、農業は国家にとって重要であることを表す．

［亲供］ qīngòng〔名〕①㊀(本人の)自供．申し立て．本人みずから述べた履歴・事実．②㊀'秀才'が挙人に合格して一定期限内に省の教育官の役所に行って提出しなければならない履歴書；自分の年齢、本籍、父・祖父・曾祖父の履歴、自分の身体特徴を書き、かつ担当教育官が文書でそれを証明する．〈赵温即日赴省，填写～〉趙温はすぐに省都に行って履歴書を提出する；（«官場・2»）．〔動〕㊀自供内容を自分で書く．

［亲骨肉］ qīngǔròu ＝'亲骨血'〔名〕父母・兄弟・姉妹・子女などの肉親．血を分けている間柄．〈都是～，彼此越明白越亲热〉ともに血を分けた間柄なんだから、お互いにわかってくればくるほど親しくなる．〈现在他有了一个儿子，这是他的～〉いま彼は一人の息子が出来た、これは彼の肉親である．

［亲故］ qīngù〔名〕㊀①親戚・旧友．〈莫非官人与王安石有甚～么？〉あなたは王安石と何か親戚・旧友の関係でもおありなのではありませんか；（«警世・4»）．〈遥托～，不遣漏言〉遠方の親しい人々に頼んで事情が漏れないようにさせた；（«小玉»）．②姻戚関係者．親族．〈没人分记的清楚谁是谁的～〉だれがだれの親戚なのか、はっきり覚えている人はいません；（«紅樓夢・59»）．

［亲顾茅庐］ qīn gù máo lú〔成〕みずから出向いて能力のある人に仕事をすることを頼む；もと'三顾茅庐'〔劉備が三度諸葛亮の住んでいる所に出向いて、彼に任務に就くことを請うたこと〕．

［亲贵］ qīnguì〔名〕㊀帝王の近親または側近．

［亲函］ qīnhán〔名〕㊀直筆の手紙．

［亲和］ qīnhé〔形〕親しくむつまじい．〈俩人初次见面就很～〉二人ははじめて合ったそのときからたいへん仲むつまじい．〔名〕①化親和．［～力］親和力．＝'亲合力'，'亲合能'，'亲合势'，'亲合性'②生雌雄受精．

［亲和柱］ qīnhézhù〔名〕医アフィニティー・カラム．

［亲核取代］ qīnhé qǔdài〔連〕化求核置換．

［亲厚］ qīnhòu ㊀〔形〕親しく思いやりがある．親しみがある．〈丈夫待他自然益加～〉夫の彼女への接し方はおのずとますます親しく思いやりがこもってくる；（«兒女・27»）．〔動〕親しく厚くもてなす．

［亲候］ qīnhòu〔動〕方①みずから訪ねる；四川．②片づける；四川．〈你千翻嘛，我要来～你的〉いたずらをするなら、私が黙っていないからね．

［亲换亲］ qīn huàn qīn〔熟〕A家がB家の娘をめとり、同時にA家の娘をB家に嫁がせること；婚姻のつながりの方式．〈这叫～，当然就谁家也不要彩礼了〉これは、嫁同士をやりとりするものだから、当然どちらも結納を出すには及ばない．

［亲极反疏］ qīn jí fǎn shū〔成〕親しみが極になると疎遠になる；（«紅樓夢・89»）．

［亲交］ qīnjiāo〔動〕㊀手交する．親しく手渡す．

［亲姐姐］ qīnjiějie〔名〕実姉．

［亲姐妹］ qīnjiěmèi〔名〕実の姉妹．

［亲近］ qīnjìn〔形〕①親密である．親しくしている．疎遠でない．〈这两个小同学很～〉この2人の幼い同級生はとても仲良しだ．〈在外觉得同乡分外～〉他国にいると同郷の人に親密さを感じる．②密接である．〔動〕親しくする．接近する．親しみ近づく．近づきになる．〈大家都愿意～他〉みんな彼と親しくしたいと願っている．〈想不到他还会来～她〉彼が彼女になおも近づいてこようとは思いもよらなかった．〈他不晓得怎样和他们～〉彼にはどうやって彼らと親しくすればよいのかわからなかった．〈他倒很～失意的人的〉彼は失意の人とたいへん親しくする；（«魯・彷・孤»）．

［亲敬］ qīnjìng〔動〕親しみ敬う．〈其中又见林黛玉是个出类拔萃的，便更与黛玉～异常〉中でも林黛玉がひときわ群を抜いているのを見て、彼女に対して格別の親しみを寄せ、敬意を表しました；（«紅樓夢・75»）．

［亲旧］ qīnjiù〔名〕親戚・旧友．親戚・友人．〈与～临水戏，酒酣，共说往事〉親戚・友人と船遊びをし、酒もたけなわのころ、昔のことについて語り合った；（«鬼神列傳»）．

［亲眷］ qīnjuàn〔名〕①＝'亲戚'；'亲戚'より硬くない．〈她不会是房东家的～〉彼女は家主の親類であるはずがない．〈你家可有常来往的～没有？〉おまえのところとよく行き来する親戚はいないか；（«三俠・20»）．〈妾在城西去探一个～，少刻就到东来〉私は町の西に親戚を訪ねますが、ほどなく東の方に戻ります；（«初拍・4»）．〈送上东京～处收寄，…〉東京(北宋の首都、今の開封)の親戚のとこ

ろに預けようと、…；（《金瓶梅・2》）．〈有什么～要见的？〉会いたいと思う親族のものがだれかいるか；（《元曲・竇娥冤・3》）．② (書) 家族．〈有情人，成～〉恋人がいて、家族になった(結婚した)．③ (書) 親しい人．頼りにしている人．〈复与～违〉再び親しい人々と別れ別れになった；（鮑照《鮑氏集・6・呉興黄浦亭庾中郎別》詩）．

〔亲军〕qīnjūn〔名〕帝王・司令官の身辺の親しく頼みにする軍隊や兵士．(転) 親しく頼みにする人のたとえ．〈所以颇能赏识她，把她收作了～〉だからたいそう彼女を認めて、彼女を頼みにする人とした．

〔亲看〕qīnkàn〔動〕自分の目でしかと見る．＝'亲眼看'

〔亲口〕qīnkǒu〔名〕本人の口(で)；副・修．〈四哥～对我说的〉四哥が自分の口で私に言ったのです．〈他～告诉我，说过几天要来看你〉彼自身が私に数日後あなたを訪ねたいと言った．〈～许下保安愿心〉みずから平安を祈る願をかける；（《醒世・13》）．〈一一是他～招承，伏乞相公高抬明镜〉一つ一つ彼がみずから白状したとのことですから、どうか長官におかれましては公正なお裁きをお願いいたします；（《京本・15》）．

〔亲览〕qīnlǎn〔動〕(書) 自分の目で見る．〈不拘时日，务要将此人拿住，朕要～〉期日にはこだわらぬので、必ずやこの人をひっとらえよ、余はこの目で見たいと思っている；（《三侠・41》）．

〔亲老〕qīnlǎo〔名〕(白) 実の父親．〈后因～失军机，降调南阳卫千户〉後に父親が軍機を失い、南陽衛の千戸に格下げになる；（《警世・34》）．

〔亲勒六军〕qīnlè liùjūn〔連〕本人が軍隊を指揮する．

〔亲类〕qīnlèi〔名〕親類．

〔亲力〕qīnlì ＝'亲和力'（☞'亲和〔名〕①'）

〔亲历〕qīnlì〔動〕(書) 親しく体験する．〈～其境〉その場を親しく体験する．

〔亲两性〕qīnliǎngxìng〔名〕(化) 両親媒性．

〔亲邻〕qīnlín〔名〕親戚と近所の人．

〔亲临〕qīnlín〔動〕親しく臨む．みずから来る．〈～现场〉親しく現場に臨む．〈全村懂事的人都～床头用各种话ル劝说老头子〉全村のものの分かっている人がみな親しくまくら元に行き、いろいろな言葉でおじいさんに忠告する．〈是年十一月，羊祜病危，司马炎车驾～其家问安〉この年11月、羊祜は病危うくなり、司馬炎来駕して親しくその家を見舞った；（《三國・120》）．〔～其境〕親しくその場に臨む．〔～上司〕(白) 直属の上司．(例)〈他父亲合那个人是个～〉彼女の父親にとってその男は直属の上司だったのです；（《兒女・16》）．

〔亲聆〕qīnlíng〔動〕(書) 親しくお聞きする．お教えいただく．〈～教导〉親しく教えに接する．

〔亲领〕qīnlǐng〔動〕(白) 親しく受け取る．みずから受け取る．〈还不如…～吧〉自分で受け取った方がよいでしょう；（《魯・吶・端》）．

〔亲妈〕qīnmā〔名〕① (方) おばあちゃん．祖母；外祖母も含む；(呉)．② ＝'亲妈妈'

〔亲妈妈〕qīnmāma〔名〕実のお母さん．生みの母．〈玉柱时常想念他的～〉玉柱はいつも彼の生みの母を思った．

〔亲美〕qīn-Měi〔形〕親米(の)；不完．〔～派〕親米派．〔～政策〕親米政策．

〔亲门近枝ル〕qīnmén jìnzhir〔連〕(方) 親戚・身内のもの；東北．〈当老人的，没有一个不挂念自己的～〉老人たるものはだれだって自分の親戚・身内のものを心配する．

〔亲密〕qīnmì〔形〕(人との関係が)親しい、親密である．(慣)〈～的战友〉親しい戦友．〈～关系〉親しい間柄．〈王荣昌极～地说〉王栄昌はしごく親しげに言った．〈李子俊过去和他很～〉李子俊は昔、彼と非常に親しかった．〈这一老一小成了知心的战友，亲亲密密十五年〉この一人の老人と一人の若者は心を許した戦友となり、15年間親しくしていた．〈～合作〉緊密に協力する．〔～无间〕(・wújiàn)〔成〕親密で少しの隔たりもない；（《漢書・蕭望之傳》）．(例)〈这两个～的伙伴，任何事都不互相隐瞒〉この二人の親密で少しの隔たりもない友は、いかなる事でも互いに隠しだてしない．〈这两个小学生上学一块ル走，放学一起玩ル形影不离，～〉この二人の小学生は一緒に登校し、下校すると一緒に遊んで、形に影の添うごとく親密だ．〔～乡里〕1)仲のよい村人．2)村人と仲よく付き合う．

〔亲庙〕qīnmiào〔名〕昔の皇帝の御霊屋みたまや；高祖・曾祖・祖父・父親の四つの御霊屋を指す．

〔亲模〕qīnmó〔名〕(白) 自分の拇印ぼいん．〈我跟前见放着你～〉私のもとに現におまえ自身の拇印がおしてある；（《元曲・救風塵・4》）．

〔亲母〕qīnmǔ〔名〕生みの母親．

〔亲睦〕qīnmù〔形〕(書) 親しい．仲がよい．むつまじい．〈百姓～〉人民は和気あいあいである．〈相～以御四方〉互いに仲よくして周辺の守りとする．

〔亲难转债〕qīn nán zhuǎn zhài〔成〕身内の借金を他に振り向けることはできない；身内のものは大事にすること．〈只道是～，…〉どんなに(われわれを)大事にしてくれるだろうかと、…：（《金瓶梅・1》）．

〔亲昵〕qīnnì〔形〕親しみむつみ合っている．むつまじい．仲が親密である．〈一对新夫妇～、和谐的低语声〉新婚夫婦のむつまじくなごやかな低い話し声．〈爸爸～地抚摸小弟弟的头〉父は下の弟の頭をやさしくなでた．〈他把话说得那么～、那么柔和〉彼の話し方はあんなに親密でやさしかった．〔～劲ル〕なれなれしいそぶり；'劲ル'はようす・態度．

〔亲娘〕qīnniáng〔名〕① 実の母．生母．② (方)＝'祖母'；(呉)．③ (方)＝'母亲'

〔亲娘舅〕qīnniángjiù〔名〕母親の兄弟．伯父．叔父．

〔亲女儿〕qīnnǚ'ér〔名〕実の娘．本当の娘．自分の生んだ娘．〈令爱到我家，就作～一般看承他〉お嬢さんが私の家に見えられたら、本当の娘と同じように遇します；（《元曲・竇娥冤・楔子》）．

〔亲朋〕qīnpéng〔名〕① 親戚と友人．＝'亲戚朋友'〈她没有一个～是什么名流、学者〉彼女にはどんな有名人、学者の親戚・友人もいない．〈遍请～，多方召致〉親戚・友人全部に頼んで、八方手をつくして彼を呼びよせようとした；（《小玉》）．〈～尽一哭〉親戚や朋友ほうゆうたちがみんなわっと泣いた；（杜甫《送遠》詩）．〔～故友〕〔成〕親戚・朋友・古い友人．縁故者．(例)〈～谁也不能特殊〉縁故者でもだれも特別にしてはならない．〔～师友〕〔成〕親戚・友人と先生．② 親族；母方の．

〔亲戚〕qīnqī(又)qīnqi〔名〕①(母方の)親戚しんせき；現在では母方・父方を問わず用いる傾向もあるが、これはもともと南方語．〈一门～〉一族．〈我在北京的～不多，只有一个表姐〉北京には親戚が少なく、母方の年上の女のいとこ一人だけだ．〈他们有～的住到～家里去了〉親戚のあるものは親戚の家に行った．〈后来还是老太婆想起了董桂花，她是妇女主任，又是～〉後にやはりおばあ様は董桂花を思い出した、彼女は婦人会の主任で、また親戚でもある．〈只怕～耻笑！〉親類の笑いものにならねばよいが；（《清平・刎頸》）．〔～别过财，过财两不来〕〔諺〕親戚間では金銭の貸借をするものではない、貸借をすると双方行き来しなくなるようなことにもなる．〔～理道〕(白) よく行き来している親しい親戚．(例)〈～的，咱们怎么好不让人家进来喝碗茶呢？〉よく行き来している親しい親戚なのだから、家へ入ってもらってお茶も差し上げないというわけにはいかないのです；（《兒女・15》）．〔～朋友〕親戚と友人．〔～远来香〕〔諺〕遠来の親戚には特に親しみを感じる；'街坊高打墙'〔隣近所との付き合いは高く塀を築いておくに限る〕と続き、いずれもあまり頻繁に往来するとかえって不和を招きやすいものである．〔远房～〕遠縁の親戚．② (書) 父母兄弟．一家の人．家族．③ (書) 親愛の情．親密さ．親しい間柄．〈赖兄弟之～〉兄弟の親愛の情に頼る；（晉・阮籍《阮歩兵集・鳩賦》）．

〔亲戚ル〕qīnqir〔名〕親戚付き合い同様の関係．

〔亲启〕qīnqǐ〔名〕親展；封書のわき付けの一つ．

〔亲气元素〕qīnqì yuánsù〔連〕(化) 親気元素．

〔亲洽〕qīnqià〔形〕(書) 親しみ和らぐ．むつまじい．親しみ近づく．〈君独强来～，言调笑谑〉あなたは一人積極的に近づいてきて、声をかけたり笑ったり、からかいましたね；（《南柯》）．

〔亲切〕qīnqiè〔形〕① ねんごろである．心温かい．心のこもっている．真心がある．(感覚・感情的に)ぴったりしている，身近に感じる；'亲热'よりも重い．(慣)〈～的话〉愛情・親しみ・心のこもった言葉．〈感到很～〉親しみを覚える．〈～的慰问〉心からのあいさつ．〈～交谈〉親しみをこめて語り合う．〈老师的～教导〉先生の思いやりある導き．〈昨天接到你很～的信〉昨日、あなたの心のこもったお手紙を受け取りました．〈他想起延安，像想起家乡一样～〉彼は延安を思い起こすと、ちょうどふるさとを思い起こしたような親しみを覚える．〈我代表中国人民向同志们表示热烈的欢迎和～的问候〉私は中国人民を代表して心からの歓迎と心からのあいさつを送ります．〈生活方式很相似，使我感到非常～〉生活方式が似ているので、非常な親しみを感じた．〈回到故乡，一切感到那么～〉ふるさとに戻ると、なにもかもすべてがしっくりとなじむ思いがする．〔～感〕親近感．② (白) はっきりしている．〈章伯看得～，不禁狂叫道〉章伯は(ようすが)はっきりわかると、思わず狂ったように大声をあげて言った；（《老殘・1》）．〈蒋氏却躲在床下，认得～，战抖抖的走将出来〉蒋氏はベッドの下に隠れていたが、ようすがはっきりすると、ぶるぶる震えながら出て来た；（《初拍・11》）．〈等彭玘马来得近，扭过身躯，把套索望空一撒，看得～〉彭玘のウマが近づくのを待って、体をねじってそのかけ縄を空に向かって投げると、ねらいはたがわなかった；（《水滸・55》）．

〔亲亲〕qīnqīn〔名〕いい子いい子．かわいい子；愛情をこめた呼びかけの言葉．〔形〕('～的'となり)とても仲がよい．〈～的手足〉とても仲のよい兄弟．

〔亲亲哒哒〕qīnqīndādā ＝'亲亲达达'〔形〕(白) 非常に親しいさま．親密なさま．〈一回家好，娘ル每～说话ル，…〉機嫌のいいときには、奥様方と仲良く話をしていらっしゃるが、…；（《金瓶梅・64》）．

〔亲亲故故远来香〕qīnqīngùgù yuǎn lái xiāng〔諺〕親戚しんせき・旧友というものは遠方から来たものこそ歓迎される、近くにいて始終往来しているものは、あまりかまってもおれない．

〔亲亲为大〕qīn qīn wéi dà〔成〕自分の親をたいせつにすることが第一である；（《禮記・中庸》）．

〔亲权〕qīnquán〔名〕(法) 親権．

〔亲热〕qīnrè〔形〕(人の態度について)心温かい．親密である．(関係が)あつい．(慣) ↔'冷淡'〈大伙ル就像久别重逢的亲人一样，～极了〉みんなは久しく会わなかった身内のように、とても親しげだ．〈哥

哥一看见我, 就亲亲热热地问长问短〉兄は私を見ると、親身にあれこれ尋ねた.〈从小, 人们～地叫他疤虎叫惯了〉幼いときから、人々は彼を親しみをこめてあばたの虎と呼びならわしていた.〈他～地拍着任国忠的背膀, 问道〉彼は親しそうに任国忠の肩をぽんとたたいて尋ねた.〈可是我不明白, 这次他竟不大理我, 不大同我～〉しかし今回は意外にも彼は私をあまりかまってくれないし、あまり親しげでないのはどうしてだろう.〔動〕親しくする.〈我很想跟他～〉私は彼と親しくしたくてたまらない.〈咱们走吧, 让他们小两口～～〉私たちは帰ろう、彼ら若夫婦に仲むつまじくやってもらうために.

〔亲人〕qīnrén〔名〕① 肉親の者; 直系親族または配偶者.〈他家里除母亲以外, 没有别的～〉彼の家には母親のほか肉親がいない. ② 関係が密接で親しく交際している人. 自分側の人.〈他在这里没有家室, 也没有～〉彼にとってここには家族がいないし、身内の者もいない.〈你不要这样说, 我同二姐都是你的～〉そんなふうに言ってはだめよ、私も姉さんもあんたの味方なんだから.

〔亲任〕qīnrèn〔動〕心から信用し頼みにする.〔名〕= '亲信'

〔亲如骨肉〕qīnrú gǔ ròu〔成〕肉親のように親しい; '骨肉'は父母・兄弟・姉妹などをいう. = '亲如兄弟'〈军爱民, 民拥军, 军民～〉軍は民を愛し、民は軍を擁護し、軍民は身内のように親密である.

〔亲如兄弟〕qīn rú xiōng dì = '亲如手足'〔成〕兄弟のように親しい.〈他们在战争时期结下了深厚的情谊, 虽说现已分别十多年了, 却仍然～, 互相挂念〉彼らは戦争時期に深い友情を結び、今では別れて十数年になるが、依然として兄弟のように親しく、互いに気にかけている.

〔亲善〕qīnshàn〔形〕親善関係にある.〈在国家与国家之间, 我们应以～、和睦、互助互利为准则〉国家と国家の間においては、我々は親善・和睦・互助互恵を準則としなければならない.

〔亲上加亲〕qīn shàng jiā qīn = '亲上做亲'〔成〕親戚の上にさらに親戚になる; 親戚間の結婚によって.

〔亲上亲〕qīnshàngqīn〔名〕重縁; 親戚同士の縁組み.

〔亲上做亲〕qīn shàng zuò qīn = '亲上加亲'〈～, 比别处不知道的人家说了来的好〉親類同士重ねて縁組みするわけで、よその知らない人よりよほど安心です; («紅樓夢・64»).

〔亲身〕qīnshēn〔名〕自分の身(で). みずから. 身をもって. 親しく; 副・修.〈～经验过〉みずから経験したことがある.〈～体验到〉親しく体験した.〈～感受〉みずから感じる.〈～照应〉親しくめんどうをみる.〈～经历的事〉自身で経験したこと.〈～了解的真实的事〉みずから身をもって知った真実のこと.

〔亲生〕qīnshēng〔形〕① 自分が生んだ; 不変.〈小三儿是她～的〉小三は彼女の実の子である.〈～的儿子〉腹を痛めて生んだ息子.〔～儿子〕実子.〔～骨肉〕腹を痛めて生んだわが子.〔～子女〕実の息子と娘.〔～自养〕〔成〕自分が生んで手塩にかけて育てる. ② 自分を生んだ; 不変.〈他们究竟是你～的父母〉なんと言ったって実の親だもの.〔～父母〕実の父母. 生みの親. ③ 方 血のつながりがある; 同一の父母から生まれた; 四.

〔亲生元素〕qīnshēng yuánsù〔連〕化 親生元素.

〔亲识〕qīnshí〔名〕書 親友.〈劝示～, 并奉大法〉親友にすすめて共に仏法を奉じた; («冥祥記»).

〔亲石元素〕qīnshí yuánsù〔連〕化 親石元素.

〔亲侍〕qīnshì〔動〕旧 そば仕えをする.〈且凡老少房中所有～的女孩子们, …〉それに老若とりどりの方のお部屋でそば仕えをする娘たちはみな、…; («紅樓夢・19»).

〔亲事〕qīnshì〔動〕書 自分で物事を処理する. みずから事をする. ☞ 次項

〔亲事〕qīnshi〔名〕婚姻. 縁談. 結婚話. = '婚事'〈他的～快成了吧!〉彼の結婚はまもなく決まるのでしょう.〈决定支持这门～了〉この結婚話に力を貸そうということになった.〈～吹了〉縁談がこわれた.〈觉民的～就正式提出来了〉覚民の結婚話が正式に申し込まれた.〈起动你们, ～圆备〉あんたたちの手を煩わして、婚儀の段取りをちゃんとつけてもらいたい; («古今・33»).〈怎的不与他寻个～?〉どうしてお嫁さんを見つけてあげないの; («金瓶梅・3»).〈为见此人才貌双全, 必然显达, 所以成了～〉この人は才能容貌ともに優れ、きっと栄達するにちがいないと見たから結婚した; («清平・風月瑞仙亭»). ☞ 前項

〔亲是亲, 财是财〕qīn shì qīn, cái shì cái〔諺〕親は親、金は金. 転 親子の間でも金は他人.〈～, 不用说是亲戚就是父子也得弄得清清楚楚〉親は親、金は金、親戚はもちろんのこと、たとえ親子でもはっきりさせなければならない.

〔亲手〕qīnshǒu〔名〕自分の手(で). 本人の手(で). みずから; 副・修.〈～交〉手交する. じかに渡す.〈父亲～办理〉父が自分で処理した.〈你～种的两棵枣树, 现在长得可大啦!〉あなたみずからが植えた2本のナツメは、今ではとても大きくなっていますよ.〈我～又捉着你奸, …〉おいらがこの手で現場(私通のこと)をとらえたから、…; («金瓶梅・5»).

〔亲手儿〕qīnshǒur 旧 = '亲手'〈恰才是伯娘～拿进去了〉いましがた、おばさんが自分で持って入って行きました; («元曲・合同文字・3»).

〔亲手足〕qīnshǒuzú〔名〕父系の兄弟姉妹をいう.

〔亲疏〕qīnshū〔名〕(親戚・間柄の)遠近. 親しいことと疎いこと. 感情が親密なことと疎遠なこと.〈包太师办事极其公道, 无论～, 总要秉公除奸〉包太師は何事をされるのもきわめて公平で、関係の浅い深いにかかわらず、どうあっても公正に奸悪を除かれる; («三俠・47»).〈只为有个～〉ただ親疎の違いがあるためなのだよ; («紅樓夢・98»).〈各自～加恩施〉それぞれ親しさと疎さによって恩恵を与えた; («漢書・敍傳上»).

〔亲熟〕qīnshú〔名〕親戚・友人.〈没～, 病染沉痾〉親戚・友人もなく、重い病気にかかる; («董西廂・5»).

〔亲属〕qīnshǔ〔名〕同族の親族.〔～称谓〕血族関係のある人と人との間の呼称.〔～方言〕親族方言.〔～关系〕親族関係.〔～群体〕血族関係のあるグループ.〔～语言〕親族関係の言語.〔～制度〕親族制度.〔直系～〕直系親族.

〔亲率〕qīnshuài〔動〕みずから引き連れる.〈～将士, 施设方略〉みずから兵を率いてはかりごとを行う; («三國志・呉志・孫堅傳»).

〔亲水〕qīnshuǐ〔名〕化 親水(性). 好水性.〔～胶体〕ヒドロフィル.〔～溶胶〕〔～液胶〕親水ゾル.

〔亲随〕qīnsuí〔名〕親近のもの. 側近. 従者. おそばつき. 主人の傍らに付き添っている従僕; 現在は多く貶.〈方才遇见相公的～, …〉先程だんな様のお供の方とお会いし、…; («三俠・4»).〈遂命人将贾政的～小厮头儿唤来, …〉そこで賈政の側近の小者頭を呼んでこさせて、…; («紅樓夢・36»).〈唤个心腹～, 先叩来历分明〉腹心の者を呼んで、まず素性をはっきりさせる; («古今・22»).〈你说与～张稍〉あなたは従者の張稍に話しなさい; («元曲・望江亭・2»).

〔亲疼〕qīnténg〔動〕いとしがる. かわいがる.

〔亲体〕qīntǐ〔名〕生 (生物の)親; 次代の動・植物を生んだ雌雄の個体.

〔亲铁元素〕qīntiě yuánsù〔連〕化 親鉄元素.

〔亲铜元素〕qīntóng yuánsù〔連〕化 親銅元素.

〔亲痛仇快〕qīn tòng chóu kuài〔成〕味方を傷つければ敵を有利にし、味方を痛めれば敵は痛快がる; 味方同士が争えば敵を利することになる. = '亲者痛仇者快'; («後漢書・朱浮傳»).〈劝曾耿不要为他人火中取栗, 做～的事〉曾耿に他人に利用されて危険を冒し、味方を心配させ、敵を喜ばせることをしてはいけないといさめた.

〔亲王〕qīnwáng〔名〕親王.

〔亲卫〕qīnwèi〔名〕書 皇帝の身のまわりの警備兵.〈以长刀备～〉長刀を持って皇帝の身辺の警備兵となった; («老父»).

〔亲为亲好〕qīn wèi qīn hǎo〔諺〕('邻为邻安'と続き)親戚や隣同士は互いにめんどうを見あっている.

〔亲委〕qīnwěi〔動〕書 寵愛し信用する.〈深见～〉たいへん愛され信用される.

〔亲吻〕qīnwěn〔動〕接吻する. キスする.〈诗人海涅骂过他, 说他只晓得和女人～〉詩人ハイネは彼を、女性と口づけすることしか知らないとののしったことがある.

〔亲屋〕qīnwū〔名〕家族中血縁関係のもっとも近い人.〈～近支〉同上.

〔亲系〕qīnxì〔名〕親類の系統; 直系血族と傍系血族.

〔亲狎〕qīnxiá〔形〕親しくてなれなれしい.

〔亲贤〕qīnxián〔名〕同じ姓の人. 同族の人.〔動〕賢人に親しむ.

〔亲香〕qīnxiāng〔形〕旧 親しい. 親密である. 仲がいい.〈大家坐在一处挤着, 又～, 又暖和〉みなで寄り合って座れば、心おきないし、またぬくもりを感じます; («紅樓夢・54»).

〔亲向亲, 故向故〕qīn xiàng qīn, gù xiàng gù〔諺〕親戚や旧友は互いにめんどうを見あう.

〔亲心〕qīnxīn〔名〕旧 願望. 望み.〈慰～〉望みをかなえる; («兒女・28»).

〔亲信〕qīnxìn〔動〕親しく頼みにする. 親しく信任する.〈就是所长最～的人也觉得有倒戈的必要〉たとえ所長の最も信任のあつい人でも寝返る必要を感じた.〈惟喜游嬉, 荒淫无度, 不接朝士, ～宦官〉ただ遊びたわむれることだけを好み、荒淫で節度がなく、朝臣と会わずに、宦官を親しく信任していました; («古今・37»).〔名〕側近. 腹心. 信任のあつい人. ブレーン; 現在は多く貶.〈于是不再作山上的大王, 到这行伍出身的司令官身边做一个～〉再び山の王様にはならず、この軍隊の隊列出身の司令官の身辺で側近になった.〈你为什么到处安插你的坏～?〉なぜいたるところにきみの腹心の部下どもを配置しているのか.

〔亲幸〕qīnxìng〔動〕書 ① 寵愛する. ② 帝王が行幸する.

〔亲兄弟〕qīnxiōngdì〔名〕本当の兄弟. 実の兄弟.〈阶级兄弟比～还亲〉階級的兄弟は実の兄弟よりも親しい.〔～明算帐〕〔諺〕兄弟でも金は別. 実の兄弟でも勘定ははっきりしよう. 金銭は他人.

〔亲眼〕qīnyǎn〔名〕自分自身の目(で). 本人の目(で). この目で; 副・修.〈～看到的〉この目で見ました.〈～看到惨剧〉惨事を目の当たりに見る.〈参观的人～看到了这里农民冲天的干劲〉参観者はこの地の農民の天をつく意気込みを目の当たりに見た.

〔亲养〕qīnyǎng〔動〕自分で生んだ.〔～的〕実子.

〔亲爷热娘〕qīn yé rè niáng〔成〕実の父親と母親.〈他又没有～, …〉あの子には実の父母もなく、…(«紅樓夢・77»).

〔亲液〕qīnyè〔名〕親液(性).〔～性〕同上.〔～胶体〕親液性コロイド.

[～溶胶]親液ゾル.

[亲谊] qīnyì〔名〕親戚関係. <他们既是同乡,又有～>彼らは同郷であり、また親戚です.

[亲迎] qīnyíng〔名〕新郎が花嫁の実家に行って迎えのあいさつをする古い婚礼の儀式;多く新郎の代わりに新郎側の知人の奥さんが花嫁を迎えに行く.〔動〕①(新郎が花嫁の実家に行き)花嫁を迎える. <他穿着西服,胸前挂着大红花,来～>彼は洋服を着て、胸に大きな赤い花をつけて、迎えにやってきた. ②(書)親しく出迎える. <～于郊>親しく郊外に出迎える. ☞'三茶六礼'

[亲友] qīnyǒu〔名〕親戚・友人.(書)<他们到张惠如的家去开会,就像去参加～的宴会一样>彼らが張恵如の家へ会議をしに行くのは、まるで親戚・友人の宴会に参加するかのようであった. [～邻居]〔成〕親戚・友人や向こう三軒両隣. (例)<与～的庆吊交际>親戚・友人や隣人との慶弔のお付き合い.〔形〕(書)親しく仲が良い. <管宁与华子鱼少相～>管寧と華子魚は若いときから親しく仲がよかった;(«語林»).

[亲鱼] qīnyú〔名〕親魚. [～池]親魚池.

[亲遇] qīnyù〔動〕(書)厚遇する. <虽被～,而名位未顯>厚遇されているが、名も地位もまだ目立たない.

[亲豫] qīnyù〔動〕(書)みずから参加する. <～此集,自所睹见>みずからこの集まりに参加して、その目で見たことだ;(«冥祥記»).

[亲缘关系] qīnyuán guānxi〔連〕連関. 連鎖;遺伝学上の血縁関係. <人和类人猿是有～的>人と類人猿は血縁関係がある.

[亲崽] qīnzǎi〔名〕自分が生んだ子ども. <要看看粮稀米贵之年,新人是怎么给自己的三个～和一个后儿盛粥>穀物が乏しくコメが高い年に、新婦がどんなふうに自分の生んだ3人の子と1人の継子ままこにかゆを入れるかを見てみよう.

[亲则不谢] qīn zé bù xiè〔諺〕('谢则不亲'と続き)親しい間には遠慮がなく、遠慮があれば親しい間になれない;(«遊仙窟»).

[亲展] qīnzhǎn〔動〕(書)面会する. 面談する. <无因～,书以言心>面談する機がありませんので、手紙で心の内を申し上げます.〔名〕親展. ='亲启'

[亲者快仇者痛] qīn zhě kuài chóu zhě tòng〔成〕味方は快哉かいさいを叫び、敵は心を痛める. 味方の利、敵の不利を謀る.

[亲者宽疏者严] qīn zhě kuān shū zhě yán〔成〕親しい者には寛容に、疎遠の者には厳格にする;主観的な一面性の観点から生まれる個人の恩怨おんえん感情、あるいは派閥性から、より左傾化への無限闘争となっていく危険性の指摘.

[亲者痛仇者快] qīn zhě tòng chóu zhě kuài ='亲痛仇快'

[亲者无失其为亲] qīnzhě wú shī qí wéi qīn〔諺〕('故者无失其为故'と続き)親たる者は親としての道理を失わずに教育し、友たる者は友としての道理を失わずに交際する;(«禮記・檀弓»).

[亲征] qīnzhēng〔動〕(書)天子みずからが遠征する. <汉文帝有一次也想去～>漢の文帝も親征を行おうと思ったことがある.

[亲政] qīnzhèng〔動〕(書)(天子が)親政する.

[亲支] qīnzhī〔名〕同族中の近い親戚. [～嫡派](白)直系の親族. 正系. (例)<没甚～的>直系の血筋にあたる者が全然おりません;(«紅樓夢・2»). [～近派]〔成〕血統の近い人.

[亲知] qīnzhī〔動〕(書)身をもって知る.〔名〕(書)親戚と知人. 親類と仲のよい友人. <寻访～>親戚や知人を訪ねる;(«醒世・6»). <便托假故,远投～>そこで口実をもうけ、遠く親戚や知人の家に身を寄せた;(«小玉»). <归国至都,住～家>国に帰って都に着くと、親戚・友人の家に住んだ;(«幽明錄»).

[亲炙] qīnzhì〔動〕(書)親炙しんしゃする. 直接教えを受ける. <没有十分～过>あまり親炙したことがない. <时常要来～领教>しばしば親しく教えを受けにまいろうといたします;(«兒女・36»). <久仰芳名,无由～>久しくご芳名をうかがっていながら、親しく教えを受ける手だてがございませんでした;(«紅樓夢・115»).

[亲挚] qīnzhì〔形〕思いやりがある;友人など.

[亲重] qīnzhòng〔動〕親任重要視される.

[亲子鉴定] qīnzǐ jiàndìng〔連〕親子鑑定.

[亲自] qīnzì〔副〕みずから. 親しく. 自分で. <～动手做>みずから手を下してやる. <我还～给她料理丧事>私はやはり自分で彼女のためにお葬式を手配します. <主任叫你～去一趟,当面跟你谈谈>主任はきみがみずから来るようにと言っている、じかに話をしたいそうだ. <他～兜揽这位意想中的顾客了>彼はみずからこの意中の客を引き受けた. <他允许再去见赵督军,一切的回话等得到结果之后再～到会场上来报告>彼はもう一度趙総督に会いに行くことを許可した、すべての回答を得た後、もう一度みずから会場に来て報告すると言った. <可以着他～当军去>彼ら自身で兵役につかせるがよい;(«元曲・救孝子・1»). <我～安排了与婆婆吃去>私が自分で準備し、おばあさんに飲ませましょう;(«元曲・竇娥冤・2»). <敢烦先生～请蒋真人来>なにとぞ先生おんみずから蔣真人をお迎えください;(«清平・洛陽»). [～出马]みずから乗り出す.

[亲族] qīnzú〔名〕親族家族;同族の人. <我便由成都回到峨眉山下的故乡,向我的父母～告别>私はすぐ成都から峨眉山下の故郷に帰り、父母や親族に別れを告げた. <往台州访问贾贵妃～>台州に行って賈貴妃の親族を訪ねる;(«古今・22»).

[亲祖孙] qīnzǔsūn〔名〕直系の孫.

[亲嘴(ㄦ)] qīn, zuǐ(r)〔動〕口づけする. 接吻せっぷんする. <就亲了个嘴>すぐ口づけをした;(«金瓶梅・6»).〔名〕①(qīnzuǐ(r)) 口づけ. 接吻. <胡炳勾住她的头颈～的时候,她还斜着眼微笑>胡炳が彼女の首に手をまわして口づけをしたとき、彼女はまだ目を細めてほほえんでいた. ② みずからの口(で). 本人の口(で);副・極. <～说>みずから言う. <那事是他跟我～ㄦ说的>そのことは彼が私にみずから親しく話したのだ.

[衾]

qīn ①布団. 掛け布団. ='被子' <～枕>夜具;布団とまくら. ②納棺するとき死体にかけるもの. <～单>経かたびら.

[衾裯] qīnchóu〔名〕(書)ひとえの夜着と厚い夜着. (総)夜具の総称.

[衾单] qīndān〔名〕(書)☞ 字解 ②.

[衾影独对] qīn yǐng dú duì〔成〕独りで暮らし、独り寝する. 独居独臥がする;孤独なさま;(«兒女・27»).

[衾影无惭] qīn yǐng wú cán ='衾影无愧'〔成〕人の見ないところでも少しもやましいことがない;«劉子・愼独»中の'独立不惭影,独寝不愧衾'〔独り立っていて影に恥じず、独り寝ていてしとねに恥じない〕から出た.

[衾枕] qīnzhěn〔名〕(書)☞ 字解 ①.

[侵]

qīn ①侵す. 侵犯する. 侵入する. 他人の権利を奪う. <～害>☞ 語素. <凉气渐渐～到了他们的身上>涼気がだんだん彼らの体をつつみはじめた. ②夜明けに徐々に近づく. <～晓>夜明け前. 夜明け. ③〔名〕姓.

[侵傍] qīnbàng〔動〕侵入し近づく;侵す. 侵犯する. <端的此处,官军谁敢～?>まことにここ(梁山泊)は官軍が一兵も立ち入れまい;(«水滸・35»). <你如今却待～>きみは今、一線を越えようとしている;(«劉知遠»).

[侵剥] qīnbō〔動〕(書)搾取する.

[侵不着] qīnbuzháo〔動〕(不幸など、よくないことが)侵入できない、近づけない;めぐり合うことがない. <我看这些人也太不知足,钱也赚够了,苦事情又～,…,又还想这个>私はこれらの人もあまりにも欲深すぎると思う、金だって十分にもうけ、苦しいことにめぐり合うこともなし、…それなのにこのことを考えるとは;(«紅樓夢・36»).

[侵彻] qīnchè〔名〕(軍)(射撃の)侵徹. [～弹道学]侵徹弾道学. [～角]侵徹限界角.

[侵晨] qīnchén〔名〕(書)夜明け. 朝早く. 早朝. 夜がまさに明けようとするとき. ='侵早' <李纨～先起,…>李紈は朝早くから起きて、…;(«紅樓夢・40»). <约明日～,剪江而渡>明日の早朝、江(長江)を渡ることにしました;(«警世・32»). <次日～,董卓摆列仪从入朝>次の日、夜が明けようとするとき、董卓は儀仗ぎじょう兵を整えて宮中に入った;(«三國・9»). <～舞白云>朝早くから起きて白雲とともに舞う;(寒山«智者君抛我»詩).

[侵底子] qīn dǐzi〔熟〕(白)内幕をあばく. 内情を暴露する. <乞我把话来侵他底子>私に言葉で秘密をあばかれる;(«水滸・26»).

[侵夺] qīnduó〔動〕(書)権勢で他人の財産(不動産)を奪い取る. 横領する.

[侵伐] qīnfá〔動〕(書)侵略攻撃する. ='侵略攻伐'

[侵犯] qīnfàn〔動〕(主権・利益・領海を)侵す,侵犯する. 不法に他人に干渉し、その権利を侵害する. <～群众的利益>大衆の利益を侵す. <～人权>人権を侵害する. <～领海>領海を侵害する. <他不能够让自己的合法的财产权和居住权给人任意～>彼は自分の合法的な財産権や居住権を人にかってに侵されるわけにはいかなかった. [互不～]相互不可侵.〔名〕侵犯. <受了一些～>いくらか不当な侵害を受けた. 日 日語.

[侵官] qīnguān〔動〕ほかの官吏の職分を侵す.

[侵害] qīnhài〔動〕侵害する. 害する. <彻底消灭害虫,以免～农作物>徹底的に害虫を退治し、農作物に対する被害を防ぐ. <～公民权>公民権を侵害する.

[侵哄] qīnhǒng〔動〕(白)(人に対して)無礼なことをする,侮る.

[侵肌砭骨] qīn jī biān gǔ〔成〕風の冷たさが身にこたえる.

[侵肌裂骨] qīn jī liè gǔ〔成〕寒さが骨身にしみる;異常に寒い;(«紅樓夢・12»).

[侵肌透骨] qīn jī tòu gǔ ='侵肌裂骨';(«紅樓夢・51»).

[侵街钱] qīnjiēqián〔名〕宋代の税金の一種.

[侵近] qīnjìn〔動〕(白)親しくする. ='亲近' <往常我冰清玉洁难～>常日ごろ私は潔白で近づきがたかった;(«元曲外・調風月・1»).

[侵克] qīnkè〔動〕(白)独り占めする. ピンはねする. <信赏钱原是本州富户协助的,你如何恣意～>賞与の金はもともとこの州の金持ちが援助してくれたものだ、あなたはどうしてかってに独り占めするのか;(«水滸・94»).

[侵凌] qīnlíng〔動〕(書)侮り侵す. 侵す. 襲う. <我们要富强起来,不能再受人～>我々は富強にならなければならない、もう人に侮り侵されてはならない. <树叶子为昨夜初霜的～焦枯了>木の葉は昨夜の初霜に侵され、枯れてしまった.

[侵乱] qīnluàn〔動〕侵犯し混乱させる. <～京都>首都を侵犯し混乱させる.

[侵掠] qīnlüè 〔動〕(書)奪い取る. 力ずくで取る.

[侵略] qīnlüè 〔動〕侵略する. 〈～外国〉外国を侵略する. 〔名〕侵略；日語. 〈他们用革命战争回答着帝国主义的～〉彼らは革命戦争で帝国主義の侵略に答えているのだ. [～本性]侵略的な本性. [～工具]侵略の道具. [～国]侵略国. [～计划]侵略計画. [～集团]侵略者グループ. [～军]侵略軍. [～势力]侵略勢力. [～性]侵略的. (例)〈～的对外政治〉侵略的対外政治. [～野心]侵略的野心. [～阴谋]侵略の陰謀. [～战争]侵略戦争. [～者]侵略者. [法西斯―]ファシズムの侵略者. [～阵营]侵略者側の陣営. [～政策]侵略政策. [～主义]侵略主義.

[侵冒] qīnmào 〔動〕(旧)(国家や個人の財産・富などを)侵す. [～贪黩]不法に占有したり、みだりに賄賂をとる. 横領・賄賂などで私利私欲を貪欲に追求すること. 私腹を肥やす. (例)〈作的那些～忌刻残忍的事, 一时也道不尽许多〉私腹を肥やしたり人を陥れたり残忍非道の数々は、すぐには申し尽くせるものではありません；(«兒女・18»).

[侵牟] qīnmóu 〔動〕(書)民衆から略奪する. 〈渔夺百姓, ～万民〉人民の財産をむさぼり取り、大勢の民衆から略奪する；(«漢書・景帝紀»).

[侵权行为] qīnquán xíngwéi 〔連〕(法)故意あるいは過失で他人の権利を不法侵害すること. ＝'不法行为'

[侵染] qīnrǎn 〔動〕①感染する. [～点](生)感染点. ②＝'侵蚀①'

[侵扰] qīnrǎo 〔動〕侵略する. 侵犯し騒がす. 他人の領分に入り騒がす. 〈～边境〉辺境に侵入攪乱する. 〈～解放区〉解放区を侵犯攪乱する. 〈日肆～, 使彼不安, 自然困毙〉日々侵犯し騒がせ、彼を不安がらせれば、おのずと疲れて倒れてしまいます；(«古今・37»). 〔名〕侵入.

[侵人犯规] qīnrén fànguī 〔連〕(体)パーソナル・ファウル；バスケットボール.

[侵辱] qīnrǔ 〔名〕侵害と侮辱. 〈受外人的～〉他人の侵害と侮辱を受ける.

[侵入] qīnrù 〔動〕侵入する. 〈寒气又从袖管里～她们的身上〉冷気がそで口から彼女たちの体の中に入ってきた. 〔名〕侵入. ＝'入侵' [～波](気)来襲波. [～水](土)浸入水. [～岩](地)貫入岩.

[侵蚀] qīnshí 〔動〕①侵食する. 腐食させる. むしばむ. 侵し変質させる. 〈病菌～人体〉病原菌が人体をむしばむ. 〈～战斗意志的毒液〉戦闘意志を侵食する毒液. 〈秋夜沉默无涯地～着我的身心〉秋の夜の静けさが限りなく私の身も心もむしばんでいく. ②(ひそかに徐々に他人のものを)横領する. 〔名〕侵食. 〈受到结核菌～〉結核菌にむしばまれる. 〈抵制资产阶级思想的～〉ブルジョア階級思想の侵食を防ぐ. [～疵](機)掏割. ＝'腐蚀疵' [～地形](土)浸食地形. [～河床](土)浸食河床. [～湖](土)浸食湖. [～孔](機)浸食孔. [～盆地](土)浸食盆地. [～作用](土)(水)浸食作用. 波食作用. 摩耗.

[侵噬] qīnshì 〔名〕(生)体内の一種の細胞が、体内に侵入してきた微生物を細胞内に取りこんで滅ぼす作用. ＝'围食'

[侵天] qīntiān 〔動〕(書)天に近づく. 天に届く. 〈郡侯宴处幕～〉郡侯が宴会を開くときには幔幕は天にまで届く；(«意歌»).

[侵吞] qīntūn 〔動〕①横領する. 着服する. 〈～公款〉公金を横領する. 〈～了巨款吃官司〉大金を横領して訴えられる. ②(武力で)併呑する. 〔名〕(法)横領.

[侵侮] qīnwǔ 〔動〕侵しあなどる.

[侵袭] qīnxí (書)〔動〕侵す. 襲う. 侵害する. 〈早晨的寒流～着他的身体〉朝の寒さが彼の体を襲っていた. 〔名〕侵入. 侵略. 侵害. 侵食. 〈防卫下游～〉下流からの襲撃を防衛する. 〈防止资产阶级思想的～〉ブルジョア階級思想の侵入を防ぐ. 〈受到冷气的～〉寒気の襲撃を受ける. 〈只有他会受到忧郁的～〉彼だけが憂うつな気分に陥るだろう. [～率]特定の団体が特定の時期・状況下(例えば流行期間)で発病する率.

[侵晓] qīnxiǎo 〔名〕(書)☞〔平晓〕②.

[侵削] qīnxuē 〔動〕(領土などを)侵し取る.

[侵寻] qīnxún 〔動〕(書)しだいに進出する. 漸進する. 〈丈二钢枪无敌手, 独骑战马～, 人材武艺绝伦〉1'丈'2'尺'の鋼槍に敵手なく、一人戦馬にまたがり進み行けば、人材武芸はたぐいまれ；(«水滸・77»).

[侵轶] qīnyì 〔動〕(書)武力で攻撃する.

[侵淫] qīnyín 〔動〕(書)徐々にしみ出る. 徐々に範囲が拡大する. 〈汗水～〉汗が徐々にしみ渡る.

[侵用] qīnyòng 〔動〕横領し流用する. 〈～成本〉元手を横領し流用する.

[侵渔] qīnyú 〔動〕①(書)侵し取る. 侵し奪う. せしめる. 〈～百姓〉民衆の財産を侵し取る. 〈因田多役重, 官府生事～, 甚以为苦〉田畑が多く、賦役も重く、お上はいいがかりをつけては財産をまき上げようとするため、とても困っていた；(«警世・25»). 〈又将太华全山, 御笔判与陈抟, 为修真之所, 他人不得～〉さらに太華全山を皇帝みずから陳摶に与え、修道の場所とし、他人にさわらせなかった；(«古今・14»). ②(旧)邪魔する. 〈扰害地方, ～官府〉その地を乱し、その役所を騒がす；(«照世盃・2»).

[侵越] qīnyuè 〔動〕権限を侵す. 〈～行为是应该谴责的〉権限を侵す行為は非難されるべきだ.

[侵早] qīnzǎo 〔名〕夜明け. 早朝. 明け方. 夜が明けようという時；'清早'の音変によるといわれる. 〈乃至十五日～, 计氏方才起来〉15日の明け方になると、計氏はやっと起き出した；(«姻緣・2»). 〈明日～送到贵寓〉明日の朝早く、あなたの所へお届けします；(«古今・1»). 〈待老身明日～往大官人宅上, 请他去罢〉私が明日の夜明けにだんな様の家まで行って呼んできましょう；(«金瓶梅・8»).

[侵占] qīnzhàn 〔動〕(財産・領土などを侵して)占領する, 占拠する, 自分のものにする. 侵奪する. 〈～公款〉公金を侵奪する. 〈～或者破坏自然资源〉自然資源を侵奪または破壊する. 〈蛮横地～〉横暴にも侵略・占領する.

[钦]

qīn ①敬う. 〈～佩〉尊敬する. 頭がさがる. ②皇帝に関するもの・行為についていう. 〈～差〉☞〔語彙〕. 〈即日宣召于国宝见驾, ～赐翰林待诏〉すぐに目通りするべく于国宝を詔を発してお召しになり、翰林待詔の職をお与えになりました；(«古今・39»). ③〔名〕姓.

[钦案] qīn'àn 〔名〕(書)皇帝の命により処理する事柄・案件.

[钦差] qīnchāi 〔名〕勅命で派遣され、重大事件を処理する官吏. 旧時、皇帝が特派した高官. 勅使. 〈此刻又听见说福建的同乡京官, 联名参那位～呢〉このたびまた福建の同郷の都の役人が連名してその勅命の大官を弾劾したと聞きました；(«二十年・12»). 〈好一位利害～大人, 以后诸事小心便了〉なんてすごい勅使様なんだろう、これからはすべてに注意しなくては；(«三俠・10»). 〈老爷是上国～, 小和尚有失迎接〉あなたは上国欽差なのに、私は出迎えもせず、失礼しました；(«西遊・36»). [～大臣]勅使. (転)部下に対し、調査研究もせず、あれこれ指図する人を風刺していう. 勅使面して地方に調査・検査にやってくる人.

[钦迟] qīnchí 〔動〕(書)敬仰する. 敬慕する；書簡用語にも用いる. 〈朝野～之〉宮廷の人も在野の人も彼を敬仰した；(«語林»).

[钦崇] qīnchóng 〔動〕崇拝尊敬する. 〈证明他活着死去都无负于大家的～爱戴〉彼は生きていても死んでも、人々の崇拝と敬愛の念を裏切らないことを証明した.

[钦赐] qīncì 〔動〕(書)皇帝から賜る. 勅命をもって賜る. 〈～宝剑〉皇帝から宝剣を賜る. 〔名〕皇帝から賜った物.

[钦刀] qīndāo 〔名〕(方)(ブタを殺す)尖刀；〔東北〕. 〈拿起～, 没有一点声音, …〉ブタ殺し用の尖刀を手にとると、音ひとつたてず、….

[钦点] qīndiǎn 〔動〕(書)皇帝が選び指定・指示する. 〈今～出为巡盐御史, …〉今回勅命によって巡塩御史に転出され、…；(«紅樓夢・2»). [～主政]清朝政府の中央各部の主事；後の'课长'に相当する.

[钦定] qīndìng 〔動〕①(旧)欽定する. 皇帝みずからの勅裁による；例えば«欽定四庫全書»のように、おもに書物について；多く〔形・補〕. ②反動勢力側が不可侵のものとして決める.

[钦犯] qīnfàn 〔名〕旧時、勅命によって捜査あるいは捕らえた犯人；多く国事犯. 〈杨顺依言, 便行文书到浙江, 把做～〉楊順はその言葉どおりに、文書を浙江に送って、皇帝じきじきの命によるお尋ね者ということにした；(«古今・40»).

[钦伏] qīnfú (白)＝'钦服' 〈心中也自～〉心の中で敬服した；(«水滸・13»). 〈关胜在北京大名府总管兵马, 甚得军心, 众皆～〉関勝は北京大名府にあって兵馬を総管し、大いに兵士たちの信望を博し、一同の尊敬するところとなった；(«水滸・120»).

[钦服] qīnfú 〔動〕心から敬服し、尊敬する. 〈你想吧, 一个姑娘和你初见, 就能立刻使你对她十分～, 那该是怎样一个人〉考えてごらんなさい、初めて会った娘さんが、すぐさまあなたを心から敬服させるとすれば、それはいったいどんな人であるかを. 〈所用之人, 各有职掌, 恩威并著, 无不～〉使用人たちはおのおの自分の仕事にたずさわり、あめとむちを使い分けていたので敬服しないものはいませんでした；(«古今・39»).

[钦附] qīnfù 〔動〕(書)敬い帰属する. 敬服してある側につく.

[钦工] qīngōng 〔名〕皇帝の命令によって営造する工事. 〈这是上用～, 非同小可〉これは皇帝の御用で皇帝がみずから命令された工事で、なみたいていのことではない；(洪昇«長生殿»).

[钦候] qīnhòu 〔動〕(方)朝賀する. (転)あいさつに来る；〔四川〕. 〈薛岳这个龟儿子, 带起十万虾兵蟹将就要来～我们了〉薛岳のくそったれが、10万のへなちょこ兵隊を連れて、おれたちのところへあいさつに来ようとしている.

[钦敬] qīnjìng 〔動〕(書)心から敬服し尊敬する. 感佩する. 〈他这种舍己为人的精神令人～〉彼の己を捨てて人のためにする精神は人を感服させる. 〈待至生了卢方, 此人和睦乡党, 人人～〉その後、盧方が跡を継ぎ、里人との関係もよく、人々はみな感服した；(«三俠・31»). 〈亲邻有知道的, 无不～〉隣近所でこれを知るもので、敬服しない者はいなかった；(«古今・3»).

[钦明] qīnmíng 〔形〕(書)威儀が四方を照らす. 〈方今元首～文思, 百揆之佐〉ただいま天子はうやうやしく明るくて思慮深く、百官が天子を補佐している；(«小說»).

[钦命] qīnmìng 〔名〕勅令. 皇帝の命令. [～大臣]皇帝の命令で指名された大臣. [～大人]皇帝の派遣した官員. (例)〈即到前厅叩见了

～>早速表座敷に赴いて、勅命を受けた高官に叩頭してあいさつをします；（《紅樓夢·119》）.［～在身]勅命を戴いている.［動］皇帝が命を下す.

［钦慕］qīnmù ＝'钦羡'〈那双灰色的小眼睛竟流露出真切的～之情,使他见了,深受感动〉その灰色の小さな目に、意外にもまぎれもない尊敬の情が現れ、彼はそれを見て深く感動した.〈这位身经百战的老将军,一直是新战士小刘心中～的英雄〉この歴戦の老将軍はずっと新参兵小劉が心中尊敬していた英雄であった.

［钦派］qīnpài［動］勅命で派遣する.

［钦佩］qīnpèi［動］〔書〕☞［字解］①.〈那种勇气令人～〉その勇気は見上げたものだ.〈由衷～〉心から感心する.〈然而西班牙的人民毕竟是可以～的〉しかしスペインの人民はさすがに敬服するだけのことがある.〈琴小姐真能干,他们都～她〉琴さんは実に有能だから、彼らはみな彼女に敬服している.〈都惊奇于她的精力充沛,～她的热情〉みな彼女の気力の充実に驚き、彼女の熱情を尊敬している.［～莫名]文字·言葉で表せないほど敬服している；心中非常に敬服していることをいう.

［钦奇］qīnqí［形］〔書〕品格が普通の人間と異なっている.＝'嵚崎'〈～历落,可笑之人也〉品格が人並みはずれてこだわりがなく、ほほえましい人だ；（《郭子》）.

［钦钦］qīnqīn〔書〕［形］憂えて忘れられないさま.〈忧心～〉心にかかっていて忘れられない；（《詩經·秦風·晨風》）.②慎み深いさま.［擬］ちんちん；鐘の音.〈鼓钟～〉鐘を打つ音がちんちんとする；（《詩經·小雅·鼓鍾》）.

［钦取］qīnqǔ［動］勅命で都に帰す.〈安道全～回京〉安道全は勅命で都に呼び戻された；（《水滸·120》）.

［钦提人犯］qīntí rénfàn［連］〔白〕＝'钦犯'；（《古今·40》）.

［钦天监］qīntiānjiàn［名］〔書〕明清両代の皇室が管理していた天文暦法をつかさどる役所；現在の中央気象台に相当する.清代には満人と漢人が任用され、時には西洋のキリスト教伝道師も加わった.

［钦限］qīnxiàn〔白〕［名］皇帝がみずから定められた期限.〈那时误了～怎么好？〉そんな時に天子様が決められた期限に遅れたらどうします；（《紅樓夢·107》）.［動］勅命によって犯人逮捕の期限をきる.

［钦羡］qīnxiàn［動］敬慕する.〈两种可～的人我都学不成〉2種類の敬慕に値する人をまねようにも私には無理だ.〈用异常～的眼光望着他〉格別な敬慕の目で彼を見ていた.

［钦恤］qīnxù［動］〔書〕処罰を慎み、罪人を哀れむ.

［钦仰］qīnyǎng［動］〔書〕敬服し慕う.敬服し、あがめる.〈敢用生命换取和平的,才能得到世人的～〉あえて生命を平和と引きかえにしてこそ、世間の敬慕を得られる.〈就是满朝文武,谁不～〉朝廷の文武諸官で敬仰しないものはなかった；（《三俠·2》）.

［钦召］qīnzhào［名］〔書〕皇帝の呼び出し.お召し；現在は風刺に用いる.

［钦重］qīnzhòng［形］〔書〕(皇帝·国王が)丁重に扱う.〈见国王～,命和前韵,…〉国王が丁重に扱い、前韻に和すよう命じるのを見ると、…；（《西遊·94》）.

［钦伫］qīnzhù［動］〔書〕敬慕する.あがめる.〈载怀～〉敬慕する意を重ねて抱く；（《隋書·煬帝紀》）.

［嵚］qīn ①［嵚崎］(qīnqí)［形］山の険しくそびえているさま.〔喩〕気骨のあるさま.独自の風格をなすたとえ.品性の人並みはずれていることをいう.〈～磊落〉1)山の険しくそびえているさま. 2)山に石が多いさま. 3)品格が高尚である.〈元朝末年,也曾出了一个～磊落的人〉元朝の末年にはしかし品性の並々でない一人の人が現れたことがある；（《儒林·1》）.②［嵚崟］(qīnyín)［形］〔書〕山の高いさま.山がそばだつさま.

［廞］qīn 興ずる.〈笙师,大丧,～其乐器〉笙を吹く人は天子の喪に際し自分の楽器を演奏する；（《周禮·春官·笙師》）.

［骎］qīn ［骎骎］(qīnqīn)［形］〔書〕ウマの駆けるのが速いさま.〔喩〕ものの進行·進歩が速いたとえ.〈祖国建设～日上〉祖国の建設は日に日に進んでいる.〈我们对于现实的充分的努力真是～地沁入我们的心脾〉我々の現実に対する十分な努力は本当に我々の体にまたたく間にしみ込んでいく.

［锓］(［鋟］) qīn ①歯並びがそろわないさま.②あごが上に曲がる.③顔が狭く、あごのとがったさま.

［芩］qín ①〔植〕古書ではアシの類の植物をいう.②〔植〕コガネヤナギ.〈黄～〉同上.③［名］姓.

［芹］qín ①〔植〕セロリ.セリ.オランダミツバ.〈～菜〉同上.②［名］姓.

［芹菜］qíncài［名］☞［字解］①.

［芹献］qínxiàn〔書〕〔謙〕［動］人に物を贈る.〈修～,敬迓明神〉人に物を贈り、謹んで'明神'［あらたかな神］を迎える；（黃六鴻《福惠全書·蒞任部·到衙門》）.［名］'芹'［セリ］のようにつまらないもの；人にものを献上するときの謙辞.粗末な贈り物.〈如不弃嫌,愿表～〉もしお気に召しましたら、寸志といたしたいと存じます；（《西遊·27》）.［注］'献芹'と語形を変えることもある.

［芹叶钩吻］qínyè gōuwěn［連］〔植〕セリに似た大きな植物の名.

［芹叶荠］qínyèqí［名］〔植〕セリバナズナ；アブラナ科.

［芹意］qínyì［名］〔書〕〔謙〕微意；客を招いたり、贈り物をしたりするときの謙譲語.＝'献芹'〈不知可纳～否？〉おいで願えますでしょうか；（《紅樓夢·1》）.〈略表～〉いささか微意を表す；（《初拍·18》）.

［芹藻］qínzǎo［名］①水草の名.②〔喩〕才能·学識のある人.

［矜㊂］(［穜］) qín 矛の柄. //㊀ jīn, ㊁ guān

［秦］qín ①［名］国名；今の陝西省中部から甘粛省東部.〈即时西首～路〉すぐ西の方の秦(長安地方)に向かって出発した；（《古鏡》）.②［名］朝代名.③［名］陝西省の別名.④［名］姓.

［秦巴北鲵］qínbā běiní［連］〔動〕チンパシベリアサンショウウオ.

［秦地无闲草］qíndì wú xiáncǎo［諺］陝西省にはむだな草はない；同省内の植物には薬材として有用なものが多く、現在産出する主なものとしては'山茱萸''酸枣仁''杜仲''威灵仙'などがある.

［秦弓］qíngōng［名］古代、秦地に産する弓.〈带长剑兮挟～〉長剣を帯び、弓を持っている；（《楚辭·九歌·國殤》）.

［秦宫宝镜］qíngōng bǎojìng［連］〔白〕秦の宮殿にあった'方镜'［正方形の鏡］；人体を透視して心の正邪を映したといわれる；（《兒女·4》）.

［秦淮河的人物］Qínhuáihé de rénwù［熟］秦淮河の妓女を指す；昔、南京の秦淮河両岸と秦淮河のほとりの釣漁巷には多く妓女が住んでいた.＝'钓鱼巷的货'〈令伯那位姨娘,本来就是～〉伯父上のめかけはもともと妓女だった；（《二十年·24》）.

［秦桧］Qínhuì［名］秦檜；人名.南宋の奸臣.［～还有三个相好的］［諺］悪いものには必ず仲間がいる.

［秦桧ㄦ］qínhuir［名］〔方〕ニワトリの脳.＝'鸡脑子'；［北京］.

［秦吉了］qínjíliǎo［名］〔鳥〕キュウカンチョウ.

［秦艽］qínjiāo［名］①〔植〕トガリグサ.②〔植〕リンドウ.③〔中薬〕秦艽；リンドウの類の根.鎮痛·解熱薬.

［秦椒］qínjiāo［名］〔植〕①サンショウ.フユザンショウ；秦嶺に産する.［～嘴］〔鳥〕ヤマショウビン.②〔方〕(細長い)トウガラシ.

［秦晋］qínjìn［名］婚約すること.代々縁組みをすること；春秋時代、両国は互いに通婚する政策をとったことから.〈候回日,当议～之礼〉戻ってくる日を待って婚姻の儀を相談すべきです；（《警世·29》）.〈情愿与英雄结婚姻,成～〉英雄と婚姻関係を結び姻戚となることを願う；（《王西廂·2·1》）.〈妙选高明,以求～〉高貴な方を上手に選んで縁組みする；（《小玉》）.［～之好］［成］代々縁組みをすること.＝'秦约晋盟'［例］〈既然如此,他若将我孩儿治好,何不就与他结为～呢？〉そうでしたら、もし彼がうちの娘の病気をなおせば、彼と縁組みしてはいかがでしょう；（《三俠·4》）.〈若两家共结～,则曹贼不敢正视东南也〉もし両家が通婚の好を結べば、曹操も東南をねらうこともできますまい；（《三國·54》）.

［秦镜］qínjìng［名］秦の宮殿にある四角い鏡；人の善悪、病気の有無などが照らすとすぐ分かる.［～高悬］［成］＝'明镜高悬'（☞'明镜(ㄦ)'）

［秦剧］qínjù［名］陝西地方の芝居.

［秦刻石］qínkèshí［名］石鼓の別称；もとは秦の時代の人が石器に彫刻したゆえに名づけられた.

［秦岭］Qínlǐng［名］秦嶺；陝西省の地名および山地名.［～羚牛］〔動〕ゴールデンターキン.［～藤］〔植〕シンレイカズラ；ガガイモ科.［～雨蛙］〔動〕チンリンアマガエル.

［秦楼楚馆］qín lóu chǔ guǎn［成］遊郭を指す.＝'秦馆谢楼'；（《元曲·謝天香·1》）.〈官人何不去花街柳巷、～,畅饮酣歌？〉あなたはなぜ花柳の街や遊郭へ行って飲んだり歌ったりしてうさばらしをしないのですか；（《初拍·15》）.

［秦楼谢馆］qín lóu xiè guǎn＝'秦楼楚馆'；（《董西廂·1》）.

［秦皮］qínpí［名］トネリコの皮；薬用.解熱·鎮痛に用いる.

［秦腔］qínqiāng［名］①西北各省の劇の一種；陝西·甘粛一帯の民謡から発展したもの.＝'陕西梆子'②北方の'梆子腔'の総称.

［秦琴］qínqín［名］弦楽器の名；2弦あるいは3弦.3弦は2弦が同音.潮州地方で用いる.1920年代以後、広東音楽の合奏に用いられるようになった.

［秦琼卖马］Qín Qióng mài mǎ［歇］('忍疼割爱'と続き)秦瓊がウマを売る.〔喩〕惜しいもの、大事なものを思い切って人手に渡す.惜しくてたまらないが人に譲る；秦瓊が隋朝の'捕快'［捕手役人］をしていたとき、旅先で病に倒れ、旅館代がなくなり、大事にしていたウマを宿の主人に頼んで売ったという《説唐》の中の物語から.

［秦声］qínshēng［名］秦の地方の歌曲.秦の地方(今の陝西·甘粛あたり)に流行していた音楽.〈善～,好文笔,尤工击瓯〉秦の地方の音楽が上手で、文学もよくし、とくに'瓯'［ほとぎ］を打つ芸に優れていた；（《飛烟》）.

［秦太师府三通判］Qín tàishī fǔ sān tōngpàn［連］〔白〕'秦太师'は秦檜、三通判は秦檜の甥か孫で'排行'が3番目で通判の職についていた人；南宋の民間で当時の権門の代表としていった.〈这个娘子从～位下出来〉その女性は権門の出です；（《警世·14》）.

［秦庭朗镜］qín tíng lǎng jìng［成］秦の始皇帝が持っていた人体を透視する鏡；後世、事件の審理に巧みな役人を'秦镜高悬'と褒めるのはこれによるものである；（《西京雜記》）.

［秦庭之哭］qín tíng zhī kū［成］人に援助を頼むたとえ；春秋時代、呉

が楚に侵入したとき、楚の申包胥が秦に援軍を求めに行き、秦の宮殿の塀にすがって7日間泣き続け、ついに援軍を得た故事に基づく；（«左傳·定公4年»）.

[秦约晋盟] qín yuē jìn méng〔成〕結婚によって盟邦となる. 両家が結婚を通じ親しくなること；春秋時代、秦·晋両国が通婚したことから. ＝‘秦晋之好’, ‘秦盟’

[秦越] Qín-Yuè〔名〕春秋戦国時代の秦国と越国；秦は西北、越は東南にあり、相隔てること遠く、往来することまれであったところから、双方関係が疎遠なことをいう.

[秦筝] qínzhēng〔名〕楽器の名. 箏；蒙恬によって作られたといわれる. また一般に楽器を指す.

[秦篆] qínzhuàn〔名〕小篆. 秦篆.

[秦赘] qínzhuì〔名〕(書) 入り婿；秦では入り婿の風習が盛んであった.

[栞] qín ＝‘琴’

[琴] qín ① 琴. 古琴；弦楽器の一種で、アオギリなどの木材でつくり、弦はもと5本、後に7本. <一把～>一張の琴. ②〔名〕ある種の楽器の総称. <风～>オルガン. <手风～>アコーディオン. <钢～>ピアノ. <月～>月琴. <胡～>胡弓. <口～>ハーモニカ. <小提～>バイオリン. <中提～>ビオラ. <大提～>チェロ. ③〔名〕姓.

[琴拨] qínbō〔名〕弦楽器のばち.

[琴锤] qínchuí〔名〕ハンマー；ピアノなどの調律に用いる.

[琴凳] qíndèng〔名〕ピアノ用腰掛け.

[琴断朱弦] qín duàn zhū xián〔成〕夫を亡くすこと、またその人をいう；（«長生殿·7»）.

[琴钢丝] qíngāngsī〔名〕ピアノ線.

[琴高] qíngāo〔名〕(魚) コイの異名. <春网荐～>春の漁ではコイを得て進上する；（黄庭堅«送舅氏野夫之宣城»詩）.

[琴歌] qíngē〔名〕琴の曲目.〔動〕琴をひき、歌を歌う.

[琴剑] qínjiàn〔名〕琴と剣；昔の文人が常に持って歩くもので、教養が高く優れていることを示す. <～事行装, 河关出北方>琴や剣を旅行に携帯し、川や関所を通って北へ向かう；（薛能«送馮温往河外»詩）.［～飘零］〔成〕文人が四方を放浪すること. また文人が思うがままに行動し、縛られないこと.

[琴键] qínjiàn〔名〕（ピアノ·オルガンなどの）鍵盤.［～开关］キー·スイッチ.

[琴马] qínmǎ〔名〕琴柱.

[琴囊] qínnáng〔名〕琴を入れる袋.

[琴鸟] qínniǎo〔名〕(鳥) コトドリ. ライアー·バード.

[琴谱] qínpǔ〔名〕(音) ① 琴の譜；一定の符号·数字で表示、上に左手を置く符号、下に右手指の場所を示す. <好个念书的人, 连个～都没有见过>りっぱに学問している人が琴譜さえ見たことがないとは；（«紅樓夢·86»）. ②〔手解〕②の曲譜. またピアノの楽譜. <钢琴旁边坐着, 随手翻弄着一本～>ピアノのそばに座って、ピアノの楽譜をめくっている.

[琴棋诗酒] qín qí shī jiǔ〔成〕琴を弾じ、碁を打ち、詩を吟じ、酒を飲むこと；みな風流の道具. 文人たちが暇をつぶす方法；（«通俗編·藝術·琴棋詩酒»）.

[琴棋书画] qín qí shū huà〔連〕琴·碁·書·画；高尚な道楽をいう.

[琴曲] qínqǔ〔名〕琴で伴奏する曲；また琴の音. <～随流水>琴の音が流水に従う.

[琴日] qínrì〔名〕(方) 昨日. ＝‘昨天’；〔四〕.

[琴瑟] qínsè〔名〕(書) 古琴と瑟. (転) 夫婦の間をいう. <资～以好和>夫婦の仲をうまく円満にしてくれた；（«金瓶梅·65»）.［～不调］(-bù tiáo)〔成〕夫婦仲が悪い. 夫婦仲がしっくりいかない. (例)<郭暧尝与升平公主～>郭曖は升平公主との夫婦の仲がうまくいかなかった；（«因話錄»）.［～唱随］［～相和］〔成〕夫婦仲の睦じいたとえ. 夫婦間のしっくりしているたとえ. (例)<想起当年和妻子在闺中～>昔、妻と家でしっくりと円満に暮らしていたことを思い出す.［～之乐］〔成〕夫婦のたのしみ；（«古今·9»）.［～之事］結婚のこと. (例)<又失此良偶, ～, 终身已矣>このような良い連れ合いを失ってしまい、結婚のことは一生考えません；（«古今·9»）.

[琴声] qínshēng〔名〕① 琴の音. ②〔手解〕②の音.

[琴师] qínshī〔名〕演劇での弦楽器伴奏者.

[琴书] qínshū〔名〕‘说唱’の一種；‘扬琴’を伴奏に用いる.

[琴台] qíntái〔名〕琴の台.

[琴堂] qíntáng〔名〕① 県の役所をいう. 県の官吏が執務するところ；官庁·役所. <俺孩儿本待做状元, 坐～, 请俸钱>私の子はもともと‘状元’になり、役所に勤めて給金を頂こうとしていた；（«元曲·蝴蝶夢·3»）. ② (白) 県令. 県の長官；‘县令’の美称.

[琴童] qíntóng〔名〕① 豆ピアニスト. 豆バイオリニスト. ② (白) 童僕. （若い）お供の者. <相如感其厚意, 遂令人唤～携行李来瑞仙亭安下>相如はその好意に感謝し、童僕に命じて荷物を瑞仙亭に運ばせ、そこに住んだ；（«警世·6»）. <且修一封书, 令～家去, 达知夫人>ひとまず一通の手紙を書き、供のものに家に行かせ、夫人に知らせる；（«王西廂·5·楔子»）.

[琴筒] qíntǒng〔名〕弦楽器の胴.

[琴头] qíntóu〔名〕弦楽器の棹.

[琴晚] qínwǎn ＝‘琴晚黑’〔名〕(方) 昨晩. ＝‘昨晚’, ‘昨夜’；〔広〕.

[琴尾鸟] qínwěiniǎo ＝‘琴鸟’

[琴弦] qínxián〔名〕琴糸.

[琴心] qínxīn〔名〕(書) 琴の音に寄せた心；愛情を伝えるのに用いた. <以～挑之>心を琴の音に寄せて、その人(卓文君)を誘惑した；（«史記·司馬相如列傳»）.［～剑胆］〔成〕文士が風雅の気持ちを持つこと；琴を弾ずる心と剣を持つ胆力があること.

[琴叶榕] qínyèróng〔名〕(植) カシワバゴムノキ.

[琴意] qínyì〔名〕(書) 琴の音の趣.

[琴钟] qínzhōng〔名〕オルゴール時計.

[琴柱] qínzhù〔名〕琴柱.［～草］(植) キバナアキギリ.

[琴桌] qínzhuō〔名〕琴を置くテーブル.

[琴樽] qínzūn〔名〕(書) 文人の酒盛りをいう.

[覃㊁] qín〔名〕姓. → ㊀ tán

[勤] qín ① 仕事に励む. 勤める. ↔‘懒’ <～学>学問に励む. (転) しばしばである. しょっちゅう. いく度も（…する）. しげしげと（…する）. よく（…する）. <～洗澡>よくふろに入る. <～下雨>よく雨が降る. <他来得最～, 差不多天天来>彼がいちばんよく来る、ほとんど毎日来ている. <要是你来得～一点, 她也不会变成这样>あなたがもっと頻繁に来てくださっていれば、あの方もこうまで変わりはしなかったでしょうに. <往来～>足しげく行き来する；（«古今·10»）. ② 一定の時間に出勤する仕事. <内～>内勤. <外～>外勤. ③ 援助する. <～王>☞〔語素〕. ④ 憂える. ⑤ 切望する. ⑥〔名〕姓.

[勤巴苦做] qínbā kǔ zuò〔熟〕(方) 非常によく働くさま；〔四川〕. <只要～, 还怕穷呀！>額に汗して働きさえすれば、貧乏なんか恐れるものか.

[勤措] qíncuò〔動〕（ぬかりないように）手配する, 準備する. <也要～纸包>（ぬかりなく）贈り物の支度もしなければならない；（«照世盃·2»）.

[勤动] qíndòng〔動〕よく動く. <你～着, 甭老坐>いつも座っていないで、よく動きなさい.

[勤惰] qínduò〔名〕勤勉さ.

[勤儿] qín'ér〔名〕① (旧) 下男. ② (白) 気前のいい嫖客. 妓楼の遊び客·若者. <见张贡生带了一伙家人东张西觑, 料他是个要嫖的～没个帮的人>使用人を連れてきょろきょろしている張貢生を見て、妓女が欲しいが仲をとりもつ人のいない遊客であろうと見た；（«二拍·4»）. <又是撒慢的手ル, 帮衬的～>さらには金もよく遣うし、粋をきかせた客であった；（«警世·32»）. <忽遇着俊倬～, 也敢教沿门吃化>なにかの拍子に美しい若者に会えば、それもあえて門付けの物請いにしてしまいます；（«宣和»）.

[勤奋] qínfèn ＝‘勤勉’ <～地学习业务>精励して業務を学ぶ. <以～学习为光荣>勉学に励むことを誇りとする. <你对革命一贯忠诚, ～治学, …>あなたは革命に対しずっと忠実で、勤勉に学問をやり、….

[勤攻] qíngōng〔動〕(書) 勤勉に勉強する.

[勤工俭学] qín gōng jiǎn xué〔成〕労働しながら勉強する. 苦学する；第一次世界大戦の時、フランスに留学していた中国人青年が採り入れた方式. <通过～在大学毕业了>苦学して大学を卒業した. <一九一八年, 向警予同志决定去法国～, …>1918年、向警予同志はフランスに行き、労働しながら学問することに決め、….

[勤工助学] qíngōng zhùxué〔連〕学生が勉学の余暇に労働に参加し、実践を通じて社会と接し、また働いて得た収入をみずから経済の補助とする.

[勤行] qínháng〔名〕(方) 料理を製造·販売する店；〔北京〕.

[勤行ル] qínhángr〔名〕昔の料理店や旅館のボーイのようにまめまめしく体を動かしてする仕事·業種. (転) 同上の店のボーイ.

[勤厚] qínhòu〔形〕（人を待遇するのに）まめまめしく手厚い, よく気がつき親切である.

[勤鸡ル] qínjīr〔名〕(方) 卵をよく生むニワトリ；‘北京填鸭(烤鸭)’〔ペキン·ダック〕のアヒルはこのニワトリを使ってふ化させる. ＝‘柴鸡’；〔北京〕.

[勤俭] qínjiǎn〔形〕勤倹である. よく働き、つつましい. <他是个好人, ～忠厚>彼はいい人だ、よく働き、善良な人です. <过～日子>つつましい日を送る；（«兒女·2»）.［～持家］勤勉倹約の方針で家政をとる.［～建国］勤倹を旨として国家を建設する. 勤倹によって国を建てる.［～劳作］勤倹でよく働く. (例)<他是个～的人>彼は勤勉倹約を旨としている人だ.

[勤紧] qínjǐn〔形〕よく働き、こまめである.

[勤谨] qínjin〔形〕(方) 勤勉である. よく働く. ＝‘勤快’, ‘勤劳’；〔西〕, 〔東北〕, 又(白). <他人社以后, 越发～了>彼は人民公社に入ってから、ますます勤勉になった. <李老ル夫妻见他～小心, 膝下又无儿子, 只有一女, 便将他招赘, 作了养老的女婿>李老夫婦は彼が勤勉で注意深いのを見て、一人娘しかおらず、息子がいないので、婿として彼を迎え、老後を見てもらうこととした；（«三俠·24»）. <二爷怎么今日这样～起来了？>若様は今日はどうして、こんなによく働かれるのですか；（«紅樓夢·89»）. <早晚～, 可以度日>毎日よく働けば日を過ごすことができる；（«警世·24»）.

〔勤恳〕qínkěn〔形〕①勤勉着実である.(例)〈～地劳动〉こつこつと働く.〈勤勤恳恳地工作〉ひたすら仕事に精を出す.地道によく働く.〈我们专心写作,～工作,…〉私たちはひたすら文章を書き、こつこつとまじめに仕事をし、….〈这些老同志勤勤恳恳奋斗几十年〉これらの古参同志は数十年間ひたすら奮闘してきた.②(書)心がこもっている.

〔勤苦〕qínkǔ〔形〕勤勉である.骨身を惜しまない.苦労する.刻苦勉励する.〈陈迟经过了一番～的练习,他的成绩也很好〉陳遅は苦労して練習を積んだので、成績もとてもよい.〈～攻书〉骨身を惜しまず勉強する;(《醒世·1》).〈将二千余人运沙裨岸,昼夜～〉2千余人を率いて砂を運び岸を修理し,昼夜苦しみながらよく働いた;(《冥祥記》).

〔勤快〕qínkuai＝'勤劳';俗語.〈他们很～,天一亮,就下地干活〉彼らはとても勤勉で,夜が明けるともう野良仕事に出かける.〈他是个～人,整天闲不住〉彼はまじめでよく働く人で,一日じゅう忙しくしている.〈～点ㇽ!别一个月换一次衣服〉少しはまめになりなさい,月に1度しか服を替えないようではいけない.〈贵生和铺子里人大小都合得来,手脚又～〉貴生は店の大人とも子どもともうまが合い,仕事ぶりも勤勉だ.〈实在比～的男人还～〉実際よく働く男よりもなおよく働く;(《魯·彷·祝》).〔～～有饭有菜〕〔諺〕まじめにきびきび働くと飯にもおかずにもありつける.

〔勤劳〕qínláo〔形〕(怠けず,苦しみをいとわず)よく働く.勤勉である.まめまめしい.一生懸命に働き,苦労を恐れない.勤勉で働くのが好きである.↔'懒惰'〈他～一生〉彼は死ぬまで勤勉に働く.〈小孩子多学点～也是好的〉子どもが勤勉さをよく身につけるのもいい.〔～致富〕〔成〕まめに働くことによって生活を豊かにする.〔名〕(書)功労.

〔勤力〕qínlì〔形〕(方)勤勉である.よく働く;(閩),(粤),又(呉).〈那周三直是～,却不躲懒〉かの周三は全くの働き者で,怠けたりはしない;(《警世·20》).

〔勤练〕qínliàn〔動〕よく(熱心に)練習する.

〔勤密〕qínmì〔形〕しばしばである.度数が密である.しきりである.〈他们来往得～〉彼らは交際が密である.

〔勤勉〕qínmiǎn〔形〕勤勉である.〈三妹寒假内在家温习功课也极～〉三妹は冬休みの間,家でたいへん熱心に復習をしました.

〔勤黾〕qínmǐn〔動〕(白)勤勉努力する.〈贾母拉了,说些～报恩的话〉賈の大奥様は手を取って懸命に勤めて(天子様の)恩に報いるようにと,いろいろ話しかけます;(《紅楼夢·107》).

〔勤敏〕qínmǐn〔形〕(白)こまめでてきぱきしてすばやい;よく働くさま.〈我就带他来见老师,却不是办事～?〉私がすぐあいつを連れて行って先生にお目通りさせる,仕事ぶりがなんとまめじゃないか;(《儒林·1》).

〔勤能补拙〕qín néng bǔ zhuō〔成〕勤勉はつたなさを補う.うまずにやれば上達するもの.

〔勤娘子〕qínniángzi〔名〕(方)(植)アサガオ.＝'牵牛花';(北京).

〔勤扒苦做〕qín pá kǔ zuò(方)＝'勤耙苦做'/'勤巴苦做';(四川).〈农民发家致富,要靠～〉農民が家を興し富むには,よく働かねばならぬ.

〔勤朴〕qínpǔ〔形〕よく働き質朴である.

〔勤勤〕qínqín〔形〕(書)①懇ろなさま.〈乃～呼之〉そこで懇ろにこれを呼んだ;(《異林》).②勤勉なさま.

〔勤请〕qínqǐng〔動〕(書)何回も頼む.〈任氏谬辞以逼狭,～而后许〉任氏は手狭であるとうそを言って断ったが,何回も頼まれてからそのあとで許諾した;(《任氏》).

〔勤劬〕qínqú(書)＝'勤劳'

〔勤拳〕qínquán〔形〕(書)懇切である.

〔勤缺〕qínquē〔名〕多いことと少ないこと.多少.〈他们并不问雨水的～〉彼らは雨の回数が多いか少ないかを気にしていない.

〔勤慎〕qínshèn〔形〕勤勉かつ慎重である.〈他办事称得起～两个字了〉彼の仕事ぶりは勤勉で慎重そのものということができる.

〔勤是摇钱树〕qín shì yáoqiánshù〔諺〕('俭是聚宝盆'と続き)勤労と倹約は富裕への道.

〔勤刷勤扫〕qín shuā qín sǎo〔諺〕('犹如喂草加料'と続き)家畜にいつもブラシをかけたりほこりを払ったりして皮膚の汚れを落としてやると,血液の循環をよくし,食欲を増進させるので,飼料を与えるのと同じようにたいせつである.

〔勤王〕qínwáng〔動〕(書)①王を助ける.王に忠勤を励む.王制を擁護する.②家臣が兵力で王室を救援する.〈发兵～〉兵を出して王室を救う.〔～之师〕王室を守る軍.皇帝を支援する外地の軍隊.(例)〈四方～虽多,宰相主了和议,不许厮杀〉各地に勤王の軍は多かったけれど,宰相は和議を唱えて戦うことを許さなかった;(《醒世·3》).

〔勤为无价之宝〕qín wéi wújià zhī bǎo〔諺〕勤勉で努力することは人生の宝であるということ;(《明心寶鑑·順命》).

〔勤问〕qínwèn〔動〕(書)しばしば訪問する.〈～何所规?〉再三訪問して何をはかろうとするのか;(李白《古風》詩).

〔勤务〕qínwù〔動〕勤務する.〔名〕①勤務.公共の業務や軍務の仕事;日語.〈派～〉勤務を割り当てる.〈村里的青壮年都担任了站岗、抬担架、运公粮等～〉村の青年·壮年はみんな,立ち番,担架運び,供出米運搬などの(共同の)仕事を担当した.②軍隊の中の雑役係.〔～兵〕(旧)当番兵;旧時,軍隊で将校のために雑務を処理する兵.(例)〈我的～正在催我快走〉私の当番兵は早く行くようにと私を促していた.〔～部队〕(軍)1)戦務部隊.＝'后勤部队' 2)支援兵種.支援職種.＝'支援兵种'〔～船〕特務艇.〔～地域〕管理地域.〔～飞机〕管理航空機.＝'行政飞机','行政勤务飞机'〔～连〕管理中隊.〔～员〕1)服務員.2)部隊および機関の雑役係.(例)〈我们要做人民的～〉我々は人民の公僕にならねばならぬ.〔～责任地区〕憲兵が勤務する責任地区.〔～召集〕戦争あるいは非常時に,作戦の補助として召集すること.

〔勤洗勤换〕qín xǐ qín huàn〔連〕(衣服を)しょっちゅう洗濯し,しょっちゅう着替える.

〔勤洗衣服常洗澡〕qín xǐ yīfu cháng xǐzǎo〔諺〕('疥疮虱子不来找'と続き)こまめに着物を洗い,いつもふろに入ると,疥癬やシラミはやって来ない.

〔勤想〕qínxiǎng〔動〕(書)いつも一心に思いこがれている.〈～如是,忍相弃乎?〉これほど思い慕っているのに,捨ててしまうというのですか;(《任氏》).

〔勤行〕qínxíng〔動〕つとめて行う.

〔勤恤〕qínxù〔動〕憂慮し哀れみをかける.〈～民隐,而除其害〉人民の苦しみを憂慮し哀れみ,その害を取り除く;(《國語·周語·上》).

〔勤学〕qínxué〔動〕☞(字解)①.〈不但学,还得～〉学ぶというだけでなく,精を出して学ばなければならない.〔～不倦〕うまずに学問に励む.〔～好问〕(-hào wèn)〔成〕よく学問に励み,よく人に教えを請うこと.〔～苦练〕勉学にいそしむ.学習と練磨につとめる.

〔勤于〕qínyú〔形〕(書)(…に)勤勉である,つとめる.よく(…する);(不完).〈～实践〉実践につとめる.〈～动脑筋〉よく頭を働かす.

〔勤杂〕qínzá〔動〕雑役を務める.〔名〕雑役勤務者.〔～工〕1)雑用係.小使.2)(官庁などの)傭人.〔～人员〕'勤务员'(☞'勤务②')の総称.

〔勤则不匮〕qín zé bù kuì〔成〕仕事につとめ励むと豊かになる.

〔勤政〕qínzhèng〔動〕(書)政治に励む.

〔廑〕 qín＝'勤'

〔耹〕 qín ①皮靴.②タケひご.

〔溱㊀〕 qín〔溱潼〕(Qíntóng)〔名〕地名;江蘇省.//㊀ zhēn

〔蓁〕 qín〔蓁椒〕(qínjiāo)〔名〕(植)トウガラシ.＝'秦椒'

〔嗪〕 qín 訳音用字.〈哌～〉(pài-)(化)ピペラジン.

〔廑㊀〕 qín ①行き届いている.心がこもっている.懇ろである.〈其～至矣〉その心がこもっているのは極点に達した;(《漢書·揚雄傳》).②＝'勤';古字.//㊀ jǐn

〔廑念〕qínniàn〔動〕(書)懇ろに心にかける.懇ろに懐かしむ;手紙文の終わりに用いる言葉.＝'廑注'

〔廑想〕qínxiǎng〔動〕(白)しきりに思う.〈迄今～明德〉今に至るまで貴殿の徳をしきりに思っています;(《二拍·4》).

〔廑注〕qínzhù＝'廑念'

〔慬㊁〕 qín 勇気.//㊀ jìn

〔靳〕 qín＝'芹'

〔瘽〕 qín ①疲労による病気.②＝'勤'

〔禽〕 qín ①鳥類の総称.〈家～〉家禽.〈飞～〉鳥類.〈鸣～〉鳴禽.②鳥獣の総称.〈～兽〉鳥獣.(喩)行為が卑劣·悪劣な人.③＝'擒';古字.④〔名〕姓.

〔禽奔兽遁〕qín bēn shòu dùn〔成〕鳥獣が逃げ走ること.(喩)人が走り回って天下を争うことのたとえ.〈诸侯～,各固其国以相侵伐〉諸侯は走り回り,自国を固めて相手を侵犯する;(蘇洵《審勢》).

〔禽场〕qínchǎng〔名〕家禽を飼育している所.

〔禽蛋〕qíndàn〔名〕家禽の卵;おもにニワトリ·アヒル·ガチョウなど.

〔禽犊〕qíndú〔名〕子ウシ;贈り物に用いる.〔～之爱〕〔成〕母ウシの子ウシに対する愛.(喩)父母の子どもに対する愛情.慈しみの気持ち.盲目の愛;(《醒世·8》).(喩)高禄·高位となるための小人の学問のたとえ.

〔禽荒〕qínhuāng〔名〕(書)狩猟にふけってほかの事柄を顧みないこと.〈内作色荒,外作～〉内では色に迷い,外では狩猟ばかりしている;(《尚書·五子之歌》).

〔禽霍乱〕qínhuòluàn〔名〕(医)家禽コレラ.

〔禽困覆车〕qín kùn fù chē〔成〕(力のない)家禽でもせっぱ詰まると車をひっくり返す.(喩)人は追いつめられると非常な反抗を示すことのたとえ;(《史記·甘茂列傳》).

〔禽龙〕qínlóng〔名〕(動)イグアノドン.

〔禽苗〕qínmiáo〔名〕生まれたばかりの家禽の雛.
〔禽鸟〕qínniǎo〔名〕(書)鳥. 鳥類.
〔禽舍〕qínshè〔名〕鳥小屋.
〔禽兽〕qínshòu〔名〕☞〔字解〕②.〈他们不消说是～不如〉彼らはむろん禽獣にも劣る.〈他发起火来, 简直不是人, 是～〉彼はかっとなったらもう人間じゃない、けだものだ.〈没天理的～, 做出这样勾当！〉人の道を知らぬ畜生め、そんなことをするなんて；(《古今·2》).〔～行〕〔～行为〕けだもののような行為；人間の行うべき道義に背く行為.〔～之行〕〔成〕禽獣の行い；非常に卑しく劣悪なことのたとえ. 例〈相如是文学之士, 为此～〉相如は文学の士でありながら、こんな禽獣にも等しいことをしでかしおった；(《警世·6》).〔～之余〕〔成〕行為が卑劣·悪劣な人. 例〈这种人只能看作是～〉このような人は鳥獣のような悪劣な人にしか見えない.〔衣冠～〕〔成〕けだものの皮をかぶった人間.
〔禽息鸟视〕qín xī niǎo shì〔成〕鳥が人に飼われて何もしないこと. (喩)人が地位と俸給を受けながら有益な仕事をしないことのたとえ；(曹植《求自試表》).
〔禽羞〕qínxiū〔名〕(書)鳥肉の美味な料理.
〔禽言〕qínyán〔名〕(書)①詩の一体裁. ②鳥の鳴き声. ＝'鸟语'
〔禽有禽言〕qín yǒu qín yán〔諺〕('兽有兽语'と続き)鳥には鳥の言葉があり、獣には獣の言葉がある. 物にはそれぞれ互いに使用する言葉がある. (喩)人それぞれに知る方法がある；(《西遊·1》).

［擒］ qín ①捕まえる.〈～拿〉捕らえる. とりこにする. ②〔動〕(方)つかむ. つまむ. しっかり握る；〔河北〕,〔四川〕, 又(旧).〈他捏手捏脚走到外屋, ～起一把禾叉放在门道口锅台上〉彼はこっそりと'外屋'〔一続きの部屋のうち, 外に通じている部屋〕に出るとフォークをつかみ、通路のかまどの上に置いた.〈一把～住它〉ぱっとそれをしっかりつかんだ.〈～着书本, …〉本をしっかり握って、…；(《古今·27》).
〔擒抱〕qínbào〔名〕(体)スマザー·タックル；ラグビー.
〔擒虎易, 纵虎难〕qín hǔ yì, zòng hǔ nán〔諺〕トラを捕まえるのは容易だが、トラを放つのは難しい；(《古今·32》).
〔擒获〕qínhuò〔動〕(敵やどろぼうを)手どりにする, 捕らえる, 逮捕する. ＝'擒拿'
〔擒拿〕qínná〔動〕☞〔字解〕①.〈～盗贼〉盗賊を捕縛する；(《金瓶梅·1》).〈快与我去申阳洞～齐天大圣前来, 不可有失！〉急ぎ申陽洞へ赴いて斉天大聖をば引っ捕らえてまいれ, 手ぬかりがあってはならぬぞ；(《清平·陳巡檢》).
〔擒骑〕qínqí (方)〔動〕＝'擒'；(西).〔形〕いたずらである. ＝'淘气'；(西).
〔擒青〕qínqīng〔形〕(方)①そそっかしい；(西). ②慌てふためいているさま；(西).
〔擒贼先擒王〕qín zéi xiān qín wáng〔諺〕賊を捕らえるにはまずその頭目を捕らえる；悪を滅ぼすにはその根源を断て, また, 事を成すにはその急所を押さえよ. 将を射んと欲すればまずウマを射よ. ＝'射人先射马, 擒贼先擒王'；(杜甫《前出塞》詩).
〔擒贼必先擒王〕qín zéi bì xiān qín wáng ＝'擒贼先擒王'〈如今俗语'～', …〉今, ことわざにも「賊を捕らえんとすれば必ずまず王を捕らえよ」と言います, …；(《紅樓夢·55》).
〔擒治〕qínzhì〔動〕(旧)(賊などを)捕らえて処分する.
〔擒住〕qín, zhù〔動〕押さえつける. ＝'抓住', '摁住'〈使劲的～她〉力いっぱい彼女を押さえつける.
〔擒捉〕qínzhuō〔動〕(旧)捕らえる. つかむ. ＝'擒拿', '擒获'〈～此虎〉このトラを捕らえる；(《金瓶梅·1》).
〔擒纵〕qínzòng〔動〕＝'操纵'〔～机〕(機)雁木装置.〔～机构〕(機)脱進機構.〔～轮〕(機)雁木(歯)車. エスケープ·ホイル.

［噙］ qín〔動〕含む.〈嘴里～了一口水〉口にいっぱい水を含んだ.〈心里一阵难过, 便～住眼泪, 抬起头对觉新诉苦道〉耐えがたい思いでいっぱいで, 目に涙をため, 頭をもたげ, 覚新に苦しみを訴えるように言った.〈～着两眼泪, …〉両目に涙を浮かべて, …；(《醒世·1》).
〔噙齿戴发〕qín chǐ dài fà ＝'噙齿带发'〔成〕口に歯があり, 頭に髪がある. (喩)一人前のりっぱな(人). 血気盛んな年ごろの男子.〈武二是个顶天立地的～的男子汉〉武二は堂々たるりっぱな男ですぞ；(《金瓶梅·1》).
〔噙化〕qínhuà〔動〕〔中医〕丸薬などを口に含ませとかす.
〔噙口钱〕qínkǒuqián〔名〕死者の口に含ませる銭.
〔噙着骨秃露着肉〕qínzhe gǔtu lùzhe ròu〔諺〕口に骨を含み肉が外に出ている. (喩)話がもたついて本当のことが表現されていない. ＝'含着骨头露着肉'

［檎］ qín (植)リンゴ. ＝'林檎'

［螓］ qín 古書に見える昆虫の一種. コゼミ.〈～首〉(-shǒu)額が四角く広い美人.〈～首蛾眉〉婦人の容貌の美しさをいう；(《詩經·衛風·碩人》).

［捦］ qín ＝'擒'

［懃］ qín ☞'慇懃'(☞'殷勤')

［蠄］ qín ①〔蠄蟧〕(qínláo)〔名〕(方)(動)アシナガグモ；(広).〈飞天～〉身軽に侵入する盗賊のたとえ. ②〔蠄蟝〕(qínqú)〔名〕(方)(動)ヒキガエル. ガマガエル. ＝'癞蛤蟆'；(広).

［坅］ qǐn 横穴を掘る.

［赾］ qǐn〔動〕注意深く歩く.〈刘姥姥让出来与贾母众人走, 自己却～走土地〉劉おばあさんは道を賈母たちに譲り, 自分は足もとに注意しながら宮参りに行った；(《紅樓夢·40》).

［趛］ qǐn〔動〕うつむく. まえかがみになる.〈看你～着头过去了, 进了院子就出来, …〉あなたはうつむいて通っていき, 庭に入ってすぐ出て来て, …；(《紅樓夢·46》).

［寑］ qǐn ①'寝'の異体字. ②次第に；'寖'に通じる.〈～坏〉次第に損なう.

［寝］(［寢］) qǐn ①眠る.〈昼～〉昼寝.〈废～忘食〉寝食を忘れる.〈～不贴席〉寝ても落ち着けない；(《清平·風月相思》). ②寝室.〈就～〉就寝する.〈寿终正～〉永眠する. ③墓室.〈陵～〉帝王の墓. ④取りやめる. 中止する. 停止する. 平息する.〈事～〉事がさたやみになった.〈今闻邓艾善能用兵, 因此～其事矣〉今, 鄧艾が兵を用いるのがうまいのを聞いて, その事をやめた；(《三國·115》).〈诚欲～其词, 则保人之奸, 不义〉本当にあの詞に答えるのはよそうと思いましたが, それでは人のよこしまをかばうことになり, 道にはずれましょう；(《驚鴛》). ⑤容貌が醜い.〈貌～〉同上. ⑥(旧)居間.
〔寝罢〕qǐnbà〔動〕(旧)やめる. 中止する.
〔寝兵〕qǐnbīng〔動〕(書)休戦する.
〔寝病〕qǐnbìng〔動〕(書)病床に伏す.〈荣尝～, 太子朝夕遣中傅问病〉(桓)栄がかつて病床に伏すと, 太子が朝夕, 中傅を見舞いに遣わした；(《後漢書·桓榮傳》).
〔寝车〕qǐnchē〔名〕寝台車.
〔寝处〕qǐnchǔ〔動〕(書)①居住する. 同居する.〈择一个清净地方与他～〉静かなところを選び彼と同居する. ②日常生活をする. ☞〔次項〕
〔寝处〕qǐnchù〔名〕寝る場所；多く寄宿舎を指す.〈邻接着的后室是护士或患者家族们的～〉隣接した後ろの部屋は看護人や家族たちの寝場所であった. ☞〔前項〕
〔寝殿〕qǐndiàn〔名〕(旧)貴族の家の表座敷. 正殿.
〔寝废餐忘〕qǐn fèi cān wàng〔成〕寝食を忘れる.〈莺自此～, 香消玉减〉鶯はこれより食事も睡眠もとらず, 悄然としてやつれてしまいました；(《警世·34》).
〔寝戈〕qǐngē〔名〕古代の護衛用の武器.
〔寝宫〕qǐngōng〔名〕①陵墓の中の棺のある室. ②帝王の居住する宮殿.
〔寝疾〕qǐnjí〔動〕(書)病臥する. 病にふせる.〈不二三年, 子妇～〉2, 3年もしないうちに, 息子の嫁は病にふせるようになりました；(《章武》).
〔寝迹〕qǐnjì〔動〕(書)跡を隠す. (喩)隠退·隠居する.
〔寝荐〕qǐnjiàn〔動〕(庶民が)家の祭りを行う.〈以花菓～〉花や菓子で家祭を行った.
〔寝具〕qǐnjù〔名〕(書)夜具.
〔寝馈其中〕qǐn kuì qí zhōng〔成〕研究に熱中して寝食もその中でとる；'寝馈'は睡眠と食事.
〔寝陋〕qǐnlòu〔形〕(書)容貌が醜い.〈却也不甚～〉それほど醜いことはなかった；(《姻緣·1》).
〔寝麻菜〕qǐnmacài〔名〕(方)(植)'苣荬菜'〔ヤクシソウ〕の音が変わったもの；〔北京〕.
〔寝庙〕qǐnmiào〔名〕(書)宗廟の二つの部分を指す；宗廟の前の部分を'庙', 後ろの部分を'寝'という.〈过了几日, 元妃停灵～, …〉数日たって, 元春貴妃の柩を寝廟に一時安置して, …；(《紅樓夢·95》).
〔寝灭〕qǐnmiè〔動〕(書)消滅する. 衰亡する.
〔寝苫枕块〕qǐn shān zhěn kuài〔成〕(親の喪に服する間の礼で)むしろの上に寝, 土のかたまりをまくらにする；(《儀禮·既夕禮》).
〔寝食〕qǐnshí〔名〕(書)寝食. 暮らし.〈玉日夜涕泣, 都忘～〉玉は日夜泣きくれ, すっかり寝食を忘れた；(《小玉》).〔～不安〕〔成〕1)暮らし向きが不安. 2)心が落ち着かない. 寝ていても食事中でも気が休まらない. 例〈无功受禄, ～〉功なくして禄を受くれば, 寝食安からず；(《三俠·4》).〔～俱废〕〔成〕(心配事があって)寝ることも食べることも忘れる. 例〈如痴如醉, ～〉痴れるがごとく, 酔えるがごとく, 寝食ともに忘れる；(《警世·2》).〔～相共〕〔～与共〕〔成〕寝食を共にする.
〔寝室〕qǐnshì〔名〕(書)寝室. ＝'卧室'
〔寝席〕qǐnxí〔名〕(書)寝所. 寝床.
〔寝兴〕qǐnxīng〔名〕(旧)寝起き. 起居. 日常の行動.
〔寝衣〕qǐnyī〔名〕(書)①寝間着.〈必有～, 长一身有半〉必ず寝間着を備えて, その長さは身長の1.5倍である；(《論語·鄉黨》). ②小さな掛け布団.
〔寝园〕qǐnyuán〔名〕陵園.

[梫] qīn 古書で'肉桂'〔ニッケイ〕をいう.

[梫木] qǐnmù〔名〕植 アセビ. ='马醉木'[～毒素]医 アンドロメドキシン.

[锓] qǐn 彫刻する.〈～版〉(-bǎn) 版木を彫る.

[沁] qìn ①〔動〕(においや液体などが)しみ込む,しみ出る,浸透する.〈～入了人的肺腑〉肺腑にしみわたった.〈汗珠已从额上～出〉額からは汗がにじみ出ている.〈额上～出了汗珠〉額に汗がにじみ出た.〈这锅是～水的,是不是有个砂眼?〉このなべは水がもれるが,小さな穴でもあるんじゃないか. ②〔動〕方 水の中に入れる.ひたす;〔東北〕.〈叫老抱子醒窝容易,把它的头,往水里～几回就醒过来啦〉メンドリの目を覚まさせるのは簡単だ,メンドリの頭を水の中に数回入れると目を覚ます. ③〔動〕方 頭を垂れる.うつむく;〔東北〕.〈～着头〉うなだれている.〈老八板儿～着头,也不知又在寻思啥呢?〉老八板はうつむいて,また何を考えているかわからない. ④[沁水](Qìnshuǐ)〔名〕川の名;山西省沁源県に源を発し,南東に流れて黄河に入る. ⑤[沁县](Qìnxiàn)〔名〕県名;山西省. ⑥〔名〕姓.

[沁出] qìnchū〔動〕にじみ出る.〈脑门子上都～汗珠子〉額に玉のような汗が浮かんでいる.〈～一粒一粒的汗珠〉玉のような汗がぼたぼたと流れ落ちた;(《鲁·呐·明》).

[沁凉] qìnliáng〔形〕方 冷たさが身にしみるような.ひやっと冷たい.='冰凉'〈～的风〉ひやりと冷たい風.〈～爽口〉(食べて)ひやりとしてさわやかである.

[沁人心脾] qìn rén xīn pí ='沁人心肺','沁人肺腑'〔成〕肺腑にしみる.芳香・涼気・酒などが体のすみずみにしみ入るようで,爽快である.〈这各式各样的香味是多么的～呵!〉この各種各様の香りはなんと胸にしみ通ることか. 喩 詩歌・文章が美しく,人に清新爽快な感じを与えることを形容する.人の内心にしみとおる.〈～的忠告〉心にしみる忠告.

[沁人心脾] qìn rù xīn pí ='沁人肺腑'/'沁人心脾'

[沁润] qìnrùn〔動〕(香気や液体が)しみ込む.〈绵绵春雨～着大地〉しとしとと降る春雨が大地にしみ込んでいる.

[沁水] qìnshuǐ〔名〕① 方 地下からしみ出た水;〔四川〕.〈田后背有股～〉畑の向こう側には水が出ている.[～凼](-dàng) 方 水がしみ出るくぼみ;〔四川〕. 例〈那里有个～,一天要沁一两挑水出来〉あそこにわき水があり,一日に1,2かつぎの水が出る. ②(Qìnshuǐ) ☞〔字解〕④.

[吣](吢、唚) qìn ①〔動〕ネコやイヌが吐く. ②〔動〕方 ののしる.悪口を言う.罵詈雑言を浴びせる.人を悪しざまにののしる.悪態をつく;又⑩.〈你满嘴胡～什么,还不住口!〉かってに悪口を言って,まだ黙らないのか. ③〔動〕方 貶 でたらめを言う;〔北京〕,又⑩.〈别上这儿瞎～来!〉ここにでたらめを言いに来るんじゃない.〈混～嚼毛〉みだりにあらぬことをでっち上げて,人の名誉を損なう.

[扲] qìn 方 手を伸ばして袋の中に入れたものを取り出す;呉.

[揿](搇) qìn 方 ①〔動〕手で押さえる.指さきで押さえる;闽.〈～电铃〉ベルを押す.〈掏出一块手帕来～在他的胖脸上〉ハンカチを取り出して彼の太った顔に押しつける.〈一只手～住了敌人的脖子〉片方の手で敵の首を押さえつけた.〈赶近前把手向刘公脸上一～道:…〉すたすたと歩みよると片手で劉公の顔をさっと押さえつけて言った,…;(《醒世・8》). ②〔動〕力を入れて(頭を)下げる;〔北京〕.〈～着脑袋写字〉力を入れて頭を下げながら字を書く. ③〔動〕あお向けに寝るとき,頭部を低くする;〔北京〕.〈～着头睡,多控得慌!〉頭を低くして寝ると,とてもやりきれない.

[揿沉] qìnchén〔動〕方 押しつぶす.='压垮';呉.

[揿钉] qìndīng〔名〕方 画びょう.='图钉','摁钉';呉,閩.

[揿纽] qìnniǔ ='撳纽'〔名〕方 ホック.スナップ.='子母扣'

[揿头低] qìntóu dī〔熟〕旧 頭を低くする. 喩 おとなしく服従する.

[揿头马] qìntóumǎ〔名〕方 (疾駆して)頭を低くしたウマ;〔北京〕.

[揿头拍子] qìntóu pāizi〔熟〕方 ① 内向的で利己的な人;多く'头朝里'〔顔を内に向けている〕と続く. ②おずおずしてよくしゃべれない人. ③人情世故のわからない人;〔北京〕.

[揿鹧鸪] qìn zhègū〔熟〕方 (機会を見て)人をゆする,人にたかる;呉.

[揿针器] qìnzhēnqì〔名〕機 目増しピッカー.

[揿住头] qìnzhù tóu〔熟〕方 しきりに.たえず;呉.

QING ㄑㄧㄥ

[青](*青) qīng ①〔名〕色名. 1)緑色;多く自然のものについて.〈～山绿水〉緑の山,青い海. 2)藍色.青色;南方では'蓝'とほぼ同じ色を指す.〈～天〉青空. 3)黒色;多く衣服や生地・頭髪などについて.南方では'玄色'.〈～布〉黒い布.〈～线〉黒糸. ②緑色をしたもの;多く農作物・草花などについて.〈看～〉作物の見張りをする.〈～黄不接〉端境期にあること;物が一時欠乏する. ③青年.〈老中～相结合〉老年・中年・青年が結合する. ④〔名〕(～儿)☞〔語素〕. ⑤〔形〕(年が)若い.='轻③' ⑥インジゴ;一種の染料.='靛' ⑦〔名〕姓.

[青白] qīngbái〔形〕①清廉である.潔白である.[～晦气]方 理由のない不幸;閩,又⑩;(《警世・15》). ②青白い.顔に血の気がない.〈脸色～〉同上.

[青白行缠] qīngbái xíngchán〔連〕青と白の二色を交互に重ねて巻いた脚絆.〈～扎着裤子口,着一双多耳麻鞋〉青と白の脚絆をズボンのすそに巻き,何本もひものついたアサの靴を履いておりました;(《警世・8》).

[青白眼] qīngbáiyǎn〔名〕'青眼'と'白眼'.

[青斑] qīngbān〔名〕魚 アオハタ.

[青帮] qīngbāng〔名〕清代,漕運業の労働者を中心に組織された大規模な秘密結社;上海・天津および長江一帯の都市で活動し,民国時代には国民党と結ぶこともあった.

[青棒] qīngbàng〔名〕魚 アオウオ.

[青苞米] qīngbāomǐ〔名〕植 皮のまだ青いトウモロコシ.やわらかなトウモロコシ.〈车上戴草帽的青年庄稼人拿出十来多穗～,送给他们〉車の上で,ムギわら帽の若い農夫は十数本のトウモロコシを取り出し,彼らに渡した.

[青贝饰] qīngbèishì〔名〕建 青貝.

[青碧] qīngbì〔形〕①青緑である.〈数峰～〉いくつかの峰が青緑色を呈している. ②青色である.〈天空～万里〉空がどこまでも青く晴れわたっている.

[青碧碧(的)] qīngbìbì(de)〔形〕方 ①(果物がまだ熟さず)真っ青なさま;呉. ②(顔色が)蒼白なさま. ③空が真っ青に晴れあがっているさま.

[青边] qīngbiān〔名〕鳥 マガモ;閩.

[青饼子] qīngbǐngzi 方 ='青皮①';〔北京〕.

[青布鞋] qīngbùxié〔名〕黒い布靴.

[青菜] qīngcài〔名〕植 ①コマツナの類.='小白菜' ②野菜.[～店]八百屋.[～季儿]野菜の出回る時期.[～沙拉]野菜サラダ. ③アオナ. ④ワサビダイコン. ⑤パクチョイ;不結球ハクサイ.

[青蚕豆] qīngcándòu〔名〕植 ソラマメ.

[青苍] qīngcāng〔形〕深緑色である.〈林木～〉林の木々が濃い緑色をしている.〔名〕書 天空を指す.

[青草] qīngcǎo〔名〕緑草.緑色の草.↔'干草'〈他立在窗下,望着小天井里的～和野花出神〉彼は窓の下に立ち,中庭の緑草と野の花を眺めながら,うっとりした.[～膘儿]家畜が夏食べる青草によって肥える程度.[～瘴]嶺南地方で2月・3月におこる瘴気.

[青茶] qīngchá〔名〕ウーロン茶.='乌龙茶';中国6大茶類の一つ.半発酵茶で,福建の'铁观音'が有名.[～冬青]植 ツゲモチ.

[青尺蠖] qīngchǐhuò〔名〕農 ノネアオムシ.

[青虫] qīngchóng〔名〕①農 イネのコブノメイガ. ②農 ワタミムシ類. ③昆 蝶類の幼虫.アオムシ.

[青出于蓝] qīng chū yú lán〔諺〕青は藍から出来る.出藍の誉れ;弟子の方が教えた者より優れること;'～,而青于蓝'〔藍より青し〕と続く.'～,而胜于蓝'ともいう.='后来居上';(《荀子・勧学》).

[青春] qīngchūn〔名〕①少壮の年ごろ.青春.〈把～献给祖国〉青春を祖国にささげる.〈他甚至忘记了自己的～〉彼ははなはだしいことには自分の青春をも忘れてしまった.〈我也曾有过最可羡慕的～〉私にもかつてだれもがうらやむ青春があった.〈她们连一个享过～的也没有〉彼女らは青春を楽しんだことすらない.[～长在]いつまでも若々しい.例 祝愿尊夫人～〉奥様がいつまでも若々しくありますように.[～痘(儿)]にきびの俗称.[～焕发]若さがあふれる.[～活力]青春の活力.[～瘤]方 にきび;閩.[～美丽幸福痘儿]方 ='青春痘(儿)';〔北京〕.[～美评选]ミスコンテスト.[～期]青春期.思春期.[～痴呆]破瓜病.[～早熟]思春期早発症.[～腺]生 生殖腺.='生殖腺','性腺'[～朝气]成 青春の躍動力.[～籽]方 にきび.='骚籽','骚疙';〔四川〕. ②旧 年齢.年.〈第四要～小少〉第四には年が小さく若いこと;(《金瓶梅・3》).〈将军～多少?〉将軍はおいくつですか;(《水浒・63》). ③旧 ='多大(岁数)'〈姑娘,今年～了?〉ねえ,今年おいくつになられたのかしら;(《醒世・8》).

[青词] qīngcí〔名〕文体の一種;道教の祭祀で用い,青藤紙に赤字で願いごとを書いて,これを焼いた.〈失意迎合,精勤斋醮,供奉～,由此骤致贵显〉相手にへつらい,斎戒につとめ,祈禱し,文を奉り,これによってにわかに高官の地位に昇りました;(《古今・40》).〈特教公孙胜专拜～〉特に公孫勝に'青词'を拝させました;(《水浒・71》).

[青瓷] qīngcí〔名〕①青瓷.青磁. ②同上の焼き物.

[青刺蛾] qīngcì'é〔名〕農 柑橘類のアオイラガ.

[青葱] qīngcōng〔名〕①植 ネギ.='白头葱' ②濃い緑;植物について.〈～的树林〉緑深い森.〈～的草地〉緑の草地.〈窗外长着几棵竹子,～可爱〉窓の外に数本のタケが生えていて,緑したたり愛らしい. ③旧 女性の手の指をいう.

[青葱葱(的)] qīngcōngcōng(de)〔形〕(植物が)青々としたさま.

Q

［青骢］ qīngcōng〔名〕(古) 青白色の大きなウマ．〈浮画舫、跃～〉屋形船を浮かべよ、青ウマを走らせよ；（«京本·10»）．
［青骢马］ qīngcōngmǎ〔名〕(古) 青白色のウマ．〈骑了一匹～，飞也似奔到船边〉'青骢马'に乗り、飛ぶようにして船のところに来ます；（«初拍·1»）．
［青粗饲料］ qīngcū sìliào〔連〕青草などの飼料．
［青翠］ qīngcuì〔名〕青々とした緑．〔形〕緑したたる．〈～的西山〉緑したたる西山．〈垂柳显得格外～〉シダレヤナギがとりわけ緑鮮やかだ．［～水绿］〔成〕緑したたるようである．ひすいのように緑色を呈している．（雨が降って農作物などの）緑がひときわ鮮やかである．(例)〈地里的秋庄稼给雨水冲洗得～〉畑の秋の農作物は雨に洗われ緑したたるようである．
［青大豆］ qīngdàdòu〔名〕(植) グリーンピース．
［青黛］ qīngdài〔名〕藍がめの液の表面に浮かぶ泥状のものから作るまゆ墨；また中医では熱さましや解毒に用いる．
［青刀马］ qīngdāomǎ〔名〕(旧) 精液のたとえ．〈～过〉射精することのたとえ；（«金瓶梅·32»）．
［青灯］ qīngdēng〔名〕(書) ① 青く光る灯明の光；読書の明かりを指す．［～黄卷］〔成〕夜、孤灯のもとで読書すること．孤灯の下で勉学にいそしむこと；（«元曲·薦福碑·2»）．② 仏前のお灯明．〈独卧～古佛旁〉一人臥す灯明古仏の傍ら；（«紅樓夢·5»）．［～照］(史) 義和団の大衆組織の一つで、喪に服している婦人によって構成された．
［青帝］ qīngdì〔名〕春の神．
［青鲽］ qīngdié〔名〕(魚) アサバガレイ．
［青丁］ qīngdīng〔名〕(動) マンシュウテン．
［青豆］ qīngdòu〔名〕① (植) 青豆．アオダイズ；ダイズの一種．［～芽］(食) アオダイズモヤシ．② (方) (植) エンドウ；四川，(広)．［～葱汤］(食) エンドウとネギ·ニラのスープ．③ (食) エダマメ．④ (方) (植) ササゲ．＝'豇豆'；(広)．［～角］同上．
［青肚皮］ qīngdùpí (方)＝'健忘'
［青蛾］ qīng'é〔名〕(書) ① まゆ．② 青蛾．青いまゆ；宮女をいう．〈椒房阿监～老〉昔、后妃の部屋に仕えた女官たちも、その容貌は老い衰えた；（«長恨»）．③ 若い女．
［青发］ qīngfà〔名〕(書) 黒髪．
［青矾］ qīngfán〔名〕(化) 硫酸鉄．
［青蟹］ qīngfán〔名〕(昆) アオハンミョウ．
［青方］ qīngfāng ＝'臭豆腐'
［青肥］ qīngféi〔名〕緑肥．青草の肥料．
［青份］ qīngfèn〔名〕(方) 農村で常雇いで農事をするもの．＝'长工'；東北．
［青蜂］ qīngfēng〔名〕(昆) キバチ．
［青风藤］ qīngfēngténg〔名〕(植) オオツヅラフジ．
［青夫］ qīngfū〔名〕(旧) 臨時の官役．〈晁凤原做过衙门～的人〉晁鳳は以前役所で仕事をした人だった；（«姻緣·5»）．
［青蚨］ qīngfú〔名〕アオムシ．(転)（この虫の血を銭に塗って遣うと、その銭はまた戻ってくるというところから）金銭·銅銭のたとえ．〈钱是～飞来飞去〉お金はアオムシが飛び回るよう；金は天下の回りもの．〈倘有四方明医，善能治疗者，奉谢～十万〉もしも四方周囲に高名な医者がいて、うまく治療することができれば、10万'两'のお金を謝礼とします；（«警世·30»）．
［青腐］ qīngfǔ〔名〕(林) 緑腐．
［青干］ qīnggān〔名〕(魚) ビンツケ．
［青杆］ qīnggān〔名〕(植) エゾマツ．
［青冈］ qīnggāng ＝'青㭎'，'青刚'，'青刚栎'〔名〕(植) ナラガシワ．＝'槲栎'
［青杠］ qīnggāng (方) (植)＝'青冈'；北京．
［青刚柳］ qīnggāngliǔ〔名〕(植) タイリクキヌヤナギ．
［青岗］ qīnggǎng〔名〕(植) カシワギ．
［青蛤］ qīnggé〔名〕(貝) オキシジミ．
［青格楞］ qīnggelèng〔名〕(方) ①＝'青头儿愣①'；北京．② まだ成熟していない果物．
［青根鱼］ qīnggēnyú〔名〕(魚) アオウオ．
［青梗树］ qīnggěngshù〔名〕(植) カシワ．ナラガシワ．
［青工］ qīnggōng〔名〕(略) 青年労働者．＝'青年工人'
［青宫］ qīnggōng〔名〕(書) 太子の住む所．東宮．＝'东宫'，'春宫'，'春访'
［青沟子娃娃］ qīnggōuzi wáwa ＝'青勾子娃娃'，'青尻子娃娃'〔熟〕(方) 子ども．幼稚で無知な若者；'青沟子'はしりの蒙古斑をいう；四川．
［青瓜］ qīngguā〔名〕(植) ① シロウリ．② (方) キュウリ；(広)．
［青光白日］ qīngguāngbáirì〔名〕(方) 白昼．日中．
［青光眼］ qīngguāngyǎn〔名〕① (医) 緑内障．② (方) 外見は普通だが、実際は目が見えない人；(奥)．
［青果］ qīngguǒ〔名〕(方) ① オリーブ．カンラン；(北)．② オリーブの果実；四川，(閩)．■ 呉方言では特に採ったばかりのまだ加工していないものを指す．
［青海龟］ qīnghǎiguī〔名〕(動) アオウミガメ．
［青海沙蜥］ Qīnghǎi shāxī〔連〕(動) チンハイガマトカゲ．
［青海苔］ qīnghǎitái〔名〕アオノリ．
［青蒿］ qīnghāo〔名〕(植) セイコウ；カワラニンジン·クソニンジンなどの全草．キク科．ヨモギ類の多年草で、柔らかいものは食べられる．秋に淡い黄色の花を咲かせ、香りが強い．中国医薬ではマラリア治療薬．＝'香蒿'
［青鹤］ qīnghè〔名〕霊鳥の名．
［青褐色］ qīnghèsè〔名〕青褐色．
［青黑］ qīnghēi〔形〕黒色(の)；不定．〈他脸上有一块～色的痣，长得长长的黑毛〉彼の顔には一つの黒いあざがあり、長い黒い毛がはえている．
［青黑檀］ qīnghēitán〔名〕(植) アオコクタン．
［青红皂白］ qīng hóng zào bái〔成〕黒白．善悪．是非．事の次第．事の内情．わけ．＝'是非黑白'〈落后不想是你二娘屋里丫头偷了，才显出个～来〉後で思いがけなく二奥さまの部屋の下女が盗んだとわかり、やっと黒白がはっきりしました；（«金瓶梅·44»）．〈三个老妖正把唐僧拿在那洞中深远处，那里问甚么～，教小的选剥了衣裳〉3匹の化け物は三蔵をその洞の奥深くへ連れて行き、うむを言わさず、手下に三蔵の衣服をはぐように言いつけた；（«西遊·91»）．［不分～］〔熟〕事の是非曲直を問わない．やみくもに．いや応なしに．(例)〈文采觉得这末～就不大好〉文采はこのように十把ひとからげというのはあまりよくないと思った．(例)〈一队青年团～，劈头盖脑，便把一大群的劳动者打死在地上〉青年団の一隊は何もかも何の見境もなしに、いきなり襲いかかって、労働者たちを殺してしまった．［不问～］〔熟〕＝'不分青红皂白'(例)〈前清知县老爷出巡，路遇两人相打，～，各打屁股五百完事〉清朝の時、知事のだんなが巡視に出て、道で二人が打ち合っているのを見ると、何もきかずに両方のおしりを5百叩いて終わりとした．(例)〈自然～，要惩办被告了〉もちろん事の起こりなど聞こうともせず、被告を処罰しようとした；（«二十年·10»）．
［青红皂绿］ qīng hóng zào lǜ ＝'青红皂白'〈～通通不管〉事の是非などはすべておかまいなしだった．
［青乎乎(的)］ qīnghūhū(de)〔形〕一面に青いさま．緑いっぱいである．〈望着庄稼～的〉作物が一面に青々と茂っている．
［青狐］ qīnghú〔名〕(動) クロギツネ．
［青花］ qīnghuā〔名〕① すずり石の細かい模様．② 青花；磁器の表面の白地に青色でかいてある模様；景徳鎮磁器の中の貴重なもの．［～磁器］白い磁器に青色で装飾したもの．
［青花鱼］ qīnghuāyú〔名〕(魚) サバ．
［青猾皮］ qīnghuápí〔名〕灰色のヤギの皮．
［青鲩］ qīnghuàn〔名〕(魚) アオウオ．
［青黄］ qīnghuáng〔名〕(書) 新しい穀物と古い穀物．［～不接］〔成〕☞ 字解 ②；（蘇軾«奏浙西災傷第一状»）．(例)〈技术人材出现了～的现象〉技術関係の人材に新旧の交替がうまくいかない端境期の現象が現れた．〔形〕黒みを帯びた黄色；顔色が黒ずんでつやがない．〈脸色～，但两颊却还是红的〉顔色は黒みを帯びて黄色かったが、両ほほはまだ赤かった；（«魯·彷·祝»）．［～不定］(旧)（驚いて）真っ青になる．顔色を失うさま．青ざめた顔をして落ち着かない．(例)〈那张金凤越发脸上～，索性坐也不是，站也不是起来〉張金鳳の顔がますます青ざめてきて、落ち着かなくて、座ってもいられないし、立ってもいられなくなった；（«兒女·9»）．
［青黄皂白］ qīng huáng zào bái ＝'青红皂白'〈朱三是个经记行中人，只要些小便宜，那还管～？〉朱三は仲買人、少しでも安ければ事の是非などかまうものか；（«二拍·10»）．
［青灰］ qīnghuī〔名〕① 青色の石灰；過熱を防ぐため炉の内側に塗る．〈搪～〉同上を塗る．② 青みがかった灰色．③ 青リン．④ 黒みを帯びた灰色．
［青灰色］ qīnghuīsè〔名〕＝'青灰②'〈他穿着一件～的褂子，看上去十分雅肃〉彼は青みがかった灰色の単衣を着ているが、見た目にとてもみやびで厳粛だ．〈天空已经变成了～〉空はもう灰色に変わっていた．
［青活活(的)］ qīnghuóhuó(de)〔形〕(方) 青々としているさま；(広)．
［青及］ qīngjí〔動〕手紙の中での常用語で、身分の上下がない場合に用い、ご好意を頂いておりますの意．＝'青鉴'，'青览'
［青记］ qīngjì〔名〕(旧) 体に生まれつきある青あざ．
［青荚叶］ qīngjiáyè〔名〕(植) ハナイカダ．
［青菅］ qīngjiān ＝'青荚叶'
［青简］ qīngjiǎn〔名〕書籍．＝'书籍'
［青鳉］ qīngjiāng〔名〕(魚) メダカ．
［青酱］ qīngjiàng ＝'清酱'
［青椒］ qīngjiāo〔名〕(植) ①（皮の軟らかい）トウガラシ．＝'菜椒' ② ピーマン．＝'柿子椒'
［青交嘴］ qīngjiāozuǐ〔名〕(鳥) 雌のイスカ．
［青绞］ qīngjiǎo〔名〕(書) 青色の帯．〈鬼以千钱一匹～缕袍与奴〉幽霊は千銭と青色の帯のついた粗布の上着を一枚奴僕に与えた；（«幽明錄»）．
［青脚鹬］ qīngjiǎoyù〔名〕(鳥) アオアシシギ．
［青醮］ qīngjiào〔名〕(旧) 死者に対する祭り．〈明日相国夫人待做～〉明日、相国夫人は夫のお祭りをなさろうとしておられます；（«董西

廂・1》).
〔青芥〕 qīngjiè 〔名〕(植) ハクサイに似た形で柔らかい毛のあるカラシナ.
〔青衿〕 qīngjīn ＝'青襟'〔名〕(書) 読書人を指す；旧時、読書人が身につけた黒襟の衣服から. 〈还有考试进庠做～弟子, 若在别处岂非大段奇事〉しかも(女の人が)試験を受け郷学に進んで秀才となるなんて、もし(蜀(しょく)以外の)ほかの土地だったら非常に珍しいことではないか；(《二拍・17》). 〈到四十六岁兀自沉埋于泮水之中, 驰逐于～之队〉46歳になってもまだ勉学を続けており、ほかの秀才たちと競っておりました；(《警世・18》).
〔青筋〕 qīngjīn 〔名〕青筋. 〈脸上暴着～呢〉顔に青筋がたっています. 〔～暴瘤〕極端にやせていること. 〔～暴露〕〔～暴跳〕〔成〕青筋をたてる. 例〈气得～〉怒って青筋をたてる.
〔青金〕 qīngjīn 〔名〕(鉱) 鉛；スズに似て青いのでこの名がある. ＝'铅'
〔青金石〕 qīngjīnshí 〔名〕青金石. 角閃石(かくせんせき).
〔青旌〕 qīngjīng 〔名〕(書) '青雀'〔イカル〕の絵を描いた旗.
〔青精饭〕 qīngjīngfàn 〔名〕ナンテンの葉の煮汁にコメを浸し、蒸して作った御飯；道家の用語. 酒を醸(かも)すこともでき、食べると長生きするとされる.
〔青酒〕 qīngjiǔ 〔名〕日本酒. ＝'清酒'
〔青韭〕 qīngjiǔ 〔名〕(植) ニラ.
〔青救会〕 qīngjiùhuì 〔名〕(方) (略) 中国青年救国会. ＝'中国青年救国会'
〔青菌〕 qīngjùn 〔名〕(植) ベニタケの類. ＝'变绿红菇'
〔青咖啡豆〕 qīng kāfēidòu 〔連〕青いコーヒー豆；いっていないコーヒー豆.
〔青抗先〕 qīngkàngxiān 〔名〕(方) (略) 青年抗日先鋒(せんぽう)隊＝'青年抗日先锋队'
〔青栲〕 qīngkǎo 〔名〕(植) ① シラカシ. ②＝'青刚栎'
〔青科〕 qīngkē 〔名〕(植) ヨモギの一種；キビのような実がなり、食べられる.
〔青稞〕 qīngkē ＝'青稞麦'〔名〕ハダカムギ；中国ではチベット・トルキスタン高原でおもに栽培されるオオムギの変種. 〔～酒〕チベット産の同上で造った酒. 〔～元麦〕オオムギ. 〔～子〕(·zǐ) ハダカムギの実.
〔青稞子〕 qīngkēzi 〔名〕(方) ① 田畑にある穀類. 緑色の作物；北京. 〈～都起来了〉青物がみな立ち上がってきた. ② 長く伸びた青草；東北.
〔青骒马〕 qīngkèmǎ 〔名〕(動) 雌ウマ.
〔青空〕 qīngkōng 〔名〕(気) 青雲；青空.
〔青枯病〕 qīngkūbìng 〔名〕(農) 青枯れ病；スイカの.
〔青剌戛唧〕 qīnglagājī ＝'青啦嘎唧'〔形〕(方) (果物がまだ)青いさま；東北. 〈这山梨～的, 不带好吃的样子〉この野生のナシは青くて、おいしそうには見えないね. 〈苹果梨还没熟, ～的不能吃〉'苹果梨'〔ナシの一種〕はまだ熟していないので、青っぽくて食べられない.
〔青睐〕 qīnglài 〔名〕(書) 特別な目. 好意. おぼえ. おめがね. 〈受到领导集团的～〉指導グループのおめがねにかなう.
〔青兰〕 qīnglán 〔名〕(植) ムシャリンドウ；シソ科.
〔青蓝子鱼〕 qīnglánzǐyú 〔名〕(魚) アイゴ.
〔青榄〕 qīnglǎn 〔名〕オリーブの実.
〔青郎〕 qīngláng 〔名〕(魚) コショウダイ.
〔青琅玕〕 qīnglánggān 〔名〕孔雀(くじゃく)石. ＝'青石珠'
〔青梨〕 qīnglí 〔名〕(中国産の最も一般的な)ナシ.
〔青篱柴〕 qīnglíchái 〔名〕(植) アオイケガキノキ；アマ科.
〔青李子〕 qīnglǐzi 〔名〕(植) 西洋スモモの一種.
〔青力芝〕 qīnglìzhī 〔名〕(植) アオチカラシバ.
〔青帘〕 qīnglián 〔名〕(書) 酒屋の旗・のぼり；青布で作る. 〈多聚远方珍怪蹄尾动数千实之, 又为村居、野店、酒肆～於其间〉遠方より珍しい動物を数千も集め、また村の家、いなかの茶店、酒屋の旗などがそこに見えております；(《宣和》). 〈～认酒家〉酒屋ののぼりで酒屋がそこにあるのがわかった；(鄭谷《旅寓洛南村舍》詩).
〔青联〕 qīnglián 〔名〕(略) 青年連合会. ＝'青年联合会'〔～委员〕同上委員.
〔青莲色〕 qīngliánsè 〔名〕薄紫.
〔青脸红发〕 qīng liǎn hóng fà 〔成〕青い顔をして赤い髪の毛をしている；すさまじい形相のこと.
〔青链霉素〕 qīngliànméisù 〔名〕(薬) マイシリン.
〔青料〕 qīngliào 〔名〕家畜の草の飼料.
〔青鳞鱼〕 qīnglínyú 〔名〕(魚) サッパ.
〔青蛉〕 qīnglíng 〔名〕(虫) トンボ. ＝'青蜓'
〔青铃〕 qīnglíng 〔名〕ワタの青いつぼみ.
〔青柳草〕 qīngliǔcǎo 〔名〕(植) アオヤギソウ.
〔青龙〕 qīnglóng 〔名〕① 青い竜. ＝'苍龙' ② 道教の東方をつかさどる神；'白虎''朱雀''玄武'とともに四方の四神として並び称せられ、星占いでは吉神とされる. 凶神は'白虎'. 〔～白虎同行〕(白) 吉凶が分けられないたとえ. 例〈～, 吉凶全然未保〉青竜・白虎並び行き、これが吉か凶かわからない；(《古今・6》). 〔～风急大雨将来, 朱雀风回烈日晴燥, 白虎风生必有雨雾, 玄武风紧雨水相随〕(諺) 東風が強くなると、まもなく大雨になるし、南風の向きが変わると日照りが厳しく乾燥するし、西風が吹くと必ず雨か霧になるし、北風が強くなると、まもなく雨が降り出す. ③ 男性の陰毛のないこと；女性の無毛は'白虎'という.
〔青龙棒〕 qīnglóngbàng 〔名〕(魚) コウテイニゴイ.
〔青龙背〕 qīnglóngbèi 〔名〕なべのふたの上の汚れ.
〔青龙木〕 qīnglóngmù 〔名〕(植) ヤエヤマシタン.
〔青龙头〕 qīnglóngtóu 〔名〕(白) 左側を指す. また舞台の左そで；劇中で前列左寄りの上位を指し、最も身分の高いものの座を指す. 《礼記・曲礼》で左を'青龙'、右を'白虎'とすることから. 〈…, 便去～上, 第一位坐了〉そこで左側の首席に座った；(《水滸・51》).
〔青楼〕 qīnglóu 〔名〕(書) ① 貴族たちの住む豪邸. ② 妓楼(ぎろう). 妓館. 妓院. いき筋のところ. ＝'妓院'；元来は豪邸から転じて美人の住む家. 美人のいるところ. 〈生性风流, 惯向～买笑〉天性の色好みで、よく妓楼で女郎買いをします；(《警世・32》). 〈每日～醉梦中, 不知城外又春浓〉毎日青楼の中で夢見心地で酔っているうち、いつのまにやら春たけなわであった；(《京本・10》). 〔～薄命〕〔成〕妓女の命が短いことをいう. 妓楼にいる女郎の不幸な運命をいう；(杜牧《遣懐》詩).
〔青楼瓦舍〕 qīng lóu wǎ shè 〔成〕青れんがのかわらぶきの家；高級住宅. ＝'青堂瓦舍'
〔青庐〕 qīnglú 〔名〕(書) 婚礼を行う臨時に組んだ家屋；北朝の風俗で、濃い青い布の幔幕(まんまく)で家屋を作り、ここで結婚の礼拝をする.
〔青鹿〕 qīnglù ＝'白唇鹿'
〔青绿〕 qīnglǜ 〔名〕深緑. ＝'深绿'〈～的松林〉緑濃い松林. 〔～色〕ダーク・グリーン. 〔～山水〕(美) 山水画の画法の一つ；山・石・木・葉などを染めるのに、扁青(へんせい)や孔雀(くじゃく)石の顔料を使い、色彩は濃い. 北宗画の系統に属する.
〔青鸾〕 qīngluán 〔名〕① 鳥の名；'凤'に似て5色だが、青が中心. 古代伝説中では便りを届けるという鳥. ② 天子の車につけた鈴. ③ 使者. 消息を伝える人；西王母が3羽の青鳥を侍らせて来た故事から.
〔青螺〕 qīngluó 〔名〕(貝) アオガイ. 〔～科〕ユキノカサガイ科.
〔青萝卜〕 qīngluóbo 〔名〕(植) アオダイコン.
〔青罗伞〕 qīngluósǎn 〔名〕(白) 明代の制度で、五品官の日傘；黒絹を張る. 〈后面～下, 盖着有才有智的滕大尹〉その後に黒絹の日傘の下には、才知あふれる滕大尹がいた；(《古今・10》).
〔青麻〕 qīngmá 〔名〕① (植) ラミー. イチビ. イチビアサ；俗語. ② アオアサ.
〔青麻叶〕 qīngmáyè 〔名〕(植) 天津原産のハクサイ；葉がクルミ状に縮む.
〔青芒〕 qīngmáng 〔名〕(植) カリヤス.
〔青盲〕 qīngmáng ＝'青光眼③'〔～白瞎〕外見は普通だが、実際は目の見えない人.
〔青茅〕 qīngmáo ＝'青芒'
〔青毛巨鼠〕 qīngmáo jùshǔ 〔連〕(動) ボーワーネズミ.
〔青梅〕 qīngméi 〔名〕① 青ウメ. 〔～酒〕ウメ酒. リンポク酒. 〔～竹马〕〔成〕子どもが無邪気に遊んでいること. 子どもたちが天真らんまんに仲よく遊ぶことを指す. 幼なじみ. 幼いころいつも一緒に遊んだ友達. 竹馬(ちくば)の友. ＝'两小无猜'；(李白《長干行》詩). 〔～子〕西洋スモモの一種. ② (植) アオウメ；フタバガキ科.
〔青霉〕 qīngméi 〔名〕アオカビ. 〈发了～了〉アオカビが生えた. 〔～病〕カビ病；イモ類の病気. 〔～菌〕アオカビ. 〔～杀菌素〕(化) パツリン. 〔～素〕(薬) ペニシリン. ＝'盘尼西林'〔一酶〕ペニシリナーゼ. 〔一药膏〕ペニシリン軟膏(なんこう).
〔青门〕 qīngmén 〔名〕漢代の長安城の東南の門；門が青色だったので名づけられた. 〔～瓜〕漢の邵平が'青门'に植えたウリ.
〔青面獠牙〕 qīng miàn liáo yá 〔成〕① 青い顔をして歯をむいている；すさまじい形相の形容. 恐ろしい顔. 凶悪なさま. 悪形の形容；多く寺内の塑像を指す. 〈看见满屋子里都是些～, 拿刀举棒的恶鬼, …〉部屋一面に刀や棒を持ち、青面のきばをむき出した悪鬼が見え、…；(《紅楼夢・81》). ② 青鬼.
〔青面圣者〕 qīngmiàn shèngzhě 〔連〕(白) 皋陶(こうよう)を指す；獄を管理する神. 伝説では舜(しゅん)に任命されて刑法をつかさどる役人になったという. 〈驱至～神案前〉獄神の机の前に走って行った；(《水滸・40》).
〔青苗〕 qīngmiáo 〔名〕① 作物の苗. まだ穂の出ていない田畑の作物. 新芽. 〈到了～在地的时候, 那一夜不到地里守庄稼去〉作物の新芽がのびて来た時には、畑へ農作物の見張りに毎晩行くものだ；(《兒女・9》). 〔～会〕農民によって組織された共同で作物を守るための団体. ② (白) 青苗法；王安石の新法の一つ. 国家が農民に穀物や金を貸しつける政策. 〈遂假绍述为名, 劝帝复行～诸法〉そこで先代のまつりごとを継承することにかこつけて、帝に青苗法などの新法をまた実施するよう勧めた；(《師師》).
〔青冥〕 qīngmíng 〔名〕(書) 蒼空. 空のかなた. 青空. 〈但得玉京相会去, 愿随鸾鹤入～〉玉京で会えさえすれば、霊鳥に従って青い天空に入りたい；(初拍・18》).
〔青目〕 qīngmù ＝'青睐'〈既肯～, 这是十五两三钱有零的银子, 便拿去治买东西〉こうして親しくしてくださるからには、ここに15'两'3'钱'と少しの銀子がありますから、持っていって品物を買ってく

ださい；（«紅樓夢·24»）.〈决不致自家作孽, 有负恩府～〉決してみずから悪事を致すものではありません、お上が目をかけてくださったことに御恩を感じております；（«二拍·27»）.〈求老公祖～一二〉どうかあなた様に少しばかり目をかけていただきたく思っております；（«警世·18»）.

［青木］qīngmù〔名〕(植) アオキ.

［青木香］qīngmùxiāng〔名〕(植) ウマノスズクサ.

［青牧草］qīngmùcǎo〔名〕(牧) 緑色の牧草.

［青囊］qīngnáng〔名〕(旧) 医術.〈安子～艺最精〉安道全の医術は最も優れている；（«水滸·114»）.

［青嫩］qīngnèn〔形〕(植物が)若くて軟らかい.

［青呢(子)］qīngní(zi)〔名〕黒ラシャ.

［青泥］qīngnì〔名〕(土) 青色泥土. 硫化鉄が緑色に染まり、粘土や石英·長石·貝殻などが混ざって出来た海岸泥.

［青泥苔］qīngnítái〔名〕(方) コケ. ＝'苔藓'；(略).

［青年］qīngnián〔名〕① 青年. 若者. 若い人；男女問わず. 中国医学ではとくに16, 7 歳から23, 4 歳までの年代を指す.〈就有一百个～妇女在他面前吐露过真情〉百人の女子青年が彼の面前で心のうちを吐露した.〈把一个可爱的～的生命断送了〉愛すべき若者の命を葬ることになるんですよ. ［～党］政党名. ☞'中国青年党'（☞'中国'）［～宫］16歳以上の青年のクラブ；学習·娯楽を目的とする. ［～工作会］中国国民党中央委員会の業務単位. 知識青年の組織·訓練や青年運動を指導する. ［～官］共産主義青年団の幹部に対する俗称. ［～河］(土) 若年期河川. ［～会］キリスト教青年会. ＹＭＣＡ. ［～节］青年の日；５月４日. 五四運動に示された青年の革命的精神を継承する目的で定めた. ［～就业安办］学校を卒業した青年の職業の選択や工作技術の学習を協力·援助し、仕事を紹介する措置. ［～期］青年期. ［一粉刺］青年期の痤瘡ざそう. にきび. ［～人］青年. ［～时代］青年時代. ［～守则］もと中国国民党党員の守るべき規則；民国24年の第５回全国代表大会で成立. 後に'教育部'〔文部省〕が青年の守るべき規則とした. ［～团］青年団；1949年正式に設立された全国的な青年組織'新民主主义青年团'を指す. 現在の'中国共产主义青年团'（1957年改称)の前身. ［一全代会］(略) 中国新民主主義青年団全国代表大会. ［一员］'青年团'の団員. ［一中委会］［一中央］(略) 中国新民主主義青年団中央委員会. ［共产主义一］共産主義青年団. コムソモール. ［～学］青年の心身の発育成長を研究する総合的な科学. ［～有为］〔成〕青年は有為である. ［～之家］青年の家. ［～装上衣］ブレザー·コート. ② (白) 年齢を指す. ＝'青春'〈教授～多少？〉先生はおいくつになられたか；（«京本·12»）.

［青娘子］qīngniángzi〔名〕(昆) アオハンミョウ.

［青鸟］qīngniǎo〔名〕① 手紙·消息を届ける人. 使者；西王母が青い鳥を使者としたのでいう. ＝'青鸾'〈～不传云外信〉使者は雲のかなたの便りを届けてこない；（南唐中主«攤破浣溪沙»詞）.〈昨日瑶台～忽来, 殷勤寄语〉昨日、瑶台から思いもかけず使者がやって来て、ねんごろな言葉をいただきました；（«飛烟»）. ②（西洋童話の中の)青い鳥, 幸福鳥；ベルギーの作家メーテルリンクの童話«青い鳥»より.

［青宁］qīngníng〔名〕タケの根に発生する虫.

［青牛胆］qīngniúdǎn〔名〕(植) アオギュウタン；ツヅラフジ科.

［青奴］qīngnú〔名〕タケを編んで作った円筒状のもの；夏、睡眠のとき抱く. ＝'竹夫人'〈着甚消磨永日, 有扫愁竹叶, 侍寝～？〉どうやって長い日を過ごそうか、'竹叶'（☞'竹叶青 4)'）で愁いをはらおうか、'青奴'でも抱いて寝ようか；（«董西廂·１»）.

［青女］qīngnǚ〔名〕古代神話中の霜と雪の神. ［～月］９月の別名.

［青盼］qīngpàn〔名〕(書) 青眼. 黒い目；親しみをこめた目；気に入る、寵愛ちょうあいする意. 才能を認めて重用すること.〈如今既承大人～, …〉今、あなた様にお目をかけていただきましたからには、…；（«兒女·18»）.〈小儿已承～, …〉私めの愚息も、すでに気に入っていただけ、…；（«紅樓夢·99»）.〈蒙县君～, 往来虽久, 实未曾分毫犯着玉体〉県君に親しくされ、行き来して久しくなるが、その実、まだ体に触れたこともありません；（«初拍·14»）.〈～扶持〉尊重して援助する；（«醒世·６»）.

［青皮］qīngpí〔名〕① (方) ごろつき. よたもの. ちんぴら. 放蕩ほうとう無頼のやから. ＝'无赖', '混混儿'；〔北京〕, 又(旧).〈路上碰见几个～〉道でやくざに出くわした；（«官場·50»）. ［～光棍］＝'青皮①' (例)〈所有地方的～, 没有行业的人统通被他招了去〉すべての地方のよた者や無職の若者が、彼によってごっそりとかき集められた；（«官場·６»）. ［～后生］ならず者風の若者. (例)〈在一片赞美声中, 也夹着一些～的调笑〉わき上がる賛美の声の中に、いささかのならず者風の若者のあざ笑いもまじっていた. ☞⑦. ［～流氓］＝'青皮①' ② (魚) サッパ. ③ (中薬) ミカン類の未熟果皮；鎮痛·健胃薬. ④ (旧) 食糧を運搬する船の船頭. ⑤ (方) 世間知らず；〔四川〕. ［～小伙子］世間知らずの若者. ⑥ (方) 新参者；〔四川〕.〈人家刚来, 还是个～〉あの人は来たばかりで新米だ. ⑦ (方) 若い人. ［～后生］1) 若者. 2)はしっこく活発な若者. ☞①. ⑧ (方) つむじをまげて事を荒立てる人. 〔形〕(方) ① あばずれである. 放蕩無頼である；〔北京〕.〈这家伙多～！〉こいつはひどいあばずれだ. ② 若い.

［青皮木］qīngpímù〔名〕(植) ボロボロノキ.

［青皮树］qīngpíshù〔名〕(植) ツリバナ.

［青皮子］qīngpízi〔名〕(魚) サバ.

［青萍］qīngpíng〔名〕① (植) コウキクサ. アオウキクサ. ② 剣の名. ③(Qīngpíng) 複姓.

［青漆］qīngqī〔名〕(化) 呉須；酸化コバルト.

［青旗］qīngqí〔名〕(書) 布で作った酒店の旗；看板代わりの黒みがかった旗.

［青奇奇］qīngqíqí〔形〕(方) 青黒いさま；(蜀).

［青铅矿］qīngqiānkuàng〔名〕(鉱) 青鉛鉱.

［青钱］qīngqián〔名〕銅·鉛·錫すずなどをまぜて造った貨幣. また青銅の貨幣. 銅銭；銅６鉛４の割合のものが'黄钱'、銅５と白鉛、黒鉛、錫をまぜたものを'青钱'という.〈脚后却有一堆～〉足の後ろにはなんと山になっている銅銭があった；（«京本·15»）. ［～万选］〔成〕文章がすぐれて美しいことをいう；«唐書·張鷟伝»中の、張鷟の作った文章は、鋳造された良質の青銅銭がどれを取っても外れることがないように、どの一編もすばらしいと人々が褒めたたえた故事による；（«醒世·11»）.

［青钱柳］qīngqiánliǔ〔名〕(植) アオゼニヤナギ；クルミ科.

［青肷］qīngqiǎn〔名〕(旧) 青色ギツネの腋毛わきげ.〈你怎么倒反把个～披风脱了呢？〉あなたはどうしてまた青色ギツネの腋毛の外套がいとうをお脱ぎになってしまわれたの；（«紅樓夢·20»）.

［青青(的)］qīngqīng(de)〔形〕① 青々としたさま. ② 年の若いさま.〈年纪～〉同上. ③ 黒くしずんでいるさま.

［青雀］qīngquè〔名〕(書) 鳥イカル.

［青儿］qīngr〔名〕① 野原；〔不完〕.〈逛～〉野に遊ぶ. ② 青草；〔不完〕.〈放～〉放牧する. ③ 農作物；〔不完〕.〈看～〉作物番をする. ④ 卵白. ［蛋～］同上.

［青乳菇］qīngrǔgū〔名〕(植) ハツタケ.

［青扫条］qīngsǎotiáo〔名〕(植) ムラサキモメンズル. ＝'直立黄芪'

［青色］qīngsè〔形〕① 藍色あいいろの；〔不完〕. ［～染料］青色染料. ② 緑色の；〔不完〕. ③ 黒色の；〔不完〕.

［青纱帐］qīngshāzhàng ＝'青纱障'〔名〕青い紗しゃのとばり；夏秋のコーリャンやトウモロコシの茂みをいう. 遊撃戦などに適している所.

［青山］qīngshān〔名〕① 樹木の茂っている山. ［～绿水］〔成〕緑の山、青い水；自然の山と川の風景の美しさの形容. (例)〈不仅有风吹草低见牛羊的苍茫, 而且有～的纤丽〉風吹き、草たれて、牛羊見ゆる広々とした眺めがあるのみならず、その上、山青水緑の麗しさがある. ［～如削］〔成〕緑の山がまるで刀で削ったようである；崖がけが険しいさま. (例)［～易改, 本性难移］〔諺〕本性は改めがたい. 三つ子の魂百までも. ［～遮不住, 毕竟东流去］〔成〕青山も滔々とうとうと流れる水をさえぎることはできず、やはり東に流れる. (喩)いかなる反動勢力も社会発展の必然的な法則を変えることはできない；（辛棄疾«菩薩蠻·書江西造口壁»詞）. ［～只么青］〔成〕青山はとこしえにその形を改めない. (喩)長くいつまでも改めないこと；'只么'は'这么'の意；（朱熹«寄籍溪胡丈及劉恭父»詩）. ② (書) 墓地. ③ (方) 木材を切り出して販売する店、またその場所；〔四川〕.〈我这回回来, 要到～上去做木匠〉私が今回帰って来たのは、切り出し場に行って大工をするためです.

［青山雀］qīngshānquè〔名〕(鳥) シジュウカラ.

［青衫］qīngshān〔名〕(書) 昔の下級官吏の服装；官位の低いことを表す.〈四十白发犹～〉40で白髪なのにまだ下っ端役人である.

［青衫子］qīngshānzi〔名〕京劇中の女役の一種；'花旦'と'正旦'を兼ねて演ずる.

［青珊瑚］qīngshānhú〔名〕アオサンゴ.

［青鳝］qīngshàn〔名〕(魚) ウナギ.

［青伤］qīngshāng〔名〕青あざ.

［青少棒］qīngshàobàng〔名〕(体) 12歳から15歳までの青少年の参加する野球.

［青少年］qīngshàonián〔名〕青少年.〈注意对～的教育〉青少年に対する教育を重視する.

［青石］qīngshí〔名〕① 黒石；建築用. ② 石灰岩.

［青石斑鱼］qīngshíbānyú〔名〕(魚) アオハタ.

［青石莲］qīngshílián〔名〕(植) アオネカズラ.

［青石棉］qīngshímián〔名〕青石綿. 角閃石かくせんせき石綿. クローシドライト. ＝'蓝石棉'

［青石英］qīngshíyīng〔名〕(鉱) 磁鉄鉱を含む石英岩.

［青史］qīngshǐ〔名〕① (書) 史書. 歴史書；古代、タケの皮をはいだ'汗青''杀青'という竹簡に記したことから.〈绿窗明月在, ～古人空〉緑窓に明月あれど、青史に古人空むなし；（«紅樓夢·89»）.〈盖所归得人, ～标其令德, …〉思うに、結婚した相手が歴史書にその令徳を留とどめ、…；（«警世·29»）. ［～传名］〔成〕歴史に名を残す；（«大戴禮»）. (例)〈将军若扶汉室, 乃忠臣也, ～流芳百世〉将軍がもし漢室を支えなすったなら、それこそ忠臣でございます、史書はその名を記し、百世にまで御名が伝わりましょう；（«三國·９»）. ［～留名］〔成〕史書に名を残す. 史上に名をとどめる. ［长垂～］［永垂～］〔成〕永遠に史書に残る. ②(Qīngshǐ) 複姓.

［青屎］qīngshǐ〔名〕幼児の(青い)大便.〈索性把小时候拉～的根儿都

叫人刨着了>小さいころ、青いうんこをたれていたことをすっかり人に知られてしまった；（《兒女·19》）.

［青士］qīngshì〔名〕タケ.

［青瘦］qīngshòu〔形〕やせて青びょうたんのよう.

［青鼠］qīngshǔ (動)＝'灰鼠'；皮衣を作るのに適している.

［青水脸儿］qīngshuǐliǎnr〔名〕素顔.

［青水杏儿］qīngshuǐ xìngr〔連〕青いアンズ.

［青水皂白］qīng shuǐ zào bái ＝'青红皂白'；（《金瓶梅·34》）.

［青丝］qīngsī〔名〕①(書)女子の頭髪. 黒髪. <一缕～>一すじの女の髪. <那史湘云却一把～拖于枕畔, …>史湘雲の方は黒髪をひとふさまくら元からはみ出させ、…；（《紅樓夢·21》）. <又与他挽起～, 再三把好言宽解>それからまた髪を結ってやり、何度もやさしい言葉で慰めてやった；（《醒世·3》）. <剪下～结誓盟>（あなたは）黒髪を切って永遠の誓いをたてます；（《清平·風月相思》）. ［三尺～］3'尺'の黒髪；長い黒髪. ②(書)ヤナギの枝を指す. ③糸状に刻んだアオウメ；菓子·料理に添える.

［青饲料］qīngsìliào〔名〕(農)緑飼料. 青もの飼料.

［青饲作物］qīngsì zuòwù〔連〕(農)青々としている時期に刈り入れ、乾燥させずに家畜に食べさせる作物.

［青松］qīngsōng〔名〕①(植)アマミゴヨウ. ②(食)マツの実.

［青酸钾］qīngsuānjiǎ〔名〕青酸カリ.

［青蒜］qīngsuàn〔名〕①葉ニンニク. ニンニクの若葉；料理用. ②リーキ. ニラネギ. セイヨウネギ.

［青璅］qīngsuǒ ＝'青琐'〔名〕(書)①古代、宮門に施された青色の紋様；後に宮門を指すようにもなった. ②装飾を施した窓.

［青琐闼］qīngsuǒtà〔名〕漢代の宮門. (喩)朝廷を指す.

［青苔］qīngtái〔名〕①(植)コケ. アオコケ. <上面长满了～>表面にはびっしりコケがはえていた. ②カビ. <饼干上长着点儿～>ビスケットにカビが生えている.

［青檀］qīngtán〔名〕(植)①檀香. ②ムクノキ.

［青糖］qīngtáng〔名〕粗糖.

［青堂瓦舍］qīngtáng wǎshè〔連〕れんが造りで、かわら葺きの家屋.

［青藤］qīngténg〔名〕(植)①ハスノハカズラ. ＝'千金藤' ②カミエビ. ＝'木防己' ③ツヅラフジ. アオツヅラフジ. ④テングノハナ；ハスノギリ科.

［青藤香］qīngténgxiāng〔名〕(植)ウマノスズクサ.

［青天］qīngtiān〔名〕①青空. <望着无云的～>雲のない青空を見ている. <一行白鹭上～>一列のシラサギが青空に上っていく. <但闻白日升天去, 不见～走下来>昼間天に昇ったというのは聞いたが、天から降りてきたというのは見たことがない；（《古今·13》）. ［～白日］〔成〕1)光明のたとえ. 光明に輝く世の中のたとえ. 2)真っ昼間. 白昼. (例)<～就截路抢人啦！>白昼堂々と辻強盗を働いた. (例)<～, 竟敢拦路打抢>なんと白昼、待ち伏せして強奪しようとしたのです；（《三俠·5》）. (例)<～怕什么！>真っ昼間何を恐れましょう；（《紅樓夢·108》）. 3)行為がだれの目にも明らかなこと. 衆人の眼前. 公開の場. ［一满地红］［一旗］中華民国の国旗；民国17年政府によって定められ、'青天'は自由を象徴し、'白日'は平等を示し、'满地红'は博愛を表す. ［～大日头］真っ昼間. ［～飞霹雳］〔成〕急に興味がわいてくること；（陸游《九月四日雞未鳴起作》詩）. ［～里霹雳］［～霹雳］〔成〕突然起こったびっくりするような事柄. 晴天の霹靂. ＝'晴天霹雳'［～里一个霹雳］晴天に霹靂. 何の兆しもなく、突如大きな変化があること；（《二拍·3》）. ②(旧)清廉な役人のたとえ. 公正無私な長官をいう. <老百姓管包公叫包～>民衆は包公のことを包青天と呼んだ. <可是屋子里跑出～来了>お部屋の中に賢明なる知事様がお越しになりました；（《紅樓夢·16》）. ［～大老爷］(旧)清廉公正な裁判官·役人；多く呼称用；(旧). (例)<～, 请你开恩, 监我五个月罢>裁判官様、お慈悲でございます、私を禁固5か月にしてくださいまし. (例)<小人真是冤枉, 求～照察>私は本当に無実の罪です、どうか公明正大なお役人様、ご明察を；（《三俠·5》）. ［～大人］(旧)県以上の各級の正式官吏に対する尊称；清廉な官を希求する民衆の気持ちの表れ. (例)<我的～, 他这话可就坑死了小女人了>わが青天大人様、彼の言葉は私めを陥れるものでございます；（《官場·23》）. ［～老爷］(旧)公正無私なお役人様；裁判する官吏に対する尊称として用いた；（《元曲·竇娥冤·2》）. ③(旧)公正無私な言葉. <相公言语, 委是～>長官様のお言葉はまことに公正でございます；（《京本·15》）.

［青田石］qīngtiánshí ＝'青田冻'〔名〕(鉱)青田石；葉蠟石の一種. 浙江省青田山に産する石；印材用蠟石. ［～雕］同上のものに彫刻したもの. ［～刻］青田石刻.

［青条鱼］qīngtiáoyú〔名〕(魚)ニシン.

［青条子］qīngtiáozi〔名〕(鳥)チゴハヤブサ；(北).

［青桐］qīngtóng〔名〕(植)アオギリ. ＝'梧桐'

［青铜］qīngtóng〔名〕①青銅. ブロンズ；銅·錫などの合金. ［～锄］青銅のくわ. ［～刀］青銅刀. ［～斧］青銅のおの. ［～矛］青銅矛. ［～片］黄銅板. ［～器］青銅器. ［一时代］青銅器時代. ＝'铜器时代'［一时代文化］青銅器時代文化. ［～色］ブロンズ色. ［～时代］青銅時代. ［～像］青銅の像. ［～胄］青銅のかぶと. ②(旧)青銅銭. 銅銭. <法聪不忍, 借与五千贯～>法聡は見るに忍びず、銅銭5千'贯'を貸した；（《董西廂·6》）.

［青童］qīngtóng〔名〕①仙童の名. ②肝臓の神の名.

［青头］qīngtóu〔名〕①分際. 分別. 節度. わきまえ. <有～>（事をするのに）節度がある. ②(方)口が上手で軽薄な人；(呉). <碰着个～>おしゃべり野郎に出会う. ［～青脑］口が上手で軽薄なさま. 浮ついた調子で話すさま. 口八丁で言葉に重みがないさま. (例)<格个人有眼～>こいつは少々おしゃべりだ.

［青头姑娘］qīngtóu gūniang〔熟〕(方)未婚の処女. 生娘. ＝'大闺女'；(四川). <哪里是～嘛, 结过婚的>どうして生娘なものか、結婚してしまっている.

［青头菌］qīngtóujùn〔名〕(植)ハツタケ、ベニタケの類. ＝'变绿红菇'

［青头郎］qīngtóuláng〔名〕(昆)トノサマバッタ.

［青头愣］qīngtóulèng ＝'青头儿愣①'

［青头潜鸭］qīngtóu qiányā〔連〕(鳥)アカハジロ.

［青头雀］qīngtóuquè〔名〕(鳥)アオジ.

［青头儿包儿］qīngtóurbāor〔名〕(方)青あざ；(四川). <即使头上挨几个～也无所谓>たとえ頭にあざをいくつも作っても、どうということはない.

［青头儿愣］qīngtóurlèng〔名〕(方)①青サソリの一種. ＝'青色蠍'；(北京). ②まだ熟れて赤くなっていないカキ(柿). 青いカキ；(北京). ③無鉄砲な人；(北京). <那个～一头就闯进来了>あのそそっかしい人は頭からつっこんできた.

［青腿子］qīngtuǐzi〔名〕(植)オオイチョウタケ. ＝'雷蘑'

［青蛙］qīngwā〔名〕(動)トノサマガエル. ＝'田鸡'［～乱叫, 大雨要到］〔諺〕トノサマガエルが鳴けば雨が降る.

［青瓦］qīngwǎ〔名〕平たい円形のかわら.

［青豌豆］qīngwāndòu〔名〕(植)グリーンピース.

［青鹟］qīngwēng〔名〕(鳥)ルリビタキ.

［青乌］Qīngwū〔名〕①複姓. ②(qīngwū) 風水の術. 堪輿. ［～术］土地を占う術. 堪輿家の術. 堪輿. 風水の術；漢代、青烏子が地相をよくし、《葬経》一書を著したことから.

［青瓶］qīngwǔ〔名〕(書)青色の素焼きの酒器. <金有五百斤, 盛以～>金が5百'斤'あって、青色かわらの酒器に盛られている；（《錄異傳》）.

［青虾］qīngxiā〔名〕(動)①テナガエビ. ②ニホンヌマエビ. ③新鮮なエビ. ④小エビ. ⑤シバエビ.

［青苋］qīngxiàn〔名〕(植)ヒユ. ＝'绿苋'

［青葙］qīngxiāng〔名〕(植)ノゲイトウ. ［～子］(中薬)ケイトウの類の成熟種子；眼病薬.

［青香蕉］qīngxiāngjiāo〔名〕(植)ホワイト·ウインター·ピアーメーン；リンゴの一種. 泰安産が有名. ［～苹果］同上；優良品種のリンゴ. ＝'白龙', '香蕉苹果'

［青小豆］qīngxiǎodòu〔名〕(植)エンドウマメ.

［青鞋］qīngxié〔名〕黒靴. ［～布袜］〔成〕農民の服装；（蘇軾《贈李道士》詩）.

［青醒白醒］qīng xǐng bái xǐng〔成〕心中非常にはっきりわかっている；（《醒世·30》）.

［青杏(儿)］qīngxìng(r)〔名〕熟していない青いアンズ.

［青虚］qīngxū〔名〕天を指す. 青空. <三身殿, 琉璃吻, 高接～>三尊殿の琉璃がわら、高く青空に接するばかり；（《董西廂·1》）.

［青虚虚(的)］qīngxūxū(de) ＝'青须须(的)'〔形〕(方)①黒ずんでいるさま. かすかに黒みを帯びているさま；(北京). <穿了一件～的褂子>黒みがかった上着を着ていた. ②（顔色が）かすかに暗いさま；(北京). <他闹肺病闹了脸～的>彼は肺病を患って顔色が悪い.

［青魆魆(的)］qīngxūxū(de) ＝'青虚虚(的)①'<胡茬子～的布满嘴巴>硬くて短いひげが口のまわりに黒々と生えている.

［青旋旋］qīngxuánxuán〔形〕(旧)青くつるつるしたさま. <露见～光头>青々としたつるつるの坊主頭が現れた；（《金瓶梅·8》）.

［青烟］qīngyān〔名〕線香の煙.

［青盐］qīngyán〔名〕湖水からとれる塩. ＝'池盐'［～陈皮］(方)塩味に加工したミカンの皮；(粤).

［青眼］qīngyǎn〔名〕①黒い目. (喩)＝'青睐'↔'白眼'<有的变着小绵羊, 跪着求她的～>あるものは小さなメンヨウに変わって、ひざまずいて彼女の好意を求めている. <她一定加～的>彼女は必ず好意を与えるにちがいない；（《魯·彷·高》）. <别来经岁, 故人～喜重期>別れて数年、昔からの友人は再会を心から喜ぶ；（《董西廂·8》）. ［～相加］［～相看］〔成〕人に目をかける. ［～鱼］(魚)トモメヒカリ. ②＝'青花'

［青焰焰］qīngyànyàn〔形〕(旧)灯火の青い炎のさま. <那盏灯～的光摇不定>そのともしびの青い炎がしきりに揺れている；（《兒女·35》）.

［青羊］qīngyáng〔名〕(動)ゴーラル.

［青阳］qīngyáng〔名〕(書)春、また青春を指す.

［青杨］qīngyáng〔名〕(植)カワヤナギ. ［～梅］ヤマモモ.

［青猺］qīngyáo (動)＝'花面狸'

［青叶鸮］qīngyèxiāo〔名〕(鳥)アオバズク.

［青衣］qīngyī〔名〕①黒服. ［～小帽］ふだんの身なり. 庶民が日常身につけていた服と帽子. (例)<沈鍊就穿了～, 在军门候杨顺出来. 亲

自投递>沈鍊は庶民のなりをして、軍門で楊順が出てくるのを待って、みずから手渡しました；（«古今·40»）．② 婢女ひじょ．下女．小間使．はしため；古代、青い着物は卑賤ひせんな者の着るものとされていた．<忽见月影下，一～冉冉而来>ふと月の光の中を、一人の下女がしずしずと歩いているのが見えた；（«醒世·4»）．<只见几个～，簇拥着一个着干红衫的女儿出来>ふと見ると何人かの下女が、一人の赤い上着を身につけた女性を取り囲みながら出てきた；（«警世·19»）．<故薛驸马家～也>もとは薛駙馬の家の小間使であった；（«小玉»）．<又给十小吏，～数十人>また10人の小役人と数十人の下女を与えた；（«幽明錄»）．③ 娘役．若い女役；旧劇で立女形たておやまの役．京劇において、16歳から40歳までの温順な婦女に扮ふんする役．<那～甚至是很窈窕>その立女形はとてもしとやかですばらしかった．④ (書) 古代、地位の低いものが着る衣服．⑤ (魚) シイラ．⑥ (書) 召使．下僕．[～人]同上．(例) <只见一簇～，围着一乘大轿，从东云飞般来>ふと見ると大勢の家来に囲まれた大きな轎かごが、東の方から飛ぶようにやって来た；（«金瓶梅·89»）．⑦ (書) 黒い服を着た役人．＝'皂隶' <～不敢擅入，只命人带信>役人はあえて屋敷の中へ入らず、ただ使いに召喚状を持たせてやります；（«紅樓夢·68»）．⑧ (書) 楽人；黒い服を着ているのでいう．<两班～按时奏乐，…>二組の楽人に時間をきめて吹奏させ、…；（«紅樓夢·13»）．⑨ (書) 柩ひつぎを担ぐ人．<一般六十四名～请灵，…>64名二組の担ぎ手が柩を担ぎ、…；（«紅樓夢·14»）．

[青一色] qīng yīsè (熟)いくつかの事物の外観·形式あるいは内容が完全に同じであること．

[青艺] qīngyì (名) (略) ① 青年芸術劇場．＝'青年艺术剧院' ② 青年芸術劇団．＝'青年艺术剧团'

[青鮨] qīngyì (名) (魚) アオハタ．

[青刈草] qīngyìcǎo (名) 家畜に食べさせる草の一種．

[青荧] qīngyíng (形) かすかに青白く、明るいさま；明かりや玉のかすかな光を形容する．<灯火～>灯火が青白い光を出している．

[青蝇] qīngyíng (名) ① (虫) アオバエ．② 卑しい人のたとえ．[～吊客] (成) 生前知友なく弔いに来る人がないこと；（«三國志·呉志·虞翻傳»）．

[青油油(的)] qīngyōuyōu(de) (形) ① 緑したたるさま．<稻子长得～的>イネが緑したたるようである．② 濃い光沢のある黒色を呈しているさま．<～的头发>カラスのぬれ羽色のような髪．

[青幽幽(的)] qīngyōuyōu(de) (方)＝'青郁郁(的)'；[四川]．

[青油小车] qīngyóu xiǎochē (連) (書) 黒ウルシを塗った小さな車；貴人の乗り物．＝'油壁车' <见～，驾以四牡>黒ウルシを塗った小さな車があり、4頭の雄ウマが引いていた；（«南柯»）．

[青鼬] qīngyòu (名) (動) キエリテン．

[青釉陶磁器] qīngyòu táocíqì (連) 藍あいの釉薬ゆうやくを塗った陶磁器．

[青鱼] qīngyú (名) (魚) ① セイギョ．アオウオ；コイ·フナ·ソウギョとともに中国四大川魚の一つ．＝'黑鲩' ② ニシン．

[青榆] qīngyú (名) (植) オヒョウ．ヤジナ．

[青玉] qīngyù (名) (鉱) サファイヤ．

[青芋] qīngyù (名) (植) サトイモ．アカイモ．

[青郁] qīngyù (形) 青々と茂っているさま．緑濃く茂っているさま．<～的竹林>青々と茂った竹林．

[青郁郁(的)] qīngyùyù(de) (形) (方) ① 濃い緑色、あるいは濃い青色のさま；[四川]．<～地，发出新叶>青々と若葉が出た．② 真っ黒なさま；[四川]．<一簇～的瓦屋顶>真っ黒なかわら屋根の一群．(注) '青幽幽(的)' とも書く．

[青苑] qīngyuàn (名) (植) シオン．

[青云] qīngyún (名) (書) ① 高官顕職のたとえ．[～万里] (成) 前途の遠大であることをいう；（«淮南子·兵略訓»）．[～之交] (成) 同時に官職に就き、同僚となる交わり；（«書言故事»）．[～之器] (成) 高位高官になる人材．(例) <君子自是～，他日宁肯复顾微贱？>あなたはもとより高位高官におなりになる方です、いつの日か私の身分の低さを気になさるでしょう；（«初拍·32»）．[～之上] (成) 1) ある一定の官位をいう．(例) <是弟辈不肖，不能自致～，有累兄长>これは私たちが不肖なためで、自力では出世できず、兄上にご迷惑をおかけしたのだ；（«醒世·2»）．2) 高潔な境地．(例) <姊今超脱污泥之中，高翔～>ねえさんは苦界を離れて、今では高貴な所にいらっしゃる；（«古今·17»）．[～之士] (成) 1) 学徳の高い賢聖の人．2) 高位高官の人を指す；（«史記·伯夷列傳»）．[～直上] (成) うなぎ登り．とんとん拍子に出世するたとえ；（劉禹錫«寄毘陵楊給事»詩）．[平步～] (成) 一挙に高位に就く．(例) <他一心想趁此机会～>彼はひたすらこの機会に立身出世しようとした．[～志] [～之志] 1) 青雲の志．遠大な志．身をたて徳を修め、名をあげる志．2) 高潔な志向．② 道徳高尚で人望がある人のたとえ．③ 隠居生活のたとえ．

[青运] qīngyùn (名) (略) 青年運動．＝'青年运动'

[青毡] qīngzhān (名) (白) 青氈せいせん．家の旧物．<～故物>古くなった物．旧物；（«兒女·34»）．

[青嶂] qīngzhàng (名) (書) 青い山並み．

[青照] qīngzhào (動) (書) ひいきにする．目をかける．<现在镇海统制是弟舍亲，会时务望～>ただ今、鎮海統制の任にありますのは私の親戚しんせきでございますので、お会いになった折にはどうかお目をかけてくださいますようお願いいたします；（«紅樓夢·114»）．

[青睁眼] qīngzhēngyǎn (名) そこひ．

[青铮铮(的)] qīngzhēngzhēng(de) (形) 青黒くて硬いさま．

[青枝绿叶] qīngzhī lǜyè (連) 木が緑色をしているさま．

[青肿] qīngzhǒng (形) 黒くはれている．<摔得～了>転んで黒くはれた．

[青冢] qīngzhǒng (名) (書) 漢代、王昭君の墓を指し、後一般に墓を指す．

[青州从事] Qīngzhōu cóngshì (連) 美酒を指す；（«世說新語·術解»）．

[青竹彪] qīngzhúbiāo (名) (方) ヘビの一種；[雲南]．

[青竹蛇] qīngzhúshé (方)＝'青竹丝'；(四)．

[青竹蛇ル口] qīngzhúshér kǒu (諺) （'黄蜂尾上针，两般不算毒，最毒妇人心' と続き）'青竹蛇ル' の口もスズメバチの尾の針も毒のうちに入らない、いちばんひどいのは女の人の心だ．

[青竹丝] qīngzhúsī (名) (動) 毒ヘビの一種；全身緑色．体長約50cm．毒性は大．＝'竹叶青'

[青贮] qīngzhù (動) (農) サイロに貯蔵する．[～仓]サイロ．[～草]サイレージ；青い牧草を切ってサイロに貯蔵し、発酵した後に家畜に与える青草飼料．(例) <捂得严严实实的弱畜棚里，～堆得山高>ぴったりと固く覆った小さい家畜の小屋の中には、(貯蔵の)青草飼料が山のようにうず高く積んである．[～法]サイロによる貯蔵法．[～饲料] [～料]同上の緑飼料．青刈り飼料．サイレージ．[～塔] [～室]サイロ．サイレージ．[～窖]地下式サイロ．

[青苎麻] qīngzhùmá (名) グリンラミーアサ．

[青砖] qīngzhuān (名) 黒れんが．青れんが．

[青庄] qīngzhuāng (名) (鳥) アオサギ．

[青壮] qīngzhuàng (形) 青々として勢いがよい．<水稻～起来了>水稲が青々とのびはじめた．(名)＝'青壮年'

[青壮年] qīngzhuàngnián (名) 青年·壮年；15歳から45歳くらいまで．

[青子] qīngzǐ (名) オリーブの実．

[青紫] qīngzǐ (名) ① (医) うっ血でできる濃い紫色．チアノーゼ．＝'发绀' ② (書) 高位．高官．貴い位のたとえ；'青紫' は高官の衣服の色．<公子此时是一肚子的取～如拾芥，…>公子はこの時、高い位を手中におさめるのは芥あくたを拾うがごとくやさしいものだと思って、…；（«兒女·34»）．<取～，亦不后於人矣>高位に上ることも、決して人に後れをとることはございません；（«董西廂·3»）．[～可拾]たやすく高位高官を得ることをいう．(例) <自惟当年，～>当時自分では簡単に高位高官も手に入れることができると考えていた；（«枕中»）．③ 青紫色．<浑身上下都～了>全身くまなく青紫色になった．[～木] (植) セイシボク．

[青紫苏] qīngzǐsū (名) (植) アオジソ．

[青牸牛] qīngzìniú (名) (書) 青色の母ウシ．<～二头>青色の母ウシ2頭；（«小說»）．

[青字ル] qīngzìr (名) (方) 刀；[北京]．<绰起一把～，就追出去了>刀をさっとひっつかむと、すぐ追いかけて出ていった．

[青宗带] qīngzōngdài (名) (魚) タチウオ．

[氢]（氫）

qīng (名) (化) 水素；気体元素の一つ．元素記号H．＝'氢气'，'轻气'

[氢弹] qīngdàn (名) (軍) 水素爆弾．水爆．＝'热核子武器' [～弹头导弹]水爆弾頭ミサイル．[～头]水爆弾頭．

[氢碘酸] qīngdiǎnsuān (名) (化) ヨウ化水素酸．

[氢电极] qīngdiànjí (名) (化) 水素電極．

[氢氟化钾] qīngfúhuàjiǎ (名) (化) フッ化水素カリウム．

[氢氟酸] qīngfúsuān (名) (化) フッ化水素酸．

[氢富气] qīngfùqì (名) (石) 水素リッチガス．

[氢光谱] qīngguāngpǔ (名) (物) 水素スペクトル．

[氢硅烷] qīngguīwán (名) (化) ヒドロシラン．

[氢核] qīnghé (名) (化) 水素核．

[氢化] qīnghuà ＝'氢化作用' (名) (化) 水素添加．＝'加氢'，'加氢作用' [～钙]カルシウム·ハイドランド．[～汞]昇汞しょうこう．[～可的松] (薬) コーチゾール．[～裂解]水素化分解．[～汽油]水素添加分解ガソリン．[～酶]ヒドロゲナーゼ．[～钠]塩化ナトリウム．[～物]水素化物．水酸化物．[～值]水素価．

[氢还元] qīnghuányuán (名) (化) 水素還元．

[氢火焰] qīnghuǒyàn (名) (化) 水素炎．

[氢极化] qīngjíhuà (名) (化) 水素分極．

[氢键] qīngjiàn (名) (化) 水素結合．

[氢醌] qīngkūn (名) (化) ヒドロキノン．キンヒドロン．[醌～]同上．

[氢离子] qīnglízi (名) (化) 水素イオン．[～计]PHメーター．[～浓度]水素イオン濃度．[～指数]水素の潜勢力；PH．

[氢硫基] qīngliújī (名) (化) スルフヒドリル基．水硫基．メルカプト基．

[氢卤酸] qīnglǔsuān (名) (化) ハロゲン酸．

[氢氯酸] qīnglǜsuān (名) (化) 塩化水素酸．塩酸．

[氢气] qīngqì (名) (化) 水素．＝'轻气' [～化物]水素化合物．[～冷却]水素冷却．[～球]気球．[～焰]水素炎．

[氢桥] qīngqiáo (名) (化) 水素結合．

[氢氰酸] qīngqíngsuān (名) (化) 青酸．

[氢酸] qīngsuān (名) (化) 水素酸．

〔氢武器〕qīngwǔqì〔名〕㊥水素兵器.
〔氢溴酸〕qīngxiùsuān〔名〕㊥臭化水素酸.
〔氢氧〕qīngyǎng〔名〕㊥酸水素.〔～吹管〕酸水素吹管.〔～根〕水酸基.〔～焊〕酸水素溶液.〔～化〕水酸化.〔一铵〕水酸化アンモニウム.＝'氨水'〔一钡〕水酸化バリウム.〔一钙〕水酸化カルシウム.〔一钾〕カセイカリ.水酸化カリウム.〔一铑〕水酸化ロジウム.〔一铝〕水酸化アルミニウム.マーロックス.〔一钠〕カセイソーダ.水酸化ナトリウム.〔一铁〕1)水酸化鉄.2)水酸化第2鉄.〔一物〕水酸化物.水酸化化合物.〔一锌〕水酸化亜鉛.〔～基〕水酸基.〔～离子〕水酸イオン.〔～镁石〕㊥水滑石.ヒドロオキシ酸.ブルーサイト.〔～气吹管〕鉱物の分析や化学で用いる道具.〔～焰〕酸水素炎;水素と酸素の混合燃焼によって起こる火炎、火力はきわめて強く、白金を溶かすことができる.
〔氢原子〕qīngyuánzǐ〔名〕㊥原子水素.〔～电弧〕原子水素電弧.〔～焊〕原子水素溶接.〔～钟〕水素原子時計.
〔氢云〕qīngyún〔名〕㊥水素の層.水素雲.

[轻]（輕）

qīng ①〔形〕軽い.㊥↔'重'〈这块木头很～〉この木は軽い.〈身～如燕〉ツバメのように身が軽い.②〔形〕大した程度でない.〈口～〉味が薄い.〈他的工作很～〉彼の仕事は楽である.〈他睡觉很～〉彼は眠りが浅い.③〔形〕数量が少ない.年が若い.㊥〈年纪～〉年が若い.④〔形〕軽快である.㊥〈～装〉☞〔語素〕.〈～音乐〉軽音楽.ポップス.⑤〔形〕重要でない.〈责任～〉責任が軽い.⑥〔形〕あまり力を加えない.㊥〈～～推了他一下〉そっと彼を押した.〈～～ル地推开了门〉そっとドアを押しあけた.⑦軽くみる.〈～财重义〉財を軽んじ義を重んずる.⑧軽々しい.軽率である.〈～率〉☞〔語素〕.〈～发〉いいかげんに発射する.
〔轻磅〕qīngbàng〔名〕㊥軽量のもの.
〔轻薄〕qīngbáo〔形〕薄い.〈这种纸～耐用〉この手の紙は薄くて丈夫である.☞'轻薄 qīngbó'
〔轻被复线〕qīngbèifùxiàn〔名〕㊥軽被覆線.
〔轻鄙〕qīngbǐ〔動〕㊥軽視する.蔑視する.〈寄言世俗休～,一饭之恩死也知〉世間の人に一飯の恩は死んでもおぼえているものであるから軽視しないようにと申しあげる;(《紅樓夢·51》).
〔轻便〕qīngbiàn〔形〕①簡便である.軽便である.〈这种用玻璃钢做的船很～〉このような硬質ガラスで造った船はとても軽便である.〔～泵〕可搬式ポンプ.〔～车〕軽便車.〔五段变速—〕5段変速軽便車.〔～锻炉〕㊥可搬式火炉.〔～风速表〕㊥携帯風速計.〔～绞车〕㊥持ち運び巻き上げ機.〔～接收机〕㊥移動用受信機.〔～铆钉〕㊥持ち運び火床.〔～索道〕軽便索道.〔～铁路〕軽便鉄道.〔～铣床〕㊥持ち行きフライス盤.〔～转杯风速表〕㊥ポータブル·カップ·アネモメーター.〔～钻床〕㊥持ち行きボール盤.②軽快である.軽やかである.容易である.〈～工作〉軽い仕事.容易な仕事.楽な仕事.〈你交给我吧,这么一点ル事做起来～得很!〉私にお任せください、これぐらいのことなら簡単にできますから.〈年八十余,步履～〉年80余りでありながら、足どりは軽やかである;(《舊唐書·柳公綽傳》).
〔轻熛〕qīngbiāo(又)qīngpiāo〔形〕軽くてもろい.
〔轻兵〕qīngbīng〔名〕㊥①人数が少なく、装備の簡単な軍隊.〈出～奇袭〉軽装の兵で奇襲する.②軽い武器.〔～兼道〕〔成〕部隊が軽装で行軍し,倍の速度で前進すること.㊥〈今千里袭人,辎重多而难以趋利,不如～以出,…〉今、千里のかなたを襲おうとするなら、輜重が多くてはとうてい勝ち目はない、軽装の兵をもって迅速に進めば、…;(《三國·33》).
〔轻兵器〕qīngbīngqì〔名〕㊥小火器.携帯武器.＝'手提武器','随身武器','单兵武器'
〔轻病〕qīngbìng〔名〕軽い病気.軽症.
〔轻玻度〕qīngbōdù＝'轻玻美度'〔名〕㊥軽ボーメ度.
〔轻薄〕qīngbó〔形〕①はすっぱである.軽はずみである;〔多く女性の〕言葉や挙動が軽薄で、からかいの気持ちを帯びている.〈态度～〉態度が軽々しい.〈觉英笑嬉嬉地答道,一面～地指着自己的嘴〉覚英はにたにた笑って、はすっぱに自分の口を指さした.〈不过谈着这些事,叫人家听了,要说你～〉ただこのような事を話して人に聞かせたら、軽薄だと言われるだろう;(《二十年·4》).〈书生～,都是调戏之言〉書生は軽薄なんだわ、すべてからかいの言葉なのよ;(《警世·34》).〈到此不暇致详,凭他～〉ここまで来ても本当のことが分からなかったが、すべて女の軽はずみのなせるわざである;(《古今·1》).〔～少年〕〔成〕浮ついた軽薄な若者.女性に対して行為が軽々しく無礼な少年をいう;(《南史·謝靈運傳》).〔～造作〕軽薄で落ち着きがなく、もったいぶる.㊥〈虽有女儿身分,还不是那种佯羞诈愧一味～之辈〉女の身ではあるが、さすがにやたらと恥ずかしがり、軽薄でもったいぶるようなことはない;(《紅樓夢·57》).〔～脂粉〕軽薄な女子;'脂粉'は女性を指す;(《紅樓夢·49》).②㊥権力や金銭に弱い.〈那银匠好不～〉その銀匠ははなはだくだらない人間であった;(《醒世·3》).③㊥態度が傲慢で人情味がない.〈小子～,我何求汝耶?〉こやつ何と傲慢だ、もうやつには頼まん;(《古今·12》).〔動〕㊥①尊重しない.からかう.〈五儿听了这话明明是～自己的意思,…〉五児はこの言葉を聞いて自分をさげすむつもりなのだとはっきり分かったが,…;(《紅樓夢·109》).〈惹人～〉人にからかわれる;(《照世盃·3》).②男が女を凌辱することをいう.辱める.犯す.〈欲待挣扎,争奈手足俱软,曲他～了一回〉あらがおうとしたが、いかんせん、(酒に酔っていて)手足に力が入らないので、彼のなすがままになってしまった;(《醒世·3》).☞'轻薄 qīngbáo'
〔轻薄子〕qīngbózǐ＝'轻薄儿'〔名〕軽薄な子.軽薄な人間.
〔轻步〕qīngbù〔名〕軽い足取り;又〔副·㊥〕.
〔轻步兵〕qīngbùbīng〔名〕小銃手.
〔轻不容易〕qīngbùróngyì＝'轻易'
〔轻擦〕qīngcā〔名〕㊥グレーズ.＝'擦破','擦伤'
〔轻材〕qīngcái〔名〕たきつけ用の木.燃えやすい木;特にやにの多いマツ材.＝'含脂材'
〔轻财好义〕qīng cái hào yì〔成〕義を好み財を軽んじる.義のためには財を惜しまない.
〔轻柴油〕qīngcháiyóu〔名〕ディーゼル油.重油.
〔轻沙〕qīngchāo〔形〕㊥敏捷である.すばやい.〈～趫悍〉敏捷で勇敢である.
〔轻车〕qīngchē〔名〕㊥①軽便な車.②古代の戦車.〔～都尉〕1)漢·唐二朝の勲官.2)世襲の職.〔～将军〕官名;漢代に置かれた将軍の名号.㊥〈桃林客,副～朱中正〉桃林の客、副軽車将軍の朱中正です;(《夜怪》).
〔轻车简从〕qīng chē jiǎn cóng〔成〕①外出のとき、従者を少なくする.高官·貴人の略式の外出を指す.②おおげさなまねをしないこと.■'从'は旧音zòng.
〔轻车熟路〕qīng chē shú lù〔成〕軽便な車で慣れた道を行く.㊥習熟していてたやすくできること;(宋·辛棄疾《稼軒長短句·賀新郎》詞).〈这个任务对他来说,是～,算不了什么〉この任務は彼にとっては、軽便な車で慣れた道を行くようで何でもない.
〔轻尘栖弱草〕qīngchén qī ruòcǎo〔諺〕軽いほこりが枯れそうな草にやどる;(草上の塵はたちまちになくなることから)人生の短いことをいう;(《新續列女傳》).
〔轻成〕qīngchéng〔形〕(仕事が)楽である,すぐできる.そうさない.おいそれとやれる.
〔轻秤〕qīngchèng〔形〕㊥(はかりにかけて)量目が足りない;㊥.
〔轻抽〕qīngchōu〔名〕㊥①フリック;バドミントン.②ショート·バウンドでの返球でドライブをかけること;テニス.
〔轻触〕qīngchù＝'轻擦'
〔轻淳〕qīngchún〔形〕(味が)素朴である.〈宝玉细细吃了,果觉～无比,赏赞不绝〉宝玉は味をみながら食べたが,はたして類のない素朴さがあり、口を極めて褒めた;(《紅樓夢·51》).
〔轻唇音〕qīngchúnyīn〔名〕㊥軽唇音;'重唇音'に対して、息が歯と唇の間に流れて発する音.例えば《韻鏡》においては'非''敷''奉''微'などの子音.
〔轻粗汽油〕qīngcū qìyóu〔連〕㊥ライト·ナフサ.
〔轻脆〕qīngcuì〔形〕①薄手でもろい.砕けやすい.〈土壤～〉土壌が軟らかい.〈这东西很～,容易碰破〉この品物はたいへんもろいから、ぶつけるとすぐ壊れる.②軽薄で弱々しい.〈吴人～,终无能为〉呉の人は軽薄で弱々しく,結局何もできない;(《晋書·石苞傳》).
〔轻打〕qīngdǎ〔名〕㊥①軟攻.スロー·スパイク;バレーボール.②セーフティー·バント;野球.
〔轻贷〕qīngdài〔動〕刑を軽くして許す.〈如或不从,决不～〉もし従わないならば,決して刑を軽くして許すことはしない.
〔轻淡〕qīngdàn〔形〕①表面的である.〈～地一笑〉うっすらと笑みをうかべる.②薄い.かすかである.〈～的炊烟〉かすかな炊煙.〈～的记忆〉おぼろげな記憶.〈他的物质欲望又不见得比常人～〉彼の物質欲は普通の人より薄いようには見えない.③なにげない.気にとめない.〈有人只是～地谈起这件事〉だれかがなにげなくこのことを話しはじめただけである.
〔轻敌〕qīngdí〔動〕㊥敵を侮る.敵を軽視し、警戒を加えない.〈自以为占据天险,有恃无恐,所以这次胆大～〉天然の要塞を占拠し、恐れることがなくなったので、今回は大胆になり、敵を侮った.〈况且闻说单身客人,也不在其意了,所以周进未免～〉しかも単身の旅人であることを聞いて、意に介さなかった、ゆえに周進は軽く見て警戒を加えないようになってしまったのである;(《警世·21》).
〔轻的〕qīngdì〔副〕㊥めったに;㊥.〈自从贾湘农离开城里,～没有人来〉賈湘農が町を離れてからというものは、めったに来る人もなかった.
〔轻典〕qīngdiǎn〔名〕寛大な法律.
〔轻吊〕qīngdiào〔名〕㊥ソフト·スパイク;バレーボール.
〔轻动〕qīngdòng〔動〕㊥軽率に動く.軽はずみな行動をする.軽挙妄動する.〈为不曾得哥哥将令,却不敢～〉兄貴の命令はまだなので、軽挙妄動はしない;(《水滸·64》).〈备非敢推辞,奈兵微将寡,恐难～〉劉備は辞退するつもりなどありませんが、いかんせん将兵ともに少なく、軽々しく動くことはできないのです;(《三國·11》).
〔轻度〕qīngdù〔名〕軽度.
〔轻吨〕qīngdūn〔量〕軽トン.ショート·トン;1ショート·トンは2千ポンド(907kg).＝'短吨'

〔轻而易举〕 qīng ér yì jǔ 〔成〕たやすいこと．おいそれとやれること．お茶の子さいさい．↔'难若登天'〈～地制胜〉わけなく勝つ．〈他～地击败了对手〉彼はいとも簡単に相手を打ち敗った．〈办学并不是像你想的那么～〉学校を運営することはきみが考えているようにたやすくやれることではない．〈他对于本村的土地改革觉得是～，有十足的把握〉彼は本村の土地改革はたやすくやれるし、十分見込みがあると感じた．

〔轻反省〕 qīngfǎnxǐng 〔名〕(軍)軽謹慎．

〔轻纺〕 qīngfǎng 〔名〕(略)軽工業と紡績．＝'轻工纺织'〔～产品〕軽工業・紡織製品．〔～工业〕軽工業と繊維工業．

〔轻放〕 qīngfàng 〔動〕そっと置く．〔～勿摔〕(簡)投げ出し無用．〔小心～〕(簡)取り扱い注意．

〔轻放手〕 qīngfàng shǒu 〔熟〕(白)やすやすと放免する．〈因晓得郡王性如烈火，惹着他不是～的〉郡王が烈火のごとき気性の持ち主で、怒らせたらただではすまないことを知っておりました；（《警世・8》）．

〔轻飞行器〕 qīng fēixíngqì 〔連〕軽航空機．

〔轻肥〕 qīngféi 〔名〕軽い高級毛皮と肥えたウマ；身分の高いことのたとえ．〈五陵衣马自～〉五陵のあたりでは衣服は軽裘であり、ウマは肥えている；（杜甫《秋興》詩）．

〔轻废材〕 qīngfèicái 〔名〕(林)燃えやすい林内廃材．

〔轻粉〕 qīngfěn 〔名〕(化)甘汞．カロメル．塩化第一水銀；強力な毒薬；俗語．＝'甘汞'，'劫药'〈太医用～劫药，数日之内，身体光鲜〉医者がカロメルを使うと、数日のうちに体がきれいになりました；（《警世・17》）．

〔轻风〕 qīngfēng 〔名〕①そよ風．〈～拂面〉そよ風が顔をなでる．②軽風．風力2の風．＝'二级风'

〔轻浮〕 qīngfú 〔形〕（言行・挙動が）軽薄である．まじめさを欠く．浮ついている．しりが軽い．おてんばである．不良である．〈～的女子〉はねかえり．〈举动～〉挙動が軽薄だ．〈别那么～，要稳重些！〉そんなに浮ついていてはいけない、少し落ち着きなさい．〔～虚夸〕〔成〕浮ついているさま．〔動〕（水面に）軽やかに浮く．〈那冬瓜葫芦乃是～之物〉かのトウガンやヘチマは軽くて水面に浮く物です；（《警世・40》）．

〔轻负载〕 qīngfùzài 〔名〕①(機)ライト・ロード．軽荷重．②(電)アンダーロード．

〔轻歌剧〕 qīnggējù 〔名〕(劇)小歌劇．オペレッタ．

〔轻歌曼舞〕 qīng gē màn wǔ 〔成〕歌や踊りが軽快で人の心をひきつける．

〔轻歌舞〕 qīnggēwǔ 〔名〕リズムの軽快な歌舞．

〔轻工〕 qīnggōng 〔名〕①軽い仕事．楽な仕事．②＝'轻工业'〔～部〕軽工業部．〔～机械〕(機)軽工業機械．〔～局〕軽工業局．

〔轻工兵〕 qīnggōngbīng 〔名〕(軍)工作兵．＝'维修兵'

〔轻工业〕 qīnggōngyè 〔名〕軽工業；日語．〔～学院〕軽工業学院．

〔轻骨料〕 qīnggǔliào 〔名〕(建)軽量骨材．

〔轻骨头〕 qīnggǔtou 〔名〕①卑しいやつ．げすなやつ．奴隷根性の強い人．②(方)おっちょこちょい．粗忽者．軽率な人．軽薄な人．放埒な人．落ち着きのない人；罵．③安い報酬で喜んで人のために働く人．④(方)しりの軽い女．はすっぱな女．こびを売る女；罵．〔形〕(方)①おごり高ぶっている．②軽薄である；罵．〈伊蛮～〉彼はとても軽薄だ．

〔轻轨〕 qīngguǐ 〔名〕軽便レール．〔～道〕電車軌道．

〔轻寒〕 qīnghán 〔形〕(書)うすら寒い．

〔轻合金〕 qīnghéjīn 〔名〕軽合金．ライト・アロイ．

〔轻轰炸机〕 qīng hōngzhàjī 〔連〕(軍)軽爆撃機．

〔轻忽〕 qīnghū 〔動〕うかつにする．軽視する．軽んじる．ばかにする．軽率な態度で事に当たる．重視しない．〈不要～了人〉人をばかにするものではない；（《醒世・20》）．〈丞相此行，不可～〉丞相よ、このたびのこと、甘くみてはいけないぞ；（《古今・25》）．

〔轻华〕 qīnghuá 〔形〕(書)軽やかだが美しい．〈衣服～〉軽装で美しい．

〔轻还〕 qīnghuán 〔動〕(白)軽々しく返す．〈罗帕乃至宝，得之不易，岂可～？〉絹のハンカチは宝物で、これを得るのは並大抵のことではない、どうして軽々しく返せようか；（《警世・34》）．

〔轻缓〕 qīnghuǎn 〔形〕ゆっくりとして軽やかである．〈桨声渐渐～下来〉櫓の音がゆっくり軽やかになってきた．〈他迈着～的步子走进房来〉彼はゆっくり静かな足取りで家に入って来た．

〔轻活(ル)〕 qīnghuó(r) 〔名〕楽な仕事．↔'重活(ル)'

〔轻火器〕 qīnghuǒqì 〔名〕(軍)軽火器．

〔轻货〕 qīnghuò 〔名〕①軽量貨物；体積の大きい．②(書)微小な財物．わずかな財産．

〔轻霍乱〕 qīnghuòluàn 〔名〕疑似コレラ．軽症コレラ．

〔轻赍〕 qīngjī 〔名〕携帯するのに便利な軽装備．

〔轻机枪〕 qīngjīqiāng ＝'轻机关枪'〔名〕(軍)軽機関銃．〔～掩体〕(軍)1)軽機関銃用壕．2)軽機関銃座．〔～座〕(軍)軽機関銃座．

〔轻加载〕 qīngjiāzài 〔名〕(機)軽装入．

〔轻减〕 qīngjiǎn 〔動〕軽減する．軽くなる．〈病势～了〉病状が軽くなった．〈卸去一包，重量～了许多〉一包みおろしたら、重さがたいへん軽くなった．

〔轻贱〕 qīngjiàn 〔形〕（身分・人格が）卑しい，げすである．下賤である．価値のない．＝'下贱'〈～的平民〉卑しい平民．〈～之人〉下賤な人．〈一天冷元在白狗家，白狗和他谈起小喜怎么～〉ある日、冷元が白狗の家にいたとき、白狗は彼と、小喜がどんなにげすなやつかということを話し出した．〔動〕軽視する．軽く見る．見くびる．さげすみ軽蔑する．〈受人～〉人に軽蔑される．〈那不过是瞧咱不起，～咱们〉それはただ私をばかにし、私たちを軽視しているにすぎない．〈货物品质平平常常，价钱却不～〉品物の質はありふれているが、値段は見くびれない．〈可见此辈虽然被人～，到不比娼、优、隶、卒〉明らかなように、この連中は人にさげすまれてはいたが、妓女・俳優・奴隷・卒ほどではなかった；（《古今・27》）．

〔轻健〕 qīngjiàn 〔形〕軽く力強い．〈步子～〉足取りが軽やかで力強い．〈筋力～〉筋力が強い．

〔轻脚轻手〕 qīng jiǎo qīng shǒu ＝(方)'轻脚轻爪'；四川．〔成〕手足の動作が敏捷で、音を出さない．抜き足差し足のさま．〈母亲以为他睡熟了，便～地走出去〉母親は彼が熟睡したとみると、しのび足で出て行った．〈过了一会，老七一个人～爬到后舱去，但即刻又回来了〉しばらくすると、老七はひとりでこっそりと後艙をはい出していったが、すぐまた戻って来た．〈他们才～地走出了房间〉彼らは抜き足差し足で部屋を出た．

〔轻捷〕 qīngjié 〔形〕敏捷である．軽やかである．軽快である．足ばやである．＝'轻快'〈～如燕〉ツバメのように軽快である．〈她的平衡木动作～得很〉彼女の平均台の動作はとても軽快だ．〈其次，桃源有一种小划子，～、稳当、干净，在沅河中可称首屈一指〉次は、桃源にはすばしこくて安定していて、きれいな小船があり、沅河で一番といわれている．

〔轻金属〕 qīngjīnshǔ 〔名〕軽金属．

〔轻禁闭〕 qīngjìnbì 〔名〕(軍)軽営倉．

〔轻举〕 qīngjǔ 〔動〕(書)①軽はずみなことをする．〔～妄动〕〔成〕軽はずみに行動すること．軽挙妄動．↔'深谋远虑'(例)〈在他未来之前，大家应该严守秩序，决不可～〉彼が来るまではみんな秩序を守り、決して軽挙妄動はならない．(例)〈团长命令我们，在摸清敌情之前，不可～〉団長は私たちに、敵情がはっきりするまで、かってな行動をしてはいけないと命令した．②神仙になる；道家が体を軽くし、天に昇る．〈～入云中〉仙人になって雲の中に入っていく；（王充《論衡》）．

〔轻倨〕 qīngjù 〔形〕(書)おごり高ぶっている．

〔轻铠装〕 qīngkǎizhuāng 〔名〕(機)軽外装．

〔轻看〕 qīngkàn 〔動〕軽視する．見くびる．軽蔑する．

〔轻可〕 qīngkě 〔形〕(白)なんでもない．たやすい．問題にならない．＝'轻易'〈楚将极多，汉军微末；真～，战不到十合，…〉楚の軍はきわめて多く、漢の軍はわずかである．まったく問題にならず、10回手合わせしないで、…；（《元曲・気英布・1》）．

〔轻口薄舌〕 qīng kǒu bó shé 〔成〕言葉の軽薄なこと．よく、へらず口をたたくこと．

〔轻口轻舌〕 qīng kǒu qīng shé 〔成〕軽はずみに言うさま、軽々しく言うさま．〈你不理便罢，不要十分～的冲撞他〉構わなければよろしい、よくよく軽はずみなこと言って彼を怒らせてはいけません；（《二拍・9》）．

〔轻快〕 qīngkuài 〔形〕①（動作が）軽やかである．〈脚步～〉歩みが軽やかである．〈～步子〉軽やかな足どり．〈她擦过脸，～地跑到走廊上〉彼女は顔をふくと、軽やかに廊下へ駆けて行った．〈你看王师傅修车，动作～熟练〉ほら、王さんは車を修理するのに動作が軽やかで手なれている．〔～步〕(舞)ブリスク・ステップ；ダンス．〔～车〕（自転車の）軽快車．〔～印刷〕ラッシュプリント．②心が軽やかで楽しい．〈～地回答〉軽やかに答える．③(方)（(又)qíngkuai）（値段が）安い，買いやすい．〈算～点ル吧！〉少し安くしておきなさい．〈价钱～着点ル吧〉値段をいくらかまけなさいよ．

〔轻狂〕 qīngkuáng 〔形〕軽はずみである．軽薄である．落ち着きがない．すっとんきょうである．〈这算什么～举动！〉これは何という軽薄な行動でしょう．〈看他～的简直不像话！〉彼の軽薄さときたらまったく話にならん．〈动不～，笑不露齿〉軽はずみな振る舞いをしたり、白い歯を出して笑うような(はしたない)ことをしない；（《児女・27》）．〈贵妃于是心下怀恨，每于天子前说李白～使酒，无人臣之礼〉貴妃は心に恨みを抱き、いつも天子の前で李白が軽はずみな酒飲みで、臣下としての礼もわきまえぬ者だと言い立てた；（《警世・9》）．〔～百势〕〔成〕さまざまな軽はずみなようす．〔～使势〕〔成〕すっとんきょうなようすをする．(例)〈他会那等～〉あの人はあんなにすっとんきょうにしている；（《金瓶梅・58》）．

〔轻雷〕 qīngléi 〔名〕かすかに聞こえる雷．遠雷．〈宛如天边的～〉あたかも空の果ての雷のようである．

〔轻离子〕 qīnglízǐ 〔名〕(化)小イオン．

〔轻利〕 qīnglì (書)〔動〕利を軽んじる．利を重んじない．〔形〕軽快である．＝'轻巧'，'利落'；又(方)．〈搏击踯躅疾奔，～倏忽〉うちかかったり跳びはねたり疾走したりして、軽快ですばやい；（《古微》）．

〔轻粒子〕 qīnglìzi 〔名〕軽粒子．

〔轻怜痛惜〕 qīnglián tòngxī 〔連〕哀れみ深く惜しむ．〈～之情，竟难以言语形容〉憐憫と痛惜の情は言葉では形容できない；（《紅樓夢・

34》).

[轻怜重惜] qīng lián zhòng xī 〔成〕大事にする. 〈这阎婆惜被那张三小意儿百依百随, ～〉閻婆惜は張三の言いなりになり、大事にされている；(《水滸·21》).

[轻量] qīngliàng 〔形〕軽量の；[不关]. [～货(品)]軽量貨物. ↔'重量货(品)' [～货币]法定のものよりも重量の軽い貨幣. [～级] (体) 1)ライト級；ボクシング. 2)フェザー級. フェザー·ウェート；レスリング.

[轻寥寥] qīngliáoliáo 〔形〕(方) 軽くひらひらしている. ＝'轻飘飘'；[区].

[轻料] qīngliào 〔動〕(書) 軽視する. 見くびる. 過小評価する. 〈吾跟哥哥多年, 未偿失信, 你如何～我！〉それがし兄貴に従って長年一度も信頼を裏切るようなことはないのに、なぜ私を見くびるのですか；(《三國·14》).

[轻灵] qīnglíng 〔形〕軽やかである. 〈再伸过手去的时候, 那女子已经～地跳到地上〉さらに手をさしのべたときには、その女はすでに身軽に地上に飛び下りていた. 〈文笔～〉文章が軽快である.

[轻馏分] qīngliúfèn 〔名〕(化) ライト留分.

[轻慢] qīngmàn 〔動〕見下げる. 侮る. なめる. 軽蔑する. 人を軽んじる. 粗末に扱う. 軽くあしらう. 〈笑的时候有股～的劲儿〉笑う時には人をばかにしているふうがある. 〈拉车的照样打招呼, 并没因她的棉袍而～〉車引きはいつものように呼び声を上げ、べつに彼女の綿入れをばかにしてはいなかった. 〈…, 益加敬爱他, 不敢一毫～〉…、いっそうその方を敬愛し、いささかも軽んずるところがなかった；(《兒女·28》). 〈如何敢～了壮士！〉あなた様をどうしておろそかにできましょうか；(《水滸·43》). 〈只因他～佛法, 该有这场大难〉そいつめが仏法をないがしろにしたばかりに、こうした大難にお遭いなされねばならんのだ；(《西遊·81》). 〔形〕(人を遇するに)丁重でない, 粗末である, 態度が傲慢である.

[轻冒] qīngmào 〔形〕(書) 軽率である. そそっかしい. 〈方欲发言, 又恐～〉申し上げようとは思っておりましたのですが、軽率で失礼になるかと恐れひかえておりました；(《王樹》).

[轻描淡写] qīng miáo dàn xiě 〔成〕表面だけをさっとなでる；(書いたり話したりするとき)深く考えずさっと始末する, ある事にちょっと触れておく. (問題を論ずるとき)軽く取り扱う. ↔'刻画入微' 〈事关重大, 他却～地谈了几句〉事は重大であるのに、彼はさらっと軽く二言三言話しただけだ. 〈～说出孙吉人的'好主意'来〉孫吉人の「名案」をざっと話した. 〈祥子自己可并没～的随便忘了这件事〉祥子自身は決して軽々しく簡単にあの出来事を忘れてしまうことはできなかった. 〈你这篇文章的第二段, 我认为是重要所在, 不宜～〉きみのこの文章の第二段は重点があると私は思う、軽く書き流してはよくない. 〈我并非要十分难为他, 不过看见新衙门判得太～了, 有意和他作难〉私はひどく彼を困らせるつもりはない、ただ新任の裁判官が表面だけとらえて、非常に簡単に判決を下したので、故意に彼を当惑させようとしたのです；(《二十年·25》).

[轻渺] qīngmiǎo 〔形〕(方) 軽妙である. 調子がよい；[河北]. 〈那是怎么说的, 说了个～？〉そりゃどう言ったものだ、調子よく言えないものか.

[轻妙] qīngmiào 〔形〕軽妙である. 軽快である. 〈她走得很～〉彼女は軽快に歩いている.

[轻蔑] qīngmiè 〔動〕(書) 軽蔑する. ＝'蔑视' 〈～的眼光〉軽蔑のまなざし. 〈发出了～的笑声〉軽蔑の笑い声をあげた.

[轻民] qīngmín 〔名〕(書) 盗賊·浮浪者.

[轻木] qīngmù 〔名〕① (植) バルサ. ② (林) 軽い木.

[轻拿轻放] qīng ná qīng fàng 〔連〕① そっと持ち上げ、そっと置く. 〈搬运玻璃时应～, 绝不可重掷〉ガラスを運ぶ場合は、そっと上げ下ろしし、絶対にほうり投げてはならない. ② 取り扱い注意. ＝'搬运注意', '小心办理', '小心轻放'

[轻嫩] qīngnèn 〔形〕(声が)低くてやわらかい；若い人の声. 〈声音～〉声が低くてやわらかい.

[轻年] qīngnián 〔名〕青年. ＝'青年' [～闺秀] (白) 年若い優れた女子, 年若い才女. 文筆に長じた若い婦人；(《兒女·17》). [～壮志] (白) 年が若くて雄大な志がある. 年が若くて元気盛ん；(《兒女·40》).

[轻粘土] qīngniántǔ 〔名〕(土) 軽粘土.

[轻袅袅] qīngniǎoniǎo 〔形〕軽やかなさま. 〈～花朵儿身〉軽やかでつぼみのような体；(《金瓶梅·2》).

[轻暖] qīngnuǎn 〔形〕① (書) (衣服が)軽くて暖かい. 〈～的毛衣〉軽くて暖かいセーター. 〈以珠翠饰其首, ～披其体, …〉真珠や翡翠で頭を飾り、身には軽くて暖かい着物をまとい、…；(《悲歌》). ② かすかに暖かい. 〈～春风〉どことなく暖かい春風.

[轻诺] qīngnuò 〔動〕簡単に人の要求を承諾する. 安請け合いをする. 〈小弟平生不敢～〉私は日ごろ安請け合いはいたしません；(《兒女·32》). 〈但恨小女守节甚坚, 誓不再嫁, 所以不敢～〉うらめしいことに、うちの娘はかたく後家で通す、二度と嫁がないなんて誓っておりますので、軽々しく承知できないのです；(《警世·22》). [～寡信] 〔成〕安請け合いであてにならない. 軽々しく承諾し信を守らない. ↔'一诺千金' (例)〈他不是～的人, 答应了你, 就一定能办到〉彼は軽々しく引き受ける人ではない、あなたに承知したのならきっとやれますよ.

[轻迫击炮] qīngpǎijīpào 〔名〕(軍) 軽迫撃砲.

[轻抛抛] qīngpāopāo 〔形〕(方) (ぽいとほうれるほどに)軽いさま；[区].

[轻炮] qīngpào 〔名〕(軍) 小口径砲. [～兵]軽砲兵.

[轻漂] qīngpiāo 〔形〕浮ついている. 軽薄である. 〈他不是生性简单～〉彼は生まれつき単純で軽薄ではない.

[轻剽] qīngpiāo 〔形〕軽々しい.

[轻飘] qīngpiāo 〔形〕① 軽やかである. (動作が)軽やかで敏捷である. (気持ちが)楽である, 自由である. (例)〈她以～的步法跳起舞来了〉彼女は軽やかな足取りで踊りだした. 〈倒显得有些～之感地唱着歌走回来了〉かえっていくらか軽やかな感じで、歌を歌いながら帰ってきた. ② 軽々しい. 重みがない. そわそわしている. 浮ついている. 〈那个人说话太～不可信〉あの人は言うことが軽々しくて信用がおけない.

[轻飘飘(的)] qīngpiāopiāo(de) 〔形〕① 軽やかなさま. (動作が)軽快で敏捷である. 軽く舞うさま. 軽く浮くさま. (気持ちが)軽やかで思いのままである. 〈垂柳～地摆动着〉シダレヤナギが軽やかに揺れる. 〈她高兴地走着, 脚底下～的〉彼女はうれしそうに歩いており、足が地についていないかのようだ. 〈脸烧得厉害, 身子～的〉顔はひどくほてり、体はすこぶる軽やかだ. ② (気持ちが)落ち着きがない.

[轻僄] qīngpiào 〔形〕(書) 軽薄である.

[轻骑] qīngqí (旧) qīngjì 〔名〕軽騎兵. [～兵]同上. (喩) 活性化している部門を指す. (例)〈这个歌舞团被誉为文艺战线的～〉この歌舞団は文芸界の軽騎兵と褒められている. [～摩托车]ミニバイク. 原動機付き自転車.

[轻骑减从] qīng qí jiǎn cóng 〔成〕装備を軽くする. 身軽なさま；(《兒女·2》). (注) '从'は旧音 zòng.

[轻乞列] qīngqǐliè 〔形〕(白) 軽いさま；'乞列'は軽さの形容. 《元曲》などに見られ、'轻吉列' '轻急力'とも表記される.

[轻气] qīngqì 〔名〕(化) 水素；俗語. [～球]水素入り風船. ガス入りゴム風船. [～体]浮揚ガス. [～油]石油ベンゼン.

[轻汽油] qīngqìyóu 〔名〕(機) ガス軽油.

[轻倩] qīngqiàn 〔形〕(書) 軽やかで美しい. 〈～的纱帷〉軽やかで美しい紗のカーテン.

[轻悄] qīngqiāo 〔形〕動作がたいへんひそやかで、できるだけ音をたてない. 〈脚步～地走了〉足取りもひそやかに立ち去った.

[轻趬] qīngqiāo 〔形〕(書) (挙動が)敏捷である.

[轻敲] qīngqiāo 〔形〕(白) 軽便である. 〈便是那～杂树的, 也要二三两一具〉あんな雑木で出来ている軽便なものでも、一つ2, 3'两'はかかる；(《初拍·13》).

[轻巧] qīngqiǎo (又) qīngqiao 〔形〕① 軽くて精巧である. (ものが)小さくて巧みにできている. 軽便でよくできている. 調子よくできている. (例)〈～的机器〉同上の機械. 〈这小车真～〉この一輪手押し車は実に手軽でよく出来ている. ② (動作が)軽快である. 動きがよい. (事をするのに)手際がよい. 手さばきが器用である. 〈她走得是那样的快和那样的～〉彼女の歩き方はとても楽しげで、軽やかである. 〈他操纵机器, 就像船夫划小船一样～〉彼が機械を操るのは、ちょうど船頭が船をこぐように軽快である. 〈似猴儿一样～跳下去〉サルのように身軽に飛び降りた. ③ 調子がよい. 簡単である. たやすい. 軽妙である. 容易である. 楽である. ＝'轻松' 〈你想得～〉きみは考えがあまいよ. 〈你倒说得～！〉きみは事もなげにあっさり言うね. [～话]調子のいい話. 軽い話. 軽妙な言葉. 気さくな話. (例)〈不要老说～, 你自己试试看！〉いつも調子のいいことを言っていないで、自分でためしてみろ. 〈管他们呢！咱只管咱自己识几个字, 将来能做个～活算了〉あいつらのことなど知るものか、おれはおれでただ読み書きが少しできるようになって、将来楽な仕事ができさえすればそれでいいんだ. [～屁]へのかっぱ；事の容易なこと. [～钱] 1)不労所得. 2)思わぬもうけ. ぼろもうけ. (例)〈赚个～〉ぼろもうけをする. ④ (方) とるに足らない. 〈在他们眼睛里并不～〉彼らから見ると、重大である.

[轻俏] qīngqiào 〔形〕① 動きが軽快で美しい. 軽やかで明快である. (例)〈～的台步〉(演者の)軽やかで美しい足の運び. 〈～的文笔〉軽快な文章. 〈轻轻俏俏反映出土地改革后人民的快乐〉土地改革後の人民の楽しさを軽やかに明快に映し出している. ② おきゃんである. はすっぱである. 軽はずみである. 軽佻浮薄である. 〈举止～〉挙止が軽々しい.

[轻悄悄(的)] qīngqiāoqiāo(de) 〔形〕動作が軽やかで音がたたないさま. 〈他～地走了出去〉彼は音もなく立ち去った.

[轻切削] qīngqiēxiāo 〔名〕(機) 軽切削.

[轻禽] qīngqín 〔名〕(書) 飛鳥を指す.

[轻清] qīngqīng 〔形〕(色彩·音·香りなどが)あっさりしている, くどくない, さっぱりしている. 〈音调～〉音調がさっぱりしている. 〈～的芳香〉さわやかな芳香.

[轻轻] qīngqīng 〔形〕① 飛び上がるさま. ②＝'轻轻(儿)的'

[轻轻(儿)的] qīngqīng(r)de 〔形〕軽微なさま. 〈～说话〉そっと話す. 〈～放下书包〉そっとかばんを置く.

［轻轻叫］ qīngqingjiao 〔副〕(方) そっと．軽く．
［轻轻试试］ qīngqīngshìshì 〔形〕(白) ことさらになまめかしくするさま．
［轻轻稳稳］ qīngqīngwěnwěn 〔形〕(足取りが)軽快でしっかりしている．
［轻琼洽絮］ qīngqióng qiàxù 〔連〕(書) 雪の形容；‘琼’は美玉、‘洽絮’は空に広がる柳絮じょ．〈～舞长空〉軽い玉のように、また広がり飛ぶ柳絮のように、大空いっぱいに舞い踊る；(《夜怪》)．
［轻裘］ qīngqiú 〔名〕軽い高価な毛皮の着物．［～缓带］〔成〕態度がゆったりしていることのたとえ；(《晋書·羊祜傳》)．［～肥马］〔成〕軽い毛皮の着物とよく肥えたウマ；富豪を形容する．
［轻取］ qīngqǔ 〔動〕圧勝する．悠々と勝つ．〈～胜利〉同上．〈～对手〉相手に圧勝する．〈这场比赛北京队以五比零～客队〉この試合では北京チームが5対0で遠征チームに圧勝した．
［轻觑］ qīngqù 〔動〕(白) 軽視する．ばかにする．〈天挺英豪志量开，休教～小儿孩〉天性の英傑は度量が広い、子どもだと言ってばかにするな；(《古今·21》)．
［轻燃料］ qīngránliào 〔名〕軽便燃料．
［轻饶］ qīngráo 〔動〕(簡単に)許す．いいかげんに許す．〈反正你再让羊啃了树，我不会～了你！〉とにかく今度ヒツジに木をかじらせたら、おまえを勘弁しない．〈能够～了您吗？〉あなたのことを簡単に許せるものですか．［～素放］〔成〕簡単に許す．むざむざと放免する．
［轻容］ qīngróng 〔名〕無地の薄い紗しゃ．＝‘轻庸’
［轻容易］ qīngróngyì (方)＝‘轻易’；〔四川〕．〈那么大座房子，～就修起啦？〉そんなに大きな家がたやすく建つのか．
［轻柔］ qīngróu 〔形〕軽く柔らかい．しなう．たおやかである．〈～的枝条〉たおやかな枝．〈声音～〉声が軽やかで柔らかい．〈这小姑娘的嗓音很～〉この娘さんの声はとても軽やかで柔らかだ．
［轻如草芥］ qīng rú cǎo jiè 〔成〕草か芥あくたのように軽い．(喩) 価値がないと見て軽視する．〈当年看了那五十两～，今日看得这五两便重似泰山〉当時はその50‘两’の銀子を価値のないものと軽視していたのに、今はこの5‘两’の銀子を非常にありがたく思います；(《兒女·39》)．
［轻如鸿毛］ qīng rú hóng máo 〔成〕鴻毛こうもうよりも軽い；人の死に何の意義もない．〈其实我们这种人无钱无势，也用不着逃难，就是遇到不幸，也不过～〉実際我々みたいな者は金も勢力もないので、逃げる必要もない、たとえ不幸に出会ったとしても鴻毛よりも軽いにすぎない．
［轻如行云］ qīng rú xíng yún 〔成〕行雲のように軽い．〈～，漂浮空际〉行く雲のように軽く、空の果てに漂い浮かぶ；(《魯·彷·傷》)．
［轻软细毛］ qīngruǎn xìmáo 〔連〕(白) 軽くて柔らかく、細い毛の毛皮；上等のもの．〈～行衣〉軽くて上等な毛皮の旅行着；(《兒女·32》)．
［轻锐］ qīngruì 〔名〕① (書) 軽装した精鋭の兵士．軽装の精鋭部隊．〈率维扬之～，征八水之鹰扬〉揚州の精鋭部隊を率いて、八つの川の勇猛な兵士を招きよせる；(《鑑應》)．② 軽くて鋭利な兵器．
［轻赛艇］ qīngsàitǐng 〔名〕(体) スカル；ボート．
［轻色］ qīngsè 〔副〕(方) やすやすと．軽々と；〔湖南〕．〈老兄，你是～不来的稀客〉あなたはめったに来ない珍客なのです．
［轻伤］ qīngshāng 〔名〕① 軽傷．微傷．［～号］軽傷患者；入院患者など番号で呼ばれる場合．② 軽傷者．
［轻商思想］ qīngshāng sīxiǎng 〔連〕商業を軽んずる考え．
［轻少］ qīngshǎo 〔形〕(白) (贈り物などが)軽少である．〈你休嫌～〉あなたは軽少なのを嫌わないで；(《元曲·竇娥冤·楔子》)．
［轻身］ qīngshēn (書)〔動〕① みずから生命を粗末にする；自殺などを企てること．＝‘轻生’〈～犯难〉命を賭かけて難にあたる；(《兒女·17》)．② 自分を軽視する．自重しない．〈～妄为〉自重せずみだりに事をする．③ (道士·方士が空を飛ぶために)体を軽くする；神仙となるための修行の一つ．〔名〕単独；旅に出たり逃亡したりするとき；〔副·修〕．〈～逃窜〉単身逃亡する．
［轻生］ qīngshēng (書)〔動〕生を軽んずる．生命を粗末にする；多く自殺を指す．〈男子汉何故～？〉大の男がどうして命を粗末にするのか；(《警世·28》)．〔名〕とるに足らない生命．
［轻声］ qīngshēng 〔名〕① (語) 軽声；二音節あるいはそれ以上の音節の単語が第二音節、あるいは三音節語で、中間または最後の音節が軽く発音されるため本来の声調の型を失う現象をいう．② (～ル)低い声．小さな声；又〔副·修〕．〈他拆开信，～念起来〉彼は手紙の封を切って、小声で読みはじめた．［～柔语］〔成〕話をする声がたいへん小さく、語気がやさしい．(例)〈唐春早～地说：我劝服老人家，放你走〉唐春早は小さなやさしい声で、私がお父さんを説得して、きみを行かせようと言った．［～细气］〔成〕声が小さい．声が低い．〔動〕(qīng，shēng) 声を低くする．声を小さくする．〈轻点声吧！〉声を小さくしなさい．〈～点，不要给人听见〉声が大きい、人に聞かれないように．
［轻生生(的)］ qīngshēngshēng(de) 〔形〕非常に軽いさま．〈我掂这个金条～的，大约是假的吧〉私はこの金の延べ棒を手で重さを量ってみたがてんで軽い、たぶん偽物だろう．
［轻省］ qīngsheng 〔形〕(方) ①＝‘轻松’；〔東北〕、又(白)．〈～活计〉そうさない仕事．〈如今添了个助手，你可以稍微～点ル〉今度助手がついたので、あなたの手間が少し省ける．〈媳妇一过门ル，炕上地下全交给她，我可要过两天～日子啦〉嫁が来たら、針仕事、畑仕事を彼女に全部まかせるから、あと何日かで肩の荷が下りる．〈哥啊，你只知道你走路～，那里管别人累坠？〉兄貴、おまえは道中身軽でいいが、ほかの人はたいへんなんだぜ；(《西遊·23》)．② 軽い．〈这个箱子挺～〉この箱はとても軽い．〔動〕(せきなどがひどい状態から)軽くなる．体が楽になる．〈咳嗽才～一点ル〉せきがやっと軽くなった．〈袭人已是夜间发了汗，觉得～了些，…〉襲人は夜中に汗をかいて、いささか気分もよくなったように思ったので、…；(《紅樓夢·20》)．
［轻石］ qīngshí 〔名〕① 軽石．② (石) 浮石．
［轻视］ qīngshì 〔動〕軽んずる．軽視する．軽蔑けいべつする．軽く見る．下目に見える．重視しない；まじめに応待しない．〈～对方是失败的原因〉相手を見くびったのが失敗のもとだ．〈他在文学上的知识是不容～的〉彼の文学上の知識は侮り難がたい．〈脸上都带着点～我的笑意〉顔にはわしをばかにしている笑みが浮かんでいた．〈她现在暴露在～与侮辱的眼光下面了〉彼女は今、軽視と侮辱の視線にさらされている．
［轻世傲物］ qīng shì ào wù 〔成〕世の中を甘くみて驕おごり高ぶる．
［轻事重报］ qīng shì zhòng bào 〔成〕① ささいなことに厚く報いる；善悪ともに用いる．② 針小棒大に言う．〈反对主子面前～〉かえって主人の前では小さなことをおおげさに言いふらしているもの；(《金瓶梅·11》)．
［轻手轻脚］ qīng shǒu qīng jiǎo ＝‘轻手蹑脚’〔成〕① 音をたてないように静かにするさま；身軽なさま．〈他像灵巧的小猫，～地爬上了树〉彼はすばしこい子ネコのように、するすると木に登った．〈第二天清晨，赵双环果然来了，～地烧起火，热上水〉次の日の夜明け、趙双環は案の定やって来て、そっと軽やかな身のこなしで火をつけ、お湯をわかした．② 抜き足差し足のさま．＝‘蹑手蹑脚’〈小坡站了一会ル，～地往外走〉小坡はしばらく立っていて、それから抜き足差し足で外に出た．〈他想～地进去，别教虎姑娘看见〉彼は抜き足差し足で入って行き、虎姑娘に見られないようにしようと思った．
［轻舒］ qīngshū 〔形〕① (浮き雲のように)ふんわりしている．② (気分が)のびやかである．〔動〕(白) 軽やかに広げる．［～猿臂］〔成〕猿臂えんぴを伸ばす；腕を長く伸ばす．(例)〈～，将王矮虎提离雕鞍，活捉去了〉腕を伸ばして王矮虎をウマの鞍くらからひき離し、生け捕りにした；(《水滸·48》)．
［轻率］ qīngshuài 〔形〕軽率である．〈～举止〉軽々しい振る舞い．〈采取～的态度〉軽率な態度をとる．〈那样推测有些～〉そう推測するのは少し軽はずみだ．〈不要～作结论〉軽々しく結論を下してはいけない．［～概括］(論) 概括する時、例証が少なすぎて、特殊な状況にありながらむりに概括すること．＝‘以偏概全’［～躁急］〔成〕事を行うのに粗略で落ち着いていないこと．(例)〈～无威重〉行為が軽々しく、落ち着いたものがない；(《宋史·李復圭傳》)．
［轻爽］ qīngshuǎng ＝‘轻松’〈凉风一吹，顿觉浑身～〉涼風が吹き、にわかに全身爽快そうかいを覚える．
［轻水］ qīngshuǐ 〔名〕(化) 軽水；重水に対し普通の水をいう．［～式］軽水式(の)．［一反应器］軽水を緩和剤と冷却剤に使った核反応機．
［轻肆］ qīngsì 〔形〕(書) 軽率で身がってである．
［轻松］ qīngsōng 〔形〕軽やかである．気楽である．負担を感じない．緊張しない．(畳)〈～愉快〉心が軽やかで楽しい．〈心里才～了〉気持ちがやっと軽くなった．〈他的谈吐～有趣〉彼の話は肩がこらずおもしろい．〈文采跳出了校门，感到一阵～〉文采は校門をとび出すと、ちょっとほっとした．〈脚步踏在雪地上，软软的，发出～的叫声〉雪を踏む足音は柔らかく、軽やかな音を出す．〈今年得多修几门ル了，不～啊〉今年はいくつか多く学習しなければならず、楽じゃない．［～话］気楽な話．［～活ル］手軽な仕事．
［轻嗽］ qīngsòu 〔動〕軽くせきをする．軽くせき払いする．〈丁约翰～了一下〉丁約翰はちょっと軽くせきをした．
［轻谈］ qīngtán 〔動〕(白) 軽々しく適当に言う．〈先生仔细看看，不要～！〉先生よくごらんになって、いいかげんなことは言わないでください；(《警世·17》)．
［轻坦克］ qīngtǎnkè 〔名〕(軍) 軽戦車．
［轻佻］ qīngtiāo 〔形〕軽佻けいちょうである．軽薄である．上っ調子である．軽はずみである．はすっぱである．言動が重くなく、厳しくない．〈那个家伙是个～的人〉あいつはおっちょこちょいだ．〈这里不允许吵闹与～〉ここでは騒がしくすることと軽はずみなことは許さない．〈她的～的眼光一直在克明的脸上盘旋〉彼女ははすっぱなまなざしで克明の顔をじろじろと眺めた．〈他的举动，甚为安详，全不露着～的样子〉彼は物腰がとても静かで、いささかも軽率なところがない；(《二十年·33》)．〈那十八姨性颇～，却又好酒〉その十八姨はたいへんはすっぱで、それにまた酒を好んだ；(《醒世·4》)．
［轻铁］ qīngtiě (方)＝‘铝’
［轻脱］ qīngtuō ＝‘轻佻’〈动静～，视听陕输〉立ち居振る舞いが軽はずみで、目や耳をいろいろな方向に向ける；(《後漢書·列女傳》)．
［轻婉］ qīngwǎn 〔形〕軽快で曲折がある．〈～的笛声〉軽快で余韻のあ

る笛の音.

〔轻微〕 qīngwēi 〔形〕① かすかである. ほのかである. 〈~的刺激〉かすかな刺激. 〈一股~的药香〉かすかな薬のにおい. 〈接着传来~的掘土声音〉続いて土を掘るかすかな音が伝わってくる. ② 軽微である. 〈谋取暂时的~缓和〉一時的なわずかばかりの緩和を図る. 〔~冲击〕(機) 軽衝撃. 〔~缺点〕(機) 軽欠点. 〔~振动〕(機) 微小振動.

〔轻尾儿〕 qīngwěir 〔名〕(鳥) ルリビタキ ; (北).

〔轻文〕 qīngwén 〔動〕文人・文化を軽視する. 〈自来有'文人无行'的批判, 故在我国虽号称尚文而实则~〉もともと「文人には善行がない」という批判があり, そのためわが国では文を尊ぶと称してはいるが実際は文を軽んじているのだ. 〔~重理〕〔成〕人文科を軽んじ, 理工科を重んじる. 〔~重武〕〔成〕文を軽んじ, 武を重んじる.

〔轻侮〕 qīngwǔ 〔動〕軽侮する. ばかにする. ＝'轻蔑侮辱' 〈弱小民族是不可~的〉弱小民族をばかにしてはいけない.

〔轻舞〕 qīngwǔ 〔動〕軽やかに踊る.

〔轻武器〕 qīngwǔqì 〔名〕軽火器. 携帯火器.

〔轻雾〕 qīngwù 〔名〕(気) うすら霧. 霞ｶｽﾐ. 〈登上山顶, ~拂面〉山上に登ると, 軽い霞が面を払う.

〔轻喜〕 qīngxǐ 〔動〕(白) すぐに喜ぶ. うれしがる. 〈遇事~〉事あるにつけ喜ぶ ; (《兒女・27》).

〔轻喜剧〕 qīngxǐjù 〔名〕軽喜劇.

〔轻细〕 qīngxì 〔形〕か細い. 〈连呼吸也~下来〉呼吸すらも, か細くなった.

〔轻狎〕 qīngxiá 〔動〕慣れて軽くあしらう.

〔轻闲〕 qīngxián 〔形〕① 暇でのんびりしている. ② 力を入れないですむ. 容易である. 〈~的活儿〉簡単な仕事.

〔轻险〕 qīngxiǎn 〔形〕(書) 軽薄でよこしまである. 〈里中有~少年四五人〉村に4, 5人の軽薄でよこしまな若者がいた ; (《冥祥記》).

〔轻鲜〕 qīngxiǎn 〔形〕(白) わずかである ; 人に対して示す贈り物が少ないこと. 〈~, ~, 备归途一茶罢了〉わずかではありますが, 帰り道のお茶代にしてください ; (《今古・9》).

〔轻绡〕 qīngxiāo 〔名〕薄い絹布.

〔轻泄〕 qīngxiè 〔動〕(書) 軽々しくもらす. 〈此道宜深秘, 不可~！〉この道は秘密をきちんと守らなければならず, 軽々しくもらしてはならない ; (《警世・40》).

〔轻亵〕 qīngxiè (白) 〔動〕軽視する. あなどる. 尊重しない ; '亵'は軽んじる, あなどる, 見下げる意. 〈刘姥姥也不敢~巧姐, …〉劉ばあさんも巧姐をみだりに軽んじたりせず, … ; (《紅樓夢・119》). 〈原本还当珍藏, 不可~〉原本はこれを珍蔵して, 軽率に扱ってはなりません ; (《三國・100》). 〔形〕卑しい. 〈先生莫嫌~, 将来买凉瓜啖〉少しばかりですが, これで冷たいウリを買って食べてください ; (《水滸・102》).

〔轻泻剂〕 qīngxièjì 〔名〕(医) 緩下剤.

〔轻心〕 qīngxīn 〔動〕うかつにする. 軽い気持ちになる. 不注意にする. 意に介する. 〈把工作干好很不容易, 可不能这样~哪！〉仕事をきちんとやるのはたいへんなことだ, こんなに軽い気持ちではいけない. 〔掉以~〕〔成〕軽い気持ちで事にあたる ; 柳宗元《河東先生集・答韋中立論師道書》には'以轻心掉之'〔軽い気持ちでこれを捨てる〕とある.

〔轻信〕 qīngxìn 〔動〕軽信する. 軽々しく信じる. 〈只有事实才能够证明她的~〉事実だけが彼女の軽信を証明できる. 〈他们就是谣言的~者〉彼らこそデマの妄信者である.

〔轻型〕 qīngxíng 〔形〕軽型(の) ; 〔不定〕. 〔~导弹巡洋舰〕(軍) 誘導弾軽巡洋艦. 〔~反坦克武器〕(軍) 軽対戦車兵器. 〔~飞机〕軽飛行機. ＝'小型飞机' 〔~航空母舰〕(軍) 軽航空母艦. 〔~轰炸机〕(軍) 軽爆撃機. 〔~火炮〕(軍) 軽砲 ; 口径が 120mm 以下の大砲. 〔~货船〕(軍) 小型貨物輸送船. 軽貨物運搬船. 〔~货运车〕小型トラック. 〔~卡车〕軽量トラック. 〔~铠装电缆〕軽量ケーブル. 〔~客货两用汽车〕ライト・バン. 〔~联络飞机〕(軍) 小型連絡機. 〔~汽车〕軽自動車. 〔~坦克〕(軍) 軽戦車. 〔~载重型汽车〕ライト・トラック. 〔~巡洋舰〕(軍) 軽巡洋艦. 〔~直升机〕(軍) 軽ヘリコプター. 〔~装甲车〕(軍) 軽装甲車. 〔~作业〕軽作業.

〔轻刑〕 qīngxíng 〔名〕軽い刑罰. 〔動〕刑罰を軽くする.

〔轻行简从〕 qīng xíng jiǎn cóng 〔成〕地位を有する者の私的行為が軽やかで簡便であること ; (《淮南子・人閒訓》). 注 '从'は旧音 zòng.

〔轻醒〕 qīngxǐng (白)＝'清醒'

〔轻儇〕 qīngxuān (書)＝'轻薄 qīngbó 〔形〕①'

〔轻轩板〕 qīngxuānbǎn 〔名〕(体) シーソー.

〔轻巡洋舰〕 qīng xúnyángjiàn 〔連〕軽巡洋艦.

〔轻言〕 qīng yán 〔動〕(書) 軽率に言う. 〈不可~最后胜利〉最後の勝利を軽々しく言えない. 〔~慢语〕〔成〕軽率に言葉を吐く. 軽率で無責任なことを言う. 例〈~地对他说〉軽率に彼に言う. 〔名〕軽い言葉. 軽率な言葉. 〔~乱语〕〔成〕なんの価値もない言葉. 軽率で乱雑な言葉.

〔轻言细语〕 qīng yán xì yǔ 〔成〕(方) 話しぶりが静かで穏やかである ; 〔四川〕. 〈当下也~说道〉今も穏やかな態度で話す.

〔轻飏〕 qīngyáng ＝'轻扬' 〔形〕(書) 軽やかに舞い上がるさま.

〔轻移慢步〕 qīng yí màn bù 〔成〕注意して音をたてないように歩くようすを表している. 〈包公闻听, ~, 侧身而入〉包公はそれを聞くと, そろそろと歩いて身を横にして入りました ; (《三俠・6》).

〔轻易〕 qīngyì 〔副〕やすやすと. 気軽に. 気やすく. 簡単に. 容易に軽々しく ; 多く否定・禁止文に用いる. 〈~见面, ~质问〉気軽に会って, 気やすく質問する. 〈决不可~放弃！〉決して軽々しく手放してはいけない. 〈他不~发表意见〉彼は軽々しく意見を出さない. 〈~地上了当〉ころりとだまされた. 〈~答应〉軽々しく承諾する. 〈不能那么~地应承〉そうやすやす引き受けられない. 〈他害怕觉新会用一句感伤的话把责任~地推开〉彼は覚新が哀れっぽい言葉で簡単に責任のがれをしてしまうのを恐れた. 〔形〕軽々しい. かりそめである. いいかげんで適当である. 簡単容易である ; 軽視する意を含む. 〈把问题看得太~了〉問題をあまりにも簡単容易にみすぎる. 〈闻得他病势十分沉重, 你怎说得这般~？〉あちらの病状がとても重いとお聞きしているのに, このようにいいかげんなことがよく言えたものですね ; (《醒世・8》). 〈凡事商议停当而行, 不可~〉すべて事はそつなく相談してから行い, かりそめであってはいけない ; (《三國・95》).

〔轻意〕 qīngyì 〔形〕(白) 不行き届きである. そっけない. 〈如何恁地~？〉どうしてそんなにそっけなくするのか ; (《水滸・9》).

〔轻鹢〕 qīngyì 〔名〕船のへさきに'鹢'〔水鳥の名〕の形をつけた小舟.

〔轻音乐〕 qīngyīnyuè 〔名〕☞ 〔字解〕④.

〔轻盈〕 qīngyíng 〔形〕(書) (女性の体つきが)すんなりして軽やかである, たおやかである. なよなよとして軽やかである. しなやかである. 〈~的舞步〉軽やかなダンスのステップ. 〈走路很~〉歩くのがしなやかだ. 〈她又~地走到范博文的旁边〉彼女はまた軽やかに范博文のそばに歩みよった. 〈妖艳不数太真, ~胜如飞燕〉妖艶ｴﾝさでは太真(楊貴妃)ももの数でなく, スマートさでは(趙)飛燕にもまさる ; (《古今・6》). 〈~体态, 秋水精神〉ほっそりとした体つき, 色っぽい目つき ; (《古今・24》).

〔轻营儿〕 qīngyíngr 〔副〕(方) やすやすと. 平素 ; 〔北京〕. 〈他~不上这儿来〉彼は平素ここには来ない. 注 '轻容'とも書く.

〔轻悠悠(的)〕 qīngyōuyōu(de) 〔形〕① 軽快なさま. 〈船儿又~地朝前去〉船は軽快に進んだ. ② 軽くゆらゆら揺れるさま. 〈小船在水里~地打着旋儿〉小船は水面で軽くゆらゆら揺れて, 輪を描いている.

〔轻油〕 qīngyóu 〔名〕軽油. 軽質油. 〔~槽车〕軽油槽車ｿｳ. 〔~发动机〕軽油機関. 〔~精〕ベンジン. 〔~油船〕(軍) 軽質油船. 〔~蒸馏器〕軽油スチル.

〔轻于鸿毛〕 qīng yú hóng máo 〔成〕鴻毛ｺｳﾓｳより軽い ; 死に方に価値のないこと. 〔死有重于泰山, 有~〕〔成〕死には泰山より重いものもあれば, 鴻毛よりも軽いものもある ; (司馬遷《報任少卿書》).

〔轻语〕 qīngyǔ 〔動〕小さな声で話す. 〈在他耳边~〉彼の耳もとでささやいた.

〔轻元素〕 qīngyuánsù 〔名〕(化) 軽元素.

〔轻原子核〕 qīng yuánzǐhé 〔連〕(物) 軽原子核.

〔轻载荷〕 qīngzàihè 〔名〕(物) 軽荷重. ＝'轻负载'

〔轻载轴承〕 qīngzài zhóuchéng 〔連〕(機) スピゴット・ベアリング.

〔轻造〕 qīngzào 〔動〕(書)(謙) 軽々しく訪問する. あいさつにやってくる ; '造'は至る, 訪問する, '轻'は謙詞. 〈无事不敢~, …〉何事もないのに軽々しくお騒がせにはまいりません, … ; (《紅樓夢・105》). 〈~宝山, 不知好歹, 恕罪！恕罪！〉はしなくもお山をお訪ねしました, ぶしつけの罪は何とぞお許しください ; (《西遊・16》).

〔轻质〕 qīngzhì 〔形〕軽質(の) ; 〔不定〕. 〔~粗汽油〕(石) ライト・ナフサ. 〔~混凝土〕軽量コンクリート. 〔~耐火砖〕(機) 軽量耐火れんが. 〔~汽油〕ベンジン. ＝'挥发油' 〔~油〕(化) ライト・オイル. 〔~原油〕(石) 軽質原油. 〔~砖〕(機) 軽量れんが.

〔轻制柏油〕 qīngzhì bǎiyóu 〔連〕(機) カット・バック・タール.

〔轻中量级〕 qīngzhōngliàngjí 〔名〕(体) ① ライト級 ; 重量挙げ. レスリング. ② ライト・ウェルター級 ; ボクシング.

〔轻重〕 qīngzhòng 〔名〕① 軽重. 重さ. ② 事の重大さ. 程度の深さ. 〔~倒置〕事の軽重を取り違える. ＝'本末颠倒' 例〈事情千头万绪, 要抓住主要矛盾, 否则就会~, 主次不分〉事は複雑で, 主たる矛盾をとらえねば, 重要なこととそうでないものを取り違え, 区別できなくなる. 〔~缓急〕〔成〕事の軽微・重大・不急・至急であること ; (顧炎武《日知録・7》). 例〈将事情分开~一件一件处理〉事の軽重・緩急に分けてひとつひとつ処理する. ③ 適度. 分別. 〈小孩子说话不知~, 您不要见怪！〉子どもは話していいことと悪いことがわからないのですから, とがめないでください. 〈牛后脚出了毛病, 就因为昨天主人那么不知~在气头下一榔槌的结果〉ウシが後足にけがをしていたのは, きのう主人が分別なしにかっとなって, かなづちで一撃した結果である.

〔轻重量级〕 qīngzhòngliàngjí 〔名〕(体) ライト・ヘビー級 ; 重量挙げ.

〔轻舟〕 qīngzhōu 〔名〕(書) 小舟.

〔轻妆〕 qīngzhuāng 〔名〕薄化粧. 〈~薄粉光闾里〉うっすらとお化粧すれば巷ﾁﾏﾀに光る ; (梁簡文帝《東飛伯勞歌》詩).

〔轻装〕 qīngzhuāng 〔名〕① 軽装. 身軽 ; 又 〔転・喩〕. 〈放下包袱, ~前进〉思想上の負担を捨て, 身軽になって前進する. 〔~就道〕〔成〕軽装で旅立つ. ② 軽装備. 〔~部队〕軽装備の部隊. 軽装備部隊. ＝'轻

装备部队'［〜上阵］〔成〕古代、甲冑を着用しないで出陣し戦うこと．㊥各種の思想を置いて仕事をする．㊥〈派她去外地执行协作任务之前，要帮她解决好孩子、老人等后顾之忧，否则她怎能〜呢〉彼女を外地に派遣して共同任務を行う前に、子どもや老人など後顧の心配を解決せずして、どうして心も軽く仕事に行けるだろうか．

［轻装荷］qīngzhuānghè〔名〕㊥軽装入．

［轻装甲团］qīngzhuāngjiǎtuán〔名〕㊥軽装甲車連隊．

［轻子］qīngzǐ〔名〕㊥軽粒子．レプトン．［〜数］レプトン数．

［轻纵］qīngzòng〔動〕(当然の処罰をせず)軽々しく釈放する．微罪として不起訴にする．〈因社会地位和职务等的不同而予以〜或重处〉社会的地位と職務の違いによって微罪不起訴あるいは重い処罰をする．

［轻嘴薄舌］qīng zuǐ bó shé〔成〕①軽はずみな口をきいて、ひやかしたり、あてこすったりする．話しぶりが軽薄である．ずけずけものを言う．〈素知宝钗不是〜奚落人的，…〉ふだんから宝釵が軽はずみな口をきいて人をからかう人物ではないことを知っており、…；(《紅樓夢·35》)．②おしゃべりなさま．

［倾］

qīng ①〔動〕斜めになる．傾斜する．〈身体稍向前〜〉体がやや前に傾く．②〔動〕傾く．片寄る．〈左〜〉思想が進歩的革命的である．③倒れる．〈大厦将〜〉大きな建物が崩れようとしている；国が滅びようとしているたとえ．④〔動〕器物を逆さにしたり、斜めにして中のものを出す．〈〜盆大雨〉盆を覆したような大雨．しのつく雨．集中豪雨．〈〜箱倒箧〉洗いざらい出してしまう．㊥あたりのものを手当たり次第にひっくり返し、物を捜すこと．〈〜诉〉☞［語彙］．⑤〔動〕力·注意を集中する．〈〜全力把工作做好〉全力を傾けて仕事を成し遂げる．⑥破産させる．⑦㊥話をする；㊥．〈〜话〉(-huà)同上．⑧〔動〕㊥(人を)陥れる．〈被你〜了〉あんたに陥れられた；(《西遊·59》)．

［倾杯］qīngbēi〔動〕杯を傾ける．

［倾背］qīngbèi〔動〕㊥死亡する．

［倾侧］qīngcè＝'倾斜'〈这座古楼由于地震的影响，已经有些〜了〉この古い建物は地震の影響で、すでに少しばかり傾いた．〈船主抢上船头，把身体故意向左右连续〜不已〉船長は急いで船のへさきに出て、しきりに体を左右に傾けている．

［倾巢］qīngcháo〔動〕㊥総出で何かをする．〈〜来犯〉〈〜出犯〉敵が全兵力を出動させて侵犯する．〈〜出动〉総動員する．［〜而出］〔成〕全員出動する；多く㊥；(《新唐書·杜牧傳》)．

［倾城］qīngchéng ㊥〔動〕国を滅ぼす．〈哲夫成城，哲妇〜〉賢い男は国をつくり、賢い女は国を滅ぼす；(《詩經·大雅·瞻卬》)．〔名〕①城を傾けるほどの美人．［〜倾国］［倾国〜］〔成〕傾城の美人．絶世の美人．↔'奇陋奇丑'［〜色］絶世の美人．㊥〈姐姐是〜，张生是冠世儒〉お嬢さんは絶世の美人、張生は絶代の儒者である；(《董西廂·6》)．㊥〈不如不遇〜〉城を傾けるほどの美人にめぐり会わないのがなによりだ；(白居易《李夫人》詩)．②城下全体．国·町じゅう．〈〜士女王孙〉全市の良家の娘や子弟；(《醒世·14》)．〈自春及夏，〜男女负土以献神，谓之献土〉春から夏にかけて町じゅうの男女が土を背負って神に献じます、これを'献土'といいます；(《宣和》)．

［倾出来］qīngchulai〔動〕傾け出す．傾いたため(何かが)出る．〈碗没端平，汤〜了〉碗を平らに持たなかったので、スープがこぼれた．

［倾荡］qīngdàng〔動〕心から感服する．傾倒する．〈〜着他〉彼を傾慕している．

［倾倒］qīngdǎo〔動〕①傾き倒れる．②㊥人に敬服する．傾倒する．心を傾け慕う．傾慕する．〈他的论文答辩十分流利清晰，使全考场的人都为之〜〉彼の論文答弁はとても流暢かつ明晰で、全試験場の人をそれがために敬服させた．〈晓得你的本领，自然也要〜的〉あなたの才能がわかれば、当然あなたに傾倒するはずです；(《官場·48》)．☞［次項］

［倾倒］qīngdào〔動〕逆さにして中のものを全部出す．液体などを傾けて移す．〈她走出过道，把水〜在仆婢室前面那个狭长的天井里〉彼女は通路へ出て行って、水を女中部屋の前のあの狭くて長い中庭にあけた．〈他猛一使劲ル就把一车土都〜到沟里了〉彼はぐっと力を入れて車いっぱいに積んだ土をすっかり溝の中にあけてしまった．〈她把那一连串的苦难都〜出来了〉彼女は一連の苦しみをすっかりぶちまけた．〔名〕㊥ダンピング．傾瀉．［〜车］［〜卡车］ダンプカー．［〜卸货车］カー·ダンパー．☞［前項］

［倾点］qīngdiǎn〔名〕㊥流動点．

［倾跌］qīngdiē〔動〕一方に傾く．傾き倒れる．

［倾动］qīngdòng〔動〕感服させる．感動させる．〈这一声'宣言'式的叫喊，不但〜了眼前这一群人，…〉この「宣言」式の叫びは、目の前の一群の人々を感動させただけではなく、….

［倾动式炉］qīngdòngshì lú〔連〕㊥傾注炉．

［倾都］qīngdū ㊥〔名〕都じゅう．〔動〕都じゅうの人が出て来る．〈石季伦母丧，洛下豪俊赴殡者〜〉石季倫の母が亡くなると、洛下の豪俊はすべて葬儀に赴いた；(《雜鬼神志怪》)．

［倾度］qīngdù〔名〕㊥傾斜度．レーキ．

［倾夺］qīngduó〔動〕争奪する．競い合う．〈各相〜〉それぞれ互いに競い合う；(傳毅《舞賦》)．

［倾耳］qīng'ěr〔動〕耳を傾ける．＝'倾听'〈她〜一听，原来对面房里有人在开留声机〉彼女が耳を傾けると、向かいの部屋でだれかが蓄音機をかけていたのであった．〈〜以待命〉耳を傾けて命令を待つ；(《史記·淮陰侯列傳》)．［〜而听］〔成〕耳をそばだてる．傾聴する．耳を傾けて聞く；(《禮記·孔子閒居》)．［〜细听］〔成〕注意深く聞く．耳を傾けてよく聞く．㊥〈他〜，街上没有一点声音〉彼は耳を傾けてよく聞いたが、街には物音ひとつしなかった．

［倾翻机构］qīngfān jīgòu〔連〕㊥トリップ·ギヤ．

［倾服］qīngfú＝'倾佩'

［倾覆］qīngfù〔動〕㊥①倒れる．〈轰的一声高大的建筑物〜而倒〉どかんという音とともに大きな建物が倒れた．〈随着一阵强烈的震撼，房子顿时〜了〉ひとしきり強烈な震動とともに、家がたちまち倒れた．②失敗させる．転覆する．〈全军〜〉全軍崩壊する．〈人心所向足于〜邦家〉人心のおもむくところ国家を転覆させるに足る．〔名〕①危難滅亡．②㊥転覆；保険用語．

［倾盖］qīnggài〔動〕㊥路上で人に会い、車を止めて、車のひさしを並べて語り合う；初めての友人付き合いのたとえ．〈〜如故〉初めての付き合いなのに古くからの友であったようである；(鄒陽《獄中上梁王書》)．［〜论交］［〜之交］［〜知己］〔成〕知り合って間もないが、親しい交友．［〜之间］〔成〕慌ただしい会見の短い時間．㊥〈至于其中曲折，亦非〜所能尽的，…〉その仔細は短時間には申し上げられないので、…；(《老殘·3》)．

［倾宫］qīnggōng〔名〕①玉で飾った高大な宮殿．＝'琼宫'　②宮殿中で、1'顷'の広さのある大きな部屋．

［倾光现象］qīngguāng xiànxiàng〔連〕㊥光の入射線の方向に対して反応する現象．

［倾国］qīngguó〔名〕㊥①全国．国をあげて；［副·䀹］．〈〜欢悦〉国をあげて喜ぶ．〈起二十万军马，〜而来〉20万の兵を出し、国をあげておしよせてくる；(《水滸·87》)．〈即时传令，尽起〜之兵，赴两川与汉中王决雌雄〉そこですぐに下知して全国の兵をあげて両川へ赴き、漢中王と雌雄を決せんとした；(《三國·73》)．②国を滅ぼすほどの美人．一つの町を大騒ぎにいたらしめるような美人．絶世の美人をいう；《漢書·外戚伝》の'北方有佳人，绝世而独立，一顾倾人城，再顾倾人国'による．〈汉皇重色思〜〉漢の国の皇帝は美人を重視なされ、美女を探しておられた；(《長恨》)．〈名花〜两相欢〉名花のボタンと傾国の美人を二つとも喜んでいる；(李白《清平調》詞)．［〜倾城］〔成〕絶世の美女をいう．㊥〈你就是那〜貌，…〉あなたはかの傾国傾城のかんばせ、…；(《紅樓夢·23》)．㊥〈有〜之貌，沉鱼落雁之容〉国を滅ぼしてしまうくらいの器量、魚は逃げ、雁も落ちるほどの美しい顔をしておりました；(《古今·34》)．［〜之色］〔成〕国じゅうで最も美しい容貌．㊥〈丕以衫袖拭其面而观之，见甄氏玉肌花貌，有〜〉(曹)丕はそででその面をぬぐって見ると、甄氏は玉の肌、花のかんばせ、傾国の美女の趣あり；(《三國·33》)．

［倾河］qīnghé〔動〕㊥川の水を飲み尽くす．〈〜焉足有〉(のどの渇きを止めるのに)川の水を全部飲み干してさえどうして足りよう；(陶潛《讀山海經》詩)．

［倾化］qīnghuà〔動〕とかす．

［倾家］qīngjiā〔動〕㊥家を破産させる．家産をすっかり失う．家産を蕩尽する．〈他决定了要〜一掷，要做'多头'〉彼は財産をすっかり投げ出して、「空売り」をやろうと決めた．㊥旧白話では離合動詞として用いる．〈就倾了家，我也是愿意的〉家産を遣い果たしても本望でございます；(《紅樓夢·45》)．［〜败产］〔成〕＝'倾家荡产'；また'败产'は'败业'ともする．㊥〈为这点子小事弄的人家〜，…〉この小さな事のために家が破産することになるのは、…；(《紅樓夢·48》)．［〜荡产］〔成〕家を傾けて財産をなくす．身代をなくす．すべての家産をきれいさっぱり失う．↔'兴家立业'；(《三國志·蜀志·董和傳》)．㊥〈被冯云卿盘剥成〜〉馮雲卿に搾取されて家産をすっかり失う．㊥〈在旧社会，由于赌博而〜的，不在少数〉旧社会では、賭博で家産を蕩尽した者は少なくなかった．［〜破产］〔成〕家を破産させる．

［倾角］qīngjiǎo〔名〕①㊥伏角．②㊥傾角．③㊥傾斜．傾斜角．ジップ．ラフ．［〜计］クリノメーター．＝'测斜仪'［〜线］迎え角張り線．④㊥傾き角度．⑤㊥ディップ．［磁〜］同上．

［倾偈］qīngjié〔動〕㊥世間話をする；㊥．

［倾襟］qīngjīn〔動〕㊥真心を尽くしてつきあう．〈〜礼之〉真心を尽くして、彼らに礼儀正しく接した；(《北史·魏獻文六王傳》)．

［倾刻花］qīngkèhuā〔名〕㊥妓女のこと．

［倾筐］qīngkuāng〔動〕㊥'筐'の中の物を全部ひっくり返す．㊥すべてを差し出すたとえ．〈是以承命〜，闻宠若惊〉命を受けてすべてを差し出し、寵遇されると聞いてびっくりする；(《小說》)．

［倾筐倒箧］qīng kuāng dǎo qiè＝'倾囊倒箧'；(《晉書·王羲之傳》)．

［倾力］qīnglì〔動〕全力を尽くす．〈他们就从敌人的侧后方〜攻击，两面夹攻〉彼らが敵のわき後方から全力をあげて攻撃し、両面からはさみ撃ちにする．

［倾慕］qīngmù〔動〕㊥＝'倾倒 qīngdǎo ②'〈我对于哥哥有一种怎么也不能说出的〜〉私は兄に対してどうしても口で言えないような敬

服を抱いている.

[傾囊] qīngnáng 〔動〕財布の底をはたく. 財産をすべて遣い果たす. あるものすべて残らず出す. 〈～相授〉あり金すべて渡す. 〈～相助〉あり金すべてを出して人の用に役だてる. [～倒箧]〔成〕自分の持っているものを全部人に与えること. 金銭を全部寄付したり、技芸を全部伝えること. あり金をすっかりはたく; (《警世·24》). [～倒橐(tuó)]＝'倾囊倒箧'; (宋·釋道潜《贈鄒医》). [～而出]あり金をはたく. 一切合財投げ出す. [～竭底]〔成〕＝'倾箱倒箧' (例)〈～的白送与那些相识〉ありったけ全部知り合いにやってしまった; (《照世盃·4》). [～相助]〔成〕あり金をはたいて助けてやる. 財布をはたいて助ける.

[倾佩] qīngpèi 〔動〕(書)感服する. 感佩する.

[倾盆] qīngpén 〔動〕(書)盆をひっくり返す;大雨を形容する言葉. どしゃ降りの雨をいう. 〈蒙蒙的细雨现在也变成了～直泻〉そぼ降る霧雨が今ではどしゃ降りに変わっている. 〈大雨～相似〉大雨が盆を傾けたよう(に降り出した); (《金瓶梅·6》). 〈雨如～〉大雨が降る; (《宣和》). [～大雨]〔成〕☞[字解]④. (例)〈天空乌云密布、一场～即将来临〉空は黒雲でいっぱいだ、大雨が来ようとしている.

[倾圮] qīngpǐ 〔動〕(書)(建物や壁が)倒れる. 〈古塔～〉古い塔が崩壊した.

[倾攲] qīngqī 〔動〕(書)傾斜する.

[倾弃] qīngqì 〔動〕ごみを収集した後、穴や窪地にひっくりかえす;ごみ処理法;よく汚染の原因となり、環境衛生に影響する.

[倾巧] qīngqiǎo 〔形〕(書)狡猾である. 邪悪である.

[倾人] qīngrén 〔動〕人を陥れる. 人を害する. 〈你个～的货!〉おまえは人を害するやつだ.

[倾熔] qīngróng 〔名〕昔、砕銀で納税する場合、溶解したときの目減り分を再徴収する項目.

[倾洒] qīngsǎ 〔動〕(力·心血などを)すべて傾ける, あますところなく注ぐ. 〈把一腔心血都～在那里〉満腔の心血をそこに注ぐ. 〈月光～在大地上〉月光が大地に降り注ぐ.

[倾生] qīngshēng 〔動〕(白)死ぬ. 死亡する. 〈可怜一世英名, 却在此处～〉あわれ、一世の名声、なんとこんなところでついえるとは; (《三俠·88》).

[倾世] qīngshì 〔動〕(書)この世を去る;死ぬこと. 〈一命～〉一命が終わる. 死ぬ.

[倾送] qīngsòng 〔動〕(白)危うい目に遭う. 〈不想去遭此难, 几被～, 寸心如割〉思いがけなくこの災難に遭った、危ない目に遭って心が引きさかれる思いでした; (《水滸·67》).

[倾诉] qīngsù 〔動〕(心の中にあるものを)すっかり言う, すべて話す, あらいざらい話す, 吐露する、ぶちまける. 打ち明け訴える. 思い切り訴える. 〈～了抑制不住的悲怀〉抑えきれない悲しい思いを打ち明ける. 〈～自己的苦处〉自分の苦しみをさらけ出す. 〈～衷情〉真情をさらけ出す. 〈我的痛苦, 又向哪个～?〉私の苦しみをだれに訴えたらいいのでしょう. 〈抑郁之怀无所～〉憂悶の情を打ち明けて語る人がいない; (《清平·風月相思》). [～肺腑]〔成〕心底を打ち明ける.

[倾坍] qīngtā 〔動〕倒れる. 〈围墙～〉塀が倒れる.

[倾谈] qīngtán 〔動〕①打ち解けて話し合う. 心を打ち明けて話す. 誠意を尽くして話し合う. 〈难怪敢与我们～的多数是外国留学生了〉あえて私たちに打ち解けて話し合ってくれた人は多くが外国の留学生であったのはもっともだ. 〈坐在那船帆之下尽量～了〉その船の帆の下に座って打ち解けて話した. 〈忘不了的是, 与仿吾两人对饮～的情状〉忘れられないのは、仿吾と二人で飲みながら思う存分話し合ったことだ. ②洗いざらい話す.

[倾天拆地] qīng tiān chāi dì 〔成〕天を傾け、天を拆く. (転)国を滅ぼすこと; (《宣和》).

[倾听] qīngtīng 〔動〕耳を傾ける. 傾聴する. 注意深く聞く. 〈两个人静静地～〉二人は静かに耳を傾けた. 〈放下手～一刻〉手を止めしばらく注意して聞いた. 〈领导者应虚心～群众的意见〉指導者は虚心に大衆の意見を聞くべきである. 〈经常～群众对自己的批评〉自分に対する大衆の批判に常に耳を傾ける.

[倾吐] qīngtǔ 〔動〕①吐き出す. ②＝'倾诉' 〈～秘密〉秘密をぶちまける. 〈把肚里这些乱七八糟的想头一一向我～吧!〉腹の中の乱れたこれらの考えを一つ一つ私に残らず打ち明けなさい. 〈他的心里似乎还有更多的话要～出来, 可是他的咽喉被什么东西堵塞了〉彼の胸の中にはまだたくさん言いたいことがあったが、のどが何かにふさがれてしまった. [～苦水]〔熟〕苦い水を吐き出す. (転)過去に受けた苦しみをさらけ出す.

[倾颓] qīngtuí 〔動〕(書)①傾き崩れる. 〈墙壁～〉壁が崩れる. ②(政権などが)崩壊する. 〈汉室～, 奸臣窃命〉漢朝の統治は崩れ、奸臣が政権を自由にしている.

[倾危] qīngwēi 〔形〕(書)①悪賢い. 〈此两人真～之士哉〉このふたりはほんとうにずる賢いやつらだなあ; (《史記·張儀列傳贊》). ②(道などが)険しい. 〈崖岸～〉がけがきりたっている; (李成《畫水訣》). ③(国家や政権が)倒れようとしている. ④陰険悪辣である.

[倾曦] qīngxī 〔名〕(書)落日. 〈～无两旦〉落日が再び昇ることはない; (謝惠連《秋懷》詩).

[倾陷] qīngxiàn 〔動〕①他人を陥れる. 〈他们在社会的冷笑、恶骂、迫害、～里过了一生〉彼らは社会の冷笑、悪罵、迫害、人を陥れるはかりごとの中で一生を送った; (《魯·吶·頭》). ②陥没する. 崩壊する. 〔名〕地すべり.

[倾献] qīngxiàn 〔動〕すべてをささげる. 〈她也把一切深情美意, ～给自己的丈夫和他们的儿子小水〉彼女もすべての深い感情と好意をすべて自分の夫と彼らの息子の小水にささげ尽くした.

[倾羡] qīngxiàn 〔動〕(書)心から慕う.

[倾箱倒箧] qīng xiāng dǎo qiè 〔成〕☞[字解]④; (《古今·1》). 〈她～地找了半天也没有找到〉彼女はそこらじゅうひっくり返して、長いこと捜したが見つからなかった. 〈你到底做了哪些事, ～地说出来吧!〉きみはいったいどういうことをやったのか、洗いざらい話しなさい.

[倾向] qīngxiàng 〔動〕(対立した事物の一方に)傾く. 一方の肩をもつ. 〈他～革命〉彼は革命の方に傾いている. 〈这两种意见中我比较～于前一种〉この二つの意見のうち、私の意見はより前の方に傾いている. 〈他～自己的儿子〉彼は自分の息子の肩をもつ. 〔名〕傾向. 偏向. 趨勢. 勢い. ＝'趋势' 〈干部的～问题和纪律问题〉幹部の偏向と規律についての問題. [～不良]好ましからぬ傾向. [～性](作品の)傾向. 傾向性.

[倾销] qīngxiāo 〔動〕①ダンピングする. ②大量に売りつける. 大量に売りさばく. 〈高价～陈旧低劣的工业品〉高い値段で古い粗悪な工業品を大量に売りつける. ③中に入れて溶かす. 銀を溶かして銀塊を造る. 〈有炉房～银子〉鋳造所があり、溶かして銀貨にする. ④(白)両替えする. ☞'倾银' 〔名〕ダンピング. 投げ売り; [搞～]. 〈大搞商品～〉大いに商品のダンピングをする. [～出口](貿)ダンピング輸出. [～价格]ダンピング価格. [外汇～](貿)為替ダンピング.

[倾斜] qīngxié 〔動〕傾く. ゆがむ. まがる. まがり傾く. ＝'歪斜' 〈房子年久失修, 有些～〉家は長い間修理を怠っているので、少し傾いている. 〈觉民指的那个茶棚搭在一个微微～的草地上〉覚民が指差した茶屋はわずかに傾斜した草地に建てられていた. 〈尽管我们搭船的两弟兄总是坐在右边, 但船身总是略略向左侧～〉乗っていた私たち兄弟二人がいつも右側に座るようにしても、船体はどうしても少し左側に傾斜した. 〔名〕傾斜. デクリネーション. 傾き. 偏差. [～比](機)傾斜比. [～层](地)傾斜層. [～刀夹](機)アンギュラー·カッター·ホルダー. [～电刷](機)アンギュラー·ブラシ. [～度]傾斜度. ピッチ. [～飞机](軍)傾斜飛行. [～拱](-gǒng)(建)インクラインド·アーチ. [～滚筒](機)傾斜型バレル. [～计][～仪](機)クリノメーター. 測斜器. [～角]＝'倾角②③' [～面]傾斜面. [～平面缝隙](機)傾斜すきま. [～剖面法](機)傾斜断面法. [～筛](機)斜面篩. [～射程](軍)傾斜射程. [～式]傾斜式(の). [～输送机](機)インクライン·コンベヤー. [～天线](電)傾斜アンテナ. [～线](機)傾斜線. ＝'斜线'

[倾泄] qīngxiè 〔動〕(書)①(思い·情熱·考えなどを)ぶちまける, 隠さず出す, 洗いざらい出す. 〈～出狂风暴雨般的爱国主义的诗情〉荒れ狂うあらしのような愛国主義の詩情をぶちまける. ②どっと落とす. 〈敌机大约～五六十个炸弹才哼哼着满意地飞走了〉敵機はおよそ5, 60個の爆弾をどっと落とすと、ぶんぶん音を立てながら、さも満足そうに飛び去った.

[倾泻] qīngxiè 〔動〕①流し込む. (大量の水が)急速に流れ落ちる. 〈山水～下来, 汇成了奔腾的急流〉山から水がどっと流れてきて、合わさってわきたつ急流となった. 〈雨水卷着黄土不断往下～〉雨水が黄土を巻き込んでどんどん流れ落ちた. 〈若拉了一阵风箱, 亲眼看过～一次铁汁〉ふいごをひとしきり引っぱると、鉄汁がほとばしるのを自分の目で見たことがある. ②＝'倾泄①'

[倾卸] qīngxiè 〔動〕傾けて入っているものを出す. [～车]チップ·カー. [～炉](機)傾注炉. [～运货车]土砂運搬用ダンプカー. ダンプ·ワゴン. 転倒車.

[倾心] qīngxīn 〔動〕①心を傾ける. 心酔する. 思いを寄せる. 一心にあこがれる. 愛慕する; '～于'としても用いる. 〈瑞丰久已对她暗里～〉瑞豊はずっと前から彼女にひそかに思いを寄せていた. 〈二哥近来很～于琴姐〉二哥は近ごろ琴姐にとても心を寄せている. 〈一切人所知有限, 但所知的一点点便彷彿使人极其～〉あらゆる人の知るところには限りがあった、しかし知っているほんのわずかのことがあたかも人をひどくあこがれさせているようであった. [～竭力]〔成〕心力を用いてすること; (《三國·83》). [～结纳]〔成〕全心を傾けて友と交わる; (《後漢書·袁紹傳》). [～相与] 1)心を傾けて交際する. 2)心の底から愛している. [～折节]〔成〕相手に心から服従する; (《後漢書·袁紹傳》). [一见～]〔成〕一目で夢中になる. 一目ぼれをする. ②心中の思いをすっかり出す. 誠実な心をもち出す. 誠心誠意. 〈公子屏去从人, 与刘推官吐胆～〉賈公子は従者をその場からどいてもらって、劉推官に内情を吐露した; (《警世·24》). 〈三藏俯伏台前, ～祷祝〉三蔵は台の前にひれ伏して、心から祈った; (《西遊·16》). [～交谈]〔成〕胸襟を開いて話し合う. [～剖胆]＝'倾心吐胆' [～吐胆](-tǔ dǎn)〔成〕心底を披瀝する. 腹を割る. 腹蔵なく述べる. 胸中を吐露する. つつみ隠さず胸のうちを話す. (例)〈奴亦～, 只伏侍姐姐〉私もまた真心こめて一すじにお

姉様にご奉公します；(《紅楼夢·68》). 例〈〜对哥哥说〉腹を割って兄貴に話します；(《水滸·14》).

[倾轧] qīngyà〔動〕排斥し合う. あつれきを起こす. 同一集団中で異なる派を排斥する. 〈资产阶级政党内部, 各个派系互相〜, 勾心斗角〉ブルジョア階級の政党内では、各派閥が排斥し合い、いがみ合っている. 〈各国的侯王拥着大兵互相〜〉各国の王侯が大軍を擁して互いにいがみ合っている. 〈特务与特务之间又乘此机会互相检举〜〉特務と特務の間でも、この機会に乗じてお互いに検挙し、排斥し合った. 〈他们想看到和睦的家庭, 可是和平的表面下掩盖着多少〜、斗争和悲剧〉彼らはむつまじい家庭を見たいと思ったが、平和な表面の下に、排斥と闘争の多くの悲劇が隠されていた.

[倾意] qīngyì〔動〕(書)心を傾ける. 〈帝〜结之〉帝は心を傾けて交わりを結んだ；(《海山·上》).

[倾银] qīngyín〔動〕(旧)銀を鋳造する；銀を溶かして通貨としての銀塊になすこと. 昔、銀銭を使用するとき、大きな通貨としての銀塊は小塊の銀塊に、小粒銀は大きな銀塊に鋳直した. (転)両替商を営む. 〈〜多年, 囊中必然充实〉長年両替商をしていて、懐中に相当入っているはずだ；(《醒世·5》). [〜铺(儿)]銀を鋳造する店；両替商を兼ねていた. 例〈走到对门〜里, 借天平兑银〉向かいの銀細工屋へ行き、天びんを借りて銀を量ることにした；(《醒世·3》). 例〈自幼随着父亲, 在绍兴府开个〜儿〉幼いころから父について紹興府に出て両替屋を開いていた；(《醒世·5》).

[倾银罐] qīngyínguàn〔名〕るつぼ. ＝'坩埚'

[倾注] qīngzhù〔動〕①(上から下へ)流れ込む, 注ぐ. 〈一股泉水〜到深潭里〉泉の水は深い淵に流れ込んでいる. ②傾注する. (感情·力·精神などが)ひとつの目標に集中する. 〈〜心血〉心血を注ぐ. 〈〜全力〉全力を傾ける. 〈母亲的深厚的爱〜在儿女身上〉母の深い愛が子どもたちの上に注がれる. 〈一心〜在新的建设上〉新しい建設に一念をこめる. 〈吴荪甫也是〜了全心神在听〉呉蓀甫も全神経を集中させて聞いている.

[倾转炉] qīngzhuànlú〔名〕(機)揺転炉.

[倾转前炉] qīngzhuàn qiánlú〔連〕(機)回転前炉.

[倾转台] qīngzhuàntái〔名〕(機)スイベル·アングル·プレート.

[倾座] qīngzuò〔動〕一座の者残らずみな心を傾ける.

[清]

qīng ①〔形〕清い. 清く澄んでいる. 混じりけがない. ↔ '浊' 〈水〜见底〉水が澄んでいて底が見える. (転)1)単純に. 〈〜唱〉☞ 語彙. 2)静かである. 〈〜夜〉静かな夜. 3)汚れのない. 汚れていない. ②〔形〕はっきりしている. 〈分〜〉はっきりと分ける. ③〔形〕少しも残っていない. きれいである. すっかり…する. …しつくす. 〈把帐还〜了〉借金をすっかり返した. 〈问〜底细〉事細かに洗いざらい聞く. ④公正で清廉である. 潔白である. 〈〜官〉☞ 語彙. ⑤〔動〕決算する. 清算する. 〈帐已经〜了〉帳簿の決算が終わった. ⑥〔動〕点検する. 吟味する. 〈在报社〜东西〉新聞社で品物を点検する. 〈〜一〜行李的件数〉荷物の数を点検してみる. ⑦(不純な成分を除き)純粋にする. 清める. 清掃する. 〈〜道〉☞ 語彙. ⑧〔副〕(方)ただ. わずかに. ＝'只', '净'；河南. 〈你〜出一百二十元就好了, 税款由他拿〉あなたはただ120'元'出すだけでいいんだ、税金は彼が出すんだから. ⑨〔形〕(方)濃くない；四川. 〈〜稀饭〉うすいおかゆ. ⑩〔形〕(方)不景気である. 営業額が少ない. 活気がない；(粤). ⑪〔形〕(白)さわやかである. すがすがしい. ⑫〔形〕(白)きちんと整った. きれいな. ⑬〔形〕(白)(女について)処女である. 〈那里有什〜的〉どこに生娘なんているもんですか；(《官場·14》). ⑭〔名〕清；朝代の名(西暦1664〜1911). 〈〜室〉(-shì) 清の皇室. ⑮〔名〕姓.

[清爱] qīng'ài〔名〕他人からの厚情·芳情. 〈多蒙〜〉ご芳情を感謝します；(《古今·30》).

[清拔] qīngbá〔形〕(書)文章が清らかで洒脱である.

[清白] qīngbái〔形〕①真っ白である. [〜煞气]怒りを抑えた蒼白な顔色. 例〈把一团〜的脸渐渐地红晕过来〉怒りをこらえた蒼白な顔に少しずつ赤みがさしてきた. ②けがれがない. 潔白である. 無辜である. ＝'纯洁' (量) 〈证明自己的〜〉身のあかしを立てる. 〈还你〜坚贞的一生〉あなたの潔白でまじめな一生を返す：名誉回復を指す. 〈她知道她的身子是〜的〉彼女は自分の身は潔白だと考えた. 〈惟一的必要条件是〜无可訾议〉その唯一の必要条件は潔白で非のうちどころがないことである. 〈兄若不应承, 难道还攀扯闺阁弱质, 坏他的〜？〉あなたがもしご承知くださらなければ、お嬢様まで巻き込み、彼女の身の潔白をけがしてしまうではありませんか；(《三俠·38》). [〜传家][〜传孙]〔成〕清廉潔白な人格·生き方が子孫に伝わる. [〜廉洁]〔成〕清廉潔白. [〜良民]罪のない良民. 悪事を働かない良民. 分に安じている人びと. [〜无辜]〔成〕青天白日の身である. ③(方)はっきりしている. 明らかである；多く補語になる. 〈说〜〉はっきり言う. 〈大家心里都〜〉みんな内心でははっきりわかっている. ④人品正しく家柄も賤しくない.

[清班] qīngbān〔名〕(書)閑職にある官吏；文官侍従のような.

[清帮] qīngbāng ＝'青帮'

[清鼻涕] qīngbítì〔名〕鼻水. 〈冻得淌〜〉寒くて鼻水がたれる.

[清跸] qīngbì〔動〕(書)天子が出行するとき、道路を掃き清めて人々を遠ざける. 〈〜而临太学〉天子のお先払いをして太学まで行く.

[清碧] qīngbì〔形〕(空や水が)青く澄んでいる. 〈〜的湖水〉清らかな青い湖水. 〈天空〜无云〉空は青く澄み雲がない.

[清便] qīngbiàn〔名〕(中医)大·小便のことを指す. 〈〜自调〉大便が正常である.

[清辩] qīngbiàn〔名〕理解力に優れ、口が達者. 〈言辞〜〉言葉遣いが歯切れがいい.

[清标] qīngbiāo (書)〔形〕風采がりりしい. 姿が清くあかぬけしているさま. 〈〜霜洁, 馨德兰熏〉風采はりりしく清らかであり、人格はかぐわしいほど気高い. 〔名〕きわだった風格. 高潔な品格.

[清补] qīngbǔ〔動〕解熱し増血する. [〜凉] (方)液状の薬；ハトムギ·ユリ·ハスの実などが入っている；(広).

[清裁] qīngcái〔名〕(書)公明正大な裁判. 公式な裁き.

[清菜] qīngcài〔名〕精進料理. 魚や肉などの入らない料理. ＝'素菜'

[清餐桌] qīng cānzhuō〔連〕(食後)食卓を片づける. ＝'收餐桌'

[清仓] qīngcāng〔動〕(略)倉庫を整理する. 蔵払いをする. ＝'清理仓库' 〈〜查库〉倉庫をきれいに調べる. 倉庫の荷を調べる. [〜挖潜](略)倉庫の在庫を整理して余力を見つけ出す. ＝'清理仓库, 挖掘潜力'

[清舱] qīng, cāng〔動〕甲板を清掃する. [〜费用]甲板清掃料金.

[清操] qīngcāo〔名〕(書)潔白な志向. 清廉な志. 廉潔な品徳. ＝'清徽', '清节' 〈〜厉冰雪〉清らかな志を氷や雪でみがく. 〈有污尊兄之〜〉あなたの節操をけがすことになる；(《紅楼夢·3》).

[清册] qīngcè〔名〕台帳. 原簿. 登記台帳. [材料〜]資材原簿. [固定财产〜]固定財産台帳.

[清茶] qīngchá〔名〕①緑茶. ②茶菓子のついていないお茶. お茶だけの接待；謙遜していう. あるいは、あまり丁重にされなかったことを暗示する. 〈吃了两盏〜〉普通のお茶を2杯飲んだだけ. (《金瓶梅·7》). [〜恭候]粗茶でお待ちする；眼中人なしのおごった態度. あるいは招待状の文句の一つで、お茶だけ用意しておいでになるのを待っておりますという意味. [〜淡饭](喩)家庭料理. [〜寡饭](白)お茶と御飯だけ. 粗末な食事. ③砂糖や牛乳を入れないお茶.

[清查] qīngchá〔動〕①整理点検する. はっきり調べる. 洗いざらい調べる. 徹底的に検査する. 〈〜户口〉戸籍を詳しく調査する. 〈〜仓库〉倉庫をきれいに調べる. 〈〜反革命分子〉反革命分子を洗う. 〈他〜了一下人数便开会了〉彼は人数をひととおりはっきり調べると開会した. 〈旧时家产, 已自〜还给〉旧時の財産はすでにはっきり調べて返還した；(《古今·40》). [〜办](略)'清查'を担当する事務室. ＝'清查办公室' 例〈我曾经和〜的人说过〉私はかつて調査室の人に言ったことがある. [〜财产]資産勘定. [〜田亩]田畑の面積を点検する. [〜现款]現金を精査する. ②摘発·審査·粛清する. 〈反革命分子就会被〜出来〉反革命分子は摘発されるであろう. 〈〜'四人帮'帮派体系的工作〉「四人組」派閥全体の摘発、審査の仕事.

[清产核资] qīngchǎn hézī〔連〕資産を整理·照合する. 資産の点検をする. [〜工作]資産審査作業. 〈全面开展一次〜〉全面的に資産の点検作業を繰り広げる.

[清肠] qīngcháng〔動〕(中医)腸の中の積滞や熱邪を除去する.

[清偿] qīngcháng〔動〕全額償還する. 債務を返す. 〈〜押款〉借金を全額返済する. 〈〜债务〉債務を皆済する. 〈他借债太多, 无法〜〉彼は借金が多すぎて、返しようがない. [〜力]償還能力.

[清场] qīng, cháng〔動〕穀物打ち場を清掃する. ☞ 次項

[清场] qīng, chǎng〔動〕講演などをするとき聴衆の騒ぐのを鎮める. 場内を静粛にする. ☞ 前項

[清唱] qīngchàng〔動〕扮装をせずに京劇など芝居の歌だけ歌う. 演技をせず歌だけを歌う. 〔名〕①同上の歌. [〜剧](劇)合唱隊による物語を歌にしての劇；歌唱だけで演技を伴わない. ②(書)清らかな美しい歌唱.

[清朝] qīngcháo〔名〕①公明正大な朝廷の政治. 〈早列〜〉早くから公明正大な朝廷の政事に加わる. ②(Qīngcháo) 清代. [〜钱, 明朝进士]〔諺〕明朝では進士が尊重され、清朝では金銭だけが尊重された；金の世の中になった清代をいったもの.

[清炒] qīngchǎo〔動〕一つのものだけをいためる. [〜虾仁]皮をむいた小エビのいためもの.

[清彻] qīngchè〔形〕①＝'清澈' 〈湖水〜见底〉湖が澄んでいて底が見える. 〈河水很〜〉川の水が透き通っている. 〈在初夜的寂静中〜地作响〉初更の夜の静寂の中で澄みきった音をたてた；(《魯·彷·高》). ②徹底している.

[清澈] qīngchè〔形〕澄みきっている. (水が)澄んでいて透き通っている. 清らかに澄んでいる. 〈〜的秋天天空〉さえざえとした秋空. 〈〜流水〉清澄な流れ. 〈〜的蓝天〉澄みきった青空. 〈眼睛便灵活〜得像一汪水〉目は水をたたえたように澄んで生き生きしていた. 〈依然〜透明, 河中游鱼来去都可以计数〉相変わらず澄んで透き通って、川の中を魚が泳いでいるのを数えることができた. [〜见底]澄んでいて底まで見える. 例〈湖水〜〉湖水が澄んでいて底がみえる. 例〈透过〜的池水, 游鱼历历可数〉底までみえるほど澄んだ池の水を通して、泳ぎまわる魚を一匹一匹はっきりと数えることができる. 〔動〕(書)徹底的に調べる.

[清尘] qīngchén〔名〕(書)相手に対する敬称；'尘'は尊敬する人の車の後ろのほこり.

[清晨] qīngchén〔名〕㊖ 夜明け．明け方．早天．日の出前後の時間．＝'清早'〈在北平住了这么些年了，就没在～到过这里〉北平に住んで何年にもなるというのに，夜明けにここへやってきたことはなかった．〈～，午后，晚上，一天三次功课〉朝，昼，晩，一日３回の勤行だ．〈～，小鸟喳喳地叫着，山脚下弥漫着乳白色的雾气〉早朝小鳥がさえずり，ふもとには乳白の霧がたちこめていた．〔～白早〕＝'清早'〔～后晌〕朝から晩まで．〔～栽树，午后凉〕〔歇〕朝に木を植え，昼すぎに涼をとる．㊙こんなに手っとり早いことはない．てっとり早くしようとしても，そうは問屋がおろさない．〔～吃晌饭〕〔歇〕㊟朝に昼飯を食う．㊙（'早呢'と続き）まだ早すぎる，また取り越し苦労をする；（《兒女·32》）．

[清澄] qīngchéng〔形〕澄みきっている．〈满了野花的～小溪，潺潺地流过去了〉野の花がいっぱいに咲いている小さな谷川は，さらさらと音を立て流れていた．〈～的蓝天〉澄んだ青い空．

[清除] qīngchú〔動〕一掃する．清掃する．掃き清める．〈～垃圾〉ごみを清掃する．〈～路上的积雪〉道の積雪を取り除く．〈～坏书〉悪書を追放する．〈～了这种不良风气〉このような悪い風潮を一掃した．〈～名利思想〉名誉利益を重んじる考え方を一掃する．〈为了保持革命队伍的纯洁，就必须～一切坏分子〉革命部隊の純潔を守るため，すべての悪い分子は粛清せねばならぬ．〔～泵〕㊗スカベンジ·ポンプ．〔～废气〕㊗掃気．〔～回路〕㊗クリア回路．〔～剂〕㊗スカベンジャー．〔～键〕㊗リセット·キー．〔～口〕㊗掃除口．〔～率〕㊗血漿（けっしょう）中で，ある種の物質が尿と共に１分ごとに排出される量．〔～脉冲〕㊗リセット·パルス．〔～器〕㊗イレーザー．〔～气孔〕㊗掃気口．〔～系统〕㊗スカベンジ·システム．〔～效率〕㊗掃気効率．〔～者〕㊗自然界で生物の死骸（しがい）を食物とする生物．〔～作用〕㊗掃気作用．

[清楚] qīngchǔ〔動〕㊖きれいに除く．きれいに取り去る．☞〔次项〕

[清楚] qīngchu〔形〕①はっきりしている．明白である．明確である．㊟〈字迹～〉筆跡がはっきりしている．〈话说得不～〉言うことがはっきりしない．〈把工作交代～〉仕事をきちんと引き継ぐ．〈把问题搞～〉問題を明らかにする．〈他说话口齿不很～〉彼の言うことはどうも歯切れが悪い．〈他清清楚楚地知道他离开家了〉彼は自分が家から離れたんだとはっきりとわかった．②明晰（めいせき）である．明晰（めいせき）である．㊟↔'糊涂'〈发音不大～〉発音があまりはっきりしない．〈头脑～〉頭脳が明晰である．頭がさえている．③㊟きちんと整った．きれいな．美しい．〈这座宅是甚人的，直这般盖造的十分～〉この屋敷はだれのものか，こんなにも美しく建ててある；（《宣和》）．〔動〕けじめをつける．はっきりわかる．明確にする．はっきりさせる．〈我～你的用意〉きみの意図ははっきりわかっています．〈不～问题的界线〉問題の境界線がはっきりわからない．〈这件事的原委他总该～〉このことのいきさつは彼が必ずはっきり知っているはずだ．〈这个问题你～不～？〉この問題をきみははっきりわかっているかい．〈心里是～的〉心の中ではわかっていた．〈谁也～是为桩什么事〉何のためなのかはだれの目にもはっきりしていた．〈这个公式我已经～了〉この公式はもうわかりました．☞〔前项〕

[清出去] qīngchuqu〔動〕①除き去る．洗い出す．〈把坏分子～〉悪い分子を洗い出す．②きれいに出す．〈把存货～〉ストックを一掃する．

[清吹] qīngchuī〔名〕吹奏楽器だけの演奏；弦楽器や歌が入らない．

[清醇] qīngchún〔形〕（においや味が）さっぱりしていて混じり気がない．〈酒味～可口〉酒の香りがほのかで味がいい．

[清词] qīngcí〔名〕清純な言葉．

[清脆] qīngcuì〔形〕①（発音などが）歯切れがよい．（声が）透き通っている．（声や音が）はっきりして聞いて快い．〈声音～〉透き通る声．〈～的声音〉さえた音．〈～而洪亮的声音〉はっきりしたよく通る声．〈～的童声，响遍了每个角落〉透き通った子どもの声が，隅々にまで響きわたった．〈这是鸣凤的～的声音〉それは鳴鳳のよく通る声だった．〈有一个～的声音在汽车旁边叫〉自動車のそばで美しい声がした．〈她的歌声又～又甜美〉彼女の歌声ははっきりしており快い．②（物音が）軽快である．〈～的歌声〉軽快な歌声．〈～的枪声〉ぴゅうんという銃声．〈突然在窗外的阶沿上发出了一下～的像玉钗跌碎的声音〉突然窓の外の階段のへりで，よく澄んだ，玉かんざしがくだけるような音がした．

[清单儿] qīngdānr〔名〕①清算書．明細書．リスト．〈他看看那张'～'，打了一会算盘〉彼はその「明細書」を見て，そろばんをはじいた．〈核对～〉計算書を照合する．〔舱图～〕倉口別揚げ荷明細書．〔代买货物～〕買い付け勘定書．〔贷项～〕貸方票．〔费用～〕費用清算書．費用清算明細書．〔工资～〕給与明細書．〔借项～〕借方票．〔售货～〕売上勘定書．〔物资～〕物品明細書．〔装货～〕積荷明細書．②名簿．目録．〔发送文件～〕㊗発送先名簿．〔载货～〕積荷目録．〔总～〕総目録．③㊗送り状．＝'发票'，'发货单'

[清旦] qīngdàn〔名〕㊖早朝．〈遂沐浴，～，焚香启之〉そこで沐浴（もくよく）して，朝早く香をたいてこれを開けた；（《初拍·40》）．

[清澹] qīngdàn〔形〕㊖（人の出入りなどが少なくて）さびれている．

[清淡] qīngdàn〔形〕①（色·においが）あっさりしている．濃くない．〈用～的墨水潦草地写〉薄い墨でぞんざいに書く．〈一杯～的龙井茶〉あっさりした'龙井茶'一杯．〈～的荷花香气〉すがすがしいハスの香り．②（味が）あっさりしている，淡泊である．（食物の）脂肪分が少ない，脂分が少ない．〈～的菜〉あっさりした料理．〈不过略～些，暖着一点儿，就好了〉少々脂っこい物を控え，暖かくしておいでになれば，すぐによくなられます；（《紅樓夢·42》）．〔～寡味〕〔成〕味がさっぱりしている．淡泊である．③不景気である．活気がない．閑散としている．商売の数量が少ない．（売れ行きが）思わしくない．商売の額が少ない．〈洋庄～〉輸出は額が少ない．〈生意～〉商売が不景気である．〈这些天生意很～〉このごろ商売が思わしくない．〈销路～〉売れ行きが悪い．〈生意比较～〉商売はかなり不景気だ．〔名〕閑散．不景気．＝'冷淡'

[清淡天和] qīng dàn tiān hé〔成〕修身養生して根源的な精気を保つこと；（《紅樓夢·５》）．

[清蛋白] qīngdànbái〔名〕㊗アルブミン．

[清党] qīngdǎng〔名〕党内粛正．〔動〕（qīng，dǎng）党内を粛正する．

[清道] qīng，dào〔動〕①道路掃除をする．〔～车〕道路掃除車．〔～夫〕道路掃除夫．②天子の行幸の際，お先払いする．③（比喩的に）お先払いする．道路の人払いをする；多く㊙．〔名〕（qīngdào）㊖行列の先払い．〈良久，见～继至，仪卫莫述〉しばらくして，先払いの者が相次いでやってきて，儀仗（ぎじょう）の兵士が声もなく立ち並ぶのを見た；（《開河》）．

[清德] qīngdé〔名〕㊟①㊖清廉にして高い品徳．〈使尚书有好色之名，是玷公之～也〉もし尚書に色好みなどという評判がたてば，あなたの品徳に傷がつきましょう；（《警世·10》）．〔久闻～〕かねておうわさは伺っていました；初対面のあいさつの語．㊟〈～，幸得相会〉かねてからあなたが清廉で道徳のある方だと聞いておりますが，お目にかかれて幸いです；（《古今·36》）．②＝'表德'

[清的清，白的白] qīngde qīng，báide bái〔熟〕事の区別がはっきりしている．〈若不如此，断不能～〉もしこうでなければ，断じて事をはっきりさせられるはずがない；（《紅樓夢·74》）．

[清的只是清] qīngde zhǐshì qīng〔熟〕（'浑的只是浑'と続き）澄んでいるものは澄んでおり，濁っているものは濁っているだけである；善悪·是非がはっきりしている；（《金瓶梅·52》）．

[清灯儿] qīngdēngr〔名〕㊗神棚·仏壇·ひつぎなどの前におく常夜灯．㊙一人もいない．（人が死んだように）寂しく，ひっそりしているようす·雰囲気．〈戏台上也停下锣鼓，台上台下成了～似的〉舞台でどらや太鼓が鳴りやむと，舞台と客席はしんと静まりかえった．

[清涤] qīngdí〔名〕水をいう．

[清底] qīng，dǐ〔動〕㊟ちゃんと調べる．〈现在的地是清了底，…〉今ある土地はちゃんと調べてあります，…；（《兒女·33》）．

[清点] qīngdiǎn〔動〕整理点検する．細かく点検する．（金や物の数を）調べる．＝'清理查点'〈～货品〉商品の棚卸しをする．〈～物资〉物資を点検する．〈～了银两数目〉銀の数を調べた．〈～一些夏天的换洗衣服〉夏物の着替えを整理点検する．〈拿着一本簿子在～堆在屋角的那些物品〉帳簿を手に部屋の隅に積まれた品物を細かく点検している．〔名〕集計．〈节省、～、搬运、保管现钞的社会劳动〉現金通貨の節約·集計·運搬·保管の社会労働．

[清调] qīngdiào〔名〕㊗楽府の相和歌の一種．

[清都] qīngdū〔名〕㊖天帝の住む宮殿．〈不减～景致〉天帝の宮殿の景色に劣らない；（《金瓶梅·54》）．

[清队] qīngduì〔動〕㊙階級の隊列を洗い清める；階級組織を整頓（せいとん）すること；文化大革命中の言葉．＝'清理阶级队伍'〈各单位已经普遍落实～的政策〉各'单位'はすでにあまねく'清队'の政策を実行に移していた．

[清炖] qīngdùn〔動〕㊗（肉を）湯の中でぐつぐつ煮る．〔～鸡〕同上の調理法により調理した鶏肉．

[清而不贵] qīng ér bù guì〔成〕清貧でいながら富貴を求めようとしない；（《兒女·20》）．

[清梵] qīngfàn〔名〕㊗仏徒の経を読む声．〈～含吐，一唱三叹〉読経の声が繰り返され，１回読むたびに３回嘆声する．

[清匪] qīngfěi〔動〕㊙土匪（どひ）を粛清し，一掃する．＝'肃清土匪'

[清芬] qīngfēn〔名〕㊖①清らかな香り．②高潔な徳行．

[清风] qīngfēng〔名〕①すがすがしい風．さわやかな風．清風．〈～徐来〉さわやかな風がそよそよと吹く．〈好像用一股～把话吹进他的耳里似的〉それはあたかもすがすがしい風がその言葉を彼の耳に運んだかのようであった．〔～朗月不用一钱〕〔諺〕清風や明月を楽しむには一銭の金もかからない．㊙自然の恩恵はだれにでも与えられている．〔～明月〕〔成〕清風明月．〔～雅静〕〔成〕静かで落ち着いたさま．㊟〈原来闹纷纷的，现在却一下变得～〉入り乱れて騒々しかったが，今はとても静かになった．②仙人に仕える少年の名として用いる．③官吏の清廉公正な仕事ぶり．〔～两袖〕〔成〕官吏が清廉なこと．官吏が金銭をかすめとらないこと；一文なし．㊟〈可怜他半世为官，～〉かわいそうに彼は半世を役人として勤めながら，清廉なために一文なしである；（《官場·19》）．

[清风藤] qīngfēngténg〔名〕㊗アオカズラ．

[清风子] qīngfēngzǐ〔名〕㊟放蕩（ほうとう）者．遊び人．＝'浪子'

[清缝] qīng，fèng〔動〕㊗しっかり継ぎ合わせる；〔四川〕．〈这桌子缝没清好〉このテーブルはよく継ぎ合わされていない．

[清福] qīngfú〔名〕清福．清閑の幸福·楽しみ；何の悩みや心配もなく

ゆったりとしたくつろぎのある生活.〈孩子都大了,该享享～了〉子どもがみんな大きくなったので,ゆったりと晩年を楽しんでもいいでしょう.〈不会答应闲着两只手,享～〉二本の手を遊ばせてのんびりと幸せにひたっているようにと言っても,うんと言うはずがない.

[清賦] qīngfù〔動〕(書)土地税を清算する.

[清甘滑辣香] qīng gān huá là xiāng〔連〕(白)清く澄み,甘く,口に滑らかで,刺激があり,香りがいい;酒のよいところをいったもの;(《元曲·岳陽樓·1》).

[清高] qīnggāo〔形〕潔癖である.人柄が純潔高尚で汚れに染まっていない.(貧困を意に介さず)節を屈しない;現在は独り善がりの意味でも用いられる.〈你真～!〉ほんとうに潔癖なんですね.〈认为文人比商人～〉商人より文人の方が潔癖であると思っていた.〈她的貌似～而实鄙俗〉彼女のうわべは潔癖そうだが,その実,俗である.〈他是个～的人,立刻辞职了〉彼は潔癖な人なので,すぐ辞職してしまった.〈他还自命～〉彼はなお世俗に染まっていないときめこんでいた;(《二十年·22》).〈虽是个女道士,德行～〉女道士でしたが,高徳の人でした;(《古今·24》).

[清稿] qīnggǎo〔名〕清書した原稿.

[清歌] qīnggē (書)〔名〕① 笛や弦楽器の伴奏を伴わない歌. ='清曲' ② 清らかにひびく歌声.〔動〕(旧) ① 鳴り物なしで歌う.〈～妙舞落花前〉花の散る前で,伴奏のない歌を歌い,妙麗な舞を舞う. ② 清らかな声で歌う.[～曼舞]清らかな声で歌い,たおやかに舞う.

[清耕] qīnggēng〔名〕(農)中耕.

[清鯁] qīnggěng〔形〕(書)清く,まっすぐである.〈少嗜学,履尚～〉若いころから学問に親しみ,行動は清く,まっすぐなのを尊んだ.

[清耿耿] qīnggěnggěng〔形〕清廉で剛直なさま.

[清工] qīnggōng〔動〕賃金·報酬を清算する.[～结帐]労働報酬と会計をきちんとする.

[清公] qīnggōng〔名〕(書)清廉潔白で公正.〈以～称〉清廉公正でたたえられる.

[清宮] qīnggōng〔動〕(書)宮室を掃除する.〔名〕清朝の帝王の住む宮室.

[清供] qīnggòng〔名〕タケ,マツ,ウメ,生花,線香などのように清らかな感じのする供え物.

[清古] qīnggǔ〔形〕(書)(風貌が)清潔で古雅である.

[清谷] qīnggǔ〔名〕(中医)消化不良で下痢をすること.

[清官] qīngguān〔名〕① 清廉な役人.〈～家贫,无钱嫁人〉清廉な役人だから,家は貧乏で,嫁にやる金がない;(《古今·3》).〈马万群本是个～,闻知此信,一口气得病数日身死〉馬万群はもともと清廉な役人でしたので,この知らせを聞くや,怒りのため病気となり数日すると亡くなりました;(《警世·17》).[～难断家务事]〔諺〕清廉な官吏でも家庭のもめごとは処理できない.(喩)家のもめごとは他人が介入すべきでない.(例)〈人家夫妻吵架,咱们可不能管,俗话说:～〉よその夫婦がけんかをしても,私たちは口出しはできない,世間では清廉な役人でも家庭のもめごとは処理できないといっている.(例)〈常言道:'～'〉「りっぱな役人でも家のことは裁きかねる」というではないか;(《古今·10》).[～无后,清水无鱼]〔諺〕廉潔な官吏は私財を残さず,澄んだ水に魚はいない.[～轶事]清官の逸事. ② 閑職についている役人.

[清倌] qīngguān〔名〕(旧)半玉.まだ男に接していない妓女.[～人]同上.

[清管器] qīngguǎnqì〔名〕① (機)リップ. ② (石)ゴーデビル.

[清貫] qīngguàn〔名〕(書)侍従の官.〈当处卿以～〉侍従として卿の位にいるべきである.

[清光] qīngguāng〔名〕(書) ① 清らかな明るい光. ② すばらしい風采;貴人の清らかなようす·姿.また皇帝を指す.〈老公公日近～〉宦官様は日々天子様のおそばにいる;(《金瓶梅·64》).

[清光滑辣] qīng guāng huá là〔成〕清く澄み,光り輝き,口に滑らかで,刺激がある;酒のよいところをいったもの.〈～胜醍醐〉'醍醐'〔旧時の固まっていないチーズ〕よりもうまい;(無名氏《打董達·3》雑劇).

[清光瞎] qīngguāngxiā〔名〕(方)緑内障;(湖南).

[清規] qīngguī〔名〕① 仏教徒の守るべき規律.法度.宗規.〈数不尽的～〉数えきれないほどの法度.〈你这厮是个道士,不守那～〉おまえというやつは道士で,その規律を守らない;(《金瓶梅·20》).[～戒律]〔成〕1)仏教徒·道教徒の守るべき戒律. 2)人を縛る規則や制度のこと.うるさい規則.いわれのない規則や戒律;(《釋門正統》).(例)〈打破～〉同上を打破する. ② (書)清らかな明るい満月;満月はコンパスでかいた円のように丸いところから.

[清閨] qīngguī〔名〕(書) ① 静かな部屋.〈～女〉良家の子女. ② 静かな寝室.

[清貴] qīngguì〔形〕(書) ① 清く尊い.高潔で尊い. ② 清く高位にあって尊い.見識に優れ尊敬されている.〈逸少～人〉優れた若者で高い見識があり尊敬されている人.〔名〕高い尊い地位にある官吏.

[清鍋儿冷灶(儿)] qīngguōr lěngzào(r)〔熟〕① 落ちぶれて食に事欠くさま.なべにもかまどにも食事を作った跡もない;貧しくて台所になにもない. ② 勢力を失い,尾羽打ち枯らしたさま.衰えて名残りをとどめていないさま.〈灾年把买卖家也弄得～〉災害の年に店もすっかり寂れてしまった. ③ ひっそりしているさま.もの寂しいさま.〈姑母看到这样～,早想发脾气〉おばは,このひっそり閑としたさまを見て,かんしゃくを起こそうとしていた.〈太庙内外都～的,几乎看不到一个人〉太廟の内外ともにひっそりとしていて,ひとっこ一人見えないほどだ.

[清寒] qīnghán〔形〕(書) ① 清貧である. ='清贫'〈家境～〉清貧な暮らし.〈过手工艺人的～生活〉手工芸職人として清貧な生活を過ごす. ② 澄んでひんやりとしている.〈月色～〉月が澄みきって寒々としている.〈星星在风里～可爱〉星は風の中で澄みきって愛らしい.〈～的水气〉澄んでひんやりとしている.

[清和] qīnghé〔名〕陰暦4月の俗称.〔形〕① (天候が)さわやかである,穏やかである.〈天气～,不冷不热〉天気がさわやかで,寒くも暑くもない. ② (書)(性質が)穏やかである.(国の)よく治まったさま.〈海内之气,～咸理〉国内のようすは和やかで,何もかもよく治まっている.

[清華] qīnghuá〔形〕(書) ① (家柄が)りっぱで名望がある.高雅ではなやかなうちにも品がある.〈生门族～,少有才思〉生は家柄も高貴で,少年のころから才能にめぐまれていた;(《小玉》). ② 景物が優美である.〈水木湛～〉水や木が優美さをたたえている;(謝混《遊西池》詩).〔名〕(旧) ① 廉潔であり位の高い官職. ② 代々同上の官職に就いてきた家柄.

[清化] qīnghuà〔名〕太平の世の徳化.〈沐浴～〉太平の世の徳化を受ける.

[清話] qīnghuà〔名〕① 清朝時代,満州語を指した. ② 清朝時代,外国人が中国語を指した. ③ (旧)さわやかな話.すがすがしい話.上品な話.高尚な話. ④ (旧)無責任な冷たい言葉.〈一味说～,做鬼脸〉ひたすら無責任な中傷するようなことを言い,いわくありげな顔をしておりました;(《警世·15》).〔動〕(旧)世間話をする.気楽に雑談する.〈专请单司户到私衙～〉わざわざ単司戸を私邸に招いて雑談した;(《古今·17》).〈却说那观里大仙与三老正然～〉さて,こちらの観では大仙と三老がちょうど雑談をしていた;(《西遊·26》).

[清還] qīnghuán〔動〕全部償還する.整理して返還する.〈～债务〉債務をすっかり償還する.

[清灰口] qīnghuīkǒu ='清灰门'〔名〕煤出し口.

[清灰冷火] qīnghuī lěnghuǒ〔熟〕(白)氷のように冷たい.

[清輝] qīnghuī〔名〕① (書)清らかな月の光.〈月亮把一缕～涂在小木房上〉月は清らかな光をその小屋にふりそそいでいる. ② 澄んだ光.澄みきった光.

[清絵] qīnghuì〔名〕輪郭を描くこと.

[清誨] qīnghuì〔名〕(書)ご高見.ご教示;人の教えに対する敬称.〈不知足下有何见谕?老汉们愿闻～〉あなたにはどのようなお教えをいただけるようなことがあるのですか.わたしたちはそのお教えをお聞きしたいものです;(《醒世·17》).〈就酒肆中一酌,少领～,万望不拒〉酒屋で一杯かたむけ,どうあってもご高説を承りたく存じます;(《警世·32》).〈承前王之～,曰天道之无亲〉前の王から,天道にはえこひいきはないというお教えをいただきました;(陶潜《感士不遇》賦).

[清匯票] qīnghuìpiào〔名〕信用手形.裸手形.

[清渾] qīnghún〔名〕清濁;水の澄んでいることと濁っていること.[～皂白]〔成〕事の内情,事の是非曲直のたとえ.(例)〈你且问个～,再动粗卤〉おまえもまずは事の是非を問い,その上で乱暴するならしなさい;(《紅樓夢·80》).

[清火] qīng, huǒ〔動〕① 体内の熱をとる. ② (方)逆上をさます;(湘).

[清基] qīngjī〔動〕地盤を整理する.〈～工程〉地盤整理工事.

[清鶏湯] qīngjītāng〔名〕鶏肉のスープ.

[清吉] qīngjí〔形〕(方)平安無事である.

[清季] Qīngjì〔名〕清朝の末年.

[清寂] qīngjì〔形〕もの寂しい.静かである.

[清績] qīngjì〔名〕(書)(官吏の)廉潔な業績.〈少著～〉廉潔な治業がほとんどない.

[清霽] qīngjì〔動〕(書)晴れている.清らかに晴れわたる.〈更约秋风～日,与君高蹋万里云〉秋風の吹く,晴れわたった日に,あなたと万里の雲をのぼりたいものです;(黃鎭成《贈葉山人》詩).〈其夜,果遇天地～〉その夜ははたして天地は清らかに晴れわたった;(《古鏡》).〈自非～素朝,不可望见〉晴れた朝でないと,望むことはできなかった;(《幽明錄》).

[清家] qīng, jiā〔動〕家じゅうのものをきれいに奪う.

[清煎蛋] qīngjiāndàn〔名〕目玉焼き.

[清倹] qīngjiǎn〔形〕(書)(官吏が)清廉でつつましい.

[清検] qīngjiǎn ='清查①'

[清減] qīngjiǎn〔形〕(書)(婉)やせている. ='清瘦'〔動〕(白)(婉)(ほっそりと)やせる.(憔悴して)やつれる.〈今年倒露～了许多,…〉今年は反対にずいぶんとおやせになられて,…;(《兒女·26》).〈爹～的恁样的,…〉お父さんはこのようにおやせになりましたが,…;(《金瓶梅·79》).〈衙内近日面色～〉若さま近ごろ顔がおやつれになりましたね;(《水滸·7》).〈～了小腰围〉小さな腰がおやせにな

りました；(《王西廂·4·3》).

〔清健〕qīngjiàn〔形〕(方)(老人が)丈夫である、健康である、すこやかである、つつがない；(閩)、又(白).〈九十高齢尚如此～〉90歳の高齢でもなおこんなに元気である.〈到了涿州故居、且喜老夫人尚然～〉涿州のもとの住まいに着くと、うれしいことに老夫人は今なお健康でありました；(《警世·11》).

〔清酱〕qīngjiàng〔名〕(方)しょうゆ. ＝'青酱'、'酱油'；(天津).

〔清矫〕qīngjiǎo〔動〕(書)清廉高潔で、節を曲げない.〈念秋汉之～〉秋漢の節を曲げない高潔さを思う.〔～艰涩〕(白)(文章などが)高潔で晦渋(かいじゅう)である.

〔清剿〕qīngjiǎo〔動〕掃討する. 粛清する. せん滅する.〈～土匪〉土匪(どひ)を掃討する.

〔清缴〕qīngjiǎo〔動〕清算し納める.〈～税款〉税金を清算のうえ納める.

〔清醮〕qīngjiào〔動〕道士が壇を設け死者のために祈る.

〔清教徒〕qīngjiàotú〔名〕清教徒；日語.

〔清洁〕qīngjié〔形〕① 清潔である.〈保持～〉清潔さを保つ.〈空气也很～〉空気もたいへんきれいだ.〈屋子里很～〉部屋の中はとても清潔である.〈做了武陵地方一家最～安静的旅馆主人〉武陵地区で最も清潔で静かな旅館の主人をしていた.〔～车〕清掃車.〔～船〕清掃船.〔～度〕(機)清浄度.〔～队〕清掃隊.〔～工〕〔～员〕掃除係. 清掃員. 清掃作業員.〔～工人〕清掃労働者.〔～辊〕(機)クリアラ.〔～化〕クレンジング.〔～剂〕クリーナー.〔～孔〕(機)掃除口.〔～器〕(機)掃除器.〔～提单〕(経)無故障船荷証券. ＝'完全提单'〔～卫生〕清掃する. ② (白)潔白で貞操が堅い.〈如此看来，牡丹不但～，而且有智，竟能保金门的脸面〉こうして見てみると、牡丹は操が堅いばかりでなく知恵もあり、金家の体面を保つことができた；(《三侠·99》).〈高氏是个～的人〉高氏は貞節潔白な人でありました；(《警世·33》). ③ (白)＝'清楚①'〈口内如吃子一般，半个字也说不～〉言葉がどもって、少しもまともに話せなかった；(《醒世·16》).

〔清结〕qīngjié〔動〕① 清算する. 決算する.〈～旧帐〉古い勘定を決算する.〈尚有种种未了帐项，有待～〉まだ清算を要するたくさんの未了勘定があります. ② 事の決着をつける.〈这件事应该早～〉この事は早く決着をつけなければならない.

〔清介〕qīngjiè〔形〕(書)① 廉潔で孤立している. 孤高を保っている. ② 清廉潔白である.〈一生为官～，并不要钱〉役人として清廉潔白で、財を貪(むさぼ)るようなことはしなかった；(《古今·2》).

〔清禁〕qīngjìn〔名〕皇帝の宮殿.〈穆穆～〉うるわしの皇宮.

〔清劲风〕qīngjìnfēng〔名〕① 気持ちよい風. 涼しいそよ風. ② (気)疾風；風力5の風.

〔清经济〕qīng jīngjì〔連〕経済上の整理·検査を行う；帳簿を調べ、倉庫を検査し、現物を対照したり、賃金を整理することなども含む.

〔清景〕qīngjǐng〔形〕(方)上品である；(四).

〔清净〕qīngjìng〔形〕①(物もなく、人もいず)森閑としている.〈街上～得可怕〉通りは恐ろしいほど森閑としている.〔～门庭〕森閑としている家. ② 静かで煩わすものがない. 煩悩を捨てて清らかな気持ちである. 心静かである. おだやかである.〈过～日子〉煩いのない暮らしをする.〈寻条～路走走〉清らかな道をさがして歩く；独身を通す；(《兒女·26》).〈出家人～无为，红尘不染〉出家人は清浄無為で俗世間に浸っていない；(《警世·21》).〔～白省〕(-bái xǐng)酔っておらず、しらふである. ＝'清省白净'〔耳根～〕(成)身の回りに煩わしいものがない. ③ 清らかである. 清潔である.〈～的空气〉清らかな空気.〔～姑姑ル〕貞節·清潔な女性を指す. (例)〈我怎不是～？〉私が貞節な女性でないなんてとんでもない；(《金瓶梅·24》).

〔清静〕qīngjìng(又)qīngjing〔形〕①(外部·周囲の環境が)静かである、ざわついていない. (儒)〈学校附近～极了〉学校の付近は、とても静かだ.〈我们找个～的地方谈谈吧！〉私たちはどこか静かな所で話そう.〈图～〉事なきを求める.〈夜里很～〉夜は静かだ.〈那边比这里～些〉あそこはここより静かだ.〈房子很干净，又～〉家はたいへん清潔で、また静かであった.〈客厅里显得～和凉爽〉応接室はとても静かで涼しい.〈很想找个～的地方休息一下〉静かなところで少し休みたい.〈我们这一桌清清静静的〉私たちのこのテーブルはとても静かです. ② 心静かである.

〔清静姑姑(ル)〕qīngjìng gūgu(r)〔連〕(白)誤ったことをしない女子. 行為が光明正大な女性；(《金瓶梅·75》).

〔清迥〕qīngjiǒng〔形〕(書)景色が清らかで物静かなようす.〈～岑寂，杳然殊境〉清らかで物静かであり、奥深い別天地である；(《白猿》).

〔清酒〕qīngjiǔ〔名〕① 色の薄い紹興酒などの新しいもの. ② 清醇(せいじゅん)な酒.〔～红人面黄金黑世心〕(諺)清醇な酒は人の顔を赤くし、黄金は世の人の心を悪くする；酒と金は世の人々の心を迷わすもと. ＝'白酒红人面黄金黑世心'、'清酒红人面财帛动人心'；(《二拍·28》). ③ (書)昔、祭祀(さいし)用の酒を指した.

〔清局〕qīngjú〔名〕(旧)妓女(ぎじょ)を呼ばない宴席.

〔清君侧〕qīng jūncè〔熟〕君主の信を得ている悪人を除く.

〔清俊〕qīngjùn〔形〕スマートである. 秀麗である. 清らかで美しい.〈～的姑娘〉清楚(せいそ)で美しい娘.

〔清峻〕qīngjùn〔形〕(書)①(文章などが)簡潔でしかも深みがある. ②(人格が)高潔である. ③(顔などが)端正で重々しい.(節操が)高い.

〔清咖啡〕qīngkāfēi〔名〕ブラック·コーヒー.

〔清抗〕qīngkàng(書)＝'清矫'

〔清客〕qīngkè〔名〕① (書)居候(いそうろう). 門客. 金持ちの家の食客. 官僚·地主·富豪などの家に寄食する取り巻き文人.〈偏顶头遇见了门下～相公，…〉あいにく家の食客に出食わし、…；(《紅樓夢·8》). ② (白)妓楼(ぎろう)などで清遊する客. 風流な人.〔～串〕素人芝居をやる人. また、臨時に自分の得意でない役を演じる素人劇の仲間.〔做～〕素人芝居をやる. ③ (白)風雅な人.〈你家奶奶原来是个～〉おたくの奥様はもともと風雅なお方；(《照世盃·2》).〔豪门～〕勢力地位ある家の居候.

〔清恪〕qīngkè〔形〕清廉で慎み深い.〈～离群〉ひときわ清廉で慎み深い.〈守官～，不畏强御〉官を守ること清廉で慎み深く、どんな勢力のある者も畏(おそ)れなかった；(《初拍·39》).

〔清课〕qīngkè〔名〕仏徒の毎日の修行課程.

〔清科〕qīngke〔形〕人が少なく静かである.

〔清口〕qīng, kǒu〔動〕口直しする.〈吃药后吃糖清清口〉薬を飲んだ後、キャンデーで口直しする.

〔清苦〕qīngkǔ〔形〕貧しい. 清貧である. 生活が苦しい；もと読書人の生活の形容. (儒)〈生活～〉生活が清貧だ.〈日子过得十分～〉生活がたいへん苦しい.〈～地过着日子〉貧乏に苦しみながら生活している.〈这种～、平淡的生活也很容易消磨人的精力〉この清貧で平凡な生活も簡単に人のエネルギーを消耗する.〈儒教忒平常，佛教忒～〉儒教はきわめてありきたりで、仏教はきわめて貧乏くさい；(《古今·13》).

〔清狂〕qīngkuáng(書)〔形〕放逸で俗人ばなれしている.〔名〕知能がひどく劣っている者.

〔清旷〕qīngkuàng〔形〕(書)① 静かで広々としている.〈田野～〉田野が静かに広々としている. ② さわやかである.〈耳目～〉耳目さわやかである.

〔清栏〕qīnglán〔動〕(方)＝'起圈'

〔清览〕qīnglǎn〔動〕(書)御覧になる；多く書簡文に用いる.〈不知过了老弟台的～没有？〉あなたは御覧になりましたか.

〔清朗〕qīnglǎng〔形〕① 清朗である. すがすがしい. (儒)〈～的月夜〉すがすがしい月夜. ②(声が)清らかである、はっきり響く、はっきりしてよく通る.〈便飘起了～的笑声〉よく響く笑い声が起こった.〈用～的声音说〉よく通る声で言った.〈～的笛声伴着晚风在月夜里传送〉よく通る笛の音が夜風にのって月の光のなか、聞こえてきた.

〔清冷〕qīnglěng〔形〕① 肌寒い. 清らかで冷たい.〈～的秋夜〉肌寒い秋の夜.〈早晨的空气特别～〉朝の空気は特に清らかで冷たい.〈欢喜～的晨风，和火辣辣的太阳〉ひんやりした朝風と、焼けつく太陽が好きだ. ② ひっそりしている. さびれている. ＝'冷清'〈只有一两个等车的旅客，显得十分～〉列車待ちの客が一人二人いるだけで、とてもひっそりしていた. ③ (書)高潔で犯しがたい.

〔清冷冷(的)〕qīnglěnglěng(de)〔形〕(白)涼しげに澄んでいる.〈～杏子眼ル〉涼しげなよく澄んだアンズ型の目；(《金瓶梅·2》).

〔清理〕qīnglǐ〔動〕① きちんと整理する.〈～垃圾〉ごみを整理する.〈～积案〉懸案を始末する.〈～帐目〉帳簿を整理する.〈～资产〉資産を整理する.〈～仓库〉倉庫をきれいに片づける.〈～档案〉保存書類をきちんと整理する.〈～存货〉棚卸しをする.〈～思想〉頭の中を整理する.〈不曾～他的东西〉彼の荷物を整理しなかった.〈我无法～这些汹涌的热情〉この沸き立つ熱情を整理するすべがない.〔～收回〕整理·回収する. ② 支払う. 弁済する. 清算する. 決済する. 手仕舞する.〈～债务〉債務を清算する. ③ 清める. 粛清する.〈先～一下嗓子，然后慢慢地说〉まずせき払いして、それからゆっくり話した.〈～左倾错误影响〉左傾の誤りによって生じた影響を清める. ④ 事理に通じる.〔名〕整理. 区分け；(漁～).〈没有来得及作一次彻底～〉徹底的に整理する余裕がなかった.〔～场〕(機)仕上げ場.〔～伐〕(林)主伐.〔～滚筒〕回転バレル. 転磨機.〔～器〕クリーナー.〔～人〕清算人. (例)〈财务～〉財務清算人.〔～室〕掃除室.〔～土地〕(土)土地開墾.

〔清历〕qīnglì〔形〕(書)① 剛直である. 気位が高い. ② もの寂しい.

〔清吏〕qīnglì〔名〕(旧)清廉な官吏.

〔清丽〕qīnglì〔形〕(書)高尚優雅で美しい. すがすがしくて優美である.〈文章～〉文章が清新優美である.

〔清利〕qīnglì〔動〕(書)(借金の)利子を入れる. 支払う. ☞〔次項〕

〔清利〕qīngli〔形〕① 静かである. なにごともない. めんどうがない.〈孩子一上学去，家里就～了〉子どもが学校へ行くと、家が静かになる. ② はっきりしている. ＝'清楚'〈口齿～〉言葉がはっきりしている.〈这件事的原委要进步说～〉この事の経緯はもう一歩ふみこんではっきり話さなければならない. ③ さっぱりしている.〈病早就好～了〉病気はとっくによくなってさっぱりした. ☞〔前項〕

〔清涟〕qīnglián〔名〕(書)清らかな小波.

〔清廉〕qīnglián〔形〕清廉である. 清廉潔白である. 公平高潔である.〈新任太守极其～，你何不到那里去告呢？〉新任の太守というのはたいへん清廉なお方だから、そちらに訴えてはどうか；(《三侠·

72》). 〈随你～贤宰, …〉たとえあなたが清廉で賢明であっても、…; (《警世·18》). [～自矢] ㊃清廉をみずからに誓う; '矢'は'发誓'の意.

[清凉] qīngliáng 〔形〕さわやかである. すがすがしい. すがすがしく涼しい. 〈～汽水〉さわやかなサイダー. 〈～的薄荷味儿〉さわやかなハッカの味. 〈你看水多么～〉ほら見てごらん、水は何とさわやかだろう. 〈～透骨〉涼しさが骨までとおる; (《古今·1》). [～剂] 清涼剤. 清涼解熱剤. [～饮料]清涼飲料. [～油]ハッカ油. メントール. メンソール.

[清粮机] qīngliángjī 〔名〕籾すり機.

[清亮] qīngliàng 〔形〕清らかでよく響く. (声などが)澄みきっている、よく通る. 口調がはっきりしていて歯切れがよい. 〈那声音又～, 又秀气〉その声は歯切れがよく、上品である. 〈他的嗓音也很～〉彼の声もよく澄んで響く. 〈郡王见侍者言语～, 人才出众, 意欲抬举他〉郡王は侍者が弁説さわやかで、才能が人にぬきんでているのを見ると、彼を引き立ててやろうと思った; (《京本·11》).

[清亮] qīngliang 〔形〕①(気分的に)すっきりしている. すかっと透き通るようである; 俗語. 〈好像从一堆迷雾里钻了出来, 一下子～了〉立ちこめた迷霧をくぐり抜けたように、一度にすっきりした. ②(頭脳が)明晰である. ＝'清晰' ③(水が)清らかである. 澄んでいる. (月光が)澄みきっている. ＝'清澈' 〈水里也有一个～的天〉水中にも澄みきった空があった. 〈这～的泉水喝一口甜丝丝的〉この澄んだ泉の水はとてもおいしい.

[清亮亮(的)] qīngliàngliang(de) 〔形〕澄んで透き通っているさま. きれいに澄んでいる. 澄みわたっているさま. 〈水～的能够见到底〉水が澄んで透き通っていて底まで見える. 〈池里的水～的〉池の水はきれいに澄んでいる.

[清寥] qīngliáo 〔形〕㊁(心境が)清らかでくもり一つない.

[清冽] qīngliè 〔形〕さわやかでひんやりする. 水が清く澄んで冷たい. 〈～澄碧〉きれいに澄みきっている. 〈有一眼异常～的井〉ことのほか澄んでひんやりとした井戸があった. 〈下见小潭, 水尤～〉下に小さな淵が見え、そこの水がとくに澄んで冷たい.

[清洌] qīngliè 〔形〕水が清らかである. 〈～的溪流〉清れつな谷川.

[清凌凌(的)] qīnglīnglīng(de) ＝'清泠泠(的)' 〔形〕水が澄みきって波模様を生じているさま. 〈～的泉水〉澄みきって波紋を描く泉.

[清泠] qīnglíng 〔形〕さわやかである. すがすがしい. ＝'清凉'

[清零回路] qīnglíng huílù 〔連〕㊇クリア回路.

[清流] qīngliú 〔名〕①清流. 澄みきっている水の流れ. 〈一股～〉とうとうと流れる清流. 〈临～而赋诗〉清流に臨んで詩を作る. ②㊁行いが高潔で俗悪に染まっていない人を指す. ③名士. 〈多为～所鄙〉名士にさげすまれることが多い.

[清虑] qīnglǜ 〔名〕お考え. ご配慮; 敬語. 〈有劳～〉ご配慮いただき恐縮です.

[清迈] qīngmài 〔形〕㊁風采がすぐれ才能がある. 〈世目士少为～, 我家亦以为彻朗〉世人は(祖)士少を清秀俊逸な人物とみなしているが、私の家でも清徹明朗な人物だとみなす; (《郭子》).

[清美] qīngměi 〔形〕①(味が)清醇である, 淡泊美味である. 〈味道～〉同上. ②秀麗である. 〈山川～〉山川秀麗である. ③(声が)清らかで美しい. 〈～的调子〉清らかで美しい調子.

[清门] qīngmén 〔名〕①貧しい家. ②㊀りっぱな家柄. 名門. 〈不堪伏侍巾栉, 有玷～〉あなた様のおそばにお仕えしてご家名をけがすことはできません; (《古今·2》).

[清眠] qīngmián 〔形〕㊁寝つかれずに目がさめている.

[清棉机] qīngmiánjī 〔名〕綿繰り機. スカッチャー.

[清描俨像] qīng miáo yǎn xiàng 〔熟〕㊄よく似ている. そっくりである.

[清妙] qīngmiào 〔形〕㊁(詩などが)清新でうるわしく優れている.

[清庙] qīngmiào 〔名〕①ひっそりと静かな宗廟. 〈～茅屋〉ひっそりとした宗廟とあずま屋. ②㊁《詩経·周頌》の篇名. 周の文王を祭る詩.

[清名] qīngmíng 〔名〕潔白な名声. けがれのない名声. 清廉であるという名声. 〈岂不带累了二太爷的～呢〉二太爺のけがれなき名声まで傷をつけてしまうのではないですか; (《紅樓夢·99》). 〈坏了我多少～, 疏了我多少亲眷〉清廉な評判をこわされ、多くの親類も遠のいてしまったのです; (《西遊·18》). 〈又连累我的～〉その上私のけがれない名に関係を及ぼした; (《元曲·竇娥冤·4》).

[清明] qīngmíng 〔形〕①(政治が)公明正大である. (政治に)基準があり, 条理がある. 〈政治～〉公明正大である. 〈使朝政～, 方遂其愿〉朝政にけじめをつけさせてこそ、はじめて望みが遂げられたことになる; (《古今·32》). [～世界] 〔成〕けがれのない社会. ②(頭脳や心の中が)はっきりしていて落ち着いている. 明晰で明朗である. 〈联合全世界理性～的民族或个人〉全世界の明晰な理性をもった民族あるいは個人と連合する. 〈神志～〉精神状態がはっきりしていて落ち着いている. ③澄んでいて明るい. 清らかで明朗である. すがすがしい. 〈月色～〉月の光が澄んで明るい. 〈一对～的凤眼〉明るく澄んだ切れながの目. 〈眼目～如两粒水晶球儿〉目は水晶のように清らかである. 〈～的月光洒在静悄悄的大地上〉清らかな月の光がひっそりとした大地にふりそそいでいた. ④㊀天気が晴れて明るい. 〔名〕①二十四節気の一つ. 清明節; 旧暦3月の節句; 陽暦4月5日ごろ. 墓参りの風習がある. ＝'清明节' 〈每年～前后必出城扫墓〉毎年清明節前後には、必ず城外に出かけ、墓掃除をした. 〈今年～我命老赵出城与她烧了两口箱子、两扎金银锭〉今年の清明節に私は老趙に命じ、町を出て、彼女のために、二つの箱と二束の金銀の'纸钱'を燃させた. [～不戴柳, 红颜成皓首] 〔諺〕清明節にヤナギの枝を頭あるいは家の軒にささなければ、紅顔の青年が白髪の老人にかわる. [～断雪, 谷雨断霜] 〔諺〕清明節には雪が降らなくなるし、穀雨のころになると霜が降りない. [～追麦子, 落把黑叶子] 〔諺〕コムギの追肥は清明の前にやらなければならないのに、清明の後にやると、ムギは葉が黒くなり減収となる. [～菜] 〔植〕ハハコグサ. [～风]東南の風. 例〈～至〉(春分が過ぎ)東南の風が吹いた. [～花] 〔植〕セイメイバナ. [～篱] 〔植〕ムクゲ. ②㊁法律.

[清母] qīngmǔ 〔名〕〔語〕無声子音; 声帯を震動させずに発音する声母.

[清泥] qīngní 〔名〕㊃黒い泥; '清'は'青'の仮借字. 〈也无有～昆(臭)秽〉黒い泥や、くさい汚物もない; (《變文·阿彌陀》).

[清年] qīngnián 〔名〕㊁盛年. 壮年. 〈足下～名族, 为何单车赴任, 不携宅眷?〉貴下は名門の出でりっぱな方なのに、どうして一人で赴任されて、ご家族をつれてこられないのですか; (《古今·17》).

[清宁] qīngníng 〔形〕㊁①静かである. ＝'清静' ②太平である. 〈天下～〉天下太平である.

[清盼] qīngpàn 〔動〕㊍お目をかけていただく.

[清喷漆] qīngpēnqī 〔名〕ラックス. ＝'腊克'

[清贫] qīngpín 〔形〕①清貧である. 貧乏でも品を失っていない; 多く読書人を指す. ＝'清苦' 〈安于～〉清貧に甘んじる. 〈他们的生活还能维持着～的幸福的〉彼らの生活はまだ清貧な幸せを支えていくことができるのだ. ②貧乏しても節を失っていない.

[清平] qīngpíng 〔形〕㊁①太平である. ＝'太平' 〈早杀此人, 朝廷自然～, 中原方可恢复〉この者を早く殺してしまえば、朝廷もおのずと太平となり、中原もまさに取り戻せましょう; (《三國·115》). [～世界] 〔成〕太平な時世. 太平の世. 戦火のない平和な世界. [～世界, 荡荡乾坤]太平無事な世の中; (《水滸·27》). ②清潔公正である. ③純粋で穏やかである. 〈性～有识〉性純粋穏やかで見識がある.

[清漆] qīngqī 〔名〕ワニス. ＝'假漆' [～树脂] 〔機〕ワニス・レジン. [～油] 〔機〕ワニス・オイル.

[清奇] qīngqí 〔形〕①上品である. 高貴で俗気がない. 〈那李白生得姿容美秀, 骨格～〉この李白は生まれつき容貌は秀麗、体つきにも俗けがなかった; (《警世·9》). [～诡谲]世俗離れして不可解である. 風変わりで奇異である. 例〈你现病着, 不该作此过于～之语〉あなたは病気なのですから、こうして世俗離れして不可解すぎる句を作られてはいけません; (《紅樓夢·76》). [～厚重] 〔成〕楚々として高貴である. 例〈这人生得怎样～! 断不是个下人〉何と上品で浮き世離れした人だろう、断じて召使なんかじゃない; (《兒女·17》). ②(人柄·容貌などについて)気高く非凡である. 〈李大人看见包公气度不凡, 相貌～, 连忙还礼, …〉李大人は包公の心意気や度量が並外れ、容貌が気高く非凡であるのを見て、慌てて答礼し、…; (《三俠·4》).

[清绮] qīngqǐ 〔形〕㊁清らかで美しい. 〈～绝世〉世の中にまたといないほど清らかで美しい.

[清气] qīngqì 〔形〕清らかである. さっぱりしている. すっきりしてすがすがしい. 清楚である. 〈三官道: 生得～〉三官は、姿が清らかで美しいと言った; (《警世·24》). [朴实～]飾りけがなくこざっぱりしている. 〔名〕①清らかな空気. ②さわやかなにおい.

[清讫] qīngqì 〔動〕㊁(借金を)皆済する. 清算済みにする.

[清器] qīngqì 〔名〕㊁便器; いつも清潔にしておかなければならないところから.

[清钱] qīngqián 〔名〕㊀混ぜもののない銭. 〈～一百串〉混ぜもののない銭百さし; (《紅樓夢·17》).

[清浅] qīngqiǎn 〔形〕①(流れが)清く浅い. ②理解しやすい. 平易である. 〈用～的说〉わかりやすい言葉で話す.

[清欠] qīngqiàn 〔動〕㊁借金などを返す. 〈年底～〉年末に借金を返す. 〔名〕清算残高; 赤字としての.

[清窍] qīngqiào 〔名〕中医 耳·目·口·鼻をいう.

[清切] qīngqiè 〔形〕㊁①高貴である. ②(地勢が)高く重要である. ③痛ましい. 物悲しい. 〈孤雁～的哀鸣〉群れから離れた雁の物悲しい鳴き声. ④はっきりしている. 〈她说话的声音太低了, 我怎么也听不～〉彼女の話し声は低すぎて、私はなんとしてもはっきり聞こえない.

[清勤] qīngqín 〔形〕(官吏が)廉潔で勤勉である.

[清清早起] qīngqīngzǎoqǐ 〔名〕㊄早朝; 閩, 又㊀. 〈赵聪走出来道: ～, 有什么话说?〉趙聡が出て来て、こんな朝早く何のことだいと言った; (《初拍·13》).

[清磬] qīngqìng 〔名〕清らかな音; '磬'は、玉あるいは銅製の打楽器で、澄んだ音を出す.

[清秋] qīngqiū 〔名〕秋; とくに晩秋を指す.

[清秋大路] qīngqiū dàlù 〔連〕㊄通行に便利な道; 四川. 〈走你的～〉

きみの歩きやすい道を歩む;

〔清渠〕 qīngqú 〔名〕(書) 清く澄んだ掘り割り.〈〜一邑传〉清く澄んだ掘り割りは村全体にひかれている;(杜甫《秦州雜詩》).

〔清癯〕 qīngqú =‘清臞’〔形〕(書)=‘清瘦’〈面容〜〉顔立ちがやつれている.〈在她的〜的脸庞上眼泪流下来了〉彼女のほっそりとした顔に涙が流れ落ちた.〈门口站着一位〜的青年〉入り口に瘦軀秀麗な青年が立っている.

〔清曲〕 qīngqǔ 〔名〕① 旧劇で,鳴り物を入れず,せりふもない歌だけのものを指す. =‘清唱’ ② 散曲の別名.

〔清趣〕 qīngqù 〔名〕風雅な情趣.

〔清泉〕 qīngquán 〔名〕清らかな泉.

〔清ㄦ〕 qīngr 〔名〕①=‘清汤①’ ②=‘青ㄦ④’

〔清热〕 qīngrè 〔動〕〔中医〕(病気で出た)熱をとる;寒涼性の薬を用いて熱病を治療する.〈有〜解毒的功效〉解熱·解毒の効果がある.〔〜剂〕解熱剤.

〔清人〕 qīngrén 〔名〕(書) 高潔な人.

〔清朊〕 qīngruǎn 〔名〕(医) アルブミン.

〔清润〕 qīngrùn 〔形〕①(声などが)澄みきっている,清らかでまるみがある.〈挺〜的嗓子〉澄んだまるみのある声. ② さわやかである.〈春雨初晴,空气十分〜〉春雨がやんだばかりで,空気がたいへんさわやかである. ③ 明るくつやがある.〈石料光泽〜〉石材の光沢に明るいつやがある.

〔清扫〕 qīngsǎo 〔動〕きれいに取り除く.清掃する.一掃する.徹底的に掃除する.〈〜了祸患〉災いを一掃した.〈〜拂尘〉掃除してちりを払う.〈大队长押了从洞中〜得来的几担杂物〉大隊長はほら穴の中をくまなく掃除して手に入れたいくつかの雑多な荷物を護送した.〔〜机〕(機) クリーナー.〔〜孔〕(機) 掃除口.〔〜器〕(機) 掃除器.

〔清色〕 qīngsè 〔名〕(美) 灰色を帯びず,純色の白と黒がまざっているだけの色彩;人に清潔感を与える.

〔清沙〕 qīngshā 〔動〕鋳造で砂中の夾雑物を取り去る.〔〜车间〕同上の職場.

〔清砂〕 qīngshā 〔名〕(機) クリーニング.〔〜场〕砂落とし場.〔〜工〕砂落とし工.〔〜室〕(機) 掃除室.

〔清纱器〕 qīngshāqì 〔名〕(紡) クリアラ.

〔清厦〕 qīngshà 〔名〕(白) 広々とした家.〈贾母因见岸上的〜旷朗,便问:…〉賈母は岸の広々とした家が明るく気持ちよさそうなのを見て,…と尋ねた;(《紅樓夢·40》).

〔清商〕 qīngshāng 〔名〕① 古代五音の一つ;商声を指す. ② (書) 秋風.

〔清赏〕 qīngshǎng =‘清玩’

〔清劭〕 qīngshào 〔形〕(書) ① 才能や知識が優れている. ② 清廉で勤勉である. ③(声が)清らかでいつまでも余韻がある.

〔清神〕 qīngshén 〔名〕(書) ① 手紙を書くとき,人の心遣いに対する敬称.〈有渎〜〉お心を煩わせました. ② 清くて神妙である.〈〜生心〉清くて神妙なものが心に起こった.

〔清慎〕 qīngshèn 〔形〕(書) 清廉で慎み深い.〈处士冯翊田子华,〜通变〉在野の士である馮翊(郡)の田子華は,廉潔で慎み深く事理の変化に通じています;(《南柯》).

〔清声〕 qīngshēng 〔名〕(語) 無声音.清音;声帯をふるわせずに発音するもの. =‘清音’

〔清识〕 qīngshí (書)〔形〕見識が秀でている.〔名〕高い見識.

〔清时〕 qīngshí 〔名〕(書) 太平の世. =‘清世’

〔清士〕 qīngshì 〔名〕(書) 廉潔な人.〈举世混浊,〜乃见〉世の中じゅうが乱れているときに,廉潔な人が現れる.

〔清世〕 qīngshì 〔名〕(書) 太平の世.

〔清手〕 qīngshǒu 〔動〕(方)(大工が)作業を一時休止する;〔北京〕.

〔清瘦〕 qīngshòu 〔形〕(婉) やせている.ほっそりしている.〈您最近有些〜〉あなたは最近おやせになりましたね.〈他的〜的脸上浮出了忧郁的微笑〉彼のほっそりした顔に憂いを帯びた微笑が浮かんだ.

〔清梳〕 qīngshū 〔動〕綿をすく.〔名〕すき綿.

〔清疏〕 qīngshū 〔動〕(詰まっているのを掃除して)通りをよくする,流れをよくする.〈要是没人去〜,岂不要污水浸街了吗?〉もし流れをよくする人がいなければ,汚水で街が浸水することになるではないか.

〔清暑〕 qīngshǔ 〔動〕①〔中医〕涼薬あるいは‘益气生津’などの薬剤を兼用して熱邪を清除する. ② (書) 暑気払いする.涼を取る.〈武帝尝于殿北窗下〜〉武帝はかつて殿の北窓のところで涼を取っていた;(《小說》).

〔清漱〕 qīngshù 〔動〕咳ばらいする.〈〜了两次喉咙〉2度咳ばらいをした.

〔清刷〕 qīngshuā 〔動〕洗う.〈把桶〜〉おけを洗う.〈〜墙上的字迹〉壁の字の跡を洗いおとす.

〔清爽〕 qīngshuǎng 〔形〕① さわやかである.澄んでいる.すがすがしい.〈〜的早晨〉さわやかな朝.〈雨后空气〜〉雨の後,空気がさわやかだ.〈空气是那么新鲜〜〉空気は非常に新鮮ですがすがしい. ② 気持ちがさわやかである.すっきりしている.〈心情不〜〉気分がさえない.〈事情有了头绪,我心里〜了一些〉仕事に目鼻がつき,ちょっと気持ちがさっぱりした. ③ (方) はっきりしている.はっきりけじめがついている.明確である. =‘清楚①’:〔呉〕.(喩)〈看〜〉見てはっきりする.〈兄弟又不是外人,别算得那么〜〉他人でもなく兄弟なのだから,こんなにはっきりと分けなくたっていいよ.〈有什么问题要讲〜〉何か問題があったらはっきりとさせてください. ④ (方) 清潔である.きれいである.〈打扫〜〉きれいに掃除する. ⑤ (方)=‘清静’;〔呉〕. ⑥ (方)(料理が)あっさりしている,脂っこくない;〔呉〕.

〔清水〕 qīngshuǐ 〔名〕① 清水.清らかな水.〔〜槽〕清水タンク.〔〜池〕浄水貯水池. ② 冷水. ③ 水ばな.鼻汁.生唾. ④ (方)(素地の)自然の色.修飾しない本来の色. ⑤ (生) きみず. ⑥ (白) ただの水;湯や酒に対して.〈门上人又不肯通报,〜也讨不得一杯吃〉それに門番は取りついでくれず,水一杯も飲ませてくれない;(《古今·40》).〔形〕混じりけのない.純粋な.純白な;〔不定〕.〈〜公膏〉純白な精製アヘン.〔〜白米饭〕簡単な食事をいう.〔〜光汤〕(方)=‘清汤寡水’(☞‘清汤〔名〕①’);〔呉〕.〔〜好绵〕混じりもののない真綿;(《水滸·24》).〔〜晃汤〕〔熟〕(方) 少しもうま味がない;〔呉〕.(喩)〈这个单位〜,什么东西也捞不到〉この職場はうま味がなく,なにも余得がない.〔〜货〕 1)純粋な混じりけのない品物.色のついていない品物.混ざりもののない商品. 2)のりのついていない布.〔〜脊〕 1)青いれんがで築いた壁. 2)(方)‘花活’をそえていない屋根;〔北京〕.〔〜老米饭〕(白) 何のおかずもない玄米飯.古米だけの飯.〔〜脸ㄦ〕素顔.化粧しない顔. =‘净脸ㄦ’〔〜墙〕上塗りしていない壁.〔〜汤〕塩味のスープ.おすまし.〔〜瓦房〕総れんが造りの家屋.かわらぶきの家.〔〜衙门〕金銭の扱いの少ない役所.また,うまい汁が吸えない役所の職場.(喩)〈咱们这ㄦ是〜〉私たちの職場はうま味のない職場です.〔〜烟〕純粋のアヘン;膏薬状のもの.〔〜砖墙〕すべてれんがで造った壁.

〔清水布〕 qīngshuǐbù =‘清水漂布’〔名〕(白) 水で洗えば洗うほど白くなる純綿.〈〜布袜ㄦ〉‘清水布’でつくった靴下(足袋);‘清水布’はハイカラなことを示す.普通,‘土布’で足袋をつくる;(《金瓶梅·2》).

〔清水虾〕 qīngshuǐxiā 〔名〕(動) テナガエビ.

〔清水下杂面〕 qīngshuǐ xià zámiàn 〔歇〕(白)‘杂面’を煮ると,めんはめん,お湯はお湯で,はっきり分かれる.(転)(‘你吃我看见’と続き)どういう腹づもりなのかすっかりお見通しであるの意. =‘清水下杂面,你吃我也见’;(《紅樓夢·65》).

〔清顺〕 qīngshùn 〔形〕(余計な文字がなく文が)よく通っている,はっきりと筋立っている.〈文理〜〉文章がよくこなれている.〈叙事明白〜〉述べられていることがはっきりとして筋立っている;(《三俠·96》).

〔清思〕 qīngsī 〔名〕(白) 清らかな思い.すっきりした気分.

〔清丝严缝〕 qīngsīyánfèng 〔形〕(方) ① 厳しいさま.容赦のないさま. ② 少しも違わない. =‘丝毫不差’ ③ ぴったりしている;〔四川〕.〈到板壁的接榫地方看了又看,都是〜〉板壁のほぞの接合部分をよく見ても,みなぴったりとなっている.

〔清讼〕 qīngsòng 〔名〕(方) 訴訟の数を減らすこと;行政官の手腕の良さを表す.〈我们湖北民风…最喜健讼,现在我们不理他,亦是个〜之法〉我々湖北の民風は…訴訟好きです,目下我々はてんでに取り合いません,やはりこれが訴訟を少なくする方法です;(《官場·40》).

〔清肃〕 qīngsù 〔形〕(書) ① 安らかである.安泰である.〈地方〜〉地方は安泰である. ② 寒い.〈〜的冬晨〉寒い冬の朝. ③ すっきりと整っている.〈朝班〜〉朝廷の臣下の席次·序列がきちんとしている;(《醒世·2》).

〔清素〕 qīngsù 〔形〕素朴である.清楚である.あっさりしている.

〔清算〕 qīngsuàn 〔動〕① 清算する.決済する;日語.〈〜帐目〉勘定を清算する.〔〜单〕精算書.〔〜额〕締高.〔上半期—〕上半期締高.〔〜协定〕清算協定.〔〜帐户〕清算勘定. ② 被搾取者が搾取者に償いをさせる.〈〜复仇〉罪をはっきりさせ,復讐する.〈〜机会主义〉日和見主義を清算する.〈但阻碍这种联合的个人主义和行帮意识是须得首先〜〉しかし,この種の連合を阻む個人主義と同業者の意識はまず先に清算しなければいけない.〔〜斗争〕土地改革の折,地主·ボス·漢奸の各種罪行を暴露し,地代·高利貸の利息の軽減,私有物の返還,罪の償いを求めた闘争.〔〜运动〕被搾取者が搾取者に対し過去の賠償を求め,また搾取者を懲罰する運動.〔名〕① 決済.〔多边〜〕〔外边〜〕多角決済.多国間決済.〔国际〜〕国際決済.〔三边〜〕三角決済.三国間決済.〔双边〜〕双方決済.双務清算.二国間決済. ② 手形交換.〔〜银行〕手形交換組合銀行.クリアリング·バンク.

〔清泰〕 qīngtài 〔形〕(書) 安泰である.〈九野〜〉天下泰平である.

〔清谈〕 qīngtán 〔名〕清談;現在は口先ばかりで実行の伴わない議論をいう.〈搞革命不是口头上的〜〉革命を行うのは口先の清談ではない.〔動〕清談する.

〔清汤〕 qīngtāng 〔名〕① お澄まし.コンソメ;さっぱりしたスープ.〔〜鹌鹑蛋〕ウズラの卵のスープ.〔〜鲍鱼〕アワビのスープ.〔〜寡水〕〔成〕(方)(スープや粥が)脂っ気がなくて味がない.味もそっけもない.味が薄くてまずい;また,おかずの中に脂っ気がないことの形容;〔東北〕.(転) 1)生活の貧しさを例える.(例)〈一锅熬白菜〜的,看不到一点油星ㄦ〉一なべの煮たハクサイは味もそっけもなくて,脂のかけらも見られない.(例)〈饭桌上〜,热炕上恩爱夫妻〉食卓に

は脂っ気のない貧しい食事、熱いオンドルの上には愛し合う夫婦. 2)中身がないさま;四川. 例<这只能暖肚皮,~的!>こいつは腹を暖めるだけで中身がない. [~光水]='清汤寡水';四. [~口蘑]マッシュルームのスープ. [~燕菜][~燕窝]ツバメの巣のコンソメ. [~银耳]'银木耳'〔白キクラゲ〕の澄ましスープ. ② 鼻汁. [形] 方 明白である;四川. <把手续交割~了>手続きをきちんと済ませた.

[清堂] qīngtáng ='清厦'

[清堂子旅馆] qīngtángzi lǚguǎn [連] 方 正式営業の旅館;四川. ☞'浑堂子'

[清恬] qīngtián [形]清く穏やかである.

[清甜] qīngtián [形] ①(水が)清らかでおいしい. <~的水>同上の水. ② さわやかである. 気持ちがいい. <睡得很~>ぐっすりと寝る. ③(音声が)清らかで耳に心地よい.

[清厅] qīngtīng [名] 高雅の人が集う部屋.

[清听] qīngtīng 書 [動] 敬お聞き願う. お耳を煩わす. [名] 清らかな声・音.

[清廷] Qīngtíng [名]清朝政府を指す.

[清通] qīngtōng [形](文章が)順序立っていてわかりやすい,美しく筋もよく通っている. <文章要写得~,必须下一番苦功>文章をきちんとわかりやすく書くには、修練を積まなければならない.

[清头] qīngtóu [動] 方 ① 知っている. よくわかっている. ② はっきりさせる. 結論を出す. [名] ① 方 知覚. 知恵;多く'有~' '无~'として用いる;呉. ☞'有清头', '无清头' ② 白 道理. 是非. ③ 白 内情. 原因. [形] 白 はっきりした. 明瞭な. 僧

[清退] qīngtuì [動] 新 清算・整理し確定的な調査をして返還・賠償する. ='清查退赔', '清查退回', '清查退还' <对超出住房面积的进行~>住宅面積を超えているものには調査返還を行う. <~滥发的奖金>乱発した奨金を清算返還させる.

[清脱] qīngtuō [形] 方 ① はっきりしている. 明瞭である. ='清楚';閩. ② きりっとしていて美しい. 麗しい. 秀麗である. ='清秀';閩. <迭个人生来蛮~>この人はもともととても麗しい.

[清瓦花堵] qīngwǎ huādǔ [連]塀の上部をかわらで覆い透かし模様を入れたもの;(《紅樓夢·17》).

[清玩] qīngwán [名]清閑を楽しむもの;高尚な骨董・書画など. [動] 白 清い気持ちで遊ぶ. (ことに花などを)鑑賞する.

[清婉] qīngwǎn [形] 書 清らかでまろやかである. 清く優しい. <歌声~>歌声が清らかでまろやかである;(《醒世·4》).

[清望] qīngwàng [名] 書 清く高潔な名声・人望.

[清微淡远] qīngwēi dànyuǎn [連]浮き世離れし現実とは少し離れている. <内中也有近情近理的,也有~的>中には情理にかなってもいるが、いささか現実離れしている;(《紅樓夢·82》).

[清文] qīngwén [名] ① 満文;清の初期にモンゴル文字をまねて圏点をふやして作った文字. ='满文' ② 清代の文章. ③ 清らかで高雅な文章.

[清悟] qīngwù [形] 書 高潔で聡明である. <道季诚抄撮~,嘉宾故自胜>道季はまことに人並み優れて高潔で聡明だが、嘉賓の方がもとより優れている;(《郭子》).

[清晰] qīngxī ='清楚[形] ②' <他的意识渐渐~了起来>彼の意識はしだいにはっきりとしてきた. <紫酱脸的人傲然问,声音宏亮而~>紫色の顔をした人はいばって尋ねた、大きくてよく通る声である. <我要你走得更近些,好让我更~地看一看>きみがさらに近寄ってきて、私にはっきりと見せてくれ.

[清晰度] qīngxīdù [名]解像性. 鮮鋭度. ='锐度'

[清洗] qīngxǐ [動] ① きれいに洗う. 清潔に洗う. <婴儿每日要~口腔>嬰児は毎日口の中をきれいに洗ってやらなければならない. ② 取り除く. 一掃する. 粛清する. ='清除' <~出坏人去>悪人を洗い出す. <机关内的坏分子全被~了>機関内の悪質分子はすべてきれいに洗い出された. <~这些人,有些则要调动他们的职务>これらの人を洗い出し、あるものは彼らの職務を変えなければならない. [名]洗浄. クリーニング. [~剂]洗浄剤. [~孔] 機 洗い口.

[清鲜] qīngxiān [形](空気・水・香りなどが)新鮮である,さわやかである,すがすがしい. <~湿润的香味>すがすがしく潤いのあるにおい. <香味~>香りがすがすがしい.

[清闲] qīngxián [形] ① 煩わしいことがなく心静かである. のんびりしている. 手持ちぶさたである. 静かにゆったりとしている. 静かで暇である. <担任了~职务>閑職に任じた. <咱这个老光棍,还~自在了几十年,…>おれみたいな年寄りの独り者が何十年ものんびり気ままにしてきたんだ,…. <他过不惯~的退休生活,还不时地到厂里来指导学徒工>彼は暇な退職後の生活になじめず、しょっちゅう工場に来て見習い工を指導する. <你想跑到这里躲~,没那么便宜!>きみがここに逃げて来て隠れてのんびりしようたって、そうはうまくいかない. <从此以后,三五天往来一遍,倒也十分~>これから、3,4日に一度の往来でもすごく暇であった. <这回她却~了>今回は彼女は暇だった;(《魯·彷·祝》). 名 のんびりとした時間. <她在享受这种难得的'~'>彼女はこの得がたい「悠々たる暮らし」を享受している. [~,钱难买] [諺] 清閑は銭では買えない. ② 白 閑静な.

[清显] qīngxiǎn [名] ① 高位で権勢がある. ② 唐代の中央の官吏で、顕官;丞・郎および学問をもって仕える官の一つ. <终制,累迁~之任>服喪期間が終わると、顕官へとつぎつぎに出世していった;(《李娃》).

[清乡] qīng,xiāng [動](反抗を抑えるため)農村を徹底的に粛清する.

[清香] qīngxiāng [名] すがすがしい香り. かぐわしい香り. 清らかな香り. <野花的~>野の花のすがすがしい香り. <他嗅着新土的~气息>彼は新しい土のすがすがしい香りをかいでいた. <倒了碗茶,真是~滚热>お茶をつぐと、ほんとうによい香りであつあつだ. [~味儿]同上. [形] すがすがしい香りがする. かぐわしい. <~的松子>同上の松の実.

[清晓] qīngxiǎo [名] 書 明け方. 暁. 早朝. ='清晨', '清早(儿)', '清早起'

[清蟹] qīngxiè [名] 動 イチョウガニ.

[清泻不用医] qīngxiè bùyòng yī [諺]('饿到日沉西'と続き)食あたりで起きた単純な下痢は、薬を飲まなくても物を食べずに夕方まで腹をすかしていれば治る.

[清心] qīngxīn [名] 書 雑念がない心境. 安らかな心境. 清廉潔白な心. <总要跟着大人学习,作一个~正直的贤王呢!>常に大人にならって、清廉潔白で正直な賢明なる王になろうとしているのです;(《三俠·17》). [~冰雪] 白 [成] 女の貞節の固い心;(《警世·35》). [~寡欲] [成] もともとは道教徒の世俗の煩悩を解脱し、現実に対して何も求めない処世態度を指す. 後には人間に欲望と探求心がないことをも指す. 例<他不能像吴欢那样,做一个~、悲观厌世的道学家>彼は呉歓のように、欲望のない悲観的で厭世的な道学家になることはできない. 例<~脱凡尘,快乐风光本分>無心無欲で俗世を脱し、光栄なる本分を楽しむ;(《警世·2》). [~爽体] [成] 心は清らかで体はすっきりしている. [動] 心を無欲にする. <~寡欲>心を清くして欲望を抑える.

[清新] qīngxīn [形] 世俗を離れすがすがしい. すかっとしている. 汚れがない. 清新である. <语言~>言語が清新である. <~的味道>すかっとした味. <刚下过雨,空气~>雨上がりは空気がすがすがしい. <这篇文章里有一股~气>この文章には一脈の清新さがある. <他觉得现在的空气是从来没有的~>彼は現在の空気がこれまでになくすがすがしく感じられる. <不消说他也是《蜀报》的一位编辑,他会做旧体诗,在当时很觉得~隽逸>いうまでもなく彼も《蜀報》の編集者で、旧体詩をつくることができ、当時は新鮮で秀逸であった. <何其~!>何とすがすがしく新鮮であったことか;(《古今·12》).

[清馨] qīngxīn [名] 書 ='清香[名]' [~宜人] [成] すがすがしい香りが人の精神をさわやかにする. 例<这种香茗,泡起来虽然没有色,但喝起来却~>この香り高い茶は、いれても色はでないが、飲むとすがすがしく気持ちをさわやかにする.

[清醒] qīngxǐng [形] 頭がはっきりしている. 冷静である. <~地看到>冷静に見てとる. <早晨起来,头脑特别~>朝起きたときは、頭がとりわけはっきりしている. <他先前略有一点醉意,但这时却~多了>彼は先程まではろ酔いかげんであったが、今はすっかりさめてしまった. [動] ① はっきりさせる. <你静一静,把脑子放~点儿>きみは静かにして、頭を少しはっきりさせなさい. <~了头脑了>頭をはっきりさせた. <保持~头脑>気を確かに保つ. ② 意識を取り戻す. (意識が)もうろうとした状態から正常にもどる. <病人已经~过来>病人はすでに正気づいてきた. <人虽早已~,还记得梦里一切的情景>とっくに目がさめたのではあるが、まだ夢の中のいっさいの情景は覚えていた. <我的意识才渐渐~起来>私の意識はようやくだんだんとはっきりしてきた. [~白醒] [成] 1) 方 意識がはっきりしている. 頭がはっきりしている;四川. 例<早已~地起来了>とうに頭をすっきりさせ起き出した. 2) 白 酔気・眠気などがまったくなく頭がさえている. ='清净白省', '清白醒', '清省白净' 例<今日你怎的~说的都是些梦话!>今日はどうして昼日中から寝言ばかり言っているの;(《兒女·26》). [~剂]清涼剤. [~状态]はっきり目覚めた状態;生理学.

[清省白净] qīng xǐng bái jìng [成]酒を飲んでいない. しらふである. 酔気あるいは眠気がまったくない. ='清醒白醒'

[清兴] qīngxìng [名] 書 上品な趣. 高尚な趣向.

[清修] qīngxiū 書 [動] ① 功名利益に冷淡に生活する. ② 宗 修業する;仏教語. [形]品徳が高潔である.

[清秀] qīngxiù [形] みめ麗しい. きりっと美しい. 美しく清らかである. 美しく俗気がない. 美しく上品である. すがすがしい. 眉目秀麗である. ='好看', '漂亮' <面貌~>面立ちがきりっと美しい. <~的姿态>上品な姿. <山水~>山河が秀麗である. <她长得~>彼女は美しく清らかである. <他生来相貌~,自小就很聪慧,…>彼は生まれつき顔立ちが美しく、小さいときから聡明で,…. <看见了一个军装的风格的~的少年>軍服で気品ある眉目秀麗な少年の姿が見えた. <独有第三个尤觉~>第三番目の者だけはとりわけ美しく上品に思われました;(《三俠·47》). <老婆婆老眼朦胧,看见了这小官人,~可喜,…>老婆は老いた目で朦朧としておりましたが、この若様がうれしいまでに上品であるのを見て,…;(《警世·

11》). 〈房中并无～使女〉家の中にはきれいな小間使は一人も置かない；（《金瓶梅・1》).

[清虚] qīngxū (書)〔形〕心が清らかで私欲がない. [～澹泊][～淡泊]心に私欲がなく清らかで恬淡としている. 〔名〕① 富貴の生活のたとえ. 〈不知何日向～〉いつの日か富貴の生活に向かわん；（《紅樓夢・90》). ②（詩文中で）月を指す. ＝'清虚殿', '清虚府'

[清选] qīngxuǎn〔動〕(書) 慎重に選ぶ. 〈～重臣〉重臣を慎重に選ぶ.

[清削] qīngxuē〔動〕(書) やせる. 〈予何～如此？〉きみはどうしてこんなにやせたのか；（《流紅》).

[清雪] qīngxuě〔名〕(方) 粉雪；[東北]. 〈外面飘着小～〉外には細かい粉雪がまばらに舞っている. 〈天正下～, 雪落在他的沿脑盖子上〉ちょうど粉雪が降っていて, 彼の顔にも降りかかった.

[清血] qīngxuè〔動〕① 血液の中の毒を取る. ② 血をきれいにする；血の中の夾雑物をとる. [～剂]血液浄化剤.

[清雅] qīngyǎ〔形〕(書) 高尚優雅である. 清雅である. 美しく上品である. 優雅である. 〈风格～〉風格が優雅である. 〈～的风格〉清雅な風格. 〈菜弄好了就端进晚香楼去, 或者择一个～的地方, 安放了桌子, …〉料理が出来上がると, 両手で晚香楼に運び, 優雅な所を選んで, 机を置き, …. 〈并有几色上样的新菊花, 甚觉～〉さらにいろとりどりの上品なキクの花があり, たいへんきちんとしていて優雅に感じられました；（《三俠・63》). 〈缟素妆束, 加倍～〉白の喪のいでたちで, 一段と清らかで美しい；（《警世・35》). 〈那林子里是个～的去处, 决然没有妖精〉あの林の中は静かで落ち着いた所だ, 絶対に妖怪などいない；（《西遊・28》).

[清言] qīngyán (書)＝'清谈'

[清颜] qīngyán〔名〕① 道徳の備わった人・顔. ＝'道貌' ② 清潔で美しい容貌.

[清眼鬼] qīngyǎnguǐ〔名〕冷やかな目付きの傍観者.

[清扬] qīngyáng (書)〔名〕清秀な顔付き, 優れた容貌の尊称. 〈今日幸会, 得睹～〉今日は幸いにも拝顔の栄を得ました；（《小玉》). 〔形〕① 声が清らかに響く. 遠くまで聞こえる. ② 眉目が秀麗である.

[清样] qīngyàng〔名〕(印) ① 校正を終わった原稿. 校了のゲラ. ② 清刷り. 校了紙. 最終校正刷り.

[清恙] qīngyàng〔名〕(書)(敬) ご病気.

[清要] qīngyào〔形〕(書) 官職が高く, 権勢が大きい. 地位が高く, 職責が重大である. [～之职]地位が非常に高い官職. (例)〈年少不检, 不宜居～〉年が若く軽率であり, 主要な役職をつとめるのにふさわしくない；（《京本・15》).

[清野] qīngyě〔動〕戦時に穀物などを隠して, 敵に略奪あるいは利用されないようにする. ☞'坚壁'

[清夜] qīngyè〔名〕(書) 静かな夜. 静寂な夜. [～扪心]〔成〕静かな環境で良心に問うてみる.

[清一色] qīng yīsè〔熟〕① マージャンで同じ種類の牌で上がること. ② まったくの一色. 画一化されていること. 〈～的反动派〉反動派一色. 〈搞～〉一色に塗りつぶす. 〈我们办公室的人员是～的大学毕业生〉我々事務室のメンバーは全員大学の卒業生である.

[清怡] qīngyí〔形〕(書) すがすがしくほがらか. 〈神气～, 恬然自若〉精神はすがすがしくほがらかで, のんびりと落ち着いていた；（《冥祥記》).

[清议] qīngyì〔名〕(書) ① 清議；名士の当時の政治や政治家に対しての批評. ② 社会的に公明正大な言論.

[清逸] qīngyì〔形〕(書) ①（気持ちが）静かで安らかである. 〈使人有股～之感〉人を安らかな気持ちにさせる. ② 清新である. 俗っぽくない. 〈琴声～〉琴の音が清らかである.

[清音] qīngyīn〔名〕① 琵琶・二胡などで伴奏する歌いもの；四川省で盛ん. ② (旧) 結婚・葬儀のときに吹奏する音楽. ③ (語) 清音；発音のとき声帯が振動しない音. 普通語の p・t・k・f など. ↔'浊音' ④ 清らかな音. 〈它们伴随着清风, 发出呵呵咚咚的～, 愉悦着心灵〉それらはすがすがしい風にのって, ことんことんとはっきりした音をたて, 気持ちを愉快にさせた.

[清吟小班(ル)] qīngyín xiǎobān(r)〔連〕(旧) 北方で上等の妓院を指した.

[清滢] qīngyíng〔形〕澄みきっている. 清らかで輝いている. 〈在木桥下缓缓地流着～的溪水〉木の橋の下をゆっくりと澄みきった谷川の水が流れている.

[清幽] qīngyōu〔形〕(書)（景色が）麗しくて静寂である, 幽雅である, 俗っぽくない. 世間ばなれしている. 〈最后是到达很～深邃的草堂寺〉最後に幽雅な深い草堂寺に到達する.

[清油] qīngyóu〔名〕(方) ① ナタネ油；[四川]. ＝'菜油' [～灯]ナタネ油のランプ. ② トウハゼの種子から採った油；燃料や照明に用いる. [～漆]油ワニス. ③ 植物性の食用油. 精進油. ＝'素油' [～大饼]植物性の油であげた'大饼'. ④ '茶'の実油. ＝'茶油'

[清游] qīngyóu〔動〕清遊する.

[清淤] qīngyū〔動〕（河川・どぶに）たまった泥を清掃する.

[清誉] qīngyù〔名〕性格がまっすぐであることによる名声.

[清圆] qīngyuán〔形〕はっきりとしていてまろやかである. 〈曲调卑陋, 声音却～悦耳〉曲調は上品ではなかったが, 声ははっきりとしてまろやかで美しかった.

[清乐] qīngyuè〔名〕(宗) 声明. ＝'佛曲'

[清越] qīngyuè〔形〕(書) ①（音や声が）切れがよく通る, 清らかでよく響きわたる. 〈远方送来一阵～婉转的歌声〉遠くからよく通る美しい歌声が聞こえてきた. 〈～可听〉声・音が清らかで遠くまで響き耳に心地よい. 〈～而缓慢的金属丝颤动的声音〉はっきりとよく通るゆるやかな金属の線が震える音. 〈所以音韵也还～〉ですから音色も澄んでよく通るのよ；（《紅樓夢・89》). ② ひときわ脱俗的で清雅である.

[清运] qīngyùn〔動〕掃除し運ぶ. 清掃し運搬する. 〈～垃圾〉ごみを清掃し運搬する.

[清韵] qīngyùn〔名〕(書) すずしい音. 〈风竹散～〉風に吹かれたタケがすずしい音を散らしている；（白居易《官舎小亭閑望》詩).

[清早(ル)] qīngzǎo(r) ＝'清晨'；俗語. 〈他们一～就干活去了〉彼らは夜明けにはやばやと仕事に出かけた. 〈小学徒～七点钟就去那家唯一的当铺门前守候〉小さな徒弟は早朝の7時からその唯一の質屋の門の前で待った. 〈三五起门生故旧从～就来了〉三々五々弟子や古くからの友人などが早朝からやって来た；（《兒女・40》). 〈～起来, 果然东风微拂〉早朝に起きると, はたして風が東西にかすかに吹いていた；（《醒世・4》). 〈却说那小娘子～出了邻舍人家, …〉さてそのおめかけさんは早朝に隣家を出て, …；（《京本・15》). 〈五戒禅师～在方丈禅椅上坐〉五戒禅師は朝まだき方丈の床几に腰かけておりました；（《清平・五戒禪師》).

[清早八晨] qīngzǎo bāchén〔連〕(方) 早朝；[四川].

[清早晨] qīngzǎochén (方)＝'清早(ル)'；(蜀).

[清早立起] qīngzǎo lìqǐ〔連〕(方)＝'清晨'

[清早起] qīngzǎoqǐ〔名〕早朝. 〈你大～跑来作什么？〉あなたは早朝からあたふたとやって来てどうしたのか；（《紅樓夢・35》).

[清哳] qīngzhā〔名〕(書) 鮮明な像.

[清斋] qīngzhāi〔動〕①（仏教で）午後に食をとらない. ② 民間で朝一杯の水を飲むだけで食をとらない. ③ (書) 精進ものを食べる. 〔名〕(書) 清らかな部屋.

[清债] qīng∥zhài〔動〕負債を皆済する. [～反霸]借金を清算して悪辣なボスに反対する；解放後, 中国土地改革の活動の一つ.

[清湛] qīngzhàn〔形〕(書) 清らかに澄んでいる. 〈溪流～〉谷川の流れが清く澄んでいる.

[清丈] qīngzhàng〔動〕土地を測量する.

[清帐] qīng∥zhàng〔動〕決算する. 勘定を清算し支払う. 借りを返す. 貸借を清算する. 〈贸易～问题〉取引決済の問題. 〈请您先清了帐, 再赊新鲜的〉まず清算していただき, その上で新しく掛け売りしましょう. 〈希于早日付现款, 以俾～〉清算のため, 至急現金お支払い願います. 〔名〕(qīngzhàng) 整理済みの勘定帳.

[清朝] qīngzhāo (書)＝'清晨' 〈忽有一人, ～不自通达, 进入光禄斋中〉ふと一人の人が, 早朝知らせもせずに, 光禄の書斎に入りこんだ；（《齊諧記》). 〈万眠常晏起, 安～便往床前, 叩屏风呼万起〉(謝)万はいつも朝寝坊なので, (謝)安が早朝に寝台の前に行き, 屏風をたたいて(謝)万を呼び起こした；（《俗說》).

[清真] qīngzhēn〔名〕イスラム教. 回教. [～菜馆][～馆儿][～食堂][～餐厅]回教徒の経営する回教徒のための食堂；教義上ではブタ肉を禁忌する. [～点心]イスラム教徒の食べる菓子；動物性の油を使わない. [～肥皂]回教徒の用いる石けん. [～教][～教徒]回教徒. マホメット教徒. イスラム教. ＝'伊斯兰教' [～寺]回教寺院. イスラム教の寺院. モスク. ＝'礼拜寺'

[清蒸] qīngzhēng〔動〕(食)（しょうゆなどで味をつけず）蒸す；調理法. [～鲤鱼]コイを丸ごと蒸したもの. [～全鸭]アヒルを丸ごと蒸したもの. [～鱼]蒸した魚.

[清整] qīngzhěng〔形〕(書) 清廉で政務などに乱れがない. 清潔できちんとしている.

[清正] qīngzhèng〔形〕清廉で正直である. 清廉潔白である. (例)〈为官～〉官吏として清廉公正である. 〈在位以～称〉在任中は, 清廉公正だとたたえられた. 〈～声名远〉清廉公正で名声が遠くまで鳴り響いている. 〈蒯知县为官～, 行取到京, …〉蒯知事は官として清廉にして公正であったので, 都に抜擢登用され, …；（《警世・18》). 〈这开封府王条～〉この開封府の法律は清廉公正に行われている；（《元曲・蝴蝶夢・2》).

[清枝] qīngzhī〔名〕(林) 枝打ち.

[清煮] qīngzhǔ〔動〕(食) しょうゆなどで味をつけずに煮る・ゆでる. [～鲫鱼]フナを丸ごと蒸したもの. [～肉]ボイルド・ミート.

[清浊] qīngzhuó〔名〕① 澄むことと濁ること；もとは水を指していったが, 事物の優劣の別に例える. ② (語) 無声音と有声音. 清音と濁音.

[清酌] qīngzhuó〔名〕(書) ① 簡単な酒宴. ② 酒；宗廟の祭礼用.

[清字] qīngzì〔名〕① 麗しくてきちんとそろっている字体. ② 満族の文字の意.

[清族] qīngzú〔名〕(書) けがれのない家柄.

[清堆ル] qīng∥zuīr(又) qīng∥duī(r)〔動〕積み重なった物を片づける. 山になっているものを整頓する.

[圊] qīng ① 便所. ＝'厕所' 〈～厕行〉便所掃除係. ②〔名〕(方) 糞；[山西]. 〈～土〉堆肥.

[圊厕行] qīngcèháng〔名〕(旧) ☞ [字解] ①. 〈…, 革去三月月钱, 拨入～内〉… 3 か月、月の手当を差し止め、便所掃除係に格下げする；(《紅樓夢·73》).

[圊肥] qīngféi〔名〕(方) 堆肥. 厩肥きゅうひ. 屎尿しにょう肥料.

[圊土] qīngtǔ〔名〕(方) ☞ [字解] ②.

[蜻]
qīng ☞ [語素].

[蜻蛚] qīngliè〔名〕(昆) コオロギの一種. ＝'蟋蟀'〈笛声一发, 感得～出吟〉ひとたび笛の音がするや、それに感じてコオロギが出て来て鳴いた；(《小説》).

[蜻蛉] qīnglíng〔名〕(昆) トンボ·イトトンボなどの類.

[蜻蜓] qīngtíng〔名〕(昆) トンボ. 〈成群的～在树梢飞舞〉群れをなしたトンボがこずえを飛び交う. [～吃尾巴]〔熟〕トンボがしっぽを食べる. 自分で自分を食う. (例)〈上下使用, 弄了出来, 可不枉费了钱财, 分明～自吃自〉上のもの下のものにわいろを遣い、首尾よくいったものの、あたら金をむざむざ遣って、トンボが自分の尾を食べるようなものだ；(《殺狗記》). [～点水]〔成〕トンボがしっぽで水をたたく. (喩) 事をするのに浅く表面的なことのたとえ. (例)〈他讲的两个问题, 都～地一略而过〉彼が話した二つの問題は、いずれも浅く通り一ぺんに、さっと触れただけだ. (例)〈他们这次来视察工作, 不过是～〉彼らは今回視察にやってきたが、ただ表面的にやっただけだ. [～高, 谷子焦；～低, 一坝泥]〔諺〕トンボが高く飛ぶとイネは枯れ、トンボが低く飛ぶと堤防は泥で埋まる；トンボが高く飛べば日照りが続き、低く飛べば雨が続く. [～高, 晒得焦；～低, 雨迷迷]〔諺〕トンボがえさを求めて空高く飛ぶとかんかん照りとなる. トンボが低く飛ぶのは霧雨が降る兆しである. [～撼石柱]〔諺〕トンボが石の柱を揺り動かす. (喩) 自分の力がどれだけあるかも考えない. ＝'蜻蜓撼铁树'；(《西遊·42》). [～兰] (植) トンボソウ. ヒロハトンボソウ；ラン科.

[鲭㊀]
qīng サバ科の魚. 〈～鱼〉(-yú) サバ. ホンサバ. ヒラサバ. ＝'鲐鱼'〈～鳟〉(-zūn) ホンサバ. 〈～带鱼〉(-dàiyú) クロシビカマス. // ㊁ zhēng

[卿]
qīng ① 昔の高級官位の名. 〈上～〉上卿じょうけい. 〈三公九～〉三公九卿. ② 昔、呼称として、主君が臣下に敬意を表した呼びかけに用いた. 〈～非不才之流, 朕亦未为明主〉そちは不才の輩やからではないし、朕も明主とはなっていない；(《古今·12》). ③ 秦漢以後、普通の人、同輩の人、夫が妻を、あるいは夫婦が互いに相手を呼ぶのに用いた. ③〔名〕姓.

[卿等] qīngděng〔名〕(旧) あなたがた. 貴殿たち.

[卿家] qīngjiā〔名〕(書) ① あなたの家. ② 皇帝や皇后が臣下を呼ぶ語. 〈～既能断乌盆负屈之冤魂, 必能镇皇宫作祟之邪〉そちが'乌盆'のはらせぬ恨みを抱いた魂のために裁きをつけてやることができたからには、きっと皇宮にたたりをなす悪魔を鎮めることができるであろう；(《三俠·6》).

[卿卿] qīngqīng〔名〕(書) ① 仲むつまじい夫婦のようす. ② 夫妻間の親しみをこめた呼称. [～我我]〔成〕1) 夫婦·男女がむつ言を交わすこと. 2) 夫婦·男女が愛情をもって呼び合う言葉.

[卿士] qīngshì〔名〕(書) ① 政治の実権を握る王·卿けい. ② 卿大夫と士の通称.

[卿相] qīngxiàng〔名〕(書) 大臣. 〈长安～多少年〉長安の大臣たちは若い人が多い；(杜甫《乾元中》詩).

[卿云] qīngyún〔名〕(書) 古人がいう吉兆の瑞雲ずいうん. 瑞祥の雲. ＝'庆云', '景云'〈玄宗尝梦仙子十余辈, 御～而下〉玄宗はかつて仙人が十数人めでたい雲に乗って天下ってくるのを夢にみたことがあった；(《太眞外·上》).

[卿宰] qīngzǎi〔名〕(書) 大臣宰相. 大官.

[卿子] qīngzǐ〔名〕(書) 貴族高官の子弟. ＝'公子'

[庼]
qīng 小広間. 小ホール.

[勍]
qíng 強い. 〈～敌〉(-dí) 強敵.

[殑]
qíng 病気で疲れ果て、死にそうなさま. 〈～殑〉(-líng) 疲れ果て、へたばっているさま.

[情]
qíng ① 感情. 情緒；愛情·憎悪·愉快·不快·恐怖などの心理状態. 〈热～〉熱情. 〈温～〉温情. ②〔名〕愛情. 男女の情. 情愛. 〈谈～〉求愛する. 愛を語る. ③ 情実. 人情. よしみ. 情け. 好意. 〈说～〉情けに訴える. わびを入れる. 〈求～〉泣きつく. 哀願する. 〈想是我们的～到了〉思うに私たちのよしみが通じたのでしょう；(《紅樓夢·91》). 〈似觉不～〉不人情のような気がする；(《醒世·29》). ④ 状況. 実際. 事実. 実情. 事情. ようす. 〈实～〉実情. 〈军～〉軍の状況. 戦況. 〈若是没有此～, …〉もしもこの事実が無ければ、…；(《古今·40》). 〈想着他这个～儿, 我也该使他这个几两银子〉彼のこのようすだと、私が彼のこの何'两'かの銀子を遣うのも当然である；(《金瓶梅·81》). 〈桓具以～告〉桓公は実情をつぶさに告げた；(《郭子》). ⑤ 情欲. 性欲. 〈春～〉同上. ⑥〔副〕(方) ひたすら. かまわずに. ＝'尽管'；[河南], [山東]. 〈你有什么话, 你～说吧！只要正确, 我保险听你〉きみはなにか話があるならかまわないから言いなさい、間違っていなければ、私はきっときみの言うことをききますから. 〈不妨事, 你母子只～住着, 我家去自有处置〉かまいません、あなたたち親子はただ住んでいなさい、私は家に帰ればなんとかなります；(《金瓶梅·99》). ⑦〔副〕(方) ただ. ＝'只', '单'；[河南], 又(旧). ⑧〔副〕(方) 明らかに. ＝'明明'；[河南]. 〈康大成见他的样子, ～知里边必有缘故, 就笑着说：…〉康大成は彼のようすを見て、中にわけがあることがはっきりわかり、笑い顔で、…と言った. 〈啥是节约哩！～是你多嫌俺娘儿们！〉なにが節約です、あなたが私たち女たちを毛嫌いしているのがみえみえです. ⑨〔動〕受け取る. 〈不如把地分开, 你～八石粮食罢〉土地を分けて、あなた自身 8 '石' の糧食を受け取られた方がよいでしょう. ⑩〔名〕姓.

[情爱] qíng'ài〔名〕① 愛情. ＝'爱情'〈旧小说中的风流, 新小说中的～, 那是大有诱惑性的〉旧小説の中の色恋や新小説の情愛などは、非常に魅惑的だった. ② (書) 情宜. 〈二位先生～至笃〉お二人の先生は情宜がきわめて厚い.

[情报] qíngbào〔名〕情報. インフォメーション；日語. 〈传送～〉情報を送る. 〈盗去了～〉情報を盗み去った. 〈他们得到的是确实的～〉彼らの得たのは確実な情報だ. [～部]情報部. [～参谋]情報幕僚. [～封锁]情報非公開. [～机构] [～机关]情報機関. ＝'侦察机关' [～计划]情報計画. [～检索]情報検索. [～鉴定]情報の審査. [～军官]情報将校. ＝'情报主任' [～来源]情報源. [～搜集船]情報収集船. [～网]情報網. [～辛迪加]インフォメーション·シンジケート. [～学] (新) 情報科学. [～要素]情報主要素. [～要图]情報図. ＝'敌情要图' [～员]情報員. [～资料]情報資料. [军事～]軍事情報.

[情弊] qíngbì〔名〕① 隠された弊害. 隠された悪事. 弊害となる事実. 情況のなかにある問題. 悪事·情実の情況. いわく；公文書に多く用いられる. 〈奏对之下, 明系陈州放赈, 恐有～〉御下問になり、明らかに陳州での食糧放出にはどうも悪だくみがあるようだということとなりました；(《三俠·9》). 〈分明是两样说话, 其中必有～〉明らかに話がくいちがう、その中に必ず問題があるのだ；(《古今·2》). ② (旧) 矛盾する点. 破たん. ぼろ.

[情薄] qíngbó〔形〕(旧) 薄情である. 〈今离咫尺, 不能使他母女相逢, 岂不显得我过于～么？〉今わずかしか離れていないのに、彼ら母娘を会わせなければ、私があまりに薄情者のように思われるではないか；(《三俠·23》).

[情不可却] qíng bù kě què〔成〕人情として断るわけにはいかない. 情として断り切れない. お言葉に甘えまして. 〈你表妹叫咱们到她家去一趟, ～, 走, 咱们去吧〉きみのいとこが我々を招待してくれるというのだから、お言葉に甘えて、さあ行きましょう.

[情不能已] qíng bù néng yǐ〔成〕感情を抑えられない. 〈日渐情熟, 眉来眼去, ～〉日に日に懇ろになり、互いに目くばせをして、気持ちが抑えられなくなった；(《警世·2》).

[情不自禁] qíng bù zì jīn〔成〕感情を抑えきれない. 気持ちが興奮して自分自身を抑制出来ない；思わず；多く[副·補]. 〈～地哭起来了〉思わず泣き出した. 〈听到这里, 我拉着他的手～地说：'你太好了！'〉ここまで聞くと、私は彼の手を取って思わず、あなたは何といい人でしょうと言った. 〈老船夫看看二老的神气, 心中忽然高兴起来了, 就～的高声叫着翠翠, 要她下溪边来〉老船頭は二老のようすを見て、心中突然うれしくなって、思わず大声で翠翠を呼び、彼女に川辺に下りて来るように言った. 〈是以～, 乃信口吟成一歌曰：…〉心が激しく揺れ動き自分を抑えきれず、口をついて出た一首は、…；(《紅樓夢·79》). 〈浩此时～, 遂整巾正衣, 向前而揖〉浩はこのとき興奮のあまりこらえきれず、衣服を整え、前へ出てあいさつしました；(《警世·29》).

[情操] qíngcāo〔名〕① 情操；日語. ② 情熱. 〈革命的～〉革命の情熱.

[情长] qíngcháng〔形〕(白) 情がこもっている. 情がこまやかである. 〈四目相视好不～〉四つの目が互いに見合って、とても情がこもっていた；(《醒世·13》). [～纸短]〔成〕書き尽くせないほど深い気持ち. ＝'纸短情长'

[情肠] qíngcháng〔名〕① 愛情. ② 情義. よしみ. 気持ち. 情感. 〈你们的～我终生不忘〉あなたたちのよしみを私は一生忘れません. 〈顺便到你那里看你去, 也是姊妹的～〉ついでにあなたのところを訪ねて行くのも姉妹の情です；(《金瓶梅·86》).

[情常] qíngcháng〔名〕(書) 情宜. 〈辜负了我们素日的～, …〉私たちの日ごろの情宜に背くことになりますし、…；(《紅樓夢·57》).

[情场] qíngchǎng〔名〕色事の渦中. ぬれ場. 〈好在他是那种老于经纪的人, 一进商场, 就跟～上判若两人〉幸いにも彼はベテランの商売人だったので、いったん市場に入ると色事の場面とは別人のようだった.

[情潮] qíngcháo〔名〕感情の潮. 〈内心的～像海涛, 像飓风, …〉内心の感情の潮が波のように高くうねり、激しく吹く風のようにさかまき、….

[情痴] qíngchī〔名〕(旧) 色欲のとりこになった人. 色事で身をあやまった人. [～情种]同上.

[情宠] qíngchǒng (旧)〔動〕寵愛ちょうあいする. 〔名〕寵愛.

[情词] qíngcí ＝'情辞'〔名〕(旧) ① 気持ちと言葉遣い. 〈～恳切〉気持ちや言葉が懇ろである. ② 情話. 男女間のロマンス. ＝'情话' ③ 恋愛をうたった詞. ④ 自白調書. 事件についての申し立て. 〈五夫

人将〜覆恩王〉第五夫人は供述書を郡王に報告された；（«京本·11»）. 〈府尹见她〜可悯〉府の長官は彼女の申し立てに哀れみを感じた；（«京本·15»）.

[情悰] qíngcóng〔名〕(書)心情. 心. 〈张得意书辞, 〜久不快〉張は意の手紙を受け取って、しばらく心を痛めていた；（«意歌»）.

[情得得] qíngdédé〔形〕(書)気分が高揚しているさま；'得得'は唐代の俗語で'特特''特地'の意味.

[情敌] qíngdí〔名〕恋がたき.

[情调] qíngdiào〔名〕情調. 情緒. 〈带了悲哀的〜〉哀調を帯びていた. 〈这支曲就表现了这种〜〉この曲はこうした情緒を表している. 〈浪漫主义的生活〜〉ロマン主義の生活情緒. [东方〜]アジア的情緒. [异国〜]エキゾティシズム.

[情窦] qíngdòu〔名〕欲情の生ずるところ. 情欲の起き始め. 愛情の源. 〈看这姑娘年纪已在当时, 〜料也开了〉この娘はもう年ごろだし、色恋の情も解するにちがいない；（«醒世·8»）. 〈〜开了, 谁熬得住？〉愛情にめざめたら、だれが抑えきれましょうか；（«古今·4»）. 〈自从〜一开, 不能自已〉情欲の堰が切れてからというもの、自分ではどうすることもできませんでした；（«清平·刎頸»）. [〜初开]〔成〕思春期に入る. 男女の愛情というものをはじめて知る. 色気づくこと；多く、女子の場合.

[情断义绝] qíng duàn yì jué ＝'情断意绝'〔成〕情義が失われる. 交際が断たれている.

[情氛] qíngfēn〔名〕(書)情愛. 色気. 〈走〜〉色気づく.

[情分] qíngfen ＝'情份'〔名〕よしみ. 情け. 友宜. 好意. 交情の程度. 情合い. 義理人情. 〈夫妇〜〉夫婦の情合い. 〈朋友〜〉友だちのよしみ. 〈兄弟〜〉兄弟の情け. 〈为了你做哥哥的〜, …〉あなたのお兄さんとしてのよしみのために、…. 〈两家素来〜很好〉両家は平素から親しく交わっている. 〈从穷人对穷人的〜上讲, 就有点对不起他〉貧乏人同士の情義からいうと、いささか彼に相済まない. 〈他始终想不到太太的〜是可以不需要报酬的〉彼はついに女房の気持ちは報いる必要などないものだということに思いいたらない. 〈了缘与我〜又好, 料不推辞〉了縁さんは私とは気持ちもよく通じており、断られることはないでしょう；（«醒世·15»）. 〈西门庆便道东京富丽的事情及太师管待〜〉西門慶は東京の華やかなことや太師の好意あふれるもてなしについて語った；（«金瓶梅·55»）.

[情夫] qíngfū〔名〕(書)情夫.

[情孚意孚] qíng fú yì fú〔成〕お互い真実を尽くしあう. 男女の仲がぴったりあっている. 親しみあっている.

[情孚意合] qíng fú yì hé〔成〕意気投合する. 〈我如今却和你眷恋日久, 〜. 却不恁地理会〉私は今おまえに夢中になり、思いをとげたというのに何も気がつかなかった；（«水滸·25»）.

[情妇] qíngfù〔名〕(書)情婦.

[情甘] qínggān〔動〕心から願う. 甘んじる. ＝'情愿'〈〜吃一点亏〉少しばかりの損は甘んじて受ける. 〈将南侠的'御猫'二字去了, 或改了, 小弟也〜认罪〉南侠の「御猫」の二字をとるか、直すかすれば私も甘んじて罪を認めるといたしましょう；（«三侠·46»）. [〜乐意]〔成〕心から願う. 喜んで希望する. (法)〈这是我〜, 谁也管不了我〉これは私が心から願ったことだからだれも私に指図できない.

[情感] qínggǎn〔名〕(心)情感. 感情；外界の刺激に対する好悪などの具体的な心理反応. 〈〜似乎不应当在理智的伞下走, 遮去那温暖的阳光〉情感は理知の傘下に置き、あの暖かな陽光を遮るべきではないようだ. 〈他们为一种极有意义的〜而激动, 而投入到一种好像是无意识的热闹中了〉彼らは下心のある情感によって感動し、一種まるで無意識であるかのような騒ぎの中に身を投じた. [〜的谬误]近代文学を評論する言葉. [〜激动](生)情動；生理.

[情哥] qínggē〔名〕(書)恋愛関係にある女が男を呼ぶ言葉.

[情歌] qínggē〔名〕恋歌. 牧歌.

[情根爱胎] qíng gēn ài tāi ＝'情根欲种'〔成〕愛情の芽ばえ. 〈〜, 何时消败〉愛情の芽ばえは、いつになったら消えてしまうのだろう；（«桃花扇·36»）.

[情媾] qínggòu〔動〕(書)情を通ずる.

[情管] qíngguǎn〔副〕①(白)おそらく. たいてい. 〈今日再一帖下去, 〜都好了〉今日もう一服飲めばすっかりよくなることでしょう；（«姻緣·2»）. ②きっと. ＝'管情'〈〜我着他两个争着事奉你〉きっと私が彼ら二人に争ってあなたのお世話するようにさせましょう.

[情鬼] qíngguǐ〔名〕(白)色事に憂き身をやつす者. 色情に狂う者.

[情海] qínghǎi〔名〕(書)愛情の世界. 愛情の淵. 〈坠入〜〉情の海に落ちる.

[情好] qínghǎo (書)〔名〕仲のよい付き合い. 情宜. 〈〜日密〉情宜日に日に密になる. 〈唯与张祖希〜日隆耳〉ただ張祖希とは情宜が日に日に厚くなっていくだけだ；（«世說新語·政事»）. 〔形〕仲がよい.

[情话] qínghuà〔名〕(男女間の)情話. むつごと.

[情怀] qínghuái〔名〕①気分. 気持ち. ある種の感情を含んだ心境. 心情. 心の思い. 心中. 〈因〜不宁, 无心出门〉気分が落ち着かず、外出する気がない. 〈那时我们都容易感受到的一些寂寞〜〉その時、我々は容易に一種の寂しい気分を感じたのである. 〈陈大郎〜撩乱〉陳大郎は心があれこれ思い乱れた；（«古今·1»）. [〜抑郁](白)心が結ばれる. (法)〈〜, 火症复发〉気持ちが鬱屈して、ぜんそくの発作がまた起こった；（«京本·14»）. [遣〜](白)退屈しのぎに(あることを)する. うさばらしをする. ②(白)情. 情愛. 〈到是异乡人有〜〉かえって他国の人の方が情愛がある；（«古今·1»）.

[情极] qíngjí〔形〕(白)せっぱ詰まる. 困りきる. 気をもむ. 焦る. いらだつ. 事態が急迫する. 〈小的〜, 不得不说了〉私めはせっぱ詰まっておりますので、申さないわけにはいかなくなりました；（«古今·40»）.

[情急] qíngjí〔形〕(事物をすぐに得ようとして、または避けようとして)気がせく, 焦る, せっぱ詰まった気持ちになる. 情勢が緊迫している. (一大事とばかり)慌てる. 心中焦り一刻も待てないさま. 〈他〜投县告状〉彼はたいへんとばかり急いで県の役所に訴えた. [〜生智]〔成〕急場にとっさに知恵が浮かぶ. 窮すれば通ず. せっぱ詰まっていい考えが浮かぶ；'情急智生'ともいう；（«官場·20»）. (法)[〜自尽]〔成〕せっぱ詰まって自殺する. のっぴきならず自殺する.

[情急了] qíngjíliǎo〔名〕(鳥)キュウカンチョウ. ＝'秦吉了'

[情交] qíngjiāo〔動〕真情をもって交わる.

[情节] qíngjié〔名〕①(物語や劇の)筋. 筋書き. プロット. ストーリー. 〈〜生动〉筋が生き生きしている. 〈故事的〜也一模一样〉物語の筋もそのままそっくりである. 〈〜复杂的故事〉筋の複雑な物語. 〈这本小说的〜很棒〉この小説の筋はすばらしい. 〈一些西洋小说的〜来到了她的心头〉西洋の小説の筋が彼女の心に浮かんだ. 〈他沉醉在那些英雄烈女, 忠臣义仆, 轰轰烈烈的〜里〉彼はそれらの英雄烈女、忠臣義僕などの熱烈な物語の筋に酔いしれた. [〜剧]メロドラマ. [电影〜]映画のストーリー. ②事のいきさつ. 事柄の内容·経緯. 事項. 事情. 情状；法律用語. 〈〜严重〉情状重大である. 〈考虑了他们犯罪〜的轻重〉彼らの罪の軽重を考慮した. 〈事情的〜不大清楚〉事件の経緯が、あまりはっきりしない. [〜轻重]情状の軽重. (法)〈按照错误的性质和〜〉過ちの性質および情状の軽重に応じて.

[情结] qíngjié〔名〕(心)コンプレックス.

[情景] qíngjǐng〔名〕情景. 有様. 場のようす. 事態. ＝'情形', '景象'〈考试的〜〉試験風景. 〈迫害知识分子的那种〜, 一去不复返了〉知識分子を迫害したような事態はもはや起こりえない. 〈这意外的〜使我们都惊喜了起来〉この意外な情景は我々を驚喜させた. 〈英嘻嘻了两声, 追想爸唱妈哭, 自己也哭的〜〉英は笑い声を出し、父親が歌い母親が泣き、自分も泣いた情景を思い出した. 〈这种〜在酒前早是自觉着的〉このような光景は酒を飲む前にすでにわかっている. 〈似乎想要追想起那时的〜来〉そのときの情景を追想しようとするかのようである；（«魯·吶·鴨»）. [〜交融]文学作品で景物の描写と情の叙述が解け合っている.

[情境] qíngjìng ＝'情景'〈李子俊过去和他很亲密, 现在正处在一个可怜的〜里, …〉李子俊は過去、彼と非常に親しかったが、現在は全く一人のあわれむべき境遇にあり、….

[情苦股肱] qíng kǔ gǔ gōng〔成〕兄弟のように仲がいい. 〈同声相应, 同气相求, 恩如骨肉, 〜〉同声相応じ、同気相求め、情は骨肉のようで、仲がよい；（«水滸·85»）.

[情款] qíngkuǎn (書)〔形〕気持ちが解け合っている. 〔名〕(白)よしみ. 懇ろな心. 情意. 〈通〜〉情を通ずる. よしみを通ずる. 〈通达〜〉情意が通じる.

[情况] qíngkuàng〔名〕①(一時的な)情況, 事態, ありさま, 情勢. コンディション. 〈谈当时的〜〉当時の模様を語る. 〈熟悉〜〉状況を熟知している. 〈〜明, 决心大〉状況が明らかなら、決意も固い. 〈〜危急〉状況がせっぱ詰まっている. 〈引起紧张〜〉品不足状態となる. 〈此〜不致拖延太久〉この状態は長びくことはない. 〈根据〜, 也许会遭受批评〉事と次第によっては批判されるかも知れない. 〈现出非同小可的〜〉ただならぬ情況が現れた. 〈他是在农村长大的, 对农村的〜比较了解〉彼は農村で育ったので農村の有りようについてはかなり知っている. 〈看着〜对付〉情況によって対処する. 〈看〜如何也许乘飞机前去〉ようすによっては飛行機で行くかも知れない. 〈咱们快一起碰碰〜〉私たちは早く一緒にようすを探ってみよう. 〈在这种〜下, 干脆把问题摊开〉この際だから問題をはっきりさせておこう. ②(軍事面の)変化, 動き, 動静. 〈这两天前线没有什么〜〉この2, 3日、前線は何の動きもない. [〜报告]状況報告. [〜判断]状況見積もり. 情勢判断. [〜室]状況室. [〜图]状況図. [〜要图]要図.

[情郎] qíngláng〔名〕①(男の)恋人. ②情夫. 色男.

[情累] qínglěi〔名〕(書)感情上のひっかかり. 〈〜不能忘〉感情上のわだかまりは忘れられない.

[情礼兼到] qíng lǐ jiān dào〔成〕気持ちも礼も共に十分に尽くしている. 情を尽くし礼を尽くすこと；（袁宏«三國名臣序贊»）.

[情理] qíngli（又）qínglǐ〔名〕義理人情. 道理. 人の情、天の理. 情理. ことわけ. 〈不合〜〉義理人情に合わない. (頼むのは)具合が悪い. 〈通〜〉義理人情をわきまえている. 〈讲〜〉義理人情を重んじる. 〈不近〜〉義理人情に背く. 〈合乎〜〉人情道理にかなっている. 〈他是个通〜的人〉彼は話のわかる人だ. 〈搅了人家的高兴是多么不近〜〉人の喜びをかき乱すとは、何とも義理人情にもかなわぬことではないか. 〈这正是〜中的事〉これは無理からぬことであった. 〈老

爷这样不讲～>だんな様はこんなふうに道理にかまわれません. 〈就是这么个～, …>つまりこんな理由で、…；（«兒女·6»）.［～不容］〔成〕義理人情の上から許されない.［～两尽］〔成〕義理·人情ともに尽くす.［～难容］〔成〕義理人情の上から容認できない. 例〈这个正是～>これは情理から言って許しがたい；（«水滸·43»）.

［情谅］qíngliàng〔動〕(書)人の心中を察して了承する. 了察する. 〈伏惟～>伏して御了察の程をお願いします；（«醒世·1»）.

［情侣］qínglǚ〔名〕(書)恋人同士. 恋人. 恋仲の人. 〈成为～>恋仲になる.

［情满气盛］qíng mǎn qì shèng〔成〕意気盛んなさま. 情緒が高ぶっているさま.

［情貌］qíngmào〔名〕(書)①忠誠で恭しいさま. ②心情と容貌. ③〔語〕アスペクト.

［情媒］qíngméi〔名〕(白)愛情や好意を伝えるもの. なかだち. 〈眼是～, 心为欲种>目は情のなかだち、心は欲のたね；（«古今·1»）.

［情迷意荡］qíng mí yì dàng〔成〕女に迷ってうつつを抜かす；（«警世·32»）.

［情面］qíngmiàn〔名〕情実.（個人間の）情けやメンツ. 〈～大>顔がきく. 〈不讲～>情実にこだわらない. 〈碍于～>情実に引きずられる. 情実上差し支える. 〈顾～>情実にとらわれる. 〈留～>顔をたてる. 〈打破～>情実を打破する. 〈不留～地批评>相手の立場を考えずずばずばと批評する. 〈他是靠～考取的>彼は情実で合格したのだ. 〈欲要不用我, 又赖不过了然的～, 故用这样难题目>私をお払い箱にしようとして、またはっきりと情実に背くことができず、だからこのような難題を出されるのだ；（«三俠·9»）.［～话］人のメンツをたてる言葉.［～难却］人情のうえから断れない.

［情魔］qíngmó〔名〕(白)愛情のわな. 〈我告诉你, 你相公入了～了>おまえに言うが、おまえの若様は愛情のとりこになってしまったのだ；（«三俠·38»）.

［情脉脉］qíngmòmò〔形〕(白)内心の感情がさだかではないが現れているさま. 〈～常怀郁闷忧>表面にははっきり出ていないが、いつも胸に積もる憂いを抱いている；（«元曲·竇娥冤·1»）.

［情浓似火］qíng nóng sì huǒ〔成〕愛情がこまやかで火のように燃えること；（«古今·38»）.

［情女］qíngnǚ〔名〕(書)情婦. 色女.

［情期］qíngqī〔名〕発情期.［～受胎］発情期間受胎.

［情窍］qíngqiào〔名〕男女の情事の要領. 色事の勘所.

［情切］qíngqiè〔形〕(書)気持ちが切なるさま. 〈辂见其父～, 乃谓赵颜曰：…>（管）輅はその父の気持ちが切なるのをみてとって、趙顔に…と言った；（«三國·69»）.

［情亲］qíngqīn〔名〕(書)情愛.

［情情美美］qíngqingměiměi〔形〕(方)気持ちが合うさま；〔四川〕. 〈大家处得～的>皆は気持ちが打ち解けた.

［情趋］qíngqū〔名〕(書)情の動き. 〈把苦闷、侥幸、彷徨的～镇定下来>苦悶·僥倖·逡巡の気分を落ち着かせる.

［情取］qíngqǔ〔動〕(白)①入手する. 手に入れる. 〈～那经卷药葫芦>あの経巻と薬の入ったふくべを手に入れる；（«元曲·看錢奴·3»）. ②（かならず…の）ようになる. 〈为吏的～个素身行止>吏たるものはかならず潔白な振る舞いをするようでなければならない；（«元曲外·剪髮待賓·2»）.

［情趣］qíngqù〔名〕①（気分を引きたてる）趣, 情趣, 風情, おもしろみ. 意味. 〈却有个～>なかなかにおもしろみがある. 〈不知～>情趣を解さない. 心無い. 〈这一次雾中看月, 别有一种～>この霧の中の月見は格別の趣があった. ②趣味. 興味. 風格. ＝'趣味'〈没～赏花观月了>花や月をみることに興味をなくした. 〈鲁迅先生是一位极其天真纯朴、幽默而极富～的斗士>魯迅先生はきわめて天真純朴で、ユーモアがあり、風格のある闘士である. ③ものの哀れ. 〈懂得～>ものの哀れを知る.

［情儿］qíngr〔名〕人情. 私情. 〈托～>情にからめて頼む.

［情热］qíngrè〔名〕情熱. 〈～烧疯了她的心>情熱は彼女の心を狂ったように燃えさせている.［～派］情熱派.〔形〕(白)（男女の仲などが）熱い, 熱くなる. 〈与兰花～>蘭花との仲が熱い；（«醒世·3»）.

［情人］qíngrén〔名〕恋人. 情夫または情婦. 〈想起了他的远行的～>遠くに行った彼の恋人を思い出した. 〈得了那条红汗巾, 就当做～一般, 抱在身边而卧>あの赤い腰ひもを手にしたときから、恋人と同じように思って、寝るときには肌身離さなかった；（«醒世·16»）.［～眼里出西施］〔諺〕恋人の目には西施が現れる. (喩)ほれた欲目. 自分の愛している人はどうしても美人に見える；（«金瓶梅·37»）. 例〈人都说小云难看, 可小勇就是爱她, 说她漂亮, 真是～啊！>人々はみな小雲は醜いと言うが、小勇は彼女を愛しているし、美しいと言う、まったくほれた欲目とはこのことだ. 例〈一则是天缘, 二则是'～'>一つには天縁、二つには「好いた目には西施にも見える」というから；（«紅樓夢·79»）.

［情人梦］qíngrénmèng〔名〕アイスクリーム·サンデー.

［情如骨肉］qíng rú gǔ ròu〔成〕肉親のような情愛. 気持ちが親兄弟のようである. 〈范式自此与张劭～, 结为兄弟>范式はこれ以後、張劭とはまるで肉親のように親しくなり、義兄弟の契りを結んだ；（«古今·16»）.

［情如手足］qíng rú shǒu zú〔成〕手足のように情が通っている. 兄弟のように親しい. 心を通わす.

［情色］qíngsè〔名〕(白)情欲. 色欲. 色香.

［情商］qíngshāng〔動〕①(方)私的な関係、あるいは私的な感情によって相談する. ②事情を話して相談する. 頼みこんで相談する. 〈你不愿开口, 只好由我去～>あなたが口を開きたくないなら、私が行って頼みこんで相談するより仕方がない.

［情赏］qíngshǎng〔動〕(書)心中愛する.

［情深似海］qíng shēn sì hǎi〔成〕情宜が海のように深い.

［情深潭水］qíng shēn tán shuǐ〔成〕情は淵よりも深い.

［情深意密］qíng shēn yì mì〔成〕男女の愛情の深いこと；（«金瓶梅·6»）.

［情深义重］qíng shēn yì zhòng〔成〕情愛が深くて義に厚い. 人情厚く義理を重んじる；（«兒女·首回»）.

［情诗］qíngshī〔名〕恋愛詩.［～艳赋］愛情を歌った詩や賦.

［情实］qíngshí (書)〔名〕①実際の状況、事情、実情. ②（情状酌量の）情状.〔形〕①罪状が確実である. ②心がこもっている.

［情势］qíngshì〔名〕＝'形势②'〈～真是万分紧张>情勢はきわめて緊張している. 〈文采看～, 不去管也不成, 便把这责任交给农会>文采は形勢を見て問題にしないというのもまずいので、この責任を農業協同組合に負わせたのである.

［情事］qíngshì〔名〕(書)①状況. 情況. 事情. ようす. いきさつ. 現象；多く法令文書に用いる. ＝'情况', '现象'〈各自谈了别后的～>それぞれが別れてからのいきさつを話した；（«老殘·12»）. 〈员外心中虽乐, 然而想起从前～, 对不过安人>員外は心中、喜んだけれども、しかし以前のことを思い出して夫人にすまなく思っておりました；（«三俠·2»）. ②事柄. 事件. ＝'事情' ③情事. 色事.

［情首］qíngshǒu〔動〕(書)事実を自白する. 〈或到而～, 或中途改辞, …>あるものは行って事実をみずから認め、あるものは途中で言葉を翻し、…；（«世說新語·言語»）.

［情受］qíngshòu〔動〕①(白)受け継ぐ. 受け取る. 継承する. 〈怎忍叫张驴儿～？>どうして張驢児に平気で受け継がせることができようか；（«元曲·竇娥冤·1»）. 〈俺哥哥合～汉家基业>私の兄は当然漢朝の基業を継承すべきである；（«元曲外·單刀會·4»）. ②(方)財産などを相続する. ＝'赠受'

［情书］qíngshū〔名〕恋文. ラブレター. 〈不要那一脖子泥专写～的学生们>あのいつもせっせとラブレターばかり書くことにかかずらっている学生たちではだめだ.

［情熟］qíngshú〔形〕(白)事情がよくわかっている. かってをよく知っている. 懇意である. 〈奶奶送他小菜, 一定与陈衙内往来～>奥様が彼女にこんな料理を届けるのは、きっと陳のお宅と懇意であるにちがいない；（«古今·4»）.

［情恕］qíngshù〔動〕(書)許す. 〈万乞～>どうぞお許しの程を願います；（«古今·34»）.［～理遣］〔成〕相手に対して道理によって教化し、許すべき点は許してやる；（«晉書·衛玠傳»）.

［情丝］qíngsī〔名〕愛情の糸.［～万缕］愛情の糸が千々に乱れる.

［情思］qíngsī〔名〕＝'情意'［～萦逗］情意が心中からまり合っていて、動揺してやまない；（«紅樓夢·24»）.〔動〕(白)情意を動かす. 〈西门庆得见潘金莲, 十分～>西門慶は潘金蓮に会って気持ちを奪われた；（«水滸·24»）.

［情死］qíngsǐ〔動〕①情死する. 男女が心中する. ②(書)悲しみのあまり死ぬ.

［情似泰山］qíng sì Tàishān〔諺〕（'恩同东海'と続き）夫婦の愛情の深いたとえ；（«警世·28»）.

［情愫］qíngsù ＝'情素'〔名〕(書)①感情. 纏綿たる情. ＝'感情'〈朝夕相处, 增加了他们之间的～>朝に晩に顔を突き合わせているうちに、彼らはいちだんと親密の情を増した. ②本心. 真情. 本当の気持ち. 〈俾尔速归, 达我～>おまえをすぐに帰して私の本当の気持ちを伝えてもらうことにする；（«靈應»）.

［情随事迁］qíng suí shì qiān ＝'情随境迁'〔成〕事の推移につれて人の気持ちも変わる. 思想や感情は物事の変化によって変わる. 心情はその場によって変わるもの；（王羲之«蘭亭集序»）.

［情态］qíngtài〔名〕①表情態度. 情形. 素振り. けはい. 外見. 〈那眼神、那～显出一种老练沉着的样子>その目付きと表情態度には老練なようすが表れる.［～词］〔語〕助詞·感嘆詞など. 表情態度を表す単語. ②(白)色っぽい態度. あだな姿.

［情谈款叙］qíng tán kuǎn xù〔成〕情をこめてしんみり語る；（«紅樓夢·21»）.

［情替］qíngtì〔動〕(書)愛情が衰える. 心変わりする. 〈但虑一旦色衰, 恩移～>しかしいったん容色が衰えたら、情もよそに移り、心変わりなされるでしょう；（«小玉»）.

［情天爱海］qíng tiān ài hǎi〔成〕限りない愛情. 〈浮泛在～之中的>限りない愛情の中に浮かんでいる.

［情天恨海］qíng tiān hèn hǎi〔成〕男女間の愛憎.

［情田］qíngtián〔名〕(書)心；情欲を生ずるところ.

［情条］qíngtiáo〔名〕(書)感情と理性.

［情同股肱］qíng tóng gǔ gōng〔成〕心は兄弟と同じ. 兄弟の心は同じ. 〈手下将佐一百单八人, ～>配下の将108人、兄弟の心は同じ；（«水

滸·108»).
[情同骨肉] qíng tóng gǔ ròu〔成〕肉親のように感情がとても深く結びついている.〈三个人虽是结义的朋友, 却是～〉3人は契りを結んだだけの友達でしたが、気持ちは肉親と同じでした;(«三俠·88»).
[情同管鲍] qíng tóng Guǎn Bào〔成〕管仲·鮑叔のような親しい間柄.〈他们两人非常要好, 不分你我, ～〉彼ら二人はたいへん仲がよく、互いにわけへだてがなく、ほんとうの友としての交わりだ.
[情同手足] qíng tóng shǒu zú ＝'情如手足', '情同骨肉'
[情同针芥] qíng tóng zhēn jiè〔成〕すっかり意気投合する.
[情投意合] qíng tóu yì hé〔成〕意気投合する.情合いの間柄.双方の気持ちが解け合う.双方の感情や意見が一致する.〈两个人～, 越走动越近乎〉二人は意気が合い、行き来すればするほど親しくなった.〈他要咱的时候, 他七十岁, 咱五十岁, 你说咱们有什么～〉彼が私をめとるときには彼が70歳、私が50歳でどうして意気投合することがあるでしょう.〈与丁二爷说说笑笑, ～〉丁二爺と話したり、笑ったり、すっかり意気投合した;(«三俠·30»).〈也是天配姻缘, 自然～〉神の導きの妙といおうか、二人は意気投合した;(«古今·22»).〈那镇元子与行者结为兄弟, 两人～, 决不肯放〉鎮元子は行者(悟空)と兄弟の契りを結び、意気投合していたので、どうしても離れたがらなかった;(«西遊·27»).
[情网] qíngwǎng〔名〕(文)愛情のわな.とらわれ逃れぬ愛情のきずな.〈坠人～〉愛情のとりこになる.〈小赵心里怎么也不是味, 不肯承认自己是落在～中〉小趙は心中どうしても満足できない、自分が愛のわなに陥ったとは認めることができない.
[情伪] qíngwěi〔名〕(文)①事の真偽.真実と虚偽.②弊害となる事柄.＝'情弊'
[情味] qíngwèi〔名〕①(文)趣.おもしろみ.②情緒.情趣.〈这幅画充满了水乡的～〉この絵には水郷の情緒がたっぷりある.③意味.〈她在领略这个～, 她在辨别这个～〉彼女はこの意味を理解して見分けていた.
[情文] qíngwén〔名〕(文)①実質と表面の飾り.②情操と文章.[～并茂]〔成〕文章の思想と感情がともにすばらしい.＝'情文并妙';(譚復堂«評文選顔延年三月三日曲水詩序»).[～相生]〔成〕文章がこまやかで人を感動させること.
[情见乎辞] qíng xiàn hū cí〔成〕行間に真情を吐露する.本当の気持ちが言葉の中に表されている.真心が文字·行間ににじみ出る;(«周易·繫辭下»).
[情见势屈] qíng xiàn shì qū ＝'情见力屈'〔成〕事実が露見して、勢力がついえる;(«史記·淮陰侯列傳»).
[情信] qíngxìn〔名〕ラブレター.〈～写得很长很细腻〉ラブレターが長々と綿々と書かれている.
[情兴] qíngxìng〔名〕(文)①情欲.色欲.〈～如火〉情欲が火のように燃える;(«古今·3»).②心の動きと興味.
[情性] qíngxìng〔名〕①(文)感情性格.性情.気持ち.感情.本性.性質.〈～温和〉性質がおとなしい;(«醒世·3»).〈你～俺都识〉あなたの気持ちを私はすべて知っている;(«董西廂·6»).〈徒悦其色而不征其～〉ただその美しさだけが気に入り、その感情性格を考えてみなかった;(«任氏»).〈～有所习〉感情や性質は習慣によってつちかわれる;(李白«古風»詩).②(白)理性.分別.〈少年～〉若げのいたり;(«醒世·13»).
[情形] qíngxing(又)qíngxíng〔名〕(持続的な)状況,事情,ようす.状態.事の内情と外面.(物事が呈する)様相.〈生活～〉生活のようす.〈包装～〉荷姿.〈～两样〉事情が違う.情況が違う.〈～完好的货物〉完全な状態にある貨物.〈那里的～不很清楚〉そこの状況はあまりはっきりしていない.〈那要看时候和～〉それは時と場合による.〈在这样的～下〉このような状況の下にある.こういう状況の下で.〈看看～再说吧!〉ようすを見てからのことにしよう.
[情绪] qíngxù(又)qíngxu〔名〕①気持ち.気分.意欲.意気込み;人がある行動をしているときに生まれる興奮した心理状態.〈生产～〉生産意欲.〈战斗～〉闘争意欲.〈急躁～〉焦りの気持ち.〈～高涨〉情緒が高揚する.〈～不好〉機嫌が悪い.〈～低落〉気分が引き立たない.気分がさえない.〈悲观～〉悲観的な気分.〈～不稳〉気分が落ち着かない.〈～激动〉気持ちが激しく動く.〈伤了对方的～〉相手の機嫌を損ねた.〈斗争～很高〉闘争意識が高い.〈大家～都为这事情十分兴奋〉みなの感情はこのことのため、とても興奮していた.〈独步花阴～乱, …〉ひとりで花かげを歩くと気持ちは乱れて、…;(«清平·風月相思»).[～的调节](心)気分の転換.[～失常](術)バッド·テンパー.②(よくない、または不愉快な)感情.〈～有些不佳〉いささか虫の居所が悪い.〈群众的～平息了些〉大衆の気分は少し収まった.〈闹～〉気分を害する.心中おもしろくなくなる.
[情眼] qíngyǎn〔名〕(文)情愛のこもった目.
[情义] qíngyì〔名〕(親族·同志·友達間の)情義,義理人情.交情と義理.〈姐姐待他很有～〉姉さんは非常な思いやりを込めて彼に接している.〈我虽然没有什么好处给你, 也是一场～〉私はあなたにとって何にも利点にはなりませんが、心からの思いやりがあります;(«二十年·17»).
[情谊] qíngyì〔名〕情宜.友情.よしみ.〈结下了深厚的阶级～〉深い階級的よしみを結んだ.〈私人～〉私情.〈任理本不能有'共患难'的～〉理から言ってもともと「艱難を共にする」情宜があるはずがない;(«魯·吶·阿»).
[情意] qíngyì〔名〕(男女の相手に対する)情.感情と意志.愛情.情感.〈～深厚〉情が深い.〈朋友交情要紧是在～, 不在东西〉友情のたいせつなのは情であって物ではない.〈他若没我～, …〉もしも自分に気がなかったら、…;(«金瓶梅·2»).〈女默然而惭, ～遂笃〉女は無言のまま恥じ、情がそれからこまやかになった;(«世說新語·假譎»).[～绵绵]綿々たる情.[～相投]〔成〕気が合う.馬が合う.[～综](心)コンプレックス.
[情溢于墨] qíng yì yú mò〔成〕情が文面にあふれている.
[情由] qíngyóu〔名〕(文)事の起こり·内容·いわれ.原因.事由.理由.ことわけ.事情.内情.〈她不问～〉彼女は事の内容を聞かない.〈不管地方, 不问～, 一有吃饭机会总不放过机会〉どこに居ても、どんな理由があろうと食事をする機会は一度も逃した事はない.〈卖方应向买方提交由中国国际贸易促进委员会开具的发生事故～的证明文件〉売り手は、買い手に対し中国国際貿易促進委員会が作成した事故発生事情の証明文書を提出しなければならない.〈他也不问～, 便对着藩台大骂说〉彼もわけを聞かず、藩台に大声でどなりちらした;(«二十年·22»).〈后来死的～, 其实不知〉その後死んだ原因は本当にわかりません;(«警世·35»).〈王安不敢细问～〉王安は事情をくわしく聴くことができませんでした;(«古今·34»).[～可原]〔成〕情状酌量の余地がある;(«兒女·13»).[～衷发]〔成〕真実の感情が心底からわき起こる.
[情繇] qíngyóu〔名〕(文)＝'情由'〈不问～〉理由も聞かずに;(«醒世·6»).
[情有可原] qíng yǒu kě yuán〔成〕恕すべき事情がある.情として許せる事情がある.情状酌量すべきところがある.わけがあって許すことができると思う.〈他有急事, 不能参加, 还～〉彼は急用ができて参加することができなくなるのは理由のあることだ.〈要是真不知道即还～〉もし本当に知らないんだったらまだ情状酌量の余地がある.
[情欲] qíngyù〔名〕情欲.愛欲.〈节制～〉〈控制～〉禁欲する.〈沉溺于～〉愛欲におぼれる.
[情郁于中] qíng yù yú zhōng〔成〕情が心中にうっ積する.
[情愿] qíngyuàn〔助動〕①心から願う.甘んじて…(する);よく'不愿'に対して用いる.〈～受罚〉甘んじて罰を受ける.〈不愿出去, ～跟着你〉出ていくのはいやです、あなたとともにいたい.〈有一家现成的信托公司～和我们合作〉ある既成の信託会社が我々との共同事業を希望している.〈他同你立了凭据, 说十天不来, ～凭你罚去定银〉彼はあなたに証拠をたてて、十日以内に来なかったら、罰として手付金を取ってくれと言いました;(«二十年·5»).〈我心上无事, ～和你见官去〉私は心中やましいことがないんだから、喜んでおまえと役所に行く;(«元曲·竇娥冤·2»).〈李贵～下拜〉それがし心から平伏つかまつる;(«清平·楊溫»).〈我甘受其苦不过, ～与他偕亡〉我々はこの苦しみを受けきれない、甘んじて彼とともに滅びることを願う;(«宣和»).②(方)むしろ…したい.むしろ…の方がよい.＝'宁可';(広),(呉).〈他～死, 也不在敌人面前屈服〉彼は死んでも敵の前に屈服しようとしない.〔名〕(文)志.意向.〈～未移〉志がまだ変わっていない.
[情韵] qíngyùn〔名〕(文)情と味わい.〈这首词～俱佳〉この詞の情と味わいはともによい.
[情沾肺腑] qíng zhān fèi fǔ〔成〕男女の交情が密なこと;(«金瓶梅·6»).
[情障] qíngzhàng〔名〕(白)情欲.色欲.〈子弟一落～, 只有两条生路〉子弟がひとたび情欲に迷ったら、救う手だては二つしかない;(«照世盃·1»).
[情照不宣] qíng zhào bù xuān〔成〕(翰)はかのことはくどくどと申し述べない.右用件まで;最後に書く語.＝'心照不宣';(«古今·3»).
[情真] qíngzhēn〔形〕事実である.本当である.気持ちが真に迫っている.〈我们村子小是～, 人可见过世面〉僕たちの村が小さいのは事実だが、人々の見聞は広い.〈长老见这杨公如此～, 说道:…〉長老は楊公の気持ちが切なることを見ると、…と言った;(«古今·19»).[～心细]〔成〕(白)真心があって細心である;(«兒女·29»).[～意切]〔成〕誠意がこもっている.愛情に実がこもって深いこと;(«十二樓·合影樓»).〔名〕真実.事実.実情.本当のこと.本心.〈我拿了些与环哥儿是～〉私が少し持ち出して、環ちゃんにあげたのが真実です;(«紅樓夢·61»).〈～罪当〉罪状が明白なこと;(«初拍·11»).[～情枉]真実と虚偽.例〈不问～〉真偽などはおかまいなし;(«醒世·30»).
[情知] qíngzhī〔動〕明らかに知っている.はっきりわかる.気が付く.＝'明知'〈他～我买不起, 还一个劲儿地劝我买〉私に買えないことがはっきりわかっているのに、彼は私に買わせようとしきりに勧める.〈～不是伴, 事急且相随〉道連れにすべき人でないとわかっていても、急を要することでもあり、ついて行った;(«醒世·3»).〈～是谁!争奈武二那厮…〉だれだかはっきりしてるよ.なんともあの武二のやつ…;(«金瓶梅·1»).〈～咱冰炭不同炉〉私たちは氷炭

Q

相いれないことをはっきり知っている；(《元曲·魯齋郎·3》).

[情知道] qíng zhīdao〔連〕＝'情知'

[情之所钟] qíng zhī suǒ zhōng〔成〕愛情を一身に集める. 情の集まるところ；(《世說新語·傷逝》).

[情致] qíngzhì (書)＝'情趣'〈金凤见了贵生, 很有～的含着笑看了他一眼, 表示欢迎〉金鳳は貴生を見ると、興味ありげに笑いを含みながら彼に目をやり、歓迎の意を示した.

[情至义尽] qíng zhì yì jìn〔成〕とことんまで義理を尽くす. ＝'仁至义尽'

[情种] qíngzhǒng〔名〕① 愛情豊かな人. 情がたいそう濃い人. 感情のきわめて深い人. 生まれつきの多情な人；多く男性について.〈富家出～, 这并不能完全怪她〉金持ちの家には多情な人が生まれるから、これは彼女を完全にとがめることはできない.〈更知蒋玉菡极是～, …〉あらためて蔣玉菡こそが情の濃い人であると知って、…；(《紅樓夢·93》). ② (白) やさしい気持ち. 情味. ③ (白)＝'情痴'

[情状] qíngzhuàng ＝'情形'

[晴]

qíng〔形〕晴れている. ↔'阴'〈天～了〉空が晴れた.

[晴霭] qíng'ǎi〔名〕(書) 晴れた空の雲.

[晴碧] qíngbì (書)〔名〕晴天の青空.〔形〕晴れて青く澄んでいる.

[晴彩] qíngcǎi〔名〕(書) 晴れた空に輝く月の光.〈～辉煌映画栏〉晴彩輝煌として画欄に映ず；(《紅樓夢·48》).

[晴窗] qíngchuāng〔名〕日のあたる窓.〈达官贵人的～下晒着由福建运来的水仙〉高官と貴人の日の射し込む部屋の窓際に、福建省から送ってきた水仙が陽光をあびている.

[晴翠] qíngcuì〔名〕(書) 晴れた日の草の緑.〈～接荒城〉晴れた日の草の緑は荒れた城壁に続いている；(白居易《賦得古原草送別》詩).

[晴干不肯走] qíng gān bù kěn zǒu〔諺〕('直待雨淋头'と続き)晴れた日には出歩かず、わざわざ雨に頭をぬらそうとする；おとなしくしていればいいものを、わざわざ苦労を買って出る；(《古今·1》).

[晴干吃猪头] qíng gān chī zhū tóu〔諺〕('雨落吃羊头'と続き)二人の商人がいて、一人は神に晴れにしてくださればブタの頭をさしあげます、一人は雨にしてくださればヒツジの頭をさしあげますと願った. 神はそれを聞いて雨でも晴れでもごちそうが食べられるといった；どうあろうと損をしないということ；(洪邁《容齋四筆》).

[晴干鼓响] qíng gān gǔ xiǎng〔諺〕('雨落钟鸣'と続き)晴天のときは湿度が低く、太鼓の皮が乾燥していてよく響き、雨が降るときには湿度が高く、鐘の音が遠くまで響く.

[晴耕雨读] qíng gēng yǔ dú〔成〕晴耕雨読.

[晴光] qíngguāng〔名〕晴天の日ざし.

[晴好] qínghǎo〔形〕晴れあがってすばらしい.〈天气～〉天気が晴れですばらしい.

[晴和] qínghé〔形〕(天候が)晴れて穏やかである. 晴れて暖かい. うららである. ↔'阴冷'〈她只要看见～的天气, 就觉得高兴〉彼女はただうららかな天気を見るだけで、ごきげんなのである.

[晴霁] qíngjì〔形〕(書) 快晴である.〈天宇～〉空がすっかり晴れあがっている.

[晴间多云] qíng jiàn duō yún〔連〕晴れ、ときどき雲多し；天気予報の言葉.

[晴空] qíngkōng〔名〕晴れた空.〈秋日的～显得十分高朗、广阔〉秋晴れの空はとても高く、広くみえる.［～日朗］〔成〕晴れた空とうららかな日.［～万里］〔成〕晴れ渡って雲一つない空.［～雨］(天) 天泣(てんきゅう)；おもに熱帯地方で、日没後、晴れた空から降る細かい雨または雪.

[晴岚] qínglán〔名〕(書) 晴れの日の山上のかすみ.

[晴朗] qínglǎng〔形〕晴れわたっている. (天気が)晴朗である. ↔'阴暗'〈天气～〉天気晴朗である.〈～的天气鼓舞着开朗的心〉晴朗なる天気が明るい心を元気づけている.〔名〕快晴.［～如洗］からりと晴れている. 空が晴れて掃き清めたよう.［～天空］〔成〕晴朗天空.

[晴丽] qínglì〔形〕からっと晴れて美しい.〈～的天空〉からっと晴れて美しい空.

[晴纶] qínglún〔名〕アクリル.

[晴落] qíngluò〔名〕(方) 樋(とい). 竪樋(たてどい)；屋根の水を地上に流す管；(閩).

[晴美] qíngměi〔形〕晴れていて美しい.〈这一天特别的～〉この日は特によく晴れていて美しい空だった.

[晴明] qíngmíng ＝'晴朗'〈在～无风的时候, 天气虽是干冷, …〉よく晴れた風のない日は、乾いて寒いけれども、….〈天气～, 万里无云〉天気晴朗で、雲一つない.〈天空～如洗〉空が洗ったように明るい.

[晴日头] qíngrìtóu〔名〕(白) 晴天.〈在～里晒着〉日なたに干している；(《水滸·28》).

[晴爽] qíngshuǎng〔形〕晴れてさわやかである. 天気が晴朗である.〈～的蓝天〉さわやかに晴れた青い空.

[晴丝] qíngsī〔名〕晴天に浮遊するクモなどの糸. ＝'游丝'

[晴天(ㄦ)] qíngtiān(r)〔名〕晴れ. 晴天.〈今天～〉今日は晴れ.［～大日头的］雲一つなく晴れている. (喩)〈天有不测之风云, 哪能天天是～〉空はいつ雲が出てくるかわからない、毎日晴れて太陽が照っているなんていうことはない.［～工作日］(経) 晴天荷役日.［～开水路］(喩) わざとごたごたを引き起こす.［～亮响］(方) とてもよい天気.［～霹雳］〔成〕青天の霹靂(へきれき). 突然発生した重大な事. 寝耳に水. ＝'青天霹雳' (喩)〈丈夫阵亡的消息像～一样震碎了她的心〉夫の戦死の報は青天の霹靂のように彼女の心を打ちくだいた.［～湍流］(気) 晴天乱流.［～污水量］晴天汚水量.［～雨］きつねの嫁入り.

[晴午] qíngwǔ〔名〕よく晴れた昼.〈极亮极热的～忽然变成黑夜了似的〉とても明るくとても暑い午後が突然暗い夜になったようだ.

[晴霞] qíngxiá〔名〕美しい朝焼け. 夕焼けの光.〈看着天上的～, 听着墙角的虫声〉空のうるわしい夕焼けを眺め、塀の隅の虫の声を聞いている.

[晴煦] qíngxù〔形〕(書) よく晴れて暖かい.

[晴雨] qíngyǔ〔名〕晴雨.〈～两用〉晴雨両用.［～表］晴雨計. 気圧計. バロメーター. ＝'气压计'［～差价］同市場における同種の商品の晴天時と雨天時の価格差.［～计］(気) 晴雨計. 自記晴雨計.［～记］(電) 晴雨メーター.［～伞］晴雨両用の傘.

[晴云秋月] qíng yún qiū yuè〔成〕晴れた空の雲と、澄んだ秋の月. ；高潔であることを例える.〈与可襟韵洒落, 如～, 尘埃不到〉(文)与可は心清らかで、晴雲秋月のように、俗世の塵埃(じんあい)に汚れていないようである；(《宋史·文同傳》).

[晴燥] qíngzào〔形〕晴れる. 乾燥している.〈温暖, ～, 痛快, 使人兴奋〉暖かく、晴れて、爽快(そうかい)で、人を奮い起こさせる.

[晴正] qíngzhèng〔形〕(方) 晴天で雲一つない；[四川].〈～的天气热虽热, 还热得清爽〉雲一つない晴天は暑いがさわやかだ.

[晴昼] qíngzhòu〔名〕(書) よく晴れわたった日中.〈经洞庭, ～长望, 俄见碧山出于远波〉洞庭を通ったとき、よく晴れわたった日中、遠くを眺めていると、急に青い山が波間に出現した；(《柳毅》).

[晴转多云] qíng zhuǎn duō yún〔連〕晴れのち雲多し；天気予報の.

[氰]

qíng〔名〕(化) シアン. シアンガス；炭素と窒素の化合物の一つ.

[氰氨基化钙] qíng'ānjīhuàgài〔名〕(化) カルシウム·シアナミド. ＝'氰氨化钙'

[氰胺] qíng'àn ＝'氰铵'〔名〕(化) シアナミド.

[氰醇] qíngchún〔名〕(化) シアンヒドリン.

[氰氮化钙] qíngdànhuàgài〔名〕(化) 石灰窒素.

[氰钴素] qínggǔsù〔名〕ビタミンB_{12}＝'维生素B_{12}'

[氰化] qínghuà〔名〕(化) シアン化.［～处理］(機) 青化処理.［～醇］(薬) シアエタノール.［～汞］シアン化水銀.［～钾］青酸カリ. カリウム. シャナイド. シアン化カリウム.［～金钾］シアン化金カリウム.［～钠］シアン化ナトリウム.［～铅］シアン化鉛.［～氢］シアン化水素.［～铁］シアン化第二鉄.［～物］シアン化物.［～锌］シアン化亜鉛.［～亚铜］シアン化第一銅.［～银］シアン化銀.［～浴］青化浴.

[氰基] qíngjī〔名〕(化) シアン. シアン基.［～烃］(化) シアノカーボン.

[氰甲烷] qíngjiǎwán〔名〕(化) アセトニトリル.

[氰尿酸] qíngniàosuān〔名〕(化) シアヌール酸.

[氰酸] qíngsuān〔名〕(化) シアン酸. 青酸.［～铵］シアン酸アンモニウム.［～盐］シアン酸塩.

[氰酰] qíngxiān〔名〕(化) シアナト.

[氰中毒] qíngzhòngdú〔名〕シアンガス中毒.

[赇]

qíng ① 財産などを相続する.〈～受〉☞ [語素]. ②〔動〕(方) ただでもらう；[北京].〈不能～吃～喝〉ただで飲み食いさせてもらうことはできない.〈您就～着吧！〉あなた、ただでもらっておきなさいよ.〈别人动手, 他～现成ㄦ〉ほかの人が働いて彼は出来上がったものをただでもらう. ③ (方)〔動〕持って行く；[北京].〈说妥了价ㄦ, 买主ㄦ～货, 卖主ㄦ～钱〉値段の相談がきちんとまとまって、買い主は物を、売り手はお金を持っていく.

[赇等] qíngděng〔動〕(方) 座して待つ. 何もしないで待つ；[北京], [東北].〈～着天上掉馅ㄦ饼, 可没那日子〉空から'馅ㄦ饼'〔中国式ミートパイ〕が降ってくるのをじっと待ってもそんな日は来ない.〈～挨罚吧！〉罰せられるのをじっと待っていよう.

[赇功] qínggōng〔動〕(方) なにもしないで功にあずかる；[東北].

[赇好ㄦ] qínghǎor〔動〕(方) よい事やよい知らせを待つ.

[赇事] qíngshì〔動〕(方)(自分をひけらかすのに)人のことに口をはさむ, 余計なおせっかいをする；[東北].〈别～了！老实呆一会好不好？〉余計なことにかかわるのはやめなさい、おとなしくしばらくじっとしていたらどうですか.

[赇受] qíngshòu〔動〕(方)(遺産を)相続する. 受け継ぐ；多くただでもらうことをいう；[北京], [東北].〈～家产〉家産を相続する.〈奎纲将来可以～两份财产〉奎綱は将来二人分の財産を相続できる.〈人家受累, 他～着〉人が苦労したものを彼はただでもらっている.〈哎呀, 咱～了！〉あれっ、私はただで頂くことになりますよ；遠慮した言い方.

[䝼]

qíng 雨がやみ、空が晴れわたる.

[檠](檠)

qíng ① 燭台(しょくだい). ② 弓や石弓を矯(た)める器具.

[擎]

qíng ①〔動〕上げる. 高く持ち上げる. 上にささげもつ. 手を上げ手のひらでものを受ける. 挙げる.〈众～易举〉みん

なで上げると楽々と上がる；みんなが心と力を合わせると容易に事を成すことができるたとえ．〈～起手枪对准她〉ピストルを構えて彼女にねらいをさだめる．〈只手～天〉片方の手で天を持ち上げる；（《古今·32》）．〈～在手里〉手に取り上げる；（《金瓶梅·1》）．②（'～着'となり）じっと我慢する．☞〔語素〕．③ ⑮＝'噙'

〔擎鞭执帽〕qíng biān zhí mào〔成〕鞭を手にたずさえ，鐙をささえる；主人がウマに乗るのを助ける動作；'擎鞭执镫'の誤りか．〈～不辞辛〉鞭をたずさえ，鐙をささえ，苦労を厭わない；（《變文·捉季布》）．

〔擎打〕qíngdǎ〔介〕㊄（ある時間）から；〔北京〕．〈～那天起他就没露面儿〉その日から，彼は全く顔を見せなくなった．

〔擎好〕qínghǎo〔動〕㊄よい結果を待つ．よい知らせを待っている；利益を享受する．〈王大妈真好造化，四个儿女个个孝顺，最小的也参加了工作，今后就～吧〉王おばさんはほんとに幸運だ，4人の娘と息子はみな孝行だし，いちばん末も仕事に加わり，今後はよいことばかりでしょう．

〔擎赍〕qíngjī〔動〕⑮持っている．〈正忧闷间～令旨到来〉ちょうど心憂えている時，令旨を持ってやって来た；（《水滸·92》）．

〔擎架〕qíngjià〔動〕⑮引き受ける．担当する．〈～得起〉引き受けることができる．

〔擎起〕qíngqǐ〔動〕上げる．＝'举起'〈伯夷叔齐立刻～了两手〉伯夷·叔斉はすぐに両手を上げた；（《魯·故·采》）．

〔擎拳曲腿〕qíng quán qū tuǐ〔成〕手を高く上げてひざを曲げる；皇帝に接見するときの動作；（《二拍·20》）．

〔擎手〕qíng, shǒu〔動〕手を上げる；やめるという意味にも用いられる．

〔擎受〕qíngshòu〔動〕①受け入れる．引き受ける．承諾する．＝'接受'〈除了宝玉，什么人～得起〉宝玉さまを除いて，だれが引き受ける資格を持ち合わせましょう；（《紅樓夢·82》）．②耐える．③（遺産などを）受け継ぐ．

〔擎天驾海〕qíng tiān jià hǎi〔成〕天を持ち上げ，海を乗りまわす．〔～之才〕他人の才能を褒める語；（《三國·3》）．

〔擎天巨柱〕qíng tiān jù zhù ＝'擎天柱'〔成〕天を支える大きな柱．大黒柱．柱石．⑯国家の中心人物．重責をになう人．国の柱；古代の伝説に崑崙山に天を支える八つの柱があるという；元曲では'将帅'〔司令官〕を指す．〈朝中缺少～〉朝廷には大黒柱が欠けている；（《清平·張子房》）．▣以下は'擎天柱'の例．〈～，大事如何了也〉将軍，大事はどうなりましたか；（《王西廂·3·2》）．

〔擎王〕qíngwáng〔動〕⑮兵を起こして王室を救う；'擎'は'勤'の仮借．〈～保驾，功莫大焉〉王を救い守るとは，その功績は計り知れない；（《古今·25》）．

〔擎小儿〕qíngxiǎor〔副〕㊄子どもの時から；〔北京〕．〈～我们就在块堆儿〉小さい時から私たちは一緒だった．

〔擎鹰放鹞〕qíng yīng fàng yào〔成〕タカ狩りをする；（《醒世·5》）．

〔擎着〕qíngzhe〔動〕我慢して（いる）．〈人家打他，他宁可～〉他人が殴っても，彼はじっと耐えている方を選ぶ．〈～跟我享福吧！〉私がいい思いをさせてあげるからじっと待っていなさい．

〔黥〕（△剠）

qíng ①昔の刑罰で，犯人の顔に入れ墨する．②入れ墨．③〔名〕姓．// '剠'又 lüè

〔黥面〕qíngmiàn〔動〕⑱額に入れ墨する．

〔黥首〕qíngshǒu〔動〕⑱顔に入れ墨をする．〔～刖足〕；'黥首'と'刖足'〔足を切り落とす刑〕昔の二つの肉刑．㊀〈倘得～，便续成汉史，以赎其辜，邕之幸也〉入れ墨·足切りの刑を得て，漢史の執筆を続けさせていただき，もって罪の償いをできれば蔡邕の幸せでございます；（《三國·9》）．

〔苘〕（檾、蘔）

qǐng ㊗イチビ．〈～麻〉同上．キリアサ．＝'青麻'

〔苘麻〕qǐngmá〔名〕☞〔字解〕．〔～块〕⑮乱れているもののたとえ．〔～头〕⑮白髪の頭．

〔顷〕

qǐng ①〔量〕田畑100'亩'（6.667アール）を1'顷'という．〈一～地〉1'顷'の田畑．〈碧波万～〉広々とひろがる大海原．②短い時間．ちょっとのあいだ．すぐに．〈婢～大醉，…〉女中はすぐにたいそう酔って，…；（《古鏡》）．〈少～〉暫時．〈有～〉しばらくする．やがて．〈～刻之间〉しばしの間．③ほんの少し前．〈～接来信〉今し方お手紙を受け取りました．④＝'倾'

〔顷间〕qǐngjiān〔名〕⑱今し方．最近．

〔顷久〕qǐngjiǔ〔名〕⑱しばらく．

〔顷刻〕qǐngkè〔名〕⑱きわめて短い時間；すぐに．直ちに．〈～全军覆没，一败涂地〉またたく間に全軍はついえ，一敗地にまみれた．〈全场七十多人的喁喁小语，～积成了震耳的喧音〉会場中の70数人のひそひそ話が，すぐにやかましい騒音になってしまった．〈我在屏后窃听，是非～可决〉わしはついたての後ろでそっと聞くことにする，ことの是非はすぐに決するであろう；（《古今·18》）．〈孔明是吾之师，～不可相离，…〉孔明はわが師，寸時たりとも離れることはできない，…；（《三國·42》）．〈～前程〉ほんのわずかな間の夫婦関係；（《元曲·救風塵·2》）．〔～间〕⑮わずかな時間．まもなく．㊀〈把这封家书一节，～遍传京邸〉この家からの手紙の事はすぐに都の邸宅に広く伝わった；（《京本·15》）．〔～楼台，～灰烬〕楽観したり，悲観したりすることのたとえ．必ずうまくいくと思ったり，必ず失敗すると考えたりで自信のぐらつくさま．

〔顷亩〕qǐngmǔ〔名〕⑱100'亩'あるいは100'亩'くらいの田畑；一般の田畑も指す．

〔顷岁〕qǐngsuì〔名〕⑱近年．先年；そう遠くない昔．〈～有李十八郎，曾舍于我家〉先ごろ李十八郎というお方が，私の家に泊まりました；（《章武》）．

〔顷者〕qǐngzhě ＝'顷间'

〔顷之〕qǐngzhī〔副〕⑱しばらくすると．〈～，持一象笏至〉しばらくすると象牙の笏を手にやってきた．

〔庼〕

qǐng〔名〕小広間．小ホール．

〔请〕

qǐng ①〔動〕求める．〈～假〉☞〔語素〕．〈除是～某师父蒋真人下山〉私の師父である蒋真人に下山をお願いするほかはない；（《清平·洛陽》）．②〔応〕敬意や懇請の意を表す；動詞の前に置く．また重ねても用いる．〈～坐〉どうぞお掛けください．〈～进来〉どうぞお入りください．〈～准时出席〉定刻にご出席ください．〈爹娘且～放心宽〉お父さんお母さん，どうかご安心ください；（《清平·快嘴》）．③〔動〕招聘する．招く．〈～老贫农作报告〉老貧農を招いて講演をしてもらう．〈～医生〉医者を呼ぶ．〈～我王到茅庵，…〉我が王をあばらやにお招きして，…；（《清平·張子房》）．④〔動〕㊄⑯（仏像·線香·ろうそく·紙銭などを）買う；〔北京〕．〈～张神像〉神像のかいてある紙を1枚買う．⑤（～儿）〔名〕招待．おごり．〈今天是他的～〉今日は彼の招待です．⑥どうか（私に）…させてください．〈～诉之〉どうか私の言い分を聞いてください．⑦教えを請う．〈俯身倾耳以～〉身をかがめ，耳を傾けて，熱心に教えを受ける．⑧〔動〕㊄（使用人が主人の子女を）抱く；〔北京〕．〈把阿哥～起来〉皇子さまを抱き起こした；'阿哥'は満州語で皇子．⑨〔動〕⑮かつぐ；'抬'に代えて用い，敬意を表す．〈～了轿出大门〉轎にお乗せして大門を出た；（《紅樓夢·53》）．〈把神像～下来〉神の像をかつぎおろす．⑩㊗よぶ．＝'叫'〈把贵公子～出来〉坊ちゃまをおよびする．

〔请安〕qǐng, ān〔動〕①目上の人にご機嫌を伺う言葉として用いた；手紙では'恭请福安'などをよく用いた．同輩には'谨请时安'などを使った．〈我今天是特来～〉私は今日ご機嫌伺いに参りました．〈上月回乡去，还到老爷那里～〉先月帰郷して，やはりだんな様の所にご機嫌伺いに行った．〈老太太、太太那里，本来要进去～，因为在这热丧里面，…〉大奥様と奥様のところに本来はご機嫌を伺いに参るのですが，喪の最中ですので，…；（《二十年·14》）．〔～道乏〕⑮一種の礼節．喪事のために相手を疲れさせたことに対して，恐縮の気持ちを表す．㊀〈扎挣着要蹲身跪下～〉なんとかこらえて，身をかがめひざまずいてご機嫌を伺います；（《紅樓夢·13》）．②㊄起居安泰を伺う；もと満州族が行った礼の一種で，男子は左足を一歩前に出し，右足を曲げると同時に右手は拳を握ってひざに沿って下まで下げる．女子は，両手をひざの上につけ，ひざを曲げてかがむ．＝'打千儿'，'打跧'，'打扦'〈只见这宝玉向贾母请了安，…〉宝玉が賈母にあいさつをすると，…；（《紅樓夢·3》）．③あいさつをする．〈春二选了一串糖葫芦，作了一个揖，又请了一个安，递给莫大年〉春二は一本の'糖葫芦'を選んで，あいさつをして莫大年に渡した．

〔请便〕qǐng, biàn〔応〕どうぞご随意になさってください．どうかご自由にしてください．どうかご都合のよろしいように．〈我不愿意去，你要是想去，那就～吧！〉私は行きたくないのですが，もしあなたが行きたければ，どうぞご随意になさってください．

〔请不到〕qǐngbudào〔動〕招待できない．招聘できない．〈今天您光临，实在赏脸得很，我们～的〉今日はおいでいただきまことに光栄です，私たちがお招きするのはおこがましいのです．〈～一个好家庭教师〉よい家庭教師を招けない．

〔请不动〕qǐngbudòng〔動〕招待あるいは誘っても応じさせることができない．招待して応じてもらえない．↔'请得动'〈还是你亲自请的好，我们～〉やはりあなたがみずから招待した方がいいです，私たちでは応じてもらえません．

〔请不将〕qǐngbujiāng ＝'请不成'，'请不得'〔動〕⑮連れてくることができない．招いて来られない．〈～萧老爹去，倒反取扰〉蕭先生をお連れできなかったら，ひどい目に遭うのです；（《姻緣·4》）．

〔请不起〕qǐngbuqǐ〔動〕招待·招聘するだけの資力や資格がない．↔'请得起'

〔请财神〕qǐngcáishén ㊄＝'绑票'

〔请茶〕qǐng, chá〔動〕お茶を勧める．〔応〕どうぞお茶を召し上がれ．

〔请筹〕qǐngchóu〔動〕⑱依頼する．お願いする．▣'筹'は'求'の仮借字．〈有事咨闻娘子，～暂起却回〉奥様にお尋ねしたいことがありますので，どうかとりあえず家にお戻りください；（《變文·難陁》）．

〔请春客〕qǐng chūnkè〔熟〕旧時，民間風習の一つで，旧正月後に親戚·友人や隣近所の人を招いて宴を張ること．

〔请单〕qǐngdān〔名〕招待状．〈呈～〉招待状を差し上げる．

〔请单腿儿〕qǐng dāntuǐr〔熟〕⑮敬礼をする．'请安'をする；'请安'をする時，片膝をつくので．＝'打千'

〔请祷〕qǐngdǎo〔動〕祈る．

［请佃］ qǐngdiàn ＝'请奠' 〔動〕(白) 継承する．受け取る；もと耕地を借り受ける．〈汉社稷谁～？〉漢の天下はだれが引き継ぐか；（《元曲輯佚・持節蘇武還鄉・3》）．

［请调］ qǐngdiào 〔動〕移動を願い出る．〈～人员已占全厂技术人员三分之二强〉移動を願い出ている人員はすでに全工場技術者の3分の2強を占める．

［请份子］ qǐng fènzi 〔連〕(方) 冠婚葬祭の行事に客を招いて食事を出す；〔北京〕．

［请封］ qǐngfēng 〔名〕(白) 旧時、病をみてもらった漢方医にわたす診療代；赤い紙に包んでわたす．〈请了来，～仍旧一个钱不能少的，我多熬一会就是了〉呼んで来てもらえば、診療代は一銭もまからないから、私がもうちょっとがまんすればすむことです；（《官場・39》）．

［请风光，博笑脸的］ qǐng fēngguāng, bó xiàoliǎn de 〔連〕(白) ごますり．人におもねってとりいろうとする輩．

［请奉］ qǐngfèng 〔名〕(白) 給料；'奉'は'俸'に通じる．

［请告］ qǐnggào 〔動〕(白) 辞職する．

［请功］ qǐnggōng 〔動〕論功行賞を奏請する．功労を認めるように求める．手柄により褒美を与えるよう請求する．〈小杨同志战斗得很勇敢，战士们要我替他～〉小楊同志はたいへん勇敢に戦い、戦士たちは私に、彼のために功労を認めるように求めています．〈既如此，就该拿了小弟去～候赏呵！〉そうでしたら、私をとっつかまえて、褒美をもらいに行くべきです；（《三俠・46》）．〈他要去严府～〉彼は厳府から手柄の褒美をもらおうとしている；（《古今・40》）．

［请购单］ qǐnggòudān 〔名〕購入請求のリスト．購入請求書．

［请购点］ qǐnggòudiǎn 〔名〕物質の在庫量が最低限度に達したとき購入する申請の手続きをする．

［请和］ qǐnghé 〔動〕(書) 和解を願い出る．和睦を求める．

［请会］ qǐnghuì 〔動〕頼母子講をつくる．〈～虽然是一法，但数目是有限的〉無尽は一つの方法かもしれないが、額に限度がある；（《淘金記》）．〈逐渐脱离了借债～的可怜生活〉ようやくお金の貸し借りという惨めな生活からのがれた；（《淘金記》）．

［请急］ qǐngjí 〔動〕(書)（緊急の用事のために）休暇を請う．

［请给］ qǐngjǐ 〔名〕(白) 給料．〈崔宁就本府增添～，遭遇郡王〉崔寧はお屋敷からの給料を増やされ、郡王に重く用いられました；（《警世・8》）．〈破分～，养了崔宁〉破格の給料で崔寧をお召しかかえになった；（《京本・10》）．

［请寄］ qǐngjì 〔動〕(書) 請託する．頼み込む．

［请假］ qǐng, jià 〔動〕休暇をもらう．〈请长假〉長期休暇をもらう．〈请事假〉用事で休暇をもらう．〈因病～一天〉病気で一日休みをとる．〈请病假〉病気休暇をとる．〈今天有事向领导～〉今日は用事があって指導者に暇をもらいます．〈因为这件事情向公司请了一星期的假〉このことのために会社を一週間休んだ．〈他请了十天假回家探亲〉彼は10日の休みをもらって帰省した．［～条］休暇願．休暇届．

［请柬］ qǐngjiǎn (書)＝'请帖' 〈已另发正式～邀请莅临参加〉正式ご案内状を別途差し上げ、ご臨席方をお願いいたしました．

［请见］ qǐngjiàn 〔動〕面会を請う．

［请将］ qǐngjiāng 〔動〕(白) 取り出す．〈～诏书〉詔書を取り出す；（《水滸・1》）．

［请奖］ qǐngjiǎng 〔動〕① 奨励を願い出る．② 表彰を願い出る．

［请将不如激将］ qǐng jiàng bùrú jī jiàng 〔諺〕将軍を招くよりも、それを奮起させるようにした方がよい．(喩) 正面から請求するよりも、かえって刺激を与えて奮い立たせた方が有効である；（《西遊・31》）．

［请教］ qǐngjiào 〔動〕① 教えを請う．〈虚心向群众～〉虚心に大衆に教えを請う．〈今天我去～个张铁嘴〉今日私は張鉄嘴に教えを請いに行く．〈能够免掉更是求之不得，哪ㄦ还会～人呢？〉免れることができれば、もっけの幸いなのに、どうしてその上まだ人に教えを請うようなことがありましょう．② お目にかかりお話を承る．〈这位还没有～，贵姓是什么？〉あなたさまにはまだお目にかかりお話ししたことがありませんが、姓はなんとおっしゃいますか．〔応〕① お尋ねいたします．② お教えいただき、ありがとうございます．

［请轿］ qǐngjiào 〔動〕(白) 相手がかごに乗るのを見守る；たいへん親しみがあり、相手を敬った行いとなる．〈副钦差还要一定～〉副勅使はなおどうしてもかごに乗るのを見届けようとする；（《官場・18》）．

［请酒］ qǐng, jiǔ 〔動〕① 酒を勧める．② お客を飲食に招待する．

［请君光临］ qǐng jūn guānglín 〔連〕(敬) 御来臨賜りますようお願い申し上げます．

［请君莫奏前朝曲］ qǐng jūn mò zòu qián cháo qǔ 〔成〕前の朝廷の曲を奏することをやめよ．(喩) 古いしきたりなどを持ち出し騒ぎ立ててはいけない；（劉禹錫《楊柳枝詞九首》）．

［请君入瓮］ qǐng jūn rù wèng 〔成〕自分で定めたおきてにみずからひっかかること．または相手の方法で、相手をやっつけることをいう．他人をやっつけようとして自分が痛い目に遭うことのたとえ．みずから墓穴を掘る；唐の周興が審問に来た来俊臣に自白させる方法を尋ねられ、四方からあぶった大甕に入れたらすぐ白状すると答えたので、来俊臣はその言葉どおり、周に甕に入るように請うと、周は罪に服したとの故事に由来する；（《資治通鑑・唐紀》）．〈这回是演了一套～的把戏〉今度は自分のしかけたわなにはまる芸当を演じてしまった．

［请开此端］ qǐng kāi cǐduān 〔連〕〔貿〕 当所開封．ここから開ける．

［请瞌睡神］ qǐng kēshuìshén 〔熟〕(方) 居眠りする；〔四川〕．〈一天到黑都在～〉一日じゅう居眠りしている．

［请客］ qǐng, kè 〔動〕①（食事や観劇に）客を招く．〈请几位客？〉何人客を招くか．〈请他的客〉彼を客に招く．〈～吃饭〉客を招いて食事する．〈张大哥～无须问人家有工夫没有〉張大哥が招待するときに、その人に時間があるかないかを聞く必要などない．［～不如送客］〔諺〕客を接待することも大事だが、宴が終わってから客を送り出すときが最もたいせつである．［～送礼］〔成〕客に呼んだり贈り物をしたりする．② おごる．〈你该～了〉きみがおごる番だ．〈你请我的客吗？〉きみはぼくにおごるか．〔名〕(qǐngkè) 客の招待・もてなし．

［请客风，送客雨］ qǐngkèfēng, sòngkèyǔ 〔諺〕旧暦の2月8日は張大帝の誕生日なので、その前日必ず風雨があること；（《玉芝堂・談薈》）．

［请老］ qǐnglǎo 〔動〕老齢の故をもって退職を申し出る．

［请领］ qǐnglǐng 〔動〕〔貿〕 下付を申請する．〈许可证的～和核发〉許可証の申請と発給．

［请令］ qǐnglìng 〔動〕(旧) 下級のものが上級のものの指示を仰ぐ．〈值日官正在～〉当番の役人がちょうど指示を仰いでいるところである．

［请脉］ qǐngmài 〔動〕① 脈を拝見します；医者が脈を取るときに患者に対して用いる敬語．② (書) 天子の脈を取る．

［请免］ qǐngmiǎn 〔動〕減免を請願する．〈～又请不准！〉減免を申請しても許可されない．

［请名］ qǐngmíng 〔動〕① (白) 名前をつけていただく．〈村名直待～方可〉村の名は貴妃さまにつけていただくまで待つのがよろしいでしょう；（《紅樓夢・17》）．②（他人のために）命ごいをする．③ 指示を仰ぐ．

［请命］ qǐngmìng 〔動〕① 人に代わって命ごいする．② (旧) 指示を仰ぐ．命令を求める．〈桐柏千君长稽首～〉桐柏山の多くの頭目どもは地に頭をすりつけて指示を求めた；（《古據》）．

［请平］ qǐngpíng 〔動〕(書) 和平を求める．和睦を求める．

［请期］ qǐngqī 〔動〕① 男の家から結婚の期日を女の家に伝え、女の家の同意を求める；昔の婚礼儀式の一つ．〈定了成婚吉日，先到冯家下那铪段钗镮～的大礼〉婚礼の吉日を決め、まず馮家に行って例の'请期'の礼をします；（《二拍・9》）．☞'三茶六礼' ② 期限を賜るよう願う．〈～五日〉5日間の猶予を頂けるようお願いする．

［请枪］ qǐngqiāng 〔動〕(方) 試験で替え玉を頼む；〔四〕．

［请亲唤友］ qǐng qīn huàn yǒu 〔成〕親戚・友人を招く．〈你们家这么一件大事怎么就草草的完了，也没～的〉あなたがたの家は、これほどの大事をなんだって簡略に済ませてしまって、親戚や友人も呼ばなかったんですか；（《紅樓夢・114》）．

［请求］ qǐngqiú 〔動〕頼む．お願いする．求める．〈～贷款〉借款を求める．〈可以～改变〉変更を求めることができる．〈～入党〉入党を申請する．〈他～上级给他最艰巨的任务〉彼は上司に最も困難な任務を与えるよう求めた．〔名〕頼み．依頼．願い．要望．リクエスト．〈提出了～〉要望を出した．〈领导上接受了他的～〉指導部は彼の願いを聞き入れた．〈他连她的这个小小的～也无法满足了〉彼には彼女のこのほんの小さな願いさえも満足させる方法がない．［～乃论］〔法〕被害者からの訴えで初めて罪を論ずること．［～权］請求権．［～暂停］〔体〕チャージドタイムアウト．［～支付单］支払請求書．

［请人饮茶］ qǐng rén yǐn chá ＝'请人餐茶' 〔連〕(方) 人を招待する．人を接待する．＝'请人下馆子'

［请赏］ qǐngshǎng 〔動〕賞を要望する．褒美をお願いする．〈我决定为阿扎与你向公司～〉私は阿扎ときみのために、会社に賞与を要望する．〈使得大队长更不能不做个斩草除根之计，便于报功～〉大隊長に禍根を取り除く計画をやらせないわけにはいかなくなり、功績を上に報告して褒美をとらせるのに都合よくさせた．

［请神］ qǐng, shén 〔動〕神降ろしをする．［～容易，送神难］〔諺〕神をお招きすることはやさしいが、神を送ることは難しい；招くのは容易、帰ってもらうのは一仕事；《京本・13》には'呼蛇容易，遣蛇难'〔ヘビを呼ぶのはやさしいが、ヘビを追い払うのはたいへん〕とある．

［请升］ qǐngshēng 〔動〕(方) お引き取り願います．〈看样子，你对这里不合意，那就～吧！〉どうもあなたはここを気に入らないようですから、お引き取り願いましょう．

［请示］ qǐng, shì 〔動〕（上級機関に向かって）指示を仰ぐ．請訓する．伺いをたてる．〈我～了总编〉私は総編集長に指示を仰いだ．〈往上级报告，～个办法〉上級に報告してどう処理するか指示を仰ぐ．〈我想～一个事ㄦ〉私はある事で指示を仰ぎたい．〈～工作方面的具体问题〉仕事に関する具体的な問題について指示を仰ぐ．〈出差到太原去向周副主席～的克寒同志回来了〉太原へ出張して周副主席の指示を受けた克寒同志が帰って来た．［～机宜］(白) 直接指示を仰ぐ．例〈这个温钦差召见下来，便到各位拿权的王大臣前请安，～〉この温全権大使はお上の引見をすませてくると、実権を握っている重臣のもとへあいさつにまわり、直接指示を仰いだ；（《官場・56》）．

[请室] qǐngshì〔名〕(書)(有罪の官吏を収容する)監獄.
[请受] qǐngshòu〔動〕(白)受け取る. ＝'領受', '情受'〈～了金花诰〉'金花诰'〔婦人を封じる辞令〕を頂いた.〔名〕①俸禄. 手当. 給料. ＝'薪水钱粮'〈平时有的～都花消了, 无可存活〉平生もっているすべての給料を遣い果たしていたので、暮らしていくことができません; (《古今・39》).〈林冲不合吃着他的～〉林冲は不心得にも彼からお手当を頂いております; (《水滸・7》). ②財産.〈得了些安家～〉家を構える財産を手に入れた; (《詞林摘艶》). 注 多く qíngshòu と発音される.
[请寿] qǐngshòu〔動〕(書)酒杯をあげて長寿を祝う.
[请书] qǐngshū〔名〕(書)招聘の手紙.〈你与我持这一封～, …〉おまえは私のためにこのお招きの手紙をもって、…; (《元曲外・單刀會・3》).[～盒ル]招聘・招待の手紙を入れる小箱; (《金瓶梅・70》).
[请双腿ル] qǐngshuāngtuǐr〔名〕両ひざを曲げ腰を低くして右手をやや前方に垂れる礼.
[请死] qǐngsǐ〔動〕(書)死なせて欲しいと願う;罪の許しを請うときなど.
[请帖] qǐngtiě〔名〕招待状. 案内状.〈人们组织了办事处接收贺礼, 散发～〉人々は事務所をつくり祝いの品を受け取り、招待状を発送した.
[请托] qǐngtuō〔動〕頼み込む. 情にからめて依頼する. 請托する;多くは私事を私情にすがって頼む.[～者]裏口から出入りする者. 裏から手を回す者. 例〈～登高第, 纳贿者获科名〉手づるのある者が上位合格し、賄賂を遣った者が科挙試験に合格する; (《警世・9》).
[请问] qǐngwèn〔応〕お尋ねします.〈～这里有位张同志吗?〉お尋ねしますが、ここに張さんはいらっしゃいますか.〈～这个字怎么读?〉お尋ねしますが、この字はどう読むのですか.
[请勿] qǐngwù〔動〕…しないように. …お断り;よく掲示に用いる; 不完.〈～自误!〉どうか誤らないように; (《水滸・21》).[～穿行]通り抜けお断り.[～动手]手を触れないよう.[～攀登]よじ登らないように.[～随地吐痰]みだりに痰を吐くな.[～吸烟]禁煙. ノー・スモーキング.[～用钩](輸)手かぎ無用.[～张贴]はり紙お断り.[～折叠]折り畳み無用.
[请暇] qǐngxiá〔動〕(書)休暇を請う.〈姐夫叫许宣归早些, 要送人情, ～半日〉義兄さんが許宣に早く帰ってこいと申していました、半日お暇をもらって贈り物を届けに行ってほしいというのです; (《警世・28》).
[请闲] qǐngxián〔動〕(書)人のいないところで話をしたいとお願いする.
[请降] qǐngxiáng〔動〕(書)降伏を願い出る.〈拱手～〉手をこまねいて降服を願い出る.
[请谢] qǐngxiè〔動〕謝罪する.
[请行] qǐngxíng〔動〕(書)自発的に行くことを求める.〈乔光朴没有料到郗望北自愿～〉喬光朴は郗望北が自発的に行くことを求めるとは思いもかけなかった.
[请训] qǐngxùn〔動〕請訓する;清の制度で、三品以上の役人が都に行き、着任する際、皇帝の上意を伺うこと.
[请业] qǐngyè〔名〕(書)学業についての質疑をする.
[请谒] qǐngyè〔動〕①面会を請う. ②(書)権力ある人に情をもって頼み入る.
[请医] qǐngyī〔動〕医者を呼ぶ.
[请移芳趾] qǐng yí fāngzhǐ〔連〕(書)光臨賜りますようお願い申し上げます.
[请益] qǐngyì〔動〕(書)①さらに増すことをお願いする. ②再度教えを請う;多く'请教'の意味.〈～师友〉師友に教えを請う.
[请饮] qǐngyǐn〔動〕(方)①客を招く; 四. ②おごる. 酒をごちそうする. 宴席に招く. ＝'请客'; 四. ③祝い酒を振る舞う; 四.
[请缨] qǐngyīng〔動〕(書)戦場に行くことを願う. 敵を討つ任務を与えられることを望む;漢の武帝が南越に入貢するよう終軍を使者として遣わすにあたり、終軍は南越をしばって来る長い縄を下賜されるよう願った故事より.[～报国]〔成〕軍隊に入り国に報いること; (《漢書・終軍傳》).
[请雨] qǐng yǔ〔連〕雨ごいする. ＝'求雨'
[请援] qǐngyuán〔動〕援助を請う. 援助を求める.〈罢课的学生们来向工人们～来了〉ストライキをしている学生たちが労働者に援助を求めて来た.
[请愿] qǐngyuàn〔動〕請願する.〈向政府～〉政府に請願する.〈～并没有得到结果〉請願しても成果はなかった.〈～团体一共是十三个公民组成, 张师爷同祖贵充当领袖带队〉請願団体はみなで13人の公民で組織され、張師爺と祖貴がその隊を率いる指導者になった.[～权]請願権.[～书]請願書.〔名〕請願.
[请战] qǐngzhàn〔動〕①戦うことを請う. ②(上級に)生産競争に参加したいと願い出る.
[请旨] qǐngzhǐ〔動〕(書)勅命を請う. お考えを承りたい.〈～定夺〉お考えを承り決定したい.
[请诛晁错以谢天下] qǐng zhū–Cháo Cuò yǐ xiè tiānxià〔諺〕晁錯は漢景帝のとき御史大夫となり諸侯の封地を削減したが、そのことにより呉楚七国の乱がおこる. その乱は晁錯を殺すことを名目とした. 景帝は晁錯を切り乱をおさめた;災いのもとになった人物をほうっておくな.〈从官郎吏伏上马前, ～〉侍従の官吏たちは帝の馬前にひれ伏し、景帝が晁錯を誅したように災いの張本人を殺し天下にわびるよう頼んだ; (《長恨》).
[请准] qǐng, zhǔn〔動〕請願して許可される.〈请假没有～〉休暇を申請したが許可されなかった.〈请免又请不准!〉免除を申請しても許可されない.
[请自隗始] qǐng zì Wěi shǐ〔成〕まず隗より始まる. 自薦すること;燕の昭王が郭隗に国恥を晴らすため賢才を求める相談をしたところ、郭隗が自薦したところから; (《史記・燕召公世家》).
[请罪] qǐngzuì〔動〕①許しを請う. みずから申し出て処罰を求める. あやまる. わびる.〈他先微微一笑, 开口就～〉彼はまずかすかに笑い、口を開くなりわびを入れた.〈每次开饭, 他们必定要集体排队, 念念有词, 鞠躬～〉毎回食事のとき、彼らは必ずおおぜいで並び、終始言葉を交わし、お辞儀して許しを請うた.〈即刻把他叫了来一顿大骂, 逼着他亲到粮道衙门～〉すぐに彼を呼びつけてどなりちらし、彼がみずから食糧庁に行って許しをもらうようせまった; (《二十年・24》).〈正劝阿措往十八姨处～〉阿措に十八姨のところへわびに行くよう勧めているところであった; (《醒世・4》).〈便令左右解了索, 请上厅对坐, ～, 曰:…〉すぐに手下の者に命じて縄を解かせると、上へ請じて対座し、許しを請うて申しますのには、…; (《清平・楊溫》).[负荆～]〔成〕過ちを認めて丁重にわびること. ②(書)罪の許しを請う. ③(書)罪を問う.
[请坐] qǐngzuò〔応〕どうぞお掛けください.〈～～!〉同上.〈～, 等我人去报娘娘知, …〉どうぞお掛けください、私は奥へ参って娘娘にお伝えして、…; (《清平・洛陽》).[～冷板凳]どうか冷たい木の腰掛けにお掛けください;冷淡にあしらうこと.〔動〕着席をすすめる.

[謦]

qǐng [謦欬](qǐngkài)〔名〕(書)1)せき払い. せき;軽いのを'謦'、重いのを'欬'という. 2)人が談笑しているさま. 人の談笑するけはい.〈亲承～〉親しくお目にかかりお話を承る.〈～微闻莺已至, 窗下立了多时!〉人の談笑するけはいがかすかに聞こえ鶯鶯がやってきて、窓のところにずいぶん長くたたずんでいたことよ; (《董西廂・4》).

[庆](慶)

qìng ①祝う. 祝賀する.〈～祝五一节〉メーデーを祝う. ②めでたいこと.〈国～〉建国記念日.〈校～〉開校記念日. ③(白)喜ぶ.〈自～得人〉いい人を得たと喜ぶ; (《十二樓・合影樓》). ④〔名〕姓.
[庆成宴] qìngchéngyàn〔名〕(書)祭りの儀式がとどこおりなく終わったことを祝う宴. 祝賀の宴.〈那日天下官员上表朝贺毕, 还要排～〉その日は天下の官員が奏状を呈し朝賀が終わると、さらに儀式終了の祝賀の宴を設けなければなりません; (《金瓶梅・70》).
[庆大霉素] qìngdà méisù〔連〕(薬)ゲンタマイシン. ＝'艮他霉素'
[庆诞] qìngdàn〔動〕(書)誕生日の祝宴を行う.〈～生辰〉同上; (《水滸・2》).
[庆典] qìngdiǎn〔名〕祝典・祝賀の儀式. 祝賀式.
[庆吊] qìngdiào〔名〕慶弔.[～不行]交際を絶って慶弔を共にしないこと; (《後漢書・荀爽傳》).[～交际]お祝い事と葬儀の付き合い. 例〈与亲友邻居的～〉親戚・友人や隣近所との祝い事や葬儀の付き合い.[～之礼](白)祝賀や哀悼の意を表するために行くこと. 例〈江东与我家有杀父之仇, 安得通～〉江東は我が家との間には父を殺された仇のある仲、弔問などする必要がどこにあろうか; (《三國・42》).[不通～]互いに交際しないこと.
[庆父不死] Qìng Fǔ bù sǐ〔成〕('鲁难未已'と続き)慶父が死ななければ魯国の難は尽きることはない. (喩)人民を害する元凶がいる限り、人民の苦しみは除けない; (《左傳・閔公元年》).
[庆功] qìng, gōng〔動〕功労をお祝いする. 祝賀する. 成功・手柄・功績などを祝う.[～会]功労を祝う会. 勝利の祝典. 成功を祝う会. 労働の大成果を祝う会.[～行赏]〔成〕功労を祝い賞を行う.[～宴]成功を祝って開かれる宴会.
[庆贺] qìnghè〔動〕(共同の祝い事のため)祝賀する、祝う. (お祝い事のある人に)おめでとうを言う.〈～胜利〉勝利を祝う.〈～新年〉新年を祝う.〈每到五月一号我们就给她～生日〉5月1日がくるたびに、わたしたちは彼女のお誕生日祝いをするでしょう.〈最近临沂、临城等地的连捷, 使我全国军民均振奋了起来, 真真是可以～的事〉最近の臨沂、臨城などの地の連勝は、我が全国軍民をみな奮発させて、まことに祝うべき慶事である.〈一来～状元, 二来就主亲〉一つには'状元'合格をお祝いするため、二つには縁談をみずから取りしきるためである; (《王西廂・5・3》).[～筵宴]祝宴.
[庆会] qìnghuì〔名〕(書)祝賀会. ＝'庆祝会'
[庆忌] Qìngjì〔名〕①水辺の妖怪の名. ②複姓.
[庆九] qìngjiǔ ＝'庆久'〔名〕59・69・79歳の誕生祝い.〔動〕同上を祝う.
[庆赏] qìngshǎng (書)〔動〕①功労を祝い賞を行う. ②慶賀する. ③めでる.
[庆生会] qìngshēnghuì〔名〕誕生日祝いのパーティー.

[庆寿] qìng, shòu 〔動〕長寿の祝いをする；中国では60・70・80歳などの誕生祝いをとくににぎやかに行う．〈祁老太爷什么也不怕，只怕庆不了八十大寿〉祁老人はなにも心配してないが、ただ80歳の誕生祝いができるかどうかが気がかりだった．〈…，带领三位公子前来与相爷～〉…３人の坊ちゃまをお連れして、閣下にお誕生日の祝いを申し上げにまいりました；（《三侠・47》）．

[庆坛神] qìng tánshén 〔熟〕(方) ① 無病息災を求め祭壇を作り、おはらいをしてもらう；四川．② やかましく騒ぐことのたとえ；四川．〈你们安心要～哇！〉おまえたちは、騒ぎたてようと悪企みをしているだろう．

[庆喜] qìngxǐ 〔動〕祝い喜ぶ．[～筵席][～华筵]祝宴．[～的会]喜ばしい宴会；元曲の最後にこの言葉を用い、まとめの言葉としている．例〈做一个～，白士中夫妇团圆〉喜ばしい結末となり、白士中夫婦は円満な関係にもどりました；（《元曲・望江亭・4》）．

[庆霄] qìngxiāo 〔名〕(書) めでたい事の起こる前兆の雲．

[庆幸] qìngxìng 〔形〕(書) めでたい．〈欣闻贵体安康，甚为～〉貴方のご健康の由承り、大慶至極に存じ上げます．〔動〕(物事が思いがけず良い結果となったために)喜びを感じる，ありがたく思う，心中祝う，祝い喜ぶ．〈～着遭难的地方幸而不是自己的家乡〉災難にあった場所が幸いにも自分の故郷でないことを喜んでいる．〈他暗暗～自己的好运〉彼は心の中で自分の好運をありがたく思っている．

[庆削] qìngxuē 〔名〕(書) 人の書簡に対する敬称；お手紙．＝'良书'

[庆云] qìngyún 〔名〕(書) 瑞雲．太平の世に天に現れる瑞気．吉祥を示すめでたい雲．＝'景云'，'卿云'〈唯奏～寿星見〉瑞雲と老人星が現れたと奏上した；（白居易《司天臺》詩）．

[庆者在堂] qìng zhě zài táng 〔諺〕('吊者在閭'と続き)禍福の招来は無常であることを例えていう；（《荀子・大略》）．

[庆祝] qìngzhù 〔動〕(比較的大きく一般性のあることを)祝う；全体として祝う場合．☞'祝贺'〈～国庆〉国慶節を祝う．〈～胜利〉勝利を祝う．〈～元旦〉元旦を祝う．〈～我国国庆贺电收悉，谢谢〉建国記念のご祝電、ありがたく拝受しました．〈祖父和父亲为了他的婚礼特别在家里搭了戏台演戏～〉祖父と父親は彼の婚礼のために特別に家に舞台を組んで劇をして祝った．[～会]祝賀会．[～酒会]祝賀パーティ．例〈谨订于下列日时会场举行～敬请光临〉下記のとおり祝賀パーティーを催しますので、なにとぞご出席ください．[～仪式]祝賀式．

[亲㊁](親) qìng ☞ 語素．//㊀ qīn

[亲爹] qìngdiē 〔名〕男女の両姻家で若年者が相手方の父や年長の男の人を指していう．☞'亲爹 qīndiē'

[亲家] qìngjia 〔名〕① 姻戚．〈作～〉姻戚関係を結ぶ．親戚同士になる；（《兒女・2》）．〈杨提督～陈宅〉楊提督の姻戚にあたる陳さん；（《金瓶梅・3》）．② 姻戚間で嫁と婿の親同士相互間の呼称．〈老头子，咱俩啥时候去会～呀？〉お父さん、私たちはいつ(あちらの)ご両親に会いに行きますか．〈敝～也是危老先生的门生〉わしの娘のしゅうとも危先生の門下である；（《儒林・1》）．〈正思要和～去商议送往他家塾中，…〉ちょうど娘の嫁ぎ先へ相談に行って彼を家塾に入れようと考えていたところで、…；（《紅樓夢・8》）．〈师父做个男～，这婆儿做个女～〉お師匠さまには婿の親になってもらい、この奥さんに花嫁の親になってもらう；（《西遊・23》）．[～不～，萝卜三百钱一担]〔諺〕親戚であろうがなかろうが、ダイコンは一荷3百'钱'で売る；商売は同じ品ならだれにでも同じ値段で売るのが筋である．[～公]姻戚間で嫁と婿の親同士相互間の称呼；男親を呼ぶ場合．例〈我只求蕙儿的棺木早点人土，也不必麻烦～预备什么〉私はただ蕙児の棺を早く埋葬してもらいたいだけで、何もあなたに準備してもらうような必要はありません．[～老爷]＝'亲家公'[～礼道] (白) 姻戚の関係．[～妈][～母]姻戚間で嫁と婿の親同士相互間の称呼；女親の場合．[～娘]＝'亲家母'[～翁]＝'亲家公'例〈喝了几杯酒，灵机一动，对着～说了两句神来之话〉何杯か酒を飲むと、ふとひらめいて、息子の岳父に対して2，3まるで天から得たようなすばらしい言葉を言った．[～太太]男女の両婚家で相手方の母親を呼ぶ言葉．③ 夫婦それぞれの実家．

[亲家儿] qìngjiār 〔名〕情人．

[亲翁] qìngwēng ＝'亲家翁'（☞'亲家②'）〈原要来和这里的～商议引荐〉もとよりこちらのお父上に話をして入れていただくつもりでいました；（《紅樓夢・7》）．〈这是学生自送与贤婿的，不干～之事〉これは私が婿どのに送るものですから、あなたには関係がありません；（《警世・5》）．

[凊] qìng 涼しい．冷たい．＝'凉'

[箐] qìng 〔名〕(方) 山間の大竹林．広く樹木の群生している山間の谷も指し、多く地名用．[梅子箐]（Méiziqìng）〔名〕地名；雲南省．

[綮㊀] qìng 筋肉と骨のつながっている所．(喩) 物事の重要なところ．急所．＝'肯綮' //㊁ qǐ

[濪] qìng 冷気．

[磬] qìng ①〔名〕磬；「へ」の字形の古代の打楽器．玉や石で作る．② きん．銅鉢；僧侶のたたく、銅や鉄で鋳造した鉢状のもの．

[磬槌儿] qìngchuír 〔名〕(方) 打楽器のひとつ．(喩) 小さな物；四川．〈大的都卖完了，只剩些～了〉大きいものは売れてしまい、小さいのだけが残った．[～包袱] (方) 小さな包み；四川．例〈连～都没有一个〉小さな包み一つない．

[磬击子] qìngjīzi 〔名〕磬をたたくばち．〈黄龙举起～来，…〉黄竜はばちを取り上げて、…；（《老殘・10》）．

[磬控] qìngkòng 〔名〕(書) ウマを馭する方法；ウマを駆ることを'磬'といい、ウマをとめることを'控'という．

[磬口] qìngkǒu (白)＝'磬口梅'〈山茶花宝珠称贵，腊梅～方香〉ツバキは'宝珠'を高貴なものとして尊び、ロウバイは'磬口'であってこそかぐわしい；（《醒世・4》）．

[磬口梅] qìngkǒuméi ＝'磬口腊梅'〔名〕(植) トロロウバイ；ロウバイの一種；開花時に花弁が磬の口に似ているところから．

[磬折] qìngzhé 〔動〕(書) 身体を曲げて礼をする；恭敬の意を表す．

[罄] qìng 尽きる．使い尽くす．(器が)からになる．〈告～〉なくなる．〈售～〉売り尽くす．

[罄光] qìngguāng 〔動〕残りがなくなる．〈直到队伍人马完全过境后，一点点积蓄已～了〉部隊の人馬が完全に境界を越えたあとは、蓄えはもうまったくなくなった．

[罄竭] qìngjié ＝'罄尽'

[罄尽] qìngjìn 〔動〕(書) すっかりなくなる．すっかりなくす．何も残っていない．〈父亲留下的资产都叫他挥霍～了〉父の残した財産を彼にすっかり浪費された．〈又是一伙强人，跳将过来，照前搬个～〉またしても強盗の一団がとびだして来て、以前と同じように何も残さず持って行ってしまった；（《初拍・8》）．〈把百万家赀败得～〉莫大な財産をすっかりなくした；（《醒世・1》）．〈奔到府中看时，已搬挈得～〉お屋敷まで駆けつけたときには、もうなにもかも運び出してすっからかんだった；（《京本・10》）．

[罄净] qìngjìng ＝'罄尽'〈该把你剥个～，…〉あんたを丸裸にひんむいてやらなきゃならぬ、…．〈不上半刻，吃了个～〉あっというまに、きれいに平らげてしまった；（《兒女・16》）．〈有力的拿五七件，力小的拿三二件，尽数搬个～〉力のあるものは6，7個、力の小さいものは2，3個と、すっかり武器を運び出す；（《西遊・3》）．

[罄空] qìngkōng 〔動〕(白)＝'罄尽'〈取个～〉すっかり取ってしまう；（《醒世・3》）．

[罄空尽光] qìng kōng jìn guāng 〔成〕余りなくすべて遣い尽くす．〈阿金抱兜已空，翻转来看，还是～，所有钱财既然业已输光，好像已无须乎再上媒人家商量迎娶了〉阿金のポケットはすでに空だった、ひっくり返してみてもやはりすっからかん、すべての金は賭博ですっかりすってしまった以上、もう仲人の家に行って嫁とりの相談をするすべはなくなってしまったようだ．

[罄匮] qìngkuì (書)＝'罄尽'

[罄囊] qìngnáng 〔動〕(書) 財布をからにする．財布の底をはたく．全財産を傾ける．

[罄贫] qìngpín 〔形〕(書) とても貧しい．

[罄其所有] qìng qí suǒ yǒu 〔成〕ありったけのものを用い尽くす．すべてのものを投げ出す．もっているもの、あるものをすっかりなくしてしまう．

[罄身(儿)] qìngshēn(r) 〔名〕(白) 着のみ着のまま．無一物になる．何も身につけていない．素っ裸；多く 副・修．〈教他～儿出去〉あの人に無一物で出て行かせる；（《金瓶梅・85》）．〈～出去，任你改嫁别人〉身一つで出て行けば、おまえが外の人と再婚するのは自由だ；（《元曲・神奴兒・3》）．

[罄述] qìngshù 〔動〕(白) 述べ尽くす．言い尽くす．〈口难～〉口ではすべてを言い表しがたい；（《老殘・9》）．

[罄无不宜] qìng wú bù yí 〔成〕処置することがみな完全でよろしいこと；（《詩經・小雅・天保》）．

[罄心] qìngxīn 〔動〕(白) 心を尽くす；一生懸命に．〈～指教〉一生懸命に(学問などを)教える；（《醒世・10》）．

[罄竹难书] qìng zhú nán shū 〔成〕(原) 筆紙に述べ尽くせない；(昔は紙が発明されるまでタケに字を書いた)ありったけのタケを使っても、なお全部は書ききれない．(転) 罪悪が挙げきれぬほど多い．文字に表しがたい；（《資治通鑑・隋紀》）．〈四人帮，祸国殃民，罪恶滔天，～〉四人組の罪悪は国や民を害し、数え切れないほど多い．

[凊] qìng 〔形〕(方) 冷たい；閩．〈何乃～？〉なんと冷たいじゃないか；（《語林》）．

QIONG ㄑㄩㄥ

[芎] qiōng 〔名〕姓．

[邛](卭) qióng ① 土の丘．② 病．③ [邛崃]（Qiónglái）〔名〕県の名称；四川省．④ [邛杖]（*qióngzhàng*）〔名〕四川省'邛崃'産のタケ製のステッキ．

[笻](筇) qióng〔名〕① タケの名；杖ﾂｴの材料となる．② タケ製の杖．<~杖>同上．

[笻竹] qióngzhú〔名〕(植) チクダイ；イネ科．

[穷](窮) qióng ①〔形〕貧しい．貧乏である．↔'富' <他过去很~>彼は以前貧しかった．<~不与富敌，贱不与贵敌>貧乏人は富者に勝てない．卑しい人は高貴な人にかなわぬ；（«十二樓·萃雅樓»）．<富贵由我，谁人~得了邓通>富貴はわし次第だ．だれが鄧通を貧しくさせられるだろうか；（«古今·9»）．② 環境が悪い．活路がない．困窮する．苦しむ．困る．<~困>困窮している．③ 極限に達する．極点に達する．極める．極まる．<~奢极侈>ぜいたくの限りを尽くす．<书~万卷>非常に多くの本を読む；（«警世·4»）．④ 終わる．尽きる．行き詰まる．袋小路に追い込まれる．<理屈辞~>道理につまって弁明のしようがない．<今彼~而投我，岂有他心！>いま彼が窮して我が方にくだろうという，異心を抱くことなどありえようか；（«三國·13»）．⑤ 究める．<~物之理>事物の道理を究める．<~追>深追いする．追い詰める．⑥〔副〕(方) ひたすら．たいへん．非常に；(例)，又(旧)．<~漂亮>とてもきれいだ．<这一阵~忙>近ごろはばかに忙しい．⑦〔副〕(方) 懸命に．必死に．荒々しく．むごく．こっぴどく；(例)．<~吃>がつがつ食べる．<~跑>懸命に走る．⑧ (方) 動詞補語の'住'〔動きがとまる·動きをとめる〕に相当する；[四川]．<他这句话实在是把我问~了>彼のこの言葉で私はまったく問いつめられてしまった．⑨ (方)('什么'などと連用し)やむことがない；[東北]．<你~嘚嘚什么？>きみはなにをくどくど言っているんだ．

[穷巴巴(的)] qióngbābā(de)〔形〕ひどく貧しいさま．

[穷白话] qióng báihua〔連〕口から出まかせにしゃべりまくる．<久而久之，没人爱听他~了>長い時間がたつうちに，だれも彼の口から出まかせの長談義を聞きたがらなくなった．

[穷办苦干] qióng bàn kǔ gàn〔成〕苦しい中をひたすら仕事に励む．

[穷棒棒] qióngbàngbang〔名〕貧乏人．文なし野郎．<你做了大官儿把我们这些~们忘了呀>あなたは偉い役人になって，われわれ貧乏人を忘れてしまったのだ．

[穷棒子] qióngbàngzi〔名〕素寒貧；革命前は貧乏人を軽べつした言葉．現在では貧しくても気骨ある人をもいう．〔~骨〕 1)(罵)＝'穷鬼'，'穷骨头' 2)貧しくてもますます壮健な人．〔~社〕物質的条件の悪い貧しい合作社のこと．〔~精神〕何事をするにも自分の力と創意工夫と自分の責任とで物質的な悪条件を克服して事を成就させる精神．

[穷暴] qióngbào〔形〕(古) 貧困である．貧乏である．＝'穷苦' <今日个~了，也是无奈间>いま貧乏しているが，やむをえないことでもある；（元曲外·緋衣夢·1»）．<受如此~，几时是你那发达的时节也？>このような貧乏に遭って，あなたが芽を出すのはいつのことでしょうか；（«元曲·漁樵記·1»）．

[穷北] qióngběi〔名〕(書) 北の果て．

[穷迸包] qióngbèngbāo ＝'穷迸搏'〔動〕(方) 争う．命がけで闘う；(例)．<猫与蛇~>ネコとヘビが闘う．

[穷边] qióngbiān〔名〕(古) 行きづまりの地．地の果て．

[穷兵黩武] qióng bīng dú wǔ〔成〕兵力を乱用する．兵力を残らず使う．みだりに武力を動かす．好戦的なことのたとえ；（«三國志·呉書·陸抗傳»）．<我们的抗战不仅是报仇，而是打击~，好建设将来的和平>我々の抗戦はただの復讐ﾌｸｼｭｳではなく，将来の平和を建設しやすいように武力を尽くしているのだ．<历史上~的战争狂人，大都难逃失败的命运>歴史上好戦の狂人は大部分失敗の運命を逃れられない．

[穷并包] qióngbìngbāo (方)＝'穷迸包'；(例)．

[穷薄] qióngbó〔形〕(書)(生活が)窮迫している．貧困である．不如意である．<这也是先前不十分~的时做下的勾当>これもまた以前それほど貧乏ではなかったころにしたことである；（«京本·15»）．

[穷不与富斗] qióng bù yǔ fù dòu〔諺〕('富不与官斗'と続き)貧乏人は金持ちと争わない，金持ちは官吏と争わない；'穷不与富敌'ともいう；（«隋唐演義·5»）．

[穷不扎根] qióng bù zhāgēn〔諺〕('富不长苗'と続き)貧乏がしっかり根をおろさないことには富の苗も伸びない．(転) 貧乏を十分経験しなくては金持ちにはなれない．

[穷吃] qióngchī〔動〕たらふく食べる．大飯を食らう．食べ放題に食べる．〔~饿吃〕(方) むさぼり食うさま；[四川]．<你~的，八辈人没吃过饭哪？>がつがつ食べて，ずっと飯を食っていなかったみたいではないか．

[穷愁] qióngchóu〔動〕貧しくて悩む．困窮し憂える．〔~潦倒〕〔成〕貧乏で憂い苦しんでいるさま．

[穷凑] qióngcòu〔動〕① つまらぬものを集める．寄せ集める．② 少しずつ蓄える．少しずつ苦労して蓄える．<不屑于三五个铜子的~了>わずかな銅貨の微々たる蓄えを潔しとしない．③ がつがつして(金などを)ためる．

[穷蹙] qióngcù〔形〕(書) 困ってどうにもならない．困りきるさま．困ってせっぱ詰まる．

[穷醋饿酸] qióng cù è suān〔熟〕(古) しょぼくれた文人のさま；くずで無能な貧乏読書人を諷ﾌｳする；（«水滸·33»）．

[穷催] qióngcuī〔動〕(足元に火がついたように)せき立てる．待ったなしに催促する．

[穷措大] qióngcuòdà ＝'穷醋大'〔名〕貧乏書生；軽べつの意を含む．

[穷达] qióngdá〔名〕(書) 貧窮と栄達．貧乏と出世．貴賤ｷｾﾝ．<~皆天，臣岂敢怨！>貧窮栄達はすべて天命であり，どうして恨んだりいたしましょう；（«警世·6»）．<矧于理乱之运，~之命>まして治乱の巡り合わせ，貴賤のさだめなどについては，なおさらのことである；（«古銘»）．

[穷达有命] qióng dá yǒu mìng〔成〕貧窮栄達には運がある．

[穷大手] qióngdàshǒu〔形〕金に困っているくせに金遣いが荒い．〔名〕上記の人．

[穷大院(儿)] qióng dàyuàn(r)〔連〕貧乏人が住む'大院'．貧乏長屋．スラム．

[穷当益坚] qióng dāng yì jiān〔成〕困難に際しても志はますます固い．窮地に立てば立つほど節操を固くする．〔~，老当益壮〕〔成〕窮地に立てば立つほど節操が固く，老いれば老いるほど元気である．

[穷到底(了)] qióngdàodǐ(le) ＝'穷到骨'〔動〕貧乏のどん底に落ちた．貧乏の極に達する．<先生年来~，向人乞米何曾得>先生は近年来，骨の髄まで貧しく，人にコメを求めても，もらえたためしがない．<他连一双破鞋都没有，总算~了>彼はぼろ靴一足すらない，貧乏も底をついたというもんだ．

[穷得叮当响] qióng de dīngdāng xiǎng〔熟〕たいへん貧しいことのたとえ．素寒貧なたとえ．<队里年年没钱分，家里~>生産隊では毎年，金の分配はなく，家はたいへん貧しかった．

[穷得揭不开锅] qióng de jiēbukāi guō〔熟〕貧乏で明日食べるコメにも困っている．

[穷滴滴(的)] qióngdīdī(de)〔形〕ひどく貧乏なさま．底なしに貧乏なさま．困窮するさま．<俺~寒贱为黎庶>おれは素寒貧でみすぼらしい卑しい平民である；（«元曲·蝴蝶夢·2»）．

[穷丁] qióngdīng〔名〕(旧) 貧乏人．文なし．

[穷冬] qióngdōng〔名〕(書) 厳冬．厳寒の冬．厳寒期．<~烈风>真冬の激しい風．

[穷渎] qióngdú〔名〕(書) 流れない溝．<富阳人姓王，于~中作蟹断>富陽の王という人が，流れない溝にカニを取る罠ﾜﾅをしかけた；（«述異記»）．

[穷队] qióngduì〔名〕'人民公社'で生産が不十分で恵まれていない生産隊．貧乏な生産隊．

[穷饿] qióng'è〔形〕困窮して飢えている．

[穷而后工] qióng ér hòu gōng〔成〕文学者や芸術家は貧乏した後にいい作品を作るということ．りっぱなものは苦しい中から生まれるということ．

[穷乏] qióngfá〔形〕貧しい．貧乏である．貧しさに困窮する．＝'贫穷' <有些银两，只买酒吃，消愁释闷，看看~，…>いくらかあった金子も，酒を飲んで気晴らしをするために遣ってしまい，見る見るうちに懐がさびしくなり，…；（«警世·6»）．

[穷发] qióngfà〔名〕(書) 草木もはえない荒遠な所．最果ての不毛の地．〔~之北〕北の果ての不毛の地．

[穷富] qióngfù〔名〕貧富．〔~不认亲〕〔諺〕貧乏人と金持ちはお互いに親戚ｼﾝｾｷにはならない．

[穷干苦干] qióng gàn kǔ gàn ＝'穷办苦干'

[穷哥们] qiónggēmen ＝'穷哥儿们'〔名〕貧乏な仲間たち．

[穷蛤蜊] qiónggéli〔名〕(方)(罵) 貧乏人；[北京]．

[穷根(子)] qiónggēn(zi)〔名〕① 貧乏の根っこ．貧乏の元．<挖掉~子>貧乏の根っこを掘り取る．② (方) 貧乏人；[西北]．<他那条~才翻了身>素寒貧な彼がやっと自由の身になった．〔動〕根元をただす．大本を窮める．根底を明らかにする．〔~究底〕〔成〕内情を追求することのたとえ．(例)<淑华~地问道：三爸跟你谈过什么事吗？>淑華は問い正して，三爸はあなたと何を話したのと言った．

[穷工极巧] qióng gōng jí qiǎo〔成〕精巧をきわめた；（«古今·22»）．

[穷狗] qiónggǒu〔名〕(罵) あの野郎．あの馬の骨．<愿安抚早与追勾，怕走了那~>あの馬の骨を逃がしてはならぬので，安撫ｱﾝﾌﾞが早く捕らえ拘引するよう願う；（«劉知遠»）．

[穷谷] qiónggǔ〔名〕(書) 奥深い谷．幽谷．<深山~>深山幽谷．

[穷骨头] qiónggǔtou〔名〕(罵) 貧乏たらしさ．いやしいようす．貧乏人．<那时候，谁瞧得起咱这样的~>あのころ，だれがおれのような貧乏人に目をかけてくれただろうか．

[穷官] qióngguān〔名〕(旧) 貧乏な役人．

[穷光蛋] qióngguāngdàn〔名〕素寒貧；もともと軽べつあるいは自嘲ｼﾞﾁｮｳの言葉；文革中は必ずしも(罵)ではなく用いられた；俗語．

[穷光当] qióngguāngdāng〔形〕貧しい．<咱还不是个~的庄稼佬？>わしらは貧しい百姓じゃないか．

[穷逛] qióngguàng〔動〕① 金を遣わずただぶらつく．② 貧乏旅行をする．

[穷鬼] qióngguǐ〔名〕(罵) 貧乏神．貧乏人．素寒貧．<赶走~>同上を追い払う．<那俗僧也巴不得遣那~起身>その生ぐさ坊主もその素寒貧野郎を追いやりたくてしかたがありません；（«警世·17»）．<那~自知无力，必然情愿退亲>あの素寒貧は力がないのをわきまえ，その縁談を取りやめるよう言ってくるだろう；（«古今·2»）．

[穷国] qióngguó〔名〕貧乏国．

〔穷哈勒巴〕 qiónghǎlabā〔名〕(方)貧乏人；〔北京〕.
〔穷汉〕 qiónghàn〔名〕貧乏人. 素寒貧. 〔～赶上闰年月〕〔諺〕貧乏人にうるう年がめぐって来る. (歇)金のないものが物入りにあう. 弱り目にたたり目. 泣き面に蜂. 〔～市〕がらくた市；貧民の出す市.
〔穷横〕 qiónghèng〔形〕道理をわきまえない. わからずやである. 横暴きわまる.
〔穷户〕 qiónghù〔名〕貧乏人.
〔穷花儿眼〕 qiónghuāryǎn ＝'穷花了眼'〔動〕貧乏で目がくらむ；非常に貧しいこと、またそのため無分別になり悪いことを考えること.
〔穷话〕 qiónghuà〔名〕① 貧乏たらしい話. ② くだらぬ話.
〔穷化拉子〕 qiónghuàlāzi〔動〕人の褌で相撲を取る.
〔穷欢乐〕 qiónghuānlè〔動〕貧苦の中で楽しむ.
〔穷混〕 qiónghùn〔動〕貧乏しながら生活する.
〔穷祸〕 qiónghuò〔名〕(方)災難. 災い. 災害；〔閩〕.
〔穷极〕 qióngjí (書)〔形〕きわめて貧乏である. 〔～思旧债〕〔熟〕貧乏するとなりふりかまわず金を取ろうとする. 〔動〕極め尽くす. 極める. <石崇与王恺争豪, ～绮丽>石崇と王愷は豪華さを争い、きらびやかさを極めた；(«語林»). 〔～奢丽〕ぜいたくの限りを尽くす. 〔～无赖〕〔成〕事極まって居直る. 例<～抛出反党意见书来>事極まるや居直って反党意見書をぶつけてきた. 〔～无聊〕〔成〕1)なにもすることがなく退屈でたまらない. 例<近来无所事事, ～, 看了几本闲书>このごろなすこともなく、退屈でたまらなかったので、何冊かのつまらぬ本を読んだ. 2)貧困極まって頼る人がだれもいない.
〔穷急生风〕 qióng jí shēng fēng〔熟〕(方)貧乏なために義理人情をわきまえなくなってしまうこと.
〔穷家富路〕 qióng jiā fù lù〔成〕家の中では倹約し、外出するときや旅に出るときは十分な費用を準備し、不自由をしないようにする. 家ではつつましく外では気前よく. 旅に出るには十分な金を持て.
〔穷家难舍〕 qióngjiā nánshě〔諺〕('熟地难离'と続き)貧乏な家も捨てがたく、よく慣れた畑も離れがたい. (歇)生活のため貧乏な労働者は家を離れなければならなかったが、故郷はなかなか離れがたい.
〔穷家小户〕 qióngjiā xiǎohù〔連〕貧乏な家.
〔穷架子〕 qióngjiàzi〔名〕(旧)貧乏なくせに張る見え. <摆～>貧乏なくせに見えを張る.
〔穷贱〕 qióngjiàn〔形〕(書)貧乏である. 貧しい. <岂无～者>貧乏暮らしの人がいないはずがあろうか；(白居易«秦中吟»詩).
〔穷讲究〕 qióngjiǎngjiu〔連〕① くだらないことを長々と言う. ② 余裕がないのに道楽する. ③ 過度に形式にこだわる. やたら体裁ぶる. <他就在这类事情上～>彼はこんな事情のもとでやたら体裁ぶる.
〔穷交〕 qióngjiāo〔名〕艱難の始まり.
〔穷嚼〕 qióngjiáo〔動〕①＝'穷说' ② くどくど言いわけをする. ③ (方)意味のないことを論じる. <你就知～, 实在的事儿不去做>あなたはくだらぬことを論じるだけで、実際の事をやろうとはしない.
〔穷节〕 qióngjié〔名〕12月の別名.
〔穷竭〕 qióngjié〔動〕(書)尽くす. 使い果たす. <～心力>心も肉体も使い果たす.
〔穷藉富活〕 qióng jiè fù huó〔成〕貧乏人は金持ちに頼って生活せよ.
〔穷尽〕 qióngjìn〔名〕際限. 尽きるところ. どんづまり. ＝'尽头' <子子孙孙是没有～的>子々孫々と尽きるところがない. <学问是没有～的>学問は際限のないものである. <他那言语比喻丰富处, 真像是大河流水永无～>彼のあの比喩の多い言葉は、全く大河の流れのようで尽きる所がない. 〔動〕① 尽き果てる. ② 徹底的に究める. <～事物的本质>事物の本質を徹底的に究める.
〔穷经〕 qióngjīng〔動〕経籍を研究する. <臣虽至鄙, 酷好～>私はいたって卑しいものではありますが、すこぶる好んで経典を徹底的に研究いたしました；(«海山・下»).
〔穷精极雅〕 qióng jīng jí yǎ〔成〕きわめて精巧で上品なこと；(«十二樓・三與樓»).
〔穷井〕 qióngjǐng〔名〕(書)枯れ井戸.
〔穷竟〕 qióngjìng (書)＝'穷究'
〔穷窘〕 qióngjiǒng〔動〕困窮する. 窮迫する. 日々の生活に苦しむ. 赤貧である. <商旅～, 号泣市道>旅商人が困窮し、街で号泣する. <秀才, 你今如此～, 何不去街市上茶坊酒店中吹笛>秀才さん、それほど貧乏なら、なぜ町に行き'茶馆'や'酒楼'で笛でも吹かないのかね；(«古今・11»).
〔穷究〕 qióngjiū〔動〕どこまでも追求する. 徹底的に究める. せんじ詰める. 深く究める. <～原因>原因をせんじ詰める. <涛死已久, 其精灵犹如此, 此事不必～了>濤が死んですでに久しいが、その精霊はまだこのような状態であるから、この事は深く追求するまでもない；(«二拍・17»). <夫人索～>奥様はよくよくお考えにならなければならない；(«王西廂・4・2»). <立命刘知远～得三十六人, 即时赴军前处斩, 以徇诸军>ただちに劉知遠に命じて追求させ、36人を得て、すぐに軍前に赴き彼らを切り、もって諸軍にあまねく知らせます；(«新編五代»).
〔穷军〕 qióngjūn〔名〕(書)貧しい兵士.
〔穷君〕 qióngjūn〔名〕(書)小国で迫害を受ける国王.
〔穷开心〕 qióngkāixīn〔名〕① ささやかな慰め. ② やけ遊び. 〔連〕(qióng kāixīn) ① (方)苦しみの中に楽しみを求める. ささやかな楽しみをする；〔閩〕. <肚皮吃勿饱, 还唱得介起劲, 阿是勒拉～？>腹いっぱい食べられないのに、それでもなおこんなに身を入れて歌っているなんて、苦中に楽しみを求めているのではないか. ② (方)うれしくてたまらない. 愉快で愉快でたまらない. 非常に楽しい；〔粤〕. <昨日我伲白相仔一日天, ～格>きのう私たちは一日遊んで、とても楽しかった. ③ 何の意味もないことをして、自分でおもしろがる. やけになって遊ぶ. あとはどうにでもなれと楽しむ. <有人会骂我是疯子, 是～, 由他们说去吧>ある人は、きっと私を気がふれていて、何の意味もないことをして、おもしろがっているとののしるだろうが、彼らに言わせておこう. <我想, 这大山上你抖给谁看呢？～！>ぼくが思うに、こんな山奥でいい格好をして、だれに見せるのか、くだらない事をやって自己満足するだけだ.
〔穷坑难满〕 qióng kēng nán mǎn〔成〕欲は限りがない. 欲望は満たしきれない. 欲深で足ることを知らないこと.
〔穷空〕 qióngkōng〔動〕(書)貧窮し、何もない. 非常に貧乏でみすぼらしい.
〔穷寇〕 qióngkòu〔名〕敗軍の敵. へとへとに疲れた敵. 追いつめられた敵. <追～>敗敵を追う. 窮した賊を追いつめる. 〔～莫追〕〔成〕敗残の敵を追うのは考えもので、あまりに追い込みすぎるとかえって目的を失う. 窮した賊は追うな. 深追いは身の傷；(«孫子・軍爭»). 例<兵法云：'归师勿掩, ～'汝可从小路抄箕谷退兵！>兵法に、「帰師はおおうなかれ、窮寇は追うなかれ」という、なんじは間道から箕谷に近道して兵を退け；(«三國・95»). 〔～勿追〕＝'穷寇莫追' 例<且让他去, 自古道：'～'且只来断他归路>まあほっておけ、昔から「窮寇を追うなかれ」という、ここはやつの帰路を断つのが上策；(«西遊・89»). 〔～犹追〕〔成〕敵が窮地に陥っているのになおも追撃する；徹底的に追撃の手を緩めない. 例<曼青怔忪了, 想不到夫人是～的>曼青はうろたえた、夫人がどこまでも追及の手を緩めないとは思いもよらなかった.
〔穷窟窿〕 qióngkūlong〔名〕(方)素寒貧；〔四川〕.
〔穷苦〕 qióngkǔ〔形〕生活が苦しい. 金がなく苦しい. 困窮している. 貧困である. 貧しい. ＝'贫穷困苦' <过～的日子>貧乏暮らしをする. <出生在一个～人家>貧しい出である. <都是些～人>みんな貧しい人たちです.
〔穷裤〕 qióngkù〔名〕漢代に宮中で用いられたはかまの一種.
〔穷匮〕 qióngkuì (書)〔形〕貧乏である. 欠乏する. <家境日趋～>家の暮らしがいよいよ貧乏になる. 〔名〕貧乏な人. 〔動〕完結する. 尽きる. <子子孙孙无～也>子々孫々尽きることがない.
〔穷困〕 qióngkùn〔形〕☞〔字解〕②. ＝'穷苦' <生活～>生活がきわめて貧しい. <从～生活中磨练出勇气来>貧しい生活の中から勇気を鍛えぬく.
〔穷阔〕 qióngkuò〔名〕貧富. 貧乏と金持ち. <～我不在乎>貧富に私は関心がない.
〔穷拉拉〕 qiónglālā〔形〕ひどく貧乏なさま. <你爷儿两个～的>おまえたち親子は素寒貧だ.
〔穷老〕 qiónglǎo〔動〕(書) ① 老いを極める. 老いを全うする. 〔形〕老いて貧しい. ② 老いに近い.
〔穷里〕 qiónglǐ〔名〕(書)町の片隅. 奥まった所.
〔穷理〕 qiónglǐ〔動〕理を究める. 道理をはっきりさせる.
〔穷聊〕 qióngliáo〔動〕(方)とめどなくむだ話をする；〔北京〕. <一到公休日, 几个老头子凑在一块～, 不天黑不散伙>公休日になると、数人の老人は集まって、いつまでも雑談し、日が暮れなくては解散しない.
〔穷灵尽妙〕 qióng líng jìn miào〔成〕神妙を究める. ＝'穷神尽妙', '穷尽神妙'
〔穷龙〕 qiónglóng〔名〕貧乏な家柄.
〔穷忙〕 qióngmáng〔形〕① 生活に追われて忙しい. 仕事が多くやたらに忙しい. 貧乏ひまなし；忙しいことの謙遜語でもある. <只顾了～, 把他老人家给忘了>ただ自分の生活に追われて、おじいさんのことを忘れてしまった. <久欲到尊府拜望, 偏偏的小弟～>長らくお宅に伺おうと思っておりましたが、あいにくと拙者多忙をきわめまして；(«三俠・13»). ② めちゃめちゃに忙しい. ばたばたと忙しい. つまらないことに忙しい. <每天也没什么正经事, 只是～>毎日大したことなどなく、ただくだらないことに忙しい. <家下～少闲, 不曾相会>拙宅の方がばたばたと忙しく暇がなく、まだお会いしておりません；(«水滸・49»). 〔～一锅粥〕〔熟〕(方)忙しくて心がすっかり乱れていることを例える. 〔動〕① 生活に追われ忙しくする. ② ばたばたと忙しくする.
〔穷门小户〕 qióng mén xiǎo hù〔成〕貧乏な家と家族の少ない家. <～的人, 不能参加选举>貧乏の家と家族の少ないものは、選挙に参加できない.
〔穷民〕 qióngmín〔名〕① 貧乏な人. 貧民. ② (書)男やもめ・女やもめ・一人もの. ③ 寄る辺のない人.
〔穷命〕 qióngmìng〔名〕① 貧乏性. 金の持てない人. ② 貧しい運命.
〔穷蘑菇〕 qióng mógu〔熟〕いつまでもごねる. ねちっこく付きまとう.

〔穷目〕qióngmù〔動〕ひとみを凝らして遠くを眺める．<～远望>同上．

〔穷木匠〕qióng mùjiàng〔歇〕貧乏な大工．(喩)(‘没有第二把锉’と続き)２本目のやすりは持っていない；‘锉’と‘错’は同音で二度と間違いはしない意味となる．

〔穷年累日〕qióng nián lěi rì〔成〕一年一日を過ごす．

〔穷年累世〕qióng nián lěi shì〔成〕幾年も幾世代も続くさま．長い年月何代も重ねる．いつ終わるともなく年月を重ねる．

〔穷年累月〕qióng nián lěi yuè〔成〕＝‘长年累月’（☞‘长年’）<解放前农民～地辛苦劳动，但生活仍旧很苦>解放前の農民は年がら年じゅう苦労して働き続けたが，生活は依然として苦しかった．

〔穷鸟入怀〕qióng niǎo rù huái〔成〕(‘猎人不杀’と続き)窮鳥懐に入れば，猟師も殺さず．助けを求めて来たものには恵みをかける．貧窮して他人の助けを求めるたとえ．

〔穷怕亲戚〕qióng pà qīnqi〔諺〕(‘富怕贼’と続き)貧乏すると親戚に訪ねて来られるのが嫌だし，金持ちはどろぼうが怖い．

〔穷朋友〕qióngpéngyou〔名〕貧乏人．<像我们这样～>我々みたいな貧乏人；(《魯・吶・阿》)．

〔穷僻〕qióngpì〔形〕貧しくてへんぴである．<～村庄>貧しくてへんぴな村．<～的山村也有了明显的变化>貧しく人里はなれた山村にもはっきりした変化が見られるようになった．

〔穷迫〕qióngpò〔動〕どこまでも追い詰める．とことんまで迫る．のっぴきならない立場に追い込む．〔形〕(白)＝‘穷苦’

〔穷期〕qióngqī〔名〕終わるとき．終期．<战斗未有～>戦いの最中で，終わるときではない．

〔穷奇〕qióngqí〔名〕(文)①天神の名．②悪獣の名；伝説中の獣名で，体はウシのごとく，ハリネズミの毛を持ち，声はイヌのほえるのに似て，人を食べる；凶悪な人のたとえに用いる．

〔穷气〕qióngqì〔名〕貧乏たらしさ．貧しい感じ．<只要明年来个好麦收，这里的～就削了一半儿>来年ムギでいい収穫をあげさえすれば，ここの貧乏たらしさは半減する．〔形〕みみっちい．貧乏くさい．<为了根治这个老病，你不要～，下锤子吧>この持病を根治するためにきみはみみっちくしないで，思いきってやりなさい．<闺女上下没新衣，多～！>嫁入り前の娘が上も下も新しい服がないとは，なんと貧乏くさい．

〔穷情〕qióngqíng〔名〕貧乏人の情意．

〔穷秋〕qióngqiū〔名〕(文)晩秋．

〔穷泉〕qióngquán〔名〕(文)①墓の中．黄泉路．あの世．＝‘九泉’<新悲与旧恨，千古闭～>今の悲しみと，昔の嘆き，ともに永遠に黄泉路のはてに閉ざしてしまいましょう；(《韋武》)．②深い泉．

〔穷儿〕qióngr〔名〕貧乏人．〔～暴富〕にわか成金．貧乏人が急に金持ちになる．

〔穷人〕qióngrén〔名〕貧乏人．〔～脖子无钢筋〕〔諺〕貧乏人の首には筋金は入っていない．貧乏人は根性がない．〔～的骨头金不换〕〔諺〕貧乏人の気骨のあるのは，珍貴で得がたいものである．〔～的命是枣核两头尖〕〔諺〕貧乏人の運命はナツメの種のように両端がとがっている．(喩)始めも終わりもよくない．〔～的正当出路〕〔諺〕貧乏人のまっとうな道．〔～骨头硬〕〔諺〕貧乏人の骨が硬い．(喩)貧乏人ながら気骨がある．〔～孩子多，洼地蛙子多〕〔諺〕貧乏人には子どもが多く，窪地にはカエルが多い．(喩)貧乏人の子沢山．〔～会同心，赤土变黄金〕〔諺〕(方)貧乏人が心を一つにしてがんばれば，必ず金持ちになることができる；(山)．〔～穷来四脚撑，富人穷来一身酱〕〔諺〕本来の貧乏人は貧乏しても手足をつっぱって頑張れるが，金持ちが貧乏するといっぺんに味噌のようにぺっちゃんこになってしまう．〔～穷在债里，冷天冷在风里〕〔諺〕貧乏人が苦しむのは借金のためだし，寒い日の冷えこみは風が吹くためだ．〔～生病阎王讨债〕〔諺〕貧乏人が病気になると，人間の生死をつかさどっている閻魔様が借金取りに来る．(喩)貧乏人が病気になると医者にかかる金もなく，死を待つばかりだ．〔～说话不爱听，有钱的放了个出溜屁，人家都说有声音〕〔諺〕貧乏人の言うことはだれも聞きたがらないが，相手が金持ちとなるとすかし屁を放っても人々は口をそろえてよい音がしましたねと褒める．〔～无富亲〕〔諺〕貧乏人には金持ちの親戚はない．貧乏すると金持ちの親戚は相手にしなくなる．〔～子多必富，富人子多必穷〕〔諺〕貧乏人は子どもが多いと中には出来のよいのもいるから必ず金持ちにもなれるが，反対に金持ちに子どもが多いと中には極道息子がいたり財産争いを起こしたりで必ず貧乏になるものだ．

〔穷人家〕qióngrénjiā〔名〕貧乏人．

〔穷人美〕qióngrénměi〔名〕(方)(旧)①偽物の宝や偽物の金で造った首飾り；[北京]．②長持ちしない絹織物の一種；[北京]．

〔穷日〕qióngrì (文)〔名〕①終日．②癸亥の日．〔動〕一日の時間を過ごす．日々を過ごす．

〔穷日子〕qióng rìzi〔連〕貧乏な暮らし．<过～>貧乏な暮らしをする．

〔穷冗〕qióngrǒng〔形〕(白)むやみと忙しい．<一向～，…>近ごろはどうも貧乏ひまなしで，…；(《金瓶梅・11》)．

〔穷儒〕qióngrú〔名〕(白)貧乏な読書人．貧しい儒者．<这先生名唤臧能，乃是个落第的～>この先生，名を臧能といい，科挙に落第した貧乏書生でした；(《三俠・12》)．<司马相如本是成都府一个～>司馬相如はもと成都府の貧しい儒者であった；(《警世・6》)．

〔穷腮乞脸〕qióng sāi qǐ liǎn〔成〕貧相．貧乏相；(《姻縁・25》)．

〔穷杀〕qióngshā〔動〕(白)人を貧乏に陥れて殺す．

〔穷煞〕qióngshā〔形〕貧乏極まる．貧乏のどん底にある．

〔穷山〕qióngshān〔名〕奥山．へんぴな山奥．やせ山．〔～恶水〕〔成〕険しい山，危険な川．へんぴな荒れた所．自然条件のひどく悪い所．〔～僻壤〕〔成〕人里離れた僻地．へんぴな山奥．荒れ果てたへんぴな土地．

〔穷烧〕qióngshāo ＝‘穷烧包’〔動〕①(方)貧乏人が金のあるふりをする．金もないのにはでに遣う．金をむだに遣い，自制できない；[東北]．<他骂俺～哩！>彼は私を金遣いが荒いとなじった．②きれいに焼ける．すっかり焼ける．<敌寇所至，～极杀>侵略軍のいたるところ，焼き尽くし殺し尽くす．

〔穷奢极侈〕qióng shē jí chǐ ＝‘穷奢极欲’〔成〕ぜいたくを競う．奢侈貪欲の限りを尽くす．ぜいたくの限りを尽くす．ぜいたくのしたい放題をする．あらん限りのぜいたくをして酒色におぼれる；(《後漢書・陸康傳》)．<有一小撮人过～的生活>一握りの者がぜいたくざんまいな生活をする．<即使把一百二十块钱作为生活费，也可～>たとえ120‘块’を生活費としても，ぜいたくのしたい放題ができる．<～地追求资产阶级生活的方式>飽くところなくブルジョア階級の生活方式を追い求める．

〔穷奢极欲〕qióng shē jí yù ＝‘穷奢极侈’；(《漢書・谷永傳》)．<逢君之恶，劝他～，诛戮忠臣>主君の悪事に迎合し，欲望のおもむくままに生活して，忠臣を追放するようにすすめた；(《古今・22》)．

〔穷社〕qióngshè〔名〕貧乏な合作社；1955年ごろの言葉．後に多く貧しい人民公社を指した．

〔穷身泼命〕qióng shēn pō mìng ＝‘穷身破命’〔成〕貧乏人．文なし；(《元曲・曲江池・4》)．

〔穷神〕qióngshén〔名〕(白)貧乏神．<老爷自晦气，撞着你这～>おれはほんとうに運が悪く，貴様のような貧乏神にぶつかった；(《水滸・62》)．

〔穷生〕qióngshēng〔名〕劇中で貧乏人や貧しい学生を演じる配役．

〔穷事儿〕qióngshìr〔名〕①貧乏たらしい仕事．〔～穷对付〕〔諺〕貧乏人は貧乏人ならではのやり方でうまく事をやる．②くだらないこと．意味のないこと．

〔穷鼠啮猫〕qióng shǔ niè māo〔成〕窮鼠猫をかむ；困難の極みの結果，反抗することのたとえ；‘猫’は‘狸’；(桓寛《鹽鐵論》)．

〔穷说〕qióngshuō〔動〕くだらないおしゃべりをする．とめどなくしゃべる．ぐたぐたと続く無駄話をする．<我们头儿就会～，来点儿真格的就不行了>私たちの親方は口やかましく，なにかやるとなると本当にうまくない．<凭他们一天到晚～，就发不了财>彼らが１日じゅうぐたぐた無駄話をしたって，金持ちにはならない．

〔穷思极想〕qióng sī jí xiǎng〔成〕ありったけの脳みそをしぼって方法を考える．知恵をしぼり，想を練る；(《二拍・2》)．<我昨夜～的，想了两件事>私は昨夜，考えをめぐらして，二つの事を考え出した；(《二十年・11》)．

〔穷酸〕qióngsuān〔形〕①(学者・文人が)貧乏である．貧乏でうだつが上がらない．②(態度に)いやみがある．きざっぽい．貧乏でいやらしい．(多く文士の貧乏でも)気取ったさまを軽蔑していう．〔～臭美〕〔成〕鼻もちならないほど横柄なさま．貧乏たらしくて鼻もちならない．〔～饿醋〕〔成〕1)(知識人の)貧乏たらしいさま．2)貧しい書生．うだつのあがらぬ人．例<除将这个～来做个正知寨>この貧しい書生が正知寨として赴任してきた；(《水滸・33》)．〔～饿莩〕(白)(罵)貧乏人；‘饿莩’は餓死した人．〔～乞脸〕〔成〕貧相．貧乏相．＝‘穷腮乞脸’〔～气〕1)きざ．気取り．いやみ．2)みすぼらしさ．うだつの上がらないさま．〔～相〕貧乏たらしい．〔名〕(旧)(罵)貧乏学者．苦学している人．<把你嫁给一个～，这简直叫办不到>おまえをあんな貧乏書生に嫁がすなんていうことは全くできない相談だ．

〔穷算命〕qióng suànmìng〔諺〕(‘富烧香’と続き)貧乏人は生活がよくなるようにと運勢を占ってもらい，金持ちはなおさら金持ちになるように神仏に香をたいて祈る；(《睹騙奇聞・1》)．

〔穷胎〕qióngtāi〔名〕(白)貧相な人；‘富骨’に対する．

〔穷胎子〕qióngtāizi〔名〕(方)(罵)貧乏人；[北京]．

〔穷天〕qióngtiān〔名〕(文)晩冬．歳末．

〔穷通〕qióngtōng〔名〕(文)行き詰まることと通ずること．困窮と安楽．貧困と栄達．成功と失敗．幸と不幸．＝‘穷达’<不为～改节>貧困や栄達のために志を変えない．<自古～皆有定，…>いにしえより行き詰まることと通ずることはみな定めあり，…；(《紅樓夢・5》)．<人～有时，固不可以一时之得意，而自夸其能>人には困窮と栄達の時がそれぞれあるもので，ちょっとうまくいったからとて，みずから才能を誇るべきではない；(《警世・17》)．〔～得失〕〔成〕不遇と栄達．利益と損失．〔～寿夭〕〔成〕貧困と栄達そして長寿と短命；将来と寿命．例<有人问他，他把算子一动，便晓得这人姓名，～，万不一失>人が彼に尋ねると，彼は‘算子’をちょっと動かしただけで，たちまちその人の姓名，将来や寿命がわかり，万に一つも間違いがなかった；(《初拍・7》)．〔～有命〕〔成〕窮するのも通ずるのもすべて運命である．成功と失敗は運命に定められている；(《古今・

18»).

〔穷途〕 qióngtú〔名〕① 困窮した境遇. どん底. [～潦倒][～末路]〔成〕末路. 窮地. にっちもさっちもいかない状態. 動きがとれない立場になる. 困窮し、いかんともしがたい状態に陥っていること. ＝'走投无路' 例<前有江水, 后有追兵, 项羽面临～, 遂拔剑自刎>前には長江の水、後には追撃の兵あり、項羽は窮地に陥り、剣を抜き自刎した. [～人]失意の人. [～之哭]〔成〕貧しい苦しい境地にいること；(«書言故事»). ② (白)困窮した旅先.〔動〕① (書)道が尽きる. ② (白)道中で困窮する.

〔穷娃娃〕 qióngwáwa〔名〕(方)こじき.

〔穷文富武〕 qióng wén fù wǔ〔成〕文を学んだものは貧しく、武を学んだものは富む.

〔穷窝子〕 qióngwōzi〔名〕貧乏でうだつが上がらぬ人. 貧しくてしょぼくれた人.

〔穷无所归〕 qióng wú suǒ guī〔成〕身を寄せるところがないこと.

〔穷嫌, 富不要〕 qióng xián, fù bùyào〔諺〕貧乏人にとっては値が高くて買えないが、金持ちにとっては、買うに値しない.

〔穷乡〕 qióngxiāng〔名〕寒村. 貧乏な村. 荒れ果てた貧しい土地. <钟徽乃～贱子, 怎敢仰扳, 有辱俯就>鍾徽は寒村の細民、どうしてかたじけなくも対等のお付き合いなどを望みましょう；(«警世·1»). [～僻境]〔成〕荒れはてた貧しいへんぴな所. 例<在这样的～中, 有得几亩田园>こんなへんぴな片田舎で、何'亩'かの田園を手に入れる. 例<尽管怎样说, 总不过是～>どう言おうと、へんぴな片田舎にすぎない. [～僻壤]＝'穷乡僻野'〔成〕へんぴな片田舎. 開けていない田舎. 酒屋へ3'里'、豆腐屋へ2'里'というようなところ. 僻地. 寒村；(明·李時勉«北京賦»). 例<过去的～现在成了烟囱林立的工业城市>昔(革命前)のへんぴな片田舎は、今では煙突の林立する工業都市になった.

〔穷相〕 qióngxiàng〔名〕① 貧相. みみっちいようす. <一脸～>貧相な顔付き. ② 惨めな姿. 貧乏なようす. 貧乏暮らしのありさま. 困窮のさま. <我的故乡再不是从前我所熟悉的那个～了>私の故郷はもう以前私がよく知っていた貧しい姿ではない. <丈人女婿不好十分叙述许多～>岳父と婿は貧乏暮らしのさまを余すところなく話すわけにもいかなかった；(«京本·15»). ③ 生まれつきうだつの上がらない顔の相.〔形〕みみっちくて、仕事ぶりがおおようでない. <头一回下馆子, 你没见他那～, 掏了半天掏出十块钱>はじめてレストランに入り、あんたはあのみみっちい彼が長いこと手さぐりして10'块'出したのを見なかったのかい.

〔穷巷〕 qióngxiàng〔名〕裏町通り. 路地裏.

〔穷象数者〕 qióngxiàngshùzhě〔名〕占卜を究め尽くした人物；亀甲を用いる占いを'象'、蓍を用いる占いを'筮'あるいは'数'という. <～, 已悬定于十八万六千四百日之前>占卜の達人は、18万6,400日も前に予見していたのである；(«古銘»).

〔穷小子〕 qióng xiǎozi〔連〕① 貧乏小僧. 貧乏たれ；多く若者を悪くいう場合に用いる. ② (白)貧乏人の自称語.

〔穷心〕 qióngxīn〔名〕貧乏人の心意. 貧乏人のちょっとした志. <这个吃个野意儿, 也算是我们的～>この田舎の風味を味わっていただくのも、私たち貧乏人のほんの志です；(«紅樓夢·39»).

〔穷形尽相〕 qióng xíng jìn xiàng〔成〕① 醜態をあますところなくさらけ出す. 見苦しい. ② 事物がきわめて深刻であることの形容. ③ 人や物事をまねてよく似ていること.

〔穷形尽致〕 qióng xíng jìn zhì〔成〕言葉が荒く、露骨で歯に衣着せず、聞くにたえない. <众人见他的～, 也不理他>みんなは、彼があまりにも露骨な言い方をするので、もう取り合いません；(«官場·31»).

〔穷凶极恶〕 qióng xiōng jí è〔成〕荒々しい. たけだけしい. 凶悪極まる. 極悪非道である；(«漢書·王莽傳贊»). <他们～地剥削穷人>彼らは極悪非道にも貧乏人を搾取する. <～的侵略暴行>凶悪極まる侵略の暴挙. <然而无论是怎样的卑劣无耻～的人, 似乎也总有天良发现的一个时候>しかしどんなに卑劣で恥知らずな残虐非道の人でも、やはり良心が現れる一時があるようだ. <表上备说严嵩父子招权纳贿, ～, 欺君误国十大罪>上奏文で、厳嵩父子が権力をかさに着て賄賂をとり、きわめて悪辣なことを行って君を欺き国を誤れる十の大罪をつぶさに述べました；(«古今·40»).

〔穷秀才〕 qióng xiùcai〔連〕貧乏秀才. 貧乏インテリ. <～人情则是纸半张>貧乏書生の引き出物は紙半枚；(«王西廂·1·2»). ＝'秀才人情纸半张' [～, 富举人, 不如做个赤脚种田人]〔諺〕(方)貧乏な秀才も、金持ちの挙人も、はだしの農民には及ばない；[浙江].

〔穷研〕 qióngyán〔動〕(白)徹底的に究明する. ＝'研穷' <你教我怎～, 难决断>あなたが私はなんとしても徹底的に究明せよと言っても、断を下すことは難しい；(«元曲·魔合羅·4»).

〔穷阎〕 qióngyán (書)＝'穷巷'

〔穷样〕 qióngyàng〔名〕貧乏たらしいようす.

〔穷义夫〕 qióng yìfū〔諺〕('富节妇'と続き)貧乏な義夫と金持ちの節婦；貧乏な男は妻が死んでも金がないので後妻に来手がなく、仕方なしに亡妻に義理を立てた格好になるし、金持ちの後家は夫に死に別れても生活に困らないから無理に再婚する必要もないので、亡夫への操を守って節婦で通せる.

〔穷阴〕 qióngyīn〔名〕(書)年末. 冬の終わり.

〔穷有穷算盘〕 qióng yǒu qióng suànpan〔諺〕貧乏したときは貧乏したときのそろばんの使いようがある. 人間いくら貧乏しても何とかやって行けるものである.

〔穷于〕 qióngyú〔形〕(書)(…に)窮している；[不完]. <～应付>対応に窮する.

〔穷域〕 qióngyù〔名〕(書)荒涼とした人里はなれた辺地.

〔穷源〕 qióngyuán〔動〕(白)徹底的に根源を探究する. <张太医论病细～>張医師が病気の原因を究明する；(«紅樓夢·10»).

〔穷原竟委〕 qióng yuán jìng wěi〔成〕事の顛末を深く追求する. 真相を究明する. 事の源を究める. 事物の根源を追求し、その変遷をさかのぼって探求する. ＝'穷源溯流' <那个问题, 事关全局, 必须～>その問題は全局に関係があるから、真相を究明しなければならない.

〔穷猿投林〕 qióng yuán tóu lín〔成〕勢いが窮まりどこか身を置く所を求める. <穷不择处若～>貧乏して住む所はどこでもよい、ちょうど困ったサルがどこでも林を選ばないで住むのと同じである；(«書言故事»).

〔穷运〕 qióngyùn〔名〕不運.

〔穷灶前〕 qióng zào qián〔諺〕('富水缸'と続き)かまどの前は危険だから薪などたくさんの物を置くな、水がめの水は火急に備えていつも十分に蓄えておけ.

〔穷则变〕 qióng zé biàn〔成〕('变则通, 通则见'と続き)事物が発展して極限までくると変革が生まれ、変革すればまた発展し続ける. 事物は発展があってのみ存在を続ける；(«周易·繫辭下»).

〔穷则独善其身〕 qióng zé dú shàn qí shēn〔成〕('达则兼善天下'と続き)生活が苦しいときには一人その身をよくし、仕官すれば天下をよく治める.

〔穷则思变〕 qióng zé sī biàn〔成〕窮すれば考えが変わる. (転)1)追い詰められると別な考えが浮かぶ. 2)窮すれば変革しようという考えになる；(«周易·繫辭下»).

〔穷咋呼〕 qióng zhāhu〔連〕(方)言葉や行動で自分をひけらかしたり、力の限り叫んだりする；[東北]. <你～啥, 我要是能读上书, 认了字, 非跟你算算这笔帐不可！>おまえは何をわめいているのか、おれがもし本が読め字を知っていたら、おまえとけりをつけずにはおかないぞ.

〔穷债户过年〕 qióng zhàihù guò nián〔歇〕借金した貧乏な人の年越し. (転)('躲躲闪闪'と続き)びくびくして逃げ隠れする.

〔穷帐〕 qióngzhàng〔名〕高のしれた勘定. いくらもない勘定. (貸借上の)はした金. 収入支出が大した金額にもならない帳簿. 高の知れた出入りの金；'穷'はよく貶義に用いる.

〔穷治〕 qióngzhì〔動〕(書)① 徹底的に治める. ② 徹底的に押さえ付ける. ③ 徹底的に処理する. <～其狱>その刑事事件を徹底的に処理する.

〔穷种〕 qióngzhǒng〔名〕(罵)貧乏人.

〔穷追〕 qióngzhuī〔動〕① ☞ [字解] ⑤. <不要～败走的敌人>敗走した敵を深追いするな. [～苦克]〔成〕容赦なく責める. 例<再要～, …>これ以上容赦なく責めると、…；(«紅樓夢·55»). [～猛打]〔成〕(相手·敵を)たたきのめす, 追いかけて激しく攻撃する, 情け容赦のない追い討ちを掛ける, 徹底的に追及し、猛烈に打撃を与える. ② 極力追究する. <广搜资料, ～原委>広く資料をさがし、経緯を極力追究する.

〔穷罪〕 qióngzuì〔名〕大きな苦しみ. この上もない苦しみ. <你一个人生活得挺舒服, 让我们在这受～>おまえは独りで悠々自適な生活を送っているが、我々はここでこんな苦しい生活を強いられているのだよ.

〔穷缀作〕 qióngzhuìzuò〔名〕(白)つたなく綴ったもの.

〔穷嘴饿舌头〕 qióng zuǐ è shétou〔熟〕(白)貧乏人の言うことをあざけった語；(«元曲外·破窰記·1»).

〔穷作乐〕 qióng zuò lè〔熟〕貧乏にもかかわらず楽しく過ごす. ＝'穷欢乐'

[穹]

qióng 高いアーチ形をした. (転)空. 天空. <～顶>☞ [語彙].

〔穹苍〕 qióngcāng〔名〕(書)青空. 天空. 上空. ＝'苍穹' <嗟尔无学后辈, 上逆～, …>ああ、なんじ無学の輩、天空に逆らい、…；(«三國·100»).

〔穹崇〕 qióngchóng〔形〕(書)高く大きい. <其雉堞～, 沟洫深浚>城壁は高くそびえ、堀は深く掘られている；(«靈應»).

〔穹地〕 qióngdì〔名〕空.

〔穹顶〕 qióngdǐng〔名〕建築物のアーチ型の屋根·天井. 円蓋.

〔穹谷〕 qiónggǔ〔名〕(書)奥深い山谷. 深山の谷.

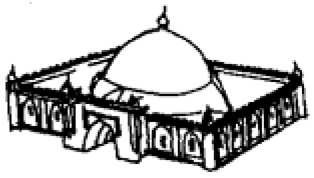
〔穹灵〕 qiónglíng〔名〕(書)天神.

〔穹隆〕 qiónglóng (書)〔形〕① 天球の中央が高く、周囲の低いさま. ＝'穹窿' ② 長くて曲折したさま. <阁道～>桟道が長くうねって、どこまでも続いている.〔名〕丸天井.

〔穹窿〕 qiónglóng〔名〕① アーチ. ドーム. [～构造]ドーム状構造. ② 空. 天空. 青空.〔形〕＝'穹隆①'

〔穹庐〕 qiónglú〔名〕(書)① 丸いもうせんのテント. (転)古代北方の異民

族の代称. <上皇北臣～, 东臣鸡林>上皇は北方ではもうせんのテントに住む異民族を臣下とし、東方では新羅しらぎまでも臣下とした; (《老父》). ② モンゴル人の包パオ. テントの住居; 俗に'蒙古包'という. 中央が盛り上がっていて周りが低く、天球に似ている. <延伫于～, 加我阏氏名>匈奴きょうどのテントに長い間生活し、私はその王妃の位に就くことになった; (《綠珠》).



穹廬

[穹门] qióngmén 〔名〕アーチ型の門.
[穹冥] qióngmíng 〔名〕(書) ① 天. ② 死後の世界. 黄泉路よみじ.
[穹嵌] qióngqiàn 〔名〕(書) 険しい深山. 山の高く険しい所.
[穹壤] qióngrǎng 〔名〕(書) 天と地. <～之异>天地の差. 雲泥の差.
[穹形] qióngxíng 〔名〕アーチ型. <～的园门>アーチ型の庭園の門. <大厅的顶是～的>大ホールの天井はアーチ型だ.
[穹窒] qióngzhì 〔名〕(書) ネズミの通る穴. ネズミの巣.

[䓖](藭) qióng ☞'芎䓖' (☞'芎')

[琼](瓊) qióng

① 美しい玉ぎょく. (喩) 美しい. 精美である. 美味である. <～浆>☞ 語素. ② '琼崖' 〔海南島〕, または '琼州' 〔旧府名, 海南島にあり, 今の瓊山けいざん県〕を指す. ③〔名〕姓.
[琼杯] qióngbēi 〔名〕玉杯. 瓊杯けいはい.
[琼叟] qióngcè 〔名〕(書) さいころ.
[琼窗] qióngchuāng 〔名〕(書) 精美華麗な窓.
[琼岛油麻藤] qióngdǎo yóumáténg 〔連〕(植) ユバノワニグチ.
[琼豆] qióngdòu 〔名〕(植) カイナンマメ; マメ科.
[琼宫] qiónggōng 〔名〕(書) 華麗な宮殿. [～玉宇]〔成〕非常に美しい建物の形容. 例<令人感到北平仿佛并没有居民, 直是一片～>北平にはまるで住人がおらず、ただ金殿玉楼だけがあるかのように思われる.
[琼馆瑶台] qióngguǎn yáotái 〔連〕華麗な家屋・建築を指す. <崇楼高阁, ～, 皆为禽兽所栖>高楼高閣、華麗な家屋、すべて鳥獣のすむところとなる; (《紅樓夢・102》).
[琼瑰] qióngguī 〔名〕(書) 珠玉. 美石の類. (喩) 珍しいもののたとえ. <何以赠之? ～玉佩>この人に何を贈ろうか. 美しい珠玉に身につける玉にしょう.
[琼闺绣阁] qióngguī xiùgé 〔連〕贅ぜいを尽くした女性の部屋. 深窓. <不想我生不幸, 亦且～中亦染此风, …>はからずも、私は不幸に生まれつき、そのうえ深窓でこのような風に染まり、…; (《紅樓夢・36》).
[琼闺秀玉] qióngguī xiùyù 〔連〕深窓の美女. <也是个～>また深窓の美女である; (《紅樓夢・35》).
[琼花] qiónghuā 〔名〕(書) ① 珍花. 今ではもう絶滅した非常に珍しい花. [～酿]美酒の代名詞. ② 雪片に例える. ='雪花'
[琼浆] qióngjiāng 〔名〕(書) ① 美酒. <饮以～, 陈抟便会说话, 自觉心窍开爽>美酒を飲ませると、陳摶はものが言えるようになり、心中悟るところがあった; (《古今・14》). [～玉液]〔成〕美酒のたとえ. 例<琼浆满泛玻璃盏, 玉液浓斟琥珀杯>瓊漿けいしょうは玻璃はりの盞さかずきにみちあふれ、玉液は琥珀こはくの杯にたたえられる; (《紅樓夢・5》). ② 豪華な食べ物.
[琼胶] qióngjiāo 〔名〕寒天.
[琼玖] qióngjiǔ 〔名〕(書) 美. 美しいもの. 美人.
[琼琚] qióngjū 〔名〕(書) 美玉の名. (喩) 贈り物. ='琼华', '琼玖'
[琼剧] qióngjù 〔名〕海南島の地方劇.
[琼榄] qiónglǎn 〔名〕(植) クラルガキ; クロタキカズラ科.
[琼酪金脍] qiónglào jīnkuài ='琼酥金脍'
[琼粒] qiónglì 〔名〕(書) 不作の年のコメの貴重さを例える.
[琼林] qiónglín 〔名〕① (書) 珍貴な物を豊富に集めることのたとえ; 書名によく用いられる. 例えば《幼学瓊林》. ② 宋代の庭園の名で、皇帝が新たに及第した進士のために宴を催した所. のちに進士に合格することをいった. <金殿传胪, 恩赐～筵宴>宮殿で伝臚でんろの儀式を行い、宴席を設けてつかわす; (《三俠・27》). [～酒] '琼林宴'で出される酒. [～宴]殿試の合格発表の翌日、新しい進士を礼部に招いて行われる宴会. ='恩荣宴' [～苑]='琼林②'
[琼楼] qiónglóu 〔名〕(書) 豪華な建物. <里面阆苑～, 奇花异草, 奥妙非常>中は仙境、すばらしい建物、めずらしい草花で、非常に奥深く玄妙である; (《三俠・11》). [～玉宇]〔成〕月中の宮殿. (喩) 豪壮な邸宅のたとえ.
[琼梅] qióngméi 〔名〕(植) カイナンウメ; アカネ科.
[琼楠] qióngnán 〔名〕(植) アカハダクスノキ; クスノキ科.
[琼树] qióngshù 〔名〕(白) 玉でできている木.
[琼斯丝枝霉] qióngsīsīzhīméi 〔名〕(植) イトエダカビ.
[琼酥金脍] qióngsū jīnkuài 〔連〕(白) 珍奇な食品. <元春又命以～等物, 赐与宝玉并贾兰>元春はまた珍奇な食品などを宝玉と賈蘭に賜るよう命じた; (《紅樓夢・17》).
[琼筵] qióngyán 〔名〕(書) 饗宴きょうえん.
[琼宴] qióngyàn 〔名〕豪奢ごうしゃな晩餐ばんさん.
[琼瑶] qióngyáo 〔名〕(書) ① 美しい玉ぎょく. 白玉を指す. ② お礼の品や贈答の詩文のたとえ. 〔動〕(書) ①(金、または品物で)お礼する. ② 詩文を贈る.
[琼音] qióngyīn 〔名〕(書) 玉のあたる音. はぎれのよい軽やかな音のたとえ.
[琼英] qióngyīng 〔名〕(書) ① 玉に似た美石. ='琼莹' ② ウメの花の別名.
[琼脂] qióngzhī 〔名〕寒天. ='石花胶' [～二糖] (医) アガロビオース. [～素] (化) アガロイジン. [～糖] (医) アガロース.
[琼枝玉叶] qióng zhī yù yè 〔成〕① 皇族. ② 皇室の子孫のたとえ.
[琼枝旃檀] qióng zhī zhān tán 〔成〕① 徳行の特に優れた人のたとえ. ② 詩文にたくみな人のたとえ.
[琼姿] qióngzī 〔名〕(書) 麗しい姿態.
[琼棕] qióngzōng 〔名〕(植) カイナンシュロ; ヤシ科.

[茕](煢、惸) qióng

独り. 独りぼっち.
[茕独] qióngdú 〔名〕(書) 孤独. 独りぼっちで寂しい人. 身寄りのない独り者; 兄弟のないことを'茕'といい、子孫のないことを'独'という. <哀此～>この独りぼっちの孤独を悲しむ.
[茕孑] qióngjié 〔形〕孤独で寄る辺ない. [～无依]独りぼっちで頼る者がない.
[茕嫠] qiónglí 〔名〕(書) 孤独と生活に苦しむ寡婦. 独りぼっちの寡婦. <～有托, 负荷逾多>この孤独な女やもめが身を寄せることができるのなら、ますますありがたく存じます; (《聶隱》). <厚风俗恤养～, 轻租税宽力役>その土地土地のならわしを尊重し、よるべなき寡婦を養い、租税を軽くして賦役をゆるやかにする; (《詞林摘艷・6》).
[茕茕] qióngqióng 〔形〕(書) 天涯孤独なさま. 頼る者のないさま. 身寄りのない. 寄る辺のない. <目送着她独自～的出去>彼女が一人でしょんぼりと出て行くのを目で送った; (《魯・彷・幸》). <只是路途迢递～母子, 无可倚靠, 寸步难行>ただ道中はるかに遠く、私ども母子身寄りとてなく、ちょっと行くのも困難に感じます; (《二拍・7》). [～孑立]〔成〕独りぼっちなさま. 例<～, 形影相吊>独りぼっちになり頼る人もなく、自分の影と慰め合う; 孤立無援のさま; (李密《陳情表》). ② 悩むさま. 憂い思うさま. <忧心～>心配な気持ちで胸がいたむ.

[睘] qióng

驚いて直視するさま.
[睘睘] qióngqióng 〔形〕孤独で寄る辺ないさま. 天涯孤独なさま. ='茕茕', '嬛嬛'

[嬛㊀] qióng

①ひとりのさま. 孤独なさま. ='茕' ② 材質がしっかりしている. // ㊁ xuān, ㊀ huán
[嬛嬛] qióngqióng 〔形〕(書) 孤独で寄る辺ないさま. ='茕茕' <～在疚>独りぼっちで、長患いをしている; (《詩經・周頌・閔予小子》).

[蛩] qióng

① (虫) コオロギ. ='蟋蟀' ② (虫) イナゴ. ='蝗虫'
[蛩唱] qióngchàng 〔名〕(書) コオロギの鳴き声.
[蛩螿] qióngjiāng 〔名〕(書) コオロギとツクツクボウシ; 去り行く秋の景物.
[蛩蛩] qióngqióng (書) 〔形〕憂い思うさま. 恐れるさま. 悲しそうにしているさま. おずおずしているさま. <心～而怀顾兮>心患って思い顧みる. 〔名〕伝説上の動物の名; '邛邛'とも.
[蛩声雁阵] qióng shēng yàn zhèn 〔連〕コオロギの鳴き声と雁がんの列; 秋の物寂しさを形容.
[蛩语] qióngyǔ 〔名〕(書) コオロギの鳴き声.

[跫] qióng

足で地面を踏む音. <足音～然>足音が響く.
[跫跫] qióngqióng 〔擬〕(書) 足音の形容; 地面を伝わる足音. <～深径马蹄响>奥深い小道からウマの足音がぱかぱかと響く.
[跫然] qióngrán 〔形〕(書) 歩くときの足音の形容.
[跫音] qióngyīn 〔名〕(書) 足音. [空谷～]珍しいありがたい便り.

[銎] qióng

斧おのの柄を取り付ける穴.

[躬] qióng

='䠻'

[䠻](䡅) qióng

[䠻䠻] (qióngqióng) 〔形〕(書) 礼儀正しいさま. 慎み深いさま.

[藑] qióng

[藑茅] (qióngmáo) 〔名〕昔、占いに用いた草.

[璚㊁] qióng

='琼' // ㊀ jué

QIU　くㄧヌ

[丘](③坵) qiū ① 丘．ドーム．〈土～〉土山．〈堆成一个小～〉積み上がって丘をなす．② 墓．〈坟～子〉土まんじゅう．③ 方〔量〕田のあぜで分けられた水田を数える．〈一～五亩大的稻田〉5‘亩’の稲田１枚．④〔動〕れんがで死体の入っている棺を封じる．仮埋葬する．〈先把棺材～起来〉まず仮埋葬しておく．⑤〔動〕方（墓を）積み上げる；北京．〈～起一个坟堆儿〉墓を一つ積み上げる．〔動〕⑥ 方（死人を）暫時、浅い所に埋める；北京．〈～着还没葬呢〉仮に埋めてあってまだ葬っていない．〈先～起来〉まず仮に浅い所に埋めておきなさい．⑦〔形〕方 悪い．よくない．＝‘邱’，‘不好’，‘坏’；四．〈要～也不会～〉悪くしようとしても悪くできない．注 ‘怵’とも書く．⑧〔名〕姓．

[丘八] qiūbā〔名〕旧 謔 兵；兵という字は‘丘’と‘八’からなるのでこういう．兵隊の悪口．〈你看这几个月里头差不多天天都有～闹事〉ここ何か月か、ほとんど毎日兵隊が騒ぎを起こしているじゃないか．〈我们给～打了〉私たちは兵隊に殴られた．

[丘辟特] Qiūbìtè〔名〕訳 ① ジュピター；ローマ神話の主神．＝‘朱庇特’ ② 天 木星．

[丘垤] qiūdié〔名〕書 小さな土の山．

[丘二] qiū'èr〔名〕方 ① 常雇いの作男．＝‘长工’，‘邱二’；四川．② ＝‘短工(儿) ①’

[丘樊] qiūfán〔名〕書 山林；多く隠居の地を指す．

[丘坟] qiūfén〔名〕書 ① 墓．土まんじゅう．墳墓．＝‘丘冢’ ② 丘．台地．

[丘壑] qiūhè 書〔名〕① 丘と谷．[填～]丘や谷間を埋める；野たれ死にすること．② 隠者の住む所．退官後の隠居する場所．③ 胸中にしまわれている志・思い．[～泾渭]＝‘邱壑经纬’（☞‘邱壑’）④ 山水．山水画．〈非离了肚子里头有几幅～的才能成画〉おなかの中に何枚もの山水画をたたみこんでおかないで、どうして描きあげられましょう；（《紅樓夢・42》）．⑤ 深い考え．高い見識．〈胸有～〉胸中高い見識がある．

[丘鹬虱] qiūhèshī〔名〕植 オカムラサキ．

[丘井] qiūjǐng〔名〕① 古代田邑の区画の名；‘丘’は16‘井’、‘井’は900‘亩’．② 枯れ朽ちた井戸．喩 老いて役にたたないたとえ；仏教語．

[丘九] qiūjiǔ〔名〕学生の蔑称；‘丘八’〔兵〕の弟というところから．

[丘里] qiūlǐ〔名〕書 郷里．郷土．

[丘陵] qiūlíng〔名〕丘陵．丘．高台．〈～起伏〉丘陵が起伏している．〈一片片青翠的～〉次から次と目の前に広がる緑の丘陵．[～地]丘陵地．[～地带][～地区]丘陵地帯．コンベックス．

[丘垄] qiūlǒng〔名〕① 墓．塚．墳墓．② 丘．高台．③ 田野．

[丘民] qiūmín〔名〕書 ① 田を耕す民．田野の民．農民．② 大衆．

[丘木] qiūmù〔名〕書 墓の上に生えた立ち木．

[丘墓] qiūmù〔名〕書 墓．＝‘坟墓’

[丘脑] qiūnǎo〔名〕生 間脳の一部．視床．

[丘嫂] qiūsǎo〔名〕書 兄嫁．長男の嫁．

[丘砂] qiūshā〔名〕砂丘．

[丘山] qiūshān〔名〕書 ① 山と丘；自然界を総称する．② 重大なこと．大きなこと．[～之恩]とても大きな恩の形容．例〈足下～，敢忘衔结？〉あなた様からの大恩を、どうして忘れられましょう；（《古今・8》）．③ 多いたとえ．④ 塚．⑤ 荒れた山野．

[丘亭] qiūtíng〔名〕書 人気のないあずまや．空亭．

[丘形构造] qiūxíng gòuzào〔連〕ドーム状構造．

[丘墟] qiūxū〔名〕書 ① 未開地．② 荒廃した山野．③ 墳墓．

[丘野] qiūyě〔名〕田野．田園．

[丘鹬] qiūyù〔名〕鳥 ヤマシギ．＝‘邱鹬’

[丘园] qiūyuán〔名〕書 ① 故郷の田園．隠退の地；‘丘’は故郷を指す．② 小さな山のある庭園．③ 自然の山や田園．

[丘疹] qiūzhěn〔名〕医 丘しん．

[丘冢] qiūzhǒng〔名〕書 墳墓．

[丘子] qiūzi〔名〕棺を土中に埋めて土まんじゅうにしたり、れんがを積んだだけの墓．

[邱] qiū ①＝‘丘① ⑦’ ②〔名〕姓；古くには‘丘’とも書いた．

[邱比特] Qiūbǐtè〔名〕訳 キューピッド；ローマ神話に現れる愛の神．

[邱二] qiū'èr 方＝‘丘二’；四川．〈其中最打眼的是～〉その中で最も注目を集めたのが常雇いだ．

[邱壑] qiūhè＝‘丘壑’[～经纬] 旧 心根．心ばえ；‘邱壑’は心中にしまった志や思いをいい、‘经纬’は筋の通った計画をいう．例〈若论心中的～，颇步熙凤之后尘〉もし心ばえとなると、ずっと熙鳳の後塵を拝する方です；（《紅樓夢・79》）．

[邱六桥] qiūliùqiáo〔名〕方 悪賢くて薄情な人；もと《珍珠塔》中に登場する人物の名；四．〈迭个人是～〉この人はあくどいやつだ．

[邱婿] qiūxù〔名〕書 死んだ娘婿．

[邱鹬] qiūyù〔名〕鳥 ヤマシギ．

[龟㊂](龜) qiū [龟兹]（Qiūcí）〔名〕漢代西域の国名；現在の新疆ウイグル自治区庫車県境．∥ ㊀ guī，㊁ jūn

[苉㊂](蓲) qiū [乌苉]（wūqiū）〔名〕植‘荻’の別名．∥ ㊀ ōu，㊁ xū

[秋](烁、穐、⑦鞦) qiū ① 秋．〈深～〉晩秋．〈三～〉1) 秋の収穫と耕作と種まき．2) 3か年．② 作物が実る時期．〈麦～〉ムギの収穫期．③ 方 秋の取り入れ．秋の作物；河南．〈人多就是快，没有几天，～也种上了〉人が多いということは速いことで、数日たたぬうちに秋作の種まきもすんだ．④ 年．〈千～万岁〉千年万年．〈一日不见，如隔三～〉一日会わないと3年もたったように思う；人を慕う情をいう．⑤（多くよくない）ある時期．〈多事之～〉多事のとき．⑥〔動〕方 煙や香りをしみこませる；雲南．〈面色不大好，宛如烟子，～过一般〉顔の色はあまりよくなく、煙でいぶしたようだ．⑦ [秋千]（qiūqiān）〔名〕ぶらんこ．⑧〔名〕姓．∥ ‘鞦’又☞‘鞧’

[秋把儿] qiūbǎr〔名〕刈り取って干した草．

[秋罢] qiūbà〔名〕方 秋の取り入れの終わり；河南．〈自从～分红以后，他就闹起别扭来了〉秋の取り入れが終わり分配が済むと、彼はひねくれはじめた．〈是去年～〉去年の秋の取り入れが終わった後だった．

[秋板貂鼠] qiūbǎndiāoshǔ〔名〕毛が十分に伸びきっていないテン（貂）の毛皮．〈那凤姐儿家常带着～昭君套，…〉鳳姐はふだんどおり秋毛の貂の毛皮でできた‘昭君套’を身につけ、…；（《紅樓夢・6》）．

[秋榜] qiūbǎng〔名〕旧 科挙時代の郷試の掲示板；‘秋试’とも．

[秋波] qiūbō〔名〕書 流し目．秋波．美人の目の動き；秋の清らかな波に例えた．〈送～〉流し目をおくる．色目をつかう．〈临去～那一转！〉出て行くときにウインクをする．〈娘子把～頻传，瞧着许宣〉夫人は流し目でしきりに許宣を見た；（《警世・28》）．〈爱姐一双涎瞪瞪～，只看经济〉愛姐はじっとにこやかに流し目をし、(陳)経済をみてばかりいる；（《金瓶梅・98》）．[～送媚]目で媚を売る．色目をつかう；（《京本・15》）．

[秋播] qiūbō〔名〕農 秋まき．[～地]秋播地．[～一年生草] 植 秋まき一年草．[～作物]秋作．

[秋菜] qiūcài〔名〕① 秋野菜；ダイコン・ハクサイなど．② とくに結球ハクサイを指す．＝‘大白菜’

[秋蚕] qiūcán〔名〕秋蚕．

[秋操] qiūcāo〔名〕秋期の演習．

[秋草] qiūcǎo〔名〕秋草．[～九子十三孙，最怕立秋除不净]〔諺〕立秋になって雑草がとりつくせないのが最も怖い；‘九’‘十三’は虚数で多いことを表す．

[秋茬] qiūchá〔名〕農 秋作．

[秋蝉] qiūchán〔名〕昆 ① カナカナゼミ．② セミ．＝‘蝉’，‘知了’

[秋辰] qiūchén〔名〕書 秋の季節．

[秋成] qiūchéng〔名〕① 秋の収穫．＝‘秋收’ ② 秋の穀物の成熟．

[秋赤豆] qiūchìdòu〔名〕植 アキアズキ．

[秋虫儿] qiūchóngr〔名〕昆 秋の夜に鳴く虫；寿命が長くない意をもつ．

[秋大麻哈鱼] qiūdàmáhāyú〔名〕魚 サケ．

[秋刀鱼] qiūdāoyú〔名〕魚 サンマ；日語．＝‘竹荚鱼’

[秋地] qiūdì〔名〕秋まきをする畑．

[秋吊(儿)] qiūdiào(r)〔名〕方 秋の収穫前の日照り；北京．

[秋垡] qiūfá〔名〕農 秋耕．

[秋发] qiūfà〔名〕書 晩年の白い髪．〈～已衰改〉晩年の白い髪となってしまった；（李白《古風》詩）．

[秋肥] qiūféi〔名〕農 秋肥．

[秋分] qiūfēn〔名〕秋分；9月22日～24日．[～草] 植 シュウブンソウ．[～点] 天 秋分点．[～过耳]〔成〕＝‘秋风过耳’

[秋风] qiūfēng〔名〕① 秋風．木枯らし．〈～初动〉秋風が吹き始めるころ；（《兒女・34》）．[～过耳]〔成〕馬の耳に念仏．まったく無関心なさま．何事にも関心を示さない．馬耳東風である．どこを吹くか秋の風；（《呉越春秋・呉王壽夢傳》）．[～黑脸] 方 不快な顔つきのさま；四川．例〈～，好不高兴〉顔をくもらせ、とても不愉快そうだ．[～起，三蛇肥]〔諺〕秋風が吹きはじめると三蛇も肥えてくる；三蛇は‘饭匙头’、‘金角带’、‘乌肉蛇’と称せられるヘビの三種．秋口になると穴ごもりをする爬虫類は、越冬に備えて食物をたくさんとって栄養をつけているので、よく肥え脂がのっておいしくなっている．[～扫落叶]〔成〕秋風が落ち葉を吹くように、強大な力が衰えた勢力を一掃すること．例〈以～之势，消灭了敌军残部〉秋風が落ち葉を吹きはらうように敵の残り部隊を消滅させた．②〔動〕旧 事にかこつけ、いただきものをもらう．たかる；‘打秋风’の略．〈现在北直真定作县，要去～他〉今は北直隷の真定の県知事になっているから、そこへ行ってたかろうと思った；（《照世盃・2》）．

[秋枫] qiūfēng〔名〕植 カエデ．

[秋高马肥] qiū gāo mǎ féi〔成〕秋の空は澄みわたり、ウマもたくましく太る；（杜審言《贈蘇味道》詩）．

[秋高气爽] qiū gāo qì shuǎng〔成〕空は高く空気は澄んで心地よい秋. 天高くすがすがしい.
[秋耕] qiūgēng〔名〕農 秋耕;秋の収穫後の.
[秋贡] qiūgòng〔名〕宋代、秋に行われた科挙の試験.
[秋灌] qiūguàn〔名〕秋の灌漑.
[秋光] qiūguāng〔名〕秋景色の形容.
[秋闺怨女] qiūguī yuànnǚ〔連〕秋の閨房で一人恨み悲しむ女. <~拭啼痕>一人閨房で恨みをかこつ女が涙の跡をふく;(«紅楼夢・37»).
[秋果儿] qiūguǒr〔名〕果実の一種;色と味は'海棠'に似て、粒はやや大きい.
[秋海棠] qiūhǎitáng〔名〕植 シュウカイドウ.
[秋旱] qiūhàn〔名〕白 秋の干魃. 秋の日照り.
[秋毫] qiūháo〔名〕書 ① 鳥や獣の、秋になると生える細い毛;非常に小さなものや、きわめて少ないものを形容する. <这镜是紫金铸的, 冲莹光洁, 悉照~>この鏡は紫金でつくったもので、よく光り小さな物でも照らし出す;(«古今・19»). [~无犯]〔成〕少しも犯すところがない. 少しも人民の利益を損なわない;(«史记・项羽本纪»). 例<这是我军的~的优良纪律>これは我が軍の少しも人民の利益を損なわない優良な紀律だ. 例<整军而入, ~>軍を整えて入り、少しも紀律の乱れがなかった;(«古今・21»). 例<与民~, 民皆感化>民には一針一糸として手を触れなかったので、民もみなお上を信頼するようになった;(«三國・2»). [~无取]〔成〕少しも取るところがない. 全くいいところがない. [~之末]秋の鳥獣の細毛の尖端. 微細なものを例える. [不犯~]〔成〕いささかも犯すところがない. [明察~]〔成〕眼光鋭く洞察すること. ② 毛筆を指す.
[秋禾] qiūhé〔名〕秋の農作物. <丽日高悬, ~正艳>うるわしい太陽が高く昇り、秋の農作物はまさに美しい.
[秋后] qiūhòu〔名〕① 立秋の後. [~的蝉]〔歇〕秋をすぎたセミ. 転('哑巴了'と続き)だまりこくってしまう. [~的黄瓜]〔歇〕秋のキュウリ. 転('晚架(儿)'と続き)おくてのたなもの; '晚嫁'と音通で、晚婚または結婚の相手がないこと. [~的蚂蚱]〔歇〕晩秋のバッタ. 転('没几天蹦达了'と続き)すぐ死ぬ意. ② 秋の取り入れの後. [~的螃蟹]〔歇〕秋の取り入れの後のカニ. 転('顶盖儿肥'と続き)殻の中身がつまっている. [~算帐]〔成〕1) 秋の収穫の後に勘定する. 2) 機をみて総決算する. 例<他对我有意见, 想跟我~, 我不怕!>彼は私に意見を持っており、決着をつけようとしているらしいが私は恐れないぞ. 例<你们对人的缺点, 错误, 要及时指出来, 不要搞~>あなたたちは人の欠点、誤りに対してその場で指摘しなければなりません、まとめて最後に是非を決められては困ります.
[秋胡戏] qiūhúxì〔名〕妻をいう;元曲の«秋胡戯妻»から取ったなぞ解き言葉. <你那'~'待著摆布我哩!>あなたの奥さんは私に指図しようとしているのですわ;(«姻緣・2»). <是他的正头老婆~>あの人の正夫人だ;(«金瓶梅・23»).
[秋荒] qiūhuāng〔名〕秋の食糧不足.
[秋蕙] qiūhuì〔名〕植 フジバカマの別名. ='佩兰', '蕙草'
[秋季] qiūjì〔名〕秋季. 秋;農暦では7, 8, 9月の3か月. [~开花]秋咲き. [~作物]秋作物.
[秋驾] qiūjià〔名〕書 ウマを巧みに乗りこなす術.
[秋节] qiūjié〔名〕① 中秋節;陰暦8月15日. ② 重陽節. ③ 広く秋を指す.
[秋尽冬来] qiū jìn dōng lái〔成〕秋が終わって冬が来る.
[秋景] qiūjǐng〔名〕① 秋の景色. ② 秋の作柄.
[秋景天] qiūjǐngtiān〔名〕方 秋. ='秋天'
[秋菊被霜] qiū jú bèi shuāng〔成〕秋のキクが霜におおわれる. <其洁若何, ~>その潔きはいかん、秋ギクの霜を被るがごとし;(«紅樓夢・5»).
[秋决] qiūjué〔名〕明清の時、重犯が秋に処刑されること. ='秋后决'
[秋空] qiūkōng〔名〕秋空. <明朗的~>澄みわたった秋空.
[秋苦荬菜] qiūkǔmàicài〔名〕植 ヤクシソウ.
[秋葵] qiūkuí〔名〕植 ① オクラ. ② トロロアオイ. ='菜秋葵', '黄秋葵'
[秋拉拉儿] qiūlálar〔名〕方 立秋以後の長雨の続く天気;北京.
[秋老虎] qiūlǎohǔ〔名〕(北方での)厳しい残暑をいう;9月の残暑を指す. <再过些日子, ~一过, 那些小鸡就会搧着毛毛翅膀, 学着叫'句句喽'了>さらに何日か過ぎ、残暑も過ぎて、あのひよこたちは毛のない羽をばたばたさせて「ちっちっ」と鳴きまねをするようになった.
[秋梨] qiūlí〔名〕植 チューリー.
[秋笠沓] qiūlìjiān〔名〕植 アキカサスゲ.
[秋粮] qiūliáng〔名〕① 秋の食糧. ② 秋に収穫する穀物.
[秋凉儿] qiūliángr〔名〕① 秋冷. <他摇了摇头慢慢踱到院子里来, 抬头望了望~的天空, …>彼は何度も頭を横に振りながらゆっくりゆっくり中庭まで歩いてきた. 顔をあげて秋冷の空を望むと、…. ② 方 季節の終わりの鳴かなくなった、あるいは弱々しい声のセミ;北京.
[秋霖] qiūlín〔名〕秋霖. 秋の長雨. 秋雨. [~脉脉]しとしとと続く秋の長雨のさま. 例<~、阴晴不定>秋の長雨が続き、天気が定まらない;(«紅樓夢・45»).
[秋令] qiūlìng〔名〕① 秋;秋の気候を指す. ② 秋の季節. [冬行~]秋を思わせる冬の天候.
[秋罗] qiūluó〔名〕① 植 ヒャクニチソウ. ② 絹織物の一種;薄くて軽い、しま模様.
[秋麻] qiūmá〔名〕植 メアサ;秋に実のなるアサ.
[秋麦] qiūmài〔名〕秋まきムギ.
[秋毛] qiūmáo〔名〕秋毛.
[秋帽] qiūmào〔名〕おわん帽. <但他当即省悟, 戴上红结子的~, 径向黄三的家里去了>しかし彼はただちに我に返るや、赤い結び目のついたおわん帽をかぶると直接黄三の家へ行った.
[秋猕] qiūmí〔名〕書 秋の野ネズミ.
[秋杪] qiūmiǎo 書='秋末'
[秋末] qiūmò〔名〕秋の終わり.
[秋牡丹] qiūmǔdan〔名〕植 ① アネモネ. ② シュウメイギク. キブネギク.
[秋娘] qiūniáng〔名〕書 唐代に歌妓や女役者を指した.
[秋气] qiūqì〔形〕書 意気が上がらない. 沈みがちである. 不機嫌なさま. <他一听这话, 觉得是说人情来了, 便一脸~>彼はこの話を聞くや、情実を頼みに来たのだとわかり、不機嫌この上なしといった顔になった;(«兒女・35»). 〔名〕秋のけはい. 〔動〕方 腹をたてる; 閩.
[秋千] qiūqiān(又)qiūqian〔名〕☞[千斤]⑦. <打~><荡~>同上をこぐ. <有一群小猴在一条树枝上打~>ある一群れの小ザルは一本の枝でぶらんこをする. [~架子]ぶらんこの枠.
[秋前三张叶] qiūqián sān zhāng yè〔諺〕('不怕霜和雪'と続き)アワは立秋の前に3枚の葉があると霜や雪を恐れない;このころはもう穂が熟れている.
[秋茄树] qiūqiéshù〔名〕植 メヒルギ.
[秋晴] qiūqíng〔名〕秋晴れ.
[秋秋] qiūqiū〔形〕書 鳥が舞ったり、動物が飛んだりするさま.
[秋热] qiūrè〔名〕残暑.
[秋日] qiūrì〔名〕① 秋. ② 書 秋の日ざし.
[秋色] qiūsè〔名〕秋の景色. [~宜人]秋の景色は人を楽しませる. [平分~]秋を真ん中で分ける;中秋を指す. 転 両者で折半すること.
[秋杀地] qiūshādì〔名〕方 秋の取り入れのあと、なにも植えてない休耕地;山西. <晚秋地不种麦子, 不过~也包在内>晩秋の耕地にはムギもまかないが、休耕地もその内に含まれている.
[秋沙鸭] qiūshāyā〔名〕鳥 カワアイサ.
[秋傻子] qiūshǎzi 方='秋老虎';北京.
[秋扇] qiūshàn〔名〕① 秋になって涼しくなり不用になった扇子. 転 時が過ぎいらなくなったもの. ② 年老いて捨てられた女. [~见捐]書 見捨てられる秋の扇;秋風が吹くと顧みる人のなくなる扇をいう. 班婕妤が漢の成帝の寵愛を受けていたが後に寵を失い、書いた«怨歌行»から出た. 例<使女萝无托, ~>女蘿がその寄るところを失い、秋に扇がうち捨てられるように私も顧みられなくなるのでしょう;(«小玉»).
[秋芍药] qiūsháoyao〔名〕植 アネモネ.
[秋社] qiūshè〔名〕農村で秋に執り行う神事;収穫に感謝する. 立秋の第5の戊の日に行われる.
[秋深逢赦至] qiū shēn féng shè zhì〔成〕秋深く大赦になる;昔、犯人の処刑は秋を待って行われた. いよいよ執行となる時に大赦になるとは、危急の場合に思わぬ幸運に恵まれること;(«警世・11»).
[秋审] qiūshěn〔名〕書 明清時代に行われた死刑執行の制度;毎年秋に中央は各省の死刑執行者を再審し司法部門が皇帝の裁決を仰いだ. <包公便将~册籍细细稽察>包公は秋の再審調書を詳しく調べた;(«三俠・5»).
[秋声] qiūshēng〔名〕書 草木が枯れて、秋風の物寂しい音.
[秋实] qiūshí〔名〕書 秋に熟した実.
[秋士] qiūshì〔名〕老いを意識している文人.
[秋事] qiūshì〔名〕秋の取り入れのこと.
[秋试] qiūshì〔名〕旧 明清時代の科挙の試験;郷試は秋に行われた.
[秋收] qiūshōu〔名〕① 秋の収穫. [~起义]1927年9月、毛沢東が湖南東部および江西西部一帯の労働者・農民を組織して行った武装蜂起;この結果、労農革命第一軍団第一師団が成立し、井岡山に最初の労農革命根拠地が打ち立てられた. [~作物]秋作. 秋季収穫作物. ② 旧 秋の収穫を待って小作料を取り立てること. 〔動〕秋に農作物を収穫する. <有些人忙着回去准备~>ある人たちは急いで帰って農作物を収穫しようとする.
[秋熟] qiūshú〔名〕秋の実り. [~作物]秋に取り入れる作物.
[秋鼠麴草] qiūshǔqūcǎo〔名〕植 アキノハハコグサ.
[秋霜] qiūshuāng〔名〕① 秋の霜. [~烈日]〔成〕秋の寒い霜とはげしく暑い日、非常にきびしいことのたとえ. ② 威勢がたいへんよい. または志操の強固なことのたとえ. ③ 白髪のたとえ. ④ 宝刀の光が秋の霜のように冷たく輝くのを例える;後に宝刀名剣を指す.

[秋水] qiūshuǐ〔名〕(書) ① 清らかなまなざしのこと；多く女性のをいう．〈眼睛又像明镜一样的～〉まなざしはまた鏡のように澄んでいる．〈瞳子重生，已然黑白分明，依旧的盈盈～了〉ひとみは再び生きかえり、すでにくもりも消え、元どおりの澄んだ目になった；（《三侠·16》）．［～无尘］汚れのないつぶらなひとみ．(例)〈一双～的杏子眼〉二つのよく澄んできれいなまなざしをしている丸く大きな目；（《児女·4》）．［望穿～］じっと見つめている澄んだ目；待ち焦がれているようす．② 川·湖の秋の水．③ 明鏡や剣の刃の光を例える．

[秋水仙] qiūshuǐxiān〔名〕(植) イヌサフラン．［～碱］［～素］(化) コルヒチン；イヌサフランのエチルアルコール抽出によって得られるアルカロイド．

[秋思] qiūsī〔形〕(書) 秋の物寂しい情感．

[秋唐松草] qiūtángsōngcǎo〔名〕(植) アキカラマツ．

[秋天] qiūtiān(又) qiūtian〔名〕① 秋；立秋から立冬の前日までと、秋分から冬至の前日までとの二説がある．〈咱今年六十一岁了，就像～的果树叶一样入土也差不离ル了〉私は今年61歳になった、秋に果樹の葉が枯れ落ち、大地に帰すように死んだとしてもおかしくない．② (書) 秋の空．

[秋田] qiūtián〔名〕秋の田畑；多く秋作の．

[秋头ル] qiūtour〔名〕初秋．秋の初め．

[秋荼] qiūtú〔名〕(書) 過酷な刑法を例える．

[秋闱] qiūwéi (書) ＝'秋试'〈应过两回～，不中〉2回の秋の郷試にも合格できない；（《官場·60》）．

[秋味] qiūwèi〔名〕秋の味覚．秋にとれる農水産物．

[秋瘟] qiūwēn〔名〕秋に流行する伝染病．

[秋禊] qiūxì〔名〕(書) 秋のみそぎはらい；陰暦の7月14日に水辺に祭壇を設けて行う．

[秋闲] qiūxián〔名〕(農) 秋季休閑．

[秋香色] qiūxiāngsè〔名〕うぐいす色．

[秋心] qiūxīn〔名〕(書)（秋景色によって触発される）秋の哀愁．

[秋兴] qiūxīng〔名〕(書) 秋に感じる思い．

[秋星] qiūxīng〔名〕秋の夜空の星．〈～很明，湖上可很黑〉秋の夜空の星はとても明るく、湖上はひどく暗かった．

[秋行夏令] qiū xíng xià lìng〔成〕秋というのに夏のように暑いこと；時節に合わないことをするたとえ；'令'は'时令'；（《禮記·月令》）．

[秋汛] qiūxùn〔名〕秋の出水．秋の増水．

[秋芽] qiūyá〔名〕(林) 土用芽．秋枝．

[秋颜] qiūyán〔名〕(書) 老衰した顔．

[秋阳] qiūyáng〔名〕(書) 炎熱の太陽；周代の秋は農暦の5，6月であった．

[秋夜] qiūyè〔名〕秋の夜．［～如岁］〔成〕秋の夜の長いのをいう；（江淹《燈賦》）．

[秋意] qiūyì〔名〕秋のけはい．秋らしさ；やや書面語的．〈有点ル～了〉少し秋めいてきた．〈～渐浓〉秋めく．〈充满～的景色〉秋気に満ちる景色．〈显然有些～了〉めっきり秋めいてきた．

[秋樱] qiūyīng〔名〕(植) コスモス．＝'大波斯菊'

[秋游] qiūyóu〔名〕秋の遠足．秋の遊覧；多く団体でのもの．

[秋莠] qiūyǒu〔名〕(植) アキノエノコログサ．

[秋榆] qiūyú〔名〕(植) アキニレ．イシゲヤキ．

[秋雨] qiūyǔ〔名〕秋雨．［～锋］秋雨前線．［～连绵］秋湿り．

[秋月] qiūyuè〔名〕秋の月．［～春风］〔成〕春秋の景色のさま．一般に一年間をいう；（白居易《琵琶行》詩）．

[秋杂] qiūzá〔名〕秋の雑穀．秋季に収穫の多い農作物の総称；トウモロコシ·コーリャン·マメ類など．

[秋栽] qiūzāi〔名〕秋植え（の）．［～球根］秋植え球根．

[秋征] qiūzhēng〔名〕秋の収穫後、政府が徴収する現物による農業税．

[秋枝] qiūzhī (林)＝'秋芽'

[秋种] qiūzhòng〔名〕秋の種まき．

[秋庄稼] qiūzhuāngjia〔名〕秋の作物．

[秋子] qiūzi〔名〕(植) ヒメリンゴ．［～梨］ナシの一種．

[秋作] qiūzuò〔名〕(農) 秋作．

[怺] qiū〔形〕(方) 悪い．よくない．＝'坏'，'不好'；(呉)．〈～天气〉悪天候．悪い天気．〈格个黄包车夫实在～〉この車ひきは全くひどい．■'丘''邱'とも書く．

[篍] qiū (方)〔名〕たが；(呉)．〈水桶～〉水おけのたが．〔動〕たがをかける；【浙江】．〈～桶〉おけにたがをかける．〈～～紧〉（たがのようなもので）ぎゅっと締めつける．

[蚯] qiū［蚯蚓］（*丘引）（qiūyǐn）〔名〕(動) ミミズ．＝'地龙'，'曲蟮'，'蛐蟮'，'丘引'

[䀡] qiū〔動〕(方) 見つめる；【北京】．〈～住他〉彼を見つめる．

[湫㊀] qiū ① 池．〈此灵～耳〉これは神霊の池です；（《古鏡》）．② ［大龙湫］（Dàlóngqiū）〔名〕滝の名；浙江省雁蕩山．// ㊁ jiǎo

[萩] qiū 古書に見えるヨモギの類の植物．

[楸] qiū (植) キササゲ．〈～树〉（-shù）1) トウキササゲ．2) アカメガシワ．〈～枰〉（-píng）碁盤．〈～榆〉（-yú）キササゲとニレ；晩秋に葉を落とすので、そのころの寒々とした景物を描写するのに用いる．〈～子〉（-zǐ）1) イヌリンゴ．2) カイドウ．

[鹙] qiū 古書に見える水鳥の一種；首に毛がなく、荒々しく、ヘビを好んで食べる．

[鳅]（鰌） qiū ① (魚) ドジョウ．〈泥～〉同上．② ☞'鳣鳅'（☞'鳣'）

[鳅蝥] qiūmáo〔名〕(書) 大きなカニ．〈为设食～〉大きなカニをごちそうしてやった；（祖台之《志怪》）．

[緧] qiū ＝'鞧'

[鞧]（鞦） qiū (書) しりがい；車に牛馬をつけるときに、牛馬の尻にかけて車のながえを固定させる皮の帯．〈后～〉同上．// '鞦'又☞'秋⑦'

[煍] qiū〔動〕(方) けむる．くすぶる；【四川】．〈这柴是湿的，烧起好～呀！〉この薪は湿っており、燃すとてもくすぶる．

[厹] qiú 三股の矛；昔の武器．

[仇㊁] qiú〔名〕姓．// ㊀ chóu

[仇矛] qiúmáo〔名〕(書) 昔の兵器の名．

[仇偶] qiú'ǒu〔名〕(書) 配偶．

[仇仇] qiúqiú〔形〕(書) 高慢なさま．

[仇犹] qiúyóu ＝'厹由' ■'厹繇'とも書く．

[厹㊀] qiú ＝'厹' // ㊁ róu

[厹矛] qiúmáo〔名〕(書) 刃が三稜になっている矛．

[厹由] Qiúyóu〔名〕古い国名．今の山西省盂県の東北．

[艽㊀] qiú ① 遠いへんぴな所．荒野地帯．〈～野〉荒野．② 遠隔である．// ㊁ jiāo

[艽野] qiúyě〔名〕(書) ☞【字解】．

[鼽] qiú ①（中医）鼻が詰まり澄んだ鼻水を流すこと．② ほお．ほお骨．

[囚] qiú ① 拘禁する．閉じこめる．② 囚人．〈死～〉死刑囚．〈罪～〉囚人．〈为什么她要把他拉回来？让他这个死刑～再瞥见繁华世界？〉どうして彼女は彼をひっぱって帰ろうとしたのだろう．この死刑囚にもう一度はなやかな世界を一目見させようというのだろうか．③〔形〕退屈である．眠気を催す．〈终天在家～得慌〉一日じゅう家にいるので退屈でたまらない．④ (方) あるところにじっとしている；【河北】，【東北】．〈上了北京、天津，在外国租界里一～，不出来了〉北京や天津へ行き、外国租界に身をひそませて出てこなかった．

[囚车] qiúchē〔名〕囚人護送車．

[囚床] qiúchuáng〔名〕(書) 囚人用のベッド．

[囚犯] qiúfàn〔名〕囚人．〈他成了老百姓的俘虏，老百姓的～〉彼は民衆の捕虜となり、民衆の囚人となった．〈他的心情有些像待决的～了〉彼の気持ちはちょっと判決を待つ囚人のようだった．〈跟关在监牢里当～一样〉牢獄につながれた囚人と同じだ．

[囚房] qiúfáng〔名〕獄舎．監房．

[囚俘] qiúfú〔名〕(書) 捕虜．〈李公战没，吾为～〉李公は戦死し、私はとりこになった；（《太平廣記·166》）．

[囚妇] qiúfù〔名〕(書) 女囚．

[囚根子] qiúgēnzi〔名〕(罵) 悪党．〈涎脸的～〉厚かましい悪党；（《金瓶梅·13》）．

[囚横] qiúhèng〔形〕凶暴である．凶悪である．

[囚禁] qiújìn〔動〕① 監獄に入れる．② 閉じ込める．拘禁する．〈人的身体可以被～，人的心却不可以〉人の体は閉じ込めることができるが、人の心はできない．

[囚拘] qiújū (書)＝'囚禁'

[囚困] qiúkùn〔動〕拘禁する．＝'囚禁②'

[囚牢] qiúláo〔名〕監獄．牢屋．

[囚脸] qiúliǎn〔形〕(方) ずうずうしい；人につきまとって；【四川】．〈怎么那么～，不害羞？〉どうしてそんなにつけあがるのか、恥ずかしくないのか．

[囚粮] qiúliáng〔名〕(書) 囚人の食糧．

[囚笼] qiúlóng〔名〕① (旧) 罪人を護送したり拘禁したりするかご．とうまるかご．② 牢獄．＝'牢笼'〈他们蛰居在家里就好像坐着～〉彼らが家に閉じ込もっているのは、まるで捕らわれているようだ．〈被关在所谓'家'的～里的觉慧，…〉いわゆる「家」という牢獄に閉じこめられている覚慧は、….

[囚攮的] qiúnǎngde〔名〕(白) (罵) げす野郎；囚人に強姦されてできた子の意味．〈好～们，这不都动了手了么！〉げす野郎どもめ、やりやがったな；（《紅樓夢·9》）．

[囚皮耷脸] qiúpí dāliǎn ＝'囚皮花脸'〔連〕(方) ずうずうしく人につきまとう；【四川】．

[囚皮汉] qiúpíhàn〔名〕うるさくつきまとうやつ；【四川】．

[囚人] qiúrén〔名〕囚人．［～梦赦，渴人梦浆］〔諺〕囚人は許されることを、渇いた人は汁を夢みる．渇望するものを夢みる；（《古今·

16》).

〔囚室〕 qiúshì 〔名〕牢獄.

〔囚首垢面〕 qiú shǒu gòu miàn ＝'囚首丧面' 〔成〕長い髪を刈らず、顔を洗わないうすぎたないさま. 髪は伸びほうだいで、顔は垢まみれなさま；（蘇洵《辨姦論》）.

〔囚徒〕 qiútú ＝'囚犯' 〈这活死尸的～！〉この死にぞこないのろくでなしめ.

〔囚系〕 qiúxì 〔動〕(書)捕らえて獄につなぐ.

〔囚衣〕 qiúyī 〔名〕囚人服.

〔囚运〕 qiúyùn 〔動〕車で囚人を護送する. 〈～我们的高栏畜车还没有进入广东境内，…〉我々を護送する高い柵のついた家畜用の車は、まだ広東省の中に入らないうちから、….

〔囚执〕 qiúzhí 〔動〕(書)監禁する.

〔庂㊀〕 qiú '仇'に通じる. 〔庂繇〕 (Qiúyóu) 〔名〕春秋時代の国名；'厹由'ともする. ＝'仇犹' // ㊀ róu

〔犰〕 qiú 〔犰狳〕 (qiúyú) 〔名〕(動)アリクイ. センザンコウ. アルマジロ.

〔杋㊀〕 qiú 〔杋子〕 (qiúzi) 〔名〕(植)サンザシ. ＝'山楂' // ㊁ jiù, ㊂ guǐ

〔求〕 qiú ①〔動〕(…に・を)求める. 手に入れようと工夫する. 〈不～名〉名を求めない. 〈～出百分比〉百分率を求める. 〈她努力～新知识，～上进〉彼女は新しい知識と向上を求めて努力している. ②〔動〕懇請する. 請い求める. お願いする. 〈～你谅解〉あなたに了解してほしいのですが. 〈～您多指教〉よろしくご指導くださいますようお願い申しあげます. 〈老王，～你一件事〉老王、あんたに一つのお願いをしたい. 〈～您帮我做一件事！〉あなたにちょっと手伝ってほしいのですが. 〈～你助我一臂之力？〉ひとつ私の力になってくれないか. 〈～了名人诗画〉名人に詩や画を書いてくれるように頼んだ；（《初拍・1》）. 〈～达诗一章〉詩をひとつ伝えてくれるように頼んだ；（《清平・藍橋記》）. ③需要. 〈供～〉供給と需要. 〈供过于～〉供給過剰. ④〔名〕姓.

〔求爱〕 qiú, ài 〔動〕求愛する. 言い寄る. 〔～信〕ラブレター.

〔求罢〕 qiúbà 〔動〕(白)やめてくれと頼む.

〔求帮〕 qiúbāng 〔動〕手助けを求める. 〈为您，为咱全家，就是到处挨门讨饭～，我也不怕丢丑〉あなたのため、私たちの家族のためであれば、たとえ行く先々で物請いをしたり援助を求めたりしても、私は体面などを気にしたりはしない.

〔求报〕 qiúbào 〔動〕(書)仕返ししようとする. かたきを討とうとする.

〔求备〕 qiúbèi 〔動〕完全さを求める. 完璧を求める. 〈事事～〉何事にも完全を求める.

〔求补〕 qiúbǔ 〔名〕(機)サプリメント.

〔求不出口〕 qiú bù chū kǒu 〔成〕口に出して頼めない. 人に頼みごとを言いにくい；（《兒女・40》）.

〔求不得苦〕 qiú bù dé kǔ 〔成〕求めて得られないことの苦しみ；（《四諦論》）.

〔求不动〕 qiúbudòng 〔動〕求めても手に入れることができない. 〈就连这么点儿事也～吗？〉こんなわずかなこともかなえられないのか.

〔求不厌寡〕 qiú bù yàn guǎ 〔成〕欲求は少ないのがいちばんよい；（《淮南子・泰族訓》）.

〔求成〕 qiúchéng 〔動〕①成功を求める. 成功を願う. 〈急于～，容易失败〉気負うと失敗しがちだ. ②(書)和を求める. ＝'求和'

〔求大同，存小异〕 qiú dàtóng, cún xiǎoyì 〔成〕小異を残して大同につく. 大同につき小異を残す；1967年の毛沢東の指示の中に見える. 〈两国领导人本着～的精神，诚恳地交换意见〉両国の指導者は小異を残して大同につくの精神で真剣に意見を交換した.

〔求代〕 qiúdài 〔動〕(書)自分に代わってその職務を執行してもらう；また、その人の派遣をたのむ.

〔求贷〕 qiúdài 〔動〕借金する. 〈生家素贫，事须～〉男の家はもともと貧乏で、何をするにも借金をしなければならなかった；（《小玉》）.

〔求道〕 qiúdào 〔動〕道を求める. 〈走遍天下～〉天下をあまねく歩き道を求める.

〔求得〕 qiúdé 〔動〕求める. 得る. 〈～对客观真理的不断认识〉客観的真理に対する絶えざる認識を求める. 〈把～的数字填到空格里！〉求めた数字を空欄に書き込め. 〈根据来件进行查究，～合理的解决方法〉到着書類に基づき調査を行い、合理的な解決方法を講じます. 〔～一枝栖〕一枝の住みかを求める；何かの職を求める.

〔求爹爹，拜奶奶〕 qiú diēdie, bài nǎinai 〔熟〕(方)お父さんお母さんにお願いする；後生ですからお願いします；懇請するときの言葉；〔四川〕.

〔求读数〕 qiúdúshù 〔名〕プロッティング.

〔求多务广〕 qiú duō wù guǎng 〔成〕できるだけ部屋数をふやし、広くしようとする；追求する目的・目標を狭い一範囲にとどめず、広範囲にする；（《十二樓・三與樓》）.

〔求方〕 qiúfāng 〔動〕(白)処方を求め探す. 〈你往何处去～？〉おまえはどこへ行って処方を求める気か；（《西遊・26》）.

〔求佛〕 qiú, fó 〔動〕仏に祈る. 〔～求一尊〕〔諺〕仏に願をかけるなら一方だけにしておけ. (喩)人に物を頼むにもだれかれと頼まずに一人だけに頼め.

〔求告〕 qiúgào 〔動〕懇願する；他人に援助や許しを請う. ＝'央告' 〈苦苦～〉しきりに哀願する. 〈大娘简直是～他〉おばさんはまるで彼に懇願するようだ. 〈央人～，送了钱文费好大一笔人情，好容易才脱了这件差事〉人に懇願したり、銭文貴に多くのわいろを贈って、やっとこの出張を逃れたのだ.

〔求根〕 qiúgēn 〔名〕(機)ルーティング. 〔～仪〕アイソガラフ.

〔求馆〕 qiúguǎn 〔動〕(白)住み込みの家庭教師の口をさがす；（《警世・40》）.

〔求过于供〕 qiú guò yú gōng 〔成〕需要が供給を超える. 供給が需要に追い付かぬ.

〔求和〕 qiú, hé 〔動〕①和解を求める. (負けて)和解を請う. 和平をはかる. 〈他知道他对付不了他们弟兄两人，只得～地说〉彼は自分が彼ら二兄弟を相手にできないとわかると、やむなく和解を求めて言った. ②引き分けにもっていく. 〔形〕(qiúhé) 総和を求める；〔不完〕. 〔～法〕(数)求和法. 〔～公式〕(数)総和公式. 〔～检查〕(数)合計検査.

〔求化〕 qiúhuà 〔動〕勧化する.

〔求欢〕 qiúhuān 〔動〕(白)肉体関係を結ぶ. 〈便一手抱住小姐把灯儿吹灭，苦要～〉さっと小姐を抱くと明かりを吹き消し、ねんごろに房事を求めた；（《古今・2》）.

〔求凰〕 qiúhuáng 〔動〕(書)嫁をさがす.

〔求婚〕 qiú, hūn 〔動〕求婚する. 〈向她～〉彼女に求婚する.

〔求积〕 qiújī 〔動〕(数)積を求める；面積や体積や長さを計算して出すこと. 〔～分〕求積. 〔～式〕求積式. 〔～仪〕測面器. 面積計. プラニメーター.

〔求驾〕 qiú, jià 〔応〕お願いいたします. 〈求求你的驾！〉ひとつあなたにお願いいたします.

〔求假〕 qiújiǎ (書)＝'求借' ☞〔次項〕

〔求假〕 qiú, jià 〔動〕休みを取る. ☞〔前項〕

〔求奸〕 qiújiān 〔動〕(書)不当な情交をせまる.

〔求见〕 qiújiàn 〔動〕多く下級者が上級者に面会を申し入れる. 面会を求める. 謁見を求める. 〈跟他～〉彼に面会を求める.

〔求浆得酒〕 qiú jiāng dé jiǔ 〔成〕汁を求めて酒を得る. 得たものが予想していたものよりよい；（《朝野僉載》）.

〔求教〕 qiújiào 〔動〕教えを請う. 〈不懂的事要向别人～〉わからないことは人に教えを請わなければならない. 〈跟谁～？〉だれに教えを請うか. 〈虚心～〉謙虚に教えを請う.

〔求解〕 qiújiě 〔動〕①(書)人に災難を除いてくれるよう求める. 解決の方法を求める. 〈与支公参究禅理，～了悟〉支公に禅の教理を問い、悟りを求めた；（《古今・37》）. ②数学の問題の解答を求める. 〔～仪〕(機)求解器. 求根器.

〔求借〕 qiújiè 〔動〕借金を申し入れる. 〈厚着脸皮找亲戚朋友～〉ずうずうしく親戚・友人を訪ねて借金を頼む.

〔求进〕 qiújìn 〔動〕(白)立身出世を求める.

〔求救〕 qiújiù 〔動〕救いを請う. 助けを求める. 〈无处～〉救いを求めるにもたよりがない. 八方ふさがり. 〈她刚才到他这里来，是抱了垂死的痛苦来向他～〉彼女がさきほど彼のところへ来たのは、死にまさるほどの苦痛をかかえて、彼に助けを求めたのだ. 〔～信号〕遭難信号；SOS.

〔求靠〕 qiúkào 〔動〕(方)身を寄せたいとお願いする. 世話を頼む；生活をみてもらう；〔閩〕. 〈那怕是卖田押地也勿去～人家〉たとえ田畑を売ったり抵当に入れてでも、人さまに世話を頼みに行きはしない.

〔求来雨，落不大〕 qiúlái yǔ, luòbudà 〔諺〕雨ごいして降った雨はあまり多く降らない. (喩)人の助けに頼っては、いくらも問題は解決できない.

〔求利〕 qiúlì 〔動〕利益を求める.

〔求禄〕 qiúlù 〔動〕(書)官位を求める. 〈何苦～？〉どうして苦労して官位など欲しがったのだろう；（《枕中》）.

〔求侣〕 qiúlǚ 〔動〕伴侶を求める. 妻を求める.

〔求马唐肆〕 qiú mǎ táng sì 〔成〕方向が誤っていて目的を達成できないたとえ；（《莊子・田子方》）.

〔求浼〕 qiúměi 〔動〕(白)(人に何かをしてもらうことを)頼む, 依頼する, お願いする.

〔求媚〕 qiúmèi 〔動〕機嫌をとる. ＝'讨好'

〔求门子〕 qiú ménzi 〔熟〕コネを頼る.

〔求觅〕 qiúmì 〔動〕(白)さがし求める. 〈下官辈也可免操劳～之苦〉わたくしどもが苦労してさがし求めなくともすみます；（《紅樓夢・33》）.

〔求免〕 qiúmiǎn 〔動〕(白)放免を願う.

〔求面积〕 qiúmiànjī 〔名〕(数)求積.

〔求名〕 qiúmíng 〔動〕名望を求める. 〈欲往长安～〉長安へ行き偉くなりたいのさ；（《古今・5》）. 〔～求利〕〔成〕名利を求める. 名声利益を求める.

〔求牡〕 qiúmǔ 〔動〕(書)女性が夫を求める.

〔求偶〕 qiú'ǒu 〔動〕(書)結婚相手を探す.

〔求配〕 qiúpèi 〔動〕(白)求婚する；（《二拍・2》）.

〔求聘〕 qiúpìn 〔動〕(白)招聘しようとする.

〔求菩萨〕 qiú púsa 〔熟〕人に助けを求める. 権力者に頼む.

[求其] qiúqí ㊄〔形〕あれこれ考えずに気ままである. 投げやりである. いいかげんである；囮.㊫〔接〕=‘只要’；囮.

[求乞] qiúqǐ〔動〕㊫物請いする. =‘乞讨’ <欲待～前去, 又含羞不惯>物請いをして先に行こうとしたが、恥ずかしくてできそうにない；(«古今・8»). <这半年来, 我几乎～了>この半年来、私はほとんど物請い同然になっていた；(«魯・彷・孤»).

[求签] qiú, qiān〔動〕おみくじを引く. <这所谓神的帮助并不是像许愿、～等等那样地简单>この、いわゆる神の助けは、願かけやおみくじなどのように簡単ではない.

[求亲] qiúqīn〔動〕① 縁談を申し込む. (男の家から女の家へ)結婚の申し込みをする. <若待媒证～>もし仲人の話を待って求婚すれば；(«清平・風月瑞仙亭»). ② 親戚に頼む. [～靠友]〔成〕親戚に頼り友人にすがる. 例<以后再别～的>これからはもう親戚・友人に無心なさらぬように；(«紅樓夢・42»).

[求情] qiú, qíng〔動〕泣き付く. 情にすがる. 情けを求める. 人の情に訴えて頼む. 情けをかけることをお願いする. わびを入れる. <～说好>泣き付いて話をつける. <～告饶>情に訴えて許しを請う. <他向我～来了>彼は私に泣き付いてきた. <克安这时又改变态度, 顺着克定的意思代高忠～道>克安はこの時、また態度を変え、克定の意に従って、高忠の代わりに泣き付いて言った. <何至见了李妃之后, 就在寇家跟前～！>どうして李妃に会った後、わたくしの前で哀れみを請うはずがありましょう；(«三侠・1»).

[求晴] qiúqíng〔動〕雨がやむのを祈る.

[求请] qiúqǐng〔動〕㊫求め請う. お願いする.

[求取] qiúqǔ〔動〕求める. 得ようとする. <～功名>功名を求める.

[求去] qiúqù〔動〕㊫帰ることを求める. 去ることを請う. <孙便～>孫(策)は去ることを請うた；(«語林»).

[求全] qiúquán〔動〕①(過分に)完全を求める；多く㊥. [～思想]すべて完全主義で行おうとする考え. [～责备]〔成〕(人や事に対し)きびしく完全無欠・完璧を求める. 例<很少有像秋白这样坦然无私、光明磊落、～自己的>(瞿)秋白のように私心がなく、公明正大で自分には完全無欠をきびしく求めるものはめったにいない. 例<怎的能向平等众生身上～？>どうしてふつうの人々にきびしく完全無欠を求められようか；(«兒女・首回»). [～之毁, 不虞之誉]〔成〕みずから完全なことを求めてかえってそしられる. 親密にしているとかえって思わぬ仲たがいが起きるもの；«孟子・離婁上»の‘不虞之誉, 有求全之毁’から. [～之见]〔成〕完全を求める考え. ② まるく収めようとする. 事がまとまるのを望む. [委曲～]不満足ながらまるく収める. ③ 生命を全うする. [苟延～]〔成〕しばらく安全を求め命を長らえる.

[求饶] qiú, ráo〔動〕許しを請う. <想把那般人烧得～>あの人たちを命ごいするまで焼いてやろうと思う. <不～也不狡辩>許しも求めず弁解もしない.

[求人] qiú, rén〔動〕人に頼む. 人に求める. <那些时候她们就怀着绝望的心～帮助>その時彼女たちは絶望的になって助けを求めた. [～不如求己]〔諺〕人に求めるなら自分に求めよ、人に頼るより自分に頼れ. 人をあてにするより自分でやる方がよい. 火を請うは火打ちを取るにしかず；後に‘使口不如自走’〔口で言うよりは自分で行った方がよい〕と続くこともある. ㊍人を使うは苦を使う；(«紅樓夢・72»). [～须求大丈夫, 济人须济急时无]人に頼むなら偉い人に、人を救うならどたん場の時に；(«雨窗欹枕集・董永»).

[求仁得仁] qiú rén dé rén〔成〕仁を求めて仁を得る. ㊍ちょうど自分の願っているとおりになる；(«論語・述而»).

[求荣] qiúróng〔動〕栄誉を求める. 栄達を求める. <卖国～>国を売って栄達を求める. [～反辱]〔成〕栄誉を求め、かえって辱めを受ける. ㊍よくしようとして悪くしてしまう.

[求容之地] qiúróng zhīdì〔連〕許しを得る余地. <借着别的事情替少大人出点力, 以为～>何かほかのことで若だんなのために骨をおって、おめこぼしを願っている；(«官場・52»).

[求三拜四] qiú sān bài sì〔成〕あちこち頼みまわる；(«紅樓夢・100»).

[求赏] qiúshǎng〔動〕褒美の金を請求する.

[求神] qiú, shén〔動〕神頼みをする. [～拜佛]〔成〕願をかける. しきりに神頼みする. 神や仏にお祈りする. この人に頼み、あの人にお願いする. [～祷佛]神仏に祈る. [～问卜]〔成〕神にお願いしたり占ったりする；(«水滸・26»). 例<娘守着他, ～, 替他找医生, 也不知道钱从哪里来的>母は彼を守って、神に頼み、占いをしてもらったり、医者を探したりしてみたが、その銭はどこから出たものか知らなかった. [～许愿]神に祈り願をかける.

[求神福] qiú shénfú〔連〕神に福を祈る. <都来庙里, 或～, 或祭愿>みな廟にやって来て、神に福を祈ったり、願をかけたりします；(«金瓶梅・93»).

[求生] qiúshēng〔動〕① 生活の方途を考える. <很多人忙于～>多くの人は暮らしをたてるのに追われている. ② 生きようとする. <他一倒下来, 就完全失去了～的意志>彼はぐたっと倒れると、完全に生きようとする意志を失った. [～不得]〔成〕生きようにも生きられない；後に‘求死不能’〔死ぬにも死ねない〕と続く；‘求生不得生, 求死不得死’‘求生不生, 求死不死’ともいう. ③ ㊐命ごいをする.

[求施] qiúshī〔動〕布施を求める.

[求实] qiúshí〔動〕(物事の)実質を求める. <不拘外表, 重在～>外見よりは実質だ. 〔形〕実務的な. 実際的な；[不完]. [～精神]実際主義. 実践主義. 実務精神. 実事求是の精神.

[求寿] qiúshòu〔動〕長寿を祈る.

[求售] qiúshòu〔動〕売り出そうとする. 買い手を求める. <低价～>安い値段で買い手を求める. <他们急于～>彼たちは売り出そうと焦っている. [炫玉～]〔成〕自賛し、売りこむ；(«醒世・11»).

[求赎] qiúshú〔動〕㊐金品や身代金を出してとり戻す、または買い戻すことを求める.

[求恕] qiúshù〔動〕㊐許しを請う. <只顾磕头～>ひたすら平身低頭して許しを請うた；(«古今・27»).

[求死不得] qiú sǐ bù dé〔成〕死のうとしても死ねない.

[求死不求生] qiú sǐ bù qiú shēng〔連〕死ぬのを願って生きることを望まない.

[求嗣] qiúsì〔動〕(神仏に)跡取り息子が授かるよう求める. <闻得徽州有盐商～>徽州にある塩商人がいて、息子が授かるよう祈願したと聞いております；(«警世・22»).

[求宿] qiúsù〔動〕宿を求める. <～一夜>一夜の宿を求める.

[求索] qiúsuǒ〔動〕① 求める. 探索する. 探求する. <～新的路子>新しい方途を摸索探求する. ② 要求する. [～无厌]〔成〕求めて飽くことがない. 貪欲で飽くことを知らない.

[求天] qiú, tiān〔動〕天に祈る. 天に求める.

[求田问舍] qiú tián wèn shè〔成〕① もっぱら家の財産を管理することばかりで遠大な志がない人を笑う言葉. ② 目先の利益のみを考え大きな抱負がないこと. <君有国士之名而～, 言无可采>きみは国士と言われているが、家や財産のことばかり考えていて、優れた意見などないではないか；(«三國志・魏志・陳登傳»).

[求同存异] qiú tóng cún yì〔成〕同じ点を求め異なった点を残しておく. 大同につき小異を残す. 小異を残して大同を求める.

[求同克异] qiú tóng kè yì〔成〕大同を求めて、小異を克服する.

[求头] qiútou〔名〕手伝いを頼む人、または事.

[求退] qiútuì〔動〕㊐退官を請う. 退官を願い出る.

[求玩] qiúwán〔動〕㊐(花などを)賞玩することを求める. 鑑賞させてくれとせがむ.

[求微分] qiúwēifēn〔名〕㊕ピーキング.

[求稳怕乱] qiú wěn pà luàn〔成〕ただひたすら平穏さを願う.

[求仙] qiúxiān〔動〕① 仙人を訪ね求める. 仙術を求める. ② 神に願をかける.

[求先] qiúxiān ㊄=‘头先’；囮.

[求贤] qiúxián〔名〕徳行才能ある人材を求める. 賢人を捜し求める. <二是老大人为国～一番苦心>二つには閣下が国のために賢人を捜し求めることに心を砕いていたからでした；(«三侠・6»). [～若渴]〔成〕渇して水を求めるように賢人を求める. 例<主公～, 不记旧恨>わが殿は才能ある士を渇望しておられるので、旧恨など覚えておられない；(«三國・38»).

[求闲] qiúxián〔動〕㊐退職して隠居する. <闻知柴进～去了>柴進が退職したことを知らされた；(«水滸・120»).

[求闲不得闲] qiú xián bùdé xián〔諺〕(‘偷闲即是闲’と続き)暇は欲しいと思うだけでは出来るものではなくて、都合をつけてやっと出来るものである.

[求相] qiúxiāng〔動〕㊐人相の鑑定を願う.

[求心力] qiúxīnlì〔名〕求心力. =‘向心力’

[求心神经] qiúxīn shénjīng〔連〕㊩求心性神経.

[求学] qiú, xué〔動〕① 登校する. ②(学校で)勉強する, 学問をする. 修学する. <为了～去北京>修学のため北京へ行く. <他还可以继续～>彼はまだ続けて学校に通うことができる. <以你说吧, 还在～时期, 何必穿高跟鞋？>きみについていえば、まだ学校で勉強しているときに、どうしてハイヒールなどはく必要があろうか.

[求妍更媸] qiú yán gèng chī〔成〕美人を求めてかえって醜婦に当たる. 完全を求め失敗する.

[求洋] qiúyáng〔動〕外国に求める. 外国を当てにする. (技術などを)外国に依存する.

[求爷爷告奶奶] qiú yéye gào nǎinai〔熟〕おじいさん、おばあさんに頼む；あちこちに泣きつく. あっちこっちで人に頼み込む；いたるところで人に助けを求めるたとえ. <文博士到处～, 那才好听！>文博士がいたるところで人に頼みこんでいる、それはおもしろい. <现在办事凭关系, 你得到处～>現在仕事はコネによっているから、きみはどこへ行っても人に頼み込まなければならない. <东家子摘, 西家子借, ～, 把东山坞整个街都让我给拜遍了>東の家で都合してもらい、西の家で借り、頼みにくいのを無理して頼み、私は東山塢の大通りをくまなくおじぎをしてまわった.

[求医] qiúyī〔動〕医者をさがして診察してもらう. <马国丈小病大嚷, 无病呻吟, 拿着县革委会的证明信, 走遍五湖四海～>馬国丈はちょっとした病気で大騒ぎし、病気でもないのにうめき、県革命委員会の証明書をもって、全国各地を歩き医者をさがした. [～问卜]〔成〕医者にもみせ、易者にも尋ねる. 病を治すため八方手だてをす

る.
〔求雨〕 qiú, yǔ 〔動〕雨ごいする.〔～祜香〕〔成〕雨ごいのお参りをする.
〔求援〕 qiúyuán 〔動〕㊥救いを求める.〈向友军～〉友軍に援助を求める.〔名〕求援.
〔求灶头〕 qiú zàotóu 〔諺〕('不如求灶尾'と続き)かまどの前の方には火があり、後ろの方に食べる物があるから、かまどの前に求めるよりも、かまどの後ろに求めた方がよい. ㊖上の人に頼みこむよりも、下の人に頼みこむ方が効果がある.
〔求则得之〕 qiú zé dé zhī 〔成〕求めれば得られる;(《孟子·告子上》).
〔求战〕 qiúzhàn 〔動〕①相手方に決戦を求める. ②戦いを求める. 戦いに参加することを願い出る.〈～心切〉戦いに勇み立つ.
〔求张良, 拜韩信〕 qiú Zhāng Liáng, bài Hán Xìn 〔諺〕必要とあらばしゃにむにあちこちの人に頼む;漢の高祖劉邦の故事による.
〔求证〕 qiúzhèng 〔動〕証明を求める.
〔求知〕 qiúzhī 〔動〕知識を求める.〈喜欢～〉知識を探求するのが好きである.〈热忱于～〉知識を求めることに情熱的であった.〈夜读高中～〉夜、高等学校で知識を求める.〔～精神〕知識を求める心.〔～心〕〔～欲〕〔～欲望〕知識欲.
〔求之不得〕 qiú zhī bù dé 〔成〕願ってもない. 願ったりかなったり. もっけの幸い. 求めても得ることができない;(《詩経·周南·關雎》).〈～!奉陪!〉願ってもないことです. お供します.〈他还说这是～的机会〉彼はさらにこれは願ってもないチャンスだと言った.〈你担任这个任务吗?那是～的〉きみがこの仕事を引き受けてくれるのですか、それは願ってもないことです.〈敢是～!〉もちろん願ってもないことだ. そうしたいのですがおそらく無理でしょう;(《兒女·21》).
〔求职广告〕 qiúzhí guǎnggào 〔連〕求職広告.
〔求忠臣〕 qiú zhōngchén 〔諺〕('必于孝子之门'と続き)忠臣は孝子門から出るものである.
〔求助〕 qiúzhù 〔動〕㊥(…に)助けを求める.(…の)助けによる;多く'～于'として用いる.〈～于外援〉外国の援助に助けを求める.〈这是充满了～的热望的呼声〉これは助けを求める熱望にあふれた呼びかけだ.〈向别国～〉他国に助けを求める.
〔求子〕 qiúzǐ 〔名〕㊥子どもが授かるよう神仏に祈願する. 子どもを欲しがる.

［虬］(虯) qiú みずち;想像上の獣の名. 竜の子で角がない;また、角があるとも.〈～龙〉(-lóng)同上.
〔虬角〕 qiújiǎo 〔名〕セイウチのきば.
〔虬梅〕 qiúméi 〔名〕㊥枝や幹が曲がりくねっているウメの木.
〔虬髯〕 qiúrán 〔名〕渦を巻いたほおひげ.〈山上有苍苍郁郁的～美松〉山の上には青緑色に生い茂った、渦を巻いたようなひげ状の美しい松があった;(《警世·40》).〈李元仰视王者满面～, 目有神光〉李元が仰ぎ見ますと、王様は顔じゅうひげだらけで、目には神秘的な輝きがありました;(《古今·34》).〔～客〕㊉みずちのようなひげをはやした人.
〔虬须〕 qiúxū 〔名〕㊥縮れ毛のあごひげ. みずちのようにとぐろを巻いているひげ.
〔虬枝〕 qiúzhī 〔名〕みずちのひげのように曲がった枝. ぐるぐる巻きついている枝.

［鮂］ qiú 〔名〕㊒ハエ. ハヤ. ＝'鲦鱼'

［泅］ qiú 泳ぐ.〈～渡〉泳いで渡る.
〔泅渡〕 qiúdù 〔動〕☞〔字解〕.
〔泅水〕 qiúshuǐ 〔動〕泳ぐ. ＝'泅渡'〈～而渡〉泳いで渡る.〈他是不会～的, …〉彼は泳げなくて、….〈因此到后来姓陆的就因～淹死在当地大河里〉それで、その後、陸という人は当地の大河で泳ぎおぼれ死んでしまった.〔～池〕プール.

［酋］ qiú ①部族の首領.〈～长〉同上. ②(盗賊·土匪ᵈ·侵略者の)親分、首領.〈匪～〉土匪の頭.〈敌～〉敵の指揮官.
〔酋耳〕 qiú'ěr 〔名〕㊥トラやヤマイヌを食うという野獣で'驺虞'ともいう.
〔酋矛〕 qiúmáo 〔名〕㊥長さが2'丈'ある矛.
〔酋长〕 qiúzhǎng 〔名〕☞〔字解〕①.〔阿拉伯联合～国〕アラブ首長国連邦.

［逎］ qiú 迫る. 強制する.

［俅］ qiú ①恭順なさま. ㊥②〔俅人〕(Qiúrén)〔名〕中国の少数民族'独龙族'〔トールン族〕の旧称.

［逑］ qiú 配偶者. 連れ合い.〈好～〉よき連れ合い.

［球］(③⑥⑦毬) qiú (～儿)* ①〔名〕㊖球.〈～体〉球体. ②〔名〕球形または球に近い形のもの.〈煤～儿〉豆炭.〈棉～儿〉タンポン. 綿球. ③〔名〕ボール.〈足～〉サッカーボール.〈乒乓～儿〉卓球の球.〈篮～〉バスケットボール. ④〔名〕球技を指す.〈～迷〉☞〔語彙〕.〈看～去〉(バスケットボール·バレーボールなどの)球技の見物に行く. ⑤地球. 天体.〈全～〉地球全体.〈北半～〉北半球. ⑥〔名〕㊉男性生殖器;多く罵語ᵇとして用いる;〔四川〕.
〔球板〕 qiúbǎn 〔名〕卓球のラケット.
〔球半径〕 qiúbànjìng 〔名〕㊖球の半径.
〔球棒〕 qiúbàng 〔名〕球技のバット.〔～袋〕1)キャディー·バッグ;ゴルフ. 2)バット·バッグ;野球.
〔球柄兰〕 qiúbǐnglán 〔名〕㊗アオイラン;ラン科.
〔球菜〕 qiúcài 〔名〕㊉㊗ハクサイ. ＝'白菜';㊚.
〔球操〕 qiúcāo 〔名〕㊍ボール;新体操.
〔球差〕 qiúchā 〔名〕㊘球面収差.
〔球场〕 qiúchǎng 〔名〕①球技用のグラウンド. スタジアム. コート. ゴルフ場.〔～风格〕グラウンド·マナー.〔～界线〕バウンダリーライン.〔～态度〕コート·マナー.〔棒球～〕野球場.〔排球～〕バレーボール·コート.〔网球～〕テニス·コート.〔羽毛球～〕バドミントン·コート. ②玉突き場.
〔球澄〕 qiúchéng 〔名〕㊉球技試合の審判員;㊜.
〔球虫〕 qiúchóng 〔名〕㊛コクシジウム.〔～病〕コクシジウム症.
〔球出界〕 qiúchūjiè 〔名〕㊍ダイレクトタッチ;ラグビー.
〔球葱〕 qiúcōng 〔名〕タマネギの別名.
〔球带〕 qiúdài 〔名〕㊖球帯.〔～光通量〕㊘球帯光束.
〔球胆〕 qiúdǎn 〔名〕ボールの中ゴム.
〔球蛋白〕 qiúdànbái 〔名〕㊞球状たんぱく. 血球素. グロブリン.〔丙种～〕ガンマーグロブリン.〔血清～〕血清グロブリン.
〔球刀〕 qiúdāo 〔名〕(アイスホッケー用の)スケート靴のエッジ.
〔球队〕 qiúduì 〔名〕球技のチーム.
〔球阀〕 qiúfá 〔名〕㊘ボール弁. 球弁.
〔球(儿)房〕 qiú(r)fáng 〔名〕ビリヤード·ルーム.
〔球风〕 qiúfēng 〔名〕球技選手の試合中の態度·マナー.
〔球盖蕨〕 qiúgàijué 〔名〕㊗ヘゴモドキ.
〔球竿〕 qiúgān 〔名〕㊍①ゴルフのクラブ. ②ビリヤードのキュー.〔～架〕キューを置く棚.
〔球杆〕 qiúgǎn 〔名〕㊍シャフト. スティック;アイスホッケー、ゴルフのクラブ.〔～毛蕨〕㊗カンシノブホラゴケ;コケシノブ科.
〔球根〕 qiúgēn 〔名〕㊗球根.〔～阿魏〕㊗キュウコンアギ;セリ科.〔～秋海棠〕㊗キュウコンベゴニア.〔～植物〕㊗球根植物.
〔球冠〕 qiúguān 〔名〕㊖球冠.
〔球管〕 qiúguǎn 〔名〕㊘バルブ·チューブ.
〔球棍〕 qiúgùn 〔名〕㊍マレット. スティック;馬術.
〔球果〕 qiúguǒ 〔名〕㊗毬果ᵏʸᵘᵘ.〔～芥〕タマガラシ.〔～木〕キュウカボク.〔～荠〕キュウカナズナ;アブラナ科.〔～藤〕キュウカカズラ;ツヅラフジ科.〔～紫堇〕カラクサケマン;ケシ科.
〔球函数〕 qiúhánshù 〔名〕㊖球関数.
〔球哄哄(的)〕 qiúhōnghōng(de) 〔形〕㊉いたずらっぽいさま. ふざけているさま;〔東北〕.〈我们班里有几个～的学生, 真拿他们没办法〉私たちのクラスにはいたずらものの生徒が何人かいて、ほんとうにどうにもならない.
〔球花〕 qiúhuā 〔名〕㊗球花.〔～豆〕キュウカマメ;ネムリグサ科.〔～甘蓝〕ハナヤサイ.
〔球籍〕 qiújí 〔名〕地球上に生存する権利をいう;'球'は地球、'籍'は隷属関係.〈开除你的～〉きみを地球上から抹殺する.
〔球技〕 qiújì ＝'球艺'
〔球季〕 qiújì 〔名〕球技のシーズン.
〔球架〕 qiújià 〔名〕㊘ボール·ベアリング.
〔球尖笔〕 qiújiānbǐ 〔名〕ボールペン.
〔球姜〕 qiújiāng 〔名〕㊗ハナショウガ.
〔球节〕 qiújié 〔名〕㊘球関節.
〔球进〕 qiújìn 〔名〕㊍ゴール. シュート成功.〔～球门〕ゴールイン.
〔球茎〕 qiújīng 〔名〕㊗球茎. 球根.〔～甘蓝〕カブラ. コールラビー.
〔球晶〕 qiújīng 〔名〕㊝球晶.
〔球径〕 qiújìng 〔名〕㊖球の直径. 球径.〔～计〕球面計. 玉指計.
〔球菌〕 qiújūn 〔名〕㊞球菌. 球菌属.
〔球裤〕 qiúkù 〔名〕トレーニングパンツ. タイツ. 運動ズボン. スポーツ用ズボン.
〔球拉嘎唧(的)〕 qiúlagājī(de) ㊉＝'球哄哄(的)';〔東北〕.
〔球拉光叽(的)〕 qiúlaguāngjī(de) 〔形〕㊉(子どもが)きかん坊なさま, いたずらなさま;〔東北〕.〈～的孩子, 不一定都是坏孩子〉いたずらっ子は必ずしもみんながみんな悪い子ではない.
〔球兰〕 qiúlán 〔名〕㊗サクララン.
〔球篮〕 qiúlán 〔名〕㊍バスケット;バスケットボール.
〔球雷〕 qiúléi 〔名〕㊟球雷.
〔球类〕 qiúlèi 〔名〕㊍球技. 球技類.〔～运动〕ボール競技. 球技. ボール·ゲーム.〔一员〕ボール·プレーヤー.
〔球粒〕 qiúlì 〔名〕㊝球石.
〔球脸弹子〕 qiúliǎndànzi 〔名〕㊉まりのようにくるくる変わる顔;すぐ喜んだり怒ったりして常ないことを指す.
〔球琳〕 qiúlín 〔名〕㊥美玉;優秀な人物のたとえにも用いる.
〔球龄〕 qiúlíng 〔名〕球歴;球技をした年数.〈有八年～〉8年の球歴をもっている.

〔球流〕 qiúliú〔名〕㊖ 球状流.
〔球路〕 qiúlù〔名〕① ㊍ 球道. ボールコース;野球、テニス. ② 窓格子; '路'は'镂'ともする.
〔球轮藻〕 qiúlúnzǎo〔名〕㊞ カタシャジクモ.
〔球盲〕 qiúmáng〔名〕球技にうとい人.
〔球门〕 qiúmén〔名〕㊍ (サッカーなどの)ゴール. 〔〜板〕ゴールボード. 〔〜挡板〕ボード;ホッケー. 〔〜横木〕クロス・バー. 〔〜前〕ゴール前. 〔〜球〕 1) ゴールスロー. 2) ゴールキック. 〔〜区〕ゴール・エリア. 〔〜线〕ゴールエリアライン. 〔〜网〕 1) 蹴球用ネット. ゴールネット. 2) ネット;ホッケー. 3) ケージ;アイスホッケー. 〔〜线〕ゴールライン. 〔〜柱〕ゴール・ポスト.
〔球迷〕 qiúmí〔名〕球技狂. 球技のファン;野球狂、テニス狂、卓球狂など.
〔球米草〕 qiúmǐcǎo〔名〕㊞ チヂミザサ.
〔球面〕 qiúmiàn〔名〕㊕ 球面. 〔〜滚子〕㊝ 球面転子. 〔〜几何学〕球面幾何学. 〔〜角〕㊕ 球面角. 〔〜镜〕㊖ 球面鏡. 〔〜函数〕球面関数. 〔〜换算率〕球面換算率. 〔〜捏手〕㊝ 球面ノブ. 〔〜三角法〕㊕ 球面三角法. 〔〜三角形〕球面三角形. 〔〜双曲线〕球面双曲線. 〔〜投影〕平射投影法. 〔〜透镜〕㊝ 球面レンズ. 〔〜推杆〕㊝ 球面タペット. 〔〜蜗杆〕㊝ 鼓形ウォーム. 〔〜像差〕球面収差. 〔〜研具〕㊝ 球面ラップ. 〔〜研磨〕㊝ 球面ラップ仕上げ. 〔〜照度〕球面照度. 〔〜支承〕㊝ 球状軸受け. 〔〜轴承〕球面支承. 〔〜座标〕球座標.
〔球磨〕 qiúmó〔名〕㊝ 球臼. 〔〜机〕グラインディング・ミル. 粉砕ドラム. ボールミル;すりつぶし用器具.
〔球墨铸铁〕 qiúmò zhùtiě〔連〕㊝ 延性鋳鉄. エス・ジー鋳鉄. 球状黒鉛.
〔球拍(子)〕 qiúpāi(zi)〔名〕㊍ ラケット. 〈乒乓〜〉卓球のラケット. 〔〜过网〕ラケット・オーバー;テニス. 〔〜夹〕テニスのラケットおさえ. 〔〜框〕フレーム;テニス. 〔〜面〕ブレード;テニス. 〔〜套〕 1) ラケット・カバー;テニス. 2) バット・カバー;卓球.
〔球皮〕 qiúpí〔名〕ボールの外面を覆う皮の部分. ボールの皮袋.
〔球票〕 qiúpiào〔名〕球技試合の入場券.
〔球枪〕 qiúqiāng〔名〕ボール・ガン.
〔球球〕 qiúqiu〔名〕㊄ ボール. まり.
〔球球蛋蛋〕 qiúqiudàndàn ='球球旦旦', '球球蛋ㄦ蛋ㄦ'〔形〕① ㊄ ごたごたと散らかっているさま. 下品でこせこせしているさま. ろくでもない(人). ② 小さくてさまをなしていない. 〈那个小孩子长得〜的〉あの子どもは体格が小さい.
〔球缺〕 qiúquē〔名〕㊝ 球欠.
〔球ㄦ〕 qiúr〔名〕☞〔字解〕①. 〔〜杆ㄦ〕バット. 〔〜屁〕㊄ 球技の試合中、球ひろい専門の人;〔北京〕. 〔〜抬〕玉突き台.
〔球瓤子〕 qiúrángzi〔名〕ボールのチューブ.
〔球阮〕 qiúruǎn〔名〕㊗ グロブリン.
〔球赛〕 qiúsài〔名〕球技の試合.
〔球衫〕 qiúshān〔名〕運動シャツ.
〔球社〕 qiúshè〔名〕ビリヤード・クラブ.
〔球事〕 qiúshì〔名〕くだらぬこと. 問題にならぬこと;俗語.
〔球失〕 qiúshi〔動〕㊄ 死ぬ. おしゃかになる. ='完蛋';〔陕西〕. 〈即使〜不了, 也得跌跌撞撞, 弄个头破血流〉たとえおしゃかにならなくても、よろよろしてあちこちにぶつかり、頭から血を流しただろう.
〔球栓〕 qiúshuān〔名〕㊝ たま弁. ボール・バルブ. グローブ・バルブ.
〔球穗扁莎〕 qiúsuì biǎnshā〔連〕㊞ アゼガヤツリ.
〔球穗草〕 qiúsuìcǎo〔名〕㊞ ヤエガヤ;イネ科.
〔球穗花序〕 qiúsuì huāxù〔連〕㊞ 毬花序.
〔球台〕 qiútái〔名〕① ピンポン台. 球台. 卓球台. コート. 〔〜腿〕サポート;卓球. ② ビリヤード台.
〔球弹跳〕 qiútántiào〔名〕㊍ バウンド.
〔球坛〕 qiútán〔名〕球技界.
〔球体〕 qiútǐ〔名〕㊕ ☞〔字解〕①. 〔〜学〕球体学.
〔球僮〕 qiútóng〔名〕㊍ ハウス・キャディー;ゴルフ.
〔球头帽〕 qiútóumào〔名〕宋代の侍従官がかぶった帽子の一種; '球'は'虬'ともする.
〔球头曲柄〕 qiútóu qūbǐng〔連〕㊝ 玉付きクランク.
〔球头樱草〕 qiútóu yīngcǎo〔連〕㊞ サクラソウ.
〔球土〕 qiútǔ〔名〕㊗ ボールクレー.
〔球团矿〕 qiútuánkuàng〔名〕㊎ 球鉱. 団鉱. ノジュル. ペレット.
〔球团藻〕 qiútuánzǎo〔名〕㊞ ボルボックス.
〔球袜〕 qiúwà〔名〕㊍ ソックス.
〔球网〕 qiúwǎng〔名〕㊍ (球技用の)ネット. 〔〜带〕ネットテープ;バドミントン. 〔〜柱〕ポスト;球技用.
〔球窝关节〕 qiúwō guānjié〔連〕㊓ 球関節.
〔球窝节〕 qiúwōjié〔名〕㊝ 球面番. 球面継手.
〔球线〕 qiúxiàn〔名〕㊍ 球技用のライン.
〔球鞋〕 qiúxié〔名〕バスケットシューズ. くるぶしの上までおおう運動靴;球技用. ='运动鞋'
〔球谐函数〕 qiúxié hánshù〔連〕㊕ 球関数. ='球面调和'

〔球心〕 qiúxīn〔名〕㊕ 球の中心. 球心. 〔〜阀〕球形弁. 〔〜投影〕㊞ 心射図法.
〔球星〕 qiúxīng〔名〕球技のスター的な選手.
〔球形〕 qiúxíng〔名〕球形. ='球状'〈〜气球〉球形の気球. 〈做成〜〉球形を作る. 〔〜柄〕㊝ ノブ. 〔〜操纵杆〕㊝ 玉レバー. 〔〜单毛菌〕㊞ サヤミドロモドキ. 〔〜垫〕㊝ 球面形パッド. 〔〜电极〕㊝ 球電極. 〔〜端饰〕㊖ 球飾. 〔〜发动机〕㊝ 球形機関. 〔〜阀〕㊝ 玉形弁. 〔〜甘蓝〕㊞ コールラビ. ='苤蓝', '擘蓝' 〔〜罐〕球形タンク. 〔〜光度计〕㊝ 球形光束計. 〔〜缓冲器〕㊝ 球形緩衝器. 〔〜接头〕㊝ 球面番. 球面継手. 〔〜螺钉〕㊝ ボールねじ. ナットねじ. 〔〜瓶〕㊝ バルーン. 〔〜壳〕㊝ 球形シェル. 〔〜容器〕㊝ 球状容器. 〔〜烧瓶〕球形フラスコ. 〔〜艏〕球上船首;水面下の船首部分が球状になっていて波抵抗の減少を目的としたもの. 〔〜手柄〕㊝ 玉ハンドル. 〔〜艉〕球状船尾. 〔〜轴头〕㊝ 玉軸頭.
〔球型〕 qiúxíng〔名〕㊝ ボール型. 〔〜虎伏〕㊍ 操転器.
〔球性〕 qiúxìng〔名〕㊍ 球質;テニス.
〔球芽甘兰〕 qiúyá gānlán〔連〕㊞ コモチタマナ.
〔球叶〕 qiúyè〔名〕球のような葉. 〔〜甘蓝〕㊞ キャベツ. 〔〜莴苣〕㊞ タマチシャ.
〔球衣〕 qiúyī〔名〕運動シャツ.
〔球艺〕 qiúyì〔名〕(球技における)テクニック.
〔球银幕电影〕 qiúyínmù diànyǐng〔連〕㊎ シネパノラミック.
〔球员〕 qiúyuán〔名〕球技のメンバー. 球技の選手. 〔〜席〕㊍ ダッグアウト・ベンチ.
〔球杖〕 qiúzhàng〔名〕① ビリヤードのキュー. ② ゴルフのクラブ.
〔球证〕 qiúzhèng〔名〕㊄ 球技スポーツの審判員.
〔球轴承〕 qiúzhóuchéng〔名〕㊝ 球入軸受け. ボールベアリング. ='滚珠轴承'
〔球柱草〕 qiúzhùcǎo〔名〕㊞ ハタガヤ.
〔球状〕 qiúzhuàng〔形〕球状の. 球形の;〔不変〕. 〔〜蛋白质〕球状タンパク質. 〔〜导体〕㊝ 球状導体. 〔〜电极〕㊒ 球状電極. 〔〜放电器〕㊝ 球ギャップ. 〔〜粉末〕㊝ 球形粉. 〔〜火焰〕㊝ 球形火炎. 〔〜落锤〕㊝ パイレン. 〔〜闪电〕㊞ 球電. 球電光. 〔〜渗碳体〕㊗ スフェロイダイト. 〔〜碳化物〕㊗ 球状炭化物. 〔〜物〕㊝ グローブ.
〔球桌〕 qiúzhuō〔名〕卓球台.
〔球子草〕 qiúzǐcǎo〔名〕㊞ トキンソウ.
〔球子蕨〕 qiúzǐjué〔名〕㊞ コウヤワラビ.
〔球子〕 qiúzi〔名〕① ならず者. よたもの. ② 意地っ張り. ③ ㊄ いたずらっ子;〔東北〕. 〈他是个〜, 谁也管不了!〉あの子はいたずらっ子で、どうにも手がつけられない.
〔球子心肠〕 qiúzi xīncháng〔熟〕㊐ まりのような心根;うわついて一定しない気持ち、移り気でとらえがたいことのたとえ. 〔〜, 滚上滚下〕〔歇〕移り気で上にころころ, 下にころころ;(«金瓶梅·26»).

〔觩〕 qiú ① 動物の角の曲がったさま. ② 弓のつるを強く張ったさま.

〔銶〕 qiú 古代ののみ・たがねのような工具.

〔赇〕 qiú ① 賄賂. ② 賄賂を贈る.

〔遒〕 qiú ① 健やか. 強い. 力がある. 〈〜健〉☞〔語彙〕. ② 迫る. ③ 尽きる. ④ 集める. 集まる.
〔遒拔〕 qiúbá〔形〕㊌ (言葉が)力強くしっかりしている.
〔遒放〕 qiúfàng〔形〕㊌ (筆勢が)力強く奔放である.
〔遒健〕 qiújiàn〔形〕㊌ ① 強健である. ② (筆跡などが)雄渾である.
〔遒紧〕 qiújǐn〔動〕㊌ 句中に詩文を入れ文章を引きたたせる.
〔遒劲〕 qiújìng〔形〕雄壮で力がある. 強健である.
〔遒丽〕 qiúlì〔形〕㊌ (言辞が)力強く美しい.
〔遒练〕 qiúliàn〔形〕㊌ (詩文・書画などが)雄渾で熟達している.
〔遒亮〕 qiúliàng〔形〕㊌ 声が高らかではっきりしている. 〈闻岩岫有诵经声, 清婉〜〉岩穴に読経の声がするのを聞いたが、清らかでやさしく高らかではっきりしていた;(«小説»).
〔遒美〕 qiúměi〔形〕㊌ (書が)力強く美しい.
〔遒媚〕 qiúmèi〔形〕㊌ 力強く美しい. 〈见写的笔法雄健, 字体〜, 不由的连声赞道〉みると書かれてある筆法は力強く、字体は美しかったので、続けざまにほめました;(«三侠·69»).
〔遒逸〕 qiúyì〔形〕㊌ 文章が力強くて優れた趣がある.

〔裘〕 qiú ① 皮衣. 〈狐〜〉キツネのわきの下の毛皮で作った皮衣. 〈用兔皮为〜〉ウサギの毛皮で皮衣をつくる. 〈集腋成〜〉キツネのわきの下の毛皮は少ないが、集めれば軽くて暖かい皮衣を作ることができる;ちりも積もれば山となる. ②〔名〕姓.
〔裘弊金尽〕 qiú bì jīn jìn〔成〕皮衣が破れ、金を遣い果たした;生活に困窮しているたとえ.
〔裘服〕 qiúfú〔名〕皮衣.
〔裘葛〕 qiúgé〔名〕㊌ 冬着る皮の服装から、夏着る葛布の服装. ㊌ 1) 四季おりおりの衣服. 〔〜之遗〕夏・冬の着物を贈る. 例〈父母岁有〜无冻馁之患矣〉父母は毎年夏と冬の着物を贈られ、寒さや暑さ

の心配はない；（宋濂《送東陽馬生序》）．2)時が移り変わり、寒暑が入れ替わること．〔～屢更〕寒暑がしばしば移り変わる．

〔裘褐〕qiúhè〔名〕㊍質素な衣服を指す．

〔裘马〕qiúmǎ〔名〕㊍軽い皮衣を着て，車馬に乗る．㊗金持ちで地位が高いことに例える．〔～轻肥〕富豪の家の少年を例える．

［巯］ qiú〔名〕㊓メルカプト基；有機化合物，イオウと水素を含有；－SH．

〔巯基〕qiújī〔名〕㊓メルカプト基．〔～乙醇〕メルカプト・エタノール．

［蝤㊀］ qiú　〔蝤蛴〕（qiúqí）〔名〕カミキリムシの幼虫；色が白く長いので，婦人の首の美しさを形容する．＝'天牛'〈领如～〉首筋は'蝤蛴'のように白く美しい；（《老残二集・2》）．∥㊁ yóu

［璆］ qiú ①美しい玉．②玉がぶつかり合う音．玉が触れ合う音．

［摎］ qiǔ〔動〕㊄設計図を書く；[北京]．〈～出个样子来〉製図して一つのモデルを出す．

［糗］ qiǔ ①昔の乾燥携帯食糧；コメの粉あるいはコムギ粉をいったもの．②（～子）〔名〕みそこうじの類．③〔動〕㊄（御飯や麺類が）塊になる，のり状になって固まる，くっついて塊になる，だんごのようになる；[北京]，[東北]．〈饭～成团儿了〉御飯がねばってだんごになってしまった．④〔動〕㊄火力が弱くてやむを得ず（食物を）ゆっくり煮てつくる；[北京]．〈好容易才把这锅饭～得了〉やっとこのおかまの御飯が弱火で煮てできた．⑤〔動〕㊄（衣服が）押されてしわになる；[北京]．〈裤子都～成一个蛋了〉ズボンがくしゃくしゃになってしまった．⑥〔動〕㊄ちぢこまる．ぴったり寄り添う；[北京]．〈整天挨家～，也不出去〉一日じゅう家にちぢこまっていて，外にも出ない．〈～的人身上〉人の体にぴったり寄り添う．〈大伙～成一堆〉みんなぴったりくっついてひと塊になる．⑦〔動〕㊄（長い間動かず）意気があがらない；[北京]，[東北]．〈他这一年在家呆的都～了〉彼はこの1年家でぼーっとしていたので元気が出ない．

〔糗糒〕qiǔbèi〔名〕㊍乾飯ほしい．＝'干粮'

〔糗疙瘩儿〕qiǔgēdar〔形〕ひねくれている．いじけている．苦労がしみこんでみみっちい；〔名〕うかぬようす．しょぼくれたようす．

〔糗纥纮儿〕qiǔgedár〔名〕㊄しわくちゃの衣服；[北京]．〈这一身穿得～似的〉しわくちゃのものを着ている．

〔糗粮〕qiǔliáng〔名〕㊍①乾飯．②いりゴメ．

〔糗磨〕qiǔmo〔動〕㊄（外部から圧迫を受けて）気がくさくさする．心中憂うつである．いらいらする；[東北]．

〔糗糟(了)〕qiǔzāo(le)〔動〕（食物や木などが）腐ってだめになる．（物が）腐ってぼろぼろになる．

QU　ㄑㄩ

［区㊀］（區） qū ①分ける．〈～别〉☞[語素]．②地域．地帯．区域．〈工业～〉工業地帯．〈风景～〉風致地区．〈那一～今天停电〉そこの地区は今日停電だ．③〔名〕行政区域；'省'と同格の'自治区'および'市'よりも一等級下の'市辖区'〔市直轄区〕などがある．∥㊁ ōu

〔区别〕qūbié〔動〕区別する；'～于'としても用いる．＝'分别'〈～好坏〉善悪を分ける．〈难以～〉区別しにくい．〈～情况加以处理〉情況によって処理する．〈有高度的组织纪律性，是军队～于老百姓的地方〉高度な組織・紀律性のあることは，軍隊が一般の人々と区別されるところである．〔名〕区別．差異．〈有什么～？〉どんな違いがあるか．〈两者有明显～〉両者には明らかな違いがある．[圖]'分别'より硬いが'分别'の「それぞれ」「別れる」という意味はない．〔～词〕㊎文法上，状態を表す品詞；形容詞，副詞．

〔区处〕qūchǔ〔動〕㊐処理する．始末する．〈丞相早宜～〉丞相じょうしょうは早く処分なさってください；（《三國・102》）．〔名〕処理．始末．〈再作～〉その上で処理する．〈待事平定，再作～〉事が平らかにおさまって，それから手を打ちましょう；（《醒世・15》）．〈看敌军为何，小弟自有～〉敵の出方によって私は方法を考える；（《水滸・54》）．〈待他有个回心转意，再作～〉彼女が気持ちを変えてから処理しよう；（《元曲・竇娥冤・1》）．☞[次項]

〔区处〕qūchù〔名〕住むところ．〈虫鱼各有～〉虫や魚にはそれぞれ住むところがある．取るに足りないものでも住居をもっている．☞[前項]

〔区带〕qūdài〔名〕㊇ゾーン．

〔区得〕qūde〔副〕㊄幸いにも．＝'亏得'；[閩]．

〔区段〕qūduàn〔名〕①区間．〈按～收车费〉区間により料金が違う．②㊈線路区．〔～列车〕区間列車．③㊊ゾーン．〔～穿孔〕ゾーン・ポンチ．〔～位〕ゾーン・ビット．

〔区队〕qūduì〔名〕軍隊で小隊に相当する組織．

〔区分〕qūfēn＝'区别〔動〕'〈正确～两类不同性质的矛盾〉異なる性質の2種類の矛盾を正しく区別する．〈把好东西和坏东西～开〉良い品と悪い品とを区別する．〔名〕区分．〔～界限〕㊋規格限界．

〔区公所〕qūgōngsuǒ〔名〕'区'の役所．

〔区号〕qūhào〔名〕区域番号．

〔区划〕qūhuà〔動〕区画する．区分する．〔名〕①区画．区分．〔～网〕㊌区画網．〔～线〕㊌林班線．〔～主线〕㊌主林班線．〔行政～〕行政区画．②㊇コンパート．

〔区寰〕qūhuán〔名〕㊍世間．人の世．全世界．＝'寰球'，'寰宇'

〔区间〕qūjiān〔名〕区間．スペース．〔～闭锁〕㊋区間鎖錠．〔～变量〕㊇区間変量．〔～估计〕㊋区間推定．

〔区接线器〕qūjiēxiànqì〔名〕㊋区域コネクター．

〔区块〕qūkuài〔名〕小区画；大地域を区分した部分．〈这七家公司签定了珠江盆地的两个～合作勘探〉この七つの会社は珠江盆地の二つの小区画の共同発掘に署名した．

〔区理〕qūlǐ〔動〕㊍個別に処理する．〈～公事〉公務をそれぞれ個別に処理する．

〔区里〕qūlǐ〔名〕郷村．☞[次項]

〔区里〕qūli〔名〕'区'当局．'区'の役所；'里'は場所を示す．〈～的指示〉'区'当局の指示．☞[前項]

〔区丘〕qūqiū〔名〕㊍山や丘．〈远始南渡，爱其～〉（慧）遠ははじめて南に渡り，その山や丘を愛した；（《冥祥記》）．

〔区区〕qūqū㊍〔形〕①少ない．ささいな．わずかな．つまらない．とるに足りない．区々たる；[不定]．〈～之数，不必计较！〉細かい数字にかかずらうことはない．〈～小事，何足挂齿！〉ささいなこと，気にかけるほどのこともない．〈～六百块钱，还为难么？〉わずか6百'元'の金なのに，困っているのか．〈特求此蛮口奉献，以表～〉わざわざこの蛮人の娘どもを求め差し上げるのは，ほんの気持ちでございます；（《古今・8》）．②㊐苦労するさま．生活に追われ落ち着かないさま．〈～篡位谩劳神〉苦労して位を簒奪さんだつし，みだりに心を疲れさせる；（《新編五代》）．③慇懃いんぎんなさま．〈岂有～建退军之策〉どうしてみずから慇懃に兵を退ける策を立てようとしましょう；（《王西廂・4・2》）．〔名〕①㊑自分を指す．〈此人非他，就是～〉その人とは彼ではなく，ほかでもない私です．〈那一个不知道～的小名〉私の幼名を知らない人はおりません；（《二十年・33》）．〈～每欲拜投，奈母老不敢远离〉私もはせ参じたいと思っているのですが，いかんせん，母が年老いていて遠く離れることができないのです；（《警世・40》）．〈～不才〉私は才能がない；（《水滸・75》）．〈～俗冗，久不听教〉私は俗事で忙しく，久しい間お教えをうけませんでした；（《元曲外・單刀會・2》）．〈～愚忠〉私の真心；（《宜和》）．②愛慕の念．思い．〈一心抱～〉心いっぱいに思いを抱く．

〔区区隆隆〕qūqūlónglóng〔擬〕㊄ぺちゃくちゃしゃべる声；[晉南]．〈老夫人却望了望我，一面凑近老朱的耳朵，～讲了起来〉老婦人は私の方をちょっと見ると，老朱の耳元で，ぺちゃくちゃと話し始めた．

〔区时〕qūshí〔名〕㊝時核帯時．経帯時．

〔区署〕qūshǔ〔名〕警察署．

〔区外〕qūwài〔動〕㊐処理する．処置する．

〔区为〕qūwéi〔動〕㊍（…に）分ける，区分する；[不定]．〈～两类〉2種類に分ける．

〔区委〕qūwěi〔名〕㊞'区'の委員会．＝'区委员会'

〔区夏〕qūxià〔名〕㊍①中原；黄河流域を指す．〈北倚雄关，南压～〉北は万里の長城に寄り，南は中原を圧している；（《警世・32》）．②中国．

〔区宇〕qūyǔ〔名〕㊍領域．区域．

〔区域〕qūyù〔名〕①地区の範囲．区域．地域．＝'地域'，'地区'〈～辽阔〉地域が広々としている．〔～防空〕㊊広域防空．＝'广域防空'〔～规划〕〔～计划〕区域計画．〔～划定〕区域画定．〔～划分〕地域割当．〔～旅游〕地域観光；地理的に近いいくつかの観光地を一つの観光区域とすること．中国旅行事業の一環．[例]〈以广东、桂林、南宁为一线的西南～〉広東・桂林・南寧一帯を西南観光区とする．〔～性〕区域性．〔～异常〕㊟広域異常．〔～自治〕区域による自治．②㊌ゾーン．〔～防守〕〔～联防〕ゾーン・ディフェンス．ボール・ゾーン；バスケットボール．③㊇リージョン．〔～降雨量〕地域雨量．〔～气候学〕地方気候学．〔～雨量〕面積雨量．〔～预报〕空域予報．地域予報．④㊊ゾーン．⑤㊋帯域．⑥㊍限界．〈死生者，性命之～〉死と生なるものは，生命の限界である．

〔区长〕qūzhǎng〔名〕'区'の長．

［呕］（嘔） qū ☞'崎呕'（☞'崎'）

［曲㊀］（⑦△麯、⑦粬、⑦△麴） qū ①曲がっている．湾曲している．↔'直'〈～线〉曲線．[喩]公正でない．不合理である．〈理～〉理屈が通らない．〈是非～直〉是非曲直．②曲げる．〈～肱而枕〉ひじを曲げてまくらにする．〈～突徙薪〉煙突を曲げて薪を移す．災害を未然に防ぐ．③曲がった所．〈河～〉川の曲がった所．④へんぴな所．〈乡～〉へんぴな田舎．⑤素人である．手なれていない．⑥なんとかして．方法を設けて．〈～护〉なんとか防ぎ守る．⑦（～子）〔名〕こうじ．＝'酒母'，'酒曲'〈中～发酵饲料〉中こうじで発酵した飼料．⑧〔名〕姓．∥㊁ qǔ

〔曲苞芋〕qūbāoyù〔名〕㊡セムシホウサトイモ．

〔曲背〕qūbèi〔名〕ねこ背．

[曲笔] qūbǐ〔動〕書 ①史官が筆を曲げる．②筆をそらす．〈作者故意～，先写他动气，然后点出本题〉作者はわざと筆をそらし，まず彼の怒りを描いてから本題を書き出した．③法をまげて判决する．〔名〕筆をそらす方法．

[曲庇] qūbì〔動〕書 なんとかしてかばう．

[曲臂] qūbì〔名〕機 クランク・アーム．

[曲臂膊] qūbìbó〔名〕方 貶 男女の仲をとりもつ人．仲人；呉．

[曲鳝子] qūbiànzi〔名〕旧 罵 世間知らず．やぼな人．素人であること．未熟であること．田舎者．お上りさん；革命前，労働者を指した．もと南方語．

[曲别针] qūbiézhēn〔名〕（紙をはさむ）クリップ．〈用～别上〉クリップでとめる．

[曲柄] qūbǐng〔名〕機 クランク．[～半径]クランク半径．[～泵]クランク・ポンプ．[～臂]クランク・アーム．クランク腕．クランク・ウェーブ．[～插床]クランク掛け立て削り盤．[～锤]クランク・ハンマー．[～杆]クランク・ロッド．[～机构]クランク機構．クランク・ギヤ．[～颈]クランク・ジャーナル．[～轮]クランク輪．[～头]クランク掛け形削り盤．[～顺序]クランク順位．[～镗床]クランク中刳盤．[～箱]クランク・ケース．＝'曲轴箱' [～销]クランク栓．クランク・ピン．[～承]クランク・ピン受．[～座]クランク・ピン・シート．[～行程]クランク・スロー．[～旋转角]クランク回転角．[～摇杆]クランク・揺れ梃子．[～摇手]クランク回し．クランク・レバー．[～圆]クランク円．[～运动]クランク運動．[～中心]クランク中心．[～轴]クランク軸．クランク・シャフト．＝'曲轴' [～转角][～钻]クランク錐．クランク・オーガー．曲柄錐．[安全～]セーフティ・クランク．

[曲畅] qūchàng〔形〕書 入りくんだ事情を詳しく説明し，しかも十分に筋が通っている．

[曲成] qūchéng〔動〕書 なんとかして成就する．念を入れて余す所なく仕上げる．なんとしてでも成就させる．〈既才子有意佳人，仆当为～之耳〉才子が佳人に思いを寄せているのですから，私めがなんとかして実らせてあげましょう；（«古今・17»）．

[曲尺] qūchǐ〔名〕①曲がり尺．かね尺．②方 ピストルの一種；四川，湖南．

[曲唇兰] qūchúnlán〔名〕植 キョクシンラン．

[曲从] qūcóng〔動〕書 意を曲げて相手に従う．屈服する．服従する．〈长老无奈，只得～〉三蔵法師もしかたなく，従うよりなかった；（«西遊・84»）．

[曲房] qūfáng〔名〕①こうじ室．②書 奥深いところにある密室．〈～深院〉奥まった密室と庭．

[曲缝接合] qūfèng jiēhé〔名〕機 食違い継手．

[曲盖] qūgài〔名〕書 儀仗の一種；傘状で柄は湾曲している．

[曲杆] qūgǎn〔名〕機 クランク・レバー．クランク梃子．

[曲肱而枕] qū gōng ér zhěn ＝'曲肱而枕之'〔成〕☞[字解]②；（«論語・述而»）．

[曲肱之乐] qū gōng zhī lè〔成〕貧しき中に居て，道を楽しむ．清貧の楽しみ；（«論語・述而»）．

[曲古霉素] qūgǔ méisù〔連〕薬 トリコマイシン．＝'抗滴虫霉素'

[曲咕] qūgu〔動〕方 耳うちする．ひそひそ話をする；[東北]．

[曲拐] qūguǎi ＝'曲柄' [～大轴]クランク・シャフト．[～杠杆]曲がり梃子．

[曲管] qūguǎn〔名〕機 アングル・パイプ．

[曲棍] qūgùn〔名〕体 スティック．[～球] 1)ホッケー．2)ホッケーのボール．

[曲浒苔] qūhǔtái〔名〕植 モズク．

[曲护] qūhù〔動〕書 ☞[字解]⑥．

[曲惠小仁] qū huì xiǎo rén〔成〕小さな恵み．わずかな情け．

[曲活] qūhuó〔動〕書 むだに生きている．むざむざ生かしておく．死ぬべきものが生き長らえる．

[曲脊] qūjǐ〔動〕旧 服従しておとなしくする．

[曲颊] qūjiá〔名〕[中医]ほお骨．＝'颊车'

[曲解] qūjiě〔動〕曲解する．〈他～我的意思〉彼は私の考えを曲解している．〈把这件事～了〉この事を曲解した．〈发生误解或～〉誤解や曲解を生じる．〔名〕曲解．

[曲谨] qūjǐn〔形〕書 ①謹みがすぎる．かたくなっている．〈为人外装～，内实猜刻〉その人となり，上べはおとなしくかしこまっているが，内実は疑い深く残酷でした；（«古今・40»）．②こせこせしている．おうようでない．小さなことに気を遣いすぎる．

[曲尽] qūjìn〔動〕書 こまごまと尽くす．委曲を尽くす．十分に尽くす．〈美娘吹弹歌舞，～平生之技，奉承秦重〉美娘は笛や琴・歌・踊りと，日ごろの芸を余すところなく発揮して，秦重の機嫌をとった；（«醒世・3»）．[～其妙]〔成〕さわりのところを十分に表現し尽くす．婉転曲折よく微妙なところを現し尽くしている；歌曲が人を魅了することに用いる；（晋・陸機«文賦序»）．[～其巧]〔成〕精巧を極める；（«宣和»）．

[曲颈甑] qūjǐngzèng〔名〕化 レトルト．

[曲径] qūjìng〔名〕書 曲がりくねった小道．

[曲就] qūjiù〔動〕方（体などを）まるめる．うずくまる；'曲蹴'とも書く．＝'蹴'〈家家户户都在忙着过年啦，你尽～在这儿做啥？〉どこの家もみな正月の準備で忙しいというのに，おまえはいつまでもここにいて何をしているんだ．

[曲局] qūjú〔形〕書 伸びないさま．

[曲菌] qūjūn〔名〕こうじ菌．[～素] 医 アスペルギン．

[曲栏] qūlán〔名〕曲がりくねった欄干．

[曲丽藻] qūlìzǎo〔名〕植 ヒメフラスコモ．

[曲里拐弯(儿・的)] qūliguǎiwān(r・de)〔形〕曲がりくねったさま．紆余曲折がある；俗語．〈从大街到他住的地方要经过几条～儿的胡同〉大通りから彼の住んでいる所まで，幾つもの曲がりくねった路地を通らなければならない．〈那上面写的字～的〉そこに書いてある字は曲がりくねっている．

[曲连] qūlián〔名〕'圈'を指す；qūlián は'圈'の音を二つにしたもの．〔形〕方 けいれんする．ひきつる．＝'蠕动'；[河北]．〈心上一～，急跳了几下〉心中ふるえ上がり，何度か心臓がどきどきした．

[曲敛] qūliǎn〔動〕曲がる．湾曲する．〈滹沱河在村南～了一下，就又奔到远远的东方去了〉滹沱河は村の南で一度曲がって，またはるか東に向かって流れている．

[曲梁] qūliáng〔名〕機 曲がり梁．

[曲谅] qūliàng〔動〕まげて諒とする．特別に許す．

[曲领] qūlǐng〔名〕書 丸いえり．また丸いえりの上着．＝'垂谅'

[曲流] qūliú〔名〕石 蛇行．

[曲溜儿] qūliur〔名〕跡．痕跡．〈留下好些～〉たくさんの跡を残した．〈水牛儿爬过，留下一道儿～〉カタツムリが通り過ぎ，曲がりくねった線を残していった．〔形〕方 縮れている．曲がりくねっている；[北京]．↔'直溜儿'〈做笔杆儿的细竹丝毫不能～〉筆の軸となる細いタケは少しも曲がっていてはいけない．[～拐弯] 1)くねくねと曲がりくねっている．2)くねくねして話もさっぱりしない．

[曲柳儿] qūliur〔形〕方 ヤナギの枝のように曲がっている；[東北]．〈烫过的头发都是～卷〉パーマをかけた髪は'曲柳儿'の枝のようにちりちりにカールしている．

[曲楼] qūlóu〔名〕書 構造の複雑な楼屋．

[曲率] qūlǜ〔名〕数 曲率．[～半径]曲率半径．[～差]曲率差．[～计] 機 曲率計．カーブ・メーター．[～圆]曲率円．[～张量] 機 曲率テンソル．[～中心] 機 曲がりの中心．

[曲律竿] qūlǜgān ＝'曲律杆'〔名〕白 店の旗を掛けるタケざお，もしくは木の棒．

[曲芒发草] qūmángfàcǎo〔名〕植 コメススキ．

[曲霉] qūméi〔名〕化 コウジ菌．[～病] 医 アスペルギロジス．[～蛋白酶] 医 アスペルギルス・プロティナーゼ．[～素] 医 アスペルギリン．[～肿] 医 アスペルギローム．

[曲面] qūmiàn〔名〕①数 曲面．②機 曲面．キャンバー．[～刨]四方剃鉋．[～玻璃]曲げグラス．[～桨叶]曲面羽根．[～面积]曲面面積．[～切削]曲面削り．[～叶片]曲面羽根．[～砖]曲面れんが．

[曲木恶直绳] qūmù wù zhíshéng〔諺〕（'重罚恶明证'と続き）曲がった木は自分の欠点が分かるまっすぐな縄が嫌いだし，悪いことをした人は重い罪にされるような明らかな証拠を憎む；（«潜夫論»）．

[曲挠] qūnáo 書〔形〕湾曲している．〔動〕無実の罪をかぶる．

[曲糵] qūniè〔名〕書 ①こうじ．②酒造．

[曲诺] qūnuò〔名〕旧時，四川省少数民族イ族の奴隷頭；わずかな生産手段をもつが奴隷主に属し，自由に奴隷主の支配から離れられなかった．

[曲曲] qūqū〔形〕曲がりくねった形容．〈～回廊〉曲がりくねった回廊；（«宣和»）．☞[次項]

[曲曲] qūqu 方＝'曲咕'；[東北]．[～话儿]ひそひそ話．☞[前項]

[曲曲菜] qūqūcài〔名〕白 植 ヤクシソウ．＝'苣荬菜'；茎はまっすぐで葉は細長く，まわりにふぞろいなぎざぎざがついている．味は少し苦く，食べることができる．

[曲曲弯弯(的)] qūquwānwān(de)〔形〕曲がりくねったさま；×'曲弯'．〈黄河～地流过河套〉黄河はオルドスを曲がりくねって流れる．

[曲屈] qūqū〔動〕書 まげて従う．不本意ながら従う．〈欲借卿才，可～之〉あなたの才能を借りたいのです，まげて引き受けていただきたい；（«南柯»）．

[曲取] qūqǔ〔動〕白 おべっかを使う．意をまげて相手に従う．〈魏陵～王情〉魏陵は王におべっかを言った；（«變文・伍子胥»）．

[曲全] qūquán〔動〕①書 意をまげて安全を求める．へりくだって身の安全を保つ．無理して折り合おうとする；老子の教え．＝'委曲求全'〈谁不～？〉だれが無理に妥協しないであろうか．②白 念を入れて余すところなく仕上げる．やっとのことで事を仕上げる．＝'曲成'

[曲蜷] qūquán〔動〕縮こまる．〈一会伸开，一会～〉伸びたかと思うと縮こまる．

[曲蕊花] qūruǐhuā〔名〕植 ミズビワソウ．

[曲蕊马] qūruǐmǎ〔名〕植 マガリシベウマアイ．

[曲蟮] qūshan（又）qūshàn ＝'蛐蟮'（☞'蛐②'）〈以锹铲地，误断～〉鍬で土を掘りおこしていたところ，誤ってミミズを二つに切ってしまった；（«朝野僉載・2»）．

[曲射] qūshè 〔名〕(軍) 曲射砲. [～弹道]曲射弾道. [～炮]曲射砲. ＝ '臼炮', '迫击炮' 〔動〕鉛直に撃つ.

[曲赦] qūshè 〔動〕(書) 特殊な事情で赦免する.

[曲士] qūshì 〔名〕(書) 名の知られていない人. 埋もれた人. ＝'乡曲之士'

[曲室] qūshì (書)＝'曲房②'

[曲水流觞] qū shuǐ liú shāng 〔成〕折れ曲がった水の流れに杯を浮かべて、詩をつくり酒を飲む宴会；(王羲之《蘭亭集序》).

[曲说] qūshuō 〔名〕(書) 偏った言論. 一方的な言葉.

[曲酸] qūsuān 〔名〕(化) コウジ酸.

[曲体私情] qū tǐ sī qíng 〔成〕まげて無理に私情に従う；(《十二樓・奪錦樓》).

[曲挺] qūtǐng 〔形〕(書) 曲がったり、まっすぐになったりしている.

[曲头] qūtóu 〔名〕(白) 横町のはずれ. 路地. 〈明日午时, 但至～觅桂子, 即得矣〉明日の正午にその路地に行って、桂子という侍女を呼ぶとすぐわかります；(《小玉》).

[曲突徙薪] qū tū xǐ xīn 〔成〕☞ 字解 ②. ↔'江心补漏'；(《漢書・霍光傳》).

[曲尾夹头] qūwěi jiātóu 〔名〕(機) 曲がり回し金.

[曲尾藓] qūwěixiǎn 〔名〕(植) シッポゴケ.

[曲细] qūxì 〔名〕(方) (罵) 見識が狭く、人にだまされやすい人. おろか者. 世間知らず. ＝'阿曲'；(閩).

[曲线] qūxiàn 〔名〕① (数) 曲線. ② 曲線. カーブ. 〈全身的～〉全身の曲線. [～坝] (水) 曲線堰堤. [～板]雲形定規. ＝'云形规' [～刨] (機) 面取り鉋. [一机]形削盤. [～笔] (建) 曲線引き烏口. [～槽] (機) 曲線状スロット. [～测长计] (機) ロタメーター. [～尺]曲線定規. 雲形定規. [～传球] (体) 曲線パス；ハンドボール. [～方程式]曲線の方程式. [～跟踪] (機) カーブ・トレーニング. [～管] (機) 曲線パイプ. [～规]＝'曲线尺' [～航道] (体) 曲線水路；ロウイング. [～滑法] (体) グレープ・バイン；フィギュア・スケート. [～滑降] (体) シュピッツ・ケーレ；スキー. [～计]曲線計. [～锯]挽き回しのこ. [～轮] (機) ロープ車. [～描绘] (機) カーブ・トレーニング. [～描图] (機) 曲線図取. [～描绘器]撓み定規. [～美]曲線美. [～磨削] (機) 湾曲研削. [～卡盘] (機) 曲線チャック. [～球] (体) (野球の)カーブ. [～图]グラフ. 線図. [～仪] (測) 図上距離計. [～运动] (機) 曲線運動. [～族] (機) 曲線族. [～组合] (気) 曲線組立. [～阻力]曲線抵抗. [～座标]曲線座標. 〔動〕迂回したルートをとる. 〈～进北京〉迂回して北京に入る.

[曲巷] qūxiàng 〔名〕(書) ① 狭い露地. ＝'陋巷' ② 妓楼.

[曲心矫肚] qū xīn jiǎo dù 〔成〕腹黒い. 〈两头和番, ～〉両方にいい顔をして、腹黒い；(《金瓶梅・75》).

[曲形弓] qūxínggōng 〔名〕(体) フレックス・ボウ；アーチェリー.

[曲秀才] qūxiùcái 〔熟〕見識の浅い知識人.

[曲学] qūxué 〔名〕① 真理にそむいた学問. 邪道の学問. [～阿世]〔成〕曲学阿世；正しくない学問を修めて、世の中にこびる. 真理でない学問を修めて世俗の人気に投じようとする；(《史記・儒林傳》).

[曲徇] qūxùn 〔動〕(書) 情実にこだわる.

[曲延] qūyán 〔動〕(白) (尊敬した気持ちをこめて)まげてお願いする. まげてお招きする. 〈意欲～贤弟同行数日, 未知可否？〉あなたに数日間御同行願いたいのですが、いかがでしょう；(《警世・1》).

[曲宴] qūyàn 〔名〕(書) 宮中の小宴.

[曲腰] qūyāo 〔動〕腰を曲げる. 腰を引く.

[曲译] qūyì 〔動〕故意に誤訳する.

[曲意] qūyì (白) 〔名〕婉曲な気持ち. やさしい気持ち. 〈十娘～抚慰〉十娘はやさしい気持ちで慰めた；(《警世・32》). 〔動〕自分の考えを曲げる. 自分の考えを殺す. [～逢迎]〔成〕己の意志を曲げて人に迎合する. みだりに人の意に合わす；(《三國・8》). 例〈你为什么这样不讲原则, ～他呢？〉あなたはなぜ原則を重んじないで、彼に迎合するのか.

[曲原] qūyuán 〔動〕(書) まげて了承する.

[曲院] qūyuàn 〔名〕(書) 妓院. 妓楼.

[曲允] qūyǔn 〔動〕(書) (承諾できないのを)まげて承諾する. 〈万望～〉なにとぞまげてご承諾ください.

[曲匝] qūzā 〔動〕(白) 身もだえる. 〈～了半晌, 收身强起〉しばらく身もだえた後、体を起こし無理に起き上がった；(《董西廂・7》).

[曲折] qūzhé 〔形〕① 曲がりくねっている. ＝'弯曲' 例〈～的山路〉曲がりくねった山道. 〈曲曲折折的道路〉曲がりくねった道. 〈～生动〉変化に富み生き生きとしている. 〈河身虽不大, 然而～平衍〉川幅は広くはないが、くねくねと曲がっていて穏やかな流れである. 〈石油国有化经历了长期、～的斗争〉石油国有化は長い間の曲折した闘争を経た. 〈复杂的、～的、异常艰苦的革命斗争〉複雑な、曲がりくねった、並外れて苦しい革命闘争. 〈由峨眉山麓押解到大渡河边, 中间要横过街面, ～着走去可有一里路以上〉峨眉山麓から大渡河畔まで護送するには、途中町を通らねばならず、道が曲がりくねっていることもあって、ゆうに一'里'以上はあった. ② 複雑である. 〔動〕(書) 自分の心をまげて人におもねる. 〔名〕① 曲折. 込み入った事情. 紆余曲折. 〈这件事情里面还有不少～〉これにはまだ多くのやっかいな事情がある. 〈他的学历很有些～〉彼の学歴は複雑でこみ入っている. [～发展]曲折した発展. 例〈在这种～中, …〉こうした曲折した発展の中から、…. ② (機) ジグザグ. ターニング. [～接线]千鳥結線.

[曲知] qūzhī 〔形〕(書) 一知半解である. 見識が一面的である.

[曲直] qūzhí 〔名〕(書) 是非. 善悪. 曲直. 〈评论～〉是非を論じる. [～分明]〔成〕是非が明らかであること；(《三國・57》). [是非～]〔成〕是非曲直.

[曲中] qūzhōng 〔名〕妓院.

[曲衷] qūzhōng 〔名〕(書) 心配ごと. 願いごと. 〈乌得妾身化妾影, 月中与郎谈～？〉どうしたら自分が影に変わって、月の中であなたと愛の話ができるだろうか；(《二十年・8》).

[曲种] qūzhǒng 〔名〕たねこうじ. マメモヤシ.

[曲轴] qūzhóu 〔名〕(機) クランク・シャフト. クランク軸. [～车床]クランク軸旋盤. [～衬套]クランク軸ブッシュ. [～齿轮]クランク歯車. クランク・ギヤ. [～回转]クランク・アップ. [～键]クランク軸キー. [～磨床]クランク・ピン・グラインダー. クランク・ピン軸受. クランク研削盤. [～皮带轮]クランク・プーリー. [～平衡器]クランク軸釣合い機. [～箱]クランク・ケース. クランク室. [～油孔]クランク軸油穴. [～圆盘][～盘]クランク・ディスク. [～轴承]クランク軸受.

[曲轴海金沙] qūzhóu hǎijīnshā 〔連〕(植) ヒロハカニクサ.

[曲籽芋] qūzǐyù 〔名〕(植) マガリダネイモ.

[佉]

qū 追い払う.

[阹]

qū 自然の地形を利用して巻き狩りをすること. また同上の猟場をいう.

[诎]

qū ① 曲がる. 曲げる. ② 屈服する. ③ 縮める. 短くする. 伸び縮み. ④〔名〕姓.

[岖](嶇)

qū [崎岖](qíqū)〔形〕山道がでこぼこである.

[驱](驅、敺、駈)

qū ① 家畜を追う. 〈～马前进〉ウマを追い立てて進む. 転 追い払う. 〈～散〉☞ 語彙. 〈～逐敌人出境〉敵を国境から追い出す. ② 馳せる. 〈长～直入〉遠路を馳せ、一気に攻め入る. 長駆ただちに敵陣に攻め込む. ③ せまる. 脅迫する.

[驱策] qūcè 〔動〕(書) ① 駆り立てる. 追い立てる. ＝'驱使' 〈为各自的运命所～〉それぞれの運命に追いたてられる；(《魯・吶・自序》). ② 指揮する. 〈但幽显事别, 不能～〉あの世とこの世ではそれぞれ事情が違いますので、作戦の指揮をとることができません；(《靈應》).

[驱车] qūchē 〔動〕車を走らす. 車を駆る. 〈～赶赴医院〉車を駆って病院へ行く. 〈～前往〉車を走らせて行く.

[驱驰] qūchí 〔動〕(書) ① 人のために奔走する. ② ウマを走らせる.

[驱虫] qūchóng 〔動〕虫を駆除する. [～剂][～药]駆虫薬. 駆虫剤. 虫下し.

[驱出] qūchū 〔動〕追い出す. 追放する. 〈～国外〉国外へ追放する.

[驱除] qūchú 〔動〕(書) ① 追い払う. ＝'赶走' ② 駆除する. 取り除く. ＝'除掉' 〈～她的好奇心〉彼女の好奇心を取り除く. 〈凡是违反我国法律的外国人, 都必须～出境〉我が国の法律に違反したあらゆる外国人は、すべて国外に追放しなければならない. [～法]駆除法.

[驱敌] qūdí 〔動〕(書) 敵を駆逐する. 敵を追い出す. [～出国]敵を国外に駆逐する.

[驱殿] qūdiàn 〔動〕(書) 侍衛の者が、声をあげて先払いしたり、しんがりとなったりする. ＝'呵殿', '喝道'

[驱丁] qūdīng 〔名〕(白) 雑役夫.

[驱动] qūdòng 〔名〕(機) ドライブ. [～车轴]駆動車軸. [～齿轮]駆動歯車. [～电动机]ドライビング・モーター. [～杆]駆動棒. [～力]駆動力. [～链条]作動チェーン. [～轮]動輪. [～脉冲]ドライブ・パルス. [～能力]駆動力. [～器]ドライバー. [～头]ドライビング・ヘッド. [～蜗杆]駆動ウォーム. [～信号]ドライブ信号. [～压力]駆動圧力. [～叶轮]ドライバー. [～元件]駆動素子. [～轴]駆動軸. プロペラ・シャフト. [～装置]駆動装置. [～子]励振素子. 〔動〕① 駆動する. 〈用马达～〉モーターで動かす. 〈水流～涡轮〉水圧でタービーンを回す. ② 伝動する.

[驱番] qūfān 〔動〕(白) 押し倒す. 引っ立てる； '番'は'翻'に同じ. 〈早把柴进～在厅前阶下〉早くも柴進を役所の前の階段の下に押し倒した；(《水滸・52》).

[驱风剂] qūfēngjì 〔名〕(薬) 駆風剤. 腸ガス排出剤.

[驱赶] qūgǎn 〔動〕① 追う. 追い払う. ②(後ろから)尻をたたく. 追い立てる. せきたてる. 〈～马群〉ウマの群れを駆り立てる.

[驱鬼] qūguǐ 〔動〕悪鬼を払う. おにやらいをする.

[驱寒] qūhán 〔動〕寒さを追い払う. 寒さを取り除く. 〈～的姜汤〉寒さを追い払うショウガ湯. 〈我跟你拿点烧酒, 驱驱寒〉私はあなたに'烧酒'を持ってきてあげますから、暖まりなさい.

[驱蛔素] qūhuísù 〔名〕(医) アスカリドール.

[驱口] qūkǒu 〔名〕(白) 金元時代、漢民族の奴僕を指した. 〈旦夕为你做～去河头挑水〉朝晩あなたの奴僕となり川に入って水をくみます；(《新編五代》).

[驱略] qūluè 〔動〕(書) 追い立て略奪する. 〈～畜产〉家畜を追い立てて

奪う.

[驱迫] qūpò 〔動〕駆使する.強制する.こき使う.駆り立てる. ＝'驱使'

[驱遣] qūqiǎn 〔動〕（書）①＝'驱使①' <任意～他>思うままに彼を使役する. <～大量童工做繁重的劳动>大勢の少年工を重い力仕事に駆り立てる. ②追い払う.取り除く.排除する. <～别情>別離の情をふりきる. ③行くようにしむける.差し遣わす.差し向ける.

[驱驱] qūqū 〔形〕（白）苦労するさま.生活に追われ落ち着かないさま. <终日～更不闲>一日じゅうかけずりまわって,いっこうに気の安まる暇がない；（«變文·父母»）.

[驱散] qūsàn 〔動〕追い散らす. <警察～了群众>警官が大衆を追い散らした. <不让休息片刻地～>休む間も与えず追い払う. <把刚才的余音都～了>先程の余韻をすっかり追いやってしまった.

[驱煽] qūshān 〔動〕（書）唆す.扇動する.

[驱使] qūshǐ 〔動〕①こき使う.牛馬をむちで使役する. <受人～>人にこき使われる. <不问贤愚,只如奴仆一般,供他～,…>賢愚を問わず,ただ奴隷のように自分の思いどおりにこき使い,…；（«古今·8»）. [～过度]（機）オーバー·ドライブ. ＝'使负担过度','超速传动' ②駆り立てる. <被好奇心所～>好奇心に駆られる. ③人を使いに出す. <但凭～,不敢有违>お申しつけがあれば,何なりと；（«警世·22»）.

[驱蚊剂] qūwénjì 〔名〕カ(蚊)の駆除剤.

[驱邪] qūxié 〔動〕(魔よけなどで)魔を祓う.邪気を祓う. <你这做爸爸的也为你的孩子烧点纸,驱驱邪>あなたも父親なら子どものために'纸钱'を焼いて,邪気を祓ってあげなさい. <惟恐妖言惑众,轻易不替人～>ただ妙な言葉で皆さんを惑わせてしまうかと思って,たやすく皆さんのために邪悪なものを祓うわけにはいかないのです；（«三俠·4»）.

[驱制] qūzhì 〔動〕（書）こき使い自由を奪う. <甘遭庸人～驾驭>つまらぬ人間にこき使われ,思うがままにされるのに甘んじる；（«紅樓夢·2»）.

[驱忠立佞] qū zhōng lì nìng 〔成〕よき人を排斥し,悪人をもりたてる. <拒谏饰非,～>筋の通らぬことを言いたて,誤りをごまかし,忠臣を追い払い,佞人を採用する；（«京本·14»）.

[驱逐] qūzhú 〔動〕放逐する.追いやる.追い払う. ＝'赶走' <～出境>国外に放逐する. <用棍子～>棍棒で追いちらす. <被～到另一个世界里去了>別世界に追いやられてしまった. [～出境令]国外退去命令. [～机]（旧）（軍）戦闘機. [～舰]（軍）駆逐艦；日語. [～供应舰]駆逐母艦. ＝'驱逐舰母舰' [～领舰]フリゲート艦. [～坦克]（軍）駆逐戦車.

[驱走] qūzǒu 〔動〕追い払う. <她实在也很盼望有个人来～她的沉闷>彼女もほんとうにだれかがこの憂うつな気分を追い払ってくれるのを待ち望んでいる.

[屈]

qū ①〔動〕曲げる.曲がる. ↔'伸' <～指可数>屈指のものである. ②屈服する. <宁死不～>死んでも屈服しない. ③不満をいだく.悔しい.無念である. （転）不当な取り扱い.無実の罪.冤罪. <叫～>不平不満を訴える. <～死>☞ [語彙]. <有～无伸>無実の罪を晴らすすべがない；（«警世·28»）. ④道理にもとる.やましい. <～心>良心にもとる. <理～词穷>道理にもとり返す言葉がない. ⑤（方）(足の指が)あたって痛い；[北京]. <穿小鞋ル～脚>小さな靴を履くと,足にあたって痛い. ⑥(* qú)（方）量が足りない；[北京]. <这分量好像还～着点ル>この分量ではまだ少し足りないようだ. ⑦〔動〕不当に扱う；敬語. <且～老人同在此吃三杯,…>しばらく老人にここに一緒に居ていただき2,3杯飲んで,…；（«古今·36»）. ⑧〔動〕ぬれぎぬを着せる. <～了许宣>無実の罪を許宣にかぶせた；（«警世·28»）. ⑨〔名〕姓.

[屈棒] qūbàng 〔名〕（白）無実の罪で棒たたきの刑にされること. <打～>同上.

[屈臂] qūbì 〔名〕（体）屈臂. 屈腕；体操. [～前手翻]両脚踏み切り屈臂前転；体操. [～水平支撑]屈臂上水平；つり輪. [～悬垂]屈腕懸垂；体操.

[屈不过] qūbuguò 〔動〕（白）(人の親切などを)無にできない.背くことができない. <王冕～秦老的情,只得应诺了>王冕は秦老人の気持ちを無にもできず,やむなく承諾した；（«儒林·1»）.

[屈才] qū, cái ＝'屈材' 〔動〕才能をうずもらせる.あたら才能が発揮できない.有能な人をつまらぬことに使う. ＝'大才小用' <我觉得大学毕业生作售货员未免～>私は大学卒業生が売り子になるのはどうしてももったいないと思う. <有人说,读了一肚子书,到农村去当农民,这是～,太可惜了>頭いっぱいに知識を詰め込みながら,農村へ行って農民になるなんて才能がもったいない,まったく惜しいという者がいる. <屈了他的才啦!>あたら彼の才能を埋もれさせてしまった.

[屈财] qūcái 〔名〕（白）みすみすむだに遣う金；たいせつな金をつまらぬことに遣うこと. <着甚来由,用了这主～>どういうわけで,このようないわれのない散財をしなければならないのだ；（«警世·15»）.

[屈沉] qūchén 〔動〕（白）①(才能が)埋もれる. <男子汉空有一身本事,不遇明主,～在小人之下>男に才能がありながら,明主に巡り合えず,つまらない人に屈する；（«水滸·7»）. ②くやしさをこらえている. <玄怪其傲慢少礼,不肯重用,故～于此>（韓）玄はその人を人とも思わぬ無礼を憎んで,重用を受ける気にならなかったので,じっと鳴りをひそめていたのである；（«三國·53»）.

[屈承] qūchéng 〔動〕（白）屈して承服する.屈服する.

[屈从] qūcóng 〔動〕屈服する.曲げて従う.屈従する； '～于'としても用いる. <～外国的援助>外国の援助にひざを屈する. <在他看来,弱国只要～强国就可以得到安宁>彼の考えでは弱国は強国に屈従すれば,安泰でありうるというのである.

[屈打成招] qū dǎ chéng zhāo 〔成〕拷問に耐えきれずにうその自白をする. <在严刑逼供之下,冯相如是～>厳しい拷問により自白を強要させられ,馮相如は拷問に耐えきれずうその自白をしたのだ. <此事非是官府～的,乃是兄自行承认的>この件は役所の拷問に耐えきれず,うその自白をしたのではなく,私がみずから認めたものです；（«三俠·38»）. <将玉堂春～,问了死罪,送在监里>玉堂春を拷問により無理に自白させ,死刑判決を下し,牢屋に入れた；（«警世·24»）.

[屈单腿] qūdāntuǐ 〔名〕（体）片脚屈膝；体操.

[屈蹲] qūdūn 〔名〕（体）スクワット.

[屈服] qūfú ＝'屈伏' 〔動〕屈服する； '～于'ともなる. <不～于残酷镇压>残酷な弾圧に屈しない. <我不能这样～>私はこんなふうに屈服できない. 〔名〕（機）降伏. [～点]（物）耐力.イールド·ポイント. [～强度]（物）耐力強度.降伏強さ. [～现象]降伏現象. [～载荷]降伏荷重. [～值]降伏価.

[屈高就下] qū gāo jiù xià 〔成〕高いご身分なのにこのようなところにお出かけくださり恐縮です；（«元曲外·單刀會·4»）.

[屈官司] qūguānsī 〔名〕（白）無実の罪に訴えられること. <卢员外吃～>盧員外は無実の罪をきせられる；（«水滸·62»）.

[屈光度] qūguāngdù 〔名〕（物）ジオプター.

[屈光学] qūguāngxué 〔名〕（物）屈折光学.

[屈害] qūhài 〔動〕（白）無実の罪で人を害する.ぬれぎぬで人を殺す.

[屈唤] qūhuàn 〔動〕（白）招請する.招く. <几度亲情～,无心拟去相随>何度も親戚·友人に招かれたが,お相手をする気はない；（«變文·父母»）.

[屈祸] qūhuò 〔名〕（白）無実の罪による災難.

[屈肌] qūjī 〔名〕（体）屈筋. [～反射]屈筋反射.

[屈己] qūjǐ 〔動〕（書）我を折る.己を低くする.体裁を顧みない. <此时,才知那穿红的女子全是一片～救人之心>この時になって,あの赤いのを着た女の子がすべて人を助けたい一心で我を折ってした事がやっとわかった；（«兒女·7»）. [～敬贤]〔成〕己を屈して賢人を敬う；（«醒世·29»）. [～待人]〔成〕己を屈して人に接する. [～下人]〔成〕己を卑下して人に従う. 例 <我活了八十岁了,永远～>私は80歳になったが,その間ずっと人に頭を下げてきた.

[屈价] qūjià 〔動〕値引きする.

[屈驾] qūjià 〔動〕（書）（敬）ご来駕くださる.お出かけいただく；他人を招請する謙辞. ＝'委屈大驾' <请～来舍一叙!>拙宅へご歓談においでください.

[屈节] qūjié 〔動〕①節を屈する.節を曲げる.節操をなくす；大事の成敗に関係があり,自分の名節をけがすのを惜しまない. <吾受魏王厚恩,岂肯～于人!>私は魏王の厚恩を受けながら,どうして人に節を屈することなどできましょうぞ；（«三國·74»）. [～事仇]節を屈し敵に仕える. [～辱命]節を屈し使命に背く. ②体を曲げる.身をかがめる. <～攒刑(形)而乞食>身をかがめ,身分を隠してこじきをする；（«變文·伍子胥»）. ③身分をおとす. <～事人>身分をおとして人に仕える.

[屈筋] qūjīn 〔名〕屈筋.

[屈就] qūjiù 〔動〕①不本意ながら従う. ②まげて引き受けていただく；多く人に就任を頼むとき. <要是您肯～,那是太好了>もしまげてお引き受けくだされば,たいへん結構なのですが.

[屈居] qūjū 〔動〕（書）現在の地位に我慢する.みずからを屈して…にいる.甘んじて…にいる； '～于'ともなる. <我～为副主任>私は副主任の地位に我慢している. <～亚军>第2位に甘んじる. [～人下]〔成〕人に甘んじて従う. [～下风]〔成〕下風に立つ.後れをとる.

[屈赖] qūlài 〔動〕（方）言いがかりをつける. ＝'冤枉' <～好人>善人に言いがかりをつける.

[屈理] qū, lǐ 〔動〕理を曲げる.理に合わない. <做～的事>理に合わない事をする.

[屈量(ル)] qū, liàng(r) 〔動〕①酒量を控える. 〔形〕（方）酒が足りない.量が足りない.飲み足りない；[北京]. <有点ル～吧?>少し足りないでしょう.

[屈留] qūliú 〔動〕（白）（敬）滞在していただく.

[屈骂] qūmà 〔動〕不当に悪く言う.不当なののしりを受ける.

[屈眯] qūmi 〔動〕（方）目を細くする. ＝'眯缝'；[東北].

[屈命] qūmìng 〔動〕（白）招請する.招く. <杀猪羊,羞(修)玉馔,～亲情恣欢宴>ブタやヒツジを殺し,ごちそうを用意して親戚·友人を招待し,酒宴を心ゆくまで楽しむ；（«變文·無常經»）.

[屈南] Qūnán 〔名〕複姓.

〔屈挠〕 qūnáo 〔動〕① かがみたわむ.〔～性〕たわみ性. ② ㊀ 恐れひるむ. 屈服する.

〔屈蟠〕 qūpán 〔動〕㊀ からまり合う. 〈古木参天枝～〉古木が天に向かって高くのび枝がからまり合っている.

〔屈批〕 qūpī 〔動〕㊀ 科挙の試験の答案を不当に採点されて落第にされる; '批'は'批落'の意.

〔屈期〕 qūqī 〔形〕㊀ 風変わりである. ＝'屈奇' 〈索得个～丑物人来, 与我作底(对)〉風変わりな醜い嫁をもらってきたために, 私といがみあっている; («雙文·齣飼書»).

〔屈起〕 qūqǐ 〔動〕㊀ 急に体を起こす.

〔屈气〕 qūqì 〔動〕㊉ (怒りや恨みが胸にあって)気がむしゃくしゃする; ㊇.

〔屈钱〕 qūqián 〔名〕㊀ むだ金. 〈佛天面上, 那里是使了～处?〉仏様に向かって何のむだ遣いになるものか; («二拍·24»).

〔屈情〕 qūqíng 〔名〕無実の事. 無念なこと. 〔動〕㊀ ① 本心にたがう. やむをえず本意をまげる. 〈～从命〉やむをえず本意をまげて命に従う. ② 恩を受け報いない. 義理を果たさない.

〔屈曲〕 qūqū 〔動〕(腕などを)曲げる. 屈曲する. 〔形〕屈曲している. 湾曲している. 曲折している. 〔名〕屈曲. 〔～骨折〕㊑ 屈曲骨折.

〔屈曲花〕 qūqūhuā 〔名〕㊓ セイヨウフウチョウソウ.

〔屈屈〕 qūqū 〔副〕㊀ 何の罪もなく. 冤罪で. 〈被阎神～勾将去〉何の罪もなくして閻魔様に引っぱって行かれた; («初拍·35»).

〔屈戌儿〕 qūqur 〔名〕差し込み式の掛け金. ■ 儿化しないときは qūxū と発音.

〔屈认〕 qūrèn 〔動〕㊀ 無実の罪を認める. 〈我怕婆婆受刑, 我就～了〉私はしゅうとめが拷問を受けるのを恐れ, 無実の罪を認めました; («元曲·竇娥冤·4»).

〔屈辱〕 qūrǔ 〔動〕屈辱を受ける. 侮りを受ける. 〔～苟安〕(-gǒu'ān) 〔成〕恥を恥とせず一時の易きに就く. 〔名〕屈辱. 〈受～〉屈辱を受ける. 〈决不愿再回到过去的～地位〉以前の屈辱的状態に二度と戻ろうとは思わない.

〔屈杀〕 qūshā 〔動〕㊀ 無実の罪でひどい目に遭わす. 〈～了你个青春女孩〉おまえという年若い女の子を無実の罪でひどい目に遭わせた; («元曲·竇娥冤·4»).

〔屈身〕 qūshēn 〔動〕① 体を曲げる. 身をかがめる. 〈～道唱喏〉腰をかがめてあいさつをする; («金瓶梅·3»). 〔～式〕㊑ えび型. ② へりくだる. 身を屈する. 卑下する. 〔～守分〕〔成〕くやしさを我慢して本分を守ること; («三國·15»). 〔～下气〕〔成〕人にへいこらするさま. 〔～小就〕〔成〕身を屈して低い官職に就く. 例〈岂可～, 终日受人懊恼, 吃顺气丸度日?〉身を屈して低い官職に就き, 一日じゅう悩み苦しむような目に遭い, '顺气丸' 〔鎮静剤〕を飲んで暮らすことがどうしてできようか; («警世·18»).

〔屈伸〕 qūshēn 〔動〕伸び縮みする. 〔～起〕㊑ 首跳ね起き; 体操. 〔～上〕㊑ 蹴上がり; 体操. 〔～运动〕㊑ 屈伸運動. 〔名〕人生の失意と得意.

〔屈伸无常〕 qū shēn wú cháng 〔成〕浮き沈みが定まらないこと; («後漢書·馮衍傳»).

〔屈事〕 qūshì 〔名〕㊀ 冤罪の事件. 〈遭这场～〉冤罪事件に遭う; («水滸·8»).

〔屈说〕 qūshuō 〔名〕㊀ 片寄った議論. 曲説. 〔動〕不当なことをいう. 中傷する. 誤ってしかる. 不当な叱責をする. 〈我没有～过他〉私は彼を中傷したことがない. 〈啊! 我～你们啦?〉なんだって. わしがあんたたちを不当にしかったって.

〔屈死〕 qūsǐ 〔動〕無実の罪で横死する. 無念の死を遂げる. 〈不单是给～的哥哥报了仇, …〉無実の罪で死んだ兄のために復しゅうをするだけではなく, …. 〈～的冤鬼〉無実で死んだ人の亡霊; («三俠·19»). 〔～不告状, 饿死不作贼〕〔諺〕たとえ無実の罪で死んでも訴訟は起こさず, たとえ餓死しても盗賊にはならない; 昔, 訴訟には金がかかり, 不当な判決で一家滅亡を招くことも多かったから. 〔～鬼〕不平をいだいて横死した者. 無念の死をとげた人の亡霊. 怨霊. 例〈～来为厉作祟〉怨霊が来て祟りをする. 例〈就便死了, 也是个～, …〉たとえ死んでも恨み死にで, …; («紅樓夢·28»). 〔～傍人, 笑死贼〕〔諺〕冤罪で死ぬのは無関係の者で, 真犯人は当局者の無能をあざ笑っている. 〔名〕㊉ ＝'曲细'; ㊇.

〔屈体〕 qūtǐ 〔名〕㊑ 屈身. 〔～动作〕屈折運動. 〔～空翻〕屈身宙返り. 〔～立撑〕足裏支持; 体操. 〔～前手翻〕屈身前転跳び. 〔～腾越〕屈曲跳び. 〔～跳〕ジャック·ナイフ·ジャンプ. 〔～跳水〕ジャック·ナイフ·ダイブ; 飛び込み.

〔屈头鸡〕 qūtóujī 〔名〕㊉ 孵化しても卵の殻から出ないで死んだひな; ㊇.

〔屈突〕 Qūtū 〔名〕複姓.

〔屈腿儿〕 qū, tuǐr 〔動〕㊀ 足を曲げる; かがむ.

〔屈枉〕 qūwang 〔動〕① 冤罪をかける. 冤罪を被る. ＝'冤枉' 〈～了好人〉善人に無実の罪をきせる. ② むざむざむだにする.

〔屈膝〕 qūxī 〔動〕㊀ ひざまずく. ひざをかがめる. 屈伏する. 〈～求婚〉ひざを屈して求婚する; («十二樓·拂雲樓»). 〈君臣甘～, 一子独悲伤〉君臣は甘んじて屈服し, 一子ひとり悲しみ痛む; («三國·118»). ■ ㊀ では離合することもある. 〈深深屈了膝, …〉深々と片ひざをついて, …; («十二樓·拂雲樓»). 〔～而谈〕〔成〕ひざを折り曲げて話すこと. ㊝ 自由に形式ばらずに話す. 〔～求和〕〔成〕地上にひざまずいて和を求める; («史記·司馬相如傳»). 〔～投降〕おめおめと投降する. 〔名〕㊀ 蝶番.

〔屈陷〕 qūxiàn 〔動〕㊀ 無実の罪で陥れる. 〈父亲被严贼～已不必说了〉父が厳賊に無実の罪で陥れられたことは, もう話すまでもない; («古今·40»).

〔屈心〕 qūxīn 〔動〕☞ 〔字解〕④; 俗語. ＝'亏心' 〈你诬赖别人, 岂不～吗?〉きみは他人に罪をなすりつけて, やましくないのか. 〈他自觉～〉彼は良心にもとることだとみずから思った.

〔屈戌〕 qūxū ＝'屈戌儿 qūqur' 〈原来是外间窗屉不曾扣好, 塌了～了吊下来〉実は外の間の蔀戸の支え棒がしっかりとめてなかったので, 掛け金がはずれて落ちたのでした; («紅樓夢·73»). 〈门上却有～〉ドアに掛け金がある; («水滸·21»).

〔屈戌关节〕 qūxū guānjié 〔名〕㊒ 蝶番関節.

〔屈艳班香〕 Qū yàn Bān xiāng 〔成〕他人の詩文を褒める; 屈原や班固のようにすばらしいという意; (杜牧«冬至日寄小姪阿宜»詩).

〔屈以求伸〕 qū yǐ qiú shēn 〔成〕まっすぐに伸ばすためにひとまず曲げる; («周易·繫辭下»).

〔屈抑〕 qūyì 〔動〕㊀ 人などを制しておさえつける. 抑圧する.

〔屈招〕 qūzhāo 〔動〕拷問などに耐えかねて無実の自白をする. ＝'屈打成招' 〈我今～了罢〉今はもう無実の自供をするほかあるまい; («水滸·62»). 〈我怕连累婆婆, 我～了〉私はおばあさんに災いがかかるといけないと思い, 無実の自白をしました; («元曲·竇娥冤·3»). 〈受刑不过, 只得～了〉拷問に耐えられず, 無実の罪を白状するより仕方がなかった; («京本·15»).

〔屈折〕 qūzhé 〔名〕屈折. 〔～骨折〕屈折骨折. 〔～性〕㊔ 屈折性. 〔～语〕㊔ 屈折語. 〔内部～〕㊔ 内部屈折. 〔動〕① 屈折する. ② 曲がりくねる. 湾曲する. 〈百炼之钢, 不可～〉鍛えに鍛えた鋼は曲げることができない. 〈膝关节和腿关节接二连三地～, …〉ひざ関節ともものつけ根の関節は続けて曲がり, …; («魯·彷·高»).

〔屈卮〕 qūzhī 〔名〕㊀ 取っ手のついている杯. 〈筝人劝我金～〉琴を弾く人が私に取っ手のついた金の杯を勧める; (李賀«浩歌»詩).

〔屈肢葬〕 qūzhīzàng 〔名〕屈葬.

〔屈指〕 qūzhǐ 〔動〕指折り数える. 〈～一算, 离家已经十五年了〉指折り数えると, 家を離れてもう15年だ. 〈忽然一日～算时, 却好一百二十日〉突然ある日, 指を折って数えてみると, ちょうど120日でした; («警世·30»). 〔～可数〕〔成〕① ☞ 〔字解〕①. 例〈～的大企业家〉有数の大企業家. ② 指折り数えるほどわずかである; (歐陽修«唐安公美政頌»). 例〈像他那种年轻有为的工程师, 在我们这儿～〉彼のように若い将来性のある技師は, 私たちの工場ではごく少数である. 〔～算计〕〔成〕指折り数える. 〔～询算〕〔成〕迷信的な運命占いの一種; 手や指のしわで占い, 吉·凶·悔·吝·走·失·逃·亡を見る. 例〈我因～, 知他走在此处, 特来寻他〉私が'屈指询算'で占ったところ, 彼がこの地にいることがわかり, 連れにまいりました; («西遊·79»).

〔屈质〕 qūzhì ＝'屈窒' 〔形〕㊉ ① 狭苦しい; ㊇. ② 気分的に息苦しい; ㊇.

〔屈志〕 qūzhì 〔動〕㊀ 志をまげる. 〈～于人〉人のために自分の意志をまげる; («古今·5»).

〔屈滞〕 qūzhì 〔動〕㊀ 長い間うだつがあがらない. 下積みになっている.

〔屈尊〕 qūzūn 〔動〕① ㊝ 我慢して…していただく. 身を落として…する. まげて…いただく; 〔不宛〕. 〈～您在这儿凑合一宿!〉恐れ入りますがここで一夜我慢してお泊まりください. 〈何必让您～做这个事呢?〉あなたにまげてまでこのようなことをしていただくには及びません. 〈能不能～～下让一让?〉まげてお譲り願えませんか. 〈承您～光临敝舍, 实为抱歉〉まげて拙宅にご光来いただき申し訳なく存じます. 〈客官在此～一夜, …〉お客人はここで申し訳ございませんが一夜あかされて, …; («三俠·114»). 〈怎么～大妹妹一个月, …〉どうか大妹々に一か月ほど我慢していただいて, …; («紅樓夢·13»). ② 身を落とす. (体面を捨て)我慢する. 〈他～地做了买卖人〉彼は身を落として商売人になった. 〈要是找不着房子, 在这儿～几天吧!〉家が見つからないなら, しばらくここで我慢しなさい. 〈一个堂堂县令, ～去拜一个乡民, 惹得衙役们笑话〉県知事ともあろう者が, 身分もかまわず百姓風情のところへ詣でたあっては, 役所の連中の物笑いのたねとなろう; («儒林·1»). 〔～俯就〕〔成〕我慢して身を落として低い地位につく. 〔～降贵〕〔成〕不本意ながら他人に従う; («詩經·小雅·蓼蕭»疏).

〔屈坐〕 qūzuò 〔動〕㊝ 失礼ながら下座に着いてもらう. 身分をさげて下の席に着く.

[岖] qū ＝'岖'

[呿㊀] qū ① 口を開けたようす. 〈～吟〉(·yín) 呼吸する. ② ㊉ (ガチョウ·アヒルが)ついばむ; 〔北京〕. 〈鹅～人〉ガチョウが人を嘴で突く. //㊁ qié, ㊂ qie

[抾㊀] qū すくい取る. さぐり取る. //㊁ jié

[祛] qū 取り除く．駆逐する．払いのける．〈～除〉同上．

[祛暴] qūbào〔動〕(書)暴虐な者を払いのける．駆逐する．

[祛病延年] qū bìng yán nián〔成〕病を取り除き、寿命を延ばす．

[祛除] qūchú〔動〕☞[字解]．[～邪气]よこしまな気風を取り除く．

[祛祛] qūqū〔形〕(書)強健なさま．

[祛热] qūrè〔動〕熱を取る．[～剂](薬)解熱剤．

[祛散] qūsǎn〔動〕消散させる．

[祛煞] qūshà〔動〕邪気をはらう．

[祛暑] qūshǔ〔動〕暑気を払う．暑さをしのぐ．

[祛痰] qūtán〔動〕たんをとる．〔名〕祛痰然．[～剂]祛痰剤．[～镇咳药]祛痰鎮咳薬．

[祛邪] qūxié〔動〕(中医)邪気を追い払う；邪気・正気とも勢いの盛んな時期に用いる治療法．

[祛疑] qūyí〔動〕疑いを取り除く．疑念を晴らす．

[祛瘀] qūyū〔動〕(中医)うっ血を取り去る．＝'化瘀'

[胠] qū ①横からあける．開く．〈～箧〉(-qiè)ものを盗む．②腋の下．横腹．

[袪] qū ①そで口．②衣服のすそをたくしあげる．③除く．＝'祛'〈～除了这害最好〉この害を取り除けばよい；(《警世・33》)．

[焌㊀] qū ①〔動〕燃えているものを水の中に入れて消す；俗語．〈把香火儿～了〉線香を水につけて消した．②(線香やたばこの火など)炎のない火でやけどする．焼く．燃える；俗語．〈烟头儿在扇子上～了个窟窿〉たばこの火が扇子に穴をあけた．③〔動〕調理法の一つで、油が熱してから調味料を入れ、手早くいためる；俗語．〈～豆芽〉もやしを同上の方法で料理する、またその料理．〈～锅儿〉(-guōr)油が熱くなってから材料を入れる．〈～油〉(-yóu)(方)熱した油を材料にかける；調理法．④〔動〕(方)調理時、熱いなべに水を少し入れる；むらなく調理し、焦げつかせないため；[四川]．〈快～点水下锅，要煳了〉はやく水を入れて、焦げそうだ．//㊁ jùn

[诎] qū ①曲がる．曲げる；'屈'に通じる．②[诎诡](qūguǐ)〔形〕(書)奇異である．

[䓛] qū ①〔名〕(化)クリセン；有機化合物．②掃く．③〔名〕姓．

[蛆㊀] qū〔名〕ウジムシ；ハエの幼虫．〈挖～〉ウジムシをとる．//㊁ jū

[蛆虫] qūchóng〔名〕①ウシムシ．②悪事を働く卑劣な人間に例える．

[蛆到肉里拱] qū dào ròuli gǒng〔動〕(方)仲間をひきつれ人にいやがらせをすることに例える．

[蛆根虫] qūgēnchóng〔名〕(虫)ネキリムシの類．

[蛆嚼] qūjiáo〔動〕(白)口まかせにでたらめを言う．〈偏你这小狗肏的知道，有这些～！〉このろくでなし、そんな口まかせのでたらめを言いやがって；(《紅樓夢・9》)．

[蛆皮] qūpí〔名〕(白)きわめて小さく、役にたたないもの．

[蛆心] qūxīn〔形〕(白)心が邪悪である．良心がない．あくどい．[～狡肚]〔成〕腹黒く良心がない；'狡'は'蛟'とも．[～孽障]〔成〕人でなしの罰当たり；(《紅樓夢・62》)．

[趋](趨) qū ①赴く．急いで行く．〈～而迎之〉急いで行って迎える．〈疾～而过〉急いで通過する．②赴く．(ある方向に)行く，発展進行する．〈大势所～〉大勢の赴くところ．〈意见～于一致〉意見が一致に向かう．③〔動〕ガチョウやヘビが首を伸ばして人をかむ．④＝'促'

[趋避] qūbì〔動〕(書)避ける．〈从容～〉悠々と避ける．〈～之途〉避ける方途．〈遥见奔马，～路旁〉はるかにあばれウマを見て、急ぎ道端に避けた．

[趋便] qūbiàn〔動〕機会を見る．折に乗じる．〈～藏贼引奸引盗，…〉機会を見ては賊をかくまい、悪者を引き入れ、…；(《紅樓夢・73》)．

[趋步] qūbù〔動〕(白)急ぎ足で行く．〈劭乃～逐之，不觉忽踏了苍苔，颠倒于地〉劭はそこで急いで追いかけたが、うっかりコケを踏んで、地面に倒れてしまった；(《古今・16》)．〈众仙见了，急忙～相迎〉仙人たちは気がついて、急いで走り寄り迎えた；(《西遊・26》)．

[趋承] qūchéng ＝'趋奉'〈梅香巴不得～小姐，…〉召使はなんとかお嬢様のご機嫌をとろうとばかりして、…；(《古今・4》)．〈妓家见他如此，百倍～〉妓女たちは彼のこのようすを見て、ますます彼のお気に召すようにした；(《二拍・12》)．

[趋出] qūchū〔動〕(白)急いで出てくる．〈玄微～相见〉玄微が急いで進み出てあいさつをした；(《醒世・4》)．

[趋而过庭] qū ér guò tíng〔成〕父親のご機嫌を伺いに来る；(《論語・季氏》)．〈偏偏不见公子～〉あいにく若だんな様は父親のご機嫌伺いに来なかった；(《兒女・33》)．

[趋风] qūfēng〔動〕(書)(敬)急ぎ赴く．急ぎ参上する．

[趋奉] qūfèng〔動〕①迎合する．へつらう．おもねる．＝'趋附奉承'〈看太太面上，少不得都来～他〉奥様の手前もあって、彼をもちあげないわけにはいかない；(《官場・59》)．〈贾似道做了国戚，朝廷恩宠日隆，那一个不～他？〉賈似道が皇家の外戚となり、朝廷の恩寵が日々厚くなり、だれもが彼に取り入りました；(《古今・22》)．②先に相手の意を迎える．③(旧)仕える．奉公にあがる．〈小娘子如今要嫁人，却是～官员？〉娘さんはさしあたって嫁にやるのか、それともお屋敷に奉公にあげるのか；(《京本・10》)．

[趋肤效应] qūfū xiàoyìng〔連〕表皮効果．

[趋附] qūfù〔動〕迎合する．〈他没有什么主见，总是～大势〉彼は定見がなくいつも大勢につく．〈他本来就是～权贵起家的〉彼はもともと権勢におもねり身を起こしたのだ．[～奉承]〔成〕＝'趋奉①'

[趋赴] qūfù〔動〕(書)急ぎ赴く．

[趋光性] qūguāngxìng〔名〕向光性．趨光性；昆虫や魚類が光の方に向かう特性．＝'慕光性'

[趋贺] qūhè〔動〕(敬)お祝いに参上する．

[趋候] qūhòu〔動〕(敬)ご機嫌伺いに参上する．〈久未～〉久しく参上いたしておりません．

[趋吉避凶] qū jí bì xiōng〔成〕吉を得て凶を避ける．〈吾等问于高明之人，当～〉われらは高明なる人に聞いて、吉に向かって凶から遠ざかった方がよい；(《三國・62》)．[～者为君子]吉につき凶を避けるものは君子；(《紅樓夢・4》)．

[趋进] qūjìn〔動〕(書)急ぎ進み出る．急ぎ近付く．急ぎ入る．〈～受令〉急ぎ進み出て命を受ける．

[趋就] qūjiù〔動〕①(書)近づいて行く．②(体などを)まるめる．

[趋利] qūlì〔動〕(書)利に赴く．利に走る．〈农赴时，商～〉農民は時の勢いに従い、商人は利に走る．

[趋令] qūlìng〔動〕(書)命に従う．法令を守る．

[趋蹓] qūliū(又)qūliu〔動〕(方)近づく．小走りに歩く；[河北]．〈拍打着屁股蛋子～上去〉尻をたたきながら近づいて行った．

[趋埋] qūmái〔動〕(方)こすり取る．

[趋陪] qūpéi〔動〕(書)(敬)お供する．

[趋前迎接] qū qián yíng jiē〔成〕急いで迎え出る．

[趋抢] qūqiāng (白)＝'趋跄'

[趋跄] qūqiāng〔動〕①歩き方が礼に合う．リズミカルに歩く．②走り寄る．③人に媚びる．[～嘴脸]媚びたつらがまえ．

[趋锵] qūqiāng〔形〕(白)かつかつかつとリズミカルに歩くさま．〈便恭肃～上堂给父母请了安，…〉威儀を正して広間に行き、両親に請安の礼をし、…；(《兒女・36》)．

[趋热性] qūrèxìng〔名〕(生)走熱性．

[趋人] qūrén〔動〕(書)お世辞を言う．媚びる．

[趋舍] qūshě〔動〕(書)取捨する．

[趋时] qūshí〔動〕(書)流行を追う．時勢に迎合する．＝'赶时髦'〈不是他好～的陋习〉彼に流行を追いたがるという癖があるわけでもない；(《兒女・29》)．[～奉势]〔成〕臨機応変に権勢を持つ者に取り入る．例〈若是他得了官时去看他，教人道我～〉もし彼が役職を得たときに会いに行けば、人に私が媚を売って取り入ったと言われる；(《警世・6》)．

[趋势] qūshì〔名〕成り行き．趨勢．勢い．傾向．〈抑制物价高涨的～〉物価騰貴の勢いを抑える．〈物价有跌落的～〉物価は下がりそうな成り行きだ．〈复兴的～〉復興の気運．〈那和尚却是好利的先锋、～的元帅〉その和尚はどちらかというと利を好む先鋒、時流順応の親玉；(《初拍・15》)．[～方程式](数)傾向方程式．[必然～]必然の成り行き．[世界～]世界の趨勢．〔動〕(書)権勢に媚びる．

[趋侍] qūshì〔動〕(白)仕える．伺候する．〈我们在此～不妨〉私たちはここで仕えてもかまいません；(《水滸・39》)．

[趋事] qūshì〔動〕仕える．〈～郡王数年〉数年間郡王に仕えた；(《京本・10》)．

[趋腾] qūténg〔動〕騰貴する．強気配になる．〈市价～，最低者现已约升一成〉相場は強気配で、最低のものも1割方騰貴しました．

[趋同作用] qūtóng zuòyòng〔連〕収斂作用．

[趋向] qūxiàng〔動〕(…の方向に)向く，傾く；[不完]．〈～灭亡〉滅亡に向かう．〈由简陋～完善〉簡単で粗末な状態から整った完全な状態に移行して行く．〔名〕＝'趋势'〈她注意到那些陌生的～〉彼女はそれらの見なれぬ動向に注意した．[～动词](語)趨向動詞．[总～]全体的趨勢．

[趋炎奉势] qū yán fèng shì〔成〕＝'趋炎附势'〈且说外面这些～的亲戚朋友，…〉さて外部の権勢にへつらう親戚や友人たちは、…；(《紅樓夢・107》)．

[趋炎附势] qū yán fù shì ＝'趋炎附热'〔成〕権勢のある方につく．権力者におもねりつく；(《宋史・李垂傳》)．〈又有一班～之人，结成党羽〉また権門におもねる一派がいて、徒党を組んでいました；(《三俠・4》)．

[趋谒] qūyè〔動〕(書)面会に参上する．

[趋义] qūyì〔動〕義におもむく；国家の急に献身する．＝'赴义'

[趋诣] qūyì〔動〕(書)(敬)お訪ねする．

[趋异作用] qūyì zuòyòng〔連〕分化作用．

[趋硬] qūyìng〔動〕相場が強含みになる．

[趋于] qūyú〔動〕(書)(…に)向かう；[不完]．〈～崩溃〉崩壊に向かう．〈～恶化〉悪化の道をたどる．〈～高潮〉高まりに向かう．〈金融物价～稳定〉金融・物価は安定化の方向に向かう．〈比例关系已经基本上～协调〉比率はほぼバランスのとれたものになりつつある．[～一致]一致に向かう．

〔趋隅〕qūyú〔動〕(書)隅に向かう;隅の方で行き来して仕える.〈曳组攒簪而～者〉冠をひもでとめ,かんざしを挿して隅の方を行き来する人;(《靈應》).
〔趋之若鹜〕qū zhī ruò wù〔成〕ぞろぞろと大勢で行く.ぞろぞろ押しかける.群れをなして押し寄せる;多く否定的な事柄に;(蠡夕居士《昕夕閑談·小敍》).
〔趋止〕qūzhǐ〔名〕趨勢と停止.変動.ぶれ.〈以它代表个人一时性情的～〉それによって個人の性格の一時の変化を代表している.
〔趋走〕qūzǒu〔動〕(書)①急行する.急ぎ走る.②人に使役される.人のために奔走する.

[呻] qū〔呻咕〕(qūgu)〔動〕(方)=‘叽咕’

[蛐] qū ①[蛐蛐ル](qūqur)〔名〕(昆)(方)コオロギ.=‘蟋蟀’;(東北).[～不吃蚂蚱肉]コオロギはバッタの肉を食わない.(歇)(‘一乡土ル的人’と続き)同じ仲間同士だからである;仲間同士は食い合いをしないということ.②[蛐蟮](qūshàn)〔名〕(動)ミミズ.=‘蚯蚓’

[躯](軀) qū 身体.〈七尺之～〉7‘尺’の体.〈为国捐～〉国のために一身をささげる.〈血肉之～〉生身の体.
〔躯干〕qūgàn〔名〕(生)①体格.〈老妇人～无力,渐向下倒〉老婦人は体に力がなく,だんだんと倒れていった.②胴.胴体.胴部.[～长]胴長.[～骨]軀幹骨.[～练习]胴体の運動;体操.
〔躯老〕qūlǎo〔名〕(白)身体.=‘身躯’;‘老’には意味なし.(注)‘区老’‘躯劳’とも書く.
〔躯壳〕qūqiào〔名〕①体.肉体;精神に対し.〈把自己的～交给医学校的解剖室〉自分の体を医学校の解剖室に引き渡す.②形骸.〈只剩下～〉ただ形骸を残すのみ.
〔躯体〕qūtǐ〔名〕(書)身体.胴体.体軀.=‘身躯’[～觉](生)体性感覚.[～学]人体論.

[趍] qū =‘趋’

[麹] qū ①=‘曲㊀⑦’ ②〔名〕姓.

[黢] qū 黒いさま.暗いさま;‘漆’の変音.〈～黑〉同上.〈屋子里黑～～的什么也看不见〉部屋は真っ暗で何も見えない.
〔黢黑〕qūhēi〔形〕☞[字解].〈～的头发〉真っ黒な髪.みどりの黒髪.〈一个～的夜晚〉真っ暗なある夜.
〔黢麻打黑〕qūmádǎhēi =‘黢麻搭黑’,‘黢麻黑’〔形〕(方)暗い.黒ずんでいる;[四川].〈像抹了锅烟灰,～的〉なべ炭を塗ったように黒ずんでいる.

[嚁] qū〔擬〕ちっちっ;コオロギの鳴く声.(畳)〈蛐蛐ル在～～地叫〉コオロギがちっちっと鳴く.

[劬] qú ①極度の疲労.ひととおりでない苦労.〈～劳〉すっかり疲れる.苦労する;主として子を育てる親の苦労をいう.②〔名〕姓.
〔劬劳〕qúláo〔動〕(書)☞[字解]①.=‘劳累’〈难道你不念～之恩,竟敢违背么?〉まさかおまえは親の恩に報いるどころか,背こうとでもいうのか;(《三俠·72》).〈如书到日,可念～之恩,…〉手紙を手にしたら,親の恩を思い,…;(《三國·36》).

[绚] qú ①糸を数える量詞.〈兼乱丝一～,文竹茶碾子一枚〉あわせて乱れた糸と,斑竹の茶うす一個;(《鶯鶯》).②〔名〕古代の靴の先の飾り.③〔名〕姓.

[朐] qú [临朐](Línqú)〔名〕県名;山東省.

[軥] qú(又)gōu ①(車の)くびきの下の曲がっている部分.②[軥录](qúlù)〔動〕(書)過度の労働でくたびれる.へとへとに疲れる.=‘劬劳’

[斪] qú 刀やおのなどで切る.断ち切る.=‘斫’

[渠](②佢) qú ①〔名〕水路;特に人工水路.〈这条～的最深处是一丈五〉この水路のいちばん深い所は1‘丈’5‘尺’ある.②彼.彼女.=‘他’,‘她’;古語,ただし広東語では現在も用いる.〈不知～为何人〉彼がだれだかわからない.③大きい.〈～帅〉首領.かしら.④〔名〕姓.
〔渠辈〕qúbèi〔代〕(書)彼ら.彼女ら.=‘他们’,‘她们’
〔渠答〕qúdá〔名〕昔,城を守るのに用いた鉄菱.
〔渠道〕qúdào〔名〕①用水路.河道.[地下～]地下用水路.[排灌～]排水灌漑網.②(抽象的な)ルート,チャンネル,パイプ.〈互相联系的～〉相互に連係するパイプ.〈由民间～进行谈判〉民間のルートで交渉を進める.〈通过自由贸易的～去卖高价〉自由取り引きのルートで高値で売る.
〔渠埂〕qúgěng〔名〕用水路に沿った小道.
〔渠股〕qúgǔ〔名〕(書)がにまた.=‘罗圈腿’
〔渠灌〕qúguàn〔名〕用水路による灌漑.
〔渠魁〕qúkuí〔名〕(白)首領.首脳.頭目.〈孟获乃南蛮～,今幸被擒,南方便定〉孟獲は南蛮の首領,いま幸いにも生け捕りにされたからには,南方はおさまりましょう;(《三國·88》).
〔渠门〕qúmén(方)=‘他们’
〔渠侬〕qúnóng〔代〕(方)①彼.彼女.=‘他’,‘她’ ②彼ら.彼女ら.=‘她们’,‘他们’;(閩).
〔渠丘〕Qúqiū〔名〕複姓.
〔渠渠〕qúqú〔形〕(書)懇懃なさま.
〔渠帅〕qúshuài =‘渠率’〔名〕(書)首領.〈各立～,称为将军〉おのおのに首領を立て,将軍と称した;(《三國·1》).
〔渠水〕qúshuǐ〔名〕用水.疎水.
〔渠通〕qútōng〔名〕経路.[流通～]流通経路.

[蕖] qú ①(植)サトイモ.②[芙蕖](fúqú)〔名〕(植)‘荷花’の別称.

[磲] qú [砗磲](chēqú)〔名〕(貝)シャコガイ.

[鸲] qú (鳥)コマドリの類;コマドリ·アカヒゲ·ノゴマ·シマゴマ·コルリなど.〈～鹆〉(鳥)キュウカンチョウ.〈～姬鹟〉(-jīwēng)(鳥)ムギマキ.〈～岩鹨〉(-yánliù)(鳥)ムネアカイワヒバリ.
〔鸲鹆〕qúyù〔名〕☞[字解].=‘八哥(ル)’〈张湛好于斋前种松柏,养～〉張湛は好んで居室の前に松柏を植え,キュウカンチョウを飼った;(《語林》).

[璩] qú ①玉の環の類.②〔名〕姓.

[瞿㊀] qú ①[瞿麦](qúmài)〔名〕(植)1)ナデシコ.=‘石竹’ 2)エンバク.②[瞿塘峡](Qútángxiá)〔名〕長江三峡の一つで四川省にある;‘塘’は‘唐’とも書く.③〔名〕姓.〈～昙〉(-tán)釈迦の姓.(例)〈那老～雪山修道〉あのお釈迦様は雪山で修業された;(《金瓶梅·57》).//㊁ jù

[灈] qú 地名用字.昔の川の名;今の河南省遂平県の石羊河.

[鼩] qú ①[鼩鼱](qújīng)〔名〕(動)ジネズミ;ハツカネズミより小さい.②☞‘鼱鼩’

[蘧] qú ①[蘧麦](qúmài)=‘瞿麦2)’(☞‘瞿㊀①’) ②[蘧然](qúrán)〔形〕(書)驚くさま.愕然とするさま.③〔名〕姓.
〔蘧伯玉带笼头〕Qú Bóyù dài lóngtou〔歇〕(‘牵牵君子’と続き)蘧伯玉がおもがいをとり,たずなを引く.(転)‘谦谦君子’〔きわめて謙虚な君子〕の意;蘧伯玉は春秋時代の衛国の人.衛大夫蘧荘子の子.50歳にして49年の非を知ったといわれる;(《兒女·30》).

[氍] qú [氍毹](qúshū)〔名〕毛織りのじゅうたん;旧時,芝居でよく用いられたので,舞台のことを‘氍毹’または‘红氍毹’といった.〈站在红～上〉舞台に立つ.

[臞] qú ①〔形〕(方)けちである;[北京].〈你怎么那么～啊?〉きみはどうしてそんなにけちなんだ.②=‘癯’;古語.

[欋] qú ①歯が4本あるまぐわ.②木の根が曲がりくねっているさま.

[籧] qú [籧篨](qúchú)〔名〕タケやアシで編んだ古い時代のむしろ.〈绒条叠代～〉アシのむしろにかわってふかふかの敷物がしかれていた;(《姻緣·2》).

[癯] qú やせている.〈清～〉ほっそりとしている.〈～白〉(-bái)やせて白い.(例)〈～的面孔〉やつれた血の気のない顔.

[鸜] qú ☞[語素].
〔鸜鹆〕qúyù〔名〕=‘鸲鹆’(☞‘鸲’)〈有参军剪五月五日～舌,教令学语〉5月5日にキュウカンチョウの舌を切って,人語を教えてまねさせようとした道化の役者がいた;(《幽明錄》).[～舞]晋代の舞踏の名;キュウカンチョウの動作をまねた舞踏.(例)〈酒后为～,一坐倾笑〉酒の後で‘鸜鹆舞’をやると,満座の者が大笑いをした;(《語林》).

[衢] qú ①大通り.四方に通じている道路.〈通～〉大通り.〈～道〉分かれ道.②〔名〕姓.
〔衢道〕qúdào〔名〕(書)☞[字解]①.[～不至]〔成〕わき道をぐるぐる回って目的地に着けない;(《荀子·勸學》).
〔衢路〕qúlù〔名〕(書)大路.〈使人～要寻〉人を大路までやって捜させた;(《冥祥記》).

[蠷](蠼) qú [蠷螋](qúsōu)〔名〕(昆)ハサミムシ.

[霾] qú ☞‘鄠霾’(☞‘鄠’)

[曲㊁] qǔ ①(～子·ル)*〔名〕歌.歌曲.〈唱～ル〉歌をうたう.〈小～ル〉俗曲.②〔名〕歌のメロディー.〈这支歌是他作的～〉この歌は彼が作曲したものである.③〔名〕曲;韻文の形式の一つで,南宋と金の時代に始まり,元代に大いに行われた.民間の歌曲の影響を受けてできたもので‘词’より自由な詩形で,口語をよく用いる.これをつないで戯曲を作った.//㊀ qū
〔曲本ル〕qǔběnr〔名〕歌の本.
〔曲笛〕qǔdí〔名〕(音)昆曲の伴奏に用いる笛.
〔曲调〕qǔdiào〔名〕①曲の調子.ふし.調べ.②(白)歌詞.
〔曲度〕qǔdù〔名〕(書)節回し.曲調.〈发声清亮,～精奇〉声は清らかでよく通り,節回しは絶妙;(《小玉》).
〔曲高和寡〕qǔ gāo hè guǎ〔成〕①格調が高いと唱和する人が少ない.

高尚すぎて一般の人にうけないこと.〈这篇论文,他虽然自命不凡,但欣赏的人不多,或许是～吧!〉この論文は非凡だと彼みずから言っているが,褒める人が少ない,あるいは高尚すぎるのでしょう.②才ありながら機会に恵まれないたとえ;(《戰國·宋玉《對楚王問》).

〔曲话〕qǔhuà〔名〕戯曲の評論.

〔曲剧〕qǔjù〔名〕うたいもの芸能から発展した新しい形の芝居.民間俗曲劇;'北京曲剧''河南曲剧'など.

〔曲目〕qǔmù〔名〕曲目;歌曲·楽曲·戯曲の目録.

〔曲牌〕qǔpái〔名〕曲調の名称.

〔曲谱〕qǔpǔ〔名〕①曲調に関する書.②戯曲の楽譜.曲譜.〈画～〉同上をかく.

〔曲ル〕qǔr〔名〕①☞字解①.②小唄.③歌詞.

〔曲尾〕qǔwěi〔名〕曲の末尾の'尾声'にさらにつけ加えた曲;多くおどけを含んでいる.

〔曲文〕qǔwén〔名〕㊀戯曲中の歌詞.

〔曲协〕qǔxié〔名〕㊗演芸家協会.='曲艺家协会'

〔曲艺〕qǔyì〔名〕①民間に流行する地方色に富んだ演芸;歌や語り物.〔～节目〕演芸番組.〔～剧〕民間俗曲劇.='曲剧'〔～团〕演芸団.■'杂技'と異なり,見るものではなく聞くもの.②㊥医学や占いの技術.

〔曲友〕qǔyǒu〔名〕昆曲などの同好者.

〔曲终人散〕qǔ zhōng rén sàn〔成〕歌曲が済んで人が散る.㊗事が一段落して平静にもどること.

〔曲终奏雅〕qǔ zhōng zòu yǎ〔成〕最終段階において光彩を放つこと.有終の美を飾る;(《史記·司馬相如傳贊》).

〔曲子〕qǔzi〔名〕①歌曲.歌.〈搞过些好～〉ずいぶんいい曲を作曲したことがある.②河南の歌劇;qūzi と発音する.

[苣㊀] qǔ〔苣荬菜〕(qǔmaicài)〔名〕①㊜ヤクシソウ.キクヂシャ.='苣苣菜'■'苦苣'〔カキヂシャ〕は -jù 又は -ju.②㊄しわくちゃな衣服のたとえ.='苣荬荬妈';北京.〈这衣裳都抽抽成～了〉この服はすっかり縮んでしわくちゃになってしまった.■'曲麻菜ル'とも書く.//㊁ jù

[取] qǔ ①〔動〕取る.手にとる.引き取る.〈到银行～款〉銀行で預金を引き出す.〈～行李〉手荷物を受け取る.〈回家～衣服〉家へ服を取りに帰る.〈把电灯泡～下来〉電球を外す.〈他～了两三把洋伞〉彼は洋傘を2,3本手に取った.〈只见婆子～个大鸡笼,…〉するとおばあさんは大きな鶏かごを一つ持ってきて,…;(《清平·洛陽》).②〔動〕招く.招聘する.〈特地差我们将马来～他〉とくに私たち将兵を遣わし彼を招くためにやって来させた;(《水滸·30》).③〔動〕中から選び出す.1)選ぶ.〈录～〉採用する.〈给孩子～个名ル〉子どもに名前をつける.〈～郎君自便〉若だんな様の御随意になさいませ;(《清平·藍橋記》).2)求める.得る.〈～暖〉暖を取る.〈待我～杵臼至〉私が杵と臼とを手に入れて帰ってくるのを待っていてください;(《清平·藍橋記》).〈觸髏无数,死人非一,凭何～实?〉遺骨は無数,死者は一人ではない,どうすれば本物を見つけられるのだろう;(《變文·孟姜女》).3)受け取る.取り上げる.〈听～群众的意见〉大衆の意見を聞き入れる.④ある根拠や条件に基づき行う.〈～决〉☞語素.⑤〔動〕㊀(…への道を)取る.…に急ぐ.〈～八角镇〉八角鎮への道を取る;(《古今·36》).⑥〔動〕㊀攻撃する.〈先来～乌龙岭关隘〉まず烏竜嶺の要害を攻撃した;(《水滸·117》).⑦〔動〕㊀めとる.〈我便收拾来～者〉私はすぐ行って嫁にする準備をしよう;(《元曲·救風塵·1》).⑧〔動〕㊀従う.〈一切～大夫指扮〉全て'大夫'の指揮に従う;(《變文·漢將》).⑨〔介〕㊀…へ.…へ向かって.='向'〈汝莫归家,但～你亲阿娘坟墓去〉あなたは家に帰らず,あなたの実のお母さんのお墓に行きなさい;(《變文·舜子》).⑩〔動〕㊀='娶'〈我近来～得一个老小,…〉私は最近妻を娶り,…;(《水滸·24》).⑪〔接尾〕㊀動詞の後に用い,その動作が確実に行われることを示す.〈分明是教～哥哥行这一条活路〉あきらかに兄貴の行くべき活路を教えている;(《新編五代》).〈问～根由病所因〉病気になった原因を尋ねる;(《變文·維摩詰》).⑫〔名〕姓.

〔取保〕qǔ, bǎo〔動〕保証をとる.保証人になってもらう.〈～释放〉保釈する.〈犯人如患重病,可以准许～回家医治〉犯人がもし重病にかかったら,保証人をたてて家で治療することが許される.〈叫他三个人每人拿出一万块洋钱充做罚款,就将他们～出去〉彼ら3人にそれぞれ1万'元'ずつ罰金を出させて,(それを保証にとって)保釈しろ;(《官場·50》).

〔取便〕qǔbiàn〔動〕㊀①都合をつける.折をみる.②かって気ままにする.気のむくままにする.かってにする.自由にする.='随便'〈如今他们又该～了〉今ではあの者たちはまたかって気ままにするにきまっています;(《紅樓夢·55》).〈各人都～坐了〉皆が思い思いに腰を下ろした;(《金瓶梅·73》).

〔取别〕qǔbié〔動〕㊀別れを告げる.別れる.〈身轻体健目精明,即欲～登长路〉体は身軽で丈夫ゆえ,目はよく見えるので,いとまごいをして長い旅に出ようと思います;(《變文·伍子胥》).

〔取病〕qǔbìng〔動〕㊥恥辱を招く.〈王笑曰:寡人反～焉〉王が笑って,わしはかえって恥をかいたと言った;(《啓顔録》).

〔取不上〕qǔbushàng〔動〕落第する.採用にならない.↔'取得上'☞'取上'

〔取才〕qǔcái〔動〕人材を選び取る.〈各地农村自己培养,就地～〉各地の農村がみずから養成し,現地で人材を採用する.

〔取材〕qǔ, cái〔動〕材料をとる.取材する.材料を選びとる.〈就地～〉現地で材料を調える.〈～于历史的小说〉歴史に取材した小説.〈这本小说～于炼钢工人的生活〉この小説は鉄鋼労働者の生活に取材している.

〔取偿〕qǔcháng〔動〕賠償·保償をとる.賠償·補償させる.〈在农民身上加倍～〉農民から倍の補償を取る.

〔取长补短〕qǔ cháng bǔ duǎn〔成〕①長所を取り入れ短所を補う.長をとり短を補う.長短相補う.〈新老干部互相学习,互相帮助,～共同进步〉新旧幹部は互いに学び,互いに助け合って長短互いに取り入れて進歩する.②いろいろなものを取る.〈～,还分派众行家身上〉いろいろな物を取っても,多くの仲間に分け与えた;(《照世盃·3》).

〔取程〕qǔchéng〔動〕㊀…への道をとる.…への道を行く.='取道'

〔取宠〕qǔchǒng〔動〕機嫌をとる.取り入る.

〔取出〕qǔchū〔動〕取り出す.摘出する.〈从身体内～子弹〉体内から弾を取り出す.〈从袋子里～点心〉袋から菓子を取り出す.〈从胸部～弹片〉胸から弾片を摘出する.〔名〕㊗アンローディング.テーク·オフ.〔～机〕取出し機.

〔取此〕qǔcǐ〔形〕㊀慌ただしい.〈～行粗疏法令〉慌てていいかげんな法令を施行する;(《變文·葉淨能》).

〔取次〕qǔcì〔副〕㊥順々に.='依次'〔形〕㊀①慌ただしい.慌てて.急いで.='造次'〈～梳妆〉慌ただしく化粧をする;(《古今·12》).②軽々しい.重きをおかない.軽率である.かりそめである.重要でない.〈俺根前～看〉私のところでは軽く見ている;(《王西廂·3·2》).〈我还～随贼寇,怕后人知道,这一场污名不小〉私がやはり気軽に賊どもに従い,もしその事をあとで人が知りでもしたら,この汚名は小さくはない;(《董西廂·2》).

〔取代〕qǔdài〔動〕取って代わる.〈封建制度～奴隶制度〉封建制は奴隷制に取って代わる.〈用这种斗争～阶级斗争〉このような闘争で階級闘争に取って代わる.〔名〕㊗置換.〔～反应〕置換反応.〔～基〕置換基.

〔取道〕qǔdào〔動〕(…を)経て行く;不完.〈～武汉,前往广州〉武漢を経由して広州に行く.

〔取得〕qǔdé〔動〕='得到'〈～胜利〉勝利を得る.〈～联系〉連絡をつける.〈～经验〉経験を得る.〈～谅解〉了解を得る,とりつける.〈～巨大的成功〉非常に大きな成功を収める.〈～了显著成绩〉顕著な成績をあげた.〈～了新的成就〉新しい成果をあげた.〈已经～的政治独立〉すでに獲得した政治的独立.〈～这项银两,一路上盘缠,也得宽裕,…〉この銀子を入手したら,道中の旅費も豊かになり,…;(《古今·40》).

〔取灯ル〕qǔdēngr〔名〕①㊄マッチ.='火柴'〈一把子～〉マッチ一束;(《兒女·28》).②㊀つけぎ;マツの木を薄く片に切って頭にイオウを塗り火をつけるのに使った.〈忘带个～去了〉つけぎをもっていくのを忘れた;(《古今·1》).

〔取缔〕qǔdì〔動〕㊥(不法な組織·制度などを)命令で取り締まる.〈加以～〉取り締まりをする.〈必须严加～〉厳しく取り締まらなければならない.〈如要乱说乱动,立即～,予以制裁〉もしでたらめを言い妄動したら,ただちに取り締まり制裁を加える.〔名〕取り締まり;口語.

〔取东偿西〕qǔ dōng cháng xī〔成〕よそから借りて返済に当てること;(《東晢貧家賦》).

〔取而代之〕qǔ ér dài zhī〔成〕取って代わる;(《史記·項羽本紀》).〈难怪他们不能打倒老的势力,～〉どうりで彼らは古い勢力を倒して,取って代わることができないわけだ.

〔取耳〕qǔ'ěr〔動〕耳を掃除する.〈我给你～〉きみの耳を掃除してあげる.

〔取法〕qǔfǎ〔動〕(…に)倣う;不完;'～于'ともする.='效法'〈完全～于他的导师〉彼の先生にすっかり倣う.〔～乎上,仅得乎中〕高きに倣ってやっと中程度の結果が得られる.

〔取放〕qǔfàng〔動〕出し入れする.〈这个抽屉～东西不方便〉この引き出しは物を出し入れするのに不便だ.

〔取费〕qǔfèi〔名〕費用.料金.〈～的合理标准〉費用の合理的基準.〔動〕費用を請求する.料金をとる.〈按例～〉規定どおり費用を取る.

〔取复〕qǔfù〔動〕㊀上の人に報告する.

〔取覆〕qǔfù〔動〕㊀身分のある人に申し上げる.ご返事する.

〔取告〕qǔgào〔動〕㊥休暇をとる.〈～至长安〉休暇をもらって長安にやってきた;(《漢書·嚴延年傳》).

〔取怪〕qǔguài〔動〕㊀①(相手の気分を)そこなう.(相手の)気を悪くさせる.②責めとがめられる.〈欲待不从,必然～〉従わなければ必ずや責めとがめられる;(《醒世·7》).

〔取光〕qǔguāng〔名〕採光.〔動〕(qǔ, guāng)採光する.

〔取贵〕qǔguì〔動〕貴いとする.貴重なものとする.〈特别～的地方是里边露着一条红线〉特に貴いとするところは,中に一本の赤い線が表れていることである.〈她那头发可真～〉彼女のその髪はまれに

見る貴いものである.

〔取和〕qǔhé〔動〕(旧)穏やかに暮らす.〈若大家好～便罢〉もしも皆が穏やかにやっていけるならいうことなし;(《紅楼夢·65》).

〔取和ル〕qǔhér (旧)=‘取合ル’

〔取合ル〕qǔhér〔動〕仲直りする.仲よくする.

〔取欢心〕qǔ huānxīn〔連〕歓心を買う.ご機嫌をとる.=‘讨欢心’〈取他的欢心〉彼の歓心を買う;(《醒世·20》).

〔取还〕qǔhuán〔動〕持ち帰る.

〔取换工具〕qǔhuàn gōngjù〔連〕(機)リプレーサー.

〔取回〕qǔhuí〔動〕①取り返す.〈把送给朋友的照片～来〉友人にやった写真を取り返す.②取って帰る.

〔取浑家〕qǔ húnjiā〔連〕(旧)家内をもらう.嫁をもらう.

〔取活〕qǔ, huó〔動〕(仕立て物などを)受け取る.

〔取火〕qǔhuǒ〔動〕火種をとる.火をおこす.〈用火镜ル向日光～〉レンズで日光から火をおこす;(《兒女·28》).〔～镜〕(太陽にあて)火をおこすレンズ.凸レンズ.

〔取祸〕qǔhuò〔動〕災禍に遭う.災禍を引きおこす.災いを招く.〈因称颂海瑞和东林党而～〉海瑞と東林党を称賛したために災禍に遭う.

〔取货〕qǔ huò〔連〕品物を受け取る.〔～单〕貨物引換証.倉荷証券.〔～指示单〕貨物引渡指図書.

〔取吉利(ル)〕qǔ jílì(r)〔連〕縁起をかつぐ.〈明天开张,取个吉利先别吵嘴〉明日開店だから縁起をかついで口げんかはやめてくれ.

〔取吉祥〕qǔ jíxiáng (旧)=‘取吉利(ル)’〈取个吉祥〉同上;(《兒女·27》).

〔取给〕qǔjǐ〔動〕(書)(…から)取得する,供給される.供給(を…に)頼る;[不完].多く‘～于’とする.=‘取得供给’〈社会主义建设的资金～于人民内部积累〉社会主義建設の資金は人民内部の積み立てから賄われる.〈大街小巷居民率～于井水〉横町の住民たちはだいたい井戸水に供給を仰いでいる.

〔取济〕qǔjì〔動〕(書)助ける.〈四绝亲邻,何以～?〉ここにはまわりに人家もないし,どのようにしてお助けしたらいいのでしょうか;(《夜怪》).

〔取价〕qǔjià〔動〕(旧)代金を取る.

〔取将〕qǔjiāng〔動〕(書)取って持ってくる.〈雷电下～〉雷電でこの世に下りてきて,持ってきてしまった;(韓愈《調張籍》詩).

〔取结〕qǔjié〔動〕約束を交わす.

〔取进止〕qǔ jìnzhǐ〔連〕指図をあおぐ.進むも退くも命令のままにする;唐代以後,上奏文の結尾に用いられる常套語で,上奏の趣旨を採用になるも,また見捨てるも皇帝の御意志のままとの意.

〔取经〕qǔ, jīng〔動〕経験を学んだり独創性を吸収したりする;仏教徒がインドに仏教の経典を求めたことから.〈～学艺〉他人の優れた経験や独創性を吸収し技術を学ぶ.〈今天从你们这ル取了不少经,太感谢了〉今日はあなた方からいろいろ学ぶことができて,本当にありがとうございました.〈问唐僧～来历〉唐僧(三蔵)の取経のいきさつを聞く;(《西遊·81》).

〔取精用弘〕qǔ jīng yòng hóng =‘取精用宏’〔成〕豊かな材料·資料の中から精華を取り出し広く応用する.

〔取景〕qǔ, jǐng〔動〕①(撮影,または写生で)景物を選ぶ.〔～框〕〔～器〕〔～窗〕ファインダー.②背景を選ぶ.バックにする.

〔取救〕qǔjiù〔動〕(旧)救いを頼む.〈霸王败向江东～〉覇王(項羽)は敗れてのち江東に救いを頼もうとした;(《金瓶梅·1》).

〔取具〕qǔjù〔動〕取得している.〈～证明文方可办理〉証明書を取得していなければ処理できない.

〔取决〕qǔjué〔動〕(書)(…によって)決定する,決定される;[不完].多く‘～于’とする.〈最终命运～于大选〉最後の運命は総選挙で決定される.〈最终都～生产的发展〉結局のところ,生産の発展いかんにかかっている.〈一切都～于你的决心〉すべてはきみの決心しだいだ.〈一切～结果如何〉すべては結果いかんによる.〈～于我国在外交上如何努力〉我が国が外交上どのように努力するかで決定される.〈采取什么态度～于对方〉どのような態度をとるかは相手しだいだ.

〔取勘〕qǔkān〔動〕(旧)罪人を取り調べる.調書を取る.

〔取快一时〕qǔkuài yīshí〔連〕暫時の楽しみを得る.

〔取款〕qǔ, kuǎn〔動〕預金を引き出す.〈他们存款、～来回得耽误半天时间〉彼らは預金の出し入れに往復するのに半日かかる.

〔取乐(ル)〕qǔ, lè(r)〔動〕享楽する.楽しむ.〈下棋～〉将棋をして楽しむ.〈谈天～〉おしゃべりをして楽しむ.〈大伙ル都是出来～ル,没讲究〉みんな楽しみに来たのだから,無礼講にしよう;(《兒女·38》).〈日夕引歌姬舞妾,于湖上～〉朝な夕なに歌姫·舞姫をつれて,湖のほとりで楽しくやっておりました;(《古今·22》).〈访友携琴～〉友を訪ね,琴を弾いて楽しむ;(《清平·張子房》).〔～追欢〕〔成〕歓楽にふける;(《宣和》).

〔取力〕qǔlì〔動〕(旧)力を貸してくれる.尽力してくれる.〈昨阿措误触之,此后应难～〉昨日,阿措がうっかりご機嫌を損じてしまったので,これからは助けてもらうのが難しくなると思います;(《醒世·4》).

〔取利〕qǔlì〔動〕利益を得る.〈为的是当好差使,又可于中～〉うまいつとめをして,それで仲に立って甘い汁を吸うことができるようにするためなのです;(《三俠·82》).

〔取怜〕qǔlián〔動〕(旧)哀れみを請う.

〔取凉〕qǔ, liáng〔動〕(方)涼を取る.

〔取录〕qǔlù〔動〕採用する.=‘录取’

〔取路〕qǔlù〔動〕(旧)…への道をとる.…への道を行く.〈一路上慢腾腾地～要来滇县〉道中ゆっくりと滇県へ向かおうとしておりました;(《古今·36》).〈三个出扬州城来,～投定浦村〉3人は揚州城を出て,定浦村に向かった;(《水滸·111》).

〔取媚〕qǔmèi〔動〕人に媚びる.媚びを呈す.

〔取觅〕qǔmì〔動〕(旧)手に入れる.〈每月但是纳草纳料的,有些常例钱～〉毎月まぐさを受け取るだけだが,役得の金もとれる;(《水滸·10》).

〔取名〕qǔ míng〔連〕人,または物に名前を付ける.〈人～叫做郓哥ル〉名付けて鄆哥という;(《金瓶梅·4》).〈年长,～谢端卿〉長じて,謝端卿と名付けられた;(《清平·五戒禪師》).

〔取纳〕qǔnà〔動〕採用する.吸収する.受け入れる.〈彻底的～新的〉新しいものをすっかり取り入れる.

〔取闹〕qǔnào〔動〕①(大声をあげて)騒ぎ立てる.=‘搅乱’,‘吵闹’〔无理～〕〔成〕むちゃに騒ぎ立てる.理不尽ないさかいを起こす.②からかう.ふざける.=‘闹着玩ル’,‘取笑’〈不要拿人～了!〉人をからかうのはよせ.

〔取暖(ル)〕qǔ, nuǎn(r)〔動〕暖をとる.暖まる.〈围坐在火炉旁边～〉ストーブのそばにくるま座になって暖をとる.〔～电炉〕電気ストーブ.〔～费〕1)暖房費.2)暖房手当.〔～避风〕暖をとる.例〈冷的时候,旅客们也来～〉寒い時,旅客たちも暖をとりにくる.〔～设备〕暖房設備.

〔取譬〕qǔpì〔動〕例える;別なものでなぞらえる.

〔取票〕qǔpiào〔名〕引き換え証.

〔取平〕qǔpíng〔動〕ものを平らにそろえる.平面上の物を高さを同じくする.

〔取齐〕qǔqí〔動〕①(数·高さ·長さなどを)合わせる,そろえる.〈衣服的长短可照老样～〉服の長さは古い型に合わせて結構です.②集合する.〈下午三时我们在门口～,一块ル出发〉午後3時我々は入り口に集合,一緒に出発する.〈凡壮丁都要～听令〉すべての壮丁は集まり命令をきかなければならない;(《古今·39》).〈我明日和你约在巷口～〉私は明日あんたと路地の入り口で待ち合せる約束をする;(《水滸·26》).

〔取其精华,去其糟粕〕qǔ qí jīng huá, qù qí zāo pò〔成〕精粋をとり,かすを除く.

〔取起〕qǔqǐ〔動〕(方)処罰する.〈被～,甚至还要叫他下不了台〉処罰され,下手をすると引っこみがつかなくなる;[四川].

〔取枪〕qǔqiāng〔動〕(軍)解け銃;命令.〔連〕(qǔ qiāng)銃を取る.

〔取巧〕qǔqiǎo〔動〕うまく立ち回る.小利口ぶる.うまい汁を吸おうとする.巧みな手段で利をはかったり困難を避けたりする.=‘偷巧’〈聪明的人更会～〉利口な人ならもっと要領よくやるだろう.〈为了～加塞ル〉要領よく割り込む.〔～见长〕〔成〕うまく立ち回ることにたけている;(《兒女·21》).〔～图便〕〔成〕うまく立ち回って利益をはかる.〔投机～〕〔成〕機会に乗じてうまく立ち回る.

〔取亲〕qǔqīn〔動〕(旧)花嫁を出迎える.=‘娶亲’〈少停,客人就要来～,教我莫说〉まもなく,その商人が花嫁を迎えに来るんですが,私には何も話すなと言うんです;(《警世·5》).

〔取轻巧钱〕qǔ qīngqiǎo qián〔熟〕労せずして金をもうける.

〔取扰〕qǔrǎo〔動〕(旧)①(謙)お騒がせする.おじゃまする.〈救了残生还～,恩情难报重如山!〉危うき命を救ってもらい,さらにお世話をかけ,山のごとく厚い恩義に報いがたい.〈非分～〉過分にごちそうになる;(《初拍·12》).〈好便好,只是不当～〉よいことはよいが,ただ騒がしてはいけない;(《元曲·漢宮秋·3》).②ただで取る.〈不曾～分文〉わずかなものもただで取ったことがない;(《照世盃·3》).

〔取人〕qǔrén〔動〕(旧)人の命を取る.〈打一两八钱重的铁弹子,二百步外～〉1‘两’8‘钱’の重さの鉄弾で,200歩以上離れた所からでも人を倒す;(《兒女·31》).

〔取人之长,补己之短〕qǔ rén zhī cháng, bǔ jǐ zhī duǎn〔成〕人の長所をとり自分の短所を補う.

〔取上〕qǔshàng〔動〕(試験に)合格する.(選抜の)選に入る.採用する.採用される.

〔取舍〕qǔshě〔動〕取捨選択する.〔名〕取捨選択;[题～].〈选择～〉同上.〈决定～〉取捨を決める.〈不知如何～〉取捨に迷う.〈～的余地〉取捨選択の余地.〈应该有批判地加以～〉批判的に選択すべきだ.

〔取胜〕qǔshèng〔動〕勝利を得る.勝つ.=‘取得胜利’〈顺利地～〉快勝する.〈我队一定能～〉わがチームはきっと勝てる.〈以绝对优势～了〉圧勝した.〈他们实力雄厚,和他们比赛很难～〉彼らは実力が十分あるから,彼らと試合をしても勝利を得ることはむずかしい.

〔取士〕qǔshì〔動〕(書)人材を選びとる;昔,知識人を選別して役人にすること.〈原来汉朝～之法,不比今时〉もともと漢の朝廷での人材登用の仕方は,今とは違っていた;(《醒世·2》).

〔取事〕qǔshì〔動〕(旧)①行動を起こす.騒ぎを起こす.〈待那妖一口吞

之,老孙便于中～〉あの妖怪ばがそれを一呑ºみしてから、孫さまが腹の中であばれます；(《西遊·17》). ② よいところをとる. 〈此欲令我两家自相吞并,他好于中～也〉これはわれら両家が反目し合うようにして、漁夫の利を得ようとしているのだ；(《三國·56》).

〔取势〕 qǔshì 〔動〕(白) ついでにうまい汁を吸う. 〈敢是我们就中～了〉まさか私たちが仲に立ってついでにうまい汁を吸ったというのではないでしょうね；(《紅樓夢·57》).

〔取赎〕 qǔshú 〔動〕① 質草·抵当物を請け出す. 代替物でひきかえる. 〈未免在解库中～几件穿着〉質屋から何枚かの着る物を請け出さないわけにはいかなかった；(《警世·32》). ② (白)(妓女ぎょなどを)請け出す. 身代金を出してあがなう.

〔取数〕 qǔshù 〔名〕(通) アクセス. 〔～方式〕アクセス·モード. 〔～据〕データ·フェッチ. 〔～时间〕アクセス·タイム. 〔～线〕アクセス·ライン.

〔取水器〕 qǔshuǐqì 〔名〕(気) 採水器.

〔取水样〕 qǔshuǐyàng 〔名〕(気) 採水.

〔取死〕 qǔsǐ 〔動〕(白) 命令に従って死ぬ. 〈待捉王陵不得之时,～不脱〉王陵を捕らえることができなければ、死を賜ることは免れない；(《變文·漢將》).

〔取索〕 qǔsuǒ 〔動〕(白) 要求して取る. 取り立てる. 〈不如～荆州〉荆州を取るにしかず；(《元曲外·單刀會·1》).

〔取讨〕 qǔtǎo (白)＝'取索' 〈都在他人名下,一时～不及〉すべて他人名義になっており、すぐに取り立てるひまがない；(《警世·24》). 〈因为赛卢医少我二十两银子,今日与他～〉賽盧医者が私から20'两'の銀子を借りているので、今日は彼から取り立てようとした；(《元曲·竇娥冤·1》). 〈相公陆行,必用脚力,还是拿钧帖到县驿～,还是自家用钱雇赁？〉殿さまが陸行されますので必ず人夫がいりますが、お書き付けを持って県の宿場で要求して借りましょうか、それとも自分で金を出して雇いましょうか；(《京本·14》).

〔取替代〕 qǔ tìdài 〔熟〕(方) ① 首をつったり溺死ぼしたりした人が生まれ変わろうとすると、必ず死んだ場所で他人を自殺させねばならなかったことをいう；〔四川〕. ② 身代わりを探す；〔四川〕. 〈我算是遭你取了替代了〉きみの身代わりにされてしまったようだな.

〔取头〕 qǔtóu 〔名〕(方) 取るべきところ. 良いところ；〔四川〕. 〈有啥～？〉いいことなんかあるだろう.

〔取为己有〕 qǔ wéi jǐ yǒu 〔成〕取って自分のものにする；(《尚書·仲虺之誥·疏》).

〔取问〕 qǔwèn 〔動〕① 尋問する. 取り調べる. 〈速令公吏人等拿至厅前～〉すぐさま役所へ引き立てて小役人たちに審問させた；(《警世·9》). ② (白) 問う. 尋ねる.

〔取喜〕 qǔxǐ 〔動〕(白)(新婚初夜に)床を共にする；'喜'は'身子喜'を指す.

〔取戏〕 qǔxì 〔動〕(白) 遊びたわむれる. ＝'取笑' 〈这签原是闺阁中～的,…〉この籤ぜはもともとご婦人が遊ぶためのもの、…；(《紅樓夢·63》).

〔取下〕 qǔxià 〔動〕はずす. 取っておろす. 〈从墙上～了镜框〉壁から額縁をはずした. 〈从书架上～书来〉書架から本をおろす. 〈～盖ル〉ふたを取る. 〈有许多金珠首饰尽皆～〉たくさんの金や真珠の髪飾りをすべて取りはずした；(《醒世·14》).

〔取现〕 qǔxiàn 〔動〕現金で受け取る.

〔取线棚〕 qǔxiànpéng 〔名〕あやとり；子どものあそび.

〔取向〕 qǔxiàng 〔名〕定位；生物が外界の状態に反応してその体の位置方向を定めること.

〔取消〕 qǔxiāo 〔動〕取り消す. 抹殺まっする. 〈～订货〉注文をキャンセルする. 〈～命令〉命令を取り消す. 〈～资格〉資格を取り消す. 〈～规定〉規定を取り消す. 〈～智育〉知育を否定する. 〈～原判决〉原判決を破棄する. 〈～不合理的制度〉不合理な制度を廃止する. 〈全部～本合同〉本契約を全面的に取り消す. 〈～他的入学资格〉彼の入学資格を取り消す. 〈想～信用社,办不到〉信用合作社をつぶそうとしても、できやしない. 〈与此相应,～奴隶制度〉これに応じて奴隷制度を廃止する. 〈～了派系〉派閥を解消した. 〈他马上～了戒意〉彼はすぐ警戒の気持ちを解いた. 〈～限制〉制限を取り除く. 制限を撤廃する. 〈统一战线是否到了有一天要～〉統一戦線はいつかは解消することになるのだろうか. 〈～了人间最大的不平等〉この世で最も大きい不平等を消滅させた. 〈有关殖民主义的段落不应该～〉植民地主義に関するくだりは抹消すべきではない. 〈允许将来慢慢地设法～这件亲事〉将来ゆっくりと何とかしてこの縁談を取りやめることを承諾した. 〈实行拉丁化新文字并不是～中国文化的〉ラテン化新文字を用いることは、別に中国文化を抹殺することではない. 〔～比赛权〕(体) 没収試合；野球. 〔～比赛资格〕(体) 失格. マッチ·ペナルティー. 〔～合同〕契約解消. キャンセル. 〔～交易合同〕(商) キャンセル. 〔名〕取りやめ. 解消. 取り消し. 放棄；日語. 〔～派〕解党派. 〔～主义〕清算主義.

〔取销〕 qǔxiāo 〔動〕取り消す.

〔取笑(ル)〕 qǔxiào(r) 〔動〕① 冗談を言う. ＝'开玩笑' 〈方才之言特～耳〉先程の言はただの冗談；(《三俠·55》). 〈告恩王,怎敢～！〉那王さま、どうして冗談など申しましょう；(《警世·8》). 〔不是～的〕(白) 厳しい処置をとる. 笑い事ではない. 笑ってすますようなことではない. 例〈若是怠慢,总督老爷衙门～〉もしおろそかにしたら、総督のだんなさまは笑って許すことはない；(《古今·40》). ② からかう. 笑いものにする. ＝'嘲笑' 〈你不要拿我～吧！〉きみは僕をからかわないでくれ. 〈他们～她穿妈妈的衣裳〉彼らは彼女が母親の着物を着ているのをからかう. 〈看我～他〉ひとつ、この男をからかってやろう；(《古今·33》). 〈魏生见了,也只道是夫人～的说话〉魏生は読むと、やはりまた夫人がからかって言っているのだと思った；(《京本·15》). ■旧白話では離合することもある. 〈取一笑〉一度笑ってもらう；(《古今·3》).

〔取心〕 qǔxīn 〔名〕(石) コア採り. 〔～收获率〕コア採収率. 〔～钻头〕コア·ビット.

〔取信〕 qǔxìn 〔動〕信用を得る. 信用を博する. 〈你总得付几成定银摆在这里,方能～〉あなたが何割かの手付金をここに並べないと、信用できません；(《官場·52》). 〔～于民〕〔成〕人民に信用を得る. 例〈保障供给,～〉供給を保証して、人民に信用を得る. 〔～于人〕〔成〕人に信用される；(《十二樓·合影樓》).

〔取选〕 qǔxuǎn 〔動〕(白) 受験する. 功名を得ることを求める. 〈因来行在临安府～,…〉都の臨安に受験に来たばかりに、…；(《京本·12》).

〔取穴〕 qǔxué 〔動〕鍼はりのつぼを決める.

〔取岩心〕 qǔyánxīn 〔名〕(石) コア掘り.

〔取样〕 qǔ, yàng 〔動〕(検査のために)見本を抜き取る, サンプルをとる. 〔名〕(qǔyàng) サンプル. サンプリング. 抜き取り. 試料採取. 〔～频率〕(機) サンプリング周波数. 〔～器〕サンプラー. サンプリング計. 標本化器. 〔～杓〕(機) 試料採取匙し. 〔～示波器〕(機) サンプリング·オシロスコープ. 〔～误差〕(機) サンプリング誤差. 〔～检查〕抜き取り検査.

〔取义〕 qǔyì 〔名〕意味. 〔動〕義をとる. 〔～成仁〕〔成〕たとえ死すとも義を全うする；(《孟子·告子上》). 〔舍生～〕〔成〕生命を捨て義に生きる.

〔取意〕 qǔyì 〔動〕(白) 思う存分にする. 思いのままにふるまう. 〈念观音,求势至,极乐门开随～〉観音·勢至の両菩薩ぼさを念じ求めれば、極楽の門は開かれ、思いのままに暮らせる；(《變文·無常經》).

〔取盈〕 qǔyíng 〔動〕(書) ① (予定どおりの額を)収納する. ② 欲望を満たす.

〔取应〕 qǔyìng 〔動〕(白) ① 科挙の試験を受ける. 〈学生二十年前,带了家小上朝～去〉私は20年前、家族を連れて朝廷のもとに科挙の試験を受けに行きました；(《初拍·35》). ② 進んで(ある要求に)対処する.

〔取用〕 qǔyòng 〔動〕採用する.

〔取友〕 qǔyǒu 〔動〕(書) 友を選ぶ.

〔取予〕 qǔyǔ 〔名〕(書) 取ること与えること. 〈～有节〉取ること与えることに節度がある.

〔取语〕 qǔ, yǔ 〔動〕(白) 言うことを聞く. 言うことに従う. 〈舜取母语〉舜は母の言うとおりにした；(《變文·舜子》).

〔取悦〕 qǔyuè 〔動〕(書) 機嫌をとりむすぶ. へつらう. 他人の歓心をかう；'～于'ともする. ＝'讨好' 〔～于人〕〔成〕同上. 例〈故作媚态～〉媚態びたを呈してご機嫌をとる.

〔取择〕 qǔzé 〔動〕選び取る. 選択する.

〔取债〕 qǔzhài 〔動〕貸金·借金を取り立てる.

〔取证〕 qǔzhèng 〔動〕証拠を取る. 証拠だてる. 証拠で明らかにする.

〔取之不尽〕 qǔ zhī bù jìn 〔成〕取っても尽きない；後によく'用之不竭'と続く. もと蘇軾'前赤壁賦'の'取之无禁,用之不竭'〔取っても禁じられず、用いてもなくならない〕から.

〔取之有名〕 qǔ zhī yǒumíng 〔諺〕('用之得当'と続き)ものを取るのに正当な理由があり、使い道が当を得ている；(《兒女·9》).

〔取直〕 qǔzhí 〔動〕まっすぐに取る. 〈我要让出这半个院子把大道～它〉私は庭の、この半分を出してそこに大きな道をまっすぐにつけよう. 〔截弯～〕〔成〕曲がったところを断ち、まっすぐにする.

〔取指令〕 qǔzhǐlìng 〔名〕(算) フェッチ·インストラクション.

〔取中〕 qǔzhòng ＝'取上' 〈他们支持我,～了我〉彼らは私を支持し、採用した.

〔取重〕 qǔzhòng 〔動〕(方) 厳しくしかる. 厳罰に処す；〔四川〕.

〔取周期〕 qǔzhōuqī 〔名〕(算) フェッチ·サイクル.

〔取诸宫中〕 qǔ zhū gōng zhōng 〔成〕自分の家から取り出す；労力を要しないこと；(《孟子·滕文公上》). 〈又是～,不劳余力〉しかも自分の家で取れるのだから、手間がかからない；(《醒世·3》).

〔取自〕 qǔzì 〔動〕(書) (…から)取る；〔天元〕. 〈～新出土的《老子》〉新しく出土した《老子》から取る.

〔取字时间〕 qǔzì shíjiān 〔連〕(算) 語時間.

〔取罪〕 qǔzuì 〔動〕(白) 怒りを買い、罪に問われる. 〈倘然判问不结,只道我无才了,～不便〉もし審問しお裁きをつけなかったら、私は無能と思われ、怒りを買うことになってよろしくない；(《古今·31》).

〔娶〕 qǔ 〔動〕めとる. 〈～妻〉〈～媳妇(ル)〉妻をめとる. 〈一辈子不～她〉一生涯、彼女を嫁にする気はない. 〈我别替你～一个好的〉私が別におまえにいい嫁をさがしてやる；(《清平·快嘴》).

〔娶娼〕 qǔchāng 〔動〕(白) 妓女ぎょをめとる.

〔娶错一门亲〕 qǔcuò yīmén qīn 〔諺〕('坏了十辈人'と続き)一度女房

をもらい損ねると十代もだめになる．悪妻は六十年の不作．

〔娶到的媳妇〕qǔdào de xífu 〔諺〕(‘买到的马，由人骑来由人打’と続き)もらった嫁と買って来たウマは，人に乗られ人にたたかれるままになっている；旧社会では嫁を奴隷のように使った．

〔娶费〕qǔfèi 〔名〕㊐結婚の費用．〈郎家说没有～〉新郎の家では結婚費用がないという；(《咀華・續》)．

〔娶妇〕qǔfù 〔動〕㊐嫁をもらう．〈～由夫，嫁女由母〉嫁取りは夫の仕事で，嫁入りは母親の仕事；(《十二樓・奪錦樓》)．

〔娶了媳妇满堂红〕qǔle xífu mǎntánghóng 〔諺〕(‘聘了女儿满屋穷’と続き)嫁をもらう方は嫁入り道具などで家じゅうすっかり景気がよくなるが，嫁に出す方はすっからかんになってしまう．

〔娶妻〕qǔ，qī 〔動〕☞〔字解〕．〔～生子〕妻をめとり，子どもをもうける．〔～娶德〕〔成〕妻を選ぶときには品格を主にする；(《兒女・9》)．

〔娶亲〕qǔ，qīn 〔動〕嫁をとる．妻をめとる．また男性側から女性側の実家へ嫁を迎えに行くことも指す．〈他娶了亲以后，日子过得很幸福〉彼は結婚してからは，とても幸せな日々を送った．〈并打听～不曾，明日一早回话〉結婚しているかどうかたずねて，明日の朝返事してくれ；(《三俠・4》)．〔～太太〕男の家から女の家へ嫁を迎えに行く際，付き添いをする婦人．

〔娶媳妇(儿)〕qǔ xífu(r) 〔連〕☞〔字解〕．〈你什么时候～？〉きみはいつ奥さんをもらうのか．〔～盖房，算完〕〔諺〕嫁ももらったし家も建てたが，仕事は次から次へときりがない．〔～打幡儿〕〔歇〕嫁をとるのに葬式のときの旗を振る．㊝(‘诚心起哄’と続き)わざと騒ぎを起こす．

〔娶小〕qǔxiǎo 〔動〕めかけを囲う．

［竘］ qǔ 強健である．壮健である．高く大きい．〈～然〉(·rán) 力強いさま．

［㺷］ qǔ 〔㚬㺷〕(yùqǔ)〔形〕㊎腰や背が曲がっているさま．

［齲］ qǔ 〔齲齒〕(qǔchǐ)〔名〕虫歯．齲歯ᵓ̃．＝‘蛀齿’，‘虫牙’，‘虫吃牙’

［去］ qù ①去る．離れる．〈希望已经～了一半〉希望はもう半分なくなってしまった．②〔動〕行く．赴く；直接場所語を客語にとれる．↔‘来’〈我要～工厂〉私は工場に行かなければならない．〈马上就～〉すぐに行く．〈卿意要～修行，…〉卿はこれから修行に行こうとしているが，…；(《清平・張子房》)．③〔動〕先方に送る．〈给他～封信〉彼に手紙を出す．〈已经～了一个电报〉すでに電報を打った．④隔たる．離れる；距離・時間の隔たりを表す．〈相～不远〉遠く離れてはいない．〈～今五十年〉今を去る50年前．〈～村四里〉村から4‘里’．〈待要跳下去，争奈～岸又远〉飛び込もうと思っても，岸からは遠すぎるし；(《警世・6》)．〈～身百步，四面光彻，纤微皆见〉身のまわり百歩ばかりの距離は，光がとどいて細かなものまでみな見える；(《古鏡》)．⑤過ぎ去った；特に過ぎたばかりの1年をいう．〈～冬今春〉昨冬今春．⑥〔動〕取り除く．減じる．〈该～的～〉取り去るべきは取り去る．〈～豆荚〉マメをさやから出す．〈太长了，～一段〉長すぎるから，一段落つめよう．〈这句话～几个字就简洁了〉この文は5，6字削ると簡潔になる．〈他～下挎包，坐在炕上，…〉彼は肩掛けかばんを取り，オンドルの上に腰をおろし，…．〈不添不～，不高不低，正好〉増やしもしないし減らしもしない，高くもなく低くもなくちょうどいい；はかりにかけた時の言葉．〈～草〉草を取る．草を刈る；(《古今・37》)．⑦〔動〕動詞の前に置き，みずから何かをしようとする語気を示す．〈你们～考虑考虑！〉あなたたちで考えてみてください．〈自己～想办法〉自分でなんとかする．〈员外便起身～打〉だんなは立ち上がって殴りつけようとした；(《清平・快嘴》)．▣話し手のいる場所を離れてある事柄を行おうとするときに‘去’を使い，話し手のいる場所である事柄に参加するときには‘来’を使うが，この場合具体的あるいは意識的であるかを問わない．例えば前記例文‘考虑’の対象は自分から離れたところにあると意識している．⑧〔動〕動賓構造の後ろにつけ，ある事柄をしに行く，その場から離れ去ることを示す．〈他听报告～了〉彼は(ある所から)講演を聞きに行った．〈回家吃饭～了〉家へ食事に帰った．▣⑦⑧の‘去’は前後に重ねて使い，「行って…しようとする」という意味を示すことができるが，この場合の主動詞は前の‘去’である．〈他～听报告～了〉彼は講演を聞こうと出かけて行った．⑨〔動〕連動式文の動詞構造(または介詞構造)と動詞(または動詞構造)の間に入れて，前者が後者の方法・方向あるいは態様であり，後者が前者の目的であることを示す．〈提了一桶水～浇花〉おけにくんだ水をもって花に水をやりに行く．〈要从主要方面～检查〉主要なポイントから点検しなさい．⑩〔動〕㊐(あるところから)離れる．出かける．＝‘走’；㊀．〈我们～吧〉私たちは出かけよう．〈航遂怅恨而～〉そこで航はしぶしぶその場を立ち去った；(《清平・藍橋記》)．▣北方ではあるところへ行く場合にのみ‘去’を用いる．⑪〔動〕㊐＝‘死’；婉曲ᵓ̃にいった言葉．⑫〔接尾〕㊐形容詞の後ろに付けて，‘非常…’‘…极了’〔非常に，この上なく〕の意味を示す；後に‘了’をつける．〈这座楼可大了～了！〉この建物は恐ろしく大きい．〈我见过的事多了～了！〉私が実際に見てきた事柄は実に多い．⑬〔動〕演じる．(芝居の)役をする．〈在《断桥》中，她～白娘子〉《断橋》で彼女は白娘子を演じる．⑭〔動〕やる．遣わす．〈～了一个人〉一人遣わした．⑮〔接尾〕動詞の後に付いて，方向を表す．〈上～〉上がって行く．〈进～〉中に入って行く．⑯〔接尾〕動詞の後に付いて続行を表す．〈信步走～〉足の向くままに歩いて行く．〈让他说～〉彼に言わせておく．⑰去声；四声の一つ．共通語の去声は下降調で，記号は‘ˋ’．⑱㊐…から．＝‘从’〈～身边取出些碎银子，…〉体から粒銀をいくつか取り出し，…；(《水滸・21》)．〈官人～腰里取下版金线篋儿，抖下五十来钱〉役人は腰から金線押しの金入れを取り出し，50‘銭’ほど振り落とした；(《清平・簡貼》)．⑲〔介〕㊐…に．＝‘在’〈～那城中箭桥左侧，有个官人姓刘名贵〉かの都会の中箭橋の左に姓を劉，名を貴という殿御がいた；(《京本・15》)．⑳〔介〕㊐…へ．＝‘往’〈便～腰里摸时，搭膊和书都不见了〉そこで腰をさぐってみると，腰帯と手紙がなくなっていた；(《水滸・2》)．㉑㊐ちょうど…に．ちょうど…の時に；場所・時間を示す．〈箭既离弦，世(势)同雷吼，不东不西，～番人箭阔(括)便中〉矢はつるをはなれると，雷のような勢いで，ねらいたがわず蕃人ᵓ̃の矢はずに命中した；(《變文・韓擒虎》)．㉒〔名〕姓．

〔去暗投明〕qù àn tóu míng 〔成〕悪を退けて善につく．＝‘弃暗投明’；(《初拍・31》)．

〔去本而求末〕qù běn ér qiú mò 〔成〕本をのけて末を求める．㊝本末を転倒する；(《三國・12》)．

〔去边〕qùbiān 〔名〕㊍耳摺ᵓ̃り．

〔去冰装置〕qùbīng zhuāngzhì 〔連〕除氷装置．

〔去病〕qù，bìng 〔動〕病を除く．

〔去不成〕qùbuchéng 〔動〕(行こうと思うが)行けない．行くわけにはいかない．行くまでにならない．↔‘去得成’〈只怕你西天路～〉おそらくあなたは西の天国への道を行けないでしょう；(《西遊・27》)．

〔去不得〕qùbude 〔動〕①行ってはいけない．行けない．②除去してはいけない．除けない．

〔去不掉〕qùbudiào 〔動〕取り除けない．↔‘去得掉’☞‘去掉’〈油渍沾衣～〉油のしみが服について取れない．

〔去不了〕qùbuliǎo 〔動〕行けるはずがない．〈下了一场大风雪，哪儿都～〉ひどい吹雪になったので，どこにも行けない．

〔去不起〕qùbuqǐ 〔動〕(経済的にあるいは資格がなく)行けない．↔‘去得起’

〔去草〕qù cǎo 〔連〕㊐草を取る．草を刈る．

〔去程〕qùchéng 〔名〕(行き帰りの)行き．行く行程．

〔去臭〕qù，chòu 〔動〕脱臭する．臭みをとる．〔～剂〕防臭剤．

〔去处〕qùchù 〔名〕①行き先．〈不知～〉行方がわからない．〈要逃都没有～〉逃げたくても行く所がない．〈他嘴里说哪儿都不去，实际上心里却有个～〉彼は口ではどこも行かないと言っているが，実は心の中にちゃんと行く所があるのだ．②場所．所．＝‘地方’〈那里是一个避暑的好～〉そこは避暑にはもってこいの所だ．〈投一个～安身〉ある所に身をおく．〈看不见一个光明的～〉少しの光明も見えない所．〈到了一个～，引进几重门户里头〉とある所に着くと，いくつもの扉を通った奥に案内された；(《初拍・2》)．〈你看那里是什么～？〉あれはどういう所だろうか；(《西遊・15》)．〈我这个小～，却容不得你每〉ここは狭い所なので，あなたたちを迎え入れることはできない；(《水滸・101》)．〈谁想他赚我到无人～，…〉ところが彼は私を人のいないところにだまして連れて来て，…；(《元曲・竇娥冤・楔子》)．〈贱妾平康泼妓，岂是天子行踏～〉私めは平康里のあばずれ遊女，どうして天子様が御幸なさるところでありましょうか；(《宣和》)．③点．ところ．〈没有得罪人的～〉人の気を悪くするようなところはない．〈不见得有什么惊动人的～〉人を驚かすようなところは何一つ見られない；(《兒女・20》)．〈你每次大的～不算，只在小的～算计〉あなたはいつも大きな所は考えないで，小さな所だけ考えるんだから；(《姻緣・4》)．④至る所．行く先々．

〔去磁〕qùcí 〔名〕㊥消磁．脱磁．減磁．反磁界．デマグネタイズ．〔～安匝〕〔～安匝数〕減磁アンペア回数．〔～场〕反磁場．〔～分量〕減磁分．〔～力〕減磁力．〔～器〕消磁器．デマグネタイザー．〔～曲线〕減磁曲線．〔～损耗〕減磁損．〔～因数〕減磁因子．減磁率．〔～作用〕反磁作用．

〔去粗取精〕qù cū qǔ jīng 〔成〕かすを捨てて粋をとる．枝葉を捨て精髄を取る；‘去伪存真’と続くこともある．〈对原始资料，必须加以～〉基礎資料はかすを捨てて粋を取らねばならない．

〔去到考场放个屁〕qùdào kǎochǎng fàng ge pì 〔諺〕(‘也替祖宗争口气’と続き)(昔，科挙制度の)試験場へ行って屁ᵓ̃を一つ放っても，祖先のために無念をはらしたことになる．㊝有名な場所や行事に参加するだけでも意義がある．〈‘～’只要能参加世界锦标赛，就是输了也增光〉試験場へ行って屁を放っただけでも光栄だとはよくいったもので，世界選手権大会に参加することさえできれば，たとえ負けても光栄だ．

〔去到了是礼〕qùdào le shì lǐ 〔諺〕とにかく先方へ行きさえすれば，一応は礼にもかなったことになる．

〔去得〕qùde 〔動〕①行ってもよい．〈这地方可不是年轻人～的地方〉ここは若者の来るところではない．②相当やれる．たいへんよい．〈写文章也～〉文章を書くことも相当いける．〈本领也～〉腕前もかなりである；(《兒女・13》)．〈言谈～〉弁舌が相当なものである；(《紅樓夢・2》)．〈酒量尽～〉酒はなかなかいける；(《古今・1》)．③㊐行ける．行くことができる．

〔去得过ル〕 qùdeguòr 〔形〕① まあまあだ. まあいい. 〈模样ル还～〉顔かたちはまあまあだ. ② 行くだけのことがある. 〈那里的景致不错, ～〉そこの景色はよい, 行くだけの価値がある.
〔去得起〕 qùdeqǐ 〔動〕(経済的に)行くことができる. ↔'去不起' 〈非洲你～吗？〉アフリカへは行くことができますか.
〔去的心稳〕 qùde xīnwěn 〔連〕(白) 安心して行ける. 〈如此林冲～, 免得高衙内陷害〉こうすれば林冲も安心ですし, 高衙内から陥れられることもない；(《水滸・8》).
〔去电离〕 qùdiànlí 〔名〕(化) 消イオン.
〔去掉(了)〕 qùdiào(le) 〔動〕取り去る. 〈～了障碍〉邪魔物を取りのけた. 〈～私心〉私心を取り去る. 〈～坏心眼ル〉悪心を捨てる. 〈～尾数〉端数を切り捨てる. 〈～分母〉分母を払う.
〔去顶〕 qùdǐng 〔動〕(農) 芽かきをする.
〔去冬〕 qùdōng 〔名〕去年の冬. 〈从～埋首用功〉昨年の冬から勉強に没頭してきた；(《児女・34》).
〔去毒〕 qù dú 〔連〕毒をとる.
〔去恶务尽〕 qù è wù jìn 〔成〕悪人悪事を徹底的に除くようにする. ＝'除恶务尽'
〔去飞边〕 qùfēibiān 〔名〕(機) エッジング.
〔去妇〕 qùfù 〔名〕(文) 捨てられた妻.
〔去负载〕 qùfùzài 〔名〕(機) アンローディング.
〔去高垫洼〕 qù gāo diàn wā 〔成〕高い所の土で低地を埋める. (喩) 長所をとって短所を補う.
〔去铬〕 qùgè 〔名〕(印) クロムはがし.
〔去根(ル)〕 qù, gēn(r) 〔動〕根を取る. 根絶する. 〈去不了根ル〉根絶やしにできっこない.
〔去垢〕 qùgòu 〔動〕あか・汚れを取る. 〔～法〕(機) スケール除去法. 〔～工具〕(機) デグリーサー. 〔～剂〕(化) 洗浄剤. 〔～液〕(化) 清浄液.
〔去骨〕 qùgǔ 〔動〕骨を抜く. 骨をとる.
〔去官〕 qùguān 〔動〕① 辞職する. 官職を辞する. ② 官職を解かれる. 罷免される.
〔去国〕 qùguó 〔動〕(文) ① 本国を離れる. 〈～万里〉本国を離れてはるか遠く. ② 郷里を離れる. ③ 都を離れる. 〔～怀乡〕〔成〕京城を離れ, 郷里を懐かしく思う；(范仲淹《岳陽楼記》).
〔去函〕 qùhán (文) 〔動〕手紙を出す. 〈请直接向该公司～联系〉直接右公司宛に書信にてご連絡ください. 〔名〕(よそへ)出した手紙.
〔去焊药〕 qùhànyào 〔名〕(機) デフラックス.
〔去荷〕 qùhè 〔名〕(機) アンロード.
〔去后〕 qùhòu 〔名〕(白) 今後. 将来. 〈～日长〉これから先はまだ長い；(《警世・35》).
〔去怀〕 qùhuái 〔動〕(白) 心の憂さを晴らす. 〈虽然多饮, 心内却牵挂此事, 不能～〉酒をかなり飲んではいるが, そのことが気にかかって, 憂さを晴らすことはできない；(《三俠・19》).
〔去火〕 qù, huǒ 〔動〕(中医) のぼせを取る. 〈先熬些绿豆汤喝, 去去火！〉まずよく煮たリョクズのスープを飲んで, のぼせを取りなさい.
〔去极化〕 qùjíhuà 〔名〕(機) 減極. 〔～剂〕復極剤. 消極剤.
〔去极剂〕 qùjíjì 〔名〕(機) デポラライザー.
〔去件〕 qùjiàn 〔名〕送った文書. 届けたもの.
〔去角〕 qù, jiǎo 〔動〕角を取る. 角を切る.
〔去晶油〕 qùjīngyóu 〔名〕脱晶油.
〔去就〕 qùjiù 〔名〕① (文) 進退. 身のふり方. 去就きょ. 〈吕布, 豺狼也, 勇而无谋, 轻于～, 宜早图之〉呂布は血も涙もない, むごい男です, 勇にして能なし, 去就に軽々しい男, 早めにお考えになるがよろしい；(《三國・16》). 〔～不苟〕〔成〕身のふり方がいいかげんでない. ② (白) 礼儀. 格式. ③ (白) 挙動. 立ち振る舞い. 行動. 〈看君～非庸贱, …〉あなたの立ち振る舞いを見ていると, 下賤げせんの者ではなさそうだが, …；(《變文・捉季布》).
〔去旧布新〕 qù jiù bù xīn 〔成〕古いものを除き, 新しいものと取り替える.
〔去壳粮〕 qùkéliáng 〔名〕脱穀した穀物.
〔去蜡〕 qùlà 〔名〕(機) 脱蠟ろう.
〔去来〕 qùlái 〔動〕(文) 行ったり来たりする. 〈～何依依〉行ったり来たり, なんと離れがたいことだろう；(陶淵明《飲酒》詩). ☞ 次項
〔去来〕 qùlai 〔動〕① (方) ＝'来着'；(白) にも多い. 〈忙问他刚才做甚～？〉彼に今し方なにをしていたのかねといそいで尋ねた. ② (白) 軽く意志を表す. 〈咱吃酒～〉わしは酒を飲もう；(《元曲・竇娥冤・3》). ③ (白) 命令・勧誘の語気を表す；時に'去'に実義を残していることもある. 〈你不要啼哭, 跟着老身前后执料～〉おまえは泣いてはいけない, 私の身のまわりの世話をしなさい；(《元曲・竇娥冤・楔子》). ④ (白) 概数を表す. …ぐらい. ほど. ＝'左右' ☞ 前項
〔去了〕 qùle (方) ☞ 〔了解〕⑫；〔四川〕. 〈如今的利息, 好大～！〉今の利子はとても高いんだぜ. ☞'去了 qùliǎo'
〔去了咳嗽, 添了喘〕 qùle késou, tiānle chuǎn 〔諺〕せきがとれたと思ったら息切れがする. (喩) 一難去ってまた一難.
〔去了里头冰〕 qùle lǐtoubīng 〔諺〕('却得一段着脚琉璃'と続き) '里头冰'が行ったら, また清廉な役人がやってきた；'里头冰' '着脚琉璃' 共に清廉な役人のあだな.
〔去离子水〕 qùlízǐ shuǐ 〔連〕(化) 脱イオン水.
〔去了〕 qùliǎo 〔動〕処分する. 始末する. 売り払う. 〈这点ル地我想把它贱贱的～〉この少しばかりの土地を私は安く処分してしまうつもりだ.
〔去鳞器〕 qùlínqì 〔名〕(機) スケーラー.
〔去留〕 qùliú 〔名〕① 進退. 去就. 〈这个问题影响到他的～〉この問題は彼の進退に関係する. 〈～由你自己选择〉去就はきみ自身の選択にまかせる. ② 取捨. 捨てることと残すこと. 〔～取舍〕〔成〕取捨する.
〔去路〕 qùlù 〔名〕① 行く道. 行き道. ② 行く手. 前途. 〈挡住了～〉行く手を遮った. ③ (白) 支出.
〔去毛剂〕 qùmáojì 〔名〕脱毛剤.
〔去毛油膏〕 qùmáo yóugāo 〔連〕脱毛クリーム.
〔去沫〕 qùmò 〔名〕(化) 泡止め.
〔去你的〕 qù nǐ de 〔熟〕① 出て行け. ここから去れ. 〈别在这里搅, ～！〉ここでうるさくしていないで出て行け. ② かってにしろ. かまうものか. やめろ.
〔去年〕 qùnián 〔名〕去年. 〈我从～辞帝京〉私は昨年都を離れた；(白居易《琵琶行》).
〔去耦〕 qù'ǒu 〔名〕(電) 逆反結合. 〔～电路〕デカップリング回路.
〔去皮〕 qù pí 〔連〕皮を除く. 殻を取る. 〔名〕(qùpí)皮むき. 〔～材积〕(林) 内皮材積. 〔～机〕(機) 皮むき機. 剥皮はく機. バーカー. 〔～虾〕むき身のエビ. 〔～直径〕(林) 内皮直径.
〔去漆剂〕 qùqījì 〔名〕(機) 塗料剝離剤はく.
〔去其糟粕〕 qù qí zāo pò 〔成〕かすを取り去る. 役にたたぬものを捨て去る.
〔去气〕 qùqì 〔名〕(医) アウトガス.
〔去铅机〕 qùqiānjī 〔名〕(機) 鉛除去機.
〔去秋〕 qùqiū 〔名〕(文) 去年の秋. 〈这个县～今春两季培育出鲜香菇三万多斤〉この県では去年の秋と今年の春に'鲜香菇'を3万余'斤'栽培生産した.
〔去取〕 qùqǔ 〔動〕① 取捨選択する. 〈～之间, 必须慎重〉取捨選択には慎重でなければならない. 〔～不公〕(白) 科挙試験の合格・不合格が不公平に行われること. 〈例〉〈仅骂主司～〉試験官が不公平だとののしるだけである；(《官場・54》). ② 去ることととどまること. 〈～自由〉去るも残るも自由である. 〔連〕(qù qǔ) 取りに行く.
〔去去〕 qùqù 〔形〕(文) どんどん去って行く；歳月のとどまらない形容. 〈～转欲速〉時はどんどん去って行き, ますます速さを増して行こうとする；(陶淵明《雑詩十二首其一》詩).
〔去任〕 qùrèn 〔動〕＝'去职①' 〈他因年老而～〉彼は年をとったので退職した.
〔去日〕 qùrì 〔名〕(文) 過ぎ去った日々.
〔去如电逝〕 qù rú diàn shì 〔成〕さっと去る. 稲妻のように速く去る.
〔去如黄鹤〕 qù rú huáng hè ＝'鸿飞冥冥'
〔去色〕 qù, sè 〔動〕脱色する. 色を消す. 〔名〕(qùsè)脱色. 〔～剂〕(機) 脱色剤.
〔去声〕 qùshēng 〔名〕(語) ① 古代中国語四声(平声・上声・去声・入声)の第3声. ② (現代中国語の上平・下平・上声・去声の)第4声.
〔去湿〕 qùshī 〔動〕除湿する. 湿気を取る. 〔～剂〕減湿剤.
〔去时留人情〕 qù shí liú rénqíng 〔諺〕('转来好相见'と続き)去るときに情けをかけておくと, 帰って来たとき快く会うことができる. (喩) 人と一緒にいるとき, 情けをかけておけば, 今後も付き合いやすい.
〔去时有路〕 qù shí yǒu lù 〔諺〕('回却无门'と続き)行くときは道があるが, 帰りには門がない. (喩) 行きはよいよい帰りはこわい；(《清平・合同》).
〔去世〕 qùshì 〔動〕(成人が)世を去る, 亡くなる. 死ぬ. 〈老太爷～了〉おじいさまが亡くなった. 〈但他的～, 却使千万人感到哀伤, 惋惜〉しかし彼が死んだことは, かえって大勢の人に悼み悲しみと哀惜さを感じさせた.
〔去势〕 qù, shì 〔動〕① 去勢する. ②(qùshì) (文) 権力・権勢を捨てる. 〈～以崇道〉権勢を捨て大道を尊ぶ. 〔名〕事の終了時の勢い. 〈来头大, ～小〉始まりは勢いがあり, 終わりは勢いがない. 竜頭蛇尾.
〔去事〕 qùshì 〔名〕過去のこと. 〔～之戒, 来事之师也〕〔諺〕過去の事の戒めはこれからの事の師である.
〔去暑〕 qù, shǔ 〔動〕暑気払いをする. 暑さを除く. ＝'祛暑' 〈冰镇西瓜真能～生凉〉氷で冷やしたスイカはほんとうに暑気払いにいい.
〔去水〕 qùshuǐ 〔名〕(化) 脱水. 〔～剂〕脱水剤. 〔～器〕脱水器. 〔～重量〕無水量. 〔～作用〕脱水作用.
〔去岁〕 qùsuì (文)＝'去年' 〈思想～与知己相逢, 雨止月明〉去年知己とめぐり会ったときの, 雨の後の明月のことを思いました；(《警世・1》). 〈～生儿名添丁〉去年男の子が生まれ添丁と名づけられた；(韓愈《寄盧仝》詩).
〔去他的〕 qù tā de 〔熟〕構わないから行かせろ. 構わないからやらせろ. 好きなようにさせろ.
〔去泰去甚〕 qù tài qù shèn 〔成〕事が度を越さないうちにする.
〔去题万里〕 qù tí wàn lǐ 〔成〕本題からひどく離れる. まったく見当違いになる. ＝'离题万里'

［去痛］qùtòng〔動〕痛みを止める.［～片］痛み止めの錠剤.
［去头］qùtóu〔名〕(機)トッピング・ニットピー.
［去伪存真］qù wěi cún zhēn〔成〕偽を捨てて真を残す. 不確かなものを捨てて真実を残す.
［去污］qùwū〔動〕汚れを取る.〔名〕染み抜き.［～粉］洗浄剤. 磨き粉. 洗剤. クレンザー. クリーナー.
［去芜存菁］qù wú cún jīng〔成〕不純なものを取り去り、純粋なよいものを残す.
［去向］qùxiàng〔名〕行方. 行き先.［不知～］行方を知らない. (白)〈星夜走了, ～〉夜をついで逃走し、行方はわかりません；(《宣和》).［～不明］行方不明.
［去项(ル)］qùxiàng(r)〔名〕支払い金. 送金.
［去小就大］qù xiǎo jiù dà〔成〕小を捨てて大に就く；さして重要でないものを切り捨て、重要なものをとる.〈我免不得～, …〉私も小を捨て大に就かざるを得ず、…；(《紅樓夢・56》).
［去邪归正］qù xié guī zhèng〔成〕邪を去り正に帰す. 悪を捨てて善に立ち戻る.
［去屑］qùxiè〔動〕(白)(目の中などの)ごみが取れる.
［去心］qùxīn〔動〕①(書)念頭から離れる. 気にかけなくなる. ②(方)心にかける. 念頭におく. ＝'往心里去', '介意'；[北京].〈不大十分～〉さほど心にかけない.
［去信］qù xìn〔連〕手紙をやる.〈我给他去了一封信〉私は彼に一通の手紙をやった.
［去雄］qùxióng〔動〕(植)(品種改良をするとき)雄芯(ゆうずい)を取り除く. 除雄する.
［去休］qù xiū〔連〕(白)行けばよい. 行こう.〈咱先～〉私たちは先に行こう；'休'は語気を表す.
［去锈］qùxiù〔名〕(機)脱銹(だっしゅう).
［去氧］qùyǎng〔名〕(機)脱酸. リストア.［～剂］脱酸剤.
［去叶］qùyè〔名〕落葉.［～剂］(林)脱葉剤.［～生物］食葉虫.
［去疑］qùyí〔動〕疑いを消す.〈因大家混赖, 恐怕有丫头偷了, 所以大家都查一查～〉みんなが小間使のだれかが盗んだのだと罪をなすりつけようとするので、疑いを晴らそうと全員調べているのです；(《紅樓夢・74》).
［去油］qùyóu〔名〕(石)脱油. 油落とし.［～剂］(化)デグリーサー.
［去油迹］qùyóujì〔名〕しみ抜き. ドライクリーニング. ＝'干洗'
［去瘀］qùyū〔動〕(中医)瘀血(おけつ)を取り除く.
［去宇］qùyǔ〔動〕(書)国を去る. 隠居する.
［去语］qùyǔ〔名〕返す言葉. 言ってやった言葉.〈你有来言, 我有～！〉そっちが言うならこっちも言ってやる、売り言葉に買い言葉だ.
［去灾］qù, zāi〔動〕厄をおとす.
［去渣］qùzhā〔名〕垢滓(こうさい)取り.［～浇口］(機)かすとり湯口.
［去者日以疏］qù zhě rì yǐ shū ＝'去者日疏'〔諺〕去るものは日々に疎し.
［去枝］qùzhī〔名〕(農)枝打(えだうち).
［去脂牛奶］qùzhī niúnǎi〔連〕低脂肪牛乳.
［去脂器］qùzhīqì〔名〕(機)油取り.
［去指甲油液］qù zhǐjiayóu yè〔連〕除光液.
［去职］qù, zhí〔動〕①退職する. 職を去る. ②免職する.
［去珠复还］qù zhū fù huán〔成〕去った人が再び戻ること. 失ったものが再び手もとにもどること. ＝'合浦珠还'
［去住无门］qù zhù wú mén〔成〕去るもとどまるもその方途なく進退窮まる. 身を寄せるところがないこと. 抜き差しならなくなる.〈交人～, 这烦恼何时受彻〉進退ここに窮まり、この悩みいつの日か終わらん；(《劉知遠》).
［去渍］qùzì〔動〕(衣服の)しみを抜く.

［阒］

qù 静かなさま.〈～无一人〉ひっそりとして人影がない.〈～然无声〉しんとして物音一つしない.〈～无人踪〉静かで人の足音もしない；(《二拍・24》).〈～无行迹〉ひっそりしていて人のいるけはいもない；(《章武》).
［阒寂］qùjì〔形〕(書)しんとして物音もしない.〈～的深夜〉静まりかえった深夜.
［阒其无人］qù qí wú rén〔成〕きわめて静かで人の声が全くしない；(《周易・豊卦》). ↔'万头涌动'〈走到公馆门前看时, 只见高高的贴着一张招租条子, 里面～〉公館の前に来て見ると、ただ高く一枚の貸家札がはられているだけで、中にはだれもおらずひっそりしていた；(《二十年・28》).
［阒然］qùrán〔形〕(書)静まりかえったさま.〈那主仆二人, ～不见〉主人と下僕の2人は影も形もなくひっそりとしていた；(《警世・2》).［～无声］〔成〕☞[字解].［四野～］〔成〕あたりがしんとしていて物音一つしない.
［阒无人迹］qù wú rén jì〔成〕ひっそりとして人影もない.〈周围～〉周囲はひっそりとして人影もない.
［阒无一人］qù wú yī rén〔成〕☞[字解].〈村落里已经～〉村はすでに静まりかえっていた.

［麮］

qù オオムギのかゆ.

［趣㊀］

qù ①意向. 趣向.〈志～〉志向. ②(～ル)〔名〕趣. 興味.〈有～ル〉おもしろい.〈没～ル〉おもしろくない. ③おもしろい.〈～得很〉たいへんおもしろい. ④急ぎ赴く. ⑤〔形〕(方)美しい；(閩). ⑥(白)冗談を言う.〈原是～宝玉的, …〉もともと宝玉に冗談で言ったのが、…；(《紅樓夢・62》). ⑦〔名〕姓. ⇒㊁ cù
［趣道］qùdào〔名〕(方)おもしろみ. 楽しみ. ＝'趣味'；(閩).〈剩我一个人活在世界上, 做人还有啥个～？〉私一人この世に生き残されて、(人として)ほかにどんな楽しみがあるというのだ.
［趣话］qùhuà〔名〕おもしろい話.〈大家都被他的～逗笑了〉みなは彼のおもしろい話に笑わされた.
［趣剧］qùjù〔名〕どたばた喜劇. ＝'闹剧'
［趣蹓］qùliū (方)＝'趋蹓'
［趣青］qùqīng〔形〕(方)黒い. 黒ずんだ. 非常に青い. ＝'黢青'；[北京], [東北].〈他身子不好, 脸色～〉彼は体の具合が悪くて、顔色がひどく青い.〈皮ル还～的, 没有熟呢〉皮はまだ青々としている、熟れていないのです.〈脸皮～〉顔の皮膚の色は真っ青；(《紅樓夢・84》).
［趣人］qùrén〔名〕人に好かれる人. 好感のもてる人.
［趣事］qùshì〔名〕おもしろい事. エピソード.
［趣势］qùshì (方)＝'趣味'；(閩), 又(白).
［趣谈］qùtán〔名〕おもしろい話・言葉.
［趣味］qùwèi〔名〕①趣味. ②志向.〈脱离低级～〉低級な志向から離れる；個人としての打算からみずからを解放する. ③おもしろみ. 趣.〈很有～〉とてもおもしろい.〈有～的画ル〉味わいのある絵.〈感得更深的～〉いっそう強い興味をもった.［～无穷］〔成〕興味が尽きない.
［趣闻］qùwén〔名〕おもしろいうわさ. ゴシップ.
［趣向］qùxiàng〔名〕①意のあるところ. 意向. 志向. ②(又qūxiàng)(書)事の趨勢(すうせい). ＝'趋向'
［趣益］qùyì〔名〕(方)興味. 意味；(四).〈跟他瞎扯没～〉彼にやたらとしゃべっても無意味だ.
［趣瘀］qùyū〔名〕(中医)便通や通経をよくして瘀血(おけつ)を体外に排除すること.
［趣语］qùyǔ (書)＝'趣话'
［趣旨］qùzhǐ〔名〕(書)趣意. 趣旨.〈阐明事业的～〉事業の趣意を明らかにする.

［觑］(覰、覷)

qù ①〔動〕(方)見る. 探る. うかがい見る. ＝'窥看'；[福建], 又(白).〈～见〉見る.〈偷～〉盗み見る.〈面面相～〉顔を見合わせる.〈小～〉こばかにする.〈～机会〉すきをうかがう.〈偷偷ル地～了他一眼〉そっと彼のほうを盗み見した.〈花荣满满地攀着弓, ～得亲切, 照面门上飕地一箭〉花栄は満々と弓を引きしぼり、十分にねらいをつけて、顔をめがけて矢を放った；(《水滸・77》).〈～着杨青大伯去庄〉楊青親分が館(やかた)へ行くのを待ちかまえていた；(《清平・楊温》). ②〔動〕(白)目をかける. ＝'照顾'〈恩主如常～老汉, 又蒙与终身寿具, …〉だんなさまには私のめんどうをいつも見ていただき、そのうえに葬式用のものを下さり、…；(《水滸・21》). ③〔動〕目を細める. 目を細め近づけてよく見る；俗語.〈～起眼睛, 看看地面上有没有痕迹〉地面に何か跡がついていないかをよくよく見る.〈～着眼睛纫了半日也没纫上〉目を細めて糸を通すのにやっきになっていたができなかった；(《兒女・24》).〈刘姥姥也～着双眼看个不了〉劉おばあさんも目を細めていつまでも見ていた；(《紅樓夢・40》).
［觑便］qùbiàn〔動〕(白)都合よい時期をうかがう. 機会を見つける. ＝'觑方便'〈嘱他～寄到蛮中〉機会があったら蛮賊のところへ手紙を届けてくれるよう頼んだ；(《古今・8》).
［觑步］qùbù〔動〕(書)動静をさぐる. 偵察する.
［觑不的］qùbude〔動〕(白)目障りである. 気にくわない.
［觑当］qùdāng〔動〕(白)関心をもつ. 心にかける；'当'に特別の意味はない.〈谢哥哥相～, 厮周全〉貴兄のお心遣い、ご援助を感謝します；(《元曲・蝴蝶夢・3》).
［觑方便］qù fāngbiàn〔連〕(白)機会を見つける.〈待后觑个方便, 就在本州讨个出身〉折を見て、当州で立身をはかりたい；(《水滸・104》).
［觑付］qùfù (白)＝'觑当'
［觑乎(ル)］qùhu(r)(又)qūhu(r)〔動〕(方)目を細めて近付ける；[北京], [東北].〈～着眼睛看个不休〉目を細めしきりと見る. ■'觑合''觑湖''觑糊''觑忽''瞿忽'とも書く.
［觑见］qùjiàn〔動〕☞[字解]①.
［觑绝］qùjué〔動〕(白)見終わる.〈～时, 教我添惊骇〉見終わると、私はいっそうびっくりした；(《元曲・蝴蝶夢・4》).
［觑空］qù, kòng〔動〕(白)すきを見る. 機会をうかがう. 見る人がいないのに乗じる.〈看他钱多, ～弄他几个用用〉彼が金をたくさんもっているのを見ると、すきを見てはまきあげて遣う；(《官場・52》).〈闻氏觑个空, 向丈夫丢了个眼色〉妻の聞はすきを見て、夫に目くばせした；(《古今・40》).
［觑面皮］qù miànpí〔熟〕(白)恩を着せる.
［觑破］qùpò〔動〕(白)見破る. ＝'看破'
［觑觑眼(ル)］qùquyǎn(r)(又)qūquyǎn(r)〔名〕近眼. ＝'近视眼'；[東北].

〔觑视〕qùshì〔動〕㊥見る．＝'看'

[覰] qù ①㊖リス．＝'松鼠' ②古書に見える獣の名称．

[戌㊂] qu ☞'屈戌ル qūqur' ∥㊀ xū

QUAN ㄑㄩㄢ

[券] quān いしゆみ．＝'弩弓'

[悛] quān 悔い改める．〈怙恶不～〉悪事を続け悔い改めようとしない．〈～改〉改悛ｶｲｼｭﾝする．

〔悛改〕quāngǎi〔動〕㊥☞〔字解〕．〈马周口中唯唯，只是不能～〉馬周は口ではわかりましたと言ったが，改悛するはずもなかった；（《古今・5》）．

〔悛革〕quāngé〔動〕㊥悔い改める．改悛する．

〔悛容〕quānróng〔動〕㊥過ちを悔いる．

〔悛心〕quānxīn〔名〕㊥改悛の情．

[圈㊀] quān ①（～子・ル）*〔名〕輪．輪状のもの．リング．ループ．〈画一个～ル〉円を一つかく．〈铁～〉鉄の輪．㊂1)〔量〕周囲．一回り．また，輪になったもの．マージャンの一回．〈围了一～人〉ぐるっと人垣ができた．〈跑了一～ル〉一回り走った．〈一～ル线〉一巻きの糸．〈打了四～牌〉マージャンを４チャンした．2)〔名〕範囲．〈这话说得出～ル了〉この話は範囲を逸脱している．②〔動〕円・輪をかく．丸印をつける．〈～个红圈作记号〉赤い円をかいて記号とする．〈数目字用笔～出来〉数字にペンで丸をつける．③〔動〕囲む．〈打一道墙把这块地～起来〉塀を造ってこの土地を囲む．④〔動〕手管にのせる．〈叫他给～了〉彼にのせられた．⑤（～子・ル）〔名〕わな．ぺてん．〈掉在～ル里〉わなにかかる．⑥（土地などを）取る，侵す．〈～占〉☞〔語彙〕．⑦〔動〕絵を線がきする．⑧㊀文章に加える圏点．∥㊁ juàn，㊂ juān

〔圈闭〕quānbì〔動〕とじこめる．封じこめる．〔名〕㊆トラップ．〔～构造〕クロージャー．

〔圈操〕quāncāo〔名〕㊕輪ｶ；新体操．

〔圈出〕quānchū〔名〕㊖アイリス・アウト．

〔圈地〕quān，dì〔動〕①土地の線引きをする．土地の区画をする．②土地を占拠する．〔名〕（quāndì）①清朝が功臣に与えた土地；皇族・王族および八旗官兵の荘田がおかれ，関内の旗人が配置された．②清朝統治者が強制手段を用いて土地を召しあげた方式の一つ．

〔圈点〕quān，diǎn〔動〕点を打つ．圏点する．〔名〕（quāndiǎn）圏点．㊥〈划满了圈圈点点的珍本〉いっぱいに圏点がつけてある珍本．

〔圈定〕quāndìng〔動〕丸印をつけて人選あるいは範囲を決める．

〔圈缋〕quānhuì＝'圈缋'〔名〕㊀わな．＝'圈套'

〔圈进〕quānjìn〔動〕侵入する．〈我的地被他～了许多〉私の畑は彼にだいぶ取り込まれた．

〔圈禁〕quānjìn〔動〕牢ﾛｳに入れられる．拘禁する．〈就是～一年半载的，也受不了啊！〉たとえ半年や一年拘禁されるとしても，たまらない．

〔圈口〕quānkǒu〔名〕リング状のもの．輪；腕輪・指輪などの．〈给人家打了那么大～，怎么不脱落下来呢？〉人にそんな大きな輪のものをはめさせて，（腕から）抜け落ちないはずがありません；（《児女・34》）．

〔圈口(ル)〕quānkǒu(r)〔名〕（腕輪や指輪など）環状のものの輪の大きさ・口径．〈镯子的～〉腕輪の大きさ・直径．〈～大小恰好合式〉さしわたしの大きさがちょうどよい；（《児女・12》）．

〔圈梁〕quānliáng〔名〕㊗臥梁ｶﾞﾘｮｳ．

〔圈拢〕quānlǒng〔動〕①丸く集まる．取り囲む．〈往一块ル～〉一緒に丸く集まる．②守る．保護する．〈靠他单人独马地～这个家，十有八九保不住吧！〉彼がたった一人独力でこの家を守っても，十中八九持ちこたえられまい．③＝'圈弄'〈经过她再三～，他终于参加了这个盗窃集团〉彼女に何度も丸め込まれて，彼はついにこの盗みの一味に加わった．

〔圈弄〕quānnòng㊛quānneng〔動〕㊄人を担ぐ．抱きこむ．丸めこむ．ぺてんにかける．わなにかける．＝'圈笼（-lóng）'；〔北京〕．〈他们搭伙ル把他～住了〉彼らはぐるになって彼をわなにかけた．〈这是他出的点子，想～我〉これは彼が出した考えで，私をわなにかけようとしているんだ．

〔圈盘〕quānpán〔名〕車輪形．〈许多人围做一个～〉多くの人が丸く輪になって囲んでいる．

〔圈圈〕quānquan〔名〕①範囲．自分の陣地．縄張り．勢力範囲．〔划小～〕小さな陣地を作る．②丸．〈划～〉丸をつける．〔～道道〕まるや線；×'圈道'．〈划了许多～〉丸や線をたくさん書き込んだ．

〔圈圈(ル)〕quān quān(r)〔連〕丸を書く．〔名〕（quānquān(r)）㊄①輪．丸；〔四川〕．〈打一个～ル来圈住〉丸を書いて囲った．〔～干部〕丸を書く以外能のない高級官吏．判を押すだけの高級官吏．㊥〈人们称这些干部是～——办公室里瞎圈圈，坐着轿车兜圈圈，文件上画画圈圈〉人々はこれらの幹部を丸書き幹部——事務室ではぐるぐる歩き，車でぐるりとドライブし，文書に丸を書くと言っている．②アラビア数字の「0」；〔四川〕．〈等于～ル〉0に等しい．③わな，策略；〔四川〕．〈心头早挽好了～ル〉心では策がもうできていた．

〔圈ル〕quānr〔名〕①☞〔字解〕①．〈金井玉栏杆～〉金の井戸に玉の欄干を巡らしたような飾りの輪；（《金瓶梅・2》）．②㊄車輪のリム；〔四川〕．〈我的自行车前～坏了〉私の自転車の前輪のリムが壊れた．③㊄腕輪；〔四川〕．〈套了玉～〉玉の腕輪をはめた．

〔圈人〕quānrù〔名〕㊖アイリス・イン；映画．

〔圈手椅〕quānshǒuyǐ〔名〕安楽いす；丸く，ひじかけ式になっている．

〔圈数〕quānshù〔名〕巻き数．

〔圈套(ル)〕quāntào(r)〔名〕①わな．策略．〈落人～〉わなにかかる．〈学会察知别人的～〉他人の策略を悟ることを覚える．〈落在～〉わなにはまる；（《三俠・19》）．〈还是做下～来试我〉やっぱりわなをしかけて私を試したのだ；（《醒世・19》）．〈预先设下的～〉あらかじめ設けた奸計ｶﾝｹｲ；（《古今・1》）．〈不要着了我的～〉私のわなにひっかかりなさるな；（《清平・快嘴》）．②保温用などにかぶせる円形のもの．〔動〕策を弄ﾛｳする．手をまわす．遠まわしにする．㊥〈骆校尉圈圈套套说到跟前〉駱校尉はあれこれ手をまわしてあなたのところまで話をもって行った；（《姻縁・84》）．

〔圈外〕quānwài〔名〕㊕リング・サイド．

〔圈续〕quānxù ㊀＝'圈圆'

〔圈选〕quānxuǎn〔動〕（複数名の中から）丸印をつけて選ぶ．

〔圈椅〕quānyǐ〔名〕中国式アーム・チェア．ひじ掛けいす．円いす．

〔圈阅〕quānyuè〔動〕①（読み）審査する，検閲する．②圏点を打ちながら読む．③指導的立場にある人が送られてきた書類・文献に，審査済みのしるしに書の判をする．

〔圈占〕quānzhàn〔動〕（範囲を区切り）占拠する．〈他们强行～了现在的南京路〉彼らは現在の南京路を無理に占拠した．

〔圈住〕quān，zhù〔動〕すきまなく取り囲む．

〔圈子〕quānzi〔名〕①環状の囲い．輪状のもの．円形のもの．〈大家在操场上围成一个～〉みんなは運動場で円陣を作っている．〈到公园去兜个～〉公園へ行ってぶらぶら歩き回る．〈说话绕～〉まわりくどく話す．〔锅～〕なべ敷き．なべ枠．②範囲．枠．縄張り．セクト．〈狭隘的～〉狭い枠．〈总跳不出一个～〉いつも一定の枠から飛び出せない．〈他可能还没有走出资产阶级思想的～〉彼はまだブルジョア階級思想の範囲を出ていないかも知れない．〈～紧缩得越小越好〉縄張りは小さく縮めれば縮めるほどよい．〈跳出个人的～〉個人の世界からとび出す．〈他在那个～里头出不来〉彼はこの枠から抜け出せない．〔～外〕範囲外．圏外；古くは官界外を指した．㊥〈两个都跳出～来〉両方とも身を引いた；（《水滸・6》）．〔生活～〕生活範囲．生活の枠．〔小～〕小範囲．小さな枠．㊥〈搞～〉小さなセクトを作る．③わな．ぺてん．④㊄不良少女；〔北京〕．⑤〔量〕一回り．〈跑了一～〉ぐるっと一回り走った．⑥〔名〕㊄腕輪；〔四川〕．〈手腕上的一只金～〉手首には金のブレスレット．⑦㊄＝'帮会' ⑧〔量〕㊀輪・輪状のものを数える．〈一～人〉人垣．

〔圈足〕quānzú〔名〕陶磁器の足．

[棬㊀] quān 木を曲げて作った容器．曲げもの．〈～枢〉（-shū）木の枝を曲げて作った門；住まいの粗末なさまをいう．∥㊁ juàn

[鄄] quān 地名用字．〔大王～〕地名；天津市．

[权]（權） quán ①権力．権限．〈有～处理这件事〉この事を処理する権限をもっている．〈有～做一切事〉すべての事を行う権力がある．②権利．〈选举～〉選挙権．③有利な情勢・条件．〈主动～〉主動権．〈制空～〉制空権．④臨機応変の．きまりによらない．〈～谋〉臨機応変の謀略．巧みに人を欺くはかりごと．⑤ひとまず．さしあたり．とりあえず．〈死马～当活马医〉死んだウマもひとまず生きているウマとして治療する；最後まで希望を捨てず手だてを講じる．〈他如今～在衙门里住几日罢了〉あの人はひとまず数日役所に泊まればいい；（《金瓶梅・71》）．〈诏书～供在殿上〉ひとまず詔書は殿中に奉納安置する；（《水滸・1》）．〈遂使季弟～徙于王畿之西，…〉そこで末の弟をひとまずに王城の西に移して，…；（《蠆廳》）．⑥計る．見積もる．〈～其轻重〉その重さを計る．⑦はかりのおもり．⑧〔名〕姓．

〔权便〕quánbiàn＝'权宜'

〔权变〕quánbiàn〔動〕臨機応変にする．その場に応じ対応を変える．＝'随机应变'〔名〕臨機応変の手段．〈不懂～〉機転が利かない．

〔权标〕quánbiāo〔名〕権力の象徴；古代ローマで儀式に用いた棍棒ｺﾝﾎﾞｳの束．中に斧ｵﾉが挿してあり団結の意を表した．

〔权表薄意〕quán biǎo bó yì〔諺〕①（'非足为礼'と続き）ほんの気持ちだけで，礼は十分に尽くせない；（《水滸・39》）．②（'休嫌轻微'と続き）ほんの気持ちだけです，どうかお笑いくださるな．〈这五两白银，～〉この白銀５'两'はほんの気持ちだけです，御笑納ください；（《水滸・36》）．

〔权柄〕quánbǐng〔名〕（手中にある）権力．〈有捉拿人的～〉人を捕まえる権力がある．〈他紧握～〉彼は権力をしっかりと握っている．〈你不要把～让给别人〉きみは他人に権力を譲ってはいけない．〈我这个官没有这个～可以管得他们〉私みたいな役人には彼らを取り締ま

れる権限はありません；（《官場·51》）．〈自此～尽归孙峻矣〉これより権力はことごとく孫峻に帰した；（《三國·108》）．

［权臣］quánchén〔名〕①（旧）封建社会で権力を有する大臣．［～祸国］権臣が国を誤る．［～用事］権力にものをいわせてやる．②（革命陣営にもぐり込んだ）反動的な権力者．

［权充］quánchōng〔動〕臨時に…になる．〈～家塾的课堂〉臨時に私塾の教室に充てられる．〈本寺住持是臣母舅，～行者，觅些粥食，以延微命〉この寺の住職が私の叔父で，とりあえず修行僧となって粥などの食べ物を求め，命を長らえているのです；（《警世·6》）．

［权宠］quánchǒng〔名〕（書）天子の寵愛をうけ権勢もある人．

［权辞］quáncí（白）〔名〕臨機応変に事にかこつけて断る言葉．〈只得～以对〉その場しのぎの断りを言わざるを得なかった；（《醒世·2》）．〔動〕断る．〈遂立定主意，～父母道：…〉こうして考えが決まったら，（…と言って）父母に断る；（《照世盃·1》）．

［权代］quándài〔動〕（書）代行する．＝'权摄'〈～职务〉職務を代行する．

［权当］quándàng〔動〕①仮に…に当てる．〈这篇～小说的报告〉小説の形を借りたこの報告．〈只有些小私财，～路费〉少しばかりしか手持ちがございませんが，ひとまず路銀にあててください；（《古今·39》）．〈未免解个佩刀问店家～酒钱〉しかたなしに佩刀を解いて仮に酒代の抵当とするように酒家に頼みます；（《新編五代》）．②（方）＝'只当'，'就算'；東北．〈放心吧，～是我眼瞎〉安心しなさい，見ていないことにしますから．

［权道］quándào〔名〕（書）臨機応変の手段·方法．

［权敌］quándí〔動〕（書）権力闘争をしてかたき同士になる．〈初虽结义颇深，后亦～，不叶〉初めはかなり親密な付き合いをしていたのであるが，後には権力を争うかたき同士となり，仲たがいをはじめるようになったのである；（《太眞·上》）．

［权典］quándiǎn〔名〕（書）臨時に制定した法律．暫定法律．

［权度］quándù〔名〕①はかりとものさし；ものをはかる標準となるもの．②規則．

［权断］quánduàn〔名〕タケの板などで打つ刑の判決．

［权府］quánfǔ〔名〕（白）権知の尊称；朝廷より特派されて3年の任期で任命された地方長官の補佐役．宋代初期に置かれた；（《宣和》）．〔動〕（書）府の長官の代理をする．〈时运使周公～会客，意先至府〉その時，転運使の周公が府の長官代理をしており，客を招待することがあったので，意は先に府の役所に行っていた；（《意歌》）．

［权骨］quángǔ ＝'颧骨'

［权股］quángǔ〔名〕権力株；'股票'〔株〕に対して，幹部が金も出さずに企業の株を要求し，経営に参加しようとする．こうした幹部の株をいう．＝'权力股'

［权故］quángù（白）＝'权宜'

［权贵］quánguì〔名〕（書）権勢があり身分が高い人．権官．貴顕．〈阿谀～〉貴顕にこびへつらう．〈遭受～排斥〉権勢あるものに排斥される．〈我本不接交朝内～，…〉私はこれまで朝廷の皇族方とお付き合いはないが，…；（《三俠·17》）．〈将宝玩买嘱～，累陞至太尉之职〉宝物で高官を買収し，どんどん出世し，太尉の職にまで昇った；（《古今·36》）．［～显要］〔成〕権勢·地位がある人．重要な官職についている人．↔'布衣小民'，'卑官下吏'

［权豪］quánháo〔名〕（書）権勢のある人．

［权衡］quánhéng〔動〕（書）はかる．（事の軽重·利害を）考慮する．見計らう．駆け引きする．斟酌する．〈～轻重〉事の軽重を量る．〈～利弊〉利害大小をはかりにかける．〈～得失〉損得をはかりにかける．〈左思右想，前后～一遍〉あれこれ考え，ことの利害得失を一度考えてみる．〈至于何等官职，谅责总督自有～〉いかなる官職かについては，どうぞ総督みずから斟酌していただきたい；（《官場·56》）．〔名〕はかり．〈～未当，以致斤量参差〉はかりが不正確なため，目方に出入りが生じる．

［权计］quánjì〔名〕（書）臨機の術策．〈郗曇时为北中郎，设～，遂得阿妃为妾〉郗曇はその時北中郎だったが，臨機の術策をめぐらして，ついに阿妃を手に入れて妾にした；（《俗說》）．

［权寄］quánjì〔動〕（書）仮住まいする．〈今暂生鬼道，～君家〉今しばらく幽霊として過ごして，きみの家に仮住まいする；（《幽明錄》）．

［权家］quánjia〔名〕（書）①＝'权门'②軍事家．

［权奸］quánjiān〔名〕（書）奸悪な権力家．権力をふりまわす悪人．〈见他是～之门，不肯逗留〉彼が権勢を握る奸臣であるのを見て，そこにとどまるのを潔しとしなかったのです；（《三俠·6》）．

［权力］quánlì〔名〕①権力．〈最高～机关〉最高の権力機関．〈掌握～〉権力を握る．〈使用～〉権力を使う．〈丧失～〉権力を失う．［～斗争］権力闘争．［～股］＝'权股'［～过分集中］過度の権力集中．［～机关］権力機関．［～机器］［～结构］権力機構．［～意志］権力欲．［国家～］国家権力．②権限．〈行使主席的～〉議長の権限を行使する．③（書）権勢と実力．

［权利］quánlì〔名〕①権利．↔'义务'〈取得～〉権利を得る．〈不使～受到损害〉何ら権利義務に影響を及ぼすことなし．既得権を侵さない．〈得到了发表文章的～〉文章を発表する権利を得た．［～义务观念］権利·義務の意識．②（書）権勢と財力．

［权略］quánlüè（書）＝'权谋'

［权门］quánmén〔名〕権門．〈托足～〉権門に身を寄せる；（《兒女·36》）．［～之子］権門の子弟．［依附～］権門にくっつく．

［权谋］quánmóu〔名〕☞ 字解 ④．〈操幼时，…，有～，多机变〉曹操は幼時，…，権謀術策にたけ，機敏さにもたけていた；（《三國·1》）．〈甚思一～之将〉臨機応変のはかりごとにたけた将軍を一人是非とも欲しく思っております；（《鐘應》）．［～术数］〔成〕権謀術数．

［权能］quánnéng〔名〕①権力と職能．②権限．［～区分］権力分立；政治学用語．③機能．〈公安机关的～是维持社会治安〉公安機関の機能は社会の治安の維持である．

［权奇］quánqí〔形〕非凡である．尋常ではない．

［权且］quánqiě〔副〕（書）しばし．とりあえず．＝'暂且'，'姑且'〈～收下〉とりあえず受け取る．〈屋子太小，今晚～住一宿，明天再想办法〉部屋はあまりにも小さすぎるが，今晩はとりあえず一泊して，明日方法を考えることにしよう．〈～由他去做〉ひとまず彼にやらせる．〈在我这里～顿身〉私のところで暫時お過ごしください；（《官場·17》）．〈又不敢回决十娘，～含糊答应〉さりとて十娘に返事することもできず，とりあえず，あいまいに答えておいた；（《警世·32》）．〈唐僧在马上也吃了几个，～充饥〉唐僧は馬上でいくつか食べ，当分の間の腹のたしにした；（《西遊·27》）．〈当下～欢天喜地，并无他说〉その時は喜々としていて，別に他のことは話さなかった；（《京本·15》）．

［权腮］quánsāi〔名〕（白）人のほお骨が高いことを指す；旧時，福運の相と考えられていた．〈更兼剑眉星眼，直鼻～〉そのうえ剣のようにとがったまゆや星のように輝く目，まっすぐ通った鼻に盛り上がったほお骨をそなえています；（《紅樓夢·1》）．

［权时］quánshí〔名〕（書）しばらく．一時．〈只得～忍耐〉しかたなくしばらく辛抱することにした；（《官場·17》）．〈这金子～领下，只当与你收藏〉この金はとりあえず受け取って，預かっておくことにしよう；（《醒世·3》）．〈娘子不若～在这店里住几日，将息贵体〉奥さんはこの店で数日間滞在なさって，しばらく体を休めた方がよい；（《京本·16》）．〈树影下～气歇〉木陰でしばし休息する；（《劉知遠》）．〔動〕（書）時勢をはかる．〈～度势〉同上．

［权势］quánshì〔名〕権勢．権力と勢力．〈依靠～欺压〉権勢をかさにきて虐げる．〈一时～，古今无比〉当時の権勢は，古今並ぶものがないくらいでした；（《古今·32》）．

［权首］quánshǒu〔名〕（書）①主謀者．②発起人．

［权属］quánshǔ〔名〕（白）たくらみ．はかりごと．〈你这六丫头，倒且是有～〉おまえというやつは，なかなか計略にたけている；（《金瓶梅·72》）．

［权术］quánshù ＝'权谋'〈不得不用些～〉ちょっとした計略を使わざるを得ない；（《兒女·25》）．〈卖弄他能爱女，有～〉彼が女性を愛するのに手練手管があるのをひけらかす；（《元曲·救風塵·4》）．［～家］策士．［阴谋～］陰謀術数．

［权数］quánshù〔名〕①権謀術数．②ウェート；統計の加重法．度数分布において各項のもつ加重値，重み，評量値．〈作为～的商品零售额，应当同指数的范围一致〉ウェートとなる商品小売額は，指数の範囲と一致するようにしなければならない．

［权威］quánwēi〔名〕①権威；日語．〈他已经不再有～〉彼はもう二度と権威を持つことはない．［～人士］権威ある人．権威筋．［～著作］権威ある著作．［～制造厂］［～制作者］トップ·メーカー．［最高～］最高の権威．②大御所．権威者．〈他是医学界的～〉彼は医学界の権威である．〈著作界的～〉著作界の重鎮．［学术～］学術権威者．③（書）権力と権勢．

［权位］quánwèi〔名〕①権勢ある地位．②権勢と地位．権力と地位．〈贪恋～〉権力と地位に恋々とする．

［权下］quánxià〔動〕（白）しばらく滞在する．＝'权住'〈请携宝眷同行到寒家～〉どうか御家族を連れて拙宅にしばらく滞在してください；（《古今·40》）．

［权限］quánxiàn〔名〕①権限；日語．〈给以～〉権限を与える．②期限を超えて任務を果たせない場合，タケやいばらの鞭，棍棒で打つ刑を科す刑法．

［权幸］quánxìng（書）＝'权宠'

［权阉］quányān〔名〕権勢のある宦官．

［权要］quányào〔名〕（書）権力者．権勢家．

［权宜］quányí〔動〕（書）臨時に適応する．便宜的に処置する．臨機に処理する．＝'变通'〈一时～之策〉一時の方便．その場のがれの方便；（《醒世·8》）．［～之计］便宜的なやり方．その場かぎりの方法．臨機応変な計；（《後漢書·王允傳》）．例〈这不叫做伪，这是～〉これは詐欺とはいいません，これは便宜上の処置です；（《二十年·23》）．

［权益］quányì〔名〕権益．権利と利益．当然な，また犯されない権利；日語．〈合法～〉合法的権益．［～转移］（経）権益移転．権益委譲．

［权印］quányìn〔名〕（白）官職の臨時代理．

［权右］quányòu（書）＝'权贵'

［权舆］quányú〔名〕（書）①＝'萌芽〔名〕'〈百草～〉草花が芽を出す．②物事のはじめ．

［权欲］quányù〔名〕権勢欲．［～熏心］〔成〕権勢欲は良心をくらます．

［权暂］quánzàn〔副〕（白）臨時に．〈与～执事者窃弄威福〉臨時の執事役

と組んで威張り散らします；(«紅樓夢·58»).
[权责] quánzé [名] (書) 権限と責任. 権力と責任. <给以～>同上を与える.
[权诈] quánzhà [形] 詐術にたけている. 悪賢い. ＝'奸诈' <世路多～>世渡りには詐術が多い.
[权杖] quánzhàng ＝'权标'
[权知] quánzhī [動] (書) (官吏が)暫時行政の代行をする.
[权制] quánzhì (書) [名] ① 統治権. ② 臨機応変な法制. ③ 権勢と法制.
[权重] quánzhòng [名] 重み. [～函数] (数) 重み関数. 荷重関数.
[权重位高] quán zhòng wèi gāo [成] 権力は大きく地位は高いこと；(«管子·法禁»).
[权轴] quánzhóu [名] (書) 宰相の職位.
[权住] quánzhù [動] (白) 仮に住む. 一時的に住む.
[权尊势重] quán zūn shì zhòng [成] 権力が大で勢いがいい. 羽振りをきかせる；(«古今·40»).

[全] **quán** ① [形] 完全である. 完備している. そろっている. <百货公司的货很～>デパートの商品はよくそろっている. <这部书不～了>このセットの本は欠けてしまった. ② 全体の. すべてに及ぶ. <～神贯注>全注意力を集中する. 一心不乱. <～家合用>一家共用. ③ [副] すべて. すっかり. みんな. <代表们～来了>代表たちはみな来ました. <他讲得太快, 没法～记下来>彼の話すのが速すぎて、とても全部は書き取っておけなかった. <～亏你们给我帮忙>すべてみんなが助けてくれたおかげだよ. <这些年就～仗太太>この数年間すべて奥様に任せていた；(«兒女·33»). <～靠嫂嫂做主>すべてねえさんのお指図が頼りです；(«金瓶梅·2»). <说的话ル～不准>言った言葉はすべてでたらめ；(«清平·快嘴»). ④ 全うする. 損なわないようにする. 完全なものとする. <两～其美>両方ともうまくいく. <也停在老太太棺后, ～了他的心志>また大奥様の柩の後ろにしばらく安置して、あの娘の志を全うさせてやるように；(«紅樓夢·111»). <～了老父之命>老父の命を全うさせてください；(«古今·9»). ⑤ (白) まったく. 全然. まるきり. <～不則声>まったく声を出さない. まるきりものを言わない；(«醒世·9»). ⑥ [名] 姓.
[全把式] quánbǎshì [名] (技術的に)何でもできる人. 万能な人. よろず屋.
[全败] quánbài [動] 完敗する.
[全般] quánbān [名] 全般(の). すべて(の). 全面的(な)；(不完). [～工作] 全般的な工作. すべての仕事. [～警戒线] (軍) 全般前哨線. [～空中支援] (軍) 全般航空支援. [～支援] (軍) 全般支援. ＝'全面支援'
[全包] quánbāo·[名] 包み全部. 包んだものそっくり.
[全豹] quánbào [名] (書) 全部の情勢. 全貌.
[全备] quánbèi [形] 十分に備わっている. 完備している. <武器～>武器が完全にそろっている. 完全武装している.
[全本] quánběn [副] (方) まったく. すべて. ＝'完全'；(閩).
[全本ル] quánběnr [名] ① (劇の)全通し. [～连台] (方) 1) 芝居の全編を何度にも分けて上演する；(北京). 2) 長い時間、続けざまに(せきなどをする)；(北京). 例 <就冲你那～的咳嗽, 你还抽烟呐！>そんなにむせてせきをしているのに、きみはまだたばこを吸うのか. ② 完本.
[全本戏] quánběnxì [名] 全通しの芝居.
[全璧] quánbì [動] (白) 贈り物を受け取らずそのまま返す. もとのまま返す.
[全变差] quánbiànchā [名] (機) 全変動.
[全变态] quánbiàntài [名] (医) 完全変態.
[全标记] quánbiāojì [名] (軍) オール·マーク.
[全波] quánbō [名] (電) オール·ウェーブ. フル·ウェーブ. [～接收机] 全波受信機. [～无线收音机] オール·ウェーブ受信機. [～整流] 全波整流. [一管] 全波整流管.
[全部] quánbù [形] 全部(の). 全体(の). <～工作>いっさいの活動. <～计划>全計画. <～缴械>完全に武装解除する. <～政策>全政策. <问题～(地)解决了>問題はすべて解決した. <把～都说给人听>全部を話して聞かせる. <得了十天的薪饷, 就～买了邮票>10日分の給料をもらうと全部切手を買った. [～保险] 全額保険. [～费用] (商) 全費用. 諸掛かり. 例 <～已付>諸掛かり支払済み. [～付款] (商) 全額支払い. [～感觉] (医) 全感覚. 一般感覚. [～击落] (軍) 全機撃墜. [～检修] (機) コンプリート·オーバーホール. [～重量] (体) 全量.
[全不产] quánbùchǎn [名] (中医) 結婚して数年になる女性が妊娠しないこと.
[全不在乎] quán bùzàihu [熟] まったく意に介さない. <只要把病治好, 他什么～了>病気が完治しさえすれば、彼はほかのことなどどうでもよい.
[全布装] quánbùzhuāng [名] (印) 丸表紙. 丸装工. 総クロース.
[全才] quáncái [名] ① 何でもやれる人物. 万能な人. <文武～>文武ともに秀でた人物. <他是个～, 不但生产好, 学习好, 文娱体育活动样样都行>彼は万能だ、生産で優れているばかりではなく、学習の面でも優秀で、体育レクリエーション活動もなんでもやれる. ② 何でもできる才能. 万能の才.
[全材] quáncái ＝'全才' [文武～] [成] 文武なんでもできる才能；文武兼備のこと；(«古今·40»).
[全彩] quáncǎi [名] (白) 総綾絹. <釜将买～与之>釜は総あやぎぬのものを買い与えようとした；(«任氏»).
[全操作数] quán cāozuòshù [連] (電) フル·オペランド.
[全长] quáncháng [名] 全長. 総合長さ. <測量管子的～>パイプの全長を測る.
[全场] quánchǎng [名] ① 会場にいる者すべて. 会場の至る所. <～起立>会場にいる者すべてが起立する. <～响起经久不息的热烈掌声>会場の至る所でいつまでも鳴りやまぬ心のこもった拍手が起こった. ② (体) オールコート. 全氷域；アイスホッケー. [～打法] オールコート·プレー. [～紧逼] フルコート·プレス.
[全称] quánchēng [名] ① 総称；'简称'に対していう. <文字改革是文改的～> '文字改革'は'文改'の全称である. <一定用～, '骆副厂长'>必ず「駱副工場長」という完全な呼び方をする. ② (論) 全称. [～肯定判断] 全称肯定判断. [～判断] 全称判断.
[全程] quánchéng [名] 全コース. 全行程. ＝'全部路程' [～票] (汽車などの)通し切符.
[全尺寸] quánchǐcùn [名] フル·サイズ.
[全齿高] quánchǐgāo [名] (機) 全歯丈.
[全齿宽] quánchǐkuān [名] (機) 全歯中.
[全齿轮] quánchǐlún [名] (機) 総歯車.
[全虫] quánchóng (中薬) ＝'全蝎'
[全唇花] quánchúnhuā [名] (植) ゼンシンカ；シソ科.
[全唇兰] quánchúnlán [名] (植) アリドウシラン；ラン科.
[全带幺] quándàiyāo [名] チャンタ；マージャン用語.
[全氮] quándàn [名] 土壌に含まれる有機窒素と鉱物質窒素の総量.
[全蛋粉] quándànfěn [名] 卵粉. 乾燥卵.
[全倒] quándǎo [名] (体) ストライク；ボウリング.
[全德] quándé [名] 完全無欠の徳. [～君子] 聖人君子.
[全等] quánděng [名] (数) 合同. [～号] 二つの幾何図形の辺と角がすべて等しいことを示す符号. [～式] 合同式. 相合式. [～形] 合同.
[全电离] quándiànlí [名] (電) 全電離.
[全电流] quándiànliú [名] (電) 全電流.
[全丁] quándīng [名] (書) 賦役に服す体力のある成年男子.
[全都] quándōu [副] すべて. 全部. ＝'全', '都' <～忘了>すべて忘れた. <男女老少～出来欢迎>老若男女みんな出てきて歓迎する. <村里的人～上山去了>村の人はみな山に行った. <因为下雪, 火车～晚点了>雪のため、すべての汽車に遅れが出た.
[全断面] quánduànmiàn [名] (機) 総断面.
[全队] quánduì [名] チーム全員. チーム全体. [～技术] (体) チーム·スキル；ラグビー. [～进攻] (体) チーム·オフェンス；サッカー. [～配合] (体) チーム·ワーク. [～人员] (体) フル·メンバー. [～战术] (体) チーム·タクティック；バレーボール.
[全蹲运动] quándūn yùndòng [連] (体) 深屈膝運動.
[全蹲走] quándūnzǒu [名] (体) 屈膝歩；体操.
[全额准备制] quán'é zhǔnbèizhì [連] (経) 全額正貨準備制度.
[全反射] quánfǎnshè [名] (物) 全反射.
[全方位] quánfāngwèi [名] 全方位. オムニ方位.
[全放射] quánfàngshè [名] (物) 全放射.
[全分ル] quánfēnr [名] 満点. ＝'满分ル' <得了～>同上をとった. <离～差得远>満点から程遠い.
[全分] quánfèn ＝'全份(ル)'
[全份(ル)] quánfèn(r) [形] 全部(の). 一そろい(の)；(不完). <～茶点>茶と菓子一そろい. <～表册>一そろいの帳簿. <～洋点心>ケーキ各種一つずつ全部.
[全俸] quánfèng [名] (書) すべての俸禄. <圣上怜念元老, 仍赏食～, 准其养老>皇帝は元老の労をねぎらい、現職のままの俸禄を給し、老を養うことを許された；(«三俠·19»).
[全福] quánfú [名] 申し分のない幸福. [動] (当然に得た)幸福を全うする.
[全福人(ル)] quánfurén(r) [名] (方) 父母·配偶者·子どもがすべて健在な人；多く婦人について. ＝'全科人ル', '全乎人ル'
[全氟丙烯] quánfú bǐngxī [連] (化) 六フッ化プロピレン.
[全浮动] quánfúdòng [名] (機) 全浮遊.
[全浮式] quánfúshì ＝'全浮动' [～轴] [～车轴] 全浮動軸. 全浮動式車軸.
[全浮轴] quánfúzhóu [名] (機) 全浮き軸.
[全辐射] quánfúshè [名] (物) 全放射. [～体] 完全放射体.
[全副] quánfù ＝'全付' [形] 全部そろっている. 一式(の). 一組(の). 一そろい(の). セット(の)；(不完). ＝'整套', '全部' <～精力>全精力. <～假牙>総入れ歯. <～军装>軍服に身を固める. <～武装>完全武装. 完全装備. <～武装警察>完全武装の警官. <～桌椅>机·いすなど一式. [～鞍马] (白) 馬具が一そろいついたウマ. [～执事] (白) 官吏が外出する際、轎の前に並べる旗·鑼·扙·傘·牌など；以前は婚礼や葬式に用いる牌·傘をも'执事'といった. ＝'全副仪仗' 例 <传齐轿夫, 也不用～, 只带八个夜役军牢, 一直下乡来>轎かきどもを集めそろえ、行列の儀仗なしで、ただ供奉の役

Q

卒8人だけを従えて、まっすぐ村へやってきた；（«儒林·1»）．〔名〕一式．一そろい．〈这是我们两人生活材料的～〉これは私たち二人の生活用品の一式である；（«書·彷·傷»）．

〔全负荷〕 quánfùhè 〔名〕全負荷．満載．フル·ロード．

〔全概率〕 quángàilǜ 〔名〕㊝ 全確率．

〔全钢车〕 quángāngchē 〔名〕鋼鉄車．

〔全高〕 quángāo 〔名〕㊝ 総丈．

〔全革装〕 quángézhuāng 〔名〕総革．

〔全个〕 quángè 〔形〕全部(の)．全体(の)；不定．〈～的城都是他的家〉町全体がそっくり彼の家だ．

〔全功〕 quángōng 〔名〕努力のすべて．完全な手柄．〔～尽弃〕〔成〕すべての努力がまったく無になる．すべてが水泡に帰す．

〔全供菜〕 quángòngcài 〔名〕㊓ 神仏に供えるお供え物一式．

〔全挂子〕 quánguàzi 〔熟〕㊐ 一揃い．〔～的武艺〕どんな芸もみなできる．㊞〈都是～〉武芸百般なんでもござれなんです；（«紅樓夢·16»）．

〔全光菊〕 quánguāngjú 〔名〕㊝ スイラン；キク科．

〔全国〕 quánguó 〔名〕全国．〈～的幸福〉国全体の幸福．〈消息传遍～〉ニュースが全国に伝わる．〔～动员〕㊊ 全面動員．＝'总动员'〔～妇联〕もと'中华全国民主妇女联合会'といい、1957年に'中华人民共和国妇女联合会'と改称、その略称．〔～各个角落〕津々浦々．〔～体育大会〕国民体育大会．〔～统考〕㊝ 全国共通試験．〔～性〕全国的．㊞〈～内战〉全国的な内戦．㊞〈～的第三大党运动〉全国的な第三政党運動．〔～学联〕'中华全国学生联合会'の略称；中国大学学生の連絡組織体．〔～一价〕㊝ 全国統一価格．㊞〈实行～的商品没有地区差价〉全国統一価格の商品には地域間の価格差はない．〔～一盘棋〕1957年11月、それまでの中央集権的な性格を緩和し、分権化の方向が打ち出されたが、そこから各地方·各部だけの狭い観点と個々の利益からそれぞれの計画を立て、全国民経済の関連性を忘れる傾向が生じた．1959年初め、そのような偏向を是正するために提起された方針；全国民経済を一つの碁盤として、各地方·各部門の相互の緊密な関連性を考慮すること．㊞〈牢固树立～的思想〉「全国をひとつの碁盤とみなす」という考え方をしっかり立てる．㊞〈安排基本建设要～，不能各行其是〉基本建設を調整するには全国を統一的に考えねばならず、各地でかってにやってはいけない．〔～运动会〕全国競技大会．〔動〕㊐ 国を全うする；敵国を降伏させて、国土をそのまま手に入れること．〈～为令名〉敵国を降参させ、その国土をそっくりそのまま手に入れてこそ、名誉に輝くというものである；（曹植«贈丁儀王粲»詩）．〔～为上〕敵の国土と民を完全に手に入れるのが最も有利；最もよいのは人を殺すことなく、破壊もせずに、十分な勝利の成果をあげること．㊞〈古之用兵者，～〉古の兵法は、国の全きを上策とする；（«三國·112»）．

〔全好〕 quán hǎo 〔連〕すっかりよい．すっかりよくなる．（病気が）全快する．

〔全核度〕 quánhédù 〔名〕㊝ 全目盛．

〔全合人ル〕 quánherénr 〔名〕㊓ 父母·つれあい·子どもが全員そろった縁起の良い人；北京．

〔全乎(ル)〕 quánhu(r) 〔形〕㊓ 全部そろっている．＝'全货'；北京．〈这商店虽小，货物倒很～〉この商店は小さいけれども商品はひととおりそろっている．

〔全乎人ル〕 quánhurén(r) ＝'全福人(ル)'，'全科人ル'，'全合人ル'

〔全会〕 quánhuì 〔名〕㊝ 総会．全体会議．＝'全体会议'

〔全活〕 quánhuó 〔動〕①（死にそうな人について）生活を全うさせる，死なないように助ける．死なせずにすむ．〈蒙厚恩～，为幸多矣〉ご厚恩を被って命を全きものとし得るは、これにすぐるものはありません；（«三國·33»）．② 寿命を全うする；'早逝'に対し．〔名〕多くの部分に分かれている仕事の全部．全体の工程；例えば理髪店のカット·洗髪·ひげそりなどを総称して．

〔全货〕 quánhuo 〔形〕㊓ そろっている．＝'全可'；北京．〈吃的倒挺～〉食べ物はみなそろっている．〈想得～〉考えが周到である．■ '全和''全乎'とも書く．

〔全货不起〕 quánhuò bù qǐ 〔連〕㊝（各荷造りごとの）不着．

〔全机全鸭〕 quán jī quán yā 〔熟〕㊓ 家具·家庭用電気製品·羽根布団が全部そろっている．

〔全集〕 quánjí 〔名〕全集．

〔全家〕 quánjiā 〔名〕一家．全家族．〈～遁世曾无闷〉一家全員が隠棲したが、何の煩悶もない；（白居易«刑部尚書致仕»詩）．〔～祸〕一家の災い．㊞〈免除崔氏～〉崔氏の一家の災いを免れる．

〔全家福〕 quánjiāfú 〔名〕① 家族全員が写っている写真．〔～合影〕同上．② ㊓ 料理の一種；肉だんご·'鸡蛋饺'〔卵焼きでギョーザ形のもの〕·鶏肉·ハルサメ·ハクサイなどを入れた寄せなべ；㊝．

〔全加器〕 quánjiāqì 〔名〕㊝ 全加算器．

〔全甲〕 quánjiǎ 〔名〕㊐ 全軍．

〔全钾〕 quánjiǎ 〔名〕土壌中に含まれるカリウムの総量．

〔全价票〕 quánjiàpiào 〔名〕普通切符．

〔全歼〕 quánjiān 〔動〕全滅する．せん滅する．〈～敌人〉敵をせん滅する．〔名〕㊊ 全滅．

〔全交〕 quánjiāo 〔動〕㊐ 友誼·友情を全うする．

〔全焦点〕 quánjiāodiǎn 〔名〕㊝ パン·フォーカス．

〔全教会〕 quánjiàohuì 〔名〕㊝ 全国教育工作工作会議．＝'全国教育工作工作会议'

〔全晶体管计算机〕 quánjīngtǐguǎn jìsuànjī 〔連〕オール·トランジスタ·コンピュータ．

〔全晶质〕 quánjīngzhì 〔名〕㊝ 完晶質．

〔全景〕 quánjǐng 〔名〕全景．フル·シーン．〈从景山上可以看到北京的～〉景山から北京の全景を見ることができる．〔～画〕パノラマ．〔～宽银幕电影〕㊝ シネパノラミック．＝'球银幕电影'〔～廓线图〕パノラマ式縦断図．〔～拍摄〕フル·ショット；撮影．〔～摄影图〕パノラマ写真図．〔～装置〕パノラマ．

〔全井眼〕 quánjǐngyǎn 〔名〕㊝ フルホール．

〔全局〕 quánjú 〔名〕全体の局面．全局．〈统筹～〉全体を統一的に考慮する．〈抓～〉総体に力を入れる．〈着眼于～〉全局に目をそそぐ．〔～观点〕大局的観点．〔～观念〕全体の立場に立つ考え．〔～网络〕㊝ グローバル·ネットワーク．〔～之才〕全局面を掌握できる人材．

〔全剧〕 quánjù 〔名〕通し芝居．劇の全通し．

〔全军〕 quánjūn 〔名〕全軍．軍隊全体．〈统率～〉全軍を統率する．〈～出动〉全軍が出動する．〈～大捷〉全軍が大勝利を収める．〔～复没〕〔～覆没〕全軍壊滅．全軍覆滅．完全失敗．㊞〈赤壁一战，曹操几十万人马～〉赤壁の一戦で、曹操数十万の軍隊は全滅した．㊞〈主帅不听，～〉将軍は聞き入れずに、全軍壊滅してしまった；（«古今·8»）．〔動〕㊐ 軍を損なわないようにする．〈～退回〉全軍を損なわないで撤退する．

〔全开〕 quánkāi 〔名〕① 全紙．全判；紙の大きさ．〈～宣传画〉全紙大のポスター．② ㊝ 全開．〔～输出〕全開出力．〔～位置〕全開位置．〔～吸气〕全開吸気．

〔全靠人〕 quánkàorén 〔名〕㊓＝'全科人ル'

〔全科〕 quánke 〔形〕㊓ ① 全部そろっている；北京．〈这里卖衣服，又卖副食，东西真叫～〉ここは衣料を売っているし、副食品も売っていて、ものがほんとうにすべてそろっている．〔～人ル〕両親·配偶者·子どものそろっている人·家庭；婦人について．② 全面的である．＝'全面'，'完全'

〔全可〕 quánke ㊓〔形〕＝'全科'；北京，東北．〔～人ル〕＝'全科人ル'〔名〕息子·娘に恵まれている人．

〔全宽〕 quánkuān 〔名〕㊝ 全巾．

〔全奎宁〕 quánkuíníng 〔名〕㊝ トウタキン．トタキン；キナ皮からとれる黄白色または灰色の非水溶性粉末、主として抗マラリア剤として用いる．

〔全劳动力〕 quánláodònglì 〔名〕① 全部の労働力．② 一人前の労働力；農業労働について．

〔全垒打〕 quánlěidǎ 〔名〕㊝ ホームラン；野球．

〔全礼〕 quánlǐ 〔名〕㊐ 旧時、額を床に打ちあててする最敬礼．

〔全力〕 quánlì 〔名〕全力；又 副·擬．〈～支持〉全力で支持する．〈运用～来扩展〉すべての力を運用して、拡大する．〈用实际行动～声援人民的斗争〉実際の行動で全力をあげ人民の闘争を声援する．〈倾尽～〉全力を傾ける．〔～以赴〕〔成〕全力で事にあたる．（ひゆ的に）全力投球する．㊞〈～地维持航线〉航空路の維持に全力投球する．㊞〈下雪，下雨，也都～地干〉雪が降っても雨が降っても全力を傾けてやる．㊞〈～完成任务〉全力をあげて任務を達成する．㊞〈～支援灾区人民〉全力をあげて被災地域の民衆を支援する．〔～滑跑〕㊝ フル·ストライド；スピード·スケート．〔～挥拍〕㊝ フル·スイング；バドミントン．〔～疾跑〕㊝ 全力疾走；陸上．

〔全链盒ル〕 quánliànhér 〔名〕㊓ ① 自転車の鍵；四川．② 鍵をつけた自転車；四川．③ ファスナーつきのジャケット；四川．

〔全量〕 quánliàng 〔名〕① ㊝ 全量．② ㊝ 全数．〔～交货〕全荷渡し．

〔全磷〕 quánlín 〔名〕土壌に含まれるリン酸塩の総量．

〔全路程〕 quánlùchéng 〔名〕㊝ 全経路．

〔全履带车辆〕 quánlǚdài chēliàng 〔連〕㊊ 全装軌車．

〔全绿红菇〕 quánlǜhónggū 〔名〕㊝ ヨヘイジ；'变色红菇'の別名．

〔全氯乙烷〕 quánlǜ yǐwán 〔連〕㊝ ヘキキクロルエタン．

〔全轮驱动〕 quánlún qūdòng 〔連〕全輪駆動．

〔全裸体〕 quánluǒtǐ 〔名〕全裸．〈～的模特ル〉全裸のモデル．

〔全麻〕 quánmá 〔名〕㊝ 全身麻酔．＝'全身麻醉'

〔全满〕 quánmǎn 〔形〕（劇場や映画館が）一日じゅう満員である．〈今日各场～〉今日は全日満員である．

〔全貌〕 quánmào 〔名〕全貌．〈弄清楚问题的～〉問題の全貌をはっきりさせる．

〔全美〕 quánměi ㊐〔名〕完全な·申し分ない美しさ．〔動〕美を全うする．万事申し分なく（事件などが）かたがつく．

〔全面〕 quánmiàn 〔名〕全面．全体．全般．↔'片面'〈～支持〉全面的な支持．〈～规划〉全般的な計画．〈～总结〉全般的な総括．〈～发展〉全面的発展．〈～解决〉全面的解決．〈终于取得了～的胜利〉ついに完全な勝利を収めた．〈～情况〉全体の情況．〈照顾～〉全体に気を配る．〔～核战争〕㊊ 全面核戦争．＝'核大战'〔～检查〕完全検査．〔～交战状态〕㊊ 全面交戦状態．〔～进攻〕全面攻撃．〔～警戒〕㊊ 全般警備．全周防護．＝'全部警戒'〔～军事冲突〕㊊ 全面的軍事衝

突.〔～垦植〕(農)全面植栽.〔～空中优势〕(軍)全般航空優勢.〔～铺开〕全面展開.〔～性〕全面的.〔～休战〕(軍)全面休戦.〔～战争〕全面戦争.〔形〕全面的である.全般的である.〈～看问题〉全般的に問題をみる.〈～安排〉全般的に手配する.〈～进攻〉相手方のあらゆる方面に対しておのおのの陣地から同時に攻撃する.〈以粮为纲,～发展〉食糧をかなめとし,全面的に発展させる.〈～规划,加强领导〉全面的に計画し,指導を強化しよう.〈演讲的内容更加丰富,～了〉演説の内容がさらに豊富で全面的になった.〈～地反映了当时社会的面貌〉余すところなく当時の社会の様相を反映した.〈努力～地提高师资水平〉教員のレベルの全面的向上につとめる.〈这个方案很～,没什么可说的〉この案はすべてに行き届いていて申し分がない.〈你说得不～〉きみの話し方には欠けているところがある.

【全苗】quánmiáo〔動〕苗を完全に生長させる.〔名〕①全部の苗.②苗の完全生長.〈保住～〉苗を全部枯れないようにする.

【全民】quánmín〔名〕①全人民(の).〔～所有制〕全民所有制;生産手段や生産品を人民全体の所有とする制度.＝'国家所有制'〔～皆兵〕国民皆兵.〔～文艺〕階級を超越した文芸思潮;階級社会の中で文芸は全人民に奉仕するという考え.〔～武装〕全民武装.〔～运动〕全民運動.〔～政治〕人民全体による政治.②(略)全民所有経済.＝'全民所有制经济'

【全目】quánmù〔名〕(文)両目.〈昔时飞箭无～〉昔,弓矢を射ると両目とも無事ではあり得ない(という故事があった);(王維《老將行》詩).

【全能】quánnéng〔形〕万能(の);不定.〔～全智〕〔成〕全知全能である.例〈世间上还没有这样～的人〉世の中にこんな全知全能の人はいない.〔～厂〕設備生産すべて自前でやる工場.〔～枪〕全能銃.〔～选手〕万能選手.オールラウンダー.〔～炼油厂〕完全製油所.〔～运动员〕万能選手.〔名〕(体)総合.〔～比赛〕〔～运动〕混成競技.〔～冠军〕総合優勝.〔～项目〕複合競技.

【全能花】quánnénghuā〔名〕(植)ハマベズイセン;ヒガンバナ科.

【全年】quánnián〔名〕年度.年間.一年じゅう.〈这是他～的收入〉これは彼のまる一年分の収入である.〔～放牧〕(牧)全年放牧.〔～计划〕年間計画.〔～教学时数〕年間授業日数.〔～开支〕一年の支出.歳出.〔～收入〕年収.年度収入.歳入.

【全排量】quánpáiliàng〔名〕(機)全吐出量.

【全盘】quánpán〔名〕全体.全部.＝'全部','全面';又 副・修.〈～计划〉全体計画.〈～否定〉全面否定(する).〈～考虑〉全面的に考慮(する).〈～工作〉全般的な活動.〈～西化〉全面的欧化.〈～失败〉全面的な失敗.〈把它～否定了〉それを頭から否定した.〈要求～改变所有制〉所有制を全般的に変えるよう求める.〈将别人的人生的要义～疏忽了〉他人の人生のたいせつな意義をすべてないがしろにした;(《魯・彷・傷》).〔～托出〕〔成〕事の全部をさらけ出す.例〈～地说〉何もかもさらけ出して言う.例〈我把调查的结果～〉私は調査の結果をすっかり話してしまった.〔～责任〕全責任.例〈应由贵公司负其～〉貴社がその全責任を負うべきであります.

【全票】quánpiào〔名〕①大人用切符.↔'半票'②(選挙などの)満票.〈得了～〉満票となった.

【全频道】quánpíndào〔名〕(電)オール・チャンネル.

【全平衡舵】quánpínghéngduò〔名〕(機)全釣り合い舵.

【全器】quánqì〔名〕何でもできる人.すべての才が備わっている人.〈文武～〉文武兼ね備わる.

【全勤】quánqín〔名〕皆勤.〈真不愧是～标兵啊!〉さすがに皆勤の模範だ.〈两年里都是～〉2年間皆勤で通した.〔形〕皆勤である.

【全球】quánqiú〔名〕地球全体.全世界.＝'全世界'〔～气候〕世界気候.〔～投影〕(地)(地図作製上)球面投影法.〔～性〕全世界的.例〈～的问题〉全世界的な問題.例〈同美国展开～的激烈争夺〉アメリカとの間に世界的な激しい争奪を行う.〔～战略〕世界戦略.〔～战争〕世界戦争.＝'世界战争'〔遍及～〕全地球にあまねく及ぶ.〔名震～〕〔成〕名声が世界じゅうにとどろきわたる.

【全躯】quánqū〔動〕身の安全を守る.

【全区污染】quánqū wūrǎn〔連〕広域汚染.

【全权】quánquán〔名〕全権.〈委托～〉全権を委ねる.〈掌握～〉全権を握る.〔～代表〕全権代表.〔～公使〕全権公使.

【全然】quánrán〔副〕まったく;多く否定文に用いる.＝'完全(地)'〈～不懂〉まったくわからない.〈～意外的话〉まったく意外な言葉.〈我跟他说的话,他竟～忘记了〉私が彼に言ったことを彼はまったく忘れてしまっているんだ.〈～不考虑个人的得失〉個人の損得をまったく考えない.〈没过几天他竟～忘记了〉何日もしないのに彼はすっかり忘れてしまった.〈行市～不对〉相場はまったく正常でない;(《三俠・24》).〈～不识一字〉一字として読める字はなかった;(《警世・9》).〈吃了一肚酒,齁齁的熟睡,～不觉〉腹いっぱいの酒を飲み,ぐうぐう熟睡していて,まったく気がつかない;(《古今・40》).

【全人】quánrén〔名〕①(肉体的に)完全な人.②(道徳的に)聖人.

【全日】quánrì〔名〕全日.＝'全天'〈～二十四小时营业〉昼夜営業.〔～罢工〕全日スト.〔～潮〕一日潮.〔～工作〕全日労働.〔～效率〕(機)全日効率.〔～制〕全日制.〔～中小学〕全日制小中学.

【全乳】quánrǔ〔名〕全乳.〔～粉〕粉乳.粉ミルク.

【全撒】quánsǎ〔名〕(軍)全面散布.

【全散射灯泡】quánsǎnshè dēngpào〔連〕全光電球.

【全色】quánsè〔形〕(機)パンクロマティック(の);不定.〔～底片〕〔～胶卷〕〔～胶片〕〔～片〕〔～软片〕パンクロ・フィルム.パンクロマティック・フィルム.

【全色盲】quánsèmáng〔名〕(医)全色盲.

【全商】quánshāng〔名〕(数)完全商.

【全摄】quánshè〔名〕(機)グループ・ショット.

【全身】quánshēn〔名〕体全体.全身;多く修飾語.〔～跌下井,耳朵挂不住〕〔諺〕井戸に落ちそうになって,耳だけ引っかかっても支えきれるものではない.喩すでに全体がだめになってしまったのでは少々よい所があってもどうにもならない.〔～浮肿〕全身浮腫む.〔～画像〕全身像.〔～惊厥〕全身痙攣む.〔～麻痹〕完全麻痺る.〔～麻醉〕(医)全身麻酔.〔～排板〕(印)エム;欧文活字の幅.〔～疲劳〕全身疲労.〔～像〕全身像.〔～浴〕全身風呂につかること.〔～运动〕全身的運動.〔～帐〕(方)全身を覆う蚊帳;(略).〔～照片〕〔～相〕全身写真.〔～症状〕全身症状.(文)〔動〕①生命を保つ.〈虽然失城,尚可～〉城は失うとはいえ,なお命だけは助かります;(《三國・74》).〔～远祸〕身の安全を守るため災いを避ける;(《兒女・19》).②身を全うする;操を立てる.

【全神贯注】quán shén guàn zhù〔成〕☞ 字解 ②.〈他总是～地听讲〉彼はいつも全神経を集中して講義を聴く.〈海上巡逻队正～地监视着海面〉海上巡察隊は全神経を集中して海上を注視している.

【全生】quánshēng〔動〕(文)生命を保全する.

【全升阀】quánshēngfá〔名〕(機)全持ち上げ弁.

【全胜】quánshèng〔名〕完勝.〈大获～〉完勝する.〈纵有千难万险,仍然要夺取抗洪斗争的～〉どんなにたくさんの困難や危険があっても,やはり洪水克服の闘争に完全な勝利を収めなければならない.〔動〕完勝する.

【全盛】quánshèng〔形〕全盛である;多く時期について.〈唐朝是律诗的～时期〉唐代は律詩の全盛期である.〔～期〕全盛期.〔～时代〕全盛時代.＝'黄金时代'〔～之时〕最も栄える時.

【全食】quánshí〔名〕(略)(天)'日全食'〔皆既日食〕,'月全食'〔皆既月食〕の略称.〔～时间〕皆既日食の要する時間.〔～始〕皆既(日)食の始まり.皆既(日)食が完全な状態になったとき.〔～终〕皆既(日)食の最後の状態.＝'生光'

【全始全终】quán shǐ quán zhōng〔成〕終始一貫する.始めから終わりまで完全である.有終の美を全うする.〈出家人～,既有起句,何无结句?〉出家の身は終始を全うすべきもの,起句をつくって,結句がなくてはなりません;(《西遊・64》).

【全市】quánshì〔形〕全市(の);不定.〔～干道〕全市の幹線道路.

【全世界】quánshìjiè〔名〕全世界.

【全是】quánshi〔副〕＝字解 ③.

【全书】quánshū〔名〕全書;全面的にある種の知識を紹介する大型の参考書.

【全输】quánshū〔名〕(体)ストレート負け.

【全数】quánshù〔名〕全部.全数;又 副・修.〈～奉还〉そっくりお返しする.〈缴获的武器要～上缴〉鹵獲ぶした武器はすべて納めなければならない.〔～检查〕(機)全数検査.〔～支付〕(経)全額払い.全額払込み.

【全双工】quánshuānggōng〔名〕(電)全二重.〔～操作〕フル・デュプレックス・オペレーション.

【全速】quánsù〔形〕全速(の).全速力.フル・スピード;不定.〈～前进〉全速で前進する.〈汽车～行驶〉自動車が全速力で走る.〈～行驶汽车〉自動車を全速で走らす.〔～滑行〕(体)フル・スピード;スピード・スケート,スキー.〔～跑〕(体)力走;陸上.

【全速度】quánsùdù〔名〕全速力.

【全速率】quánsùlǜ〔名〕全速力.

【全损】quánsǔn〔名〕(経)全損.全海損;海上保険.＝'完全灭失','全部损失'〔～保险单〕全損保険証.〔～险〕全損(のみ)担保.

【全台】quántái〔名〕(古)御史台の役人一同の意.

【全台一棵菜】quán tái yī kē cài〔熟〕全舞台が一株のハクサイのよう;舞台の登場者が主役を中心によくまとまっていること.

【全套】quántào〔形〕まとまったもの(の).一そろい(の).完全セット(の).フルセット(の);不定.〈～有关装船单据副本〉関係船積書類副本全通.〔～工具〕一式の道具.〔～课本〕一そろいのテキスト.〔～设备〕プラント.〔～书〕完本.〔～衣服〕全部そろっている衣服.

【全体】quántǐ〔名〕全体;副・修.〈～人民〉全人民.〈～出席〉全員出席.〈～起立〉全員起立.〈～一条心〉全体が一丸となる.〈～辞职〉総辞職(する).〈～代表〉全体の代表.〈顾及到～〉全体を考慮に入れる.〈我公司～人员〉弊社全職員.〔～队员〕(体)フル・メンバー.〔～会议〕総会.本会議.全体会議.〔联合国～会议〕国連総会.〔～人员〕1)全員.2)(体)クルー;ロウイング.〔～同志〕同志全員.

【全天】quántiān〔名〕まる一日.一日じゅう.〈～营业〉終日営業.

【全天候】quántiānhòu〔形〕全天候(の);不定.どんな天候のときでも活動できること.〔～公路〕戦略道路.〔～飞机〕全天候機.〔～飞行〕全天候飛行.〔～攻击机〕全天候攻撃機.〔～起飞〕全天候出発.

［～性］全天候性．［～战斗机］全天候戦闘機．
［全天照相机］quántiān zhàoxiàngjī〔連〕全天写真機．
［全帖］quántiě〔名〕(白)旧時、交際用のあか紙の名刺；5 枚に折った折本になっていたもの．丁重な儀礼的な場合に使われた．折らないで一枚だけのものを'单帖'といった．
［全通网络］quántōng wǎngluò〔連〕(機)全域通過回路網．
［全头全尾］quán tóu quán wěi〔成〕(方)完全な．完全にそろっている．
［全托］quántuō〔名〕全託；託児所に月曜から土曜まで夜も預けること．
［全完］quánwán〔動〕全部だめになる；俗語．〈只要一走漏了消息，大家～！〉消息が漏れてしまったら、全員おしまいだ．
［全微分］quánwēifēn〔名〕(数)全微分．［～方程］全微分方程式．
［全委会］quánwěihuì〔名〕(略)全体委員会．＝'全体委员会'〈在这次文字改革委员会的～上，…〉今回の文字改革委員会の全体委員会で、…．
［全位］quánwèi〔名〕(機)全ビット．［～错］完全転位．
［全文］quánwén〔名〕全文．文章．〈其～如下〉その全文次のごとし．
［全无］quánwú〔動〕まったく…がない．〈～根据〉まったく根拠がない．［～所有］〔成〕何も持たない．何一つない．まったく何もない．［～心肝］〔成〕1)まったく魂が抜けたよう． 2)薄情極まる． 3)まったく関心がない；（«南史·陳後主紀»）．［～指望］〔成〕まったく希望がない；（«鏡花縁·53»）．
［全息电影］quánxī diànyǐng〔連〕立体映画．
［全息摄影］quánxī shèyǐng ＝'全息术'，'全息照相术'〔連〕ホログラフィー．
［全席］quánxí〔名〕①完備した席．②一定の規格に合った完全な一卓料理．〈满汉～〉満州族と漢民族の粋を集めた一卓の料理．満漢全席．
［全线］quánxiàn〔名〕①全戦線．〈～崩溃〉全戦線が崩れる．〈～出击〉全戦線にわたる出撃．〈～进攻〉全線にわたる攻撃．〈～开始了总攻〉全線にわたり総攻撃が始まった．②(鉄道などの)全線．〈因大雪～不通车了〉大雪のため全線が不通になった．〈～开车了〉全線開通した．
［全相反］quánxiāngfǎn〔名〕(機)全反位．
［全镶接］quánxiāngjiē〔名〕(機)全添接．
［全向信标台］quánxiàng xìnbiāotái〔連〕(空)ＶＯＲ．
［全校］quánxiào〔名〕全校．全学．［～集会］全学集会．
［全蝎］quánxiē〔名〕(中薬)サソリ；サソリをまるまる乾燥したもの．全蝎ぜんかつ；鎮痙ちんけい·鎮痛·解毒剤．＝'全虫'
［全新］quánxīn〔形〕完全に新しい．真新しい．〈～的面貌〉真新しい様相．
［全新世］quánxīnshì〔名〕(地)完新世；約 1 万 1 千年前より現在までの時期．
［全心全意］quán xīn quán yì〔成〕誠意を尽くして事に当たること．誠心誠意．〈～为人民服务〉全身全霊人民に奉仕する．
［全性］quánxìng〔動〕(書)天性を保つ．
［全休］quánxiū〔動〕①(病気で)仕事を完全に休む．〈最近刚刚出院，还在～〉最近退院したばかりで、まだ完全に仕事を休んでいる．②一斉休暇をとる．
［全休止符］quánxiūzhǐfú〔名〕(音)全休止符．
［全须全尾］quán xū quán wěi〔成〕財産に何の損失もなくまるまる残っていること．
［全旋］quánxuán〔名〕(体)旋回．［～跳下］旋回下り；体操．［～移位］移行旋回．
［全雪崩］quánxuěbēng〔名〕(気)底雪崩．
［全血］quánxuè〔名〕(医)保存血液．
［全压］quányā〔名〕全圧．［～位置］(機)打ち金一杯．
［全压力］quányālì〔名〕(機)ラム圧．
［全羊］quányáng〔名〕(白)まるごと一匹のヒツジ．
［全扬程］quányángchéng〔名〕(機)全揚程．
［全幺九对碰］quányāo jiǔ duìpèng〔連〕チンロートウ；マージャン用語．
［全夜］quányè ＝'整夜'
［全音］quányīn〔名〕(音)全音．［～符号］全音符号．［～阶］全音階．
［全音符］quányīnfú〔名〕(音)全音符．セミ·ブリーブ．
［全阴］quányīn〔名〕(気)全曇．
［全用布景］quányòng bùjǐng〔連〕(劇)オール·セット．
［全优］quányōu〔名〕成績が全部優秀であること；生産の場において、あらゆる指標がみな優秀な水準にあること．
［全域］quányù〔名〕(気)祖集団．［～调速器］(機)全域調速機．
［全愈］quányù〔動〕(書)病気が全快する．＝'痊愈'〈令弟～了罢？〉弟さんは全快なさったのでしょう；（«魯·彷·弟»）．
［全员］quányuán〔名〕(略)全体人員；全体の職員労働者に限定する場合もある．〔動〕(部隊·乗客などが)定員に達する．
［全缘冬青］quányuándōngqīng〔名〕(植)モチノキ．
［全缘凤丫蕨］quányuánfèngyājué〔名〕(植)イワガネゼンマイ．
［全运会］quányùnhuì〔名〕(略)全国運動会．＝'全国运动会'
［全灶］quánzào〔名〕(白)炊事万端ができる小間使．
［全张］quánzhāng〔名〕全紙．［～翻版印］(印)略掛け．［～套版印］(印)本掛け．［～纸轮转机］(印)オールサイズ輪転機．
［全真］quánzhēn〔名〕道士；もと道教の一派．〈都是得道的～〉みな道を得た全真教の道士であった；（«西遊·24»）．〈更名改姓，扮做～〉姓も名も変えて、道士になりすます；（«水滸·94»）．［～道人］(白)道教の一派である全真教を信奉している人．［～道士］(白)全真教の道士；のちに各派の道士の通称となる．例〈是九十九位～，…〉99人の道士たちが、…；（«紅楼夢·13»）．［～先生］(白)道士．例〈将及到家之际，遇见一个～〉家に帰り着こうとしたとき、一人の道士に出会った；（«初拍·20»）．
［全脂牛奶］quánzhī niúnǎi〔連〕無調整牛乳；脂肪を分離していない牛乳．
［全知全能］quánzhī quánnéng ＝'全智全能'〔成〕全知全能．完全な知恵とはたらき；キリスト教では神·天帝をいう．
［全终］quánzhōng〔動〕(書)終わりを全うする．
［全重量］quánzhòngliàng〔名〕(土)全重量．
［全装药炮弹］quánzhuāngyào pàodàn〔連〕(軍)完全実弾．
［全字］quánzì〔名〕(算)フル·ワード．
［全自动］quánzìdòng〔名〕(機)全自動．［～电镀装置］全自動メッキ装置．［～化发电站］全自動式発電所．［～控制］無人制御．
［全总］quánzǒng〔名〕(略)中国労働組合の全国組織．＝'中华全国总工会'

［佺］ quán ［偓佺］(Wòquán)〔名〕昔の伝説上の仙人の名．

［诠］ quán ①説明する．②事物の道理．〈真～〉真理．
［诠次］quáncì (書)〔動〕順序を決める．配列する．〔名〕順序．手続き．手配り．
［诠衡］quánhéng〔動〕(書)選考する．〈～适当的人〉適当な人を選考する．
［诠释］quánshì (書)〔動〕説明する．解釈する．＝'说明'，'解释'〈歪曲地～〉歪曲わいきょくして解釈する．〔名〕(詳しい)説明，解釈．〈～详细〉説明が詳しい．
［诠说］quánshuō〔動〕(書)詳しく解説する．〈此书～易经的道理〉この本は易経の道理を詳しく解説している．
［诠选］quánxuǎn〔動〕(書)主管部門が規定により官吏を選任する．
［诠注］quánzhù〔動〕(書)注釈し説明する．

［荃］ quán ①古書でいう香りのよい草．②魚をとるタケ製のかご．＝'筌' ③［荃察］(quánchá)〔動〕(旧)(書)諒察りょうさつされんことを請う．④〔名〕姓．

［洤］ quán ＝'泉'

［絟］ quán 細布．

［狋㊁］ quán ［狋氏］(Quánshì)〔名〕古代の地名；山西省渾源県の東．∥㊀ yí

［辁］ quán ①輻ふのない車輪．②浅はかである．〈～才〉(·cái)非才．

［牷］ quán 毛色が一色のウシ．

［泉］ quán ①〔名〕いずみ．〈温～〉温泉．②古代の貨幣の名称．〈～币〉同上．③(白)あの世．〈黄～〉同上．④〔名〕姓．
［泉贝］quánbèi〔名〕(書)お金のこと；'泉'とは泉の水のように流通するところから、'贝'は、古代に貝がらを貨幣としたところから．〈此尽宝货～之数〉これがすべての宝物とお金です；（«虬髯»）．
［泉币］quánbì〔名〕(書)☞［字解］②．＝'泉贝'
［泉布］quánbù〔名〕(書)貨幣．
［泉城］Quánchéng〔名〕山東省済南せいなんを指す．
［泉地］quándì〔名〕オアシス．＝'绿洲'
［泉飞藻思］quán fēi zǎo sī〔成〕泉のようにあふれ出る優れた詩文の才能；（計有功«唐詩紀事»）．
［泉华］quánhuá〔名〕湧水ゆうすい中の鉱物が湧水口に沈殿付着したもの；湯の花など．
［泉扃］quánjiōng〔名〕(白)あの世．冥界めいかい．＝'泉世'，'泉乡'〈引此儒生，遍观～报应〉この書生をつれて、冥界の応報をあまねく見させなさい；（«古今·32»）．
［泉流］quánliú〔名〕泉の流れ．
［泉路］quánlù〔名〕(書)黄泉こうせんの道．冥土の道．
［泉脉］quánmài〔名〕地下の水脈．
［泉七属］quánqīshǔ〔名〕(植)センシチ；サトイモ科．
［泉壤］quánrǎng〔名〕(書)冥土．地下．
［泉热］quánrè〔名〕(医)泉熱．
［泉石］quánshí〔名〕(書)①山水．山水の景色．［～膏肓］〔成〕山水の景勝に遊ぶことがやみつきになること．②＝'泉下'
［泉世］quánshì〔名〕(書)あの世．冥土．〈身归～〉あの世へ行く．
［泉水］quánshuǐ〔名〕泉．泉の水．岩清水．＝'泉眼水'
［泉水鱼］quánshuǐyú〔名〕(魚)イシツキウオ．
［泉台］quántái〔名〕①墓．②(書)あの世．黄泉．九泉．〈竞竞业业，克

俭克勤，以副岳父～之望〉身を慎んで、よく働き、よく倹約し、黄泉の父上の望みに添うようにする；（«醒世·17»）.

［泉下］quánxià〔名〕①冥土．＝'黄泉'［～之鬼］(白)死者．亡者．(例)〈岂知已为～！〉なんと、すでにあの世の人となっていたとは；（«警世·1»）．［～之客］(白)死者．〈今日作～〉今日は帰らぬ人となった；（«水浒·111»）．②(白)死者．〈～亦颂戴不朽〉死んだ夫もあの世で感謝することでしょう；（«照世盃·2»）.

［泉乡］quánxiāng〔名〕(書)泉下の郷．黄泉．冥土.

［泉眼］quányǎn〔名〕泉水のわき出る穴．［～水］泉水．わき水.

［泉涌］quányǒng〔動〕(書)泉のようにわく.

［泉源］quányuán〔名〕①泉のわき出る源．②源泉．〈生命的～〉生命の源．〈智慧的～〉知恵の源．〈快乐的～〉快楽の源泉.

［拳］quán ①（～头）〔名〕握りこぶし．げんこつ．〈双手握～〉両手を握りしめる．②拳法^{けん}．〈打～〉拳法をする．〈太极～〉太極拳．③〔動〕肢体を曲げる．縮めて丸くする．〈～起腿来〉足を曲げる．〈～着腿，合着眼ㄦ闭着嘴〉足を曲げ、目を閉じ、口を閉じなさい；（«清平·快嘴»）．④〔量〕こぶしで殴る動作を数える．〈打了一～〉ごつんとげんこつで一つ殴る．〈给了他一～〉彼を一つごつんと殴った．⑤〔量〕(白)商売·財産を数える．＝'注'，'项'〈一～道路〉一商売；（«古今·36»）．〈好一～财〉随分な一財産；（«古今·36»）．〈闻知师父人东京去，得～道路〉師匠が東京^{とう}に入られ、一仕事なされたと聞いております；（«古今·36»）．⑥〔名〕姓.

［拳棒］quánbàng〔名〕武芸．拳術と棒術．＝'武术'〈素习～〉平素から武術を習う．〈使得些好～〉拳と棒はともに上手にできた；（«金瓶梅·2»）.

［拳不离手］quán bù lí shǒu〔諺〕（'曲不离口'と続き）拳^{けん}は手から離れず、曲^{きょく}は口から離れず；常時習得に心掛けること．〈要能说一口地道的外语，必须坚持天天念，正像～一样〉もし本場の外国語を話そうとするには、毎日読んで、常時習得に心掛けるべきだ.

［拳铳］quánchòng〔名〕ピストルの旧称.

［拳打脚踢］quán dǎ jiǎo tī〔成〕殴る·けるの乱暴を働くこと．＝'拳足交加'〈一时斗殴～，…〉すぐに大げんかとなり、殴ったり、けったりして、…；（«金瓶梅·10»）.

［拳斗］quándòu〔名〕拳闘.

［拳击］quánjī〔名〕(体)ボクシング．拳闘．［～比赛］ボクシング·マッチ．［～报酬］ファイト·マネー．［～场］リング；ボクシング．［～袋］パンチング·バッグ；ボクシング．［～规则］ボクシング·ルール．［～家］ボクサー．［～裤］トランクス；ボクシング．［～迷］拳闘好き．［～手套］ボクシング·グローブス．［～台］（ボクシングの）リング．［～围绳］ボクシング·サラウンディング·ロープ．［～协会］コミッション；ボクシング．［～鞋］ボクシング·シューズ．［～运动员］ボクサー．〔動〕こぶしで打つ．［～球］1）フィスティング；サッカー、水球．2）フィスト；サッカー.

［拳脚］quánjiǎo〔名〕＝'拳术'〈自幼喜好～〉幼いときから拳術を好んだ．〔動〕(白)こぶしで打ち足でける．殴ったりけったりする．〈被我一顿～打死了〉私にこぶしで殴られ、足げにされて仕留められた；（«水浒·21»）.

［拳捷］quánjié〔形〕(書)勇ましく敏捷^{びん}である．〈～善舞刀盾〉勇ましく敏捷で刀や盾を使うのが巧みである.

［拳跼］quánjú〔動〕(書)縮こまる．＝'局促'

［拳来脚往］quán lái jiǎo wǎng〔成〕殴ったりけったりする.

［拳蓼］quánliǎo (植)＝'拳参'

［拳路］quánlù〔名〕拳法の筋．拳法の要領.

［拳派］quánpài〔名〕拳法の流派.

［拳谱］quánpǔ〔名〕拳法の図譜.

［拳曲］quánqū〔動〕①カールする．湾曲する．〈～的头发〉カールしている頭髪．②曲げる．曲がる．（体を）まるめる．縮こまる．〈～身体〉体を曲げる.

［拳拳］quánquán〔形〕①(書)真心のこもっているさま．ねんごろなさま．懇切なさま．誠実なさま．＝'惓惓'〈始为妃子怨李白深人骨髓，何翻～如是耶？〉初め貴妃様は李白を骨の髄まで憎んでいると思っておりましたが、どうして今はこのようにねんごろに思っていらっしゃるのですか；（«太真·上»）．②(白)ささげ持つさま．［～服膺］〔成〕しっかりと胸にとどめる．［～之忱］厚い真心．［～之心］真心.

［拳拳弯弯］quánquanwānwān〔形〕(白)曲がりくねったさま；多く、髪の毛がカールしているさまを例える.

［拳赛台］quánsàitái〔名〕拳術試合を行うリング．ボクシングのリング.

［拳参］quánshēn〔名〕(植)イブキトラノオ．＝'拳蓼'

［拳师］quánshī〔名〕①拳法を職業とする、あるいは教える人．拳法家．武道家．②(新)ボクサー.

［拳手］quánshǒu〔名〕①拳法·武術·空手をする人．②ボクサー.

［拳术］quánshù〔名〕拳法·武術·空手．〈教给她点～〉彼女に拳術を教える．［～家］拳術家．拳法家.

［拳坛］quántán〔名〕拳法界.

［拳套］quántào〔名〕拳法の型の総称.

［拳踢］quántī〔名〕(白)手で殴り足でけること．〈我教你这一顿～〉自分はこの暴行ざたを助けてやろう；（«清平·楊溫»）.

［拳头］quántou〔名〕①握りこぶし．げんこつ；また、じゃんけんの石を表す．〈握～〉握りこぶしをつくる．〈举起～喊口号〉握りこぶしを振り上げてスローガンを叫ぶ．〈用～打自己的胸膛〉握りこぶしで自分の胸をたたく．〈拈～〉げんこつをつくる．げんこつをかためる；（«古今·2»）．〈反吃他一顿好～〉反対にひどくぶたれるのがおちだぜ；（«金瓶梅·5»）．〈提起铁锤般大小～，…〉ハンマーのように大きなげんこつをふりあげ、…；（«水浒·21»）．〈巴掌～一齐上〉平手とげんこつをいっしょにおみまいしてやる；（«清平·快嘴»）．［～打跳蚤］〔諺〕こぶしでノミを打つ．(喩)方法が間違っている．［～脚尖］(白)げんこつと足の先；殴ったり、けったりすること；（«醒世·34»）．［～里攥着两把指甲］〔歇〕げんこつの中につめを握っている．(喩)素寒貧であること．無一物であること．［～没缝］(白)げんこつにすきまがない；しっかりかためたげんこつのこと．(例)〈捻得～〉げんこつをにぎりしめる；（«古今·35»）．［～商品］競争相手を圧倒する商品．［～上立得人(起)，胳膊上走得马(过)］〔諺〕こぶしの上に人を立たせ、腕の上でウマを走らせる．(喩)1）意志が強い．気性が激しい；（«水浒·24»）．＝'拳头上站的人，胳膊上走的马'；（«金瓶梅·2»）．2）公明正大で、人に見られて具合の悪いことはない．やましいことはない；（«醒世·34»）．［～向里打］〔諺〕こぶしで内側に向けて打つ．(喩)身内の人と角を突き合わす．［一个～主义］一挙に打倒するやり方．②(方)'搭钮'〔かけがね〕をかける小さな鉄の輪；戸や窓にとりつける；(閩).

［拳王］quánwáng〔名〕ボクシングのチャンピオン.

［拳须］quánxū〔名〕こぶしのようなあごひげ.

［拳儇］quánxuān〔名〕(書)手足が強く敏捷であること.

［拳勇］(書)quányǒng (書)〔形〕勇ましい．〔名〕拳術．〈幼习～〉幼くして拳術を習う.

［拳责］quánzé〔動〕金を貸す；'责'は'债'の古字.

［拳中搦沙］quán zhōng nuò shā〔成〕手で砂を握る．(喩)意見がくいちがい、しっくりいかないさま．団結できないことを例える；（«元曲·合汗衫·2»）.

［拳足交加］quán zú jiāo jiā ＝'拳打脚踢'

［痊］quán 病気がよくなる．健康が快復する．治癒·全快．〈～愈〉〈～可〉〈～好〉同上.

［痊安］quán'ān〔動〕(白)病が治る．全快する.

［痊瘥］quánchài〔動〕病気が治る.

［痊好］quánhǎo〔動〕☞〔字解〕．〈他身体渐次～〉彼の体はだんだんとよくなった.

［痊济］quánjì (白)＝'痊好'〈但愿娘亲早～〉お母さんが早く全快するのを願うのみ；（«元曲·竇娥冤·2»）.

［痊较］quánjiào (白)＝'痊愈'

［痊可］quánkě〔動〕(書)☞〔字解〕．〈一月之外，才得～〉一か月余りでようやく病気がよくなった；（«警世·24»）．〈待病体～，随后赶来朝觐〉病気が治れば、あとから急いで謁見いたします；（«水浒·119»）．〈只待箭疮～，便欲进兵〉矢傷が全快してから、兵を進める；（«三國·75»）.

［痊平］quánpíng (書)＝'痊愈'〈比婴疾瘵，日谓～〉近ごろ病気にかかったとのことで、毎日平癒せんことを願っていた；（«枕中»）.

［痊愈］quányù〔動〕☞〔字解〕．〈很快～〉すぐに全快する．〈老太爷的病才可以～〉老太爺の病気ははじめて快復できるのです.

［铨］quán ①重さを量る．②役人を選抜する；才能をはかって官職を授けることをいった．③〔名〕姓.

［铨补］quánbǔ〔動〕(書)官吏を選び補充する.

［铨次］quáncì〔動〕前後の順にならべる．才能を見て官に就ける.

［铨衡］quánhéng (書)〔名〕①はかり．②選抜任用をつかさどる官職．〔動〕選考する．人物才能をはかり判定する．〈～适当的人〉適当な人を選考する.

［铨录］quánlù〔動〕(書)選抜して官員を採用する.

［铨试］quánshì〔名〕(書)唐宋より清までの間の官吏選抜制度；皇帝より任命される最高級官吏以外は吏部により欠員を選抜して授けた.

［铨叙］quánxù〔動〕(書)①官吏の経歴·成績によって職位を決める．②等級の順序をつける.

［铨选］quánxuǎn〔動〕(書)選考する．選抜する．〈他便是颜查散的好友，自服阕之后归部～，选了此处的知县〉彼こそは顔査散の親友で、服喪があけて復帰すると、選ばれて、ここの知事となっておりました；（«三俠·59»）.

［铨择］quánzé〔動〕(書)選択する.

［铨注］quánzhù〔動〕選び登用する；'注'は登記すること.

［惓］quán 懇々と．懇切に.

［惓切］quánqiè〔形〕(白)懇切である．〈既然官人立意～，就相见一面也无妨〉そのお方がどうしてもとおっしゃる以上、お会いしてもかまいません；（«二拍·14»）.

［惓惓］quánquán〔形〕(書)①真心のこもるさま．懇々と．懇切な．＝'拳拳'［～之忱］厚い真心．〈备述天子～求贤之意〉天子が熱心に賢士を求めていることを詳しく述べた；（«警世·9»）．②忠誠のさま.

[埢] quán 曲がりくねっている. 湾曲している. 〈～垣〉(·yuán) くねくねと家·庭などの周囲を囲んだ塀.

[筌] quán ふせご. 魚を獲るタケ製のかご. 〈得鱼忘～〉魚を獲ると道具を忘れる;目的を達するとそれに用いたものを忘れる.

[踡] quán ①体をまるめ地面に伏せる. ②ける. 踏む. 足をふんばる.

[謜㊁] quán 話が穏やかである. // ㊀ yuàn

[蜷](踡) quán ①〔動〕縮こまる. 体をまるめる. まげる. 〈花猫～着腰躺在炕上〉三毛ネコがオンドルの上に丸くなって横になっている. 〈把身子～成一团, 在地上滚来滚去〉体を丸めて、あちこちごろごろと転がった. ②〔形〕㋕縮まってのびない;四川. 〈他的头发没烫, 是自然～的〉彼の髪はパーマをかけたのではなく、天然の縮れ毛だ. ③〔形〕㋕ぼんやりしている;四川.

[蜷伏] quánfú〔動〕縮こまって伏せる. 〈他喜欢～着睡觉〉彼はよく縮こまってうつぶせで寝る. 〈巷里没有行人, 一条犬～在前面的路中〉路地には通行人もなく、イヌが一匹前方にうずくまっている.

[蜷乎ル] quánhur〔動〕㋕縮こまる;北京. 〈俩腿一～就盘上了〉両足をかがめるとあぐらをかいた.

[蜷跼] quánjú ＝'蜷局'〔動〕㊔縮こまる. 小さくなっている. 〈夜间便～在比冰还冷的冷屋中〉夜は氷より冷たい人気のない部屋に縮こまった;(《魯·彷·傷》). 〈～四肢伸不得, …〉手足はかがまって伸びず、…;(《西遊·41》).

[蜷曲] quánqū ＝'拳曲'〈～着身子〉体を丸めている. 〈后半夜很冷, 两腿～起来, 不敢伸直〉夜中すぎはとても寒くて、両足は曲げたままで伸ばす元気もなかった. 〈～在屋子的角落里〉部屋の隅に縮こまる. 〈草丛里有一条～着的赤链蛇〉草むらにとぐろを巻いたヤマカガシがいる.

[蜷缩] quánsuō〔動〕丸く縮こまる. 丸まる. 〈小虫子～成一个小球ル〉小さな虫が小さな球のように丸まった. 〈～在大木盆里〉大きな木製のたらいの中にうずくまっている. 〈～在角落里躲着〉隅っこにうずくまって隠れている.

[蜷蜿] quánwān〔動〕㊔ぐるぐるまわる. 渦巻く.

[蜷卧] quánwò〔動〕体を丸めて寝る.

[蜷线] quánxiàn〔名〕(機)スパイラル.

[醛] quán〔名〕(化)アルデヒド. 1)アルデヒド基をもつ化合物の総称. 2)'乙醛'〔アセトアルデヒド〕の略称.

[醛变位酶] quánbiànwèiméi〔名〕(生)アルデヒドムターゼ.

[醛醇] quánchún〔名〕(医)アセトアルドル.

[醛固酮] quángùtóng〔名〕(医)アルドステロン. ＝'醛甾酮'

[醛合水] quánhéshuǐ〔名〕(化)アルデヒド水化物.

[醛基] quánjī〔名〕(化)アルデヒド基.

[醛式糖] quánshìtáng ＝'醛糖'

[醛酸] quánsuān〔名〕(化)アルデヒド酸.

[醛缩酶] quánsuōméi〔名〕(医)アルドラーゼ.

[醛糖] quántáng〔名〕(医)アルドース. ＝'醛式糖'〔～糖酸〕アルドン酸.

[醛脱氢酶] quántuōqīngméi〔名〕(医)アルデヒド·デヒドロゲナーゼ.

[醛肟] quánwò〔名〕アルドキシム.

[醛亚胺] quányà'àn〔名〕(医)アルジミン.

[醛甾酮] quánzāitóng ＝'醛固酮'

[鬈] quán ①髪が美しい. ②〔形〕髪が縮れている. 〈～发〉縮毛. 縮れ毛. ③(～ル)〔名〕巻き毛. カール.

[鳈] quán (魚)ヒガイ. サクラバエ;淡水に生息、食用. 〈～鱼〉(·yú) 同上.

[巏] quán 地名用字. [巏务](Quánwù)〔名〕山の名;河北省. '嶵务'ともする.

[颧] quán ほお骨. 顴骨. 〈～骨〉(·gǔ) 同上. 〈～骨高〉ほお骨が出ている.

[蠸] quán〔名〕(虫)ウリバエ;ウリにいる黄色の小さい虫. ＝'守瓜', '金花虫'

[犬] quǎn イヌ. 〈猎～〉猟犬. 〈牧～〉牧羊犬. 〈丧家之～〉喪家のイヌ. 宿なしイヌ.

[犬不夜吠] quǎn bù yè fèi〔成〕政治が厳正に行われて、夜も盗賊が横行しない;(《老殘·12》).

[犬齿] quǎnchǐ〔名〕(生)犬歯. 糸切り歯.

[犬妇] quǎnfù〔名〕㊐㊖息子の嫁のこと. 〈～之丧〉せがれの嫁の葬式;(《紅樓夢·14》).

[犬马] quǎnmǎ〔名〕犬馬;自分のことを謙遜していうときに用いる. また臣が君主に、また下のものが上のものに対して自分のことをいう場合に用いる. 〈愿效～微劳〉犬馬の労を尽くしたいと思います;(《三國·119》). 〔～难报〕〔成〕来世で犬馬に生まれ変わったとしても恩に報いることが難しい. ㊄〈荷蒙大恩, ～〉大恩を賜り、犬馬になろうとも報いがたい;(《古今·19》). 〔～之报〕〔成〕犬馬のように報いる. ㊄〈倘然得意, 决不忘～〉もし意がかなえば、決して犬馬の労はいといません;(《古今·11》). ㊄〈效～〉犬馬の労を尽くす;(《水滸·11》). 〔～之齿〕〔成〕自分の年を卑下していう言葉;(《漢書·趙充國傳》). 〔～之疾〕〔成〕旧時、臣下が皇帝に向かって、病気があることを申しあげた謙遜した言い方. ㊄〈臣不幸有～, 不胜车马驰骤〉私は不幸にして病を得、車馬の疾駆にたえられません;(《警世·1》). 〔～之劳〕〔成〕犬馬の労. ㊄〈效～〉犬馬の労を取る. ㊄〈宋江施～〉宋江が犬馬の労を尽くします;(《水滸·87》). ㊄〈备敢不效～〉劉備は犬馬の労をいとうものではありません;(《三國·21》). 〔～之力〕〔成〕昔、臣下は君主に対してみずからを犬馬にたとえ、喜んで奔走することを表した. 〔～之年〕〔成〕自分の年を謙遜していうのに用いる. ㊄〈老媳妇～七十有五, 教授青春多少?〉私はもう75にもなります、先生はおいくつですか;(《警世·14》). 〔画～难, 鬼魅易〕〔成〕犬馬は人が見なれているから描きがたく、見なれぬ'鬼魅'〔怪物〕は描きやすい;(《韓非子·外儲說》).

[犬儒] quǎnrú〔名〕もとは古代ギリシアの哲学の一派;世の中をちゃかす不遜な人をいう. 〔～学派〕〔連〕犬儒学派;ソクラテス学派の一つで、キニク学派の別称. 一種の禁欲主義を実行した. 〔～主义〕(哲)犬儒主義. キニク学派. キニク主義.

[犬舍] quǎnshè〔名〕イヌ小屋.

[犬豕不顾] quǎn shǐ bù gù〔成〕イヌやブタも顧みない. ㊣だれも相手にしない;(《古今·22》).

[犬守夜, 鸡司晨] quǎn shǒu yè, jī sī chén〔諺〕イヌは夜に家の番をし、ニワトリは朝に時を告げる. ㊣餅は餅屋.

[犬兔之争] quǎn tù zhī zhēng〔成〕労せずして功をおさめること;(《春秋後語》).

[犬瘟热] quǎnwēnrè〔名〕(医)ジステンパー.

[犬问荆] quǎnwènjīng〔名〕(植)①コハナヤスリ. ②イヌスギナ.

[犬须草] quǎnxūcǎo〔名〕(植)イヌノヒゲ.

[犬牙] quǎnyá〔名〕①＝'犬齿'〔～交错〕〔成〕1)犬歯錯綜. 敵との境界がはっきりしない. 2)イヌの歯のように境界線が複雑に入りくんでいるさま. ㊄〈海陆相接的地方, 常常～…, 〉海と陸が接している所はよくイヌの歯のように出たり入ったりしており、…. 3)複雑に絡みあった情勢のたとえ;(《漢書·中山靖王傳》). ㊄〈～的战争〉相互侵略戦争. ㊄〈他描绘了～的战争〉彼は複雑に錯綜する戦争を描き出した. 〔～相错〕〔成〕＝'犬牙交错'〔～相制〕〔成〕＝'犬牙交错';(《史記·文帝本紀》). 〔～形〕ジグザグ. 〔～离合器〕(機)ドッグ·クラッチ. ②衣服の縁のぎざぎざの玉ぶち·レース.

[犬羊] quǎnyáng〔名〕㊐イヌとヒツジ;敵に対する蔑称. 〈悔不听郭判官之言, 乃为～所侮〉郭判官のいうことを聞かなかったため、ろくでなしどもに侮られようとは;(《古今·8》).

[犬犹ル] quǎnyóur〔名〕(語)けものへん;漢字偏旁の一つ;'犭'. ＝'犬子ル', '反犬旁ル'

[犬彘] quǎnzhì〔名〕㊐イヌやブタ.

[犬子] quǎnzǐ〔名〕①㊖愚息. 豚児;自分の息子に対する謙称. 〈～昔日难中, 又蒙昭雪, …〉愚息は昔、難渋していたおり、無実の罪をはらしていただき、…;(《警世·18》). ②㊐他人の子に対する蔑称の一つ. 犬の子. 〈吾虎女安肯嫁～乎!〉勇猛な武将の娘をどうしてどこの馬の骨とも知れんやつにやることなどできようか;(《三國·73》).

[畎] quǎn ①田畑の間のみぞ. 〈～亩〉(·mǔ) たんぼ. 田畑. ＝'田间', '田地' ②疎通する. 〈乃是秦将王离～水灌大梁之处〉そこは秦の将軍王離が流れを通して大梁に水を導いたところである;(《開河》).

[甽] quǎn ＝'畎' // zhèn ☞'圳'

[绻] quǎn ①☞'缱绻'(☞'缱') ②㊐しばる. ひっくくる. ＝'捲'〈俺众人把大虫～了〉おれたちみんなはトラをくくった;(《金瓶梅·1》).

[绻缱] quǎnqiǎn ㊐＝'缱绻'〈又与智能ル偷期～, …〉また智能児と人目を忍んでねんごろになり、…;(《紅樓夢·16》).

[绻绳] quǎnshéng〔名〕㊖巻きつけた縄. 〈乃解腰中～, 悬屋角自绞〉腰に巻きつけた縄を解き、梁にかけて首をつった;(《幽明錄》).

[劝](勸) quàn ①〔動〕いさめる. 忠告する. 勧告する. すすめる. 〈～他不要喝酒〉彼に酒を飲まないようにいさめる. 〈连妈也这样～我〉母ですらこう私に忠告する. 〈～大家罢手〉皆にやめるように忠告する. 〈～他回心转意〉彼に思いとどまるように勧めた;(《清平·張子房》). ②励ます. 〈激～〉奮い立たせる. ③〔動〕㊐(酒などを)勧める. 〈甜言美语, ～了几杯酒〉甘い言葉で何杯かの酒を勧めた;(《警世·24》).

[劝杯] quànbēi〔名〕㊐人に酒を勧める際に用いる、大きめの美しい杯. 〈两只银镶雕漆～, 两双牙箸〉銀のふちどりがある堆朱の杯が二つと、象牙のはしが二ぜん;(《姻緣·2》). 〈武松讨个～〉武松は接客用の杯をもってこさせた;(《水滸·24》).

[劝不赢] quànbuyíng〔動〕㋕なだめられない. 説得できない;湖南. 〈我两边劝, 都～〉私は両者をなだめたが、うまく説得できなかった.

[劝不住] quànbuzhù〔動〕㊐忠告してもやめさせられない.

[劝菜] quàncài〔動〕人に料理を勧める. 〈一个劲地～〉ひたすら料理を勧める.

〔劝惩〕 quànchéng〔動〕(書)善を勧め悪を懲らしめる.
〔劝酬〕 quànchóu〔動〕①酒の応酬をする. 献酬する.〔～交错〕〔成〕杯のやりとりが入り乱れる. ②応対する.
〔劝导〕 quàndǎo〔動〕勧告指導する. 忠告し導く.〈写信去～他们〉手紙を書いて彼らを教え導く.〔名〕勧告指導;[做～].
〔劝碟〕 quàndié (白)＝'劝盘'
〔劝度〕 quàndù〔動〕(白)勧告して済度する.
〔劝服〕 quànfú〔動〕口説きおとす. 説得する.〈终于～了父亲〉ついに父を口説きおとした.〈～了对方〉相手を説き伏せた.〈我～老人家, 放你走〉私がきみを行かせるよう、お父さんを説得する.
〔劝告〕 quàngào〔動〕勧める. 勧告する.〈～大家不要上他们的当〉彼らのわなにかからないようみんなに忠告する.〈每个人都～我不要这么傻〉だれもが私にこんなばかなことはしないようにと忠告する.〔名〕勧告. 忠告;[做～].〈听从他的～〉彼の勧告に従う.〈接受你的～〉あなたの忠告を受けいれる.〔～者〕アドバイザー.
〔劝工场〕 quàngōngchǎng〔名〕各地の製品を陳列・参観させたり、販路を広めたりするところ.
〔劝和〕 quànhé〔動〕和解・講和を勧める. 仲裁和解させる.〔名〕仲裁. 和解.
〔劝化〕 quànhuà〔動〕①感化する. 教化する. (善をするよう)忠告する, 勧める; もと仏教用語で、邪悪な考えを捨てて仏の道へ教化すること.〈你不知那两个畜生～不的〉あの二人のろくでなしは言ってよくなるような連中じゃないということを御存知ない.〈务要把他～回头〉どうあっても彼をいさめて正道に戻す; («三俠・115»).〈我～他回心, 放还你妻如何?〉私があいつに回心するように勧めて、あなたの妻を返させたらどうだろうか; («古今・20»).〈我这般～你, 你怎么只是行凶〉私がこのように勧めているのに、おまえはどうして人殺しばかりするのか; («西遊・27»). ②(坊さんなどが)布施を求めて回る.
〔劝回〕 quànhuí〔動〕(白)やめるように勧告する.
〔劝架〕 quàn, jià〔動〕けんかを仲裁する.〈人家也不是没给他们～〉あの人だって彼らのけんかを止めに入らないというのではない.〈我打量你是～, 给人和息事情〉私はあなた様がけんかの仲裁をし、事をまるくおさめてあげなさったのかと思いましたよ; («三俠・4»).
〔劝驾〕 quànjià〔動〕①お客として来るよう人に勧める. 来訪を勧める. ②(人に)出馬を勧める. ある職務を担任するよう勧める. ③(白)丁重に勧告する.
〔劝谏〕 quànjiàn〔動〕忠告する. 諫言歟する.〈微词～〉それとなくいさめる; («二拍・4»).〈不听～失陷〉忠告をきかず根拠地を敵にとられた; («水滸・59»).
〔劝交〕 quànjiāo〔動〕(方)(けんかの)仲裁をする; (広).
〔劝教〕 quànjiào〔動〕戒め導く.〈接受老人～〉老人の教戒を受け入れる.
〔劝解〕 quànjiě〔動〕①なだめる. 慰める.〈经过大家多方～, 她心里不再难过了〉みんながあれこれなだめたので、彼女はもう悲しまなくなった.〈既是主人家再三～, 娘子且住两日〉ご主人が再三すすめてくださるのですから、奥様2, 3日お泊まりくださいよ; («警世・28»). ②仲裁する. 和解させる.〈经过～, 他们和好了〉仲裁した結果、彼らは仲直りをした.〈你快去～一下〉はやく行って仲裁してください.〈邓九公要拉着那先生帮助～〉鄧九公は先生に仲裁の助力を頼もうとした; («兒女・19»). ③(白)説得する.〈角哀再欲上前～时, …〉角哀はもう一度近寄って説得しようとしたが、…; («古今・7»).〔名〕①仲裁;[做～].〈他的～也好像收到了很大的效果〉彼の説得も大きな効果があったようである. ②なぐさめ. なだめ;[做～].
〔劝戒〕 quànjiè〔動〕忠告して戒める. 戒める. 忠告する.〈他把我当成亲兄弟一样, 时时～我, 教导我〉彼は私を実の弟のように思い、いつも私に忠告したり教えてくれたりする.〈～朋友的不正当的行为〉友人の非行を戒める.〈用这个法子～人〉この方法で人を戒める.〈并且他方才～我一番话, …〉それに彼は私に忠告までしてくれて、…; («二十年・4»).
〔劝进〕 quànjìn〔動〕(書)①臣下が実権を握り、主君の徳をたたえて帝位に就くよう要請する. 進言する.〔～表〕〔～书〕即位請願書. 即位要望書. ②権力を握ったものが自分の都合のよいものを主として擁立する.〈初温峤奉使～, 晋王大集宾客见之〉初め温嶠は命により使者として帝位に就くよう勧めることとなり、晋王は大いに賓客を集めて会った; («語林»).
〔劝酒〕 quàn, jiǔ〔動〕酒を勧める.〈没有人向他～〉彼に酒を勧める者はだれもいない.
〔劝捐〕 quànjuān〔動〕義援金を勧め募る. 寄付を勧誘する.
〔劝开(了)〕 quàn, kai(le)〔動〕なだめる. 説得して(争いを)やめさせる. 忠告して(考えなどに)執着しないようにする.〈他们正在火头上, 恐怕一下很难～〉彼らは今かっかしている最中だから、おそらくすぐにはなだめられないだろう.
〔劝劳〕 quànláo〔動〕(白)労をねぎらう. 宴席などで労をねぎらって杯をすすめる.
〔劝免〕 quànmiǎn〔動〕勧める. 忠告する. 励ます.〈包公～了一番, 方才乘马〉包公は励ますと、ようやくウマに乗りました; («三俠・6»).〈兼着傍人～, …〉その上にほかの人が勧め、…; («劉知遠»).
〔劝勉〕 quànmiǎn〔動〕勉励する. 勧め励ます.〈互相～〉互いに励まし合う.〈妻不断地来信安慰～〉妻は絶えず手紙を送って慰め励ます.〔名〕勉励;[做～].
〔劝募〕 quànmù〔動〕(巧みに)寄付・募金を勧める.〈各个城市纷纷～〉各都市では次々に義援金を募った.
〔劝你休时, 不肯休〕 quàn nǐ xiū shí, bù kěn xiū〔熟〕やめるように勧めても、やめようとしない; («痛餘雜錄»).
〔劝农〕 quànnóng〔動〕(書)農業を奨励する.
〔劝盘〕 quànpán〔名〕(白)'劝杯'を置く受け皿; 大小の酒杯をのせて時と人に応じて酒を勧めたり、酒のつまみなど、簡単な食品をのせたりもした.〈那人叫讨副～来, 把了盏, 相让坐了〉その人は'劝盘'を持ってこさせ、酒をついで相手を上座にすわらせた; («水滸・10»).
〔劝取〕 quànqǔ〔動〕(白)忠告する. ある行為をやめるように言う.
〔劝让〕 quànràng〔動〕勧められる.
〔劝人〕 quàn rén〔連〕人を説得する. 人をいさめる. 人に忠告する.〔～吃酒, 总无恶意〕〔諺〕人に酒を勧めるのも単なる儀礼で、決して悪気があってのことではない.〔～双有益, 窝挑两无功〕〔諺〕人を仲直りさせるのは双方にとって結構なことだが、唆すのは何の効果もない.
〔劝善〕 quànshàn〔動〕善行をするように勧める.〔～惩恶〕〔成〕勧善懲悪.〔～规过〕善行を勧め過ちを改めさせる.
〔劝世〕 quànshì〔動〕(白)世人を教化する. 世の人に忠告する.〈这首西江月词, 是个～之言〉この「西江月」の詞は、世の人を教え導く言葉です; («警世・2»).
〔劝世文〕 quànshìwén〔名〕(方)教訓;[四川].〈你那些～, 我听够了〉あなたの教訓の数々、十分に伺いました.
〔劝说〕 quànshuō〔動〕勧める. 忠告する. 説得する.〈～也不顶事〉説得しても効き目がない.〈～～他〉彼にちょっと忠告する.〈我很～了一番, …〉私は繰り返し繰り返し慰めたが、…; («魯・彷・孤»).〈只听得众姬妾正在那里～金玉仙〉すると妾たちがちょうど金玉仙に言い聞かせているところでした; («三俠・12»).〈众邻里～了一番〉近所の者たちはしばらくなだめた; («醒世・4»).〈生扶琼至家, 嘱韶华～〉生は瓊をささえながら家に帰りまして、韶華に瓊をなだめるように言いかけました; («清平・風月相思»).〔～入会〕入会するよう説得する.
〔劝退〕 quàntuì〔動〕辞職・離党を勧める.
〔劝慰〕 quànwèi〔動〕慰める. なだめる.〈～无效〉慰めても効果がない.〈旁边有个男人在～着〉そばで男が慰めている.〔名〕慰め. なだめ;[做～].
〔劝息〕 quànxī〔動〕(白)訴訟などを取り下げるように忠告する.〔～人〕同上のことをする人; («初拍・1»).
〔劝相打〕 quàn xiāngdǎ〔熟〕(方)けんかを仲裁する; (閩).
〔劝降〕 quànxiáng〔動〕降服を勧告する.〔名〕(軍)投降勧告. 降伏勧告;[做～].
〔劝省〕 quànxǐng〔動〕(白)忠告して反省させる.
〔劝醒〕 quànxǐng〔動〕忠告し目覚めさせる.
〔劝学〕 quànxué〔動〕(書)学問を勧める.
〔劝业场〕 quànyèchǎng〔名〕旧式のマーケット・百貨店.
〔劝诱〕 quànyòu〔動〕勧告誘導する. 誘いかける. 勧誘する.〈～投降〉投降するように勧める.〈～一同来旅行〉旅行に一緒に来るように誘う.〈～朋友们入会〉友人を入会するよう勧誘する.〈他威胁一阵又～了一阵, 都没有什么效果〉彼はおどしたり勧告したりしたが、まったく何の効果もなかった.〈～他在院子里种白菜〉彼に中庭にハクサイをつくるよう勧める; («魯・吶・鴨»).
〔劝谕〕 quànyù〔動〕(書)勧め諭す. 勧告する. 忠告して諭す.〈特差我来买酒～〉わざわざ私に酒の用意をし勧告するよう遣わしたのです; («水滸・33»).
〔劝之不听〕 quàn zhī bù tīng〔諺〕('杀之可也'と続き)いさめて聞かなければ殺してもかまわない.
〔劝止〕 quànzhǐ ＝'劝阻'〈我那样～你, 你怎么还要这样用心呢?〉私があなたにやめるようあのように忠告したのに、なぜまだこう気を遣うのか.
〔劝住〕 quàn, zhù〔動〕忠告して思いとどまらす.〈多亏众邻舍～〉幸い近所の人々のとりなしで、やっと思いとどまった; («金瓶梅・7»).〈妈妈～, 叫道: …〉母親は忠告して思いとどまらせようとして、…と言った; («清平・快嘴»).
〔劝转〕 quàn, zhuǎn〔動〕忠告して考えを変えさせる.〈那大王早晚被他～, 果然回心转意〉その大王はいつしか彼女に説得され、案の定思いなおし、心を入れかえた; («京本・15»).
〔劝阻〕 quànzǔ〔動〕忠告してやめさせる. 忠告し阻止する. なだめて…しないようにする. (ある行為などを)改めるように忠告する. 思いなおすよう勧める. 説得する.〈经大家多方～, 他终于打消了出国念头〉皆がいろいろとやめるよう忠告したので、彼はついに出国の考えを取りやめた.〔名〕諫止かん;[做～].

[券㊀] quàn ① 券. 〈公债～〉公債証書. 〈入场～〉入場券. 〈～书〉証書. 契約書. ② '拱券 (gǒngxuàn)' の '券 xuàn' の又音. 〈～顶〉(-dǐng) トンネルの天井の部分. ③ [券破] (quànpò) 〔動〕旧 つき破る. ふくらましすぎて破れる; '券' は '钻' の意. '撑破' 〈我把身子长一长, ～罢〉体を大きくして、突き破ってやろう; (《西遊·75》). // ㊁ xuàn

[缳] quàn うす赤色.

[礶] quàn ① 石炭採掘のための坑. ② アーチ型の建築物.

QUE くㄩㄝ

[炔㊀] quē 〔名〕化 アルキーン; アセチレン系炭化水素. 分子式が C_nH_{2n-2} の化合物. 〈乙～〉アセチレン. // ㊁ guì

[炔丙醇] quēbǐngchún 〔名〕化 プロパルギルアルコール.

[炔醇] quēchún 〔名〕化 アルキノール.

[炔基] quējī 〔名〕化 アルキニル.

[炔键] quējiàn 〔名〕化 アセチレン結合.

[炔诺酮] quēnuòtóng 〔名〕化 アノプラール.

[炔属醇] quēshǔchún 〔名〕化 アセチレンアルコール.

[炔属烃] quēshǔtīng 〔名〕化 アルキン. = '炔烃'

[炔烃] quētīng 化 = '炔属烃'

[炔系烃] quēxìtīng 〔名〕化 アルキン炭化水素.

[缺](*夬) quē ① 〔動〕欠けている. 足りない. 不足している. 〈东西准备齐全, 什么也不～了〉品物は全部そろい、何も欠けていないようになった. 〈～什么, 可早告诉我, 我下半天取货去〉何か不足していたら早めに私に言ってください、私は午後品物を取りに行くから. 〈对他也渐渐～了敬意〉彼に対し徐々に敬意を欠いた; (《魯·吶·端》). ② 〔動〕欠ける. 〈墙～了一块〉土塀が一か所崩れた. ③ 欠席する. 〈～勤〉欠勤する. ④ 旧時、官職の欠員、また広く空席·欠員をいった. 〈补～〉欠員を埋める. 〈出～〉欠員が出る. 旧 配属される官職. 〈～的美恶〉☞ 語素. 〈使用得少, 把个不好的～打发你〉遣うお金が少ないと、悪いところの役職にやらされてしまう; (《警世·31》). ⑤ 〔形〕方 人の気持ちがわからない. ろくでなし. 恥知らず; '缺德' の略; 北京. 〈这个人多～, 净咬群儿〉この人はまったく人の気持ちがわからない、しょっちゅう周りの人ともめ事を起こす. 〈这房子可～, 冬不暖, 夏不凉〉この家は困ったものだ, 冬は暖かくないし、夏は涼しくない. ⑥ 〔名〕方 田畑のあぜや道路を横切る上水道·溝; 閩, 又 白. 〈跳过～〉溝を跳び越える. ⑦ 〔名〕姓.

[缺班] quē, bān 〔動〕欠航する.

[缺笔] quēbǐ 〔名〕画数の足りない文字; 皇帝の名や父親·祖父などの諱(いみな)を避けるために最後の一画を書かない.

[缺编] quēbiān 〔名〕欠員. [～人员]同上.

[缺不了] quēbuliǎo ↔ '缺得了' 〔動〕① なくて済まされぬ. 〈米是一天也～的〉コメは一日もなくては済まされない. ② 不足するようなことはない.

[缺彩] quēcǎi 〔動〕方 きずがある. 欠点がある. 不名誉なところがある; '不' '没有' と連用する; 東北. 〈那个女人, 从头到脚没有～的地方〉その女は、頭から足まで非のうちどころがない.

[缺长少短] quē cháng shǎo duǎn 〔成〕あれこれと不足する. 欠けている.

[缺秤] quēchèng 〔名〕① 不十分な秤量(ひょうりょう). ② 目方の不足.

[缺吃] quēchī 〔動〕食べる物に事欠く. [～少穿] [～缺穿] 〔成〕衣食に事欠く. 食べる物や着る物がないほど貧乏している. 例〈他好大手大脚, 挣一个花俩. 闹得家里一年到头～〉彼はぱっぱっとお金をたくさん遣うのが好きだから、家の中は年がら年じゅう衣食に事欠いている.

[缺吃穿] quē chī chuān 〔連〕衣食に事欠く. 衣食に困る. = '缺少衣食'

[缺齿儿] quēchǐr 〔名〕① 割れ目. 欠けた部分. 破れ目. = '缺口(儿)' 〈这茶碗有个～〉この茶わんのふちが少し欠けている. ② 方 くしの類で歯の欠けている所; 北京.

[缺穿缺戴] quē chuān quē dài = '缺穿少戴' 〔成〕① (婦人の)服装の粗末なさま. ② 身につけるものに事欠く.

[缺唇(儿)] quēchún(r) 〔名〕口唇裂. = '豁子嘴'

[缺氮症] quēdànzhèng 〔名〕醫 チッ素欠乏症.

[缺档] quēdàng 〔動〕(商品などが)品切れである; 店の売り台に並んでいない.

[缺荡] quēdàng 〔名〕方 割れ目. 破れ目. 破損した部分. = '缺口(儿)'; 閩.

[缺德] quēdé 罵 〔形〕徳義に欠けている. 不徳である; いたずら·悪さ·不道徳なことをしたことに対し、ろくでなし·人でなし·いやらしいというような意味で発する言葉. 〈他真～!〉彼はほんとうにろくでなしだ. 〈你可别干那种～的事!〉きみは決してそんな不道徳なことをしてはいけない. 〈他们不招呼我们一声, 还笑呢, ～〉彼らは私たちに一声もかけないどころか笑っている、失礼しちゃうよ. [～带冒烟(儿的)] 方 実にいやらしい; 北京, 東北. [～鬼]いやらしいやつ. いやなやつ. [～话]けしからん話. [～事]けしからんこと. 不道徳なこと. 〔動〕(quē, dé) 徳を失う. 〈那可缺了德了〉それは全くけしからんことだ.

[缺的美恶] quē de měi'è 〔連〕旧 官位の上下·よしあし. 〈～就如天上地下一般〉官位の上下は天と地ほどに違う; (《姻缘·1》).

[缺点] quēdiǎn 〔名〕① 欠点. 〈指出～〉欠点を指摘する. 〈改正～〉欠点を正す. 〈～毛病〉欠点や弱点. ② 弱点. 弱み; また後ろめたいこと. 〈利用旁人的～〉人の弱みに乗ずる. 〈我没法掩饰二十三年前自己的～〉私には23年前の自分の汚点を隠すすべがない. ③ 物足りない点. 遺憾なこと. 不十分な点. 〈号称中国天堂的苏杭二州还未曾到过, 实在是个大～〉中国の極楽と呼ばれる蘇州も杭州も行ったことがないとは、実に残念なことです.

[缺典] quēdiǎn 〔名〕残念なこと.

[缺肚子] quē dùzi 〔熟〕方 = '半饱'

[缺短] quēduǎn 〔動〕不足する. 〈目前～这类货物, 因此供应有所限制〉今この手の品物が不足しているため、供給に制限が加えられている.

[缺断] quēduàn 〔名〕体 ギャップ; 登山.

[缺对工具] quēduì gōngjù = '缺对件' 〔連〕機 後家; 対となるべきものでありながら、片方のないもの.

[缺额] quē'é 〔動〕定額や定員に足りない. 欠損·欠員になっている. 〔名〕① 欠員. あき. 〈填补我们的～〉私たちの欠員を埋め補う. 〈会计有一名～〉会計が一人欠員となっている. ② 不足分の金額. ③ 不足分の数·量.

[缺恩少德] quē ēn shǎo dé 〔成〕恩徳に欠ける. 〈～的县太爷〉恩徳を施さない県知事.

[缺乏] quēfá 〔動〕不足している. 不足する. 乏しい. 足りなくなる. 欠乏する. 注 多く数えられぬ具体的でないものについて. 〈～食物〉食料が不足する. 〈材料～〉材料が乏しい. 〈～经验〉経験を欠いている. 〈～知识〉知識が不足している. 〈杨亮虽然也～工作经验, 但他比较能冷静看问题〉楊亮はやはり仕事の経験には乏しかったが、彼はかなり冷静に問題を見ることができた. [～病]欠乏症. [～性]欠乏性(の). [～贫血] 医 欠乏性貧血. [～营养] 醫 養分欠乏. [货源～] 商 現物払底. ☞ '缺少'

[缺肥] quē, féi 〔動〕肥料不足である.

[缺分] quēfèn 〔名〕旧 一つの役職についての予算. 〈若止一县之事, ～又苦, …〉一県だけの事ですと、予算も苦しくて, …; (《老殘·7》). ☞ 次項

[缺分] quēfen 〔名〕旧 官職の欠員. ☞ 前項

[缺钙症] quēgàizhèng 〔名〕醫 カルシウム欠乏症.

[缺工] quē, gōng 〔動〕人手が不足する. 労働力が不足している.

[缺官] quēguān 〔名〕旧 官吏の欠員. [～册籍]官吏の欠員名簿; (《警世·3》).

[缺贵] quēguì 〔形〕方 品が悪い. 徳に欠ける; 東北. 〈他比别人～〉彼はほかの人より品が悪い.

[缺憾] quēhàn 〔名〕不十分な点. 遺憾な点.

[缺号] quēhào 〔名〕欠番.

[缺火] quēhuǒ 方 〔形〕= '缺贵'; 東北. 〈偷人家新买来的自行车, 这也太～了!〉ひとが新しく買ってきた自転車を盗むなんて、ひどい不道徳だ. 〔動〕(quē, huǒ) 火が足りない; 蒸し方や煮方が十分でない; 北. 〈缺点儿火〉少し煮方(蒸し方)が足りない.

[缺货] quē, huò 〔動〕品切れになる. 品不足になる. 〈因暂～, 无法供应〉当分品不足のため、供給いたしかねます. 〔名〕(quēhuò) 品不足. 品切れ. 払底. 不足商品.

[缺见] quējiàn 〔名〕欠点. 問題の点. 〈更重要的～还有吗?〉もっと重要な落ち度がまだありますか.

[缺斤短两] quē jīn duǎn liǎng = '缺斤少两' 〔成〕量目が不足している. 商品の分量が不足していること. = '短斤缺两'

[缺襟袍] quējīnpáo 〔名〕行軍や旅行に着る着物.

[缺课] quē, kè 〔動〕授業を休む. 休講する. 〈因病～三天〉病気により三日授業を休む. 〈她不论刮风下雨, 从不～〉彼女は風が吹こうが、雨が降ろうが、これまで授業を休んだことがない. 〔名〕(quēkè) 微 欠席.

[缺刻] quēkè 〔名〕植 葉の縁のぎざぎざ. 切れ込み. 欠刻. [～叶]同上のある葉; そのぎざぎざの形状によって '尖裂' '深裂' '全裂' の3種類に分ける.

[缺口] quē, kǒu 〔動〕食べ物が不足する. 食べてない. 〈缺了口, 身子股儿就吃亏〉腹にものが入っていないと、体に力が入らない. 〔名〕(quēkǒu) ① 穴. 破れ目. 突破口. 割れ目. 裂け目. 欠け口. 破れている所. 破損した箇所. 欠けている部分. 切り欠き. ギャップ. ノッチ. 〈打开～〉穴や突破口を作る. 〈她的心上有了一个～〉彼女の心には一か所欠けてしまった部分ができた. 〈破成一个很大的～〉割れて大きな欠け目が出来た; (《魯·吶·風》). [～半径] 機 ルート半径. ルート·レイディアス. [～材料]隘路(あいろ)資材. [～镊子] 〔歇〕刃の欠けた毛抜き. 喩 ('一毛不拔' 〔一本の毛も抜かない〕と続き)けちなたとえ. [～式]切り欠き式(の). [～流量计]切り欠き流量計. ② 軍 破壊口. [～表尺] 軍 谷照門. ③ 不足している部分. 〈能源

供需比较紧张,～较大〉エネルギーの供給がかなりきゅうくつで、不足しているところが割合に多い．〈电力的供应,各省,市都不同程度地存在～〉電力の供給は、各省各市程度はちがっても不足している部分がある．

〔缺口(ㄦ)〕 quēkǒu(r)〔名〕①＝'缺口〔名〕①'〈冲破一些～〉勢いの強い流れで幾つかの破れ口が出来る．〈碗边ㄦ上碰了个～ㄦ〉おわんの縁がぶつかって欠けた．②(乗ずる)すき,手ぬかり.突破口.あら.欠陥．〈打～ㄦ〉すきを探す．

〔缺款〕 quē, kuǎn〔動〕借金をする．借金がある．〈缺一大笔款〉だいぶ借金がある；(《鲁·呐·端》)．

〔缺了八辈ㄦ〕 quēle bābèir ＝'缺了八辈ㄦ德'〔熟〕㊙先祖代々いい事をしない．先祖代々悪いことばかりしているやつ．〈住嘴,你这～的小顺子〉おだまり、このばちあたりな小順子め．

〔缺棱短角ㄦ〕 quēléng duǎnjiǎor〔熟〕へりやすみが欠けている．

〔缺理〕 quē lǐ〔連〕理に欠ける．主張する根拠がない．筋が通らない．言い訳がたたない．

〔缺粒〕 quēlì〔名〕㊅十分実らぬ半ば空(から)の穂．

〔缺粮〕 quē, liáng〔動〕食糧が不足する．〔～断草〕〔成〕1)糧秣(りょうまつ)が底をつく．2)食糧と燃料としての草・わらが欠乏する．〔名〕(quēliáng)食糧不足．〔～队〕人民公社で食糧の自給ができず,ほかから供給してもらっている生産隊．〔～户〕食糧不足農家．食糧不足世帯．

〔缺量〕 quēliàng〔名〕㊖斤量不足．目減り．減量．〈～超过百分之二时,超过部份归卖方负担〉2％を超えた減量分は、売り手負担．〔恶意～〕悪意的減量；保険用語．〔自然～〕自然的減量；保険用語．

〔缺磷症〕 quēlínzhèng〔名〕㊩リン欠乏症．

〔缺硫症〕 quēliúzhèng〔名〕㊩イオウ欠乏症．

〔缺漏〕 quēlòu〔動〕①欠陥があって漏れる．②手ぬかる．〔名〕欠陥．手落ち．手ぬかり．〈弥缝～〉遺漏や欠陥を補う．

〔缺绿病〕 quēlǜbìng〔名〕㊕白化．黄白化．

〔缺略〕 quēlüè〔動〕㊔欠乏する．欠ける．

〔缺镁症〕 quēměizhèng〔名〕㊩マグネシウム欠乏症．

〔缺门(ㄦ)〕 quēmén(r)〔名〕空白の部門．〈填补～〉同上を埋める．〔～货〕不足商品．＝'冷门货'〔形〕不徳である．〈这个办法实在～〉このやり方は実にけしからん．

〔缺苗〕 quē miáo〔連〕苗が枯れて欠ける．

〔缺谋少算〕 quē móu shǎo suàn〔成〕考えが足りない．無計画である．〈我不是那～的人〉僕はそんな無計画な人間じゃない．

〔缺钼症〕 quēmùzhèng〔名〕㊩モリブデン欠乏症．

〔缺硼症〕 quēpéngzhèng〔名〕㊩ホウ素欠乏症．

〔缺钱〕 quē qián〔連〕金がない．〈手头ㄦ～〉懐がさびしい．

〔缺欠〕 quēqiàn〔名〕＝'缺点①'〈这间卧室什么都好,唯一的～就是光线太暗了点ㄦ〉この寝室はすべてにわたってよいのだが、唯一の欠点は光が少し暗すぎることだ．〔動〕＝'缺少'

〔缺俏〕 quēqiào〔形〕㊄探しにくい．買いにくい；[四川]．〈～的黄花木耳〉手に入らぬキバナキクラゲ．〔～货〕売れ行きのよい商品．㊟〈～也应该让顾客挑选〉売れ行きのよいものでも、お客に選ばせるようにしなければならぬ．

〔缺勤〕 quē, qín〔動〕☞[字解]③．〈因病～〉病気のために欠勤する．〈缺过一次勤〉一度欠勤したことがある．〔～率〕(·lǜ)欠勤率．

〔缺缺〕 quēquē〔名〕㊄＝'缺口〔名〕①'；[四川]．〈碗遭打烂了个～〉碗(わん)は割れて裂け目が出来た．

〔缺缺昂昂(的)〕 quēque'áng'áng(de)〔形〕㊄縁が欠けているさま；[四川]．〈这个盘子啷个～的？〉この皿はどうして縁が欠けているんだ．

〔缺缺蔓ㄦ〕 quēquewànr ＝'缺缺ㄦ','缺脚万ㄦ'〔名〕㊄欠点．くせ；[北京]．〈别净抓他的～〉彼のあらを探してばかりいるのではない．

〔缺刃〕 quē rèn〔連〕刃こぼれする．〈～的刀〉刃こぼれした刀．

〔缺如〕 quērú〔形〕㊔欠如している．＝'阙如'

〔缺三短四〕 quē sān duǎn sì〔成〕(あちこち)破損しているさま,壊れているさま．〈～的桌椅〉がらくたのいす・テーブル．

〔缺少〕 quēshǎo〔動〕不足する．事欠く．足りない．不足している；多く、人や数などの具体的なものについて．'缺乏'より口語的．〈～雨水〉雨水が不足する．〈～零件〉部品が足りない．〈～营养〉栄養が欠ける．〈正待上朝取应,又苦盘缠～〉朝廷に参上し、受験しようとしたところ、旅費に事欠いて困った．〈只是～一个随嫁的养娘〉しかし嫁について行く小間使がいない；(《醒世·1》)．〔名〕㊖品薄．払底．

〔缺失〕 quēshī〔名〕①欠陥．欠点．誤り．〈工作上有～〉仕事に欠点がある．②㊖揚残り．〔～单〕不足揚荷物報告書．

〔缺失症〕 quēshīzhèng〔名〕㊩アブサンス．

〔缺食〕 quē, shí〔動〕(家畜など)餌(えさ)が十分でない．欠食する．

〔缺市〕 quēshì〔動〕(市場で)品切れする．

〔缺手(ㄦ)〕 quē, shǒu(r)〔動〕①人手不足である．〈我这么有了固定工作,街道上不是又缺一把手ㄦ吗？〉私がこのようにきまった仕事ができたから、町内で手が足りなくなったんじゃないの．②支障を来す．

〔缺数〕 quēshù〔名〕不足数．

〔缺水〕 quē shuǐ〔連〕水不足である．〔名〕(quēshuǐ)水不足．水飢饉(ききん)．水分欠乏．〔～期〕渇水期．〔～血症〕血液中の水分が不足する病症．

〔缺素症〕 quēsùzhèng〔名〕㊩欠乏症．

〔缺损〕 quēsǔn〔動〕欠損する．欠ける．〔名〕欠陥．きず．〈一经出售,即使有～也概不退还〉一度売ったらきずがあっても買い戻しはいっさいいたしません．〔形〕徳に欠ける．恥知らずである．〈不知谁那么～,好好的门给砸坏了〉だれだか知らないが、恥知らずにも戸をたたき壊すとは．

〔缺铁症〕 quētiězhèng〔名〕㊩鉄欠乏症．

〔缺铜症〕 quētóngzhèng〔名〕㊩銅欠乏症．

〔缺望〕 quēwàng〔名〕㊔不満．

〔缺位〕 quēwèi〔名〕空位．欠員．空席．〈补上了～〉欠員を補った．〔動〕(quē, wèi)空席になっている．〈主席～的时候,由副主席继任主席的职位〉主席が欠けたときは、副主席がひきつづき主席の職に任じる．

〔缺伍〕 quēwǔ〔名〕㊍欠伍(けつご)．

〔缺席〕 quē, xí〔動〕欠席する．〈没有缺过席〉欠席したことがない．〈因病～〉病気で欠席する．〈有五个人～〉5人欠席している．〔名〕(quēxí)欠席者．〈出席这次会议的共有六十七人,～七人〉今回会議に出席したのは全部で67人、欠席は7人である．〔～判决〕〔～审判〕欠席裁判．欠席判決．〔～球员〕㊕アブセントメンバー．〔～投票〕㊐(選挙の)不在者投票；選挙人に都合があり、投票に参加できない場合に、代理投票・郵便投票などの方式で投票する権利を行使する制度．

〔缺陷〕 quēxiàn〔名〕①欠陥．欠点．きず．〈经检验后发现品质有～,需进行复验〉検査の結果、品質に欠陥のあることが判明し、再検査を要します．〔～扣除〕㊕欠点控除．②欠けていたり、十分でないところ．不足なところ．〈他感到空虚,感到人生的～〉彼はむなしさを感じ、人生に満たされないものを感じていた．〈实在已经尽了心,再没有什么～〉実際もうこれ以上ないほど気を配って、何も至らないところはなかった；(《鲁·呐·明》)．③身体の障害．〈身体有～的人〉体の不自由な人．

〔缺心少肺〕 quē xīn shǎo fèi〔成〕①人としての情けがない．②分別がない．心づもりがない．〈他～的,往后您得多给出点ㄦ主意〉彼は分別に欠けるから、あなたは代わって十分考えてやらなければなりません．

〔缺心眼ㄦ〕 quē xīnyǎnr〔熟〕分別を欠いている．どこか抜けている；知力・判断力が十分でない；人間には'八窍'〔八つの穴；目・耳・鼻の穴と口・心〕があるという．'心眼'はその一つでそれがないということ．

〔缺锌症〕 quēxīnzhèng〔名〕㊩亜鉛欠乏症．

〔缺牙〕 quē yá〔連〕歯が欠ける．〈忽然咧开～的嘴巴乐了〉突然歯の抜けた口を開けて笑った．

〔缺牙巴〕 quēyába〔名〕㊄みそっ歯．歯ぬけの口；また、その人；[四川]．〈～拗着叶子烟〉歯の欠けた口に'叶子烟'〔精製されていないたばこ〕をくわえている．

〔缺芽ㄦ〕 quē yár〔連〕芽の出がそろわない．

〔缺氧〕 quēyǎng〔名〕酸素欠乏．〔～呼吸〕㊩無気呼吸．〔～症〕酸素欠乏症．

〔缺叶报春〕 quēyè bàochūn〔連〕㊅キレザキサクラソウ．

〔缺页〕 quē, yè ＝'缺叶'〔動〕ページが脱落している．〈这本小说缺了页〉この小説には、ページの脱落がある．〔名〕(quēyè)ページの脱落．落丁．〈有～的书〉ページが脱落している本．〔～书〕㊞落丁本．

〔缺一门〕 quēyīmén〔名〕(マージャンの役の一つで)2種類の牌(パイ)の組み合わせ；'万'〔ワンズ〕、'条'〔ソウズ〕、'筒'〔ピンズ〕の3種のうち一つが欠けているので．

〔缺医少药〕 quē yī shǎo yào〔熟〕医者と薬品とが足りない．

〔缺用〕 quēyòng〔動〕用いるのに十分でない．手元不如意である．

〔缺圆〕 quēyuán〔名〕㊕欠円．

〔缺月重圆〕 quē yuè chóng yuán〔成〕欠けた月が再び丸くなる．㊙別れた人が再会する；(《古今·23》)．

〔缺者为贵〕 quēzhě wéi guì〔諺〕不足しているものは高くなる．

〔缺这少那〕 quē zhè shǎo nà〔熟〕これが足りなかったり、あれが不足したり．

〔缺株〕 quēzhū〔名〕㊅欠株．

〔缺子〕 quēzǐ ㊄＝'缺嘴(ㄦ)①'；㊔．

〔缺嘴(ㄦ)〕 quēzuǐ(r) ㊄〔名〕①口唇裂の人；㊔など．②口が欠けている品；[四川]．〈那把茶壶是个～〉あのきゅうすは口が欠けている．〔動〕①ひもじい思いをする．がつがつする．〈对于饮食,他不敢～〉飲食については、彼はがつがつするのをはばかっている．②(quē, zuǐ(r))食べ物が足りない；㊔．〈赵大爷手头充足,从来没缺过嘴〉趙大爺は手元が豊かなので、いままで食べ物が足りないことがなかった．

〔阙㊀〕 quē ①＝'缺'〈～疑〉疑わしいことにしばらく断を下さずにおく．〈若一祭有～,即池水出黑云,大雹浸堤坏阜〉

もし一回でも祭りを欠くようなことがあると、大粒の雹が降り、堤を壊したり、山をくずしたりする；(《古鏡》). ②誤り.〈～失〉過失. ③〔名〕姓. // ㊀ què

[阙翦] quējiǎn〔動〕(書)(力や勢力を)そぎ弱める.滅ぼす.〈又欲～我公室〉また我が公家を滅ぼしたいと思っている；(《左傳·成公13年》).

[阙漏] quēlòu〔名〕(書) 物事の欠点.脱漏.

[阙如] quērú〔動〕(書) 欠けて足りない. ＝'缺如'〈内容虽云丰富, 惟关于梁王事却独付～〉内容は豊富だが、ただ梁の国王に関することだけは欠けてしまいました.

[阙失] quēshī〔名〕☞[字解]②.

[阙文] quēwén〔名〕(書) 字句が脱落している文章.

[阙眼] quēyǎn〔名〕(白) ものを差し込む穴.〈见纸炉边一个青石墩, 有个～〉見ると、'纸钱'を焼く炉のあたりにある黒い石の真ん中に穴がある；(《水滸·28》).

[阙疑] quēyí〔動〕☞[字解]①.〈暂作～〉しばらく疑問としておく.

[阙字] quēzì〔名〕詩文の中の脱字.

[鈌]

quē ＝'缺'

[瘸]

qué ①〔動〕足を引きずる；俗語. ＝'跛'〈他是摔～的〉彼は転んで足を引きずるようになったのだ.〈～着走〉足を引きずって歩く. ②(～子)〔名〕足が不自由な人；俗語.

[瘸搭] quéda〔動〕(方) 足を引きずって歩いて体が平衡でないこと；[北京].〈他走起道ㄦ来直～〉彼は道を歩くのに、しきりに足を引きずって体が平衡でない.〈他～～的跑〉彼はぴょこぴょこと走る. ■ '瘸打' '瘸跢' '蹩踏' とも書く.

[瘸狼渴疾] qué láng kě jí〔成〕きわめてうろたえているさま；(《姻緣·14》).

[瘸腿] quétuǐ〔名〕足が不自由な人. 跛行.

[𨇽]

qué 歩くさま. 行くさま.

[却](卻、郄)

què ①退く.〈退～〉退却する. ②退ける. 退却さす.〈～敌〉敵を退ける. ③返却する. 返す. もとに戻す. 受け取らない.〈推～〉はねつける. 断る.〈～之不恭〉お断りするのは失礼にあたる.〈取一人头并心肝, ～头囊中, 以匕首切心肝, 共食之〉人の頭と心臓·肝臓を取り出し、頭は袋の中に戻して、あいくちで心臓と肝臓を切って一緒に食べた；(《虬髯》). ④動詞の後に用いる. 1)'－去''－掉'〔動作行為の結果、あるものがなくなる、あるいはなくす〕に近いが、'不'や'得'によって分離できない.〈冷～〉冷却する.〈忘～〉忘却する. すっかり忘れてしまう.〈了(liǎo)～一件心事〉心にかかっていたことを一つ片づける.〈失～力量〉力をなくす.〈他的目标是正确地向着人类的协和前进着的, 泯～各民族各社团的偏狭的传统思想〉彼の目標は正しく人類の協和に向かって前進することであり、各民族各社団の偏狭な伝統思想をなくすことだ.〈你不听我言抛～书本, …〉あなたは私の言うことをきき、本を投げ捨てないなら、…；(《古今·27》).〈即时易了衣服, 将龙袍卸～〉すぐに衣服をかえ、竜袍をお脱ぎになられました；(《宣和》).〈使～几多江海水, 定应不得离尘埃〉いくら海や川の水を使い尽くしても、決して世俗の塵埃を洗い落とすことはできない；(《變文·維摩詰》). 2)(白) 動作·行為の完成·持続の働きを助ける. ＝'着', '得'〈肩上虽挑～柴担, …〉肩には薪の荷を担いでいるけれども、…；(《古今·27》).〈傍有一人身着紫袍, 撑着一柄黄凉伞, 将知远盖～〉そばに一人の紫袍を着た人がいて、黄涼傘をささげもって、知遠にさしかけます；(《新編五代》). ⑤〔副〕かえって. 案に相違して；意外な感じを添える. また逆接を示す；'倒''可'よりは語気が弱い.〈这个道理大家都明白, 他～不知道〉この道理は全員がわかっているのに、彼は知らない.〈我们劝他休息一天, 他～不肯〉我々は彼に一日休むように勧めるのだが、彼は休もうとしない.〈这个孩子才十多岁, 胆子～不小〉この子はもう10歳というのに、肝がすわっている.〈老头子～老大着急地吆喝说：…〉老人はしかし大慌てでどなって…と言った.〈今日～在这里〉今日はどこにいるかと思ったらここにいた；(《警世·8》).〈～怎地数百年前已注定我姓字在此？〉だがどうして数百年前から私の名字がここに書いてあるのだろう；(《水滸·1》).〈将为当时总烧却, 检寻～得六十张〉その時すべて焼けたと思っていたが、調べてみると60枚が手に入った；(《變文·董永》). ■ 1)'却'は'虽然'と呼応して用いられていることもあり、'但是''可是'の用法とほぼ同じだが、主語の前にくることはなく、また語勢も比較的軽い.〈虽然二诸葛说是千合适, 万合适, 小二黑～不认帐〉二諸葛はまったく申し分のないことだと言うのだが、小二黒は承知しない. 上文の'小二黑却不认帐''他却不肯'は'但是小二黑不认帐''可是他不肯'といってもよい. 2)'却'はまた'但是''可是'と並用されて、逆話の語感や意外性を強めていることもある.〈这篇文章虽然字不多, 可是(但是)内容～很深〉この文章は長いものでないが、内容はむずかしい. ⑥〔副〕(白) ちょうど. ＝'正', '恰'〈你这般说话～似放屁〉あなたのこの話はちょうど屁のようなものだ；(《水滸·16》).〈夜间出来掏摸些东西, ～好到刘官人门首〉夜中に何かくすねてやろうと出て来て、ちょうど劉官人の門までさしかかった；(《京本·15》). ☞ '却好', '却待' ⑦〔副〕(白) また. 再び. 重ねて. それから. ＝'再'〈他日～得相会〉他日またお目にかかります；(《水滸·6》).〈爹娘放心, 明日～与他理会〉お父さんお母さん安心してください、明日またあの人と話をつけます；(《京本·11》).〈魔女～获端正, 还归本天〉魔女は再び美貌をとり戻し、もともと住んでいた天界に帰って行った；(《變文·破魔》). ⑧〔副〕(白) …してから. その上で. ＝'再'〈待你回来～开〉あなたが帰ってから(酒を飲み)始める；(《水滸·39》).〈且只得随他去了, ～理会〉ひとまず彼女について行って、それから身の振り方を決めよう；(《清平·簡貼》).〈你快开门, ～说与你〉さっさと開けなさい、それからおまえに話します；(《京本·13》). ⑨〔副〕(白) そのうえ. さらに. しかも. それから. ＝'再', '更'〈～回来他门前, 等了一晩〉そのうえ彼の家の門口に帰って来て、一晩待った；(《水滸·7》).〈争奈那妃子与安禄山私通, ～抱养禄山做孩儿〉いかんせん、かの(楊)貴妃と安禄山は密通しておりまして、そのうえ禄山を子どもとして養っております；(《宣和》). ⑩〔副〕(白) いったい；疑問文に用い、とことん問い詰める語気を示す. ＝'究竟'〈小娘子问道：～是什么事？〉若奥さんが、いったいどういうことですかと尋ねた；(《清平·簡貼》).〈小夫人他把金钱与你, 又把衣服银子与你, ～是什么意思？〉若夫人がおまえに金を下さり、また衣類やお金を下さるのは、いったいどういう意味だろうか；(《京本·13》). ⑪〔副〕(白) 否定·反語文の語気を強める. ＝'又'〈他的度牒也被追了, ～那得钱来替你还府中〉やつの度牒も剝奪されたのに、またおまえのためにお屋敷へ返す金などあるか；(《京本·11》). ⑫〔副〕(白) どうして…であろうか. まさか…ではあるまい. ＝'岂', '难道'〈赌钱只是输, ～不晦气〉銭をかけると負けてばかりだ、まさか運が悪いのではあるまい；(《水滸·15》).〈～不作怪！你看我身上衣裳有缝, …〉おかしいじゃないの、ほら私の着ている着物には縫い目があるし、…；(《京本·13》). ⑬〔接〕(白) それとも；選択疑問文の後文の初めに用いる. ＝'还是'〈小娘子如今要嫁人, ～是趋奉官员？〉娘さんはいま嫁に出すつもりか、それとも屋敷奉公に出すつもりか；(《京本·10》). ⑭これ. それ；指示代詞. ＝'此', '其'〈～后〉☞[語彙]. ⑮〔副〕(白) …ではあるがしかし.〈好～好, …〉いいことはいいがしかし、…；(《初拍·1》).〈好～是好, …〉よいことはよいが、…；(《水滸·39》). ⑯〔副〕(白) やっと. …してこそ. ＝'才' ⑰〔動〕(白) 拒絶する.〈他们定是不～我的〉彼らはきっと自分を邪魔にはしない；(《初拍·1》).〈何故～小生？〉なぜ小生をしりぞけるのか；(《王西廂·1·2》). ⑱〔名〕姓.

[却薄] quèbáo〔動〕(書) きつい言葉で反駁する. 毒のある言葉でそしる.

[却病] quèbìng〔動〕(書) 病気を払う. 疾病を防止する.〔～延年〕〔成〕病気を追い払って寿命を延ばす. 病を払い長生きする. 例〈若日诵一遍, 可以息诸妄念, ～, 有无穷利益〉毎日ひととおり唱えたなら、もろもろの妄念はおさまり、病は去り寿命も延び、尽きることのないご利益を頂けるであろう；(《警世·22》).

[却步] quèbù〔動〕(書)(恐れたり嫌悪したりして)後ずさりする. 退く. 後ろへさがる.〈不要因为难而～！〉困難だからといって後ずさりしてはいけない.〔望而～〕〔成〕ようすを見て後ずさりする. 形勢を見てひるむ.

[却不] quèbù〔副〕(白) なんと…ではないか. どうして…しないことがあろうか. ＝'岂不'〈恁的～好！〉これはしめたぞ；(《金瓶梅·2》).〈～辱没了俺家谱〉私の妻の系図をけがすことになるではないか；(《王西廂·2·1》).

[却不道] quèbudào〔副〕①(書) 思いもよらず. ＝'想不到' ②(白) まことに. ＝'真是' ③(白) まさか…ではあるまい. ＝'难道'〈～你留他？〉まさかあなたはあいつを引き止めるんじゃないでしょうね；(《金瓶梅·1》). ④(白)(…と)言っているではないか；成語やことわざを導き出す.〈荆州久借不还, ～人无信不立〉荊州は長い間借りていて返さないが、人は信用がなければ人として通用しないと言っているではないか；(《元曲外·單刀會·4》).

[却才] quècái〔名〕(白) たった今. ちょうど今. 今しがた. ＝'刚才'〈～听得大圣爷爷声音, 特来接见, 伏望扶持〉ただ今、大聖(悟空)様のお声を聞きましたので、助けていただきたく、わざわざお目にかかりにまいりました；(《西遊·28》).〈～冈子上乱树林边, 正撞见大虫, …〉今しがた丘の人の踏みこめないような林のところで、あのトラに出会い、…；(《水滸·21》).〔副〕なんと. 意外にも. ＝'竟'〈谁晓得我们那一夜的重逢, ～成了永别呢！〉私たちのその夜の再会は、意外にも永遠の別れになってしまったのね.

[却尘锦褥] quèchén jǐnrù〔連〕(書) 塵のつかない錦のしとね.〈乃赐师师紫绡绢幕, 五彩流苏, 冰蚕神锦被, ～〉そこで師師に紫の薄絹の幕、五色の糸飾り、氷蚕の糸で作った錦の夜着、塵のつかない錦のしとねを賜った；(《師師》).

[却待] quèdài〔副〕(白) ちょうど…しようとする. まさに…せんとする時.〈～过金梁桥, …〉ちょうど金梁橋を渡ろうとする時、…；(《古今·36》).〈～问小娘子, 小娘子道：…〉若い奥さんに尋ねようとしたちょうどその時、若い奥さんは…と言った；(《清平·簡貼》).

[却待要] quèdàiyào (白)＝'却待'〈放翻身体, ～睡, …〉体を横にして、ちょっとひと寝入りしようと、…；(《金瓶梅·1》).

[却当] quèdāng〔介〕(白) ちょうど…のときに.〈～大雪之后, 石是黑的, …〉ちょうど大雪の後で、石は黒く、…；(《老殘·8》).

[却敌] quèdí〔動〕(書) ☞[字解]②.

[却睇] quèdì [動] (書) 振り返って横目で見る.〈娃斂容～曰：…〉娃は顔つきをあらため、振り返り横目でにらんで…と言った；(《李娃》).

[却尔斯登舞] què'ěrsīdēngwǔ [名] チャールストンダンス.

[却番] quèfān [副] かえって.〈豪家变得贫贱，穷汉～作荣富〉勢力のある家が貧乏になり、貧乏人がかえって富貴になる；(《劉知遠》).

[却赶] quègǎn [動] (白) 追い払う.〈那郑魔君招转军马，～宋兵〉あの鄭魔君は軍勢を招き返し、宋兵を追い払った；(《水滸・117》).

[却顾] quègù [動] (書) 振り返って見る.〈上密记其声调，遂回桥，～，随步而灭〉帝は心ひそかにその言葉の調子を記憶し、そのまま橋を帰りかかったが、振り返って見ると、その橋は一歩歩むごとに後から消えていくのであった；(《太眞外・上》).

[却归] quèguī [動] (書) 帰る. ＝'回归'〈陛下若答得，即～长安〉陛下がもし答えることができれば、長安にお戻りください；(《變文・唐太宗》).〈仙客失声恸哭，～店〉仙客は思わず慟哭し、宿屋に戻った；(《無雙》).

[却还] quèhái [副] (白) かえって.〈人瑞检点物件，一样不少，～多了一件，…〉(黄)人瑞が品物を点検すると、一つとして欠けておらず、かえって一つ増えていて、…；(《老殘・15》).

[却好] quèhǎo [副] ①＝'恰好'〈在门口略为小坐，～那城武县已经回来，…〉入り口でしばし休んでいると、ちょうど折よくその城武県の知事が帰って来て、…；(《老殘・6》).〈～有这个机会，便是生意上门〉ちょうどうまいぐあいに、いい商売の話がころがりこんできたものです；(《警世・35》).〈谢红莲寺长老指路来寻，不想～遇你，不如共你逃走了罢〉紅蓮寺の長老の教えに従って捜しに来たおかげで、思いがけなくもおまえに出会った、一緒に逃げてしまおうではないか；(《古今・20》).〈～一个人从帘子边走过〉折よく、だれかがすだれの下を通りかかった；(《水滸・24》). ② 折あしく. [連](què hǎo) かえってよい.

[却恨] quèhèn [副] (白) あいにく. 折あしく. 残念なことに.〈～雪下得大〉折あしく大雪が降っていた；(《醒世・14》).

[却后] quèhòu [名] (書) その後.〈～七日，夫人必死〉今日から7日後に、夫人はきっと死ぬだろう；(《變文・歡喜》).〈～少日，公报姑云：…〉その後何日もたたないうちに、公(温嶠)はおばに…と報告した；(《世說新語・假譎》).

[却回] quèhuí [動] (書) 引き返す.〈闻船人此语，遂即～，至子胥边具说船人之语〉船頭がそう言うのを聞くと、すぐに引き返し、(伍)子胥の所へ行き、船頭の言葉を詳しく伝えた；(《變文・伍子胥》).〈余～，望庙宇，荒毁不可入〉私は引き返して廟を見てみたが、荒れ果てていて、入ることができなかった；(《周秦》).

[却活] quèhuó [動] (書) 生き返る. 蘇生する.〈其药服之者立死，三日～〉その薬を飲んだものはすぐ死ぬが、3日すれば生き返る；(《無雙》).

[却来] quèlái [副] ① かえって. 反対に. ＝'反倒'〈他～问我〉彼は反対に私に尋ねた. ② (書) 本をただせば. その実.〈～他们俩倒没什么仇恨〉ところが実際には二人はなにも恨みに思ってなどいない. [連](què lái) (白) 再び来る. あとで来る.〈改日～〉日を改めてまた来る；(《水滸・15》).〈～请领亦未为晚〉あとで下付を願い出ても遅くはない；(《水滸・82》).

[却老] quèlǎo [動] (白) 若返る. 老いを退け、若さを取りもどす.〈饵此花英，可延年～〉この花びらを食べれば、命も延び、若返ります；(《醒世・4》).〈～延年〉若返って寿命を延ばす；(《警世・40》). [～方] 不老不死の処方.

[却立] quèlì [動] (書) 後ろへ退いて立つ.〈～倚柱〉後ろへ退いて立って柱に寄り掛かる；(《史記・廉頗藺相如列傳》).

[却粒] quèlì [動] (書) 穀物を口にしない.〈事母孝，好属文及道术，潜栖～〉母に孝養を尽くし、文章を作ることと道術を好み、隠居して穀物を口にしなかった；(《述異記》).

[却巧] quèqiǎo [副] (方) ちょうどよく. ＝'恰好'；[河南].〈～这天是个休息日〉ちょうどよくこの日は休息日であった.

[却且] quèqiě (白)＝'暂且'

[却去] quèqù [動] (白) 取り除く. (衣服を)脱ぐ.〈～道装〉道士の服装を脱ぐ；(《古今・23》).

[却扇] quèshàn [動] 結婚する；《世說新語・假譎》中の温嶠の故事に基づく.

[却是] quèshì [副] ① 実は. なんと；ある動作・行為がそれ以前の動作行為と反対であるとか、予想外なことを表す.〈～这么回事儿！〉こういうことだったのか.〈他们都答应了，～什么也没有办〉彼らはみな承諾したが、しかし何もやっていない.〈杨戬展开看时，～贾奕的柬〉楊戩が開いて見ますと、なんと賈奕の手紙ではありませんか；(《宣和》). ② (白) (疑問文に用いて)いったい.〈～为何？〉いったいどういうわけでしょうか；(《兒女・11》).〈官人，何处挪移这项钱来，～甚用？〉だんな様、どこでこのお金を借りてこられましたか、いったい何にお遣いになるのですか；(《京本・15》). ③ (白) やはり. ＝'还是'〈～起动头翁，上复县主老爷〉やはりお役人様を煩わしますが、県知事様にご返事申しあげてください；(《儒林・1》). ④ (白) それとも；選択疑問の後文に用いる. ＝'还是'〈你要死～要活？〉おまえは死にたいのか、それとも生きたいのか；(《水滸・26》).

[却视] quèshì [動] (書) 振り返って見る.〈然后～，涛波洪涌，高数十丈〉その後、振り返って見ると、荒れる大波は高さ数十'丈'ほどもあった；(《古鏡》).

[却说] quèshuō [副] さて. さて…を話しましょう；発語の言葉. 話の場の転換に用い、後には前に言及されている人や事柄が再度もち出される場合が多い. 旧小説に多く用いられる.〈～那个时候的事吧〉さてその時のことを話しましょう.〈～玄德引关、张来颖川，听得喊杀之声，又望见火光烛天，…〉ところで玄徳が関・張をつれて頴川にやってくると、ときの声が聞こえ、空を焦がす炎が望まれ、…；(《三國・1》).〈～一日闲坐家中，…〉さてある日、家で何もせず腰をおろしていると、…；(《京本・15》).〈～子母知道天子，跪在地上〉さて母子は天子様だと知りますと、地面にひざまずきます；(《宣和》). [連](què shuō) (白) それからお話ししよう.〈待歇息定了～！〉一休みしてからゆっくりお話ししましょう；(《水滸・62》).

[却丝] quèsī [名] (書) なでつけても立っている頭髪. たちげ；婦女子の.

[却死] quèsǐ [動] (書) 死を避ける.〈勇士不～而灭名〉勇士は死を避けて名誉ある名を滅ぼすようなことはしない；(《史記・魯仲連列傳》).

[却听] quètīng [動] (白) ふと聞きつける.〈～窗外远远唔了一声，…〉ふと窓の外遠くに、ううっという声が聞こえ、…；(《老殘・97》).

[却行] quèxíng [動] (書) 後ずさりする.〈太子跪而逢迎，～为道〉太子がひざまずきながら迎えて、後ずさりして案内する；(《戰國策・齊策》).

[却忆] quèyì [動] (書) 回想する.〈～山中时〉山中にいたときのことを回想する；(王維《春夜竹亭贈錢少府歸藍田》詩).

[却又] quèyòu [副] (白) それから. (…してから)その上で. ＝'再'

[却又来] què yòu lái [熟] (白) 他人の話に異議を唱える言葉. そんなばかな. そんなことはない. いいや違う. ＝'可又来'，'这可怪了'

[却再] quèzài [副] (白) あとで…する. (…してから)その上で. ＝'再'〈我从来不曾见恁般的硬汉，且留着他们，～理会〉おれはこれまであんな硬骨漢に出会ったことはない、ここはひとまず生かしておいて、あとでまた何とかしよう；(《水滸・95》).

[却早] quèzǎo [副] (白) すでに. とっくに.〈这生～两遭儿也〉この書生はすでに二度(会ったこと)になる；(《王西廂・1・4》).

[却真] quèzhēn [副] (白) まったく. 本当に.〈～没留过客〉本当にお客をとったことはありません；(《老殘二集・3》).

[却之不恭] què zhī bù gōng [成] ☞ [字解] ③. [～，受之有愧] [成] お断りするのは失礼だし、だからと言って頂くのは恐縮です；贈り物をされたときの言葉；(《孟子・萬章》). 例〈你的礼物我～〉あなたの贈り物はお断りするのは失礼だが、頂くのも申し訳ない. 例〈如此厚贶，～，权且有存留就是了〉このような手厚い礼の品、断れば義理がたたないし、受け取れば恥になりますし、ひとまずは置いておけばそれでよいでしょう；(《三俠・109》).

[却走] quèzǒu [動] (書) 退却する.

[却坐] quèzuò [動] (書) もとの座に戻る.〈～促弦弦转急〉もとの座に戻り、弦をしめなおしてから発した音はだんだん速くなった；(白居易《琵琶行》詩).

[埆]

què [形] 土地がやせている.

[猎]

què 戦国時代、宋国の良犬の名；後に広くイヌを指す.

[岩](礐)

què ① 水が石にぶつかる音. 水が石を打つ音. ② 山に大きな石の多いこと.

[雀㊀]

què ① スズメ科の鳥. 特に'麻雀'〔スズメ〕を指し、また広く小鳥も指す. ② [名] (方) 鳥；[広]. ③ (方) ＝'断' ④ [名] 姓. // ㊁ qiāo, ㊂ qiǎo

[雀稗] quèbài [名] (植) スズメノヒエ. [毛花～] ダリスグラス.

[雀斑] quèbān [名] そばかす.〈哪个姑娘脸上没～呀？〉どの娘の顔にそばかすがないっていうの.

[雀钗] quèchāi [名] (書) スズメの形をしたかんざし.〈～横晓鬓〉スズメの形のかんざしを髪に斜めに挿す；(何遜《嘲劉諮議》詩).

[雀巢蕨] quècháojué [名] (植) オオタニワタリ.

[雀虫蛋] quèchóngdàn [名] スズメの卵.

[雀鲷] quèdiāo [名] (魚) スズメダイ.

[雀顶] quèdǐng [名] 清代、挙人がつけた冠の俗称；金または銀で彫ったスズメが付けてあるところから.

[雀儿豆] què'érdòu [名] (植) スズメマメ；マメの一種.

[雀儿石蕊] què'ér shíruǐ [連] (植) キハナゴケ.

[雀蜂] quèfēng [名] (虫) スズメバチ.

[雀瓜] quèguā [名] (植) スズメウリ.

[雀金呢] quèjīnní [名] クジャクの毛を糸状によじってつくった衣料.〈这叫作'～'，这就是哦啰斯国拿孔雀毛拈了线织的〉これは'雀金呢'といって、オロス国でクジャクの毛を糸によじり織ったものです；(《紅樓夢・52》).

[雀局] quèjú [動] (方) マージャンをする. ＝'打麻将'；[広].

[雀苣] quèjù [名] (植) スズメチシャ；キクの一種.

[雀苣苔] quèjùtái 〔名〕【植】スズメイワタバコ；イワタバコの一種．

[雀鷇] quèkòu 〔名〕【書】スズメのひな．〈探～而食之〉スズメのひなをとって食べる；（劉向《列女傳》）．

[雀立] quèlì 〔動〕【書】小躍りする．

[雀梠] quèlǚ 〔名〕家の軒；揚雄の《方言》に見える、昔の方言．

[雀罗] quèluó 〔名〕スズメをとる網．〈门外可设～〉門の前に網をはって、スズメを捕まえることができる；（《史記・汲鄭列傳》）．

[雀麦] quèmài 〔名〕【植】スズメノチャヒキ．

[雀麦草] quèmàicǎo 〔名〕【植】ブロームグラス．

[雀盲症] quèmángzhèng 〔名〕夜盲症．鳥目．＝'雀盲眼 qiǎomángyǎn'

[雀瞀] quèmào 〔名〕鳥目．〈人有至夕，昏不见物者，谓之～〉夕方になると、物がはっきり見えない人がいるが、これを鳥目という；（宋・陸佃《埤雅・釋鳥》）．

[雀梅藤] quèméiténg 〔名〕【植】クロイゲ；クロウメモドキの一種．

[雀鸟] quèniǎo 〔名〕【白】小鳥．〈有个～在半空中噪道〉小鳥が空で騒いでこう言った；（《咀華・續》）．

[雀屏中目] què píng zhòng mù 〔成〕選ばれて婿となること；（《唐書・后妃傳》）．

[雀翘] quèqiào 〔名〕【植】ウメギツカミ．

[雀雀(ル)] quèquè(r) 【方】＝'雀ル quèr ②③'；［四川］．〈人家都说他雕的～会飞〉彼の彫った鳥は飛ぶと皆が言う．

[雀ル] quèr 〔名〕①(人に飼われて鳴く)小鳥．[～牙子]小鳥売り．②【方】【鳥】スズメ；［四川］．③【方】ひろく鳥をいう；［四川］．〈树上几个～在叽叽喳喳叫〉木の上では鳥が数羽しきりと鳴いている．☞'雀ル qiǎor'

[雀榕] quèróng 〔名〕【植】アコウ．アコギ．

[雀舌] quèshé 〔名〕柔らかいお茶の葉の一種．

[雀舌草] quèshécǎo 〔名〕【植】ノミノフスマ．

[雀饰] quèshì 〔名〕黒が多く、赤が少ない飾り．

[雀鼠] quèshǔ 〔名〕【植】オカズキ．

[雀鼠耗] quèshǔhào 〔名〕昔、農地税として取り立てた穀物を都へ運送する際に、スズメやネズミのために目減りする量を見込んで、正税の外に割り増し納入させる分；唐代から始まった．

[雀息] quèxī 〔動〕【書】口をつぐんで何も言わない．〈高丽王左右皆～〉高麗王の側近はみな口をつぐんで何も言わない；（《北史・高麗傳》）．

[雀野豆] quèyědòu 〔名〕【植】スズメノエンドウ．

[雀鹰] quèyīng 〔名〕【鳥】ハイタカ．＝'鹞子'

[雀跃] quèyuè 〔動〕【書】欣喜雀躍(きんきじゃくやく)する．(喜んで)小躍りする．〈偶得佳句，则～如小儿〉偶然よい句ができると、欣喜雀躍して子どものようであった．[～欢呼]〔成〕小躍りし歓呼する．[～三百]〔成〕非常に愉快であること；（《荘子・在宥》）．[欢欣～]〔成〕欣喜雀躍する．

[雀崽] quèzǎi 〔名〕【方】小鳥．＝'小鸟'，'鸟ル'；［広］．㊟'雀仔'とも書く．

[雀噪] quèzào 〔形〕悪名が高い．〈名声～一时〉一時悪名が高かった．

[雀爪] quèzhǎo 〔名〕【美】墨絵のタケの枝を描くとき、その枝の三つ集合して出ている所をいう．

[雀子斑] quèzibān 〔名〕【方】そばかす．＝'脚子斑'，'雀斑'；［呉］．

[确](碻、塙、確)

què ①真実である．確かである．〈千真万～〉絶対に間違いない．②〔副〕1)たしかに；多く'～是'とする．〈他～是进步很快〉彼はたしかに進歩が早い．〈这样飞跃的进展，～是惊人的〉このような飛躍的進展はたしかに驚くべきことである．2)【方】ひじょうに；一部の色を表す形容詞'黑''青''紫'などの前に置き、程度を強調する；［東北］．〈外边儿～黑的，打电棒ル出去吧〉外は真っ暗だから、懐中電灯を持って行きなさい．③堅固である．不動である．〈～保〉☞［語素］．④＝'埆'

[确保] quèbǎo 〔動〕確保する．確かなものにする．間違いなく(…できるように)する．確実に保護する．〈～私有财产〉私有財産を確保する．〈～了粮食的增产〉食糧の増産を確実なものにした．〈～了牲畜安全过冬〉家畜が間違いなく安全に越冬できるようにした．〔名〕確保．＝'固守'

[确报] quèbào 〔名〕真実の報告．確報．〈还没有得到前方的～〉まだ前線の確報はつかんでいない．〔動〕【商】ファーム・オファーする．

[确当] quèdàng 〔形〕的確である．妥当である．打ってつけである．〈虎爷随时加上点短而～的补充材料〉虎爺が適宜かいつまんで、しかも的確に補足事項をつけ加えた．

[确定] quèdìng 〔動〕確定する．明確にする．確定させる．はっきりさせる．〈～了工作之后就上班〉仕事をはっきりさせてすぐ勤務についた．〈还没有～候选人名单〉まだ選挙候補者名簿を確定していない．〈～观点〉観点を定める．〈～计划〉計画を定める．〈～他负责这件工作〉彼がこの仕事の責任を負うことを明確にする．〔形〕①確定的である．〈～的答复〉確定的な返答．〈～的胜利〉確実な勝利．[～指数]【林】確定係数．②確固としている．不動である．[～不移]〔成〕確固として揺るがない．

[确动] quèdòng 〔形〕確実伝動(の)；［不完］．[～传动]【機】確実伝動．[～机构]【機】確動機構．[～离合器]【機】確動クラッチ．[～凸轮]【機】確動カム．

[确斗] quèdòu 〔動〕【書】血みどろの戦いをする．〈闻晋王与梁人～〉聞くところによると、晋王は梁人と激しく血みどろの戦いをしている；（《資治通鑑・後梁紀》）．

[确耗] quèhào 〔名〕【書】確実な消息．〈这是～，丝毫不假〉これは確かな消息で、ごくわずかな偽りもない．

[确厚] quèhòu 〔形〕【書】強固である．不変である．〈妇人匪薄，不足以～永心〉女はあさはかですから、変わらぬ心をずっと保っていることはできません；（《柳毅》）．

[确乎] quèhū 〔副〕【書】たしかに．ゆるぎなく．〈～不拔〉確固としてゆるぎない．〈～如拔〉たしかにそうである．〈经过试验，这办法～有效〉テストをしてみると、この方法はたしかに有効だ．〈这个人～也戴着眼镜〉この人はたしかに眼鏡をかけている．〈～很值得惊异〉たしかにびっくりするだけのことはある；（《魯・吶・阿》）．

[确瘠] quèjí 〔形〕【書】(土地が)やせている．〈况天德故城，僻处～〉まして天徳という古い都市は、へんぴな所で土地がやせていた；（《資治通鑑・唐紀》）．

[确据] quèjù 〔名〕【書】確かな証拠・根拠．

[确立] quèlì 〔動〕確立する．〈～制度〉制度を確立する．〈～了地位〉地位を確立した．

[确论] quèlùn 〔名〕【書】正しい言論．正確な結論．〈此词未为～，人生在世，酒色财气四者脱离不得〉この言葉が正しい結論であるというわけではない、人はこの世に生まれて酒・女・金・争いとは縁を切ることができない；（《警世・11》）．

[确荦] quèluò 〔形〕【書】石塊の平らでないさま．ごつごつしているさま．〈结为～〉石塊の平らでないように(ごつごつと)結ぶ；（劉禹錫《傷我馬賦》）．

[确盘] quèpán 〔名〕確実な相場．確定価格．確定値段．確提供．ファーム・オファー．〈报上～〉ファーム・オファーする．〈如有需要，希即来电见告需要数量，以便报上～〉ご入用なればファーム・オファーいたしますから、さっそく電報にて需要量をお知らせください．

[确评] quèpíng 〔名〕的確な評論．

[确切] quèqiè 〔形〕確実である．適切である．〈用字～〉用語が適切だ．〈～的保证〉確実で適切な保証．〈那种说法都无～材料证明〉そのような説には証明する確実適切な資料がない．〈意义不～就会影响交流思想〉意義が正確適切でないと、考えを伝えあうのにさしつかえるであろう．[～不移]〔成〕事理は正確で真実で改変できないこと．

[确青] quèqīng 〔形〕深緑色の；［不完］．

[确情] quèqíng 〔名〕実情．

[确然] quèrán 〔副〕【書】たしかに．〈～如此〉たしかにそのとおりである．

[确认] quèrèn 〔動〕確認する．〈各国～了这些原则〉各国はこれらの原則を確認した．〈～一下包装的规格〉包装の規格を一度確認する．〔名〕確認．〈得到了～〉確認を得た；確認された．[～单]確認証．[～命令]【軍】確認命令．[～书]【商】確認書．[订货—][购货—]【商】買約書．[售货—]【商】売約書．[～通知]【商】確認(する旨の)通告．[～银行]信用状(L／C)を確認保証し、その為替・手形の支払いを保証する銀行．＝'保兑银行'

[确实] quèshí 〔形〕確実である．確かである；意味は'确'の部分にある．【慣】㊟文冒頭の［副・修］にも用いる．〈～的消息〉確かな知らせ．〈这个数目不～〉この数字は確実でない．〈这件事是他亲眼看到的，是确确实实的〉このことは彼がその目で見たもので、確かである．〈他最近～有些进步〉彼は最近たしかに進歩した．〈～，水平是比过去高了一些〉たしかに、水準は過去より少し高くなった．〈～可信任的人〉確実に信頼できる人．[～摧毁]＝'确保摧毁'，'确有把握的摧毁'【軍】確証破壊．[～订定]【商】確定申込み．[～认定]【商】確認．[—书]【商】確認状．[～性]確実性．信憑性．[～约定]【商】確約．

[确是] quèshi 〔副〕たしかに．確実に．〈他～没有泄露消息〉彼はたしかに消息をもらしはしなかった．

[确守] quèshǒu 〔動〕堅く守る．厳守する．確実に守る．〈～信义〉信義を堅く守る．〈他虽然仍未到场，事后却尤其心悦诚服的～了公共的决议〉彼はまだその場に行っていないが、事後はとりわけ共同の決議を確実に守った；（《魯・吶・端》）．

[确问] quèwèn 〔動〕【書】しかと尋ねる．〈将王济仁叫来，亲自～〉王済仁を呼んで、自分でしかと尋ねます；（《紅樓夢・31》）．

[确息] quèxī 〔名〕確実な消息．

[确信] quèxìn 〔動〕確信する．本当に信ずる．固く信じる．〈我们～能够战胜一切困难〉私たちはあらゆる困難に打ち勝てると固く信じている．〈～可以取得最后胜利〉最後の勝利を確信している．〈～能克服一切困难〉すべての困難を克服できると確信する．[～不移]確信してゆるがない．〔名〕①確信．〈他带了几分～地答道〉彼はいくらか確信をこめて答えた．〈她给了他勇气和～〉彼女は彼に勇気と確信を与えた．②確かな消息．確実な消息．確かな便り．

[确有] quèyǒu 〔動〕確実に…がある．〈～成效的科技成果〉確実に効果がある科学・技術成果．

[确凿] quèzáo 〔形〕確実である．確かである．【慣】〈间谍的证据很～〉スパイの証拠は確実である．〈他要立刻探听出'指定'之说，是否～〉彼はすぐに「指定された」という話が確かかどうかを探り出そうとし

ていた．〈他～姓赵〉彼は本当に趙という姓である；（《魯·吶·阿》）．〈似乎～打在自己头上了〉たしかに頭を殴られたらしかった；（《魯·吶·阿》）．〈这几天，～没有纺纱的声音了〉ここ数日，たしかに糸を紡ぐ音がしていない；（《魯·吶·明》）．〔～不移〕確実で動かせない．〔～可据〕確実で信頼するにたる．

〔确诊〕quèzhěn〔名〕確定診断．確かな診断．〔動〕確かな診断をくだす．正確な診断をする．確かな診察をする．〈最后却都未～〉最後はまだ確かな診察はしていない．〈医院都没～，你自己怎么知道是癌呢？〉病院はどこも正確な診断をしていないのに，きみ自身でどうしてがんということがわかるのか．

〔确证〕quèzhèng〔名〕確かな証拠·証明．確証．＝'确据'〈在～面前他不得不承认自己的罪行〉確証を前にして彼は自分の罪行を認めざるをえなかった．〔動〕確証する．〈我们可以～他的论断是错误的〉私たちは彼の論断は誤りであることを確証することができる．

〔确知〕quèzhī〔動〕㊥確実に知る．たしかに知っている．〈情形如何，无法～〉状況がどうであるか，はっきり知ることができない．

［碏］ què ①雑色の石．②人名用字．

［阕］ què ①停止する．終わる．〈乐～〉演奏が終わる．〈歌～，夜已久，遂相仁燕寝〉歌い終わり，夜がすでに更けてしまったので，留めて宿泊させた；（《積齊諧記》）．②〔量〕歌詞あるいは詞·曲を数える．〈弹琴一～〉琴を一曲弾く．〈填一～词〉'词'〔詞，塡詞〕を一首作る．■詞の場合は一首の全体をいうほかに，各段それぞれを指す場合もある．〈上～〉詞の上半首．〈下～〉詞の下半首．

［阙㊀］ què ①古く皇宮門外の両側にある楼．㊗王宮を指す．皇居．〈宫～〉宮殿．〈明晨到～谢恩，…〉明朝宮中にまいってお上の恩を謝し，…；（《紅樓夢·106》）．〈宋江率领众兄弟望～朝贺〉宋江は兄弟たちを引きつれて皇居の方へ遥拝した；（《水滸·93》）．②墓道の外に立てた石碑．③〔名〕姓．〃㊁ quē

〔阙门〕Quèmén〔名〕複姓．

〔阙下〕quèxià〔名〕㊥宮闕の下．都をいう．〈俾外方之牧，岁一至～〉各地の刺史を年に一度都にお召しになるのであった；（《李娃》）．■特に天子を指すこともある．〈上书～〉天子に上奏文を差し上げる；（《史記·封禪書》）．

［搉］ què ①＝'榷②' ②たたく．

［榷］ què ①独占的に利を占める．専売する．〈～茶〉茶の販売を一手に握る．②検討する．相談する．〈商～〉同上．③（専売品に）徴税する．〈～税〉1）政府の専売品に対する税金．2）（同上の品に）税金をかける．税金を徴収する．

〔榷酤〕quègū＝'榷沽'〔動〕㊥政府で酒を専売して利益を占有する．〈议罢盐铁～〉議論して塩鉄と酒の専売をやめさせた；（《漢書·昭帝紀》）．

〔榷利〕quèlì〔名〕専売．

〔榷税〕quèshuì〔名〕〔動〕㊥☞字解③．

〔榷盐〕quèyán〔動〕㊥塩税を取り立てる．

〔榷运局〕quèyùnjú〔名〕古代の役所の名．塩税を取り立てる役所．

［悫］（愨、慤） què 誠実である．慎み深い．

〔悫励〕quèlì〔動〕㊥精励する．〈两僧尤加～，远近皆来钦仰〉二人の僧がさらに精励したので，あたりの人はみな尊敬してお参りに来た；（《二拍·36》）．

〔悫实〕quèshí〔形〕㊥誠実である．まじめである．〈虽无奇技，人尚～〉特別の技能は持っておりませんが，人柄は誠実そのものです；（《紅樓夢·93》）．

［鹊］ què ①㊀カササギ．〈喜～〉同上．②〔名〕姓．

〔鹊报〕quèbào〔動〕㊥カササギが（めでたいことを）告げる；カササギが鳴くと，めでたいことがあるとされる．

〔鹊巢鸠占〕què cháo jiū zhàn＝'鹊巢鸠居'〔成〕他人の家屋や土地を占有する．他人の場所を占拠する．

〔鹊豆〕quèdòu〔名〕㊇フジマメ．

〔鹊瞽〕quègǔ〔名〕夜盲症．鳥目．＝'雀瞽眼'，'雀矇眼'

〔鹊镜〕quèjìng〔名〕㊥裏にカササギの形が鋳造してある鏡．

〔鹊起〕quèqǐ㊥〔動〕①時に乗じて奮起する．②名声が急に高まる．〈声誉～〉名声が速やかに高くなること．〔～一时〕〔成〕時勢に乗じて一時的に奮起する．㊥〈我的声誉只是～〉私の名声はただ一時的な騒ぎにすぎない．〔形〕逃げるのが早いことの形容．

〔鹊桥〕quèqiáo〔名〕民間伝説で，七夕の日に織女が天の川を渡るのにカササギを橋とするという．㊗男女が相思相愛になる場．また男女の間の仲立ちをする人；牛郎と織女が会ったところから．〔～相会〕〔成〕夫婦や恋人が久々に会うこと．

〔鹊鸲〕quèqú〔名〕㊀シキチョウ．

〔鹊上梁〕quèshàngliáng〔名〕カササギの巣；一本の木を梁として草で作る．

〔鹊肾树〕quèshènshù〔名〕㊇シャクジンノキ；クワの一種．

〔鹊尾炉〕quèwěilú〔名〕僧侶が仏に礼拝するときに使う長い柄のある香炉．

〔鹊笑鸠舞〕què xiào jiū wǔ〔成〕喜びごとをお祝いする言葉；（《易林》）．

〔鹊鸭〕quèyā〔名〕㊀ホオジロガモ．

〔鹊鹞〕quèyào〔名〕㊀マダラチュウヒ．

〔鹊印〕quèyìn〔名〕㊥印鑑；干宝《搜神記》中のカササギが石に変わって，それを壊して金の印鑑を得たという物語から．

〔鹊语〕quèyǔ〔名〕㊥カササギの鳴き声；吉事の前ぶれとされる．

［皵㊀］ què ①（㊂qì）樹木の皮に裂けたような模様がある．〈粗～〉（樹皮が）厚くて裂けている．〈大而～，楸；小而～，榎〉大きくなってから皮が裂けるのはキササゲで，若木の時から裂けているのはエノキである；（《爾雅·釋木》）．②〔動〕㊉（指や樹木などの）皮が裂けてはがれる，皮がめくれる；㊉．〃㊁ qī

［僪㊀］ què 狂気じみている．気がふれている．〃㊁ jué

［碻㊀］ què ＝'确'〃㊁ qiāo

［潡］ què 地名用字．〔潡河〕（Quèhé）川の名；湖北省．

［㱿㊀］ què ①土地がやせている．枯れる．〈～土〉（-tǔ）やせた土地．②倹約する．③足の甲．〃㊁ hú

［爵㊀］ què ＝'雀'〈～人大水为蛤〉スズメが水中に飛びこんで'蛤'〔ハマグリ〕になる；'七十二候'の中の'物候'現象の一つ．寒露節の第二候に相当する（が，事実とは異なる）．〃㊁ jué

［礭］ què 払う．物でさっと塵を払う．〈何次道尝诣王丞相，以麈尾～床〉何次道が王丞相を訪ねると，払子で床を払った；（《郭子》）．

QUN　ㄑㄩㄣ

［囷］ qūn ①古代の円形の穀物倉庫．②〔囷囷〕（qūnqūn）〔形〕㊥曲がりくねって巡るさま．〈盘盘焉，～焉〉巡ってまた曲がりくねっている；（杜牧《阿房宮》詩）．

〔囷窌〕qūnliáo〔名〕㊥円形の倉と穴蔵；穀物を保存する所．

〔囷鹿〕qūnlù〔名〕㊥穀物を保存する倉庫．〈～空虚〉同上が空になる；（《國語·呉語》）．

〔囷囷〕qūnqūn〔形〕☞字解②．

［逡］ qūn 退く．

〔逡速〕qūnsù〔名〕㊥しばしの間．あっという間．＝'顷刻'〈～时光早已暮〉あっという間に，とっくに日暮れ時になってしまった；（《變文·維摩詰》）．

〔逡巡〕qūnxún〔動〕㊥あとずさりする．しりごみする．㊗ぐずぐずする．あれこれためらう．〈他勉强陪着一副笑脸，想走进来又～着〉彼は無理に作り笑いをして，中へ入ろうと思ってはためらっている．〈他虽是慷慨激昂家，但其实性质相当小心，甚至有点～〉彼は慷慨激昂家ではあったが，実は性質はかなり慎重で，ちょっと優柔不断なところさえあった．〈大王既见目连入，合掌～而欲立〉大王は目連が入ってくるのを見ると，合掌してためらいながら立ち上がろうとした；（《變文·大目乾連》）．〈钱塘乃～致谢曰：…〉銭塘（君）はそこでためらいながら謝意を表して，…と言った；（《柳毅》）．〈生～不敢辞让〉生はためらって辞退するわけにはいかなかった；（《小玉》）．〔～不前〕〔成〕ぐずぐずして前に進まない；（賈誼《過秦論》）．〔名〕㊀短い時間を指す．しばしの間．あっという間．＝'逡速'〈可怜见命在～〉あわれなことに命旦夕に迫っている；（《王西廂·2·1》）．〈后来万里前程，～有失〉後に万里の前途をすぐにあやまつことになるぞ；（《董西廂·5》）．〈母忧性命～〉母は命の短いことを心配している；（《變文·破魔》）．

〔逡针儿〕qūnzhēnr〔名〕㊉ヘビ；四川．

［夋］ qūn （…のとおり）従い守る．

［㾛］ qūn 麻痺する．

［裙］（帬、裠、*裙） qún ①（～子·儿）*〔名〕スカート．〈布～〉木綿のスカート．〈～布〉スカートにする布．〈连衣～〉ワンピース．〈百折～〉プリーツスカート．②スカートに似たもの．〈围～〉前かけ．エプロン．③広く衣服を指す．④〔名〕姓．

〔裙袄〕qún'ǎo〔名〕着物とズボン．〈林冲的绵衣～，都是李小二浑家整治缝补〉林冲の綿入れの着物やズボンは，みな李小二の嫁が縫ったりつくろったりしたものだ；（《水滸·10》）．

〔裙板〕qúnbǎn〔名〕㊉塀のすそ板；四川．〈下半截的木～，也七零八落了〉下半分のすそ板もばらばらになった．

〔裙包〕qúnbāo＝'裙袍'〔名〕㊉スカートや服のすそをたくしあげてつくる袋；四川．〈把菜拿～装嘛〉野菜は服をまくってそこに入れればよい．

〔裙边〕qúnbiān〔名〕物の縁·へり·端の部分で柔らかくなっているところ．

[裙布钗荆] qún bù chāi jīng 〔成〕木綿のスカートをはき、髪にはイバラを挿す;飾らない素朴な女性の身なりの形容;(《児女・首回》).

[裙钗] qúnchāi 〔名〕(書)婦女子のこと;'钗'はかんざし.〈诚不若彼～哉?〉本当にかの女性たちに及ばないのでしょうか;(《紅樓夢・1》).〈从来女子守闺房,几见～入学堂?〉女子は閨房を守ることになっている、婦女が学堂に入るようなことがあったか;(《二拍・17》).[～辈]女.婦人.(例)〈我须是个～〉私は女であることは間違いない;(《元曲・望江亭・2》).

[裙带] qúndài 〔名〕① スカートのひも.[～菜](植)ワカメ.[～豆](植)1)ササゲ.2)(方)ナタマメ.[～鱼](魚)タチウオ.='带鱼' ② ワカメ.③ 妻や妻の実家の関係などでよい境遇を得ている男子のこと;軽蔑していう.〈吃～饭〉妻の実家の飯を食う.〈不靠～〉妻の実家に頼らない.[～风]縁戚関係で立身出世をはかる風潮.[～官]縁戚関係のコネで得た官職.またその人.[～关系]閨閥関係.児女姉妹が結婚した後に生じる縁戚関係をいう;少し風刺の意あり.[～亲]妻の方の縁戚関係.妻の肉親.[～(上・头)衣食](旧)妻に頼って生活することをいう.(例)〈各人裙带上衣食,老人家,到不消这样费心〉皆様女の人がやりくりしているものです、あなた、まあそんな心配はなさるに及びませんわ;(《金瓶梅・7》).[～政治]側近政治.

[裙刀] qúndāo 〔名〕(旧)女性が身につけて持つ小さな刀.懐刀.

[裙屐少年] qún jī shào nián 〔成〕おしゃれな若者.外見の飾りを求めるだけで、大任に当たることはできない若者;(《北史・邢巒傳》).

[裙礁] qúnjiāo 〔名〕海岸の珊瑚礁.

[裙裾] qúnjū 〔名〕スカートのすそ.

[裙裙儿] qúnqúnr 〔名〕(方)子どものスカート;[四川].

[裙绦] qúntāo 〔名〕スカートの帯;'绦'は丸い、あるいは平たい帯.〈刘妃即唤寇珠提藤篮暗藏太子,叫他到销金亭用～勒死〉劉妃は寇珠を呼んで籐のかごを持ってきて太子を隠し、銷金亭まで行って帯で締め殺すよう命じました;(《三俠・1》).

[裙子] qúnzi 〔名〕スカート.〈系着素色～〉地味な色のスカートをはいていた.[～镶边]スカートのふちどり.[～之下无君子](諺)スカートの下には君子はいない;男性は女性にかかっては、からっきしだらしがなくなるものである.緋縮緬、トラの皮より恐ろしい.

[群](羣)

qún ①〔名〕群.群れ.〈人～〉人の群れ.〈三五成～〉三々五々群れになる.〈偶数～〉偶数の群.② 群れをなした.群がった.〈～居〉群がって住む.群生する.群居する.③ 多くの人.〈～策～力〉☞[語素](☞'群策').④〔動〕一緒にいる.〈胡女不可为～〉胡の女とは一緒におれない;(《拾遺記》).⑤〔量〕群れをなした人、または物を数える.〈一～孩子〉子どもの一群.〈一～羊〉一群れのヒツジ.⑥〔名〕姓.

[群辟] qúnbì 〔名〕(書)諸侯.〈六服～,罔不承德〉全国の諸侯はだれもがおしなべて王の恩沢にあずかっている;(《尚書・周官》).

[群变化] qúnbiànhuà 〔名〕(物)群変動.

[群波] qúnbō 〔名〕(物)群波.

[群策] qúncè (書)〔名〕みんなで出しあう方策.衆知.〔動〕みんなで方策を考える.衆知を集める.[～群力]〔成〕大衆の知恵と大衆の力.衆人の知謀や能力を集めること.みんなで知恵を絞って力を出し合うこと.衆知を集め、力を合わせる;(揚雄《法言・重黎》).(例)〈我们应该集合～来使这件事完成〉私たちは大衆の知恵と力を集めてこの事を完成させるべきである.

[群测群防] qún cè qún fáng 〔成〕大衆が観測し大衆が防ぐ;中国の地震対策の方法.

[群唱] qúnchàng 〔名〕3人あるいは3人以上が短い物語のせりふを交代で言い、あるいは歌で演出する寄席芸の一種.='群口词'

[群臣] qúnchén 〔名〕(書)大勢の臣下.

[群雌粥粥] qún cí zhōu zhōu 〔成〕たくさんの女性が集まって、わいわいがやがやにぎやかにしゃべっているたとえ;(韓愈《雉朝飛操》).(注)'粥'はもと zhù と読んだ.

[群从] qúncóng(旧)qúnzòng 〔名〕(書)家族の中の兄弟・子・甥たち.多くのいとこたち.〈人有问王长史江霦～兄弟者〉ある人が王長史に江霦の兄弟・子・甥たちのことを尋ねた;(《郭子》).

[群丛] qúncóng 〔名〕(植)群叢.群集.[～林](林)組合林.

[群代码] qúndàimǎ 〔名〕(電)群符号.

[群岛] qúndǎo 〔名〕群島.諸島.〈太平洋～〉太平洋諸島.〈我国南边最大的～是西沙～〉わが国南の最大の群島は西沙群島である.

[群雕] qúndiāo 〔名〕関係あるものを一組にしてある彫塑.群像の彫塑.

[群动] qúndòng 〔名〕(書)もろもろのものの活動.〈意气销磨～里〉もろもろのものが活動するうちに意気は消えてなくなってしまった;(白居易《晏坐閑吟》詩).

[群斗] qúndòu 〔動〕二つの集団が武器をもって闘う.

[群芳] qúnfāng 〔名〕①(書)美しい花々.もろもろの花.[～竞艳]〔成〕美しい花が咲き競うさま.[～谱]開花の順に花のことを記載した本.[～髓]さまざまな花から採った香の名;'～碎'とも表記;(《紅樓夢・5》).② 多くの優れた女子を指す;スポーツ選手など.

[群芳最] qúnfāngzuì 〔名〕祁門産の紅茶をいう.

[群房] qúnfáng 〔名〕邸宅中'正房'以外の家・部屋.

[群飞] qúnfēi 〔名〕(動)群飛.〔動〕群がって飛ぶ.

[群分类聚] qún fēn lèi jù 〔成〕異なるものは分かれ、同類のものは集まる.類は類をもって集まる.

[群峰] qúnfēng 〔名〕群山.多くの峰.

[群管网] qúnguǎnwǎng 〔名〕大衆が工場の管理部門に入って、直接管理の業務に携わる組織;文革中に行われた.

[群豪] qúnháo 〔名〕(書)多くの豪俠の士.〈淳于生日与～大饮其下〉淳于生は毎日多くの豪俠の士と一緒に、その下で痛飲していた;(《南柯》).

[群鸿戏海] qún hóng xì hǎi 〔成〕書法が生き生きとして力強く優れていること;(《法書要錄》).

[群后] qúnhòu 〔名〕(書)諸侯たち.天下の諸侯;昔、諸侯を'后'といった.また群臣をいう.〈奉睿宗朝～〉睿宗を帝位に就けて群臣を朝見させた;(《老父》).〈坐明堂而朝～〉明堂に座り、高官たちにまみえる;(《後漢書・儒林傳》).

[群花] qúnhuā 〔名〕(書)① さまざまな花.② たくさんの美人.

[群化] qúnhuà 〔動〕① 社会化する.② 他の集団を自分の集団に同化させる.また、他の集団に同化する.〔名〕① 社会化.② 万物の変化する道理.〈静惟浃～〉万物の変化について静かに思いをめぐらす;(顔延之《贈王太常》詩).

[群婚] qúnhūn 〔名〕群婚.集団婚.[～制]群婚制.

[群鸡之一鹤] qún jī zhī yī hè 〔成〕衆人に傑出していること;(《晋書・嵇紹傳》).

[群集] qúnjí 〔動〕(書)群がり集まる.群れをなす.群集する.〈人们～在球场上〉人々が球場に群がり集まっている.〈～于君之朝〉多くの人が朝廷に集まる;(《詩經・魯頌・有駜》鄭玄箋).〔名〕①='群众' ②(電)クラスター.[～模型]クラスター・モデル.

[群籍] qúnjí 〔名〕(書)各種の書籍.群書.〈博览～〉いろいろな書籍を広く読む.

[群季] qúnjì 〔名〕(書)たくさんの弟.〈～俊秀,皆为惠连〉弟たちはみな秀才であり、だれもが(謝)恵連のようなりっぱな文人である;(李白《春夜宴桃李園序》).

[群架] qúnjià 〔名〕大勢でのけんか.集団でのけんか.〈打～〉同上をする.

[群间差异] qúnjiān chāyì 〔連〕(物)群間変動.

[群解调] qúnjiětiáo 〔名〕(物)群復調.

[群经] qúnjīng 〔名〕(書)多くの経書.〈《周官》一书,实为～源本〉《周官》(《周礼》を指す)は、まさにあらゆる経書のもとである;(《南史・沈峻傳》).

[群居] qúnjū 〔動〕☞[字解]②.〈大象是～的动物〉ゾウは群生する動物である.[～守口,独坐防心]〔成〕大勢が一堂に集まっているときは言語を慎み、用心し、一人でいるときには邪念が生じることを防がねばならない;(《楊升菴集》).[～终日]〔成〕一日じゅう一か所に集まっている;'言不及义,好行小惠,难矣哉'〔言うことが道理に合わず、こ利口さをひけらかしている人は、まったく度しがたい〕と続く;(《論語・衛靈公》).

[群聚] qúnjù 〔名〕群集.群聚.[～空间](物)流動空間.[～腔](物)バンチャー.[～参数](物)バンチング・パラメーター.〔動〕群がり集まる.

[群控制] qúnkòngzhì 〔名〕(物)群制御.

[群口词] qúnkǒucí ='群唱'

[群扩散] qúnkuòsàn 〔名〕(物)組分け拡散.

[群黎] qúnlí 〔名〕(書)多くの人民.

[群寮] qúnliáo 〔名〕(書)数多くの臣下.〈王命生与～备武卫〉王は生と臣下のものたちに命じて護衛の兵を用意させた;(《南柯》).

[群龙无首] qún lóng wú shǒu 〔成〕群衆が指導者を失うこと.指導者がいなくて進む方向が決まらないたとえ.烏合の衆;(《周易・乾》).〈咱们小组人虽少,也得选个小组长,～怎么行呢?〉私たちの班は人は少ないが班長を選ばねばならない、船頭なしではどうにもならない.

[群论] qúnlùn 〔名〕(数)群論.

[群落] qúnluò 〔名〕①(植)群落.[～分类]群集型.[～过渡区]隣り合う二種の異なった生物群落の間に、通常はっきりした境界がなく、その間に存在する相当広範囲の群落の重なる地域.[～生态学]群集生態学.[～生物量]群落現存量.[～系数](林)群落係数.[～演替]有性生殖.[～遗传学]集団遺伝学.② 一か所に集まっている建築物.

[群码] qúnmǎ 〔名〕(電)グループ・コード.

[群埋] qúnmái 〔動〕(方)交際する.知り合いになる.道連れになる.パートナーになる.='结交';[四].

[群氓] qúnméng 〔名〕(書)多くの人民・平民.庶民.(貶)烏合の衆.無知な人々.愚者の集まり.衆愚.〈把群众看成是～〉大衆を衆愚であるとみなす.

[群迷] qúnmí 〔名〕(宗)煩悩に迷っている衆生;仏教語.

[群魔乱舞] qún mó luàn wǔ 〔成〕百鬼夜行;悪人の一群が政権を握り横暴のかぎりを尽くす.多くの悪い者がかってな悪事をなし、はばからないこと.

〔群殴〕 qún'ōu 〔動〕(書)大勢が殴り合う. 大勢で殴り合う.
〔群配〕 qúnpèi 〔動〕等級・類型・品種などによって、雌の家畜をグループに分け、それぞれに雄を入れて自由交配させろ.
〔群频率〕 qúnpínlǜ 〔名〕(電)群周波数.
〔群栖〕 qúnqī 〔動〕群生する.
〔群起〕 qúnqǐ 〔動〕(書)群起する. 〈～响应〉みんなが一斉に呼応する. 〈～反对〉こぞって反対に立つ. 〔～而攻〕〔～而攻之〕〔成〕諸人こぞって攻撃を加える. みんなが力を合わせて攻撃し、排斥する. (例)〈在场的几个妇女同志～, 给小高来个下不来台〉その場にいた数人の女性は一斉に攻撃して小高を演台から降りられなくした. 〔～效尤〕〔成〕大勢の人が群がって悪事をまねる.
〔群青〕 qúnqīng 〔名〕(化)群青.
〔群轻折轴〕 qún qīng zhé zhóu 〔成〕軽いものでも多く載せると車軸をへし折る. ちょっとした悪い事でもそれをなおざりにすると、非常に悪い結果を招くことのたとえ；(«史記・張儀列傳»).
〔群情〕 qúnqíng 〔名〕(書)大衆の感情. 〈～激昂〉大衆の感情が激昂する. 〈～欢洽〉大衆が喜び心が解け合う. 〈～愤激〉〈～激愤〉大衆が激しい憤りに燃える.
〔群曲〕 qúnqǔ 〔名〕合唱曲；例えば'八角鼓 2)'（☞'八角'）などにある. ほとんどは一人の人が先に歌い出し、多くの人が声をあわせる.
〔群山〕 qúnshān 〔名〕群山. 山々. 〔～耸立〕〔成〕群山そびえたつ.
〔群社〕 qúnshè 〔名〕(書)群集. 群落.
〔群射〕 qúnshè 〔名〕一斉射撃. 〔～点〕(軍)翼次射点. 翼次射目標.
〔群生〕 qúnshēng 〔形〕局部の. 地方の；[不定]. 〔～金钱菌〕(植)アマタケ. 〔～性〕(動)群居性. 〔動〕集まって生じる. 〈万物～〉万物が群生する；(«莊子・馬蹄»). 〔名〕① 人民. 〈养育～〉人民を養い育てる；(«漢書・宣帝紀»). ② 万物. もろもろの生物. 〈大块禀～〉大地が万物を授ける；(晉・張華«答何劭»詩). ③ (旧)衆生. 〈梁主致斋三日, 先着天厨官来寺里办下大斋普济～, 报答天地〉梁主は 3 日間精進し、まず御殿料理官を寺にやり、大々的な施餓鬼を行わせ、あまねく衆生を救い、天地にお礼をしました；(«古今・37»).
〔群书〕 qúnshū 〔名〕もろもろの書物. 多くの本. 〈博览～〉多くの本を広く見る；(«元曲・陳州糶米・楔子»).
〔群祀〕 qúnsì 〔名〕清代、祭礼の一種；'大祀''中祀'以下の祭礼. 例えば'先医庙''火神庙''贤良祠''昭忠祠'などの祭り.
〔群速〕 qúnsù 〔名〕(物)群速. 〔～度〕群速度.
〔群体〕 qúntǐ 〔名〕① (化)複合体. 〔维生素 B_2 ～〕ビタミン B_2 複合体. ② (植)(動)個体群. 群体. コロニー. 〔～动态〕個体群動態学. ＝'种群动态'〔～离散〕個体群分散. 〔～散布〕個体群散布. 〔～生态学〕群集生態学. 〔～遗传学〕群体遺伝学. ③ (旧)団体. ④ (建)アンサンブル. 集合体. 〈～建筑〉集合住宅. ⑤ 大規模な企業単位. 共同企業体.
〔群体活动〕 qúntǐ huódòng 〔連〕(略)大衆体育活動. ＝'群众体育活动'
〔群调制〕 qúntiáozhì 〔名〕(電)群変調.
〔群枉〕 qúnwǎng 〔名〕(書)もろもろの不正.
〔群威群胆〕 qún wēi qún dǎn 〔成〕集団の威力と気迫.
〔群屋〕 qúnwū (書)＝'群房'
〔群舞〕 qúnwǔ 〔動〕群舞する. 〔名〕(体)アバンダント・ダンス.
〔群务〕 qúnwù ＝'群房'
〔群物〕 qúnwù 〔名〕(書)もろもろの物. 〈嗟嗟～中, 而人独不然〉もろもろの物の中でただ人間だけがそのようでない；(白居易«效陶潛體»詩).
〔群系〕 qúnxì 〔名〕(植)群系. 植物群系.
〔群下〕 qúnxià 〔名〕(書)多くの下級官僚. 大勢の臣下たち. 〈～荒怠〉多くの部下たちはなまけ放題である；(«莊子・漁父»).
〔群憸〕 qúnxiān 〔名〕(書)奸佞のやから. 悪人ばら；'憸'は口先がうまい、へつらうの意.
〔群贤毕至〕 qúnxián bìzhì ＝'群贤毕集'〔連〕賢者・能者がみな集まること. 多くの賢人が集合する；(王羲之«蘭亭集序»).
〔群像〕 qúnxiàng 〔名〕群像.
〔群小〕 qúnxiǎo 〔名〕(書)① 多くの小人たち. ② 一般の庶民. 〈于是武子令此兵与～杂处, 使母微察之〉そこで武子はこの兵を普通の庶民の中にまじらせ、母にこれをこっそり観察してもらった；(«郭子»).
〔群心菜〕 qúnxīncài 〔名〕(植)グンシンサイ；アブラナの一種.
〔群性〕 qúnxìng 〔名〕(旧)社会性.
〔群凶〕 qúnxiōng 〔名〕(書)多くの悪人ども.
〔群雄〕 qúnxióng 〔名〕① 群雄. 〔～割据〕群雄割拠. ② 多くの優れた男子スポーツ選手.
〔群选择器〕 qúnxuǎnzéqì 〔名〕(機)群セレクター.
〔群学〕 qúnxué 〔名〕(旧)社会学.
〔群阉〕 qúnyān 〔名〕(書)多くの宦官；'阉'は'阉人'ともいい、宦官の意.
〔群言堂〕 qúnyántáng 〔名〕みんなが発言できる場をいう. 一人の独壇場とならない発言の場. ↔'一言堂'〈搞～〉みんなが発言できる場にする. 〈作领导一定要搞～, 不要搞一言堂〉指導者となるには必ずみんなが発言できる場を作らなければならず、独壇場的な発言をしてはならない.
〔群彦〕 qúnyàn 〔名〕(書)多くの才知ある人々. 〈幸陪～〉幸いにも皆さんのような優れた人々とご一緒できました；(«夜怪»).
〔群疑满腹〕 qúnyí mǎnfù 〔連〕腹いっぱい疑点を持つこと；(諸葛亮«後出師表»).
〔群蚁附膻〕 qún yǐ fù shān 〔成〕アリがヒツジの肉に群がる. (転)多くの人が利にはしる. 多くの人が利益に集まってくること. 多くの人が争って利を追うたとえ；(«莊子・徐無鬼»).
〔群英〕 qúnyīng 〔名〕多くの優れた人物. 多くの才能ある人たち；スターや英雄・英雄的人物・先進的人物・労働模範・優秀選手などをいう. 〔～翘首〕多くの英傑が頭をもたげる；多くの優れた人々から尊敬・期待されることのたとえ；(阮籍«奏記詣蔣公文»). 〔～会〕各方面の優れた人物を一堂に集めた会議. (生産・闘争などでの)優秀なものを集めて開く会；経験や体験・体得などを報告する、1964年ころ盛んに行われた. (例)〈南委泉开了个～〉南委泉は'群英会'を開いた.
〔群有〕 qúnyǒu 〔名〕(書)万物. 〈覆育～〉万物を覆い育てる.
〔群育〕 qúnyù 〔名〕(教)'五育'〔徳・知・体・群・美〕の一つ；その目的は学生が集団生活において互いに協力し、協調する習慣・態度を養成し、良好な公民を育成することにある.
〔群贼〕 qúnzéi 〔名〕(書)大勢の賊.
〔群终端〕 qúnzhōngduān 〔形〕群端末(の)；[不定]. 〔～设备〕〔～装置〕(電)群端装置.
〔群众〕 qúnzhòng 〔名〕人民大衆. 群衆. 一般人民；'一个～'のように、一人を指すこともある. 文革前は党員に対し一般大衆を指したが、現在は党員非党員を問わないこともある. 〈脱离～〉大衆から遊離する. 〈～情绪低落〉大衆がだらけてしまう. 〈听取～的意见〉大衆の意見を聴取する. (注)'群众'と'人民'；あるがままの民衆を'群众'とし、革命にめざめ、階級意識をもつ民衆を'人民'とする使い分けがみられる. 〔～测报组〕大衆の地震予測グループ. 〔～场面〕(劇)モップ・シーン. 〔～大会〕大衆大会. 〔～斗争〕大衆闘争. 〔～工作〕党の幹部や党員が深く大衆に接し、大衆の持つ問題を理解し解決すること. 〔～关系〕周りの人々との関係. 対人関係. 〔～观点〕大衆的な観点；心から人民に奉仕し、人民大衆に責任を負い、人民大衆を信頼し、人民大衆に学ぶという観点. 〔～化〕大衆化. 〔～会议〕大衆会議. 〔～基础〕一政党・政治団体が代表するところの階級あるいは階層. 〔～力量〕大衆の力. 〔～路线〕大衆路線；まず大衆の中に入り、調査研究し、大衆の意見を分析研究した上で、活動の方向と具体策を打ち出す. これを再び大衆の中に持ち込んで、大衆を指導、教育する. (例)〈翻来覆去地念着～〉繰り返し繰り返し大衆路線を唱えている. 〔～体育〕社会体育. 〔～团体〕大衆団体；国家政権的性格を持たない組織. '工会'〔労働組合〕、'妇联'〔婦人連盟〕、共青団など. 〔～心理〕(心)群集心理. 〔～性〕大衆的. 大衆性. (例)〈～文艺创作〉大衆的な文芸創作. 〔～活动〕大衆活動. 大衆運動. (例)〈建设精神文明的～〉精神文明を建設する大衆活動. 〔～影响〕大衆に対する影響. 〔～运动〕大衆運動. 〔～战争〕大衆による戦争. 〔～组织〕大衆組織；'工会''妇联''共青团'など.
〔群专〕 qúnzhuān 〔名〕(略)大衆専政. 大衆独裁. ＝'群众专政'〈搞～〉同上をする.
〔群子弹〕 qúnzǐdàn 〔名〕(軍)榴霰弾. 霰弾.
〔群组〕 qúnzǔ 〔名〕グループ.

[宭] qún ① ＝'群' ② 群がって住む. (転)(優れた人や物が)集まる所.

[麇㊀]（麏） qún 群がる. 群れをなす. 〈苍蝇～集〉ハエが群がる. // ㊀ jūn
〔麇集〕 qúnjí 〔動〕(書)(多くの人や物が)群がる, 集まる, 群れつどう. 集合する. 大勢集まる. 一か所に集まる. 〈诸事～〉もろもろの事が輻輳する. 〈～在这大餐室前半间的另一群人〉この大食堂の前半分に集まった別の一群の人. 〈我对于她的同情一时～起来〉彼女に対する私の同情はにわかに高まってきた. 〈上海地方, 为商贾～之区〉上海は商人たちの集まる場である；(«二十年・1»).
〔麇聚〕 qúnjù 〔動〕(書)大勢集まる. 群がる. 〈人们又陆续地～到园子里了〉人々はまた次々に果樹園に集まってきた.
〔麇至〕 qúnzhì 〔動〕(書)群れをなしてやって来る. 〈抱智～〉智を抱いてぞろぞろとやってくる；(顔延之«皇太子釋奠會作»詩).

RAN ㄖㄢ

[肰] rán イヌの肉.

[呥] rán 〔呥呥〕(ránrán)〔形〕(書)食べ物をよくかみ砕くさま. 歯で物をかむさま.

[袡]（衻） rán 着物の縁・へり.

[蚺㊀]（蚦） rán ①〔蚺蛇〕(ránshé)〔名〕ウワバミ. ＝'蟒蛇' ② ヘビの一種；無毒、体長 2 ～ 3 '丈'. 嶺南に産する. ＝'南蛇' // ㊁ tiàn

[然] rán ①よろしい. そのとおりである. そうである. ＝'对', '不错' 〈不以为～〉そうだと思わない. 〈迪应道：～也〉(胡母)迪は答えて、そうですと言いました；(«古今·32»). 〈佗曰：～〉華佗は、しかりと言った；(«三國·75»). 〈媪曰：～〉老婆はよろしいと言った；(«清平·藍橋»). ②このようである. そのようである. ＝'如此', '这样' 〈快走吧, 不～就迟到了！〉急いで行きなさい、さもないと遅刻しますよ. 〈弟到家访觅怨家杀却, ～得免其难〉私が家に行き、敵を捜して殺します、そうすれば危険な目にあわずにすみます；(«變文·搜神記»). ③しかし. しかれども. ＝'然而' 〈此事虽小, ～亦不可忽视〉この事は大したことではないが、といって軽視してもいけない. ④副詞、または形容詞について状態を表す. 〈突～〉だしぬけに. だしぬけである. 〈忽～〉にわかに. ⑤＝'燃' 〈灯～则鳞皆动, 烂炳若列星而盈室〉灯が燃えると鱗がみな動き、つらなった星のように光り輝いて部屋に満ちる；(«小說»). ⑥そのとおりだと考える. 同意する. 正しいと考える. 〈～之〉(それも)もっともだと思った. 〈卓～其说, 即差狱卒四人往唤操〉(董)卓はその説に同意し、ただちに獄卒4人を遣わして(曹)操を呼びに行かせた；(«三國·4»). 〈勣～其言, 即时北归〉勣はそのとおりだと思って、すぐさま北に帰った；(«古鏡»). ⑦('如…然'として)まるで…のようだ. 〈如苔藓～〉まるでコケ類のようだ. ⑧〔接〕(白)…といえども. …であっても. …であるけれども. ＝'虽然' 〈～不是妹子, …〉妹でなくても、…；(«二拍·3»). 〈～终须相见, 奈时下难捱〉ついには会うはずであるが、いかんせん今はこらえがたい；(«董西廂·6»). ⑨〔名〕姓.

[然而] rán'ér〔接〕(書)しかし. しかしながら；ほぼ口頭語の'可(是)' '但(是)'に当たる. 〈妈妈说好, ～爸爸总不允许〉お母さんはよいと言う、しかしお父さんはどうしても許さない. 〈他虽然失败了很多次, ～并不灰心〉彼は何度も失敗したけれど、しかし別に気を落としていない. [～不然]そうではあるが、すべてそうとは限らない. そうではあるが、そうとばかり言い切れない.

[然而后] rán'érhòu (方)＝'然后'

[然否] ránfǒu〔代〕(書)そうであるかどうか. しかるや否や. 〈未知～〉そうであるかどうか知らない；(«警世·40»).

[然后] ránhòu〔接〕それから. そののち. そうして；よく'先'と呼応し、さらに'～再'としても用いる. 〈先清理一下嗓子, ～慢慢地说〉まずせき払いをして、それからゆっくり話す. 〈先研究一下, ～再决定〉まず検討してみて、それから決める. 〈拜了祖坟, 孩儿～去兀那坟前, 也拜几拜〉ご先祖様の墓を拝んだら、坊やそれからあのお墓の前にも行って拝みなさい；(«清平·合同»).

[然或有之] rán huò yǒu zhī〔連〕(書)あるいはそういうことがあるかもしれない. 〈设或多给我们家几两银子, 留下我, ～, …〉もしかして私の家に余計に銀子を何'两'か下されて、私を引き止めにかかることは、あるいはあるかもしれませんが、…；(«紅樓夢·19»).

[然纳] ránnà〔動〕(書)(人の見解·提案·推薦を)支持し、行動する. (そうであると認めて)受け入れる. 〈朝义～, 以骑五千夜出北行〉朝義は意見を入れ、騎兵5千で夜たって北に向かった；(«唐書·史思明傳»). [～电压](電)尖頭𨻶電圧. [～二极管](電)定電圧ダイオード.

[然乃] ránnǎi〔接〕(書)そうしてから. それから. 〈且从容玩月观看, ～却回〉まずはゆっくりと月をながめてから帰りましょう；(«變文·葉淨能»).

[然诺] ránnuò〔動〕(書)①請け合う. 承諾する. ＝'允诺', '答应②' ②約束した言葉. 〈重～〉約束した言葉を重んじる.

[然顷] ránqǐng〔副〕(書)すぐに. 今しがた. ちょっとの間(に).

[然然可可] ránrán kěkě〔熟〕はいはいと言うことを聞く. 唯唯諾諾.

[然石] ránshí〔名〕(書)燃える石.

[然始] ránshǐ〔接〕しかるのちに. …してから. やっと. ＝'然后' 〈～开仓赈给〉しかるのちに倉を開いて施し与えた. 〈恰至三更半, 楚王～觉〉ちょうど3'更'半になって、楚王(項羽)はやっと目をさました；(«變文·季布詩詠»).

[然是] ránshì (白)＝'然虽'

[然虽] ránsuī〔接〕(白)たとえ…でも. …であるけれども；仮定の譲歩、事実の譲歩ともに用いる. ＝'虽然' 〈～如此, 奴家不曾亲见〉そうかもしれませんが、私はこの目で見ていません；(«醒世·5»). 〈～被斧劈伤, 一时闷绝〉おので切りつけられたけれども、ちょっと気絶していただけである；(«醒世·5»). 〈老汉～是个村肐落里人〉私はしかしながら田舎者です；(«永樂大典·戲文·張協狀元»). 〈～讽读即不能晓其义〉朗読したがその意味を知ることができない；(«太平廣記·152»).

[然瓦] ránwǎ ＝'然瓦瓦'〔形〕(方)ぐずぐずしている；四川. 〈～得很, 半天拿不定主意〉することがきっぱりせず、なかなか考えが決まらない.

[然信] ránxìn〔動〕(書)互いにある共通の行動をとることに同意し、約束を守ることを誓う. 心を許して信用する. 〈相～以死, 岂顾问哉〉互いに命をかけて誓い信じ、疑いを持つことなどあるものか；(«史記·張耳陳餘散傳»).

[然疑] captured ranyí〔動〕(書)半信半疑である.

[然赞] ránzàn〔動〕(書)賛成する. 支持する. (そうであるとして)賛成する. ＝'赞同'

[然则] ránzé〔接〕(書)してみれば. それならば. そうだとすると. だとすると；文の初めに用いる. 〈～如之何而可？〉そうだとするとどのようにすればよいのか. 〈～这倒的是谁？〉してみれば倒れたのはだれであろう；(«兒女·6»).

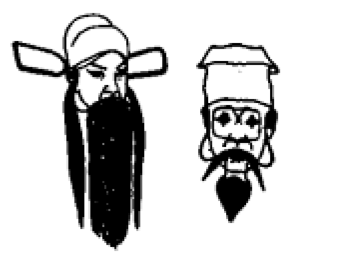
[然之后] ránzhīhòu〔接〕(方)それから. その後. ＝'然后'；四.

[髯](髥) rán 両ほおのひげ. (転)広くひげを指す. 〈美～〉りっぱなひげ.

[髯管花] ránguǎnhuā〔名〕(植)オガサワラモクレイシ；フジウツギ科.

[髯猴] ránhóu〔名〕(動)グエレザ.

[髯口] ránkou〔名〕旧劇で俳優が演技するときに用いるつけひげ. ＝'口面'：黒·濃い灰色·白色のものに分かれる. また性格が普通でない、あるいは容貌が怪異な人物には赤や紫のものをつける. 身分や性格によりほおいっぱいのもの、5束のもの3束のものなどの区別があり、'三绺' '吊搭'などに分かれる.



髯口

[髯蛇] ránshé〔名〕古書で大蛇を指す.

[髯莎] ránsuō〔形〕(書)揺れ動くさま. 〈白杨风哭兮石鬣～〉白楊は風に吹かれて鳴き声をあげ、墓前の石馬はそのたてがみを揺らす；(«秦夢»).

[燃] rán ①燃える. 炎をあげる. 〈自～〉自然発火する. ②火をつける. 点火する. 〈～放花炮〉花火をあげる. 〈明灯～烛〉灯火を明るくする；(«古今·7»). ③(方)＝'燃茬儿②'；北京.

[燃材]ráncái〔名〕(林)燃材. 薪炭材.

[燃茬儿] rán, chár〔動〕(方)①気付かせる；多く否定文に用いる；北京. 〈他忘了, 你就别～啦〉彼は忘れた、きみは気付かせてはいけない. ②話が途切れないようつなぐ；多くは否定文に用いる. 単に'燃'ともいう；北京. 〈他倒是提来着, 我没燃他的茬儿〉彼の方で言い出したが、私は彼の話に受け答えをしなかった. ③参与する；北京. 〈他们的事不用咱们～〉彼らの事は我々が口出しするに及ばない. (注)'燃碴儿'とも書く.

[燃灯] rándēng〔動〕(書)灯をともす.

[燃点] rándiǎn〔動〕①点火する. 火をともす. 〈～灯火〉明かりをつける. 〔名〕(機)発火点. 点火点. 燃焼点.

[燃放] ránfàng〔動〕(爆竹·花火に)火をつけて放す, 火をつけて燃やす, 発火させる. (爆竹が)鳴る. 〈～鞭炮〉爆竹に火をつけて鳴らす. 〈～烟火〉花火をあげる. 〈近处～的可就更强烈了〉近所であげているもの(爆竹)はいっそう強烈になった；(«魯·彷·祝»).

[燃耗] ránhào〔名〕(物)(核)燃料の減耗. [～比度]燃焼度. 燃焼照射レベル.

[燃力] ránlì〔名〕火力.

[燃料] ránliào〔名〕燃料. [～泵]燃料ポンプ. [～补给]燃料補給. [～舱](船の)炭庫, 燃料庫. [～电池](電)燃料電池. [～发热器](機)燃料発熱器. [～工业]燃料工業. [～管道](機)プラミング. [～化学](化)燃料化学. [～库](機)バンカー. [～矿物]燃料鉱物. [～气](化)シリンダー·ガス. [～系统]燃料系統. [～消耗率]燃料消費率. [～用材]燃料用の木材. [～油]燃料油. 重油. フューエル·オイル. [～元件](物)燃料要素. [～再处理](物)燃料再処理. [固体～]固体燃料. [气体～]気体燃料. [液体～]液体燃料.

[燃眉之急] rán méi zhī jí〔成〕差し迫った大事. 焦眉の急. 眉に火がつく；(«文獻通考·21»). 〈务请大力相助, 救我～〉どうかたくさん力を貸して、私のこの急場を助けてください. 〈此不过解～〉これは急場をしのぐのにすぎないのです；(«三俠·90»).

[燃萁] ránqí〔名〕(書)兄弟間の不和.

[燃起] ránqǐ〔動〕燃え上がる. 〈到处都～了革命的火焰〉いたるところ、革命の火の手が上がった.

[燃气] ránqì〔名〕ガス；多く形·修. [～柴油机]ガス·ディーゼル·エンジン. [～舵](軍)ジェット翼. ＝'喷气舵' [～机]ガス·エンジン. [～炉]ガス炉. [～轮机]ガス·タービン. 内燃タービン. ＝'气轮机' [一车]ガス·ディーゼル機関車. [～汽车]ガス自動車. [～透平][～涡轮](機)ガス·タービン. [～涡轮机车]ガス·タービン機関車.

[燃烧] ránshāo〔動〕①(書)燃える. 〈革命烈火熊熊地～起来〉革命の烈火が盛んに燃えはじめる. 〈落叶和野艾堆成了一个小堆, 火在里面慢慢地～〉落葉とヨモギがうず高く積まれ、火が中の方でゆっくりと燃えている. ②(化)燃焼する. 〔名〕コンバッション. 燃焼. [～爆击]＝'燃烧爆震' (機)燃焼ノーク. [～穿甲弹](軍)徹甲焼夷弾. [～弹]焼夷弾. ＝'烧夷弹' [～点]点火点. 発火点. [～废气](化)燃焼ガス. [～剂] 1)(軍)焼夷剤. 2)(化)燃焼剤. [～空气](空)一次空気. 燃焼ガス. [～控制]燃焼制御. [～炉]＝'燃烧室' [～喷嘴](機)アトマイザー·バーナー. [～瓶]火炎瓶. [～器]＝'燃烧室' [～热](化)燃焼熱. [～室]火室. 燃焼室. [～手榴弹]焼夷手りゅう弾. [～速度]燃焼速度. [～物]可燃物. [～性武器]焼夷兵器. [～装置]燃焼器. [～值]燃焼値；1 kgの燃料を完全燃焼した場合の熱量. [～嘴](機)火口. ノズル. ＝'喷嘴'

[燃素] ránsù [名] (化) フロギストン. [～说]フロギストン説. 熱素説;酸素の発見まで可燃物の主成要素と信じられていた.

[燃犀之见] rán xī zhī jiàn [成] 見識があり、ものごとを透徹してみること; (《晉書·溫嶠傳》).

[燃油] rányóu [名] (機) 油焚き. [～泵] (船) 燃料ポンプ. フューエル・ポンプ. [～船] (船) 油焚船. [～锅炉] (機) 油焚ボイラー. [～机车] (機) 油焚機関車. [～炉] (機) 油燃焼炉. [～喷射] (機) 燃料噴射. [～器] (機) オイル・バーナー. 油燃焼器.

[燃值] ránzhí [名] (物) 燃料値.

[燃烛] ránzhú [動] (書) ろうそくに明かりをともす.

[冉](冄)

rǎn ① [冉冉] (rǎnrǎn) [形] (書) 1) しなやかなさま. やさしげなさま. (毛や枝などが)柔らかくて垂れ下がっているさま. <玉树亭亭阶砌, 金莲～池塘>玉樹はきざはしにすっきりと立ち、金蓮は池にやさしげに咲く; (《醒世·4》). <柔条纷～, 落叶何翩翩>柔らかな枝はあちこちでしなだれ、落ちる葉はなんとひらひら舞うことだろう; (曹植《美女篇》詩). 2) ゆっくり動くさま. <月亮～上升>月がゆっくり昇る. <一轮红日, 从东方～升起>真っ赤な太陽が東方からゆっくりと昇ってきた. <灰白烟从那里～地升上天幕>灰色がかった白っぽい煙が、あそこからゆっくりと天幕へ昇っていく. <只见黛玉带着雪雁, ～而来>見ると黛玉が雪雁を連れて、ゆっくりゆっくりとやってきます; (《紅樓夢·91》). <～腾空而去>ゆるゆると空に昇って行った; (《古今·34》). <如有人形, ～而至>人の姿をしたものが、ゆっくりと近づいて来た; (《韋武》). ② [冉弱] (rǎnruò) [形] 花がしおれるさま. ② [名] 姓.

[苒](苒)

rǎn ① [苒苒] (rǎnrǎn) [形] (書) 1) 草木が青々と茂っているようす. 2) 軽く柔らかいさま. たおやかなさま. 3) 年月がしだいに移りゆくさま. ② [苒荏] (rǎnrěn) [形] (書) 物事がのびのびになるさま. ＝'荏苒' <时去～, 岁行复半>時が次第に移りゆき、今年もすでに半年を過ぎてしまいました; (陸雲《與楊彥明書·1》). ③ [苒弱] (rǎnruò) [形] 1) 花がしおれるさま. 乱れ垂れているさま. 2) 踊るさま.

[郍㊁](那)

rǎn [名] 姓. // ㊀ nà

[染]

rǎn ① [動] 染める. 着色する. 染料で色をつける. <印～>染め物をする. <～指甲>マニキュアをする. <～黑色>黒色に染める. <～白色>白色に染める. <～金黄色头发>金髪に染める. <许多人等着那个端坐的老和尚撒下～红了的青铜钱>多くの人は、そのきちんと座っている老和尚が、赤く染まった銅銭をまくのを待っている. ② [動] 疾病に感染したり悪い習慣に染まったりする. <～上了恶习>悪習に染まった. <不过我怕他～到我的病>しかし私は彼に私の病気を感染させてしまうのを恐れている. <后来～上鸦片烟瘾, …>のちにアヘン中毒になってしまい、…. <卓偶～小疾, 貂蝉衣不解带, 曲意逢迎, 卓心愈喜> (董)卓がちょっとした病を患ったとき、貂蝉は夜も休まず看病につとめるふりをしたところ、董卓は心中ますます喜んだ; (《三國·8》). ③ 書く. <～毕, 命藏于宝匱之内>書き終わると、宝箱の中にしまわせた; (《小玉》). ④ なれる. なじみになる. <耳濡目～>耳になじみ、目になじむ. ⑤ [名] 姓.

[染病] rǎn, bìng [動] ① 病気に感染する. 病気がうつる. ② 病気にかかる. ＝'得病', '患病' <主母金氏玉仙因婆婆～, 在庙里许下愿心>奥方の金氏玉仙さまは母上が病気となられ、廟で願結びをなされました; (《三俠·8》). <曹操～, 服药无愈>曹操は病を得て、薬を飲んだが治らない; (《三國·69》).

[染布] rǎn bù [連] 布を染める. 染色する. [～匠]染物職人. ＝'染匠'

[染草] rǎncǎo [名] 染色に用いる草. 染め草.

[染厂] rǎnchǎng [名] 染め物工場.

[染逮] rǎndài [動] (書) かかわりあいになって捕らえられる. 連累する;裁判事件に関連すること. <天下名贤, 多见～>天下の名士や賢人が多数まきぞえをくった; (《後漢書·皇甫規傳》).

[染的] rǎnde [名] (旧) 染色の職人. <见一日常有二三十～吃饭>毎日いつも2, 30人という染色職人が飯を食っているところを見かけます; (《金瓶梅·7》).

[染毒] rǎn, dú [動] 毒に感染する. [～地域] (軍) 汚毒地域. ＝'污染地区'

[染法] rǎnfǎ [名] 染法. <怎么～?>どのように染めるか.

[染发] rǎn, fà [動] 頭髪を染める. 毛染めする. 髪を染めること. [～剂]毛染薬. 毛染剤. [～水]毛染め液. [～油]毛染油.

[染坊] rǎnfang ＝'染房' [名] ① 染め物屋. 紺屋. ② 染色工場.

[染绯草] rǎnfēicǎo [名] (植) '茜草' [アカネ]の別名.

[染服] rǎnfú [名] 黒く染めた服. 僧服. 緇衣.

[染缸] rǎngāng [名] 染めがめ. 染め物に使う大がめ. (喩) 人の考え方に悪い影響を生む場所や環境のたとえ. <上海解放初期, 《字林西報》有篇社论, 说上海是一个大～, 不管你啥政党来, 都要变色的>上海解放の初期、《字林西報》に、上海は大きな染めがめであり、どんな政党であろうとも色が変わるという社説を載せた.

[染工] rǎngōng [名] 染色職人. 染め物師.

[染翰] rǎnhàn [動] (書) 筆を墨に染める. 字を書く. 手紙をしたためる. [～操觚] [成] 筆に墨をつけて文を作ること; (《幼學故事·瓊林文事》). [～操纸] [成] 筆に墨をひたし紙をとり、文を作ること; (潘岳《秋興賦》).

[染毫] rǎnháo [動] (書) 筆に墨を含ませる.

[染红尘] rǎn hóngchén [熟] この世のあかに染まる. 世俗に染まる.

[染花儿] rǎn huār [連] (いろいろな)色や模様に染める.

[染化] rǎnhuà [動] (書) (道徳的に)感化する, 感化される. <～日久, 风教遂成>感化が長く及び、教化が広く行われるようになった; (《晉書·華譚傳》).

[染患] rǎnhuàn [動] (書) 感染する. 病気になる. ＝'染病' <谁知～, 一卧三月>ところが病気になって、3か月床に伏した; (《警世·21》).

[染疾] rǎnjí [動] 病気になる. ＝'得病', '患病' <又半载, 雨村嫡妻忽～下世, …>また半年して、雨村の正妻は病気にかかりこの世を去り、…; (《紅樓夢·2》).

[染匠] rǎnjiàng (又) rǎnjiang ＝'染布匠'

[染睫毛膏] rǎnjiémáo gāo [連] マスカラ;まつ毛染め.

[染旧作新] rǎn jiù zuò xīn [成] 古文を数十編暗記して、それをつづり合わせて新しい文章のように見せかける; (《李盱江集·答黃著作書》).

[染料] rǎnliào [名] 染料. [～行]染料店. [～化学]染料化学. [～类作物]染料作物. [～梅衣] (植) ウメノキゴケ. [～修片] (印) 染料修整. [～衣] (植) リトマスゴケ. [～植物]染料植物;染色材となる植物. 藍·蘇芳·紫など. [～中间体] (化) 染料中間体.

[染木树] rǎnmùshù [名] (植) ソメキノキ;アカネの一種.

[染惹] rǎnrě [動] 染まる. 感化を受けて悪くなる. [名] しみこんだ癖.

[染人] rǎnrén [名] (書) ① 周官の名;染色の事をつかさどる. ② 染物工.

[染绒] rǎn, róng [動] (織物用の)毛を染める.

[染色] rǎnsè [名] ① 染色. 色付け. [～布]染め金巾. [～单体]染色分体. [～法] (機) ダイイング. [～分体] (生) 染色分体. [～腐蚀] (機) ステーン·エッチ. [～机] (機) 染色機. [～剂] (機) ステーン. [～间]染色職場. [～牢度] (紡) 染色堅牢度. [～粒] (生) 染色小粒. 染色粒. [～棉布]プリントした綿布. [～体] (生) 染色体. [—斑纹化] (生) 染色体のしま模様化. [—变异] (生) 染色体変異. 染色体異常. [—不分离] (生) 染色体の不分離. [—分离] (生) 染色体の縦裂. [—畸变] (医) 染色体異常. [—模式图] (生) 染色体模式図. [—突变]染色体突然変異. [—图] (生) 染色体地図. [—组型] (生) 染色体核型. [～物质]染色材料. [～质] (生) 染色質. クロマチン. [—丝] (生) 染色糸. ② 染色体. [動] (細菌観察のため)染色する. ☞ 次項

[染色] rǎn, shǎi [動] 色を染める. ☞ 前項

[染山霞] rǎnshānxiá [名] (気) 高山の夕焼け.

[染上] rǎnshang [動] 染まる. <～恶习>悪習に染まる.

[染湿] rǎnshī [動] ぬらす. <泪水～了他的肩头>涙で彼の肩がぬれた.

[染手] rǎnshǒu [動] (書) 手を染める. 事に手を出す. ＝'染指'

[染霜] rǎnshuāng [動] (髪が)白くなる, 白く染まる. <曾方侧过身, 在窗户玻璃上看到了一张忧伤苍老的面容, 看到了那～的鬓发>曾方は身をよせると、憂いに満ちたふけこんだ顔、その白くなったびんが窓ガラスを通して見えた.

[染污] rǎnwū [動] ① 汚れに染まる. 汚れてきたない. [～无知] [成] (宗) 煩悩は無知からやってくる;仏教語; (《俱舍頌疏·1》). ② 伝染する. 感染する. ③ (方) 汚染する. ＝'污染'; (四). [名] 汚染. [～险] (保) 汚染損害. 汚染危険;保険用語.

[染习] rǎnxí [動] (宗) 悪習に染まる;仏教語.

[染夏] rǎnxià [動] (書) 五色に染める.

[染恙] rǎnyàng [動] (書) 病気に感染する. <省宫闱贾元妃～>宮殿に帰って、賈元妃は病にかかる; (《紅樓夢·83》).

[染液] rǎnyè [名] 染液.

[染印] rǎnyìn [名] 顔料捺染. [動] 同上をする.

[染整] rǎnzhěng [名] (紡) 染色と仕上げ.

[染纸] rǎn zhǐ [連] 紙に色を染める.

[染指] rǎnzhǐ [動] (書) (欲望につられて)手を出す, 手を染める. 自分に資格·権利のないものに手を出す. <～投机>投機に手を染める.

[染指草] rǎnzhǐcǎo [名] (植) ホウセンカ.

[染指甲] rǎn zhǐjiǎ (又) rǎn zhǐjia [連] つめを染める. [名] (rǎnzhǐjiǎ (又) rǎnzhǐjia) マニキュア.

[染指书] rǎnzhǐshū [名] 指に墨をつけて書く文字.

[染着] rǎnzhuó (宗) [動] 愛欲に染まる;仏教語. [名] 執着心;仏教語.

[姌](姌)

rǎn [姌嫋] (rǎnniǎo) [形] (女性が)か細く、弱々しいさま, 背が高くて, ほっそりしている.

[熯㊁]

rǎn 恭しい, 礼儀正しい. // ㊀ hàn

[橪]

rǎn 酸味の強い小さなナツメ.

RANG ㄖㄤ

[嚷㊀] rāng [嚷嚷] (rāngrang) 〔動〕 1)大声で騒ぐ;俗語.〈大家乱～〉みんながやがやと騒々しい.〈外头～着非要见您本人不可!〉外でどうしてもあなたに会いたいと大声で騒いでいる. 2)人に大声で言い触らす;俗語.〈怎么～也无济于事〉いくらやいやい言ってもむだだ.〈别～出去!〉大きな声で言い触らしてはいけない.〈修电道的事儿,屯子里早～开了〉鉄道を作ることは,村ではとっくに広まっている. // ㊁ rǎng

[勷㊀] ráng [劻勷] [俇儴] (kuāngráng) 〔形〕 ㊥ 慌てふためくさま. // ㊁ xiāng

[儴] ráng [俇儴] (kuāngráng) = '劻勷' (☞'勷')

[瀼㊀] ráng ① [瀼河镇] (Rānghézhèn) 〔名〕 地名;河南省. ② [瀼瀼] (rángráng) 〔形〕 ㊥ 露深いさま. // ㊁ ràng

[蘘] ráng [蘘荷] (ránghé) 〔名〕 ㊥ ミョウガ.

[禳] ráng ① 厄除けのおはらいをする. けがれをはらう. 鬼神に祈禱して災厄を除くこと.〈～解〉厄払いする. おはらいをする.〈乔势天师～旱魃,秉诚县令召甘霖〉もったいをつけた天師は旱魃のおはらいをするが,誠を尽くす県令が恵みの雨を呼ぶ;(《初拍·39》).〈故君兄弟有此报,不可～也〉ゆえに汝の兄弟はみなこの報いであって,けがれをはらうことはできない;(《三國·69》). ② 〔動〕 ㊄ (食べ物を)投げ捨てるようにまき散らして厄払いする;[北京].〈孩子净发烧,拽把黑豆给他～～〉子どもが熱ばかり出している,クロマメを彼のために投げて厄払いしよう.

[禳病] rángbìng 〔動〕 ㊥ まじないや祈禱で病気を治す.〈有人～〉病を祈禱して治す人がいた;(《老父》).

[禳除] rángchú 〔動〕 ㊥ 魔除けをする. 厄払いをする. 邪悪をはらい除く.

[禳解] rángjiě 〔動〕 ㊥ ☞[字解] ①.〈此病凶多吉少,快些请个法师,替我～则个!〉この病は絶望的である,早く法師をお呼びして私に代わって厄払いをしてくれ;(《初拍·32》).〈夫人料劝不信,乃自令左右暗修善事～〉夫人は勧めてもむだと思ったので,みずから左右の者にひそかに厄払いの儀式を行わせた;(《三國·29》).

[禳谢] rángxiè 〔動〕 ㊥ 祭りを行って災厄などを追い払う.

[禳灾] rángzāi ㊥ = '禳解'

[瓤] ráng ① (～子·儿) 〔名〕 (ウリ·ミカンなどの)なかご.〈西瓜～〉スイカのなかご.〈南瓜～〉カボチャのなかご.〈橘子～儿〉ミカンのなかご. 圖 皮や殻で包まれたものを広く指す.〈秫秸～儿〉コーリャンの茎の中身.〈信～儿〉手紙の中身. ② (～儿) 〔名〕 内情.〈～儿的事谁也不清楚〉内幕のことはだれにもはっきりしない. ③ 〔動〕 (㊇ ràng) ㊄ 具を詰めて料理する;[北京].〈～冬瓜〉☞[語彙]. ④ 〔形〕 ㊄ (布·紙などが)非常に薄くて柔らかい;[四川]. ⑤ 〔形〕 ㊄ 弱い. 軟弱である. 苦しみに耐えられない. 弱々しく気力がない;[河南], [四川].〈这姑娘干起活来真不～〉この娘は仕事となると本当にへこたれない. 圓 四川方言では'柔'とも書く. ⑥ (～子) 〔名〕 ㊄ (ギョーザや'包子'などの)あん,詰めもの,具. = '馅';圏.〈肉～〉肉で作った同上の具.

[瓤冬瓜] ráng dōngguā (㊇ ràng dōngguā) 〔連〕 ㊄ トウガンの中に具を詰め,蒸して作る料理;[北京].

[瓤口儿] rángkǒur 〔名〕 ① ウリなどの味. ② ㊄ スイカの味;[北京].〈～不错〉スイカがおいしい.〈这西瓜～好,特甜〉このスイカは味がよくて,とても甘い.

[瓤牛尾] ráng niúwěi (㊇ ràng niúwěi) 〔連〕 ㊄ 魚を具の材料にしてウシの尾の中に詰めて料理する;[北京].

[瓤茄子] ráng qiézi (㊇ ràng qiézi) 〔連〕 ㊄ ナスのあん詰めを作る;[北京].

[瓤瓤] rángráng 〔名〕 ㊄ ① (ウリ類やミカンなどの)なかご. = '瓤子';[四川].〈南瓜～〉カボチャのなかご. ② 非常に薄くて丈夫でない物;[四川].〈衣服烂成一抱～了〉服がぼろぼろに薄くなってしまった.

[瓤子] rángzi 〔名〕 ① ☞[字解] ①.〈只有信封,没得～〉封筒だけで中身がない. ② ☞[字解] ⑥.

[䖆] ráng 汚れている. きたない. = '脏'〈大王,想是衬衣～了,久不曾浆洗,故生此物耳〉大王さま,肌着を長いこと洗濯しないので,こんなものがわいたのでしょう;(《西遊·71》).

[穰] ráng ① (～儿) 〔名〕 ㊄ 穀物の茎.〈～草〉☞[語彙]. ② 豊作である. 圏〈五谷蕃熟,～～满家〉五穀がよく実り,家には作物がいっぱいある. ③ = '瓤' ④ 〔名〕 姓.

[穰草] rángcǎo 〔名〕 ㊄ わら. ムギわら;イネやムギなどの茎.

[穰柴] rángchái 〔名〕 ㊄ わらのたき付け;わらなど燃えやすい干し草をたき付け用にしたもの;[河北].〈她又走出去拿～,把江涛的衣服烤上〉彼女はまたも'穰柴'を取りに出ると,江濤の服をあぶった.

[穰秸] rángjiē 〔名〕 ㊄ 押し切りで切った穀類;アサくずの代わりに用いられる;[北京].

[穰穰] rángráng 〔形〕 ㊥ ① 豊作なさま. ② 困惑するさま. くよくよするさま.

[穰穰垓垓] rángránggāigāi 〔形〕 ㊉ 押しあいへしあいしているさま;(《元曲·小尉遲·2》).

[穰子] rángzi 〔名〕 ㊄ 綿花の繊維;[東北].〈再买几盘洋轧车,把棉花都轧了～,把棉籽也打成油〉さらに数台の外国の圧搾車を購入し,綿花の繊維を押しつぶして,綿花の種子もつぶして油をとった.

[壤] rǎng ① 軟らかい土.〈沃～〉肥えた土.〈～土〉ローム. = ㊍ '垆坶' ② 地.〈天～之别〉天と地の差. ③ 地区.〈接～〉境界地帯.〈穷乡僻～〉へんぴな片田舎. ④ ㊉ 入り乱れているさま. 衆多なさま.〈忽见一窠蚁子,～～遍地而行,莫知其数〉ふと見ると数えきれないほどのアリの群れが,ぞろぞろと地面いっぱいにはっていた;(《變文·降魔》). ⑤ 〔名〕 姓.

[壤地] rǎngdì 〔名〕 ㊥ ① 土地. ② 領土. 国土.

[壤界] rǎngjiè 〔名〕 ㊥ 境界.

[壤驷] Rǎngsì 〔名〕 複姓.

[壤土] rǎngtǔ 〔名〕 ☞[字解] ①.

[攘](④纕) rǎng (㊇ ráng) ① 奪い取る. 横領する. ② 押しやる. 払いのける.〈～除〉☞[語彙]. ③ こっそり盗む. ④ (そでを)たくし上げる,まくる.〈～臂〉☞[語彙]. ⑤ 〔動〕 ㊄ ばらまく;[北京].〈～了一地土〉地面にばらまいた.〈把骨灰～到海里〉骨の灰を海にばらまく.〈撒土～烟儿〉㊍ ある種のニュースあるいは言論をばらまくこと. ⑥ 〔動〕 ㊄ 金を浪費する. 乱費する;[北京]. = '扬'〈他把家当儿～得一干二净〉彼は財産をきれいさっぱりに遣ってしまった.〈把钱～出去〉金を乱費する. ⑦ 〔動〕 ㊉ かき乱す. かく乱する. ⑧ 〔名〕 姓. // '壤' 又 xiāng

[攘臂] rǎngbì (㊇ rángbì) 〔動〕 ㊥ そでをまくる. そでをたくしあげる. 腕まくりする;奮起する. とりかかろうとするさま. [～大呼] [～高呼] 〔成〕 腕をまくり上げ,大声で叫ぶ. [～揎袖] ㊉ 腕をまくり,そでをまくる. 例〈他见路旁有一要来殴辱他,…〉彼は道で腕をまくり殴りかかってくる者を見たら,…;(《照世盃·4》).

[攘场] rǎng, cháng (㊇ ráng, cháng) 〔動〕 穀物を空中に投げ上げて夾雑物をふるい分ける. = '扬场'

[攘除] rǎngchú (㊇ rángchú) 〔動〕 ㊥ 取り除く. 払いのける. 排除する. = '排除'〈～奸邪〉邪悪を取り除く.

[攘夺] rǎngduó (㊇ rángduó) 〔動〕 ㊥ 奪い取る. 奪取する. = '夺取'〈～政权〉政権を奪い取る.

[攘诟] rǎnggòu 〔動〕 ㊥ 身の潔白を証明する.

[攘袂] rǎngmèi ㊥ = '攘臂'〈介立～大怒曰:…〉介立はそでをまくりあげ,非常に怒って…と言った;(《夜怪》).〈如二人像,～相对〉二人の人物が腕まくりをして向かい合っているようだ;(《幽明錄》).〈尝醉,与俗人相忤,其人～奋拳而往〉かつて酔っぱらって俗人とけんかをしたとき,その人は腕まくりをし,こぶしをふり上げて立ち去った;(《晋書·劉伶傳》).

[攘窃] rǎngqiè 〔動〕 ㊥ こそどろを働く. 盗む.

[攘却] rǎngquè 〔動〕 ㊥ 退ける. 排斥する.〈忽君～太过,乃至詈詈〉たちまち君はひどく退けて,ののしるまでにいたった;(《述異記》).

[攘攘] rǎngrǎng 〔形〕 ㊥ 乱れてごたごたしているようす. 人が行ったり来たりして混乱するさま. = '壤壤' [～垓垓] ㊉ 同上. [天下～,皆为利往] 天下が乱れて,みな利益のために動く;(《史記·貨殖列傳》).

[攘善] rǎngshàn 〔動〕 ㊥ 他人の手柄を横取りする. 他人の功をかすめ取る.

[攘外] rǎngwài 〔動〕 ㊥ 外国からの侵略に抵抗する. [～先安内] 〔諺〕 外敵を討つには,まず国内を治めよ.

[攘往熙来] rǎng wǎng xī lái 〔成〕 人や車の往来が頻繁なさま. = '熙来攘往'

[攘袖] rǎngxiù 〔動〕 ㊥ そでをまくりあげる. 腕まくりをする.

[攘灾] rǎngzāi 〔動〕 災害を取り除く. 災害をはらい除く.

[嚷㊁] rǎng ① 大声で叫ぶ. わめく. どなる. がやがや言う. やかましく騒ぐ.〈大～大叫〉大声で叫ぶ.〈你别～了,大家都睡觉了!〉大声を出してはいけない,みんなもう寝ているんだから.〈老人家是八点钟喝醉了酒回家,十点钟～着肚子痛〉お父さんは8時に酒を飲んで酔っぱらって家に帰って来て,10時には腹が痛いとわめいていた.〈大～而特～〉大騒ぎする;(《魯·吶·兎》).〈～个不住〉ひっきりなしにがやがや言う;(《初拍·1》). ② 言い争う. 口げんかする;俗語. ③ 〔動〕 ㊄ 責める. しかる;[河南].〈每一回他一开口说要跟你去,我就～他一顿〉彼はいつも口を開くとすぐあんたと一緒に行きたいと言ったが,私はそのたびごとにしかった.〈他妈～着说:你就不叫人家歇一会〉彼の母はしかって,おまえは人を一休みさせないのかと言った. // ㊀ rāng

[嚷遍] rǎngbiàn 〔動〕 所かまわずわいわい騒ぐ. あちこちでがやがや騒ぐ.

[嚷岔] rǎngchà 〔動〕 ㊉ (叫ぶ声の)調子がかわる.〈'有贼'就往书房跑来,连声儿都～了〉「くせ者」と書斎へかけてゆき,叫び声さえもかすれがちでした;(《三俠·43》).

[嚷动] rǎngdòng 〔動〕 ㊄ (わいわいと)騒ぎになる. 多くの人の注意をひく.〈平分时候,这村的浮财,远近都～了〉分配のときに,この村

の余剰の財産は、遠近の人々の注意をひいた.

〔嚷刮〕 rǎngguā ＝'嚷聒' 〔動〕わめく. わいわいやかましく騒ぐ. (白)〈兀自在厅中～〉なおも広間でわめいていた；(《古今·2》).

〔嚷叫〕 rǎngjiào 〔動〕ほえる. どなる.

〔嚷可可〕 rǎngkěkě 〔形〕(方) 口の中でぶつぶつと不平を言うさま.

〔嚷乱〕 rǎngluàn 〔動〕大声で騒ぐ. やかましく騒ぐ. にぎやかに騒ぐ.

〔嚷骂〕 rǎngmà 〔動〕わめきののしる. やかましくののしる. (白)〈～了数日〉何日かわめきののしった；(《金瓶梅·1》).

〔嚷闹〕 rǎngnào 〔動〕大声をあげて騒ぐ. 大声で口論する. (白)〈稍有不合心意之处, 不是墩摔, 就是～〉少しでも気に入らぬことがあれば、物を投げつけるのでなければ、大声でわめきたてる；(《三俠·29》).

〔嚷咆〕 rǎngpáo 〔動〕(方) 大声で叫ぶ.

〔嚷破〕 rǎngpò 〔動〕わいわい騒いで事がばれる.

〔嚷乌叫白〕 rǎng wū jiào bái 〔成〕(方) わいわい騒ぐ；(四). 〈占了便宜的人也～, 意见纷纷〉得をした人もわいわい騒いで、意見は紛々ととびかった.

〔嚷嘴〕 rǎngzuǐ 〔動〕(方) 口げんかをする. ＝'吵嘴'

〔蠰(二)〕

rǎng 虫の名；イナゴに似るが小さい. // (一) shàng

〔让〕(讓)

ràng ①〔動〕譲る. 控えめにする. へり下る. 第三者に任せる. 〈～开路〉道を譲る. 〈弟弟小, 凡事～着他点儿！〉弟は小さいのだから、なにごとも彼に譲ってやりなさい. 〈见困难就上, 见荣誉就～〉困難には率先してあたり、栄誉は人に譲る. (転)案内する. 人を接待する. 〈～茶〉茶を勧める. 〈把他～进屋里来〉彼を部屋に案内する. ②〔動〕(一定の代価で)譲り渡す. 〈～给他们一架机器〉機械を1台彼らに譲り渡す. ③〔動〕…させる；動作·行為を起こさせる. 〈组长～别人当吧, 到时候我出出主意就行了〉班長はほかの者にさせてください、必要なときに私は考えを出せばいいのです. 〈～他一个人负责吗？〉彼一人に責任を負わすのか. 〈谁～你来的？〉だれがおまえを来させたのか. (注)1) '让'の後によく一人称の人称代名詞を置くが、この場合自分の願望·決意を表す. 〈啊, ～我再想想看！〉ああ、もう一度考えさせてみてくれ. 〈天黑得很, ～我送你回去！〉暮れてたいへん暗いから、送らせてもらいましょう. 2) '让'の後に、動作·作用をおこす人がおかれず、動詞に直接についていることもあるが、それがだれかは、上下文や話の場で黙示されている. 〈我们队长不～来嘛！〉うちの隊長が来させないんだよ. 3)ときに間接話法に似た働きにもなる；文の前後からそのように訳せるにとどまり、'让'＝'说'ではない. 〈是谁～他走的？〉彼に行けと言ったのはだれなのか. 〈他～你包办那件事〉彼がきみにあのことをきみの責任でやれと言っている. ④〔動〕許す. させておく. まかせる；動詞に直接する場合もある. 〈～他闹去〉彼のしたいように騒がせておく. 〈我们决不能～它再这样猖獗下去！〉我々は絶対にこれ以上はびこらせておくわけにはいかない. 〈丈夫不～回家〉夫は家に帰るのを許さない. ⑤〔介〕…される；受け身表現に用いられる； '被'の用法に同じ. 口頭語では'被'よりも広く用いられる；後の動詞の前に'给'を置き、受け身であることをいっそう明らかにすることもある. 〈路上～雨给淋了〉途中で雨に降られ、ぬれてしまった. 〈那个碗～他给摔了〉あの碗は彼に割られた. 〈笔～他给弄坏了〉筆は彼にだめにされた. 〈却～她接口说了去〉彼女に口をはさまれ、しゃべられてしまった. (注)この場合もまれに動詞に直接つくことがある. ⑥叱責する. 責める. 〈叹～之际, 忽有一豪士, …〉歎き叱責しているとき、急に一人の豪侠の士が現れ、…；(《小玉》). ⑦〔名〕姓.

〔让步〕 ràng∥bù 〔動〕譲歩する. 〈让了一大步〉大きな譲歩をした. 〈对方～了〉相手が折れて出た. 〈这末想来, 文采就比较坦然于对他们的～了〉このように考えると、文采は比較的平然と彼らに譲歩することができたのである. 〔名〕(ràngbù) 譲歩；(做～). 〔～赛〕(体) ハンディキャップ·レース. 〔～政策〕譲歩政策. 譲歩のやり方. (例)〈不得已采取了～〉しかたなく譲歩政策をとった.

〔让茶〕 ràng chá 〔連〕茶を勧める；むかし官吏の社会では、どうぞお引き取りくださいという意を寓した.

〔让车〕 ràngchē 〔動〕車引きが乗客を乗せようとする.

〔让大不让小〕 ràng dà bù ràng xiǎo 〔諺〕大きなのはまけても、小さいからといってまけるわけにはいかん；帽子や靴などの値段はその大小とは関係なし.

〔让档〕 ràngdàng 〔動〕(話の)機会·時間を譲る.

〔让道儿〕 ràng dàor 〔連〕道を譲る.

〔让渡〕 ràngdù 〔名〕譲渡；法律上、財産の所有権を他人に移転すること. 報酬の有無には関係ない. 〔動〕(財産や権利などを)譲渡する.

〔让分〕 ràngfēn 〔名〕(体) スローイング·ポイント. 〔～比赛〕ハンディキャップ·イベント. ハンディキャップ·ゲーム.

〔让分量〕 ràng fènliang 〔連〕(端数を)まける, 値引きする. 商人が超越した分の値段を勘定に入れないで客に渡すこと；例えば客が1'斤'の肉を買おうとして、秤の上で1'斤'1'两'あっても、この1'两'分の肉については勘定に入れない.

〔让份儿〕 ràng∥fènr 〔動〕(方) 目上の人を立てる. ひかえめにする；(東北). 〈我在年轻的时候, 因为不～, 没少挨你爹打〉私が若い時、ひかえめにしなかったから、あなたのお父さんに殴られっぱなしだった.

〔让负〕 ràngfù 〔動〕弱みをみせる. 譲歩する.

〔让抚〕 ràngfu 〔動〕(方) 謙遜し譲歩する. 譲歩する；(東北). 〈两下～点, 啥事都解啦〉双方が譲れば、どんなことでも解決する.

〔让高山低头〕 ràng gāoshān dī tóu 〔諺〕('叫河水让路'と続き)高山に頭をさげさせ、河水に道を譲らせる. (喩)人力で自然に打ち勝つこと；自然を征服する意気込みを示す.

〔让给〕 rànggěi 〔動〕(…に)譲る, 譲渡する, 譲り渡す. 〈把帝位～了舜〉皇帝の位を舜に譲った. 〈把这个～我好吗？〉これを譲ってくれませんか.

〔让过儿〕 ràng∥guòr 〔動〕①あやまちを許す. ②譲歩する. 許す. 〈谁也不～〉どちらも後にひかぬ.

〔让行不让力〕 rànghang bù rànglì 〔諺〕'内行'〔玄人〕にはまけてやっても、'力把'〔素人〕にはまけてやらない； '内行'はその商売で生計を立てている仲間同士であり、素人の方はこれからもうけないともうける相手はない.

〔让还〕 rànghuán 〔動〕(方) 譲る. 譲り渡す；(閩).

〔让价(儿)〕 ràng∥jià(r) 〔動〕値引きする. 〔名〕(ràngjià(r)) 値引きした値段.

〔让劲儿〕 ràng∥jìnr 〔動〕(方) 気や力を抜いて人にまける；(東北).

〔让酒〕 ràng jiǔ 〔連〕酒を勧める.

〔让开(了)〕 ràngkāi(le) 〔動〕(道などを)譲る. 譲り(場所を)あける. 〈～了道儿〉道をあける. 〈民众们赶紧～道, …〉民衆たちは急いで道をあけ、…；(《鲁·故·采》).

〔让客〕 ràng∥kè 〔動〕客にもてなしをうけるように求める. 〈乔光朴和童贞一面往屋里～, 一面感到很意外〉喬光朴と童貞は、部屋の中へ客を招き入れながら、たいへん意外に思った.

〔让老〕 ràng∥lǎo 〔動〕年寄りに免じて譲る. 〈让他个老〉彼が年寄りなので譲ってやる.

〔让礼一寸〕 ràng lǐ yī cùn 〔諺〕('得礼一尺'と続き)一寸の礼を譲ると、人から一尺の礼を受ける；退いて人に譲れば譲るほど、人から実利を得ること；(魏武帝《讓禮令》).

〔让路〕 ràng lù 〔連〕道を譲る.

〔让强〕 ràngqiáng 〔動〕(方) おとなしく引きさがる. 参ったを言う； '不～'として用いる. ＝'服软'；(東北).

〔让情〕 ràngqíng 〔動〕情にほだされて身を引く·譲る. 〈他只好～〉彼は情にほだされて譲った.

〔让人三分不为输〕 ràng rén sān fēn bù wéi shū 〔諺〕三分譲歩しても負けたうちに入らない.

〔让势〕 ràngshì 〔名〕(方) 譲れる余地. 相談できる余地；(四川). 〈没得啥子～的〉相談の余地はない.

〔让手〕 ràngshǒu (方)＝'让势'；(四川). 〈一点没有～, 逮了多少人〉まったく酌量の余地なく、大勢を逮捕した.

〔让受人〕 ràngshòurén 〔名〕(簡) 譲り受け人.

〔让头〕 ràngtóu 〔名〕ディスカウント. 値引き.

〔让位〕 ràng∥wèi 〔動〕①(統治の)位を譲る. 地位を譲る；よく'～于''～给'として用いる. 〈母亲因为这代劳的无法拒绝, 到后就只有～了〉母親はこの自分に代わって労をとった人を拒絶するすべがないので、それからは位を譲るよりほかなかった. 〈梅的时代快要完全消灭, 而～给另一个新的时代〉梅の時代はまもなく完全に消滅し、別の新しい時代に譲位する. 〈困难的局面～于顺利的局面〉困難な局面を順調な局面に置き換える. ②席を譲る. 〈给老人让个位！〉お年寄りに席を譲ってください.

〔让贤〕 ràngxián 〔動〕(書) 自分より、よりふさわしい人·優れた人に(職·地位などを)譲る. 〈在这次区的党代会上, 代表们一致赞扬他们的～精神〉今回の区党代表大会で、代表者らは、ともに彼らのよりふさわしい人に職を譲るという精神を褒めたたえた.

〔让烟〕 ràng yān 〔連〕たばこを勧める.

〔让一不让二〕 ràng yī bù ràng èr 〔諺〕一つは譲っても二つは譲らない. 一度は許しても、この次は許さない.

〔让一手〕 ràng yīshǒu 〔熟〕(方) 少し譲歩する；(四川). 〈叫他们～〉彼らに少し譲歩させよう.

〔让与〕 ràngyǔ (書)＝'让给' 〈把土地～别人〉土地を他人に譲る.

〔让再让三〕 ràng zài ràng sān 〔成〕二度も三度も勧める. 再三勧める. 〈～他才在一旁坐下〉何度も勧めてやっと彼はそばに座った；(《兒女·38》).

〔让枣推梨〕 ràng zǎo tuī lí 〔成〕兄弟間の友愛をいう； '让枣'は梁の王泰が幼いとき多くの子どもとナツメを食べるのに、自分は食べず、ほかの子どもに譲った；(《南史·梁武陵王伝》)、'推梨'は東漢の孔融が兄とナシを一緒に食べようとしたとき、自分は兄に譲ったという故事による；(《後漢書·孔融傳》李賢注).

〔让帐〕 ràng∥zhàng 〔動〕人の勘定をもつ. 勘定を引き受ける；食堂·料理店などで、知人の間で争って勘定をもとうとする場合.

〔让左〕 ràngzuǒ 〔名〕書道で左を高く右を低くすること；例えば'助'で'且'は'力'より高く見えるようにする.

〔让座(儿)〕 ràng zuò(r) 〔連〕①席を譲る. 〈他给老年人～〉彼は年寄りに席を譲る. ②客に席を勧める. 〈他看见她们进来, 连忙推开海臣, 站起来～〉彼は婦人たちが入ってくるのを見るや、急いで海臣

を押しのけ、席を勧めた.［～献茶］席を勧め、お茶を差し上げる.例〈他也决不会逃避～的义务的〉彼も席を勧め、お茶を差し上げる義務から決して逃れられない.

［瀼㊀］ ràng ［瀼水］（Ràngshuǐ）〔名〕川の名；四川省.〃㊁ ráng

［懹］ ràng 恐れる.おびえる.

RAO ㄖㄠ

［荛］（蕘） ráo ① 柴﹅.薪.＝'柴火' ②［荛花］（ráohuā）〔名〕(植) キガンピ.ガンピ；ジンチョウの一種.

［娆㊀］（嬈） ráo ☞ '妖娆'，'娇娆' 〃㊁ rǎo

［桡］（橈） ráo ① 曲がった木.〈枉～〉（wǎng-）つらい思いをする.＝'枉屈' ②〔名〕(方) 舟の櫂﹅.オール.また船をいう.〈停～〉櫂をとめる.〈归～〉船に帰る.③ 弱める.④ 散らす.⑤ 折れ曲がる.⑥ 気分がはればれしない.

［桡动脉］ráodòngmài〔名〕(生) 橈骨﹅動脈.

［桡骨］ráogǔ〔名〕(生) 橈骨﹅；腕の骨の一部.［～下端骨折］(医) 橈骨下端骨折.

［桡楫］ráojí〔名〕(書) 船の櫂.〈鬓首苍素，皆着布衣，手持～〉白髪まじりで、どちらも布の着物を着て、手にはかいを持っていた；（«幽明錄»）.

［桡架］ráojià〔名〕(体) 橈架﹅；ロウイング.

［桡片］ráopiàn〔名〕(方) 船をこぐ櫓﹅・櫂・オール；四川.〈手中短～也一起一落，船行如箭〉手にした短い櫂が上下すると、船が矢のように走る.

［桡神经］ráoshénjīng〔名〕(生) 橈骨神経.

［桡腕关节］ráowàn guānjié〔連〕(生) 橈腕関節.

［饶］（饒） ráo ① 満ち足りている.豊かである.いっぱい.多い.〈～有风趣〉趣に富んでいる.おもしろい.②〔動〕許す.勘弁する.寛容になる.〈～了他吧！〉彼を許してやりなさい.〈三妹，就～了他这回罢！〉三妹、今度だけは許しておあげなさいよ.〈请～我发挥一点考据癖吧〉どうか私が少し考証癖を発揮することをお許しください.〈才～了他〉やっと彼を許した；（«金瓶梅・8»）.〈你与我做了老婆，我便～了你〉おまえが私の妻になってくれたら、おれはおまえを許してやる；（«元曲・竇娥冤・2»）.〈～你几下捍面杖〉残りの面棒打ちは許してやる；（«清平・快嘴»）.③〔動〕おまけする.添える.加える.〈买一打，～一个〉1ダース買ったら、一つサービスします.〈有两人去就行了，不要把他也～在里头！〉二人行けばいい、彼を中に加えることはない.〈五贯便依你五贯，只～我们一瓢吃〉5'贯'ならそれでいいが、一杓﹅だけまけてくれ；（«水滸・16»）.④〔動〕(白) 値引きする.〈你若端的要时，～你五百贯，实要一千五百贯〉あなたが本当にほしいのであれば、500'贯'まけて1,500'贯'にしてやろう；（«水滸・7»）.⑤〔接〕(方)（たとえ）…であっても.…だけれども.…ではあるけれども.よしんば；又(白).＝'尽管'〈～这么检查还有漏洞呢〉これほど検査してもまだ手抜かりがあります.〈～这么样，窗上还冻着一层冰花〉このようではあるけれども、窓にはやはり一面氷がはりついている.〈～这么着，老太太还怕他劳碌着了〉たとえこのくらいでも、ご隠居様はあの方が根をつめてなさるのを心配なさいます；（«紅樓夢・32»）.〈～君纵有万千般，不如跟着虔婆走〉たとえ千万の手口があろうとも、やり手ばばにつくのがいちばん；（«醒世・3»）.〈～君掬尽湘江水，难洗今朝满面羞〉たとえきみ湘江の水をくみ尽くすとも、今朝満面の恥をすすぐこと難﹅し；（«醒世・8»）.〈狱卒数万余人，总是牛头马面，～君铁石为心，亦得亡魂胆战〉獄卒は数万といて、すべて牛頭﹅馬頭﹅だから、いくらあなたの心が鉄のように強くても、精神を失い、恐れおののくだろう；（«變文・大目乾連»）.⑥〔動〕(白) 与える.贈る.〈见翁年老，故以相～〉あなたがお年をめされているので差し上げたのです；（«變文・舜子»）.⑦〔接〕(白)…ばかりでなく.〈他～不挑，倒把这女孩子送了别处去〉あの人は選んでよこさぬばかりか、この子をよそへやってるのね；（«紅樓夢・27»）.⑧〔動〕(白) ごまかす.口車にのせる.＝'绕'〈我敢是又叫你～了去了〉またあんたの口車にまんまとのせられてしまったようだ；（«兒女・32»）.⑨〔動〕(白)（囲碁や将棋で）先手を相手に許す.⑩〔名〕姓.

［饶不得］ráobude〔動〕多くしゃべれない.口で言えない.〈真人面前～假话，旱地上打不得拍浮〉仙人の前ではうそはつけない、水のない田んぼで泳ぐことはできない；（«京本・12»）.

［饶放］ráofàng〔動〕許して見逃す.許し自由にする.〈但他终于～了，单是怒目而视的吐一口唾沫道：呸！〉しかし彼はついに許した、ただ目に怒りをこめて、ぺっとつばを吐いた；（«魯・吶・阿»）.

［饶富］ráofù〔形〕(書) 豊かである.豊富である.

［饶口谋衣］ráo kǒu móu yī〔成〕衣食のためにかけずりまわる.〈不是建功立业之人，即系～之辈，…〉功をたて業をなそうとする人間でなければ、口すぎのため駆けずり回るような手合いばかりで、…；（«紅樓夢・120»）.

［饶乐］ráolè〔形〕(書) 豊かで安楽である.〈长安中粉饰为～气象〉長安の町じゅう（好景気にめぐまれ）華やかに飾りたてられ、豊かで安楽な雰囲気に包まれていた；（«師師»）.

［饶面儿］ráo miànr〔熟〕面目を失する.

［饶命］ráo, mìng〔動〕命を許す.死刑を免れる.命を助ける；よく叫びに用いる；助けて.殺さないで.〈求～〉命請いする.〈饶他一命吧！〉彼を殺さないで.〈曾沧海满身是灰，只叫～〉曽滄海は全身ほこりまみれで、ただ命請いをするしかなかった.〈求爷爷～！〉だんな、お助けを；（«三俠・10»）.〈一个个跪倒船舱，连声～〉つぎつぎと船倉にひざまずいて命請いをした；（«古今・21»）.

［饶儿］ráor〔名〕許し；不定.〈告～〉許しを請う.

［饶让］ráoràng〔動〕① 大目にみる.容赦する.②(白) 譲る.〈满县人都～他些个〉県じゅうの人はみんな彼に一目おいている；（«水滸・24»）.

［饶人］ráo, rén〔動〕① 他人を許す.② 譲歩する.③ 容赦する.大目にみる.情をかける.〈他的嘴不～〉彼の言葉は容赦がない.［～不是痴，过后讨便宜］〔諺〕人の誤りを許してやれば、後によいことがある；（«客座贅語»）.［得～处且～］〔諺〕ならぬ堪忍するが堪忍.

［饶上］ráoshang〔動〕つけ加える.〈他一顿饭要吃一斤二两锅饼，还得～两大碗疙疸汤，才将就着说声饱了！〉彼は一食に1'斤'と2'两'の'锅饼'を食べても、まだどんぶり2杯のすいとんを食べなければ満腹だとは言わないのだ.

［饶舌］ráoshé〔形〕(書) おしゃべりである.くどくどしい.多弁である.口数が多い.＝'多嘴'〈他也不必多所～了〉彼もくどくど言う必要はない.〈同样有几杯酒下肚的李玉亭却也例外地～〉同様に数杯の酒が腹に入った李玉亭もいつになく饒舌﹅だった.〈俺也不合你巧辩～〉私もあんたに弁舌さわやかにくどくど言うつもりはない；（«三俠・111»）.〈莫怪说书的～〉私の差し出口を悪く思わないでください；（«兒女・3»）.〔動〕（ráo, shé）(白) くどくど言う.言うべきでないことを言う.〈泼猴！少要～！伸过头来，等我砍上几剑？〉この悪猿め、つべこべ言わずに首を伸ばせ、この剣を浴びせてくれる；（«西遊・59»）.

［饶赦］ráoshè〔動〕(書)（罪などを）許す.赦免する.人を許す.〔名〕許し.容赦.赦免.

［饶使］ráoshǐ〔動〕(白) ぺてんにかける.＝'白赚'〈～你家一大些银子，还耽阁(搁)了'忠则尽'哩！〉しこたま金をまきあげられ、その上、命までとられるところでしたよ；（«姻緣・2»）.

［饶是］ráoshì〔接〕(白)（たとえ）…であっても.〈～那等拦他，他还是把一肚子话可桶儿的都倒出来！〉そのように彼を止めてはみても、彼は胸のうちを洗いざらいぶちまけてしまった；（«兒女・25»）.

［饶世界］ráo shìjie ＝'饶市街'〔熟〕(方) いたるところ.世間じゅう.どこからどこまで.どこへでも；河北.〈～找不到他〉どこを捜しても彼がみつからない.〈这孩子叫大人操了多少心哪，～去惹祸〉この子は大人にさんざん気をもませるんですよ、いたるところでトラブルを引き起こすんです.

［饶恕］ráoshù〔動〕許す.寛恕﹅する.大目にみる.かんべんする.罰を免れる.罰を与えることを免除する.〈～过失〉過失を許す.〈～了我罢〉私を許してください.〈万不能～〉どうしてもかんべんできない.〈大王呀，～这回吧！〉大王様、今回はお許しを.〈你还不肯～我吗？〉きみはまだ僕を許してくれないのか.〈因为对方是个孩子所以～了〉相手は子どもだから大目にみた.〈望相爷开天地之恩，～小老儿，改过自新，以赎前愆〉だんな様にはご寛恕ください、私めを大目にみてくださいませ、私は心を入れかえ、前に犯した罪を償います；（«三俠・39»）.〈干娘～！〉おっかさん、許して；（«金瓶梅・4»）.

［饶头］ráotou〔名〕おまけ.おまけの商品.規定額以上の分.〈这五个是买的，那一个是～〉この五つは買ったもので、その一つはおまけだ.〈成了这段事便有了一切，太太不过是个～〉この話が成立すれば、いっさいが手に入るのだ、奥さんは一つのおまけにすぎないのだ.

［饶沃］ráowò〔形〕(書)（土壌が）肥沃﹅である.

［饶闲］ráo, xián〔動〕（人・物・場所などを）使わないままにしておく.〈何曾饶了这园子闲了，天天逛〉この園にごぶさたしたことなんてありませんよ、毎日散歩しています；（«紅樓夢・40»）.

［饶一先］ráo yīxiān〔連〕(白)（囲碁などで）先に一手さすことを譲る.先手を譲る.〈汝南小道人手谈，奉饶天下最高手一先〉汝南小道の囲碁は天下第一の人にまず第一手をささせる；（«二拍・2»）.

［饶有］ráoyǒu〔動〕十分にある.富んでいる.〈～趣味〉おもしろみに富んでいる.［～风趣］〔成〕☞ 字解 ①.例〈这是一篇～的童话〉これはおもしろい童話だ.［～兴致］たいへん興味を持つ.例〈剃头佬则～地同人们讨论着〉散髪屋は興味津々になって、人々と討論していた.

［饶余］ráoyú (白)＝'饶裕'〈算来人丁也有三、四十口，家道～〉家族の人数を数えてみると、3，40人というところで、暮らし向きは裕福でした；（«三俠・69»）.

［饶裕］ráoyù〔形〕(書) 豊かである.裕福である.〈姓丘名元吉，家颇～〉姓は丘、名は元吉で、家はやや裕福であった；（«警世・35»）.

［饶着］ráozhe〔接〕①(方)＝'虽然'；東北.②＝'不但' ③(方) その上

に．＝'加上'、'而且'；[北京]．〈花钱不说，～还得受累！〉金を遣うのはいいとしても、その上にめんどうなことになるなんて．

[挐㊂] ráo 船の櫂．// ㊀ ná, ㊁ rú

[祧]（襓） ráo つるぎ袋．

[扰]（擾） rǎo ①乱す．邪魔をする．㊇〈人声～～〉がやがやと騒ぐ．〈纷～〉もめる．ごたごたする．②〔動〕ごちそうになる．接待を受ける．〈打～〉お邪魔しました．お騒がせしました．〈叨～〉お邪魔しました．ごちそうになりました．〈我～了他一顿饭〉彼にごちそうになった．〈我的寿礼还未送来，倒先～了〉私からの誕生祝いはまだ送っていませんのに、かえって先にごちそうになります；（《紅樓夢·26》）．〈不必多～〉いろいろとお手数には及びません；（《警世·28》）．

〔扰茶〕rǎo chá〔連〕お茶をごちそうになる．お茶をよばれる．〈我扰你碗茶喝〉お茶を一杯ごちそうになります．

〔扰缠〕rǎochán〔動〕騒がす．まつわりつく．

〔扰动〕rǎodòng〔動〕①かき乱す．騒がす．騒がしくする．〈明末农民纷纷起义，～及于全国〉明朝末期の農民は次々と蜂起して全国をかき乱した．〈吉光屯全局顿然～了〉吉光屯の全体の情勢がとみに騒がしくなった；（《魯·彷·長》）．②邪魔をする．迷惑をかける．ひまな人間を忙しくさせる．〔名〕①外乱．②㊇ターブレンス．③㊇擾乱．〔～位置〕擾乱位置．〔～型〕擾乱型．

〔扰聒〕rǎoguō〔動〕㊇混乱させる．騒がせる．＝'叨扰'、'打扰'

〔扰害〕rǎohài〔動〕騒がせ迷惑をかける．攪乱する．（人民などを）乱し害する．〈决不允许～社会治安！〉社会の治安をかき乱すことを絶対に許さない．〈打家劫舍，～汾潞地方〉民家を襲って強奪し、汾·潞の地を攪乱侵害している；（《警世·21》）．

〔扰惊〕rǎojīng〔動〕驚く．〈被枪声～了〉銃声に驚いた．

〔扰流〕rǎoliú〔動〕流れを乱す．〔～板〕〔飞机～板〕㊇インターセプター．〔～器〕㊇スポイラー．

〔扰龙〕Rǎolóng〔名〕複姓．

〔扰乱〕rǎoluàn〔動〕攪乱する．かき乱す．世の中が乱れる．〈～阵线〉陣営·戦線をかき乱す．〈～治安〉治安を乱す．〈～秩序治安〉秩序治安を乱す．〈～睡眠〉睡眠を妨害する．〈～社会安全〉社会の安全を攪乱する．〈他的意见～了我的思路〉彼の意見は私の考えを乱した．〈流氓们经常在附近～秩序〉ならず者たちは常にこの付近で秩序をかき乱している．〈忽然起了骚动，平静的空气被～了〉突然騒ぎが起こり、静かな空気はかき乱された．〔名〕妨害．〔～射击〕㊇攪乱（妨害）射撃．〔～性〕攪乱性（の）．〔～毒气〕㊇攪乱ガス．〔～攻击〕攪乱攻撃．〔～战术〕㊇攪乱戦法．ヒット·エンド·ラン戦法．＝'袭扰战术'

〔扰民〕rǎomín〔動〕㊇人民を騒がせる．人民に難儀をかける．

〔扰闹〕rǎonào〔動〕騒ぎを引き起こす．〈你们在这儿～什么？到外边儿玩儿去！〉おまえたちここで騒がないで、外へ遊びに行きなさい．

〔扰频器〕rǎopínqì〔名〕スクランブラー；通信用．

〔扰攘〕rǎorǎng〔動〕乱れる．騒々しくする．騒ぎ乱す．人の往来が激しく混雑している．人の声がかまびすしいさま．＝'骚乱'、'纷乱'〈集市上一片～叫卖的音声〉市に騒がしい呼び売りの声がする．〔干戈～〕戦火で騒然としている．

〔扰扰〕rǎorǎo〔形〕㊇ごたごたすることの形容．ざわざわと騒がしいさま．〈～劳生〉あくせくと生活の苦労をする；（《古今·31》）．〔憧憧～〕㊇ぞろぞろざわざわと；×'憧扰'．

〔扰袭〕rǎoxí〔動〕襲撃する．

〔扰杂〕rǎozá〔動〕混乱させる．〔形〕混雑している．

[娆㊀]（嬈） rǎo めんどうをかける．乱す．〈～恼〉（-nǎo）くよくよする．悩む．悲しむ．// ㊁ ráo

[绕]（繞、②③遶） rào ①〔動〕巻き付ける．ぐるぐる巻きつく．〈～线〉糸を巻く．〈脖子上～一条围巾〉首にスカーフを巻く．〈向后抄手～了三四道〉後ろ手に三巻き四巻きぐるぐると（縄を）巻きつける；（《兒女·5》）．㊇こんがらがる．わけがわからなくなる．〈这句话一下子把他～住了〉この言葉はたちまち彼をとまどわせた．〈一些问题～在他的脑子里〉幾つかの疑問が彼の脳裏にまつわりついている．②〔動〕回り道をする．〈～到敌人后方〉迂回して敵の後方に回る．〈～了一个大圈子〉ぐるりと大回りした．〈此处修路，车辆～行！〉道路工事中、車両は迂回せよ．③ぐるぐる回る．〈鸟～着树飞〉鳥が木の周りをぐるぐる飛ぶ．〈运动员～场一周〉運動選手が場内を一周する．④〔名〕姓．

〔绕背弓〕rào bèigōng〔熟〕（縄などを結ぶのに）巻きつける方向を間違えて、結び目がゆがむ．〈一会儿又是这股绳打松了，一会儿又是那个扣儿～了，…〉この縄は緩いとか、その結び方はゆがんでいるとか（言い）、…；（《兒女·17》）．

〔绕笔头儿〕rào bǐtóur〔熟〕㊇筆を動かす；（多く苦心して）字·文章を書く．〈你先别忙，索兴求老弟你费点儿事，这里头还得绕绕笔头儿〉まあそう急がないで、ごめんどうですがいっそのことこれにまた何か書いていただくことにしよう；（《兒女·39》）．

〔绕遍〕ràobiàn〔動〕あまねく巡る．

〔绕脖子〕rào bózi〔熟〕㊇①遠回しに言う．回りくどくする；[東北]．〈你简单地说吧，别净～！〉簡単に話しなさい、回りくどいことばかり言わないで．〈大拴哥，你怎么绕着脖子骂我呢？〉大拴哥、あなたはどうして遠回しに私をののしるのですか．〈有话直说，没话拉倒，别跟我～！〉話があればはっきり言いなさい、なければやめなさい、遠回しに言わないでくれ．②（言葉·事柄が）難解である，ややこしい，わかりにくい．厄介で手をやくことを例える．〈这道题真～！〉この問題は実にややこしい．〈他尽说些～的话〉彼はやたらもってまわった言い方ばかりする．③術策を弄する．

〔绕不过弯儿来〕ràobuguò wānr lai〔熟〕①考えてみても納得できない．〈局长跟他谈过，可他思想上总～〉局長は彼と話し合ったけれども、彼の考えがどうしても納得できない．②㊇金のやりくりがつかない．〈出去的多，进来的少，总～〉出るのが多く入るのが少ないから、どうしてもやりくりがつかなくなる；（《紅樓夢·83》）．

〔绕不开〕ràobukāi ↔'绕得开'〔動〕①まつわりついてとけない．㊇道理がわからない．〔～扣儿〕（道理などを）すっきりさせることができない，解きほぐせない．②迂回しても避けられない．

〔绕缠〕ràochán〔動〕①ひっかき回す．㊇〈人家刚坐下来写东西，孩子就来～〉人が書きものをするのに腰をおろしたかと思ったら、子どもがひっかき回しに来た．②取り巻く．巻きつく．まつわりつく．周りからからまる．〈树上～着好几条藤子〉木には何本ものつるが巻きついている．

〔绕肠子〕rào chángzi〔熟〕問題がまつわりついていて足をぬけない．〈这一年，家里家外的事情真是～〉この一年、家庭の問題や仕事上の問題がまつわりついていて、まったく足をぬけない．

〔绕扯〕ràoche〔動〕㊇①（頭の中を）ぐるぐる回る；[東北]．〈一个思想在他脑子里～〉一つの考えが彼の脳裏にうずをまいている．②行ったり来たりする．去来する．うろつく；[東北]．〈你咋还在外面～，家里有事了？〉きみはどうして外でうろついているのか、家で何かあったのか．

〔绕出来〕ràochulai〔動〕①曲がりくねって出てくる．②かまをかけて少しずつ話を聞きだす．

〔绕搭〕ràoda〔動〕①回り道をする．〈～过来〉回り道をしてやって来る．㊇事の次第をたどってわかってくる．②ごまかす．（言葉たくみに）だましとる．（人のものを）巻きあげる．〈他把东西全～去了〉品物を彼にすっかりごまかされてしまった．〈他变着法儿把我的表～去了〉彼はトリックを使って私の時計を巻きあげた．〈他想着法儿把我那管笔给～去了〉彼はあれこれ方法を尽くして、私のあのペンをだまし取って行ってしまった．③㊇（ぐるぐる）巻く；[北京]．〈把这点儿线～上〉これだけの糸をぐるぐる巻きつける．④㊇もつれる；[北京]．〈几句话把我～得晕头转向〉いくつかの言葉が私にまつわりついて頭がくらくらして方向を失うほどだ．

〔绕道（儿）〕rào，dào(r)〔動〕回り道をする．〈他～回到家里去〉彼は回り道をして家へ帰った．〈～访了我的家乡〉回り道をして故郷を訪れた；（《魯·彷·酒》）．〔～千里〕はるか遠回りする．大きく回り道をする．〈这里在铺路面，请各位～走吧！〉ここは路面を舗装しているところなので、回り道の御利用をお願い申し上げます．

〔绕得慌〕ràodehuang〔形〕（考えると）よけいに訳がわからなくなる．（頭が）こんがらがっていっそうわからなくなる．〈越想他心里越～〉考えれば考えるほど彼はよけいにわけがわからなくなってきた．〈你越说我越～〉あなたが言えば言うほど私の頭がこんがらがってわからなくなる．

〔绕地里〕ràodìli〔副〕㊇いたるところ．

〔绕殿雷〕ràodiànléi〔名〕①琵琶の別名．②宋代、諸侯が集まって大声で天子に謁見したこと．

〔绕棺〕ràoguān〔動〕僧·道士が棺の周りで読経して亡き魂を済度する．〈那日正是和尚们进来～，…〉ちょうどその日は僧たちが済度の読経に来た、…；（《紅樓夢·66》）．

〔绕过〕ràoguò〔動〕避ける．〔～暗礁〕暗礁を避ける．㊇危険を避ける．

〔绕哄〕ràohong〔動〕㊇①長々と述べ立てる．＝'说来说去'；[北京]．〈～了半天，还是不想当收购员儿啊！〉長い間あれこれとしゃべっても、やはり購入係になろうとは思わない．②うろつく．ぐるぐる回る．㊇〈没有钱别在这绕绕哄哄快回家吧！〉金なしでここをうろうろしないで、はやく家に帰りなさい．

〔绕簧机〕ràohuángjī〔名〕㊇トーション·マシン．

〔绕脚〕ràojiǎo〔動〕回り道をする．〔形〕めんどうである．

〔绕街〕ràojiē〔動〕㊇町をぐるりと回る．〈提着～寻西门庆〉（ナシを入れたかごを）さげて西門慶を探しに町を回っていた；（《金瓶梅·4》）．

〔绕距〕ràojù〔名〕㊇巻き線ピッチ．

〔绕开（了）〕rào，kāi(le)〔動〕回り道してよける．避ける．〈～麻烦问题〉うるさい問題を避けて通る．

〔绕开扣儿〕ràokāi kòur〔熟〕道理などを事こまかに理解する．考えの筋道をすっきりさせる．〈你讲了半天，我好不容易才绕开了扣儿〉あなたが長いこと説明してくださったおかげで、私はやっと考えがすっきりしました．

〔绕口〕ràokǒu〔動〕すらすら言えない．舌が回らない．

〔绕口令（儿）〕ràokǒulìng(r)〔名〕早口言葉．＝'拗口令'、㊇'急口

令'

[绕扣儿] rào kòur 〔連〕考えがひっかかる. 思い違いをする. 考えてみても納得できない;俗語. ＝'想不通' 〈你哪儿绕着扣儿, 咱们可以谈谈吧〉きみはどこが納得できないんだい、私たちは話し合いできるでしょう.

[绕梁三日] rào liáng sān rì 〔成〕歌や音楽の美妙な音色がいつまでも残っていること;(«列子·湯問»).

[绕梁之声] rào liáng zhī shēng 〔成〕建物の梁をめぐる声;歌声が優美で味わい深いさま. 〈手拿象板, 立于筵前, 唱起～〉手には象牙の拍子木を持ち、御前に立って梁をめぐるほどの声で歌い始めました;(«警世·7»).

[绕路] rào, lù 〔動〕遠回りする. 回り道する. 〈那我从下边～走〉それなら私は下の方を通って回り道して行くわ.

[绕轮轴装] ràolúnzhóuzhuāng 〔名〕(慣) 軸巻;電線などを車軸形の深い溝に巻く荷造り.

[绕摸摸] ràomōmo 〔動〕(方) ①(方向を見失って)うろうろする;[東北]. ② 話がくどい. もってまわる. 〈你说话别～了!〉きみ、話をするのにもってまわるのはやめなさい.

[绕磨] ràomó 〔動〕手をやかせる. めんどうをかける. 手間をかける. 〈这笔帐太～人〉この勘定には、まったく手をやく.

[绕抹] ràomo (方)＝'绕搭②';[北京].

[绕七绕八] rào qī rào bā 〔熟〕(方) ① あちらに曲がり、こちらに曲がりしているさま;(閩). 〈这条河～绕过八个村庄〉この川は曲がりくねりながら八つの村を通っている. ②(仕事ぶりが)もたもたしているさま, てきぱきしていないさま;(閩).

[绕圈(子)] rào quān(zi) 〔連〕① ぐるっと回る. 回り道をする. 〈他故意在～〉彼はわざと回り道をしている. 〈人地生疏, 难免～走冤枉路〉土地に不案内だと、ぐるぐる回ってむだ歩きをしがちだ. ② 回りくどく言う. 遠まわしに事をする. 婉曲に事をする. 率直に言わない. 〈这是～的话语〉これはもって回った言い方だ. 〈他绕了个圈子又往回说〉彼は回りくどく話し、また話がもとに戻った.

[绕圈圈] rào quānquān (方)＝'绕圈(子)';[東北]. 〈到底啥事别再～〉つまりどんな事でも二度と回りくどく言ってはいけない.

[绕绕] ràorào 〔形〕(書) 乱れるさま.

[绕人] ràorén 〔動〕①(ああ言ったりこう言ったりして人を)わけがわからなくさせる. 言葉が遠まわしなので判断がつかない. ② 人に迷惑をかける. 人にからまる.

[绕舌] ràoshé 〔形〕おしゃべりである.

[绕舌头] rào shétou 〔熟〕しゃべる;うまいことを言う. 〈失去信用的人, 舌头绕得再欢, 也无济于事〉信用を失った人はどんなにうまいことを言っても役にたたない.

[绕射] ràoshè (物)〔動〕回折する. 〔名〕回折. [～本领]回折能. [～波]回折波. [～光]回折光. [～角]回折角. [～散射]回折散乱. [～射线]回折ビーム. [～图型]回折模様. [～楔]回折楔.

[绕绳下降] ràoshéng xiàjiàng 〔連〕(体) アプザイレン. ＝'悬垂下降';登山.

[绕世界] rào shìjie 〔熟〕(方) いたるところ. そこらじゅう. ＝'饶世界';[河北]. 〈你～去找找看!〉きみはそこらじゅう捜してみなさい.

[绕手] ràoshǒu 〔形〕(解決に)手をやく. やりにくい. 〈这件事可是～〉この事はまったくやりにくい. 〈～的病〉やっかいな病気.

[绕腾] ràoteng 〔形〕遠まわしに言う. 話がくどい. 〈你～了半天, 我也没明白〉おまえは長いことくどくどと言ったけれども、私にはわからなかった.

[绕腿儿] ràotuǐr 〔動〕足手まといになる. 〈要是没有孩子～, 她早就出去工作了〉もしも子どもの邪魔がなかったら、彼女はとっくに外へ働きに行っていたよ.

[绕弯儿] rào wānr 〔熟〕①(その辺を)ぶらつく. 散歩する. 〈他刚吃完饭, 在院子里～〉彼は御飯を食べ終わるとすぐ、中庭をぶらつく. 〈我出去绕个弯儿就回来〉私はちょっとぶらついてすぐに帰って来る. 〈连个遛画眉～的地方也没有了〉トラツグミを(鳥かごを持って)散歩させる所もなくなった. ②＝'绕弯子' 〈绕着弯儿骂人〉遠まわしに人を悪く言う. 〈这个人说话真有些～〉この人の話し方はほんとうに少し率直じゃない. 〈只要你痛快地说'行', 或是'不行', 不准来～的〉きみが快活に「よし」か「だめ」か言いさえすればいいんだ、もってまわった言い方をするのは許さんぞ.

[绕弯子] rào wānzi 〔熟〕回りくどく言う. 遠まわしに言う. もってまわった言い方をする. 言い逃れする. 率直に話をしない. 〈有意见, 就直截了当地说出来, 不要～!〉意見があるならはっきりと言いなさい、遠まわしに言ってはいけない.

[绕勿清爽] rào wù qīng shuǎng 〔動〕(方) まとわりついて離れない. あれこれと邪魔をする;(呉). 〈侬勿要脱我～〉きみは私にまとわりつくな.

[绕线] ràoxiàn 〔名〕(機) ワイヤ巻. リーリング. [～板]糸巻. [～电容]巻線電容. [～电阻器]巻線抵抗器. [～管]ボビン;織物用. [～滚筒]ワインディング·ドラム. [～机] 1)(化) ウィンダー. 2)(紡) 巻取機. [～架]リール. [～轮]ワインディング·ドラム. [～盘]繰出リール. [～筒]ワインディング·リール. 〔連〕(rào xiàn) 糸を巻く.

[绕小脚] rào xiǎojiǎo 〔連〕(方) 足を纏足にする. (喩)(仕返しなどで)つらい目に遭わせる, いびる;(呉). 〈侬勿要拨我～〉きみは私に面当てがましいことをするな.

[绕行] ràoxíng 〔動〕(書) ① 回り道をする. 迂回する. 〈车辆～!〉車は迂回せよ. ② ぐるりと回る. 〈～湖边一周〉湖辺をぐるりと一周する.

[绕远路] rào yuǎnlù 〔連〕遠回りする.

[绕远儿] rào, yuǎnr 〔動〕遠まわりする. 迂回する. 〈我宁可绕点儿远儿, 也不翻山〉私は山を越えるぐらいなら、少し遠回りする方がいい. 〔形〕(ràoyuǎnr) 迂回している. 遠まわりである. 〈这条路很好走, 可就是～〉この道はとても歩きやすいが、ただ遠まわりだ.

[绕越] ràoyuè 〔動〕迂回して越す. 〈～暗礁〉暗礁を迂回して越す.

[绕轴] ràozhóu 〔名〕(機) 巻取り軸.

[绕住] ràozhù 〔動〕① 絡みつく. 〈话筒被软线～了, 你给解开吧!〉コードがマイクに絡みついたから、ほどいてくれ. ② こんがらがってわからなくなる. 〈不知怎么的, 我被他说得～了〉どういうわけか、彼に言われて頭がすっかりこんがらがってしまった. 〈聪明人一时～, 经施舜华一叫表兄, 当时就明白啦〉賢い人ならちょっと頭の中がこんがらがっても、施舜華が従兄さんと呼ぶのを聞いて、すぐにわかってしまう.

[绕组] ràozǔ 〔名〕(機) コイル. 巻線. [～套筒]コイル·スリーブ. [～图]巻線図. [～系数]巻線係数. [双饼～]双成コイル.

[绕嘴] ràozuǐ 〔動〕舌がもつれる. うまく舌が回らない. 〈这两句诗太不流畅, 念起来这么～〉この二句の詩は流麗でなく、声を出して読むとこんなにも舌がもつれる. 〔形〕話しにくい. 読みにくい. 言いにくい. ＝'不顺口'

RE ㄖㄜ

[若㊁] rě [般若](bōrě)〔名〕(宗) 知恵;梵語. // ㊀ ruò

[喏㊁] rě ① 古く、敬意を表す呼び声;«文公家礼»に'男子唱喏, 妇人立拜'とある. つまり男のあいさつ. 〈唱～〉両手を前でこまねいて、上下に動かし礼をしながら言う. 〈深深一～〉深々と一礼する;(«二拍·2»). 〈把腰曲着地, 还～道:不妨!〉腰を90度以上に曲げてあいさつを返し、いや、なんでもありませんと言った;(«金瓶梅·2»). // ㊀ nuò

[喏定] rědìng(又) rédìng 〔形〕(方) 確実である. 確定的である. 当然である;[北京]. 〈他～不答应〉彼は絶対に承知しない. 〈那是～〉それは当然のことだ.

[喏喏] rěre (方)＝'胡闹'

[惹] rě ①〔動〕(よくないことを)招く, 引き起こす, 惹起する. 〈～是生非〉悶着を起こす. 物議をかもす. 〈～麻烦〉厄介なことを引き起こす. 〈空～众人憎厌〉(なんにもならないことをして)いたずらに人からいやがられる;(«醒世·6»). 〈恩深到～是非多〉恩が深ければ、かえってもめごとが多くなる;(«清平·張子房»). ②〔動〕気にさわるようなことを言う. からかう. かまう. 相手にする. 〈不要把他～翻了!〉彼の気を悪くするようなことを言うな. 〈这孩子脾气大, 不好～〉この子は怒りっぽいから、からかうこともできない. 〈我又不曾～着你, …〉あなたをからかいもしていないのに、…;(«清平·快嘴»). ③〔動〕(言動が)ある反応を起こす. 〈～人注意〉人の注意を引く. 〈一句话把大家～得哈哈大笑〉そのひと言がみんなをげらげら大笑いさせた. ④〔動〕(方)(大小便を)排泄する;(閩). 〈～污〉大便をする. ⑤〔動〕(方)(腹を)壊す, 下す. 下痢をする;(閩). 〈肚皮～〉腹を下す. ⑥(白)＝'偌' ⑦〔名〕姓.

[惹病] rěbìng 〔動〕(白) 人の欠点をつついて事をしでかす·引き起こす;(«紅樓夢·3»).

[惹不自在] rě bù zìzài 〔連〕みずから不愉快な目を招く. 〈回去吧, 别～!〉痛い目に遭いたくなければ帰れ.

[惹不得] rěbude 〔動〕機嫌を損ねてはならない. 手出しをするのを許さない.

[惹不起] rěbuqǐ ↔ '惹得起' 〔動〕① 相手にできない. 手におえない. からかったらたいへんなことになる. 抵抗できない. 〈自知势力薄弱～他, 所以不跟他较直了〉勢力が弱く相手にしきれないのを自分で知っていたから、彼とまともに争わない. 〈我～她, 不用说, 你更～她〉私には彼女は手におえない、言うまでもなく、おまえではもっと手におえない. ②(事を)引き起こすことができない.

[惹不着] rěbuzháo 〔動〕(白) かかりあいにならない. 事件などにまきこまれない.

[惹草拈花] rě cǎo niān huā 〔成〕草をひき、花をつまむ. (喩) 1) 女をもてあそぶ. 2)(白) 男女がくっつく. 私通する. ＝'拈花惹草'

[惹草粘花] rě cǎo nián huā (白)＝'惹草拈花' 〈九姨太身边的那个大丫头, 自见湍制台属意于他, 他便有心～, 时向湍制台跟前勾搭〉第九夫人の身近に仕える女召使は、湍制台が彼女に気があることを見てとってからは、その花の身を摘まれたいと、しばしば湍制台のそばで気を引きます;(«官場·38»).

[惹出] rěchū 〔動〕(事を)引き起こす. 〈～大祸〉大きな不幸を引き起

こす；（«古今·36»）.

〔惹得〕 rěde 〔動〕①（感情などを）刺激する．②（悪事を）犯す．③…という結果になる．…という事態になる；〔不完〕．〈～他大发雷霆〉彼を烈火のごとく怒らせた．

〔惹得起〕 rědeqǐ 〔動〕相手にできる．手出しできる．対抗しうる．

〔惹动〕 rědòng 〔動〕引き起こす．…の結果を招く．〈～是非〉問題を起こす．いさかいを引き起こす．

〔惹毒〕 rědú 〔動〕(白)人の恨みを買う．恨まれる；'毒'は恨む意．

〔惹发〕 rěfa (方)＝'惹'

〔惹番(了)〕 rěfān(le) (白)＝'惹翻(了)②'〈～砚水滴ル，打湿了纸〉すずりの水差しをひっくり返し、紙をぬらしてしまった；（«清平·簡貼»）.

〔惹翻(了)〕 rěfān(le) 〔動〕①怒らせる．感情を害する．機嫌を損じる．〈工作没做好，把他～了〉仕事をきちんとせず、彼の気分を害してしまった．〈不知怎么一来就把他～了〉どうしたことか彼をむくれさせた．②(白)ひっくり返す．

〔惹怪〕 rě，guài 〔動〕(白)気を悪くさせる．〈我若不到，不惹他怪！〉お伺いしなければ、気を悪くさせるにきまっている；（«儒林·2»）.

〔惹火〕 rě，huǒ 〔動〕怒らせる．かっとさせる．怒りを買う．〈这就～了各国资产阶级〉これは各国のブルジョアジーを怒らせた．

〔惹火烧身〕 rě huǒ shāo shēn 〔成〕自分から災いを招く．身から出たさび．＝'引火烧身'〈你给人家出坏主意，是会～的，我劝你还是老实点ル好〉人に入れ知恵などすると、自分自身に災いを招くことになるのだから、私はきみにもう少しまじめになることを勧める．〈他正要找你算帐呢，这不是自找麻烦，～吗？〉彼はちょうどきみを捜して決着をつけようとしているよ．これは自分でめんどうを引き起こしたことで、身から出たさびではないのかね．

〔惹祸〕 rě，huò 〔動〕災いを招く．災いを引き起こす．〈这祸可就惹大了〉この災いはそれこそ大きくなった．〈出门在外不要～！〉外ではトラブルを起こさないように．〈吴太极惹了祸，小赵又不是轻易饶人的人〉呉太極が災いを引き起こしたのだ、小趙もまたそう軽々と目こぼしのできぬやつだし．〈刚强是～之胎〉剛は災いを招く種；（«金瓶梅·3»）．〈后惹出一场祸来〉やがてとんでもない災いを引き起こしました；（«清平·刎頸»）．〔～精〕災いの種をまくやつ．疫病神．トラブル・メーカー．

〔惹急(了)〕 rějí(le) 〔動〕①相手の感情をいらだたす．②（人に）いどんで怒らせる．

〔惹口面〕 rě kǒumiàn 〔熟〕口げんかをする．悶着を起こす．〈休在此间～不好〉ここで悶着を起こすのはまずい；（«水滸·51»）.

〔惹砬子〕 rě lázi 〔熟〕(方)間違いをしでかす；〔東北〕．〈你尽给我～！〉あなたは私に間違いばかりしている．

〔惹楼子〕 rě lóuzi ＝'惹娄子'〔熟〕騒ぎを起こす．（向こうみずなことをして）災いを引き起こす．めんどうな事を引き起こす．＝'闯祸'〈以后谁惹了楼子谁兜着〉今後、めんどうを引き起こしたものが責任をとる．

〔惹乱(子·ル)〕 rě luàn(zi·r) 〔連〕騒動を引き起こす．災難を招く．

〔惹毛〕 rěmáo 〔動〕(方)（言葉や行動で相手を刺激し）怒らせる，かっとさせる；(呉)．〈侬勿要～伊〉きみは彼を怒らせるな．

〔惹恼〕 rěnǎo 〔動〕怒らせる．かっとさせる．〔生气～〕怒って感情を害する．(例)〈你犯不上跟他吵架～的〉彼と口げんかして感情を害するまでのことはないよ．〈这把石红～了，同她吵了一场〉このことで石紅はかっとなり、彼女と口げんかをした．〈一句话，～了县官〉そのひとことが県知事をいからせた；（«三俠·16»）．〔～性子〕怒らせる．かっとさせる；（«醒世·6»）.

〔惹怒〕 rěnù 〔動〕怒らせる．怒りをさそう．〈他因反对命令～了宋江〉彼は命令に反対し、宋江を怒らせた．〈犯不上为这点ル事情～他〉こんなささいなことで彼を怒らせることはない．〈开玩笑～了对方〉冗談で相手を怒らせた．

〔惹起〕 rěqǐ 〔動〕引き起こす．惹起する．〈～纠纷〉紛争を引き起こす．〈～很大问题〉大問題を引き起こす．

〔惹气〕 rě，qì 〔動〕怒らせる．〈大凡人病中，性子易得～〉おおかたの人は病気になると怒りっぽくなりやすい；（«二拍·20»）．〔形〕（rě·qì）(方)いやらしい．いやでむかつく；(呉)．〈那个女孩子做出些鬼模样真～〉あの女の子は変わった格好をするので好きになれない．

〔惹人喜欢〕 rě rén xǐhuān 〔連〕人に好かれる．〈她并不怎么～〉彼女は別に愛嬌があるわけでもない．

〔惹人眼〕 rě rényǎn 〔連〕人の注意を引く．〈～的是，他左手还擎着支水烟袋〉人の注意を引いたのは、彼が左手に、やはり水ぎせるを持っていることだった．

〔惹人注目〕 rě rén zhùmù ＝'惹人注意'〔連〕人の目を引く．人の注意を引く．〈在不～的角落，独自坐着喝茶〉人の注意を引かないすみっこに座って、ひとりでお茶を飲んでいる．

〔惹骚〕 rě，sāo 〔動〕騒ぎを起こす．〈惹了一点ル骚〉ちょっとした騒ぎを引き起こした．

〔惹虱子头上挠〕 rě shīzi tóushàng náo 〔諺〕シラミをもらってきて頭をかく．(喩)自分からめんどうなことを招く．厄介なことになる；（«金瓶梅·16»）.

〔惹事〕 rě，shì 〔動〕めんどうなことを引き起こす．問題を引き起こす．ごたごたを起こす．事件を引き起こす．〈只怕你～〉おまえが事を引き起こすのが心配だ；（«水滸·43»）．〔～分子〕挑発分子．トラブル・メーカー．〔～累人〕(白)めんどうなことを引き起こし、人に迷惑をかける．(例)〈切不可胡乱～〉むやみにめんどうなことを引き起こし、人に迷惑をかけるな；（«水滸·52»）．〔～生非〕＝'惹是生非'（☞〔字解〕①）．(例)〈在家呆着，不要出去～〉家におとなしくしていなさい、外へ出て騒ぎを起こしたりしてはいけない．(例)〈安分守己，并不～〉おのれの分を守り、決してもめごとを起こさない；（«古今·36»）.

〔惹是生非〕 rě shì shēng fēi ＝'惹是非'〔成〕☞〔字解〕①．〈得忍且忍，不必～〉忍べるならとにかく忍びなさい、災いを招くことはない．〈轻声点，给别人听见又会～的〉声を落とせよ、人に聞かれたらまた厄介だぜ．〈他是个规矩本分的公务员，平时奉公守法，不敢～〉彼はひとりの折り目正しさが本分の公務員であり、常々公務を信奉し、法を守り、悶着を起こそうとはしない．〈小于生产不积极，还到处～〉小于は生産に積極性がなく、その上、あちこちで悶着を起こしている．

〔惹是招非〕 rě shì zhāo fēi 〔成〕物議をかもす．悶着を起こす．〈不可冶容炫服，～〉あでやかで目を奪うような服装はいけない、物議をかもしてしまうから；（«警世·21»）．〈教你们贼狗胎在这里看看，就恁～的！〉おまえたち人でなしにここで見させると、すぐこんなふうにめんどうを起こす；（«金瓶梅·63»）.

〔惹馊〕 rěsōu 〔動〕(方)（食べ物が）すえやすい，容易に腐る；(呉)．〈迭只菜～〉この料理は腐りやすい．

〔惹下〕 rěxià 〔動〕(白)①（事を）引き起こす，惹起する．〈～一天愁绪，…〉一日じゅう心配事をして、…；（«醒世·13»）．②怒らせる．機嫌を損なわせる．〈～杨妃〉楊貴妃を怒らせた；（«児女·首回»）.

〔惹闲事〕 rě xiánshì 〔連〕(白)余計な事を引き起こす．

〔惹眼〕 rě，yǎn 〔動〕(方)人目を引く．人目につく．目立つ．＝'显眼'〈即使有些花色，在布上也就不～〉たとえ少しばかり柄があっても、木綿の布だと人目につかない．〈假若有什么突出～的东西，那就是'莫谈国事'的纸条更多，字也更大了！〉もし何か特に目立つ物があるとすれば、それは「国事を論ずるなかれ」と書かれている細長い紙が多くなって、字ももっと大きくなったことだ．

〔惹厌〕 rěyàn 〔動〕①嫌われる．嫌悪感を抱かす．（おぞましいことをし）人を不快にさせる．（同じことをし）あきあきさせる．■旧白話では離合動詞として用いる．〈索性惹你一场大厌！〉ええい、うんざりさせてやれ；（«児女·17»）．②(方)ぶつぶつ言う．ぐたぐた言う；(呉)．〈勿要～〉くどくど言うな．〈勿关倗事，倗～点啥？〉きみたちには関係ないのに、何をくだくだ言っているんだ．〔形〕(方)いやらしい．むかつく；(呉)．〈讨人～〉人に嫌われる．

〔惹引〕 rěyǐn 〔動〕(白)引き起こす．〈吹开地狱门前土，～酆都山下尘〉地獄門前の土を吹き、酆都山の下の塵をまき起こす；（«京本·12»）.

〔惹怨〕 rěyuàn 〔動〕恨みを誘う．恨みを買う．

〔惹着〕 rězhe 〔動〕かまう．相手にする．気を引く．〈他是土棍出身，你别～他〉彼はならずものの出だから、きみは相手にしてはいけない．

〔热〕（熱）

rè ①〔名〕(物)熱．②〔形〕熱い．↔'冷'〈天～〉天候が暑い．〈趁～打铁〉鉄は熱いうちに打て．③〔動〕熱くする．温める．〈把菜～一～〉おかずを温める．④（情が）深い，激しい．〈亲～〉親密である．〈～情〉☞〔語素〕．⑤〔名〕病気で出る熱．〈发～〉熱が出る．〈退～〉熱が下がる．⑥うらやましく思う．欲しくてたまらない．〈眼～〉（人のを見て）欲しがる，うらやましがる．⑦人気のよい．売れ行きのよい．〈～货〉売れ行きのよい商品．⑧よく知っている．慣れた．〈～土难离〉住み慣れた土地は離れがたい．住めば都．⑨〔接尾〕名詞に接辞し、流行·風潮の盛んなことを表す．〈棒球～〉野球熱．〈熊猫～〉パンダ・ブーム．〈英语～〉英語熱．〈出国留学～〉海外留学熱．⑩〔動〕(白)のぼせる．〈我～着你，心里不自在〉私はあなたにのぼせて、心が落ち着かない；（«金瓶梅·75»）．⑪(白)急に．急いで．〈又不曾～赶将去〉また急に出て行くようにはしない；（«水滸·19»）．⑫〔名〕姓．

〔热爱〕 rè'ài 〔動〕熱愛する．〈我～的祖国〉私の熱愛する祖国．〈他很～体育运动〉彼はスポーツがとても好きだ．〈他～地注视她的脸〉彼は熱っぽく彼女の顔を見つめた．

〔热鏊子上蚂蚁〕 rè àozi shàng mǎyǐ 〔諺〕熱いなべの上のアリ．(喩)焦って右往左往する；'鏊'は平底なべ、'煎盘'ともいう．＝'热锅上蚂蚁'〈如～，走头无路〉熱いなべのアリのように、どうしようもない；（«水滸·56»）.

〔热巴〕 rèbā 〔名〕(蔵)①語り·歌·舞踏をまじえたチベットの芸能；(蔵)．②同上を演じる人；(蔵)．

〔热板〕 rèbǎn 〔名〕熱板．

〔热泵〕 rèbèng 〔名〕(機)熱ポンプ．

〔热笔〕 rèbǐ 〔名〕①(書)情熱のこもった書き方．②(機)熱ペン．＝'热电笔'

〔热币〕 rèbì 〔名〕(経)ホット・マネー；国際金融市場を動きまわる投機的な短期資金．

〔热痹〕 rèbì 〔名〕悪寒．

〔热变电阻〕 rèbiàn diànzǔ ＝'热敏电阻'

〔热变定〕 rèbiàndìng〔名〕機 サーモセット.
〔热变形〕 rèbiànxíng〔名〕物 加熱ひずみ. 熱変形.
〔热变质〕 rèbiànzhì〔名〕機 加熱劣化.
〔热变阻器〕 rèbiànzǔqì〔名〕機 サーミスター.
〔热病〕 rèbìng〔名〕① 熱病. <这小孩子到后两年却害~死了>この子どもは2年後に熱病にかかって死んでしまった. ② 農 いもち病.
〔热波〕 rèbō〔名〕気 熱波.
〔热补〕 rèbǔ〔動〕加熱して補修する.〔名〕加熱して補修する方法.
〔热擦〕 rècā 白〔名〕怒り.〔動〕怒る.
〔热菜〕 rècài〔名〕火を通した料理; '冷菜'に対し.〔連〕(rè cài) 料理を温める. <把菜热一热再吃吧!>料理を温めてから食べなさい.
〔热茶〕 rèchá〔名〕熱いお茶.〔~热饭〕〔成〕熱いお茶に熱い飯. 食べ物が十分なこと; '冷汤凉水'に対し.
〔热肠(子)〕 rècháng(zi) ='热心肠(儿)' <展爷知道卢方乃是忠厚~>展爺は盧方が忠実で心温かい人であることを心得ていました; (《三俠·51》).〔古道~〕〔成〕人情が厚くて正義感が強い.
〔热潮〕 rècháo〔名〕①(事の)高まり. 高揚した空気. ブーム. <群众性的学习~正在形成>大衆的な学習の高まりが生まれつつある. <造成一个学习的~>学習の高まりを作り出す. <掀起了技术革新的~>技術革新のブームを巻き起こした. ② 気 暖波.〔動〕熱気をおびる. エキサイトする. ブームが起きる. <群众~起来>大衆が熱気を帯びはじめている.
〔热忱〕 rèchén〔名〕熱情. 熱意. 誠意. ='热诚'; 江南一帯では'忱'と'诚'とが同音. <对这样的办学道路表现了极大的~>このような学校の運営の道に, きわめて大きな熱情を示した. <以极大的~欢迎>絶大なる熱情をもって歓迎する.〔形〕情熱的である. 燃えている. 激しい. 熱心でねんごろである.
〔热诚〕 rèchéng ='热忱' <所以除了他娘家的人, 她向来不肯~地招待>だから彼女の実家の人以外は, 彼女はこれまでずっと誠意をもって迎えようとはしなかった. <钱太太的来访得到了她的~的欢迎>銭太々の来訪は彼女の心からの歓迎を受けた. <它鼓舞着他们的~>それは彼らの熱情を奮いたたせた. <在梁任公的主张被打得粉碎之后, 他连忙带着极大的~接受新的, 而且更激进的学说>梁任公の主張が粉砕された後, 彼は急いで多大な熱情を持って新しく, かつさらに急進的な学説を取り入れた.
〔热成层〕 rèchéngcéng〔名〕気 熱圏.〔~等温区〕熱圏等温領域.〔~顶温度〕熱圏界面温度.
〔热赤道〕 rèchìdào〔名〕気 (経線)平均最高温度帯. 熱赤道.
〔热重整〕 rèchóngzhěng〔名〕化 熱改質.
〔热冲压〕 rèchòngyā〔名〕機 高温加工.
〔热处理〕 rèchǔlǐ〔名〕冶 熱処理.〔~车间〕熱処理作業職場.〔~槽〕バース.〔~录音针〕加熱計.〔熟〕(rè chǔlǐ) ① 人に温かい気持ちで接する. 人に誠意ある態度をとる. ② 衝突を激化させて処理する. 対立を表面化して処理する.
〔热穿刺〕 rèchuāncì〔名〕医 温刺. 熱刺.
〔热传导〕 rèchuándǎo〔名〕物 熱伝導. ヒート・トランスファー.〔~锅炉〕機 ダウサーム・ボイラー.〔~率〕物 熱伝導率. 熱伝達率.
〔热传递〕 rèchuándì〔名〕化 熱伝播.
〔热吃忽啦(的)〕 rèchīhūlā(de) ='热刺忽喇(的)'〔形〕方 熱いさま; 東北. <天儿~的, 没一丝风>熱くて風もない. 転 胸や顔が熱くなるさまもいう. <我一看见她, 不知怎的脸总是~, 心里蹦蹦直跳>私は彼女を見るたびに, どういうわけだか, いつも顔がほてり, 胸がしきりにどきどきする.
〔热磁合金〕 rècí héjīn〔連〕機 カルマロイ.
〔热磁效应〕 rècí xiàoyìng〔連〕機 磁気熱量効果.
〔热脆性〕 rècuìxìng〔名〕熱にもろい性質.
〔热达腠开〕 rè dá còukāi〔連〕中医 内熱が外に向かって発散し, 汗となって出ることをいう.
〔热搭乎(的)〕 rèdahū(de)〔形〕方 ①(天気などが)かっと暑いさま; 東北. ② 情熱的なさま; 東北.
〔热带〕 rèdài〔名〕地 熱帯; 日語.〔~飑〕気 ブリーザー.〔~材〕熱帯材.〔~丛林〕地 熱帯広葉樹林.〔~低气压〕〔~低压〕気 熱帯性低気圧.〔~动物〕熱帯動物.〔~果树〕熱帯果樹.〔~红壤〕熱帯赤色土.〔~林〕熱帯林.〔~鸟〕鳥 ネッタイチョウ. フェートン.〔~气候〕熱帯気候.〔~气旋〕気 熱帯性旋風. 熱帯低気圧; 台風・ハリケーン・サイクロンなど.〔~沙漠〕熱帯砂漠.〔~鱼〕熱帯魚.〔~雨林〕熱帯雨林. 熱帯広葉樹林.〔~植物〕熱帯植物.〔~作物〕農 熱帯作物.
〔热当量〕 rèdāngliàng〔名〕物 熱当量.
〔热导〕 rèdǎo〔名〕熱伝導.〔~管〕機 ダクト・ヒーター.〔~率〕物 熱伝導率. 熱貫流率.〔~系数〕熱伝導率.
〔热的〕 rède〔名〕① 熱いもの. ② 方 首切り. 首を切り落とすこと; 北京. <今天菜市口儿有~>今日, 市場の入り口で首切りがあった.
〔热低压〕 rèdīyā〔名〕気 熱帯低気圧.
〔热地〕 rèdì〔名〕権勢のある地位. 権要な地位. <寂莫曹司非~>わびしい曹司の職にあるが, これは権勢のある地位ではない; (白居易《初授贊善大夫早朝寄李二十助教》詩).
〔热地里的蚰蜒〕 rèdìlǐ de yóuyan〔諺〕='热地上蚰蜒'; (《紅樓夢・39》).
〔热地上蝼蚁〕 rèdìshang lóuyǐ ='热地上蚂蚁'〔諺〕熱い地面の上のオケラ. 転 居ても立ってもいられないさま; (《初拍・16》).
〔热地上蚰蜒〕 rèdìshang yóuyan ='热地蚰蜒'〔諺〕熱い地面の上のゲジゲジ. 転 居ても立ってもいられないさま. じっとしていられないさま. <小道人就像~, 好生打熬不过, 禁架不定>小道人は熱い地面のゲジゲジのように, とても耐え切れず, 腰が落ち着きません; (《二拍・2》).
〔热点〕 rèdiǎn〔名〕① 政治上, わりに敏感で衝突を引き起こしやすいところや問題. (事物あるいは同類の)キーポイント, 焦点. <议论和猜测的~>議論と推測の的. ② 遊ぶ人が多い所.〔旅游~〕観光旅行の人気のある所. ③ 物 ホット・スポット.
〔热电〕 rèdiàn〔名〕電 熱電気. パイロ電気. 焦電気.〔~笔〕='热笔②'〔~常数〕機 熱電常数.〔~厂〕熱力発電所. 熱電所. ='电热厂'〔~动势〕化 熱起電力.〔~堆〕電 サーモパイル. 熱電堆. 熱電対列. ='温差电堆'〔~能〕熱電能.〔~偶〕サーモカップル. 熱電素子. 熱電対.〔~日射表〕熱電対日射計.〔~式〕熱電気式(の).〔~仪表〕電 熱電形計器.〔~现象〕化 熱電気現象.〔~效应〕熱電効果.〔~序〕熱電列.〔~元件〕サーモパイル.〔~站〕火力発電所; 工場内にスチームを供給する目的をも兼ねる.〔~阻〕電 熱抵抗.
〔热电离〕 rèdiànlí〔名〕機 熱電離.
〔热电子〕 rèdiànzǐ〔名〕物 熱電子. サーモ・エレクトロン.〔~发射〕電 熱電子放出.
〔热店〕 rèdiàn〔名〕食事のつく宿.
〔热定型〕 rèdìngxíng〔名〕熱型いれ.
〔热动继电器〕 rèdòng jìdiànqì〔連〕機 サーマル・リレー. ='热继电器'
〔热动开关〕 rèdòng kāi guān ='热控开关'〔連〕機 サーマル・スイッチ.
〔热毒〕 rèdú〔名〕① 医 疔; 一種の吹き出物.〔~素〕ピトロシキン. ② 中医 体の熱気が強すぎて起こる病.〔連〕(rè dú) (太陽が)ひどく照りつける.
〔热度〕 rèdù〔名〕① 体温. 熱; 熱の程度; 俗語. <打了一针, ~已经退了点儿了>注射を打って熱が少し下がった. ② 親しさ. 熱っぽさ. 情熱. <我用同样的~回答他们>私は同じ程度の熱意で彼らに答える. ③ 温度.〔~指数〕気 温度指数.
〔热肚儿〕 rèdùr(又) rèdǒr〔名〕方 親切な人; 北京. <他是个~, 你去求他帮一把>彼は親切な人だ, 助けを求めに行ってごらん.
〔热肚子〕 rèdùzi 方 ='热心肠(儿)'
〔热锻〕 rèduàn〔名〕機 ヒート・トレーニング.
〔热对流〕 rèduìliú〔名〕土 熱対流.
〔热发光法〕 rèfāguāngfǎ〔名〕熱ルミッネンス法.
〔热法〕 rèfǎ〔名〕① 熱さかげん. ② 熱する方法.〔~复制术〕印 熱複写方式.〔~重氮复制术〕印 熱式ジアゾ法.
〔热饭〕 rèfàn〔名〕熱い御飯.〔連〕(rè fàn) 御飯を温める.
〔热肥〕 rèféi〔名〕(発酵して)熱をもつ肥料.
〔热痱(子)〕 rèfèi(zi)〔名〕方 あせも. ='痱子'
〔热分〕 rèfēn〔形〕白 親しみがある. 情愛が深い. 親密である. <将庆娘与崔生合了婚, 崔生见是庆娘, 喜的甚是~>慶娘と崔生の'庚帖'を交換して吉凶を占わせましたが, 崔生はそれが慶娘であるとわかると, 喜びようはまたひとしおでした; (《二拍・23》).
〔热分解〕 rèfēnjiě〔名〕電 熱解離. 熱分解.
〔热风〕 rèfēng〔名〕熱風. ホット・エア. <~卷着黄沙吹来>熱風が黄色い砂を巻き上げながら吹いて来る.〔~干燥〕熱風乾燥.〔~化铁炉〕冶 熱風キュポラ.〔~加温〕温風暖房. 熱風暖房.〔~炉〕機 熱風炉. 空気暖め器.〔~取暖〕='热风加温'
〔热封漆〕 rèfēngqī〔名〕印 ヒートシール・ワニス.
〔热敷〕 rèfū〔動〕医 温湿布をする.〔名〕① 温湿度. ② 医 温湿布. ='热疗', '热罨'〔~法〕温罨法.
〔热辐射〕 rèfúshè〔名〕医 温度輻射. 熱輻射.
〔热腹〕 rèfù〔名〕書 情のあついこと. ='热心肠' <曇翟之徒, 世谓~>曇翟の徒は世に'热腹'と言われている; (《顔氏家訓・省事》).
〔热赶〕 règǎn〔動〕白 追い出す. 追放する. <不曾~将去>追い出したことはない; (《水滸・19》).
〔热感〕 règǎn〔名〕熱っぽい感じ.
〔热隔层〕 règécéng〔名〕機 サーモフィン.
〔热功当量〕 règōng dāngliàng〔連〕物 熱エネルギー. 仕事の熱当量.
〔热狗〕 règǒu〔名〕ホットドッグ. <现在, 国外流行的是'三明治', '汉堡包', '~'之类面包夹肉式的快餐>現在, 国外で流行しているのは,「サンドイッチ」,「ハンバーガー」,「ホットドッグ」のようなパンに肉をはさんだ時間のかからない食事だ.
〔热箍器〕 règūqì〔名〕機 タイヤ・ヒーター.
〔热固〕 règù〔形〕熱硬化性(の); 不完.〔~树脂〕石 熱硬化性樹脂.〔~性〕熱硬化性(の).〔~树脂〕化 熱硬化性樹脂.〔~塑料〕化 熱硬化性プラスチック.〔~油墨〕印 ヒートセットインキ.
〔热咕咚(的)〕 règudōng(de) ='热咕嘟', '热咕咄'〔形〕方 蒸し暑い. ='闷热'; 北京, 東北. <大街上~的, 行人也很少>大通りは蒸

し暑く、通行人も少ない. 〈一进屋ㄦ就～的〉ちょっと部屋に入ると、むっとした. 〈～的天头, 喝啤酒正好〉蒸し暑い日にはビールが最高だ.

〔热官〕 règuān 〔名〕(書) 権勢のある役人. 権要な官. 〈仕宦五十年, 终不慕～〉仕官して50年、その間ついに権要な官を望んだことはなかった; (陸游《感遇》詩).

〔热管点火〕 règuǎn diǎnhuǒ 〔連〕(機) 焼管点火.

〔热锅上(的)蚂蚁〕 règuō shàng (de) mǎyǐ 〔諺〕熱いなべの上のアリ. (喩) 焦って右往左往する. 焦って、居ても立ってもいられないたとえ. 苦しい立場にあって、どうすればいいのかわからなく焦っていること. 〈他急得像～似的〉彼は熱いなべの中のアリのように焦っている. 〈看到妻子被送进了手术室, 老张像～一样, 在走廊里走来走去〉妻が手術室に送られ、老張は焼けなべの上のアリみたいに廊下を行ったり来たりしている. 〈急得～一般, 一夜也不曾好生得睡〉胸中いらだつあまり平静を保っていられなくて、まんじりともしないで一夜を明かした; (《兒女・3》).

〔热锅头上洒水〕 règuō tóushàng sǎ shuǐ 〔諺〕熱いなべに水をまく. (喩) (あっという間になくなるので)何の役にもたたないことをする. 焼け石に水; (《醒世・37》).

〔热函〕 rèhán 〔名〕① (機) トータルヒート. ② (物) エントロピー. ＝'焓'

〔热汗淋漓〕 rè hàn lín lí 〔成〕暑さのため全身からたくさんの汗が出ることの形容.

〔热核〕 rèhé 〔名〕(軍) 熱核. 〔～弹〕(軍) 融合爆弾. 〔～弹头〕(軍) 熱核弾頭. 〔～反应〕(物) 熱核反応. 核融合. 原子核反応. ＝'聚合反应' 〔～武器〕(軍) 熱核兵器. 〔～炸弹〕(軍) 核融合爆弾. 〔～战争〕(軍) 熱核戦争.

〔热核子〕 rèhézǐ 〔名〕(物) 熱核. 〔～弹〕(軍) 水素爆弾. 〔～武器〕＝'热核武器'

〔热哄〕 rèhōng 〔動〕にぎやかにわいわい騒ぐ. 〔形〕(男女の仲が)熱々である. 〈和他～〉彼と熱々の仲である.

〔热烘烘(的)〕 rèhōnghōng(de) 〔形〕① ほてるように熱いさま. とても熱いさま. 焼けつくように熱い. (できたてなどの)あつあつの, ほやほやの, 熱くてかっかした. 〈金凤脸上～了〉金鳳は顔がほてってきた. 〈炉火很旺, 屋子里～的〉ストーブが盛んに燃えていて、部屋の中はとても暑い. 〈他的心里、脑里还～的〉彼の心の中、頭の中はまだ熱かった. ② (早) がやがやと騒ぐさま. 〈说得～〉がやがややかましく言う; (《醒世・35》).

〔热烘〕 rèhong 〔形〕(方) 熱い. 熱心である. (男女が)熱々である. ＝'热' 〈他们心头也很～了一阵子〉彼女たちの心もしばし熱く燃えていた.

〔热忽忽(的)〕 rèhūhū(de) ＝'热呼呼(的)', '热乎乎(的)', '热糊糊' 〔形〕① 少し熱い. 温度がやや高い. (食物などが)ほかほかしているさま; ちょうどよい程度に温かい. 〈我觉得嘴里～的〉口の中が熱く感じた. ② 胸や顔が熱くなっているさま; 熱心なさま、愛情を感じるさま、感動するさま、恥じ入るさまなど.

〔热互变〕 rèhùbiàn 〔名〕(化) サーモトロピー.

〔热乎〕 rèhu ＝'热呼', '热忽' 〔形〕① (食べ物などが適度に)熱い, 温かい, ほかほかしている, あまりさめていない. (重) 〈菜～正好吃〉料理が温かくてちょうど食べごろだ. 〈教大家伙热热乎乎喝一口!〉みんなに熱いのを一杯やってくれよ. 〈饭还～, 快吃吧!〉御飯はまだ温かい、早く食べなさい. 〈是刚出锅的, 还～着哩!〉なべから出したばかりです、まだ温かいですよ. ② 仲がよい. 親しみがある. 熱々である. 親密である. 心温かい. 〈小夫妻俩过得～〉若夫婦は仲よくやっている. 〈他把我推坐在椅子上, 挺～地说〉彼は私をいすにかけさせ、とても親しそうに言った. 〈他不像你那么对我～〉彼はきみのように私に親しくしていない. 〈两个人边喝酒, 边闲扯着, 好像很～〉二人は酒を飲みながら雑談をしていて、とても親しいようであった. 〔～辣辣(的)〕ほてってぴりぴりする. ③ (場が)にぎやかである, わいている, 興奮している. 〔動〕熱くする. 温める. 〈把菜～一下〉料理を温める.

〔热忽喇〕 rèhula ＝'热忽剌' 〔形〕(早) 真心がこもっているさま. 親しいさま. 熱心なさま.

〔热乎剌(的)〕 rèhula(de) ＝'热乎拉(的)' 〔形〕(方) 胸や顔が熱くなるさま; 〔東北〕. 〈他这一句话说得我心里～的〉彼のひとことに私は(感動して)胸が熱くなった. 〈队长不知说什么好, 脸上～的〉隊長は何と言ってよいかわからず、(恥ずかしくて)顔が熱くなった.

〔热化〕 rèhuà 〔動〕① 火力発電所で、電気の供給のほか蒸気などを利用し熱の供給をもする. ② (早) 親しくなる. 親密になる. ③ (早) (力が抜けて)ぐったりする, へなへなになる.

〔热化成〕 rèhuàchéng 〔名〕(機) 熱化成.

〔热化学〕 rèhuàxué 〔名〕熱化学; 熱現像と化学変化との相互関係を研究する化学の一部門. 〔～反应〕(機) 熱化学反応.

〔热荒〕 rèhuāng 〔動〕① 気が遠くなる. 失神する. ② (早) にぎやかでごたごたしている; '荒'は'慌'の意.

〔热荤〕 rèhūn 〔名〕(方) 前菜; 煮込み料理が多い; 〔四〕.

〔热昏〕 rèhūn (方) 〔動〕気がおかしくなる. 気が狂う; 〔呉〕. 〈耐来哚～哉, 阿是?〉あなたは気が狂ったんじゃないか; (《海上花・26》). 〔～搭仔邪〕気が狂う程度が激しい. 常識外れに出る; '邪'も呉語で気が狂うこと; (海上花・14》). 〔～颠倒〕頭がおかしい. でたらめである. (例) 〈迭个人有点～〉この人は少々頭がおかしい. (例) 〈讲闲话勿要～〉話をするのに支離滅裂ではいけない. 〔名〕気の狂った人. 狂人; 多く罵語に用いる; 〔呉〕. 〔形〕(多く補語に用い)程度を強める; 〔呉〕. 〈大得～〉すごく大きい. 〈多得～〉ひどく多い.

〔热昏(了)〕 rèhūn(le) 〔動〕① 暑くて気がおかしくなる. ② ＝'热荒①'

〔热活性化〕 rèhuóxìnghuà 〔名〕(機) 熱活性化.

〔热火〕 rèhuǒ 〔名〕意気. 気合い. ☞ 〔次項〕

〔热火〕 rèhuo 〔形〕① 熱が入っている. 熱気を帯びている. 〈群众运动展开得更～了〉大衆運動はさらに熱気を帯びて広がった. 〈锣鼓喧天, 闹得可～啦〉どらや太鼓の音が鳴り響き、とても熱気に満ちている. 〈摸点活做, 浑身上下热热火火〉なにか仕事となると、全身がかっかと熱くなる. 〈两个争得一句高一句低的, 很是～〉二人は声を高くしたり低くしたりして争い、たいした騒がしさだった. 〔～朝天〕〔成〕(大衆運動や仕事などの)熱気にあふれたさま. 意気天をつく. (例) 〈真正是～, 风光得不能再风光了〉本当に灼熱しゃくねつの火が天に向かって燃えあがるように、熱気にあふれ、そのにぎやかさときたら、これ以上のものはありえないほどだった. (例) 〈群众运动～地开展起来〉大衆運動がはなばなしい展開をみせる. ② 親しい. 仲がよい. 仲むつまじい. ＝'热乎②' (重) 〈这两个人好得蜜里调油, 非常～〉この二人はべたべた、熱々の仲だ. ③ ＝'热乎①' (重) 〈饭食的确是比平日的可口、～〉食事はたしかに日ごろのよりおいしく、ほかほかしている. ☞ 〔前項〕

〔热火火(的)〕 rèhuǒhuǒ(de) 〔形〕(方) いささか熱いさま. 〈红日当头～〉赤い太陽が真上から照りつけて熱い.

〔热火燎(的)〕 rèhuoliǎo(de) 〔形〕(方) 火であぶられるように熱いさま; 〔東北〕.

〔热货〕 rèhuò 〔名〕① ☞ 〔字解〕 ⑦. ↔ '冷货' ② (方) 貴重薬; もと薬草農民の間の職業語; 〔河南〕.

〔热和〕 rèhuo 〔形〕① ＝'热乎①'; 俗語. 〈稍微～一点〉ほんの少し暖かい. ② ＝'热乎②' 〈他们俩近来很～〉あの二人は近ごろとても仲がよい. ③ やさしい. 親切である; 俗語. 〈他见人总是这么～〉彼はいつも人にこのように親切である. 〔動〕＝'热乎'

〔热机〕 rèjī 〔名〕(機) 熱機関.

〔热记〕 rèjì 〔形〕記憶力が優れている. ＝'强记'

〔热继电器〕 rèjìdiànqì 〔名〕(機) サーマル・リレー. ＝'热动继电器', '热敏继电器'

〔热剂焊〕 rèjìhàn 〔名〕(機) テルミット溶接.

〔热加工〕 rèjiāgōng 〔名〕(機) 高温加工. 熱間仕上げ. 熱間加工. 〔～油〕(石) 熱処理油.

〔热价〕 rèjià 〔名〕栄養価.

〔热僵〕 rèjiāng 〔名〕(体) 熱硬直.

〔热胶合〕 rèjiāohé 〔名〕(機) 熱圧接着. ＝'热压胶合'

〔热交换〕 rèjiāohuàn 〔名〕(物) 熱交換. 〔～管〕(機) レキュペレーター・チューブ. 〔～量〕(化) 熱交換量. 〔～面〕(機) 熱交換面. 〔～器〕(機) 熱交換器.

〔热接点〕 rèjiēdiǎn 〔名〕(機) 測温接点.

〔热疖头〕 rèjiētou 〔名〕(方) 夏に頭部にできるただれ・できもの; 〔呉〕.

〔热解〕 rèjiě (化) 〔名〕熱分解. 高温分解. 〔動〕熱分解する.

〔热解离〕 rèjiělí 〔名〕(化) 熱解離.

〔热介质〕 rèjièzhì 〔名〕(化) 熱担体. 熱媒体.

〔热浸镀〕 rèjìndù 〔名〕(機) 溶融溶接. 〔～法〕どぶ漬け鍍金めっき法.

〔热浸法〕 rèjìnfǎ 〔名〕(機) 高温浸漬法.

〔热劲ㄦ〕 rèjìnr 〔名〕① 熱さ. 〈看来这个～还要持续一些日子〉この熱さはまだしばらく持続するものと思われる. ② 熱烈な感情. 熱. 〈过了～再说吧!〉熱が冷めてからのことにしよう.

〔热景天ㄦ〕 rèjǐngtiānr 〔名〕暑いとき. 暑い季節.

〔热痉挛〕 rèjìngluán 〔名〕(医) 熱痙攣けいれん. 熱性筋痛.

〔热锯〕 rèjù 〔名〕(機) 熱鋸のこ.

〔热聚合〕 rèjùhé 〔名〕(化) 熱重合.

〔热决〕 rèjué 〔名〕旧時、重罪を犯した犯人に対して秋を待たずに刑を執行すること; 死刑は秋に行った.

〔热绝缘〕 rèjuéyuán 〔名〕(電) ヒート・インシュレーション.

〔热炕〕 rèkàng 〔名〕火をたいているオンドル. 〔～头ㄦ〕同上の端; オンドルのいちばん熱いところ.

〔热渴〕 rèkě 〔動〕(早) 熱があってのどが渇く. 天気が暑くてのどが渇く.

〔热客〕 rèkè 〔名〕① 権勢に迎合する人. ② いつも来る客人. 常客. ③ (旧) (芸妓げいぎの)なじみ客.

〔热控管〕 rèkòngguǎn 〔名〕(機) サーミスター.

〔热裤〕 rèkù 〔名〕ホット・パンツ; 女性用ショート・パンツの一種.

〔热狂〕 rèkuáng 〔形〕熱狂的である.

〔热狂性〕 rèkuángxìng 〔名〕熱狂性. 〈～和片面性〉熱狂性と一面性.

〔热扩散〕 rèkuòsàn 〔名〕(物) (化) 熱拡散. 温度拡散.

〔热辣辣(的)〕 rèlālā(de) ＝'热剌剌(的)' 〔形〕① かっかと熱いさま. ひりひりするほど熱いさま. 火のようにほてるさま. 〈～的有些痛〉

ひりひりと痛い.〈太阳晒得人～的〉太陽はかっかと照りつけている.〈他听了大家的批评,脸上～的〉彼はみんなの批判を聞いて,顔じゅう火のようにほてった.〈被她这一表扬觉得脸上～的〉彼女にこんなに褒められて顔が紅潮してくるのを覚えた.〈他忽然觉得心里有什么～的东西直往上冒〉彼は急に心の中に何か熱いものが込み上げてくるように感じた.〈两片厚嘴唇～直刺到他灵魂的深处!〉二つの厚い唇は熱くなり,彼の魂の深い所を突き刺した. ②親しみがある.心温かい. ③いらいらする.うずうずする.

[热浪] rèlàng〔名〕①熱波.暑気.熱気.〈～未退〉暑気はまだおさまらない.〈人们便感得更不可耐的～的威胁〉人々はいっそう耐えがたい酷暑の脅威を感じた. ②熱の輻射.

[热牢] rèláo〔名〕(白)(罵)ろくでなし野郎;原義はしょっちゅう牢獄に入っているやつ.〈～,你是兀谁?〉この野郎,おまえはどこのどいつだ;(《古今・36》).

[热老化] rèlǎohuà〔名〕(化)熱劣化.熱老化.

[热烙] rèlào〔形〕(方)①暖かい.熱い;[四川]など.〈不如自己去,倒吃得～些〉自分で行き,熱いのを飲むのがいちばんだ. ②親しい.情がこもっている.情熱的である. ■'热落''热络''热乐'とも書く.

[热烙烙(的)] rèlàolào(de)〔形〕(方)ほかほかと熱い;[四川].〈把～的炒栗子、肉包子等送到了新闻电影院〉ほかほかの焼きグリや肉まんじゅうをニュース映画館へ持って行った.

[热泪] rèlèi〔名〕熱涙;感動して流す涙.〈流下了～〉熱い涙を流した.[～盈眶]〔成〕熱い涙が目にあふれる.目に涙をいっぱいためる.(例)〈琴也是～了〉琴も目に涙をいっぱいためた.[～纵横]〔成〕激しく涙が流れている.(例)〈当他缓缓抬起头时,有许多皱纹和老人斑的脸上早已～〉彼がゆっくり顔を上げたとき,たくさんのしわと老人性のしみのある顔にはすでに激しく涙が流れていた.

[热离子] rèlízǐ〔名〕(化)サーミオン.熱電子.[～发射](電)熱電子放出.='热电发射'[～效应](化)熱イオン効果.

[热力] rèlì〔名〕①(機)熱力.[～泵](機)熱ポンプ.='热泵','蒸气泵'[～发动机][～机](化)(機)熱機関.熱力発動機.[～机车](機)気動車.熱力機関車.[～泡](気)テルミク.[～平衡](物)熱力学の平衡.[～设备](機)熱力設備.[～学](物)熱力学.[～循环](機)熱力サイクル. ②温度. ③熱から生み出される力.〈为什么我不能发散一点点～减少这人世的饥寒?〉どうして私は多少とも力を出して,この世の飢えや寒さを減らすことができないのか.

[热里乎拉(的)] rèlihula(de)(方)='热乎剌(的)';[東北].

[热脸] rèliǎn〔名〕情熱的な顔;賛美する表情.〈做父母的不能再给～〉父母たるものとして,さらに賛美する顔をすることができない.

[热恋] rèliàn〔動〕熱愛する.熱烈に恋愛する.恋い焦がれる.〈小二黑～着小芹,可村子的人谁不知道?〉小二黒が小芹に恋い焦がれていることは,村じゅうの人々はだれでも知っている.〔名〕灼熱の恋.

[热炼] rèliàn〔名〕(化)熱重合.

[热量] rèliàng〔名〕熱量.カロリー.熱量計.[～表][～计]カロリー・メーター.[～测定]カロリーの測定.[～单位]カロリー.[～平衡](石)熱収支.[～输入]入熱.[～消耗](気)熱損失.

[热疗] rèliáo〔名〕(医)温熱療法;患部を温めて治療すること.='热敷'[～法]同上.

[热烈] rèliè〔形〕熱がこもっている.熱烈である.熱っぽい;興奮・激動した感情や雰囲気を指す.〈～欢迎〉心から歓迎する.〈～掌声〉心のこもった拍手.〈～地讨论〉熱っぽく議論する.〈全国人民的～拥护〉全国人民の心からの支持.〈～欢呼〉熱情あふれる歓呼.〈小组会上发言很～〉グループ会議での発言はとても熱っぽい.〈进行～的争论〉熱っぽい論争をする.〈争论～起来〉議論が白熱化し始める.

[热裂] rèliè〔名〕①(化)(石油の)分解蒸留,分解法.[～化]熱分解.[一装置]熱分解装置.[～解]熱分解. ②(機)高温歪み割れ.熱間亀裂.[～缝][～纹]高温割れ.[～炭黑](化)サーマン・ブラック.

[热流] rèliú〔名〕①(石)熱流.[～传感器](気)熱流板計.[～单位](石)ヒート・フロー・ユニット. ②こみ上げて来る熱い思い.〈他感觉到一股～灌进肚子里去〉彼は熱いものが心の中に注ぎこまれるのを感じとった.

[热炉添炭] rè lú tiān tàn〔成〕(方)火に油を注ぐ;(歇).〈银花一听,如同～一样〉銀花が聞いてみると,それは火に油を注ぐようなものだった.

[热漉漉(的)] rèlùlù(de)〔形〕(方)ほかほかと熱い.〈用～的毛巾擦脸很爽快〉ほかほかと熱いタオルで顔をふくと,なかなか爽快だ.

[热乱] rèluàn (白)〔形〕親しみがある.〔動〕①でたらめをやる.むやみに騒ぐ. ②ごたごたと乱れる.ごたごたと混乱する.〈一夜～,不曾吃一些物事〉一晩じゅうごたごたして何も食べなかった;(《京本・12》).〔名〕騒ぎ.騒動.混乱.〈要就～里放了这贵人,只做因火狱中走了〉この騒ぎに乗じてあのお方を解き放しましょう,そして火事のために逃走したということにしましょう;(《古今・15》).

[热萝卜] rèluóbo〔名〕(農)ナツダイコン.

[热落] rèluò ='热络'〔形〕(方)心暖かい.親切である.親しい.親密である;双方の熱が非常に高い意.='热情','亲热';(呉),又(白).

〈她今朝和我～得来〉彼女は今日は私にとても優しい.〈高愚溪初时在女婿家里过日,甚是～,家家如此〉高愚溪は初め娘婿の家で暮らしましたが,たいへんによくしてくれ,(行く先々)どの家も同じでした;(《二拍・26》).

[热麻麻(的)] rèmámá(de)〔形〕刺激を伴って熱いさま.〈松岱好像触了电似的,觉得浑身都是～的〉松岱は感電したように全身熱く感じた.

[热莽] rèmǎng ='热蟒'〔形〕(白)好色である.

[热毛子马] rèmáozimǎ〔名〕(方)冬に毛が抜け,夏になると毛の生えるウマ.不良のウマ;[東北].

[热铆机] rèmǎojī〔名〕(機)加熱皿びょう打機.

[热媒质] rèméizhì〔名〕(化)熱媒.

[热门(儿)] rèmén(r)〔名〕①人気のあるもの.ブームにのっているもの.流行しているもの.〈这次你们是～儿,很紧张啊!〉今回,あなたがたは引っ張りだこで,たいへんでしたね.[～词]流行語. ②本命のもの.見込みのあるもの.[～股票]人気株.花形株.[～货]売れ行きのよい品物.人気商品.(例)〈白兰牌洗衣机顿时成了～〉白蘭ブランドの洗濯機はまたたくまに人気商品となった.(例)〈最近在我们这儿登山服成了～〉最近,私たちの所ではダウン・ジャケットが人気商品になった.[～人物]トップ記事を飾るような話題の人物.[～音乐]ポピュラー・ミュージック.ヒット曲.

[热敏] rèmǐn〔名〕(機)感熱.[～半导体]感温半導体.[～电阻](電)サーミスター.[～继电器]サーマル・リレー.='热动继电器','热继电器'[～性]1)(化)感温性. 2)(機)熱感受性.[～元件](化)感熱体.

[热磨] rèmó〔名〕(機)熱砕.

[热模塑] rèmósù〔名〕(機)加熱成形.

[热恼] rènǎo〔名〕灼熱の悩み.はなはだしい悩み.

[热闹闹(的)] rènàonào(de)〔形〕にぎやかなさま.繁華なさま.雑踏しているさま.

[热闹] rènao〔形〕にぎやかである.(量)〈～的大街〉にぎやかな大通り.〈一路上乐队吹吹打打,十分～〉沿道は楽隊が笛を吹き太鼓を打ち鳴らし,非常ににぎやかだ.〈热热闹闹的听两天戏〉2,3日芝居見物でもして思いきり楽しく過ごす;(《兒女・29》).〈王定,好～去处〉王定,にぎやかなところなんだろう;(《警世・24》).〈正下在～处,…〉ちょうどおもしろく打っている最中に,…;(《金瓶梅・2》).[～场中](山場にさしかかって)にぎやかな最中,にぎやかなところ.(例)〈正在～〉今ちょうどにぎやかにやっている最中だ.(例)〈说到～,…〉話がにぎやかなところになると,…;(《兒女・29》).[～处卖母猪,尽干些败兴的事]〔歇〕(方)大勢の人の前で醜態を演じる;[陝西].(例)〈马长胜踢了马全有一脚,骂:～〉馬長勝は馬全有を一蹴りして,このしくじり野郎めとののしった.[～口儿]1)盛り場の入り口. 2)にぎやかな最中.[～喧阗]〔成〕人が多く混雑していることの形容.にぎやかで騒がしい;(《兒女・24》).〔動〕にぎやかにやる.〈我们准备组织文娱活动,来～一下!〉レクリエーションを計画して,にぎやかにやりましょう.〈到了节日大家～～吧!〉祝日がきたらにぎやかにやりましょう.[～眼睛]目を楽しませる;商品をみるだけで買わないような場合.目の正月;(《兒女・38》).〔名〕='热闹儿'

[热闹儿] rènaor〔名〕①にぎわい.騒ぎ.〈赶～〉物見高くかけつける.〈凑个～吧!〉ひとつにぎやかにやろう.〈贪看～〉〈爱看～〉野次馬根性がある.物見高い.〈他只顾着瞧～,忘了回家了〉彼はにぎわいに気をとられ,家に帰るのを忘れた. ②芝居・曲芸などの娯楽. ③出来事.〈看～〉野次馬的に見る.見物する.

[热能] rènéng〔名〕(物)熱エネルギー.[～动力装置](機)熱エネルギー動力装置.[～区](機)熱エネルギー領域.[～输出]熱出力.

[热粘度] rèniándù〔名〕(機)サーマル・ビスコシティー.

[热盘儿] rèpánr〔名〕(方)熱気を帯びた局面.〈趁这个～容易办〉この熱気を帯びた局面に乗じたら,容易にやれる.

[热喷喷(的)] rèpēnpēn(de)〔形〕熱くて熱気が発散しているさま.〈～的米饭〉あつあつの御飯.

[热蓬蓬(的)] rèpēngpēng(de)〔形〕ほかほかしているさま.='热腾腾(的)','热烘烘(的)'〈～冒烟〉ほかほかと湯気をたてる.〈女人端出…松花黄的米饭,～冒烟〉女は…ピータン色の御飯を持って来たが,ほかほかと湯気をあげていた;(《魯・吶・風》).

[热膨胀] rèpéngzhàng〔名〕(物)(機)温度膨脹.熱膨脹.

[热平衡] rèpínghéng〔名〕熱エネルギーの均衡.熱平衡.〈所有企业都要搞好～〉すべての企業は熱エネルギーの均衡をきちんとやらなければならない.

[热扑扑(的)] rèpūpū(de)〔形〕(白)熱い息やにおいがむっとするさま.〈～的一股子狐臭气〉むっとするわきがのにおい;(《兒女・38》).

[热气] rèqì〔名〕①熱気.湯気.〈冒～〉湯気が立つ.〈～腾腾的菜〉湯気の立っている料理.〈通常把蒸气叫做～〉俗に蒸気を湯気といっている.〈楼上又添了烟气和油豆腐的～〉階上にはさらに煙と油揚げの熱気が加わった;(《魯・彷・酒》).[～饭](方)1)いずれめんどうが起きる仕事のたとえ;(歇). 2)やりにくい仕事のたとえ;(歇).[～机]熱機関.[～泡](気)テルミク.[～球]熱気球.[～室](化)プロピグネオン.[～效率](機)熱ガス効率. ②熱意のみなぎった雰

囲気.〔人多～高〕〔成〕人が多ければ熱気がみなぎる.〔～腾腾〕〔～烔烔〕〔成〕1)熱気があふれているさま. 例〈战备工作热气腾腾〉意気高らかに戦争に備える活動に励む. 2)熱気が立ち昇るさま. 例〈桌上摆着刚出锅的馒头, 热气烔烔的〉机の上にはなべから出したばかりの'馒头'が並べられており、ほかほか湯気が立ちのぼっている. ③(体の)熱っぽさ. ④熱い息・息吹き. ⑤ある事をする一時の熱. ⑥(旧)チャンス. 時機.〔動〕(方)のぼせる. ＝'上火', '上焦热'; (呉).

〔热气换冷气〕rèqì huàn lěngqì〔熟〕(旧)熱心さが冷たさに変わる;(《野叟曝言·18》).

〔热气肉〕rèqìròu〔名〕(方)新鮮な肉;冷凍した肉を'冷气肉'というのに対して;(閩).

〔热强度〕rèqiángdù〔名〕熱強度. 熱強さ.〔～指数〕熱強度インデックス.

〔热切〕rèqiè〔形〕熱がこもっている.〈～的愿望〉心からの切なる願い. 熱望.〈他对这头亲事很～〉彼はこの縁談にたいへん熱を入れている.〈我～地期望〉私は心から期待する.

〔热情〕rèqíng〔名〕意欲. 熱意. 熱烈な感情. 熱情.〈工作～〉労働意欲. 仕事に対する熱意.〈～降低〉熱がさめる.〈～如火〉意気に燃えている. 意欲満々である.〈提高生产～〉生産意欲を高める.〈爱国～〉愛国の熱情.〈学习的～〉学習の意欲.〈追求理想的～〉理想を追求する熱情.〈对学习新技术的～很高〉新技術習得の熱意が高い.〈～不足〉熱意が足りない.〔斗争～〕闘争意欲.〔～洋溢〕(-yángyì)〔成〕感情があふれている. 意欲に満ちている. 熱情あふれる. 例〈～的来信〉心のこもったお手紙.〔形〕(人・物に接するのに)心がこもっている, 親身である, 心温かい, 情に厚い, 熱情をこめる.〈～欢迎〉温かく歓迎する.〈～地称赞他们〉心をこめて彼らを称賛する.〈农民对下放干部非常～〉農民は下放幹部に対してとても親身である.〈他很～, 只要别人有困难, 他都肯帮忙〉彼はとても情に厚く、他人が困っていると、自分から喜んで援助する.〈要～帮助他们和鼓励他们〉親身になって、彼らを助け、励まさなければならない.

〔热球〕rèqiú〔名〕(機)焼玉. 焼球.〔～柴油机〕焼球機関.〔～式〕焼玉式(の).〔一发动机〕焼玉エンジン.

〔热泉〕rèquán〔名〕温泉.

〔热热ㄦ〕rèrer〔名〕(方)初夏に鳴くセミの一種;小型で、体は緑灰色. ＝'热ㄦ', '小热ㄦ'; 北京.

〔热日〕rèrì〔名〕(気)熱帯日. 真夏日.

〔热容〕rèróng ＝'热容量'〔名〕(化)熱容量. サーマル・キャパシティ.

〔热熔化〕rèrónghuà〔名〕(化)ホット・メルト.

〔热熔胶粘剂〕rèróng jiāoniánjì〔連〕(印)ホットメルト接着剤.

〔热肉相凑〕rè ròu xiāng còu〔成〕男女の気持ちが通じ合うこと.〈今日一鳏一寡, 亦是天缘, ～, 不容人不成就了〉今日は一人身となった男と女が出会ったのも天のお引き合わせ、気持ちが通じ合って、なるようにならぬわけがない;(《京本·16》).

〔热入血室〕rè rù xuè shì〔成〕(中医)熱が膀胱の下口に入り子宮に至る;この症は人の精神を恍惚とさせる;(《金匱要略》).〈也有说是思虑伤脾的, 也有说是～的, …〉心労のため脾臓を悪くされたと言うもの、また熱が膀胱の下から子宮に入ったと言うもの、…;(《紅樓夢·87》).

〔热丧〕rèsāng〔名〕父母を亡くしたばかりの喪. 父母が死んでしばらくの期間;通常49日間を指す. 旧白話では多く百日.〈他还在～期间, 这些社会活动的事不便通知他〉彼はまだ喪中だから、こうした社会活動のことは彼に通知しない方がよい.〈一次为的是丁忧, 还在～里面, 不便出来逛逛〉一度は父の死にあったためで、また喪の最中ですから、外出して歩き回るのは都合が悪かったのです;(《二十年·9》).

〔热色〕rèsè〔名〕(化)暖色.〔～棒〕(機)テンピル・スチック.

〔热上加热〕rè shàng jiā rè〔成〕①熱い上にさらに熱くする. ②火に油を注ぐ.

〔热射病〕rèshèbìng〔名〕(医)熱射病. 暍病. 日射病.

〔热身赛〕rèshēnsài〔名〕(正式な試合に出る前にする)練習試合;招待試合・友好試合など.

〔热审〕rèshěn〔名〕(旧)明清代、毎年の小満(陽暦5月20日～22日ごろ)から立秋の前日までの暑い間に拘留中の犯人に判決を下し、事件の落着をつける裁判を称した. この間、杖罪の軽い刑は減刑され、重罪囚でも罪一等を減じ、枷を解く習わしであった;(黄六鴻《福恵全書》).〈小人因他～时节, 哭诉其冤, …〉わしがその方の再審の時に泣いて無実を訴えると、…;(《古今·10》).

〔热剩饭〕rè shèngfàn〔熟〕残り御飯を温める;古い物を繰り返すばかりで、新鮮さがないことのたとえ.〈社员那么爱听故事, 自己怎么好老给他们～呢?〉公社員は物語を聞くのがとても好きだから、自分はどうしていつも彼らに同じ話を繰り返して聞かせられようか.

〔热石头上蚂蚁〕rèshítou shàng mǎyǐ〔諺〕熱い石の上のアリ. (転)＝'热锅上蚂蚁';(《轟天雷·3》).

〔热室〕rèshì〔名〕(物)ホット・ラボラトリー.

〔热式仪表〕rèshì yíbiǎo〔連〕(機)熱形計器.

〔热收支〕rèshōuzhī〔名〕(気)熱経済. 熱授受.

〔热手货〕rèshǒuhuò〔名〕(方)売れ行きのよい品物. ＝'热门货'; (呉).

〔热手巾〕rèshǒujīn〔名〕蒸しタオル. 熱くしたおしぼり.〔連〕(rè shǒujīn)手ぬぐいを熱くする.

〔热熟〕rèshú〔形〕(付き合いが)非常に親しい、ごく親しい.

〔热腧五十九〕rèshù wǔshí jiǔ〔連〕(中医)熱病を治療する59個のつぼをいう.

〔热水〕rèshuǐ〔名〕お湯. 温水. 熱湯;普通は湯(すぐ飲める程度の熱さの)の意味であるが、南方では'热水'と'开水'(熱湯)の区別がない.〔～槽〕温水槽.〔～袋〕ゴム製湯たんぽ. 例〈用～包围病人来保护体温〉ゴム製湯たんぽで病人を包んで体温を守る.〔～供暖〕温水暖房.〔～管〕給湯管.〔～锅炉〕湯沸かし器.〔～壶〕(方)魔法瓶;(閩).〔～龙头〕お湯の蛇口.〔～瓶〕魔法瓶;俗語. ＝'暖水瓶'〔一厂〕魔法瓶を造る工場.〔一胆〕魔法瓶のガラス瓶の取り替え・スペア.〔～器〕湯沸かし器.〔～取暖〕(建)温水暖房.〔～田〕＝'热田'

〔热水汀〕rèshuǐtīng〔名〕(方)スチーム;'水汀'は英語 steam の音訳. ＝'水汀', '暖气'; (閩).

〔热说〕rèshuō〔動〕①口から出まかせに言う. ②熱にうかされて、うわごとを言う.

〔热厮嗯喇(的)〕rèsihūla(de) ＝'热丝忽拉(的)', '热丝糊拉(的)'〔形〕①(方)かんかんに熱い. とても熱い. 皮膚がじりじりと熱くなり、焼けつくような感じ; 北京.〈这碗粥～的喝不进嘴呀!〉このおかゆはとても熱いので、口もつけられないよ.〈涂上武力拔寒散, 觉着～的〉'武力拔寒散'〔薬の名〕を塗ったら、ひりひり焼けるように熱くなった. ②(方)親しくて別れるに忍びないさま. 別れの悲しみを感じるさま. きわめて親しくしているさま; 北京.〈听说他要走, 心里有点ㄦ～的〉彼が行こうとしていると聞いて、少し別れの寂しさを感じた. ③(方)うらやましいさま. 羨望するさま. ④(方)(恥ずかしくて顔から)火が出るほど.〈臊得我脸上～的〉恥ずかしくて顔から火が出るほどだった. ⑤(旧)あることに大いに熱をあげている. あることばかりに気がいっぱいになっている. 熱中している.〈～的, 一心只想给他家一官大小也闹个前程ㄦ〉ひたすらいちずに自分の家の一官にそのうちに出世ができるようにしてやろうと思っている;(《兒女·40》).

〔热死(了)〕rèsǐ(le)〔形〕暑くてたまらない.〔動〕①暑さのため死ぬ. 暑くして殺す. ②暑くてたまらない.〈这屋子热得如同蒸笼一样, 真要～人〉この部屋は暑くて蒸しぶろ同然だ、ほんとうにたまらない.

〔热死荒天〕rèsi huāngtiān〔熟〕(方)暑くて暑くて死にそうである; 東北.〈～的走了十里路, 还是坐这ㄦ凉快凉快吧!〉暑くて死にそうなところを10'里'も歩いたんだから、やっぱりここに腰をおろして涼をとりなさい.

〔热塑〕rèsù〔名〕熱処理造型.〔～材〕(林)熱処理木材.〔～塑料〕(機)サーモプラスチック.〔～性〕熱可塑性. 熱塑性. サーモプラスティック.〔一酚醛树脂〕(化)ノボラック.〔一胶粘剂〕(建)熱可塑性接着剤.〔一料〕(機)加熱可塑物.〔一树脂〕(化)熱可塑性樹脂.〔一塑料〕(化)熱可塑性プラスチック.〔一橡胶〕(化)熱可塑性ゴム.

〔热损失〕rèsǔnshī〔名〕(化)熱損失.

〔热探测器〕rètàncèqì〔名〕熱線探知器.

〔热汤〕rètāng〔名〕①熱いスープ. ②(旧)お湯. 熱湯.〈待我烧些～与你〉お湯を沸かしてあげますから;(《醒世·10》).〔連〕(rè tāng)スープを温める.

〔热汤ㄦ面〕rètāngrmiàn〔名〕かけうどん. 汁うどん.

〔热汤水〕rètāngshuǐ〔名〕(旧)熱い吸い物. 熱いおつゆ.〈叫人取些～〉人に熱い吸い物を持ってこさせた;(《兒女·20》).

〔热烫〕rètàng〔名〕電気パーマネント.

〔热套〕rètào〔名〕(化)焼嵌.

〔热腾腾(的)〕rètēngtēng(de)〔形〕①熱くて湯気が立ち昇っているさま.〈一笼～的包子〉ほかほかとせいろうの中で湯気を立てている'包子'.〈～的开水全撒在脚上了〉たぎっている熱い湯を足にかけてしまった. ②ほてっているさま.〈太阳落了山, 地上还是～的〉太陽が山に沈んでも、地上はまだほてっている.

〔热天〕rètiān〔名〕(方)夏;(閩).

〔热天(ㄦ)〕rètiān(r)〔名〕暑い日. 暑中.

〔热天平〕rètiānpíng〔名〕(化)熱天秤.

〔热田〕rètián〔名〕大量に水蒸気や熱水を埋蔵している地帯.

〔热通通(的)〕rètōngtōng(de)〔形〕一面に熱いさま.

〔热烔烔(的)〕rètóngtóng(de) ＝'热同同'〔形〕(方)いささか熱いさま.

〔热头〕rètóu〔名〕(方)太陽. ＝'日头', '太阳'; (閩), (呉).

〔热透(了)〕rètòu(le)〔動〕十分に温まる. 十分に熱が通る.〈菜～了〉おかずが十分温まった.

〔热突突(的)〕rètūtū(de)〔形〕(旧)突然のさま.〈～死了, 怎么不疼?〉突然死んで、どうして悲しくないだろうか;(《金瓶梅·62》).

〔热土〕rètǔ〔名〕住み慣れた土地. 生まれ育った土地.〔～难离〕〔成〕☞ 字解 ⑧.〔故乡～〕〔老家～〕〔生地～〕生まれ故郷.

〔热退〕rètuì〔連〕熱が下がる.〈～脉起〉熱が下がり脈が元に戻る;(《古今·3》).

〔热瓦普〕rèwǎpǔ〔名〕ウイグル族・タジク族・ウズベク族の用いる弦楽器;本体は木製で、半球型の共鳴箱があり、大蛇やロバの皮で面を覆う. 弦は5本の金属、ばちで弾じる.

[热望] rèwàng〔動〕熱望する.〔名〕熱望.〈满足了～〉熱望にこたえた.〈爱情的～, 幸福的～, 除此而外, 再没有什么〉愛情の熱望, 幸福の熱望, これ以外にもう何もない.

[热吻] rèwěn〔名〕熱烈な接吻.〈一切都消失在～中〉すべては熱烈な接吻の中に消えた.〔動〕激しく接吻する.

[热窝] rèwō〔名〕㊀つらい思い. 残念な気持ち.(挫折や侮辱のために抱く)恨み, 腹だたしさ.〈受这场～, 这也算小小一个果报!〉こんな腹だたしいつらい思いをしたのも, ちっぽけな報いということになるでしょう;(《兒女·38》).

[热窝ㄦ] rèwōr〔名〕㊀新しく造った墓.

[热污染] rèwūrǎn〔名〕熱汚染.

[热雾] rèwù〔名〕熱い湯気. 熱気が蒸発して霧のようになったもの.

[热线] rèxiàn〔名〕①㊒熱線. 赤外線. ホット・ライン.〔～风速仪〕㊙熱線風速計.〔～引火塞〕㊒グロー・プラグ.〔～真空计〕㊒抵抗真空計. ②観光客に人気のあるコース. ③ひそかに情報をもらすもの.

[热销] rèxiāo〔動〕飛ぶよう売れる.〈上海西装领带～〉上海製のネクタイは売れ行きがとてもよい.〔～品〕売れ筋. 売れ行きのよい品物.

[热孝] rèxiào〔名〕①父母·夫が亡くなったばかりの喪.〈因有～, 不便前头来〉母を亡くしたばかりですので, お屋敷に上がるのは都合が悪いのです;(《紅樓夢·54》).〔～在身〕父母·夫の喪に服すこと. ②'热孝①'に着る服.〔動〕同上の喪服を身につける.

[热效检波器] rèxiào jiǎnbōqì〔連〕㊒サーマル·ディテクター. ='热探测器'

[热效率] rèxiàolǜ〔名〕㊒㊒熱効率.

[热效应] rèxiàoyìng〔名〕熱効果.

[热邪] rèxié〔名〕(中医)熱邪. 病因としての自然界の熱気.

[热心] rèxīn〔形〕①(人·物に対する態度が)積極的である. 熱心である. 熱意がある.〈～给大家办事〉みんなのために熱意を持って事を運ぶ.〈他对中文的学习, 很～〉彼は中国語の勉強に対してとても熱心だ.〔～人〕熱心な人. ②親切である. 心温かい.〈他感激主人～〉彼は主人が心温かいのに感激した.〔～快肠〕人を親切にあけっぴろげに扱う.〔～热肠〕親切で情け深い. 思いやりがある.〔～人〕心温かい人.

[热心肠(ㄦ)] rèxīncháng(r)〔名〕親切な心遣い. 真心のこもった親切. 熱誠. 親切な性分, またその人. 心温かい人. 情のある人;俗語.〈他一口气跑到那里, 把我救上来, 真叫～呀〉彼は一気にそこに走って来て私を救いあげた, ほんとうに親切な心の持ち主だ.〈你对别人的事这么全力相助, 可真是个～啊!〉きみは他人の事にこんなにも全力で力を貸している, まったく心の温かい人だ.

[热性疾病] rèxìng jíbìng〔連〕㊩発熱性疾患.

[热修补] rèxiūbǔ〔名〕温修繕.

[热虚脱] rèxūtuō〔名〕㊓熱ショック.

[热学] rèxué〔名〕㊒熱学.

[热血] rèxuè〔名〕熱血. 熱情. 血潮.〔～奔流〕〔成〕正義の事業に献身する情熱に全身がみちあふれている.〔～动物〕温血動物.〔～沸腾〕〔成〕血潮がたぎる. 熱い血がたぎる. 例〈建设强大祖国的崇高使命、党的庄严号召, 这一切怎不使一个青年人～!〉強大な祖国を建設する崇高な使命と, 党のおごそかな呼びかけ, このすべてがどうして一人の青年の熱い血を沸き上がらせずにおくものか.〔～汉子〕〔～男儿〕〔～男子〕熱血漢. また愛国の志士をいう.〔～青年〕情熱のある若人.〔满腔～〕満腔の熱情.

[热循环] rèxúnhuán〔名〕㊓ヒート·サイクル.

[热压] rèyā〔名〕㊒熱圧.〔～法〕高温加圧法.〔～釜〕高圧がま. 加圧がま. ='加压釜'〔胶合〕='热胶合'〔～轮圈〕㊒シュランク·リング.〔～木〕㊒圧縮木材.

[热压力] rèyālì〔名〕㊒熱圧力.

[热罨] rèyǎn ='热敷〔名〕②'〔～法〕温湿布·熱いタオルまたはゴム袋に熱湯を入れたものを病人の患部にあて, 熱で治療する方法.

[热氧化] rèyǎnghuà〔名〕㊓熱酸化.

[热窑ㄦ] rèyáor〔名〕㊄激しい言い争いの場面;〔北京〕.〈他们那ㄦ闹得跟～似的〉彼らのところはうるさくて言い争いしているようだ.

[热药] rèyào〔名〕(中医)温性·熱性の薬;'凉药'に対し.

[热因寒用] rè yīn hán yòng〔連〕(中医)寒症には熱薬を用いる;一種の治療法則.

[热阴极] rèyīnjí〔名〕㊒熱陰極.

[热饮] rèyǐn〔名〕温かい飲み物. ↔'冷饮'

[热应变] rèyìngbiàn〔名〕㊒加熱ひずみ.

[热应力] rèyìnglì〔名〕熱応力.

[热硬度] rèyìngdù〔名〕㊓熱間硬度. 高温かたさ.

[热硬化] rèyìnghuà〔名〕㊓熱硬化. 熱間硬化.

[热油熬煎] rè yóu áo jiān〔成〕内心非常に焦っていることの形容;(《紅樓夢·119》).

[热油干燥] rèyóu gānzào〔連〕㊒熱油乾燥.

[热油苦菜] rèyóu kǔcài〔諺〕('各随人爱'と続き)熱い油も苦い野菜も, 人のお好み次第. ㊥人の好みはいろいろである.

[热油器] rèyóuqì〔名〕オイル·ヒーター.

[热浴] rèyù〔名〕㊓熱浴.

[热郁] rèyù〔名〕(中医)熱が体じゅうに停滞する病;視力の減退·血尿·精神的に躁状態の症状.

[热源] rèyuán〔名〕㊒熱源. ヒーター.

[热越] rèyuè〔動〕(中医)熱が汗とともに外に向かって出ることをいう.

[热运动] rèyùndòng〔名〕㊒熱運動.

[热在皮肤] rè zài pífū〔連〕(中医)('寒在骨髓'と続き)外が熱, 内は寒のこと;つまり皮膚は人体の外部で, 骨髄は人体の内部を指すことからこのようにいう. この情況を有する患者は全身発熱するが, 着物や寝具(布団など)で, きつく身を包むことを好む.

[热在中伏] rè zài zhōngfú〔諺〕暑いのは夏至の後の第4のかのえの日;夏の暑さの厳しいこと.

[热载体] rèzàitǐ〔名〕㊓熱担体.

[热赞] rèzǎn〔動〕㊀厳しく促す. 強くせきたてる.

[热灶] rèzào〔名〕燃えさかっているかまど;勢力の盛んなたとえ. ↔'冷灶'〔～一把, 冷灶一把〕〔成〕目的もなく, その時その時に行動すること;(《客座贅語》).

[热轧] rèzhá〔名〕㊒熱間圧延. 高温圧延.

[热粘皮] rèzhānpí〔形〕㊄なれ合いになりやすい.

[热战] rèzhàn〔名〕熱い戦争. ↔'冷战'

[热障] rèzhàng〔名〕㊒熱の壁.

[热胀冷缩] rèzhàng lěngsuō〔連〕㊒熱膨脹と冷収縮.

[热着] rèzháo〔動〕暑気あたりをする.

[热症] rèzhèng〔名〕(中医)発熱·口の渇き·便秘などの症状.

[热值] rèzhí〔名〕㊓発熱量.

[热滞后现象] rèzhìhòu xiànxiàng〔連〕㊒熱ヒステリシス.

[热致发光] rèzhì fāguāng〔連〕㊒熱ルミネセンス. ='热发光'

[热致击穿] rèzhì jīchuān ='热致破坏'〔連〕㊒サーモラン·アウェイ.

[热衷] rèzhōng〔名〕①誠意. ②熱意.〔動〕熱意をもっている. 熱中する;多く'～于'として用いる.〈～于做生意的人〉商売熱心な人.〈弟弟～于集邮〉弟は切手収集に熱中している.〈～于抓钱〉金もうけに熱中する.

[热中] rèzhōng ='热衷'〔動〕㊥①名利を強く求める. 功名心にはやる. いちずに科挙の試験の成功をめざす.〈～名利〉同上.〈老李是个最不～名利的人〉老李は地位や利益に最も頓着しない人間だ. ②熱中する;多く'～于'として用いる.〈～于溜冰〉スケートに熱中する.〈～于恋爱〉恋に憂き身をやつす.〈～于穷兵黩武〉武力の行使に熱中する.

[热中子] rèzhōngzǐ〔名〕㊒熱中性子.

[热柱] rèzhù〔名〕㊒シグマ原子炉.

[热装] rèzhuāng〔動〕錬鋼炉から出した銑鉄を, さらに錬鋼炉に入れ鍛える.〔名〕㊓焼嵌.

[热庄子] rèzhuāngzi〔名〕㊄㊀得意客の家まで出向き宴席を請け負う料理店;〔北京〕. ☞'冷庄子'

[热追寻器] rèzhuīxúnqì〔名〕㊓熱誘導装置.

[热阻体] rèzǔtǐ〔名〕㊒サーミスター.

[热嘴] rèzuǐ〔名〕㊀口先だけのうまさ. 口先だけの親密さ.〔～冷肠〕口先だけはうまいが, 心は冷たい.

REN ㄖㄣ

[人] rén ①〔名〕ひと. 人間.〈男～〉男.〈女～〉女. ②〔名〕成人. おとな.〈长大成～〉一人前に育った. ③〔名〕ほかの人. 他人.〈做工作不让～〉仕事は人に負けない.〈～云亦云〉人が言うから自分も言う. 人のまねをして言う;自分の考えがなく人の言をそのまま言うのみにしてしゃべる. 付和雷同する. 人の言いなりになる.〈尽力帮助～〉極力人を援助する. ■'人家'のように感情的色彩がない. ④〔名〕ある範囲内の人. みんな.〈村里的～都把他叫做诸葛亮〉村の人はみな彼を諸葛亮と呼んだ. ⑤〔名〕存在する人. 人影.〈街上见不着～〉通りには人の姿がなかった.〈连～带书都没有了〉人も本も姿を消した. ⑥〔名〕同類の人を指す.〈有他们的～, 一定发生问题〉彼らのような人がいると, きっと問題が起こる. ⑦〔名〕(男女関係で)男の人を指す. ⑧〔名〕その人. 当人;だれとはっきり言う必要がないとき.〈有位客人找你. 哎, ～哪里去了?〉お客さまがきみを捜しています. あれ, あの方はどこへ行ったのだろう. ⑨〔名〕(確定しない, あるいはできない)人.〈他打发～来叫我〉彼は私を呼びに人をよこした. ⑩〔名〕('我'あるいは'他'の)人. 私. 自分. 話し手. 話者を指す.〈你太把～看轻了!〉きみは人をこけにしすぎる.〈你们就知道让～干活, 也不管我累不累〉きみたちは人を働かせることを知っているだけで, 私が疲れることなどお構いなしだ.〈他踩了～的脚, 还蛮不讲理, …〉彼は私の足を踏んでおきながら, 理屈も何も構わずに, …. ⑪〔名〕人柄·気質.〈这位同志～不错〉この方はいい人です. ㊐人格. メンツ.〈丢～〉メンツをつぶす. ⑫〔名〕人の身体·健康を指す.〈我今天～不大舒服〉私は今日体があまり調子よくない.〈你脸上没有血色, ～也瘦多了〉きみは顔色もよくないし, 体もずいぶんやせてしまったなあ.

<送到医院～已经昏迷过去了>病院へ運んでいったがもう人事不省だった. ⑬感覚・心理変化を表す動詞の後に置き、そのような状態・事態を起こすことを示す. <吓～>びっくりする. <羞～>恥ずかしがらせる. <气～>しゃくにさわる. 注 この構造のものは意味上形容詞にもなる. ⑭人のように. <～立而啼>(動物が)人のように立ちあがってほえる. ⑮〔名〕姓.

[人爱富的] rén ài fù de 〔諺〕('狗咬穷的'と続き)人は金持ちを愛し、イヌは貧乏人にかみつく. 喩 人はすぐ財力や権力のあるところに寄っていく.

[人搬三处红] rén bān sān chù hóng 〔諺〕人は3度引っ越すと運勢が好転する.

[人斑在内] rénbān zài nèi 〔諺〕('虎斑在外'と続き)人の模様、すなわち特質は内の心にあり、トラの模様は外の皮に現れている. 喩 トラの毛皮の模様は明らかにわかっても、人の内心はわからない.

[人伴] rénbàn 〔名〕旧 供の人. 仲間. 連れ. <泊到岸边, 只见那个长老并几个～, 都在那里等>岸につくと例の長老と何人かのお供の人がみなそこで待っていた; («古今・19»). <汝若随我, 汝手下～若何?>なんじがもしわたしに従って来るなら、なんじの手下の者どもはどうなさる; («三國・28»).

[人保] rénbǎo 〔名〕① 法 経 人的担保; 民法上は物的担保に対する用語. 債務者以外の者の一般財産による債権の担保をいう. ② 保証人; 個人の資格で保証書に個人の判をおす.

[人保险] rénbǎoxiǎn 〔名〕経 人保険.

[人本宇宙论] rénběn yǔzhòulùn 〔連〕宇宙の中で万事万物の中心は人間であり、あらゆる事物が持っている力量のもとは人間であるとする理論.

[人本主义] rénběn zhǔyì 〔連〕哲 人本主義. ヒューマニズム.

[人比人, 气死人] rén bǐ rén, qì sǐ rén 〔諺〕人はよその人と比べられるといやになる. 自分と人とを比べたら腹がたってしようがない. 喩 上を見て暮らさず、下を見て暮らせ.

[人必自侮] rén bì zì wǔ 〔諺〕('然后人侮之'と続き)人はみずから侮って身を修めず、ゆえに他人に侮られるようになる; («孟子・離婁上»).

[人便如此如此] rén biàn rúcǐ rúcǐ 〔諺〕('天理未然未然'と続き)人間はこうなれこうなれと思っても、天の方ではまだまだとくる. 喩 そうは問屋が卸さない.

[人表] rénbiǎo 〔名〕人の手本. 人の模範.

[人兵] rénbīng 〔名〕兵士. 兵馬. <～并起, 扑将人去>兵馬はすべて決起し、突入して行った; («水滸・19»).

[人剥削人] rén bōxuē rén 〔連〕人が人を搾取する. <～的社会>人が人を搾取する社会.

[人不辞路] rén bù cí lù 〔諺〕('虎不辞山'と続き)人は道を辞して離れない、トラは山を辞して離れることはない. 喩 1) 人は故郷を離れるのを嫌がる. 2) 人間はその行動や生活の道を断ち切ることはできないし、トラも山を出ると生きて行けなくなる. いずれもその属する社会環境を離れては生存できない.

[人不得外财不富] rén bù dé wàicái bù fù 〔諺〕人はぼろいもうけをしなければ金持ちにならない. 人間は思いもかけぬ大もうけでもせぬことには金持ちになどなれっこない. 喩 本筋だけの商売やサラリーぐらいではとても金持ちなどにはなれない; '马不吃夜料不肥'〔ウマは夜食を食わさないことには太らない〕と続く.

[人不得外号不富] rén bù dé wàihào bù fù 〔諺〕人は他人からニックネームも付けられないようでは金持ちにはなれない. 喩 なにかどぎつい特色がなければ、とおり一遍のことでは出世などできるものではない.

[人不对不赌] rén bù duì bù dǔ 〔諺〕釣り合いのとれぬ相手とは賭をするな. あまりひどい貧乏人または金持ちすぎる相手と賭事をやるとひどい目に遭う.

[人不犯我] rén bù fàn wǒ 〔成〕('我不犯人, 人若犯我, 我必犯人'と続き)相手が侵さない限り、こちらも侵さないが、相手が侵してくれば、こちらも必ず侵す. 相手の出かた相応の対抗措置をとる.

[人不风流只为贫] rén bù fēngliú zhǐ wèi pín 〔諺〕人がその風格を保つことができないのは貧乏のせいである.

[人不婚宦] rén bù hūn huàn 〔諺〕('情欲失半'と続き)人が結婚したり役人になろうとしないなら、その意欲は半減する.

[人不解甲] rén bù jiě jiǎ 〔諺〕('马不停蹄'と続き)人はよろいを脱がず、ウマは歩みを止めず. 喩 国家が戦いをしており、平穏でないこと; («盛明雜劇・英雄成敗»).

[人不看见] rén bù kànjian 〔諺〕('天看见'と続き)人が見ていなくても天は見ている. おてんとうさまは何でもお見通し.

[人不可貌相] rén bù kě mào xiàng ('海不可斗量'と続き)＝'海水不可斗量'(☞'海水'); («元曲・小尉遲・2»). <～, 你别小看他>人は見掛けによらないよ、きみは彼を見くびってはいけないよ. <陛下, ～. 若爱丰姿者, 如何捉得妖贼也?>陛下、人は見掛けによらぬものといいます、姿がりっぱなだけでは、怪物は捕まえられませんよ; («西遊・62»).

[人不亏地] rén bù kuī dì 〔諺〕('地不亏人'と続き)人が田畑に尽くせば、田畑は人に背くことはない. 土地は労働力をつぎ込めばそれだけの報いが返ってくる. ＝'人勤地不懒' 喩 土地は労働力をつぎ込めば、それだけの報いをする. 豊作不作は働き次第.

[人不拉人] rén bù lā rén 〔諺〕('货拉人'と続き)人(商人)がいくら口先で人(客)を引き付けようとしてもだれも来ないが、品物がよいと人(客)は引き付けられてやってくる. 喩 何事もはったりをきかせずに、内容を充実させるべきである.

[人不离道] rén bù lí dào 〔諺〕('道不离人'と続き)人は道を離れることはできないし、道も人を離れては存在しない; 人と道とは不即不離の関係にあるもので、人間は道義に背いたことはできない.

[人不留人] rén bù liú rén 〔諺〕('天留人'と続き)人が捨てても天が捨てない.

[人不能行千里] rén bùnéng xíng qiān lǐ 〔諺〕('魂能日行千里'と続き)人は千'里'行くことはできないが、魂は一日に千'里'行くことができる.

[人不亲, 土亲] rén bù qīn, tǔ qīn 〔諺〕('河不亲, 水亲'と続き)人は親しくないが同じ故郷でつながっており、川は親しくないが同じ水でつながっている. 喩 同郷の人は非常に親しく感じる.

[人不求人一样大] rén bù qiú rén yīyàng dà 〔諺〕('水不流来一般平'と続き)人間は他人の世話になりさえしなければだれに対しても一対一で平等だし、水も流れてさえいなければどこも同じように平らである; 前半に意味の重点がある.

[人不人, 鬼不鬼] rén bù rén, guǐ bù guǐ 〔熟〕人間ともつかず、化け物ともつかない. 喩 人でなし. 得体の知れぬこと. <把他宣传得～>彼を得体の知れぬもののように宣伝する.

[人不伤心] rén bù shāngxīn 〔諺〕('不掉泪'または'泪不流'と続き)人は悲しくなければ涙を流して泣かない. 人は心に悲しいことがなければ涙は出るものではない.

[人不说不知] rén bù shuō bù zhī 〔諺〕口をきかなければその人間がわからない. 黙っていてはわからない. 言葉で人は判断がつく. 人に理解されるには説明が必要; 多く'木不钻不透'〔木は穴をあけなければ透かして見えない〕と続く; («元曲・凍蘇秦・4»).

[人不为己] rén bù wèi jǐ 〔成〕('天诛地灭'と続き)人は自分のためを考えなければ天地のばちが当たる. 自分だけよければよい; 搾取階級の考え方.

[人不在大小] rén bù zài dàxiǎo 〔諺〕人は年齢にかかわらず、その任に堪えさえすればよい; '马不在高低'〔ウマは丈の高さはどうでもよく、力が強く、走ればよい〕と続く.

[人不找帐] rén bù zhǎo zhàng 〔諺〕('帐找人'と続き)人は勘定を知らん顔をしても勘定の方は人に付いて離れない. 借金はどこまでも付いてまわる. 負い目は付いてまわるもの.

[人不知, 鬼不觉] rén bù zhī, guǐ bù jué 〔成〕お釈迦様でも知るまい. こっそりと. だれも知らぬまに; ひそかに事を運ぶこと. 行動が非常に秘密で、だれも察することがない形容. ＝'神不知, 鬼不觉'; («元曲・爭報恩・1»). <～, 永远没人知道>だれにも知られず、永久にだれにもわからない. <小吴是夜里出发的, ～地就走了>小呉は夜中出発した、だれも知らぬ間に出かけた. <灰白的雪花一劲儿往下落, 要～地把世界埋上>ほの白い雪が、だれも知らぬうちに世界を埋めつくそうというように、しきりに降っている.

[人不知己过] rén bù zhī jǐguò 〔諺〕('牛不知力大'と続き)人は自分の過ちを知らず、ウシは自己の力の大きいことを知らない. 喩 人もウシも自分のこととなるとなかなかわからないものである.

[人不知死] rén bù zhī sǐ 〔諺〕('车不知翻'と続き)一寸先は闇. 災厄は測りがたい.

[人不知自丑] rén bù zhī zì chǒu 〔諺〕('马不知(嫌)脸长'と続き)人は自分の醜さを知らず、ウマは自分の顔の長いのを知らない. 喩 人は往々にして自分の欠点や過ちに気が付かない. 臭いもの身知らず.

[人不中敬] rén bù zhōngjìng 〔諺〕('吊不中弄'と続き)人には卑しい根性があって、人が尊敬すると、ますます威張る; '吊'は'屌'の意.

[人才] réncái ＝'人材'〔名〕① 人材. 人物. 才徳兼備である人. <出～>人材を養成する. <他很懂得民间艺术, 老早就在注意～>彼は民間芸術をよく理解し、ずっと前からに才徳のある人に目を向けていた. [～辈出]〔成〕人材が輩出する. すばらしい人材が次々に現れる. 人徳才能のある人が次々に出ること; («後漢書・蔡邕傳»). 例 <我们的国家～>わが国には人材が輩出している. 例 <我们的时代是～的时代>我々の時代は人材が次々と輩出する時代だ. [～济济](-jǐ jǐ)〔成〕たくさんの人材がいる. 多士済々. 綺羅星のごとく人材が並ぶ. 例 <你们那里～, 所改革的成效也很显著>あなたのところは人材が多いから、改革の効果もいちじるしい. [～结构]人材構成. 例 <建立合理的～>人材を合理的に配置するしくみを作る. [～流动]人材の職場を自由に変える制度; その人の人格や能力の特長が最も発揮できる職域に移動させること. [～内阁]人材内閣. テクノクラート内閣; 資本主義国で政党政治が危機に陥り、政党内閣の成立が困難である場合、各方面の専門家を集めて作る超党派の内閣. ＝'专家内阁' [～外流]人材流出; 人材が国外に流れること. [～性质]人材と性質. 才能と性格. [～学]人材の成長と育成の法則を研究する学科; '自然人才学'〔遺伝・優生学〕、'个体人才学'

〔自己修養〕、'社会人才学'〔社会の組織・管理〕の3方面あり.［～主义］人材主義. ②((又)réncai)器量. 人品. スタイル. 容貌. 美貌; 俗語. <有几分～>いささか人品がある. <那闺女～多好！>あの娘さんはなんて器量がいいんだろう. <我老早说, 只要人有～, 没有家当也成>私はずっと前から言っているんだ、ただ人は美しくさえあれば財産がなくてもいいんだと. <蒋兴哥～本自齐整, 又娶得这房美色的浑家>蔣興哥の容貌はもともと端正なうえに、このように美しい女房をもらった; (《古今・1》). <～出众>人品が衆にぬきんでている; (《清平・柳耆卿》).

［人财］réncái〔名〕人と財産.［～两发］〔成〕子孫も財産も多くなる. 家運が盛んになる.［～两进］〔成〕人も金も手に入る. 例<他父亲亦系庆儿说明, 乐得～, …>彼の父親も慶児から説明を聞かされて、金と人の両方がころげこんでくるというまい話に、…; (《紅樓夢・69》).［～两空］〔成〕人命を失い財産もなくなる. 家が絶えてしまうこと. 例<他爱人气得带着孩子和值钱的东西回了娘家, 老张倒了个～>彼の妻は怒って子どもと金目になるものを持って実家に帰ってしまったので、老張は妻を失い財産もなくしてしまった. 例<归根我落个～, 你如何还说做得呢？>とどのつまりは命も財産もなくすはめになるというのに、どうしてできるといえよう; (《三俠・35》).［～两失］〔成〕人も財もともに失う.［～两旺］〔成〕子ども運・金運どちらにも恵まれる.［～无恙］(旧)人間も財産も無事である. 例<我既出来多了这件事, 便在我身上还你个～、父子团圆>私がおせっかいにもこの事に口を出した以上、私が責任を持ってあなたに(人・財産ともにつつがない)満ちたりた生活と親子のだんらんを取り戻してあげます; (《兒女・5》).

［人操鱼雷］réncāo yúléi〔連〕(軍)人間魚雷. ＝'人控鱼雷'

［人差］rénchā〔名〕(心)個人誤差. 個人差.

［人产］rénchǎn〔名〕一人の平均生産額.

［人潮］rénchǎo〔名〕人の波. 人のうず. 潮のような人の群れ. <参观的～马上就要涌来>見学の人の波はすぐに次から次へとどっと出てきた.

［人臣］rénchén〔名〕(書)家臣. 家来. 臣下. <位极～, 寿登耄耋>位は人臣をきわめ、長寿を全うする; (《醒世・18》). <今吾兄坐据历城, 竟无讨贼之心, 此岂～之理乎？>今わが兄は歴城におりますが、賊を討つ気持ちなど持ってはおりません、これがどうして臣下の道でありましょう; (《三國・64》).

［人称］rénchēng〔形〕(語)人称(の); [不完].［～代词］［～代名词］人称代名詞; '我'〔私〕、'你'〔あなた〕、'他'〔彼〕、'自己'〔自分自身〕など.

［人吃人］rén chī rén〔連〕人が人を食う; 人間同士が食い合っている. <～的旧社会>人が人を食う旧社会.

［人愁, 不要喜悦］rén chóu, bùyào xǐyuè〔諺〕人が苦しんでいるときに愉快な気持ちになってはいけない; (《呉忠節公集・與彭観民書濟事》).

［人处］rénchù〔名〕(書)人のいるところ. <欲投～宿>人のいるところを尋ねあて、一泊しようと思う; (王維《終南山》詩).

［人畜］rénchù〔名〕人畜. <～都没有受到损害>人畜損害がなかった.［～两旺］〔成〕人も壮健、家畜も元気. 農家で家運に恵まれること.

［人串门子惹是非］rén chuàn ménzi rě shìfei〔諺〕('狗串门子挨棒锤'と続き)人はよその家に行って世間話をすると、よくめんどうな事を引き起こし、イヌはよその家へ行くと、棒で殴られる.

［人次］réncì〔名〕延べ人数. <已有七万多～前往参观>すでに延べ7万人余りが見学に赴いている. ■後に名詞をおけないので量詞とは認定しない.

［人从］réncóng〔名〕(旧)従者. 側近の者. お供をする人. 随行の人. <到晓, ～行李都不见>夜が明けて、お供をしていた人と荷物はすべて消えてしまった; (《警世・36》). <使～把出盘子来, 教簇一盘>そばの者に大皿をもってこさせ、皿いっぱいに盛るよう命じた; (《古今・15》).

［人丛］réncóng〔名〕人込み. 人の群れ. 人波. <向～里钻进去>人の群れにもぐり込む. <余静从～中走来>余静は人込みの中からやってきた.

［人存政举］rén cún zhèng jǔ〔成〕りっぱな政治は人を得ることにある. 仁徳の人がその地位にいて政治を行い、仁を施せば、天下に行われる; 《礼記・中庸》の'其人存則其政挙, 其人亡則其政息'〔その人存すれば則ちその政挙がり、その人亡べば則ちその政息む〕から. ■'人亡政息'と対になる.

［人大］réndà〔名〕(略)①全国人民代表大会. ＝'全国人民代表大会'［～会］同上.［～常委会］(略)全国人民代表大会常務委員会.［～代表］(略)全国人民代表.［～民委］(略)全国人民代表大会民族委員会. ②中国人民大学. ＝'人民大学'〔連〕(rén dà) 人が大きくなる. 人が年をとる.［～分家, 树大分桠］〔諺〕子も成人すると分家しなければならないし、木も大きくなると股が分かれる.［～心大］〔成〕1)(多く女性が)年をとるにつれて自分かってにふるまうこと. 2)(旧)心身ともに成長する. 例<如今谁承望姑娘～, …>ところが今ではどうでしょう、あなたは身も心も大きくなられて、…; (《紅樓夢・28》).

［人大面大］rén dà miàn dà〔成〕(方)金も勢力もあり、義理人情にあつい; [四川].

［人代会］réndàihuì〔名〕(略)人民代表大会. 人民代表会議. ＝'人民代表大会', '人民代表会议'

［人丹］réndān〔名〕薬名; 仁丹に似たもの.

［人单力薄］rén dān lì bó〔成〕人数が少なく、力が足りない.

［人道］réndào〔名〕①人道. 人としての思想・感情. <异物之情也有～焉>人以外の動物、それにも人のような思想・感情がある; (《任氏》).［～主义］人道主義.［～者］人道主義者. ②性交; 能力についていう. 多く否定の形で用いる. ③(宗)仏教における'六道'の一つ.〔形〕(多く副詞を伴い)人道的である. <你们太不～了！>きみたちはあまりにも人の道を外れている.

［人到矮檐下］rén dào ǎi yán xià〔諺〕('不敢不低头'と続き)人は不利な情勢におかれると屈服するものである.

［人到难处］rén dào nánchu〔諺〕('才见心'と続き)困難な事に出会ってはじめて人の品格がわかる.

［人到苏州老］rén dào Sūzhōu lǎo〔諺〕('船到扬州小'と続き)蘇州の人はみなおしゃれで美しいので、ほかの土地から蘇州へ行くと自分が年寄りになったような気がするし、揚州は往年長江と運河を控えて商業が盛んで、大きな塩船がたくさん集まっていたので、ほかの地方から来ると、自分の船が小さく見えてしかたがない; 江蘇省のこの両地の繁栄ぶりをいったもの.

［人到中年］rén dào zhōngnián〔諺〕('万事休'と続き)人は中年になったらすべて終わり. 中年になったら人生のやり直しはできない.

［人的名儿, 树的影儿］rén de míngr, shù de yǐngr ＝'人人有面, 树树有皮'(☞'人人'); (《金瓶梅・72》).

［人得名声］rén dé míngshēng〔諺〕('树得荫'と続き)人は名声を得なければならず、木は影を作らねばならない. 人はよい名声を得なければならない.

［人得其位］rén dé qí wèi〔成〕('位得其人'と続き)人にとってはちょうどよい地位を得、地位から考えてもちょうどよい人を得る. 適材適所.

［人得喜事］rén dé xǐshì〔諺〕('精神爽'と続き)人は吉事があると気分がさわやかになる.

［人灯］réndēng〔名〕(方)ひどくやせた人; [北京]. <瞧他病的, 都成～了！>彼は病気で、すっかりやせこけてしまったことといったら.

［人地］réndì〔名〕①人と土地. 人と土地の関係.［～生疏］(-shēngshū)［～两生］［～两疏］〔成〕人も土地もなじみが薄い. 土地に不案内. 初めてある場所に行き、その土地の人および場所の情況に関して、よくわからなかったり、熟知していない. 例<那时因～, 只在西湖边上玩了一下便算了事>そのころは人も土地もよくわからなかったので、ただ西湖のほとりで、少々遊んだだけで終えてしまった. 例<我初到北京, ～, 请您多帮忙>私は北京に着いたばかりなので、土地も人も不案内です、どうか手助けしてください.［～相宜, 人得其位, 位得其人］適材適所. ②(書)人品・才知と家柄.

［人丁］réndīng〔名〕①人口. 人の数を指す; 旧時、男性一人を'一丁'、女性一人を'一口'と数えた. ＝'人口'<～很多>子孫が多い. <寒族～却不少, …>我らが一族の人数も多くて、…; (《紅樓夢・2》).［～不添, 六畜不旺］〔成〕人が増えず家畜も育たない. 家運傾くこと. ↔'人畜两旺'［～兴旺］〔成〕家族が多く家運が盛んなこと. 人が多く、にぎわっている. ②成年の人.

［人钉人］rén dīng rén ＝'人盯人'〔連〕マン・ツー・マン. マーク・マン・マーク.［～防守］マン・ツー・マンの防御.

［人定］réndìng〔名〕(旧)人々が寝静まるころ. <是夜二鼓～, 多浑虫醉昏在炕, …>その夜の2'鼓'、人々が寝静まるころ、多渾虫は'炕'で酔いつぶれ、…; (《紅樓夢・21》).［～后］人が眠って静かになったとき. 例<至～, 乃来>人が寝静まった夜更けになってやって来た; (《續異記》).

［人定胜天］rén dìng shèng tiān〔成〕①人の決意は天に勝つ. 努力さえすれば運命を征服できる. 人間の知恵や力は運命に打ち勝つことができる. 人の意志は天より強い; (《史記・伍子胥列傳》). <愚公怀着～的信念>愚公は人の意志は天より強いという信念を抱いていた. ②人の意志が定まれば運命に打ち勝てる; '天定胜人'を言いかえたもの. '定'ははかりごとの意; (宋・劉過《龍州集・襄陽歌》). <此是～, 非相法之不灵也>これこそ人定まれば天に勝つというもので、占いは当たらぬということではない; (《古今・9》).

［人堆(儿)］rénduī(r)〔名〕(方)人がき. 人の群れ. ＝'人群'; [北京]. <话音刚落, ～里发出了一片笑声和掌声>話が終わると、周囲からいっせいに笑い声と拍手の音がわき起こった.

［人多］rén duō〔連〕人が多い.［～成王］〔成〕人が多いと力が強くなる. 例<～, 怕他什么？>人が多ければ力も大きくなる、いったい彼のどこが怖いものか; (《西洋記・77》).［～出韩信］〔成〕人が多ければ韓信が出る. (転)人が多ければその中に傑物が出るもの. たくさん人間がいれば、その中から必ず韓信のような知謀に優れた人物も出てくるものである.［～处, 是非多］〔諺〕人が大勢だとあれこれと批判が多くて煩わしくなる.［～地少］1)人口が多いのに耕地が狭い. 2)人が多くて耕地が狭い.［～点子多］〔諺〕人が多いとよい考えがたくさん出る.［～耕地少］人が多いわりに耕地が少ない. 例<～的矛盾>人が多いわりに耕地が少ないという矛盾.［～好

办事〕〔諺〕大勢人が集まると仕事がしやすくなる.〔～好作活〕〔諺〕人が多いと仕事もやりやすい.〔～讲出理来, 稻多打出米来〕〔諺〕人が大勢いればその中から必ず筋の通った正論も出て来るし、イネがたくさんあれば、コメもたくさんできるものである.〔～讲出理, 田多长出米〕〔諺〕人が多ければ話し合いで道理がはっきりしてくるし、田畑が多ければコメがよくとれる. 喩 多くの人が話し合えば道理がますますはっきりして来る.〔～就乱, 龙多就旱〕〔諺〕人が多すぎると統制がとれず、かえってむちゃくちゃになり、水をつかさどる竜も多すぎるとかえって日照りになる.〔～口杂〕〔成〕1)ひま人が多いと口がうるさい. 2)人が多ければ、口もうるさい;まとめにくい. 人が多く口さがない. 例 <你不晓得现在村里～, 行动不方便>今、村では人が多くて口うるさく、動きにくいのをあなたは知らない. 例 <不论真假, ～, …>嘘か実かを論ぜず、人多く口さがなく、…;(《紅樓夢·34》).〔～力量大, 柴多火焰高〕〔諺〕人が多いと力が強い、薪が多いと火炎が高く上がる. 喩 団結すると大きな力になる.〔～乱, 龙多旱〕〔諺〕人が多いと混乱し、雨を降らす竜が多いとかえって日照りになる. 喩 人が多いと意見が多くてぶち壊しになる. 船頭多くして船山に登る.〔～没好汤, 猪多没好糠〕〔諺〕人が多いとよいスープにありつけないし、ブタが多いとよい糠にありつけない;'汤 tāng'と'糠 kāng'が韻をふんでいる.〔～缺少〕〔成〕職を求める人は多いが与えられる職位は少ない;(《苕溪漁隱叢話》).〔～人强, 狗多咬死狼〕〔諺〕人が多ければ力が強く、イヌが多いとオオカミをかみ殺してしまう. 喩 団結すると大きな力になる.〔～势众〕〔成〕1)関係している人が多いこと. 多勢である. 例 <他们仗着～, 无缘无故把小张打了一顿>彼らは多勢であることをいいことにして、何の理由もなく小張を殴った. 2)人数が多ければ勢いが強い.〔～手多〕〔成〕人が多ければ仕事がはかどる.〔～手快〕〔成〕人が多ければ仕事が早くできる.〔～手杂〕〔成〕1)人が多いと方法も思い思いになる. コックが多いとスープがまずくなる. 船頭多くして船山に登る. 2)人の出入りが多いと物が紛れたり取られたりしやすい.〔～思靠, 龙多思熬〕〔諺〕人数が増えるとお互いに依頼心ができて責任の所在がぼやけるし、水を支配する竜もあまりたくさんいると、仕事をほうりっぱなしにして水が干上がってしまう.〔～为王〕〔諺〕1)人が多く集まると王様のように強い力となる. 2)方 頼って来る人が多いと王のように横暴になる;四川.〔～心不齐, 鹅卵石挤掉皮〕〔諺〕人が多いと心がそろわず、ガチョウの卵形の石はせめぎ合って皮がむける. 喩 人が多いと意見が一致せず、かえって事を壊してしまう.〔～眼杂〕〔成〕人が多く、見る目も多い. 人が多く、いろいろな見方が多いことの形容. 例 <当地～, 易露风声>その地は人目が多く、いろいろな見方があって、うわさになりやすい. 例 <如今白日里～, 又恐生事, …>今は昼のことですから人目も多く、またねんどうな事が起こってはと思い、…;(《紅樓夢·77》).〔～遮黑眼, 兵多吃闲饭〕〔諺〕人が多いと目の前を黒く覆い、兵隊が多いと何もせずに飯を食う. 喩 人海戦術は役にたたない. 人が多すぎてかえって用をなさないこと. 例 <他说: ～!自私自利的家伙们>彼は、寄ってたかってむだ飯を食いやがって、この利己的なやつめ、と言った.〔～智广〕〔成〕人が多ければ知恵が多くなる. 三人寄れば文殊の知恵. 餓鬼も人数.〔～壮胆〕〔諺〕人数が多いと大胆になり、気が強くなる.〔～嘴多, 叫化子瓢多〕〔諺〕人が大勢だと口数が多くて煩わしく、物請いが多いと残飯を受ける瓢簞も多い;前半に意味の重点がある.〔～嘴杂〕〔成〕1)人が多いと口がうるさい. 人が多いと意見がまとまらない. 例 <我们小组～, 常々闹不团结>我々のグループは人が多くて意見がまとまらず、しょっちゅう悶着が起き、まとまらない. 2)人が多いと話がもれる. 例 <这里～, 我们另外找个地方谈吧!>ここは人が多いから話がもれやすい、私たちは別にどこかで話しましょう.

〔人多一技有益〕rén duō yī jì yǒu yì〔諺〕('物裕一备有用'と続き)人はなにか一つよけいに技能を学んでおくときっと役にたつ. 物は豊かにそろえてあると役にたつ.

〔人痾〕rén'ē〔名〕人体の生理的変態現象;男の体が女の体に変わったり、女の体が男の体に変わったりする.

〔人恶礼不恶〕rén è lǐ bù è〔成〕悪人は悪いけれども、その人に対しても礼は尽くさなければならない;(《金瓶梅·80》).

〔人恶人怕天不怕〕rén è rén pà tiān bù pà〔諺〕('人善人欺天不欺'と続き)悪人を人は恐れても天は恐れない. 善人を人はだましても天はだまさない;(《初拍·11》).

〔人而无信〕rén ér wú xìn〔成〕('不知其可'と続き)人間として信義を守らないようでは、どうして他人が相手にするだろうか. 人は信義によって他人から支持される;(《論語·爲政》).

〔人法〕rénfǎ〔名〕法 ローマ法の用語で現在の'亲属法'〔親族法〕に相当し、家長および家族の関係法が規定されている法.

〔人犯〕rénfàn〔名〕① 旧 犯人. 罪人. 犯罪人. <一干～>一味の犯人たち. <一起～>一連の犯人. <怎么赛卢医是紧要～不到>どうして賽盧医は重大な犯人なのに出頭しないのか;(《元曲·竇娥冤·4》). ② 法 犯人;公安機関に逮捕·拘置その他の強制措置がとられながら、まだ人民法院の有罪判決を受けるに至っていない者. これに対して、有罪の宣告があり、それが確定した者は'罪犯'と呼ぶ.

〔人贩子〕rénfànzi〔名〕人買い. 人売り. <他们照例是把女子哄到～手中去>彼らは例によって女の子をだまして人買いに渡した.

〔人防〕rénfáng〔名〕略 ① 人民による国防. 人民防衛. ='人民防御' ② 人民による防空. ='人民防空'〔～工程〕防空のために設けた地上·地下の設備;防空壕など.

〔人防虎, 虎防人〕rén fáng hǔ, hǔ fáng rén〔成〕人はトラを警戒し、トラは人を警戒する. 喩 互いに警戒している.

〔人非〕rénfēi〔名〕書 人の非難や恨み. <难免～>人の非難や恨みを免れない.

〔人非草木〕rén fēi cǎo mù〔成〕人は草木にあらず;人は草木とちがい、感情を持っている. 人は草木ではないのだから、だれでも情がある;(《水滸·13》).〔～, 孰能无情〕〔諺〕同上. ■ '人非木石''人非土石'とも.

〔人非鬼责〕rén fēi guǐ zé〔成〕生者·死者のすべてが非難しとがめる. <他日命衰时败后, ～奈愁何>他日命衰え、時敗れた後、生者·死者のすべてが非難し愁えたとしてもどうしようもない;(《京本·14》).

〔人非圣贤〕rén fēi shèng xián〔諺〕('孰能无过'と続き)人は聖賢にあらず、孰かよく過ち無からん. 普通の人は聖人·賢者ではないのだから、だれだって間違いはある;(《左傳·宣公2年》). <～, 你就原谅他这次吧!>聖人賢者ではないのだからだれだって間違いはあるさ、今回彼を許してやりなさい.

〔人非物换〕rén fēi wù huàn〔成〕人はもとからの人でなくなり、物もかわってしまう;'非'はそうではない、同じでないこと. <瞬息间则又乐极悲生, ～>一瞬一息の間にも楽しみ極まって悲しみ生じ、人うせて物かわる;(《紅樓夢·1》).

〔人非尧舜〕rén fēi Yáo Shùn〔諺〕('凡事何能尽善'と続き)人間は古代の堯や舜のような聖人ではないから、何から何までよいことづくめというわけにはいかない.

〔人肥〕rénféi〔名〕農 人糞. 人肥. 下肥.〔～尿〕農 下肥. 人糞尿. 例 <～的加工>下肥の加工. 例 <～的贮藏>下肥の貯蔵.〔～稀〕希釈した下肥.

〔人粪〕rénfèn〔名〕人糞.

〔人份〕rénfèn〔名〕人分. 人前. <疹苗三十万～>ワクチン30万人分.

〔人逢喜事精神爽〕rén féng xǐshì jīngshén shuǎng ='人逢好事精神爽'〔諺〕喜びは気分を爽快にする. 人はめでたい事にあうと気分が爽快になる.〔～, 人火真金色泽鲜〕〔諺〕同上;(《續傳燈錄·28》).〔～, 月到中秋分外明〕〔諺〕同上;(《醒世·18》).〔～, 闷(mèn)上心来瞌睡多〕〔諺〕人は、うれしい事があると気がさわやかになり、心配事があると、ぐったりして居眠りするようになる;(《西遊·35》).

〔人缝(ル)〕rénfèng(r)〔名〕人の群れのすきま. 人と人とのすきま.

〔人夫〕rénfū ='人伕'〔名〕人夫. 役夫. <开汴河一千余里, 役死～无数>汴河一千余'里'を切り開き、労役のために死んだ役夫は数限りなかった;(《古今·3》). <～扛抬了>役夫が担いだ;(《水滸·59》).

〔人扶人兴〕rén fú rén xìng〔成〕(祭礼などで)大勢の人が互いに楽しむ. 人と人が互いに助けて興味をふやす. お互いに騒ぎたてる. 一人が騒ぐと大勢が同調する. <其实只是～, 大家笑耍取乐而已>その実、ただみんなで興にのって、からかいあって楽しんでいるだけだ;(《二拍·2》).

〔人浮于事〕rén fú yú shì ='人浮于食'〔成〕人が仕事より多い. 仕事が少なく人があふれている. 人員のだぶつき;人が大勢いるので仕事の機会が少ないたとえ;(《禮記·坊記》). <我们单位～, 需要大大精简>我々の部門は仕事は少なく人があふれているから、大々的に簡素化しなければならない.

〔人干〕réngān〔名〕骨と皮ばかりにやせているさまを指す. <一个～似的瘦子硬着脖子吆喝道>一人の骨と皮にやせた男がずうずうしく強引に怒鳴って言った.

〔人高马大〕rén gāo mǎ dà〔熟〕人間の体格がたいへん大きいことのたとえ. 体つきが堂々としている. <刘毛妹除变得～以外, 其余什么也没有变>劉毛妹はすごく大きくなったことを除いては、そのほかは何も変わらなかった.

〔人高惹祸〕rén gāo rěhuò〔諺〕('树高招风'と続き)人は地位が高くなると、外からねらわれて災いを引き起こしやすくなり、木も高く伸びると風当たりが強くなる.

〔人格〕réngé〔名〕① 人格. 人の性格·気質·能力などの特徴の総和. <不够～>人格に問題がある. ② 権利·義務の主体となれる人の資格. 人が権利·義務をなすことのできる主体的資格. <尊重妇女的～>女性の人格を尊重する. <他想在通知来到以前, 应当如何保留自己一点～>彼は通知が来るまで、いかにして自分の人格を保ったらよいかを考えていた. ③ 品格. 個人の道徳品位. <～高尚>品格が高尚である.〔～发展论〕心 フロイトの唱えた、人格は口腔期、肛門期、性器期、潜伏期の4段階を経て形成されるという説.〔～分裂〕心 二重身. ドッペル·ゲンガー.〔～化〕人格化. 擬人化.〔～教育〕人格教育.〔～结构〕心 その個体固有の行為と思想を決定する肉体的·精神的構造;個体と環境の相互作用により形成される.〔～权〕法 人格権;身体·名誉·自由に関する権利など.〔～主义〕哲 人格主義;人格を実在そのものとする主義. ■ 日語.

〔人各一爱〕 rén gè yī ài 〔諺〕㊄人はそれぞれ好みを持っている.

〔人各有能有不能〕 rén gè yǒu néng yǒu bùnéng 〔諺〕人にはできることとできないことがある. 人の才能にはおのおの得手不得手がある. 人には長所と短所とがある; (《左傳·定公5年》).

〔人各有耦〕 rén gè yǒu ǒu 〔諺〕人にはそれぞれ見合った配偶者がいるものである; (《左傳·桓公6年》).

〔人各有心〕 rén gè yǒu xīn 〔諺〕(‘心各有见’と続き)人にはだれにも心があるし, その心はそれぞれに違った意見を持っている.

〔人各有志〕 rén gè yǒu zhì 〔諺〕それぞれの人はみな自分の志向がある. 〈~, 允许人家想〉人にはみな自分の志向があり, 人が考えることは許される. 〈~, 不可相强〉人はおのおの志があり, 無理じいはできない; (《兒女·40》).

〔人根〕 réngēn 〔名〕㊪仏教で生殖器のことをいう.

〔人跟势走〕 rén gēn shì zǒu 〔諺〕(‘狗跟屁走’と続き)人間は権勢に追従して奔走するし, イヌは糞にありつこうとして屁のにおいをかいで走り回る; ‘势走’と‘屁走’は語調を整えた文句である.

〔人工〕 réngōng 〔形〕人工の. 人為の. 人造の; 不完. ↔‘自然’, ‘天然’〔~癌〕医人工がん. 〔~宝石〕人工宝石. 〔~臂〕 1)医アーティフィシャル·アーム. 2)船デリック起重機. 〔~变换〕物人工変換. 〔~变性〕生人工による性の転換. 〔~冰场〕人工スケート場. パイピング·リンク. 〔~不动态化〕物人工不動態化. 〔~采卵〕漁人工採卵. 〔~成本〕経原価を構成する要素の一つで生産·製造·管理·サービスなどでかかるすべての人件費. 〔~刺激〕生人工刺激. 〔~催芽〕農春化処理. 〔~催雨〕気人工増雨. 〔~打击〕人工打撃. 〔~单性生殖〕生人工無性生殖. 〔~岛〕人工的に造った島. 〔~等数〕農一標準男子労働力の一年間の農業専従仕事量. 〔~地平〕物人工水平儀. 〔~电话交换机〕手動電話交換機. 〔~冬眠〕医人工冬眠. 〔~洞窟〕林人工洞窟. 〔~钝化〕物人工不動態化. 〔~耳〕物人工の耳. 〔~饵料〕人工飼料. 〔~发报机〕=‘手控发报机’〔~发光〕気人工化学ルミネンス. 〔~防治〕林人工防除. 〔~放射性〕物人工放射能. 人工放射性. 〔~肺〕医人工肺. 〔~孵化〕人工孵化. 〔~干燥〕アーティフィシャル·シーズニング. 〔~肛门〕医人工肛門. 〔~鼓膜〕医人工鼓膜. 〔~光〕気人工化学ルミネンス. 〔~光照〕人工照明; 自然照明の不足を補うためおこなう人為的な照明. 〔~海〕人工の海. 〔~河〕運河; 中国では‘京杭大运河’が有名; 北京市の通県から天津までの北運河, 山東の黄河を越え杭州まで. 〔~合成胰岛素〕生人工インシュリン. 〔~核裂变〕物人工核崩壊. 〔~喉〕 1)医人工喉. 2)物人工の口. 〔~呼吸〕人工呼吸. 〔~湖〕人造湖. 〔~滑冰场〕人工のスケート場. 〔~换气〕林人工換気. 〔~基础层〕建路盤. 〔~急救〕応急手当; 人工呼吸·心臓マッサージ·止血など. 〔~降雨〕 1)気人工降雨. 人工雨. 2)スプリンクラーによる水まき. 〔~机〕機スプリンクラー. 水まき器. 散水装置. 〔~角膜〕医人工角膜. 〔~控制〕気マニュアル·オペレーション. 〔~雷〕物人工雷. 〔~林〕林人工林; 植樹などによってできた森林. 〔~流产〕医人工流産. 人工妊娠中絶. 堕胎. =‘堕胎’, ‘打胎’〔~免疫〕医人工的な免疫. 〔~脑〕物人工頭脳. 〔~排水〕土人為排水. 〔~配种〕 1)人工授精. 2)牧人工種付け. 〔~皮肤〕医人工皮膚. 〔~气腹〕医人工気腹; 結核の治癒を促す気腹療法. =略‘气腹’〔~气管〕医人工気管. 〔~气胸〕医気胸療法. 人工気胸. =略‘气胸’〔~器官〕人工による器官; 人工心臓など. 〔~妊娠〕牧人工妊娠. 〔~日光〕物人工日光. 〔~色素〕人工的に作った色素. 〔~肾〕医人工腎臓. 〔~食道〕医人工食道. 〔~时效〕物人工枯らし. 〔~授粉〕人工授粉. 〔~授精〕人工授精. 〔~输入〕電マニュアル·インプット. 〔~熟化〕物人工熟成. 〔~衰变〕物人工壊変. 〔~水槽〕土人工水槽. 〔~淘汰〕人為淘汰. 〔~体外受精〕人工体外授精. 〔~挑选〕物ハンド·ピッキング. 〔~通风〕物人工通風. 人工換気. 〔~蜕变〕人工崩壊. 〔~喂养〕人工授乳. 〔~细胞〕医アーティフィシャル·セル. 〔~肾脏〕人工腎臓. 〔~心肺〕医人工心肺. 〔~形整枝〕林人工形整枝. 〔~选择〕人為選択. 人為淘汰. 〔~血浆〕医人工血漿. 〔~眼睛〕医人工眼. 〔~营养〕人工栄養. 〔~影响云〕気人工雲変形. 〔~鱼礁〕漁人工魚礁. 〔~育雏〕人工育雛. 〔~杂交〕農牧人工交雑. 〔~栽培〕人工栽培. 促成栽培. 〔~早产〕医人工早産. 〔~造林〕林造林. 人工造林. 人工植林. 〔~造型〕物ハンド·モールディング. 〔~增雨〕気人工増雨. 〔~障碍物〕軍人工障害物. 〔~照明〕物人工照明. 〔~珍珠〕漁養殖真珠. 〔~整枝〕林人工剪定. 〔~智慧〕人工知能. 〔~智能〕人工頭脳. 人工知能; コンピュータを活用し人の才能に代わるもの. =‘智能模拟’〔~装料〕物人力装入. 〔~着色〕人工着色. 〔名〕①人力. 人の労働力. 人力でやる仕事. 〈十个~〉10人分の労働力. 〈节省了五十多个~〉50人余りの人力を節約した. 〔~车水〕足踏み水くみ上げ器. 〔~费用〕人件費; 農業生産において労働報酬に用いられた支出. ②方労働者; 圏. ③方労働時間; 圏. 〈今朝做了四个~〉今日は4時間働いた. ④方努力. 修練. =‘工夫’; 四. ⑤方工芸. =‘工艺’; 四. ⑥方賃銀. 労働賃銀. =‘工资’, ‘工钱’; 四. ⑦方出来栄え; 四. ⑧白工事. 〈点闸了~〉工事を監督した; (《古今·6》). 〔名〕〔量〕一人一日分の仕事. 働き手; 仕事の量の計算単位. 〈需用很多~〉多くの人手がいる.

〔人功道理〕 rén gōng dào lǐ 〔成〕人情と道理. 〈你也该学些~, 别一味的贪顽〉おまえも少しは人情や道理というものを知らなくては, いつまでたっても遊んでばかりではだめだ; (《紅樓夢·82》).

〔人公里〕 réngōnglǐ 〔量〕人キロ; 旅客運輸の仕事量·輸送量の単位, 客一人を1km運ぶと‘一人公里’. 全旅客それぞれが乗車した距離の総合計によって計算. 海上輸送の場合はキロメートルのかわりに海里で表示.

〔人股(儿)〕 réngǔ(r) 〔名〕旧時の合資会社で, 出資者からまかされた支配人が得る年末のボーナス. =‘人力股(儿)’, ‘身股’

〔人固有一死〕 rén gù yǒu yī sǐ 〔諺〕(‘或重于泰山, 或轻于鸿毛’と続き)人間はだれでも死ぬが, その死には泰山より重いものもあるし, 鴻毛よりも軽いものもある; (司馬遷《報任少卿書》).

〔人贵见机〕 rén guì jiàn jī 〔成〕人にとってたいせつなのは機を見て行うことである. チャンスをつかむのがたいせつだ.

〔人过留名〕 rén guò liú míng 〔諺〕(‘雁过留声’と続き)人は立ち去ると名を残し, 雁は立ち去ると声を残す. 喩人はその場所を離れたり死んだりした後には, りっぱな名声を残さねばならない; (《兒女·32》).

〔人海〕 rénhǎi 〔名〕人の海; 人の多く集まっている例え, また社会のたとえ. 〔~沧桑〕〔成〕人の世の大きな変化; ‘人海’は人の世, ‘沧桑’は世の中の変化がたいへん大きいことのたとえ. 例〈冬去春来, ~, 似乎与你们都无关, 还谈什么负责任、尽义务呢?〉冬が去り, 春が来て, 社会に大変化が起こっても, あなた方とはまったくかかわりがないようなのに, それでもまだ責任を負うとか, 任務を尽くすとか言うのか. 〔~茫茫〕〔成〕 1)世の中には人が海のように多く, 限りがない. 2)人は多いが真の知己は一人もいないこと; 大海の中で針を捜しとるようである; (《兒女·27》). 〔~战术〕人海戦術; 多くの人力によって任務を完成させること. 大きな建設工事などに用いる. 〔人山~〕〔成〕人の海. 黒山のような人.

〔人海里〕 rénhǎilǐ 〔量〕海運業における旅客輸送量の単位; 1‘人海里’は一人の人を1海里運ぶことを指す.

〔人喊马嘶〕 rén hǎn mǎ sī 〔成〕人が叫びウマがいななく; けたたましいさまをいう.

〔人豪〕 rénháo 〔名〕書大勢の中で特に優れた人. 人傑.

〔人嚎鬼哭〕 rén háo guǐ kū 〔成〕人泣き幽鬼哭す; いたるところ泣き声に満ちているようすを形容する. 〈好好的一个荣国府, 闹到~〉あのりっぱだった栄国府も, 騒ぎで人泣き幽鬼哭すといったようすになってしまいます; (《紅樓夢·107》).

〔人好不如命好〕 rén hǎo bùrú mìng hǎo 〔諺〕運がよいのがいちばんである; 人の幸運を祝うときに用いる.

〔人和〕 rénhé 〔名〕①書人の和. 〔天时地利~〕〔成〕天の時, 地の利, 人の和. ②書人心の帰するところ. ③(人と解け合って)支持·信用があること. 〈他挺得~〉彼はたいへん人の支持·信用がある.

〔人合〕 rénhé 〔名〕(資本よりも)人的信用の上に成り立つ経済活動. 〔~公司〕人的信用を基礎とした会社; 合名会社.

〔人哄地皮〕 rén hǒng dìpí 〔諺〕(‘地哄肚皮’と続き)人間が地の皮, すなわち地面をばかにして耕作をしなければ, 地の方でも人間をばかにして飯の食い上げにする.

〔人后〕 rénhòu 〔名〕白人のあと; 人より劣ること. 〈必非久在~者〉久しく人の下にいる人ではない; (《醒世·19》).

〔人核儿〕 rénhúr 方=‘刺儿头②’

〔人户〕 rénhù 〔名〕①方民家. ②白単に人の意; 上に県名などを置く. 〈浮梁县~〉浮梁県の人; (《醒世·34》). ③嫁ぎ先; 結婚相手. 〈媒人给她介绍了一个~〉仲人は彼女に嫁ぎ先を世話してくれた. ④他家. 〈走~〉他家に招かれて行く.

〔人话〕 rénhuà 〔名〕人間の言葉. 人としての言葉. 人並みな言葉. 考えのある言葉. 慎みのある言葉. まともな言葉; 話に理があること. 〈不懂~〉話がわからない. 〈这还算~!〉これが人間の言うことかよ. 〈你想, 这是~么?〉考えてごらん, これが言っていい言葉だろうか; (《魯·吶·藥》).

〔人化石〕 rénhuàshí 〔名〕人類の化石.

〔人欢马叫〕 rén huān mǎ jiào 〔成〕①人や役畜が盛んに動き回り活気があること. 〈田野里~, 机声隆隆〉田野には働く人や役畜がしげく動き, 機械の音がごうごうとうなっている. 〈今年又是大丰收, 我们村~〉今年もまた大豊作で, 私たちの村は活気に満ちあふれている. 〈工地上红旗招展, ~〉現場は紅旗がはためき, 活気に満ちている. ②人馬の往来が盛んなさま. 人出の多いこと.

〔人寰〕 rénhuán 書=‘人间’〈这冷酷的~, 终不是我们的住所〉この冷酷な世の中は, 結局我々の住む所ではない. 〈这种对正义人们的迫害是惨绝~的〉このような正義の人たちに対する迫害は悲惨でこの世のものとも思えない. 〈前因堕落~, 几乎给人为配, …〉先に子細あって俗世に落とされ, もう少しで人の妻になろうというとき, …; (《紅樓夢·85》). 〈回头下望~处〉頭を巡らして下の方の人間世界を見る; (白居易《長恨歌》詩).

〔人唤人千声不语〕 rén huàn rén qiān shēng bù yǔ 〔諺〕(‘货唤人点首就来’と続き)人が人を呼ぶだけではいくら呼んでも反応はないが, よい品物が呼びかけるとうなずいて早速やってくる.

〔人换思想地换装〕 rén huàn sīxiǎng dì huàn zhuāng 〔諺〕人が考え方

を変えれば地も装いを変える. 考え方を変えれば自然を改造できる.

〔人荒子〕 rénhuāngzi 〔名〕(方) 背の高すぎる人. のっぽ; 〔北京〕. <瞧这~跟个大杉篙似的>見てごらん、この人の背の高いことといったらスギの木の船さおのようでしょう.

〔人黄〕 rénhuáng 〔名〕(薬) ジオウ.

〔人活心, 树活根〕 rén huó xīn, shù huó gēn 〔諺〕人間は心によって生きていけるし、樹木は根によって生きているものである.

〔人祸〕 rénhuò 〔名〕人災. <这次水灾可以说一半是~>今度の水害は半分は人災といえる.

〔人机对话〕 rénjī duìhuà ＝'人机通信' 〔連〕(電) マン・マシン・コミュニケーション; 電子計算機を利用して人類の言語を模して話をすること. ＝'自然语言理解'

〔人机系统〕 rénjī xìtǒng 〔連〕(電) マン・マシン・システム.

〔人极〕 rénjí 〔名〕(書) 人のよるべき決まり.

〔人极计生〕 rén jí jì shēng 〔成〕☞'人急计生'

〔人急办不了好事〕 rén jí bànbuliǎo hǎoshì 〔諺〕('猫急逮不到耗子' と続き)人は慌てると仕事がうまくできず、ネコは慌てるとネズミが捕まえられない. (喩) せいては事を仕損じる.

〔人急计生〕 rén jí jì shēng 〔成〕人は窮地に立つと、とっさに策が浮かぶ. <也是~, 被他绰起一斧, 正中刘官人面门扑地倒了>やはりとっさの知恵で、彼が振りあげたおのが劉だんなの額をばっさり切りつけると、ばたりと倒れた; (《京本・15》). ■次例は '人极计生' と書く. <自古~, 蓦上心来>昔から人は窮地に立つとよい考えが生じ、急に心に浮かんでくるものだ; (《警世・20》).

〔人急偎亲〕 rén jí wèi qīn 〔成〕人はせっぱ詰まると親戚しんせきに身を寄せる; (《王西廂・2・1》).

〔人急(了)造反〕 rén jí(le) zàofǎn ＝'人急(了)跳梁', '人急(了)悬梁' 〔諺〕人はせっぱ詰まれば反抗する. 人はせっぱ詰まれば謀反を起こす. (喩) 人は追い詰められると、かえって思い切った行動にでるものである; '狗急(了)跳墙' 〔イヌを怒らせると垣根を飛び越えて逃げてしまう〕と続く; (《紅樓夢・27》).

〔人急智生〕 rén jí zhì shēng 〔成〕危急のときに知恵が出る. 切迫した状況の中で、とっさにいい考えが浮かぶ. とっさによい知恵が出る. 窮すれば通ず.

〔人己一视〕 rén jǐ yī shì 〔成〕一視同仁で彼我の区別がないこと; (《鶴林玉露》).

〔人给家足〕 rén jǐ jiā zú 〔成〕人々の衣食が十分で家が富んでいる; (《史記・太史公自序》).

〔人纪〕 rénjì 〔名〕人としての立身処世の筋道.

〔人际〕 rénjì 〔形〕人と人との間の; 〔不完〕. 〔~安全感〕人間関係の軋轢あつれきからくる緊張感から解き放たれること. 〔~传播〕直接に思想・感情・イメージなどを互いに伝達しあうこと. 〔~关系〕人と人との間の関係.

〔人迹〕 rénjì 〔名〕人の足跡. <~不通>人が通らない. <好像在广大无~的沙漠里遇到了一个熟人>まるで広大で人の足跡のない砂漠で知人に出あったようだった. <阿满持烛前行, 开了大门, 并无~>阿満が燭台しょくだいを持って先に立ち、表門を開けてみましたが、人影はありませんでした; (《清平・刎頸》). 〔~罕至〕〔成〕人跡まれである; (《南齊書・高帝紀》).

〔人家(ㄦ)〕 rénjiā(r) 〔名〕① 人家. 住まい. 住宅. <这个村子有百十户~>この村は百戸ほどの人家がある. <不见~只见花>人家は見えず、ただ花が見えるだけ; (《清平・洛陽》). 〔水上~〕水上生活をする住まい. ② 家庭. 家柄. 家. 門閥. <清白~>まっとうな家柄. <勤俭~>質素な家庭. <我也不愿意把你嫁到没钱~去受苦>私もあなたを貧乏人の家へ嫁がせて苦しい目に遭わせることを望んではいません. <藩王问起~, 众人不敢隐瞒, …>藩王が家柄をお尋ねになりましたので、その者たち一同隠しだてもならず、…; (《紅樓夢・119》). <~又大, …>家族も大勢いて、…; (《清平・快嘴》). ③ 嫁入り先. 嫁ぎ先. 女の子の未来の夫の家. <她已经有了~ㄦ了>彼女にはもうお婿さんがいる. <按说十八九的姑娘了, 也该提~了>18, 9の娘なら、当然嫁入り先をうんぬんしなけりゃ. <尚没~>まだお婿さんはいなかった; (《古今・4》). <因为你口快如刀, 怕到~多言多语>おまえは口が達者だから、嫁ぎ先に行っても口数が多いのではないかと心配だ; (《清平・快嘴》). ④ (書) 一般の士大夫をいう. ↔'官家' <不愿作~墓前神道碣>一般人士の墓に建てられる石碑などにはなりたくない; (白居易《青石》詩). ⑤ (旧) 家の財産. 家財.

〔人家〕 rénjia 〔代〕① 他人. よそ様. 人様. <~是人, 我也是人, 我就学不会?>よそ様が人間であれば、こちらも同じ人間だ、私にマスターできないことがあろうか. <~都不怕, 就你怕>人はだれも怖がらないのにきみだけが怖がる. <教育~子弟的教育不起自己子弟>人の子弟を教える者も自分の子弟は教えられない. 〔~吃肉我喝汤〕〔成〕他人にうまい汁を吸われること. 〔~给个棒槌, 我就认作针〕〔諺〕正直な人は人にだまされやすいことのたとえ. (例) <我那里管得这些事来, 见识又浅, 嘴又笨, 心肠又直率, ~>私はどうしてこんな仕事をとりしきることができましょう、見識も浅いし口もへた、心根がまっすぐですから人にだまされやすいのです; (《紅樓夢・16》). 〔~骑马我骑骡, 后面有个推车的〕〔~骑马我骑驴, 回头还看推车汉〕〔諺〕人様はウマに乗っているが自分は'驴'〔ロバ〕や'骡'〔ラバ〕にしか乗れない、しかしふり返って後を見ると、後には車を押している人だっている. (喩) 駕籠かごに乗る人、担ぐ人、そのまた草鞋わらじを作る人. 上見ればきりなし、下見ればきりなし. 〔~偷牛, 我拔橛ㄦ〕〔諺〕人はウシを盗んで行ってしまい、自分はウシをつないであった杭くいを引き抜いただけ. (喩) 人と一緒に仕事をしたが、うまい汁はみな人に吸われてしまって自分はかすをつかんだだけ. 〔~笑我矬短短, 我笑~穿衣多〕〔諺〕人様がおれを背が低いやつだと笑うなら、おれだって人様は余計に着物を着ると言って笑ってやる. ② あの人. あの人たち. <全村谁不说~好>村じゅうだれもがあの人はりっぱだと言う. <你把东西快给~送回去吧!>品物を早くあの人に返しにいきなさいよ. <可别小看高云, ~有那么大的气概呢!>高雲を見くびったらいかんよ、あれは大した気概をもっているんだよ. ③ 私. 人; 相手に対して自分のことをいう場合、親しみやユーモアを含んでいる. またはある人を(自分を含め)遠回しに指す場合も用いる. <原来是你呀, 差点没把~吓死!>なんだきみだったのか、もうちょっとのところでわしは驚いて寿命を縮めるところだったよ. <~在说正经话>人がまじめな事を話しているのよ. <你说想去看电影, ~把票买来了, 你又不去了!>きみが映画を見たいと言ったから、人が切符を買って来たのに、行くのをやめたなんて. <~不想去, 非叫去不可>自分は行きたくないのに、行かないわけにはいかない. <你来俺家, 才走了多少时ㄦ, 就敢恁量视~?>あんたはうちに出入りしはじめてまだ間がないというのに、もうこのように人をはかりにかける気かい; (《金瓶梅・75》). ④ (人の姓や人称代名詞の前につけ、ほかの人とはっきり区別し)あの…という方, あの…さん. <~刘科长>あの劉課長さん. <~我不知道的>この私は知らない. ⑤ (人を表す名詞の後につけて)…たち, …というもの. 〔妇道~〕婦人というもの. 女. 女性. ⑥ ('甚(么)~' となり)だれ. どんな人; 家族関係、職業などを表すこともある. <你知道他是什么~?>おまえは彼がどのような人か知っているか; (《元曲・魯齋郎・楔子》). <甚~将这个孩儿丢在此间>だれがこの子をここに捨てていったのか; (《清平・五戒禪師》).

〔人家人〕 rénjiārén 〔名〕(方) (旧) 良家の婦女; 妓女ぎじょ・女芸人などと区別する; 〔奥〕.

〔人架子〕 rénjiàzi 〔名〕(方) かかし; ひどくやせた人を例える; 〔北京〕. <他瘦得成了~了>彼はやせてかかしのようになってしまった.

〔人间〕 rénjiān 〔名〕① 人間じんかん. 人の世. 世間. この世. 人間社会. <换了~>世の中が変わった. <他看~好像是一个演悲剧的场所>彼にはこの世間がまるで悲劇を演じる場所のように思えた. <这无爱的~还有什么值得留恋?>この愛のない世の中に何の未練があろう. <且躲~闲是非>しばしこの世のつまらぬごたごたを避けよう; (《元曲・魯齋郎・4》). <谛视之, 则~珍宝毕尽于此>よく見ると、この世の珍しい宝物がことごとくここにあった; (《異聞集》). 〔~地狱〕この世の地獄. 〔~富贵花间露〕〔諺〕人間の世の富貴というものも、しょせん花におりた朝露のように短くはかないものである. 〔~苦〕この世のいろいろな苦しみ. 〔~乐园〕この世の楽園. 〔~奇迹〕この世の奇跡. 〔~天上〕この世とあの世. この世の天国. 〔~天堂〕この世の極楽. この世の楽園. 〔~味〕人間味. ＝'人情味' 〔~烟火〕浮世. 俗世間. ② (書) 人々の間. <~颇有异同之论>人々の間にはたいへん異なった意見がある; (《世說新語・識鑑》).

〔人尖子〕 rénjiānzi ＝'人尖ㄦ' 〔名〕(方) 傑出した人. ずば抜けた人物. とび抜けている人; 〔東北〕. <老王从小就显出是村子里的一个~>老王は幼いころからもう村じゅうでずば抜けた人物に見えた.

〔人鉴〕 rénjiàn 〔名〕(書) 自分の鏡とする人.

〔人见利而不见害〕 rén jiàn lì ér bù jiàn hài 〔諺〕('鱼见食而不见钩' と続き)人は利益になることを見ると、それから受ける害のことは考えないし、魚はえさを見て針のあることは見ない. (喩) 利益や欲望に目がくらんで、後のことは考えない.

〔人件费〕 rénjiànfèi 〔名〕人件費.

〔人将〕 rénjiàng 〔名〕(書) 将領. 将官. <两处分的~, 你且说与我姓名, …>両所に分けた将領の姓をまず私に話し、…; (《水滸・114》).

〔人杰〕 rénjié 〔名〕(書) 優れた人. 傑物. 〔~地灵〕〔成〕1) 傑物が出て土地の名が知れることをいう. 2) 自然の美しい所から傑物が出る. 秀麗な地には英傑が生まれる. 傑出した人物の出た所はその所もりっぱな所である; (王勃《滕王閣序》).

〔人界〕 rénjiè 〔名〕(宗) 人間界; 仏教語.

〔人尽可夫〕 rén jìn kě fū 〔成〕① 節操のない女. ② 未婚の女性にとってはすべての男が夫として選ぶ対象となる; (《左傳・桓公15年》).

〔人尽其才〕 rén jìn qí cái 〔成〕すべての人が才能を十分に発揮する、また発揮させる; (《淮南子・兵略訓》). <这才叫~!>これこそ人がその才能を十分に発揮するということだ. <我们要作到~, 物尽其用, 才能加快建设的步伐>すべての人が才能を十分に発揮し、物はその効用を十分に尽くせば建設の歩調を早めることができる. 〔~, 地尽其力, 物尽其用〕人物の才能、土地と物資の機能を十分に生かす.

〔人精〕 rénjīng 〔名〕① (方) 大人のような言動をする子ども; 〔北京〕. ② 人の精液. ③ (方) 世故にたけた人; 〔東北〕.

〔人经不起千言〕 rén jīngbuqǐ qiānyán 〔諺〕('树经不起千斧' と続き)

人は多くの人のうわさに耐えられない. 木は斧に対して持ちこたえられない. (喩)多くの人のいいかげんなうわさは人の名誉に影響する.

〔人镜〕 rénjìng 〔名〕(書)自分の言行の戒めとなすもの. ② 自分が模範とするもの.

〔人境〕 rénjìng 〔名〕① 人が住む所. この世. ＝'人间' ② (書)一般の隠者のように人里離れた山奥にではなく、世俗の人の住んでいる場所. 〈结庐在～〉いおりを構えているのは人里の中である；（陶潜《飲酒》詩).

〔人敬富的〕 rén jìng fù de 〔諺〕('狗咬破的'と続き)人は金持ちを敬い、イヌはぼろを着ている人にほえる. (喩)人は富貴権勢におもねりやすい.

〔人敬人高〕 rén jìng rén gāo 〔成〕人を敬えば自分も人に敬われる.

〔人敬有钱者〕 rén jìng yǒu qián zhě 〔諺〕(方)('狗敬放屎汉'と続き)人は金持ちを尊敬するし、イヌは糞をちょうだいすべく糞たれ男を尊敬する；華南の諺.

〔人静去处〕 rén jìng qùchù 〔連〕(白)人気のない所. 〈八老扯寿童到～, …〉八老は寿童を人気のない所へ引っぱって行って、…；（《古今・3》).

〔人眷〕 rénjuàn 〔名〕(白)他人や身内の人、または家族の者. (転)人々. 〈合衙～多来争看, …〉役所じゅうの人が争ってやって来て見ると、…；（《二拍・1》).

〔人爵〕 rénjué 〔名〕官爵. 爵位.

〔人均〕 rénjūn 〔形〕一人平均(の). 一人あたり(の). 平均して一人あたり(の)；不完. 〈世界～的五分之一〉世界の一人平均の５分の１. 〔～国民生产总值〕人口一人あたりのＧＮＰ. 〔～收入〕平均一人あたりの収入.

〔人君〕 rénjūn 〔名〕(書)君主.

〔人看人〕 rén kàn rén 〔熟〕人が多く出ていること；（《萬姓統譜》).

〔人靠吃饭〕 rén kào chī fàn 〔諺〕('菜靠喝水'と続き)人は飯を食べることがたいせつだが、野菜は水分が十分になくてはならない.

〔人靠天工〕 rén kào tiāngōng 〔諺〕('船靠舵工'と続き)人間は天のなすままになり、船は舵とりしだいである. (喩)運は天にあり.

〔人科〕 rénkē 〔名〕ヒト科；霊長目に属する.

〔人客〕 rénkè (方)〔名〕①＝'客人① ②'；閩, 閩. ②(客も含め、ひろく)来る人；四川. 〈来个～, 坐的都没得〉人が来たら、座る所もない.

〔人孔〕 rénkǒng 〔名〕マンホール. 潜孔. 〔～盖〕マンホール・カバー.

〔人控鱼雷〕 rénkòng yúléi ＝'人操鱼雷'

〔人口〕 rénkǒu 〔名〕① 人口. 〈～增长〉人口の伸び. 人口が伸びを示す. 〈北京有多少～？〉北京はどのくらいの人口か. 〔～爆炸〕人口爆発；人口密度が大きく、増加率がきわめて高いこと. 人口が爆発的に増加する. 〔～成长〕人口数の増減をいう. 〔～稠密〕人口稠密. 〔～调查〕人口調査. 〔～动态〕人口動態. 〔一学〕人口動態学；出産・結婚・死亡・移転など人口の動きを研究する学問. 〔～贩子〕人買い. 〔～分布〕人口分布. 〔～过剩〕人口過剰. 〔～金字塔〕人口ピラミッド. 〔～经济学〕人口経済学. 〔～净增率〕人口純増加率. 人口自然増加率. 〔～聚集〕人口の集中. 〔～理论〕人口理論. 〔～率〕人口と地域面積との比率. 〔～论〕(書)人口論；イギリスの経済学者マルサスが1798年に出版した本. 〔～密度〕人口密度. 〔～普查〕人口の一斉調査. センサス. 〔～税〕人口税. 人頭税；人口によって徴収する税金. 〔～统计〕人口統計. 〔～突增〕人口の急増. 〔～问题〕人口問題. 〔～稀少〕人口不足. 人口希薄. 〔～兴旺〕〔成〕人が多くて繁栄している. 人が多くて活力・生気がみなぎっている. 〔～学〕人口学. 〔～移动〕人口移動；人口がある地域から別の地域に移動する現象. 〔～增加率〕人口増加率. 〔～增长〕〔～增殖〕人口の増加. 〔～政策〕人口政策. 〔～转变〕人口の変動；高出生率から低出生率に変わること. 〔～自然增加率〕人口自然増加率；出生率から死亡率を減じた値. 〔～组合〕人口構成. ② 家族の人数. 口数. 〈～简单〉家族構成員が少ない. 〈他们家～不多〉彼らのうちの家族数は少ない. 〈减少～〉口数を減らす. ③ (白)人. 人身. 人間. 〈家财～变卖都尽〉家財も人間(奴僕など)も売って金にしてしまった；（《醒世・1》). 〈其分得～, 不问贤愚, …〉人(ここでは捕虜を指す)を分けてもらうと、賢愚を問わず、…；（《古今・8》). 〔～素质〕人が本質的に持っている性質；人の知能・体質・文化・修養など. 〔～质量〕人の持つ科学文化素養・労働技能・体質健康などをいう. 〔連〕(rén kǒu) 人の口. 〔～难防〕〔～难封〕〔諺〕人の口には戸が立てられない. 〔～快过风〕〔諺〕うわさの伝わるのは速い. 〔～吐莲花〕〔諺〕人の口からハスの花を吐く. (喩)調子のよいことを言う. でたらめを言う.

〔人口儿〕 rénkǒur ＝'人口②'

〔人狂没好事〕 rén kuáng méi hǎo shì 〔諺〕('狗狂挨砖头'と続き)人間も気性が激し過ぎると、何をやってもうまくいかないし、イヌもあまりうるさいと、れんがを食らわされる.

〔人困马乏〕 rén kùn mǎ fá 〔成〕① 人馬ともに疲れ果てる. 〈一天一夜的急行军, 搞得部队～〉一昼夜の強行軍で、部隊は疲れきってしまった. 〈看看天色晚了, 又走得～〉みるみる日は暮れてしまい、しかも人もウマも行軍に疲れてしまった；（《水滸・34》). 〈徐质奋死只身而走, ～〉徐質は死に物狂いでただ一人逃げたが、人馬は疲れきっていた；（《三國・109》). ② 仕事で人々が疲れ果てる；（《呉子・治兵》).

〔人拉锄〕 rénlāchú 〔名〕人力鋤；役畜を所有していないため、人力で牽引する鋤.

〔人拉肩扛〕 rénlā jiānkáng 〔連〕人がひっぱり肩で担ぐ；条件が不十分で自力で事に当たる. 〔～精神〕同上の精神；大慶油田開発で提唱.

〔人来车往〕 rén lái chē wǎng 〔成〕人や車の行き来が激しいさま. 通りが雑踏しているさま.

〔人来疯(儿)〕 rén lái fēng(r) ＝'人来风' 〔熟〕①(子どもが)客が来るとはしゃいだりだだをこねたりすること. 〈～狗来浪〉同上. 〈这孩子又犯～了〉この子はお客さんが見えたので、またただをこねだした. 〈外婆刚刚来, 你不要～〉おばあちゃんが来たばかりなんだから、はしゃぎまわらないで. 〈宝子不许～, 走, 跟奶奶上街买菜去！〉宝子、お客様だから騒いではいけません、出て行きなさい、おばあちゃんと一緒に街へおかずを買いに行きなさい. ② 人がいるので張り切る.

〔人来客去〕 rén lái kè qù ＝'人来客往' 〈一天到晚～的也乏了, 歇歇罢〉一日じゅう人の出入りが激しくて疲れたから、少し休みましょう.

〔人来客往〕 rén lái kè wǎng 〔成〕人々が行き交う；人々の出入りが激しいこと. 〈摆在～的地方〉人々がしげく出入りする所に置く.

〔人来人往〕 rén lái rén wǎng 〔成〕人が行き来する. 〈就是不摆酒席不办事儿, 也得有些～〉酒席も設けず行事もしないとしても、いくらかの人の出入りは避けられない.

〔人来投亲〕 rén lái tóu qīn 〔諺〕('鸟来投林'と続き)人は困ると親戚に身を寄せ、鳥は日が暮れると林に身を寄せる.

〔人来投主〕 rén lái tóu zhǔ 〔諺〕('鸟来投林'と続き)鳥が林に入っていくように、人はほかの人を頼っていく；（《二拍・3》).

〔人籁〕 rénlài 〔名〕人の吹く笙竽の音. (転)(歌や音楽のように)人が生み出す音. ☞'万籁'

〔人懒事多〕 rén lǎn shì duō 〔諺〕('马懒路长'と続き)人はなまけると用事が多いように感じ、ウマはなまけると道が遠いように思う. なまけものには何事も厄介に見える.

〔人老〕 rén lǎo 〔連〕人が老いる. 〔～倒缩〕〔熟〕人は年をとると縮んで小さくなる. 〔～精, 姜老辣〕〔諺〕人は老いると賢くなり、ショウガはひねると辛くなる. (喩)亀の甲より年の功；広東では'人老精, 鬼老灵'ともいう. 〔～无能, 神老无灵〕〔諺〕人間は年が寄ると、役にたたなくなるし、神様も年が寄ると、ご霊験がなくなる. 〔～心不老〕〔成〕年をとっても気持ちは若い. 頭ははげても浮気はやまぬ. 〔～心红〕年をとっていても思想的に自覚が高い. 〔～志不老〕〔～志不衰〕〔成〕年をとっても心意気は衰えない. 〔～珠黄不值钱〕〔諺〕(女性が)年をとるということは、真珠が黄色くなり価値を失ってしまうようなものである. (喩)老いては駑馬に等し.

〔人类〕 rénlèi 〔名〕人. 人間. 人類. 〈不要把豺狼当人, 也不必为～有了他们而失望〉貪欲で残忍な悪人を人とみなしてはいけない、また、人類にとって彼らがいても失望する必要はない. 〈他日有负, 诚非～〉将来恩に背くことがあれば、まことに人間ではない；（《二拍・11》). 〔～地理学〕人類地理学；地理的要素がいかに人類および他の社会に影響するかを研究する学問. 〔～工学〕人間工学. 〔～化石〕人類化石. 化石人類. 〔～活动〕人間活動. 〔～社会学〕人類社会学. 〔～生理学〕人類生理学. 〔～生态学〕人間生態学. 〔～形态学〕人類形態学. 〔～学〕人類学. 〔一家〕人類学者. 〔～遗传 (chuán) 学〕人類遺伝学. 〔～渣滓〕人間のくず.

〔人离家散〕 rén lí jiā sàn 〔成〕一家離散する. 〈凭他是谁, 有人得罪了我醉金刚倪二的街坊, 管教他～〉だれであろうと、わが酔金剛倪二の機嫌を損ねた近所のものは、必ず一家離散の憂き目に遭う；（《紅樓夢・24》).

〔人离故乡贵〕 rén lí gùxiāng guì 〔諺〕人は故郷を離れると値打ちが出る；郷里にくすぶっている間はみなが生い立ちの時からよく知っているので、相当な人物でもその実力を十分に評価されないでいるが、よそへ出てきて初めてその真価を発揮することがある. (喩)所の神様ありがたからず.

〔人离乡贱〕 rén lí xiāng jiàn 〔諺〕('物离乡贵'と続き)人間は郷里を離れると、知人も少なく、仕事もやりにくくなって値打ちは下がるものだが、商品はその産地を離れると運賃もかかっているし数量も減ってくるので値打ちも上がってくる.

〔人力〕 rénlì 〔名〕① 人力. 人の力. 〈爱惜～物力〉人力・物力をたいせつにする. 〈这也是～所不能挽回的〉これも人の力では引きもどせないことです. 〔～不可抗拒〕不可抗力. 〔～车〕 1)人が押したり引いたりする車. ↔'兽力车', '机动车' 2)人力車；日語. (例)〈他差一点被一辆～撞倒了〉彼はもう少しで人力車に突き倒されるところだった. 〔一夫〕人力車夫. 〔～动员〕(戦争に備えての)人力の動員. 〔～夯〕(機)ハンド・ラム. 〔～胜过天〕人力は天にまさる. 人の力は自然災害に打ち勝つことができる. 〔～压辊〕手押しローラー. 〔～资源〕人的資源. ② (紡)手力. 〔～紧压包〕(紡)手力圧縮こん包. ＝'人工打包'

〔人吏〕 rénlì 〔名〕① 公務を重んじ法を守る官吏. ② (白)役人；とくに

人の命令のままに動く役人をいう．〈日高～去〉日が高くなって小役人も帰って行った；（白居易《官舎小亭閑望》詩）．

［人流］ rénliú〔名〕人の流れ．〈大路上涌来了上班的～〉大通りに出勤する人の流れがどっとあふれ出た．

［人留子孙］ rén liú zǐsūn〔諺〕（‘草留根’と続き）人は子孫を残し、草は根を残す．㊧よい子孫を育てなければならない．

［人柳］ rénliǔ〔名〕㊥ギョリュウ．＝‘柽柳’

［人龙］ rénlóng〔名〕①人の列．〈日用必需品的商店面前一早便有～〉日用雑貨店の店先では早くから人の列が続く．②㊥回虫．＝‘蛔虫’

［人伦］ rénlún〔名〕㊒人倫．封建的な礼教で決められた人と人との関係．倫理道徳．人たる道．〈男婚女嫁，～常道〉男が妻をめとり、女が嫁ぐのは人として踏むべき道である；（《古今・37》）．〈你这狗心贱妇，全没～！〉この人でなしのあま、全くの恩知らずめ；（《西遊・30》）．〈一个个败坏～〉ひとりひとりが人の道を損ねる；（《元曲・救風塵・1》）．［～大事，五常之礼］〔成〕人の道、世の習い；（《水滸・5》）．［～鉴］人の才能を識別する力．［～有五，夫妇为先；大礼三千，婚姻为重］〔諺〕人の道は五つあるが夫婦をまず第一とすべきだし、大きな儀礼といわれるものは三千もあっても結婚が最も重要なものである；五倫とは父子の親・君臣の義・夫婦の別・長幼の序・朋友の信をいう．

［人轮子里］ rénlúnzi lǐ〔連〕人の集まっている所；社会・人類を指す．

［人马］ rénmǎ〔名〕①人馬．軍隊．〈张秃子把～派出去〉張禿子は軍を派遣する．〈三天以后，于是就随了一行～上路了〉3日後に一行の軍隊の後について進んだ．〈全部～安然渡过了长江〉すべての人馬は無事に長江を渡った．［～齐备］〔成〕人とウマの数がみなそろっている．㊧人の数がそろっている．［～山集］〔成〕人もウマも一か所に集まる．多くの人やウマが集まること．旅行者とウマが非常に多いこと．㊞〈也省得伯父上上下下～的在此久住〉（そうすれば）伯父様のご一行をここにいつまでもお引き止めせずに済みます；（《児女・20》）．［～喧阗］〔成〕人やウマがたくさんで、非常にやかましい．多くの人やウマが込み合ってにぎやかである．［～座］㊝1）射手座．2）人馬宮；黄道の第9宮．②働き手．要員．〈我们编辑部的～比较整齐〉我々編集部の要員は相当そろっている．

［人码］ rénmǎ〔名〕㊍人品；㊐．〈看～〉人品を見る．

［人满］ rén mǎn〔連〕満員である．［～为患］〔成〕人が多すぎて入りきれない．㊞〈我们单位已经是～，不可能再增加人了〉我々の部門は人が多すぎてもう受け入れられない、これ以上人を増やすことは不可能です．［～之患］〔成〕人が多すぎて、その場所に入りきれず、よくない効果が生じること．㊞〈礼堂已经有～，我们别再进去了〉講堂はすでに人がいっぱいで身動きがとれない、もう入って行くのはやめた方がよい．

［人猫］ rénmāo〔名〕㊒表面は温和だが、実は悪辣な人を風刺していう．

［人毛］ rénmáo〔名〕人を指す；後に否定詞と呼応して、まったく人がいない意味を示す．〈胡同里连根～也没有〉横町には人っ子一人いない．

［人貌荣名］ rénmào róngmíng〔諺〕人の有名になるならないは顔や言動には特に定まったものはない；（《史記・遊俠列傳贊》）．

［人们］ rénmen〔名〕①（ある一定の・関係ある範囲での）人々；自分を含まない．〈草原上的～〉草原にいる人々．〈～忙碌的时候，也还记起阿Q来〉人々は忙しいときにはやはり阿Qを思い出した；（《魯・吶・阿》）．［～设想］（副・挿に用い）…と思われている、…と考えられている；英語の "It is assumed that…" "It is supposed that…" の訳語．②他人．㊟口頭語としては硬さがある．演説や報告などでは用いる．‘一切’‘许多’などの修飾をうける．伝統的には‘人’を用いた．

［人面］ rénmiàn〔名〕①人の顔．［～东西］人の顔をしたもの．［～兽心］〔成〕人面獣心．外面は人のようで、心は野獣と同じ．㊧人の気品・行いがきわめて卑しくて悪辣．人の品性が卑劣で、悪どいこと．人の皮をかぶったけだもの．地獄のウマは顔ばかりが人；（《漢書・匈奴傳贊》）．㊞〈世间竟有这样～之人，实实可恶〉世の中にはなんとこのような人間のつらをした獣がおるものです、実に憎むべきことです；（《三俠・70》）．㊞〈若出去，这妖精～：先时说送我师父，哄我出来咬我，今又调兵在此〉もし出て行けばこの妖怪め、人面獣のやつだから、前にわがお師匠さまを送ると言っておいて、おれをだましてかみついたように、今度もまた手のひらを返さないともかぎらない；（《西遊・76》）．［～熟事］㊍顔見知りである；㊐．㊞〈我和他～〉私と彼とは顔見知りである．［～桃］㊥ハナモモ．＝‘美人桃’［～桃花］〔成〕いとしい人のことを思い、訪ねて行っても会えなかったことを例える；（崔護《遊城南》詩）．［～相似，人心不同］〔諺〕人の顔は似ているが、心は同じではない；（《醒世・10》）．［～咫尺，心隔千里］〔諺〕親しい人でもその心はわからない；（《金瓶梅・81》）．［～竹］㊥ホテイチク．ジンメンチク；タケの一種．＝‘佛肚竹’［～逐高低］〔諺〕人は高い地位・権勢のある人につくもの．［～逐高低，世情看冷暖］〔諺〕人心は相手の地位権力などにより変わり、世の習いとして相手の盛衰いかんで態度を変える．金持ちや権力のある者に媚び、金も勢力もない人には寄りつかないのが人情だ．人情は貧富にしたがって変わる．人情定めがたしの意；（《古今・40》）．［～子］㊥ジンメンシ；ウルシ科．②相手の顔；抽象的な意も含め．③㊍＝‘银稔’；㊐．

［人面上］ rénmiànshàng〔形〕㊒体裁を重んじる．〈俺伯伯是～的人〉私のおじさんは体面を重んじる人です；（《元曲・鐵拐李・2》）．

［人面上行的人］ rénmiànshàng xíngde rén〔熟〕㊒顔の上で人を歩かせることができる．㊧光明正大な潔白な人を表す．メンツを重んずる．行いがりっぱ．〈拳头上立得人，胳膊上走得马，～〉拳の上に人を立たせ、腕の上にはウマを走らせ、顔の上には人を歩かせられる；（《水滸・24》）．

［人民］ rénmín〔名〕人民．人々．民草；労働大衆を主とする社会の基本的な構成員、および社会の前進を促すその他の人々．〈～的呼声〉大衆の声．〈～如何可用，景物如此美好〉人民はこのように働き、景色はこのように美しい．〈不必衣食足而知礼节的～〉必ずしも衣食足りて礼節を知るということではない人民；（《魯・彷・孤》）．〈是年蝗虫忽起，食尽禾稻，关东一境，每谷一斛，直钱五十贯，～相食〉この年イナゴが発生し、作物を食い尽くし、関東一円では穀物一石が50‘貫’となり、人々は相食む状態となった；（《三國・12》）．〈恣情的掳掠～〉ほしいままに人民を捕まえ略奪する；（《王西廂・2・1》）．［～币］人民幣；中華人民共和国の法定通貨‘元’を単位とし、1‘元’は10‘角’、1‘角’は10‘分’に相当する．1948年12月1日、中国人民銀行の前身である華北人民銀行ではじめて発行．［～兑换率］人民元と外貨の換算率．［～旅行支票］人民元旅行小切手（トラベラーズ・チェック．T／C）；中国が外国観光客の便宜のために発行する一種の定額支払い保証書．［～大众］人民大衆．［～代表］一般大衆から選出された人民代表大会の代表．［～大会］人民の国家権力行使機関；全国人民代表大会と地方各級人民代表大会とがあり、いずれも人民によって選出され、すべて民主集中制を実行し、人民の意志を代表してすべての重大問題を討論し決定する．［～大会制］中華人民共和国の基本的な政治制度；人民が権利を行使するための政治機構の中核で、全国人民代表大会と地方各級人民代表大会とによって構成されている．［～法院］中華人民共和国が設立した司法機関；‘最高人民法院’‘地方各级人民法院’‘专门人民法院’がある．［～服］人民服；日語．［～革命］人民による革命．［～功臣］革命戦争中、または社会主義社会建設の過程で大きな功績をあげ、人民に貢献した人．［～公敌］人民の公敵．［～公社］人民公社；1958年8月、全面的な農業合作社（高級社）の人民公社化が推進され、10月末には全国74万余の合作社は2万6千余の人民公社に改組された．人民公社は農業高級合作社を統合したものであるが、合作社と本質的に違うのは‘政社合一’によって、公社は農業経済運営の主体であるだけでなく、郷・鎮の人民委員会が管掌していた行政事務を合わせて管理する点にある．また‘工、农、商、学、兵’〔工業・農業・商業・文化教育・軍事〕の政・経・軍事の全面にわたる総合運営をするところに特徴がある．だが20年にわたる実践の結果、農村経済の生産向上に役だたぬことが実証され、1982年12月に採択された新憲法により、‘政经分离’して人民公社は経済運営体とし、行政事務は57年以前にあった郷・鎮・人民政府を回復して、それに委ねることになった．なお、人民公社の規模は日本の郡に相当し、その下には‘生产大队’‘生产队’がある．［～六十条］㊙1961年3月に中国共産党が制定した《農村人民公社工作条例（草案）》が後に修正され、1962年9月27日の中国共産党第8回第十次中央全国大会で正式に承認された《農村人民公社工作条例（修正草案）》を指す；全60条なのでいう．［～检察员］人民検察員；検察の職務を行う権限を有する検察長および副検察長以外の者．［～检察院］人民検察院；中国の国家検察機関．国家の法律監督機関．検察権の行使によって犯罪を捜査し、公訴を提起し、法廷において公訴を維持するほか、逮捕について承認を与え、また公安機関の捜査活動、人民法院の裁判活動、および監獄など労働改造機関の活動が法律に適合しているかどうかを監督する権限を有する．［～检举接待室］人民告発受理室；国家機関勤務員の違法行為に対する人民の告発を受け付け処理するための組織．［～教师］人民の教師．［～接待室］人民接待室；1953年4月、第2回全国会議の決定により、全国すべての人民法院に設置すべきことが義務付けられた．人民法院院長の直接指導のもとに、人民の来信・来訪を処理し、人民の法律相談や代書などの依頼にも応じ、簡単な紛争事件についてはその場で解決のあっせんを行って大衆から歓迎された．［～解放军］人民解放軍；1927年8月1日、南昌に駐屯していた国民革命軍の一部が蜂起して、反共に踏み切った国民革命軍総司令官蔣介石打倒ののろしを上げた．この南昌蜂起部隊の一部は湖南省井岡山で湖南の農民軍と合流、ここに中国労農紅軍が誕生した．毛沢東は紅軍に対し、‘三大纪律’‘八项注意’を制定、人民の軍隊としての気風を培った．抗日戦争中は、‘八路军’、‘新四军’と改称．1947年9月、‘人民解放军’という名称になった．［～经济］人民大衆の次元での生産・消費生活；‘国家经济’の対照語．［～警察］中国の警官．人民警察；中国における国家の治安行政の武装力．［～军队］人民軍隊；人民による人民の利益、全民族の利益のために戦う軍隊．［～来信来访］人民来信来訪；民衆が共産党・政府機関・団体・新聞社などに投書するか、または訪問して、苦情や要望・提案を申し入れ、あるいは悪人や悪事を摘発したり、党や国家の活動、指

導者や公務員を批判したりすること. またはその制度. [～力量]人民の力. [～民主专政]人民民主主義独裁；毛沢東の「人民民主主義独裁について」では「人民の間の民主の面と、反動派に対する独裁の面が結び付いたものが、人民民主主義独裁である」と述べている. [～内部矛盾]人民内部の矛盾；人民としての根本的な利益の一致のうえでの矛盾；‘敌我矛盾’〔敵対的矛盾〕の対照語. [～陪审员](法) 人民大衆の中から人民による選挙・機関の推薦によって選ばれた陪審員. =(略) ‘陪审员’ [～票]=‘人民币’ [～起义]人民蜂起；地主階級の農民に対する残酷な経済的搾取と政治的抑圧への農民の反抗・蜂起. [～群众]人民大衆. [～日报]人民日報；中国共産党の日刊機関紙. [～胜利折实公债](略) 人民勝利現物換算公債；中央人民政府が1950年に発行した国債. 1956年11月末に全額償還完了. [～调解员]日常生活のなかでのトラブルを裁判に訴える前に解決する人. 民事調停員. [～团体] 1)大衆団体. 人民団体；党・政府機関以外の民間の大衆主体の組織・社会団体. たとえば‘红十字会’〔赤十字〕、‘中华医学会’〔中国医学会〕、‘工会’〔労働組合〕、‘妇女联合会’〔婦人連合会〕、‘共青团’〔共産主義青年団〕、‘中国人民外交学会’〔中国人民外交学会〕などのように、労働・婦人・青年・文学・芸術・科学・対外・福祉・宗教その他各分野の民衆が民衆として組織している社会団体. いずれも中国共産党の指導のもとにそれぞれの分野で社会主義革命と社会主義建設のために奮闘することを任務とする. 2)法律に基づいて許可を得た民間の民衆組織；一般には職業団体と社会団体を含む；民国政府の用語. [～委员会]各地方の各級人民政府；第4回人民大会で‘革命委员会’となった. [～武装]人民武装力；人民による人民の利益を守る武装力. 人民解放軍や民兵などの武装組織を含む. [一警察] 1)人民武装警察；中国の警察組織の一種. 軍隊と同じ法規および制度により、主として犯人の逮捕、護送および監獄の警護を任務とする. 2)(略) 中国人民武装警察部隊. =‘中国人民武装警察部队’ [～性]人民性；文学芸術作品における人民大衆の生活・思想・感情・願望の表れをいう. [～演员]人民の俳優. [～意见箱]人民意見箱；国家機関や中国共産党組織に民衆の声を反映させる一種の投書制度. [～意志]人民の意志. [～英雄]人民の英雄. [～战争] 1)人民戦争；広範な人民大衆が参加する革命戦争. 無産階級指導の人民軍隊と広大な人民が参加した革命戦争. 2)規模の大きな大衆運動. [～阵线]人民戦線. [～政府]中央・地方の各級の国家行政機関. [～助学金]奨学金；主として大学生に対する. [～装]人民服. 例<他平时很少穿～>彼はふだんあまり人民服を着ない. [广大～]広範な人民大衆.

[人名(ㄦ)] rénmíng(r) 〔名〕人名. [～辞典]人名辞典. [～帐]人名簿.

[人命] rénmìng 〔名〕① 人命. 人間の生命. [～案(子)]殺人事件. 人命事件. 例<谁叫他犯下了～呢！>だれが彼に殺人事件を犯させたのでしょうか. [～大如天]〔諺〕人の命は天のように大きい. 人命はきわめて大事. 人の命は非常にたいせつである；《水滸・22》に‘人命大似天’とある. [～官司]殺人罪あるいは故殺罪の訴訟事件. 殺人事件の裁判. 例<我恨不得叫他打场～>私はなんとしてもあいつに殺人事件の裁判を受けさせたいと思う. 例<我就去本府首告, 叫你吃一场～>私は本府へ告発しに行き、おまえを人殺しの罪で裁判にかけさせるぞ；(《警世・33》). [～关天]〔成〕1)人の生命は天がつかさどるところであって、人間がかってに自由にできるものではない. 2)人命にかかわり、重大事である. 人命は非常に重大なものである. 人の生命は地球よりも重い；(《元曲・拜月亭・4》). 例<现在可是～, …>今は人命にかかわり、事重大であるが、…. 例<～, 赶快去报案！>人命にかかわる重大事だ、早く事件を報告しなければ. 例<休说～岂同儿戏>人の命にかかわる事件は重大で、子どもの遊びと違うことはいうまでもありません；(《古今・26》). [～事情]殺人事件；(《醒世・34》). [～危浅]〔成〕生命も危うし. 命のはかなきこと；‘朝不虑夕’と続く；(李密《陳情表》). [～攸关]生命にかかわる問題. ② 人命事件. 殺人事件. <出了～了>人命事件が起きた. <两桩～>二つの殺人事件；(《京本・15》). ③ 人の寿命. <～有长短>人の寿命には長い短いがある. ④ 人の運命.

[人模狗样(ㄦ)] rén mó gǒu yàng(r)(又)rén mú gǒu yàng(r) 〔成〕① おしゃまな顔つきをいう. ② (貶) 身分不相応にもったいぶるさま. もったいぶってあるしぐさをするさま. <他不分是非, 不辨黑白, 而只～地作出一些姿态来>彼は是非・白黒をはっきりさせず、ただもったいぶって格好をつけているだけだった. <十年前, 他走红运的时候, 也曾～地坐着小汽车来我们厂做过报告>10年前、彼が幸運に巡り合っていたとき、もったいぶって自動車で私たちの工場にやって来て報告したこともあった. ③ (方) 人間のさまにたいへんよく似ている；〔東北〕.

[人模人样] rén mó rén yàng(又)rén mú rén yàng 〔成〕人間らしい. 形だけは人間である；多く(貶).

[人莫予毒] rén mò yú dú 〔成〕思いのままに振る舞い、だれにも指一本さきせない.

[人莫知其子之恶] rén mò zhī qí zǐ zhī è 〔諺〕人は自分の子どもの悪を知らない. 人は愛情におぼれて、その子の悪を知ることができぬ；(《禮記・大學》).

[人谋] rénmóu 〔名〕多くの人の評議. 人の計略.

[人谋不臧] rén móu bù zāng 〔成〕人が悪いことを相談すること；(《詩經・邶風・雄雉》).

[人牧] rénmù 〔名〕(書) 人民を統治する君主.

[人奶] rénnǎi 〔名〕母乳.

[人难与天斗] rén nán yǔ tiān dòu 〔諺〕① 人は自然に打ち勝てない. ② 人が運命と争うことは難しい.

[人闹] rénnào 〔名〕(白) 人込み. =‘人丛’ <～里与夫相失>人込みの中で夫を見失った；(《宣和》).

[人能百忍] rén néng bǎi rěn 〔諺〕(‘自无忧’と続き)人はよくがまんすれば心配事は起こらない. 忍ぶだけ忍べば心配はない；(《醒世・34》).

[人能兴地] rén néng xīng dì 〔諺〕(‘地能兴人’と続き)人は地を盛んにできるし、地はまた人を盛んにできる. 人の力、地の利が合わさって盛んになる.

[人年] rénnian 〔量〕1人の1年間の作業量；1人の3年の作業量は‘三人年’

[人挪活, 树挪死] rén nuó huó, shù nuó sǐ 〔諺〕人間は環境が変わると新たな運が開けることもあるが、木は移植すると根が張らなくて、枯れることがある.

[人怕出名] rén pà chūmíng 〔諺〕(‘猪怕肥’または‘猪怕壮’と続き)人は(不必要ないざこざが起こるので)名が出るのを恐れ、ブタは(殺されるので)太るのを恐れる. (喩)1)出る杭は打たれる. 2)名が出ることをきらい、創造性を欠き、変革をきらう；(《紅樓夢・83》).

[人怕饿, 地怕荒] rén pà è, dì pà huāng 〔諺〕人は飢えるのを恐れ、土地は荒れるのを恐れる. (喩) 人は飯を食べなければならず、土地は耕して作物を作らなければならない.

[人怕肺痨病] rén pà fèiláobìng 〔諺〕(‘禾怕钻心虫’と続き)人は肺結核を恐れ、穀類の作物はサンカメイチュウを恐れる.

[人怕敬, 鬼怕送] rén pà jìng, guǐ pà sòng 〔諺〕人は人から持ち上げられるのを恐れ、鬼は厄払いによって追い払われるのを恐れる. (喩) 人のおべっかはお断り.

[人怕久挨] rén pà jiǔ āi 〔諺〕(‘金怕常炼’と続き)人は長らく接していると本性が現れるものだし、金も錬られているうちに品性がわかる. 人でも金でも長く接している間には、偽物であれば必ず地金が出てくる.

[人怕老来贫] rén pà lǎo lái pín 〔諺〕人は老いて貧しくなるのを恐れる.

[人怕老穷] rén pà lǎo qióng 〔諺〕(‘稻怕秋旱’と続き)人は年とって貧乏なのを恐れ、稲は立秋のころに水分が必要なので、このころ水がなく収穫に影響するのを恐れる.

[人怕落荡] rén pà luò dàng 〔諺〕(‘铁怕落炉’と続き)人は沼に落ちるのを恐れ、鉄は炉に落ちて溶かされるのを恐れる. (喩) わなにはまると逃げ出せなくなる；(《水滸・61》).

[人怕落理] rén pà luò lǐ 〔諺〕(‘铁怕落炉’と続き) (方) 人間は道理を重んじることがたいせつであり、道理に背くとひどい目に遭う；〔四〕. <～, 万一下理, 祸又要飞上身来>人間は道理を重んじることがたいせつだ、もし道理に背くと災いが身にふりかかってくる.

[人怕没脸] rén pà méi liǎn 〔諺〕(‘树怕没皮’と続き)人は顔がたたないのを恐れ、木は皮がなくなるのを恐れる.

[人怕品, 金怕炼] rén pà pǐn, jīn pà liàn 〔諺〕人は品定めされることを恐れ、金は精錬されることを恐れる. 金は精錬すればよしあしがわかり、人は試してみればわかる. 人も金も評定されたり試験されると、すぐに地金の良否がわかってしまう.

[人怕齐心] rén pà qí xīn 〔諺〕(‘虎怕成群’と続き)人は心を合わせて強い力を出すのが恐ろしく、トラは群れをなすとなおさらたけだけしくなるのが怖い. (喩)=‘人心齐泰山移’(☞‘人心③’)

[人怕伤心] rén pà shāng xīn 〔諺〕(‘树怕剥皮’と続き)人は心をいためることを恐れ、木は皮をはがれることを恐れる. (喩) 悲しみは身の毒.

[人怕上床] rén pà shàng chuáng 〔諺〕(‘字怕上墙’と続き)人は死んでベッドの板の上に置かれるのを恐れ、下手な字は壁に張り出されて恥をかくのを恐れる.

[人怕笑, 字怕吊] rén pà xiào, zì pà diào 〔諺〕人間は人から笑いものにされることを恐れるし、書は壁などにつるして眺められると欠点もよくわかるので嫌がるものである；‘笑’と‘吊’が押韻.

[人怕新置家] rén pà xīn zhìjiā 〔諺〕(‘牛怕新犁耙’と続き)人間はたいそう金がかかるので新しい家を買うことを恐れるし、ウシは引きにくいので新しい‘犁’〔すき〕を嫌がる.

[人怕有名] rén pà yǒumíng 〔諺〕(‘病怕无名’と続き)人間は有名になると人からねたまれたり、ねらわれたりするので地位が危うくなるし、病気は病名がわからないと手当のしようがないので怖い.

[人牌] rénpái 〔名〕(方) (旧) ‘接龙牌’で、点が八つある牌；〔図〕.

[人皮囤] rénpídùn 〔名〕(白) 役にたたない人. =‘酒囊饭袋’.

[人贫双月少] rén pín shuāngyuè shǎo 〔諺〕(‘衣破半风多’と続き)貧乏すると友人は少なくなるが、着物が破れるとシラミが多くなる；‘双月’とは月が二つで‘朋’、‘半风’とは風の半分で‘虱’のこと.

[人贫志短] rén pín zhì duǎn 〔諺〕貧すれば卑屈になる. 貧すれば鈍す；‘马瘦毛长’〔ウマはやせると毛が長く見える〕と対にして用

いることもある.

〔人贫智短〕 rén pín zhì duǎn 〔諺〕(‘福至心灵’と続き)人間は貧乏しているとよい知恵はまわらないが、運がむいてくると心の動きもよくなる.

〔人品〕 rénpǐn 〔名〕① 人品. 人柄. 〈高洁的～〉高潔な人柄. 〈考验～〉人物を試験する. 〈是怎样一个～?〉どんな人物だ. 〈史老见其～清高、礼貌恭敬、心窃喜之〉史老人はその人品が清く高く、礼儀も恭しかったので、心ひそかに喜びました; (《警世・40》). ② 風采. 容貌; 俗語. 〈姑少爷～不大好〉娘婿は風采があまりよくなかった. 〈～生得如何?〉風貌はいかがでしょうか; (《醒世・7》). 〈薛宜尉见杨知县～虽是瘦小, 却有学问〉薛宜尉は楊知県の風采はやせて小柄だけれども、学問があると見た; (《古今・19》).

〔人平〕 rénpíng 〔名〕一人平均. ＝‘人均’

〔人平不语〕 rén píng bù yǔ 〔成〕平等に遇すれば不平を言わない; (《續傳燈錄・23》). 〔～, 水平不流〕〔諺〕公平でありさえすれば人は何も文句は言わないし、水は平らであれば流れない. 不公正だと人の口はうるさくなり、公正なら人は言挙げしない. 公平であれば何も問題は起こらない; (《綴白裘・八義記・撲犬》).

〔人凭志气〕 rén píng zhì qì 〔諺〕(‘虎凭威’と続き)人は気力に頼り、トラはその威勢に頼る. 喩 人は気概がなくてはならない.

〔人妻〕 rénqī 〔名〕旧 人妻. 〈说崔宁不合奸骗～, …〉崔寧が人妻をだましたのは不届きであり、…; (《京本・15》).

〔人气〕 rénqì 〔名〕① 人間らしさ. 人間味; 人に備わっている品格や態度を指す. 〈这人好～〉この人は人間としてのいい面がある. 〈村里谁不知道他的～!〉村のだれが彼の人間味を知らないことがあろうか. 〔没有～〕 1) 人間らしさがない. 人間味がない. 例〈他连一点人气也没有〉彼には少しの人間らしさもない. 2) 常人と異なる. ② 心情. 人心. 人・人々の心. 〈行情浮动, 市场～看低, 估计还要跌呢〉相場が不安定で、市場の目は弱気になっていて、さらに下落するにちがいないと見ている. ③ 旧 人いきれ. 〈莫不～冲坏了〉人いきれにあてられてくさってはいないだろうか; (《初拍・1》).

〔人弃我取〕 rén qì wǒ qǔ 〔成〕① 目のつけどころが人と違うこと. ② 趣味や見解が人によって違う; もとは人が投げ売りするもの、あるいは売れないものを買って利を図ること; (《史記・貨殖列傳》).

〔人千人万〕 rén qiān rén wàn 〔成〕＝‘人山人海’

〔人前〕 rénqián 〔名〕人の前. 〔～一面, 人后～〕〔熟〕言動に裏表のあることをいう. 〔～只说三分话, 未可全抛一片心〕〔諺〕人の前ではちょっぴり話せ、洗いざらいぶちまけるな; (《雨窗欹枕集・戒指兒記》).

〔人枪〕 rénqiāng 〔名〕兵力と銃.

〔人墙〕 rénqiáng 〔名〕人がき. 〈围成一堵～〉人がきをつくる.

〔人强马壮〕 rén qiáng mǎ zhuàng 〔成〕① 戦闘力が強いこと; 精鋭部隊の形容. ② 人もウマも丈夫である; 農村で家運の順調なことをいう. また、工場で労働力が十分なこと.

〔人亲骨肉香〕 rén qīn gǔ ròu xiāng 〔成〕関係が密接で親しい.

〔人勤地不懒〕 rén qín dì bù lǎn ＝‘人不亏地, 地不亏人’ (☞‘人不亏地’)

〔人勤地出宝〕 rén qín dì chū bǎo 〔諺〕人が勤勉なら地は宝を出す. 人が勤勉なら田畑も怠けていない. 喩 勤勉に仕事をすれば報われる; 後に‘人懒地生草’〔人が怠けると畑には草が生える〕と続く.

〔人琴俱亡〕 rén qín jù wáng 〔成〕遺品を目にし、悲しみにひたる; 友人の死を悲しむ言葉; (《晉書・王徽之傳》).

〔人琴之叹〕 rén qín zhī tàn 〔成〕人が死んでその人の用いた琴の調子が合わぬようになったという嘆息; 死をいたむ情の甚だしいこと.

〔人情〕 rénqíng 〔名〕① 人情. 人間としての情. 〈不通～〉情が通じない. 〈不近～〉人情にそわない. 〈不在～以内的事〉人情に外れた事. 〈不懂～的东西〉義理知らずなやつ. 〈不通～的办法〉心ないやり方. 〈～是～, 道理是道理〉人情は人情、道理は道理だ. 〈开言作对动～〉話しだせば機知に富んだ話をし、人を感じ入らせる; (《清平・快嘴》). 〔～薄似纸〕〔諺〕人情は紙より薄い. 人情紙風船. 人と人との交情は紙のように薄いもの. ＝‘人情似纸, 世事如棋’ 〔～逼似债, 头顶锅儿卖〕〔諺〕義理や付き合いに迫られた金は借金に責めたてられるようにつらいもので、飯を炊くなべまで頭にのせて売りに行かなければならない. 〔～大似圣旨〕〔成〕人情は皇帝の言葉のように非常に重要なものである; (《西遊・53》). 〔～恶薄〕〔成〕人間関係において情が薄い. 例〈近世～, 父子兄弟到也平常〉近ごろの世の中は人情が薄いが、父子・兄弟の間はまず普通であります; (《警世・2》). 〔～风物〕〔成〕人の気質や風物. 〔～感～〕〔諺〕人の情には人の情を感じる. 喩 人の心の誠は人の心を動かすものである. 人は情の上に住む. 〔～归人情, 公道归公道〕〔諺〕人情は人情、道理は道理. 喩 人情のために道理を曲げてはいけない. 〔～货〕コネで職務上の地位を得た人を風刺していう. 〔～浇薄(bó)〕〔成〕人情が薄い. 〔～冷暖〕〔成〕人の気持ちがよく変化することをいう; 失意の人には冷淡で、得意の人には迎合するのが人の常. 〔～脸面〕人情とメンツ. 例〈没有点～, 不敢张嘴〉少し人情やメンツがなければ、あえて口を開かない. 〔～练达〕〔成〕人情に通達する; ‘练达’は熟練通達する、経験豊富で、機を見て行動できる. 例〈～即文章〉人情に通じるためには学問第一; (《紅樓夢・5》). 〔～留一线, 今后好相见〕〔～留一线, 日后好相见〕〔諺〕人に対して人情を少しかけておけば、後になっても会いやすい. 人情でつないでおけば付き合いは続く; 否定的にも用いる. 〔～留一线, 天地好见面〕〔諺〕方 人とやりあうときは完全にやっつけないで、相手にも逃げる道を与えなければならない; 四川. 〔～如纸薄〕〔諺〕人情紙のごとし. 〔～世故〕〔成〕義理人情と世のならい. 人として世に処する方法. 人情と世間の付き合い. 世の中を渡ってゆくための道理・人情; (《官場・61》). 例〈不懂～〉義理人情を解さない. 例〈洞达～〉義理人情をわきまえる. 例〈多懂点～〉世の中のことがもっとよくわかってくる. 例〈小于是个初出茅庐的小伙子, ～一点儿不懂〉小于は駆け出しの若者だから義理人情のことは少しもわからない. 〔～世态〕〔成〕世情. 例〈熟悉～〉人事に通じている. 〔～味〕人間らしさ. 人情味. 例〈不够～〉人間らしさに欠ける. 例〈他以和谐的家庭气氛和浓厚的～, 处理一桩坚持原则性的‘家务事’〉彼はおだやかな家庭的雰囲気と深い人情味でもって、原則を守らねばならない「日常事」を処理した. 〔～新闻〕身近な話題のニュース. 〔～物理〕〔成〕人情と物の道理. 〔～一把锯, 你不来我不去〕〔諺〕人情は鋸を2人でひくようなもので、一方が来なければこちらも行かない. ② 私情. 縁故. 情実. 〈托～〉縁故に頼る. 〈受～影响〉情実に左右される. 〈旧社会专讲～势力〉旧社会はもっぱら縁故を重んじた. 〈假以说～为由, 暗中相会〉さしあたってコネをつけてあげるという名目で、こっそり会いなさい; (《金瓶梅・69》). 〔～方〕医者が個人の関係や情実から貴重な薬品を入れて作る処方箋. 〔～照〕証明書を発行する権限を持つ者が原則を守らないで知人や関係者に出す各種の許可証. ③ 恩恵. よしみ. 〈做个～〉人に情けをかける. 〈空头～〉うわべだけのよしみ. 〈卖～〉恩を売る. 〈～做到底〉情けをかけるならとことんまで. 〈不消说他是乐得做～的〉言うまでもなく、彼は喜んで恩恵を与える人である. 〈我也落得放松, 做个～〉私も手をゆるめて、情けをかけることにしよう; (《古今・21》). ④ 慶弔事の祝いや見舞い. 義理. 付き合い. 交際. 〈行～〉慶弔事のあいさつをする. 〈给是～, 不给是本分〉人に贈り物をしないのは当然だが、贈り物をするのはお付き合い. 〈这个～要是不做, 我的前程岂不就此断送?〉この義理を欠けば私の将来はこれでおしまいになるではないか. 〈一天遇上三个～、两个放定, 守时间是不可能的〉一日に三つの祝い事と二つの結納があるのだから、時間を守ることが不可能なのだ. 〈多有识熟～〉知人や付き合いが多い; (《古今・40》). 〈休要失了～〉義理を欠いてはいけない; (《金瓶梅・3》). 〔～钱〕社会での交際上、祝儀や仏事に遣うお金. 〔～往来〕義理上の交際・やりとり. ⑤ 贈り物. 金銭. 〈央人求告, 送了钱文贵好大一笔～, 好容易才脱了这件差事〉人に懇願したり、銭文貴に多くの賄賂を贈って、やっとこの出張を逃れたのだ. 〈封上～、送去与他〉贈り物を調え、彼に届けた; (《警世・24》). 〈都斗分子来, 与武松～〉みなお金を出し合って、武松に贈り物をした; (《金瓶梅・1》). 〔～一匹马, 买卖争毫厘〕〔諺〕贈り物としてならウマ一頭差し上げてもよいが、商売ともなると一厘一毛を争う. ⑥ 書 人民の一般的な状況.

〔人穷〕 rén qióng 〔連〕(人が)貧しい. 〔～鬼富庙兴隆〕〔諺〕信心をしても人間は貧乏するが、幽鬼どもは金持ちになり、お寺も繁盛する. 〔～呼天〕〔諺〕人窮して天を呼ぶ. 苦しい時の神だのみ. 〔～犬也欺〕〔諺〕貧乏になるとイヌにまでばかにされる. 〔～水不穷〕〔諺〕人は貧乏になることはあっても、水は使ってなくなることはない. 〔～志不穷〕〔成〕貧しくても心は貧しくない. 貧乏しても志は失わない. 貧しても鈍せず. やせ腕にも骨. 〔～志短〕〔成〕人は貧乏すれば志が卑しくなる. 貧すれば鈍する. ＝‘人贫志短’; (《二十年・41》). 注 ‘马瘦毛长’〔ウマはやせると毛が長くなり、しおたれた姿になる〕と対にして用いることもある.

〔人区〕 rénqū 〔名〕書 人間社会. この世.

〔人取我与〕 rén qǔ wǒ yǔ ＝‘人弃我取’

〔人去不中留〕 rén qù bù zhōng liú 〔成〕人が行くのを引き止めることはできない; (《紅樓夢・46》).

〔人去楼空〕 rén qù lóu kōng 〔成〕みな出はらってがらあきになる. 旧地に行って人を訪ねても、その人はもういなくなっていること; (崔灝《黃鶴樓》詩).

〔人权〕 rénquán 〔名〕① 法 国民が法律上享有すべき権利. あるいは国民の権利. ② 人権; 人間として固有の権利; 日語. 〈你们玩弄战争, 蔑视～〉おまえたちは遊びで戦争をやって、人権を蔑視している. 〔～外交〕人権外交; アメリカの大統領カーターが提唱. 〔～宣言〕人権宣言; フランス革命時になされた人民の自由・平等の権利に関する宣言.

〔人群〕 rénqún 〔名〕① 人の群れ. 〈车前挤满了欢送的～〉車の前は歓送の人の群れでいっぱいだ. 〈他悄悄地离开～走回家去〉彼はひっそりと人の群れを離れ家路についた. 〔～关系〕 1) 非公式の団体・組織の内部関係. 2) 人と人との関係. ② 人類. ③ 人民大衆.

〔人群儿〕 rénqúnr 〔名〕人山. 人だかり.

〔人儿〕 rénr 〔名〕① (小さな)人形. 〈捏了一个泥～〉泥人形を一つ作った. ② 風采. 品格. 〈他～很不错〉彼は人柄が非常によい. ③ わたくし. 〈连～都不认得〉わたくしでさえわからない. ④ 人. 〈那个～是谁?〉あの人はだれか.

〔人人〕 rénrén 〔名〕一人一人; だれもかれも. だれでも. めいめい.

〈差不多～都去游泳〉ほとんどだれもかれもみな泳ぎに行きます．〈～说道好女婿〉だれもかれもよい婿どのとおっしゃる；(《清平・快嘴》)．〈～尽说江南好〉だれでもみんな江南のよさを口にする；(李煜《菩薩蠻》詞)．［～得而诛之］〔成〕悪人が滅びるのは人民の力による；(《孟子・滕文公下》)．［～都说黄连苦，我比黄连苦十分］〔諺〕人はみなオウレンは苦いものと言うが，私の心はオウレンよりもずっと苦く，苦しみに満ちている．［～个个］一人一人．［～过关］一人一人が点検の関門をくぐる．一人一人を審査する；踏み絵のような極左的思想点検を指す．［～头上顶块天］〔諺〕人々の頭の上に天を頂いている．喩条件はみな同じだ．［～唾骂］〔成〕だれもが唾をかけ，ののしる．だれもが非難する．［～为我，我为～］〔成〕人々は自分のためにするが，私は人々のためにする．［～献计］〔成〕人々が良い知恵を出す．［～有脸，树树有皮］［～有面，树树有皮］〔諺〕人には顔あり，木には皮あり．人はメンツ，樹木は皮；どちらも守るべきたいせつなもの．喩体面はだれでも重んじるもの．人にはみな羞恥心がある．＝'人有脸，树有皮'；(《金瓶梅・76》)．［～有责］〔成〕一人一人に責任がある．例〈统一祖国，～〉祖国の統一には一人一人に責任がある．［～自危］〔成〕だれもが恐れる．だれもが危険を感じる．人々がみな不安を感じる．↔'高枕无忧'；(《史記・李斯列傳》)．例〈十年动乱中，政治生活极不正常，搞得～〉十年の動乱で，政治や生活がひどく不正常で，だれもが身の危険を感じている．例〈是秋凉的时候，住在成都的人谁都有点～〉それは秋冷の候だった，成都に住んでいた人々はだれでも少しびくびくしていた．

［人人儿］rénrénr〔名〕方(絵をかいたり，切ったりして作る)人形；四川．〈剪个～巴在墙上〉人形の切り絵を作り，壁にはる．

［人日］rénrì〔名〕陰暦正月7日をいう．〔量〕例 工日；人日．man-day；一定の仕事をするのに必要とした労働の総量が一日当たり何人分の労働になるかを計算する単位．＝'工日'

［人容，天不容］rén róng, tiān bù róng〔諺〕人は許しても天は許さない．喩悪人には天の報いあり．どのみち逃れられない報い．

［人肉市场］rénròu shìchǎng〔連〕売春する所を指す；俗語．

［人如聚蚁］rén rú jù yǐ〔成〕人がアリのように群がり集まる；(《古今・38》)．

［人如其名］rén rú qí míng〔成〕その名のとおりの人．

［人乳］rénrǔ〔名〕人乳．

［人瑞］rénruì〔名〕書①世の中のさまざまな事についての吉兆．人に関することでのめでたいしるし；多く徳のある人や長寿の人を指す．〈熙朝～〉太平の世の傑出した人物；(《兒女・36》)．②すばらしい人材が現れる吉兆．③寿命のたいへん長い人．

［人若不做亏心事］rén ruò bù zuò kuīxīn shì〔諺〕('半夜敲门心不惊'と続き)後ろめたいことをしなければ夜中に戸をたたかれても驚かない．〈慌什么！～〉何を慌てるのだ，後ろめたい事などしなければ何も驚くことはないだろう．

［人色］rénsè〔名〕血の気．〈鸣凤脸无～〉鳴鳳は顔に血の気がなかった．

［人山人海］rén shān rén hǎi〔成〕人の多いこと．人が非常にたくさん集まっていること．人の山．黒山のような人．黒山の人だかり；(《水滸・51》)．〈体育场上，观众～〉運動場は，観衆でぎっしり埋まっている．〈听说天安门前～呀〉天安門の前は人で埋め尽くされているそうだ．〈在这一里路长的途中，看热闹的真是～〉この1'里'の道のりの間，黒山の人だかりで見物していた．〈包公下得楼来，只见铺子门口～，俱是看法官的〉包公が階下に降りてくると，店の入り口にはたくさんの人々がみな裁判官の姿を見ておりました；(《三俠・4》)．〈那时府前看榜的～〉そのころ屋敷の前は立て札を見る人々でいっぱいでした；(《古今・36》)．

［人善被人欺］rén shàn bèi rén qī〔諺〕('马善被人骑'と続き)人がよいと他人にばかにされ，ウマがよいと人に乗られる．喩好人物は人にだまされやすい．軟弱だとだましやすい；'人善得人欺，马善得人骑'ともいう；(《元曲・殺狗勸夫》)．〈她迟了好大一会才说：斗争，什么事都得斗争！～〉彼女はだいぶ遅れてくると，闘争よ，何事もすべて闘争しなくっちゃ，弱気でいたらだまされるわ，と言った．

［人善，人欺］rén shàn, rén qī〔諺〕('天不欺'と続き)天は善人を欺かず，ただ人のみ善人を欺く．

［人上人］rénshàngrén〔名〕①人の上の人．人の上に立つ人．〈社会主义社会的人都是人中人，没有～〉社会主義社会の人間はだれもが人の中の人であり，人の上の人はいない．②衆にぬきんでた人．

［人上有人］rén shàng yǒu rén〔諺〕('天上有天'と続き)上には上がある．

［人上之人］rén shàng zhī rén〔成〕普通よりもずっと美しい人を指す．〈你有多少精华灵秀，生出这些～来！〉あなたにはどれほどの精華霊秀がおありになって，これらこの世のものとは思えないほどの美しい人を生み出されたのでしょう；(《紅樓夢・49》)．

［人少，好吃饭］rén shǎo, hǎo chīfàn〔諺〕('人多，好做事'と続き)うまい物は小勢で食え，仕事は大勢でせよ．

［人参］rénshēn〔名〕植チョウセンニンジン．薬用ニンジン．コウライニンジン；オタネニンジンの根．食用のニンジンとは別種．薬用．［～果］1)伝説上の不老長寿の果実；神話伝説中の仙果．3千年に1回開花し，3千年に1回実を結び，さらに3千年に1回熟する．形は生まれたばかりの幼児のようで，長生不老の薬になるという．2)エゾツルキンバイの根．［～精］ニンジンエキス．［～芦］チョウセンニンジンの根状茎．［～烟］'烤烟'に吉林省産のニンジンを配合したたばこ．［～养元汤］ニンジンの煎じ薬；強壮剤．

［人身］rénshēn〔名〕①人身；個人の生命・健康・行動・名誉などを指す；保護または損害に関して．〈受到种种～迫害〉いろいろな人身迫害を受ける．［～保护状］裁判官が官憲に対して発する被拘留者を裁判所に護送するよう命じた令状；拘禁の原因・時間が書かれている．［～保险］人身保険．生命・傷害保険．［～保障］人命の保障．［～犯罪］人体に危害を加える犯罪行為；傷害・強姦罪など．［～非财产权］法無体財産権；特定人が一定の精神的財貨を創造し，享有し，あるいは支配する権利．［～攻击］人身攻撃；私行などをあげて，人をそしり責めること．［～关系争议］法人格・身分権に関する民事上の紛争；'财产关系争议'〔財産権に関する紛争〕の対照語．［～禁锢］人身拘束．［～隶属］身分的隷属．［～迫害］人身迫害．［～权］人身と不可分で緊密な関係を有する権益；相続権・親族権・人格権など．＝'人身权利'［～权利］1)人権．2)＝'人身权'［～事故］人身事故．［～搜查］捜索のための身体検査．［～侮辱］人身に対する侮辱．［～效应］薬人体効果．［～依附］身分的隷属．人格的隷属；封建制度のもとで農民が身分的な自由を失い，封建地主階級に隷属している状態．［～依附关系］奴隷的な服従関係．［～自由］人身の自由．②書人の品徳．

［人神共愤］rén shén gòng fèn〔成〕人も神も共に憤る；(《舊唐書・于頔傳》)．

［人声］rénshēng〔名〕人の声．話し声．人声．〈周围静无～〉あたりは静かで人声もない．［～鼎沸］〔成〕人の声でわき立つ．わいわいがやがやと騒ぎ立てる．人の声が騒がしく，まるで鼎の中の水が沸騰しているようである；'鼎'は古代の煮炊きする器．'沸'は沸騰する；(《醒世・10》)．例〈工地上烟尘滚滚，～〉工事現場には煙塵が巻き上がり，人の声が騒がしく，まるで鼎の中の水が沸騰しているようだ．例〈这一声响不打紧，偏又接着外面～起来〉この音だけでなく，あいにく続けて外の群衆がどよめき出した；(《二十年・16》)．例〈说话间，只听前面一片～〉そうこうしているうちに，前の方で人の騒ぐ声がしました；(《三俠・76》)．［～喧嚷］＝'人声鼎沸'

［人生］rénshēng〔名〕人生．人の生存と生活．〈～两件宝，双手与大脑〉人生にたいせつな二つのもの，それは両手と頭だ．〈他感到空虚，感到～的缺陷〉彼は空虚さを感じ，人生に満たされないものを感じた．〈二十年来，他不曾经验过书斋以外的～〉20年来，彼は書斎以外の人生を経験しなかった．［～百岁，七十者稀］〔諺〕人生は百歳と言うが，70まで生きるものは稀である．［～不满百，常怀千岁忧］〔諺〕人生は百足らず，いつも憂いがつきまとう；宋・高似孫《選詩句図・古詩辞》の'生年不满百，常怀千岁忧'から出た．［～的艺术］美人生派；人生のための芸術を主張する．［～感意气］人は意気のあうところに感じて励む；(魏徴《述懐》詩)．［～观］人生観．＝'世界观'［～何处不相逢］〔諺〕1)一生のうち，どこでどう会うかわからない．生きている限り偶然に出会うということがあるものだ；(《醒世・18》)．2)事は後のことを考えてやる；(《古今・38》)．［～聚散无常］〔諺〕離散と再会は人生につきものである．［～开口笑难逢］〔諺〕人生に愉快なことはめったにない．人生は大声で笑うことは少ない；'富贵荣华总是空'〔富貴栄華はすべて空である〕と続く；(《陶朱新錄》)．［～七十古来稀］〔諺〕人生七十古来稀なり；人生は短いもので，70まで生きる者は昔から稀である；(杜甫《曲江》詩)．［～如白驹过隙］〔諺〕人の一生は白い駒が隙間を通りすぎるように一瞬にして終わる；(《莊子・知北遊》)．［～如风灯］〔諺〕人の命のはかないことは風前のともしびのごとしである；(《遼史・耶律和尚傳》)．［～如寄］〔成〕人の一生はこの世に仮住まいしているようなもの；人生の短いことのたとえ．［～如梦］〔成〕人生夢のごとし；人の一生は夢のようにはかなくむなしい；(蘇軾《念奴嬌詞》)．［～如朝露］［～朝露］〔成〕人生は朝露のごとし．喩人の生命は短い．人の生命のきわめてはかないことのたとえ；(曹操《短歌行》詩)．［～识字忧患始］〔諺〕学問して知恵分別を増すにつけ，苦労の種をまく；(蘇軾《石蒼舒醉墨堂》詩)．［～五十愧无功］〔諺〕50年の人生で，世に何の功績も残さぬは男子として恥ずべきことである．［～行乐耳］〔諺〕人生ははかないものであるから，ただおもしろく一生を送るべしとの意；(《漢書・楊惲傳》)．［～自古谁无死］〔諺〕人は古来から一人として死なぬものはない．人はだれでも死ぬもの；(文天祥《過零丁洋》詩)．［～哲学］人生哲学．〔連〕(rén shēng)人が生きる．［～一代，名垂千古］〔諺〕人は一代，名は末代．［～一世］〔成〕人間は一代．［一，草生一秋］［一，草长一秋］〔諺〕人間は一代，草は秋までの命；いずれもはかないものである．喩人生は短いのだから楽しく過ごすがよい．時間をむだに過ごしてはならない；(《平妖傳・10》)；《水滸・15》には'人生一生，草生一秋'とある．［～于世］この世に生きる．この世に生を受ける．［～在世，吃穿二字］〔諺〕この世では食べること着ることがすべて．人の生活には衣食がたいせつ．

［人生地不熟］ rén shēng dì bù shú 〔成〕土地不案内.

［人生面不熟］ rén shēng miàn bù shú 〔成〕赤の他人で会ったことがない. 顔も知らない赤の他人. 面識がない. 〈都～的, 我不去〉みんな面識のない人ばかりだから, 私は行かない. 〈你二叔～的, 就拦得住他了？〉二叔は面識がないのに, 彼女のことを引き止められるとでも；(«兒女·16»).

［人生有形］ rén shēng yǒu xíng 〔諺〕('不离阴阳'と続いて)人体の形成, 成長, 発育などはみな陰陽を用いて総括することができる；中医の諺.

［人生长激素］ rén shēngzhǎng jīsù 〔連〕〔医〕人成長ホルモン.

［人胜］ rénshèng ＝'人胜节'〔名〕陰暦正月７日をいう.

［人师］ rénshī 〔名〕① 人の模範になる人. ［～难遇］〔成〕師として仰ぐりっぱな人物には出会わないこと；(«資治通鑑·後漢記»). ② 人の師. 先生. 〈好为～〉好んで人の師となる.

［人时］ rénshí 〔量〕〔経〕工時. 人時. man-hour；一定の仕事をするのに必要とした労働の総量が１時間当たり何人分の労働になるかを計算する単位. ＝'工时'

［人食鱼, 鱼食水］ rén shí yú, yú shí shuǐ 〔諺〕人は魚を食うが, その魚は水を飲んで生きている. 喩 世の中は回りもち.

［人屎痞］ rénshǐpǐ 〔名〕〔方〕全く役にたたないもの；〔罵〕.

［人士］ rénshì 〔名〕人士. 声望のある人. ［爱国～］愛国人士. ［党外～］党員外の人. (中国共産)党外の人士. ［各界～］各界の人士. ［民主～］民主党派に属する人物·人士. 例〈在重庆的进步的～很少没有去过〉重慶の民主党派に属する進歩的な人士で行ったことのない人はまれである.

［人氏］ rénshì 〔名〕① 人；出身地に関し；多く〔旧〕. 〈当地～〉その土地の出身(の人). 〈你姓什么？哪里～？〉名前はなんと, どこの出身か. 〈实不知姓名, 那里～〉ほんとうに姓名を知らず, どこの人か知らないのです；(«古今·26»). 〈虽是阳谷县的～, …〉陽谷県の生まれではあるけれども, …；(«金瓶梅·1»). ② 〔旧〕原籍.

［人事］ rénshì 〔名〕① 人事. 世間のこと. 人間社会のこと. 世の中のこと. 〈而且～变化也太快〉それに世の中の変化もまた速すぎる. 〈汝但去！～亦未可定〉おまえはとにかく行け, 世の中のことは万一ということがある；(«太平廣記·486»). ［～代谢］〔成〕人間界の事は新旧交替するのが常であるということ. ［～莫定］〔成〕世の中万事定めなし, 予想できない. 例〈～, 知道谁死谁活〉世の中万事定めなし, だれが死に, だれが生き残れるか知れたものではない；(«紅樓夢·71»). ② 人事関係. ［～安排］人事配置. ［～保障］〔軍〕人事支援. ［～材料］人事資料. ［～参谋］〔軍〕人事幕僚. ［～处］人事部. 人事担当部門. ［～调动］工作人員が仕事の必要から仕事を替えること. 人事異動；転入·転出·任免·昇降などもいう. ［～分类］〔軍〕科学的な管理の原理と方法を運用して, 人事業務を処理する；'业务分类'と'人员分类'がふくまれる. ［～管理］人事管理. ［～军官］〔軍〕人事係の将校. ［～科］人事課. ［～司］人事部. ［～行政参谋］〔軍〕総務幕僚. ［～主任］〔軍〕総務課長. ［～中心］〔軍〕人事センター. ［～咨询］労働者の悩みを取り除き, その労働能率を高めるために設けるカウンセリング. ③ 事の道理. 義理人情. 人としてやるべきこと. 他人に対する情義. 人間同士の交渉によって起こるうるさい事柄, また人との交際·付き合いをいう. 〈孩子太小, 还不懂～〉子どもは小さすぎて, まだ物事の道理がよくわからない. 〈困难不在～, 在人心〉困難は人事にあるのではなく, 人心にあるのだ. 〈由于他在～上的老练, 也没有一定要坚持自己的意见〉彼は人事上の老練さによって, 決して自分の意見を堅持しようとはしなかった. 〈终身不近女色, 不亲～〉終生女色に近づかず, 他人との付き合いを断った；(«古今·14»). 〈因命酌互举, 以款～〉そこで酌を命じ互いに杯をあげ, 客をもてなす情義を尽くした；(«異聞集»). 〈野外～罕〉田舎では世間との交渉もまれである；(陶潛«歸園田居»詩). ④ 人の能力. 人のできる事. 〈尽～〉人事を尽くす. ［～盖棺论定］〔諺〕人事は棺を蓋うて定まる. ⑤ 意識. 〈他昏迷过去, ～不知〉彼は気が遠くなり人事不省に陥った. 〈一日, 忽然四肢不举, 口眼紧闭, 不知～〉ある日突然手足が動かなくなり, 口や目はしっかりと閉じられたままで人事不省となりました；(«古今·37»). ［～不省］〔成〕前後不覚である. 例〈～, 毫无知觉〉人事不省で何もわからない；(«醒世·19»). ⑥ 〔方〕贈り物. 贈答品. 付け届け；又〔旧〕. ＝'礼物' 〈～盘缠〉贈り物と旅費. 〈这次回去得给老大娘送点～, 表表我的敬意〉今度帰るときには, おばあさんにちょっとしたプレゼントをして, 敬意を示さなければならない. 〈送些微～〉わずかな贈り物を届けるんだ；(«姻緣·4»). 〈不只一日, 干当完备, 安排行装, 买了～, 雇了船只, 即日起程〉まもなく準備を整え, 旅装をとりまとめ, 贈り物も買い終え, 船を雇ってその日に旅立った；(«警世·20»). 〈柴大官人又使人来送冬衣并～与他〉柴大官人は冬の服と贈り物を彼に届けさせた；(«水滸·9»). ⑦ 男女の交わり. 性交. ⑧ 〔方〕コネ. うしろだて；〔旧〕. ⑨ 〔方〕性質；〔旧〕. 〈佢好好～喫〉彼はとても人がいい. ⑩ 〔書〕人間についての消息. 〈不堪～日萧条〉人についての消息が日々少なくなっていくのに堪えられない思いだ；(杜甫«野望»詩).

［人市］ rénshì 〔名〕① 繁華な所. にぎやかな所；人家がたくさん集まっている所. ② 日雇い市. day-workers market；農村で, 日雇い労務者が雇用主を求めて集まること. またはその場所.

［人世］ rénshì ＝'人世间'〔名〕＝'人间' 〈～的一切苦处〉この世のあらゆる苦しみ. 〈我猜想, 他或者已经不在～了〉私は彼はあるいはすでにこの世にはいないのではないかと推測した. 〈你不看见我额上的皱纹？它会告诉你我经历了多少～的酸辛〉私の額のしわがわかるでしょう, これは私が世間の苦しみをどれだけ味わってきたかを告げているのです. 〈想是我不久于～了〉思うにわしもこの世に長くはないんだなあ；(«三俠·5»). 〈酒味醇美, 其甘如饴, 俱非～所有〉酒の味は芳醇で, その甘さは水あめのようで, どれをとってもこの世のものとは思えなかった；(«醒世·4»). ［～都是命安排］〔諺〕人の世はすべて運命によって定められている. ［～无常］〔成〕今日あって明日ない身. ［～自古谁无死］〔諺〕この世の人はだれでも死ぬもの.

［人是地行仙］ rén shì dì xíng xiān 〔諺〕人は世間を渡り歩く仙人のようなものだ. 喩 人は同じ所にじっとしていないもの；'一天不见走一千'〔一日いないと思うと千里も歩いている〕と続くこともある. 〈俗话说'～', 今日在这里, 明日就不知在那里〉ことわざにも「人は'地行仙'」というじゃないの, 今はこちらにいても, 明日はどこにいることやら；(«紅樓夢·87»).

［人是贱虫］ rén shì jiàn chóng 〔諺〕('不打不招'と続き)犯人というものはろくでもない者だから打たなければ白状しない；(«元曲·竇娥冤·2»).

［人是旧的好］ rén shì jiù de hǎo 〔諺〕('衣裳是新的好'と続き)人は古くからの知り合いがいい, 衣服は新しいのがいい. 喩 旧知の人はいいものだ.

［人是苦虫］ rén shì kǔ chóng 〔諺〕①('不打不成人'と続き)人は苦しむ虫, 打たなければものにならぬ. 喩 かわいい子には旅をさせよ. ②('不打不招'と続き)犯人は打たなければ白状しない；'苦虫'は'倮虫'の誤音に基づく. 昔, 動物を'倮虫'〔人類〕, '毛虫'〔獣類〕, '羽虫'〔鳥類〕, '鳞虫'〔魚類〕, '介虫'〔甲殻類〕の'五虫'に分類したのによる；(«警世·24»). 圖«金瓶梅·92»では'人是苦虫, 不打不成'として②の意味.

［人是铁, 饭是钢］ rén shì tiě, fàn shì gāng 〔諺〕人は鉄, 飯は鋼鉄. 喩 1) 飯を食わなければ人の体はもたない. 腹いっぱい食べてはじめて力が出る. 腹が減っては戦ができぬ；多く'一顿不吃, 饿得慌'〔一度食べなければ, おなかがすいてたまらない〕と続く. 2) 人は本来ただの鉄のようなものだが, それが飯を食うためのいろんな試練によって鋼のような強いものに鍛え上げられる.

［人是衣裳, 马是鞍］ rén shì yīshang, mǎ shì ān 〔諺〕人は着物により, ウマはくらにより引き立つ. 喩 馬子にも衣装. 圖 '人是衣装, 佛是金装'とも.

［人手］ rénshǒu 〔名〕① 人の手. ［～电容］〔電〕ハンド·キャパシティー. ［～控制］手動制御. ［～一册］だれもが１冊. ② 人手. 手伝い. 手助けの人. 〈找个～〉人手を探す. 〈～齐〉人手がそろう. 〈～缺〉〈～不足〉人手が足りない. 〈～不够, 他叫女儿出来帮助〉人手が足りないので, 彼は娘を呼び出して手伝わせた. 〈她大概真忙, 也难怪她, 新开行, ～少, …〉彼女がいつも忙しくしているのも無理からぬことで, 新しい店を出し, 人手が少ないのである, …. 〈～不够了〉人手が足りなくなった；(«魯·彷·祝»). ③ メンバー. 一員. ④ 〔方〕妻. 連れ合い；〔旧〕. 〈大伯, 你也该寻个～〉おじさん, 妻を求めるべきですよ.

［人寿］ rénshòu 〔名〕① 人の寿命. 生命. ［～保险］生命保険. ［～费］生命保険費. ［～年丰］〔成〕人は長寿, 作物は豊作. 例〈大地回春, ～, 福自天来, …〉大地は春めき, 人は長寿, 作物は豊作, 幸福は天からやってくる, …. ② 長生きすること.

［人受一口气］ rén shòu yī kǒu qì 〔諺〕('佛受一炉香'と続き)人は怒りを忍び, 仏は香を受けるもの；(«金瓶梅·76»).

［人殊意异］ rén shū yì yì 〔成〕人は同じでなく, 考えも異なること. 〈但诸将～, 未必服从, 今若留此, 恐有不便〉ただし諸将みな考えを異にしており, いまだ必ずしも服従していません, 今もしここにとどまるのでは, 恐らくは不都合なこともでてきましょう；(«三國·14»).

［人熟地熟］ rén shú dì shú 〔成〕(住みついて)人にも土地にもなじんでいる.

［人熟, 理不熟］ rén shú, lǐ bù shú 〔諺〕よく知った人でもやはり道理に合わせて処理しなければならない.

［人熟, 礼不熟］ rén shú, lǐ bù shú 〔諺〕人には馴れても礼には慣れるな. 喩 親しき中にも礼儀あり.

［人熟是宝］ rén shú shì bǎo 〔諺〕人と懇意になっておくということは宝のようにたいせつなことである.

［人孰无过］ rén shú wú guò 〔諺〕過ちを犯さない人はいない.

［人庶］ rénshù 〔名〕〔書〕庶民.

［人死］ rén sǐ 〔連〕人が死ぬ. ［～灯灭］〔成〕人は死んだらおしまいだ；(«兒女·9»). ［～了, 眼珠子是老鸹的］〔諺〕人が亡くなったあと, (もし埋葬しなければ)死体は鳥や獣に食べられてしまう；人が死ぬと何もかも終わってしまうこと. 例〈人活百岁也是死, 不如早死早超生, 左不过是这么回来了, 反正～〉人は百歳まで生きても死んでしまう, 早く死んで早く生まれかわった方がよい, いずれかえ

ってくるんだし、どうせ人は死んでしまったらおしまいなんだから．〔～留名〕〔成〕人は死んで名を残す．人は死んだ後でもよい名声を残さなければならない；多く'豹死留皮'〔ヒョウは死して皮をとどむ〕あるいは'虎死留皮'〔トラは死して皮をとどむ〕または、'雁过留声'〔ガンが飛び去ると声を残す〕と続く；（《新編五代》）．〔～如灯灭〕〔諺〕人は死ねばすべて終わりである；（《金瓶梅・62》）．〔～如虎〕〔諺〕人が死んでもなおお恐れる者がいる；'虎死如羊'と続き、人は死後もその影響力をもつことをいう．

〔人算不如天算〕 rén suàn bù rú tiān suàn〔諺〕人がいかに打算しても天には勝てない．人の思案は天の定めに勝てない．運命には勝てない．

〔人随王法〕 *rén suí wángfǎ*〔諺〕（'草随风'と続き）人は法律に従い、草は風になびく．⑯人は法令に服従する．

〔人所不齿〕 rén suǒ bù chǐ〔成〕人が問題にしない．軽視する．〈妓女也有她们的自由与骄傲，谁肯招呼～的那个人呢！〉妓女でさえも自由と誇りがある、だれが人がばかにしているあの人を相手にするか．

〔人所歌舞〕 rén suǒ gēwǔ〔諺〕（'天必从之'と続き）人が歌舞すれば天はこれに従うものである；（《後漢書・馮衍傳》）．

〔人所公认〕 rén suǒ gōng rèn〔成〕自他ともに許す．

〔人所共知〕 rén suǒ gòng zhī〔連〕人々が周知のこと．押しも押されもせぬ；よく文頭におかれ、文の副・補に用いられる；（朱熹《朱子全書・治通一・封建》）．〈他的工作表现～，有目共睹〉彼の仕事ぶりは人々が周知のことで、衆目の認めるところです．〈我这朋友姓皮名熊，他是马贩头儿，～〉私のいうその友達は姓を皮、名を熊といい、ウマやウシの売買をやっていて、みんな知っています；（《三侠・5》）．

〔人淘〕 réntáo〔名〕㋕頭数．人数；一緒にいる人・同じ所にいる人を指す．＝'人头'；㋫．〈～多热闹〉人が多くてにぎやかだ．〈～少，开销终也有限〉人数が少なければ、かかる費用も知れたものだ；（《海上花・1》）．

〔人梯(子)〕 réntī(zi)〔名〕①人ばしご．人間はしご．〈搭～〉同上を組む．〈她们试了几次，怎么也爬不上去，又搭～，路曼踏下，让小肖踩着她的肩膀上去〉彼女たちは何度も試みたが、どうしてもはい上がれず、また人間はしごを作り、路曼がうずくまり、小肖に彼女の肩を踏んで上がっていかせた．②人身御供になる人．他人の援助や成功のための犠牲者．〈甘～的精神〉甘んじて他人のために犠牲になる精神．

〔人体〕 réntǐ〔名〕人体．〔～测量〕人体計測．〔～电容〕㋶人体容量．〔～寄生虫学〕人体寄生虫学．人体寄生体学．〔～解剖〕㋫人体解剖．〔一学〕㋫人体解剖学．〔～力学〕㋫ボディー・メカニックス．〔～美〕肉体美．〔～模型〕人体模型．〔～生理学〕人体生理学．〔～效应〕㋶手効果．〔～组织学〕㋫人体組織学．

〔人天〕 réntiān〔名〕㊥①人と天．②食料．③君主．④人の生死をいう．生と死．⑤人心と天意．

〔人同此心〕 rén tóng cǐ xīn〔成〕（'心同此理'と続き）この気持ちはみな同じであって、その理由はみな同じである；ある事柄に対して、人の受け止め方や考え方が変わらないこと．

〔人头〕 *réntóu*〔名〕①人の頭．〈～就要落地〉首がはねられる．⑯人数．頭数．〈按～分〉頭数で分ける．〔～攒动〕〔成〕大勢の人が一緒にひしめきあっているさま．㊞〈很快，门帘缝里，卷起的小窗口上，～，几乎在家的所有人都在看我〉すぐに入り口のカーテンのすきま、巻き上げた小さな窓から、人々がひしめきあって頭を伸ばし、ほとんど家じゅうの人が私を見ているようだった．〔～份儿〕頭割りで分けた数や量；もとはひとりひとりが受け取る分け前・取り分を指したが、現在では割り勘などの、ひとりひとりの出し分を指す場合もある．〔～济济〕人が多い．㊞〈各个舱里～〉それぞれの船室は人がいっぱいだ．〔～粮〕農村で年齢の大小、必要性の多少に関係なく頭割りで分配する平均食糧．〔～税〕人頭税．〔～涌涌〕人が多いさま．人がわき出るよう．㊞〈街道上～，人们在忙着采办年货〉通りはわき出るような人の波で、人々は忙しく正月用品を買い付けている．〔～帐目〕㊞他人との貸借勘定．取引額．人に貸してある金．借金の未払いの勘定．㊞〈乔俊刮取～及私房银两，…〉喬俊は借金の未払い分やへそくりをすべて奪い取り、…；（《警世・33》）．㊞〈家中田地屋宅及～总数，都在上面〉家じゅうの田畑、家屋そして人に貸してある金の数字がすべて書いてある；（《古今・10》）．②人の顔．〔～畜鸣〕〔成〕姿は人だが言うことは畜生同然である；秦始皇の子、胡亥は愚人で、人間の顔をしているが善悪を区別できなくて、六畜が鳴いているのと同じであるといったところから；（《史記・秦始皇本紀》）．③㋕人．人間；㋫，又㊞．〈物事自卖在～，未得钱〉品物は人に売っているが、金はまだもらっていない；（《清平・簡貼》）．

〔人头发〕 réntóufà〔名〕㋪バイケイソウ．

〔人头儿〕 réntóur〔名〕①人との関係．〈～熟〉交際が広い．②㋕人物．品格．人の性格．人となり．行為．人格．言行．品行．〈～太次〉品格がひどく劣る．〈看～行事〉人によってやり方を変える．〈凭他那～谁也不相信〉彼のあの人柄では、だれも信用しない．③顔かたち；俗語．

〔人投人，鸟投林〕 rén tóu rén, niǎo tóu lín〔諺〕人間は人間の社会に入っていてこそ生きていけるし、鳥は林に入ってこそ生きていける．

〔人徒〕 réntú〔名〕㊥①衆人．②使役される人．③随行する人．

〔人托人，接上人〕 rén tuō rén, jiē shàng rén〔成〕人に物事を頼み、次々に頼んでいくと、最後には権力のある人までいく．

〔人外〕 rénwài〔名〕㊥俗世間の外．人間社会以外の別世界．〔～有人，天外有天〕〔諺〕人の外に人あり、天の外に天あり．上には上がある；'～，山外有山'とも．

〔人王〕 rénwáng〔名〕天子を指す．

〔人亡家破〕 rén wáng jiā pò〔成〕人も死に絶え、財産もなくす．人は死に、一家が滅ぶ；（《初拍・16》）．圓'家破人亡''家败人亡'とも．

〔人亡马倒〕 rén wáng mǎ dǎo〔成〕（'片甲不回'と続き）人馬ともに倒れ、だれ一人生きてもどらない；惨敗を喫する；（《水滸・75》）．圓また《水滸・54》では'人亡马倒，旗鼓交横'とする．

〔人亡物在〕 rén wáng wù zài〔成〕人は亡くなっても故人の使ったものはそのまま残る．人がすでに世を去っているのに、品物はまだ存在している．＝'物在人亡'；（唐・張説《撥川郡王神道碑奉敕撰》）．〈宝玉看到黛玉葬花用过的花锄，～，不免更加伤心〉宝玉は黛玉が花を葬るのに用いた花すきを見ると、死者への思いがつのり、ますます胸がいたんだ．

〔人亡艺绝〕 rén wáng yì jué〔成〕人が死に絶え、技法が伝わらない．人とともに技術も失われる．

〔人亡政息〕 rén wáng zhèng xī〔成〕人が他界するとその人の主張は政治に反映されなくなる．りっぱな政治を行う人が死ぬと、りっぱな政治も行われなくなる；（《禮記・中庸》）．☞'人存政举'

〔人望〕 rénwàng〔名〕①㊥人望．＝'众望'〈得到～〉人望を得る．〈时～多归唐公〉当時人望は唐公に集まっていた；（《隋遺・下》）．②㊞声望のある人．人々が期待を寄せる人．衆望の的．〈其时正是曹丕篡汉，欲收～，遂下书征聘〉その時、おりしも曹丕が漢を簒奪するため、名声高き人を取り立てようとしていた、そこで書状を下して登用した；（《醒世・17》）．

〔人望幸福〕 rén wàng xìng fú〔諺〕（'树望春'と続き）人は幸福な生活を望み、木は春になるのを願う．⑯人は幸福な生活を願っている．

〔人往高处走〕 rén wàng gāochù zǒu ＝'人往高来，水往低'〔諺〕人は高い所へ行く．人は高望みするものだ；「人は向上すべきもの」という意味にも用いられる．'鸟往高处飞'，'水往低处流'と続けてもいう．

〔人微言轻〕 rén wēi yán qīng〔成〕地位が低い者の言は重んじられない．人は社会的地位が低いと、言ったことも重視されない；（蘇軾《上執政乞度牒賑濟及因修廨宇書》）．〈我～，说了也没用！〉地位が低い者の言は重視されないから、私が言ってもむだだ．〈上海有申大先生一帮在那里，你～，怎么会做过他们？〉上海には申大先生の一派がいる、あなたは身分も低く押しも弱い、どうして彼らと渡り合うことができるかね；（《官場・35》）．

〔人微职卑〕 rén wēi zhí bēi〔成〕人の地位が低く、職位も高くない．〈我～，自然排列最后〉私は地位が低く、職位もいやしいから、もちろん最後に並んだ．

〔人为〕 rénwéi〔名〕①㊥人為．〔事在～〕〔成〕事の成功か否かは人のやり方次第である．②人為的．人の仕業；'～地'とし又副・修．わざと．〈～的障碍〉人為的な障害．〈～的困难〉人為的な困難．〈～的把一种病毒放到人体里去〉わざとビールスを人体に入れる．〈～地组织〉無理に組織する．〈～地突出古代〉人為的に古代を前に押し出す．〔～的〕アーティフィシャル．人為的．〔一因素〕㋫人為的因子．〔～地平仪〕㋫人工水平儀．〔～干扰〕㋶人工雑音．〔一发射机〕㋫ジャマー．〔～构造〕㋫アーチファクト．〔～孤雌生殖〕㋫人工無性生殖．〔～美〕人造の美．↔'自然美'〔～侵蚀〕㋫人為浸食．〔～淘汰〕（自然陶汰に対する）人為淘汰．〔～误差〕㋫個人誤差．〔～因素〕㋫人為的因子．〔～影响〕人為的影響．

〔人为刀俎〕 rén wéi dāozǔ〔諺〕（'我为鱼肉'と続き）人は刃物とまな板、自分は魚肉．⑯まな板の上の鯉；相手に完全に死命を制せられていること．生死の鍵を人の手に握られていること；（《史記・項羽本紀》）．

〔人为万物之灵〕 rén wéi wànwù zhī líng〔諺〕人は万物の霊長．

〔人惟求旧〕 rén wéi qiú jiù〔成〕互いの友誼を思って親友を忘れないこと；（《尚書・盤庚》）．

〔人委〕 rénwěi〔名〕㊞人民政府委員会．＝'人民政府委员会'

〔人位〕 rénwèi〔名〕①人員の職務上の地位．②人員．全職員．〈宝号～一共多少？〉お宅では何名の使用人をお使いですか．③能力と職務上の地位．〈～相宜〉適材適所．

〔人为财死〕 rén wèi cái sǐ〔諺〕（'鸟为食亡'と続き）人は財のために、鳥はえさのために命を落とす．⑯1)欲は身を滅ぼす．高飛の鳥は美食に死す．2)万事が金と欲の世の中；（《官場維新記・13》）．

〔人味儿〕 rénwèir〔名〕①人生の味．②生きがい．人生のおもしろみ．③㋕人間らしさ．人間としての道徳的品性；東北．〈不够～〉人間らしさに欠ける．〈像这种没有～的人毕竟是少数〉このような人でなしはさすがに少ない．〈你不止没有一点～，连猫狗的味都没有！〉あなたは人間らしさがないばかりか、イヌやネコの心さえもない．

〔人文〕 rénwén 〔名〕① 人文. 〔～地理〕人文地理. 〔～学〕人文地理学. 〔～科学〕人文科学. 〔～区位学〕人類生態学；人間集団とその環境の関係を研究する学問で、社会学の領域に属する. 〔～主义〕ヒューマニズム. 人文主義；日語. ②(書) この世のこと. 俗事.

〔人窝子〕 rénwōzi 〔名〕(白) 人の群れ. 人のかたまり. 〈穿着一双厚底破靴, 横着身子乱跑, 只管在～里撞〉底の厚いぼろ靴を履き、体を横に振りながら、人の群れの中へしゃにむに突っこんで行った；（《儒林·14》）.

〔人我〕 rénwǒ 〔名〕(書) ① (宗) 人身に常住不変の本体があると考える妄想をいう；仏教語. ② おのれのみを尊しとする我執. 〈心高如山岳, ～不伏人〉心は山のように高く、自分だけが尊い(と思いあがった僧がいる)；（寒山《心高如山嶽》詩）. 〔～之相〕〔成〕我は我、人は人と分けへだてをし、人を軽んじ、我を重んずる心.

〔人无刚骨〕 rén wú gāng gǔ 〔諺〕（'安身不牢' と続き）筋金入りの人でないと地位は安泰でない. 人は気が弱いとほかの人にいじめられる；（《水滸·24》）.

〔人无贵贱〕 rén wú guìjiàn 〔諺〕（'天生地理' と続き）冥土の道には王なし.

〔人无害虎心〕 rén wú hài hǔ xīn 〔諺〕①（'虎无伤人意' と続き）人にトラを害する気持ちがなければ、トラにも人を傷つける気持ちがない. (転) こちらで悪意を持たなければ、あちらも悪意を持たない；（《醒世·5》）. ②（'虎有伤人意' と続き）人にはトラを害する心はないが、トラは人を傷つける気持ちを持っている. (転) 自分は人に害を与えようとしないのに、人は自分を害しようとする；人の心は自分のと違うのだから、用心して当たらなければならない；（《元曲·連環計·4》）.

〔人无横财不发〕 rén wú hèngcái bù fā ＝'人无横财不富' 〔諺〕（'马无野草不肥' または '马无夜料不肥' と続き）人に不正な収入がなければ富まないし、ウマも野草がなければ太らない. 人は思いがけない金がころがりこまなければ金持ちにならず、ウマは野草を食わなければ肥えない. (転) 1) 厳しい心を持っていなければ目的は達成できない. 2) 不浄の金で金持ちになる；（《元曲·合汗衫·3》）.

〔人无后眼〕 rén wú hòu yǎn 〔諺〕人は頭の後ろに目がない；これから起こる事を見てとることができないことの比喩. 〈～, 我当时哪能料到呢？〉人は頭の後ろに目がついていないのだから、どうしてその時わたしに先のことがわかりえましょうか.

〔人无利己〕 rén wú lì jǐ 〔諺〕（'谁肯早起' と続き）利益がなければだれが早起きしようか. 早起きは三文の得；（《警世·21》）.

〔人无廉耻〕 rén wú lián chǐ 〔諺〕（'王法难治' と続き）人に清廉潔白で恥を知る心がなければ、法律で取り締まることも難しい. (転) 恥を知らない人は扱いにくい.

〔人无千日好〕 rén wú qiān rì hǎo 〔諺〕（'花无百日红' と続き）人に千日の友誼なく、花に百日の紅なし. (転) 1) 交友は続かないもの. 2) 人生は起伏が多いもの. よい日はいつまでも続かない. 人はいつまでも栄えていない. 3) 花の命は短い；（《元曲·児女団円·楔子》）. ■《警世·24》には '人无千日好, 花有几日红' とある.

〔人无前后眼〕 rén wú qiánhòu yǎn (白) ＝'人无后眼'；（《清平·合同》）.

〔人无寿夭〕 rén wú shòu yāo 〔諺〕（'禄尽则亡' と続き）人の命に長い短いはない、天運尽きれば死ぬものだ；（《警世·3》）.

〔人无头不走〕 rén wú tóu bù zǒu 〔諺〕（'鸟无头不飞' と続き）人は頭となる人がなくては行けず、鳥は先頭をゆくものがなければ飛ばない. (転) 仕事をするにはその指導者となる者が必要である. ■ '人无头不行, 鸟无翅不飞' とも.

〔人无完人〕 rén wú wán rén 〔諺〕（'金无足赤' と続き）完全な人はいないし、純粋な金はない. (転) 人は完全に何もかもそろった人はいない.

〔人无远虑〕 rén wú yuǎn lǜ 〔諺〕（'必有近忧' と続き）遠慮なければ必ず近憂あり；長い見通しがないと、必ず不幸にみまわれる. 長い見通しをつけた考えがないとすぐ心配しなければならないことが起きる；（《論語·衛霊公》）. 〈古人说：～, 你还是为自己的前途多考虑考虑〉昔の人は長い見通しをもってやらないと災いはいつでもやってくると言っています、あなたはやはり自分の前途のためによく考えることです. 〈权曰：～, 子明之见甚远〉（孫）権が言った、長い見通しがないと、必ず不幸にみまわれると申すが、子明の考えは、はるか先のことにまで及んでいる；（《三國·61》）.

〔人舞〕 rénwǔ 〔名〕(書) 周時代の舞の一つ；素手で舞う.

〔人武部〕 rénwǔbù 〔名〕(略) 人民武装部. ＝'人民武装部'

〔人武干部〕 rénwǔ gànbù 〔連〕(略) 人民武装幹部. ＝'人民武装干部'

〔人五人六(ル)〕 rén wǔ rén liù(r) 〔熟〕(方) (貶) もったいぶって、身分のあるように見せかける. きどる. ＝'呼幺喝六'；北京. 〈二狗也～地坐在主席台上, 大伙ル只在下面嗤嗤地笑〉二狗がもったいぶって主席台に座ると、みんなは下でくすくす笑った.

〔人物〕 rénwù 〔名〕① 人物. 〈危险～〉危険人物. 〈他是个奇怪的、缺少现实性的、不可接近的～〉彼は奇怪で、現実性に乏しく、近寄りがたい人物であった. 〔～志〕人物誌. ②（作品中の）人物. 作中登場人物. 〈反面～〉否定的な人物. 〔～表〕登場人物表. ③ (美) 人物画. 〔～画〕同上. 〔～造型〕人物造形. ④ 人と物. ⑤ (白) 人品. 人柄. 〈若是～好时, 就是五十两也不多〉人柄さえよければ50 '两' でも高くはない；（《醒世·1》）. ☞ 次項

〔人物〕 rénwu 〔名〕① 大人物. 大した代物. 才能があり見込みのある人. 衆にぬきんでる人. 〈他是个～〉彼はなかなかの人物だ. 〈原看的你是个～, 才给你作老婆〉おまえの人物を買っていればこそ嫁にくだされた；（《紅樓夢·79》）. 〔～字号〕 1) 人物と評判. 2) 大人物. 有名人. ②（主として男性の）外観, ようす, 容姿. 〈～美丽, 性格温存〉姿かたちは美しく、性格もやさしくて思いやりがある；（《醒世·19》）. ☞ 前項

〔人物ル〕 rénwùr 〔名〕(白) 泥製の人形.

〔人物头(ル)〕 rénwùtóu(r) 〔名〕(方) 抜群の人. 指導的立場の人. 人の上に立つ人；親方·親分なども含む. 〈他真是个办事的～〉彼はほんとうに事を処理するのに抜群の人材だ. 〈他一心要当～〉彼はひたすら指導的立場の人になろうとしている.

〔人误地一时〕 rén wù dì yī shí 〔諺〕（'地误人一年' と続き）農作物には時期がたいせつで、時期を誤ると、一年の収穫にひびいてしまう.

〔人腊〕 rénxī 〔名〕ミイラ.

〔人细鬼大〕 rén xì guǐ dà 〔熟〕(方) 若いくせに大人のことを知っている；(匹).

〔人闲, 长指甲〕 rén xián, zhǎng zhǐjia 〔諺〕（'心闲, 长头发' と続き）人間は体を使わないでいるとつめが伸び、心を遣わないでいると頭髪が伸びる；往時の中国の有産有閑階級の間では働かなくても食っていけることを誇示するために手の指のつめをわざわざ長く伸ばすことが行われた.

〔人衔〕 rénxián (略)＝'人参'

〔人衔枚, 马勒口〕 rén xián méi, mǎ lēi kǒu 〔諺〕旧時、行軍の際の一種の保密措置で、兵の口に '枚' 〔はしのようなもの〕をくわえさせ、ウマは口を縛って、しゃべったり鳴いたりするのを防ぎ、敵に気付かせぬようにする. ＝'人衔枚, 马摘铃' 〈共五千人马, 打着袁军旗号, 军士皆束草负薪, ～, 黄昏时分, 望乌巢进发〉合計5千の人馬が袁紹の軍旗をたて、兵士はみな草や薪を背負い、口に '枚' をくわえ、ウマは口を縛って、たそがれ時に烏巣を目指して進んで行った；（《三國·30》）.

〔人相食〕 rén xiāng shí 〔連〕（戦争や災害のため）人間が互いに殺して食用にする.

〔人像〕 rénxiàng 〔名〕人の像の彫刻や絵. 人物の像. 人物像. 〈我问那本封面上有一个打赤膊～的书是什么〉私はあの表紙に上半身裸で打たれている人物像のある本は何かと質問した. 〔～靶〕射撃用の人物標的. マン·ターゲット. 〔～摄影〕人物撮影.

〔人相〕 rénxiàng 〔名〕① 人相. 顔つき. 〔～表〕受刑者リストで、人体の正面および背面の裸体の特徴を分析·説明した欄. 〔～学〕人相学. ② (白) 人としての容貌. 〈此时～倍寻常〉この時、人並み優れた容貌であった；（《變文·維摩詰》）.

〔人小鬼大〕 rén xiǎo guǐ dà 〔成〕年少ながら頭がよく働くことのたとえ；子どもがこざかしい口をきくときなどにも.

〔人歇工, 牙挂队〕 rén xiē gōng, yá guà duì 〔諺〕人間が仕事を休むと歯も仕事を休む. (転) 働かぬとさっそく飯の食い上げになる；'挂队' は労働者が仕事を休むこと.

〔人心〕 rénxīn 〔名〕① 人心. 民心. 物情. 大勢の人の感情·願望などを指す. 〈～骚乱〉人心騒然. 〈仍然放着余毒, 镇压住许多～〉今もなお余毒を放ち、人心をおさえつけている. 〔～不淳〕〔成〕人心が純朴でなくなる. 人心が乱れてくる；（《児女·40》）. 〔～不古〕〔成〕人の心が昔のように純朴でない. 人の心が昔のように情が厚くなくなった. 例〈真是～, 诡变百出, 令人意料不到的事, 尽多着呢〉まことに人心は昔のようではなく、詭弁がいっぱいで、人には推しはかれない事が数限りないことだ；（《二十年·12》）. 例〈奈近来～, 都尚奢华, …〉いかんせん近来今の世の人は古人のように純朴ではなく、みな華やかさをよしとし、…；（《鏡花緣·55》）. 〔～不顺〕〔成〕人心離反する. 〔～不振〕〔成〕人心が奮わない. 〔～大快〕〔成〕人心大いに喜ぶ. 〔～皇皇〕〔～惶惶〕〔成〕人心が動揺しているさま. 人心が落ち着かない. 人心が恐れおののく；社会環境に何かの事故が起き、人心が不安定なさま. 例〈这次大地震以后, 附近地区～〉今回の大地震が起こってからというもの、付近の人々は恐れおののいている. 〔～归向〕〔成〕人心が帰着する. 〔～日下〕〔成〕人心日に日にすたれる. 〔～思法, ～思治〕人心は法と秩序を求めている. 例〈粉碎 '四人帮' 后～〉「四人組」粉砕後、人心は法と秩序を求めている. 〔～思汉〕〔成〕王莽が漢を奪った時に、人々は漢を思って王莽に反したこと；後に '汉' は漢族、また中国をいうようになった. 〔～所向〕〔成〕人心の向かうところ. 人民大衆が慕い、支持するもの；人々に支持され、または好感を持たれる人や事柄；（《晋書·熊遠傳》）. 例〈大势所趋, ～〉大勢の赴くところ、人心の向かうところ. 〔～向背〕〔成〕人心の向背；（明·余継登《典故紀聞·4》）. 例〈～是战争胜负的重要因素〉多数の人が擁護するか反対するかは戦争の勝敗の重要な要素である. 〔振奋～〕人心を奮わす. 〔大快～〕〔成〕快心事である. 〔不得～〕〔成〕人心を得ない. 人心が離れる. 人を納得させない. ② (書) 良心. 人間らしい心. 義理人情をわきまえた気配り. 情に通じ、理に達する心遣い. 〈没有～的人〉良心のない人.

〈简直没有一点～！〉まったく心遣いがひとかけらもない．〈这小子还有～〉この坊やはやはり人間らしい心を持っている．③ 人の心．〔～不同，各如其面〕〔諺〕人の心はその顔形のように同じではない；（《左傳·襄公31年》）．〔～不足蛇吞象〕〔諺〕人間の心は貪欲なもので、ヘビがゾウをのみこむようだ．貪欲で満足することを知らない．人の欲には限りがない．＝'得了屋子想了炕'；（《元曲·冤家債主·楔子》）．例〈可是还没有坐够哩，这真叫做'～'〉しかし今まで座っていてまだ十分でないとはね、これが本当に「飽くことを知らない」ということだ．〔～都在～上〕〔諺〕魚心あれば水心．例〈～，政府爱我们，我们也得爱政府，是不是呀？诸位？〉魚心あれば水心だ、政府がわたしたちを大事にしてくれれば、我々も政府を大事にしなくては、そうじゃないかい、皆さん．〔～隔肚皮〕〔諺〕人の心は腹の皮を隔てている．(喩) 人の心は直接にはわからないものだ．他人の心中は推測しがたい．表面からは人の心ははかれない．人の心はわからぬものというたとえ；（《說岳全傳·4》）．■ 多く'里外不相觑'〔中も外もうかがうことができない〕、または'狐心隔毛皮'〔キツネの心は毛皮を隔てている〕と続く．例〈～，旁人怎猜得透？〉人の心は腹の皮を隔てているので、傍らの人がどうして見通せましょうか；（《兒女·40》）．〔～換～〕〔諺〕人間らしい心で対すれば先方もこれに応じてくれる．〔～涣散〕〔成〕人の心がばらばら．人の気持ちがまちまち；（清·畢沅《續資治通鑑·元紀·順帝至正24年》）．例〈张主任不会团结人，弄得我们单位～〉張主任は人を団結させることができず、我々の部門では人心がばらばらである．〔～难测〕〔成〕人の心は測りがたい；（《史記·淮陰侯列傳》）．〔—，海水难量〕〔諺〕人の心は海の水が量れないように、推し量ることが難しい．(喩) 人の心はわからない；（《二拍·20》）．〔～难料，鸭肫难剥〕〔～难摸，鸭肫难剥〕〔諺〕人の心は推し量るのが難しく、アヒルの胃は皮をはぐのが難しい．(喩) 人の心はよくわからない．〔～叵测〕〔諺〕人の心はわからない．人の心は計り知れない．人の心は計り知るのが難しい；（《官場·59》）．〔～齐，泰山移〕〔諺〕人の心を合わせれば、泰山も移る．(喩) 心を一つにすれば困難なことはないということ．〔～曲曲弯弯水，世事重重迭迭山〕〔諺〕人の心は曲がりくねって流れる水のごとく、種々に変化するし、世間の事は重畳として連なる山のように複雑である．〔～如面〕〔成〕人の心の異なっていることは、顔面の同じでないようである；《左伝·襄公31年》に'人心之不同，如其面焉'〔人心の同じからざるはその面のごとし〕とある．〔～（都）是肉做的〕〔～（都）是肉长的〕〔諺〕人の心は肉でできており、血が通っている．人心は肉の長じたるもの．(喩) 人には血も涙もあるものだ．人は情がなくてはならない．人の心は生身でできていて、だれしも感情には動かされるものである．人間は木の股から生まれたのではない；（《平妖傳·5》）．〔～似铁，官法如炉〕〔諺〕人心は鉄のようでも法は炉のようなものだ．(喩) 1）悪事は法で防ぎとめられる．2）(白) 頑強な犯人でも拷問にかければ屈服する；（《元曲·救孝子·3》）．例〈常言'～'，从容他一夜不打紧，就翻异口词〉よく「人の心は鉄のごとし、官法は炉のごとし」と言うが、のんびりと彼を一晩打つのをやめると、口述を翻してしまいます；（《金瓶梅·92》）．〔～天理〕〔成〕人の心と天の道理．天理にかなった人間らしい気持ち．例〈怎还肯～分这一半与他？〉どうして人並みにこの半分を彼女に分けてやるだろうか；（《二拍·2》）．〔～惟危〕〔諺〕人の心は陰険はかり知れない；（《尙書·大禹謨》）．〔～无刚一世穷〕〔諺〕貧乏人は意志がしっかりしていないと、一生涯貧乏で過ごす．〔～要实，火心要虚〕〔諺〕人はまじめで正直でなければならず表面だけ飾ってはいけない．〔～有情，万物有理〕〔諺〕人の心には情があり、万物には理がある．人間にはだれにも感情があるし、万物にはみなそれぞれの理法がある．〔～长在人心上〕〔諺〕魚心あれば水心．〔～自不同，花有别样红〕〔諺〕人の心はおのずから違い、花にはそれぞれ違った赤い色がある．(喩) 人にはそれぞれ違った考えがある．〔深入～〕人心に深く入り込む．④ お礼の気持ち．謝礼．〈改天我必有一份～〉後日、私は必ず義理を果たします．

〔人心果〕 rénxīnguǒ 〔名〕(植) サポジラ；樹幹から取る乳液でチューインガムをつくる．

〔人心儿〕 rénxīnr 〔名〕人ごみの中．〈站在～〉同上に立つ．

〔人信字，牛信鼻〕 rén xìn zì, niú xìn bí 〔諺〕人は字に書いたものがあると信用するし、ウシは鼻輪にまかせて引かれる方へついていく．

〔人行〕 rénxíng 〔形〕人が通る；不完．〔～道〕歩道．〔～地下道〕地下道．〔～过路线〕(方) 横断歩道；(広)．〔～横道〕横断歩道．＝'横道线'〔～桥〕歩道橋．人道橋．

〔人行(儿)〕 rénxíng(r) 〔名〕人間としての振る舞い．

〔人形(儿)〕 rénxíng(r) 〔名〕① 人の格好．② 人間らしいさま．③ 人の形．人影．人の姿；多く儿化しないで．

〔人性〕 rénxìng 〔名〕① 人の気質．性格．〈他～不好〉彼はたちが悪い．② 人間性；人の正常な感情と理性．〈你不要像你父亲那样不通～〉あなたはお父さんのように人間性にうといようではいけませんよ．〔～化〕擬人化；修辞の一つ．〔～论〕人間性論；人間の本性は、社会制度を超越し不変なものという考え方．〔～主义〕ヒューマニズム．☞ 次項

〔人性〕 rénxing 〔名〕人間味．〈不够～〉人間味に欠ける．☞ 前項

〔人雄〕 rénxióng 〔名〕(書) 傑出した人．

〔人熊〕 rénxióng 〔名〕(動) ヒグマ；俗語．＝'马熊'

〔人熊货软〕 rén xióng huò ruǎn 〔熟〕人がおくびょうで無能であること．もしくは、肝っ玉が小さくて畏縮していることを示す．

〔人选〕 rénxuǎn 〔名〕選ぶ人．人選；日語．〈加紧物色～〉人選を急ぐ．〈物色适当～〉適当な人を物色する．〈决定秘书长的～〉秘書長を選び決める．

〔人血反应〕 rénxuè fǎnyìng 〔連〕（犯罪捜査で）人の血痕かどうかを調べる化学反応．ルミノール反応．

〔人殉〕 rénxùn 〔名〕殉葬人．

〔人牙〕 rényá 〔名〕(旧) (中薬) 子どもの痘瘡のあとのくぼみ·痘痕をなくす薬．

〔人牙儿〕 rényár 〔名〕(白) 子ども；多く否定文に用いて家の中に人がいない．あるいはあまり人はいないということを表す．〈等了半日，没一个～出来，竟不知怎的〉半日待ったが、人っ子一人出て来ず、いったいどういうことかわからない；（《金瓶梅·17》）．〈家里有个～〉家には子どもがいる；（《金瓶梅·50》）．

〔人牙子〕 rényázi 〔名〕(旧) 人買い．口入れ屋．〈又怕那些～家出来的不干不净，…〉口入れ屋を通して来たのはけがらわしいし、…；（《紅樓夢·46》）．

〔人芽儿〕 rényár 〔名〕(白) 人；多く否定文に用い、一人もいないことの強調．〈谁知一个～也没有〉どうしたことか人っ子一人いないのです；（《紅樓夢·71》）．

〔人烟〕 rényān 〔名〕① 人家．炊煙．住人·住宅を指す．〈此时牛皮街～稀少〉当時、牛皮街には人家が少なかった；（《古今·38》）．〔～稠密〕〔成〕人家が立て込んでいる．人家がこんでいる．↔'地广人稀' 例〈一时来到镇上，只见～，铺户繁杂〉まもなく町にやってまいりますと、人家は立て込み、店もいろいろございました；（《三俠·3》）．〔～辏集〕〔成〕人家が集落をなしている．例〈只见～，语话喧阗，甚是热闹〉ふと見ると人家が立て込んで、話し声もがやがやと、とてもにぎやかだった；（《醒世·18》）．〔～辐辏〕〔成〕人口が密集したさま．人家が一か所にかたまっている．人家が立て込んでいる．例〈只见那里～，地道繁杂〉そこは人家が立て込んでいて、にぎわっていた；（《兒女·2》）．例〈～；车马骈阗〉人が四方から集まり、車馬はひっきりなしにうち続く；（《京本·12》）．〔～绝迹〕〔成〕人家のない荒野．〔荒无～〕荒れ果てて人が住んでいる気配がない．② (白) ＝'人影儿'

〔人焉廋哉〕 rén yān sōu zāi 〔成〕人はその本心が隠せないこと；（《論語·爲政》）．

〔人言〕 rényán 〔名〕① 人の話す言葉．〔～籍籍〕〔成〕人の声ががやがやする．人の口がうるさい．大衆の意見が多い；批判·不満の声があふれること．例〈讵料军门获咎，～，…〉あにはからんや、提督がおとがめを受けてからというもの、周囲の声がうるさく、…；（《官場·28》）．例〈妾亦闻外面～，归怨相公〉私も外では人々がいろいろと取りざたして、その恨みをあなたに向けていると聞いています；（《警世·4》）．〔～可畏〕〔成〕1）人の言葉は無視できない．2）人のうわさは恐ろしいもの．人のうわさは恐れなければならない；（《詩經·鄭風·將仲子》）．例〈你太年青，还不懂得～的道理〉あなたは若いから、まだ人のうわさの恐ろしさがわからないんですよ．例〈倘若叫人看见，俗话说'～'呀，可别不当事啊！〉もし人に見られたら、ことわざに「人のうわさは恐ろしい」というようにたいへんなことになるぞ．〔～啧啧〕〔成〕大勢の人が不満で口やかましく言い合う．人々がしきりに不満を述べる．人の口がうるさい．② 意見．主張．③ 流言．うわさ．

〔人眼〕 rényǎn 〔名〕(白) ① 人の目．世間の目．〔～紧〕〔熟〕人の目が厳しい．監視がきつい．例〈此间人眼又紧，口嘴又歹，容不得人〉今のうちは人目も厳しく、何かとうるさいので、とてもあなたを迎え入れることはできない；（《古今·3》）．〔～是杆秤〕〔諺〕人の目はさお秤である．(喩) 人の目は人の能力を見分けることができる．② 人．〈～熟〉人と知り合いになる；（《二拍·4》）．

〔人仰马翻〕 rén yǎng mǎ fān 〔成〕① てんてこまい．〈连日来突击工作，弄得～〉連日仕事が忙しくてんてこまいだ．② 惨敗する．散々に敗北する．③ パニック状態になる．乱れて収拾できないさま．〈闹了个～〉てんやわんやの騒ぎをする．

〔人样(儿)〕 rényàng(r) 〔名〕① 人間の姿．人の姿．人間らしさ．人の形．人のさま．人としてのさま．＝'人形儿'〈失去了～〉人間らしさを失った．〈许多逃难的都不成～了〉大勢の難民はみな人間らしい格好ではなくなっていた．〈以前我在家里，混得不成个～〉以前、私は家で人間のさまをなさない暮らしをしていた．〈他是个二流子，吃喝嫖赌，没有一点～〉彼は遊び人で、飲む、打つ、買うで、人間らしさのかけらもない．〈只有两只脚不成～〉2本の足があるだけで人の姿をなしていない；（《魯·故·采》）．〔～虾蛆〕（-jiā jū）〔成〕人の皮をかぶったけだもの；極悪人のたとえ．例〈俺姐姐更做道软弱囊揣，怎嫁那不值钱～〉うちのお嬢様がいくら軟弱で気が弱くても、どうしてあんな箸にも棒にもかからないような人の皮をかぶったけだものの嫁になるものですか；（《王西廂·5·4》）．② 行儀．〈这孩子太没～〉この子はたいへん行儀が悪い．③（人の）顔形．〈长得简直没有～〉容貌がひどく醜い．④ 有望な人．ひとかどの人．〈不混出个～来，不要回来见我〉なんとかひとかどの人物になるまで

R

R

は、私に会いに帰って来てはいけない．

［人样子］rényàngzi〔名〕①＝'人样(ル)'①③'〈～长得挺清秀〉姿がとても美しい．②容姿が美しい人．見目麗しい人．上品な慎みある人．

［人妖］rényāo〔名〕①人の常道をふまない人．行為が異常で常法を守らず、人を誘惑して悪事をさせるもの．②醜く、過度に着飾りたがる人を嘲笑していう．③男が女に、女が男に、性転換した人．④㊕人による災害．⑤人と妖怪．

［人妖颠倒］rén yāo diān dǎo〔成〕人を化け物とし、化け物を人とする．㊕わざと敵と味方をいっしょくたにする．

［人要长交］rén yào chángjiāo〔諺〕（'帐要短结'と続き）人とは長く付き合わなければならない、勘定は短い期間にした方がよい．

［人要炼，马要骑］rén yào liàn, mǎ yào qí〔諺〕人は鍛えられなければならない、ウマは乗ってならさなければならない．

［人要清白］rén yào qīngbái〔諺〕（'树要枝叶'と続き）人間は清廉潔白でなければならないし、木は枝や葉がなければ枯れてしまう．

［人要实，火要虚］rén yào shí, huǒ yào xū〔諺〕人間は誠実でなければならないが、火はたき口を空虚にして風を入れないと燃えない．

［人要衣衫勤换］rén yào yīshān qín huàn〔諺〕（'稻要浅水勤灌'と続き）人はたえず着る物を替えねばならない、イネは水を浅くして水温を調節したり、土の中の酸素含有量を増加させるために、こまめに水を注がなければならない．

［人要衣裳］rén yào yīshang〔諺〕（'佛要金装'と続き）人は衣装で、仏様は金箔で光る．

［人一己百］rén yī jǐ bǎi〔成〕他人が一の努力で成し遂げるなら、自分は百の努力でこれに当たる．人が一回で学んで得たところを、自分は百回かけて学び得るようにする．㊕人の百倍の努力をしてほかの人について行く固い決心をする；（《禮記·中庸》）．

［人以类聚］rén yǐ lèi jù〔諺〕（'鸟以群飞'と続き）人は類をもって集まるし、鳥は群れをなして飛ぶ．

［人以群分］rén yǐ qún fēn〔成〕（'物以类聚'の後に用い）人は群れによって分かれる．

［人役］rényì〔名〕㊐①官庁の下役人．②召使·ボーイ·下僕の類．〈又每日将各庄事件交付看庄～〉また毎日各村の出来事を見張りの家来に連絡させた；（《姻緣·4》）．

［人意］rényì〔名〕①人意．人の気持ち．人の考え．〈不满～〉人の気持ちを満足させない．②他人の意向．☞〔次項〕

［人意］rényi〔動〕㋕（子ども、または動物が）人の意図を理解し、迎合する；〔北京〕．〈那个黄狗ル可～啦，叫它干嘛它就干嘛〉あの赤イヌは人の気持ちがよくわかる，あのイヌはさせようとすることは何でもする．■'仁义'とも書く．☞〔前項〕

［人意ル］rényìr〔名〕㊐人情．〈莫不成这些～也没有了？〉まさかそんな情けもないというわけではありますまい；（《西遊·27》）．

［人艺］rényì〔名〕㊕①人民芸術劇院．＝'人民艺术剧院'②人民芸術劇場．＝'人民艺术剧场'③人民芸術劇団．＝'人民艺术剧团'

［人义水甜］rén yì shuǐ tián〔成〕互いに打ち解け合っていること．

［人影ル］rényǐngr〔名〕①人影．〈窗帘上有个～〉カーテンに人の影が映っている．〈～憧憧〉人影がゆらぐ．②人の姿形．〈天黑得对面看不见～〉日が暮れて暗く、向かいに人がいてもわからない．〈他一出去，连～也不见了〉彼が出てみると、影も形もなくなっていた．〈望不见头的大果树林，听到有些地方传来人们讲话的声音，却见不到一个～〉その頂も見えないほど大きな果樹の林、どこからともなく聞こえてくる話し声、だが人影は見えない．

［人用钱试］rén yòng qián shì＝'人用财试'〔諺〕（'金用火试'と続き）人は金銭で試し、黄金は火で試す．㊕人は金銭で試すとその考えや人柄がよくわかる．

［人用伞］rényòngsǎn〔名〕㊎人体用背負式落下傘．＝'背包式降落伞'

［人有不为也］rén yǒu bù wéi yě〔諺〕（'而后可以有为'と続き）人は義によって事を取捨し、専心することによって、はじめてなしえる；（《孟子·離婁下》）．

［人有旦夕之灾］rén yǒu dànxī zhī zāi〔諺〕（'马有转缰之病'と続き）人には不意にやって来る災いがあり、ウマには手綱が巻きついて起こる病気がある．㊕人の病気とか災害とかは予測できない．人生の禍福ははかりがたい．

［人有贵贱］rén yǒu guìjiàn〔諺〕（'货有高低'と続き）人には貴賤の別があるし、物には品質の高低がある．

［人有吉凶事］rén yǒu jíxiōng shì〔諺〕人生には吉もあれば凶もある．〈～，不在鸟音中〉人には吉事凶事はつきもので、鳥の鳴き声には関係がない；（《紅樓夢·91》）．

［人有见面之情］rén yǒu jiànmiàn zhī qíng〔諺〕面と向きあったときには、会う前とはまた別な感情が起こってくるものである．

［人有脸，树有皮］rén yǒu liǎn, shù yǒu pí＝'人有面，树有皮'／'人人有脸，树树有皮'（☞'人人'）；（《金瓶梅·62》）．

［人有七贫八富］rén yǒu qī pín bā fù〔諺〕七転び八起き．世に七転び八起き．

［人有千算］rén yǒu qiān suàn〔諺〕（'不如老天一算'と続き）人がいろいろ企てても天の一つの考えに及ばない．㊕悪人が手練手管を弄しても天の応報は免れない；《平妖伝·18》には'人虽有千算，天只有一算，天若容人算，世上无穷汉'とあり、杜文瀾《古謡諺》には'人算不如天算'とある．

［人有前后眼］rén yǒu qiánhòu yǎn〔諺〕（'富贵一千年'と続き）人に前後を見る目があったら、千年も金と地位が保てる．㊕仕事に当たって前後を見ることができたら幸福が得られる．

［人有失足］rén yǒu shī zú〔諺〕（'马有失蹄'と続き）人は足を踏みはずすことがあり、ウマは蹄をすべらすことがある．㊕仕事には時として失敗することがある．

［人有十等］rén yǒu shí děng〔諺〕人には十等級があること；（《左傳·昭公7年》）．

［人有十年旺］rén yǒu shí nián wàng〔諺〕（'神鬼不敢谤'と続き）人間10年も好運が続いて運勢の強いときは神や幽鬼でもその人間を悪く言えないものだ．運に乗っている人間には鬼神も手出しできないものである．

［人有四急］rén yǒu sìjí〔諺〕（'火上房，狗赶羊，牛犊子跳井，老太太上床'と続き）人間にはびっくりして泡を食うことが四つある．家が火事になる、イヌがヒツジを追いかける、小ウシが井戸にとびこむ、それからおばあさんの臨終．

［人有小九九］rén yǒu xiǎo jiǔjiǔ〔諺〕（'天有大算盘'と続き）人間が小さな九九を唱えていくら勘定してみたところで、天の大きな算盤にはかなわない．㊕人間がこざかしい知恵をいくらしぼっても、天の定めた宿命はどうすることもできない．

［人鱼］rényú〔名〕㊍ジュゴン．

［人语嘈杂］rén yǔ cáo zá〔成〕人の声が騒々しい．

［人语响］rényǔ xiǎng〔連〕㊕人の声がこだましてぼんやり聞こえる．〈但闻～〉ただ、人の声らしいものがこだましてぼんやり聞こえてくる；（王維《鹿柴》詩）．

［人欲］rényù〔名〕人の欲．欲望；多く食欲·性欲など．〈足下天资过高，～过重，…〉足下は天賦の資質はなはだ優れ、望みを欲するところはなはだ重く、…；（《兒女·18》）．〔～横流〕〔成〕欲望のみがまかり通る．物質欲にあふれる；（《朱子語類·93》）．

［人员］rényuán〔名〕①人員．〈分配～〉人員を配属する．〔～编制〕㊎人員編制；国家機関·国営企業や事務所の組織機構·定員·職掌·賃金基準などの総称．〔～拨补〕㊎補充転換．〔～登陆艇〕㊎兵員揚陸艇．〔～配备〕人員の配備．人員配置．〔～消耗〕㊎人員損耗．〔一率〕㊎人員損耗率．＝'减员率'〔～掩蔽部〕㊎人員用掩蔽部．〔～职务表〕㊎人員職務表．②要員．〈我公司全体～〉当公司全職員．〔公安～〕公安員．〔机关工作～〕公務員．〔警察～〕警察要員．〔武装～〕武装要員．〔值班～〕当直員．③成員．メンバー．〈红军～〉赤軍の成員．

［人猿］rényuán〔名〕猿人；'类人猿'〔類人猿〕と人間との中間と考えられた．

［人缘(ル)］rényuán(r)〔名〕人付き合い．人うけ．他人との関係．人と人との関係．間柄．愛嬌．〈～好〉人付き合いがよい．人の気うけがよい．〈有～〉人うけがよい．〈你这～是怎么走的〉あんたのこの縁はどのようにしてできたのか．〈可是傻人有个傻～〉しかし、まぬけにはまぬけなりの愛嬌というものがある．〈我就是爱个结结实实有～的小孩〉わしは元気で人なつっこい子どもが好きでね．〈他在这ル～，名誉是很好很好的〉彼はこのあたりでは人うけも名声もなかなかのものだ．〈他的～如此不好，倒是一个绝好的机会〉彼がこんなに顔が利かないとすると、これは絶好のチャンスだ；（《官場·59》）．〔～饭缘〕〔諺〕人の縁は飯の縁．㊕だれとでもうまく付き合っておくことは暮らし方の縁にもつながってくるものである．

［人云亦云］rén yún yì yún＝'人云我亦云'〔成〕☞〔字解〕③；（蘇軾《次韻定慧欽長老見寄八首》詩）．〈原则性问题上不能～〉原則的な問題で人の言いなりになってはいけない．〈他不过是～，自己并没有什么固定的看法〉彼は付和雷同するだけで、自分にも確固たる考えを持っていない．〈～地使说口号标语诗〉人が言うから自分も言うという態度で、スローガンや標語を組み合わせて作った詩を口にする．

［人杂］rénzá〔形〕いろいろな人がいることの形容．〈咱们这ル是枢纽段，～车多〉私たちの所はかなめとなる所で、いろいろな人がおり、車も多かった．

［人在矮檐下］rén zài ǎiyán xià〔歇〕（'怎敢不低头'と続き）低いひさしの下にいる人は頭を下げないわけにはいかない．㊕志を得ないときはじっと耐えるよりしかたがない．

［人在曹营］rén zài Cáo yíng〔諺〕（'心在汉'と続き）身はここにあれど、心は別の所にある．＝'身在曹营，心在汉'〈申耀宗忙着说：牛队长，我可是～啊！〉申耀宗は急いで、牛隊長、私が上の空でしたと言った．

［人在青山在］rén zài qīng shān zài〔成〕命あっての物種．

［人在人情在］rén zài rén qíng zài〔成〕人が生きている間は義理人情というものがあるが、死んでしまえばもうあとのことはかまってくれない；人情も生きているうち；（《三俠·15》）．

［人在时里］rén zài shílǐ〔諺〕（'鳖在泥里'と続き）人間は時運に乗っているときが、スッポンは泥の中にもぐっているときが、生涯最良の時である．

［人在世上炼］ rén zài shì shàng liàn 〔諺〕（'刀在石上磨' と続き）人は世の中で鍛えられ、刀は砥石の上で磨かれる．(喩)人は鍛えられなくてはならない．人は実践によってその能力を伸ばすことができる．〈～，我们今天就好好ル检讨检讨吧！〉人は実践によってその力を伸ばすといいます、みなさん今はしっかり自己点検をしてください．

［人在政举］ rén zài zhèng jǔ 〔諺〕（'人亡政息' と続き）人が存命中はその人の考えが政治に反映するが、他界すると、その人の主張は政治に反映しなくなる．☞'人存政举'

［人赃俱获］ rén zāng jù huò 〔成〕犯人を捕らえ、盗品も押収してある．〈～，想赖也赖不掉了〉犯人を捕らえ、盗品も押収してあるのだから、言い逃れをしようとしてもできない．

［人造］ rénzào 〔形〕人造(の)．人工(の)；不完．［～板］ベニア板．合板．［～宝石］(機)人造宝石．［～冰］人造氷．アーティフィシャル・アイス．［～核］(気)人工核．［～磁铁］(物)人工磁石．アーティフィシャル・マグネット．［～大理石］人造大理石．ストニー；セメント・花崗石の砕片・顔料などを混ぜて造った建築用の大理石．［～岛］(石)人工島．［～地球卫星］ 1)＝'人造卫星' 2)(軍)スプートニク；旧ソ連の衛星．［～短纤维］(機)ステープル・ファイバー．［～堆肥］(農)人造堆肥．［～放射性］(物)人工放射能．［～肥料］人工肥料．人造肥料．［～沸石］(化)パームチット．［～负荷］(電)ダミーロード．［～刚玉］(鉱)アランダム．［～革］レザー．模造革．人造革．［～装订］レザー・クロース装．［～骨］(医)人工骨．［～关节］(医)人工関節．［～光］＝'人工照明'（☞'人工'）［～海］人工海．［～水］(機)人工海水．人造海水；人工的に作った海水．海産生物の養殖や実験室での研究用．［～花］造花．［～黄油］人造バター．マーガリン．＝'植物黄油'［～金刚石］(機)マン・メイド・ダイヤモンド．［～晶体］明礬・氷砂糖などの人工による結晶体．［～矿物］人工的に作った鉱物．［～雷］(機)人工雷．［～马毛］(紡)人造馬毛．［～毛］ステープル・ファイバー．＝'人造短纤维'［～毛皮］人造毛皮．［～棉］(紡)人造纖維．スフ．スフ綿．［～布］スフの布．［～磨料］(機)人造砥料．［～奶油］＝'人造黄油'［～牛黄］（'冒牌货' と続き）人造の牛黄；にせもの；ブタの胆からの抽出物で製造した牛黄．［～皮革］(化)布皮革．［～偏光板］ポラロイド．［～平原］(農)人工平原．［～漆］人造ワニス．［～纤维］(紡)人造纖維．［～线］(紡)レーヨン糸．［～燃料］加工燃料．［～染料］人造染料．［～肉］人造肉；肉類に近い栄養成分で人工的に作った乾燥性食品．［～砂］(機)人造砂．［～神经元］(医)アーティフィシャル・ノイロン．［～石］人造石；花崗岩の砕片とセメントを混ぜて造った石．＝'假石'［～石板］(機)人造石板．［～石墨］人造黒鉛．［～石油］人造石油．［～漆］［～清漆］人造樹脂ワニス．［～树脂］人造樹脂エナメル．人造樹脂．［～水泥］人造セメント．［～丝］人絹．人造絹糸．人絹糸．レーヨン．［～丝纺］(紡)人絹紡績．［～塑胶］ベークライト．［～太阳灯］(機)人工太陽灯．［～瞳孔］(医)人工瞳孔．［～卫星］人工衛星．＝'人造地球卫星'［～导航］(地)サテライト測量．［～运载火箭］人工衛星積載ロケット．［～纤维］人造纖維．［～浆粕］ビスコース．［～橡胶］人造ゴム．＝'合成橡胶'［～象牙］イミテーションの象牙．［～行星］人工惑星．［～雪］(体)エバー・スノー．人工雪；スキー．［～血管］(医)人工血管．［～牙冠］(医)人工歯冠．［～烟雾］(気)人工スモッグ．［～羊毛］人造羊毛．［～羊皮纸］パーチメント・ペーパー．［～油］(石)合成油．［～雨］ 1)人工降雨． 2)スプリンクラーによる水まき．［～语言］人工語；エスペラントなど．［～元素］(物)人造元素．［～云母］(機)マイカナイト．［～珍珠］人造真珠．［～智惠］(電)人工知能．［～珠］人造の真珠．［～椎体］(医)人工椎体．(転)主観的に作り上げたもの．〈～的假设〉主観的に作り上げた仮設．

［人渣］ rénzhā 〔名〕(方)人間のくず；(匹)．

［人长六尺］ rén zhǎng liù chǐ 〔諺〕（'天下难藏' と続き）6 '尺' にもなった人間はどこに隠しても隠しおおせぬ．

［人找事，事找人］ rén zhǎo shì, shì zhǎo rén 〔諺〕人は仕事を求めるが、仕事は人を求める．仕事を求める人は多いが仕事にかなう人は少ない．

［人阵］ rénzhèn 〔名〕(略)人民戦線．＝'人民阵线'；特にパレスチナ人民解放戦線（ＰＦＬＰ）を指す．

［人争气，火争焰］ rén zhēng qì, huǒ zhēng yàn 〔諺〕人は負けん気を起こし、火は燃えさかる炎を競いあう．(喩)人は頑張らなければならない．

［人争闲气］ rén zhēng xiánqì 〔諺〕（'一场空' と続き）つまらぬ意地を張るのはむだなことだ．

［人争一口气］ rén zhēng yī kǒu qì 〔諺〕（'佛争一炉香' と続き）人は負けん気になり、仏は一つの香炉の香を争う．(喩)人は頑張らなければならない．＝'人争气，火争焰'

［人证］ rénzhèng 〔名〕① 証人．② 証人の言葉．証人が提供する事件の事実に関連する証拠．〈卑职不敢自专，将刘三一干～带到听审〉本官がかってなことをするわけにはいかないので、劉三たち証人をつれて事情聴取にまいったわけです；（《三俠・11》）．［～物证］人的証拠と物的証拠．

［人正不怕影子斜］ rén zhèng bù pà yǐngzi xié 〔諺〕人が正しければ影の傾いているのを恐れない．(喩)行為が正しければ悪いうわさを恐れない．

［人之常情］ rén zhī cháng qíng ＝'人之恒情'〔成〕人情の常．通常の人がいつも持っている心情と考え方．人がふつう持つ気持ち；（江淹《雜體詩三十八首・序》）．〈这是～，应予原谅〉それは人情の常、許すべきものであろう．〈我想，～当该如此吧？〉私は思った、人がふつう持つ気持ちは当然こんなふうなのだろうか．〈他喜欢他旧主人，这也是～〉彼は昔の主人を気に入っていた、これとても人情というものだ．

［人之大欲］ rén zhī dà yù 〔成〕人の大欲；（《禮記・禮運》）．

［人之患，在好为人师］ rén zhī huàn, zài hào wéi rénshī 〔諺〕人の患は人の師となるを好むにあり；人間の陥りやすい悪いところは、（さほど学識があるわけでもないのに）他人にあれこれ教えたがることである．人に教えたがる人の慢心を戒める言葉；（《孟子・離婁上》）．〈他太年青，不懂得～，总想教训别人〉彼はとても若く、他人にあれこれ教えたがるのが人の悪いところだということがわからず、いつも他人に教えようとする．

［人之将死］ rén zhī jiāng sǐ 〔諺〕（'其言也善' と続き）人が死に臨んでの言葉はりっぱなものだ．人がまさに死のうとするときには本当の話をするものだ．(喩)人が窮すると本心にたちかえるから、その言葉はりっぱである；（《論語・泰伯》）．

［人之相交］ rén zhī xiāng jiāo 〔諺〕（'贵相知心' と続き）人との交際においては互いに相手の人の心を知ることが貴い．交友は互いの誠心をもってするのがたいせつである；（李陵《答蘇武書》）．〈～，落了言诠，已非上乘〉人の交友は誠心がたいせつである、口先だけの親密はいちばんよい方法とはいえない；（《花月痕・15》）．

［人之准绳］ rén zhī zhǔn shéng 〔成〕人の手本．模範人物．

［人质］ rénzhì 〔名〕(常)人質．

［人治］ rénzhì 〔名〕① 国家の行政がすべて統治者の意のままになり、法律によらないこと．② 人治．徳治政治；儒教の政治思想．治政の良否は一に為政者がその人を得るか否かにかかるとなすもの．

［人至察则无徒］ rén zhì chá zé wú tú 〔諺〕人はあまりきれすぎると友人はできないものだ；'水至清则无鱼'〔水、至って清ければ魚すまず〕と続く；（《孔子家語・入官》）．

［人中］ rénzhōng 〔名〕(中医)人中；上唇真ん中の縦の溝；鍼灸のつぼの一つ．〈～长长〉人中が長い．〈我一手掐住他的～〉私は片手で彼の人中のところをつまんだ．〈嘴唇～上边着力掐了两下，…〉人中のところをぎゅっと二度ばかりつねって、…；（《紅樓夢・57》）．〈原来被魏延射中～，折却门牙两个〉もと魏延によって人中を射ぬかれ、前歯２本を折ったのである；（《三國・72》）．［～穴］人中．

［人中白］ rénzhōngbái 〔名〕(中薬)人尿の沈殿物からとった灰白色固型状のもの；のぼせを下げる．

［人中黄］ rénzhōnghuáng 〔名〕(中薬)'甘草'〔カンゾウ〕を糞汁に浸して作ったもの；熱病に効く．

［人中龙］ rénzhōnglóng ＝'人中之龙'〔名〕出色の人物のたとえ．人より特に優れた人物．非凡で測ることのできぬ人；（《晉書・宋纖傳》）．

［人中骐骥］ rén zhōng qí jì 〔成〕才能の優れた人．神童のたとえ．ずぬけて賢い人のたとえ；（《南史・徐勉傳》）．

［人中有张飞］ rénzhōng yǒu Zhāng Fēi 〔諺〕（'马中有乌骓' と続き）多くの人の中には張飛のような勇将もいるし、多くのウマの中には楚の項羽の愛馬烏騅のような名馬もいる．

［人种］ rénzhǒng 〔名〕人種．［～论］人種論．［～偏见］人種的偏見．［～起源学］（人類）民族起原論．［～学］民族学．人種学．

［人众］ rénzhòng 〔名〕① 衆人．人々．② 人込み．〈分开～〉人込みをかき分ける；（《雨窗欹枕集・花燈轎》）．③ 大衆．〈城门洞之名，仍在～的口头保存着〉城門洞という呼び名は、やはり大衆の口に残されている．④ (白)衆人の中の一人を指す．〔連〕（rén zhòng）(常)人が多い．〈客官不须发怒，那边～，只得先安放他〉お客さんお怒りにならないでください、あちらは大勢なので、まずあちらを片づけなけりゃならないんです；（《古今・5》）．［～则胜天］〔諺〕人多ければ天に勝つ．

［人舟］ rénzhōu 〔名〕(白)（消息を知らせる）人や船．〈～不便〉人の便もなし、船の便もなし；（《京本・15》）．

［人粥］ rénzhōu 〔名〕人が多いこと．人込み．

［人主］ rénzhǔ 〔名〕統治者．主権者．帝王．〈～享天地之富，亦欲极当年之乐〉帝王は世界の富をすべて保有するものであるから、現在の快楽を極め尽くそうと思う；（《迷樓》）．

［人子］ rénzǐ 〔名〕① (常)跡取り息子．② (白)人．［不当～］人にあらず；目上の人に対して、迷惑をかけた場合に用いる常套語．＝'罪过' 注 '不当人' とも．

［人字］ rén zì 〔連〕人という字．［～草］(植)ジンジソウ；ユキノシタ科の草の名．人字形の小さな白い花をつけ、観賞用になる．［～齿］(機)山歯．［～轮］(機)二重斜歯歯車．複斜歯歯車．［～果］(植)シロカネソウ；キンポウゲ科．［～架］(石)ジン・ポール．［～脚］（歩く格好の）内股．［～木］(機)合掌．［～呢］杉綾模様の布．［～起重机］(機)デリック．［～墙］(建)切妻壁．［～纹］(機)シェブロン．［～屋根］(建)切妻．切妻屋根．切屋根．［～形］人の字形(の)．［～杠杆］(機)山形クランク．［～构架］(建)合掌組．

［人自为战］ rén zì wéi zhàn〔成〕人はみなそれぞれの戦法・やり方を持っている．(喩)人はそれぞれ自分の力で努力すべきだ；（《史記・淮陰侯列傳》）．

［人踪］ rénzōng〔名〕(書)人の足跡．＝'人迹'

［人走时运］ rén zǒu shíyùn ＝'人走时气'，'人走红运'〔諺〕（'马走膘' と続き）人が好運にあうのはウマが肥えるようなもの．好運に巡り合えばとんとん拍子にいく．

［人足敷用］ rén zú fū yòng〔成〕人手が十分に足りる；（《兒女・13》）．

［人组字］ rénzǔzì〔名〕(体)人文字；体操．

［人嘴堵不住］ rén zuǐ dǔbuzhù〔諺〕人の口には戸は立てられない．

［人嘴两张皮］ rénzuǐ liǎng zhāng pí ＝'人嘴两片皮'〔熟〕人の口は二枚の皮．口は調法なもの．ものは言いようでどうにでもなる．議論はどんなにでも言える．ものは言い方ひとつ．口は便利なもの．

［人罪］ rénzuì〔名〕(旧)罪人．〈强人～〉無理に罪人に仕立てあげる；（《古今・39》）．

［人作千年调］ rén zuò qiān nián diào〔諺〕（'鬼见拍手笑' と続き）明日のこともわからぬ人間が長期の計画など立てようものなら、鬼が手を打って笑うだろう；来年のことを言えば鬼が笑う．

［人坐日头行］ rén zuò rìtou xíng〔諺〕人間は座っていて何もしなくても、月日はお構いなしに過ぎ去っていく．

［人做媒人，不肯嫁］ rén zuò méirén, bùkěn jià〔諺〕（'鬼做媒人，嫁夜叉' と続き）人間が仲人をしてくれたときには行こうとせずに，鬼が仲人をしてくれたときには夜叉ゃの所へ嫁に行った．(喩)よい話なら決めないことには，結局かすをつかむはめになる．

［壬］

rén ①〔名〕みずのえ；十干の第9；よく順序の9番目に用いられる．方角では北．②〔名〕姓．

［壬辰］ rénchén〔名〕(書)みずのえたつ．

［壬醇］ rénchún〔名〕(化)ノニル・アルコール．

［壬二酸］ rén'èrsuān〔名〕(化)アゼライン酸．

［壬癸］ rénguǐ〔名〕(書)'壬'〔みずのえ〕と'癸'〔みずのと〕；五行の水に属し，方角では北方を意味する．

［壬基］ rénjī〔名〕(化)ノニル．

［壬申］ rénshēn〔名〕(書)みずのえさる．

［壬酸］ rénsuān〔名〕(化)ペラルゴン酸．

［壬烷］ rénwán〔名〕(化)ノナン．

［壬午］ rénwǔ〔名〕(書)みずのえうま．〔～举人〕(旧)壬午の年に合格した挙人；明清の科挙の制度では3年に1度，郷試を行うことが定められていて，子ね・卯う・午うま・酉とりの年ごとに各省の省都で実施された．郷試合格者は'举人'と呼ばれる．〈县尊是～，…〉県知事様は壬午の挙人でして，…；（《儒林・1》）．

［壬戌］ rénxū〔名〕(書)みずのえいぬ．

［壬寅］ rényín〔名〕(書)みずのえとら．

［壬子］ rénzǐ〔名〕(書)みずのえね．

［仁］

rén ①同情・友愛・助け合いの気持ち．〈～政〉仁政．〈～至义尽〉仁の至り義の極みである；現在では誤りや問題のある人をいさめ，愛護し，正道に引き戻し，手助けするのに最大の努力が払われていることを指す．②〔名〕仁；儒家の思想体系の核心．③〔名〕（～儿）さね．〈杏～儿〉アンズのさね．〈桃～儿〉モモの種のさね．〈虾～儿〉エビのむき身．④核．⑤〔名〕姓．

［仁爱］ rén'ài〔名〕仁愛．〈～的心，决断的行为〉仁愛の心と決断の行為．〔形〕情け深い．

［仁宾］ rénbīn ＝'仁频'

［仁慈］ réncí〔形〕情け深い．慈悲深い．慈しみ深い；現在は人道主義的な立場で情けをかける場合に用い，多く(貶)．〈～的老人〉慈しみ深い老人．〈希望大家安静些，～些〉人々が静かにし，情け深いことを希望する．〈对敌人～就是对人民残忍〉敵に対して情けをかけるのは，人民に対して残忍であることである．〔名〕仁愛と慈善．仁慈．〈恻隐～行善事，自然天降福星临〉惻隠そくいん仁慈の心で善事を行えば，おのずと天は福星を降臨させる；（《古今・34》）．〔～堂〕仁慈堂；病院のこと．

［仁德］ réndé〔名〕仁．仁徳；儒家の思想体系の核心．〈靡不讴歌～〉仁徳を謳歌おうかしない者はいない．

［仁弟］ réndì〔名〕(書)目下の男性に対する親しみをこめた呼称．年長者の年下の友人に対する呼称．年長の人が年下の人に対する尊称．師の教え子に対する呼称；多く(書)．

［仁风］ rénfēng〔名〕(書)風のようにあまねく及ぶ恩沢；帝王や官吏の仁政を賛美する常套語．

［仁公］ réngōng〔名〕(書)地位・名声のある人に対する敬称．

［仁果］ rénguǒ〔名〕①(植)仁果；果肉部分が'花托'から発達した果実．②(方)ラッカセイ．＝'落花生'

［仁厚］ rénhòu〔形〕(書)（人に対し）仁愛が厚い，情け深くて手厚い，慈しむ心がある，親切である．〈敖钦龙王十分～〉敖欽竜王は非常に仁愛が厚い方でした；（《警世・40》）．

［仁化］ rénhuà〔動〕(書)仁愛によって教化する．

［仁惠］ rénhuì〔名〕(書)人を慈しむ心と情け深い心．

［仁君］ rénjūn (書)＝'仁公'

［仁里］ rénlǐ〔名〕(書)人情の厚いところ；仁者の居住するところという意味から．

［仁民］ rénmín〔名〕(書)博愛主義を抱き，衆人にあまねく恩恵を及ぼす人．〔動〕(書)博愛主義をもって大衆に恩恵を施す．

［仁鸟］ rénniǎo〔名〕(書)'凤凰'〔ホウオウ〕の別名．

［仁频］ rénpín〔名〕(植)ビンロウ．＝'仁宾'

［仁杞］ rénqǐ〔名〕(植)ノグルミ．

［仁亲为宝］ rén qīn wéi bǎo〔成〕君子たるものは財物を宝としないで仁親をもって貴いものとする；（《禮記・大學》）．

［仁人］ rénrén〔名〕仁のある人．情け深い人．〔～君子〕仁人君子．情け深いりっぱな人物．仁徳のある人；現在は偽善者という意味にも用いる．(例)〈他是个～，谁也不得罪！〉彼は徳のある人だ，だれも失礼なことはしないよ．(例)〈告白四方～知之〉四方の聖人君子に申し知らしむるものなり；（《三俠・3》）．(例)〈虽亘古迄今，～，弗能忘之〉いにしえより今日までの仁人君子でもこれを忘れてはならない；（《警世・38》）．〔～之言其利博哉〕〔諺〕仁者の言うところはその利益するところ大なるをいう；（《左傳・昭公3年》）．〔～志士〕情け深く節操のある人．大衆のためにみずからを犠牲にできる人．

［仁声］ rénshēng〔名〕(書)仁徳を行うという評判．

［仁术］ rénshù〔名〕(書)①慈善を好み，恩恵を施すこと．②医術．

［仁祀］ rénsì〔名〕(書)仏教の祭祀さいし；広く寺を指す．

［仁王］ rénwáng〔名〕仏教徒の仏に対する尊称．

［仁孝］ rénxiào〔形〕(旧)情けがあり孝行である．〈年方六岁，能默诵五经，聪明～〉年はちょうど6歳で，五経を黙読でき，聡明そうめいにして仁愛孝行者でありました；（《古今・37》）．

［仁心］ rénxīn〔名〕慈愛に満ちた穏やかな心．思いやりのある心．情け深い心．〔～仁术〕〔成〕慈悲の心と仁の道を行う手だて．慈善の心を持ち，良好な技術を持っている；良医をたたえる言葉；（《孟子・梁惠王上》）．

［仁行］ rénxíng〔形〕(書)人情や条理にかなっている．

［仁兄］ rénxiōng〔名〕(書)貴兄；同輩の友人，または目上の男性に対する敬称；多く(書)．〈故用此诡计，诓哄～，望乞恕罪〉だからあのような手を使って兄者をぺてんにかけたのです，どうか許してください；（《三俠・31》）．〈～所见良是〉貴兄の見るところはまことに正しい；（《警世・32》）．(注)呉方言では軽蔑けいべつの意をこめて用いることがある．

［仁言利博］ rén yán lì bó〔成〕仁者の言うところはその利益するところが非常に大きい．徳のある人の言は人々に利益を与える；（《左傳・昭公3年》）．

［仁义］ rényì〔名〕①仁義．仁愛と正義．〈礼轻～重〉礼は軽く，仁義は重い．〈讲道德说～的顽固的人物〉道徳を語り，仁義を話す頑固な人物．〈买卖中的规矩，交易不成～在〉商売の決まりでは，取り引きは成立しなくても仁義はある；（《三俠・24》）．〔～道德〕〔成〕仁義道徳．人を慈しむ心と正義．人の守るべき道；（韓愈《原道》）．②(書)人助け．〈性悭吝，不行～〉性質はけちで人助けをしない；（《靈鬼志》）．☞ 次項

［仁义］ rényi〔形〕(方)温順である．情義がある．おだやかで人情味がある．親しみやすい；東北．〈还是他～〉さすが彼は情も理もある．〈他为什么这么～呢？〉彼はどうしてこんなに人情味があるのだろう．〈别瞧那么大个子，虎头虎脑，很～〉とても体が大きく，居丈高なようだが，たいへん情け深い．☞ 前項

［仁宇］ rényǔ〔名〕(書)仁慈と寛容．

［仁者］ rénzhě〔名〕(書)仁者．仁のある人．〔～不忧〕〔成〕仁者に憂いなし．〔～见仁，智者见智〕〔成〕仁者は仁を見，知者は知を見る．(喩)各人が別々の角度や観点から見ると違った結論が出てくる．同じ事でも人それぞれ見方が違う；（《周易・繫辭上》）．〔～无敌〕〔成〕仁者に敵なし．仁者は人を愛するから，天下に敵はない；（《孟子・梁惠王上》）．〔～乐山〕（-yào shān）〔成〕仁者は天命に安んじて欲に動かされず，その心の静かなること山に似ているので，山が好きである；多く'知（智）者乐水'と対ついになる；（《論語・雍也》）．

［仁政］ rénzhèng〔名〕①(貶)多く反動派の称する仁政を風刺していう．〈施～〉仁政を施す．②(書)善政．仁徳の政治．仁政；慈しみ深い政治的な措置．〈行～者少，恃强霸者多，未尝出仕〉仁政を行うのは少なく，武力を頼むのが多いので，いまだに仕官しなかった；（《古今・7》）．

［仁至义尽］ rén zhì yì jìn〔成〕☞ 字解 ①；（《禮記・特郊牲》）．〈我们对他作到～〉私たちは彼に対し，あらゆる努力を払い，手助けしようとした．

［𡰥㊀］

rén ＝'仁'；古字．// ㊁ yí

［任㊁］

rén ①〔任人〕（rénrén）〔名〕佞人ねいじん．☞'任人（rèn，rén）' ②〔任县〕（Rénxiàn）〔名〕県名；河北省．③〔任丘〕（Rénqiū）〔名〕県名；河北省．④〔名〕姓．// ㊀ rèn

［鈓］

rén 刀の刃が丸くなる．刃がまくれる．

［忍］

rěn ①〔動〕耐える．忍ぶ．忍耐する．我慢する．〈～饥耐寒〉飢えと寒さに耐える．〈～俊不禁〉こらえきれずに笑う．笑いを抑えることができない．〈我什么都只有～在心里〉私は何ごとにもただ耐え忍ぶ．〈～着肚饥，…〉腹が減っているのを我慢して，…；（《古今・40》）．②むごい．残忍である．残酷な．〈～心害理〉残虐にし

て天理を顧みない．むごい心で道理に外れたことをする．③〔動〕(方)眠る；ちょっとの間、寝る意味；[北京]．〈田麻子吸了几口烟，～了一个小盹〉田麻子はアヘンを2，3服吸うと、うとうととちょっとの間眠った．④〔名〕姓．

［忍不得］rěnbude〔動〕(白)こらえられない．耐えることができない．我慢しきれない．〈衙内～，拿起手中弹弓，拽得满，觑得较亲，一弹子打去〉若様は我慢できなくて、手に弾弓を取り上げ、いっぱいにまで引き、見定め、ひょうと打った；（《警世·19》）．〈恭人～，自道：看我取笑他〉恭人は我慢しきれず、この男をからかってみようと、ひそかに思いました；（《古今·33》）．

［忍不过去］rěnbuguòqu〔動〕忍びない．心中つらくてたまらない．〈就这样吧，我心里还是～〉こういうことにしてもね、私はやっぱりつらくてじっとしていられないんだ．

［忍不住］rěnbuzhù ↔‘忍得住’〔動〕耐えていられない．やりきれない．我慢しきれない．こらえきれない．こらえていられない；思わず．われ知らず．〈～动怒〉思わず怒り出す．〈他～反问一句〉彼はしびれをきらして、ひとこと反問した．

［忍耻］rěnchǐ〔動〕恥を忍ぶ．〈今日承命呼唤，～而来〉今日はお呼びの命を受けましたので、恥を忍んで参りました；（《警世·32》）．［～含垢］恥辱·屈辱に耐える．

［忍得］rěnde〔動〕こらえられる．耐えることができる．↔‘忍不得’〈～杀人〉平気で人を殺す．［～一时忿，终身无恼闷］〔諺〕一時の腹だちを我慢すれば、一生涯悩むことはない．(喩)忍耐することがたいせつだ；（《紅樓夢·9》）．

［忍得起］rěndeqǐ (白)＝‘忍得住’

［忍得住］rěndezhù〔動〕忍び得る．こらえきれる．我慢できる．〈杨温怎～，只得离了溪草丛中，出那大路来〉楊温どうしてこらえることができましょうか、矢も楯もたまらず茂みを離れると、街道へ出てまいりました；（《清平·楊溫》）．

［忍冬］rěndōng〔名〕(植)スイカズラ．ニンドウ．［～花］同上の花；利尿·解毒に用いる．［～藤］(中薬)忍冬藤．忍冬藤；スイカズラの若枝と葉．［～纹］（古器物の）忍冬紋．

［忍睹］rěndǔ〔形〕見るに耐える．〈他的模样古怪而令人不～〉彼の格好は風変わりで、見るに耐えない．

［忍盹儿］rěndǔnr〔動〕まどろむ．仮眠する．しばらく眠る；[北京]．

［忍饿］rěn'è〔動〕飢えを我慢する．飢えに耐える．〈你去，你去，定不教他～〉早く行け、あの方には決してひもじい思いをさせはしない；（《西遊·26》）．

［忍割］rěngē〔動〕(書)無情にも捨てる．無慈悲に捨てさる．

［忍垢］rěngòu〔動〕(書)恥辱を忍ぶ．［～苟全］恥辱に耐えてなんとか生命を全うする．［～贪生］〔成〕恥を忍んで生き長らえる．［厚颜～］厚かましく恥に耐える．

［忍贵］rěnguì〔動〕(白)高価なのを我慢する．〈～买回〉高いのを我慢して買って帰る；（《醒世·4》）．

［忍饥］rěnjī〔動〕空腹を忍ぶ．飢えを忍ぶ．ひもじさに耐える．［～挨饿］〔成〕飢えと空腹に耐えている．［～如賒死］〔諺〕ひもじいのを我慢することは死を掛けで買うようなもの．(喩)空腹をこらえているのは非常に体に悪い．［～受饿］(白)飢えを我慢したり、飢えたりする；（《清平·張子房》）．

［忍脚］rěnjiǎo〔動〕(白)我慢して行かない．［～不住］行かずにいられない．思わず足が動いてしまう．(例)〈凡事只是利动人心，得了夫人金钗子，又有金带为定，便～〉およそ人の心というものは利によって動かされるもので、夫人から金のかんざしをもらい、さらに金の帯を与えられたので、思わず足が動いてしまった；（《古今·15》）．

［忍教］rěnjiào〔動〕…を見過ごすわけにいかない．

［忍俊］rěnjùn〔動〕(書)笑いをかみころす．笑いをこらえる．［～不禁］〔成〕☞[主解]①；（趙璘《因話錄·5》）．［～不住］笑うのを止められない．

［忍口］rěnkǒu (方)〔動〕＝‘忍嘴’；[四川]．〈你想吃就吃，何必～〉食べたいものを食べればよい、遠慮することはない．〔形〕言おうとしてやめるさま；[四川]．〈说起来还有点～〉言葉に出そうとするとやはり言いにくい．

［忍愧］rěnkuì〔動〕（誤りを知って）みずから恥じる．〈贾琏只得～前来，在贾母面前跪下〉賈璉はみずから恥じて前に出て賈母の面前にひざまずくよりしかたがなかった；（《紅樓夢·44》）．

［忍劳耐苦］rěn láo nài kǔ〔成〕艱難辛苦に耐える．〈我应当学下去，我应当～学下去〉私は学び続けなければいけない、私は艱難辛苦に耐えて学び続けなければいけない．

［忍了肚里疼］rěnle dùli téng〔熟〕(方)くやしさを我慢する；[北京]．〈老王！忍了这个肚里疼吧！〉老王、このくやしさを我慢しなさい．

［忍力］rěnlì〔名〕忍耐力．

［忍耐］rěnnài〔動〕忍耐する．耐え忍ぶ．我慢する．こらえる．苦痛などをこらえて表現しない．〈他这个人真能～〉彼という人は本当に我慢強い．〈觉慧不能～了，但是他又不愿意走开〉覚慧は我慢できなくなった、しかし、彼は行こうとは思わなかった．〈～为上〉我慢した方がよい；（《醒世·1》）．〈且～在家里，俟时通运泰，必有发迹的分也〉しばらく家にいて時運の開けるのを待て、必ず出世する運がある；（《新編五代》）．［～不住］こらえておれない．じれる．忍耐しておれない．根気負けする．(例)〈丁先生更～，气冲冲地又跑回教职员会议室〉丁先生はさらに我慢できなくなって、とても腹をたてて教職員会議室に駆け戻ってきた．〔名〕忍耐；[做～]．［～力］忍耐力．［～性］忍耐強さ．

［忍奈］rěnnài (白)＝‘忍耐’〈须二十日方还，二官人且～安心〉二十日ばかりで帰ってまいりますので、二官人様まずは我慢して心を安んじてください；（《宣和》）．

［忍气］rěn, qì〔動〕怒りをこらえる．怒りに耐える．怒りを抑える．〈不如～且住几日〉怒りをこらえ、ひとまず何日か滞在する方がよい；（《警世·24》）．〈欲待说来，又怕你～〉言いたいけれども、あなたは心中怒るでしょう；（《水滸·45》）．［～吞声］〔成〕おし黙って怒りをこらえる．怒りをこらえて声を出さない．涙を飲む．(例)〈教儿子去打架吧，不好；教他～，答应离婚，又不大合理〉子どもにけんかをさせようか、いやだめだ、耐え忍んで離婚を承知させるのも、あまり筋が通ることではない．(例)〈宋四公～起来，唤渡船过来〉宋四公はぐっとこらえて渡し船を呼び寄せました；（《古今·36》）．(例)〈李固只的～〉李固は我慢するしかなかった；（《水滸·61》）．

［忍泣吞声］rěn qì tūn shēng〔成〕泣くのをこらえ声をのむ；悲しみをじっと抑える．

［忍让］rěnràng〔動〕忍耐する．こらえて譲歩する．我慢して譲る．〈让两家～〉両家にこらえてもらう．〈如果再～下去，就会严重妨碍政令的执行〉もしさらに隠忍し続ければ政令の執行に重大な妨げになる．〈大家都～一点儿，不就完啦？〉みんな少し我慢して譲れば、それで終わりではないか．〈同学间在小的磨擦上要互相～〉同級生の間では小さなもめごとには互いに我慢して譲らなければならない．［～求全］忍耐して妥結を図る．人にきずがつかぬよう自分がこらえ円満にすます．〔名〕譲歩．忍耐；[做～]．

［忍人］rěnrén〔名〕(書)非情な人．残忍な人．残酷な人．〈足下能弃置，实是～〉あなたは捨てて顧みないでいられるとは、実に非情な人だ；（《小玉》）．

［忍辱］rěnrǔ〔動〕恥を忍ぶ．［～待时］(白)恥を忍んで時節を待つ；（《醒世·29》）．［～负重］〔成〕恥をこらえて重大な責任を負う．しばしの屈辱に耐え忍んで、自分の重大な任務を果たす；（《三國志·呉志·陸遜傳》）．(例)〈他一向光明磊落，～，是一个好干部〉彼は従来光明磊落で、恥をこらえ重大な責任を負うすばらしい幹部である．［～含垢］〔成〕恥辱·屈辱に耐える．［～偷生］〔成〕屈辱をこらえ、生きのびる．恥を忍んで生き長らえる．屈辱を忍んで無為に生をむさぼる．(例)〈妾恨不即死，止因未与将军一诀，故～〉私が屈辱にすぐに死を選ばなかったのは将軍様とお別れをしていなかったからです、それで今まで恥を忍んで生き延びてまいりました；（《三國·8》）．［～至三公］〔諺〕いろいろな外部からの辱めを忍耐できれば宰相となれる；（《晉書·列女傳》）．

［忍事］rěnshì〔動〕(書)非道なことを耐え忍ぶ．［～敌灾星］〔諺〕何事も忍耐していれば災禍は小さいものとなる．

［忍手］rěn, shǒu〔動〕(方)①手を下すに忍びない；[四川]．②我慢して手を下さない；[四川]．〈做不得的事要～〉できないことは我慢して、しないことだ．

［忍受］rěnshòu〔動〕（困難·苦痛·不幸·苦しみを）耐える，耐え忍ぶ．〈～困苦〉困苦に耐える．〈～不下去〉これ以上我慢することができない．〈～别人的侮辱〉他人からの侮辱を耐え忍ぶ．〈她认为这是无可避免的事，虽然自己不见得就愿意它来，但是来了也只好～〉彼女は、これは防ぎようのない事だと思った、自分はそれに来てほしいとは思わなかったが、やって来たら我慢するしかなかった．〈妇亦甘心～〉女はそれでも甘んじて耐え忍びました；（《清平·刎頸》）．

［忍死］rěnsǐ〔動〕死の前の苦しみに耐える．［～度日］〔成〕死ぬような思いで日を送る；（《醒世·3》）．［～以待］〔成〕死ぬ思いに耐えて時機を待つ．

［忍酸含苦］rěn suān hán kǔ〔成〕つらさや苦しいのを忍ぶ．我慢する；（《二拍·6》）．

［忍疼］rěnténg〔動〕(白)痛みやつらいのを我慢する．〈～卖了〉つらいのを我慢して売った；（《十二樓·三與樓》）．

［忍涕］rěntì〔動〕(書)泣きたいのを我慢する．［～太息］〔成〕目に涙をためてため息をつく．

［忍痛］rěn, tòng〔動〕①痛みをこらえる．〈～不言〉痛みをこらえて黙っている．②心の痛みをこらえる．身を切られる思いをする．苦しみ·悲しみを忍ぶ．〈～动员〉身を切られる思いで動員する．〈～割爱〉心の痛みを抑え割愛する．〈～离去〉後ろ髪を引かれる思いで去る．〈有多少年轻女人～投井上吊？〉どれだけの若い女たちが悲しみのあまり井戸に飛び込んだり、首をつったりして自殺したことだろう．

［忍为贵］rěn wéi guì〔諺〕忍耐を貴しとする．

［忍无可忍］rěn wú kě rěn〔成〕忍ぶにも忍べない．我慢の限界を超える．堪忍袋の緒が切れる．腹にすえかねる．〈我已经～了〉私はもう我慢しきれなくなった．〈他们～，采取了自卫行动〉彼らは耐えきれずに、自衛行動に出た．〈～不耐烦地连连声称：不要，不要！〉こらえきれず、たまらぬとばかり続けざまにいらぬ、いらぬと言った．〈阿扎已到了～的地步，他差一点也要拔出水手刀与哈利拼上了〉阿扎はすでに耐えられないところまで来ており、彼はもうちょっとで水

R

夫用のナイフを抜いて、哈利と殺し合いをしそうになった.
〔忍笑〕rěnxiào〔動〕笑いをこらえる. 笑うのを我慢する. 〈～不住〉笑わずにはいられない;（《古今·15》).
〔忍心〕rěnxīn〔動〕こらえる. 心を鬼にする. 〈不～罚他〉彼を処罰するのに忍びない. 〈我再也不能～这样看下去了〉私はもはやこのまじっと見ているのに耐えられなくなった. 〈这么好的人, 他就～这么样蹂躏〉こんなにいい方を, 彼はこんなに痛めつけて, よくも何とも思わないものだ. 〔～害理〕〔成〕☞〔字解〕②. 〔形〕薄情である. むごい. 残忍である. 〈你怎么倒又～害一个爱你的人的将来呢？〉あなたはいったいなぜ残酷にもあなたを愛する人の将来をだめにするのか. 〈那蛮酋～贪利〉その蛮族の酋長は残忍で貪欲であった;（《古今·8》). 〔名〕(白) 残忍な心. 残酷な心.
〔忍性〕rěnxìng〔動〕怒り·不満の気持ちを抑える. 〔名〕忍耐心. こらえの気持ち.
〔忍性子〕rěn xìngzi〔熟〕(白) 怒りを忍ぶ. 我慢する.
〔忍羞〕rěnxiū〔動〕(白) 恥ずかしさを忍ぶ. 恥ずかしさをこらえる.
〔忍尤含垢〕rěn yóu hán gòu〔成〕恥辱を耐え忍ぶ. 恥を忍ぶ.
〔忍着点ㄦ〕rěnzhe diǎnr〔連〕我慢する. 耐える. 〈咱们都得～〉私たちみんな我慢せねばならない.
〔忍住〕rěn, zhù〔動〕じっとこらえる. じっと我慢する. 〈～笑〉笑いたいのをこらえる. 〈～疼痛〉いたみを我慢する.
〔忍字心头一把刀〕rěn zì xīntóu yī bǎ dāo〔諺〕忍という字は心の上に刃である. (喩) 忍耐は最も難しいがたいせつなものである.
〔忍嘴〕rěnzuǐ〔動〕(方) 人に食べさせるために自分は食べない; 〔四川〕. 〈～给娃ㄦ吃〉自分は食べずに子どもに食べさせる.

［荏］ rěn ① (植) エゴマ. シソ. ＝'白苏'〈～胡麻〉☞〔語素〕. ② 軟弱である. 〈色厉内～〉外見は強そうだが, 内心は弱い.
〔荏胡麻〕rěnhúmá〔名〕(植) エゴマ.
〔荏苒〕rěnrǎn〔動〕(書) 月日が徐々にたつ. 時間がいつかたつ. 年月がしだいに経過する. (書) 〈～地又是快要一个月〉もう間もなく1か月が過ぎようとしている. 〈光阴～, 转瞬已是三年〉時が過ぎ, 瞬く間に3年たった. 〈我受着那样的磔刑, 荏荏苒苒地在嘉定住了四年, 突然遭了意外的斥退〉私はあのような酷刑を受け, いつの間にか4年も嘉定に住んでいた, そこへ突然思いもかけない退学という事態が起こったのだ. 〈光阴～, 日月如梭, 转眼间倪继祖已然十六岁〉時は次第に過ぎ, 日月は梭のごとく速く, 瞬く間に倪継祖はすでに16歳となりました;（《三侠·71》). 〈光阴～, 过了百余日〉月日がたって百日余り過ぎた;（《水浒·103》). 〈风尘～音书绝〉戦争のためむなしく時間が過ぎ, 手紙も途絶えてしまった;（杜甫《宿府》詩).
〔荏染〕rěnrǎn〔形〕(書) ① やわらかいさま. ② 歳月が長びいている; 一説には'荏苒'と仮借関係にあるとされる.
〔荏弱〕rěnruò〔形〕(書) 弱々しい. ひ弱い.
〔荏菽〕rěnshū〔名〕'大豆'〔ダイズ〕の呼称; 一説に'豌豆'の異名.
〔荏桐〕rěntóng〔名〕'罂子桐'の異名.
〔荏油〕rěnyóu〔名〕(化) エノ油.

［荵］ rěn (植) スイカズラ. ＝'金银花'

［恁］ rěn〔動〕(方) 考える. 思う. ＝'想'; (四). ■ 俗に'稔'とも書く.

［稔］ rěn ① 農作物が実る. 〈丰～〉豊作. (転) 年. 〈凡五～〉およそ5年. ② よく知っている. 〈～知〉同上. 〈素～〉平素からよく知っている. ③ ☞'恁'
〔稔乱〕rěnluàn〔動〕(白) 乱世になる.
〔稔腻〕rěnnì (白)＝'稔色'(書)
〔稔年〕rěnnián〔名〕(書) 豊作.
〔稔色〕rěnsè〔形〕(白) あでやかで美しい. 美貌である. 〈～人ㄦ, 可意冤家〉美しい人, 意にかなった恋の相手;（《王西厢·1·4》). 〈脸ㄦ～百媚生〉顔は美しく媚態が続く; 顔があでやかで魅力たっぷり;（《董西厢·1》).
〔稔熟〕rěnshú〔動〕知悉する. よく知っている. よくおぼえている. 〈～的声音〉よく聞きおぼえている声. 〈～的朋友〉よく知っている友人.
〔稔闻〕rěnwén〔動〕(白) よくよく聞いている. 十分に聞いてよく知っている. 〈都下人来, ～是说〉都の人がやって来て, そう言うのをよく聞いております;（《董西厢·7》).
〔稔性〕rěnxìng〔名〕(農) 稔性.
〔稔知〕rěnzhī〔動〕(書) ☞〔字解〕②. 〈～其为人〉その人柄をよく知っている.

［刃］（刄） rèn ①(～ㄦ·子)〔名〕刃. 〈刀～ㄦ〉刀の刃. 〈用手摸一摸～子〉手で刃を触ってみた. ② 刀. 〈手持利～〉手には鋭い剣を持っている. ③ 刀で殺す. 刃で切る. 〈手～奸贼〉手ずから奸賊を殺す. 〈～而为炙, 甚膏, 有味〉刀で切って焼いて食べると, 脂がのっていてたいへんうまい;（《古鏡》).
〔刃瓣〕rènbàn〔名〕(機) ランド.
〔刃背〕rènbèi＝'刃瓣'〔～宽〕(機) ランド巾.
〔刃兵〕rènbīng〔名〕(白) 刀剣などのやいば. 兵器.
〔刃创〕rènchuāng〔名〕(書) 刀傷.
〔刃带〕rèndài＝'刃瓣'
〔刃具〕rènjù＝'刀具'
〔刃口(ㄦ)〕rènkǒu(r)〔名〕①(刃やはさみなどの)刃; 切れる部分. 〈～锋利〉刃が鋭利である. ②(機) エッジ.
〔刃岭〕rènlíng〔名〕(地) ①(主として氷河の浸食による)鋭い岩. ② やせ屋根. ③ 鎌尾根; この'岭'は'嶺'の簡体字ではない.
〔刃磨〕rènmó〔名〕(機) 再刃削. 研ぎ直し. ＝'重(chóng)磨'〔～车刀〕(機) 研ぎ出しバイト. 〔～成本〕(機) 再研削コスト. 〔～机〕(機) 鉋刃研磨機.
〔刃牛〕rènniú〔動〕ウシを殺す.
〔刃器〕rènqì〔名〕刃器.
〔刃倾角〕rènqīngjiǎo〔名〕(機) 切れ刃傾き角.
〔刃伤〕rènshāng〔動〕(書) 刃物で傷つける. 〈～事主〉被害者を傷つける.
〔刃形〕rènxíng〔名〕(機) 刃形.
〔刃迎缕解〕rèn yíng lǚ jiě〔成〕刃で糸を解くように, 道理を解き分ける;（韓愈《貞曜先生墓誌銘》).
〔刃状山脊〕rènzhuàng shānjǐ〔連〕(地) ナイフ·エッジ; 登山.

［认］（認） rèn ①〔動〕見分ける. 区別する. 〈～不出〉見分けられない. 〈～清是非〉是非を見極める. ② 認める. 同意する. 〈公～〉公認する. 〈你们怎么样？是～打, ～罚？〉おまえたちどうなんだ, 打った方がよいか, それとも罰を受けた方がよいか. 〈我不～你是我的儿子〉おまえが私の息子だなんて私は認めない. ③〔動〕人と新しくあるかかわりを結ぶ. 〈～老师〉先生になってもらう. 〈～亲〉1)結婚して親戚になる; 男女両家の親族が顔合わせをする. 2)見合いをする. ④〔動〕仕方なく認める. あきらめる. 責任をかぶる. 敗北を認める. 苦労をいとわず非難を意としない; 常に'了'を伴う. 〈吃亏也～了〉損をして敗北を認めた. 〈你不用管, 输了, 我～了〉きみは口出しするな, 負けたら私が責任をとる. ⑤〔動〕(方) その価値を認めて, 食べたいと思ったり, 使いたいと思ったりする; 〔北京〕. 〈我们这ㄦ不～大米〉私らの所ではコメを食べようとは思わない. 〈他们早先不～尼龙〉彼らはずっと以前からナイロンを使おうとしない.
〔认保〕rènbǎo〔動〕保証する. 請けあう.
〔认背〕rènbèi〔動〕不運とあきらめる.
〔认本家〕rèn běnjiā〔連〕一族と認めて親戚付き合いをする.
〔认辨〕rènbiàn〔動〕弁別する. 〈仔细～〉こと細かに弁別する.
〔认不是〕rèn búshi〔連〕過失と認める. 非を認める.
〔认不到〕rènbudào＝'认不到'〔動〕(方) 知らない; 〔四川〕. 〈他～我〉彼は私を知らない.
〔认不得〕rènbude〔動〕①(相手のことを)全然知らない. ② 賛成できない. 認められない.
〔认不清〕rènbuqīng〔動〕はっきりと認めることができない.
〔认不透〕rènbutòu〔動〕見分けがつかない. 見分けられない. さっぱりわからない. 〈～他到底有多大啦〉彼はいったい年はいくつくらいなのかさっぱりわからない. 〈竟～是两个什么人〉2人はどういう人なのか全く見当もつかない;（《児女·4》).
〔认差路头〕rènchà lùtóu〔連〕(白) 道を誤る. 道を踏みはずす. 〈已经认差了路头了〉すでに道を踏みはずしている;（《児女·30》).
〔认承〕rènchéng(又) rèncheng〔動〕(方) 認める. 承諾する; 〔四川〕, 〔東北〕. 〈我完全～下来就是了呀！〉私がしっかと承諾すればそれでよいのだろう.
〔认出〕rèn, chū〔動〕見分ける. 識別する.
〔认床〕rènchuáng〔動〕ベッドになれていない; 寝つけない.
〔认错(了)〕rèncuò(le)〔動〕見間違う. 誤認する.
〔认错(ㄦ)〕rèn cuò(r)〔連〕① 過失を認める. 誤りを認める. 〈～改正〉誤りを認め改める. 〈一直不～〉ずっと誤りを認めない. 〈他既然～了, 就原谅他这一次吧！〉彼が非を認めた以上, 今回は諒とししましょう. 〈他要是～ㄦ, 就不用打他了〉彼がもし誤りを認めたら, 彼を打つには及ばない. 〈他这样很温和的检查那小羊, 那牛仿佛也明白了大牛伯心中已认了错, …〉彼がこんなふうにやさしくその小ヒツジを調べると, そのウシはまるで大牛伯が心の中で誤りを認めているのがわかったようであった, …. ② 謝罪する. おわびをする.
〔认道〕rèndao〔動〕(方)＝'认得'; 〔北京〕. 〈您不～我啦？〉あなたは私を覚えていらっしゃらないの.
〔认得〕rènde〔動〕覚えている. 見知っている. (その人であることに)気がつく. 〈不～字〉字を知らない. 〈～路〉道を知っている. 〈这匹马～路〉このウマは道を覚えている. 〈你～我吗？〉きみはぼくを覚えているか. 〈我不～这是什么花ㄦ〉これが何の花か知らない. 〈他们只～钱, 托他们直是白托〉彼らは金にしか目がないから, 彼らに頼んでもまったくむだな頼みである. 〈你～这位官人么？〉このだんなを御存じですか;（《金瓶梅·3》). 〈分明是个妖怪, 他却不能～〉明らかに妖怪であったが彼にはわからない;（《西遊·27》）. 〈那八个大汉, 你～姓名么？〉その8人の大男を, おまえは名前を知っているか;（《宣和》). 〈无双若～, 必开帘子〉無双が気がつけば必ずすだれを開けよう;（《太平廣記·486》). 〔～事〕(方) 世事をわきまえている. 事理にあかるい.
〔认镫〕rèn, dèng〔動〕足をあぶみにかける; ウマに乗る. 〈～上马〉

あぶみに足をかけ、ウマに乗る．〈说着丢下薛蟠，便牵马～去了〉そう言うと薛蟠を置き去りにしたまま、ウマをひいてあぶみに足をかけると、行ってしまいました；（《紅樓夢·47》）．［～扳鞍］〔成〕足をあぶみにかけて鞍にまたがる；（《兒女·10》）．

［认低威］rèn dīwēi〔熟〕(方)負けを認める．手をあげる．下につく；[西]．

［认敌为友］rèn dí wéi yǒu〔成〕敵を友とみなす．

［认定］rèndìng〔動〕しかと認める．確かに認める．〈他～了今天于他不利〉彼は今日は彼にとって不利だと確かに認めた．〈于是各人都～了自己的名字和绰号，…〉そしておのおの自分の名前とあだ名を確認し、….〈马克思主义～一切事物都是在矛盾中不断向前发展的〉マルクス主義は、あらゆる事物はどれも矛盾の中で絶えず発展するものであるとはっきり認めている．〈～他是一伙的头子〉彼を一味の首領と目す．

［认罚］rèn, fá〔動〕罪に服する．罰を受けることを認める．

［认范］rènfàn (白)＝'认犯'／'认帐'

［认犯头］rèn fàntóu ＝'认泛头'〔熟〕(白)誤解が起こる；'犯头'は罪を犯す理由．

［认付］rènfù〔動〕（手形などを）買い取る，売り渡す．（支払いを）引き受ける．［～交货］(貿)引受渡し．［～讫］(経)引受済み．［空白式～］(貿)白地引受．

［认负］rènfù〔動〕負けを認める．〈宝玉见香没了，情愿～，…〉宝玉は見ると線香が燃えつきてしまったので、いさぎよく敗北を認めることにして、…；（《紅樓夢·70》）．

［认购］rèngòu〔動〕（公債などを）引き受ける．（証券や債券を）買う．［公债～人］公債引受人．

［认股］rèn, gǔ〔動〕株式に加入する．

［认还］rènhuán〔動〕金の返却を認める．

［认黄］rènhuáng〔動〕(方)①責任を持つ；[四川]．〈说的话，做的事，咋个不～了哟〉言ったこと、したことにどうして責任をとらないのだ．②道理をわきまえ、よしみを重んずる；[四川]．〈只好不～了〉しかたなく、よしみを捨てることにした．〈哥子，不是兄弟不～，实在是胡秘书命令严，…〉兄貴、私がよしみをわきまえないということではなくて、胡秘書の命令が厳しく、….

［认脚(ㄦ)］rènjiǎo(r)〔形〕(方)（履き物が）左右別々で履き換えられない，形状的に左右が違う；[北京]，[四川]．〈这鞋子～的，莫穿错了〉この靴は左右があるんだから履き間違えないように．［～鞋］左右形状が異なり、履き換えられない靴．

［认缴股款］rènjiǎo gǔkuǎn〔連〕(経)株式申込．

［认缴资本］rènjiǎo zīběn〔連〕授権資本．

［认捐］rèn, juān〔動〕寄付を引き受ける．〈～三千元〉3千'元'の寄付を引き受ける．

［认看］rènkàn〔動〕(白)見分ける．〈把来与尊兄～〉持ってきて、あなたに確かめていただきましょう；（《警世·5》）．

［认可］rènkě〔動〕①許可する．承諾する．（よしとして）認める．＝'许可'〈点头～〉うなずいて承諾する．〈不知是否～〉許可するかどうかはわからない．〈他不～，这事情就不好办〉彼が承諾しないと、このことはやりにくい．〈我根本不～这门亲〉私はまったくこの縁談を認めない．〈你要嫁个穷念书的，他怎么能～呢？〉おまえが貧乏書生のところへ嫁に行きたくても、彼がよいと言うはずがあろうか．〈两人便决定了从当夜起始，来作这种为当地习惯所～的竞争〉二人はその夜から、この土地の習慣として許可されている競争をすることに決めた．②(方)（…するのに）文句がない．喜んでする；[東北]．〈这事你就～了吗？〉この事にあなたは文句がないのですか．〔副〕(方)＝'宁可'；[北京]，[東北]．〈～死，也不答应〉死んでも承諾しない．

［认狼为犬］rèn láng wéi quǎn〔成〕人を見誤まる．

［认理不认人］rèn lǐ bù rèn rén〔諺〕（'不怕不了事'と続き）道理に従って人情にほだされなければ、物事はちゃんとできる．

［认理很真］rèn lǐ hěn zhēn〔成〕処世の態度がとてもまじめである．

［认领］rènlǐng〔動〕①（失った物·迷子·遺体などを）確かめて引き取る，確認して受け取る．〈拾得金笔一支，希望失主前来～〉高級万年筆を1本拾っていますので、落とし主は受け取りに来るように．〈看个清楚，才好～〉はっきり見なければ、引き取るわけにはいかない．〈邻居懒得去看，也并无尸亲～〉隣近所の人は見るのをいやがり、遺体を引き取る肉親とてなかった；（《魯·吶·白》）．②他人の子を引き取って育てる．

［认门］rèn, mén〔動〕嫁入りする．婿入りする．

［认门ㄦ］rèn, ménr〔動〕他人の家を見覚えておく．顔見知りになる．〈我跟你去先认认门ㄦ〉私はきみについて行ってまず顔見知りになっておきます．

［认明］rènmíng〔動〕明らかに認める．はっきり見分ける．見分けてはっきりさせる．

［认命］rèn, mìng〔動〕運命とあきらめる．個人の境遇は運命で定められていると承認する．〈你是得走！我既走不开，就认了命！〉おまえは逃げなければならない、私は離れることができないから、運命とあきらめよう．

［认牌记买卖］rèn páijì mǎimài〔連〕(貿)銘柄売買．商標売買．

［认赔］rèn, péi〔動〕弁償を認める．

［认盆ㄦ］rènpénr〔動〕(方)負けを認める；[北京]．〈后来他架不住了才～〉後で彼はけんかできなくなって、やっと負けを認めた．

［认票］rèn, piào〔動〕①手形を認める．〈～付款〉手形によって支払う．［～不认人］1)（手形·小切手の）持参人払い．2)金だけをたいせつなものとし、人の心を尊重しない；'票'が紙幣にも通じ、'人'を'人心'と解する．(例)〈你看看你身上那毛病吧！好吃懒做，爱虚荣，追享受，只认票子，不认人心〉きみ自身のあの悪いくせを考えてみろ、食いしんぼうで、怠け者で、見えっぱりで、楽しみたがりやで、金だけがすべてで、人の心をなんとも思わない．3)'证凭'だけを認め、人は認めない．書き付けが証拠で人は証にならない．②株式に加入する．〔名〕(rènpiào)(貿)（手形の）持参人払い．〈及其汇票提示，当即予以～〉手形の提示あり次第支払う．

［认破］rènpò〔動〕見破る．（事の奥を）知る．

［认旗］rènqí〔名〕(白)軍旗；将軍の官号や姓名が記してある．〈渔父舟中插～〉漁師たちの船に軍旗を立てる；（《水滸·7》）．〈关公活捉执～的小卒过来，问取来由〉関公が'认旗'を持った小卒を捕まえてきて、わけを尋ねた；（《三國·28》）．

［认亲］rèn, qīn〔動〕☞[字解]③．

［认清(了)］rèn, qīng(le)〔動〕はっきり認める．見極める．〈～形势〉形勢を見極める．〈明辨了是非，～了路线〉是非をはっきり区別し、路線をはっきり認識した．〈～真正的敌我〉真の敵と真の味方をはっきり認識する．

［认取］rènqǔ〔動〕(白)悟る．理解する．〈～一真深妙理〉真の深妙の理を悟る；（《變文·維摩詰》）．

［认人(ㄦ)］rènrén(r)〔動〕①（赤子などが）人を見分ける．〈这孩子才三个多月，就开始～了〉この子は3か月余りにしかならないのに、もう人を見分けはじめた．②(方)人見知りをする；[四川]．〈这娃ㄦ点ㄦ都不～〉この子はちっとも人見知りをしない．③(方)（家畜が）不慣れの人を軽蔑する；[四川]．〈那条牛～〉あのウシは人を見るんだ．④(方)人によって態度を変える；[四川]．⑤(方)他人の自転車に乗り、具合が悪いと感じる；[四川]．

［认人宽］rènrén kuān〔連〕交際が広い．知り合いが多い．

［认人支票］rènrén zhīpiào〔連〕(経)持参人払い小切手．指名人払い小切手．

［认色］rènsè〔名〕(白)目印．見分けるための特徴．〈过了数日，待没了～，却将去本府告赏〉数日たって、見分けがつかなくなってから、役所に持って行って、褒美を所望しろ；（《古今·26》）．

［认生］rènshēng〔動〕人見知りをする．人おじする．〈这个孩子很～〉この子は人見知りする．(注)旧白話では離合動詞として用いる．〈这是你芸大哥哥，怎么认起生来了？〉こちらはあなたの芸大哥々じゃないの、どうして人見知りするの；（《紅樓夢·88》）．

［认实］rènshí〔動〕(白)信用する．

［认识］rènshi〔動〕①見知っている．顔見知りである．顔を知っている．〈他不～字〉彼は字を知らない．〈连字也不～几个〉字さえろくに知らない．〈我～那个人〉私はあの人を知っている．〈咱们早就～〉私たちはとっくに知り合っています．〈这个人我～，很早以前跟他见过一面〉私はこの人を知っている、ずいぶん前に会ったことがある．〈有两个胡国光所不～的青年人正在议论商民协会的选举〉胡国光が知らないある2人の若者がちょうど商民協会の選挙について議論していた．②認識する．〈使我对于整个历史各时代各方面的光辉，得了一个从容机会去～，去接近〉私に歴史における各時代·各方面の光輝などを認識したり、近づいたりするゆとりある機会を与えてくれる．③覚えている．＝'认得'〔名〕認識．〈对这个还不曾做过～〉このことはまだ認識したことがない．〈外面来的工人有些对革命的～还不够，…〉外部から来た労働者のいくらかは革命に対する認識がまだ不足していて、….［～论］(哲)認識論．［～模糊］認識があいまいだ．［～能力］認識能力．［～水平］認識の度合い．

［认输］rèn, shū〔動〕敗北を認める．負けとする．降参する．かぶとを脱ぐ．〈只好～吧！〉しかたがない、降参しよう．〈机会主义者只有～一法〉日和見主義者はかぶとを脱ぐよりほかはない．〈不过这回划完了拳，大表哥～才好〉けれども今回はもう拳を打ち終わりましたよ、大表哥は負けを認めてこそ本当ですよ．

［认死扣子(～ㄦ)］rèn sǐkòuzi(～r)＝'认死理(ㄦ)'〈这人办事～，一点ㄦ不活便〉この人は事をするのに頑固で、少しも融通がきかない．

［认死理(ㄦ)］rèn sǐlǐ(r)〔熟〕一つの道理に固執し、柔軟性がない．頑固にある道理やある認識を堅持して、臨機応変性に欠ける．頑固一徹である．＝'钻牛角尖'〈咱们别～，你先去调查调查市场的行市回头再说〉私たちは一つの意見に固執しないで、きみがまず市場の相場を調査してから検討することにしよう．〈坚持原则是对的，但太～了，工作往往难于开展〉原則を堅持するのはよいが、あまり固執しすぎると、かえって仕事の進展に支障をきたすことになる．〈他父亲那脾气就跟你差不多，那么个～！〉彼の父親の性質はあなたと同じように頑固である．

［认同］rèntóng〔動〕共通なところを見て親しみを覚える．自分と同じものと認める．身内のように感じる．〈与不发达国家～〉発展途上国に親身な感じをもつ．

［认头］rèntóu〔動〕①いやいや認める．②(方)あきらめる．（しかたないものとして）するがままにさせる．いやいやながら（する）；多く[副·修]；[北京]．〈死了也～〉死んでもしようがない．〈只好～受苦〉い

R

やでも苦労するよりほかない．［～苦曳］あきらめて我慢してやっていく．［～咬苦子］損をすることに甘んじる．③㋐(rèn，tóu) 負い目を認める；北京．〈到了这份ル上，谁也不认这个头了〉この点数まで来たら、だれもこの負けを認めない．

［认脱］rèntuō〔名〕㋐分娩後(およそ3か月後)の脱毛．

［认为］rènwéi〔動〕(分析・思考を経て)見解をもつ，理解する．(事物に対する見方・態度を示し)認める，肯定する．(…と)認める，考える，みなす；人または事物に対して，ある見方をはっきりさせ，ある判断をする．慎重に考えて判断する．〈我～他说得不错〉私は彼の言ったことは間違いがないと思う．〈我～他完全可以担任这项工作〉私は彼がこの仕事を十分に担当しうると思う．〈大家一致～老张工作很积极〉だれもが老張は仕事に積極的であると認めている．〈一般～他是个学者〉世間では彼を学者だと認めている．〈贵公司要求，难以～正当〉貴社のご要求は正当とは認めかねます．〈我们～值得向用户广泛推荐〉私たちはひろく需要家に推薦するに値すると考えます．〈因为你思想已经落后，钻到旮旯里出不来，才这样～〉きみは思想が遅れてしまって，すみっこにもぐりこんで出られないからこそ，そんなふうに思うのだ．〔名〕理解．見解．〈据～〉わかっているところでは．〈那种～真特别〉そういう理解は本当に特別である．

［认销人］rènxiāorén〔名〕㊥販売引受人．

［认熊］rènxióng〔動〕㋐自分が軟弱で無能であることを認める．自分が無能であることを認め，甘んじて人の下に立つ；北京．〈你还是～了！熊！熊！〉きみはやっぱりいくじなしだ．いくじなし．〈我翻了翻眼皮，有点撒赖似地说：我～〉私はまばたきをして，ちょっと居直ったように，私は自分が無能であることを認めていると言った．〈俗话说'胜败乃兵家常事'，输一次哪能就～啦？〉ことわざに「勝敗は兵家の常」というが，一度負けたぐらいでどうして自分の無能さに甘んじて人の下に立とうとするのか．

［认许］rènxǔ〔動〕認め許す．許可する．

［认义］rènyì〔動〕㊐(義兄弟・義理の親子などの)義理の関係を契る．〈这个是我今日新～的兄弟〉これは今日私が新たに契りを結んだ兄弟だ；(《水滸・44》)．

［认贼为子］rèn zéi wéi zǐ〔成〕敵を自分の子どもとする．㊗ 1)㊇妄想を真実とし，黒白を混同すること；仏教語．2)＝'认贼作父'；(《楞嚴經》)．

［认贼作父］rèn zéi zuò fù〔成〕敵を父親とみなす．㊗ 悪人や敵に身を寄せて生活する．間違ってよくない人間と親しくし，頼りとする．敵を味方とみなす．〈吴三桂甘心～，在历史上遗臭万年！〉呉三桂は誤って悪人と手を結ぶことを願ったために，歴史上末代まで悪名を残してしまった．〈他总觉得老百姓的心里可糊涂着呢，常常就说不通他们，他们常常动摇，常常会～，只看见眼前的利益，有一点不满足，就骂干部〉民衆の心の中は全くはっきりしない，いつも話が通じないし，いつも動揺し，いつも敵を味方だと思ったり，ただ目の前の利益だけ見て，少しでも不満があれば，すぐ幹部をののしると彼はいつも思っている．

［认帐］rèn，zhàng〔動〕① 負債を認める．借金を認める．〈很像是破产的人诅咒那些欠他债而硬不肯～的暴发户〉破産した人が自分に借金していても絶対に借金していることを認めないにわか成金をのろうみたいなものだ．② 自分のしたことや非を認める．負い目を認める．〈这话是昨天你跟大家说过的，怎么今天就不～呢？〉この話は昨日きみがみんなに話したことじゃないか，どうして今日はとぼけるのだ．③ ㋕認める．承認する；㊥，又㊐．〈又有白银五百两，寄在彼亲赖某家，闻得往取几番，彼家不肯～〉また白銀5百'两'を彼の親戚の頼某家に預けてありますが，聞くところでは何度か取りに行っても認めようとしません；(《二拍・13》)．

［认真］rèn，zhēn〔動〕真にうける．本気になる．真剣になる．本当に思う．〈人家说着玩ル，你怎么就认起真来了？〉人は冗談を言っているのに，きみはどうして真にうけるんだ．〈闻说爹娘有病，却～了，如何不慌？〉両親が病気だと聞くと，かえって本当にして，すっかり慌ててしまった；(《古今・1》)．〈这呆子～就要进去〉この(八戒の)まぬけは本気にして入って行こうとする；(《西遊・28》)．〔形〕①(rènzhēn) 真剣である．まじめである．まじめに応対し，いいかげんにしない．㊥〈不够～〉真剣味に欠ける．〈～修订〉抜本的に再検討する．〈双方～地讨论了问题〉双方は真剣に問題を話し合った．〈不要太～啊！〉そんなに真剣になることはありませんよ．〈但是刘芝明同志却很～，…〉しかし劉芝明同志はたいへんまじめで，…．〈对于这个问题你看得太～〉この問題に対してきみはあまりにまじめに考え過ぎる．〈工作～〉仕事がいいかげんでない．仕事をするのにまじめだ．〈～考虑〉本気で考える．〈应当～听别人的话〉人の話はまともに聞くべきだ．〈认认真真地准备肥料吧！〉真剣に肥料を準備しなさい．〈说得带些气，但不很～〉少し怒っている言葉遣いだが，あまり本気ではない．② 本当である．〈你假如受了我的传染，～会成为倔强的人吧！〉あなたがもしも私の影響を受けたら，本当に強情な人間になるでしょう．〔副〕(rènzhēn) ㋐ 本当に．確かに．＝'确实'，'真是'；㊥，四川．

［认证］rènzhèng〔動〕① ㊌認証する．② ㊒アイデンティフィケーション．

［认知］rènzhī〔動〕認めて理解する．

［认指］rènzhǐ〔動〕認めて指摘する．

［认主ル］rèn zhǔr〔連〕㊐主人として認める．主人とする．

［认准(了)］rèn，zhǔn(le)〔動〕しかと認める．正確に認める．間違いないとする．正しく見分ける．正しく認める．〈同样的东西很多，要～了再买〉同じ物が多いから，しかと見分けて買わなければならない．〈他要是～了的事，劝他也是没有用〉彼がもし正しいと思ったことなら，忠告してもむだである．

［认字］rèn zì〔連〕字を覚える．字がわかる．

［认罪］rèn，zuì〔動〕(自己の)罪を認める，非を認める．白状する．罪に服す．〈低头～〉頭を垂れて罪を認める．〈敌人便没有别的方法，只好～赔情〉敵は別の方法がないので，罪を認めて謝るよりいたし方ない．〈仁宗见他情甘替白玉堂～，真不愧结盟的义气，圣心大悦〉仁宗は彼が甘んじて白玉堂にかわり罪を認め，まことに契りを結んだ義侠ぎょうに恥じぬのをご覧になって，たいそう喜ばれました；(《三俠・48》)．〔名〕㊌服罪．

［认左(了)］rènzuǒ(le)〔動〕思い違える．間違える．

［任㊀］ rèn ① 信じる．頼む．②〔動〕任命する．職務を与える．〈委～〉委任する．〈被～为厂长〉工場長に任命される．③ 責任をもつ．担当する．〈连选连～〉引き続き選ばれ任に当たる．〈～美国国务卿〉アメリカの国務長官に就任する．〈～劳～怨〉1) 苦労に耐え，恨み言をいわない．苦労をいとわず，報酬も要求しない．苦労をいとわず，恨み言をいわない．2) 仕事を苦とせず，人の恨み言も気にしない．仕事をするのに労苦を辞せず，他人の恨みも平気でいる．苦労をいとわず，恨みも恐れない．苦労をものともせず，恨みを恐れない；'任'は担任する，'劳'は労苦，'怨'は他人が自分に恨みを持つこと．④ 職務．〈到～〉着任する．〈一身而二～〉一人で二役をする．⑤〔量〕官職に就いた順序・回数を数える．〈第一～校长〉第1代の校長．〈细访来历，乃知即两～前石县令之女〉素性を詳しく調べてみて，2代前の県令である石県令の娘にほかならないことがわかりました；(《醒世・1》)．⑥〔動〕任せる．そのままにさせる．自由に…できる．〈不能～其自然发展〉自然に発展するままにしておけない．〈衣服的花色很多，～你挑选〉服の柄はたくさんあります，自由にいいのを選んでください．〈楼上空空如也，～我拣得最好的坐位〉2階はがらんとしていて，私はいちばんいい席を自由に選ぶことができた；(《魯・彷・酒》)．⑦〔接〕…にかかわらず．…を問わず．＝'不论'，'无论'〈～用多少金钱都不计〉どれほどの金を遣ってもかまわない．⑧('什么''谁'などの前におき)すべてを包括することを表す．〈～什么都不懂〉何もわからない．〈～谁也不准乱动这里的东西！〉だれであろうとここの品物をかってに動かしてはならない．〈～人皆知〉☞ 語素．⑨〔接〕たとえ．よしんば．＝'即使'，'就算'〈～你英雄好汉，不能插翅飞腾〉たとえ英雄好漢であろうとも，翼を生やして飛び上がることはできない；(《水滸・94》)．// ㊁ rén

［任便］rèn，biàn〔動〕(あなたの)ご自由にしてください；ご随意に．都合のよいように．お好きなように．気のむくままに．＝'听便'〈你来不来～〉来るも来ないもきみの好きなようにしなさい．〈～起军！〉いい時に軍隊を出せ；(《水滸・78》)．

［任拆十座庙］rèn chāi shí zuò miào〔諺〕('不破一门婚'と続き)十の廟びょうをこわしても結婚は一つもこわさない；他人の結婚話をこわすべきではないということ．〈马会计，你行行好，行行好，～，人家两夫妻恩恩爱爱，又有个胖娃娃，日子多美呀！〉馬会計さん，よしなにやってくださいよ，よしなに，廟はいくつこわしてもよいが結婚だけはこわすなと言いますわね，あの夫婦は仲むつまじく，それにかわいい赤ん坊もいて，とても楽しくやっているんですよ．

［任从］rèncóng〔動〕① かってにさせる．② 任せる．…の自由に任せる．〈～娘子打〉女の打つにまかせた；(《水滸・45》)．〈我自贵发你等下山，～生理〉私は路銀を贈っておまえたちを下山させるので，それぞれ自由に生業にいそしむように；(《水滸・82》)．〔接〕たとえ…でも．〈～波浪翻天起，…〉たとえ波が天まで逆巻くとも，…；(《醒世・22》)．

［任达不拘］rèn dá bù jū〔成〕社会の習慣や規則にとらわれず，自由である；(《晋書・阮咸傳》)．

［任诞］rèndàn〔形〕㊐ 自由気ままである．放埒らつである．

［任管］rènguǎn〔動〕自由に任せる．〔接〕㋐＝'任凭〔接〕'〈～他说什么，我认准的理ル是不会改变的〉彼がなんと言おうとも，私がしかと認めた道理は変わることはない．

［任何］rènhé〔代〕いかなる．何であろうとも．どのような；よく'都'と呼応して用いられる；不定．〈～规则都有例外〉例外のない規則はない．〈她要抓住～的希望〉彼女はどんな希望でもいいからつかもうとした．〈不能对～人都相信！〉だれかれの区別なく信用するな．〈～时候都应该把学习这个著作放在首位〉いかなるときでも，この著作の学習を第1位に置かねばならない．〈小客厅里的一切是华丽的，投合着～时髦女子的心里〉小さな客間のすべてのものはきらびやかで，どんなモダンな女性の心理にもぴったりしていた．［～个人］いかなる個人(も)．［～人］何人なんぴと(も)．㊀〈～不得利用宗教进行破坏社会秩序的活动〉何人も宗教を利用して社会秩序を破壊する活動を進めてはならない．■ 形・篤にのみ用いる．

［任教］rèn，jiào〔動〕教育を担当する．教師の仕事を担当する．〈魏锦星～二十年，数学教得呱呱叫〉魏錦星は教師になって20年，数学の

教え方はとびきりすばらしかった.

[任咎] rènjiù 〔動〕(書) 過失の責任を認める. とがを引き受ける.

[任拘] rènjū 〔接〕(白) たとえ…でも. 〈～见谁, 可休说撞着我来〉たとえだれに会ったとしても、私に出会ったなどと絶対に言ってはいけない; (《聊齋俚曲集・墻頭記・2》).

[任可] rènkě = '宁可'

[任课] rèn, kè 〔動〕授業・講義を担当する.

[任劳] rènláo 〔動〕苦労をいとわない. [～任怨] 〔成〕☞ [字解] ③; (《鹽鐵論・刺權》). (例) 〈一天到晚他～地去干〉一日じゅう彼は苦労をものともせず働きに行った. (例) 〈死命地巴结, ～地当碎催〉命をかけておべっかを使い、苦労をいとわず雑用をする. (例) 〈他们哪知道七爷认真办事, ～的苦处?〉七爺がまじめに仕事をし、苦労に耐え、恨み言をいわない苦しみが、彼らにどうしてわかるものか. (例) 〈有的、没的, 几个好去处, 都被众位哥哥兄弟们占了, 就剩了个襄阳王, 说不得小弟～罢了〉あるものないもの、いい所のいくつかすべてを兄弟分たちにとられてしまい、ただ残るは襄陽王のみ、いやおうなく私めが労をいとわないわけにはまいりません; (《三俠・101》).

[任理] rènlǐ 〔副〕理から言って. 理として. 〈～本不能有'共患难'的情谊〉理から言ってももともと「艱難を共にする」情義があるはずがない; (《魯・吶・阿》).

[任嘛儿] rènmar(又)rènmár (方) = '任吗(儿)' / '任什么'; [北京], [東北]. 〈六年书, 你怎么念的呢, ～不懂!〉おまえは6年間もどういう勉強をしてきたのだ、何もわかっとらん.

[任脉] rènmài 〔名〕(中医) 任脈.

[任么(儿)] rènme(r) (方) = '任什么'; [北京]. 〈～不给〉何も与えない. 〈我家里～没有〉私の家にはなにもない. 〈他～也没说呀!〉彼はなんにも言わなかった. 〈他说了半天, 合着你～都不懂〉彼が長いこと話したのに、結局きみは何もわかっていない.

[任免] rènmiǎn 〔名〕① 任命と免職・解任. 〈在这些领域逐步用选举制代替～制〉これらの領域で一歩一歩任免制に代わって選挙制を採用する. ② (旧) 補任. = '人员调配'

[任命] rènmìng 〔動〕任命する. 〈被～为委员〉委員を命じられる. [～状] 任命状. 〔名〕(旧) 任命. = '委派' ■日語.

[任你] rènnǐ 〔接〕(書) たとえ…でも. 〈～千圣现, …〉たとえ千人の聖者が現れようとも、…; (寒山《余家有一窟》詩).

[任凭] rènpíng 〔動〕(…に)任せる. (…の)自由にさせる. 好きに任せる; [不完]. 〈～剥削〉搾取されるに任せる. 〈～你猜想〉きみの推量に任せる. 〈回去还是留下, ～你自己〉帰るかそれとも残るかは、あなたに任せます. 〈～他随便说吧!〉好きなように言わせておきなさい. 〈～风雨往自己身上抽打〉風雨が自分の体に打ちつけてくるのに任せる. 〈若有虚假, ～三老爷处罚〉もしも嘘なら、三老爺の好きなように罰してもらうよ. 〈后来他不说了, 也不哭了, ～别人摆布〉その後、彼は話もせず、泣きもしないで、他人のなすがままに任せた. 〔接〕(…に)かかわりなく, かまわず, かかわらず. (…を)問わず. たとえ…でも. 〈～什么困难也阻挡不住我们〉どんな困難であれ私たちを阻むことはできない. 〈～你说什么, 我也不去〉きみがどう言おうとも私は行かない. 〈说到这里她猝然放下了窗帘, ～觉慧在外面怎样敲玻璃唤她, 她也不肯把纸窗帘卷起来〉ここまで言うと、彼女は突然カーテンを下ろし、覚慧が外でどんなにガラスをたたいて彼女を呼ぶのもかまわず、紙のカーテンを巻き上げようとしなかった. [～风浪起, 稳坐钓鱼船] 〔成〕波風いかに立つとも泰然と釣り船に座る. 風浪が起きても落ち着いて釣り船に乗っている. (喩) どんなに大きな変化があっても悠然としていられること. 環境が悪くなっても自分の信念を動揺させない. (例) 〈只要有一批骨干力量, 不管形势多么紧张, 都可以～〉核心となる勢いがあれば、たとえ形勢がどんなに緊迫しようとも恐れるものはない.

[任期] rènqī 〔名〕任期. 〈～将满〉任期が間もなく満ちる. [～届满] 任期満了になる.

[任其] rènqí 〔動〕(…に)任せる; [不完]. 〈～自流〉自由に放任しておく. 〈～泛滥〉はびこるのに任せる. 〈～下去〉そのままに任せておく. 〈～发展下去, 就会改变企业的社会主义性质〉発展し続けるのをほうっておけば、企業の社会主義的性質を変えることになろう. [～自流] [～自然] 〔成〕成り行きに任せる. そのままにしておく. なすがままに任せる. = '放任其流' (例) 〈事已至此, 只好～了〉こうなったからには、もう成り行きに任せるほかない. (例) 〈业余学习要加强领导, 不能～〉時間外学習は指導を強化すべきであって、放任しておくことはできない.

[任气] rènqì 〔動〕意気に任せる.

[任前] rènqián 〔名〕任命する前. 着任する前. 〈现在发表他担任科长, ～, 领导们考虑了很久, 才决定的〉いま、彼が科長になることが発表されたが、任命前に、上層部の人たちが長い間考慮して、決定したことだ. 〈他现在是科长了, ～, 当过科员和股长, 是逐渐提拔上来的〉彼はいま科長になったが、着任までの間に科の職員と係長を経て、徐々に抜擢されたのだ.

[任情] rènqíng 〔動〕思う存分に(する). 気ままに(する). 思いのままにする. 感情に任せる. = '尽情'; [副・修]. 〈他是酷爱文学的, 在这里他曾经～发挥他的文学才能〉彼は文学を熱愛し、ここで彼はかつて思う存分に彼の文学的才能を発揮した. 〈何故这等～卖法?〉どうしてこんなにまでかってに法を曲げるのか; (《金瓶梅・10》). 〈做官的切不可率意断狱～用刑〉役人は万々軽率な考えで刑事事件の判決を下したり、感情にまかせて刑を加えてはいけない; (《京本・15》). [～率性] 感情のままに行動する. [～妄为] 思いのままにでたらめをする.

[任人] rèn, rén 〔動〕自由に任す. 〈我们并不是～割宰的猪羊〉ぼくたちはかってに殺されるブタやヒツジとは違うんだ. [～摆布] 〔成〕人の言いなりになる. 人のなすなりになる. (例) 〈～, 仰人鼻息〉人のなすなりになり、人の鼻息をうかがう. [～参观] 自由に参観させる. [～割取] 他のなぶりものにされるままになる. [～所为] 〔成〕人のなすままに任せる. 〔名〕(rènrén) だれ. いかなる人. 〈她家里～没有, 没有儿, 没有女, 丈夫也去世了〉彼女の家にはだれもいない、息子もいないし、娘もいない. 夫もこの世を去った. [～皆知] 〔成〕だれでも知っている.

[任人唯亲] rèn rén wéi qīn 〔成〕ただ縁故者だけを任用する. 縁故による人事; '任人唯贤' に対し. 〈～, 唯派, 唯帮〉任用は縁故・派閥・グループのみによる. 〈～的干部路线是要不得的〉ただ身内の者だけを任用する幹部路線はだめである.

[任人唯贤] rèn rén wéi xián 〔成〕ただ賢者だけを任用する. 人を採用する基準はただその人が賢くて才能があるということだけである; 能力本位の人事. '任人唯亲' に対し; (《尚書・咸有一德》). 〈正确的方针应该是～〉正しい方針はただ賢者のみを任用すべきである.

[任啥] rènshà(又)rènshá (方) = '任什么' 〈～也没看见〉何も目に入らなかった.

[任甚么] rènshénme (白) = '任什么' 〈你方才～没吃, 等吃了饭再过去不迟〉さきほどあなたは何も召しあがっておられません、食事をしてから行かれても遅くはありません; (《兒女・22》).

[任什么] rènshénme 〔代〕どんなことでも. 何であろうと. いかなるものも. 何でも. 何も. どんなものも; 全部を指す. 〈～都如意是办不到的〉何でも自分の思いどおりというのはできない相談だ. 〈进门儿～也没说〉家に入って来て何も言わない. 〈以后便疼的～不知道〉それから後は痛くてさっぱり何もわかりませんでした; (《紅樓夢・81》).

[任甚] rènshèn 〔代〕なにも. なにもかも. 〈～不会〉なにもかもできない; (《劉知遠》).

[任使] rènshǐ 〔名〕(書) ① 奉職. 勤務. ② 義務. 責任. 〔動〕任用する. 〔接〕= '任凭〔接〕'

[任事] rèn, shì 〔動〕① 事に任ずる. 〈敢于～〉勇敢に事に当たる. ② 在職する. 〔代〕(rènshì) どのようなこと. いかなること. あらゆること; 常に否定詞が続く. 〈从今以后, 我～不管了〉今後私は何事もとりあわないことにする.

[任事儿] rènshìr = '任事〔代〕' 〈他在家里～不用管, 清闲得很〉彼は家で何もかまうこともなく、たいへんのんびりしている. 〈～不知道〉何もわからない; (《金瓶梅・72》).

[任是] rènshi = '任凭〔接〕' 〈～谁都不信〉だれも信じない. 〈～科长错了, 我也要说的〉たとえ科長でも間違えば、私は言わねばならない. 〈～他官官相护, 我也要上告〉たとえ役人同士がかばい合っていても、私は上訴する. 〈～谁说什么, 我只拿定主意干我的大事去〉だれが何と言おうと、私は覚悟を決めて本懐を遂げるだけだ; (《兒女・17》).

[任率] rènshuài 〔形〕(書) 率直でつくりがない. 明朗闊達で自然である.

[任谁] rènshuí 〔代〕だれであろうと. だれも. 〈这是事实, ～也不能否认〉これは事実で、だれも否認できない.

[任随] rènsuí 〔動〕まかせる. 自由にする. 〈～尊便〉あなたの都合のよいようにしてください. 〈我没打断他的话, ～他说下去〉私は彼の話を打ち切らず、彼に自由に話し続けさせた.

[任所] rènsuǒ 〔名〕(白) 任地. 赴任先; 官となっている場所. 官職を担っている場所. 〈那家人无奈, 只得回到赖尚荣～〉その家人はいたしかたなく、頼尚栄の任地に戻って行くしかありませんでした; (《紅樓夢・118》). 〈念你年长未娶, 已聘刘都堂之女, 不日送至～成亲〉おまえは年が大きくなったのに未婚であることを考え、すでに劉都堂のお嬢さんと婚約しておいたから、そのうちに任地で披露宴を開くように; (《警世・24》). 〈因鲁奶奶病故, 廉宪携着孩儿在于～〉魯夫人は病気で死に、廉憲は息子をつれて任地にいた; (《古今・2》).

[任所欲为] rèn suǒ yù wéi 〔成〕したい放題にさせる. やりたいことをかってにさせる. やりたい放題にする. かって気ままにやる.

[任天] rèntiān 〔動〕(すべてを)天の采配に任せる.

[任听] rèntīng 〔動〕= '任从〔動〕'

[任土贡] rèntǔgòng 〔名〕(書) 土地特産の貢ぎ物. 〈号为道州～〉道州特産の貢ぎ物であると言っていた; (白居易《道州民》詩).

[任务] rènwu 〔名〕任務. 与えられた仕事. 責務. 〈政治～〉政治的任務. 〈完成～〉任務を達成(完遂)する. 〈执行～〉任務を実行する. 〈承担～〉任務を引き受ける. 〈分配～〉任務を割り当てる. 〈～重, 时间紧〉任務は重大だし、時間は迫っている. 〈我的～是教日语〉私の役目は日本語を教えることです. [～编队] (軍) 機動艦隊. = '机动舰队', '特混舰队' [～调度] (電) タスク・スケジューリング. [～

观点〕任務観点；任務の観点のみから事を進め、他を顧みないこと．〔～号〕㊥タスク番号．〔～区分〕㊥任務区分．〔光荣～〕栄えある任務．

〔任侠〕rènxiá〔名〕㊖男気．任侠．男だて；強きをくじき弱きを助ける性分．

〔任贤用能〕rèn xián yòng néng〔成〕徳あり才能あるものを任用する．〈刘季玉虽有益州之地，禀性暗弱，不能～〉劉季玉は益州の地を持ってはいるが、その天性暗愚にて賢才を用いることができぬ；（《三國・60》）．

〔任心〕rèn，xīn〔動〕気ままにする．心のままにする．思うに任せる．

〔任兴〕rènxìng〔動〕興味にまかせる．〈凤姐虽善饮，却也不敢～，只陪侍着贾琏〉鳳姐はいける口でしたが、興にまかせることをしようとせず、ただ賈璉に仕えていた；（《紅樓夢・16》）．

〔任性〕rèn，xìng〔動〕気ままにする．きまりを加えない；自分の性分のままに任せ、抑制しないこと．〔～使气〕〔成〕性情にまかせてかってな行動をとること．気ままにでたらめなことをする；（《警世・3》）．〔～妄为〕〔成〕自分の好みのままに、人倫にはずれた事をする．＝'胡作妄为' 例〈他～，把父亲气个半死〉彼はかって気ままなことばかりして、父親をかんかんに怒らせた．〔～恣情〕〔成〕かって気ままにする．自分の思うとおりにして憚らない；（《紅樓夢・19》）．〔形〕(rènxìng) わがままである．得手かってである．〈他有时不免孩子气，有点～〉彼はときどき子どもっぽさを出して、どうも気ままだ．〈水被扰动着，跳跃着往下流，～地冲激着岩石，欢愉地吼叫〉水はかき乱されてとびはねて下流へ流れ、気ままに激しく岩石に突きあたり、愉快そうに大きなうなり声をたてている．〈五弟做事太～了！〉五弟のやつずいぶん好きかってなことをやりおりました；（《三俠・51》）．〔～子〕気ままな人．

〔任意〕rènyì〔動〕気ままにする．思いに任せる．思うとおりにする．拘束がなく、好きなようにする．拘束がなく制限を加えず、したいようにする；多く副・修．〈～行动〉気ままに振る舞う．〈～检查〉意のままに捜査する．〈～畅谈〉気ままに心おきなく話す．〈～奢侈〉思うままにぜいたくする．〈～胡为〉気ままかってに悪事をする．〈～挥霍〉金を湯水のように遣う．〈～摆弄〉やたらといじくり回す．〈～宰割〉活殺自在．〈而天赐可以～的吃葡萄干、蜜枣〉そして天賜は好きなだけ干しブドウやシロップづけのナツメを食べることができる．〈他不能够让自己的合法的财产权和居住权给人～侵犯〉彼は自分の合法的な財産権と居住権が他人に思いのまま侵されるのを許せなかった．〈一步步～走走〉一歩一歩気の向くまま足の向くままに歩いていた；（《醒世・15》）．〈～纵横取乐〉ほしいままに存分に楽しむ；（《金瓶梅・6》）．〈～交属所欢〉思いのままに、お互いに好きな女性を相手に酒をつぎあう；（曹植《妾薄命》詩）．〈君往东厢，～选之〉おまえは東の棟に行き、思いのままに選べ；（《世說新語》）．〔～摆布〕ほしいままに左右する．例〈～世界命运〉ほしいままに世界の運命を左右する．〔～而为〕〔成〕思うようにする．たくましくする．手前勝手．〔～施为〕〔成〕やりたいことをやる．例〈不如你各自住着，好～〉別々に住んで、やりたいことをやる方がいい；（《紅樓夢・4》）．〔名〕任意．〔～常数〕㊝任意定数．〔～串坡〕木材を斜面にそって自由にすべらせる集材法．〔～港〕㊞任意港．〔～球〕㊑1)フリー・ヒット；ホッケー．2)フリー・キック；サッカー、アメリカン・フットボール．3)フリー・スロー；ハンドボール．〔～线〕フリー・スロー・ライン．4)ペナルティー・ショット．ペナルティー・シュート；アイスホッケー．5)ペナルティー・ショット；ゴルフ．〔～三角形〕㊝任意の三角形．〔～顺序〕㊒ランダム・オーダー．〔～体操〕㊑随意体操．

〔任用〕rènyòng〔動〕任用する．職に任じる．任用される．〈～人材〉人材を任用する．〈～为秘书〉秘書に登用する．〈因受权贵排斥，不得～〉権勢者に排斥されたので任用されない．〔～非人〕〔成〕その任でない人を任用してしまう．

〔任由〕rènyóu〔動〕任せる．自由にする；不完．〈能～反动派瞎闹吗？〉反動派のめちゃくちゃにやるままにしておけるか．

〔任怨〕rènyuàn〔動〕労苦をいとわず非難を意としない．☞'任劳'

〔任怎么个ㄦ〕rèn zěnmeger〔熟〕（'没怎么个ㄦ'と続き）㊋何ともない．どうということもない．〈把胯骨栽青了巴掌大的一大片，他这胎气，竟会～〉ころんで股に手のひらほどの青あざができたが、彼女は妊娠しているのに意外にも何ともなかった；（《兒女・39》）．

〔任真〕rènzhēn〔動〕㊖自然にゆだねる．

〔任职〕rèn，zhí〔動〕職に就く．在職する．職に任じる．職務に就く．〈～财政部〉財政部（大蔵省）で仕事をする．〈他在交通部门～〉彼は運輸部門に勤めている．〈一直到这时，他还仍然在原有位置上～〉この時までずっと、彼はやはり依然としてもとの地位にあって職務に就いていた．〔～期间〕在職期間．〔名〕(rènzhí) ㊥補職．＝'递补'

〔任重道远〕rèn zhòng dào yuǎn ＝'任重而道远'〔成〕任務は重く道のりはまだ遠い．まだまだ重大な責任を負っていること；（《論語・泰伯》）．〈青年人～，要继承前辈的革命精神〉青年の任務は重く道のりはまだ遠い、先輩たちの革命精神を受け継がねばならない．

〔任纵〕rènzòng〔形〕㊖遠慮がない．慎みがない．放縦である．礼儀にこだわらない．

〔妊〕（姙）

rèn 妊娠する．はらむ．〈～娠〉同上．

〔妊妇〕rènfù〔名〕妊婦．

〔妊娠〕rènshēn〔動〕☞字解．〔名〕㊩妊娠．〔～初期〕㊩妊娠初期．〔～反应〕㊩妊娠反応．〔～呕吐〕㊩つわり．妊娠嘔吐．〔～期〕妊娠期間．〔～性〕妊娠性（の）．〔一呕吐〕つわり．〔～症〕妊娠徴候．〔～中毒症〕㊩妊娠中毒症．〔～中断法〕㊩アブーレル法．

〔纴〕（紝）

rèn ①機織りの糸．機にかける糸．②織る．③〔動〕㊋針の穴に糸を通す．＝'纫'〈～针关〉針の穴に糸を通す；（《董西廂・6》）．

〔饪〕（飪）

rèn 食物を煮る．

〔衽〕（袵）

rèn ①えり．着物のおくみ．②昔の寝具としての、むしろ．しとね．寝床．〈～席〉（-xí）同上．〈～席无别，不以为耻，…〉ふしどの営みに見境がなくなり、それを恥とも思わなくなったが、…；（《太眞外・下》）．

〔仞〕

rèn 昔、8'尺'または7'尺'を、1'仞'といった；周・漢代、1'尺'は22.5cm．〈为山九～，功亏一篑〉九仞の功を一簣に欠く；多年の努力も、終わりぎわのわずかな失敗一つで成功しないたとえ．〈顶巅高万～，峻岭迭千湾，…〉頂高きこと万仞、峻嶺千湾を重ねる、…；（《西遊・91》）．

〔讱〕

rèn 言葉がなかなか出てこない．言葉に詰まるさま．

〔纫〕

rèn ①〔動〕針に糸を通す．〈～针〉同上．〈眼花了，～不上针〉目がかすんで針穴に糸が通せない．②縫い合わせる．〈缝～〉裁縫する．縫う．繕う．③心中感服する．〈感～〉感謝に堪えない．④〔名〕姓．

〔纫缝〕rènféng〔動〕㊖縫う．〈竟买衣之成者而不自～也〉ついに衣服の出来上がっているものを買い、みずから縫わなかった；（《任氏》）．

〔纫佩在身〕rèn pèi zài shēn〔成〕心に感銘して常に忘れないこと；多く㊕；（《楚辭・離騷》）．

〔纫缉〕rènqī〔動〕㊖縫う；修繕する．繕う．

〔纫头〕rèntóu〔名〕針に糸を通すときの糸の端．

〔纫针〕rènzhēn〔動〕☞字解①．

〔牣〕

rèn ①満ちる．〈充～〉同上．②＝'韧'〈坚～〉強靭である．

〔轫〕（軔）

rèn ①（車輪の）歯止め．とめ木．〈～煞车〉（-shāchē）ブレーキ．〈发～〉事業が始まる．②柔弱である．だらだらしている．気が緩んでいる．

〔韧〕（靭、靱）

rèn ①しなやかで強い．柔軟である．↔'脆'〈坚～〉強靭である．〈熟铁比较软而～〉錬鉄は比較的柔軟で強い．〈牛肉筋～来〉牛肉はかみでがある．②〔形〕㊍濃厚である．〈粥～〉かゆが濃い．③〔名〕姓．

〔韧带〕rèndài〔名〕㊓靭帯．

〔韧度〕rèndù〔名〕①収斂度．弾力性．伸縮性．②㊗タフネス．

〔韧煅玻璃〕rènduàn bōli〔連〕強化ガラス．

〔韧干〕rèngàn〔動〕辛抱強くやる．〈他知道怎样去忍耐，怎样去～〉彼はどのように耐え、どのように辛抱強くやっていくかを知っている．

〔韧化〕rènhuà〔名〕焼きなまし．〔動〕焼きなます．

〔韧劲(ㄦ)〕rènjìn(r)〔名〕しんの強さ．〈文静中带着一股子～〉物静かな中にしんの強さがある．

〔韧力〕rènlì〔名〕どこまでもやり通そうとする意志．堅持し続ける意志．

〔韧沥青〕rènlìqīng〔名〕㊙ウルツライト．

〔韧皮〕rènpí〔名〕㊘靭皮；樹木の外皮の下にあるやわらかい丈夫な繊維．〔～部〕㊘靭皮部．〔～纤维〕㊘㊚靭皮繊維．〔形〕㊍いたずらっぽい；㊅．

〔韧翳翳〕rènqīqī〔形〕㊍しんがあって強い．たゆみないさま；㊅．

〔韧铜〕rèntóng〔名〕㊒タフ・ピッチ銅．

〔韧型纤维〕rènxíng xiānwéi〔連〕㊚靭型繊維．

〔韧性〕rènxìng〔名〕①靭性．撓み性．強靭性．展延性．フレキシビリティー．〔～金属〕㊒可鍛金属．〔～铸件〕㊒可鍛鋳物．②粘り強さ．根性．〈～精神〉強靭な精神．〈～的反抗〉粘り強い反抗．

〔韧铸铁〕rènzhùtiě〔名〕㊒可鍛鋳鉄．

〔腍〕

rèn ①よく煮る．よく煮える．②☞語彙．

〔腍鼻〕rènbí〔形〕㊍鼻がつまり、言葉がはっきりしない；㊅．

〔腍佛〕rènfó〔名〕㊍お人よしでいくじのない人；㊅．

〔腍善〕rènshàn〔形〕㊍おっとりしている．＝'和善'，'和蔼'；㊅．

〔腍脌〕rènyǎn〔名〕㊍わき腹．＝'小脌'；㊅．

〔葚㊁〕

rèn ☞'桑葚(ㄦ・子)' // ㊀ shèn

RENG ㄖㄥ

[扔] **rēng** ①〔動〕ほうる. 投げる. 〈～球〉ボールを投げる. 〈～手榴弾〉手榴弾を投げる. ②〔動〕投げるようにして入れる. 〈把信～在邮筒里〉手紙をポストに入れる. ③〔動〕投げ捨てる. 捨てる. 〈把这些破烂东西～了吧！〉これらのがらくたを捨ててしまいなさい. 〈这条鱼臭了, 把它～了吧！〉この魚は腐ったから捨ててしまいなさい. ④〔動〕ほったらかす. 〈～下不管〉ほったらかしてかまわない. ⑤〔動〕(方)(子どもが)死ぬ；[北京]. 〈～了一个小的〉子どもが一人死んだ.

〔扔包袱〕 rēng bāofu〔熟〕肩の荷をおろす. 心中のわだかまりを消す.

〔扔崩(了)〕 rēngbēng(le)〔動〕①さっと離れる. さっと去る. ずらかる. おさらばする. ②捨てて顧みない. 放置する. 〔擬〕さっと. ぱっと；きわめて早いさま. 〈～一走, 就完了事了〉さっとおさらばしてしまえば, それで終わりでございますよ；(《紅楼夢・119》).

〔扔蹦〕 rēngbèng〔擬〕(方)ぱっと. さっと；素早いさま. 突然のさま. ＝'扔的'；(国). 〈他～跳下梨树〉彼はさっとナシの木から飛び降りた. 〈没等说完, 江涛～想起来冯老兰是锁井镇上的大土豪〉話し終わる前に, 江濤は馮老蘭こそ鎖井鎮の大ボスだということをはっと思い出した.

〔扔哒(着)〕 rēngda(zhe)〔動〕(方)①ほったらかしにしておく. 投げ捨てておく. 置きっぱなしにしている；[東北]. 〈十多年来猎枪一直～着, 筒子怕要锈实啰〉十数年来猟銃をずっとそのままほうりっぱなしにしておいたので, 銃の筒はおそらくさびてしまっただろう. ②ぶらぶらしている；[東北]. 〈马腿砸断了, 都～着了, 怕扎古不好啦, 马溜杀吃肉吧〉ウマの足はつぶされ折れてしまった, ぶらぶらして, たぶん治らないでしょうから, すぐ殺して食べましょう.

〔扔掉〕 rēngdiào〔動〕①投げ捨てる. 捨てる. 〈～废纸〉〈～乱纸〉紙くずを投げ捨てる. 紙くずを捨てる. ②ほったらかす.

〔扔过去〕 rēngguoqu〔動〕ほうり投げる. 投げつける. 〈抢了就～〉奪うとほうり投げた.

〔扔货〕 rēnghuò〔名〕廃物. 無用になった物. 無用な物. だれもいらないもの. 〈这马到哪儿都是个～, 要不是不用掏钱, 我才不要呢〉このウマはどこへ行こうと無用の長物である, 身銭を切るなら私はごめんだね.

〔扔开〕 rēngkāi〔動〕ほったらかす. 〈～不管〉ほったらかして知らん顔する.

〔扔弃〕 rēngqì〔動〕投げ捨てる. 放棄する. 〈～不管〉ほうったままかまわない；ほったらかしにする.

〔扔躺(下)〕 rēngtǎng(xià)〔動〕投げ倒す. 〈把他～下了〉やつを投げ倒した. 〈把他～之后, 三拳两脚, 出了气〉彼を投げ倒してから, 殴る, けるして怒りをはらした.

〔扔下〕 rēngxia〔動〕①捨てる. 投げる. ②置き去りにする. ほったらかす. 〈～我没人管〉私をほったらかしてだれもかまってくれない.

〔扔在脖子后边〕 rēngzai bózi hòubian ＝(方)'扔在脖子后头'〔熟〕事をすっかり忘れること. 遠くに忘れ去ること. ほったらかしにしてかまわない.

〔扔掷〕 rēngzhì〔動〕投げる. 投げ捨てる. 〈现代的战争是谁肯多往外～金钱, 谁才能打胜的〉現代の戦争はより多く外へ金銭を投げ捨てた人こそが勝つことができるのである.

〔扔砖头话〕 rēng zhuāntou huà〔熟〕(方)あれこれと人を中傷する言葉. 相手に痛い言葉を投げかけたり, 相手にずしんとひびく言葉をぶつけたりする. 〈你会说～〉きみはあれこれ言って人を中傷するのがうまい.

[叻] **rēng** 〔叻嘣〕(rēngbēng)〔擬〕(白)ぱっと. さっと；突然に去るさま. かなぐり捨てるさま. 〈半夜里一声儿不言语, ～骑上那头一天五百里脚程的驴儿走了！〉夜の夜中に別れも告げず, 一日500'里'を行くというロバにまたがり, 突然行ってしまった；(《児女・19》).

[仍] **réng** ①〔副〕やはり. 相変わらず. 依然として. さらに. 〈他虽然有病, ～不肯放下工作〉彼は病気なのに, なお仕事をやめようとしない. 〈病～不见好〉病は依然としてよくならない. 〈～赠诗曰：…〉さらに詩を贈って言った, …；(《韋武》). ②(…の)とおり. 〈一～其旧〉まったく以前のとおりである. ③頻繁である. 〈频～〉しきりである. ④〔名〕姓.

〔仍蹈故辙〕 réng dǎo gù zhé〔成〕旧習を改めない. 相変わらず旧習を踏み行う. 〈凡所属官吏, ～, …一经察觉, 白简无情〉すべての所属官吏に対して, 旧習を改めず, …する者があれば, 調査判明しだい厳しく弾劾する；(《官場・19》).

〔仍复〕 réngfù〔副〕(書)もとのように. 相変わらず. さらに. やはり. 〈～如此〉相変わらず同様である. 〈还请朱贵～掌管山东酒店〉なお朱貴にお願いして山東の酒屋をもとどおり管理してもらいます；(《水滸・44》). 〈次日～整点军马, 再要进去〉次の日, 再び軍馬を点検し, 兵を進めようとした；(《水滸・116》).

〔仍旧〕 réngjiù〔形〕もとどおりである. ＝'照旧'〈一切～〉すべてもとどおり. (副)やはり. 相変わらず. 〈他虽然遇到许多困难, 可是意志～那样坚强〉彼は幾多の困難にぶつかったが, しかし意志は依然として堅い. 〈一别十年, 他～是过去的老样子〉別れてから10年になるが, 彼は相変わらず昔のままだ. 〈他总～是偷〉彼は相変わらず盗みを働いている；(《魯・吶・孔》).

〔仍前〕 róngqián〔副〕(白)やはり. なお. 〈如若～作恶, …〉もしもなおも悪をなすならば, …；(《西遊・27》).

〔仍然〕 réngrán〔副〕＝'仍旧(副)'〈由上午坐到下午, 由下午又坐到黑, ～做不出来, 那就只好逼得流眼泪了〉午前から午後まで座り, また午後から暗くなるまで座り, それでも依然として出来ない時は, 無理にでも涙を流すしかなかった. 〈眼睛～向上瞪着〉目は依然として上の方をにらんでいた；(《魯・吶・藥》).

〔仍仍〕 réngréng〔形〕(書)①非常にたくさんの. ②意気消沈した. しょげている.

〔仍世〕 réngshì〔副〕(書)代々. 〈～多故〉いつの世も災難が多い；(《晋書・武帝紀》).

〔仍是〕 réngshì〔副〕やはり. 依然として. 〈他呀, 改不了, ～那老脾气〉彼かね, 改まるはずはない, やっぱり昔の気質だよ.

〔仍孙〕 réngsūn〔名〕(書)はるか後代の孫；5代目・7代目・8代目など, 諸説ある；'礽孙'とも書く.

〔仍先〕 réngxiān〔副〕(白)やはり. もとどおり. 依然として. 〈事定之后, ～开店〉事が一段落すると, もとどおり店を開いた；(《醒世・3》).

〔仍自〕 réngzì〔副〕(白)やはり. もとのように. 〈逛了一会儿, ～回到店里〉しばらくぶらぶらしてから, やはり宿屋に戻った；(《老残・6》).

[艿㊁] **réng** 草木が茂る. 草が再生する. 〈㜲～更生〉子孫が連綿と続くこと. (転)一面に茂っている草・雑草. 生えほうだいの草. // ㊀ nǎi

[礽] **réng** ①福. ②〔礽孙〕(réngsūn) ☞'仍孙'

RI ㄖ

[入㊁] **rì** 犯す. 性交すること；卑猥な言い方で罵語によく用いられる. ＝'肏 cào'〈～娘的〉(-niángde) 罵語の一種；'娘'は母親. 「おまえの母親を犯してやった」ということで, 相手に道徳的屈辱感を与えるとともに, 「おまえは(その結果生まれた)おれの子だ」ということで, 相手を世代的に低く見ることになる. 本来は下等・卑猥な言葉であるが, ごく普通に用いられる. 「こんちくしょう」ぐらいの意味. // ㊀ rù

[日㊀] **rì** ①太陽. 〈～光〉☞[語彙]. ②昼. ↔'夜'〈夜以继～〉昼夜兼行. ③〔名〕一日. 一昼夜；やや書面語的. 〈阳历平年一年三百六十五～〉太陽暦では平年は一年が365日である. 〈改～再谈〉日を改めて話しましょう. 〈～再食〉一日に2度食事する. (転)特定の日. 〈纪念～〉記念日. ④(～子)*〔名〕期日. 日にち. 日数. 〈到年底有多少～子？〉年末まで何日あるか. ⑤時期. 〈春～〉春. 〈往～〉かつて. 〈来～方长〉これから先が長い. ⑥(～子)*〔名〕暮らし. 生活. 〈过～子〉暮らす. ⑦毎日. 日に日に. 〈生产～有增加〉生産が日に日に増加する. 〈天气～渐炎热〉気候が日に日に暑くなる. ⑧日本を指す. 〈中～两国〉中日両国；中国の立場から. ⑨(又rī)〔擬〕(方)さっと. びゅんと；きわめて迅速に変化するさま；[北京], [東北]. 〈～下子〉〈～的下子〉☞[語彙]. ⑩(又rī)〔動〕(方)きわめて迅速に離れて行く；[北京]. 〈他早～了〉彼はとっくにさっと行ってしまった. 〈～哪儿去了？〉あっという間にどこに行ってしまったんだ. ⑪＝'入㊁'〈狗～的〉(罵)畜生め. ⑫〔名〕姓. // ㊁ mì

〔日挨一日〕 rì āi yī rì〔成〕一日一日と日がたつさま；(《二拍・6》).

〔日把儿〕 rìbǎr〔名〕一日前後の時間.

〔日白〕 rìbái〔動〕(方)①世間話をする. ＝'聊天'；[四川]. 〈吃了饭就出去～〉食事がすむと, 世間話をしに出かけた. ②＝'闲谈〔動〕' ③ほらを吹く；[四川]. 〈不是～的〉ほらじゃないんだ. 〔～亮谎〕うそを言う. 〈你们少～〉みんな, うそをつくのはやめろ.

〔日班〕 rìbān〔名〕日勤. 昼の組. 昼の出番. 昼の出勤. 〈今天上～〉今日は昼の出番だ.

〔日斑〕 rìbān〔名〕(天)太陽の黒点. ＝'太阳黑子'〔～循环〕太陽黒点周期.

〔日报〕 rìbào〔名〕日刊紙. 日刊新聞. ↔'晚报'〈那个时候我们要出～了〉その時には私たちは日刊紙を出すのだ. 〔～印刷〕(印)日刊新聞印刷.

〔日报表〕 rìbàobiǎo〔名〕日報表；毎日の生産高その他を記入する表. 〈填～〉同上に記入する.

〔日本〕 Rìběn〔名〕日本. 〔～白山老鹳草〕(植)ハクサンフウロ. 〔～百脉根〕(植)ミヤコグサ. 〔～扁柏〕(植)ニホンヒノキ. ヒノキ. 〔～扁鲨〕(魚)カスザメ. 〔～菜〕日本料理. 和食. 〔～侧耳〕(植)ツキヨタケ. 〔～叉牙鱼〕(魚)ハタハタ. 〔～常山〕(植)コクサギ. 〔～长吻鱼〕(魚)サギフエ. 〔～赤松〕(植)ニホンアカマツ. 〔～赤杨〕(植)ハンノキ. 〔～刺子莞〕(植)イヌノハナヒゲ. 〔～枞〕(植)ニホンモミ. 〔～粗榧〕(植)イヌガヤ. 〔～大耳兔〕(動)日本白色ウサギ. 〔～刀〕日本

刀．[～杜衡]（植）ランヨウアオイ．[～短鲉]（魚）アカゴチ．[～对虾]（動）タイショウエビ．[～方头鱼]（魚）アカマダイ．[～榧树]（植）カヤ．[～蝠鲼]（魚）イトマキエイ．[～刚毛藻]（植）アオチャシオグサ．[～歌鸲]（鳥）コマドリ．[～狗筋蔓]（植）ナンバンハコベ．[～骨鱼]（魚）エビスダイ．[～鬼鲉]（魚）オコゼ．[～海鲂]（魚）マトウダイ．[～海沟]日本海溝．[～海流]日本海流．[～黑松]（植）クロマツ．オマツ．＝'黑松'[～红铜]（鉱）赤銅しゃくどう．[～猴]（動）日本ザル．[～后颌鱼]（魚）カエルアマダイ．[～厚朴]（植）ホオノキ．[～花柏]（植）シノブヒバ．サワラ．[～话]日本語．[～黄花草]（植）ミヤマハルガヤ．[～黄杉]（植）トガサワラ．[～姬鱼]（魚）ヒメ．[～荚蒾]（植）ハクサンボク．[～建筑]和風建築．[～金鳞鱼]（魚）イットウダイ．[～金缕梅]（植）マンサク．[～金松]（植）コウヤマキ．[～金线鱼]（魚）ニホンイトヨリ．[～景天]（植）コマノツメ．[～镜蛤]（貝）カガミガイ．[～酒]清酒．日本酒．[～锯鲨]（魚）ノコギリザメ．＝'锯鲨'[～蜡瓣花]（植）トサミズキ．[～老鹳草]（植）イチゲフウロ．[～冷杉]（植）モミ．[～蓼]（植）シロバナサクラタデ．[～林蛙]（動）ニホンアカガエル．[～柳杉]（植）スギ．[～柳叶箬]（植）ハイチゴザサ．[～鹿蹄草]（植）イチヤクソウ．[～乱子草]（植）ネズミガヤ．[～落叶松]（植）ニホンカラマツ．[～鳗鲡]（魚）ウナギ．[～满江红]（植）オオアカウキクサ．[～木瓜]（植）クサボケ．[～南芥]（植）ヤマハニザオ．[～脑炎]（医）日本脳炎．[～女贞]（植）ネズミモチ．[～泡桐]（植）キリ．[～萍蓬草]（植）コウホネ．[～槭]（植）ホウチハカエデ．[～七鳃鳗]（魚）カワヤツメ．[～七叶树]（植）トチの木．[～千屈菜]（植）ミソハギ．[～纤鹦嘴鱼]（魚）ブダイ．[～枪乌贼]（動）ジンドウイカ．[～三蕊柳]（植）タチヤナギ．[～沙蚕]（動）ゴカイ．[～式]日本式(の)．[～房间]和室．[～装订]（印）和装．和綴わとじ．[～水韭]（植）ミズニラ．[～苔草]（植）ヒゴクサ．[～鳀鱼]（魚）カタクチイワシ．セグロイワシ．[～天剑]（植）ヒルガオ．[～铁杉]（植）ツガ．[～娃娃]日本人形．[～乌桕]（植）シラキ．[～乌毛蕨]（植）シシガシラ．[～舞蹈]日本舞踊．[～犀鳕]（魚）マダラ．[～虾藓]（植）エビゴケ．[～仙菜]（植）ハネイギス．[～小檗]（植）メギ．[～须鲷]（魚）キンメダイ．[～燕魟]（魚）オナガツバクロ．[～燕鳐]（魚）トビウオ．[～羊蹄]（植）ギシギシ．[～羊茅]（植）ヤマトボシガラ．[～银带鲱]（魚）キビナゴ．[～樱花]（植）ソメイヨシノ．[～语]日本語．[～瞻星鱼]（魚）ミシマオコゼ．[～紫茎]（植）ヒメシャラ．[～紫珠]（植）ムラサキシキブ．

[日崩] * rìbēng ＝'日绷'（方）〔象〕①びゅんという音；〔北京〕．②さっと．ぶいと．いっぺんに；飛ぶように速いさま．<～没影儿了>あっという間に姿が消えた；〔北京〕．<快吃饭了，还不回来，这死鬼不知又～到哪儿去了>もう食事なのにまだ帰ってこない、このくたばりぞこないは、またぶいとどこへ出て行ったのか．〔動〕きわめて迅速に離れる、行く；〔北京〕．<他早～了>彼はとっくにさっと離れてしまった．

[日币] rìbì〔名〕日本貨幣．

[日边] rìbiān〔名〕（旧）①太陽のそば．②都の付近；'日下'が都を指したことから．（喩）皇帝のおそば．

[日变] rìbiàn ＝'日变化'〔名〕（物）日別変化．日変化．

[日表] rìbiǎo〔名〕①（書）史官の日々の記録．②（書）帝王の優れた姿・態度．③（書）日の外．きわめて遠いたとえ．④日表．⑤日時計．

[日薄西山] rì bó xī shān〔成〕①日が西に沈もうとしている；夕暮れ時をいう；（《漢書・揚雄傳》）．<时光不早了，已经～了>時間は遅くなった、もうたそがれてきている．②日は西山にせまる．勢いが衰え、まさに消えようとするさま．斜陽の状況にあるさま．余命いくばくもないたとえ；'气息奄奄，人命危浅，朝不虑夕'と続くこともある；（李密《陳情表》）．

[日晡] rìbū〔名〕（書）日が暮れようとするとき．日暮れ．夕刻．夕方．たそがれ時．<从晌午前直吃到～时后>昼前から夕方まで食べ続けた；（《警世・6》）．<～，有物如匹练，自他山下，透至若飞，径入洞中>日暮れになって、白絹のような物がむこうの山から飛ぶように下って来て、すぐに洞穴の中に入りこんだ；（《白猿》）．

[日不错影] rì bù cuò yǐng〔成〕毎日きまって．

[日不加锁] rì bù jiā suǒ〔諺〕（'夜不加闩'と続き）昼も夜も鍵かぎをかけない；世の中が太平であるたとえ．

[日不离门] rì bù lí mén〔成〕一日じゅう客がつめかけていること；（《醒世・3》）．

[日不暇给] rì bù xiá jǐ〔成〕多忙で時間が足りないこと．多忙で一日じゅう時間の余裕がないこと．一日じゅう暇がなく働く．↔'无所事事'；（《漢書・高帝紀下》）．<积财聚谷，～>金をため、穀物をためることで、一日じゅうあくせくしている；（《警世・5》）．

[日不移影] rì bù yí yǐng〔成〕瞬間に．たちまちに．<～，连打唐将三十六员>たちまちに唐の将36人を続けざまに打ち負かした；（《水滸・70》）．

[日差] rìchā〔名〕日照時間の差．<～颇多>日照時間の差が大きい；（《元史・曆志》）．

[日躔] rìchán〔名〕（旧）太陽の運行．黄道上の位置．

[日产] rìchǎn〔名〕日産．[～量]日産量．

[日常] rìcháng〔形〕日常(の)；〔不完〕．<援助工人的～斗争等等问题列入大会的主要议事日程>労働者を援助するという日常闘争などの問題を大会の主要議事日程に組み込む．[～茶饭事]日常の瑣事さじ．普通の事柄．[～工作]ふだんの仕事．[～观测]（気）ルーチン観測．[～检修]（機）日常点検．[～开支]（簿）日常支出．[～生活]日常生活．[～训练]リハビリテーション．[～维修]日常保全．[～语言]日常語．〔名〕（旧）常日ごろ．平常．平素．ふだん．<可常是个有德行和尚，～山门也不出>可常は有徳の僧で、平素は山門を出たこともない；（《警世・7》）．[～世久]（方）常日ごろ．ふだん．いつも．平素．＝'经常'，'平常'

[日长如小年] rì cháng rú xiǎo nián〔諺〕日の長さが一年くらいに感じられる．

[日长神倦] rì cháng shén juàn〔成〕昼が長くて気持ちがだれる．<各处主仆人等半都因～之时，…>どこの主人も召使もたいてい昼の長さに気持ちがだれている時分、…；（《紅樓夢・30》）．

[日长石] rìchángshí〔名〕（鉱）太陽石．サンストーン．

[日长事多] rì cháng shì duō〔諺〕（'夜长梦多'と続き）日が長いと用事がいろいろと出てき、夜が長いといろいろの夢を見る．（喩）仕事に当たってはぐずぐずしせずに決断しないと、不利な事柄などが起きてくる．

[日长世久] rì cháng shì jiǔ〔成〕（方）①かなりの時を経過する；（呉）．<～下来，木头都烂脱勒>時をかなり経て、木がすでに腐ってきた．②（長期にわたっての）いつも，常に．＝'经常'；（呉）．<我伲～勒拉一起过日脚>私たちはずっと一緒に暮らしている．<迭个是～格事体>これはいつものことだ．

[日长岁久] rì cháng suì jiǔ〔成〕久遠の年月．長い日月を経過する．

[日长一线] rì cháng yī xiàn〔成〕①（冬至のあと）しだいに昼が長くなる；魏晋の時代に宮中で赤い線を引いて日の長さを測った．②冬至後；（《荊楚歳時記》）．

[日场] rìchǎng〔名〕（劇）マチネー．昼間の興業．昼の部．

[日钞] rìchāo〔名〕日本紙幣．

[日潮] rìcháo〔名〕（気）太陽潮．

[日车] rìchē〔名〕（書）太陽を指す；車のように絶えず回るところから．

[日辰] rìchén〔名〕（書）①日・月・星辰せいしん．②日；時としての．<今日好～>今日は良いお日柄です．③日時計．<～处所灵且奇>日時計の置かれる場所は霊験あらたかなところ；（白居易《百錬鏡》詩）．

[日程] rìchéng〔名〕日程．日割り．日数；日語．<～排得很紧>日程がぎっしり詰まっている．<安排～>日程を組む．<提到～上>日程に組み込む．<规定工作～>仕事の日割りを決める．<按照～计算，贵方理应收到>日数からすれば、当然受け取っておられねばならぬはずです．[工作～]仕事のスケジュール．[议事～]議事日程．

[日程浪] rìchénglàng〔名〕（方）ここ数日；（呉）．<伊～要结婚>彼はこの数日のうちに結婚する．<我～要到北京去>私は一両日のうちに北京に行きます．

[日出] rìchū〔名〕日の出．[～时]（天）日の出時．〔動〕（書）日が出る．[～而作]〔成〕日が出ると働く．[～，日入而息]〔成〕日が昇れば畑に出て働き、日が暮れると帰って休む；農民の平和な生活をいう；（《帝王世紀》）．（例）<他们都是～>彼らはみな日出でて働き、日入りて休息する．[～发白，飞沙走石]〔諺〕秋の終わりか冬の初めに、日の出のころ太陽が白く見えることがある．これは高気圧が近づいているので間もなく砂や石を吹き飛ばすような大風がやって来る．[～横棚要刮风]〔諺〕朝日が横にたなびいた雲の中から出ると、大風が吹くおそれがある．[～卯时]（方）（旧）午前5時～7時；（呉）．[～三竿]〔成〕太陽がもう高くなっている．（喩）昼前ごろ．（例）<直睡到～>昼前までずっと眠っていた；（《照世盃・2》）．[～事还生]〔諺〕朝になってまだ生きている；おみくじの言葉；（《古今詩話》）．[～胭脂红，无雨便是风]〔諺〕日の出のとき、空中の水蒸気やちりが増え、太陽の光が赤などの色になると、今後雨か風になる兆しである．朝焼けは雨．[～早，雨淋脑，日出晏，晒杀雁]〔諺〕日の出が早いと雨が降り、日の出が遅いと太陽の照りつけはひどく、雁がんも焼き殺すほどだ；（羅大經《鶴林玉露》）．

[日出不穷] rì chū bù qióng〔成〕毎日現れて絶えることはない．続々と出現する．

[日出万言] rì chū wàn yán〔諺〕（'必有一伤'と続き）日に万言を吐けば必ず一つの傷つくところがある．多くしゃべると必ず人を傷つけることがある．多言は誤りのもと；（《大馬扁》）．

[日船] rìchuán〔名〕①（方）都市と郷村間を往復する船；紹興地方の方言．②（簡）日本船．＝'日轮'

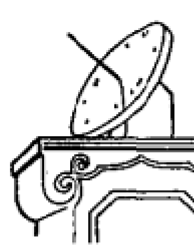
[日戳] rìchuō〔名〕日付印．消印；郵便スタンプなどの．＝'日期戳'[邮局～]郵便局消印．郵便局日付印．

[日蹙] rìcù〔動〕（旧）日増しに緊迫する．<后来见时势～，知大事已去>のちに時勢が日増しに緊迫してくるのを見て、大事はすでに去ったと知った；（《警世・21》）．

[日搭日] rì dā rì〔連〕（方）①一日一日と．日に日に．②毎日．来る日も来る日も；〔安徽〕．<我～的发寒酸，拖脚不起>私は来る日も来る日も体全体がだるく、立ち上がることもできない．

[日大日小] rì dà rì xiǎo〔成〕ある日は大きく、ある日は小さく．（喩）（多少の差はあれ）毎日毎日．来る日も来る日も．<～，只拣足色细丝，或积三分，或积二分，再少也积下一分>毎日欠かさず上質の銀貨を選んで、時には3'分'、時には2'分'、いくら少なくとも1'分'

はためた；（《醒世・3》）.
[日戴] rìdài 〔名〕太陽の周囲をとりまく雲気. ひがさ. ＝'日晕'
[日的下子] ＊ rī de xiàzi 〔連〕(方)＝'日下子'；[北京].
[日昳] rìdié 〔名〕(書)正午過ぎ. 未(ひつじ)の刻；午後2時ごろ.
[日多] rìduō 〔名〕(方)毎日；(粤). 〔連〕(rì duō) (書)一日一日と多くなっていく. 〈次后徒众～, 角乃立三十六方, …〉のちに信徒は日に日に多くなり、そこで(張)角は36方を立て、…；（《三國・1》）.
[日珥] rì'ěr 〔名〕(天)コロナ. プロミネンス. 太陽の紅炎.
[日耳曼人] Rì'ěrmànrén 〔名〕ゲルマン人.
[日非] rìfēi 〔動〕(書)日に日に悪くなる. 〈朝政～, 以致天下人心思乱, 盗贼蜂起〉政治は日に日に悪くなり、天下の人々は乱を起こさんとし、盗賊が蜂起(ほうき)した；（《三國・1》）.
[日费] rìfèi 〔名〕日々の費用.
[日分] rìfèn 〔名〕日. 日にち. 日時. ＝'日子'、'日期' 〈明日到试院前打探试～〉明日試験場に行って試験の日時をさぐってみる；（《新編五代》）.
[日份] rìfèn 〔名〕日分.
[日辐射] rìfúshè 〔名〕(物)太陽放射.
[日负荷] rìfùhé 〔名〕(電)昼夜負荷. [～率]日負荷率.
[日负载系数] rìfùzài xìshù 〔連〕(電)日負荷率.
[日复一日] rì fù yī rì 〔成〕一日また一日. 〈他的脑子如同一个行进着的车轴, ～地在文学问题上不停地旋转〉彼の頭は前進している車軸と同じように一日また一日と文学問題において絶え間なく回転していた. 〈～担搁下去〉一日一日と引きのばす；（《醒世・3》）.
[日改日] rì gǎi rì 〔連〕(方)一日おき. 隔日；(粤).
[日改月化] rì gǎi yuè huà 〔成〕日に月に移り変わる；（《莊子・田子方》）.
[日干] rìgān 〔名〕日の干支；星命家が日を占うのに用いる甲・乙・丙・丁….
[日旰] rìgàn 〔名〕(書)日暮れ. 〔動〕太陽が西に沈む.
[日高三丈] rì gāo sān zhàng 〔成〕太陽が3'丈'の高さまで昇る；すっかり夜が明けたたとえ. 寝坊するたとえ. 〈梁尚宾只推头疼, 又睡了～〉梁尚賓は頭が痛いと言っては、また日がだいぶ高くなるまで寝ていた；（《古今・2》）.
[日工] rìgōng 〔名〕①昼間の仕事. 昼間労働. ②日雇い. 日雇い労働者. 臨時工. ③日給計算の仕事. 賃銀の一日計算の仕事. 〈你们这活是计件, 还是～〉きみたちのこの仕事は出来高払いか、それとも一日計算か.
[日工资] rìgōngzī 〔名〕日給.
[日咕] rìgu 〔動〕(方)①(罵)食べる. くらう；[北京]. 〈整天胡～〉一日じゅう食べたい放題に食べる. ②乱雑に物を入れる；[北京]. 〈胡～〉でたらめに物を入れる. 〈不知道又把东西～哪ル去了〉また物をどこに乱雑に入れてしまったのかわからない. ③もてあそぶ. いじくりまわす. する. やる. ＝'摆弄'、'鼓捣'；[北京]. 〈说是搞革新, 整天瞎～, 也没见成果〉革新をするとか言って一日じゅうやたらにいじくりまわしていても、成果は見られなかった.
[日怪] rìguài 〔形〕①程度が甚だしい. 〈而那地畛偏又长得～〉しかしそのあぜ道はまたものすごく長い. ②(方)おかしい. あやしい. ＝'奇怪'；[四川]. 〈这样名ル～！是啥意思？〉こんな名前はおかしい、どういう意味だ.
[日官] rìguān 〔名〕(書)古代、暦をつかさどる官吏.
[日光] rìguāng 〔名〕①日中の光線. ②日光. 陽光. デイライト. 太陽光線. 〈她打着一把阳伞遮住初夏的日光〉彼女は日傘をさして初夏の日ざしをさえぎった. [～灯]蛍光灯. サン・ランプ；俗語. ＝'荧光灯' [～辐射计]アクチノメーター. [～管]蛍光灯. [～节约时间]夏時間. サマー・タイム. ＝'夏令时间' [～疗法]日光療法. [～槭] (植)メグスリノキ. [～杀菌]日光消毒. [～松] (植)ニホンカラマツ. [～头里] (方)日なた；(粤). [～消毒]日光消毒. [～油]ソーラー油. [～浴]日光浴. [一室]サン・パーラー. [～直晒]日光が直射する. [～纸]やき出し紙. [离开～] (慣)(注文する際)日光を避けよ. ③(旧)時刻. 〈～尚早, 荆公在主人家闷不过, 唤童儿跟随, 走出街市闲行〉時刻はまだ早く、荊公は主人の家にいるのはたまらないので下僕に供をさせて、街へぶらぶら出かけました；（《警世・4》）.
[日规] rìguī (書)①日. 太陽. ②＝'日晷(転)'
[日圭] rìguī 〔名〕(書)①太陽をまつるときに用いた玉器. ②日時計.
[日鬼] rìguǐ 〔動〕(方)もてあそぶ. いじくる. やる. する. ＝'摆弄'、'弄'；[山西]. 〈你们小梁庄怎～的？〉あなたたち小梁村はどうしたんだ. 〈你们这几年把个村～成个空壳壳〉あなたたちはこの数年で村をからっぽにした.
[日晷] rìguǐ 〔名〕日陰. 日の影. (転)(天)日時計. [～仪]同上.
[日桧醇] rìguìchún 〔名〕(物)ヒノキトール.
[日和见主义] rìhéjiàn zhǔyì 〔連〕日和見主義；日語.
[日合月] rìhéyuè 〔名〕月日. ＝'日月'



日晷

[日哄] rìhǒng 〔動〕(方)だます. ＝'哄弄'；[山西].
[日后] rìhòu 〔名〕(書)今後. 後日. 将来. 以後. 先々. ＝'将来' 〈～生活不用发愁了〉今後生活は心配しなくてもよくなった. 〈～, 我再慢慢地教他知道我身子不方便了〉後日、私はゆっくりと彼に私の体が普通でないことを知らせる. 〈～还要求展老爷时时帮助相爷〉今後とも展老爺には常に相爺をお助けくださいますようお願いいたします；（《三俠・22》）. 〈～不得好死！〉先々よい死にめにはあいません；（《紅樓夢・27》）. 〈但顾眼前, 不思～〉ただ現在のみを考え、将来のことは思わない；（《醒世・1》）. [～交货] (慣)後日渡し.
[日候夜盼] rì hòu yè pàn 〔成〕毎日毎日待ち望む. 朝な夕な待ちこがれる.
[日华] rìhuá 〔名〕①(天)コロナ. 日光冠. ②(書)日光. ③道教で霞(か)を指す.
[日化工业] rìhuà gōngyè 〔連〕(略)日用化学工業. ＝'日用化学工业'
[日环食] rìhuánshí ＝'日环蚀' 〔名〕(天)金環食.
[日辉] rìhuī 〔名〕(気)サングロー.
[日货] rìhuò 〔名〕日本製品. 日本商品.
[日积月累] rì jī yuè lěi 〔成〕①一日一日積み重ねる. 長い間積み重ねる；（《資治通鑑・唐紀・文宗開成5年》）. 〈每天读几页书, ～就读了很多书〉毎日数ページずつ本を読み、長い間には何冊もの本を読んだ. ②(旧)月日がたつこと；（《醒世・3》）.
[日畿] rìjī 〔名〕(書)国都とその周囲の地方.
[日及] rìjí 〔名〕(植)①'木槿'〔ムクゲ〕の別名. ②ブッソウゲ.
[日给] rìjǐ 〔名〕日給.
[日计] rìjì 〔動〕日割り計算する. 〔名〕①日割り計算. [～表]日計表. 毎日のバランスシート；会計で. [～不足, 岁计有余] (諺)毎日の計算は不足でも、一年に見積もると利益がある. (転)目前には利益がなくても、結局は利益がある；（《莊子・庚桑楚》）. ②(旧)暮らしむき.
[日记] rìjì 〔名〕日記. 〈写～〉〈记～〉日記をつける. [～本]備忘録. [～本(ル)]日記帳. [～簿](簿記・帳簿の)日記帳. [～帐](簿記・帳簿の)日記帳. 当座帳. ＝'序时帐' [工作～]作業日誌.
[日际变化] rìjì biànhuà 〔連〕(気)前日差.
[日家] rìjiā 〔名〕星占いをする人. 星命家.
[日间] rìjiān 〔名〕(書)昼間. ＝'白天' 〈又恍惚我～所见的那佩蘅小姐正跪在墓前哀祷〉また、私が昼間会ったあの佩蘅嬢がまさに墓前にひざまずいて祈りをささげているような気がする. 〈思量我～在李将仕家做主管, 夜间在姐夫家安歇〉思うに私は昼間、李将仕の家で番頭をしており、夜は義兄の家で寝泊まりしているのである；（《警世・28》）. 〈婆子～出去串街做买卖〉(薛)婆は昼は街へ出かけ商売をしていた；（《古今・1》）. [～部]昼間部. [～不作亏心事, 半夜敲门不吃惊] (諺)昼間良心に恥じるようなことをしていなければ、夜中にだれか訪ねて来ても驚かない. (転)良心に恥じることをしていなければ、人が言いがかりをつけに来ても恐れない；（《醒世・33》）. [～托育]昼間託児；託児制度の一つで、半日預かり、一日預かりの別がある.
[日见] rìjiàn ＝'日渐' 〔副〕(書)一日一日と日がたつにつれて. 日増しに. 日に日に；変化がある場合. 〈～进步〉日に日に進歩する. 〈病势～好转〉病気は日増しによくなっていく. 〈见识～扩充〉見識が日に日に広まっていく；（《兒女・38》）. [～增长]日に日に勢いがよくなるのがわかる.
[日渐] rìjiàn 〔副〕日に日に. 日ごとに. 〈自从大哥回京之后, 京官寓里的客～加多了〉長兄が北京に帰ってから、判事の家は客が日増しにだんだん多くなった. 〈～情热〉日がたつにつれ、親しみがわく；（《警世・2》）. 〈张二官指望便好, 谁知～沉重〉張二官はすぐによくなることを願っておりましたが、どうしたことか、(病は)日に日に重くなってゆきます；（《清平・刎頸》）.
[日讲起居注官] rìjiǎng qǐjū zhùguān 〔連〕(旧)翰林院(かんりんいん)の中の毎日の天子の動静をしるす記録係.
[日脚] rìjiǎo 〔名〕①(書)雲間からさす日の光. ②(方)＝'日子'；(粤). 〈啥～吃你的喜酒呀？〉いつあなたの結婚祝いの酒を飲ませてくれるのか；いつあなたは結婚するのか. 〈阿有啥好～等出来！〉待っていたって、よい暮らしが出来る日など来るものか；（《海上花・16》）. ③(方)天気；[湖南]. 〈昨天的～很好啦！〉昨日の天気はとてもよかった. ④(方)太陽；[湖南]. ⑤(書)落日の光.
[日角] rìjiǎo 〔名〕(書)①額の上部の隆起；帝王の相なので、帝王を称する. ②観相家が額の左の部分をいう. ↔'月角'
[日较差] rìjiàochā 〔名〕(気)日較差.
[日嚼] rìjiao 〔動〕(方)誹謗(ひぼう)する；[北京]. 〈他净没枝ル添叶ル的～〉彼はいつも話に尾ひれをつけて人を誹謗する. (注)'日噘'ともいう.
[日结] rìjié 〔名〕①(略)一日一日の決算. ＝'日结算' ②一日の会計のしめ. 日計表.
[日界线] rìjièxiàn 〔名〕(天)日付変更線.
[日今] rìjīn (方)＝'如今'
[日进斗金] rì jìn dǒu jīn 〔成〕毎日多くの金が入る；たくさんもうかりますようにという祝いの言葉.
[日进分文] rì jìn fēn wén 〔成〕毎日少し金が入る. 日銭が入る.
[日近日亲] rì jìn rìqīn 〔諺〕('日远日疏'と続き)寄るものは日に親し

く、去るものは日に疎し.

[日精] rìjīng〔名〕① 太陽の精光. [～月华]〔成〕太陽の光と月の光;(《道書》). (喩) 日月をかけて精華をつくり出す. 例〈受了～〉日月をかけてしぼりにしぼられる. ② 道教で霞を指す. ③ キクの異名.

[日景] rìjǐng〔名〕① 昼景色. ② (書)＝'日影'

[日久] rìjiǔ〔形〕(書) 長い月日がたつ. 日がたつ. [～恩深]〔成〕年月がたつと夫婦の愛情が深くなる. [～见人心]〔諺〕日がたてば人の心はわかるもの. 長く付き合えば人の心がよくわかる;多く'路遥知马力, ～'とする. [～年深]〔成〕年月がたつ. 例〈如今～的, 人也没了, 庙也烂了, …〉今では年月がたって、人もいなくなり、お堂も荒れて、…;(《紅樓夢·39》). [～天长][天长～]〔成〕長い年月を経ること. 例〈～纸里还能包住火?〉長い間紙に火を包んでおれますか. [～玩生]〔成〕日がたつにつれて、怠る心が生ずる. [～心慢]〔成〕長い時間がたって気持ちが淡白になる. 日がたつと気にとめなくなる. 例〈～, 也不在话下〉長い間に気持ちも淡白になってきたことはさておく;(《警世·5》).

[日就月将] rì jiù yuè jiāng〔成〕着々と成績があがる. 一日一日進歩する. 日に月に進歩する. 一日一日発展し成果があがる;(《詩經·周頌·敬之》). 〈～, 功夫大进〉着々と成果があがり、学業の方も大いに進みました;(《兒女·33》).

[日就月往] rì jiù yuè wǎng (白)＝'日往月来';(《警世·3》).

[日车] rìjū〔名〕(書) 太陽をいう.

[日居月诸] rì jū yuè zhū〔成〕時が流れる. 日のたつのが早い. 光陰矢のごとし;'居''诸'は語気助詞;(《詩經·邶風·日月》). 〈～, 忽然八月初七日〉時は過ぎてたちまち8月7日となった;(《警世·18》).

[日决] rìjué〔動〕(方) やたらにどなりちらす;四川. 〈动不动就～〉なにかというとすぐどなりちらす.

[日刊] rìkān〔名〕日刊.

[日课] rìkè〔名〕① 日課;毎日決めてする仕事. ② 昼間の授業;'夜课'に対して. ③ 毎日の決まった授業.

[日寇] rìkòu〔名〕日本侵略軍.

[日窟] rìkū〔名〕(書) 太陽の住んでいる所. 日が初めて出てくる所.

[日来] rìlái〔名〕(書) この数日来. このごろ. 〈～因何忧闷?〉このごろなぜに気詰まりにしておられるのですか;(《清平·楊溫》).

[日烂红] rìlànhóng〔名〕(植) ゼラニウム.

[日老爷] rìlǎoye〔名〕(方) 太陽. お日様;'日头爷儿'ともする;東北. 〈眼瞅着～都落了, 进屋去吧!〉見るみる太陽が沈んでしまった、部屋に入りなさい.

[日理万机] rì lǐ wàn jī〔成〕毎日が政務多忙を極めること. 毎日が朝政に忙しいこと;(《尚書·皋陶謨》).

[日历] rìlì〔名〕① 日めくり. カレンダー. 〈翻～〉日めくりをめくる. [～表][～手表]暦時計. カレンダー付き腕時計. [～年度] (貿) 暦年. 暦年度. [隔夜的～]きのうの日めくり;無用のもの. ② 昔、朝廷が毎日の政治上の事務を記録した冊子.

[日力] rìlì〔名〕(書) 日の出から日没まで. (喩) 光陰. 時間. 〈爱惜～〉光陰を惜しむ.

[日利] rìlì〔名〕日歩;一日あたりの利息. [～率]日歩;一日単位で計算した利率.

[日丽风和] rì lì fēng hé〔成〕日はうららか風は穏やか;平和なたとえ.

[日里] rìli〔名〕(方) 昼間. 昼. 日中. 日のあるうち. ＝'白天';(関), 又(白). 〈他～亲自数过的〉彼は昼間自分で数えてみたのである;(《魯·吶·社》). 〈～到海边检贝壳去〉昼間は海辺へ貝殻を拾いに行く;(《魯·吶·故》). 〈我今天～看见他送客的时候, …〉私は今日昼間、彼が客を見送るのを見たとき、…;(《二十年·6》). 〈～且莫对他说〉昼のうちはあれには言ってはいけない;(《警世·5》). 〈～还好, 夜间好难过哩〉昼はまだいいのですが、夜はとても我慢ができないんです;(《古今·1》). [～白话, 夜里黑话]〔諺〕昼間は白い話をするし、夜は黒い話をする. 人はだれでも利害関係のある方へ肩をもつのがふつうである. [～鬼]昼間に家に入り、物を盗む人. 空巣. [～讲到夜里, 菩萨还在庙里]〔諺〕昼間から夜まで話しても菩薩はまだお寺におられて出かけられない. (喩) いつも仕事をすると言いながら動こうとしない. [～文诌诌, 夜里偷毛豆]〔諺〕論語読みの論語知らず. [～闲游, 夜里磨油]〔諺〕怠け者の節句働き.

[日里向] rìlixiàng (方)＝'日里';(関). 〈～人多, 耐夜头一点钟再来〉昼間は人が多いから、夜の1時に来てください.

[日裂] rìliè〔名〕(術) 日割れ.

[日录] rìlù〔名〕(書) ① 毎日の記録. ② 史書の紀年体.

[日轮] rìlún〔名〕① (書) 太陽. 日輪. 〈却说孽龙精只等待～下去月光上来的酉牌时分〉さて竜の妖怪は太陽が沈んで月の光が上がってくる酉の刻のころをただひたすら待っています;(《警世·40》). ② 日本の汽船.

[日落] rìluò〔動〕① 日が沈む. 日が暮れる. [～黄昏]〔成〕日が落ちて薄暗くなる. [～腻冲冲, 明天有大风]〔諺〕日が入るとき空に灰色がかった色が現れ、太陽の輪郭がぼうっとするのは、空気中のほこりや水滴が急増しているためで、翌日は大風になる. [～千丈]〔成〕短期間に一挙に落ち目になること. その差の甚だしいこと. 落日の差. 例〈回想起来, 仅仅是两年间的岁月, 而我这两年间的生涯真正是～了〉わずか2年の歳月を回想してみると、私のこの2年間の生活は本当に天と地ほどの違いだ. [～西山]＝'日薄西山' 例〈财主们已经是～, 红不过一会儿了〉地主らはもうすでに斜陽の状態で、勢力を誇ったのはほんの短い間にすぎなかった. ② 日に日に下落する. 〔名〕日没. [～时]日没時間. 日暮れどきに. [～效果] (物) 日没効果.

[日妈捣娘] rì mā dǎo niáng〔成〕(方) ひどく粗野に、やたらとどなりちらす. ＝'骂人';四川. 〈～地浑骂〉口ぎたなくののしる.

[日谜] rìmí〔動〕(方) わなにかける;西北.

[日冕] rìmiǎn〔名〕(天) コロナ. [～活动区]コロナ活動領域. [～仪]コロナ観測機. コロナグラフ.

[日暝] rìmíng〔名〕(書) 日暮れ. たそがれ. 〈～, 达华州, 将舍于王氏之室〉日暮れに華州に到着し、王氏の家に泊まろうとした;(《韋武》).

[日没] rìmò〔名〕日没. [～胭脂红, 无雨也有风]〔諺〕日没に夕焼けが口紅のように赤いと、雨は降らないが風が吹く;(《四民月令》).

[日暮] rìmù〔動〕(書) 日が暮れる. 〈因～, 仍扎寨纪山北〉日が暮れたので、紀山の北に陣をしいた;(《水滸·107》). [～穷途]〔成〕日暮れて道遠し;方法がなくて途方にくれる;(唐·錢起《七盤嶺阻寇》詩). [～途穷]〔成〕日暮れて道遠し. のっぴきならないところまで追いつめられる. 万策尽き、滅亡に近いこと. 末日が迫ったこと. 計画がだめになり、力尽きてどうすることもできなくなる;(《太平廣記·265》);《史記·伍子胥列伝》には'日暮路远'とある. 例〈～不认头〉ぎりぎりのところまで追いつめられなければあきらめない. 例〈那时, 我在北方已经失业很久, 是～〉その時、私は北方にいて長く失業していて、日暮れて道遠しであった. 例〈欲待不去, 奈～, 去时必陷死地, 烦乞赐教〉行きたくはないのだが、いかんともしがたく、行けば必ず死地にはまることになります、どうか教えを賜りたい;(《古今·19》). [～途远]＝'日暮途穷' [～倚闾]〔成〕日暮れて路地の入り口で家族の帰りを待つ;子どもが帰って来るのを待ち望む父母の切なる気持ちをいったもの;(《戰國策·齊策·6》).

[日内] rìnèi〔名〕(書) 数日の内. 日ならず. 近日中に. 不日. 〈大会将于～举行〉大会は数日の内に開催される. 〈～即可函告〉不日ご通知いたします. 〈～将给以答复〉近日中に(文書で)回答する.

[日娘贼] rìniángzéi〔名〕(白) (罵) 畜生め. 人でなし. ＝'入娘贼' 〈这～恨杀洒家, 分付寺里长老不许我挂搭〉この畜生めが俺をひどく恨みやがって、寺の住職に俺が逗留することを許さないように言いつけた;(《水滸·17》).

[日弄] rìnong(又) rìneng〔動〕(方) ① むやみにいじる. あれこれいじくりまわす. ＝'乱弄';北京. 〈把东西瞎～, 都～坏了〉ものをでたらめにいじくりまわして、だめにしてしまった. ② からかう. だます. ＝'耍弄', '欺骗'

[日暖风和] rì nuǎn fēng hé〔成〕穏やかな天気. 暖かな日ざしとなごやかな風.

[日偏食] rìpiānshí〔名〕(天) 部分食. 部分日食.

[日平均] rì píngjūn〔連〕一日平均. [～温度] (気) 日平均温度.

[日平西] rì píngxī〔連〕日が西に傾く. またそのころ. 日がまもなく沈もうとするころ. 夕暮れ時. 日暮れ. 薄暮. 〈那税局子里磨了我个～, …〉あそこの税務署ですっかり夕暮れ時まで手間どらされて、…;(《兒女·24》).

[日曝] rìpù〔名〕(林) 日射.

[日期] rìqī〔名〕期日. 日取り. 日にち;日付の意味にも用いる. 〈发信的～〉発信の日付. 〈起程的～〉出発の日取り. 〈开会的～〉会議の期日. 〈然后填上～〉そのあとで日付を書きこんだ. 〈拣了个上吉的～, …〉よい日にちを選んで、…;(《古今·1》). [～变更线](国際)日付変更線. [～戳]日付印. [～子]日付印字器.

[日气] rìqì〔名〕太陽の光. ＝'日光'

[日前] rìqián〔名〕(書) 先日. 数日前. この間. 以前. ＝'几天前' 〈～时便怕人笑, 没出手, 今番只说是招那厮不着〉以前だと人に笑われると思って手を下さなかったが、今度はあいつを婿にすることはできないと言える;(《警世·20》).

[日亲不移] rì qīn bù yí〔成〕日一日と親しくなって(心を)ほかに移さない;(《古今·37》).

[日清日白] rì qīng rì bái〔成〕(方) 真っ昼間. 昼の日中;(関). 〈只是现在～那能动手?〉しかし、今は真っ昼間だから、どうして手を出せようか.

[日球] rìqiú〔名〕(旧) 太陽.

[日趋] rìqū〔副〕(書) 日に日に(…に赴く). ますます(…になる). 〈妄图以此挽救～没落的反动制度〉これによってますます没落していく反動体制を挽回しようと、大それた企てをした. 〈他很不满意大哥的那种～妥协的生活方式〉彼は、兄のそのような日に日に妥協する生活方式に不満だった. [～下流]〔成〕日に日に衰退する. 日一日と退歩する. ますます後退する.

[日全食] rìquánshí〔名〕(天) 皆既食. 皆既日食. [～五个阶段]皆既日食の5段階.

[日日] rìrì〔名〕(書) 日々. 毎日;又(方);(関). 〈～悬心〉毎日気が落ち着か

ない. 〈照例～进城〉相変わらず毎日城内へ行く; («魯・吶・風»). [～草] ⑩ ニチニチソウ. [～命令] ⑩ 日々命令. [～新、又日新] ⑩ 日々旧習の悪を去ってみずから新たにする. 日を追って絶えず進歩する; («禮記・大學»).

[日日(的)] * rīrīde 〔形〕⑰ 飛ぶように速いさま; 東北. 〈他跑得～的, 谁也追不上〉彼は飛ぶように走るので、だれも追いつけない.

[日日红] rìrì hóng 〔熟〕労働者たちが毎日生産記録を達成して'红旗'を受けること.

[日色] rìsè 〔名〕① 太陽の色. 太陽の光線. 太陽の光. 日ざし. 〈双手扯开轴子, 就～晒干〉両手で掛け軸を広げて、日の光で乾かした; («古今・10»). 〈沙暄～迟〉砂浜は暖かく、日ざしはゆっくりしている; (杜甫«後遊»詩). ② ⑪ 太陽. 〈猛然一抬头, 看了看～已然平西了〉ふと頭をあげると、太陽はすでに西に傾いていた; («三俠・24»). 〈～西照〉日が西に傾く; («兒女・38»). ③ ⑪ 空模様. 〈～明朗〉空は明るい; («水滸・11»). ④ ⑪ 太陽.

[日晒] rìshài 〔名〕日射. 日光. [～牢度] ⑩ 日光堅牢度. [～雨淋] 〔成〕日照りや雨に遭う. ⑩ 苦労する. 例〈～够辛苦的〉日照りや雨に降られ、非常に苦労した. [不得～] ⑩ (注文の際)日光を避けよ. 日陰に置け.

[日上三竿] rì shàng sān gān 〔成〕太陽が3本の竹竿の高さに上がる. 日がすでに高くなっていること. 午前8～9時ごろ; 多く朝寝坊した場合に用いる; (唐・韓鄂«歳華紀麗・1»). 〈已经～了, 还在睡懒觉〉もう日は高いよ、まだ朝寝をしている. 〈乃～, 方有旨意出来道: 朕心不快, 众官免朝〉もはや日が高く昇ったころ、朕は気分がすぐれぬから、諸官の朝賀を免ずるというお達しがあった; («西遊・10»). [～僧未起, 算来名利不如闲] 〔諺〕お日様はすでにタケ竿を3本つないだ高さにまで昇っているのに坊さんはまだ起きない、考えてみれば名利などというものは清閑に及ばないものだ. ⑩ やたらにあくせくするにも及ばない.

[日上月大] rì shàng yuè dà 〔成〕(元金が利子などで)日に月に大きくなる; («十二樓・三與樓»).

[日烧] rìshāo 〔名〕⑩ 日焼け.

[日射] rìshè 〔名〕⑩ 太陽輻射. [～表] ⑩ 日射温度表. [～病]日射病. ＝'中暑' [～计] ⑩ アクチノグラフ. [～角]太陽光線と地面のなす角. [～量] ⑩ 日射量. [～能量] ⑩ 日射量. [～性]太陽光線性(の). [一皮炎] ⑩ 光線皮膚炎.

[日生] rì shēng 〔名〕生活. 暮らし向き.

[日升月恒] rì shēng yuè héng 〔成〕日進月歩のさま. どんどん発達しているさま; 太陽が昇りはじめ、月が上弦から満ちる方に赴く; «詩経・小雅・天保»の'如月之恒, 如日之升' 〔月の恒つるがごとく、日の昇るがごとし〕に基づく.

[日时] rìshí 〔名〕相当長い時間. 〈老太太灵柩抵家, 尚需～〉大奥様の柩が家に着くには、まだ相当な時間がかかる; («紅樓夢・118»).

[日蚀] rìshí ＝'日食' 〔名〕① ⑩ 日食. ソーラー・エクリプス. ② ⑩ 毎日の食事. 毎日の生活. 日々の暮らし. 〈～艰难〉窮乏生活をする. 〔動〕日食になる. [日全蚀]皆既食. [日偏蚀]部分食. [日环蚀]金環食.

[日事钱] rìshìqián 〔名〕⑪ 日当. 賃金. 〈若是污了粉壁, 小人今日当直, 便折了这一日～〉もしこの白壁を汚したら、私が今日の当番ですから、日当から差し引かれてしまいます; («警世・6»).

[日试万言] rì shì wàn yán 〔成〕文書を書くのが速いこと; (李白«與韓荊州書»).

[日瘦] rìshòu 〔形〕⑩ 太陽の光が弱々しいさま.

[日思夜盼] rì sī yè pàn 〔成〕日夜待ち望む.

[日塌(了)] rìtā(le) ⑰ ＝'完蛋' 〈把身体累～了〉体が疲れ果てた.

[日天] rìtiān 〔量〕⑰ 一日の時間; ⑩. 〈走了三～〉3日歩いた.

[日头(ル)] rìtou(r) 〔名〕① ⑰ 太陽. お日様. ＝'太阳'; ⑩, ⑩, 東北, 又⑪. 〈正在另一片土地同一～所照及的地方的人〉別の土地で同じ太陽のもとで過ごす地方の人. 〈～ル不到正南时分〉太陽が真南に至らない時; まだ正午にならない時. 〈看看～向西, 人报王乡绅下来了〉日が西に傾くころになって、王郷紳がお見えになりましたという知らせがあった; («官場・1»). 〈我倒不曾见～在半天里, 便把牢门关了〉お日様がてっぺんにあるのに、檻の口を閉めやがるなんて、私は見たこともないよ; («金瓶梅・2»). 〈恨～ル不到正南时分〉太陽がまだちょうど南に来る時間(12時)になっていないのが恨めしい; («董西廂・3»). [～常晌午] 〔諺〕太陽がいつも空の真ん中にある; 人の勢い盛んなことのたとえ; («金瓶梅・60»). [～出得早, 天气难得好; ～送了山, 预先洗衣衫] 〔諺〕太陽が地平線に出るとすぐ見えるのは、よく空気中のちりや水蒸気が上昇気流によって低空に集結できないので、大気の透明度はよいが、よい天気は得がたく、雨になる. 山に日が沈むとき、山がはっきり見えるのは、翌日も晴れで着物を洗ったらよい. [～打西出来] 〔熟〕太陽が西から出る. ⑩ 1)ありえないこと. 2)常でないこと. 珍しいこと. 信じられないこと. 人をびっくりさせるようなことのたとえ; («金瓶梅・75»). 例〈这可是～了〉これは珍しいことだ; («兒女・33»). [～当天]太陽が真上にくる. 正午. [～地里] ⑰ 日なた. 日のよく当たる所. ＝'老爷ル地里', '太阳地里'; ⑩, 又⑪; («兒女・21»). [～公] ⑰ 太陽. お日様; 安徽. 例〈而今大家～底下, 拿话抬我〉今ではみんなはお日様の下で、いろいろ言って私を持ち上げる. [～穿云障, 晒杀老和尚] 〔諺〕朝日が雲のとばりの中から突き抜けるように昇って来ると、翌日もやはり晴天で、坊さんを照り殺すほど太陽がひどく照る. [～晒不烊, 月亮晒得烊么] 〔諺〕お日様が照らしてもとけないものが、お月様が照らしてとけるということがあるものか. ⑩ 力量のあるものがやってもできないことを力量の不足したものがやってできるわけがない. [～上墙, 孩ル们找娘] 〔諺〕太陽が塀の上に来ると、子どもたちはお母さんが恋しくなる. [～旺里] ⑰ 真昼の日なた. 真昼の太陽; ⑩. [～爷] ⑰ お天道様. 太陽. [～照腚] 〔歇〕太陽が眠っている人の尻を照らす. ⑩ 時刻が遅くなったことを形容する. 例〈新槐, ～啦!〉新槐、お日様がお尻を照らすよ. ② ⑰ 日中. 昼間. 昼. ＝'白天'; ⑩, 又⑪. [～错]昼すぎ. ③ ⑪ 日. ＝'日子'; 多く日数. 〈刚刚一月三十个～, …〉かっきりひと月と30日目に、…; («醒世・14»). 〈炼了七七四十九个～〉七七四十九日間練りました; («警世・40»). 〈避凶神要择好～〉凶神を避けるにはよい日を選ばなければならない; («元曲・竇娥冤・1»). 〈没一个～ル心放闲〉一日として心のどかな日はない; («董西廂・3»). 〈过了七十个～, 有苗归服〉70日過ぎて、有苗は帰服いたしました; («新編五代»). [～钱]毎日納める金. 日割りの歩合の金. 例〈众乞丐叫化得东西来时, 团头要收他～〉物請いをして施しを受けたものがあると、親分は彼らから日賦金を徴収していた; («古今・27»).

[日托] rìtuō 〔名〕託児所に昼間預けること.

[日往月来] rì wǎng yuè lái 〔成〕日月が過ぎていく. 年月が過ぎ去ること. 時間が経過する形容. 〈～, 不觉一载〉日月は過ぎて、いつしか1年がたった; («警世・9»). 〈～, 不觉一年有余〉月日がたち、いつの間にか1年余りたった; («警世・32»).

[日围] rìwéi ⑩ ＝'日饑'

[日文] Rìwén ＝'日语' [～本]日本語版. [～字母] ⑩ 仮名.

[日无暇晷] rì wú xiá guǐ 〔成〕毎日ひまがないこと; '晷'は古代の時計、時刻を指す. 〈他自从接了这四个差使之后, 一天到晚真正是～〉彼はこの四つの役をひきついで以来、一日じゅう朝から晩まで全くひまもなかった; («官場・57»).

[日午] rìwǔ 〔名〕正午. 真昼. 〈到～暂于庙中困歇熟睡〉正午になって、しばらく廟で休んでいるうち、ぐっすり寝入ってしまった; («劉知遠»). 〈～热时还〉真昼の暑い時に帰る; (白居易«題新昌所居»詩).

[日息] rìxī 〔名〕日歩.

[日夕] rìxī 〔名〕⑩ ① 昼と夜. 日夜. 朝晩. 朝夕. 日夕. 昼となく夜となく. 〈这是我～感激的〉これは私が日夜感謝していることです; («二十年・6»). 〈～饮食〉朝夕の飲食物; («宣和»). 〈～供文篇〉朝な夕な文章の素材を提供してくれる; (白居易«題潯陽樓»詩). ② 日暮れどき. 夕方.

[日西] rìxī 〔動〕⑪ 日が西に傾く. 〈到～时分, …〉日暮れ時になって、…; («金瓶梅・11»).

[日西夜东风] rì xī yè dōng fēng 〔諺〕('日日好天空'と続き)昼間は西風、夜には東風が吹くのは高気圧のもとにあるからで毎日よい天気が続く.

[日戏] rìxì 〔名〕マチネー; 演劇で昼間の興業.

[日系] rìxì 〔名〕① 太陽系. ② 日本の系統をひくこと. またその人.

[日下] rìxià ⑩ 〔名〕① 日が照らす下. 天下. [～无双] 〔成〕現在並ぶ者がない. [～无蹊径] 〔諺〕日の照らしている所には小道がない. ⑩ よい政治のもとには邪悪は存在しない. ② 京師をいう; 天子を日に擬していう. 首府. 首都. 都を指す. ③ 遠い所; 東方の荒遠の国をいう. ④ ⑪ 目下. 現在. 今. 即日. このところ. 〈董太后原系藩妃, 不宜久居宫中, 合仍迁于河间安置, 限～即出国门〉董太后は本来諸侯の妃であって宮中に長くいるのはよろしくない、河間に移し置くべく、即刻城門を出すべし; («三國・2»). 〔動〕日が下る. 日が暮れる.

[日下子] * rīxiàzi 〔名〕⑰ (副・修に用い)あっという間. ＝'日的下子'; 北京. 〈那火箭～没影ル了〉あのロケットはあっという間に見えなくなった.

[日限] rìxiàn 〔名〕⑪ 決められた期限. 〈迟了～〉予定より遅れた; («金瓶梅・8»).

[日想夜盼] rì xiǎng yè pàn 〔成〕日夜待ち望む. 〈～的事情能否如愿实现, 人们可想而知〉日夜待ち望んでいたことが実現するかどうかは、人々には自明である.

[日消货] rìxiāohuò 〔名〕⑪ 毎日消耗する品物.

[日校] rìxiào 〔名〕全日制学校; 夜間学校に対して.

[日薪] rìxīn 〔名〕日給.

[日新] rìxīn 〔動〕日ごとに新しくなる. また新しくする. 〈苟～, 日日新, 又～〉一日でも自分を新たにすることができれば、それを基礎にして日に日に新たにしてゆき、その上さらに毎日新たにしてゆくことができる; («禮記・大學»). [～月异] 〔成〕日に日に進歩していくこと. 日進月歩. 日ごと月ごとに新しい変化がある. 進歩・発展がとても速いことの形容. 例〈现在轻工业生产发展很快, ～〉今、軽工業の生産は発展がとても速く、日に日に変化している. 例〈车间～的大好形势鼓舞着每一个人〉職場が毎日見違えるように変わって

いくすばらしい情勢は、みんなを励ましている.

[日心体系] rìxīn tǐxì 〔連〕(天) 太陽を中心とした体系. ☞'哥白尼体系'

[日行] rìxíng 〔名〕一日の行程. 〈～千里〉一日千里を行く；進歩の速いこと.

[日行工夫] rìxíng gōngfu 〔連〕(白) 日課の時間. 日課の一時. 〈因此他父子就把这桩事作了个乐叙天伦的～〉それゆえ彼ら父子は毎日これを楽しい語らいの一時とした；(《兒女·38》).

[日省月试] rì xǐng yuè shì 〔成〕一定の時を定めて試験をすること. よく試験をすること；(《禮記·中庸》).

[日削月割] rì xuē yuè gē 〔成〕日に月に衰えるさま；(《六國論》).

[日削月朘] rì xuē yuè juān 〔成〕日々に削られ、月々に縮む；人民が常に苛税に苦しめられることをいう；(《漢書·董仲舒傳》).

[日阳] rìyáng 〔名〕(書) 日ざし. 日光. 〈用以遮～〉これを日光を遮るのに用いる. それで日ざしを遮る.

[日阳儿] rìyángr 〔名〕① (書) 太陽. ② (方) 太陽の光. 日ざし；北京. 〈见金钏儿仍在那里晒～〉金釧児がまだそこで日なたぼっこをしています；(《紅樓夢·7》).

[日要] rìyào 〔名〕一日のしめくくり. 一日の統計.

[日曜日] rìyàorì 〔名〕(書) 日曜日. ＝'星期天'

[日野菜] rìyěcài 〔名〕(植) ヒノナ.

[日夜] rìyè 〔名〕日夜. 昼夜. (副)〈～三班轮流生产〉日夜、3交代で生産する. 〈查岗放哨，～不空，还要开会〉歩哨所を巡視したり歩哨に立ったりで、日夜ひまもないのに、そのうえ会を開かなくてはならない. 〈～盼着亲人〉昼夜肉親を待ちわびる. 〈日日夜夜都在梦想嫁一个如意的'黑漆板凳'〉明けても暮れても理想の「ハズバンド」に嫁ぐことを夢見ている. [～餐厅]昼夜開いているレストラン. [～兼程] 〔成〕昼夜兼行. [～商店]24時間営業の日用品店；おもに夜遅く退勤する労働者の便を図って設けたもの. ＝'彻夜商店'

[日以继夜] rì yǐ jì yè ＝'夜以继日' 〈虽肺病缠身，但仍是～地埋头于纸笔之中〉肺結核に冒されていたけれども、しかしやはり執筆に日夜たえず没頭していた.

[日以为常] rì yǐ wéi cháng 〔成〕日常ごととして怪しまない.

[日已衔山] rì yǐ xián shān 〔成〕太陽がちょうど山の上に落ち、日はすでに暮れ、太陽が山に沈むことを表す. 〈此时～，将有掌灯时候，只听小童说道〉その時、日はすでに暮れ、ちょうど灯をともすころあいとなると、小僧が言いました；(《三俠·50》).

[日益] rìyì 〔副〕(書) 日増しに. 日に日に. 一日一日と. 〈～强大〉ますます強大になる. 〈～增长〉日一日増加する. 日一日伸びる. 〈～尖锐化〉日一日と先鋭化する. 〈～增多〉逐日増加する. 〈形势～好转的重要基础〉情勢が日増しに好転するための重要な基礎. 〈～惶惧〉不安は日増しにつのっている. 〈人民生活～改善了〉人民の生活は日増しに改善された.

[日亦不足] rì yì bù zú 〔成〕朝から晩まで為しても為しつくされぬ. 終日働いても時間が足りない；(《尚書·泰誓中》).

[日荫蔓] rìyīnmàn 〔名〕(植) ヒカゲノカズラ.

[日影] rìyǐng 〔名〕(書) 日光の影. 日の影. 日の光. 注 古書では'日景'とも書くが、rìyǐng と読む. [～横窗] 〔成〕太陽の光が斜めに窓にさしかかる. 例〈那时天已大亮，～〉その時には空はすっかり明るくなり、日の光が窓に斜めにさしてきました；(《紅樓夢·101》). [～里][～头里] (方) 日なた；図. [～曲线] (経)陰影曲線.

[日用] rìyòng 〔形〕日用(の)；不完. 〈他们在旁边指点，监视着，结果把江世荣～的油盐罐都封上了〉彼らはそばで指示し監視して、とうとう江世栄がふだん使う油や塩の入れ物も全部封印してしまった. [～必需品]日用必需品. [～品][～商品]日用品. [～小百货]日用雑貨品. [～油]食料油. [～杂品]日用雑貨. [一商店]日用雑貨商店. [～帐]出納簿. 〔名〕① 生活費. 〈他留一部分钱做～〉彼はいくらかを生活費として残す. ② (白) 日用品.

[日游] rìyóu 〔名〕…日の旅；不完. 〈北戴河五～〉北戴河5日(4泊)の旅.

[日游神] rìyóushén 〔名〕(白) 凶神の名；家々を訪ねて人の善悪を調べるといわれる. 〈遇～冲回不出，斩之则吉〉'日游神'に出会ってもひき返さず、これを斬れば吉になる；(《金瓶梅·59》).

[日有光彩] rì yǒu guāng cǎi 〔諺〕('晴明可待'と続き)長雨の後、太陽に光彩が現れると、天気がよくなる兆しである.

[日有所思] rì yǒu suǒ sī 〔諺〕('夜有所梦'と続き)昼に思ったことが夜に夢になる；(《十二樓·拂雲樓》)；《列子·周穆王》の'昼想夜梦'から出た.

[日语] Rìyǔ 〔名〕日本語.

[日驭] rìyù 〔形〕(書) 車の速いことのたとえ；太陽の形は車の輪のようであるところから.

[日御] rìyù 〔名〕(書) ① 太陽. ② 古代の官名；暦数をつかさどる.

[日域] rìyù 〔名〕(書) ① 日の出る所；昔、中国で朝鮮を称した. ② 日の照らす所；天下.

[日元] Rìyuán ＝'日圆' 〔名〕日本円. [～贷款]円借款. [～升值] (経) 1)円切り上げ. 円高. 2)日本円が高くなる.

[日远日疏] rì yuǎn rì shū 〔諺〕('日亲日近'と続き)日々に遠ければ日々にうとく、日々に親しければ日々に近し. 離れると疎遠になり、親しく交わると仲がよくなる.

[日月] rìyuè 〔名〕① 日月. 月日·日と月；こよみ. 時間の. [～如流] 〔成〕月日のたつのは流れるよう；時の速く過ぎゆく形容. 例〈～，不觉是建炎三年〉月日は流れるように過ぎ、いつのまにやら建炎3年となりました；(《警世·12》). [～如梭] 〔成〕月日は梭のようにたつのが速い. 歳月·時間の過ぎるのが速いさま；(趙徳璘《侯鯖錄·2》). 例〈光阴荏苒，～，早过一月有余〉光陰は移ることが梭のように早く、もう1か月余り過ぎた. 例〈时光似箭，～，也有一年之上〉光陰矢のごとく、日月梭のごとしと申すとおり、また1年以上が過ぎました；(《警世·8》). [～逝矣，岁不我与] 〔諺〕歳月はどんどん過ぎ去って、しばしも人を待たぬ；(《論語·陽貨》). [～逾迈] 〔成〕月日が過ぎ去る. 年老いて死期が近づく；(《尚書·秦誓》). ② 太陽と月. [～贝]貝柱. [～不为一物晦其明] 〔諺〕名君は一人のために法をまげてはならぬたとえ；(《古文孝經傳》). [～重光]月と日が再び光を取り戻す；動乱の後、平和が訪れること. [～合璧]月と日がともに昇る；陰暦の朔日にこの現象が見られ、国の瑞祥とした. [～交食] (白) 闘争することのたとえ；(《元曲·李逵負荊·2》). [～丽天] 〔成〕日月の天にかかること；(《漢書·武帝紀》). [天上裂了缝，～难过] 〔歇〕天に割れ目ができた. 日も月も動きにくい；'日月'は「暮らし」という意味にもなるので「暮らしが楽でない」となる. ☞'日月(儿)' [～入怀] 〔成〕1)子どもが生まれたことを祝う言葉；(《三國志·吳志·吳夫人傳》). 2)明朗なさま. 例〈时人目夏侯太初，朗朗如～〉時の人夏侯太初を見て、朗らかなことは日月がふところに入ったようだと言った；(《世說新語·容止》). [～参辰] (-shēn chén) 〔成〕対立·敵対するもののたとえ；(《元曲·殺狗勸夫·1》). [～蚀] (天) 日食と月食. [～虽明不照覆盆之下，刀剑虽快不斩无罪之人] 〔諺〕日月がいくら明るくても盆で覆ったら下まで照らさないし、刀剣はいくらよく切れても罪の無いものを切るわけにはいかない. [～所烛]太陽と月光の下では悪事ができない. [～无光]太陽も月も照り輝かない；世の中が暗黒であるたとえ. [～无私照] 〔成〕日月は片寄っては照らさぬ；公平に恩を施すたとえ；(《禮記·孔子閒居》). [～盈亏]太陽や月の満ち欠け. 例〈～，星夜失度，为人岂无兴衰？〉日や月は満ちては欠け、星は軌道をはずれる、人たるものにどうして盛衰がないことがあろうか；(《警世·6》). [～欲明，浮云蔽之] 〔成〕日月は明らかに輝こうとするが、雲が覆って暗くする. 喩 奸臣が君の聡明を覆うたとえ；(《文子》). ③ 皇帝と皇后を指す.

[日月(儿)] rìyuè(r) ＝'日子③' 〈太平的～〉平穏な生活. 〈解放前的～可真不好过啊！〉解放前の生活はまったく暮らしにくかった. 〈他～越过越好了〉彼の生活はますますよくなった. 〈～不强，没吃少喝〉暮らしがよくなくて食べもの飲むものに事欠く. 〈胡成比冯安～好一点〉胡成は馮安よりも暮らし向きが少しよい. 〈方氏是不是～困难把房子卖啦？〉方氏は生活が苦しくなって家を売ってしまったのではありませんか.

[日晕] rìyùn 〔名〕日暈. ＝'风圈' [～三更雨，月晕午时风] 〔諺〕日のかさがかかると夜中に雨が降るが、月のかさがかかると、翌日の正午前後に大風が吹く.

[日杂] rìzá 〔名〕(略) 日用雑貨. 日用雑品. ＝'日用杂品' [～公司]日用雑貨の生産·流通を担う大型の商業組織. 例〈西城区～适时组织被套等冬季商品上市〉西城区日用品雑貨公司は、時節にタイミングよく組織して、布団の綿などの冬物を市場に出す. [～商店]日用雑貨商店；日常生活に必要な手工業品を売る.

[日在] rìzài 〔動〕(書) 太陽がまだ空にある. 〈呼儿～掩柴门〉子どもを呼びつけ、太陽はまだ空にあるというのに柴の門を閉めさせた；(杜甫《絶句漫興》詩).

[日戴] rìzài 〔名〕(気) 水平弧. 天頂環.

[日仄] rìzè (書)＝'日昃'

[日昃] rìzè 〔名〕(書) 日が西に傾く時. 午後2時ごろ. また夕方·夕刻.

[日增月盛] rì zēng yuè shèng 〔成〕日に日に盛んになる.

[日长] rìzhǎng 〔動〕(書) 日増しに増大する. 〈人欲～，天理日消〉人の欲が日増しに増大すれば、天の理は日ごとに消えていく；(《兒女·18》).

[日朝] rìzhāo 〔名〕(方) 毎日. ＝'每天'；図.

[日照] rìzhào 〔名〕① 日照り. 日光. 〈～充足〉日光が十分. [～三竿] 〔成〕日が高く上る時；朝遅く. ② (気) 日照；太陽の照らす時間. 1時間を単位にして計算. [～长度] (気) 日長. [～计]日照計. [～率] (気) 日照率. [～期] (農) 日照期. [～权]日照権. [～射量] (気) 日射量. [～时间] (気) 日照時間. [～时数] (気) 日照時数. ③ (方) 日傘；圏, 又(白). 〈今要一把～也不能勾了，却叫我擎着荷叶遮身〉今では欲しい日傘一本もままならず、ハスの葉を持って身を覆う始末；(《二拍·19》).

[日折] rìzhé 〔名〕(商) (銀行の)当日貸し，当座貸し.

[日者] rìzhě 〔名〕(書) ① 卜筮家；日の吉凶を占う者. ② むかし. さきの日.

[日臻] rìzhēn (書)＝'日趋' [～完美][～完善] 〔成〕一日一日と完璧になる. 日に日に完全になる. 例〈使它～〉それを日に日に完璧にする.

[日支] rìzhī 〔名〕毎日の支払い·支出.

[日知其所亡] rì zhī qí suǒ wú 〔成〕日に日に知識が増進すること；

(《論語・子張》).
[日值] rìzhí 〔動〕当直する. 日直する. 〔名〕農村の集団経済組織のメンバーが一日働いて得る報酬.
[日祉] rìzhǐ 〔応〕書簡文の末尾に用いられ、相手の多幸を祈る意味の決まり文句. ＝'日安'
[日至] rìzhì 〔名〕(書)夏至と冬至.
[日志] rìzhì 〔名〕日記. 日誌；'日记'よりやや書面語的. [工作～]作業日誌. [航海～]航海日誌. [教室～]教室日誌.
[日掷千金] rì zhì qiān jīn 〔成〕日に千金も投げ捨てる. <不惜～>日に千金を投げ捨てても惜しくない；(《兒女・39》).
[日中] rìzhōng 〔名〕(書) ① 正午. ひる. ＝'正午', '晌午' ■ また呉方言. <～必昃, 月满必亏, 明公功名到此, 已无可加>正午になれば太陽は西へ傾き、月満ちれば必ず欠ける、あなたさまの功名もここへ来てはわかりません；(《二拍・19》). <候至～, 还不见发下文牒>昼になってもまだ文書が下されません；(《古今・17》). <女明日～即还乡里, 不得来也>明日正午に郷里へ帰りますので、もうここへ参ることはできません；(《變文・搜神記》). <新君明日～当发, 临发多事, 不复得归>新しい太守は明日の正午に出発される予定で、出発の際は用事が多いので、もう帰って来ることはできません；(《列異傳》). ② 春分と秋分；この日は昼夜の時間が同じところから. ③(Rì-Zhōng) (略)日本と中国；日本の立場から.
[日中必熭] rì zhōng bì wèi 〔成〕その場で裁決して時を失しないこと；(《漢書・賈誼傳》).
[日中心(里)] rìzhōngxīn(li) 〔名〕(方)＝'中午'；(圏).
[日中则移] rì zhōng zé yí 〔成〕('月满则亏'と続き)日は天に中すれば傾き、月は満つれば欠ける. (喩)盛んな者は必ず衰えるたとえ；(《史記・蔡澤列傳》).
[日中则昃] rì zhōng zé zè 〔成〕日が中空に達すれば傾く. 極に達すれば変化がある. [～, 月满则亏] 〔成〕太陽が昇りきれば西に傾き始め、月は満月になると欠け始める. 物事が極まれば反転し始めること. (例)<～, 此天下之常理也>太陽中すれば傾き始め、月満ちれば欠け始める、これは天下の常の理である；(《三國・65》).
[日重一日] rì zhòng yī rì 〔連〕(病気が)日ましに重くなる.
[日昼] rìzhòu 〔名〕(方) ① 正午；(圏). ② 昼食；(圏). <吃～>お昼を食べる.
[日昼心] rìzhòuxīn (方)＝'中午'
[日逐] rìzhú ＝'日逐日' 〔副〕(方)毎日. ＝'每天'；(圏), 又(旧). <～一淘来唻>毎日一緒に来ます；(《海上花・12》). <～把牛拴了, 坐在柳阴树下看>毎日ウシをつなぐと、ヤナギの木陰に座りこんで(本を)読んだ；(《儒林・1》). <～吃了这等厚味>毎日こんなこってりしたものを食べた；(《金瓶梅・67》). <王庆在黑地里观看, 却是～透递消息的那个小厮, 提了行灯>王慶が暗がりからうかがって見ると、毎日消息を伝えてくれたあの小者がぼんぼりを提げていた；(《水滸・103》). [～卖帐] (旧) その日その日の売上帳；(《古今・3》).
[日逐家] rìzhújiā 〔副〕(旧)毎日. <～习舞兴师>毎日の練兵は怠ることなく続けられた；(《西遊・3》). <我等有甚未卜先知之法, 只是痛负了屈苦, 无处分明, ～只是叫天叫地>私たちはべつに易者のような法があるわけではありません、私どもは無実の罪をきせられ、身のあかしを立てるすべもなく、毎日天地の神にお祈りしているだけです；(《西遊・62》).
[日柱] rìzhù 〔名〕(気)太陽柱.
[日转千阶] rì zhuǎn qiān jiē 〔成〕とんとん拍子に出世する；(《元曲・蝴蝶夢・4》).
[日灼] rìzhuó 〔名〕(医)日焼け. [～病]日射病.
[日子] rìzi 〔名〕① 日にち. 日. 期日. ＝'日期' <选～>日を選ぶ. <～很紧>日が切迫している. <这个～好容易盼到了>待ちに待ったこの日がやっとやって来た. <～过得真快>日のたつのはまことに速い. <我们迎接这个伟大的～>私たちはこの偉大な日を迎えた. <用盛大的仪式庆祝这个～>盛大な儀式でこの日を祝う. <那一天打, 定下～, 他好去帮忙>どの日に取るか、日を決めれば彼は手伝いに行くのに都合がいい. <前些～, 张巡官一管, 肚子上挨了三刀！这成什么天下！>この前だってさ、張警部がちょっと文句を言ったら、腹を3か所切られた. ま、なんていう世の中だろう. <定不得～>日取りを決めることができない；(《醒世・3》). ② 日数. <他走了有些～了>彼が出かけてから少し日数がたっている. <几个～便把命丢了>いく日もたたないうちになくなってしまった；(《金瓶梅・4》). [～浅]日時が少ない. (例)<我也来的～, 也不曾当过家, 世事不明白, 如何敢做主>私は来てからの日時も浅く、家の采配もしたこともなく、世の中の事に暗いのですからどうして責任をもって決められましょう；(《紅樓夢・68》). ③ 生活. 生計. 暮らし. <～紧>生活がひっ迫している. <我们的～越过越美>私たちの生活はますますすばらしい. <～过得不错>暮らし向きはよい. <全在母亲身边混～>みな母親のもとでなんとか過ごしている. <哥ㄦ俩过两年太平～吧>兄弟でしばらく平和な生活を過ごそう. <混过～>いいかげんに日を送る；(《初拍・1》). <我日逐愁闷过～>私はうつうつと毎日暮らしている；(《京本・15》). [～口ㄦ] (方) 1) 日常生活の状況；[北京]. (例)<如今晚ㄦ这～挺不错>今どきこの日常生活はたいへんすばらしい. 2)特定の日を指す；多く大事な日・たいせつな日；[北京]. <在这大喜的～, 你干吗愁眉苦脸的？>この結婚というたいせつな日に、あなたはどうして苦虫をかみつぶしたような顔をしているのか. <这是什么～, 哭都把人哭得没力气了！>これはなんという日なんだ、泣けて泣けて、精も根も尽き果てた. ④ 状況. 立場. <两个超级大国的～>二つの超大国の立場.
[日字旁] rìzìpáng 〔名〕(語)日偏ˇ；漢字偏旁の一つ；'日'.
[日昨] rìzuó 〔名〕(方)昨日. <～临走时, 谈到这个问题>昨日出かける際に、この問題を話し合った.
[日坐愁城] rì zuò chóu chéng 〔成〕毎日愁いにとざされる.

[驲] rì 駅馬. 宿継ぎに用いるウマ. または駅車・宿継の車；文書または人を乗せて宿場から宿場へ走る.

RONG ㄖㄨㄥ

[戎] róng ① 軍隊. 軍事. <从～>従軍する. ② 昔、西方の民族を指した. ③ (旧) 弓・矛などの武器. ④ 大きな. <～功>☞[語素]. ⑤〔名〕姓.
[戎车] róngchē 〔名〕(書)兵車.
[戎臣] róngchén 〔名〕(書)武臣.
[戎丑] róngchǒu 〔名〕(書)大衆. 多くの兵士.
[戎狄] róngdí 〔名〕中国古代に西方の民族を'戎'といい、北方の民族を'狄'といった.
[戎服] róngfú 〔名〕(書)軍服. 軍装. <宣王～莅事>宣王は軍服で指揮を執る；(《語林》).
[戎功] rónggōng 〔名〕(書) ① 大きな手柄. ② 軍事.
[戎行] rónghóng 〔名〕(書)軍隊. 隊伍. 軍隊の列. [久历～]長く軍隊生活を経験した.
[戎机] róngjī 〔名〕(書)戦争. 戦機. <万里赴～>はるか遠く戦いに赴く. <贻误～>戦機を誤る.
[戎疾] róngjí 〔名〕(書)大病. 大難.
[戎甲] róngjiǎ 〔名〕(書) ① 武器とよろいかぶと. ② 士卒.
[戎克] róngkè (外)〔名〕ジャンク；中国および東シナ海沿岸地域で用いられる、3本マスト平底帆船. もとジャワ語 djong.
[戎路] rónglù ＝'戎辂' 〔名〕(書)古代、帝王が軍中で乗る車. (転)兵車. <乘～, 驾白骆>兵車に乗って、黒いたてがみのある白馬に引かせる；(《呂氏春秋・孟秋》).
[戎旅] rónglǚ 〔名〕(書)軍旅.
[戎马] róngmǎ 〔名〕(書)兵馬. 軍馬；軍事. 兵事. [～关山] 〔成〕遠征すること. [～倥偬] 〔成〕軍務が多忙である；(杜甫《登岳陽樓》詩). [～生涯] 〔成〕軍隊生活.
[戎幕] róngmù 〔名〕(書)軍府.
[戎器] róngqì 〔名〕(書)兵器.
[戎羌] Róng-Qiāng 〔名〕ともに古代中国の西部の少数民族名；辺境地域を指す. <声传海外播～>その音は海外に伝わり辺境に達している；(《紅樓夢・51》).
[戎师] róngshī 〔名〕(書)軍隊. [～大奔]敗走軍.
[戎士] róngshì 〔名〕(書)士卒. 兵士. <大将军青, 躬率～>大将軍の(衛)青はみずから、士卒を率いた；(《史記・衛青列傳》).
[戎事] róngshì 〔名〕(書)軍事. <宋先锋因～焦劳, 染病在营中>宋先鋒はいくたの心労から、陣中で病気にかかった；(《水滸・108》). <～乘骊>軍事には黒毛のウマに乗る；(《禮記・檀弓》).
[戎守] róngshǒu 〔動〕武力で守る.
[戎首] róngshǒu 〔名〕(書) ① 戦争の首謀者. ②＝'戎帅'
[戎菽] róngshū 〔名〕(書) (植)ダイズ.
[戎帅] róngshuài 〔名〕(書)軍の総帥.
[戎索] róngsuǒ 〔名〕(書)戎の法. <疆以～>土地を区切るのは戎の法によった；(《左傳・定公4年》).
[戎韬] róngtāo 〔名〕(書)軍の策略.
[戎伍] róngwǔ 〔名〕(書)(軍隊における)隊伍.
[戎衣] róngyī 〔名〕(書)軍服. 軍装. <一～, 天下大定>一たび軍服を着ると、天下が大いに定まった；(《尚書・武成》).
[戎右] róngyòu 〔名〕(書)周代の官名；出陣の際、君主の車に相乗りする護衛役.
[戎旃] róngzhān 〔名〕(書)軍隊の旗. 軍旗.
[戎政] róngzhèng 〔名〕軍政. <姚泓叔父大将军绍总司～>姚泓の叔父で大将軍の紹は、軍事を統轄した；(《幽明錄》).
[戎装] róngzhuāng 〔名〕(書)軍装. ＝'军装'

[肜] róng ① 祭りの翌日に行う祭り. ② [肜肜] (róngróng) 〔形〕(書)なごみ楽しむさま. ＝'融融'

[荣](榮) róng ① 草木が繁茂する. <欣欣向～>草木が生き生きと茂る. (転)事業が発展し活気のあることを例える. ② 繁栄する. <～华>☞[語素]. ③ 光栄. <～誉>栄誉. <～获第一名>光栄にも一番になる. ④〔動〕(方)盗む；[北京]. <小绺把他～了>すりが彼のものをすった. ⑤〔名〕姓.
[荣哀录] róng'āilù 〔名〕追悼録.
[荣耻] róngchǐ 〔名〕(書)名誉と恥. 栄辱. <圣王先德教而后刑罚, 立～而明防禁>聖王は徳の教えを優先し、刑罰を後にして、栄辱を定め

てから禁止事項を明らかにした；（劉向«説苑»）.
[荣宠] róngchǒng〔名〕(書)恩寵. <备受～>つぶさに恩寵を受ける. <通甚欲避～, 以病上书乞身>李通は恩寵を避けたくてならず、病気を理由に手紙を奉って辞職を請うた；（«後漢書·李通傳»）.
[荣除] róngchú〔動〕(書)任官する. <恭喜早晚必有～之庆>おめでとう、そのうち晴れの任官がありましょう；（«水滸·20»）.
[荣瘁] róngcuì〔名〕(書)栄枯盛衰. <如殿前手植柏树, 其～常兆本宫盛衰>宮殿の前に手ずから植えたビャクシンの木のごとく、その繁茂と凋落が本宮の盛衰を常に示しているのです；（«警世·40»）.
[荣悴] róngcuì〔名〕(書)栄華と衰退；社会的な栄辱.
[荣达] róngdá〔動〕(書)栄達する；高官になり名声が高まる. ＝'闻达'
[荣典] róngdiǎn〔名〕(書)栄典. 名誉な褒賞.
[荣分] róngfen〔形〕(顔の色が)つやつやしている.
[荣顾] rónggù〔動〕(書)おいでくださる. 御来訪になる.
[荣冠] róngguān〔形〕(書)栄誉の極みである. きわめて光栄である. <作家这顶～>作家はこれがいちばん名誉なことである.
[荣观] róngguān〔名〕(書)壮観な景色. ☞ [次項]
[荣观] róngguàn〔名〕(書)宮廷. ☞ [前項]
[荣光] róngguāng〔名〕① 五色の雲；吉兆. 祥瑞の気. <～塞河>祥瑞の気が黄河いっぱいに満ちている. ② 栄光. 栄誉. ほまれ；'光荣'より文語的. <国货精美, 是国人的～>国産品は精巧で、国民のほまれだ. <全村信佛教的人们, 好像都分享了几分～, …>村じゅうの仏教を信じる人々が、まるで少しずつ栄光を享受するかのように、….
[荣归] róngguī〔動〕(書)晴れの帰郷をする. <前呼后拥, ～故里>前後に大勢の家来を従えて、晴れがましく故郷へ帰る；（«警世·6»）. <恭喜大王, 上界去十数年, 想必得意～也！>おめでとうございます、大王には天上に昇られてから、はや十数年、定めし錦を飾ってのお帰りと存じます；（«西遊·4»）.
[荣华] rónghuá〔動〕(書)草木の花が開く. 草木がみごとに茂る. <风光甚丽, 草木～>風景ははなはだ美しく、草木よく茂る；（«小玉»）. [転]隆盛であり、名声があがる. 栄華を極める. <～到了帝王的绝顶, 又有什么？>帝王という栄華の絶頂に達したとて、何になろうか. <可成欣羡殷监生～, 三不知又说起>可成は、殷監生の栄華をうらやましがり、思わずまた口にしました；（«警世·31»）. <有烦转乞天恩, 来生仍判为夫妻, 同享～>お手数ですが天恩を賜り、来世もまた夫婦となり、ともに栄華を楽しむようお願いしていただきたいのです；（«古今·31»）. [～富贵]〔成〕世に時めき富貴を極める. [例]<～万万年>代々、世に時めき富貴を極める.
[荣获] rónghuò〔動〕光栄にも(…を)獲得する. <～奖杯>光栄にも優勝カップを獲得する. <～金奖>光栄にも金賞を得る.
[荣进] róngjìn〔動〕(書)栄進する.
[荣军] róngjūn (略)＝'荣誉军人'（☞'荣誉'）
[荣柯] róngkē〔名〕(書)花の咲いた枝. <众鸟集～>たくさんの鳥は花の咲いた枝に集まる；（李白«古風»詩）.
[荣枯] róngkū〔名〕(書)栄枯盛衰. <～咫尺异>世の中の栄華と衰枯とはわずかの距離のちがいで異なっている；（杜甫«自京赴奉先縣詠懷五百字»詩）. [～得丧]繁栄、困窮、獲得、喪失、生活のいろいろな変化. 栄枯盛衰. [例]<把世情～, 看做行云流水, 一丝不挂>世の中の栄枯盛衰を行雲流水と見なし、少しも気に掛けません；（«警世·2»）. [～得失]世事の盛衰失敗. [～休咎]人の盛衰吉凶をいう. 栄枯盛衰. 良いこと悪いこと.
[荣兰] rónglán〔名〕(植)エラン.
[荣立] rónglì〔動〕(書)光栄にも(…を)樹立する. <～了三等功>光栄にも三等の功を立てた.
[荣利] rónglì〔名〕(書)栄華と利益. <不慕～>栄華·利益に心を傾けない. <热中～>栄華·利益に浮き身をやつす.
[荣禄] rónglù〔名〕官職と俸禄. <不求～>官位俸禄を求めない.
[荣麻] róngmá〔名〕(植)ジュート.
[荣名] róngmíng〔名〕(書)名声. よい評判. 栄誉.
[荣迁] róngqiān〔動〕(書)栄転する. 役職地位などが高まる. <～之日再会>栄転のあかつきに、また会おう；（«古今·19»）.
[荣儿] róngr〔名〕(方)卵の中の胚胎. ＝'茸儿'；[北京]. <这鸡子儿是有～的>この(ニワトリの)卵には胚胎がある.
[荣任] róngrèn〔動〕光栄にも(職務を)担当する. ご赴任される. <田有信却～了县革委第一把手>田有信はかえって光栄にも県革命委員会のトップを担当した. <闻君～安庄>あなたが安荘県に任官されると伺った；（«古今·19»）.〔名〕光栄ある任務. <～何所？>どこにお勤めですか.
[荣荣汪汪] róngróngwāngwāng〔擬〕(白)(寺の鐘など)ごおんごおんと鳴る音の形容. <那钟儿响了一百单八声, ～>かの鐘は百と八つ、ごおんごおんと鳴りました；（«警世·40»）.
[荣辱] róngrǔ〔名〕(書)名誉と恥辱. [～沉浮]〔成〕名誉恥辱と浮沈. 栄枯盛衰. [～得失]光栄と恥辱·成功と失敗. [～共之]ともに栄誉をわけあい、ともに恥をかく. [例]<如今五弟既愿到开封府去, 无论何事, 我展昭与五弟～>もはや五弟(白玉堂)が開封府へ行こうとするからには、たとえどんな事でも、私展昭は五弟と一蓮托生だ；（«三俠·57»）.
[荣身] róngshēn〔動〕(書)栄誉を獲得する. 栄誉に輝く. <大小讨一个官职～>大なり小なりの官職をちょうだいいたします；（«西遊·30»）. [～肥家]自分を立身出世させ、財産を富ませる. 出世して家を富ませる. [例]<昧着心田做去, 尽可～>良心に背いてやっていけば、どんどんと立身栄達をきわめ、財産を肥え太らせることはできたであろう；（«警世·18»）. [～雪耻]出世して恥をすすぐ.
[荣升] róngshēng〔動〕(書)栄転する. 栄進する. 栄達する. 地位があがる；多く、敬語あるいは称賛. <～宰相>宰相に栄達する. <李先生～的时候, 请分神维持个好友, …>李先生がご栄進の節には、今までどおりお付き合いいただき、…. <后来又听吾兄～, 因此不敢仰攀>その後、貴君が昇進されたとのことで、お付き合いをはばかっていました；（«三俠·29»）.
[荣盛] róngshèng〔動〕(書)盛んに生い茂る. 栄える. 盛大になる. <根生本, 本生枝, 枝生叶, 所以～>根から幹が出て、幹から枝が出、枝から葉が出た、だからこそ勢いよく茂っているのだ；（«醒世·2»）.
[荣退] róngtuì〔動〕光栄をもって退職する.
[荣闻] róngwén ＝'荣问'
[荣问] róngwèn〔名〕(書)よい評判.
[荣伍] róngwǔ〔名〕(書)官吏の行列.
[荣衔] róngxián〔名〕栄誉ある肩書. <王贞治的棒球王～是得来不易的>王貞治のホームラン王という輝かしい肩書は容易に手に入るものではない.
[荣显] róngxiǎn (書)〔動〕出世する.〔名〕栄達. 出世.
[荣行] róngxíng〔名〕(書)ご出発.
[荣幸] róngxìng〔形〕光栄である. <我们能见到您, 感到十分～！>あなたにお会いできて非常に光栄に存じます. <××先生在我国洽谈业务期间, 承光临我公司, 实感～>××氏にはわが国でのご商談中に弊公司へお越しくだされ、まことに光栄に存じます. <并且我们能够在家里招待你这样的客人, 也是我们的～>さらにあなたのような方を家に御招待できますのは、私たちの光栄でもあります. <我那时觉得真是～>私はその時ほんとうに光栄であると思った.
[荣旋] róngxuán〔名〕(書)晴れの帰郷. ご帰国.
[荣养] róngyǎng〔名〕栄養. 滋養. ＝'营养'〔動〕栄養になる.
[荣耀] róngyào〔名〕(書)栄誉. ＝'光荣'〔動〕栄光に輝く. <～自家门户>自分の家に栄誉をもたらす；（«古今·27»）. [～一时]〔成〕一花咲かせる.〔形〕はでである. ぜいたくである. 華やかである.
[荣膺] róngyīng〔動〕(書)光栄にも受ける. 光栄にも任ぜられる. 光栄にも…の地位にいる. …の栄を受ける. <～征聘>かたじけなくも皇帝から御召しを被る. <～勋章>光栄にも勲章を受ける. [～新命]〔成〕新しい任務を拝命する. [～重寄]〔成〕光栄にも重責に任ぜられる.
[荣誉] róngyù〔名〕☞ [字解] ③. <爱护集体的～>集団の栄誉をたいせつにする. <获得胜利的～>勝利の栄冠を得る. <只能给布尔乔亚的社会挣得一些～>ただ、ブルジョア社会にいくらかの名誉を得ることができるだけだ. <终于在演出之后, 得到最高的～和奖励, …>ついに上演後、最高の栄誉と奨励を得た、…. [～称号]名誉称号. [～感]名誉心. [～奖]栄誉賞. [～军人]傷痍軍人を指す. [～市民]名誉市民. [～勋章]栄誉勲章.
[荣宗耀祖] róng zōng yào zǔ〔成〕祖先の名を輝かせる.

[嵘](嶸)

róng ☞'峥嵘'（☞'峥'）

[茸]

róng ① 草の生えたばかりのさま. (畳)<绿～～的草地>柔らかい緑の草原. <～毛(儿)>(人あるいは動物の)ふさふさと細く柔らかい毛. ② ☞'鹿茸' ③(～儿)〔名〕卵胚. 胚点；俗語.
[茸角] róngjiǎo〔名〕袋角.
[茸客] róngkè〔名〕(動)'鹿'〔シカ〕の別名.
[茸毛(儿)] róngmáo(r)(又)rǒngmáo(r)〔名〕☞ [字解] ①.
[茸母] róngmǔ〔名〕(植)ハハコグサ.
[茸茸(的)] róngróng(de)〔形〕① 草などが生えたてで柔らかいさま. <～的绿草>柔らかい緑の草. ② 毛が密で柔らかいさま. <这孩子长着一头～的头发>この子どもは柔らかくふさふさした髪をしている.
[茸阘] róngtà〔形〕(書)① 能力が劣っている. 無能である；（蔡邕«再讓高陽侯表»）. ② 卑しい. 卑賤である.
[茸线] róngxiàn〔名〕刺しゅう糸. ＝'绒线①'

[狨]

róng(又)rōng ① (動)ネズミザル. キヌザル. ムクゲザル；小ザル. 全身黄色の毛におおわれ、尾は長い. 木登りがうまい. 一説には'金丝猴'〔イボハナテングザル. コバナテングザル〕を指すとする. <～座>(·zuò) 同上の皮で作った'坐褥'. ②＝'绒'
[狨腔] róngqiāng〔名〕(方)醜態；(罵).
[狨鼠] róngshǔ〔名〕(動)キノボリネズミ.

[茙]

róng [茙葵](róngshū)〔名〕(植)ダイス. ＝'戎葵'

[绒](羢、毧)

róng ① 柔らかく細かい毛. <驼～>ラクダの毛. <鸭～>アヒルの細かい毛；羽根布団の材料. ② 表面に細かいけばのある綿·絹·毛織物. <棉～>綿ネル. <丝～>シルクビロード. <长毛～>ドイツネル. <灯心～>コール

テン．コーデュロイ．③(～ル)〔名〕毛の刺しゅう糸．④〔形〕(方)しっとりと軟らかい；[四川]．〈把几个烧熟的芋头，去皮捣～〉いくつかのよく煮たサトイモを皮をむき，ついて軟らかくする．⑤〔形〕(方)恐れ，あるいは疲れて動けなくなるさま；[四川]．〈吓～了〉びっくりして腰が抜けた．
[绒白乳菇] róngbáirǔgū〔名〕(植)ケシロハツダケ．
[绒柏] róngbǎi〔名〕(植)ヒムロ．
[绒苞藤] róngbāoténg〔名〕(植)ジュウホウカズラ．ロクホウカズラ；ロクホウカズラ科．
[绒被] róngbèi〔名〕毛布．
[绒鳖] róngbié〔名〕(虫)ビドロコガネ；ナシ、クワ、リンゴの害虫．'金龟子'〔ノコガネムシ〕の一種．
[绒布] róngbù〔名〕綿ネル．[～长颈鹿]キリンのぬいぐるみ．[～衫]綿ネルのシャツ．[～玩具]ぬいぐるみのおもちゃ．[～熊猫]パンダのぬいぐるみ．
[绒擦布] róngcābù〔名〕フェルト状のふきん．
[绒嘟嘟(的)] róngdūdu(de)〔形〕(方)①(毛髪や毛織物などが)ふかふかと柔らかいさま；[東北]．〈～的细羊毛〉ふかふかした細い羊毛．②やわらかくおいしい．(味が)まろやかである；[東北]．
[绒褐] rónghè〔名〕(旧)毛織物の総称．
[绒和] rónghe〔形〕(手ざわりが)柔らかい．
[绒花(ル)] rónghuā(r)〔名〕(ビロード・ラシャ・絹糸などで作った)造花，鳥など．
[绒花布] rónghuābù〔名〕木綿布の一種；柔らかで少し黄色がかっている．
[绒花树] rónghuāshù〔名〕(植)ネムノキ．
[绒货] rónghuò〔名〕(旧)毛織物の商品．
[绒裤] róngkù〔名〕厚手のメリヤスのズボン下．フランネルのズボン．毛のズボン．
[绒藜] rónglí〔名〕(植)ビロードアカザ；アカザ科．
[绒毛] róngmáo〔名〕①絨毛．柔らかく細い毛．[～鲨](魚)ナヌカザメ；正式には，'阴阳绒毛鲨'．[～运动](動)(下等動物の)繊毛運動．②織物の表面の柔らかくて細い毛．[～玩具]ビロード製の玩具．③植物の細毛．[～草](植)シラケガヤ．[～蕨藻](植)コケイワズタ．④腸内の絨毛．[～膜](医)絨毛膜．[～癌](医)絨毛膜癌．[～状癌]絨毛状の癌．
[绒帽] róngmào〔名〕ビロードの帽子．
[绒鸟] róngniǎo〔名〕絹・綿ビロードで作った鳥．ラシャで作った鳥．
[绒皮鲉] róngpíyóu〔名〕(魚)イボオコゼ．[～科]イボオコゼ科．
[绒青藓] róngqīngxiǎn〔名〕(植)キヌヒツジゴケ．
[绒球花] róngqiúhuā〔名〕ネムノキの花．
[绒球ル] róngqiúr〔名〕①色とりどりの糸で作られた毬形のもの；祝賀のときに飾りに用いる．②帽子や靴の飾りの玉総．
[绒衫] róngshān〔名〕厚手のメリヤスのシャツ．
[绒绳ル] róngshéngr ＝'绒绳子'〔名〕毛糸．＝'毛线'
[绒实] róngshí〔形〕(方)細い毛糸のように柔らかい．
[绒兽] róngshòu〔名〕動物のぬいぐるみ．
[绒鼠] róngshǔ〔名〕(動)チンチラ．
[绒苔] róngtái〔名〕(植)アオジロムクムクゴケ．
[绒毯(子)] róngtǎn(zi)〔名〕(綿糸・混紡糸で織った)じゅうたん，毛布．
[绒头] róngtóu〔名〕織物のけば．房毛．
[绒头绳(ル)] róngtóushéng(r)〔名〕①髪をくくるひも．②(方)毛糸．＝'毛线'
[绒袜] róngwà〔名〕(旧)毛糸の靴下．
[绒仙人球] róngxiānrénqiú〔名〕(植)マムミラリア・ラディオーサ．
[绒线(ル)] róngxiàn(r) ＝'茸线(ル)'〔名〕①刺しゅう糸；太めの絹糸．②(方)毛糸．ウール．＝'毛线'；(旧)，[東北]．〈一个伏在写字台上专心地读书，一个坐在靠窗的椅子上编织～〉一人は事務机の上にうつむいて勉強に専念しており，一人は窓ぎわのいすに座って編み物をしていた．[～背心]毛糸のチョッキ．[～厂]毛糸工場．[～行]糸屋．[～裤]毛糸のズボン下．[～马夹]毛糸のチョッキ．[～铺]婦人の使う裁縫道具を売る店．[～衫]ジャケット．セーター．カーディガン．[～袜]毛糸で編んだ靴下．[～针](毛糸の)編み針．
[绒鞋] róngxié〔名〕冬用のラシャの靴．
[绒绣] róngxiù〔名〕ビロードの刺しゅう．毛糸を用いての刺しゅう．
[绒靴] róngxuē〔名〕(旧)冬用のラシャの長靴．
[绒袜] róngwà〔名〕フェルトの靴下．
[绒叶泡桐] róngyè pàotóng〔連〕(植)キリの一種．
[绒衣] róngyī〔名〕①(方)厚手のメリヤスのシャツ．柔らかい厚手のフランネルの肌着．②(方)毛糸の衣服．セーター．③タオル地の上着．
[绒衣裤] róngyīkù〔名〕厚手のメリヤスの上下．
[绒缨菊] róngyīngjú〔名〕(植)ベニニガナ．
[绒毡] róngzhān〔名〕毛織りの敷物．〈上面再盖了一张红～〉その上にまた赤い毛織りの敷物がかけてあった．
[绒毡衣] róngzhānyī〔名〕(植)ケゴケ．
[绒制玩具] róngzhì wánjù〔連〕ビロードで作った小装飾品．
[绒紫萁] róngzǐqí〔名〕(植)オニゼンマイ．
[绒子] róngzi〔名〕(方)火打ち石を用いるとき，火をつける綿．

[颂㊀] róng ①さま．かたち．②緩やかにする．融通する．③ともにみな．‖㊁ sòng
[颂礼] rónglǐ〔名〕(書)威儀．〈抠衣登堂，～甚严〉衣のすそをからげて堂に登り，威儀がはなはだおごそかだった；(《漢書・儒林傳》)．

[容] róng ①〔動〕容れる．包みいれる．盛る．〈屋子小，～不下〉部屋が小さくて収容しきれない．〈～酒斗余〉酒が1'斗'(日本の5.48升)余り入る；(《古今・40》)．②人に対して度量が大きい．容認する．〈情理难～〉情から言っても理から言っても容認できない．〈不能宽～〉寛容であるわけにはいかない．③〔動〕(多く否定で)させる．許す．〈不～人说话〉人にしゃべらせない．〈天不～你呀！〉神様はおまえを許さない．〈决不能～他这样做〉彼がこのようにするのを絶対に許さない．〈只许远观，不～亲近〉ただ遠くから眺めることを許可するだけで，近寄ることは認めない；(《醒世・4》)．〈～小的诉禀〉私が申し上げさせていただきます；(《元曲・竇娥冤・4》)．④〔動〕(多く否定で)待つ．余裕を与える．…するのを待つ．…するのを待って．…してから．〈事情不～我想个办法〉事は私が方法を考える余裕を与えない．〈～他把气消消，您再回去〉彼の気が静まるのを待って，それからお帰りなさい．〈～备礼方好去得〉贈り物を調えてからでなければ，行けない；(《古今・19》)．⑤容貌．顔かたち．〈姿～〉姿かたち．容姿．〈整～〉顔を整える．⑥表情．顔つき．〈愁～〉心配そうな表情．〈怒～〉怒った顔．⑦ようす．〈军～〉軍のようす．〈市～〉街のさま．⑧あるいは．〈～或有之〉☞[語彙]．⑨〔名〕姓．
[容表] róngbiǎo〔名〕表面に現れた儀容．風采．〈～有士风〉武士の気風にあふれている．
[容禀] róngbǐng〔動〕(書)申し上げるのをお許しください．申し上げる．〈小的有个下情～〉わたくしに申し上げたいことがございます；(《明華・續》)．
[容不得] róngbude〔動〕許容できない．〈～比他高明的人〉彼より優れた人を容れることができない．〈他们～人〉彼らは人を受け入れることができない．
[容不下] róngbuxià ↔'容得下'〔動〕①受け入れられない．②(スペースがなく)収容できない．〈这间房间～五个人〉この部屋は5人収容することができない．
[容差] róngchā〔名〕アロウアンス．許容誤差．
[容长脸ル] róngchángliǎnr〔名〕(方)面長な顔；又(白)．〈这人生得～〉その人は面長な顔だちだ；(《紅樓夢・24》)．〈不胖不瘦的～〉太ってもやせてもいない面長の顔；(《兒女・17》)．〈长得一幅～〉面長の顔をしている；(《兒女・17》)．
[容车] róngchē〔名〕(書)①幔幕を垂らして外から見えないようにした婦人の乗る小車．②死者の衣服などを乗せる飾りを施した車．
[容成侯] róngchénghóu〔名〕鏡の別称．
[容待] róngdài〔動〕(書)待つ．＝'容等'
[容代缓图] róngdài huǎntú〔連〕ゆっくりと方法をこうじて，事を行うことをお許しください．ゆっくり取り計らいましょう．ゆっくり取り計らわせてください．〈令亲事～〉ご親戚の件は，急がずゆっくりと取り計らわせてください；(《官場・23》)．
[容当] róngdāng〔助動〕当然…すべきである．〈无非是他留学外国，对资产阶级那一套过于执着，～慢慢改变嘛！〉ただ彼は外国に留学して，資産階級に対してあまりにも執着しすぎたにすぎず，当然徐々に改めるべきである．[～面谢]いずれ後日お礼申し上げます．[～再报]必ずご恩に報います．
[容刀] róngdāo〔名〕(書)装飾用の佩刀．
[容德] róngdé〔名〕(白)他人の容色．みめかたち．〈虽见小姐～，…〉あなたのお姿を見ましたが，…；(《清平・風月瑞仙亭》)．[～如玉]女性が，容姿・徳行とも優れている．
[容等] róngděng〔動〕(…を)待って．(…して)から；[早期]．〈～这个人走后，老头子跟我说，…〉この人が行ってしまってから，老人は私に…と語った．〈～老道走后，二郎就说：…〉道士が立ち去るや，二郎はすぐさま…と言った．
[容电器] róngdiànqì〔名〕(電)コンデンサー．
[容额] róng'é〔名〕容量．
[容范] róngfàn〔名〕人の容貌．風采．
[容封容器] róngfēngróngqì〔名〕(化)密閉容器．
[容服] róngfú〔名〕(白)容貌と服装．〈见一人～不凡〉容貌や服装が平凡でない人を見た；(《冥祥記》)．
[容共] rónggòng〔名〕容共．〔動〕共産党・共産主義を許容する．[～政策]同上の政策．↔'反共'
[容观] róngguān〔名〕容貌・態度．
[容光] róngguāng〔名〕(書)①顔色・容貌・風采．[～焕发](成)容貌が輝くばかりである；体が健康で元気いっぱいのさま．(例)〈他现在开始害怕看母亲的憔悴的愁容，也怕看妻的～的脸庞〉彼は今や母親の憔悴した元気のない顔を見るのを恐れ，また，妻のはつらつとした面差しを見るのを恐れはじめた．(例)〈老兄～，一定有什么得意的事情了〉大兄は，顔が輝いていらっしゃいますね，きっと何か気をよくすることがあったのでしょう．(例)〈人逢喜事精神爽，新郎今天～〉人は喜びごとにあうと元気がよく，新郎は今日輝かしい顔

R

である. ② 小さな間隙 $\frac{すき}{ま}$. <日月有光, ～必照>太陽と月は光り輝き、空隙も必ず照らす.

〔容过〕róng, guò〔動〕誤りを許す. <容人的过>人の誤りを許す.

〔容后〕rónghòu〔動〕(文) ① 後日を待つ. <～再商议>後日改めて相談する. ② 後に譲る.

〔容华〕rónghuá〔名〕① (文) 風采. 顔かたちの美しさ. かんばせ. <～耀朝日>美しい顔が朝日に輝く; (曹植《美女》詩). ② 漢代, 女官の一階級. <其有孕者, 拜爵为～>身ごもった者は、爵を拝領して'容华'となった; (《漢武故事》).

〔容缓〕rónghuǎn〔動〕(文) 延ばす. 猶予する.

〔容辉〕rónghuī〔名〕輝かんばかりに美しい容貌. <梦想见～>夢に思いて(夫の)輝く容姿を見た; (《文選·古詩十九首》).

〔容或〕rónghuò〔副〕(文) あるいは. もしかしたら. あるいは…かもしれない. ＝'或许' <这篇文章是根据回忆写的, 与事实～有出入>この文章は回想に基づいて書いたものだから、事実と違いがあるかもしれない. 〔～有之〕〔成〕あるいはそういうことがあるかもしれない; たまたまある.

〔容积〕róngjī〔名〕容積. 容量. 〔～比〕容積比. 〔～吨〕(船) 容積トン. 〔～数〕容積トン数. 〔～法〕容積法. 〔～计〕(化) ボルモメーター. 〔～量〕容積量. 〔～流量〕容積流量. 〔～率〕(機) 容積率. 〔～式泵〕容積型ポンプ. 〔～系数〕(化) 嵩係数. 〔～应变〕体積歪み. 〔～应力〕体積応力. 〔～阻力〕体抵抗.

〔容假〕róngjià〔動〕暇をもらう. <乞～一日>一日お暇をいただきたい; (《警世·28》).

〔容接〕róngjiē〔動〕(文) 交際する. 近づきになる. 応接する. 接待する.

〔容抗〕róngkàng〔名〕(物) キャパシティー·リアクタンス. 容量リアクタンス. キャパシティブ·リアクタンス. 〔～部分〕〔～分量〕容量リアクタンス分.

〔容空(儿)〕róng kòng(r)〔連〕時間の余裕を与える. <你要容个空, 咱就琢磨琢磨>あなたが暇を与えてくれたら、私は考えてみましょう.

〔容谅〕róngliàng〔動〕許す. <望～>どうぞあしからず; (《紅樓夢·3》). 〔名〕許し.

〔容量〕róngliàng〔名〕容量. 才量積載量. コンテント. ボリューム·キャパシティー. 耐量. <～大>同上が大きい. <爸是决不考虑孩子的肚子有多大～>お父さんは子どもの腹がどのくらいの容量なものかを決して考えようとはしない. 〔～包装〕容積包装. 〔～比〕容量比. 〔～分析〕容量分析. 〔～计〕＝'容积计' 〔～瓶〕(化) メス·フラスコ. 定容瓶. 〔～系数〕容量係数. 〔～效率〕容積効率. 〔～因数〕容量率. 〔～重量表〕容積重量明細書.

〔容留〕róngliú〔動〕収容する. 留めておく. (家などに)人を置いておく. (宿屋で)宿泊させる. ＝'容纳', '收留' <这个村子无法～这么多队伍>この村ではこんなに多くの部隊を収容するすべがない. <人家～不得, 多则一年, 少则半载, 依旧放他出来, 为娼接客>家に置いておく訳にはいかないので、長いときは1年、短くて半年、以前のように外へ行かせて、娼妓になって客の相手をすることになる; (《醒世·3》).

〔容貌〕róngmào〔名〕容貌. ＝'相貌' <一天一夜的工夫, 就改变了子午镇的～>一昼夜の間に子午鎮のようすが変わった. <爱牟看见他们的～>愛牟は彼らの顔付きを見た. <朱重因见了花魁娘子十分～等闲的不看在眼, …>朱重は花魁嬢のすばらしい器量を見ているので、十人並みの娘には目もくれず、…; (《醒世·3》). <灵芸年至十五～绝世>霊芸は年が15になり、この世にまたとない美貌であった; (《拾遺記》). 〔～不扬〕〔成〕人の容貌がさえないこと. ＝'其貌不扬' 例<又闻得他～, 额颅凸出, 眼睛凹进, 不知是何等鬼脸?>その人は容貌がさえず、おでこは出っぱり、目は奥目と聞いてもいるが、いったいどんなひどい顔をしているのだろうか; (《醒世·11》). 〔～若愚〕徳の高い人は、一見愚かそうに見える.

〔容媚〕róngmèi〔動〕(文) こびへつらって人の歓心を買う.

〔容乜易〕róng miē yì〔連〕(方) ① 何がたやすいものか. そりゃあ難しい; (反). ② なんとやさしいことか; (反).

〔容纳〕róngnà〔動〕① (人などを自宅などに)受け入れる. 収容する. <这个广场可以～十万人>この広場は10万人収容できる. <修建了一个可以～上千床位的疗养院>千を超えるベッドを収容できる療養所を建てた. ② 固定した空間あるいは範囲内で(人や事物を)受け入れる. <～左派分子>左派の人々を包容する. <～劳动力>労働力を受け入れる. <每间里只够～一对野猪或狐狸的>それぞれの部屋の中は一対のイノシシかキツネを入れることしかできない. <那个敢～他在家?>だれが大胆にも彼を家に入れようか; (《古今·40》). 〔～量〕負荷能力. 収容能力.

〔容耐〕róngnài〔動〕(白) 容認する. 受け入れて我慢する.

〔容耦〕róng'ǒu〔名〕キャパシティー·カプリング. 〔～合〕同上.

〔容乞〕róngqǐ〔動〕(文) 許しを請う. <～暂请公孙先生下山>どうかしばらく公孫先生に山を下りていただくことをご許可ください; (《水滸·53》).

〔容器〕róngqì〔名〕容器. タンク. 〔～常数〕(化) セル·コンスタント. 〔～渗漏〕容器漏れ. 〔～压力〕(化) 溜め圧力.

〔容情〕róngqíng〔動〕大目にみる. 情けをかける. 情にほだされ許す. 容赦する. <我们对坏人坏事是决不～的>我々は悪人悪事に対して決して容赦しない. <毫不～地压抑我们>まったく容赦なく私たちを押さえ付ける.

〔容让〕róngràng〔動〕譲る. 容認する. 譲歩する. <我一说, 夫妇得互相～呀, 她来了>私が、夫婦は互いに譲り合わねばと言うと、彼女はかかってくるんだ. 〔名〕(機) クッション. 〔～效果〕クッション効果.

〔容热量〕róngrèliàng〔名〕(物) 熱容量.

〔容人〕róngrén〔動〕人を受け入れる. 包容する. 〔～为怀〕耐え忍び、人をあまり責めないこと. 〔～之量〕人を容れる度量.

〔容忍〕róngrěn〔動〕許す. 認める. 許容する. 大目にみて我慢する. <不能～, 也不能忍受>認めることもできないし、我慢することもできない. <～唯心论>観念論に寛大な態度をとる. <可以～的污染量的一百倍>許容できる汚染量の百倍. <他蛮不讲礼的态度令人不能～>彼の無礼な態度には我慢がならぬ. <不能～坦克的占领>戦車による占領を容認しない. <徽宗宣谕天觉, 卿看此词, 再能～否>徽宗が(張)天覚に諭してこう言います、卿はかかる詞を見て許すことができるか; (《宣和》).

〔容日〕róngrì (文)〔名〕他日. <～再议>他日改めて相談する. <～再来>他日再訪する. 〔動〕日を改める. ＝'改天'

〔容容〕róngróng〔形〕(文) ① (物事や人に対して)ふまじめである. ② 容貌がきれい. ③ 雲がいよいよ出るさま.

〔容容多后福〕róng róng duō hòu fú〔諺〕悠々としていると、後に福が来るものである.

〔容色〕róngsè〔名〕(文) 容色. 面相. 表情. 容貌. 容姿. 器量. <享礼有～>享の儀式にはなごやかな顔付きになった. <有些～>少し器量がいい; (《初拍·4》). <娶妻崔氏, 颇有～>崔氏から妻をめとりましたが、なかなかの美貌の持ち主でした; (《警世·12》). <我爱其～>私はあの娘の容貌にほれこみました; (《意歌》). <年皆十五六, ～甚美>年齢はみな15, 6歳で容色が優れている; (《捜神後記》).

〔容身〕róngshēn〔動〕(文) (なんとか)身を落ち着かす, 身を置く, 身をいれる. 〔～之地〕身の置き場所. 例<杨元帅何不给他们这一片小小～?>楊元帥はどうして彼らにこのささやかな身の置き所を与えないのか. 例<破我巢穴, 使我无～>わしのねぐらを壊して、わしに身の安んじる場所をなくしてしまった; (《警世·40》).

〔容事〕róngshì〔名〕(文) 能力.

〔容饰〕róngshì〔動〕(文) 装う. 着飾る.

〔容受〕róngshòu〔動〕受け入れる. 受容する. 我慢する. 忍受する. <再也不能～这种待遇了>このような待遇にこれ以上耐えることはできない.

〔容受湖〕róngshòuhú〔名〕(地) 水が流入するだけで流出しない湖.

〔容恕〕róngshù〔動〕(文) 許す. 勘弁する. <对出卖国家民族利益的人, 断难～>国家民族の利益を売り渡す人は断じて許せない.

〔容水〕róngshuǐ〔名〕容水量.

〔容顺〕róngshùn〔形〕(文) 穏やかで柔順である. <张生～而已, 终不能乱>張生は穏やかで柔順にしているばかりで、とうとう乱れるというようなことはなかった; (《鶯鶯》).

〔容俟〕róngsì〔動〕(文) 待つ. ＝'等待'

〔容态〕róngtài〔名〕(文) 容貌. 態度. 容姿. 姿態.

〔容头过身〕róng tóu guò shēn〔成〕① (獣が穴を掘り、頭や体を隠すことから)その日暮らしをする. その場しのぎをする. ② おびえるさま.

〔容物〕róngwù (文)〔形〕度量が大きく、人をよく容れる. 〔名〕容姿と服飾.

〔容膝〕róngxī〔動〕(文) ひざを入れられる. (喩) 場所が狭い. 部屋が狭い. <所安不过～>身を置く所はひざが入るぐらいでしかない. 〔～之安〕〔成〕ひざを入れるだけの所があれば平然といられる; (陶潜《歸去來辭》).

〔容下〕róngxià〔動〕受け入れる. <～了, 这屋大>この部屋は大きいから収容できるよ. <狭窄的河流只能～一只船>狭い川は船が一隻しか通れない.

〔容限〕róngxiàn〔名〕① 公差. ② (化) トレレンズ. 裕度.

〔容像〕róngxiàng〔名〕遺像; 多く腰かけた姿勢で描かれる. ふつうは巻いて保存し、祭祀のときなど部屋に掛ける.

〔容心〕róngxīn〔動〕(文) 関心をもつ; 多く否定で用いる. <无所～>関心を示すところがない. <全不～>まったく心に留めない.

〔容臭〕róngxiù〔名〕(文) におい袋. 香袋; 旧時、腰に飾った. ＝'香囊' <衿缨皆佩～>帯ひもに、みなにおい袋をつける; (《禮記·内則》).

〔容许〕róngxǔ〔動〕(文) 許容する. 許可する. ＝'许可' <原则问题决不～让步>原則に関する問題は決して容赦しない. <父母不～, 怎肯去伤老人们的心>父母が許さないし、どうして老父母の心を痛めつけてよいことがあろうか. <长期的经验, 又不～他轻易相信>長年の経験では、そうやすやすと信じ込むわけにもいかない. <时间不～>時間が許さない. <难以～的要求>容認しがたい要求. 〔～差〕許容差. 〔～传递力〕許容伝達力. 〔～搭载量〕(機) 許容搭載量. 〔～电流〕(電) 許容電流. 安全電流. 〔～度〕(機) 公差. 〔～负荷〕安全電流. 〔～量〕＝'安全载流量' 〔～负载〕(化) 安全荷重. 〔～公差〕限界寸法. 〔～荷载〕許容荷重. 〔～界限〕〔～极限〕公差限界. 〔～挠性〕許容撓み性. 〔～能力〕スリー·プット. 〔～偏差〕(機) 許容偏差. 〔～蠕变〕許容限界. 〔～速度〕許容速度. 〔～温度〕許容温度. 〔～误差〕1) 許容

誤差. 2)(機)公差. [～限度]許容度. [～压力]許容圧力. [～应力]許容応力. [～跃迁]許容転移. [～载重量](機)許容搭載力. [～噪声级](建)許容騒音度. 許容騒音レベル. [～值]許容値. [～转移]許容転移. 〔副〕(書)あるいは. もしかしたら. ＝'容或' 〈此类事件, 十年前～有之〉この種の事件は、10年前にあったかもしれない. 〈他日有暇～去江南一游〉他日暇があれば、江南に遊びに行くかもしれない. 〔名〕ライセンス.

[容颜] róngyán 〔名〕(書)容貌. 顔かたち. 顔付き. 〈什么时候我能再痛痛快快看到你满面春风的～？〉いつ私はきみのすっかり和んだ顔を見ることができるんだ. 〈～美丽〉顔立ちが美しい. 〈薄施脂粉, 尽有～〉薄化粧をして、美しい; (《古今·22》). 〈辛勤无此比, 常有好～〉たとえようもないほど苦労しているのに、いつもいい表情をしている; (陶潜《擬古九首》詩).

[容冶] róngyě 〔形〕(書)容貌がなまめかしくきれいである.

[容仪] róngyí 〔名〕(書)容姿と態度. 〈～绰约, 有绝世之貌〉立ち居振る舞いはしなやかで、絶世の美貌であった; (《靈應》).

[容易] róngyi(又) róngyì 〔形〕やさしい. 容易である. たやすい. 〈写简化字比繁体字～得多〉簡体字は繁体字よりずっと書きやすい. 〈不是～的事情〉なまやさしいことではない. 〈我自个去吧, 耽误一个工不～〉私一人で行きましょう、仕事を休んではたいへんですから. 〈丁四你就别为难巡长了吧！当这份差事, 不～！〉丁四、おまえそう巡長を困らせるもんじゃないよ、この仕事は、楽じゃないよ. (副)(後に動詞をともない) 1)ともすると. (…し)がちである. (…し)やすい. 〈这样的人就～把革命弄坏〉こういう人はともすると革命をぶち壊す. 〈～生病〉病気にかかりやすい. 〈～退色〉色があせやすい. 〈他近来很～闹脾气了〉彼は近ごろひどく怒りっぽい. 〈这个～在人面前害臊说话的汉子却并不怕年轻的部长〉人前ではともすればはにかんで話すその男は、別に若い部長を恐れてはいなかった. 〈～生气〉怒りっぽい. 〈～做〉やりやすい. 〈～写〉書きやすい. 〈～办理〉処理しやすい. 2)(白)簡単に…する. 気軽に…する. おいそれと…する. 軽々しく…する; 多く否定文に用いられ、否定詞は前後どちらにも来るが、'不～'は「苦労をして、やっとのことで」となり、'～不(没)'は「簡単には…しない」となる. 〈我们有一个花园子极大, 姊妹住着, ～没人去的〉私どもには随分と広い花園がありまして、姉妹たちが住んでますが、だれも気軽には来られません; (《紅樓夢·68》). 〈可刚可柔, 别有斟酌, 非可～托人〉剛でいくべきか柔でいくべきかは、よくよく考えねばならず、軽々しく人に託すべきではない; (《三國·87》). 〈我不～得你来〉おれは苦労をしておまえを手に入れたんだ; (《清平·簡貼》). 〈那一锭大银子, ～不敢出笏〉その1'锭'の大銀子は、たやすくは売りに出せない; (《京本·13》).

[容裔] róngyì 〔形〕(書)①高くなったり、低くなったりするさま. ②落ち着き、悠々としているさま. ③水が流れているさま.

[容隐] róngyǐn 〔動〕(書)(犯人などを)見逃して隠す. 隠していた罪を許す. 〈私相～〉ひそかに隠す.

[容影] róngyǐng 〔名〕(書)容貌と態度.

[容与] róngyǔ 〔形〕(書)①ゆったりしたさま. (動作が)のろのろしているさま. 〈徘徊～〉ぐずぐず、のろのろと. [～浮荡]ゆらゆらと漂う. (例)〈坐一条小船在澄碧的秋水中～〉一艘の小船に乗って、澄み切った青緑色の湖面をゆらりゆらりと漂う. ②放縦である. かってである.

[容豫] róngyù 〔動〕(書)穏やかにほほえむ. 〈初来猛峻, 后乃～〉初めはたけだけしかったが、後には穏やかにほほえんだ; (《萍異記》).

[容悦] róngyuè 〔動〕(書)こびへつらう; 君主の気に入るように努める.

[容止] róngzhǐ 〔名〕(書)物腰. 態度. 容姿. 立ち居振る舞い. 〈～飘然〉態度が超然としている; (《二拍·36》). 〈爱妾曰飞烟, 姓步氏, ～纤丽〉愛妾は飛烟といって、姓は歩氏、姿かたちはほっそりとして美しかった; (《飛烟》). 〈妻朱氏, 亦有～〉妻の朱もまた、立ち居振る舞いがりっぱであった; (《齊諧記》).

[容质] róngzhì 〔名〕(書)容貌と天資の性質. 容貌と素質. 〈王广女～甚美〉王広の娘は容姿や気立てがとても優れていた.

[容重] róngzhòng 〔名〕(物)容積量.

[容装科] róngzhuāngkē 〔名〕伝統劇での化粧係.

[容状] róngzhuàng 〔名〕(書)容貌. 姿かたち. 〈以其春秋积序, ～不衰〉年をとっても容貌が衰えなかった; (《柳毅》).

[容姿] róngzī 〔名〕(書)容姿. 〈～秀美〉容姿がすがすがしく美しい.

[容足] róngzú 〔動〕(書)足を入れる. 足を置く. [～之地]足を踏み入れることができるだけの狭い所. (例)〈几无～〉ほとんど足を置く所がない.

[容足地] róngzúdì 〔名〕やっと足が置けるだけの場所; 狭い場所のたとえ.

[溶]

róng ①〔動〕(液体の中で)溶ける, 溶解する. 〈樟脑～于酒精而不～于水〉樟脳はアルコールには溶けるが、水には溶けない. ②(白)水の広々としたさま.

[溶暗] róng'àn 〔名〕(劇)(映画やテレビの)溶暗. フェード・アウト. ディゾルブ.

[溶洞] róngdòng 〔名〕鍾乳洞. カルスト洞穴.

[溶度] róngdù 〔名〕ソリュビリティ. 溶点. 溶解度. [～积](化)溶解度積. [一常数]溶解度積. [一面]溶解度面.

[溶合] rónghé 〔動〕溶けてまじる. 溶かす. 溶解させる.

[溶化] rónghuà 〔動〕①溶ける. 溶解する. ②溶け込む. ＝'融化' 〈～在笑声中〉笑い声の中に溶け込んだ.

[溶汇] rónghuì 〔動〕①解けて集まる. 〈冰雪～成浩荡的河流〉氷雪が解けて集まり、勢いのある河流になる. ②融合する. 溶け合う. 〈把捕鱼劳动中常见的动作, 经过艺术加工, ～在舞蹈中〉魚をとる労働の中の日常の動作が、芸術的に磨きをかけられた結果、舞踏の中に溶け合っている.

[溶混性] rónghùnxìng 〔名〕混和性.

[溶剂] róngjì 〔名〕(化)溶媒. 溶剤. イゾルベント. [～抽提](化)溶媒抽出. [～粗汽油](化)ソルベント・ナフサ. [～萃取]溶媒抽出. [～化](化)溶媒和. [～回收]溶剤回収. [～精制](石)溶剤精製. [一油](石)溶剤精製油. [～聚合法](化)溶媒重合法. [～平衡](化)溶剤配合. [～汽油][～石脑油](化)ソルベント・ナフサ. 溶剤ナフサ. [～洗涤]溶媒洗浄. [～油](化)ソルベント・ナフサ. [～再生塔](石)溶剤再生塔. [～组成](化)溶剤配合.

[溶胶] róngjiāo 〔名〕(化)ゾル. コロイド溶液. コロイド・ゾル.

[溶解] róngjiě (化)〔名〕溶解. ディゾリューション. [～槽]溶解タンク. [～促进剂]溶解促進剤. 溶媒. ソリュタイザー. [～度]溶解度. ソリュビリティ. [～反应]溶解反応. [～机]溶解機. [～极限]溶解限度. [～空气]溶解空気. [～力]溶解力. [～量]溶解量. [～木浆]溶解パルプ. [～能力]溶解能力. [～气]溶液ガス. [～器]溶解機. [～热]溶解熱. 溶解点. [～树胶]実在ガム. [～速度]溶解速度. [～物]リルート. 溶質. [～性]溶解性. [～压力]溶解圧力. [～氧]溶存酸素. [～纸浆]溶解パルプ. 〔動〕溶解する.

[溶菌酶] róngjūnméi 〔名〕(微)リゾチーム.

[溶菌青霉素] róngjūn qīngméisù 〔連〕(化)ノタリシン.

[溶菌素] róngjūnsù ＝'溶菌酶' 〔名〕(医)溶菌素. リゾチーム.

[溶菌作用] róngjūn zuòyòng 〔連〕細菌分解. 溶菌作用.

[溶开] róngkāi 〔動〕溶ける. 溶かす; 物質が液体の中に溶けて均一な液体になる.

[溶离] rónglí 〔名〕溶離.

[溶媒] róngméi ＝'溶剂'; 日語.

[溶酶体] róngméitǐ 〔名〕(生)リゾゾーム.

[溶气液体] róngqìyètǐ 〔名〕気溶体.

[溶溶] róngróng 〔形〕(書)水の盛んなさま. 水の広々としているさま. みずみずしいさま. 〈～的江水〉滔々たる川の流れ. 〈月色～〉浴びるような月の光. 〈梨花～夜月, 桃花灼灼朝阳〉ナシの花はみずみずしく、夜の月に溶け入り、モモの花は、朝日に照り映える; (《醒世·4》). [～荡荡]水面が広々とし波打っているさま; (《紅樓夢·17》). [～脉脉]絶えることなく水の流れるさま. (例)〈又俯身看那埭下之水, 仍是～的流将过去〉そこでさらにうつむいて堤の下の流れを見ますと、水は以前と変わらず訴えんとするかのように流れていきます; (《紅樓夢·78》).

[溶入] róngrù 〔動〕溶け入る. 溶け込む.

[溶蚀] róngshí 〔名〕(地)溶食. ＝'融蚀'

[溶素] róngsù 〔名〕溶解素. ＝'溶菌素', '分解素'

[溶体] róngtǐ 〔名〕(化)溶体; 日語.

[溶田] róngtián 〔動〕(整地·苗の植えつけのため)田に水をひき込み、土を軟らかくする.

[溶为一体] róng wéi yī tǐ 〔成〕溶け合って一つになる.

[溶纤剂] róngxiānjì 〔名〕(化)セロソルブ.

[溶性] róngxìng 〔名〕(化)溶性. [～淀粉]溶性デンプン. [～硅石]溶性シリカ. [～油]溶性油. ソリューブル・オイル. [～釉]可溶性釉薬.

[溶雪风] róngxuěfēng 〔名〕(気)スノー・イーター.

[溶血] róngxuè 〔名〕(生)溶血. ＝'血球溶解' [～反应]溶血反応. [～素](医)溶血素. [～作用]溶血作用.

[溶血性] róngxuèxìng 〔形〕溶血性の; 不完. [～黄疸]溶血性黄疸. [～贫血]溶血性貧血.

[溶岩] róngyán 〔名〕溶岩.

[溶漾] róngyàng 〔動〕(書)波が光って動く.

[溶窑] róngyáo 〔名〕ガラスかま.

[溶液] róngyè 〔名〕(化)溶液. ソリュー. 溶体. ディップ. ソリューション. [～槽]溶解タンク. [～聚合]溶液重合. [～培养]水耕法. ＝'水栽法'

[溶鱼] róngyú ＝'鳙'

[溶原性] róngyuánxìng 〔名〕溶原性.

[溶胀] róngzhàng 〔名〕(化)膨潤. スウェール. [～性]膨潤度.

[溶质] róngzhì 〔名〕(化)溶質. 抽質. [～浓度]溶質濃度. [～原子]溶質原子.

[蓉]

róng ①☞'芙蓉'(☞'芙'), '苁蓉'(☞'苁') ②[蓉花树](rónghuāshù)〔名〕(植)ネムの木. ＝'合欢' ③[蓉蓉烂烂](róngrónglànlàn)〔形〕(方)ぼろぼろである; (四). ④〔名〕成都(市)の別称. 〈～城〉(-chéng)同上.

[熔](鎔)

róng 〔動〕溶ける; 固体が熱を受け液体に変わる.

R

〔熔池〕róngchí〔名〕（化）溶液槽. 電解槽. 溶解バス. 〔～焊〕溶融バス・アーク溶接.
〔熔点〕róngdiǎn〔名〕（化）融点. 融解点.
〔熔度〕róngdù〔名〕（物）溶点.
〔熔断〕róngduàn〔動〕融断する. 溶断する. 金属薄板や針金を加熱して断ち切る. 〔名〕溶断. 融断. 〔～电流〕溶断電流. 〔～器〕（電）ヒューズ. ヒューズ・ブロック. 〔～丝〕（化）ヒューズ.
〔熔敷〕róngfū〔名〕溶着. 〔～次序〕溶着順序. 〔～钢〕溶着鋼. 〔～金属〕ディポジト・メタル. 〔～率〕溶着率. 〔～速度〕溶着速度. 〔～系数〕溶着係数.
〔熔过〕róngguò〔動〕（白）再び溶かす. 〈你怕是賊贓时, 快～了与我〉盗品がばれるようであれば, 鋳つぶしてください; (《水浒·21》).
〔熔焊〕rónghàn〔名〕溶融溶接. 〔～接〕融接; 溶接方法. 〔連〕(róng hàn) 溶接する.
〔熔合〕rónghé〔名〕（冶）アロイング. 〔～线〕融合線. 〔動〕融合する.
〔熔化〕rónghuà（化）〔名〕融解. 溶融. 〔～比〕溶解比. 〔～槽〕溶解タンク. 〔～池窑〕溶融用タンク窯. 〔～电极〕溶極. 溶解電極. 〔～坩埚〕融解るつぼ. 〔～工〕溶解工. 〔～炉〕（冶）溶融炉. 溶解炉. 溶鉱炉. 〔～能力〕溶解能力. 〔～粘度〕融解粘度. 〔～潜热〕溶融潜熱. 〔～切割〕溶化切断. 〔～区〕融解帯. 〔～热〕融解熱. 〔～时间〕溶融時間. 〔～室〕溶解室. 〔～速度〕溶融速度. 〔～损耗〕溶解減耗. 〔～损失〕溶融損失. 〔～特性〕溶融特性. 〔～铁〕溶鉄. 〔～温度〕溶融温度. 〔～系数〕溶融係数. 〔～线〕融合境界. 〔～性〕溶解性. 〔～盐〕溶融塩. 〔動〕融解する.
〔熔灰炉〕rónghuīlú〔名〕アッシュ炉.
〔熔剂〕róngjì〔名〕（化）融剤. 溶剤.
〔熔接〕róngjiē〔動〕溶接する. 〔名〕溶接. ＝'焊接'
〔熔结〕róngjié〔名〕（化）焼固. 焼結.
〔熔解〕róngjiě〔名〕（化）溶解. ＝'溶化'〔～热〕溶解熱. 〔～温度〕溶解温度. 〔動〕溶解する. 融解する.
〔熔块〕róngkuài〔名〕（窯）（化）焼塊. クリンカー. 凝滓.
〔熔炼〕róngliàn〔動〕金属を溶かして精錬する. 溶解精錬する. 〈把矿石跟焦炭一起放在高炉里～〉鉱石をコークスと一緒に溶鉱炉で溶かして精錬する.
〔熔炉〕rónglú〔名〕溶鉱炉. 溶解炉. （喩）思想・品性を鍛える環境の例え. 〈革命的～〉革命の溶鉱炉.
〔熔模铸型〕róngmózhùxíng〔名〕（鋳）ロストワックス鋳造型.
〔熔凝石英〕róngníng shíyīng〔連〕融解石英.
〔熔凝水晶〕róngníng shuǐjīng〔連〕溶融水晶.
〔熔融〕róngróng〔動〕溶解する. 〔名〕（化）溶融. メルチング. 〔～池窑〕溶融用タンク窯. 〔～淬火法〕メルト・クェンチ法. 〔～硅石〕溶融シリカー. 〔～红宝石〕溶化ルビー. 〔～金属〕モルテン・メタル. 〔～粘度〕溶融粘度. 〔～热〕溶融熱. 〔～石〕テクタイト. ＝'玻陨石', '雷公墨'〔～石英〕溶融石英. 〔～水泥〕溶融セメント. 〔～性〕フュンジビリティー. 〔～指数〕メルト・インデックス.
〔熔蚀作用〕róngshí zuòyòng〔連〕（地）溶食.
〔熔丝〕róngsī〔名〕（電）ヒューズ. ＝'保险丝'〔～断路器〕＝'安全器'〔～管〕カートリッジ・ヒューズ.
〔熔损〕róngsǔn〔名〕（鋳）鋳減り.
〔熔潭〕róngtán〔名〕溶融池.
〔熔体〕róngtǐ〔名〕融体.
〔熔铁〕róngtiě〔名〕溶鉄.
〔熔铁炉〕róngtiělú〔名〕（冶）溶銑炉.
〔熔线盒〕róngxiànhé〔名〕（電）カット・アウト・ケース.
〔熔销〕róngxiāo〔動〕(鉱石を)溶かす. (火で金属を)溶解する.
〔熔岩〕róngyán〔名〕（地）溶岩. 〔～滴丘〕溶岩塔; 溶岩流の上に出来るかまど状のガス噴出口. 〔～湖〕溶岩湖. 〔～流〕溶岩流.
〔熔盐〕róngyán〔名〕融解塩.
〔熔冶〕róngyě ＝'熔销'
〔熔浴〕róngyù〔名〕溶浴.
〔熔渣〕róngzhā〔名〕（冶）金くそ. からみ. スラグ. 溶融スラグ. シンダークリンカー. 垢. 〔～孔〕スラグ・ホール. クリンカー穴. 〔～水泥〕鉱滓セメント. 〔～砖〕透化れんが. スラグれんが.
〔熔铸〕róngzhù〔動〕鋳こむ. 溶解鋳造する. 〈～生铁〉銑鉄で鋳造する. 〔～工〕スメルター.

［榕］ róng ①（植）ガジュマル. ヨウジュ. 〈～树〉同上. ②〔名〕福州の別称.
〔榕厦〕róngshà〔名〕（植）ヨウジュ. ガジュマル.
〔榕树〕róngshù〔名〕☞〔字解〕①.
〔榕酸〕róngsuān〔名〕（化）没食子酸.

［瑢］ róng ☞'瑽瑢'（☞'瑽'）

［蝾］（蠑） róng ①〔蝾螈〕(róngyuán)〔名〕（動）イモリ. ②〔蝾螺〕(róngluó)〔名〕（貝）サザエ.

［融］ róng ①〔動〕融ける. 解ける. 〈太阳一晒, 雪就～了〉日がさすと, 雪はたちまち解けた. ②打ち解ける. 〈～会贯通〉さまざまの知識や道理を勘案してはっきりと全面的に理解する. ③流通する. 〈金～〉金融. ④〔名〕姓.

〔融冰期〕róngbīngqī〔名〕（気）融氷期.
〔融风〕róngfēng〔名〕北東の風; 立春のころ吹く東風. 〈～动而鱼上冰〉東風が吹けば魚が氷の上に出てくる.
〔融光〕róngguāng〔名〕（書）明るい光. 〈醉～兮渺弥〉揺れる水面に照る明るい光は果てしなく; (《湘中》).
〔融合〕rónghé〔動〕解け合う. 融和する. 〈这些意见～成一贯的主张〉これらの意見は, 一貫した考えとしてまとめあげた.
〔融和〕rónghé〔形〕暖かい. 〈气候～〉気候が暖かい. 〔動〕＝'融合'
〔融化〕rónghuà〔動〕溶解する. 溶ける. 〈蜡烛遇热就要～〉ろうそくは熱にあうとすぐ溶ける. 〈雪～了〉雪が消えた. 〈在春风的吹拂下, 雪慢慢地～着〉春風が吹いて, 雪はゆっくりと解けてきた. 〈冰～成水〉氷が解けて水になる. 〔名〕（気）フュージョン. 〔～点〕融点.
〔融汇〕rónghuì〔動〕溶け合う. 融合する. 〈～于一体〉溶け合って一つになる.
〔融会〕rónghuì ＝'融合'〔～贯通〕〔成〕☞〔字解〕②. 例〈所谓群众观点, 要～的去了解, 并非死死的去做〉いわゆる大衆の観点とは, 完璧に了解しなくてはならないのであって, 決してしゃにむにやることではない. 例〈书读多了, 自然会～〉本をたくさん読めば, 自然に多くの道理を全面的にはっきりと理解できる. 例〈再将传统长处加以综合, ～〉その上に伝統の長所を加えて総合し, りっぱな考えを得る. 例〈张明把课外看的参考书与课内讲的内容～〉張明は課外で見た参考書と課内の講義内容を総合してまとめる.
〔融结〕róngjié〔動〕解け合わす. 融合する. 〈把群众的心～在一起〉大衆の心を一つに解け合わせる.
〔融解〕róngjiě ＝'融化'〈山顶的积雪～了〉山頂の雪が解けた. 〔～点〕（化）融解点. 〔～热〕融解熱.
〔融洽〕róngqià〔形〕(感情的に)一つになっている. 仲むつまじい. 〈他们之间感情～, 亲如手足〉彼らの間は, 気持ちが解け合っていて, 兄弟のように親しい. 〈跟朋友～地交谈〉友達と打ち解けて話す. 〈他们相处越久, 就越～〉彼らは長い間いっしょにいればいるほど親しみを増していった. 〈跟他感情不～〉彼と感情がしっくりいかない.
〔融丘〕róngqiū〔名〕（書）長く高い丘.
〔融融〕róngróng〔形〕（書）①和み楽しむさま. むつまじいさま. 〈大家欢聚一堂, 其乐～〉みんな一堂に楽しく集い, 和気あいあいとしている. 〔～怡怡〕喜び和らぐさま. 例〈俄而祥风庆云, ～〉にわかにめでたい風が吹き, めでたい雲がわき起こり, 喜び和らぐ雰囲気にあふれた; (《柳毅》). 〔～泄泄〕〔成〕和らぎ楽しむさま; (《左傳·隱公元年》). ②うららかなさま. 〈春光～〉春の日が和らいでいる. 〈～日暖乍晴天〉日が暖かく晴れたばかりである; (《古今·15》).
〔融散〕róngsàn〔動〕溶ける.
〔融蚀〕róngshí〔名〕（地）溶食; 土地が水の作用により, 浸食されること.
〔融水〕róngshuǐ〔名〕（地）氷雪などから解けた水をいう.
〔融通〕róngtōng〔動〕①滞りなく通る. 融通する. 金銭をやりくりする. ②打ち解け合う. しっくりいく.
〔融雪〕róngxuě〔名〕①雪解け. ②（気）融雪. 〔～洪水〕融雪洪水. 融雪出水. 〔～逆温〕融雪面逆転. 〔～水〕雪解け水. 〔連〕(róng xuě) 雪が解ける.
〔融怡〕róngyí〔形〕（書）打ち解けている. 和らいでいる. 〈笑语声～〉笑い声や話し声が和らいでいる.
〔融泄〕róngyì〔動〕（書）漂う. 浮動する.
〔融裔〕róngyì〔形〕（書）(音が)大きい, また長くて遠い.
〔融资〕róngzī〔名〕（経）融資. 〈接受银行的～〉銀行の融資を受ける. 〔動〕融資する.

［冗］（宂） rǒng ①むだな. 〈～长〉☞〔語素〕. ②煩瑣な. 〈～杂〉繁雑である. ③繁忙な. 多忙な. 忙しい. 〈拔～〉万障繰り合わせる.
〔冗鼻牛〕rǒngbíniú〔名〕（書）鼻の長いウシ. 〈卿勿作～, 我当穿卿颊〉あなたは鼻の長いウシになるな, 私があなたのほおに穴を開けてやろう; (《郭子》).
〔冗笔〕rǒngbǐ〔名〕①むだな筆遣い. ②(文章の)むだな言葉.
〔冗兵〕rǒngbīng〔名〕（書）多すぎて無益な兵.
〔冗长〕rǒngcháng〔形〕（書）冗長である. 長たらしい. いたずらに長い. 〈文词～〉文章が冗長である. 〈写～的文章〉冗長な文を書く. 〈唱腔～而无味〉節まわしは長たらしくて味がない.
〔冗词赘句〕rǒng cí zhuì jù〔成〕余計な文句. 例〈写好了文章, 把那些～都删掉〉文章を書いてしまうと, それらの余分の句をみな削りとった.
〔冗烦〕rǒngfán〔形〕（書）煩わしい. 煩瑣である. 多事多忙である.
〔冗繁〕rǒngfán〔形〕繁雑である. 〈因事务～, 须要记载, 早间是不得闲的〉事務が繁雑で記録を取らねばなりませんでしたので, 朝は暇をみつけることができませんでした; (《三俠·116》).
〔冗费〕rǒngfèi〔名〕（書）むだな支出. 不必要な出費. 〈承训罢～〉(康)承訓は不要な出費をやめた; (《新唐書·康承訓傳》).
〔冗赋〕rǒngfù〔名〕過酷で高い賦税. 重税. 〈蠲～〉重税を免除する.
〔冗官〕rǒngguān〔名〕（書）旧時, 無用の官吏を指す. 仕事がなくて暇な役人. ＝'冗职', '冗员'〈皆除为～〉みな除官され, 閑職にされ

た；(《後漢書·虞詡傳》).

〔冗賤〕 rǒngjiàn 〔形〕㊀(身分が)卑賤ぴんである.〈汝本一～〉おまえはもともと卑しい身分のやつである；(《宣和》).

〔冗忙〕 rǒngmáng 〔形〕慌ただしい.〈老师辞别甚急,想是连日佛事～,…〉長老がそのように別れを急がれるのは,きっと連日仏事に忙しく,…；(《西遊·96》).

〔冗末〕 rǒngmò 〔形〕㊎卑劣である.〈人品～〉人品が卑劣である.

〔冗人〕 rǒngrén ㊎〔名〕よけいな人.〈把我家这些无用的～去一去〉家にいる役にたたないよけいな人をやめさせよう；(《兒女·33》).

〔冗冗〕 rǒngrǒng 〔形〕㊎①(心にかかることが)多いさま.②入り乱れるさま.③忙しいさま.④煩わしいさま.〔名〕衆人.

〔冗弱〕 rǒngruò 〔形〕㊎(文章が)冗長で力がない.

〔冗散〕 rǒngsǎn 〔形〕㊎暇である.〈～无事〉暇ですることがない.

〔冗食〕 rǒngshí 〔動〕㊎①徒食する.②倉庫の食糧を放出して人民を生活させる.③朝廷で当直の者が,家に帰らずに給食をとる.

〔冗条子〕 rǒngtiáozi 〔名〕むだ枝.

〔冗务〕 rǒngwù 〔名〕繁雑な事務.〈～缠身〉繁雑な事務が身にまつわる.

〔冗言〕 rǒngyán 〔名〕㊎よけいな言葉.

〔冗余〕 rǒngyú 〔形〕㊎余計な.冗長な.〔～码〕㊊冗長符号.〔～字符〕㊊冗長キャラクター.

〔冗员〕 rǒngyuán 〔名〕㊎冗員.〈裁～〉冗員を淘汰とうする.〈调整生产组织,配备劳动力,精简～〉生産組織を調整し,労働力を分配し,冗員を簡素化する.〈诤臣杜口为～〉天子をいさめる役人は,口をふさいでしまってむだな人員となってしまった；(白居易《采詩官》詩).

〔冗杂〕 rǒngzá 〔形〕☞〖冗閑〗②.〈因见王夫人事情～,…〉王夫人がごたごた取り込んでいらっしゃるのを見て,…；(《紅樓夢·4》).

〔冗赘〕 rǒngzhuì 〔形〕㊎(文章·話などが)冗長である.

〔冗作〕 rǒngzuò 〔動〕㊎臨時の仕事をする.

［毧］（氄） rǒng ①〔毧毛〕(rǒngmáo)〔名〕鳥獣の細くて柔らかい毛.②〔毧刺〕(rǒngcì)〔名〕㊄細くて小さい魚の小骨；〖北京〗.〈吃这种鱼得留神～〉この魚を食べるには小骨に気を付けなくてはならない.

ROU ㄖㄡ

［厹㊀］ róu 獣類の足跡；もと'内'と書いた.∥㊁ qiú

［内㊀］ róu 獣の足跡.∥㊁ qiú

［柔］ róu ①柔らかい.〈～枝〉しなやかな枝.②優しい.〈性情温～〉性質が柔和である.③穏やか.〈刚～相济〉柔剛相助け合う.④ロー；ギリシア文字P.⑤㊄元気がない.弱々しい；〖四川〗.⑥〔名〕姓.

〔柔爱〕 róu'ài 〔形〕㊎優しくて愛情深い.

〔柔板〕 róubǎn 〔名〕㊊アダージョ.

〔柔肠〕 róucháng 〔名〕㊎思いやりのある心根.優しい心；多く婦女の優しい情を指す.〔～寸断〕〔成〕断腸の思い.悲痛きわまる.心が千々に乱れるさま.傷心の極みをいう.㊄〈想到这里,不觉～〉ここまで考えると,優しい心は千々に乱れた.㊄〈顿时～,她迅疾地抹去涌上来的泪水〉急に悲しくなり,彼女は素早くあふれる涙をふいた.

〔柔道〕 róudào 〔名〕①㊊柔道；日語.②㊎(人を支配する)柔軟な穏やかな方法.

〔柔度〕 róudù 〔名〕柔らかさ.

〔柔风〕 róufēng 〔名〕やわらかな風.春風.〔～甘雨〕やわらかな風と恵みの雨.

〔柔抚〕 róufǔ 〔動〕㊎懐柔する.安撫ぶする.

〔柔干〕 róugān 〔名〕十干のうち乙·丁·己·辛·癸き.↔'刚干'

〔柔光〕 róuguāng 〔名〕やわらかい光.

〔柔汗〕 róuhàn 〔名〕(中医)='冷汗'

〔柔翰〕 róuhàn 〔名〕㊎筆の別名.〈弱冠弄～〉弱冠にして筆墨をもてあそぶ；(左思《詠史》詩).

〔柔毫〕 róuháo 〔名〕㊎毛筆.〈染～〉毛筆に墨を含ませる.

〔柔和〕 róuhé(又) róuhe 〔形〕柔和である.穏やかである.〈声音～〉声が優しい.〈光线～〉光がやわらかい.〈性格～〉性格が穏やかである.〈～地说服〉穏やかに説得する.〈夕阳发出～的光〉夕日がやわらかい光を放つ.〈丈夫的声调变得～了〉夫の言葉の調子が柔らかくなった.〈把声音放～些！〉声を少し柔らげなさい.〈玛金的机灵～的眼光落在苏伦的脸上了〉瑪金の利口そうなやさしいまなざしが蘇倫の顔に落ちた.〈他的心就变得非常～〉彼の心はとても和らぐのだった.〔～婉转〕柔和で抑揚があり美しい.㊄〈蒲剧～的地方虽与上党不同,但也十分动人〉'蒲剧'の柔和で抑揚のある美しいところは,'上党'〔劇の一つ〕と異なるけれども,とても感動させられる.

〔柔华〕 róuhuá 〔名〕㊎北魏の女官の官名；正四位に相当する.

〔柔滑如脂〕 róuhuá rúzhī 〔連〕すべすべして柔らかく脂のようである.

〔柔滑修长〕 róu huá xiū cháng 〔連〕すべすべして柔らかく細く長い.〈～的苇眉子〉すべすべして柔らかく細長いアシの茎のひご.

〔柔化〕 róuhuà 〔動〕柔らかになる.軟化する.〈他的态度已经～了〉彼の態度はすでに軟化した.

〔柔惠〕 róuhuì ㊎〔形〕柔順である.〔動〕優しく支配する.

〔柔技〕 róujì 〔名〕アクロバット.アクロバチック；曲芸での.

〔柔痉〕 róujìng 〔名〕(中医)手足がけいれんするが,悪寒をともなわない病気.↔'刚痉'

〔柔克〕 róukè 〔動〕㊎穏やかな手段で制する.↔'刚克'

〔柔丽〕 róulì 〔形〕やわらかく美しい.〈作品独有的女性细腻,～之美〉作品特有の女性のきめの細かさ,やわらかな美しさ.

〔柔量〕 róuliàng 〔名〕㊊コンプライアンス；外力を受けた場合の物体の弾力性·たわみ性.

〔柔吕〕 róulǚ 〔名〕㊊古音韻学で今の撮口呼さつこうこをいう.

〔柔麻〕 róu má 〔連〕アサを水に浸して柔らかくする.

〔柔曼〕 róumàn 〔形〕㊎①肌が柔らかで,つやつやしている.②柔らかい.穏やかでゆったりしている.〈～醉人的旋律从她灵巧的指头下流出来〉柔らかな人を酔わせるメロディーが,彼女の器用な指先から流れ出す.③〔形〕㊀性質が柔らかでこびへつらう.

〔柔毛〕 róumáo 〔名〕①柔らかい毛.〔～扁豆〕㊊タイワンフジマメ.〔～露珠草〕㊊ミツタマソウ.〔～猪荛〕㊊メナモミ.〔～羊〕㊊アンゴラヤギ.②㊎ヒツジの別名.祭祀さいしに供する太ったヒツジ.〈刚鬣～庶羞之莫〉ブタやヒツジやいろいろなごちそうの供物；(《金瓶梅·63》).

〔柔美〕 róuměi 〔形〕柔和で美しい.たおやかで美しい.穏やかで優美である.〈那新月,那亮星,那高原上奇异的月晖,星光,此刻正淡淡漫着梦幻般的色彩,分外～,迷人〉その新月,その輝く星,その高原の不思議な月の輝きと星の光は,この時あわく夢幻のような色彩にひたされ,ことのほか柔和で美しく,人を魅了した.〈脸型的线条十分～〉顔の輪郭の線はたいへん優美である.

〔柔媚〕 róumèi ㊎〔形〕①穏やかである.柔らかい感じがする.〈～的晚霞〉やわらかい光の美しい夕映え.②(女性が)優しくて人あたりがいい.温和で従順である.〈她那～的眼光〉彼女のあの柔らかな視線.〈大家同喜！晓荷很～的说〉皆さんおめでとうと暁荷は穏やかに言った.〈那么～呀！〉あんなにも優しい.〔～娇俏〕温順で美しく愛くるしい；(《紅樓夢·93》).〔動〕人に媚こびる.〈以～自进〉媚びを売って取り入る.

〔柔靡〕 róumǐ 〔形〕㊎低俗である.〈收音机不再播送欢乐的音乐和～的爱情歌曲〉ラジオは再び楽しい音楽や低俗な愛情歌曲を放送することをしなかった.

〔柔嫩〕 róunèn 〔形〕若くて柔らかである.みずみずしい.しなやかである.〈～的幼苗〉柔らかな若苗.〈～的柳条〉しなやかなヤナギの枝.〈～的花瓣〉柔らかな花びら.

〔柔能克刚〕 róu néng kè gāng ='柔能制刚'〔成〕柔よく剛を制す.ヤナギに雪折れなし.='弱能制强'

〔柔腻〕 róunì 〔形〕(肌などが)柔らかで潤いがある.柔らかでしっとりしている.

〔柔懦〕 róunuò 〔形〕㊎心が弱く気が小さい.軟弱で意気地がない.

〔柔情〕 róuqíng 〔名〕㊎優しい心情.〔形〕優しい.〈～的话语〉優しい言葉.〔～媚骨〕〔成〕にこにこして媚びへつらうこと.〔～蜜意〕〔成〕優しい気持ち.〔～万种〕恋に悩む何とも言い表せない気持ち.

〔柔桡〕 róuráo 〔形〕㊎しなやかである.〔～嫚嫚〕〔成〕婦人のしなやかで美しいさま.'柔娆嫚嫚'とも書く；(司馬相如《上林賦》).

〔柔韧〕 róurèn 〔形〕㊎柔軟で強い.しなやかで強靭きょうじんである.〈～的脚胫〉しなやかで強靭なくるぶし.〈这种材料又美观又～〉この種の材料は外観もよく,しかも柔軟で強い.〔～钢丝〕ピグテール.〔～性〕㊊撓性じょう.フレキシビリティー.

〔柔日〕 róurì 〔名〕十干のうち,乙·丁·己·辛·癸きに当たる日.↔'刚日'

〔柔茹〕 róurú 〔形〕㊎弱々しい.〔～刚吐〕〔成〕弱い者いじめ.善人を欺あざむき,悪人を恐れる；(《詩經·大雅·烝民》).〈～而寡断〉軟弱で断に欠ける；(《韓非子·亡徵》).

〔柔软〕 róuruǎn 〔形〕柔らかい.柔軟である.='软和'〈头发～〉髪が柔らかい.〈此时有一只～的手掌,在他心窝上轻轻抚揉〉この時柔らかな手のひらが,彼の胸をそっとなでた.〈用～的皮革做皮包〉しなやかな皮でかばんをつくる.〈摸着～〉やんわりと手に触れる.〔～是立身之本,刚强是惹祸之胎〕〔諺〕柔軟は立身のもと,剛強は災いのもと；(《水滸·24》).〔～体操〕柔軟体操.〔～填料〕ソフト·パッキン.〔～性〕可撓かとう性.撓性.

〔柔润〕 róurùn 〔動〕柔らかくふくよかにする.〈油膏能～皮肤〉クリームは皮膚を柔らかくふくよかにすることができる.〔形〕柔らかで潤いがある.

〔柔弱〕 róuruò 〔形〕柔弱である.か弱い.弱々しい.='软弱'〈身体～〉体が弱々しい.〈～的女人〉か弱い女性.〈绝望的念头像蜂蛰般地在她的～的心上刺了一下〉絶望の念がハチや毒虫のように彼女の柔弱な心をちくりと刺した.

〔柔色〕 róusè 〔名〕優しい顔付き.穏やかな表情.

〔柔善〕 róushàn 〔形〕㊎①(態度·言葉が)柔らかい.②(感情的に)優

しい．

［柔舌］ róushé〔名〕㊟巧みな弁舌．〈弄～〉同上を弄する．

［柔声］ róushēng〔名〕優しい声．〈母亲挨着她坐下，用难得的～说〉母は彼女のそばに座り、めったにない優しい声で言った．［～慢语］〔成〕穏やかな声でゆっくり話す．㊞〈说话也～〉話も穏やかでゆっくり話す．［～细气］〔成〕話し声が優しくてか細い．㊞〈那孩子说话也是这样～的〉あの子の話し方もこんな風に優しくてか細かった．

［柔术］ róushù〔名〕①筋肉をほぐす体操．柔軟体操．②柔術；日語．

［柔顺］ róushùn〔形〕柔順である．〈性情～〉性質が柔順である．〈为人～〉人間が柔順だ．〈成为再像女人一点的～的女人〉もう少し女らしい柔順な女になる．〈枚少爷的～的调子激起了觉新的反感〉枚少爺の柔順な口調は覚新の反感を引き起こした．［～性］㊞柔軟性．＝'柔性'

［柔汤］ róutāng〔名〕〔中医〕腎臓病の治療に用いる効き目の穏やかな煎じ薬．

［柔荑］ róutí〔名〕㊟柔らかで色が白い若芽．㊞女子の柔らかく白い手．〈你那丰满的～，怎么会病到了不能写字？〉きみのふっくらとした白い手が、病気で字も書けなくなってしまうとは．［～花序］㊞柔荑花序．尾状花序．ツバナの花序．

［柔头弹］ róutóudàn〔名〕㊞ダムダム弾．

［柔婉］ róuwǎn〔形〕㊟素直である．穏やかで柔和である．〈她不但和气，语声都变得～了些〉彼女はにこやかであるだけでなく、話し方まで柔和になった．

［柔温］ róuwēn〔形〕優しい．温和である．

［柔握］ róuwò ㊟〔名〕女子の繊細な手．〔動〕軽く握手する．

［柔细］ róuxì〔形〕柔らかくて、きめが細かい．柔らかく細い．〈～的声音〉やわらかく細い声．

［柔心弱骨］ róu xīn ruò gǔ〔成〕性質が柔和であること；（«列子·湯問»）．

［柔性］ róuxìng〔名〕柔軟性．撓性．［～波导管］可変幅導波管．［～磁铁］可撓性磁石．［～结构］柔構造．［～土］㊏柔軟性土壌．

［柔鱼］ róuyú〔名〕㊞スルメイカ．＝'鱿鱼'

［柔远］ róuyuǎn〔動〕㊟遠方の民を安んじて懐ける．［～能迩］〔成〕遠くにいる人を武力を使わないで服させる．柔軟な政策で外国を自国の勢力下に入れる；（«尚書·舜典»）．

［柔则］ róuzé〔名〕㊟柔順の道；婦人の守るべき道．

［柔兆］ róuzhào〔名〕太歳(木星)が丙(南方)にある年をいう．

［柔枝］ róuzhī〔名〕☞ 字解 ①．［～嫩叶］〔成〕若枝と若葉．［～莠竹］㊞ヒメアシボソ．アシボソ．

［柔质仙菜］ róuzhì xiāncài〔連〕㊞ケキス．

［柔中有刚］ róu zhōng yǒu gāng〔成〕表面は柔らかだが、しんがある．〈太极拳的特点是～〉太極拳の特色は柔らかさの中にしんがあることだ．

［柔籽草］ róuzǐcǎo〔名〕㊞ヤワラダネグサ．

［揉］ róu ①〔動〕もむ．こする．〈～一～腿〉足をもむ．〈砂子到眼里可别～！〉砂が目に入っても、こすってはいけない．〈～了～眼睛〉目をこすった．〈不要那么乱～！〉そんなにめちゃくちゃにもまないでくれ．②〔動〕こねる．丸める．〈把泥～成小球〉泥をまるめて小さな玉にする．〈～成一个小团〉丸くまるめる．③〔動〕物を曲げる．たわめる．

［揉插机］ róuchājī〔名〕土練り機．

［揉肠(子)］ róucháng(zi)〔名〕㊞腸ねんてん．〔熟〕(róu cháng(zi)) 1)悲痛な思いをする． 2)㊄あせるさまを風刺する；北京．〈看他那副慢劲真～〉彼のそののろまさかげんを見ると、ほんとうに焦ってしまう．〈揉人的肠子〉人の気をもませる．人をやきもきさせる；（«児女·40»）．

［揉眵抹泪］ róu chī mǒ lèi〔成〕泣くこと；'眵'は目やに；（«元曲·李逵負荊·3»）．

［揉搓］ róucuo〔動〕①(両手で)もむ．こする．もんでくちゃくちゃにする．〈～纸〉紙をくちゃくちゃにする．〈慢慢的把花儿全～熟了〉だんだんと花をもみくちゃにしてしまう．〈就～那门几下子能洗净吗？〉2，3回もんだだけできれいに洗えますか．②洗う．③㊄いじめる．さいなむ．ひどい目に遭わせる；河北、東北．＝'折磨'〈今天你打我，明天我打你，谁也打不着，光是过来过去～老百姓〉毎日、攻め合っているがどちらも本気でやるつもりはない、ただ行ったり来たりして大衆をいじめているだけだ．〈怎么依着他这样～？〉どうして彼のなすがままにいじめられているのか．〈不料被孙家～以致身亡〉はからずも孫家でいじめぬかれて、ついに命を落とすことになろうとは；（«紅楼夢·109»）．

［揉合］ róuhé〔動〕こねて混ぜ合わせる．折衷する．〈能～中国传统笔墨技法的画家〉中国の伝統的な筆墨の技法を折衷しえる画家．

［揉和］ róuhuó〔動〕こね合わせる．〈～了面做馒头〉コムギ粉をこね合わせて'馒头'を作る．

［揉轮］ róulún〔動〕木を曲げ丸くして車輪を作る．

［揉面］ róu，miàn〔動〕コムギ粉を練る、こねる．

［揉摸］ róumō〔動〕さする．なでる．

［揉磨］ róumo〔動〕㊄①いじめる．さいなむ．＝'折磨'〈别再～人了！〉これ以上人をいじめないでくれ．②もみくちゃにする．さする．なでる．㊞〈一手～自己的胸脯〉片方の手で自分の胸をさする．

［揉木］ róumù〔名〕弾力があって曲がる木．

［揉捺］ róunà〔動〕マッサージで治療する．

［揉捻］ róuniǎn〔名〕㊞揉捻．

［揉捏］ róuniē〔動〕こねる．〈同时～几回，便有一个和自己差不多的小东西在两手里〉同時に何回かこねると、自分とよく似た小さなものが手の中にあった；（«魯·故·補»）．

［揉弄］ róunòng〔動〕もみくちゃにいじくりまわす．

［揉儿铺］ róurpù〔名〕貴金属·宝石などを買い入れる店．

［揉软］ róu，ruǎn〔動〕もんで和らげる．

［揉挲］ róusa〔動〕㊄もむ．さする；北京．〈慢慢儿把淤血～开就好了〉ゆっくりと、うっ血したところをさすったらよくなった．

［揉碎］ róu，suì〔動〕もみつぶす．

［揉眼］ róu，yǎn〔動〕(よく見るために)目をこする．〈各自揉一揉睡眼，…〉互いに眠い目をこすると、…；（«照世盃·2»）．

［揉杂］ róuzá〔動〕㊟入りまじって乱れる．〈二者不相～〉二者入りまじって乱れることがない．

［揉着痒处］ róuzháo yǎngchù〔熟〕㊐かゆい所に手が届く；話すことやすることが、ちょうど見たい聞きたいと思っていることであることをいう．核心をつく．我が意を得る；（«初拍·3»）．

［揉皱］ róu，zhòu〔動〕しわくちゃになる．しわくちゃにする．〈～的衬衣〉しわくちゃになったシャツ．〈衣服～了〉服がしわくちゃになった．〈一封～的信〉しわくちゃになった一通の手紙．

［葇］ róu ＝'香菜'

［煣］ róu 木材を火であぶって曲げる．〈～木为耒〉木を火であため曲げて'耒'〔すき〕を作る．

［糅］ róu 入り交じる．ごちゃ混ぜにする．〈真伪杂～〉真偽が交じりあっている．

［糅合］ róuhé〔動〕混ぜ合わせる．こね合わせる；多くそれが好ましくないとき．＝'搀和'〈～为一〉混ぜ合わせて一つにする．〈好的坏的都～在一起〉いいのも悪いのも混ぜて一緒にする．

［糅杂］ róuzá〔動〕交じる．まぜこぜにする．

［輮］ róu ①車輪の外枠．②＝'揉③'

［蹂］ róu ［蹂践］(róujiàn)［蹂躏］(róulìn)［蹂若］(róuruò)〔動〕㊟踏みにじる．㊞(暴力で)痛めつける，侵害する．蹂躙する．思うままにする．〈非常残暴地～殖民地人民〉非常に残虐に植民地の人民を蹂躙する．〈～人权〉人権を蹂躙する．〈儿童的廉耻心、自尊心，是怎样地被人～到没有丝毫的存在了哟！〉子どもの清廉な心や自尊心が、どれほど人によって、みじんもなくなるまで踏みにじられたことか．〈交给那个脾气古怪的老头子～〉あのへんくつな老人の蹂躙に任せる．〈他们就忍心这么样～您！〉あの人たちは薄情にも、こんなにまであなたを蹂躙するなんて．

［脜］ róu ㊄①〔形〕(食べ物が)脂っこい，しつこい；㊌．②〔形〕細かい；㊌．③〔形〕煩わしい．④〔形〕ねばねばする．べとべとする；㊌．⑤〔動〕パテ状のもので、すきまをふさぐ；㊌．

［鞣］ róu ①〔動〕なめす．〈～皮子〉皮をなめす．〈皮子～得不够熟〉皮のなめし方が足りない．②なめし革．レザー．

［鞣法］ róufǎ〔名〕鞣皮法．

［鞣革］ róu，gé〔動〕皮なめしをする．製革する．［～场］皮なめし工場．［～工人］皮なめし工．〔名〕(róugé) なめし革．

［鞣剂］ róujì〔名〕なめし剤．

［鞣料］ róuliào ＝'鞣剂'［～树皮］タンニン樹皮．

［鞣皮］ róupí〔名〕なめし革．〔動〕(róu，pí) 皮をなめす．

［鞣尸］ róushī〔名〕長い年月埋まっていて皮膚がなめしたように黒褐色になり、骨が軟らかくなり、筋肉や内臓が小さくなっている屍蝋；泥炭沼沢地で発見される．

［鞣酸］ róusuān〔名〕㊗没食子酸．タンニン酸．＝'单宁'

［鞣制］ róuzhì〔動〕(獣皮を)なめす．〈～皮张的手艺〉皮革にする技術．

［鞣质］ róuzhì〔名〕タンニン．＝'丹宁'

［鰇］ róu 古書でヤリイカを指す．＝'枪乌贼'

［肉］ ròu ①〔名〕肉；多くブタ肉を指す．②〔名〕果肉．〈桂圆～〉リュウガンの果肉．〈冬瓜～厚〉トウガンは肉がぶ厚い．③〔形〕㊄果実の歯ぎれが悪い．歯ざわりがよくない．さくさくしていない．〈～瓤西瓜〉歯ぎれの悪いスイカ．〈这瓜太～了，没吃头〉このウリは熟れすぎていて、食べられたものじゃない．④〔形〕㊄はきはきしない．ぐずである；㊌．〈做事真～〉仕事をするのが本当にのろい．⑤〔名〕姓．

［肉鞍(子)］ ròu'ān(zi)〔名〕ラクダのこぶ．〈以本身～之故也〉体にある二つのこぶのせいです；（«夜怪»）．

［肉案(子)］ ròu'àn(zi)〔名〕肉を切るまな板．肉切り台；また肉を売る商売；店を構えているものから露店の店までをも含む；俗語．〈从～上抢了剔骨尖刀托地跳将下来〉肉切り台から肉をそぐとがった包丁を奪うと、ぱっと飛び降りた；（«水滸·3»）．

［肉白骨］ ròu báigǔ(旧) ròu bógǔ〔動〕㊟白骨に肉をつける．㊞再生さ

せる. 蘇生させる.
[肉百脚] ròubǎijiǎo〔名〕㊄ 手術後、傷口が癒合した痕;形がムカデに似ているのでいう;㊀.
[肉包儿] ròubāor〔名〕肉瘤. こぶ.
[肉包子] ròubāozi〔名〕肉入り'包子'. 肉まんじゅう. [～打狗]〔歇〕肉まんじゅうをイヌに投げつける. ㊙('有去无回'と続き)行ったら帰らない;鉄砲玉の使い. なしのつぶて.
[肉胞眼] ròubāoyǎn〔名〕まぶたの腫れあがった目.
[肉宝贝] ròubǎobei〔名〕足の別名.
[肉报子] ròubàozi〔名〕口の軽いやつ.
[肉鼻子] ròubízi〔名〕団子鼻.
[肉笔] ròubǐ〔名〕㊊ 肉筆.
[肉饼] ròubǐng〔名〕① こねたコムギ粉にブタのひき肉・ネギ・卵などを入れて焼いたパイ式の食べ物. ② ハンバーグ・ステーキ式の食べ物.
[肉搏] ròubó〔動〕(素手あるいは刀をもって)格闘する. 〈用刺刀跟敌人～〉銃剣で敵と格闘した. 〈跟敌人～的时候, 他们是那样地激动〉敵と格闘したとき、彼らはあのように奮いたった. 〔名〕肉弾相撃つ戦い. 〈和敌人展开～〉敵と肉薄戦を展開する. [～战]肉薄戦. 白兵戦.
[肉不唧唧(的)] ròubujījī(de)〔形〕人間が柔弱で、性質がおっとりし、事をやるのにてきぱきしていないさま. 〈二车间的王宝生人倒是老实, 可是～的〉第二現場の王宝生は、人間は誠実だが柔弱でおっとりしている.
[肉菜] ròucài〔名〕① 肉料理. ② ㊐ 肉や野菜. [～钱]肉や野菜を買う金.
[肉草] ròucǎo〔名〕㊇ イボクサ.
[肉蹭] ròuceng〔動〕㊄ ぐずぐずする. のろのろする;㊗. 〈他多会～, 这么半天还没～完〉彼はいつもぐずぐずしていて、さっきからまだもたもたしている.
[肉颤身摇] ròu chàn shēn yáo〔連〕がたがた震える.
[肉肠] ròucháng〔名〕ブタの臓物や肉を詰めた腸詰め.
[肉扯扯(的)] ròuchěchě(de)〔形〕㊄ ためらうさま. 躊躇するさま;四川. 〈要去就去, 那么～的做啥子?〉行きたければ行けばいい、そんなにぐずぐずしてどうしたのだ.
[肉赤] ròuchì ㊄='心疼';㊁.
[肉虫] ròuchóng ='幼虫'
[肉畜] ròuchù〔名〕食用家畜.
[肉床子] ròuchuángzi〔名〕㊄ ヒツジの肉を売る店、またその露店;㊗.
[肉刺] ròucì〔名〕(皮膚の)ささくれ. 〔動〕㊄='心疼';㊁.
[肉苁蓉] ròucōngróng〔名〕① ㊇ キムラタケ. ② (中薬)肉蓯蓉. ホンオニク(ハマウツボ科)の肉質茎.
[肉弹] ròudàn〔名〕肉弾;日語.
[肉蛋蛋] ròudàndan〔名〕かわいい子ども. かわいくてかわいくてたまらない子ども;呼びかけにも.
[肉到口, 钱到手] ròu dào kǒu, qián dào shǒu〔諺〕① 肉は口に入って金は手に握って、確実に自分のものになる;自分の手にあるものが最も確実なもの. ② すっかりおぜん立てが出来ていること.
[肉灯] ròudēng〔名〕肉体に灯火をつるし掛けること;信仰のあついことを示す. [～肉香]体じゅうに千灯をつけ、腕の上に香を燃やす;旧時、雨ごいなどの儀式で行われた.
[肉店] ròudiàn〔名〕肉を売る店.
[肉垫] ròudiàn〔名〕たこ;皮膚の固くなったところ.
[肉吊窗(儿)] ròudiàochuāng(r)〔名〕㊐ ① まぶた. 〈你把～放下来〉あなたは目をつぶって知らん顔をしなさい;(《元曲・救風塵・2》). ② 不機嫌な顔. 冷淡で同情のない顔つき. 仏頂面.
[肉疔] ròudīng〔名〕肉腫.
[肉丁(儿)] ròudīng(r)〔名〕① 肉のさいの目切り. [～炸酱]同上の肉をみそとともに油でいためたもの;うどんの上にかける. ②='肉疔'
[肉冻(儿)] ròudòng(r)〔名〕肉の煮こごり. ガランティン;鶏肉などの骨を抜いて香味をつけ、詰め物をして煮たもので、冷やして食べる.
[肉兜子] ròudōuzi〔名〕㊐ 肉入りの'包子'.
[肉豆蔻] ròudòukòu〔名〕① ㊇ ニクズク. ② (中薬)ニクズクの成熟種子;健胃・整腸薬. [～蜡] ㊑ ニクズク油脂. [～油] ㊑ ニクズク油.
[肉嘟嘟(的)] ròudūdu(de)〔形〕㊄ 太っているのを形容する. 〈小孩儿长得～的, 非常可爱〉子どもがぽちゃぽちゃと太っていて、とてもかわいい.
[肉毒杆菌] ròudú gǎnjūn〔連〕㊔ ボツリヌス菌.
[肉毒中毒] ròudú zhòngdú〔連〕㊕ ボツリヌス中毒.
[肉笃笃(的)] ròudǔdǔ(de)〔形〕㊄ 肉付きがいいさま;四川. 〈你看那小孩子下频～的〉ごらん、あの子の下あごは太ってぽちゃぽちゃしているから.
[肉肚] ròudù〔名〕㊄ (多く女性の)皮下脂肪の厚い腹部;㊀.
[肉段] ròuduàn〔名〕㊄ 細長い食べ物の真ん中の部分;㊀. 〈伊吃鱼只吃～, 头、尾巴オ勿吃格〉彼は魚は真ん中だけ食べて、頭としっぽは全然食べない.
[肉墩(子)] ròudūn(zi)〔名〕(木の幹や株をそのまま利用して作った)まな板;肉切りに用いるだけではない. 〈矮矮的身量, 横里比竖里看着壮观的像一个小四方～〉とても低い背丈は、縦より横に見た方が壮観で、まるで一つの真四角の小さなまな板のようである. [～——油透了]〔歇〕肉を切るのに用いるまな板——'油透了'〔すっかり油がしみている〕が、要領がいいだけで誠実味がないの意を兼ねる.
[肉墩墩(的)] ròudūndūn(de) ='肉敦敦(的)'〔形〕かた太りなさま. 〈他那黑又红的脊背, ～的, 好像一扇城门〉彼の(日に焼けて)赤銅色の背は、肉付きがよくたくましく、まるで城門を思わせる.
[肉墩头] ròudūntóu ㊄='肉蒲团';㊀.
[肉飞眉舞] ròu fēi méi wǔ〔成〕顔をほころばせる. 得意顔;(《兒女・31》).
[肉肥汤也肥] ròu féi tāng yě féi〔諺〕㊙ 肉に脂がのっていれば、スープも脂がきいている. ㊙ お陰を被る.
[肉分] ròufēn〔名〕(中医)筋肉の細かいあやのことをいう.
[肉粉] ròufěn〔名〕肉粉;獣類の肉を乾燥して粉末にしたもの. 肥料や飼料に用いる. また滋養物としても用いる.
[肉脯] ròufǔ〔名〕㊊ ① 味付けした干し肉;丸のままのもの. ② ふとっちょ. ③ 人体.
[肉腐出虫] ròu fǔ chū chóng〔成〕肉が腐ると虫が出る. ㊙ 根本が崩れると、後から災害のどんどん生じることのたとえ.
[肉干] ròugān〔名〕干し肉.
[肉感] ròugǎn〔名〕肉感. 性欲に訴える感じ;特に女性の裸体について. 官能性. セックス・アピール.
[肉杠] ròugàng〔名〕㊄ ブタ肉を売る店、あるいはブタ肉を売る露店;'木杠'〔木の太い棒〕を用いて大きなブタ肉を店頭にぶらさげて売ったところから;㊗.
[肉膏] ròugāo〔名〕肉エキス.
[肉骨] ròugǔ〔動〕㊊ 白骨に肉をつける;死んだ人を生き返らせるたとえ. ='肉白骨'〈生死而～〉死んだ人を生き返らせ、白骨に肉をつける.
[肉骨子] ròugǔzi〔名〕㊐ 内心. ='骨子里'〈他亲家面子上劝他置办东西, ～实是要卸自己的干系〉彼の親戚は表向き彼に物を買うように勧めたが、内心では自分の荷を卸そうと考えていた;(《官場・46》).
[肉鼓鼓(的)] ròugǔgǔ(de)〔形〕肉付きがよいさま. 〈～的脊背〉肉付きのよい背中.
[肉咕囊儿] ròugunāngr〔形〕㊄ ① 非常に柔らかい;㊗. 〈小猫浑身～的〉子ネコは全身柔らかい. ② 果物のなかが、さくさくしていない;㊗. 〈这苹果～不好吃〉このリンゴはさくさくしていなくておいしくない. ③ 優柔不断なさま;㊗. 〈这个人～的, 不干脆〉この人は優柔不断だ、はきはきしない.
[肉冠] ròuguān〔名〕(鳥の)とさか.
[肉罐头] ròuguàntóu〔名〕肉の缶詰.
[肉硅醛] ròuguīquán〔名〕㊖ 桂皮アルデヒド.
[肉桂] ròuguì〔名〕① ㊇ ニッケイ;クスノキ科. [～皮]肉桂皮. ② (中薬)(セイロン)桂皮;ニッケイの類の樹皮で、強壮・鎮痛薬として用いる. [～醇] ㊖ シンナミル・アルコール. [～霉素] ㊗ シンナマイシン. [～醛] ㊖ シンナムアルデヒド. 桂皮アルデヒド. ='肉硅醛'[～酸] ㊖ 肉桂酸. [～油]桂皮油. 肉桂油.
[肉棍子] ròugùnzi〔名〕㊘ メナダ. アカメボウ.
[肉锅上] ròuguōshang〔名〕屠殺場. 〈我们是不忍心卖给～, 才牵到会上卖的〉私たちは屠殺場に売り渡すに忍びなかったからこそ、縁日に引っぱって来て売ったのだ.
[肉锅子煮元宵] ròu guōzi zhǔ yuánxiāo〔歇〕㊄ 肉用のなべで団子を煮る;'混蛋'〔ばか者〕と続く;河北. 〈唉, 你真是～呀, 这不是顶明白吗?〉ああ、あんたは本当にばか者だね、これはまったくはっきりしていることじゃないか.
[肉果] ròuguǒ ='肉豆蔻'
[肉果草] ròuguǒcǎo〔名〕㊇ タニクミグサ;ゴマノハグサ科.
[肉果儿] ròuguǒr〔名〕㊐ 肉団子. 〈怎的～也不拣一箸儿〉どうして肉団子を少しもお取りにならないの;(《金瓶梅・1》).
[肉好] ròuhǎo〔形〕肥満している. ふくよかである. 〈宽裕～〉ゆったりとして肉付きがよい. ☞ 次項
[肉好] ròuhào〔名〕銭や璧の外郭の円い部分を'肉'と称し、中央の四角い穴を'好'と称した. ☞ 前項
[肉红] ròuhóng〔名〕肉色. ピンク色. 〈天空便突然失了色, 化为神异的～〉空はすぐ色を失い、神秘的な肉色に変わった;(《魯・故・補》). [～脸]赤ら顔. 血色のよい顔. [～玉髓] ㊗ 紅玉髄.
[肉呼呼(的)] ròuhūhū(de)〔形〕肉がたくさんついているさま.
[肉核儿] ròuhúr〔名〕㊄ 皮・骨・脂肪・筋などを取り去った精肉;㊗.
[肉鸡] ròujī〔名〕肉用ニワトリ. ブロイラー.
[肉几几(的)] ròujījī(de) ='肉唧唧(的)'〔形〕㊄ 肉付きがいいさま. (人や動物が)骨を感じさせないほど柔らかいさま;四川. ■ 褒貶どちらにも用いる. 1) ふんわりと柔らかくて、気持ちのいいさ

ま.〈这娃儿手杆摸起来～的〉この子どもの手はさわってみるとふんわりしている. 2)ぐにゃっとしていて、気持ちが悪いさま.〈不要说见到死人, 平时看见一只死老鼠她们也怕, ～的, 让人头发根儿发乍〉死人はいうまでもなく、ふだんは死んだネズミを目にしても、彼女たちは怖がり、ぐにゃっとしているものには、髪の毛を逆立てるほどだ.

〔肉荚草〕ròujiácǎo〔名〕植 タニギキョウ；キキョウ科.

〔肉价〕ròujià〔名〕ブタ肉の値段.

〔肉架子〕ròujiàzi〔名〕肉を載せる台. 肉を売る露店. ＝'肉床子'

〔肉酱〕ròujiàng〔名〕①ひき肉. ②肉をペースト状にしたもの；ひどく負傷した形容にも. ③ひき肉とみそ.〔～卤〕(うどんなどの上にかける)ひき肉とみそで調理した具.

〔肉饺(儿)〕ròujiǎo(r)〔名〕肉入りギョーザ.

〔肉筋筋(的)〕ròujīnjīn(de)〔形〕①肉付きがよいさま. 筋肉隆々としたさま.〈腿肚子～的〉ふくらはぎは筋肉隆々としている. ②方 もたついているさま. ぐずぐずしているさま；東北.〈他办事～的〉彼は仕事にもたもたしている.

〔肉紧〕ròujǐn〔形〕方 緊張する；広.

〔肉茎植物〕ròujīng zhíwù〔連〕植 多肉茎植物.

〔肉阄儿〕ròujiūr〔名〕皮膚の上に突起した小さなこぶ.

〔肉块〕ròukuài〔名〕①肉塊. ②おなかの子どもを指す.

〔肉拉嘎叽(的)〕ròulāgājī(de) ＝'肉拉嘎唧'〔形〕方 動作や反応が鈍いさま. ぐずぐずしているさま；東北.〈我们组说啥也不要他, 讨厌他那～的劲儿〉我々のグループはどんなに言われても、彼を必要としない、彼のようなぐずぐずしている人はいやだから.

〔肉兰〕ròulán〔名〕植 ニクムカデラン；ラン科.

〔肉烂在(汤)锅里〕ròu làn zài (tāng)guōlǐ ＝'肉烂了在锅头'〔諺〕肉はよく煮立ってもなおスープのなべの中にある. 喩 よいところや利権は外に流れ出ていない. たいせつなものや皆が欲しがっているものは、そのままあるべきところにある.〈反正我们谁也没有往自己家拿一个小子儿, ～, 只能这样过去了〉どっちみちおれたちは自分のふところにびた一文入らない、ちゃんとあるべきところにおいてあるんだから、このままでいくよりしかたがない.

〔肉勒咕咭〕ròulegūjī〔形〕①のそのそとして動作が鈍いさま；俗語. ②肉付きの豊かなさま；俗語.

〔肉类〕ròulèi〔名〕肉類.〔～加工厂〕肉加工所. 肉類加工工場.〔～联合加工厂〕肉加工のコンビナート.〔～食品〕肉製品.

〔肉里刺〕ròulǐcì〔名〕旧 肉の中のとげ. 喩 人に嫌われるもの. いっぺんに取り除けないいやなもの.〈干净是个绵里针、～的货！〉まったく綿の中の針か、肉の中のとげみたいに、いやなやつだ；(《金瓶梅・51》).

〔肉里钱〕ròulǐqián〔名〕方 苦労して稼いだ金；閩, 又旧.〈却多是自家～, 傍边的人不曾帮了他一文〉みな自分の血と汗の染み込んだ金、そばの者は一人として一文だって貸してくれません；(《二拍・8》).

〔肉里眼〕ròulǐyǎn〔名〕方 まぶたの厚ぼったい目；一重まぶたの目；閩.

〔肉粒〕ròulì〔名〕方 肉のさいの目切り；広.

〔肉联厂〕ròuliánchǎng ＝'肉联'〔名〕略 肉加工のコンビナート. 肉類共同加工工場. 肉類連合加工工場. ＝'肉类联合加工厂', '肉类联合工厂'

〔肉燎〕ròuliǎo〔形〕旧 身を焦がすようにつらい.〈叫咱们这作奴才的旁边瞅着～不～！〉私たち下僕がそばで見ていても(身を焦がさんばかりに)つらいのつらくないのといったらありません；(《児女・40》).

〔肉瘤〕ròuliú〔名〕医 肉腫.

〔肉麻〕ròumá〔形〕歯がうくような感じである. いやらしい. むずがゆい感じである. むしずが走る感じである；軽薄な行い、あるいはその言葉によって引き起こされる不快な感じ.〈～地吹捧他是令人尊敬的人物〉彼は人に尊敬されるべき人物だと、むしずが走るような持ち上げ方をした.〈他喜欢听人家捧他, 捧得越～, 他心里越舒服〉彼は人に褒められるのが好きで、歯のうくようにおだてればおだてるほどいい気になる.〈说到圣贤之书几个字, 他自己觉得一阵～, 也忍不住笑起来〉聖賢の書という言葉を口にしたとき、彼はむしずが走るような感じがして、思わず笑い出した.〈感到十分～〉ものすごく歯がうくような感じがする.〈使人～的男人跟女人调情的声音〉むしずが走るような男と女のいちゃついた話し声.〈再者卢兄从此什么犯人咧、老爷咧, 也要免免才好, 省得俯的人怪～的〉その上盧殿がこれより、犯人だとかだんなとかと、無縁になれば結構で、不愉快な思いをしなくてすみます；(《三俠・44》).〔～格孜孜〕むしずが走るほどいやらしい. 背筋がむずむずする.〔動〕①方 捨てがたい. 名残惜しく思う. たいせつにする. かわいがる；閩.〈伊勿是勿想吃, 伊是～两张钞票〉彼は食べたくないわけではない、お金が惜しいのだ.〈迭样物事我借两天用用, 侬勿要～〉こんな物、私が数日借りて使うからって、けちけちするなよ. ②旧 軽佻(けいちょう)なことをする. 軽佻なことを言う.〈～了一回〉ひとしきりいやらしいことをした；(《金瓶梅・57》). ③旧 (美人などを見て)飛びつきたい気持ちになる、体がしびれる、ぞくぞくする気持ちになる.

〔肉馒头〕ròumántou〔名〕肉まんじゅう.

〔肉糜〕ròumí〔名〕①肉入りの雑炊. ②コンビーフ. ③方 ＝'肉末'；閩. 注 '肉米'とも書く.

〔肉米〕ròumǐ 方＝'肉末'；閩.

〔肉末〕ròumò〔名〕ひき肉. ミンチ肉.〔～豆腐〕ミンチと豆腐のいためもの.

〔肉磨〕ròumò〔名〕大食漢.

〔肉奶奶〕ròunǎinai〔名〕旧 ふっくらとした肉感的な乳房.〔～胸儿〕高くふっくらとした胸；(《金瓶梅・2》).

〔肉褦褦(的)〕ròunàinài(de)〔形〕肉がぶよぶよしているさま.

〔肉腩〕ròunán〔名〕干したブタ肉.

〔肉囊囊(的)〕ròunāngnāng(de)〔形〕ふっくらとしているさま.〈～的脸〉肉付きがよく、ふっくらとした顔.

〔肉泥〕ròuní〔名〕旧 砕けて原形をとどめぬほどどろどろになる血肉.〈被砍为～〉ずたずたに切りきざまれる；(《三国・16》).〔～烂酱〕〔熟〕原形をとどめぬくらい形が崩れていること.

〔肉佞〕ròunìng〔形〕旧 愚かで頑固である.〈～贼〉頑固な愚か者；(《金瓶梅・76》).

〔肉牛〕ròuniú〔名〕肉牛. 肉用のウシ. ＝'菜牛'

〔肉排〕ròupái〔名〕牛肉やブタ肉のステーキ. カツレツ.

〔肉泡眼〕ròupāoyǎn〔名〕まぶたのふくれあがった目.

〔肉朋酒友〕ròu péng jiǔ yǒu〔成〕飲み食い友達. 悪友たち. 遊び友達. ＝'酒肉朋友'

〔肉皮〕ròupí〔名〕ブタ肉の皮の部分.〔～冻儿〕同上をゼリー状にしたもの.〔～炸辣酱〕ブタの皮(料理に使うブタの生皮)を柔らかくなるまで煮つめて、それを小さな四角に切って、トウガラシみそと一緒にいためたもの.

〔肉皮儿〕ròupír〔名〕方 人の皮膚；東北.〈上海姑娘～白净〉上海娘は肌が抜けるように白い.〈我瞧瞧～〉肌を見てみたい；(《紅樓夢・69》).

〔肉皮子〕ròupízi〔名〕方 ①ブタの皮. ②人間の皮膚を指すこともある；四川.〈我的～又在作痒了〉私はむずがゆくなる.

〔肉脾气〕ròupíqi〔名〕①気の長い性質. ぐずな性質. ②のろまな人.

〔肉辟〕ròupì〔名〕書 肉刑.

〔肉片儿〕ròupiànr〔名〕肉片. 薄切りの肉. 肉切れ.〔～汤〕肉のスープ.

〔肉票(儿)〕ròupiào(r)〔名〕①旧 人質；匪賊(ひぞく)などの.〈菊生们一进票房, 首先映人眼睛的是靠左首的一群～〉菊生たちが人質が閉じ込められている部屋に入って最初に目にしたのは、左側の人質の群れであった. ②ブタ肉を買う切符. ブタ肉配給の切符.

〔肉脯〕ròupú〔名〕細く裂いた干し肉.

〔肉菩萨〕ròupúsà〔名〕方 巫女(ふじょ). みこ；四川.

〔肉蒲团〕ròupútuán〔名〕方 体の、隆起したごつごつした筋肉. ＝'肉墩头'；閩.

〔肉铺〕ròupù〔名〕肉を売る.〔～户〕同上.

〔肉鳍〕ròuqí〔名〕動 イカなどのひれ状の部分.

〔肉散里〕ròuquèlǐ ＝'肉撒皮'〔名〕方 指先のささくれ・さかむけ；閩.〈迭个小囡一日到夜白相烂泥, 弄得只只节头才有～〉この子は朝から晩まで泥遊びをしているから、全部の指にささくれが出来た.

〔肉儿〕ròur〔名〕旧 肉.〈如何不吃些～？〉どうして肉を召し上がらないのですか；(《醒世・10》).

〔肉人〕ròurén〔名〕旧 生身(なまみ)の人間.〈那凶僧虽然凶横, 他也是个～〉この坊主はいかに凶悪横暴であろうと、やはり生身の人間でした；(《児女・6》).〈这～的眼珠子上要着上这等一件东西, 大概比揉进一个沙子去利害〉生身の人間の目玉にこんなものをくらえば、およそ砂が入るよりも大変である；(《児女・6》).

〔肉色〕ròusè〔形〕肌色(の)；不定.〈～的丝袜〉肌色の絹の靴下.

〔肉沙律〕ròushālǜ〔名〕ミート・サラダ.

〔肉山〕ròushān〔名〕肉の塊；太った人をからかっていうとき.〔～脯林〕〔成〕肉の山と干し肉の林；ぜいたくをきわめた宴のたとえ.〈夏桀为～, 殷纣为酒池肉林〉夏の桀(けつ)王は肉山脯林(ほりん)の、殷(いん)の紂(ちゅう)王は、酒池肉林のぜいたくをきわめた宴を張った.〔～酒海〕多くの料理を作り、盛大な宴を開くこと.

〔肉上粟起〕ròushàng sù qǐ〔連〕中医 鳥肌が立つ.

〔肉参〕ròushēn〔名〕動 シナブタ；海棲棘皮(きょくひ)動物の一種.

〔肉身(子)〕ròushēn(zi)〔名〕肉体. 生身(なまみ)；仏教で肉体を指す.

〔肉声〕ròushēng〔名〕①楽器の伴奏なしの歌. ②人の口から直接に出る声. 肉声.

〔肉实〕ròushí ＝'肉实树'〔名〕植 ニクミアカテツ.

〔肉食〕ròushí〔動〕肉食する. ＝'吃荤'〔名〕①食肉.〔～动物〕〔～兽〕肉食動物.〔～昆虫〕林 捕食動物.〔～性〕肉食性. 食肉性.〔～植物〕肉食植物. ②書 裕福な大官の富裕な生活を指す. ③書 高官の厚禄(こうろく)；また高官を指す. ☞ 次項

〔肉食〕ròushi〔名〕肉類の食品. 肉料理. 肉製品.〔～店〕同上を売る店. ☞ 前項

〔肉市〕ròushì〔名〕ブタ肉の市.

〔肉手相搀〕ròu shǒu xiāng chān〔成〕手に手を取る.

〔肉烁〕ròushuò〔名〕中医 肉付きが悪く、やせこけていること.

〔肉丝(ㄦ)〕 ròusī(r)〔名〕ひき肉. 肉の細切り. <～不好买>ひき肉はなかなか買えない. 〔～炒榨菜〕細切りにした肉と'榨菜'〔ザーサイ〕のいためもの. 〔～汤面〕細切りにしたブタ肉をいためて具にしたうどん.

〔肉死〕 ròusǐ〔形〕(性質が)じれったいほどうすのろである. もたもたしている. うすのろである. のんびりしている. <我自小ㄦ～, 成天价, 碌碡轧不出个屁来>私は子どものころからのんびりしていて、一日じゅうコーラーを押していても音をあげたことがない.

〔肉松〕 ròusōng〔名〕肉のでんぶ;干し肉を細かくしたもの.

〔肉酸〕 ròusuān〔形〕(方) ①ぞっとする. むしずが走る. 歯が浮くような感じがする. ='肉麻'; (四). ②こそばゆい. くすぐったい; (四). ③かゆくてたまらない; (四).

〔肉穗草〕 ròusuìcǎo〔名〕(植) タカサゴイナモリ;ノボタン科.

〔肉穗花序〕 ròusuì huāxù〔連〕(植) 円柱状穂状花序. 肉穂花序.

〔肉台盘〕 ròutáipán〔名〕多くの妓女が侍する大宴会.

〔肉摊〕 ròutān〔名〕露店の肉屋.

〔肉袒〕 ròutǎn〔動〕(書) 上着を脱いで背中を出し、罰してくれと謝罪の意を表す;刑罰を受けることだが、甘んじて降服することをも示す. <遂同兄弟妻子宗党人等, 皆匍匐跪于张下, ～谢罪曰:…>ついに兄弟妻子郎党とともに、みな陣下に平伏しつつ進み出て、肉袒して謝罪して…と言った; (《三國·90》). <君不如～伏斧质>あなたは上体を肌脱ぎにし、斬罪に処せられることを請うて謝罪した方がいい; (《史記·廉頗藺相如列傳》).

〔肉汤〕 ròutāng〔名〕肉スープ. コンソメ.

〔肉桃子〕 ròutáozi〔名〕(方)(植) 皮が厚くアヘンの原料となる液が出ないケシの実; 四川.

〔肉疼〕 ròuténg〔動〕①心が痛む. ②惜しくてたまらない. ③かわいがる;目に入れても痛くないほど. <这老ㄦ虽是一时气不过, 把儿子痛打一顿, 却又十分～>父親はその時怒りをこらえられずに、息子をひとしきり痛打したが、実際にはかわいくてしかたなかったのである; (《醒世·17》).

〔肉蹄子〕 ròutízi〔名〕ラクダのひづめ.

〔肉体〕 ròutǐ〔名〕肉体. <要他向人民低头, 还不一定要消灭他的～>彼を人民に屈服させようとしているものの、必ずしも彼の肉体を滅ぼそうとしているわけではない. 〔～成圣〕肉体が聖となる;死ぬこと. 〔～关系〕肉体関係.

〔肉跳心惊〕 ròu tiào xīn jīng ='心惊肉跳'(☞'心惊')<那蒲团再坐不稳, 只觉～>このガマの葉の円座に座っても落ち着かず、なにか胸さわぎがして不安な気持ちがします; (《紅樓夢·112》).

〔肉痛〕 ròutòng (方)='心疼'; (閩). <他也曾～得簌簌流泪>彼は悔しくてたまらず、はらはらと涙を流した. <一下子给拿走这么多金钱, 真～>いっぺんにこんなにたくさんの金をもっていかれて、ほんとうにもったいない. <俚乃输个东道来里～>彼はおごるかけに負けて悔しがっている.

〔肉头〕 ròutóu〔形〕(方) ①はきはきしない. びくびくして引っ込み思案である. 黙りこくっている. 煮えきらない. ぐずである. 間が抜けている. 軟弱で無能である. (蔑) <～事情>すっきりしない事. <他净办这种～事>彼はこんなばかな事ばかりやっている. <有便宜货, 你不买, 真～!>安い物があるのにきみは買わないで、本当に間が抜けている. 〔～汉〕ぐずな男. はきはきしない男. まぬけな男. 鈍な男. 煮えきらないやつ. 〔～阵〕☞ 別項. ②けちである. 〔名〕(方) ①='冤大头' ②肉の脂身;肉に脂がのっているかどうかをいうときに用いる; (閩). <～薄>脂身が薄い. 脂がのっていない. <送块猪肉～蛮厚>このブタ肉はとても脂がのっている. ③果肉; (閩). <送荚长生果～老大>このラッカセイは実がずいぶん入っている. ☞ 次項

〔肉头〕 ròutou〔形〕(方) ①ふっくらしている. 肉が厚く柔らかい; 北京, 東北. (褒) <这孩子的手多～!>この子の手はなんとふっくらしていること. <这种米做出来的饭真～>この種のコメで炊きあげた御飯は実にふっくらしている. <他真胖, 这胳膊多～>彼はよく太っているね、この腕の肉付きのよいこと. <这孩子胖得一身肉肉头头ㄦ的>この子は太ってふっくらとしている. 〔～鼻子〕だんご鼻. 〔～肉脑〕〔成〕1)顔がいやらしく太っているさま. また脂ぎった顔付き. 2)(方)はきはきしないさま. もたもたしているさま; 東北. (例) <他们～的, 总是闷着头, 一言不发>彼らはもたもたしていて、いつも黙りこくって、ひとことも言わない. ②(声が)まろやかで潤いがある. (褒) <他唱戏嗓子挺～>彼が芝居の歌の部分を歌うとき、声がとてもまろやかで潤いがある. ③軟弱でいじめやすい. (蔑); 北京. <他真是～到家了, 怎么骂他也不急>彼はほんとうに弱くていじめられやすい、どんなにののしっても怒らない. ☞ 前項

〔肉头厚〕 ròutóu hòu〔熟〕(方) 裕福である. 金持ちである; 河北. <叫那些～的主ㄦ买几枝>それらの裕福な人に何本かを買わせる. 〔連〕☞'肉头 ròutóu〔名〕②'

〔肉头户〕 ròutóuhù〔名〕(方) ①にわか大尽. ②おずおずして人の前に出られない人.

〔肉头ㄦ〕 ròutóur〔名〕肉の切れ端.

〔肉头阵〕 ròutóuzhèn〔名〕黙秘. 無言の対抗; '摆～'として、黙秘する・だんまりを決めこむ意. <他的老婆摆～>彼の女房は、無言の抵抗を通している.

〔肉托果〕 ròutuōguǒ〔名〕(植) タイトウウルシ;ウルシ科.

〔肉丸(子)〕 ròuwán(zi)〔名〕肉だんご. <小～汤>小さい肉だんごの入ったスープ.

〔肉痿〕 ròuwěi〔名〕(中医) 筋肉の感覚がないこと.

〔肉馅〕 ròuxiàn〔名〕(ブタ)肉のあん. 〔～包子〕肉入り'包子'. 〔～饺子〕肉入りギョーザ.

〔肉香〕 ròuxiāng〔名〕肉のにおい.

〔肉腥〕 ròuxīng〔名〕(白) 肉・魚などのの生臭物. <自己腌的～>自分が塩漬けにした肉(魚); (《兒女·16》).

〔肉星ㄦ〕 ròuxīngr〔名〕ミンチ肉. ごく少ない肉. ひき肉;よく否定に用いる. <在村里呆了八天, 连点～也没见着>村で8日間待ったが、肉のかけらすらお目にかからなかった. <菜里连个～都没有>おかずには、肉のかけらさえ入っていない.

〔肉刑〕 ròuxíng〔名〕古代の刑罰の一つ;肢体を切断したり体に傷をつけたりするもの. <乡里人拿不出钱来, 不仅要吃大利盘剥, 还要吃痛苦的～>村人たちは金を出せないと高利でしぼられるだけでなく、つらい体罰を受けねばならない. 〔～逼供〕体刑で自供を迫る. (例) <不得采用～方法>体刑で自供を迫る方法をとってはならない. 〔～制度〕体刑制度.

〔肉性〕 ròuxìng〔形〕ぐずではきはきしない. <他是个～人>彼はぐずだ.

〔肉蕈〕 ròuxùn〔名〕(植) 白色のキノコ.

〔肉芽〕 ròuyá〔名〕(医) 肉芽. 〔～面〕肉芽面. 〔～组织〕肉芽組織.

〔肉眼〕 ròuyǎn〔名〕①肉眼. <～看不见细菌>肉眼で細菌は見えない. 〔～检查〕(化) 肉眼検査. 〔～泡ㄦ〕〔～泡子〕まぶたの厚ぼったい目. ②(書) 凡庸な眼力. 利かない目;もと仏教語で、近くが見えても遠くは見えない、前が見えても後ろが見えない、明るい所が見えても暗い所が見えないことをいい、俗人の目・俗眼・見る目のない人・平凡な人間のこと. <～不识>見る目がなくてお見それ致しました; (《儒林·1》). <此非～所知也>これは、凡庸な目では知ることができない; (《警世·27》). <弟子～凡庸, 烦望吾师慈悲>私の目が凡庸でお見それしました、どうかお師匠様の慈悲をいただきたいのです; (《古今·37》). 〔～不识泰山〕〔熟〕うかつにもお見それ致しました. 〔～凡夫〕凡人. 凡夫. 〔～凡胎〕〔成〕平々凡々たる見識. 眼力のない凡俗な人間. (例) <长得～>いかにも凡俗の顔立ち. 〔～可见的〕巨視的. 〔～愚眉〕='肉眼②'

〔肉痒〕 ròuyǎng〔形〕(他人に触れられて)むずがゆい, くすぐったい.

〔肉药兰〕 ròuyàolán〔名〕(植) イリオモテムヨウラン;ラン科.

〔肉叶植物〕 ròuyè zhíwù〔連〕多肉葉植物.

〔肉印〕 ròuyìn〔名〕太った人の肉のくびれ.

〔肉蝇〕 ròuyíng〔名〕(虫) シマバエ. ='大麻蝇'

〔肉用〕 ròuyòng〔形〕食用(の). 食肉用(の); 不完. 〔～鸡〕食肉用ニワトリ. 〔～牛〕食用ウシ. 〔～品种〕肉用種. 〔～牲畜〕食肉用家畜. 〔～羊〕肉用羊. 〔～仔鸡〕食用若鶏.

〔肉欲〕 ròuyù〔名〕(貶) 肉欲. 性欲. <他要留着秀真, 永远满足他的～>彼は秀真を残しておいて、永久に彼の肉欲を満足させたいと思った.

〔肉圆(子)〕 ròuyuán(zi) (方)='肉丸(子)'; (閩).

〔肉月旁〕 ròuyuèpáng ='肉月ㄦ'

〔肉月ㄦ〕 ròuyuèr〔名〕(語) 漢字の部首の一つ;肉月; '月'.

〔肉枣ㄦ〕 ròuzǎor〔名〕(方) ①食肉に出来る硬い円形の塊;多く寄生虫によって; 北京. ②肉の中の小骨. ③ぐず. のろま; 北京.

〔肉绽皮开〕 ròu zhàn pí kāi ='皮开肉绽'<观那洞门外有百十个小妖, 都破头折脚, ～>その洞の外には百数十の小妖怪がいたが、どれも頭は割れ、足は折れ、皮や肉は裂けていた; (《西遊·35》).

〔肉折〕 ròuzhé〔名〕太った人の肉のくびれ.

〔肉枕〕 ròuzhěn〔名〕①(方) 太った人のうなじの突き出た脂肪; 北京. ②筋肉の塊. <摸摸肩头叫扁担磨出来的桃子般大小的～>天びんを担いで肩に出来たモモほどの筋肉の塊をなでた.

〔肉芝〕 ròuzhī〔名〕仙薬の名;食べると仙人になれるという.

〔肉汁〕 ròuzhī〔名〕肉汁. 〔～匙〕ソース・スプーン. 〔～缸〕舟形のソース入れ.

〔肉质〕 ròuzhì〔名〕(生) 肉質. 〔～植物〕(植) 多肉植物. 〔～主根〕(植) 多肉質の主根.

〔肉中刺〕 ròuzhōng cì〔熟〕皮膚やつめの下に刺さったとげ. 邪魔もの. 目の上のこぶ;よく'眼中钉'と連用される. <你是他们的眼中钉, ～, 跟他们一起工作, 你可要小心点ㄦ>きみは彼らにとって目の上のたんこぶみたいなものなんだから、彼らといっしょに仕事をするときは、ほんとうに注意しなさいよ. <拔去～, 眼中钉, 大家过太平日子>肉の中のとげ、目の中のくぎを抜きとったら、みんな平穏に日が送れる; (《紅樓夢·80》).

〔肉重千斤〕 ròu zhòng qiān jīn〔諺〕('知无一两'と続き)体重は千'斤'もあるが脳みその方は1'两'も無い;肥満して才能のない人を風刺する語.

〔肉猪〕 ròuzhū〔名〕肉食用に去勢したブタ.

〔肉柱〕 ròuzhù〔名〕貝柱.

〔肉粥〕 ròuzhōu〔名〕ブタ肉や魚類を入れたかゆ.

〔肉轴子〕 ròuzhóuzi〔名〕(方) へそまがり; 北京. <这个～, 怎么劝也不听>こいつはへそまがりで、何と言って勧めても聞かない.

［肉庄］ ròuzhuāng〔名〕肉を売る店.
［肉壮壮(的)］ ròuzhuàngzhuàng(de)〔形〕肉付きがよいさま.
［肉锥ㄦ］ ròuzhuīr〔名〕(方)皮膚の表面が突起した毛穴；〔北京〕.
［肉赘］ ròuzhuì〔名〕いぼ. ＝'疣'
［肉孜节］ Ròuzījié〔名〕イスラム教の祭日.

RU ㄖㄨ

［如］ rú ①(…の)とおりに. ＝'依照'〈～法炮制〉きまった処方どおりに中国薬を調合する. きまった方法で薬を加熱して造る；出来合いの型どおりにすることを例える. きまった規則やほかの人の方法どおりにやっていく. ②〔動〕(…の)ようである. (…に)似ている. (…と)同じである. 〈坚强～钢〉鋼のように堅固である. 〈整旧～新〉古いものに手を入れて新品同様にする. 〈十年～一日〉十年一日のごとし. ③〔動〕及ぶ. かなう. 匹敵する；必ず否定に使い、上下・優劣を比較する. 〈我不～他〉私は彼にはかなわない. 〈与其这样, 不～那样〉こんなふうよりも、あんなふうがいい. 〈月里嫦娥难比此, 九天仙子怎～斯！〉月の嫦娥じょうも彼女(の美しさ)とは比べものにならず、九天仙子もどうして彼女に及ぶものか；(《警世・40》). ④至る. 行く. 〈纵一苇之所～〉舟の進むに任せる；(蘇軾《前赤壁賦》). ⑤…より；形容詞の後におき比較に使う. 〈光景一年强～一年〉暮らしは一年一年よくなる. 〈小～员外三四十岁〉員外より3, 40歳若い；(《京本・13》). ⑥〔接〕例えば；例を挙げる場合. 〈唐朝有很多大诗人, ～李白、杜甫、白居易等〉唐代には、例えば李白・杜甫・白居易など多くの大詩人がいた. ⑦〔接〕もし. もしも. 仮に. 〈～不同意, 可提意见〉不賛成なら、意見を申し出てよい. 〈大官人～干此事, …〉だんながもしこの事をなさるのなら、…；(《金瓶梅・3》). 〈～赢不得我, 你便离了我这里去休！〉もしこのわしを打ち負かすことができなかったら、ここを出て行くんだぞ；(《清平・楊温》). ⑧〔接〕(古)＝'而'〈搭箭弯弓～大怒〉矢をつがえ、弓をたわめて、激怒する；(《變文・漢將》). ⑨古文の接尾辞；情態を表す. 〈突～其来〉いきなりやって来る. ⑩〔名〕姓.

［如白染皂］ rú bái rǎn zào〔成〕真っ白い物が一度黒に染まったかのように、変えることができない. 〈丈夫一言既出, ～, 何况受方夫子莫大之恩呢〉男子たる者、一度口にしたことは二度と変わることがございません、ましてや方様のはかりしれない御恩を受けているのですから；(《三俠・52》).
［如彼］ rúbǐ〔代〕(書)そのよう. あのよう. ＝'那么'，'那样'〈安得遽尔～处置？〉どうしてにわかにそのように処置できようか.
［如比翼鸟］ rú bǐ yì niǎo〔成〕比翼連理；男女・夫婦の仲むつまじいたとえ.
［如臂使指］ rú bì shǐ zhǐ〔成〕思いのままに人を動かすこと. 人をあごで使う. 腕が指を指揮するように. (喩)指揮がすばやく行き渡る；(《漢書・賈誼傳》).
［如不胜衣］ rú bù shèng yī〔成〕か弱くて着物の重さに耐えられないかのようである.
［如不胜致］ rú bù shèng zhì〔成〕柔弱で風にも耐えないようである. 弱りはて何事にも耐えられないほどである. 〈羸质娇姿, ～〉病気で弱った体ではあるが、あだめいた姿で情に堪えかねるほどであった；(《小玉》).
［如厕］ rúcè〔動〕便所に行く. 〈他心生一计, 假装～, 便溜走了〉彼は一計を案じ、便所に行くふりをして、抜け出した. 〈玄德自知语失, 遂起身～〉玄徳は自分の失言に気づき、席を立ってかわやに行った；(《三國・34》). 〈刘实诣石崇, ～〉劉実が石崇を訪問して、かわやへ行った；(《語林》).
［如常］ rúcháng〔形〕いつものようである. 常に. いつも. ＝'照常'〈平静～〉ふだんと変わらず平静である. 〈起居～〉生活がいつもと変わらない. 〈过了几日, 包公转动～, 才致谢和尚〉数日がたつと、包公はいつものように身動きするようになり、和尚に礼を述べました；(《三俠・6》). 〈此三人～带剑上殿〉この3人はふだんと同じように剣をつけたまま昇殿する；(《古今・25》). 〈贫道等～亦难得见〉私どもはふだんめったにお目にかかれません；(《水滸・1》).
［如潮如浪］ rú cháo rú làng〔成〕潮や波のように、軍隊などが押し寄せるさま；(《三國・11》).
［如痴如醉］ rú chī rú zuì〔成〕ほうけて酔ったみたいになって何事も頭に入らぬさま；酔い痴しれる；(《警世・2》).
［如初］ rúchū〔形〕初めのように. 以前と同じように. 昔のように. 〈夫妇吵架以后, 气一消, 就又和好～〉夫婦は口争いをしてから、気が静まり、また最初のように仲よくなった. 〈两人和好～〉二人は以前同様仲がいい.
［如出一口］ rú chū yī kǒu〔成〕衆人の言葉が一致すること；(《韓非子・內儲說下》).
［如出一辙］ rú chū yī zhé〔成〕一つのわだちから出たよう. 言語や動作などがまったく一致すること. 軌を一つにする. 二つの事柄が酷似していること. 〈他们俩异口同声, ～, 说的完全一样〉彼ら二人は異口同音に同じことを言って、まったく同じであった.
［如椽大笔］ rú chuán dà bǐ〔成〕大文章. 重みのある文章をいう. ＝'如椽之笔'；(宋・邵雍《伊川擊壤集・11》).
［如此］ rúcǐ〔代〕(書)このようである. そのようである. ＝'这样'〈～勇敢〉このように勇敢である. 〈理当～〉当然このようでなければならない. 〈这果然是胡炳今天敢～大胆调戏的原因〉これは果たして胡炳が今日勇敢にもこのように大胆にからかった原因である. 〈任国忠在这个村子上是～的孤独, 好像没有根的浮萍, 无依无靠〉任国忠は村ではこのように孤独で、まるで根の無い水草のように頼るものが何もないのだった. 〈会明便是～被处置的一个人〉会明はすなわちこのように処置されたひとりである. 〈事已～, 后悔也是枉然〉事がこうなったからには、悔やんでもむだだ. 〈～分付他〉これこれしかじかと彼に言い付ける；(《醒世・13》). 〈～月余, …〉このようにして1か月余りたつと、…；(《清平・藍橋》). ［～长短］このように一部始終. ことの次第. かくかくしかじか. 例〈我可就～的都说给他了〉私はそのような訳で、かくかくしかじか全部話してあげました；(《兒女・19》). ［～等等］(列挙した事項の後に置き)などなど. このようなことなど. 例〈热衷于自由贸易, 不留积累, 搞分光吃光, ～, 这些问题, …〉自由取引に熱をいれ、積立金を残さず、分け尽くし食べ尽くすことをするなど、これらの問題は、…. ［～而已］これ・それ・あれだけのことである. 例〈只他和老赵两个, 很说了些关连着吴荪甫的话语, ～〉彼と趙さんの二人だけで、呉蓀甫に関係したことを大いに話した、それだけのことだ. 例〈～, 岂有他哉！〉それだけのことで、それ以外のことではない；(《孟子・盡心上》). ［～如彼］あれこれのさま. あれやこれやのありさま. ［～如此］('这般这般'とも続き)かくかくしかじか. 例〈议论了半天, 毕竟十二姨太有才情, 便说：～, 这般这般, 只等今天晚上, 老爷进房之后, 看我眼色行事〉しばらく議論したのち、やはり第12夫人は才知にたけていて、かくかくしかじか、今日の夜、だんな様が私の部屋に来られたら、私の目を見て動いてちょうだいと言った；(《官場・37》). 例〈夫人拆开看了, 见是～这般这般, 便对家人道：…〉夫人は封を切って読んで、かくかくしかじかとわかり、使用人に…と言った；(《京本・15》). ［～这般］かくかくしかじか. こうこうしかじか. 例〈～说了一遍〉かくかくしかじかとひととおり話した. 例〈晴雯告诉袭人, 方才～〉晴雯は襲人に今しがた、かくかくしかじかだったと告げます；(《紅樓夢・57》).
［如次］ rúcì ＝'如下'
［如登九霄云里］ rúdēng jiǔxiāo yúnli〔熟〕(旧)天にも昇る心持ち；(《古今・27》).
［如弟］ rúdì〔名〕(書)旧時、兄弟の契りを結んだ弟のこと.
［如堕五里雾中］ rú duò wǔ lǐ wù zhōng〔成〕五里霧中に陥ったかのよう；(《後漢書・張楷傳》).
［如堕烟海］ rú duò yān hǎi〔成〕五里霧中に陥ったかのよう. さっぱり要領を得ない.
［如法］ rúfǎ〔形〕(書)やり方に従って. しきたりどおりに. 形に合っている. 作法にかなっている. 〈淡净的衣服ㄦ扮得～〉地味な着物が似合っている；(《董西廂・1》). ［～炮制］〔成〕☞〔字解〕①. ［～了得］〔成〕すばらしい. 非凡である. 例〈马上～〉ウマにかけてはなかなか優れている；(《水滸・47》).
［如风过耳］ rú fēng guò ěr〔成〕風が耳元を吹くほどにしか考えない. われ関せずという態度をとる. 人の言うことをきかない. ＝'秋风过耳'
［如风如雨］ rú fēng rú yǔ〔成〕風のように速力の速いさま.
［如夫人］ rúfūren〔名〕(旧)側女そばめを指した. 〈如今以此数, 再娶了一位～也勾了〉さあこれだけあったら、側女をもう一人もらえます；(《初拍・18》).
［如干］ rúgān〔代〕(書)若干；不定数を表す.
［如鲠在喉］ rú gěng zài hóu〔成〕魚の小骨がのどに刺さったかのよう；不安なたとえ. 多く後ろに'不吐不快'〔吐けずに不快である〕と続く.
［如故］ rúgù〔形〕(書)①元のままである. 元のごとし. 相変わらず…する. 〈两口ㄦ精神～, 清水也不吐一口〉二人は元どおり元気になり、水も一口さえ吐かないのです；(《警世・23》). 〈此臂伸舒～, 并无痛矣〉このひじは元どおりに伸びて痛みもない；(《三國・75》). ［依然～］相変わらず元のまま. ②旧友のように親しくする. ［一见～］〔成〕初対面で旧友のよう.
［如果］ rúguǒ〔接〕もしも；仮定を示す. 後に普通'就''那么'などが呼応して用いられる. 普通は文のはじめに置かれるが、主語の後に置かれることもある. ＝'要是'，'倘若'，'假使'，'倘使'〈～他不来, 大家就不必等他了〉彼が来ないのなら、みんなで彼を待つことはない. 〈我们的作品, ～把现实斗争歪曲了, 简单化了, 就不能达到正确地教育人民的目的〉我々の作品がもし現実の闘争を歪曲わい化し、単純化してしまったら、人民を正しく教育するという目的を達成できない.
［如海之深］ rú hǎi zhī shēn〔成〕海のように深い；取りつく島のないさま. 〈一入侯门～〉いったんお屋敷に入れば海のように深くて取りつく島もない；(《醒世・3》).
［如何］ rúhé〔代〕(書)①どのようであるか. どうであるか. いかに. どんなに. ＝'怎么'，'怎么样'〈近况～？〉近ごろいかがですか. 〈此事～办理？〉この件はどのように処理するのか. 〈～按得住我的

口>どうして私の口がふさげようか. <一句话把贵生问得不知～回答,…>ひとこと問われると、貴生はどのように答えるのかわからなくなり、…. <当一个人忽然感到世界上还有人爱他, 他是～的高兴, ～的想活跃着自己的生命！>一人の人間として突然世界にまだ自分を愛してくれる人がいると感じとったら、彼はどんなにうれしく、どんなに生き生きと自分の生命を感ずるだろう. [～摆布]どうするか. どう処理するか. 例<小可家贫力薄, ～>私は貧乏で何の力もない、どう始末すればいいのか; («醒世・3»). [～即是]どうすればいいのだろう. 例<某缘力微, ～？>私は微力です、どうすればよいのでしょう; («變文・韓擒虎»). [～是好]どうしたらよいか. どうしたものであろうか. 例<但我家贫乏聘, ～>しかし私は貧しくて結納の金品に事欠いているが、どうしたものであろうか; («古今・27»). [～是了]どう始末をつけたらよいものか;事を結ぶ方法がない. ② なぜ. ＝'怎么' <～不归？>なぜ帰らぬか. <何故往日设斋欢喜, 今日～烦恼？>どうして以前は布施をして喜んでいたのに、今は悩んでいるのか; («古今・20»). ③ なんとかして. <你～叫俺讨饶, 洒家却不饶你>おまえがどう許しを請おうとも、おれは許さない; («水滸・3»).

[如轰雷贯耳] rú hōng léi guàn ěr ＝'如雷贯耳' <孙行者, 闻你名～>孫行者(悟空)、おまえの名は雷のように天下に知れわたっている; («西遊・75»).

[如虎添翼] rú hǔ tiān yì ＝'如虎生翼' 〔成〕虎に翼をつけたよう. 鬼に金棒. 獅子に鰭. <自谈月到了庙中, 我师傅～>談月が廟にきてからというもの、私の師匠は鬼に金棒でした; («三俠・21»). <今玄德得诸葛亮为辅, ～矣>玄徳は諸葛亮を補佐に得て、虎が翼を得たようなものです; («三國・39»).

[如花女] rúhuānǚ 〔名〕美人をいう.

[如花如玉] rú huā rú yù 〔成〕美しい. <一个是～的女秀才>一人は美しい女性の知識人である.

[如花似锦] rú huā sì jǐn 〔成〕花や錦のように美しい.

[如花似玉] rú huā sì yù 〔成〕(若い女性の)美しいさま. 花かと見まがい、玉かと疑うような美しさ; '花'は多く容貌を、玉は多く肌を指す. <谁知后来, 韩宝山大大出乎人们的意料, 竟娶了一个～的媳妇>なんとその後、韓宝山は大いに人の意表をついて、思いがけず、花のような玉のような嫁さんをもらった. <不想炕上坐着个～的女子>ところがオンドルの上に非常に美しい女性が座っていたのです; («三俠・72»). <小字如春, 年方二八, 生得～>名は如春といい、16歳になったばかり、花のように美しい; («古今・20»). <娶得一个～的浑家>花のかんばせ、玉の肌の妻を娶った; («京本・15»).

[如画如漆] rú huà rú qī 〔成〕描いたようでもあり、ウルシを塗ったようでもある;色彩が鮮明なことをいう.

[如簧巧舌] rú huáng qiǎo shé 〔成〕話がうまくて、言葉巧みである. ＝'巧言如簧' <伶牙俐齿的剃头佬, ～也好像失灵了>弁舌さわやかで話のうまい散髪屋の、巧みな言葉も霊験を失ったようだった.

[如火浇油] rú huǒ jiāo yóu 〔成〕燃える火に油を注ぐ. 枯れ木に油をそそぐ.

[如火如荼] rú huǒ rú tú 〔成〕① 軍容が整って勢いが盛んなさま; '荼'は古書でチガヤの白い花をいう. «国語・呉語»に、兵の一方を白ずくめに、他の一方を赤ずくめにしたとある. 現在は意気盛んに奮い立っている形容. <反压迫斗争～>圧迫に反抗する闘争はすさまじい勢いである. <仿佛那～的大战马上就要爆发似的>あたかも激しい戦争が今にも勃発しそうである. <不但城里这样的～, …>町がこのように軍容が整って勢いが盛んであるばかりでなく、…. <讲台上～的演说, 各种音乐队的演奏>演台では熱烈な演説、さまざまな音楽隊の演奏. ② 真っ赤なさま. <山路上花开得～>山道には花が真っ赤に咲いていた.

[如或] rúhuò 〔接〕もしも. もし…ならば. 恐らくは. <～不允这头亲事, 设或有个破绽, 为害不浅>もしもこの縁談を承知せず、話がこじれようものなら、たいへんな事になってしまう; («水滸・104»).

[如获至宝] rú huò zhì bǎo ＝'如获珍宝' 〔成〕またとない宝を手に入れたかのよう. 至宝を入手したかのよう. 鬼の首を取ったよう. <对方听了, ～>相手は聞くと、まるで最も珍しい宝物を手に入れたようだった. <他～, 急忙道谢>彼は宝物を得たごとく、すぐ礼を言った.

[如饥似渴] rú jī sì kě 〔成〕飢えたるがごとく渇したるがごとし;むさぼるように. 要求の急であること;もと'如渴如饥'; («三國志・魏志・陳思王植傳»). <～地研究科学>科学をむさぼるように究める. <母亲～地把她讲的这些, 一点一滴都吸收过来, …>母は飢え渇いていたように彼女が話したこれらの事をわずかなことでも吸収して、…. <内堂内外都拥挤满了男人女人的头, 都带着一双～的眼睛在等着看我>奥の部屋の内外は男や女の頭でぎっしり埋まり、みなむさぼるような目で私が現れるのを見ていた. <吾儿一去, 音信不闻, 令我悬望, ～>わが子が行ってしまってから音さたなしで、今か今かと不安いっぱいで帰りを待ち望んでいた; («古今・16»).

[如假包换] rú jiǎ bāo huàn 〔成〕もし偽物なら、必ず取り替える;商品を保証する意. ⓐ 正真正銘.

[如箭在弦] rú jiàn zài xián 〔成〕矢が弦につがえられているようなもので、今さらどうにもならない. すべては準備が調っている. 情勢が緊迫していて中止することができないたとえ. [～, 不得不发]同上.

[如胶投漆] rú jiāo shòu qī ＝'如胶似漆' <便～, 似水如鱼, 一心一计, 誓同生死>にかわにウルシを入れたよう、水と魚のように、切っても切れず離れるにも離れられず、心は一つ、死ぬなら二人ともどもを誓う間柄になった; («紅樓夢・65»).

[如胶似漆] rú jiāo sì qī ＝'如胶如漆', '如胶投漆' 〔成〕(深い感情に結ばれて)離れがたいさま. 離れることのできないほど仲がいい;男女の愛情のこまやかな形容. ＝'难舍难分' <但出乎意外的是他们结婚之后, 伉俪之笃, 真真正正～了>しかし思いがけず彼らは結婚後夫婦仲がよく、まさに離れられないようになった. <那张三和这婆惜, ～>あの張三と婆惜はとても仲むつまじい; («水滸・20»).

[如嚼泥土] rú jiáo ní tǔ 〔成〕砂をかむよう. 味気ないこと. ろうをかむようである.

[如解倒悬] rú jiě dào xuán 〔成〕逆さにつり下げた人を解いてやる;人の苦難を助けてやる意; («孟子・公孫丑上»).

[如今] rújīn 〔名〕(比較的遠い過去と対比しての)現今, 今. ＝'现在' ■ '现在'はごく短い時間を指すと同時に、かなり長い時間をも指すが、'如今'はかなり長い時間を指す. <～这些年>ここ何年かは. <老太太～归天了, 他花钱再多也应该>大奥様は今や天に帰したので、彼が金をさらに多く遣うのもやはり当然だ. <我很愿意知道他～的心情>私は、彼の今の心情を知りたいと思います. <～的事情, 再用老眼光看可不行了>今の事柄を古い目で見てはいけない. <～时代不同了, 妇女都担任了重要工作>今や時代が変わり、女性はみな重要な仕事を担当している. <他～也有些拿大了, …>あの子も今ではちょっとお高くとまって、…; («紅樓夢・54»). <我～却有何面目归去？>私には今帰って会わせる顔などあろうものか; («清平・楊溫»). [～眼目下]今. 現在. 目下.

[如今晚ㄦ] rújīnwǎnr 〔名〕方 今どき. このごろ. 今ごろ; 東北. <他怎么～出门？>どうして彼は今ごろ出かけるのか. <～, 天天半夜里查户口>このごろ、毎日真夜中に戸籍を調べに来る.

[如金石坚] rú jīn shí jiān 〔成〕心がしっかりしていて揺るぎないこと.

[如锦如绣] rú jǐn rú xiù 〔成〕非常に美しい景色の形容. <河边下午景色特别明丽, 朱叶黄华, 满地～>川岸は午後の景色が特に美しく、カエデの葉は赤く、キクの花は黄色く、地面いっぱい錦や刺しゅうのようであった.

[如旧] rújiù ⓐ＝'如故' <后来郗后闻知其事, 将羹泼了不吃, 炉复～>のちに郗后はそのことを聞き及と、スープを捨てて飲もうとせず、また元どおり焼きもちをやくようになりました; («古今・37»).

[如旧婚媾] rú jiù hūn gòu 〔成〕代々婚姻を通じ、その夫婦仲がよい.

[如君] rújūn 〔名〕ⓐ 側女を指す.

[如渴想浆] rú kě xiǎng jiāng 〔成〕のどが渇くと飲み物を思うようである;会うことを渇望すること.

[如狂] rú kuáng 〔連〕(中医) まるで発狂したようであるが、まだ発狂までには至らないことをいう.

[如来] Rúlái ＝'如来佛' 〔名〕(宗) 如来;仏の尊称. [～佛的手心]〔歇〕('谁也甭想逃出去'と続き)如来仏のたなごころ、逃げ出せると思ったらとんだ間違い; «西遊・7»に'竟没有跳出如来佛的手掌'〔ついに如来仏のたなごころから飛び出せなかった〕とある.

[如狼牧羊] rú láng mù yáng 〔成〕オオカミがヒツジを放牧するよう;酷吏が人民を損なうたとえ.

[如狼似虎] rú láng sì hǔ 〔成〕虎狼のように凶悪であること. トラやオオカミのように(悪人などの)、勢いのすさまじいさま; («元曲・來生債・2»). <船上站着几个～的仆人>船上には数人の虎狼のような使用人が立っている.

[如雷贯耳] rú léi guàn ěr ＝'如雷灌耳' 〔成〕雷のように耳に聞こえてくる;名声などが甚だ高い形容. 評判が遠近に鳴り響いている. うわさはかねがねよく聞いている. 名声の高いこと. <久仰先辈大名, ～>かねがね先輩のお名前は、よくうかがっております; («初拍・3»). <久闻先生高名, ～>久しく先生のご雷名を聞き及んでいました; («三國・38»).

[如连理枝] rú lián lǐ zhī ＝'如比翼鸟'

[如临大敌] rú lín dà dí 〔成〕あたかも大敵に立ち向かうようだ. 大敵を眼前にしたように、きわめて危ない状態にある. 警戒厳重なさま. <走到浙江路的路口时, 已经有外国兵～地在那ㄦ站岗了>浙江路の交差点まで歩いて来た時には、もう外国兵が警戒厳重に(ものものしく)そこに歩哨に立っていた. <敌人荷枪实弹, 排列两旁, 戒备森严, ～>敵は実弾を込め、両側に並び、厳重な警戒で大敵に出会うようである.

[如临其境] rú lín qí jìng 〔成〕あたかもその場にいるようだ. <好的文学作品能使读者在阅读时产生～之感>いい文学作品は、読んでいるときに、読者にあたかもその場にいるような感じを生じさせる.

[如临深渊] rú lín shēn yuān 〔成〕深淵に臨むがごとし. 深い淵をのぞきこむようなものである; («詩經・小雅・小旻»).

[如流] rú liú 〔連〕ⓐ 流るるがごとし;言葉によどみのないさま. <对

答～>よどみなく答える；（«警世・1»）.

［如流水］ rú liúshuǐ 〔連〕絶え間のないことのたとえ．<思君～，无有穷已时>あなたを思う気持ちは流れる水のように、いつになっても止まるときがない；（«樂府詩集»）.

［如龙得水］ rú lóng dé shuǐ 〔成〕竜の水を得たるがごとし．

［如履薄冰］ rú lǚ bó bīng 〔成〕薄氷を踏む思い．恐れて慎重にするたとえ；（«詩經・小雅・小旻»）.

［如履平地］ rú lǚ píng dì 〔成〕平地を歩くようである．たやすいことのたとえ．<有良马一匹，日行千里，渡水登山，～，名曰赤兔，…>一日千里を行き、水を渡り山に登るも平地を行くがごとき、'赤兔'という良馬あり、…；（«三國・3»）.

［如律令］ rú lǜlìng 〔連〕法律・命令と同様に違反してはならない．

［如麻］ rú má 〔連〕(白)アサのごとし．乱れているさま．また雨足の激しいさま．［心乱～］心がアサのごとく乱れる．［雨脚～］雨足が激しいさま．

［如芒在背］ rú máng zài bèi 〔成〕ススキが背にささったよう；いても立ってもいられない． ＝'如刺在背'

［如梦初觉］ rú mèng chū jué ＝'如梦初醒' <邢夫人才～，…>邢夫人は、やっと夢から覚めたかのように、…；（«紅樓夢・119»）．<马强听了，～，毛骨悚然>馬強は聞くと、ようやく夢から覚めたように、ぞっといたしました；（«三俠・73»）.

［如梦初醒］ rú mèng chū xǐng 〔成〕夢から覚めたばかりのよう．はっと我に返ったさま．悪夢から覚める．まるで夢をみて覚めたばかりのようだ．あいまいで誤った認識から、やっと目覚めてくるたとえ．<陈昆～，兴致勃勃地说>陳昆はたったいま夢から覚めたように、興味津々で言った．<李妃听了～，欢喜不尽>李妃はそれを聞きますと、はっと気が付き、うれしくて仕方がありませんでした；（«三俠・1»）.

［如梦方醒］ rú mèng fāng xǐng ＝'如梦初醒' <他～，大喊道：…>彼はまるで夢から覚めたように、大声で…と言った．<赵子曰～，哈哈的笑起来>趙子曰は、はっと我に返って、はっはっはっと笑い出した．<李太后～，不由伤心>李妃は、まるで悪夢から覚めたようで、思わず心を痛めた；（«三俠・18»）．<十三妹姑娘，听了褚大娘子这话才～>十三妹は褚の女房の話を聞いて、やっと夢から覚めた思いがした；（«兒女・19»）.

［如梦如醉］ rú mèng rú zuì 〔成〕夢を見ているようで、また酔っているようで心が定かでないさま．

［如命］ rúmìng 〔動〕(白)命令どおりに行う．言い付けられたようにする．<十三妹姑娘吩咐的——～>十三妹様のお言い付け、確かに承知致しました；（«兒女・11»）．<此乃易事，敢不～>これはたやすい事だから、命じられたとおりしないようなことはない；（«醒世・4»）．<所谕敢不～！>おおせのこと、ご命令に従わないことがありましょうか；（«警世・30»）．<余则不敢～>そのほかはどうしても従いかねます；（«古今・8»）.

［如泥］ rú ní 〔連〕①泥のように酔う．ひどく酔っているさま．泥酔しているさま；'泥'は南海にすむ骨のない虫で、水がないとぐにゃぐにゃして、酔っているように見える．<烂醉～>泥酔する． ②硬いものが泥のように軟らかく感じられる．<削铁～>鉄を泥土のように削る． ③泥のように安い．<物价贱～>物価が泥土のように安い．

［如鸟兽散］ rú niǎo shòu sàn 〔成〕鳥や獣が散るよう．クモの子を散らすよう；（«漢書・李陵傳»）.

［如牛负重］ rú niú fù zhòng 〔成〕ウシのように重い荷を背負うこと．負担が重いこと．<荒时暴月，债务丛集，～>災害の時、債務が集まってウシが重い荷を背負うようだ．

［如疟状］ rúnüèzhuàng 〔名〕〔中医〕似ているが真の瘧疾ぎゃくではない症状．

［如贫得宝］ rú pín dé bǎo 〔成〕（'如暗得灯'あるいは'如饥得食' '如旱得云'と続き）お金がなくて困っているときに、高価なものを手に入れたり、暗くて困っているときに、明かりを手にするようなもの；非常に得がたいものを得たときの気持ちを例える．

［如瓶注水］ rú píng zhù shuǐ 〔成〕瓶から水を注ぐよう．立て板に水；声のよどみないさま．

［如期］ rúqī 〔形〕期日どおり（である）；［副・修］；［不完］．<～完成>期日どおりやり遂げる．<～交货>期日どおり貨物を引き渡す．<～装船>期日どおり船積みする．

［如其］ rúqí 〔接〕もしも；語感は'如果'より硬い．<～不合式，不妨换一个>もし具合がよくなければ、別なのと交換してもかまわない．<～不捷，待奏朝廷削夺官爵>もし勝利を得なければ、朝廷に奏上して官爵を剝奪はくだつしてしまう；（«新編五代»）．［～不然］もしそうでなければ．例<～，主将既失，孤兵必乱>もしそうでなければ、大将がすでに失われている以上、孤立した兵は必ず乱れる．

［如泣如诉］ rú qì rú sù 〔成〕まるで泣いているように、また訴えているように話す．音が痛ましく悲しげであるさま；（蘇軾«前赤壁賦»）．<大提琴的深厚的～的声音在空中飘荡>チェロの深い泣くような訴えるような音が空中を漂う．

［如切如磋］ rú qiē rú cuō 〔成〕（'如琢如磨'と続き）研究が深まる、また研鑽けんさんをつむ例え；（«詩經・衛風・淇奥»）.

［如亲謦欬］ rú qīn qǐng kài 〔成〕(喩)親しくお目にかかったようである．

［如丘而止］ rú qiū ér zhǐ 〔成〕山のような障害・困難に出あって前進をやめるたとえ；進歩を求めないこと；（«荀子・宥坐»）.

［如然］ rúrán 〔代〕(白)このようである．そのようである．<臣缘事主，争敢～！>私は君主にお仕えしているのですから、どうしてそんなことを致しましょうか；（«變文・漢將»）.

［如日方升］ rú rì fāng shēng 〔成〕さし昇る朝日のよう．勢いまさに盛んになろうとしているたとえ．日の出の勢い；（«詩經・小雅・天保»）．<青年人～，前程远大>青年は朝日のように前途は遠大である．

［如日中天］ rú rì zhōng tiān 〔成〕日が中天にあるよう；ちょうど盛んな状態にあること．

［如入无人之境］ rú rù wú rén zhī jìng 〔成〕無人の境に入るがごとし；戦争で敵が全くなく自由自在に敵地に入るようである．かって気ままにあばれまわる．連戦連勝し、敵が反抗するすべのないことのたとえ；（歐陽修«再論置兵御賊札子»）．<她却是大无畏的，对于这些全不关心，只是镇静缓缓前行，坦然～>彼女はしかし何ものをも恐れていず、これらのことはまったく無関心で、ただ静かにゆっくり進み、落ち着きはらって無人の境に入っていくようであった；（«魯・彷・傷»）．<布东西冲杀，～>（呂）布は思うところに突撃し、あたかも無人の境に入るようであった；（«三國・5»）.

［如入芝兰之室］ rú rù zhī lán zhī shì 〔成〕芝蘭しらんの室に入るがごとし．(喩)良友に交わって良い感化を受けることのたとえ；（«孔子家語»）.

［如若］ rúruò (書)＝'如果' <～不赶快想法给干掉，那就险了>早くなんとかしてやっつけてしまわなければ、危ういことになる．<～仍前作恶，…>もしもなおも悪をなすならば、…；（«西遊・27»）．［～不然］もしもそうでなければ．例<～，就违背了孔孟之道>もしそうでなければ、孔孟の道にはずれる．

［如丧考妣］ rú sàng kǎo bǐ 〔成〕(貶)親の死にあったようにあたふたするさま．また、悲しみ、ひどく取り乱すさま；（«尚書・舜典»）.

［如嫂］ rúsǎo 〔名〕(白)義兄弟の盟を結んだ兄貴分の人の妻をいう．

［如上］ rúshàng 〔形〕(書)以上のとおりである．<特将经过详情报告～>右経過の詳細を以上のとおり報告します．

［如生芒刺］ rú shēng máng cì 〔熟〕背中にとげが生えたかのようであり、針のある毛氈もうせんの上に座ったかのようである．(喩)不安で落ち着かないさま．落ち着いていられなくなり、針のむしろに座っているようである；（«兒女・26»）.

［如失一臂］ rú shī yī bì 〔熟〕片腕をとられたようだ．頼りにした人が去ること．

［如失左右手］ rú shī zuǒyòu shǒu 〔連〕まるで両手を失ったようである．

［如实］ rúshí 〔形〕ありのままである．事実どおりである；多く［副・修］．<～汇报>実際の状況どおりに報告する．<～地传给人民>ありのままに人民に伝える．<～地反映事物的本来面貌>如実に事実本来の姿を反映する．

［如拾地芥］ rú shí dì jiè ＝'如拾芥' 〔成〕塵ちりあくたを拾うようである．きわめて容易なことをいう；（«漢書・夏侯勝傳»）.

［如市］ rúshì 〔形〕(書)市のようである；人数の多い形容．<宾客～>客人が大挙して詰めかける；（«醒世・3»）.

［如是］ rúshì (書)〔代〕このようである．かくのごとし．<～几次>こんなことが何度か続く．<往县城一趟往返百多里，起五更睡半夜，天天～>一度県都へ往復すると、行き帰りで百'里'以上あるため、夜明けに起きて夜中に眠るという毎日だった．<大丈夫生世不谐，困～也！>男としてこの世に生まれながら、不遇で、このように苦しんでいます；（«枕中»）．［～等等］このようにいろいろな．例<～的妙法>このようないろいろな妙法．［～我闻］〔成〕かくのごとく我聞く；仏典の冒頭句に置かれ、釈迦しゃかの弟子の阿難が釈迦から直接聞いたことを表すとされる．［～云云］〔成〕かくかくしかじか．〔接〕もしも． ＝'如果'

［如适］ rúshì 〔形〕(方)①適当である． ＝'合适' ②気分がよい．気持ちがいい． ＝'舒服'；多く否定に用いる．<近来身体不～>近ごろ体の調子がよくない．

［如释重负］ rú shì zhòng fù 〔成〕肩の重荷をおろしたようである．重任を果たして心中ほっとすること．肩の荷がおりたよう；（«穀梁傳・昭公29年»）．<好妇人～，欢欢喜喜把买来的水果点心都放在碟子里>婦人は肩の重荷をおろしたようで、うれしくて買って来た果物やお菓子をみな小皿に盛った．<期末考试总算完了，同学们～，都想好好玩几天>期末試験が終わり、同級生たちは重荷をおろしたようにのんびりと2，3日遊ぼうと考える．

［如数家珍］ rú shǔ jiā zhēn 〔成〕家の中の宝物を一つ一つ数えるようなものである；（列挙した）物事をよく知り尽くしていること．物事を述べるのに非常に詳しいこと．何一つとして遺漏がないこと．<老校长说起每班的优秀学生来，他确是～，非常熟悉他们的情况>老校長は各班の優秀な学生のことを話し出すと、非常によく知っていて彼らの情況を熟知している．

［如数］ rúshù 〔形〕数のとおり（である）．全部（である）．全額（であ

る)；多く[副・修]；[不完]．〈～归还〉耳をそろえて返済する．〈请即将上述款项～汇交我公司〉右金額全額早々弊社へご送金ください．〈把哥哥送给我的～送还〉兄が私に送ってくれたのを数をそろえて送り返す．［～付款］全額支払い．

［如水浇石一般］ rú shuǐ jiāo shí yībān〔諺〕水を石にかけるのと同じ．焼け石に水；'浇'は水をかける意．

［如斯］ rúsī (書)＝'如此'〈我纵使是造文机器，已颓圮～〉私がたとえ執筆機械としても，すでにこのとおり壊れてしまった．［～而已］ただこのようであるにすぎない．ただこんなものだ．

［如诉如慕］ rú sù rú mù〔成〕低い声で悲しく訴えるようでもあり，また慕みながら，なおも慕って泣くようでもある；音楽の形容．〈清音宛转，～〉清らかな音は緩やかに奏でられ，哀訴するようでもあり，怨慕えんぼするようでもあった；（《柳毅》）．

［如梭］ rúsuō〔形〕(書)梭ひのようである；梭は織機の杼ひの意．(喩)1) 速い形容．［日月～］〔成〕月日のたつのは速い．2) 絶えないさま．〈行人～〉通行人が絶えることがない．

［如所周知］ rú suǒ zhōuzhī〔連〕周知のごとく；[副・修]．よく文頭におく．

［如汤沃雪］ rú tāng wò xuě ＝'如汤浇雪'，'如汤泼雪'〔成〕湯を雪に注ぐよう；物事が容易に解決すること．一挙に解決する．容易にかたがつく；（枚乘《七發》）．

［如糖似蜜］ rú táng sì mì〔熟〕('如胶似漆'と続き)糖や蜜みつ，ニカワやウルシのようである；男女の愛情のこまやかな形容．

［如同］ rútóng〔動〕(…と)同様である；多く'一样''一个样ル''一般'と呼応；[不完]．〈这个问题，～其他问题一样，不能只看它的形式，还要看它的实际内容〉この問題は，その他の問題と同じく，その形式だけを見てはならず，さらにその実際を見なければならない．〈那火焰般的热情，～触到冰水一般，渐渐冷却下来了〉その炎のような情熱は，氷のように冷たい水に触れたように徐々に冷えてきた．〈连日，～火烤的炎热之际〉連日，焼けつくような暑さの続く今日このごろ．〈～白日〉真昼のようである；（《醒世・4》）．〈～注水〉水を注ぐようである．(弁舌について)立て板に水．声によどみがないさま；（《古今・11》）．〈妇抵家，父母只得收留，那有好气待他，～使婢〉女が家に戻りますと，両親は仕方なしに引き取りますが，どうして気持ち良く接することがありましょうか，まるで下女を使うかのようでございました；（《清平・刎頸》）．〈若打死一个人，～捏杀个苍蝇相似〉人を殴り殺しても，まるでハエをひねりつぶしたのと同じである；（《元曲・生金閣・1》）．

［如荼如火］ rú tú rú huǒ ＝'如火如荼'

［如土委地］ rú tǔ wěi dì〔成〕たやすいことをいう；（《莊子・養生主》）．

［如文］ rúwén〔名〕(簡)(「書信中に既述のとおり」の意より)別紙のとおり．上に述べたとおり．

［如闻其声］ rú wén qí shēng〔成〕('如见其人'と続き)その声が聞こえ，その顔が見えるようである；（韓愈《獨孤申叔哀辭》）．〈那老妈妈向我说了几句话，一直到现在都还是～〉そのおばさんが私に言った言葉が，現在までずっと耳に残っている．〈当我们阅读《红楼梦》时，对于其中的人物常有～的感觉〉我々が《紅樓夢》を読むと，その中の人物は生き生きとしている．

［如下］ rúxià〔形〕下記・以下のとおりである．〈现将应注意的事情说明～〉注意すべき事柄を説明すれば下記のとおり．〈为奖励工友起见，新订办法～〉労働者諸君を表彰するために，新たに次のとおりに規定する．

［如响斯应］ rú xiǎng sī yìng〔成〕打てば響くようである；反応や反響が非常に早いたとえ．

［如像］ rúxiàng〔動〕① (…と)同様である．＝'如同'；[不完]．② 例えば．＝'例如'；[不完]．

［如削］ rúxiāo〔形〕(書)肢体がひどくほっそりしているさま．

［如心］ rú，xīn〔動〕思いどおりになる．心にかなう．〈其他清风馆宇，明月亭轩，赏心乐事，不致～久矣〉そのほかの，清らかな風が吹きわたる屋敷や明月の照るあずまやの心楽しい風流の数々などは，とっくにかなわぬものとなってしまいました；（《意歌》）．

［如馨］ rúxīn〔代〕(書)このようである．＝'这样'

［如兄］ rúxiōng〔名〕(書)旧時，兄弟の契りを結んだ兄のこと．［～如弟］〔成〕男性の親友同士の関係．兄のよう弟のよう．兄弟のようであるさま．＝'如兄若弟'；（《詩經・邶風・谷風》）．

［如许］ rúxǔ〔形〕(書)① 多くの；[不完]．〈耗费～物力〉多くの物と力を消耗する．〈～的工夫〉多くの時間．長い間．② このようである．かくのごとき．〈水清～〉水がこんなにきれいだ．〈谁家人面红～，一片桃云护小楼〉どなたのお顔も紅なることかくのごとく，桃色の雲が小楼を覆う．〈倘使去年我们是去了的话，我们的生活，或许不会～落寞〉もしも去年私たちが行っていたら，私たちの生活はこんなに寂しくならなかったかもしれない．〈掐的指印～来深，…〉指のあとがつくほどに深くつねりましたが，…；（《紅樓夢・57》）．〈眼见都～！〉まぎれもなくそのようだ；（《初拍・1》）．〈人物江山～丽，岂信妖氛难灭〉人々や山河はかくもうるわしく，どうして妖気ようきが消えないなどと信じようか；（《警世・23》）．③ (白)こんなに多くの．そんなに多くの．＝'这么多'，'那么多'〈他一个人得了～钱财，别人一点光没有沾着〉彼一人でこんなにたくさんの金銭を手に入れて，ほかの人はおこぼれにもありつけない；（《官場・53》）．〈～髑髅，住俱(家居)何郡？〉こんなに多くの遺骨があるが，いったいどこに住んでいた人々なのだろう；（《變文・孟姜女》）．

［如埙如篪］ rú xūn rú chí〔成〕'埙'も'篪'も古代の楽器の名．調和していることから天が人の徳行に感応することの速さをいう．また兄弟が仲がよいことをいう；（《詩經・大雅・板》）．

［如一］ rúyī〔形〕(書)一致している．〈始终～〉いつも変わらない．〈心口～〉心と口が同じ．〈表里～〉裏と表が同じである．裏表がない．

［如仪］ rúyí〔動〕(書)儀式どおりである．〈行礼～〉儀式どおりに礼をする．

［如蚁］ rúyǐ〔形〕(白)アリのようである；群がり多いさま．［～附膻］〔成〕アリが生臭いものに群がる．わっと群がってくる．(喩)人が大勢たかっているさまをいう．何人かが一緒に何かよくないことをたくらむこと，また金や力のある者にくっつくこと；'附膻'は'慕羶''赴羶'ともいう．＝'趋之若鹜'；（《莊子・徐無鬼》）．

［如意］ rú，yì〔動〕思いどおりになる．気に入る．〈如他的意〉彼の思いどおりになる．〈稍不如他的意，那就祸从天降〉少しでも彼の意のようにならないと，災いがふりかかってくる．〈我一看如了意了〉私は見て気に入った．〈他在坛上几次想发言，也终不能～〉彼は壇上で何度か発言しようとしたが，結局思いどおりにいかなかった．〈事业不～，人又上了年纪〉仕事は思うようにいかず，人は年をとっている．〈要是他亲手管理的企业，那就向来指挥～〉もしも彼がみずから管理してきた企業ならば，ずっと思うとおりに指図してきたのだ．〈每遇不～之处〉思うとおりにならないことに会う度に；（《醒世・3》）．［～郎君］場にかなった殿君；理想の夫をいう．［～买卖］思いどおりの商売．そろばんどおりの商売．［～算盘］〔成〕手前勝手な勘定．手前みその計算．主観的に自分に都合のよいようなもくろみをする；捕らぬ狸たぬきの皮算用；（《官場・44》）．例〈打～〉同上をする．例〈这件事你考虑得不全面，我看你的～很难实现〉この件については，きみの考えは欠けているところがあり，きみの手前勝手な考えでは実現するのは難しいだろう．［～珠］願いは何でもかなえてくれる珠たま；仏舎利から出たという宝玉．［称心(chènxīn)～］〔成〕心にかなう．〔名〕(rúyì) ① (書)如意にょい；置物の一種．タケ・翡翠ひすい・白玉・骨などでつくり，上の方は'灵芝'〔マンネンタケ〕あるいは雲型，柄は少し曲がっており，吉祥を象徴する．また背中をかくのにも用いる．体のどの部分にも届くので'如意'というとされる．清代の旗人はしばしばこれを用いて求婚した．〈原来贾母的是金玉～各一柄，…〉もとより賈母には金と玉の如意おのおの一本，…；（《紅樓夢・17》）．② (白)道教の僧が持つ道具の一つで，長さ3'尺'ばかりの棒状のもの；玉・鉄などで作り，これを振りあげると思いのままのものが出るといわれる．打ち出の小槌こづちに相当．

［如意菜］ rúyìcài〔名〕(植)ワラビ．＝'蕨'

［如意子］ rúyìzǐ〔名〕(白)(鳥)カササギの別名．＝'喜鹊'

［如蝇逐臭］ rú yíng zhú chòu〔成〕ハエが臭いものに群がろうとするよう；（《紅樓夢・77》）．

［如影随形］ rú yǐng suí xíng〔成〕影の形に添うがごとし．影は形に添って，まっすぐになったり曲がったりする．影の形に添うごとく，何か手本となるものがあると，求めてその影響を受ける．関係がきわめて密接である．仲がよくていつも一緒にいる；（劉向《說苑・君道》）．〈自从我下乡以来，和他很要好，整天～地跟着他〉私は田舎に来てから彼とたいへん仲がよく，一日じゅう離れず一緒にいる．〈他们哥ル俩老在一起～〉彼ら兄弟二人はいつも一緒で影が形に添っているようだ．

［如有所失］ rú yǒu suǒ shī〔成〕何か無くしたよう．茫然ぼうぜんとしたさま．何か物足りないようなさま．気抜けしているさま．

［如有所思］ rú yǒu suǒ sī〔成〕何かを考えているようである．

［如鱼得水］ rú yú dé shuǐ〔成〕魚が水を得たよう．双方の感情が融け合っているさま．自分と非常によく合う人を得る．欲していたもの，欠くべからざるものを得た思い．満足しきった環境にある；（《三國志・蜀志・諸葛亮傳》）．〈古时的刘玄德说他遇着诸葛孔明～，…〉昔の劉玄徳は自分が諸葛孔明と巡り合って魚が水を得たようだと言ったが，…．〈他们觉得参加了社，～〉彼らは合作社に参加して水を得た魚のような気がした．〈二人相会，～〉二人の対面は魚が水を得た思い；（《紅樓夢・66》）．〈金奴与吴山在楼上，～，似漆投胶〉金奴と呉山は2階で水を得た魚のように，むつみあった；（《古今・3》）．

［如鱼似水］ rú yú sì shuǐ〔成〕仲が良い．仲むつまじい．魚と水のように仲がよい．男女の愛情のこまやかなさま．〈夫妻两个～，寸步不离〉夫妻は魚と水のように，少しも離れない；（《古今・1》）．〈当下全羽，琼英～，似漆如胶〉今，全羽と琼英は仲がとてもよい；（《水滸・98》）．

［如雨骈集］ rú yǔ pián jí〔成〕雨のように並び集まる；多人数が集まる形容．〈不数日间，应募之士，～〉日ならずして，応募した兵は，雨水が集まるようにやってきた；（《三國・5》）．

［如愿］ rúyuàn〔動〕(書)＝'如意'〈一举手就可以～〉もう少しで願いどおりになる．〈未能～奉报，至深抱歉〉オファー意に沿うことができませず，なんとも申し訳ありません．［～以偿］〔成〕思ったとおり

になる．願いを達する．願うところの幸い．願いがかなう．願ったりかなったり．例〈好容易弄到了手，～〉やっと手に入り，願ったりかなったりだ．例〈他不能相信真会有那样的事，而且能够～〉彼は本当にこんな事があろうとは，それに思ったとおりにできるとは信じられなかった．例〈孙三老汉～，决定不再纠缠〉孫三老人は自分の願いどおりになったので，これ以上もめごとをおこさないことにした．例〈这次考取了音乐学院，总算～了〉この度，音楽学院に合格し，思いどおりになりましたね．〈后来巴祥甫竟其～，补授临清州缺〉のちに巴祥甫はついに願いがかなって，臨清州知事の職に就いた；（《官場・46》）．

〔如怨如慕〕 rú yuàn rú mù 〔成〕好意から人をとがめる；（蘇軾《前赤壁賦》）．〈瑞丰正～地批评他的大哥〉瑞豊はちょうど彼の長兄を好意からとがめ，批判しているところだった．

〔如约〕 rúyuē 〔動〕(文)約束どおり．〈～而至〉約束どおりに来る．

〔如月〕 rúyuè 〔名〕2月の別名．

〔如云〕 rúyún 〔形〕(文)雲のごとし．(転)1) 多いさま．〈士女～〉紳士淑女が雲集している．〈思绪～〉考えがあれこれと乱れている．〈众妓至者～〉見送りにやってきた妓女(ぎじょ)はまるで雲のように多かった；（《古今・2》）．2) たいへん美しい．〈头发～〉頭髪がたいへん美しい．

〔如咱〕 rúzan 〔名〕(白)今．〈～那就说得老成了呢？〉今はどうしてりっぱだと言えようか；（《咀華・續》）．

〔如织〕 rúzhī 〔形〕(文)非常に多い．たいへん密である．〈游人～〉遊覧客がひきもきらない．

〔如之何〕 rúzhīhé 〔動〕(文)①（これを）どうしようか．②＝‘怎样’ ③＝‘怎么办’

〔如之奈何〕 rú zhī nài hé 〔成〕これをいかにせん．どうにもならない．致し方がない．いかんともしがたい．〈我囊空如洗，～〉私は懐に一文もないので，どうしようもない；（《警世・32》）．〈今日进兵，又折了二将，似此～？〉今日は兵を進めてまた二将を失ったが，これではどうすればよかろう；（《水滸・118》）．

〔如珠如玉〕 rú zhū rú yù 〔成〕掌中の玉のようにかわいがる．蝶(ちょう)よ花よとかわいがる．

〔如字〕 rúzì 〔名〕(語)一種の注音の方法；一つの字で意義が異なる場合，二つあるいはそれ以上の音があるとき，通常の音で読むことをいう．たとえば‘美好’の‘好’を hǎo と読むのはこれで，‘爱好’の‘好 hào’と区別する．

〔如醉如痴〕 rú zuì rú chī 〔成〕酒に酔っているのか，ばかになったのか，ぼんやりとしているさま．〈此时妙玉心中只是～〉この時の妙玉の心中は，ただもう酔うがごとく，痴(し)れるがごとくでした；（《紅樓夢・112》）．〈劭倚门～，风吹草木之声，莫是范来，皆自惊讶〉劭は門に寄りかかってぼんやりとしていた，草木が風に吹かれて音を出すと范がやって来たのではないかと思い，驚くのであった；（《古今・16》）．

〔如醉如迷〕 rú zuì rú mí 〔成〕酔っているかのよう，また迷っているかのよう．うつろなさま．酔いしれたようなさま．〈他～地朝墙那边看着〉彼はうつろなまなざしで塀の方を見ていた．

〔如左右手〕 rú zuǒ yòu shǒu 〔成〕左右の手のように互いに頼むこと；非常に頼りにすること；（《孫子・九地》）．

〔如坐云雾〕 rú zuò yún wù 〔成〕五里霧中なさま．何がなんだかわからないさま．迷宮にいるよう；（《顏氏家訓・勉學》）．

〔如坐针毡〕 rú zuò zhēn zhān ＝‘如坐针毯’〔成〕針のむしろに座っている思いである．居ても立ってもいられない．心中不安なさま；（《晉書・杜錫傳》）．〈自己虽是恬然，而他的女人却是～〉自分は平然としているが，彼の妻は針のむしろに座っている思いだ．〈范生～一般，坐立不安，时刻盼望〉范生は針のむしろに座っているようで，落ち着かず，ずっと待ち望んでいた；（《三俠・23》）．〈虽在席中，～〉しとねのなかにいたのだけれども，まるで針のむしろに座っているようでした；（《警世・11》）．〈小弟闻得～〉私はそれを聞いて，気持ちが落ち着かなかった；（《水滸・33》）．

〔如作〕 * rūzuo 〔形〕(方)快適である；[東北]．〈坐沙发多～，咋作硬板凳！〉ソファーはかたい板の腰掛けより，座り心地がずっとよい．

〔茹〕

rú ①食べる．飲む．〈贾敬素不～酒，…〉賈敬は日ごろから酒を飲まないので，…；（《紅樓夢・53》）．②忍ぶ．我慢する．〈～苦含辛〉苦労に耐える．③〔名〕(植)リョジョ．④〔名〕姓．

〔茹笔〕 rúbǐ 〔動〕毛筆を作る．

〔茹草〕 rúcǎo 〔名〕(植)ホタルソウ．

〔茹恨〕 rúhèn 〔動〕(文)恨みをのむ．悲しみがこみあげる．〈仙客览之，～涕下〉仙客は読むと，悲しみがこみあげ，涙があふれ出た；（《無雙》）．

〔茹荤〕 rúhūn 〔動〕生臭物を食べる．肉食する．

〔茹苦〕 rúkǔ 〔動〕苦労をする．〔～含辛〕〔成〕☞ [字解]．＝‘含辛茹苦’；（蘇軾《中和勝相院記》）．

〔茹毛饮血〕 rú máo yǐn xuè 〔成〕鳥獣を毛のついたまま，血のしたたるままで食べる；（《禮記・禮運》）．

〔茹素〕 rúsù 〔動〕精進する．生臭物を食べない．

〔茹痛〕 rútòng 〔動〕苦痛を耐え忍ぶ．

〔茹荼〕 rútú 〔動〕忍ぶ．辛抱する．

〔茹鱼〕 rúyú 〔名〕腐った魚．腐って悪臭のする魚．

〔挐㊁〕

rú ①もつれ入り交じる．〈～首〉（-shǒu）くしですきけずらず，乱れ髪の頭．②〔名〕姓．// ㊀ ná，㊂ ráo

〔袽〕

rú くず綿．ぼろ布．

〔铷〕

rú 〔名〕(化)ルビジウム；金属元素の一つ．

〔儒〕（*仈）

rú ①旧時，読書人を指した．儒者．学者．〈大～〉大学者．〈通～〉博学の学者．〈饱学之～〉十分に学問をした学者；（《警世・9》）．②儒家．儒教．儒学；孔子の創立した学派．〈～教〉儒教．③〔名〕姓．

〔儒典〕 rúdiǎn 〔名〕儒家の典籍．

〔儒风〕 rúfēng 〔名〕儒者の風習．〈家世重～〉わが家は代々儒者の風を重んじている．

〔儒服〕 rúfú 〔名〕儒者の着る服装．

〔儒艮〕 rúgèn 〔名〕(動)ジュゴン．

〔儒官〕 rúguān 〔名〕儒学者として仕える官．

〔儒冠〕 rúguān 〔名〕儒者のかぶる冠．

〔儒户〕 rúhù 〔名〕元代，儒者の戸籍；学者の家柄．

〔儒缓〕 rúhuǎn 〔形〕(文)のろい．遅い．〈以晞～，恐不允武将之意〉（王）晞はのろいから，武将の意にそぐわないであろう；（《北齊書・王晞傳》）．

〔儒家〕 rújiā 〔名〕儒家．〔～经典〕儒家の典籍．〔～思想〕儒家の思想．

〔儒将〕 rújiàng 〔名〕(文)士大夫の風格をもつ武将．

〔儒教〕 rújiào 〔名〕☞ [字解] ②．

〔儒巾〕 rújīn 〔名〕明清時代に‘秀才’がかぶった四角い頭巾(ずきん)．儒者や科挙の志望者がかぶった頭巾．(転)儒者．学者．〈闺人风雅愧杀～〉美しい女性の風雅は儒者を悩殺した；（《照世盃・1》）．

〔儒吏〕 rúlì 〔名〕(文)儒者としての徳行のある官吏．

〔儒林〕 rúlín 〔名〕①一般の知識人を指す．②旧時，広く学術界・学者の社会を指した．

〔儒林郎〕 rúlínláng 〔名〕官名；清代の制度では文官の従六品の封号．

〔儒流〕 rúliú 〔名〕(文)読書人．儒者．〈外面有一～求见〉外に読書人が一人会いたいと言っております；（《三俠・7》）．〈老者看了包公是一～，…〉老人は包公が書生であるのを見て，…；（《三俠・3》）．

〔儒略历〕 rúluèlì 〔名〕(天)ユリウス暦．ジュリアン暦．

〔儒门〕 rúmén 〔名〕読書人．儒家．儒者の家柄．〈奴家也是～之女〉わたくしだって儒者の娘です；（《古今・10》）．

〔儒人〕 rúrén 〔名〕読書人．〈伯桃已知亦是～，便欲下拜〉伯桃はこの人も読書人だとわかったので，拝礼しようとした；（《古今・7》）．

〔儒生〕 rúshēng 〔名〕孔孟の道を奉ずる読書人．儒者．インテリ．儒学を勉強する者．〈反动～〉反動的な儒者．〈～不及游侠人〉学生は遊侠(ゆうきょう)の人にかなわない；（李白《行行且遊獵篇》詩）．

〔儒士〕 rúshì 〔名〕(文)①儒学を学ぶ者．儒家．②清代の役人；礼部の書記官．

〔儒士科〕 rúshìkē 〔名〕科挙の試験の一階梯(かいてい)．

〔儒术〕 rúshù 〔名〕儒家のやり方．

〔儒素〕 rúsù 〔名〕儒者としての素養．〈～门风〉儒者としての家柄，家風；（《醒世・2》）．

〔儒童〕 rútóng 〔名〕‘秀才’で，科挙に合格していない人を指す．＝‘文童’，‘童生’

〔儒途〕 rútú 〔名〕儒者としての道．儒者としての経歴．

〔儒行〕 rúxíng 〔名〕儒者の行い．〈服膺～〉儒者としての行いを瞬時も忘れない．

〔儒学〕 rúxué 〔名〕①儒学．②(旧)地方の官庁より任命された教師．〔～训导〕府州県には‘儒学’が設けられ，‘府学’‘州学’‘县学’と呼ばれた．‘训导’とは県学の副官をいう．例〈原来司礼监太监王振，原任文安县～〉もともと司礼監太監の王振は，文安県の県学の副官であった；（《姻緣・5》）．

〔儒雅〕 rúyǎ 〔形〕(文)学識深く上品である．教養がある．態度が鷹揚(おうよう)である．〈～些的却用囊匙〉上品な者たちはちりれんげを使いました；（《三俠・43》）．〈一个～丰仪，一个温柔性格〉一人は学問のあるいかにも落ち着いた美丈夫(びじょうぶ)で，一人は穏やかな性格；（《警世・12》）．〈神威能奋武，～更知文〉神威よく武を奮い，儒雅さらに文を知る；（《三國・77》）．〔～温恭〕博学文雅にして温和恭敬である．例〈张氏十龙，～〉張氏の十竜は，博学文雅にして温和恭敬である；（《語林》）．〔～温文〕＝‘温文尔雅’

〔儒业〕 rúyè 〔名〕(文)儒学．〈学习～〉儒学を勉強する；（《古今・34》）．〈幼习～，颇看诗书〉幼くして儒学を学び，《詩経》や《書経》をいささか読んだ；（《元曲・竇娥冤・1》）．

〔儒衣〕 rúyī 〔名〕儒者の衣服．

〔儒医〕 rúyī 〔名〕(文)学者の医者．医術を修めた知識人．

〔儒者〕 rúzhě 〔名〕儒学者．儒家．〈～在本朝则美政〉儒者が朝廷にいると善政がしかれる．

〔儒宗〕 rúzōng 〔名〕(文)知識人・学者の宗師．

〔濡〕

rú ①ぬらす．含ませる．＝‘沾湿’，‘沾上’〈～笔〉筆に墨を含ます．②なじむ．〈耳～目染〉多く聞いたり見たりしていると，知らず知らずに影響を受ける．③止まる．滞る．

[濡笔] rúbǐ〔動〕☞〔字解〕①.
[濡翰] rúhàn〔名〕(書)墨をいっぱいに含んだ筆.
[濡毫] rúháo〔動〕(書)筆先を口に入れて舌先で湿らす.
[濡缓] rúhuǎn〔形〕(速度が)遅い.
[濡迹] rújì〔動〕足をぬらす；(ある地に)滞在する.
[濡墨挥毫] rú mò huī háo〔成〕筆に墨を含ませ揮毫(きごう)する；'毫'は筆；(《紅樓夢·87》).
[濡染] rúrǎn〔動〕①(気風などに)染まる. なじむ. 〈～了恶习〉悪習に染まった. 〈这当然是从外边～来的〉これはもちろん外からの影響に染まったのだ. ②潤す.
[濡忍] rúrěn〔動〕堪え忍ぶ. 我慢する. 柔順にする.
[濡濡] rúrú〔形〕みずみずしいさま.
[濡润] rúrùn〔形〕ぬれて潤っている.
[濡湿] rúshī〔動〕しっとりとぬれる. 〈真人又投身入水, 即乘黄龙而出, 衣服毫不～〉真人はまた水に飛び込むと、黄竜に乗って出てきたが、衣服は全くぬれていなかった；(《古今·13》).
[濡首] rúshǒu〔動〕(書)酒におぼれる.
[濡泄] rúxiè〔動〕(書)ぬれて水が出る.
[濡需] rúxū〔動〕(書)しばらくの安逸を楽しむ.
[濡泽] rúzé〔動〕(書)潤う. 恩恵を被る. 〈毅族咸遂～〉毅の一族はみな恩恵を被った；(《柳毅》).
[濡滞] rúzhì〔動〕のびのびになる. 滞る.

[孺] rú ①幼児. 子ども. 〈～人〉もと大夫の妻, 広く婦人に対する尊称. 夫に属することを自称した語. 〈妇～〉婦人と子ども. ②〔名〕姓.
[孺爱] rú'ài〔動〕(書)幼い子をいとおしむ.
[孺齿] rúchǐ〔名〕(書)幼子. 子ども.
[孺妇皆知] rú fù jiē zhī〔成〕婦人·子どもまで知っている；(《七俠五義·1》).
[孺慕] rúmù〔動〕(書)子どもが父母を慕うように, 心がこもっている. 深く敬愛し慕う；思慕の情の深いこと. 〔～孝心〕子どもが親を慕い孝養を尽くそうとする心がけ. (例)〈又何以全他那片～？〉いったいどのようにしたら彼女のあのひたむきな孝心を全うさせてやれるだろうか；(《兒女·24》). 〔～之思〕幼児がその父母を慕う気持ち.
[孺人] rúrén〔名〕(旧)古く大夫の妻を'孺人'といった. 宋代政和以前五品官の母親, あるいは妻の封号を'县君'と称していたが, 政和年間に'室人''安人''孺人'と改めた. 明清では七品官の夫人の封号. 旧時, 夫人の尊称として広く用いられた. また, 一般に妻を指すのにも用いた. 〈当时封氏～也因思女构疾, …〉その時, 夫人の封氏も娘を思うあまり病気になって, …；(《紅樓夢·1》). 〈但恐他日新～性严, 不能相容〉ただ, 他日, 新しい奥様が厳しくて, お許しになられないのではないかと恐れます；(《古今·17》). 〈付与当直王吉, 教分付家中～〉使用人の王吉に渡して, 家にいる妻に告げさせた；(《清平·簡貼》).
[孺弱] rúruò〔名〕(旧)か弱い者. 〈使闺窗～, 远罹构害〉深窓に育ったか弱い娘を遠いところにやって, かわいそうな目に遭わせてしまった；(《柳毅》).
[孺子] rúzǐ〔名〕①子ども. こわっぱ；現在ではまたプロレタリアートと人民大衆を指す. 〈用此～为将！〉あんな小わっぱを大将にしたとは；(《三國·75》). 〔～可教〕教えがいのある子ども. この子どもは将来望みがある. 小僧っ子だが教えがいがある. 〔～牛〕子どもを遊ばせるために大人が扮(ふん)するウシ. 〈女(汝)忘君之为～, 而折其齿乎？〉おまえは先君(斉の景公)が子どものためのウシになって, (転んで)その歯を折ったことを忘れたのか；(《左傳·哀公6年》). (転)甘んじて人民大衆のために服務する人のたとえ；魯迅の'横眉冷对千夫指, 俯首甘为孺子牛'から出た. ②古く, 貴族の側女(そばめ)をいった.

[嚅] rú ☞〔字解〕.
[嚅呢] rú'ér〔形〕(書)無理に笑うさま. 作り笑いをするさま；従順であることを示すため.
[嚅嗫] rúniè〔動〕(書)ささやく；また多言する. ＝'嗫嚅'
[嚅嚅] rúrú〔形〕(書)(何か言おうとして)口ごもるさま. 〈县长又抓了几下头皮, 才～地说：…〉県知事はまた何度か頭をかきむしって, やっと口ごもりつつ言った, ….

[薷] rú ☞'香薷'

[襦] rú 短い上着. 肌着. 〈女遂于～间解书, 再拜以进〉女はそこで肌着の間から手紙を取り出し, 再拝して差し出した；(《柳毅》).

[蠕](蝡) rú(旧) ruǎn うごめく；ミミズのようにゆっくりと動くこと.
[蠕变] rúbiàn〔動〕(書)ゆっくり変化する. 〔名〕(機)クリープ. クリーピング. 〔～变形〕クリープ変形. 〔～测定〕クリープ測定. 〔～断裂〕クリープ破断. 〔～极限〕クリープ限界. クリープ限度. 〔～率〕クリープ·レート. 〔～强度〕クリープ強さ. 〔～曲线〕クリープ·カーブ. クリープ曲線. 〔～柔量〕クリープ·コンプリアンス. 〔～试验〕クリープ試験. 〔～速度〕クリープ速度. 〔～延性〕クリープ延性. 〔～应变〕クリープ歪み. 〔～阻力〕クリープ抵抗.
[蠕虫] rúchóng〔名〕寄生虫. 〔～病〕(医)寄生虫病. 〔～学〕(医)寄生虫学.
[蠕动] rúdòng〔動〕①蠕動(ぜんどう)する. 〈只是四肢还微微有些～〉四肢がまだかすかに震えているだけだ. 〈小肠是经常在～着的〉小腸は常に蠕動し続けている. ②蠢動(しゅんどう)する. 〈地方的空旷与城楼的高大, 使～的人马像一些小小的什么虫子〉場所のだだっ広さと城楼の高さのために, そこでうごめいている人馬がちっぽけな虫のようだ. 〔名〕蠕動運動. 蛇行(だこう)動. 蛇行運動. 蛇行. 〔～现象〕クロール.
[蠕进] rújìn〔動〕ミミズなどの軟体動物がうごめく. 〈～人的血管, 僵凝了里面的流质〉人の血管にもぐりこみ, 中の流れを凝固させた.
[蠕蠕] rúrú〔形〕(書)うごめくさま. はい動くさま. 〈窗外有两个当差的黑影～地动着〉窓の外を二人の使用人の黒い影がゆっくりと動いている. 〔～而动〕うごめく.
[蠕陶土] rútáotǔ〔名〕(土)アノーサイト.
[蠕行] rúxíng〔動〕(書)ゆっくり行く.
[蠕形动物] rúxíng dòngwù〔連〕(回虫などの)蠕虫(ぜんちゅう)類. 蠕形(ぜんけい)動物.
[蠕枝藻] rúzhīzǎo〔名〕(植)ベニモズク.

[颥] rú ☞'颞颥'

[醹] rú 混じりけがなく濃い酒.

[女㊁] rǔ ①＝'汝'；古語. 〈岁在丁丑, 当与～相见〉丁丑の年に, おまえと会えるはずだ；(《南柯》). ②〔名〕姓. ∥㊀nǚ
[女叔] Rǔshū〔名〕複姓.

[汝] rǔ ①なんじ. おまえ. あなた. 〈～兄〉おまえの兄. 〈你续汉家之后, 乃表～之忠心也〉おまえは漢家を継いで, そこでおまえの忠心をあらわすのだ；(《古今·31》). ②〔名〕姓.
[汝辈] rǔbèi〔代〕(書)なんじら. おまえたち；年長者から子どもたちに対する第二人称. 複数.
[汝曹] rǔcáo〔代〕(書)なんじら. おまえたち；第二人称で親しい複数の相手に対する呼称.
[汝南月旦] rǔ nán yuè dàn〔成〕人物を評論して, 当たっていること；汝南(地名)の許劭が'月旦'〔毎月のついたち〕に郷土の人を批評した故事に基づく；(《後漢書·許劭傳》).
[汝鄢] Rǔyān〔名〕複姓.
[汝窑] rǔyáo〔名〕(旧)宋代, 河南汝州窯で焼いた磁器で, 磁器中の高級品. 〈右边几上～美人觚, …〉右側の机の上には汝州窯製の美人のかかれた花瓶, …；(《紅樓夢·3》). 〔～花囊〕汝窯製の花瓶·花嚢(かのう)；腹と口径は花瓶より大きいが, ふたには多くの穴があいていて大振りの花を挿すのによい. (例)〈那一边设着斗大的一个～, …〉一方には升ほどの大きさをした汝窯の花瓶があって, …；(《紅樓夢·40》).

[乳] rǔ ①乳房. ②乳. ＝'奶汁'〈～牛〉乳牛. 〈代～粉〉粉ミルクの代用品. ③乳状のもの. 1)乳液状のもの. 〈豆～〉豆乳. 2)乳首状のもの. 〈钟～〉1)梵鐘(ぼんしょう)の突起. 2)鍾乳(しょうにゅう)石. ④生まれる. 生まれて増える. 〈孳～〉しだいに繁殖して多くなる. ⑤生まれて間もない. 幼い. 〈～燕〉ひなツバメ. ⑥〔動〕(旧)固体を粉末に研磨する. 〈乳钵～了隔面子呢〉乳鉢ですりつぶしてふるいにかけて粉薬にするとかで；(《紅樓夢·28》).
[乳癌] rǔ'ái〔名〕(医)乳がん.
[乳媪] rǔ'ǎo〔名〕(書)乳母.
[乳白] rǔbái〔名〕乳白色. 〔～玻璃〕〔～色玻璃〕乳白ガラス. 蛍光ガラス. 〔～灯泡〕乳白ガラスの電球. 〔～痘〕(医)アラストリム. 〔～光〕乳光. たんぱく光. ＝'乳光'〔～色〕乳白色. クリーム色. アイボリー. 〔～天空〕(気)ホワイトアウト. 〔～印刷〕オパール捺染(なっせん).
[乳钵] rǔbō〔名〕乳鉢.
[乳哺] rǔbǔ〔動〕(書)乳を飲ます. 子どもを育てる. お乳で養い育てる. 〈妾身单单～三弟, 岂不两全呢〉私が三弟だけをお乳で育てれば, 一挙両得でしょう；(《三俠·2》). 〈何况～三年更觉勤劳, 如何禁得起呢？〉ましてや3年も授乳して育てるのは, さらに一苦労, どうして耐えられましょう；(《三俠·1》). 〔～之恩〕乳を飲ませてくれた恩. 育ててくれた恩. (例)〈念你妻子～〉おまえの妻が育ててくれた恩に感じて；(《警世·11》).
[乳齿] rǔchǐ〔名〕(生)乳歯. ＝'奶牙'〔～象〕マストドン；洪積層·第三紀層産の化石象.
[乳畜业] rǔchùyè〔名〕酪農畜産業.
[乳蛋饼] rǔdànbǐng〔名〕コムギ粉に卵と牛乳を加えて生地を作り, 焼いて固めた食品.
[乳蛋布丁] rǔdàn bùdīng〔連〕カスタード·プディング.
[乳豆] rǔdòu〔名〕(植)ハギカズラ；マメ科.
[乳蛾] rǔ'é〔名〕(医)扁桃腺(へんとうせん)炎. ＝'喉蛾'
[乳儿] rǔ'ér〔名〕乳児. 乳飲み子.
[乳房] rǔfáng〔名〕乳房. ＝'奶房'〔～炎〕(医)乳腺(にゅうせん)炎. ＝'乳腺炎'〔～状云〕(気)乳房雲.
[乳粉] rǔfěn〔名〕粉ミルク. 粉乳. ミルク·フード. ＝'奶粉'

[乳峰] rǔfēng〔名〕(婦女の)突き出した乳房.
[乳腐] rǔfǔ (方)＝'豆腐乳'（☞'豆腐'）;(图).
[乳父] rǔfù〔名〕(白)乳母の夫. ＝'奶公' <派下薛蟠～老苍头一名,…>薛蟠の乳母の夫に当たる老僕一人を遣わして,…;（«紅樓夢·48»）.
[乳柑] rǔgān〔名〕(植)ミカンの一種;皮が薄くて種がなく,きわめて甘い.
[乳膏剂] rǔgāojì〔名〕クリーム状の塗り薬.
[乳管系] rǔguǎnxì〔名〕(林)乳管系.
[乳光] rǔguāng〔名〕乳光. たんぱく光. たんぱく質. 乳白色. <玻璃粉在大磁盆内放着层～>ところてんは大きな瀬戸物の鉢のなかで乳白色に輝いている.
[乳虎] rǔhǔ〔名〕(文)①哺乳期間中の母トラ. ②トラの子.
[乳化] rǔhuà〔名〕(化)乳化. エマルジョン化.［～剂］(化)乳化剤. 乳剤.［～泥浆］(石)エマルジョン泥水.［～器］(機)乳化機(乳化器).［～试验］(石)乳化試験.［～液］(石)エマルジョン.［～油］(石)乳化油. 乳剤.〔動〕乳化する.
[乳剂] rǔjì〔名〕(化)乳剤.［～层］感光膜.
[乳浆] rǔjiāng〔名〕乳汁.［～大戟］(植)ハギクソウ.
[乳胶] rǔjiāo〔名〕①ゴム液.［～厂］ゴム液処理工場.［～漆］(化)ラテックス·ペイント. ②(化)エマルジョン.［～体］乳濁質. エマルソイド. 乳剤.
[乳腈] rǔjīng〔名〕(化)ラクトニトリル.
[乳橘] rǔjú〔名〕(植)キシュウミカン;ミカンの一種で,形は'乳柑'に似ているが皮がかたく,すっぱい.
[乳老鸦笑话猪儿足] rǔlǎoyā xiàohua zhūr zú〔諺〕カラスのひながブタを笑いものにする. どちらも同じ黒い姿で,相手を笑いものにはできない. <～,原来灯台不照自>黒いカラスが黒いブタを笑いものにして,灯台もと暗しだ;（«金瓶梅·69»）.
[乳酪] rǔlào〔名〕チーズ. ＝'酪'［～焊剂］クリームはんだ.
[乳梨] rǔlí〔名〕(植)ナシの一種;果肉はやわらかくきわめて美味. ＝'雪梨'
[乳漏症] rǔlòuzhèng〔名〕(医)乳漏症.
[乳酶生] rǔméishēng〔名〕(薬)ビオフェルミン.
[乳糜] rǔmí〔名〕①(生)糜汁びじゅう. 糜粥びしゅく;食物が消化されて乳状になったもの.［～管］乳糜管.［～粥］糜汁. ②＝'乳酪'
[乳泌缺乏] rǔmì quēfá〔連〕(医)アガラクシア;（産後の母親の）無乳,乳欠乏.
[乳名(儿)] rǔmíng(r)〔名〕幼名. ＝'小名','奶名' <请问当时～可记得么?>お尋ねしますが,昔の幼名は覚えておいででしょうか;（«初拍·23»）. <～申儿,十二岁了>幼名を申児と申しまして,12歳になりました;（«醒世·10»）.
[乳母] rǔmǔ〔名〕乳母. ＝'奶妈' <前令～以亲事白于父母,坚意不可>先に,乳母に結婚のことを両親に言ってもらったところ,どうしてもいけないというのです;（«警世·29»）. <～求救东方朔>乳母は東方朔とうほうさくに助けを求めた;（«世說新語·規箴»）.［～娘娘］乳が出るよう願をかけると霊験があるという女神.
[乳娘] rǔniáng ＝'乳母' <她是他的～,自幼把他看大>彼女は彼の乳母で,幼い時から彼のめんどうをみて育ててくれた.
[乳牛] rǔniú〔名〕☞[字解]②. ＝'奶牛'［～场］乳牛場.
[乳品] rǔpǐn〔名〕乳製品.
[乳瓶] rǔpíng〔名〕哺乳瓶.
[乳气] rǔqì〔名〕子どもっぽさ. 稚気. あどけなさ.
[乳清] rǔqīng〔名〕(化)乳清.［～酸］チロット酸.
[乳热症] rǔrèzhèng〔名〕(牧)家畜の産後のよろけ病.
[乳色] rǔsè ＝'乳光'［～玻璃］＝'雪花玻璃'
[乳食] rǔshí ＝'乳食品'〔名〕乳製品.
[乳熟] rǔshú〔名〕(農)乳熟. 青熟.［～期］(農)乳熟期.
[乳树] rǔshù〔名〕(植)チチノキ;常緑樹. 乳白色の樹液は飲用できる.
[乳酸] rǔsuān〔名〕(化)乳酸.［～发酵］乳酸発酵.［～钙］乳酸カルシウム.［～菌］［～细菌］乳酸菌.［一制剂］乳酸菌製剤.［～酶］ラクタシターゼ.［～钠］乳酸ナトリウム.［～盐］乳酸塩.［～乙酯］乳酸エチル.［～银］アクトール.
[乳糖] rǔtáng〔名〕(化)乳糖. ラクトース.［～酶］ラクターゼ.
[乳头] rǔtóu〔名〕①(生)乳首. 乳頭. ＝'奶头'［～炎］(医)乳頭炎.［～状］乳頭状の. ②(生)乳首状のもの.［视神经～］(生)視神経乳頭.［真皮～］(医)乳頭腫しゅ. ③乳房.
[乳突] rǔtū〔名〕乳様突起.
[乳突果] rǔtūguǒ〔名〕(植)ニュウトッカ;カガイモ科.
[乳菀] rǔwǎn〔名〕(植)チチシオン;キク科.
[乳旺] rǔwàng〔形〕お乳が多い. <因妻子刚生一子,未满月已经死了,正在～之时,如今得了包山之子,好生欢喜>妻が子どもを一人生んだばかりでしたが,一月たたぬうちに死んでしまって,お乳がよくでる時期だったので,今,包山の子をもらって大いに喜びました;（«三俠·2»）.
[乳细] rǔxì〔動〕(中医)乳鉢で薬物を細かくする.
[乳腺] rǔxiàn〔名〕(生)乳腺にゅうせん.［～癌］(医)乳がん.［～结核］(医)乳腺結核.［～炎］(医)乳腺炎. ＝'奶疮'
[乳香] rǔxiāng〔名〕①(植)乳香.［～树］(植)リュウノウジュ.［～脂］(化)マスチックス. ②乳香;香料の一種. カンラン科植物の樹脂. 中国薬学では鎮痛薬に用いる.
[乳香鱼] rǔxiāngyú〔名〕(魚)アクタウオ.
[乳臭] rǔxiù〔名〕(文)乳臭いにおい. 乳臭. <带～>乳臭さがある. <也有年纪不过十三四岁,～尚未脱尽,便在那儿服侍客人>乳臭さがまだぬけない13,4歳たらずの子どももいたが,そこでお客のめんどうを見た.［～未干］〔成〕まだ乳臭い. 乳のにおいがとれない;（«漢書·高帝紀»）. ＝'口尚乳臭' (例)<～的黄毛丫头>まだ乳臭い小娘. (例)<他不过是个～的小孩子,有什么资格教训别人?>彼はまだ乳臭い子どもにすぎないのに,人に説教する資格があるのか.［～小儿］乳臭い小僧. 乳臭. 乳臭児. 青二才.〔形〕乳臭い;まだまだ幼稚である.
[乳鸭] rǔyā〔名〕(鳥)アヒルのひな.
[乳牙] rǔyá〔名〕乳歯. 脱落歯.
[乳岩] rǔyán〔名〕(中医)乳がん.
[乳燕] rǔyàn〔名〕☞[字解]⑤.
[乳养] rǔyǎng〔動〕乳を飲ませて育てる.
[乳药] rǔyào〔動〕(文)毒を盛る.
[乳液] rǔyè〔名〕①乳液. ②(化)乳濁. 乳濁液.［～聚合］エマルジョン重合. 乳化重合.［～磨］コロイド·ミル.
[乳医] rǔyī〔名〕(文)産婦人科の医者.
[乳婴] rǔyīng〔名〕赤子.
[乳痈] rǔyōng〔名〕(中医)急性乳腺炎.
[乳妪] rǔyù〔名〕(文)乳母.
[乳渣] rǔzhā〔名〕クリーム·チーズ.
[乳胀腹高] rǔ zhàng fù gāo〔成〕乳がふくれて腹が高くなる;妊娠のさま. <眉低眼慢,～>まゆが下がり,目がとろんとし,乳がふくれて腹が高くなる;共に妊娠のさま.
[乳罩] rǔzhào〔名〕ブラジャー.
[乳汁] rǔzhī〔名〕乳. ＝'奶'［～管］(生)乳管.［～细胞］(植)乳細胞.
[乳脂] rǔzhī〔名〕クリーム.［～酸］(化)酪酸.
[乳制品] rǔzhìpǐn〔名〕乳製品.
[乳猪] rǔzhū〔名〕子ブタ.［片皮～］子ブタの丸焼き;まず皮をそぎ,その皮を食べるところから. 広東料理.
[乳状液] rǔzhuàngyè〔名〕乳剤.
[乳浊液] rǔzhuóyè〔名〕(化)乳濁液. エマルジョン.

[辱] rǔ ①恥. 恥辱. <奇耻大～>大きな恥辱. ②辱める. <折～>屈辱を与える. ③(謙)かたじけない. <～承><～蒙>かたじけなくも(…して)いただく. <～公厚赐,岂敢忘德>かたじけなくもあなた様の厚いお志を頂いては,どうして御恩を忘れられましょうか;（«古鏡»）. ④〔名〕姓.

[辱承] rǔchéng〔動〕(文)☞[字解]③.
[辱渎] rǔdú〔動〕(文)辱める.
[辱国] rǔguó〔動〕国に屈辱を与える. <丧权～>国権を失い国を辱める.
[辱荷] rǔhè (文)＝'辱承'（☞[字解]③）<～隆情>ありがたいことにご厚情を賜る.
[辱卷] rǔjuǎn ＝'辱诀'〔動〕(方)めちゃくちゃに悪く言う.
[辱谲] rǔjué〔動〕(文)慇懃いんぎん無礼な態度に出る.
[辱临] rǔlín〔動〕(文)まげてご来臨いただく.
[辱骂] rǔmà〔動〕辱めののしる. 口ぎたなくののしる. <走进门见小牛睡在坪里,就大声～>門に入って小ウシが平地に眠っているのを見ると,大声でののしった. <当着大众这样～>大勢の前でこのようにこきおろす. <我就不再被人～了>私はもう人に侮辱されののしられなくなった;（«魯·吶·頭»）.
[辱门] rǔmén〔動〕家門をけがす.［～败户］家名に泥をぬる. 家の名をけがす. (例)<～的诡贼,怎敢无礼>恥しらずのならず者め,無礼であろう;（«水滸·14»）.
[辱蒙] rǔméng〔動〕(文)☞[字解]③. <～指教>ご教示いただきかたじけなく存じます.
[辱命] rǔmìng〔動〕(文)(上級,あるいは依頼した人の)命に背く. <幸不～>幸いにして命に背くことがない.
[辱摸] rǔmō (白)＝'辱没' <我倒不打紧,～了太白学士>私はかまいませんが,太白学士様が恥をおかきになりますよ;（«水滸·72»）.
[辱末] rǔmò (白)＝'辱没' <到京师休～了俺孩儿>都へ出たら私の子を恥ずかしい目に遭わさないように;（«王西廂·4·3»）.
[辱没] rǔmò ＝'辱抹','辱末','辱摸','辱莫'〔動〕辱める. けがす. ＝'玷污' <我们决不～先进集体的光荣称号>我々は決して先進的集団の名誉ある称号をけがさない. <就相见一面,也不～了你姐姐>たとえ一度お会いしたからといって,お嬢さんを辱めることにはなりません;（«二拍·9»）. <一来～相国家谱,…>一つには相国の家系をけがし,…;（«王西廂·4·2»）.
[辱抹] rǔmò (白)＝'辱没' <姐姐着配此人,也不～了>姉さんがこの人のところに嫁いでも,恥ずかしい思いをしないだろう;（«醒世·8»）.
[辱莫] rǔmò (白)＝'辱没' <无非是王孙公子,贵客豪门,也不～了你>必ずや身分のある若様かお金持ちにきまっているのだから,あなた

に恥をかかせることにはならないよ；（《醒世・3》）．〈你这厮～老爷名字〉おまえというやつは、このわしの名をけがして；（《水滸・43》）．

〔辱问〕rǔwèn〔動〕㊥お訪ねいただく．〈今日见～于长者〉今日は尊いお方にお訪ねいただきました；（《異聞集》）．

〔辱子〕rǔzǐ〔名〕㊀道楽息子．放蕩息子．

〔鄏〕 rǔ 古代の地名；河南省洛陽市．

〔擩〕 rǔ ①〔動〕㋐差し込む．詰め込む．＝'插'，'塞'；'入'とも書き rù と発音する；〔北京〕．〈～咕〉(-gu) むやみに突っ込む．〈把棍子～在草堆里〉棒をわらの山に差し込む．〈这个文件不知～到哪里了？〉あの書類はどこへ突っ込んだろう．〈把脚～到烂泥里了〉足を泥地に突っ込んでしまった．〈把书望枕头底下一～〉本をまくらの下にちょっと突っ込む．〈我～不上手〉私は手を突っ込めなかった．〈她把饺子～给对象，马溜蹽了〉彼女はギョーザを結婚相手の口に押し込んですぐ逃げ出した．②〔動〕ひそかに賄賂を贈る；〔北京〕．〈～给他几块钱〉彼に数'元'の賄賂を贈った．〈偷偷儿的～给他一点好处〉こっそり彼へいささかの利益を贈った．③〔動〕むだ遣いをする；〔北京〕．〈他非把俩钱儿都～出去不舒服〉彼はわずかな金でもみな遣ってしまわないと気分がよくない．

〔入㊀〕 rù ①入る．↔'出' 1)外から内に入る．＝'进来'，'进去'〈～场〉入場する．〈～夜〉夜になる．〈流～〉流れ込む．〈武松～到里面坐下〉武松は中に入り腰をおろした；（《水滸・23》）．2)団体・組織に加わる．〈～学〉☞〔語素〕．〈～伍〉入隊する．3)収入．入金．〈岁～〉歳入．〈量～为出〉収入を考えて支出する．②合致する．かなう．〈～情～理〉条理にかなっている．〈～时〉☞〔語素〕．③'入声'；入声，中国語の四声の一つ．現代共通語にはないが、幾つかの方言には認められる．発音は通常比較的短くつまる．∥ ㊁ rì

〔入板〕rùbǎn〔動〕㋐理にかなう．理がある．〈不对，说的不～！〉そりゃないぜ、道理がないって言うもんだ．

〔入宝山，空手回〕rù bǎoshān，kōngshǒu huí〔諺〕充分に学問をした人と遊び、何も得ることなく帰ること．また利益を得る場にありながら何も得ないこと；（《大乘本生心地觀經・離世間品》）．

〔入便〕rùbiàn〔名〕㋐なか．内側．＝'里头'，'里边儿'；〔四〕．

〔入钹〕rùbó〔動〕㊀家の中に入る；隠語．〈唤他～〉彼を呼んで家に入らせる；（《水滸・45》）．

〔入不敷出〕rù bù fū chū〔成〕収入が支出に足りない．赤字を出す．↔'绰绰有余'〈解放前，我兄弟四人，家家都是～，生活十分困难〉解放前、私たち4人の兄弟は全員赤字の生活で、生活はひどく苦しかった．〈我家又本是个～的底子〉わが家は、もともと収支の釣り合いがとれないようになっていた；（《兒女・33》）．〈但是家计萧条，～〉しかし、家計の方は苦しく、収入は支出に追いつきません；（《紅樓夢・107》）．

〔入财乡〕rù cáixiāng〔熟〕もうける．金持ちになる．〈先生运转～〉先生の身入りがよくなってくる．

〔入仓〕rùcāng〔名〕入庫．〔動〕(rù，cāng) 船倉に入れる．倉入れする．〔～费〕㊝積み込み費用．例〈～由买方负担〉積み込み費用買手負担．

〔入场〕rù，chǎng〔動〕①☞〔字解〕① 1)．〔～券〕入場券；日語．〔免费～〕無料入場券．〔～式〕入場式．②㊀科挙の試験場に入る．

〔入厂检查〕rùchǎng jiǎnchá〔連〕購入検査．

〔入超〕rùchāo〔動〕輸入超過である；日語．〔名〕入超．輸入超過；日語．

〔入朝〕rùcháo〔動〕㊀朝廷に入る．朝廷に入って仕える．皇宮に参内する．

〔入臣〕rùchén〔動〕㊥ある王朝に投降、臣となる．

〔入城〕rùchéng〔動〕㊀城内に入る；町へ行く．〔～仪式〕入城式．

〔入春〕rùchūn〔動〕春になる．

〔入党〕rù，dǎng〔動〕入党する；中国では中国共産党に入ること．〔～升官〕偉くなるため入党する．〔～做官论〕役人になるために入党するという考え方；文革中、否定的に用いた言葉．

〔入道〕rù，dào〔動〕仏門に入り修行する．道教に帰依する．道教の信者になる．〔名〕(rùdào) ㊪出家．

〔入地〕rù，dì〔動〕①墓に入る；死ぬ．〈含笑～〉笑みをたたえて死ぬ．②地に潜り込む．〈你就是上天～，我也不放你走！〉おまえが天に昇ろうが地に潜ろうが、逃しやせんぞ．〔～无门〕〔成〕進退窮まって身を置く所がない；'上天无路'に続く．

〔入调〕rù，diào〔動〕㋐①格調に合う．調子に合う．標準、あるいは時の潮流に合っている．②(子どもが)おとなしくなる，言うことをきく；〔呉〕．

〔入定〕rùdìng〔動〕㊪座禅を組んで禅定に入る．心を一点に集中して、身・口・意の三業を止める；仏教語．〈像个老僧～的那样呆坐着〉坊さんが座禅を組んでいるみたいに無表情に座ったままだ．〈等我与你～去看，便见分晓〉わたしとあなたが座禅を組んでみれば、わかります；（《古今・20》）．〈口诵咒语，～去了〉呪文を唱えて座禅に入った；（《水滸・4》）．〈曾与姊共寝，夜中～〉かつて姉と一緒に寝ていて、夜中に、心が一所に定まった；（《冥祥記》）．

〔入冬〕rùdōng〔動〕冬になる．〈～以来第一场大雪〉冬になって初めての大雪．

〔入洞房〕rù dòngfáng〔連〕新婚の男女が部屋入りする．

〔入肚〕rùdù〔動〕腹に納める．頭の中に入れる．記憶する；よく教師が学生に言う．〈读书不～是没用的〉読書しても頭に入れなければ役にたたない．

〔入队〕rùduì〔動〕①隊列に加わる．入隊する．②㊀(ある仕草などが)板につく．上手にやれる．

〔入耳〕rù'ěr〔動〕①耳に入る．(耳にして)うなずける．〈王夫人听了虽然～，只是不信〉王夫人はその話を聞き、なるほどと思ってはみたものの、ただ信じようとはしませんでした．〔～之谈〕聞き入れられる話．快く聞ける話．例〈讲了一大篇不～〉長々と話しても聞き入れられそうにない話をした；（《兒女・40》）．〔～著心〕耳に聞いたことはしっかりと心に残っている．聞いた事を心に牢記する．②㊀気が合う．意気投合する．〈正说得～〉打ち解けて語りあう；（《水滸・38》）．〔形〕(話・音楽・歌など)聞いて楽しい．＝'中听'〈这句话十分～〉この言葉はとても気に入った．〈他，你的话听着～，我的话就听不进去〉彼はきみの言うことは喜んで聞くが、私の言葉は耳に入らない．〈他听不～，就正言对她说〉彼はこの言葉にむっとして、きっぱりと彼女に言った．〔不～之言〕耳障りな言葉．耳に逆らう言葉．

〔入犯〕rùfàn〔動〕(敵軍が)国境を侵す．

〔入伏〕rù，fú〔動〕土用に入る．〔名〕(rùfú) 土用の入り．

〔入港〕rù，gǎng〔動〕①(話が)合う，はずむ．熱が入る，佳境に入る．意気投合する．馬が合う．興がのる；多く㊀．〈二人谈得～〉二人は話がはずんでいる．〈说得～〉話が合い、興にのる．〈甜言美语说得～〉うまいことを言って話が佳境に入る；（《二拍・4》）．②㊀男女が性的関係を結ぶ．〈趁此机会，方才～〉この機にようやく、関係をもつことができました；（《三俠・70》）．〈今日趁乱方初次～〉取り込みごとに乗じて初めて密会しました；（《紅樓夢・72》）．〈有～，在他家落脚做窝〉男女の関係をもつには、その家を根城とする；（《金瓶梅・69》）．③㊀ぐるになって手引きをする．〈我就出来引爹～〉私が出て行って、だんな様の手引きをします；（《金瓶梅・69》）．④入港する．〔～费〕入港料．入港諸掛り．〔～税〕入港税．〔～通知书〕船舶入港届．

〔入格〕rù，gé〔動〕①格調に合う．式に合う．適当である．似つかわしい．②規格に合う．＝'合式' ③合格する．

〔入阁拜相〕rùgé bàixiàng〔連〕入閣して宰相となる；'殿阁大学士'になること．清代は宰相がおらず、'殿阁大学士'はそれ以前の宰相に当たる．

〔入阁登坛〕rùgé dēngtán〔連〕内閣に入り壇上に立つ；大臣・大将となる．〈我觉得比～，金闺紫诰还胜几分！〉私には(そのことが)大臣・大将となったり、天子様より栄爵を賜るよりももっとすばらしいことのように思えるのです；（《兒女・24》）．

〔入宫〕rùgōng〔動〕宮廷に入って仕える．〈～见妒〉(女性が)宮廷に入って嫉妬される．

〔入彀〕rù，gòu〔動〕①㊥ある勢力範囲に入る．人に抱き込まれる．人の掌中に入る．わなにはまる．いんちき、ぺてんなどにひっかかる；もと弓の射程に入ること．〈这等骗术，任是什么聪明人，都要～〉このだましかたは、たとえどんな聡明な人でもだまされてしまうだろう；（《二十年・5》）．②＝'入神〔動〕'〈听得～〉聞いて夢中になる．③一定の規格・要求に合う．

〔入股〕rù，gǔ〔動〕①株式に加入する．②現物投資する．〔名〕(rùgǔ) 出資．〔～金〕出資金．

〔入骨〕rùgǔ〔動〕㊥痛みや恨みが骨身にしみる．底の底まで到達する；程度を表す．〈恨得～〉恨みに恨む．〈～好使枪棒〉槍や棒がほんとうに好きだ；（《水滸・54》）．〔恨之～〕〔成〕恨み骨髄に徹する．

〔入关〕rù，guān〔動〕山海関以南に入る．

〔入官〕rù，guān〔動〕①没収して公のものとする．〈便是有了罪，凡物可～，这祭祀产业连官也不入的〉たとえ罪を問われることになって、財産をみなお上に召し上げられましても、この祭祀のための不動産はお上でも没収しません；（《紅樓夢・13》）．〈连这些银子也待～，…〉この銀子さえもお上に没収され、…；（《警世・13》）．〈～为奴〉(罪人などを)官有にして奴隷とする；（《雨窗欹枕集・曹伯明》）．②㊥官界に入る．官吏になる．

〔入棺材〕rù guāncái〔熟〕棺おけに入る；死ぬことのたとえ．〈反正婆婆有～的那么一天〉どのみちしゅうとめだっていつかは亡くなるんだ．

〔入国〕rù，guó〔動〕入国する．〔～问禁〕〔～问俗〕〔諺〕郷に入れば郷に従え．＝'入境问俗'

〔入寒〕rùhán〔名〕㊝寒の入り；1月6，7日ごろ．

〔入号〕rù，hào〔動〕㋐質に入れる；〔北京〕．〈那件老羊皮筒子也入了号了〉あの古い羊皮の筒も質に入れてしまった．

〔入黑〕rùhēi〔動〕日暮れになる．〔名〕日暮れ．〈俩人谈到～〉2人は日暮れまで語り合った．

〔入户〕rùhù〔動〕①他人の家を訪れる．②戸籍簿に登録する；定住権を得る．＝'入户籍'

〔入画〕rùhuà〔動〕㊥絵になる；景色の美しいこと．〈桂林山水甲天下，处处都可以～〉桂林の風光は天下一品、どこもかしこも絵にな

R

る.

[入话] rùhuà〔名〕(古)宋元話本、あるいは講釈のまくら・導入部分；詩詞あるいは一くだりの簡単な物語をまくらとして、本題に入る.その内容は本筋の話のそれと似たものが普通であるが、時には本筋と全く反対の内容を有する入話もある.〈这段小故事, 原是～, 还未曾说到正传〉この話は、実はまくらで、まだ本論に入っていません；(《醒世·35》).

[入潢] rùhuáng〔動〕(旧時、虫やカエルを防ぐため)黄檗(おうばく)の汁で紙を染める.

[入会] rù, huì〔動〕入会する.〔名〕(rùhuì) ① 入会.[～费]入会費.[～权]入会権. ② 民間の一種の貯蓄組織.

[入昏] rùhūn〔動〕(書)気が遠くなる.ぼうっとなる.

[入伙(儿)] rù, huǒ(r)〔動〕① (喩)仲間に入る.悪事を働く組織に加わる.〈我们这个互助组, 人强马壮, 如果你想参加, 就马上～吧！〉私たちの互助組はたいへんうまくいっている、もしあんたが入ろうと思うならすぐ入りなさい.〈二来又怕沙伯父被人诓去～〉二つは沙伯父がだまされ仲間になるのを恐れたのです；(《三侠·87》).[～分赃]仲間に入り盗品の分配にあずかる. ② 共同炊事に加わる. ③ (方)新居に引っ越す；(広).[～纸]入居許可証.

[入火坑] rù huǒkēng〔熟〕苦境に陥る.

[入籍] rù, jí〔動〕① 籍に入る.戸籍登録する. ② 他国籍に入る.帰化する.公民権を得る；外国人がその国民になる、また他の地方の人がその土地の人になる. ③ (古)妓女(ぎじょ)の名簿に登録される.官妓となることをいう.〈意～驱使迎候之列有年矣, 不敢告劳〉意は妓女の名簿に名を載せられ、皆様の送迎の会などにつらなりお仕えいたして参りましたが、仕事がつらいなどと申したことはございません；(《意歌》).

[入己] rùjǐ〔動〕私腹に入る.己に入る.自分のものになる.

[入计] rùjì〔動〕(古)各州の刺史が朝廷に出頭して治績の評価を受ける.〈俾外方之牧, 岁一至阙下, 谓之～〉各州の刺史を、年に一度都にお召しになるのであったが、これを'入计'といった；(《李娃》).

[入寂] rùjì〔動〕(宗)僧や尼が死ぬ；仏教語.

[入价] rùjià〔名〕仕入価格.

[入肩] rùjiān〔動〕(古)(敵の懐などに)入り込む, 潜り込む, 潜り込んで策動する.〈小弟去李师师家～〉私は李師師の家に入り込みました；(《水滸·81》).

[入监] rù, jiàn〔動〕(古)'国子监'〔旧時の国立大学〕に入る.

[入脚] rùjiǎo〔動〕(古)① 足を踏み入れる.身を置く；関係をつける、手をつける、着手して事を進める、とりかかるなどの場合に用いる.〈那宜教没～处〉かの宣教には(恋の)きっかけとてない；(《二拍·14》).〈欢喜的没～处〉喜びのあまり何も手につかない；(《醒世·13》).〈做事没～处〉仕事にもまるっきり身がはいらない；(《金瓶梅·2》).〈只是没做个道理～处〉ただ近づくきっかけがない；(《水滸·24》). ② 職にありつく.立身出世する.〈故借读书为名, 假寓园中, 希图～〉そこで勉強に名をかりて、園に仮住まいをして立身出世をはかった；(《五色石·1》).

[入教] rù, jiào〔動〕ある宗教に入る.洗礼を受ける；多くキリスト教・イスラム教などに.

[入窖] rùjiào〔動〕(穀物・野菜などを)室(むろ)に入れる.

[入金马, 登玉堂] rù jīnmǎ, dēng yùtáng〔諺〕宮中に仕えること.

[入觐] rùjìn〔動〕皇居に参内(さんだい)し皇帝に謁見する.〈及希逸除左仆射, ～, …〉希逸が左僕射に任ぜられ、入朝するにおよんで、…；(《柳毅》).〈随大司徒燧～〉大司徒の燧(すい)にしたがって皇帝と面会した；(《老父》).

[入境] rù, jìng〔動〕入国する.〈办理～手续〉入国手続きをする.〈准予～〉入国を許可する.〔名〕入国.[～价格]税関渡し価格.[～卡片]入国カード.[～旅客物品申报单]入国旅客物品申告書.[～签证]入国査証.入国ビザ.[～问禁]入国検査.[～问俗][～问禁, 入国问俗]〔諺〕＝'入国问禁'(☞'入国')[～证][～证件](慣)(国境の)通過許可証.入国許可証.

[入静] rùjìng〔動〕独り正座して雑念を除く；道教の修業方式.

[入九] rùjiǔ〔動〕寒に入る；'九九'〔冬至以後の81日間を九つに割ったもの〕が始まること.

[入局] rù, jú〔動〕① 宴席に入る. ② かけ事に加わる.賭博(とばく)をする.賭博に加わる.

[入龛] rùkān〔動〕僧侶(そうりょ)のなきがらを寺院の塔の下の部屋におさめる.

[入孔盖] rùkǒnggài〔名〕(化)アクセス・ドア.

[入空门] rù kōngmén〔熟〕出家すること.〈到底这位姑娘亲自～, …〉とうとうこのお嬢様御自身が出家なさったところ、…；(《紅樓夢·17》).

[入口] rù, kǒu〔動〕① 口に入る.口に入れる.〈～如嚼泥土〉口に入れると砂をかむようである；(《魯·彷·酒》). ② 輸入する.〈出口的桐油与～的花纱杂物交易都很可观〉輸出する桐油(とうゆ)と、輸入の綿花と綿糸.雑貨の交易はとてもすばらしい状況である.〔名〕(rùkǒu) ① 入り口；日語.[～处]同上.〈车站～〉駅の入り口.[～管](化)インレット.[～水头]流入水頭.[～旋塞]吸い口コック. ② 輸入.[～量]輸入量.[～税]関税.物を輸入するときに課せられる一定の税金. ＝'进口税'

[入口字] rùkǒuzì ＝'入口纸'〔名〕入国許可証；華僑(かきょう)にたいして発給される入国許可証の呼称. ＝'入境证件'

[入扣(儿)] rù, kòu(r)〔動〕① 夢中になる. ＝'入迷'〈他看这本小说看得～了〉彼はこの小説に夢中だ. ② (方)わなにかかる；[北京].〈小心别入了他的扣〉彼のわなにかからないよう注意しなさい. ③ (方)正道を行く.〔形〕(rùkòu) (方)調子が合う.意気投合する；[北京].〈俩人倒谈得挺～〉二人は意外にもとても気が合った.

[入寇] rùkòu ＝'入侵'〈却被金兵～, 二帝北迁〉ところが金兵が入寇(にゅうこう)して、二帝は北に連れ去られました；(《警世·12》).〈只在旦夕, 必～矣〉旦夕(たんせき)のうちに必ずや侵入するであろう；(《三國·98》).

[入库] rù, kù〔動〕① 倉庫に入れる(入る).入庫する.蔵入れする.〈粮食已经～〉食糧はもう蔵入れした. ② (旧)(盗品などを)押収する.

[入款] rùkuǎn〔名〕収入.入金. ＝'进款'

[入腊红] rùlàhóng〔名〕(植)ゼラニウム.テンジクアオイ. ＝'天竺葵'

[入来] rùlái〔動〕(古)(中に)入って来る.〈忽见明霞气忿忿的～〉突然、明霞は怒って入ってきました；(《警世·34》).

[入嚟] rùlái (方)＝'入来'；(広).

[入理] rùlǐ〔動〕理にかなう.理がある.〈他的话很～〉彼の言葉はたいへん理にかなっている.

[入帘] rùlián〔動〕(古)科挙の試験官が(採点のため)試験場へ入る；貢院(科挙の試験場)の事務室は'内帘'と'外帘'とに分かれ、'内帘'は答案を採点する所.

[入殓] rùliàn〔動〕納棺する.棺おけに入る.〈天赐等着近亲来到好～, 没个人影〉天賜は近い親戚(しんせき)が来てから、納棺しようとしたが、一人とて現れなかった.〈赶紧派人替他办后事, 忙着～出殡〉急いで人をやって、事務処理をさせると、急ぎ納棺し、出棺した(野辺おくりをすませた)；(《官場·59》).〈天明就要～〉夜が明けるとすぐ死体を棺に入れなければならない；(《金瓶梅·5》).

[入列] rù, liè〔動〕(軍)①(列を離れた、あるいは遅刻した兵士が)隊伍(たいご)に入る.隊列に加わる.列に横入りする. ② 列に戻れ；命令.

[入流] rùliú〔動〕① 封建時代、官吏を九つの等級(九品)に分け、九品以外のものが九品内に入ることをいう. ② (書)一般にある等級に入る.〈他是个不～的电影演员〉彼はものの数にも入らない映画俳優だ.

[入路] rùlù〔名〕(病院の)アプローチ, 通路.

[入路更须出路] rù lù gèng xū chū lù〔諺〕仕事をするにはまず退路を考えておかねばならない.

[入马] rùmǎ〔動〕(古)① 男女が肉体関係を結ぶ.私通する.なれ合いになる；'马'は女を意味する隠語.〈你是必思量个妙计, 做成我～, 救我残生〉あなたなら、きっと妙案を出してくれ、私の思いをとげさせ、私の余生を救ってくれるでしょう；(《古今·1》).〈做衣裳, ～通奸〉着物の仕立てをして、密通に及んだ；(《金瓶梅·87》). ② 前任者に結びつく.〈一时间不知走那一家的是, 未便～〉どこへ行けばよいのかすぐにはわからず、前任者の手づるを頼ることはできません；(《二拍·4》).

[入码器] rùmǎqì〔名〕(電)符号器.エンコーダー.

[入梅] rùméi〔名〕入梅.〔動〕梅雨に入る.

[入霉] rùméi〔動〕入梅になって、かびやすくなる.

[入寐] rùmei〔動〕(書)眠りにつく.〈辗转不能～〉寝返りを打ち、眠りにつけない.

[入门] rùmén〔名〕① 入門.[摄影～]写真入門.[～书]入門書. ② 入場.[～券]公園・博物館などの入場券.〔動〕(rù, mén) ① 門を入る.[～见喜]門を入ると吉事があり、父母が母屋にいる；現在では吉祥の語として用いる. ② 他家を訪ねる.[～问讳]〔成〕よその家を訪れるとき、話の中で諱(いみな)を避けるために、まず先方の家長や祖先の諱を尋ねる；その土地その家のタブーとしていることを知ってから訪れよ.[～休问荣枯事, 观察容颜便得知]人の家を訪ねても暮らし向きのことは聞くな、顔色を見ればすぐわかる；'容颜'はまた'形容'とすることがある；(《水滸·24》).

[入门(儿)] rù, mén(r)〔動〕① 学び始める.初歩を学びおぼえる.〈先要～, 再求深造〉まず初歩を学び、それから深く研究する. ② 要領がわかる. ③ 婿入りする.〈选拣吉日良时, 知远准备～〉黄道吉日を選び、知遠は婿入りを準備する；(《劉知遠》). ④ 他家の門に入る；(女が)門を入って(結婚して)その家の人となること.〈～为净〉門をくぐるときは(女が結婚するには)体がきれいであらねばならぬ.〈我自从～以后, …〉私が嫁入りしてから、…；(《二十年·16》).

[入梦] rù, mèng〔動〕夢路をたどる.眠る.寝つく；夢の中に他人が現れるのをいうこともある.

[入迷] rù, mí〔動〕夢中になる.熱を上げる.すっかりとりこになる.〈听～了〉聞きほれてしまう.聞いてうっとりする.〈踢足球踢得入了迷〉サッカーのとりこになった.〈看小说看得～〉小説を読みふける.〈他听得～〉彼は夢中になって聞く.

[入眠] rùmián〔動〕① 眠りに入る.寝つく.〈就像当年参军的头晚一样, 久久不能～〉ちょうど以前軍隊に入った最初の晩と同様、なか

なか寝つかれない. ②(カイコが)休眠する.

[入灭] rùmiè = '入寂'

[入魔] rù, mó 〔動〕病み付きになる. 〈买马票买得～了〉競馬に手を出し病み付きになった.

[入幕] rùmù 〔動〕(古) 幕府に入り参謀となる. [～之宾] 1) 重要事に参画する僚友. 2) 幕僚; (《晉書・郗超傳》).

[入木三分] rù mù sān fēn 〔成〕① 筆力の強いこと. 議論が鋭いこと. 問題の分析が深くはっきりしている;筆の力が非常に強く、墨が木の中に三分も入っていたという故事; (唐・張懐瓘《書斷》). 〈～地刻画了他们的贪婪吝啬〉まざまざと彼らの貪欲と吝嗇を描いた. 〈他对这个人物的分析, 虽只寥寥数语, 却是～〉彼のこの人物に対する分析はわずか数語であるが、実に鋭い. ② 書物に記載する. [～, 虽骂亦荣] 〔成〕書物に残るなら罵言でも光栄.

[入内] rùnèi 〔動〕(古) ① 内宮に入る. ② 家の中へ入る. 〈九妈相迎～〉九媽は迎えて家の中へ入った; (《醒世・3》).

[入泥] rùní 〔動〕(田畑に)泥土を入れる.

[入娘] rù niáng 〔連〕母を犯す;罵語に用いる. 〈～的〉こん畜生. [～撮鸟]くそったれ.

[入拍] rùpāi 〔動〕リズムが合う.

[入泮] rùpàn 〔動〕(科挙の'秀才'の資格をとった後、試験準備のため)県や府の設けた学校へ入って'生员'となること. '秀才'に合格することも指す;周代、諸侯の学校前に'泮水'という池があり、学校を'泮宫'と呼んだことから. 〈文秀带病去赴试, 便得～〉文秀は病をおして試験に臨み、'秀才'に合格することができた; (《醒世・20》).

[入品用荫] rù pǐn yòng yìn 〔成〕父祖の功労で子孫に官位を授けること;任命の方法.

[入浦] rùpǔ 〔動〕(古) 小さい港へ(船が)入る.

[入漆朱] rùqīzhū 〔名〕(化) リソールレッド.

[入钱] rùqián 〔動〕(古) 買官などのために金を納める.

[入墙柜] rùqiángguì 〔名〕(方) 押し入れ. = '壁橱'; (広).

[入鞘] rùqiào 〔動〕(古) 刀を鞘に入れる.

[入侵] rùqīn 〔動〕国境を侵す. 侵入する. 〈歼灭～之敌〉侵入してくる敵を殲滅する. [～飞机] (軍) 侵入機. = '突防飞机' [～者]侵入者.

[入寝] rùqǐn 〔動〕(書) 寝つく.

[入情] rùqíng 〔動〕(古) 条理にかなう. 筋道がとおる. [～入理] 〔成〕☞ (字解) ②. ↔ '强词夺理', '不近情理' (例)〈觉着这些话～, 句句入耳〉これらの言葉はまことに情理にかなっていて、一言一言すべてうなずける. (例)〈～的好文章〉情理を兼ね備えた文章. (例)〈他对自己犯错误的原因分析得～〉彼は自分が誤りを犯した原因について、条理にかなった分析をした.

[入秋] rù, qiū 〔動〕秋に入る. 秋になる. 秋口になる. 〈从～到冬天, 伦敦的热闹事儿可多了〉秋から冬にかけて、ロンドンではにぎやかなことがとても多い.

[入去] rùqù 〔動〕(古) (中に)入る. 〈见浑家王氏把着蜡烛～房中〉妻の王氏がろうそくを手に部屋に入っていくのを見た; (《清平・簡貼》). 〈看见这两人～, 口里道: …〉この二人が入っていくのを見て、言いました、…; (《古今・35》).

[入圈] rùquān 〔動〕(古) 範囲内に入る. 手元にある.

[入山] rùshān 〔動〕(古) 山に入る. 〈～擒虎易, 开口告人难〉山に入ってトラを捕まえるのは容易だが、口を開いて人に頼むのは難しい; (《警世・37》). [～一千, 出山五百]山に入って仕事をするのは千人でも、無事に山を下りるものは5百人である;山で仕事をするには危険がつきもの; (《明史・呂坤傳》).

[入社] rù, shè 〔動〕① 協同組合(または、人民公社)へ加入する. [～手续]同上の手続き. ② 組合にいれる. 組合に投資する. ③ 組合の所有にうつす.

[入舍] rùshè 〔動〕(方) 入り婿になる; (閩), 又(古). 〈～做女婿〉入り婿になる; (《劉知遠》). 〈不嫁出去, 则要他～〉嫁入りしないのなら、入り婿を取らねばなりません; (《警世・13》). [～女婿]婿入りする. 婿取りする. (例)〈～, 只带着一张卵袋走〉婿入りはおちんちん一つ持って行けばよい; (《二拍・6》). (例)〈没处安身, 乃为～〉身を落ち着ける所がないので、入り婿となった; (《變文・鷰鵰書》).

[入射] rùshè 〔動〕(物) 入射する. 〔名〕インシデンス. 投射. [～波]入射波. 到来波. [～点] (物) 入射点. [～光] (物) 入射光. [～光线]入射光線. [～角] (物) 入射角. [～线] (物) 入射光線. 入射角.

[入神] rù, shén 〔動〕心を奪われる. うっとりする. 精妙な境地に達する. 精神を集中する;多く過度になり知覚を失う程度. 〈听入了神〉聞きほれた. 〈看得太～了〉見るのにすっかり気をとられている. 〈他越说越起劲, 大家越听越～〉彼は話をすればするほど話に力が入り、みんなはますます夢中になって聞く. 〈读得～〉読みふける. 〈前面椅子里有两个小胡子, 交头接耳地谈得很～〉前のいすに二人のひげの男がおり、内緒話に夢中になっている. 〈听得有几分～〉ちょっと心を奪われたように聞き入る. 〔形〕(rùshén) (技術などが)入神の域に達している. 〈这幅画画得很～〉この絵は入神の域に達している.

[入声] rùshēng 〔名〕(語) ☞ (字解) ③.

[入胜] rùshèng 〔動〕佳境に入る. 〈正看得～时, 听到有人敲门, 他放下书去开门〉ちょうど読んでいて佳境に入ったとき、だれかが戸をたたくのを耳にし、彼は本を置いて戸を開けに行った.

[入时] rùshí 〔動〕(多く服装について)時流に合う, 時流にかなう, 流行に合う. 〈从车上走下来一个装束～的女人〉車上から一人のいきな身なりをした女性が下りてきた. [～眉样]時代・流行の先端をいく.

[入世] rù, shì 〔動〕社会に飛び込む. (仙人などが)俗世間に入る. 〈～不深〉社会に出て日が浅い.

[入室] rùshì 〔動〕学問や技芸で師の伝授を受け、高い程度に達する. (転) その道の専門家になる. エキスパートになる. [～操戈] 〔成〕相手の論法で相手を打ち負かすこと. = '入吾室, 操吾戈'; (《後漢書・鄭玄傳》). [～弟子]内弟子. [～升堂] [升堂～] '室' 〔奥の間〕に入る;学問芸術などの奥義に達すること.

[入手] rù, shǒu 〔動〕① 手をつける. とりかかる. 着手する. = '着手' 〈音乐教育应当从儿童时代～〉音楽教育は子どものころから手がけなければならない. ② (旧) 目的を達する;密通を指す. 〈二人眉来眼去, 旧情不忘, 只不能～〉この二人、目に口ほどの物を言わせ、昔の情愛を忘れないのでしたが、目的(密通)を達することまではできません; (《紅樓夢・72》). ③ (書) 自分のものにする. 獲得する. 〈声名～〉名声が得られた.

[入数] rùshù 〔動〕(方) 帳簿に書きこむ; (広).

[入水] rùshuǐ 〔動〕(方) ① 流れをさかのぼる; (広). ② (野菜や果物に)水をかける. (作物に)灌水する; (広). ③ (蒸気機関車などに)水を加える; (広). ④ 少し水を注ぎ込む; (広). 〔名〕(体) 入水. [～台]スタート台; 水泳. [～姿势]入水姿勢; 飛び込み.

[入水管] rùshuǐguǎn 〔名〕(生) (貝類などの)入水管.

[入睡] rù, shuì 〔動〕(書) 眠りに入る. 寝つく. = '睡着' 〈他已经～了〉彼はもう寝ついた. 〈久不～〉長い間寝つかない. 〈散会归来, 他兴奋得无法～〉彼は会が終わって帰って来たが、興奮して眠れなかった.

[入死出生] rù sǐ chū shēng 〔成〕生命の危険を冒す. = '出生入死'

[入粟] rùsù 〔動〕① (官職を得るために)金を納める. 〈小姐亲到京中来访相公, 要与相公～北雍〉お嬢様は御自分で北京にだんな様を訪れ、だんな様のために、'北雍' (北京の'国子监')にお金を納めるおつもりです; (《警世・17》). ② 古く、穀物を納めて官を買ったり罪を贖ったりする、後には金銭で官位を買う意味に用いた.

[入太庙, 每事问] rù tàimiào, měishì wèn 〔諺〕太廟に入りて、事ごとに問う. わからない事ばかりなので、すべて尋ねなければならない意; (《論語・八佾》). 〈姑娘又不知这'点主'是怎么样一桩事, 只得～〉彼女はこの'点主'とは、いったいどういう事なのか知らなかったので、太廟に入りて、事ごとに問わざるを得ませんでした; (《兒女・24》).

[入天] rùtiān 〔動〕天まで届く. 〈昆仑之山, 有铜柱焉, 其高～〉崑崙山には銅柱があり、その高さは天まで届くほどである; (東方朔《神異經》).

[入田观稼] rù tián guān jià 〔諺〕('从小看大'と続き)畑に行くと作物の出来具合を見、人は小さい時に、その大きくなってからの出来具合を見る.

[入贴] rùtiē 〔形〕(方) ① 気が合う. そりがあう. しっくりいく. 〈不过那是老邻居, 就比这个～多了〉けれどもあいつは昔っからの隣人で、こいつよりもずっと気が合う. ② 気持ちがよい. 満足である; (山西). 〈往常年过大年, 在双伯家倒也～, 可总没有今年这么痛快〉双伯の家では以前から年越しをするときは楽しかったが、今年ほど愉快なことはなかった.

[入头] rùtóu 〔動〕(古) ① 手をつける. 始める. 〈六经虽大, 学者从何处～〉六経は偉大だけれども、学ぶ者はいったいどこから手をつけたらいいのだろう; (《朱子全書・道統》). ② 加わる. 〈知远又将这钱去～共赌〉(劉)知遠はまたこの金をもって賭博に加わります; (《新編五代》).

[入土] rù, tǔ 〔動〕① 埋葬する. 土中に潜る. 土に入れる. 葬る. 〈我只求蕙儿的棺木早点～〉私はただ蕙児のひつぎを早めに埋葬してもらいたいだけなのです. 〈他死了, 埋了, 入了土了〉彼は死んだ、埋められた、土になっちまったんだ. [～为安] 〔成〕葬られ瞑目する. ② 死ぬ. あの世に行く. 〈都快～的人了, 还管什么闲事!〉まもなくあの世に行く人なのに、それでも余計なお世話をするの.

[入团] rù, tuán 〔動〕① 団に入る. 入団する. ② '中国共产主义青年团'に入る. 〈凌云, 你该争取～〉凌雲、きみは頑張って入団するようにしなさい.

[入托] rùtuō 〔動〕① 委託する. ② 託児所に入れる. 託児所に入る. 〈孩子无处～的双职工〉子どもを預ける所のない共働き夫婦.

[入微] rùwēi 〔動〕微に入る. きめ細かくする. 〈演员的表情细腻～〉俳優の表情が細かいところまで行き届いている. [体贴～] 〔成〕きめ細かく思いやりをかける. 親身になって世話をする.

[入围] rù, wéi 〔動〕① 科挙受験者・監督者が試験場に入場する. ② (方) 合格の範囲に入る; (広). ③ (方) 採用される; (広). 〈这次招工, 他～了〉今回の労働者募集で、彼は採用された. ④ (方) (賞や馬券などが)当たる; (広). 〈他买了三张马票, 有两张～〉彼は馬券を3枚買って、

2枚が当たった.

[入味(儿)] rùwèi(r) 〔動〕① 味が出る. 味がよくなる. 味が濃い. 味が染み込む；煮物や漬物について. <菜做得很～>料理の味がよく出ている. <这肉烧了半天, 还没～>この肉は半日も煮ているのに、まだ味が染み込まない. ② 興に入る. おもしろみがある. (好み・喜んで)夢中になる. <这出戏我们越看越～>この芝居は見れば見るほどおもしろくなる. <天赐正在太阳地里看蚂蚁交战, 十分的～>天賜は日なたでアリのけんかを見ているところだが、なんともおもしろいものである. ③(交際上)なんのわだかまりもない. しっくりいっている.

[入瓮] rùwèng 〔動〕かめに入る. (喩) 自業自得になる. 自分の仕掛けたわなに落ちる；'请君入瓮'を簡略にしたもの.

[入我彀中] rù wǒ gòu zhōng 〔成〕自分の掌中に入る. 自家薬籠中のものとなる. '彀中'とは弓の射程内をいう. 自分の弓の射程内にあること、また自分の計画した術中に相手が入ってくること；(《唐摭言・述進士》).

[入伍] rù, wǔ 〔動〕入隊する. [～通知](人民解放軍の)入隊通知.

[入坞] rùwù ＝'入船坞' [～費]入渠料.

[入息] rùxī 〔名〕(方) 収入；(広).

[入席] rù, xí 〔動〕(宴会・儀式で)座席に着く. <大会就要开始了, 请主席团成员～>総会が始まりますので、議長団は席にお着きください. [～第三杯]宴席についてからの3杯目の酒. (喩) 酒の味がわかるころ.

[入细] rùxì 〔動〕(白) 微に入り細をうがつ. <要从这里看出, 方能～>このことから見てこそ、微妙さがわかる；(《紅樓夢・82》).

[入戏] rùxì 〔動〕俳優に役がつく. <他～很快>彼はデビューがはやい.

[入夏] rù, xià 〔動〕夏になる.

[入弦] rù, xián 〔動〕歌が楽器にのる.

[入乡随俗] rù xiāng suí sú ＝'入乡随乡' 〔成〕郷に入っては郷に従え. ＝'入境从俗'；(《續傳燈錄・8》).

[入庠] rùxiáng 〔動〕(明清時代、科挙の試験に及第して)'秀才'の称号を得る；府・県の設ける学校に入る.

[入项] rùxiàng 〔名〕入金.

[入邪] rù, xié 〔動〕悪の道に入る. 邪道に踏み込む.

[入袖] rùxiù 〔動〕(白) そでに入れる. そでの中へしまいこむ.

[入绪] rùxù 〔動〕糸口がつく. 目鼻がつく. 端緒がつく. <这项工作刚刚～>この仕事は今やっと目鼻がついた.

[入选] rù, xuǎn 〔動〕入選する. 当選する. [～人]当選した人.

[入穴] rùxué 〔動〕(方) 排行の順序で墓に葬る；〔山西〕. <赶长大了给你爹往老坟～时, 就来这里拾骨头>大きくなっておまえのおとっつぁんを墓に葬るときは、ここに来て骨を拾うんだぞ.

[入学] rù, xué 〔動〕① 入学する. [～費]入学金. [～考试]入学試験. 受験. [～率]入学率. 就学率. 進学率. [～忌偶]偶数の年齢で入学するのを忌む. ② 小学校にあがる. [～率]入学率. [～年龄]入学年齢. [～新生]新入生.

[入言] rùyán 〔動〕(書) 進言する.

[入眼] rù, yǎn 〔動〕目に付く. 目に入る. 目にとまる. 気に入る. <不入你老的眼>だんなの気に入らない；(《兒女・4》). 〔形〕(rùyǎn)見た目にいい. ＝'中看' [～货]人が見て好きになったり、満足する品物. [看得～]見て気に入る.

[入药] rù, yào 〔動〕薬用にする. 薬になる.

[入夜] rùyè 〔動〕☞ 〔字解〕①.

[入瘾] rù, yǐn 〔動〕(嗜好物に)中毒する. ＝'上瘾'

[入狱] rù, yù 〔動〕入獄する. 獄につながれる. <被捕～>捕らえられ獄に入れられる.

[入院] rù, yuàn 〔動〕① 病院に入る. 〔注〕入院ではなく治療のために病院の建物に入る. ② 入院する. <办～手续>入院の手続きをする. ③ '学院' 〔単科大学〕に入学する. ④ 出家して寺に入る. ⑤ (白) 受験のために試験場に入る； '院'は貢院で、科挙の試験場の意.

[入月] rùyuè 〔動〕(書) ① 月経になる. ② 臨月になる.

[入闸] rùzhá 〔動〕(方) 改札口を通る；(広).

[入沾有雨] rù zhān yǒu yǔ 〔諺〕('出沾晴'と続き)秋分の後の壬の日に雨が降ると十日後の'出沾'の日は晴れである；(《蜀語》).

[入栈] rùzhàn 〔名〕(商) 倉入れ. ＝'进栈'

[入帐] rù, zhàng 〔動〕記帳する. 帳簿に載せる. 勘定に記入する. <货款已经～>商品代金はすでに記帳した.

[入蛰] rùzhé 〔動〕動物が冬眠する.

[入辙] rù, zhé 〔動〕(職業など)その道に入る, その道に慣れる. <他已经渐渐入了车夫的辙>彼はすでにだんだん車引きの道にはまって来た.

[入直] rùzhí 〔動〕(白) 当番に出る. 当番の勤務につく； '直'は'值'の意. <中大人分付从人, 领他到自己～的房内, 与他果品吃着, 被卧温着>中大人は従者に命じ自分の当直室へ導き、果物を与え、夜具で暖かくしてやります；(《二拍・5》). <一日, 张说在中书省～>ある日、張説が中書省で当直にあたっていた；(《古今・12》).

[入质] rùzhì 〔動〕(書) 人質として相手方に引き渡す.

[入主] rùzhǔ 〔動〕(書) 入って自分が主人になる. <～中原>中原に入り支配する.

[入主出奴] rù zhǔ chū nú 〔成〕一方のみを信奉して他を顧みない. 一方に追随し一方をけなす；学術面におけるセクト主義をいう.

[入赘] rùzhuì 〔動〕婿入りする. 入り婿になる. <情愿～人家>他人の家に、入り婿したいと思う；(《古今・27》). <招知远登门做个～女婿>(劉)知遠を自宅に招いて、入り婿として娘にめあわせます；(《新編五代》).

[入子] rùzǐ 〔名〕(書) 再婚の妻の連れ子.

[入座] rù, zuò ＝'入坐' 〔動〕座に着く. 着席する；おもに公の場所に用いられる. <按票上的号码～>切符の番号によって着席する. <铃响之后, 观众纷纷～, …>ベルが鳴ると、観衆は続々と席に着き、…. <他们四人便～了>彼ら4人はすぐ座席に着いた.

[洳] rù ☞'沮洳'(☞'沮㊁')

[傉] rù 人名用字. [秃发傉檀] (Tūfà Rùtán) 人名；晋代の人.

[溽] rù じめじめする. <～热>蒸し暑い.

[溽气蒸腾] rù qì zhēng téng 〔成〕蒸し暑い.

[溽热] rùrè 〔形〕☞ 〔字解〕.

[溽暑] rùshǔ 〔形〕むしむしと暑い. <如此～, 军士往来疲病>こんな酷暑の中を、兵士たちは歩いて疲れている；(《水滸・105》). 〔名〕酷暑. 6月の別名.

[溽蒸] rùzhēng 〔形〕蒸し暑い.

[蓐] rù ① むしろ. ござ；おもに産婦の寝床. <坐～>産褥につく. ② 〔名〕姓.

[蓐草] rùcǎo 〔名〕敷きわら.

[蓐疮] rùchuāng 〔名〕床ずれ.

[蓐妇] rùfù 〔名〕(書) 妊産婦. ＝'产妇'

[蓐恼] rùnǎo 〔動〕(白) めんどうをかける. がやがや騒ぐ. ＝'蔫恼'

[蓐食] rùshí 〔動〕(産婦が)寝床で食事をする.

[缛] rù 煩雑な. 煩わしい. めんどうな. <～礼>煩わしい作法.

[缛节] rùjié 〔名〕(書) 繁雑でやっかいな儀礼. ＝'缛礼' [繁文～] 〔成〕煩わしいきまりや礼儀作法；また必要以上に煩瑣な手続き.

[缛礼] rùlǐ 〔名〕☞ 〔字解〕.

[缛丽] rùlì 〔形〕(書) はなやかで美しい. <彩缯～, 一时无比>あやぎぬの飾りなどのはなやかで美しいことは、世にくらべるものがないほどであった；(《太眞・上》).

[褥] rù (～子) 〔名〕敷き布団. <铺～子>同上を敷く. <被～>掛け布団と敷き布団. 寝具.

[褥草] rùcǎo 〔名〕家畜小屋の敷き草・敷きわら.

[褥疮] rùchuāng 〔名〕(医) 床ずれ.

[褥单(儿・子)] rùdān(r・zi) 〔名〕シーツ.

[褥垫] rùdiàn 〔名〕敷き布団. マットレス.

[褥面儿] rùmiànr 〔名〕敷き布団の表、またその地.

[褥套] rùtào 〔名〕① 布団袋. ② 布団の綿.

[褥子] rùzi 〔名〕マットレス. 敷き布団. 掛け布団. 夜具. ＝'被褥' [～套]敷き布団用カバー.

RUAN ㄖㄨㄢ

[挼] ruán 両手でもみ、こする.

[挼就] ruánjiù 〔動〕(白) ねんごろに愛す. <百般～, 十分闪>さまざまにねんごろに愛そうとすれば、身を逃れようとする；(《董西廂・5》).

[挼纵] ruánzòng 〔動〕(白) ねんごろに愛す. <怪娇痴似要人～>人のねんごろなる愛を求めるようになまめかしく甘えかかる；(《董西廂・5》).

[堧](壖) ruán 城郭に沿った空き地. 河川のふちの土地.

[㨎] ruán 混ぜ合わす. こね合わせる.

[阮] ruǎn ① [阮咸] (ruǎnxián) 〔名〕'月琴'に似た四弦の楽器で、竹林の七賢人阮咸が弾いたという；現在は三弦のものもあり、小阮・中阮・大阮・低阮の4種がある. ばち、あるいはつめで弾く. ② 〔名〕姓.

[阮囊羞涩] ruǎn náng xiū sè 〔成〕懐具合が寂しい. 蓄えが乏しい. 手元不如意；阮孚の家は貧しく、会稽に出かけたとき、一銭しか入っていない黒い袋を持って行き、恥ずかしい思いをしたことから；(陰時夫《韻府群玉・陽韻・一錢囊》).

[朊] ruǎn 〔名〕(化) たんぱく質. <～酶> (-méi)プロテアーゼ.

[软](輭) ruǎn ① 〔形〕軟らかい. ↔'硬' <绸子比布～>絹ものは木綿より柔らかい. ② 〔形〕軟弱である. 弱い. <不要欺～怕硬！>弱い者をいじめ強い者を恐れてはいけない.

㊗ 1)影響を受けやすい. 感じやすい. 〈心～〉気が弱い. 〈耳朵～〉人の言うことを簡単に信用する. 〈子谨知道宫保耳～, …〉子謹は宮保が他人の話をすぐに聞き入れることを知っているので, …; (《老残·17》). 2)強硬な手段をとらずに行う. 強引でない. 〈～磨〉下手に出て要求を通す. おとなしく要求する. じっくりねだる. 〈话说得很～〉話し方が穏やかである. 〈手～〉お手やわらかである. ③〔形〕力がない. 〈两腿发～〉両足の力が抜ける. ④〔形〕質が劣る. ぱっとしない. 〈货色～〉品質が落ちる. ⑤〔名〕姓.

〔软百页〕ruǎnbǎiyè〔名〕よろい戸. ブラインド.

〔软班子〕ruǎnbānzi〔名〕先頭に立たず, 原則を忘れ, 軟弱無力でその職場をよくできない指導者仲間.

〔软半〕ruǎnbàn〔形〕㊎ 半分より少ない. 半分そこそこである.

〔软包〕ruǎnbāo〔名〕惰弱なやつ. 意気地なし.

〔软包装〕ruǎnbāozhuāng〔名〕軟らかい材質の化学製品による包装; 多くビニール·パック.

〔软饱儿〕ruǎnbǎor〔形〕⑮ 酒量が充分足りている; 北京. 〈他喝了个～〉彼は充分に酒を飲んだ.

〔软鼻涕〕ruǎnbítì〔名〕⑮ 惰弱な人. 不甲斐ない人. 〈他是个～, 不中用〉彼は惰弱者で, 役にたたない.

〔软币〕ruǎnbì〔名〕① 軟貨; 外貨に換えられない通貨. ↔ '硬币'〔～贷款〕ソフト·ローン. ② 広く紙幣を指す. ③ 国際市場でレートが不安定な通貨. 低落通貨. 凋落通貨. = '软通货', '软货币'

〔软壁〕ruǎnbì〔名〕㊀ 布製の屏風.

〔软冰糕〕ruǎnbīnggāo〔名〕ソフトクリーム.

〔软玻璃〕ruǎnbōli〔名〕ソフト·ガラス.

〔软不吃, 硬不怕〕ruǎn bù chī, yìng bù pà〔熟〕① 下手に出ても聞かず, 強く出ても怖がらない. 軟らかく出てもだめ, 強く出てもだめ. 箸にも棒にもかからぬ; '软'はおとなしく話し合うこと. '硬'は脅かすこと. 〈你这个家伙, ～, 没法儿办!〉おまえというやつは, 箸にも棒にもかからない, 手のつけようがない.

〔软不叮当〕ruǎnbudīngdāng〔形〕しなやかなさま. 〈这块布料～的, 穿着一定舒服〉この布地はしなやかだから, 着るときっと気持ちがいい.

〔软不唧(的)〕ruǎnbujī(de)〔形〕軟らかい; よくない感じを含んでいる. 〈有些商店卖的黄瓜, ～的〉一部の商店で売っているキュウリは軟らかい.

〔软不唧唧(的)〕ruǎnbujījī(de)〔形〕⑮ よくない感じ. = '软绵绵(的)'

〔软不拉塌(的)〕ruǎnbulātā(de)〔形〕⑮ (あきて)ぐったりするさま. 力がぬけるさま; 東北. 〈浑身～的〉全身ぐったりしている.

〔软材〕ruǎncái〔名〕㊍ 軟材. 〔～板〕針葉樹板材.

〔软柴〕ruǎnchái〔名〕⑮ たきつけ; いろんな作物の茎; 薪にする. 薪を'硬柴'といって区別する; 河南. 〈连擦了三根火柴都没有将～点着〉マッチを続けて3本擦ったが, 作物の茎の薪に火がつかなかった.

〔软颤颤(儿)(的)〕ruǎnchānchān(r)(de)〔形〕⑮ やわらかで弾力があるさま; 東北.

〔软缠〕ruǎnchán〔動〕柔らかに人にからまる. ねちっと人にからまる. 〔名〕㊀ 軽武装. 〈偏能～, 只不披着介胄〉ただ軽武装のみ, よろいかぶともかぶりません; (《董西廂·2》).

〔软场合〕ruǎnchǎnghé〔名〕⑮ 頼りにならない事; 湖南. 〈依我看, 办社是个～〉私の考えからみると, 公社を管理することは, 頼りにならない事だ.

〔软尺〕ruǎnchǐ〔名〕テープ. 巻き尺.

〔软翅纱巾〕ruǎnchì shājīn〔連〕㊀ 役人がかぶる一種の頭巾.

〔软翅子〕ruǎnchìzi〔名〕㊀ 軟らかい羽根. 〈不如三姐姐的那一个～大凤凰好〉三姐姐(探春)のあの軟らかい羽根の大鳳凰がよほどきれい; (《紅樓夢·70》).

〔软处好起土〕ruǎnchù hǎo qǐ tǔ〔諺〕('硬处好打墙'と続き)土の軟らかい所は土を掘り起こすのによく, 硬い所は塀を作るのによい. ㊗ その特長によって違った方法をとる.

〔软揣〕ruǎnchuāi〔形〕㊀ 軟弱である. 意気地がない. = '软弱', '懦弱'

〔软揣揣(的)〕ruǎnchuāichuāi(de)〔形〕㊀ 軟弱なさま.

〔软床〕ruǎnchuáng〔名〕スプリング入りのベッド.

〔软磁盘〕ruǎncípán〔名〕㊎ フロッピー·ディスク. フレキシブル·ディスク. 〔～系统〕フロッピー·ディスク·システム.

〔软搭搭(的)〕ruǎndādā(de) = '软耷耷(的)'〔形〕気力がないさま. だらりとしているさま. ぐったりしたさま.

〔软搭乎(的)〕ruǎndahū(de)〔形〕⑮ 軟らかくふんわりとしているさま; 東北. 〈你这包～的, 装的啥呀?〉きみのこの包みは軟らかくふんわりとしているが, 何を入れているのか.

〔软答剌〕ruǎndálà〔形〕ぐったりと疲れたさま. 力が抜けてだらりとしたさま. 〈～冷了四肢〉手足がぐったりして冷たくなった; (《元曲·蝴蝶夢·1》).

〔软带〕ruǎndài〔名〕可撓性テープ.

〔软贷款〕ruǎn dàikuǎn〔連〕利息が低い借金.

〔软蛋〕ruǎndàn〔名〕① 殻の軟らかい卵. ② ⑮ = '软骨头〔名〕'〈刚才还充好汉, 怎么一下变成～啦?〉たった今までは格好いいふりをしていたのに, どうして急に弱虫になったのか.

〔软蛋包〕ruǎndànbāo〔名〕⑮ ① 殻のやわらかい鶏卵. ② = '软骨头〔名〕'; 北京. 〈他这个～, 屁也不敢放一个〉このおくびょう者は屁一つひる勇気さえない.

〔软蛋蛋〕ruǎndàndan ⑮ = '软骨头〔名〕'

〔软氮化〕ruǎndànhuà〔名〕㊎ タフトライド.

〔软刀杀人〕ruǎn dāo shā rén〔成〕真綿で首を絞める.

〔软刀子〕ruǎn dāozi〔熟〕痛みを与えず人を殺す陰険な方法. 裏手から人を抑圧する道具; 主義·主張などの抽象的なもの. 〈夫妻之间的裂痕是一把～, 正在一点儿一点儿地割他的心〉夫婦間の亀裂は, じわじわと切りきざむ刀のように, 少しずつ彼の心を引き裂いている. 〔～杀人不见血〕〔諺〕軟らかい刀で人を殺して血を見せない. 陰険かつ悪辣な手段で, すぐわからないようにして人を殺す. 真綿で首を絞める. = '软刀子割头不觉死'

〔软的欺, 硬的怕〕ruǎn de qī, yìng de pà〔熟〕弱いものを欺き, 強いものを恐れる; (《綴白裘·金鎖記》).

〔软底儿〕ruǎndǐr〔名〕出身·家柄が卑しい人.

〔软底鞋〕ruǎndǐxié〔名〕(体操·ダンス用の)布靴.

〔软底子〕ruǎndǐzi〔名〕⑮ 経歴上の汚点. 昔の汚点; 北京. 〈他的～怕人揭〉彼は昔の汚点を人が暴露するのを恐れている.

〔软点〕ruǎndiǎn〔名〕軟点.

〔软垫〕ruǎndiàn〔名〕パッキング. (ベッドの)マットレス. (いすの)クッション. 軟胴.

〔软电缆〕ruǎndiànlǎn〔名〕㊎ たわみケーブル.

〔软电刷〕ruǎndiànshuā〔名〕ソフト·ブラシ.

〔软调〕ruǎndiào〔名〕(写真の)軟調.

〔软叮当〕ruǎndīngdāng = '软仃倘'〔形〕㊀ 軟らかく下に垂れ下がっているさま.

〔软钉子〕ruǎndīngzi〔名〕婉曲な拒絶. 言葉はやわらかに, 態度はおだやかに反対したり, 拒絶したりすることをいう; '碰'と連用する. 〈韩德勤碰了个～〉韓徳勤は婉曲に断られた. 〈没想到, 他会碰了钱先生一个～〉思いがけず, 彼は銭先生に拒否された.

〔软丢当〕ruǎndiūdāng〔形〕やわらかいさま. ぐにゃりとしているさま. = '软沽浓'〈浑身像是没骨头, 抗挤起来～, …〉全身まるで骨ないみたいで, 支えようとするとぐにゃりとして, ….

〔软冬冬〕ruǎndōngdōng = '软东东'〔形〕⑮ 柔軟なさま. 軟らかいさま; 閩.

〔软笃笃〕ruǎndǔdǔ〔形〕⑮ ① 柔軟なさま. 軟らかいさま; 閩. 〈丝绵被头～〉真綿入りの掛け布団がふんわりしている. ② 軟弱なさま. 弱々しいさま; 閩.

〔软度〕ruǎndù〔名〕㊎ 柔らかさ.

〔软缎〕ruǎnduàn〔名〕刺しゅう材料や装飾品に用いる繻子織りの絹織物.

〔软腭〕ruǎn'è〔名〕㊔ 軟口蓋.

〔软耳刀〕ruǎn'ěrdāo = '软耳朵①'

〔软耳朵〕ruǎn'ěrduo〔名〕① ㊊ おおざと; 漢字偏旁の一つ; '阝'. ② 容易に人のおだてやおべっかを信用することをいう. 〈楚怀王是个～的人〉楚の懐王は容易に人の甘言を信じる人であった.

〔软肥皂〕ruǎnféizào〔名〕ソフト·ソープ. 軟石けん.

〔软风〕ruǎnfēng〔名〕① そよ風. ② ㊍ 風力1の風. 至軽風.

〔软腐病〕ruǎnfǔbìng〔名〕㊍ 軟腐病.

〔软辅音〕ruǎnfǔyīn〔名〕㊊ 軟子音.

〔软钢〕ruǎngāng〔名〕㊎ 軟鋼. 普通鋼. 〔～螺栓〕軟鉄ボルト.

〔软膏〕ruǎngāo〔名〕㊖ 軟膏. 膏薬. 〈抹～〉同上を塗る. 〔～剂〕軟膏薬.

〔软功〕ruǎngōng = '软工夫'

〔软工〕ruǎngōng = '软工夫'〈用～迫使清帝退位的计划完全失败了〉からめ手から清帝の退位を迫る計画は, 完全に失敗した.

〔软工夫〕ruǎngōngfu = '软功夫'〔名〕下手. からめ手. 下手に出るおとなしいやりかた. (忍耐強い)知能的な技. 〈施展～〉(相手に)知能的な手(からめ手)を使う.

〔软公鞋〕ruǎngōngxié〔名〕㊀ 皮のブーツ. = '软翁鞋'〈足下换一双～〉足には一そろいの長皮靴を履いた; (《西遊·62》).

〔软沽浓〕ruǎngūnóng = '软古囊'

〔软骨〕ruǎngǔ〔名〕㊔ 軟骨. 獣肉の軟骨. 〔～病〕軟骨病. 骨軟化症. 〔～胳〕軟骨質の骨格. 〔～胶〕㊔ 軟骨質. 〔～瘤〕㊖ 軟骨腫. 軟骨瘤. くる病. 〔～膜〕軟骨膜. 〔～炎〕㊖ 軟骨炎. 〔～鱼(类)〕軟骨魚類. 〔～症〕㊖ くる病. 軟骨症.

〔软骨草〕ruǎngǔcǎo〔名〕㊓ ナンコツソウ; トチカガミ科.

〔软骨头〕ruǎngǔtou〔形〕意気地がない. 根性がない. ぐうたらである. 〔名〕意気地なし. 根性なし. 気概のない人. 気骨のない人. 〈他是个～, 敌人稍一威胁, 就投降了〉あいつは根性なしだ, 敵がちょっと脅かしたら投降しやがった. 〈干部是能撤换的, 要是有那些～, 稀泥泥不上墙的角色, 就别叫他当干部〉幹部とは, 更迭できるものだ, もしも意気地なしで, 役にもたたない代物ならさっさと幹部をやめさせることだ. 〈他～, 经受不住一点儿压力〉彼は意気地なしで, ちょっとした圧力にも耐えられない.

〔软古囊〕ruǎngǔnáng〔形〕⑮ 軟らかいさま; 山東. 〈一摸, ～的一大

R

堆，起来点灯一看是条大长虫盘在那儿>触ってみると、軟らかい小山のようなものだった、起きて明かりをつけて見てみると、大きなヘビがそこにとぐろを巻いていた．

【软古囊囊(的)】ruǎngunāngnāng(de) ＝'软古囊几'〔形〕ふやけたように軟らかいさま．ふかふかしているさま；俗語．〈这冻柿子都化得～的了〉この'冻柿子'〔カキを凍らせて、しぶを抜いたもの〕はとけて軟らかくなった．

【软股线】ruǎngǔxiàn〔名〕可撓燃線．

【软管】ruǎnguǎn〔名〕①チューブ．〔～印刷〕チューブ印刷．②ホース．③蛇管．④自在管．

【软罐头】ruǎnguàntou〔名〕パック詰めのもの．レトルトパウチ食品．レトルト食品．

【软海绵】ruǎnhǎimián〔名〕動イソカイメン．

【软焊】ruǎnhàn〔名〕軟鑞付け．

【软焊料】ruǎnhànliào〔名〕軟質はんだ．

【软呵硬估】ruǎn hē yìng gū〔成〕㊄脅したりすかしたりする；四川．〈～，方法都使尽了〉うまい話をしたり、高飛車に出たり、あらゆる手を使いきった．

【软合金】ruǎnhéjīn〔名〕スラッシ・メタル．

【软红】ruǎnhóng〔名〕都市の繁栄．〔～十丈〕都市が非常に栄えている．

【软乎】ruǎnhū ＝'软忽'，'软糊'〔形〕軟らかい．ふわりとしている．㊇〈用小棍儿捅，里面好像有个～的东西〉小さな棒でつつくと、中にふんわりしたものがあるようだった．

【软乎乎(的)】ruǎnhūhū(de) ＝'软忽忽(的)'，'软糊糊(的)'〔形〕ふわふわしたさま．ふかふかしているさま．ぐにゃぐにゃ柔らかいさま．〈地毯～的〉じゅうたんがふわふわしている．〈不胖而显着～的〉太ってはいなくて、とても柔らかい感じがする．〈～看着就很暖和的皮毛〉ふかふかと暖かそうな毛皮．〈红薯蒸得～的〉サツマイモがほかほかにふけた．

【软琥珀】ruǎnhǔpò〔名〕鉱ゲダナイト．

【软化】ruǎnhuà〔名〕軟化．〔～病〕医軟化病．〔～点〕化軟化点．〔～剂〕化ソフナー．軟化剤．〔～栽培〕軟化栽培．〔骨质～症〕医骨質軟化症．〔動〕軟化する．〈你用了一点手段叫她～〉あなたは計略を用いて彼女を軟化させた．〈督军的态度也渐渐地～了〉軍事長官の態度も次第に軟化した．

【软话】ruǎnhuà〔名〕優しい言葉．下手からの言葉．おとなしい言葉．軟らかい口調の言葉．〈说～〉下手に出て言う．相手の許しを求める言葉をいう．〈在坏种面前不说一句～〉悪者の前で一言も意気地のない言葉を吐かない．

【软和和(的)】ruǎnhuōhuō(de)〔形〕ふっくらと柔らかいさま．〈面包～的〉パンがふっくらと柔らかい．〈～的馒头〉ふっくらと柔らかい'馒头'．

【软火】ruǎn, huǒ〔動〕㊄①中途で火力が不足する．〈炸油条软不得火，软了火不泡〉'油条'を揚げるには，弱火ではだめで弱火だとふくらまない．②中途で気が緩む；四川．〔形〕(ruǎnhuǒ)㊄弱々しい；四川．〔名〕(ruǎnhuǒ)㊇弱火．＝'文火'

【软货】ruǎnhuò ＝'软骨头'

【软货币】ruǎnhuòbì ＝'软币'

【软和】ruǎnhuo〔形〕①＝'柔软'；俗語．㊇〈～的羊毛〉柔らかい羊毛．〈木棉枕头很～〉パンヤの枕はとても柔らかい．〈这边的地很～，真想躺在上边打个滚儿〉こちらの畑はたいへん柔らかく、本当に上に横になって転がってみたいほどだ．〈玻璃窗上挂着淡青色窗帷，使得投射在她脸上的阳光～了许多〉ガラス窓には水色のカーテンがかかっており、彼女の顔にさす太陽の光をかなりやわらかくしている．②(言葉や心中が)やわらかい，穏やかである，柔和である，角がない；俗語．〈心里～得很〉心がずっと和らいだ．〔～话儿〕穏やかな言葉．㊇〈她最会讲～，就推她作代表吧！〉彼女が穏やかに話をするのがいちばん上手だから、彼女を代表に推挙しよう．

【软鸡蛋】ruǎnjīdàn ＝'软骨头'〈你真是个～〉あなたはほんとうに度胸のない人だ．

【软技术】ruǎnjìshù〔名〕科学技術と経済の組織的管理をいう．管理方法と技術政策もいう．

【软夹袄】ruǎnjiá'ǎo〔名〕薄くてやわらかい絹地を表地に使った，あわせ．

【软坚】ruǎnjiān〔名〕(中医)薬の効能で堅硬や積結を軟化させるものをいう．

【软监】ruǎnjiān〔動〕軟禁する．〈命～于真州地方〉真州に軟禁するよう命じた；(《古今·22》)．

【软件】ruǎnjiàn〔名〕㊊ソフトウェア．＝'程序系统'，'软设备'〔～成分〕ソフトウェア・コンポネント．〔～工程〕ソフトウェア・エンジニアリング．〔～时钟〕ソフトウェア・タイマー．〔～性能〕ソフトウェア・パーフォーマンス．〔～优先级〕ソフトウェア・レベル．

【软姜子】ruǎnjiāngzi〔名〕㊙ツルムラサキ．

【软脚】ruǎnjiǎo〔名〕＝'软脚病'〔動〕㊇遠方から帰って来た人のためにねぎらいの宴会を催す．〈归宅亲故来～，开筵列馔广铺陈〉家に帰ると、親戚縁者が、ねぎらいにかけつけ、宴会を開き、ごちそうを並べ豪勢に段取りした；(《變文·捉季布》)．〈出有饯饮，还有～〉出発に際しては送別の宴会が開かれ、帰還のおりにはねぎらいの宴が催された；(《太眞外·下》)．

【软脚病】ruǎnjiǎobìng〔名〕医かっけ．＝'软脚'

【软脚蟹】ruǎnjiǎoxiè〔名〕㊄①骨軟化症にかかった人．喩意志薄弱な人．おくびょうで意気地のない人．無能な人のたとえ；罵．②権勢もなく，頼るべきものもないことを例える．

【软节】ruǎnjié〔名〕㊇春を指す．

【软筋】ruǎnjīn〔名〕①'面筋'の一種；油で揚げると、まるくふわふわになる．②筋骨の一部．

【软巾兜】ruǎnjīndōu〔名〕㊀老人のかぶる軟らかい帽子．

【软金属】ruǎnjīnshǔ〔名〕ソフト・メタル．軟金属．

【软禁】ruǎnjìn〔動〕軟禁する．〈西安事变之后，蒋介石把张学良将军带到南京，～起来〉西安事件の後、蒋介石は張学良将軍を南京に連れて来て軟禁した．

【软景】ruǎnjǐng〔名〕劇(演劇などで)布やビニルなど軟らかい材料でつくる背景．

【软偶偶(的)】ruǎnjújú(de)〔形〕㊄ふにゃふにゃで力がないさま．

【软局】ruǎnjú〔名〕㊀からめ手；強引でない手段で人を陥れること．〈他主仆必以为恶贼用～套问来了，焉肯说出实话呢？〉彼ら主従はきっと悪党がからめ手の手段でわなにはめようとしていると思っているのに、どうして本当のことを言おうとするのでしょうか；(《三俠·73》)．

【软局子】ruǎnjúzi〔名〕㊀下手にでたり、からめ手にでたりして要求することを指す．〈欠我的四百多钱总要还我的，不用闹这个～〉私から借りた銭4百文余りの金はどうあっても返してもらうから、そのように下手に出てごまかそうとしてもむだだ；(《三俠·5》)．

【软开业】ruǎnkāiyè〔名〕同じでない職場·学科·人員で組織した最新技術製品の研究·生産·設計をする会社．

【软靠】ruǎnkào〔名〕芝居で古代武将に扮した役がつける軽い鎧かぶと．

【软壳鸡旦】ruǎn ké jīdàn〔連〕殻の軟らかい卵．喩㊀(世慣れず)気骨がない人，経験の少ない人，性情が軟弱な人；おずおずとした恥ずかしがり屋を形容する．〈做小娘的，不是个～，怎的这般嫩得紧？〉芸妓は殻の薄い卵じゃあるまいし，どうしてそんなに内気なのよ；(《醒世·3》)．

【软科学】ruǎnkēxué〔名〕ソフト·サイエンス．

【软口盖】ruǎnkǒugài〔名〕生軟口蓋；生理学でいう口蓋の後部．

【软口汤】ruǎnkǒutāng〔名〕口封じのための賄賂．〈你自私受～，到来吹散我们，我们自有说话处〉あなたはひそかに賄賂を受けて，我々の約束を破ろうたって，我々にも言い分はあるんだ；(《二拍·20》)．

【软扣】ruǎnkòu〔動〕㊄軟禁する；四川．〈先～，审问他的来历〉まず軟禁して，彼の素性を調べる．

【软款】ruǎnkuǎn〔形〕しとやかである．(扱い方が)優しい．柔らかい．ねんごろである．優しく真心にあふれている．〈腰肢不像先前那样～了〉足腰が以前のように柔らかくなくなった．〈须是～的教训，…〉どうか優しくしつけてくださされ，…；(《今古·7》)．〈休将那～的娘娘惊醒〉あのおしとやかな皇后様を驚かせて目をさまさせるな；(《元曲·梧桐雨·3》)．

【软困】ruǎnkùn〔動〕㊀①軟禁する．〈…，二乃被他们～，以礼待，…〉…，二つには彼らに軟禁され，礼をもって待遇してくれているので，…；(《水滸·34》)．②疲れ果てる．〈秦明一则～，二乃吃众汉劝不过，开怀吃得醉了，…〉秦明は一つには疲れ果て，二つには皆のものに勧められ辞退できず，心を開いて飲みすっかり酔ってしまい，…；(《水滸·34》)．

【软蜡】ruǎnlà〔名〕化軟蠟．

【软剌答】ruǎnlàdá ㊀＝'软答剌'

【软拉咕唧(的)】ruǎnlagūjī(de)〔形〕㊄(布など)腰が弱いさま，弾力がないさま，だらりとしているさま；東北．〈这料子～的做什么也不合适〉この生地はだらりとしていて何を作るにも向かない．

【软、懒、散】ruǎn, lǎn, sàn ＝'软、散、懒'

【软勒咕唧】ruǎnlegūjī ＝'软里咕唧'〔形〕柔軟なさま；ゼリーあるいはクッションのように軟らかいさま．ぐにゃぐにゃしたさま；俗語．〈踩了一脚～的东西〉何かぐにゃぐにゃしたものを踏みつけた．

【软肋】ruǎnlèi〔名〕生肋骨下部の軟骨．

【软沥青】ruǎnlìqīng〔名〕化ペトロレン．

【软帘(儿)】ruǎnliánr〔名〕㊄布のカーテン．のれん；北京．

【软领】ruǎnlǐng〔名〕ソフトカラー．軟らかい襟．

【软溜】ruǎnliū〔形〕①なよなよしている．しなやかである．〈他身上挑的担子～地闪动着〉彼が天秤棒で担いでいる荷物はしなやかに揺れている．②弱々しい．力がない．ぐったりしている．軟らかくて手ごたえがない．〈浑身～地一点儿劲儿也没有〉全身ぐったりして力が少しもない．

【软溜溜(的)】ruǎnliūliū(de)〔形〕なよなよとしたさま．しなやかなさま．

【软流】ruǎnliú〔名〕軟シャワー．〔形〕㊄ふらふらする；四川．〈发了几天高烧，周身～〉何日も熱を出して体じゅう力が入らない．

【软铝线】ruǎnlǚxiàn〔名〕軟アルミ線．

[软麻] ruǎnmá 〔名〕(紡) アサの軟繊維. [～工艺]軟繊.
[软埋] ruǎnmái 〔動〕(方) 土葬する; 四川. <连棺木都没有, 就被～>棺もなく、じかに埋められた.
[软煤] ruǎnméi 〔名〕(鉱) ① 瀝青炭. ② (石炭の)粉炭. ③ 軟質炭. 軟炭.
[软美] ruǎnměi 〔形〕① やわらかで味がよい. ② 柔媚である. <～可喜>柔媚ですてきだ.
[软媚] ruǎnmèi 〔形〕温和で人から好まれる. 柔媚である.
[软锰矿] ruǎnměngkuàng 〔名〕(鉱) 軟マンガン鉱. 二酸化マンガン.
[软米糕] ruǎnmǐgāo 〔名〕アワ粉・トウモロコシ粉を蒸して作った菓子.
[软绵绵(的)] ruǎnmiānmiān(de) 〔形〕① ふんわりと柔らかい. <麦苗毛茸茸的, ～的, 像马鬃一样>ムギの苗はびっしりと柔らかく生えて、ウマのたてがみのようである. ② 弱々しい. <病虽好了, 身子还是～的>病気はよくなったけれど、体はまだ弱々しい. ③ 力がなくぐったりしたさま. <这时感到又累又饿, 两腿～的>このとき疲れと空腹を感じ、両足は力がなくへなへなであった. <她觉得身子～的, 四肢没有气力>彼女は体がぐったりして、手足から力が抜けているのを感じた.
[软棉布] ruǎnmiánbù (紡) = '细洋布'
[软面筋] ruǎnmiànjīn 〔名〕(方) 軟らかいうどん. (喩) 意志の弱い人. 軟弱な人. (原則性がなく)あてにならない人. 頼り甲斐のない人; 河南. <就怕你是个～>ただ心配なのはあなたが意志が弱く人の思うとおりになることです.
[软面汤] ruǎnmiàntāng 〔名〕軟らかいうどん. (喩) 不甲斐のないやつ. 意気地なし. <他不是～, 是干将>彼は不甲斐のない人間ではなく、闘将である.
[软面叶] ruǎnmiànyè 〔名〕(方) コムギ粉で作った菱型のやわらかな食べ物. (喩) 軟弱な人. 態度がしっかりしていない人; 河南.
[软磨] ruǎnmó 〔動〕☞ 字解 ② (転) 2). (注) 北京語では儿化することもある. <他不答应, 你就使～, 他也没奈何>彼が承知しなくても、きみがもの柔らかに頼みこめば、彼も承知せざるをえない. <他要一死儿不答应, 我先给他来个～>彼があくまで応じないならば、私はまず彼に穏やかな手段でいこう. [～硬赖] 〔成〕軟らかに、あるいは強く要求する. 硬軟両手を使って要求する. まとわりついたりごねたりする. [～硬泡] 〔成〕硬軟両方の手段をとり、長引かせる. ああでもないこうでもないとごねる. ねちねちと執拗にごねる. (例) <国家城建总局几次下文调他进京, 都被秦越～顶了回去>国家都市建設局は、何度も文書を出して、彼を北京に転勤させようとしたが、すべて秦越によって、硬軟両方の手段でごまかされ、突き返された.
[软木] ruǎnmù 〔名〕コルク. = '栓皮' [～板]コルク板. [～材]軟材. [～浮体]コルク・フロート. [～画]民間彫刻工芸品の一つ; コルク材に山水・花鳥・楼などを彫刻する. 福州産のが有名. [～栎] (植) アベマキ. ワタクヌギ. = '栓皮栎' [～密封垫]コルク・ガスケット. [～片]コルク・シート. [～塞]コルク栓. [～树]コルクガシ. アベマキ. [～酸] (化) スベリン酸. [～套]コルク・ジャケット. [～填料]コルク製塡隙材. [～橡皮]コルク入りゴム. [～脂]コルク質. [～砖]コルク・ボールド.
[软幕] ruǎnmù 〔名〕(劇) ドロップ. たれ幕.
[软嫩嫩(的)] ruǎnnènnèn(de) 〔形〕やわらかいさま. <他握着的手～的>彼のにぎった手はとてもやわらかかった.
[软牛厚屎尿] ruǎn niú hòu shǐ niào 〔諺〕弱いウシだが糞尿だけはたくさんする. (喩) 役にはたたぬが文句だけは一人前. 下手の理屈だて.
[软脓包] ruǎnnóngbāo 〔名〕軟弱な人.
[软浓浓] ruǎnnóngnóng 〔形〕(白) 柔らかく濃厚なさま. <～白面脐肚儿>とても軟らかくて白いおなか; (《金瓶梅・2》).
[软糯糯] ruǎnnuònuò 〔形〕(方) ① (言葉や動作が)柔らかなさま, 穏やかなさま, 優しいさま; (呉). <伊讲起闲话来～格>彼女の話しぶりはおっとりしている. ② 軟らかいさま; (呉). <糖糕～, 蛮好吃个>カステラは軟らかくて、とてもおいしい.
[软盘] ruǎnpán = '软磁盘' [～机] = '软盘装置' [～装置] (算) フロッピー・ディスク・ユニット. フレキシブル・ディスク装置.
[软泡儿] ruǎnpàor 〔動〕(方) = '软磨' (☞ 字解 ② (転) 2)); 北京.
[软棚] ruǎnpéng 〔名〕男色の場所.
[软披披] ruǎnpīpī 〔形〕(方) ① 軟らかいさま. ふわふわしているさま; (呉). <绸衣裳着勒浪身浪向, ～蛮舒服>絹の服は身に付けると、軟らかくてとても着心地がいい. ② 湿って軟らかいさま. しけっているさま; (呉). <花生米有眼～, 一眼勿好吃>ラッカセイが少ししけっていて、少しもおいしくない.
[软皮] ruǎnpí 〔名〕① (林) 軟皮. コルク. [～塞儿]コルクの栓. ② ソフト表紙.
[软皮拉耷(的)] ruǎnpílātā(de) (方) = '软塌塌(的)'; 東北.
[软皮蛇] ruǎnpíshé 〔名〕(方) ① ぐったりとして意気があがらない人. 何事に対してもしっかりしていない人; (西). ② 責任逃れのうまい人; (西).
[软片] ruǎnpiàn 〔名〕① (旧) フィルム. = '胶片', '胶卷' [～干燥箱]フィルム乾燥箱. [～胶底]フィルム・ベース. ② 有名人の'字画'. ↔ '硬片'
[软片儿] ruǎnpiànr 〔名〕(方) ① 商品としての石碑帳. [吃～的]石碑帳の商売を経営している人. ② 布団・ベッドシーツ. 絹織物の衣類、刺しゅうしたのれんの類; 北京.
[软骗] ruǎnpiàn 〔動〕上手にだます. [～硬逼] 〔成〕だましと強迫の手を用いる. うまくだましたり脅かしたり.
[软浦浦] ruǎnpǔpǔ = '软铺铺' 〔形〕(方) ① とても軟らかいさま; (呉). ② 湿って軟らかいさま. しけっているさま; (呉). <～格花生米勿好吃>しけったラッカセイはおいしくない.
[软气] ruǎnqì 〔形〕① (人間が)軟弱である. 骨がない. <～话>意気地のない言葉. 弱音. ② うっぷん. = '窝囊气'
[软铅] ruǎnqiān 〔名〕① 電気のヒューズ. ② ビー(B); 鉛筆の芯の硬度.
[软钎焊] ruǎnqiānhàn 〔名〕はんだ接合.
[软钎料] ruǎnqiānliào 〔名〕はんだ鑞.
[软肷] ruǎnqiǎn 〔名〕(方) ウシやウマの腰のあたりの肉; 四川.
[软怯娇羞] ruǎn qiè jiāo xiū 〔成〕もじもじと優しくはにかむさま; 相手に対し情がある表現; (《紅樓夢・34》).
[软青皮] ruǎnqīngpí 〔名〕(方) 弱いものをいじめ、強いものを怖がる人; 北京.
[软求] ruǎnqiú 〔動〕穏やかにそれとなく要求する. 下手に出て求める. からめ手から頼む.
[软取] ruǎnqǔ 〔動〕(白) 頭脳で取る. 知力で取る. ↔ '硬取' <我等还是～, 却是硬取?>私たちは知恵で取るか、それとも腕力で取るか; (《水滸・16》).
[软荏荏(的)] ruǎnrěnrěn(de) 〔形〕(方) やわらかく、ふかふかしているさま. 軟物で力のないさま; (西).
[软任务] ruǎn rènwu 〔連〕時間・ノルマなどの点で融通性のある任務.
[软肉] ruǎnròu 〔形〕(話が)くどい. ご託を並べる. 遠回しである.
[软弱] ruǎnruò 〔形〕(力がなく)弱い. (性質が)弱々しい. (相手の鼻息をうかがって)腰が弱い. ↔ '刚强' <病后身子还～>病後で体力がまだない. <不过我的性情太～了>でも私は本当に弱い人間なの. <他身体很～>彼は体がとてもひ弱だ. <他的高粱就像他那个常常害病的女人, 又瘦又～, 连阵风也经不起似的>彼のコーリャンは病気ばかりしている彼の女房のようにやせて弱々しく、風にも耐えられないようであった. <性格～>性格が軟弱である. [～本质]脆弱な本質. [～瘦小]弱くてやせている. [～无力]弱々しい. [～无能]意気地がなく無能である. [～性]軟弱性. 脆弱性.
[软、散、懒] ruǎn、sàn、lǎn 〔連〕指導部に現れる三つの否定的な態度; '软' 〔階級闘争する勇気がない〕、'散' 〔団結しない〕、'懒' 〔活動に積極性を欠く〕; 文革中の言葉.
[软山] ruǎnshān 〔名〕(方) 上端は梁があり、下端には桁のある切り妻壁; 北京.
[软善] ruǎnshàn 〔形〕気が弱くて善良である; 多く(白). <大抵是欺娘娘～>おおかた皇后様のお人がよいのを侮ってのことであろう.
[软商品] ruǎnshāngpǐn 〔名〕第三次産業生産の製品.
[软设备] ruǎnshèbèi 〔名〕(電) ソフトウェア. = '软件'
[软设设] ruǎnshèshè 〔形〕(白) ふんわりと軟らかいさま.
[软声] ruǎnshēng 〔名〕なまめかしい声. 美しく優しい声. 魅惑的な声. 優しくこびる声; 婦人の声をいう.
[软绳] ruǎnshéng 〔名〕綱渡りの綱; ぴんとまっすぐに張らずにだらんと垂れている. ↔ '钢丝' <踩～>綱渡りをする.
[软石] ruǎnshi 〔名〕質が粗く吸水性の強い石; 盆景の山石に用いる.
[软声] ruǎnshēng 〔名〕① 繊細な音・声. かぼそい声. <～没气地叫唤>かぼそい声で叫ぶ. ② 柔らかい魅力のある声.
[软石蜡] ruǎnshílà 〔名〕(石) ペトロラタム. パラフィン・バター.
[软食] ruǎnshí 〔名〕① 水分の多い食物; かゆのように. ② 流動食. かゆ食.
[软式] ruǎnshì 〔形〕軟式の; 不定. [～棒球] (体) 軟式野球. [～飞艇] (空) ブリンプ. [～网球] (体) 軟式庭球. 軟式テニス.
[软收子] ruǎnshōuzi 〔名〕大工が使う小さなのこぎり.
[软手腕] ruǎn shǒuwàn 〔熟〕からめ手からのやり方. <他很会用～>彼は下手から出るのがうまい.
[软熟] ruǎnshú 〔形〕① 柔和である. 性質が優しくて、世のならわしに違反しない. ② (木の実が)軟らかい. ③ (方) 柔らかである. ふんわりしている; (呉). <丝绵衣裳邪气～>真綿入りの服はとてもふんわりしている.
[软树脂] ruǎnshùzhī 〔名〕(化) ペースト・レジン.
[软水] ruǎnshuǐ 〔名〕(化) 軟水. ソフト・ウォーター. [～砂]パームチット.
[软说] ruǎnshuō 〔動〕穏やかに下手から話す. [～硬说]脅したりすかしたりする. 下手に出たり強気で言ったりする; 人を説得するとき. [～硬拉]あの手この手で説得する. (例) <开始他坚决拒绝, 但经不住～, 只得接受了>最初彼はきっぱり断ったが、ひっきりなしにあの手この手で説得され、やむなく引き受けた.
[软厮禁] ruǎnsījìn 〔動〕(白) 柔和に対処する. かたくつっぱらない.
[软丝藻] ruǎnsīzǎo 〔名〕(植) シビミドロ.

〔软酥酥(的)〕 ruǎnsūsū(de) 〔形〕力が抜けてぐったりしたさま. 〈觉到浑身～, 暖融融的〉全身ふんわり、ぽかぽかと暖かく気持ちよくなった.
〔软塑料〕 ruǎnsùliào 〔名〕軟質プラスチック.
〔软缩〕 ruǎnsuō 〔動〕⑰縮まる；固.
〔软索〕 ruǎnsuǒ 〔名〕㊌マーリン.
〔软塌塌(的)〕 ruǎntātā(de) 〔形〕⑰ ① ふんわりと柔らかい；四川, 東北. ② 力が抜けているさま. ぐったりしているさま；東北. ③ 柔弱でのろまなさま；東北. 〈他脾性～的, 没个钢性〉彼の性質は弱々しく、一本筋が通っていない.
〔软瘫〕 ruǎntān ＝'软摊' 〔形〕(力が抜けて)ぐったりしている, へなへなである. 〈坐在她旁边, 抚摸着她因哭泣过度而～了的身体和麻木了的四肢〉彼女のそばに座り、あまり泣きすぎたためにぐったりしてしまった体としびれてしまった手足をさすってやっていた. 〈他像个放了气的皮球似的～在地上〉彼は空気の抜けたゴムまりのように地面にへなへなとなった. 〈筵席上～了半壁〉宴席で半身力が抜けへなへなとしてしまった；(《董西廂·3》).
〔软炭〕 ruǎntàn 〔名〕鉱 黒炭.
〔软糖〕 ruǎntáng 〔名〕ゼリー類. ソフト・キャンディー.
〔软梯〕 ruǎntī 〔名〕① 縄ばしご. つりばしご；俗語. ＝'绳梯' ② ㊌ ロープ・ラッダー.
〔软体〕 ruǎntǐ 〔名〕㊈ソフトウェア. ＝'软件'
〔软体动物〕 ruǎntǐ dòngwù 〔連〕軟体動物.
〔软屉鞍子〕 ruǎntì ānzi 〔連〕㊟弾力のある鞍敷(くらしき)つきの鞍.
〔软调皮〕 ruǎn tiáopí ＝'软调脾' 〔熟〕態度は温和だが、やることはむごいこと.
〔软铁〕 ruǎntiě 〔名〕軟鉄. 弾性に富む鉄鋼. 鍛鉄(たんてつ). ＝'锻铁' 〔～板〕軟鉄板.
〔软通货〕 ruǎntōnghuò ＝'软币'
〔软铜线〕 ruǎntóngxiàn 〔名〕軟銅線.
〔软投〕 ruǎntóu 〔名〕㊌軟投.
〔软头皮〕 ruǎn tóupí 〔熟〕気が弱い人.
〔软土深掘〕 ruǎn tǔ shēn jué 〔諺〕軟らかい土は深く掘られる. ㊗善人はだまされやすい.
〔软翁鞋〕 ruǎnwēngxié ㊟＝'软公鞋'
〔软卧〕 ruǎnwò 〔名〕スプリングベッドやマットのついた寝台. 一等寝台車. 〔～车〕〔～客车〕一等寝台車.
〔软五花〕 ruǎnwǔhua ＝'奶脯'
〔软武器〕 ruǎnwǔqì 〔名〕敵の無線による連絡設備などを電波妨害などで機能させないようにする装備.
〔软兀剌〕 ruǎnwùlà 〔形〕㊟軟弱でひ弱なさま. 無力なさま. 力が乏しいさま；またぐったりしているさま. 〈～走向前来〉弱々しく進み出てくる；(《元曲·玉鏡臺·4》). 〈～方才睡着〉(体が)ぐったりと疲れ、やっと眠りについた；(《元曲·梧桐雨·4》).
〔软稀纱〕 ruǎnxīshā 〔名〕㊕ジャコネット.
〔软稀稀(的)〕 ruǎnxīxī(de) 〔形〕ぐにゃぐにゃとしているさま. 〈他看上去并不结实, ～的〉彼は見たところ、じょうぶでなく、ぐにゃぐにゃしている.
〔软席〕 ruǎnxí ＝'软座' 〔～车〕グリーン席. 一等車.
〔软下疳〕 ruǎnxiàgān 〔名〕㊩軟性下疳(げかん).
〔软线〕 ruǎnxiàn 〔名〕コード. 可撓(かとう)ひも. 機紐(きちゅう). 〔～夹子〕コード押さえ.
〔软橡胶〕 ruǎnxiàngjiāo 〔名〕㊍軟質ゴム.
〔软心肠〕 ruǎnxīncháng 〔名〕感情が柔弱で動揺しやすい人. 〈我这人就是个～〉私という人間は心の弱い者です.
〔软刑〕 ruǎnxíng 〔名〕① じわじわとしめつける刑罰. ② 注意人物などを監視つきにすること.
〔软性〕 ruǎnxìng 〔形〕① 柔らかい. 刺激的でなく軽い. 肩のこらない；穏やかで優しく、人に強烈な刺激を感じさせないで、しかも優雅な'低回趣味'〔世俗を忘れて、のんびりと自然や芸術に親しむ趣味〕のあるもの；不宛. 〔～文学〕軟文学. 〔～新闻〕社会問題を興味本位にならないよう筆をおさえて書いた記事. 〔～艺术〕軟芸術. ② 軟性(の)；不宛. 〔～下疳〕㊩軟性下疳(げかん). 〔～饮料〕ソフトドリンク；アルコールを含有していない飲み物.
〔软性子〕 ruǎnxìngzi 〔名〕気が弱い性格. 気が弱い人.
〔软羞怯怯〕 ruǎn xiū qiè qiè ＝'软怯娇羞'
〔软言〕 ruǎnyán 〔名〕㊟優しい言葉. 〈～抚慰道：…〉優しい言葉で慰めて…と言った；(《醒世·32》). 〔～温语〕優しく温かい言葉. ㊀〈用～解劝了她一番〉優しく温かい言葉で彼女を一度なだめた.
〔软洋洋〕 ruǎnyángyáng 〔形〕⑰力なくぐったりしたさま；固. 〈今朝～, 饭也勿想吃〉今日はだるくて御飯も食べたくない.
〔软叶针葵〕 ruǎnyè zhēnkuí 〔連〕㊕シンオウヤシ.
〔软一套硬一套〕 ruǎn yī tào yìng yī tào 〔熟〕硬軟両様の手を使うこと.
〔软翼〕 ruǎnyì 〔名〕凧(たこ)の折りたたみ式のもの. ↔'硬翼'
〔软音符〕 ruǎnyīnfú 〔名〕㊎軟音符号.
〔软饮料〕 ruǎnyǐnliào 〔名〕ソフトドリンク. ノンアルコール飲料.
〔软硬不吃〕 ruǎn yìng bù chī 〔熟〕おとなしく出ても強く出ても受け付けない. 箸にも棒にもかからない. ＝'软不吃, 硬不吃' 〈宛副经理是～, 最难对付了〉宛副支配人は硬軟いずれの手段もとりあわず、最も対処しにくい人だ. 〈你这家伙～, 没法办〉おまえは煮ても焼いても食えない、困ったやつだ.
〔软硬兼施〕 ruǎn yìng jiān shī ＝'软硬并施' 〔成〕硬軟両面の手を用いる. あめとむちを使う. 〈敌人对他～, 各种手段都用上了〉敵は彼に弱く、また強く各種の手段を用いた.
〔软硬劲〕 ruǎnyìngjìn 〔名〕やんわりとしかも内に強さを秘めた態度. 剛を柔で包んだ態度. 硬直していない態度.
〔软硬木〕 ruǎnyìngmù 〔名〕コルク. ＝'栓皮'；'软木塞ㄦ'ともいう. 〔～塞ㄦ〕コルク栓.
〔软轝〕 ruǎnyú 〔名〕'步輦'を指す；'蒲'〔ガマ〕を車輪に巻き、揺れを少なくした天子の車. 〈能令金距期胜负, 白罗绣衫随～〉闘鶏において金のけづめ(ニワトリ)を勝利させるだけで、薄絹や刺しゅうの着物を着飾って天子の車に付き従う身分になった；(《老父》).
〔软语〕 ruǎnyǔ 〔名〕温和な言葉. 穏やかな言葉. 〔～温存〕(男女の間)優しい言動で温かく慰めること.
〔软玉〕 ruǎnyù 〔名〕軟玉. 〔～温香〕〔成〕曲げれば首尾がつき、伸ばせば縄のようになる玉と、たくと部屋が暖かくなる香；軟らかく温かい女性の肌を例える；(《王西廂·1·2》).
〔软枣〕 ruǎnzǎo ＝'黑枣(ㄦ)' ①'
〔软枣子〕 ruǎnzǎozi ＝'软枣猕猴桃' 〔名〕㊕サルナシ. シラクチヅル.
〔软皂〕 ruǎnzào 〔名〕軟石けん. ソフト・ソープ.
〔软炸〕 ruǎnzhá 〔動〕(焦げ目のつかない程度に軽く)衣をつけて揚げる. 〔～大虾〕クルマエビ・タイショウエビの揚げ物. 〔～里脊〕ブタひれ肉の衣揚げ. 〔～鱼〕ソフト・フライド・フィッシュ.
〔软战〕 ruǎnzhàn 〔名〕㊟軟らかいよろい. 〈人披～〉軟らかいよろいを着る；(《水滸·94》).
〔软照会〕 ruǎnzhàohuì 〔名〕⑰'行车执照'〔運転免許証〕を指す；固.
〔软脂〕 ruǎnzhī 〔名〕㊍パルミチン. 〔～酸〕パルミチン酸.
〔软枝黄蝉〕 ruǎnzhī huángchán 〔連〕㊕オオバナアリアケカズラ.
〔软质〕 ruǎnzhì 〔名〕軟質. 〔～炭黑〕㊍ランプ・ブラック. 〔～橡胶〕ソフト・ラバー.
〔软中有硬〕 ruǎn zhōng yǒu yìng 〔成〕おとなしい中にもぴりっとしたところがある.
〔软铸铁〕 ruǎnzhùtiě 〔名〕軟鋳鉄.
〔软专家〕 ruǎnzhuānjiā 〔名〕科学知識や管理能力を備えている専門家.
〔软装〕 ruǎnzhuāng 〔名〕ビニル包装.
〔软着陆〕 ruǎnzhuólù 〔名〕軟着陸.
〔软子〕 ruǎnzi 〔名〕⑰果物·野菜を売る店の商品を入れるかご. 風袋；北京. 〔刨～〕同上の重さを除く.
〔软组织〕 ruǎnzǔzhī 〔名〕㊓軟組織；筋肉や靭帯(じんたい)など.
〔软嘴塌舌〕 ruǎn zuǐ tā shé 〔成〕話がうまい. 弁舌がたつ；(《初拍·34》).
〔软座〕 ruǎnzuò 〔名〕軟らかい座席；汽車では一等車；'硬座'に対し. 〔～车〕同上の列車.
〔软作人〕 ruǎnzuòrén 〔名〕⑰気の弱い人；山西. 〈你还不知道, 咱二队队长是个～？〉おまえはおれたち第二隊の隊長が気の弱い人だということを知らないのか.

【耎】 ruǎn ① 退く. 縮む. ② 弱い. 軟弱である. 〈～之玉体〉弱々しいお体.

【偄】 ruǎn 無気力である. 軟弱無能である. 意気地がない.

【萸】 ruǎn ㊕キクラゲ.

【媆】 ruǎn 〔媆媆〕(ruǎnruǎn) 〔形〕美しい姿態のさま.

【栭】 ruǎn 果樹の名. ＝'梬枣'

【瑌】 ruǎn 玉に似た石. 〈～玟〉(-mín) 美石の名.

RUI ㄖㄨㄟ

【緌】 ruí 〔名〕帽子の上や旗ざおの先端に付ける房飾り.

【蕤】 ruí ① 草木の花の垂れ下がるさま. また垂れ下がっている装飾品をも指す. 〈葳～〉枝葉が茂り、しだれているさま. ②〔蕤宾节〕(ruíbīnjié) 〔名〕㊟端午節. 〈时逢端午, ～至〉5月5日になり、端午節がやって来た；(《水滸·13》).

【蕊】(【蘂、蕋】) ruǐ ① 花のずい. 〈花～〉同上. ＝'花心' 〈雄～〉おしべ. ② つぼみ. 〈嫩～〉柔らかいつぼみ. ③ ㊟灯心. 〈移枕怕惊鸳并宿, 挑灯偏恨～双头〉枕(まくら)を移しては、鴛(おしどり)の並びて宿るを驚かさんことを怕(おそ)れ、灯を挑(かか)げてては、偏(ひとえ)に灯心の双頭を恨む；(《醒世·3》). ④〔名〕姓.
〔蕊宫〕 ruǐgōng 〔名〕㊟① 神仙が住むという宮殿. 仙宮の一つ. ＝'蕊珠宫' 〈瑞香风引思深夜, 知是～仙驭来〉めでたき香りが風とともに

やってくる夜ふけに思いはつのる、これは蕊珠宮ずいじゅきゅうより仙女がやって来たのだと知った；(«飛烟»). ② 道観；道教の寺院.
[蕊精] ruǐjīng〔名〕㊥ アゾリトミン.
[蕊开花] ruǐkāihuā〔名〕㊐ しべ咲き(の).
[蕊木] ruǐmù〔名〕㊝ シベノキ；キョウチクトウ.
[蕊书] ruǐshū〔名〕道教の書；'蘂书'とも書く.
[蕊珠经] Ruǐzhūjīng〔名〕道教の経文.
[蕊柱] ruǐzhù〔名〕㊝ 花柱.

[繠] ruǐ 佩玉はいぎょくの垂れ下がっているさま.

[芮] ruì ①＝'繠' ② 楯たてをつなぐひも. ③ 小さいさま.〈～～〉草の芽ばえの小さくしなやかなさま. ④〔名〕昔の国の名；今の山西省芮城ぜいじょう県一帯. ⑤〔芮稻〕(ruìdào)〔名〕おくての稲；2月に植え、10月に収穫する. ⑥〔名〕姓.

[汭] ruì 水の流れが湾曲する所.

[枘] ruì ほぞ. ＝'榫子'〈～凿〉(-záo) 食い違う. まったく相容れない.〈前后两说, 自相～凿〉前と後で言ったことがまったく食い違っている.〈～凿不入〉互いに抵触して合わないこと.

[蚋](蜹) ruì〔名〕㊐ ブユ. カ(蚊).

[锐] ruì ①(刀剣の刃が)鋭い.〈其锋甚～〉その切っ先はとても鋭い. ② 感覚が鋭い.〈敏～〉鋭敏である.〈眼光～利〉眼光が鋭い. ③ 鋭気.〈养精蓄～〉気力を養い鋭気を蓄える. ④ 急激である.〈～进〉急激に進歩する.〈～减〉激減する. ⑤〔名〕姓.
[锐不可当] ruì bù kě dāng〔成〕当たるべからざるほど気合いがこもっている. 阻止できない. 勇往まい進する勢い.〈革命锋芒始终～〉革命的ほこ先は終始、当たるべからざるものがあった.〈我军以～之势, 粉碎了十几万敌人〉我が軍は当たるべからざる勢いで、十数万の敵を破った.
[锐度] ruìdù〔名〕尖鋭せんえい(先鋭)度. 鮮鋭度.〔～角〕㊓ 研磨角.
[锐而不挫] ruì ér bù cuò〔成〕鋭利で鈍くなることがない；(«淮南子·時則»).
[锐发] ruìfà〔名〕もみあげ.
[锐尖] ruìjiān〔形〕鋭利である. 鋭い.〈用～的眼光瞪了一眼〉鋭い眼光でにらみつけた.
[锐减] ruìjiǎn〔動〕☞ 字解 ④.〈出口收入～〉輸出による収入が激減する.〈路上行人～〉途中で通行人は急激に減少した.
[锐角] ruìjiǎo〔名〕㊕ 鋭角.〔～三角形〕㊕ 鋭角三角形.〔～支撑〕㊓ 脚上挙支持.
[锐进] ruìjìn〔動〕☞ 字解 ④.
[锐精] ruìjīng ㊢＝'锐志'
[锐孔] ruìkǒng〔名〕㊒ オリフィス.〔～板〕オリフィス·プレート.〔～流量计〕孔流量計.
[锐利] ruìlì＝'锐厉'〔形〕①(刃物などが)鋭い, 鋭利である.〈箭头很～〉矢先が鋭い.〈～的匕首〉鋭いあいくち.〈他觉得有好多根～的针尖慢慢地朝他的心上刺下来〉彼はたくさんの鋭い針の先がゆっくりと己の心に突き刺さってくるのを感じる. ②(眼光、言葉、文筆が)鋭い.〈他那并不十分～的眼光从金丝眼镜后面透露出来〉彼のさほど鋭くないまなざしが、金ぶちの眼鏡の後ろからもれている.〈必须是短小精悍, 活泼～之作〉短いが力強く、活発で鋭い作でなければならない.〈眼光～〉眼光が鋭い.〈～的笔锋〉鋭い筆鋒ひっぽう.
[锐敏] ruìmǐn〔形〕(感覚や目付きなどが)鋭い, 鋭敏だ, すばしこい.〈嗅觉～〉嗅覚きゅうかくが鋭敏だ.〈蓄养～〉鋭気を養う.〈他～地感到痛苦, 但是同时地也得到一种满足〉彼は敏感に痛みを感じたが, 同時に満足も得た.〈这是她的观察力的～的地方〉これが彼女の観察力の鋭い点である.
[锐目] ruìmù〔名〕鋭い目付き.〈鸽子的～, 可以帮助它发现云外的来客〉ハトの鋭い目は、それが遠来の客を見つけるのに役だつ.
[锐骑] ruìqí〔名〕㊢ 精鋭な騎馬軍.
[锐气] ruìqì〔名〕鋭気. 鋭い気勢；勇往まい進しようとする気勢.〈挫了～〉鋭気をくじいた.〈压住对方的～〉相手の気勢を抑える.〈球队毫无～〉チームに、全然相手に迫っていく気魄きはくがない.〈很有青春的～〉青春の切れ味がある.〈挫其～〉鼻っ柱をへしおる.〈没有～〉覇気がない.〈蛐蛐挫了李大亨的～〉蛐蛐は李大亨の鋭気をくじいた.〈阻止了北伐军的～〉北伐軍の気勢を阻んだ.〈～挫于险塞〉鋭気が険阻なとりでにくじかれた.〈～已消, 顺步坐在门槛子上〉鋭気はもう消えうせ、そのまま歩いて門の敷居に腰をおろしました；(«三侠·6»).〈三军～堕尽〉三軍の鋭気はついえはてた；(«三國·73»).
[锐声] ruìshēng〔名〕黄色い声. 鋭い声.〈有一个女人见到时, 认得正是那个铜匠, 便～喊着, …〉ひとりの女が(それを)目にしたとき、まさにその銅匠だとわかってすぐさま黄色い声で叫んだ, ….〈河岸的妇人在晓气迷濛中～的喊人〉川岸の女性は朝もやのかかっている中, 大声をあげて人を呼んだ.
[锐师] ruìshī〔名〕㊢ 精鋭な軍隊.
[锐士] ruìshì〔名〕㊢ 精鋭な兵士.〈魏氏之武卒, 不可以遇秦之～〉魏の兵士は、秦の精鋭兵に出会ってはならない；(«荀子·議兵»).
[锐钛矿] ruìtàikuàng〔名〕㊖ アナターゼ. 鋭錐えいすい石. 酸化チタン鉱；絵の具·インクなどの白色顔料の原料となる.
[锐眼] ruìyǎn〔名〕鋭い眼光.〈～识人〉眼光鋭く人を見抜く.
[锐意] ruìyì〔名〕鋭意；又〔副·副〕.〈～求进〉鋭意進歩を求める. 心を専らにして邁進まいしんしようとする.〔動〕意志が堅固で勇ましく前進する.〈壮年入贵族院, 曾～于贵族院之改革, …〉壮年に貴族院に入り、貴族院の改革に立ち向かった, ….
[锐增] ruìzēng〔動〕急角度で増加する.
[锐志] ruìzhì〔動〕㊢ 断乎として勇敢に邁進する. ＝'锐意'

[瑞] ruì ① めでたいこと. 吉祥.〈祥～〉めでたい. ②〔名〕姓.
[瑞草] ruìcǎo〔名〕①'灵芝'〔マンネンタケ〕のような、めったに見られない草；吉祥の兆しとされる. ② 茶の異称.
[瑞典] Ruìdiǎn〔名〕㊞ スウェーデン.〔～体操〕㊓ スウェーデン体操.〔～铁〕スウェーデン鉄.〔～语〕スウェーデン語.
[瑞符] ruìfú〔名〕㊢ 軍隊を動かすために使う割り符.
[瑞节] ruìjié〔名〕① 玉で造った符節. ② ㊢ めでたい時節.
[瑞利] Ruìlì〔名〕㊞ レイリー；イギリスの物理学者.〔～波〕㊗ レイリー波.〔～秤〕㊗ レイリー秤ばかり.〔～限度〕㊗ レイリー限度.
[瑞龙脑] ruìlóngnǎo〔名〕㊥ 竜脳.
[瑞露] ruìlù〔名〕㊢ 美酒を指す.
[瑞脑] ruìnǎo〔名〕竜脳香；一種の香料でカモの形の炉に入れてたく.〈～烟喷宝鸭, 香醪光溢琼壶〉'瑞脑'は宝炉の中で煙を噴き、美酒は玉壺ぎょくこに満ち満ちている；(«警世·10»).
[瑞气] ruìqì〔名〕㊢ 吉兆. 幸運. めでたい兆候.〈孙坚认得是宝贝的～〉孫堅は宝物が発する、めでたい雲気であると考えた；(«警世·40»).
[瑞签] ruìqiān〔名〕めでたいくじ.
[瑞士] Ruìshì〔名〕㊞ スイス.〔～表〕スイス製の時計.〔～法郎〕スイス·フラン；貨幣単位.
[瑞头雁] ruìtóuyàn〔名〕㊐ インドガン.
[瑞雨] ruìyǔ〔名〕㊢ 慈雨.
[瑞仙桃] ruìxiāntáo〔名〕㊝ モモの一種.
[瑞香] ruìxiāng〔名〕㊝ ジンチョウゲ. ＝'蓬莱花'
[瑞相] ruìxiàng〔名〕① めでたいしるし. よい事の兆し. ② めでたい人相.
[瑞像] ruìxiàng〔名〕仏像を指す.
[瑞雪] ruìxuě〔名〕㊢ 季節にあったよい雪. (時にかなった)雪. また幸いをもたらす雪.〈华北各省普降～〉華北各省ではどこにもありがたい雪が降った.〈下一尺～〉1'尺'の恵みの雪が降りました.〈体欺～之容光, 脸夺奇花之艳丽〉身は瑞雪ずいせつを欺くばかりの美しさ、顔は珍しい花を奪うほどの麗しさ；(«警世·10»).〈再说林冲踏着那～〉さて、林冲はその瑞雪を踏みしめ, …；(«水滸·10»).〔～兆丰年〕㊟ 瑞雪は豊年の兆し.
[瑞烟] ruìyān〔名〕瑞気のある煙霞えんか.
[瑞应] ruìyìng〔名〕㊢ 君主の徳に応じて天が下すめでたいしるし.〈自古人君, 皆云受命于天, 云有～, 岂有是乎?〉昔から君主はだれでも命を天に受けたと言ったり, めでたいしるしがあらわれたと言ったりするが, そんなことがあるだろうか；(«小說»).
[瑞玉] ruìyù〔名〕昔、諸侯が天子に謁見するとき献じた玉器.
[瑞兆] ruìzhào〔名〕めでたい兆し. 吉兆.
[瑞征] ruìzhēng〔名〕㊢ 吉祥の徴候.〈种种～, 乃魏当代汉之兆〉数々のめでたき兆候は、魏が漢を継ぐべしとの兆し；(«三國·79»).
[瑞芝] ruìzhī ＝'瑞草①'

[睿](叡) ruì 通暁している. 見方が深遠である.〈聪明～智〉聡明そうめいで英知に富む.
[睿断] ruìduàn〔名〕㊢ 皇帝の裁断.
[睿鉴] ruìjiàn〔名〕㊢ 明知. 洞察力が深いこと.〈既见皇太后～冲明〉すでに皇太后の明知聡明を見る；(«冥祥記»).
[睿谋] ruìmóu〔名〕㊢ 深いはかりごと. 深謀遠慮.〈独发～, 不容人献〉深いはかりごとを巡らし, 人の献策を取り入れることはありませんでした；(«海山·下»).
[睿藻] ruìzǎo〔名〕㊢ 天子の作った詩や文章.〈～穷于六义〉天子のお作りになった文章は詩の六義を窮めている；(柳宗元«爲京兆府請復尊號第三表»).
[睿哲] ruìzhé〔形〕㊢ さとくて道理に明るい.
[睿知] ruìzhī〔名〕㊢ 鋭い洞察力；'知'は'智'と同じ. 英知, 知恵が深く, 物わかりがよい.

RUN ㄖㄨㄣ

[闰] rùn ① うるう.〈～月〉うるう月. ②〔名〕姓.
[闰秒] rùnmiǎo〔名〕陰暦のある月末あるいは年末に加える1秒.
[闰年] rùnnián〔名〕うるう年.
[闰日] rùnrì〔名〕うるうの日.
[闰统] rùntǒng〔名〕帝位を簒奪さんだつした皇統. 正統でない系統；旧時の

歴史学用語. ↔ '正统'
[闰位] rùnwèi〔名〕正統でない帝位. 〈以秦为～〉秦を非正統の帝位とした.
[闰刑] rùnxíng〔名〕(法) 法典に記されていない刑罰.
[闰音] rùnyīn〔名〕方言音;各地の方言の一部の音は標準音にない. 音声学の学者はこれらの音の符号を決め、'闰音'と呼んでいる. 閩南語ﾋﾞﾝﾅﾝのㄅㄍㄗの ㄪㄆなどのようなもの. 符号は'闰音符号'といい、'闰符'と略称する.
[闰月] rùnyuè〔名〕☞ [字解] ①. [～年]うるう年. [～鞋]旧俗で陰暦でうるう年に当たったとき、娘が母に靴をつくり長寿を祝う、その靴.

[润]

rùn ① 潤んでいる. ほどよく湿っている. 〈滋～〉しっとりしている. 〈湿～〉湿っている. 湿気を帯びている. 〈韦玉只匆忙地说两句, 便望着梅女士尽瞧, 似乎眼睛里有些潮～了〉韋玉は早口に二言三言いうと、梅女史をじっと見詰めていたが、その目は、いくらか潤んでいるようだった. ②〔動〕潤す. 〈～～嗓子〉のどを潤す. ③〔形〕つややかである. 光沢がある. 〈他脸上很光～〉彼の顔はなめらかでつやつやしている. 〈墨色很～〉墨の色がつやつやとして美しい. ④ 光沢を出す. 飾る. 修飾する. 飾りつける;文章を推敲ｽｲｺｳする. 〈～色〉潤色する. りっぱにする. 光沢をだす. 飾り付ける. うわべをきれいに飾る. 文章にあやをつける. ⑤ 利益. 〈分～〉もうけを分配する. ⑥〔名〕姓.
[润版] rùnbǎn〔名〕湿し. [～药水]湿し水. [～装置]湿し装置.
[润笔] rùnbǐ〔名〕(書) ① 揮毫ｷｺﾞｳ料. 〈我慕了他的画名, 特地托人到上海去出了一块洋钱～求来的呀〉私は彼の画家としての名声を慕っていたから、わざわざ人に頼んで上海に行ってもらい、1'元'を揮毫料として払い求めたものなのに;(«二十年·9»). 〈他两个便将五钱银子送秀才作～之资〉二人は銀5'钱'を文人の揮毫料として渡した;(«初拍·20»). 〈王绪好与人作碑志, 有送～者, 误叩王维门〉王縉は人のために碑文を書くのが好きで、ある人が彼に揮毫料を持ってきて、間違えて王維の家の門をたたいた;(«盧氏雜說»). ② 原稿料. 執筆謝礼金.
[润肠] rùncháng〔動〕(書) 胃腸に栄養を与える.
[润阀油] rùnfáyóu〔名〕(機) バルブ油.
[润肺] rùnfèi〔動〕(中医)(薬物で)肺を潤す;肺臓に栄養を与える.
[润肺草] rùnfèicǎo〔名〕(植) ジュンハイソウ;ガガイモ科.
[润肤水] rùnfūshuǐ〔名〕肌を潤す化粧水.
[润稿] rùngǎo〔動〕(書) 原稿を手直しする.
[润格] rùngé〔名〕(書) 原稿料の基準;旧時、詩文書画などの.
[润毫] rùnháo (書)〔動〕書画や文章を書く. 〔名〕揮毫料. 執筆謝礼金.
[润滑] rùnhuá〔動〕潤滑にする. 滑らかにする. 〔名〕潤滑. [～泵]ルブリケーチング·ポンプ. 潤滑ポンプ. [～冰] (気) グリース·アイス. [～材料]滑材. [～锤舌菌] (植) ズキンタケ. [～干油]カップ·グリース. [～膏]固形油脂. グリース. ＝'润滑脂' [～环] (機) 催滑輪. [～剂]潤滑油. 潤滑剤. ＝'润滑油' [～器]ルブリケーター. 注油器. [～填料]グリース·パッキン. [～系统]潤滑系. [～液]潤滑液. [～油]潤滑油. [—泵]潤滑油ポンプ. [—槽]潤滑グループ. [—管]潤滑オイル·パイプ. [—过器]滑油ろ過器. [—基油]ルブリカント·ベース. [—膜]潤滑膜. [—枪]給脂銃. [—箱]滑油タンク. [—渣]スラム. 泥鉱. [～脂]潤滑グリース. 固形油脂. [—杯]グリース·カップ. グリーサー. [—盒]グリース·ボックス. [—塞]グリース·プラグ. [—嘴]グリース·ニップル. [～装置]潤滑装置.
[润剂] rùnjì〔名〕(医) 鎮痛剤. 緩和剤.
[润济] rùnjì〔名〕(書) 利益. 利潤.
[润例] rùnlì (書)＝'润格'
[润美] rùnměi〔形〕(書) つやがあって美しい. しっとりとして美しい.
[润面油] rùnmiànyóu〔名〕つやだし油.
[润楠] rùnnán〔名〕(植) タブノキ;クスノキ科.
[润腻] rùnnì〔形〕(書)(土地が)潤いがあってなめらか. 肥えている. 〈朕取淤土亲尝, 极为～〉わらわが泥土を取ってみずからなめたところ、きわめて潤いがあり、なめらかだった;(«宋史·河渠志»).
[润三划奖] rùnsān huàjiǎng〔連〕企業が利潤の納入を終え、超過利潤の7割を国家に納め、3割を労働者の奨励金とする.
[润嗓子] rùn sǎngzi〔連〕のどを潤す.
[润色] rùnsè〔動〕(書) ☞ [字解] ④. 〈这篇译稿太粗糙, 你把它～一下!〉この訳文はとても粗雑だから、きみちょっと手直ししてくれたまえ. 〈不加～地说来〉言葉を飾らずに言う. 〈将～郎君之装, 归见父母〉だんな様の服装をりっぱにし、帰って父母に会わせる;(«警世·32»). 〔名〕修飾文字. 〈这部小说稍加～, 便成佳作〉この小説はすこし修飾文字を加えると、佳作になる.
[润身] rùn shēn〔連〕(書) 教養を高め、人格をりっぱにする;«礼記·大学»に'富润屋, 德润身'〔富は家を潤し、徳は身を潤す〕とある.
[润湿] rùnshī〔動〕湿る. 潤む. (空気·土壌などが)しっとりしている. 湿って潤う. 〈他揉了揉～的眼睛, 便走了〉彼は潤んだ目をこすると出て行った. 〈露水～了花草〉露が草花を潤した. 〔名〕(化) 濡ﾇれ. 給湿. [～比热]湿潤比熱. [～度]湿り度. [～剂] (化) 湿潤剤. [～热]湿潤熱. [～性] (化) 湿潤性. [～指数]湿潤指数.
[润饰] rùnshì ＝'润色' 〈这篇文章稍微再～一下, 是篇好文章〉この文章はもうすこし手を加えたら、りっぱな文章になる.
[润心养眼] rùn xīn yǎng yǎn〔成〕心に余裕をもたせ、目を閉じて休め.
[润养] rùnyǎng〔動〕① 潤し成長させる. 〈～万物〉万物を潤し成長させる. ② (中医) 液を補って精力をつける.
[润益] rùnyì〔動〕(書) 増す. ふやす. 〔名〕もうけ. 利益.
[润泽] rùnzé (書)〔形〕潤いがある. つやつやしている. しっとりしている. 湿っている. 〈雨后荷花显得更加～可爱了〉雨の後ハスの花がいちだんと潤いをおびて美しい. 〔動〕① 潤す. しっとりさせる. 〈用油～轮轴〉油で車軸を潤滑にする. 〈他知道一切东西都能增长他的见识, ～他的心灵〉彼はすべての物が彼の知識を増やし、彼の心を潤すことができることを知っている. ② 恵みを与える. 〔名〕① 潤い. 施し. 恩沢. ② 光沢. つや.
[润资] rùnzī ＝'润笔'

[腘]

rùn [腘肠](rùncháng)〔名〕(方) ブタのレバーとブタ肉をつかったソーセージ;(広).

RUO　ㄖㄨㄛ

[挼]

ruó ①〔動〕もむ. 〈把纸条～成团〉紙片を丸める. 〈～弄〉手の指で弄ﾓﾃｱｿぶ. 丸める. ②〔動〕(方) しわがよる. 〈那张纸～了〉あの紙はしわになった. ③ (方)〔形〕(布あるいは紙が)弱い. 衣服が着疲れして薄くなる;[北京]. 〈衬衫穿～了〉シャツが着疲れして薄くなった. 〈衣裳都搁～了, 一撕就破〉衣装はほうっておくと弱くなって、ちょっと引っぱるとすぐ裂ける. 〈这路纸太～〉この手の紙はずいぶん弱い. ④〔形〕(方) 元気も体力もない. (体質が)衰弱する;[北京]. 〈他身子～, 别给他发汗〉彼は体が弱っているから、発汗させないように. ⑤〔動〕(方)(威風を)そぐ, 弱める;[北京]. 〈～了人家的锐气〉人の気勢をそぐ. ⑥〔形〕(方)(火の勢いが)衰微している;[北京]. 〈这炉子里火～了〉このストーブの火は弱くなってしまった. ⑦〔形〕(方) 技能が劣る;[北京]. 〈嘿! 他那两下子可不～!〉ほう、彼の腕はたしかだ. ■ ②～⑦は北京音 ruá.
[挼搓] ruócuō〔動〕もみくちゃにする. こする. ＝'揉搓' 〈别把鲜花～坏了!〉生花を手でもみくちゃにしてはいけない.
[挼弄] ruónòng〔動〕☞ [字解] ①.
[挼挲] ruósuō ＝'挼搓'
[挼头] ruó, tóu〔動〕(白) 頭を両手でなでる. 頭を軽くかかえる. 〈小和尚每～缩项〉小さな和尚たちは頭をかかえ首をすくめる;(«董西廂·1»).

[若㊀]

ruò ①〔接〕もし. もしも…ならば. 仮に…であるとすれば;文章語に用いる. ＝'如果' 〈～不努力学习, 就要落后〉もし勉強しないなら、取り残されるだろう. 〈你～在城里, 你是流氓〉おまえがもし城内にいたら、おまえはごろつきであったろう. ② (…の)ようである. (…に)似ている. ＝'如', '好像' 〈～有～无〉あるようでもありないようでもある. 〈欣喜～狂〉狂喜する. ③ おまえ. なんじ. 〈～辈〉☞ [語彙]. ④ …にいたっては. 〈～杨仪, 才干敏达, 为丞相所任用, 必不背反〉楊儀についていえば、優れた才能を持っており、丞相ｼﾞｮｳｼｮｳに用いられておりましたから、謀反をおこすことは絶対にありません;(«三國·105»). ⑤ このように. こんなに. ＝'偌' ⑥〔名〕姓. // ㊁ rě
[若敖鬼馁] ruò áo guǐ něi〔成〕人の後嗣が絶えることをいう;(«左傳·宣公4年»).
[若辈] ruòbèi〔代〕(書) おまえたち.
[若不然] ruòburán ＝'若不'〔接〕(書) もし…(で)ないならば. もしそうでなければ. ＝'要不然'
[若不沙] ruòbùshā〔接〕(白) そうでないならば.
[若曹] ruòcáo〔代〕(書) おまえたち.
[若蝉蜕然] ruò chán tuì rán〔成〕セミのぬけがら同然.
[若虫] ruòchóng〔名〕① (昆) 若虫ｼﾞｬｸﾁｭｳ. ニンフ. [～龄]幼虫齢. ② (医) アニサキス.
[若此] ruòcǐ〔代〕このようである. 〈其岁寒心～〉その年は失望し心を痛めることがこのようであった;(«語林»).
[若大若小] ruò dà ruò xiǎo〔成〕大きかろうと小さかろうと;大きさの大小に関係なく. 〈将镜奁、妆盒、衾袱、衣包～之物一齐打开〉鏡台、化粧箱、夜具や衣類の包みなど大小とりどりの品をすっかりあけさせた;(«紅樓夢·74»).
[若蹈虎尾] ruò dǎo hǔ wěi〔成〕トラの尾を踏む. 薄氷を踏む. 危ない刃渡りをする. ＝'虎尾春冰', '老虎头上捉虱'
[若等] ruòděng〔代〕(書) あなたたち. おまえたち.
[若丁酸] ruòdīngsuān〔名〕(化) コジニン酸.
[若定] ruòdìng〔動〕(書) 心中に期するものがあって落ち着いている.
[若断若续] ruò duàn ruò xù〔成〕切れたようでもあり、続いているようでもある.
[若尔] ruò'ěr〔接〕(書) もしそうなら. 〈～, 便不相出〉もしそうなら助け出さない;(«搜神後記»).
[若非] ruòfēi〔接〕(書) もし…でなければ. …でないと. ＝'要不是' 〈～亲身经历, 岂知其中甘苦〉身をもって体験しなければ、その中の

苦楽をどうして知ることができようか.

〔若夫〕 ruòfú 〔関〕(書) もしそれ；あるものについて述べたあとで、それに関連のあるほかのものについて述べるときの発語の言葉.

〔若负芒刺〕 ruò fù máng cì 〔成〕針の山を背負ったようである；不安で落ち着かない状態をいう. 〈小子谬当重言, ～〉私めは過ぎたお褒めの言葉をいただき、針の山を背負ったような気持ちです；（《夜怪》).

〔若干〕 ruògān 〔代〕(書) 若干. いくらか. なにがしか. いくらいくら；不定量を表す. 時に多いことをいう場合もある. 〈～人〉何人かの人. 〈船价～〉船賃いくらいくら. 〈～代人的长时期的努力奋斗〉何世代もの人々の、長期にわたる奮闘努力. 〈四小姐感到～慰藉〉四小姐はいくらか慰めを感じた. 〈负～的责任〉若干の責任を負う；（《魯・吶・祝》). 〈又打～首饰酒器, 做～衣服, 又许他改造房子〉いくつかの装身具、酒器を買い、何枚かの着物をつくり、しかも彼女に家を改造してやる約束をした；（《警世・24》). 注 〔形・疑〕に量詞を必要としない. 〔名〕(Ruògān) 複姓.

〔若高若低〕 ruò gāo ruò dī 〔成〕上下・貴賤(きせん)を問わない. 〈但有人来投奔他的, ～, 无有不纳〉自分のところに身を投じて来るものがあれば、貴賤を問わず、すべて受け入れた；（《水滸・18》).

〔若个〕 ruògè 〔代〕(書) ① いくらか. 若干の. ② だれ. どれ. 〈～男儿识丈夫〉だれが大丈夫(だいじょう)を知っていようか；（《古今・15》).

〔若果〕 ruòguǒ (書) ＝'若是' 〈～用蔡京, 则治乱自此分矣〉もし蔡京を登用すれば、治と乱とがここより分かれてしまいますぞ；（《宣和》).

〔若何〕 ruòhé 〔代〕(書) ① いかが. どのような. ＝'如何' 〈结果～, 还不得而知〉結果がどうであるのか、まだ知る由がない. 〈打斩去拜冯主事, 看他口气～〉轎(かご)をしつらえて馮主事にあいさつに行き、彼の口ぶりがどうであるかをさぐった；（《古今・40》). 〈权曰：孤言～？〉孫権が、わしの言ったことはどうじゃと言った；（《三國・82》). ② (数量・値段などが)いかほど. 〈未知承购价格～〉お買い上げ価格はいかほどでしょうか.

〔若合符节〕 ruò hé fújié 〔熟〕完全に一致する. ちょうどである. ぴったりである.

〔若还〕 ruòhuán 〔接〕(白) もしも. 〈～家道消乏下来, 只苦得你年幼的〉もし暮らし向きが悪くなったら、苦労するのは若いあんたよ；（《醒世・2》). 〈～结果了他, 那厮们你我相传, …〉もし彼を殺したら、あいつたちは互いにうわさを伝え、…；（《水滸・27》). 〈～蹬着我些儿, 那时你就是个死！〉もしも少しでも私を踏んだら、その時はあんたはおだぶつだ；（《清平・快嘴》).

〔若即若离〕 ruò jí ruò lí 〔成〕不即不離；どっちつかずのさま. ＝'不即不离' 〈他在梦中看到姐姐, 但模模糊糊, ～, 看不清楚〉彼はお姉さんに会った夢を見たが、ぼんやりしていてはっきりせず、近くにいるようでもあり、遠くにいるようでもあり、はっきり見えなかった.

〔若将就木〕 ruò jiāng jiù mù 〔成〕あたかも死にそうである.

〔若将容易得〕 ruò jiāng róngyì dé 〔諺〕('便做等闲看' と続き)もし容易に手に入ったら、軽々しく見られる；（《元曲外・澠池會・1》).

〔若老若幼〕 ruò lǎo ruò yòu 〔成〕老幼. 老年も若年も. ＝'连老带幼' 〈～, 饿死无数〉老いも若きも、飢え死にした者の数は知れない；（《醒世・20》).

〔若榴〕 ruòliú 〔名〕(植) ザクロ. ＝'石榴'

〔若鹭〕 ruòlù 〔名〕(魚) ワカサギ.

〔若明若暗〕 ruò míng ruò àn 〔成〕明るいような暗いような. はっきりしているようなぼやけているような. わかったようなわからないような. 〈他工作不深人, 因此对情况也～, 不很清楚〉彼は仕事にしっかり身を入れていないから、情況がぼんやりとしかわからない. 〈天道报应, 或迟或早, ～〉天が与える報いは遅かったり早かったり、はっきりしているようでもあり、そうでないようでもある；（《古今・31》).

〔若木〕 ruòmù 〔名〕(書) 太陽が沈む所と考えられていた伝説上の木.

〔若其〕 ruòqí 〔接〕もし…ならば.

〔若然〕 ruòrán 〔接〕 ① (方) もしも…ならば；囿. 〈～他是正经人, 何不正正堂堂来话亲〉もし彼がまじめな人なら、どうして正々堂々と仲人をしに来ないことがあろうか. ② (書) もしそうならば. 〈～, 这门上'瓣香室'三个字竟是你绣的〉そうだとすれば、このドアの'瓣香室'という3文字はあなたが刺しゅうしたものだ；（《兒女・29》). 〈～, 君非下贱之辈, 何故屈身于此？〉もしもそうでしたら、あなた様は下賤の身分ではございませんのに、どうしてこんな所に身をくすぶらせておいでなのですか；（《警世・26》). 〈～, 当为尔酝酒〉もしそうならば、おまえのために酒を用意しよう；（《搜神記》).

〔若…若…〕 ruò…ruò… (白) …も…も. …であろうと…であろうと. 〈～凡～圣远徘徊, 总向菴园法会排〉凡夫も出家も遠くからやって来て、だれもが菴園(あんえん)での法会(ほうえ)を聞くために並ぶ；（《變文・維摩詰》).

〔若石里錾字〕 ruò shíli zàn zì 〔諺〕石に字を刻みこんだようなもの；言った言葉に偽りなし.

〔若使〕 ruòshǐ 〔接〕(書) ＝'若是' 〈～顾惜体面, 让他一两遍, 他就做大起来〉もし体面を考えて、1，2度譲ったりしたら、相手はますますつけあがる；（《古今・1》). 〈当时～钦宗信从种师道还击之请, 力任李纲护送之谋, 则金人孤军深入, 必不得志而返〉当時もし欽宗が種師道の反撃の要請に従って、李綱護送のはかりごとに任せておれば、金人の軍は援軍もないまま深く侵入してしまい、必ず志を得ぬまま引き揚げるはめになったのに；（《宣和》). 〔連〕(ruò shǐ) もし…させるなら. 〈大丈夫斫头便斫头, 怎敢畏死, ～咱朝为梁将, 暮为唐臣, 小人之所不为也〉大丈夫(だいじょう)たるもの首を切られるのであれば切られよう. 死などこわくはない、もし私に、朝に梁将となり、暮には唐臣となるようなことをさせようとしても、私にはできぬことだ；（《新編五代》).

〔若是〕 ruòshì 〔接〕もし…なら. ＝'如果' 〈他～不来, 咱们就找他去〉彼がもし来ないなら、彼を捜しに行こう. 〈～白马将军肯来, 何虑孙飞虎〉もし白馬将軍が来ることを承諾するなら、孫飛虎のことを心配する必要はない；（《王西廂・2・楔子》).

〔若属〕 ruòshǔ 〔代〕(書) ① おまえたち. なんじら. ② 若者. ③ 未熟な者.

〔若说〕 ruòshuō 〔接〕もし…なら. 〈别人不会, 我还信, ～你不会, 我不信〉もし他の人ができないと言えば私は信じますが、あなたができないと言えば信じられない.

〔若为〕 ruòwéi 〔代〕① いかに. どのように. ＝'如何', '怎样' 〈音信～通？〉便りをどのようにして伝えようか. ② どうして堪えられようか. ＝'哪堪' 〈～秋月听猿声？〉秋月のもと猿声を聞くのにどうして堪えられようか.

〔若无其事〕 ruò wú qí shì 〔成〕何事もなかったよう. 何食わぬ顔. 涼しい顔. 〈～地走过去〉さりげなく通り過ぎる. 〈～的态度〉安閑とした態度. 〈干了坏事, 还～, 不承认错误〉悪い事をしたにもかかわらず、何事もなかったように過ちを認めようとしない. 〈他～地走了〉彼は何事も起こらなかったように去って行った. 〈她虽然遭遇到这么大的不幸, 但和平时一样生活, 从容镇定, ～〉彼女はこのように大きな不幸に出会ったけれども、ふだんと同じように暮らし、何事もなかったかのように落ち着いている. 〈～的面孔〉さりげない表情.

〔若向锅中添水〕 ruò xiàng guōzhōng tiān shuǐ 〔諺〕('不如灶内无柴' と続き)お湯が沸いたら、なべに水を差して冷ますより、かまどの中の焚(た)き木を取り去った方がよい. (喩) 問題を解決するには根本的に解決しなければならない. ＝'扬汤止沸, 不如去薪'；（《說岳全傳・59》).

〔若像〕 ruòxiàng 〔接〕例えば…は. 〈～这曹州府的百姓呢〉例えばこの曹州府の民はというと；（《老殘・6》).

〔若许〕 ruòxǔ 〔形〕(書) 多くの；〔不定〕. 〈～人〉多くの人. 〈～书刊〉多くの書籍刊行物. 〈枉入红尘～年〉むざむざ俗世に入っていくばくの年ぞ；（《紅樓夢・1》).

〔若言〕 ruòyán 〔名〕(書) ① 汝(なんじ)の言葉. ② この言葉.

〔若要〕 ruò yào 〔連〕もし…しようとすれば. もし…したければ. 〔～蚕好, 先要叶好〕〔諺〕クワのよしあしがカイコの発育を左右する. 〔～富, 冬至隔夜吃碗胡葱烧豆腐〕〔諺〕冬至の晩、ネギと焼き豆腐を食うと金持ちになる；日本で、冬至にカボチャを食べるのに似た風習. 〔～耕牛养得好, 栏干食饱露水草〕〔諺〕役牛を上手に飼うには、牛舎を乾燥させて清潔にし、朝露を含んだ新鮮な草を腹いっぱい食べさせることだ. 〔～好, 问三老〕〔諺〕仕事をきちんとうまくやろうと思ったら、(経験のある)年とった人に教えを請わねばならない. 〔～好, 大让小〕〔諺〕仲よくしようと思ったら、年上の者が年下の者に譲歩すればよい. 〔～好, 大做小〕人とうまくやって行こうと思うなら謙遜(けんそん)が肝要だ. 〔～黑心人, 吃素队里寻〕〔諺〕腹黒いやつを見たければ、精進料理を食ってる連中の中から探せ；とり澄ました者に腹黒いやつが多い. 〔～晴, 看山青, ～落, 看山白〕〔諺〕空が晴れるときには遠くの山が青く見え、雨が降りそうなときには山が白く見える. 〔～人不知, 除非己莫为〕〔諺〕人に知られたくないなら自分でやらないことだ. やったことは遅かれ早かれ必ず人に知られてしまう. (喩) 悪い事をすると必ず人に知られる；（《金瓶梅・12》). 〔例〕〈常言说得好, ～〉ことわざもうまいことを言っている、人に知られたくなければ自分でするな、と；（《官場・53》). 〔～收成好, 罱河泥, 捞水草〕〔諺〕収穫をよくしようと思ったら、川の泥をすくい、水草をすくって畑に入れるとよい.

〔若依佛法〕 ruò yī fófǎ 〔諺〕('冷水莫呷' と続き)もし仏教の戒律に従うなら、一口の水も飲んではならない. (喩) 真心をもって修業すれば、食べたり飲んだりすることにこだわらなくてもよい；（《醒世・26》).

〔若隐若现〕 ruò yǐn ruò xiàn 〔成〕見えつ隠れつしているさま. 〈一点灯火, ～地在那里闪动着〉小さな灯火が、見えつ隠れつきらめいている. 〈有一些人对他流露出一种～的气愤神色〉何人かは彼に対し怒りをちらつかせた表情をした. 〈他常常以为他自己就靠着这些～的面貌在生活〉彼は、自分はこれらの見えつ隠れつする面影によりかかって生活しているのだと常に思っていた.

〔若英〕 ruòyīng 〔名〕(書) ① '若木' の花. ② (植) ヤブミョウガの花. カキツバタの花.

〔若有若无〕 ruò yǒu ruò wú 〔成〕☞ 〔字解〕②. 〈～的胡琴声〉聞こえるような聞こえないような胡弓(こきゅう)の音. 〈但连绵不断地～地闪示这

一点隐秘>しかしこの秘密をたえずそれとなくほのめかした.

[若有所失] ruò yǒu suǒ shī〔成〕何か失ったものがあるかのよう.心落ち着かないさま.<我自海儿死后,心中~>私は海児が死んでからは、心の中は何かを失ってしまったようだ.<有一天忽然感到寂寞了,真所谓~>ある日私は突然寂しさを感じ、まったくいわゆる心の中から何かが失われてしまったようであった.

[若有所思] ruò yǒu suǒ sī〔成〕何か考えるところがあるよう;(«長恨»).<他~地停住了脚步>彼は何か考えがあるように足を止めた.<他恭恭敬敬地听着,并~地点头>彼はうやうやしく聞きながら、まるで何か考えるところがあるかのようにうなずいていた.

[若有所悟] ruò yǒu suǒ wù〔成〕どこか悟ったところがあるように.はっと悟ったかのよう.<他~地问>彼は何か悟ったところがあるように尋ねた.

[偌㊀] ruò〔代〕このように.あのように;多く㊣.現代語では'大'、時に'多''远'を修飾し、'偌大''偌多''偌远'という語をつくる.<接收~大一笔产业>あんなに大きな財産を受け取った.<~大的地方>こんなに大きい土地.<~大年纪>こんなに高い年齢.<临走的时候,也不知是谁点了把火,把~大的一分房产化为灰烬>去りぎわにだれが火をつけたのか知らないが、あんな大きな家屋敷を灰にしてしまった.<~大景致,若干亭榭,无字标题,也觉寥落无趣,…>これほどの規模の景観の中で、いくつかある亭やあずまやに扁額も掲げられていないというのでは、寂しくて趣もない、…;(«紅樓夢・17»).<~大一只狗子,怎地只把三百钱出来?>こんなに大きいイヌが、どうしてたったの銭3百文なんだ;(«古今・15»).<~大一个东京,没一个识得军器的>こんな大きな東京で、'军器'〔軍隊に用いる品物や兵器〕のわかるものは一人もいない;(«水滸・7»).<小人不敢要~多银子>私はそんなにたくさんの銀子をいただくわけにはいきません;(«元曲・魯齋郎・楔子»).<~早晚傻角却不来>こんな時間におばかさんはまだ来ない;(«王西廂・3・3»).//㊁ né

[婼㊀] ruò [婼羌](Ruòqiāng)〔名〕県名;新疆ウイグル自治区.今は'若羌'と書く.//㊁ chuò

[渃] ruò 地名用字;湖北省枝江県にある渓流の名.

[楉] ruò [楉榴](ruòliú)〔名〕㊆ザクロ. ='石榴'

[箬](篛) ruò ㊆①クマザサ.<~竹>同上.②クマザサの葉.

[箬冠] ruòguān〔名〕タケの皮で作った笠. ='箬笠'

[箬壳] ruòké〔名〕㊄タケノコの皮;㊃.[~草鞋]同上で作ったわらじ.

[箬笠] ruòlì〔名〕タケの葉や皮で作った笠;'斗笠'ともいう.<只见宝玉头上带着大~,…>見れば宝玉は頭に大きなタケの笠をかぶって、…;(«紅樓夢・45»).<猛将翅攒定夜珠两腋,就如两个大~一般,挟着夜珠从空而起>猛然と夜珠の両わきを羽でつかみ、ちょうど二つの大きなタケの皮の笠のように、夜珠のわきをかかえて飛び上がった;(«初拍・24»).

[箬帽] ruòmào ='箬笠'<蓑衣~>みのと笠.

[箬鳎鱼] ruòtǎyú ='箬鳎'〔名〕㊈ウシノシタ.ミナミシマウシノシタ.シタビラメ.

[箬叶藻] ruòyèzǎo〔名〕㊆ササバモ.

[箬竹] ruòzhú〔名〕㊆①☞箬① ②オカメザサ.

[弱] ruò ①〔形〕弱い.力がない.勢力がない.↔'强'<软~>同上.<身体~>体が弱い.<不甘示~>むざむざ弱みをみせない.㊥弱;分数・小数のあとにつけてやや足りないことを示す.<三分之二~>3分の2弱.②年が若い.<老~>年寄りと若者.③〔動〕(人を)失う.死ぬ.<又~一个>また一人死んだ.④劣る.<他的本领不~于那些人>彼の腕はあの連中に負けはしない.⑤㊫ピアノ.弱く;音楽の強弱記号の一種.⑥恐れる.苦手である.<别人~他官府>他の人は役所は苦手である;(«古今・21»).⑦〔名〕姓.

[弱不禁风] ruò bù jīn fēng〔成〕風にも耐えられないように弱々しい.ひ弱なさま.吹けば飛ぶよう. ='弱不胜衣';(杜甫«江雨有懐鄭典設»詩).<资产阶级~的小姐>ブルジョアジーのひ弱なお嬢さん.

[弱不经风] ruò bù jīng fēng〔成〕弱き者は風にも倒る.

[弱不胜强] ruò bù shèng qiáng〔成〕弱いものは強いものにかなわない.

[弱不胜衣] ruò bù shèng yī〔熟〕弱くて着物の重さにも耐えられない;ひ弱なたとえ;(«荀子・非相»).<现代的演员要演出林黛玉那种~的神态也真不容易>現代の役者があの林黛玉のような弱々しい姿態を表現するのは容易ではない.

[弱才] ruòcái〔名〕㊣劣った才能.

[弱蛋白银] ruòdànbáiyín〔名〕㊇アルギローン.

[弱弟] ruòdì〔名〕㊣幼い弟.

[弱点] ruòdiǎn〔名〕弱点.欠点.弱み.ウィーク・ポイント.<我的最大的~就是办事不稳重>私の最大の弱点は仕事が慎重でないことである.

[弱电] ruòdiàn〔名〕弱電.

[弱电解质] ruò diànjiězhì〔連〕㊌弱電解質.

[弱反馈] ruòfǎnkuì〔名〕㊐疏反結合.

[弱放射] ruòfàngshè〔名〕㊐ロー・エミッション.

[弱风] ruòfēng〔名〕①㊙弱風;ヨット.②南東から吹く風.

[弱冠] ruòguàn〔名〕㊣弱冠;20歳または20歳ぐらいの男子.古く男子は20歳で冠をかぶる礼を行ったことから.<现今北静王水溶年未~,…>いま北静王水溶はお年はいまだ二十にも達せられぬが、…;(«紅樓夢・14»).<只有一个书生,年方~,尚未娶妻,…>書生がただ一人、年は二十そこそこで、まだ結婚しておらず、…;(«二拍・7»).<知命之年,有一子,始~矣>50歳のときにやっと成人した一人の子があった;(«李娃»).

[弱国] ruòguó〔名〕弱国.

[弱翰] ruòhàn〔名〕㊣筆の異名.

[弱户] ruòhù〔名〕欺きやすい人.

[弱化] ruòhuà〔名〕①弱化.②㊢(音の)弱化.[元音~]母音の弱化.〔動〕弱化する.

[弱笄] ruòjī〔名〕成人したばかりの女子.<有一女已~,冥数应为君妇>成人したばかりの娘がおり、前世の定めであなたの妻になることが決まっています;(«幽明錄»).

[弱疾] ruòjí〔名〕身体虚弱症.

[弱碱] ruòjiǎn〔名〕㊌弱塩基.弱アルカリ.

[弱口] ruòkǒu〔名〕㊣若い人.若輩.

[弱累] ruòlèi〔名〕子女の結婚費・教育費をいう.

[弱劣] ruòliè〔形〕㊣軟弱で劣っている.

[弱龄] ruòlíng〔名〕㊣若いこと;古代の男子は20歳で冠をつける礼を行い、その礼を行うに達しない年齢を'弱齢'と呼んだ.のち広く20歳前後の人を指す.<学业淳粹,~有声>学問は素直で混じりけがなく、年若くして名声があった;(«冥祥記»).

[弱马] ruòmǎ〔名〕小さいウマ.やせたウマ.<每旦出骑~>毎日小さなウマに乗って出かけた.

[弱男娇女] ruò nán jiāo nǚ〔成〕弱い男女.

[弱年] ruònián〔名〕㊣弱年.

[弱女] ruònǚ〔名〕㊣少女.

[弱懦] ruònuò〔形〕軟弱で無能である.<什么是~?意志的不坚>何が軟弱なんだ、意志が強くないのだ.

[弱耦合] ruò'ǒuhé〔名〕㊐ウィーク・カップリング.

[弱怯怯(的)] ruòqièqiè(de)〔形〕㊉弱々しいさま.ひ弱なさま.弱くておくびょうなさま.<念王杰~一个书生,如何会打死人?>私めはひ弱な一読書人でございます、どうして人を殴り殺したりできましょうか;(«初拍・8»).

[弱溶剂] ruòróngjì〔名〕㊌貧溶媒.

[弱肉强食] ruò ròu qiáng shí〔成〕弱肉強食;(韓愈«送浮屠文暢師序»).

[弱丧] ruòsàng〔動〕㊣若い時に変事があって故郷を離れる.

[弱视] ruòshì〔名〕㊩弱視.[~镜]アンブリオスコープ.

[弱衰减] ruòshuāijiǎn〔名〕㊐アンダー・ダンピング.

[弱酸] ruòsuān〔名〕㊌弱酸.

[弱岁] ruòsuì〔名〕㊣子ども時代.幼年.幼年時代.

[弱湍] ruòtuān〔名〕㊣ゆるやかな流れ.

[弱息] ruòxī〔名〕㊣未成年の娘;自分の娘を称する.<此即~,尊翁所订以配君子者也>これが私の娘で、父上があなた様との結婚を取り決められた者です;(«二拍・30»).

[弱项] ruòxiàng〔名〕㊙弱い種目.苦手種目.実力のない種目.

[弱小] ruòxiǎo〔形〕弱小である.<~的婴儿>ひ弱な赤ん坊.[~民族]弱小民族.

[弱行] ruòxíng〔形〕㊣足が不自由で歩行が困難である.

[弱颜] ruòyán〔形〕㊣人に顔を見られるのを恥じる.<如其~羞惭,耻于大众露其过者>人前に出るのを恥ずかしがり、皆の前で自分の過ちを明らかにするのが恥ずかしい者;(«冥祥記»).

[弱音器] ruòyīnqì〔名〕㊫バイオリンやトランペットなどに取りつけて振動を弱める弱音器.鎮響器.消音器.ミュート;音量を弱くしたり、音色を変えたりする装置.

[弱于] ruòyú〔形〕(…より)劣る;不完.

[弱者] ruòzhě〔名〕弱者.敗北者;また女性も指す.<我是个~,我是个没出息的~>ぼくはだめな人間だ、見込みのないだめな人間なんだ.

[弱震] ruòzhèn〔名〕(地震の)弱震.

[弱植] ruòzhí〔形〕(性格が)弱くて自立できない.

[弱志] ruòzhì〔形〕㊣意志が薄弱である.

[弱智] ruòzhì〔形〕㊣知力が劣っている.

[弱质] ruòzhì〔名〕㊣弱い体;ふつう女性の.<兄若不应承,难道还攀扯闺阁~,坏他的清白?>あなたがもし御承知くださらなければ、お嬢さんまでまきこんで彼女の潔白をけがすことになるではありませんか;(«三俠・38»).

[弱智儿童] ruòzhì értóng〔連〕知力の低い児童.

[弱子] ruòzǐ〔名〕㊣幼児.

[弱足] ruòzú〔名〕(障害があり)歩行が困難な足.

[蒻] ruò ①古代、若く軟らかいガマを指す.②☞'蒟蒻'(☞'蒟')

[爇] ruò ともす.燃やす.〈～烛〉ろうそくをともす.〈～些枯枝,以御寒气〉枯れ枝を燃やし,寒さを防いだ;(《古今·7》).

〔爇鸡〕ruòjī〔名〕①ひのし.焼きごて.＝'烙铁' ②はんだ付け器.

〔爇烛〕ruòzhú〔動〕(書)☞ 字解.

[捼] ruò〔動〕(白)手に持つ.〈掣出一把明晃晃刀来,～的火杂杂〉きらきら光る刀を抜くと,すごい形相で握った;(《水滸·19》).

[鄀] ruò ①古代の国名;今の湖北省宜城県.②〔名〕姓.

SA ㄙㄚ

[仨] sā〔数量〕三つ;後に'个'その他の量詞を付けない;俗語.〈他们哥儿～〉彼ら兄弟3人.〈咱们～〉我々3人.〈一连吃了～〉立て続けに三つ食べた.〈老将出马一个顶～!〉経験のある者はひとりで3人に相当する.

〔仨饱俩倒儿〕sā bǎo liǎ dàor〔熟〕(方)毎日ぶらぶら日を送る;天津.

〔仨鼻子眼儿、多出气〕sā bízi yǎnr, duō chūqì〔熟〕余計な事に口出しすること.〈我们的事,不用你管,别在这里～!〉私たちのことにきみがいらざる世話を焼くことはない、ここでは口出しは無用.

〔仨瓜俩枣(儿)〕sā guā liǎ zǎo(r)〔熟〕①収入·収穫がわずかなこと.問題にするに足りない数量を指す.〈缺你挣到～吗?〉あなたのわずかな収入などいらない.②価値がなく,するに値しないささいなこと.〈金三爷不能为～的事儿跑腿〉金三爺は取るに足りないささいな事のために走り回ることはできない.

〔仨核桃俩枣(子)〕sā hétao liǎ zǎo(zi)〔熟〕数の少ないこと.問題にするに足りない数であること.〈光凭那～的救不了急〉そのわずかなものにだけたよったのでは,急場をしのぐことはできない.

〔仨捆一块儿〕sā kǔn yīkuàir〔諺〕('也不顶个'と続き)三人が束になっても一人前でない.他人にとてもかなわないこと.〈别看人家比你年纪轻,论心术,你～〉彼がきみより年が小さいなんて考えていたらとんでもない,頭の働きとなるとあなたたち三人が束になってもかなわない.

〔仨屁俩谎〕sāpì liǎhuǎng〔熟〕(方)口を開けばうそ八百.言うことがあてにならないことばかり.＝'一屁两谎';東北.〈我从前跟他一起做买卖,他～的,不知上过多少当啊〉私は以前彼と商売をしたが,彼は言うことがうそ八百,何回だまされたかわからない.

〔仨亲俩厚〕sāqīn liǎhòu〔熟〕(方)あちこちの親戚やら仲間;東北.

[挲㊀](抄) sā ☞'摩挲 māsa'(☞'摩')//㊁ suō, ㊂ shā

[撒㊀] sā ①〔動〕放す.広げる.〈～手〉手を放す.②〔動〕(貶)存分に発揮したり表したりする.〈～娇(儿)〉甘える.だだをこねる.〈～酒疯儿〉☞ 語彙.③〔動〕(白)置く.並べる.④(白)遠く離れる.//㊁ sǎ

〔撒巴掌〕sā bāzhang〔熟〕①思う存分にする.思い切りする;館·権.②手を放す.手をゆるめる.かかわらない.関係しない.

〔撒把〕sābǎ〔動〕①(自転車や車の)ハンドルを放す.②(方)信用して自由にやらせる.思いきって自由にする;東北.〈他要在家,我一点也不敢～呀,啥活也不能干〉彼が家にいると私は思いきって自由にやれず,なんの仕事もできやしない.

〔撒不开手儿〕sābukāi shǒur〔連〕手が放せない.ほうっておけない.かまわずにおけない.

〔撒虿〕sā, chài (方)＝'撒野'

〔撒痴〕sāchī〔動〕(おくめんもなく)ばかげたことをする,無知をさらけ出す.

〔撒村〕sā, cūn〔動〕(方)野卑なことを言う.下品な口をきく;北京,東北,又(白).〈李四妈时常的～骂人〉李四媽はしょっちゅう下品に人をののしる.〈在奶奶们里头混,～混打,…〉奥様方のいらっしゃる中へ来て,わめいたり乱暴をはたらいたり,…;(《紅樓夢·103》).〔～捣怪〕(白)粗野な言葉でみさかいなく悪く言う;(《紅樓夢·75》).〔～骂街〕〔成〕(人前をはばからず)大声で悪態をつく.

〔撒大皴〕sā dàcūn〔熟〕(方)下品な話をする;東北.〈你个姑娘家家的也～,不怕人笑掉大牙?〉女の子なのに下品な話をして,人に笑われてもいいのか.

〔撒大泼〕sā dàpō〔熟〕横暴な振る舞いをする.〈这种～的人,最好谁也别去理他〉こんなわからずやは,だれも相手にしないのがいちばんいい.

〔撒大躺线儿〕sā dàtǎngxiànr〔熟〕(白)前もって遠い先々の事を考えて用意しておくこと.

〔撒袋〕sādài (白)＝'箭袋'

〔撒旦〕sādàn〔名〕(訳)(宗)サタン.悪魔.

〔撒颠鱼〕sādiānyú＝'撒丁鱼'〔名〕(魚)イワシ.＝'沙丁鱼'

〔撒刁〕sā, diāo〔動〕すねる.だだをこねる.〈这孩子总是～,真讨厌!〉この子はいつもだだをこねてばかりいる,まったくいやな子だ.

〔撒对儿〕sāduìr〔動〕(力·武器をもって)手向かう.〈你也见过一个千金小姐合强盗～的么?〉ご大家のお嬢様が強盗と立ち回りを演じる場面など見たことがありますか;(《兒女·8》).

〔撒敦〕sādūn (白)(訳)＝'亲眷';(蒙).

〔撒放〕sāfàng〔動〕①釈放する.②(白)ほうり投げる.〈提一块砖～屋上〉れんがを一つとって屋根の上へほうり投げた;(《警世·37》).〔名〕(体)リリース;アーチェリー.

〔撒粪〕sā fèn〔連〕(罵)くそをたれる.〈骂了声小～的,这不反了吗?〉このくそったれ小僧め,たてつく気か,と怒鳴った;(《兒女·6》).

〔撒分〕sāfen〔動〕(方)分配する.分ける;東北.〈她掏出几把糖果往孩子们手里～了〉彼女は何回かキャンディをつかんで取り出し,子どもたちの手に分けた.

〔撒风〕sā, fēng (白)＝'撒疯(儿)'

〔撒疯(儿)〕sā, fēng(r)〔動〕①狂態を演ずる.〈借酒～〉酒の勢いをかりてはばか騒ぎをする.〔～撒痴〕〔熟〕気でも変になったかのような振る舞いをする.例〈那薛嫂～,赶着打他一下〉あの薛嫂ときたらまるで気でも違ったかのようだ,ひとつこらしめてやらなくては;(《金瓶梅·97》).②(方)わざと大げさに怒る;天津.

〔撒嘎〕sāgǎ＝'撒乍'〔動〕やんちゃぶりを発揮する.わんぱくなまねをする.

〔撒和〕sāhé〔動〕①家畜を飼う.②飲食物で客をもてなす.③散歩する.

〔撒欢(儿)〕sā, huān(r)〔動〕(方)(子どもや動物が)興奮してとんだりはねたりする,はしゃぐ;山,東北.〈他们都在撒着欢儿地干活〉彼らははしゃぎながら仕事をしている.〈小猫～〉子ネコがはしゃぐ.〈～蹽蹦子〉はしゃいでぴょんぴょん跳び上がる.〈马若不牵,恐怕～走了〉ウマは引っぱらなければ,はね回って逃げてしまうではないか;(《西遊·23》).

〔撒谎〕sā, huǎng〔動〕うそを言う;俗語.＝'说谎'〈～调皮〉口先上手にうそをつき,しつけがきかない.〈他撒一个谎〉彼はうそを言った.〈你～!〉おまえのうそつき.〔～撂屁〕〔熟〕(方)うそをならべたてる.そらごとを言う;東北.

〔撒火〕sā, huǒ〔動〕情欲を満足させる.欲念を散らす.

〔撒极〕sājí〔動〕①窮地に立たされ自殺する.②焦る.いらだつ.③(白)腹をたてる.かんしゃくを起こす.

〔撒急〕sājí〔動〕いらいらして人に当たる.

〔撒奸〕sā, jiān〔動〕①(平気で)ずるく立ち回る.悪巧みをする.〈你休呆里～〉なにくわぬ顔でずるく立ち回るのはよせ.②(白)ばかげた振る舞いをする.

〔撒娇(儿)〕sā, jiāo(r)〔動〕☞ 字解 ②.〈孩子跟妈妈～〉子どもがお母さんに甘える.〈～缠人〉甘えてからまる.〈这孩子尽跟父母～〉この子は親にわがままばかり言う.〈～般地笑〉甘えるように笑う.〈既是承伯父这等疼爱侄女,侄女倒要撒个娇儿〉伯父様がこれほどまで姪として慈しんでくださっているのをよいことに,もう一つだけわがままを言わせてください;(《兒女·20》).〔～撒痴〕だだっ子甘えっ子のように振る舞う.愛嬌を振りまく.例〈～,千不肯,万不肯,只是不肯从命〉だだをこねて,どうしてもいやです,ご命令には従いませんと言った;(《古今·6》).例〈怎当那婆娘守定在衙内,～,不由知县不行〉いかにせん,その女はそばにいて,媚びたので,知県はすっかり分別を失ってしまった;(《水滸·51》).

〔撒脚〕sājiǎo〔動〕①歩幅を大きくして急いで駆けだす.〈～就跑〉同上.②足を踏み出す.

〔撒酒疯(儿)〕sā jiǔfēng(r)〔連〕酒乱におよぶ.酔って乱れる.酔って醜態を演じる.管を巻く.〈二癞子又～儿了〉二癩子は,また酒乱になった.

〔撒决〕sājué (白)＝'决撒②'

〔撒开〕sā, kāi〔動〕①緩める.放す.〈～手〉手を緩める.〈～腿〉足をさっと踏み出す.〈～腿就跑〉さっと逃げる.②(方)(～儿)思いきりやる.最大限にする;動詞に続く場合,多く'～了'とする.〈～了花钱〉思いきり金を遣う.〈～儿了一花〉思うままにぱっと金を遣ってしまう.〈～(儿)吃〉思いきり食べる.無節制に食べる.〈～巴掌,有多大的劲儿使多大的劲儿吧!〉思う存分,あるだけの力を出しましょう.〈他万一～了一怄我,…〉あの人がもし思いきり私をからかったりしたら,…;(《兒女·28》).③広げる.〈把这轴画儿～看看〉この軸ものの絵を広げてみよう.④(白)離れる.立ち去る.逃げる.〈俺二人只好～〉おれたちさっさと行こう;(《水滸·6》).〈李逵笑道:只好～〉李逵は笑いながら,さあ,逃げるとしようと言った;(《水滸·53》).

〔撒科〕sākē〔動〕人を笑わせるせりふを言う.冗談を言う.ふざけた話をする.〈干娘,你休～,自作成我则个!〉おっかさん,冗談は言わんでくれ,私を助けておくれよ;(《金瓶梅·3》).〈去镇上～卖药〉村でおもしろいことを言って薬を売っている;(《水滸·37》).〔～打诨〕〔成〕劇で,人を笑わせるようなせりふや動作をはさむこと.＝'插科打诨'

〔撒窠〕sākē〔動〕巣から逃げ出す.〈鸡也不知道～〉ニワトリも巣から逃げ出すことを知らない.

〔撒诓〕sākuāng (方)＝'撒谎'

〔撒拉本舞〕sālāběn wǔ〔連〕(舞)サラバンド;カスタネットを持って踊るスペインの活発なダンス.

[撒拉尔] Sālā'ěr ＝'撒拉族'

[撒拉族] Sālāzú〔名〕サラール族；中国少数民族の一つ. ☞付表

[撒赖] sā，lài〔動〕① 居直った態度をとる. ふてぶてしく構える. 平気でしらを切る. [～放泼]〔成〕態度が横暴でふてぶてしい. [恃酒～]酒の力に頼ってふてぶてしく構える. ② いちゃもんをつける. 言いがかりをつける. ごろつきぶる. ③ (白) だだをこねる. むちゃなことを言ったり、したりする. <竟像小孩子～一般>まるで子どもみたいにだだをこねる；(«十二樓·合影樓»).

[撒烂污] sā lànwū〔熟〕① きたないものをまき散らす；俗語. ② ごろつきがかった生活·やり方をする；俗語.

[撒楞] sāleng〔形〕(方) てきぱきしている. 敏捷びんしょうである；[東北]. <那小子干活～>あの若者は仕事がてきぱきしている.

[撒髅] sālóu ＝'撒娄'〔名〕(白) (隠) あたま；(隠).

[撒马] sā，mǎ〔動〕① ウマの手綱を緩める. ② ウマをとばす. [～开交] (白) 逃走する.

[撒漫] sāmàn〔形〕(方) ① かってである. 自由である. ＝'随便' <～使钱>金を湯水のように遣う. <～做去>勝手気ままにする. ② 懐が暖かい. ☞'撒漫 sǎmàn'

[撒蒙鱼] sāméngyú〔名〕(魚) サケ； '撒蒙'は英語 salmon の訳語.

[撒谜语] sā míyǔ〔熟〕(白) 隠語を使う. <被这干人在街上, ～, 往来嘲戏>そのような連中に、通りで隠語を言って、からかわれました；(«金瓶梅·1»).

[撒迷怔] sā mízhèng ＝'撒臆怔'〔熟〕寝ぼける. <春儿撒着迷怔穿袜子>春児は寝ぼけながら、靴下を履いている. <叫他, 推他, 他还是～>呼んでも揺すっても、彼はまだ寝ぼけている.

[撒腼腆] sā miǎntian〔熟〕(白) 恥ずかしがる.

[撒眸] sāmóu〔動〕(方) 目を放って遠くを見る. <站在高处四下～>高い所に立ってあたりに目を放つ.

[撒目] sāmu ＝'撒抹'〔動〕(方) 目を配る. 視線をむける；[東北]. <他一迈进市场门口, 两只眼睛就不住的往四处～, …>彼は市場の入り口に足を踏み入れると、目をたえずあたりに配り、….

[撒腻] sā，nì〔動〕あきあきしたようすをする.

[撒腻滞] sā nìzhì (白)＝'撒赖'

[撒尿] sā niào ＝'撒溺'〔連〕小便をする；俗語. <不可随地～>ところかまわず小便をしてはならない. [撒不出一丈的尿]〔諺〕1 '丈'飛ぶ小便はやれない. (喩) たいした腕前があるわけでもない. 人があっというような能力ではない. ☞'撒尿 sā suī'

[撒拗] sāniù (白)＝'撒赖'

[撒泡尿] sā pàoniào〔連〕泡だった小便をする. [～自己照照]〔諺〕泡だった小便をして自分を映してみる. (喩) (映らないので)自分(の欠点)を知るよしもない；(«儒林·3»).

[撒喷] sāpēn〔動〕(白) ののしり合う.

[撒泼] sāpō〔動〕① (悔しがってやたらに)騒ぎたてる, めちゃくちゃに泣きわめき騒ぎたてる. <她仍旧不理郭富贵, 好像避开了一堆狗屎似的远远的走过去, 并且～的说>彼女は相変わらず郭富貴を相手にせず、まるでイヌの糞ふんを避けるように遠まわりして、泣きわめきながら言った. <徐庆更会～, 一壁抽泣着, 一壁说道：…>徐慶はいっそう騒ぐ始末、大声で泣きながら言いました；(«三俠·107»). <若肯留我, 我就招呼汝等；假若不留, 你却休要～>もし我々を留めてくれるのなら、私もおまえを呼ぶが、もし留めてくれなくても、おまえは騒ぎまくるでない；(«西遊·47»). <吃酒～>酒を飲みばか騒ぎする；(«水滸·6»). <浪荡乾坤, 怎敢行凶～, 擅自勒死平民>泰平のご時世に、よくも凶暴な振る舞いに及び、むやみに良民をしめ殺すとは；(«元曲·竇娥冤·2»). [～打滚]〔熟〕だだをこね転がり回る. [～放肆]悪ふざけして放埒ほうらつなこと. ② ふてぶてしい態度をとる. [～放刁]〔熟〕同上.

[撒气] sā qì〔連〕① 八つ当たりをする. 当たり散らす. <打孩子～>八つ当たりに子どもを殴る. <你不要找我～！>きみはぼくに八つ当たりをするな. <您不在这ㄦ, 爸爸就拿我一个人～>あなたがここにいないと、おやじはすぐに私一人に当たりちらす. ② (タイヤやボールの)空気などを抜く.

[撒卡子] sā qiǎzi〔連〕巡察·巡視する.

[撒沁] sāqìn (白)＝'撒赖'

[撒讪ㄦ] sāshànr〔動〕(方) (喩) 張り切る. 元気が出る；[北京]. <这孩子越骂越～>この子どもはののしればののしるほど元気が出る.

[撒屎] sāshǐ〔動〕(白) 大便をする. ＝'拉屎'

[撒手(ㄦ)] sā shǒu(r)〔連〕① 手を放す. <你拿稳, 我～了>きみしっかり持っていてくれ、ぼくは手を放すから. <你～我, 你是搀我, 还是揪我呢？>私を放してくれ、あなたは手を貸しているのか、それともつかんで引っぱっているのか. [～不由人ㄦ]〔熟〕手を離れて自分の思うようにならない. (例) <孩子长大了, 出外作事, 可不就是～了吗？>子どもが大きくなり、外で働くようになると、もう親の思うとおりにはなりません. ② 手放す. 手を引く. <～不管>ほったらかしにする. <～西归>死ぬこと. この世におさらばをする. 手を引いてとりあわない. <谁能想到老头子会～了车厂子呢！>だれが、じいさんが車屋を手放してしまうと考えることができたろうか. <有效的办法就是早一点～>効果的な方法は少し早めに手を引くことだ. <不大的事, 已经撒开手了>格別の事でもなし、もうすでに手を引きました；(«紅樓夢·71»). <～不为奸>手を引けば悪事をしたことにならない；(«元曲·望江亭·1»).

[撒手尘寰] sā shǒu chén huán〔成〕世を去る. ＝'溘然长逝', '一瞑不视'

[撒手锏] sā shǒujiǎn〔熟〕① 旧小説で、殺し合いをするとき、意表をついて鉄棒を敵に投げつける手を指す. (喩) 競技の際に奥の手を使う. ② 手裏剣を投げる. (喩) 大事なときに得意な手を使う.

[撒手网] sāshǒuwǎng〔名〕投網とあみ. 〔連〕(sā shǒuwǎng) 投網を打つ.

[撒尿] sā suī〔連〕小便をする；俗語. <故意在天井中撒一泡尿>わざと中庭で小便をする. ☞'撒尿 sā niào'

[撒腿] sā，tuǐ〔動〕(多く'～跑'となり)ぱっと駆け出す. <～就跑>ぱっと逃げる. <他听说哥哥回来了, ～就往家里跑>彼は兄が帰って来たと聞くと、さっと家の中へ駆け込んでいった. <小坡疯了似的, ～就跑>小坡は狂ったように一目散に駆けていった. <一咕噜身爬起来, 顾不得帽子, 撒开腿就赶>ごろりと寝返りを打って起き上がると帽子のことを忘れ、駆け出し追いかけて行った；(«兒女·5»).

[撒唔] sātùn (白)〔動〕① おろかさをふりまく. (欲や情にかまけ)心が迷う. <更做道秀才每从来恁, 似这般干相思的好～>たとえ秀才なるものが昔からそうであったとしても、このようにむなしい恋をするのはいかにもたわけである；(«王西廂·3·4»). ② おろかな振りをする. ③ ひやかす. 嘲笑ちょうしょうする.

[撒顽] sāwán (白)＝'撒赖'

[撒网] sā wǎng〔連〕網を水中に投げる：網を打つ. 〔動〕(sā，wǎng) (白) 慶弔事に人を広く招き進物や金銭をもうける.

[撒窝] sāwō〔動〕(方) (鳥などを巣から)放す；[東北].

[撒污] sāwū〔動〕(方) 大便をする.

[撒无赖] sā wúlài〔熟〕＝'撒赖'

[撒线] sā xiàn〔連〕糸をたぐりだす；たこあげのときなど.

[撒响屁] sā xiǎngpì〔熟〕(白) 大ぼらを吹く.

[撒袖] sāxiù〔動〕(白) そでを払う. <～出庙门而去>さっさと廟びょうの門を出て行く；(«醒世·7»).

[撒鸭] sā，yā (方)＝'撒鸭子①'；[北京].

[撒鸭子] sā yāzi ＝'撒丫子'〔熟〕(方) ① 歩幅を大きくする；[北京]. <～就跑>大またで走る. <撒开鸭子就到咧！>急いで歩けばすぐ着くさ；(«兒女·21»). ② 逃げる；[北京]. <～了>逃げてしまった. <他这时扭身一蹿, 便朝西南上撒了鸭子>彼はこのとき、体を反らしてさっととび、そのまま南西の方へずらかった. <～窜了>さっと逃げ出した. <他见势不妙, 赶紧～>彼は勢いがおかしいと見ると、さっさと逃げ出した. <一听政委找我, 总是～就跑>政治委員が私のところへやってくると聞くと、必ずさっと逃げ出す. [～挠杠] (方) 逃げる；[東北]. (注) '鸭子'は、北京方言で'脚'を'脚鸭子' '脚丫子'というところから.

[撒妖] sāyāo〔動〕色気をふりまく. 甘ったれる.

[撒野] sā，yě〔動〕① (人に対して)粗野で自分勝手なことをする. 横着に振る舞う. 無作法な態度をとる. 平気で粗野な振る舞いをする. <他不会那么～>彼がそんな乱暴を働くはずはない. <那个护兵要～>その護衛兵は乱暴しようとしている. <只有你这个不懂规矩的在这里～, 还不给我滚开！>おまえというこの作法もわきまえないやつだけが、ここで乱暴を働いておる、出てうせろ；(«官場·60»). <你这人好生～, 这是什么地方？>こいつめ、ずいぶん不届きなことをして、ここをどこと心得る；(«三俠·10»). <你是甚么人？走来～！>あなたは何者だ、ずうずうしく入って来たりして；(«金瓶梅·94»). ② (方) 力いっぱいにやる. 懸命にする；[東北]. <他看了看有人真是～地干, 有人就像三天没吃饭似的>彼は見るとほんとうに懸命にやっている人もいたし、まるで3日間飯を食べていないような(やる気がない)人もいた.

[撒野火] sā yěhuǒ〔熟〕(白) 怒って無理難題を言う.

[撒野马] sā yěmǎ〔熟〕① 自由奔放にする. 自分勝手に振る舞う. ② かってなことを言う.

[撒夜] sāyè〔動〕(方) 野宿する；[東北].

[撒夜症] sā yèzhèng〔熟〕(方) 寝言を言う. ＝'撒呓挣'

[撒旖旎] sā yǐnǐ〔動〕＝'撒娇'

[撒呓挣] sā yìzheng ＝'撒呓怔', '撒呓症', '撒夜仗'〔熟〕① 寝言を言う；俗語. <大睁眼～>大きく目を開いたまま寝言を言う. (注) 北京方言では、'撒癔怔' '撒癔症'とも書く. ② 寝ぼけて暴れる；俗語.

[撒因] sāyīn〔形〕(白) (隠) 良い. すばらしい；(隠).

[撒冤] sāyuān〔動〕(白) むだ足を踏む.

[撒诈捣虚] sā zhà dǎo xū〔成〕うそをついて人を欺く；(«西遊·1»).

[撒着] sāzhe〔動〕(白) 置く. <正面～一把浑银交椅坐下>正面に銀のいすを置いて腰を下ろした；(«水滸·12»).

[撒滞殢] sā zhìtì〔熟〕① ふてぶてしく構える. 居直った態度をとる. ② (白) 甘える. だだをこねる.

[撒子角] sāzǐjiǎo〔名〕(白) 鉢巻きで頭をぴったり縛ったあとの角形の結び目.

[撒嘴] sā zuǐ〔連〕① 口を放す. <咬住了不～>かみついて口を放さな

い．②争いをやめる．

[䁪] sā ①〔動〕㊀目で気持ちを伝える．目で合図する．〈一个手儿招，一个眼儿～〉一人は手招きし，一人は目で合図する；(明·馮惟敏《僧尼共犯·1》雑劇)．②〔動〕㊄見る．＝'看'〈～一眼〉ちらっと見る．

[㖸] sá 〔㖸么〕(sáme)〔動〕㊄(探しものがあるかのように)目がしきりに動く；[北京]．〈俩眼～什么呢？〉何をきょろきょろしているのか．〈不兴望人家门里瞧～！〉人の家の中でやたらときょろきょろしてはいけない．

[洒](灑) sǎ ①〔動〕1)(人が液体を意識的に)ふりかける，まく．〈往扇子上～香水〉扇子に香水をふりかける．〈扫地先～些水〉床を掃く前に水を少しまく．2)(無意識的に)こぼす．〈～了一地粮食〉あたり一面に穀物をこぼした．〈不小心把汤～了一身〉うっかりしてスープをかぶってしまった．②〔動〕1)(液体が)こぼれる．〈暖瓶倒了，开水～了满桌子〉ポットが倒れて，湯がテーブルいっぱいにこぼれた．〈泪水～满衣襟〉涙で襟がすっかりぬれた．〈春雨淅沥淅沥地～在大地上〉春の雨がしとしとと大地に降り注いでいる．2)(光が)降り注ぐ．〈月光～在海滩上〉月の光が浜辺に降り注いでいる．〈温暖的阳光，～在病床上〉暖かい太陽の光が病院のベッドに降り注いでいる．〈水阁门大开，从里面～出来明亮的灯光〉'水阁'〔水辺の楼閣〕の扉が大きく開くと，中から明るい光がさっとさしてきた．③〔名〕姓．▣寒さや驚きでぞっとするという場合，あるいは厳粛で恭しいという場合は xiǎn と発音する．

〔洒葱花儿〕sǎ cōnghuār ㊄＝'撒葱花儿'；[四川]．〈他的葱花儿真洒得匀称！〉彼のおべっかは本当にお上手だ．

〔洒尔佛散〕sǎ'ěrfósǎn〔名〕㊎㊖サルバルサン．＝'六零六'

〔洒粉器〕sǎfěnqì〔名〕化ダスター．

〔洒狗血〕sǎ gǒuxuè〔熟〕①(芝居で役者が)筋から離れてこっけいなまねをしたり，武芸を見せびらかしたり，大げさな演技をしたりする．②話を大げさにする．話が大げさすぎる．

〔洒好(儿)〕sǎhǎo(r)〔形〕㊀とてもよい．〈咱家待你～儿的〉わしらはあんたによくしてやっている；(《三俠·80》)．

〔洒花〕sǎhuā〔名〕古く刺しゅうを指す．

〔洒家〕sǎjiā〔名〕㊀私．おれ．わし；陝西·甘粛一帯の自称．＝'我'〈大王即刻到了，～是打前站的，你下马饭完也未？〉大王様はすぐお着きになる，わしは先遣いの者であるぞ，おまえたち，歓迎の宴の準備は整っておるか；(《警世·21》)．〈～是经略府提辖〉わしは経略府の提轄である；(《水滸·3》)．

〔洒酒〕sǎ jiǔ〔連〕㊄酒をつぐ．＝'斟酒'；㊥．

〔洒泪〕sǎ, lèi〔動〕涙を流す．〈～分别〉涙を振るって別れる．〈弟兄～而别〉兄弟は涙ながらに別れた；(《金瓶梅·2》)．

〔洒篱〕sǎlí〔名〕(ものをすくう)ざる．

〔洒利〕sǎlì〔形〕㊄動作が自然ですばやい．＝'麻利'；[天津]．〈一个高个子、大骨架的姑娘正在～地用家乡方言指挥下车和上车的乘客〉背が高く，体格のりっぱな娘が，ちょうどきびきびと，お国なまりで，上下車する乗客を指揮しているところだった．

〔洒漏〕sǎlòu〔動〕こぼす．

〔洒落〕sǎluò〔形〕＝'洒脱'〈只有道教学成长生不老，变化无端，最为～〉道教だけが不老不死を学び，変化無限で，最も自然である；(《古今·13》)．〈胸中～，如光风霁月〉心がさっぱりしていて，雨上がりの晴れた空のようだ；(《朱子全書·道統》)．〔動〕㊀①他人のよくない点を数えあげて，胸の内の不満を晴らす．〈更可以任意～～〉なおさら思う存分難癖をつけます；(《紅楼夢·7》)．②冷たく粗略に人を遇する．〈不敢～宝玉，…〉宝玉に対して，まさかつっけんどんにすることもできず，…；(《紅楼夢·98》)．③涙がはらはらと落ちる．〈眼泪～在衣襟上〉涙がはらはらと襟の上に落ちる．

〔洒派〕sǎpài〔動〕㊀(訴訟で)必要な金を分担する．

〔洒泼〕sǎpō〔動〕浪費する．

〔洒泣〕sǎqì〔動〕㊥涙を流す．

〔洒然〕sǎrán〔形〕㊥①驚くさま；xiǎnrán と発音．②厳粛である；xiǎnrán と発音．③自然である．瀟洒(しょうしゃ)である．〈又爱读黄庭、老子诸书，～有出世之志〉さらに黄庭や老子の書を好んで読み，おのずから俗世を超越する志が備わっていた；(《古今·14》)．

〔洒洒〕sǎsǎ〔形〕㊥①(著述などが)膨大である．〈～万言〉膨大な著述．②ながながと続くさま．③超然としてとらわれぬさま．

〔洒洒泼泼〕sǎsapōpō〔形〕㊄いっぱいに入れたさま；[北京]；×'洒泼'．〈～盛了一大海碗〉大きなどんぶりに山盛りいっぱい盛った．

〔洒洒潇潇〕sǎsaxiāoxiāo〔形〕㊀みじめなさま．寂しいさま．寒々としているさま；×'洒潇'．

〔洒扫〕sǎsǎo〔動〕㊥水をまいて床を掃除する．

〔洒水〕sǎ shuǐ〔連〕水をまく．〔～扭污〕〔熟〕㊀義理の父娘の関係にある女と性的関係を持つたとえ；(《金瓶梅·32》)．〔名〕(sǎshuǐ)①水まき．散水．〔～车〕散水車．タンク車．〔～器〕散水器．〔～设备〕スプリンクラー．〔～头〕スプリンクラー·ヘッド．②しぶき．

〔洒汤〕sǎtāng〔動〕①へまをする．おしゃかにする；俗語．〈那件事他办得～了〉あの事を彼はしくじった．②(sǎ, tāng)㊄秘密が漏れる；[北京]．〈说话说洒了汤了〉話をして秘密が漏れてしまった．③(sǎ, tāng)㊄演じ方がまずい；[北京]．〈这出戏洒了汤了〉この劇は演じ方が下手だ．〔連〕(sǎ tāng) スープをこぼす．

〔洒土也眯了后人眼睛儿〕sǎ tǔ yě mīle hòurén yǎnjingr〔諺〕わざと偽りの行為をして，他人に誤解させる．心にもないことをして，人の目をくらますたとえ；(《金瓶梅·80》)．

〔洒脱〕sǎtuo〔形〕㊥①(言葉や行為が)自然である，こだわりがない．こいきである．さばけている．〈～姿态〉こいきな姿．〈我有一个极为坚毅而又～的母亲〉私には，とても毅然(きぜん)とし，しかもさばけている母がいる．〈屋里屋外归置得干干净净，针线活计，做饭烧菜样样～〉家の内も外もきれいに片づけて，針仕事や炊事などなんでも鮮やかにやってのける．〈举止大方，言语也～〉立ち居もおうようで，言葉も堅苦しくない．②冷淡である．〔動〕㊀①かってにする．〈咱们今儿索性～些，…〉みんなで今日は思い切り好き放題にするから，…；(《紅楼夢·108》)．②(そでなどを)振り払う，振り切る．＝'摆脱'〈～袖子〉そでを振り切る；(《古今·39》)．

〔洒淅〕sǎxī(又)xiǎnxī〔形〕㊥ぞっとするさま．〈毛发～〉ぞっとして毛が逆立つ．

〔洒线〕sǎxiàn〔名〕㊥①＝'洒花'②刺しゅうをした衣服．

〔洒鞋〕sǎxié〔名〕山道を歩くのに適した一種の布靴；甲は針目を細かに縫い，つま先には三角形の皮があててある．〈夜里，连她都抱着油灯，给弟兄们缝袜子与～〉夜は，彼女さえもランプを囲んで，兵士たちに靴下や布靴を作ってやる．

〔洒血〕sǎxiě〔動〕汚物をばらまく；他人あるいは自分に対する侮蔑(ぶべつ)を意味する．〈可你要这么说，你要在自己身上～？〉きみはこんな言い方をして，自分自身に汚物をばらまきたいのか．

〔洒药水〕sǎ yàoshuǐ〔熟〕㊄噴霧器で農薬を散布する；㊥．

〔洒油〕sǎ, yóu〔動〕失敗する．へまをする；俗語．〔連〕(sǎ yóu) 油をこぼす．

[靸](△趿) sǎ〔動〕㊄(布靴のかかとの所を)踏みつぶす．(スリッパなどを)つっかける；[四川]など，又㊀．〈～拖鞋〉スリッパをつっかける．〈～鞋〉1)わら製の，スリッパのような履物．2)甲が硬く，前のはきこみが深くつま先の部分に皮をあてた労働用の布靴．∥'趿'又 tā

〔靸拉〕sǎlā〔動〕㊄靴のかかとを踏みつぶしてひきずる；[河北]．〈严和孝嫌老伴絮烦，～上鞋儿走出来〉厳和孝は連れ合いがくどいのを嫌って，靴をひっかけると出てきた．

〔靸鞋〕sǎxié ㊄〔名〕☞[字解]．〔連〕(sǎ xié) 靴のかかとを踏みつぶしてひきずる．〈那一日，靸着鞋，跑出去，把门开，王银匠已在门儿外〉あの日，靴をつっかけて走って戸を開けると，銀細工職人の王さんがもう戸の外にいた；(《散曲聊齋》)．

[潵] sǎ ①〔潵河〕(Sǎhé)〔名〕川の名；河北省．②〔潵河桥〕(Sǎhéqiáo)〔名〕地名；河北省．

[撒㊁] sǎ ①〔動〕1)(人が意識的に粒状のものなどを)まく，ふりかける．〈～种〉種をまく．〈～传单〉ビラをまく．〈～农药〉農薬を散布する．〈(往)饼上～了一层白糖〉'饼'に砂糖をひとふりふりかけた．〈～在那桌上〉そのテーブルの上にまき散らす；(《宣和》)．▣比喩的にも用いられる．〈～下革命的种子〉革命の種をまく．2)(人が無意識的に)こぼす．〈把碗端平，别～了！〉こぼさないように，おわんを平らに持ちなさい．②〔動〕(物が)こぼれる．〈把～在路上的豆子拾来起〉道にこぼれたマメを拾う．〈汤～了一地〉おつゆが床一面にこぼれた．〈化肥袋破了，～出许多化肥〉化学肥料の袋が破れ，肥料がたくさんこぼれた．▣この意味では'洒'と混用されることが多い．③〔動〕㊀金銭を浪費する．〈腰里～～〉金をまき散らす．金を気前よく遣う；(《十二楼·歸正樓》)．④〔名〕姓．∥㊀ sā

〔撒把黑豆〕sǎ bǎ hēidòu〔諺〕('只好教猪拱，狗也不要他'と続き)㊀質の劣る'黑豆'を地面にまいても，ブタのえさにしかならず，イヌでさえ見むきもしない．㊓人の醜くみっともないことを嘲笑(ちょうしょう)する言葉；(《金瓶梅·75》)．

〔撒播〕sǎbō ㊥〔動〕種子をむらなく畑にまく；必要があればすき返しを行う．〔名〕ばらまき．〔～机〕播種(はしゅ)機．

〔撒布〕sǎbù〔動〕散布する．まく．〈～谷种〉穀物の種をまく．

〔撒葱花儿〕sǎ cōnghuar〔熟〕㊄胸に一物あっておべっかを言う．面と向かって恭しくする；[四川]．〈有些人葱花儿撒得热烈〉ある人はとても恭しくした．

〔撒肥〕sǎ, féi〔動〕肥料を散布する．〔～机〕肥料散布機．

〔撒粉〕sǎfěn〔名〕㊥粉末散布．散粉．〔～机〕〔～器〕散粉機．ダスター．農薬散布機．

〔撒豪〕sǎháo〔動〕㊄道理をわきまえない．横暴なことをする；[四川]．〈～撒到老子们眼皮底下来了！〉あばれにあばれ，わしのところまでやって来るとは．

〔撒合〕sǎhe(又)sǎhuo ＝'撒和'〔動〕㊀①散歩してくつろぐ．食事のあとで散歩する．〈借着出善会，热闹热闹～～〉お寺の招きに出かけるという名目で，にぎやかに集まって，のんびりとくつろいだ；(《兒女·27》)．②ウマをゆっくり歩かせて運動させる．〈先～那马者〉まずそのウマを運動させなさい；(《王西廂·1·1》)．③家畜に飼料を与える．〈我们且进这驿里去，一则问他地方，二则～马匹，三则天晚投宿〉われらこの駅にしばし入ってみよう，そしてこの土地のようすを尋ねかたがた，ウマにえさをやり，日も暮れたから泊めてもらうことにしよう；(《西遊·78》)．

S

［撒胡椒面］sǎ hújiāomiàn〔熟〕①分散平均させて財力・物力をつかう．〈在经济建设上切不可～，要集中财力、物力，首先保证重点工程的建设〉経済建設においては財力を分散して遣ってはならず，財力・物力を集中し，まず重点工事の建設を保証しなければならない．②みんなで平均して分け前にあずかる．

［撒花］sǎ huā〔連〕花を散らす．喩字体がのびやかなことを例える．〈上下～波对当〉文字の配列は花を散らし波を取り合わせたようにのびやかである；（《變文·捉季布》）．

［撒花盖顶］sǎ huā gài dǐng〔成〕手がつけられないほど乱れているさま．てんやわんやなさま．

［撒货］sǎhuo ⓐ＝'撒合'

［撒机］sǎjī〔名〕種まき機．

［撒金］sǎjīn〔名〕金箔やら金粉を散らした紙．〈门上贴着～的对联〉門に金粉散らしの'对联'がはってある．

［撒拉］sǎlā ⓐ＝'靸拉'

［撒懒］sǎlǎn〔動〕ずるける．サボる．油を売る．

［撒冷灰］sǎ lěnghuī ⓐ＝'泼冷水'

［撒脸］sǎliǎn〔動〕ⓐ体面を失う．メンツをなくす．〈你老瞧，作贼的落到这个场中，算～寡心到那头儿了！〉こんなざまをさらしちまって，あまりの無様さに，あっしら腹がたつやら情けないやらで，やりきれません；（《兒女·32》）．

［撒料器］sǎliàoqì〔名〕機スプレッダー．

［撒落］sǎluò〔動〕①こぼれる．〈在搬运时从破口袋里～了许多谷粒〉運送中に破れた袋からたくさんの穀物の粒がこぼれた．②まき散らす．〈钞票～了一地〉あたり一面に紙幣をまいた．

［撒麻粉粉亮］sǎ má fěnfěn liàng〔熟〕㊄空が薄明るくなる；四川．〈早晨，刚刚～的时候，…〉早朝，薄明かりのころ，….

［撒漫］sǎmàn＝'撒镘'〔動〕①金を浪費する．気前がよい．金遣いが荒い．〈袭人又本是个手中～的〉襲人ももともと気前はよいほうである；（《紅樓夢·62》）．〈你当初～时节，只道家中是那无底之仓，长流之水〉あなたは当初金回りがよいときは，家には遣いきれないほどの金があるとおっしゃっていました；（《初拍·15》）．〈又是～的手儿，帮衬的勤儿，与十娘一双两好，情投意合〉さらに金もふんだんに遣い，粋をきかせた客だったので，十娘と仲良くなり意気投合してしまいました；（《警世·32》）．〈这一干共十人，见西门庆手里有钱，又～肯使，所以都乱撮哄着他〉この一味の十人は，西門慶が金を持っていて，そのうえ気前がよくて金を遣いたがるので，わいわい取り巻いているのです；（《金瓶梅·1》）．副思いきって．大胆に．顧慮することなく．〈进士官就是个铜打铁铸的，～做去，没人敢说他不字〉進士出身の役人は銅や鉄でできたようで，気兼ねなしに好きなことをやっても，だれもだめということができない；（《警世·18》）．②捨ててしまう．〈这便是一句戏言～了一个美官〉これすなわち，戯れの一言でうまい官職をふいにしたということである；（《京本·15》）．☞'撒漫 sāmàn'

［撒摩萨］sǎmesà〔名〕㊄㊗'油炸烫面肉三角'〔熱湯でこねたコムギ粉を油で揚げたものと，肉が浮いているスープ〕の一種；トルコ語 samsa；北京．

［撒琪玛］sǎqímǎ〔名〕㊄㊗油であげた短いうどんを，あめなどで固め，切って塊にした菓子；満州語 sacima．＝'萨其马'；北京．

［撒然］sǎrán〔形〕驚いて目を覚ますさま．＝'洒然'〈～惊觉，原在囚床之上〉はっとして目を覚ますと，元のとおり牢獄の床にいました；（《醒世·4》）．〈被晁盖一推，～觉来，却是南柯一梦〉晁蓋に押されて，驚いて目を覚ますと，それは夢であった；（《水滸·64》）．〈～惊觉，衾枕俱空〉突然ふと目を覚ませば，しとねはからっぽ；（《董西廂·5》）．

［撒散］sǎsan〔動〕①まき散らす．〈把宣传品都～完了〉宣伝物を全部まき終わった．②㊄（金を）浪費する，ばらまく；北京．〈多大家业也让他～光了〉多くの身代も彼に使いきられてしまった．③㊄（髪の毛やたてがみが）乱れて垂れる；北京．〈～着头发〉髪の毛が乱れている．〈把头发～～〉髪の毛をちょっと乱れさせる．

［撒砂］sǎshā〔名〕砂散．〔～阀〕機サンド・バルブ．〔～管〕機砂管．〔～器〕砂散器．〔～装置〕砂散装置．

［撒施］sǎshī〔動〕農肥料を作物の根の部分に固まらないようにまく；一種の施肥法．

［撒水］sǎshuǐ〔名〕散水．〔～车〕散水車．〔～器〕スプリンクラー．〔連〕(sǎ shuǐ) 水をまく．

［撒土攘烟儿］sǎtǔ rángyānr〔熟〕(子どもが)土ぼこりを飛ばして遊ぶ．喩ならず者がよからぬ振る舞いをする．＝'抓土攘烟儿'

［撒窝子］sǎ wōzi〔熟〕㊄①餌をまく；四川．②まるめこむ；四川．

［撒鞋］sǎxié＝'靸鞋'（☞'靸'）

［撒星］sǎxīng〔動〕ⓐ四散する．散り散りになる．＝'星散'

［撒薰香］sǎ xūnxiāng〔熟〕人をくさす．悪く言う．〈他总好给人～〉彼はとかく人のことをくさしたがる．

［撒盐］sǎyán〔動〕雪が降るたとえ．

［撒帐］sǎzhàng〔動〕床入りの儀式をする；旧時，婚姻の儀が終わったあと，寝台の上で，花婿が右を向き，花嫁が左を向いて座り，他の女性が金銭や絹織物・色付きの菓子などをばらまく儀式．〈阴阳生～毕，打发喜钱出门〉陰陽師が床入りの儀式を終えると，祝儀をやって帰らせた；（《金瓶梅·97》）．〔～钱〕'撒帐'用の貨幣．〔～诗〕'撒帐'の時に朗読する詩．

［撒种］sǎ．zhǒng〔動〕種をまく．＝'播种'〈春天农夫下田～〉春には農夫が野良に出て種をまく．

［卅］（卌）sà〔数〕三十．〈五～运动〉五·三十運動．〈他今年～八岁〉彼は今年38歳だ．〈行～里〉30'里'行った；（《語林》）．

［馺］sà ①速い．〈～娑〉(-suō) 1)ウマが疾駆するさま．2)漢代の宮殿の名．②［馺馺］(sàsà)〔形〕前後が相連なってとぎれないさま．

［钑㊀］sà ①古代の短く小さな矛；武器にも農具にもなる．②［钑镂］(sàlòu)〔動〕什器に金・銀細工の模様をはめ込んで飾る．// ㊁ jí，㊂ zhá

［挲㊁］（摋）sà 打つ．平手で打つ．// ㊀ shā

［脎］sà〔名〕化オサゾン；有機化合物の一類．〈～类〉(-lèi) 同上．

［飒］sà ①〔擬〕風の音．葉の揺れる音．畳〈秋风～～〉秋風がさあっと音をたてる．〈白杨树迎风～～地响〉ポプラが風にざわざわと音をたてる．〈忽然一阵阴风～～，烛灭复明〉突然さっと陰湿な風が吹き渡り，明かりが消えかかった；（《古今·7》）．②（女性について服装などが）きまっている．

［飒剌剌］sàlālā〔擬〕さらさら；風の音．〈耳边厢～風又擺〉耳元では風がさらさらと吹いている；（《元曲·漁樵記·2》）．

［飒戾］sàlì〔形〕㊗すがすがしいさま．〈游清雾之～兮〉すがすがしい清らかな霧を楽しむ；（《楚辭·劉向·九歎》）．

［飒然］sàrán〔形〕①㊗さあっと．ひゅうひゅうと．ざあざあと；風の吹く音·雨の降る音の形容．葉の揺れるさま．〈秋风～〉秋風がさあっと吹く．〈白杨树～地响〉ポプラの木がかさかさと音をたてる．〈有风～而至〉風がさっと吹いて来る；（宋玉《風賦》）．②㊗風に吹かれ葉の落ちるさま．③ⓐ＝'撒然'〈理会未下，就司房里～睡觉〉よくわからないうちに，部屋で急に目が覚めた；（《古今·15》）．

［飒洒］sàsǎ〔動〕㊗揺れ動く．ひらひらと舞う．

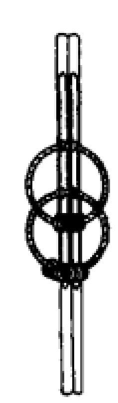
［飒爽］sàshuǎng〔形〕㊗さっそうとしている．〔～英姿〕さっそうたる英姿．

［飒沓］sàtà〔形〕㊗①人が多く盛大なさま．②鳥などが群れをなして飛ぶさま．

［飒遝］sàtà〔形〕㊗声がわき起こるさま．

［萨］（薩）sà ①音訳字．〈～噶达娃节〉チベットで釈迦の誕生を祝う日；チベット暦4月15日．〈～门鱼〉サケ；'萨门'は英語 salmon の訳．②〔名〕姓．

［萨巴伊］sàbāyī〔名〕ウイグル族の伝統楽器；2本の木の棒に大きな鉄の輪を付け，鉄の輪にさらに小さな鉄の輪をいくつか通し，振り，あるいはぶつけ合って音を出す．舞踏の伴奏に用いる．



萨巴伊

［萨宾］Sàbīn〔名〕古代の種族の名；イタリア半島の中央部に住み，アーリア人に属す．紀元前290年にその領土をローマ人に併合された．

［萨埵］sàduǒ〔名〕宗①㊗菩薩．＝'菩提萨埵'；仏教語．②衆生；仏教語．

［萨福主义］Sàfú zhǔyì〔連〕サフィズム．レスビアン；女性の同性愛．女詩人サッポーが同性愛者であったことから．

［萨噶达娃节］sàgádáwájié〔名〕☞字解①．

［萨克管］sàkèguǎn＝'萨克斯管'，'萨克斯号'〔名〕音サックス．サキソホン；管楽器名．〔～读口〕音サキソホン揮管．

［萨克逊］Sàkèxùn〔名〕サクソン；人名．〔～沃克补偿感应式电动机〕機サクソン・ウェルケ形補償誘導電動機．

［萨拉橡胶］sàlā xiàngjiāo〔連〕植セラーゴムノキ．

［萨罗尔］sàluó'ěr〔名〕化㊗ザロール．

［萨满教］sàmǎnjiào〔名〕シャーマニズム．

［萨门鱼］sàményú〔名〕魚☞字解①．

［萨摩山梅花］Sàmó shānméihuā〔連〕植バイカウツギ．

［萨能羊］sànéngyáng〔名〕動ザーネン．

［萨其马］sàqímǎ〔名〕㊗油で揚げた短いうどんをあめなどで固め，切って塊にした菓子．＝'金丝糕'；満州語 sacima．

［萨冉］sàrǎn〔名〕化サラン；合成樹脂の一つ．〔～树脂〕同上．

［蔡㊁］sà はなつ．＝'粲'〈周公杀管叔而～蔡叔〉周公は管叔を殺し，蔡叔を追放した．// ㊀ cài

［傪］sà ☞'傝傪'（☞'傝'）

［摋］sà ①☞'摖摋'（☞'攉'）②［摋然］(sàrán) ⓐ＝'撒然'〈～惊觉，遍体汗流〉突然びっくりしたように目を覚ましたところ，体じゅう汗だらけだった；（《變文·漢將》）．

SAI　ㄙㄞ

[思㊁]　sāi ☞'于思' // ㊀ sī, ㊂ sì

[揌](攓)　sāi〔動〕='塞㊀'〈就把这雪压的芦苇子～上些，…〉この雪に埋もれたアシを詰めこんで、…；(«紅樓夢·49»).〈即时就小做一个绣花针ル相似，可以～在耳躲里面藏下〉たちまち縫い針ほどになってしまい、耳の中にしまいこむこともできる；(«西遊·3»).

〔揌话〕sāihuà〔名〕(白)(相手の言葉に)逆ねじを食わせる言葉、食ってかかる言葉.

〔揌领ル〕sāilǐngr〔名〕(白)婦人が襟につける止め針·ブローチ.

[腮](顋)　sāi〔名〕ほお. 顔の両側.〈～帮子〉同上.〈双手托～〉両手でほおづえをつく.〈这个人头顶全秃了，两～的肉重重地垂下来〉この人は頭のてっぺんはつるつるで、両ほおの肉は重くたれ下がっている.

〔腮巴(子)〕sāiba(zi)〔名〕(方)ほお. ほっぺた. ='腮帮(子)'〈儿子胡炳鼓起～，直挺挺地坐着〉息子の胡炳はほおを膨らまし、体を硬直させて座っている.〈外边走进来一个年青的女同志，～子上有两个小小的窝〉外から一人の若い女性の同志が入ってきた、ほおには小さなえくぼがある.

〔腮帮(子)〕sāibāng(zi)〔名〕☞［字解］；俗語.［～胡子］あごひげ.

〔腮梆ル(～子)〕sāibāngr(～zi)〔名〕ほお.〈吹唢呐的，～凸起，像个油光光的葫芦〉チャルメラ吹きは、ほおを膨らませ、まるでてかてかのひょうたんのようだ.〈两个～一鼓，叹了一口气〉両ほおを膨らませ、嘆息した.

〔腮边〕sāibiān〔名〕ほお.〈泪珠滚到了～〉涙がほおに落ちた.〈喜向～笑脸生〉喜びが口元をほころばせた；(«金瓶梅·7»).

〔腮脖子〕sāibózi〔名〕ほお.

〔腮斗〕sāidǒu〔名〕ほお. ='腮'〈～上泪痕粉渍定〉ほおの涙のあとにおしろいがこびりついている；(«元曲·两世姻緣·2»).

〔腮骨〕sāigǔ〔名〕あごの骨.

〔腮颊〕sāijiá〔名〕ほお. ='腮帮(子)'

〔腮托〕sāituō〔名〕(バイオリンなどの)あごおき.

〔腮腺〕sāixiàn〔名〕(生)耳下腺. ='耳下腺'［～激素］(医)パロチン.［～炎］(医)流行性耳下腺炎. お多福風邪. ='痄腮'

〔腮须〕sāixū〔名〕(昆)触覚. ='触须'

〔腮肿〕sāizhǒng〔名〕ほお.〈他的～上掉了一块肉〉彼のほおは肉がそげた.

[鳃]　sāi〔名〕(魚)えら；魚の呼吸器官.

〔鳃动脉〕sāidòngmài〔名〕(魚)えら動脈.［～管］同上.

〔鳃盖骨〕sāigàigǔ〔名〕(魚)①(魚の)えらぶた. ②(巻き貝の)ふた、へた.

〔鳃唧〕sāiji〔名〕(方)(魚の)えら；［北京］. ■注 '鳃际'とも書く.

〔鳃片〕sāipiàn〔名〕(魚)えら.

〔鳃鳃过虑〕sāi sāi guò lǜ ='杞人忧天'

〔鳃虱〕sāishī〔名〕(昆)ナガクビムシ.

[塞㊀](⑥噻)　sāi ①〔動〕詰め物をする. 詰め込む.〈箱子没装满，还可以～上一些东西〉箱はまだいっぱいになっていないから、もう少し詰め込める. ②〔動〕ふさぐ. すきまをうずめる.〈把窟窿～住〉穴をふさぐ.〈～了一嘴馒头〉口いっぱいに'馒头'をほおばる.〈鼻子～了十多天〉鼻が十数日詰まった. ③〔動〕(箱やたんす·引き出しなどに)乱雑に物を入れる、突っ込む、押し込む.〈他们被人像装沙丁鱼似的～在车子里面〉彼らはイワシを詰め込むように(すし詰めに)車の中に押し込まれた. ④〔動〕握らせる.〈他把伞～到那青年乡下人的手里〉彼は傘をその若い村人の手に握らせた.〈将笔～在他手里〉筆を彼の手に無理にもたせた. ⑤〔動〕ふるまう.〈你也许看我是发了疯，把馒头往外乱～〉おまえはわしが気でも狂ったかと思っただろう、'馒头'をよその人間にどんどん振る舞ったから. ⑥〔動〕(方)たくさん食べすぎる. あるいは食べさせすぎる；［北京］.〈没时没会ル乱～〉いつでもめちゃくちゃに食べすぎる.〈别老～孩子〉いつも子どもに食べさせすぎてはいけない.〈胡吃海～〉みだりにたくさん食べる. ⑦〔動〕(方)割れ目、すき間に物を詰めて平らにする；［四川］.〈桌子脚是跰的，～一个东西才放得平〉テーブルの足がぐらぐらしている、何かを挟んだら平らになった. ⑧〔動〕(方)食物を飲み込む；［天津］. ⑨(～子·ル)*〔名〕栓；器物の口をふさぐもの.〈瓶子～ル〉びんの栓.〈他拔起瓶～〉彼はびんの栓を抜いた. // ㊁ sè, ㊂ sài

〔塞包袱〕sāi bāofu〔熟〕(方)そでの下をつかう. 賄賂を贈る；［四川］、［贵州］.〈包袱塞得不够〉賄賂が足りない.

〔塞车〕sāichē〔動〕車が渋滞する.〈这里交通特别拥挤，每天出现～〉ここは交通がとくに混雑し、毎日車両の渋滞が見られる.

〔塞尺〕sāichǐ〔名〕(方)(機)フィーラ. 隙差規. 隙見規. すきまゲージ；英語 searcher.

〔塞哧〕sāichi〔動〕(方)ふさぐ. 詰める；［北京］.

〔塞带油〕sāidàiyóu〔名〕(機)ブレーキ·オイル.

〔塞带闸〕sāidàizhá〔名〕(機)バンド·ブレーキ.

〔塞道ル〕sāi, dàor〔動〕前途をふさぐ.〈你把他的短处宣扬，岂不是给他～吗？〉きみが彼の短所を宣伝したら、彼の前途をふさぐではないか.

〔塞皋〕sāigāo〔名〕(鳥)カケス.

〔塞狗洞〕sāi gǒudòng〔熟〕①ひそかに賄賂を遣う. ②(方)ばかばかしいことに金をつぎ込む. 金をむだに遣う；(呉).〈伊个钞票才是～塞脱〉彼のお金はすべてむだに遣われてしまった.

〔塞咕〕sāigu〔動〕①やたらにしまい込む；俗語. やたらに口に詰め込む. ②やたらに捨てる；俗語.

〔塞规〕sāiguī〔名〕(機)プラグ·ゲージ. コルク·ゲージ. 栓型測具. 栓ゲージ. 雄ゲージ.

〔塞焊〕sāihàn〔名〕(機)栓溶接.

〔塞话〕sāihuà〔名〕口答え. 人につっかかる言葉.〈你还是我的丫头，问你一句话，你就和我摔脸子，说～〉あんたは私の下女なのに、一言尋ねると、あんたは私にずうずうしい態度をして、口答えをする；(«紅樓夢·83»).

〔塞进〕sāi, jìn〔動〕①ねじ込む. 詰め込む.〈把杂志～衣袋里〉雑誌をポケットにねじ込む. ②持ち込む.〈～各种私货〉さまざまな代物を持ち込む.

〔塞径规〕sāijìngguī〔名〕(機)コルク·ゲージ.

〔塞孔〕sāikǒng〔名〕(機)ハウジング. 栓受. レセプタクル. ピン·ホール.［～板］ジャック·パネル.［～箱］ジャック箱.〔連〕(sāi kǒng)穴をふさぐ. 穴がふさがる.

〔塞块〕sāikuài〔名〕(機)間隔片.

〔塞流线圈〕sāiliú xiànquān〔連〕(機)塞流コイル.

〔塞罗合金〕sāiluó héjīn〔連〕(機)セロ合金.

〔塞满〕sāi, mǎn〔動〕いっぱいに詰める.〈整个棚子给劈柴～了〉小屋じゅういっぱいにまきが詰め込まれた.〈院子里～了看热闹的人〉庭は野次馬でいっぱいである.

〔塞木〕sāimù〔名〕(建)木雁.

〔塞泥〕sāiní〔名〕(機)スラッジング.

〔塞入〕sāirù〔動〕押し込む.〔名〕(化)押し込み.

〔塞上〕sāishang〔動〕(ある量まで、あるところまで)詰め込む、押し込む.〈疮口～药捻子〉できものの傷口に薬を塗ったガーゼを詰め込む. ☞'塞上 sàishàng'

〔塞绳〕sāishéng〔名〕(機)コード. 可撓ひも. 機紐.［～电路］コード·サーキット.

〔塞栓〕sāishuān〔名〕(交)圧蓋.

〔塞填缝〕sāitiánfèng〔名〕(機)コーキング. かしめ.

〔塞头〕sāitóu〔名〕(方)器物の口をふさぐもの. ='塞子'；(呉).〈瓶～〉びんの栓.

〔塞头砖〕sāitóuzhuān〔名〕(機)ストッパーれんが.

〔塞牙〕sāi, yá〔動〕歯にものが挟まる.

〔塞牙缝ル〕sāi yáfèngr〔連〕='塞牙'〈这个肉丝ル～〉このブタ肉の細切りは歯の間に挟まる. (喩)わずかな利益がある. 数がわずかしかないことをいう.

〔塞严(了)〕sāiyán(le)〔動〕きっちりとふさぐ.

〔塞腰包〕sāi yāobāo〔熟〕(金などを自分の)懐に入れる、ねこばばする. ='上腰包'〈全部拿到村上，塞进了自己的腰包〉全部村へ持って行って自分の懐に入れてしまった.

〔塞药〕sāiyào〔名〕座薬.〔連〕(sāi yào)座薬を入れる.

〔塞住〕sāi, zhù〔動〕ふさぐ.〈把窟窿～〉穴をふさぐ.〈～他的嘴〉彼の口をふさぐ.〈用棉花把耳朵～〉綿で耳に栓をする.〈用塞子～瓶口〉瓶の口に栓をする.〈水管让泥～了〉ホースが泥でつまってしまった.〈这下水道被淤泥～了〉この下水道は泥でふさぎとめられた.

〔塞桌子脚〕sāi zhuōzijiǎo〔熟〕(方)(旧)人の慶弔時に雑事のつかい走りをする；［四川］.〈你二天接媳妇、嫁女的时候，我来～〉あんたがいずれ息子の嫁をもらったり、娘を嫁がせたりするときには、私がつかい走りをしますよ.

〔塞子〕sāizi〔名〕①☞［字解］⑨. ②(機)小栓. カラン. ③(化)ストッパー. プラグ.

[噻㊀]　sāi ①［噻胺］(sāi'àn)〔名〕(化)チアミン. ビタミンB_1. ②［噻吩］(sāifēn)〔名〕(化)チオフェン. ③［噻唑］(sāizuò)〔名〕(化)チアゾール.〈～啉〉(-lín)チアゾリン.〈～烷〉(-wán)チアゾリジン. // ㊁ sē

[毸]　sāi ☞'毰毸'(☞'毰')

[塞㊂]　sài ①辺境の険要の地.〈要～〉要塞.〈边～〉国境のとりで. ②〔名〕姓. // ㊀ sāi, ㊁ sè

〔塞北〕sàiběi〔名〕北方の辺土. 朔北.〈且已离～，初近江南，宜开怀畅饮〉北方を離れて、江南に近づいてきたし、思いきり飲みましょう；(«警世·32»).

〔塞当〕sàidāng〔動〕(白)合う. 釣り合う.〈与我心头恰～〉ちょうど私の考えていたことにかなっている；(«變文·維摩詰»).

〔塞具〕sàijù〔名〕祭祀に用いる器具.

〔塞门〕sàimén〔名〕'塞外'に通じる城門. また辺境を指す. ☞'塞门 sèmén'

S

[塞上] sàishàng〔名〕長城以北の辺境地区. ☞'塞上 sāishang'
[塞外] sàiwài〔名〕長城以遠の地. 長城以北の地. 国境の外；多くモンゴルの地を指す. ＝'边外'
[塞翁失马] sài wēng shī mǎ〔成〕塞翁が馬. 災いと福とは代わる代わるやってくる. 禍福はあざなえる縄のごとし；あとに'安知非福'と続くこともある；(«淮南子·人間訓»).
[塞垣] sàiyuán〔名〕長城.

[赛](*赛) sài ①〔動〕優劣·強弱を競う. 〈～船〉☞ 語素. ②〔動〕(…より)優れる. 〈一个～一个〉いずれ劣らぬ. 匹敵する. 〈～真的〉ほんものそっくり. ③〔動〕神の加護を感謝して祭る. 〈～神〉☞ 語素. ④〔動〕白 終わる. 完了する. ⑤〔名〕姓.
[赛比] sàibǐ 方 ＝'好像'；図.
[赛宾] sàibīn〔量〕訳 セービン；音吸収力の単位. 1セービンは完全に音を吸収する面の1平方フィート($0.093m^2$)の吸収力に相当する.
[赛场] sàichǎng〔名〕試合をする場所. 試合場. 競技場.
[赛车] sàichē〔名〕① 競輪. 自転車レース. オートレース. カーレース. [～场]競輪場. [～跑道]サイクリング·トラック. [～鞋]レーサー·シューズ. ② 競走用自転車. 競走用自動車. ③ スポーツカー. 〔連〕(sài chē) ①をする.
[赛程] sàichéng〔名〕体 ① 競技プログラム. 試合のスケジュール. 試合日程. 〈～过半〉試合のスケジュールはすでに半分過ぎた. ② 競技のコース.
[赛船] sàichuán〔名〕ボートレース. 〔連〕(sài chuán) ボートレースをする.
[赛次] sàicì〔名〕体 (決勝戦までの)試合の回数.
[赛得物儿] sàidéwùr〔名〕訳 傑作. 名作；フランス語 chef-d'œuvre.
[赛点] sàidiǎn〔名〕体 マッチポイント.
[赛狗] sàigǒu〔名〕ドッグレース.
[赛过] sàiguò〔動〕①(…より)勝る, 以上である. 〈感情～亲兄弟〉感情が本当の兄弟以上である. 〈这种梨甜得～糖〉この種のナシは砂糖よりも甘い. [三个臭皮匠～诸葛亮]＝'三个臭皮匠, 抵得一个诸葛亮' ② 方 …と同じ程度である. あたかも…のようである. ＝'好比', '好像'；図. 〈那个响劲儿～锣声一般〉その響きようはどらの音と同じくらいだ.
[赛黑桦] sàihēihuà〔名〕植 オノオレカンバ.
[赛红] sàihóng〔動〕思想性の強弱を比べる.
[赛还] sàihuán〔動〕白 願を解く祭りをする. 〈休要忘了东岳保护之恩, 须索去烧香～心愿则个〉東岳(の神)が保護してくださった恩を忘れてはなりません、必ず行って香をたき心願を解くお祭りをせねばなりません；(«宣和»).
[赛黄晶] sàihuángjīng〔名〕鉱 タンブリ石.
[赛会] sàihuì〔名〕① 博覧会. 共進会. 品評会. ② 旧 儀仗と楽隊で神像が廟を出るのを迎え、町や村を練り歩くお祭り. 〈赶～〉同上に赴く.
[赛金莲木] sàijīnliánmù〔名〕植 サイキンレンボク. キンレンボク.
[赛菊芋] sàijúyù〔名〕植 キクイモモドキ；キク科.
[赛葵] sàikuí〔名〕植 アオイモドキ. エノキアオイ.
[赛莨菪] sàilàngdàng〔名〕植 ハシリドコロ；ナス科.
[赛梨花] sàilíhuā〔名〕美人コンテスト.
[赛力散] sàilìsǎn〔名〕訳 化 セレサン. 酢酸フェニル水銀.
[赛栗子] sàilìzi〔名〕焼きいも；クリよりも甘いという意.
[赛脸] sàiliǎn〔動〕方 わんぱくで言うことをきかない；東北. 〈他再跟你～, 你就打他几巴掌！〉あの子がもうこれ以上わんぱくで言うことをきかないようなら、すこしぶってやりなさい.
[赛龙船] sàilóngchuán〔名〕体 競渡. ペーロン；端午節に行われる舟漕ぎ競争.
[赛卢医] sàilúyī〔名〕白 名医. また皮肉った言い方で、やぶ医者を諷した；元曲に慣用されている医者や薬売りの人のあだ名に用いる. '卢医'とは盧の国に住んでいた名医扁鵲を指す. 〈都来四十字, 治病～〉全部で40字の手紙、これが病を治す名医であります；(«董西廂·5»).
[赛璐腚] sàilùdìng〔名〕訳 化 セロイジン；ペイロキシリンを濃縮して固形にしたもの. 顕微鏡切片の固定剤として用いる.
[赛璐玢] sàilùfēn〔名〕訳 セロハン. ＝'玻璃纸' [～丝]セロハン糸. [～纸]セロハン紙.
[赛璐珞] sàilùluò〔名〕訳 セルロイド；英語 celluloid. 〈肥皂厂、～厂, 规模都不很大〉石けん工場、セルロイド工場、規模はみなあまり大きくない. [～玩具]セルロイド製玩具. [～印刷]セルロイド印刷. [～原纸]セルロイド原紙.
[赛路神] sài lùshén〔連〕旧俗で除夜に門前で酒を供えて神を祭ること.
[赛珞玢] sàiluòfēn ＝'赛璐玢'
[赛马] sàimǎ〔名〕競馬. [～场]競馬場. レース·コース. [～服]乗馬服. [～跑道](競馬の)トラック. [～戏]サーカス. 〔連〕(sài mǎ) 競馬をする.
[赛门德] sàiméndé〔名〕訳 旧 セメント. ＝'水门汀'
[赛楠] sàinán〔名〕植 コニシタブ；クスノキ科.
[赛跑] sàipǎo〔名〕競走. [～场]レース·コース. [～会]レース·ミーティング. [～线]レースライン. [～选手]走者. [～运动员]ランナー. [长距离～]長距離競走. [短距离～]短距離競走. [越野～]クロスカントリー競走. 〔連〕(sài pǎo) 競走する. 〈赛一百米的跑〉100m 競走をする. 〈两只老鼠穿过屋子～〉2匹のネズミが部屋を通り抜けて競走している. [跟时间～]〔熟〕時間と競走する.
[赛其] sàiqí〔名〕訳 軍 セージ；半自動式地上管制組織. SAGE.
[赛前练习] sàiqián liànxí〔連〕体 公式練習.
[赛巧] sàiqiǎo〔動〕創意工夫を競う.
[赛勤] sàiqín〔動〕勤勉さを競う. 働きを競う.
[赛球] sàiqiú〔名〕球技の試合. 〔連〕(sài qiú) 球技の試合をする. 〈赛篮球〉バスケットボールの試合をする. 〈赛羽毛球〉バドミントンの試合をする.
[赛区] sàiqū〔名〕(大規模な試合の場合に分けられる)地区. 〈北京～〉(地区別試合の)北京地区.
[赛取] sàiqǔ〔動〕白 お礼の供物を供える.
[赛拳] sài, quán〔動〕拳を打つ. 〔名〕(sàiquán) 拳.
[赛如] sàirú〔動〕①(…より)勝る；不完. 〈这孩子品行真叫好, ～雷锋〉この子どもの品行はそれこそよく、雷鋒以上だ. ②(…と)ちょうど同じである, 比べられる. 〈曹大夫跟我～兄弟〉曹医師と私は兄弟同様である. 〈泉水甘甜, ～仙露〉泉水がおいしくて、ちょうど'仙露'〔仙人の降らせる露〕のようだ.
[赛山蓝] sàishānlán〔名〕植 サイヤマアイ；キツネノマゴ科.
[赛社] sàishè〔動〕'赛神'で演じた出し物の中から出来栄えを競う. 〔名〕収穫後の神への感謝のための神事.
[赛神] sài, shén〔動〕農家で取り入れがすんでから供物を供えて神を祭る. 〈我意欲将此鱼此酒再加些鸡肉果品之类, 赛一赛神, 以谢福庇〉私はこの魚·酒·それに鶏肉·果物などで神を祭り、御高庇を感謝しようと思う；(«初拍·19»). 〈你们今日为甚～？〉皆さん、今日はなんのお祭りなのかね；(«古今·10»).
[赛诗会] sàishīhuì〔名〕詩会；職場·生産隊などで運動を促進するため詩を作り、お互いに批評し合う. 多く黒板報や壁新聞で発表.
[赛事] sàishì〔名〕スポーツの試合. また体育試合に関する事. 〈第一天～中最富有戏剧性的是这一场比赛〉初日の試合中もっともドラマチックであったのはこの試合であった.
[赛氏色度] sàishì sèdù〔連〕石 セイボルト色度.
[赛输(了)] sàishū(le)〔動〕試合や競争に負ける. 〈他那么热心地练习, 可是还是～了〉彼はあんなに熱心に練習したのに試合に負けてしまった.
[赛斯纳] sàisīnà〔名〕訳 セスナ；小型個人用飛行機.
[赛唐猊] sàitángni ＝'赛唐儿'〔名〕矢で貫けない鎧；'唐儿'は«水経注»に見える想像上の動物で、性質·形状ともにワニに似る. 〈这一副甲披在身上, 又轻又稳, 刀剑箭矢, 急不能透. 人都唤做～〉この鎧は身に着けると、軽くて安定しており、刀や矢に勢いがあっても貫くことができない. 人々はこれを'赛唐猊'と呼んだ；(«水滸·56»).
[赛艇] sàitǐng〔名〕競艇. ボートレース. ボート競技. [～比赛] 体 スカリングレース. [～航道] 体 レース·コース；ボート. [～码头]ボート·ハーバー. 〔連〕(sài tǐng) ボートレースをする.
[赛亚麻] sàiyàmá〔名〕植 アマダマシ.
[赛音] sàiyīn ＝'赛因'〔名〕訳 数 (三角関数の)正弦, サイン. ＝'正弦'
[赛因斯] sàiyīnsī〔名〕旧 訳 サイエンス. ＝'科学'
[赛银] sàiyín〔名〕機 ブリタニアメタル.
[赛赢(了)] sàiyíng(le)〔動〕試合や競争に勝つ.
[赛愿] sài, yuàn〔動〕神に願ほどきする. 〈过了数日, 自备三牲祭礼, 往华光庙, 一则～, 二则保福〉数日たって、'三牲'を準備して祭礼し、華光廟へ行きました. 一つには願ほどきのためで、二つには幸福をお祈りするためです；(«警世·27»). 〈及还家～, 予为青词〉家に帰って願ほどきをし、私は祝詞を作った；(«捜采異聞錄»).
[赛真] sàizhēn〔動〕まるで本物のようである. 本物そっくりである.

[僿] sài 軽々しい. 軽薄である. 誠意がない.

[簺] sài ① 古代の遊戯；'格五'〔すごろくの一種〕のこと. ② やな；タケを編んで作り、水をせきとめて魚をとる器具.

SAN ㄙㄢ

[三] sān ①〔數〕3. ②(旧sàn)再三. 何度も；'三'とその倍数でよく多いことを表す. 〈～复斯言〉この言葉を何度も繰り返す. 〈～思而行〉☞ 語素. 〈～弯九转〉紆余曲折する. 曲折しているところが多い；'三'と'九'は倍数関係. ③〔名〕姓.
[三爱] sān'ài〔名〕① 祖国·辺境·各民族人民を愛すること. [～教育]同上の教育. ② 祖国·科学·生活を愛すること. ③ 党·祖国·社会主義を愛すること. ④ 国家·集団·社会主義を愛すること.
[三案] sān'àn〔名〕無実の事件·でっちあげの事件·間違った事件.

〈那是地委召开的～平反工作会议〉それは地区委員会が召集して開いた無実・でっちあげ・間違いの事件の再審理工作会議である.

〔三八〕 sānbā〔名〕① 女性を指す；'三八妇女节'より.〈～先进工作者〉女性先進工作者.〔～红旗手〕女性先進工作者に与えられる栄誉称号. ② ⓐ 毎月の8日,18日,28日.〈～镇游诸寺舍,十斋长具断昏(荤)辛〉毎月3回の8の日にはいつも寺へお参りし,毎月10回の精進日はいつも欠かさずに精進料理を用意している；（《変文・妙法》).

〔三八大盖(ル)〕 sānbā dàgài(r)〔連〕㊥ 三八式歩兵銃. ＝'三八式步枪'

〔三八妇女节〕 Sānbā Fùnǚjié ＝'妇女节'（☞'妇女'）

〔三八线〕 sānbāxiàn〔名〕(朝鮮半島の)38度線.

〔三八主义〕 sān bā zhǔyì〔連〕8時間労働・8時間睡眠・8時間教養娯楽主義.

〔三八作风〕 sān bā zuòfēng〔連〕解放軍が革命闘争の中で培ってきた気風；「正しい政治方向」「困苦欠乏に耐え,質素を旨とする仕事に対する態度」「弾力性と機動性に富む戦略戦術」の三つと団結・緊張・厳粛・活発との八字.

〔三把刀〕 sān bǎ dāo〔連〕料理屋の包丁,理髪師のかみそり,仕立屋のはさみを指し,華僑ｶｮｳがよって生活を立てる手段としたもの.

〔三罢斗争〕 sānbà dòuzhēng〔連〕労働者・学校・商店のストライキ.

〔三白〕 sānbái〔名〕①＝'三白瓜'；マクワウリの一種.〔～抹绿〕〔歇〕'三白'に緑を塗る. ㊙ '假青皮'〔偽の青い皮〕はまた〔弱い者をいじめるならず者〕という意味. ② 飯・ダイコン・白湯ｻﾕをいう. ③ スイカの皮・実・種の白いものをいう. ④ 薬の一種. ⑤ 正月に降る雪.

〔三白草〕 sānbáicǎo〔名〕㊔ ハンゲショウ.

〔三白瓜〕 sānbáiguā ＝'白兰瓜'

〔三白食〕 sānbáishí〔名〕僧侶が口にする三つの白い食べ物；乳,酪ﾗｸ,飯をいう.

〔三百里的文书〕 sānbǎi lǐ de wénshū〔熟〕ⓐ 日に夜をついで三百'里'を急ぐ公文.〈有～去了,…〉三百'里'の文書もすでに出され,…；（《紅楼夢・95》).

〔三百六十行〕 sānbǎi liùshi háng〔熟〕各種さまざまな職業をいう.〈何况做经纪客商,做公门人役,～中人,尽有狼心狗行,狠似强盗之人〉ましてブローカーや役所の走り使いをする者は,いろんな仕事をする者のなかで,最も腹黒く,強盗にも似ている連中だ；（《初拍・8》).〔～,行行出状元〕〔諺〕商売は道によって賢し.

〔三百六十五络〕 sānbǎi liùshi wǔ luò〔連〕㊥医 365個のつぼに通じる絡脈.

〔三百六十五穴〕 sānbǎi liùshi wǔ xué〔連〕㊥医 鍼術ｼﾝｼﾞｭﾂで用いる25個のつぼ.

〔三百篇〕 sānbǎipiān〔名〕《詩経》を指す；《論語・為政》の「詩三百」に基づく.

〔三百千〕 sān bǎi qiān〔熟〕《三字经》《百家姓》《千字文》を略していう；ともに旧時の識字テキスト.

〔三百千千〕 sān bǎi qiān qiān〔熟〕《三字经》《百家姓》《千字文》《千家詩》を略していう；ともに旧時の識字テキスト.

〔三拜九叩〕 sān bài jiǔ kòu〔成〕三拝九拝；何度も礼拝して敬意をあらわす.

〔三班〕 sānbān〔名〕清代の各州県の官署の下級役人；'皂班'〔牢獄ｺﾞｸの看守,または罪人を鞭ﾑﾁ打つ者〕,'壮班'〔召し捕りの任にあたる者〕,'快班'〔探偵の任にあたる者〕をいう.〔～六房〕〔成〕官吏の役職をいう；'六房'は元代に設けられた吏・戸・礼・兵・刑・工部を指す. 例〈想这新年大节,老爷衙门里～,那一个不送帖子来〉今年の新年のお祝いを考えてみても,役所の'三班'や'六房'の役人で,だれ一人として呼んでくれないものはいない；（《儒林・2》).

〔三班(ル)倒〕 sānbān(r)dǎo ＝'三班制'〈这工厂是～〉この工場は三交替制をとっている.〈～的工作制也是他难以习惯的〉三交替制も彼には慣れにくかった.

〔三班制〕 sānbānzhì〔名〕三交替制.

〔三斑鹑〕 sānbānchún〔名〕㊛ ミフウズラ.

〔三般两样〕 sān bān liǎng yàng〔成〕一様でない扱いを指す.〈…,都～估人分两放小菜碟ル了〉…,人に応じてさまざまに目方を計って料理の皿を出します；（《紅楼夢・60》).

〔三板〕 sānbǎn〔名〕はしけ. サンパン. ＝'舢板'〔～船〕㋭ 同上；㊐.

〔三板斧〕 sānbǎnfǔ〔名〕① 刃の厚い大斧ｵｵｵﾉ；唐朝の大将程咬金ﾃｲｺｳｷﾝが敵と戦うとき,まずこれを振り回したことから,戦いで最初から全力を集中し一挙に攻めることを例える. ② 最初の勢いだけであとが続かないたとえ. ＝'三斧头' ③ ㋭ 腕前のたいしてよくない人；㊐. ④ ㋭ 珍しいちょっとした腕前；㊐.

〔三瓣果〕 sānbànguǒ〔名〕㊔ サンペンミ；ツユクサ科.

〔三瓣嘴〕 sānbànzuǐ〔名〕＝'兔唇'

〔三邦〕 sānbāng〔名〕三つの国. 三国.

〔三榜定案〕 sānbǎng dìng'àn〔連〕3回の討論を経ての決定；中国共産党中央委員会における議案処理は,通常3回の討議集会を経て結論を出すのを習わしとしていることから,一般に,ひととおり所定の手続きを経て案件を決定処理することをいう.

〔三棒鼓〕 sānbànggǔ〔名〕①＝'腰鼓' ② 進軍の合図用の太鼓.

〔三包〕 sānbāo〔名〕① 人民公社が工事・生産・資金をみずからの責任で解決すべきことを提唱した言葉；正式には'三包制度'という. ② 工場の製品に対する三つの保証；'包修''包换''包退'〔修理・交換・返品の保証〕をいう.〈实行～〉同上を実施する. ③ 農業の'三包'；'包种''包收''包产量'をいう. ④ 植樹の'三包'；'包栽''包活''包管'をいう. また'包栽''包活''包生长'をいうこともある. ⑤ 門前の'三包'；'包卫生''包绿化''包秩序'〔衛生・緑化・秩序の保証〕をいう.

〔三包一奖〕 sān bāo yī jiǎng〔連〕'包工'・'包产'・'包费用'と生産超過分に対する奨励金の契約制度.

〔三胞〕 sānbāo〔名〕香港,マカオ,台湾の同胞を指す.

〔三胞胎〕 sānbāotāi〔名〕三つ子.

〔三保〕 sānbǎo〔名〕㊂ ユーザーに対して品質・パーツ・アフターケアを保証すること.

〔三宝〕 sānbǎo〔名〕① ㊪ 三宝；仏・法・僧をいう.〈能归～,忏悔求愿者,皆获甄济〉三宝に帰依し,ざんげ発願し得る者は,みな済度される；（《宣験記》). ② 一般には労働・技術・思想をいうが,農業面では天びん棒・もっこ・つるはし,工業面では空気・地面・水中から取り出すものを指す. ③ 総路線・大躍進・人民公社. ④ 食物・材料・製品. ⑤ 大農・大工・大商. ⑥ 剣・珠・玉. ⑦ 天宝・霊宝・神宝；道家の三種の神.

〔三宝殿〕 sānbǎodiàn〔名〕寺の本堂.〔无事不登～〕〔諺〕用もなくて'三宝殿'〔仏殿〕に来たりはしない. ㊙ 用があったからこそたずねて来たのだ.

〔三宝柑〕 sānbǎogān〔名〕㊔ サンポウカン.

〔三宝木〕 sānbǎomù〔名〕㊔ サンホウボク；トウダイグサ科.

〔三宝鸟〕 sānbǎoniǎo〔名〕㊛ ブッポウソウ.

〔三保田〕 sānbǎotián〔名〕水・土・肥料が保たれている田畑. ☞'三跑田'

〔三报〕 sānbào〔名〕現報・生報・後報の三つの果報をいう.

〔三杯和万事〕 sān bēi hé wànshì〔諺〕('一醉解千愁'と続き)三杯の酒はよろずのもめ事を解決し,ひとたび酔えば,すべての心配事を忘れる；争い事の解決には酒席を設けるのがいちばん,また酒で悩みは解消する.

〔三杯两盏〕 sān bēi liǎng zhǎn〔成〕酒杯を何回か傾けること.〈那人便留刘官人在家,现成杯盘,吃了～〉その人は劉だんなを家にとどめ,ありあわせの酒と肴ｻｶﾅで杯を何回か傾けた；（《醒世・33》).

〔三杯通大道〕 sān bēi tōng dàdào〔諺〕('一醉解千愁'と続き)一杯ひっかけると天地の大道にでも通じるような大らかな気持ちになるし,酔ってしまえばどんな心配事も吹っ飛んでしまう.

〔三北〕 Sānběi〔名〕東北・華北・西北を指す.〔～地区〕同上.

〔三倍黑〕 sānbèihēi〔名〕(鉛筆の)3B.

〔三背间〕 sānbèijiān〔名〕ⓐ 賭博ﾄﾊﾞｸ用語で,六つの銭を投げて,三つが表,三つが裏が出ること.

〔三辈子〕 sān bèizi〔連〕三代. 三世代.〔～修不下好街坊〕〔諺〕よい隣近所は三代かかってもなかなかできるものではない.

〔三苯胺〕 sānběn'àn〔名〕㊌ トリフェニル・アミン.

〔三苯基膦〕 sānběnjīlín〔名〕㊌ トリフェニル・フォスフィン.

〔三苯甲烷〕 sānběn jiǎwán〔連〕㊌ トリフェニル・メタン.

〔三本小书(ル)〕 sān běn xiǎoshū(r)〔連〕初学の子どもに読ませた《三字经》《百家姓》《千字文》の三書をいう；識字用啓蒙ｹｲﾓｳ書.

〔三边〕 sānbiān〔形〕三角の. 三国間の；不定.〔～贸易〕三角貿易. 三国間貿易.〔～协议〕三国間貿易協定.〔～内战〕三つ巴ﾄﾓｴの内戦.〔～清算〕三角決済. 三国間決済.〔～形〕㊍ 三角形. ＝'三角形'〔名〕㊐ 幽州(河北),并州(山西),涼州(甘粛)の匈奴ｷｮｳﾄﾞに対する三つの国境の要所.

〔三鞭酒〕 sānbiānjiǔ〔名〕シカ・オットセイ・イヌなど3種類の動物の陰茎を漬けた蒸留酒；マンシュウジカの袋角,タツノオトシゴ,人参なども配合する. 強壮剤として用いる.

〔三扁不如一圆〕 sānbiǎn bùrú yīyuán〔諺〕三扁ｻﾝﾍﾝは一円に如ｼかず. 女色は男色に及ばないという意；幾何学の定理ではない.

〔三变〕 sānbiàn〔名〕㊥医 刺営・刺衛・刺寒痺ｶﾝﾋﾟの3種類の方法が異なることをいう.

〔三表〕 sānbiǎo〔名〕① '水表'〔水道のメーター〕,'电表'〔電気のメーター〕,'天然气表'〔天然ガスのメーター〕の三つを指す. ② 言語の三つの標準. すなわち本・原・用. ＝'三法' ③ 漢の賈誼ｶｷﾞが匈奴に対して立てた三つの懐柔策. すなわち,仁道・常義・然諾.

〔三兵〕 sānbīng〔名〕'矛'〔ほこ〕,'戟'〔ほこ〕,'钺'〔まさかり〕の三つの兵器を指す.

〔三病四痛〕 sān bìng sì tòng〔成〕病気がちである.〈她身子瘦弱,时常～〉彼女は体がやせて弱く,いつも病気がちである.

〔三波段〕 sān bōduàn〔連〕㊥ 3バンド.〔～接收机〕3バンド受信機.

〔三拨两拨〕 sān bō liǎng tǒng〔成〕あれこれしかける. あれこれ人の弱みをつつく.

〔三般若〕 sānbōrě〔名〕㊪ 実相・観照・方便(あるいは文字)の三つをいう；仏教語.

〔三薄两点〕 sān bó liǎng diǎn〔成〕たいへん早いことをいう；（《烟

縁・43»).

[三晡] sānbū〔名〕午後4時前後;たそがれ時.

[三不变四统一] sān bù biàn sì tǒngyī〔連〕集団所有制・労働による分配・基礎となる独立採算単位の三つを変えないことと、作付け計画・耕作に使用する農具・労働力の配備・収益分配の四つを統一すること;農村の'联产计酬责任制'における規定をいう.

[三不得] sānbùdé〔名〕'居不得'〔住むことができない〕、'修不得'〔修理することができない〕、'卖不得'〔売ることができない〕を指す;陳秀公が広大な邸宅に病気のため住めなくなったことを風刺していったもの;(«夢溪筆談»).

[三不敢荐] sānbùgǎnjiàn〔名〕人に推薦できないもの;医者、教師、結婚の三つ.

[三不管(ㄦ)] sānbùguǎn(r)〔名〕①だれもかまう人のないこと、または場所;'三'は'任何'でいかなるものもの意.〈～地区〉だれも関心をもたない地区.〈我们这几家～,开会也不通知我们〉私たちこの数軒は相手にされておらず、会議があっても通知がない. ②学齢前児童に対する教育面に現れた放任主義の三つの現象;学校・居民・家長いずれもかまわない. ③衣・食・住の三者を気にかけない怠惰な者. ④天・地・人の三者を畏(おそ)れない凶悪、横暴な者.

[三不惑] sānbùhuò〔名〕酒・色・財の三つに惑わされないこと.〈我有～,酒、色、财也〉私は酒・色・財の三つに惑わされないようにしている;(«後漢書・楊秉傳»).

[三不留] sānbùliú〔名〕三つのとどめない、とどめていけないもの;'蚕老不中留'〔カイコが糸を出さなくなったらとどめない〕、'人老不中留'〔人が老いたらとどめない〕、'女大不中留'〔娘が年ごろになったらとどめない〕の三つを指す.

[三不去] sānbùqù〔名〕妻を離別してはならない三つの場合;'七去'に対する言葉.娶(めと)るときは父兄がいたが、今は帰すべき父兄がいなくなったとき・ともに舅姑(きゅうこ)の3年の喪に服したとき・初めは貧賤(ひんせん)であったが今は富貴になっている場合の三つを指す.

[三不时] sānbùshí〔副〕㊄しょっちゅう.つねに.しばしば. ＝'时常';㊊.〈俚说那价是那价,还要～去拍拍俚马屁末好〉何でも彼女の言うとおりなんです、そのうえ、(おかみさんの方で)しじゅうおべっかを使っていなければならないのです;(«海上花・6»).

[三不脱离] sān bù tuōlí〔連〕①人民大衆・労働・仕事から離れない. ②プロレタリア階級の政治的立場・労農大衆・生産活動から遊離していないこと.

[三不孝] sānbùxiào〔名〕三つの不幸;親の意に阿(おもね)って調子を合わせ親を不義に陥れる・貧乏でかつ親が年老いても官途に就かない・娶らずして子がなく、父祖の祀(し)を絶つことの三つを指す.

[三不幸] sānbùxìng〔名〕三つの不幸;1)年若くして高科に登ること・父兄のおかげで顕官の位を得ること・天分あって文章を能(よ)くすることの三つを指す;恵まれることがかえって人を不幸にするという. 2)子どものときに父に死に別れること・中年で妻を亡くすこと・年老いて子どものないことの三つを指す.

[三不朽] sānbùxiǔ〔名〕«左伝»にいう、'立德'〔徳を立てる〕・'立言'〔説を立てる〕・'立功'〔功をたてる〕のことでいつまでも人に懐しがられ、尊敬されること.

[三不要] sānbùyào〔名〕大寨(たいさい)人民公社が1963年に被った自然災害から立ち直るために党支部が出した方針;救済資金・救済食糧・救済物資をもらわないということ.

[三不运动] sān bù yùndòng〔連〕逃亡しない・落伍(らくご)しない・病にかからないの三つを指す;1949年ごろ戦争中の軍隊における教育活動.

[三不政策] sān bù zhèngcè〔連〕①階級を分離しない・争わない・区分しないという政策. ②台湾政府が中国共産党に対して'不谈判'〔話し合いせず〕、'不接触'〔接触せず〕、'不妥协'〔妥協せず〕とする三つの政策.

[三不知] sān bù zhī〔熟〕①まったく知らない.人が愚かであることの形容;始め・経過・結末を知らない;しばしば'一问～'として用いられる.〈他是一问～〉彼は何を聞いても全然知らない. ②㊐思いがけなく.突然に.はからずも.〈谁知你～的把陪房丫头也摸索上了,…〉おまえときたら、いつの間にやら介添えの女中にまで手を出し、…;(«紅樓夢・80»).〈可成欣羡殷监生荣华,～又说起〉可成は殷監生の栄華をうらやましがり、思わずまた口にしました;(«警世・31»).

[三不主义] sān bù zhǔyì〔連〕①責任を負わず、意見を出さず、人の気を害さない;'不负责''不建议''不得罪'をいう. ②揚げ足をとらない、レッテルをはらない、棍棒(こんぼう)を振り回さない;'不抓辫子''不扣帽子''不打棍子'をいう.

[三步并两步] sān bù bìng liǎng bù ＝'三步并作两步'〔成〕三歩を二歩にする.急ぎ足になる.〈听说孩子发烧了,他～急忙从办公室赶回家里去〉子どもが熱を出したと聞いて、彼は慌てて家に帰った.

[三步二步] sān bù èr bù〔成〕①＝'三步并两步'〈～抢上台阶ㄦ〉階段を駆け上がった;(«兒女・31»). ②非常に近いところを形容する.〈再走个～的就到我家了〉もう2、3歩でわたしの家に着いてしまいます.

[三步两步] sān bù liǎng bù ＝'三步并两步';(«紅樓夢・25»).

[三步跳] sānbùtiào〔名〕㊍カラスビシャク.

[三步五步] sān bù wǔ bù〔成〕①急ぎ足のさま.慌てふためいて歩くさま.足を速めること.〈～就跑回来了〉足速に逃げ帰って来た. ②大きな歩幅で歩くさま

[三步一歇] sān bù yī xiē〔熟〕三歩に一回休む.〈～的走〉休み休み歩む;(«魯・吶・藥»).

[三步做一步] sān bù zuò yī bù ㊐＝'三步并两步'〈～,赶入城中〉急ぎ足で都に入った;(«醒世・33»).〈～跑到陆虞候家〉急ぎ足で陸虞候の家に駆けつけた;(«水滸・7»).

[三部] sānbù〔名〕〈中医〉①手腕の部位の寸・関・尺を指す. ②指・手・足.

[三部合唱曲] sānbù héchàngqǔ〔連〕㊥テルツェット.三部合唱曲.

[三部曲] sānbùqǔ〔名〕①㊥前部・中部・後部の三つの部分からなる楽曲.三部作の楽曲. ②㊋小説・詩歌で独立した三つの部分からなるものをいう.三部作. ＝'三部作'

[三才] sāncái〔名〕①天・地・人を指す.[～阵]天陣・地陣・人陣をいう. ②3人の才能ある人の併称;晋の潘滔(はんとう)・劉輿(りゅうよ)・裴邈(はいばく)を指す.また北斉の魏収(ぎしゅう)・温子昇(おんししょう)・邢子才(けいしさい)を指す. ③顔面の'额门'〔ひたい〕・'准头'〔鼻の頭〕・'地角'〔あごの先〕を指す.

[三财六礼] sān cái liù lǐ〔成〕婚約の贈り物;(«元曲・桃花女・3»).

[三彩] sāncǎi〔名〕①朱・白・蒼(あお)の3色. ②3色に彩った焼き物.〈唐～〉唐三彩;唐代の3色の焼き物.

[三餐] sān cān〔連〕毎日の三度の食事.朝食・昼食・夕食の三食.〈一日～〉一日三食.〈～茶饭〉毎日の食事.

[三参一改] sān cān yī gǎi〔熟〕三つの参加、一つの改善;企業における作業と管理の改善を目的としたシステムで、三つの参加とは、幹部が肉体労働に参加し、労働者と職員が行政に参加し、大衆が監督に参加すること.

[三仓] sāncāng〔名〕飢饉(ききん)に備えて予備食糧を貯蔵した、社倉・義倉・常平倉の三種の倉.三倉(さんそう).

[三曹] sāncáo〔名〕㊐原告・被告・証人の三者を指す.[～对案]同上の三者が一同に会して審理が進められること.㊠〈拿住了～,我也无话〉引ったてられて、うちそろってのお裁きに、私は申し開きもありません;(«紅樓夢・28»).

[三层] sān céng〔連〕三層.三階.[～大,两层小]㊐大家族制度の下で状況・人間関係が複雑なこと.㊠〈大家的营生,～,知道怎样的?〉ご大家の暮らし向きは中がいろいろややこしくて、どうなっているかわからない;(«金瓶梅・37»).[～楼]三階建ての建物.[～新]布団の表・裏・綿がすべて新しい.〔名〕(sāncéng) ①ブタ肉のあばら骨のところの肉. ②三つ重ね.[～玻璃]三重ガラス.[～带]㊒トリプル・ベルト.[～金属板]㊞トライメタル平版.[～门]㊐大・中・内の三重の門.㊠〈奴妇人家只管得～内,…〉私たち女はただ家の奥のことさえすれば事足りるので、…;(«金瓶梅・7»).[～团扇藻]㊍アカバウミウチワ.

[三叉] sānchā〔名〕三叉(さんさ).[～刺]㊍ミツマタトゲ;マメ科.[～大麦]㊍ミツマタオオムギ.[～耳蕨]㊍ジュウモンジシダ.[～蕨]㊍ミガワリシダ.オシダ;ナナバケシダ科.[～苦]㊍アワダシ.[～路]三叉路.[～神经]㊓三叉神経.[～痛]三叉神経痛.

[三查] sānchá〔名〕①1948年ころ、革命の初期に土地改革と同時に行われた整党・整軍の方法で、階級と思想と作風の三つについて点検し、党員・兵士の質の向上をはかったやり方.軍内部の'三查'は階級・工作・闘志について行われた.[～三整]'三查'と'三整'.☞'三整'[～五比]'三查'と'五比';'五比'とは改造・工作・幹部養成・合作・学習の五つのことを比べてみること.[～一清]裏切り者・特務・資本主義の道を歩む実権派を摘発して、階級隊列を整頓(せいとん)する;公安部が1968年に発布した. ②土地・収量・食糧売り渡しの検査.

[三查两整顿] sān chá liǎng zhěngdùn〔熟〕各機関・部門が不正なコネ、商品流通における不正な風潮、財政規律施行上の弊害を点検し、幹部の思想と'作风'、また企業管理を整えること.

[三查制度] sānchá zhìdù〔連〕㊎三查制度;社会主義信用貸付の管理方法.貸付前の調査、貸付時の審査、貸付後の検査制度を指す.

[三茶六饭] sān chá liù fàn〔成〕3回のお茶と6回の食事.㊗お客を特別にもてなす.客を十分にもてなすこと;(«金瓶梅・1»).〈休说一日～ㄦ扶持着〉お茶よ御飯よと丁重にもてなしたことは言うまでもありません;(«金瓶梅・22»).[～金奴银婢]待遇が非常によく、毎日何回ものお茶、食事、さらに下女の世話を受ける.㊠〈现在～的住在园里〉現在お茶よ食事よと、気の利いた召使たちにかしずかれて園内に住んでもらっている;(«紅樓夢・68»).

[三茶六礼] sān chá liù lǐ〔成〕中国の古い結婚習俗;女子が結婚の申し入れを受けるのを'受茶'といい、'纳采''问名''纳吉''纳征''请期''亲迎'を'六礼'といった.〈我是～定来的花轿抬来的啊!〉私はきちんと定めに従って、ちゃんとした嫁入りかごにのって輿(こし)入れして来たのです;(«魯・彷・離»).

[三茶一房] sān chá yī fáng〔成〕㊐家を借りるときに1か月の家賃と3か月の家賃に相当する敷金を納めること;北方の習慣として行われた.

[三差两错] sān chà liǎng cuò〔成〕いろいろな間違い.あれやこれやの誤り.

〔三差五错〕 sān chà wǔ cuò (白)＝'三长两短'

〔三岔道儿〕 sānchàdàor 〔名〕三叉路ｻﾝｻ.

〔三岔路口〕 sānchà lùkǒu 〔連〕三叉路の口.

〔三岔儿〕 sānchàr 〔名〕(方)(食)ウシ・ヒツジの尾のそばの肉；〔北京〕.

〔三孱〕 sānchán 〔名〕多数の劣弱者；いくらいても、ものの役にたたないという場合に.

〔三长〕 sāncháng 〔名〕(書)①才知・学問・識見をいう；歴史家に必要な三つの長所. ②一年の初め・月の初め・一日の初めをいう. ☞'三长 sānzhǎng'

〔三长两短〕 sān cháng liǎng duǎn 〔成〕意外な災禍や事故；特に人の死. <他病得这样重，万一有个～，又怎么办？>彼の病状はこんなに重い、もし万一のことがあったらどうしますか. <这个工作太危险，你要小心，不然万一有个～，我可负不起这个责任>この仕事はとても危険だから気をつけなさい、でないと万一事故でもあったら私は責任を負いきれません.

〔三长月〕 sānchángyuè 〔名〕正月・5月・9月をいう；仏教でいう精進月で、この月には死刑を行わないという.

〔三场〕 sānchǎng 〔名〕①科挙における初場・二場・三場の三次の試験. ②同上の第三場の試験.

〔三朝〕 sāncháo 〔名〕①'燕朝'〔天子の休む所〕、'内朝'〔天子が政を行う所〕、'外朝'〔役人が政事をつかさどる所〕をいう. ②三代の主. 〔～元老〕〔成〕三代の皇帝に重用された大臣. (喩)いくつかの朝代に仕えて生きてきた人を例える；現在では一つの部門に長く勤務し、ベテランになっている人を諷ﾌｳするのに用いる；（«後漢書・章帝紀»）. ③婚礼をあげた日から数えて三日目；親族と会い祖先を拝んだ. ☞'三朝 sānzhāo'

〔三车〕 sānchē 〔名〕①(宗)牛車ｷﾞｯｼｬ・羊車・鹿車ﾛｸｼｬをいう. 大乗・中乗・小乗に例える；仏教語. ②(交)三等機関士.

〔三辰〕 sānchén 〔名〕日・月・星を指す.

〔三成〕 sānchéng 〔名〕父・師・君主.

〔三尺〕 sānchǐ 〔名〕①法律のこと. 〔～法〕同上；古くは3'尺'の竹簡に法律を書いたから. ②剣をいう；剣の長さはおよそ3'尺'であるから. 〔～水〕〔～秋水〕同上. 〔連〕(sān chǐ) 3'尺'. 〔～布〕(白)酒屋ののぼり. 例<酒店门前～>酒屋の門前ののぼり. 〔～童蒙〕〔～童子〕ひろく子どもを指す. ＝'五尺童子'〔～土〕墓のこと.

〔三齿鳖鱼〕 sānchǐ bìyú 〔連〕(魚)イザリウオ.

〔三齿叉〕 sānchǐchā 〔名〕三またの熊手ｸﾏﾃﾞ.

〔三齿镐〕 sānchǐgǎo 〔名〕三本ぐわ.

〔三翅萼〕 sānchì'è 〔名〕(植)サンシガク；ゴマノハグサ科. 2種あり中国に1種が分布する.

〔三虫〕 sānchóng 〔名〕(書)人体内の寄生虫の総称.

〔三重〕 sānchóng 〔形〕①三重の；〔不変〕. 〔～唱〕(音)三重唱. 〔～大，两层小〕(白)＝'三层大，二层小'（☞'三层〔連〕'）〔～攻击〕(体)トレブル；フェンシング. 〔～积〕(機)三重積. 〔～门〕(白)役所. 衙門；門が三重にあったところから. 〔～密封〕(機)トリプル・シール. 〔～绕组〕(機)三重巻. 〔～栅极〕(機)トリプル・グリッド. 〔～式〕三重式(の). 〔一轧辊〕(機)三重ロール. 〔～线圈〕(機)トリプル・コイル. 〔～轧辊〕(機)三段ロール. 〔～奏〕(音)三重奏. トリオ. ②幾重なりもの；'三'は'多'を表す.

〔三愁〕 sānchóu 〔名〕余剰食糧が売れない、化学肥料が買えない、家を建てる資材がない、という悩み；農民の三つの悩み.

〔三出〕 sānchū 〔名〕①妓女ｷﾞｮのきめの細かい白い手、柳樹の翠色ｽｲｼｮｸ、公庫の美酒の三つをいう；陝西ｾﾝｾｲ省鳳翔州にある三つの出色もの. ②霄ｼｮｳのこと.

〔三楚〕 sānchǔ 〔名〕(書)長江および淮河ﾜｲｶﾞ一帯の広大な地域を含む東楚・西楚・南楚の三つを併せていう.

〔三黜〕 sānchù(旧)sànchù 〔動〕しばしば退けられる. <柳下惠为士师，～>柳下恵は'士师'〔罪人を扱う官〕になったが、たびたび退けられた.

〔三川八水〕 sān chuān bā shuǐ ＝'八水三川'

〔三吹六哨〕 sān chuī liù shào 〔熟〕(方)大口をたたくさま. 自慢話に花を咲かせるさま；〔東北〕. <也有说长道短的，也有～的>あれこれ人の品定めをしている者もいるし、自慢話に熱をあげている者もいる.

〔三垂〕 sānchuí 〔名〕北・東・南の辺境. <～晏然>三方の辺境は静かである；（«漢書・谷永傳»）.

〔三锤两棒子〕 sān chuí liǎng bàngzi 〔熟〕(方)動作が敏捷ﾋﾞﾝｼｮｳで軽快なさまを例える.

〔三春〕 sānchūn 〔名〕①(書)春の3か月を指す；'孟春''仲春''季春'. 〔～柳〕(植)ギョリュウ. ②3度の春. 3か年.

〔三次〕 sān cì 〔連〕①三次. 〔～方〕(数)3乗. 〔～方程式〕3次方程式. 〔～根〕(数)3乗根. 〔～函数〕(数)3次関数. 〔～近似〕(機)第3近似. 〔～开采〕(石)3次回収. 〔～幂〕(数)立方. 〔～曲线〕3次曲線. 〔～式〕3次式. 〔～谐波〕(機)第3調波. ②3度. 3回. 〔名〕(sāncì)朝・野・市の三か所.

〔三刺〕 sāncì 〔名〕周代、罪状を調べる三つの方法；群臣に問う・群吏に問う・万民に問う. 罪が定まれば死刑にした. '刺'は殺すこと.

〔三刺鲀〕 sāncìtún 〔名〕(魚)ギマ.

〔三从四德〕 sān cóng sì dé 〔成〕婦女子の封建的道徳；'三从'〔未ｲﾏだ嫁せざれば父に従い、すでに嫁せば夫に従い、夫死せば子に従う〕、'四德'〔品徳・辞令・儀態・仕事〕. <女子的生命应该讲～>女の命は三従四徳を大事にすべきだ.

〔三从兄弟〕 sān cóng xiōngdì(旧)sān zòng xiōngdì 〔連〕又いとこ. ふたいとこ. はとこ.

〔三醋精〕 sāncùjīng 〔名〕(化)トリアセチン.

〔三蹿两蹿〕 sān cuān liǎng cuān ＝'三蹿五跳'〔成〕ぴょんぴょんと歩くさま. <～奔到厕所门前>ぴょんぴょんと跳ぶようにして便所の前まで走ってきた.

〔三催四请〕 sān cuī sì qǐng 〔成〕(方)くり返し催促する. 何度も招請する；〔四川〕.

〔三寸〕 sān cùn 〔連〕三寸. (喩)短く小さいたとえ. 〔～不烂之舌〕〔諺〕舌先三寸. 弁がたつ. ＝'三寸之舌'；（«史記・平原君虞卿列傳»）. 例<用～搪塞过去了>舌先三寸でごまかしてしまう. 例<凭～，一定要说服他>弁舌をふるって必ず彼を説得してみせます. 例<凭～，说他们入伙>口才をもって彼らを仲間に入れましょう；（«水滸・15»）. 〔～丁〕〔熟〕背丈が低くて、小さいことの形容；'丁'は'钉'の借字で、'棺材钉'〔棺用のくぎ〕の別名. 例<起他一个诨名，叫做～谷树皮>彼にちび助の黒コーリャンの皮というあだ名をつけた；'谷树'は'胡粟'〔赤黒い色をしたコーリャン〕で粗いきたない色；（«水滸・24»）. 〔～弓〕(白)＝'三寸金莲'〔～管〕(白)筆. 例<借～为大千世界说法>筆の力を借り、この世のために法を説く；（«照世盃・序»）. 〔～鸡毛〕筆の毛先. 〔～金莲〕〔熟〕(旧)女性のてん足した美しい小さな足. 例<下面虽然不是～，却也不是半朝銮驾>下は'三寸金蓮'ではなかったが、そうかと言ってまったくてん足していないわけでもなかった；（«姻緣・1»）. 〔～气在千般用，一到无常万事休〕〔諺〕生きている間はなんでもやれるが、死んでしまえば万事終わり；'一到'は'一旦'とも. 〔～弱翰〕毛筆の別称. 〔～舌〕＝'三寸不烂之舌'；«史記»に'三寸之舌，强于百万之师'とある.

〔三答不回头〕 sān dá bù huí tóu 〔成〕（'四答和身转'と続き）弱気でのろいさま. 無気力で、ぐずぐずしたさま. <奴家平生快性，看不得这般～的人>おれは生まれつきさっぱりとした性分で、こんなぐずは見ておれない；（«水滸・24»）.

〔三达德〕 sāndádé 〔名〕知・仁・勇の三つの徳.

〔三达尊〕 sāndázūn 〔名〕年齢・徳・爵の三つ；世の人がみな尊ぶもの.

〔三大〕 sāndà 〔名〕①文芸工作のスローガン；'大普及'〔大普及〕・'大提高'〔大向上〕・'大繁荣'〔大繁栄〕. ②(宗)'体大'・'相大'・'用大'；仏教語で仏の所有する三つの要素. すなわち、本来の性質・姿・作用をいう.

〔三大差别〕 sān dà chābié 〔連〕三大格差. 三大差別；都市と農村、工業（労働者）と農業（農民）、頭脳労働と肉体労働の三つの格差をいう. 中国においては、1958年の「社会主義建設の総路線」以後、この解消に力を入れた.

〔三大差异〕 sān dà chāyì ＝'三大差别'

〔三大敌人〕 sān dà dírén 〔連〕帝国主義・封建主義・官僚買弁を指す.

〔三大发明〕 sān dà fāmíng 〔連〕中国で発明された火薬・印刷術・羅針盤を指す.

〔三大法宝〕 sān dà fǎbǎo 〔連〕①'总路线'・'大跃进'・'人民公社'をいう. ②統一戦線・武装闘争・党建設の三つを指す. ＝'三个法宝' <统一战线是党的～之一>統一戦線は党の'三大法宝'の一つである.

〔三大改造〕 sān dà gǎizào 〔連〕国家の農業、手工業、資本主義的工商業に対する改造.

〔三大革命运动〕 sān dà gémìng yùndòng 〔連〕階級闘争・生産闘争・科学実験の三つを指す. 毛沢東は「幹部が労働に参加することについての浙江省の七つのよい資料に対する評語(1963年5月9日)」の中で「階級闘争・生産闘争・科学実験は社会主義の強大な国家を建設するための三つの偉大な革命運動である」と言った.

〔三大火炉〕 sān dà huǒlú 〔連〕重慶・武漢・南京を指す；中国の最も暑い都市.

〔三大纪律〕 sān dà jìlǜ 〔連〕解放軍の伝統的な優れた規律；1947年10月10日人民解放軍総司令部が公布した. 三大規律とは、1)いっさいの行動は指揮に従う、2)大衆の物は針一本、糸一筋も取らない、3)いっさいの捕獲品は公の物とする. 〔～、八项注意〕三大規律と八項注意；八項注意とは、1)言葉遣いは穏やかに、2)売買は公正の値段で、3)借りたものは返す、4)壊したものは弁償する、5)人を殴ったり、ののしったりしない、6)農作物を荒さない、7)婦人をからかわない、8)捕虜をいじめない.

〔三大件〕 sān dà jiàn 〔連〕①革命後文革終末までは自転車・腕時計・ミシンを指したが、現在は'老三件''老大三件'といわれる. ②1980年ごろ以降は電気冷蔵庫・電気洗濯機・テレビを指す.

〔三大件儿〕 sān dàjiànr 〔連〕①上等の宴会に出る三種の貴重な料理. ②旧時の刑具の'手铐'〔手かせ〕、'脚镣'〔足かせ〕、'脖锁'〔首かせ〕を指す. ＝'大三件儿'

〔三大节〕 sāndàjié 〔名〕①宋代、冬至・元正・寒食の三節をいった. ②現在は、俗に元旦・端午・中秋の三節.

〔三大领主〕 sān dà lǐngzhǔ 〔連〕チベットの民主改革以前の封建政府・寺院・貴族を指す.

[三大民主] sān dà mínzhǔ〔連〕解放軍内部における政治面・経済面・軍事面の民主.

[三大平原] sān dà píngyuán〔連〕東北・華北・長江の中・下流平原を指す.

[三大奇书] sān dà qíshū〔連〕①《水滸伝》《西遊記》《金瓶梅》の三つの小説を指す. ②清代の《読史方輿紀要》(顧祖禹)・《暦算全書》(梅文鼎)・《南北史合抄》(李清)の三つを指す.

[三大球] sān dà qiú〔連〕バスケットボール・バレーボール・サッカーを指す.

[三大任务] sān dà rènwù〔連〕①社会主義の近代化建設に励み、台湾の祖国復帰・祖国統一の達成をはかり、覇権主義に反対し世界平和を守ること. ②解放軍においては、戦争・大衆工作・生産建設を指す.

[三大石窟] sān dà shíkū〔連〕敦煌の莫高窟・大同の雲岡石窟・洛陽の竜門石窟を指す.

[三大文件] sān dà wénjiàn〔連〕人民政治協商会議組織法・中央人民政府組織法・人民政治協商会議共同綱領を指す;これらは建国初期の三つの重要文書.

[三大洋] sān dàyáng〔連〕太平洋・大西洋・インド洋を指す.

[三大隐患] sān dà yǐnhuàn〔連〕森林の乱伐・耕地の減少・人口の膨脹を指す;中国の近代化と発展を阻害する潜在的な問題として指摘され、さまざまな措置が取られている.

[三大营] sāndàyíng〔名〕明の永楽年間に置かれた京軍の三つの営;すなわち、五軍営・神機営・三千営.

[三大元帅] sān dà yuánshuài〔連〕現代中国の三大主要目標;食糧増産、鉄鋼と機械工業の発展を指す.

[三大运动] sān dà yùndòng〔連〕建国後最初の大規模な三つの大衆運動;土地改革運動・抗米援朝運動・反革命鎮圧運動をいう.

[三大战役] sān dà zhànyì〔連〕'辽沈' '淮海' '平津' の三つの戦役を指す.

[三大总部] sān dà zǒngbù〔連〕人民解放軍の '总参谋部' '总政治部' '总后勤部' を指す.

[三大作风] sān dà zuòfēng〔連〕中国共産党政治の三つの大きなやり方;理論と実践の結合、人民大衆との密接な連携、批判と自己批判.

[三代] Sāndài〔名〕①夏・殷(商)・周三代をいう. ②(sāndài) 祖父・父親・自分の三代をいう. [～单传]三代とも男の子一人だけである. 三代続いて嫡子が一人. 例〈你家～, …〉お宅は三代続いて跡継ぎが一人で、…;(《児女・19》). [～同堂]同上がそろって在命すること. [～无烘炉, 四代无茶砧]〔諺〕三代目にはこんろがなくなり、四代目になるとやかんまでなくなった. 家運ますます零落. ③(sāndài) 曾祖父・祖父・父の三代をいう.

[三代会] sān dài huì〔連〕'红代会' '工代会' '农代会' を指す;文化大革命期に成立した、学生(紅衛兵)・労働者・農民からなる組織.

[三殆] sāndài〔名〕三つの危ういこと;国の険をたのみ、ウマの多きをたのみ、隣国の難儀を己の利とたのむこと.

[三带头] sān dàitóu〔連〕生産任務の完成・規則の遵守・指揮指示に対する服従の三つを率先して行うこと.

[三氮化氢] sāndànhuàqīng〔名〕化 アゾイミド.

[三氮杂苯] sāndànzáběn〔名〕化 トリアジン.

[三氮杂茂] sāndànzámào〔名〕化 トリアゾール.

[三当六面] sān dāng liù miàn = '三对六面'〔成〕対決し徹底的に証明する.

[三党] sāndǎng〔名〕①父方の親族、母方の親族、妻方の親族をいう. 〈将～亲族姓名, 一一对验, 小人之冤可白矣〉三党の姓名を一つ一つ照らし合わせれば、私めの疑いは晴らすことができます;(《古今・18》). ②宋の元祐年間の三つの党派. すなわち、洛党・蜀党・朔党.

[三挡] sāndàng〔名〕機 サード・ギヤ.

[三岛] sāndǎo〔名〕伝説上の三島;蓬萊・方丈・瀛洲をいう.

[三道] sāndào〔名〕①養・喪・祭;親につかえる三つの道. ②仏教で、煩悩道・業道・苦道をいう.

[三道粗纺机] sāndào cūfǎng jī〔連〕紡 練紡機.

[三道两割] sān dào liǎng gē = '三汤两割';(《金瓶梅・64》).

[三道眉] sāndàoméi = '三道眉草鹀'〔名〕鳥 ホオジロ.

[三道头] sāndàotóu〔名〕方 旧 上海租界の巡査部長;腕章に3本の'人'字型の標識がついていた;圏. 〈不要那么高声嚷哟, 素素! 对面有～来了〉そんな高い声でどなってはだめだ、しっ、向こうから'三道头'がきているぞ.

[三得] sāndé〔名〕㊖ サイダー. = '汽水'

[三德] sāndé〔名〕①三つの徳目;1)正直・剛克・柔克. 2)至徳・敏徳・孝徳. また同上を具えた三長老. 3)天徳・地徳・人徳. 4)上徳・中徳・下徳. 5)智・仁・勇. 6)賓を礼する・親を親しむ・善を善みすること. ②仏教語;1)法身(仏の悟りの本体)・般若(迷いを出でた仏の妙智)・解脱(自在無礙の妙法). 2)諸仏の自利・利他の働き. 智徳・断徳・恩徳をいう. 3)諸仏の修行・得果・済度の三つが円熟している徳. 因円徳・果円徳・恩円徳. 4)インド哲学諸派中のサンキヤ学派の説. 現象を構成している三要素の意. 薩埵(sattva 存在性)・刺闍(rajas 活動性)・答摩(tamas 翳形的な性).

[三等] sānděng〔名〕①三つの等級. [～九格]〔成〕上・中・下の三等と九品. 人の種々の等級. 転 不平等、えこひいきのたとえ. 例〈李大姐倒也罢了, 没什么, 倒吃了他爹恁～的〉李ねえさんの方はいいんですけど、何てことはないのに、だんな様からあんなにえこひいきされるんです;(《金瓶梅・62》). ②第三等. 〈～客车〉三等車.

[三等分] sānděngfēn〔名〕数 三等分. [～角]角を三等分すること.

[三敌四友] sān dí sì yǒu〔連〕帝国主義・封建主義・官僚資本主義の三つの敵と労働者・農民・小資産・民族資産の四階級の四つの味方.

[三帝同盟] sāndì tóngméng〔連〕三帝同盟;普仏戦争の後、1873年にドイツ・ロシア・オーストリア三国の皇帝と宰相がベルリンに集まりフランスに対抗するために結んだ秘密協約.

[三点会] Sāndiǎnhuì = '三合会'

[三点水(儿)] sāndiǎnshuǐ(r)〔名〕俗 さんずい;漢字偏旁の一つ;'氵'.

[三碘甲烷] sāndiǎn jiǎwán〔連〕化 ヨード・ホルム.

[三调] sāndiào〔名〕①楽曲名;平調・清調・瑟調の三つ. ②旧 調粟・調帛・雑調の三種の戸税.

[三叠] sāndié〔名〕古代の奏曲法;三度反復して奏する. ☞'阳关三叠'

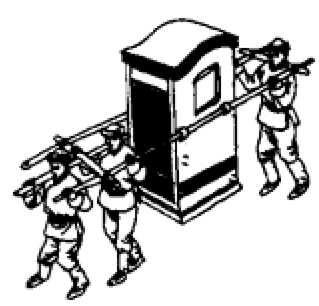
[三叠调] sāndiédiào〔名〕詞調の三部に分かれたもの;夜半楽・瑞竜吟などがこれ.

[三叠纪] sāndiéjì〔名〕地 三畳紀;約2.2億年前から1.8億年前までの時代.

[三叠系] sāndiéxì〔名〕地 三畳系.

[三丁] sāndīng〔名〕食 ブタ肉・鶏肉・アワビ(またはナマコ)をさいの目に切って作った料理.

[三丁拐] sāndīngguǎi〔名〕方 3人で担ぐかご;四川. 〈硬～轿, 软～轿, 业已摆了一大坝〉硬座の3人担ぎのかご、軟座の3人担ぎのかごはすでにたくさん用意された.



三丁拐

[三丁基胺] sāndīngjī'àn〔名〕化 トリブチルアミン.

[三鼎] sāndǐng〔名〕三つの鼎に盛ったもの;牲鼎・魚鼎・臘鼎.

[三鼎甲] sāndǐngjiǎ〔名〕科挙の殿試の首席三名;状元・榜眼・探花をいう.

[三顶帽子] sān dǐng màozi〔連〕文化大革命中に、劉少奇にきせた罪名;'叛徒' '内奸' '工贼' を指す.

[三定] sāndìng〔名〕①ある一定の仕事に対しての、可能な生産量・必要な労働量・必要な生産費や管理費の算出決定. ②生産量・買入量・販売量を一定にすること;1955年に決定. ③林業で、山林権を安定させること、自留山を画定すること、生産責任制を確定させることをいう.

[三定包工] sān dìng bāogōng〔連〕'定量'〔一定の量〕、'定质'〔一定の質〕、'定时'〔一定の時間〕の三つを含んだ請負仕事.

[三定政策] sān dìng zhèngcè〔連〕1955年、悪化した食糧の需給を改善するために採られた、'定产'〔生産量固定〕、'定购'〔買い付け量固定〕、'定售'〔配給量固定〕の政策を指す.

[三冬] sāndōng〔名〕①'孟冬'〔陰暦10月〕・'仲冬'〔陰暦11月〕・'季冬'〔陰暦12月〕;冬季3か月の併称. ②3年を示す. [～两夏]2、3年間. 例〈～的工夫〉2、3年の時間. [～五夏]4、5年の間.

[三斗米糖圆] sān dǒu mǐ tángyuán〔諺〕('推在新娘一个头' と続き) 3'斗'のコメで作った団子をすべて、花嫁一人の頭にのせてやる;新婚の間は婿殿は花嫁一辺倒である.

[三都] sāndū〔名〕宋制で刑部・御史台・大理寺をいう.

[三独] sāndú〔名〕独唱・独奏・独舞を指す.

[三毒] sāndú〔名〕宗 貪毒・瞋毒・癡毒の三つの煩悩;悟りへ至る道の障害になるので毒という.

[三读会] sāndúhuì〔名〕三つの手順による立法院会議をいう;立法機関は法律案の審議に際して、条文を3回読み上げる段階をふまねばならない. '一读会' '二读会' '三读会' とあり、'三读会' は最後の審議会.

[三独坐] sāndúzuò〔名〕御史大夫・尚書令・司隷校尉のこと.

[三度] sāndù〔名〕三次元. [～结构]三次元構造. 〔連〕(sān dù) 3の度合. [～灼伤]医 壊疽性火傷.

[三端] sānduān〔名〕文士の筆端・武士の鋒端・弁士の舌端.

[三段论法] sān duàn lùnfǎ〔連〕論 三段論法.

[三段碾压钢机] sān duàn niǎnyāgāngjī〔連〕機 三段ロール式圧延機.

[三段式] sānduànshì〔名〕哲 三位一体.

[三对比] sān duìbǐ〔連〕①現在と過去とを、現在の生活の善い点と悪い点とを、現在の社会主義と将来実現する共産主義とを比較すること. ②「四人組」の反革命的罪行についての大衆的暴露と批判をとおして生産活動への大衆の熱意を盛りあげる運動方式の一つ.

[三对六面] sān duì liù miàn〔成〕契約当事者および立会人. 3組6人で;取り引き・授受に際し、双方が両側に証人を従えること. 慎重に処理すること.

[三顿饭] sān dùn fàn〔連〕一日に三度の飯. 〈有～吃, 有个地方睡觉,

就行>一日に三度の飯が食えて、寝るところがあれば、それで結構です.

[三多] sānduō 〔名〕① 福・寿命・男の子に恵まれること. ② 文章上達に必要な3条件;多く読む、多く作る、何度も推敲する. ③ 学者にたいせつな3条件;多く読む、持論が多い、著述が多い. ④ 人・生産方式・生産額の三つの増加.

[三恶道] sān èdào ＝'三恶趣' 〔連〕悪行する衆生のおもむく三つの道. 三悪道;地獄道・飢餓道・畜生道を指す. <以诸欲因缘, 坠～>もろもろの欲因縁のために三悪道に落ちた;(«法華經»).

[三二] sān'èr 〔數〕2ないし3;宋元時代、あまり多くない不定数を示した. <约退～百步>ほぼ2、3百歩退いた;(«董西廂・2»).

[三法] sānfǎ 〔名〕㊪ ① 教・行・証の三法;仏教語. ② 正・像・末の三法;仏教語.

[三法司] sānfǎsī 〔名〕明清時代、刑部・都察院・大理寺の上級司法機関を指した. ☞'三司使' <可叫小厮拿送～问罪!>小者に裁判所へ連れて行かせ、裁いてもらうぞ;(«警世・24»).

[三幡] sānfān 〔名〕旗のようにゆらぎやすい三つのもの;道家で色・色空・観の三者をいう.

[三藩] sānfān 〔名〕① 清初、藩主に封じられた3人の明の降将. すなわち呉三桂・耿精忠・尚可喜の3人. いわゆる三藩の乱を起こし、清に滅ぼされた. ② 明末の福王・唐王・桂王の三王.

[三番] sān fān 〔連〕㊐＝'三番两次' <这妖精～来戏弄我师父, …>この妖怪は何回も私の師匠をからかいにやって来るが、…;(«西遊・27»).

[三番两次] sān fān liǎng cì ＝'三番五次' 〔成〕再三再四. たびたび. 何回も何回も. <大少爷～设法办交涉>若だんなが再三再四手立てを講じて交渉した. <～的来找我>何度も私をさがしに来る.

[三番四复] sān fān sì fù 〔成〕① 変転極まりないこと. ネコの目のように変わること. ＝'三心两意' ② 何度も何度も.

[三翻、六坐、八爬] sān fān、liù zuò、bā pá 〔諺〕赤ん坊は発育が順調だと3か月で寝返りを打ち、6か月でお座りをし、8か月ではいはいをするようになる.

[三翻四覆] sān fān sì fù ＝'三番四复'

[三反] sānfǎn 〔名〕① 汚職・官僚主義・浪費に対しての反対;1951年に展開、'老三反'とも. ② 官僚主義・命令主義・違法規律を乱すことに反対;1953年に展開した、'新三反'とも. ③ 党・社会主義・毛沢東思想の三つに反対すること. [～分子]同上の分子. ④ 反乱・賦役制度・人身従属関係の三つに反対すること. [～双减]同上と'双减';'双减'とは小作料と利息を減らすこと. ⑤ 大いに修正主義を批判すること・大いに資本主義を批判すること・大いに社会主義を行うことの三つに反対すること. [～一砍]同上と'一砍';'一砍'とは'大寨红旗'を切り倒すこと. 四人組が行った.

[三反五反运动] sānfǎn wǔfǎn yùndòng 〔連〕'三反'と'五反'の運動;'五反'とは、'五害'の粛正で、'五害'とは、贈賄、脱税、国家・公有財産・器物の盗取と浪費、工事の手抜きと国家の重要な経済情報の盗取を指す. 1952年春、抗米援朝運動の一つとして展開された.

[三防] sānfáng 〔名〕① 三つの防備;核戦争・化学戦争・細菌戦争に対する防備. ② ㊀ 火災・盗難・破壊を防ぐこと. ③ 干ばつ・風害・洪水を防ぐこと.

[三房四妾] sān fáng sì qiè 〔成〕多くの妻妾. <大家子～的也多, …>大きなお屋敷では3人や4人の妾をもつのはざらです、…;(«紅樓夢・46»).

[三房五妾] sān fáng wǔ qiè ＝'三房四妾' <公子王孙虽多, 那一个不是～, 今儿朝东, 明儿朝西>貴族の子弟は多いが、どれも多くの妻妾をかかえ、今日は東へ、明日は西へと足を向けます;(«紅樓夢・57»).

[三费] sānfèi 〔名〕三つのむだ;若い時に学んだことを長じて忘れること、君に仕えて功のあったものが軽々しくこれに背くこと、長年の友との交際を中絶することをいう.

[三废] sānfèi 〔名〕公害の原因となる工場・鉱山などの'废液'〔廃液〕、'废气'〔廃ガス〕、'废渣'〔廃棄物〕を指す.

[三分] sān fēn 〔連〕① 10分の3. 三分. [～像人, 七分倒像鬼]三分は人のよう、七分は幽鬼のよう. 人三化七;(«水滸・24»). ② 三つに分かれる. <今天下～>今、天下は三つに分裂している;(諸葛亮«前出師表»).

[三分吃药] sān fēn chī yào 〔諺〕('七分养'と続き)病気を治すのは薬が三分、養生が七分. 病気は薬より養生;'七分养'は'七分调理'とも.

[三分鼎立] sān fēn dǐng lì ＝'三足鼎立'

[三分鼎足] sān fēn dǐng zú 〔成〕三者が天下を三分し、鼎の足のように並び立つこと;(«史記・淮陰侯列傳»).

[三分匠人] sān fēn jiàngrén 〔諺〕('七分主人'と続き)職人が三分の考えを出し、主人が七分の考えを出す. ㊗ 雇われている者は主人の意志に従う. <但是～, 无法, 只得含含糊糊的核了二三百金的钱粮报了出去>しかし主人の言うことには逆らえず、しかたなく適当に2、3百'两'とはじき出して報告したものです;(«兒女・2»).

[三分买卖] sān fēn mǎimai 〔諺〕('七分做'と続き)商売がうまくいくかどうかは三分は商売そのものにもよるが、七分はそのやり方による.

[三分人材] sān fēn réncái 〔諺〕('七分打扮'と続き)見た目のよしあしは、顔だち三分、身なり七分. 馬子にも衣装.

[三分三] sān fēn sān 〔熟〕すごい腕前のたとえ;㊎. <没有点～的人>たいした腕前でもない人. <物资样样紧张起来, 没有点～的人什么都买不到的>物資はどれもこれも不足しはじめ、たいした腕前のない人は、何も買えない.

[三分绱, 七分排] sān fēn shàng, qī fēn pái 〔熟〕靴を三分だけ縫って七分は型にはめる;'绱'は靴を縫うこと、'排'は靴を型に入れることで、表面だけりっぱに作ることをいう.

[三分手艺] sān fēn shǒuyì 〔諺〕('七分家伙'と続き)腕は三分、道具が七分.

[三分似人] sān fēn sì rén 〔熟〕('七分似鬼'と続き)人三化七;'三分像人, 七分像鬼'ともいう;(«水滸・23»).

[三分四散] sān fēn sì sàn 〔成〕四分五裂. <赵指挥所统粮船～, 不知去向>趙指揮使が統率する運糧船は散り散りとなり、行方知れずとなってしまいました;(«警世・17»).

[三分颜色] sān fēn yánsè 〔諺〕('开染坊'と続き)三つの色があったら染物屋を開く. ㊗ 少しうまいことをしたら、得意になる;(«宦海・18»).

[三分之一] sān fēn zhī yī 〔連〕① 3分の1. ② 3分の1は積極派、3分の1は中間派、3分の1は消極派あるいは反対派ということ;3分の1の積極派をまず掌握し、中間派の3分の1を味方にし、さらに消極派・反対派を自己陣営に入れる.

[三分钟热气] sān fēn zhōng rèqì ＝'三分钟的热情' 〔熟〕あきっぽいこと. ねばりがないこと. 三日坊主. <办什么事儿, 得看天时、地利、人和, 不能凭～, 胡干傻干>何をやろうとも天の時、地の利、人の和によらなければならない、一時の熱にうかされて、めちゃくちゃにやってはいけない.

[三分种, 七分管] sān fēn zhòng, qī fēn guǎn 〔諺〕作物は植えるのが三分で管理が七分.

[三分姿色] sān fēn zīsè 〔諺〕('四分打扮'と続き)姿形が三分にメーキャップが四分;華南の諺.

[三分醉] sānfēnzuì 〔名〕ほろ酔い.

[三坟五典] sān fén wǔ diǎn 〔成〕三皇五帝に関する中国で最古の書物のこと;(«左傳・昭公12年»).

[三风] sānfēng 〔名〕① 官僚主義・セクト主義・主観主義の三つの'作风'. ② '学风'〔学習における態度・気構え〕、'党风'〔党員としての態度・気構え〕、'文风'〔話をし文を書くときの態度・気構え〕の三つをいう. [～整顿]1942年2月毛沢東が共産党員に訴えたスローガン. すなわち、学風における主観主義を戒め、党風におけるセクト主義をなくし、'文风'における'党八股'の排除をいう. ③ 巫・淫・乱の三つの悪風習.

[三佛性] sānfóxìng 〔名〕㊪ 三つの仏性. 自性住仏性・引出仏性・至得果仏性;仏教語.

[三伏] sānfú 〔名〕① 夏至から3番目の庚の日から10日間を'初伏'、4番目の庚の日から10日間(年によっては20日間)を'中伏'あるいは'二伏'、立秋後初めの庚の日から10日間を、'末伏'、あわせて'三伏'という. 一年の中で最も暑いときをいう. <冷在三九, 热在～>寒さは'三九①'の時が最も寒く、暑さは'三伏'の時が最も暑い. <那时正值～天道, …>その時はちょうど夏の暑い盛りで、…;(«金瓶梅・8»). [～天]真夏. ② 夏の土用の30日間. ③ 同上の最後の10日間.

[三幅被] sānfúbèi 〔名〕㊀ 3枚の布で作った掛け布団の覆い. ㊗ どうみてもたいしたことのないもの;㊃.

[三福田] sānfútián 〔名〕㊪ 報恩福田(父母)・功徳福田(三宝)・貧窮福田(貧苦者)の三つ;仏教語. ☞'福田'

[三拊] sānfǔ 〔名〕〈中医〉再三按摩をすること.

[三府] sānfǔ 〔名〕㊊ 三公の府. 太尉、司徒、司空の官署.

[三斧头] sānfǔtóu 〔名〕はじめは厳しいがすぐ甘くなる人. ＝'三板斧②'

[三釜之养] sān fǔ zhī yǎng 〔成〕親ある者が孝養を尽くすために、薄禄をいとわず官に仕えること;'三釜'は薄禄をいう.

[三父] sān fù 〔連〕生父・嗣父・継父.

[三副] sānfù 〔名〕3等航海士.

[三复] sānfù㊐ sànfù 〔動〕㊊ 反復朗読する. <南容～白圭>南容は白圭の詩を何度も繰り返し吟じていた;(«論語・先進»).

[三复色] sānfùsè 〔名〕〈化〉三和色.

[三赋] sānfù 〔名〕租・庸・調の3種の税.

[三改] sāngǎi 〔名〕設計・仕事の仕上げ・設備の三つの改革をいう.

[三竿] sāngān 〔名〕① 3本のタケ竿. ② タケ竿を3本継ぎ合わせたほどの高さ;朝日が高くのぼったさま. 午前8時ごろ. <日上～>日が高々と上がっている. [～日]太陽が昇ったとき;一般に朝遅くを指す. ㊎ <睡彻～>太陽がすっかり昇るまで寝た;(«元曲外・單刀會・2»).

[三甘醇] sāngānchún 〔名〕〈化〉トリエチレン・ジアミン.

[三甘油酯] sāngānyóuzhǐ 〔名〕〈化〉トリグリセリド.

[三干会] sāngànhuì 〔名〕㊗ 三級幹部会;ふつう'县''社''队'の3レ

ベルの幹部を指す.

〔三缸〕 sāngāng〔名〕機 3気筒.〔〜泵〕3シリンダー・ポンプ.〔〜发动机〕3気筒機関.〔〜机车〕3シリンダー機関車.

〔三纲〕 sāngāng〔名〕① 君臣・父子・夫婦の道;君は臣の綱、父は子の綱、夫は妻の綱の三つをいう.〔〜六纪〕'三纲'と諸父・兄弟・族人・諸舅・師長・朋友の道をいう.〔〜五常〕'三纲'と仁・義・礼・智・信をいう. ② 明徳を明らかにする、民に親しむ、至善にとどまる;儒教の主義と目的を述べた三つの綱領. 宋代の朱熹が《大学》の眼目として取り出したもの.〔〜八目〕同上と、格物・致知・誠意・正心・修身・斉家・治国・平天下をいう.

〔三港雨蛙〕 sāngǎng yǔwā〔連〕動 フクケンアマガエル.

〔三杠子〕 sān gàngzi〔諺〕('打不出一个屁来'と続き)3本の棒で殴っても、おなら一つ出て来ない. 喩 死んでも口を開かない、白状しない.

〔三高〕 sāngāo〔名〕① 高生産・高品質・高能率の三つを指す. ② 高サラリー・高原稿料・高奨励金の三つを指す.

〔三高两低〕 sān gāo liǎng dī〔成〕高低ふぞろいなさま.

〔三搞一篡〕 sān gǎo yī cuàn〔成〕'三搞'と'一篡';'三搞'とは修正主義・分裂・陰謀詭計を行うこと. '一篡'とは党と国家の指導権を奪い取ること.

〔三哥〕 sāngē〔名〕方 肉体労働者;水担ぎ人夫など. 多く山東出身の;北京.

〔三隔两天〕 sān gé liǎng tiān〔成〕三日にあげず. <〜就要去他家一次>三日にあげず彼の家に行く.

〔三个鼻子眼〕 sān ge bíziyǎn〔熟〕三つの鼻の穴. 喩 余計なものをいう.

〔三个不开口〕 sān ge bù kāikǒu〔諺〕('神仙难下手'と続き)三人が口を開かなかったら神様でも手がつけられない. 喩 ずっと黙っていると応対しにくい.

〔三个不着忙〕 sān ge bù zháo máng〔熟〕方 少しも焦らない.

〔三个差别〕 sān ge chābié ='三大差別'

〔三个臭皮匠〕 sān ge chòu píjiàng〔諺〕('抵得一个诸葛亮'と続き)三人の革職人は一人の諸葛亮に匹敵する. 喩 三人寄れば文殊の知恵;'臭皮匠'は'木匠'とも. ='三个笨皮匠,合成一个诸葛亮','三个臭皮匠,赛过一个诸葛亮','三个臭皮匠,凑个诸葛亮','三个臭皮匠,顶个诸葛亮'

〔三个法宝〕 sān ge fǎ bǎo〔連〕三つの珍宝;特に有効な道具・方法をいう. 毛沢東は「規律があり、マルクス・レーニン主義の理論で武装し、自己批判の方法をとる、人民大衆と結び付いた党、このような党に指導される軍隊、このような党に指導される革命的諸階級・革命的諸党派の統一戦線、この三つは我々が敵に打ち勝つ主要な武器である」と述べたことから、この三つを指す.

〔三个妇女一台戏〕 sān ge fùnǚ yī tái xì ='三个婆子抵一面锣'〔諺〕喩 3人の婦女で一舞台の芝居. 喩 1)女3人寄ればかしましい. 2)女は3人で一人前.

〔三个黄梅〕 sān ge huángméi〔熟〕('四个夏至'と続き)3,4年をいう. <经过〜>3,4年が過ぎる;(《金瓶梅・57》).

〔三个买来两个卖〕 sān ge mǎilai liǎng ge mài〔熟〕割りに合わぬ商いをする;四川. <〜,还想赚钱?>割りに合わぬ商売をして金もうけしようとするのか.

〔三个面向〕 sān ge miànxiàng〔連〕大衆・末端・生産の三つに注意を向けること. またはこれらの三つ.

〔三个钱的〕 sān ge qián de〔連〕3'钱'もっている者.〔〜不给两个钱的说话〕〔諺〕3'钱'もっていると2'钱'しかないやつには口もきいてやらん;金持ちは貧乏人と付き合いたがらない.

〔三个热爱〕 sān ge rè'ài〔連〕党・祖国・人民の軍隊の三つを熱愛すること.

〔三个人,六个目〕 sān ge rén, liù ge mù〔諺〕三人寄れば六つの目がある;人の目が多いと物の見方も公平になる.

〔三个人抬不过理字〕 sān ge rén táibuguò lǐ zì〔諺〕3人で理というものを担いで行けぬ. 喩 3人は仲たがいするものだ.

〔三个人,五个目〕 sān ge rén, wǔ ge mù〔諺〕('日后无长短脚话'と続き)3人で五つしか目がなくても後日足が長いの短いのとごたごた言わせない;初めに納得させておけば後で悶着は起こらない.

〔三个三结合〕 sān ge sānjiéhé〔連〕農業科学技術における三つの結合;実験・模範・普及の三結合、実験田畑・栽培田畑・広面積田畑の生産の三結合、農業技術人員・管理人員・直接生産者の三結合をいう.

〔三个世界〕 sān ge shìjiè〔連〕① 三つの世界;1975年4月、国連総会で鄧小平が再提出した世界の区分. 第一世界は米ソ両超大国、第三世界はアジア、アフリカ、ラテン・アメリカおよびその他の被抑圧民族、および被抑圧国、第二世界は両者の中間にある発達した諸国. ② 東西両世界にアジア・アフリカ・中南米などの発展途上国を加えた三つの世界.

〔三个提高〕 sān ge tí gāo〔連〕機構改革における三つの目的;仕事の効率、経済の効果と利点、労働生産効率の三つを高めることをいう.

〔三个同时并举〕 sān ge tóngshí bìngjǔ〔連〕中央工業と地方工業の同時振興、大型企業と中・小企業の同時振興、在来方式による生産と近代方式による生産の同時振興をいう.

〔三个主义〕 sān ge zhǔyì〔連〕文化大革命中に否定された教室主義・教師主義・教科書主義.

〔三更〕 sān gēng〔連〕深夜零時ごろ.〔〜半夜〕〔〜四点〕〔成〕夜の夜中;(《紅楼夢・26》).〔〜不改名,四更不改姓〕硬骨漢は人をだまさない. 好漢は人にうそをつかない. 例 <〜,绰号混江龙李俊的便是>隠しだてはしません、あだ名は混江竜の李俊というものです;(《水滸・61》).〔〜灯五更鸡〕〔諺〕時間はすぐに経過する.〔〜枣〕旧 早く到着することの隠語.

〔三耕六把九锄田〕 sān gēng liù bǎ jiǔ chú tián〔諺〕('一季庄稼抵一年'と続き)よく深く耕し、よく土を砕き、たびたびすきですくと、一時期の農作物で一年分がとれる.

〔三公〕 sāngōng〔名〕① 周代、太師・太傅・太保の三公. ② 西漢、大司馬・大司徒・大司空の三公. ③ 漢末、太尉・司徒・司空の三官の総称;共同して軍政の責に任じた最高長官. ④ 太乙星の傍らの三星.

〔三宫〕 sāngōng〔名〕① 工人文化宮・青年宮・少年宮を指す. ② 旧 後宮.

〔三宫六苑〕 sān gōng liù yuàn ='三宫六院'〔成〕天子の後宮.〔〜七十二嫔妃〕天子の後宮をいう.

〔三姑〕 sāngū〔名〕① '尼姑'〔尼〕・'道姑'〔女道士〕・'卦姑'〔女占い〕をいう.〔〜六婆〕〔成〕'三姑'と'六婆'. 喩 市井の婦女子のこと、また正業に務めない女. 巧言でよくないことをする女;'六婆'とは'牙婆'〔人買いの女〕、'药婆'〔病気を治す女〕、'媒婆'〔仲人を職業とする女〕、'师婆'〔巫女〕、'虔婆'〔やりてばば〕、'稳婆'〔助産婦〕をいう;(陶宗儀《輟耕録・10》). <我说那〜是再要不得的,…>おれが言ったじゃないか、あの'三姑六婆'のたぐいほどろくでもないものはない、…;(《紅楼夢・112》). ② 庚申の日に上帝に人の過失を告げると信じられた身中の三神. '上尸青姑''中尸白姑''下尸血姑'をいう. ='三彭'

〔三孤〕 sāngū〔名〕周の三公の次に位して天子を補佐した三つの官職;少師・少傅・少保をいう.

〔三古〕 sāngǔ〔名〕古代を大別して'上古''中古''下古'の三つに分けていう;顔師古注は伏羲を上古、周王を中古、孔子を下古とする;(《漢書・藝文志》注).

〔三谷〕 sāngǔ〔名〕アワ・イネ・マメ.

〔三股叉〕 sāngǔchā〔名〕古代の兵器;長い柄の先に鋭い3本のさすまたが取り付けてあるもの.

〔三股绳〕 sāngǔshéng〔名〕機 三撚ロープ.

〔三顾茅庐〕 sān gù máo lú〔成〕三度草ぶきの家を訪れる. 三顧の礼. 喩 丁重な礼で人を招請すること;劉備が諸葛亮の出馬を要請した故事から;(諸葛亮《前出師表》). <领导同志亲自出马,〜,把黄教授请来>指導者がみずから出かけて、三顧の礼をつくして黄教授をお迎えした.

〔三拐曲轴〕 sānguǎi qūzhóu〔連〕機 三連クランク軸.

〔三拐儿〕 sānguǎir〔名〕語 まがりがわ;漢字偏旁の一つ;'巛'.

〔三关〕 sānguān〔名〕① 農業面で克服し、解決しなければならない土壌・肥料・水利の三つの問題. ② 年越し・端午の節句・中秋節をいう;昔、商家は決済した. ③ 女性が一生の間に通る三つの関門;恋愛・結婚・育児をいう.

〔三官〕 sānguān〔名〕① 道教の天・地・水の官. ='三元' ② 関羽・関平・周昌の三人を指す.〔〜殿〕方 ='关帝庙'

〔三观〕 sānguān〔名〕宗 真理を観察する三つの智;空観、仮観、中観;仏教語.

〔三管〕 sānguǎn〔名〕音 笙・笛・篳篥の三種の楽器をいう.

〔三管理〕 sān guǎnlǐ〔連〕農村において、水・糞尿・飲食物の管理に注意を喚起した1964年ごろのスローガン.

〔三管轮〕 sānguǎnlún〔名〕交 三等機関士.

〔三管四灭〕 sān guǎn sì miè〔連〕1969年に展開された愛国衛生運動で、飲料水・糞尿・炊事の管理の強化と、ネズミ・ハエ・カ(蚊)・ナンキンムシの絶滅を指す.

〔三管一灭〕 sān guǎn yī miè〔連〕1964年ごろ農村の衛生をよくするため、水・糞尿・飲食の管理とハエの撲滅運動を起こしたときのスローガン.

〔三冠王〕 sānguànwáng〔名〕体 三冠王;野球.

〔三光〕 sānguāng〔名〕① 日・月・星を指す. <靠天靠地,靠着日月〜>天地の神さま、日・月・星の神さまにおすがりします;(《金瓶梅・57》). ② 房・心・尾の三星. ③ '铲光'〔田畑の底をよくすき起こす〕・'烧光'〔雑草を焼き払う〕・'扫光'〔側溝をきれいに掃く〕ことをいう. ④ 日中戦争で日本軍が中国領土を侵略する際とった'杀光'〔殺し尽くす〕・'抢光'〔奪い尽くす〕・'烧光'〔焼き尽くす〕三つの戦術.〔〜政策〕同上. ⑤ '吃光'〔食い尽くす〕・'用光'〔使い尽くす〕・'当光'〔質に入れ尽くす〕ことをいう.〔〜码子〕同上の者.

〔三归〕 sānguī〔名〕① 宗 仏・法・僧に帰依すること. 三宝に帰依すること. ='三皈','三归依' ② 斉の管仲が有したと伝えられる三つのもの;建物の名だとか、異姓の女三人をめとったとか、封地の名だとか諸説がある.

〔三珪〕 sānguī〔名〕諸侯の三卿をいう;みな圭を執るところから.

〔三跪九叩〕 sān guì jiǔ kòu ='三跪九叩首'〔成〕両膝でひざまずき三拝する動作を三回繰り返す;清代における礼の最高の形式. <来

至殿内, 见正中设立宝座, 连忙朝上行了～之礼>宮殿内に入ると、真ん中に玉座が設けられており、急いで上に向かって'三跪九叩'の礼をいたしました；(«三俠・6»). ⑯最敬礼を行うこと.

[三辊机] sāngǔnjī ＝'三辊磨'〔名〕化 3本ロール・ミル.

[三辊轧机] sāngǔn yàjī〔連〕機 スリー・ハイミル.

[三国] sānguó〔名〕①漢末に中国に分立した蜀漢・魏・呉の三国. [～终归司马懿]〔諺〕三国時代のいろいろな出来事も結局司馬懿に落着した. ②三国. [～同盟]三国同盟. [～协商]三国協商.

[三过] sānguò〔動〕いく度も通る.〔名〕三つの過失；欲ばる・怒る・ばかげていることを指す.〔連〕(sān guò) 3回. [～家门不入][～其门而不入]〔成〕禹は治水に奔走して、3度も家の前を通りながら入らなかったところから、公のために私を忘れることを例える；(«孟子・離婁下»). [～折](書法で)3回筆勢を折る. 例<钟繇弟子宋翼, 每画一波, 常～笔>鍾繇の弟子の宋翼は、右払いをひとつ書くごとにいつも3回筆勢を折る；(«書訣»).

[三害] sānhài〔名〕①ハエ・ネズミ・カ(蚊)をいう. ②ブルジョア階級派閥性・無政府主義・反革命経済主義の三害. ③旧時、役人が身につけていた汚職・浪費・官僚主義の三悪をいう. ④三つの害虫；ゴキブリ・ナンキンムシ・シロアリ(またはブユに似た害虫). ⑤風・砂・アルカリ土壌；蘭考(河南省にある県)地域の三つの自然災害.

[三寒] sānhán〔名〕冬季・晩秋・初春の候.

[三寒四暖] sān hán sì nuǎn〔成〕気 三寒四温；冬に3日ほど寒い日が続いたあと、4日ほど暖かい日が続く現象がくり返されること.

[三行ㄦ] sānhángr〔名〕コック・油屋・茶屋の総称.

[三行仔] sānhángzǎi〔名〕方 左官・大工・塗装工の総称；広.

[三好] sānhǎo〔名〕①'身体好、学习好、工作好'の三つの'好'をいう；'身体'に換え、'思想品德'を指すこともある. [～学生]健康・学習・活動の三つがそろっている学生・生徒. ②毛沢東が養老院の老人に対して贈った言葉；'吃''玩ㄦ''睡'の三つの'好'をいう. 十分に食べ、娯楽を楽しみ、眠ることをいう. ③生産に従事する労働者が設備に対し、管理・使用・修理が行き届いていることをいう. [～四会]同上と、使いこなせて、手入れができ、検査ができ、故障をなおすことができることを指す. ☞'三好 sānhào'

[三好两歹] sān hǎo liǎng dǎi ＝'三好两歉'<也时常～的, 亏的太平府陈四老爷照顾他>やはりいつも調子がよかったり悪かったりだが、幸い太平府の陳四だんな様に目をかけていただいてね；(«儒林・54»).

[三好两歉] sān hǎo liǎng qiàn〔成〕三日よかったかと思うと二日は悪い；病気がちなたとえ. <年纪大了, 身子骨不好, 总是～>年をとって体が悪くなりいつも病気がちだ. <那施公平昔若是常患头疼腹痛, ～的, 到也自料个死日>その施公、昔からしょっちゅう頭痛や腹痛を患っては、治ったり悪くなったりしておりましたならば、おのずと寿命がわかったことでありましょう；(«警世・25»).

[三好] sānhào〔名〕三つの好み；音律・書・酒. ☞'三好 sānhǎo'

[三合板] sānhébǎn〔名〕(3枚重ねの)ベニヤ板. 合板. [～桶]ベニヤ板製小たる. [一装, 内衬塑料袋]ポリ袋内装ベニヤたる詰め.

[三合吃] sānhéchī〔名〕サンドイッチ. ＝'三文治'、'三明治'

[三合房] sānhéfáng〔名〕三方に部屋('正房''东厢房''西厢房')があり、前方が塀、中が庭になっている旧式の家.

[三合粪] sānhéfèn〔名〕人糞・家畜の糞・かまどの土の三つを混ぜた、肥料にする糞.

[三合会] Sānhéhuì〔名〕清初、清政府に反対した洪秀全を頭目とする民間の秘密組織；前身は天地会といった.

[三合泥] sānhéní〔名〕方 モチゴメ・砂糖・ラードで作ったのり状の食品；四川.

[三合头] sānhétóu 方＝'三合房'；四川.

[三合土] sānhétǔ〔名〕建 ①石灰・砂・泥土を混ぜて塗るもの. たたき. <～的地涂满了洁白的月色>たたきは純白の月光で満たされていた. [～球场]体 クレー・コート；テニス. ②石炭がら・石灰・砂を混ぜ合わせたもの；屋根を塗る.

[三合一] sānhéyī〔名〕方 綿・毛・化学繊維で作った布地.

[三合油(ㄦ)] sānhéyóu(r)〔名〕ゴマ油・しょうゆ・酢の三つをいう.

[三和两全] sān hé liǎng quán〔連〕修正主義の三つの'和'と二つの'全'；'和平共处'〔平和共存〕・'和平竞赛'〔平和競争〕・'和平过渡'〔平和移行〕と'全民国家'・'全民党'.

[三和土] sānhétǔ 方＝'三合土'；閩.

[三和一少] sān hé yī shǎo〔連〕帝国主義・各国反動派・現代修正主義に宥和政策をとり、各国人民の革命闘争に対する支援を少なくする；文革中は劉少奇路線として批判された. 1959年から1962年にかけて、中国経済が困難に直面していた時期、中国共産党内の少なからざる人々が、中国の対外政策について主張したといわれる.

[三和音] sānhéyīn〔名〕音 トライアド. 三和音.

[三红] sān hóng〔連〕①'红色司令部'〔プロレタリア階級司令部〕・'红色政权'〔各級人民政府〕・'红军'〔解放軍〕を指す. ②造反派・革命委員会・人民解放軍.

[三呼] sānhū〔動〕旧 万歳を三唱する；臣下が皇帝の前に進み出て三たび'万岁'と唱えること. <包公步上金阶, 跪倒～已毕>包公は御座所の階段を昇り、ひざまずいて、三たび万歳を唱え終わった；(«三侠・6»). [～万岁]〔成〕万歳を三唱する. 祝って歓呼する.

[三壶] sānhú〔名〕①神仙が住んでいるといわれる海の中の方壺・蓬壺・瀛壺の三神山. ②商家の見習い丁稚のこと；常に'夜壶'〔夜用いる尿瓶〕・'茶壶'〔茶つぼ〕・'烟壶'〔たばこのつぼ〕の三つの掃除をつかさどることに由来する.

[三虎出一豹] sān hǔ chū yī bào〔諺〕('九狗出一獒'と続き)3頭のトラの中には1頭のヒョウが出るし、9匹のイヌの中からは1匹の大イヌが現れる；たくさん子どもがいると中には一人ぐらいましなのもいるだろう.

[三护] sānhù〔名〕仏教で女性が、幼い時は父母に守られ、結婚してからは夫に守られ、老いては子に守られること；儒家の'三从'の類.

[三户两场] sān hù liǎng chǎng〔連〕林業の責任制実施後に現れた林業専業戸、重点戸、林業科学戸と集団林業場、共同林業場.

[三户亡秦] sān hù wáng Qín〔成〕民の心が奮い立てば国の復興はできる. ＝'楚虽三户, 亡秦必楚'；(«史記・項羽本紀»).

[三户一体] sān hù yī tǐ〔連〕農業の責任制実施後(1987年ごろ)に中国農村に現れた専業農家・重点農家・開発農家と経済連合体を指す.

[三花] sānhuā〔名〕方 ①商 三級のジャスミン茶. ＝'三级茉莉花茶'；四川. ②'烧酒'の一種；3回蒸留するため、アルコール分が高い；広.

[三花梨] sānhuālí〔名〕浙江省諸曁地方に産するナシ；長円形、果皮粗く味薄し.

[三花脸(ㄦ)] sānhuāliǎn(r)〔名〕①京劇の'丑角'〔道化役〕をいう. <红脸白脸, 乃至～, 阴阳脸, 纷纷登台表演>善玉・悪玉、それから道化役にどっちつかずの役の者が入り乱れて舞台に現れ演技をする. ②顔がひどく汚れていること. ③厚かましいことをする人のたとえ. ④方 すぐ顔色を変えて怒る人；天津.

[三花两绕] sān huā liǎng rào〔熟〕方 あらゆる方法で人を欺く；江蘇.

[三花龙胆] sānhuā lóngdǎn〔連〕植 エゾリンドウ.

[三猾] sānhuá〔名〕三人の悪賢い者；項羽・陳勝・胡亥を指す.

[三铧犁] sānhuálí〔名〕農 三条プラウ.

[三化] sānhuà〔名〕①機械化・自動化・設備の専門化. ②人民公社化に伴って現れた組織の軍事化・工作の戦闘化・生活の集団化を指す. ③田畑の水利化・農業の機械化・山の緑化. ④軍隊の革命化・近代化・正規化. [～建设]同上の組織作り.

[三化螟] sānhuàmíng〔名〕虫 サンカメイチュウ. ＝'三化螟虫'

[三槐] sānhuái〔名〕周代、外朝に植えた3本のエンジュの木；'槐'は'怀'と音通で、人を懐かせる意. 三公はこれに向かって座したところから三公のことをいう.

[三还九转] sān huán jiǔ zhuǎn〔成〕さまざまの状況に順応できることをいう.

[三环五扣] sān huán wǔ kòu〔成〕ぐるぐる巻きに縛る. <四义赶上一步, 就势按倒, 解他腰带, ～的捆了一回>四義は一歩進み出て、勢いにまかせてねじふせると、腰ひもを解いて、ぐるぐる巻きに縛った；(«三俠・51»).

[三换] sānhuàn〔名〕方 廃品回収業の人が廃品を引き取る際、ラッカセイ・エンドウ・かごと換えること. 転 使いものにならず値打ちのないもの；四川. <一样东西没有用到'～'程度, 往往还要修修补补用下去>一つの品は使いものにならなくなるまで使われることはなく、修理補修して使い続けることが多い.

[三浣] sānhuàn〔名〕月の上旬・中旬・下旬の称.

[三患] sānhuàn〔名〕①'弗得闻'〔耳に聞くことのできないこと〕・'弗得学'〔聞いてそれを学ぶことのできないこと〕・'弗得行'〔学んでそれを実行できないこと〕の三つの憂い. ②'多惧'〔心配の多いこと〕・'多事'〔仕事の多いこと〕・'多辱'〔恥辱の多いこと〕の三つの憂い.

[三皇] sānhuáng〔名〕①天皇・地皇・人皇を指す；(«史記・三皇本紀»). ②天皇・地皇・泰皇を指す；(«史記・始皇本紀»). ③伏羲・神農・女媧を指す；(應劭«風俗通・皇覇»). ④燧人・伏羲・神農を指す；(«尚書大傳・略說»). ⑤伏羲・神農・黄帝を指す；(孔安國«尚書序»).

[三簧锁] sānhuángsuǒ〔名〕旧 錠の一種；中に三つのばねが入っていて、なかなか壊れない.

[三晃两晃] sān huàng liǎng huàng〔成〕①(見えたと思ったら)すぐ. つかのまに. <他来了也是～就走>彼は来てもすぐ帰る. ②何かを揺り動かす. <～地瓶子里塞的东西就出来了>何回も揺り動かしたら、瓶に入っているものが出てきた.

[三回八遭] sān huí bā zāo 方＝'三回五次'

[三回九转] sān huí jiǔ zhuǎn 白＝'三回五次'<～的心里盘算>たびたび胸算用をした；(«兒女・39»).

[三回五次] sān huí wǔ cì〔成〕しばしば. 繰り返し何回も. 何度となく. ＝'三番五次'、'三回五解'、'三回五转'；(«水滸・40»). <原来俺叔父不是个好人, ～只教俺静坐, …>そもそも私の叔父はひとくせある人で、何度もわしに静かに座っているよう諭し、…；(«警世・21»).

[三魂] sānhún〔名〕道教で、人の心にある三つの霊魂. [～不附体, 七魄在他身]気もそぞろなさまをいう；(«警世・28»). [～出窍]〔成〕

びっくり仰天すること. 例〈吓得～〉びっくり仰天腰を抜かす. [～荡荡, 七魄幽幽]驚いて魂が抜けてしまう. すっかり肝をつぶすさまをいう. 例〈惊得太尉～〉太尉はびっくりして肝をつぶした;(《水滸・1》). [～荡散]〔成〕びっくりして生きた心地がしないこと. [～六魄]㊀☞'三魂七魄' [～飘荡, 七魄飞扬]気もそぞろなさまをいう;(《古今・6》). [～七魄]㊪道教の教えで、人間は、胎光・爽気・幽精という三つの魂と、尸狗・伏矢・雀陰・呑賊・非毒・除穢・臭肺という七つの悪い霊が宿っているという. [～无主]大いに驚くさま. 例〈觋了～, 尘蔽了青天、旗遮红日〉見てみますと、びっくり仰天、兵塵は大空を覆い、軍旗は赤日を覆わんばかりです;(《董西廂・2》).

[三火] sānhuǒ〔名〕三つの煩悩;貪・瞋・癡をいう.

[三货] sānhuò〔名〕金貨・銀貨・銅貨のこと.

[三机] sānjī〔名〕①テレビ・ラジオ・テープレコーダーを指す; '电视机' '收音机' '录音机' ②テレビ・ビデオ・洗濯機を指す; '电视机' '收录机' '洗衣机'

[三基] sānjī〔名〕基本理論・基本知識・基本技能. [～四性]数学で重要視すべきものとしての'三基'と科学性・論理性・体系性・完整性の'四性'.

[三击不中] sān jī bù zhòng〔連〕㊍三振;野球.

[三击掌] sān jī zhǎng〔熟〕㊄双方が右手の手のひらを互いに三度打ち鳴らし、約束の言葉を忠実に守り、約束を取り消さないことを表す.

[三级] sānjí〔名〕①三つの異なった等級の党政府機構;例えば郷、区、県あるいは省、地、県. [～干部会]同上の合同幹部会. ②人民公社における三つの等級の組織;公社・生産大隊・生産隊. 〈询问有关商店, 才知道买一块砖也得有本地～证明〉関連商店にたずねてはじめて、一つのれんがを買うにも、その土地の'三级'の証明がいることを知った. [～负担制]人民公社の医療制度で、生産大隊と生産隊と社員(個人)の一定の割合での医療費負担制. [～三审制]中国法院組織の名; '三级'は'地方法院' '高等法院' '最高法院'をいう. '三审'は第1審・第2審・第3審をいう. [～所有制]人民公社における生産手段の所有形態;公社所有、生産大隊所有、生産隊所有の三つの等級に分かれる. 公社所有は基幹部門に属するもので工場・大型水利施設・病院など、生産隊所有は役畜・小型農具など直接生産に必要なもの、その中間的なものとして中型農具・中型水利施設・小型修理工場・小学校などが生産大隊所有とされる. 1959年8月の八中全会決定によって公社一級所有を生産大隊と生産隊に分散する三級所有制となり、1961年5月の「農業六十条」によって生産隊に重点を置く三級所有制が確立した. ③㊂天・地・人をいう. 〔形〕①3段(の);〔不完〕. [～泵]㊇3段式ポンプ. [～火箭]3段式ロケット. [～控制]㊇スリー・ステップ・コントロール. [～跳远]㊍三段跳び. 〔連〕(sān jí) 3の度合. 3のレベル. [～风]風力3の風. ='微风';3.4m～5.4m.

[三极] sānjí〔形〕三極(の);〔不完〕. [～管][～检波管][～真空管]トランジスター. 三極真空管. 三極管. [～开关]三極スイッチ.

[三疾] sānjí〔名〕狂・矜・愚をいう.

[三及第] sānjídì〔名〕㊄こげついてしかも生煮えの御飯;〔広〕.

[三脊] sānjǐ〔名〕㊂三角錐の形をした矢じり.

[三脊茅] sānjǐmáo〔名〕㊇三つのかどのあるカヤ;江淮の間に生え瑞草とされる.

[三计] sānjì〔名〕1年・10年・終身三様の計画;穀物を植え、木を植え、人を育てることをいう.

[三季稻] sānjìdào〔名〕㊅三期作の稲作.

[三夹板] sānjiābǎn〔名〕㊄ベニヤ板. ='胶合板', '三合板';〔呉〕、〔広〕. [～箱]ベニヤ板でできた箱. ='胶合板箱'

[三夹刀] sānjiādāo〔名〕㊇ハマグルマ.

[三家村] sānjiācūn〔名〕①へんぴな村をいう. 人家のまれな村落. 〈难道别没个相识, 偏荐到这～去处?〉まさかほかに知り合いがなくて、よりによってこんな寒村を紹介したのではあるまい;(《古今・39》). ②鄧拓・呉晗・廖沫沙の3人を指す;3人の共著《三家村札記》に由来する. 文化大革命期に批判された.

[三家诗] sānjiāshī〔名〕㊁漢代の《詩経》のうち魯人の申培の伝えた《魯詩》、斉人轅固生の伝えた《斉詩》、燕人韓嬰の伝えた《韓詩》の三つ;すべて今文で書かれ学官に立てられている. 現在は滅んで断片のみで《韓詩外伝》だけが残っている. 《毛詩》を含めると四家詩.

[三家厮靠] sān jiā sīkào〔熟〕㊄お互いに責任のなすり合いをする;〔河南〕. 〈使不的三家来便厮靠, …〉みんなお互いに責任のなすり合いをするのはいけない、…;(《元曲・李逵負荊・3》).

[三家子] sān jiāzi〔連〕3家族. [～看了个细狗, 吃不肥却跑瘦了]〔諺〕3軒で一匹のイヌを共同で飼ったりすると、肥えるどころかやせて逃げてしまう.

[三甲] sānjiǎ〔名〕①明代以降、科挙で殿試を'三甲'に分けて合格者を決めた; '第一甲'は第一・二等進士'及第'で、'第二甲'は第三・四等進士'出身'、'第三甲'は第五等'同出身'とした. また宋代では'五甲'に分けた. ☞'科挙' ②相術家の語;背中に'三甲'があるのを寿相とする.

[三甲胺] sānjiǎ'àn〔名〕㊋トリメチルアミン.

[三价] sānjià〔形〕㊋三価(の);〔不完〕. [～基][～原子]トリアド. [～碱]三酸塩基. [～金属]三価金属.

[三驾] sānjià〔動〕㊂三たび出兵する. 〈晋～而楚不能与争〉晋国が三たび出兵し、楚国はこれと戦うことができなかった;(《左傳・襄公9年》).

[三驾马车舞] sān jià mǎchē wǔ〔連〕㊍トロイカ.

[三监] sānjiān〔名〕周時代、殷の遺民の統治に任じた官;管叔と蔡叔と霍叔. また武庚と管叔と蔡叔とも.

[三间房(子)] sān jiān fáng(zi)〔連〕一棟の家;中国の家屋は多く一棟が3部屋.

[三兼顾] sānjiāngù〔名〕①読書・活動・労働の三つに共に十分に意を用いる. ②国家・集団・個人の三者全部に有利であるように配慮すること.

[三缄其口] sān jiān qí kǒu〔成〕口に三つの封印をする. 言葉を慎み、仮初めに言わないこと;(《說苑・敬慎》). 〈他这个人从不随便说一句话, 遇事～〉彼は軽はずみにものを言ったりせず、何事があっても慎重に口を慎む.

[三尖瓣] sānjiānbàn〔名〕㊆三せん弁. 右房室弁. [～关闭不全]三せん弁閉鎖不全. [～狭窄]三せん弁狭窄.

[三尖角] sānjiānjiǎo〔名〕㊄三角形. ピラミッド形;〔四川〕. 〈画个～〉三角形を書く.

[三尖两刃刀] sānjiān liǎngrèn dāo〔連〕旧時の武器名. 〈使一把～, 武艺出众〉'三尖两刃刀'を使い、その武芸は抜群である;(《水滸・92》).

[三尖杉] sānjiānshān〔名〕㊇①アブラスギ. ②イタガヤ;裸子植物.

[三坚实化] sān jiānshíhuà〔連〕三つの堅実化;民兵活動における、組織の堅実化・政治(思想)の堅実化・軍事の堅実化をいう.

[三见] sānjiàn〔動〕㊂しばしば目にする. 〈此中有一狐, 多诱男子偶宿, 尝～矣〉そこに一匹のキツネがいて、よく男を誘い、共に一夜を過ごすのを、これまでしばしば目にしている.

[三建] sānjiàn〔名〕〔中薬〕'天雄'・'乌头'・'附子'を指す.

[三鉴] sānjiàn〔名〕三種のかがみ;鏡・古・人. 三つの方面から心身を正しくする標準となるもの.

[三键] sānjiàn〔名〕㊇トリプル・ボンド. トリプル・リンク. [～结合]㊌三重結合.

[三箭定天山] sān jiàn dìng Tiānshān〔成〕3本の矢で天山を定めた;勇敢さが敵を恐れさせるに足ること;唐代、薛仁貴が高麗を征した故事から出た.

[三箭齐发] sān jiàn qí fā〔成〕3本の矢を一時に放つ;三方に同時に攻撃をかける.

[三江] sānjiāng〔名〕黒竜江・松花江・ウスリー江を指す.

[三江地方儿] sān jiāng dìfāngr〔連〕江蘇・安徽・江西の各省をいう.

[三匠] sān jiàng〔名〕'木匠'〔大工〕・'铁匠'〔鍛冶屋〕・'泥匠'〔左官〕をいう.

[三焦] sānjiāo〔名〕〔中医〕舌の下部から胸腔を経て腹腔に至る部分; '上焦' '中焦' '下焦'. [～咳嗽]長く咳がでて治らないと'三焦'に病を得る.

[三椒] sānjiāo〔名〕'辣椒'〔トウガラシ〕・'花椒'〔サンショウ〕・'胡椒'〔コショウ〕をいう.

[三交两句言] sān jiāo liǎng jù yán〔熟〕㊀気楽にちょっと言葉を交わす;(《元曲・望江亭・4》).

[三交种] sānjiāozhǒng〔名〕㊅三元交配.

[三角] sānjiǎo〔名〕①㊈三角法の略称. 〈他连～几何都还懂得些〉彼は三角法幾何学にも多少理解があった. [～表]三角表. [～法]三角法. [～方程式]三角方程式. [～函数]三角関数. [～级数]三角級数. [～曲线]三角曲線. [～学]三角学. 三角法. ②三角形の通称. 〈六区在桑干河北岸和洋河南岸的一块狭长～地带〉六区は桑乾河北岸、洋河南岸の狭くて長く続いている三角地帯に位置している. [～板]三角定規. 直角定規. ='三角尺' [～瓣花]㊇サンカクベンバナ;アカネ科. [～鳊]㊗1)オシキウオ. 2)='三角鲂' [～波]三角波. [～测量]三角測量. [～车]㊇サンカククルマ;スミレ科. [～尺]三角定規. 直角定規. [～齿]㊇三角歯. [～锉][～剉]三角やすり. [～倒立]頭と手で支える倒立. [～凳儿]三脚いす. [～点]三角点. [～电流]㊉三角電流. [～断面]三角形断面. [～队形]三角隊形. [～鲂](-fáng)㊗トガリヒラウオ. [～枫]㊇トウカエデ. ='桠枫' [～杆]三角柱. [～钢]山形鋼. [～钢琴]グランド・ピアノ. [～骨]㊓三角骨. [～刮刀]㊇三角きさげ. 三角スクレーパー. [～关系] 1)男女の三角関係. ='三角恋爱' 2)米中ソ三国の関係を指した. [～花]㊇ブーゲンビリア. イカダカズラ. ='叶子花' [～肌]㊓三角筋. ='三棱肌' [～架]三脚. 三角架. ='三脚架' 例〈支～〉三脚を立てる. [～江]㊞三角江. [～角藻]㊇ツノモ. [～巾]三角巾. [～锯齿]素歯. [～锯锉]山形のこぎりやすり. [～裤(子)]三角形の短いパンツ. ショーツ. [～裤衩]パンティー. [～棱柱]三角柱. [～脸]三角形の形をした顔. 例〈那个～的青年〉あの三角形の形をした顔の青年. [～恋爱]三角関係の恋愛. [～螺纹]㊇三角螺子. [～麦]㊇ソバ. [～馒头]三角形の'馒头';中にナツメの入ったものもある. [～贸易]間

接貿易．三角貿易．〔～皮带〕(機)V型ベルト．三角ベルト．〔～藻〕(植)オオアカウキクサ．〔～平胸鳊〕(魚)トガリヒラウオ．〔～槭〕(植)トウカエデ．〔～墙〕(建)切り妻壁．〔～烧瓶〕(化)三角フラスコ．〔～水门〕三角堰．〔～铁〕1)(機)山型鋼． 2)(音)トライアングル；楽器の一種．〔～同盟〕三国、または三者間に締結された盟約をいう．〔～头巾〕スカーフ．〔～凸轮〕(機)三角カム．〔～形〕三角形．(例)〈画～〉三角形をかく．〔～齿〕やり型歯．素歯．〔～导轨〕(機)山形レール．〔～电子枪〕(電)クリスマスツリー電子銃．〔～机翼〕(空)デルタ翼．〔～连接〕三角接続．〔～型〕デルタ型．〔～眼〕三白眼．険しい目つき．冷酷なまなざし．陰険な目つき．〔～叶杨〕(植)ヒロハハコヤナギ．〔～翼〕(空)デルタ翼．〔～飞机〕(空)三角翼飛行機．〔～溢水口〕＝'三角水门'〔～錾〕角たがね．〔～折页板〕(印)三角板巻きとり紙輪転機．〔～洲〕(地)三角洲．デルタ．〔～平原〕三角洲平野．〔～土壤〕三角洲土壌．〔～柱〕(数)三角柱． ＝'三稜柱'〔～锥〕(数)三角錐．四面体． ＝'四面体'，'三稜锥'〔～座〕(天)三角座．

〔三角儿〕sānjiǎor〔名〕①砂糖のあんを入れて三角に包み込んだ食べ物． ②三角形のような形をしたもの．

〔三脚〕sānjiǎo〔形〕三脚(の)；不完．〔～凳(儿)〕 1)背もたれのない三脚の腰掛け；木または鉄製．郊外での写生などによく用いる． 2)(方)信頼できないもの．頼りにならないたとえ；(四)． 3)(方)人を陥れるわな；(四)．〔～鸡〕(方)モーター付三輪車；(広)．〔～架〕(機)三脚．三脚架．トライ・ポッド．三脚デリック．〔～起重机〕(機)三脚起重機．〔～起重架〕(機)三つまた物上げ．〔～千斤顶〕(機)三脚差し万力．〔～台〕(機)三脚床几．〔～铁塔〕(機)三脚マスト．

〔三脚蛤蟆〕sānjiǎo háma〔連〕三本足のカエル；月中に住むという．〔～没处寻〕〔諺〕三本足のカエルのようなもので、さがしようがない．

〔三脚两步〕sān jiǎo liǎng bù〔成〕急ぎ足．〈～赶到工地〉急ぎ足で工場現場に駆け付ける．

〔三脚猫〕sānjiǎomāo〔名〕①よくネズミをとるが歩けないネコ；仕事はできるが常軌を逸脱する人；(《七修類藁》)． ②(方)半可通な人．生かじり；(呉)．〈在电子计算机方面，他是个～〉コンピュータ方面には、彼は詳しくない． ③(方)じっとしておれず走りまわるのが好きな人のたとえ；四川．〈你简直是一个～〉おまえは本当にじっとしていられない人間だな．

〔三脚毛〕sānjiǎomáo (方)＝'三脚猫②'；(呉)．

〔三脚踢不出个屁来〕sān jiǎo tībuchū ge pì lai〔諺〕生まじめで口べたである．口数が少ない．〈朱庆是个～的人，让他主持晚会怎么行呢！〉朱慶は口べただから、彼に宴会の司会をさせるなんてことがどうしてできよう．

〔三教〕sānjiào〔名〕①儒教・道教・仏教．〈且说如今～经典，都是教人为善的〉さて、いまの三教の経典はみな人に善事をなすことを教えている；(《古今・10》)．〈通～之书〉儒・仏・道の三教に通じる；(《金瓶梅・71》)．〔～九流〕〔成〕1)同上と儒家・道家・陰陽家・法家・名家・墨家・縦横家・雑家・農家．(転)広く宗教・学問における各流派または社会における各事業を指す；(《穀梁傳序疏》)．(例)〈社会上～的人都有〉社会にはいろいろな職業を持った人がいる．(例)〈他知识渊博，～样样精通〉彼は学問が深く、各方面に精通している．(例)〈天文地理，无一不通，三教九流，无所不晓〉天文地理通ぜぬはなし、三教九流知らぬはなし；(《三國・23》)． 2)雑多な人． ②夏・殷・周の三王朝の教化の基本原理．〔～一体〕〔成〕夏は忠を教え、殷は敬を教え、周は文を教えたこと、三教は一体であり単行してはいけない；(《白虎通・三教篇》)．

〔三教庙〕sānjiàomiào ＝'三教堂'〔名〕金代の新興道教、全真・太一・真大道の三派の宗派による道教の廟；この宗派は儒・仏・道の三教調和思想を提唱した．

〔三教图〕sānjiàotú〔名〕孔子・老子・釈迦を描いた絵．

〔三街两市〕sān jiē liǎng shì〔成〕町のあちらこちらの繁華街．〈终日只是～，和着酒肉朋友串哄〉終日、もっぱら町の繁華街で、飲み仲間が集まり騒いでおります；(《二拍・24》)．

〔三街两巷〕sān jiē liǎng xiàng〔成〕町のあちらこちらの繁華街．歓楽街．色街．〈专在～贪花恋酒〉もっぱら町のあちらこちらの繁華街で女遊びと酒飲み；(《古今・38》)．〈～游串〉色街を遊びまわる；(《金瓶梅・3》)．

〔三街六市〕sān jiē liù shì〔成〕繁華街． ＝'三街两市'，'三街两巷'，'三街四巷'〈终日只是～，和些酒肉朋友厮混〉一日じゅう町の繁華街で、何人かの飲み友達と仮初めに付き合っている．〈虽有～，出门便被纱兜儿厮蒙着脸真是讨厌〉町の繁華街はたくさんあるけれども、出かけるとなると、ずきんで顔を隠されるので、ほんとうにめんどうくさい；(《蕩寇志・75》)．

〔三街六巷〕sān jiē liù xiàng〔成〕①町の四方八方． ②四方八方に通じている道．

〔三街四巷〕sān jiē sì xiàng〔成〕歓楽街．繁華街．〈自幼常在～养婆娘〉若い時から、いつも色町に女を囲っていた；(《金瓶梅・4》)．

〔三接头〕sānjiētóu〔名〕(方)皮靴の一種；両側が前・中・後の三つの部分に分かれている．

〔三劫〕sānjié〔名〕仏教で過去・現在・未来の三世の劫をいう．

〔三节〕sānjié〔名〕旧俗で'端午'〔旧暦5月5日の節句〕、'中秋'〔旧暦8月15日の節句〕、'年节'〔旧正月〕を併せて称する；旧時、商工界ではこの三節の前を決算日とすることが多かった．〈～还有赏钱〉その上、三節の祝いには祝儀を出す．〔～两寿〕三節と、孔子と先生の二つの誕生日；旧時、家塾の先生には毎年この5回は1か月分余計に月謝を払った．〈他晓得做捕厅的好处全在～〉彼は警察の役得は三節にあることを知っている；(《官場・44》)．

〔三节棍〕sānjiégùn〔名〕三節棒；3本の短い棒のうち、1本の両端に他の2本を鉄製のくさりでつなぎ合わせて1本の棒のようにした昔の武器．

〔三节两生〕sān jié liǎng shēng〔成〕(方)広く祝日・誕生日を指す；四川．〈～送礼〉慶事に贈り物をする．

〔三节炉〕sānjiélú〔名〕(機)甑炉．

〔三结合〕sānjiéhé〔名〕①革命的三結合；文革の奪権闘争によって、新しい権力機構として革命委員会が成立し、委員会の構成に革命派・旧幹部・軍の三つの勢力の参加が規定された．これが三結合による革命委員会． ②文革後期に、党委員会その他の結成に'老中青'〔老人・中年・青年〕の三結合が指示され、この三者の結合をいう． ③'干部学校'における、マルクス・レーニン主義と毛沢東思想との結合、マルクス・レーニン主義・毛沢東思想と批修整風との結合、労働鍛錬と世界観の改造との結合、この三つをいう． ④企業管理および科学技術工作面での幹部・労働者・技術者の三結合． ⑤労働者・教師・学生の三者を結合して教学を行うこと． ⑥学校・家庭・社会の三者を結合して学生を教育することを指す．

〔三结交〕sānjiéjiāo〔名〕(中医)へその下三寸の関元穴のこと．

〔三洁四无〕sān jié sì wú〔成〕家の中・庭・門口の清潔とハエ・ネズミ・カ(蚊)・床ジラミの駆除．

〔三解脱〕sān jiětuō〔連〕(宗)空・無想・無願の三種の解脱．

〔三戒〕sānjiè〔名〕①女色・闘争・利得に対する戒め． ②みだりな出入り・言語・憂慮に対する戒め． ③仏教で、在家戒・出家戒・道俗共戒をいう． ④青年期には色欲を戒め、壮年期には争いを戒め、老年期には貪ることを戒める．

〔三界〕sānjiè〔名〕①天・地・人．または上・中・下． ②仏教用語で、一切の衆生が生死輪廻する種の世界；欲界(欲望のみの世界)・色界(欲は離れたが物質世界が自己の心と対立している世界)・無色界(三昧の世界に入って欲もなく、物はすべて自己の心に溶け入った世界)をいう． ＝'三有' ③過去・現在・未来．〔～之外〕過去・現在・未来の三界の外．(転)時と所とを超越していることを意味する． ④鎮の名；浙江省、安徽省にある．

〔三金〕sānjīn〔名〕①'五金'中の金・銀・銅をいう． ②(宗)如来の身密・口密・意密の三業；仏教語．

〔三斤子姜〕sān jīn zǐjiāng〔諺〕('不如一斤老姜'と続き)3'斤'の'子姜'〔ショウガの若い根茎〕より、1'斤'の古ショウガ．(転)若い人より経験豊かな年寄りの方がよい．

〔三进法〕sānjìnfǎ〔名〕(数)三進法．

〔三进拍子〕sānjìn pāizi〔連〕(音)三拍子．

〔三进院〕sānjìnyuàn〔名〕中庭が三つある家屋．

〔三旌〕sānjīng〔名〕三公の意；三公の車服には'旌'〔旗；羽根飾りのついたもの〕の区別があるから．

〔三精〕sānjīng ＝'三景'〔名〕日・月・星をいう．

〔三径〕sānjìng〔名〕庭の三つの小道；隠遁者の住居の庭をいう．漢の蔣詡が庭に三径を造り、マツ・キク・タケを植えた故事から．

〔三净肉〕sānjìngròu〔名〕(宗)小乗戒中で比丘の食うことを許した三種の浄肉．みずからその殺すのを見ないもの、みずからその殺したと聞かないもの、自分のために殺した疑いのないもの；仏教語．

〔三纠绳〕sānjiūshéng〔名〕三より縄．

〔三九〕sānjiǔ〔名〕①旧暦の冬至から数えて19日目から9日間；最も寒い時期．〔～开河〕〔諺〕冬至後27日くらいたつと川の氷がとけ始める．〔～四九保护耕牛〕〔諺〕'三九'と'四九'(冬至から4番目の9日間)のころは一年じゅうで最も寒い時期なので、役牛に対しては暖かくして冷えないように保護してやらなければならない．〔～四九伸不出手〕〔諺〕'三九'や'四九'のころは寒くて手が出せない．冬の最中の寒さの厳しいことをいう．〔～天〕'三九'のころ．(例)〈似乎人人的嘴巴，都在这～的严寒中冻起来了〉人々の口はみな、この'三九'日の厳しい寒さの中で凍りはじめたようだった． ②数字の27を表す；3 × 9 ＝27．〈约～年纪〉年のころ27，8歳である；(《金瓶梅・9》)． ③(書)古時、中央の政権を握っていた高級官吏を指す；'三公九卿'の略．

〔三酒〕sānjiǔ〔名〕三つの酒；事酒(事あって飲む酒)・昔酒(久しく醸して熟し、事無くして飲む酒)・清酒(祭りに飲む酒)．

〔三鞠躬〕sān jū, gōng〔連〕3回おじぎをする；最敬礼の一種．

〔三举不第〕sān jǔ bù dì〔成〕三度省都に行き郷試を受け、合格して挙人になりながら、いずれの場合も殿試に合格できず進士になれないこと．〈～，因此弃俗出家〉三度の科挙に三度とも落第したため、世間を捨てて出家した；(《京本・11》)．

〔三句不离本行〕sān jù bù lí běnháng ＝'三句话不离本行'〔諺〕三言も話せば自分の職業のことに及ぶ．人は自分の職業のことを口にするものだ．〈真是～，又说起语法来了〉話をすると自分の本業の話となるというとおり、また文法のことを話し出した．

〔三句甜, 两句苦〕 sān jù tián, liǎng jù kǔ 〔諺〕なだめたり威嚇したりすること. <高四嫂将晁大嫂劝进后边家内, ～, 把计氏劝得不出街上撒泼了>高ねえさんは晁ねえさんを奥の家に入れ、なだめたり、おどかしたりして、計氏に街頭で泣きわめかないように説得した；(«姻緣・9»).

〔三聚〕 sānjù 〔形〕(化) 三量化(の)；(不定). 〔～甲醛〕トリオキシメチレン. 〔～氰胺〕メラミン. 〔～氰酰胺树脂〕メラミン樹脂. 〔～体酸〕三量体酸. 〔～物〕三重合物. 〔～乙醛〕パラルデヒド.

〔三绝〕 sānjué 〔名〕特に優れた三つのもの；多く詩・書・画.

〔三军〕 sānjūn 〔名〕① (古) 軍隊の総称；古代の兵制で、大諸侯が所有した上軍・中軍・下軍の総称. <～尽衰老>三軍の将兵はみな老けこみ衰弱した；(李白«戰城南»詩). 〔～可夺帅, 匹夫不可夺志〕〔諺〕軍隊で統帥を失わせることはできるが、一人の人間の志を失わせることはできない. 志や気骨は一人の人間にとって最も重要なものであることのたとえ. 〔～司命〕〔成〕諸侯の統率をするのは三軍であること；(«六韜・奇兵篇»)〔～未发, 粮草先行〕〔諺〕軍隊が出発する際に食料や飼料の用意を先行して行うこと. ＝'兵马未动, 粮草先行'〔～易得, 一将难求〕〔諺〕軍隊は得やすいが、指揮官は得がたい. 指導者を選ぶ難しさ、たいせつさの形容. ＝'千军易得, 一将难求' 例<目前已有几百人, 但找不出一个合适的领导人来, 真是～呀！>目下、数百人がいるが、適当な指導者がみつからない、まったく三軍得やすく、一将求めがたしである. ② 現在では、陸軍・海軍・空軍を指す.

〔三君〕 sānjūn 〔名〕① 後漢の竇武・劉淑・陳蕃をいう；(«後漢書・黨錮傳»). ② 後漢の陳寔とその二子の紀・諶をいう；(«後漢書・陳寔傳»). ③ 明の趙南星・鄒元標・顧憲成をいう；(«明史・趙南星傳»).

〔三开分子〕 sān kāi fènzǐ 〔連〕国民党時代・満州国時代・解放後を通じ日のあたるところにいた要領のいい人；'开'は'吃得开'の'开'.

〔三抗〕 sānkàng 〔名〕3種の災害の克服；干害・風害・水害. <三深促一深, 一深又促～, 出高产>耕起・播種・中耕を深く行うことは、作物の根を深くはらせ、作物の根が深くはれば'三抗'によく、'三抗'は高収穫をもたらす.

〔三考〕 sānkǎo 〔動〕3回考査を行う；明代の制度で3年ごとに官吏の成績を調べ、3度くり返し、9年めに位を上げたり下げたりすること. <金秀也纳个吏缺, 人称为小金令史, ～满了, 仕至按察司经历>金秀も金を納めて欠員のポストにつき、人々は小金令史と呼び、'三考'が満了になると、按察司まで歴任しました；(«警世・15»).

〔三考六问〕 sān kǎo liù wèn ＝'三推六问'

〔三靠〕 sānkào 〔名〕(人民公社において、生産隊が)国家の提供する売り渡し食糧・救済金・貸与金に頼ること；食糧は政府に、生活費は民生部門の救済に、生産資金は銀行の貸し付けに頼ること. 〔～队〕食糧・資金・燃料を自給できない人民公社の生産隊. 〔～社〕食糧は国家の売り渡し食糧に頼り、資金は借金に頼り、生活は救済に頼っている人民公社. 〔～思想〕食糧は国家からの供給に、金は国家からの貸し付け、物資は外からの援助に頼るという考え方.

〔三恪〕 sānkè 〔名〕周の武王は虞・夏・殷の後裔を封じて'三恪'とした；'恪'は敬う意.

〔三客两饭〕 sān kè liǎng fàn 〔成〕他郷で死んだ者を郷里に送り届けて葬ってやること；湘西(湖南省西部)に法術士がいて、二人で死人を中にして歩き、生きているように歩いてみせたが、旅舎に着くと、三人の客なのに御飯は二人だけしか食べなかったという故事による.

〔三空〕 sānkōng 〔名〕(古) (宗) 三つの空の境地；'我空''法空''我法俱空'をいう. 一説に'三解脱'〔三空・無相・無願〕をいう；仏教語. <早悟～之功>早くも'三空'の功を悟る；(«西遊・100»).

〔三孔〕 sānkǒng 〔名〕山東省曲阜県にある'孔庙'〔孔子廟〕・'孔府'〔孔子子孫の居住地〕・'孔林'〔孔子の墓地〕の三つを指す.

〔三口两口〕 sān kǒu liǎng kǒu 〔成〕ものを食べる速度がたいへん速い. 食べ方が非常に速い形容. <～扒完了饭, 他又到了辛小亮家>フルスピードで御飯をかき込むと、彼はまた辛小亮の家へ行った. <～吃完, 忙漱了口, 便往贾政这边来>二口三口で食べ終わり、急いで口を漱ぎ、賈政さんのところへやってきました；(«紅樓夢・84»).

〔三窟〕 sānkū 〔名〕三つの隠れ穴；用心深く逃げ道を用意してあるたとえ. 〔狡兔有～〕〔諺〕ずるいウサギは三つの逃げ道をもっている.

〔三苦〕 sānkǔ 〔名〕'苦苦'〔苦事の成ることによって生じる苦〕、'坏苦'〔楽事の去るによって生じる苦〕、'行苦'〔一切の法の遷流無常によって生じる苦〕.

〔三库〕 sānkù 〔名〕① 元代、内府出納に属した三つの庫；内蔵・右蔵・左蔵. ② 清代、戸部に属した三つの庫；銀庫・緞疋庫・顔料庫.

〔三匡栏(ㄦ)〕 sānkuānglán(r) ＝'三框阑(ㄦ)'〔名〕(語) はこがまえ；漢字の部首の一つ；'匚'.

〔三来〕 sānlái 〔名〕(魚) ヒラコノシロ. ＝'三鯠鱼'

〔三来一补〕 sān lái yī bǔ 〔連〕(経) '来料加工'〔提供された材料〕・'来样加工'〔サンプルの加工〕・'来件装配'〔部品の組み立て〕と補償貿易のこと；'来料加工'はノックダウン方式と呼ばれる.

〔三郎〕 sānláng 〔名〕① 中郎・外郎・散郎の三官；議郎・中郎・散郎、あるいは郎中・車郎・戸郎の三つとも. ② 中郎・郎中・侍郎の三官. ③ 神の名；漢の武帝に殺された夜郎侯を祭ったもの. ④ 唐の玄宗の幼名.

〔三老〕 sānlǎo 〔名〕① 老貧農・老党員・老労働模範の三者を指す. ② ＝'三老实'〔～四严〕〔成〕三つの誠実と四つの厳格；'三老实'(☞別項)と、自己を律するに厳格・組織内での行動の厳格・事に対する姿勢の厳格・訓練の厳格. 1960年代の初期、大慶油田において提起されたスローガン. ③ 退職老幹部・退職老労働者・独りものの老人を指す. ④ (旧) 旧社会で教化をつかさどる役人. <设立官爵, 有'～'、'左右弼'、'左右将军'等官>官爵を設立し、'三老''左右弼''左右将军'などの官が出来た；(«初拍・31»). 〔～五更〕周代、天子は'三老'と'五更'を設け、父兄の礼をもってこれを養ったという. ⑤ (旧) 地方の教化に当たったその地方の有徳の長老. <壶关～郑茂上书>壺関の'三老'である鄭茂が上書した；(«漢武故事»).

〔三老实〕 sān lǎoshi 〔連〕(革命の事業に対し)'当老实人'〔まじめな人間になる〕・'说老实话'〔まじめな話をする〕・'做老实事'〔まじめな仕事をする〕の三つ.

〔三老四少〕 sān lǎo sì shào 〔成〕(方) ① 広く家族中の成年男子を指す. ② 同村の人、あるいは町内の人々；(天津).

〔三垒〕 sānlěi 〔名〕(体) サードベース；野球、ソフトボール. 〔～打〕三塁打. スリーベースヒット. 〔～手〕三塁手. サード.

〔三肋果〕 sānlèiguǒ 〔名〕(植) シカギク；キク科.

〔三类干部〕 sān lèi gànbù 〔連〕幹部下放政策の主な対象となった三種類の幹部；文化大革命の過程で批判された幹部、'精兵简政'を進める過程で淘汰された幹部、革命委員会の幹部で、主任・副主任・委員・老幹部・新幹部の三類を指す.

〔三类商品〕 sān lèi shāngpǐn 〔連〕国家の直接分配方式によらず商業部門を通して分配される商品で、国民経済にとっての重要性・流通範囲の大きさに応じて三つに分類され管理されるもの；第1類商品は、国務院で集中管理する最重要商品. 食糧・食用植物油・綿糸・綿布・ガソリン・重油など38種. 第2類商品は生産が一定地域に集中し、供給範囲が広範にわたる重要商品、あるいは生産が分散していて、重点地区への供給や輸出向けの需要を保証する必要のある293種の重要商品で、国務院が統一的に需給バランスをとる. 第3類商品は、第1類・第2類商品と統一分配物資と別に規定された一部の商品を除いた残りのすべての商品で、さまざまな状況に適応した管理方式がとられる.

〔三类物资〕 sān lèi wùzī 〔連〕'一类物资'、'二类物资'以外のすべての物資.

〔三棱〕 sānléng 〔名〕(中薬) ミクリの根茎；浄血・鎮痛薬.

〔三棱草〕 sānléngcǎo 〔名〕(植) ウキヤガラ. ヤガラ.

〔三棱大型尖状器〕 sānléng dàxíng jiānzhuàngqì 〔連〕(考) 三棱大型尖頭器.

〔三棱刮刀〕 sānléng guādāo 〔連〕(機) 溝付きさげ.

〔三棱肌〕 sānléngjī 〔名〕(生) 三角筋. ＝'三角肌'

〔三棱镜〕 sānléngjìng 〔名〕プリズム. ＝'棱镜'〔～罗盘仪〕プリズム・コンパス.

〔三棱栎〕 sānlénglì 〔名〕(植) サンリョウカシ；ブナ科.

〔三棱平尺〕 sānléng píngchǐ 〔連〕三角定規.

〔三棱ㄦ〕 sānléngr 〔名〕三角形.

〔三棱体〕 sānléngtǐ 〔名〕(数) 三角柱. ＝'三面体'

〔三棱形〕 sānléngxíng ＝'三棱镜'

〔三棱针〕 sānléngzhēn 〔名〕はばり；鍼灸用.

〔三黎鱼〕 sānlíyú 〔名〕(魚) ハス.

〔三里〕 sānlǐ 〔名〕(中医) 灸穴の一つ；ひざ頭の下で外側の少しくぼんだ所. 〔連〕(sān lǐ) 3'里'. 〔～地赶个嘴, 不如在家里喝凉水〕〔諺〕ほんの近くでも他人の家へごちそうになりに行くよりは、家で冷水でも飲んだ方がましだ；何はなくても自分の家のものを食べるのが気兼ねがなくていちばんおいしい. 〔～没实信〕〔諺〕うわさは3'里'の近くから伝わってきても、あてにならない. 例<人家都说你死了！真是～！>だれもがきみは死んだと言っていたが、まったくうわさはあてにならないものだ.

〔三礼〕 sānlǐ 〔名〕① 天・地・恩(死者)を祭ることをいう. ② «十三経»中の«周礼»«儀礼»«礼記»を指す.

〔三礼拜, 六点钟〕 sān lǐbài, liù diǎn zhōng 〔熟〕(方) ねたむ. 嫉妬する. 焼きもちをやく；'吃醋'の隠語. '三礼拜'は'廿一日'、'六点钟'は'酉刻'、従って'廿一日'と'酉'を合わせると'醋'の字になる；(図). <转啥局, 俚末～哉哩！>(あの女は)どこへ行ったんだ、あいつはやきもちをやいているんだよ；(«海上花・6»).

〔三立〕 sānlì 〔名〕徳・功・言を立てることをいう；徳は制度を作り法を垂れ、広く施し衆を済うことで、黄帝・堯・舜のごときを指す. 功は危険を救い難を除き民心を安定させることで、禹・后稷のごときをいう. 言はその言が要を得て伝えるに足りることで、史佚・周任・臧文仲のごときをいう；'三不朽'ともいう.

〔三利〕 sānlì 〔名〕一年の利は'谷'を植え、十年の利は'树'を植え、百年の利は'德'を育てること；管子の説.

〔三吏〕 sānlì 〔名〕周代の官名；太師・太傅・太保.

〔三粒米, 不见白〕 sān lì mǐ, bù jiàn bái 〔諺〕(方) たった三粒ぐらいの

コメでは石臼がでひいてみても白くならない. 喩あまりに量が少ないと全く用をなさない. 二階から目薬;浙江省寧波の諺ぶ.

〔三联〕sānlián〔形〕三連(の);不完.〔～齿轮〕機トリプル・ギヤ.〔～单〕〔名〕3 枚続きの証書. 3 枚続きの伝票;3 枚続いたもので、ミシン目に印が押してあり、3 枚とも書き込んだら、1 枚は本人が保存し、あとの 2 枚は関係機関に送る.〔～装〕衛三連装.

〔三连〕sānlián〔形〕三連の;不完.〔～串票〕'票根'〔控え〕・'纳户执照'〔納入証明〕・'比限査截'〔期限締切〕の 3 枚続きの租税領収書.〔～汇票〕本券・通知書・控えの三つが続いている為替.〔～音〕音三連音符.

〔三连冠〕sānliánguàn〔名〕3 回続けて、ある体育競技の種目に優勝すること.

〔三廉〕sānlián〔名〕植レンギョウ.

〔三炼法〕sānliànfǎ〔名〕機三段製鋼法.

〔三良〕sānliáng〔名〕三人の良臣. 三人の賢臣;1)春秋時代の鄭の叔詹・堵叔・師叔. 2)楚の大夫卻宛・陽令終・晋陳. 3)秦の奄息・仲行・鍼虎. 4)晋の王導・郗鑒・庾亮.〈借父兄之资, 强国外连, ～内助〉祖先からの蓄えもあり、外は強国と同盟し、内は三人の賢臣が補佐していた;(《晉書》).

〔三两〕sānliǎng〔数〕二つ三つ.〈极目萧条～家〉見わたすかぎりひっそりしていてわずかに 2, 3 の人家が目に入るだけである;(岑参《山房春事》詩).

〔三…两…〕sān…liǎng… ①単音節動詞を入れ、動作が簡単に行われることを表す.〈三说两说就把他说动心了〉ちょっと話をして彼の心を動かした. ②常に、いつもの意.〈三天两头就去趟他家〉三日にあけず彼の家へ行く. ③動作が速いことを表す.〈三步两步跑到树下去〉急いで木の下に走って行った. ④ばらばら続いていることを表す.〈三个一群两个一群地来看他〉三々五々彼のようすを見に来る. ⑤よく中断することを表す.〔三天打鱼, 两天晒网〕諺三日漁に出て、二日網を干す;物事に精を出さないことのたとえ. 三日坊主. ＝'三日打鱼, 两日晒网' ⑥意外なことを表す.〈说不定哪天就会有三长两短的〉いつ意外なことがあるかもしれない.

〔三两斗争〕sān liǎng dòuzhēng〔連〕二つの階級・二つの進路・二つの路線の闘争.

〔三量〕sānliàng〔名〕宗①現量・比量・非量の三つ;唯識三量;仏教語. ②現量・比量・聖教量の三つ;因明三量;仏教語.

〔三料〕sānliào〔名〕肥料・飼料・燃料をいう.

〔三料匠〕sānliàojiàng〔名〕白'泥工'〔左官〕・'水工'〔水利工事〕・'木工'〔大工〕の三種類の仕事のできる職人.〈泥水木作件件精熟, 有名的～〉左官・水利工事・大工の仕事がそれぞれ詳しい、有名な'三料匠'である;(《醒世・15》).

〔三裂〕sānliè〔形〕三裂(の);不完.〔～瓜〕植サンレツウリ;ウリ科. 中国の固有属で雲南西部およびチベット自治区に分布する.〔～狐尾藻〕植タチモ.〔～绣线菊〕植イチョウバシモツケ.〔～叶菜豆〕植ヤッツルアズキ.〔～叶野葛〕植クズインゲ.

〔三邻四舍〕sān lín sì shè〔成〕隣近所. または隣近所の人.〈合着～进园观看〉近所の人と庭園に入ってみた;(《醒世・4》).〈这伙～被他聒噪的不耐烦, 没一个不厌他〉隣近所の人たちはやつにわめかれてほとほと困りはて、彼を嫌わない者はいなかった;(《古今・5》).

〔三磷酸腺苷〕sānlínsuān xiàngān〔連〕化アデノシン三リン酸.

〔三陵〕sānlíng〔名〕植ミクリ.

〔三灵〕sānlíng〔名〕①天・地・人. ②日・月・星. ③霊台・霊囿・霊沼. ④天神・地祇・人鬼.

〔三令节〕sānlìngjié〔名〕唐代、2 月 1 日と 3 月 3 日と 3 月 9 日をいう.

〔三令五申〕sān lìng wǔ shēn〔成〕たび重なる命令・戒告、またそれをすること;'三''五'ともに'多'という意;(《史記・孫子呉起列傳》).〈我们～, 不许投机倒把, 违法乱纪〉投機取り引きをして、法律に反し、規律を乱してはならないと、私たちは何度も戒告している.

〔三柳〕sānliǔ〔名〕白左右の口ひげとあごひげ. ＝'三绺'

〔三绺〕sānliǔ ＝'三柳'

〔三绺梳头〕sān liǔ shūtóu〔連〕①頭髪を三つあみのおさげにする. 喩女の子. ②('两截穿衣'と続き)旧時の婦人のいでたち, 身ごしらえ. 轉婦人をいう.〈世上～, 叫院君、称娘子的也不计其数〉世の中にはきれいないでたちをして、'院君'とか'娘子'と称される女性もたいへん多い;(《石點頭・12》).

〔三六〕sānliù ＝'三六香肉'〔名〕方イヌの肉の隠語;三と六で九、九の音は広東語で'狗'と同音;図.

〔三六九〕sān liù jiǔ〔連〕毎月、三、六、九の日;親戚まわりをしたり、何かをやったりするのに縁起がいい日である. 喩いつも. 常に.〈他姑, 他姨, 他婶子大娘, ～地来走亲串门儿〉彼の父方のおばさん、母方のおばさん、彼の叔父さんの奥さんは、四六時中、親戚まわりをしている.

〔三六九等〕sān liù jiǔ děng〔成〕いろいろな等級、種々の区別. または平等に待遇しないこと;'三六九'は多いことを表す;(《紅樓夢・75》).〈把人分成～〉人をいろいろのランクに分ける.〈同是拉车的, 为什么有～呢?〉同じ車引きなのに、どうしてこんなに違いがあるのか.〈人分～, 货分上下好孬, 这是常行理儿〉人にいろいろなランクがあり、品物によしあしがあるのはよくみられる事である.〈对待每一个同志都应一视同仁, 不要分为～〉だれに対しても同等の配慮をし、差別をしてはならない.

〔三六九儿〕sān liù jiǔr〔熟〕方いつも. 常に. しょっちゅう. ＝'常常', '时常'〈他～打通宵儿〉彼はしょっちゅう徹夜する.

〔三楼〕sān lóu〔連〕3 階.

〔三漏〕sānlòu〔名〕三つの穴. ＝'三窍';禹'は耳に三つの穴があったという.

〔三露〕sānlù〔名〕黒・黄・青の 3 色の露;これを飲むと若くなり病気が治るといわれている.

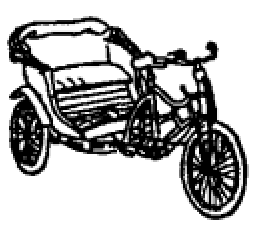
〔三路开关〕sān lù kāiguān〔連〕機三路スイッチ.

〔三路儿〕sānlùr〔形〕三等の;不完.

〔三闾大夫〕sānlǘ dàfū〔連〕戦国時代の楚の官名;昭・屈・景三王族のことをつかさどる. 屈原はかつてこの職にあった.

〔三氯〕sān lǜ〔連〕化三塩.〔～丙烷〕トリクロルプロパン.〔～醋酸〕トリクロル酢酸.〔～代乙烯〕トリクロルエチレン.〔～化〕三塩化.〔～碘〕三塩化ヨウ素.〔～锑〕アンチモン・バター.〔～钛〕三塩化チタン.〔～甲烷〕クロロホルム.〔～乙醛〕クロラール.〔～乙酸〕トリクロル酢. ＝'三氯醋酸'〔～乙烷〕〔～乙烯〕三塩化エチレン.

〔三轮〕sānlún〔形〕三輪(の);不完.〔～草〕植ウシクグ.〔～侧车〕サイド・カー.〔～车〕三輪車.〔～滑车〕三輪滑車.〔～脚踏车〕三輪自転車.〔～卡(车)〕オート三輪. 三輪貨物自動車.〔～摩托车〕モーター付き三輪車.〔～汽车〕三輪自動車.〔～拖车〕三輪(あるいは四輪)のリヤカーつきの足踏み式の運搬車.〔～载货汽车〕＝'三轮卡(车)'


三轮车

〔三轮儿〕sānlúnr〔名〕①＝'三轮车';俗語.〈登～〉三輪車のペダルを踏む. ②三輪自動車. 輪タク.

〔三论〕sānlùn〔名〕情報理論. サイバネステック・システム論. ＝'信息论', '控制论', '系统论'

〔三论宗〕sānlùnzōng〔名〕宗三論宗;大乗仏教の宗派の一つ. 竜樹の書いた中論・十二門論と提婆の書いた百論の三論に立脚しているところからこう呼ばれる. 文殊を高祖とし、馬鳴を次祖とし、竜樹を三祖とする.

〔三落实〕sān luòshí〔連〕三つのことを確実にすること;三つとは組織・政治・軍事を指す. 毛沢東が民兵活動について出した指示.

〔三唔识七〕sān ḿ shí qī〔熟〕方お互いに面識がないこと;図.

〔三马同槽〕sān mǎ tóng cáo〔成〕魏の武帝が見た三頭のウマが同じ槽のものを食べる夢;司馬懿が政権をとるという予兆. 喩一般に政権を奪うことの意.

〔三麦〕sānmài〔名〕オオムギ・コムギ・ハダカムギを指す.

〔三脉〕sānmài〔名〕(中医)三陽経の脈のこと.〔～法〕浮(皮膚の上)・中(皮膚の下・筋肉との間)・沈(筋肉の下・骨の間)の三脈を診る法.〔～美苓草〕植タチハコベ.〔～叶马兰〕植ヤマシロギク.

〔三芒草〕sānmángcǎo〔名〕植マツバシバ;イネ科.

〔三茅〕sānmáo〔名〕①植三つのかどのあるカヤ;瑞草とされる. ＝'三脊茅' ②江蘇省金壇県の茅山の異名;三茅君と呼ばれる 3 人の仙人が修行したことから.

〔三毛草〕sānmáocǎo〔名〕植カニツリグサ;イネ科.

〔三毛七孔〕sān máo qī kǒng〔成〕体全体;'三毛'は体の 3 か所(頭・脇の下・陰部)にある毛. '七孔'は顔にある七つの穴(目・鼻・耳・口)のこと.〈费尽～万语千言〉全身全霊を使ってしゃべったたくさんの言葉;(《兒女・23》).

〔三媒六聘〕sān méi liù pìn〔成〕正式な手続きをふんで結婚する.〈就是太太这会子死了, 他～的娶我去作大老婆, …〉たとえ奥様が今お亡くなりになり、あちらが正式な手続きをふんで正妻にしようとしても、…;(《紅樓夢・46》).

〔三媒六证〕sān méi liù zhèng〔成〕①媒酌人と結婚式に参加した人たち;正式の結婚をいう. ②複数の媒酌人;旧時、婚約には証人となる複数の媒酌人がいなければならなかった.〈像你强占人家女子, 又没个～, 又无些茶红酒礼, 该问个真犯斩罪哩〉おまえのように無理やり人の娘を奪い去り、きちんとした仲人も立てず、結納も交わさないやつは、死罪に問われる罪人に間違いない;(《西遊・19》).

〔三昧〕sānmèi〔名〕俗宗三昧;仏教語.〈听你说了这两句, 可知'三昧'你已得了〉あなたのこの二句についてのお話を聞くと、「三昧」の境地をすでに会得しておられることがわかります;(《紅樓夢・48》). 喩事の要訣. 物事の奥義.〈深得其中～〉深くその中の要訣を得る.

〔三门〕sānmén〔名〕①禅寺の仏殿前にある門. 三解脱門;空門・無相門・無作門の三門;'山门'ともいう. ②寺の正門.

〔三门干部〕sān mén gànbù〔連〕三つの門(家庭・学校・機関の門)をくぐるだけで、大衆とともに歩むのではなく、革命活動の試練を経ていない幹部;文革中はよく批判の対象になった.

[三门马] sānménmǎ〔名〕動 三門馬ｻﾝﾓﾝﾊﾞ.

[三门四户] sān mén sì hù〔連〕'大门' '二门' '房门' の三つの門と四方の入り口をいう；すべての出入り口. 〈他不出～〉彼は外出しない.

[三门柱] sānménzhù〔名〕体 ウィッケット；クリケット.

[三孟秋] sānmèngqiū〔名〕書 9月の別名.

[三密] sānmì〔名〕宗 身密・語密・意密の三つ；仏教語.

[三眠] sānmián〔名〕カイコがサナギになるのに3回脱皮すること；脱皮期間中は眠っているかのようであることから.

[三眠柳] sānmiánliǔ〔名〕'柽柳'〔ギョリュウ〕のこと；漢の宮苑には人間の形をしたものがあり、一日に三度眠り、三度起きたという. ＝'人柳', '河柳', '观音柳', '三春柳'

[三面] sān miàn〔連〕① 三枚. [～红旗] 1)生産・技術・思想の三方面を社会主義社会建設に適した状態におくこと. 2)総路線・大躍進・人民公社をいう. [一运动]1958年5月から始められた社会主義改造・生産の大飛躍を目指す運動. ② 三方. [～裁切机] 印 三方断裁機. [～见铁]ラッカセイなどを掘るのに根元を三方から掘ること；取り残しのないようにする. [～刃铣] 機 側刃カッター. [一刀] 機 側フライス. ③ 三つの面. [～角] [～体] 数 三面角.

[三秒规则] sān miǎo guīzé〔連〕体 3秒ルール；バスケットボール.

[三秒违例] sān miǎo wéilì〔連〕体 3秒ルール違反；バスケットボール.

[三藐三菩提] sānmiǎo sānpútí〔連〕梵 宗 正等正覚；梵語 samyaksambadhi；仏教語.

[三民报] sānmínbào〔名〕清末、于右任が創刊した三つの新聞：《民呼》《民吁》《民立》の三紙. 革命党の主要言論機関であった. '竖三民'とも.

[三民主义] sānmín zhǔyì〔連〕孫文が指導した中国ブルジョア民主革命の中で提起した三つの主義；民族主義・民権主義・民生主義. [～教育]三民主義を中心思想とする国民教育.

[三明] sānmíng〔名〕① 訳 サンドイッチ. ＝'三明治' ② 日・月・星をいう. ③ 宗 天眼・宿命・漏尽ﾛｼﾞﾝ；仏にあっては'三达'、羅漢にあっては'三明'という.

[三明治] sānmíngzhì ＝'三明①'

[三名三高] sān míng sān gāo ＝'三名主义, 三高主义'

[三名主义] sān míng zhǔyì〔熟〕('三高主义'と続き)文革中に周揚の文芸指導方針として批判した言葉；'三名'は名作家・名演出家・名俳優. '三高'は高賃金・高原稿料・高ボーナス.

[三命] sānmìng〔名〕① 上寿(120歳)・中寿(100歳)・下寿(80歳)をいう；天から人が受ける三つの寿齢. ② 受命・遭命・随命の三つ；人が天から受ける三つの運命. ③ 周制で卿に命じられること. 〔動〕3度教戒する.

[三命而俯] sān mìng ér fǔ〔成〕官位が高ければ責任は重く、さらに謙遜ｹﾝｿﾝであること；(《左傳・昭公7年》).

[三摩地] sānmódì〔名〕梵 宗 心を統一すること；サンスクリット samādhi；仏教語.

[三墨] sānmò〔名〕墨子の後に分かれた三派；相里氏・相夫氏・鄧陵氏の三つ.

[三亩穷, 五亩富] sān mǔ qióng, wǔ mǔ fù〔諺〕('十亩之田不用做'と続き)耕地は3'亩'では食っていけないが、5'亩'もあれば金持ちの方だから、10'亩'もの土地などは造るに及ばない；1'亩'は6.667アールに相当.

[三拇指] sānmǔzhǐ〔名〕方 中指. ＝'中指'

[三木] sānmù〔名〕昔の刑具；首枷ｸﾋﾞｶｾ・手枷・足枷の3種の刑具. [～囊头]同上.

[三奈] sānnài〔名〕植 バンウコン.

[三难] sānnán〔名〕① 人物の知りがたいこと・愛憎の防ぎがたいこと・情偽の明らかにしがたいこと. ② 仏教で世界の終末に起こるとされる大火・大風・大水の三つの難.

[三男两女] sān nán liǎng nǚ〔成〕子どもの多いこと；男の子、女の子ともに多いこと.

[三年] sān nián〔連〕3年. [～艾]〔成〕何事もあらかじめの蓄えが必要であるというたとえ；(《孟子・離婁上》). [～保正, 毒如蛇]〔諺〕3年も'保正'をやっているのは毒蛇のようにひどいやつだ. 庄屋を3年勤めると蔵が建つ. [～不飞, 一飞冲天；～不鸣, 一鸣惊人]〔諺〕3年鳴かず飛ばずにくすぶっているが、一度何かやるとなると世間の人の度肝を抜くようなでかいことをやる. [～不窥园]〔成〕3年もの長い間戸外に出て園を伺わない；一室に閉居して苦学する形容. [～不上门, 当亲也不亲]〔諺〕長いこと会わないと、親しい人でも疎遠になる；(《西遊・44》). [～不食井中水, 也没井水过井弦]〔諺〕3年間も井戸の水を飲まなかったのに、井戸水が増して井戸枠を越すこともない. ずいぶん節約したはずだが、一向に金もたまらない. [～长斋, 一箸虾鲜破戒]〔諺〕3年もの長い間精進をしたのに、生エビにたったひとはし手をつけたばかりに戒めを破ってしまった. 百日の説法屁ﾍ一つ. [～出一个状元, 十年历练不出一个买卖人来]〔諺〕3年に一人状元は出るが、10年かかっても一人前の商売人に鍛えあげることはできない. [～大比]〔成〕3年に一回試験をすること. [～大旱, 旱不死厨官]〔諺〕3年間も大干ばつが続いてだれも彼も死んでしまっても、大膳職ﾀﾞｲｾﾞﾝｼｮｸの料理人は死なない. 役得のあるものは強い. [～河东, ～河西]〔諺〕3年間は川の東にあったかと思うと、後の3年は川の西にある. 世の栄枯盛衰は常なく変わりやすいものである. [～二载]〔成〕2, 3年. 例〈这～的我怎么跟你对付？〉この2, 3年私はきみにどのように対応したか. [～耕必有一年之食]〔諺〕3年間耕作に励むと、1年間分の余剰物資を蓄えることができる. [～经济困难]大躍進運動の挫折ｻﾞｾﾂ後、1959年～61年の食糧難を含む経済危機. [～困难]1959年からの連続3年の自然災難の時期をいう. [～烂饭买匹马]〔諺〕節約して金をためると少しのものが大きなものになる. [～两头] 1) 3年間の1年目と3年目. 2) しばしば. 例〈俺这黄河不是～的倒口子吗？〉私たちの所の黄河はよく堤防が切れて氾濫ﾊﾝﾗﾝするじゃありませんか；(《老残・13》). [～两载]〔成〕2, 3年. 例〈他过～准得升科员〉2, 3年たったら彼はきっと課員に昇格するはずだ. [～轮作制]三圃ｻﾝﾎﾟ制度. [～清知府, 十万雪花银]〔諺〕清廉潔白な官吏でも3年間府の長官をすると、雪のように白い銀貨がたくさん懐に入る；清廉に見える地方官僚も賄賂ﾜｲﾛをたくさんもらっている；(《儒林・8》). [～丧]両親の喪；3年間喪に服するので. [～桐] 植 オオアブラギリ. [～徒弟, ～奴隶]〔諺〕方 3年徒弟勤めをすることは3年間奴隷になるほどにつらい；湖南. [～无改于父之道可谓孝矣]〔成〕父親が死んでから3年間、父親の生前にしたことを変更しないことを孝子の行いという. [～五载]〔成〕4, 5年. 数年. 例〈住了个～〉4, 5年住んだ. 例〈这个～, 谁都要知道了〉ものの3, 4年もたてば、だれでも知ってしまう. [～小凶, 十年大凶]〔諺〕3年に一度は年貢に困る程度の小さな凶作があり、10年に一度は食うにも困るような大きな凶作に見舞われる. [～易考文武举, 十年难考田秀才]〔諺〕3年ごとに行われる文武の挙人の試験に及第することはたやすいが、10年たっても農作のベテランになるのは難しい. [～有成]〔成〕3年間教育を受ければ、きっと効果がある. 一つのことを3年間努力してやれば必ず成功する. 長いこと辛抱強くやっていれば必ずある成果をあげることができる；(《論語・子路》). [～之艾]＝'三年艾' [～种田菁, 四年得黄金]〔諺〕(新しく開墾したアルカリ性の畑には)3年間緑肥となる草を植えると4年目には農作物がよくできて、多くの収穫を得ることになる.

[三鸟] sān niǎo〔連〕ニワトリ・ガチョウ・アヒルを指す.

[三农] sānnóng〔名〕① '春耕'・'夏耘'・'秋收'をいう. ② '平地农'・'山农'・'泽农'をいう. または、'原农'・'隰农'・'平地农'をいう.

[三傩] sānnuó〔名〕3月・8月・12月に執り行う、鬼やらいの儀式をいう.

[三扒两爪] sān pá liǎng zhǎo〔成〕方 することがすばやい. てきぱきしている；四川. 〈他做啥子都很麻利, ～就做完了〉彼は何をするにも手際よく、てきぱきと終えてしまう.

[三怕] sān pà〔連〕① 集団の財産を損ない食糧生産量が下がることを恐れ、農民が富裕になり国家のことを忘れることを恐れ、後退することを恐れる；農村で生産請負制が実施された際に一部の人々が抱いた憂慮. ② 大衆を恐れ、革命を恐れ、免職を恐れること. [～一不怕] '三怕'だが生産計画が達成できないことについては平気である；幹部の気風を表したもの；文革中の言葉.

[三拍子] sān pāizi〔連〕音 三拍子.

[三盘六问] sān pán liù wèn〔成〕あれこれと何度も質問する. 〈皇上走近她, ～, 上上下下打量了一遍〉皇帝は彼女のそばに歩み寄り、あれこれと何度も質問し、しげしげとひととおり観察した.

[三跑田] sānpǎotián〔名〕水・土・肥料の流失しやすい田畑. ☞'三保田' 〈一到雨季, 地里有水地边流, 冲走肥土露石头. 这就是跑水、跑肥、跑土的～〉雨季になると地面の水は畑のふちを流れて肥沃ﾋﾖｸな土を流してしまい、石ころだらけになる. つまり水分も肥料も土壌も逃げてしまう'三跑田'である.

[三炮] sānpào〔名〕旧 夜の11・12時に打つ大砲；旧時、夜の時を知らせるのに大砲を放ったり、拍子木を打ったりした. 〈此时已响过～许久〉この時、もう夜の大砲がずいぶん前に鳴っていた；(《二十年・27》).

[三陪衬] sān péichèn〔連〕江青たちによって提唱された文芸理論で'三突出'を補完するもの；肯定的人物を浮き立たせる否定的人物、一般的人物を浮き立たせ、英雄的人物の形象を助ける肯定的人物、主要でない人物で浮き立たせ、その形象化を助ける英雄的人物をいう.

[三朋四友] sān péng sì yǒu〔成〕① もともとはまじめでない友達を指す. また、いろいろな友達をも指す. 〈理理发, 洗洗衣服被子, 给～写写信〉髪を整え、服や布団を洗い、いろいろな友達に手紙を書いた. ② いく人かの友人.

[三皮子] sānpízi〔名〕暴れん坊. 悪たれ. わる.

[三辟] sānpì〔名〕三代の刑法；夏の禹刑ｳｹｲ・商の湯刑・周の九刑.

[三篇] sānpiān ＝'老三篇'

[三品] sānpǐn〔名〕① 金・銀・銅を指す. ② 漢代の貨幣の三品；'龙币' '马币' '龟币'. ③ 性の三品；'上品' '中品' '下品'. ④ 絵または書の三品；'神品' '妙品' '能品'.

[三平二满] sān píng èr mǎn〔成〕平安に過ごせる日.

[三婆] sānpó〔名〕① '奶婆'〔乳母〕・'医婆'〔祈禱ｷﾄｳや民間医療で病気を治す婦人〕・'稳婆'〔助産婦〕をいう. ② 旧 花やお茶を売る

女性.

〔三婆二妇〕 sān pó èr fù 〔熟〕女ども. 女たち. 〈~号啕哭〉女どもは泣き叫ぶ; (《劉知遠》).

〔三普及〕 sān pǔjí 〔連〕人口理論・計画出産・優生学の知識を普及させること.

〔三七〕 sānqī 〔名〕① 植 サンシチソウ;根に止血作用がある. 浄血・鎮痛薬としても用いる. 雲南に多く、'山漆'ともかく. 〔~草〕 1)同上. 2)スイゼンジナ;キク科. 〔~药〕 中 '三七'で作った薬. ② 死後21日目の法事. 〈她死了快到~了〉彼女が死んで'三七'の法事の日になろうとしていた. 〈到了~的头两天, 有个尼庵的姑子走了一位姨太太的门路, 也想插进来做几天佛事〉死後21日目に行う法事の最初の二日に、ある一人の尼が一人の妾にわたりをつけて自分も何日かの仏事にありつこうとした; (《官場・49》).

〔三七二十一〕 sān qī èrshi yī 〔熟〕事実・実情をいう. 〔不管~〕〔不问~〕委細かまわず. 実際はどうあろうとも. しゃにむに. 何はともあれ.

〔三七开〕 sān qī kāi 〔連〕功績七分、誤り三分. 功が罪より大きいこと;ある人間の一生の功罪に対する評価.

〔三七儿〕 sānqīr 〔名〕方 風評. うわさ話; 北京. 〈我向来不听那套~〉私はこれまでずうっとそういううわさ話を聞かないことにしている. 〔闹~〕〔念~〕〔说~〕〔熟〕唆謀していざこざを起こさせる.

〔三七五减租〕 sānqīwǔ jiǎn zū 〔連〕1949年、台湾で施行した農業政策;地租はその土地の生産高の37.5%以上ではいけない.

〔三妻四妾〕 sān qī sì qiè 〔成〕妻や妾が多いこと. = '三房四妾'

〔三栖作战〕 sānqī zuòzhàn 〔連〕軍 三次元作戦.

〔三起三落〕 sān qǐ sān luò 〔成〕七転び八起き. 〈~的遭遇〉七転び八起きの巡り合わせ.

〔三气〕 sān qì 〔連〕① 農村下放に不満をもった知識青年の心理・生態を表した言葉; '怨气'〔恨み〕・'泄气'〔意気喪失〕・'不服气'〔不服従〕. ② 天・地・人の気;または'太初'・'太始'・'太素'の気.

〔三器〕 sānqì 〔名〕国を治めるための三つの手段・要件; '号令'〔命令〕・'斧钺'〔刑罪〕・'禄赏'〔俸給・褒美〕の三つ.

〔三迁〕 sānqiān 〔名〕書 ①(孟母)三遷;孟子の母が、孟子の幼時、墓地の付近から商業地へ、さらに学校付近へと3度居を移してその教育に心を用いたこと. ② 人の官職が3度変わること.

〔三愆〕 sānqiān 〔名〕① 三つのあやまち; '躁'〔目上の者がまだ話しかけないうちに、先立って言う〕・'隐'〔目上の者が話しかけても黙して口を開かない〕・'瞽'〔目上の者の顔色を見ないでかってに話しかける〕の三つをいう. ② 仏教で、'贫'・'瞋'・'痴'をいう.

〔三千大千世界〕 sān qiān dà qiān shìjiè = '三千世界'

〔三千弟子〕 sān qiān dì zǐ 〔成〕弟子が多いことをいう; (《史記・孔子世家》).

〔三千界〕 sān qiān jiè = '三千世界'

〔三千六〕 sān qiān liù 〔熟〕多いことをいう. 〈好话说了~〉うまい話をごまんと並べた.

〔三千食客〕 sān qiān shí kè 〔成〕食客が多いこと;戦国時代、孟嘗君や信陵君が多くの食客を養ったこと; (《史記・孟嘗君列傳》).

〔三千世界〕 sān qiān shìjiè = '三千大千世界' 〔連〕宗 一仏の教化の及ぶ範囲;仏教の世界観ではこの世は小千世界が千合わさって中千世界に、さらに中千世界が千合わさって三千大千世界になるという. '三千'は千の3乗. また広く世界・世間を指す.

〔三千营〕 sānqiānyíng 〔名〕明の京軍三大営の一つ;明の成祖が辺外の降丁3千を得て立てた軍営.

〔三钱儿油〕 sān qiánr yóu 〔熟〕('俩钱儿醋'と続き)3'钱'の油、2'钱'の酢. 喩 小さいこと. 簡単なこと. 〈修沟不是~的事〉下水道を修理することはそう簡単なことではない.

〔三浅裂槭〕 sānqiǎnlièqī 〔名〕植 トウカエデ.

〔三羟铝石〕 sānqiǎng lǚshí 〔連〕土 バイエライト.

〔三跷两步〕 sān qiāo liǎng bù 〔成〕急ぎ足なさま. 〈~赶过来〉急ぎ足で追い付いてきた.

〔三敲六问〕 sān qiāo liù wèn 〔成〕拷問する; (《姻緣・48》).

〔三侨〕 sānqiáo 〔名〕略 海外居住本国人・海外在留同胞・それらの家族. = '侨民、侨胞、侨眷'

〔三亲〕 sānqīn 〔名〕① 夫婦・父子・兄弟. ② 父・母・妻の族. = '三族', '三属'〔~六故〕〔~四友〕〔成〕多くの親戚や旧知. 〔~六眷〕〔成〕親類縁者の総称. 〔~六戚〕〔成〕親戚の総称.

〔三亲等〕 sānqīnděng 〔名〕法 三親等.

〔三秦〕 sānqín 〔名〕長安付近関中の地. 現在の陝西省潼関以西の地;項羽が秦を滅ぼし、漢中を三分し、秦の降将三人にそれぞれ王として封じさせたので、'三秦'という. 〈席捲~〉三秦の地を席巻した; (《金瓶梅・1》).

〔三嗪〕 sānqín 〔名〕化 トリアジン.

〔三勤夹一懒〕 sān qín jiā yī lǎn 〔諺〕怠け者をよく働く者の中に入れて仕事をさせる.

〔三卿〕 sānqīng 〔名〕周代、諸侯の司徒・司馬・司空をいった. 〈大国~, 皆命于天子〉大国の三卿は、みな天子から任命される.

〔三清〕 sānqīng 〔名〕① 宗 道教で玉清・上清・太清の三つの天上界をいう. 〈朝~, 叩玉帝〉'三清'に朝し、玉帝に叩す; (《紅樓夢・14》). ② 宗 道教の尊崇する三神. 玉清元始天尊・上清霊宝道君・大清太上老君(元始天尊・太上道君・太上老君)をいう. 〈上供~圣像〉上には'三清'の聖像をかかげる; (《紅樓夢・102》). 〈知观与同两个道童、火工道人, 张挂三清〉知観は二人の少年道士と火工僧とで'三清'を掛ける; (《初拍・17》). ③ 画題で、蘇東坡の図柄にならったもの;枯木・石・タケ・またウメ・タケ・石.

〔三清子〕 sānqīngzi 〔名〕方 ① 毒舌. 言葉が荒いこと. ずけずけと言うこと. 〈犯~〉同上のことをする. ② 同上のことをする人; 北京.

〔三氢化砷〕 sānqīnghuà shēn 〔連〕化 アルシン.

〔三倾儿〕 sānqīngr 〔名〕旧 信用できない人. 良心がない人.

〔三青团〕 sānqīngtuán 〔名〕略 三民主義青年団;国民党所属の青年政治組織の総称. = '三民主义青年团'

〔三青子〕 sānqīngzi 〔名〕方 ① 無法者. よたもの. 無頼漢; 北京. 〈今儿个是相女婿, 你可别跟~似的, 文雅着点儿〉今日は娘婿と会うのだから、あなたはがさつな振る舞いをしないで、上品にかまえていなさいよ. ② 無頼の言動; 北京. 〈犯~〉〈闹~〉〈耍~〉無頼の言動をする. ③ 一気に怒りが爆発して、予想もつかない言動; 北京. 〈招上他的~来就没完〉彼の怒りが爆発して何をするかわからなくなったら終わりだ.

〔三请〕 sānqǐng 〔動〕たびたび招くこと; '三'は'多'. 〔~不到〕〔成〕何度招いてもやって来ない. 例〈到了开会的时候他~〉会議になったとき、彼に来るように何度言っても来なかった.

〔三请四唤〕 sān qǐng sì huàn 〔成〕何回もお願いして呼ぶ. 〈也少不得~〉やはり何回もお願いして呼ばないわけにはいかない; (《醒世・15》).

〔三穷〕 sānqióng 〔名〕人窮すれば詐り、獣窮すれば攫み、鳥窮すれば啄むこと.

〔三丘〕 Sānqiū 〔名〕蓬莱・方丈・瀛州の三神山;仙人の居所といわれる.

〔三秋〕 sānqiū 〔名〕① 農 '秋收'〔秋の取り入れ〕・'秋耕'〔秋の耕作〕・'秋播'〔秋の種まき〕をいう. 〔~工作〕同上. ② 書 秋の3か月. ③ 書 陰暦の9月を指す. ④ 9か月;相当長い期間の意味に用いる。⑤ 書 3年を指す. 〔一日不见, 如隔~〕〔成〕一日会わないと、3年間別れているようだ;この'三'は'多'.

〔三秋迈〕 sānqiūmài 〔名〕一日の長さがまるで三つの季節分ぐらい長く感じられること. '三秋'は三つの季節. '迈'は長いの意.

〔三秋思〕 sānqiūsī 〔名〕一日会わないと、3年も会わない気持ちがするの意. 待ちこがれるさま.

〔三求四告〕 sān qiú sì gào 〔成〕再三再四求める. たびたび求婚する. 〈~的跑了我们家作什么去了!〉三度、四度と私の実家に頼み込みに見えたのは何のためでしたの; (《紅樓夢・80》).

〔三曲柄泵〕 sān qūbǐng bèng 〔連〕機 三連クランク・ポンプ.

〔三曲柄轴〕 sān qūbǐng zhóu 〔連〕機 三連クランク軸.

〔三衢〕 Sānqú 〔名〕現在の衢県;浙江省にある. この地に三衢山があることによる. 〈昔宋时~守宋彦瞻以书答状元留梦炎〉かつて宋の時代、三衢の太守、宋彦瞻は手紙で状元の留夢炎に答えた; (《二拍・3》).

〔三权〕 sānquán 〔名〕法 行政・立法・司法の三権. 〔~分立〕三権分立. 〔~宪法〕三権の分立を根幹とする憲法.

〔三泉〕 sānquán 〔名〕① 深い泉. ② 地下;地下水の層を三つ掘りぬいた深い地底. 〈但见~下, 金棺葬寒衣〉今はただ深い地底で、綿入れの着物を着て、お棺の中に横たわっているだけである; (李白《古風》詩). ③ 冥土. よみの国. = '九泉'

〔三拳迭不得四手〕 sān quán diébude sì shǒu '三拳难敌四手'〔諺〕三つの拳は四つの手にかなわない. 喩 人の多い方が勝ち. 多勢に無勢ではかなわない. = '双拳难敌四手'; (《金瓶梅・13》).

〔三拳骨叉脸儿〕 sān quángǔ chā liǎnr 〔連〕旧 ほお骨と下あごの突き出ている顔.

〔三拳两脚〕 sān quán liǎng jiǎo 〔成〕① 殴ったりけったりすること; (《兒女・16》). ② 一つの才能があることのたとえ. 〈这届大学生都是招生制度实行重大改革之后考进来的, 谁没有~的?〉今回の大学生はみな新入生募集制度に重大な改革が実施されてから、試験を受けて入って来た人たちだから、だれに才能がないことがあろうか.

〔三拳两胜〕 sān quán liǎng shèng 〔熟〕宴席で拳を打つとき、3回打って2回負けた者が罰杯を飲むというやり方.

〔三拳两足〕 sān quán liǎng zú 〔成〕殴ったりけったりすること. 〈~和大虫敌斗〉殴ったりけったりしてこのトラと戦う; (《金瓶梅・1》).

〔三全七美〕 sān quán qī měi 〔成〕十分に満ち足りているさま.

〔三全文艺〕 sān quán wényì 〔連〕全人民・全民族・全人類の文芸.

〔三缺户〕 sānquēhù 〔名〕労働力・資金・生産用具がすべて不足している農民.

〔三缺困难户〕 sān quē kùnnanhù 〔連〕資金・技術・労働力の足りない生活. 困窮家庭.

〔三缺一〕 sān quē yī 〔連〕マージャン用語で4人必要なのに3人しかいず、一人欠けていること.

〔三儿〕 sānr 〔名〕方 サルの別名. = '三子'; 北京. 〔數〕30とその端数を連続するときに用いる. 例えば'三十六'は'三儿六'、ただし年齢

S

をいう場合だけ.

〔三ル魔ル的〕 sānr mōr de 〔熟〕(方)本題本筋以外でごたごたが起こる. 枝葉末節の問題が起きる；〔北京〕. 〈瞧你这份ル～, 哪ル来这些个啰唆！〉このごたごたを見てごらん、どこからこんなめんどうくさいことになったんだ.

〔三热爱〕 sān rè'ài 〔連〕祖国・社会主義・共産党を熱愛することをいう.

〔三仁〕 sānrén 〔名〕商(殷)代の微子・箕子・比干の3人の仁者. 〈殷有～焉〉殷に3人の仁者がいた；（《論語・微子》）.

〔三人成虎〕 sān rén chéng hǔ 〔成〕讒言もする者が多ければ、信じられる. デマも伝える人が多くなると真実性をもつ. 町に虎あり；'三'は'多'；（《韓非子・儲說》《戰國策・魏策・2》）. 〈谣言真可怕, ～, 听者竟信以为真！〉うわさはほんとうに恐ろしい、町にトラありだ、聞いた人たちはみな本当だと信じこんでしまう.

〔三人成众〕 sān rén chéng zhòng 〔成〕人数少なくとも恐れることはない. また人数が少ないからといって軽くみてはいけない.

〔三人出局〕 sān rén chū jú 〔連〕(体)スリー・アウト；野球.

〔三人当家〕 sān rén dāngjiā 〔諺〕('七扯八拉'と続き)3人が家を管理するとごたごたしてくる. (喩)責任者が多くなると意見がまとまらず、かえって事がうまく運ばない.

〔三人六样话〕 sān rén liù yàng huà 〔諺〕3人で6通りの話をする. 言い方がみな違っている.

〔三人抬不过个理字去〕 sān rén tái buguo ge lǐ zì qù 〔諺〕3人で「理」の字を担いで行くことはできない. (喩)道理に向かうやいばなし. 人が多くても道理に合わぬことはできない. 道理にかなっていれば、相手を負かせるものだ. 道理があれば、その人に従わねばならず、たとえ大勢であっても負けを認めるものである；（《紅樓夢・65》）.

〔三人同心〕 sān rén tóngxīn 〔諺〕('黄土变金'、また'其利断金'と続き)3人心を同じくすれば黄土も金になる. (喩)多くの人が協力すればりっぱな成果があがる；'三'は'多'の意. ＝'人心齐, 泰山移', '三人一条心, 黄土变成金'

〔三人同行〕 sān rén tóngxíng 〔諺〕①('小的苦'と続き)3人が一緒に行くと年の若いものが苦労する. ②('必有我师'と続き)3人が一緒に仕事をやっているのを見ると、その中には必ず自分の手本とするに足るような長所を持った人がいるものである.

〔三人舞〕 sānrénwǔ 〔名〕(舞)パ・ド・トロア；バレエ.

〔三人误大事〕 sān rén wù dàshì 〔諺〕('六耳不通谋'と続き)三人で事をたくらむと、その秘密は一人がもらすものだ. 〈岂不闻, ～〉三人でもった秘密はもれやすいということを知らないわけではないだろう；（《元曲・蝴蝶夢・2》）.

〔三人行〕 sān rén xíng 〔諺〕('必有我师(焉)'と続き)3人で行けば、その中に必ず師となる者がいる；'三'は'多'の意；（《論語・述而》）. 〈学历比自己浅的人, 也有许多值得学习的地方, ～嘛！〉自分より学歴のない人でも学ぶべきところはたくさんある、3人行けば必ず師となる人がいるものだ.

〔三人一条心〕 sān rén yī tiáo xīn ＝'三人一心' 〔諺〕('黄土变成金'と続き)3人が力を合わせれば、どんなことでもできる.

〔三日不见面〕 sān rì bù jiànmiàn 〔諺〕('不作旧时看'と続き)別れて3日、刮目して見るべし. 人をいつまでも昔の印象で判断してはいけない；（《景德傳燈錄・23》）.

〔三日不理〕 sān rì bù lǐ 〔諺〕('四日不见'と続き)3日間知らん顔をして4日間顔を合わせない. (喩)いつも相手にしないということ. 〈不把我放在眼睛里, …, 倒把我～四日不见的〉私を眼中におかず、…私をいつもうとんじている；（《紅樓夢・28》）.

〔三日不弹〕 sān rì bù tán 〔諺〕('手生荆棘'と続き)三日間琴を弾かないと、手にイバラが生える；練習を怠ると手がなまる；（《鏡花緣・72》）.

〔三日打鱼〕 sān rì dǎ yú 〔諺〕('两日晒网'と続き)不まじめで恒常心のないこと. ものごとするのにあきっぽい. 三日坊主. 〈不过是～, 白送些束脩礼物与贾代儒〉すべて三日坊主で、賈代儒に肉の贈り物をしたのもむだであった；（《紅樓夢・9》）.

〔三日风, 三日霜〕 sān rì fēng, sān rì shuāng 〔諺〕('三日天阳光'と続き)3日風が吹いたと思うと3日霜が降り、その次の3日間はお日様が輝く.

〔三日官府〕 sān rì guānfǔ 〔諺〕('百年父母'と続き)良い県知事をたたえる言葉；旧時、'县长'を'父母官'または'亲民之官'、'老百姓'を'子民'といった.

〔三日两头(ル)〕 sān rì liǎng tóu(r) 〔熟〕(方)常に. しょっちゅう. 三日にあげず. ＝'常常', '三天两头ル'；(閩), 〔東北〕, 又(白). 〈他上课～要迟到〉彼は授業によく遅刻する. 〈伊～要晏到〉彼はしょっちゅう遅刻する. 〈死皮赖脸, ～ル来缠着舅舅〉厚かましく、年がら年じゅうおじさんにまつわりついている；（《紅樓夢・24》）.

〔三日没吃饭〕 sān rì méi chī fàn 〔歇〕(白)三日間食事をとっていない. (喩)('眼前花'〔目の前が暗くなる〕と続き)目の前によいことがある. もうすぐよいことが起こる；（《金瓶梅・23》）.

〔三日疟〕 sānrìnüè 〔名〕(医)四日熱マラリア. ＝'三阴疟'

〔三日入厨下〕 sān rì rù chú xià 〔諺〕('洗手作羹汤'と続き)花嫁は嫁入り後、3日目から台所に入り手を洗いスープを作る；（《唐・王建《新嫁娘》詞）.

〔三日三夜〕 sān rì sān yè 〔成〕三昼夜. 三日三晩；（《史記・孟子荀卿列傳》）.

〔三日头〕 sānrìtóu 〔名〕(方)マラリア病；(閩).

〔三日新妇〕 sān rì xīn fù 〔成〕きわめて窮屈なこと.

〔三冗〕 sānrǒng 〔名〕三つのむだ；冗官・冗兵・冗費. 〈～不去, 不可为国〉'三冗'を去らなければ、国は成り立たない.

〔三蕊草〕 sānruǐcǎo 〔名〕(植)ミシベグサ；イネ科.

〔三蕊兰〕 sānruǐlán 〔名〕(植)サンシズイラン；ヤクシマラン科.

〔三三两两〕 sān sān liǎng liǎng 〔成〕三々五々. 小グループずつ群がっていること；×'三两'. ↔'人如潮涌' 〈下班后工人们～地走回家去〉仕事がひけてから労働者たちは三々五々歩いて家に帰っていった. 〈～在那里闲谈〉三々五々そこで雑談している. 〈扭扭捏捏的～的挤在一团站在靠后边〉もじもじとして三々五々かたまって後ろ寄りに立っていた. 〈他从大门往里面一望, 只看见一大片砖瓦堆, 和～、摇摇欲坠的焦黑的断壁颓垣〉彼が大門から中をのぞいてみると、ただ大きなれんがやわらが山積みになっているのや、点々と今にも崩れそうな黒焦げの塀や壁が見えるだけだった. 〈～, 逃入山间, 相聚为盗〉三々五々、山の中へ逃げ込み、集まって盗賊となった；（《警世・12》）.

〔三三五五〕 sān sān wǔ wǔ 〔成〕ばらばらなさま. あちらに3人こちらに5人；×'三五'；（李白《采蓮曲》）.

〔三三制〕 sānsānzhì 〔名〕①抗日戦争中の延安辺区政府時代に行われた政治制度で、政権構成に当たって共産党員は3分の1、非共産党の各党各派が3分の1、無党派の進歩的人士が3分の1という広範な統一戦線を指す. 〔～政策〕同上. ②学制における初級中学3年、高級中学3年の制度. ③幹部の業務と労働参加の分担で、3分の1は現場労働、3分の1は調査研究、3分の1は機関で業務に従事する制度で定期的に交代する.

〔三色〕 sānsè 〔名〕①3種の'色法'；'五根'〔目・耳・鼻・舌・身の五つの器官〕、'五境'〔'五根'の対象である色・声・香・味・触の五つの感覚〕、'无表色'〔感じることはできないが、宇宙を形成しているあるもの〕をいう. ②色の三原色. 色の三要素；赤・青・黄の三つ. いろいろな色はすべてこの三つの色の配合によってできる. 〔～版〕三色銅版. 三色版. 〔～分解〕(印)三色分解. 〔～虎伯劳〕(鳥)チゴモズ. 〔～堇〕(植)1)サンシキスミレ. ＝'鬼脸花', '蝴蝶花', '蝴蝶梅' 2)ハゲイトウ. 〔～苋〕(植)ヒユ. 〔～以上印刷〕(印)多色刷り. 〔～紫罗兰〕(植)ラブ・イン・アイドルネス.

〔三杀〕 sānshā 〔名〕3種のいけにえ；ウシ・ヒツジ・ブタ.

〔三山〕 sānshān 〔名〕①渤海にあると伝えられる三つの神山；蓬萊山、方丈山、瀛州山. ②南京の西南、長江のほとりにある南北に並んでいる三つの山.

〔三山藏, 三山现〕 sānshān cáng, sānshān xiàn 〔諺〕('三山不可见'と続き)福州の付近に九つの山があり、三つは見えず、三つは見える、三つは見えたり隠れたりする.

〔三山骨〕 sānshāngǔ 〔名〕(白)骨盤；恥骨の三つの骨を接合してつくるので、'三山骨'の名がつけられた.

〔三山六水一分田〕 sān shān liù shuǐ yī fēn tián 〔諺〕湖南省は河川沼沢が多く、全省の3割が山地、6割が河川沼沢で、後の1割だけが耕地になっている.

〔三山五岳〕 sān shān wǔ yuè 〔成〕'三山'は伝説上の渤海の三つの神山. '五岳'は'东岳'〔泰山〕・'西岳'〔華山〕・'南岳'〔衡山〕・'北岳'〔恒山〕・'中岳'〔嵩山〕；内外の名勝をいう.

〔三善根〕 sān shàngēn 〔連〕(宗)①三つの善根；布施・慈心・知恵の三つ；仏教語. ②無貪・無瞋・無痴；仏教語.

〔三上〕 sānshàng 〔名〕馬上・枕上・厠上；作文の工夫をするのに最適といわれる場所. 欧陽修の《帰田録》に基づく.

〔三上吊〕 sān shàngdiào 〔連〕手・足・首をつるす拷問.

〔三上庚〕 sānshànggēng 〔名〕(書)3月上旬の庚の日. 〈'～', 三月上旬之庚也〉'三上庚'とは3月上旬の庚の日である；（《古銘》）.

〔三上两下〕 sān shàng liǎng xià 〔連〕建設の規模・速度・工程のレベルを上げ、期限を短くし、価格を下げること.

〔三上五落〕 sān shàng wǔ luò 〔成〕(人などが)散り散りばらばらになるさま. 〈那使棒的～〉あの棒使いたちは散り散りばらばらに立ち去った；（《清平・楊溫》）.

〔三上五下〕 sān shàng wǔ xià 〔成〕上がったり下がったりする；断続的な動作を強調する.

〔三梢末尾〕 sān shāo mò wěi 〔成〕結末. 〈端的是那的是～〉まことにそれが結末である；（《元曲・救風塵・1》）.

〔三蛇九鼠〕 sān shé jiǔ shǔ 〔成〕狭い土地にいろいろな悪いやつがたくさんいる；（羅願《爾雅翼》）.

〔三舍〕 sānshè 〔名〕宋代、大学に設けられていた'外舍''内舍''上舍'をいう.

〔三社合一〕 sān shè héyī 〔連〕農業生産合作社に生産販売合作社と信用合作社を合体、一つにすること.

〔三设ル〕 sānshèr 〔名〕祭祀に用いる3種のいけにえ；ブタ・ウシ・ヒツジを指す. ＝'三牲'

［三身］ sānshēn 〔名〕(宗) 法身・報身・応身；仏教語．［～殿］(白) 同上を表す三つの大仏像を祭る大殿．如来仏を祭る大殿．［～佛］法身仏・報身仏・応(化)身仏．仏の三身になってそれぞれ現れた姿または像．

［三神山］ sānshénshān 〔名〕神仙の住む三つの山；蓬萊・方丈・瀛洲を指す．＝'三岛'，'三壶' <海中有～，名曰蓬莱、方丈、瀛洲，仙人居之>海中に三つの神山があり、名付けて蓬萊・方丈・瀛洲といい、仙人がここに住んでいる；（《史記・始皇本紀》）．

［三牲］ sānshēng 〔名〕昔、祭祀などに用いた３種のいけにえ．'大三牲'と'小三牲'との区別がある．'大三牲'はウシ・ヒツジ・ブタ．'小三牲'はニワトリ・カモ・魚、あるいはブタ・魚・ニワトリ．<他便吩咐如何先备猪头～祭礼，立等要用>彼は儀式に必要なブタの頭と'三牲'のお供えをかくかく準備せよ、すぐに必要だと言い付けた；（《三俠・34》）．<要一付熟～和酒果五雷纸马、香烛、硃砂黄纸之类>煮た３種の供物や酒・果物・'五雷'の紙銭・線香やろうそく、辰砂・藁厚紙の類がいります；（《警世・27》）．<见李虎拜还的～、张龙许下的保福、赵甲求子的文书、钱丙告病的良愿>李虎が願ほどきに供えた３種類の動物の供物、張竜が願掛けに供えた盛り物、趙甲の子授かりの願文、銭丙の病気本復の願掛けがあった；（《西遊・6》）．［～福物］(白) 昔、祭祀に用いたウシ・ヒツジ・ブタの供物．例<只见堂前灯烛荧煌，～，正在那里献神>真ん中の部屋の前にはろうそくの明かりがかすかに光り、ちょうどお供物を神様に供えているところであった；（《初拍・1》）．［～祭礼］(白) 昔、祭祀に用いた３種のいけにえ；ウシ・ブタ・ヒツジ．例<许武备下～，率领二弟到父母坟茔，拜奠了毕>許武は３種類の動物の供物の肉を用意して、二人の弟を連れて父母の墓参りを済ませた；（《醒世・2》）．

［三生］ sānshēng 〔名〕(宗) ① 前世・現世・来世をいう；仏教語．<话说世间齐眉结发，多是～分定>さて、世間での夫婦の結び付きはすべて三生で定められたものである；（《初拍・34》）．［～簿］(白) 前世・現世・来世の運命を記載した帳簿．例<～上注风流，何用冰人开口>'三生簿'に縁があると記してあるのだから、仲人が紹介することはありません；（《醒世・8》）．［～石］石の名；因縁が前世から定まっていることをいう．また、永久の意．［～有幸］〔成〕思いがけない幸せ．たいへんな身の幸せ．この上ない幸せ．例<不想在此得遇四位，实实～了>はからずもここで４人のお方にお目にかかれ、本当に思いがけぬ幸運です；（《三俠・7》）．<今能一见，是小生～矣>今お目にかかれたら、私のこの上ない幸せです；（《王西廂・1・2》）．［～有缘］〔成〕往世・今世・来世の修めた徳によって因縁がある；（《金瓶梅・97》）．［～愿］(白) 夫婦になりたいという願い．例<未卜～>夫婦になりたいという自分の願いがかなうのかどうか知ることもできない；（《紅樓夢・1》）．［～债］'三生'にわたって背負う債務．［～之幸］〔成〕非常に幸運であること．＝'三生有幸' ② 成仏に至る三つの段階；初生に法を聞いて仏道に志し、第二生に修行し、第三生に悟って阿羅漢となること．③ 天台の'三生②'：'种'〔発心〕・'熟'〔修行〕・'脱'〔解脱〕．④ 華厳の'三生②'：'见闻生'〔前世に仏を見、法を聞く位〕・'解行生'〔現世に修行を尽くす位〕・'证入生'〔後生に仏の境地に入る位〕．

［三生豆］ sānshēngdòu 〔名〕(植) インゲンマメ．

［三生赶不到一熟］ sān shēng gǎnbudào yī shú 〔諺〕見知らぬ者が３人寄っても昵懇な者には及ばない．または、未熟な者３人寄っても一人の熟練したものにはかなわない．よく知った人、心やすい人との関係はほかの人との関係よりずっと強いものである．

［三升米二升豆子］ sān shēng mǐ èr shēng dòuzi 〔熟〕３'升'の'米'〔コメ・ムギ・アワなどの穀物〕と２'升'のマメ；毎日の食糧を指す．<还亏是我呢，要是别个，死皮赖脸三日两头儿来缠着舅舅，要～的，舅舅也就没有办法呢>まだ私だからよかったものの、もしほかの人だったら厚かましく三日にあけずにやって来ておじ様にまつわりつき、毎日の食糧を要求し、おじ様もどうにもしようがありません；（《紅樓夢・24》）．

［三省］ sānshěng 〔名〕唐制、中書省・門下省・尚書省の三省を称した．<诏三省侍郎有缺，先求曾任刺史者>三省に副長官がいないときには、まず刺史を歴任したことのある者を探すよう詔勅を発する；（《老父》）．

［三圣］ sānshèng 〔名〕① 伏羲・文王・孔子．② 堯・舜・禹．③ 禹・周公・孔子．④ 文王・武王・周公．⑤ 孔子・釈迦・老子．［～图］同上を描いた図．⑥ 老子・孔子・顔回．⑦ 孔子・釈迦・キリスト．

［三剩］ sānshèng 〔名〕(林) 伐採・製材・加工の余剰物．

［三尸］ sānshī 〔名〕上・中・下の三尸；尸は道教で説くところの人体に棲む虫．上尸は'彭倨'といい頭中に、中尸は'彭质'といい腹中に、下尸は'彭桥'といい足中にいるという．庚申の日に、就寝中に体内から出て諸事を讒言に行くという．また上尸を'青姑'、中尸を'白姑'、下尸を'血姑'という．<年衰自无睡，不是守～>年をとると自然に眠れなくなるが、それは３匹の尸虫の番をするからではない；（白居易《不睡》詩）．

［三尸神］ sānshīshén 〔名〕(白)（道家でいう）体内に宿って害をなす三柱の神；頭の中、'明堂'〔眉間の下１'寸'のところ〕、胃の中に住むとされる．<～暴跳>'三尸'の神が暴れ出した；（《金瓶梅・11》）．［～暴躁，七窍内生烟］'三尸神'は暴れだし体の七つの穴からは煙が噴き出してくる；大いに怒ることの形容；（《官場・27》）．

［三师］ sānshī 〔名〕① 太師・太傅・太保をいう．② 星の名．

［三师七证］ sānshī qīzhèng 〔連〕(宗) 授戒の式に必要な３人の僧と７人の証明師．

［三时］ sānshí 〔名〕(書) ① 農業にたいせつな三つの時期；'春耕'・'夏耘'・'秋收'．② 学問を成す上でたいせつな三つの時期；一生のうちの時・一年のうちの時・一日のうちの時．③ インドの三季節；熱時・雨時・寒時．④ 仏法の興廃によって区分したもの；正法時・像法時・末法時．⑤ 過去・現在・未来をいう．⑥ (方) 太湖一帯で農作業の目安に用いた季節の区分．

［三识］ sānshí 〔名〕(宗) 大乗仏教でいう３種の心；1) 真識(阿頼耶識の本体)・現識(末那識および前六識に当たる)の併称；仏教語．2) 異熟識・思量識・了別境識；仏教語．

［三十板高墙丢过去］ sānshí bǎn gāoqiáng diūguoqu 〔諺〕築土用の板30枚の高さの高い塀からほうり出す；古く牢死した犯罪人の死体は正式の出口から出さず塀の外側に出した．<把你盆吊死，～>おまえを'盆吊'〔頭をすっぽりきれで覆い、絞首刑にする〕にかけて、牢の高い塀からほうり出すぞ；（《元曲・蝴蝶夢・3》）．

［三十九级台阶］ sānshi jiǔ jí táijiē 〔熟〕（ロンドン塔の階段が39段あるところから）高くてとても登れないもののたとえ．

［三十六个牙齿］ sānshi liù ge yáchǐ 〔諺〕（'捉对儿厮打'と続き）びっくりして震えるさま．<洪太尉倒在树根底下，唬得～>洪太尉は木の根元に倒れ、恐ろしさに36本の歯をがちがちと鳴らした；（《水滸・1》）．

［三十六行］ sān shi liù háng 〔成〕さまざまな職業のこと；また'七十二行'ともいう；（《清稗類鈔・農商類》）．

［三十六黄］ sānshiliùhuáng 〔名〕黄疸には36種の症状があり、これを総称していう．

［三十六计］ sānshi liù jì ＝'三十六策走为上策'，'三十六着走为上着'〔諺〕（'走为上策'と続き）三十六計逃げるが勝ち．三十六計逃げるにしかず．逃げるのがいちばんいい方法；（《南齊書・王敬則傳》）．

［三十六体］ sānshi liù tǐ 〔連〕(文) 唐の李商隠・温庭筠・段成式の３人の鼓吹した駢体文；３人の排行がともに16であったところから．

［三十六天罡］ sānshi liù tiāngāng 〔連〕天罡は北斗星．道家の説では天罡中に36神ありという．《水滸》では、これに36人の頭領を配している．

［三十秒规则］ sānshí miǎo guīzé 〔連〕(体) 30秒ルール；バスケットボール．

［三十年］ sānshí nián 〔連〕30年．［～河东，～河西］〔成〕(方) 事が興亡変化するたとえ．盛者必衰のことわり．＝'几年河东，几年河西'；(河北)．例<～鹅卵石子也有翻身日>あらゆる事が興亡変化するように、道に敷いた円型の石にも変化する日がくるだろう．例<那时军阀，争夺城池；得而复失，失而复得，真是～>あのころの軍閥は都市を奪い合い、とったかと思えば失い、失ったかと思えばまたとる、本当に盛者必衰の様相を呈していた．［～老娘倒绷］〔諺〕経験豊かな人にも失敗があることのたとえ．［～前看父敬子，～后看子敬父］〔諺〕若いころには父の地位によって子も尊敬されたが、年老いてからは子の地位によって父が人から尊敬されることになる．［～战争］三十年戦争；1618～48年の30年間にドイツを中心に行われた戦争．

［三十如狼］ sānshí rú láng 〔諺〕（'四十如虎'と続き）30代の性欲は旺盛でオオカミのようだが、40代ともなるともっと猛烈でトラのようになる．

［三十三天］ sānshi sān tiān 〔連〕(宗) 須弥山上にある33の天宮殿．最高の天上；仏教語．<其树高三丈三尺，按～之数>その木は３'丈'３'尺'の高さがあり、三十三天の数になぞらえたものである；（《警世・1》）．

［三十舌］ sānshí shé 〔熟〕能弁なことの形容．

［三十碳六烯］ sānshí tàn liù xī 〔連〕(化) スクワレン．

［三十有室］ sān shí yǒu shì 〔成〕男子が30歳になれば結婚すべきの意；（《禮記・曲禮上》）．

［三十韵］ sānshí yùn 〔連〕六十句からなる詩をいう；唐代より、格律詩は二句ごとに押韻したところから．<张生赋会真诗～>張生は会真詩と題する'三十韵'を作った；（《鶯鶯》）．

［三时业］ sānshíyè 〔名〕(宗) 三つの時間的区分による果報．すなわち、順現受業・順次受業・順後受業；仏教語．

［三史］ sānshǐ 〔名〕① 史記・漢書・後漢書、または史記・漢書・東観漢記をいう．<终日披寻～>一日じゅう'三史'を読んでいる；（《變文・秋胡》）．② 農村では、家の歴史・村の歴史・人民公社の歴史．労働者では、家庭・工場(鉱山)・革命闘争の歴史；1963年ころから旧社会における労働者・農民の苦境を後世に語り継がせるため書いた．③ 共産党史・中国近代史・労働者階級運動史をいう．

［三始］ sānshǐ 〔名〕① 年のはじめ・月のはじめ・日のはじめ．(転) 正月元旦を指す．② 三つの身だしなみ；容体を正す、顔色を整える、言葉遣いを正しくする．

［三豕涉河］ sān shǐ shè hé 〔成〕字形の誤り；'己亥'を'三豕'と誤った故事から；（《呂氏春秋・秋察傳》）．

[三事] sānshì〔名〕① 天に仕え、地に仕え、人を治めること. ② 政まつりごとをなすのにたいせつな三つの事. 1)正徳・利用・厚生. 2)倡徳しょうとく・和乱・終斉. ③ 高原・低湿・平地における農事. ④人として仕えるべき三長者；君・父・師をいう. ⑤ 武・文・忠信. ⑥ 任官する人が心得るべき三つのこと；清・慎・勤. ⑦ 衣・食・住. ⑧ 身・口・意. ⑨ 三公のこと；唐制では太尉・司徒・司空をいう. 一般には天子の補佐をいう. 〈今年逾八十, 位极～〉今、80歳をこえて、位は三公を極めました；（《枕中》）. [～以降]三公以下の官吏. 例〈～, 皆其友也〉三公以下の官吏はみな彼の友人であった；（《李娃》）.

[三世] sānshì〔名〕① 三代；祖父・父・子. [～将]祖父・父・子三代続いて将となること. [～仕宦, 方解着衣吃饭]〔諺〕三代にわたって官吏をすれば衣食には困らない；何代かにわたって官僚を勤めた家柄でなくては、衣・食などの礼制を知り、恩恵を被ることができないこと. また、生活の苦労を知らないことをいう. [～同財]〔成〕三代にわたって同居し、家財を分割しなかったこと. 同族の者が仲良く暮らすこと；（《後漢書・蔡邕傳》）. [～医]三代続いた医者. [～之交]〔成〕両家で三代にわたって友好的な付き合いをしていること；（《金瓶梅・56》）. ② 〔宗〕過去・現在・未来を指す；仏教語. [～诸佛]'三世'に出現する諸仏；迦葉かしょう諸仏(過去仏)・釈迦牟尼しゃかむに仏(現在仏)・弥勒みろく諸仏(未来仏)をいう. ③ 〔宗〕前世(過去世)・現世・来世；仏教語. [～因果]過去世・現世・来世の間に行われる善悪の応報の道理. 例〈善恶之报, 如影随形, ～, 循环不失〉善悪の報いは影が形ある物に従うようなもので、三世の因果応報はめぐりあって消えない；（《涅槃經》）. ④〔中医〕《黄帝針灸》・《神農本草》・《素女脈訣》をいう. ⑤ '太平世'・'升平世'・'乱世'の3種の世. ⑥ 春秋において、己と父との世、祖父のときの世、曾祖そうそ・高祖の世をいう.

[三世相] sānshìxiàng〔名〕人の生年・人相などによって、過去・現在・未来の因果応報を説くこと.

[三市] sānshì〔名〕① 大市・朝市・夕市. ② 金市・南市・馬市. ③ 繁華街. 〈～六街〉同上；（《水滸・6》）.

[三式ル] sānshìr〔名〕つまようじ・耳かき・毛抜きをいう.

[三首日] sānshǒurì〔名〕月の1日・11日・21日をいう.

[三寿] sānshòu〔名〕'上寿'〔100歳〕・'中寿'〔80歳〕・'下寿'〔60歳〕.

[三属] sānshǔ〔名〕① 父方・母方・妻方の親族. ＝'三族'〈一人犯罪, 禁至～〉一人が罪を犯せば、取り締まりは三つの親族に及ぶ；（《後漢書・章帝紀》）. ② 上身・髀褌ひこん・脛繳けいしゃくからなる鎧よろい.

[三署] sānshǔ〔名〕漢代、五官署および左署・右署をいった.

[三术] sānshù〔名〕① 帝道・王道・覇道. ② 三つの方法.

[三水铝矿] sānshuǐ lǚkuàng〔連〕〔化〕ジブサイト. ギブス石.

[三说两说] sān shuō liǎng shuō〔成〕二言三言で片づける. 簡単に言う. 〈不能那么～就一天云雾散〉そんなふうに簡単に言って、きれいに片づけてしまうことはできない.

[三朔] sānshuò〔名〕① 夏・殷いん・周の朔さくの定め方. 夏は平明を朔とし、殷は鶏鳴を朔とし、周は半夜を朔とした. ② 正月元日. ＝'三朝 sānzhāo ③', '三始①'

[三司] sānsī〔名〕① 後漢、大司馬・司空・司徒の称. ＝'三公'〈遂登～〉ついに三公の位に昇った；（《語林》）. ② 唐、御史大夫・中書・門下の称. ③ 後唐から宋まで、塩鉄・度支・戸部の称. ④ 明、布政使司・按察使司・都指揮使の称.

[三思] sānsī〔旧〕sànsī〔動〕① 何度も考える. よく考える. 〈事须～, 免得后悔〉ものごとはよく考えて、後悔しないようにしなくてはならない. 〈尊驾还要～〉そこもと、とくと考えられよ；（《三俠・78》）. 〈尔其～哉！〉なんじらはよくよく考えよ；（《警世・9》）. 〈事不～, 终有后悔〉よくよく考えないと、いつかは後悔する；（《古今・2》）. [～而后行]＝'三思而行'；（《論語・公冶長》）. 例〈五弟不要如此, 凡事必须～〉弟よ、そんなことではだめだ、およそものごとはよく考えてから行動に移さなくてはならない；（《三俠・57》）. [～而行]〔成〕何度も考えてから行動する. 行動に移る前によくよく考えよ. 念には念を入れよ. 分別の上の分別. 例〈你这样做的后果如何, 很难设想, 望～〉きみがこうやると、その結果はどうなるのか予想が難しい、行動する前によくよく考えなさい. 例〈凡事宜～〉物事はすべてよくよく考えてから実行に移すのがよい；（《警世・21》）. 例〈你且忍耐, 此事须要～〉しばらく我慢しなさい、こういう事はよく考えてからやらなければならない；（《古今・38》）. [～行事]〔旧〕なんども考えてから行動する. 例〈下水救人终有失, ～却无忧〉水に跳び込み人を救うとも、ついには失うあり、三思して事を行えば、思い煩うこともない；（《西遊・97》）. ② 長・死・窮の三つを思う.

[三思台] sānsītái〔名〕心のこと. 心臓のあるところ.

[三丝] sānsī〔名〕〔方〕冬のタケノコ・ブタ肉・ハムの千切りを使った料理；材料は多少かわることもある；〔図〕.

[三丝汤] sānsītāng〔名〕〔食〕若鶏わかどり・ナマコ・タコの細切りのポタージュ.

[三死] sānsǐ〔名〕死に至る三つのもと；病・刑・兵をいう.

[三巳] sānsì〔名〕上巳じょうしのこと；陰暦3月3日の節句.

[三食] sānsì〔名〕一日に3度食事をすること.

[三四] sānsì〔名〕上が3点で緑、下が4点で赤の牌パイ. 〈中间'三四'绿配红〉中の'三四'は緑に赤；（《紅樓夢・40》）.

[…三…四] …sān…sì ① 成語・成語形式の語を作り、乱雑なことを表す. [颠～倒～]気が転倒しているさま. [丢～落(là)～]あれこれとよく忘れる. ② 成語・成語形式の語を作り、重複を表す. [推～阻～]いろいろかこつけて辞退する.

[三颂] sānsòng〔名〕《詩経》の中の周頌しゅうしょう・魯頌ろしょう・商頌の三つをいう.

[三素] sānsù〔名〕紫・白・緑(一説に黄)の3色.

[三素组] sānsùzǔ〔名〕〔化〕トリアド. ＝'三单体组'

[三算] sānsuàn〔名〕① 季節・労働力・肥料を労働点数評価の折、考慮すること. ② '口算' '笔算' '珠算'の三つの算法.

[三岁看大] sān suì kàn dà〔諺〕('七岁看老'と続き)3歳でその人の大人になった姿がわかり、7歳でその人の老人になった姿がわかる. 〔喩〕三つ子の魂百まで. 雀すずめ百まで踊り忘れぬ. ＝'三岁定八十, 八岁定终身', '三岁知八十', '生就的骨头, 长就的肉'

[三岁学, 不如一岁择师] sān suì xué, bùrú yī suì zé shī〔諺〕3歳で学ぶのは1歳で師を選ぶのにはかなわない；（桓譚《新論》）.

[三岁至老] sān suì zhì lǎo〔諺〕その人の将来は3歳になるとわかる；（王文祿《海沂子》）.

[三孙子] sānsūnzi〔名〕① 〔罵〕卑しいやつ. ② 〔方〕いじめられてかわいそうな人をいう；〔北京〕. 〈主ル家把他当个～, 净揍他〉地主は彼をいじめて、いつも彼を殴る. ③ 人前で自分を卑下する人. ぺこぺこして自分を卑下して何とも思わない人.

[三梭布] sānsuōbù〔名〕〔旧〕庶民が着用した綿布. カナキン；売れ行きが最もよかったといわれている. 〈好～, 也有三二伯篇〉上等なカナキンも2, 3百巻きはあるでしょう；（《金瓶梅・7》）.

[三羧酸] sānsuōsuān〔名〕〔化〕トリカルボン酸.

[三索锦蛇] sānsuǒ jǐnshé〔連〕〔動〕ホーシャナメラ.

[三台] sāntái〔名〕① 漢代の三つの役所；'中台'〔尚書〕・'宪台'〔御史〕・'外台'〔謁者〕の三つ. ② 昔の天子の三台；霊台・時台・囿台ゆうだい. ③ 星の名；上台・中台・下台の三対六星をいう. ＝'三柱'〈曜芒动角射～〉光を放ち、光のきっさきを動かして三台の星を射た；（白居易《司天台》詩）.

[三态] sāntài〔名〕〔物〕物体の3種の状態；固体・液体・気体.

[三肽] sāntài〔名〕〔化〕トリペプチド.

[三叹] sāntàn〔動〕① しきりに感嘆する；深くうたれる. ② 一人が提唱し、三人が和する. ＝'一唱三叹'

[三汤两割] sān tāng liǎng gē ＝'三汤五割'〔成〕宴席のごちそう. 〈烧卖匾食有何难, ～我也会〉シューマイやギョーザが難しいものか、人をもてなすごちそうだって私にはつくれる；（《清平・快嘴》）.

[三汤十菜] sān tāng shí cài〔成〕かずかずのスープと料理. 〈～添案小吃〉かずかずのスープと料理、酒の肴さかなと小鉢物；（《醒世・7》）.

[三汤五割] sān tāng wǔ gē ＝'三汤两割'〈请去后边待茶设席, ～〉奥へ招いてお茶の接待をし、席を設けて、さまざまな料理を出した；（《金瓶梅・63》）.

[三耥九耘田] sān tǎng jiǔ yúntián〔諺〕('若糠变白米'と続き)水稲の田を3回除草・中耕し、9回除草するとイネの生長がよく、収穫後はもみ殻まで白米となる.

[三套车] sāntàochē〔名〕3頭立ての大きな馬車.

[三体] sāntǐ〔名〕① 《詩経》の三体；風・雅・頌しょう. ② 文章の三体；'启心闲绎'〔ゆるやかな気持ちで筆を起こす〕・'缉事比类'〔巧みな対句などを用いる〕・'发唱惊挺'〔調子に緩みのないようにする〕. ③ 書の三体. 1)真・行・草. 2)古文・秦篆てん・漢隷. [～石经]古文・篆書・隷書の三体の文字で書かれた石経；魏ぎの正始年間の作. 3)'铭石'の書・'章程'の書・'行押'〔花押〕の書. 4)俗字・通字・正字.

[三屉桌] sāntìzhuō〔名〕引き出しが三つある机.

[三天半] sān tiān bàn〔連〕短い期間をいう. 〈还没～, 汉奸又作了官〉いく日もたたない間に、'汉奸'〔民族を裏切る者〕がまた官吏になった. [～的新鲜]〔熟〕三日坊主.

[三天不吃饭] sān tiān bù chī fàn〔諺〕('什么都敢行'と続き)3日も飯を食わないと何でもやってのける気になる. 人間は本当に飢えに迫られせっぱ詰まると、どんなことでもやりかねない気になるものである.

[三天打鱼] sān tiān dǎ yú〔諺〕('两天晒网'と続き)三日魚をとり二日網を干す. 〔喩〕学習や仕事に根気が足りず、しょっちゅう中断して根気がないことのたとえ. 三日坊主. 〈学习外语要下苦工夫, ～, 就一定学不好〉外国語を学ぶには苦しい修練を積まねばならず、三日坊主ではぜったいマスターできない.

[三天两头(ル)] sān tiān liǎng tóu(r)〔成〕三日に2回. 三日にあげず. しばしば. 〈这孩子～ル就闹病〉この子はしょっちゅう病気をしている. 〈他～ル地来〉彼は三日にあげずにやってくる. 〈像这样的事, ～不断, 由不得人就烦了〉このようなことは三日にあげず続いたので、思わずめんどうになった. 〈哪个学校都～的有被捕的学生和教员〉どこの学校でも三日にあげず学生や教員が逮捕される. 〈因为～地下雨, 道上黑泥总是不干的〉うち続く雨で、道路の泥は乾かなかった. 〈～的出去买东西〉ほとんど毎日のように買い物に行く.

〔三天使〕 sān tiānshǐ 〔連〕㊎ '天使'は仏教では閻魔王えんまおうの使いの意で、老・病・死の三つをいう.

〔三天为请〕 sān tiān wéi qǐng 〔諺〕('两天为叫,当天为提拉'と続き)招待してくれるにしてもせめて三日前ぐらいに通知してくれるなら招待とも言えるが、二日前だと呼びつけるみたいだし、当日になって言って来るのなどは、まるで引っ張りだすようなものだ.

〔三天五天〕 sān tiān wǔ tiān 〔成〕3,4日.4,5日.〈过个～的,再给你预备铺盖吧〉3,4日もしたらきみに寝具を準備しよう.

〔三田〕 sān-Tián 〔名〕田の三兄弟;3人が分家しようとして'紫荆'〔スオウ〕の木も三分したところ、たちまち枯れてしまった.3人はこれを見て分家をやめた典故がある.〈紫荆花下～〉スオウの木陰の田兄弟;(《古今・10》).

〔三田制〕 sāntiánzhì 〔名〕耕地を3分してその2区を耕作し、1区を休耕し、地力の休養をはかる制度.

〔三条狗〕 sāntiáogǒu 〔名〕㋕ 実力がある人;他人に対し誇る言葉;㊐.

〔三条九陌〕 sān tiáo jiǔ mò 〔成〕たくさんの道.

〔三条腿小院〕 sān tiáo tuǐ xiǎoyuàn 〔連〕㋕ 東・西・北の家屋と南の正門を配した壁に囲まれた庭;㊉山西.

〔三条战线〕 sān tiáo zhànxiàn 〔連〕思想戦線・政治戦線・経済戦線を指す.

〔三跳井〕 sāntiàojǐng 〔名〕㋕ 冷水で三度水通しした冷やしうどん;㊉北京.☞'过水'

〔三萜烯〕 sāntiēxī 〔名〕㊌ トリテルペン.

〔三停〕 sāntíng 〔名〕① 人相学の用語で、上体を'上停'、腰部を'中停'、足部を'下停'という.また、顔部の'天中'から'印堂'までを'上停'、'山根'から'准头'までを'中停'、'人中'から'地阁'までを'下停'とすることもある. ② 文字の構造の三段に分かれるもの;'章''意'など. ③ ㊐ 3'尺'.〈膀阔～〉肩幅が3'尺';(《金瓶梅・1》). ④ ㊐ '停'は10分の1を指す.3分方. ⑤ ㊐ 三分すること.〈从将成廉,被乐进一箭射死,布军～去了二停,败卒回报陈宫〉従将成廉は楽進の一矢に射殺され、(呂)布は3分の2の兵を失い、敗卒が逃げ帰って陳宮に知らせた;(《三國・12》).〔～去一〕3分の1を失うこと.㊣〈计点军兵,～〉兵を点検してみると、3分の1は失っていた;(《水滸・63》).

〔三通〕 sāntōng 〔名〕① ㊒ 三叉さんさ管.T形管.〔～阀〕三方弁.〔～管〕三方管.〔～活栓〕三通活栓.〔～旋塞〕三方コック.〔～烟筒〕T型の継ぎ合わせる煙突. ②《通典》《通志》《文献通考》を'三通'という;典章制度を内容とする書物. ③ 郵便・通商・交通についての中国と台湾との取り決め. ④ 水道・電気・道路を整備すること;'通'は'通电''通水''通路'の'通'

〔三同〕 sāntóng 〔名〕㊑ 指導者と大衆(または知識分子と労働者農民大衆)が食事・住居・労働を共にすること.〔～一交〕大衆と共に食事をし、寝起きし、労働して心を通わす.〔～一片〕㋕ 幹部が農民と共に食べ、住み、労働し一丸となること.〔～医生〕貧農下層中農と共に食事をし、寝起きし、労働する医者.＝'同吃同住同劳动与群众交心'

〔三统〕 sāntǒng 〔名〕夏・商・周3代の暦.＝'三正②'

〔三统历〕 sāntǒnglì 〔名〕漢の劉歆りゅうきんの作った暦法.〈自太初元年,始用～〉太初元年から三統暦を使い始めた;(《後漢書・律暦志》).

〔三统一〕 sān tǒngyī 〔連〕認識・歩調・行動の統一を指す.

〔三头〕 sāntóu 〔名〕科挙の郷試・会試・廷試の3度の試験にいずれも首席になること.

〔三头八臂〕 sān tóu bā bì ＝'三头六臂'〔成〕① 大した腕前.非凡な力量.〈～,大显身手〉八面六臂はちめんろっぴの大活躍をする. ② 人の狡猾こうかつなこと.変幻極まりないこと;(《法苑珠林》).

〔三头臂肌〕 sāntóu bìjī 〔連〕㊊ 上腕三頭筋.＝'臂三头肌'

〔三头不辨两〕 sān tóu bù biàn liǎng 〔諺〕三つのうち二つがわからない.㊓ばかで物事を知らない.愚かな人・事理を解しない人の形容.

〔三头对案〕 sān tóu duì àn 〔連〕(両当事者と証人の)三者で対質する.

〔三头二面〕 sān tóu èr miàn 〔成〕相手方の顔色を見て、態度を変えること.先方のようすによって巧みに媚こびへつらうこと.

〔三头肌〕 sāntóujī 〔名〕㊊ 三頭筋.

〔三头两日〕 sān tóu liǎng rì 〔成〕三日にあげず.しょっちゅう.〈他～地往这儿跑〉彼は三日にあげずここへやって来る.

〔三头两绪〕 sān tóu liǎng xù 〔成〕糸口が多すぎて、かえって事の把握がしにくいこと.手がつけにくいこと.

〔三头六臂〕 sān tóu liù bì 〔成〕① 毗沙門びしゃもん帝の第三子'那吒'('哪吒''那拿天'ともいう)のこと;'那吒'は頭が三つ腕が6本で神通力をもっていたという.㊓腕前が人間ばなれしている人を例える.すご腕、能力の優れている人のたとえ;(《景德傳燈錄・13》).〈尽管孙悟空有～,但也跳不出如来佛的手心〉孫悟空は三面六臂さんめんろっぴの力をもっていたが、如来仏の手の中から飛び出すことはできなかった.〈就是～的男人,还撑不住呢〉たとえすご腕の男でも、保持できるものではありません;(《紅樓夢・83》).〈这索超有～〉この索超はすばらしい腕前をしている;(《水滸・64》). ② 凶悪奇怪な形相をいう.〈你看,～的蓝脸,三只眼睛〉あの凶悪な青い顔、三つ目;(《魯・彷・長》).

〔三头六面〕 sān tóu liù miàn 〔成〕広く多方面を指す.〈将来定案要～对证的〉案件に最終決定を下すには、多くの面を突き合わせて検証しなければならない.

〔三头螺纹〕 sāntóu luówén 〔連〕㊒ 三重螺子ねじ.

〔三头马车制〕 sān tóu mǎchē zhì 〔連〕トロイカ方式;1960年、フルシチョフが国連において提唱した集団指導案で、事務局長を廃して東と西、および中立の三方面から一人ずつ行政委員を出すというもの.

〔三头蜗杆〕 sāntóu wōgǎn 〔連〕㊒ 三口ウォーム.

〔三头五百〕 sāntóu wǔbǎi 〔熟〕㋕ 4,5百'元';㊉東北.〈多了没有,～还拿得出〉たくさんはないが、4,5百'元'ぐらいなら出せる.

〔三头五块〕 sān tóu wǔ kuài 〔熟〕3ないし5'元';そう多くないたとえ.〈大少爷在城里法院作法警,月间能交家～的〉坊ちゃんは町の裁判所で司法警察職員をしていて、月に3ないし5'元'を家に入れられる.〈也许是～的,一年就能剩起五六十块!〉3'元'か5'元'ぐらいかもしれないが、一年では5,60'元'残すことができる.

〔三突出〕 sān tūchū 〔連〕文革中、江青らによって提唱された文芸理論で、すべての人物中肯定的人物を突出させ、すべての肯定的人物中英雄的人物を突出させ、英雄的人物中主要な英雄的人物を突出させるということ.

〔三涂〕 sāntú 〔名〕三途さんずの意;火途(地獄道)・刀途(餓鬼道)・血途(畜生道)の三悪道さんあくどうをいう.〈～地狱苦难逃〉三途の地獄の苦しみは逃れがたし;(《清平・張子房》).〔～五苦〕㊐ 地獄の苦しみ;(《金瓶梅・39》).

〔三途八难〕 sāntú bānán 〔連〕㊎ '三途'とは地獄・畜生・餓鬼の三悪道を指す.'八难'とはこれに鬱単越うったんおつ(聖人が出ぬため仏を見て法を聞くことのできぬもの)・長寿天(外道が多く生じて、仏を見て法を聞くに障りがあるもの)・聾盲瘖唖ろうもういんあ(仏が世に出でても見ることができず、仏が法を説いても聞くことのできぬもの)・世智弁聡(外道の書に習って正法を信ぜぬもの)・仏前仏後(仏を見ず、法を聞かぬもの)を加えた八つをいう.

〔三土〕 sāntǔ 〔名〕3種の中国在来のもの;漢方医師・漢方薬・漢方の処方.

〔三推六问〕 sān tuī liù wèn 〔成〕裁判官が事細かに何回も尋ねること;(《元曲・竇娥冤・2》).〈重大之狱,～,大略多守着现成的案〉重大事件では回を重ねて審問するが、だいたいは出来上がったものを守る;(《二拍・21》).〈～,都招做一时斗殴杀伤,误伤人命〉詳しく問いただした結果、結局ちょっとしたけんかから、人をあやめたということにした;(《水滸・12》).

〔三脱离〕 sān tuōlí 〔連〕三つの遊離;1)政治・労働・実際からの遊離;修正主義教育の弊害として指摘された. 2)(教育の)実際・大衆・労働からの遊離. 3)プロレタリア政治・労働者農民大衆・生産の実際からの遊離.

〔三瓦两舍〕 sān wǎ liǎng shè ＝'三瓦两巷','三瓦四舍'〔成〕娯楽街や色街を指す.〈平昔间也喜赌钱吃酒,～走动〉日ごろから、ばくちや酒が好きで、あちこちの色街に出入りしていた;(《醒世・3》).〈因帮了一个生铁王员外儿子使钱,每日～,风花雪月〉金物屋の王員外の息子とぐるになり、金を遣わせ、毎日廓くるわ通いでうつつをぬかしていた;(《水滸・2》).

〔三瓦两巷〕 sān wǎ liǎng xiàng 〔成〕娯楽場の総称.歓楽街.〈常在～中走〉いつも娯楽場に入りびたっている;(《金瓶梅・90》).

〔三弯九拐〕 sān wān jiǔ guǎi 〔成〕曲がりくねっているさま.

〔三弯九转〕 sān wān jiǔ zhuǎn 〔成〕物事が紆余うよ曲折すること.〈这件事情～的,真麻烦极了〉このことは紆余曲折していて、まったく煩わしい.

〔三弯腰〕 sān wānyāo 〔連〕苗とり・田植え・取り入れの三つの労働をいう.

〔三烷基〕 sānwánjī 〔名〕㊌ トリアルキル.

〔三脘〕 sānwǎn 〔名〕〈中医〉'上脘'〔胃の上口〕・'中脘'〔胃の中部〕・'下脘'〔胃の下口〕をいう.

〔三碗不过冈〕 sān wǎn bù guò gāng 〔諺〕3杯酒を飲んだら丘は越えられない;(《水滸・23》).

〔三碗饭,二碗菜汤〕 sān wǎn fàn, èr wǎn càitāng 〔諺〕3杯の飯と2杯の野菜スープ、似たり寄ったりのものが相集まる.似合い似合いのなべのふた.

〔三万六千〕 sān wàn liù qiān 〔成〕人生百年を指す.

〔三王〕 sānwáng 〔名〕夏の禹う王、商の湯王、周の文王;趙岐ちょうきの説.〈始者谓帝将致理于～之上〉はじめ、帝におかれましては、古代の三王よりも優れた太平の政治を実現されるものと考えていました;(《海山・下》).〈～之佐〉夏の禹王、商の湯王、周の文王をたすける賢人;(《呂氏春秋・務本》).

〔三危〕 sānwēi 〔名〕① 危難を招く三つのこと;徳が少なく寵ちょうが多く、才が卑しくて位が高く、大功が無くて厚禄こうろくを受けること. ②(Sānwēi)昔のチベット地方の別名.

〔三微〕 sānwēi 〔名〕天・地・人、'三正①'の始まり;その始まりは万物がみな微かすかであることから.

〔三维〕 sānwéi 〔名〕3次元.〔～边界层〕3次元的境界層.〔～地震勘探〕3次元地震探鉱.〔～结构〕㊒ 3次元構造.〔～空间〕3次元空

間.［～流］3次元流れ.［～模型］(石) 3次元モデル.

［三为］sānwèi〔名〕党のために栄誉をかちとり、人民のために利を求め、二つの文明(精神文明と物質文明)の建設のため貢献すること.

［三畏］sānwèi〔名〕君子の恐れる三つの事;天命・目上の人・聖人の言葉.

［三味线］sānwèixiàn〔名〕(音) 三味線;日語.

［三味支］sānwèizhī〔名〕(訳) サンドイッチ. ＝'三明治'

［三位阀］sānwèifá〔名〕(機) 三位置弁.

［三位一体］sān wèi yī tǐ〔成〕① 三位一体. <老张的哲学是'钱本位而～'的>老張の哲学は「金銭本位で三位一体」の考えである. ② 仏は法身・応身・報身の三位に分かれるが、その本は一本なりということ. キリスト教で神・イエス・聖霊の三体を一つの神なりということ. (転) 三人が心を一つにして助け合うことを指す.

［三温暖］sānwēnnuǎn〔名〕3種の温度の異なる湯を用いた入浴設備.

［三文不当二五］sān wén bù dāng èr wǔ〔諺〕(方) 金を何とも思わない. 金遣いが荒い;四川. <把老子的钱～>わしの金をぱっぱと遣う.

［三文买条臭盐鲞］sān wén mǎi tiáo chòu yánxiǎng〔諺〕3'文'出して腐った塩魚を一尾買った. 安物買いの銭失い.

［三文鱼］sānwényú〔名〕(魚) サケ.

［三文治］sānwénzhì〔名〕(方) (訳) サンドイッチ. ＝'三明治';広.

［三窝两块］sān wō liǎng kuài〔成〕① 腹違いの子どもをいう. <膝下又没有～, 只有一男一女>腹違いの子などなく、一男一女があるだけです;(«姻緣・44»). ② 妻のほかに何人かの妾をもっていること、また、いくつもの家庭をもつこと. あるいは家族の人数が多いこと. <常言说得好;～, 大妇小妻, 一个碗内两张匙, 不是汤着就是抹着, 如何没些气ㄦ?>女房多けりゃ、けんかも多いと、ことわざでうまいことといっている;(«金瓶梅・76»).

［三卧人ㄦ］sānwò rénr〔名〕(語) まがりがわ;漢字偏旁の一つ. ＝'三拐ㄦ';'巛'.

［三无］sānwú〔名〕① (文) 主題・物語の筋・人物の三つがないこと;文学作品において. ② (軍) 武器・軍隊・戦争の三つがないこと.［～世界］同上の世間. ③ 無声の楽・無体の礼・無服の喪;形体なくして精神の備わっていることをいう.

［三无私］sānwúsī〔名〕天・地・日月の公平なこと;天に私覆なく、地に私載なく、日月に私照がない.

［三吴］sānwú〔名〕古い地方の名前;その説は一つではない. «水経注»では呉郡・呉興・会稽をいい、«通典»では呉郡・呉興・丹陽である. <审得王某系～亡命, 优仆奸徒>調べによると、王某は三呉から逃亡した女好きの不逞の輩である;(«初拍・34»).

［三武］sānwǔ〔名〕① 北魏の道武帝、北周の武帝、唐の武宗を指す.［～之厄］仏教が'三武'に迫害された災難.［～一宗之祸］南北朝時代、仏教が'三武'、'一宗'〔後周世宗〕から排斥されたことをいう. ② 星の名. ＝'河鼓'

［三五］sānwǔ〔数〕3ないし5くらいの概数をいう.［～成群］〔成〕三々五々一群になる. 4、5人ずつ群れになっている. (例)<小伙子和姑娘们～, 欢天喜地, 笑语喧哗>若者と娘たちは三々五々群れをなし、大喜びで大声で談笑している. (例)<放学的时候, 孩子们～, 边走边玩ㄦ>放課後、子どもたちは三々五々グループで歩きながら遊んでいる. (例)<～把他嘲笑戏侮>三々五々群がって彼をあざけり侮っている;(«古今・25»).［～日］3, 4日. 4, 5日. (例)<吃了～酒>3, 4日続けて酒を飲む(宴会を開く);(«金瓶梅・1»).［～天］＝'三五日' (例)<大约还得个～回来>帰ってくるのに、おおよそさらに4, 5日かかるでしょう;(«兒女・13»).〔名〕① 旧暦の15日. <时逢～便团圆>時は15日、満月の夜;(«紅樓夢・14»).［～而盈］月の15日目の満月.［～夜］(書) 十五夜のこと. <～中新月色>こよい8月15日夜、出たばかりの明月に対す;(白居易«八月十五日…»詩). ② 三皇五帝. ③ (旧) 元宵節. <帝城～>都の元宵節;(«二拍・5»). ④ 15歳.

［三…五…］sān…wǔ… ① 回数の多いことを表す;成語・成語形式の語をつくる.［～番～次］☞ 別項. (☞'三番两次').［～令～申］☞ 別項. ② そう多くない概数を表す.［～年～载］☞ 別項.

［三五七］sānwǔqī〔数〕(旧) そう多くない概数を表す.

［三五下里］sān wǔ xia lǐ〔成〕四方八方から. <因此～夹攻>そこで四方八方からはさみ打ちにされた;(«紅樓夢・12»).

［三务］sānwù〔名〕春・夏・秋三季節の農務.

［三西］sānxī〔名〕(地) 寧夏南部西海固地区、甘粛中部定西地区と河西走廊を指す.

［三牺］sānxī〔名〕天・地・宗廟に祭るいけにえ. 一説にカリ・アヒル・キジをいう.

［三烯醇］sānxīchún ＝'三烯醇类'〔名〕(化) トリエノール.

［三烯共轭］sānxī gòng'è〔連〕(化) トリエン共役.

［三虾］sānxiā〔名〕'虾子'(-zǐ)〔エビの卵〕、'虾仁(虾米)'〔エビのむきみ〕、'虾脑'〔エビのわた〕.

［三峡］sānxiá〔名〕(地) 長江の、四川省から湖北省に出るところで両岸に迫る山に挟まれ激しい流れになる一帯約200㎞の峡谷の総称. 瞿塘峡、巫峡、西陵峡の三つが代表.

［三夏］sān xià〔連〕① 夏の収穫・植え付け(種まき)・休閑地のすき入れ(耕作);'夏收''夏种''夏耕'.［～三秋］'三夏'と'三秋';'三秋'は秋における同上三つのこと. ② (書) 孟夏・仲夏・季夏;夏の3か月. または陰暦の6月. ③ 三度の夏;三年をいう. ④ 楽曲の名;肆夏・韶夏・納夏.

［三下］sānxià〔名〕三つの後退;仕事を放棄する、政策が根を下ろさない、資本主義の芽が頭をもたげてくる;文革中の言葉.

［三下两下］sān xià liǎng xià〔成〕(事をするのに)簡単に, さっさと, ちょっとの手間で;てきぱきすること. <这点事要是放在他的身上, ～就毛毛草草地弄完了>これしきのことは、彼に任せれば、如才なくさっさとやってのけてしまう.

［三下五除二］sān xià wǔ chú èr〔熟〕① おいそれと. 無造作に. 簡単に;中国式そろばんで3を加えるのには5の玉をおろし2をとるところからきている. <不是～就可以解决的>おいそれとは解決するものではない. <他一鼓作气的坐起来, ～的穿上衣裤>彼はすぐ起き上がり、無造作に衣服とズボンをつけた. <刚买来的那些苹果, 被他们几个人～, 全吃啦!>さっき買ってきたばかりのリンゴを、あっという間に彼らに全部食べられてしまった. <～的, 她和东阳结了婚>彼女はあっさり東陽と結婚した. ② 仲介人がぴんはねをすること. ③ あっという間に売り切れてしまう.

［三吓头］sānxiàtóu〔名〕(方) 虚勢を張る人;(閩).

［三先］sānxiān〔名〕三つの'先';'先看'〔まず見る〕・'先慢'〔まず速度を落とす〕・'先停'〔まず止まる〕の三つをいう;自動車に対する交通上の注意. <注意～!>三つの'先'に注意.

［三鲜］sānxiān〔名〕① 上等の魚・貝・エビ・ブタ肉などをとり合わせた料理.［～汤］1)同上のスープ. 2) 3種類の新鮮な(または珍しい)具を入れたスープ.［～馅ㄦ］ブタ肉・エビ・鶏卵でつくったあん. ② (方) 魚肉団子・肉団子・魚のぶつ切り・卵・'肉皮'の揚げたものなどを使った料理;(閩). ③ (方) 三つのおいしい食べ物;ブタ肉・干したムキエビ・日に干した細切りの白い若いタケノコ.

［三仙丹］sānxiāndān〔名〕酸化第二水銀;俗語.

［三酰脂］sānxiānzhī〔名〕(化) トリアセチン.

［三弦(ㄦ)］sānxián(r)〔名〕弦楽器. 三弦;胴にヘビの皮が張ってあり、弦は3本、'大三弦'と'小三弦'に分かれ、'大三弦'は'大鼓三弦'ともいい、'大鼓(ㄦ)'などの伴奏に用いる. '小三弦'は'曲弦'ともいい、多く'昆曲'などの伴奏に用いる. ＝'弦子'［～琴］トライコード.

［三献］sānxiàn〔名〕古代の祭礼において酒を3度酌むこと;初献・亜献・終献を指す.

［三线］sānxiàn〔名〕① 沿海地方をはるか離れた内地を指し、中南・西南一帯の地区を指す. <两年前, 为支援'～'建设, 父母弟妹都迁到内地山区去了>2年前、'三线'建設を支援するために、両親や弟・妹はみな内陸の山岳地帯へ移住した. ② 60年代初期に、戦略上各地区を1、2、3'线'に分け、戦略最後方を'三线'といった. ③ 停年退職後、職務を担任しない老幹部の地位をいう.

［三线蝶］sānxiàndié〔名〕(昆) サンスジチョウ.

［三线舌鳎］sānxiàn shétún〔連〕(魚) ムラサキシタビラメ.

［三线式仪表］sānxiànshì yíbiǎo〔連〕(機) 三線式計器.

［三线座标］sānxiàn zuòbiāo〔連〕(数) 三線座標.

［三香］sānxiāng〔名〕ウメ・スイセン・ランをいう.

［三湘］sānxiāng〔名〕漓湘・瀟湘・蒸湘をいう. また湘潭・湘陰・湘郷の三県をいうこともある;湘水の全流域. <怀佳期兮属～>過ぎ去った良き時を思い心は三湘にむかう;(«湘中»).

［三降一灭］sān xiáng yī miè〔連〕帝国主義・修正主義・各国反動派に投降し、革命闘争を消滅させること. ＝'三和一少'

［三向］sānxiàng〔形〕三方(の);不定.［～开关］三路スイッチ.［～龙头］スリー・ウェイ・コック.［～应力］3次元応力.

［三相］sānxiàng〔形〕(電) 三相(の);不定.［～变压器］三相変圧器.［～磁场］三相磁界.［～点］トリプル・ポイント.［一装置］三重点装置.［～电动机］三相電動機.［～电动势］三相起電力.［～电度表］三相積算電力計.［～电流］三相電流.［～电路］三相回路.［～电压］三相電圧.［～短路］三相短絡.［～发电机］三相発電機.［～分激整流子电机］三相分巻整流子電動機.［～感应电动机］三相誘導電動機.［～焊机］三相溶接機.［～激发］三拍動振.［～交流］三相交流.［～接线］三相結線.［～三线制］三相三線制.［～炭精灯］三相カーボン・アーク灯.［～瓦时计］三相積算電力計.［～整流子电机］三相整流子電動機.

［三项］sān xiàng〔連〕3項目. 3種目;'项'は項目を数える量詞.［～冠军］(体) トリプル・クラウン.［～纪律］三項の軍律;1928年、毛沢東が井崗山で新しく組織された赤軍のために定めた軍律で、行動は指揮に従う・労働者・農民のものはなにひとつとらない・土豪から取り上げたものは私物化せず公のものとする、の三つをいう. 後年、これは'三大纪律、八项注意'として、中国人民解放軍全軍の規律に発展した.［～赛］(体) トリプル・メーン・エベント;ボクシング.［～式］(数) 三項式.［～指示］修正主義に反対し、修正主義を防ぐ理論の学習・団結を安定させること・国民経済を向上させることに関する毛沢東の出した三つの指示をいう.

［三象］sānxiàng〔名〕日・月・星.

［三消］sānxiāo〔名〕'上消'〔水を多く飲んで尿量の普通のもの〕・'中消'〔水を飲んで尿量が少なく赤みを帯びているもの〕・'下消'

〔水を飲んで尿が濁っているもの〕をいう.

[三硝甘油] sānxiāo gānyóu〔連〕化 ニトログリセリン.

[三硝基苯酚] sānxiāojī běnfēn〔連〕化 ピクリン酸. ＝‘苦味酸’

[三硝基甲苯] sānxiāojī jiǎběn〔連〕化 トリニトロトルエン；ＴＮＴ. ＝‘梯恩梯’, ‘黄色炸药’

[三小] sānxiǎo〔名〕① 小規模な商人と不動産所有者と手工業者；‘小商贩’・‘小业主’・‘小手工业’を指す. ② 小規模な工場の建物・設備・組織；‘小厂房’・‘小设备’・‘小队伍’を指す.

[三小子(～儿)] sānxiǎozi(～r)〔名〕① 旧 下働き. ごん助. ② 3番目の息子.

[三校一班] sān xiào yī bān〔連〕‘农民业余技校’〔農民業余技術学校〕・‘夜校’〔夜間学校〕・‘农业广播学校’〔農業放送学校〕・‘专项技术培训班’〔専門技術訓練班〕を指す.

[三斜晶系] sānxié jīngxì〔連〕鉱 三斜晶系.

[三斜霞石] sānxié xiáshí〔連〕鉱 カーネギ石.

[三新] sānxīn〔名〕新しい観点・新しい角度・新しい言葉；文章を書く際に必要なもの.

[三心电缆] sānxīn diànlǎn ＝‘三芯电缆’〔連〕電 三心ケーブル.

[三心二意] sān xīn èr yì ＝‘三心两意’〔成〕心の中であれこれとためらうこと. ああでもないしこうでもないしと考えること. ＝‘三翻四覆’；(《元曲・救風塵・1》). ↔‘专心致志’〈这件事你可得拿定主意, 不能～啊！〉この件ではきみはしっかりと考えを決めなければならない、あれこれとためらってはいられない. 〈我看咱们还是去大连避暑吧！别再～了〉私たちはやはり大連へ避暑に行きましょう、もう迷わないでください.

[三衅三浴] sān xìn sān yù〔成〕体に何度も香を塗り、何度も湯あみして身を清めること；人を迎えるに当たって身を清め礼をつくすこと.

[三星] sānxīng〔名〕① 天 オリオン座の中央の三つの明るい星. 〈～正南, 大伙哩哩啦啦都蹽回去了〉三つの星が真南に来たので、みんなそれぞれに急いで帰っていった. [～晌午] 方 冬の夜半すぎ；東北. ② 蓬萊島の福星・禄星・寿星の三仙人. [～果] 植 コウシュンカズラ；キントラノオ科. ③ 二十八宿中の心宿を指す；サソリ座の中子星に当たる. ＝‘商’ [～在户]〔成〕1) 5月末から6月中旬までの季節をいう. 転 新婚を祝う言葉. 2) 福・禄・寿の三人の福の神が家にいる. [～在天]＝‘三星在户 1)’ ④ 拳を打つ場合の三を表す.

[三行] sānxíng(旧)sānxìng〔名〕三つのよい行い. すなわち、孝行(父母に孝)・友行(賢良に友)・順行(師長に順).

[三形] sānxíng〔名〕土地の三つの形で、高地・低地・平地をいう.

[三省] sānxǐng〔動〕何回となく反省する；《論語》‘吾日三省吾身’から.

[三性] sānxìng〔名〕科学性・知識性・趣味性をいう.

[三兄四弟] sān xiōng sì dì 白＝‘三朋四友’〈兀自～酒食征逐〉自分は友人たちと酒食に耽ける；(《醒世・5》).

[三凶四吉五平安] sān xiōng sì jí wǔ píng'ān〔諺〕中国では贈り物はすべて偶数を用い、奇数は用いない習慣になっている. ただし5は10の半分というので差し支えなしということになっている.

[三休饭饱] sān xiū fàn bǎo〔成〕三食満足に食う. 〈这急性的郎君～〉このせっかちな若だんな、三食とも満足に食べようとなさるよ；(《董西廂・5》).

[三秀] sānxiù〔名〕芝草のこと. 〈采～兮于山间〉‘三秀’を山間に摘む；(《楚辭・九歌・山鬼》).

[三溴] sānxiù〔名〕化 ブロム剤. [～甲烷]ブロモホルム.

[三虚] sānxū〔名〕中医 ① 天気が虚・人気が虚・精神が守りを失う. ② 人がすでに虚で虚風に感じ臓気が虚. ③ 臓気が虚・月廓が虚・時の和を失う.

[三学] sānxué〔名〕① 唐代、国子学・太学・四門学の三学を指す. ② 宋代、太学の外舎・内舎・上舎の三舎を称した. ③ 宋代、武学・太学・宗学の三学. ④ 宗 比丘の修める3種の学問；戒・定・慧の三学；仏教語. ④ 府学・州学・県学の三種の学校をいう. 〈我们动了～朋友去见上司, 怕不打断你老驴的腿〉おれたちは‘三学’の友達を誘って上司に会いに行き、おまえの老いぼれた足を必ずへし折ってやる；(《初拍・10》).

[三学一争] sān xué yī zhēng〔連〕英雄的人物に学び、革命伝統を学び、革命路線を学ぶことと、‘三好学生’(☞‘三好 sānhǎo’)になるように努力すること.

[三薰三沐] sān xūn sān mù〔成〕その身を清潔にして香をたき込めること；相手に対して丁寧なこと；(《國語・齊語》).

[三旬] sānxún〔名〕① 月の上旬・中旬・下旬を合わせた30日. 〈望月晦, 然后知～之终〉月が出ていないのを見て、1か月の終わったことを知る；(《小說》). [～九食] [～九遇食]〔成〕1か月に9回しか食事にありつけない；貧しくて食に事欠くことをいう；(陶潛《擬古》詩). ② 旧 30歳. 〈年及～〉年齢は30歳になっている；(《水滸・18》).

[三汛] sānxùn〔名〕黄河の年3回の氾濫警戒期；‘春汛’〔清明後20日前後〕・‘伏汛’〔立秋の前〕・‘秋汛’〔霜降前〕をいう.

[三鸭] sānyā〔名〕鳥 ヨシガモ；俗.

[三牙] sānyá〔名〕鼻の下のひげ・あごのひげ・ほおひげをいう. 〈朗朗的～须银也似白的〉すばらしいひげが銀のように白い；(《古今・10》).

[三牙鲀] sānyátún〔名〕魚 ウチワフグ.

[三衙] sānyá〔名〕旧 ① 宋制で殿前司・侍衛馬軍司・侍衛歩軍司の‘三司’をいう. ② 数回.

[三亚] sānyà〔名〕植 ミツマタ.

[三亚油精] sānyà yóujīng〔連〕化 トリリノレニン.

[三桠乌药] sānyà wūyào〔連〕植 ダンコウバイ.

[三檐滴水] sān yán dī shuǐ〔成〕高層の建物. 〈上有～〉上は三層建てである；(《水滸・66》).

[三檐伞] sānyánsǎn〔名〕日傘；旧時、高級官吏が外出の際に用いた儀仗の一つで、ひさしが二層のものと三層のものがあり、三層のものを‘三檐伞’といった.

[三檐伞盖] sānyán sǎngài〔連〕＝‘三檐伞’〈择日上任, 骏马雕鞍, 张～〉いい日を選んで、彫刻をした鞍をつけた駿馬に乗り、三層の日傘をさして赴任した；(《古今・11》).

[三言两语] sān yán liǎng yǔ〔成〕① 言葉の少ないこと. 二言三言；(《水滸・61》). ↔‘絮絮不休’〈这件事不是～说得完的〉このことは二言三言で話しきれるものではないんです. 〈这种个人主义的世界观, 决不是～能够转变的〉このような個人主義の世界観は、ちょっとやそっと話したくらいで変えられるものでは決してない. 〈～的, 他把来意说明〉二言三言で、彼はやって来た意図を説明した. 〈不过～而已〉たった二言三言だけです；(《三俠・47》). 〈有一个道士～把一个人度了去了〉ある道士が二言三言いって一人の人を得度して連れ去った；(《紅樓夢・67》). ② 白 弁がたつ. 〈我们作贼的人, 嘴里都有～的〉私たち盗みをする人間はみな口が達者です；(《紅樓夢・74》).

[三言五语] sān yán wǔ yǔ〔成〕三言四言. ちょっと言葉を交わす. 〈他陪着谈个～〉彼はお相手をして、ちょっと言葉を交わした. 〈这话非一时～可尽〉これはちょっと言葉を交わしただけで片づく話ではない；(《兒女・24》).

[三颜色] sān yánsè〔連〕三原色.

[三严学风] sān yán xuéfēng〔連〕厳しい仕事の態度、きちんとした考え方、厳しい実験方法；‘严肃的工作态度’・‘严密的思想方法’・‘严格的实验方法’を指す.

[三眼铳] sānyǎnchòng〔名〕方 三本筒の火縄銃；河南. 〈说起～来, 一些年轻的朋友们, 可能不知道是什么东西〉三本筒の火縄銃といっても、若い人たちはそれがどんなものか知らないだろう.

[三眼枪] sānyǎnqiāng〔名〕① 三発銃. ② 方 言葉に不用意な人；西北.

[三眼一板] sānyǎn yībǎn〔熟〕白 言葉・行動にすじみちが通っていて、しきたりや習慣などが決まりにかなっている. ＝‘一板三眼’, ‘有板有眼’

[三厌] sānyàn〔名〕忌んで食べない三つのもの. ；雁には夫婦の倫あり、イヌには主に従うよしみあり、‘乌鱼’〔カムルチー・ライギョ〕には忠敬の心ありとして、食するに忍びずとされる. 〈遂此领命归真, 持斋把素, 断绝了五荤～, 专候那取经人〉菩薩の言い付けに従って、まともな人間に返り、斎戒して‘五荤’‘三厌’を絶ち、ひたすら取経の者を待つことになった；(《西遊・8》).

[三阳] sānyáng〔名〕① 正月のこと. ② 易の卦の三つの陽の爻. [～交泰] [～开泰]〔成〕新年の頌詞；易の泰卦は三陽が下にあって正月に当たることから. ③ 中医 人の手足にある‘太阳’・‘小阳’・‘阳明’をいう. [～结] 中医 ‘三阳’が鬱結することをいう. [～三阴] 中医 同上と‘太阴’・‘少阴’・‘厥阴’をいう. ④ 山陽・東陽・暨陽の三地.

[三阳神] sānyángshén〔名〕道教で、元神・識神・真神の三神をいう.

[三养] sānyǎng〔名〕① 福・気・財を養うこと. ② 神・精・気を養うこと.

[三氧化] sānyǎnghuà〔名〕化 三酸化. [～二镓]酸化ガリウム. [～二砷]三二酸化ヒ素. [～二锑]三酸化アンチモン. [～二铁]酸化第二鉄. [～铬]無水クロム酸. [～硫]無水硫酸. 亜硫酸ガス.

[三要三不要] sān yào sān bùyào〔熟〕三つの‘要’はマルクス主義で事をしなければならず、団結しなければならず、公明正大でなければならず、また三つの‘不要’は修正主義で事をしたり、分裂を事としたり、陰謀詭計を用いたりしてはならないこと；毛沢東の言葉. 1971年8月中旬から9月12日にかけて南方視察の際、各地の責任者との話し合いの中での発言. 十全大会の周恩来報告に見える.

[三业] sānyè〔名〕宗 仏教で身・口・意の三つの業を指す.

[三叶] sānyè〔形〕3枚の葉(の)；不完. [～菜] 植 ミツバ. [～草] 植 クローバー. [～休闲] 農 クローバー休閑地. [～虫] 動 サンヨウチュウ. [～翻白草] 植 ミツバツチグリ. [～纲] 動 サンヨウチュウ綱；原生動物の一綱. [～鬼针草] 植 コセンダングサ. [～海棠] 植 ズミ. [～尖佩兰] 植 サワヒヨドリ. ＝‘白鼓钉’ [～胶] 植 セリンガ. パラゴムノキ. [～螺旋桨] 機 3枚羽根. プロペラ. [～木蓝] 植 ミツバノコマツナギ. [～木通] 植 ミツバアケビ. [～漆] 植 ミツバウルシ；ウルシ科. [～芹] 植 ミツバ. [～藤桔] 植 ミツバミカンカズラ；ミカン科. [～橡胶(树)] 植 パラゴムノキ.

[三一] sānyī〔名〕① 天一・地一・泰一の三神をいう. ② 天・地・人のもととなる太極の気. ③ 道家の用語で、精・神・気の三つが混ざって一つとなった虚無の道のこと. ④ 宗 三位一体；キリスト教.

[三一二纪念] sān yī èr jìniàn〔連〕孫文の逝世記念日；民国14年(西暦1925年)の３月12日に逝去.

[三一律] sānyīlǜ〔名〕劇 三一致；欧州古典主義演劇の三規則；場所・時間・筋の一致.

[三一三十一] sān yī sānshi yī〔熟〕珠算の九九；１を３で除すると0.3で0.1余る. 喩 ３人で均分することをいう；(《七侠五義・２》).

[三衣] sānyī〔名〕僧侶が用いる３種の衣服で、'僧伽梨'〔儀式用の袈裟大衣〕・'郁多罗僧'〔上衣〕・'安陀会'〔内衣〕をいう.

[三揖三让] sān yī sān ràng〔成〕３回'揖'の礼をし３回譲る；ていねいな礼儀；(《周禮・秋官・司儀》).

[三揖一辞] sān yī yī cí〔成〕君子が進むには丁重に、退くには簡易なる義；(《禮記・表記》).

[三疑] sānyí〔名〕宗 みずからを疑い、師を疑い、法を疑うこと；仏教語.

[三仪] sānyí〔名〕① 天・地・人. ② 赤道・冬至・夏至の三線.

[三尾儿] sānyǐr〔名〕雌のコオロギ.

[三乙醇胺] sān yǐchún àn〔連〕化 トリエタノールアミン.

[三乙基铝] sān yǐjī lǚ〔連〕化 トリエチル・アルミニウム.

[三乙酰纤维素] sān yǐxiān xiānwéisù〔連〕化 トリアセチル・セルロース.

[三易] sānyì〔名〕① 三易. 易の三類；連山・帰蔵・周易をいう. ② 三易. 文を作る場合に従うべき三つの心得；内容をわかりやすく、文字をわかりやすく、読みやすくする.

[三益] sānyì〔名〕３種の益のある友人；直(正しい人)、諒(誠実な人)、多聞(見聞の広い人)；便辟(不正直な人)、善柔(誠意のない人)、便佞(口先のうまい人)に対して.

[三益友] sān yìyǒu〔連〕① 交わって自分の利益となる３種の友人；正しい人・誠実な人・見聞の広い人. ＝'三益' ② 風流人がウメ・タケ・石を称した言葉.

[三翼] sānyì〔名〕スピードの速い三つの戦艦；'大翼'・'中翼'・'小翼'の三つ. 喩 スピードの速いたとえ. 〈光阴～过〉時間はまたたく間に過ぎ去る.

[三翼机] sānyìjī〔名〕空 三葉機.

[三异丙胺] sān yìbǐng'àn〔連〕化 トリイソプロピルアミン.

[三义瓜] sānyìguā ＝'三异瓜'〔名〕スイカの一種で皮は緑白、果肉は鮮紅、種子は黒色.

[三因] sānyīn〔名〕(中医) 外因・内因・不内外因；古代における三種類の病因.

[三音节] sānyīnjié〔名〕言 三音節.

[三音拍] sānyīnpāi〔名〕音 三拍子.

[三阴三阳] sān yīn sān yáng〔連〕(中医) 身体にある'太阴'・'少阴'・'厥阴'の'三阴'と'太阳'・'少阳'・'阳明'の'三阳'をいう.

[三盈三虚] sān yíng sān xū〔成〕① 人の集まりがいつも一定してないこと. ② 充実したと思ったら空虚になること.

[三硬脂精] sān yìngzhījīng〔連〕化 トリステアリン.

[三雍宫] sānyōnggōng ＝'三雍'〔名〕明堂・辟雍・靈台の三宮；礼を講じるところ.

[三用机] sānyòngjī〔名〕現像・録音・放送の功能を備えた機械.

[三优一学] sān yōu yī xué〔連〕'三优'とは'优质服务'〔質のよいサービス〕・'优美环境'〔すばらしい環境〕・'优良秩序'〔優れた秩序〕をいう. '一学'とは雷鋒などの先進的人物に学ぶことをいう.

[三游离] sān yóulí〔連〕プロレタリア階級の政治・大衆・生産労働からの遊離をいう.

[三友] sānyǒu〔名〕① 琴・棋・詩. ② 松・竹・梅. ③ 山水・松竹・酒と音楽. ④ '三益友'と'三损友'のこと. ☞'三益'

[三酉] sānyǒu〔名〕旧 酒を指す.

[三有一守] sān yǒu yī shǒu〔連〕道徳・文化・理想を持ち、規律を守る.

[三宥] sānyòu〔名〕罪を軽くする三つの条件；不識・過失・遺忘. ＝'三侑'、'三又'

[三又浮萍] sānyòu fúpíng〔連〕植 ヒンジモ.

[三右一风] sān yòu yī fēng〔連〕右傾機会主義・右傾分裂主義・右傾投降主義が起こした右傾復権の風潮をいう；50年代後期反右派闘争時の言葉.

[三余] sānyú〔名〕旧 三つの余暇. 古人は冬は歳の余、夜は日の余、陰雨は時の余として、この余暇を利用して学問をすべしとした. 〈～读书，岂不得达〉夜・冬・長雨の時に読書し、勉強すれば、きっと学問に通達できる；(《變文・秋胡》).

[三育] sānyù〔名〕教育学用語で'智育'・'德育'・'体育'をいう. また'美育'を加えて'四育'と称する.

[三浴三薰] sān yù sān xūn〔成〕恭しくもてなすこと；身を清めて客を待つ；(《國語・齊語》).

[三垣] sānyuán〔名〕星座の名；紫微垣・太微垣・天市垣の総称で、あわせて47星ある.

[三元] sānyuán〔名〕① 道家の元始；天・地・水. ② 天・地・人を指す. ＝'三才' ③ 年・月・日の初めのことで、転じて正月元日をいう. ④ 正月・７月・10月の15日. [～日]同上；'上元、中元、下元'をいう. ⑤ '乡试' '会试' '廷试'の試験で首席を占めたもの. すなわち'解元' '会元'('省元') '状元'. 〈连中～〉〈～及第〉同上の試験で続けて首席をとる. ⑥ 明代、進士及第の首席から第３位までのもの. ⑦ 国・故郷・家を指す. ⑧ 三次元. 三価. [～醇] 化 三価アルコール. [～钢] 機 三元鋼. [～共晶] 機 三元共晶. [～共聚物] 化 三元共重合体. [～构造]三次元構造. [～合金] 機 三元合金. [～雷达] 機 三次元レーダー. [～立交桥]立体交差陸橋. [～碰撞]三重衝突. [～系] 機 三元系. [～因数] 機 トリアキシャリテー・ファクター.

[三原色] sānyuánsè〔名〕物 ① 赤・緑・青の光の三原色；どの色もこの３色を適当に混合してできる. ② 顔料の三原色で、赤・黄・青のこと.

[三原组织] sānyuán zǔzhī〔連〕機 三原組織.

[三远] sānyuǎn〔名〕山を描く法で、'高远'〔山下から山頂を仰ぐ〕・'深远'〔山前から山後をうかがう〕・'平远'〔近山から遠山を望む〕の三つを総称する.

[三院] sānyuàn〔名〕唐代の御史台に属した'台院'・'殿院'・'察院'を指す.

[三月] sānyuè〔名〕① ３月. [～打雷麦堆堆]〔諺〕方 ３月に雷が鳴るとムギのできが非常に良い；湖北方言. [～革命]３月革命；帝政ロシアを打倒した革命. ロシアの旧暦の２月になるので２月革命ともいう. [～沟底白，莎草变成麦]〔諺〕３月に雨が降らなくてもムギの収穫がある. [～黄] 植 オオムギ；３月に収穫されるから；俗語. [～三，蚂蚁上灶山]〔諺〕３月３日になると、アリがかまどの上に出てくる. [～三，脱了寒衣穿单衫]〔諺〕３月３日には冬用の着物からひとえにかえる. [～三日]旧暦３月３日；もとは３月の第一の巳の日. すなわち上巳. 古人はこの日流水のほとりでみそぎを行った. [一晴，桑上挂银瓶]〔諺〕３月３日に晴れるとクワの木に銀の瓶をかけてクワの葉の豊収を祝う；(《楊升菴集》). [一雨，桑叶无人取]〔諺〕３月３日に雨が降ると、その年のカイコは悪いのでクワの葉をとる人はいない. [～思种桑，六月思筑塘]〔諺〕３月になってクワを植えようと思い、６月水の出るころになって堤防を造ろうと思う；遠い先のことまで考えないこと. [～四月娃娃天]〔諺〕３月４月は赤ん坊の天気. ３月４月ごろの天候は赤ん坊のように気まぐれである. [～桃汛]〔諺〕春３月ごろ、雪どけのため黄河などの河川の水が増えること. [～无三卯，田家米不饱]〔諺〕３月中に卯の日が３回ない年は不作である. 〔連〕(sān yuè) 三月. ３か月. 〈龙椁神堂～火〉天子のひつぎや墓中の祭靈所に広がった火災が３か月も続く；(白居易《草茫茫》詩). 〈比及～者，…〉３か月になったら、…；(《書史子》). [～不知肉味]〔成〕心を一つに集中してほかのことを考えないの意. [～鸡，吱吱吱，～鹅，肩上驮，～鸭，动刀杀]〔諺〕ニワトリは成長が遅く３か月たってもぴよぴよと鳴いており、ガチョウは３か月たつと肩に担いで市場に売りに行けるほど大きくなり、アヒルは３か月で、刃物で殺して料理ができるほど大きくなる.

[三匀] sānyún〔名〕書道で字の中央部をきちんと書き、左右はおじぎをしているように均衡をとること；例えば'树'の'木' '寸'はきちんと書かれた'又'を取り囲むようにする.

[三灾] sānzāi〔名〕① 大きな三つの災害；国土を損なう火・水・風の三つの災厄. ② 小さな三つの災害；人を損なう戦禍・疫病・飢饉の三つの災厄. ③ 水災・火災・戦災. [～八难]〔成〕もろもろの病苦・災難；'八难'は修道成仏に妨げになる、悪事を働く、安逸享楽など. 例〈况且他也～的，…〉ましてあの子は何かと不幸なのだから、…；(《紅樓夢・32》). [～六难]〔成〕あれこれの災難. なんらかの災難. 例〈谁家也有～呢！〉どこの家でもなにかしら災難がありますよ.

[三載相依] sān zǎi xiāng yī〔成〕３年の間互いに頼りにする.

[三藏] sānzàng〔名〕宗 ① 仏教経典の経・律・論. [～经]三藏経. ② 同上に通じ'三学'に達したもの；'三学'とは'定学'・'戒学'・'慧学'をいう.

[三灶] sānzào〔名〕メタンガスの炉・太陽熱利用の炉・薪を節約出来る炉.

[三站] sānzhàn〔名〕居民委員会が設けている医療・奉仕・課外活動の三つのステーション.

[三战] sānzhàn〔名〕毒ガス戦・細菌戦・放射戦.

[三战三北] sān zhàn sān běi ＝'三战三走'〔成〕しばしば戦い、しばしば敗れる. ↔'所向无敌' 〈～，乃至于吴〉戦いに何度も敗れて、そこで呉の国にやってきた；(《國語・吳語》).

[三战神] sān zhànshén〔連〕摩利支天・大黒天・毘沙門天；仏教で戦いをつかさどる三体の神.

[三张同花顺] sān zhāng tónghuāshùn〔連〕トランプの同組の数字の３枚続き.

[三长] sānzhǎng〔名〕① '党长'・'里长'・'邻长'をいう. ② 工業企業における現場の三責任者；つまり'车间长'〔職場主任〕・'工段长'〔職区長〕・'班长，组长'〔班長、組長〕をいう. ☞'三长 sāncháng'

[三丈] sān zhàng〔連〕３'丈'；高々と日が上ったこと. 〈红日已高～透〉日は高々と上って光がさしこんでいる；(李煜《浣溪沙》詞).

［三障］sānzhàng〔名〕〔宗〕仏教で、正道の三つの障害；煩悩の障り・業による障り・報いによる障り．

［三朝］sānzhāo〔名〕①新婚の三日目を指す；この日に新婦が里帰りした．［～九日］〔俗〕結婚後三日目と九日目のお祝い；嫁入り三日目に里帰りし、九日目には里の母親が嫁入り先を訪問する；（《金瓶梅・8》）．［～无大小］〔方〕新婚の三日間、親族の長幼を分かたず、思う存分からかってよいこと．②子どもが生まれて三日目を指す；この日にお湯をつかわせる．＝'洗三'〈孩子刚刚养下，不出～，又看见她挑着扁担麻绳站在为民镇路口〉子どもが生まれてから三日もたたないのに彼女がアサの縄を天びん棒で担いで為民村の道端に立っているのを見かけた．〈我师不认得，只说是～未满的孩童，再三不吃〉うちの師匠はそれを知らず、生まれたての赤ん坊だと言って、決して食べようとしない；（《西遊・26》）．［～满月］赤ん坊が生まれてから三日目と一月目；昔はこれらの日に、親戚や友人を招いてお祝いをした．［～洗儿汤饼会］上記の日に親戚・友人を招いてごちそうする．③（旧暦での）一年の初め、月の初め、一日の初めをいう．〔転〕正月元旦を指す．④三日間．〈～上黄牛〉三日間、黄牛山を眺めて出発する．［～四日］〔熟〕〔方〕いつも．常に；頻．例〈他～来看我〉彼はよく私を訪ねて来る．［～五日］〔熟〕三日か五日．4，5日．⑤〔書〕天子三代の間．〈～不识君王面〉もう三代、天子が変わったというのに、その顔も知らない；（白居易《陵園妾》詩）．☞'三朝 sāncháo'

［三朝迷雾发西风］sān zhāo míwù fā xīfēng〔諺〕（'若无西风雨不空'と続き）幾日も続いて朝に濃霧が出ると西風が吹き、もし西風が吹かないと雨となる．

［三折肱］sānzhégōng〔名〕〔中医〕医者の経験が豊かであることを称賛する言葉．〈今日我王有缘，天遣老爷下降，是必大展经纶手，微施～，治得我王病愈，江山有分，社稷平分也〉今日、わが国王にはご縁があって、天が大人を下し遣わされました、つきましては、かならずや大いに経綸の手腕を伸べ経験をお分かちくださることと存じます、わが国王の病をいやすことがかないますあかつきには国土の半分は大人のものでございます；（《西遊・68》）．［～成良医］［～为良医］〔諺〕3回腕を折ると良い医者になれる；長い間病気をしているとその病気に詳しくなる．例〈他微微一笑就回答道：～〉彼はちょっと笑うと、経験を積むと良い医者になれるよと言った．［～知为良医］〔諺〕医者は経験を積まなければ良い医者にはなれない；（《左傳・定公13年》）．

［三者并举］sānzhě bìngjǔ〔連〕三つのものを同時にとりあげる；特に周揚の提起した「伝統劇」「新編歴史劇」「現代劇」の三つの同時振興を指していう．

［三针］sānzhēn〔名〕〔機〕較正針．［～测量法］三針法．［～量规］三針ゲージ．

［三贞九烈］sān zhēn jiǔ liè〔成〕貞女烈婦．婦女のはなはだ貞節であること．〈观从古，～，算来也难学〉昔より貞女烈婦はやはり見習いがたい；（《劉知遠》）．

［三真六草］sān zhēn liù cǎo〔成〕梁の王彬とその兄の王志をいう．排行が3番めの王志は真書（楷書）をよくし、6番めの王彬は草書に巧みであった．

［三陈］sānzhèn＝'三阵'〔名〕軍陣の名．天陣・地陣・人陣をいう．

［三振］sānzhèn〔名〕〔体〕三振；野球．

［三镇］sānzhèn〔名〕中山（河北定県）・太原（山西太原）・河間（河北河間県）をいう．

［三镇节度使］sānzhèn jiédùshǐ〔連〕鎮南・武安・寧国の三鎮の節度使をいう．

［三争］sānzhēng〔名〕名誉・地位・席次の争い．

［三征］sānzhēng〔動〕〔書〕三たび天子に召し出される．〈前后～，皆以直谅不合〉前後3度呼び出されたが、いずれも正面からいさめていいかげんに調子を合わせなかった．［～七辟］〔成〕官職に任用するために何度も呼び出す；三たび天子から召され、七たび州郡から召される義で、たびたび官に就くよう召されること．

［三整］sānzhěng〔名〕'学风'・'党风'・'文风'を整えること．☞'三查'

［三芝］sānzhī〔名〕石芝・霊芝・肉芝の3種の霊草．

［三枝九叶草］sānzhījiǔyècǎo〔名〕〔植〕ホザキノイカリソウ．＝'淫羊藿'

［三支两军］sān zhī liǎng jūn〔連〕'支左，支工，支农'〔左派支援・工業支援・農業支援〕と'军管・军训'〔軍事管理と軍事・政治訓練〕；文革中の用語．

［三之日］sānzhīrì〔名〕旧暦の正月．〈～于耜〉正月には鋤の用意；（《詩經・豳風・七月》）．

［三只手］sānzhīshǒu〔名〕すり．こそどろ；江蘇・浙江一帯・北京・東北・広州などで用いられる俗語．'犇'という俗字でも書く．＝'扒手'〈他是～，你要留神你的东西呀！〉彼はすりだからきみは自分のものに気をつけなさい．

［三只眼］sān zhī yǎn〔熟〕よく目の利くこと．

［三只骰子十九窝］sān zhī tóuzi shíjiǔ wō〔諺〕三つのさいころで19のくぼみ．〔転〕絶対にそんなことはありえない；（明・孟稱舜《嬌紅記》雜劇）．

［三趾马］sānzhǐmǎ〔名〕〔動〕ヒッパリョン．三趾馬．

［三趾鸥］sānzhǐ'ōu〔名〕〔鳥〕ミツユビカモメ．

［三趾跳鼠］sānzhǐ tiàoshǔ〔連〕〔動〕ミユビトビネズミ．

［三趾鸵鸟］sānzhǐ tuóniǎo〔連〕〔鳥〕レア．

［三趾鹬］sānzhǐyù〔名〕〔鳥〕ミツユビシギ．

［三趾啄木鸟］sānzhǐ zhuómùniǎo〔連〕〔鳥〕ミユビゲラ．

［三纸无驴］sān zhǐ wú lǘ〔成〕文章の要領をえないこと．首尾一貫しない文章をいう．

［三制］sānzhì〔名〕①農業・工業・商業体制において実行された生産・購入・供給・販売の合同制、農業における生産責任制、幹部の経済面での審査懲罰制．②農業生産において、生産責任制を安定させ完全なものにする．任務合同制を打ち立てる．幹部責任制を根付かせる．③人を制する者・人に制される者・人にも制せられず、人をも制しない者．

［三治］sānzhì〔名〕治水・治土・治山をいう．

［三智］sānzhì〔名〕〔宗〕①'一切智'〔声聞・縁覚の智〕・'道种智'〔菩薩の智〕・'一切种智'〔仏智〕．②'世间智'〔凡夫外道の智〕・'出世间智'〔声聞・縁覚の智〕・'出世间上上智'〔仏・菩薩の智〕．

［三智五猜］sān zhì wǔ cāi〔成〕よく気がまわり、ねたみ深いこと．あれこれと疑い深いさま．猜疑心が強いさま．〈老娘也不消～，只一智便猜个十分〉この老いぼれは、別にあれこれ推測するまでのこともない、ちょっと考えりゃもうぴたりと当てられますよ；（《水滸・24》）．

［三钟经］sānzhōngjīng〔名〕朝・昼・晩のお告げの祈り．

［三种人］sānzhǒngrén〔名〕文革の造反によってのし上がった者、派閥意識のひどい者、殴打・破壊・強奪分子の3種類の人を指す；1983年冬からの整党の対象となった．

［三种压迫］sān zhǒng yāpò〔連〕3種の抑圧．三重の抑圧；中国のプロレタリア階級が旧中国で受けていた三つの抑圧で、帝国主義・ブルジョア階級・封建勢力による抑圧を指す．

［三重一低］sān zhòng yī dī〔連〕授業・科学研究の任務が重く、末端組織の党・政府の仕事の任務が重く，経済負担・家事労働が重く、給料・生活水準が低いこと；中国の中年の知識分子が直面している情況．

［三轴台车］sānzhóu táichē〔連〕〔機〕三軸ボギー車．

［三轴转向架］sānzhóu zhuǎnxiàngjià〔連〕六輪台車．

［三铢钱］sānzhūqián〔名〕古代の貨幣の名；24'铢'で1'两'の重さ．〈令县官销半两钱，更铸～〉県官に'半两钱'（実際は4'铢'しかない）を溶かしてさらに'三铢钱'を鋳造させた；（《史記・平準書》）．

［三珠树］sānzhūshù〔名〕①伝説上の珍木の名；コノテガシワに似ていて、葉はすべて真珠でできている．②唐代の王勔・王勮・王勃の三兄弟を指す；みな文才があって世の人に称賛された．

［三主］sānzhǔ〔名〕発電所建設の過渡的な主要な三つの方針；小型、人民公社自身で作る、貯水量を多くする．

［三助］sānzhù〔名〕'贫'を助け、'困'を助け、'葬'を助けること．

［三抓］sānzhuā〔名〕生活・生産・思想を確実なものにすること．

［三爪卡盘］sānzhuǎ qiǎpán〔連〕〔機〕スクロール・チャック．

［三爪千分尺］sānzhuǎ qiānfēnchǐ〔連〕〔機〕三点マイクロメーター．

［三转身］sān zhuǎnshēn〔連〕まもなく．〈～就不见了踪影〉まもなく跡形も見えなくなった．

［三传］sānzhuàn〔名〕《春秋左氏伝》《穀梁伝》《公羊伝》を指す．〔転〕古事に通じた人．物知り．多芸多才な人．

［三转五绕］sān zhuàn wǔ rào〔成〕あちこち回り道する．途中あちこち道草をくう．話が転々とする．〈～地就扯到他的亲事上头来了〉あれこれと話題をかえながら彼の結婚のことにもっていった．

［三转一响］sān zhuàn yī xiǎng〔連〕腕時計・自転車・ミシン・ラジオを指す．

［三锥子扎不出血来］sān zhuīzi zhābuchū xiě lai＝'三锥子扎不出一点血来'〔熟〕3本のきりを刺しても血が出ない．〔転〕ぐずな性格の人をいう．

［三准］sānzhǔn〔名〕〔書〕①情・事・辞；文章の三つの標準．②穀と幣と財．③琴の三つの声調；上準・中準・下準．

［三资］sānzī〔名〕〔略〕華僑の資本、外国資本、中国と外国の合資；'侨资、外资、中外合资'．

［三子不全］sān zǐ bù quán〔成〕子どもに恵まれ、長生きし、財産があるという三拍子はなかなかそろわない．

［三字］sānzì〔名〕古文・篆文・隷の三字体．

［三字经］Sānzìjīng〔名〕旧時、児童が私塾で最初に朗読する本は3字ごとに一句になっていたので'三字经'と呼ばれた；南宋の王応麟の作といわれる．

［三字形］sānzìxíng〔名〕〔体〕スリー．3の字形；フィギュアスケート．

［三字一话］sān zì yī huà〔連〕ペン字・チョークで書く字と毛筆字、および'普通话'；学校が繰り広げた教学活動．

［三字狱］sānzìyù〔名〕'莫须有'の獄．

［三自］sānzì〔名〕①'骄傲自满'〔おごり高ぶり自己満足する〕・'故步自封'〔現状に安んじ進歩を求めない〕・'夜郎自大'〔身の程をわきまえず尊大ぶる〕をいう．②自治・自立・自学をいう．③自立・自律・自強をいう．

［三自一包］sān zì yī bāo〔成〕劉少奇が1960年に党中央を掌握してか

ら推進した農業政策の特色をいう；'三自'は自留地(人民公社が社員に個人経営を認めた小面積の土地)を多くし、自由市場を盛んにし、損益を自己負担にするということ.'一包'は、各農家が一定の生産高を国家に約束し、あとは自由にすること.

〔三自运动〕sān zì yùndòng〔連〕1950年7月に愛国運動の一つとして起きたキリスト教革新運動で、'三自'とは'自治,自养,自传'〔政治的な外国支配をすて、経済的に独立して、独自な伝道をする〕をいう.

〔三子〕sānzi〔名〕㊉㊖サル.＝'三儿'；〔北京〕.

〔三宗宝〕sānzōngbǎo〔名〕三つの特産.

〔三棕榈精〕sān zōnglú jīng〔連〕㊗パルミチン.

〔三总〕sānzǒng〔名〕三総本部；人民解放軍総部、すなわち総政治部・総参謀部・総後勤部を包括した呼称.

〔三族〕sānzú〔名〕①父・子・孫の3代の人をいう. ②父・母・妻それぞれの側の三族をいう.〈夷～〉大逆の罪を犯ししものの三族をことごとく殺すこと. ③父の兄弟・自分の兄弟・子の兄弟.〈如有隐匿者斩～〉もし隠しだてする者がいれば、三族を斬罪に処す；(《開河》). ④父母・兄弟・妻子.

〔三足鼎立〕sān zú dǐng lì〔成〕三人あるいは三国が対立関係にあること. 三者が均衡した力で独立していること；(《史記・淮陰侯列傳》).

〔三足乌〕sānzúwū＝'三足鸟'〔名〕①太陽の中に居るという3本足のカラス. ②太陽の異称.

〔三祖〕sānzǔ〔名〕①三国時代、魏ᵍの太祖・高祖・烈祖. ②皇祖・烈祖・文祖. ③晋の顧長康・張僧繇ᵘʸ・陸微；画家の三祖.

〔三尊〕sānzūn〔名〕①君・父・師；人の敬うべき三者. ②㊕仏・法・僧. ③㊕阿弥陀ᵈᵃ・観音・勢至；阿弥陀三尊. ④㊕薬師・日光・月光；薬師三尊. ⑤㊕釈迦ᵏᵃ・文殊・普賢；釈迦三尊. ■②③④⑤は仏教語.

〔三唑〕sānzuò〔名〕㊗トリアゾール.

〔三座大山〕sān zuò dà shān〔連〕中国の新民主主義革命時期における帝国主義・封建主義・官僚主義を指す.

〔弎〕

sān〔数〕＝'三'

〔叁〕

sān〔数〕'三'の大字.〈～分天下有其二〉天下を三分してそのうちの二つを有する.

〔叁元〕sānyuán〔名〕㊖天・地・人のこと；'三元'ともいう.

〔毵〕(毿)

sān〔毵毵〕(sānsān)〔形〕㊖毛や小枝などが長く密なさま.

〔鬖〕(鬖)

sān ①〔鬖鬖〕(sānsān)〔形〕㊖垂れ下がるさま. ②〔鬖髿〕(sānshā㊇sānsuō)〔形〕㊖髪が乱れるさま.

〔伞〕(仐、傘、①繖、幟)

sǎn ①〔名〕傘.〈一把～〉一本の傘.〈折叠～〉折り畳みの傘.〈自动～〉ワンタッチ傘. ジャンプ傘. ②傘状のもの.〈降落～〉落下傘. ③〔名〕姓.

〔伞包〕sǎnbāo〔名〕㊛落下傘背囊ᵖᵘ. 落下傘収納袋.

〔伞兵〕sǎnbīng〔名〕㊛落下傘兵. 落下傘部隊員.〔～部队〕落下傘部隊. パラシュート部隊.〔～津贴〕空挺ᵗᵉⁱ隊員手当.〔～突击团〕空挺奇襲攻撃連隊.

〔伞柄〕sǎnbǐng〔名〕傘の柄.

〔伞齿轮〕sǎnchǐlún〔名〕㊞斜面歯車. 傘歯車.〔～传动〕傘車伝動.〔～轮坯〕傘歯車素材.〔～磨床〕傘歯車研さく盤.

〔伞单〕sǎndan〔名〕㊉重弁胃. 第三胃；ウシなどの胃の第三室；〔北京〕. ■'散旦'とも書く.

〔伞顶孔〕sǎndǐngkǒng〔名〕㊛傘頂孔.

〔伞伐〕sǎnfá〔名〕㊕傘伐.〔～更新〕傘伐更新.〔～林〕傘伐林.〔～作业〕高林全伐作業.

〔伞房花序〕sǎnfáng huāxù〔連〕㊗散房花序. 傘房花序.

〔伞盖〕sǎngài〔名〕①傘形の覆い.〈松张翠～〉マツは緑の傘をひろげている. ②官吏が用いる日傘.〈三檐～〉三層になっている日傘.

〔伞花〕sǎnhuā〔名〕㊗散形花序(の)；〔不定〕.〔～木〕モクゲンジダマシ；ムクロジ科.〔～山柳菊〕ヤナギタンポポ.〔～桉罗〕チャセンギリ.

〔伞架〕sǎnjià〔名〕傘立て.

〔伞降〕sǎnjiàng〔名〕㊛落下傘降下.＝'跳伞'〔～部队〕降下部隊.〔～地域〕降下地帯.＝'空降区域'〔～医生〕降下医官.

〔伞菌〕sǎnjūn〔名〕㊗ハラタケ菌.〔～氨酸〕㊗アガリチン.〔～素〕㊀ネブラリン.

〔伞莎草〕sǎnsuōcǎo〔名〕㊗シュロガヤツリ.

〔伞塔〕sǎntǎ〔名〕㊛落下傘訓練塔.＝'跳伞(练习)塔'〔～跳伞〕塔から落下傘で降下する.

〔伞条〕sǎntiáo〔名〕傘の骨.

〔伞投〕sǎntóu〔名〕㊛落下傘投下.

〔伞鞋〕sǎnxié〔名〕大きな布靴；丈夫にするために、甲は針目をこまかに縫い、つま先には三角の皮をあてている. 一般には武術家や和尚などが履く.＝'撒鞋'、'靸鞋'

〔伞型〕sǎnxíng〔形〕傘形の；〔不定〕.〔～齿轮〕㊞傘形ギヤ.〔～天线〕㊛傘型アンテナ.

〔伞形〕sǎnxíng〔形〕傘形の；〔不定〕.〔～发电机〕㊞傘形発電機.〔～花序〕㊗複合散房花序. 散形花序.〔～锚〕㊛傘形錨ᵇᵒ.〔～青霉素〕㊈コリロフィリン.〔～天线〕㊛傘形空中線.

〔伞序石斑木〕sǎnxù shíbānmù〔連〕㊗タチシャリンバイ.

〔伞衣〕sǎnyī〔名〕㊛傘体.〔～底边〕傘縁. 傘体の周縁.〔～解脱锁〕傘体離脱器.

〔伞罩〕sǎnzhào〔名〕電灯のかさ.

〔伞纸〕sǎnzhǐ〔名〕傘紙.

〔伞状〕sǎnzhuàng〔形〕傘状(の)；〔不定〕.〔～灰菇包〕㊗スナタマゴタケ.＝'灰包菇'〔～压条法〕㊎傘取り法.

〔伞子〕sǎnzi〔名〕㊉①傘；㊇.〈阿呀,我的包裹和～呢?〉あれ、わしの包みと傘はどうした；(《魯・故・起》). ②＝'伞单'；〔北京〕.

〔伞子盐〕sǎnziyán〔名〕'井盐'のうち大粒で中央が隆起して傘をひろげたような形をしているもの.

〔糁〕㊀

sǎn＝'散'　∥㊁cè

〔散〕㊀

sǎn ①〔形〕ばらばらである. ほどけている.〈绳子～了〉縄がほどけた.〈队伍走～了〉隊列が敗走してばらばらになった.〈行李没打好,都～了〉手荷物がちゃんと縛ってなかったので、ほどけてしまった. ②ばらの. はしたの.〈～装〉ばら荷. マルチプル・リフト梱包ᵖᵒ. ばら積みする. ③〔形〕㊉気ままである；〔四川〕.〈以前只不过有点～〉むかし少し気ままだったにすぎない. ④〔動〕ばらばらになる.〈～架〉☞〔語彙〕. ⑤〔動〕㊖中断する. やめる.〈～衙门〉公務を中断する. ⑥〔動〕㊉(仕事時に)遊ぶ；〔四川〕.〈上班时间你跑到哪儿～去了?〉仕事中におまえはどこへ遊びに行っていたのか. ⑦〔名〕粉末の薬.〈丸～〉丸薬と散薬. ⑧〔名〕姓. ∥㊁sàn

〔散板〕sǎn,bǎn〔動〕①(家具・木器などが)壊れる, がたがくる. ②(名声などが)地におちる.(事が)画餅ᵇᵉⁱに帰す. めちゃくちゃになる. ☞'散板 sànbǎn'

〔散包儿〕sǎnbāor〔名〕㊉店舗を持たずにもっぱら宴会をとりしきってやる人；〔北京〕.

〔散兵〕sǎnbīng〔名〕㊛①ばらばらになった兵. 指揮統率を失った兵. 敗残兵.〔～游勇〕〔成〕指揮から外ればらばらになった；'勇'は兵士. 統括や隷属のなくなった兵士をいう. 今でも集団行動をする組織がなく、単独行動をする人を例える.〈孩子们到了公园以后,犹如～〉子どもたちは公園に着くと、指揮から外れた兵士のようであった. ②散開した兵. 散開員. 散兵.〔～队形〕散兵隊形.〔～壕〕小銃用掩体ᵉⁿᵗᵃⁱ.〔～线〕散兵線. 例〈布成～〉散兵線をしく.〔步兵～线〕歩兵による散兵線.

〔散材堆积〕sǎncái duījī〔連〕㊕散材積み上げ.

〔散差〕sǎnchāi〔名〕㊉宮廷で走り回って話を伝える宦官ᵏᵃⁿ；〔北京〕.

〔散车〕sǎnchē〔名〕流しの車.

〔散处〕sǎnchǔ〔動〕㊖分散して住む.〈百姓从高宗南渡者,不计其数,皆～吴下〉高宗に従って南渡した人々はおびただしい数にのぼり、みな呉の地方に分散して居住した；(《古今・17》).

〔散旦〕sǎndàn ㊀＝'散弹'、'散澹'／'散淡'〈～又逍遥,却不倒伶俐〉心の赴くまま、また悠々自適、なんと晴々した気持ちであることか；(《清平・快嘴》). ☞'散弹 sàndàn'

〔散淡〕sǎndàn〔動〕ぶらぶら動き回る. かって気ままにしている. 楽にする. 気晴らしをする.〈可知是他诚心叫你～～〉あちらが心からあなたに気晴らしをさせてやろうとするのがわかる；(《紅樓夢・7》).

〔散诞〕sǎndàn〔動〕①＝'散淡'〈咱们回来带着小幺儿们在这园子周围～～〉あとで若い下男たちをつれて、この家の周りをぶらぶらしてうさ晴らしをしよう；(《兒女・3》). ②ぶらぶらする. ゆっくりする. 悠然とする.〈只要接了来家～两日〉この際お屋敷にお迎えくださり、2、3日もゆっくりさせていただければ、…；(《紅樓夢・80》).〔形〕自由奔放である. 放縦である.

〔散单〕sǎndan〔名〕ヒツジの腸の一部分；食用.

〔散荡〕sǎndàng〔動〕①＝'散淡'〈我看你近来的光景,越发比头几年～了〉おまえの近ごろのようすを見てると、以前の何年かにまして、いっそうふまじめになっている；(《紅樓夢・81》).〈他才学荒疏,人品～哩〉あいつは学問もいいかげんで、人物もだらしがない；(《金瓶梅・56》). ②㊀散り散りばらばらになる.

〔散地〕sǎndì〔名〕㊖実権のない官職. 僻地ᵖᵉᵏⁱ.〈排尽旧臣居～,尽为新法误苍生〉旧臣をしりぞけ僻地に住まわせ、ほしいままに新法を作って人民大衆をまどわせる；(《京本・14》).

〔散泛〕sǎnfàn〔名〕'散声'と'泛声'；いずれも琴ᵏᵒⁿの技法で、'散'は弦を押さえず、'泛'は弦を押さえて出す音.〈一段以后,～相错,其声清脆〉一段終わると'散声'と'泛声'が交錯し、音は歯切れがよくなった；(《老残・10》).

〔散放〕sǎnfàng〔動〕①分散しておく. ばらばらにおく. ②放牧する. ☞'散放 sànfàng'

〔散分胶体〕sǎnfēn jiāotǐ〔連〕㊗ディスパーソイド.

〔散更〕sǎngēng〔動〕㊀毎晩最後の一回の時をうつ.〈等到了～时,天还没亮,…〉最後の時を知らせるころは、空はまだ明るくなっていなかったが、…；(《二十年・27》).

〔散工〕sǎngōng〔名〕まとまっていない仕事. ☞'散工 sàn,gōng'

〔散股〕sǎngǔ〔名〕㊎端株ᵏᵃᵇᵘ.

［散官］ sǎnguān〔名〕名ばかりで仕事のない暇な官職.

［散馆］ sǎnguǎn〔名〕清朝、庶常館での3年の学習の後、試験の結果によって、各部あるいは各州県の官吏を命ぜられること.〈朝考～散了一个吏部主事〉朝考の結果、散館となって吏部主事に出された；（《老残二集・1》）.

［散光］ sǎnguāng〔名〕乱視；俗語.〈右眼～〉右の目が乱視.［～灯］㊖ストリップ・ランプ.［～镜］［～镜片］アスチグマチック・レンズ.［～眼］乱視. ＝'乱视'［～眼镜］乱視用眼鏡. 例〈戴一副～〉乱視の眼鏡をかけている. ☞'散光 sànguāng'

［散逛］ sǎnguàng(又)sǎnguang〔動〕（多く重ねて用い）遊び回る, 遊びがてらにぶらぶら歩く.〈赶明儿个, 金鱼池改为公园, 作完了活儿有个～～的地方〉そのうちに金魚池が公園になって、仕事が済んだ後のよい散歩場所となります.〈想下车来～～〉車を下りて、ちょっとぶらぶらしようと思った.

［散花］ sǎnhuā〔動〕㊄分散する. がたがたになる. ばらばらになる；〔東北〕.〈柱子不结实, 快～了〉柱が丈夫ではないので、すぐにもつぶれそうだ.〈大伙的心～了〉みんなの心がばらばらになった. ☞'散花 sànhuā'

［散话］ sǎnhuà〔名〕むだ話. 世間話. 雑談.〈谈了几句～, 也就告辞〉とりとめのない話をちょっとして、辞した；（《兒女・39》）.〈那宝玉便和他说些没要紧的～〉宝玉は彼とたいしたこともない雑談をしました；（《紅樓夢・26》）.〈且把～革起！〉しばらくむだ話はよしなさい；（《金瓶梅・86》）.

［散货］ sǎnhuò〔名〕ばら荷. ＝'散装货'［～船］㊖ばら積み荷物船.

［散和］ sǎnhuo〔動〕ぶらぶら歩く；俗語.

［散记］ sǎnjì〔名〕雑記. 散記. まとまっていない記載.

［散剂］ sǎnjì〔名〕㊗散薬. 粉薬. 散剤.

［散骑常侍］ sǎnjìchángshì〔名〕古代の官名；秦代に'散骑'と'中常侍'がそれぞれ置かれ、魏晋時代にひとつになった.

［散架］ sǎn, jià〔動〕① 組み立てたものがばらばらになる. 台や骨組みなどがばらばらになる. 骨組みが緩んでいる.〈这桌子都～了, 立都立不稳了〉この机はすっかり骨組みが緩んでしまい、立てようにもちゃんと立たなくなってしまった. ② がたがくる.〈他的骨头像散了架, 真的起不来了〉彼の骨はがたがきたようで、本当に起き上がれなくなった. ③㊄家庭・組織などがばらばらになる；〔四川〕.〈要不是队里社员帮忙, 你家里那烂摊子早就～罗〉もしも生産隊の人が手伝ってくれなかったならば、きみの家のあのぼろぼろの店はとっくに瓦解しているよ.

［散件］ sǎnjiàn〔名〕（機械組み立て以前の）ばらばらな部品.

［散脚散手］ sǎn jiǎo sǎn shǒu〔成〕何もしない. 働かない.〈男子汉～吃现成饭〉男たちは何もせず、むだ飯ばかり食う；（《照世盃・4》）.

［散居］ sǎnjū〔動〕あちらこちらに分かれて住む.

［散局］ sǎnjú〔動〕宴会の座がおひらきになる.〔名〕㊥ばらばらで系統的でないこと. ☞'散局 sànjú'

［散开(了)］ sǎn, kāi(le)〔動〕ほどけてばらばらになる. 緩む.〈书～了〉本のとじがほどけた.〈木桶～了〉桶のたがが緩んでばらばらになった.〈辫～了〉おさげがほどけてばらばらになった. ☞'散开(了) sànkāi(le)'

［散孔数字］ sǎnkǒng shùzì〔連〕乱数.

［散裤腿儿］ sǎnkùtuǐr〔名〕㊥ズボンのすそをひもで締めていないもの；昔、女子はズボンのすそをひもでしめていた.

［散朗］ sǎnlǎng〔形〕㊈さっぱりしている.〈神志～〉気持ちがさっぱりしている.

［散粒效应］ sǎnlì xiàoyìng〔連〕㊖散弾効果. ショットキー効果.

［散粒噪音］ sǎnlì zàoyīn〔連〕㊖ショット雑音.

［散流］ sǎnliú〔名〕㊖管流.

［散落］ sǎnluò〔形〕ぱさぱさしている. 粘りけがない. 俗 注 北京語では'sǎnluo'と発音する.〈籼米蒸出饭来～〉うるち米を蒸して粘りけのない御飯ができる.〈这粥里的米粒散散落落的〉このかゆのコメ粒は粘りけがない.〈这饭蒸得散散落落的, 一粒儿是一粒儿〉この御飯は粘りけがなく、ぼろぼろだ. ☞'散落 sànluò'

［散卖］ sǎnmài ㊄〔名〕ばら売り；㊈.〔動〕ばら売りする；㊈.

［散漫］ sǎnmàn〔形〕①（生活に）締まりがない. 俗〈个别人一有时间就看旧小说, ～〉中の何人かは時間があると旧小説を読み、生活に折り目がない.〈～的生活〉だらしない生活.〈行动～〉行動に締まりがない.［自由～］同上.［～性］［自由～性］自由放漫性. ②（分布の仕方が）ばらばらである. 分散する. 集中しない. 取り止めもなくちらばっている.〈原来～的手工业现在都组织起来了〉もともとばらばらであった手工業は今ではみな組織されている.〈～而缺乏组织〉ばらばらで組織されていない.〈～无组织状态〉ばらばらで組織されていない状態.〈人的注意力究竟是很～〉人の注意力は結局散漫である.〈野外～的所在〉野外の広々としたところ；（《魯・吶・社》）. ☞'散漫 sànmàn'

［散沫花］ sǎnmòhuā〔名〕㊌シコウカ.［～染发剂］ヘンナ染料；髪などを赤く染めるのに用いる.

［散木］ sǎnmù〔名〕役にたたない木材. ＝'散材'〈已矣, 勿言之矣, ～也, 以为舟则沈〉やめろ、そんなことは言うな、（あれは）役にたたない木だ、それで船を造ったら沈む；（《莊子・人閒世》）.

［散盘］ sǎnpán〔動〕㊥ばらばらになる. 散り散りになる.〈把奴奴绑在林间, 众强人～而去〉私を林の中に縛って、強盗たちはそれぞればらばらに行ってしまった；（《西遊・80》）.

［散披］ sǎnpī〔動〕羽織る.〈村长～着黑羊皮袄〉村長は黒ヒツジの毛皮の上着を羽織っている.

［散钱］ sǎnqián〔名〕ばら銭. 小銭.

［散曲］ sǎnqǔ〔名〕散曲；元明清代に流行した曲詞だけのもの. '小令'と'散套'の2種がある.

［散人］ sǎnrén〔名〕㊈ ① ぶらぶらしていて正業のない人. 社会に背を向けた人. 世捨て人. 隠士.〈江湖～〉世間を渡り歩く隠士. 流れ者の世捨て人. ② 役にたたない人.〈而几死之～, 又恶知散木〉それに死にかけの役たたず（であるおまえ）に、いったいどうして（私が）役にたたない木だとわかるのか；（《莊子・人閒世》）. ☞'散人 sàn, rén'

［散儒］ sǎnrú〔名〕㊈役にたたない学者.

［散散(的)］ sǎnsǎn(de)〔形〕定まらない. 一定しない.〈他的脚步～, 知他是到南京去, 北京去了〉彼の足取りははっきりしない、南京へ行ったものやら北京へ行ったものやらわからない；（《儒林・52》）.

［散沙］ sǎnshā〔名〕ばらばらの砂. ㊖団結していないたとえ.［一盘～］〔成〕一皿のばらばらな砂；団結していない状態をいう.

［散射］ sǎnshè〔動〕㊖光を散乱させる.〔名〕㊖㊖散乱. スキャッター.［～波］散乱波.［～层］散乱層.［～光］散光.［～角］散乱角.［～截面］散乱断面積.［～矩阵］散乱行列.［～粒子］散乱粒子.［～面］散乱面.［～频带］散乱帯域.［～实验］散乱実験.［～束］散乱ビーム.［～体］散乱体.［～通讯］スキャッター通信.［～物质］散乱体.［～系数］散乱系数.［～因数］散乱因子.［～中子］散乱中性子.

［散声］ sǎnshēng〔名〕㊥弦楽器の弦を押さえずに弾いたときに発する最も低い音.

［散生］ sǎnshēng〔名〕㊄＝'散生日'；〔湖南〕,〔四川〕.〈昨天是贱内的～〉昨日は家内の誕生日だった.〈做～〉誕生日を祝う.〔動〕分散して生える. 散生する.〈酸枣～在向阳山坡〉サネブトナツメが日当たりのいい山の傾斜地にばらばらに生えている.［～混交］㊖散生混合.［～林地］㊖粗放林.

［散生梅衣］ sǎnshēng méiyī〔連〕㊌キクバゴケ.

［散生日］ sǎnshēngrì〔名〕毎年の誕生日；'整生日'〔5年目・10年目ごとの誕生日〕に対して. 注 北京方言では'sǎnshēngrir'と儿化する.

［散食］ sǎnshí〔動〕軽い運動をして食物の消化を助ける.〈吃毕午斋, 都往花园内～去了〉昼のお斎を食べ終わると、みなは腹ごなしに庭へ散歩に出た；（《金瓶梅・66》）.

［散使］ sǎnshǐ〔動〕㊄ばらばらに用いる. 小出しに用いる. 小口に用いる；㊈.

［散收收］ sǎnshōushōu〔形〕㊄ばらばらなさま. まだ組織されず、まとめられていないさま；㊈.

［散手］ sǎnshǒu〔名〕㊄腕前. 技能. 本領；㊈.〔動〕（sǎn, shǒu）手ぶらになる. 手をからにする；多く〔画・模〕.〈巧云散着手就去了〉巧雲は手ぶらで行った.〈又有三四个～跟的〉3, 4人が何も持たずに後からついていった；（《姻緣・3》）.

［散松松(的)］ sǎnsōngsōng(de)〔形〕ばらばらなさま. まとまりがないさま.

［散碎］ sǎnsuì〔動〕ばらばらにする. こまごましている. まとまっていない.〈文章写得太～〉文章がひどくまとまりがない.［～话］まとまりのない話. くだらない話. むだ話. 例〈再没别的～〉くだらない話はもうしなくなった；（《兒女・38》）.［～银］小粒銀.

［散套］ sǎntào〔名〕'散曲'の一種；同一'宫调'の若干の曲からなる組曲.

［散体］ sǎntǐ〔名〕㊈散文体.

［散通］ sǎntong〔形〕㊄てきぱきしている.（動きが）鮮やかである；〔東北〕.〈她左手扶着犁, 右手摇着鞭子, 赶着牲口, 可～啦！〉彼女は左手にすきを持ち、右手で鞭を振り、家畜を使っているが、実に鮮やかなものだ.

［散腿裤］ sǎntuǐkù〔名〕おしりが開いているズボン；幼児用.

［散挽］ sǎnwǎn〔動〕束ねたのが解けてばらばらになる.

［散位］ sǎnwèi ＝'散地'

［散文］ sǎnwén〔名〕① 散文；'韵文'に対して.［～家］散文家.［～诗］㊈散文詩.［～作家］散文作家. ② 詩歌・戯曲・小説以外の文学作品；雑文、随筆など.

［散仙］ sǎnxiān〔名〕官職を持たない仙人；道家の説では仙界にも官職があるとする.

［散香］ sǎnxiāng〔名〕小さな塊、あるいは粉のようになった香料.〈我见二爷时常小荷包有～, …〉私は二爺が小さな財布によく小さな塊の香料をもっているのを見ていますから、…；（《紅樓夢・43》）.

［散心］ sǎn, xīn〔動〕ばらばらな気持ちになる. 気持ちが離れる.〈我们一家子大小, 决不会跟你们散了心〉私たち一家の大人も子どもも、決してあなたたちと気持ちが離れるようなことはない. ☞'散心 sàn, xīn'

［散修修(的)］ sǎnxiūxiū(de)〔形〕㊄散乱しているさま. ゆるんでばらばらなさま；㊈.

S

［散学］sǎnxué〔動〕①不規則な習い方をする. ②聞きかじりで覚える.〔名〕(旧)私塾.［～馆］私塾；俗語. ↔'家塾' ☞'散学 sàn, xué'
［散盐］sǎnyán〔名〕精製していない食塩. ＝'末盐'
［散言］sǎnyán〔名〕(書)とりとめのない言葉.〈按下～〉余談はさておき；(《醒世・4》).［～碎语］〔成〕まとまりのない話. とりとめもない話.
［散眼子］sǎnyǎnzi〔名〕(方)うわっ調子でふまじめな人. 気ままでいいかげんな人；［四川］.〈一个～都没得！〉ふまじめな者は一人もいない.
［散养］sǎnyǎng〔動〕家畜・動物を柵あるいはおりの外に出して運動させる. 放し飼いにする.
［散腰］sǎn, yāo〔動〕腰帯を締めていない.〈你散着腰不冷吗？〉きみは腰帯を締めていないで寒くないのか.
［散要］sǎnyào〔動〕料理店などで一卓でなく一品ずつ注文する.
［散页］sǎnyè〔名〕とじてない一枚の紙をいう.
［散叶莴苣］sǎnyè wōju〔連〕(植)チシャ.
［散逸］sǎnyì〔動〕(書)①ちりぢりになって無くなる. 散逸する. ②世事に関係しないで暇である. ③気が散る.〔名〕散逸. ＝'耗散'［～函数］散逸関数. ☞'散逸 sànyì'
［散佚］sǎnyì〔動〕(書)①紛失する. 散逸する.〈早期作品, 多已～〉早期の作品は、ほとんど散逸してしまった.〈把已经～的材料, 尽量收集起来, 加以合理的整顿〉すでに散逸してしまった資料をできるだけ収集して、合理的に整理する. ②悠然と隠居する.
［散役］sǎnyì〔名〕(書)①旧時、官庁には勤めているのだが実際の職務を持たない役人. ②臨時雇い.
［散银子］sǎnyínzi〔名〕(旧)ばら銭.〈还有三四两～都与王婆〉まだ3, 4'两'あるばら銭をみな王婆にやった；(《金瓶梅・3》).
［散语］sǎnyǔ〔名〕①断片的な言葉、または文. ②(旧)＝'散话'［～歪话］＝'散言碎语'；(《紅樓夢・22》).
［散乐］sǎnyuè〔名〕(旧)芝居・舞踊・音楽・歌唱などの総称.
［散崽］sǎnzǎi〔名〕(方)放蕩者. 遊び人. ぶらぶらしている人；(広).
［散载］sǎnzài〔動〕ばら積みする.〈～谷物〉穀物をばら積みする.
［散职］sǎnzhí〔名〕(主管業務のない、重い責任を負っていない)暇な官職. また、その職にある人；地位の高低を問わない. ＝'散秩'
［散植］sǎnzhí〔名〕(林)ばら植え.
［散纸］sǎnzhǐ〔名〕(方)細かい金；(広).
［散帙］sǎnzhì〔動〕①帙を開く. ②書籍がちらばってなくなる.
［散秩］sǎnzhì〔名〕(書)閑職. また、その地位にある人.〈朱八文华若此, 未离～〉朱八郎はこのように優れた文才の持ち主なのに、つまらぬ官にしか就けない；(《夜怪》).
［散众］sǎnzhòng〔名〕(一定の主人に従うとは限らず、臨時雇い的な)地位の最も低い下僕.〈那些～的, 也有摸得着的, 也有摸不着的〉それらの下僕たちは、(カニに)触ることができたものもいたし、触ることもできなかったものもいた；(《紅樓夢・39》).
［散住］sǎnzhù〔動〕分かれて住んでいる.
［散装］sǎnzhuāng〔名〕〔動〕☞［字解］②.〈把煤～起来〉石炭をばら積みする.〈～出售〉ばら売りする.〈不加包装, ～于船舶上〉包装をせず、船にばら積みする.［～饼干］ばらのビスケット.［～混肥］(土)ばら混肥.［～货］ばら積みの品物.［～货轮］ばら積み貨物船.［～货物］荒荷.［～运输］ばら積み運送.
［散子］sǎnzi (方)＝'馓子'(☞'馓')；［四川］. ☞'散子 sànzi'
［散卒］sǎnzú〔名〕逃散した兵卒.〈收陈王项梁～〉陳王・項梁の逃散兵を手中にした；(《史記・高祖本紀》).
［散嘴］sǎn, zuǐ〔動〕(方)つぼみが開く；［四川］.〈已经～了〉もう花が開いた.
［散做］sǎnzuò〔動〕臨時雇いの仕事をする.〈百二十名, ～乐工〉120名が臨時雇いで演奏の仕事をした；(《水滸》).
［散坐］sǎnzuò〔動〕①(席次などにこだわらず)自由に腰を下ろす. 思い思いの場所に腰を下ろす. ②(旧)宴会や会議が終わって客が別れる.〈众人又复畅饮起来, 酣呼醉舞了好一会, 方才～〉みんなはまた愉快に酒を飲み始め、ずいぶんと長い間飲めや歌えやしてから、帰って行った；(《二十年・19》).
［散座儿］sǎnzuòr〔名〕①(劇場などの)自由席. ②(人力車・タクシーなどの)フリーの客.

［糁㊁］(糝) sǎn ①〔名〕(方)コメ粒；炊き上がっているものの.〈饭～〉飯粒. ②細かい粒を上から下に散らす. ③ばらばらなもの. 砕けて粒状のもの. // ㊀ shēn
［糁饭］sǎnfàn〔名〕(旧)コメの御飯.〈珍珠如～〉真珠はコメの御飯のようだ；(《董西廂・2》).
［糁糁］sǎnsǎn〔名〕コメ・野菜・肉などを入れて作った食品.

［馓］ sǎn (～子)〔名〕(食)(方)油で揚げた食品の一種；棒状・ひねったもの・切れ目のあるものなど；［四川］, 又(旧).〈买饼～茶果〉'饼'、'馓'、茶菓子などを買う；(《水滸・24》). ■'散子'とも書く.

［槮］(槮) sǎn 水中に木を積んで魚を誘い込み、とる.

［糂］ sǎn ＝'糁㊁'

［散㊀］ sàn ①〔動〕散る. 分かれる. 分散する. 散らす.〈花儿～了〉花が散った.〈～戏〉芝居がはねる.〈烟消云～〉雲散霧消する.〈云彩～了〉雲が散った.〈～一～暑气〉暑気を散らす.〈有话早点说清楚, 大家也好～了〉話があるのなら先に言ってください、そうしたらみんなもすぐに解散できます.〈你待我再好, 早晚我也要跟你～〉あなたがこの先いくら優しくしてくれても、いずれはあなたと別れなくてはいけない. ②〔動〕ばらまく. 分け与える.〈～传单〉ビラをまく.〈路上～满了汽油味〉道にガソリンのにおいをまき散らした.〈合多合少等我～〉祝儀の金額がどのくらいが適当か、私が配る；(《清平・快嘴》). ③〔動〕気晴らしをする.〈～心〉気を紛らす.〈～闷〉憂さを晴らす. ④〔動〕(方)解雇する. 首にする；［天津］.〈过去资本家随便～工人〉以前には資本家が自由に労働者を解雇した. ⑤〔動〕('～了'として)事がだめになった. ⑥〔動〕(方)恥をかく. みっともないことをしでかす；'散德行'の省略；［北京］.〈还丢不够, 又上这儿～来了〉まだ恥をかき足りなくて、またここに顔をつぶしに来た. ⑦〔動〕離れる. 行く.〈把灯端, 溺鳖儿拿来我再～〉明かりや尿瓶を持って来たら、私は行きますよ. ⑧〔動〕(方)孤立させる；［東北］.〈自打她跟流氓混在一块, 谁都～着她, 不搭理她〉彼女がならず者の仲間に入ってから、彼女は孤立し、だれも相手にしなくなった. ⑨〔動〕(方)離婚する. 縁談を破談にする；［天津］. // ㊁ sǎn
［散哀］sàn'āi〔動〕(書)悲しみが消えさる.〈于是豁情～〉そこで心が開けて明るくなり、悲しみが消えた；(《語林》).
［散班］sàn, bān〔動〕①散会する. (集まりなどが)終わる.〈现在正是讲学的时候没有工夫闲谈, 等散了班再说吧〉今ちょうど講義の最中で雑談する暇がないから終わってからのことにしよう. ②(旧)文武の官吏が宮廷に出勤して、皇帝に拝謁後散会すること.
［散板］sànbǎn〔動〕(方)①解散する；［湖南］.〈快要～了〉もうすぐ解散する. ②桶の板がばらばらになる；人心が一致しないことを例える.〔名〕京劇の調子の一つ. ☞'散板 sǎn, bǎn'
［散包］sàn, bāo(又) sǎn, bāo〔動〕包みがばらばらになる. (包みの荷物が)荷崩れする.
［散播］sànbō〔動〕ばらまく. まき散らす.〈～种子〉種をばらまく.〈～谣言〉〈～流言〉デマをまき散らす.［～机］散播機.
［散布］sànbù〔動〕ばらまく. 散布する. まき散らす. (各所に)散らばる. ＝'布散'〈～传单〉ビラをまく.〈～谣言〉デマをばらまく. 風説を流布する.〈～谬论〉でたらめな論をまき散らす.〈～流言〉流言をまき散らす.〈～毒菌〉病菌をばらまく.〈～毒素〉毒素をまき散らす.〈～淫乱的毒气〉みだらな毒気をふりまく.〈羊群～在山坡上吃草〉ヒツジの群れが山の斜面に散らばって草を食べている.〈他望着那一轮～无限光辉的明月〉彼は無限に皓々と輝く明月を眺めていた.〔名〕①散布.［～加煤机］散布ストーカー.［～图］(気)点図表.［～性炸弹］(軍)散布焼夷爆弾.［～用施肥机］(農)散布用施肥機. ②(機)ディスパージョン. スプレッジング. スプレッダー.
［散步］sàn, bù〔動〕散歩する.〈晚饭后在公园里散散步〉夕御飯の後、公園を散歩する.〈他提议上街去～〉彼は街へ行って散歩しようと提案した.〈他实在忍不住了, 便从床上坐了起来, 在院子里来回～〉彼はどうにもがまんできず、ベッドから起きると、中庭へ出て散歩した.
［散财］sàncái〔動〕(旧)金銭を気前よく遣う.〈乃～结客, 周贫恤寡, 欲以豪侠成名于世〉銭を惜しみなく遣って遊客と関係を結び、貧乏人を救い、未亡人をあわれみ、権勢と侠気で世に名をあげようとした；(《警世・25》).
［散策］sàncè〔動〕(書)散策する；つえをつき散歩する.
［散场］sàn, chǎng〔動〕①芝居や映画がはねる. ②(方)(sànchǎng)解散する；［湖南］.〈我们还是求个好好～吧〉我々はやはり、あとくされのない解散を求めている.〔名〕(sànchǎng)①(林)閉場. ②(旧)終末. 終結. 終わり.〈到底有个～〉結局は終わりがある；(《醒世・2》).
［散朝］sàn, cháo〔動〕朝廷から退出する；'上朝'に対し.
［散弹］sàndàn(又) sǎndàn〔名〕散弾. ばらだま.［～枪］散弾銃.［～纸盖］(林)押さえ蓋. ☞'散弹 sǎndàn'(☞'散旦 sǎndàn')
［散蛋］sàn, dàn〔動〕(方)解散する. お開きにする. 協力をやめる.〈要是他不答应就和他散个蛋的啦〉もし彼が承知しなければ、彼とは手をきる.
［散档］sàndàng〔動〕(方)解散する. 仲間関係を解消する. 終わる；(広).
［散德行］sàn déxing〔熟〕(方)公衆のいる場所で面目を失う；［北京］.〈这俩上这儿来～来了〉この二人はここに恥をかきに来た.
［散发］sànfā〔動〕①まく. ばらまく. 配る.〈～学习文件〉学習文献を配る.〈～印刷品〉印刷物をばらまく.〈～传单〉ちらしをまく.〈把再版十万册向群众～〉再版の10万冊を大衆に配布する.〈人们组织了办事处接收贺礼, ～请帖〉人々は事務所を組織して、お祝いの贈り物を受け、招待状を出した. ②発散する.〈～着臭气〉臭気を発散している.〈～香味〉香りを発散する.〈他们创作出来的诗, ～着强烈的时代气息〉彼らが創作した詩は強烈な時代の息吹を発散している.〈～着花香的小道〉花の香りを発散させている小道. ☞'散发 sǎnfà', ［次項］
［散发］sàn, fà〔動〕髪を振り乱す.［披头～］〔成〕髪を振り乱す. ☞［前項］

[散放] sànfàng 〔動〕①配り与える.〈～钱〉現金を施し恵む. ②発散する.〈～香气〉香気を発散する. ③つないでいた家畜などを放つ. ☞'散放 sǎnfàng'

[散风] sàn,fēng 〔動〕雰囲気をまき散らす.〈他眼下不一定敢散这种风〉彼は目下のところこんな空気をまき散らす勇気があるとは限らない.

[散符] sànfú 〔動〕道士がお札を人々に分かち与える.

[散福] sànfú 〔動〕お供物をさげて食べる.祭祀の後、供物を分かち与える.〈请老爷～〉どうか供物を分かち与えてください;(«西遊·18»).〈在后堂～饮酒〉奥座敷でお供物をさげて食べ、酒を飲んだ;(«水滸·15»).

[散干闷] sàn gānmèn 〔熟〕(方) 人をなぶりものにする;〔雲南〕.〈拿人～〉人をなぶりものにする.

[散工] sàn,gōng 〔動〕①職工を解雇する. ②工場がひける. ③仕事を終える.仕事がひける. ④仕事をやめる.〈三天两头的～〉しょっちゅう辞職する. ☞'散工 sǎngōng'

[散光] sànguāng 〔名〕①(気) ソーラー·スポット. ②散光.〔～照明〕(機) ルーバ照明. ☞'散光 sǎnguāng'

[散寒草] sànháncǎo 〔名〕(植) ヒメクグ.

[散哄] sànhòng 〔動〕=‘散伙’

[散花] sànhuā 〔動〕失敗する.だいなしにする. ☞'散花 sǎnhuā'

[散花投] sànhuātóu 〔名〕(体) スプラッシュ;ボウリング.

[散华] sànhuā 〔動〕仏の供養に花をまき散らす.〈请先经呗礼拜,～烧香〉まず読経礼拝して、花をまき散らし、香を焚くことを請うた;(«宣驗記»).

[散会] sàn,huì 〔動〕散会する.

[散火] sàn huǒ 〔連〕体内の熱を発散させる;熱が内にこもると病気になる.〈讲究喝十个子儿一包的茶叶,加上两包白糖,为了补气～〉凝って、一包み銅貨10枚の茶を飲み、それに二包みの白砂糖を加えるのは、元気をつけ体内の熱を発散させるためだ.〔動〕(sàn,huǒ) (白) =‘散伙①’〈我是战不过他,不趁此～,还等甚么?〉私はあいつに太刀打ちできない、今のうちに仲間を解散しないで、何をあてにするんだ;(«西遊·30»).〈各自～〉それぞれ解散した;(«水滸·68»).

[散伙] sàn,huǒ 〔動〕①仲間関係を解く.(グループが)解散する.〈学习时间他昏昏忽忽什么也没听进去,临到～了,走到湖边上他清醒了些〉学習の間、彼はぼんやりして何も耳に入らなかったが、解散になり、湖のほとりまで歩いてくると、彼は少し頭がはっきりした.〈左右是～罢咧〉いずれにせよ縁切りというだけのことだ;(«三俠·9»). ②取り引きをやめる.〈你嫌不好就～〉よくないというなら取り引きをやめる. ③(方) 離婚する;〔北京〕.〈现在的小青年恋爱结婚没有思想基础,有不少结婚没几个月就～的〉今の若者の恋愛結婚には思想的な基礎がなく、結婚して数か月もたたないうちに離婚するものが少なくない.〔二心的夫妻——早晚～了〕〔歇〕ふた心をもった夫妻——そのうちばらばらになる. ④別れる.別々になる.〈买口棺木,把师父埋了,我两个各寻道路～〉お棺を買って、お師匠様を埋葬し、われら二人はそれぞれ道を探しに別れよう;(«西遊·57»).〔～东道〕(白) 別れの宴.

[散缰] sànjiāng 〔動〕手綱が切れる.

[散焦] sànjiāo 〔動〕焦点がぼける.焦点が外れる.〔名〕焦点外れ.焦点ぼけ.フォーカス·アウト.〔～现象〕離散作用.

[散结] sànjié 〔名〕(中薬) 患部に瘡腫·瘰癧などの結塊と結核の症状があるとき、順当な薬を使って治療し消散させることをいう.

[散劲] sànjìn 〔動〕気が抜ける.気が緩む.〈咱们谁也不能～〉我々はみんな気を緩めてはいけない.

[散禁] sànjìn 〔動〕(書) 拘禁の度合いを緩める.

[散酒] sànjiǔ 〔動〕酒気を覚ます.酔いを覚ます.

[散局] sànjú 〔動〕マージャンが終わる. ☞'散局 sǎnjú'

[散举] sànjǔ 〔名〕科挙の試験の郷試で5番目までの合格者を‘经魁’といい、それ以外の合格者を‘散举’という.

[散开(了)] sàn,kāi(le) 〔動〕①分散する.散る.〈云彩～了〉雲が切れて広がった.〈请大家～,不要围观〉見物はやめにして帰ってください.〈人都挤到一块儿了,一时也散不开〉人が一度に殺到してしまったので、ちょっと散らすことができない. ②(軍) 分開する. ③(体操の)体形に開け.(軍隊の)間隔を開け;号令. ☞'散开(了) sǎnkāi(le)'

[散孔材] sànkǒngcái 〔名〕(林) 散孔材.

[散裂] sànliè 〔名〕(機) スパーリング.スポーリング.スポール.〔～试验〕スポーリング試験.スポーリング·テスト.

[散乱] sànluàn 〔形〕散乱している.散り散りばらばらになっている.(書)〈头发～〉髪が乱れている.〈精神～〉精神が乱れている.〈看到一些散散乱乱的敌军〉散り散りばらばらになった敵軍が何人か見えた.

[散落] sànluò 〔動〕①散り落ちる.〈花～了一地〉花が地面いっぱいに散った. ②分散している.散在している.まばらになっている. (書) ③離ればなれに流浪する. ☞'散落 sǎnluò'

[散漫] sànmàn 〔動〕(書) ばらばらに散らばる.〈倒塌～〉倒れ崩れてばらばらに散らばる;(«兒女·2»). ☞'散漫 sǎnmàn'

[散麦] sànmài 〔名〕こぼれたムギ.

[散闷] sànmèn 〔動〕☞〔字解〕③.〈去走一遭,～则个〉一度行って、気晴らしをしたいんだ;(«警世·28»).〈何不往花园～则个〉お庭へ出て気晴らしでもなさいませ;(«警世·6»).

[散贫] sànpín 〔動〕(書) 貧しい人に財物を配る.

[散气] sàn,qì 〔動〕気晴らしをする.

[散遣] sànqiǎn 〔動〕(書) ①(軍隊などを)解散する. ②各方面に派遣する.

[散亲] sàn,qīn 〔動〕婚約を解消する.

[散热] sànrè 〔名〕熱放散.熱喪失.放熱.〔～板〕ベンチレーテッド·リブ;射撃、狩猟.〔反应〕(気) 散熱反応.〔～管〕ラジエーティング·パイプ.〔～片〕(機) 空冷ひれ.冷却翼.冷却リブ.冷却用ひれ.鐙板.〔～器〕1)(機) ラジエーター.放熱器.冷却器. 2)(電) ヒート·シンク.〔～装置〕(電) ヒート·シンク.

[散人] sàn,rén 〔動〕解職する.解雇する. ☞'散人 sǎnrén'

[散散儿] sànsanr 〔動〕①分散する.散らばる. ②気分を晴らす. ③散歩する.

[散散停停] sànsantíngtíng 〔形〕何もせずのんびりとしたさま;×‘散停’.

[散失] sànshī 〔動〕①散逸する.〈防止古书～〉古書の散逸を防ぐ. ②(水分などが)散失する.〈西瓜皮厚,水分不容易～〉スイカは皮が厚いから、水分は容易になくならない.〔～中子〕(物) 散乱中性子.

[散施] sànshī 〔動〕(白) あちこちに施す.

[散水] sànshuǐ 〔名〕(建) 雨おち.犬ばしり.

[散台] sàn,tái 〔動〕お流れになる.流会になる.解散する.散らばる.〈差一点没散了台〉あやうくお流れになるところだった.

[散摊(子)] sàn,tān(zi) 〔動〕①(共同生活していた者が)生活を別にする. ②(方)(組になっていた者が)別々になる.(組織·隊列などを)崩す.ばらばらにする.仲間組織を解く.グループを解散する.=‘散伙’;〔北京〕、〔東北〕.〈他们不能一块过了,只好～子〉彼らはいっしょにやっていけなくなって、しかたなくグループを解散した.〈筹备会早～了,锣齐鼓不齐,凑不到一块儿〉準備会はとっくに解散したよ、こちらはそろってもあちらがそろわず、まとまらなかったんだ.〈敌军哗的一声散了摊子,乱跑,…〉敵はわっと隊を乱し、ところかまわず逃げ、…. ③離婚する. ④露店をたたむ.〔兔儿爷打架——～〕〔歇〕‘兔儿爷’がけんかをする——店じまいをする;‘兔儿爷’は中秋節に露店で売る、頭がウサギで人の形をした泥製の玩具. (転) 解散する、仲間関係を解消するという意味にかける. ⑤逃亡する.

[散谈子] sàn tánzi 〔熟〕(方) 冗談を言う.=‘开玩笑’、‘涮坛子’;〔四川〕.〈你真会～〉きみは本当に冗談がうまい.

[散堂] sàntáng 〔動〕(白) 退庁する.官庁の事務室または法廷がはねる.〔～鼓〕役人が退庁する知らせの太鼓.

[散瞳] sàntóng 〔名〕(医) 散瞳.

[散亡] sànwáng 〔動〕①(書物などが)散逸する. ②人が離散逃亡する.

[散尾葵] sànwěikuí 〔名〕(植) カレカヤシ.ヤマドリヤシ;ヤシ科.

[散席] sànxí 〔動〕宴会が終わって、みんなが別れ別れになる.会がお開きになる.〈～的时候,胡博士和另一位美国出身的博士去打台球去了〉宴会がお開きになってから、胡博士ともう一人アメリカ出身の博士はビリヤードをやりに行った.

[散戏] sàn,xì 〔動〕☞〔字解〕①.

[散心] sàn,xīn 〔動〕☞〔字解〕③.〈到公园走走散散心〉公園に行って気晴らしに歩こう.〈出去散散心〉気晴らしに出かける.〈邀请她同到花园里去～〉気晴らしに公園にでも行こうと彼女を誘った.〈我瞒着她说往苏州去～〉私は彼女には蘇州へ気晴らしに行くのだと言っておいた.〈～耍子〉気晴らしに遊ぶ;(«二拍·8»).〈今日我去云台观～咱〉今日は雲台観に憂さ晴らしに行くとしよう;(«元曲·魯齋郎·4»).〈姐姐心儿闷呵,那里～耍咱〉お嬢さん気がふさいでいるなら、どこかで気晴らししなさい;(«王西廂·5·1»). ☞'散心 sǎn,xīn'.

[散学] sàn,xué 〔動〕①学校がひける.=‘放学’、‘下学’ ②学校が休暇になる. ☞'散学 sǎnxué'

[散血草] sànxuècǎo 〔名〕(植) キランソウ.

[散血丹] sànxuèdān 〔名〕(植) ①イガホオズキ;ナス科. ②キランソウ.

[散衙] sànyá 〔動〕役所の仕事が終わって帰る.=‘退堂’〈巴得～,这日就无事了〉役所が早く引けないかと待っておりましたが、その日は何事もなく済みました;(«古今·6»).

[散烟] sànyān 〔動〕①(勤めなどを)やめる. ②仲間関係を解消する.解散する.

[散筵] sànyán 〔動〕(白) 宴会が終わる.

[散逸] sànyì 〔動〕(書) 集まっていたところから周囲にばらばらになる. ☞'散逸 sǎnyì'

[散与] sànyǔ 〔動〕(白) 散じ与える.ばらまき与える.

[散郁] sànyù 〔動〕気晴らしをする.〔～消愁〕〔成〕憂さを晴らす.

[散在胎盘] sànzài tāipán 〔連〕(生) 散在胎盤.

[散子] sànzi 〔名〕ヒツジの腸の中で最も軟らかい部分. ☞'散子 sǎnzi'

S

SANG ㄙㄤ

[丧㊀](喪、丧) sāng ①[名]喪. 人の死に関する事柄. 〈执百日之～〉百日の喪に服する. 〈吊～〉お悔やみを述べる. お悔やみに行く. 〈治～委员会〉葬儀委員会. ②柩. ③[名]姓. // ㊁ sàng

[丧榜] sāngbǎng [名]人が死んだとき、出棺の日時・死者の生年月日・死亡年月日などを書いたもの;喪中を知らせる張り紙. ＝'殃书'

[丧棒] sāngbàng [名]葬式のとき肉親がつく杖.

[丧船] sāngchuán [名]遺体を故郷に運ぶ船.

[丧服] sāngfú [名]喪服. 〈蒙在雾里的夕阳好像穿着～〉霧につつまれた夕日はさながら喪服を着ているようだった.

[丧祭] sāngjì [名]葬儀用のいけにえ.

[丧家] sāngjiā [名]不幸のあった家. 忌中の家. ☞'丧家 sàngjiā'

[丧假] sāngjià [名]親族の死後、葬儀を処理するために与えられる休暇. 〈他不仅没有多歇, 三天的～只歇了一个半天〉彼は多くは休まなかったのみならず、3日の忌引さえ、たった一日半しか休まなかった.

[丧柩] sāngjiǔ [名]㊂柩. 〈迎了～归来〉柩を迎えて帰って来た;(«二拍・6»).

[丧居] sāngjū [名]喪中の居所. 不幸のあった家の所在地;死亡通知の用語.

[丧礼] sānglǐ [名]葬儀の礼式. 葬礼.

[丧乱] sāngluàn [名]㊊死亡・災いのこと. 戦乱をいう.

[丧门神] sāngménshén ＝'丧门星' ①死をつかさどる人に不運をもたらす凶神. 疫病神. ②㊄苦虫をかみつぶしたような顔をした人;[天津].

[丧门星] sāngménxīng ＝'丧门神'

[丧牌] sāngpái [名]不幸のあった家で、初七日後に出す忌中の訃文;呉の地方の古い風俗.

[丧盆] sāngpén [名]喪主が出棺の時投げて割る土器.

[丧棚] sāngpéng [名]葬式用の小屋.

[丧人] sāngrén [名]㊊喪に服している人. ☞'丧人 sàngrén'

[丧煞] sāngshā [名]喪中に凶神を恐れる迷信.

[丧声歪气] sāng shēng wāi qì ＝'丧声嚎气'[成]激しくののしる. 激しくしかる. ＝'恶声恶气'

[丧事] sāngshì [名]葬儀. 〈办理～〉葬儀を営む. 〈家中热闹得已不像是有～〉家の中はざわめいていて、お葬式があるようには見えない.

[丧书] sāngshū ＝'丧榜'

[丧条子] sāngtiáozi [名]出棺の日時などを書いて門口にはる札.

[丧帖(ㄦ・子)] sāngtiě(r・zi) [名]葬式通知;親戚・友人・知人に出す.

[丧头] sāngtóu [名]喪中を示すために頭に巻くはち巻.

[丧仪] sāngyí [名]葬式. [回教～]回教の葬式.

[丧音] sāngyīn [名]葬儀の始まりの合図に用いる'云板'〔雲形の鉄板をとりつけた打楽器〕の音. 〈连叩四下, 正是～, 将凤姐惊醒〉続けざまに四つたたくと、これがまぎれもない葬儀の始まりの合図で、鳳姐はその音に驚き目をさました;(«紅楼夢・13»).

[丧葬] sāngzàng [動]葬儀を執り行い、死者を埋葬する. [名]葬儀. [～费]葬儀の費用.

[丧钟] sāngzhōng [名]教会の喪葬の鐘. 〈打～〉弔いの鐘を鳴らす. ㊕滅亡の例え. 〈你打了～!〉おまえなんかくたばれ;(«魯・故・奔»).

[丧主] sāngzhǔ [名]喪主. 不幸のあった家の主人;通常長男が喪主となる. 長男がいない場合は正妻の血をひく孫(嫡孫)が喪主となる.

[桑] sāng ①クワの木. 〈～树〉同上. ②[名]姓.

[桑巴] sāngbā [名]㊇サンバ. [～舞]同上.

[桑白皮] sāngbáipí [名]㊥クワの木の内層の根皮. 桑白皮;白色. 水腫・せき・利尿などに効あり.

[桑棒] sāngbang ＝'桑梆'[形]㊄①(物が)こわばっている. (布地などが)ごわごわしている. 〈这双鞋咋这么～?〉この靴はどうしてこんなにごわごわしているんでしょう. ②表情がこわばっている. ③(性質が)荒い. 穏やかでない. [動](表情を)こわばらせる. くもらせる.

[桑勃式摔跤] sāngbóshì shuāijiāo [連]㊈サンボ;格闘技の一種.

[桑蚕] sāngcán [名]㊐カイコ. ＝'家蚕'[～丝]㊍家蚕糸. 絹糸. シルク.

[桑草] sāngcǎo [名]㊏クワクサ. ＝'水蛇麻'

[桑杈] sāngchā [名]クワの木で作ったさすまた;干してある作物をひっくりかえすのに用いる.

[桑橙] sāngchéng [名]㊏オーセージオレンジ. ハリグワ. [～素]㊌マクルリン.

[桑尺蠖] sāngchǐhuò ＝'桑蠖'[名]㊐シャクトリムシ. エダシャクトリ.

[桑地] sāngdì [名]クワ畑.

[桑土] * sāngdù [名]㊊クワの株根. 〈彻彼～〉あのクワの根をはぐ;(«詩經・豳風・鴟鴞»). ☞'桑土 sāngtǔ'

[桑蠹] sāngdù [名]'蝤蛴'の別称.

[桑耳] sāng'ěr [名]クワの木に生ずるキクラゲ.

[桑飞] sāngfēi [名]㊔'鹪鹩'の別称.

[桑果] sāngguǒ [名]①㊏複果. 多花果. 集合果. ②㊄クワの実;[四].

[桑果果] sāngguǒguǒ ㊄＝'桑果②';[四].

[桑弧蓬矢] sāng hú péng shǐ [成]クワの木の弓とヨモギの矢;昔、男子が生まれると、これで天地四方を射て、邪を払い、その子が将来四方に雄飛することを祝った;(«禮記・內則»). 〈大丈夫生于天地之间, ～〉男がこの世に生まれたら、クワの弓とヨモギの矢で功名を立てるのだ;(«金瓶梅・47»).

[桑虎] sānghǔ [名]㊐カサハラムシ.

[桑扈] sānghù [名]㊊①鳥の名. ②隠者の名. ③少昊の官名;九扈の一つ. ④(Sānghù)複姓.

[桑黄] sānghuáng [名]㊏キコブタケ.

[桑蠖] sānghuò [名]㊐クワシャクトリムシ;クワエダシャクの幼虫で、クワの害虫.

[桑寄生] sāngjìshēng [名]①㊏ヤドリギ;もとクワにやどったものに限った. ②㊥桑寄生. ヤドリギの類の葉をつけた枝;強壮・鎮痛薬.

[桑间濮上] Sāng jiān Pú shàng [成]みだらな土地柄. 男女密会のところ;'桑间'も'濮上'も河南省の地名で、この地方の音楽は歓楽的であったことから. ＝'桑濮';(«禮記・樂記»).

[桑间之约] sāng jiān zhī yuē [成]男女の密会;(«詩經・鄘風・桑中»).

[桑鸠] sāngjiū [名]㊔カッコウ;«爾雅・釈鳥»では'鸤鸠'とする. ＝'布谷'

[桑科] sāngkē [名]㊏クワ科.

[桑蜡虫] sānglàchóng [名]クワやチャの害虫.

[桑琅琅] sānglánglánɡ [擬]㊊ぽんぽん;鼓を打つ音.

[桑里] sānglǐ [名]㊊故郷;昔、家のまわりにクワや'梓树'〔キササゲ〕を植えたところから.

[桑林] sānglín [名]クワの林.

[桑落] sāngluò [名]㊊クワの葉が落ちるころ. [～酒]酒の名;'桑落'のころに醸したもの. ㊕陰暦の9月の称.

[桑麻] sāngmá [名]クワとアサ. ㊕農事の代称. [～地土]㊂田畑. ㊟〈你怎生弃舍了铜斗ㄦ家缘, ～〉あなたはしっかりした家屋敷や田畑をどうして捨てるのか;(«元曲・魯齋郎・3»).

[桑门] sāngmén [名]㊀出家して修行する人. ＝'沙门'

[桑螟] sāngmíng ＝'桑螟蛾'[名]㊐クワノメイガ;メイガの一種. クワの葉につく害虫.

[桑拿浴室] sāngná yùshì ＝'桑那浴'[連]サウナ風呂.

[桑牛] sāngniú [名]㊍カタツムリ.

[桑农] sāngnóng [名]クワ栽培を主とする農民.

[桑泡ㄦ] sāngpàor [名]㊄クワの実;[四川]. 〈～没熟, 不好吃〉クワの実は熟れていないので、おいしくない.

[桑皮] sāngpí [名]クワの木の皮;製紙の材料. [～纸]桑皮紙. ㊟〈摸出张折着的厚～〉折り畳んだ一枚の厚い桑皮紙を懐から探り出した.

[桑螵蛸] sāngpiāoxiāo [名]①カマキリの卵. ②㊥桑螵蛸;強壮薬.

[桑坡ㄦ] sāngpōr [名]土地の境界;昔、河北地区では両家の土地の境界にクワの木を植える習慣があったことから.

[桑濮] sāngpú [名]㊊＝'桑间濮上'

[桑邱] Sāngqiū [名]複姓.

[桑葚(ㄦ・子)] sāngrèn(r・zi) [名]クワの実;俗語. ＝'桑椹 sāngshèn'

[桑色素] sāngsèsù [名]㊌モーリン.

[桑椹] sāngshèn ＝'桑葚'[名]クワの実. [～酒]同上を原料にした酒.

[桑氏鬣狗] sāngshì liègǒu [連]㊍リサンハイエナ.

[桑枢] sāngshū [名]㊊クワの木で作った枢. クワの戸. ㊕貧賤のたとえ. [～瓮牖][成]みすぼらしい家. 貧家. ＝'蓬户瓮牖';(«莊子・譲王»).

[桑树] sāngshù [名]クワの木.

[桑天牛] sāngtiānniú [名]㊐カミキリムシ.

[桑田] sāngtián [名]クワ畑. [沧海～][～变沧海][成]陸が沈んで海になる;変化が大きく速い;(葛洪«神仙傳»).

[桑酮] sāngtóng [名]㊌モリンドン.

[桑土] sāngtǔ [名]クワを植えるのに適当な土地. クワの茂った野原.

[桑象虫] sāngxiàngchóng [名]㊐クワトウムシ.

[桑新妇] sāngxīnfù [名]㊀婦徳のない女. 不貞な女. ＝'搧坟的'

[桑叶] sāngyè [名]①クワの葉. ②㊥桑葉. クワ類の葉;解熱・鎮咳・眼病薬.

[桑蝇] sāngyíng [名]カイコのウジバエ;クワの葉に卵を生み、カイコの体内でウジになる.

〔桑榆〕 sāngyú 〔名〕(書) クワとニレ；太陽はクワとニレの間に没するとされたところから、日没のところを指す．また晩年を指す．［～坟陇］長く住んで先祖の墓にまつられる．例〈～，百有余代〉長く住んで先祖の墓に葬られた人は百余代にもなる；（《靈應》）．［～暮景］〔成〕年老いて余命いくばくもないさまのたとえ；日没の残光がクワやニレの木のこずえを照らしていること．［～晩景］＝'桑榆暮景'；（《幼學故事瓊林》）．例〈一日老母心内觉得不爽，不想～，竟是一病不起〉ある日、老母は具合が悪くなったが、なにしろ老人のことで、ついに病になると立てなかった．［～之景］日没時に残光がグワやニレの木の上に残っているさま．(喩)晩年のさま．＝'桑榆之光' 例〈～，形若木偶〉年寄りのようすは木偶のようだ；（《金瓶梅·77》）．

〔桑园〕 sāngyuán 〔名〕クワ畑．桑園．

〔桑枝〕 sāngzhī 〔名〕(中薬)桑枝．［～酒］クワの実で造った酒．クワ酒．

〔桑中〕 sāngzhōng 〔名〕《詩経·鄘風》の篇名；序に「淫奔を風刺する詩」とある．［～之喜］〔成〕(男女の)不義の契り；（《左傳·成公二年》）．［～之约］〔成〕(男女の)密会私通．

〔桑主〕 sāngzhǔ 〔名〕クワの木で作った位牌．

〔桑梓〕 sāngzǐ 〔名〕(書) 故郷；昔、住宅のまわりに'桑'と'梓'を植えた；《詩経·小雅·小弁》の'维桑兴梓，必恭敬止'〔故郷のクワの木とアズサの木は父母が植えたものだから、それに対して敬意を払わなければならない〕から．〈那鄄都乃是～之地，少不得去看一看坟墓，会一会亲友〉その鄄都は郷里なので、墓参りをし、親戚·友人にも会わないわけにはいきません；（《警世·1》）．［～情殷］〔成〕故郷を思う情があつい．

〔桑子〕 sāngzǐ 〔名〕(方) クワの実；(魯)．〈～落地〉クワの実が地面に落ちる；（《魯·吶·兔》）．

〔桑籽〕 sāngzǐ 〔名〕(方) クワの実．＝'桑泡儿'；〔四川〕．

［搡］

sǎng ①〔動〕(方) 力を込めて押す．突き飛ばす；(魯)，〔東北〕．〈用力一～〉力を込めてぐいと押す．〈把他～一个跟头〉ぐいと押して彼を転ばした．〈装好一碗饭，～在七斤的面前说：…〉御飯を一杯盛ると、七斤の前に突きつけて…と言った；（《魯·吶·風》）．②〔動〕支えをする．つっかいをする．③〔動〕無理に押し込む．④〔動〕互いに辞退する．⑤(方) でたらめを言う；〔北京〕．〈别随嘴儿～！〉でまかせを言うな．⑥(方) ののしる．〈周四嫂感到苦痛似地向，立刻又～孩子一句〉周四嫂は、つらそうなようすで尋ねると、すぐに子どもをひと言ののしった．⑦(方)＝'搗'，'砸' ⑧(方)＝'扔'

〔搡搭〕 sǎngda ＝'搡达'，'搡掇' 〔動〕(方) ①押す．つきとばす；〔東北〕．②＝'搡嗒'；〔東北〕．

〔搡嗒〕 sǎngda 〔動〕(方) (言葉で)いじめる，ののしる；〔東北〕．〈动不动就～奶奶〉ややもすれば、おばあさんをいじめる．

〔搡堵〕 sǎngdu 〔動〕(言葉で)たてつく．〈谁把你这样的人放在眼里啦？老李～他说〉だれがおまえのような人間を眼中におくもんか．老李は彼にたてついて言った．

〔搡话〕 sǎnghuà 〔名〕(方) わざと人をそしり、笑い者にする言葉；(魯)．

［嗓］

sǎng ①(～子)*〔名〕のど．②(～儿)〔名〕声．出る声．〈哑～儿〉しわがれ声．〈小～儿〉小声．

〔嗓膈眼子〕 sǎnggéyǎnzi 〔名〕(方) のど；〔北京〕．

〔嗓根〕 sǎnggēn 〔名〕(白) のどもと．のど．〈望牛二～上搠个着〉牛二ののどもと目がけて、ぐさりと突きさした；（《水滸·12》）．［～轴子］のど．食道．

〔嗓根头子〕 sǎnggēntóuzi 〔名〕(白) のど．口．(喩) 声．〈堵住了众人的～，这事也就罢休〉衆人の口をふさいだら、この事はそれまでとなる；（《姻緣·78》）．

〔嗓葫芦〕 sǎnghúlu 〔名〕(方) のど．＝'喉咙'；〔東北〕．

〔嗓磕〕 sǎngkē 〔動〕(白) あざけりそしる．嘲笑する．〈你～他怎的！〉おまえは、なんで彼をあざけるのだ；（《元曲·曲江池·3》）．(注) '嗓嗑' '膝磕'とも書く．

〔嗓门(儿)〕 sǎngmén(r) 〔名〕声．音声．のど；多く声をいう．〈～高〉声が高い．〈说话的～也很大〉話し声も大きい．〈清清～〉軽くせき払いをする．〈～大〉声が大きい．〈我～大惯了〉私は声が大きいのは習慣です．〈响亮的～〉よくとおる声．

〔嗓食〕 sǎngshí 〔動〕(白) むさぼる．＝'贪吃'

〔嗓窝子〕 sǎngwōzi 〔名〕のどのくぼみ．

〔嗓丫〕 sǎngyā 〔名〕(方)(喩) セミ．＝'知了'，'蝉'；一日じゅう、しゃべったり歌ったりしている人を形容する．

〔嗓音〕 sǎngyīn 〔名〕①＝'嗓门(儿)' 〈低沉却又有力的～〉低く沈んだ、しかしまた力強い声．〈亮开～〉声がとおるようにする．〈～洪亮〉声が朗々としている．〈～沙哑〉声がかすれる．〈提一提～〉声を張り上げる．〈滚开！　他又提高～〉出て行け、彼はまた声を高くした．〈他某一次受凉失去～以后，就一直用沙哑的声音讲话〉彼はある時風邪をひいて声が出なくなってから、ずっとのどのつぶれたかすれ声で話をする．②(電) ノイズ．

〔嗓韵儿〕 sǎngyùnr 〔名〕声·音声．〈年青女人的～〉若い女性の声．

〔嗓子〕 sǎngzi 〔名〕①のど．＝'喉咙' 〈～疼〉のどが痛い．〈～冒烟〉極端にのどが渇くこと．〈我的～喊哑了〉どなったので、のどがかれてしまった．［～眼(儿)］のど．例〈心跳到～里〉心臓がのどから飛び出しそうになる；びくびくして胸が詰まる．［到了～眼上］〔熟〕＝'顶嗓' ［～痒痒］のどがちくちくする．②話·歌·劇の曲などの声を指す．＝'嗓音' 〈提高～大声叫〉声を高くして大声で叫ぶ．〈可着～喊〉ありたけの声を出して叫ぶ．〈她的～不错〉彼女ののどはいい．〈他的沙～便愉快的大声唱了起来〉彼はしわがれた声で楽しそうに大声で歌い出した．

［磉］

sǎng ①(～子)〔名〕土台石．支柱石．②〔名〕(方) 塀の基礎；〔北京〕．〈码～〉城壁の基礎を築く．

〔磉磴〕 sǎngdèng 〔名〕(方) 土台石．支柱石；〔四川〕．〈～都有箭子大〉土台石はどれもふるいの大きさである．

［颡］

sǎng ①〔名〕ひたい．おでこ．＝'脑门子' ②'叩头'の礼をする；'稽颡'の略．③＝'嗓'

〔颡根〕 sǎnggēn 〔名〕(白) のどもと．＝'嗓根'

〔颡子眼(儿)〕 sǎngziyǎn(r) 〔名〕のどの穴．＝'嗓子眼(儿)' ［日头照着～］おてんとうさまがのどの穴を照らす．(喩) 公明正大である．

［丧(二)］（喪、丧）

sàng ①〔動〕なくす．喪失する．〈～命〉☞〔語彙〕．〈他们的这些行动是把他们的国格已经～尽了〉彼らのこういう行動は彼らの国の品格をすでにすっかりなくしてしまった．〈忽一日，于南垣隙中，窥见非烟，而神气俱～，废食思之〉とある日、南側の塀より非煙をかい間見て、心も魂もすっかり抜けてしまったように寝食を忘れて思慕いたしておりました；（《清平·刎頸》）．②〔動〕死ぬ．〈因为～了妻房罗氏，…〉妻の羅氏が亡くなったので、…；（《古今·40》）．③〔動〕つっけんどんにする．あしざまに言う．〈我诚意向他请教，他却～我一顿〉私が誠意をもって教えを請うたのに、あの人はけんもほろろだった．〈净拿话～他〉彼をあしざまに言ってばかりいる．〈一天到晚～着个脸，谁惹他啦！〉一日じゅう不機嫌そうな顔をして、だれが彼の気に障るようなことを言ったんだ．〈到处拿言语～我〉あちこちで私のことをあしざまに言う；（《金瓶梅·73》）．④〔動〕(方) がっかりする．いやになる；〔北京〕．〈～透了〉まったくいやになる．⑤(方) ばかげている．気がおかしい；〔広〕．// (一) sāng

〔丧败〕 sàngbài 〔動〕滅亡する．失敗する．

〔丧梆〕 sàngbang ＝'丧谤'，'丧棒' (方)〔形〕語感が荒々しい；〔北京〕．〈开出口来老那么～〉口を開くといつも荒々しいことを言う．［～子］つっけんどんな人．横暴な人．〔動〕言葉で攻撃する．悪態をついて逆らう．そっけなくする．つっけんどんに言う；〔北京〕．〈净拿气话～人〉怒りを含んだ言葉で人を攻撃ばかりしている．〈妹妹听的哥哥没好声气，就也～他道〉妹は兄の怒った声を耳にするやいなや、兄に悪態をついた．

〔丧胆〕 sàngdǎn 〔動〕肝をつぶす．たまげる．〈闻风～〉うわさを耳にして肝をつぶす．〈～求和〉肝をつぶして敵と講和を求める．〈妖邪～，鬼精逃潜〉妖怪は恐れおののき、幽霊は逃げ隠れる；（《警世·40》）．〈蜀兵见之，尽皆～〉蜀兵はこれを見ると、みな肝をつぶした；（《三國·95》）．［～游魂］〔成〕ふらふらで気が抜けたようになったさま．例〈他不去搭电车，而～的在街上走〉彼は路面電車に乗らず、魂が抜けたかのように通りを歩いた．

〔丧荡游魂〕 sàng dàng yóu hún 〔成〕(方) 魂が抜ける；不安でびくびくするさまなど；〔東北〕．〈自打男人被抓走，她整天价～的，啥活儿也不摸〉夫が捕らえられてから、彼女は一日じゅうびくびくして、何も手につかない．

〔丧德〕 sàngdé 〔動〕①道徳を失う．徳を損なう．〈她讲了好些冯乐山一家人的～事情，真叫人气死〉彼女は馮楽山一家にまつわるたくさんの道にはずれた行いを話し、人をいまいましい思いにさせた．②(方) 面目をつぶす；〔四川〕．〈给高家～〉高家の面目をつぶさせる．

〔丧地辱国〕 sàng dì rǔ guó 〔成〕領土を失い国威を失墜する．

〔丧掉〕 sàngdiào 〔動〕失う．喪失する．〈也许～我的命〉私の命を失ってしまうかもしれない．

〔丧国〕 sàngguó 〔動〕(征服者によって)国が滅びる．国が征服される．

〔丧话〕 sànghuà 〔名〕不吉な言葉．〈何必说这～〉なにもそんな不吉な話をいうことはない；（《紅樓夢·80》）．

〔丧黄泉〕 sàng huángquán 〔熟〕(白) 死ぬことを指す．〈单则你小兄弟～〉貴様をあの世に送ってやる；（《元曲·蝴蝶夢·3》）．

〔丧魂落魄〕 sàng hún luò pò ＝'丧魂失魄' 〔成〕①肝をつぶす．②しおれかえったさま．(注) '失魂落魄'の'魄'は pò,bò どちらにも読む．

〔丧家〕 sàngjiā 〔動〕家を失う．〈～亡命〉家を失い命を落とす；（《十二樓·萃雅樓》）．☞'丧家 sāngjiā'

〔丧家之狗〕 sàng jiā zhī gǒu ＝'丧家狗'，'丧家之犬' 〔成〕①帰るべき家をもたないイヌ．身を置くところがなくうろついている人．宿なしの人；'丧'はもと sāng と読み、喪中の家のイヌの意であったが、後に sàng と読むようになり、家を失ったイヌとなった．ともに十分の餌もなく、落ちぶれている姿の形容．〈自从跟特务机关失去联系以后，他就成了～〉特務機関と連絡を失ってから、彼は身を置くところがなくなってしまった．〈亡国奴不如～〉亡国奴は喪家のイヌより悪い．〈我今累累然若～，怎的由人不哭〉私は今、帰るべき家のないイヌのように疲れはてている、どうして泣かないでいられましょうか；（《警世·40》）．〈傕、汜望西逃命，忙忙似～，自知无处容身，只得往山中落草去了〉傕と汜は西の方へ逃げたが、その慌てようは喪家のイヌのようで身を落ち着けるところとてなく、山中で

盗賊となるよりほかはなかった；(《三國·14》)．②(反動的な)ボスや後ろ盾を失った手下；(《史記·孔子世家》)．
〔丧家走狗〕sàng jiā zǒu gǒu ＝'丧家之狗②'
〔丧尽天良〕sàngjìn tiānliáng ＝'丧尽良心'〔連〕良心をすっかり喪失する．良心のかけらもなくなる．
〔丧廉忘耻〕sàng lián wàng chǐ〔成〕恥知らずである．
〔丧脸〕sàng, liǎn〔動〕(方)仏頂面をする．怒った顔つきをする；東北．〈大清早丧着脸，找上门来要帐〉朝早く険しい顔つきをして，家に借金をとりにやってきた．
〔丧伦败行〕sàng lún bài xíng〔成〕人倫に悖る行為をする；(《紅樓夢·69》)．
〔丧门〕sàngmén〔名〕①不吉な出来事．②不吉な星．〔～话〕縁起の悪い言葉．〔～剑〕凶剣．縁起の悪い剣．
〔丧明〕sàngmíng〔動〕(書)①失明する；《礼記·檀弓·上》の，子を失って悲しみ失明したという故事より出た．〈宁有～之责邪？〉まさか子を失うという責めがあるのではあるまい；(《語林》)．〔～之痛〕〔成〕子どもに若死にされる悲しみ．②息子を失う．
〔丧命〕sàng, mìng〔動〕命を落とす；多くは横死，または急病や事故で死ぬこと．〈这是受了毒了，大家俱要栽倒的，俱要～呀！〉これは毒に当たったのだ，みんな倒れてしまうだろうし，急死してしまうだろう；(《三俠·43》)．
〔丧偶〕sàng'ǒu〔動〕(書)連れ合いに死なれる．配偶者を亡くす．〈中年～〉中年にして連れ合いに死なれる．〈吾～已将二年〉連れ合いを亡くしてすでに2年になります；(《警世·22》)．
〔丧魄销魂〕sàng pò xiāo hún〔成〕意気消沈する．ひどくがっかりする．
〔丧妻〕sàngqī〔動〕(書)妻を亡くす．妻を死によって失う．
〔丧气〕sàng, qì〔動〕気落ちする．がっかりする．興ざめして情熱を失う．意気消沈する．〈这使他们非常的～〉これは彼らを非常に気落ちさせる．〈你在外头不顺心，回家来～什么？〉きみは外でうまく行かないからって，帰宅してまでくさくさしているのかい．〈趁早儿滚开，真他妈的～！〉早いこと出て行け，本当に気を悪くさせやがる；(《三俠·15》)．〔～败打〕(方)失敗して自信を失ったさま．＝'灰心丧气'〔垂头～〕〔成〕がっかりして力を落としたさま．〔灰心～〕〔成〕しょんぼりする．☞次項
〔丧气〕sàngqi〔形〕縁起が悪い．縁起でもない．しけている．不吉である；俗語．〈别说～话！〉しけたことを言うな．〔～鬼〕縁起の悪いやつ．疫病神．貧乏神．〔～话〕縁起の悪い話．不吉な話．例〈你不要说这种～！〉こんな縁起の悪いことを言わないで．例〈巧巧不知道她为什么说出这种～来〉巧巧は彼女がなぜこのような人をくさらせる話をしだしたのかわからない．☞前項
〔丧躯〕sàngqū〔動〕(書)身を滅ぼす．死ぬ．＝'丧身'
〔丧权辱国〕sàng quán rǔ guó〔成〕主権を喪失し国が恥辱を被る．主権喪失国威失墜．
〔丧却〕sàngquè〔動〕(白)失う．〈几乎～残生〉危うく命を失うところだ；(《照世盃·4》)．
〔丧人〕sàngrén〔名〕(書)他の国に流浪·逃亡している者．☞'丧人 sāngrén'
〔丧丧(的)〕sàngsàng(de)〔副〕ふてくされているさま．〈兴儿～说〉興児はふてくされるようにして言った．
〔丧身〕sàng, shēn〔動〕①命を失う．身を滅ぼす．〈～亡家〉身も家も滅ぼす；(《醒世·34》)．〔～误国〕自分の生命を亡くし，国家の利益を損なう．例〈不思良策以副重托，人秦行事，～〉良策を講じ重大な使命を果たそうとせず，秦に入って事をなし，身を滅ぼし国を誤らせた；(《古今·7》)．②身に恥辱を受ける．
〔丧生〕sàng, shēng〔動〕生命を失う．
〔丧声嗐气〕sàngshēnghàiqì〔成〕心中晴れやかでなくため息をついたり，泣いたりしているさま；(《紅樓夢·69》)．
〔丧声丧气〕sàng shēng sàng qì〔成〕ふてくされているさま．やけくそになっているさま．
〔丧声歪气〕sàng shēng wāi qì〔成〕(召使や使用人が)陰気くさく，てきぱきしない，ふてくされている；(《紅樓夢·28》)．
〔丧失〕sàngshī〔動〕喪失する．〈～政权〉政権を失う．〈～信心〉自信を喪失する．〈～时机〉時機を失する．〈～劳动力〉労働力を失う；肉体的に働けなくなる．〈～理智〉理性を失う．〈～立场〉立場を失う．〈～警惕〉警戒心を失う．〈～记忆〉記憶を失う．〈他不仅～了他的骄傲，而且连他所赖以生活的东西也没有了〉彼はプライドをなくしたばかりか，彼が頼っている生活の糧さえもなくしてしまった．〔～国籍〕国籍の喪失．
〔丧师〕sàngshī〔動〕(書)①戦争に敗れて，軍隊を失う．〔～辱国〕〔成〕(戦争に敗れ)軍隊を失い，降伏し，屈辱をうける；(《左傳·隱公11年》)．②民を失う．天下を失う．
〔丧天害理〕sàng tiān hài lǐ〔成〕極悪非道なこと．＝'伤天害理'〈她每次跟他吵嘴，总要骂他：欺负孤儿寡母，～〉彼女は彼とけんかするときまって，未亡人と子どもをいじめるなんて極悪人だわと彼をののしります．
〔丧头耷脑〕sàng tóu dā nǎo〔成〕ひどくがっかりするさま．〈下班了，我～地向厂门走〉退勤になって，私はしおしおと工場の門の方へ歩いていった．
〔丧亡〕sàngwáng〔動〕(書)死亡する．滅亡する．
〔丧心〕sàng, xīn〔動〕良心を失う．判断力を失う．〈～悔意〉正常心を失い意見を変える．〔～病狂〕〔成〕良心に反することを平気でする人．振る舞いが異常で気が狂ったよう．理知を失い，言行が正常でない；(《左傳·昭公25年》)．
〔丧元〕sàngyuán〔動〕(書)頭をなくす．(転)殺される．
〔丧志〕sàng, zhì〔動〕(書)志や気概を失う．進取の志を失う．〔玩物～〕好きなものに心を奪われて，志を失う．玩物喪志；(《尚書·旅獒》)．
〔丧嘴〕sàngzuǐ〔動〕(方)不吉な話をする；北京．〈大年下的别～〉年末だというのに不吉な話をするな．

SAO　ㄙㄠ

[㺐](㺐)　sāo 伝説上の類人猿に似た獣の名．

[搔]　sāo ①〔動〕かく．ひっかく．〈～背〉背中をかく．〈～痒〉かゆい所をかく．〈～头摸耳〉頭をかいたり耳に触ったりする；当惑するさま．〈没有～到痒处〉かゆいところまで手が届かなかった．配慮が十分に行き届いていない．〈好像有一个渴望在～她的心〉一つの渇望が彼女の心をかきむしっているかのようだ．②〔動〕(方)子どもが触ってはいけない物をいじくる．
〔搔到痒处〕sāodào yǎngchù〔熟〕かゆいところに手が届く．
〔搔动〕sāodòng〔動〕騒ぐ．
〔搔耳捶胸〕sāo ěr chuí xiōng〔成〕いらいらしてあせるようす；(《西湖佳話·13》)．
〔搔虎头，弄虎须〕sāo hǔtóu, nòng hǔxū〔熟〕トラの頭をひっかき，トラのひげをいじくる；危険を冒すたとえ；(《莊子·盜跖》)．
〔搔脑儿〕sāo, nǎor〔動〕手で頭をかく．
〔搔弄〕sāonòng〔動〕かく．〈时而就用那手指～自己的头发〉時には指で自分の髪をかく．
〔搔爬〕sāopá〔動〕①かく．かきむしる．かき削る．②(医)搔爬する；化膿，その他の疾患のある組織を削りとる．③(医)人工流産する．
〔搔扰〕sāorǎo ＝'骚扰'〔動〕①混乱して安泰でない．②混乱が人を不安にさせる．
〔搔首〕sāoshǒu〔動〕(書)手で髪をかく；思案すること．思い惑うこと．〔～不知痒处〕狼狽する；(《水滸·39》)．〔～弄姿〕〔成〕しなをつくる．恥ずかしそうにもじもじする．化粧してしなをつくる．(転)つやっぽい格好をする；(《後漢書·李固傳》)．〔～问天〕〔成〕首筋をかきながら天に問いかける．思案投げ首といったところである．〔～抓腮〕〔成〕頭をかいたりあごをなでたりして思い惑う．
〔搔头〕sāo, tóu ＝'搔首'(転)思案する．ためらう．考える．〈这事让人～〉この事には考えこまされる．〔～摸耳〕〔成〕☞字解①．〔名〕(書)かんざし．〔玉～〕玉のかんざし．〔～摸腮〕〔成〕頭をかき頰をなでる；どうしようかと思案するさま．ためらうさま．
〔搔痒〕sāo, yǎng〔動〕字解①．〔隔靴～〕〔成〕靴を隔てて痒きを搔く；もどかしいこと；(嚴羽《滄浪詩話》)．〔老虎头上～〕〔諺〕トラの頭のかゆいところをかく；無鉄砲なこと．虎の尾を踏む．
〔搔着痒处〕sāozháo yǎngchù〔熟〕かゆいところをかく．かゆいところに手が届く．(転)問題の本質をつく．急所をつく．その人の気持ちとぴったりあう．思うつぼにはまる．〈这一次批判他，可以说～〉今回の彼への批判は，まさに急所をついたものと言いうる．〈请他喝酒，那正搔着他的痒处，要做别的，他可能不来〉彼を酒に招くのは，それが彼にはもってこいの手であり，別の手をつかっても彼はこないだろう．
〔搔抓伤〕sāozhuāshāng〔名〕(医)搔創．

[慅]㊀　sāo 動く．騒ぐ；'骚'に通じる．〈～～〉騒動を起こして(治安·人心などを)乱す．騒ぎたてる．攪乱する．∥㊁ cǎo

[骚]　sāo ①騒ぐ．乱れる．〈～动〉☞語彙．②浮気な．みだらな；男女間のこと．〈～话〉みだらな言葉．③(方)自由である．気ままである；四川．〈～玩〉思いのまま遊ぶ．④(方)(一部の家畜の)雄．〈～马〉雄ウマ．⑤屈原の《離騷》を指す．〈～人〉(失意の)詩人．⑥＝'臊㊀'
〔骚棒〕sāobàng〔名〕(方)(罵)女たらし．ドンファン；四川．
〔骚婊子〕sāobiǎozi〔名〕だらしのない女．身持ちの悪い女．
〔骚臭〕sāochòu〔形〕けもの臭い．〈他爬进一个狼窝里，～而漆黑〉彼がオオカミの巣に入ると，臭いうえに真っ暗であった．
〔骚疮〕sāochuāng〔名〕(方)にきび；四川．
〔骚达子〕sāodázi〔名〕(蔑)モンゴル人．〈故意装出个小～来〉わざとモンゴル人のなりをしている；(《紅樓夢·49》)．
〔骚动〕sāodòng〔動〕①騒動を起こして(治安を)乱す．秩序が紊乱する．②騒がしくする．騒ぎたてる．どよめく．〈队伍里～起来了〉部隊が騒がしくなりはじめた．〈因为这个问题全国都～起来了〉その問題で国じゅうが騒ぎだした．〈全个广场马上～起来〉広場全体

はすぐに騒動が起こった．〈四川一局部的乱机已经使中国全局～〉四川の局地的な騒ぎがすでに中国全土の動乱となった．［～嚣乱］秩序が乱れ、人声がざわざわとする．例〈春儿听到了集市上～的声音〉春児は市場の秩序が乱れ、ごったがえしている音をきいた．〔名〕騒動．どよめき．騒ぎ．アジテーション．〈农民的～〉農民の騒ぎ．〈人丛中忽然又起了一阵～〉人込みの中で突然またひとしきりの騒ぎが起こった．〈人群一阵～，立刻又静下来了〉群衆のひとしきりのどよめきは、すぐ静まった．

［骚狗子］sāogǒuzi ㊄＝'骚棒'；四川．〈把他们两个婚事一办，便绝了那些～的念头了〉彼ら二人を結婚させたら、ああしたふしだらな考えはなくなってしまった．

［骚国］sāoguó〔名〕㊥文学の盛んな地方のたとえ．

［骚狐子］sāohúzǐ〔名〕㊫ケナガイタチ．

［骚话］sāohuà〔名〕下品なきたない言葉．

［骚货］sāohuò〔名〕みだらな女．売女．〈不要脸的～！〉恥知らずの売女．〈都是你这一闯下来的祸事呀！〉みんなこのおまえという売女が引き起こした災難だ．

［骚鸡公］sāojīgōng〔名〕㊄ふしだらな男．＝'骚棒'；四川．〈他是个～，作风不好〉彼はふしだらな男で、品行がおさまらない．

［骚搅］sāojiǎo ＝'骚扰'

［骚颗子］sāokēzi〔名〕㊄にきび．

［骚客］sāokè ＝'骚人'

［骚离］sāolí ㊥〔動〕①憂いのあまり心が乱れる．②憂いながら別れる．

［骚驴］sāolǘ〔名〕雄ロバ．

［骚乱］sāoluàn〔動〕騒ぎが起き乱れる．〈这几声枪响～了外边的弟兄们〉この何発かの銃声の響きは外にいる兵士たちを騒がせた．〔名〕騒乱．騒動．〈发生～〉騒動が起きる．

［骚马］sāomǎ〔名〕☞字解④．

［骚眉辣眼］sāo méi là yǎn〔成〕(異性を)挑発するような表情をする．〈过去对她～，现在立刻就变了敬神的眉眼〉これまでは彼女に対して挑発するような顔付きをしていたが、今はたちどころに神を敬うような表情に変わった．

［骚闹］sāonào〔動〕がやがやと騒ぐ．〈街上一片～〉大通りはどこもがやがやしている．

［骚女人］sāonǚrén〔名〕みだらな女．好色な女．

［骚情］sāoqíng〔動〕㊄慇懃に御機嫌をとる；陝西．〈你甭给我～！〉そんな御機嫌とりはまっぴらさ．〈梁生宝不是人，胡～〉梁生宝はろくでなしの御機嫌とりだ．〈你那么～，也没当上村干部〉きみはあんなに御機嫌とりをしたが、村の幹部になれなかった．〔名〕女性の扇情．女性の挑発．〈他的讲演有时超过花旦的～〉彼の講演はときには芝居のおてんば娘のような挑発よりもひどい．

［骚然］sāorán〔形〕㊥騒がしいさま．ざわついているさま．〈四海～〉四海が騒がしい．世の中が騒然としている．

［骚扰］sāorǎo〔動〕①攪乱する．騒がす．〈恐其～，力主迁移〉騒ぎを恐れて移動を主張する．〈这一带过去土匪常来～〉昔はこのあたりはよく土匪が出没して騒がしていた．〈～社会秩序的企图〉社会秩序を攪乱しようとするくわだて．［～性射击］㊥妨害射撃．②お騒がせする．ご迷惑をかける．

［骚人］sāorén〔名〕㊥①☞字解⑤．［～墨客］〔成〕風雅な文士をいう．＝'骚人韵士'；《宣和書譜》．例〈这条路径，平常除乡里的农人、寺院的僧侣，或极少数偶尔要去寻幽访胜的～之外，很少人往来〉この道はふだんは村の農民、寺の僧侶、あるいはときおり名勝をたずねる風雅な文士以外は、人の往来はほとんどなかった．［～雅士］風雅な文士を指す．例〈公园里的牡丹芍药，邀来～〉公園の中の牡丹や芍薬は風雅な文人を誘い出す．［～咏士］〔成〕＝'骚人墨客' 例〈大约～，以此花之色红晕若施脂，软弱似扶病，…〉おおかた文人連中が、この花の色が紅をさしたようであり、病身のようになよなよしているところから、…；《紅樓夢·17》．②志を得ない文人．不遇の文人．

［骚骚］sāosāo〔擬〕㊥風が吹くさま．風に樹木が揺れるさま．風のように速く動くさま．

［骚杀］sāoshā ㊥〔動〕垂れ動く．垂れ下がってぶらぶらする．〔形〕①木が風に鳴るのを例える．②寂寞としている．

［骚体］sāotǐ〔名〕㊌古典文学のスタイルの一種；屈原の《離騒》の形式を模倣したもの．

［骚头］sāotóu〔名〕㊇色情狂．

［骚土］sāotǔ〔名〕㊄毒ヘビの一種；山東．

［骚托托］sāotuōtuō〔形〕㊇淫蕩なさま．

［骚味］sāowèi〔名〕小便のような、あるいはキツネのようなにおい．〈给猎犬嗅着了什么野物的～〉猟犬は何か野生動物のにおいをかぎつけたようだ．

［骚屑］sāoxiè ㊥〔擬〕風のざわめき．〔形〕さびれている．

［骚雅］sāoyǎ〔名〕㊥《離騒》と《詩経》中の'大雅'「小雅」を指す．例詩文．またその雅なるを指す．

［骚音］sāoyīn〔名〕騒音．

［骚鼬］sāoyòu〔名〕㊫アーミン．白テン．

［骚缘份儿］sāoyuánfènr〔名〕㊄不倫の男女関係．

［臊㊀］ sāo ①尿などの臭気．〈尿～气〉小便の臭気．〈～味儿〉1)動物臭．2)小便のにおい．〈腥～〉生臭いにおい．②〔動〕鳥肉が腐る．③〔動〕姓．∥㊁ sào

［臊臭］sāochòu〔形〕生臭い．

［臊鞑子］sāodázi〔名〕モンゴル人に対する蔑称．

［臊发］sāofā〔動〕欲情が起こる．

［臊疙瘩］sāogēda〔名〕㊄にきび；北京．

［臊根］sāogēn〔名〕㊇男性生殖器．〈将手去掐他的～〉手をのばして彼の一物を握った；《西遊·81》

［臊轰轰(的)］sāohōnghong(de)〔形〕臭気が立ちこめているさま．臭くてむっとするさま．

［臊货］sāohuò〔名〕淫乱な女．

［臊尖儿］sāojiānr〔名〕㊄鳥類の肛門；北京．

［臊羯奴］sāojiénú＝'臊羯狗'〔名〕㊇北方の少数民族に対する蔑称．

［臊精］sāojīng〔名〕㊇淫蕩な女．

［臊嗑］sāokè＝'臊磕'〔動〕嘲笑する．そしる．〈他～贫僧哩〉彼は拙僧を嘲笑している；《元曲·忍字記·1》．

［臊跑］sāopǎo〔動〕㊄いつも忙しくばたばたする；北京．〈没个正经事，～个什么！〉まっとうな仕事ではないのに、何がそんなに忙しいんだ．

［臊气］sāoqì〔名〕臭気．異臭．〈宿舍门口有～熏天的脏水桶〉宿舎の入り口には臭気のただよう汚水桶がある．［～拉哄］異臭がただよっている．例〈这屋子怎么有～的味？〉この部屋はどうして妙なにおいがしているんだ．

［臊声］sāoshēng〔名〕醜聞．〈～布于朝野〉よくない評判が世の中にひろまっている．

［臊味(儿)］sāowèi(r)〔名〕☞字解①．

［臊闻］sāowén＝'臊声'

［臊虾］sāoxiā〔名〕㊄赤ん坊；㊅．〈～女〉女の赤ちゃん．〈～仔〉赤ちゃん．男の赤ちゃん．

［臊一鼻子灰］sāo yī bízi huī＝'抹一鼻子灰'

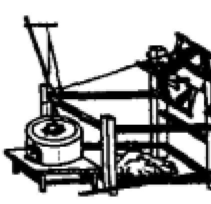
［臊胰子］sāoyízi〔名〕㊄腎盂．＝'腰臊儿'；北京．

［缫］(△繰) sāo〔動〕繭から糸をくる．〈～丝〉〈～茧〉同上．∥'缫'又 qiāo, zǎo

［缫车］sāochē〔名〕糸車．

［缫茧］sāojiǎn〔動〕☞字解．

［缫丝］sāosī〔動〕☞字解．［～厂］製糸工場．［～机］糸くり機．



缫车

［扫㊀］(掃) sǎo ①〔動〕掃く．掃除する；ほうきなどで．〈～地〉☞語素．〈周伯涛吩咐翠凤：把地上～一下〉周伯濤は翠鳳に、床を掃除しなさいと言いつけた．〈～门〉ドア・入り口を掃除する．②〔動〕ほうきで掃くのに似た動作または作用．1)取り除く．2)早い動作が各方面に及ぶ．〈～一眼〉辺りにさっと目をやる．〈他右肘碰到桌上一个茶杯，很快地一～，就把茶杯扫落到地上〉彼の右ひじが机の上の湯のみ茶わんにあたり、あっという間に床に落としてしまった．3)一か所に集める．すべて．〈～数归还〉全額返済する．③〔動〕㊇さっと一気に(詞を)書きあげる．〈～一只词〉さっと一つ詞を書きあげる；《古今·15》．∥㊁ sào

［扫边］sǎobiān〔動〕芝居のわき役をつとめる．［～老生］わき役の'老生②'．

［扫舱］sǎocāng〔名〕㊗倉内掃除．

［扫仓括底］sǎo cāng guā dǐ〔熟〕㊄全部．あますところなく．〈～都卖脱了〉洗いざらい売り払った．

［扫尘］sǎochén〔動〕①(正月の)すすはらいをする．②敵を掃討する．

［扫愁帚］sǎochóuzhǒu〔名〕㊥愁いを掃き除くほうき；酒をいう．

［扫除］sǎochú〔動〕①掃除する．〈室内室外要天天～〉室内外は毎日掃除しなければならない．②(否定的な物をきれいに)取り除く．〈～障碍〉障害を取り除く．〈～积垢〉積悪・積弊を一掃する．〈～天下的弊端〉天下の弊害を取り除く．〈～了那些动摇〉その動揺を一掃した．〈～处死〉一人残らず処刑する．［～天下］〔成〕世を清める．国内を粛正する；《後漢書·陳蕃傳》．■'扫了除了'と分離させるが、破格．〔名〕掃除；掃㊀．［大～］大掃除．

［扫搭］sǎoda〔動〕㊄(あたりに)目を配る．見まわす．目をやる．＝'看'；北京，東北．〈～他几眼〉彼にさっと何度か目をやった．〈他拿眼珠儿来回～〉彼は目玉をきょろつかせて、さっとあたりを見渡した．〈拿去，别拿眼紧～着我！〉持って行きなさい、じろじろ私を見るんじゃないよ．〈我本来也想说几句，一瞧郑师傅紧着～我，到嘴边的话又咽回去了〉私はもともとちょっと話がしたくてちらと見ると、鄭親方がじっと私の方を見ていたので、口まで出かかった言葉をのみこんでしまった．

［扫荡］sǎodàng〔動〕①掃討する．平定する．〈变兵在两三日内很迅速地被～了〉反乱軍は２，３日で素早く掃討された．〈许都曹操～中原〉許都の曹操が中原を制覇した；《三國·60》．②さっと四方を見まわす．〈他的阴狠的眼光已经不能再在人头上～了〉彼の陰険な

まなざしはもう人の頭の上であたりをさっと見まわすことができなくなった.〔名〕掃討.掃討戦.〈果然对日军的～、匪军的扰乱都应付得过去〉はたして日本軍の掃討や匪賊軍の攪乱に対してもすべて対処することができた.

[扫道] sǎodào〔名〕㊖通った道.〈踏着那八个马的～袭将去〉その8頭のウマの通った道をたどって行った;(《元朝秘史·2》).

[扫涤] sǎodí〔動〕㊫掃き清める.

[扫地] sǎo dì〔連〕床·地面を掃く.掃き掃除をする.地を払う.〈～拂尘〉掃除をする.〈～长裙〉すそを引きずるほどのロングスカート.㊗名誉·信用などがまったく失われる.〈名誉～〉名誉が地を払う.〈名声～〉名声を失墜する.〈信用～〉信用が地に落ちる.[～出门]〔成〕1)一物を与えず門から追い出される. 2)責任もって一手に引き受ける;旧時、北京の製材所が仕事を請け負って契約書の末尾に記した一句.仕事の全工程に責任を持って行うことを指す.㊀〈从明日起,～,愚兄一人包办了!〉明日からは私が一人で引き受けます;(《兒女·16》).[～滔天]〔成〕天地に満ちあふれる.[～以尽]〔成〕全部掃き尽くしてしまう.地を払う.すっかりなくなる;面目·威信などがまったく地に落ちること.名誉や信用·威光などをすっかり失ってしまう. ='扫地荡尽';(《漢書·魏豹田儋韓信傳贊》).㊀〈地主的威风,～〉地主の威風は地を払った.

[扫掉(了)] sǎo, diào(le)〔動〕①取り除く.除去する.〈把政治影响～了〉政治的影響を払い取った.②掃き落とす.掃いて取り去る.

[扫断] sǎoduàn〔動〕きれいに断ち切る.一掃する.〈～一切关系〉すべての関係を断ち切る.

[扫房] sǎo, fáng〔動〕室内の壁·天井などをきれいにする.すす払いをする.

[扫光(了)] sǎoguāng(le)〔動〕一掃する.きれいに除く.〈地主和资本家都～了〉地主と資本家は一掃された.

[扫轨] sǎoguǐ〔動〕㊫車の跡をなくする.㊗跡を絶つ.〈闭门～〉門を閉ざし人との往来を断つ;(《後漢書·杜密傳》).

[扫馘] sǎoguó〔動〕㊫(敵·反乱者を)一掃し平定する.

[扫海] sǎo hǎi〔連〕海の底をさらう.

[扫花以待] sǎo huā yǐ dài〔成〕主人が客を待つ誠意をあらわす;杜甫の《客至》の'花径不曾缘客扫,蓬门今始为君开'に基づく;(《紅樓夢·37》).

[扫祭] sǎojì〔動〕墓参をする.

[扫街] sǎo jiē〔連〕①通りを清掃する.[～机]車輪の間にローラーを取り付けた街路清掃車.②㊐元旦の夜、街路に出て落としものや捨てたものなどを拾う;《武林旧事·2》によると貴重品の拾いものもあったという.

[扫净(了)] sǎojìng(le)〔動〕きれいに掃く.掃いてきれいにする.〈～了庭园〉庭園をきれいに掃く.

[扫开(了)] sǎokai(le)〔動〕掃きのける.掃きとる.〈把地上的土～〉床のほこりを掃きのける.

[扫雷] sǎo, léi ㊖〔動〕①(水雷を)掃海する.[～部队]掃海部隊.[～供应舰]掃海母艦.[～舰]掃海艦.[～器]パラベーン.[～艇]機雷掃海艇. ='猎雷艇'[～训练]掃海訓練.[～直升机]掃海ヘリコプター.②(地雷を)取り除く.[～坦克]地雷処理戦車.フレール戦車.〔名〕(sǎoléi)機雷対策.機雷掃討.

[扫脸] sǎo, liǎn〔動〕面目·メンツを失う. ='丢脸'

[扫亮子] sǎo liàngzi〔熟〕㊄どろぼうが夜明け前の熟睡時をねらって仕事をする;㊤北京.〈他早上出门ㄦ碰上～的了〉彼は朝出かけようとして、夜明けどろと鉢合わせした.

[扫路车] sǎolùchē〔名〕清掃車.

[扫路机] sǎolùjī〔名〕街路清掃車.

[扫掠] sǎolüè〔名〕㊥スイープ.掃引.スキャン.走査.[～机构][～天线]スキャナー.[～速度]走査速度.[～透镜]スキャニング·レンズ.

[扫抹] sǎomā〔動〕㊐掃除する.〈～船只〉船の掃除をする;(《警世·22》).

[扫盲] sǎománg〔動〕㊗不識字者をなくす. ='扫除文盲'〔名〕不識字者一掃;㊤搞～.[～班]識字教育班.

[扫眉] sǎo, méi〔動〕まゆを切りそろえてさらに描く. ='画眉'〈淡扫蛾眉朝至尊〉淡く美しいまゆを描いて朝廷でもとりわけ尊い.〈剪得灯花自～〉'灯花'を切り、まゆをえがく;(司空圖《燈花》詩).[～才子]文才のある女子.(詩文をよくする)才女、才媛.

[扫描] sǎomiáo ㊤〔名〕テレビ·オシログラフの走査.スキャン.[～常数]㊥走査定数.[～程序]㊤スキャナー. ='扫描器'[～点]㊥走査スポット.[～电路]㊤走査回路.[～电子显微镜]走査式電子顕微鏡.[～发生器]㊥掃引発振器.[～范围]㊥走査域.[～方向]㊥走査方向.[～行]㊥基線.[～数]走査線数.[～监控器]㊥スキャニング·モニター.[～孔]㊥走査開口.[～控制器]㊥スキャニング·モニター.[～宽度]㊥ラン·レングス.[～密度]画線密度.[～面积]㊥走査域.[～盘]㊥走査板.[～频率]㊥掃引線返数.[～器]㊥走査機.スキャナー.[～设备]㊥スキャニング装置.[～速度]㊥走査速度.[～损耗]㊥走査損.[～天线]㊥走査空中線.[～图形]㊥走査パターン.[～线]㊥掃描線.掃査線.[～数]走査線数.[～原稿]㊞走査原稿.[～周期]㊥スキャン·ピリオド.[～装置]㊥スキャニング装置.〔動〕走査する.

[扫灭(了)] sǎomiè(le)〔動〕掃討する.一掃する.討伐し全滅させる.〈敌人叫我军～了〉敵は我軍に全滅させられた.

[扫墓] sǎo, mù〔動〕墓掃除をする.墓参りをする.〈清明～〉清明節に墓参りをする.〈只用在祭祀～上面〉ただ祭祀と墓掃除に使うだけだ.〈却未到此～〉まだここへ墓参りにやって来ません;(《三俠·51》).[～节]キリスト教での諸聖人の大祝日;11月1日.

[扫脑ㄦ] sǎonǎor〔名〕㊐禿頭.

[扫皮] sǎopí〔名〕㊧ヤマハギ.ハギ. ='胡枝子'〔動〕㊄面目を失う.メンツをなくす;㊤西北.

[扫频振荡器] sǎopín zhèndàngqì〔連〕㊥スイープ·ジェネレーター.

[扫平] sǎopíng〔動〕討伐平定する.〈～群雄〉群雄を掃討平定する.

[扫气] sǎo, qì〔動〕='扫兴'〔名〕(sǎoqì)㊥掃気.[～泵]掃除ポンプ.掃気ポンプ.[～冲程]掃除行程.[～导管]掃気ガイド.[～阀]掃気弁.[～系统]スカンベンジ·システム.[～压力]掃気圧力.[～作用]掃気作用.

[扫清(了)] sǎoqīng(le)〔動〕掃き清める.〈～道路〉道を掃き清める.㊗1)一掃する.〈～官气〉お役人風を一掃する. 2)掃討する.

[扫晴娘] sǎoqíngniáng ='扫晴妇'〔名〕ほうきを手に持った女性の切り紙;長雨がやみ、晴れるように祈って家の軒下につり下げる.

[扫射] sǎoshè〔動〕①(機関銃などで)掃射する.〈田耀武抱起一枝冲锋枪,向她～〉田耀武はカービン銃を持ちあげて、彼女に掃射した.②視線をあたりにくばる.〈带便也～到肃立着的其他三人〉ついでにまた、かしこまって立っている他の3人も見まわした.〔名〕掃射.[飞机～][空中～]㊖機上掃射.

[扫视] sǎoshì〔動〕㊫さっとあたりを見渡す.

[扫数] sǎoshù〔名〕全額.数だけ全部;多く㊤副·㊤.〈～还清〉全額すっかり返済する.耳をそろえて返す.〈～人库〉全部入庫する.〈年关前总得～归清〉年末までにどうしても全額返さなくてはならない.

[扫死角(ㄦ)] sǎo sǐjiǎo(r)〔熟〕運動や風潮の影響が行き及んでないところに行き、宣伝工作をして、その運動·風潮を行き渡らせる. ='控死角'〈我认为运动发展很不平衡,看样子还得～〉運動の発展にバランスが欠けていると思う、もっと徹底させなければならないようだ.

[扫榻] sǎo, tà〔動〕㊫寝台のほこりを払う.客の来訪を歓迎する.[～以待]〔成〕同上;(《後漢書·徐穉傳》).[～恭候]〔成〕同上;(《二十年·26》).

[扫探] sǎotàn〔動〕探る.探りを入れる.内密に調査をする.〈他们来～这里有没八路军〉彼らはこのあたりに八路軍がいるかどうか探りを入れに来た.

[扫堂腿] sǎotángtuǐ〔名〕武術の一つ;両手をつき、片方を軸にして体を回転させ、足で相手の足を払う技.〈给个～〉同上のやり方で足払いをかける.

[扫堂子] sǎo tángzi〔熟〕①巫子をよんで、家についたたたりをはらう.②='扫溏子'

[扫溏子] sǎo tángzi〔熟〕土地改革中に農民が地主の持っていた財産を没収したこと.〈这个屯子,宗宗样样工作还不大离,～也没出岔子〉この村はどの仕事もまずまずで、地主の財産没収も問題はなかった.

[扫田刮地(ㄦ)] sǎo tián guā dì(r)〔成〕①農家のこまごました仕事をいう;(《元曲·東堂老·3》).②(農民から)何から何まで搾りあげる.

[扫听] sǎoting〔動〕㊄①(間接的に)問い合わせる.尋ねる.それとなく尋ねる;㊤東北. ='打听'〈他不～着点,觉得心里没底ㄦ〉彼はいろいろ聞いてみなければ、心は落ち着かない.②(人を介して)探りを入れる.③耳をそばだてて聞く.〈各桌上低声的谈话,她～着,似乎不大利于天赐〉各テーブル上の小声でのひそひそ話に、彼女は耳をそばだてていたのだが、どうやら天賜にそれほど有利なものではなさそうだ.

[扫腿] sǎotuǐ〔動〕足払いをかける.

[扫尾] sǎowěi〔動〕最後の仕事を仕上げる.後始末をする.[～工作]仕上げの仕事.[～活ㄦ]後片付けの仕事.後の始末.㊀〈～由我包办〉後片付けの仕事は私が引き受ける.

[扫尾豪猪] sǎowěi háozhū〔連〕㊧アジアフサオヤマアラシ.

[扫问] sǎowèn ㊄='扫听';㊤河南.

[扫兴] sǎo, xìng〔動〕興ざめする.しらける.がっかりする.〈别说那样～的话〉そんな殺風景なことを言うな.〈叫人～〉しらけた気持ちにさせられる.〈她碰了一个钉子,觉得有点～〉彼女は壁に突き当たって、少しがっかりした.〈大家都觉得很～〉みんなはすっかり興ざめした.〈你今天为何总说～的话?〉あなたは今日は何だって水を差してばかりいるの.[～而归]〔成〕興ざめな思いで帰る;(《七俠五義·23》).

[扫穴擒渠] sǎo xué qínqú〔連〕巣窟を捜査して首領を捕らえる.

[扫雪] sǎoxuě〔名〕㊧オコジョ.〔連〕(sǎo xuě)除雪する.雪をかく.[～车]除雪車.[～机]雪掻車.除雪車.スノー·スィーパー.スノー·プラウ.

[扫眼] sǎoyǎn〔動〕目をさっと左右に動かして見る.〈他又～望了望

本埠新闻>彼はまたさっと目を走らせて、当港のニュースをみた.
［扫夷］ sǎoyí (書)＝'扫平'
［扫营ル］ sǎoyíngr ＝'扫数'；俗語.

［埽㊁］ sǎo ＝'扫 sǎo ①' <～除>（-chú）掃除する. ＝'扫除' // ㊀ sào

［娌］ sǎo ＝'嫂' <淑归宁于家, 昼卧, 流涕覆面, ～怪问之>（徐）淑は里帰りして昼寝をしていたが、顔を覆って泣き出したので、兄嫁が不思議に思って尋ねた；（«幽明錄»）.

［嫂］（㛮*嫂） sǎo ①（～子）*［名］兄嫁.(常) ② 兄と同世代の親族の男子の妻. ③ 比較的若い既婚婦人を指す. <李二～>李二の奥さん. ④ (旧) やや年配の婦人.
［嫂夫人］ sǎofūrén［名］(敬) 友人の妻. <吃完了, 我们一齐给～去请安>食べ終わったら、みんなであなたの奥さんにごあいさつに参上します.
［嫂嫂］ sǎosao［名］① (方) 兄嫁. ねえさん；呼びかけにも用いる. ＝'嫂子'；[四], (旧). <这是我～, 我大哥的爱人>こちらは私の兄嫁、私の長兄の奥さんです. <哥哥～休推醉>兄さん、ねえさん、酔ったふりをするのはやめなさいよ；（«清平•快嘴»）. ② (方) 自分と同年代の既婚婦人に対する尊称；[四]. ③ (旧) 奥様；使用人が女主人に対して.
［嫂叔不通问］ sǎo shū bù tōng wèn［諺］兄嫁は夫の弟とあいさつしない；仲を疑われぬため；（«水滸•25»）.
［嫂子］ sǎozi［名］① 兄嫁；呼びかけにも. ［二～］2番目の兄嫁. ［堂房～］父方のいとこの嫁. ② (旧) 年上の若い婦人に対する呼称.

［扫㊁］（掃） sào ☞[語素]. // ㊀ sǎo
［扫把］ sàobǎ［名］(方) ほうき. ＝'扫帚'；[四川], (広). <举起～, 连骂带打>ほうきを振り上げ、ののしったり殴ったりした.
［扫帚］ sàozhou［名］ほうき. ［～艾］(植) ハマヨモギ. ［～菜］(植) ホウキギ. ＝'地肤'［～颠倒竖］［諺］ほうきを逆さまに立てる. (喩) 主客転倒する. <只是这里～, 也没有主子, 也没有奴才, …>どだいこちらは主客転倒で、主人もなければ、召使もない、…；（«紅樓夢•83»）. ［～菇］［～菰］(植) ホウキタケ. ［～眉］太くて長いまゆ. ［～梅］(植) コスモス. ［～苗］(植) ホウキギ. ［～星］ 1)(天) ほうき星. 彗星. 2)不吉な前兆. (例) <今朝我碰着～勒！>今日、不吉なことに出くわした. 3)災難をもってくる人.

［埽㊀］ sào ①［名］コーリャンの茎や木の枝などを縄で縛り円柱状にしたもの；河川の護岸用. ②［名］同上で築いた堤防または補強部分. // ㊁ sǎo

［臊㊁］ sào ①［動］恥ずかしがる. <～得脸通红>恥ずかしくて顔が真っ赤になる. <他脸也～红了, 连连否认道>彼は顔まで恥ずかしくて赤くなり、しきりに否定して言った. ②（～子）［名］(方) みじん切りの肉；餡にするミンチ肉；又(旧). <羊肉～面>ヒツジのひき肉入りうどん. <要十斤精肉, 切做～子>骨をとった肉10'斤'、細かく切ったものをもらおう；（«水滸•3»）. ③［動］（'～着'とし）相手にせず気まずくさせる. わざとかまわない. <人家那是～你, 叫你自觉哪！>みんながきみをわざとかまわないでおいて、きみに自覚させようとしているんだよ. ④［動］(方) 辱める；[北京]. <几句话把他～出去了>二言三言の言葉が彼を辱め、いたたまれなくさせた. // ㊀ sāo
［臊暴］ sàobào［形］(旧) 荒々しい. 勇猛である. <也有用着你那～处, 也有用不着你那～处>あなたが腕を振るうこともあるし、腕を振るえないこともある；（«元曲•金鳳釵•2»）. ■ '燥暴' '操暴' また'暴燥' '暴操' ともする.
［臊不搭(的)］ sàobudā(de)［形］(方) 恥ずかしがるさま；'～不搭'は状態を表す接尾語のようなもの；[北京], [東北]. <说得她～的一个人ル坐在那ル>話して彼女は一人気恥ずかしそうにそこに座りこんだ. <车间新来的技术员, 是个文文静静的小伙子, 见了人总是～的, 说话先脸红>現場に新しく来た技術者は物静かな若者で、人に会うといつもはにかみ、話をするとまず顔が赤くなる.
［臊得慌］ sàodehuang ＝'臊的慌'［形］非常に恥ずかしがる. 恥ずかしくてならない. <做出这等事来, 真～>こんなことをしでかしたんじゃ、まったく恥ずかしくてならない. <你做出这么不体面的事, 全组人都觉得～>きみがこんな不体裁なことをしでかして、グループの全員がとても恥ずかしい思いをしている.
［臊红］ sàohóng［動］恥ずかしさによって顔が赤らむ；多く'～了' '～着'として. <大顺～着脸, 实在受不住, 出来说话了>大順は恥ずかしくて顔を真っ赤にし、本当にこらえられず、話をしに出て来た.
［臊贱］ sàojiàn［動］(旧) 人をふみつける. 侮辱する. ＝'糟贱'
［臊哭(了)］ sàokū(le)［動］恥ずかしがって泣く. 恥ずかしがらせて泣かす. <她脸皮薄, 一说就～了>彼女ははにかみやで、しかるとすぐ恥ずかしがって泣いた.
［臊礼ル］ sàolǐr ＝'臊脸礼ル'［名］(方) (謙) 人前に出せない贈り物. 粗末な贈り物；[北京]. <我还有点ル～, 做个意思>つまらないものですが、ほんの気持ちばかりのお礼です.
［臊么嗤］ sàomechī ＝'臊模赤'［形］(方) 恥ずかしがっているさま；[北京]. <说得她～的>彼女が恥ずかしがるような話をした.
［臊眉搭腆］ sào méi dā tiǎn (又) sào me dā tiě［成］はにかんでいるさま. ＝'臊眉搭眼', '臊眉耷眼' <瞧他～的, 见了生人什么也说不出来了>彼の恥ずかしがりようといったら、初対面の人に会うと何も言えなくなってしまう.
［臊眉揭嗤眼ル］ sàoméi kāchiyǎnr (又) sàome kāchiyǎnr［熟］(方) 恥ずかしくて人の前で顔をあげられないさま；[北京].
［臊皮］ sàopí［動］① 恥ずかしさに顔がほてる. ②（sào，pí）(方) 恥をかいて面目を失う；[四川]. <这件事弄得我好～, 我都没脸见人了>この件で私はすっかり面目を失い、人にあわせる顔がない. <臊他的老皮>彼の面目をつぶしてやる. ③（sào，pí）痛快である. ＝'臊脾', '燥皮' ④（sào，pí）(旧) でたらめをいう. ＝'扯臊', '胡扯' <你来怄个笑ル还罢了, 怎么臊起皮来了>あなたはからかって笑わせるだけならまだよいが、どうして恥知らずなでたらめを言い出すのか；（«紅樓夢•99»）.
［臊人］ sàorén［形］恥ずかしい. <说起来, 真～>話しだせば、ほんとうに恥ずかしい.［動］恥ずかしい思いをする. 恥ずかしい思いをさせられる.
［臊死］ sàosǐ［動］恥ずかしくてたまらない. 恥ずかしくてたまらないようにする. <说出这样的话来真能把人～>こんな口をきくとは、ほんとうに恥ずかしくてたまらない.
［臊心］ sàoxīn［動］気恥ずかしく思う.
［臊一鼻子灰］ sào yī bízi huī［熟］拒絶•叱責されてしらけること. おもしろくない結果になること. 出鼻をくじかれ興を失うこと. <幸而平姐姐在这里, 没的～>幸いに平姉さんがここにいたので、しらけることにならずに済む；（«紅樓夢•55»）.
［臊子］ sàozǐ［名］☞[字解] ②；現在、西北地方（蘭州•西安•成都•昆明）に方言として残る.

［氉］ sào ［氉皮］（sào，pí）［動］(方) 人のメンツを傷つける.

［瘙］ sào ① 傷. ② 疥癬. 皮膚がかゆくなる病気.
［瘙痒］ sàoyǎng［名］瘙痒. ［～病］(医) 瘙痒病. ［～性］瘙痒性(の). 瘙疹性(の).
［瘙疹］ sàozhěn［名］(中医) 小児のはしかに似た病気.

SE ムさ

［嗇㊁］ sē (方) ①［間］イヌをけしかける言葉；[北京]. <～！～！>しっ、しっ. ②［間］ラクダを腹ばいに伏せさせる言葉；[北京]. <骆驼骆驼～～！>ラクダ、ラクダ、伏せ、伏せ. ■ もとモンゴル語 sohu（座る）から. // ㊀ sāi

［色㊀］ sè ① 色. <日光有七～>日光には七色がある. ② 顔色. <喜形于～>喜びが顔に表れる. <面不改～>顔色一つ変えない. ③ ようす. ありさま. <行～匆匆>旅立ちのありさまが慌ただしい. ④ 種類. <各～用品>各種の用品. ⑤ 純度. 品質. <足～纹银>規定純度のある銀塊. ⑥ 性欲. 色欲. ⑦ 婦人の美しい容貌. <姿～>容色. 容姿. ⑧［動］(旧) 物色する. <已(以)后与儿～妇>これから息子に嫁をさがしてやる；（«變文•齖䶗書»）. ⑨［名］姓. ■ 顔料を指すときは shǎi. // ㊁ shǎi, ㊂ shè
［色氨酸］ sè'ānsuān［名］(化) トリプトファン.
［色胺］ sè'àn［名］(化) トリプタミン.
［色斑］ sèbān［名］(美) ターシュ.
［色板纸］ sèbǎnzhǐ［名］色板紙.
［色饱和度］ sèbǎohédù［名］(印) 彩度.
［色标］ sèbiāo［名］カラー•コード. カラーパッチ. 色階.
［色表］ sèbiǎo［名］(印) カラー•チャート.
［色玻璃］ sèbōli［名］着色ガラス. 色ガラス.
［色布］ sèbù［名］柄ものの綿布. 染色布地.
［色材］ sècái［名］(化) 色料.
［色彩］ sècǎi［名］① 色彩. <～鲜明>色彩が鮮明である. <她被这个带着梦幻～的环境鼓舞着>彼女はこの夢のような色彩をおびた環境に力づけられていた. <我的生活的图画上一切～都配错了！>私の生活の設計図をすっかりぬり間違えてしまったわ. ［～残像］(建) 色残像. ［～平衡］(建) カラー•バランス. ［～区别］色わけ. ［～三要素］［～三属性］(美) 色の三要素. 明度•彩度•色相の三つ. ［～调节］(建) 色彩調節. カラー•ダイナミックス. カラー•インテリア. ［～图表］カラー•チャート. ［～效果］カラー•エフェクト. ［～协调］カラー•コーディネーション. ［～谐调］カラー•ハーモニー. ［～学］色彩学. ② 傾向. ニュアンス. 特色. <思想～>思想傾向. <地方～>地方色. <涂上理论～>理論的な色をつける. <有右派的～>右よりである. <有～的报纸>傾向のある新聞. <她告诉他的是平凡而没有任何～的话>彼女が彼に話したのは平凡で何のおもしろみもない話だった. ③ (旧) 五色の絹布. <连忙走到卧房内, 开了箧, 取出～二端来>急いで寝室に戻り、小箱をあけて、五色の絹を2'端'取り出した；（«二拍•14»）.
［色层］ sècéng［名］色層. ［～分离法］［～分析］(物) クロマトグラフィー. ＝'色谱法'
［色差］ sèchā［名］(物) 色収差. アベレーション；色彩の感覚上のちがい.

[色尘] sèchén〔名〕(宗) 六塵の一つ. 眼識の対象となるものをいう.

[色赤阳] sèchìyáng〔名〕(植) ヤマハンノキ.

[色纯度] sèchúndù〔名〕色純度.

[色刺激] sècìjī〔名〕色刺激.

[色打] sèdǎ〔動〕(方)(言葉に)不平不満を含めて話す. あてつける;〔天津〕.

[色胆] sèdǎn〔名〕色欲に対する度胸. 好色の度胸. 〈谁知你～有天来大〉なんとあなたがこんなにもひどい好色だったなんて;(《王西廂·3·3》). [～包天]〔成〕色事にかける勇気は天ほど大きい. 好色家は大胆なもの. [～如天]〔成〕同上;(《水滸·45》). [～迷天]〔成〕色に迷わされると大胆不敵になる;(《初拍·17》).

[色旦] sèdàn〔名〕元曲での役柄で妓女に扮する;'花旦'の一種.

[色道] sèdào〔名〕(方) 色. 〈水怎么变成了这～?〉水がどうしてこんな色に変わったのか.

[色灯信号机] sèdēng xìnhàojī〔連〕(交) 色灯信号機.

[色淀] sèdiàn〔名〕(化) レーキ. [～颜料]ピグメント·レーキ. ='沉淀色料'

[色调] sèdiào〔名〕色調. 色相. トーン. カラー·トーニング. 色あい;音楽·絵画·布地·文章などの. 〈～明朗〉色調が明るい. [～复制](印) トーン·リプロダクション. [～计](化) チントメーター. [～梯度](写) 階調範囲. [暖～]暖色.

[色度] sèdù〔名〕彩度. クロマティシティ. [～常数](物) 比色定数. [～计](物) 比色計. 色度計. [～学](物) 比色学.

[色萼花] sè'èhuā〔名〕(植) イロガクハナ;キツネノマゴ科.

[色纺] sèfǎng〔名〕(紡) 色ポプリン.

[色粉画] sèfěnhuà〔名〕パステル画.

[色府绸] sèfǔchóu〔名〕絹布の一種;きめ細かく、柔らかく、光沢があり、手触りがなめらかである.

[色感] sègǎn〔名〕色感.

[色感觉] sègǎnjué〔名〕色感覚.

[色光] sèguāng〔名〕(物) 色のついた光. トーン.

[色鬼] sèguǐ〔名〕色情狂. 助平. 〈那般～真可恨!〉ああいう色情狂は本当にいやね. 〈那个老～, 都六十七八了, 还和姑娘勾勾搭搭〉あの色情狂はもう67, 8になるというのに、まだ若い娘にちょっかいを出している.

[色花] sèhuā〔名〕色むら. 染めむら.

[色荒] sèhuāng〔名〕女色に狂うこと. 女狂い. 〈帝睹之, ～愈炽〉帝はこれを見て、ますます欲情をかきたてられた;(《隋遺下》).

[色即是空] sè jí shì kōng〔成〕世上一切の色相はすべて空虚で無である;(《般若心經》).

[色霁] ·sèjì〔動〕(旧) 怒りの表情がおさまる. 〈安老爷听到这句, 便有些～〉安老爺はそれを聞くと、いくらか表情を和らげた;(《兒女·33》).

[色价] sèjià〔名〕(美) バルール.

[色浆] sèjiāng〔名〕(化) ペースト.

[色叫] sèjiào〔動〕(書) 色をなして驚き叫ぶ. (転) 任に堪えない. 〈然某武人, 素不阅书, 若举荐则～矣〉しかし武人である私は、平生書物を読んでおらず、もしご推挙をいただいたとしても任に堪えません;(《塵史·卷中》).

[色阶] sèjiē〔名〕(美) 色彩の濃淡.

[色界] sèjiè〔名〕(宗) 色界. 色界天;三界の一つ. 無色界の下、欲界の上に位置し、物質·肉体にとらわれているが、欲望からは離れている;仏教語.

[色究竟天] sèjiūjìngtiān〔名〕(宗) 仏教で色界十八天の最高の天.

[色觉] sèjué〔名〕(生) 色覚. 色神.

[色菌绿素] sèjūn lǜsù〔連〕(化) クロロラフィン.

[色卡] sèkǎ〔名〕(化) 色票. 色図.

[色拉] sèlā〔名〕(訳) サラダ;ポテトサラダを指すことが多い. [～调味汁]サラダ·ドレッシング;通例、油·酢·マヨネーズなどを基調にしたサラダ用ソース. [～油]サラダ油. ='生菜油' [西红柿～]トマトサラダ.

[色狼] sèláng〔名〕(方) 色魔;男性をいう;(貶). 〈玩弄妇女的～〉婦人をもてあそぶ色魔.

[色牢度] sèláodù〔名〕染色の定着度.

[色类] sèlèi〔名〕人物. やから. 〈不知是何～?〉いったいどういうやからであろう;(《變文·降魔》).

[色厉胆薄] sè lì dǎn bó ='色厉内荏' 〈袁绍～, 好谋无断〉袁紹は外見だけの小心者、策を好んで決断力がない;(《三國·21》).

[色厉内荏] sè lì nèi rěn〔成〕表面は強そうだが内面は弱い. 見掛け倒し;(《論語·陽貨》).

[色料] sèliào〔名〕①色素. ②色材. ③顔料. ④トナー.

[色码] sèmǎ〔名〕(機) カラーコーディング. 色分け.

[色满] sèmǎn〔名〕(化) クロマン.

[色盲] sèmáng〔名〕(医) 色盲. [～表]色盲検査表. [～检查]色神検査. [～镜]色盲検査鏡. アノマロスコープ.

[色迷] sèmí (又) shǎimí〔名〕色情狂.

[色密度] sèmìdù〔名〕(印) 色濃度.

[色木] sèmù〔名〕(植) イタヤカエデ. トキワカエデ. [～槭]同上.

[色目] sèmù〔名〕① (書) 身分·顔形·特徴を指す;唐·宋時代の公文用語. 〈如此～, 共十郎相当矣〉このような身分風体なら十郎と釣り合う;(《小玉》). ② (旧) 元曲の脚色. 役柄. ③ 種類. 名目.

[色目人] sèmùrén〔名〕元朝の支配者の西域各民族、および西夏の人に対する総称.

[色盘] sèpán〔名〕(物) 色円板. 色板.

[色坯子] sèpīzi (又) shèpīzi〔名〕(方) 色欲をむさぼる人;〔北京〕.

[色片] sèpiān〔名〕ゼラチン.

[色品] sèpǐn〔名〕彩度. [～图](物) 色度図.

[色谱] sèpǔ〔名〕色の標準. 色譜. [～法](化) クロマトグラフィー. [～分离]クロマトグラフ分別法. [～分析]クロマトグラフ法. [～仪]クロマトグラフ. [～柱]クロマト·カラム.

[色铅笔] sèqiānbǐ〔名〕色鉛筆.

[色情] sèqíng〔名〕色情. 〈原来但凡世上的人情, 惟知尚～最紧〉そもそもすべて世の人の情として、僧は色情が最も激しいものです;(《水滸·45》). [～场面]エロ·シーン. [～电影](劇) ポルノ映画. [～黄牛]売春斡旋者. [～狂][～狂者]色情狂. [～书]エロ本. 好色本.

[色球] sèqiú〔名〕(天) 彩層.

[色群] sèqún〔名〕色群.

[色然] sèrán〔形〕(書) 驚いたさま. びっくりしたさま. 〈～而骇〉ぎょっとして驚く;(《公羊傳·哀公6年》).

[色认] sèrèn〔名〕(旧) 目印. 記号.

[色如死灰] sè rú sǐ huī〔成〕顔に何の表情もないこと. ポーカー·フェースである;(《莊子·盜跖》).

[色弱] sèruò〔名〕(医) 色弱.

[色散] sèsàn〔名〕(物) 分散. [～关系](物) 分散公式放射.

[色色] sèsè〔名〕① 各種各様. 〈～周到〉なにからなにまで行き届いている. 〈～有之〉さまざまなものがある. 〈只见器用供帐, 件件新, ～备〉ふと見ると調度品はどれも新品で、いろいろそろっていた;(《古今·6》). [～俱全]〔成〕なにからなにまでそろっている;(《鶴林玉露》). ② 一つ一つ. 〈～的搬了下来〉一つ一つ運びおろした.

[色身] sèshēn〔名〕① (宗) 肉身. 生身のからだ. 〈小僧出家人, 只这个～尚非我有, 何况外物乎?〉拙僧は出家の身、この生身さえ自分のものではないのに、まして外物(自分の心身の外にある富貴や名誉など)は;(《二拍·36》). ② 美しい容貌.

[色声鸩毒] sè shēng zhèn dú〔成〕美色と歌舞は身を滅ぼす毒薬である;(葉廷珪《海錄碎事》).

[色石渣] sèshízhā〔名〕大理石の切り屑.

[色士风] sèshìfēng〔名〕(方)(訳)(音) サキソフォン;(旧).

[色视觉] sèshìjué〔名〕(生) 色覚.

[色适应] sèshìyìng〔名〕色順応.

[色授魂与] sè shòu hún yǔ〔成〕① 顔色で相手の気持ちがわかる. ② 男子が女子の色香のとりことなる;(《史記·司馬相如列傳》).

[色数] sèshù〔名〕色数.

[色树脂] sèshùzhī〔名〕色樹脂.

[色衰爱弛] sè shuāi ài chí〔成〕容色が衰えて寵愛を失う. 色気が衰え、情も薄れる;(《韓非子·說難》).

[色水] sèshuǐ〔名〕① 品質. 〈未知需要哪种～的货〉どのような品質の品をご要求でしょうか. ② ='升水' ③ (方) 色. 色彩. ようす;(旧).

[色司] sèsī〔名〕(方)(訳) セックス;英語 sex;(旧).

[色丝] sèsī〔名〕(旧) 絹布. [～子女]まったくすばらしい;'绝'と'好'の字をばらして作った語. (例)〈通～, 不可言〉口に出せぬほどすばらしい;(《金瓶梅·61》).

[色素] sèsù〔名〕① 色素. ② 顔料. [～沉着](生) 体色発現. [～蛋白](生) チトクローム. [～缺乏](医) アクロメーシア. [～细胞](生) 有色体. 色素細胞. [～形成](生) 色素形成. [～性]色素性(の). [～肝硬化](医) ヘモクロマトーゼ. [～衍生物](生) 色素誘導体. [～原](生) クロモジーン. [～痣](生) 色のついた母斑.

[色听] sètīng〔動〕裁判官が被告人の顔色によってその言の真偽を判断する.

[色头] sètóu〔名〕① トーン. ② (旧) 各種の色彩の見本.

[色头子] sètóuzi (又) shètóuzi〔名〕(方) 女色をあさる欲望;〔北京〕. 〈那个家伙的～真不小!〉あいつの女色をあさる欲望はまったくすごい.

[色徒] sètú〔名〕色事師.

[色脱犬] sètuōquǎn〔名〕(動) セッター;犬の一種.

[色味] sèwèi〔名〕トーン.

[色温] sèwēn〔名〕(物) 色温度. [～度]同上.

[色纹] sèwén〔名〕(林) 色木理.

[色喜] sèxǐ〔形〕喜びを顔色に出す. 〈他不觉欣然～〉彼は思わず顔をほころばせた.

[色瞎] sèxiā〔名〕色覚異常者.

[色鲜质丽] sè xiān zhì lì〔成〕色あざやかで品質もよい. 〈又镶以粉白色, 酱紫色的杠杠、块块, 更显得其～〉また薄い桃色、紫紺色の線や塊をはめ込み、いっそう色あざやかで質がよいように見えた.

[色线] sèxiàn〔名〕(鉱) ストリーク.

[色香味] sèxiāngwèi〔名〕美味. 佳肴.

[色相] sèxiàng〔名〕①宗一切諸の物のかたち;仏教語. ②(女性の)姿、かたち. ③美色彩. 色調.
[色像差] sèxiàngchā〔名〕物色収差.〔～系数〕通色収差係数.
[色笑] sèxiào〔名〕書なごやかな顔.〈亲承～〉父母に笑顔をもって仕える.
[色性] sèxìng〔名〕白欲情.〈皮氏～太重,打熬不过〉皮氏は情欲がとても強く、我慢できない;(《警世·24》).
[色艳桃李] sè yàn táo lǐ〔成〕女子の容貌がモモやスモモの花のように美しい;(《南史·鄒郁傳》).
[色养] sèyǎng〔動〕書笑顔で父母に孝養をつくす.
[色样] sèyàng〔名〕①色と形. ②色の種類. ③白ようす.〈不知他卖我与甚～人家?〉彼は私をどんな人に売ったのかしら;(《京本·15》).
[色衣] sèyī〔名〕白黒色以外の色の衣服;'色服'ともいう.〈～换去麻衣〉喪服を色ものの服に着替える;(《古今·1》).
[色艺] sèyì〔名〕書容色と技芸.〔～俱佳〕〔成〕容色·技芸共に優れている;(《輟耕錄》).〔～双绝〕容色と技芸にかけては並ぶものがない;(《水滸·51》).
[色荫] sèyīn〔名〕撮シェード.
[色釉] sèyòu〔名〕化色釉薬.着色材料を混合した釉薬.
[色域] sèyù〔名〕化色域.
[色欲] sèyù〔名〕色欲.
[色原] sèyuán〔名〕化クロモゲン.色原体.〔～体〕同上.
[色泽] sèzé〔名〕色とつや.色沢.〈～鲜明〉色つやが鮮やかである.〈～光润〉色つやがみずみずしい.〔～差价〕品種は同じだが、色つやの異なる商品間の価格差.例〈合理的～,符合按质论价的原则,有利于调节市场供求〉合理的な商品間の価格差は、品質に基づき価格を決める原則にあい、市場の需給の調節のためによい.〔～诊断〕医色彩診断.
[色泽儿] sèzér〔名〕①(言葉の)色,ニュアンス.〈说话别带～!〉話に色をつけてはいけない. ②方飾り;虚礼的なもの;北京.〈过去办个喜事儿～可多了〉昔は結婚式をするのに煩わしい虚礼がなんと多かったことか. ③方煩瑣で実用にそぐわない考え;北京.〈想了些个～〉めんどうくさくて非実用的なことを考えた.〈你净爱出点子～,不顶事〉きみはいつも非実用的な案を出して、何の役にもたたない. ④方虚飾の言葉;北京.〈有话直接摆明,别来这些～〉話があるのなら直接はっきり言いなさい、こんな飾った言い方をするな. ⑤方下品な口ぐせ;'他妈的'の類;北京.
[色栅] sèzhà〔名〕撮カラー·グリッド.
[色长] sèzhǎng〔名〕①白教坊の官妓をとりしきるボス.〈我取我俸银二十两,付与教坊司～,…〉私は私の給金20'两'を教坊司のボスに与え、…;(《元曲·金線池·4》). ②楽師の長.
[色帧] sèzhèng〔名〕撮カラー·フレーム.
[色织布] sèzhībù〔名〕紡先染織物.カラー織り.
[色纸] sèzhǐ〔名〕色紙.
[色指数] sèzhǐshù〔名〕鉱色指数.
[色质] sèzhì〔名〕色素.
[色智] sèzhì〔形〕書才能が外に現れている.
[色中饿鬼] sè zhōng èguǐ〔熟〕色欲の餓鬼.色狂い;(《金瓶梅·8》).
[色字当头一把刀] sè zì dāng tóu yī bǎ dāo〔諺〕色という字の上は刀である;女遊びをしないよう忠告する意.〈人要是走桃花运大概是没有好结果,因为'～'〉人にもし艶色の運がつくとだいたいよい結果にはならない、なぜかというと色の字の上は刀がついているからだ.

[涩](澀、澁、濇)

sè ①〔形〕滑らかでない.渋い.〈轮轴发～,该上点油了〉シャフトの滑りが悪い、油を少し差さねばならぬ. ②〔形〕(味が)渋い.〈这个柿子又青又～〉このカキは青くて渋い. ③〔形〕文章が読みにくく、わかりにくい.〈文字艰～〉文章が難解である. ④方滞る.渋滞する.停滞している.遅らせる;北京.〈～帐〉☞語彙.〈那笔帐还～着呢〉あの借金はまだ(返済が)滞っている. ⑤白目がしょぼしょぼする.〈头也昏了眼也～了〉頭がふらふらになり、目もしょぼしょぼしてきた;(《老残二集·3》). ⑥〔形〕白急である.激しい.〈琵琶转调声转～〉琵琶の調子が変わって急になる;(揭傒斯《李宫人琵琶引》).
[涩巴] sèba〔形〕①渋い. ②けちである.
[涩带] sèdài 又 sēidài〔名〕方摩擦する車輪を停止させる回転部品.ブレーキ;北京.
[涩道] sèdào〔名〕白模様のある石を傾斜をつけて積み重ねた段のついていない道;'扯道'ともいう.〈出庙门送下～〉寺の門を出て、見送りながら'涩道'を下る;(《元曲外·裴度還帶·3》).
[涩狗子] sègǒuzi 方='啬狗子';四川.
[涩剂] sèjì〔名〕中医アストリンゼン.収斂剤.
[涩苦] sèkǔ〔形〕渋くて苦い.
[涩剌剌(的)] sèlālā(de) ='涩拉拉(的)'〔形〕①ひどく渋い.〈～的,吃它做什么?〉そんな渋いのを食べてどうするのだ. ②目がひどく渋い.〈他眼睛～的,看不了几行字,直打瞌睡〉彼は目が渋くて、なん行かの字を見終わらないうちに、しきりにいねむりしている.
[涩脉] sèmài 中医〔動〕脈が結滞する.〔名〕脈の結滞.
[涩奈] sènài ='涩耐'〔形〕白はにかんでいる.恥ずかしがってもじもじしている. ='羞涩'〈坐地不定害～,觑着莺莺,眼去眉来〉腰かけても落ち着かず、しきりとはにかんで鶯鶯をちらりちらりと見ている;(《董西廂·1》).
[涩呐] sènè ='涩讷'〔形〕言葉が渋りどもる.口べたである.
[涩皮] sèpí〔名〕植渋皮;クリの.
[涩荠] sèqì〔名〕植シブナズナ.
[涩水] sèshuǐ〔名〕渋.〈除掉～〉渋を抜く.
[涩税] sèshuì〔動〕税金を滞納する.
[涩缩] sèsuō〔動〕①(寒さで)身が縮む. ='瑟缩' ②(心が)動揺する.不安がる.
[涩体] sètǐ〔形〕書文章が難解である.
[涩味] sèwèi〔名〕①渋み.〈大路旁刺梨一球球黄得像金子,早退尽了～,由酸转甜〉広い道ばたの'刺梨'〔イザヨイバラ〕はどれも黄金のように黄色くなり、渋みがすっかり抜けて、酸味から甘味へ変わった.〈除去～〉渋をぬく. ②(抽象的な)渋さ.
[涩硬] sèyìng〔形〕ごわごわしている.〈肮污而～的被褥〉汚れてごわごわしている布団.
[涩帐] sèzhàng〔動〕借りの返済を滞らす.債務をこげつかす.〔名〕こげついた債務.〈一笔～〉遅納している借金.
[涩滞] sèzhì〔形〕①円滑でない.苦戦する.(筆が)なかなか進まない.〈船道～〉船の進みぐあいは順調でない;(《晉書·郄超傳》). ②白光沢がない.〈觑了他～气色〉彼のくもった顔色を見た;(《王西廂·3·1》).
[涩重] sèzhòng〔形〕滑らかでない.重く感じる.〈加上长时间的兴奋过度,人们都眼皮～〉長時間の過度の興奮が重なり、人々はまぶたが重くなった.

[铯]

sè〔名〕化セシウム.カエシウム;金属元素の一つ.
[铯榴石] sèliúshí〔名〕鉱ポルサイト.

[啬](嗇)

sè ①〔形〕けちである.物惜しみする.〈～刻〉☞語彙.〈～刻子〉☞語彙.〈那人～得连一个钱都不肯用〉あの人はとてもけちで、びた一文も遣いたがらない. ②='涩④' ③='穑' ④〔名〕姓.
[啬夫] sèfū〔名〕書①農民. ②古代、幣をつかさどる役人. ③唐代の'里正'〔さとおさ〕.〈冯媪者,庐江里中～之妇〉馮媪は廬江のさとおさの妻であった;(《馮媼》).
[啬狗子] sègǒuzi〔名〕方けち野郎. ='啬家子';四川. 注'涩狗子'とも書く.
[啬己奉公] sè jǐ fèng gōng〔成〕自分の出費を控えて公の事業のために使う.
[啬家子] sèjiāzi〔名〕方けちな人を指す;湖南,四川.〈他们晓得的菊咬金是个～〉彼らが知っている菊咬金はけちな人である.
[啬壳子] sèkézi〔名〕方①卑けちな人.けちん坊;北京. ②肝っ玉の小さい人.何か事があるとしりごみする人;北京.〈这个～向来不抻头儿〉この肝っ玉の小さい男は今まで人の先頭に立ったことがない.
[啬刻子] sèkèzi ='啬壳子'〔名〕方けちん坊;北京.
[啬刻] sèke〔形〕方けちである.けちで計算が細かい.例〈二叔为人是最～的〉二叔はいちばん勘定高い人だ;(《紅樓夢·101》).
[啬事] sèshì〔名〕書農事. ='穑事'
[啬细] sèxì〔形〕白けちである.〈～非常,一文如命〉非常にけちで、一文のお金も命のようにたいせつにする;(《儒林·52》).

[塞㊂]

sè ='塞㊀①②';'闭塞''阻塞'のほか若干の語はこの音.〈近与天将失意,～其五山〉最近天将と仲たがいして、五山をふさいでしまった;(《柳毅》). // ㊀ sāi, ㊁ sài
[塞擦音] sècāyīn ='塞擦声'〔名〕語破裂摩擦音.破擦音;現代中国語では、z,c,zh,ch,j,q.
[塞车] sèchē〔名〕方交通渋滞. ='车堵车','交通阻塞';㊟.
[塞耳] sè'ěr〔動〕耳をふさぐ.耳をふさいで聴こうとしない.〔～盗铃〕='掩耳盗铃'
[塞诘] sèjié〔動〕書問いに答える.詰問に応じる.〈学薄才钝,不足～〉才学に乏しく、答えることができない;(《三國志·魏志·臧洪傳》).
[塞罗仿] sèluófǎng〔名〕薬クセロフォルム;防腐剤.
[塞门] sèmén〔名〕書①門の外にあって外から内が見えないようにする塀.〈邦君树～〉国王は目かくし塀を立てる;(《論語·八佾》). ②栓.ひねり.〔動〕門を閉じる.〈～不仕〉門を閉めて仕官しない. ☞'塞门 sàimén'
[塞塞] sèsè〔形〕書不安なさま.
[塞色搂抖] sèsè lōudǒu〔熟〕方とてもけちなさま;㊟.
[塞声] sèshēng 語='塞音'
[塞音] sèyīn〔名〕語破裂音.閉鎖音;現代中国語では、b,p,d,t,g,k. ='爆发音'
[塞渊] sèyuān〔形〕書満ちたりて奥深い.思慮深い.誠実で遠見をもっている.〈其心～〉その心は充実して奥深い;(《詩經·邶風·燕燕》).

[塞责] sèzé 〔動〕〔書〕責めをふさぐ.〈我把这些残稿剪贴起来～〉私はこれらの残稿を切りばりして責めをふさいだ.〈这你可是～ル了〉これではあなた、いかにもいいかげんな間に合わせですよ;（《兒女·32》）.［敷衍～］〔成〕いいかげんにつじつまを合わせ責めをふさぐ.

[塞职] sèzhí 〔動〕〔書〕職責を果たす.職位にふさわしい.

[瑟]

sè ①〔名〕〔古〕古代の弦楽器の一種;25本の弦があり、琴に似る. ②〔名〕姓.

[瑟调] sèdiào 〔名〕〔文〕楽府の一種;相和歌の歌詞で、笛·簫·箏など7種の楽器の伴奏をつけて歌う.

[瑟汨] sèmì 〔擬〕〔書〕風の音.

[瑟瑟] sèsè 〔名〕① ガラス玉.碧玉. ② 秘宝. 〔擬〕〔書〕あまり強くない寒風の音.〈秋风～〉秋風寒々と吹く.〔形〕小さく震えるさま.〈～地抖〉ぶるぶると震える.

[瑟缩] sèsuō 〔動〕〔書〕寒くて体が縮みあがる.退いて小さくなっている.恐れて二の足を踏む. 〔畳〕〈这时西屋里又走出一个年轻女人,也瑟瑟缩缩的走过来,…〉この時、西棟からまた若い女が出て来て、やはりおずおずと近づいてきて、….〈一不小心,便使我的全身有些～〉ちょっと注意を怠ると、とたんに身の縮む思いをした;（《魯·彷·傷》）.

[瑟索] sèsuǒ 〔形〕〔書〕① 縮こまって震えるさま.〈浑身～〉全身を縮こまらせて震えている. ② もの寂しい.

[辖]（轖）

sè ① 古代の車の箱の両側につけた、皮革を交差させて編んだ飾り. ② ふさがる.気がふさがる.

[穑]（穡）

sè 農作物の取り入れをする.〈稼～〉同上.

[穑臣] sèchén 〔名〕古代農事をつかさどる官吏.

[穑地] sèdì 〔名〕〔書〕農地.田畑.

[穑夫] sèfū ＝'穑人'〔名〕〔書〕農民.

[穑事] sèshì 〔名〕〔書〕農事. ＝'啬事'

[俬]

sè 〔数量〕〔方〕'四个'〔四つ〕の合音;〔北京〕.

[讘]

sè 言葉が難解である.話し方が流暢でない.

[瑟]

sè ① 玉の横紋が美しい. ② 横じま模様のある玉. ③ 玉の色彩が鮮かである.色鮮やかで清らかなさま.

SEN ㄙㄣ

[森]

sēn ① 樹木が多い.〈～林〉森林. ② 雰囲気が静まりかえっていて気味悪い.〈阴～～(的)〉陰にこもってぞっとするようなさま. ③ あまたの.多くの.〈～罗万象〉☞〔語彙〕（☞'森罗'）. ④〔名〕姓.

[森岑] sēncén 〔形〕〔書〕ひんやりとしたさま.〈山气～入葛衣〉山の空気はひんやりとしていて、葛の単衣の中に入ってくる;（元好問《僧寺沮雨》詩）.

[森沉] sēnchén 〔形〕〔書〕木立などが茂り、暗い.

[森冷] sēnlěng 〔形〕〔書〕① しんしんと冷たい.〈一阵风来,带来了秋天的～〉一陣の風が秋の冷たさを運んできた. ②（ぞっとするように）冷ややかである.〈～的目光〉冷ややかな眼光.

[森立] sēnlì 〔動〕密に直立する.

[森列] sēnliè 〔動〕〔書〕びっしりと並ぶ.林立する.〈星辰上～〉星は上方にびっしりと並んでいる;（李白《古風》詩）.［刀枪～］〔成〕刀と槍が林立する.

[森林] sēnlín 〔名〕☞〔字解〕①.〈保护～〉森林を保護する.［～保护］〔林〕森林保護.［～采伐权］森林伐採権.［～产业］森林資産.［～虫害］森林害虫被害.［～垂直分布］森林垂直分布.［～带］森林帯.［～盗窃］森林犯罪.［～动物学］森林動物学.［～法］森林法.［～犯规］森林犯罪.［～防火］森林防火.［～抚育］森林保有.［～副产物］森林中の木材以外の産物;菌蕈類·染料·薬材·油脂など.［～更新］森林更新.［～工业］森林工業.［～古猿］〔動〕ドリョピテクス.［～管理］〔林〕森林管理.［～轨道］森林軌道.［～害虫］森林害虫.［～害鸟］森林の害鳥.［～害兽］森林の害獣.［～狐茅］〔植〕オオトボシガラ.［～化学］〔林〕森林化学.［～荒废］森林荒廃.［～火灾］森林火災.［～机车］森林鉄道機関車.［～技师］森林技師.［～警察］森林警察.［～开发］森林開発.［～勘查］林地踏査.［～昆虫］森林昆虫.［～狼］〔動〕シンリンオオカミ.［～苗圃］〔林〕森林苗畑.［～泥炭］森林泥炭.［～气候］森林気候.［～气象学］森林気象学.［～生产率］森林生産性.［～生态系］森林の生態系.［～收获］森林収穫;一定の期間内に森林から得られる生産物.［～树木］林木.［～水平分布］森林水平分布.［～铁道］森林鉄道.［～图］林相図.［～土］森林土.［～土壤］森林土壌.［～学］森林学.［～巡逻］森林パトロール.［～益鸟］森林益鳥.［～影响］1）森林防災. 2）森林植物群が付近の気候·土壌·水文·人類·動物などに与える影響.［～浴］森林浴.［～战］〔軍〕ジャングル戦. ＝'丛林战'［～植被］〔林〕森林植生.［～植群］森林植物群.［～植物］森林植物.［～指率］森林率.［～资源］森林資源.

[森旅鼠] sēnlǚshǔ 〔名〕〔動〕モリレミング.

[森罗] sēnluó 〔形〕〔書〕びっしり立ち並んでいる.〈松林丛簇,树木～,切须仔细!〉マツが生い茂り、樹木がびっしり立ち並んでいる、よく注意せよ;（《西遊·28》）.［～殿］冥府の閻魔大王の住む御殿.〔例〕〈～上,判官何在?〉森羅殿では判官はどこにいるか.［～万象］〔成〕宇宙のあらゆる現象;（《法句經》）.〔動〕厳かに並ぶ.〈～于阶下〉きざはしの下に厳かに居並ぶ;（《靈應》）.

[森排] sēnpái 〔動〕〔旧〕整然と厳粛に隊列を組む.〈豹尾～〉儀仗が整然と隊列を組む;（《兒女·36》）.

[森然] sēnrán 〔形〕〔書〕① びっしりと直立しているさま.〈林木～〉林の木がびっしりと生えている. ② いかめしいさま.顔の表情が冷酷で、人をぞっとさせるようなさま.〈～的面孔〉冷酷な顔. ③ 不気味なさま.うす気味わるい.〈～可怖〉無気味でぞっとするさま.

[森人] * sèn, rén 〔動〕〔方〕不気味に感じさせる.ぞっとする;'森'は'瘆'(shèn)の訛音.〈他直直地瞪着他们,火光下看见,那两只眼睛好～哪!〉彼はまっすぐ彼らを見つめていたが、火炎のもとで見るその目は何とぞっとすることか.〔形〕不気味である.〈风声里,屯子里的狗紧一阵松一阵地咬着,还夹着远处一两声～的狼嗥〉風の音の中で村落のイヌはひとしきり高くひとしきり低くほえているが、遠くから一声二声不気味なオオカミの声もまざっている.〈一层层破旧的大殿,好像一个个怪兽蹲着,有点～〉幾重にも並んだ蒼然とした殿堂は、まるで幾つもの怪獣がうずくまっているようで、いささか不気味である.〈两只眼睛却亮得～,眼珠子骨碌碌地转动着〉二つの目はぞっとさせるように光っており、目玉はくるくるとまわっている.

[森森] sēnsēn 〔形〕① 樹木がびっしり生えているさま.〈松柏～〉マツやコノテガシワがびっしりと生い茂っている.〈青～的瘦竹〉青々と茂っている細いタケ;（《宣和》）.〈锦官城外柏～〉錦官城外のコノテガシワの木はこんもりと茂っている;（杜甫《蜀相》詩）. ② 不気味なさま.〈只觉得冷气～,透人心胆〉冷気が不気味でしいんとしており、人の心にしみわたるように感じました;（《三俠·2》）.〈状貌雄雄,人见～地惧〉姿形は堂々としており、見た人はだれも心底恐れます;（《董西廂·2》）.［阴～(的)］☞〔字解〕②. ③〔白〕（頭や目が）くらくらするさま.〈自觉头目～,坐身不住〉頭や目がくらくらするように感じて、腰かけていられない;（《醒世·4》）.

[森树] sēnshù 〔名〕〔植〕センダン.オオチ.ニカギ.

[森竖] sēnshù 〔動〕〔書〕（怒りや恐れで頭髪が）逆立つこと.〈毛发为～〉髪の毛がよだつ.

[森怂] sēnsǒng 〔動〕〔書〕① 並び立つ.集まり立つ. ② いかめしく立つ.

[森悚] sēnsǒng 〔動〕〔書〕まっすぐにそびえ立つ.

[森铁] sēntiě 〔名〕〔略〕森林鉄道. ＝'森林铁路'［～运材］森林鉄道運搬.

[森严] sēnyán 〔形〕厳しい.いかめしい.犯しがたい.すきがない.森厳である.〈防卫～〉防備が厳重である.〈家法～〉家のしきたりが厳格である.〈纪律～〉規律がいかめしい.〈壁垒～〉軍営の守りが厳重だ.〈门禁～〉門の守りが厳しい.〈戒备～,水泄不通〉警備が厳重で水も漏らさない.〈充满～的气氛〉森厳な気に満ちる.［～壁垒］〔成〕防備が厳格である形容.

[森野] sēnyě 〔名〕森林と荒野.〈那原始的猿人,对着夜半的～震战着〉その原始時代の猿人は、夜半の森と荒野に向かって震えていた.

[森郁] sēnyù 〔形〕〔書〕うっそうとしている.〈林木～〉林の木がうっそうとしている.

SENG ㄙㄥ

[僧]

sēng ①〔名〕（仏教の）僧;'僧伽'の略.〈～不～,道不道〉坊主でもなし、道士でもない.〈像个老～入定的那样呆坐着〉坊さんが座禅を組んでいるみたいに無表情に座ったままだ.〈～家〉僧侶.出家.〈～舍〉僧房.僧の部屋.〈～寺〉仏寺. ②〔動〕〔方〕'蹭'の訛音. ③〔名〕姓.

[僧庵] sēng'ān 〔名〕庵.

[僧不言姓] sēng bù yán xìn 〔諺〕（'道不言寿'と続き）僧侶は出家した人であるから姓とは縁がなく口にしないし、道士は仙術を修行する身なので寿命のことは言わない. 〔転〕当然なことは言わない.

[僧雏] sēngchú 〔名〕〔旧〕年の若い僧侶.

[僧道] sēngdào 〔名〕僧侶と道士.〈～送丧〉葬式に僧侶や道士が来て哀悼の音楽を奏す.［～对坛］僧侶と道士が向かいあって祭壇を設ける.［～民间蛀虫］〔諺〕僧や道士は民の中での木食い虫·ごくつぶしだ.［～无缘］僧侶·道士との往来を絶つ.

[僧多粥少] sēng duō zhōu shǎo 〔成〕僧が多いのに粥が少ない. 〔転〕人数が多いと分配が減る.〈这次分配住房～,所以我不要了〉今回の住宅分配は希望者が多く部屋数が少ないので、私はもらわないことにしました.

[僧房] sēngfáng 〔名〕〔宗〕僧坊.

[僧纲] sēnggāng ＝'僧官'〔名〕〔書〕僧侶を管理する官.

[僧行] sēngháng 〔名〕僧侶たち.衆僧.〈把这光明寺～杀了,放把火烧做白地〉この光明寺の僧たちを殺し、火を放って焼き払ってしまっ

た.

[僧家] sēngjiā [名] ☞ 〔宗䊀〕①.

[僧伽罗语] Sēngjiāluóyǔ [名] 語 シンハリ語. セイロン語.

[僧来看佛面] sēng lái kàn fómiàn [諺] 坊さんが来ると仏の顔をたてる. 来た人より、その人の所属するところの長の顔をたてて厚遇してやる. ＝'不看僧面看佛面'，'不看鱼情看水情'；(《官場・2》).

[僧蓝] sēnglán [名] 仏寺. ＝'僧伽蓝摩'(☞'僧伽')

[僧录司] sēnglùsī [名] 旧時、寺院を取り締まる官；唐代に始まる. 〈当日就差押番，去临安府～讨一道度牒〉さっそく警護役人を臨安府の僧録司へつかわして度牒を取ってこさせた；(《警世・7》).

[僧侣] sēnglǚ [名] ㊟ 僧侶；またインドのバラモン教、中世の天主教などの修行者をも指す. [～主义]信仰主義.

[僧帽] sēngmào [名] 僧帽. [～肌] ㊡ 僧帽筋. ＝'斜方肌'，'斜形肌' [～水母] 動 カツオノエボシ. [～牡蛎] ㊏ カキ.

[僧尼] sēngní [名] ㊟ 僧と尼.

[僧伽] sēngqié [名] ㊡ 仏教教団. 僧伽. ㊥ 僧. 僧侶；サンスクリットのサンガの訳. [～蓝摩] ㊡ 伽藍. 僧の住んでいる園庭. または寺院の通称；サンスクリット. ＝'僧伽蓝'，'伽蓝'，'僧蓝'. 例〈敕建～〉詔勅によって伽藍を建てた. [～黎][～梨]僧服, 袈裟の一種. [～邪]お坊さん.

[僧磬] sēngqìng [名] 銅鉢；仏を拝むときにたたく.

[僧人] sēngrén [名] ① 僧. ② 僧の一人称. 〈～名字叫了空〉拙僧は名を了空といいます.

[僧三道四] sēng sān dào sì [諺] ('俗乱敲'と続き)寺廟を訪ねて門をたたくときは、僧ならば3回、道士ならば4回、俗人ならば何回たたいてもよいしきたりがある.

[僧俗] sēngsú [名] ㊟ 僧侶と一般の人.

[僧堂] sēngtáng [名] ㊎ 僧の集会所. ＝'云堂'

[僧徒] sēngtú [名] ㊟ お坊さん. ＝'和尚'

[僧鞋] sēngxié [名] 僧侶の履く靴. [～菊] 植 '附子' 〔トリカブト〕の別名；花の形が僧の履く靴に似ているところから.

[僧鞥袜] sēngyàowà [名] 僧侶の履く靴下.

[僧衣] sēngyī [名] 僧衣.

[僧院] sēngyuàn [名] 寺院. 僧院. 修道院. [～投斋] 〔成〕寺院に寄宿し食事をただで食べる；宋の呂蒙正は貧しく、寺廟へ行き和尚らの食事にありついた. 和尚らはそれを嫌い、食事をすませてから食事を知らせる鐘を鳴らし、呂蒙正に無駄足を踏ませた. 例〈虽不学伍大夫吴门乞食，也难免吕蒙正～〉伍大夫が呉門で物請いをしたようなまねはせぬものの、呂蒙正が僧院に食事をただで食べに行ったようなことは免れられぬ；(《警世・17》).

[僧正] sēngzhèng [名] 僧正；僧官の名.

[僧众] sēngzhòng [名] 僧侶たち.

[僧自恣日] sēngzìzìrì [名] ㊐ 陰暦7月15日をいう；夏安居90日の修道を終え、'自恣'〔犯した罪を告白して懺悔する〕の作法を行う.

[鬙] sēng 〔鬅鬙〕(péngsēng) 〔形〕髪がぼさぼさに乱れているさま.

SHA ㄕㄚ

[杀㊀](殺) shā ①〔動〕殺す. 生命を奪う. 殺される. 〈～敌立功〉敵を殺して功績を立てる. 〈～了的人不知有几千了〉殺された人が何千人いるかわからない. ②〔動〕闘う. 〈～出重围〉重囲を突き破って脱出する. 〈来，～一盘〉さあ一丁もんでやろう；碁・将棋などで. ③〔動〕そぐ. 〈～暑气〉暑気を払う. 〈拿别人～气！〉他人に八つ当たりする. ④〔動〕㊄ 薬品などの刺激で痛みを覚える. しみる；〔北京〕，〔東北〕. 〈这药上在疮口上～得慌〉この薬は傷口に塗るとひりひりとしみる. 〈肥皂水～眼睛〉石けん水が目にしみる. 〈用碘酒消毒，伤口～得痛〉ヨードチンキで消毒したので、傷口にしみて痛い. ⑤〔動〕締めくくる. 〈～帐〉帳簿を締める. ⑥〔動〕締めつける. きつく締める. 〈～一～腰带〉バンドを締める. ズボンの帯をぎゅっと締める. ⑦㊎ 動詞・形容詞の後について、程度のはなはだしいことを表す. '煞'に同じ. 〈气～人〉腹がたってたまらない. 〈笑～人〉おかしくてたまらない. 〈耐倒乖～哚！〉あなたったら、ずいぶん(ずる)賢いのね；(《海上花・2》). 〈想～了〉恋しくてたまらない；(《二拍・9》). 〈烦恼～我也〉まったく頭が痛い；(《元曲・救風塵・2》). ⑧〔動〕㊄ 死ぬ. 〈饿～〉餓死する. 餓死さす. ⑨〔動〕㊄ 切る. 〈～西瓜〉スイカを切る. ⑩ ㊄ 換算する. 計算しなおす；〔北京〕. 〈这白菜～二分钱一斤〉このハクサイは計算すると1'斤'2'分'だ. 〈能～多少钱一天？〉一日はいくらに換算することができるか. ⑪ ㊄ (食塩が)野菜の中の水分を出す；〔北京〕. 〈白菜馅儿里加了盐，～出不少水来〉ハクサイの具の中に塩を入れたら、たくさんの水がにじみ出てきた. ⑫〔動〕㊄ (衣服のある一部分を)切る、つめる；〔北京〕. 〈～进一块〉ひと区切りを切ってつめる. 〈这袖还得～进五分儿去〉このそでつけはまだ五分つめて中に入れなくてはならない. ⑬ 害を加える. だいなしにする. いためる. 〈～草木〉草や木をいためる. ⑭〔動〕㊄ する；㊊. 〈兜兜风，三十分钟放你回去，～不～？〉ちょっとドライブしよう、30分であんたを帰すから、行くかい. ⑮〔名〕姓. // ㊁ shài

[杀败(了)] shābài(le) 〔動〕打ち破る. 戦い敗れる. 〈把敌人～了〉敵と戦い敗った.

[杀奔] shābèn 〔動〕㊎ (軍隊などが)殺到する.

[杀剥] shābō 〔動〕㊟ 殺して皮をはぐ. ㊥ ひどく痛めつける.

[杀博] shābó 〔形〕㊄ 力がある. ひどい. きつい. ＝'有力'，'厉害'；㊊. 圖 '杀缚'ともいう.

[杀步] shābù 〔動〕歩を止める. 〈往回一～，大皮鞋的底儿十之八九是正放在姑娘的小脚指头上〉後ろへ一歩さがって足を止めると、大きな皮靴の底のほとんどを娘さんの小さい足の指の上にのせていた.

[杀才] shācái 〔名〕① 役にたたぬやつ. 悪党中の悪党. 殺してもあまりある悪人. ②＝'杀材' 〈这老～，搬着大，引着小，黄猫儿黑尾！〉この死に損ないめ、くだらぬことを言って引っかきまわす、口でいうことと腹の中は違うのだから；'黄猫儿黑尾'は体の毛色が二色あるところから二つの面をもっている、口と腹とは違うということ；(《金瓶梅・7》).

[杀材] shācái 〔名〕㊟ 殺されるに値するやつ. くたばり損ない. 死に損ない. [～乔]同上. ＝'杀才乔'

[杀草剂] shācǎojì 〔名〕殺草剤.

[杀馋] shāchán 〔動〕食欲を満足させる.

[杀场] shāchǎng 〔名〕死刑執行の場所. 刑場.

[杀车] shāchē 〔名〕制動機. 〔動〕(shā，chē) ① 車のブレーキをかける. ＝'杀闸' 〈～不及〉ブレーキをかけたが間にあわない. ② 車の荷物をしめる.

[杀虫] shāchóng 〔動〕虫を殺す. [～粉][～剂][～药]殺虫剤. [～脒](-mǐ) 殺虫剤アミジン. [～器]昆虫の標本を採集するのに使う用具.

[杀出] shāchū 〔動〕切り開く. 〈～一条血路〉一条の血路を切り開く.

[杀畜刀] shāchùdāo 〔名〕家畜を処理するための刃物.

杀畜刀

[杀凳] shādèng 〔名〕㊄ ブタを処理するとき乗せる細長くて低い台；〔四川〕. 〈扔到临时用旧门板拼凑成的～上〉間に合わせに戸板をつないで作った長い木の腰掛けにおろした.

[杀敌] shādí 〔動〕敵を撲滅する. 敵と戦う. 〈奋勇～〉敵と勇敢に戦う. 〈民兵在苦练～本领〉民兵たちは敵撲滅の技量の訓練に励んでいる. [～致果] 〔成〕敵を殺して戦果をあげる；(《左傳・宣公2年》).

[杀地] shā，dì 〔動〕㊄ (農村で)農作物をすべて刈り入れる. 〈不很忙了，都～啦！〉さほど忙しくはなくなった、すっかり刈り入れたから.

[杀多头] shā duōtóu 〔連〕㊄ ㊐ 証券を売り出すときに空手形を出すこと. より強大な資本や他の手段で先物買いを進め、これを挫折させる；旧時、交易の場で行われた.

[杀剁] shāduò 〔名〕㊎ ㊟ 畜生め. 死に損ない. 〈～，又不成红娘邓我〉畜生め、まさか紅娘が私をからかっているわけではあるまい；(《董西廂・3》).

[杀而未殊] shā ér wèi shū 〔成〕敵を殺したが、その首はまだ体についている.

[杀伐] shāfá 〔名〕㊟ 戦闘・戦い・戦争. 〔動〕① 出征し戦う. ② 殺害する. 〈大将军辅佐新君，不行仁慈，专务～〉大将軍は新君を補佐して仁慈を行わずに、もっぱら殺戮を行っておられます；(《三國・2》). ③ (人を)懲らしめる. 苦しみを与えて制裁する. 〔形〕大胆ではきはきしている. [～决断] 〔成〕事の処理がてきぱきしていて果断である；(《紅樓夢・13》).

[杀法] shāfǎ 〔名〕㊄ やりかた. 手段；〔山西〕. 〈本来小五这个人干事情，要拿～〉どうもこの小五というやつは何かするのに、手並みを見せびらかそうとする.

[杀房] shāfáng ＝'杀坊' 〔名〕㊄ 食肉処理場；〔四川〕.

[杀风景] shā fēngjǐng 〔熟〕雅を損ね興をさます. 殺風景である；(李商隱《雜纂》). 〈做出这种～的事业〉こんな興ざめなことをしでかす. 〈她是晚会的主持人，却总是拉着个脸，真～〉彼女は夜のパーティーの司会者なのに、いつも不機嫌な顔をして、場をしらけさせた. 〈也解得他的恼怒，不然，反是我～了〉彼の怒りを解けるだろうか、そうしないと人を興ざめにしてしまう；(《二拍・8》).

[杀缚] shāfù 〔形〕㊄＝'厉害'；㊊. 圖 '杀博'ともいう.

[杀、关、管、放] shā，guān，guǎn，fàng 〔連〕反革命に対する処罰の方法；'杀'〔死刑〕、'关'〔監禁して労働改造させる〕、'管'〔釈放して大衆に改造ぶりを監視させる〕、'放'〔逮捕しなくてもよいものは逮捕せず、あるいは逮捕したのち態度のよいものは釈放する〕.

[杀馆子] shā guǎnzi 〔熟〕㊄ 料理屋で食べる. ＝'撤馆子'；〔四川〕. 〈四个人一齐～〉4人そろって料理屋で食事する.

[杀害] shāhài 〔動〕(不正な目的で)殺害する. 人をあやめる. 〈陈氏装出笑脸来欢迎这个～她的女儿的人〉陳氏は笑顔をつくって彼女の娘を不当にあやめた人を歓迎した.

[杀合] shāhé 〔名〕最終的段階での結果.

[杀坏] shāhuài 〔動〕㊎ 殺す. ＝'杀死(了)' 〈若将两个一时～，…〉も

し二人を一度に殺したら、…；(《水滸·63》)．〈他若来迟了，就把他～〉あの人がもし遅れて来たら、殺してやる；(《元曲·魯齋郎·2》)．

〔杀回马枪〕shā huímǎqiāng〔熟〕ウマをかえすその瞬間に槍(やり)で殺す．転 1)自分が属している側の誤りに気付いて、それに攻撃を加える．仲間うちのことをすっぱ抜く．また、裏切ること．〈你要鼓励他们大胆地～〉きみは、彼らが大胆に自分たちの側の誤りに立ち向かうように励まさなければならない．2)反撃する；交戦中に突然進行方向を変えて、追跡者を襲う作戦に出る．〈要提防敌人，败中取胜～〉敵が敗戦の中から勝利に転じ、反撃に出るのを警戒しなければならない．〈敌人被游击队杀了个回马枪，全部溃逃了〉敵はゲリラに奇襲攻撃をされ、すべて隊を乱して逃げた．

〔杀火〕shāhuǒ〔動〕火を消す．火力を弱める．〈棺木过了，～，收拾骨殖撒在池子里，…〉棺が燃えつきると、火を消して骨を拾い、池にまき、…；(《水滸·26》)．

〔杀货〕shāhuò〔動〕㊄ 品物の売れ行きがはやい．＝'下货'；北京．〈这几天不～〉この数日売れ行きがよくない．〈附近一开大会可～了〉近くでちょっと大会を開けばすぐ売れてしまう．

〔杀机〕shājī〔名〕①殺気．殺意．〈充满～〉殺気に満ちている．血に飢えている．〈美色从来有～〉美女にはもともと殺気がついてまわる；(《初拍·26》)．〈衰乱时时尽～〉衰世の時にはつねに殺気がみなぎっている；(《古今·21》)．〔～毕露〕〔成〕殺気がみなぎっている．②殺人の動機．〈为了一点纠纷，竟起～〉ちょっとしたいざこざがもとで、殺意を抱いてしまった．

〔杀鸡扯脖〕shā jī chě bó〔熟〕せっぱ詰まったふりをして人の同情を求める．〈跪在地下，～，口里姐姐长，姐姐短〉地面にひざまずいて、哀れみを請うしぐさで盛んに言い寄ります；(《金瓶梅·21》)．

〔杀鸡给猴子看〕shā jī gěi hóuzi kàn ＝'杀鸡吓(xià)猴'，'杀鸡骇猴'，'杀鸡儆猴'〔諺〕ニワトリを殺してサルに見せてやる．ある人を罰して他の見せしめにする．〈为了～，领导决定给他一个重重的处分〉見せしめのために、指導者は彼に重い処分を科すことに決定した．

〔杀鸡买羊〕shā jī mǎi yáng〔成〕ニワトリを殺しヒツジを買う．小を犠牲にして大を選ぶ．

〔杀鸡(儿)抹脖(子·儿)〕shā jī(r) mǒ bó(zi·r)〔熟〕＝'杀鸡扯脖'；(《紅樓夢·21》)．

〔杀鸡取卵〕shā jī qǔ luǎn ＝'杀鸡取蛋'〔成〕①ニワトリを殺して卵を取る．目前の欲で将来の利益を損なうたとえ．目前の利益を求めるに急で、将来続いて得られる大きな利益をだめにしてしまう．②支配者が搾取の限りをつくし、人民の生活を破綻(はたん)させること；(《本草雜》)．

〔杀鸡为黍〕shā jī wéi shǔ〔成〕ニワトリを殺して料理し、黍飯(きびめし)をつくる；ごちそうを準備し人をもてなす．＝'杀鸡宰鹅'；(《論語·微子》)．

〔杀鸡问客〕shā jī wèn kè〔成〕ニワトリを殺しましょうかとお客に聞く．喩 相手が遠慮して辞退するのを見越して、ただ聞いてみるだけ．口先のかみしも．

〔杀鸡焉用牛刀〕shā jī yān yòng niú dāo〔成〕鶏を割(さ)くに焉(いずく)んぞ牛刀を用いん．小事をするのに大きな才能のある人を用いなくてもよい．小さなことをするのに大きな力を使う必要はない；(《論語·陽貨》)．〈这点儿事，我自己办得了，哪里敢劳您大驾，～！〉これくらいの事は自分で処理できます、あなたにめんどうをおかけできましょうか．

〔杀鸡用牛刀〕shā jī yòng niú dāo ＝'杀鸡焉用牛刀'

〔杀鸡宰鹅〕shā jī zǎi é ＝'杀猪宰羊'；(《水滸·35》)．

〔杀家鞑子〕shājiā dázi〔連〕㊄ ①味方を害する人間．一家の反逆者．極道者；北京．②(親族が)お金を寄せ集めてする会食；北京．〈咱们今儿个来个～，谁也别请客〉私たちは今日会費制で会食するので、だれかがおごるというのではない．③一家の人がする小さなかけ事；マージャンなど；北京．

〔杀价〕shā，jià〔動〕(足もとをみて)値をたたく．買いたたく．〈三荷包听了满心欢喜，心想这可由我～〉三荷包は聞くとうれしくなり、心の中でこれはおれの一存で値切れそうだと思った；(《官場·5》)．

〔杀脚〕shājiǎo〔名〕文章の結び．

〔杀戒〕shājiè〔名〕僧侶(そうりょ)に対し殺生を禁止する戒律；仏教の十戒の一つ．〈他们都是不开～的么？〉彼らはみんな人殺しの戒めを解かないのだろうか．

〔杀紧(了)〕shājǐn(le)〔動〕①(勘定などを)しっかり締める．〈先把人项帐～了，回头再算出项的〉まず入金をしっかり締め、後に支出を計算する．②㊐ きつく縛る．固く締める．〈又在短衣上～了腰〉さらに上着の腰の所をぎゅっと(帯で)縛る；(《兒女·17》)．

〔杀菁〕shājīng〔動〕野菜を熱湯で数分間ゆでる、また蒸す．

〔杀菌〕shā，jūn〔動〕殺菌する．〔～灯〕㊞ 殺菌灯．〔～度〕殺菌力．〔～剂〕殺菌剤．〔～药〕殺菌薬．〔～作用〕殺菌．消毒．〔低温～〕低温殺菌．

〔杀开(了)〕shā，kāi(le)〔動〕突撃して(道を)開く．〔～血路〕血路を切り開く．

〔杀渴〕shākě〔形〕㊄ たんのうする．満足である．問題なしである；图．〈白相来蛮～〉存分に遊んだ．〈吃格眼眼一眼勿～〉ほんの少し食べたくらいじゃ、全然もの足りない．

〔杀裉〕shā，kèn〔動〕そで付けをする．

〔杀口〕shā，kǒu〔動〕㊄ 口の中に強い刺激を与える；北京．〈盐搁太多，太～〉塩をたくさん入れすぎると辛すぎて舌がひりひりする．〔～甜〕舌がとけるように甘い．

〔杀口(儿)〕shākǒu(r)〔動〕㊄ (味が濃厚に出ているものを)たんのうする；北京，東北．〈多放点儿茶叶，沏出来才～呢！〉少しお茶の葉を多めにいれて出すと濃くておいしくなる．

〔杀快〕shākuài ㊄＝'煞快'；图．

〔杀辣〕shālà〔形〕㊄ きびしい．ひどい．＝'厉害'

〔杀了头，碗大的疤〕shāle tóu，wǎn dà de bā〔熟〕首を切ったら、お碗(わん)くらいの大きさの傷あとができるだけだ；死をなんとも思わない．

〔杀了贼王，擒了反叛〕shāle zéiwáng，qínle fǎnpàn〔熟〕賊の頭目を討ち取り、謀反人らを捕らえる；大功を立てること；(《紅樓夢·58》)．

〔杀冷儿〕shālěngr〔動〕㊄ (急に)寒くなる，寒さに向かう；北京．〈做件薄棉儿～穿〉薄い綿入れを作って寒さに向かうときに着る．

〔杀良冒功〕shā liáng mào gōng〔成〕良民を殺しておいて悪人を殺したといって手柄を偽る；(《水滸·105》)．

〔杀戮〕shālù〔動〕㊖ 殺戮(さつりく)する．殺害する；多く大量に．〈赵尔丰在后来遭了～〉趙爾豊はのちに殺害された．〈革命算已失败了，～还只是刚在开始〉革命はすでに敗れ，殺害はまだ始まったばかりにすぎない．〔～一空〕皆殺しにする；(《水滸·53》)．

〔杀乱〕shāluàn〔形〕雑然としている．〔～无章〕雑然として秩序がない．例〈这项说明～〉この説明は筋が通っていない．

〔杀掠〕shālüè〔動〕殺戮し略奪を行う．〈军阀混战，任意～〉軍閥が抗争をくり返し、殺戮·略奪をほしいままにする．

〔杀螨药〕shāmǎnyào〔名〕㊞ 殺ダニ剤．

〔杀螟松〕shāmíngsōng〔名〕㊞ スミチオン．

〔杀命〕shāmìng〔動〕人の命を奪う．人を殺す．〈万代寿山前～〉万寿山で人殺しをする；(《三俠·57》)．

〔杀逆〕shānì〔動〕㊐ 人を殺したり、反逆したりする．

〔杀牛宰马〕shā niú zǎi mǎ〔成〕㊐ ウシやウマを解体処理する；戦勝祝賀などの宴の準備をする；(《水滸·3》)．

〔杀胚〕shāpēi〔名〕㊄ くたばりぞこない．＝'该杀的'，'杀才'；图．

〔杀坯〕shāpī ㊄＝'杀材'；图．〈叫那～出来，我同他说话〉あの死にぞこないを出しとくれ、わたしはあいつに話があるんだ；(《官場·40》)．

〔杀偏风〕shā piānfēng〔熟〕㊄ ①場を白けさせる．＝'扫兴'；四川．②話題をそらす．本題になかなか入っていかない；四川．〈有点后悔自己不该冒失地～〉軽率に本題からそれるべきでなかったと、少し後悔する．

〔杀妻求将〕shā qī qiú jiàng〔成〕妻を殺して身の潔白を示し、将軍となる；自分のたいせつなものを犠牲にして名誉や富を求める；(《史記·呉起列傳》)．

〔杀棋〕shāqí〔動〕殺す；囲碁．

〔杀起〕shāqì〔動〕㊄ 断固としてやる．やり遂げる；㊂．

〔杀气〕shāqì〔名〕①殺気．凶悪な気勢．〈他的脸上怎么没有一点～？〉彼の顔にはどうして殺気がまったくないのか．〈一个不相识者满脸～擎起手枪对准她〉見知らぬ者が顔じゅうに殺気をみなぎらせてピストルを構え彼女にねらいを定めた．〈～腾腾地镇压广大革命人民〉殺気をみなぎらせ広範な革命的人民を弾圧する．〈公孙黑官职又高，面貌又美，只是带些～〉公孫黒は官位も高く、容貌(ようぼう)もいいのですが、ただ少し怖い感じがします；(《初拍·10》)．〔～腾腾〕〔成〕殺気がみなぎる；(杜甫《西山》詩)．例〈真个是威风凛凛，～〉まったく威風があたりを払い、殺気がみなぎっている；(《古今·22》)．②㊖ 寒気．〈～浸盛〉寒気ようやく厳しくなる．〔動〕(shā，qì) ①怒り·不愉快な気持ちをもらす．鬱憤(うっぷん)·怒りを晴らす；多く'拿…～'とする．〈拿老婆～〉妻にあたりちらす．〈不该拿别人～〉他人に鬱憤を晴らしてはいけない．〈焉知老李不拿我～〉老李が私に向かって鬱憤晴らしをすることだってある．〈他们不约而同的想拿酒～〉彼らは申し合わせたように酒で憂さを晴らそうとした．②じっと我慢する．虫を殺す．〈人家那么骂你，你愣杀着气不言语〉人があんなにののしっているのに、よくじっと我慢して黙っていたね．

〔杀千刀的〕shāqiāndāode〔名〕㊄ ㊢ (八つ裂きに値いするというところから、婦女が薄情な男に対しての罵語(ばご)として)この薄情な人．忌ま忌ましい；图．

〔杀枪〕shā，qiāng〔動〕文章を代筆する．

〔杀巧〕shāqiǎo〔動〕㊐ 機会に乗じて人の利益を取る．

〔杀青〕shāqīng〔名〕㊖ 竹簡に書いたもの；青ダケを火にあぶり、竹簡をつくり書写した．〔動〕著作が完成する．

〔杀球〕shā，qiú〔動〕㊍ ボールをきる．スマッシュ；テニス．

〔杀却〕shāquè〔動〕㊐ 殺す．なきものにする．〈本当～〉本来殺してしまうべきである；(《三國·2》)．

〔杀人〕shā rén〔連〕人を殺す．〔～不过头点地〕〔諺〕人を殺しても頭が地に落ちるだけ．人をとことんまで追及してもそれほどの効果は

ないものだ；（《兒女・16》）．(喩)1)死を恐れないたとえ．例〈～，既然干革命，就不怕死〉殺されても首が落ちるだけのことで、どうということはない．2)やり方が行きすぎなのを非難する．例〈～，你们不能欺负我的孩子！〉いいかげんにしたらどうだ、うちの子どもをいじめたりするな．[～不見血]〔成〕人を殺しても血が出ない．陰険な手段で人を殺す．真綿で首を絞めるようなやり方をすること．また、ひそかに人を損なうこと；（《醒世・35》）．例〈～的办法甚至会激怒最温良、最懦弱的心〉陰険悪辣なやり方は、最も温和で臆病な心をも激怒させるのだ．例〈他用这种～的手段，不知害过多少人〉彼はこのような陰険な手段を用いて、どれくらいの人を殺したかしれない．[～不見血的軟刀子]人を殺しても血が出ない軟らかい刀；真綿で首を締めるようなやり方．[～不眨眼]〔成〕人を殺すのにまばたきをしない．顔色も変えず人殺しをする；残忍な人をいう；（《五燈會元》）．例〈假使那样的～，他怎么能够逃出临沂？〉もしもそんなに凶悪ならば、彼はどうして臨沂を逃げ出せるのか．例〈那项王是个～的魔君〉その項王というのは人を殺すことなど何とも思わない悪魔のような男だ；（《兒女・首回》）．[～偿命，欠债还钱]〔諺〕人を殺したら命で償い、借金したら金を返す．(喩)人を殺したら自分も殺されるのが当然、血は血で返さなければならない．殺人の罪は命で償う；（《元曲・任風子・2》）；《元曲・蝴蝶夢・2》では'杀人的偿命，欠债的还钱'とある．[～处钻出头来]〔諺〕みずから災いを招く．火中の栗を拾う．[～犯]殺人犯．[～放火]〔成〕人を殺害し放火する；悪事を働く；（《水滸・5》）．[～劫財]〔成〕人を殺し財物を強奪する；（《警世・11》）．[～可恕，寡酒難当]〔諺〕人殺しは勘弁できても、飲み足りぬのだけは我慢できない．[～可恕，情理難容]〔諺〕殺人は許せても、義理人情の上から許すことはできない．(喩)法を犯したものは必ず処罰しなければならない；（《水滸・10》）；《元曲・蝴蝶夢・2》には'那厮每情理难容，俺孩儿杀人可恕'とある．[～可恕，无礼难容]〔諺〕人を殺すにはそれなりの理由があると思うが、無礼だけは許しがたい；（《五燈會元》）．[～狂]〔俗〕アモク．殺人狂．[～如麻]〔成〕草を刈るように人を殺す．無雑作に人を殺すこと；（《漢書・天文志》）．[～如艺]〔成〕＝'杀人如麻'；（《唐書・黄巣傳》）．[～亡命]人を殺して他国へ逃亡する；（《左傳・襄公5年》）．[～未遂]殺人未遂．[～凶手]下手人．[～须见血]〔諺〕悪人を懲らすには徹底的でなければならない．例〈拿滥官，～〉悪徳官吏を捕らえるのは徹底的でなければならない；（《元曲・望江亭・3》）．[～须见血，救人须救彻]〔諺〕人を殺したら血を見て確かめなければならない、人を助けるのなら最後まで助けなければならない．(喩)人を助けるには徹底的に助け、途中でやめてはいけない；（《水滸・9》）．[～一万，自损八百]〔諺〕一万人を殺せば自分の方にも八百の損がある；力より徳をもって人を服従させるのがよい．[～一万，自损三千]〔諺〕敵を一万人殺し、自分の方は三千人の損；差引勘定は得、くよくよするなの意；（《西遊・5》）．[～盈野]〔成〕人を殺し屍が野に満ちる；（《孟子・離婁上》）．[～越貨]〔成〕人を殺して財物を奪う．殺人強盗の行為を指す；'越'は奪うこと；（《尚書・康誥》）．[～者终必覆灭]〔諺〕人をあやめた者は必ず滅ぶ．[～眼]殺気のある目．[～罪]殺人罪．例〈控告…犯～〉…を殺人罪で起訴する．例[蓄意～]故意による殺人罪．〔接尾〕(白)動詞の後について程度が極度に達することを表す．＝'煞㊁①'〈辱没～〉とても恥ずかしい；（《水滸・14》）．

[杀肉] shāròu〔動〕肉に食い込む．〈王德撅着嘴，冲着尖锐～的北风往赵姑母家里去〉王徳は口をとがらして、鋭く肉に食い込むほどの北風をついて趙おばさんの家へ行った．

[杀伤] shāshāng〔動〕殺傷する．〔名〕(軍)殺傷．[～半径]破壊半径．[～弾]爆裂弾．[～弾头]炸裂破片型弾頭．[～地雷]対人地雷．＝'防步兵地雷'[～力]殺傷力．[～能力]殺傷能力．殺傷力．[～手榴弾]細裂手榴弾．防御用手榴弾．[～性]殺傷性(の)．[～毒气]殺傷ガス．[～光线]殺人光線．[～炸弾]破砕爆弾．対人爆弾．

[杀身] shāshēn〔動〕身を殺す．犠牲になる．〈东吴虽有英雄士，谁及于诠肯～！〉東呉には勇士はいるが、だれがすすんで犠牲になった于詮に及ぶだろうか；（《三國・112》）．[～成仁]〔成〕身を殺して仁を成す．一身を投げ打ち仁を行う．(喩)真理のためには命をも犠牲にする；文革中では、封建支配階級が自己の道徳・秩序を維持するのに命を捨てるという意味にも用いた．＝'杀身成人'；（《論語・衛靈公》）．例〈那些～的志士〉あの身を殺して仁をなす志士たち．例〈地道的中国人，是会为一个信念而～的〉真の中国人は信念のために身を投じて仁を成すものだ．[～难报]〔成〕身を殺しても報いることはできない；非常な恩恵を受けたことを指す；（《二拍・9》）．[～丧命]〔成〕自分の命を落とす；（《三國・5》）．[～之祸]命を失うかもしれない災禍．例〈笔杆子好像炸弾的撞针，摆弄不好，就会引起～〉筆の軸はまるで爆弾の撃針のようで、へたにもてあそべば、すぐに命を失う災禍を引き起こすに違いない．

[杀生] shāshēng〔動〕①動物を殺す．殺生する．〈老人一向不喜欢～〉老人は今までずっと殺生が嫌いだった．[～不如放生]〔諺〕殺生より放生．生きものを殺すな；（《元曲・馬陵道・1》）．[～害命]生きものの命を奪う．②(白)身を殺す．[～报主]〔成〕身を殺して主に報いる；（《古今・40》）．

[杀矢] shāshǐ〔名〕旧時、狩りに使う矢．

[杀势装置] shāshì zhuāngzhì〔連〕(機)ブレーキ装置．

[杀熟儿] shā，shóur〔動〕(方)①(旧)商人がお得意をだます；なじみ客の情実を利用して詐欺手段を行使する；〔北京〕．〈哼，要是熟人去买，他更～！〉ああ、もしよく知っている人が買いに行ったら、彼はなじみ客をいいことにしてもっとだます．②成熟したばかり；〔北京〕．〈果物～就摘，免得霜打〉果物が熟してすぐ摘みとれば、霜にあわないですむ．

[杀手] shāshǒu〔名〕①刺客；刺殺者．②試合で相手に致命的打撃を与える技の優れた選手．優秀選手．

[杀手锏] shāshǒujiàn〔名〕①たいへんきつい手段、もしくは武器．人を死地に送るすご腕．〈秦越立刻听出来，这是柳书记夫人在拉～〉秦越はすぐにこれは柳書記夫人がすご腕でしていることだとわかった．②玄人の腕をいう．ベテランのやり方．

[杀输气] shā shūqì〔熟〕賭博で負けた鬱憤を晴らすため、思い切って賭ける；思い切って一か八かで事をやる．

[杀鼠剂] shāshǔjì ＝'杀鼠药'〔名〕(土)殺鼠剤．

[杀死] shāsǐ〔副〕(方)①どうあっても；〔北京〕．〈便拉着贾母扭的好似扭股儿糖，～不敢去〉賈母の手をとり、ねじりあめのようにまつわりついて、どうしても行こうとしない；（《紅樓夢・23》）．②ひたすらに．懸命に；(呉)．〈耐～个同我做冤家〉あなたはひたすら私と敵対する；（《海上花・45》）．■'杀死个'で用いられる．

[杀死(了)] shā，sǐ(le)〔動〕殺す．〈把他～〉彼を殺す．〈连一只鸡也杀不死〉ニワトリ一羽も殺せない．〈果至五月五日，被张二官～〉はたせるかな5月5日になりますと、張二官に殺されてしまいました；（《清平・刎頸》）．

[杀算] shāsuàn〔動〕(方)解雇する．首にする；〔山西〕．〈再说，你不好好干，前晌～了你，后晌…〉それから、おまえがまじめに仕事をしないなら、朝にはおまえを首にし、昼には….

[杀摊] shātān〔動〕(方)結末をつける．終わらせる；(呉)．

[杀塘] shā，táng〔動〕(方)伐採した木材を(貯木場などで)水に漬ける．

[杀贴] shātiē〔動〕(方)整理する；〔四川〕．〈他把屋～一下〉彼はざっと部屋を片づける．

[杀头] shā，tóu〔動〕首を切る．＝'砍脑袋'〈谁做坏事就杀谁的头〉悪事をするものはだれでも首をはねる．〔名〕(shātóu)(方)人をののしる言葉．この野郎．＝'该杀的'，'该死的'；〔浙江〕．〈那是那只～癞皮狗偷吃糠拌饭，拱开了鸡棚门〉それはあのくたばりぞこないの疥癬イヌが、ぬか入り御飯を失敬して鶏小屋の戸を口であけたのである．

[杀透] shātòu〔動〕(旧)包囲を突破する．

[杀退] shātuì〔動〕①殺し退ける．②肉薄し撃退する．

[杀威] shāwēi〔動〕(他人の)威風を圧倒する．気勢をそぐ．[～棒]〔名〕刑罰の一種；新たに入獄した犯人の気勢をくじくために行う刑で足やしりを打つ．例〈进的门来，打了我五十～〉(嫁入りして)門をくぐると、私をしめしの棒で50殴った；（《元曲・救風塵・2》）．

[杀蚊剂] shāwénjì〔名〕カ(蚊)を駆除する薬．

[杀蚊香] shāwénxiāng〔名〕カ(蚊)取り線香．

[杀线虫剂] shāxiànchóngjì〔名〕殺線虫剤．

[杀心] shāxīn〔名〕①人を殺そうとする考え．殺意．〈～顿起〉殺意がふと起きる．②むごい心．

[杀性子] shā xìngzi〔熟〕他人に八つ当たりする．怒りを他人にぶつける．

[杀血路] shā xuèlù〔連〕血路を開く．

[杀痒] shāyǎng〔動〕(思いきり)かゆいところをかく．かゆみをとる．

[杀腰] shā，yāo ＝'杀腰带'〔動〕帯をきゅうっと締める．腰を締め付ける．＝'煞腰'〈看看那高等的车夫，他计划着怎样杀进他的腰去〉あの上等な車夫を見ては、どのようにして自分のウエストを絞ろうか考えた．

[杀一儆百] shā yī jǐng bǎi ＝'杀一警百'〔成〕一人を殺して大勢のみせしめにする．一罰百戒；（《漢書・尹翁歸傳》）．

[杀藻剂] shāzǎojì〔名〕(土)殺藻剤．

[杀灶] shāzào〔名〕(方)処理したブタの毛を抜くのに用いる熱湯を沸かすかまど；〔四川〕．

[杀贼剿寇] shā zéi jiǎo kòu〔成〕盗賊を切り殺す．盗賊・侵略者を殺す；（《水滸・13》）．

[杀帐] shāzhàng〔動〕(方)決算する；〔北京〕．

[杀着] shāzhāo〔名〕人を殺したり、死に至らしめる方法．

[杀阵] shāzhèn〔名〕(書)戦場．殺し合いの場．立ち回りの場．〈似～般嚷嚷起来〉殺し合いの場のようにわめき始めた；（《古今・2》）．

[杀猪容易，理脏难] shāzhū róngyi, lǐ zàng nán〔諺〕ブタを殺すのはたやすいが臓物をきれいにするのが難しい．(喩)簡単なことはやりやすいが、手のこんだことはやりにくい．

[杀猪杀尾巴] shāzhū shā wěiba〔諺〕('一个师傅一个法'と続き)ブタを殺すのにのどを刺さずにしっぽで殺す、師匠によってやり方はいろいろと違う．

[杀猪宰羊] shā zhū zǎi yáng〔成〕(戦勝などの宴をはるため)ブタやヒツジを殺す．戦勝祝賀の宴の準備をする．

[杀住] shāzhù〔動〕停止する．〈～脚步，回头含笑的说〉足をとめ、ふり返って笑いながら言った．

S

[荼](蔱) shā ①＝'榝' ②[荼蔷](shāqiáng)〔名〕(植)草の名；ヒユ科に属する.

[沙㊀] shā ①(～子)*〔名〕砂.〈飞～走石〉激しい風に砂が飛び、石が転がる. ②砂に似たもの.〈豆～〉つぶしあん.〈～瓤西瓜〉よく熟していて口当たりのよいスイカ. ③〔動〕声がしわがれる. かすれる.〈～声〉〈～音〉しわがれ声. かすれ声.〈～着嗓子〉声をからす. ④'沙皇'〔ツァー〕を指す. ⑤〔助〕(白)語気助詞. ＝'呵' ⑥〔名〕川の洲*；南方で田畑になる所. ⑦〔名〕姓. 注 語彙は'砂'の項も参照. //㊁ shà

[沙岸] shā'àn〔名〕①水辺の砂地. 砂洲. ②砂質地形の海岸.
[沙八赤] shābāchì〔動〕(白)(蒙)許す. ＝'原谅'；モンゴル語.
[沙坝] shābà〔名〕海岸・河口・湾口に堆積した帯状の砂石.
[沙板] shābǎn〔名〕①(魚)マガレイ. ヤナギムシガレイ. ②(白)スギの板；昔は棺材にスギを用いた. '沙'は'杉'の転音.
[沙板儿] shābǎnr〔名〕(方)声のかれたセミ；(北京).
[沙板儿钱] shābǎnrqián〔名〕①銅の中に砂が含まれていて、質が劣悪な硬貨. ②(方)にせ金；はじいて音が澄んでいない. とるに足りない小銭を例える.
[沙板儿砖] shābǎnrzhuān〔名〕比較的薄くて小さく、質の悪いれんが.
[沙包] shābāo〔名〕砂ぶくろ. 砂嚢. 土嚢. [～肚]妊婦がよく食って太り、産後もお腹がふくれている. 太鼓腹.
[沙煲] shābāo (方)＝'砂煲'；(広).
[沙暴] shābào〔名〕(気)サンドストーム. (砂漠の)砂嵐.
[沙陂] shābēi〔名〕砂地.
[沙鞭] shābiān〔名〕(植)スナムチ.
[沙波] shābō〔名〕(気)サンドウェーブ. [～纹][～状](気)砂紋.
[沙布] shābù〔名〕(紡)エメリー・クロース. ガーゼ. 磨き布.
[沙布隆] shābùlóng〔名〕チベットのラマ僧の称号.
[沙蚕] shācán＝'沙参'〔名〕(動)ゴカイ.
[沙草] shācǎo〔名〕砂止め植物. [～蕨](植)フサシダ.
[沙茶] shāchá〔名〕一種の調味料；味がぴりぴり辛い. [～酱]同上.
[沙蝉] shāchán〔名〕(方)(虫)セミ. ＝'知了'；(広).
[沙弹里] shāchánlǐ〔名〕(宗)両手の指と指を合わせる意；仏教語.
[沙场] shāchǎng〔名〕①(方)平らな砂原. 砂漠. ②(軍)戦場.〈久经～〉千軍万馬を経る.〈万一做了～之鬼, 我两口儿老景谁人侍奉？〉万一戦場に骨をさらすようなことがあったら、わしら二人の老後はだれがめんどうをみてくれるのか；(《醒世・5》).
[沙尘] shāchén〔名〕砂塵. 砂ぼこり.〈～飞扬〉砂ぼこりがあがる.〈～慢慢地在冯文淑的眼前落下来〉砂塵がゆっくりと馮文淑の目の前にまいおりてくる.〈一队人马过后, 只见～蔽天, 好像烟雾一样〉一団の人馬が通ったあとは砂塵が空を覆い、まるでもやのようであった. [～暴](気)砂塵あらし. 〔形〕(方)でしゃばりである. おっちょこちょいである. 言うことなすことがオーバーである. 自分をひけらかして人の胸にむしずを走らせる；(広). [～白霍]同上.
[沙虫] shāchóng〔名〕①(動)ホシムシ. ＝'星虫' ②(方)ボウフラ. ＝'跟头虫'；(広), (四川).
[沙船] shāchuán〔名〕沿海や長江下流で運送・漁業に使う大型平底木帆船.
[沙葱] shācōng〔名〕(植)アサツキ. ギョウジャニンニク.
[沙村] shācūn〔形〕粗野である. ＝'村沙'
[沙打旺] shādǎwàng〔名〕(植)牧草の一種.
[沙袋] shādài〔名〕①土嚢. ②(体)砂嚢. サンドバッグ；ボクシング練習用.
[沙胆] shādǎn〔形〕(方)大胆不敵である. いい度胸をしている；(広).
[沙当] shādāng〔量〕サタング；タイの貨幣単位.
[沙岛] shādǎo〔名〕海や川の砂の洲*.
[沙堤] shādī〔名〕(地)海岸や川の砂洲が突き出ているところ. 洲崎.
[沙地] shādì〔名〕①(魚)ヒラメ. ②砂地の畑. ③砂地. [～滑雪](体)サンドスキー；スキー.
[沙甸鱼] shādiànyú〔名〕＝'沙丁鱼' 転(方)動きがとれないほど混みあっているたとえ；(広).
[沙铫子(～儿)] shādiàozi(～r)＝'沙吊(儿)'〔名〕薄手の素焼きのふたつきポット. 素焼きの土なべ. どびん；薬を煎じたり湯沸かしなどに用いる.
[沙丁鱼] shādīngyú〔名〕(魚)イワシ. ＝'沙甸鱼'〈像罐头～〉イワシの缶詰のよう. 転すし詰めのさま. [～渣]イワシ粕. [远东～][东亚～](魚)マイワシ.
[沙斗] shādǒu〔名〕(白)アヘンのきせるの口；アヘンを詰める部分.
[沙俄] Shā'é〔名〕帝政ロシア. [～帝国主义]帝政ロシアのとった帝国主義.
[沙发] shāfā＝'沙发椅'〔名〕(外)ソファー.〈他一个人躺在～上〉彼は一人でソファーに横になっている. [～布]室内装飾用の織物. [～床]寝台兼用ソファー. ソファー式ベッド. ソファー・ベッド. [～套子](建)アンティマカッサル.
[沙方] shāfāng〔名〕'沙木'の角材；棺おけに使う.
[沙飞土扬] shā fēi tǔ yáng〔成〕土砂を巻き上げる.
[沙肥] shāféi〔名〕肥料にまぜる砂；固まっている土地に、池などに沈殿している砂をまぜる.
[沙阜] shāfù〔名〕砂山.〈一群孩子在～上玩耍〉一群の子どもたちが砂山で遊んでいる.
[沙芥] shāgài〔名〕(植)スナガラシ；アブラナ科.
[沙盖] shāgài〔名〕(魚)マコガレイ.
[沙肝儿] shāgānr〔名〕(方)(食用に供する)ウシ・ヒツジ・ブタの脾臓*；料理したものの名称；(北京).
[沙岗] shāgǎng〔名〕砂山. 砂丘.
[沙鸽] shāgē〔名〕(鳥)ヤマバト.
[沙疙瘩] shāgēda〔名〕移動砂丘；'疙瘩'は突起の意.
[沙葛] shāgé〔名〕(方)(植)クズイモの別名. ＝'豆薯', '葛薯', '凉薯'；(広).
[沙格楞(的)] shāgeléng(de)〔形〕(方)砂地で軟らかいさま；(東北).〈南山那块地, 土性～的, 正好种西瓜〉南山の畑は土質が砂地で軟らかいので、スイカを植えるのに最適だ.
[沙狗] shāgǒu〔名〕(動)スナガニの一種.
[沙姑鲈子] shāgū lúzi〔連〕(魚)マンシュウドンコ.
[沙姑子] shāgūzi〔名〕(魚)フトセトゲ.
[沙锢子] shāgǔzi〔名〕深い土なべ；料理用.
[沙拐枣] shāguǎizǎo〔名〕(植)スナナツメ；タデ科.
[沙罐(儿)] shāguàn(r)〔名〕①深底の土なべ. ②(方)頭；(四川).〈乱说嘛, 谨防着把～要脱了！〉でたらめ言いおって、首が飛ばないよう気をつけろよ.
[沙锅(子)] shāguō(zi)〔名〕土なべ. 素焼きのなべ；土と砂を焼いて作るなべ. ＝'砂锅(子)' [～白菜]土なべのハクサイたき. [～抱]物請いをする. [～, 不打不漏；话, 不说不透]〔諺〕土なべはぶつけなければ漏らないし、話は話さなければ通じない. 例〈～, 你应该把心里话向她讲出来〉話をしなければ相手に通じるわけがないのだから、きみは胸の中を彼女に打ち明けるべきだ. [～不打, 一辈子不漏]〔諺〕もろい土なべでもぶつけさえしなければ終わりまで漏ることはない. 転弱いものでもたいせつに扱えば長持ちする. [～(里)捣蒜]〔歇〕土なべでニンニクをつく. 転('一锤子(的)买卖'と続き)一突きで壊れる；一回ぽっきりというところから、一回かぎりの関係・商売をいう. [～豆腐]土なべの豆腐煮. [～面]なべ焼きうどんの類. [～什锦]土なべのお好み煮. [～鱼头豆腐]'鳙鱼'〔コクレン〕の頭と豆腐を土なべに入れて煮た杭州の料理.
[沙锅浅儿] shāguōqiǎnr＝'沙浅儿'
[沙果(儿)] shāguǒ(r)〔名〕(植)リンゴの一種. コリンゴ. ヒメカイドウ；小さく酸味も強い. ＝'花红' [～梨]リンゴのような小型のナシ.
[沙海] shāhǎi〔名〕砂漠.
[沙害] shāhài〔名〕砂による害.
[沙罕] shāhǎn〔名〕(方)(自転車の)チェーン・カバー、泥よけ. ＝'链套'；(広).
[沙蒿] shāhāo〔名〕(植)マンシュウアサキリソウ.
[沙诃] shāhē〔名〕(宗)仏教で警戒心の意. ＝'莎诃', '娑诃'
[沙河粉] shāhéfěn〔名〕(方)上質のうるち米でつくった幅の広いビーフン；(広).
[沙狐] shāhú〔名〕(動)コサックギツネ.
[沙壶] shāhú〔名〕素焼きのポット. 土びん.
[沙獾] shāhuān〔名〕(動)アナグマの一種. ＝'猪獾'
[沙荒] shāhuāng〔名〕耕作不能の砂地；大風・洪水などがもたらした.
[沙皇] Shāhuáng〔名〕ツァー. [～俄国]帝政ロシア. [新～]新ツァー；文革中、ソビエトの社会帝国主義をいった. [～政府]ツァー政府.
[沙黄田鼠] shāhuáng tiánshǔ〔連〕(動)ブラントハタネズミ.
[沙鸡] shājī〔名〕(鳥)サケイ. タシギ. ウズラバト；(北).
[沙几几(的)] shājījī(de)〔形〕(方)手ざわり、舌ざわりがざらざらしている；(四川).〈这菠菜没淘干净, 吃起～的〉このホウレンソウはきれいに洗っていないので、食べると(舌が)ざらざらする.
[沙棘] shājí〔名〕(植)クロウメモドキの一種.
[沙蒺藜] shājílí〔名〕(植)レンゲソウ.
[沙家] shājiā〔代〕(白)(五代・宋初のころの)自称. ＝'洒家'
[沙尖] shājiān〔名〕(魚)マギス.
[沙姜] shājiāng〔名〕(植)バンウコン.
[沙浆] shājiāng〔名〕モルタル.
[沙礓] shājiāng〔名〕水を通さない塊状・顆粒状の石で、れんがや石のかわりに建築材料にし、また道路に敷く. [～地]そのような土質の畑.
[沙礁] shājiāo〔名〕河口・海岸近くの砂の堆積した暗礁. 水面下の砂洲.
[沙角] shājiǎo〔名〕ヒシの実.
[沙金] shājīn〔名〕砂金.〈淘～〉同上をとる.
[沙井] shājǐng〔名〕たまり水を地下にしみこませるための穴. ＝'渗井', '渗坑'
[沙镜] shājìng〔名〕(鉱)雲母に似た美しい石.
[沙壳子] shākézi〔名〕清朝末期に用いられた質の粗悪な一文銭. 転わずかな金を例える；'砂壳子' '砂皮子钱'ともいう.

〔沙坑〕 shākēng〔名〕〈体〉ジャンピングピット．(走り高跳びや走り幅跳びなどに用いる)砂場．
〔沙拉(子)〕 shālā(zi)〔名〕〈訳〉サラダ．〔～浆〕〔～油〕マヨネーズ．ドレッシング．サラダ・オイル．〔～卷菜〕サラダナ．〔火腿～子〕ハム・サラダ．
〔沙拉米〕 shālāmǐ〔名〕〈訳〉サラミ．
〔沙拉乌苏河〕 shālā wūsūhé〔連〕シャラ・オソ・ゴル；古人類．
〔沙拉真鲨〕 shālā zhēnshā〔連〕〈魚〉ホウライザメ．
〔沙拉嘎ル〕 shālagár〔名〕〈方〉カササギの一種；〈北京〉．
〔沙兰生〕 Shālánshēng〔名〕〈訳〉サラセン；古くは'大食'と称した．＝'萨拉森'
〔沙榄〕 shālǎn〔名〕〈方〉〈食〉オリーブ．＝'橄榄'；〈図〉．
〔沙朗〕 shālǎng ＝'沙瓤(ル)'
〔沙浪〕 shālàng〔名〕〈気〉サンドウェーブ．
〔沙棱〕 shāleng〔形〕①(ウリ類の成熟したものが)さくさくとしておいしい．②(仕事ぶりが)さらっとしている．
〔沙厘〕 shālí〔名〕〈食〉シェリー；スペイン産の白ブドウ酒の一種．
〔沙梨〕 shālí〔名〕ナシの一種．ヤマナシ；果肉に粒があり酸味が強い．■広東では'鸭ル广梨'または'糖梨'を指す．
〔沙哩弄铳〕 shālǐnòngchòng〔形〕〈方〉無鉄砲である．軽率である．＝'鲁莽'；〈図〉．
〔沙里淘金〕 shā lǐ táo jīn〔成〕砂粒の中から黄金を選び出す；骨おり損をいう；(《元曲外・博望焼屯・3》)．
〔沙栗〕 shālì〔名〕栗毛色．■東北方言では'沙立'とも書く．
〔沙砾〕 shālì〔名〕砂と砕石．砂利．
〔沙粒〕 shālì〔名〕砂粒．
〔沙列布〕 shālièbù〔名〕〈植〉サレップ．
〔沙淋〕 shālín〔名〕〈中医〉排尿が困難でつかえるような痛みを感じ，尿中に細かな砂がまじる病気．
〔沙龙〕 shālóng〔名〕〈訳〉サロン．
〔沙漏〕 shālòu〔名〕①砂時計．②濾水ろ器の一種．
〔沙鹭〕 shālù〔名〕〈鳥〉アカガシラサギ．
〔沙律〕 shālǜ〈訳〉＝'沙拉(子)'
〔沙滤水〕 shālǜshuǐ〔名〕〈方〉濾過した水；〈図〉．
〔沙纶〕 shālún〔名〕〈訳〉塩化ビニリデンのサラン．
〔沙轮(ル)〕 shālún(r)〔名〕砥石と車．グラインド・ストン．エメリー円砥石．〔～机〕グラインダー．
〔沙萝卜〕 shāluóbo〔名〕〈植〉ニンジンの一種；黄みがかった白で，味は辛くてほろにがい．
〔沙蟒〕 shāmǎng〔名〕〈動〉ステップサンドボア．
〔沙门〕 shāmén〔名〕〈訳〉〈宗〉僧尼の総称．和尚．沙門しゃもん；仏教の戒律によって出家し修行している人；梵語ぼんご．
〔沙门岛〕 shāméndǎo〔名〕流刑地；もと山東省蓬萊県の西北にある小さな島の名．宋・元代に流刑地として使われたことから．
〔沙门氏菌〕 shāménshì jūn ＝'沙门氏疫苗'，'沙门(氏)杆菌'〔連〕〈微〉サルモネラ菌．〔～中毒〕サルモネラ中毒．
〔沙弥(子)〕 shāmí(zi)〔名〕〈宗〉沙弥しゃみ．出家したばかりの人．寺の小僧主．＝'小和尚'〈原来这门子本是葫芦庙内一个小～，…〉なんとこの門番はもと葫蘆廟の小僧で，…；(《紅楼夢・3》)．〈小～拿上茶来〉小僧がお茶をもってきた；(《金瓶梅・89》)．
〔沙米〕 shāmǐ〔名〕①〈魚〉テッポウイシモチ．②〈植〉サバクソウ．
〔沙磨〕 shāmó〔動〕砂磨きする．灰磨きをかける．
〔沙漠〕 shāmò〔名〕砂漠．〈我们的家庭好像是一个～〉私たちの家庭は砂漠のようだ．〔～船〕〔～舟〕〔～之船〕砂漠の船；ラクダを指す．〔～气候〕〈地〉砂漠気候．
〔沙模(ル・子)〕 shāmú(r・zi)〔名〕鋳型．
〔沙木〕 shāmù〔名〕〈植〉オランダモミ．コウヨウザン．〔～十三圆ル〕棺おけの一種；13本の'沙木'で作る高価な棺おけ．
〔沙囊〕 shānáng〔名〕土嚢どのう．砂嚢．
〔沙泥〕 shāní〔名〕泥砂．軟らかい砂．〔～地〕1)砂地．2)砂地の畑．
〔沙鲇〕 shānián〔名〕〈魚〉マギス．
〔沙牛〕 shāniú〔名〕〈方〉雌ウシ．
〔沙鸥〕 shā'ōu〔名〕〈鳥〉水鳥の名；文学上よく岸辺や砂洲すに集まる水鳥を指す．
〔沙盘〕 shāpán〔名〕砂盤．地形の模型；木の盤に砂や粘土で作る．
〔沙盘乩架〕 shāpán jījià〔連〕神降ろしをする時，木の支えの下に木の棒をくくりつけ動かして，砂を敷いた盆の上に文字を書き，その文字で神の意向を知る．この砂を敷いた盆を'沙盘'といい，木組みを'乩架'という．
〔沙泡〕 shāpāo〔名〕〈魚〉キタノウグイ．
〔沙培〕 shāpéi〔名〕〈農〉砂耕．〔～法〕砂耕法．
〔沙蓬〕 shāpéng〔名〕〈植〉スナヨモギ；アカザ科．
〔沙披〕 shāpī〔名〕屋根の防水のために使う，石炭がらと石灰をまぜて作ったもの．
〔沙皮〕 shāpí ＝'沙皮鲨'〔名〕〈魚〉ホシザメ．
〔沙皮病〕 shāpíbìng〔名〕〈農〉果物の黒点病．
〔沙皮蕨〕 shāpíjué〔名〕〈植〉ハルランシダ．
〔沙瓶〕 shāpíng〔名〕素焼きの瓶．〈沽了两瓶酒，连那～携了回来〉酒を2本買い，瓶ごと持ち帰った；(《老残・5》)．
〔沙坪角蟾〕 shāpíng jiǎochán〔連〕〈動〉シャピンコノハガエル．
〔沙碛〕 shāqì〔名〕〈書〉砂漠．砂原．＝'沙漠'
〔沙其马〕 shāqimǎ ＝'萨其马'
〔沙钱〕 shāqián〔名〕薄くて光沢のない低質の小銭．＝'沙皮子'
〔沙浅ル〕 shāqiǎnr〔名〕底の浅い土なべ．
〔沙橇〕 shāqiāo〔名〕〈体〉サンド・ヨット．
〔沙丘〕 shāqiū〔名〕砂丘．〈～是无尽的，希望像黄昏的天际线一样〉砂丘は果てしないもので，希望はまるでたそがれ時の地平線のようだ．〔～草〕〈植〉スナオカグサ；イネ科．〔～固定〕〈土〉砂丘固定．〔～土壤〕砂丘土壌．
〔沙泉〕 shāquán〔名〕砂漠の中の泉．オアシス．
〔沙瓤(ル)〕 shāráng(r)〔名〕スイカが熟して，果肉がさくさく歯ざわりのよい状態になったもの．■'沙朗'ともいう．
〔沙壤土〕 shārǎngtǔ〔名〕(耕作に適した)砂地；土が比較的少ない砂粒の多い土地．
〔沙仁〕 shārén〔名〕〈中薬〉砂仁しゃにん．
〔沙桵子〕 shāruózi〔名〕〈昆〉アリジゴク．
〔沙塞子〕 shāsāizi〔名〕〈白〉砂漠地帯に生まれ育った兵士．
〔沙三〕 shāsān〔名〕〈白〉宋・元の戯曲に用いられる農村の少年の通称；農村の若者．少年．〈来者非是二舅，乃李四叔～〉来たのは母方の二番目の叔父ではなく，父方の四番目の叔父李と農家の若者だった；(《劉知遠》)．
〔沙沙〕 shāshā〔擬〕①さらさら．ざあざあ；雨の降る音，木の葉・水の音，砂を踏んだときや砂が物にぶつかったりするときの音．〈走在河滩上，脚下～地响〉河原を歩くと，足下でざくざくと鳴る．〈风吹动着枯黄的树叶，～作响〉枯れて黄ばんだ木の葉が風に吹き揺られて，さらさらと鳴る．②さらさら(字を書く)．〈他提起笔来，伏在桌上，一口气～地写下去〉彼はペンを手にして机に向かうと，一気に書いた．〔名〕〈方〉砂；〈四川〉．〈马路上～多得很〉道には砂がとても多い．
〔沙沙滚〕 shāshāgǔn〈方〉〔形〕そそっかしい．うわついている；〈図〉．〔動〕こっそり悪いことをして金をもうける；〈図〉．
〔沙沙棱棱(的)〕 shāshalēnglēng(de)〔形〕〈方〉①食べてさくさく，さらさらした感じである；〈北京〉．〈雪花ル酪吃到嘴里～的〉シャーベットは食べると口の中でさくさくする．②ざらざらした感じ，砂粒がたくさんある感じである；〈北京〉．〈褥子上～的，谁倒这些沙子！〉布団がざらざらだ，だれがこんな砂をもってきたんだ．
〔沙勺〕 shāsháo〔名〕短い柄のついた小さい土なべ．
〔沙蛇〕 shāshé〔名〕〈動〉スナヘビ．
〔沙参〕 shāshēn〔名〕〈植〉①ツリガネソウ．②ツリガネニンジン．沙参；根は薬用．
〔沙生豆马勃〕 shāshēng dòumǎbó〔連〕〈植〉コツブタケ．
〔沙声沙气〕 shāshēng shāqì〔熟〕〈方〉声がしわがれているさま；〈四川〉，〈図〉．〈～吼道〉ががらが声で叫ぶ．〈伊伤风了，讲闲话也有眼～〉彼は風邪をひいて，話をするにも声ががらがらだ．
〔沙石〕 shāshí〔名〕サンド・ストーン．砂石．砂岩．＝'砂石'
〔沙士〕 shāshì〔名〕清涼飲料水の名；サルサ根(薬草の一種)で味つけをした炭酸水．
〔沙势〕 shāshì〈白〉＝'势沙'
〔沙氏刺鲅〕 shāshì cìbà〔連〕〈魚〉カマスサワラ．
〔沙氏杆菌〕 shāshì gǎnjūn〔連〕＝'沙门氏菌'
〔沙手〕 shāshǒu〔名〕拳法けんぽうの修行の一つ；初めマメを盛った箱の中に手を突き入れ，マメの中に鉄の球を少しずつ入れていき，2年後には鉄の球の中に手を突き入れるようにする修行．
〔沙鼠〕 shāshǔ〔名〕〈動〉アレチネズミ．
〔沙薯〕 shāshǔ〔名〕〈植〉クズイモ．
〔沙司〕 shāsī〔名〕〈食〉ソース．
〔沙松〕 shāsōng〔名〕〈植〉チョウセンハリモミ．
〔沙穗〕 shāsuì〔名〕〈植〉スナボ；シソ科．
〔沙梭〕 shāsuō〔名〕〈魚〉トカゲエソ．
〔沙汰〕 shātài〔動〕〈書〉①淘汰とうたする．〈～冗员〉冗員を淘汰する．〈凡有军功为长吏者当～〉軍功あって役人に任ぜられたものは調査の結果により免官する；(《三國・2》)．②よりわける．〈皆惨然不乐朝廷～使治郡〉皆は朝廷が人をよりわけ選び出して郡を治めさせるのを，心をくもらせにがにがしく思った；(《老父》)．
〔沙滩〕 shātān〔名〕砂洲．砂浜．〈有些人到～享受海风带来的凉意〉砂浜で海から吹いてくる涼しい風に気持ちよさそうにあたっている者もいる．〔～包〕ビーチ・バッグ．〔～浮标〕船が砂洲や浅瀬に乗り上げないように，砂洲すの前後に浮かべる警告用のブイ．〔～帽〕ビーチ・ハット．〔～装〕ビーチ・コート．ビーチウェア．
〔沙棠〕 shātáng〔名〕〈植〉'棠'(ヤマナシ)に似た樹木；木材は舟を造るのに用いられる．〔～屐〕'沙棠'の材でつくった履物．
〔沙糖〕 shātáng〔名〕①砂糖．②ざらめ．〔～鳢〕〈魚〉ソウザメ．
〔沙藤〕 shāténg〔名〕〈植〉クマヤナギ．
〔沙田〕 shātián〔名〕①砂地の畑；特に砂洲を開いた畑を指す．②〈方〉珠江の大三角洲の耕地；〈図〉．〔～柚〕〈植〉ブンタンの一種；砂地に産出し，良質で知られる．広西チワン族自治区容県に産するブンタン

など.

[沙土] shātǔ〔名〕砂土. 砂のような土. 砂が多く水がしみ込みやすい土. [～地]砂地. [～堆ル]砂の山.

[沙沱] Shātuó〔名〕複姓.

[沙坨(子)] shātuó(zi)〔名〕砂丘. 砂山.

[沙尾钱] shāwěiqián〔名〕宋代の銅銭;銅の中に砂を含んだ粗悪なもの.

[沙文主义] Shāwén zhǔyì〔連〕ショービニズム;排他的な民族主義, また愛国主義. [～者]ショービニスト. [犹太～]ユダヤ・ショービニズム.

[沙鹟] shāwēng〔名〕(鳥)イナバヒタキ.

[沙窝] shāwō〔名〕① 砂丘にできるくぼみ. ② 砂におおわれて作物の育たない土地.

[沙窝子] shāwōzi〔名〕砂地.

[沙西] shāxī ㊄＝'什么';〔紹興〕. 〈侬讲～?〉きみは何を言っているんだ. ■ '沙些'とも書く.

[沙戏ル] shāxìr〔名〕子どもの遊び道具. ☞'沙子灯 1)'(☞'沙子①')

[沙线] shāxiàn〔名〕(地) ① 航路. ② 地図上の砂浜. 砂洲.

[沙些] shāxiē ㊄＝'什么';〔紹興〕. ■ '沙西'とも書く.

[沙蟹] shāxiè〔名〕㊄ ① トランプのゲームの一種;(粤). ② トランプ;(粤). 〈打～〉トランプをする. 〈一个月的薪津还不够打一场～〉1か月の給料がトランプを1回するのにも足りない.

[沙噀] shāxùn〔名〕(動)ナマコ. ＝'刺参'

[沙崖] shāyá〔名〕崖. 絶壁.

[沙哑] shāyǎ〔形〕しわがれている. かすれている. 〈嗓音很～〉声がたいへんかすれている. 〈他的声音有些～〉彼の声は少ししわがれている. [～声]しわがれ声. 〔動〕声をからす. 声がしわがれる. 〈～地喊叫〉しわがれ声で叫ぶ.

[沙岩] shāyán ＝'砂岩'

[沙衍] shāyǎn〔名〕砂で出来た湿地.

[沙眼] shāyǎn〔名〕① (医)トラコーマ. トラホーム. ② (鋳)砂傷. 砂食. サンド・ホール. ③ (顔に出来た)ぶつぶつ.

[沙燕] shāyàn〔名〕(鳥)ショウドウツバメ.

[沙燕ル] shāyànr〔名〕最も一般的な'风筝'〔たこ〕の一種;ツバメが飛ぶ格好に似ているところから.

[沙雁ル] shāyànr〔名〕'风筝'の一種;カリが並んで飛ぶ格好に似ているところから.

[沙瑶] shāyáo〔名〕(貝)ハマグリの一種.

[沙野] shāyě〔名〕砂原.

[沙音] shāyīn〔名〕しゃがれ声. つやのない音声.

[沙鱼] shāyú〔名〕(魚) ① サメ. フカ. ＝'鲨鱼' ② サンセイクチマガリ.

[沙浴] shāyù〔名〕① (鳥などの)砂浴び. ② 砂ぶろ.

[沙原] shāyuán〔名〕(土)砂質平原.

[沙苑子] shāyuànzǐ〔名〕(中薬)沙苑子;マメ科植物の成熟種子. 強壮薬.

[沙灾] shāzāi〔名〕砂の害. 砂による災害.

[沙枣] shāzǎo〔名〕(植)ホソバナツグミ;ナツメの一種. 砂地に生え、日照りと寒さに耐えて、砂地の造林の重要な植物である. 実は食べられる.

[沙吒] Shāzhà〔名〕複姓.

[沙展] shāzhǎn〔名〕㊄ ㊗ 軍曹;英語 sergeant. ⑱ 巡査部長. 巡査. 警官;(粤).

[沙障] shāzhàng〔名〕防砂設備. 砂どめ.

[沙针] shāzhēn〔名〕(植)スナハリ;ビャクダン科.

[沙纸] shāzhǐ〔名〕サンド・ペーパー. 〈打～〉サンド・ペーパーをかける.

[沙洲] shāzhōu〔名〕砂洲. 砂州;潮によって形成された河口や湾口の浅瀬.

[沙渚] shāzhǔ ＝'沙汀'〔名〕水中に泥と砂が積み重なって出来た小島.

[沙柱] shāzhù〔名〕砂柱;砂漠で旋風で柱状に巻きあげられる砂.

[沙转] shāzhuǎn〔名〕(魚)マギス.

[沙锥鸟] shāzhuīniǎo〔名〕(鳥)シギ.

[沙子ル] shāzǐr〔名〕砂れき.

[沙子] shāzi〔名〕① 砂. 〈还听说, 大街上不知道多少辆车, 拉着砖、洋灰、～, 还有里面能站起一个人的大洋灰筒子!〉それから大通りには、何台も何台もの車が、れんがだのセメントだの、砂などを運んできた、それから人間が立てるくらいの大きなコンクリート管もあるそうだ. [～打不了墙, 女儿养不了娘]〔諺〕砂では塀は作れないし、女の子は母親も養えない. [～灯] 1)旧時の玩具の一種;紙製、外側に人の形のものをつけ、中に砂を入れ、砂を打ち出すしかけにあたり、人形が動くようになっている. 宋代の'沙戏ル'もこれといわれている. 2)ガラス灯の一種. [～口袋]武術の鍛錬に用いる鉄の粒をつめた袋;足につけて脚力を強くしたり、投げて腕力を増強したりする. [～玉]美しい玉;桃色でつやがある. [眼睛里不藏～]〔熟〕目がよく利いてごまかされない. ② 砂のようにばらばらのもの. [铁～]鉄鉱石.

[沙钻] shāzuàn ＝'沙钻鱼'〔名〕(魚) ① キス. ＝'鱚 xǐ' ② コウナゴ. ＝'玉筋鱼'

[沙嘴] shāzuǐ〔名〕(地)長く突き出た形の砂洲. 砂嘴. 出洲.

[沙嘴子] shāzuǐzi ＝'鸽子鱼'(☞'鸽子')

[杉㊀]

shā ＝'杉㊁'; '杉木''杉篙'などは、この音. // ㊁ shān

[杉杆(子)] shāgān(zi)〔名〕スギの丸太.

[杉篙] shāgāo〔名〕(スギの)舟さお;皮を剝いだ細長いスギの丸太でつくる. [～尖子]背の高い人をいう;諧謔的.

[杉槁] shāgǎo〔名〕スギの丸太. [～架子]スギの丸太で作ったやぐら. [～尖子]スギの丸太の先. ⑱ 背の高い人のこと.

[杉木] shāmù〔名〕スギの材木. スギ材. [～尾子做不了正梁]〔諺〕スギの木のはしは、棟木にはできない. ⑱ 才能のないものを大きな任務には就かせられない. ☞'杉木 shānmù'

[刹㊀]

shā〔動〕(車・機械などの)ブレーキをかける. 〔動〕収縮する. 〈～下腰, 挺起胸〉腰をしめ、胸を突き出す. // ㊁ chà

[刹把] shābǎ〔名〕制動桿. ブレーキ. 〈双手将～往身侧一拉, 想来个紧急刹车〉両手でブレーキを内側にひき、急停車しようとした.

[刹把] shābà〔名〕制動桿のつまみ. 〈紧握～〉同上をしっかり握る.

[刹车] shāchē〔名〕(機)ブレーキ. 手ブレーキ. [～布]ブレーキ・ライニング. [～灯]ブレーキ・ランプ. [～灯泡]制動装置の安全表示灯. [～杆]ブレーキ・レバー. [～面]ブレーキ・ライニング. [～盘]ブレーキ. [～伞]ドラグ・シュート. [～油]ブレーキの油. ブレーキ・オイル. [～装置]輪止め. [～总泵]ブレーキのシリンダー. [紧急～]急ブレーキ. 〔動〕(shā, chē) ① 車にブレーキをかける. ② (動力源を切り)機械を止める. ③ 進行中の物事を止める;多く許可を見込んで着手したことが、不許可になったような場合に用いる. 〈那项交易是违法的, 要赶快～〉ああいう取り引きは違法なんだから、急いでとりやめにしなければならない.

[刹带片] shādàipiàn〔名〕ブレーキ装置の鋼片.

[刹风] shā, fēng〔動〕波風をたてない. おとなしくしている. 〈不行, 昨日大会上讲的, 三天之内要刹刹风〉だめだ, 昨日大会で言ってたじゃないか、3日間はおとなしくしろって.

[刹风景] shā, fēngjǐng〔熟〕＝'杀风景'

[刹黑] shāhēi〔動〕空が暗くなりはじめる. 〈天～了, 爸爸还坐在炕沿上, 一支接一支的抽烟〉空が暗くなりはじめても、父はまだオンドルのへりに座り、一本一本立て続けにたばこを吸っていた.

[刹绳] shā, shéng〔動〕(車の荷物を)縄でしめる.

[刹台] shātái〔動〕芝居が終わる. ＝'散戏'

[刹性子] shā xìngzi〔熟〕しゃくにさわって人に当たる. 怒りを人にぶつける. 〈你心里烦闷, 也别拿我～!〉きみは心中もやもやしていても、私に当たることはない.

[刹眼睛] shā yǎnjing〔連〕＝'眨眼'

[刹帐] shāzhàng〔動〕帳簿をしめる. 決算する.

[刹住] shā, zhù〔動〕抑える. ブレーキをかける. (勢いを)止める. 〈妄图～对资本主义妖风的大批判高潮〉資本主義の邪風に対する大批判の高まりを抑えようともくろむ. 〈那势头已经～了〉その趨勢はもう止まった.

[挲㊀](挱)

shā 入り交じる. // ㊁ sà

[桬](樧)

shā (又)shà ＝'茱萸'(☞'茱')

[铩](鎩)

shā ① 古代の長い矛の一つ. ② 損なう. 〈～羽之鸟〉羽を傷めた鳥.

[铩羽] shāyǔ〔動〕㊖ 鳥の羽が傷つく;鳥が羽が落ちて高く飛べなくなる. ⑱ 人が志を失うたとえ. 人の失意の状態. 〈这个远房老宗兄～回来〉この遠い親戚の人は仕事に失敗して帰ってきた. [～而回]志を失って帰ってくる;(鮑照《拜侍郎疏》).

[砂](*沙)

shā ＝'沙① ②' ■ 語彙は'沙'の項も参照.

[砂包] shābāo〔名〕㊄ 黒い素焼きのポットの一種;茶を煮るのに用いる;〔北京〕.

[砂煲] shābāo〔名〕㊄ 土なべ. ＝'沙锅';(粤). [～兄弟]義兄弟. 同じ釜の飯を食っている仲間. [～罂罉](台所などに)いろいろの器物が散らかっている. ＝'瓶瓶罐罐', '坛坛罐罐', '锅碗瓢盆'

[砂泵] shābèng〔名〕土砂吸い上げポンプ.

[砂布] shābù ＝'沙布' [～轮](機)研磨布ホイール.

[砂槽] shācáo〔名〕(機)サンド・タンク. 砂浴.

[砂池] shāchí〔名〕(機)サンド・セル.

[砂冲] shāchōng〔名〕(機)砂蝕き. [～蚀]サンドエロージョン.

[砂床] shāchuáng〔名〕(鋳)鋳床.

[砂袋] shādài〔名〕砂を入れた袋. [稳压～]バラスト.

[砂带] shādài〔名〕(機)アブレシブ・ベルト. [～磨光]アブレシブ・ベルト仕上げ. [一机]レジンダー. [～磨削]アブレシブ・ベルト加工. ベルト研磨. [～抛光]アブレシブ・ベルト加工. [磨床～]電気ベルター. 紙やすり盤.

[砂磴语(ル)] shādèngyǔ(r)〔名〕㊄ 人をからかったり、当てこすった

りする言葉.〈在旁打诨说笑, 说～ル〉そばでおどけたりふざけたり、当てこすりを言ったりする;(«金瓶梅·21»).
[砂地] shādì [名]砂地.[～不离豆, 卤地不离稷][諺]砂地にはマメ類が欠かせないし、アルカリ性の土地にはキビが離せない.[～植物]㊐砂地植物.
[砂吊ル] shādiàor [名](薬をせんじるのに用いる)小さな土なべ.〈对, 我去找～去〉そうだ、おれは土なべをさがしに行く.
[砂钉] shādīng [名]機くい.
[砂斗] shādǒu [名]機サンド·ホッパー.
[砂阀] shāfá [名]機砂弁.
[砂防工事] shāfáng gōngshì [連]砂防工事.
[砂蜂] shāfēng [名]昆ジガバチの一種.
[砂缸] shāgāng [名]機サンド·タンク.
[砂汞] shāgǒng [名]丹砂と水銀;道家が丹薬を作るのに用いる材料.
[砂钩] shāgōu [名]①機物上げ.込み上げ.ころし.②鋳揚げ篦.
[砂锅(子)] shāguō(zi) [名]素焼きのなべ.='沙锅(子)'[～底]'蒙金土'の下部粘土層の薄い沖積地土壌.[～鸡]鶏の土なべ煮.[～砸蒜][歇]土なべでニンニクをつく.喩('一锤子的买卖'と続き)一回ぽっきりの商売;土なべは一突きで壊れるから、一回ぽっきりのこと.
[砂浆] shājiāng [名]モルタル.漆喰.
[砂礓] shājiāng [名]水を通さない性質の鉱石で、塊状または顆粒状;れんがや石の代わりに用いる.建築材料.
[砂胶] shājiāo [名]機マスチック.
[砂礁] shājiāo [名]地砂堆·.
[砂金] shājīn [名]鉱砂金.[～石] 1)砂金石;石英の一種. 2)鋼玉.
[砂壳子] shākézi ='沙壳子'
[砂坑] shākēng [名]機サンド·ピット.
[砂孔] shākǒng [名]機砂抜き.
[砂矿] shākuàng [名]鉱砂鉱.[～开采]探鉱.砂鉱探鉱.
[砂冷] shālěng [名]機砂冷.
[砂梨] shālí ='沙梨'
[砂里淘金] shālǐ táo jīn ='沙里淘金'
[砂砾] shālì [名]グラベル.砂利.[～道]砂利道.[～土]礫土.
[砂粒] shālì [名]機砂礫.='砂砾'[～细度]グリッド.[～形状]砂粒形.
[砂滤器] shālǜqì [名]砂で隔層をつくり水を濾過し、水をきれいにする器具.サンド·フィルター.
[砂轮] shālún [名]①魚メイタガレイ.②機エメリー円砥.砥石車.グラインド·ストーン.回転砥石.グラインダー.アブレシブ·ディスク.[～电动机]砥石電動機.[～刀]クラッシャー.[～滑座]砥石スライド.[～机]グラインダー.研磨機.[～进给]砥石送り.[～宽度]砥石巾.[～立柱]砥石コラム.[～台架]砥石車スライド.[～托架]砥石ホルダー.[～箱]砥石車台.[～罩]砥石被.[～整形]砥石車形直し.[～直径]砥石径.[～轴]砥石軸.[～座]砥石車スライド.
[砂面砖] shāmiànzhuān [名]砂を散らしたれんが.
[砂模] shāmú [名]砂鋳型.
[砂目] shāmù [名]印砂目.
[砂囊] shānáng [名]鳥類の胃.砂嚢.砂袋.すなぎも.
[砂泥浆] shāníjiāng [名]機砂スラリー.
[砂泥田] shānítián 方='泥肉田';[広西].
[砂粘土] shāniántǔ [名]土砂粘土.
[砂泡] shāpāo [名]機サンド·ブリスター.
[砂培法] shāpéifǎ [名]砂栽培.
[砂盆] shāpén [名]方すり鉢;[広].
[砂皮] shāpí ='破皮纸'[名]サンド·ペーパー.紙やすり.
[砂破碎] shāpòsuì [名]機砂ほごし.
[砂浅ル] shāqiǎnr [名](素焼きの)洗面器.
[砂丘] shāqiū [名]地デューン.[～地]地砂丘.[～土壤]砂丘地土壌.[～砂]砂丘の砂.
[砂壤] shārǎng [名]土砂壌土.
[砂仁(ル)] shārén(r) [名]①シュクシャミツの種子.〈贾蓉又和二姨抢～吃〉賈蓉はそこでこんどは二番目の叔母から'砂仁'を横取りして口に入れます;(«紅樓夢·63»).②[中薬]砂仁.ショウガ科植物の成熟果実;健胃·整腸薬.
[砂筛] shāshāi [名]機砂篩.
[砂生草] shāshēngcǎo [名]植アリノトウグサ.
[砂生植物] shāshēng zhíwù [連]砂丘植物.
[砂石] shāshí ='沙石'[～地]土砂石地.[～料]工事材料砂石.[～路]砂利道.
[砂滩] shātān [名]機サンドセル.
[砂糖] shātáng [名]砂糖.〈鼻凹上抹上一块～〉鼻の下に砂糖を塗りつける;(«元曲·救風塵·2»).[～椰子]植サトウヤシ.
[砂田] shātián [名]農砂地.
[砂铁] shātiě [名]砂状の磁鉄鉱;鋼鉄の原料.
[砂头] shātóu [名]墓地の両側、または前の隆起した所.
[砂土] shātǔ [名]こまかい砂や土.
[砂土球座] shātǔ qiúzuò [連]体サンド·ティー;ゴルフ.
[砂土植物] shātǔ zhíwù [連]林砂地植物.
[砂藓] shāxiǎn [名]植ウスジロシモフリゴケ.スナゴケ.
[砂苋] shāxiàn [名]植スナヒユ;ヒユ科.
[砂箱] shāxiāng [名]①機サンド·ボックス.鋳型枠.型箱.型枠.[～把]蝶番用金具.[～带]枠の桟.[～夹]バインダー.[～卡子]枠締め.[～铸型]枠鋳型.②鋳鋳枠.[～变形]鋳枠の張り.[～尺寸]鋳枠サイズ.
[砂心] shāxīn [名]機鋳物の芯.鋳型の芯.
[砂芯] shāxīn [名]機サンド·コア.
[砂型] shāxíng [名]機砂鋳型.鋳型.[～生铁]砂型銑鉄.[～涂料] 1)塗型材. 2)鋳型塗料.[～铸件]砂型鋳物.[～铸造]砂型鋳造.
[砂压载] shāyāzài [名]機砂バラスト.
[砂岩] shāyán [名]サンド·ストーン.砂岩.
[砂眼] shāyǎn [名]①排気口.空気溜り.砂食い.砂傷.スラグ·ピン·ホール.スラグ·ブローホール.②(陶器·金属器具の)表面の小さな穴.③医トラコーマ.トラホーム.
[砂样] shāyàng [名](ボーリングなどで採った)土質検査用のサンプル.
[砂引草] shāyǐncǎo [名]植スナビキソウ.
[砂浴] shāyù [名]機砂浴.砂バス.[～回火]砂浴戻し.砂浴焼戻し.
[砂纸] shāzhǐ [名]サンド·ペーパー.紙やすり.[～打光]機砂研磨.[～打磨]紙やすり研ぎ.[～磨光机]紙やすり盤.
[砂质] shāzhì [名]砂質.[～铁铝土]土砂質フェラルソル.[～岩]砂質岩.
[砂洲] shāzhōu [名]地砂洲.砂州.
[砂子ル] shāzǐr [名]砂利.
[砂子] shāzi [名]砂.〈～地里放屁〉音もたたないしにおいもしない.喩なんの意味もない.[～炉]化サンド·クラッキング.[～米]砂の多いコメ.砂まじりのコメ.例〈吃～睡凉炕〉砂まじりのコメの飯を食べ、冷たいオンドルで寝る.[～轧碎机]機砂ほごし機.[～钟]砂時計.
[砂钻苔草] shāzuān táicǎo [連]植コウボウムギ.

[挲㊂](抄) shā ☞'挓挲'(☞'挓')//㊀ suō, ㊁ sā

[莎㊁] shā ①[莎车](Shāchē)[名]県名;新疆ウイグル自治区.②[名]姓.//㊀ suō
[莎嘎土] shāgātǔ [名]高山ステップ土;'莎嘎'はチベット語の音訳.
[莎鸡] shājī [名]キリギリス科の昆虫;ウマオイムシに似る.
[莎丽] shālì [名]訳(インド婦人が身にまとう)サリー.

[纱] shā ①[名]粗紡糸.紗;ワタやアサで紡いだ細い繊維.これをよって糸にしたり、布を織ったりする.〈棉～〉綿糸.〈纺～〉紡績.〈60支～〉60番手(の糸).②[名]縦糸横糸の目が粗い織物.モスリン.〈羽～〉カシミヤ.〈窗～〉カーテン用レース.③[名]姓.
[纱包] shābāo [名]電ガバリング.[～线]綿巻コード.綿巻線.
[纱箅子] shābìzi ='纱壁子'[名]紗をはったしきり;多く部屋の間に使う.
[纱布] shābù [名]ガーゼ.〈她们正在卷～〉彼女たちはちょうどガーゼを巻いていた.[～业]織物工業.[药水～]薬をふくませたガーゼ.
[纱厂] shāchǎng [名]紡績工場.
[纱厨] shāchú [名]①紗のとばり.蚊帳;寝台の周りを囲んだ幔幕式のもの.〈酒席散后, 共人～〉宴席を終えたのち、共にとばりの中に入ります;(«警世·28»).②(はい帳を施した)食器入れの戸棚.
[纱橱] shāchú [名]ねずみいらず.はい帳.
[纱窗] shāchuāng [名]網戸.寒冷紗ばりの網戸.
[纱灯] shādēng [名]薄布をはった提灯、または灯籠.
[纱锭] shādìng [名]紡紡錘.スピンド.
[纱管] shāguǎn [名]紡績の糸巻き木管.
[纱巾] shājīn [名]紗の頭巾.
[纱卡] shākǎ [名]カーキ色の布地.
[纱框] shākuāng [名]紡リール.
[纱龙] shālóng ='沙龙'
[纱笼] shālóng [名]①訳サロン;東南アジア一帯の人がはくスカート.②旧='纱灯'[～中人]富貴の人.宰相となるべき運命の人;(«書言故事·宰相類»).③旧頭からかけ、顔をおおう紗のかぶりもの.花嫁の顔をかくす紗のかぶりもの.
[纱纶] shālún [名]訳サラン.
[纱罗] shāluó [名]薄手の絽のような絹織物.
[纱帽] shāmào [名]紗の帽子;古く文官がかぶった.[～底下无穷人][諺]'纱帽'をかぶっている官吏に貧乏人はいない.みな人民から搾取して金持ちになっている.[～头ル]夏用の紗で作ったおわん形の帽子.
[纱门] shāmén [名]網戸.金網戸.

[纱幕] shāmù〔名〕紗の幕.
[纱筛遮狗洞] shāshāi zhē gǒudòng〔諺〕薄絹の篩ふるいで犬の穴をふさごうとする. 喩 物の使い方が当を得ていないたとえ.
[纱屉子] shātìzi〔名〕紗がはってある二重窓の内側の窓；地が薄いので透明で通気性がある. 外側の窓は格子に紙をはるとか, あるいは木の戸をつくり, 日中は下ろしたり, 持ち上げて開けておき, 夜は閉じる. 〈下了窗子, 隔着, ～, 向外看, …〉外窓の戸をはずして開け, 紗をはった内窓ごしに外を見ると, …；（«紅樓夢·25»）.
[纱头] shātóu〔名〕綿糸くず.
[纱头儿] shātóur〔名〕木綿糸のつなぎ口.
[纱袜] shāwà〔名〕綿ソックス.
[纱线打包机] shāxiàn dǎbāojī〔連〕機 かせ締め機.
[纱业] shāyè〔名〕紡績業.
[纱帐] shāzhàng〔名〕① 紗の蚊帳. ② ベッド用の薄地のカーテン.
[纱罩(儿)] shāzhào(r)〔名〕① はい帳. 紗の覆い. ② マントル. [～灯]ガス·マントルを用いたガス灯または揮発油灯. ＝'汽油灯', '白热灯' [煤气灯～]ガス·マントル.
[纱纸] shāzhǐ〔名〕㊄ 腰の強い薄く透ける紙；㊄.

[吵] shā〔助〕㊀ 元雑劇によく用いられる語気助詞. 現代語の'啊' '吧'とほぼ同じ. ＝'沙' 〈唤别人不见～！〉ほかの人をよんでも現れません；（«董西廂·1»）.

[狲] shā 旧時、広西一帯に住んだ少数民族の名.

[粆] shā ① 砂糖. ②〔名〕姓.

[逤] shā 〔逻逤檀〕(luóshātán)〔名〕チベット産の常緑喬木きょうぼく.

[裟] shā ☞'袈裟'（☞'袈'）

[痧] shā ①〈中医〉コレラ. 暑気あたり. 腸炎などの急性の病気. 〈～药水〉(-yàoshuǐ) 急性下痢症状用の水薬. ＝'十滴水' ②（～子）〔名〕㊄ 麻疹はしか；㊄.

[煞㊁] shā ① ＝'杀③ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧' 〈真是拖累～人〉ほんとうにひどい巻き添えを食わされた；（«魯·彷·長»）. 〈真好看～人！〉ほんとうに驚くほどきれいだ；（«老殘二集·3»）. ② ＝'刹' ③〔動〕㊄ 価格を低く抑える；㊄. ④〔名〕'北曲'の'曲牌'名. // ㊀ shà
[煞笔] shābǐ〔名〕文章の結語. 文章の結び. ＝'煞脚', '结笔'〔動〕(shā, bǐ) 筆をとめる. 〈就此～〉ここで筆をとめる.
[煞搏] shābó〔形〕㊄ ひどい. 激しい. ＝'厉害'；㊄. 注 '杀博' '杀缚'とも.
[煞场] shāchǎng〔名〕終末. 末路. どたん場.
[煞车] shā, chē〔動〕① ＝'杀车', '刹车' [～距离]ブレーキをかけてから車が止まるまでの距離. 制動距離. ② 車の積み荷にロープをかける. ③ ㊄ 下級の旅籠はたごで客がぎゅうぎゅう詰めに寝る. オンドルの上にたくさんの泊まり客を入れる；北京.〔名〕歯止め.
[煞的] shāde〔助〕㊄ 形容詞の後ろに用いて, 程度の極端なことを表す；㊄. 〈容易～〉容易このうえない. いともたやすい.
[煞钉] shā, dīng〔動〕① くぎでしめる. 〈棺材还没～〉棺はまだくぎじめをしていない. ② くぎをしめる.
[煞弓扣弦] shāgōng kòuxián〔熟〕事が終了したたとえ. 喩 結局のところ. つまるところ.
[煞火] shāhuǒ〔動〕㊀ 火を消す. 〈雨湿～, 知远惊觉, 方知洪义所为〉雨でぬれて火が消え、知遠は驚いて目を覚まし、はじめて洪義の仕業とわかった；（«劉知遠»）.
[煞脚] shājiǎo ＝'煞笔'
[煞渴] shākě ㊄＝'杀渴'；㊄.
[煞裉] shākèn ＝'杀裉'
[煞快] shākuài〔助〕㊄ 動詞·形容詞の後に用いて程度を強める；㊄. 〈冷～〉すごく寒い. 〈哭～〉ひどく泣く. 〈三月春风桃花发, 种田人家忙～〉3月は春風にモモの花咲き、農家の人は大忙し. 注 '杀快'とも書く.
[煞冷] shālěng〔動〕㊄ 寒さを覚える；東北. 〈天刚一～, 他就把毛衣穿上了〉天気が寒くなるや、彼はすぐセーターを着た.
[煞偏风] shā piānfēng ㊄＝'杀偏风'；四川. 〈他咋个～啦？〉彼はどうして話をそらすのか.
[煞朴] shāpǔ〔形〕㊄＝'煞搏'；㊄.
[煞气] shā, qì〔動〕① 怒りを殺す. 怒りを消す. 〈只有把他杀掉才～〉彼を殺してしまわないことには怒りがおさまらない. ② 鬱憤うっぷんを晴らす. 〈没的禁拿我～〉どうしようもなくて私に八つ当たりしている；（«金瓶梅·89»）. ③ ㊄ 空気が漏れる；東北. 〈自行车前带～了, 补补吧〉自転車の前のタイヤから空気が漏れているので、空気を入れましょう.〔名〕(shāqì) 殺気. 凶悪な顔つき. [～横纵]殺気がみなぎる. ☞'煞气 shàqì'
[煞绳] shāshéng〔名〕㊄ 家畜の引く車の上に荷物を縛りつけるのに使う太い縄；北京.
[煞手] shā, shǒu〔動〕① 手控える. 手をひっこめる. ② 締めくくる.〔名〕(shāshǒu) 手控え. しめくくり. 〈花钱得有个～〉金を遣うには、しまりというものがなければならない.
[煞水] shāshuǐ〔動〕㊄ 湿気を除く. 〈冬天挡寒, 夏天～〉冬は寒さを防ぎ、夏は湿気を払う；（«兒女·5»）.
[煞死] shāsǐ〔副〕なんとかして. なんとしてでも. 無理をして. 〈～要绷场面〉なんとしてでも体裁をつくろおうとする.
[煞台] shā, tái〔動〕① 芝居がはねる. ② 結末がつく. 事が終わる. 〈两个人的长谈也到了～的阶段〉二人の長話もようやく終わろうとしている.
[煞尾] shā, wěi〔動〕最後をしめる. 結末をつける. 〈事情不多了, 马上就可以～〉仕事がわずかになった、すぐにけりをつけることができる.〔名〕(shāwěi) ① 結び. 最後の一段. ＝'杀尾' 〈沈阳的解放是东北解放战争的～〉瀋陽の解放は東北解放戦争のしめくくりである. ② 北曲の套数とうすうにおけるいちばん終わりの曲. 〈连科白带～通共十三段〉'科白'から末尾の曲までしめて十三段；（«兒女·38»）.
[煞性儿] shā, xìngr〔動〕怒りを静める. 怒りを消す. 〈…, 煞煞性儿, 别听那混帐人的调唆〉怒りをおさめて、あのばかもののそそのかしに耳を貸してはいけません；（«紅樓夢·60»）.
[煞性子] shā xìngzi〔熟〕㊀ 八つ当たりする. 鬱憤うっぷんを晴らす. 気分を晴らす. 怒りを発散させる. ＝'撒气' 〈你心里生气, 来拿我～〉あなたは腹をたてて、私に八つ当たりする；（«紅樓夢·29»）.
[煞帐] shā, zhàng〔動〕帳簿をしめる. 勘定する. ＝'杀帐'
[煞着步儿] shāzhe bùr〔連〕歩を緩める. 〈～走〉歩を緩めて歩く.
[煞住] shāzhù〔動〕止める. 止まる. 抑える. 〈他突然回复到自己, ～了脚〉彼は突然我に返り、足を止めた. 転 中止する.

[蛩] shā 〔蛩虫〕(shāchóng)〔名〕㊄ ボウフラ；㊄.

[鲨] shā 魚 サメ. フカ；shark の音訳. '鲨'はもともと丸くて模様のある小魚を指していた. 〈～鱼〉(-yú) 同上. ＝'沙鱼', '鲛'；'鱼翅'〔ひれ〕は珍重される. 〈～皮布〉シャークスキン.

[啥]（倽） shá㊀ shà ①〔代〕㊄＝'什么'；地方によっては'～子'ともする. 〈他是～地方人？〉彼はどこの人ですか. 〈你老～事？〉いったいどんな用事ですか. 〈你在想～？〉きみは何を考えているのか. 〈等到性子发作, 却是任～都不怕〉怒り出すと何もこわくなくなる；（«文明小史·5»）. 注 '倽'とも書く. ②〔助〕㊄ 仮定文の従文の文末に用い、主文を引き出す；四川. 〈是公家的～, 他又不得这样爱惜了〉もしも公共物だったら、こんなにたいせつにはしないだろう.
[啥不是啥] shá bù shì shá〔熟〕㊄ すべてだめである. 何にもならない. ほしいものがなにもない. 〈那一片荒山坡～〉あの荒れた山腹は何にもならない.
[啥场化] sháchǎnghuà〔代〕㊄ どこ. ＝'什么地方'；㊄. 〈伊住勒拉～？〉彼はどこに住んでいるか. 〈侬到～去？〉きみはどこへ行くの.
[啥犯着] shá fànzháo〔熟〕㊄ (…する)必要があろうか, までもない；㊄. 〈侬～勒迭种小事体浪伤脑筋〉きみはこんなささいなことで頭を悩ますことはない. 〈介大格雨去看戏, ～嗄？〉こんな大雨なのに、芝居を見に行かねばならないのか.
[啥个] shágè〔代〕㊄ どのような. ＝'怎么个' 〈根据～道理, 自动地转动？〉どんな原理で、自動的に動くのか.
[啥格] shágé ＝'啥个'〔代〕㊄ ① なに；㊄. 〈是～船来格？〉どんな船で来たのか；（«官場·8»）. ② なぜ. どうして. ＝'怎么'；㊄. 〈～要紧得来？〉どうしてそんなに急ぐのか.
[啥浪] shálàng〔代〕㊄＝'哪里'；㊄. 注 反語にも用いる. 〈我是天地良心～懒〉私は天地と良心にかけてどうしてなまけましょうか.
[啥勒] shálè ＝'啥咾', '啥落'〔代〕㊄ なぜ. どうして. ＝'为什么'；㊄. 〈～弗赞成介？〉どうして反対なのか. 〈昨日仔～勿来介？〉きのうはどうしてこなかったのか；（«九尾龜·89»）.
[啥人] shárén〔代〕㊄ だれ；㊄. 〈伊是～？〉彼はだれですか.
[啥体] shátǐ ＝'啥事体'〔代〕㊄ なに；㊄. 〈侬为～要打张三弟呢？〉おまえはなぜ張三弟を殴ろうとするのか. 注 '为什么'の意味に用いられることもある.
[啥味呢] sháwèiní〔名〕チェヴィオットヒツジの毛織物.
[啥物事] sháwùshì〔代〕㊄ なに. ＝'什么'；㊄. 注 多く不満な気持ちをこめて用いる. 〈～？是我的房间〉なんだと、(ここは)おれの部屋だ.
[啥西] sháxī〔代〕㊄ なに；㊄. 〈伊话～？〉彼はなにを言っているのか.
[啥闲话] shá xiánhuà ㊄〔連〕何の話. どういう話. ＝'什么话'；㊄. 注 多く詰問調で用いる. 〈你这是～？〉それはどういうことなのですか.〔応〕どういたしまして. いやいやとんでもない. ＝'哪儿的话'；㊄.
[啥样(儿)] sháyàng(r)〔代〕㊄ いかなる；河南, 四川など. 〈土地改革闹成个～了？〉土地改革はどのようななりゆきになったんだ. 〈你不明白和罗坤是～人吗？〉おまえは和羅坤というのがどんな人間か知らないのか.
[啥子] shází〔代〕☞ 字解；河南, 四川. 〈出去干～？〉何をしに出かけるの. 〈你到～地方？〉あなたはどこへ. 〈爸爸, 北京在～地方？〉お父さん、北京はどこにあるの.

[啥㊁] shá 〔代〕(方) 何．＝'啥'；(旧)．又(白)．// á ☞ '啊㊁'，㊀ shà，㊂ xià

[偺] shá 〔代〕(方) 何．＝'啥'；又(白)．<没～意思>何らおもしろくない；(《兒女·18》)．

[傻](儍) shǎ ①〔形〕愚かである．ぼんやりしている．<说～话>ばかなことを言う．<吓～了>驚いてぼかんとした．<人都以为五爷～，他才真不～！>人はみな五爺をまぬけと思っているが、彼は本当はまぬけなんかではない．②〔形〕くそまじめで機転が利かない．<～干>くそまじめにやる．(頭を働かせず)機械的にやる．ばかなまねをする．無意味に働く．<样子太～>見かけがぱっとしない．③(～子)〔名〕ばかもの．頭の悪い人．④〔名〕姓．

〔傻把式〕shǎ bǎshi 〔連〕(方) 何も方法を考えずに、ただひたすら一生けんめいにやるだけの人．目的·方法を考えず、しゃにむにやること；〔北京〕．

〔傻霸王〕shǎbàwang 〔名〕(方) 知恵のないあばれん坊；〔北京〕．

〔傻巴睖瞪〕shǎbalēngdēng 〔形〕(方) ぼんやりしたさま；〔北京〕．<瞧他那～劲儿多逗！>彼のあのぼんやりさといったらまったくお笑いだ．

〔傻锛儿锛儿〕shǎbénrbenr 〔名〕(方) ばか．おばかさん；軽蔑の意味はない；〔北京〕．<瞧我们家这个～倒不讨人嫌>うちのばかったら、まったく人にいやがられるということがない．

〔傻不噔的〕shǎbudēngde 〔形〕(方) 誠実でおとなしく、ほとんどうすのろのようなようすの形容．<他不敢走向前去，而～立在门坎内>彼は前へ進もうとはせず、まるでばかのように戸口のかまちの内側に立っていた．

〔傻不济济〕shǎbujiji 〔形〕ぼんやりしているさま．気が抜けたさま．あほうなさま．

〔傻不愣登〕shǎbulēngdēng 〔形〕(方) ぼんやりしているさま．

〔傻才料〕shǎ cáiliào 〔熟〕(白) 愚か者．

〔傻吃茶睡〕shǎchī niéshuì 〔熟〕(方) ただただ食べて寝るだけの生活をする；〔東北〕．<他们两个，一天就知道～，什么活也不干>彼ら二人は、一日じゅうただもう食べると寝るだけで、仕事はなにもしない．

〔傻吃傻喝〕shǎ chī shǎ hē 〔成〕① 食べるだけで頭が働かない．② 節度なく飲み食いする．暴食する．

〔傻冲打〕shǎ chōngdǎ 〔熟〕(旧) ばか力のある．気合いがこもっている．<方才我听你刀山咧，剑树咧，死呀活呀的，倒像～的似的，怎么此刻完了本事了？>今しがた、あなたは剣の山だろうが何だろうが恐ろしくはないと言い、おまけに生きるの死ぬのとばかに力んでいたのに、あの勢いはどこにいったの；(《兒女·7》)．

〔傻大〕shǎdà 〔形〕ばかでかい．[～黑粗]〔成〕体がばかでかく色黒でごつい．

〔傻大胆儿〕shǎdàdǎnr 〔形〕くそ度胸がある．<这个人～>こいつはくそ度胸がある．

〔傻大哥〕shǎdàgē 〔名〕おばかさん．愚かもの．

〔傻大姐儿〕shǎdajiěr 〔名〕(方) だぶだぶに着ぶくれてやぼったい感じのする娘；〔北京〕．<我穿上这件大傻褂子，成了～了>私はこんなぶかぶかの上着を着たら、'傻大姐'になっちゃった．

〔傻呆呆(的)〕shǎdāidāi(de) 〔形〕ぼんやりしたさま．愚鈍で呆然としたさま．<一个个瞠目结舌，～地立着>一人一人目をみはり口を閉ざし、ぼんやりと立っていた．

〔傻蛋〕shǎdàn 〔名〕(方)(罵) ばかもの．とんま．うすのろ．＝'傻瓜' <～！你不要钱，我还要呢！>ばかね、あんたがお金を要らなくても、私は要るんだよ．

〔傻得乎痴〕shǎde hūchī ＝'傻得呼哧'〔形〕(方) 頭の働きがにぶい．愚鈍である；〔東北〕．

〔傻屌〕shǎdiǎo 〔名〕(白)(罵) うすのろ．ばか．

〔傻儿凹〕shǎ'ér'āo 〔名〕(白) ぼんやり者．■ '儿凹'は接辞．

〔傻儿巴咭(的)〕shǎ'érbājī(de) (方)＝'傻拉瓜唧(的)'；〔東北〕．

〔傻二八气〕shǎ'èrbāqì 〔形〕ぼんやりしているさま．機転が利かないさま．

〔傻二哥〕shǎ'èrge 〔名〕(方) 愚かな若者；〔北京〕．<他跟个～似的，任嘛儿不懂>彼はばか者のようだ、何もわからない．

〔傻干〕shǎgàn 〔動〕☞〔字解〕②．<现在我也想开了，用不着那么～>いまは私も、そんなにがむしゃらにせっせと働くことはないのだと悟った．

〔傻哥儿〕shǎgēr 〔名〕(白) おばかさん；親しみをこめた呼びかけ．<可笑我们玉格这个～>おかしいのはうちの玉格のおばかさん；(《兒女·40》)．

〔傻更〕shǎgēng ＝'傻庚'〔形〕(方) ばかである．ばかげている．愚かである；〔冀〕．(罵)

〔傻狗(儿)〕shǎgǒu(r) 〔名〕(方)(罵) ばか；〔北京〕．<你这～！>このばか．<怎么～似的！>どうしてばかみたいなんだ．

〔傻狗不识臭〕shǎ gǒu bù shì xiù 〔諺〕ばかなイヌはにおいを知らない．(転) よしあしがわからない．

〔傻瓜〕shǎguā 〔名〕ばか者．とんま．あほう．間抜け．<别当人是～！>人をこけにするな．<时间把一些～坏蛋变得又富又阔>時は一部のばか者や悪いやつを金持ちに変える．[～照相机]操作の簡単な全自動カメラ．

〔傻鬼头〕shǎguǐtou 〔名〕(方) ばか者．とんま；〔冀〕．

〔傻孩子〕shǎháizi 〔名〕① ばかな子．②(子どもに対し)おばかさん．

〔傻好〕shǎhǎo 〔形〕お人よしである．人がよすぎる．きまじめである．

〔傻呵呵(的)〕shǎhēhē(de) 〔形〕ぽかんとしているさま．<孩子听故事听得入了神，～地瞪大了两只眼睛>子どもは物語を夢中で聞いて、両目をぽかんと大きく見開いていた．<别看他～的，心里可有数！>彼はぼんやりしているようでも、心の中ではちゃんとわかっているんだよ．

〔傻喝喝(的)〕shǎhēhē(de) 〔形〕げらげら笑うさま．

〔傻乎乎(的)〕shǎhūhū(de) 〔形〕ばかげたさま．もたもたしているさま．無神経なさま．ものわかりが悪いさま．ばか正直なさま．実直すぎるさま．<不能再～地给这群狗日的们当奴才了>これ以上あほうみたいにこんなやつの手下になっておれない．<一天到晚就知道～地干活儿，从来没有歪的邪的>一日じゅうばか正直に仕事をすることを知っているだけで、これまで曲がったこと·よこしまなことをしたことがない．<要是不想办法再～地走下去，土改的胜利果实就保不住了>もし方法を考えず、このままずるずるいったら、土地改革の勝利の果実は掌中から逃げていくことになろう．

〔傻葫芦儿〕shǎhúlur 〔名〕(方) 人情味があって無口な人；〔北京〕．

〔傻花子〕shǎhuāzi 〔名〕(方) ばかに人情に厚い人．お人よし；その人の実直さを褒める感じを有する；〔北京〕．<瞧这～心眼儿比谁都好>このお人よしは気立てがだれよりもいい．

〔傻话〕shǎhuà 〔名〕ばかな話．わけのわからない話．間が抜けた話．<说～>同上をする．<别说～啦！>ばかなことを言わないで．

〔傻劲儿〕shǎjìnr 〔名〕① ばかさかげん．間が抜けたようす．<看你那～，这么大的人了，做事说话还跟孩子似的！>ほんとうにおまえはばかげていること、こんなに大きくなっても、やること話すことが子どもみたいで．<看他那～，真叫人没办法！>あいつのばかさかげんにはほんとうにつける薬がない．<你的～又发作了！>おまえのばかさかげんがまたでてきた．② ばか力；力があって力にだけ頼ってやるような場合に用いる．<光靠～蛮干是不行的！>ただばか力に頼ってむやみにやるだけではだめだ．<他有股子～>彼はばか力がある．

〔傻角〕shǎjué 〔名〕(旧) ばかな人；多く小説中に用いる．＝'呆子'，'傻瓜' <街上好贱柴，烧你一个～>街には安いまきならいくらでもあるから、おまえみたいなばかな人間は(自殺したら)焼いてやる；(《王西廂·2·3》)．

〔傻拉瓜唧(的)〕shǎlaguājī(de) ＝'傻拉巴唧(的)'，'傻拉巴登(的)'〔形〕(方) のろまで愚かなさま；〔東北〕．<我不愿跟他一块干活儿，～的净添乱>私は彼といっしょに仕事をしたくない、のろまでめんどうをかけてばかりいるんだから．

〔傻拉光鸡(的)〕shǎlāguāngjī(de) ＝'傻拉咕唧(的)'，'傻拉光几(的)'〔形〕(方) まぬけである．うすのろである；〔北京〕．<说话行事有些～的>話をするにも何かをするにも、まぬけのところがあった．

〔傻老〕shǎlǎo ＝'傻佬'〔名〕おろかな人．ばか者．おろか者．<他真算是个～>彼はまったくおろか者だ．

〔傻老二〕shǎlǎo'èr 〔名〕愚か者．(例)<他以为天下人全是～>彼は世の中の人間はすべて愚か者だと思っている．

〔傻老爷们儿〕shǎlǎoyémenr ＝'傻老爷儿们'〔名〕きまじめな男性のことをひやかしていう．堅物；親しみをこめた言い方．

〔傻乐〕shǎlè (方)＝'傻笑'

〔傻愣愣(的)〕shǎlēnglēng(de) 〔形〕ぽかんとしているさま．あっけにとられているさま．間が抜けているさま；'傻愣着'ともいう．'愣'は無表情なようす．<他被闹得莫名其妙，～地站在那里>彼はどういうことかさっぱりわからず、あっけにとられてそこに立っていた．<王二不言语了，～地站在那儿>王二は何もしゃべらずに、ぼんやりとあそこに立っている．

〔傻愣子〕shǎlèngzi 〔名〕(方) 愚か者．

〔傻理儿〕shǎlǐr 〔名〕とんまな理屈．つまらぬ理屈．へ理屈．

〔傻力气〕shǎlìqi 〔名〕ばか力．<他有～>彼はばか力がある．

〔傻脸〕shǎ, liǎn 〔動〕①＝'傻眼' <吓傻了脸>びっくりしてぽかんとしてしまった．② 面目を失う．顔をつぶす．<事情没办成，他觉得怪～的>事が成功せず、彼はひどく面目を失ったと思った．

〔傻咧咧(的)〕shǎliēliē(de) 〔形〕間が抜けているさま．愚かなさま．<这人～地笑个不住>この人はぼんやりしていつまでも笑っている．

〔傻骡子〕shǎluózi 〔名〕(方) あほう；〔東北〕．

〔傻骆驼〕shǎluòtuo 〔名〕(方) ① 実直で勤勉な人；〔北京〕．② 体がいかつくて大柄な人；〔北京〕．

〔傻忙乎〕shǎmánghu 〔動〕てんてこまいをする．

〔傻冒儿〕shǎmàor ＝'傻帽儿' (方)〔名〕おばかさん．ばかもの．とぼけや；冗談の語気を含む．<～，他那是哄你哪，真输了，他掏得出三百块钱？>ばかだね、あれは彼がきみをだましているんだよ、ほんとうに負けたら、彼が3百'元'出せるかい．〔形〕ばかげている．とぼけている．<你出去见见世面，就不会再这么～了>きみはよその土地に行って世間を見たら、もうこんなにぼけっとはしていられなくなります．

〔傻眉瞪眼儿〕shǎméi dèngyǎnr 〔熟〕(方) ばかげたようす．愚かなようす；〔東北〕．<～站在这里瞅个啥？>ばかみたいにここに立ってなにを見てるのか．

S

〔傻眉傻眼〕shǎméi shǎ yǎn〔熟〕(方) ①間が抜けている．愚かである；［四川］．〈看他那～的样子，读书肯定不得行〉彼のあのまぬけなようすをみると、勉強してもだめだ．②呆然ぼうぜんとなる．ぽかんとしてしまってどうしてよいかわからない；［四川］．〈他这突然的变化，竟弄得听众们～，哑然了〉彼のこの突然の変化に、聴衆ははからずもあっけにとられてしまった．
〔傻闷子〕shǎmènzi〔名〕(方) おとなしくあまりしゃべらない人；［北京］．
〔傻木登登(的)〕shǎmùdēngdēng(de)〔形〕(方) 間が抜けている；［四川］．〈是～的，光长个子不长心〉まぬけなんです，ただ背だけ伸びて頭はまだまだ．
〔傻狍子〕shǎpáozi (方)＝'傻子'；［東北］．
〔傻气〕shǎqi〔名〕＝'傻劲儿'〔形〕ばかげている．(畳)〈他的一副惊愕而带点～的样子，留在我脑际〉彼の驚きあっけにとられ、少し間の抜けた表情は私の脳裏に残った．〈他无论如何抑制不住那傻里～的微笑在自己的脸上绽开〉彼はあのわけのわからない微笑が自分の顔をほころばすのをどうしても抑えきれない．
〔傻青(儿)〕shǎqīng(r) (方)＝'傻瓜'
〔傻人〕shǎrén〔名〕ばか者；多く軽蔑けいべつしののしるとき用いる．〔～有个～造化〕〔諺〕ばか者にはばか者なりの幸せがある．
〔傻傻呵呵〕shǎshahēhē〔形〕(方)＝'傻呵呵(的)'；×'傻呵'；［北京］．〈我听了他的话，～真去了〉私は彼の言葉を聞いて、言われるままに出かけた．〈～的，一点儿没有奸心眼儿〉おとなしい人で、少しもよこしまな考えがない．
〔傻傻忽忽〕shǎshahūhū〔形〕①わけがわからないさま．いいかげんなさま．②ばかげているさま．ぼんやりしているさま．〈老大～的，没人照应着不行〉すっかりもうろくしてしまって，だれか世話する人がいなくてはだめだ．
〔傻傻愣愣〕shǎshalèngléng＝'傻愣愣(的)'；×'傻愣'．
〔傻事〕shǎshì〔名〕愚かでぼんやりしたこと．〈今后，我决不会再干这种～了〉今後、私は決してもうこんな愚かなことをしない．
〔傻说〕shǎshuō〔動〕(無意味なことを)しゃべりまくる．〈你～半天，我一点头脑没听出来〉きみは長い間しゃべりまくったが，私は聞いてさっぱり見当がつかない．
〔傻厮〕shǎsī (白)＝'傻瓜'〈柴又不贵，米又不贵，两个～，恰好一对〉薪も高くないしコメも高くない、二人のばかものは似合いの夫婦だ；(《元曲外·破窑記·1》)．
〔傻头傻脑〕shǎ tóu shǎ nǎo〔成〕間が抜けたさま．ぼんやりしたさま；(《紅樓夢·99》)．〈不就是那位～的土绅士吗？〉あの間が抜けた紳士ではないでしょうか．〈老李这小子心里有活，别看他～的！〉老李、こいつめ，心中なかなか抜けめない，ばかだと思っちゃいかんぞ．〈这孩子～的，只知道吃喝玩〉この子はおばかさんで、食ったり飲んだり遊んだりすることしか知らない．
〔傻透腔〕shǎ tòu qiāng〔熟〕(方) 非常にばかである；［東北］．〈你咋就不要呢？真是～了！〉あなたはどうしていらないの、本当にばかだ．
〔傻相〕shǎxiàng〔形〕愚かでぼんやりしたようす．まぬけ面．〈为人稍微有点子憨劲，可不至于出～〉人となりはやや気がきかない，ぼうっとしたところがあるが、まぬけ面をしているというほどではない．
〔傻小子〕shǎxiǎozi〔名〕①ばかな息子．②ばかな若者．③若者を冗談気味に親しみをこめて呼ぶ言葉；女の場合は'傻丫头'．
〔傻笑〕shǎxiào〔動〕ばか笑いする．げらげら笑う．〈你～什么？〉きみは何をばか笑いするのか．〈他却醉得只会～〉彼は酔っぱらって作り笑いをするだけだった．〈摆出一副挨打的脸儿嘻嘻的～〉ひっぱたかれたような顔をしてしきりにばか笑いをする．
〔傻心肠儿〕shǎ xīnchángr〔熟〕(判断する力のない)愚かな心．愚かな気持ち．一本気．〈我这个～的就信以为真了〉この一本気の私ときたら、すっかり真にうけてしまった；(《兒女·23》)．
〔傻眼〕shǎ∥yǎn〔動〕(意外なことに)目を疑う．ぼんやりしてしまう．きょとんとする．(ものを見て)ぽかんとする．〈相如听这一问，可傻了眼，痴呆呆站在那儿发愣〉相如はこう尋ねられて、きょとんとしてあっけにとられ、そこにぼんやりと立っていた．
〔傻样儿〕shǎyàngr〔名〕①鈍なようす．愚かなさま．②(方) 実直なようす；［東北］．〈我就爱他那～！〉私は彼のあの実直さが好きだ．
〔傻崽〕shǎzǎi (方)＝'傻仔'／'傻子'(☞［字解］③)；(粤)．
〔傻着脖子〕shǎzhe bózi〔熟〕くそまじめである．真に受ける．〈～当真的称肉杀鸡〉くそまじめに本当と思いこみ、肉を買い鶏を料理した．
〔傻柱子〕shǎzhùzi〔名〕(方) ①幼稚でぼんやりした男の子．②自分の息子；［北京］．〈这就是我们的～〉これがうちの愚息です．
〔傻子〕shǎzi〔名〕☞［字解］③．〈他以为别人全是～〉彼は他人はすべて愚か者だと思っている．〈她不领我的情，反而把我当作～故意作弄我〉彼女は私の気持ちを理解するどころか、私をばか者あつかいにして、わざとからかっている．〔～过年看隔壁〕〔諺〕愚か者は年越しに隣を見る．何でも他人のまねをする．■広東方言では'傻仔'と書く．

［沙㊀］shà (方) ①〔動〕ふるう．ふるいにかけて夾雑きょうざつ物を取り除く；［東北］．〈把小米里的沙子～一～〉アワの中の砂をふるう．〈～米里的砂粒〉コメの中の砂粒をより分ける．〈把稻子里的砂子～出来〉イネの中の砂をふるい出す．②(口の中で食べ物の不要な部分を)舌で除去する；［北京］．〈吃鱼～刺〉魚を食べて小骨を舌で出す．〈把砂子～出来〉砂を舌で出す．∥㊀ shā
〔沙愣〕shàleng〔形〕(方) 動作がすばやい；［東北］．〈别看白净书生，办事可～啦！〉青二才の学生と思うな，仕事はなかなかすばしこいぞ．

［唼㊀］shà ①〔唼喋〕(shàzhá (又)zāzhá)〔擬〕魚や水鳥がえさを食べる音；魚や水鳥が物を食べるとき、口を閉じたり開いたりする．口をぱくぱくする．〈时而人听见鱼的～声〉時おり魚のささやきも聞こえそうである．〈游鱼浮上来～〉泳いでいる魚が浮かび上がって来て口をぱくぱくする．②〔動〕(方) 虫が食う．虫穴ができる；［北京］．〈～眼〉(-yǎn) 器物表面の小穴；虫食いなどの．〈蚂蚁～树〉アリが木をかじる．〈这块板儿让虫子～得好些眼儿〉この板は虫にかじられいくつも穴があいた．③〔動〕小さな穴から抜ける．〈车胎～气了〉タイヤの空気が抜けた．∥㊁ qiè
〔唼蜡虫〕shàlàchóng〔名〕(図) 死体を食べる虫；広西チワン族自治区の南部に生息．
〔唼气(儿)〕shàqì(r)〔動〕(方)(車や人力車のタイヤの)空気が漏れる；［北京］．
〔唼唼〕shàshà〔擬〕魚や水鳥がえさを食べるときの音．
〔唼血〕shàxuè〔動〕①旧時，'会盟'の際，いけにえの動物の血を口のまわりに塗って誓い合うこと．＝'歃血' ②(書) あたり一面血の海になること；多く戦争について．
〔唼喋〕shàzhá〔擬〕☞［字解］①．

［啑㊀］shà ①〔擬〕水鳥が集まって餌えさをついばむ音．②口で吸い取る．口ですする；'歃'に通じる．〈～血〉(-xuè) 血をすする；盟約を結び、誓いとして口に家畜の血を塗ること．＝'歃血' ∥㊁ dié

［厦㊀］(廈) shà〔名〕①大きな家．建物．〈高楼大～〉巨大な建物．②〔名〕(方) ひさし．〈前廊后～〉南側の廊下と北側のひさし．③〔名〕姓．∥㊁ xià
〔厦房〕shàfáng〔名〕(方)'正房'の前方、左右両わきにある建物．＝'厢房'；(陝)．
〔厦屋〕shàwū〔名〕(書) 大きな家．建物．
〔厦子〕shàzi〔名〕(方) 臨時に建てた小屋；［東北］，又(晋)．

［嗄㊀］shà ①〔動〕声がしわがれる．〈～准〉チベットの連絡員；チベット語の音訳．②上役の呼びかけに対する応答の言葉．∥ á ☞'啊㊀'，㊁ shá，㊂ xià

［歃］shà 口ですする．〈～血〉(-xuè) 血を口元に塗って誓う；古く誓いを立てるとき、口に家畜の血を塗って誠意を示した．〈～血指发〉家畜の血を口に塗って戦う誓いをする．〈～血盟誓〉血を口に塗って誓う；(《三俠·29》)．〈～血为盟〉〔成〕家畜の血を口に塗って友好国の契りを結ぶ；(《史記·平原君列傳》)．

［煞㊀］shà ①たいへん．とても．〈～费苦心〉☞［語彙］．〈～不如〉はるかに及ばない．〈～是难看〉ひどく見苦しい；(《魯·吶·藥》)．〈教他死去～可怜〉彼を死なせるのはとても気の毒だ；(《元曲·蝴蝶夢·3》)．②悪霊．凶神．〈凶～〉凶鬼．邪気．③いかなる．どんな．＝'啥(shá)'〈打发咱们作～事来？〉私らを何しによこしたのか；(《紅樓夢·6》)．〈有～用处〉何の役にたつのだ；(《紅樓夢·6》)．④(白)＝'虽'〈相国夫人～年老，虔心岂避辞劳〉宰相夫人は年老いているとはいえ、敬虔けいけんであり、どうして労をいとうものですか；(《董西廂·1》)．∥㊀ shā
〔煞白〕shàbái〔形〕①(血の気がなく)白い．〈他的脸～～的〉彼の顔は青白かった．〈欧阳天风还是干笑，脸上却～～的了〉欧陽天風は依然として作り笑いをしているが，序々に血の気のない白い顔になった．②(方) 一般に色が白いさま；(閩)．〈墙上粉得～〉壁が真っ白に塗ってある．
〔煞费工夫〕shàfèi gōngfu〔連〕非常に手間·時間をかける．すこぶるやっかいである．〈为了培养教育孩子，他～〉子どもを育て教育するために、彼はたいへん苦心した．
〔煞费苦心〕shàfèi kǔxīn〔連〕たいへん苦心する．脳みそを絞る．知恵を絞る．腐心する．〈～的努力归于泡影〉せっかくの苦心が水泡に帰した．〈当时的市民非常虔诚，对于圣位台的扎札～〉当時の市民はとても敬虔で、聖位台の設置に対しても非常に苦心をはらった．
〔煞费心机〕shàfèi xīnjī〔連〕たいへん頭を悩ます．
〔煞惯〕shàguàn〔形〕(呉) 慣れっこになっている．
〔煞果〕shàguǒ (方)〔名〕＝'末了'，'最后'，'结果'；［四川］．〈起头一回，～一回〉最初に一回、最後に一回．〔動〕終わる；［四川］．〈闹～〉騒ぎがやむ．■'煞搁'とも書く．
〔煞好〕shà hǎo〔連〕(呉) とてもりっぱである．〈～公事〉何ともすばらしいこと．
〔煞黑〕shàhēi〔名〕夕刻．日がまもなく沈むころ．〈这两天下半晌就出去，到了～，才回来〉ここ2、3日、午後から出かけて、暗くなってようやく戻ってくる．
〔煞后(儿)〕shàhòu(r)〔動〕(方) ①後ずさりする．退く；事に当たって意気地がない；［北京］．〈请您～，这儿要过车〉車が通りますので、どいてください．〈在这困难头儿上谁也没～〉このような困難に直面してもだれも退かなかった．②故意に遅らせる．後回しにする；［北京］．〈我队里还有点儿事，～再吃吧，你们别等我〉私の隊にはまだ

ちょっとしたことがあるので、食事を後回しにしよう、きみたちは私を待たないように.

[煞口] shàkǒu 〔動〕(方) 口当たりがいい；〔東北〕. 〈今年的苹果梨～甜！〉今年の'苹果梨'〔煙台地方に産するナシ〕は口当たりがよく、甘い.

[煞辣] shàlà (方)〔形〕(言葉や行動が)きっぱりしている, 憎たらしい, 荒々しい, 手厳しい；(閩).(副) 〈做事体要～干净〉物事をするにはきっぱりさっぱりしなければならない. 〈看看～, 其实很好〉見たところ恐ろしそうだが、実はいい人だ. 〔副〕非常に. とても；(閩). 〈纸叠得～齐〉紙がきちんとたたんである.

[煞蜡子白] shàlazi bái 〔熟〕(方)(血の気がなく)白い. 青ざめている. ＝'蜡渣子白', '煞札子白'；〔北京〕. 〈唬吓得～〉驚いて顔面蒼白になる.

[煞老实] shàlǎoshí 〔動〕(白) 力を尽くしている. 懸命である.

[煞冷] shàlěng 〔動〕(方) 秋の終わりに急に寒さがやってくる；〔東北〕. 〈一～就穿上棉裤子, 他那病秧子哪抗冻呢？〉寒さが来たらすぐ綿入れのズボンをはかなければ、彼のような持病持ちがどうして寒さに耐えられるものか.

[煞撇撇] shàpiēpiē 〔形〕(白) もったいぶるさま. きざな言い方をするさま.

[煞齐] shàqí 〔形〕(方) きちんとそろっているさま；(閩). 〈队伍排得～〉隊列がきちんと並んでいる. 〈头发剪得～〉髪がきちんと切りそろえてある.

[煞气] shàqì 〔名〕不吉の気. 邪気. 凶相. [～腾腾]不吉な気がみなぎっている. [满脸～]顔いっぱいに凶相が表れている. 〔動〕shà, qì (タイヤなどの)空気がもれる. ☞'煞气 shāqì'

[煞强如] shàqiángrú 〔動〕(白) (…より)はるかにましである, ずっといい. 〈～抢掠的勾当〉略奪するよりずっとましだ；(《古今·40》). 〈但得一个并头莲, ～状元及第〉夫婦の契りを結べれば、状元に及第するよりはるかにいい；(《王西廂·4·3》).

[煞青] shàqīng 〔動〕(書) 事が終わる. 完成する；'杀青'と書くのが正しい.

[煞清] shàqīng 〔形〕(方) とてもきれいである. とてもきちんとしている；(閩). 〈衣裳汏得～〉衣服がきれいに洗ってある. 〈帐算得～〉帳づらがきちんと計算してある.

[煞煞白] shàshàbái 〔形〕(方) とても白いさま；(閩). 〈面孔～〉顔がとても白い.

[煞煞齐] shàshàqí 〔形〕(方) きちんとそろっているさま；(閩). 〈秧苗树得～〉苗がきちんと植えられている.

[煞煞清] shàshàqīng 〔形〕(方) 非常にきちんとしているさま. とてもきれいなさま；(閩). 〈房间里弄得～〉部屋がきちんと片づけてある.

[煞神] shàshén 〔名〕① 凶神. ② 暴れ者. きらわれ者.

[煞审] shàshěn 〔動〕(白) 厳しく取り調べる. 〈连夜～起来〉夜通し拷問する；(《兒女·13》).

[煞实] shàshí ＝'煞老实' 〔形〕(方) ひどい. すごい. ＝'厉害'；〔東北〕. 〈今天冷得～〉今日はすごく寒い.

[煞时间] shà shíjiān 〔連〕ほんの少しの間；'煞'は'霎'の仮借字.

[煞是] shàshì 〔副〕確実に. 非常に. 確かに. 〈～好看〉まことにきれいだ.

[煞死(个)] shàsǐ(ge) 〔副〕(方) ＝'一味'；(閩). 〈耐勿要～个吃酒哉〉あなたはひたすら酒ばかり飲んでいてはいけない；(《九尾龜·2》).

[煞星] shàxīng 〔名〕凶星. 厄星.

[煞有介事] shà yǒu jiè shì 〔熟〕(方) 思わせぶりたっぷり. まことしやかである. もっともらしい；(閩). 〈屠维岳的法宝就是说大话, 像～〉屠維岳の奥の手は大ぼらを吹いて、いかにももっともらしくすることです.

[煞渣子白] shàzhāzi bái ＝'煞札子白'／'煞蜡子白'

[煞着] shàzhe 〔動〕(方) 尾行する. つける；〔北京〕. 〈你～他点儿〉あなたは彼をちょっと尾行する. 〈他在前头走, 我在后头～〉彼は前を歩き、私は後ろで尾行する.

[嗽(二)]

shà ＝'煞(一)' // (一) shài

[瞮]

shà(旧) shài ① 〔副〕(白) はなはだ. たいへん. このうえなく. 〈饥馑～艰难〉飢饉で、はなはだ生活が苦しい；(《劉知遠》). 〈衣服～齐整〉衣服はたいへんきちんとしている；(《劉知遠》). 〈平扶日月感神～〉平素、日月をささえ、神をたいへん感動させた；(《變文·維摩詰》). ② (白) '晒'の異体字.

[萐]

shà [萐莆] (shàfǔ) 〔名〕瑞草の名.

[箑]

shà せんす.

[雭(一)]

shà 迅速であるさま. (転) きわめて短い時間. // (二) zhà

[霎]

shà ① 小雨. ② 短い時間. 〈一～〉瞬時. ③ 〔動〕(方) まばたく. 目をぱちぱちする. ＝'眨' 〈眼睛也不～一下〉目はまばたきもしない. 〈一对老鼠眼睛, ～个不停〉ネズミのような目がしきりにぱちくりしている.

[霎那] shànà (書)＝'霎时'

[霎气] shàqì 〔形〕(方) わんぱくである. 親のいうことをきかない；親の気をもませるような時に用いる；(四).

[霎霎] shàshà 〔擬〕(書) ① 雨の降る音. 〈雨声～〉雨がざあざあと音をたてて降る. ② 風の吹く音. 〈林木～〉木立がざわざわと音をたてる.

[霎时] shàshí ＝'霎时间' 〔名〕(書) 一瞬間；とっさの間に. とたんに. 突如として. ちょっとの間に. 瞬時. たちまちに. 〈一声巨响, ～天空中出现了千万朵美丽的火花〉どんと大きく鳴り響いて、一瞬空に幾千万の美しい花火が現れた. 〈传令但忽忙, 但不住～〉伝令はただただ慌ただしく、瞬時もやむことなし；(《劉知遠》).

[霎眼娇] shà yǎn jiāo 〔熟〕(方) ちょっと見たところは美人；(四).

[霎雨] shàyǔ 〔名〕(書) にわか雨. ＝'阵雨'

[霎戆] shàzhuàng 〔名〕(方) ばか者. とんま；(四).

[唦]

shà 〔動〕(方) (空気が)漏れる.

[翣]

shà ① 古代、儀仗に用いる羽根うちわ. ② 旧時、出棺の時に棺おけに置く飾り物；羽毛で作り、扇のような形で、棺おけの両端に置いた.

[翣舌] shàshé 〔名〕〔中医〕舌が腫れ上がる病気. 喉頭部をふさぐこともある. [～风]口元から舌が出て、絶え間なく動く病気.

SHAI　ㄕㄞ

[筛](篩)

shāi ① (～子) 〔名〕篩. 〈繁茂的枝叶编成了两个巨～〉生い茂った枝葉で二つの大きなふるいを編みあげた. ② 〔動〕篩にかける. 〈～米〉米を篩にかける. 〈～煤〉石炭を篩にかける. ③ 〔動〕酒を温める. 〈把酒～一～再喝〉酒を温めてから飲む. 〈将药酒～了两壶〉薬酒を2本燗する. ④ 〔動〕酒をつぐ. 〈～酒〉☞〔語彙〕. 〈自～自饮〉独酌する；(《警世·15》). ⑤ 〔動〕(どらを)たたく. 〈～锣〉どらをたたく. 〈就把挂在门内警众的锣～得一片价响〉門外に掛けてある警報用のどらをがんがんたたいた；(《初拍·17》). ⑥ 〔動〕(方) 盛りつける；お茶や御飯などを；〔湖南〕. 〈她一边骂, 一边给他～一碗〉彼女はののしりながら、そいつに一わん盛りつけた. ⑦ 〔名〕姓.

[筛巴] shāiba 〔動〕(ざっと)ふるう. (副) 〈过五六天把结成块的沙子～一回〉5, 6日たってから、塊になった砂を篩でふるう.

[筛板] shāibǎn 〔名〕(機) スクリーン・プレート. 板篩. [～塔]網目板塔. オリフィス塔.

[筛布] shāibù 〔名〕(機) スクリーン・クロス.

[筛茶] shāi, chá 〔動〕(方) お茶をつぐ；(閩), 〔湖南〕.

[筛分] shāifēn 〔名〕① (機) サイジング. [～检查]選別検査. ② (化) 分粒. 分級. 篩分析. 篩分け. [～分析]篩分析. [～机]篩別機. 篩分け機. [～试验]篩試験. [～效率]篩分け効率. ③ (鉱) シーブ. スクリーニング. 〔動〕① 篩分けする. ② 茶を精製する過程で、篩にかけて、大小・長さ・目のあらさ・重さなどで分けそろえる.

[筛谷] shāigǔ 〔動〕篩でもみに混じった土や砂を除く.

[筛骨] shāigǔ 〔名〕(生) 篩骨. [～炎] (医) 篩骨蜂窩炎.

[筛管] shāiguǎn 〔名〕(植) 篩管. 篩管.

[筛海] shāihai 〔動〕(方) 人の仲をさく. 不和を起こさせる. 仲たがいさせる.

[筛焦] shāi, jiāo 〔動〕コークスを選別する.

[筛酒] shāi jiǔ 〔連〕(白) ① 酒を(ちょうしに入れ、火の上に置き)かんをする. ② 酒をつぐ. 〈那白娘子筛一杯酒, 递与许宣〉かの白娘子は酒を一杯ついで、許宣に渡す；(《警世·28》). 〈武大只顾上下～, 那里来管闲事〉武大はひたすら酒をついでまわり、ほかのことには手がまわりません；(《金瓶梅·1》). 〈做～科〉酒をつぐしぐさをする；(《元曲·魯齋郎·1》).

[筛绢] shāijuān 〔名〕(絹糸・合成繊維あるいは細い針金などで編んだ)篩につける布状のもの.

[筛糠] shāi kāng 〔連〕(方) ぬかをふるう. (転) ぶるぶる震える；〔河南〕. 〈浑身～似的跪在地上了〉全身ぶるぶる震えて地面にひざまずいてしまった. 〈她们听见枪声就～, …〉彼女たちは銃声を耳にしてぶるぶる震え、….

[筛孔] shāikǒng 〔名〕篩の目. 篩のあな. 篩孔. [～尺寸] [～间距] (機)(鋳) 穴目の間隙.

[筛矿机] shāikuàngjī 〔名〕(機) 篩分け機.

[筛漏] shāilòu 〔動〕篩にかける.

[筛炉灰] shāilúhuī 〔名〕(燃え残った豆炭)石炭の燃えがらを細かく打ち砕き、篩にかけたもの；銅器やなべのつや出しに使う. 現代のみがき粉のかわり.

[筛锣] shāi, luó 〔動〕① ☞〔字解〕⑤. 〈不许呐喊～〉大声をあげたり、どらを鳴らしたりするのを禁じた；(《西遊·76》). 〈叫小喽啰～〉手下にどらを鳴らさせた. ② (方)＝'擂锣②'；〔北京〕.

[筛目] shāimù 〔名〕(化) メッシュ；篩の目の大きさの表示法.

[筛砂机] shāishājī 〔名〕(機) サンド・スクリーン.

[筛筛] shāishāi 〔名〕(方) 篩；〔四川〕. 〈买个～筛粮食〉篩を買って穀物をふるう.

[筛身筛势] shāishēn shāishì 〔熟〕㊍子どもが甘えて身をくねらせる；㊢.
[筛网] shāiwǎng 〔名〕㊓ ストレーナー. 篩. スクリーン・クロス. [～丝] ㊞ メッシュ・ワイヤー. [～印花] ㊕ 篩捺染.
[筛析] shāixī 〔動〕篩にかけ選別する.
[筛洗] shāixǐ 〔動〕選別し、きれいに洗う.
[筛选] shāixuǎn 〔動〕① 篩にかける. ② 選別する. 〈对民间验方进行～、检验〉民間の処方を選別し検査する. 〈三年时间～了一百多种药方〉3年のあいだに百余りの処方を篩分けた. [～机]機械篩. [～检定] ㊇ 検診などをして潜在的に病気を有する者を篩分けるやり方. [～试验] ㊞ スクリーン試験. 〔名〕㊈ スクリーニング.
[筛眼] shāiyǎn 〔名〕篩の目. 〈～堵了〉篩の目が詰まった.
[筛摇] shāiyáo 〔動〕横にがたがた揺すぶる. 左右にがたがた揺れる.
[筛余物] shāiyúwù 〔名〕㊓ 篩残渣.
[筛子] shāizi 〔名〕☞ [字解] ①. [～喂驴——漏豆] 〔歇〕㊙ 篩でロバにえさをやる——豆が漏れてしまう. ㊖('漏豆'を'漏透' 〔すっかり濡れる〕にかけて)すっかりなくなる、すっかり使いきるの意；(《元曲・東堂老・1》). ㊞〈那厮初来时使了些钱钞, 如今～里喂驴, 漏豆了〉あいつは来たばかりの時に少し金(運動費)を遣って、今では一文無しだ；(《元曲・玉壺春・2》).

[摝]

shāi ☞ [諦嗾].

[摝海] shāihai 〔動〕㊍ 広める；〔北京〕. 〈把他们那点儿丑事儿给～出来了〉彼らのあのスキャンダルを広められてしまった.
[摝锣] shāiluó ＝'筛锣' 〔動〕㊍ ① どらを打つ；〔北京〕. ② 広める；〔北京〕. 〈甭你又满处儿～去！〉きみ、またいろいろな所へ広めに行くんじゃないぞ.

[簁㊁]

shāi ＝'筛' // ㊀ shī

[色㊁]

shǎi ①(～儿) 〔名〕＝'色㊀'；単独で用いる場合はこの音による. '落色儿' '掉色' 〔色が落ちる、色がさめる〕、'配色' 〔色を配する〕、'色料' 〔顔料〕、'套色儿' 〔色つき. 色をかぶせる(印刷法)〕のように幾つかの口語はこの音；俗語. 〈这块布的～儿很好看〉この生地の色はきれいだ. ②(～子) 〔名〕さいころ. ＝'骰子 tóuzi' // ㊀ sè, ㊂ shè
[色疤剌样儿] shǎibālayàngr 〔名〕㊍ ㊎ いやな感じ・そぶり；〔北京〕. 〈瞧他那～！不像好主儿〉あの人のいやな感じったら、よいことをした人らしくない.
[色布] shǎibù 〔名〕染めた布.
[色货] shǎihuò 〔名〕㊍ これと言ったところのない人. 別にたいしたこともない人；〔東北〕.
[色酒] shǎijiǔ 〔名〕㊍ 果汁酒.
[色赖样(儿)] shǎilàiyàng(r) 〔名〕㊍ いやらしいさま. 文句をつけたくなるようなようす. 不愉快な状態；〔東北〕.
[色毛] shǎimáo 〔名〕㊍ げすなやつ. まぬけなやつ. 好色のやから；〔北京〕.
[色数儿] shǎishùr 〔名〕㊖ さいころ.
[色糖] shǎitang 〔名〕㊍ 外国人；〔北京〕. [～利子]西洋のマジック.
[色子] shǎizi 〔名〕さいころ. 〈掷～〉さいころを転がす.
[色子块儿] shǎizikuàir 〔名〕㊍ 小さな立方形の食べ物. さいころ切りの食べ物；立方体に切った'面团' '萝卜'など. ＝'骰子块儿'；〔北京〕.

[缅㊂](纚)

shǎi ① 魚をとる網. ② 網を打ち魚をとる. // ㊀ xǐ, ㊁ lí.

[杀㊁]

shài ① 衰える. ②＝'如此' 〈东风莫～吹〉春風よ、かく吹くなかれ；(白居易《半開花》詩). // ㊀ shā

[晒㊀](曬)

shài ①〔動〕照りつける. 〈禾苗都～焦了〉日照りで苗がみんな枯れた. 〈烈日～得人头昏眼花〉激しい日ざしにみんな目まいを覚えるほどだ. ②〔動〕日光にあてて乾燥する. 日にあたる. 〈大日头地里别～着, 怕病了〉かんかん照りのところで日にあたるな、病気になるぞ. 〈～衣服〉着物を干す. 〈～太阳〉日にあたる. 日光浴をする. ③〔動〕写真を焼き付ける. 〈～蓝图〉青写真を焼く. ④〔動〕すっぽかす；俗語. 〈～约会儿〉会う約束をすっぽかす. ⑤〔動〕㊍ 相手にしない. そっちのけにしておく；〔北京〕, 〔東北〕. 〈把他～起来了〉彼を相手にしなくなった. 〈怎么把客人～了？〉どうしてお客さんをそっちのけにしておくんだ. 〈把我一人儿～在这儿〉私一人をここにほうっておく. ⑥〔副〕㊙ '煞'の仮借字. 〈大王夫人喜欢～〉大王と夫人はとても喜んだ；(《變文・醜女緣起》). ⑦〔名〕姓. // ㊁ shèi
[晒坝] shàibà 〔名〕㊍ 穀物を干す広場；〔四川〕.
[晒板] shàibǎn 〔名〕張り板.
[晒版] shài, bǎn 〔動〕焼き付ける；写真などを. [～机]焼き付け機. [～架]焼き枠. [～设备]焼き付け装置. [～时间]焼き付け時間.
[晒不死] shàibusǐ 〔名〕㊍ ㊞ スベリヒユ；〔四川〕.
[晒场] shàicháng 〔動〕穀物を広場に干す.
[晒车板儿] shài chēbǎnr 〔熟〕① 商売がさびれていること. ② 乗客がいないこと.
[晒簟] shàidiàn ＝'晒垫' 〔名〕㊍ タケを編んで作ったござ；穀物をひろげて干すのに用いる；〔四川〕. 〈买床～晒粮食〉タケござを買って穀物を干す.
[晒垡] shàifá 〔動〕㊇ 起こした土を日にあてる.
[晒肥] shàiféi 〔名〕川底・地底・湖底などの泥を乾燥して作る肥料.
[晒粉] shàifěn ＝'米粉'
[晒竿] shàigān 〔名〕物干し竿.
[晒干(了)] shài, gān(le) 〔動〕日で乾かす. 日にあたって乾く. 太陽にさらして乾かす.
[晒干瓢] shàigān piáo 〔熟〕㊍ 生活がたいへん苦しい；かつて'讨饭无路晒干瓢' 〔御飯をもらうあてもなく、ひょうたんの器はからのままである〕という俗語があった；〔江蘇〕. 〈我娘儿又不知到哪块去讨饭～〉母がどこへ物請いにいったのかわからない.
[晒干儿] shài, gānr 〔動〕意地悪して手伝わずに傍観する. 相手にせずほうっておく. (比喩的に)人を干す. 〈这下子可叫他们～了〉今度は彼らに干されてしまった. 〈主人对他照顾得挺周到, 从来没使他晒过干儿〉主人は彼にたいへん行きとどいた心配りをし、これまで彼をほったらかしにして悲しい思いをさせたことがなかった.
[晒黑(了)] shàihēi(le) 〔動〕日に焼けて黒くなる. 日にあてて黒くする.
[晒红(了)] shàihóng(le) 〔動〕日焼けして赤くなる. 〈皮肤～了〉皮膚が日焼けして赤くなった. 〈脸～了〉顔が日焼けして赤くなった.
[晒化(了)] shàihuà(le) 〔動〕日にあたってとける.
[晒焦(了)] shàijiāo(le) 〔動〕日にあたってやける.
[晒蓝图] shài lántú 〔連〕青写真をつくる.
[晒晾] shàiliàng 〔動〕㊂ 日干しする. ㊖ 見せびらかす. 〈做东道要～那帽子〉主人役をつとめ、その帽子を見せる；(《二拍・39》).
[晒裂(了)] shàiliè(le) 〔動〕日割れする. 〈木板～了〉板が日割れした.
[晒迷糊(了)] shàimíhu(le) 〔動〕日にあたって気が遠くなる.
[晒蔫(了)] shàiniān(le) 〔動〕日にあたってしおれる. 〈花草被太阳～了〉草花が日にあたってしおれた.
[晒暖(儿)] shài, nuǎn(r) ＝'晒暖暖' 〔動〕日光浴をする. ひなたぼっこをする. 〈坐在门前～〉門の前に座ってひなたぼっこをする. 〈门外有老人～〉戸口の外では老人がひなたぼっこをしている.
[晒棚] shàipéng 〔名〕㊍ 日覆い. ＝'天棚'；㊢.
[晒坪] shàipíng ＝'晒场'
[晒起来] shàiqilai 〔動〕㊍ わざとある人に冷たくする.
[晒翘(了)] shàiqiáo(le) 〔動〕日にあたって湾曲する. 〈木板～了〉木の板が日にあたって反ってしまった.
[晒日头旸儿、看三星儿] shài rìtouyángr, kàn sānxīngr 〔熟〕朝早く起き、日が暮れるまで仕事に励む；'旸儿'は日の出. '三星儿'はオリオン座中央部の3個の恒星. 三つ星；(《兒女・25》).
[晒伤] shàishāng 〔名〕日焼け. 〔動〕日焼けする.
[晒士] shàishì 〔名〕㊎ ㊍ サイズ. 寸法；英語 size；㊢.
[晒台] shàitái 〔名〕物干し台. 物干し場. 露台. ベランダ. 〈在～上晒太阳〉露台で日光浴をする. 〈他只好默默地进屋, 让母亲到～上晾衣服去〉彼は黙って部屋に入り、母に屋上の物干し場へ服を乾かしに行ってもらうしかなかった. 〔動〕(shài, tái) ① 人をさらしものにする. 恥をかかす. 人をすっぽかして恥をかかす. しらけた気分にさせる. 〈今天这个报告是专门给我们系同学作的, 咱们要是不去, 报告人可就～了〉今日の講演は私たちの学部学生のためにするのだから、私たちが行かないと発表者に恥をかかすことになる. ② 出席・参加を拒否して会の活気をそぐ. 〈～也没有关系, 没有人听, 我就不讲嘛〉ボイコットしてもかまわない、聞く人がいなければ私は話さないさ. ③ ㊍ ほうっておく. (比喩的に)人を干す；〔北京〕, 〔東北〕. 〈这件事又～了〉この事はまたほうっておいた. 〈有我在, 这个计划晒不了台〉私がいるからには、この計画はほうっておくことはない. 〈这下子可叫领导～了！〉今度という今度は指導者に干されてしまった.
[晒太阳] shài tàiyáng 〔連〕☞ [字解] ②. 〈我们在沙滩上～〉私たちは砂浜で日光浴をします.
[晒田] shài, tián 〔動〕(稲の生長過程で)田の水を切る；根付きをよくし、倒れるのを防ぐ. ＝'烤田'
[晒图] shàitú 〔名〕㊞ 焼き付け画像. [～机]焼き付け機. プリンター. [～架]焼き枠. [～纸]青写真紙. 〔動〕(shài, tú) 感光させる. 青焼きにする. 図面を焼き付ける.
[晒脱(了)] shàituō(le) 〔動〕①(ぴったりついていたものが)日にさらされて落ちる. ② 日に焼けてむける. 〈背上～了皮〉背中は日に焼けて皮がむけた.
[晒网] shài wǎng 〔連〕網を干す. [两天打鱼, 三天～] 〔諺〕二日魚をとり三日網を干す；三日坊主.
[晒席] shàixí 〔名〕㊍ 穀物をひろげて干すむしろ；〔四川〕.
[晒相] shàixiàng 〔名〕焼き付け. [～纸]印画紙. 〔動〕(shài, xiàng) 焼き付ける.
[晒牙巴的] shài yába de 〔熟〕㊍ 死者に対する罵語；〔四川〕. 〈千不是, 万不是, 都是那个～死早了〉何が悪いのでもない、悪いのはすべてあいつが早死にしたからだ.
[晒牙揸骨] shài yá zhā gǔ 〔成〕㊂ 死後久しくなり、骨が露出しているさま；(《金瓶梅・37》).

〔晒烟〕 shàiyān 〔名〕日光乾燥したタバコの葉、またはタバコ. 乾燥タバコ. 〔連〕(shài yān) タバコの葉を日で乾かす. タバコの葉を日光乾燥で処理する.
〔晒盐〕 shài yán 〔連〕天日製塩する.
〔晒阳阳儿〕 * shài yāngyangr ＝'晒秧秧儿' 〔連〕(方)陽光の下で暖をとる；(北京). 〈有好些老头儿在那儿～, 闲聊天儿〉たくさんのおじいさんがそこで日なたぼっこをして、おしゃべりをしている.
〔晒衣架〕 shàiyījià 〔名〕物干し. 衣桁(こう).
〔晒衣绳〕 shàiyīshéng 〔名〕物干し綱.
〔晒印〕 shàiyìn 〔動〕写真を焼き付ける. 〔名〕(印)焼き付け. 〔～过度〕過度焼き付け.
〔晒种〕 shài, zhǒng 〔動〕(種をまく前に種の温度を高くし発芽しやすいように2、3日)種を太陽の光にあてる.

〔啑〕 shài ①〔啑跶〕(shàità) 〔動〕(方)むだにする. 浪費する；(広). ②〔啑气〕(shàiqì) 〔動〕(方)骨折り損をする；(広).

〔嗮(二)〕 shài ＝'晒' / (一) shà

SHAN ㄕㄢ

〔山〕 shān ①〔名〕やま. 〈～高水深〉山は高く流れは深い；前途が険しいことのたとえ. 〈一座～〉一つの山. ② 山に似たもの. 1) カイコのまぶし. 〈蚕上～了〉カイコがまぶしに入った. 2) 家の両側にある高い壁. 〈～墙〉☞(語素). ③ 声が大きい. 〈～嚷怪叫〉やかましくがなりたてる. 悲鳴をあげる. ④〔名〕姓.
〔山埃〕 shān'āi 〔名〕(方)青酸カリ；(広).
〔山凹〕 shān'āo 〔名〕①(山)すり鉢くぼ. ②(体)ギャップ；登山. ③ 谷間. ＝'山洼(子)' 〈转出～来〉谷間から現れ出る；(《水滸・1》).
〔山凹凹〕 shān'āo'āo 〔名〕山あい. 〈在～里呆了十五年〉山あいに15年間もいた.
〔山坳〕 shān'ào ＝'山墺' 〔名〕① 山あいの平地. 山ふところ. 山間のくぼ地. 小盆地. 山のくぼみ. 〈昔日穷～, 今日聚宝盆〉昔は貧しい山あいの土地であったが、今日では打ち出の小槌(こづち)(資源の豊かな土地)になった. 〈她还在移动眼光, 从近的黄黄的山又移到～中去〉彼女はまだ目を動かしている、近くの黄色い山から山のくぼみへと目を動かしていた. 〔～海沿子〕中央から遠く離れたへんぴなところ. (例)〈你们～上的人, 那里知道这个道理？〉あなたたち遠隔のへんぴな所の人が、どうしてこの道理を知っていましょうか；(《紅樓夢・53》). ②(体)コル. 鞍部(あんぶ)；登山.
〔山笆〕 shānbā 〔名〕(方)ヤナギ・タケなどで編んだざる；(糸).
〔山霸〕 shānbà 〔名〕森林を根拠にしている賊の頭目. 山賊の頭(かしら).
〔山巴老〕 shānbalǎo 〔名〕(方)山村の住人に対する蔑称(べっしょう). 山ざる；(安徽). 〈四狗子以为村上的人都是什么也不懂的'～'〉四狗子は、山の者はみな何もわからない山ざるだと考えている.
〔山白菜〕 shānbáicài 〔名〕(植)オミナエシ；食用.
〔山白果〕 shānbáiguǒ 〔名〕(植)シナハシバミ.
〔山白菊〕 shānbáijú 〔名〕(植)ヤマシロキク.
〔山白竹〕 shānbáizhú 〔名〕(植)① オカメザサ. ② クマザサ. ③ チマキザサ.
〔山百合〕 shānbǎihé 〔名〕(植)ヤマユリ.
〔山斑鸠〕 shānbānjiū 〔名〕(鳥)キジバト.
〔山包〕 shānbāo 〔名〕(体)ドーム.
〔山包(子)〕 shānbāo(zi) 〔名〕(方)小さな山. 小山. 穏やかな坂の小さな山. 丘；円形の山頂のこと；(東北). 〈不远, 过一个～子就到了〉近いですよ、頂上の円い丘を越えたら着きます.
〔山胞〕 shānbāo 〔名〕山中に住む民. 山地の同胞.
〔山背子〕 shānbèizi 〔名〕山の背.
〔山崩〕 shānbēng 〔名〕① 山崩れ. 地すべり. 〔～地裂〕〔成〕高山が崩れ大地が割れる. (喩)1) 大事件が起こること. 2) とてつもなく大きな物音や変化を表す. (例)〈轰隆一声巨响, ～, 敌人的碉堡开了花〉どかんとものすごい音がして、山も地も砕けんばかりに、敵のトーチカが飛び散った. (例)〈只听得一时响亮, 如～, 不知甚东西打在铺上〉急にどかあんと、とてつもない大きな音がして、何かがベッドを直撃した；(《醒世・18》). 〔～地陷〕〔成〕山が崩れ大地が陥没する；(《紅樓夢・1》). 〔～海啸〕〔成〕世の中の大変事をいう. ② 崩壊した土砂.
〔山萆薢〕 shānbìxiè 〔名〕(植)オニドコロ. トコロ；多年生蔓草(まんそう).
〔山蝙蝠〕 shānbiānfú 〔名〕(動)ヤマコウモリ；コウモリの別種. 樹木の洞穴や岩穴に住み、体は黄褐色.
〔山扁豆〕 shānbiǎndòu 〔名〕(植)ネムチャ. カワラケツメイ.
〔山冰〕 shānbīng 〔名〕高山に砂粒状の雪でできた氷.
〔山槟榔〕 shānbīngláng 〔名〕(植)ソアグヤシ；ヤシ科.
〔山薄荷〕 shānbòhe 〔名〕(植)ヤマハッカ.
〔山薄姜〕 shānbòjiāng 〔名〕(植)ホウライムラサキ.
〔山不碍路〕 shān bù ài lù 〔諺〕('路自通山'と続き)山が道を阻まなければ、道は自然に通じる；間に阻むものがなく通じ合っていること；(《西遊・80》).
〔山不转, 路转〕 shān bù zhuǎn, lù zhuǎn 〔諺〕('石不转, 磨转'と続き)山が回らなければ道が回っている. 石が回らなくてもうすが回っている. (喩)この方法が悪ければ、まだほかの方法がある.
〔山菜〕 shāncài 〔名〕(白)山中に生息する野獣の肉.
〔山蚕〕 shāncán 〔名〕(虫)ヤマガイコ.
〔山苍子〕 shāncāngzǐ 〔名〕① '山鸡椒①'の実. ②(植)アオモジ.
〔山草〕 shāncǎo 〔名〕① 山草. 〈由于缺雨, ～长得稀稀落落的〉雨が降らないので、山の草の生え具合がまばらである. 〔～药〕(方)薬草；(広). ②(植)シノブボウキ.
〔山岑〕 shāncén 〔名〕(書)険しい山岳. 〈～高无极〉険しい山のその高さははかり知れない；(曹植《贈丁儀王粲》詩).
〔山茶〕 shānchá 〔名〕(植)ツバキ. ヤブツバキ；常緑高木または低木、葉は卵形で光沢があり、花は赤あるいは白、実は球形、種子は球形で黒. ツバキは名高い観賞用植物で花はとても美しく、通常'茶花'と呼ばれる. 種子からは油をとる. 〈石栏外, 假山的那一面, 桂树旁边, 立着一棵一丈多高的～〉欄干の向こう築山のところに、モクセイと並んで1'丈'余りのツバキの木が立っていた. ＝'晚山茶'. '耐冬' 〔～果〕(植)ズミ. ヒメカイドウ. 〔～花〕(植)1) サザンカ. 2) ツバキの花. 3) ツバキ. 〔一油〕ツバキ油. サザンカ油. 〔～田〕(植)スイセンソウ. 〔～油〕ツバキ油.
〔山衩口〕 shānchàkǒu 〔名〕山あいの入り口.
〔山柴〕 shānchái 〔名〕しば. たきぎ.
〔山产〕 shānchǎn 〔名〕山の産物；経済的価値のあるもの；木の実・薬草などのほか鳥獣類を含む.
〔山厂〕 shānchǎng 〔名〕(方)作物の見張りのために作ったわらぶきの小屋.
〔山场〕 shānchǎng 〔名〕① 山地；生産現場の. 〔～价格〕(林)山元価格. ②(方)茶・タケ・果樹などを植えた山；山の農業用地. ③(旧)私有の山地.
〔山车〕 shānchē 〔名〕(植)トリモチノキ.
〔山车胶〕 shānchējiāo 〔名〕鳥もち.
〔山城〕 shānchéng 〔名〕山地の都市. 山上の、あるいは山に面した都市. 〈这么大的～他走一晚走不完〉このように大きな山の上の都市は、一晩歩いても歩ききれない.
〔山橙〕 shānchéng 〔名〕(植)シマダカズラ；キョウチクトウ科.
〔山赤杨〕 shānchìyáng 〔名〕(植)ヤマハンノキ.
〔山冲〕 shānchōng 〔名〕(方)山区・山岳地帯の平地.
〔山虫〕 shānchóng 〔名〕(白)山中に生息する動物.
〔山重水复〕 shān chóng shuǐ fù 〔成〕行路が険しい. 地形が複雑なことを指す. ＝'山高水深'
〔山绸〕 shānchóu 〔名〕(方)農家で使う手織りのあらい絹紬(けんちゅう)の織物.
〔山川〕 shānchuān 〔名〕① 山河. 山川. 山と川. 高い山と河流. (喩)地勢図. 地誌. ② 山と水. (喩)自然の景色.
〔山川柳〕 shānchuānliǔ 〔名〕(植)ギョリュウ.
〔山川芎〕 shānchuānxiōng 〔名〕(植)ミヤマセンキュウ.
〔山闯子〕 shānchuǎngzi 〔名〕(白)強盗. 山賊.
〔山鹑〕 shānchún 〔名〕(鳥)ヤマウズラ.
〔山慈姑〕 shāncígū 〔名〕(植)① アマナ. ムギクワイ. トウロウバナ. ② ヤマオマダカ；ユリ科.
〔山刺柏〕 shāncìbǎi 〔名〕(植)イブキ.
〔山葱〕 shāncōng 〔名〕(植)ヤマビル；多年生の草本植物の一つ. シュロソウに似ていて、ネギのような味がして食べられる.
〔山丛〕 shāncóng 〔名〕群山. 〈高原～中色彩迷离变幻的暮色〉高原の群山の色彩がおぼろに、とりとめなく変化する暮色.
〔山从人面起〕 shān cóng rénmiàn qǐ 〔諺〕('云傍马头生'と続き)山は人の目の前にそそり立ち、雲はウマの頭のところからわき出る；山路がきわめて高く険しく、雲や霧が立ちこめているさま.
〔山酢浆草〕 shāncùjiāngcǎo 〔名〕(植)ミヤマカタバミ.
〔山村〕 shāncūn 〔名〕山村.
〔山达脂〕 shāndázhī 〔名〕(化)サンダラック.
〔山大烟〕 shāndàyān 〔名〕(植)ヒヨス.
〔山大王〕 shāndàiwang 〔名〕山賊の親方.
〔山带子〕 shāndàizi 〔名〕(鳥)ホオジロ；(北).
〔山丹〕 shāndān 〔名〕(植)ヒメユリ.
〔山道〕 shāndào 〔名〕山道. 山路. 〈二婶这才一屁股坐在山道上, 揉着两只窝窝脚〉二婶はこうしてやっと、どっかりと山道に座り込み、二つの小さな纏足(てんそく)した足をもんだ.
〔山道年〕 shāndàonián 〔名〕(欧)(薬)サントニン；虫下し. 〔～中毒〕(医)サントニン中毒.
〔山底儿〕 shāndǐr ＝'山底子鞋' 〔名〕底を布で厚く縫い重ねてつくった靴；丈夫で山歩きによく使う.
〔山底下〕 shāndǐxià 〔名〕ふもと.
〔山地〕 shāndì 〔名〕① 山岳地帯. 山地. 山区. 丘陵地. 山間地. 山里. 〈一二〇师不久就奉命转移到～去了〉120師団はまもなく、命令を受けて山地に移動する. 〈我为了方便, 时常从蹲满野狗的～走过, 每次总携着一个大棒〉私は野犬がうずくまっている山地を通るのに便利なように、いつも大きな棒を必ず1本常備していた. 〔～部队〕〔～作战部队〕(軍)山地部隊. 山岳部隊. 〔～欖〕(植)ヤマカンラン；カ

ンラン科．〔～鳞毛蕨〕(植)ミヤマベニシダ．〔～麻蜥〕(動)ヒョウモンスナカナヘビ．〔～泥炭〕(土)山岳泥炭．〔～气候〕(気)山岳気候．〔～松〕(林)ビショップマツ．〔～同胞〕台湾省の山地に居住している高山族をいう．〔～舞〕台湾省高山族の踊り．〔～训练〕(軍)山地の中で行う訓練．〔～榆〕(植)オカトラノオ．〔～战〕〔～作战〕(軍)山地戦．〔～植物〕(林)山地植物．② 山上の農業用地．山畑．山を切り開いた耕地．山田．丘陵地の耕地．〔～犁〕山間耕地用の犂(すき)；比較的軽く、人力で運搬でき、両側に土を鋤(す)くことができ、山間地や丘陵地の斜面、狭隘(きょうあい)な耕地での耕起作業に適している．〔～农业〕山地農業．〔～土壤〕山地土壌．③ (体)ハイランド；スキー．〔～滑雪〕ゲレンデ・スキー；スキー．

〔山巅〕shāndiān〔名〕山頂．〈我只能在～上高歌〉私は山頂で高らかに歌うことができるだけである．

〔山靛〕shāndiàn〔名〕(植)ヤマアイ．

〔山丁子〕shāndīngzǐ〔名〕(植)エゾノコリンゴ．

〔山顶(ル)〕shāndǐng(r)〔名〕① 山頂．山の頂．山の最も高いところ．〔～有花，山下香；桥下有水，桥面凉〕(諺)山の上に花があると、ふもとまでよい香りがするし、橋の下に水があると、橋の上が涼しい．(喩)他の人から恩恵を受けて助かる．② (気)峠．ピーク．

〔山东〕Shāndōng〔名〕① 戦国・秦・漢の時代、華山あるいは崤山(こうざん)函谷関(かんこくかん)以東を指した．〈吾家～，有良田五顷〉私は山東の地に住んで、よい田地を5‘顷’ばかり持っていた；(«枕中»)．〔～出相，山西出将〕(諺)泰山を境として山東からは宰相、山西からは将軍が輩出した．土地によって異なる人材が生まれること；前漢の古諺(こげん)といわれている．② 五代、太行山以東を指した．③ 金以後、現代の山東半島一帯を指していう．④ 山東省；太行山の東．〔～梆子〕☞‘梆子腔’〔～菜〕1)(植)サントウサイ．2)(食)山東料理．〔～绸〕山東絹布．〔～大白菜〕(植)結球ハクサイの別名．〔～大鼓〕山東の地方の謡物芸；有名なものに‘梨花大鼓’がある．〔～府绸〕山東省歴城・蓬萊(ほうらい)に産する絹織物．〔～黄酒〕中国の代表的な‘黄酒’．〔～快书〕演芸の一つ；せりふと韻をふんだ歌からなり、テンポが早く銅板や竹板で拍子をとる．山東・華北・東北の各地に広く行われる．〔～ル〕1)山東人の俗称．2)(方)山東の人；北京．〔～人一群羊〕(諺)山東人は一群のヒツジのようなものだ；山東省の人は古来、仁義を重んじ、団結心が強いことを言ったもの．〔～山楂〕(植)サンザシ；食用．

〔山洞〕shāndòng〔名〕山腹の洞穴(どうけつ)．山の洞穴．洞穴．〔～居住址〕洞窟(どうくつ)住居址(し)．② トンネル．

〔山兜(子)〕shāndōu(zi)〔名〕山かご．〈行完礼，梁有才找了两个～子来〉あいさつをすると、梁有才は山かごを二つ探してきた．

〔山斗〕shāndǒu〔名〕(略)泰山と北斗星．＝‘泰山北斗’(喩)人が仰ぎ尊ぶの意．人に仰ぎ慕われるもののたとえ．〈文章～〉文章に卓越した人．

〔山豆根〕shāndòugēn〔名〕(植)① コウモリカズラ．② ミヤマトベラ；マメ科．③ (中薬)山豆根(さんずこん)；マメ科植物の根．鎮痛・解毒薬．

〔山豆花〕shāndòuhuā〔名〕(植)イヌハギ．

〔山豆子〕shāndòuzi〔名〕(方)(植)ユスラウメ．＝‘毛樱桃’，‘山樱桃’；北京．

〔山都〕shāndū〔名〕① (動)ヒヒの一種；口が長い．② (書)神の名；形は人のようで、身長2‘尺’余り、黒色で、目は赤く、黄色の毛が体を覆っている．〈南康有神，名曰‘～’〉南康に神がいて、名は「山都」といった；(«述異記»)．

〔山阿〕shān'ē〔名〕(書)山の湾曲している所．山のくま．山あい；‘阿’は住みか．

〔山恶人善〕shān è rén shàn〔成〕地理環境が険しくとも、そこに住んでいる人々はたいへん善良である；淮安の成語．〈徒弟们相貌虽凶，果然是～〉お弟子たちはお顔はこわいけれども、「相悪ければ人善し」で善い方たちです；(«西遊・47»)．

〔山矾〕shānfán〔名〕(植)ソメシバ；常緑低木の名．実は黄色で染料となる．

〔山房〕shānfáng〔名〕① 山荘．山中に建ててある別荘．② 山中の民家．③ (山の中の)書斎；隠居して著作する人は書斎の名称としてよく用いる．④ 山中の寺院．

〔山风(ル)〕shānfēng(r)〔名〕① 山風；山上の風．② (気)おろし．〔～景观〕おろし景観．

〔山峰〕shānfēng〔名〕山の峰．〈他这些年来就一步一步地往这个～顶上爬〉彼はここ数年来一歩一歩この峰の頂上に向かって登っていた．

〔山蜂〕shānfēng〔名〕(昆)クマバチ．

〔山芙蓉〕shānfúróng〔名〕(植)フヨウ．

〔山阜〕shānfù〔名〕(白)小高い丘．

〔山腹〕shānfù〔名〕山腹．

〔山旮旯ル(～子)〕shāngālár(～zi)〔名〕(方)へんぴな山間地．山あい．へんぴな山岳地帯；東北．〈他漂泊一世，无处安生，曾经两次家破外奔，最后才找到这个～里来〉彼は一生の間さすらい、落ち着いて住む所もなく、かつて2度破産して夜逃げをし、最後にこのへんぴな山の中を探しあてたのだ．〈弄得家破人亡，逃到这～里来〉一家が没落四散して、このへんぴな山の中に逃げてきた；(«兒女・19»)．

〔山芥〕shāngài〔名〕(植)ヤマガラシ；アブラナ科．

〔山柑〕shāngān〔名〕(植)ヤマミカン；双子葉植物．

〔山鳡〕shāngǎn〔名〕(魚)ハス．

〔山冈〕shāngāng〔名〕丘．小高い山．〈武松喝完酒来到了～上〉武松は酒を飲み終わると丘の上に来た．

〔山岗(子)〕shāngǎng(zi)〔名〕小山．丘．〈小～〉丘．〈旁边有～〉そばに丘がある．

〔山高〕shāngāo〔形〕とても高いことを示す．〈畜棚里青贮草堆得～〉家畜小屋の中には、(貯蔵用の)青草飼料が、山のようにうず高く積んである．〔連〕(shān gāo) 山が高い．〔～必有怪，岭峻却生精〕(諺)高い山には妖怪(ようかい)がおり、険しい山は精霊が生まれる；(«西遊・27»)．

〔山高不碍云〕shān gāo bù ài yún〔諺〕山は高くても雲の邪魔をしない．(喩)反動勢力が強くても時代の流れをせき止めることはできない．

〔山高不必有神〕shān gāo bù bì yǒu shén〔諺〕(‘大贩不必有钱’と続き)山は高いからといって必ずしも神聖とは限らず、大きな商売をやっていても金持ちとは限らない．

〔山高高不过太阳〕shān gāo gāobuguò tàiyáng〔諺〕山がいかに高くても太陽にはかなわない；目上の人・身分の高い人にはどうしたってかなわない．〈虽然岁数大，～〉年は多いけれど、目上の人にはかなわない；(«紅樓夢・24»)．

〔山高皇帝远〕shān gāo huángdì yuǎn〔諺〕山が高くて、皇帝から遠い．山が高く皇帝の権力が及ばない．(喩)へんぴな所で皇帝の権力が及ばない．へんぴな所で、政府からの知らせが得にくいたとえ．＝‘天高皇帝远’

〔山高粱〕shāngāoliáng〔名〕(植)ムカゴトラノオ．オカトラノオ．

〔山高水长〕shān gāo shuǐ cháng〔成〕山のように高く、流れる水のように絶えない．(喩)長く世に伝えられて敬仰されるたとえ．清節が高く潔い；(宋・范仲淹«嚴先生祠堂記»)．〈他的恩情～，永远报答不完〉彼の恩は山よりも高く、海よりも深く、いつまでもそれに報いることはできない．

〔山高水低〕shān gāo shuǐ dī〔成〕不測の出来事．不慮の不幸；多く人の死．〈倘若有些～，这责任谁能担当得起！〉もしものことがあったら、だれが責任をとるのですか．〈倘然～，悔之无及〉もしも死んでしまったら、後悔しても追いつかぬ；(«醒世・3»)．〈我若有些～，你发送了我入土〉私にもしものことがあったら、あなたが土に葬ってください；(«金瓶梅・79»)．〈怕有些～〉意外な事が起こるのではなかろうか；(«水滸・24»)．

〔山高水险〕shān gāo shuǐ xiǎn ＝‘山高路险’〔成〕(征途が)険しく苦難に満ちていること；(«西遊・20»)．〈征途万里，～，万望多多保重！〉道のりは遠く険しい、くれぐれも無事をお祈りします．

〔山高水远〕shān gāo shuǐ yuǎn〔成〕① 道のはるか遠いこと．(越えるべき)幾山河．② 意外な災い；多く死亡を指す．＝‘山高水低’〈老人家万一有个～，你们可怎么办哪？〉ご老人にもし万一のことがありましたら、あなたたちはどうしますか．

〔山高有顶〕shān gāo yǒu dǐng〔諺〕(‘水深有底’と続き)山は高くても頂があり、水は深くても底がある．(喩)物の力には限りがある．

〔山高，遮不住太阳〕shān gāo, zhēbuzhù tàiyáng〔諺〕山は高くても太陽を遮ることはできない．(喩)1)高いものの上には、なお高いものがある．上には上がある．2)身分の低い者は、どんなに条件がよくても高い人の上にはのぼれない．〈虽然年纪大，～〉年はとっていても結局は「山高くとも太陽は隠せず」です；(«紅樓夢・24»)．3)悪は正義には勝てない．正しい者が勝つ；後に‘水大，漫不过船去’と続くこともある．＝‘高山挡不住太阳照’〈～，虽然敌人猖狂一时，最后胜利是属于我们的〉悪は正義に勝てないというように、一時期は敵がしたい放題に暴れまわっていたが、最終的に勝利は我々のものとなった．

〔山高自有客行路〕shān gāo zì yǒu kè xíng lù〔諺〕(‘水深自有渡船人’と続き)山が高くても旅行者の行く道があり、水が深くても渡し船の人がいる．(喩)危険な所にも行く人がいる；(«西遊・17»)．

〔山歌〕shāngē〔名〕民間歌曲；南方の農村で多く野外労働、特に山仕事をするときに歌う．〈岂无～与村笛〉きこりの歌や村人の笛の音がないわけではない；(白居易«琵琶行»詩)．

〔山根(ル)〕shāngēn(r)〔名〕(方)① 山のふもと．＝‘山脚’；東北．② 鼻の上部；(図)．〈～不断，乃大贵之相〉鼻すじが通っており、大貴の相である；(«古今・5»)．

〔山莨菪〕shāngèndàng〔名〕(植)ヤマリョウゴ；ナス科．

〔山梗菜〕shāngěngcài〔名〕(植)① サワギキョウ．② ルリミゾカクシ．③ ヤマギキョウ．④ ロベリア．

〔山公〕shāngōng〔名〕(動)サル；俗語．

〔山沟〕shāngōu ＝(方)‘山沟沟’〔名〕① 谷．谷川．渓谷．② 山あい．谷間．〔～的住户〕(散)山あいの人家．(喩)(‘零零散散’と続き)まばらである；ばらばらなたとえ．③ へんぴな山奥をいう．

〔山谷〕shāngǔ〔名〕谷．山あい．狭間(はざま)；二つの山の間にある低くくぼんだ狭いところ．その間に多くは渓流がある．〈顺着～流去〉山あいに沿って流れる．〈黑暗的～渐渐地亮起来〉真っ暗な谷がだんだん白んできた．〔～风〕山風と谷風；山岳地帯の独特な風で山風と谷風が昼夜交替で吹く．〔～水库〕山の谷間を利用して貯水するダム．谷

間の貯水池；谷間を利用して堰堤ｴﾝﾃｲを築いて造った貯水池.〔～线〕(地)谷線.
〔山拐枣〕shānguǎizǎo〔名〕(植)ヤマナツメ；イイギリ科.
〔山官〕shānguān〔名〕(旧)山岳地帯に住む少数民族チンポー族の世襲首長；一つの村あるいはいくつかの村を管理した.
〔山光〕shānguāng〔名〕山の景色. 山並み.〔～水色〕〔成〕自然の景色. 山水の美.
〔山鬼〕shānguǐ〔名〕(書)山中の幽霊.〈海神～来座中〉海の神様と山中の幽霊が座の中にやって来た；（李賀《神絃》詩).
〔山桂〕shānguì〔名〕(植)ヤブニッケイ；薬用. ＝'天笠桂'
〔山桂花〕shānguìhuā〔名〕(植)ヤマモクセイ；イイギリ科.
〔山蝈蝈儿〕shānguōguōr〔名〕(虫)ミソサザイ；(図).
〔山国〕shānguó〔名〕①山の多い国. ②山の多い地区.
〔山果〕shānguǒ〔名〕山地に自然に産する果物・果実；クリ・クルミなどを含む.〔～店〕'山果'や雑貨を売る店.
〔山果儿〕shānguǒr〔名〕(植)コケモモ.
〔山蛤〕shānhá〔名〕(動)アカガエル. ヤマガエル.
〔山海关〕Shānhǎiguān〔名〕山海関；地名. 河北省臨楡県にある万里の長城の起点. 古くは'楡关'と称した.
〔山海经〕shānhǎijīng〔名〕①山海経ｾﾝｶﾞｲｷｮｳ；書名. ②奇談. 荒唐無稽ｺｳﾄｳﾑｹｲな話.〈谈～〉同上をする.
〔山海螺〕shānhǎiluó〔名〕(植)ツルニンジン.
〔山合欢〕shānhéhuān〔名〕(植)チョウセンネムノキ.
〔山河〕shānhé〔名〕山河；祖国・天下も指す.〈～破碎了〉国が分断された.〔～草〕(植)ヤマトグサ.〔～带砺〕〔成〕国家が永く安泰なさま；（《古今・5》).〔～襟带〕〔成〕山は襟のごとく囲んで峙ｿﾊﾞﾀﾞち、川は帯のごとくめぐり流れる；地形が険しい要害の地をいう.〔～破碎〕〔成〕国家が侵略され、領土が分断されるようす. 例〈外族人侵，～，百姓颠沛流离，四处逃亡〉他民族の侵略で、領土は分断され、人民は落ちぶれて流浪し、四方に逃亡した.〔～容易改，禀性最难移〕〔～易改，本性难移〕＝'江山易改，本性难移'（☞'江山'）；（《元曲・謝金吾・3》).〔大好～〕〔成〕すばらしい山河. 麗しき祖国.〔锦绣～〕〔成〕錦ﾆｼｷ織りなす山河. 麗しい祖国.
〔山和山不相遇〕shān hé shān bù xiāng yù〔諺〕（'人跟人总相逢'と続き）山と山は出会うことはないが、人と人はよく会うものだ.
〔山和尚〕shānhéshang〔名〕(鳥)①ヤハガシラ. ＝'戴胜'；(図). ②カケス；(図).
〔山核桃〕shānhétao〔名〕(植)クルミ. オニグルミ. シナサワグルミ.〔～差着一槅儿〕〔諺〕オニグルミの実は仕切りによって分け隔てられている. 喩つながりがあっても分け隔ては免れない；（《金瓶梅・7》).
〔山荷叶〕shānhéyè〔名〕(植)サンカヨウ.
〔山褐〕shānhè〔名〕(書)粗末なふだん着.〈巨鼻宜～〉大きな鼻の私には粗末なふだん着が似合う；（李賀《巴童答》詩).
〔山壑〕shānhè〔名〕①谷間. 山あい. ②谷川.
〔山黑豆〕shānhēidòu〔名〕(植)ノササゲ. カラスマメ.
〔山黑子〕shānhēizi〔名〕(植)イソノキ.
〔山洪〕shānhóng〔名〕山津波. 鉄砲水.〈人群由台两边像两道～似的吼着奔来了〉人の群れが台の両側から鉄砲水のように叫びながら走って来た.〔～节制〕(土)山岳河流の規制.〔～暴发〕(気)フラッシュ・フラッド.〔巨浪〕山津波と津波.
〔山红树〕shānhóngshù〔名〕(植)ヤマヒルギ；ヒルギ科.
〔山呼〕shānhū〔名〕臣民が天子を祝うこと；'万岁'と呼んで祝う. 漢の武帝が嵩山に登った時、群臣が万歳を三度叫んだことから. ＝'嵩呼'〈～万岁，华祝千秋〉万歳を唱え、千秋を祈る；（《西遊・9》).〈宋江等～万岁〉宋江たちは万歳を唱えた；（《水滸・82》).〈诸国来朝，万岁～〉諸国が来朝し、万歳の声がひびく；（《王西廂・5・4》).〔～舞蹈〕昔の朝廷での拝謁の礼儀；跪坐ｷｻﾞして礼をし、口に万歳を唱える.
〔山呼海啸〕shān hū hǎi xiào〔成〕まるで高山の叫び、大海のうねりのよう；勢いが壮大であることを形容する.
〔山糊海慢〕shān hú hǎi màn〔諺〕（'晒杀老鳙'と続き）夏、日の出ごろ、雲や霧がいつまでも散らないで旱天ｶﾝﾃﾝとなることをいう；（《呉趨風土録》).
〔山胡椒〕shānhújiāo〔名〕(植)ヤマコウバシ.
〔山胡萝卜〕shānhúluóbo〔名〕(植)ツルニンジン.
〔山胡桃〕shānhútáo〔名〕(植)オニグルミ.
〔山户〕shānhù〔名〕①山地に定住している人、あるいはその人の家. ②(旧)茶生産農家；茶樹を栽培し、'毛茶'〔あら茶〕の生産を専業、または副業とする農家に対する呼称. ＝'茶户'、'园户'
〔山花子〕shānhuāzi〔名〕①(植)チョウセンニワフジ. ②(方)＝'山花头儿'；北京.
〔山花头儿〕shānhuatóur〔名〕(方)家の側面、切り妻の壁. ＝'山花子'；北京. ■'庙花头儿'とも書く.
〔山怀〕shānhuái〔名〕山ふところ. 盆地.
〔山槐〕shānhuái〔名〕(植)①イヌエンジュ. ②オオバネム.
〔山槐子〕shānhuáizi〔名〕(植)クララ. ＝'苦参'
〔山环儿〕shānhuánr〔名〕山の湾曲した所.
〔山荒〕shānhuāng ＝'山荒地'〔名〕(土)山岳荒地.
〔山黄〕shānhuáng〔名〕(植)イソノキ.
〔山黄菊〕shānhuángjú〔名〕(植)サンオウギク；キク科.
〔山黄连〕shānhuánglián〔名〕(植)クサノオウ.
〔山黄麻〕shānhuángmá〔名〕(植)ウラジロエノキ.
〔山黄皮〕shānhuángpí〔名〕(植)ミサオノキ；アカネ科.
〔山皇鸠〕shānhuángjiū〔名〕(鳥)ヤマミカドバト.
〔山回路转〕shān huí lù zhuǎn〔成〕山また山と重なり、道は山をめぐり曲折しているさま.
〔山火〕shānhuǒ〔名〕山火事.
〔山货〕shānhuò〔名〕①山の産物；タケ・木・フジなど. ②同上で作った日用品. 荒物. 各種特産物.〔～店〕特産品や日用の荒物を売る店. 荒物屋.〔～行（háng)〕ほうき・はしご、クリ・ナツメの実などを売る商売.〔～局〕(旧)清代、土地の物産の運送を主管した官庁；（《二十年・4》).〔～铺〕荒物屋.〔～摊〕荒物の露店.〔～屋子〕山の物産店.
〔山藿香〕shānhuòxiāng〔名〕(植)ツルニガクサ.
〔山积〕shānjī〔動〕(書)山積する；非常に多いことを例える.〈货物～〉品物が山積されている.
〔山鸡〕shānjī〔名〕(鳥)①(方)キジ；(図).〔～串〕キジの串焼き. ②ヤマドリ.〔～谷草〕(植)ヤマドリヒエ；イネ科.
〔山鸡椒〕shānjījiāo〔名〕(植)①タベツ. ヒッチョウカ；落葉低木. 実（'山苍子'）は香料とする. ②アオモジ.
〔山鸡舞镜〕shānjī wǔ jìng〔熟〕みずからの孤独を悲しむたとえ.
〔山姬鼠〕shānjīshǔ〔名〕(動)スーチョワン・セスジネズミ.
〔山鹡鸰〕shānjílíng〔名〕(鳥)イワセキレイ. イワミセキレイ.
〔山脊〕shānjǐ〔名〕①山の背. 尾根.〔～线〕(地)脊線ｾｷｾﾝ.〔～垭口〕(地)鞍部ｱﾝﾌﾞ；山の峰と峰との間の低くなった所. ②(機)リッジ.
〔山蓟〕shānjì〔名〕(植)①ヤマアザミ. ②オケラ；キク科の山野に生える多年草. 根は薬用.
〔山家〕shānjiā〔名〕①(旧)山地の人家、またその人.〈他一身～装束〉彼はまったく山に住む人のいでたちである.〈～看着此种物事，…〉山住まいでは、こうした物を見るのは、…；（《老残・9》). ②(書)田舎の家；自己の謙称.〈～寂寞兮难久留〉田舎の我が家の寂しさを思えば長居もできない；（《柳毅》).
〔山架〕shānjià〔名〕(旧)壁に設けてある木製の高い棚.〈在～上检寻物件，…〉棚の物を捜して、…；（《老残・5》).
〔山架子〕shānjiàzi〔名〕（商店の）商品棚.
〔山价地租〕shānjià dìzū〔連〕(旧)山の売り値と借地料.
〔山尖(儿)〕shānjiān(r)〔名〕山頂.〈太阳已经沉到西山的树梢上，淡黄色的光线映照着～〉太陽がすでに西の山の梢ｺｽﾞｴに沈み、淡黄色の光線が山の頂を照らしている.
〔山菅兰〕shānjiānlán〔名〕(植)キキョウラン；ユリ科.
〔山涧〕shānjiàn〔名〕①山あい. ＝'山沟'〈好像一股清莹的春水流过～，非常畅快地流到远远的地方去了〉まるで透き通った春の水が山あいを流れるかのようにとても晴ればれと遠くまで響きわたった. ②谷川.〈～清且浅〉谷川の水は清く澄んでいて浅い；（陶潛《歸園田居》詩).〔～底〕谷底.〔～沟〕(方)谷川；河南. 例〈定了定神，才明白是跑出来掉到～里的〉落ち着いてみてはじめて逃げ出して谷川に落ちたことがわかった.
〔山涧草〕shānjiàncǎo〔名〕(植)ツクシガヤ.
〔山箭子草〕shānjiànzicǎo〔名〕(植)ウンヌケ.
〔山姜〕shānjiāng〔名〕(植)①ハナミョウガ. ②ショウガ.
〔山姜黄〕shānjiānghuáng〔名〕(植)ガジュツ.
〔山豇豆〕shānjiāngdòu〔名〕(植)①ヒメレンリソウ. ②イタチササゲ；食用.
〔山椒〕shānjiāo〔名〕①(植)サンショウ. ②(薬)サンショウ.
〔山椒鸟〕shānjiāoniǎo〔名〕(鳥)ヤマセキレイ.
〔山脚〕shānjiǎo〔名〕ふもと. 山のふもと；山の平地によった部分.〈…一些没有调子的号音，透过辽阔的原野，四方地飞送着，在一些～下流荡〉…調子のない音は広い原野を突き抜け、四方に飛んで行き、山のふもとに漂っている.
〔山轿〕shānjiào〔名〕山かご.
〔山桔〕shānjié〔名〕(植)マメキンカン.
〔山结〕shānjié〔名〕(地)山系.
〔山芥〕shānjiè ＝'山芥菜'〔名〕(植)ヤマガラシ.
〔山金〕shānjīn〔名〕(鉱)石英中に含まれる粒状金.
〔山金车花〕shānjīnchēhuā〔名〕(植)アルニカ.〔～酊剂〕アルニカチンキ.
〔山金库〕shānjīnkù ＝'山金车花'
〔山尽水穷〕shān jìn shuǐ qióng〔成〕絶体絶命の境地をいう.〈弄到后来实在是～，才把政权交卸了出来〉のちにまったくの絶体絶命となり、そうしてやっと政権を引き渡したのである.〔～底下〕同上.
〔山精〕shānjīng〔名〕山の精. 山の妖怪ﾖｳｶｲ.
〔山荆〕shānjīng〔名〕(書)自分の妻の謙称. 自分の妻を謙そんした呼び方. 自分の妻をへりくだっていう言葉. 荊妻ｹｲｻｲ. ＝'拙妻'、'山妻'
〔山荆子〕shānjīngzǐ〔名〕(植)エゾノコリンゴ.
〔山景〕shānjǐng〔名〕山の景色.

〔山径〕 shānjìng 〔名〕山路.
〔山静似太古〕 shān jìng sì tài gǔ 〔成〕山居の静かなこと、あたかも太古の時代のようである.
〔山鸠〕 shānjiū 〔名〕(鳥)ヤマバト.
〔山韭〕 shānjiǔ 〔名〕(植)ヤマラッキョウ；野生の草本植物の一つ. 形や味はニラに似ている.
〔山居〕 shānjū 〔名〕(書) ①隠居. ②山家. 山住まい. 〈这～都没那些鼓乐排场〉こんな山家では鳴り物入りではでにすることもない；(《兒女·21》). 〔動〕山で暮らす. 山中に住む. 〈～谷处〉人里離れた山野に住む.
〔山岨〕 shānjū 〔名〕(書)山の険しいところ；'岨'は土をかぶった石山.
〔山鞠穷〕 shānjūqióng 〔名〕(植)センキュウ.
〔山君〕 shānjūn 〔名〕(書) ①トラの別称. トラ；昔の人はトラは百獣の王であると考えていて、トラを'山君'と呼んだ. ②最高の山. ③山の神.
〔山砍〕 shānkǎn 〔動〕(方)果てしなく(次第を)述べる；[北京]. 〈听他那一通ㄦ～〉彼が果てしなく事の次第を一くさり述べるのを聞く.
〔山卡卡〕 shānkěke 〔名〕(方)山あいの村；[四川]. 〈我这～里的丁点ㄦ手艺, 哪里上得了台盘〉私のこの山村のつまらないものなど、どうして晴れの舞台に出ることができましょうか.
〔山坑〕 shānkēng 〔名〕(方)山あい；(同). 〈她们十一二个人沿着岭背往上走, 进入了～〉彼女たち11, 2人は尾根に沿って登り、山あいに入った.
〔山口〕 shānkǒu 〔名〕①(地)連峰の比較的低くなっている所. 山の入り口. 山あい；多くは道が通じている. ②琵琶·三弦·月琴などの下端に弦を固定するために、黒檀や紫檀のような硬木にみぞを彫り、膠づけにした部分.
〔山苦荬〕 shānkǔmǎi 〔名〕(植)タカサゴソウ.
〔山葵〕 shānkuí 〔名〕①(植)ジョオウヤシ；ヤシ科. ②(植)ワサビ；薬用. 〔～菌〕ワサビタケ；'止血蘑菇'の別名.
〔山蜡树〕 shānlàshù 〔名〕(植)イボタ；ネズミモチの一種.
〔山赖〕 shānlài 〔名〕(植)バンウコン.
〔山兰〕 shānlán 〔名〕(植) ①シュンラン. ②コケイラン；ラン科. ③リュウキュウアイ. ④ヒヨドリバナ. ⑤カンラン. ＝'草兰'
〔山岚〕 shānlán 〔名〕①(書)山の雲や霧. 〈～突起〉山の雲·霧が突然起こる. ②山林中の水蒸気.
〔山榄〕 shānlǎn 〔名〕(植) ①カンラン. ウオノホネヌキ. ②アカテツ；双子葉植物.
〔山崀〕 shānlàng 〔名〕(方)石山に囲まれた小さな平地；[西北].
〔山老公〕 shānlǎogōng 〔名〕(鳥)ミヤマガラス；俗語.
〔山烙铁头〕 shānlàotiětóu 〔名〕(動)ヤマハブ.
〔山楞ㄦ〕 shānléngr 〔名〕山に住んでいる一般の人.
〔山愣ㄦ〕 shānlèngr 〔名〕山奥の村に住む人. 田舎者；俗語.
〔山愣子〕 shānlèngzi 〔名〕(方)(喩)よそから来ただまされやすい人；[北京].
〔山狸〕 shānlí 〔名〕(動)ビーバー. ＝'河狸'
〔山狸子〕 shānlízi 〔名〕(方)(動)ジャコウネコ. ＝'狸猫'；[東北].
〔山梨〕 shānlí 〔名〕(植) ①ナシ. ②サンザシ. 〔～酸〕(化)ソルビ酸. 〔～糖〕(化)Lソルボース. 〔～糖醇〕(化)ソルビット.
〔山黎豆〕 shānlídòu 〔名〕(植)フチカンゾウ.
〔山黎花〕 shānlíhuā ＝'山黧豆' 〔名〕(植)レンリソウ.
〔山里汉〕 shānlihàn 〔名〕山出しの男.
〔山里红〕 shānlihóng(又)shānlǐhóng 〔名〕(植)サンザシ. オオサンザシ. ＝'山楂' 〈鼻尖冻得像个～〉鼻の頭は寒さでサンザシのように真っ赤であった. 〈他买了大串的～〉彼はサンザシを糸で通して大きな輪にしたものを買った.
〔山里人〕 shānlirén 〔名〕山人.
〔山鲤子〕 shānlǐzi 〔名〕(貝)スンガリヒガイ.
〔山立〕 shānlì 〔動〕山のように立つ. 直立して動かない.
〔山厉河带〕 shān lì hé dài 〔成〕誓いをたてるときの語；泰山が砥石のごとく平らかになり、黄河のごとく細くせまくなっても変わらない；(《史記·高祖功臣侯者年表》).
〔山力叶〕 shānlìyè 〔名〕(植)ザクロ. ＝'石榴'
〔山荔枝〕 shānlìzhī 〔名〕(植)ヤマボウシ. ヤマグワ.
〔山楝〕 shānliàn 〔名〕(植)ヤマセンダン；センダン科.
〔山链〕 shānliàn 〔名〕①連山. ②山脈.
〔山梁〕 shānliáng ＝'山脊'
〔山聊〕 shānliáo 〔動〕とりとめなく大声でしゃべる.
〔山蓼〕 shānliǎo 〔名〕(植)ホソバシロクサボタン.
〔山鬣〕 shānliè 〔名〕(鳥)ヤマゲラ.
〔山林〕 shānlín 〔名〕山林. 山岳林. 〈过～〉山林を通っていく；(《清平·陰騭》). 〔～地区〕山林地区. 〔～文学〕(文)旧時、自然の景色を吟誦し、俗世間を超えた境地を描いた文学. 〔～隐逸〕隠居すること. 〔～之士〕山林に隠れ住む君子.
〔山灵〕 shānlíng 〔名〕山神.
〔山陵〕 shānlíng 〔名〕(書) ①＝'山岳' ②帝王の墓. 〔～崩〕天子の崩御を例える；(《戦國策·秦策·5》).
〔山岭〕 shānlǐng 〔名〕①山の峰. ②連峰. 連綿とした高い山. (圏) 〈它们翻过了一个～, 又爬上第二个去〉それらは一つの山を越すとまた二つ目の山に登っていった.
〔山琉璃草〕 shānliúlicǎo 〔名〕(植)ミヤマムラサキ；ムラサキ科.
〔山柳〕 shānliǔ 〔名〕(植)オオサルコヤナギ.
〔山柳菊〕 shānliǔjú 〔名〕(植) ①スイラン. ②ミヤマコウゾリナ；キク科.
〔山窿〕 shānlóng 〔名〕(方)山の洞穴；(同). 〔～山罅〕 1)大きな山あい. 2)人里離れた山地.
〔山龙眼〕 shānlóngyǎn 〔名〕(植)ヤマモガシ. タイワンヤマモガシ；双子葉植物.
〔山垄〕 shānlǒng 〔名〕(書)山あいの小高いところ.
〔山耧斗菜〕 shānlóudǒucài 〔名〕(植)ヤマラダマキ.
〔山路〕 shānlù 〔名〕山道. 山路. 山の道. 〈寂静的～上, 只有他们俩〉静かな山道にただ彼ら二人がいるだけである. 〈顺着～一直走〉山道に沿ってまっすぐに歩く.
〔山麓〕 shānlù 〔名〕(書)山のふもと. 山麓. ＝'山脚' 〈～蜿蜒〉山がすそをひいている. 〔～冰川〕山麓氷河. 〔～坡〕山麓斜面. 〔～堆积〕崖錐. 〔～丘陵〕山のふもとの小丘.
〔山鹿野麋〕 shān lù yě mí 〔成〕山林に隠れることをいう. 〈慨然有～之志〉心中悲しんで、山林に隠遁しようとする気持ちが起こった；(《夜怪》).
〔山驴子〕 shānlǘzi ＝'麝①'
〔山绿豆〕 shānlǜdòu 〔名〕(植)チョウセンニワフジ.
〔山峦〕 shānluán 〔名〕(書)連山. 山の峰. 山並み. 〈火球似的落日, 将这一带的～都染成橙色〉火の球のような夕日が、ここ一帯の山並みをすべてだいだい色に染め上げている. 〔～起伏〕山並みが起伏する. 山の峰々が起伏する.
〔山萝卜〕 shānluóbo 〔名〕(植) ①ヤマゴボウ. ②マツムシソウ. トウマツムシソウ；マツムシソウ科.
〔山萝花〕 shānluóhuā 〔名〕(植)ママコナ. ツシマママコナ；ゴマノハグサ科.
〔山麻杆〕 shānmágān 〔名〕(植)アミガサギリ；トウダイグサ科.
〔山麻柳〕 shānmáliǔ 〔名〕(植)ノグルミ. ノブノキ.
〔山麻雀〕 shānmáquè 〔名〕(鳥) ①ニュウナイスズメ. ②ホオジロ；(同).
〔山麻树〕 shānmáshù 〔名〕(植)サンマノキ；イイギリ科.
〔山蚂蝗〕 shānmǎhuáng ＝'山马蝗' 〔名〕(植) ①ヌスビトハギ；マメ科. ②ウジクサ. ウジコロシ.
〔山脉〕 shānmài(又)shānmò 〔名〕山脈. 連山；多くの山が連なって一定の方向に延び、山系をなしているもの.
〔山麦冬〕 shānmàidōng 〔名〕(植)ヤブラン；ユリ科.
〔山猫〕 shānmāo 〔名〕①(動)ヤマネコ. ＝'豹猫' 〔～想海鱼〕(諺)ヤマネコが海の魚を食いたいと思う. (喩)とてもかなわぬ思いである. 高根の花. ②ヤマネコの毛皮. ヒョウに似た斑点のある中南米産のオオヤマネコの毛皮. ③(動)トラの異称.
〔山毛榉〕 shānmáojǔ 〔名〕(植)イヌブナ. クロブナ. ブナ.
〔山毛柳〕 shānmáoliǔ 〔名〕(植)ヤマネコヤナギ.
〔山毛榆〕 shānmáoyú 〔名〕(植)ハルニレ.
〔山峁〕 shānmǎo 〔名〕小さな丘.
〔山帽云〕 shānmàoyún 〔名〕(気)笠雲.
〔山莓〕 shānméi 〔名〕(植) ①ビロウドイチゴ. ②キイチゴ.
〔山莓草〕 shānméicǎo ＝'山梅草' 〔名〕(植)タテヤマキンバイ；バラ科.
〔山梅花〕 shānméihuā 〔名〕(植)バイカウツギ；ユキノシタ科.
〔山魅〕 shānmèi 〔名〕(書)山中の化け物. 山中の怪物. 〈～食时人森寒〉山中の化け物が出てきて食事をすると人々はふるえあがる；(《辭絃》).
〔山门〕 shānmén 〔名〕①仏教寺院の門. 寺院の正門. 山門；'山门'は'三门'が訛ったもので、'空门' '无相门' '无作门'を指すとする説あり. 〈贾母的轿刚至～以内, …〉賈母のかごが山門の内へ入ろうとする時、…；(《紅樓夢·29》). 〈～里又一把火起〉山門から火が出た；(《水滸·84》). 〈日常～也不出, 只在佛前看经〉日ごろ山門からさえ出たことがなく、ひたすら仏前で読経している；(《京本·11》). ②仏教を指す. 〈今观音圣像已完, ～有幸〉今こうして観音像の御像はすでに出来上がり、仏門にとって喜ばしい限りです；(《古今·4》).
〔山盟海誓〕 shān méng hǎi shì ＝'海誓山盟' 〈他们俩～, 白头偕老, 永不变心〉彼ら二人はともに白髪の生えるまで、いつまでも愛情の変わらぬことを誓っている. 〈玉英十分眷恋, 设下～〉玉英はとても名残惜しく、永遠に変わらぬ愛を示そうとした；(古今·12》).
〔山面〕 shānmiàn 〔名〕(書)山肌. 〈松排～千重翠〉マツは山肌に並んで茂り、幾重ものみどり色になっている；(白居易《春題湖上》詩).
〔山民〕 shānmín 〔名〕山の中に住む民. 山間地帯に住む人. 〈他也是和这位～一样, 时隔若干年后重操旧业〉彼もこの山間地区に住む人と同じで、何年も時を隔ててから、またさらにもとの職業につく. 〈这个老汉, 给人一种不舒展、执拗和容易固守偏见的感觉, 好似一个老～〉この老人は、他人に一種の窮屈で執拗で、偏見を固守しやすいという感じを抱かせ、まるで老いた山の民のようである.
〔山鸣〕 shānmíng 〔名〕山鳴り. 〔～谷应〕声が山や谷に響きわたる. 〔動〕山鳴りがする.

〔山明水秀〕 shān míng shuǐ xiù ＝'山明水媚'〔成〕山紫水明.〈～的江南〉山紫水明の江南.〈不一日,来到姑苏地方,看见～〉まもなく姑蘇のあたりにやってくると,美しい風景が目に入った;(《古今·12》).

〔山茉莉〕 shānmòlì〔名〕〔植〕①ヤエサキクサギ. ②ヤママツリ;エゴノキ科.

〔山茉莉芹〕 shānmòlìqín〔名〕〔植〕イシダゾウ;セリ科.

〔山姆大叔〕 Shānmǔ dàshū ＝'山姆叔'〔連〕アンクル・サム;アメリカ政府,また典型的なアメリカ人の俗称.

〔山牡荆〕 shānmǔjīng〔名〕〔植〕オオニンジンボク.

〔山木〕 shānmù〔名〕〔文〕①山の木.〔～自寇〕〔成〕山の木は有用なために切られる.〔喩〕才器ある人はその才器のために災いを受ける;(《荘子·人間世》). ②水滸伝の宋江の宋の字をいう;山と木を重ねた形.

〔山牧季移〕 shān mù jì yí〔連〕季節によって移動する牧畜の形態のことをいう.

〔山奈〕 shānnài〔名〕①〔植〕バンウコン. ②〔中薬〕バンウコンの根茎.

〔山楠〕 shānnán〔名〕〔植〕アボガド.

〔山南海北〕 shān nán hǎi běi〔成〕①はるかに遠い所を指す.津々浦々.広い各地. ＝'天各一方','天南地北'〈～,到处都有勘探人员的足迹〉はるか遠くまで,どこも地質調査隊員の足跡がある.〈我做生意,～,钱来得容易〉私は各地で商売をしており,金をもうけるのは簡単だ.〈也不知在～呢〉はるかかなたにいるのかも知れませんよ;(《紅楼夢·57》).〈跑的～的没影子〉逃げて行ってどこへ行っても影も形もない;(《醒世·41》). ②とりとめもないことを一気に話すこと.〈两个人～地说了半天〉二人はとりとめもないことをしばらくの間続けざまに話した.

〔山难〕 shānnàn〔名〕山の中で道に迷い遭難すること.山の遭難事故.

〔山脑〕 shānnǎo〔名〕山頂.

〔山鲇鱼〕 shānniányú〔名〕〔魚〕カワメンタイ.

〔山鸟〕 shānniǎo〔名〕①〔鳥〕ミヤマガラス. ②〔文〕山の鳥.〈月出惊～〉月がのぼって山の鳥を驚かす;(王維《鳥鳴磵》詩).

〔山牛蒡〕 shānniúbàng〔名〕〔植〕①カラフトヤマホクチ.ヤマボクチ;キク科. ②ヤマゴボウ.

〔山炮〕 shānpào〔名〕〔軍〕山砲. ＝〔旧〕'过山炮'〔～兵〕山砲兵.〔～部队〕山砲隊. ＝'山地炮兵部队'〔～连〕山砲中隊.

〔山棚〕 shānpéng〔名〕①〔旧〕節句を祝って,きれいに飾り付けした'牌楼'や芝居小屋をいう;'山'は高いさまを形容する. ②〔旧〕山中の粗末な小屋. ③〔方〕(養蚕の)まぶし棚.

〔山皮〕 shānpí〔名〕〔方〕ウシの体に付着する吸血虫;〔湖南〕.

〔山枇杷梨〕 shānpípálí〔名〕〔植〕イワナシ.

〔山僻〕 shānpì〔名〕〔白〕へんぴな山路.〈却令潘璋引精兵五百,伏于临沮～小路,…〉潘璋は精兵5百を率いて,臨沮の山間の小路に伏せさせ,…;(《三国·77》).〔～村野〕へんぴな場所.〔例〕〈～,绝无罕物〉へんぴな場所で,珍しい物はありません;(《水滸·72》).

〔山坪〕 shānpíng〔名〕山に囲まれた平地.小さな盆地.

〔山坡(子·儿)〕 shānpō(zi·r)〔名〕山坂.山腹.山の傾斜面.坂.〈再转过一个～,错落的窑洞和柴草堆便出现在眼前,…〉さらに山腹を一つまわると,入り乱れた横穴住居と薪の山が目の前に現れ,….〔～地〕山畑.〔～子地〕山の傾斜地の畑.

〔山坡羊〕 shānpōyáng〔名〕〔旧〕民間の曲調の名;明代に流行し,多くは男女の愛情を表現している.

〔山葡萄〕 shānpútao〔名〕〔植〕ノブドウ.シラガブドウ.

〔山妻〕 shānqī〔名〕〔謙〕役人でない人が,自分の妻のことを謙そんしていう.愚妻;もと隠士が自分の妻を称した.〈～眼拙,不识法兄〉愚妻は眼力がなく,あなた様のことを知らずにいたのです;(《古今·36》).

〔山槭〕 shānqī〔名〕〔林〕アメリカヤマモミジ.

〔山漆〕 shānqī〔名〕〔植〕①ウルシ.ヤマウルシ. ②＝'三七'

〔山漆柴〕 shānqīchái〔名〕〔植〕トキワマンサク.

〔山漆茎〕 shānqījīng〔名〕〔植〕オオシマコバンノキ.

〔山漆树〕 shānqīshù〔名〕〔植〕ヤマウルシ.

〔山栖谷饮〕 shān qī gǔ yǐn〔熟〕山を住まいとし,谷の物を食とする.〔喩〕隠居生活の形容;(《三國史·魏書·孝明帝紀》).

〔山七面鸟〕 shānqīmiànniǎo〔名〕〔鳥〕ノガン.

〔山蜞〕 shānqí〔名〕〔方〕〔動〕ヤマヒル;〔広〕.

〔山旗竿〕 shānqígān〔名〕〔植〕ヤマハニザオ.

〔山墙〕 shānqiáng〔名〕①(中国伝統の)人の字形の屋根の両側の壁.切り妻壁.ギャブルウォール. ＝'房山','金字墙'〈一夜的大风,门摇窗响,连～也好像发颤〉一晩じゅう大風で戸は揺れ,窓はうなり,両側面の壁も震えているようであった. ②〔建〕ゲーブル.山の形の垣.〔～瓦〕蠓蛄羽瓦^{けらば}. ③〔喩〕山が壁のように連なっていること.

〔山茄子〕 shānqiézǐ〔名〕〔植〕チョウセンアサガオ.

〔山芹〕 shānqín〔名〕〔植〕ヤマゼリ.

〔山芹菜〕 shānqíncài〔名〕〔植〕ウマノミツバ;食用.

〔山芹当归〕 shānqín dāngguī〔連〕〔植〕ヤマゼリ.

〔山青水绿〕 shān qīng shuǐ lǜ ＝'山青水秀'〔成〕①山水の美しさま.風景が優美なことの形容.〈～的地方一定地贵人贤〉山水の美しい地方はきまって,その土地の貴人に徳がある.〈广西桂林～,素有桂林山水甲天下之称〉広西チワン族自治区の桂林は山紫水明で,昔から桂林の山水は天下に甲たり(天下第一だ)といわれている. ②けじめが明白なさま.〈答个～〉はっきりけじめをつけた答えをする. ③〔方〕服装がこざっぱりしているようす;〔呉〕.

〔山箐〕 shānqìng〔名〕〔方〕草木の茂った谷.

〔山穷水恶〕 shān qióng shuǐ è〔成〕①地の果てのようなところ. ②険阻な山,逆巻く河流;自然条件が悪いこと.

〔山穷水尽〕 shān qióng shuǐ jìn ＝'山穷一水尽'〔成〕山と川が終わりになり,前方にはもう歩く道がなくなる.〔喩〕前途が真っ暗で進む道がない.行き詰まった境地になったたとえ.絶体絶命の境地のたとえ.追いつめられた状態をいう.とことんの状態.窮地. ↔'柳暗花明';(《官場·47》).〈此时我已经到了～,走投无路的地步〉この時,私はすでに絶体絶命のピンチに達しており,袋小路に追いつめられた状態であった.〔～疑无路,柳暗花明又一村〕〔諺〕山や川の果てまで行って道がないと思っていると,ヤナギが影を作り花が咲いている所にまた一つの村がある.〔喩〕行き詰まった所にも,また道が開けてくる.

〔山丘〕 shānqiū〔名〕①土の山.石の少ない山.土が小高く盛り上がっている所.小山.小高い丘.〈大江入海处,闪现出一座～来〉大河が海に入るところに,丘が一つぱっと現れた. ②〔喩〕墓.墳墓.塚.墓地.

〔山萩〕 shānqiū〔名〕〔植〕ヤマハハコ.

〔山区〕 shānqū〔名〕山岳地区.山間地帯.山間地区;海抜がかなり高い地区.特別な行政地域に指定されている.'深山区''浅山区''石山区''高寒山区''一般区'および'半山区'などに区分することがある.〔～铁路〕'山区'の鉄道.登山鉄道.

〔山雀〕 shānquè〔名〕〔鳥〕ヤマガラ.

〔山鹊〕 shānquè〔名〕〔鳥〕ウソ.

〔山群〕 shānqún〔名〕山塊. ＝'小汇'

〔山嚷怪叫〕 shān rǎng guài jiào ＝'山嚷鬼叫','山嚷海叫'〔成〕☞〔浮躁〕③.〈肚子疼得～〉腹が痛くて大声をあげる.〈他须保守秘密,不能～的宣布自己的特权〉彼は秘密を守らねばならず,大声でわめいて自分の特権を公表するわけにはいかなかった.〈赵子曰进了公寓～的喊武端〉趙子曰はアパートへ入ってきて,武端をやかましくがなりたてた.

〔山人〕 shānrén〔名〕①隠士.世捨て人.〈由是终身不用,至今人称为孟～〉こうして生涯官吏に用いられず,今も人は「孟山人」と呼んでいる;(《古今·12》).〈他两个是不登科的进士,能识字的～〉彼ら二人は科挙に合格していない進士で,学のある隠者である;(《西遊·9》).〔～墨客〕〔旧〕隠者や文人;(《醒世·3》). ②〔旧〕占いや葬儀を取りしきることを職業としている人.

〔山稔〕 shānrěn〔又〕shānniàn〔方〕＝'稔仔';〔広〕.

〔山茸树〕 shānróngshù〔名〕〔植〕スノーボール.

〔山如剑排〕 shān rú jiàn pái〔成〕山が剣の立ち並ぶがごとく連なっているさま.

〔山瑞〕 shānruì〔名〕〔方〕〔動〕マルスッポン;〔広〕.

〔山瑞鳖〕 shānruìbiē〔名〕〔動〕タイリクスッポン.

〔山瑞香〕 shānruìxiāng〔名〕〔植〕クワネズミモチ.

〔山桑〕 shānsāng〔名〕〔植〕ヤマグワ.

〔山桑子〕 shānsāngzi〔名〕コケモモの類.

〔山臊〕 shānsāo〔名〕〔文〕人やサルに似た伝説上の怪獣.〈盖木客～之类也〉'木客'(山の精)や'山臊'のたぐいなのだろう;(《述異記》).

〔山扫帚〕 shānsàozhou ＝'山绿豆'

〔山色〕 shānsè〔名〕〔文〕山の景色.

〔山僧〕 shānsēng〔名〕〔文〕山寺の僧侶.〈～对棋坐〉山寺の僧侶が対局して座る;(白居易《池上二絶其一》詩).

〔山砂〕 shānshā〔名〕①石切り場の砂. ②〔礦〕山砂.

〔山山不断〕 shānshān bùduàn〔連〕山また山と続いている.

〔山山有灵度〕 shānshān yǒu língdù〔諺〕('处处有能人'と続き)〔方〕その土地にはその土地のよさがあり,どこの土地にも才能のある人がいる;〔呉〕.

〔山珊瑚〕 shānshānhú〔名〕〔植〕ツチアケビ;ラン科.

〔山陕〕 Shān-Shǎn〔名〕〔旧〕山西省と陕西省.

〔山上苦竹根连根〕 shānshàng kǔzhú gēn lián gēn〔諺〕('天下穷人心连心'と続き)山にあるマダケは根と根が続き合っており,世の中の貧しい人たちは心と心が通い合っている.

〔山上十年〕 shānshàng shí nián〔諺〕('不如海上一季'と続き)山地での10年の農作業は海上漁業の一季分の収穫にも及ばない.〔喩〕漁業の収入は農業よりはるかに多い;浙江省の諺.

〔山上无老虎〕 shānshàng wú lǎohǔ〔諺〕('猴子称大王'と続き)山に虎がいないと,猿が大王と称する.〔喩〕鳥無き里の蝙蝠. ＝'山中无老虎,猴子称大王';(《冷眼觀·14》).

〔山上有好水〕 shānshàng yǒu hǎo shuǐ〔諺〕('平地有好花'と続き)山上にはよい水があり,平地にはよい花がある.〔喩〕ものにはそれぞれ長所美点があるものである.

〔山上有山〕shānshàng yǒu shān 〔熟〕出る；'出'という字の隠語；(《玉臺新詠·古絶句》).

〔山芍药〕shānsháoyào 〔名〕植 ヤマシャクヤク．ベニバナヤマシャクヤク．

〔山哨〕shānshào 〔動〕方 大口をたたく．大いに議論する．長広舌をふるう；北京．〈他～起来没个完〉彼は長広舌をふるいだすととまらない．

〔山参〕shānshēn 〔名〕植 ①タンジン．②野生ニンジン．

〔山神〕shānshén 〔名〕①山の神．山の精霊．〔～佉俩有限〕諺 山の神様の腕前にも限りがある；(《傳燈錄》)．②旧 土地の神．氏神．〈入得里面看时，殿上塑着一尊金甲～〉中に入ってみると，殿上にはよろいを着た神の塑像があった；(《水滸·10》)．

〔山神庙〕shānshénmiào 〔名〕山の神を祭った廟．

〔山神爷〕shānshényé 〔名〕①山中の猛獣；トラとかオオカミとか．②方 トラ；東北の農民のトラに対する尊称；東北．〈她也说起老孙头常常唠着的～和黑瞎子干仗的事〉彼女はまた老孫がいつもしゃべっている，トラと目が不自由な人との戦いを話しはじめた．

〔山石〕shānshí 〔名〕(石の)築山．石庭．〈只见院内略略几点～，种着芭蕉〉庭にはいくつかの築山があり，バショウが植えてあるのが目についた；(《紅樓夢·35》)．

〔山石榴〕shānshíliú 〔名〕植 ノボタン．

〔山石蕊〕shānshíruǐ 〔名〕植 ワラハナゴケ．

〔山柿〕shānshì 〔名〕植 ヤマガキ．

〔山势〕shānshì 〔名〕山の姿．山の地勢．

〔山誓海盟〕shān shì hǎi méng ＝'海誓山盟'；(《清平·風月相思》)．

〔山水〕shānshuǐ 〔名〕①山から流れ出る水．②山と水；広く山や川，また山と水がある風景．〈跋涉山山水水〉いくつもの山を越え川をかちわたる．〔～诗〕山や水の景色を題材にした詩．〔～相连〕山と水が連なっていること．〔～有相逢〕諺 方 現在は対立しても，いつかは味方同士になる日も来る；冀．例〈手下留情好吗？山水都有相逢日呀！〉手心を加えてくれないか．いつかは味方同士になる日も来るっていうじゃないか．〔～之费〕旧 山水の景色を賞するための費用．物見遊山の費用．〔桂林～甲天下〕諺 桂林の山水は天下一．③美 山水(画)．風景を題材とした中国絵．〈他告诉我，有幅文徵明的～，好得很〉彼は私に文徴明のたいへんよい山水画を持っていると言った．〔～画〕山水画．国画；もっぱら山水をかく．

〔山水儿〕shānshuǐr 〔名〕絵の中の山や水．

〔山苏花〕shānsūhuā 〔名〕植 オオタニワタリ．

〔山苏子〕shānsūzi 〔名〕植 ナギナタコウジュ．

〔山蔌〕shānsù 〔名〕山菜．

〔山蒜〕shānsuàn 〔名〕植 ノビル．

〔山鲐鱼〕shāntáiyú 〔名〕魚 マアジ．

〔山潭〕shāntán 〔名〕書 山中の池のふち．〈～晚雾吟白鼍〉山中の池のふちに夕暮れの霧がかかり，白いワニがうなっている；(李賀《黄家洞》詩)．

〔山堂〕shāntáng 〔名〕方 土匪ややくざの本拠；冀．

〔山塘〕shāntáng 〔名〕山地の池．山あいの池．

〔山桃〕shāntáo 〔名〕植 ①ヤマモモ．〔～草〕1)ヤマモモソウ；アカバナ科．2)ハクチョウソウ．〔～花〕サクランボの類；花は紫色．②マートル．

〔山藤〕shānténg 〔名〕植 ①トウツルモドキ．②ヤマフジ．

〔山疼乳菇〕shānténgrǔgu 〔名〕植 カラハツタケ．

〔山田〕shāntián 〔名〕山間·丘陵地区の耕地．〔～烧垦〕山を焼いて開墾して田畑にする．

〔山甜瓜〕shāntiánguā 〔名〕スイカの一種；果肉は淡紅あるいは濃紅色．

〔山跳子〕shāntiàozi 〔名〕動 マンシュウウサギ．

〔山庭〕shāntíng 〔名〕①山中の広場．②書 鼻，また鼻が高いことをいう．

〔山亭儿〕shāntíngr 〔名〕旧 泥で作った亭·台·楼閣などの玩具．〈惯卖～的寿哥〉おもちゃ売りの寿哥；(《平妖傳·7》)．

〔山童〕shāntóng 〔名〕旧 隠者や道士の侍者．〈猛听得～来报〉侍者が知らせにやってきたのが突如耳に入った；(《元曲·魯齋郎·4》)．

〔山桐子〕shāntóngzǐ 〔名〕植 イイギリ．＝'山梧桐'

〔山头〕shāntóu 〔名〕①方 山．②山の上部．山頂．峰．〈灰色的碉堡威武地立在每一座～〉灰色のトーチカがどの山頂にも勇ましそうにそびえている．〈没有照着阳光的～，沉郁地笼罩在青色的，紫色的，淡淡的烟雾中〉山の頂を照らす日の光はなく，沈うつに黒色や紫色の，うすいもやに覆われている．③山寨が作ってある山；一地方を支配する分派のたとえ．なわ張り．セクト．片方の味方をする宗派のたとえ．〈拉～〉セクトをつくるための人を集める．〔～主义〕地方的セクト主義．なわ張り主義．お山の大将的な考え方．④寨の頭．喩 一方の旗頭．派閥の領袖．⑤方＝'山墙'；単に壁を指すこともある．〈两～挂着四季吊屏〉両方の壁には四季を表現した額物がかかっている；(《西遊·23》)．⑥墓；多く山に造られた．

〔山头撮合〕shān tóu cuō hé 〔成〕野合をいう；(《牡丹亭·圍駕》)．

〔山头云〕shāntóuyún 〔名〕気 宵状積雲．

〔山兔(儿)〕shāntù(r) 〔名〕動 マンシュウウサギ．

〔山颓木坏〕shān tuí mù huài 〔成〕山が崩れ，木が壊れる．喩 偉大な人物が死ぬこと；(《禮記·檀弓》)．

〔山洼(子)〕shānwā(zi) 〔名〕山ふところ．山あいのくぼ地．山あい．

〔山外青山楼外楼〕shān wài qīng shān lóu wài lóu ＝'山外有山，天外有天'〔成〕山外に青山あり楼外に楼あり．喩 上には上がある；(林昇《題臨安邸》詩)．

〔山委〕shānwěi 〔動〕書 山積みする．〈财物～〉財物が山のようにある．

〔山萎〕shānwěi 〔名〕植 ボタンヅル．

〔山窝(子)〕shānwō(zi) ＝'山窝窝'〔名〕へんぴな山あい地区．山のはざま．山あい．〈我们这～里到底也有气象站了〉私たちのこの山あいにもとうとう測候所ができた．〔～棚〕方 山中につくった作物の番や狩り用の小屋；東北．

〔山莴苣〕shānwōju(又)shānwōjù 〔名〕植 アキノゲシ．

〔山乌〕shānwū 〔名〕鳥 ミヤマガラス．

〔山无气脉〕shān wú qì mài 〔成〕山に生気がない；中国の山水画でよくないとされる；(宋饒《自然畫學十二忌·3》)．

〔山梧桐〕shānwútóng 〔名〕植 イイギリ．

〔山坞〕shānwù 〔名〕①山あいの平地．＝'山坳①'〈他们在～里种上了庄稼和蔬菜〉彼らは山あいの平地に穀物や野菜を植えた．〈这个小～景色秀丽，物产丰饶〉この山あいの平地は景色が美しく，物産が豊かである．②旧 山かげの土手．

〔山雾〕shānwù 〔名〕山や林にかかった霧．〈林间薄薄的～散尽〉林にかかった薄い霧は消えた．

〔山西〕Shānxī 〔名〕①戦国·秦·漢時代，崤山あるいは華山以西を称した．また'关西'とも．②太行山以西を指した．③元代以降，行政区地域名となり，現在の山西省一帯を指す．〔～梆子〕＝'晋剧'〔～胡麻〕植 アマ．〔～票号〕旧時，一種の銀行のような金融営業をいう；職員は山西省の人が多いことからこの名がつけられた．＝'山西票庄'〔～人舍命不舍财，山东人舍财不舍命〕諺 山西人は金のことなら一生懸命で命も要らないが，山東人は命にかかわることは懸命にやっても，金のことに夢中になることはない；山西人と言うと中国では，古来，吝嗇漢の代名詞のようになっているが，それだけに理財家も多く，以前は華北地方の金融経済の実権を握っていたという．

〔山溪〕shānxī 〔名〕山の急流．〔～鲵〕動 ピンチョンタカネサンショウウオ．

〔山喜鹊〕shānxǐquè 〔名〕鳥 ①オナガ．②ヤマカササギ．

〔山系〕shānxì 〔名〕地 山系．

〔山峡〕shānxiá 〔名〕①山峡，谷川．②登 ギャップ；登山．

〔山下〕shānxià 〔名〕書 山麓．〈～孤烟远村〉山麓の遠くの村にひとすじの煙がのぼっている；(王維《田園樂七首》)．

〔山下鬼〕shānxià guǐ 〔熟〕旧 '嵬'の隠字；楊貴妃が死んだ馬嵬駅をいう．

〔山险〕shānxiǎn 〔名〕山の険しいところ．

〔山线〕shānxiàn 〔名〕山の交通路線．

〔山乡〕shānxiāng 〔名〕山村．〈～僻壤〉山村でへんぴなところ．

〔山香〕shānxiāng 〔名〕植 ニオイニガクサ．〔～圆〕ショウベンノキ；ミツバウツギ科．

〔山响〕shānxiǎng 〔動〕あたり一面に響く．大きな音がする；声や音のとても大きいことを形容する．〈把桌子拍得～〉テーブルをどんどんとたたいた．〈北风刮得门窗乒乒乓乓～〉北風が戸や窓に吹きつけてがたがたと大きな音がしている．〈叫了半天，推得门～〉(門のところで)しばらく声をかけていたが，扉をどんどんと大きな音をたててたたいた．〈他大笑起来，笑得～〉彼は大声で笑い出し，あたり一面に笑い声が響いた．〈～的脖儿拐大概也很有意思〉あたり一面に響きわたるようなものすごいびんたはまた胸のすく思いがするものだ．〈学生把脚抬到过膝，用力跺着脚踵，震得地上冬冬的～〉学生は足を組むと，力を入れてかかとを上下させ，地面をどんどんとあたり一面にひびかせた．〈踹的那瓦一片～〉かわらを踏みつけて，大きな音をさせてしまった；(《兒女·31》)．〈叫了半日，拍的门～，…〉しばらくの間呼んで，門をどんどんたたいたので，…；(《紅樓夢·30》)．

〔山向(儿)〕shānxiàng(r) 〔名〕①墓の方位；正面．②(土地の方角を見る場合)吉と定めた方位．

〔山魈〕shānxiāo 〔名〕①動 マンドリル．オオヒル．②伝説で山に住む一本足の妖怪．〈母女俩决不是人，不是～，就是野狐〉母娘二人は絶対に人間ではない，山に住む物の怪でなければ，キツネの妖怪だ．

〔山獟〕shānxiāo 〔名〕＝'山魈②'〈土俗谓之～〉土地の言い伝えでは，これを'山獟'と呼んだ；(《述異記》)．

〔山小桔〕shānxiǎojú 〔名〕植 ハナシンホウギ．

〔山鞋〕shānxié 〔名〕山道を歩く底の厚い靴．〈跐破了～，挂破了衣裳〉山靴を履きつぶし，衣装を破った．

〔山薤〕shānxiè 〔名〕植 ヤマラッキョウ．

〔山形钩〕shānxínggōu 〔名〕機 両向きフック．両つりフック．両掛けフック．

〔山杏〕shānxìng 〔名〕植 アンズ．

[山芎] shānxiōng 〔名〕(植) ミヤマセンキュウ；セリ科.
[山芎䓖] shānxiōngqióng 〔名〕(植) センキュウ；根は薬用.
[山萱] shānxuān 〔名〕(植) カラムシ.
[山玄参] shānxuánshēn 〔名〕(植) ヒナウスツボ. ヒナノウスツボ.
[山鳕] shānxuě 〔名〕(魚) カワメンタイ.
[山岈岈] shānyāyā 〔名〕(方) へんぴな山間；(四川). 〈都在～里〉みなへんぴな山間にある.
[山崖] shānyá 〔名〕① がけ. 絶壁. 〈遍开的丁香, 成团成片地挂在两边陡峻的～上, …〉いたるところに咲くリラは、群生したりまばらだったりして両側の険しい山のがけに咲いている. 〈这～的屏风, 正在慢慢地放大, 慢慢地移近来〉絶壁のびょうぶは、だんだん大きくなり、だんだん近づいてくる. ② 山の頂.
[山烟] shānyān 〔名〕(植) ヒヨス.
[山崦] shānyān 〔名〕(旧) 山のくぼみ. 山あい. 〈～内又有两军撞出〉山あいでまた両軍がぶつかった；(《三國・76》).
[山岩] shānyán 〔名〕がけ. 絶壁.
[山芫荽] shānyánsuī 〔名〕(植) タカサゴトキンソウ；キク科.
[山羊] shānyáng 〔名〕① (動) ヤギ. [～板皮]ヤギ皮. [～不跟豺狼作亲戚, 老鼠不和猫ㄦ搭亲家] 〔諺〕ヤギはヤマイヌやオオカミと親戚にならない. ネズミはネコと親戚にならない. (喩) 弱いものは強いものに接近しない. [～草] (植) タルホコムギ；イネ科. [～豆] (植) 1) ヤギマメ；マメ科. 2) ガジガ. オクイシナリス. [～痘] (獣) ヤギ痘. [～胡子]ヤギひげ. [～角树] (植) ヤギツノノキ；イイギリ科. [～毛] 1) ゴート・ヘア. 2) (紡) ヤギ毛. [～皮] 1) ヤギの皮. 2) (紡) モロッコ革. [～血黎洞丸]ヤギの血に'血竭' 〔南アジア産のユリ科低木の果実からとった樹脂〕、'三七' 〔サンチ〕、'儿茶' 〔アセンヤク〕、'雄黄' 〔雄黄〕、'牛黄' 〔ゴオウ〕などを配した傷薬；(《紅樓夢・31》). [野～]野ヤギ. ② (体) ボールディング・バック；体操.
[山阳] shānyáng 〔名〕山の南側；山の太陽のあるところ.
[山杨] shānyáng 〔名〕(植) ヤマナラシ.
[山样] shānyàng 〔名〕(方) 山で育つタケ・木などの山の産物.
[山腰] shānyāo 〔名〕山腹. 山の中腹.
[山肴] shānyáo 〔名〕(書) 山菜. [～野蔌] 〔成〕山野の食べ物；鳥獣の肉や野菜.
[山摇地动] shān yáo dì dòng 〔成〕山が揺れ、地が動く. (喩) 1) 勢いが盛んである. ＝'地动山摇' 〈在祝捷大会上, 欢呼声口号声～, 震耳欲聋〉勝利の祝賀会で歓呼の声やスローガンを叫ぶ声が盛んにあがり、耳を聾するばかりである. 2) 天災地変をいう；(《蕩寇志・76》).
[山遥路远] shān yáo lù yuǎn 〔成〕道ははるかに遠い；(《水滸・41》).
[山遥水远] shān yáo shuǐ yuǎn 〔成〕道のりが遠いさま；(《警世・1》).
[山药] shānyao (文) shānyào 〔名〕① (植) ヤマイモ. ヤマノイモ. ＝'薯蓣', '薯药' [～蛋] (方) (植) ジャガイモ. ＝'土豆ㄦ', '马铃薯' (喩) 1) どろくさい人. 間の抜けた人. 気の利かない人；(北京). 2) (旧) (貶) 山海関以東の人；(北京). [～豆ㄦ] (方) ジャガイモ；(北京). ② (中薬) 山薬；ナガイモの根茎. 強壮薬. ③ (方) サツマイモ. [～面把子]サツマイモの粉で作ったうどん. ④ (旧) 薬草. [～铺]薬草店. 漢方薬店. (例) 〈到～里赎些砒霜〉漢方薬店へ行ってヒ素を少し買った；(《警世・5》).
[山野] shānyě 〔名〕① 野山. 田舎. 山の村. へんぴな所. [～草泽]へんぴな山野地区. 草の茂っている人影のない深山. [～豌豆] (植) ツルフジバカマ. [～重炮] (軍) 野戦重砲. ② 草野. ③ 民間を指す. 〔形〕粗野である. 〈举止～〉振る舞いが粗野である.
[山也有相逢] shān yě yǒu xiāngféng 〔熟〕山のように動かないものでもまた会うことがある；人が別れに際して言う言葉.
[山一笼鸡] shānyīlóngjī 〔名〕(植) ヤマトリノス；キツネノマゴ科.
[山屹崂] shānyìláo 〔名〕険しい山岳地帯.
[山阴] shānyīn 〔名〕① 山の北側；山の日のあたらない所. ② 県名；現在の浙江省会稽を指す. [～道上] 〔成〕すぐれた景色の多いことのたとえ. また、応接にいとまがないことのたとえにも.
[山音] shānyīn 〔名〕山びこ.
[山樱] shānyīng 〔名〕山ザクラ.
[山樱桃] shānyīngtao 〔名〕(植) ユスラウメ. プリューナス.
[山鹰] shānyīng 〔名〕(鳥) タカ. イーグル.
[山影] shānyǐng 〔名〕① 山の輪郭. 山のシルエット. 〈四周尽都是黑乎乎的～〉周囲は黒ずんだ山のシルエットである. ② (方) 山水の盆景.
[山油柑] shānyóugān 〔名〕(植) オオバゲッケイ；ミカン科.
[山右] Shānyòu 〔名〕① 山西省の別称；太行山の右にあるから. ② 山の西側. ☞'山左'
[山柚子] shānyòuzǐ 〔名〕(植) ヤマミカン；ヤマミカン科.
[山榆] shānyú 〔名〕(植) ① ハルニレ. ② ヤマニレ. ③ アツシ. アツニ.
[山萮菜] shānyúcài 〔名〕(植) セイヨウワサビ. ワサビ.
[山雨欲来风满楼] shān yǔ yù lái fēng mǎn lóu 〔成〕山雨来たらんとして風楼に満つ；衝突・戦争勃発の前の緊張した空気を表す. 大変動の来る前兆のたとえ. 重大な事件が勃発しそうな形勢をいう. '山雨欲来'としても用いる；(唐・許渾《咸陽城東樓》詩). 〈村子里到处都充满着紧张空气, 真是～〉村ではいたるところに緊張した空気が満ち満ちている、まことに山雨来たらんとして風楼に満つである.
[山芋] shānyù 〔名〕(方) (植) サツマイモ. アメリカイモ. ＝'甘薯', '白薯', (方) '番薯', '红薯', '地瓜', '红苕'；(閩). [～粉]サツマイモのデンプン. [～汤]サツマイモ(角切り)のスープ.
[山鹬] shānyù 〔名〕(鳥) ヤマシギ.
[山玉米] shānyùmi 〔名〕(方) 薬用植物の一種、テンナンショウのこと；(北京).
[山园] shānyuán 〔名〕① 天子の墓. みささぎ. 天子の寝陵. ② 山中の園圃. 山荘.
[山原] shānyuán 〔名〕高原. 山や野原.
[山猿] shānyuán 〔名〕(動) ヤマザル.
[山岳] shānyuè 〔名〕山岳. 山. [～地带]山岳地帯. [～气候]山岳気候.
[山晕] shānyùn 〔名〕高山病. 〔動〕高山病にかかる.
[山皂角] shānzàojiǎo 〔名〕(植) サイカチ. ＝'皂荚'
[山噪鹛] shānzàoméi 〔名〕(鳥) キバシマルハシ.
[山泽] shānzé 〔名〕(書) 山と川と湖沼. 〈久去～游〉久しぶりに山と川と湖沼に遊ぶ；(陶潛《歸園田居五首其四》詩).
[山贼] shānzéi 〔名〕(旧) 山賊；反乱者に対する貶称にも用いる.
[山査] shānzhā ＝'山楂' 〔名〕① (植) サンザシ. サンザシの実. ＝'红果', '山里红' [～糕] (食) サンザシゼリー；サンザシの実を餅状にしたもの. サンザシの実から種・皮を除いて砂糖で煮てゼリー状に固めた菓子. [～酒] (食) サンザシ酒. [～蜜饯] (食) サンザシの砂糖づけ. [～树] (植) サンザシ. ② (中薬) (医) 山楂子；サンザシの類の成熟果実. 健胃・浄血薬.
[山楂子] shānzhāzi 〔名〕(植) ズミ. ヒメカイドウ.
[山炸] shānzhà 〔動〕どなる. がなる. 雷を落とす.
[山寨] shānzhài 〔名〕① 山のとりで. 山寨. 〈除夕之夜, ～里一片沸腾的喜庆气氛, 爆竹响个不停〉大晦日の夜、山のとりでの中はお祝いの雰囲気に満ちあふれ、爆竹がひっきりなしに鳴った. ② 山岳地帯の塀あるいは柵で囲まれている村落.
[山战榴弹炮] shānzhàn liúdànpào 〔連〕(軍) 山砲.
[山长] shānzhǎng 〔名〕(書) ① '书院'の長. ② 隠者.
[山珍海错] shān zhēn hǎi cuò ＝'山珍海味' 〔成〕山海の珍味. 海の幸、山の幸；(《初拍・8》). 〈对着面前的～〉さまざまなごちそうを目前にしている. 〈他天天吃～〉彼は毎日、山海の珍味を食べている.
[山栀] shānzhī 〔名〕(植) クチナシ.
[山芝] shānzhī 〔名〕(植) ① トウゲシバ. ② レイシ.
[山芝麻] shānzhīma 〔名〕(植) ① マツヨイグサ. ② ヤンバルゴマ；アオギリ科.
[山踯躅] shānzhízhú 〔名〕(植) ツツジの一種. ＝'映山红'
[山志] shānzhì 〔名〕山に関することを記載した書. [～学]山脈誌. 山岳誌.
[山中方七日] shānzhōng fāng qī rì 〔諺〕('世上已千年'と続き)世の変化の激しいたとえ；《幽明録》の劉晨・阮肇が山に迷い、桃源境に遊び、家に帰るとすでに七代経ていた故事から；(《元曲・誤入桃源・3》).
[山中无老虎] shānzhōng wú lǎohǔ 〔諺〕('猴子称大王'あるいは'猴子称霸王'と続き)鳥無き里の蝙蝠；リーダーになっているのは、力量が優れているからではなく、ほかにふさわしい人がいないためを言ったもの. (圏) '山中无虎, 狗称王'とも.
[山中无历日] shān zhōng wú lì rì 〔成〕山野に住んで自然を楽しめば、のんきで月日の移るのも知らない.
[山中易找千年树] shānzhōng yì zhǎo qiān nián shù 〔諺〕('世上难逢百岁人'と続き)山の中で樹齢千年の木はすぐ探せるが、世の中で百歳の人に会うことは難しい. (喩) 百歳の人は多くない.
[山中有直树] shānzhōng yǒu zhíshù 〔諺〕('世上无直人'と続き)山中にまっすぐな木はあるが、世の中に真っ正直な人はいない. 山の中ならまっすぐな木もあるが、世間にはまともな人間などいない. (喩) 人と屏風はすぐには立たず；安徽省の諺.
[山中宰相] shānzhōng zǎixiàng 〔熟〕山中の首相. 隠居している賢人；出仕することなく山中にて采配を振る人も指す；(《南史・陶弘景傳》).
[山中走兽云中雁] shānzhōng zǒushòu yúnzhōng yàn 〔熟〕('陆地飞禽海底鱼'と続き)山海の珍味をいう；(《兒女・20》).
[山猪] shānzhū 〔名〕(方) (動) イノシシ；(図).
[山茱萸] shānzhūyú 〔名〕① (植) サンシュユ. ミズキ. ② (中薬) 山茱萸；サンシュユの果肉. 強壮薬.
[山竹] shānzhú 〔名〕(植) メダケ. ＝'雌竹', '女竹'
[山竹菜] shānzhúcài 〔名〕(植) イワセントウソウ.
[山竹果树] shānzhú guǒshù 〔連〕(植) マンゴスチン.
[山竹子] shānzhúzǐ 〔名〕(植) フクギ.
[山主] shānzhǔ 〔名〕① 住職. ②＝'山长①'
[山铸海煮] shān zhù hǎi zhǔ 〔成〕物産が豊富なこと；(《史記・吳王

滸列傳»).

〔山芒环〕shānzhùhuán〔名〕植 ヤマラダマキ.

〔山芒麻〕shānzhùmá〔名〕植 ミヤマイラクサ.

〔山庄〕shānzhuāng〔名〕① 山里. 山村. ② 山荘. 別荘. 〈才走了十分钟, 回头一望, 这个小～便隐没在一片林海之中〉わずか10分ばかり歩いただけで, 振り返ってみると, その小さな山荘は深い森の中に隠れて見えなくなっていた. 〈韩侂冑尝饮南园, 过～, 顾竹篱茅舍〉韓侂冑は以前, 南園で酒を飲み, 山荘を通りかかってまがきに囲まれたあずまやを訪ねた; («宋史·趙師睪傳»). 〔～匠〕庭師. 〔～野〕固 築山造りに長じた著名な庭師の号. 働〈全亏一个老明公号～者, 一一筹画起造〉すべて'山庄野'と号する老庭師によって, いちいち計画起工された; («紅樓夢·16»).

〔山子〕shānzi ＝'山子石ㄦ'〔名〕㊄ ① 築山. 石庭. 岩石庭園. ＝'山石'〔～洞〕同上の穴. ②＝'山嘴(ㄦ)②'; 御.

〔山棕〕shānzōng〔名〕植 クロッグ.

〔山陬海澨〕shān zōu hǎi shì〔成〕山のすみと海浜; 遠く未開の地をいう.

〔山岨〕shānzǔ〔名〕㊈ 険しい山道. 〈刘阮二郎, 经涉～〉劉さんと阮さんは, 険しい山道を越えていらした; («太眞·下»). 〔～水涯〕〔成〕山のそば道と水のほとり; 世間とかけ離れた所をいう.

〔山钻〕shānzuàn〔名〕狩りの勢子.

〔山嘴(ㄦ)〕shānzuǐ(r)〔名〕① 地 山の端. 山の鼻. 伸びでた山麓の先端. みさき. ② 方 つるはし状の道具. ＝'羊角山子'; 例.

〔山左〕Shānzuǒ〔名〕① 山東省の別称; 太行山脈の左にあるから. ☞'山右'〈一直是在～的〉ずっと山東におりました; («官場·43»). ② 山の東側.

〔芟〕

shān 草を刈る. ㊉ 取り除く. 削る.

〔芟除〕shānchú〔動〕㊈ ①(草を)抜く. ② 削除する. 〈文辞繁冗, ～未尽〉文辞が冗長で, 削除が完全にはなされていない. 〈今操～大难, 略已平矣〉今(曹)操は大難を取り除いてほぼ平定した; («三國·43»).

〔芟地〕shāndì〔名〕㊈ 草を刈り取った後の空き地. 〈前所～, 四际之处, 树皆枯死〉以前に草を刈り取った地の外側ではどこも樹木がすべて枯れていた; («冥祥記»).

〔芟秽〕shānhuì〔動〕㊈ 草を刈り取る. ㊉ 害を取り除く.

〔芟秋〕shān, qiū〔動〕立秋のあと雑草の種子が実らないように手入れする. ＝'删秋'

〔芟夷〕shānyí ＝'芟薙'〔動〕㊈ ①(草を)抜く, 除く. 草を刈り取る. ② 削除する. (ある勢力を)削る, 消滅させる. 〈强贼王庆, 作故淮西, 倾复我城池, ～我人民, …〉強賊王慶は淮西で反乱を起こし, 我が城池を転覆し, 我が人民を排除し, …; («水滸·101»).

〔芟正〕shānzhèng〔動〕㊈ 削除訂正する.

〔杉㊀〕

shān 植 スギ. 〈水～〉ミズスギ. ∥㊁ shā

〔杉海苔〕shānhǎitái〔名〕植 スギノリ; 色は赤紫.

〔杉行〕shānháng〔名〕スギ材販売業.

〔杉鸡〕shānjī〔名〕鳥 鳥の名; スギの木の上に住み, 頭部に長い黄色のとさかがある.

〔杉锦〕shānjǐn〔名〕木目の美しいスギ材.

〔杉剌子〕shānlàzi 方＝'栅栏子'

〔杉木〕shānmù〔名〕植 コウヨウザン. ☞'杉木 shāmù'

〔杉树〕shānshù〔名〕林 スギ.

〔杉松〕shānsōng〔名〕植 チョウセンハリモミ. ＝'沙松'

〔杉蔓〕shānwàn〔名〕植 スギカズラ.

〔杉叶〕shānyè〔名〕スギの葉. 〔～杜鹃〕植 スギバツツジ; ツツジ科. 〔～红千层〕植 ブラッシノキ. 〔～金发藓〕植 カカエバスギゴケ. 〔～藻〕植 スギナモ; スギナモ科. 双子葉植物.

〔衫〕

shān ①(～ㄦ·子)〔名〕上着. ひとえの上着. 〈长～〉長い上着. 〈衬～〉ワイシャツ. ブラウス. 開襟シャツ. 〈汗～〉下着. 〈棉毛～〉メリヤスの上着. 〈尼龙～〉化繊の上着. ②〔名〕方 服. 着物. ＝'衣裳', '衣服'; 広.

〔衫长手袂短〕shān cháng shǒumèi duǎn〔諺〕着物の身丈は長いが, そで丈は短い. ㊉ 片方は良いが, 片方は悪い. 帯に短し, たすきに長し.

〔衫串〕shānchuàn〔名〕衣服. 〈背心书剑字, ～染猩红〉チョッキには'剣'〔首切り人〕と書いてあり, 衣服は真っ赤に染めてある; («水滸·44»).

〔衫架〕shānjià〔名〕方 洋服かけ. ハンガー. ＝'衣架'; 広.

〔衫脚〕shānjiǎo〔名〕方 (衣服の)すそ; 広.

〔衫裤〕shānkù〔名〕① メリヤスのズボン下. ② 方 衣服; 上着とズボン. 広.

〔衫里〕shānlǐ〔名〕方 衣服の裏地; 広.

〔衫钮〕shānniǔ〔名〕方 ボタン; 広.

〔衫裙〕shānqún〔名〕方 ワンピース; 広.

〔衫刷〕shānshuā〔名〕方 衣服はけ; 広.

〔衫袖〕shānxiù〔名〕方 そで. ＝'袖子'; 広.

〔衫子〕shānzi〔名〕① 方 (ひとえの)上着; 河南. 〈三喜跑得～都湿透了〉三喜は走って上着がすっかり汗でぬれてしまった. ② 固 婦人服; '半衣'ともいう. ③ 固＝'青衣③'

〔钐㊀〕

shān〔名〕化 サマリウム; 金属元素の一つ. ∥㊁ shàn

〔苫㊀〕

shān ①〔名〕草で編んだ覆い·敷物. こも. むしろ. 〈草～子〉同上. ②〔名〕姓. ∥㊁ shàn

〔苫次〕shāncì〔動〕㊈ 喪に服する; 親の喪に服することをいう.

〔苫块〕shānkuài〔動〕㊈ 父母の喪に服する; '寝苫枕块'の略. 昔, 父母が亡くなったとき, 干し草を敷き, 土くれを枕にとした. 〈王冕负土成坟, 三年～, 不必细说〉王冕が土を負って墳墓をつくり, 3年の喪に服したことはいうまでもない; («儒林·1»).

〔苫子〕shānzi〔名〕方 (役畜に引かせる)かご; 二本の棒をわたし, 真ん中に人の乗るかごをつけて, 二頭のウマやロバに運ばせるもの; 山東. 〈一乘～〉一台のかご.

〔删〕(刪)

shān 削除する. 〈这个字应～去〉この言葉は削除すべきである.

〔删除〕shānchú〔動〕削除する. 〈要求对方～〉相手方に削除を要求する.

〔删掉〕shāndiào ＝'删除'〈～很多〉削除したところが多い. 〈文章中可有可无的字句一定要～〉文中あってもなくてもよい字句は削除しなければならない.

〔删订〕shāndìng〔動〕文章の字句を削り正す; 原稿や条文などを.

〔删定〕shāndìng〔動〕削除し定める. 〈～条文〉削除し条文を定める.

〔删繁就简〕shān fán jiù jiǎn〔成〕煩瑣を削り簡潔にする. 〈教材要彻底改革, 有的要首先～〉教材は徹底的に改革しなければならず, あるものは真っ先に煩瑣なところを削り簡潔にすべきである.

〔删改〕shāngǎi〔動〕(文章を)添削する. 文字を動かす. 削り改める. 〈我们把这部描写未来社会的小说稍稍～了一下〉私たちはこの未来社会を描いた小説をすこし削り改めた. 〔名〕添削; 働～.

〔删减〕shānjiǎn〔動〕文字を削り簡単にする.

〔删节〕shānjié〔動〕(不必要な文字を)除く, 削除し簡潔にする. 〈这课课文太长, 讲授时要～一下〉この課の文は長すぎるので, 講義するときには削除せねばならない. 〔名〕(文字·語句の)削除, カット; 働～. 〈加以～〉削除し簡潔にする. 〔～版〕印 削除版. 〔～本〕ダイジェスト版. 〔～号〕印 語 省略符号; …. ＝'省略号'

〔删略〕shānlüè〔動〕節略する. (文章を)削り省略する.

〔删秋〕shānqiū ＝'芟秋'

〔删去〕shānqù〔動〕削除する. 〈请把这个字～!〉この字を削ってください.

〔删润〕shānrùn〔動〕㊈ 文章の語句を削ったり, 修飾したりする. 文章を添削潤色する.

〔删省〕shānshěng〔動〕㊈ 削除し省く. 〈～万言〉多くの言葉を削除する.

〔删拾〕shānshí〔動〕㊈ 文字を取捨する.

〔删述〕shānshù〔動〕㊈ ① 固 いらない文字を削り取って述べる. ② ㊈ 古典の内容を取捨整理して, その思想·精神を述べ明らかにする. 〈我志在～〉私の志は古典の詩の精神を後世に伝えることにある; (李白«古風其一»詩).

〔删汰〕shāntài〔動〕㊈ 削除する. 〈略加～〉少し削除を加える.

〔删削〕shānxuē〔動〕㊈ 削除し簡潔にする.

〔姗〕(姍)

shān 歩き方がゆっくりしているさま; もと女性がしゃなりしゃなりと歩くのを形容した. 働〈到后半夜, 下弦月～～出来了〉真夜中を過ぎると, 下弦の月はゆうゆうとその姿を現した.

〔姗巴舞〕shānbāwǔ〔名〕音 サンバ.

〔姗姗而来〕shān shān ér lái〔成〕ゆっくり歩いてやって来る. 〈见姥拥姬～〉すると老婆が女性を連れてゆっくりやって来て, …; («師師»).

〔姗姗来迟〕shān shān lái chí〔成〕昔, 女の人がしゃなりしゃなり歩いてゆっくり来る意. ㊉ 人が来るのが遅い. のんびり遅れてやってくる. ↔'急驰而至'; («漢書·外戚傳»). 〈大家都能按时上车, 只有他们俩～, 等得大家很着急〉皆は時間どおり車に乗れたが, 彼ら二人だけはのんびり歩いてきて, 皆をやきもきさせた.

〔姗笑〕shānxiào〔動〕冷笑する.

〔珊〕(珊)

shān ☞〔珊瑚〕.

〔珊笃宁〕shāndǔníng〔名〕薬 サントニン; 回虫を殺す特効薬で, 無色であるが光線にあたると黄色に変わる. ＝'山道年', '山道宁'

〔珊瑚〕shānhú(又)shānhu〔名〕サンゴ. 〔～菜〕植 ハマボウフウ; 根は薬用. 〔～虫〕サンゴ虫. 〔～岛〕サンゴ島. 〔～豆子〕植 サンゴジュの実. 〔～花〕植 1)サンゴバナ; キツネノマゴ科. 2)ニワトコ. ソクズ. ソクズの別名. ＝'蒴藋'〔～环礁〕地 環状サンゴ島. 環礁. 〔～婚〕(西洋で)結婚35周年をいう. 〔～礁〕地 サンゴ礁. 〔～苣苔〕植 サンゴイワタバコ; イワタバコ科. 〔～兰〕植 サンゴネラン; ラン科. 〔～木〕植 アオキ. 〔～沙〕地 サンゴ砂. 〔～蛇〕動 サンゴヘビ. 〔～树〕1)植 サンゴジュ. 2)動 キサンゴ. エダサンゴ. 〔～藤〕植 アサヒカズラ; タデ科. 〔～樱〕植 タマサンゴ. 〔～岩〕地 サンゴ岩. 〔～藻〕植 サンゴモ. 〔～针〕サンゴのブローチ. 〔～

S

珠〕サンゴ珠.〔～状猴头菌〕クマガシラ.
〔珊珊〕shānshān〔擬〕① ㊙ 木の枝が風に吹かれて出すざわざわという音. ② ㊖ 帯の飾り玉が触れ合う音.〈銮佩～渐近〉鈴と玉飾りの音が次第に近づいて来た;(《古今·13》).〔形〕露のしずくが透き通って美しいさま.

[栅㊁](柵)

shān ☞〔註釈〕. // ㊀ zhà

〔栅电极〕shāndiànjí〔名〕㊇ ゲート電極.
〔栅极〕shānjí〔名〕㊇ 抑制グリッド. グリッド. 格子.〔～槽路〕グリッド·タンク.〔～电池〕格子電池.〔～电路〕格子回路.〔～电容〕格子容量.〔～电位〕グリッド·ポテンシャル.〔～电压〕格子電圧.〔～电源〕C電源.〔～电阻〕格子抵抗.〔～放射〕グリッド·エミッション.〔～感应〕グリッド誘導.〔～回线〕グリッド帰路.〔～检波〕格子整流.〔～控制〕グリッド制御.〔～调制〕格子変調.〔～引出线〕グリッド·リード.〔～注频〕グリッド·インジェクション. ☞'栅极 zhàjí'
〔栅流〕shānliú〔形〕㊇ 格子電流(の). グリッド電流(の);〔不完〕.〔～失真〕格子電流歪み.〔～调制〕グリッド電流変調.〔～限制〕グリッド制限.
〔栅漏〕shānlòu〔形〕㊇ 漏れ格子(の). グリッド·リーク(の);〔不完〕.〔～检波〕漏れ格子検波.〔～偏压〕グリッド·リーク·バイアス.
〔栅路电感〕shānlù diàngǎn〔連〕㊇ グリッド·インダクタンス.
〔栅帽〕shānmào〔名〕㊇ グリッド·キャップ.
〔栅偏压〕shānpiānyā〔名〕㊇ グリッド·バイアス.
〔栅压飘移〕shānyā piāoyí〔連〕㊇ グリッド·スイング.
〔栅阻抗〕shānzǔkàng〔名〕㊇ グリッド·インピダンス.

[舢]

shān〔舢板〕〔舢舨〕(shānbǎn)='三板'〔名〕1) サンパン. はしけ;渡しや、小運送に使う櫓ろこぎの小舟. 近海あるいは河川で櫓を使ってこぐ小船で、普通2, 3人しか乗れない.〈他就是摇这～的〉彼がこのサンパンをこいでいた人だ.〈～在江中划去又划来〉小舟は川の中を行ったり来たりしている.〈三个人余兴未尽, 又驾着～浪游去了〉3人は興趣の余韻がまだ残っていて、またサンパンを操ってあてもなくこいで行った. 2) カッター;大型の手漕ぎボート.

[痁]

shān おこり. ='疟疾'

[扇㊁](①③搧)

shān ①〔動〕あおぐ. うちわであおいで風を起こさせる.〈用扇子～〉扇であおぐ.〈天气太热, 大家都在～扇子〉暑いので、みんな扇子を使っている.〈自己先坐下来, 一面动手～扇子, …〉まず自分が腰をおろし、扇子を使いながら、….〈她有时还对伛偻在竹箱的梅女士～两下〉彼女は時々さらにタケの行李こうの上に背をまるくして座っている梅女史を、ちょっとあおいだりしている. ② 扇動する.〈～起风潮〉扇動して騒ぎを引き起こさせる. ③〔動〕㊄(横っ面を)殴る. 横っ面をはる. 手でほおを打つ. 手のひらで殴る;〔北京〕,〔四川〕,〔東北〕, 又㊖.〈再闹, ～你!〉もう一度おまえの横っ面を殴ってやる.〈～一个耳刮子〉びんたを一つくれる.〈～了我两耳光〉私に平手打ちを二発くわせた.〈李师傅实在忍无可忍, ～了工头两个嘴巴〉李親方は我慢の限界を超えて、職長のほおを二つはった. ④〔動〕㊄ 小鼻が膨らむ、動く;〔北京〕.〈鼻子发～〉鼻が膨らむ.〈孩子发烧发得鼻子直～〉子どもが熱を出して、小鼻がずっと膨らんでいる. ⑤ 風にあたって病気になったり、皮膚が荒れたりする.〈你快住口, 你不怕风大～舌头〉おまえはしゃべるな、おまえは強風で舌がしもやけになってもいいのか.〈晚上再悄悄的送给你去, 早晚好穿, 不然风～了事大〉朝晩着るように、晩になったらこっそりあなたに届けます、そうしないと風にあたって病気になったらただ事ではすみません;(《紅樓夢·57》). // ㊀ shàn

〔扇车嘴〕shānchēzuǐ〔名〕㊄ うわさ話の好きな人. 口が軽く腹に隠しておけない人.〈真倒霉, 碰上这个～, 管保嚷的一个村子也知道了〉ついてないよ、こんなうわさ話のすきな人に出会って、間違いなく村じゅうに知れ渡ってしまう.
〔扇出〕shānchū〔動〕㊙ ファン·アウトする.〔～端数〕ファン·アウト.
〔扇打〕shāndǎ(又)shānda〔動〕(ばたばたと)振る. あおぐ.〈他们一个一个脱下衣服～, 往外～赶烟〉彼らは一人一人着物を脱ぎ、ばたばたとあおいで煙を外に出した.
〔扇荡〕shāndàng〔動〕震撼させる. 大きな動揺を与える;社会的不安や不穏をかきたてる.
〔扇动〕shāndòng〔動〕①(扇子状のものを)揺り動かす.〈～翅膀〉羽ばたきをする.〈看见宝儿的鼻翼, 已经一放一收的～〉宝児の小鼻を見ると、もう呼吸のたびにひくひくと動いていた;(《魯·吶·明》). ② 扇動する. あおりたてる. そそのかす. けしかける. ='煽动'〈～风潮〉騒ぎをあおる.〈～暴乱〉暴動をあおる.〈～派性, ～武斗, ～停工停产〉派閥性をあおりたて、武闘をそそのかし、操業停止をけしかける.〔～性〕扇動的な. 例〈～的演说〉扇動的な演説. 例〈～言论〉扇動的な論調.
〔扇鹅毛扇子〕shān émáo shànzi〔熟〕腹黒い心をもって他人を悪に誘う.
〔扇耳光〕shān ěrguāng〔連〕びんたをはる.
〔扇耳茄子〕shān ěrqiézi〔連〕㊄ びんたをくらわす. 横っ面を殴る. ='打耳光'〈并且多次被大流氓～与烟头烫后脑勺〉しかも何度もごろつきの大将にびんたをくらわされ、たばこの先を後頭部に押しつけられた.
〔扇风〕shānfēng〔動〕① あおりたてる. 扇動する.〔～点火〕〔成〕風をあおいで火をつける. ㊙ 人をたきつける. 人をたきつけて事件を起こさせる. ='煽风点火' 例〈到处～造谣惑众〉各所で人を扇動しデマをとばし人を惑わす. ②(shān, fēng) あおぐ. 送風する.〔～耳〕(猪八戒のように)大きく前にかぶさった耳. 耳たぶがとても大きく、ほぼ両側(前方)に向けてぱっと出ている. 例〈那双～, 像假的, 或者像唯恐听不清声音而极力乍开〉その耳たぶが大きく前方にぱっと突き出た耳はまるで作り物のように、あるいはひたすら声がはっきり聞こえないのを恐れるように、力を込めてぱっと開いていた.〔～机〕㊙ 送風機. ファン. 換気扇風機.
〔扇干(了)〕shāngān(le)〔動〕扇であおいで乾かす.
〔扇构〕shāngòu〔動〕㊙ 扇動し陥れる.
〔扇乎〕shānhu〔動〕薄片状のものが、左右または上下に揺れ動く. 扇子の動くようすの形容. ='忽扇'〈那撇着脚, 像一对蒲扇在地上～的, 无疑的是刚由乡间上来的新手〉足を跳ね上げてうちわで地面をばたばたあおぐようなのは、たいてい田舎から出て来たばかりの新米である.
〔扇忽〕shānhu〔動〕①(扇子などを)ばたばたあおぐ. ② 扇動する. そそのかす. ③ ㊄ 揺れ動く;〔東北〕.〈妳看那两支～～的大猪耳朵, 就知道是大秧猪了〉あの二つのゆらゆらと揺れている大きなブタの耳を見れば、それが種ブタだとわかる.
〔扇火〕shānhuǒ〔動〕火をあおぐ. 火を起こす.〈只顾在茶局子内～〉ただ茶屋の奥で火を起こすことに専念するばかり;(《金瓶梅·2》).
〔扇惑〕shānhuò〔動〕おだて惑わす. あおり迷わす. おだてて誘い込む. ='煽惑'〈～人心〉人心をあおり惑わす.〈从旁～〉そばからそそのかす.
〔扇冷风〕shān lěngfēng ='吹冷风'
〔扇凉翅儿〕shān liángchìr〔熟〕悠々自適していること. 手をこまねいて傍観していること.
〔扇入〕shānrù〔動〕㊙ ファン·インする
〔扇哨儿〕shān shàor〔熟〕ほらを吹く. ='吹牛', '说大话'〈那小子就会～, 他哪样事儿也没办成过〉あの若者はほらを吹くことができるだけで、彼にどんなことをさせてもできたためしがない.
〔扇小扇子〕shān xiǎoshànzi〔熟〕㊄ かげで悪巧みを働きかける;㊫.
〔扇扬〕shānyáng〔動〕㊙ ① 言い広める. 宣伝する. ② 扇動する.
〔扇摇〕shānyáo〔動〕扇動する.
〔扇阴风〕shān yīnfēng〔熟〕陰風をあおる. 怪しげな空気を作る.
〔扇诱〕shānyòu ='扇惑'
〔扇着〕shānzhe〔動〕('一边儿～', '靠边儿～'として)あっち行ってろ. 遠くへ行っていろ;人を遠ざけたり、斥責する際に用いる.
〔扇枕温被〕shān zhěn wēn bèi〔成〕親に孝養をつくすたとえ;東漢の人、黄香はきわめて親孝行で、夏は親の枕元であおいで涼を送り、冬は自分の体温で夜具を暖めて親を寝かせたという;(《初拍·13》).

[笘]

shān 古代、子どもが字を書く練習をした竹片. ='竹笘'

[葥㊁]

shān 草を刈り取る. // ㊀ jiàn

[埏]

shān ① 水で土をこねる.〈～埴〉(·zhí) 泥を水でこねる. ② 奪い取る. 獲得する. ③ 延びる.

[脠]

shān 生肉をペースト状にしたもの. ひき肉.

[掺㊂](摻)

shān(又)xiān〔掺掺〕(shānshān)〔形〕女性の手の繊細なさま. // ㊀ càn, ㊁ chān, ㊃ shǎn

[幓](幓)

shān ① 旗につけた吹き流し. ②〔幓头〕(shāntóu)〔名〕髪の毛を束ねる布きれ.

[痈]

shān〔動〕㊄(皮膚が)冷えたり、湿気を帯びたりして、痛んだり裂けめができたりする;〔北京〕.〈～了手了〉手にあかぎれが切れた.〈刚洗完脸, 吹冷风, 爱～〉顔を洗い終わってすぐ、冷たい風にあうとよくあかぎれが切れた.

[跚](跚)

shān ①〔蹒跚〕(pánshān)〔形〕☞'蹒' ②〔跚马儿〕(shānmǎr)〔動〕㊖ ウマに乗る. ③〔跚橇〕(shānqiāo)〔動〕㊖ '高跷'を演じる.

[煽](*扇)

shān ①='扇㊁②' ② ㊖ 火をあおぐ.

〔煽茶〕shān, chá〔動〕㊄ 湯を沸かす.
〔煽动〕shāndòng〔動〕あおりたてる. 扇動する. 扇動してよくないことをさせる.(他人が悪い事をするよう)あおる.(感情·感覚などを)起こすようにしむける.〈你～了工潮〉きみは労働争議を扇動した.〈她的话语都是富有～力的〉彼女の言葉は扇動力に富んでいる.〈我们的刊物就需要这种带～性的文章〉私たちの出版物はこの種の扇動性を帯びた文章を必要としている.〈周、易二君以～罢课、侮慢师长的罪名, 又遭斥退了〉周と易の二人は扇動して授業をボイコ

ットし、また教師を侮辱したとの罪で、また退学させられてしまった.

〔煽风点火〕 shān fēng diǎn huǒ ＝'扇风点火'. ☞'扇风①'

〔煽惑〕 shānhuò 〔動〕(他人が悪い事をするよう)あおり惑わす、そそのかす、扇動する. 〈有人在那里鼓动～〉だれかがそこで扇動し惑わせている. 〈他的感情极容易激动, 就像一个粗人受人家几句～便马上敢去动武打架那样〉彼の感情は興奮しやすく、人にそそのかされるとすぐに武力に訴えてけんかする慌て者みたいなものだ.

〔煽石〕 shānshí 〔名〕(鉱)天然コークス.

〔煽起〕 shānqǐ 〔動〕あおいで火を起こす.

〔煽扬〕 shānyáng 〔動〕あおる. 扇動する. かきたてる. 〈～热情〉情熱をかきたてる.

〔煽妖〕 shānyāo (書)＝'煽惑'

〔煽诱〕 shānyòu 〔動〕おだてて誘う. 扇動する. 〈范汝为～饥民, 据城为叛〉范汝為は飢民を扇動し、城を本拠に反乱を起こしました; (《警世·12》).

[潸](澘)

shān 涙を流すさま. 涙の流れるさま.

〔潸泣〕 shānqì 〔動〕(書)涙ぐんだ. 涙を催させる. 悲しい.

〔潸然〕 shānrán 〔形〕(書)涙を流すようす. 〔～泪下〕さめざめと泣く. (例)〈大军正在组成, 然而, 一个出色的指挥员却过早的离开了我们, 怎能不使人～呢!〉大軍を編成中であるというのに優れた指揮官があまりにも早く亡くなり、涙を流さない者はいなかった. (例)〈歌之数回, 不觉～〉歌うこと数回、思わず落涙した; (《二拍·27》). (例)〈多人并力拆下铜人来, 只见铜人眼中～〉大勢が力を合わせて銅像をひきおろすと、銅像の目からはらはらと涙が落ちた; (《三國·105》).

〔潸潸〕 shānshān 〔形〕(書)涙のとまらないさま. 〈我也禁不住眼泪～的〉私も涙が流れるのを抑えることができなかった. 〈长叹一声, ～泪下〉深い嘆きの声とともに、とめどなく涙が落ちた; (《醒世·19》). 〈泪雨～洒满衣〉涙の雨はとめどなく流れ、着ているものもすっかりぬれてしまいます; (《清平·風月相思》).

[膻](羶、羴)

shān 生臭いにおい; ヒツジの肉のようなにおい.

〔膻气〕 shānqì 〔名〕生臭いにおい. 羊肉臭.

〔膻味(ル)〕 shānwèi(r) 〔名〕(ヒツジの肉のような)生臭いにおい、羊肉臭.

〔膻心〕 shānxīn 〔名〕(書)欲心.

〔膻腥〕 shānxīng 〔形〕羊肉くさい.

〔膻行〕 shānxíng 〔名〕(書)人々が仰ぎ慕う行為.

[煔㊁]

shán ぱっと光り輝くさま. // ㊀ yàn

[闪]

shǎn ①〔名〕稲妻. 〈打～〉稲妻が光る. ②〔動〕光がぱっと輝く. 明滅する. 〈灯光一～〉明かりがぱっと光る. 〈～得眼发花〉きらきらして目がくらむ. ③〔動〕身をかわす. よける. 〈～在树后〉木の陰にさっと身を隠す. 〈人往两旁一～, …〉人々は両側にさっと身をよけて、…. 〈恰好小孙押司正～在他家〉ちょうど小孫押司は彼の家に隠れているところだった; (《警世·13》). ④〔動〕体が揺れる. たたらを踏む. から足を踏む. 〈他脚下一滑, ～了～, 跌下水去〉彼はつるんと滑ったかと思うと、2, 3度たたらを踏んで、川の中へ落ちた. ⑤〔動〕筋を違える. 〈～了腰〉腰の筋を違えた. 〈任从娘子打, 只怕娘子～了手〉女に打つに任せたが、女の手が痛くなるのを心配した; (《水滸·45》). ⑥〔動〕しくじる. 失敗する. 手抜かる. ⑦('～得'として結果を表し)…ということになる. ☞ 語彙. ⑧〔動〕(方)ほうり出す. 見捨てる. 一人ぼっちにする. 〈他就能没良心把你～了?〉あんたを見捨てるなんてひどいことが彼にできますか. 〈只是把母亲～的太惨了!〉ただ母親をほっぽり出しているのはあまりにもかわいそうだ. 〈他死了, ～下老太太一个人〉彼が死んで、おばあさんひとりが残された. 〈到如今～了老母, 抛却妻子, 不能见面〉今に至るまで、老母と妻をほったらかして会えずにいます; (《三俠·5》). 〈把我们俱～在这里, 望你诚如饥渴!〉我々を置き去りにして、まったくどんなにお待ちしたか知れません; (《西遊·2》). 〈干～我这老业身躯〉むざむざこの老いた業ある体を捨てておく; (《元曲·蝴蝶夢·2》). ⑨突然現れる. (考えなどが)ぱっとひらめく. 〈黑夜里～出一个影子〉暗闇の中から突然人間の影が現れてきた. 〈忽然～出一个主意〉突然一つの方法が浮かんだ. ⑩〔形〕(方)(壁が)傾斜している; 北京. 〈墙～得挺厉害〉塀がひどく傾いている. 〈这个院墙有点ル望外～〉この庭塀はいくらか外に傾いている. ⑪〔動〕(方)(細長いものを上下左右に)揺り動かす; 四川. 〈～着扁担, 走得并不怎么吃力〉天びん棒を揺らしつつ歩くのに何の苦労もない. ⑫(方)皮膚が寒さのために乾いて裂ける. 〈～了脸〉顔が荒れる. ⑬〔形〕(方)しなっているさま; 四川. 〈扁担乘不起这么重的东西, 你看～得好凶〉天びん棒はこんな重いもの載せられない、ほら、重さでえらく曲がっている. ⑭〔名〕姓.

〔闪板〕 shǎn, bǎn 〔動〕(方)途中で休む; 四川. 〈每天从早六点至晚上九点全天营业, 中间不～〉毎日朝6時から夜9時まで中間に休みもない.

〔闪避〕 shǎnbì 〔動〕さっと身をかわす. 〈迎面冲来一个人, 我来不及～就撞上了〉正面から人が突進してきて、私はかわしきれずに衝突した.

〔闪变〕 shǎnbiàn 〔名〕(電)交照. ちらつき. 〔～法〕ちらつき法. 〔～效应〕ちらつき効果.

〔闪不知〕 shǎnbùzhī 〔動〕さっと. あっというまに. 〈携起锡蜡台, ～顺手飞去〉スズのろうそく台を手にすると、さっとその手で投げつけた.

〔闪长岩〕 shǎnchángyán 〔名〕(地)せん緑岩.

〔闪挫〕 shǎncuò 〔動〕くじく. 筋を違える. ねんざする.

〔闪错〕 shǎncuo 〔名〕(方)(意外な)失敗, やり損ない, 誤り. ＝'闪失①'; (旧). 〈一旦要有个～怎么办?〉一たび誤りが生じたらどうしますか.

〔闪道〕 shǎn, dào 〔動〕(方)道をあける. 〈～!～!〉どいた、どいた. 〔名〕(shǎndào) (気)チャンネル.

〔闪得〕 shǎnde 〔動〕ある結果になる. 結果として…が残る; (近). ＝'落得' 〈你盘算两面都好, ～两面都误了〉きみは双方ともよくしようともくろんで、双方ともしくじってしまった. 〈把我～来进退两难〉揚げ句の果てに、私は進退きわまる羽目に陥りました; (《兒女·39》). 〈～我如今上天无路, 人地无门〉私は今やこの世に身の置きどころもなくなってしまった; (《水滸·34》).

〔闪灯电键〕 shǎndēng diànjiàn 〔連〕(電)点滅電鍵.

〔闪点〕 shǎndiǎn 〔名〕(化)フラッシュ・ポイント. 引火点.

〔闪电〕 shǎn, diàn 〔動〕①稲妻が光る. 〈～一闪〉稲妻がぴかりと光る. ②(方)ぴかぴか光る; (近). 〔名〕(shǎndiàn) ①稲妻. 稲光. 電光. 雷光. 〈划过了几道～〉何本かの稲妻が走った. 〔～放电〕(気)電光放電. 〔～检测器〕(気)雷光検知器. 〔～娘娘〕雷神; 稲妻を発する雷神. 〔～无雷声, 雷雨不来临〕(諺)真夏か初秋の夕方、稲妻が見えても雷の音のしないときは、雷雨はやって来ない. 〔～影里存身〕(諺)暮らしが安定せず、いい生活がいつでも失われる可能性がある. ②すばやいことに例える. 〔～式攻击〕(体)光攻撃; バレーボール. 〔～式结婚〕スピード結婚. 電撃結婚. 〔～战〕奇襲戦. 電撃戦. 〔～政策〕(内政・外交面における)迅速かつにわかに行われる政策.

〔闪动〕 shǎndòng 〔動〕ひらめく. きらめく. 〈灯火～〉ともしびがゆらめく. 〈远处有个人影～〉遠くに人影がちらちらしている. 〈群星～〉多くの星がまたたいている.

〔闪缎〕 shǎnduàn 〔名〕光沢のある絹のこと. 繻子の一種; 縦糸と横糸を色違いに織り、光沢がある.

〔闪躲〕 shǎnduǒ 〔動〕よける. 避ける. (例)〔～不开〕(余地がなく)よけきれない.

〔闪风〕 shǎnfēng 〔動〕(白)風邪をひく. 〈闪了风〉同上.

〔闪罐〕 shǎnguàn 〔名〕'火罐(ル)'の類.

〔闪光〕 shǎnguāng 〔名〕①閃光. きらめき. 〔～布〕見ようによって色の変わる布. 〔～烧伤〕(軍)閃光やけど. ＝'光辐射灼伤' 〔～须霉〕(微)ヒゲカビ. 〔～侦察〕(軍)火光偵察. ②(機)閃光. 点滅. スパーク. フラッシュ. 〔～玻璃〕アクチニック・ガラス. 〔～灯〕 1)フラッシング・ライト・フォト・フラッシュ. フラッシュ. 2)主要部分を岸辺や水面に装置し、特定の信号を発する灯火標識. 〔～灯泡〕閃光電球. 〔～对焊〕火花突き合わせ溶接. フラッシュ溶接. 〔一机〕火花突き合わせ溶接機. 〔～放电管〕ストロボ. 〔～管〕閃光放電管. 〔～继电管〕グリム継電管. 〔～屏〕まぶしさ除け. 〔～谱〕(物)フラッシュ・スペクトル. 〔～曝光〕(印)フラッシュ露出. 〔～器〕点滅器. ストロボ. ＝'闪烁器' 〔～信号〕 1)閃光信号. 点滅信号. 2)(車)ブリンカー. 〔～仪〕ストロボスコープ. 〔動〕(shǎn, guāng) (ぱっと)光り輝く. きらめく. 〈～的语言〉輝く言葉. 〈几盏电石灯星星子似地在黑暗的街中～〉ガス灯が、星のように真っ暗な街の中できらめいている. 〈在那树丛里, 还留得有偶尔～的露珠, 就像在雾夜中耀眼的星星一样〉その木の茂みには時々光る露の玉がまだ残っていて、霧の夜にきらめく星のようであった.

〔闪过〕 shǎnguò 〔動〕(敵の攻撃などを)かわす.

〔闪弧〕 shǎnhú 〔名〕(機)閃弧. 〔～阻挡板〕閃火隔壁.

〔闪忽〕 shǎnhu ＝'忽闪'

〔闪花〕 shǎnhuā 〔動〕(光の刺激で)目がくらむ. 〈金钱～了祥子的眼睛〉金は祥子の目をくらませた.

〔闪晃〕 shǎnhuǎng 〔名〕(気)陽炎.

〔闪回〕 shǎnhuí 〔名〕(劇)フラッシュ・バック. 〔動〕(過去のことが)一瞬頭にひらめく, ふと思い出す. 〈脑子里～着老朋友的笑脸〉頭に親友の笑い顔をふと思い起こしていた.

〔闪火〕 shǎn, huǒ 〔動〕(方)(物を煮る時)中途で火力が不足したり、火が消えたりする. (喩)力が緩む; 四川. 〈前头要上坡了, 大家鼓点劲, 闪不得火哟〉これから先は登りだから、みなファイトを出して、力を抜くわけにはいかない.

〔闪击〕 shǎnjī 〔動〕電撃・稲妻のように急激に敵を攻撃する. 〔名〕①電撃. 奇襲攻撃. 〔～战〕電撃戦. 電撃作戦. (例)〈给他个～, 让他措手不及〉不意の攻撃をかけて、彼に手を打てなくする. 〔～战术〕電撃戦術. ②(機)ストライク.

〔闪开〕 shǎn, kāi 〔動〕避け離れる. よける. 〈他迅速地给飞奔过来的马车～了道路〉彼は素早く突進してくる馬車をよけた. 〈你们两个～〉あんたたちどいておくれよ; (《兒女·4》).

〔闪开眼〕 shǎnkāi yǎn 〔連〕(白)目を見開く. 〈阎待诏吃一惊, 猛～, …〉閻親方は驚いて、急に目を開けると、…; (《古今·15》). 〈～看〉目

S

を開けて見る；(《水滸·8》).

[闪(了)风] shǎn(le) fēng [動] (寒風に吹かれて)体の節々が痛くなる病にかかる.〈晴雯方才又闪了风,着了气,反觉更不好了〉晴雯は今し方寒風に吹かれ体を悪くし,かえってさらにまずいことになったと感じた；(《紅樓夢·52》).

[闪力] shǎn, lì [動] ⓐ 腰の筋を違える. ＝'闪腰'〈想是刚才闪了力了〉ひょっとしてさっき腰の筋を違えたのかもしれない；(《官場·5》).

[闪亮] shǎnliàng [動] きらめく. ぱっと明るくなる. ⓑ〈~的泪珠〉きらりと光る涙.〈手里都端着枪,枪上安着~的刺刀〉手にはみな銃剣のついた銃を構えている.〈到了岔道口,那天才东方~〉わかれ道に来ると東の空がやっと白んできた；(《兒女·10》).

[闪亮儿] shǎnliàngr [名] ⑤ 黎明. 明け方. [動] ＝'闪亮'

[闪鳞蛇] shǎnlínshé [名] サンビームヘビ.

[闪路] shǎnlù [動] 道をよける.

[闪露] shǎnlù [動] ぱっとあらわになる.〈脸上曾为我们的将来~着不安〉顔に私たちの将来を案じる表情がちらりと現れていた.

[闪绿岩] shǎnlǜyán [名] ⓗ せん緑岩.

[闪络] shǎnluò [名] ① ⓔ オーバー·フラッシュ. フラッシュ·オーバー.[~长度]＝'电弧长度' ② ⓔ アーク·オーバー.

[闪面(儿)] shǎn, miàn(r) [動] 顔を出す. 顔をちらつかせる.〈从那以后,他再也不~了〉そのときから,彼はもう顔を出さなくなった.

[闪目] shǎnmù [動] きらっと目を輝かせる.〈~一看〉目を光らせさっと見る；(《兒女·首回》).

[闪肭] shǎnnà [動] 筋を違える. 肉ばなれする.〈原来时迁故把些绢帛扎缚了腿,只做~了脚〉もともと時遷はわざと絹布でももをしばり,足をくじいたように見せかけていた；(《水滸·56》).

[闪粘儿] shǎnniánr [動] ⑤ ① 粘着性を失う；北京.〈这膏药一~就贴不住了〉この膏薬はちょっと粘着性を失うとすぐくっつかなくなる. ② ほかの人と距離をつくる；北京.〈大伙儿一块儿走,你别~呀!〉みな一緒に歩きなさい,ほかの人と距離をあけてはだめだよ.

[闪念] shǎnniàn [動] (考えが)ひらめく. [名] ふとひらめいた考え.

[闪燃点] shǎnrándiǎn [名] ⓒ 引火点.

[闪让] shǎnràng [動] さっと避ける.〈生怕弄脏了衣服,连忙朝后~〉衣服を汚してはたまらないと,慌てて後ろに身を避けた.

[闪色] shǎnsè [名] 玉虫色.

[闪闪] shǎnshǎn [形] ① (光が)きらきらときらめくさま.〈~的红星〉きらめく赤い星.〈正门上面悬挂着一枚红五星,在阳光照耀下,~发光〉正門の上部に赤い五つの星が掲げてあり,太陽の光に照り輝いてきらきら光っている.[~不熄]消えずに輝いている. ⓜ〈电灯~〉明かりが輝いている. ② 揺れ動くさま.

[闪闪儿] shǎnshǎnr [動] ⓒ よける.〈娘每~〉奥さま方どいてください；(《金瓶梅·58》).

[闪射] shǎnshè [動] 光を放つ. 光をぱっとあてる.

[闪身(儿)] shǎn, shēn(r) [動] ① さっと身を翻す.〈皇甫殿直扯住行者,闪那身已在山门一壁〉皇甫殿直は行者を引き止めて,山門の壁ぎわに身を隠した；(《清平·簡貼》). ② さっと体を横にする.〈~进门〉さっと体を横にして入り口を入る.

[闪失] shǎnshī [名] ① (意外な)損失,手落ち,失態,間違い,誤り,落ち度,事故.〈有~没有?〉事故はないか.〈我们来给你当护兵卫队,走到哪里,保险没~〉我々はあなたの護衛隊になってあげる,どこへ行っても絶対間違いが起こらない.〈怕路上有~,…〉道中間違いがあってはと考え,…；(《紅樓夢·53》). ② いざこざ. もめごと.

[闪石] shǎnshí [名] 閃石. ＝'角闪石'

[闪烁] shǎnshuò [動] ① (光が)輝く,きらめく,ちらちら光る,ひらめく. ⓑ〈雷电~〉稲妻がひらめく.〈~发光〉ぴかっと光る.〈江面上隐约~着夜航船的灯光〉川面には夜間航行の船の灯がかすかにきらめいている.〈她的眼中~着刚毅的光芒〉彼女の目の中には力強い光が輝いている.〈空气中一切的~都是她的眼睛〉空気中のいっさいのきらめきがすべて彼女の瞳である.〈在好些地方有亮眼睛似的星星在~〉あちらでもこちらでもまるで輝く目のような星がきらめいている.〈在太阳下,那点点水泡似的蒙古包,~着白光〉太陽の下でその点々と散らばっている水泡のようなパオは白くきらめいている.〈闪闪烁烁射出惨黄的灯光〉黄色い電灯の光をちらちらと放っている.〈在微弱的灯光下,也可以看见那两条浓眉,和~的眼光〉弱い明かりの下でも,二すじの濃いまゆと輝くきらきらした目を見ることができた.〈经常是梦向天上飞去,一直到金光~中,终于大叫而醒〉夢の中でいつも(彼は)天に向かって,飛んでいき,そのままきらめく光の中に入り,ついに大声をあげて目覚めたのである.〈景公大惊,见云雾中火块~,戏于水面〉景公は大いに驚き,見ると霧の中で火の塊がちらちらと水面を徘徊しています；(《古今·25》). ② ⓑ (言葉を)はぐらかす. 真実をのぞかせたり隠したりする. ⓑ〈他闪闪烁烁,不做肯定答复〉彼は言葉をはぐらかして,はっきりした返答をしない.[~其词][~其辞][成]言葉をはぐらかす. 言葉を濁す. ③ (態度を)あやふやにする,あいまいにする. ⓑ〈张女士太~的神情,屡次格住了梅女士这种蓄意已久的慷慨的友谊〉張女史のひどく定まらない態度が,梅女史が以前から心に温めていた惜しみない友情を幾度となく阻んだ. [名] ⓦ シンチレーション. 閃光.[~灯]閃光ランプ.[~分析]ⓔ 閃光分析.[~辐射仪]シンチレーション放射線測定器. シンチレーション·カウンター.[~计]シンチロメーター.[~计数管]シンチレーション·カウンター.[~镜]スピンサリスコープ.[~屏]シンチレーション·スクリーン.[~谱仪]シンチレーション分析器.[~器] 1)フラッシャー. 2)シンチレータ.

[闪逃] shǎntáo [動] 避ける. 逃げる.〈便是那吒也难~〉那吒でも逃げられない；(《劉知遠》).

[闪铜铅矿] shǎntóngqiānkuàng [名] ⓚ アリソン石.

[闪腿] shǎntuǐ [動] (力を入れすぎて)足の筋を違える,足をくじく,足に傷を受け痛む.

[闪下] shǎnxià [動] 捨てる. 投げ捨てる. 放棄する. ひとりぼっちにする. 置き去りにする.〈他一~家妻小,自个儿逍遥去了〉彼は妻子を捨て,ひとり気のむくままに過ごした.

[闪现] shǎnxiàn [動] ぱっと現れる. 突如出現する. ひらめく. 現出する. 呈する. 浮かぶ. 現す.〈黑暗中~出亮晶晶的火花〉暗黒の中に明るい火花がぱっと現れた.〈远处一点灯火不断地~着〉はるかかなたに明かりがひとつ絶え間なくちらついている.〈时时在他面前~出来〉時どき彼の目の前にひょっこり顔を出す.〈过去的事,一件一件(地)又~在他的眼前〉過去の出来事が一つ一つまた彼の目の前をよぎる.〈盛暑的夜晚,繁乱的星空不时有流星~〉真夏の夜,星がたくさん散らばっている空にたびたびきらりと流星が現れる.[名] ⓦ フラッシュ.

[闪锌矿] shǎnxīnkuàng [名] ① ⓚ 黒色閃亜鉛鉱. スファレライト. ② ⓚ 閃亜鉛鉱.

[闪岩] shǎnyán [名] ⓗ 角閃石.

[闪眼] shǎn, yǎn [動] ① 光で目がくらむ. ＝'晃眼'〈阳光照得很厉害;没敢抬头看太阳在哪里,只觉得到处都~〉太陽はひどく照りつけていて,太陽がどこにあるかを頭をあげてあえて見ようとはしない,ただいたるところまぶしく感じるだけである. ② まばたきをする.〈她不~地立在窗前石阶上,…〉彼女はまばたきもせず,窓の前の石段に立って,…. ③ ⓒ 目を開く.〈卢俊义~看〉盧俊義は目を開けて見た；(《水滸·62》). [副](shǎnyǎn) すばやく.〈~看去,那姑娘水红褂子海昌蓝裤,一条长辫子在胸前搭着,半遮着的脸,一只大眼睛在头发帘后面扑闪扑闪〉すばやく見ると,その娘はとき色の上着にハイドコンブルーのズボン,一本の長いおさげが胸のところにかかり,半分隠れた顔に一対の大きな瞳が垂れた前髪のかげできらきらしていた. [名](shǎnyǎn) (川や湖の)結氷が不十分なところ. 氷の薄いところ.〈小心冰上的~!〉氷の薄いところに注意しなさい.

[闪腰] shǎn yāo [連] 腰の筋を違える. ぎっくり腰になる.〈闪了腰〉腰をくじいた. [動](shǎnyāo) すばやく腰を引き避ける.〈儿子朝后打个~,把头扭到一边去〉息子は後ろへむけて,ぱっと腰を引き,頭を片方へひねった.

[闪腰杆] shǎnyāogǎn [名] ⑤ ① 背骨が曲がった腰；四川.〈身子坐正嘛,谨防成~哈〉体をのばして座りなさい,背骨が曲がらないように. ② 中ほどが曲がった細長い物を指す；四川.〈这根扦担是个~,不好挑东西〉この'扦担'は曲がっているので,ものを担ぎにくい.

[闪耀] shǎnyào ＝'闪烁[動]①'〈天空~的星〉空にきらめく星.〈塔顶~着金光〉塔のてっぺんがぴかぴかと光っている.〈她挥动着她的手臂,红色假珠子的手镯随着~〉彼女は腕を振っており,赤いイミテーション·パールの腕輪がそれにつれて輝いた.

[闪熠] shǎnyì ⓑ ＝'闪耀'

[闪映] shǎnyìng [動] きらきら映える.〈碧波~〉青いさざ波がきらきらと波打つ.〈雷电忽明忽暗,~着岗哨的身影〉稲妻がぴかっと光るたびに歩哨の影がちらっと現れる.

[闪悠悠(的)] shǎnyōuyōu(de) [形] ⑤ 揺れ動くさま；四川.〈把竹竿儿握在手里,在半空中晃动着,~的〉タケ竿を手に,ゆらゆらと空で揺らしている.

[闪展腾挪] shǎn zhǎn téng nuó [成] ① 相手の突きやけり,武器などを避けて身をかわすこと；武術用語. ⓗ 避けてばかりいて,近づこうとしないこと；(《兒女·37》). ② やりくり算段する.

[闪着] shǎnzhao [動] ⑤ 汗をかいて風邪をひく；東北.〈孩子头上是汗,你就往外抱,看~怎么办?〉子どもが顔にいっぱい汗をかいているのに,あんたは抱いて外に出て,風邪をひいたらどうします. ☞ 次項

[闪着] shǎnzhe [動] ⑤ 風邪をひく；北京.〈别脱,看~!〉脱ぐな,風邪をひくよ. ☞ 前項

[闪蒸] shǎnzhēng [名] ⓒ フラッシュ.[~鼓] ⓒ フラッシュ·ドラム.[~塔] ⓒ フラッシュ·カラム.

[闪赚] shǎnzhuàn [動] ⓒ ① 振り捨てる.〈今日倒~了我〉今度は逆に私を振り捨てた；(《金瓶梅·99》). ② だます. からかう.

[闪灼] shǎn zhuó ＝'闪耀'〈他双眼~着〉彼の両眼はきらきら輝いている.〈灯光~〉ともしびがきらきら光る.[~光华][成]きらきらと明るい輝き. 輝き揺れ動いているようす.[~文章][成]模様がまじり合って輝くばかりに美しいさま；'文章'は模様が華やいでいるさま；(《紅樓夢·5》).

S

〔闪族〕 Shǎnzú 〔名〕セム族. ＝'塞姆族'

［掺(四)］（摻） shǎn 持つ. 取る. 握る. <～手>（-shǒu）手を取る. 握る. // (一) càn, (二) chān, (三) shān

［陕］（陝） shǎn ①陕西省. <～甘宁>陝西省·甘粛省·寧夏回族自治区の略称. ②〔名〕姓.

〔陕帮〕 shǎnbāng 〔名〕(方)四川に来て商売する陝西人；[四川]. <～开皮货铺>陝西人が皮革商店をひらく.

〔陕北〕 Shǎnběi 〔名〕(略)陝西省北部. ＝'陕西省北部地区' 〔～三宝〕陝西省北部の三つの宝；羊毛·食塩·甘草をいう. 〔～四件宝〕陝西省北部の四つの宝；'米脂婆娘'〔米脂の美しい婦女〕·'绥德汉'〔綏徳の健全な男子〕·'清涧石版'〔清澗の石版〕·'安定炭'〔安定の石炭〕をいう.

〔陕府铁牛〕 Shǎnfǔ tiěniú 〔熟〕陝州にある鉄製の巨大なウシ；黄河を守護するという不動の例に用いる.

〔陕牧〕 Shǎnmù 〔名〕(書)陝州の'都督'〔長官〕をいう.

〔陕西梆子〕 Shǎnxī bāngzi 〔連〕☞'秦腔'

［睒］ shǎn 〔動〕まばたきする. まばたく. ＝'睒' <～眼>同上.

〔睒巴〕 shǎnba 〔動〕(方)まばたきする；[河南]. 〔～眼〕同上. 例<他～笑着小声说>彼はまばたきし笑いながら小声で言った.

〔睒眼〕 shǎn, yǎn 〔動〕☞[字解]. <那飞机飞得很快, 一～就不见了>あの飛行機はとても速くて、またたく間に姿を消した. <抬头望了望秋凉的天空, 星ㄦ在那里幽闲的～着眼>顔をあげて秋冷の空を見上げると、そこでは星たちがひっそりとまたたいていた.

［睒］ shǎn ①(光が)輝く, きらめく. ②＝'睒'

〔睒睒〕 shǎnshǎn 〔形〕(書)光がきらめくさま.

〔睒睗〕 shǎnshì 〔動〕(書)①にらみつける. ②光り輝く.

［炪］ shǎn 炎が高く上がる.

［煔］ shǎn 〔煔灼〕（shǎnzhuó）〔動〕(書)きらめく. 光がぱっと輝く.

［汕］ shàn ①〔汕汕〕（shànshàn）〔形〕(書)魚の群れが水の中で泳ぐさま. ②〔汕头〕（Shàntóu）〔名〕スワトウ；都市名, 広東省. <～绣花缎>スワトウ産の錦織サテン. ③〔動〕(白)ゆすぎ洗う. すすぐ. ＝'涮①' <那老头ㄦ把那将及二尺长的白胡子放在凉水里湃了又湃, ～了又～>老人は2'尺'もあろうかという白ひげを水につけて、ざぶざぶばしゃばしゃとやっていた；(«兒女·16»). ④〔動〕(白)だます. ぺてんにかける. <你可别认成…作成圈套ㄦ来～你的！>…, (私たちが)計略を巡らしてあなたをだましたのだと思ってはいけません；(«兒女·19»).

［疝］ shàn (医)ヘルニア. 脱腸.

〔疝带〕 shàndài 〔名〕(医)脱腸帯. ヘルニア·バンド. ＝'疝气带'

〔疝气〕 shànqì 〔名〕(中医)ヘルニア；とくに脱腸. ＝'小肠串气' 〔～带〕ヘルニア·バンド.

〔疝脱〕 shàntuō 〔名〕(医)不正常な孔口から器官や組織の一部が突出すること.

［单(二)］（單） shàn ①〔单县〕（Shànxiàn）〔名〕県名；山東省. <～人不善, 曹州人不躁>単県の人だからとて善人とは限らないし、曹州の人だからとてがさつとは限らない；'单'と'善'、'曹'と'燥'とが同音、いずれも山東省の地名. ②〔单州漏芦〕（shànzhōulòulú）〔名〕(植)ヒゴタイ. ③〔名〕姓. // (一) dān, (三) chán

［苫(二)］ shàn 〔動〕とま·むしろ·布などで覆う. <拿席～上点！>むしろで覆いをかけなさい. <腰间又～了一块大虎皮>腰に大きなトラの皮を巻きつけている；(«西遊·14»). // (一) shān

〔苫背〕 shàn, bèi 〔動〕草やむしろなどの表面に灰と泥を塗って屋根の下敷きにする.

〔苫补〕 shànbǔ 〔動〕むしろのようなもので屋根を繕う.

〔苫布〕 shànbù 〔名〕(船·車などにかける革·布の)雨覆い.

〔苫盖〕 shàngài 〔動〕覆う. かぶせる. 覆いをする. <吃剩的饭菜都不～>食べ残した御飯や料理に覆いをしない.

〔苫科子〕 shàn kēzi 〔熟〕(白)私娼と遊ぶ；'科子'は'窠子'のことで、私娼を指す.

〔苫天才〕 shàntiān cái 〔熟〕(白)天を覆う才能；優れた才能をいう.

〔苫席〕 shànxí 〔名〕ものにかぶせるむしろ；アシの茎を削ったものやコーリャンの茎などで編む.

〔苫眼铺眉〕 shàn yǎn pū méi 〔成〕もったいぶる；(«元曲·風光好·2»).

［讪］ shàn ①あざ笑う. 皮肉る. 風刺する. <～笑>同上. <有点讥～的样子>ちょっとあざ笑うようなようす. ②照れくさそうなようす. 気まり悪そうなようす. 恥ずかしそうなようす. 〔溜〕<脸上发～>照れくさそうな顔をする. <他觉得没趣, 只好～～地走开了>彼は照れくさくなって、もじもじしながらその場を離れるしかなかった. <自己～了一会子去了>しばらくきまり悪そうにしていらしてお帰りになりました；(«紅樓夢·32»). ③(白)面の皮を厚くする. <请先生休～>先生はどうか厚かましくしないでください；(«王西廂·3·2»). ④(白)愚かな. ＝'傻' ⑤腹をたてる.

〔讪谤〕 shànbàng 〔動〕中傷する. あざ笑う. 誹謗する. <历来野史, 或～君相, 或贬人妻女, …>これまでの小説は、君主や宰相をそしってみたり、他人の妻や娘をけなしてみたりで、…；(«紅樓夢·1»).

〔讪不搭(的)〕 shànbudā(de) 〔形〕気まり悪そうなさま.

〔讪筋〕 shànjīn 〔動〕(白)(怒りや恥で)顔を赤くする. <一会家难禁, 努目～>しばし耐えがたく、目を怒らせ顔を赤くした；(«元曲·對玉梳·1»).

〔讪口〕 shànkǒu 〔形〕(白)弁舌さわやかである. 歯切れがいいさま.

〔讪脸〕 shàn, liǎn 〔動〕①(方)(子どもが大人の前で)ふてぶてしくする, なれなれしくする, 厚かましくする, 甘え顔をする, にやにやする；[北京], [東北]. <你们都好好的, 不许和大婶～>おまえたちいい子にして、おばさんにいい気になって甘えるんじゃないよ. <顺ㄦ！不准和爷爷～！>順、おじいさんに甘えてはいけませんよ. <你问那～花子>あの厚かましい物請いに聞いてみなさい；(«金瓶梅·68»). ②(白)(怒りや恥ずかしさで)顔を赤くする. <他两个不和, 讪起脸来, …>この二人が仲違いして、顔を赤くしたら、…；(«元曲·金線池·1»).

〔讪骂〕 shànmà 〔動〕やたらに罵る. (相手を問わず)罵る. <大声～>大声でみだりに罵る.

〔讪皮讪脸〕 shàn pí shàn liǎn 〔成〕(方)＝'讪脸①'；[東北], 又(白). <若是员外不在眼前, 他便和他姑妈～, 百般的央告>員外がいない所では、彼はおばににやにやしながら、いろいろと頼みこむ；(«三俠·35»).

〔讪讪〕 shànshàn 〔形〕☞[字解]②. <他～地走开了>彼は気まり悪そうに離れて行った. <大家看她那～的样子, 也就不再开她的玩笑了>みんなは彼女が恥ずかしそうにしているのを見て、それ以上からかわなかった. <她～的缩了手, …>彼女はばつが悪そうに手を引っ込めて、…；(«魯·彷·祝»). <才待～ㄦ的躲开>照れくさそうにその場から逃れようとした；(«兒女·5»).

〔讪上〕 shànshàng 〔動〕(書)上位にある者をそしる.

〔讪谈子〕 shàn tánzi 〔熟〕(方)冗談を言う. からかう. ＝'散谈子', '涮谈子', '涮坛子'；[四川]. <你莫给我们老汉家～啰！>私たち老人をからかわんでくれ.

〔讪笑〕 shànxiào 〔動〕①(書)☞[字解]①. <惹人～的>人の嘲笑を招く. <她不会显露出来让人议论或～的>彼女は(愛情を)表に現して、他人の話のたねになったり、あざ笑われたりすることはなかった. ②(白)照れくさそうに笑う. <嘻嘻的～递过壶去>くすくすと照れくさそうに笑いながらやかんを渡した；(«兒女·37»).

〔讪议〕 shànyì 〔名〕(書)誹謗する意見.

〔讪语〕 shànyǔ 〔動〕(白)冗談を言う. からかう. あざ笑う. ふざける.

〔讪嘴〕 shàn, zuǐ 〔動〕(白)でたらめを言う.

［赸］ shàn (白)①面の皮を厚くする. ＝'讪' <～脸ㄦ>面の皮を厚くする. <你也～我也～>あなたも厚かましいし、私も厚かましい；(«王西廂·3·2»). ②(白)逃げる. <～撒>☞[語彙].

〔赸不答(的)〕 shànbudā(de) 〔形〕(白)気まずそうに. きまり悪そうに. <他这才～的蹭进来>彼はそれでようやく気まずそうにぐずぐずしながら入ってまいりました；(«兒女·37»).

〔赸撒〕 shànsā 〔動〕(白)逃げる. <奈何使刀的人困马乏, 欲待挣揣些英雄不如～>いかんせん刀をふるう人間もウマも疲れ果て、あらがおうとするも、英雄逃ぐるに如かず；(«董西廂·2»).

〔赸笑〕 shànxiào (白)＝'讪笑'

［剡(二)］ shàn ①〔剡溪〕（Shànxī）〔名〕川の名；浙江省曹娥江の上流. ②〔剡界岭〕（Shànjièlǐng）〔名〕地名；浙江省. ③〔名〕姓. // (一) yǎn

〔剡牍〕 shàndú 〔名〕(書)公文書のこと；'剡纸'を多く使用したことから.

〔剡藤〕 shànténg 〔名〕剡溪流域の地方に産する紙をいう；フジを用いるところから.

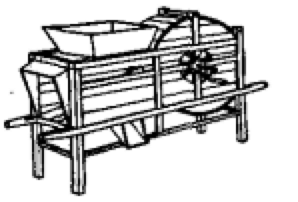
〔剡溪〕 Shànxī 〔名〕☞[字解]①. 〔～玉叶纸〕剡溪流域の地方で産する紙は白くつやがあるので玉葉紙といわれた. 例<又以～, 赋诗以谢>また剡渓の玉葉紙に詩を書いて感謝の気持ちを述べた；(«飛烟»).

〔剡县〕 Shànxiàn 〔名〕(白)浙江省の県名.

〔剡纸〕 shànzhǐ 〔名〕剡溪流域の地方に産する紙；藤紙と竹紙の2種類がある.

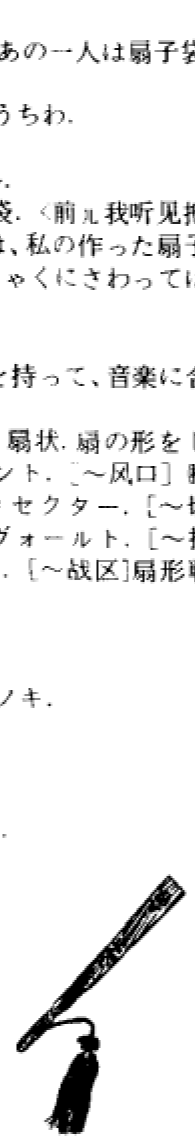
［扇(一)］ shàn ①(～子)*〔名〕扇. うちわ. <一把～子>一本の扇子. <扇(shān)～子>扇子であおぐ. <折～>扇子. <团～>うちわ. <电～>扇風機. <他扇着～子凉快着>彼は扇子を使いながら涼をとっている. <她手里拿一把纸～轻轻地摇着, …>彼女は手に持ったうちわを軽くゆらゆらさせていて、…. ②板状·片状のものを指す. <门～>門扉. <隔～>紙張り·板張りの折り畳み式の仕切壁. シャッター. ③〔量〕戸のようなものを数える. <一～门>1枚の戸. <两～窗子>2枚の窓. <一～磨>石うすの片一方の石. <两～柴门>2枚の柴の門；(«醒世·4»). ④〔量〕(白)蒸籠を数える. ⑤〔量〕(白)箱のふたの部分か底の部分を数える. <半～盒ㄦ>ふたの部分か底の部分の半分；(«二拍·3»). ⑥＝'骟' // (二) shān

〔扇贝〕 shànbèi 〔名〕(貝)ホタテガイ. イタヤガイ. シャクシガイ.



扇车（子）

［扇车(子)］shànchē(zi)〔名〕㊫唐箕とう^{み}.
［扇骨］shàngǔ〔名〕㊐扇の骨.
［扇骨木］shàngǔmù〔名〕㊪①シャクナゲ. ②カナメモチ.
［扇骨子］shàngǔzi ＝‘扇股子’〔名〕扇子の骨. 扇子の骨組み；多くはタケや木を用いている. 〈老太太要不是心疼～, 真想敲他一顿好的〉老太太はもし扇子(の骨)が惜しいと思わなかったら, 彼をたたいてやりたかった.
［扇间］shànjiān〔名〕㊦扉の向こう側. 〈见任氏戢身匿于～〉任氏が体を縮めて扉の後ろに隠れているのが目に入った；（«任氏»）.
［扇蕨］shànjué〔名〕㊪クリハラン；ウラボシ科.
［扇络子］shànlàozi〔名〕扇を入れる袋.
［扇笼］shànlóng〔名〕㊐‘馒头’〔マントウ〕や‘包子’〔パオズ〕を蒸す蒸籠.
［扇马］shànmǎ〔名〕去勢したウマ. ＝‘骟马’
［扇面(儿)］shànmiàn(r)〔名〕扇やうちわの面. 〈～上画着花鸟〉扇の面には花鳥が描かれている.
［扇面对］shànmiànduì〔名〕㊮対句法の一種；三句を対句にして作った詩.
［扇面形］shànmiànxíng〔名〕扇面形.
［扇囊］shànnáng〔名〕扇子袋. 〈那一个就解～, …〉あの一人は扇子袋を解き, …；（«紅樓夢·17»）.
［扇翣］shànshà〔名〕昔, 儀仗ぎじょうに用いた長い柄のうちわ.
［扇石］shànshí〔名〕㊗きらずみ. 扇石.
［扇穗茅］shànsuìmáo〔名〕㊪オオギボカヤ；イネ科.
［扇套子(～儿)］shàntàozi(～r)〔名〕扇子を入れる袋. 〈前儿我听见把我做的～拿着和人家比, 赌气又铰了〉一昨日, 私は, 私の作った扇子を入れる袋を他人のと比較したと聞いたので, しゃくにさわってはさみで切ってしまいました；（«紅樓夢·33»）.
［扇尾沙锥］shànwěishāzhuī〔連〕㊯タシギ.
［扇舞］shànwǔ〔名〕扇子を使った踊り. 手に扇子を持って, 音楽に合わせて踊る踊り.
［扇形］shànxíng〔名〕①㊬扇形. ［～角］扇角. ②扇状. 扇の形をした；窓など. ［～齿轮］㊭扇形歯車. クワッドラント. ［～风口］㊭扇形羽口. ［～拱］㊭リブ・アーチ. ［～面］㊳セクター. ［～切口］［～缺口］㊭扇形切欠. ［～穹顶］㊭扇形ヴォールト. ［～扫描］㊭象限測^{そく}表示. ［～蜈蚣藻］㊪コメノリ. ［～战区］扇形戦区. ［～砖］㊭扇形レンガ.
［扇页］shànyè〔名〕(書物の)とびら.
［扇叶葵］shànyèkuí〔名〕㊪ビロウ.
［扇叶露兜树］shànyè lùdōushù〔連〕㊪ビョウタコノキ.
［扇衣］shànyī〔名〕㊪スエヒロゴケ.
［扇轴儿］shànzhóur ＝‘扇肘儿’
［扇肘儿］shànzhǒur〔名〕扇のかなめ.
［扇状云芝］shànzhuàng yúnzhī〔連〕㊪ウチワタケ.
［扇坠(子·儿)］shànzhuì(zi·r)〔名〕扇の柄につける飾り. 扇につけられた垂れ飾り；先端に重りがついている.

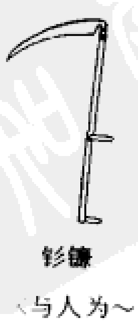


扇坠（子·儿）

［扇子］shànzi〔名〕☞〔字解〕①. ［～柄］扇の柄. 例〈周得将～敲门〉周得は扇の柄で門をたたいた；（«古今·38»）. ［～虽破, 骨子在］〔諺〕うちわは破けていても, うちわの骨は残っている. ㊗大事なものはまだ残っているたとえ. 例〈虽说咱们厂受了损失, 可～, 只要大家齐心合力, 一定能恢复生产〉我々の工場は痛手を被りはしたが, 重要な柱となるものはまだ残っているのだから, みんなで力を合わせさえすれば, きっと生産をもとに戻すことができる. ［～舞］㊜扇の舞. ［～小生］芝居の役柄の一種；常に扇子を手に持っている上品な貴公子.

［掞］shàn ①表す. 発表する. 〈～藻〉(-zǎo) 優れた文を発表する. 〈～藻飞声〉(-zǎo fēi shēng)〔成〕優れた文を発表して有名になる；（«蕭穎士·贈韋司業書»）. ②〔動〕㊄まき散らす. ＝‘撒’；〔四川〕. 〈地下～些石灰〉地面に石灰をまく. 〈伤口～点药面面〉傷口に粉薬をふりかける.

［钐㊁］(鍚) shàn〔動〕㊄‘镰刀’〔かま〕や‘钐镰’〔柄の長い大がま〕で刈る, 切る. ＝‘砍’〈～镰〉(-lián)〈～刀〉(-dāo) 長柄の大がま. 〈～草〉草を刈る. 〈～麦〉ムギを刈る. 〈行办刽子开刀～头〉首切り役人が刀を振り上げ首を切る；（«元曲·竇娥冤·3»）. ∥㊀ shān



钐镰

［谝］shàn (悪事をするよう)扇動する；‘煽’に通じる.

［善］shàn ①善良である. ↔‘恶’〈心怀不～〉腹黒い. 悪心を抱く. ②よい事. 善行. ↔‘恶’〈与人为～〉人によい事をする. ③よい. 優れた. 〈～策〉良策. 〈择～而从〉よい人を選んでその人に従う. ④仲がいい. むつまじい. 〈友～〉仲がいい. 〈相～〉親しい. ㊊よく知っている. 〈面～〉顔に見覚えがある. ⑤うまく片づける. 始末する. 〈～始～终〉始めと終わりをきちんとする. 有終の美を成す. 首尾を全うする；現在は仕事などを終わるまでよくやる, よく督励する語. ⑥うまい. 上手である；‘～于’としても用いる. 〈勇敢～战〉勇敢でよく戦う. 〈～辞令〉言葉が巧みである. 〈～丹青〉絵が上手である；（«今古·28»）. 〈～击剑〉剣術が上手である；（«醒世·6»）. ㊊巧みに. うまく. 十分に. 〈～为说辞〉うまく弁解する. 〈～自保重〉十分に体をたいせつにする. ⑦(…し)やすい. (…し)がちである. 〈～变〉変わりやすい. 〈多愁～感〉多情多感. ⑧〔形〕㊄穏やかである. おとなしい；〔北京〕. 〈这天儿(阴雨)来到就～不了〉この天気(長雨)になったら, 穏やかにはすまない. 〈～来着, 别使愣劲儿！〉おとなしくやりなさい, 無鉄砲にするな. 〈耐着性子跟他好一顿～说〉怒りをこらえて, 彼にしばらく穏やかに話した. ⑨よろしい；口頭語の‘好’の意. 〈众皆称～〉人々はみな褒めた；（«三國·81»）. ⑩〔名〕姓.
［善罢甘休］shàn bà gān xiū〔成〕引き下がる. さたやみにする；多く否定で用いる；（«紅樓夢·65»）. 〈不能～〉このままでは引き下がれない. 〈不达到目的, 他决不～〉彼は目的を達成するまでは, このまま引き下がらない.
［善败］shànbài〔名〕㊦①成功と失敗. ［～由己］〔成〕成功も失敗も皆自分にあること；（«左傳·僖公二十年»）. ②善と悪.
［善报］shànbào〔名〕善い報い. 善い行いに対する善き報い.
［善辈］shànbèi ㊦＝‘善类’
［善本］shànběn〔名〕学術的·芸術的な価値の高い古籍の刻本または写本. 善本. 〈也许用烂纸的价钱买到～的图书〉紙くず同然の値段で善本の図書を手に入れるかもしれない. ［～目录］善本目録. ［～书］善本の書籍.
［善变］shànbiàn〔形〕①㊦☞〔字解〕⑦. ②順調である.
［善别］shànbié〔動〕㊦上手に見分ける. 〈～人材〉人材をうまく見分ける；（«十二樓·奪錦樓»）.
［善才］shàncái〔名〕㊦もと唐代の著名な琵琶^{び}師. 後に琵琶を弾ずるものや曲師に対する通称. ＝‘乐师’〈尝学琵琶于穆、曹二～〉かつて琵琶を穆·曹の2人の曲師に学んだ；（白居易«琵琶行并序»詩）.
［善财难舍］shàn cái nán shě〔成〕善を施す金も出したがらない. ↔‘博施济众’
［善策］shàncè〔名〕すばらしい計画. 上策.
［善茬子(～儿)］shàncházi(～r)〔名〕㊄気のいい人. おとなしくて素直な人；多く否定で；〔北京〕, 〔東北〕. 〈我可不是～！〉私はおとなしくて素直な人間などではない.
［善长］shàncháng ＝‘擅长’
［善虫子］shànchóngzi〔名〕慈善と称して私腹を肥やそうとする者. 偽善者.
［善处］shànchǔ〔動〕㊦正しく対処する. りっぱに裁く. 巧みに処する. よろしく処理する. 〔名〕㊐よい方策·方法. 〈必有个～〉きっとよい方法があります；（«古今·37»）.
［善待］shàndài〔動〕㊦優遇する. 〈不该那么～老二〉そんなに老二を優遇するべきではない.
［善刀而藏］shàn dāo ér cáng〔成〕刀を手入れしてしまいこむ. 後の始末をよくする. ㊗1)適度でやめることのたとえ. 適当なところでとどめる；‘庖丁解牛’〔料理人がウシをばらす〕に続く語；（«莊子·養生主»）. 〈应该说的话差不多已经说完, 大可～〉話すべきことは, だいたいもう言ってしまったので, 適当なところでよしておいた方がよい. 〈他把眼光在大众脸上溜了一转, 觉得大可～〉彼は視線を皆の顔から顔へと移し, ひとまわりすると, このへんでよかろうと感じた. 2)自分の才を引っ込める. 才能を出し惜しみする. 自分の才能をひけらかさないたとえ.
［善导］shàndǎo〔動〕善導する. 〔名〕善導. 〈加以～〉善導を行う.
［善德］shàndé〔形〕穏やかで人に親切である. 〈他的浑名叫做大菩萨, 第一个～人〉彼のあだ名は大菩薩^{ぼさつ}で, 心根のよさでは彼をおいてほかにない；（«紅樓夢·65»）.
［善恶］shàn'è〔名〕㊦善悪. ＝‘好坏’［～到头终有报, 只争来早与来迟］〔諺〕善悪は最後にはきっと報いがある, ただそれが早く来るか遅く来るかだけだ. ＝‘善有善报, 恶有恶报, 不是不报, 时辰未到’；（«琵琶記·27»）. ［～若无报, 乾坤必有私］〔諺〕善悪の報いがないのは不公平である；立腹または期待をあらわす.
［善饭］shànfàn〔名〕㊦よく食べること. 食欲旺盛^{おうせい}.
［善佛爷儿］shànfóyer〔名〕穏やかな人. 生き仏.
［善感］shàngǎn〔形〕感じやすい. 感動しやすい. 〈多情～的青年女郎〉感傷的な若い女性.
［善根］shàngēn〔名〕㊪善を行おうとする心根；仏教語. 〈若果有～能醒悟, …〉もし善根を積み悟りが開けたら, …；（«紅樓夢·77»）.
［善贾］shàngǔ ㊦〔形〕商売がうまい. 商才にたけている. 〔名〕商売上手な人.
［善观熟视］shàn guān shú shì〔成〕熟読する. 〈此三卷之书, 可以～〉この3巻の書を熟読しなさい；（«水滸·42»）.
［善棍］shàngùn〔名〕慈善事業を食いものにするやつ. 慈善と称して私腹を肥やそうとする者. 偽善者. ＝‘善虫子’
［善果］shànguǒ〔名〕①よい結果. ②善行によって生じたよい結果.

果報；仏教語．〈也为你自己修个～〉また自分のために善果を積もうとしています；（《紅樓夢·115》）．

［善和］shànhé〔形〕善良である．穏やかである．〈找个乡下～老儿，…〉田舎の善良なお年寄りを探して，…；（《老残二集·6》）．

［善后］shànhòu〔動〕善後策を講じる．〈～处理〉始末をつける．〈火灾扑灭了，他们正在研究如何～〉火災は消しとめられて，彼らは今どのように善後処理するかを検討している．〔名〕善後．善後策．（事の）後始末．〈～对策〉善後策．〈～救济〉善後救済．〈研究～对策〉善後策を講じる．〈～工作还没有完〉後片づけがまだ済んでいない．〈儿子虽如此死了，办理～，罚款、具结、取保，她还有许多事情得做〉息子はこのように死んでしまったが，善後処理·罰金·誓約書·保証人さがしと彼女にはまだするべきたくさんの事があった．〈关于～，正在与保险公司洽商中〉善後策については，保険会社と折衝中です．［～事宜］1）善後の仕事．(例)〈这比什么调查江浙战祸，比什么收拾中国政局的～，还要十二万分紧要！〉この方が江浙の戦禍の調査だの中国の政局収拾の善後措置だのより，はるかに緊急なのだ．(例)〈顺便请刁大人过来商量～〉ついでに刁大人に善後策をはかるために来てくれと頼んだ；（《官場·51》）．2）リハビリテーション．

［善乎］shànhū〔形〕(書)上手である．得意である．〈～诗书〉詩作や書道にたけている．☞〔次項〕

［善乎］shànhu〔形〕(方)①おとなしい．穏やかである；〔北京〕，〔東北〕．〈这大雨可真不～〉この大雨は全く激しい．〈别看他不吱声不念语的，发起脾气，可是不～！〉彼は口数が少ないからといっても，怒ると本当にすごい．②簡単である．たやすい．おいそれとやる；〔北京〕．〈他这两下子拳脚～么？〉彼のような有能な人が武術をおいそれとやるか．☞〔前項〕

［善花不足］shàn huā bùzú〔諺〕（'恶花有余'と続き）よい花は足りないが，悪い花ならあり余るほどある．(喩)よい人間はあまりいないが，悪い人間ならわんさといる．

［善画］shànhuà〔動〕(書)絵がうまい．

［善怀］shànhuái〔形〕心配性である．よく心配する．

［善会］shànhuì〔名〕僧が施主せしゅを招いて感謝する宴；寺院が神仏の祭祀さいしのときに，施主を宴に招く集まり．

［善价］shànjià〔名〕(書)高い値段．よい値段．高価．〈～收买〉高い値で買い入れる．［～而沽］〔成〕高い値段になるのを待って売る．(喩)不遇の士が機会を待って出仕し，能力を発揮するたとえ；（《論語·子罕》）．

［善讲不听］shàn jiǎng bù tīng〔諺〕（'就会武讲'と続き）よく話しても聞こうとしないなら，腕ずくでということになる．

［善静］shànjìng(又)shànjing ＝'善净'〔形〕(方)（性質·態度·言葉などが）まじめである，律義そうである，誠実そうである．（言葉·態度が）慈しみ深くて，重厚である．慈悲深い．慈愛にあふれる；〔北京〕．(書)〈他老人家多～啊！〉あのご老人はなんと優しくて落ち着いているのだろう．〈穿着短衣，脸上挂～的微笑〉短い上着を着て，顔には慈愛に満ちた笑みを浮かべていた．

［善举］shànjǔ〔名〕(書)慈善の仕事·行動．［共襄～］協力して慈善事業をする．

［善开交］shàn kāijiāo〔連〕(白)無事にけりがつく．〈买办岂肯和他～，…〉買い出し方がその者に対して黙ってすませるはずはなく，…；（《紅樓夢·56》）．

［善哭］shànkū〔形〕(書)泣き上戸である．涙もろい．

［善类］shànlèi〔名〕①(書)良民．罪のない人民．善良な人．正しい人．まっとうな人；多く否定で用いる．〈行迹诡秘，定非～〉行動が秘密で知りがたい，きっと善人ではあるまい．〈定要扶持～〉必ずやよい者をたすけるつもりだ；（《古今·32》）．②(白)善なる人士．〈桓帝禁锢～，崇信宦官〉桓帝は善なる人士を捕らえ閉じ込め，宦官かんがんを重んじた；（《三國·1》）．

［善理］shànlǐ〔動〕りっぱに処理する．上手に処理する．

［善良］shànliáng〔形〕①善良である．〈～百姓〉善良な大衆．〈心地～〉気だてがよい．〈又温和又～的人〉優しくよい人．〈这个有着～心肠的年轻人〉この善良な心根の若者．〈人的天性根本是不～的呢〉人間の天性はもともと善良ではないのだろうか．〈一个～的人怎么也不能想出这原因〉ひとりの善良な人がどうしてもこの原因を知ることができない．②善意である．心が純粋で悪意がない．〈～愿望〉善意の願望．

［善邻］shànlín〔名〕(書)善隣．［～政策］善隣政策．

［善眉善眼］shàn méi shàn yǎn〔成〕善良で慈悲深そうな表情をいう．

［善门］shànmén〔名〕(旧)①慈善家．②慈善事業．〈开～〉慈善事業をする．［～难开］〔成〕慈善をする家は少ない．慈善事業は始めるのが難しい．

［善男］shànnán〔名〕＝'善男子'［～善女］［～信女］〔成〕善男善女．仏徒；仏教語．

［善男子］shànnánzǐ(又)shànnánzi〔名〕(宗)信心深い男性；仏教で信心深い男子をいう．

［善能］shànnéng〔形〕（…が）できる，上手である．（…を）よくする．〈～吹弹歌舞〉演奏や歌舞が上手である．

［善念］shànniàn〔名〕(書)善根を積む心．

［善女人］shànnǚrén〔名〕信心深い女性をいう；仏教について．

［善女信男］shàn nǚ xìn nán ＝'善男信女'

［善女子］shànnǚzi〔名〕＝'善女人'

［善懦］shànnuò〔形〕お人よしで意気地がない．善人だが気が弱い．

［善婆婆］shànpópo〔名〕(白)扱いやすい人をたとえていう．お人よし．

［善破善立］shàn pò shàn lì〔成〕巧みに古いものを捨て，巧みに新しいものを創出する．

［善扑营］shànpūyíng〔名〕勇気ある者を選び，相撲·弓·馬術などを訓練する特殊部隊；清代の制度．

［善菩萨］shànpúsa(又)shànpúsà〔名〕穏やかで善良な人．菩薩ぼさつのような人；慈悲深いことを称して．

［善气迎人］shàn qì yíng rén〔成〕①慈愛の表情を顔いっぱいにたたえて人に接する．②よい兆しがやってくる．＝'嘉气迎祥'，'淑气迎祥'

［善遣］shànqiǎn〔動〕①うまく人払いをする．穏やかな手段で行かせる．〈真人知众鬼不可～，乃口敕神符一道，飞上层霄〉真人は妖鬼どもが，穏やかな手段では出ていかぬとみると，呪文じゅを唱え一声あげると空のかなたへ飛ばした；（《古今·13》）．②事を荒立てず解雇する．（使っていた人を）上手に断る．

［善巧便佞］shàn qiǎo pián nìng〔成〕口が上手で他人の気をそらさないことをいう．〈盖才智明慧，～，先意希旨，有不可形容者〉思うに頭がよく，口が上手で気をそらさず，皇帝の意をあらかじめ悟り，何とも言えない優れたものを持っていたのである；（《長恨》）．

［善觑方便］shànqù fāngbiàn〔熟〕(白)よく要領をとらえる．うまく事に対処する．〈～，早干了事便回！〉うまく立ちまわって，早く仕事をして帰って来なさい；（《水滸·81》）．

［善劝］shànquàn〔動〕好意をもって忠告する．〈要是您～，我臭骂，也许更有劲儿〉きみが忠告してやり，ぼくがぼろくそに言えば，案外効き目があるかもしれない．

［善人］shànrén〔名〕①好人物．善人．善良な人．徳のある人．［～好欺负］〔諺〕好人物は欺きやすい；（《元曲·來生債·楔子》）．［～快死，歹人长寿］〔諺〕善人は早く死に，悪人が長生きする．(喩)憎まれっ子世にはばかる．［～相逢，恶人远去］〔諺〕善人が一緒にいると悪人は遠くに行ってしまう．②慈悲深く心優しい人．慈善家．慈善人．善根を積む人．布施する人．＝'善士'

［善柔］shànróu〔動〕(書)へつらいこびる．

［善弱］shànruò〔形〕善良であるが軟弱である．善良であるが意気地がない．〈那武大又是～的人〉あの武大はまた気の弱い無能なお人よしである；（《金瓶梅·1》）．〔動〕平和を好み，闘争を嫌う．

［善善从长］shàn shàn cóng cháng〔成〕君子は善は長く支持し，悪いことは早く忘れてしまう；（《公羊傳·昭公20年》）．

［善善及子孙］shàn shàn jí zǐ sūn〔成〕善いことをしてその影響が子孫に及ぶこと；（《公羊傳·昭公20年》）．

［善善恶恶］shàn shàn wù è〔成〕善い悪いを区別する．善を愛し，悪を嫌う；好き嫌いのはっきりしているさま；（《史記·太史公自序》）．〈～的性情〉同上の性格；（《兒女·32》）．〈久闻刘景升～，特往谒之，…〉かねてより劉景升が善を嘉よみし，悪を憎むと聞いていたので，わざわざ行って会ってみたが，…；（《三國·35》）．

［善射］shànshè〔動〕(書)射撃がうまい．

［善神儿不赛］shànshénr bù sài〔熟〕(白)善神に'赛会'は必要ない．(喩)善良な人は出しゃばりたがらない．

［善识］shànshí〔動〕(白)通暁している．得意としている．〈他～水性〉彼は水のことをよく心得ている；（《三俠·57》）．

［善时制］shànshízhì〔名〕模範囚に対し，刑期を短縮する制度．

［善始善终］shàn shǐ shàn zhōng〔成〕☞〔字解〕⑤；（《莊子·大宗師》）．〈做工作要～，不要半途而废〉仕事は始めと終わりをきちんとして，途中で止めてはならない．〈不如早达时务，～〉速やかになすべきことをした方が，最初から最後までよい；（《警世·25》）．

［善士］shànshì〔名〕(書)①優秀な学者．②りっぱな人．品行の高尚な人．③慈善家．博愛家．④仏門に帰依しているが出家しない人．

［善事］shànshì〔名〕①慈善事業．②慈善．善行．〈你要能给打听出来就是天大的～〉きみがもし聞き出せたなら，絶大なる善行だ．〈恻隐仁慈行～，自然天降福星临〉惻隠そくの情と仁慈の心を持って善事を行えば，自然と天は福星をこの世にくだすものだ；（《古今·34》）．〔動〕(書)よく仕える．〈～父母〉父母によく仕える．

［善书］shànshū〔形〕(書)書がうまい．［～不择笔］〔諺〕能書筆を択えらばず；（北宋·陳師道《後山談叢》）．〔名〕①(方)善行を勧める本·書物．勧善懲悪の迷信的な本．②良い書物．③善本書．

［善熟］shànshú〔形〕(白)性質がおとなしい．穏やかである．〈我也认得这戚青，却～〉私もその戚青が穏やかな人であるということを知っている；（《警世·20》）．

［善思］shànsī〔動〕(書)真剣に詳細に考える．

［善颂善祷］shàn sòng shàn dǎo〔成〕褒めたたえるのが上手．話し方が上手．

［善宿女］shànsùnǚ〔名〕(宗)八戒を保つ女性の在家信者；仏教語．

［善算］shànsuàn〔形〕占いがうまい．

［善岁］shànsuì〔名〕(書)豊年．

［善堂］shàntáng〔名〕(旧)慈善院；土地の有力者で組織された慈善救済

事業を行う機構．〈先商量打个电报给上海的～董事，劝他们弄几个钱来做好事〉まず上海の善堂の責任者に電報を打って相談し，彼らにいくらか金を出して慈善事業を行うように勧める；（«官場·23»）．

［善忘］shànwàng〔形〕よく忘れる．忘れっぽい．健忘症である．〈家母年纪又不很大，那里会～到这么着〉母はそれほどの年でもありませんし，どうしてひどい物忘れなどするものですか；（«二十年·2»）．〔名〕〈中医〉健忘．健忘症．

［善舞］shànwǔ〔動〕㊖上手に舞う．上手に踊る．

［善习阴阳］shànxí yīnyáng〔熟〕（'能识风水'と続き）㊀占いや地相を見るのが上手である；'阴阳'は陰陽術で土地·墓地·宅地などの相を見ること；（«水滸·32»）．

［善详］shànxiáng〔動〕㊖詳細·慎重に考える．

［善相］shànxiàng〔名〕善良な顔つき．〈他刚买下一头～的毛驴〉彼はいましがた，善良な顔つきをしたロバを買った．

［善效］shànxiào〔名〕㊖よい報い．

［善写不择笔］shànxiě bù zé bǐ〔諺〕上手に書くのに筆を選ばない．弘法は筆を選ばず．

［善心］shànxīn〔名〕①善心．やさしい気だて．よい心根．善意．〈请多发～吧！〉どうか慈悲をかけてください．〈老太太一看小坡的样儿，便知道他是个～的孩子〉おばあさんは小坡を一見するなり，心のよい子だということがわかった．〈这些媒人完全因为一种职业的～，只愿意事情成就〉こういう仲人はすべて，一種の職業的な善意のために，事がうまくまとまってもらいたいと思うだけだった．②㊀仏の悟りの世界に入らんと努める心．〔形〕情け深い．

［善信］shànxìn〔名〕仏教徒．善男善女．〈我劝化的～〉わたしが勧化した信者；（«西遊·22»）．

［善行］shànxíng〔名〕善行．善い行い．＝'善事'

［善言］shànyán〔名〕①良い言葉．〔～不可离口，善药不可离手〕〔諺〕良い言葉をいつも口に出さなければならない，良薬をいつも手元におかなければならない．②体裁のよい言葉．〈一个个～辞去〉一人一人に言葉巧みに断る；（«兒女·13»）．〔動〕うまく言う．よしなに言う．〈相爷跟前，还望公子～〉長官の御前で，若様にうまく言っていただきとうございます；（«三俠·53»）．

［善疑］shànyí〔形〕㊖うたぐり深い．

［善意］shànyì〔名〕善良な心．善意．好意；又〔副·狀〕．〈非～的〉悪意の．不誠実な．〈～帮助〉善意の援助．善意で助ける．〈～地看〉好意的に見る．〈是～还是恶意？〉善意かそれとも悪意か．〈～地对我们的缺点提出批评〉私たちの欠点に対して善意をもって批評した．〈这时候他的脸上也浮出了～的笑容〉この時，彼の顔にも善良な笑みが浮かんだ．〈这决不是出于嫉妒，而是～的〉これは決してねたみから出たのではなく，善意から出たものである．〔形〕㊖容易に猜疑心をもつ．うたぐり深い．

［善饮］shànyǐn〔動〕㊖（酒が）よく飲める．いける．〈算不得～，不过没出息儿，贪杯〉（酒が）いける口というほどでもないのですが，ただ甲斐性もなくて飲みたがっているのです；（«兒女·15»）．

［善游者溺］shàn yóu zhě nì〔諺〕（'善骑者堕'と続き）水泳の得意なものはよく溺死する，乗馬の得意な者はよく馬から落ちて死ぬ；猿も木から落ちる．

［善有善报］shàn yǒu shàn bào〔成〕善をなせば必ずよい報いがある．今生飾れば後生飾る．よい種はまいておけ．〔～，恶有恶报〕〔諺〕よい事をすればいつかはよい報いがあり，悪い事をすればいつかは悪い報いがあるものだ．因果報応．〔～，恶有恶报，不是不报，时辰未到〕〔諺〕善にはよい報いがあり，悪には悪い報いがある．報いがないのは報いがないのではなく，まだその時になっていないのだ．よい事や悪い事をすると，遅かれ早かれ必ずそれに応じた報いがある；（«醒世·34»）．

［善诱］shànyòu〔動〕㊖上手に誘う．上手に導く．

［善于］shànyú〔副〕㊖（…に）優れている．（…が）うまい．（…に）長じている．（…するのが）巧みである．習熟している．上手である．適切に．見事に．ある方面で特長を備えている．〈～处理〉処理に長じる．〈～处世〉上手に世に処す．世故にたけている．〈～辞令〉口がうまい．〈～改正〉改めることが上手である．〈～说辞〉口が上手である；人の感情を害さず言いにくいことも上手に言う．〈～保存〉うまく保存する．〈～学习〉要領をつかんで学ぶ．〈～团结〉よく団結する．〈～唱歌〉歌がうまい．〈不～辨别好人坏人〉善人と悪人とを見分けるのがうまくない．〈敢于和～提出问题〉勇敢に巧みに問題を出す．〈上面～提出任务〉上部が適切に任務を提起する．〈要～使公开工作和秘密工作相结合〉公然活動と非公然活動を呼応させることに習熟しなければならない．〈～团结群众〉上手に大衆を団結させる．〈～同外国人士进行交往〉外国の人たちとの交際に長じている．〈指导一个运动，要～引导群众思想〉一つの運動を指導するには，大衆の考えをうまく方向づけなければならない．〈～货殖〉財産を増やすのがうまい；（«醒世·7»）．

［善语］shànyǔ〔名〕①巧みな言葉．②諺．

［善遇］shànyù〔名〕㊖厚遇．十分な所遇．〈受到～〉厚遇を受ける．

［善缘］shànyuán〔名〕㊖①特別な友情．②良い友達との幸運な出会い．③（夫婦の）良い縁組み．④㊉仏道の縁となる良い事柄．⑤もと仏僧に対する布施を指す．〈结个～〉仏様にお布施する．〈他何尝是真要银子呢，也只当化个～就是了〉和尚様が本当に銀子を欲しがっているなどということがありましょうか，せいぜいお布施をいただきたいということなのでしょう；（«紅樓夢·117»）．㊇いい事をするたとえ．

［善哉］shànzāi〔応〕㊖よいかな．善なるかな；よしと褒める言葉．多く師が弟子に対して褒めたたえる言葉．

［善战］shànzhàn〔動〕善戦する．〔形〕戦いにたけている．戦いがうまい．〈英勇～〉勇敢で戦いにたけている．

［善者不来］shànzhě bù lái〔諺〕（'来者不善'と続き）よい人は来ない．来る人はよくない．来たら始末が悪いということ．

［善者修缘］shànzhě xiū yuán〔諺〕（'恶者悔祸'と続き）もともと善を行っている人が，引き続き善を修め，徳を積み，一方悪事を行っていた人が後悔し，災いを再び招くことのないようにする．悪を改め，善に従う；（«紅樓夢·120»）．

［善政］shànzhèng〔名〕①善政；国を治める良好な措置．②家庭内を治める良好な措置．

［善知鸟］shànzhīniǎo〔名〕〈鳥〉ウトウ．

［善知识］shànzhīshí〔名〕㊖㊉①仲のよい友達．親しい友人；仏教語．②高い徳行を備えた人物·僧；仏教語．

［善终］shànzhōng〔動〕㊖天寿を全うして死ぬ．大往生をとげる．＝'好死 hǎosǐ'〈不久自有天报，休想～〉いつかは天の報いがあるから，まっとうに死ねると思ったら大間違いよ；（«古今·2»）．〔名〕①大往生．まっとうな死．〈不得～〉1）まっとうな死に方ができない．2）よい死に目にあえない；（«古今·1»）．〈就是他病势必死，亦当待其～〉よしんばあの人の病状では必ず死ぬとわかっていても，往生するのを世話しなくてはいけないね；（«警世·22»）．②㊀よい結末．〔～之局〕同上．㊄〈纪家不是个～〉紀家は終わりを全うするような家ではない；（«兒女·18»）．〔動〕よい結末をつける．〈善始～〉☞〔字解〕⑤．

［善状］shànzhuàng〔名〕良好な状況．〈毫无～〉少しもよい状況にない．

［善自］shànzì〔副〕㊀かってに．自由に．好きなように．＝'擅自'〈我肯～饶你！〉私がおめおめおまえを許せるか；（«西遊·26»）．

［善自为谋］shàn zì wéi móu〔成〕自己打算にたけている；（«左傳·桓公六年»）．

［鄯］

shàn ①［鄯善］（Shànshàn）〔名〕古代の西域の国の名．現在は県名；新疆ウイグル自治区．②〔名〕姓．

［墡］

shàn 古書で白い粘土をいう．

［埠］（墠）

shàn ①古代，祭祀に使った平地．②地面をはき清める．

［掸㊁］（撣）

shàn ①史書で傣族をいう．②〔名〕シャン族；ミャンマーの少数民族の一つ．∥㊀ dǎn

［禅㊁］（禪）

shàn 禅譲．〈～位〉（·wèi）同上．〈～让〉（·ràng）1）禅譲．2）禅譲する．〈后来朱温受了唐～，做了大梁皇帝〉その後朱温が唐から帝位を受け，大梁の皇帝となった；（«古今·6»）．〈既而玄宗狩成都，肃宗受～灵武〉玄宗は成都に行ってしまわれ，粛宗が霊武で帝位を譲り受けられた；（«長恨»）．∥㊀ chán

［椫］（樿）

shàn 〈植〉ツゲ；くし·しゃくしなどをつくる．

［鉏］

shàn 〈魚〉タウナギ．＝'黄鳝'

［擅］（*扌山）

shàn ①ほしいままにする．独占する．〈足可～一方之利〉独占的な利益をほしいままにする；（«古今·39»）．②学術·技能に特に優れる．（…に）長じる．（…が）得意だ．〈～长数学〉数学に優れている．〈不～辞令〉口が下手だ．〈杨氏～国画〉楊氏は水墨画に長じる．③かってに．気ままに．〈～离职守〉かってに職務を離れる．

［擅爱］shàn'ài〔動〕㊖寵愛をほしいままにする．〈翔风最以文辞～〉翔風は文才で最も寵愛をほしいままにした；（«拾遺記»）．

［擅便］shànbiàn〔動〕㊀自分勝手にとりしきる．ほしいままにする．かってにする．〈欲见解元，未敢～〉あなたにお目にかかりたいとは存じますが，ご都合はいかがですか；（«古今·34»）．〈未敢～，谨状告乞〉かってに処理することはできませんので，謹んで状況を報告いたします；（«新編五代»）．〔副〕かってに．気ままに．〈～行事〉独断で事を行う．〈～说亲〉かってに縁談の相談をする；（«醒世·14»）．

［擅兵］shànbīng〔動〕㊖統帥権をほしいままにする．兵権をほしいままにする．

［擅长］shàncháng〔動〕㊖長じている．得意とする．秀でる．堪能である．ある方面で特別に優れている．ある面に特徴がある．〈他喜欢讲话，却不～讲话〉彼は話すのが好きだけれども，うまくはない．〈～外国语〉語学に秀でている．〈他～写文章〉彼は文章を書くのに長じている．〈他是个不～应酬的人〉彼は応対がへたな人だ．

［擅场］shànchǎng〔動〕㊖①その場を圧倒する．独擅場にする．無敵である．②（技能が）人よりぬきんでる．

〔擅动〕shàndòng 動〈書〉自分勝手に行動する.
〔擅断〕shànduàn 動 独断する.〔～孤行〕〈成〉同上.
〔擅敢〕shàngǎn 動〈書〉許可なしにやる.大胆にやる.はばからずやる.独断専行する.
〔擅国〕shànguó 動〈書〉国政を一手に掌握する.
〔擅开〕shànkāi 動〈白〉かってに開ける.〈把太师府书信～拆〉太師府の手紙をかってに開けた;(«水滸·39»).
〔擅离〕shànlí 動〈白〉かってに離れる.〈早晚不得～〉朝晩かってに離れてはいけない;(«水滸·44»).〈必不敢～洛阳〉かってに洛陽を離れることはできまい;(«三国·11»).〔～差次〕かってに出張先を離れる.例〈他～,私自回任〉彼はかってに出張先を離れ,自分から帰任してきた;(«官場·45»).〔～职守〕〈法〉職務離脱.
〔擅立〕shànlì 動〈書〉(名目を)やたらに立てる.ほしいままに立てる.〈～名目〉同上.
〔擅利〕shànlì 動〈書〉利益を独占する.=‘专利’
〔擅美〕shànměi 動〈書〉美名を独占する.美名をほしいままにする.
〔擅名〕shànmíng 形〈書〉(ある方面とくに)有名である.〈～一时〉一世を風靡する.
〔擅命〕shànmìng 動〈書〉かってに命令を下し,拘束を受けない.権力を私する.〈权臣～〉権勢ある臣が独断で命令を下す.
〔擅权〕shànquán 動〈書〉権力をほしいままにする.権力を一手に握る.
〔擅入〕shànrù 動〈書〉かってに進入する.許可なしに入る.〈闲杂人等不准～〉関係者でない者はかってに入れませんでした;(«三俠·1»).〈切莫～〉好きかってに入ってはいけない;(«西遊·23»).〈闻知公宴,不敢～〉公の宴会が開かれていることを聞いて,かってに入ることはしなかった;(«水滸·39»).
〔擅伤〕shànshāng 動〈書〉みだりに人を傷つける.〈不可～罪人〉みだりに罪人を傷つけてはいけない;(«児女·31»).
〔擅生是非〕shàn shēng shì fēi〈成〉やたらといざこざを起こす.
〔擅行〕shànxíng 動〈書〉かってに行う.独断専行する.〈～开释〉かってに釈放する;(«醒世·29»).
〔擅许〕shànxǔ 動〈書〉〈白〉自分でかってに決める.〈尊官自与他说,妾不敢～〉だんな様の方から,あの人におっしゃってください,私めの一存では決めかねます;(«古今·22»).
〔擅易〕shànyì 動〈書〉ほしいままに改める.=‘擅改’〈受金三千两,于睢阳～河道〉3千‘两’の賄賂を受け取って,睢陽でかってに運河の道筋を変更した;(«開河»).
〔擅造潭府〕shànzào tánfǔ〈慣〉かってにお屋敷へまいる;‘造’は訪れる意.‘潭府’は他人の住居に対する尊称.〈并非～,…决〉してかってにお屋敷へまいったのではなく,…;(«紅樓夢·33»).
〔擅专〕shànzhuān 動〈書〉思うとおりにする.一存でする.自分勝手にする.〈这事不好由我～〉これは私の一存でやるわけにはいかない.〈就～一回,…〉一度独断でやっても,…;(«老残·16»).
〔擅自〕shànzì 副 自分勝手に.気ままに.ほしいままに.〈～决定〉独断で決める.〈不得～改变操作规程〉かってに操作規定を改めてはいけない.〈前天金凤姐～拿了太太的一副鞋面缎去,自己做了鞋子〉おととい,金鳳姐は自分勝手に奥さんの靴の生地を持って行って,自分で靴を作った.〈怎敢行凶撒泼,～勒死平民〉どうして凶暴な振る舞いに及び,むやみに良民を絞め殺すことができようか.〔～为谋〕〈成〉自分の考えでかってにやる.自己流でやる.〔～作主〕かって気ままに取り仕切る.
〔擅恣〕shànzì 動〈書〉ほしいままにする.好き放題にする.
〔擅纂礼仪〕shànzuǎn lǐyí〈慣〉かってに礼儀を作りあげる;封建時代,礼制儀式は礼部の管轄下にあり,官吏がかってにこしらえあげると処罰された.〈生情狡猾,～,…〉性質狡猾にして礼儀をみだりに作りあげ,…;(«紅樓夢·2»).
〔擅作威福〕shàn zuò wēi fú〈成〉ほしいままに権力·財力をふりまわす.やたらといばりちらす.威福をほしいままにする.

［嬗］ shàn ①移り変わる.変わる.〈～变〉(-biàn) 1)移り変わる.=‘演变’ 2)=‘衰变’ 3)〈物〉(放射性物質の)変移.〈～替〉(-tì)推移変化する.②古代,皇帝が位を譲ることをいう.

［缮］ shàn ①修繕する.繕う.修理する.②書き写す.〈～写〉☞〔缮写〕.③〈白〉文書を作成する.
〔缮本〕shànběn〔名〕写し.コピー.
〔缮打〕shàndǎ 動(書類を)作成する.〈～汇票向银行要求结汇〉手形を書いて銀行に決済を申し出る.
〔缮发〕shànfā 動 書き写して発送する.
〔缮校〕shànjiào 動 書き写し校訂する.
〔缮具〕shànjù =‘缮打’〈保险单据由我公司～中,一两日内当可奉寄〉保険書類は当社にて作成中につき,一両日中に送付申し上げます.
〔缮生〕shànshēng 動〈書〉養生する.
〔缮完〕shànwán 動〈書〉修理工事を完結する.〈～河堤〉堤防の工事を終了させる.
〔缮写〕shànxiě 動 浄書する.手抄する.手を入れて書き直す.文を書く.〈他的工作,不过是每天～两三份公文罢了〉彼の仕事は毎日公文書を2,3部浄書するだけである.〈从川东回湘西后,我的～能力得到了一方面的认识〉四川の東から湖南の西に戻って,私の清書能力は上司に認められた.〔～员〕写字生.書記.
〔缮性〕shànxìng〈書〉動 本性を養う.〈名〉教養のある上品な人の本来の性質.
〔缮修〕shànxiū 動〈書〉繕う.修理する.修繕する.

［膳］（饍） shàn ①食事.膳.〈晚～〉夕食.〈用～〉食事をとる.②〈名〉姓.
〔膳房〕shànfáng〔名〕〈書〉宮廷の厨房;‘御膳房’の略.
〔膳费〕shànfèi〔名〕〈書〉食費.〈把大部分钱存在银行里,小部分交了学费,交了～〉大部分を銀行に預け,一部分を学費や食費として渡した.
〔膳夫〕shànfū〔名〕①〈書〉コックのことをいう.②周の官名;王の食事を作る料理人.=‘膳宰’
〔膳牌〕shànpái〔名〕清代,召見する人々があらかじめ差し出す職名を書いた札;皇帝の食事中にこれを差し出すから.
〔膳食〕shànshí〔名〕〈書〉食事;平常の御飯とおかず.〔～费〕寄宿費.下宿代.
〔膳宿〕shànsù〔名〕〈書〉①食事と宿泊.〈～自理〉食と住は自分で賄う.〈我按学校的～标准每月交给他十元〉私は学校の食事と宿泊の基準の額に基づいて,毎月彼に10‘元’渡した.②食費と宿泊費.〔～津贴〕〈経〉食事宿舎手当.
〔膳堂〕shàntáng〔名〕ある団体に属している人が食事をする場所.(軍隊·工場などの)食堂.=‘膳厅’,‘餐厅’
〔膳务员〕shànwùyuán〔名〕食事係.
〔膳宰〕shànzǎi〔名〕〈書〉料理人.

［鐥］ shàn =‘钐㊁’

［蟮］ shàn ☞‘蛐蟮’(☞‘蛐’)

［鳝］（鱓） shàn タウナギ;ウナギに似ている.
〔鳝糊〕shànhù〔名〕〈方〉タウナギ料理の一種;〈料〉.
〔鳝丝〕shànsī〔名〕タウナギを細く切ったもの;うどんなどにのせて食べる.
〔鳝藤〕shànténg〔名〕〈植〉サカキカズラ;キョウチクトウ科.
〔鳝王〕shànwáng =‘花鳗’
〔鳝血土〕shànxuètǔ =‘鳝血黄泥土’,‘鳝血乌珊土’〔名〕揚子江中下流の水稲土の名称;下部に鉄(有機物の錯体からなる赤)·赤褐色皮膜をもち,その色がタウナギの血の色に似ていたことから命名された.
〔鳝鱼〕shànyú〔名〕〈魚〉①タウナギ;‘黄鳝’〔カワヘビ〕を指す.②ウナギ.=‘鳗鱼’,‘河鳗’〈多少多少条～与泥鳅在一汪儿水里乱挤〉たくさんのウナギやドジョウがたまり水の中でひしめいている.〔～盖饭〕〈食〉ウナギどんぶり.〔～糊〕〈食〉ウナギの練り物.

［骟］ shàn ①動(ウマ·ウシ·ヒツジなどを)去勢する.〈～过的山羊〉去勢をすませたヤギ.〈他是个～了的狮子,…〉彼は去勢した獅子で,…;(«西遊·39»).②動 整枝する.〈～树〉(-shù)同上.
〔骟鸡〕shànjī〔名〕〈方〉(去勢した)食用のオンドリ;〈図〉.
〔骟马〕shànmǎ〔名〕去勢したウマ.去勢馬.〈选了一匹青色～〉黒色をした去勢済みのウマを選んだ;(«姻縁·1»).〔動〕ウマを去勢する.
〔骟树〕shànshù〔動〕☞〔扦插〕②.
〔骟羊〕shànyáng〔名〕去勢したヒツジ(ヤギ).

［磰］ shàn〈方〉①ころころ転げる;〈図〉.②すべって転ぶ;〈図〉.

［赡］ shàn ①金品を与える.扶養する.〈立为义庄,以～乡里〉義荘をもうけ,郷里の人の役にたてる;(«醒世·2»).〈准留兵饷若干,计户给散,以～穷民〉兵糧だけを残し,あとは各戸に分けて貧しい人の救済にあてる;(«水滸·110»).②充分である.〈力不～也〉力が充分ないのだ.③富む.豊かである.〈自此家事得以稍～〉この後家計が少し楽になりました;(«初拍·30»).〈李氏颇～〉李氏はかなり豊かである;(«李娃»).④〔名〕姓.
〔赡部洲〕shànbùzhōu〔名〕〈宗〉この地上世界を指す;仏教語.
〔赡富〕shànfù〔形〕〈書〉豊富である.
〔赡家〕shànjiā〔動〕(物質的に)家族を扶養する.〔～费〕仕送り.〔名〕家族扶養.〔～费〕家族扶養費.扶助料.〔～汇款〕家族扶養送金.
〔赡丽〕shànlì〔形〕〈書〉豊富で麗しい.〈辞甚～〉用語がたいへん豊かで美しい.
〔赡私〕shànsī〔動〕〈書〉私利をほしいままにする.
〔赡恤〕shànxù〔動〕〈書〉(苦しんでいる者を)救済する.
〔赡学〕shànxué〔形〕〈書〉学識が豊かである.
〔赡养〕shànyǎng〔動〕〈書〉扶養する.〔～费〕扶養料.扶助費;生活に必要なお金を提供する.例〈我不向你讨～,也不向你要什么字据〉私はあなたに扶養費も取り立てないし,またどんな証文も求めない.
〔赡足〕shànzú〔形〕〈書〉十分に足りている.
〔赡族义田〕shànzú yìtián〈慣〉田畑を買い入れて,穀物の収入で貧乏している本家を救済する.〈先君在生时,曾经捐了五万银子的田产做～〉先君が生きていたころ,かつて5万銀の田畑を寄付して,そ

の収入で本家を救済いたしました；(«二十年·15»).

[禪] shàn 天を祭る.

[蟺] shàn ①動ミミズ. ＝'蚯蚓' ②うねる.

[鱣] shàn ①＝'鳝' ②[鳣舍](shànshè)〔名〕旧時、寺院などで経書を講義した広間をいう.

SHANG 尸大

[伤](傷、慯) shāng ①〔動〕傷つける；ふつう、名詞を客語に伴う. また、他の動詞について動作の結果を表す. 〈躺着看书～眼睛〉横になって本を読むと目を悪くする. 〈只～了皮肉, 没～骨头〉皮膚を傷つけただけで、骨をいためてはいない. 〈烫～了右手〉右手にやけどをした. 〈碰～了腿〉ぶつかって足にけがをした. ②〔動〕(比喩的に)傷つける, 損なう. 〈那本书一时买不到也没关系, 你不必为这件事～脑筋〉あの本がいま買えなくてもかまいません、このことで頭をいためないでください. 〈颇～体面〉ひどく顔をつぶした. 〈有～风化〉風紀を損なう. 〈～妇节〉女の節操を傷つける；(«古今·27»). 〈言三语四把我～〉なんだかんだといって自分の気を悪くさせる；(«清平·快嘴»). ③〔動〕一部の動詞について、動作の結果、度がすぎて、十分すぎる、あきるほどになることを表す. 〈吃白薯吃～了, 再也不想吃了〉サツマイモを食べすぎて、二度と食べる気がしなくなった. 〈这几年老在外头跑, 简直把我跑～了〉この数年ずうっと外をかけずりまわっていて、すっかり疲れはてた. ④病気になる. 〈～风〉☞ 読. ⑤妨げる. 妨げになる. 差し支える. 〈何～乎？〉何の差し支えがあろうか. ⑥悼み悲しむ. 〈悲～〉同上. 〈物～其类〉その仲間を悼ましく思う；(«警世·40»). ⑦〔名〕傷. けが. 〈他的～不重〉彼の傷はひどくない. 〈花瓶上有一块～〉花瓶にひとつ傷がある. ⑧〔動〕㋭消費する. 消耗する；図. 〈字写得介大, ～纸头〉こんなに大きな字を書いたら、紙がもったいない. ⑨〔名〕姓.

[伤疤] shāngbā〔名〕①傷あと. ②心の痛み. 心の傷. 痛いところ. 〈故意戳了他～〉わざと彼の痛いところをついた. 〈我们, 我和陈明少了你, 心灵中就永远留下了一块～〉我々、私と陳明はきみがいなくなって心の中にいつまでも一つの傷あとを残した.

[伤瘢] shāngbān〔名〕傷あと.

[伤悲] shāngbēi ㊖〔動〕悲しむ.

[伤本(儿)] shāng, běn(r)〔動〕もとでを割る. 〈虽然老张没赚着什么, 可是到底不～呢！〉老張は何ももうけてはいないが、だが結局のところ、もとでを割ってはいないよ.

[伤兵] shāngbīng〔名〕傷兵. 負傷した兵士. 戦争で傷を受けた兵. 〈她常常唱歌给～〉彼女はいつも負傷兵に歌をうたってあげる.

[伤病员] shāngbìngyuán〔名〕傷病者. 傷病兵.

[伤财] shāng, cái〔動〕金銭的に損失を受ける. 財産を損なう. 〔劳民～〕人民に苦労させ、財物をむだにする.

[伤残] shāngcán〔名〕不具；生理上·機能上に欠陥·障害がある. 〔形〕障害のある. 不具の. 不具になった. 傷を負い不具となった；〔不完〕. 〔～重建〕リハビリテーション. ＝'伤残复健' 〔～儿童〕障害児. 〔～福利〕障害者福祉. 〔～人〕身体障害者. 〔動〕①傷つける. 損なう. 〈恶霸～人命〉悪ボスが人命を害する. 〈果然是～他命, …〉果たして彼女たちの生命を損なっていたが、…；(«西遊·27»). ②傷を受けて身体障害者になる. 〈他是人民的功臣, 为人民～, …〉彼は人民の功労者で、人民のために身体障害者になって、….

[伤惨] shāngcǎn〔動〕㋭悲しむ. 心を痛める；〔四川〕. 又〔形〕. 〈好～〉とても痛ましい. 〈见了这般光景, 好不～〉このようなありさまを見ると、たいへん悲しみ、痛ましい思いをしました；(«三俠·99»). 〈公子也觉心中十分～, 哽咽难言〉若だんな様も心の中では非常に悲しみ、むせび泣くばかりで言葉にならない；(«兒女·12»).

[伤处] shāngchù〔名〕負傷したところ. 傷口.

[伤触] shāngchù〔動〕①人の気にさわることを言う. 感情を害する. ②＝'触犯'

[伤春] shāngchūn〔動〕去り行く春に感傷を覚える. 〈…, 又勾起～愁思〉…、また去り行く春に感傷を覚え愁える気持ちを起こさせる；(«紅樓夢·28»). 〔～悲秋〕〔成〕去り行く春を嘆き、秋の悲しみを感ずること. 感傷的になること.

[伤单] shāngdān〔名〕検死報告書. 検死認定書；検死人が検死後上司に報告する. 〈取了～, 回到县中, …〉検死報告書を持って県の役所に帰り、…；(«初拍·14»).

[伤悼] shāngdào〔動〕死者を悼む.

[伤犯] shāngfàn〔動〕㊖害する. 傷つける. 〈并不～众位〉皆さんを傷つけることはいたしません；(«水滸·26»).

[伤风] shāngfēng〔名〕感冒. 鼻風邪. 風邪. 〔動〕(shāng, fēng) ①風邪をひく. 鼻風邪をひく. 〈他想：在这种天气还会～？〉彼はこんな天気で風邪などひくものかと思った. 〈～感冒容易引起肺炎〉風邪になると、肺炎を引き起こしやすい. ②風俗を乱す. 風紀を害する. 〔～败俗〕〔成〕風俗を乱し良俗を損なう. 例〈赌博是～的行为, 一定要杜绝！〉賭博は風俗を乱す行為なので、必ず根絶しなければならない. 〔～败化〕〔成〕＝'伤风败俗'；(«紅樓夢·111»).

[伤俘] shāngfú〔名〕㊖①負傷者と捕虜. ②(負傷した)捕虜、とりこ.

[伤负] shāngfù〔動〕㋭傷つける. つらくあたる. 〈好像那青年人～了他们本人似的〉かの若者は彼らみずからを傷つけているようだ.

[伤感] shānggǎn〔動〕①悲しむ. 感傷的になる. 心を傷める. 感じて悲しむ. 〈～地低着头〉悲しそうに頭をたれている. 〈他沾染上了～与虚无〉彼は悲しみと虚無感に染まった. 〈这些想法都是很不健康, 近于～的〉これらの考え方はすべて不健康で感傷に近い. 〈感情脆弱的人容易～〉感情のもろい人は感傷的になりやすい. 〈秋天的暮色令人～〉秋の夕暮れに哀愁を感じる. 〈母亲的声音不知怎的, 听来总觉得有几分～〉なぜか母の声はなにかもの悲しそうだった. 〈彼此提起前情, 又～了一回〉たがいに以前の交情について語り、しばし感傷にひたりました；(«三俠·64»). 〈京娘在马上望见故乡光景, 好生～〉京娘は馬上から故郷の風景を見て、たいへん感傷的になりました；(«警世·21»). 〈只此盛衰, 不胜～〉かかる盛衰だけで心が痛むのをどうしようもない；(«小玉»). ②悲しませる. 〈好～人〉ずいぶんと人を悲しませる；(«醒世·13»). 〔名〕感傷. 〔～谬误〕㊋詩人が想像力を使って、人間の感情·情緒を自然界の感情を持たない事物に移しかえて作詩すること. 〔～诗〕感傷的な詩. 〔～主义〕センチメンタリズム.

[伤感情] shāng gǎnqíng〔連〕感情を害する. 感情にさわる. 気にさわる. 〈这件事情真让人～〉この事はまったく人の気にさわる.

[伤膏药] shānggāoyào〔名〕傷用の膏薬.

[伤弓之鸟] shāng gōng zhī niǎo〔成〕弓で傷ついた鳥. 喩災いを受けたものは常にびくびくするもの；ひどい目に遭って怖がっている人に例える. ＝'惊弓之鸟'；(«戰國策·楚策·4»). 〈～, 不敢揽事, 且低着头只顾走〉弓で射られた鳥のようにかかわり合いになろうとせず、うつむいて歩き続けました；(«警世·8»). 〔～, 落于虚发〕弓矢によって驚き恐れた鳥は、命中しない矢にも驚いて落ちる. 喩びっくりして、事に出くわしおびえる人に例える；(«晋書·荷生載記»). 例〈此时, 孙三老汉犹如～, 经不得一点风吹草动了〉この時、孫三老人はまるで、弓矢に驚き恐れた鳥のように、ちょっとした風になびく草の音にも動揺を禁じえなくなった.

[伤骨] shāng, gǔ〔動〕①骨を傷める. ②車にひびが入る；'伤筋'と直接結び、あるいは連用する. 〈买辆车子, 又不伤筋, 又不～〉車を一台買ってもたいしてひびかない.

[伤害] shānghài〔動〕(思想·感情·肉体·植物などを)害する. 傷つける. 損なう. 〈～庄稼〉農作物に損害を与える. 〈受到～〉傷つく. 傷つけられる. 〈～人的心〉人の心を傷つける. 〈睡眠过少, 就会～身体〉睡眠が少なすぎると体を損なう. 〈～自尊心〉自尊心を傷つける. 〈她从不曾～过一个人〉彼女は今までだれ一人傷つけたことはない. 〈你要平平静静过活, 你要安安生生吃饭, 睡觉, 没人敢～你的〉平和に暮らし静かに食事をし、ぐっすり眠ればだれもあなたを傷つけたりしない. 〔～保险〕傷害保険. 〔～罪〕㊊傷害罪.

[伤寒] shānghán〔名〕①㊩腸チフス. チフス. ＝'伤寒症', '肠伤寒' 〔～杆菌〕1)チフス菌. 2)パラチフス桿菌. ②〔中医〕多くの発熱を伴う病気を指す. 熱病の総称；風邪·寒邪·暑さを原因とする病気.

[伤号] shānghào〔名〕戦場や仕事現場で出た負傷者；(多く軍隊や入院している)負傷者；番号をつけるから.

[伤耗] shānghao(又) shānghào〔名〕損耗. 消耗によって生じた損失. ロス. 〈运来的货物除去途中的～还有五百多斤〉運んできた商品は途中のロスを除いてもまだ5百'斤'余りある. 〈半路有退学的, 学费要不进来, 就得算打～〉途中で退学するものがある、学費がもし入らないと、損をしたことになる；旧時、地方の学校では入学してから学費を払うところがあった. 〔動〕損する. 損失消耗する. ロスする. 〈虽然～俩钱儿〉金をいくらかロスしたけれども. 〈长期开夜车容易～体力〉何日も徹夜をすると体力が消耗しやすい.

[伤和气] shāng héqi〔熟〕(感情的に)仲たがいをする. 気まずくなる. 〈大家犯不着为孩子～〉子どものことでみんなが気まずくなることはない.

[伤痕] shānghén〔名〕傷あと；物体が損害を受けて跡を残すことも指す. 〈浑身～〉全身傷だらけ. 〈被打之后, 遍体都是～〉ぶたれたあと、体全体が傷だらけである. 〈她还给他留下一个难治的～〉彼女は彼にいやしがたい傷あとを残した. 〈贴骨～〉骨までとおった傷あと；(«古今·1»). 〔～累累〕傷あとがたいへん多い形容. 〔～文学〕四人組が打倒されて以来出現した、文革が残した影響を主題とした文学；短編小説«傷痕»に代表される.

[伤怀] shānghuái〔動〕㊖心を傷つける. 〈大哥尤为～, 想会二哥〉兄貴はとりわけ悲しみ、あなたに会いたいと思っております；(«三俠·64»).

[伤坏] shānghuài〔動〕破壊する. 傷つけだめにする. 損傷する. けがする.

[伤疾] shāngjí〔名〕傷を受けて形成された病気. 傷がもとでかかる病気.

[伤痂] shāngjiā〔名〕傷のかさぶた.

[伤简] shāngjiǎn〔動〕㊖簡潔を損なう.

〔伤筋〕shāng, jīn 〔動〕① 筋を痛める. 〔～害骨〕(無理な仕事で)体を痛めること. 〔～动骨〕〔成〕同上. 例〈脸上身上虽有伤痕, 并未～〉顔や体に傷はあるものの、筋や骨にはさわっていません；(«紅樓夢·47»). 〔一, 一百天〕〔諺〕筋を痛めると治るのに時間がかかる. ②＝'伤骨②' 〔名〕(shāngjīn) (中医) 打撲傷.

〔伤酒〕shāng, jiǔ 〔動〕(酔いがさめても)気分がよくない. 酒あたりする.

〔伤科〕shāngkē 〔名〕(中医) 身体内部、または外部の負傷を治す科を指す.

〔伤口〕shāngkǒu 〔名〕傷口. 傷. 〈包扎～〉傷口に包帯をする. 〈她不愿意再揭开觉新心上的～〉彼女は覚新の心の傷口をさらに大きくしたくはなかった. 〔～传染〕(医) 伝染創. 〔～接种〕(医) 傷口接種. 〔～上撒盐揉辣子面〕〔諺〕傷口に塩をふり、トウガラシ粉をもみこむ. (喩) 機に乗じて人を痛めつける. 例〈你不光拿同志的痛苦当儿戏, 还拿它颠倒黑白, 戳同志的～, 你心里过得去吗？〉あんたは同志の苦しみを軽くみているばかりか、苦しみを逆手にとって、傷口に塩をふったり、トウガラシ粉をもみ込むように、この時とばかり痛めつけるが、心の中でなんとも思わないのか. 〔～愈合〕(医) 創傷治癒.

〔伤亏〕shāngkuī ＝'伤耗'

〔伤劳〕shāngláo 〔名〕(中医) 重労働のために体質が損なわれる病症. 過労からの病気.

〔伤力〕shānglì 〔動〕労働過重で体を痛める. 〈～落下的病根儿〉労働過重が残した病気のもと. 〔名〕(shāngli) 肉体的な過労からくる病気. 〈多少年的～〉長年蓄積された過労からの病.

〔伤廉〕shānglián 〔動〕(書) 廉潔をけがす.

〔伤脸〕shāngliǎn 〔動〕顔をつぶす. 〈怎好送回去, 岂不～？〉どうして送り返せましょう、面目丸つぶれじゃありませんか；(«紅樓夢·69»).

〔伤流〕shāngliú 〔名〕(土) 出液.

〔伤伦〕shānglún 〔動〕(書) 人倫を傷つける. 人の道に外れる.

〔伤面子〕shāng miànzi 〔熟〕顔をつぶす. メンツが傷つく. 尊厳·権威に傷がつく. 〈有办法, 自要别伤了面子！〉方法があります、メンツを傷つけないならば. 〈说辛小亮连名儿也不打听, 就一口回绝了？那可太～了〉辛小亮といえば名も聞かずに、すぐ一言で断ったというじゃないか、それでは顔が丸つぶれだ.

〔伤命〕shāngmìng 〔動〕生命を損なう. 死ぬ. 殺される.

〔伤脑筋〕shāng nǎojīn 〔熟〕(難しくて·めんどうで)頭を痛める, てこずる. 〈这件事真～！〉このことは本当に頭が痛い. 〈你不必为这件事～〉きみはこのことに頭を痛めることはない. 〈这工作有点～〉この仕事はいささか頭が痛い.

〔伤气〕shāng, qì 〔動〕① 気力を損なう. 気力がなくなる. 気力をなくする. 〈发疟子～, 得吃呀, 赵大爷！〉マラリアにかかると気力をなくしてしまうから、食べなくちゃだめよ、趙大爺. ② 志気をくじく.

〔伤切〕shāngqiè 〔形〕(書) もの悲しい. 〈声甚～, 似是自悼不得长成也〉声がたいへんもの悲しく、この世に長らえ、成人となれなかったことを悲しんでいるかのようだった；(«冤魂志»).

〔伤情〕shāngqíng 〔名〕傷の状態. 〈医生反复检看他的～〉医者は繰り返し彼の傷のようすを調べた. 〔動〕心を傷付ける. 悲しむ. 〈抚今追昔, 不胜～〉今を思い昔を追想すると胸の痛みにたえない. 〔～话儿〕悲しい話. 心が痛む話. 例〈只该饮酒作乐, 不该说～〉お酒を飲んで楽しく過ごすべきで、悲しい話などやめましょう；(«古今·1»).

〔伤秋〕shāngqiū 〔動〕秋の寂しさに感傷的になる.

〔伤屈〕shāngqū 〔動〕(白) 失礼なことをする. 〈先君在日, 有点些小～, 你也不要见怪〉先君が存命中に少し貴殿に失礼な事がありましたが、気を悪くしないでください；(«蕩寇志·95»).

〔伤热〕shāngrè 〔動〕(野菜などが)暑さで傷む.

〔伤人〕shāng, rén 〔動〕① 人を傷つける. 人に傷を負わせる. 〈这回事儿还算好, 没有伤了人〉今回はまあよかった、人を傷つけなかったから. ② 人の気分を損なう. (人の立場を悪くするように)人を傷つける. 〈这个人不怎么样, 他至今伤了多少人〉この人はたいした人間じゃないよ、今まで彼はどれだけ人を傷つけたか. ③ 人にすまないことをする.

〔伤刃〕shāng, rèn 〔動〕刃こぼれする. 〈伤了刃, 切不动〉刃こぼれして切れない.

〔伤乳〕shāngrǔ 〔名〕(中医) 哺乳が不規則であったり、飲ませすぎなどのために小児が乳を受けつけない病症.

〔伤身〕shāngshēn 〔動〕① 傷を負う. けがをする. ② 傷を負わせる. けがをさせる.

〔伤神〕shāng, shén 〔動〕① 元気を損ねる. 神経をすり減らす. 〈生气～〉怒りは元気を損ねる. 〈过劳～〉過労で神経が疲れる. 〈什么都作, 而作的不～〉何でもするが、神経をすり減らすことはない. 〈说话～, 你闭嘴歇一会儿！〉話すと体によくないよ、だまって休みなさいよ. ② 悲しむ. いたむ.

〔伤生〕shāng, shēng 〔動〕(書) 生命を傷つける. 生命を損なう；多く家畜を殺すのに用いる. 〈鸟为嘴～〉鳥は食べ物で命を落とす. 〈我吃素, 这是因为我不赞成～〉わたしが精進料理を食べるのは、殺生事に不賛成だからなのだ. 〈却怎生在此～？〉どうしてここで人をあやめているんだ；(«西遊·22»). 〈你在天有罪, 既贬下来, 今又这等～, 正所谓罪上加罪〉そちは天上で罪を犯して下界に流されたというのに、今またそのような殺生をやっては、まさしく罪の上塗りというものだ；(«西遊·8»). 〔～害命〕〔成〕生命を損なう.

〔伤食〕shāngshí 〔動〕(中医) 暴飲暴食による消化不良などの病気にかかる. 食あたりする. 胃もたれする. 〔名〕同上の病. 〔～泻〕食あたりで腹がくだる(下痢)こと.

〔伤时〕shāngshí 〔動〕(書) 時世をいたむ. 時世を憂える. 〔～感事〕〔成〕時世を憂い人民の生活を憂える.

〔伤势〕shāngshì 〔名〕傷の状態. 〈检查了～〉傷の状態を調べた. 〈～严重〉傷の状態がひどい.

〔伤事〕shāng, shì 〔動〕事に損害がある. 事をしくじる. 不首尾になる. 差し支える.

〔伤逝〕shāngshì 〔動〕(書) 悲しみをもって死者を悼む.

〔伤守疮〕shāngshǒuchuāng ＝'伤手疮' 〔名〕(中医) 下腿潰瘍. ＝'臁疮'

〔伤暑〕shāngshǔ 〔名〕暑さあたり. 日射病. 〔動〕暑さにあたる.

〔伤水〕shāngshuǐ 〔動〕水あたりする. 水を飲みすぎて病気になる.

〔伤损〕shāngsǔn 〔動〕壊す. 傷める. 〈～感情〉感情を損ねる. 〈～精神〉元気を損なう. 〈他毫无～〉彼は少しも傷ついていない；(«三俠·64»).

〔伤天害理〕shāng tiān hài lǐ 〔成〕天の理に背く. 没義道なことをすること. 〈真是～〉まさに天理に反することだ. 〈四人帮的所作所为是～的〉四人組の行いは天理に反するものだ. 〈谋财害命是～的事〉他人の財物や命を奪おうとするのは天の理に背くことだ. 〈丈夫如此～, 作的都是不仁之事〉うちの人はかくも残忍凶悪で、やることはすべて無道な事ばかり；(«三俠·12»).

〔伤天理〕shāng tiānlǐ 〔熟〕故意に他人を損なう. 凶悪残忍な振る舞いをする. 〈都是不仁不义, ～的勾当〉すべて仁義からはずれて、残忍非道なことである；(«警世·22»).

〔伤恸〕shāngtòng 〔動〕悲しむ. 悲嘆にくれてはげしく泣く. 〈教人～泪交流！〉はげしく泣かされ涙を流させられる. 〈感到一阵隐隐的～和愧疚〉なんとなく悲しみと心の痛みを感じる.

〔伤痛〕shāngtòng 〔名〕傷の痛み. 〈他忍着浑身的～坐起来〉彼は傷の全身の痛みをこらえ体を起こした. 〔形〕悲痛である. 悲しみ胸が痛む. 〈懊恼～的面容〉懊悩悲痛な顔. 〈她～地哭起来〉彼女は悲痛な泣き声をあげた.

〔伤亡〕shāngwáng 〔動〕死傷する. 〈～惨重〉死傷がひどい. 〈游击队～了几个〉遊撃隊で何人か死傷した. 〔名〕死傷者. 死傷者の数. 人死に. 〈～甚众〉死傷者がとても多い. 〈失了大火, 发生了～〉大火事で人死にが出た. 〔～报告〕(軍) 死傷報告. 〔～表〕(軍) 死傷表. 〔～人员〕(軍) 死傷者.

〔伤味〕shāngwèi (方) 〔形〕悲しい. 痛ましい；[四川]. 〈事情就这么～〉事情はこのように痛ましい. 〔動〕(shāng, wèi) 興をそぐ. 興ざめになる. ＝'没趣儿'；[四川]. 〔名〕苦しみ. 悲しさ；[四川].

〔伤纹〕shāngwén 〔名〕(地) スコア.

〔伤心〕shāng, xīn 〔動〕悲しむ. 心を痛める. 心が傷ついて、苦痛である. 不幸や思いのままにいかない事にあって、心が痛む. 〈为父亲的死而非常～〉父の死で嘆き悲しむ. 〈这种做法太伤他的心了〉このようなやり方は彼の心をひどく傷つけた. 〈他自己决不去参加婚礼, 看着～〉彼自身は決して婚礼に出ない、見ると心が痛むからだ. 〈她越想越觉～, 要哭出声来〉彼女は考えれば考えるほどつらくて、今にも声を出して泣き出しそうである. 〈于是她就哭了, 伏在那尚未完成的小孩子的胸巾上面, 非常～的哭了〉そして彼女は声をあげて泣いた、あのまだ出来上がっていない赤ん坊のよだれかけの上に顔を伏せて、とても痛ましく泣いた. 〔～惨目〕〔成〕悲惨のあまり見るに堪えない. 非常に悲しく見るに忍びない；(唐·李華«弔古戦場文»). 〔～断肠〕〔成〕心を痛め、はらわたを断つ. 例〈这里面不知埋葬了多少多少令人～的痛史！〉このなかには何と多くの痛ましいひどい歴史が埋葬されているのだろう. 〔～拉气〕(方) 非常に心を痛めているさま；[東北]. 〔～伤味〕〔成〕(方) 非常に悲痛な思いをするさま；[四川]. 例〈她无法控制自己, ～地哭了起来〉彼女は自分を抑えるすべがなく、悲しくてたまらず泣き出した. 〔～伤意〕不幸に遭ったり、あるいは意のごとくならず心が痛む；多く悔しい気持ちを含む. 例〈老婆挨了打, 就～的哭了〉女房はぶたれると、悲しくなって泣いた. 〔～事〕悲しい事. 〔～语〕(白) 人を悲しませる言葉. 〔名〕(shāngxīn) 不幸や意にそまぬことに出あって、心が痛むこと. 不幸な事または思いどおりにならぬ事に出あって心中苦しむこと. 〈张大嫂摇摇头, 摇出无限的～〉張大嫂は頭を振って無限の悲しみを表した.

〔伤牙〕shāng yá 〔連〕歯がだめになる.

〔伤暍〕shāngyē 〔動〕(書) 暑さにあたる.

〔伤痍〕shāngyí 〔動〕(書) 傷を受ける. 傷つく. 〈～遍体〉体じゅう傷ついた；(«冥祥記»). 〔名〕(書) 戦争で受けた傷·けが. 〔～病〕(医) 傷痍病.

〔伤阴骘〕shāng yīnzhì ＝'伤阴积' 〔熟〕(方) 不徳である. 徳に欠ける；

(喩). 〈勿要做～格事体〉良心に反したことをしてはいけない.

[伤员] shāngyuán [名](多く部隊や入院中の)負傷者, 患者; 軍隊用語に多く使う. ＝'伤号', '伤兵', '伤病员' 〈你在华东战场的时候, 为了抢救～, 就断了一根肋骨〉きみは華東の戦場にいる時, 負傷者を助けるために, 一本のあばら骨を折った.

[伤元气] shāng yuánqì [熟](方)生命力が衰える. 生命力を損なう; (喩). 〈日久天长, 一断十断, 也伤害了树木的元气〉長く日が過ぎると次々に折れて樹木の生命力をなくしてしまう.

[伤着] shāngzhá [動]けがをする. 〈注意不要～!〉けがをしないように注意しなさい.

[伤众] shāng, zhòng [動](方)大勢の人に損害を与える. 多くの人に迷惑をかける. 多くの人を傷つける. みんなの感情や利益を損なう.

[商] shāng ① 相談する. 〈～量〉同上. 〈有要事相～〉相談したい大事なことがある. 〈容归与～之〉帰って相談させていただきたい; (《警世・32》). ② 商い. 商売. 〈通～〉通商. 外国と貿易する. 〈经～〉商売する. ③ 商人. 〈布～〉布商人. 〈富～〉富裕な商人. ④[名](数)商. 〈八被二除, ～数是四〉8を2で割ると商は4である. 〈二除八～四〉2で8を割ると商は4. ⑤ '商朝'☞付表 ⑥[名]古代の'宫' '商' '角' '徵(zhǐ)' '羽'五音の一つ. ⑦[名]なかごぼし; 二十八宿の一つで'心'宿. ⑧[名]姓.

[商办] shāngbàn [動](旧) ① 民営する. [～工业]商業部門が経営する工業. 製造業. (例)〈大力发展～和饮食服务业〉製造業と飲食サービス業を強力に発展させる. ② (事をするのに)相談する. [形]個人・民間経営の; 不完. 〈～工厂〉個人・民間の工場.

[商标] shāngbiāo [名]商標. 銘柄. マーク. ブランド. 商品のレッテル. ラベル. ＝'牌子', '牌ㄦ', '牌名', '牌号' 〈贴～〉(商品に)商標をはる. 〈只要把东洋货～撕去了就行〉日本製品の商標をはぎ取りさえすればいいのだ. 〈又添了六个罐头, ～的彩纸印得还怪好看的〉さらに缶詰を6個買い足したが, ラベルの印刷はとてもきれいだった. 〈请认～, 提防影射!〉商標お見分けくだされたく, 偽物にご注意. [～印刷](印)ラベル印刷. [～纸]レッテル. [假冒～]商標偽造. [注册～]登録商標.

[商飙] shāngbiāo [名](書)秋風. 〈时当秋月, ～徐起〉時はまさに秋, 秋風も徐々に吹き始めた; (《三國・39》).

[商埠] shāngbù [名](旧)外国との通商都市. 商港. 〈不论在水陆码头, 还是～, 也是这样的〉水陸交通の便利な都市であれ, 通商都市であれ同じだ. 〈地方既非～, 价钱可公道一些〉その場所は通商貿易の町ではなかったが, 値段はやや公正であった.

[商场] shāngchǎng [名]① 市場. マーケット. 商業活動に従事するところ. 〈中华～〉中華市場. 〈好在他是那种老于经纪的人, 一进～, 就跟情场上判若两人〉幸いにも彼はベテランの商売人だったので, いったん市場に入ると, 色事の場とは別人のようだった. ② 商業界. 〈他在～中打滚〉彼は商売の世界で浮沈を重ねている.

[商筹] shāngchóu [動]協議する. 相談する. 〈～对策〉対策を協議する.

[商船] shāngchuán [名](書)商船; 総称に用いる. [～通航]通商航海.

[商谈] shāngtán [動]相談する. 交渉する. 〈当面～〉直接交渉する.

[商店] shāngdiàn [名]商店. 店; デパート・マーケット式のものも含む. [～街]商店街. [基层～]末端の商店. [流动～]移動巡回商店. [友谊～]外国人が買い物をするために設けたデパート. [杂货～]日用雑貨を売る店.

[商电] shāngdiàn [名](略)商用電報.

[商调] shāngdiào [動]組織同士の協議によって一方の組織に転勤する. [名]音階の一つ; 《中原音韻》によれば'悽怆怨慕'のひびきを持つという.

[商订] shāngdìng [動](規則などを)協議して定める.

[商定] shāngdìng ＝'商订' [動]相談し決める. 取り決める. 合議決定する. 〈～计划〉計画を合議決定する. 〈～付款日期〉支払いの期日を取り決める. 〈～价格〉価格を協議して決める. 〈草案经过各县区代表～后, 一切照决议案着手办去〉草案は各県区の代表を通じて申し合わせができてから, すべて決議のとおりに着手された.

[商董] shāngdǒng [名]商業組合の幹事・役員.

[商队] shāngduì [名]隊商. 隊をなした商人.

[商兑] shāngduì (書)＝'商酌' 〈经有关人员慎密～, 并征得了有关部门协助, 目前, 这项工作一切安排就绪〉関心を寄せる人たちの綿密な協議があり, 関係部門の協力を求め, 現在この仕事はすべて段取りして緒についた.

[商法] shāngfǎ [名](法)商法; 日語.

[商法则] shāngfǎzé [名](数)商法則.

[商贩] shāngfàn [名](旧) ① 現金で売買する商人. ② あきんど. 行商人. [動]行商する.

[商风] shāngfēng [名](書)秋風; 五音中の'商'音はもの寂しいところから.

[商港] shānggǎng [名]商業港. 貿易港. 商港.

[商歌] shānggē [名](書)悲しみの歌. 哀愁歌. ☞'商风' 〈～非吾事〉哀れみの歌は私の本懐ではない; (陶潛《辛丑歲…夜行塗口》詩).

[商功] shānggōng [名]'九章算术' [黄帝が隷首に命じて作らせたといわれる最古の算法]の一つで, 工事に要する人力・費用などを計算する.

[商购] shānggòu [動]協議し購入する. 〈已～了我国影片十三部〉すでに我が国の映画13本を協議の結果購入した.

[商股] shānggǔ [名]① 株式会社で商人が出資を引き受けた株. 株式会社における民間の出資による株. ↔'官股' ② 個人資本.

[商贾] shānggǔ [名](書)＝'商人'; 総称. 〈西周的生产事业, 无论农工～, 都是由民、氓所经营着的〉西周の生産事業は農工商にかかわらず, すべて民・氓によってまかなわれていた. 〈上海地方, 为～麇集之区, …〉上海は商人たちの集まりの場で, …; (《二十年・1》). 〈不为～不耕田〉商人にもならず, 田畑も耕さない; (《警世・26》). 〈两岸饶～〉両岸には多くの商店が軒を連ねている; (李白《丁都護歌》詩). 〈并造作过制, 非～所宜〉ならびに作り方が規定以上であり, 商人として分を越えている; (《冤魂志》).

[商古论今] shāng gǔ lùn jīn [成]古今のことを論ずる; (《警世・18》).

[商行] shāngháng [名]①＝'商店'; 多く比較的大規模なもの. ② 商社.

[商号] shānghào [名]① (旧)商店. ② 商品のマーク. ③ 屋号. 商号.

[商会] shānghuì [名]商業会議所. 商業連合会; 商人がみずからの利益を保護するために組織した団体. ＝'商业联合会' 〈～欢迎客军, 早为我们预备一切〉'商会'は, 軍隊を客として歓迎し, 早くから我々のためにすべての準備をしていた. 〈过了北河南路口的上海总～以西的一段, 俗名唤作铁马路, 是行驶内河的小火轮的汇集处〉北河南路の入り口を過ぎた'上海总商会'から西の一区間は, 俗名を鉄馬路といい, 国内の川を行き来する汽船の集まる所であった. 〈～是商人组织起来的团体, 为商人谋福利〉'商会'とは商人が組織した団体で, 商人の福祉を図るものである.

[商棘] shāngjí [名](植)'天门冬' [クサスギカズラ]の別称.

[商籍] shāngjí [名]商売関係上の籍.

[商计] shāngjì [動]相談する. 協議する. 打ち合わせる. 〈～此后对策〉今後の対策を打ち合わせる. 〈他找经验丰富的同志～一番, 完成任务的信心更足了〉彼は経験豊富な同志を訪ねて意見を交換し, 任務を達成する上での自信がより深まった.

[商祭] shāngjì [名](書)祭祀に供える乾物の魚.

[商家] shāngjiā [名]商人. [～店铺]店舗. 商店. [～习惯]商慣習.

[商检] shāngjiǎn [名](略)(貿)商品検査. ＝'商品检验' [～单]商品検査証明書類. [～费]商品検査費用. [～机构](略)商品検査機関. ＝'商品检验机构' [～局]商品検査局. [～证明书]商品検査局証明書. [～证](略)商品検査証. 商品検査証明書. ＝'商品检验证(书)'

[商借] shāngjiè [動](金や物を)借りる相談をかける. 借用の相談をする.

[商界] shāngjiè [名]実業界. 商業界. 財界. 経済界. 〈他是～领袖人物〉彼は財界の指導者的人物だ.

[商蚷] shāngjù [名](昆)ヤマデ. ＝'马陆' 〈～驰河〉ヤマデが川を走る; (《莊子・秋水》).

[商科] shāngkē [名](教)商学科; 大学の分科の一つ; '商学院' [商科大学]に属する各科すなわち, 銀行・会計・統計・保険・国際貿易・工業商業管理・交通管理などを含む.

[商空间] shāngkōngjiān [名](数)等化空間; 与えられた位相空間の元をある特定の等値関係で等化し, その同値類を一つの元として考えた位相空間.

[商侩] shāngkuài [名]仲買人. ブローカー.

[商籁体] shānglàitǐ [名](文)ソネット; 十四行詩.

[商量] shāngliang(又)shāngliáng [動]① 相談する. 意見を交換する. 協議する. (慣)〈好～〉相談しやすい. 話がしやすい. 〈没有～的余地〉相談の余地がない. 〈这件事我要跟他～一下〉この事は私は彼に相談してみよう. 〈～今后的解决方法〉今後の解決の方法を打ち合わせる. 〈无论如何她必须同他～〉どうしても, 彼女は彼と相談しなければならない. 〈应将尽最大努力与厂方～尽早交货〉メーカーと協議のうえ, できる限り早く引き渡せるよう最大の努力を払います. 〈他和太太～怎样躲避外面的风头〉彼と奥さんはどのように外の風あたりを避けるかを相談した. 〈事情是这末开头的: 老头子两兄弟在院子里, ～着把胡黍的车送回去〉事はこのように始まった, おじいさんの家の二人の兄弟が中庭で, 胡黍の車を送り返すかどうか相談していた. 〈两个日夜～〉二人は日夜相談する; (《古今・40》). 〈等红娘来做个～〉紅娘が来てから相談する; (《王西廂・4・楔子). 〈终日价无人～〉終日相談する人がおりません; (《宣和》). 〈未至家日, 太夫人已与～表妹卢氏, 言约已定〉まだ家に着かないうちに, 母親はいとこの盧氏と相談して, すでに婚約を整えていた; (《小玉》). ② (白)価格をかけあう. 〈什拟～几贯文〉てまえはいくらか値段をおまけしますよ; (《變文・捉季布》).

[商陆] shānglù [名]① (植)ヤマゴボウ. ② (中薬)商陸; ヤマゴボウの根. 利尿・通便・祛痰薬.

[商旅] shānglǚ [名](書) ① 商人と旅人. ② 旅商人. 行商人. 〈聚集乡中少年及诸～, …〉郷村の若者や旅商人らを集めて, …; (《三國・2》).

[商律] shānglǜ [名](旧)商法.

[商略] shānglüè [動](書) ① 討論する. 協議する. 〈共～先往名达〉いっ

しょに、昔のりっぱな人物たちのことをあれこれ話し合った；(«世說新語・賞譽»). ② 推量する. 〈～明朝当少霽〉明日の朝はたぶんきっと空も少しは晴れていることでしょう；（陸游«枕上»詩）. ③準備する. 〈数峰清苦，～黄昏雨〉遠くの山々が寂しそうに見えるのは、夕方の雨を降らす用意をしているのだろう；（姜夔«點絳脣»詞）. ④ 放縱に振る舞う.

〔商民〕shāngmín〔名〕(書) ① 商売人. ② 商人と普通の民. ③ 商業に従事する民；階層としての.

〔商牟〕Shāngmóu〔名〕複姓.

〔商女〕shāngnǚ〔名〕(書) 歌女.

〔商棚〕shāngpéng〔名〕臨時商品販売所.

〔商品〕shāngpǐn〔名〕① 商品. 〔～比价〕同一市場・時間における異なる商品の価格の比例・比率関係、単に'比价'ともいう. 〔～编号〕(商) 商品登録番号. 〔～标记〕(貿) 荷印. 〔～材〕(林) 利用可能材. 商品材. 〔～菜〕換金野菜. 〔～采购〕商品買い付け. 〔～差价〕(商) 商品価格差. 価格差；単に'差价'ともいう. 〔～产品成本〕(商) 商品コスト. 〔～陈列馆〕見本市会館. 〔～出口〕商品輸出. 〔～畜〕商品として売り出す動物. 〔～肥料〕1)(農) 商業部門が供給する肥料. 2) 販売肥料. 〔～供应〕(商) 商品供給. 〔～规格〕(商) 商品規格. 〔～化比率〕農民が生産した物のうち、自分で使うものを除いた残りの産物が市場に流通する割合. 〔～货源〕商品の出荷. 〔～积压〕(商) 商品ストック. 〔～价格〕(商) 商品価格. 〔～价值〕商品価値. 〔～检验〕(貿) 商品検査. 〔一机构〕商品検査機関. 〔一局〕(貿) 商品検査局. 〔一证(书)〕(貿) 商品検査証明書. 〔～交易所〕商品取引所；農産物の大口取引を主とする. 〔～结构〕(商) 商品構成. 〔～进口〕商品輸入. 〔～经济〕(経) 商品経済. 〔～库〕(商) 商品在庫. 〔～粮〕〔～粮食〕1) 換金食糧. 商品穀物. 商品化食糧. 2)(商) 市販可能穀物(類). 市場性穀物(類). 〔～量〕商品量. 〔～流通〕〔～流转〕(経) 商品流通. 〔一贷款〕商品回転貸付；中国の銀行が商業企業の商品経営に必要な資金を解決するために融資する一種の貸し付け. 〔一环节〕商品流通段階. 〔一税〕商品流通税. 〔一额〕(経) 商品流通額. 〔～率〕(経) 生産総額に対する商品価額(商品として販売された総額、農業税として現物収納された農産物の価額をも含む)の比率. 商品化率. 〔～贸易〕商品貿易. 〔～目录〕カタログ. 商品リスト. ＝'样本'〔一价格〕カタログプライス. 〔～品种〕商品品目. 〔～清单〕(商) 商品明細書. 〔～生产〕1) 経済栽培. 2)(経) 商品生産. 〔～市场〕(経) 商品市場. 〔～蔬菜栽培〕(農) 市場園芸. 〔～税〕物品税. 〔～说明书〕カタログ. 〔～损耗〕(商) 商品損耗；単に'损耗''伤耗'ともいう. 〔一率〕商品損耗率；単に'损耗率''伤耗率'ともいう. 〔～销售收入〕(商) 商品販売収入. 〔～信誉〕(商) 商品信用. 〔～性〕(経) 市場性. 〔一生产〕(商) 商品的生産. 商品として売るための生産. 営利的生産. 〔～性能〕(商) 商品の性能. 〔～学〕(経) 商品学. 〔～样品〕商品見本. 商品サンプル. 〔～展览会〕見本市. 〔～质量〕商品品質. 〔～猪〕商品としてのブタ. 〔～装潢〕商品のデザイン. 〔～资本〕商品資本. 〔～租赁费〕(商) 商品のレンタル料；商業・サービス業が商品を貸し出す時の値段. 〔～作物〕商品作物. ②(機) アーティクル. 〔～铁〕市販鉄.

〔商旗〕shāngqí〔名〕行商の時にかける特定の旗.

〔商洽〕shāngqià〔動〕(書) 相談する. 協議する. ＝'洽商'〈玻璃制品厂和外国商人～成的一批花瓶，质量高，造型新颖，付货及时，受到了好评〉ガラス製造工場が外国のバイヤーと商談が成立した花瓶は質がよく、デザインが斬新で、商品の受け渡しがタイムリーであり、好評を博している.

〔商情〕shāngqíng〔名〕経済市況. 市況. 商況. 景気. 〈～好〉好商況である. 〈～的变动〉景気の変動. 〈～时好时坏〉景気がよかったり、悪かったりする. 〔～预报〕市況予報.

〔商请〕shāngqǐng〔動〕(書) (…してくださるよう)相談する、申し出る. 〈已经～某人做本会的会董〉すでにある人にお願いし、本会の理事になってもらう.

〔商丘〕Shāngqiū〔名〕① 複姓. ② 地名；河南省.

〔商榷〕shāngquè (書)＝'商讨'〈值得～〉討議に値する. 〈此问题有待于进一步～，不能冒然下结论〉この問題はさらにいっそうの協議を要する、軽々しく結論を下すわけにはいかない.

〔商群〕shāngqún〔名〕(数) 因子群.

〔商人〕shāngrén〔名〕商人. 商売をする人；商品の販売の中から利潤を取る人. 商品を売って利益を得ていた人. 〈王荣昌是一个规矩的小～〉王栄昌はきまじめな商人である. 〈任天华并不像～样子，很老实，一句一句地答应他〉任天華は決して商人のようではなかった、非常に実直で、一言一言彼に答えた. 〔～基尔特〕ギルド・マーチャント. 〔～节〕商人の日；11月1日、民国35年11月1日全国商会連合会の成立大会が南京で開かれ、毎年この日を商人の日と決めた. 〔～习气〕商人気質. 〔～银行〕マーチャント・バンク.

〔商山四皓〕Shāng shān sì hào〔成〕秦末の4人の隠者、東園公・夏黄公・綺里季・角里を指す；乱世を避け商山に隠遁したが、いずれも八十余歳でひげやまゆも白かったことから.

〔商上〕shāngshàng〔名〕チベット人が、財政を管理する役所のことを称する.

〔商社〕shāngshè〔名〕商社. カンパニー；日語.

〔商参〕shāngshēn〔名〕星の名；なかご星とからすき星.

〔商事〕shāngshì〔名〕① 商業事情. ②(法) 商法上、関係のあるすべての事項の総称. 〔～法〕商法.

〔商数〕shāngshù〔名〕(数) 商.

〔商税〕shāngshuì〔名〕商業税.

〔商肆〕shāngsì〔名〕(書) 商店.

〔商谈〕shāngtán〔動〕相談する. 商談する. 協議する. 〈他们两人间的～都成了废话〉彼ら二人の相談はみなむだ話となってしまった. 〈经过友好～，双方同意签订本合同〉友好的商談の結果、双方は本契約の締結に同意する. 〈他们如何～欢迎肖伯纳等等的事〉彼らはどのように肖伯納を歓迎するかなどを相談する.

〔商讨〕shāngtǎo〔動〕協議する. 意見の交換をする. 〈～对策〉対策を協議する. 〈值得～〉問題として論じるに足る. 〈会议～了两国的经济合作问题〉会議は両国の経済協力の問題を討議した. 〈～了今后应取的态度〉今後とるべき態度について意見を交換した. 〈这个问题尚待～〉この問題はなお協議をしなければならない.

〔商亭〕shāngtíng〔名〕売店. 売り場. ＝'售货亭'

〔商同〕shāngtóng〔動〕(書) (…と一緒に)相談する. 打ち合わせをする；不完.

〔商妥〕shāngtuǒ〔動〕(書) 話し合いがつく. 〈条件已～〉条件はもう話し合いがついた.

〔商务〕shāngwù〔名〕商業事務. 商務. 商用. 商業. 実業. 取り引き. 貿易. 通商. 〔～参赞〕(大使館・公使館付)商務参事官. 〔一处〕商務参事官事務所(室). 〔～代表〕通商代表. 〔一处〕1) 商務代表所. 2)(政府機関としての)通商代表部. 〔一机构〕(民間または準政府機関としての)通商代表部. 〔～关系〕貿易関係. 通商関係. 〔～随员〕在外大使館の随員の一種；本国の商業を推進することと、駐在国の経済情況を調査する任務をもつ. 〔～条约〕通商条約. 〔～协定〕通商協定. 〔～专员〕(大使館の)商務官. (大使館・公使館付)商務官.

〔商弦〕shāngxián〔名〕琴の旋律；'商'は五音の一つ.

〔商校〕shāngxiào〔名〕(略) 商業学校. ＝'商业学校'

〔商行为〕shāngxíngwéi〔名〕(法) 商行為；営利のために行われる行為；日語.

〔商学〕shāngxué〔名〕商業学. 商学；日語. 〔～系〕商学部.

〔商学两界〕shāng xué liǎngjiè〔連〕商工業界と文化・教育界.

〔商羊〕shāngyáng〔名〕劉向«説苑»に見える鳥の名；足が1本で、くちばしは赤く、体に模様があり、昼間はひそんでいて、夜に飛ぶ. 鳴き声は人の泣くのに似ていて、雨が近づくと鳴く.

〔商业〕shāngyè〔名〕商業. 実業. 商用；日語. 〈她是一家～银行的行员〉彼女は商業銀行の行員である. 〔～本票〕(商) 商業手形. 〔～部门调拨价格〕商業部門における内部取引価格. 〔～场〕市場. マーケット. 例〈逛～〉市場をぶらつく. 〔～成本〕(商) 商業原価. 商業コスト. 例〈不同的费用项目构成不同的～〉異なる支出項目は異なる商業コストを構成する. 〔～承兑汇票〕(商) 商業引受手形. 〔～贷款〕(商) 商業貸付；中国の銀行の国営商業・食糧・外国貿易・農業機械会社その他の商業・購買販売協同組合に対する貸し付け. 〔～单据〕(商) ビジネス・フォーム. 〔～地理〕商業地理；各地の産物・製造・運輸・販売などを記載したもの. 〔～发票〕(貿) 商業送り状. 〔～法〕商法. 〔～放款〕(銀行などが企業経営のために融通する)貸付金；期限の短いものは、商店以外にも貸し付ける. 〔～公司〕商事会社. 〔～工作者〕商業従事者. 〔～广播〕商業放送. 〔～广告〕商業広告. 〔～化〕商業化する. 〔～汇价〕(商) 市中相場. 〔～汇票〕(商) 商業為替手形. 貿易手形. 商業手形. ＝'商业票据'〔～进货成本〕(商) 商品仕入れコスト. 例〈因商品和经营环节不同，～的构成也有差异〉商品と経営段階が異なれば、商品仕入れコストの構成も異なる. 〔～利润〕(商) 商業利潤. 例〈～是销售价格的构成要素之一〉商業利潤は販売価格の構成要素のひとつである. 〔～历史〕古今の商業の盛衰・趨勢・交通機関の変遷・経済状態および政治事変を記載したもの. 〔～利用〕(貿) ビジネス・ユース. 〔～批发毛利〕卸売りグロス・マージン；同一商品の、同一時間における購入価格と生産地卸売り価格の差額のこと. 〔～票据〕(商) 手形. 為替手形. 商業手形. 〔～品种〕(経) 経済品種. 〔～区〕商業地域. 商業地区. 〔～人才〕商業の人材. 例〈培养～〉商業の面の人材を養成する. 〔～数据处理〕(電) 事務データ処理. 〔～税〕商業税. 〔～网〕商業網. 営業網. 〔一点〕商業ネットワーク. 商業網ステーション；ある地区でいろいろな商売(商店・食堂といった)に対して合理的な配置を行い、一つの系統を作りそれによって人々の社会生活の方便をはかる. 例〈人们都在谈论着社会服务、～、老虎灶和馄饨担什么的〉人々はみな社会服務や、商業の配置、お湯屋(湯を売る店)、ワンタン担ぎ屋などについて、語っているところだ. 〔一点群〕商店街. 例〈一级～〉一級商店街. 〔～销货成本〕(商) 商品販売コスト. 例〈～是销售价格的最低界限〉商品販売コストは、販売価格の最低限界線. 〔～信件〕(商) 商業書簡. 〔～信用〕(商) 商業信用. 〔一证〕〔一证书〕(貿) 商業信用状. 〔～信誉〕(商) 商業名声. 資産信用状態. ＝'资信'〔～性林业〕(林) 経済林業. 〔～银行〕(商) 商業銀行. 市中銀行；日本では普通銀行に当たる. ＝'存款银行'，'通商银行'〔～语言〕(電) コマーシャル・ランゲージ. 〔～战线〕商業戦線. 〔～折扣〕(商) ディスカウント. 〔～中心〕商業の中心. 〔～资本〕〔～资金〕商業資本. 〔～资信〕商業信用.

〔商宜〕shāngyí〔動〕(書) 妥当な対策を練る. 〈即朝大臣眷属隐(稳)便

～>そこで朝廷の大臣の眷属たちが妥当な対策を練った；(《變文·頻婆娑羅王》).

〔商议〕shāngyì〔動〕相談する. 討議する. (ある問題に関し意見の一致を求めて)話し合いをする, 協議する. 例〈和长子小媳妇～～家中的大事〉一番上の息子の嫁と家の重大なことを相談する. 〈李太太剪了发, 并没和丈夫～〉李太太は髪を切るのに, べつに夫に相談をしなかった. 〈学生们经过一次～, 后来决定推举八个代表进去见督军〉学生たちは一度協議してから, 後で8人の代表を推挙して最高軍事長官に会いに行くことにした. 〈开会～时, 大家各抒己见, 畅所欲言, 最后意见得到了统一〉会議が始まって討議の時, みんなはそれぞれ自分の考えを十分に述べ, 最後に意見はまとまった. 〈凡事～停当而行, 不可轻易〉すべて事はそつなく相談してから行い, かりそめであってはいけない；(《三國·95》). 〈明日再来～〉明日もう一度話し合うことにする；(《清平·張子房》). 〈这李进义同孙立～, …〉この李進義は孫立と相談して, …；(《宣和》).

〔商音〕shāngyīn〔名〕(五音中の)商の調べ；悲しい音. 〈～更流涕〉商の調べの悲しい音楽に涙を流した；(陶潛《詠荊軻》詩).

〔商营电视〕shāngyíng diànshì〔運〕民間テレビ放送. 商業テレビ；放送時間を広告主に売って, 商業的基盤によって経営される.

〔商用〕shāngyòng〔形〕商用(の)；不完. 〔～计算机〕電 コマーシャル·コンピューター. ビジネス·コンピューター. 〔～检查〕機 商用検査. 〔～汽车〕商用車. コマーシャル·カー. 〔～试验〕機 商用試験. 〔～卫星〕電 民間衛星. 非軍事衛星. ＝'民用卫星' 〔～型钢〕機 汎用形鉄. ＝'商用型铁' 〔～语言〕電 コマーシャル·ランゲージ. ＝'商业语言'

〔商域〕shāngyù〔名〕数 商体.

〔商誉〕shāngyù〔名〕書 商人や商店の信用と名誉. 〈本店货真价实, 又最重～, 您可以放心选购〉当店は品は確実, 値段も安い上に何よりも信用を重んじておりますので, 安心してお選びください.

〔商约〕shāngyuē〔名〕① 通商条約. ② 商業上の契約.

〔商运〕shāngyùn〔名〕書 商業運送. 民間輸送.

〔商展〕shāngzhǎn〔名〕略 商業製品の展覧会. ＝'商品展览会'

〔商战〕shāngzhàn〔名〕① 商戦. 商売合戦. 貿易戦争. ② 15世紀から18世紀にかけて, ポルトガル·スペイン·イギリス·フランスなどが植民地と市場を争い引き起こした戦争を指す.

〔商专〕shāngzhuān〔名〕略 商業高等専門学校. 商業専門学校. ＝'商业专科学校'

〔商准〕shāngzhǔn〔動〕書 相談がまとまり同意·許可を得る.

〔商酌〕shāngzhuó〔動〕書 相談する. 協議する. ＝'商量' 〈当晚蒙到下榻处来～的有C君的父亲和他的同学H先生〉その晩, 宿に相談に来てくれたのは, C君の父親と彼の級友のH先生だった. 〈这却是二爷与丁母～明白的〉これは二爺が母親ときちんと相談してあったことなのです；(《三俠·30》).

〔商卓特巴〕shāngzhuótèbā〔名〕チベットの財政官の官名；商業事務一般を取り扱う.

[墒](暘、*埫) shāng ①〔名〕農 土壌の湿度. 〈够～〉土壌の湿度が(発芽成育に)十分である. 〈验～〉土壌の湿度を検査する. 〈抢～〉土壌の湿度が十分なうちに早く種をまく. 〈保～〉土壌の湿度を保つ. 〈～情〉(-qíng) 土壌の湿度の保持状況. 土の湿り具合. 植え付けの条件. 〈～沟〉(-gōu) 畑土に水分を含ませるために作ったみぞ. ②〔形〕土壌に水分がある. 〈～透(了)〉(-tòu(le)) 畑土に水分を十分にもたせる. 畑土が十分に湿る.

[蔏] shāng ①〔蔏藋〕(shāngdiào)〔名〕植 草の名；アカザに似ていて, 葉が大きい. ②〔蔏蒌〕(shānglóu)〔名〕植 ヨモギの類；食用にできる.

[熵] shāng〔名〕物 エントロピー. 熱効率.

[汤㊀](湯) shāng 〔汤汤〕(shāngshāng)〔形〕書 水の盛んに流れるさま. 水流の盛んなさま. とうとうたる. 〈浩浩～〉こうこうとうとう. 〈江汉～〉長江と漢水はとうとうと流れている；(《詩經·大雅·江漢》). // ㊀ tāng

[惕㊀](惕) shāng 〔惕惕〕(shāngshāng)〔形〕書 背すじを伸ばし, 足ばやに歩くさま. 〈凡行容～〉ふだん道を歩く時は背をぴんと伸ばし, はやめに歩かなくてはいけない；(《禮記·玉藻》). // ㊀ dàng

[禓](禓) shāng ① 横死した人を指す. ② 横死した人の霊魂を祓う祭祀をいう.

[殇](殤) shāng 成年にならないうちに死亡する. 〈幼子早～〉幼子が早死にした. 〈幼年～去的姊妹〉幼い時に死に別れた姉妹. 〈做了一对～鬼〉一対の亡者となってしまった；(《警世·5》).

[觞](觴) shāng 古代の杯. 古代の酒器. 〈举～称贺〉杯をあげて祝う. 酒杯をあげて祝う. 〈我心实痛, 酹酒一～〉我が心はまことに痛恨のきわみ, ここに一杯の酒をそそぐ；(《三國·57》).

〔觞豆〕shāngdòu〔名〕書 酒杯と食器. 転 飲食物. 〈奉～于国叟〉国の最も徳高い人に飲食を奉る；(張衡《東京賦》).

〔觞咏〕shāngyǒng〔動〕書 酒を飲んで詩を詠じる. 酒を飲みながら詩をよむ；'一觞一咏'の略；(王羲之《蘭亭集序》).

[蠰㊀] shāng カミキリムシの一種；クワの葉を好む. // ㊁ rǎng

[上㊀] shǎng '上声'の'上'の又音. 〈～半〉(-bàn) '上声'の上がり調子をとったもの. ＝'半上声'；上声音はあとに上声音以外の音がくると, やや平らな低い調子で読まれる. この場合でも shàng と読んでもよい. ＝'半上' // ㊁ shàng

[垧] shǎng〔量〕土地·田畑を測る単位；各地で不統一で, 東北地方では, 15'亩', 西北地方では3'亩'または5'亩'である. 〈咱麻搭的计划是开一百二十～荒地〉我々のだいたいの計画は120'垧'の荒地を開墾することだ.

[晌](△晷) shǎng ①(～儿)〔量〕一日の中のひと区切りの時間. しばらくの間. 〈工作了半～〉しばらくの間仕事した. 〈停了一～〉しばらく休んだ. 〈半～不曾回答我〉しばらく私に答えない. ② 方 昼. 正午；'～了'として正午になる；北京·済南·瀋陽·成都·昆明などの方言. 〈～午〉同上. 〈～了天〉正午になった. 〈睡～觉〉昼寝する. 〈歇～〉昼休みをする. 〈天快～了, 怎么还没吃早饭？〉すぐ正午なのに, どうしてまだ朝食をとらないのか. 〈天～了, 吃饭去吧！〉お昼になったから, 御飯を食べに行こう. 〈歇过～, 就快上地去〉昼休みが済んだら, すぐに野良仕事だ. // '晷' 又 xiǎng

〔晌半天〕shǎngbàntiān ＝'晌午'

〔晌饭〕shǎngfàn〔名〕方 ① 昼飯；東北, 又 白. ＝'午饭', '晌午饭' ② 農繁期の午前, または午後に増やす1回(又は2回)の食事.

〔晌和〕shǎnghuo〔名〕方 正午；北京. 〈都～了, 该吃饭了〉もうお昼だ, 御飯を食べなきゃ. 〔～头儿〕お昼の時間. 例〈趁～把它赶完〉昼の間にそれを急いで終わらせよう.

〔晌觉〕shǎngjiào〔名〕方 昼寝. ＝'午觉' 〈睡～〉昼寝する.

〔晌晴〕shǎngqíng〔形〕晴れあがる. 晴れわたる. 〈～的天〉晴れわたった空.

〔晌睡〕shǎngshuì〔動〕昼寝する.

〔晌歪〕shǎngwāi〔名〕方 昼すぎ. ＝'过午'；団.

〔晌午〕shǎngwu〔名〕① 正午；俗語. ＝'中午' 注 北京語は shǎnghuo と発音. 〈天已过了～〉もう昼を過ぎた. 〈～时几人又回转贵生家过午〉正午に何人かがまた貴生の家に戻り昼を過ごした. 〈人家都买面包吃, ～我也买吧？〉みんなパンを買って食べるんだ, お昼にはぼくも買いましょう. 〈晚上在小摊儿坐着, 您猜怎么着, ～六万一斤的大饼, 晚上就十二万啦！〉晩方, 露店に腰をおろしてたら, どうなったと思う, お昼に1'斤'6万'元'だった'大饼'が, 晩方には12万'元'になったよ. 〈至～, 贾母便回来歇息了〉正午になると, 賈母は帰って休みます；(《紅樓夢·8》). 〈未及～, 马已到来〉正午になるまでに, ウマはもう着いた；(《水滸·4》). 〈呀, 才～也, 再等一等！〉やあ, 正午になったばかりだから, もうしばらく待とう；(《王西廂·3·2》). 〔～错〕1)方 昼すぎ. 正午を過ぎたころ；河北. 例〈到洋布棚买了七尺花布回来, 已经～〉洋布の店へ行き更紗を7'尺'を買って帰ってきたが, 時間はもう正午をまわっていた. 例〈都～了, 还不回来吃饭〉もう昼すぎになったのに, まだ食事に帰らない. 2)白 時を誤る. 転 悪い運に向かう. 〔～大错〕昼がだいぶすぎて. 例〈直等到～, 才遇见一个贩蜜桃的〉昼がだいぶ過ぎてから, やっと一人のスイミツトウ売りと出会った. 〔～饭〕方 ＝'晌饭①'；四川. 〔～觉〕＝'晌觉' 〔～头儿〕〔～头子〕方 正午；東北. 〔～歪〕方 昼すぎ. 正午の時間を超えてしまう；東北. 例〈小王跟赵玉林推完了碾子, 已～〉小王と趙玉林が引きうすを押し終わると, すでに正午は過ぎていた. 例〈这天待好～咧, 管保也该饿了〉ちょうどお昼時になるし, さぞおなかもすいたことだろう；(《兒女·20》). ② 方 昼食；'晌午饭'の略；四川.

[赏] shǎng ①〔動〕(上が下に金品を)与える. 〈～给他一匹马〉彼に褒美としてウマ1頭を与える. ②〔動〕物を与えて奨励する. 恩賞を与える. 賞品を与え褒める. 〈～罚分明〉賞罰がはっきりしている. 〈端阳节～工一天〉端午節は一日の有給休暇とする. 〈六连在战场上猛打猛冲, 勇猛顽强, 师部～予锦旗一面. 上书'猛虎英雄连'〉第6中隊は戦場で勇猛, 頑強に体当たりで戦い, 師団司令部は「猛虎英雄中隊」と書いてある錦旗を一つ褒美として与えた. ③〔名〕賞品. 引き出物. 恩賞あるいは賞品として与えるもの. 〈领～〉賞品をもらう. 〈悬～〉賞金をかける. ④ 観賞する. 見て楽しむ. 鑑賞する. 〈～月〉☞ 語彙. 〈我与他～莲花, 吟诗谈话则个〉ごいっしょに蓮華をめでつつ, 詩を吟じ物語りすることにいたしましょう；(《清平·五戒禪師》). ⑤(人の才能·作品の価値を)称賛する. ⑥〔名〕姓.

〔赏拔〕shǎngbá〔動〕書 目をかけ抜擢する.

〔赏赐〕shǎngcì〔動〕書 上が下に金品を与える. 恩賞を与える. 褒美として与える. 〈皇上龙颜大悦, 传旨～文武大臣金银绸缎, 珠宝等物〉皇帝はたいへん喜んで文武各大臣に金銀·緞子·宝石類などを褒美として与えると伝えた. 〔名〕恩賞. 褒美. (上から下への)ねぎらい, 賜った財物を指す. 〈一笔～〉金一封. 〈今天可以得十块钱特别～〉今日は10'块'の特別手当がもらえる. 〈你们用心服侍, 我自有～〉おまえたちは気を配ってお仕えしろ, そうすれば褒美をやろう；(《三俠·38》).

〔赏罚〕shǎngfá〔名〕賞罰. 功績のあった人を表彰し, 過失のあった人

を処罰すること. 〈～若明, 其计必成〉賞罰が明らかであれば、その計は必ず成功する；（«王西廂・2・1»）. 〔～分明〕〔～严明〕〔成〕信賞必罰. 賞罰がはっきりしている；（«漢書・張敞傳»）. 例〈领导对群众必须～〉指導者は民衆に対して賞罰をはっきりさせなければならない.

〔赏饭〕 shǎng fàn 〔連〕(挨)ごちそうをいただく；食事に招かれたとき. 〔～吃〕食事を下さる. 転どうぞよろしく. 例〈是！你老～吧！〉はい、どうぞよろしくお願いいたします.

〔赏绯借绿〕 shǎng fēi jiè lǜ 〔成〕官職に任命されること. 官職を代行すること；'绯' '绿'はともに官服の色を指す. 〈榜示七日, 募得九十万精兵, ～, …〉掲示して7日、90万の精兵を集めて官職を与え、…；（«變文・伍子胥»）.

〔赏封(ㄦ)〕 shǎngfēng(r) 〔名〕祝儀；赤い封筒に入れたり紙に包んだりする. 召使・使用人に対する御祝儀. ＝'赏钱' 〈外面旺儿预备下～, …〉表では旺児が祝儀を用意して、…；（«紅樓夢・15»）.

〔赏附〕 shǎngfù 〔動〕(古)投降し帰順したものに恩賞を与える. 〈招降～〉投降を受け入れ恩賞を与える；（«三國・2»）.

〔赏格〕 shǎnggé 〔名〕① 尋ね人・紛失物を求める懸賞. ② 懸賞に定められた報酬の金額. （尋ね人や捜し物にかける）賞金. 〈出十万两银子的～来捉我〉10万'两'の賞金をかけて私を捕らえる；（«二十年・2»）. 〈请枢密院悬下～, 画影图形, 各处张挂〉枢密院に頼んで賞金を下賜していただき、人相書きを作り、各所に張り出しました；（«古今・39»）.

〔赏给〕 shǎnggěi 〔動〕差し上げる. 贈る. 〈把这点心～人吃吧, 我自己有好些呢！〉この菓子を人に差し上げ、食べていただきましょう、私のところにはたくさんあるんですから.

〔赏光〕 shǎng, guāng 〔動〕① (挨)御来臨ください. （どうか）お越しください. おいでをいただく；旧時のあいさつ用語. 〈请你伯翁～！〉伯翁、どうぞお越しください. 〈明天晚上千万请～！〉明日の晩、どうか御来臨ください. ② 顔をたてる；相手に自分の招待を受けるように頼むような場合. 〈二位如果肯赏个光, 到我家去, …〉お二方がもし私の顔をたてて、拙宅においでくだされば、….

〔赏号〕 shǎnghao 〔名〕(方)（旧時、それぞれの人に）褒美として与える物や金. 〈他只见杜老板正在柜台前低着头用红纸封～〉彼は杜のだんながちょうど売り台の前でうつむいて、赤い紙で褒美の封をしているのを見た. 〈分散给众人作个～〉褒美として金品を一同に分けてやる；（«兒女・11»）.

〔赏荷〕 shǎnghé 〔動〕ハスの花を観賞する.

〔赏花〕 shǎng, huā 〔動〕花や木を観賞する. 花見をする；飲酒を伴う. 〈她们就在书楼上饮酒, 凭栏～〉彼女たちは書斎で酒を飲み、欄干にもたれて、花を観賞した.

〔赏花玩柳〕 shǎng huā wán liǔ 〔成〕女性をもてあそぶ. 〈仍是斗鸡走狗, ～〉依然として正業に務めず遊びに明け暮れ、女性をもてあそんでいる；（«紅樓夢・9»）.

〔赏激〕 shǎngjī 〔動〕(書)ほめて激励する.

〔赏鉴〕 shǎngjiàn 〔動〕① (書)鑑賞する. 〈～名画〉名画を鑑賞する. 〈供人们～〉人々の鑑賞に供する. 〈每次上街, 总碰到许多人睁大了眼睛看把戏似的～我这尼姑头〉街へ行く度に、決まってたくさんの人が目を丸くして、まるで見世物でも見るように私のこの剃*った頭をじろじろ見るのに出会う. 〈用那双艺术家眼睛～一下〉かの芸術家の目で鑑賞する. 〈～这示众的盛举的人们〉この見せしめの盛挙を楽しんで見る人々；（«魯・吶・自序»）. 〈着实～他这几句〉彼の言ったことは実に鑑賞に値するものだ；（«兒女・38»）. ② 人物を鑑定する. 人物を評定してその別をはっきりさせる.

〔赏接〕 shǎngjiē 〔動〕(書)目をかけて交際する.

〔赏金〕 shǎngjīn 〔名〕① 賞金. 報賞金. 〈请来领取～！〉報賞金を受け取りに来てください. ② お礼の金. 御祝儀.

〔赏菊〕 shǎngjú 〔動〕キクの花を観賞する.

〔赏犒〕 shǎngkào 〔動〕(古)賞を賜り労をねぎらう. 〈先主惊异, ～三军〉先主は驚き、恩賞を与え三軍の労をねぎらった；（«三國・83»）. 〈当下喝赐钱酒～捉事人〉さっそくお金と酒を賜り、捕り手たちの褒美とした；（«京本・10»）.

〔赏赉〕 shǎnglài (書)＝'赏赐〔名〕' 〈圣上与太后俱有～〉陛下と皇后の両方から祝い物の御下賜がありました；（«三俠・48»）.

〔赏劳〕 shǎngláo ＝'赏赐〔動〕' 〈才子请满饮三杯, 权当花红～〉さあなみなみと3杯おあけください. ひとまず仮にお祝いとして差し上げます；（«醒世・11»）.

〔赏脸〕 shǎng, liǎn 〔動〕顔をたててやる. 花を持たせる. 受けていただく；相手に自分の要求や贈り物を受けてくれるように頼むとき. ＝'给面子', '给情面' 〈就是请大舅父、大舅母也未见得肯～〉おじ様、おば様にはお呼びしてもいらしていただけそうにない. 〈李太太, 先生喝净了, 该您～了！〉李太々、だんなさんはのみ干されましたよ、あなた様も、私の顔をたててくださらなければ. 〈我明晚六点请您和您夫人吃饭, 请务必～〉私は明日の晩6時にあなたとご夫人を食事にお招きいたしますので、どうかお受けください. 〈你肯叫我做事, 那就是赏我脸了〉あなたが私に仕事をさせていただければ、私は光栄に存じます. 〈我说咱家既来了, 没有不～的〉それがしがまいったからには、（包興が）お会いにならないということはないのです；（«三俠・17»）. 〔応〕(shǎngliǎn) 恐縮です；旧時のあいさつ語.

〔赏梅〕 shǎngméi 〔動〕梅の花を観賞する.

〔赏面子〕 shǎng miànzi 〔熟〕顔をたてる；相手方に自分の要求や贈り物を受け取ってもらうための言葉. ＝'赏脸', '赏脸面' 〈我要你陪我喝, 肯不肯～？〉あなたは私に付き合って飲んでください、顔をたててくれるでしょうね.

〔赏墨〕 shǎngmò 〔動〕書や絵をお願いして書いてもらう. 揮毫きをお願いする.

〔赏募〕 shǎngmù 〔動〕(書)賞をかけて募る. 〈时峻～觅冰属〉時峻は懸賞で氷属を捜す人を求めた；（«世說新語»）.

〔赏钱〕 shǎngqian 〔名〕(旧)祝儀. チップ. 心付け. 人に褒美として与える金. 人にあげるお金. 〈三老爷回头给我们的～〉三老爺があとで我々にくれる祝儀. 〈克定亲自封好了～, …〉克定は自分で祝儀を袋に入れ、…. 〈仆人自然也跟着主子忙, 一面还在等待新年的～和娱乐〉下僕ももちろん主人について忙しかったが、一方では新年の御祝儀と楽しみを待っていた. 〔連〕(shǎng qián) 金を与える.

〔赏设〕 shǎngshè 〔動〕(古)褒美を与えてねぎらう. 慰労する. 〈～三军, 即使却回〉全軍に褒美を与え、ねぎらってすぐさま引き返させた；（«變文・韓擒虎»）.

〔赏识〕 shǎngshí 〔動〕目をかける. よさを買う. 価値や才能を認める. 評価する. めでる. 〈他工作能干, 又能团结群众, 领导很～他〉彼は敏腕だし、みんなとの関係もいいので、指導部は彼をとても買っている. 〈不知怎样, 竟其大为～〉どういうわけか、おおいにそのおめがねにかなった；（«官場・47»）. 〔名〕おぼえ. お褒め. 〈得了主子们的～〉主人たちのおぼえにあずかる. 主人たちのおぼえがめでたくなった.

〔赏收〕 shǎngshōu 〔動〕① (挨)お収めください；自分の贈り物を相手に差し出すときの言葉. 〈区区心意, 请您～！〉ほんの気持ちだけのものですが、どうかお収めください. 〈务必请父母～！〉父上、母上、必ずお受け取りくださるように；（«兒女・33»）. ② (古)身分の高い官員が下の者から金品を受け取る. 〈托他把银票递进, 果然～〉彼に頼んで手形をわたしたところ、はたして受け取った；（«官場・19»）.

〔赏首〕 shǎngshǒu 〔名〕(書)一番の賞を受けた者；功績の最も大きかった者. 〈赏有功者五人, 高赫为～〉功績があり、賞を受けた者は5人、高赫が一番であった；（«韓非子・難一»）.

〔赏田〕 shǎngtián 〔名〕(書)褒美として与える田畑；«周礼・地官・載師»に見える語.

〔赏锸〕 shǎngtián 〔名〕(方)＝'赏钱'；(罕).

〔赏玩〕 shǎngwán 〔動〕（景物や芸術品などを）賞玩しょうがんする、玩味する、鑑賞する. 〈～山景〉山景を観賞する. 〈～古董〉こっとうを賞玩する. 〈倾城都去这园里～〉町じゅうの者がこぞってこの庭に遊びにまいります；（«清平・洛陽»）.

〔赏午〕 shǎngwǔ 〔動〕端午の節句に雄黄酒を飲み、サクランボやクワの実など、季節の果物を食べたり、ザクロの花を観賞したりして過ごす. 〈王夫人治了酒席, 请薛家母女等～〉王夫人は酒席を設け、薛家の母娘を招いて端午の節句のお祝いをします；（«紅樓夢・31»）.

〔赏析〕 shǎngxī 〔名〕鑑賞分析；書物や文の題によく用いる. 〈诗文～是最为多见的〉詩文の鑑賞分析がもっとも多く見られる. 〔動〕鑑賞分析する. 〈～了高适的七言绝句〉高適の七言絶句を鑑賞分析する.

〔赏戏〕 shǎngxì 〔動〕(旧)芝居の題目を選ぶ. ＝'点戏' 〈求各位老爷～〉どうぞお殿様方、お好きなお芝居をお選びください；（«紅樓夢・93»）.

〔赏项〕 shǎngxiàng 〔名〕(旧)祝儀・チップのたぐい. 〈这二百两银子, 除了～、买马、赎当、治衣服等, 并会了饭帐, 共费去八九十两〉その2百'两'のうち、チップ・ウマ代・質のうけ代・衣装代などのほかに、宿賃を払い、合わせて8, 90'两'を遣った；（«三俠・34»）.

〔赏心〕 shǎngxīn 〔動〕① 心にめでる. ② のんびりと楽しむ. 気持ちを愉快にする. 〔～乐事〕心を楽しませる愉快な事；（謝靈運«擬魏太子鄴中集詩序»）. 例〈且谋现在的～, 我们到庙里去游玩罢！〉しばらくは今この時を楽しく愉快に過ごすことを考えよう、さあ寺へ行って遊ぼうよ. 〔～彤管〕〔成〕絵画で心を楽しませること. 〔～悦目〕美しい景色を見て心がのびのびする. 美しい情景を観賞して心を楽しませること. 目を喜ばす. 例〈桂林山明水秀, 谁看了都觉得～, 流连忘返〉桂林は山紫水明で、見ればだれもが心がなごみ、帰ることを忘れてしまう. 〔名〕景色をめでる心.

〔赏兴〕 shǎngxìng 〔形〕(方)うれしい；(書面). 〈坐这样车子, 真教人～〉こんな車に乗れるなんて、とってもうれしい.

〔赏雪〕 shǎng, xuě 〔動〕雪見をする.

〔赏音〕 shǎngyīn 〔名〕(書)音律に精通した人. 〔動〕① すばらしい音楽をめでる. ② 人に歌ってもらい、それをきく.

〔赏银〕 shǎngyín 〔名〕礼金. ご祝儀. 〈门上来了一个和尚, 手里拿着二爷的这块丢的玉, 说要一万～〉門のところに、一人の僧がやってきて、手には二爺がなくしたその玉を持ち、1万の礼金が欲しいと言っています；（«紅樓夢・115»）.

〔赏遇〕 shǎngyù 〔動〕(書)目をかけて遇する.

〔赏月〕 shǎngyuè 〔動〕月を賞玩しょうがんする. 月見をする. 〈难得你们在这

ㄦ～〉ここでお月見とは珍しいね.〈吟诗～岳阳楼〉詩を吟じ、月をめでる岳陽楼；（孔武仲《祠二廟明日未得順風呈同行》詩).〔中秋～〕中秋の観月.

〔赏赞〕shǎngzàn〔動〕㊍褒めたたえる.

〔赏钟〕shǎngzhōng〔名〕㊍功績のあった人に酒を与える杯.

〔赏坐〕shǎngzuò〔名〕清代、補佐官が府知事以上の人に座ったままで謁見できること；本来は立たねばならず、座って話ができることは非常に名誉であった.〔蒙～〕(偉い人と)同座の栄にあずかる. 例〈他此番蒙制台～〉このたび彼は総督と同座の栄にあずかる；（《官場・44》).

［上㊁］ **shàng** ①〔名〕うえ. 1)単独で用いる. a. '下'と呼応させて用いる. 対句的表現が多い.〈～有天堂, 下有苏杭〉上に天堂あり、下に蘇州・杭州あり.〈～有父母, 下有儿女〉上には父母、下には子どもたちがいる.〈～无片瓦, 下无立锥之地〉☞ 語彙. b. 介詞の客語となる.〈朝～看〉上を見る.〈向～拉〉上へ引っぱる.〈河水往～涨〉川が増水する.〈从～往下看〉上から下を見る. 2)名詞の後につけて用いる. a. 物の頂、あるいは表面を指す；ただし、人体の部分を表す名詞を組み合わせるときなどは、実質的意味があまりない.〈山～〉山. 山頂.〈桌子～〉机の上.〈墙～站着一个人〉塀のうえに1人立っている(＝'墙顶').〈墙～挂着一张地图〉かべに地図が1枚かけてある(＝'墙面').〈不要把这些小事放在心～〉こんな小さなことを気にかけるな.〈我手～有点ㄦ紧〉手もと不如意である. b. 範囲を指す；'里'〔なか〕の意味のこともある.〈信～〉手紙のなか.〈报～有一条新闻〉新聞にある記事が載っている.〈课堂～的秩序一直很好〉教室内の秩序はずうっとよい.〈村～只有十来户人家〉村には10戸ほどしかない. c. 方面を指す；ふつう前に介詞'在''从'がくる. 介詞がないときは、'上'がなくてもよいことが多い.〈他在音韵研究～下了很大功夫〉彼は音韻研究面に大きな努力を払った.〈要真正从思想～解决问题, 不能只停留在口头～〉本当に思想面から問題を解決すべきで、口先だけにとどまっていてはならない.〈在这个问题～我们的意见完全一致〉この問題では我々の意見は完全に一致している.〈领导(上)已经同意了〉指導者側はすでに同意した.〈他思想(上)早已通了〉彼はとっくに新しい考え方になっている. d. 年齢を表す語の後につき、時間を表す；'…的时候'の意味.〈我七岁～死了父亲〉私は7歳のとき父が死んだ.〈我十八岁～来到了日本〉私は18歳のときに日本にやって来ました. 3)名詞の前に用いる；形容詞に近い. a. 場所が上であることを表す.〈～肢〉上肢.〈～游〉上流.〈～半截〉上半分.〈词典在书架的最～一层放着〉辞典は書架の最上段においてある. b. 時間が前であることを表す.〈～半夜〉夜の前半分.〈～半年〉上半期.〈～个月〉先月.〈～一季度〉前四半期.〈～个世纪〉前世紀.〈～星期天我在家, ～～星期天不在家〉先週の日曜日は家にいたが、先々週の日曜日は家にいなかった. c. 順序が時間的に前であることを表す. 後には量詞'回''次''遍''趟''批''遭'などがくる.〈～一次〉前回.〈这一批参观的人比～两批都多〉今回見学した人の数は前の2回より多い.〈皇甫殿直把送简帖ㄦ和休离的～件事, 对行者说了一遍〉皇甫殿直は手紙を送ってきたことと、離縁のくだんの事を行者にひととおり話した；（《清平・簡貼》). d. 等級が上であることを指す；後には単語として独立しない要素がつく.〈～将〉☞ 語彙.〈～校〉大佐.〈～级〉☞ 語彙.〈最～等〉最上級.〈～～等〉上の上の等級. ② お上. 皇帝・国王を指す.〈～谕〉詔書. 詔勅；帝王が臣民に告示する文書. 帝王が臣に告げる文書. 皇帝の下す命令あるいは公告. ③ 上部へ. 上の方へ.〈～诉〉上訴する. 控訴する.〈～升〉☞ 語彙. ④〔動〕のぼる. あがる；低い所から高い所へ行くことを表すほか、ある所に行く意味にも用いる.〈他～楼去了〉彼は2階に行きました.〈～了车才想起忘了带钱包〉乗車してはじめて財布を忘れたことに気づいた.〈星期天我们～红星工厂参观去了〉日曜日に私たちは紅星工場へ見学に行きました.〈明日寅时我～轿〉明日の寅ﾄﾗの刻に私はかごに乗って嫁いでいきます；（《清平・快嘴》).〈何必崎岖～玉京〉どうして苦労して天上界に行く必要がありましょう；（《清平・藍橋記》).〔～五台山〕〔熟〕五台山に登る. ㊇あの世に行く；五台山は中国仏教の聖地. ⑤〔動〕前に向かって進む.〈五号快～, 接球!〉5番はやく前へ、ボールを受けろ.〈见困难就～, 见荣誉就让〉困難には自分が進んであたり、栄誉は人に譲る. ⑥〔動〕加える. ほどこす.〈这台机器该～油了〉この機械にはもう油をささなければならない.〈每亩地平均～二十斤化肥〉畑1'亩'あたり平均20'斤'の化学肥料をほどこす. ⑦〔動〕出場する. 登場する.〈上海队的九号～, 四号下〉上海チームの9番が出場し、4番が退場する.〈这一场戏你应该从左边的旁门～〉この場ではあなたは上手のそでから出なければならない. ⑧〔動〕とりつける.〈枪上都～了刺刀〉銃にはすべて銃剣がとりつけられた.〈我正～着螺丝呢〉私はねじでしめているところだ. ⑨〔動〕つける. 塗る.〈～了药再走〉薬を塗ってから出かける.〈刚用铅笔画了个草稿, 还没～颜色〉鉛筆で下書きを書いたばかりで、まだ色を塗っていない. ⑩〔動〕載せる. 登載する.〈老张的事迹～了报了〉老張の善行が新聞に載った.〈他的名字～了榜了〉彼の名前が掲示板に載った. ⑪〔動〕(ぜんまい、スプリングなどを)巻く.〈～弦〉ねじを巻く.〈发条～得太紧了〉ぜんまいをきつく巻きすぎた. ⑫〔動〕規定の時間に経常的な活動につく.〈～班(ㄦ)〉☞ 語彙.〈～课〉☞ 語彙. ⑬〔動〕(ある数量に)達する.〈～了年纪〉年をとった.〈人数已～了一万〉人数はすでに1万人に達した.〈不～几天, 花就开了〉数日のうちに、花は咲きます.〈他还不～四十岁, …〉彼はまだ四十前で、….〈不～三年之内, …〉3年とたたないうちに、…；（《清平・快嘴》). ⑭〔動〕仕事にとりかかる.〈没条件也要～〉条件がなくてもとりかからなければならない. ⑮〔動〕閉じる.（かんぬきを）かける.〈他走到门前, 轻轻地一推, 里边～着, …〉彼は門のところへ行き、軽く押してみたが、中はかんぬきがしてあって、…. ⑯ 差し出す.〈～书〉☞ 語彙.〈此～〉ここに差し上げます.〈谨～〉敬具. ⑰（㊋ shǎng）上声；中国語の四声の一つ.〈～声〉☞ 語彙. ⑱〔接尾〕動詞に付いて、動作の結果を表す. 1)動作によって結合する状態になることを表す. また、あるところに添加されること、あるいはある目的、基準に到達するようになることを表す.〈把门关～!〉ドアを(きちんと)しめなさい.〈你把门锁～!〉ドアに(きちんと)錠をかけなさい.〈在这ㄦ写～年月日〉ここに年月日を書き込む.〈连走廊也站～人了〉廊下にも人があふれた.〈电视机我们家也买～了〉テレビは、私の家でも買いました.〈我可比不～你〉私はあなたに及ばない. 2)動作が開始し、継続していることを表す；開始に重点がある. 動詞と'上'の間に'得''不'を挿入することができない. 一部の形容詞に付くこともある.〈会还没有开, 大家就议论～了〉会議がまだ始まらないのに、みんな議論しはじめた.〈他们俩是老朋友, 今天一见面就谈～了〉彼ら2人は昔から友人で、今日顔をあわせるや否や話しだした.〈外边飘～雪花了〉外は雪が舞いはじめた.〈最近又忙～了〉最近また忙しくなった.〈点～灯〉明かりをともす. ⑲〔接尾〕動詞に付いて、その動作が一定の数量・時間量などに達したことを表す；後には数量、時間量を表す数量詞がくる. '上'を除いても、文の意味は変わらない. 一部の形容詞に付くこともある.〈他来了还没谈～五分钟, 就让主任叫走了〉彼は来て5分も話さぬうちに、主任に呼び出された.〈走不～半里路就走不动了〉半'里'も歩かぬうちにもう歩けなくなってしまった.〈比现在的规模应该再大～两倍〉今の規模よりもう2倍大きくしなければならない(今の規模の3倍にしなければならない). ⑳〔接尾〕動詞に付いて、その動作によって、高い所に上がること、あるいはある所に達することを表す；後に場所を表す語がくる.〈一口气跑～了三楼〉一気に3階までかけのぼった.〈跨～马背飞奔而去〉ウマの背にまたがると飛ぶようにかけ去った.〈把弹药送～了前线〉弾薬を前線に届けた. ㉑〔名〕旧時の楽譜の音符の一つで'简谱'〔略譜〕の'1'. ㉒ ㊉注意する. 気をつける；北京.〈这事ㄦ您给～点ㄦ心〉このことはどうか気をつけてやってください. ㉓ ㊉いらだつ. 怒る；北京.〈您干嘛要～这么大火ㄦ?〉なぜそんなに怒っているのですか. ㉔〔動〕㊉する. ＝'干','做'；㊥.〈我要考研究生去, 侬～哦?〉私は研究生の試験を受けるけど、あなたはどうする. ㉕〔動〕㊉口げんかする. 勝負する；㊥.〈侬同伊～, ～勿过伊格〉きみがあいつとやりあったところで、かないっこない. ㉖〔動〕㊉到来する. やって来る. ＝'到来'；㊥.〈～先生哉〉先生が来た；（《海上花・3》). ㉗ ㊍('因为''因此'などと呼応して)原因、理由を表す.〈因为你～, 就那日回到状元桥下, …〉あんたのせいで、その日状元橋に帰って行くと、…；（《水滸・4》). ㉘〔名〕姓. // ㊀ shǎng

〔上岸〕shàng, àn〔動〕①(船から)上陸する. ②(船が)接岸する. ③ ㊉畑仕事を終わらせる；㊥. ④ ㊉(苦しみを経て)目的を達する；多く金もうけに成功したとき；㊣.〔名〕(shàng'àn) ㊍陸揚げ.〔～证明书〕陸揚げ証明書.〔～重量〕荷揚げ重量.

〔上八辈子〕shàng bā bèizi〔熟〕何世代も前.〈行! 我大声补充了一句, 好像～就盼着去干这个行当〉けっこうです、私は大声で一言補った、まるで何代も前からこの職に就くことを願っていたかのようだった.

〔上八不见参星〕shàng bā bù jiàn shēnxīng〔諺〕('月半不见华灯'と続き)当然現れるべきものが現れないと異変がある；月の前半の日(旧暦1月8日)に'参星'が現れないと、月の半ば(旧暦1月15日)には灯籠ﾛｳを飾れない；旧暦1月15日は'灯节'.

〔上八位〕shàngbāwèi〔名〕㊉上座；神棚側の席；四川.〈坐～了〉同上に座る.

〔上白糖〕shàngbáitáng〔名〕精製された砂糖.

〔上百〕shàngbǎi〔數〕百以上.〈～间房屋〉百軒にものぼる家.

〔上扳〕shàngbān〔動〕㊍相手に取り入る. ＝'上攀'〈贱妾卑微, 何敢～君子?〉私めは卑しい身分で、なんであなたにお近づきになれましょうか；（《清平・風月相思》).

〔上班(ㄦ)〕shàng, bān(r)〔動〕☞ 字解 ⑫.〈到公司去～〉会社へ出勤する.〈上双班ㄦ〉昼夜出勤する.〈九点半钟了, 你怎么还不去～?〉9時半になったのに、あなたはどうしてまだ出勤しないの.〔名〕(shàngbān) 出勤.〔～服〕通勤服.〔～铃〕就業ベル.〔～时间〕就業時間.

〔上板ㄦ〕shàng, bǎnr〔動〕店の戸板を締める. 店じまいする. 閉店する.〈赶我们下了班ㄦ, 粮店也～了〉私たちが退勤するのを待って、食糧店も閉店した.

〔上半场〕shàngbànchǎng〔名〕㊖前半戦；球技の場合'下半场'〔後半戦〕に対して.

〔上半截ㄦ〕shàngbànjiér〔名〕上半分.

〔上半年〕shàngbànnián〔名〕一年の前半.

〔上半日〕shàngbànrì ㊉＝'上午'；㊥.

〔上半晌(ㄦ)〕shàngbànshǎng(r) ＝'上午'

[上半身] shàngbànshēn〔名〕上半身. <照～相>上半身の写真を撮る.

[上半时] shàngbànshí〔名〕(一定の時間の)前半の時間.

[上半天(ㄦ)] shàngbàntiān(r) (方)＝'上午'; (同).

[上半夜] shàngbànyè〔名〕夜の前半分.

[上半月] shàngbànyuè〔名〕月の前半. 一月の前半.

[上邦] shàngbāng〔名〕(書) 王都に近い国. 目上の国;相手国に対する敬称. <不但强梁压～, …>強国が貴国を圧迫するのみならず、…; (《古今·6》). <～人物, 礼乐雍容如此!>さすが大国の礼儀作法は見事なものだ; (《西遊·29》).

[上绑] shàngbǎng〔動〕(犯罪者の)両腕を縛り上げる.

[上榜] shàng, bǎng〔動〕掲示板に書き出す. 掲示する.

[上报] shàngbào〔動〕① 上級に報告する. 目上の人に言う. 申しあげる. <年终决算要及时填表～>年末決算は時を移さず表に書き込んで上に報告しなければならない. ② 返信する. ③(shàng, bào) 新聞に載る. <你们车间又～了>あんたたちの職場がまた新聞に載った.

[上辈(ㄦ)] shàngbèi(r)〔名〕① 先祖. ＝'祖先' <～为官>先祖は役人をしていた; (《劉知遠》). ② 一族における上の一世代. (一代上の)先代、またその人. ③ 目上の人;自分より'排行'の上の尊族. ④(歴史上の)上代. ⑤ 家を捨て、欲を捨てて沙門となり、菩提心を発して一心に無量寿仏を念ずるもの;仏教語.

[上辈子] shàngbèizi〔名〕＝'上辈(ㄦ)①' <我们～在清朝初年就从山西迁到这个地方了>我々の祖先は清朝の初年に山西からこの場所に移ったのである.

[上本] shàng, běn〔動〕弾劾する;上奏文を奉って. <～要杀严嵩父子>上奏文を奉って厳嵩父子を殺そうとする; (《古今·40》). <如今上个本, …>いま弾劾書を出し、…; (《古今·40》).

[上鼻子, 上脸] shàng bízi, shàngliǎn〔熟〕(方) 得意で有頂天になり大本を忘れる.

[上币] shàngbì〔名〕① 真珠の玉. ② 黄金.

[上臂] shàngbì〔名〕(生) 上膊部. 二の腕. [～长(cháng)]上腕長. [～骨]上膊骨. 上腕骨. [～肌]上腕筋. [～力]上腕力. [～围]上膊囲.

[上臂猿] shàngbìyuán〔名〕(動) テナガザル.

[上边] shàngbiān〔動〕(旧) 辺境地帯に行く. <去押衣袄～回来>辺境地帯の軍隊に軍服を護送しに行って帰ってくる; (《清平·簡貼》).

[上边(ㄦ)] shàngbian(r)〔名〕うえ. 1) 単独で用いる. <～印着四个大字>上に大きな字が四つ印刷してある. <应该放在～>上に置くべきである. <～来了命令>上から(上級機関をさして)命令がきた. 2) 名詞の後につけて用いる. ものの頂、または表面を指す. <飞机从山的～飞过去>飛行機は山の上を飛び去った. <这把扇子～的画挺好看>このうちわの絵柄はとてもきれいだ.

[上匾] shàng, biǎn〔動〕額を掛ける. 扁額を掛ける. <择吉～>吉日を選んで扁額を掛ける.

[上变] shàngbiàn〔動〕(書) 朝廷に謀反を知らせる.

[上便] shàngbiàn〔名〕(方) 上. 上の方; (旧).

[上膘] shàng, biāo〔動〕①(家畜など)肉がつく. <饲料调制得好, 耕畜就容易～>飼料をうまく調合すると、役畜はよく肥える. ② (方)(人が)肥えている;ひやかす語感がある. <吃饱了, 不是玩, 就是睡觉, 当然～>腹がいっぱいになって、必ず遊ぶか眠るかしていたら、当然のことながら肥える.

[上标] shàngbiāo〔名〕(印) 片付き.

[上表] shàng biǎo〔連〕時計のねじを巻く. 〔動〕(shàngbiǎo) 天子に上奏文を呈出する. ＝'上奏' <～辞职>上奏文を奉って職を辞した; (《警世·40》). <孔明闻知, 即～救秦宓>孔明は聞くや、上奏文を書いて秦宓の免罪を願った; (《三國·81》). <每岁～, 愿驾幸>毎年上奏して行幸を願う; (《唐書·百官志》).

[上宾] shàngbīn (書)〔名〕高貴な客. 上客. 貴賓. <待为～>上客の待遇をする. <他只是不许他们出来活动罢了, 一切都礼如～>彼はただ彼らが外に出て活動することは許さなかっただけで、ほかはすべて上客としてもてなしていた. 〔動〕天子が崩御する. ＝'宾天' <编纂将终, 而永裕～矣>編纂が終わろうとした時に永裕(宋の神宗の陵名)の帝がご崩御なされた; (《埤雅·序》).

[上冰] shàng, bīng〔動〕(体) 氷に乗る;スピードスケート.

[上兵] shàngbīng〔名〕(書) 用兵の上策.

[上病] shàng, bìng〔動〕(野菜などが)病気にかかる. <夏播小菜由于受高温的影响, 容易～, 产量低>夏植えの小物野菜は高温のために病気にかかりやすく、生産量が低い.

[上膊] shàngbó〔名〕(中医) 上膊部. 上腕部. [～骨]上腕骨.

[上部] shàngbù〔名〕① 上部. 上の部分. [～构架] (建) 上げかまち. [～结构] (建) スーパーストラクチュア. ② 体の上半部. 人体の上半分;臓腑を含む. ③ 人体の頭部. ④ 書籍の上巻.

[上部位] shàngbùwèi〔名〕(体) ハイライン;フェンシング.

[上不得净] shàngbude jìng〔熟〕欠点があり、全般に行き届いていない. <虽然有点小计谋, 到底也还～>多少の知謀はあっても、結局のところまだまだだ.

[上不得台盘] shàngbude táipán ＝'上不了台盘', '上不得芦苇'〔熟〕下賤で礼儀を知らず、人前に出られない. 田舎者で大舞台にはあがれない. <这个寡妇嫂子, 是个卖身顶债的人～>この未亡人は身を売って負債に当てた人で、礼儀も知らない人です. <胡老爹～, 只好厨房里, …>胡老爹は人前に出られた身分でもないので、やむなく台所で、…; (《儒林·4》).

[上不得正经帐] shàngbude zhèngjīngzhàng〔熟〕まともな事ができない. <费唇舌, ～>口先を使って、よからぬことをたくらむ.

[上不紧, 则下慢] shàng bù jǐn, zé xià màn〔諺〕上の者に厳しくしなければ下の者は怠ける; (《水滸·17》).

[上不来] shàngbulái ↔'上得来'〔動〕① 上がって来られぬ. ② 仲がうまくいかぬ.

[上不去] shàngbuqù〔動〕上がっていけない. ↔'上得去' <没有楼梯, 当然～>階段がなければ当然上がっていけない.

[上不上] shàngbushàng〔動〕はまらない. つけられない. うまく配置できない. うまく合わない. ↔'上得上' <这窗户怎么～啊?>この窓の戸はどうしてはまらないんだ. <两个螺丝钉大小不一样～>二つのねじ釘は大きさが違うので、うまく合わない.

[上不上, 下不下] shàng bù shàng, xià bù xià〔諺〕① 上下ともにその責任をつくさず進退きわまること. <把俺娘ㄦ两个弄的～>私たち2人を身動きとれないようにしてしまう; (《金瓶梅·86》). ② 上でもないし下でもない. 帯に短くたすきに長い. どっちつかずの中途半端. ③ 上下の区別がついていない. ④ 地位が高からず低からず.

[上不在天] shàng bù zài tiān〔成〕('下不着地'と続き)上は天につかず、下は地につかず;揺れて定まらないさま、またとらえどころのないさま. ＝'上不沾天, 下不着地'; (《兒女·8》).

[上不正, 下参差] shàng bù zhèng, xià cēncī〔諺〕上の者が公正を欠くと、下の者は一致団結できない.

[上不至天] shàng bù zhì tiān〔成〕('下不至地'と続き)よくもなく、悪くもない. 中くらい; (《三國志·蜀志·諸葛亮傳》).

[上不着天] shàng bù zhuó tiān〔成〕('下不着地'と続き)＝'上不在天, 下不着地'; (《韓非子·解老》). <他眼高手低, 好高务远, 大事干不来, 小事不愿干, 真是～>彼は望みは高いのだが、力がそれに及ばず、いたずらに高遠なものを追うばかりだ. 大事はできず小事はやりたがらず、まったく中ぶらりんだ.

[上彩] shàng, cǎi〔動〕(陶器などに色を)焼き付ける. 〔名〕(shàngcǎi) (化) 焼き付け.

[上菜] shàng cài〔連〕(できあがった)料理を卓に出す. テーブルに料理を出す. <平儿也忙着～>平児も急いで卓上に料理を並べます; (《紅樓夢·55》). 〔名〕(shàngcai) 上等な料理.

[上苍] shàngcāng〔名〕(書) ① あお空. ② 天. 神様. <毛夫人曾祷告～>毛夫人はかつて神に訴願したことがある. <从前积恶欺天, 今日～报应>以前に悪業を積んで天をあざむいたため、今、天の報いがやってきた; (《古今·15》).

[上操] shàng, cāo〔動〕① 教練に出る. ② 体操(の授業)に出る. <上早操>朝の体操に出かける.

[上草] shàngcǎo〔動〕(旧) 家畜にえさをやる.

[上厕] shàngcè〔動〕便所に行く. <只因来～, 争些ㄦ死于非命>便所に行ったばかりに、すんでのことで非業の死をとげるところだった; (《古今·38》).

[上策] shàngcè〔名〕上策. 優れた術策・方法. 最上の策. <最为～>最も賢明な策である. <迂回包抄是～, 可以使敌人摸不着我们的底细>迂回して包囲するのが上策である、敵に我々の内情をつかまれないで済むから. <千载无患, 故谓之～>千年の間は憂いがないから、これを上策というのだ; (《漢書·溝洫志》).

[上层] shàngcéng〔名〕上層. 上部;多く機構・組織・階層についての一つの層、あるいはいくつかの層. <精简～, 加强下层>上層を簡素化し、下層を強化する. <越是～越没有东西>上部であればあるほど得るものはない. [～大气] (気) 大気上層. [～分子]上層分子. [～建筑](経済的基礎に対する)上部構造;社会の経済機構を土台としてその上に築かれた政治・法制・学問・宗教・芸術などの称. [～领导]上層の指導部. [～雪崩]上層なだれ.

[上刹] shàngchà〔名〕(僧侶に対し)相手の寺院に対する尊称. <师父～何处?>あなた様のお寺はどこにあるのですか; (《古今·3》). <有些小事, 特来～相浼>ちょっと用事がありまして、わざわざお寺にお頼みにまいりました; (《水滸·4》).

[上差] shàngchāi〔名〕他人の遣わした下級役人に対する尊称.

[上谄下渎] shàng chǎn xià dú〔成〕上に媚び下をあなどる.

[上场] shàng, cháng〔動〕(収穫物を集めて)脱穀場にもっていく. ☞ 次項

[上场] shàng, chǎng〔動〕①(役者が)登場する. [～白]☞'上场诗' [～门(ㄦ)]舞台に向かって左手の登場口. 舞台の左の登場口. 下手. [～诗]芝居で前口上の後に、自分の身分、身の上あるいは芝居の内容をかいつまんで語る詩;詩の形式を用いないものは'上场白'という. [～昏]慣れていることをその時になって慌ててしくじること. (経験がなくて)慌ててしくじること. ②(選手などが)出場する. [～队员] (体) ラインアップ. プレーヤー. ③ その場に現れる. <别人拉我～, 我又不好意思拒绝>ほかの人がぼくを誘ってその場に行くと、ぼくもいやだと言えなくなるんだ. ④ (旧) ある動作、行

動を始める. <看见人家有些颜色的妇女, 便思勾搭～>きれいな女性を見かけると、すぐちょっかいを出そうとする; («初拍・6»). ☞ 前項

[上朝] shàng, cháo 〔動〕① 臣下が朝廷で君主に奏議する. 臣が議事・奏上のため朝廷に行き君子に拝謁する. 参内する. [～不带奏折——忘本啦] 〔歇〕参内に奏上書を忘れる——書状を忘れる. (喩) 大本を忘れる; 奏上書は折ってあり、この折った一部を'一道本'ということから'忘本'にかけたもの. ② 君子が朝廷で政務を執る. [～下朝]宮中に出入りする. ③ (白) 上京する. [～取应]都へ科挙の試験を受けに行く. 例<小生待～去>小生は都へ科挙の試験を受けに行こうとしています; («元曲・竇娥冤・1»).

[上车] shàng chē 〔連〕乗車する. [～下店] (白) 車に乗ったり宿屋に泊まったりする; («兒女・40»). 〔名〕(shàngchē) 乗車.

[上呈] shàngchéng 〔動〕目上の人に差し上げる. <师父宋四公有书～>師匠の宋四公から差し上げる手紙があります; («古今・36»).

[上城] shàng chéng 〔連〕町へ行く. 都市へ行く. ＝'进城' <不要～了!>城内へ行くのをやめる; («魯・吶・風»).

[上乘] shàngchéng 〔名〕① 仏教学でいう上乗; 仏教学の最も深い部門. ＝'大乘' ↔ '下乘' ② (書) 上等; 文芸などが優れている. <～之作>上乗の作品. ☞ '大乘 dàshèng', '上乘 shàngshèng'

[上秤] shàng, chèng 〔動〕はかりで量る.

[上吃下搭] shàng chī xià dā 〔連〕下僕が主人の食べ残した御飯のほかに粗末なおかずをそえて食べることをいう.

[上池水] shàngchíshuǐ 〔名〕まだ地面に落ちていない雨露; 木やタケにたまった雨露の類.

[上船] shàng chuán 〔連〕① 乗船する; 船が陸地より低いときは'下船'という. [～不讲价, 下船呀呀呀] 〔諺〕初めに船に乗るときに渡し賃の交渉をせずに、下りるときになってがやがや言う. (喩) 最初に決めるべきものを決めないでおいて、後になって悶着もんちゃくを引き起こす. 後のけんかを先にするのでなければならない. ② (方) (船から)上陸する; (閩). 〔名〕(shàngchuán) 上船. 乗船. [～港口] (軍) 乗船港. ＝'上载港' [～阶级] (軍) 乗船段階.

[上传下达] shàngchuán xiàdá 〔連〕下部の情況を上級に報告する、上級の命令・指示を下部に伝える.

[上床] shàng, chuáng 〔動〕床につく. <～去睡着>床に入って眠りました; («清平・洛陽»). [～萝卜下床姜] 〔諺〕床に入ったらダイコンを食べ、床を出たらショウガを食べる; ショウガは食欲が出、ダイコンは消化を助ける. [～脱履, 不知生死] 〔諺〕靴を脱いで寝台に上がったら、明日また靴を履くかどうか(生死は)わからない. 〔名〕(shàngchuáng) 臨終の際、床を変えて寝かせることをいう; 俗語.

[上春] shàngchūn 〔名〕陰暦の正月を指す. ＝'孟春'

[上次] shàngcì 〔名〕前回. ＝'上一次'

[上刺刀] shàng cìdāo 〔連〕① 銃剣を銃に付ける. ② (軍) 着け剣; 号令.

[上蔟] shàng, cù 〔動〕カイコが蔟まぶしにあがる. カイコが成熟し繭をつくるため蔟にあがる.

[上窜下跳] shàng cuàn xià tiào ＝'上蹿下跳' 〔成〕① (悪人や害をなすものが)四方に横行すること. いたるところで扇動したり、悪事を働くさま. <～, 根据需要打出各种不同的旗号, 把厂长的事情办成>あちらこちらとつながりをつけ、必要に基づいて、いろいろな異なる旗を振り、工場長の仕事をやりとげた. <为了陷害周某, 他～, 大造舆论>周なにがしを陥れようとして、彼は各地でおおいに世論をつくった. ② あっちこっちに出没する. ちょろちょろとびまわる. <小松鼠～, 寻找食物>小リスがあちこち動きまわって食べ物を探している.

[上达] shàngdá 〔動〕(書) 上達する. <下意～>下意上達する. [～圣聪] 皇帝に知らせる. 例<谨将淮西强贼王庆造反情形, ～>謹んで淮西の盗賊王慶の反乱のもようをお知らせします; («水滸・101»). [～天听]皇帝のお耳に入れる. 例<亦望太尉将此愚意, ～, 以宽限次>太尉殿私の意見を皇帝に伝えていただき、期限を延ばしてほしい; («水滸・82»).

[上打租] shàngdǎzū 〔名〕(経) 小作料の前払い、またはその小作料; 旧中国農民に対する地主の搾取方式の一つ.

[上大冻] shàngdàdòng 〔名〕氷が固く、地面が凍るような最も寒い時期.

[上大动脉] shàngdàdòngmài 〔名〕(生) 上行大動脈.

[上大课] shàng dàkè 〔連〕いくつかのクラスを合併して授業する形式をいう. 合併授業に出る.

[上大人, 孔乙己] shàng dà rén, kǒng yǐjǐ 〔熟〕子どもが最初に習う、筆画の少ない字をならべた言葉; '千字文'の言葉. また'孔'は'丘'ともする. <那'～'还自己写得出来>例の「上大人、孔乙己」も書ける; («姻緣・1»).

[上代] shàngdài 〔名〕① 家族・氏族の早期の一代あるいは数代. ② 上古の時代. ＝'上辈(ㄦ)'

[上待] shàngdài 〔動〕(旧) 優待する.

[上大夫] shàngdàifū 〔名〕官名. 1)古代の卿・大夫・士の3階級の大夫の最も上位にあるもの. 2)民国初年の文官の職位で、少卿の下、中大夫の上の位.

[上贷下拨] shàng dài xià bō 〔連〕(経) 上級の採算機関が貸し付けを受けた後、基層の機関にそれを融資し、貸し付ける方式.

[上单翼机] shàngdānyìjī 〔名〕(軍) 高翼単葉機.

[上挡] shàngdǎng 〔名〕(建) 上框かまち.

[上党梆子] shàngdǎng bāngzi 〔連〕山西地方の劇の一種; 山西省東南部地区に流行する.

[上当] shàng, dàng 〔動〕だまされる. ぺてんにかかる. 損をする. ひどい目に遭う. <不会～>だまされるはずがない. <我上了当!>私はだまされた. 私はぺてんにかかった. <我们不要～!>我々はだまされてはいけない. <上坏人的当>悪人にだまされる. <上大当, 吃大亏>すっかりだまされ大損をする. <你爸爸做做肥田粉生意, 又～>おまえのお父さんは化学肥料の商売に手を出して、またまただまされた. <这一次得小心, 别再上他的当>今度は用心しろ、あいつにだまされるな. [～受骗] 〔成〕ぺてんにかかる. だまされる. [～学乖] 〔諺〕人にだまされれば利口になる. ぺてんにかかれば利口になる. だまされると賢くなる. 例<～, 下不为例>人にだまされれば利口になる、今回は前例としない. [大上其当] 〔成〕すっかりわなにかかってしまう.

[上当水] shàng dàngshuǐ 〔熟〕(方) ぺてんにかかる; (閩).

[上档子] shàng dàngzi 〔連〕帳簿に記載する; '档子'は類別して記載する帳面のこと. <礼单都上上档子了>いただき物はすべて帳簿に記載しました; («紅樓夢・11»).

[上刀山, 下火海] shàng dāo shān, xià huǒ hǎi 〔成〕火の海・針の山も恐れない; どんな困難・危険をも恐れることなく、決心してあることを成しとげようとすることのたとえ. <老弟～, 也得给你弄个大嫂子来>ぼくはどんな危険も恐れず、きみのために嫁さんを捜さなければならない.

[上道ㄦ] shàng, dàor 〔動〕わなにかかる. ＝'着道ㄦ' <被他说动的心邪, 上了道ㄦ>その人に言われて変な気持ちを起こし、わなにはめられた; («金瓶梅・81»).

[上德] shàngdé 〔名〕① (書) 最大の徳. 最上の大徳. [～不德] 〔成〕最上の徳ある者は、徳に誇らない; («老子»). ② (書) 君主のりっぱな徳. 帝王のりっぱな徳. ③ 北宋の神宗の時、南詔の上徳帝の年号.

[上灯] shàng, dēng 〔動〕灯をつける. ＝'掌灯' <快到～的时候, 林先生核算这一天的流水帐>もうすぐ明かりがつくというころになると、林さんはその日一日の出納簿をつけた. <这阵闹, 那天就是～的时候ㄦ了>このさわぎのころはもう明かりをつけるころになった; («兒女・5»). [～时分 (-shífèn)] [～时候]灯ともしごろ. 明かりのともるころ. 夕暮れ.

[上等] shàngděng 〔形〕上等(の). 最も優れた. 一流(の). 第一級(の). 上等(の); 不定. <他另外还给他的妻子王氏也买了两件～衣料>彼はそのほか妻の王氏にも2着分の上等な生地を買った. [～兵] (軍) 上等兵. [～厚玻璃] (建) クラウン・ガラス. [～货]高級品. [～货物]優良品. ↔ '劣等货物' [～酒席]上等の宴会. [～牌子]上銘柄. [～人]一流の人物. [～铜版纸] (印) つや消し印刷紙.

[上底漆] shàngdǐqī 〔名〕(機) アンダー・コーティング.

[上帝] shàngdì 〔名〕① 天. 神. 上帝; 中国古代において、天上で万物を主宰する神. <奏闻～>天帝に申し上げる; («水滸・1»). ② (宗) 神. キリスト教で崇拝される神; 宇宙万物の創造者であり、主宰者とみなされる. <～的帐幕在人间>神の帳ばはこの世にある. <～祝福你们!>神から祝福されますように. [～教]清末の道光年間に洪秀全が師の朱九濤が伝えた教えを継承した教派; 教義は多くキリスト教をまね、神を'天父'とし、イエス・キリストを'天兄'とし、洪秀全みずから神の次子と名乗った. [～死亡] (哲) 神は死んだ; ニーチェがキリスト教倫理観に反対して言った言葉. [～赞美歌]ハレルヤ.

[上地] shàng, dì 〔動〕① 畑に耕作に行く. 野良へ出る; 多く畑地が高い所にある場合、低いときは'下地'という. <打了钟, 我不能不～>(時を告げる)鐘が鳴ったから、私は野良に出なければならない. [～下田] 〔成〕同上. ② 畑に肥料をやる. 〔名〕(shàngdì) 上等の畑地.

[上第] shàngdì (書) 〔名〕優等. 上等. 〔動〕試験に優秀な成績で及第する. <礼部侍郎杨度擢翊～>礼部侍郎の楊度は優秀な成績で(李)翊を合格させた; («柳氏»).

[上第三纪] shàngdìsānjì 〔名〕(地) 新第3紀.

[上电] shàng, diàn 〔動〕充電する.

[上店] shàngdiàn 〔動〕(白) 宿屋に泊まる. 宿屋におく. <将行李～>荷物を宿屋に預けて、…; («醒世・24»).

[上吊] shàng, diào ＝'上弔' 〔動〕首をつる. 首をつって死ぬ. <嚷完, 往门框上就拴绳子, ～!>ぶちまけ終わったら、門の框かまちに縄をかけて首をつってやる. <他因经商失败而破产, 急得～>彼は商売に失敗して破産したので、気に病んで首をくくった. <大爷钱不来, 我们只有租个汽车去绑票, 不然就得～>大爺の金が来ないなら、私たちは自動車を借りて人さらいをするしかない、さもなければ首つりしなければならない. [～抹脖子]首をつり、首を切る; 自殺すること. 例<投河觅井的, ～的, 他都看见过>川や井戸に身を投げた者や首つり、首を切った者を、彼はすべて見たことがある.

[上钓] shàng, diào 〔動〕① 釣り針にひっかかる. <谁要～谁就准备受

S

烹>えさにひっかかるものは、料理されるのを覚悟しなければならない. ② しかけたわなにかかる. 計略にかかる.

[上调] shàngdiào 〔動〕① 上納する. <其中国家～量3100万立方米>その中で国家に上納する量は3100万㎥. ② 仕事のため農村を離れ、都市に転勤して行く. <年复一年的, 知识青年们相继～了, 只留下小余一个>一年また一年と知識青年たちが、相次いで都市に転勤し、小余一人だけが残った. ③ 下級から上級へ栄転して仕事をする. ④ 上級が調達する. <这是～的木材>これは上級が調達した材木である. ☞'上调 shàngtiáo'

[上丁] shàngdīng 〔名〕旧暦2月8日、月上旬の丁の日を指し、この日に孔子を祭った.

[上顶] shàngdǐng 〔名〕① 天井. ② いただき.

[上冬] shàngdōng 〔名〕冬の最初の月；陰暦10月. 梁元帝《纂要》に見える. 〔動〕(shàng, dōng) 冬になる. <这件事等～再说吧！>この事は冬になってからのことにしよう.

[上冻] shàng, dòng 〔動〕凍りつく. 凍る. 凍結する. 氷が張る. <地上了冻了>地面が凍りついた. <天寒, 这东西～得好快>寒くなると、こういう物は凍りつくのがとても速い. <都～了, 还没混上件棉袄穿>すでに凍っているのに、まだ綿入れの上着を着ていない.

[上兜] shàngdōu 〔名〕上のポケット.

[上都] shàngdū 〔名〕① (書) 首都. 国都. ② 地名. 1) 今の陝西省西安市を唐の代宗の時に'上都'といった. 2) 元の世祖が開平府で即位し、そこを'上都'と改めた. 現在の内モンゴル自治区多倫県の南東.

[上毒] shàng, dú 〔動〕毒にあたる. 中毒する. <上賭博的毒>賭博の毒にあたる.

[上端] shàngduān 〔名〕最上部. 上端. てっぺん. <大家望着国旗升上旗杆的～>みんなは国旗が旗竿のてっぺんに上るのを眺めていた.

[上兑] shàngduì 〔動〕(旧) 官職を金で買う者が省城へ行って金を納める. <如要捐官的, 尽两月里头～！>官位を買う場合は、この2か月以内に金を納めなさい；(《官場・60》).

[上垛] shàngduǒ 〔動〕的に当たる. <管情一箭就～>きっと一発で的中しますよ；(《金瓶梅・7》).

[上颚] shàng'è 〔名〕(節足動物の)上顎. 口蓋. [～骨] (生) 上顎骨. [～神经]上顎神経. [～下颚牵引术]上下顎牽引術.

[上发条] shàng fātiáo 〔連〕時計のぜんまいを巻く. 〔熟〕弾みをつける.

[上法院] shàng fǎyuàn 〔連〕裁判所に行く.

[上番] shàngfān 〔動〕(旧) 順番に出勤する. <且如保甲～之法, 民家每一丁教阅于场, 以一丁朝夕供送>まあ'保甲上番'〔'保甲'の交替出勤〕の制度というようなもので、民家一軒ごとに一人ずつ壮丁を教練場に出させ、またもう一人を朝夕荷物運びに出させる；(《京本・14》).

[上矾] shàng, fán 〔動〕(美) 絹に絵をかくとき、ミョウバンを水に溶かし、それににかわを少し混ぜて'排笔'で絹に塗る.

[上方] shàngfāng 〔名〕① (方) 上級. <我没法子请示～>私は上部へ指示をお願いすることはできない. ② 天上. 天上界；道家のいう. ③ 地勢の最も高い所. ④ 北と東；陽の気がきざす所だから. ⑤ 官署名；漢代に天子の御物を作り、またこれを蔵した. ＝'尚方' <这件物是～所赐>これは皇帝からいただいたものです；(《警世・19》). [～宝剑] (旧) 皇帝の用いる宝剣. 御剣；これを賜った者は'先斩后奏'が許される. 旧戯曲などにみられる. [～刀] (旧) 尚方官が作った皇帝佩用の剣. [～秘制]宮中秘法の処方によって調合した薬.

[上方不足] shàng fāng bù zú 〔成〕('下方有余'と続き)上の方に比べると不足し、下の者に比べるとよい；(《文選・鷦鷯賦》).

[上方天然下种] shàngfāng tiānrán xiàzhǒng 〔連〕(林) 造林地内に残しておいた親株から自然に散らばった種が発芽して、新しい林を形成すること.

[上房] shàngfáng 〔名〕① '四合房(儿)'の北側正面の家屋；母屋にあたり、普通は主人一家が住む. ＝'正房' ↔ '下房' <他们已经走出～>彼らはもう母屋を出ていた. <一手携了宝玉同人～来归坐>宝玉の手をとって一緒に正房に入ると席につきます；(《紅樓夢・7》). <又到～>また母屋に行った；(《金瓶梅・1》). (転) 主人. <祥子, 小声点, ～睡觉了！>祥子、もう少し小さい声にしろ、御主人たちはお休みになったんだ. ② (旧) 役所の長官が住む部屋. <会客之后, 回到～吃饭>接客ののち、居間にもどって食事をする；(《官場・22》). 〔動〕(shàng, fáng) 屋根に登る.

[上访] shàngfǎng 〔動〕(中央に)陳情に行く, 直訴に行く. 上告する. 上訴する；一般大衆が上級機関に直接、問題の解決や援助を求めること. <你知道那亲戚是干什么来的吗？是来北京～的！>きみはあの親類が何をしに来たか知っているかい、北京へ上告しに来たんだ. [～人]同上の人. [～人员]中央へ陳情にやってくる人たち. [～者]陳情者. (例) <将大批～逼进京城>大勢の陳情者で都に迫る.

[上肥] shàng, féi 〔動〕(農地や土地に)肥料をまく. <单靠劳动不行, 还要多～>ただ労働だけに頼ってはだめで、もっと肥料をやらなければならない.

[上分] shàngfēn(又) shàngfèn(又) shàngfen 〔名〕(旧) 幸運. <出家人若有桃子吃, 就为～了！>出家の身でモモを食べることができれば上々だ；(《西遊・27》).

[上坟] shàng, fén 〔動〕墓参りする. <正月去～>正月に墓参りに行く. <我死过后, 一年春秋两节也有个人给我～烧纸>私が死んだ後、春と秋の年2回はだれかが墓参りをして'纸钱'を焼いて私をまつってくれる. <从北京第一次返回家乡～时, …>北京から初めて帰ってきて、墓参りに来た時、…. <都～去了>みんなでお墓参りに行きましたよ；(《金瓶梅・8》). [～船里, 造祠堂] 〔諺〕墓参りの船の中では、先祖の御霊屋を建てようと思う. (転) その気はあっても、実現はなかなか難しいものである. [～祭扫] 〔成〕墓参りをする；'扫'は墓の掃除をする. (《元曲・魯齋郎・1》).

[上粉] shàngfěn 〔名〕(印) 散粉.

[上粪] shàng, fèn 〔動〕(農作物に)人糞尿をやる. [～不浇水, 庄稼撅着嘴] 〔諺〕肥料をやって水をやらなければ、作物は肥料が吸収できず怒って口とがらす.

[上风] shàngfēng 〔名〕① 風上. <烟气从～刮过来>煙が風上から吹いて来た. [～放火, 下风杀人] 〔諺〕風上で火をつけ、風下で人を殺す；(《水滸・61》). [～口] (機) アップテーク. ② 優位；戦いや競いで一方が立つ有利な地位のたとえ. <占～>優勢である. 押し気味である. <人声占了～>人の声が優位になった. <我的敏捷同机智, 总常常占点～>私は敏捷さと機知で、いつも優勢であった. <这一次比赛, 我方转败为胜, 占了～>今度の試合で我々は劣勢を挽回して、優位に立った. <倘若得了～, 那还罢了>もし優位に戦えたなら、それはそれでよいが；(《三俠・40》). <告的有理, 必得～>筋道がたっているよ、こちらが勝訴となること疑いなしだ；(《西遊・83》).

[上风头] shàngfēngtou 〔名〕(方) 風上；(例). <立辣～>風上に立つ.

[上封] shàngfēng 〔名〕(印) くるみ. [～机] 1) 表紙ばり機. 2) くるみ機械.

[上峰] shàngfēng 〔名〕① (旧) 上官・上役・上級を指す. ＝'上级长官' <～不允购办机器>上司は機械購入を許さない；(《官場・9》). ② (書) 高峰.

[上服] shàngfú 〔名〕① (書) 上着. ② 刑罰の名；鼻を切り落とす刑や顔に入れ墨を入れる刑. 〔動〕① 重い刑に服する. ② (方) お願いする；四川. <先去～保长>まず保長のところへお願いに行く.

[上浮] shàngfú 〔動〕(通貨が)強含みに動く. 相場が強い方へ動く.

[上辅] shàngfǔ 〔名〕① (書) 宰相の尊称. ② (天) 星の名；紫微垣西蕃の第3星をいう.

[上附] shàngfù 〔動〕(方) 報告する；四川. <你们老人～过保甲没有？>あなたたちお年寄りは保甲に報告しましたか.

[上复] shàngfù 〔動〕(方) 申し上げます. ＝'告禀'；(例).

[上覆] shàngfù 〔動〕(早) 答える. <～大官人>貴方にご返事申しあげます；(《警世・37》). <说我贱名, ～众位头领>頭領の皆様方によろしくお伝えください；(《水滸・51》).

[上腹部] shàngfùbù 〔名〕上腹部.

[上腹窝] shàngfùwō 〔名〕上腹部のくぼんだところ. みぞおち.

[上盖] shànggài 〔名〕① (書) 華麗な服装をいう. ② (白) 上半身の上着. <拿什么做～？>何を上に着るのか；(《金瓶梅・86》). 〔動〕上に着る. <把～白布衫脱将下来>着ていた白木綿の上着を脱いだ；(《水滸・10》). [～衣裳]上着.

[上干] shànggān 〔形〕(方) よく乾いている；四川. ☞'上干 shànggàn'

[上赶着] shànggǎnzhe 〔副〕自分の方から進んで. 気に入られようとして. (相手にごまをするため)積極的に. <不顾皮不顾脸地～巴结人家>恥も外聞もなく取り入ろうとして人の機嫌をとる. <这件事是他～跟我说的>この事は彼の方から進んで私に話したのだ. <我说了不要, 他～给送家里来了>いらないと言ったのに、彼は自分から進んで家まで持ってきた. 〔動〕(方) 急ぎ赴きお迎えする. 前に進み出てかしこまる；北京. <他～叫那人老伯>彼は前に進み出てかしこまってその人を伯父さまと呼んだ. <他再有钱, 咱也不～>彼がどれほどのお金持ちであっても、私はご機嫌をとったりしない.

[上赶子] shànggǎnzi 〔副〕(方) 積極的に；東北. <本屯有个地主叫赵贵, 说是有粮往外放, 我就～找去啦！>この村の趙貴という地主は、外に売る食糧があるというので、私はみずから進んで彼を訪ねていった.

[上干] shànggàn 〔動〕(旧) その地の役人を訴える. ☞'上干 shànggān'

[上纲] shàng, gāng 〔動〕① 原則・綱領に合わせて検討する. 事柄を政治的原則問題に引き上げてみる. ありふれた問題を原則的な高さにまで持ち上げて分析し、処理する. 問題を大原則と路線の高さにまで引き上げる. <就是要这些东西, 要这些能～的东西>たとえこれらのものを求めるとしても、問題を大原則・路線の高さにまで引き上げることのできるものを求める. <他的女朋友因为在大字报上写错一个字, 被一些混蛋们胡乱联系, 胡乱～, 打成现行反革命分子>彼の女友達は大字報で一字書き間違ったために、ばかどものでたらめな連絡によって、でたらめに原則処理され、反革命分子のレッテルをはられた. [～上线]言動(特に誤った)を政治的観点から、その根源であるブルジョア的世界観およびそれが形成された出身・経歴・自己改造の怠慢などにさかのぼって掘り下げたり、過ちが革命に与える影響を政治的な観点から検討し反省を加えること. ② 原則的で

ないことを教条的にとりあげてあげつらう. ③つまらぬことを大げさにする.

[上岗] shàng, gǎng 〔動〕① 歩哨に立つ. ② 職場や持ち場に当番で勤務する. <各分局长一～, 事故消灭了, 运输秩序好转了>各分局長が持ち場で、当番で勤務すると、事故はなくなり、運輸秩序は好転した.

[上岗儿] shànggǎngr 〔名〕(方) 上座; (北京). <别把我望～摆>私を上座に置かないでくれ. <他一屁股就坐在～上了, 多没作样>彼はすぐさま上座に座ってしまった、なんと体裁が悪いんだろう.

[上高] shànggāo 〔名〕(方) 高い所; (呉). 〔連〕(shàng gāo) (旧) 高い所に登る.

[上高儿] shàng gāor 〔連〕高い所に登る. 高い所へはい上がる. <我可怕～, ～我就头晕>私は高い所に登るのはとっても怖い、高い所に登るとめまいがする. <都想要儿子, 儿子有什么好儿? 登爬～, 操不完的心>みんなは息子がほしいと思うが、息子なんてなにがいいものか、高い所によじ登り、心配が絶えない.

[上高台盘] shàng gāotáipán 〔熟〕(旧) 権勢や富のある人の前にのみ顔を出す. 偉い人の面識を得ようとする. 自分より地位の高い人に取り入る. <有的人一心一意攀高枝, ～, 只好不顾身分, 奴颜婢膝, 失去了人样>ひたすら地位の高い人にコネをつけたり面識を得ようとしたりして、分際も考えないでぺこぺこし人として恥ずかしいことをしている人がいる; (《紅樓夢·20》).

[上告] shànggào 〔動〕①(上司または司法機関に)上告する. 上訴する. <当初要没有你出主意, 我跟范生交情不厚, 哪儿就来～啦?>初めにきみが言い出さなかったなら、私は范生とは深い付き合いをしているのではないのだから、上訴に来たりはしなかったのに. ②(上司に)報告する. 目上の人に言う. <却有李妈妈急忙前来～平章>そこへ李媽媽が慌ただしく進み出て平章に申し上げた; (《宣和》). 〔名〕(法) 上告.

[上格] shànggé 〔名〕上段. <书架的～>書架の上段.

[上个俊儿] shàng ge jùnr 〔熟〕(旧) 珍しいもののお相伴にあずかる. 珍しいものを賞味する. <托赖连我也～>おかげで私も珍しいもののお相伴にあずからせていただけます; (《紅樓夢·35》).

[上个月] shànggeyuè 〔名〕先月.

[上更新世] shànggēngxīnshì 〔名〕(地) 上部更新世.

[上工] shàng, gōng 〔動〕①(労働者が)出勤する, 仕事にかかる. (労働者·人民公社員が)毎日仕事を始める. 仕事に出かける. <爸爸和妈妈一道～去了>父と母は一緒に出勤する. <他昨天已经～了, 可不知道他做得来做不来>彼は昨日すでに仕事についたが、うまくやれるかどうか. [～钟]始業の鐘. ②(農民が)野良仕事に出る, 農作業にかかる. ③(旧)(雇われ人夫·職人が)雇い主のところへ行って第1日目の仕事をする, 初めて仕事に出る. 〔名〕(shànggōng) (書) 技術の特に優れた人; 多く医者について.

[上公] shànggōng 〔名〕① 周代の制度で、'三公'〔太師·太傅·太保〕の有徳者と'二王'〔夏の子孫と殷の子孫〕の後をいう. ② 漢代、太保·太傅の尊称、後漢では太傅をいう. ③ 公爵の尊称. 〔動〕(旧) 位人臣を極める. <建大业, 爵～, …>大業を打ち立て、位人臣を極め、…; (《兒女·18》).

[上供] shàng, gòng 〔動〕① 供物を供える. ②(上級関係部門の人に特別の取り計らいを求めて)財物を送り届ける. 〔名〕(shànggòng)唐代の賦税の一種; 人民みずから貢ぎ物を送り届ける. <分天下之赋, 以为三, 一曰～>天下の賦税を三つに分け、一つを'上供'という; (《唐書·食貨志》).

[上钩] shàng, gōu 〔動〕(魚が)釣り針にかかる. (喩) わなにかかるたとえ. 人が誘い込まれてだまされることのたとえ. <骗人～>敵をだましてわなにかける. <光景是孫甫不～罢?>どうも孫甫は引っかからなかったようですね. <敌人果然按照我们的计划上了钩>敵は思ったとおり我々の計画によってわなにかかった. <一旦敌人～, 我们就把他们全部消灭>ひとたび敵がわなにかかると、我々は彼らを全部殲滅してしまう. [贪嘴的鱼——爱～] 〔歇〕口いやしい魚——よく釣り針にかかる. (喩) 金銭などで簡単に誘惑される.

[上钩拳] shànggōuquán 〔名〕(体) アッパーカット; ボクシング.

[上钩儿] shàng, gōur (旧) ＝'上钩'

[上箍] shàng, gū 〔動〕たがをはめる. <秀童上了脑箍, …>秀童は頭にたがをはめられて、…; (《警世·15》).

[上古] shànggǔ 〔名〕上古; 中国では殷周·春秋戦国·秦漢の時代.

[上卦不灵, 下卦灵] shàng guà bù líng, xià guà líng 〔諺〕前の占いの卦はうまくなかったが、次の卦はうまくいく. (喩) 前は成功しなかったが、次は成功する.

[上官] shàngguān 〔名〕① (旧) 上官. 上級の役人. 上級の官吏·上司、またそれに対する尊称. [～不动, 权豪不动, 货财不动] 〔諺〕上司にこびず、権豪とは仲間にならず、財貨に動かされない; (《一統志》). [～下吏]上下の役人たち. (例) <大尹院～都得了贿赂>大尹院の上役下役もすべて賄賂をもらった; (《古今·39》). ② 戦国時代、楚の官名. ③ (Shàngguān)複姓.

[上脘] shàngguǎn 〔名〕(中医) 胃の上部入り口. 胃の上口; 張自烈《正字通》に見える.

[上光机] shàngguāngjī 〔名〕(印) ニス引き機.

[上光漆] shàngguāngqī 〔名〕(機) 仕上げワニス.

[上、管、改] shàng, guǎn, gǎi 〔連〕(略) 文革時代、入学学生の任務とした言葉で、'上大学'〔大学に入り〕、'管大学'〔大学を管理し〕、'用毛泽东思想改造大学'〔毛沢東思想で大学を改造する〕を略したもの.

[上轨道] shàng guǐdào 〔熟〕軌道にのる. <工作开始～>仕事が軌道にのってきた. <新的试验已经上了轨道>新しい実験はすでに軌道にのった.

[上锅] shàngguō 〔動〕(旧) 炊事をする. <不会～>炊事ができない; (《金瓶梅·1》). [～抹灶]なべをかけたり、かまどをふいたりする; 台所仕事をすること. (例) <不令他～>彼女に台所の仕事をさせないようにした; (《金瓶梅·10》). [～上灶]炊事をすること. (例) <那厮～, 不干净…>あんなやつが炊事をしたら、きたなくて…; (《金瓶梅·1》).

[上国] shàngguó 〔名〕(書) ① 王都に近い諸国の称. ② 川の上流にある国. ③ 従属国の宗主国に対する尊称. ④ 他国に対する敬称. ⑤ 古代、中国のことをいった; 春秋時代、呉·楚などの国が中原の諸国を指していった. 後に諸国が帝室を'上国'といった. ⑥ 都城. <其实则为游览～风光之意>実は都の風光を見物しようという気持ちがあってのことでした; (《紅樓夢·4》). ⑦ 豊かなよい国.

[上海] Shànghǎi 〔名〕上海; 都市名. [～菜]上海料理. [～水蜜] (植) モモの一種; 江浙一帯、華北·華南で栽培. 日本の岡山白桃はこの種の改良種. [～滩] (方) 旧時、上海を指した; (呉).

[上行] shàngháng 〔動〕(旧) ① 卸売りする. 商品を仕入れる. <却不须去～>品物を仕入れにいくことはない; (《古今·15》). ② 商売をする. ③ (妓女が)客をとる. <九妈要哄他～, 连声招许多不是>九媽はなんとかだまして彼女に客をとらせようとし、しきりに悪かった悪かったとあやまった; (《醒世·3》). [～者]やりてばば. (例) <有几个～, 要问我过房几次, 我不肯>何人かのやりてばばから後継ぎの養女にもらいたいと申し入れがありましたが、断りました; (《水滸·20》). ☞'上行 shàngxíng'

[上行首] shànghángshǒu 〔名〕宋元時代の公娼. ＝'上厅行首'

[上好] shànghǎo 〔形〕① 最良の. 最高の. 極上の; 多く品質をいう; (不完). <～的茶叶>最高のお茶. <～的细布>最高級の平織り綿布. <酒是～的黄酒>酒は極上の紹興酒だ. [～可销品质] (経) 適商品質(条件); 外国木材の輸入契約やすでに積み出された未着商品の売買契約などで、売り手がその引き渡し品の品質が取り引き上の適格品であることを保証する品質条件. ② (方) 健康である; (四川). <他昨天还～的, 咋个今天就倒床了嘛?>彼は昨日とても健康だったのに、どうして今日は寝込んだのか. ③ (方)(動詞の後に用い)完璧なところに達したことを示す; (四川). <把钢笔、墨水准备得～>万年筆·インクをきちんと用意した. ④ (旧) 極上である. いちばんよい. 最高級である. (畳) <必是～的, …>きっと極上のものなのでしょうね、…; (《紅樓夢·34》).

[上好八好] shànghǎobāhǎo (方) ＝'上好〔形〕①②③'; (四川).

[上好儿] shàng, hǎor 〔動〕(旧) ① お世辞を言う. <溜你们好～, …>あんたたちの機嫌を取ってお世辞を言い、…; (《紅樓夢·60》). ② よいように言う. <我倒给他上了个好儿>私は彼のため、よしなに申し上げた.

[上号] shànghào (旧) ＝'上好〔形〕④' <这个只算中等, 还有～的>これなど普通の方で、まだ極上のものがあります; (《醒世·16》).

[上合] shànghé 〔名〕(天) 惑星と太陽·地球とが同一線上に並び、太陽が惑星と地球の間にある現象.

[上颌] shànghé 〔名〕(生) 上あご. [～窦]上あご洞. [～骨]上顎骨. [～神经]上あご神経.

[上和不如下睦] shànghé bùrú xiàmù 〔諺〕上司とうまくやるよりは、部下と親しくする方がよい.

[上和下睦] shàng hé xià mù 〔成〕上下互いに仲むつまじいこと. <自然～, 做得烟花寨内的大王>自然と上下仲むつまじく、花柳界の大王になれる; (《醒世·3》).

[上贺] shànghè 〔動〕① お祝いの口上を申し上げる. <龙见武库井中, 群臣将～>竜が武庫井戸の中に現れたので、群臣たちがお祝いの口上を述べようとした; (《晋書·孫楚傳》). ② 宋代、結婚式の時に花嫁が目上の人に内祝いを贈る. また、その品物. <宋时婚礼, 女家广设华筵, 款待新婿, 有～礼物>宋の時代の婚礼では、花嫁の家で華やかな祝宴を設け、花婿を招き、目上の人にお礼の品を贈った; (《夢粱錄》). ③ 目上の人の言葉を頂く.

[上桁] shànghéng 〔名〕(建) 上框.

[上横] shànghéng ＝'上横头'〔名〕(方) 上手. 上座; (呉).

[上横杆] shànghénggǎn 〔名〕(機) トップ·ビーム.

[上横梁] shànghéngliáng ＝'上横杆'

[上呼吸道] shànghūxīdào 〔名〕(生) 呼吸道の上部; 鼻腔. のど·気管を含む. [～感染] (医) 上部呼吸器感染.

[上胡] shànghú 〔名〕口ひげ.

[上胡琴] shàng húqín 〔熟〕胡弓(中国民族楽器の一種)に合わせて歌う. <我上不了胡琴, 只是瞎喜欢>私、胡弓に合わせて歌うなどできないですよ、ただの下手の横好きですからね.

[上户] shànghù 〔名〕① (書) 富民. 金持ちの家. 長者. ＝'大户' <又只

S

得央中写契借到刘～银四百两〉またやむなく仲介人をたて書状を作り、金持ちの劉さんから銀4百'两'を借りた；（《初拍·13》）.〈把此乡间些少～诈骗〉この土地の金持ちをたぶらかした；（《水滸·33》）.〈今法徒优便～〉現行法はただ金持ちにとって都合がよいようにできている；（《宋史·食貨志》）. ② 〔書〕酒好きな人. ③ 〔方〕同族の者；〔匹〕.

〔上花台〕 shàng huātái 〔熟〕〔白〕妓女と遊ぶ.

〔上滑云〕 shànghuáyún 〔名〕〔気〕滑昇雲.

〔上画〕 shànghuà 〔名〕〔方〕午前；〔匹〕.

〔上画儿〕 shànghuàr 〔動〕絵になる；風景の美しいこと. ='入画' 〈亭前的风景都～了〉亭の前の風景がすっかりりっぱになった. 〔名〕布帛などの染色の上に、さらに絵の具でかき添えた絵.

〔上环〕 shànghuán 〔動〕リングをはめる. 避妊リングを入れる.

〔上鬟〕 shànghuán 〔動〕〔書〕女子が15歳で成人になったとき、髪を結いかんざしを挿す. 〈昔岁霍王小女将欲～, 令我作此〉昔、霍王のお姫さまが'上鬟'のおり、私にこれを作らせた；（《小玉》）.

〔上浣〕 shànghuàn 〔名〕毎月の初めの十日間. 上旬；昔の人は十日に一度'休澣'〔休みを取る〕したのでいう.

〔上皇〕 shànghuáng 〔名〕① 天帝. ② 上皇. 太上皇；天子の父親を称す；多く譲位せられた帝王を指していう. 〈～乍感小疾〉陛下が急に病気になった；（《水滸·114》）. ③ 伏羲氏を称する；三皇の第一番目に位置するから. ④ '东皇太一' 〔天上の尊神〕を称す.

〔上晃〕 shànghuàng 〔動〕（ある物体が非常に高かったり、細かったりしてその）上部が安定しない.（安定が悪くて）ぐらぐらする.

〔上回〕 shànghuí 〔名〕前回. ='上一回'

〔上会〕 shàng, huì 〔動〕① 会合に行く. 会する. 〈俺爷到出月初三日, 要结拜十兄弟, 敢叫我请二爹～哩〉私の主人が来月3日に十兄弟の契りを結びますので、失礼ながら二爹にも御参加いただけるようお願いにまいりました；（《金瓶梅·1》）. ② 民間の互助的な金融組織（頼母子講のようなもの）に参加する、また毎月'会钱'〔掛け金〕を集めることもいう. 〈他把钱都拿去～了〉彼は有り金を持って頼母子講に出かけて行った.

〔上讳下讳〕 shànghuì xiàhuì 〔連〕先人の名を言うときの言葉で、'上讳某, 下讳某'という.

〔上活〕 shànghuó 〔動〕（召使や下女が）職につく.

〔上火〕 shànghuǒ 〔名〕① 〔中医〕のぼせ；大便が乾いていたり、鼻腔粘膜、口腔粘膜、結合膜などが炎症をおこす症状. ② 〔白〕灯ともしころ. 〈吃酒论文, 直至～始散〉酒をのみ、文学を論じ、灯ともしころになってやっと散会した；（《官場·59》）. 〔動〕(shàng, huǒ) ① のぼせる. 〈他～了, 眼睛红红的〉彼はのぼせて目が真っ赤だ. ② 〔白〕灯をつける. 灯をともす. 〈晚上～时候送在家里来吃〉夕方灯ともしころに家に届けて食べる；（《官場·50》）.

〔上火(儿)〕 shàng, huǒ(r) 〔動〕かっとなる. 怒る. 頭にくる. 腹をたてる. 〈人们越发～了〉人々はますますかっとなった. 〈这人性情粗暴, 很容易～〉この人は性格が粗暴で、すぐかっとなる. 〈祥子更～, 他故意的把车停住了〉祥子はもっと腹がたったので、わざと車を止めたのだ. 〈您干嘛要上这么大火儿？〉あなたはなぜそんなにかっかと怒っているのですか.

〔上火不落〕 shàng huǒ bù luò 〔諺〕（'下火滴沰'と続き）丙の日に雨が降らないと丁の日に雨が降る.

〔上货〕 shàng, huò 〔動〕① 売るための商品を店頭や売り場に出す. ② 商品を仕入れる. ③ 商品を車や船に積む. 〔～费〕〔貿〕陸揚賃. ④ 品物をもって市場に売りに来る.

〔上霍〕 shànghuò 〔名〕〔方〕上あご；〔腭〕.

〔上机〕 shàng, jī 〔動〕① 機械を操作する. 機械を始動させる. ②（アサなどを）織機にかける. 〈麻未～〉アサはまだ織機にかけていない；（《警世·4》）.

〔上吉〕 shàngjí 〔名〕大吉. 〈～之日〉最高にめでたい日；（《醒世·11》）.

〔上级〕 shàngjí 〔名〕上級. 上級者. 上司. 上部機関；地位·階級において上にあるもの. 職務上の指揮·監督の権限を有するもの. 〈～领导深入下层〉上級指導者が下層に深く入る. 〈他学会了打枪, 他做了一个忠实的党员, 只要～有个命令, 死也不怕〉彼は銃の撃ち方を学び、一人の忠実な党員になり、上級からの命令であれば、死も恐れなかった. 〔～机关〕上級機関. 〔～组织〕上級組織.

〔上集〕 shàngjí 〔名〕前編. 〈电影的～〉映画の前編.

〔上极限〕 shàngjíxiàn 〔名〕〔機〕上極限.

〔上计〕 shàngjì 〔名〕① 良い計略. 得策. 上策. 優れた計略. 最も優れたはかりごと. 〈不如破他为～〉やはりぶちこわすのが上策だ；（《金瓶梅·7》）. 〔三十六计, 走为～〕〔諺〕三十六計逃げるにしかず. ② 漢代の制度で、郡国が毎年都に会計吏を遣わし、会計報告をする. 〔～掾〕官名；地方人口·銭糧·盗賊·訴訟などを統計することをつかさどる. 〔例〕〈少时举～〉若い時に'上计掾'に挙げられた；（《列異傳》）.

〔上祭〕 shàngjì 〔動〕供え物をして祭りをする. 死んだ人をまつる. 〈把他夫妇二人的牌位用黄纸写了, 供在居中, 以便～〉彼ら夫婦二人の位牌を黄色の紙で作って真ん中に供え、祭礼を営んだ；（《官場·51》）.

〔上佳〕 shàngjiā 〔形〕上等である. 優良である. 〔～品〕上等品. 優良品.

〔上枷〕 shàng, jiā 〔動〕首かせをはめる.

〔上家〕 shàngjiā 〔動〕家に帰る. 〈三四天没～〉3、4日、家に帰っていない；（《紅樓夢》）.

〔上家(儿)〕 shàngjiā(r) 〔名〕（マージャン·トランプなどの）上手. 酒席や賭博の座で自分の左側にいる人.

〔上甲板〕 shàngjiǎbǎn 〔名〕〔軍〕上甲板.

〔上价〕 shàngjià 〔名〕高い方の価格.

〔上架〕 shàng, jià 〔動〕〔方〕就任する；〔江西〕. 〈接这样大的官, 我们哪里上的架〉こんな高い職をいただいて、私めがどうして就任できましょうか.

〔上嫁〕 shàngjià 〔動〕〔白〕嫁に行く. 〈因此～了他〉このため彼のところへ嫁に行った；（《清平·風月瑞仙亭》）.

〔上尖儿〕 shàng, jiānr 〔動〕（積み上げたもの、または器に盛ったものが）盛り上がる. 先までとどく. いっぱいになる. 山盛りにする. 〈盘里的菜都～了〉皿の料理が山盛りだ. 〈这碗饭盛的都～了〉この御飯は山盛りいっぱいに盛られた. 〈他一顿能吃～三大碗！〉彼は一食に大盛り3杯食べることができる.

〔上肩容易〕 shàngjiān róngyì 〔諺〕（'下肩难'と続き）職位につくのは易しいが、仕事をするのは難しい；（《錢塘遺事》）.

〔上睑下垂〕 shàngjiǎn xiàchuí 〔連〕〔医〕眼けん下垂.

〔上件〕 shàngjiàn 〔名〕〔白〕前記(の). 前述(の). 〈说出～事来〉前のことを言い出す；（《醒世·14》）. 〔～因依〕前記のわけ. 右のわけ. 〔例〕〈那小娘子又不知～〉その夫人は右のわけを御存じなかった；（《清平·簡貼》）.

〔上江〕 shàngjiāng 〔名〕① 長江上流地域. ② 清代に安徽·江蘇省を'上下江'といい、'上江'は安徽、'下江'は江蘇を指した. ③ 〔白〕川の上流. 〈不是下江人偷去, 还是～人偷我的〉川の下流の人が盗んだのではなく、やはり上流の人が私のを盗んだんだ；（《警世·39》）.

〔上浆〕 shàng, jiāng 〔動〕（着物の）洗い張りする.（洗って）のり付けする. 〔名〕(shàngjiāng) 〔紡〕のり付け. 〔～机〕〔機〕スプレッダー. 〔～率〕〔紡〕のり付け率.

〔上将军〕 shàngjiāngjūn 〔名〕官名；漢代に初めて置かれ、地位は大将軍の上. 宋代はこれを踏襲、金·元代には武散官とし、明代には置かれなかった. 民国初年、袁世凱は将軍府を建て上将軍を府中最高級の官とした.

〔上将〕 shàngjiàng 〔名〕① 軍の将官の階級の一つ；大将と中将の間. 〔～工程师〕〔軍〕技師大将. ② 〔書〕大将. 〈徒令～挥神笔, …〉いたずらに総司令官の諸葛亮が神筆をふるって上奏文を書いたが、…；（李商隱《籌筆驛》詩）.

〔上糨〕 shàng, jiàng 〔動〕のりを付ける.

〔上交〕 shàngjiāo 〔動〕自分より身分の高い人と交際する. 貧賤な者が富貴な人と交友する.

〔上交利润〕 shàngjiāo lìrùn 〔連〕上納利潤. 〔～包干〕〔経〕上納利潤請負.

〔上胶〕 shàngjiāo 〔名〕① 〔印〕のり付け. ② 〔機〕サイジング. ='填料'

〔上焦〕 shàngjiāo 〔名〕〔中医〕胃の上部から下部までをいう；俗にしばしば上半身や頭部を指す. 〈觉气冲～, 目不见物〉息がつまり、目が見えなくなった；（《三國·78》）. 〔～热〕〔～火〕 1) のぼせ病；頭が熱っぽく目が真っ赤になる. 2) 徴候.

〔上缴〕 shàngjiǎo 〔動〕納入する. 納付する. 上納する. 〈～利润〉利潤を納付する. 〈足额地～国库〉割り当てに不足なく国庫に上納する. 〔～利润〕〔経〕上納利潤；'利润留成'〔利潤留保制度〕および'利润提成'〔利潤控除制度〕によって、特定の支出にあてるため企業が留保する部分を除き、国庫に上納する企業利潤. 〔～米〕上納米.

〔上脚镣〕 shàng jiǎoliào 〔熟〕足かせをはめる. 〔喩〕身の自由を奪われる. 禁足させられる.

〔上脚儿〕 shàng, jiǎor 〔動〕（靴など）足に履く.

〔上轿穿耳朵〕 shàng jiào chuān ěrduo 〔諺〕嫁入りのかごに乗るようになってから、耳にイヤリングを通す穴をあける. 〔喩〕女性は子どものころから耳にイヤリングの穴をあけておく風習であり、泥縄式で間に合わないの意.

〔上轿十八变〕 shàng jiào shíbā biàn 〔諺〕嫁入りのかごに乗るようになると、十八変する. 〔喩〕女は年ごろになって嫁に行くころになると、容色も気質もまるで変わって美しくよくなるものである.

〔上轿子〕 shàng jiàozi 〔熟〕わいろやもてなしを受けることのたとえ. 〈首长说：这次下来拉下脸皮, 不～〉首長は言った、今後は情実を打破し、わいろやもてなしを受けないと.

〔上街〕 shàng, jiē 〔動〕街へ行く. 〈～买东西〉街へ買い物に行く. 〈上了一趟街〉一度街へ出かけた.

〔上阶头〕 shàng jiētou 〔連〕階段を上がる；敷居をまたぐ. 〔喩〕人の家を訪問する. 〈老身辈从不曾上她的阶头〉この老人もこれまで彼女の家に立ち寄ったことはありません.

〔上截〕 shàngjié 〔名〕〔白〕上半身. 〈脱下～袄儿〉上着を脱いだ；（《水滸·21》）.

〔上届〕 shàngjiè 〔名〕前回. 前期. 〔～冠军〕〔体〕前チャンピオン.

〔上界〕 shàngjiè 〔名〕① 天界. 極楽世界. 上界. 〈奴是～神仙〉私は天界

の仙人なのです；(«警世·19»). ② (物) 上限.

[上界限] shàngjièxiàn 〔名〕(機) 上界.

[上紧] shàngjǐn 〔副〕(方)(～'着'ともして)急いで. 精を出して. 至急；(関), 又(白). <麦子都熟了, 得～割啦！>ムギがすっかり熟し、急いで刈らねばならなくなった. <叫他妈～给他找个人家儿>あの子の母親にすぐさまお婿さんを探させました；(«兒女·40»). <～着干, 迟便不济也>急いでやりなさい、遅くなったら何にもならなくなります；(«元曲·東堂老·1»). 〔動〕① しめる. <～小提琴弦>バイオリンの弦をしめる. ② (白) 努力する. 尽力する. 一生懸命する. <我们也好替你们～的查>我々も積極的に捜査しやすくなる；(«官場·50»). <跟着他母亲～攻书, …>母親のもとで、学問に精を出し、…；(«紅樓夢·117»). <你如何不～？>あんたどうしてのんきにしてるのかね；(«警世·22»). <你不替他～, 谁～！>あなたがあの人のために頑張らなければ、だれが頑張るのだ；(«金瓶梅·67»).

[上进] shàngjìn 〔動〕① 向上する. 進歩する. <力求～>精いっぱい向上をめざす. <她努力求新知识, 求～>彼女は新しい知識と向上を求めて努力している. <家中不了解我为什么不想～, 不好好的利用自己聪明用功>家の人は私がなぜ向上したがらないか、なぜ自分の賢さを生かして十分に勉強しないのかを理解してくれない. [～心]向上心. ② 上級の学校に進む.

[上劲(ル)] shàng, jìn(r) 〔動〕① 興味がわく. 興にのる. ② 力を入れる. 熱を入れる. 身が入る. 元気をふるいおこす. 意欲が十分だ. <越干越～ル>やればやるほど力が入る. <菜既多而适口, 文博士吃上了劲>料理も多いし、口に合うし、文博士はもりもり食べた. <我们再打电去, 催他～>我々はもう一度電報を打って、彼に力を入れるよう促そう. <这是我们养命之源, 岂有不～之理>これは私どもの生命のつなです、どうして力を入れないという理がありますか；(«官場·44»). ③ 旧時、妓女が遊び客に対して媚態を呈する. <跟他老人家多多上点劲>お年寄りにせいぜいおもてなしして.

[上京] shàngjīng (書) 〔名〕① 首都の通称. <奉使～, 每以此物贮怀中>都に使いするときは、いつもこれを懐の中にしのばせていた；(«韋武»). ② 中国を指す. <于是东夷始通～>そこで東夷ははじめて中国と交渉を持った；(«後漢書·朝鮮傳»). ③ 地名. 1) 唐代、渤海国で粛慎の故地をいう. 2) 遼代、臨潢府をいう. 3) 金の都、会寧府をいう. 〔動〕都にのぼる. <～赶考>都に(科挙の)試験を受けに行く. <～求名>都に出て、名を挙げようとする.

[上镜头] shàng jìngtóu 〔熟〕写真写りがよい. ＝'上像' <她很～>彼女は写真うつりがよい.

[上九] shàngjiǔ 〔名〕① 易で第六陽交をいう. 易の最上の陽交. ② 旧暦9月9日をいう；'重阳'の別称. ③ 古代、毎月29日をいう；9日を'中九'、19日を'下九'という.

[上九流] shàngjiǔliú 〔名〕(旧) 社会的地位が高い、人から尊敬される職業についている人；官吏·医者·僧など.

[上臼齿] shàngjiùchǐ 〔名〕(生) 上臼歯.

[上捐] shàng, juān 〔動〕税を納める. 割当金を出す.

[上镌] shàngjuān 〔動〕上面に彫る. <～博浪城三字>その上には博浪城の三文字が彫ってある；(«水滸·90»).

[上卷机] shàngjuǎnjī 〔名〕(機) アップ·コイラー.

[上卷轴] shàngjuǎnzhóu 〔名〕(機) フィルス·ワインダー.

[上俊ル] shàngjùnr ＝'上个俊ル'

[上开] shàngkāi 〔動〕(転) さきに書き出す；多く[形·修]. 前記(の). 上記(の). <～日期>上記の日付. <～承购货物业已搜集告讫>上記ご注文品は、集荷完了いたしました.

[上坎] shàng, kǎn 〔動〕(方)(田の)あぜにあがる. (転) 終える；[四川]. <把秧子栽～后, …>苗を植え終えてから、….

[上槛] shàngkǎn 〔名〕門の上部のわく.

[上看初二三] shàng kàn chū èr sān 〔諺〕('下看十五六'と続き)半月あまりを周期とする天気を予測するのに、初めの方は1日、2日、3日を見、後の方は15, 6日を見る. つまり、周期の始まる何日かの天気の特徴から半月内の大体の天気が予測できる.

[上炕] shàng, kàng 〔動〕① 召使と主人が密通する. ② 産褥の床につく. 〔連〕(shàng kàng) オンドルに上がる. [～不脱鞋, 必是袜底破] 〔諺〕(方) オンドルに上がるときに靴を脱がないのは、きっと靴下が破れているからにちがいない；ふれられたくないものは必ずそれを隠そうとする；[東北]. [～认得老婆, 下炕认得鞋] 〔諺〕オンドルに上がると女房がいるし、オンドルから下りるとちゃんと靴がそろっている. (転) ひととおり不自由のない暮らし振りである. [～认得女人, 下炕认得钱] 〔諺〕オンドルに上がると女のことを知っているし、オンドルから下りると銭のことを知っている. (転) 寝ては女、起きては銭のげす野郎. [～一柄剪子, 下炕一柄铲子] 〔諺〕オンドルに上がるとはさみをとって針仕事にはげみ、オンドルからおりると、鉄杓子をとって料理に精を出す. (転) 婦人の日々の仕事をいったもの.

[上考] shàngkǎo 〔名〕官吏登用試験(科挙)の最優秀の成績.

[上科] shàngkē 〔名〕科挙の前回の試験. <此人原是～试官取中的榜首>この人は元来この前の試験で、試験官が合格させた首席の合格者である；(«古今·11»).

[上可陪玉皇大帝] shàng kě péi yùhuáng dàdì 〔諺〕('下可陪悲田院乞ル'と続き)上は玉皇大帝と共にあることができ、下は貧者と共に暮らすことができる. 行くとして可でないものはない；'悲田院'は病人や貧者の収容所. '悲'は'卑'とも書く.

[上客] shàngkè 〔名〕(書) 身分の高い客. 貴い客. 賓客. <轻舸迎～>かろやかな船にりっぱな客を迎えて；(王維«臨湖亭»詩).

[上客人] shàng kèren 〔連〕＝'上人ル'

[上课] shàng, kè 〔動〕(学生·教師が)授業に出る. <学校里八点开始～>学校は8時に始まります. <每天上几节课？>毎日何時間の授業があるか. <用不着你给我～>きみが私に講義することはない(わざわざ教えてくれなくてもよい). <你不要给我上政治课！>きみは私を懲らしめるようなことをするな. <你今晚上真算给我上了课>あなたは今晩ほんとうに私にためになる話をしてくれました. <你今天上午上什么课了？>今日の午前中は何の授業に出ましたか. 〔名〕(shàngkè)授業. [～铃]授業開始のベル.

[上空] shàngkōng 〔名〕(一定の地点での)上空. <接受检阅的强大机群在天安门～飞过>検閲を受ける強大な飛行機の編隊が天安門の上空を飛び去って行った. 〔動〕上半身をあらわにする. <～衣>上半身をあらわにした服. <～装>上半身、裸の格好.

[上控] shàngkòng 〔動〕上告する. 上訴する. <老王不还他钱, 他要先到府里～>老王が彼に金を返そうとしないので、彼はまず役所に行って訴えようと思った；(«官場·6»).

[上口] shàngkǒu 〔動〕①(詩文などが)口からすらすらと出る, 書き方が流暢で読みやすい. 口に出しやすい. 言葉になりやすい. <他写的歌词很容易～>彼の書いた歌詞はとても読みやすい. <这本地理教科书念起来不容易～>この地理の教科書は読んでみるとなかなか読みにくい. <用口语写出来的文章一定比较～>口頭語で書いた文章は、比較的読みやすいときまっている. [琅琅～] 〔成〕すばらしい言葉がすらすらと出る. ② (白) 食物を口にもっていく. <～一呷, …>口にもっていってすすると、…；(«醒世·14»).

[上口字] shàngkǒuzì 〔名〕京劇で用いる伝統的な読み方をする字；例えば、'尖、千、先'は ziān, ciān, siān に、'脸'は jiǎn に、'哥、可、何'は guō, kuǒ, huó に読む.

[上库] shàngkù (白) 〔名〕上の倉庫；最もたいせつなものを納める倉庫. <里边高阁是个～, 放银两的所在>奥の高殿は上等の倉庫で、金銭をしまっておく所です；(«初拍·1»). 〔動〕国庫へ納入する. <将田产变价～>田畑を売って金にして国庫に納入した；(«醒世·16»).

[上款(ル)] shàngkuǎn(r) 〔名〕書画を贈るときなどのため書き. <～写'又安先生千古', 下款写'一中书局輓'>冒頭には、「又安先生とこしえに」と書き、下方には、「一中書局追悼」と書いてある.

[上蜡] shànglà 〔名〕(紡) ろう引き. [～机]ろう引き機. 〔連〕(shàng là) ろうを引く.

[上来] shànglái 〔名〕① はじめ. 最初. <～先少说话为好>最初のうちは、まずあまり話さない方がよい. ② (早) 目下. さしあたり. いましがた. <忧此小子～之事>この子のさしあたりの事が心配だ；(«變文·祇園»). 〔動〕(書) ひっくるめて(言えば). <～所言>ひっくるめて言えば. ☞ [次項]

[上来] shàng, lai(又) shàng, lái 〔動〕(話し手に向かって)のぼってくる, あがってくる. 1) 低い所から高い所へ、あるいは遠い所から近くへ移動する. また、場所を表す語が客語となるときは、'上'と'来'の間にはさむ. <他在楼下, 没～>彼は階下にいて、あがって来ていない. <月亮～了>月がのぼった. <从山下～了几个人>山のふもとから数人あがって来た. <～就～吧！>来るなら来てみろ. <张老师上楼来了>張先生が2階へあがって来た. 2) 人·事物が低い部門(層)から高い部門(層)へ移動する. <下面的意见都已经～了>下部の意見はみなもうあがって来た. <下面的情况上得来上不来？>下部の情況はあがって来ますか. ☞ [前項]

[-上来] -shanglai 〔接尾〕① 動詞に付いて、人または物が動作によって話し手のいる所に向かって移動してくることを表す；場所を表す語を客語としてとる場合、'上'と'来'の間に挟む. 1) 低い所から高い所に、遠い所から近い所に移動する. <他们从楼下跑～了>彼らは階下から駆けあがって来た. <快把箱子抬～！>はやく箱を担ぎあげろ. <钓～一条鲤鱼>コイを1匹つりあげた. <有一群孩子跑上山来了>子どもたちの一群が山へ駆けのぼって来た. <部队分两路增援～>部隊がふた手に分かれて応援にやって来た. <跑在后边的运动员追～了>後ろを走っていた選手が追いあげて来た. <商店把东西都送上门来了>商店では品物をみな家まで届けてくれた. 2) 低い部門(層)から高い部門(層)に移動する. <他是刚从基层提拔～的干部>彼は現場から抜擢したばかりの幹部である. <国家体操队又从广东选拔～两名选手>体操ナショナルチームはまた広東省から2名の選手を抜擢した. ② 一部の動詞('说' '唱' '学' '答' '背' '回答' '叫' '念'など)に付いて、言葉(あるいは音なき言葉)となって出てくるようになることを表す. 動詞と'上来'の間に'得' '不'を挟んで用いることが多い. <念了几遍就背～了>数回読んで、もうおぼえてしまった. <这个问题你不一定答得～>この問題にきみが答えられるとは限らない. <这种花我叫不上名字来>この花の名前を言うことができない. ③ (方) 一部の形容詞('热' '凉' '黑'など)に付いて、状態がすすむことを表す. <天色黑～了>日が暮れてきた. <中秋节后, 天气慢慢凉～>中秋節のあとは、気候がだんだん涼

しくなってくる.

[上蓝] shànglán 〔名〕㊌ 青味付け.

[上篮] shànglán 〔動〕㊌(バスケットボールで)シュートする. <好家伙！已经切入禁区, 就差跨步～, 把球端进篮框啦！>すごい、すでにフリー•スロー•レーンにカット•インして、すんでのところで大またでシュートし、ボールをゴールに両手で投げ入れるところだった.

[上了道] shàngle dào 〔熟〕('没个不想得手的'と続き) ㊉ この道に入れば得たりかしこしと思わないものはいない. この道に入ればだれでも濡れ手に粟と思うものだ；(«兒女•31»).

[上了虎背] shàngle hǔbèi 〔諺〕('下不得虎背'と続き)トラの背に乗ればそこから下りられない. ㊕ 中途ではやめられない. 乗りかかった船. 騎虎の勢い.

[上了楼, 就撤梯] shàngle lóu, jiù sātī 〔諺〕2階に上がったら、はしごをはずす. ㊕ 計略にかけ、相手の退路を断ってしまう；«三国志•蜀書•諸葛亮伝»の故事. 劉琦が亮を高楼に誘い、宴会中にはしごをはずさせた故事による. ＝'上楼去梯'

[上了贼船] shàngle zéichuán 〔諺〕('走到江心'と続き)賊の船に乗って川の中心まで来る. ㊕ 邪道に踏みこんで引き返せなくなっていること. わき道に入って戻れなくなること. <别哭啦, 哭也没用, 这一回我算～了>泣くのをやめな、泣いたってどうもならん、今度は私は賊の船に乗って川の中心にまで来てしまったようなもので引き返しがきかないんだ.

[上礼] shànglǐ 〔動〕慶弔のときのお金を出す.

[上礼拜] shànglǐbài 〔名〕先週.

[上联(ㄦ)] shànglián(r) 〔名〕'对联(ㄦ)'の前の一聯、前幅、上の句.

[上脸(ㄦ)] shàng, liǎn(r) 〔動〕① 顔に出る；(酒を飲んで、また恥じらいのため)顔が赤くなる. <一喝酒就～>酒を飲むとすぐに顔に出る. <真会喝的主ㄦ不～, 越喝脸ㄦ越白>本当に酒飲みの人は、酒を飲んでも顔が赤くならず、飲めば飲むほど白くなる. <骂几句粗话, 她也绝不会～>荒々しい言葉でののしる時も彼女は顔を赤くすることなどない. ② 得意になってかってきままなまねをする. (かわいがられて)調子にのる, 増長する, いい気になる. <不要搭理她, 越搭理越～, 叫她闹去>彼女にとりあってはいけない、相手になればなるほど調子にのるから、ほうっておきなさい. <倒叫你进来瞧瞧, 就～了>中へ入れて見せてやったら、いい気になって；(«紅樓夢•40»). ③ (水などが)顔にかかる.

[上链] shàngliàn 〔動〕㊋ (時計の)ねじ•ぜんまいを巻く. ＝'上弦'；㈢.

[上梁] shàngliáng 〔名〕㊮ 上框. 上の梁. ＝'正梁' [～不正, 下梁歪(弯)] 〔諺〕上の梁が正しくないと、下の梁は曲がる. ㊕ 上正しからざれば下これにならう；(«金瓶梅•25»). ㊊ <父亲偷鸡、儿子摸狗, 这叫～>父親が陰でろくでもないことをすると子どももまねをする、これを上の梁が正しくないと下の梁は曲がるという. [～不整, 下梁差] 〔諺〕㊉ ＝'上梁不正, 下梁歪', '上行下效' ㊊ <常言说得好, ～, 倘若是个好的, 小老婆敢同你打架么>諺にうまいことを言っている、上正しからざれば下おのずとそれにならうと、もしおまえがもう少し良かったら妾たちがおまえとけんかをするはずがない；(«官場•40»). [一, 中梁不正倒下来] 〔諺〕上の梁がまっすぐでないと下の梁が歪むし、中の梁が曲がっているとひっくり返してしまう. ㊕ 上級者が正しくないと下級者も悪いし、中堅者がよくないと組織は破滅する. 〔動〕(shàng, liáng) 棟をあげる. 棟上げをする. <～那天, 我打发孩子请你来喝两盅>棟上げの日に、私はあなたに一杯飲みに来てもらおうと子どもを使いに出した. [～典礼]棟上げ式. [～文] ㊇ 棟上げ式の時の駢儷体の祝文；六朝時代に始まる.

[上亮] shàngliàng 〔名〕㊋ 家の門の上の方. <我家屋门的～, 专为大燕留了一个小口>ぼくの家の門の上の方に、親ツバメのために一つ小さな切り口をつけてある.

[上亮门] shàngliàngmén 〔名〕部屋のドアの上の窓. <我把通刘书记房子里的～打开, 一边写材料, 一边支起耳朵听着隔壁房间里的谈话声>私は劉書記の部屋に通じるドアの上の窓を開け、資料を書きながら耳をたてて隣の部屋の話し声を聞いていた.

[上亮油] shàngliàngyóu 〔名〕㊞ ニス引き. 〔連〕(shàng liàngyóu) ニスをかける.

[上镣] shàng, liào 〔動〕(犯人を)鎖でつなぐ.

[上列] shàng, liè 〔動〕上に列挙する. 上記する. 前記する. <～事项>上記事項. <～各项均属当前急务>上記の各項はひとしく当面の急務である. 〔名〕高官；席次が上のもの.

[上陵] shànglíng 〔動〕㊠ 帝王が先帝の陵を祭る；«後漢書•礼志»に見える.

[上领] shànglǐng 〔名〕高い襟.

[上令下从] shàng lìng xià cóng 〔成〕上級は命令を発し、下級はこれを守り行う；(«弘道館記述義»).

[上溜头(ㄦ)] shàngliūtóu(r) 〔名〕① 川の上流；俗語. <我们今日赶闲无事, 顺涧边往～寻看源流耍子去耶！>おれたちも今日はすることもないから、ひとつ谷川をさかのぼって、遊びがてらに水源を探りに行こうじゃないか；(«西遊•1»). ② ㊉ 高いところ.

[上流] shàngliú 〔名〕＝'上游①' [～头]同上. ㊊ <只见～一只小船, 摇将过来>上流の方から一艘の小船がやってきた；(«水滸•111»). 〔形〕社会的地位が高い；㊇. [～人]上流の人. [～社会]上流社会.

[上笼头] shàng lóngtou 〔熟〕くつごをはめる. ㊕ 束縛される. 抑えつけられる.

[上楼] shàng, lóu 〔動〕① 階上へ上がる. [～去梯] 〔熟〕2階にあげ、はしごをとる；人にあることをするよう勧めておきながら、退路を断ってしまうこと. [～洗澡] 〔熟〕自己反省する；文革時代の用語. ㊊ <就说他是走资本主义道路, 让他'～'>彼は資本主義の道を進んでいるといい、自己反省を促す. ② ('更上一层楼'として)一段と発展する. <生产更上一层楼>生産がさらに一段と上がる.

[上楼梯吃甘蔗] shàng lóutī chī gānzhe 〔歇〕階段をあがりながらサトウキビを食べる. ㊕ ('步步高, 步步甜'と続き)一歩一歩向上し、一歩一歩すばらしくなる；'甜'にすばらしいの意をかける.

[上漏下湿] shànglòu xiàshī 〔連〕屋根は漏り床は湿っている；家屋のぼろなさま. <～, 怎生住得？>屋根は漏り、地面は湿っていて、どうして住めましょう；(«古今•10»).

[上陆] shàng, lù 〔動〕(船を捨てて)上陸する. 〔名〕(shànglù) ㊏ 陸揚げ.

[上路] shàng, lù 〔動〕① 旅路につく. 出発する. 出かける. <三天以后, 于是就随了一行人马～了>3日後に、一行の軍隊のあとについて進んだ. <看墨子上了路, 目送了一会, …>墨子が出発するのを見て、しばらく見送って、…；(«魯•故•非»). <别说～, 等过二十天起了炕就算好的>出発どころか、二十日もして起きられればいい方ですよ；(«兒女•3»). <疾忙～, 往南进发>とるものもとりあえず旅路につき、南に出発した；(«古今•40»). <教郎～, 日色晚矣>殿方を出発させなさい、時が遅くなりました；(«董西廂•6»). [～趱程]急いで旅に立つ；(«兒女•8»). ② ㊋ 人情にかなう. 人の道に合う；㊊. <伊过河拆桥, 交关勿～>彼は恩知らずで、たいへん義理人情に欠ける. ③ ㊉ 死ぬ. <自然逼他～>もちろんあいつを死に追いやるだろう；(«醒世•20»).

[上路子] shàng lùzi 〔熟〕要求するものに合う. 気に入る. 好みに合う.

[上偻] shànglǚ 〔動〕㊠ 腰が曲がる. <见一姥垂白～, 即娃母也>髪が白くなりかけ、腰の曲がった老婆に会ったが、その人が娃の母親であった；(«李娃»).

[上略] shànglüè 〔動〕上の文字を省略する. 上文を省略する. 〔名〕上略；前の部分を略すこと.

[上落] shàngluò ㊋ 〔動〕① 他人の欠点を責める. 批評する. 譴責する. (人の意見に)異議を唱える；河北, 又㊉. <闭着嘴, 什么也不说, 干挨春兰～>口をつぐむとなにもしゃべらず、ただ春蘭の批評に従った. ② 上下する；㊊. <～电车>電車に乗り降りする. 〔名〕差. 区別. 差異；㊊. <～蛮大>差がたいへん大きい.

[上麻药] shàng máyào 〔熟〕㊋ 誘い込んでだます. 話で人を惑わせる；四川. <多给跟我们闹粮那些哥子上点麻药嘛！>おれたちと食糧のことでもめた若者たちにたっぷりとうまい話をきかせてやれ.

[上马] shàng mǎ 〔連〕ウマに乗る. [～杯] ㊉ 客が帰る時、酒を酌んで見送ること. [～饭]旅立つ前の食事. ㊊ <预备明早的～>明朝の旅立ちの食事を準備する；(«兒女•40»). [～石]ウマに乗るときの踏み台にする石. 門前においた、ウマに乗る時の踏み石；«通俗編•居処類»に見える語. [～管军, 下马管民] 〔諺〕一人で文武両方の官職を兼ねる；(«水滸•12»). [～容易, 下马难] 〔諺〕ウマに乗るは易く、ウマからおりるは難しい. ㊕ 物事は始めるのはたやすいが最後の締めくくりをするのが難しい. 始めるのは容易だが始末がたいへん. ＝'上山容易, 下山难' [～钟] ㊉ 出発に際して飲むお別れの酒. ㊂ 重要な仕事に着手する. 赴任する. 就任する. (大きな•重要な仕事に)とりかかる. <农田水利基本建设就要～了>農田の水利基本建設はもうすぐ着手する. <我们编写字典的工作明年要～>我々の字典編集の仕事は来年着手する. <过去认为没有条件～的, 现在上了马>以前取りかかる条件がないと認められていたものが、現在着手された. <现在出来革命, 总也想做点好事, 不见得一～就骗人>今は革命が起こり、いつでもちょっとよい事をしようと考えているのだから、赴任してすぐ人をだますとは思えない. [～一提金, 下马一提银] 〔諺〕たいへん手厚い恩賞をいう；(«元曲•伍員吹簫•1»). [土法～]中国在来のやり方で着手する.

[上马子] shàngmǎzi 〔名〕㊋ 両端に物を入れて肩に掛け、あるいはウマなどに掛ける布の袋. 肩掛け袋；ある所では'捎马子'とも呼んでいる；河北. <喜老头把肩上的～颠了颠, 说了声, 回头见, 走了>喜老人は肩掛け袋を揺すると、いずれ後ほど、という声を残し去っていった.

[上忙] shàngmáng 〔名〕上半期；年貢の徴収期を上下2期に分けた. 上半期は2月から5月.

[上忙下乱] shàng máng xià luàn 〔成〕上が落ち着かないと下が乱れる.

[上毛厕] shàng máocè ㊇ shàng máosi 〔連〕便所に行く. [～也有个先来后到] 〔諺〕便所に行くにしても先に来たものと後から着いたもの

とがある．⑱ものには順序がある；広西チワン族自治区の諺語．

［上卯］shàng，mǎo〔動〕⊜書類を調べ、登録する；政府役人の名簿を'卯簿'といった．任官待ちの官吏候補が吏部に履歴と保証書を提出することを'挖年'、この書類を受け付けることを'上卯'という；〈随即挖了年，上了卯〉早速欠員の候補として登録をすませた；（《姻縁・1》）．

［上梅昼］shàngméizhòu ㊄＝'上午'；㊃．

［上门］shàng，mén〔動〕①他人の家へ訪ねていく．訪ねてくる．〈到了张家～〉張さんの家を(お呼ばれで)訪ねる．〈没有上过他家门〉彼の家に呼ばれたことがない．彼の家を訪れたことがない．〈送医送药～〉家まで行って医療を行い家まで医薬を届ける．〈要您亲自～，这怎么好意思呀？〉あなたがご自身でおいでくださるなんて、とても恐縮です．〈他好久没有～了，大概是事情很忙〉彼は長らくやって来ないが、たぶん仕事が忙しいのだろう．〈闻名～，求一见而不可得〉名を聞き一目会いたいと願ってもかなえられなかった；（《警世・32》）．〈亲自～叫聒噪〉親しくお邪魔にあがります；（《清平・快嘴》）．［～不见土地］主人が外出して留守で会えない．［～(儿)的买卖好做］〔諺〕店にやって来た商売はやりやすい．自家の門口まで売りに来たものは買いやすい、安く買える．⑱同じ事柄でもそれが先方から言い出した話なら扱いやすいものだ、こちらはゆっくり構えていて、相手のやって来るのを待つ；（《西遊・28》）．［～(儿)怪人(家)］〔諺〕人の家に行っていやがらせをする．⑱あらを探す．いいがかりをつける；（《西遊・72》）．［～盒子］(人の家を訪れたときの)菓子折り．［～嫖］⊜妓女がみずから訪ねてくること．②㊄婿入りすること；四川．〈现在移风易俗，男到女家～也是平常事〉昨今、男が女の家へ婿入りするのも普通の事だ．［～女婿］婿養子．お婿さん．入り婿．③㊄客として岳父の家に行く；四川．④商店が戸をおろす．一日の営業を終わりにする．店じまいする．入り口をしめる；'关门'〔倒産する〕を避けていう．'上门板'〔戸をはめこみ店を閉じる〕の意から．〈小茶馆们已都上了门〉茶店もみなしまってしまった．

［上门板］shàng ménbǎn〔連〕①戸板をはめる．②＝'上门④'

［上门坎儿］shàngménkǎnr〔名〕㊄かもい；北京．〈～挂着一块匾〉かもいに扁額がかかっている．

［上门上户］shàngmén shànghù〔連〕①りっぱな家柄．大した家柄．〈你却不知他家～〉あなたはあの人の家柄が大したものだと御存知ないのだ；（《初拍・13》）．②かってに人の家を訪ねる．〈这等横死贼，也来～欺负人〉この虫けらどもが、かってにやって来て人をだます；（《水滸・21》）．

［上闷当］shàng mèndàng〔熟〕㊄気づかぬうちにだまされる；四川．〈我为什么要去～呢？〉どうしてわざわざだまされに行こうとするのか．

［上面(儿)］shàngmian(r)〔名〕①＝'上边(儿)'〈小河～跨着一座石桥〉小川の上に石の橋が一つかかっている．〈～列举了各种实例〉以上に各種の実例を列挙した．〈说了～的话〉上述したことを話した．〈墙壁刷得雪白，～写了许多诗〉壁は真っ白に塗られ、その上にたくさんの詩が書いてある．〈他在音乐～下了很多功夫〉彼は音楽に多くの修練をつんだ．〈～派来的人住在哪儿？〉上から派遣されて来た人はどこに泊まっていますか．②⊜上座．上席．〈～一桌请公子坐，…〉上席のテーブルには若者を座らせて、…；（《古今・2》）．

［上庙］shàng，miào〔動〕廟にもうでる．〈～烧香〉廟にもうでて香をたく．〈起早就要同众爹～去〉早く起きたらすぐによそのだんな方といっしょに廟に出かけるのだからね；（《金瓶梅・1》）．［～碎碗］喪にあるものは諸鬼神の廟に参詣し、出棺の時食事に使用した碗を割ること；（張爾岐《蒿俗論》）．

［上名］shàngmíng〔名〕⊜宋代、巡軍・公吏・小役人などに対する敬称．〈烦～，收领这厮〉お役人様、こやつをお受け取りください；（《清平・簡貼》）．

［上名字］shàng míngzi〔連〕⊜名前を登録する．〈军政司上了名字〉軍政司に名前を登録した；（《醒世・5》）．

［上明不知下暗］shàngmíng bùzhī xià'àn〔諺〕上役がどんなに賢くとも、部下の腐敗は知りがたい；（《元曲・薛仁貴・1》）．

［上命］shàngmìng〔名〕上司の命令．〈～难违〉上司の命令には従わざるをえない．

［上墨］shàngmò〔名〕㊊墨入れ．

［上模］shàngmú〔名〕㊊上ダイス．

［上木驴］shàng mùlǘ〔熟〕惨刑に処す．＝'钉上木驴'；☞'木驴'

［上南不是］shàngnán búshì〔熟〕('落北又难'と続き)南にも北にも行けない．⑱進みもならず、退くこともできない．進退きわまること；（《雨窗欹枕集・錯認屍》）．

［上脑儿］shàngnǎor〔名〕㊄㊉ウシ・ヒツジ・ブタの首と肩の間の肉；北京．

［上泥釉］shàngníyòu〔名〕㊊スリップ・コーディング．

［上逆天理］shàng nì tiān lǐ〔成〕('下违父教'と続き)上は天の道にそむき、下は父の教えに逆らう；（《水滸・36》）．

［上腻子］shàng nìzi〔連〕セメント(パテ)で接合する．

［上年］shàngnián〔名〕昨年．＝'去年'［～盈余］前年からの繰り返し額．［～余额］前年度繰越高．［～预计数］前年度の見積額．

［上年纪］shàng niánjì〔連〕年をとる．老いる．〈上了年纪了，腿脚不那么灵便了〉年をとってしまって、足があまり利かなくなってしまった．〈他上了几岁年纪，…〉彼はいささか年輩で、…；（《官場・55》）．

［上捻儿］shàng niǎnr〔熟〕㊄①ねじを巻く．ぜんまいを巻く；北京．②陰口を言う．悪口を言う．＝'上药捻儿'；北京．〈他净爱背后～〉彼は陰でしょっちゅう悪口を言う．

［上牌］shàng，pái〔動〕①トランプを切る．②(マージャンで)自分の欲しい牌が手に入る．［～户］㊄わりと富裕な人；河北．

［上盘］shàngpán〔名〕㊊①アッパ・プレート．②ハンギング．

［上攀］shàngpán〔動〕上に取り入る．上のものに関係をつける．

［上棚］shàngpéng〔動〕㊄首をつる；四川．〈听说好多烟鬼，都跷起脚脚要～了〉多くのアヘン中毒者はみな足を跳ね上げて首をくくっちゃうんだそうだ．

［上捧下压］shàng pěng xià yā〔成〕上の者にへつらい下の者にいばる．

［上批］shàng，pī〔動〕⊜契約どおり政府に品物を納める；'批'は'批帖'をいう．

［上皮］shàngpí〔名〕人間の皮膚．上皮．［～癌］皮膚がん．［～细胞］上皮細胞．［～组织］上皮組織．

［上皮儿］shàngpír〔名〕うわっつら．表面．

［上篇上论］shàng piān shàng lùn〔成〕経典の中に根拠があること．

［上品］shàngpǐn〔形〕㊉＝'上等'；不完．〈你的仆人有什么功绩可以享受这～的食物呢？〉あなたの召使はいかなる功績があって、この上等な食べ物を享受できるのでしょう．〔名〕①一級品．上等品．上等の物．②魏晋南北朝時代、家柄の高い高官を指した．

［上平］shàngpíng〔名〕①㊂上平声；広韻・集韻・平水韻などの韻書では平声を上・下に分けている．上平声には東・冬などの韻がある．②手紙文の中で、目上の人に対する敬語を使う際、改行して前の行と書き出しをそろえること．

［上坡］shàngpō〔名〕㊊アップ・ヒル．立ち上り．［～阻力］登坂抵抗．〔動〕(shàng，pō)㊄野良仕事に出る；四川．〈把已经上了坡的都喊了回来〉すでに野良に出た人をみな呼び戻した．

［上坡路］shàngpōlù〔名〕①登り坂．②登り坂．あげ潮；繁栄に向かうたとえ．

［上铺］shàngpù〔名〕㊅寝台の上段．上段寝台．

［上期］shàngqī〔名〕①前期．［～结转］㊆前期繰越．［～清算额］㊆前期締高．②前号；刊行物の．

［上漆］shàngqī〔名〕ウルシ塗り．〔連〕shàng qī ウルシを塗る．

［上汽］shàngqì〔形〕㊊蒸気(の)；不完．［～包］気水ドラム．［～锅］蒸気胴．

［上契］shàngqì〔動〕㊄契約が成立する；㊃．〈周炳就去陈家～〉周炳は陳家へ行って契約を結んだ．

［上气］shàng，qì〔動〕①㊄(食物を蒸して)蒸気があがる．〈馒头～了，再蒸一会儿就吃得了〉'馒头'は蒸気がふいてから、もう少し蒸せば食べられる．②⊜腹をたてる．〈此一定是西门官府和三官儿～〉これはきっと西門さまが三官に腹をたてたのだ；（《金瓶梅・69》）．

［上气不接下气］shàngqì bù jiē xiàqì〔熟〕息が続かない．息をきらせる．息せききる．息がはずむ．〈～地跑回来了〉息をきらしながら駆け戻ってきた．〈他跑得～的〉彼は息をつくこともできないほど走っている．

［上千］shàngqiān〔数〕千以上．〔動〕(shàng，qiān)千にものぼる．〈聚集了～(的)人〉千にもあまる人が集まった．［～上万］〔成〕何千何万という．何千何万にものぼる．千人も万人も．

［上前(儿)］shàng，qián(r)〔動〕前に出る．進み出る．［～退后］〔成〕前に行ったり、後に退いたりする．⑱道を行く時にぐずぐずするさま．気がすすまないさま．例〈随乃行不动，～〉そこで歩けなくなり、ぐずぐずした；（《清平・陳巡検》）．

［上前年］shàngqiánnián〔名〕㊄先おととし．＝'大前年'；四川．

［上前天］shàngqiántiān〔名〕㊄先おととい．＝'大前天'；四川．〈～夜里作了讨论〉先おとといの夜討論した．

［上纤］shàngqiàn〔動〕⊜船を泊める．停泊させる．〈这边船上也着水夫～〉こちらの船も船頭に船を泊めさせた；（《初拍・5》）．

［上枪］shàng，qiāng〔動〕㊄伝票の上に金額を書き入れる；北京．

［上腔］shàng，qiāng〔動〕㊄めんどうなことを招く．あらを探す．事をおこす．人に圧力を加える．挑発する．＝'找麻烦'；㊃．

［上腔静脉］shàngqiāng jìngmài〔連〕㊓上大静脈．

［上窍］shàngqiào〔名〕〈中医〉顔の穴をいう．＝'七窍'

［上清］shàngqīng〔名〕①道家の三清の一つで天をいう；太上官という宮殿があり、聖者(至上神)が住むといわれる．☞'三清'〈皆知其必飞升～也〉それは必ず'上清'へ飛昇することをみな知っている；（《警世・40》）．〈中元朝拜～回〉中元の祭日に女たちは朝早くから社の至上神を礼拝に来て戻っていく；（李商隠《中元作》詩）．②㊉下女；唐の柳理が《上清伝》の中である下女の話を書いたことから．

［上卿］shàngqīng〔名〕①古代の官名；夏・商・周の3代の時、天子と諸侯の国々はみな、この官を有しており、卿の中の第一級のもの．②㊉戦国時代最高の官階．③民国初年、文官中で最高位のものをいう．

〔上青山便化顽石〕 shàng qīngshān biàn huà wánshí 〔熟〕青山に登りそのまま'顽石'〔石ころ〕と化す. 〔喩〕夫思いの妻をいう. ☞'望乡台'

〔上情〕 shàngqíng 〔名〕上級の意向. 〈～及时下达〉上級の意向はすぐさま下に通達する.

〔上穷碧落下黄泉〕 shàng qióng bìluò xià huángquán 〔諺〕天に上り地下に入ってその人を捜すこと. 天の外、地の果てまで人を捜すこと；（白居易《長恨歌》詩).

〔上秋〕 shàngqiū 〔名〕① 秋の初めの月；陰暦の7月. ② 〔方〕晩秋. ＝'秋后'；〔東北〕.

〔上去〕 shàng, qù〔又〕shàng, qu 〔動〕①（話し手のいる所をはなれて）あがって行く, のぼって行く. 1)低い所から高い所へ、あるいは遠い所から近くへ移動する；場所を表す語が客語となるときは、'上'と'去'の間に挟む. 〈登着梯子～〉はしごを登って行く. 〈大家都～跟他握手〉みんなは上にあがって彼と握手した. 〈楼太高, 我上不去〉建物が高くて、のぼって行けない. 〈老师上楼去了〉先生は2階へあがって行きました. 2)人・事物が低い部門(層)から高い部門(層)へ移動する. 〈提的这些意见上得去吗？〉提出されたこれらの意見は上のほうへあげることができますか. ② よくなる. 向上する. 〈只要农业～了, 其他事情就比较好办了〉農業がよくなりさえすれば、その他の事は比較的やりやすくなる. ③ 〔旧〕官吏として出世していく. 〈～无得得〉役人になって出世してもうれしくない；（韓愈《南溪始泛三首其二》詩).

〔-上去〕 -shangqu 〔接尾〕動詞に付いて、人また物が動作によって話し手のいる所から離れていくことを表す；場所を表す語を客語としてとる場合、'上'と'下'との間に挟む. 1)低い所から高い所に、遠い所から近い所に移動する. 〈快跑～！〉はやく駆けあがれ. 〈把行李搬～〉荷物を運びあげる. 〈跑在后面的运动员追～了〉後を走っていた選手が追いあげて行った. 〈大家连忙迎～〉みんなさっそく迎えに出た. 〈他一纵身跳上马去了〉彼はぱっとウマに飛び乗った. 〈枪枝弹药送上前线去了〉銃や弾薬は前線に届けられた. 2)低い部門(層)から高い部門(層)に移動する. 〈计划已经交～了〉計画はすでに上層部に提出した. 〈一定要把国民经济搞～〉ぜひとも国民経済を高めていかなくてはならない. 〈意见反映不～怎么行？〉意見が上部に反映されなくてよいであろうか. 3)添加, 追加されることを表す. 〈螺丝拧～了〉ねじを締めて取り付けた. 〈你把这棵小树也画～吧！〉この小さな木も中にかきなさい. 〈把所有的力量都用～了〉あらゆる力をぶつけた.

〔上圈套(儿)〕 shàng quāntào(r) 〔熟〕わなにはまる. トリックに引っかかる. だまされる. ぺてんにかかる. ＝'中圈套' 〈跟他们打交道, 可要小心, 别上了他们的圈套〉彼らと付き合うには気をつけて、だまされないようにしなさい. 〈上了人家的圈套, 急也没用〉相手のわなに引っかかったのだ、あせってはいけない.

〔上确界〕 shàngquèjiè 〔名〕〔数〕上限.

〔上人〕 shàng, rén 〔動〕① 人を乗せる. 〈先把行李装上再～〉まず荷物を積んでから人を乗せる. ② 召使を雇い入れる. 〔名〕(shàngrén) ① 〔旧〕お坊さんに対する敬称. 上人. 〈～也能如此否？〉和尚様もこのようにおできになりますか；（《初拍・7》). 〈那些得皮得肉的～们, 一个个多化去了〉その仏法を受け継いだ上人たちは、次々に亡くなっていった；（《金瓶梅・57》). ② 〔方〕父母または祖父母など直系親族を指す. ③ 上の人. 貴い方；上流階級の人. 学問をおさめ官吏になった人を称する. 〔～不好（hào), 下人不要〕〔諺〕上の人が好まないものは、下のものもいらない；（《東周列國志・23》). ④ 主人. ⑤ 〔旧〕〔宗〕徳の高い僧；仏教語.

〔上人儿〕 shàng, rénr 〔動〕〔方〕（商店で)続々とお客が来る.

〔上任〕 shàng, rèn 〔動〕役人が職に就く. 赴任する. 〈走马～〉急ぎ任地に赴く. 〈择日～〉よい日柄を選んで任に就く；（《醒世・19》). 〈且去沙角镇上了任, …〉ひとまず沙角鎮に行き任に就いて、…；（《清平・陳巡檢》). 〔名〕(shàngrèn) 〔旧〕前任の役人.

〔上日〕 shàngrì 〔名〕① 〔方〕＝'前天'；〔閩〕. ② 〔方〕＝'昨天'；〔呉〕. ③ 〔旧〕良き日. 良い日. おめでたい日. ④ 〔旧〕朔日さく. 一日ついたち. 月の初めの日. 吉日. 〈正月～〉正月の一日；（《尚書・舜典》).

〔上腮〕 shàngsāi 〔名〕節足動物の口の器官の一部. 節足動物の上顎じょうがく. ＝'大腮', '大颚', '上颚'

〔上三路, 下三路〕 shàng sān lù, xià sān lù 〔諺〕江西省の省都南昌の市街区分をいったもの；北部に三筋の大通り、南部にも三筋の大通りが通っている.

〔上色(儿)〕 shàngsè(r) 〔形〕（品物の)上等な, 高級な；〔不定〕. 〈从包袱里取出四匹～尺头, …〉ふろしき包みの中から極上の反物4'匹'を取り出し、…；（《紅樓夢・68》). 〈拣～的包与他两套〉上等なのを選んで2着あげる；（《金瓶梅・85》). 〈此是江州有名的～好酒〉これは江州の有名な上等の酒である；（《水滸・38》). 〔～绿茶〕高級緑茶. 〔～徒弟〕すぐれた弟子. 高弟. 高足. ＝'上首徒弟', '上足徒弟' 〔例〕〈留在寺中, 坐了～〉寺に留まり、高足となる；（《清平・五戒禪師》). ☞〔次項〕

〔上色〕 shàng, shǎi 〔動〕色をつける. 色を塗る. ＝'着色' 〈给相片～〉写真に着色する. 〈还要一张～的〉色つきのをもう1枚ほしいのです. 〈地图的轮廓已经画好, 还没～〉地図の輪郭はもうかきあげたが、まだ色をつけていない. 〔名〕(shàngshǎi) 色着け. 着色. ☞〔前項〕

〔上山〕 shàng shān 〔連〕山に登る. 登山する. 〔～打柴, 过河脱鞋〕〔諺〕〔方〕上に登れば柴をかり、川を渡るときには靴を脱ぐ；どんな情況に出くわそうと直ちに応急措置がとれる；臨機応変のたとえ；〔陝西〕. 〔例〕〈连长, ～, 到哪里说哪里话〉中隊長、臨機応変にやってください. 〔～吊椅〕〔体〕リフト. 〔～擒虎易, 开口告人难〕〔諺〕山に登ってトラを捕らえるのはやすいが、口を開いて人に物を頼むのは難しい. 〔喩〕人に借金・依頼を申し込むのは難しい；（《醒世・33》). 〔～求鱼〕〔成〕絶対にあり得ないこと. 〔～容易, 下山难〕＝'上马容易, 下马难'（☞'上马'）〔～上得多, 终会遇着虎〕〔諺〕始終、山にばかり登っていると、ついにはトラに出くわす. 〔喩〕ある一つの事をやり続けていると、いつかは問題にぶつかる. ＝'上得山多, 碰着虎' 〔～下乡〕農山村に赴く；文革中、都市の諸機関の職員・住民、特に学生・青年などが辺境・農山村に行き、農民とともに肉体労働に参加したこと. 〔例〕〈～的青年〉農山村に下放した青年. 〔例〕〈动员～的大会上, 有人公然跳出来提出质疑, …〉山岳地帯や農村に下放して住みつくよう動員をかける大会で、ある人が公然と飛び出して来て質問した…. 〔～主义〕山のぼり主義；中国共産党内の一部の教条主義者たちがかつて、農村の革命根拠地を重要視し、井崗山に登って根拠地を築いた毛沢東らのやり方をあざけった言葉. 〔動〕(shàng, shān) ① 〔方〕カイコがまぶしにあがる. ② 〔方〕（抗日戦争期)遊撃隊に参加する；〔東北〕. 〈自从～后, 不管饭要得多急, 总是按时端上来〉遊撃隊に参加してから、食事をいくら急いでたのんでも、いつも時間どおりにとどけられる. ③ 人が死亡し埋葬すること. 婉曲えんきょくに言う.

〔上善〕 shàngshàn 〔名〕最高の善.

〔上扇磨〕 shàngshànmò 〔名〕うすの上の部分.

〔上讪儿〕 shàngshànr 〔動〕〔方〕力を入れる. ＝'撒讪儿'；〔北京〕.

〔上赏〕 shàngshǎng 〔名〕〔旧〕上等の褒賞. 上位の表彰.

〔上上〕 shàngshàng 〔形〕① 最もよい. 最善の；〔不定〕. 〈～的主意〉最善の考え. 〔～策〕最善策. 〔～大吉〕たいへん良い. たいへんめでたい. 〔例〕〈第三十三签, ～〉第三十三番のくじ、めでたしめでたし；（《紅樓夢・101》). ② 前のその前の；時期について；〔不定〕. 〔～(个)星期〕先々週. 〔～一代〕先々代. 〔～一条〕前々項. 〔～(个)月〕先々月. 〔～回〕前々回.

〔上梢〕 shàngshāo 〔名〕〔白〕① 先祖. 〈～几辈为官在京辇〉先祖何代かは官吏として都におった；（《劉知遠》). ② 物事の始まり. ↔'下梢' 〈有～无下梢〉始めがあって終わりがない. 竜頭蛇尾に終わる. 〈似这般有～无下梢〉こんなふうに(事の)始まりはあっても結末がない；（《元曲選》). 〈～里只唤做百年偕老, 谁指望是他没下梢〉始めは百年の偕老かいろうをと言いながら、だれが期待しましょうや彼のしり切れとんぼの愛情を；（《董西廂・7》). ③ 前半生.

〔上稍〕 shàngshāo 〔名〕〔白〕＝'上梢②'

〔上哨〕 shàng, shào 〔動〕歩哨ほしょうの任に就く.

〔上舍〕 shàngshè 〔名〕① 国子監の学生をいう. 〈寻问林～〉林という学生を訪ねる；（《初拍・21》). ② 〔白〕宋代の大学の一つ；上舎・外舎・内舎の三つに分けた. ③ 〔旧〕読書人の尊称. ＝'大舍' 〈山东武城县有一个～, 姓晁, 名源〉山東は武城県に姓は晁、名は源というインテリがいた；（《姻緣・1》). 〈王定即时去请…何～到来〉王定はすぐさま…何上舎がおいでくださるよう呼びにいった；（《警世・24》). ④ 〔旧〕上等の住宅；賓客をもてなす. 〈往～, 过庙乞福〉上等の建物へ行く途中、廟びょうを通り過ぎたので福運を祈願した；（《幽明錄》).

〔上身〕 shàng, shēn 〔動〕新品の着物を初めて着る. 〈我做了一件蓝褂子, 今儿刚～〉私は青の上着を作って、今日手を通したばかりだ. 〈今儿才～〉今日初めて下ろしたばかりでした；（《紅樓夢・62》).

〔上身(儿)〕 shàngshēn(r) 〔名〕① 上半身. 上体. 〈他～只穿一件衬衫〉彼は上半身にワイシャツ1枚着ているだけだ. ② 上着；多く儿化する. 〈她穿着白～儿、黑裙子〉彼女は白い上着を着て黒いスカートをはいている.

〔上身长〕 shàngshēncháng 〔名〕着たけ.

〔上升〕 shàngshēng 〔動〕① 上昇する. のぼる. あがる. 〈一缕炊烟袅袅～〉一筋の炊煙がゆらゆらとたちのぼる. ②（等級・程度・数量が)高くなる. 〈气温～〉気温が上昇する. 〈生产力逐步～〉生産力が次第に上昇する. 〈他极力制止～的怒气〉彼は込み上げてくる怒りを極力おさえた. ③ 〔商〕騰貴する. 相場があがる. 上進する. 上伸する. ④ 〔白〕皇帝が死ぬ. ＝'升天' 〈甲戌穆宗毅皇帝～, …〉甲戌きのえいぬの年に穆宗毅皇帝が崩御されて、…；（《老殘・11》). 〔名〕① 上昇. 〔～流〕〔海〕（海水の)上昇流. 〔～气流〕〔気〕上昇気流. 〔～速度〕上昇速度. 〔～转弯〕〔軍〕上昇旋回. ② 〔電〕上昇・増加. 立ち上り. 〔～冲程〕アップ・ストローク. 〔～曲线〕1)〔電〕上昇線. 2)〔軍〕上昇曲線. ＝'层结曲线' 〔～时间〕ライス・タイム. 〔～行程〕上昇行程. 〔～烟道〕吸い上げ煙道. ③ 〔機〕リフト.

〔上声〕 shàngshēng〔又〕shǎngshēng 〔名〕〔語〕① 宋代以前の中国語の四声の第二声；平声、上声、去声、入声に分かれていた. ② 現代中国語の声調の第三声.

〔上乘〕 shàngshèng 〔名〕古時、4頭だての車を指す. ☞'大乘 dàchéng', '上乘 shàngchéng'

〔上士〕 shàngshì 〔名〕①（軍の)曹長. 一曹；1955年～65年、中国人民解

放軍が導入した階級制度では,尉官と兵の間の階級,'军士'級に'上士'と'中士''下士'の3階級を設けた. ② 優れた人物.〔～闭心,中士闭口,下士闭门口〕〔諺〕優れた人物になると人と付き合うにしても,変な相手だと思っても心の中では用心しながらそのままで付き合うが,並の人だと用心して口をきかなくなるし,下の人だと門まで閉めてしまって付き合いをやめてしまう.〔～忘名,中士立名,下士窃名〕〔諺〕上士は名を忘れ,中士は名を立て,下士は名を盗む. 喩 優れた人物は名誉など問題にしないし,普通の人なら名誉をつくり上げようとするし,程度のよくない人になるとその実がないのに,名誉だけをでっち上げたりするものである.

〔上市〕shàng, shì〔動〕①(季節のものが)出回る.市場へ出荷する.='登场'〈～及时〉出回りが適時である;ちょうど適当な時に出回る.〈新货目前大部均未～〉新しい品物は,現在のところほとんど出回っておりません.〈六月里西红柿大量～〉6月はトマトが大量に出回る.〔～的〕取引係.〔～量〕出荷量.市場への供給量. 例〈蔬菜～〉野菜の市場供給量.〔～旺季〕出回り期. ② 市場へ行く.〈～买菜去〉市場へ野菜を買いに行く. ③ 日雇い労働者が朝,求職に集まる.

〔上市证券〕shàngshì zhèngquàn〔連〕〔経〕上場証券;証券取引所に上場される株式および債券類.

〔上世〕shàngshì〔名〕〔書〕① 古代.大昔.上世.上古の世.はるか昔.〈盖～尝有不葬其亲者〉思うに太古にはかつてその親を葬らない時代があった;(《孟子・滕文公上》). ② 祖先.〈这是～的遗物〉これは祖先の形見だ.〔～人〕祖先.

〔上首〕shàngshǒu〔名〕①='上手〔名〕①';仏教で法を説くとき,聴衆の中の最上の席に着く人を指した.〈便是颜生在～坐了,金生在下面相陪〉顔生が上座,金生は下座にかけお伴をする;(《三俠・34》).〈～玉蕊娘娘〉左側には玉蕊娘娘;(《清平・洛陽》).〔～徒弟〕㊀高弟を指す;(《水滸・53》). ② 上に立つ人.指導者.リーダー.ボス.

〔上手〕shàngshǒu〔名〕① 左側.上手(かみて).上席;室内では奥または左側をいう.左右は室内の人が外に向かったときを規準とする.〈请坐～!〉どうぞ上座の方にお着きください.〈觉新坐在蕙的～〉覚新は蕙の左手に座った.〈～住的刁嫂,下手住的毛嫂,对门住的高嫂…〉上手に住んでいた刁のかみさん,下手に住んでいた毛のかみさん,向かいに住んでいた高のかみさん…;(《警世・13》). ②='上家(ㄦ)' ③ ㊄ ベテラン;〔四川〕.〈这个事情你会做,你当～〉これはあなたならできる,あなたはベテランですから. ④ ㊀ 手本.戒め.='前车之鉴' ⑤ ㊀ 以前(の).元来(の).〈～业主拿原价来卖〉もとの持ち主が原価で売った.〔動〕① 始める.着手する.〈今天一～就进行得很顺利〉今日は初めからすらすらいった.〈我教导你一个法ㄦ,作成你自去～何如?〉わしがおまえにひとつ方法を教えてやろう,そしておまえがみずから手をつけたらどうか;(《警世・35》). ② ㊀ うまくいく;とくに男女関係を指す.〈况舜美也约摸有五六分～〉まして舜美でも,五,六分見込みがあると見当つけていたのでした;(《古今・23》).〔形〕〔体〕上手(の).オーバーハンド(の);〔不変〕.〔～发球〕オーバーハンド・サービス;バレーボール.〔～投球〕オーバースロー;野球.〔～托球〕オーバーハンド・トス;バレーボール.

〔上手ㄦ〕shàngshǒur〔名〕① ㊄='上手〔名〕①';〔河北〕.〈把老人扶到正～,他俩坐在两旁〉老人を助けて正面の席に着かせると,二人とも両側に座った. ② 以前. ③ 先頭に立つ人.真っ先にする人.前任者.〈～没交代清楚,所以我不知道〉前任の人がはっきり説明しなかったから,私にはわからない.〔副〕真っ先に.いきなり.手はじめに.〈修臭沟,～先给咱们穷人修〉臭いドブの改修は,まず私たち貧乏人のところから始められた.

〔上寿〕shàngshòu〔名〕百歳をいう;一般に高齢を指し,90歳,100歳,120歳もいう.〔動〕① 贈り物をして誕生日を祝う.酒を勧めて誕生日を祝う.長寿を祝う.='拜寿'〈二位姨奶奶特来与太师爷～〉第二夫人のお二方がわざわざ太師様のために誕生祝いにまいられました;(《三俠・42》).〈昨日家里六姐等你来～,怎的就不来了〉昨日はうちの六姐があなたが誕生祝いに来るのを待っていたのに,どうして来なかったのですか;(《金瓶梅・40》). ② 〔書〕臣下が君主に対して,あるいは弱輩が目上に対して酒を勧め贈り物を献上する.〈綝奉牛酒入宫～,吴主孙休不受〉(孫)綝はウシと酒を奉じて宮中に祝賀に出向いたが,呉主孫休は受けようとしなかった;(《三國・113》).

〔上书〕shàngshū〔動〕① ㊀ 先生が子どもに新しい課を教える.〈明日再来～,…〉明日はさらに新しい課に進んで,…;(《紅樓夢・9》). ② 書簡を差し上げる.上書する;多くは上級に政治的見解を述べるため.〈～言事〉意見書を出す.

〔上书房〕shàngshūfáng〔名〕清代,皇子が読書をする所を指す.

〔上疏〕shàngshū〔動〕上疏(じょうそ)する;天子に上奏文を提出する.〈又有著作郎陈著亦～论似道欺君瘠民之罪〉さらに著作郎の陳著も賈似道の君主および人民をないがしろにした罪をあげつらう上奏文を呈した;(《古今・22》).〈～皇帝陛下〉皇帝陛下に上奏した;(《史記・三王世家》).

〔上述〕shàngshù〔名〕上述.〈～各点〉上述の各点.〔動〕上述する.

〔上树拔梯〕shàng shù bá tī〔成〕人を進ませておいて,退路を断つ;2階にあげて,はしごをとる.

〔上树南星〕shàngshùnánxīng〔名〕〔植〕キノボリテンナンショウ;サトイモ科.

〔上树跳井〕shàng shù tiào jǐng〔成〕木に登って井戸に飛び込む. 喩 みずから災いを招く.

〔上刷子〕shàng shuāzi〔熟〕㊄(家具に)漆を塗る. 喩 褒めあげることを例える.

〔上闩〕shàng, shuān〔動〕かんぬきをかける.かんぬきをさす.〈只见角门虚掩,犹未～〉くぐり門は閉めただけでかんぬきがさしてありません;(《紅樓夢・71》).

〔上水〕shàng, shuǐ〔動〕① 流れをさかのぼる.〈平氏引着男女,～前进〉平氏は下僕たちを連れて江をさかのぼった;(《古今・1》). ② (野菜や果物に)水をかける.(作物に)灌水(かんすい)する. ③ (蒸気機関などに)水を加える. ④ 上流に向かって航行する.〔～船〕1)のぼり船. 2)文章の意味が明快を欠くたとえ.〔名〕(shàngshuǐ)(川の)上流.〈在～堵个汪〉上流で(水を)いっぱいにせき止める.

〔上水道〕shàngshuǐdào〔名〕上水道;日語.

〔上水管〕shàngshuǐguǎn〔名〕供水管.上水管.

〔上水头〕shàngshuǐtóu〔名〕上流.

〔上税〕shàng, shuì〔動〕① 税をかける. ② 税を納める.〔名〕(shàngshuì)課税.

〔上顺〕shàngshùn〔動〕㊀ おべっかを使う.機嫌をとる.〈看出老头子是个喜欢～的来了〉このじいさんはどうも人からこびへつらわれるのを喜ぶことが分かった;(《兒女・32》).

〔上说天堂〕shàng shuō tiāntáng〔諺〕('下说苏杭'と続き)上は天上界,下界では蘇州・杭州;この両地の美しさをいった言葉.〈兴哥久闻～〉興哥は久しく上は天上界,下界は蘇州・杭州と聞いている;(《古今・1》).

〔上死点〕shàngsǐdiǎn〔名〕〔機〕トップ・センター.

〔上巳〕shàngsì〔名〕陰暦3月上旬の'巳'の日;三国の魏以後は3月3日に定まった.古代にはこの日みそぎの風習があった.〔～日〕同上. 例〈昨～,吾从灵芝夫人过禅智寺〉この前の3月3日に,私は霊芝夫人と一緒に禅智寺のところを通った;(《南柯》).

〔上驷〕shàngsì〔名〕〔書〕良馬.最良のウマ.また上等の馬車.〈把中材调弄成～之选〉駄馬を駿馬(しゅんめ)に変える. 喩 高等な人材のたとえ.上等な人材.また逸品・逸物のたとえ.

〔上司〕shàngsi(又)shàngsī〔名〕① 上司.上級.上役.上官.上位の者.指導者.〈等候～传见〉上司の呼び出しを待つ.〈他们要逢迎～〉彼らは上司に取り入らなければならない.〈见～,出外差,分私钱,升官,一概没有他的份ㄦ〉上役に会ったり,出張したり,裏金を分配したり,昇進するといったいっさいの恩恵に,彼はまったくあずからなかった.〈未免犯了～之嫉〉上役のねたみを買わざるをえませんでした;(《三俠・6》).〈便被～寻了个空隙,…〉上役からあらを探しだされ,…;(《紅樓夢・2》).〔顶头～〕直接の上司. ② 高級官吏;俗にお偉いさん. ③ ㊀ 皇帝.お上(かみ).〈奉～台旨,…〉お上の意を奉じ,…;(《元曲・望江亭・4》).

〔上四军〕shàngsìjūn〔名〕㊀ 宋代軍隊の制;'捧日四厢''天武四厢''龙衙四厢''神衙四厢'をいった.

〔上诉〕shàngsù〔法〕〔動〕☞〔注解〕③.〈向最高法院～〉最高裁判所に控訴する.〈拟一两份～的状子〉1,2通の上訴状を起稿する.〔名〕上訴.〔～期限〕控訴期間.〔～权〕上訴権;当事者の上訴をすることができる訴訟法上の権能.〔～人〕上告人.〔～审〕上訴審;上訴があった場合に開始される裁判所の訴訟手続き.〔～书〕上告状.〔～状〕上訴状;訴訟当事者が上訴期間内に原審裁判の取り消し・変更を求めて提出する訴訟文書.

〔上宿〕shàngsù〔動〕㊄(ニワトリなどが)巣にもどる;〔閩〕.

〔上溯〕shàngsù〔動〕〔書〕さかのぼる.〈～时代〉時代をさかのぼる.〈一条河水～可至黔省的玉屏〉この川は上にさかのぼれば黔省の玉屏に到る.

〔上算〕shàng, suàn〔動〕① 採算が合う.採算がとれる.ひきあう.安上がりになる.='合算'〈烧煤比烧柴～〉まきをたくよりも石炭をたくほうが採算がとれる.〈不管～与吃亏〉ひきあおうと損をしようとかまわない.〈为了这点玄虚的东西而牺牲了个人的事业,～不～?〉このつかみどころのない物のために個人の事業を犠牲にする,採算が合うものかどうか. ② ㊄ 計算に入れる;〔四川〕.〈烟茶酒饭不～〉たばこ・茶・酒・食事を計算に入れない. ③ 計略にかかる.だまされる.ぺてんにかかる.〔名〕うまい計略.うまい考え.

〔上岁数(ㄦ)〕shàng suìshu(r)〔連〕年を取る.年寄りになる.年老いる.〈他祖父已是～的人了〉彼のおじいさんはすでに老人だ.〈你老～了,就退了吧!〉おたくはもう年をとっているので,おやめになってください.

〔上损条子〕shàng sǔntiáozi〔熟〕㊄ 過酷な言葉で風刺する;'上损'ともいう;〔北京〕.〈净给他～〉彼を過酷な言葉で風刺ばかりしている.

〔上锁〕shàng, suǒ〔動〕錠をかける.〈大门已经上了锁,只好从旁门进了〉正門はすでに錠がかかっていたので,しかたなくわきの門から入った.

〔上台〕shàng, tái〔動〕① 舞台や演壇に登る.〈～表演〉舞台に登って

演ずる. 〈~讲话〉演壇に登って演説する. [~容易, 下台难]〔諺〕舞台に上がるのは楽だが、下りるときが難しい. 喩 着手は容易だが収拾は難しい. ②(革命前の社会で)官職につく、または政権の座につく；現在は多く貶. [~拍手, 下台打狗]〔諺〕人が権勢を振るっている時はおべっかを使い、おちぶれると攻撃する. 例〈当干部有啥好处？出了很多力, 操了很多心, 到头来还是~！〉幹部になることに、どんな利点があるのか、力を尽くしていろいろ気を遣ったところで、やはり、権勢があるときはおべっかを使われ、落ちぶれると攻撃されるのだ. 〔名〕(shàngtái) ① 天 星の名；'三台'〔紫微星を守る三つの星〕の一つ. ② お上. 上司. 上役. 〈叫~见喜〉上役を喜ばせる.

[上台面] shàng táimiàn〔熟〕世間に顔を出す.

[上台盘(儿)] shàng táipán(r)〔熟〕① 盛大な宴会の場に出る. 人前に顔を出す. ='上台面' 〈他腼腼腆腆, 上不了台盘〉彼は恥ずかしがっていて人の前に顔を出せないでいる. ② 広く世の中のことを知る. ③ 方 羽振りがきく. 貫禄がつく；閩 ④ 白 士大夫、金持ちなどの上流の人物と交際する.

[上汤] shàngtāng〔名〕上等のスープ.

[上堂] shàng, táng〔動〕① 方 ='上课'；広. [~铃]始業ベル. 例〈至少比教几个钟点, 去赶~强〉時間講師になって、始業ベルとともに教室へ行くより少なくともましである. ② 白 (用件で)役所に行く. 役所に出勤する. 〈当下请夫人~, …〉直ちに夫人に役所まで来てもらって、…；(《醒世・1》). ③ 白 お座敷に出て来る.

[上堂下界] shàng táng xià jiè〔成〕審判されたり、拘留されたりすること. 〈十八, 九的大闺女~, 家长的脸上也不光彩〉18, 9の娘が裁判をうけたり拘留されたりすると、父母も顔がつぶれる.

[上膛] shàng, táng〔動〕(弾を)こめる. 〈把子弹上了膛〉弾丸をこめた. 〔名〕(shàngtáng) 口腔の上部.

[上趟] shàngtàng〔動〕一走りする.

[上套] shàng, tào〔動〕①(役畜に)口なわをかける；使役する準備をする. ②('~儿'として)わなにかかる. だまされる. ぺてんにかかる. 〈被坏人勾引, 他就上了套儿了〉悪人に誘いこまれて、彼はぺてんにかかった. [~的猴子]〔歇〕わなにかかったサル；人に芸をさせられるまま. 喩('由人耍'と続き)自由がなく、人の言いなりになるたとえ. 〈~, 只要他钻进咱们的圈套, 我不信他不听咱们的！〉首になわをかけられたサルは人の思いのままに操られる、彼が我々のわなにはまりさえすれば、彼が我々の言いなりになると確信している.

[上腾] shàngténg〔動〕(煙や蒸気が)立ちのぼる. 〈热气~〉熱気が立ちのぼる.

[上体] shàngtǐ 書 ='上身(儿)①' [~后屈] 体 体後屈；体操.

[上天] shàngtiān〔名〕① 自然と人類を主宰する天. 〈这必是~怜我母子孤苦, …〉これはきっと天の神様が私たち母子が身寄りもなく困っているのを哀れんでくださって、…；(《三侠・10》). 〈~阴骘下民〉天はひそかに民を救いたもう. [~不负苦心人]〔諺〕発奮して努力している者には必ず天の助けがあること；(《兒女・1》). [~不生无禄的人]〔諺〕天は無禄の人を生まず. 喩 天道人を殺さず. [~下地]〔成〕隔りが大きいこと. [~下地, 唯吾独尊]〔諺〕天上天下唯我独尊；釈尊が生まれて、天地を指して言った言葉；(《五燈會元》). ② 極楽のこと. 〈唯求~福〉(死後は)極楽に生まれたいとばかり願っている；(寒山《我見凡愚人》詩). 〔動〕(shàng, tiān) 天に昇る. [~不从人愿]〔諺〕天に昇るのは人が願ったからといってできるものではない. 喩 事はそんなに簡単にいかない. 事はよく願いと反対になるもの；(《二拍・4》). [~入地]〔成〕各地を尋ね歩くこと. 地の果て、海の果てまで至る所を探すこと；(《三國・41》). 例〈好小子, 你一跑就是三天, 让我们~找个遍〉この小僧め、おまえがひとたび逃げると三日は帰ってこない、おれたちはいたるところさがしたのだぞ. [~梯] 1)天に昇るはしご. 2)プラン. 計画. 3)棚田. 段々畑. 例〈横岭村种的是~〉横嶺村で耕作しているのは棚田だ. 4)方 軟口蓋からのどまでの肉；〔北京〕. 5)立身出世の道を例える. [~无路, 入地无门]〔成〕天に昇るに道なく、地に入るに門なし. 喩 進退きわまる. 土壇場に追いつめられた状況. せっぱつまっているのに逃げ道がない；(《水滸・34》). 例〈过去的生活害得我~〉過去の生活は土壇場まで追いつめられた状況であった. 例〈那时, 因还不清阎王债, ~, 他寻了短见〉その時、彼は高利の金を返すことができずに、追いつめられて、自殺したのである. 例〈~, 特来告诉菩萨〉(悟空は)窮地に陥り、ひたすら菩薩に相談しにきた；(《西遊・57》). [~远, 入地近]〔諺〕天に昇るのは遠く、地に入るのは近い. 喩 死期が近づいたこと. 例〈眼见得~〉あきらかに死が近づいている；(《水滸・52》). 〔動〕(shàng, tiān) 喩 ='平步上天'

[上天平] shàng tiānpíng〔連〕天秤にかける. 〈我把他上一上天平, 见个数目〉自分はそれを天秤にかけて、目方を見てみよう；(《醒世・3》).

[上调] shàngtiáo〔動〕上の方へ調整する. 高い方へ調整する；もっぱら価格について. ☞'上调 shàngdiào'

[上条陈] shàng tiáochén〔連〕上級に意見書・報告書を書いて、ある事柄についてどのようにすべきか意見や方法を述べること. 〈一个个~, 讲商务〉めいめいが商業を論じたものを意見書として提出した；(《官場・7》).

[上跳板] shàng tiàobǎn〔熟〕白 仕事に就く.

[上厅] shàngtīng〔名〕白 官庁. [~行首](元明時代)官庁や役所のおかかえの妓女をいう. 官妓の尊称；行列の時には、容色があって技芸の巧みなものが先頭に立ったことから. 〈玉赛儿本是个有名的~〉玉賽児はもともと役所おかかえの有名な妓女であった；(《初拍・22》). 〈这是东京~〉これは東京のおかかえの妓女である；(《水滸・72》).

[上停] shàngtíng〔名〕(人体の)頭部；人相見の言葉.

[上停行首] shàngtíng hángshǒu 白 ='上厅行首'(☞'上厅')〈这个佳人, 是两京酒客烟花帐子头京师~〉この佳人は両京の花街の一番の花魁、京師の官許の名妓でございます；(《宣和》).

[上统] shàngtǒng ='上筒'〔名〕靴や靴下の長いもの. [~胶皮靴子]長ゴム靴. [~袜子]ストッキング.

[上筒鞋] shàngtǒngxié〔名〕ブーツ.

[上头] shàng, tóu〔動〕① 方 酒が頭にくる. 酒に酔う；〔東北〕. ② 方 旧 女性が嫁に行って初めてまげに結うこと；旧時、未婚の女性は髪をお下げに結い、嫁入りのとき髪を束ねまげを結った；〔東北〕. 〈这是小老杜家的还没~的童养媳〉この子は杜家の'童養媳'(☞'童养')だ. 〈我想趁我还睁着眼给她上上头〉私の目がまだ見えるうちに彼女を嫁にやりたい. 〈哦, 交杯盏还没吃, 倒~了！〉おや、契りの杯もまだ交わしていないのに、髪を結うとはね；(《紅樓夢・20》). 〈没~的丫头〉まだ髪を結っていない女中；(《金瓶梅・7》). ③ 白 古く女子が笄を挿し、男子が冠をつける；成人の儀式. 〈先与宋小官~, 做一套绸绢衣服与他穿了〉まず宋の坊ちゃんに元服の冠をかぶせ、絹の着物を作って着せた；(《警世・22》). ④ 白 処女の妓女が初めて客に接する. ☞〔次項〕

[上头] shàngtou〔名〕① ='上边(儿)' 〈屋顶~飘着一面红旗〉屋根のうえに赤旗が1本ひるがえっている. 〈墙~挂着一个精美的日历〉壁にすてきなカレンダーがかかっている. 〈他们的误会就出在这~〉彼らの誤解はここから生まれている. 〈~指示我们去帮助他们〉上から彼らを支援するよう指示があった. 〈~写着五个字, 道, …〉上に…という五つの文字が書いてある；(《水滸・23》). [~淋着, 下头淌着]上は雨にぬれ、下はしずくがたれている. [~笑着, 底下就使绊子]〔諺〕顔には笑いを浮かべながら、下では足払いをかける；(《紅樓夢・65》). ② 白 ='方面' 〈尊长~最孝敬的, …〉目上の方々に対してはたいへんよく仕え、…；(《紅樓夢・94》). ③ 白 主人を指す. 〈~能出了几日门, …〉御主人さまがお留守になさって幾日もならぬのに、…；(《紅樓夢・58》). ④ 白 皇帝を指す. [~天恩高厚]お上は仁慈が厚い. 例〈无奈~, 不肯轻易加罪大臣〉いかんせんお上は仁慈が厚くていらして、軽々しくは大官を罰せられない；(《官場・29》). ⑤ 書 上の方に；'头'はそのあたりという感じの接尾語. 〈山桃红花满~〉山一面に咲きほこる赤いモモの花；(劉禹錫《竹枝其一》詞). 〔助〕白 …の点で、…のために. 〈喜事~, …〉おめでたのために、…；(《初拍・16》). ☞〔前項〕

[上头上脸] shàng tóu shàng liǎn ='上头铺脸'〔成〕='上脸(儿)②' 〈往后教他~, 什么张致！〉これから後あの人を増長させておくと、どんなことになるか；(《金瓶梅・67》).

[上头上脑] shàng tóu shàng nǎo 白 ='上脸(儿)②' 〈月桂一发~〉月桂はますます甘えていい気になる；(《金瓶梅・97》).

[上吐下泻] shàng tǔ xià xiè〔成〕吐いたり、下したり.

[上推下卸] shàng tuī xià xiè〔成〕責任を上に向けては指導者に押しつけ、下に向けては大衆もしくは下級の者になすりつける. 〈出了问题~, 躲在二道门内转发一下原则号令〉問題が起こっても責任を上の指導者に押しつけ、下の大衆や下級の者に責任をなすりつけ、実際に責任のない立場に隠れて、原則的な号令をちょっと転送する.

[上腿] shàngtuǐ〔名〕足のももの部分.

[上驮] shàngtuó〔動〕(ウマなどに)荷をのせる.

[上脘] shàngwǎn〔名〕〔中医〕胃の上口.

[上万] shàngwàn〔数〕万以上. 何万という数. 〔動〕(shàng, wàn) 万にものぼる. 〈~的观众〉万人にものぼる観衆. 〈值得~者〉一万(両)の価値あるもの；(《初拍・1》). [上千~]〔成〕千にも万にも達する.

[上网] shàng, wǎng〔動〕網にかかる.

[上位] shàngwèi〔動〕席につく. 〔名〕① 高い職位；多く官吏について. ② 上座. ③ 白 皇帝を指す. 〈~喜的是书画, …〉皇帝がお好きなのは書画なので、…；(《醉醒石・8》).

[上位概念] shàngwèi gàiniàn〔連〕論 ① 上位概念. ② 小概念. 小名辞. 小名詞；三段論法の結論の主語. ='小项', '小词'

[上位子房] shàngwèi zǐfáng〔連〕植 子房上位.

[上味] shàngwèi〔名〕最もすばらしい味. 特に美味な食物.

[上尉] shàngwèi〔名〕軍の将校の階級の一つで、大尉と中尉の間. 〈这大王用~名义支薪, 侍候这司令官却如同奴仆一样的忠实〉この大王は上尉の名義で給料を支給され、司令官の世話を忠実にまるで下僕のようにしていた.

[上慰圣心] shàng wèi shèngxīn〔熟〕('下安黎庶'と続き)上は主上を

慰め奉り、下は民草を安んじさせる；（«紅樓夢·114»）.

〔上文〕shàngwén〔名〕① 上文. 前文. 〈读～回答以下问题〉前文を読んで次の問いに答えなさい. ② 前の部分. 前からの経過. 前からの話. 〈那件事有些～〉あのことは前からの事がある.

〔上闻〕shàngwén〔動〕㊞ 天子のお耳に入れる. 皇帝に上奏する. 下々のことが朝廷に聞こえる. 〈元帅遣我～国王〉元帥が私を遣わして国王のお耳に入れようとのこと；（«宣和»）. 〈本道～〉地方長官は皇帝に上奏した；（«李娃»）.

〔上卧〕shàngwò〔動〕ベッドに入って寝る. 〈荤、辛物、葱薤之属、食之以～〉生臭い物·辛い物·ネギ·ラッキョウなどのにおいのある物などを食べて就寝する；（«儀禮·士相見禮·注»）.

〔上屋〕shàngwū〔名〕中庭に面した正面の母屋. 母屋. 〈院里的正面, 是一排青屋顶的～〉中庭の正面が青い屋根の母屋だった. 〈告诉～里去了〉母屋にお知らせに行きました；（«紅樓夢·90»）. 〔動〕㊞ 屋根に登る. 〈夜持火～〉夜になって、明かりを手にして屋根に登る；（«漢書·哀帝紀»）.

〔上屋抽梯〕shàng wū chōu tī〔成〕①＝'上楼去梯'（☞'上楼'）② 軍事上の意味は、敵を計にかけるには大きな利をもって誘うことがたいせつだということ.

〔上无片瓦〕shàng wú piàn wǎ〔成〕（'下无插针之地' または '下无立锥之地' と続き）雨露をしのぐ小屋さえなく、ネコの額ほどの土地もない. 身のおきどころのないこと. 貧乏して、あるいは流浪して一物もないたとえ. ＝'上无片瓦, 下无立锥' 〈解放前, 贫农李大爷～, 土改时分了五亩地, 三间房子, 高兴得热泪直流〉解放前、貧農の李大爺は家も土地もなかったが、土地改革の時、5 '亩' の土地と三間の家が分けられ、うれしくて泣いた.

〔上无片瓦遮头〕shàng wú piàn wǎ zhē tóu〔成〕（'下无立锥之地' と続き）＝'上无片瓦, 下无插针之地'；（«景德傳燈錄·15»）.

〔上午〕shàngwǔ〔名〕午前；'下午' に対して. 〈选举会的前一天～〉選挙の前日の午前中. 〈自昨日～到宅, 至今不见出来, …〉昨日の午前お宅に行ったきり、今まで出てくるのを目にしておらず、…；（«古今·40»）.

〔上务〕shàngwù〔動〕㊞ 清朝時代、商品を北京に持ち込むものが役所に行き税を納める.

〔上戊〕shàngwù〔名〕毎月上旬の'戊'の日. 〈仲春仲秋～, 祭於太社〉仲春と仲秋の月初めの'戊'の日には大社で祭りをする；（«唐書·禮樂志»）.

〔上西天〕shàng xītiān〔熟〕あの世に行く. この世を去る；死ぬこと. 〈就要在这里～了〉もうすぐここからあの世行きになる. 〈我只怕你～了〉私はただただあなたが早くあの世に行ってしまうのではないかと心配になった. 〈在那次战争中, 要不是我救他, 他早就～了〉あの戦争中、もし私が彼を救わなかったら、彼はとっくにあの世へ行っている.

〔上席〕shàngxí〔名〕㊄ 上席. 上座；〔四川〕. 〈我便和他两人坐在～〉私はあの二人と上席に座る. 〈我念叨着您好, 阎王爷一辈子也不请你吃～去〉私があなたが良い人だと申しあげても、閻魔大王は一生あなたを上席にはおよびにならないでしょう. 〈请十八姨居于～〉十八姨に上席に座ってもらった；（«醒世·4»）. 〔動〕㊞（宴会において客が座ってから）料理を出し始める. 〈趁他行礼已完, 外边只要～〉礼も終わり、外では客が着席して酒席の開始を待つばかり；（«二拍·25»）.

〔上峡〕Shàngxiá〔名〕長江上流の三峡の一つ.

〔上下〕shàngxià〔名〕① 事物の上と下；上から下までなどを指す. 1）単独で用いる. 例〈这种窗帘好看, ～都有花边〉このカーテンはきれいだ, 上下ともにレースがついている. 〈我住第五层楼, ～两层也是我们订的房间〉私は5階に住んでいるが、上と下の2フロアーも我々が借りている部屋だ. 〈他把来客～打量了一番〉彼は来客を上から下までじろりと観察した. 〈一面上上下下看了婆娘的模样, …〉頭の上から足の先までこの女房をじろじろ眺めながら、…；（«金瓶梅·6»）. 2）名詞を修飾する. 〈～文〉前後の文. 上下文. コンテクスト. 〈～游〉上流、下流. 〈～位置〉上下の位置. ② ある数量より多めか少なめであることを表す；数量詞の後に用いる. 〈年龄在四十岁～〉年齢は40歳ぐらいである. 〈有一千斤～的收成〉1千'斤'前後の収穫がある. ■'上下' '左右' ともに概数を表すが、'上下' は時間については用いず、時間には '左右' を用いる. ③ 人の地位の上下などを指す. 例〈机关里～都很忙〉役所では上の人も下の人もみな多忙である. 〈孩子病了, 家里上上下下都很着急〉子どもが病気になったので、家中大人から子どもまでみな気をもんでいる. 〈～一条心〉上も下も心をひとつにする. 〈若是上上下下, 只怕还不够〉上の方々から下々の者までということになると、それでもまだ足りないでしょうね；（«紅樓夢·39»）. 〔～串连〕上下を奔走する. 〔～交困〕〔成〕上も下もみな非常に苦しい境地に陥る. 例〈积极性调动不起来, 生产上不去, 结果～〉積極性を引き出すことができず、生産が上がらず、結果上も下も困った. 〔～一股劲〕上下一つにまとまる. 〔～一条鞭〕（各企業間の）上下一本化；品物の管理·販売が一体となる. 例〈这个～的办法好〉この品物の管理·販売を一本化させる方法は良い. 〔～一心〕〔成〕上下、心を一つにする. 上下の者が一致団結する. 例〈～, 君臣同志〉上下の者が心を一つにし、君と臣が志を同じとする；（«淮南子·詮言»）. 〔～一致〕協同一致. ④（程度の）高低, よしあし, 優劣. 〈何必在形式上争～呢？〉なぜ形式上のことで上下を争う必要があるのか. 〔～床〕物事には高いものと低いもの（上·下）の区別があるたとえ. 天と地ほど違う；漢代末、許汜が陳登を軽視し、自分はゆったりとしたベッドに寝, 陳登を粗末なベッドに寝かせたことから；（«三國志·魏書·陳登傳»）. 〔～高低〕上下優劣. 〔不相～〕互いに優劣がない. 〔难分～〕優劣を分かちがたい. ⑤ 上げ下げ. 〔～摆动〕㊞ ラフィング. 〔～动〕㊞（地震の）上下動. 〔～摇镜〕垂直方向にも動かせ、上向きのアングルも下向きのアングルも自由に撮れるカメラ. 〔～运动〕㊞ シーソーモーション. ⑥ 天地. 〔～神祇〕天や地のすべての神. ⑦ 古く父母を敬称する語. ⑧ ㊞ 宋代、身分の比較的低い役人に対する尊称. 〈众～少坐〉だんな方しばらくお待ちください；（«古今·36»）. 〈这般炎热, ～只得担待一步〉こんなにひどい暑さですから、だんな様お手やわらかにお願いいたすのみです；（«水滸·8»）. ⑨ ㊞ 第二人称の尊称；年輩の男性に対し. 〔動〕上がり下がりする. 〈年纪大了, ～楼都气喘〉年をとったので、階段の昇り降りに息切れがする. 〈山上修了公路, 汽车～很方便〉山に道路ができたので、自動車での上り下りがとても便利である. 〔副〕㊄＝'将近', '快要'；〔陝〕.

〔上下班〕shàngxià, bān〔動〕通勤する. 出勤·退勤する. 〔～高峰〕㊞ ラッシュ·アワー. 〔～交通费补贴〕通勤交通費手当.

〔上下级〕shàngxiàjí〔名〕上級と下級.

〔上下集〕shàngxiàjí〔名〕① 上下集；上巻と下巻の合わせたもの. ② ㊞ 前後編.

〔上下肩〕shàngxiàjiān〔名〕㊞ 左右両方. 〈～两个禅和子推他起来〉左右二人の修行僧が彼をゆすり起こした；（«水滸·4»）.

〔上下论共两孟〕shàng xià Lún gòng liǎng Mèng〔連〕«論語»は上下2冊に分かれ、«孟子»もまた上下2冊に分かれる；«論語»と«孟子»全体を指す.

〔上下忙〕shàngxià máng〔熟〕① あたふたと忙しい. ②（徴税の）上半期と下半期.

〔上下其手〕shàng xià qí shǒu〔成〕手を上げ下げすることによって間違った結果になる. ㊞ 1)（法規などをもてあそんで）事理を転倒させること. 法律や文章などをかってに変えて悪事に利用する. 法をもてあそび汚職をする. 2) 手管をもてあそぶ. 手練手管を弄する. ぐるになって不正を働くたとえ；（«左傳·襄公26年»）. 〈他把手下的人都换成自己的心腹, 便于～〉彼は手元の人をみな自分の腹心と取りかえ、自分に都合よくした. 3) 各方面に金銭·物を贈って運動する.

〔上下千古〕shàng xià qiān gǔ〔成〕古今に亘って話をすること. 談論風発のこと；（«漢書·宣帝紀»）.

〔上下双筒〕shàngxià shuāngtǒng〔連〕上下二重銃身.

〔上下水〕shàngxiàshuǐ〔名〕上水道と下水道.

〔上下弦〕shàngxiàxián〔名〕上弦と下弦；'上弦' は旧暦の月の7, 8日. '下弦' は同じく23, 24日.

〔上仙〕shàngxiān〔動〕① 昇天して仙人になる. 〈千岁厌世, 去而～〉千年たって世間に飽きたら、この世を去って昇天して仙人になる；（«莊子·天地»）. ② ㊞ 皇帝などが死ぬ. 〈后因哥哥哲宗～, …〉あとで兄の哲宗帝が薨去されたので、…；（«醒世·13»）. 〔名〕道家が仙人を9等に分けた、その第一等の仙人.

〔上弦〕shàngxián〔名〕（月の）上弦. 〈来时月～〉旅立ちの時は上弦の月だった；（白居易«客中月»詩）. 〔～月〕上弦の月. 例〈浅蓝色天空里起很白的～, …〉薄い藍色の空に真っ白な上弦の月がかかり、…. 〔動〕（shàng, xián）☞〔上〕⑭. 〈闹钟上了弦没有？〉目覚まし時計のねじは巻きましたか.

〔上县〕shàngxiàn〔名〕上等の県；旧制では納税する穀類の量により、上·中·下の三つに分けた.

〔上限〕shàngxiàn〔名〕㊞ 上限. 上界. 〔～尺寸〕最大寸法. ＝'最大尺寸' 〔～寄存器〕㊞ アッパー·リミット·レジスター. 〔～制〕㊞ シーリング方式；発展途上国からの輸入に対し、過去の実績を基準として一定限度の輸入枠を設け、その枠までは特恵関税が適用されるが、その枠を超過したときは特恵関税の適用を打ち切る方式.

〔上线〕shàng, xiàn〔動〕① 政治路線にのせる. 政治路線に関係をつける. ② 政治路線に合わせて検討する. 〔名〕（shàngxiàn）㊞ ハイライン；フェンシング.

〔上宪〕shàngxiàn〔名〕㊞ 上級官吏. 〈～俯顺舆情, 没有不批准的〉上の役人は大衆の意見を取り入れて、認可しないことはない；（«官場·41»）. 〔～衙门〕上級官庁. 例〈次日, 大早, 连忙到～禀谢〉次の日早く、急いで上級官庁にお礼まいりをした；（«官場·6»）.

〔上香〕shàng, xiāng〔動〕焼香する. 線香をあげる；死者を追悼するとき、または神などを祭るとき、線香をともして、拝んでから香炉に挿す. 〔～奠酒〕〔成〕線香をあげ、酒を供える. 例〈他过来～〉彼はやってきて焼香をし、酒を供した.

〔上箱〕shàngxiāng〔形〕上枠（の）；〔不定〕. 〔～分箱机〕㊞ 上枠分離装置. 〔～造型机〕㊞ 上枠造型機.

〔上乡熟〕shàngxiāng shú〔諺〕（'不抵下乡一锅粥' と続き）'上乡'（杭州以東の地）のコメの産量は少なく、'下乡'（蘇州·湖州·常州·秀州）の一なべの量にもあたらない.

[上详] shàngxiáng〔動〕(旧) 下級の者が上級に文書で報告する.〈这案虽经审定, 不可～〉この事件は審理が終わっても報告書を出すな；(«老残·20»).

[上庠] shàngxiáng〔名〕(書) ① 昔、身分の貴い人の子弟を教えた学校. ② 昔、大学を称した. ＝'太学'〈有虞氏养国老于～〉有虞氏の時代には、大学で'国老'〔老齢で隠退した卿大夫〕を養った；(«禮記·王制»).

[上相] shàngxiàng〔動〕写真に写る.〔形〕写真うつりがよい. ＝'上像'〈不～〉写りが悪い.〔名〕(書) 大臣. 宰相.

[上像] shàngxiàng〔形〕写真うつりがよい. ＝'上镜头'〈她很～〉彼女はとても写真うつりがよい.

[上项] shàngxiàng〔名〕前記(の). 前述(の). ＝'上件'〈滴珠把～事, 是长是短, 说了一遍〉滴珠は前記のことを、これこれしかじかと、ひととおり話した；(«初拍·2»).

[上项目] shàng xiàngmù〔連〕建設項目を増やす.〈盲目～〉盲目的に建設項目を増やす.

[上小间] shàng xiǎojiān〔熟〕小便にいく.

[上小相] shàng xiǎoxiàng〔熟〕(方) お礼をする；東北.〈拉着上百付手脚, 到磐北给殿臣～〉100人ばかりの手下を連れて磐北へ行き、殿臣にお礼をする.

[上校] shàngxiào〔名〕① 上佐；軍の将校の階級の一つ. 大佐と中佐の間. ② 大佐. 一佐. ③ 陸軍大佐. 一等陸佐.

[上鞋] shàng, xié〔動〕＝'绱鞋'(☞'绱')

[上斜肌] shàngxiéjī〔名〕上斜筋.

[上卸力] shàngxièlì〔名〕(商) 輸送に際しての積み卸し費用.

[上辛] shàngxīn〔名〕(書) 毎月の最初の'辛'の日.〈我以十二月下辛卜正月～〉私が12月の最後の辛の日に正月の最初の'辛'の日を占う；(«穀梁傳·哀公元年»).

[上心] shàng, xīn〔動〕(方) 心にとめる. 心をこめる. 気を配る. 専心する. 身を入れる；東北.〈～照管〉心をこめて世話をする.〈学习不～〉学習に身が入らない.〈这事儿您给～点儿〉このことはどうか気をつけてやってください.〈他对社员生活上的事样样都～〉彼は社員の生活上の事に対していろいろと気を配る.〈丫头出门子事, 你～点儿张罗！〉娘の結婚を少し心がけるようにしてください.〈这就该奖励他, 以后越发～了〉まあ励ましてやることだ、この先いっそう気を配るだろうから；(«紅樓夢·75»).〈你明日好歹～〉あなたは明日ぜひとも気をつけてくれ；(«金瓶梅·58»).

[上心拱] shàngxīngǒng〔名〕(建) 垂脚拱.

[上新世] shàngxīnshì〔名〕(地) 鮮新世；新生代第三紀5期.

[上星期] shàngxīngqī〔名〕先週.

[上刑] shàngxíng〔名〕① 拷問の道具. ② (書) 重刑.〔動〕(shàng, xíng) 拷問にかける.

[上行] shàngxíng〔動〕①(鉄道が)上りの方向にいく；中国では首都の方向、また連絡線では幹線の方向をとるのを上りとし、この反対を下りとする.〔～车〕上り列車. 上りの車.〔～线〕(交) アップ·ライン. 上り線.〔～运动〕(交) アップ·ストローク. ②(船が川上へ)上る. 船を下から上へ向かって走らせる.〈从白河～的小船, 春水发时可以直达川属的秀山〉白河から上がって行く小舟は春に増水すると、川に連なっている秀山に到達することができる.〔～船〕上りの船. ③(公文書が上級へ)送られる. ④ 上昇する. ☞'上行 shàngháng'

[上行程] shàngxíngchéng〔名〕(機) アップ·ストローク.

[上行下效] shàng xíng xià xiào〔成〕上の人のすることを下の者はまねてする. 上の者の行為を下の者が倣うこと. 上清ければ、下濁らず；多く(貶)；(班固«白虎通·三教»).〈你的儿子不学好, 跟你当父亲的有关, ～嘛！〉きみの息子が勉強しないのは、父親のあなたと関係がある、子どもが親を見習っているのだ.〈凡百事情, 总是～〉すべてのことは上がやれば下もやる；(«官場·53»).

[上行星] shàngxíngxīng〔名〕(天) 地球の外側を回る衛星；火星·木星·土星·天王星·海王星·冥王星の六星.

[上姓] shàngxìng〔名〕(敬) あなたの姓.〔～大名〕(旧) ご尊名；人に姓名をきくときの敬語. 例〈敢问～〉おそれいりますがご尊名をおきかせください；(«王西廂·1·2»).

[上锈] shàng, xiù〔動〕さびがつく.

[上玄] shàngxuán〔名〕(書) ① 天を指す. ② 道教で心を指す.

[上旋球] shàngxuánqiú〔名〕トップスピン；ビリヤード.

[上选] shàngxuǎn〔形〕上等な. 精選した；不完.〈～的茶叶〉上等な茶.〔～品质〕(貿) よりぬきの品. 特選品質. 飛び切り上等品質.〔動〕選に入る. 選抜される. 当然選抜されるべきだ.

[上学] shàng, xué〔動〕① 登校する. 学校へ行って学ぶ.〈我每天早晨七点钟～〉私は毎朝7時に登校する.〈辞职, 怎么行！我病在床上, 小宣又要～〉辞職するなんて、どうしてできるの. 私が病で、小宣も学校に上がるというのに. ②(小学校へ)入学する.〈这孩子～了没有？〉この子は学校へあがりましたか.〈上了不用花钱的学〉金のかからぬ学校へ入った.〔～率〕(教) 入学率. 就学率. 進学率.

[上旬] shàngxún〔名〕上旬；毎月1日から10日までの10日間.〈县上决定九月～召开全县农民大会〉県当局は9月上旬に全県農民大会を召集開会することに決めた.

[上压板] shàngyābǎn〔名〕(機) 上型定盤.

[上压力] shàngyālì〔名〕(物) 上向きの圧力；浮力など.

[上涯] shàngyá〔動〕(旧) 岸に上がる. 上陸する.〈各各登跳～〉めいめい渡し板を登って岸に上がった；(«警世·32»).

[上崖] shàngyá〔動〕(旧) がけに登る.〈扶手～〉手をかりてがけに登る；(«警世·1»).

[上牙床儿] shàngyáchuángr〔名〕上あごの歯ぐき.

[上牙打下牙] shàngyá dǎ xiàyá〔熟〕(驚いて)歯ががたがたぶつかる.

[上言] shàngyán〔動〕進言する.

[上眼] shàng, yǎn〔動〕(方) ① 見て気に入る. ＝'中意', '满意'〈这个我看不～〉これは私は見て気に入らない.〈单司户于众妓中只看得他～〉単司戸(☞'司户')は多くの芸妓の中で、ただ彼女だけが気にいった；(«古今·17»). ② (方) 目をつける. よく見る；ていねいな言葉；北京, 東北.〈大爷您～！〉おじいさん、よく見なさい.〈一～, 我就知道了〉よく見たら、私はすぐわかった.〈您～, 景泰蓝, 够年份〉あなたよく御覧になってください、景泰藍、年代ものです.〈你老今天得闲, 不上上眼？〉今日お暇がおありのようですが、御覧にならないんですか.

[上眼睑] shàngyǎnliǎn〔名〕(医) 上眼瞼.

[上眼皮] shàngyǎnpí〔名〕まぶた.

[上眼药(儿)] shàng yǎnyào(r)〔熟〕(方) 目薬をつける. (転) 他人に罪名をかぶせたり、告げ口をしたりして、その人が非難を浴びるようにする. 機会に乗じて人を中傷する；東北.〈我没给任何人上过眼药, 我问心无愧〉私は他人を陥れたことなどなく、良心に恥じることはない.〈这孩子胡说八道, 没有的事也在外边瞎吹, 净给我～〉この子はでたらめなことを言い、ない事でも外で吹きまくって、私を困らせてばかりいる.〈有一个姓黄的常给你～, 所以你不能当组长〉黄という人がいつもあんたの告げ口をして足を引っぱっているせいで、あんたはサークルの長になれないんだ.

[上演] shàngyǎn〔動〕(劇·舞踏などを)上演する, 上映する, 興行する.〈～中国电影〉中国映画を上映する.〈准备在这天～〉この日に上演を予定している.〈«夜未央»就在那个地方～〉«夜未央»はそこで上演するのだ.〔～权〕プレー·ライト.〔～税〕(旧) 劇作家に払う印税.

[上洋当] shàng yángdàng〔熟〕わなにかかる. だまされる.〈我能上这一个洋当？〉おれがこんなわなにかかると思うか.

[上洋劲] shàng yángjìn〔熟〕① ばか力を入れる. ② つまらぬ意地をはる.

[上仰] shàngyǎng〔名〕(機) 機首上げ.

[上样] shàngyàng〔形〕(旧) 上等(の). 上質(の)；不完.〈有几色～的新菊花, …〉色とりどりの上品なキクの花があり、…；(«三俠·63»).〈～春罗扇〉上等の春羅扇(扇の名)；(«警世·28»).〔～名酒〕上等な名酒.

[上腰] shàngyāo〔名〕ヒップ.〔動〕① ズボンの腰の部分を縫いつける. ② 自分の懐に入れる. 金を着服する. ねこばばする. ＝'入腰包', '塞腰包'〈我乐得自己～〉私は喜んで自分のポケットに入れておこう；(«官場·18»).

[上腰包] shàng yāobāo〔熟〕＝'上腰〔動〕②', '入腰包', '塞腰包'

[上药] shàng yào〔連〕① 薬をかける. ② 薬を塗る.〈讨点什么药上上〉何か薬をもらってつける；(«兒女·31»). ③ 傷の手当て(包帯)をすること. ＝'敷药', '包扎'

[上药儿] shàng yàor〔熟〕裏にまわって他人をけなす. 上級者の面前で他人の悪口を言う.〈班组搞不好团结的原因, 就是有人好在领导面前给人～〉グループがよく団結しない原因は、ある人が指導部の面前で人の悪口を言うのを好むからだ.

[上叶] shàngyè〔名〕昔の時代；古代. 上代.

[上夜] shàng, yè〔動〕(旧) ① 夜間当直をする.〈余者在外间～听唤〉ほかの者は'外间(儿)'に詰めて宿直することになった；(«紅樓夢·3»). ② 夜の仕事に出る.

[上谒] shàngyè〔動〕(書) 謁見する. 名刺を出して、接見を求める；多く目上の人に.〈～求见蘇秦〉名刺を出して蘇秦に対面を求めた；(«史記·張儀列傳»).

[上衣] shàngyī〔名〕上着. 上衣. 上半身の服装；男子用.

[上医] shàngyī〔名〕良い医者. 名医.〈～医国, 其次医人〉名医は国を治療し、その次の医者が人を治す；(«國語·晉語»).

[上一辈子] shàng yībèizi〔連〕一世代上の人.〈咱们管不了～的事〉おれたちには親の代の人たちの事はどうしようもない.

[上一次当] shàng yī cì dàng〔諺〕('学一次乖'と続き)一度だまされると、それだけ賢くなる.

[上一等] shàngyīděng〔名〕第一級. 最上等.〔～人〕第一級の人.

[上一号] shàng yīhào〔連〕トイレに行く；俗語.

[上议院] shàngyìyuàn〔名〕上院.

[上瘾] shàng, yǐn〔動〕こる. くせになる. やみつきになる.〈吃了一次就～了〉一度食べたのがやみつきになった.〈喝茶都喝上了瘾, 一天不喝就难受〉お茶を飲むのがくせになってしまい、一日飲まないとたまらない.

[上映] shàngyìng〔動〕上映する.〈近来常有新片～〉このごろよく新しい映画が上映される.

[上硬] shàngyìng 〔動〕強硬な態度をとる. 強硬な手段に出る. こわおもてになる.

[上用] shàngyòng 〔形〕宮中用の. 〈果然凤姐ㄦ送了两小瓶～新茶来〉はたして鳳姐から宮中用の新茶を入れた小瓶が二つ届けられていました; (《紅樓夢·24》). [～内造]宮中用に製造する. (例)〈这是如今的～的, …〉これは今では宮中用に造られたもので、…; (《紅樓夢·40》).

[上用目则下饰观] shàng yòng mù zé xià shì guān 〔成〕上が目を用うれば、下は観を飾る; 上の者があまり明察だと、下の者が外観をかざり、下の者の真相を察しがたい; (《韓非子·有度》).

[上游] shàngyóu 〔名〕① 上流. 〈长江滚滚向东, 我的船迎着浪头, 驶向～〉長江は東に向かって急速に逆巻き、私の船は波に向かいながら上流にかじをとった. 〈隐约地有呜呜的声音, 像是巨兽的怒吼, 从～的壁后传来〉かすかにうううという音がする、あたかも大きな獣のうなり声のようなものが、上流の岩壁のむこうより伝わってくる. ② 進んだ目標·水準; 先進的地位のたとえ. [～冒险, 中游保险, 下游危险] 〔諺〕上流は冒険、中流は安全、下流は危険. (喩)上位の成績を上げるには冒険をやらなければならないし、中位を保っておれば地位は安全であるが、あまり下位の成績だと首になるので危険である. [～太辛苦, 下游挨屁股, 中游最舒服] 〔諺〕がんばって先進単位になるとつらい、後進でやっているとしりをたたかれる、先頭にも立たず落伍もしないで中程度でやるのが最も楽である. 中ほどがいちばんのんびり. ＝'中游保险论', '甘居中游' [鼓足干劲, 力争～] 〔成〕意欲を奮い立たせて、競って先頭に立つ; 大いに意気込み、高い目標をめざす.

[上油] shàng yóu 〔連〕① 油を塗る. ポマードをつける. ②(タンク·灯などに)油を入れる. ③(機械などに)油をさす.

[上油室] shàngyóushì 〔名〕(機) 上部オイル室.

[上有老, 下有小] shàng yǒu lǎo, xià yǒu xiǎo 〔成〕家に扶養する老人·子どもがいる.

[上有天堂] shàng yǒu tiāntáng 〔諺〕('下有苏杭'と続き)空には天国があり、地上には蘇州·杭州というこの世の天国がある; 蘇州·杭州の風景の美しさが天下に冠たることを指す; (《小令·蟾宮曲》).

[上釉] shàngyòu 〔名〕① (機) 薬掛け. ② グレージング. 〔連〕(shàng yòu) 釉薬を掛ける.

[上腴] shàngyú 〔名〕(書) よく肥えた上等の土地.

[上愚] shàngyú 〔形〕(書) この上もなく愚かである. 〈夫是之谓～〉いわゆるきわめて愚かということではないか; (《荀子·儒效》).

[上谕] shàngyù 〔名〕☞ 字解 ②. 〈皇帝下了～宣布宪法〉皇帝は詔勅を出して、憲法を宣布した. 〈～上一定说是山西, …〉詔書には必ず山西とあり、……; (《官場·18》).

[上源] shàngyuán 〔名〕河川の水源. 源流地.

[上元] shàngyuán 〔名〕① 旧暦正月15日. 〈次年正月十五日～之日, …〉翌年の正月15日上元の日に、…; (《紅樓夢·17》). 〈这词单道着～佳景, …〉この文章は元宵の美景をうたいあげており、…; (《二拍·5》). [～节] ☞ '元宵节' (☞ '元宵') (例)〈看看～至〉やがて上元節となった; (《水滸·110》). ② 術数家は180年を1周とし、はじめの60年(すなわち'第一甲子')を'上元'という. ③ 江蘇省にある旧県名. ④ (書) 上元夫人; 天上にあって十方の王女のリストを総括しているという.

[上元舞] shàngyuánwǔ 〔名〕唐の高宗の時に作られた舞; 舞う人は180人. 衣には'元气'をかたどった五色の雲が描かれている.

[上元乐] shàngyuányuè 〔名〕(旧) 唐の三大舞楽の一つ; 高宗の作.

[上援下推] shàng yuán xià tuī 〔成〕上にある人に引きあげられ、下にある人に推されて官に就く.

[上苑] shàngyuàn 〔名〕宮中の庭. 禁苑. 帝王の園. 〈来朝游～〉明日の朝、御苑に遊びに来る; (《醒世·4》). 〈宝阁珠楼临～〉宝珠に飾られた楼閣が帝王の園に面している; (《宋史·樂志》). 〈阁道回看～花〉高い廊下から禁苑の花をあちこちと御覧になられる; (王維《奉和御製…應制》詩).

[上院] shàngyuàn 〔動〕(白) 登庁する. 〈大人今天请假, 不～了〉閣下は本日はお休みで登庁なさいません; (《官場·60》). 〔名〕① (白) ＝'上刹' 〈师兄～何处?〉あなた様の庵はどこにありますか; (《醒世·15》). ② (書) 奥の院.

[上月] shàngyuè 〔名〕先月. [～结余] (商) 先月繰越高. 先月残高.

[上宰] shàngzǎi 〔名〕① 宰相. ② 星の名.

[上载港] shàngzàigǎng 〔名〕(軍) 搭載港口. ＝'上船港口', '启运港'

[上拶] shàngzǎn 〔動〕(白) 指はさみの拷問にかける. 〈若半句含糊, 便～!〉ひとことでもあいまいなことをいうと、指はさみの拷問にかけるぞ; (《警世·35》).

[上早朝] shàng zǎocháo 〔熟〕旧時、臣下が宮中に参り、皇帝に謁見して政務を奏上し、その裁可を仰ぐことをいう.

[上灶(ㄦ)] shàngzào(r) 〔動〕炊事をする. 〈又替金莲六两银子, 买了一个～丫头, …〉また金蓮に6'两'の銀で、炊事の召使を一人買ってやり、…; (《金瓶梅·8》). 〈三日媳妇要～, 说起之时被人笑〉三日になって嫁が食事をつくらねばと言うと、皆に笑われた; (《清平·快嘴》). [～的]料理人の頭. 板前. コック. (例)〈我一个～, 不能不做呀〉板前は私一人で、作らざるを得ない. 〔名〕(方) 炊事をする人. コック; (閩), 又(白). 〈同人茶坊里, ～点茶来〉一緒に'茶馆'に入ると、炊事人がお茶を入れにやってきた; (《古今·36》).

[上则] shàngzé 〔名〕① 最上の策. ② 上等の田から出す土地税.

[上贼船] shàng zéichuán 〔熟〕賊の船にのる. (喩)悪事に足を突っ込む. 人を欺き悪に引き込む. 〈自从上了贼船以后, 他变得越来越残忍了〉悪事に足を突っ込んだ後、彼はますます残忍になった. [～容易, 下贼船难] 〔諺〕悪事に足を突っ込むと、足を洗うのがたいへん.

[上宅] shàngzhái 〔名〕(敬) お宅. 〈特造～〉特にお宅にあがりまして、…; (《初拍·1》).

[上章] shàngzhāng 〔動〕君主に文書を奉る. 〈～奏曰: …〉上奏文を奉って奏して曰く、…; (《警世·10》). 〔名〕'庚' 〔かのえ〕の年をいう.

[上涨] shàngzhǎng 〔動〕①(値が)上がる. 〈行情～〉市価が上がる. 〈物价也是一个劲ㄦ地～〉物価も上がる一方です. [～幅度]値段の上がり幅. ②(潮が)満ちる. 〈河水～〉川の水位が上がる. 〔名〕(経) 高騰.

[上帐] shàng, zhàng 〔動〕① 帳簿にのせる. 記帳する. 帳簿につける. 〈刚收到的款子已经～了〉ただいま受け取った金額はすでに帳簿にのせました. ② (白) 承諾する. 決定する.

[上朝] shàngzhāo 〔名〕(方) 午前; 西南. 〈大家心慌意乱的, 整整忙了一个～〉みんなはたいへん忙しくて、午前中はずっと働きづめだった.

[上照] shàng, zhào (方) ＝'上相〔形〕'; (閩).

[上真] shàngzhēn 〔名〕道教でいう最高の仙人; 修練して道を悟った人を'真人'といいその最高位の意.

[上阵] shàng, zhèn 〔動〕① 戦いに臨む. 〈～还须父子兵〉戦に行くときはやはり父と子のような兵が要る. ② 生産労働や闘争現場に出る. ③ 出陣する; 出馬する. 出かけて参加する. 〈是的, 这不是一个孱种! 可以～的角色!〉そうだ, あいつは意気地なしではないぞ、出陣できる人物だ.

[上烝下报] shàng zhēng xià bào 〔成〕年上·年下の女性と姦通すること; 年上の女性と姦通することを'蒸'または'烝'と称し、その反対を'报'といった. 〈至知～, …〉年上の女や年下の女と通ずるに至っては、…; (《醒世·15》).

[上知] shàngzhī ＝'上智' 〔名〕(書) ① 優れた知恵. [～天文, 下知地理] 〔成〕学識が広く知らないものなし; (《變文·伍子胥》). (例)〈您这么有学问, ～, 又作过国会议员, 可是住在我这里, 天天念经, 干吗不出去作点事呢?〉あなたはたいへん学問があり、学識が広く、それに国会議員もしたことがあるのに、ここに住んで毎日読経している、なぜ世に出て何か事をしないのですか. ② 最も優れた知者. 聖人. 〈惟～与下愚不移〉ただ聖人とどうにもならない愚か者とだけは変わらない; (《論語·陽貨》).

[上肢] shàngzhī 〔名〕(生) 上肢. [～长]上肢長. [～带]上肢帯. [～骨]上肢骨. [～肌]上肢筋. [～运动] (体) 上肢の運動.

[上枝] shàngzhī 〔動〕枝につく. 枝にくっつく. 〈花一离枝, 再不能～〉花は一度枝から離れると、二度と枝につかない; (《醒世·4》).

[上之所好] shàng zhī suǒ hào 〔成〕('下必甚焉'と続き)上の人の好む所のものは、下に至っていっそう好むようになる; (《孟子·滕文公上》).

[上直] shàngzhí 〔動〕(白) ① ＝'上值' 〈已拿了～朱红牌一面为证〉彼が宿直する時の朱塗りのご門鑑を一枚、証拠としてとっておきました; (《京本·11》). ② 勤めに出る. 〈小人身从郓王府, 要正身～〉私は身柄が鄆王府に属しているので、本人が仕事に就かなければならない; (《金瓶梅·67》).

[上直肌] shàngzhíjī 〔名〕(生) 上直筋.

[上值] shàngzhí 〔動〕(白) 宿直する. 当直する. 〈各所在皆有～之人, …〉各所にすべて夜番の人がいて、…; (《三侠·81》).

[上址] shàngzhǐ 〔名〕(書) (牘) 前記の場所·住所. 〈今在～开张营业〉このたび前記の場所で開業しました.

[上纸] shàngzhǐ 〔動〕(白) 紙銭を焼いて祭る; 弔いを表す. 〈胡爷～来了〉胡爺がおまいりの紙銭を焼きにきた; (《金瓶梅·63》).

[上纸笔] shàng zhǐbǐ 〔熟〕記録するに値する. 事が重大で見逃せないこと.

[下至天, 下至地] shàng zhì tiān, xià zhì dì 〔成〕上は天、下は地まで; 話や文章の内容が広範囲に及ぶことを形容する. ＝'上天下地'

[上智下愚] shàng zhì xià yú 〔成〕＝'上知下愚' ① 上の者は賢く、下の者は愚かである. ② 最上の知者と最下の愚者.

[上钟] shàng, zhōng 〔動〕(置き時計·柱時計など)時計のねじを巻く.

[上中门齿] shàngzhōng ménchǐ 〔連〕(生) 上中門歯.

[上中农] shàngzhōngnóng 〔名〕(経) 上層中農; 中農の一部分であり、農村における上層小ブルジョア階級. ＝'富裕中农'

[上冢] shàngzhǒng 〔動〕(書) 墓参りをする.

[上周] shàngzhōu 〔名〕(書) 先週.

[上昼] shàngzhòu (方) (呉) ＝'上午'; (閩), (広). [～叫上乡熟, 下昼叫下乡熟, 终日叫上下齐熟] 〔諺〕(カニルが)午前中鳴くと'上乡'がよくでき、午後鳴くと'下乡'が実り、終日鳴くと上下共によく実る; 日照りを占ったもの; (《月令通攷》).

[上主(ㄦ)] shàngzhǔ(r) 〔動〕(白) 雇用される人が紹介者を経て新たに雇われる.

［上祝］ shàngzhù〔動〕(白) 祝い奉る．〈～圣寿〉聖寿を祝い奉る；（《官和》）．

［上铸］ shàngzhù〔名〕(鋳) 上注ぎ．

［上柱国］ shàngzhùguó〔名〕昔の官名；戦国時代に創設し、北魏に柱国大将軍を置き、北周に上柱国大将軍を置き、隋・唐から明に至るまでは最も尊い勲官であった．清代になって廃した．〈特授～〉特命により上柱国の位を賜った；（《太眞・上》）．

［上转］ shàngzhuǎn〔名〕(方) 前回．＝'上回'；(奥)．

［上妆］ shàngzhuāng〔動〕化粧する．

［上桩］ shàngzhuāng〔動〕(白) 一緒に賭か け事を行う．〈人听说是见在官府的儿，没人敢来～〉人々は今は役人の子どもであると聞いて、だれも一緒に賭け事をしようとはしなかった；（《古今・21》）．

［上装］ shàngzhuāng〔名〕(方)＝'上衣'；(奥)．〔動〕(shàng，zhuāng)（役者が）メーキャップする．＝'上妆'

［上桌］ shàng，zhuō〔動〕テーブルにのせる．〈菜～了〉料理がテーブルに出た．〔名〕(shàngzhuō) 上席．

［上梓］ shàngzǐ〔動〕(書) 上梓じょうする．文字を版木に刻む；'梓'〔キササゲ〕はよく版木に用いられる木．

［上奏］ shàngzòu〔動〕上奏する；臣が口頭あるいは書面で意見を述べ、あるいは事を説明する．

［上足］ shàngzú〔名〕① (尊) 弟子のうちで、優れたもの．第一の弟子．高弟．［～徒弟］(白) 同上．② 良馬．

［上祖］ shàngzǔ〔名〕先祖．祖先．〈不知谁家～〉どこの家の先祖だかわからない．〈玷辱～〉先祖を辱める；（《清平・快嘴》）．

［上賺］ shàngzuàn〔動〕(白) だまされる．〈公子把几乎～的话说了〉若だんな様はまんまと一杯食わされそうになった話をした；（《兒女・14》）．

［上嘴唇］ shàngzuǐchún〔名〕① うわ唇．［～往下嘴唇一碰］〔熟〕上唇を下唇にぶつける．(喩) 何の考えもなくしゃべること．軽率に口をきく．口からでまかせに言う．② 鼻の下．

［上尊］ shàngzūn〔名〕古代、祭祀さいの時に、最も上位に置かれる酒樽さかだる．［～酒］〔名〕混じりけのない酒．美酒．〈賜～〉美酒を賜う；（《漢書・匡衡傳》）．

［上左门齿］ shàngzuǒ ménchǐ〔連〕(生) 上左門歯．

［上座］ shàngzuò〔名〕① 上座ざ．〈每到旅店，必置竹笼于～〉宿屋につくたびに、必ずそのタケ籠かごを上座に据えた；（《古今・8》）．② (機) 上部シート．〔動〕(白) 上座にすわる．〈包公～，包兴仍是下边打横〉包公は上座につき、包興は下座にすわりました；（《三俠・3》）．〈请他～〉彼を上座にすわらせた；（《醒世・3》）．

［上座ㄦ］ shàngzuòr〔動〕（飲食店・劇場などに）客が来る，客が入る．〈光费电，不～〉電気を使うだけで客が入らない．〔名〕劇場や料理屋の入り．〈今天的这出戏～不多〉今日のこの劇は入りが少ない．〈戏园子里～已到八成〉芝居小屋の入りはもう８割に達した．〈戏院里相当宽敞，～不到六成〉劇場はかなり広かったが、客は６割も入っていなかった．

［尚］

shàng ①なお．まだ．それでもやはり．＝'还'〈年纪～小〉年がまだ若い．〈～不可知〉なおわからない．〈相识不久～属初交〉知り合って日がたたず、まだ付き合いが浅い．〈郑家至今～无安葬的意思〉鄭家では今でもまだ埋葬する気がないのだ．〈母亲～在〉母はなお存命中である；（《醒世・6》）．② 尊ぶ．重視する．〈崇～〉あがめる．敬う．〈～妖法〉妖術じゅつを尊ぶ；（《古今・19》）．③（皇帝の娘、公主を）娶めとる．〈拜左庶长，～公主〉左庶長の爵位をもらい、公主を娶った；（《秦夢》）．〔名〕姓．

［尚宝］ shàngbǎo〔名〕明代の官名；宝璽・'符牌'〔割り符〕・印章を守ることをつかさどる．'卿'，'少卿'，'司丞'の三人がこれにあたった．［～监］'尚宝'のうち宦官かんが任ずるものをいう．

［尚齿］ shàngchǐ〔動〕(書) 老人を尊ぶ．

［尚存款额］ shàngcúnkuǎn'é〔名〕(商) 正味残高．＝'净有款额'

［尚待］ shàngdài〔副〕(書) まだ(…しなければならない)．いずれ(…しようとする)．〈～巩固〉まだ固めなければならない．〈～最后确定〉いずれ最終的に決めるつもりである．

［尚德］ shàngdé〔動〕(書) 徳を尊ぶ．人柄を重く見る．〈～不尚才〉人柄を重視して、才能は重く見ない；（《紅樓夢・55》）．

［尚方］ shàngfāng〔名〕①官名；漢代に置いた天子の御物を作り、供給することをする官職；宮廷の刀剣・玩具がんなどを作る官名．漢末、尚方は中左右に分かれ、唐代には方の字を省き中左右の三尚書があった．元代には中尚監が置かれ、明に至って廃された．＝'上方'［～宝剑］＝'上方宝剑'（☞'上方'）② 官名；薬の調合をつかさどる官職．

［尚宫］ shànggōng〔名〕唐代に置いた女官の名；宮官の長で中宮を導引することをつかさどる．清代になって廃す；《続文献通考》に見える語．

［尚古自］ shànggǔzì (白)＝'尚故自'，'尚骨自'，'尚骨子'／'尚兀自'；'古自'は'故自'の仮借．〈～参不透风流调法〉まだ恋愛のテクニックを十分にわかっていない；（《王西廂・3・3》）．

［尚古子］ shànggǔzi (白)＝'尚古自'〈～不曾梳裹〉まだ身繕いができない；（《董西廂・3》）．

［尚还］ shànghái〔副〕(白) なお．まずまず．〈所以南北东西～不大很错〉だから東西南北にまずまずほとんど間違いがない；（《老殘・1》）．

［尚何言哉］ shàng hé yán zāi〔成〕また何を言わんや．もうこれ以上言葉がでない．

［尚䌹］ shàngjiǒng〔名〕(書) 錦にしき織りのあでやかな着物の上にうわっぱりをはおって、中の華やかさを外に現さないこと．'䌹'は単衣ひとえの外掛け、すなわち薄絹、'尚'は加えること；錦を着た時、その上に単衣を加えてその美麗の目立つことをさける．内を美にして、外形に現さないたとえ．

［尚堪一行］ shàng kān yī xíng〔成〕今もなお余力がある；（《唐書・李靖傳》）．

［尚论］ shànglùn〔動〕(書) 昔にさかのぼって（古人の事跡を）評論する．〈又～古之人〉またさらに昔にさかのぼっていにしえの人を論じる；（《孟子・萬章下》）．

［尚年］ shàngnián〔動〕(書) 年長の人を尊敬する．

［尚祈］ shàngqí〔動〕(書) 心よりお祈り申し上げる．〈～一路平安〉なお道中のご安泰をお祈りいたします．

［尚气］ shàngqì〔動〕(書) ① 意気・気概を尊ぶ．〈才兼文武，一生豪侠～〉文武両道に通じ、生まれつき意気を重んずる侠客きょうかくぶりであった；（《古今・8》）．② 腹をたてて前後の見境がなくなる．〈不必这等～〉そうかっかと怒ることはない；（《兒女・31》）．〈或嗜淫欲～逞凶无故自陨者，…〉あるいは淫欲いんよくにふけったり、血気にはやって乱暴をはたらき、故無くしてみずからを滅ぼしたりする者、…；（《紅樓夢・98》）．

［尚且］ shàngqiě〔接〕前節の述語の動詞の前に用い、比較の対象としてわかりやすい事例をあげ、後節で同類の事例をもち出し、比較して当然と思われる結論を出す；'尚且'の前に'连…'、後に'都'を用いることが多い．1)後節が推論になっている．〈他的笔记连他自己～看不清楚，别人当然更看不清楚了〉彼のノートは彼自身がみてもよくわからないのだから、ほかのものは当然なおさらわからない．〈年纪大的人～学外语，我们这些年轻人当然更应该学了〉年をとった人でも外国語を学ぶのだから、われわれ若者はなおさら学ぶべきだ．2)後節が反語になっている．'何况'がよく用いられる．〈他连在长江里游泳～都不怕，更何况在这小河里游？〉彼は揚子江で泳ぐのを恐れぬのだから、ましてこんな小川で泳ぐくらい恐れたりしようか．〈这种现象科学家～无法解释，他怎么知道呢？〉このような現象は科学者ですら説明のしようがないのに、どうして彼にわかるだろうか．〈但茂才公～不知，我还有什么好办法呢？〉しかし秀才だんなですらも知らないのだから、私にほかにいい方法がありましょうか；（《魯・吶・阿》）．〈童小姐比他十分娇美，我～不与他沾身，怎么因这个女子，坏了我的道念？〉童嬢の方が彼女よりずっとなまめかしく美しいし、ましてや私は肌をかわしていないのに、どうしてこんな女のために信念をだいなしにされなければならないのか；（《古今・37》）．3)後節で、すでに発生した事実を述べ、前節から当然予期されることから逸脱していることを表す．〈如此重大的事情连厂长～不能个人决定，他竟然违背原则，擅自作主！〉このような重大なことは工場長でもひとりでは決められないのに、彼ときたら原則に背き自分でかってに決めてしまった．〈父亲对我们讲话～采取商量的口吻，你在我面前居然如此放肆！〉父が私たちに話すときでさえ相談するような口ぶりを用いるのに、おまえはよくも私を前にしてこうもかって放題言えるね．

［尚然］ shàngrán (書)＝'尚且'〈我在家～如此，我出外时，可知连饭也没得与他们吃饱〉私が家におってさえこのありさまでは、旅に出ている間は御飯もあの方たちに差し上げていないのだろう；（《醒世・1》）．〈小子侍立座下，～越礼，焉敢与夫人对坐？〉小生が座に侍じっているだけで礼として過分なのに、どうして夫人と向かい合って座れましょう；（《王西廂・2・3》）．〔副〕まだ．依然として．〈～记忆〉今なお覚えている；（《醒世・1》）．〈你～不知我的心哩〉あなたはまだ私の気持ちがわかっていない；（《王西廂・5・2》）．

［尚食］ shàngshí〔名〕(書) 古代の官名；天子の食事をつかさどる．高承《事物紀原》に見える．［～房］同上の役所．(例)〈知出自～厨夫手〉宮中の料理人の作ったものであることを知った；（《師師》）．

［尚书］ shàngshū〔名〕(旧) 尚書しょう；官名．明清時代、六部の長官を指した；秦代は、宮中で文書の発送をつかさどる官．本来、補佐的な役割であったが、後漢の初めから次第に重要なポストとなった．〈兵部～〉国防大臣．〈城里的大官大府，翰林、～，咱伺候过多少〉おれは城内の翰林かん様、尚書様など偉いお役人様だってたくさんお世話させていただいたことがあるんだ；（《官場・1》）．〈官至～，可宜退步〉官位が尚書にまで昇ったら、退かれた方がよいでしょう；（《古今・34》）．〈范玄平作吏部～〉范玄平が吏部尚書となった；（《語林》）．［～号］(書) 女尚書の称号．(例)〈大家遥赐～〉天子から尚書の称号をいただいた；（白居易《上陽白髮人》詩）．［～郎］尚書省の郎官；官名．漢以後尚書の政務を分担させ、政務を担当する者．［～令］尚書令；官名．秦の時に置き、漢はこれに従い少府の属官とする．魏晋以後、職位はますます重くなり唐代には宰相の官職となる．明代になって廃する．《通典・職官門》に見える．［～省］尚書省；官署の名．唐宋には三省のひとつになり六部を統轄し、国政を分理した．元代に中書省に併合して尚書省を廃した．《通典・職官門》に見える．

［尚未］ shàngwèi〔副〕(書) まだ…でない．いまだ…せず．まだ…してい

ない．〈～可知〉まだわからない．まだ知りえない．〈至今～做到〉今のところまだ(そこまで)やっていない．〈她高中～毕业〉彼女はまだ高校を卒業していない．〈革命～成功，同志仍须努力〉革命はいまだ成功していない、同志はなお努力しなければならない．〈～回来〉まだ帰って来ない；(《醒世·3》)．

[尚文] shàngwén〔動〕㊟文人を重んじる．〈自来有'文人无行'的批判，故在我国虽号称～而实则轻文〉もともと文人には善行がないという批判があり、そのため我が国では文を尊ぶと称してはいるが、実際は文を軽んじているのだ．

[尚武] shàngwǔ〔動〕㊟軍事·武術を尊ぶ．武を尊ぶ．〔～精神〕尚武の精神．

[尚兀自] shàngwùzì〔副〕㊀なおさら．まして．まだ．＝'尚古自'〈～渭城衰柳助凄凉〉そのうえ渭城の衰柳は寂しさを助長させている；(《元曲·漢宮秋·3》)．〈莺莺色事，～不惯〉鶯鶯は色事など、まして慣れてはおりません；(《董西廂·5》)．〈东方将亮了，还不梳妆完，～调嘴弄舌〉東方が明けようとしているのにまだ身じまいが終わらず、なおもぺらぺらしゃべっている；(《清平·快嘴》)．

[尚希] shàngxī〔動〕㊟心より希望する；多く書簡文に用いる．＝'尚祈'

[尚贤] shàngxián〔名〕㊟①賢人．②墨子の篇名．

[尚飨] shàngxiǎng ＝'尚响'〔名〕㊟祭文の終わりに用いる常用語．死者に供え物を味わってもらうように願う言葉．《儀礼·士虞礼》に見られる語．〈设若老张呜乎哀哉～之日，正是羊肉价钱低落之时，…〉もし老張が息を引きとった日が、ちょうど羊肉の値が下がった時であるならば、…．

[尚羊] shàngyáng〔動〕㊟遊ぶ．ぶらぶらする．＝'徜徉'

[尚义] shàngyì ＝'尚议'〔動〕㊟大義を重んずる．正義を尊ぶ．義侠を尊ぶ．男気がある．〈就传到了行侠～的一个老者耳内〉すぐに義侠を行い、正義を尊ぶ一人の老人の耳に伝わりました；(《三俠·5》)．〈见众人这样～，…〉皆の者がこのように仁義を尊ぶのを見て、…；(《児女·21》)．

[尚犹] shàngyóu〔副〕㊀まだ．まだなお．依然として．〈～力弱〉まだ弱々しい．〈你把笔～力弱〉きみは筆遣いがまだ弱々しい；(《董西廂》)．〔～自可〕㊀まあそれはよいとして．例〈那沈襄是朝廷钦犯，～〉その沈襄がお上のお尋ね者というだけなら、まあなんでもない；(《古今·40》)．

[尚有待] shàng yǒudài〔連〕㊟なお…しなければならない．なお…しなければならないことが残っている．〈～解决〉まだ解決しなければならないところがある．〈～证明〉まだ証明するところが残っている．

[尚有可图] shàngyǒu kětú〔熟〕まだ目的を果たす可能性がある．〈不如此时～〉まだ可能性のある現今の方がまし；(《紅樓夢·82》)．

[尚章] shàngzhāng〔名〕㊟'太岁'〔木星〕が'癸'〔みずのと〕にあるのをいう；《史記·曆書》に見える語．

[尚志] shàngzhì〔動〕㊟志をりっぱにする．志が高尚である；《孟子·盡心》に'何谓尚志，曰，仁义而已矣'とある．〔名〕㊟仁義や友人としての情をいう．〈莫往莫来，安用～〉行き来しないのでは、友達がいがないというものだ；(《夜怪》)．

[尚自] shàngzì〔副〕㊀なお．やはり．＝'尚且'；'自'は接辞．〈心头～跳个不住〉心臓がなおしきりに動悸を打っている；(《初拍·11》)．〈他～输了，你如何拼得他过？〉彼さえ負けたのだから、きみがどうして彼にかなうものか；(《水滸·2》)．〈没事～生事，把人寻不是〉事がないのになお事を起こし、人のあらを探す；(《劉知遠》)．〈生笑曰两句传示，～疏脱〉張生が笑って言うには、ただいまのお話にも、なおかつ遺漏がございますよ；(《董西廂·3》)．〈死鬼～报恩，何况生人〉亡霊でさえ恩返しするのに、まして生きている人ならもちろんである；(《變文·搜神記》)．

[尚字] shàngzì〔名〕㊀勝利を示すもの；現代の優勝カップやトロフィーにあたるもの．〈佛家若强，扣金钟而点～〉僧がもし勝負に勝てば、金鐘を打ち鳴らして勝利の印とする；(《變文·降魔》)．

[绱](鞝、*上)

shàng〔動〕靴の側と底を縫い合わせる．〈～鞋〉(-xié)同上．

[绱子] shàngzi〔名〕靴底を繕う皮．〈打～〉靴底を繕う．

[裳㊀]

shang ☞'衣裳'〃㊀cháng

SHAO　ㄕㄠ

[烧](燒)

shāo ①〔動〕ものに火をつける．〈～香〉☞〔語彙〕．〈～火做饭〉火をたいて御飯を作る．②〔動〕熱を加え変化させる．〈～水〉〈～开水〉湯を沸かす．〈～砖〉れんがを焼く．焼いてれんがをつくる．〈～饭〉御飯を炊く．〈～得恰到好处〉ちょうどよい具合に焼いた．〈快与我～桶汤来洗浴！〉急いで湯あみの湯をたらいに沸かしてくれ．③〔動〕調理法の一つ；まず油で揚げてから、スープを入れていりつけたり煮含めたりする．また、まず煮てから油で揚げる．味をつけてから強い火で煮込む．〈～茄子〉ナスを同上の方法で煮た料理．〈红～鲤鱼〉コイの丸揚げ．〈～羊肉〉ヒツジの肉を煮てから油で揚げた料理．④〔動〕調理法の一つ；遠火であぶり焼きする．＝'烤'〈～鸡〉ニワトリの丸焼き；ローストチキン風のもの．⑤〔動〕発熱する．〈他现在～得利害〉彼は今とてもひどい熱だ．⑥〔名〕熱；正常の体温より高い体温．〈～退了〉熱がひいた．⑦〔動〕ほてる．〈脸～红了〉顔がほてって赤くなった．⑧〔動〕㋮いい気になる．喜んで有頂天になる．(金や権勢のあるのを得意になって)ひけらかす；㊔．〈当了两天村长，他～了〉2，3日村長をしたら、彼は鼻にかけはじめた．〈你鳖不要～，有种就报出你的名字来〉このばか野郎、有頂天になるんじゃない、肝っ玉がすわっているなら名を名乗れ．〈～包(ㄦ)〉☞〔語彙〕．⑨散財する．散財するよう仕向ける．〈～膛〉☞〔語彙〕．⑩〔動〕㋮金銭にのぼせて自制できない；〔北京〕，〔東北〕．〈那笔横财～得他胡说八道的〉あの悪どい方法で得た金でいい気になって、彼は口にまかせてでたらめを言っている．〈那点ㄦ钱把他～死了〉あれっぽっちのお金が彼をひどくお金の亡者にしてしまった．⑪やきもきする．〈～心(ㄦ)〉☞〔語彙〕．⑫〔動〕家族間で不倫なことをする．⑬㋮＝'炒'；'炒菜'〔いためて料理を作る〕を'～菜'ともいう．⑭〔動〕㋮(銃を)撃つ；㊙．〈我还不会～枪〉私はまだ銃が撃てない．⑮〔動〕㋮火に油を注ぐ．けしかける；〔河南〕．〈王三少也在那里，还能不～着他跟咱们作对！〉王三少もあそこにいるから、彼に私たちとやり合うようけしかけたに違いない．⑯〔動〕㋮(たばこを)吸う；〔四川〕．〈我～叶子烟，～不来纸烟〉私は葉たばこを吸い、紙たばこはやらぬ．⑰〔動〕㋮愚弄する；〔四川〕．〈难道是想～大家么？〉まさかみんなを愚弄するわけではありますまいな．⑱〔動〕㋮暗に人を中傷する；〔四川〕．〈莫一会ㄦ～这个，一会ㄦ～那个！〉あれを中傷したり、これをあてこすったりするな．⑲〔名〕姓．

[烧剥] shāobāo〔名〕㊙スカーフィング．〔～室〕スカーフィング·ドック．

[烧包(ㄦ)] shāobāo(r)㋮〔名〕①(金や権力を)見せびらかしたくてたまらない思い；〔北京〕．〈他这几天有点ㄦ～，不抖搂抖搂不痛快〉このごろ彼は金を持っているのを見せびらかしたがって、なんとしてもぱっとはでにやらなければ気がすまないようだ．②偉ぶるやつ．いい気なやつ．虚栄心の強いやつ．〔動〕①(金や権力を)見せびらかしたくてたまらない；〔北京〕．②祭りに束にした'纸钱'を燃やす．

[烧杯] shāobēi〔名〕㊗ビーカー．

[烧饼] shāobing〔名〕コムギ粉をこねて発酵させ、油·塩などを練り込み、円形の平たい形にして表面にゴマなどを振りかけて焼いた食品；'火烧 huǒshāo'の方が形が大きいが、外にゴマがついていない．〈这里有个～，你吃〉ここに'烧饼'があるから、おまえ食べなさい；(《元曲·蝴蝶夢·3》)．〈与你这媒人婆买个～〉あなたという仲人に'烧饼'を買ってやる；(《清平·快嘴》)．〔～馃子〕'烧饼'と油で揚げた'油条'；よく一緒に食べる．〔～炉〕'烧饼'をつくる炉；かめ型で底の部分に通風の穴がある．炭火や石炭を燃やす．'烧饼'を炉壁にはりつけてあぶる．〔～铺〕'烧饼'を売る店．

[烧剥皮] shāobōpí〔名〕㊀'狗'〔イヌ〕を指す．

[烧不着] shāobuzháo〔動〕火が燃えつかない．燃えない．↔'烧得着'

[烧菜] shāo, cài〔動〕①(火にかけて)料理を作る．②㋮御飯を炊く；㊙．

[烧槽] shāocáo〔名〕南唐の元宗が昭恵皇后に贈った琵琶の名．

[烧茶] shāo, chá〔動〕茶を煮る．(湯を沸かして)お茶を入れる．＝'烹茶'〔～煮饭〕食事の仕度をする．

[烧柴] shāochái〔名〕薪．〔動〕(shāo, chái)薪を燃やす．

[烧柴火] shāo cháihuo〔連〕薪を燃やす．

[烧成] shāochéng〔名〕㊙焼成．〔～度〕焼成度．〔～火色〕〔～温度〕焼成火度．〔～品〕焼成品．〔～窑〕焼成窯．〔動〕(shāo, chéng)熱を加えてある状態に変化させる．焼きあげる．つくりあげる．〈～了焦炭〉コークスを焼きあげた．〈不粘的土烧不成砖〉粘り気のない土ではれんがはつくれない．

[烧春] shāochūn〔名〕酒の名．

[烧瓷泥] shāocíní〔名〕陶土．

[烧磁食缺] shāo cí shí quē〔諺〕('织席睏椅'と続き)瀬戸物焼きが欠け茶わんで飯を食い、ござを編む者がいすに寝る．㊙紺屋の白袴；華南の諺．

[烧丹炼药] shāodān liànyào ＝'烧丹炼汞'〔連〕不老不死の仙薬を練る；仙人の道を修練すること；(《西遊·33》)．

[烧蛋] shāodàn〔名〕㋮巫女が病気を治すためにする一種のまじない；〔四川〕．

[烧刀(子)] shāodāo(zi)〔名〕焼酎．コーリャン酒．＝'烧酒'，'白干酒'〈咱们到酒店上，呷碗～去〉酒屋に行ってコーリャン酒でも一杯飲もう；(《初拍·14》)．

[烧倒头纸] shāo dǎotóuzhǐ〔熟〕㋮臨終のとき、'纸钱'を焼く；〔四川〕．

[烧得慌] shāodehuang〔動〕かっかする．〈心里发热～〉かあっときて、熱くてたまらない．

[烧的纸多] shāo de zhǐ duō〔諺〕('惹的鬼多'と続き)鬼神を祭る'纸钱'を焼くのが多いと、それによって引っぱって来る'鬼'が多くなる．㊙ほかの人に金や物をやることを約束したりすると、訪ねて来る者も多くなる．

[烧地眠，炙地卧] shāo dì mián, zhì dì wò〔熟〕地面に火をたき、温め

たところに寝る；貧しく苦しい生活を指す．〈偏我衣不遮身，食不充口，～，兀的不穷杀了小人！〉私だけが身につける衣服なく，口にする食べ物もなく，夜は焼いた地べたに寝るだけである，これでは貧乏に殺されてしまいます；（《初拍·35》）．

［烧地卧，炙地眠］shāo dì wò, zhì dì mián ㊀＝'烧地眠，炙地卧'；（《元曲·蝴蝶夢·3》）．

［烧点］shāodiǎn〔名〕焦点．

［烧掉(了)］shāo，diào(le)〔動〕焼失する．焼き尽くす．〈大火～了半条街〉大火で大通りの半分が焼失した．

［烧顶］shāodǐng〔動〕㊀頭を線香の火などで燃やす；道教の修法の一法．

［烧豆瓣］shāodòubàn〔名〕インゲンマメに花弁形切り込み模様を入れたもの．

［烧断(了)］shāo，duàn(le)〔動〕焼き切れる．焼き切る．〈电线～了〉電線が焼き切れた．

［烧断头香］shāo duàntóuxiāng〔熟〕①半分に短くした線香をたく．㊕敬神の念が薄いこと．②㊍㊕子孫が断えてしまうような事をする．危ない橋を渡る；[四川]．

［烧矾末］shāofánmò〔名〕焼きミョウバン．

［烧饭］shāofàn〔動〕御飯を作る．御飯を炊く．〈我这个高中生，堂堂吴副司令员的警卫员，居然，居然…去～！〉私というこの高校生は堂々たる呉副司令員の護衛なのに，なんと，なんと…御飯を作りに行くなんて．

［烧房］shāofáng〔名〕①'白酒'〔蒸留酒〕の製造所．②㊍醸造所．造り酒屋；[雲南]，[四川]．〈是个经营～的商人〉醸造所を営む商人である．〈反正你家是开～的，…〉どっちみちあんたのところは造り酒屋をやっているんだから，…．☞[次項]

［烧房］shāofang ㊍〔名〕酒屋．居酒屋．＝'酒店①'☞[前項]

［烧袱子］shāo fúzi〔連〕㊍旧暦7月15日(墓参りのとき)'纸钱'を焼いて祖先·鬼神を祭る；[四川]，[貴州]．〈明天七月半，你回家去～么？〉明日は7月の半ばだから，きみは家に帰って墓参りし，'纸钱'を燃やすんですか．

［烧附］shāofù〔名〕㊗焼き付き．

［烧高香］shāo gāoxiāng〔熟〕㊍長い線香をたく；祈禱する．㊕(神仏に感謝するほどの)満足至極である．ありがたいことである．願ってもないことである；祝福·感謝を表す；[東北]．〈你要是能让咱们一天挣一块钱，就算～了〉あなたが私たちに，一日1'元'稼がせてくれりゃ，そりゃもう願ってもないことです．〈我们队里有这么个能干的好队长，可真～了〉私たちの隊にこんなに腕のある隊長がいるなんて，本当にありがたいことだ．〈你这样好心的队长，老百姓还乐着～〉あなたのようによい隊長さんに，みなは喜んで感謝していますよ．［～，磕响头］いい線香をあげ，額を床にぶつけて拝む；心をこめてお願いする，あるいは感謝すること．

［烧疙瘩］shāogēda〔名〕㊍にきび；[四川]．〈一片～的脸〉にきびだらけの顔．

［烧骨朵］shāogǔduǒ〔名〕㊀ブタ肉やアヒルの肉をしょうゆでよく煮込んだもの．

［烧谷机］shāogǔjī〔名〕㊫穀物乾燥機．

［烧固］shāogù〔名〕㊓焼成．

［烧光(了)］shāo，guāng(le)〔動〕焼きつくす．〈我们的学校～了〉私たちの学校は丸焼けになった．

［烧锅］shāoguo〔名〕①小規模なしょうちゅう醸造所．酒を造り販売する所·工場．酒造所．造り酒屋．〈街里的'福米德'～，就是他们三家合伙开设的〉町の「福米徳」酒造工場は，彼ら3軒が出資して始めたものだった．②素焼きのなべ．〔動〕(shāo，guō)なべを火にかける．(煮炊きして)食べ物をつくる．炊事をする．

［烧锅子］shāo guōzi〔熟〕叱責する．

［烧果］shāoguǒ〔名〕㊀コムギ粉を練り，油で揚げたもの．＝'油炸果'，'馃子'

［烧海烩］shāohǎihuì〔名〕ウニなどの食用軟体動物を取り合わせた料理．

［烧焊］shāohàn〔動〕溶接する．はんだ付けする．

［烧红(了)］shāohóng(le)〔動〕①焼いて赤くする．燃えて赤くなる．真っ赤に焼く．②熱でほてり赤くなる．

［烧乎乎(的)］shāohūhū(de)〔形〕㊍体温が高いさま；[四川]．〈还没完全退烧，额楼还是～的〉まだ完全に熱はひかず，額がまだあつい．

［烧糊(了)］shāohú(le)〔動〕焦げる．焦がす．［～了的卷子］〔熟〕焼き焦がした'卷子'；'卷子'は発酵させたコムギ粉を平たくのばし，油·塩などをまぶして巻いたものを切って蒸しあげた食品．㊕醜い顔の形容；（《紅樓夢·46》）．［～了卷子］〔熟〕容貌の醜い形容．㊈〈俺每一个一个，只像～一般，平白出去惹人家笑话〉私たちがどれもこれもみっともない格好で，わけもなく出て行ったら人に笑われます；（《金瓶梅·41》）．

［烧胡了洗脸水］shāohúle xǐliǎn shuǐ〔熟〕洗面用のお湯を沸かそうとして，なべを焦がしてしまう．㊕過ちを犯す．〈我又没～，…〉私は何ら過ちを犯したわけでもありませんし，…；（《紅樓夢·59》）．㊟'胡'は'糊'の借字．

［烧化］shāo，huà〔動〕①火葬する．〈教把番官尸骸～〉番官の死骸を火葬にさせる；（《水滸·83》）．〈郡王同两国夫人，去灵隐寺～可常〉郡王と両国夫人は霊隠寺へ可常の火葬に行った；（《京本·11》）．②('纸钱'·'纸马'などを)焼く．③火力でとかす．焼却する．

［烧坏(了)］shāo，huài(le)〔動〕焼けて壊れる．〈灯泡～了〉電球が焼けてだめになった．［～寿命］㊓断線寿命．

［烧荒］shāohuāng〔動〕①野焼きする．②放牧できぬように野を焼く；敵を防ぐ方法の一つ．

［烧晃子］shāohuǎngzi〔名〕㊍焼酎；[四川]．〈站在全兴烧房的柜台边唱～〉全興酒屋の前で焼酎を催促する．

［烧灰］shāo huī〔連〕(物を)焼いて灰にする；中国医学では薬物を焼いて灰にしても，その薬としての効き目が保たれるという．〔名〕(shāohuī)㊍㊖売女；'骚货'の訛音．

［烧毁］shāo，huǐ〔動〕焼いて壊す．焼却する．焼失する．〈～汽油库〉ガソリン倉庫を焼き壊す．〈房屋～了〉家が焼失した．〈她的眼睛冒出火，好像要～淑贞的脸似的〉彼女の目は火をふき，まるで淑貞の顔を焼き尽くすかのようであった．

［烧绘］shāohuì〔名〕焼絵．＝'烙画'

［烧活］shāohuó〔名〕読経後に焼却する紙製の冥器．

［烧火］shāo，huǒ〔動〕①火をたく．焼く．燃やす；多く炊事．〈～做饭〉火をたいて御飯を作る．〈～，劈柴，打下水〉火をたき，まきを割り，水をくむ；（《清平·快嘴》）．［～的］㊀飯炊き．炊事方．㊕妻を指す．㊈〈～养了当家的〉妻が夫を養う；ことが逆さまになる；（《兒女·33》）．［～工人］ボイラー·マン．［～棍］歩兵銃．㊕残余の匪賊を指す．㊈〈八百万军队都给咱们吃掉了，还在乎这几条～？〉8百万の軍隊は我々に撃滅されたのに，このわずかな残党に負けるもんか．［～棍(子)］火ばし．火かき棒．［一子碰灶火门儿］火かき棒がかまどのたき口にぶつかる；ちょっとした仲間割れをすること．㊈〈～，又得碰，又离不开，娘儿们的事儿呗〉火かき棒とかまどの口のぶつかりみたいな小さなもめごとで，ぶつかるにきまっているし，離れられるわけでもない，女どものよくやることだ．②㊍そそのかすことを例える．

［烧鸡］shāojī〔名〕☞[字解]④．［～块］ニワトリの丸焼き．［～——窝脖儿］〔歇〕丸焼きのニワトリ——丸焼きにするとき，首を曲げて羽の下にねじり入れる；恥ずかしくて人に顔向けできないさまをいう．面目がなくて顔をあげられないこと．

［烧碱］shāojiǎn〔名〕㊗カセイソーダ．＝'氢氧化钠'；俗語．［～制浆法］(造紙の)カセイソーダ法．

［烧匠］shāojiàng〔名〕㊍アヘン飲みに仕え，アヘンを詰める人；[四川]．〈只好去当～，侍候别人〉アヘンの詰めかえ係にでもなって，人に仕えるしかない．

［烧焦(了)］shāojiāo(le)〔動〕焦げる．〈饭～了〉御飯が焦げた．〔名〕㊓毛焼き．

［烧脚］shāo，jiǎo〔動〕㊍(ゴム底·ビニール底靴を履いて)足がほてる．足が熱い感覚がする；[北京]．〈大热天穿塑料凉鞋太～〉暑い暑い日にはビニールのサンダルを履くと，非常に足が熱い．

［烧劫］shāojié〔名〕焼き打ちして略奪する．

［烧结］shāojié〔動〕焼結する．〔名〕焼結．焼き付き．［～焙烧］㊌焼結焙焼．［～变形］㊓焼結歪み．［～玻璃］㊓シンタード·ガラス．［～厂］焼結工場．［～磁铁］㊓焼結磁石．［～带］㊓シンタリング·ゾーン．［～点］㊗焼結点．［～法］㊌焼結法．［～机］㊓焼結機．［～金属］㊓結束金属．［～块］㊓焼塊．［～矿］1)㊔集塊岩．2)㊌焼結鉱．［～裂纹］㊓焼結割れ．［～炉］㊌焼結炉．［～密度］㊓焼結密度．［～膨胀］㊓焼結膨らみ．［～品］㊓焼成品．［～熔剂］㊓焼結フラックス．［～收缩］㊓焼結縮み．［～铁］㊓焼結鉄．［～温度］㊗焼結点．

［烧精光］shāojīngguāng〔動〕㊀丸焼けになる．＝'烧光(了)'

［烧酒］shāojiǔ〔名〕コーリャン酒．蒸留酒．焼酎．火酒．＝'白酒'［～里兑水］〔歇〕焼酎に水をまぜる．㊕('蔫不唧儿的涨钱'と続き)こっそり黙って値上げする．

［烧炕］shāo，kàng〔動〕火をたき，オンドルを暖める．

［烧烤］shāokǎo〔動〕(肉などを)あぶる．〔名〕㊗ロースト．

［烧垦］shāokěn〔動〕焼き畑をする．

［烧孔］shāokǒng〔名〕㊀焼け跡の穴．

［烧腊］shāolà〔名〕㊍①塩汁で煮た肉食品；[四川]．〈要来两盘～，边饮边谈〉'烧腊'を二皿注文し，飲んだりしゃべったりする．②熱を通した肉と塩漬けの肉．

［烧蓝］shāolán〔動〕鋼の表面を酸化させて藍色にし，さびどめにする．＝'发蓝'〔名〕青焼き．［～首饰］エナメルを塗った装身具．

［烧烂(了)］shāolàn(le)〔動〕焼けただれる．

［烧老二］shāolǎo'èr〔名〕㊍焼酎の別名．＝'烧酒'；[四川]．

［烧老灶］shāo lǎozào〔熟〕㊀賭博用語で'牌九''摇摊'(いずれも賭博名)などで一方だけに賭け続けること；（《官場·21》）．

［烧烙］shāolào〔名〕㊒焼烙．焼き印．

［烧烙铁］shāo làotiě〔連〕焼きごてを火にあてる．焼きごてを焼く．

［烧冷锅］shāo lěngguō ㊀＝'烧冷灶①'

［烧冷灶］shāo lěngzào〔熟〕㊍①先の利を見込んで人に取り入っておく．勢いを失った人を助けて，再び勢いを得たときに利益を得よう

とする. 有望な事業や人物に対し、あとあと都合がよいように前もってわたりをつけておく；[四川], (粤), 又(白). 〈烧杨维的冷灶〉あとあとのために楊維にわたりをつける. ② 古いものを使用する.

〔烧利市〕 shāo lìshì ＝'烧利市纸' 〔熟〕(旧) 紙を燃やして福の神を祭る；旧時の迷信で、商店が開業するとき、あるいは車や船が出発するとき、紙を焼いて神にお供えし、加護があるよう祈った. 後には要事の際にも行った. 〈若得他回心转意, 大大地烧个利市〉もしあの子の気を変えさせることができたら、うんとこさ商売繁盛を祈ってお供えするさ；(《醒世·3》). ☞'利市'

〔烧炼〕 shāoliàn 〔名〕道家の煉丹. 〔動〕道家が煉丹術を行う.

〔烧料〕 shāoliào 〔名〕(器具や手工芸品を作る)彩色ガラス. 〈比起那些光滑的～玻璃珠子, 不知高到什么地方去了〉つるつるした彩色ガラスのガラス玉にくらべて、どこまでよくなるかわからなかった.

〔烧裂〕 shāoliè 〔名〕(機) 焼き割れ.

〔烧灵〕 shāolíng 〔動〕(旧) 女が再婚する時、亡夫の位牌を焼き捨てる.

〔烧路头〕 shāo lùtou 〔熟〕(旧) '财神' 〔福の神〕を祭る；昔の迷信で、'财神' を '路头菩萨' といった.

〔烧绿石〕 shāolùshí 〔名〕(鉱) パイロクロア.

〔烧埋〕 shāomái 〔動〕(方) 火葬する. 埋葬する；[四川], 又(白). 〈只给了三十元的～费〉30 '元' の埋葬費を与えられただけだった. 〈将着柴火～孩ㄦ去〉柴を持って子どもを火葬しに行く；(《元曲·蝴蝶夢·4》). 〔～钱〕封建社会で死者を火葬したり、埋葬したりすることに対して払われる報酬. (例)〈既这等说, 我与你驮出去, 只说把多少～与我？〉そういうことなら背負ってもいいが、どのくらいの埋葬料をくれるんだ；(《西遊·38》). 〔～银〕(法) 旧時、官吏が殺人犯から追徴して被害者の埋葬用に渡した金. 〔～银子〕＝'烧埋钱'

〔烧卖〕 shāomai ＝'烧麦' 〔名〕シュウマイ；日本語には広東語 siumai から入ったもの. 〈～匾食有何难？〉シュウマイにギョーザ、作ることなど朝飯前；(《清平·快嘴》). 〔～脸〕シュウマイみたいに、しわが一か所に寄り縮んだような顔.

〔烧毛〕 shāomáo 〔名〕(紡) 毛焼き. シンゲイング.

〔烧煤〕 shāo méi 〔連〕石炭を燃やす.

〔烧眉之急〕 shāo méi zhī jí 〔成〕焦眉の急；事が急迫していること. ＝'燃眉之急'；(《五燈會元》). 〈贼兵犯界, 有～〉賊兵が境界を侵すは焦眉の急；(《三國·60》).

〔烧明矾〕 shāomíngfán 〔名〕(薬) 焼きミョウバン.

〔烧排〕 shāopái 〔名〕(方) 長方形の '烧饼'；[山東].

〔烧盘ㄦ〕 shāopánr 〔動〕① 恥ずかしくて顔を赤くする；人をからかうときに用いる. 〈几句话说得她～了〉少し話して彼女は顔が赤くなった. ② (方) 熱が出て顔が赤くなる；[北京]. 〈见天下午他有点ㄦ～〉毎日午後彼は熱で顔が赤くなる.

〔烧袍哥〕 shāo páogē 〔熟〕(方) '哥老会' 〔秘密結社の一つ〕に加入する；香をたき、礼拝して加入するから；[四川].

〔烧瓶〕 shāopíng 〔名〕フラスコ.

〔烧平安纸〕 shāo píng'ānzhǐ (旧)＝'烧利市'

〔烧钱化纸〕 shāo qián huà zhǐ 〔成〕① 葬儀の時に '纸钱' を焼いて死者の冥福を祈ること. ② (方) ひろく神仏に助けを求めること；[四川]. 〈到处去～, 求菩萨保佑〉どこへでも出かけ、'纸钱' を焼き、菩薩の加護を求める.

〔烧钱烈纸〕 shāo qián liè zhǐ 〔成〕'纸钱' を焼く；神仏に加護を求める；(《元曲·冤家債主·2》).

〔烧茄子〕 shāoqiézi 〔名〕(食) ナスの炒め煮.

〔烧琴煮鹤〕 shāo qín zhǔ hè 〔成〕琴を薪にし、ツルを煮て食べる. (喩) 風雅な趣を損ねること. ＝'焚琴煮鶴'；(宋·胡仔《苕溪漁隱叢話前集·西崑體》).

〔烧青〕 shāoqīng ＝'景泰蓝'

〔烧却〕 shāoquè 〔動〕(白) 焼却する. 焼き捨てる. 〈急手出火, ～前头草〉急いで火をつけて、前方の草を焼いた；(《變文·李陵》).

〔烧燃〕 shāorán 〔動〕(白) 燃やす. ともす. 〈双手执着一支～了四五尺长的沉香, …〉両手で火をつけた 4, 5 '尺' の長さの香木を持ち、…；(《照世盃·3》).

〔烧热(了)〕 shāorè(le) 〔動〕(火を起こして)熱くする. 〈洗脸水～了〉洗面水が熱くなった.

〔烧肉〕 shāoròu 〔名〕(方) 皮つきのブタ肉を大切りにしてあぶり焼いたもの. 焼きブタ. ＝'烤猪肉'；(粤).

〔烧乳猪〕 shāorǔzhū 〔名〕(方) 小ブタの丸焼き. ＝'烤小猪'；(粤).

〔烧、杀、抢〕 shāo、shā、qiǎng 〔連〕放火する、殺す、奪う. 〔～三光政策〕焼き尽くす、殺し尽くす、奪い尽くす、三つの '光' 〔尽くす〕政策；日中戦争時、日本軍が行った三光政策を指す.

〔烧伤(了)〕 shāoshāng(le) 〔動〕(医) やけどをする. 〔名〕(shāoshāng) ① (医) やけど. ＝'火伤'、'烫伤' ② (機) 焦げ傷.

〔烧晌午火〕 shāo shǎngwǔ huǒ 〔熟〕(方) 昼飯を作る；[四川]. 〈没吃过早饭, 快的要～了〉朝飯を食べず、急いで昼食を作ることにしよう.

〔烧烧鱼〕 shāoshāoyú 〔名〕(魚) ウマヅラハギ.

〔烧神福〕 shāo shénfú (旧)＝'烧利市'

〔烧石膏〕 shāoshígāo 〔名〕焼石膏.

〔烧蚀〕 shāoshí 〔名〕(化) 融蝕.

〔烧手〕 shāoshǒu 〔動〕① 熱くて手が焼ける. 〔～燎脚〕〔成〕(方) 情勢が緊迫している；[山西]. ② (白) (仕事などに)手を焼く. やりにくい. 〈自己给自己出了一个～的大难题目〉手を焼くほど難しい問題を自分に課した；(《兒女·29》).

〔烧双冬〕 shāoshuāngdōng 〔名〕キノコとタケノコをいためたもの.

〔烧水〕 shāo shuǐ 〔連〕お湯を沸かす.

〔烧顺溜纸〕 shāo shùnliuzhǐ (旧)＝'烧利市'

〔烧死(了)〕 shāo，sǐ(le) 〔動〕① 焼き殺す. ② 焼け死ぬ. ③ 批判を徹底的にする；文革時の言葉. ④ (肥料などをやりすぎて植物を)枯らす. 〈施肥太多把栽的花木给～了〉肥料をやりすぎ、花木を枯らしてしまった.

〔烧损〕 shāosǔn 〔名〕(冶) 鋳減り. 〔～量〕(冶) 減滅量. 〔動〕(白) (失火のために財産などを)焼いてしまう. 〈～官粮千余石〉官の穀物千余石を焼いてしまった；(《醒世·1》).

〔烧塌(了)〕 shāotā(le) 〔動〕焼け落ちる. 焼けくずれる. 〈大楼也～了〉ビルも焼けくずれた.

〔烧炭〕 shāotàn 〔名〕炭焼き. 製炭. 〔～党〕炭焼き党；19世紀初頭、イタリア人が組織した秘密結社. 〔連〕(shāo tàn) 木を焼いて炭を作る. 炭を焼く.

〔烧汤〕 shāotāng 〔名〕妓館の使用人を指した. 〔動〕① (方) 夕食を作る；[陝西]. 〈快回去, 过一时就该～了〉早く帰りなさい、もうしばらくしたら夕食を作らなくてはならないから. ② (白) お湯を沸かす. 〈次日早起, 妇人也慌忙起来, 与他～净面〉次の日の朝、女も慌てて起きて、彼に顔を洗う湯を沸かしてやります；(《金瓶梅·1》).

〔烧膛〕 shāotáng 〔動〕(得意になって)ぜいたくする. 見えを張る.

〔烧天火把〕 shāotiān huǒbǎ 〔熟〕(白) せっかちで、焦る性格. またその人；(《元曲·昊天塔·2》).

〔烧田鸡腿〕 shāotiánjītuǐ 〔名〕カエルのももを油でいためた料理.

〔烧头香〕 shāo tóuxiāng 〔連〕宗教の祭日に最初の線香をたてること；神仏に詣でる信徒が虔誠を示すため焼香の先を争うこと.

〔烧土〕 shāotǔ 〔名〕(鉱) 焼き土. ＝'熏土'

〔烧土豆〕 shāotǔdòu 〔名〕ジャガイモを油でいためたもの.

〔烧旺(了)〕 shāo，wàng(le) 〔動〕(火が)燃えさかる. 〈火～了〉火が燃えさかった.

〔烧尾宴〕 shāowěiyàn 〔名〕'科举' 〔官吏登用試験〕に合格した者のための祝宴.

〔烧香〕 shāo xiāng 〔連〕① 香をたく. ② (神仏に)線香をあげる. 焼香する. お参りする. 〈赵大爷, 到药王庙去烧股香, 省得疟子鬼子老跟着您〉趙おじさん、薬の神様の廟へ行って、線香を立てなさい、そうしたらマラリヤのやつがおじさんにつきまとわなくなるから. 〈庙门还开着, ～的人、拜佛的人继续的还有〉寺の門がまだ開かれていて、線香を立てる人やお参りする人が跡を絶たない. 〈莫不是前世里～不到头〉たぶん前世に線香を途中までしかともさなかったのだろう；前世に中途までしか線香をともさないと夫婦別れをするという. 〔～焚纸〕香をたき '纸钱' を燃やす；(《姻緣·11》). 〈杨三官人到这岳庙～, 参拜了献台上社司部署〉楊三は、この岳帝廟にやってまいりますと線香を立て、献台の社司部署へ拝礼いたしました；(《清平·楊溫》). 〔～打倒佛〕〔諺〕香をたいて祈ったが、御霊験がないと見ると仏像を打ち倒した. (喩) いたって現金なやり方. 〔～还(huán)愿〕〔成〕お参りして願ほどきをする. お礼参りに行く. 〔～磕头〕〔成〕香をたき頭をつけて拝む. (例)〈～都求不来〉神仏に祈ってもかなえられない. 〔～许愿〕〔成〕線香をあげ、願をたてる. 〔～失了火〕〔諺〕神仏への焼香から火事を引き起こした. (喩) 善意でやったことがすっかり裏目に出て逆効果になった. 〔～要烧枯庙〕〔諺〕同じ香をたくにしても、あまりはやらないお寺でたいた方がご利益が多い. 〔～引鬼〕〔～引了鬼来〕〔成〕香をたいて鬼を呼び込む. (喩) せっかくの苦心も仇になる. 親切が仇となる. 動機はよかったが悪い結果になる. 〔～找不到庙门〕〔諺〕権力を持った者に取り入ろうとしたが、コネをつけることができないこと. (例)〈我给董事长送点礼, 你就讽刺我, 可你想～还找不到庙门呢！〉私が取締役に贈り物をしたら、きみは私を皮肉ったが、きみは権力者に取り入ろうとしてもまだ手づるをみつけることができないくせに. ③ (白) (性交する際、女性の肉体上のある部分に)お灸をすえる；女性の男性に対する愛情のあかし. ④ (下心をもって人に)贈り物をする. 賄賂を遣う. 〈～就走后门, 就是进贡表忠心〉贈り物をするのは裏口取引で、貢ぎ物を差し出し忠心を表すにほかならない.

〔烧箱库〕 shāo xiāngkù 〔熟〕(旧) 死者のために 7 月15日に紙で作った衣装箱や銀を入れる庫を焼く.

〔烧心〕 shāoxīn 〔名〕胸焼け. 〔動〕① (shāo，xīn)胸焼けがする. 胸が焼ける. 胃の中が焼けるように熱い感じがする. 〈白薯吃多了～〉サツマイモをたくさん食べて、胸が焼ける. ② (方) 焦る. やきもきする. 気が気でない. 思い悩む. 火のついたように焦る；[北京]. 〈为了这档子事可～了〉この事のために、彼女はとても焦った. 〈我有一件～的事ㄦ〉私にはやきもきしていることが一つある. 〈别瞎笑呀. 我是～的事, 你们这是什么劲ㄦ呢？〉冗談はやめろ、私が苦しんでいる事なのに、おまえたちこれはどういうつもりなのだ；(《三俠·25》).

〔烧心(ㄦ)〕 shāo，xīn(r) 〔動〕(方) キャベツのような野菜の中が、腐って黄色くなる；多く儿化する.

S

〔烧心壶〕 shāoxīnhú〔名〕(方) 湯沸かし.
〔烧醒(了)〕 shāoxǐng(le)〔動〕火がついて目が覚めた.
〔烧鸭(子)〕 shāoyā(zi)〔名〕(食) アヒルの丸焼き. ロースト・ダック；アヒルの毛をむしりとり, 炉に入れてあぶり焼いたもの. ＝'烤鸭子', '挂炉烧鸭'〔～子——没毛〕〔歇〕アヒルの丸焼き——毛がない；丸坊主.
〔烧烟〕 shāo yān〔連〕膏薬状のアヘンを火にあぶって球状にまるめる.
〔烧砚〕 shāoyàn〔動〕(喩) 文章が拙いのを恥じて筆や硯を焼き捨てる；再び文章をつくらない意志を示す.
〔烧焰儿〕 shāoyànr〔名〕(白) 薪・まき・枯れ草など燃料となる物. たき物.
〔烧窑〕 shāoyáo〔名〕(素焼き用の)かまど.〔動〕(窯で)焼き物を焼く.〔～匠〕(白) 瀬戸物・陶磁器を焼く職人. 陶工.
〔烧药炼丹〕 shāo yào liàn dān〔成〕道家が長生不老の丹薬を練って作る；(《元曲・望江亭・1》).
〔烧一炉香〕 shāo yīlú xiāng〔熟〕同じ香炉で線香をたく. (喩) 考え・行動が一致していること.〈他们烧的是一炉香, 当然互相包庇〉彼らは考えが一致しているんだから, おたがいかばいあうのはあたりまえだ.
〔烧夷弹〕 shāoyídàn〔名〕(軍) 焼夷弾. ＝'燃烧弹'
〔烧银子〕 shāo yínzi〔連〕銀をとかす.
〔烧油炉〕 shāoyóulú〔名〕① オイル・バーナー. ② (機) 油炉. 油燃焼炉.
〔烧釉〕 shāoyòu〔名〕うわ薬焼き.〔動〕うわ薬をかけて焼く.
〔烧元鱼〕 shāoyuányú〔名〕スッポン料理.
〔烧葬〕 shāozàng〔名〕火葬.〔動〕火葬する.
〔烧躁〕 shāozào (又) shāozao〔動〕(方) ありがたくてたまらない. うれしくてたまらない；〔東北〕.〈他得这点儿外财, ～得不知怎么好了〉彼はこれほどの思わぬ金を手にしただけで, ほくほくしてどうしてよいかわからなくなった.
〔烧造〕 shāozào〔動〕陶磁器を窯に入れて焼くこと.
〔烧灶〕 shāozào (方)＝'烧躁'；〔西北〕.〈硬是～的才出了这场祸〉まさに得意絶頂になっていたからこそ, そのような災いが起こったのだ.
〔烧着〕 shāozháo〔動〕(火が)燃えつく.
〔烧笊篱头子〕 shāo zhàoli tóuzi〔熟〕(白) ざるを焼く；人が早く死ぬように祈るときの迷信；(《姻縁・60》).
〔烧针〕 shāozhēn〔名〕(鍼灸用の)焼針. ＝'火针'
〔烧纸〕 shāo, zhǐ〔動〕葬式, または墓参で'纸钱(儿)'を焼いて霊をまつる.〈大家把母子二人照料得好好的, 照规矩吃蒸鸡同江米酒补血, ～谢神〉みなは母子二人をよくめんどうをみて, しきたりどおりに血が増えるようにと蒸したニワトリとモチゴメで造った酒をとらさせ, '纸钱'を焼いて神に感謝した.〔～引鬼〕〔成〕'纸钱'を焼いて死者を慰めるはずが, 逆に亡霊を呼びよせることになる. (喩) 親切が仇になる. よかれとやったことが悪い結果になる.〔名〕(shāozhǐ) 死者のために燃やす'纸钱'；印刷あるいは木版刷りがある.
〔烧指〕 shāozhǐ〔動〕(宗) 仏教徒の苦行で, 火で指を焼くことによって身を仏にささげる.
〔烧制〕 shāozhì〔動〕焼いて作る.〈～木炭〉炭を焼く.〔～磷肥〕(農) 焼成燐肥.
〔烧猪〕 shāozhū〔名〕① 子ブタの丸焼き；臓腑は除いてある. 広東の風俗で, 嫁が処女だった場合には男の家から嫁の実家にこれを贈った. ② 頭を働かさない人. 考えのない人.
〔烧砖〕 shāozhuān〔名〕工芸品の一種；泥で小型の家・塔などの形を取り, それを火にかけて固くしたもの.〔連〕(shāo zhuān)れんがを焼く. れんがを作る.
〔烧灼〕 shāozhuó〔動〕① 熱くてやけどする. 焼きつける.〔～术〕(医) 焼灼法. ② 火のしする.〈用烙铁～〉こてで火のしする.
〔烧子盖〕 shāozigài〔名〕コムギ粉で作った揚げ物；コムギ粉をよくこねて, 薄くのばし, 油や塩を入れてからこね, まるめて小さく切り, 揚げたもので, 酒のつまみにする.
〔烧子时香〕 shāo zǐshí xiāng〔連〕(白) 子の刻に(神仏に)線香を立てる；仏教徒が夜12時に香を供え叩頭し, みずからの敬虔さを示そうとする苦行の一つ. 敬虔なお祈りをささげることのたとえ；(《兒女・1》).

〔捎㊀〕

shāo ①〔動〕言付ける. 言付かる. (言付かって)持って行く(来る).〈～封信去〉手紙を一通言付ける.〈我给你～来了一点家乡的土产〉私は郷里の産物をきみに言付かって来た. ②〔動〕(方) さっとはたく. 払う；〔北京〕.〈～了一翅膀〉羽をさっと払った. ③〔動〕(方) 災いが及ぶ. 波及する；〔北京〕.〈那件事把他也～上了〉その事は彼にも影響が及んだ. ④〔動〕(方) ほじくり出す；(閩).〈～鸟窠〉鳥の巣を荒らす.〈～耳朵〉耳くそをほじる. ⑤ (白) (家畜や車などの上に)積み込む, 載せる.〈～搭〉☞〔語素〕. // ㊁ shào
〔捎搭〕 shāodā〔動〕(白) (家畜の背中などに)搭載する, 整理して積み込む.〈把庄里一应有的财赋, ～有四五十驮〉村の中のすべての財物を家畜4, 50頭の背に載せた；(《水滸・50》). ☞〔次項〕
〔捎搭〕 shāoda〔動〕(方) ついでにする；多く〔副・修〕. ＝'捎带〔副〕'〈你～兼个队长吧！〉きみはついでに隊長を兼ねなさい. ☞〔前項〕
〔捎带〕 shāodài〔動〕携える. 携帯する. (慣)〔副〕('～着'として)片手間に. 行きがけに. ついでに；ある行動のついでに.〈～讲了这件事〉ことのついでにこの事を話した.〈你到供销店时～着给我买支牙膏〉きみが購買組合へ行ったら, ついでに私に練り歯みがきを1本買って来てくれ.〔～而已〕ついでに. (例)〈反正你要去交, 就～把我的党费也交了吧！〉どうせあなたが党費を渡しに行くなら, ついでに私の分も渡してください.
〔捎带二意〕 shāodài èryì (方)＝'捎带脚儿'；〔東北〕.
〔捎带脚儿〕 shāodàijiǎor (方)＝'捎带〔副〕'；足や道のついでに；〔東北〕.〈你要的东西我～就买来了〉きみの欲しがっていたものを, 私がついでに買って来た.〈～把手表也给偷走了〉行きがけに腕時計も盗んでいった.〈你去百货商店, 请～给我买个茶杯来可以吗？〉きみは百貨店へ行ったら, ついでにぼくに茶わんを買ってきてください, いいですか.
〔捎带手(儿)〕 shāodàishǒu(r) (方)＝'捎带〔副〕'；手のついでに.
〔捎袋〕 shāodài〔名〕長方形・大型の旅行用の食糧袋；多くアサで作り, 中間に口がありウマの背にのせて運ぶためのもの. ＝'稍袋', '背带'
〔捎瓜打驴〕 shāoguā dǎ lú (白)＝'捎瓜打驴'
〔捎关打节〕 shāo guān dǎ jié〔成〕コネを作る. 賄賂を贈る；(明・朱権《卓文君私奔相如・2》雑劇).
〔捎话儿〕 shāo huàr〔連〕話を言付ける. ついでに他の人に頼んで言付ける.
〔捎间儿〕 shāojiānr (又) shàojiānr〔名〕(方) 母屋の両側についた小部屋；旧式住宅の中の何間か連なっている部屋の両端の間. あるいは'正房'の両側についた行き止まりになった小部屋. また二間続きの部屋のうちの一つ；一般に小さめで, 直接外へ通じる口がない. ＝'耳房', '套间儿'；〔北京〕. ■'少间儿'とも書く.
〔捎脚(儿)〕 shāo, jiǎo(r)〔動〕(運送の途中で)ついでに(客や荷を)のせる.〈～运输〉ついでの運送.〈回去是空车, 捎个脚儿吧！〉帰りは空だ, ついでにのせて行こう.
〔捎栗暴〕 shāo lìbào〔熟〕げんこつを見舞う.
〔捎连〕 shāolián〔名〕物や金銭を入れる布製の袋. 巾着.
〔捎马(子)〕 shāomǎ(zi) (又) shàomǎ(zi)〔名〕① (方) 肩からかけて振り分けできる長い布袋；両方に口があり, 中に旅行用具などを入れる；〔北京〕. '梢马(子)'とも書く.〈老头就背着布～踉跄地往门槛里迈〉老人は布袋を肩にかけ, ふらふらと門の敷居を大またに歩いた. ②＝'梢子马'
〔捎手儿〕 shāoshǒur〔副〕(方) ついでに. ＝'顺便'；〔北京〕, 〔東北〕.〈我去办吧, ～的事儿, 不费嘛儿〉私が行ってやりましょう, ついでのことだから, なんでもないでしょう.
〔捎听〕 shāotīng〔動〕(事実を)聞き出す, 調べる.
〔捎驮〕 shāotuó〔動〕(白) 携帯する.〈叫军汉饱餐酒食, 尽行披挂, ～锦袋〉兵士たちに十分腹ごしらえをさせて, 全員によろいをつけさせ, 錦の袋(背負い袋)を持たせた；(《水滸・70》).
〔捎信〕 shāo xìn〔連〕手紙を携えて届ける. ついでに手紙を言付ける.
〔捎信儿〕 shāo xìnr〔連〕知らせを言付ける. 言付けをする.
〔捎着〕 shāozhe〔副〕ついでに.〈～看看城里抗日的热闹儿〉ついでに町での抗日の風景を見物する.
〔捎子〕 shāozi〔名〕(方) 引き綱を引く家畜；〔北京〕.

〔弰〕

shāo 弓のはず. ゆはず. 弓の末端.

〔梢〕

shāo ①(～儿)〔名〕こずえ.〈树～〉こずえ. (転) 末尾. 先端. はし.〈眉～〉まゆじり.〈鞭～〉鞭の先. ②(～儿)〔名〕(白) 金銭. お金. ばくちの元手. ③＝'捎㊀①' ④〔名〕姓.
〔梢靶〕 shāobǎ〔名〕(白) 腕を指す.
〔梢长大汉〕 shāocháng dàhàn〔熟〕巨漢. 背の高い大男. 体格の堂々とした男.〈见一个～, 手执木棍〉見ると一人の背の高い大男で, 手にはこん棒を持っています；(《紅樓夢・111》).
〔梢带〕 shāodài (白)＝'捎搭 shāodā'
〔梢公〕 shāogōng〔名〕(転) 船子. 船頭. 船尾で舵をとる人；今は'艄公'とも書く.〈今～泊舟近长桥之侧〉船頭に船を長橋のわきに着けるように言いました；(《古今・34》).〈宋江见了, 便叫：～〉宋江は見ると, すぐに, 船頭さん, と呼んだ；(《水滸・37》).〈唤～慢者〉船頭にゆっくりせよと声をかけよ；(《元曲外・單刀會・4》).
〔梢瓜〕 shāoguā〔名〕(方) (植) シロウリ. ＝'越瓜'；〔北京〕.
〔梢划〕 shāohuá〔名〕(方) 小さな木造船；〔四川〕.〈颠簸着一只～, 却不见人〉小船が揺れ動いているが, 人影はない.
〔梢尖〕 shāojiān〔名〕(植) 茎頂.
〔梢间〕 shāojiān ＝'捎间儿'
〔梢枯病〕 shāokūbìng〔名〕(植) 先枯れ病.
〔梢林〕 shāolín〔名〕(方) 低木の林；〔東北〕.〈密密的～长满沟塘子〉びっしりとつまった低木の林が谷間にいっぱいあった.
〔梢马子〕 shāomǎzi〔名〕(方)＝'捎马(子)'
〔梢门〕 shāomen〔名〕① 大通りに面した荷馬車が通れる門. いちばん外の門.〔～角〕大通りに面した門の角. ② (方) 屋根つきの高大な表門；〔河北〕.〈院子很大, 以后可以盖三合院, 现在就有一个大～儿〉庭はとても大きくて, いずれ'三合院'〔旧式の家〕も建てることがで

きるが、今はただ高大な門しかなかった.
【梢婆】shāopó〔名〕①船を操ることを職業としている婦人.女の船頭.②⑥船乗りの妻.＝'船娘'
【梢儿】shāor〔名〕①☞[手解]①.〈尾巴～〉しっぽの先；（《児女·4》）.②⑥☞[手解]②.〈将来做个～,与那厮掷几掷,赢几贯钱回去〉それを元手にして、あいつと何度か勝負し、いくらか勝って帰る；（《水滸·104》）.
【梢人】shāorén〔名〕⑥船頭.水夫.
【梢梢】shāoshāo〔擬〕①さらさら風の吹く音.②口笛の(ような)音.〔形〕⑥健康そうなさま.
【梢速】shāosù〔名〕⑯先端速度.
【梢条】shāotiáo〔名〕木の分かれ枝.
【梢头】shāotóu〔名〕①こずえ.〔～材〕㊙梢端材.②はしっこ.〈市～〉市のはずれ.
【梢云】shāoyún〔名〕⑥吉凶を知らせる雲.
【梢子】shāozi〔名〕①こずえの先.②(細長いものの)はし.末端.〈鞭～〉むちの先.③船頭.④短いはかま.⑤かたわら.そば.
【梢子棍】shāozigùn〔名〕武器の一種で、棒の先に鎖で短い棒をつないだもの.
【梢子马】shāozimǎ〔名〕引き綱を引くウマ；中国の馬車は轅のところに1頭、他に1頭あるいは2、3頭が引き綱を引くように組み合わせている.
【梢子鸭】shāoziyā〔名〕アヒルの一種；浙江省肖山·紹興一帯に産し多産卵.＝'蛋鸭'

[稍㊀] shāo ①〔副〕少し.やや.少しばかり.いくぶん.わずか.㊟；口頭語では被修飾語のあとに、程度または動作の量を表す補語を伴う.動詞が重ね式になって、短時量を表していることもある.■'稍'の修飾を受ける動詞の重ね型を除いて一音節語である.〈～有不同〉少し違いがある.〈衣服～长一点〉服が少し長い.〈请～等一会,会马上就结束了！〉しばらくお待ちください、会議はもうすぐ終わりますから.〈再～等等吧！〉もうしばらくお待ちください.〈到了这时,我性格也似乎～变了些〉この時の私は性格も少し変わったようである.②〔副〕⑥すこぶる.はなはだ.〈姐姐～亲文笔〉姉はたいへん文筆に親しんだ；（《董西廂·6》）.③〔名〕⑥ばくちの元手.賭博のかけ金.〈取～来决赌如何？〉かけ金を取って来て勝負を決めたらどうですか；（《古今·21》）.④〔動〕⑥隠す.盗み取る.〈这钱,一日只～得四十五钱〉このお金は、一日で45'钱'かすめ取ったものです；（《警世·37》）.⑤〔動〕言付ける.ついでに持っていく.＝'捎'〈～与孩子吃〉子どもに食べさせるため、ついでに持って行きたい；（《金瓶梅·7》）.〈我写一封信～将去〉私は一通の手紙を書き、言付ける；（《元曲·救風塵·2》）.⑥⑥(家畜や車などの上に)積み込む.載せる.＝'捎'〈三五个包箱包,～在车儿上〉三つ四つの箱包みを車の上に載せた；（《水滸·43》）.⑦⑥(船を)こぐ.〈～到军前寒山寺上岸,来至寨中〉(船を)軍前にこぎ出し、寒山寺に上陸し、とりでにやって来た；（《水滸·113》）.∥㊁ shào
【稍棒】shāobàng ⑥＝'哨棒'〈横拖着防身～,浪浪沧沧,大扠步走上冈来〉護身用の棒をかたえに引きずりながら、ふらりふらりと(酒に酔って)大またで峠を上って来た；'浪浪沧沧'は'踉踉跄跄'の仮借字；（《金瓶梅·1》）.
【稍瘥】shāochài〔動〕⑥(病気が)だんだんよくなる.〈尸寻气通,移日～〉死体は気が通じ、日を経て病気はだんだんよくなった；（《冥祥記》）.
【稍长胆壮】shāo cháng dǎn zhuàng ⑥＝'稍粗胆壮'
【稍粗胆壮】shāo cū dǎn zhuàng〔成〕賭博でかけ金が多ければ度胸が出る；（《古今·21》）.
【稍带】shāodài〔動〕⑥(手紙などを)言付ける,言付かる.届ける.ついでに持つ.＝'捎带'〈～一纸平安信〉無事でいるという一通の手紙を届ける；（《元曲·鴛鴦被·楔子》）.
【稍袋】shāodài〔名〕⑥ウマの背につける長形の袋；中間に口があり、旅行などに用い、多く食糧を入れる.＝'捎袋','背带'
【稍房】shāofáng〔名〕①あまり重要でない小さな部屋；奥部屋から離れた所にある.②⑥穀物を置く小屋.〈咱这里说话也不是自在处,咱去～里说话去来〉ここは自由に話せる所ではないので、穀物小屋へ行って話しましょう；（《元曲·争報恩·楔子》）.
【稍公】shāogōng ⑥＝'梢公'
【稍瓜打驴】shāoguā dǎ lú〔歇〕⑥シロウリでロバを殴る.⑥('不免去了半截'〔きっと半分に折れる〕と続き)がっかりする.興ざめである.〈众人看了这个光景,～〉人々はこうした光景を見ると、ひどくがっかりした；（《姻緣·1》）.
【稍候】shāohòu〔動〕しばらく待つ.〈请在这儿～一下〉ここでしばらくお待ちください.〈孙局长让吴枫先到休息室～,他去找杨书记商议〉孫局長は呉楓をまず休息室でしばらく待たせ、楊書記を訪ねて相談しに行った.
【稍尽棉力】shāojìn miánlì〔連〕微力を尽くす.
【稍尽微忱】shāojìn wēichén〔連〕少しばかり真心を尽くす.気持ちだけでも尽くす.〈谨备瓣香,至灵前拜奠,～〉謹んで'瓣香'〔一つまみの香〕を整え、ご霊前にお参りさせていただき、気持ちだけでも尽くさせていただきたく思います；（《紅樓夢·114》）.
【稍秣】shāomò〔名〕まぐさ.
【稍谋禄养】shāomóu lù yǎng〔連〕役人となって得た俸給で、父母を孝養しようと思う.〈门生的意思,亦就打算引见到省,～〉小生の考えとしても、召見の儀にあずかり役所に勤めましたら、その俸禄でもって父母を孝養したいと思っております；（《官場·56》）.
【稍婆】shāopó ⑥＝'梢婆'
【稍憩】shāoqì〔動〕⑥しばらく休む.
【稍强】shāoqiáng〔名〕㊮メゾ·フォルテ.
【稍顷】shāoqǐng〔名〕⑥しばしの時間.しばらくの間.〈～,他一边沉思着,一边缓缓地说〉しばらくして、彼は沈思しながら、ゆっくりと話した.〈～,司令员低沉的激动的声音又响了起来〉しばらくして司令員の低くおさえた興奮した声がまた響きはじめた.
【稍人】shāorén〔名〕①古代の官名；溝や道の修理をつかさどる.②⑥船頭.船子.
【稍弱】shāoruò〔名〕㊮メゾ·ピアノ.
【稍稍】shāoshāo〔副〕①＝'稍微'〈他最近～胖了一点〉彼は近ごろ少しばかり太った.〈脸色～有点变了〉顔色が少し変わった.〈她的粉脸上的愁云～开展一点〉彼女の化粧した顔に見える暗いかげが少し広がった.②⑥だんだんと.しだいに.ゆっくりと.＝'渐渐','慢慢'〈宾客意少舒,～正坐〉客たちは気持ちが少しゆったりとし、ゆっくり正座した；（《聊齋志異》）.〈只在寺中拘监,帝容貌～复常〉ただ寺に拘禁されただけでありますので、帝の容貌もしだいにもとにもどってまいります；（《宣和》）.
【稍胜一筹】shāo shèng yī chóu ＝'略胜一筹'〈这两种学习方法比较起来,前者～〉この二つの学習方法は比較すると前者が少しまさっている.
【稍食】shāoshí〔名〕古く、月ごとに支払った役人の俸給.
【稍事】shāoshì ⑥〔副〕しばし(…する)；後に二音節語がくる.〈～休息〉しばらく休息する.〔名〕ささいなこと.
【稍是】shāoshì〔副〕⑥たいへん.はなはだ.＝'很(是)'〈风流～有声价〉遊びの道にかけてはたいへんな評判である；（《董西廂·1》）.
【稍书】shāo shū〔連〕⑥手紙を言付ける.〈你定有夫人在家,～来也〉あなたは家に奥さんがおり、手紙を言付けてきたにちがいない；（《元曲·望江亭·2》）.
【稍似】shāosì〔動〕⑥さながら…のよう.＝'好像'〈生居村野,～不通礼义〉片田舎に生まれ育ち、さながら礼儀を心得ないかのよう.〔副〕⑥やや.少しばかり.〈谁知近来～成人,却学弃背恩德〉なんと近ごろ少々大きくなったと思ったら、恩を仇で返すことを覚えた；（《變文·父母》）.
【稍驮】shāotuó〔動〕⑥＝'捎驮 shāotuó'
【稍挽稍】shāo wǎn shāo〔熟〕⑥賭博で自分の金をかけて、他人の金銭を勝ち取ること.
【稍微】shāowēi〔副〕やや.少し.少しばかり.＝'稍'〈～往右挪一挪〉心持ち右によせる.〈～明白点儿的人就上不了这个当〉少しものの分かった人なら、こんなペテンにかかりっこない.〈这件衣服我穿着～小点儿〉この服は、ぼくには少し窮屈だ.〈我跟你的看法,～有一点儿不同〉ぼくは、きみの見方とは、いささか異なる.〈请～等一下儿,他马上来〉しばらくお待ちください、彼はすぐ参ります.〈星期日,小坡早晨起来～晚一点〉日曜日,小坡は起きるのが少し遅かった.〈他的年纪～轻一点,脸也要瘦些,但是一双眼睛非常地明亮〉彼の年は少し下のようで、顔もやや痩せているが、目はとても輝いている.〈为人～有点子憨劲,可不至于出傻相〉人となりはやや子どもっぽい所があるが、まぬけ面をしているというほどではない.■多く'(一)点儿''(一)些'のような控え目を表す助数詞を伴い、あるいは'一下'とか'一'をもった動詞の重ね型を修飾する.
【稍为】shāowéi ⑥＝'稍微'■また、呉方言.〈～停了一会儿〉しばらく立ち止まった.
【稍物】shāowù〔名〕⑥金銭·財物を指す；賭博場での隠語.
【稍息】shāoxī〔動〕休め；号令.〈两只脚采取～的姿势〉二つの足は(号令の)休めの姿勢をとっている.〔名〕㊙「休め」の姿勢.
【稍饩】shāoxì ⑥＝'稍食'
【稍细】shāoxì〔副〕㊄いささか.少しばかり.やや；㊞.
【稍歇】shāoxiē〔動〕⑥しばらく休む.ちょっと休む.一休みする.
【稍许】shāoxǔ ⑥＝'稍微'
【稍逊】shāoxùn〔形〕⑥やや劣る.〈～风骚〉文才がやや劣る.〈～一筹〉一段劣る.
【稍有】shāo yǒu〔連〕少しある.〈～不慎〉いささかなりとも手違いがある.〈～良心〉いささかなりとも良心がある.〈～误会〉いささか誤解がある
【稍子】shāozi ⑥〔名〕＝'梢子'〔副〕しばらくして.
【稍纵即逝】shāo zòng jí shì〔成〕(時間や機会は)ちょっとうっかりすると過ぎ去ってしまう.少し油断するとすぐなくなる；（蘇軾《文與可畫篔簹谷偃竹記》）.〈时间～,必须争分夺秒〉時間はすぐ過ぎ去るものだ、分秒を争わなければならない.

[蛸㊁] shāo ☞'蟏蛸'(☞'蟏')∥㊀ xiāo

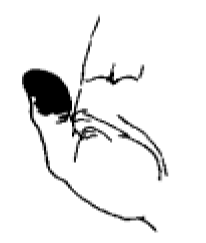
[筲](籍) shāo ①タケの器の一種.〈～箕〉ざる.あげざる.コメとぎざる.②〔名〕おけ.木製の水おけ.〈水

～>水おけ. <一～水>おけ一杯の水. <点完那两～水, 又担起～往井台上跑>2おけの水をまき終わると、それを担って井戸端へ走った.

〔筲袋〕 shāodài = '筲带'／㊐ '捎袋'

〔筲箕〕 shāojī 〔名〕① ☞ 字解 ①. ② ㋕ ざるの形をした指紋；四川.

〔筲孔〕 shāokǒng 〔名〕㊝ ピンホール.



筲箕

[艄] shāo ① 船尾. とも. <船～>同上. ② かじ. <掌～>かじをとる. <～公>船頭. 船子. 水夫.

〔艄公〕 shāogōng 〔名〕㊐ ☞ 字解 ②. <孙富命～移船, …>孫富は船頭に船を移すことを命じ、…；(《警世·32》). <扮作～艄婆>船頭とその女房の身なりをする；(《水浒·75》). 〔～多, 撑翻船〕〔～多了, 打烂船〕〔諺〕船頭多くして船 岩に乗る；大勢の意見が一致しないために、事がうまく行かないことを例える.

〔艄人〕 shāorén = '艄公'

〔艄子〕 shāozi = '艄公' <两人～皆是不善之徒>二人の船頭はどちらも悪人だ；(《金瓶梅·47》).

[鞘㊀] shāo ①鞭の先に付ける皮のひも. <鞭～>同上. ②〔乌鞘岭〕(Wūshāolǐng)地名；甘粛省. ∥㊁ qiào

〔鞘苞花〕 shāobāohuā 〔名〕㊡ ショウホウカ；ツユクサ科.

〔鞘柄木〕 shāobǐngmù 〔名〕㊡ サヤエボク；双子葉植物、サヤエボク科.

〔鞘花〕 shāohuā 〔名〕㊡ サヤバナ；ヤドリギ科.

〔鞘蕊〕 shāoruǐ 〔名〕㊡ ナヤバナ；シソ科.

〔鞘叶〕 shāoyè 〔名〕㊡ 鞘葉.

[籍] shāo 船尾. とも. また船のかじ. = '艄'

[髾] shāo ① 髪の毛の先. ② 昔、女性の上着の装飾. ③ '旌旗'に取り付けられている羽根.

[勺] sháo ①(～子·儿)*〔名〕しゃくし. ちりれんげ；北方ではいためもの用の片手なべをさすこともある. <马～>飯を盛る大きなしゃもじ. <铁～>鉄びしゃく. ② 勺；昔の容量の単位で、1 '升'の100分の1. ③〔動〕㋕ 手の平で殴る. びんたをくれる. 横っ面をはる；北京. <再说就～他>もっと言ったら彼の横っ面をはる. <～他两三个耳刮子>彼に2、3発びんたを見舞った. ④〔動〕㋕ '勺刀'(☞ 勺刀)に同じ；北京. ▣ '韶'とも書く. ⑤〔名〕姓. ▣ '酌'〔くむ〕の意の場合は zhuó.

〔勺柄〕 sháobǐng 〔名〕しゃくしの柄.

〔勺刀〕 sháodao = '勺叨'〔動〕㋕ 口にしまりがない. 話が多くて分別がない. 悪のりしてしゃべる. 滔々とまくしたてて、ろくでもない話をする；北京. ㊣ <别那么～, 想什么说什么！>そんなにけじめなくしゃべるな、考えたことはなんでもしゃべって. <她一～起来就没个完>彼女はまくしたてると際限がない. <你看她勺勺刀刀, 跟外人说这些, 干嘛！>彼女がろくでもない話をしているよ、外の人にこんな事を話して何になるんだ. ▣ '勺道' '韶道'とも書く.

〔勺斗〕 sháodǒu 〔名〕㊝ バケット.

〔勺乎〕 sháohu 〔動〕手の平で人を殴る. ぶつ. たたく；俗語.

〔勺鸡〕 sháojī 〔名〕㊋ インドミノキジ.

〔勺口(儿)〕 sháokou(r) 〔名〕㋕ 料理の腕前；火かげんや調味料の用い方. 味かげん. 味つけのよしあし；北京. <这位大师傅的～不赖>この名コックの味は大したものだ. <尝尝您的～>あなたの味かげんをみてみましょう. <尝尝厨子的～怎么样？>コックの腕前がどうか食べてみよう.

〔勺拉光唧(的)〕 sháolaguāngjī(de) 〔形〕まともでないさま. まじめさを欠いているさま. <你这～的劲儿, 叫我实在不放心>あんたのこのいいかげんなさまでは、私はほんとうに安心していられない.

〔勺皿〕 sháomǐn 〔名〕㊝ カセロール.

〔勺球〕 sháoqiú 〔名〕㊍ ゴルフ. = '高尔夫球' <～打>同上をする.

〔勺勺颠颠〕 sháoshaodiāndiān 〔形〕軽はずみである. しりが軽い；俗語；× '勺颠'.

〔勺状软骨〕 sháozhuàng ruǎngǔ 〔連〕㊓ 甲状軟骨.

〔勺子〕 sháozi 〔名〕☞ 字解 ①. <她用一个发亮的铜～在水缸里舀了一勺水, 倒在一个花瓷盆里去洗手, 手上全是些泥土末>彼女はぴかぴかした銅のしゃくしで水がめの水をすくって、模様のついた陶器にあけて手を洗った、手はすっかり泥んこになっていた. 〔～把儿〕(bàr) ㋕ ひそかに炊事員の手から定数量外の調理食品を手に入れること. 厨房の裏口で不正にただ食いすること；北京. 〔～碰锅沿〕〔熟〕もめごと、ちょっとした出来事が起こることのたとえ. 例 <一年了, 喜也罢, 恼也罢, 谁家的勺子不碰锅沿呢？>一年たつと喜びにしろ、怒りにしろ、どの家でもなにか事はあるさ.

〔勺钻〕 sháozuān 〔名〕半円錐.

〔勺嘴鹬〕 sháozuǐyù 〔名〕㊋ ヘラシギ.

[杓㊀](*勺) sháo ① = '勺① ③' <～他一顿>彼を手の平で殴る. <～针>(·zhēn) ㊝ しゃくし針. ② 酒器. ③〔杓兰〕(sháolán) ㊡ アツモリソウ；ラン科. ∥㊁ biāo

〔杓口(儿)〕 sháokou(r) 〔名〕= '勺口(儿)' <那～要属京都第一>そこの料理人の料理の味は都でも一、二を争うほどです；(《兒女·32》).

〔杓倈〕 sháolái 〔名〕㊐ 愚か者. ばか者.

[芍] sháo 〔芍药〕(sháoyao) 〔名〕㊡ 1) シャクヤク. = '将离', '婪尾春', '没骨花', '余容' 2) シャクヤクの花.

[苕㊀] sháo ㊡ ㋕ サツマイモ. <红～>同上. = '甘薯' ∥㊁ tiáo

〔苕菜〕 sháocài 〔名〕㋕ ① ㊡ ウマゴヤシ. = '苕子'；四川. ② 同上の葉先；食用になる；四川. 〔～背兜〕〔熟〕誤り. 短所. 欠点. 例 <这回总算抓住～了>今回はどうやら急所をつかんだといえる.

〔苕粉〕 sháofěn 〔名〕㋕ ① サツマイモから取り出したデンプン；四川. ② 同上で作った食品；四川.

〔苕干酒〕 sháogānjiǔ 〔名〕㋕ サツマイモを主な原料として造った'白酒'.

〔苕果儿〕 sháoguǒr 〔名〕㋕ ① サツマイモで作った食品；四川. ② 田舎っぺ. 泥くさい人のたとえ；四川.

〔苕气〕 sháoqì 〔名〕㋕ 田舎くささ. 俗気；四川. <～逼人>やぼくささがたまらない.

〔苕头苕脑〕 sháo tóu sháo nǎo 〔成〕㋕ 田舎くさい；四川. <你又不是乡巴佬, 咋个～的？>おまえは田舎者でもないのに、どうしてあかぬけしていないんだ.

〔苕相〕 sháoxiàng 〔形〕㋕ やぼくさい. 田舎っぺ. = '土气', '俗气'；四川. <给你做摩登衣服, 摩登鞋子, 一点不带～！>モダンな服と靴を作ってあげよう、少しもやぼったくないやつを.

〔苕子〕 sháozi 〔名〕㋕ ㊡ ウマゴヤシ；四川. <～喂猪才催肥呢！>ウマゴヤシでブタを飼ってこそ太らせられるんだ.

[韶] sháo ① 古代の楽曲名. ② 麗しい. <～光>美しい春の光. ㊥ すばらしい青年時代. <～华>同上. ③〔名〕姓.

〔韶艾〕 sháo'ài 〔形〕㊤ 年若く美しい.

〔韶齿〕 sháochǐ 〔名〕㊤ 青年男女.

〔韶刀〕 sháodāo = '勺刀'；'韶叨' '韶道'とも書く. <贾芸听他～的不堪, …>賈芸は彼がくどくどしゃべるのに耐えられなくなり、…；(《紅樓夢·24》). 〔形〕ばかである. ぼんやりである.

〔韶光〕 sháoguāng 〔名〕㊤ ☞ 字解 ②. <淑景明媚, 非诗酒莫称～>うららかな美しい景色だ、詩と酒でなければこの美しい春光は表せない；(《警世·29》). <不成雨暮与云朝, 又是～过了>互いの愛がかなわぬまま、またしても麗しの春が過ぎて行く；(《古今·12》). ㊥ すばらしい青年時代. <她回想着自己逝去的～>彼女は自分の過ぎ去った麗しき青春時代を思い返している. <～短浅, 赵聪因为娇养, 直挨到十四岁上, …>青春時代は短い、趙聡は甘やかして育てられたため、14歳になって、…；(《初拍·13》). 〔～易逝〕〔諺〕すばらしい時はたつのが速いことをいう.

〔韶华〕 sháohuá 〔名〕① ㊤ ☞ 字解 ② ㊥. <十九年的～, 五年来多变的学院生活, 我究竟得到了什么呢？>19年のすばらしい青年時代、5年来変化の多い学院生活で、私はいったい何を得たんだ. <～迅速, 不觉的换了一个年头>すばらしい青春時代は時がたつのが速いもので、瞬く間に新しい年になった；(《初拍·16》). ② ㊐ 春のうららかな光. 美しい春の景色. <名花绰约东风里, 占断～都在此>名花は東風に吹かれてたおやかであり、春の光を一身に浴びる；(《醒世·4》). <欲将心事占～, 无奈红颜随逝水>美しい春の景色は水に流れて行くように去ってしまう；(《警世·10》).

〔韶景〕 sháojǐng 〔名〕㊤ 美しい景色；多く春の景色について.

〔韶丽〕 sháolì 〔形〕㊤ 美しい. <前后侍女无数, 尽皆～非常>前後には侍女が大勢、いずれもなかなかの美しさです；(《二拍·37》).

〔韶韶摆摆〕 sháoshaobǎibǎi 〔形〕㊐ くどくど言うさま. ぶつくさ言うさま.

〔韶武〕 sháowǔ = '韶舞' 〔名〕㊐ '本司三院'〔妓院〕で音楽を奏する人；ばかにした言い方. もとは古代の楽曲名. <你这狗材, 到明日只好做个～！>おまえみたいなろくでなしは、いずれ女郎座の楽師になるより仕方ない；(《金瓶梅·60》).

〔韶羞〕 sháoxiū 〔形〕㊤ 美貌で恥じらいがある. <见雅态之～兮, 蒙长霭以为䘳>みやびやかな姿は美しく恥じらい、たなびくもやをとばりとする；(《湘中》).

〔韶秀〕 sháoxiù 〔形〕㊤ みめ麗しい. 美しくまた清らかである. <笔迹～>筆跡が美しく清らかである. <妾见郎君～, 不能自持, 致於自荐枕席>私はみめ麗しいあなたを見て、自分を抑えきれず、この儀に及びました；(《二拍·29》).

〔韶颜稚齿〕 sháo yán zhì chǐ 〔成〕㊤ 美貌で年若いことをいう. <～, 饮恨而终>私はこのうら若い身空で恨みをのんで死んでいくのです；(《小玉》).

〔韶艳〕 sháoyàn 〔形〕㊤ 麗しい.

〔韶音〕 sháoyīn 〔名〕㊤ 聞いて心地よい声·音. 妙なる調べ. <须臾弹彻～, 抱胡琴侍之>間もなく妙なる調べを弾き終えると、胡琴を抱いてそばにはべった；(《警世·10》).

〔韶子〕 sháozi 〔名〕㊡ ドリアン.

[少㊀] shǎo ①〔形〕少ない. ↔ '多' 1) 数量が少ない. <去的人很～>行く人が少ない. <～吃一口>一口だけ少なく食べる. <街上走的乡下人已经很～了>通りを行く村人の数は少なくなった. ▣ 直接'少人'〔少ない人〕のように修飾することも'少的人'のようにすることもできない. '很少人'のようにする. この場合'很'は

程度を強める「たいへん」という働きはない．‘很少的人’とすればたいへん少ない人、わずかな人となる．〈烦恼～〉悩みが少ない；（«清平・張子房»）． 2)欠けている．〈全体同学都来了，一个没～〉級友は全部来た、一人も欠けていない． 3)足りない．〈～一半〉半分足りない．〈帐算错了，～一块钱〉計算間違いで 1 ‘元’足りない． 4)珍しい．〈～有〉珍しい．まれである．〈很～有人知道〉知っている人はまれだ． ② しばらくの間．〈～等〉しばらく待つ．〈～待〉同上． ③ 〔動〕(多く‘～了’として)なくなる．なくす，紛失する．〈屋里～了东西〉部屋で物がなくなった．〈我～的那只鹅〉ぼくがなくしたあのガチョウ． ④ 〔動〕少なくする．省く．〈～点ㄦ事吧！〉めんどうなことはよしたら． ⑤ 〔動〕値段をまける．値をひく．〈价钱再不能～了〉値段はこれ以上まけられない． ⑥〔動〕借りている．人に負債がある．借金する．〈～他一百块钱〉彼に百‘元’借りている．〈岂是要～这数文钱的？〉この 2，3 ‘文’の金を借金する人だろうか；（«初拍・4»）．〈他～俺婆婆银子〉彼は私のおばあさんに金を借りている；（«元曲・竇娥冤・1»）． ⑦ 〔副〕(命令で)控えよ．…するな．〈～说废话！〉役にもたたぬ話はやめろ．〈～管闲事！〉余計なお世話だ． ⑧〔副〕…されたいのか；まだあきたらず何かしたい、されたいのかという警告を表す．〈大胆奴才，～打〉大それたやつ、殴られたいのか；（«警世・24»）． ⑨ 〔副〕(白) 否定詞に用いる．〈恨爹娘～生两翼〉両親から羽を 2 枚つけて生んでもらわなかったのを残念に思う；もっと早く、雲を霞と逃げ去りたいさま；（«警世・28»）．// ㊁ shào

〔少安毋躁〕 shǎo ān wú zào ＝‘少安勿躁’〔成〕心を落ち着け、焦らずにしばし待ってください．ちょっと辛抱していらだつな．しばらく心を落ち着けて、騒ぐな；（韓愈«答呂毉山人書»）．〈我们把电影机的障碍排除以后，马上继续放映，请大家～〉映写機の故障が直りましたらすぐ映写します、しばらくお待ちください．〈总望大人传谕众绅民，叫他们～〉どうぞ皆様から民衆に諭して、少し我慢していらだたないようにとお伝えくださいますように；（«官場・57»）．

〔少半ㄦ〕 shǎobànr 〔名〕① 半分より少ない量．半分に満たない量． ② (書) 少し不足する．少し劣る．〈米三斤～〉コメが 3 ‘斤’に少し足りない．

〔少饱〕 shǎobǎo 〔形〕(方) 非常に多い；四川．〈～哇，你吃得完？〉非常に多いよ、食べ切れるかな．

〔少报〕 shǎobào 〔名〕控えめな言葉．控えめに言うこと．

〔少不〕 shǎobù 〔副〕(白) どうあってもやはり．〈～也要娶媳妇〉どうあってもやはり嫁を取らねばならない；（«醒世・8»）．

〔少不得〕 shǎobudé ＝‘少不了’〈救了她性命，她～要谢我〉彼女の命を救ったら、彼女は私にお礼をするにきまっている．〈～站住说道，…〉やむなく立ち止まって言いました、…；（«紅樓夢・28»）．〈如今～打他一顿，拷问他真情出来〉そろそろここらへんで痛い目に遭わせて、本当の事を聞き出さねばならない；（«醒世・16»）．〈做亲的茶饭～贫僧的〉結婚式のごちそうには拙僧ぬきではいけない；（«王西廂・4・3»）．〈～修了一封家书，差人接取家眷入京〉例によって家への手紙をしたため、人を遣わして家族を都へ迎えた；（«京本・15»）． ■ 旧白話では‘不得’を目的語の後ろに置く例もある．〈时刻少他不得〉少しの間でも彼女がいなくてはいけない；（«古今・1»）．

〔少不掉〕 shǎobudiào ＝‘少不了’〈你更～一个内助〉おまえはなおのこと内助がいなければだめだ．

〔少不了〕 shǎobuliǎo 〔動〕少なくなりっこない．欠けるようなことはない． (転) …なしにはすまない．(…し)ないわけにはいかない．〈办这个事ㄦ一定～你〉このことをやるには絶対きみが必要だ．〈天气特别冷，～多烧几斤煤〉気候が特に寒いから、いくらか余計に石炭をたかないわけにはいかない．〈两个人～抬个杠〉二人が角をつきあわせるのにきまっている．〈受伤的只要有一口气，～当地动员往医院送去〉負傷者がちょっとでも息があれば、その場から病院へ送るよう手配しないわけにいかない．〈他每天～冷言冷语敲打我〉彼は毎日きまって冷たい言葉で私の心をつついた．〈山西人爱吃酸的，做菜～醋〉山西人は酸っぱいものが好きで、料理を作るのに酢は欠かせない． ■ 反対は‘少得了’だが、多く反語・疑問に用いる．

〔少差〕 shǎochāi 〔形〕(書) 少しよい；‘差’は‘瘥’．〈尔后自当～〉今後は少しよいはずである；（«搜神後記»）．

〔少吃多餐〕 shǎo chī duō cān 〔諺〕(‘病好自安’と続き)病人は食欲もなく、消化吸収能力も悪いので、少しずつ食べると病気はよくなり、心も落ち着く．

〔少吃多滋味〕 shǎo chī duō zīwèi 〔諺〕控えめに食べると味わいが深い．

〔少吃俭用〕 shǎo chī jiǎn yòng 〔成〕倹約に努め、質素に生活する．＝‘省吃俭用’

〔少吃没喝〕 shǎo chī méi hē 〔成〕食物に事欠くこと．食うや食わずである．

〔少吃无穿〕 shǎo chī wú chuān 〔成〕食べるものに事欠き着る物がない；暮らしに困ること；（«十二樓・三與樓»）．

〔少吃无着〕 shǎo chī wú zhuó 〔成〕衣食に事欠く．食べるものにも着るものにも不自由する；‘着’は‘穿’．

〔少吃咸鱼〕 shǎo chī xiányú 〔諺〕(‘少口干’と続き)塩漬けの魚を控えめに食べると、のどが渇くのが少なくてすむ． (転) トラブルはそれを引き起こした原因がある．

〔少吃一口〕 shǎo chī yī kǒu 〔諺〕(‘香甜一宿’と続き)一口少なく食べれば一晩ぐっすり眠れる．晩御飯を一口ひかえるのが長寿のもと；«昌黎県志・風土志・歌謡方言»に‘晚饭少吃一口，活到九十九’とある．

〔少待〕 shǎodài (書)＝‘少等’

〔少裆无系〕 shǎo dāng wú xì 〔成〕衣服がぼろぼろである．〈怎么的弄的少油没盐，少柴无米，～，…？〉どうして油塩にも事欠き、コメやまきにも事欠き、衣服もぼろぼろ…ということになってしまったんだ；（«聊齋俚曲集・窮漢詞»）．

〔少等〕 shǎoděng 〔動〕しばらく待つ；ちょっと待ってくださいというときも用いる．〔名〕(白)＝‘少时’

〔少定〕 shǎodìng 〔動〕(痛みなどが)少し静まる，減る，落ち着く．

〔少而精〕 shǎo ér jīng 〔連〕数量は少ないが質は高い；（清・畢沅«續資治通鑑・宋紀・英宗治平 2 年»）．〈选作教材的文章要～〉教材に選ぶ文章は、少なくて質のよいものでなくてはならぬ．

〔少二〕 shǎo'èr 〔形〕(白) 二つとない．無双である．〔天下无双，人间～〕天に二つとなく、この世にも二つとない．〈人间～的了〉世間には二つとないんだ；（«十二樓・合影樓»）．

〔少根弦〕 shǎo gēn xián 〔熟〕しゃんとしていない．うかつである．手抜かる．

〔少候〕 shǎohòu 〔動〕(書) ①＝‘少等’ ② ごぶさたする．

〔少花水芹〕 shǎohuā shuǐqín 〔連〕(植) テンジクゼリ．

〔少会〕 shǎohuì 〔動〕(白) あまり見かけない．久しぶりである．ごぶさたしている．会うことが少ない；多くお目にかかりませんでした．ごぶさたしましたというあいさつに用いる．＝‘少见’〈武大爷一向～，今日为何黄夜到此呢？〉武大爺、ずいぶんお見限りですのに、今日どうして夜分にこちらにいらっしゃったのですか；（«三俠・118»）．

〔少魂没识〕 shǎo hún méi shí 〔成〕① そわそわして気持ちが落ち着かないこと． ② 失意落胆する．〈新节间也甚是～的〉年の初めもひどく元気のないようすだ；（«姻緣・3»）．

〔少魂失魄〕 shǎo hún shī pò 〔成〕びっくりして度を失うさま．驚いてあたふたするさま．〈…，～，不知怎样才好〉…、驚きあたふたして、どうしたらいいものか分からない；（«紅樓夢・28»）．

〔少家失教〕 shǎo jiā shī jiào 〔成〕家庭教育が欠けている．

〔少价〕 shǎojià 〔動〕値段をまける．値引きする．

〔少见〕 shǎojiàn 〔形〕① あまり見ない．珍しい．まれである．〈规模之大，持续时间之长都是近来～的〉規模の大きさ、持続時間の長さ、ともに近来まれに見るものである．〈眼中～的东西〉珍しくてなかなかお目にかかれない品物；（«醒世・13»）．〈正是多逢树木，～人烟去处〉まさに樹木が多く、人の住んでいる所はまれである；（«西遊・27»）． ② 見聞が狭い．〔～多怪〕〔成〕見聞が狭くてやたらに珍しがる．↔‘见怪不怪’；（漢・牟融«牟子»）．(例)〈这不过为夜间防贼之用，而偶见者～〉これはただ夜間、賊を防ぐためのものであるのに、たまたま見た人は不思議に思う．〔応〕久しぶりです．ごぶさたしました；多く‘～，～’と続ける．〈原来是大哥，～，～哪！〉大兄でしたか、これはこれは久しぶりですね．

〔少间〕 shǎojiàn 〔名〕① (書) しばらくの間．〈～就送盘缠来与你〉しばらくすれば生活費をお返しにあがります；（«古今・3»）．〈～等他街上回了买〉しばらくすると、彼が街から帰って来るので、その時に買いなさい；（«水滸・24»）． ② 少しの間隙. 〔形〕病気が少しよい．

〔少交〕 shǎojiāo 〔名〕(貿) 減量引き渡し．↔‘多交’

〔少精无神〕 shǎo jīng wú shén 〔成〕元気がない．意気があがらない．しょげている．

〔少可〕 shǎokě 〔形〕(白) ① 大してよくない．(病などが)はかばかしくない．〈医疗～〉治療のかいもあまりない；（«清平・合同»）． ② 少ない；‘可’は助辞．宋・元時代に‘可’を助辞に用いて一語を作っている語がいくつかある．‘轻可’‘猛可’‘闲可’‘省可’など．〈～一万声长吁短叹，五千遍捣枕捶床〉少なくともしきりにつくため息の声 1 万、まくらを打ちベッドをたたく音 5 千回；（«王西廂・1・2»）．

〔少刻〕 shǎokè (書)＝‘少时’；多く 副・補．〈～便来〉しばらくしたらすぐ来る．〈～就到〉まもなく到着いたします；（«三俠・47»）．〈～，这院子里定有一场大闹〉しばらくしたら、きっとこの庭で大騒ぎがある；（«兒女・6»）．〈～丈夫进房来，必定手之舞之的〉まもなく夫が部屋に入って来ると、きっと喜びのあまり、じっとしてはいない；（«清平・快嘴»）．

〔少扣多分〕 shǎokòu duōfēn 〔連〕(積立金は)より少なく控除し、(個人消費には)より多く分ける；人民公社・企業などで．

〔少宽〕 shǎokuān 〔動〕(白) 少しばかり安心する．〈心中～〉心中少し安心する；（«清平・陳巡檢»）．

〔少匡不逮〕 shǎo kuāng bù dài 〔成〕不充分な点を援助する；‘匡’はただす．‘逮’は及ぶ．〈幸不以幽僻为辞，～〉ここが片田舎だからといってお断りにならず、どうかこの身の至らぬところをお助けください；（«聶膜»）．

〔少来〕 shǎolái 〔動〕①少しにする. 控えてする. <汤里可以放点ㄦ盐, 可是要～>スープに塩を入れてもいいが, しかし少しにしなさい. <你跟我～这一套!>わたしの前でそんなやり方は控えなさい. ② めったに来ない.
〔少劳少得〕 shǎo láo shǎo dé 〔成〕少なく働いた者は少なく受け取る.
〔少乐多忧〕 shǎo lè duō yōu 〔成〕苦労ばかりで楽することが少ない; (《醒世・9》).
〔少礼〕 shǎolǐ 〔応〕①失礼しました. ②どうぞ堅苦しいことは抜きにしてください. <先生～>先生, 堅苦しいあいさつはやめてください; (《水浒・15》). ③ (白)(見舞客などに対して, 寝ている病人が)失礼します, ごめんなさい.
〔少立莱〕 shǎolìlái 〔名〕(植)フタナミソウ.
〔少量〕 shǎoliàng 〔名〕少量. 〔～送进〕(機)軽装入.
〔少领清诲〕 shǎo lǐng qīng huì 〔成〕(今までに教えていただいていないので)ご教示を賜りたい, いろいろとご高説を承りたい; (《警世・32》).
〔少、慢、差、费〕 shǎo、màn、chà、fèi 〔連〕少ない・遅い・劣る・むだ遣いをする; '多、快、好、省' (☞'多快')の反対の言葉.
〔少年〕 shǎonián 〔名〕(書)わずかな年数; わずかな年月がたって. 何年もたたぬうちに. ☞'少年 shàonián'
〔少尿〕 shǎoniào 〔名〕(医)乏尿ぼうにょう.
〔少陪〕 shǎopéi 〔応〕(中座するとき)失礼します. <我有点ㄦ事, ～你了>私は少し用事がありますので, 失礼します. <梅厂长, 你们谈吧, ～了>梅工場長, ごゆっくり, (私は先に)失礼します.
〔少匹肋巴〕 shǎo pǐ lèibā 〔熟〕(方)資格不足である. 人より一段劣る; 多く反語に用いる; 四川. <未必教员少两匹肋巴>教員が人より一段劣るとは限らない.
〔少七没八〕 shǎo qī méi bā 〔成〕壊れていて完全でない; (《姻縁・30》).
〔少憩〕 shǎoqì 〔名〕(書)しばらくの休憩.
〔少气没力〕 shǎo qì méi lì ＝'少气无力' 〔成〕力がないこと. 気力がないこと. 志気に欠ける.
〔少气无力〕 shǎo qì wú lì ＝'少气没力'; (《西遊・18》). <她已经一个星期水米不进, 说话～>彼女はもう一週間もなにも食べていないので, 声にも元気がない.
〔少欠〕 shǎoqiàn 〔動〕(白)①(金などを遣って)無くなる. <～时再来取!>無くなったらまた取りにおいでなさい; (《警世・28》). ②借りている. <俺家里又不是没有饭吃, 没有衣穿, 又不是～钱债, 被人催逼不过>私の家は食べる飯や着る着物がないでもなし, また金を借りているわけでもないのに, 人にやいのやいのと迫られてがまんがならない; (《元曲・竇娥冤・1》).
〔少亲失眷〕 shǎo qīn shī juàn 〔成〕親族がいない. <他～的, …>彼女には血のつながった人間がいないし, …; (《紅樓夢・58》).
〔少顷〕 shǎoqǐng (書)＝'少时' <阴云密布, 狂风呼啸, ～, 大雨瓢泼, 席卷大地>陰雲がびっしりとおおい, 暴風が吹きすさび, やがてどしゃぶりとなり, 大地を吹き荒れた. <～, 摆上席面>まもなくテーブルに宴席が設けられた; (《官場・7》). <～, 只见宝钗薛姨妈也进入去了>しばらくすると宝釵や薛姨媽も入って行きました; (《紅樓夢・35》). <～便有船来>しばらくすると船がやってきた; (《水滸・11》). <～, 老妖起来了, 唤入>しばらくして, 老妖怪ようかいは起き上がり, 中に入れと声をかけた; (《西遊・89》).
〔少惹是非〕 shǎo rě shì fēi 〔連〕問題を引き起こすことを控える; 悶着もんちゃくを起こすことがないように.
〔少容〕 shǎoróng 〔動〕(書)しばらく大目にみる. 許しておく. <不可～>しばらくでも(そのまま)許してはいけない; (《三國・12》).
〔少冗〕 shǎorǒng 〔動〕(白)時間の都合がつかない. <小弟～>私は時間がなかった; (《水滸・7》).
〔少杀〕 shǎoshā 〔副〕(白)少なくとも. <～也有百十个虫蚁>少なくとも百羽あまりの小鳥をとる; (《水滸・61》).
〔少少〕 shǎoshǎo 〔形〕(書)きわめて少ない. <所亡～>死んだ者はきわめてわずかである. ☞ 次項
〔少少〕 shǎoshào 〔動〕(書)若い人を軽く見る. ☞ 前項
〔少申〕 shǎoshēn 〔動〕(白)いささか述べる; 自分が発言する時の謙譲語.
〔少什么〕 shǎo shénme 〔熟〕(白)たいへん多い. ■ '少甚么'と書かれることが多い.
〔少时〕 shǎoshí 〔名〕(書)しばらくの後. 少しの間. ＝'一会ㄦ' <～雨过天晴, 院子里又热闹起来了>しばらくして雨がやみ空が晴れ, 庭はまた騒がしくなりだした. <～用盘盛了鱼来>やがて大皿に盛った魚が運ばれて来た; (《三俠・33》). ☞'少时 shàoshí'
〔少食多餐〕 shǎo shí duō cān 〔成〕1回の量を少なく, 回数を多く食べること.
〔少事〕 shǎo, shì 〔動〕余計なことにかかわらない. <少点ㄦ事吧!>少し余計なことを控えたら.
〔少是末〕 shǎo shìmo (白)＝'少什么'; '是末'は'什么'の古い表記法.
〔少数〕 shǎoshù 〔名〕少数; '很' '极'などの修飾をうけることもある. <～坏蛋>少数の悪質分子. <～服从多数>少数は多数に従う. <～几个人>少数の何人か. <真正的坏人也是极～>本当の悪人もまたごく少数である. 〔～民族〕国家が幾つかの民族で構成されている場合, 人口が少なく, 言語・風習などを異にする民族. 中国では漢族以外にモンゴル族・満州族・ミャオ族・回族・チベット族など50余りの少数民族がいる. ☞付表 〔～服装娃娃〕少数民族衣装人形. 〔～人〕少数の人. 例<那是～走的道路, 多数人是不赞成的>それは少数の人が歩む道で, 多数の人は賛成していない. 〔～载流子〕(物)少数キャリア.
〔少说〕 shǎo shuō 〔連〕話を控える. <～废话!>くだらぬ話を控えよ. 〔～两句, 没人说你是哑巴〕二言や三言口数が少ないからといって, おまえが口がきけないと言う人はいない. 〔～少道〕〔成〕口数が少ない. 〔～为佳〕〔成〕余計なことを言わない方がよいとする. 言わぬが花. 〔副〕('～也'と続き)少なくとも. <～也得三天>少なくとも三日はかかる. <～也是几个小时以前的事了>少なくとも数時間前のことだ.
〔少思〕 shǎosī 〔形〕(書)①考えが十分でない. ②思いが少ない. <～寡欲>思いや欲望が少ない.
〔少算〕 shǎosuàn 〔動〕値引きする. まける. <～点ㄦ吧!>すこしまけなさい.
〔少穗飘拂草〕 shǎosuì piāofúcǎo 〔連〕(植)ヒメヤマイ.
〔少所见, 多所怪〕 shǎo suǒ jiàn, duō suǒ guài 〔諺〕('见骆驼误认马肿背'と続き)知識見聞が狭くて何でも不思議がり, ラクダを見てもウマの背がはれたのとまちがえた; (漢・牟融《牟子》).
〔少调失教〕 shǎo tiáo shī jiào ＝'少条失教' 〔成〕(方)しつけが足りない. 教養不足である; 河南.
〔少停〕 shǎotíng 〔動〕(書)①しばらく停止する. ②しばらく時間がたつ. しばらくする. <～一会ㄦ>しばらくすると. <～你不奈何我便罢, …>しばらくして私をどうすることもできなければそれでよし, …; (《兒女・25》). <老身暂去, ～就来>私, ちょっと出かけて, すぐに戻ってまいりますから; (《古今・1》). <～便来算帐>しばらくして結着をつけてやる; (《水滸・101》).
〔少头(ㄦ)〕 shǎotou(r) 〔名〕値引き. <有什么～没有?>少し値引きはありませんか; この場合の'什么'は'一点ㄦ'の意.
〔少头无尾〕 shǎo tóu wú wěi ＝'少头缺尾' 〔成〕始めと終わりが欠けている. 首尾一貫しない. 不完全である.
〔少顽ㄦ〕 shǎo wánr 〔連〕(白)冗談を言わないでくれ. ふざけるな. <你可～, …>あなた, 冗談はおよしになって, …; (《紅樓夢・59》).
〔少微〕 shǎowēi 〔副〕わずかに. 少しばかり. ＝'稍微'
〔少位数〕 shǎowèishù 〔名〕(電)ショート・ナンバー.
〔少息〕 shǎoxī 〔動〕①(書)しばし休む. ②休め; 号令.
〔少小〕 shǎoxiǎo 〔副〕いささか. ＝'一些ㄦ' <似乎都在挑逗她观感上～见异思迁的倾动>彼女の印象にいささか異を見て思いを移す傾向をひき起こしたようだった. ☞'少小 shàoxiǎo'
〔少歇〕 shǎoxiē 〔名〕(白)しばらく. ちょっとの時間. <～出来道: …>しばらくして出て来て言うには, …; (《二拍・8》).
〔少心眼〕 shǎoxīnyǎn 〔名〕頭が単純で深く考えない人. 〔形〕気がきかぬ. 分別がつかぬ. <这孩子就是～>この子は全く分別がつかないね.
〔少行止〕 shǎo xíngzhǐ 〔連〕(白)品行が悪い.
〔少许〕 shǎoxǔ 〔名〕(書)少しばかり. わずか. 少し. ＝'一些ㄦ' <放人青蒜～>ニンニクの若葉を少し入れる. <带着～钱>わずかの金を持っている. <把盐加上～>塩を少し加える. <她仍旧努力在自己的脸上点缀～的喜色>彼女は元どおりにわずかばかりのうれしそうな表情をしてみせようと努力した. <只有～花白头发>ごましおの髪が少しばかりあるだけだ. <倾身营一饱, ～便有余>全力をあげれば腹を満たすことだけはできる, 少しばかりの食糧があればそれで十分である; (陶潜《飲酒》詩). <未至家～>あと少しで家に着く; (《語林》).
〔少选〕 shǎoxuǎn 〔副〕(書)しばらくして. ややあって. まもなく; 短い時間をいう. <吾君方幸玄珠阁, 与太阳道士讲《火经》, ～当毕>わが君は玄珠閣におでかけになって, 太陽道士と《火経》を講じていらっしゃるが, まもなく終わるでしょう; (《柳毅》). <～, 有美髯大夫长六尺余, 白衣曳杖, 拥诸妇人而出>しばらくすると, すばらしいほおひげをたくわえた6'尺'余りの男が白衣びゃくいにつえをつき, 婦人たちを従えて出て来た; (《白猿》).
〔少言寡语〕 shǎo yán guǎ yǔ 〔成〕口数が少ないさま. 寡黙なさま.
〔少要〕 shǎoyào 〔副〕(白)①＝'只要' <你～奈何我一奈何, 我也顾不得那叫情, …>私のことをどうにかしてみようというんだったら, こっちにも考えがあるんだから, …; (《兒女・25》). ②…するな. …を控えろ. <师父休怪, ～言语>お師匠様おとがめなさらず, お話をお控えなさって; (《西遊・27》).
〔少一不成十〕 shǎo yī bù chéng shí 〔諺〕一つでも足りないと十にはならない. (喩)ほんのわずか欠けるところがあっても完全なものとはいえない.
〔少一刻〕 shǎoyīkè 〔名〕しばらく(して). ＝'少刻' <～便来>しばらくしたら来ます.
〔少一时〕 shǎoyīshí 〔名〕しばらく(すると). しばらく(して). 少し時がたって. ＝'少时' <～他便来>もうしばらくしたら彼が来るか

ら．〈～自然要还你们一个凭据〉そのうちに自然にあなた方に証拠をお見せすることになるでしょう；（《兒女・9》）．

〔少一无二〕 shǎo yī wú èr 〔成〕全くいない．わずかしかいない．〈据小人今日看见女子，真算是～的了〉私が今日その女を見ましたところでは，本当に二人といないような女だと思います；（《三俠・72》）．

〔少用〕 shǎoyòng 〔動〕割当量を減らす．節減する．〈要靠节约和～能源来实现〉エネルギーの節約と節減によって達成されなければならない．〈两年就节约和～了四千万吨标准煤〉2年間だけでも，節約するか，または割当量を減らしたエネルギーは4千万トンに達した．

〔少有〕 shǎoyǒu 〔動〕① めったにない．まれである．〈天上～，地上难寻〉天上にも人間界にもまれなことだ．〈那并不是～的事〉それはめったにないというものでもない．〈这样女婿真个～〉こんな婿さんはとても少ない；（《十二樓・拂雲樓》）．〔～出见〕【方】世にも珍しい．めったに見かけない．きわめてまれな；（《海上花・21》）；【吴】．② 【白】少しでも…があると．〈～动静，…〉少しでも変わったことがあると，…；（《初拍・3》）．

〔少于〕 shǎoyú 〔形〕【書】…より少ない；【不完】．

〔少云〕 shǎoyún 〔名〕うすぐもり；天気予報．

〔少真多假〕 shǎo zhēn duō jiǎ 〔成〕真実が少なくて，うそが多いこと；（《警世・32》）．

〔少住〕 shǎozhù 〔動〕【白】しばらくとどまる．〈闻君雅操，～听琴〉あなたさまの見事な琴の音が聞こえましたので，しばらく足をとめ琴に聞き入っておりました；（《警世・1》）．

〔少装〕 shǎozhuāng 〔名〕【経】（船の）積み残し．〈因发货～而产生商品的短缺〉出荷に積み残しがあったため，商品の不足を来した．

〔少罪〕 shǎozuì 〔動〕【白】許す．ご免ください；許しを請う語．〈贱眼不识观察，～！〉観察（官名）どのとは知らず，お許しください；（《水滸・18》）．

〔少坐〕 shǎozuò 〔動〕【白】しばらく待つ．しばらくそのまま座っている．〈众上下～〉だんな方，しばらくお待ちください；（《古今・36》）．

〔少㊁〕

shào ①〔形〕年が若い．↔'老'〈男女老～〉老若男女．〈中流以上的太太、～太太们，呼奴使婢，…〉中流以上の奥さん，若奥さんたちは下男下女を使い，….②（軍隊の階級の）下の方の．〈～尉〉少尉．陸軍少尉．三等陸尉．③【旧】坊ちゃん．若だんな．〈恶～〉不良少年．〈阔～〉金持ちの若だんな．④〔名〕姓．∥ ㊀ shǎo

〔少艾〕 shào'ài 〔形〕【書】若くて美しい；多く女性について．〈儿死无所虑，只有陆氏妻子恩深难舍，况且年纪～〉私は死んでも思い残すことはありませんが，ただ妻の陸氏への情は思いきれません，まして若く美しいのですから；（《二拍・11》）．〈如今田氏～，何不就招鲁公子为婿〉あの田氏は若く美しいですから，魯の若君を婿にしてはどうでしょう；（《古今・2》）．

〔少白头〕 shàobáitóu 〔名〕若白髪．または若白髪の人．

〔少棒〕 shàobàng 〔名〕【略】少年野球．＝'少年棒球'

〔少辈儿〕 shàobèir 〔名〕（親族兄弟の間柄で）目下の者．

〔少不颠狂〕 shào bù diān kuáng 〔諺〕（'老不板'と続き）若い者は傲慢ごうまんであってはならないし，年寄りは頑固であってはならない．

〔少不更事〕 shào bù jīng shì ＝'少不经事'〔成〕年が若いと経験が少ない．若くてまだ経験が浅い．若くて世事にうとい；'更'は'经历'の意味．音も jīng で'经'に通じる．↔'年少老成'；（《晉書・周顗傳》）．〈～，容易上当受骗〉年が若くて経験が少ないので，だまされやすい．〈偏偏这两个～的同志，却相信干部的意见〉こともあろうにこの二人の若くて経験に乏しい同志は，かえって幹部たちの意見を信じているのだ．〈孩子～，怎么能让他一个人去做呢？〉子どもはまだ世間を知らない，どうして彼一人にやらせることができるのか．

〔少不离乡〕 shào bù lí xiāng 〔諺〕（'是废人'と続き）年の若いのに郷里から離れられないようなやつは屑くずだ．

〔少不入广〕 shào bù rù guǎng 〔諺〕（'老不入川'と続き）広州は古くから繁華な土地で誘惑も多いから若い者は行くな．四川は途中の道のりがあまりに遠くて険阻だから年寄りは足を踏み入れるな．

〔少成若天性〕 shào chéng ruò tiānxìng 〔諺〕（'习惯成自然'と続き）年少の時に養われた習慣は生まれた時からのもののようである．何事も若い時に習うと天性のように身につき，習慣のように自然である；（《大戴禮・保傅》）．

〔少大爷〕 shàodàye 〔名〕坊ちゃん．＝'少爷'

〔少当家的〕 shàodāngjiāde 〔名〕【方】若だんな．主人の息子；旧時，農村で家の若い主ぬしをいった；【北】．〈～拍拍衣裳走下来〉若だんなが服をはたきながらおりて来る．〈～，外头有人找你老说话〉若だんな，外にお客さんが尋ねてみえています；（《兒女・17》）．

〔少的〕 shàode 〔名〕【方】坊ちゃん；財力も地位もある人の息子；【東北】．〈听说房子要翻新，给～娶媳妇〉家を改築し，若だんなに嫁をめとらせるそうです．

〔少帝〕 shàodì 〔名〕【書】若い帝王．

〔少东〕 shàodōng ＝'少东家'〔名〕年若いだんな（主人）．またはだんなの息子．商店主の息子の称．若主人．

〔少儿〕 shào'ér 〔名〕【略】少年児童．＝'少年儿童'

〔少府〕 shàofǔ 〔名〕【書】① 天子の御用のものを納めておく倉．② 古代の官名；県の長官を補佐する．

〔少妇〕 shàofù 〔名〕① 若い既婚の女性．年若い人妻．〈那个病弱的～〉あの病弱な若妻．②【白】若い女．③【書】若い嫁．〈～莫长嗟〉若い嫁よ，長いため息をつかないでおくれ；（李白《塞下曲》詩）．

〔少腹〕 shàofù 〔名〕臍へそから下．下腹．小腹．〔～满〕【中医】臍より下が脹満ちょうまんすること．

〔少寡〕 shàoguǎ 【書】〔動〕若くして未亡人になる．〔名〕若い未亡人．

〔少火〕 shàohuǒ 〔名〕【中医】生理作用に必要な体内の熱．

〔少将〕 shàojiàng 〔名〕【軍】少将．陸軍少将；日語．

〔少君〕 shàojūn 〔名〕【書】【敬】ご子息；旧時，相手・他人の子に対する敬称．〈从前他～不在我手下〉以前，彼の息子さんは私の部下ではなかった；（《官場・37》）．〈将小女许配与统制～，结褵已经三载〉娘を統制の子息にやることにし，嫁入りしてからすでに3年がたちました；（《紅樓夢・114》）．

〔少牢〕 shàoláo 〔名〕【書】①【動】ヒツジ．② 古く祭礼に供える犠牲いけにえ；ウシ・ヒツジ・ブタを'太牢'といい，ヒツジ・ブタだけを特に'少牢'といった．〈具～之祭祭于留侯庙以假道〉ヒツジとブタの供え物を用意して，留侯の廟びょうに祭り，河道かどうを通してもらうことを祈願した；（《開河》）．③ ヒツジ・ブタを祭っての祭り．

〔少老爷〕 shàolǎoye 〔名〕【白】だんなさまの息子；'少爷'より尊敬する語気がある．〈你们这位～便冲口而出，说是什么'出太阳'〉お宅のあの若さまは即座に口をついて「日が昇る」とかおっしゃいました；（《官場・1》）．

〔少林（拳）〕 shàolín(quán) 〔名〕少林寺拳法けんぽう；唐の太宗の時，河南省にある嵩山すうざんの少林寺の僧曇宗ら13人が使った拳法で，これが世に流布して少林寺拳法となった．

〔少林寺的拳脚〕 Shàolínsì de quánjiǎo 〔歇〕（'硬工夫'と続き）少林寺の拳法――武芸が達者である．【喩】基礎の修練がしっかりしている；少林寺は河南省登封県北の少室山の北のふもとにあって，禅宗と拳術の発祥の地．

〔少貌〕 shàomào 〔形〕【白】若くて美貌びぼうである．

〔少奶奶〕 shàonǎinai 〔名〕【旧】① 若奥さん；召使などが若だんなの奥さんのことをこう呼んだ．また，官吏とか役人の息子の奥さんに対する呼称．② 他人の息子の奥さんに対する尊称．〈马～连个大气也没出〉馬家の若奥さんは荒い息ひとつたてなかった．

〔少男〕 shàonán 〔名〕【書】少年．〔～少女〕少年少女．

〔少年〕 shàonián 〔名〕① 少年少女．子ども．ローティーン．〈十五岁的～〉15歳の少年．〈瞥见一个穿中山装的～和一个女子走出来〉中山服を着た少年と婦人が出て来るのを見た．〔～棒球〕【体】少年野球．〔～队〕【体】ジュニア・チーム．〔～儿童工作者〕青少年・児童の（各方面にわたる）仕事を担当している人．〔～儿童文学〕少年児童文学．〔～犯〕【法】少年犯．〔～宫〕少年宮；少年児童に対して学外政治教育と集団文化活動をする機関；多く市で設立．〔～记录〕【体】ジュニア記録．〔～人〕1）少年．少女．2）若い人．〔～时代〕少年時代．少女時代．〔～先锋队〕ピオニール．＝【略】'少先队'〔～运动员〕少年スポーツ選手．ジュニア選手．〔～之家〕少年の家；'少年宫'の小規模のもの．〔～足球队〕サッカーのジュニア・チーム．〔～组〕ジュニア・グループ．② 若い者．青年．若者．〈～一代〉若い世代．〈～子弟江湖老〉（行商している）若い青年は世間を渡り歩いている間に年をとってしまう；（《十二樓・鶴歸樓》）．〈邻中～，夜来窃窥，终不得见〉隣近所の青年が夜のぞきにやってくるが，どうしても見ることができなかった；（《拾遺記》）．〈不见旧耆老，但睹新～〉昔なじみの老人は見あたらず，ただ見知らぬ若者の姿ばかりである；（曹植《送應氏》詩）．〔～郎〕若者．〔～老成〕〔成〕少年で大人びている；もと，若くても老成していることを指した．現在は若いくせに元気に乏しいことを指すことが多い．＝'年少老成'；（《古今・1》）．【例】〈寿生～，是林家铺子的得力助手〉寿生は若いが老成していて，林さんのお店の有力な助手である．【例】〈如此～，实是难得〉まだお若いのにこのように老成しておられますが，本当にそうはなれないものです；（《醒世・20》）．【例】〈朝中大小官员，见他～，诸事历练，甚相敬重〉朝廷の高級官僚から一般の役人まで，彼が年が若いのに老成し，いろいろな事に経験を積んでいるのを見て，たいそう尊敬しました；（《警世・11》）．〔～木匠老郎中〕〔諺〕大工は年若なのが力があってよいし，医者は年寄って経験の豊富なのがよい．〔～吐血，年月不保〕〔諺〕若いときに血を吐いたら，命は長くない．【例】〈～，纵然命长，终是废人了〉若いときに血を吐いたら，命は長くないというが，よしんば長らえても結局は廃人になる；（《紅樓夢・31》）．〔～易老学难成〕〔諺〕少年老い易やすく，学成り難がたし；月日は移りやすいから，老年にならぬ間に学問を励むべし；（朱熹《偶成》詩）．〔～英俊〕年若くりりしい．☞'少年 shǎonián'

〔少女〕 shàonǚ 〔名〕少女．若く未婚の女子．〈可是在心里他却为着自己痛哭，为着他所爱的～痛哭〉しかし心の中で彼は自分のために慟哭どうこくし，彼の愛する少女のために慟哭した．〈准备把那个～放弃了〉あの娘をあきらめようとした．〔～嫩妇〕年若い婦女をいう．【例】〈～的，你拦着不教他嫁人〉この若い嫁をあなたはじゃまして人にやるまいとする；（《金瓶梅・7》）．

〔少女花〕 shàonǚhuā 〔名〕【植】キレンゲ．

〔少容〕 shàoróng 〔名〕【書】童顔．〈虽白发而有～〉白髪であったが若い顔つきをしている；（《太平廣記・152》）．

[少少(ㄦ)] shàoshào(r) 〔名〕㊄'少爷'〔坊ちゃん〕の愛称；(四川).〈第二胎一定又是个小～〉2番目もきっと坊ちゃんです.

[少师] shàoshī 〔名〕周代の官名で、'少保''少傅'とともに'三公'を補佐した. '少师''少保''少傅'を'三孤'といった.

[少时] shàoshí 〔名〕若いとき. ☞'少时 shǎoshí'

[少是观音] shào shì guānyīn 〔諺〕('老是猴ㄦ'と続き)若いときは観音菩薩のように美しい心の持ち主であった者が、年をとるとサルのように悪賢くなった.

[少司] shàosi 〔名〕㊄ソース. 〔～缸〕ソース入れ.

[少亡] shàowáng 〔動〕㊀若死にする.

[少尉] shàowèi 〔名〕☞〔学尉〕②；日語.

[少未更事] shào wèi jīng shì ＝'少不更事'

[少先队] shàoxiānduì 〔名〕㊎少年先鋒隊. ピオニール. ヤング・パイオニア. ＝'中国少年先锋队'〔～员〕少年先鋒隊員. ピオニール. 〔一集会〕ピオニールの集会.

[少相] shàoxiang(又) shàoxing ＝'少像'〔形〕㊄顔立ち・容貌が若く見える. 若作りである；(北京), (東北).〈看起来挺～的〉非常に若く見える.〈你看她多～啊！〉彼女はとても若く見えるでしょう.〈她长得～, 岁数ㄦ可不小了〉彼女は若く見えますが、年はだいぶとっています. ■'相'が軽声であるため主母音が落ちて xing となり、'兴''形'を仮借し'少兴''少形'とも書く.

[少小] shàoxiǎo 〔形〕年若く小さい. 幼い. 年少である. 〔～无猜〕幼いとき天真らんまんである.〈若纳他人, 不如纳李家妹, 与我一相处, 两不见笑〉もしほかの人をもらうなら李さんをもらった方がよい、あの子は小さいころから私と一緒でしたから、お互いに笑われずにすみます；(《古今·17》).〈～去乡邑〉少年のころ、故郷を後にした；(曹植《白馬篇》詩). 〔～不努力, 老大徒伤悲〕〔諺〕若くて元気なときに努力しないと、老いて甲斐ない悲しみをしなければならない. 若いときに努力しないと、年とって後悔しても追いつかない. ☞'少小 shǎoxiǎo'

[少校] shàoxiào 〔名〕㊗少佐. 陸軍少佐. 三等陸佐. 三佐.

[少兴] shàoxing ＝'少形'／㊄'少相'；(北京).〈一笑就～十年. 一笑就年轻十岁？〉笑うと10年若く見えますよ. 笑うと10歳若くなるんですか.

[少阳] shàoyáng 〔名〕①㊀東方をいう. ②㊀東宮をいう. ③易で七の数をいう. ④人体の経脈の名. ☞'少阳脉'〔～半表里疹〕(中医)'半表'に偏るものは寒と熱が往来し、胸脇部が苦満し、黙りこんで食べたがらない. またいらいらして吐きがちであるのをいう. '半里'に偏るものは嘔吐が止まらず、心の中は急で、気がふさがり、微煩する. '大柴胡汤'〔薬名〕を服用すれば表裏二つとも解ける. 〔～脉〕(中医)足の踝の外側の'阳跷穴'の前の動脈. 〔～卑〕同上が沈溺すること. 〔～症〕(中医)口が苦く、咽喉が渇き、目がくらむのを主な症候とするものをいう. ⑤相術家の言葉.

[少爷] shàoye 〔名〕①坊ちゃん. 若だんな；召使などが主人の息子を呼んだ言葉. またこのような役人・地主などの家庭出身の若い男性も指す；多く㊦.〈～又和太太闹呢！〉お坊ちゃまがまた奥様と喧嘩してますよ.〈他就在×州城里作～, 吃租谷过日子〉彼は×州の町で若だんなとして小作米で生活していた. 〔～兵〕坊ちゃん兵；優雅に暮らして戦争のできない兵士を指す. 例〈那样, 我们可就真成了～, 成了腐朽的清朝'八旗子弟', 成了特权阶层！〉そんなふうでは我々はまったく本当に坊ちゃん兵になってしまい、腐りはてた清朝の「八旗の子弟」, 特権階級になってしまう. 〔～羔子〕㊄人情世故にたけていないお坊ちゃん；(北京). ②他人の息子に対する尊称；外国人などに対し用いる.〈张大哥的～〉張大哥のご子息. ③㊄坊ちゃん気質の人. 若さま気質を指す；㊕.〈～脾气又来劲〉坊ちゃん気質がまた出た.

[少阴] shàoyīn 〔名〕①易で八の数をいう. ②人体経脈の名. ＝'肾经'〔～症〕(中医)脈が微細になり、ただ眠りたがる症候を主症状とする病気. 〔～中风〕(中医)'少阴'症状に中風症状が現れるもの. ③相術家の言葉.

[少尹] shàoyǐn 〔名〕もと昔の官名；後世、州県の典吏・吏目・巡検などの補佐役を指すようになった.

[少妪] shàoyù 〔名〕㊀少女.〈虎其夜梦一～语之曰：汝啖我, 知汝寻被啖不？〉(唐)虎はその夜一人の少女が、おまえは私を食べたが、おまえも続いて食べられるのを知っているか、と言うのを夢に見た；(《述異記》).

[少宰] shàozǎi 〔名〕㊇太宰とともに現今の総理に匹敵する官名. また吏部侍郎を指す.〈钱～老先新点了兵部〉銭少宰先生は新たに兵部の尚書(長官)をご命じくださいました；(《姻緣·4》).

[少长] shàozhǎng 〔名〕子どもと大人.

[少掌柜] shàozhǎngguì ＝'少掌柜的'〔名〕(店の)若だんな；主人の息子を指す.

[少者] shàozhě 〔名〕㊀若い者.〈怎的叫个长者赐, ～贱者不敢辞？〉年輩者が与えたものを、若い者やいやしい(身分の低い)者は断れないというのはなぜか；(《兒女·40》).

[少壮] shàozhuàng 〔名〕年若く元気がある. 少壮である. 年が若くて力が強い. 若くて丈夫だ.〈倘若～, 也不在人世了〉もしも若かったら、この世にはいなかったでしょう；(《警世·4》).〈我平生多病, 贤弟～, 比我甚强〉私はふだんから病気がちだが、きみは若くて丈夫だ, 私よりずっと強い；(《古今·7》). 〔～不努力, 老大徒伤悲〕＝'少小不努力, 老大徒伤悲'(☞'少小')；(《漢樂府·長歌行》). 例〈少抽烟喝酒, 把时间和精力用在学习上, ～呀！〉酒やたばこを控えて時間と精力を学習に使いなさい、若い時に努力をしないと大きくなって悲しみますよ. 〔～河〕㊞若年期河川. 〔～几时〕〔成〕青春は長くないこと. 若く盛んな時期の短いこと；(漢·武帝《秋風辭》詩). 〔～派〕少壮グループ；集団の中の若い人を指導する迫力のある一グループの人々. 例〈第二代的～, 来头不小〉次の世代の少壮派で、経歴はふつうでない.

[少子] shàozǐ 〔名〕㊀末っ子. 末の子.

[召㊁]

shào ①〔名〕周代の国名；陝西省翔県一帯. ②〔名〕姓. //㊀ zhào

[卲]

shào ＝'劭②'

[邵]

shào ①[邵水](Shàoshuǐ)〔名〕川の名；湖南省. ②〔名〕姓.

[劭]

shào ①励ます. ②りっぱである.〈年高德～〉高齢で徳も優れている. ③〔名〕姓.

[佋]

shào ＝'绍'

[绍]

shào ①受け継ぐ. 継承する. 続ける.〈～述〉☞〔匯釈〕.〈乃太师应～汉禅, 弃旧换新, 将乘玉辇金鞍之兆也〉これは太師が漢を禅譲され、旧を捨て新について、まさに玉輦・金鞍に乗られる前兆でございます；(《三國·9》). ②浙江省紹興を指す. ③〔名〕姓.

[绍菜] shàocài 〔名〕㊄㊜ハクサイ. 結球ハクサイ. ＝'黄芽白', '白菜'；㊂.

[绍纺] shàofǎng 〔名〕紹興産の絹織物.

[绍介] shàojiè 〔動〕㊀紹介する. ＝'介绍'〈一经公输般～, 立刻接见了〉公輸般が紹介するとすぐに接見することになった；(《魯·故·非》).〈托他给自己～～, 去进自由党〉彼に自由党へ入りたいのでよろしくと頼んだ；(《魯·吶·阿》). ☞'介绍■'

[绍酒] shàojiǔ ＝'绍兴酒'(☞'绍兴')〈吃着他的太太做的菜, 喝着陈年～〉彼の奥さんが作った料理を食べ、年代ものの紹興酒を飲んでいる.

[绍剧] shàojù 〔名〕浙江省紹興地方の地方劇；原名を'绍兴乱弹'、通称を'绍兴大班'という.

[绍述] shàoshù 〔動〕①㊀続けて述べ伝える. ②㊀継承する.〈遂假～为名, 劝帝复行青苗诸法〉そこで先代の政治を継承するという名目にかこつけ、帝に青苗法など新法を再度施行するよう勧めた；(《師師》)

[绍兴] Shàoxīng 〔名〕紹興；地名. 〔～大班〕〔～乱弹〕〔～戏〕＝'绍剧'〔～酒〕紹興酒；紹興産の醸造酒.

[绍鸭] shàoyā 〔名〕紹興産のアヒル.

[绍子海参] shàozi hǎishēn 〔連〕㊜ナマコの酒煮込み.

[袑]

shào ずぼんのまち. 股上. 股上および、ずぼんの上部.

[哨]

shào ①〔名〕軍隊で警戒・偵察などを目的に設けた立哨の場所. 歩哨. 哨兵.〈放～〉歩哨を立てる.〈前～〉前哨.〈岗～〉歩哨所. 歩哨. ②(～子·ㄦ)*〔名〕呼び子笛の一種. ホイッスル. 汽笛.〈吹～〉呼び子を吹く.〈吹～集合〉笛を吹いて集合させる.〈呼～〉〈唿～〉指や道具を口の中に入れて発するかん高い音. ③〔動〕(鳥が)さえずる, 鳴く.〈鸟～的怎么样？〉鳥のさえずりはどうですか.〈柳串ㄦ～得多好听！〉エゾムシクイがほんとうにきれいな声で鳴いている. ④〔動〕㊄ほらを吹く. 吹聴する；往々にして大げさな描写を指す；(北京).〈他能～〉彼はよく大きなことを言う.〈～起来一套一套的〉一つ一つ(話が)大げさになってきた.〈你这张嘴可真能～〉おまえってやつは本当にほらを吹くのがうまい. ⑤〔動〕㊄うまい言葉でだます；詐欺より軽い、時には冗談行為も指す；(北京).〈他把我～到他家去了〉彼は私をうまい言葉でだまして自分の家に連れていった.〈他～了我一块钱去买水果了〉彼は私をからかって1'元'で果物を買いに行かせた. ⑥〔動〕㊄(人を)つけねらう, 尾行する；(北京).〈大伙ㄦ～着他, 看他上哪ㄦ去〉皆が彼のあとをつけて、彼がどこに行くか見る.〈我一路～着他〉私は一路、彼のあとをつけた. ⑦昔、軍隊の編成単位；明代よりあり、清朝の時、百人を'哨'とした. 宋代には左右の'哨'があった.〈各领本～人马〉それぞれ警固の人馬を率いている；(《金瓶梅·49》). ⑧〔動〕㊄よくしゃべる；㊕.〈那个人真会～舌〉この人は本当によくしゃべる.

[哨棒] shàobàng 〔名〕㊇護身用のこん棒. 巡視の時に用いるこん棒.〈武松倚了～, 下席坐了〉武松は巡視用のこん棒を立てかけて、下座に腰をおろした；(《水滸·23》).

[哨兵] shàobīng 〔名〕歩哨. 番兵. 哨兵. 歩哨兵. ＝'步哨', '卫兵'〈对着敌人的～开炮〉敵の哨兵に向けて発砲する. 〔～线〕㊗哨兵線.

[哨船] shàochuán 〔名〕①見張りの船. ②巡邏船. 巡哨船.

[哨笛ㄦ] shàodír 〔名〕笛で演奏する民間の俗曲.〈则听得溪对岸一声～响〉すると川の対岸で笛の音が鳴り響きました；(《古今·33》).

［哨官］shàoguān〔名〕100人を1'哨'とし、これを率いる長.〈一天,不知为了什么事,得罪了一个～〉ある日、なぜかわかりませんが、哨官殿の気分を損ねました;(《二十年·10》).
［哨话］shàohuà〔名〕㊀側面から婉曲に表現した言葉.遠回しの言葉.試みにさぐりを入れる言葉.あてこすり.
［哨见］shàojiàn〔動〕㊀偵察する.〈男亲自～,当道并无寨栅,军皆屯于山上,故知可破也〉それがしが探りましたら、道には陣もなく、軍はみな山の上に陣をかまえています、したがって、破ることができると知りました;(《三國·95》).
［哨箭］shàojiàn〔名〕かぶら矢の一種.
［哨聚］shàojù〔動〕㊀集う.〈不得已～山林〉やむを得ず山林に集うことになった;(《水滸·59》).
［哨路］shàolù〔名〕㊀斥候隊;敵のようすをひそかにさぐる兵隊.〈早有宋军～来的渐近〉早くも宋軍の斥候隊が近づいてきた;(《水滸·109》).
［哨马］shàomǎ〔名〕㊀①見張りの騎兵.騎馬の哨兵.='探马'〈～报到〉騎馬の哨兵が報告した;(《水滸·108》).〈早有～报说:…〉物見の早馬が知らせた、…;(《三國·75》).②巡邏兵の乗るウマ.③㋐='捎马子'
［哨鸟］shàoniǎo〔動〕小鳥をよそにつれていき、鳴き声を覚えさせる.
［哨棚］shàopéng〔名〕番小屋.歩哨詰め所.
［哨皮］shàopi〔動〕㋐皮肉る.あてつける.ひやかす.='挖苦';[東北].〈当矮子别揭短,～人比打人疼〉背の低い人の前で身長が足りないとあげつらうな、皮肉はたたかれるよりこたえるもんだ.
［哨卡］shàoqiǎ〔名〕(国境または要所に設ける)哨所.
［哨禽儿］shàoqínr〔名〕㊀悪い女.
［哨色］shào, shǎi〔動〕㋐(布類の)色があせる;[北京].〈哨点儿色〉少し色があせる.〈太阳一晒就～〉太陽にちょっとさらすとすぐ色があせる.②恥をかく.面目を失う;[北京].〈干这号儿缺德事多～呀!〉こんな破廉恥なことをして、なんて不面目なんだ.■'捎色''潲色'とも書く.
［哨声］shàoshēng〔名〕①笛の音.②㊀人声.〈只听得外面一派的～〉外からさかんに人声が聞こえてきた;(《照世盃·3》).
［哨厮］shàosī ㊀='哨子②'
［哨所］shàosuǒ〔名〕哨兵詰め所.見張所.哨所.='警卫室'、'卫兵室'
［哨探］shàotàn〔動〕㊀敵状を探る.偵察する.〈等我们先去～～,…〉我々がまずようすを見て来てから、…;(《紅樓夢·12》).〈前队～将佐王英〉前隊の斥候の将領王英;(《水滸·98》).〈循山西路,远远～〉山の西側の道に沿って、遠く物見を出す;(《三國·95》).〔名〕偵察兵.
［哨铁］shàotiě〔名〕㊇ジブ.鈎栓.='镶条'
［哨亭］shàotíng〔名〕偵察や警戒などの任務のために設けたあずまや;比喩的に用いられる.〈两棵桂花树长在院子里,像是下花厅的左右两个～〉2本のモクセイの木が中庭に生えていて、それはまるで離れの左右にある二つの哨兵小屋のようであった.
［哨位］shàowèi〔名〕哨兵屯所.
［哨牙］shàoyá ㋐〔動〕歯をむき出す;[広].〔名〕出っ歯;[広].
［哨音］shàoyīn〔名〕呼び子笛やホイッスルの音;長短異なる音を吹き出して、動作·休憩·操業の信号とする.
［哨游］shàoyóu〔動〕巡視する.巡邏する.
［哨子］shàozi〔名〕①☞[手解]②.②㊀かたり.さぎ師.

［捎㊁］shào ①〔動〕㋐退く.下がる;多く家畜を少し退かせるよう命令するのに用いるが、人にも用いる;[北京].〈大伙儿往后～一～,让条道儿!〉みんなは後ろに下がって、道を譲った.〈小李!别往后～了,后面是坑〉小李、後ろに下がってはいけないよ、後ろは穴だ.〈～一步〉一歩後ろに下がれ.②〔動〕㋐縮む;'进''后'と連用する;[北京].〈这儿盖房得～进一块去〉ここに家を建てるには少し奥に入って建てなくてはならない.〈门面房都要～后一米〉表に面した部屋はすべて後ろに1m縮めなくてはならない.③〔動〕㋐伸ばす;'出'と連用する;[北京].〈这根檩子～出山墙一块〉この横木は切妻壁を少し伸ばす.④〔動〕㋐休む;[北京].〈这儿用不着你,你一边儿～着去吧!〉ここではきみの手を煩わせることもないから、ちょっとそちらで休んでいてくれ.⑤〔動〕㋐(うっかり)ぶつかる.(はからずも)あたる;[東北].〈抢起管帚猛劲打,正巧～着了我的后脑勺〉ほうきを振りまわし力いっぱい打ったら、ちょうど私の後頭部に当たってしまった.⑥〔動〕色があせる.='哨'■'捎 shào'は北京方言音.語彙は'捎 shāo'を参照.∥㊀ shāo

［稍㊁］shào〈～息〉(-xī)休め;号令.〈～色〉(-shǎi)='哨色'∥㊀ shāo
［稍着］shàozhe〔動〕㋐待っている;乱暴な言い方;[北京].〈你排队了吗?后边儿～去!〉きみ、並んだのか.後ろで待っていろ.

［睄㊁］shào［睄窕］(shàotiǎo)〔形〕ほの暗い.薄暗い.∥㊀ qiáo

［潲］shào ①〔動〕(雨が)風に吹かれて斜めに降る.降り込む.〈雨往南～〉雨が南斜めに降る.〈快关窗户,别让雨点～进来!〉早く窓を閉めて、雨が降り込まぬよう.②〔動〕㋐(一面に)水をまく,水を振りかける.〈马路上～些水〉大通りに水をまく.〈熨衣服以前先～上点儿水〉服にアイロンをかける前に少し水を振りかける.〈往菜上～点儿水,显得新鲜,水灵〉野菜に水をかけると、新鮮で、みずみずしくなる.③〔名〕㋐炊事·洗いものに使った水.='泔水';[四川].④〔名〕㋐ブタの飼料;コメのとぎ汁·こぬか·草などを一緒に煮こんだ飼料;[湖南],[四川].〈猪～〉炊事·洗いものに使った水でコメぬか·野草などをごった煮した半流動体のブタの飼料.〈猪生病,不想吃～〉ブタが病気になり、えさを食べようとしない.
［潲湿(了)］shàoshī(le)〔動〕雨がかかってぬれる.〈窗户纸叫雨～了〉窓紙が雨でぬれた.
［潲水］shàoshuǐ ㋐〔名〕①生活汚水.②コメのとぎ汁.='泔水';[四川],[広].〈丢在～头〉とぎ水の中に捨てる.〔動〕(shào, shuǐ)わいろを送る;[北京].［潲点儿水,进点儿贡］同上.
［潲桶］shàotǒng〔名〕㋐炊事·洗いものに使った水やコメのとぎ水を入れたおけ;[四川].

潲桶

［潲雨］shào, yǔ〔動〕㋐(雨が風を受けて)家の中に吹きこむ;[東北].〈窗子没关,要～,快去关上吧!〉窓を閉めていないので家の中に雨が吹き込んでしまいます、早く閉めなさい.
［潲子］shàozǐ〔名〕㋐(魚·エビ·虫の)排卵.='甩子','粪子';[北京].

［燿㊁］shào 小さい.∥ yào ☞'耀',㊂ shuò

SHE ㄕㄜ

［奓㊃］shē ='奢①'☞[語彙].∥㊀ zhà, ㊁ zhā, ㊂ chǐ
［奓例儿］shēlir(又)shēlier〔名〕㋐形式にこだわらない人.身なり·体裁をかまわない人;[北京].
［奓拁］shēlie〔動〕㋐広がる.開いている;[北京].〈他～着一件大褂子〉彼は上着を胸をはだけて着ている.〈他总是那么个～样儿〉彼はいつもあんな風にくだけている.■'舍咧''奢咧'とも書く.
［奓奓连连］*shēshelianlian〔形〕㋐①(着衣が)だらしない;[北京].〈瞧他～的穿得多不整齐〉彼の着方のみっともないことといったら.②いいかげんである;[北京].〈他办事～〉彼はやり方がいいかげん.

［奢］shē ①金遣いが荒い.ぜいたくである.おごる.〈～侈〉☞[語彙].〈穷～极欲〉ぜいたくの限りを尽くす.②度を超えている.〈～愿〉☞[語彙].③〔名〕姓.
［奢侈］shēchǐ〔形〕ぜいたくである.はでである.豪華である.奢侈しゃを極める.〈～到了极点〉ぜいたくを極める.〈～腐化的生活〉ぜいたくで堕落した生活.［～家］ぜいたく者.(生活の)はでな人.㊀〈我们不是～,也不是贵族〉私たちはぜいたく者でもないし、貴族でもない.［～品］ぜいたく品.㊀〈就拿～的卷烟工业来说,也不见得好〉ぜいたく品のたばこ工業についてみても、いいとは思えない.［～税］奢侈税.［～商品］奢侈品.ぜいたく品.［～吸收］■ぜいたく吸収.［～消费］植物が必要とするよりも多くの栄養素を吸収すること.
［奢荡］shēdàng〔形〕㊀奢侈である.ほしいままである.〈性颇～〉たいへんぜいたくなたちであった;(《枕中》).
［奢放］shēfàng〔動〕㊀金を浪費し、わがままかってにふるまう.
［奢华］shēhuá ㊀='奢侈'〈陈设〉はでに飾り付ける.〈说～也觉得有些～〉ぜいたくと言えばちょっとぜいたくにも思える.〈她爱～,但也爱自由,…〉彼女はぜいたくが好きだ、けれど自由も愛していて、….〈宁总管进入书房,见所有陈设毫无～俗态,点缀而已,不觉的啧啧称羡〉甯総管が書斎に入ってみると、すべての飾りつけは少しもはでさや俗っぽさはなく、その場を飾っているだけで、思わずしきりに褒めそやした;(《三俠·17》).〈天上人间,无比～〉天上俗世を通じて、この奢侈に肩を並べるものがありません;(《古今·36》).
［奢丽］shēlì〔形〕㊀ぜいたくで華麗である.
［奢咧儿］shēlier〔形〕①下唇をだらしなく開けている.②見るからにだらしない.締まりのないさま.㊀③おしゃべりである;'舍咧儿'とも書く.
［奢靡］shēmí〔形〕㊀ぜいたくにむだ遣いする.
［奢摩他］shēmótā〔名〕㊇(仏教で)心が静止する意;梵語 śamatha の音訳.
［奢男］shēnán〔名〕㊀金遣いの荒い男.
［奢盼］shēpàn〔名〕㊀高望み.
［奢求］shēqiú〔名〕㊀法外な要求.過分な要求.〈在我并无～,若有村醪,何须醇酒?〉私には法外な要求はない、どぶろくがあれば美酒はいらない.
［奢泰］shētài ='奢汰','奢忲'〔形〕㊀ぜいたくにしすぎる.豊かである.
［奢望］shēwàng〔名〕㊀過分の望み.高望み.現実とあわない過度の期待.高すぎる望み.高すぎる希望.〈我们自然不能够存着～〉私たちは当然高すぎる希望をいだくことはできない.〈痛切地想着近于～的幸福〉高望みに近い幸福を痛切に願っている.〈对于老赵这关系却有～〉老趙とのこの関係について過度の期待を抱いている.

［奢想］ shēxiǎng ㊀＝'奢望'
［奢言］ shēyán〔名〕㊀ごたいそうな言い方.
［奢佚］ shēyì〔形〕㊀ぜいたく放縦である.
［奢淫］ shēyín〔動〕㊀ほしいままに淫楽にふける.
［奢语］ shēyǔ〔名〕㊀ごたいそうな話.
［奢愿］ shēyuàn ㊀＝'奢望'
［奢遮］ shēzhē〔形〕㊀①出色である. すばらしい. やり手である. 有能である. 〈你不认的这位～的押司?〉おまえはこの名だたるお役人を知らないのか；(«水滸·22»). ②権勢がある. 豪勢である. 〈他有个花枝也似女儿, 献在一个～去处〉彼には花のようにきれいな娘がいて、大家のお屋敷に奉公にあがりました；(«警世·8»). ③(程度が)最大である. もっとも多い. 〈此子虽然伶俐, 点点年纪, ～煞也只是四五岁的孩子〉この子は伶俐だといっても年端もいかず、せいぜいのところ4, 5歳の子どもにすぎません；(«二拍·5»). 〈晁保正敢有件～的私商买卖, …〉晁保正にはきっととてつもなく大きな闇取引があって、…；(«水滸·15»). ■'嗜嗻'とも書く.

［猞］ shē(旧)shè〔猞猁〕(shēlì (又)shēli)〔猞猁孙〕(shēlìsūn)〔名〕動ヤマネコ. オオヤマネコ；モンゴル産の獣. タヌキに似ている. ＝'林獀 línyì (又)línyi'

［畲㊀］ shē 焼き畑する；田畑の草木を焼き払い、草木の灰を肥料にして耕作する. 〈～田〉同上. ∥㊁ yú

［赊］ shē ①〔動〕掛け売りする. 掛け買いする；現金を用いずに、帳簿に記入する方法で売買する. 〈我准担保能～出一口棺材来〉私はきっと棺を掛け買いできることを請け合う. 〈又聚在一块, 要求着～谷〉また一緒に集まり、穀物の掛け売りを要求している. 〈把来做贩油的本钱, 不强似～别人的油卖?〉それでもって油を売る元手にすれば、他人の油を掛けで買って商売するよりずっといいだろう；(«古今·2»). 〈把货都～与人上了, …〉品物をみんな掛け売りいたしまして、…；(«清平·刎頸»). ②((又)shā) 遠い. はるか. 〈路～〉道のりが長く遠い. 〈此构危亭四望～〉この高く造られたあずまやからは四方をはるかに望み見ることができる；(«意歌»).
［赊出去］ shēchūqu〔動〕つけで売る. 掛け売りする. 〈人们手里现钱缺, ～的多〉人々の手元には現金が足りないので、つけで売ることが多い.
［赊贷］ shēdài〔動〕後払いで貸し出す.
［赊多］ shēduō〔名〕㊇(仏教で)煩悩の火が消え果てた心の究極の静けさ.
［赊购］ shēgòu〔動〕掛けで購入する. 〈～缝纫机〉ミシンを掛けで購入する. 〔～帐〕掛け売り勘定. 〔名〕㊇掛け仕入れ.
［赊买］ shēmǎi〔動〕掛け買いする. 〔～毛猪现卖肉〕〔諺〕生きたままのブタを掛けで仕入れて、肉を現金で売る；上手な商売である.
［赊卖］ shēmài〔動〕掛け売りする. ＝'赊售', '赊销', '赊帐'〔名〕掛け売り. 〔～价格〕掛け売り値段.
［赊欠］ shēqiàn〔動〕掛けで売買し未払いになっている. 〈催收～的帐款〉掛けのつけを取り立てる. 〔概不～〕掛けはいっさいお断り. 〔名〕掛けのつけ.
［赊三不敌见二］ shē sān bù dí xiàn èr ＝'赊三千弗如现八百'〔諺〕三つ掛け売りするより、現金で二つ売る方がよい；約束した物より、現にある物の方が確かである. ＝'千钱赊不如八百现'；(«西遊·3»).
［赊售］ shēshòu ＝'赊卖'
［赊数］ shēshǔ〔動〕㊄つけで売る. 掛け売りする. ＝'赊帐'；㊂.
［赊销］ shēxiāo〔動〕①掛け売りする. つけで売る；分割払いで売る場合も含む. ＝'赊卖'〈～收音机〉ラジオを掛け売りする. ②債務を分割払いにする. 〈信托投资公司开展～, 救活了工厂〉信託投資会社は分割払を広く行い、工場を活性化した.
［赊些话来说］ shē xiē huà lái shuō〔慣〕㊄なんの根拠もなく話をする；四川. 〈哪有那些事嘛, 你～〉どこにそんな事があるものか、おまえの話はあてにならん.
［赊远］ shēyuǎn〔形〕㊀はるかに遠い. 〈仲宣以其～, 不治〉(王)仲宣ははるかに遠い先のことなので、治療しなかった；(«小説»).
［赊帐］ shē, zhàng〔動〕掛け売りする. つけにする. 掛け勘定にする. ＝'赊卖', '赊售', '赊销'〈应承～〉掛け売りを承諾する. 〈狄文蕃随着他去, 给他挑选, 给他～〉狄文蕃は彼について行き、彼に選んでやり、彼のために掛け売りにさせた. 〈他无日不在各处吃喝, 无处不可以～〉彼は各所で飲み食いしない日はないし、つけがきかない所もなかった. 〈就是他来此吃酒, 也自吃自喝, 尽～, 从来不知还钱〉やつはここへ酒を飲みにやって来るにしても、ただで飲み食いし、すべてつけにまわし、今まで金を払ったことなどついぞ知りません；(«三俠·61»). 〔～断主顾〕〔諺〕つけにすると勘定がたまって客の足が遠のく. 〔～话〕すぐの役にはたたぬ言葉. 〔现金买卖, 概不～〕現金でお願いいたします、掛け売りいっさいお断り. 〔名〕(shēzhàng) ①掛けのつけ. 〔～余额〕㊇売り掛け残高. ②㊇(定期)清算勘定.
［赊猪赊羊］ shē zhū shē yáng〔諺〕('无赊新娘'と続き)ブタやヒツジなら掛けで買えても、花嫁を掛けで買うわけにはいかない；結納金を掛けにすることはできないから、結婚にはまとまった金を準備しなくてはならない.
［赊嘴］ shēzuǐ〔動〕㊄間食を掛け買いする；北京. 〈那个丫头真没出息, 净爱～〉あの女の子はまったくだらしがない、いつも間食を掛け買いしている.

［唫］ shē〔唫嗻〕(shēzhē) ㊀＝'奢嗻'

［畲］ shē ショオ族；中国の少数民族の一つ. 〈～民〉(·mín) 同上. ☞付表

［峯］ shē ＝'畲'；多く地名用.

［嗜］ shē ①〔嗜呀〕(shēya)〔間〕㊀ちえっ；不満の時などの語. ②〔嗜嗻〕(shēzhē)〔形〕㊀人並み外れて優れた. 驚くほどりっぱな. 〈觅个～女婿为配〉りっぱな婿をさがし、めあわす；(«醒世·17»). ■'奢嗻'とも書く.

［樣］ shē マンゴー. ＝'杧果'；㊄. 〈～仔〉(·zǐ) ☞同上.

［舌］ shé ①(～头)*〔名〕舌. ②鈴や鐸の中のおもり、舌. ③舌の形をしたもの. 舌状のもの. 〈火～〉高くあがった炎. 〈鞋～〉靴の舌皮. ④〔名〕姓.
［舌癌］ shé'ái〔名〕㊇舌癌.
［舌本］ shéběn〔名〕①(中医)舌のつけ根. 舌の根；のどに近い部分. ②㊀舌. 〔～间〕舌のあたり. 例〈三日不读«道德经», 便觉～间强〉三日間«道徳経»を読まないと、舌がこわばってくるように感じる；(«郭子»).
［舌敝唇穿］ shé bì chún chuān ＝'舌敝唇焦'；(«石點頭·8»).
［舌敝唇焦］ shé bì chún jiāo〔成〕舌が切れ、唇が乾く. ㊇口がすっぱくなるほど言うこと. くどいほど話す. 激しい舌戦をするさま. ありとあらゆる言葉を遣って、忠告·弁解·説明などをする. 〈～地讲〉口がすっぱくなるほど説明する. くどいほど語る. 〈再三再四地～地讲〉くどいほど繰り返し語る. 〈我们几个人说得～, 还是没把他说服〉私たちは口がすっぱくなるほど説得したが、彼を説得できなかった. 〈亲戚本家都说到～, 也终于阻当不住〉母方父方の親戚が口がすっぱくなるほど言っても、ついにはとどめることができなかった；(«魯·彷·孤»). 〈做书人左铅右椠, ～, 已经把«文明小史»倒到六十回了, …〉本を書く人はあれこれと文章をもてあそび、声をからし、のどを痛めて叫びながら«文明小史»を60回までにいたし、…；(«文明小史·60»).
［舌敝耳聋］ shé bì ěr lóng〔成〕舌は破れ耳は聴こえない. ㊇議論が雑多に分かれていることをいう；(«戰國策·秦策»).
［舌辩］ shébiàn ㊀〔動〕弁じる；特に能弁であることを指す. 〔～之士〕弁舌家. 弁論家. 論客. 能弁の士. 例〈今可差一～, 赍书往说孙权〉いま、弁舌の士を遣わして、書を持たせ、孫権を説得させるのがよい；(«三國·73»). 〔名〕弁舌.
［舌灿莲花］ shé càn lián huā〔成〕話が上手なことをいう.
［舌唇苣苔］ shéchún jùtái〔連〕㊇ゼッシンイワタバコ；イワタバコ科.
［舌唇兰］ shéchúnlán〔名〕㊇ツレサギソウ；ラン科.
［舌钝］ shédùn〔形〕㊀舌がよくきかない；ものがよく言えない. 口べたなこと.
［舌阀］ shéfá〔名〕㊇翼弁.
［舌锋］ shéfēng〔名〕舌鋒. 鋭い弁舌. 〈～尖利〉舌鋒鋭い.
［舌疳］ shégān〔名〕(中医)舌がただれて腫れる病気. 舌癌.
［舌根］ shégēn〔名〕舌の付け根. 〔～音〕㊇舌根音；舌面後部をもちあげ、軟口蓋(あるいは硬口蓋と軟口蓋の中間)につけ(あるいは近づけ)て出す子音. 現代中国語では g,k,h. ＝'舌面后音'〔～硬〕口べたである.
［舌耕］ shégēng〔名〕㊀教師を指す；学問を教えて生活を立てることを指す.
［舌骨］ shégǔ〔名〕㊇舌骨；舌根にある骨で、靭帯により喉頭に連なる.
［舌管］ shéguǎn〔名〕㊇舌；吹奏楽器につけた薄い振動片.
［舌簧］ shéhuáng〔名〕㊇リード. トング. 〔～喇叭〕マグネチック·スピーカー.
［舌喙兰］ shéhuìlán〔名〕㊇ニイタカヒトツバラン；ラン科.
［舌祸］ shéhuò〔名〕舌禍. 〈惹出～〉舌禍をおこす.
［舌尖］ shéjiān〔名〕①舌尖. 舌先. 舌の先. 〈用～递送与妇人〉舌の先にのせて、口移しに女に含ませた；(«金瓶梅·4»). 〔～音〕㊇舌の先を門歯、上歯茎、硬口蓋前部にもちあげるか、近付けるかして出す子音. 現代中国語の z,c,s,d,t,n,l,zh,ch,sh,r はすべて'舌尖音'である. 細分すると、z,c,s は'舌尖前音'、d,t,n,l は'舌尖中音'、zh,ch,sh,r は'舌尖后音'. ②㊄舌；㊃.
［舌尖嘴损］ shé jiān zuǐ sǔn〔成〕毒舌を振るうこと. 言葉が辛辣なこと.
［舌剑唇枪］ shé jiàn chún qiāng〔成〕言葉が鋭く力強いこと. 弁舌鋭く人に迫ること. 舌端火を吐くさま. 舌鋒鋭いたとえ. ＝'唇枪舌剑'；(«古今雜劇·運機謀隨何騙英布»).
［舌交］ shéjiāo〔名〕キス. ＝'亲嘴'
［舌挢不下］ shé jiǎo bù xià〔成〕巻いた舌がもとにもどらない；驚いた

り、恐れたりする形容.
[舌接] shéjiē〔名〕[植]舌接.［～法]舌接法；接ぎ木法の一つ；舌状に切った断面を合わせゆわえて接ぐ方法.
[舌蕨] shéjué〔名〕[植]アツイタ.
[舌剌剌] shélàlà〔形〕[白]言葉がくどい. 口うるさい.〈～言十妄九〉言葉がくどくて、十口言っても九口はむだだ；(《元曲·氣英布·3》).
[舌芒于剑] shé máng yú jiàn〔成〕舌は剣よりも鋭い；論鋒の激しい形容. 言葉が鋭く、弁論が激烈なこと；(黃憲《天禄外史》).
[舌门儿] shéménr〔名〕(ポンプなどの)バルブ.
[舌面] shémiàn〔名〕舌面.［～后音]〔語〕＝'舌根音'(☞'舌根')［～前音]〔語〕舌面前音. 歯茎硬口蓋音；現代中国語の発音では、j,q,x.［～音]〔語〕舌面音.
[舌粘连] shéniánlián〔名〕〔中医〕舌の裏の筋が短すぎたり、異常があるとき、舌の正常な運動が妨げられ、言語障害を起こすこと.
[舌衄] shénǜ〔名〕〔中医〕舌から出血する病気. 舌の出血.
[舌片] shépiàn〔名〕[機]トング.
[舌片蟲] shépiànchóng〔名〕[動]扁形動物門条中類に属する寄生虫；幼虫は魚類の体中、成虫はミズトリの腸内に寄生する.
[舌气] shéqì〔名〕①道家の修行法の一つ. ②[音]吹奏楽のテクニックの一つ；鼻と口で空気を循環させ、息を長く続かせる.
[舌前音] shéqiányīn〔名〕[語]前舌音.
[舌人] shérén〔名〕[旧]通訳.
[舌乳头] shérǔtóu〔名〕[生]舌乳頭.
[舌伤] shéshāng〔名〕世論·うわさなどによる精神上の傷.〈刀伤好治, ～难医〉[諺]刃物傷は治りやすいが、世論で受けた傷は治りにくい.
[舌上音] shéshàngyīn〔名〕[語]舌上音；中国伝統的音韻学での舌音の一つ；音声学でいう舌面音.
[舌舌] shéshé〔名〕[宗](仏教語の)舌舌；読経の際、調子を速めて舌すべりのよいように、文字·音声を省略すること；例えば'南无阿弥陀佛'〔なむあみだぶつ〕を'南无佛'というなど.
[舌神经] shéshénjīng〔名〕[生]舌に分布する神経；味覚をつかさどる神経と、舌を動かす神経に分かれる.
[舌鳎] shétǎ〔名〕[魚]シタビラメ. ウシノシタ. アカウシノシタ. クロウシノシタ.
[舌苔] shétāi〔名〕[生]舌苔；舌の表面に発生するこけ状の物質. 病状を知る重要な手がかり.
[舌条] shétiáo〔名〕[方]舌；[四川].〈把～伸出来〉舌を出す.
[舌头] shétóu〔名〕[魚]アカシタビラメ. ☞[次項]
[舌头] shétou〔名〕①舌.〈伸出～〉舌を出す；驚きや軽蔑を表すしぐさとしても用いる.〈～尖利〉言葉が辛辣である.〈媒人口一似蜜～〉仲人の口はさながら蜜.〈～伸了出来〉(驚いたり、恐れたりなどして)舌を出した；(《兒女·4》).〈～一伸〉舌をちょっと出す. 舌をぺろりと出す；(《醒世·3》).［～打个滚, 赚钱不亏本][諺]舌の回転がよいと金がもうかり損をしない. 金もうけは舌先三寸だ.［～打卷儿]舌がもつれる. [例]〈我犹豫了, 舌头打了卷儿〉私はためらい、舌がもつれた.［～打人人跪下, 棍子打人人睡下][諺]言論で攻撃されると人は恐れ入ってひざまずくものだが、むちで打たれても平気でそのまま眠ってしまう. [喩]言論の攻撃はむちで打たれるよりも恐ろしい.［～底下压死人][諺]舌の下で人を圧死させる. [喩]言よく人の死命を制する. 言葉で人を圧服させる.［～根子]舌根.［～尖儿]舌の先.［～精］1)デマをとばして悶着を起こすのが好きな人. 2)おしゃべりな人.［～落地]〔成〕あまりしゃべりすぎること；(《碧巖集》).［～让狗咬去了]〔熟〕舌をイヌにかみとられた；人を責めるのに説得力がないこと.〈失去信用的人, ～绕得再欢也无济于事〉信用を失った人は、どんなにうまいことを言っても役にたたない.［～无骨]〔成〕縦横自在の能弁をいう.［～音]〔語〕舌頭音；音声学上の'舌尖中音'(☞'舌尖音').［～转筋]〔熟〕舌の先が動かない；話し出せないことのたとえ. [例]〈结果怎么样？一进人家门, ～就转筋了吧？〉結果はどうだった、人の家の門に入るや、すぐ舌が動かなくなっただろう. ②敵情を探り出すために捕らえた敵.〈捉～〉(敵情を探り出すために)敵を捕らえる.〈审讯～〉(敵情を探り出すために)敵を尋問する. ③おしゃべり；'嚼～'として用い、おしゃべりである. 口うるさい. [例]〈银姐, 你不知俺这家人多, ～！〉銀ねえさん、あなたは知らないけど、このうちは人が多くて口がうるさいの；(《金瓶梅·44》). '嚼舌头' ④[方]鈴の舌；[北京]. ⑤[方]カキ(柿)の内果皮；[北京]. ☞[前項]
[舌为利害本] shé wéi lìhài běn[諺]('口是祸福门'と続き)舌は利害のもとであり、口は禍福の門である. [喩]話の内容によって人の運命も左右される；(《醒世·29》).
[舌鰕虎鱼] shéxiāhǔyú〔名〕[魚]フタゴハゼ.
[舌下] shéxià〔形〕舌下の；[不定].［～神经][生]舌下神経.［～腺][生]だ液腺. 舌下腺.
[舌咽神经] shéyān shénjīng〔連〕[生]舌咽神経；舌と咽頭に分布し、その知覚·運動·分泌を支配する.
[舌炎] shéyán〔名〕[医]舌炎.
[舌叶] shéyè〔名〕[語]舌先のすぐ後ろの部分. 舌端.［～音]舌葉音. 硬口蓋歯茎音；現代中国標準語にはこの発音はない. '金华话'〔呉語の一種〕の[ʃ]がこれにあたる.
[舌音] shéyīn〔名〕[語]舌音；'舌头音'(☞'舌头 shétou')と'舌上音'の総称.
[舌蝇] shéyíng〔名〕[虫]ツェツェバエ. ＝'采采蝇'
[舌痈] shéyōng〔名〕〔中医〕舌が赤く腫れる病気. 舌の潰瘍.
[舌燥] shézào〔形〕舌が荒れる.［～口干]〔成〕口が渇き舌が荒れる. [喩]長い間話しまくって疲れる.〔名〕舌の荒れ.
[舌战] shézhàn〔名〕舌戦. 論戦. 口論.〈一场～〉一場の論戦.〈展开～〉舌戦を展開する.〈人们愿意看这次～〉人々は今度の論戦を見たがっている.〈只好等有机会另开一次～〉機会を待って別に一度舌戦を行うしかなかった.〔動〕激論する. 口論する.〈诸葛亮～群儒〉諸葛亮が集まった儒者たちと激論を交わす.
[舌针] shézhēn〔名〕[紡]舌針.［～织机]舌針編機.
[舌拄上颚] shé zhǔ shàng'è〔熟〕言語を発することができぬこと；(《碧巖集》).
[舌柱麻] shézhùmá〔名〕[植]ゼッチュウマ；イラクサ科.
[舌状花] shézhuànghuā〔名〕[植]舌状花.
[舌状叶] shézhuàngyè〔名〕[植]舌状の葉.
[舌子] shézi〔名〕[方]①(ブタ·ウシなどの)舌；[四川].〈买点～来卤起〉舌を買って来て煮こむ. ②(一般に)舌. ＝'舌头'

[折㊀] shé ①〔動〕切れる. 折れる.〈绳子～了〉ひもが切れた.〈棍子～了〉棒が折れた. ②〔動〕損する.〈～本(儿)〉元手をする. 損をする.〈～了些便宜〉いささか損をする；(《水滸·7》). ③〔名〕姓. ∥㊀ zhé, ㊁ zhē
[折本(儿)] shé, běn(r)又 zhé, běn(r)〔動〕☞[字解]②.〈因连年种田～, 家贫无奈, …〉百姓をしておりましたが、毎年損ばかりして、どうしようもなく貧しいので、…；(《古今·22》). ☞'折本 zhéběn'
[折脖子] shé bózi〔熟〕[方](だれかに対して)へりくだる. ぺこぺこする；[北京].〈我何必跟他折这个脖子呢？〉私はなぜ彼にこうしてへりくだらなくてはならないのか.
[折秤] shéchèng〔動〕目減りする.
[折倒] shédǎo〔動〕[白]すっかり負けて、金をとられる. ☞'折倒 zhédǎo'
[折耗] shéhào〔名〕目減り. 消耗. 欠損.〈用鲜菜腌成咸菜, ～很大〉新鮮な野菜を漬物にすると目減りが大きい.〔動〕目減りする. 消耗する. 欠損する.
[折便宜] shé piányi〔熟〕[白]損をする. 不利になる.〈折了些便宜〉いささか損をする；(《水滸·7》).
[折钱] shé, qián又 zhé, qián〔動〕[方](金銭上の)損をする.〈至于～不～, 孙三老汉就不去管它了〉損をするとかしないとかという点に至っては、孫三老人はもうそれをかまっていられなかった.
[折戗] shéqiāng〔動〕消耗する.
[折腿烂手的人] shétuǐ lànshǒu de rén〔熟〕どこにでもいるような人；すぐ求められるような人.〈我们家～还有两个〉私の家にはどこにでもいるような人がまだ二人いる；(《紅樓夢·57》).
[折脱儿] shétuōr〔動〕(物を)落とす. なくす.
[折阅] shéyuè〔動〕[書]減価して売る；損をする.

[佘] shé ①〔名〕姓. ②[佘佴](Shénài)〔名〕複姓.

[蛇㊀](虵) shé ①〔名〕[動]ヘビ. ＝'长虫'；俗語.〈一条～〉一匹のヘビ.〈打～不死反遭毒〉ヘビの生殺しは人を噛む. ②〔名〕姓. ∥㊁ yí
[蛇不见] shébùjiàn〔名〕[植]フユノハナワラビ.
[蛇餐馆] shécānguǎn〔名〕ヘビ料理店.
[蛇虫百脚] shéchóng bǎijiǎo〔連〕[方]ヘビやムカデの類.
[蛇床] shéchuáng〔名〕①[植]ハマゼリ. オカゼリ. ハマニンジン. ＝'蛇米', '蛇粟'［～子]ハマゼリの実；中国医薬として用いられる. ②[中薬]蛇床子；オカゼリの成熟果実. 強壮薬.
[蛇大窟窿大] shé dà kūlong dà[諺]ヘビが大きいと穴も大きい. [喩]ものには釣り合いがある.
[蛇蛋果] shédànguǒ〔名〕[植]オカゼリ.
[蛇岛乌头] shédǎo wūtóu〔連〕[植]ハナトリカブト.
[蛇倒退] shédàotuì〔名〕[植]イシミカワ.
[蛇雕] shédiāo〔名〕[鳥]カンムリワシ.
[蛇豆] shédòu〔名〕[植]ヘビウリ；果実の部分. ＝'蛇瓜'
[蛇毒抗毒素] shédú kàngdúsù〔連〕[医]蛇毒抗毒素.
[蛇符] shéfú〔名〕[中薬]ヘビの抜け殻.
[蛇腹镜箱] shéfù jìngxiāng〔連〕蛇腹写真機.
[蛇根草] shégēncǎo〔名〕[植]サツマイナモリ.
[蛇根叶] shégēnyè〔名〕[植]ヘビネハ；キツネノマゴ科.
[蛇羹] shégēng〔名〕ヘビ料理.
[蛇弓] shégōng〔名〕弓の名.
[蛇菰] shégū〔名〕[植]ツチトリモチ；双子葉植物.
[蛇瓜] shéguā〔名〕[植]キカラスウリ. ヘビウリ. ＝'蛇豆'
[蛇管] shéguǎn〔名〕[化]①ウォーム. ②ウォーム·パイプ.［～冷却器][機]蛇管冷却器.
[蛇含] shéhán＝'蛇含委陵菜'〔名〕[植]オヘビイチゴ.

[蛇含石] shéhánshí〔名〕ヘビが冬眠の間、口に含んでいた土；春になると石のように固くなることから；中国医学では薬用.
[蛇航] shéháng〔名〕(軍)基本針路を絶えず右左に変更すること.
[蛇黄] shéhuáng〔名〕(中薬)ヘビの腹に生じる物質で、貴重な薬材となる.
[蛇角] shéjiǎo〔名〕宝の名；大蛇の角と言い伝えられている.
[蛇精] shéjīng〔名〕ヘビの妖怪.
[蛇颈龙] shéjǐnglóng〔名〕(動)クビナガリュウ.［～类］長頸竜類. 首長竜類.
[蛇舅母] shéjiùmǔ〔名〕(動)カナヘビ. カナチョロ.
[蛇口蜂针] shé kǒu fēng zhēn〔成〕(やり口が)あくどいことのたとえ、情け容赦ないことのたとえ.
[蛇蓝] shélán〔名〕(植)草の名；形はハッカに似ているが、茎に白いつぶ状の穂ができ、薬にもなる. ＝'六月霜'
[蛇郎中] shélángzhōng〔名〕ヘビにかまれたのを治す医者；'郎中'は'医生'の旧語・方言.
[蛇类] shélèi〔名〕(動)ヘビ類.
[蛇喱眼] shélǐyǎn〔名〕(方)やぶにらみ. ＝'斜喱眼'；(広).
[蛇栗] shélì〔名〕草の名.
[蛇麻] shémá〔名〕① ホップ. ＝'酒花 ①'［～子］同上. ② (植)アサ.
[蛇鳗] shémán〔名〕(動)ウミヘビ.
[蛇矛] shémáo〔名〕矛の一種.
[蛇莓] shéméi ＝'蛇莓委陵菜'〔名〕(植)ヘビイチゴ.
[蛇米] shémǐ〔名〕(植)ハマゼリ；'蛇床'の異名.
[蛇漠] shémò〔名〕(中医)マムシが吐き出す粘液；これに触れると悪性のおできが出来る.
[蛇目菊] shémùjú〔名〕(植)ジャノメギク；キク科.
[蛇目参] shémùshēn〔名〕(植)ジャノメナマコ.
[蛇怕扁, 人怕短] shé pà biǎn, rén pà duǎn〔諺〕ヘビは頭の平たいのが毒を持っていて恐ろしいし、人間は小男が悪賢くて怖い.
[蛇盘龟息] shé pán guī xī〔成〕ヘビのようにとぐろを巻き、カメのようにじっとうずくまる.
[蛇皮] shépí〔名〕① ヘビの皮.［～鼓］でんでん太鼓；行商人の用いる. (例)〈听得～不琅琅〉でんでん太鼓がでんでんと鳴るのを耳にする；(《劉知遠》).［～管］1)(機)たわみ金属管. 2)波形管.［～掌］(植)フイリロカイ. ② (医)さめ肌.［～癬］皮膚がうろこ状を呈する皮癬.
[蛇婆] shépó〔名〕(動)ウミヘビ. ＝'海蛇'
[蛇婆子] shépózǐ〔名〕(植)ヒメコバンノキ；アオギリ科.
[蛇葡萄] shépútao〔名〕(植)ノブドウ.
[蛇蜻蛉] shéqīnglíng〔名〕(昆)ヘビトンボ科の虫；黒みがかった黄色. 頭部は毒ヘビに似ている. 複眼は小さく突き出ていて、3個単眼をもつ.
[蛇丘] shéqiū〔名〕(地)エスカー. ＝'蛇形丘'
[蛇曲] shéqū〔名〕(書)蛇行している流れ.
[蛇拳] shéquán〔名〕拳法の一種；ヘビの動きを擬したもの.
[蛇雀之报] shé què zhī bào〔成〕(自分をヘビやスズメに例えて)恩に報いる；感激あるいは謙称の言葉. 手紙に用いる；(《捜神記》).
[蛇绕] shérào〔動〕ヘビのように曲がりくねってとりまく.〈大路～山峰〉大きな道が山の峰を曲がりくねってとりまいている.
[蛇入筒中] shé rù tǒng zhōng〔諺〕('曲性在'と続き)ヘビを筒に入れるとまっすぐだが、出るとまた曲がってしまう. (転)本性は改めがたい. 三つ子の魂百までも；(《大智度論》). (注)'蛇入竹筒、曲性難改'とも.
[蛇舌草] shéshécǎo〔名〕(植)ジュウモンジシダ.
[蛇舌兰] shéshélán〔名〕(植)サガリラン；ラン科.
[蛇身人面] shé shēn rén miàn ＝'蛇身人首'〔成〕有徳の人のたとえ；(《史記索隠・三皇本紀》).
[蛇神] shéshén〔名〕神話伝説中の神の名.
[蛇豕] shéshǐ〔名〕(書)長いヘビ；大きなブタのように貪欲である；貪欲横暴で残忍な人のたとえ；'封豕长蛇'の略.
[蛇首龟] shéshǒuguī〔名〕(動)ヘビクビガメ.
[蛇鼠横行] shé shǔ héng xíng〔成〕悪人が権力を得てかってなことをする.
[蛇鼠一窝神] shé shǔ yī wō shén〔諺〕(方)悪人がぐるになり、悪を働く；(広).
[蛇粟] shésù〔名〕(植)ハマゼリ.
[蛇苔] shétái〔名〕(植)ジャゴケ.
[蛇藤] shéténg〔名〕(植)ヤエヤマハマナツメ；クロウメモドキ科.
[蛇鹈] shétí〔名〕(鳥)ヘビウ.
[蛇条] shétiáo〔名〕(魚)フンナガカマツカ.
[蛇头] shétóu〔名〕① ヘビの頭.［～疮］指先のはれ物.［～疔］爪甲周囲炎. 瘭疽；指先の化膿性感染.［～荠］(植)ヘビアタマナズナ；アブラナ科.［～上苍蝇］〔歇〕ヘビの頭の上のハエ. (転)'自来的衣食'〔求めずして得た利益〕と続く；(《西遊・28》).［～鼠尾］卑劣な人のたとえ.［～鼠眼］きょろきょろしているさま. ＝'贼头贼眼'；(広).［～鱼］(魚)ソウギョ. ② (方)香港への水路での密航を取り仕切る人；(広).

[蛇兔联盟] shé tù lián méng〔成〕ヘビとウサギが同盟する. 権力の強い者が弱い者を誘って連合しても、それは平等ではない.
[蛇蜕] shétuì〔名〕(薬)ヘビの抜け殻；できものの薬に用いる.
[蛇吞象] shé tūn xiàng〔熟〕貪欲極まりないたとえ. 飽きたりないたとえ. 欲の淵にのめりこむ；《山海経・10》に「'巴蛇'〔大蛇〕はゾウを食べて3年たってからその骨を排出した」とある；(《今古・24》).［人心不足～］〔諺〕☞'人心'
[蛇脱壳] shé tuōké〔熟〕(方)こっそり逃げる. 夜逃げする；(呉).〈他想～, 把烂摊子留给我们〉彼はさっさと逃げだして、ぼろくさい露天を私たちに残そうと考えた.
[蛇王] shéwáng〔名〕(方)① ヘビ；(広). ② 徹底したなまけもの. ぐうたらな人. 三年寝太郎；(広).
[蛇尾草] shéwěicǎo〔名〕(植)ヘビノオグサ；イネ科.
[蛇纹灰岩] shéwén huīyán〔連〕(鉱)蛇灰岩.
[蛇纹石] shéwénshí ＝'蛇纹岩'〔名〕(鉱)蛇紋石. ＝'岫岩玉'
[蛇无头不行] shé wú tóu bù xíng ＝'蛇无头而不行'〔諺〕ヘビは頭がないと行動できない. (転)先に立つ人がいないと事は運ばない. リーダーがいなければ行動は起こせない；多く'鸟无翅而不飞'〔鳥は翼がなければ飛べない〕と続く；(《金史・斜卯愛實傳》).
[蛇舞] shéwǔ〔名〕スネーク・ダンス.
[蛇蜥] shéxī (動)〔名〕① 腹部の黄色いヘビの一種；アオダイショウ属の一種. ② アシナシトカゲ；トカゲの一種で、形はヘビに似て足がない.
[蛇蝎] shéxiē〔名〕ヘビとサソリ. (転)悪らつな人のたとえ. ゲジゲジのような人間. 人の恐れ嫌うもの.［～之心］極端な憎悪に満ちた心. (例)〈以～对待劳动人民〉極端な憎悪の心で勤労人民に対した.
[蛇行] shéxíng〔動〕(書)地面に伏せ、くねりながら進む. 蛇行する.〈～而进〉蛇行しながら進む.［～步］(体)スネーキング；フィギュア・スケート.
[蛇形浮动] shéxíng fúdòng〔連〕(経)共同フロート.
[蛇形管] shéxíngguǎn〔名〕(シャワーの)曲がる管.
[蛇眼草] shéyǎncǎo〔名〕(植)イワガネソウ.
[蛇眼蝶] shéyǎndié〔名〕(昆)ジャノメチョウ.
[蛇摇担晃] shé yáo dàn huàng〔成〕ヘビのようにくねくね歩くさま.〈走起路来～〉道を歩くとき、腰をヘビのようにくねくねさせる.
[蛇咬症] shéyǎozhèng〔名〕(医)蛇咬症.
[蛇叶柴胡] shéyè cháihú〔連〕(植)ミシマサイコ.
[蛇医] shéyī〔名〕① ヘビにかまれた患者を治療する専門医. ② (動)ヤモリの別称.
[蛇影杯弓] shé yǐng bēi gōng〔成〕壁に掛けてある弓が杯の中の酒に映ったさまを見て、ヘビだと思い驚く；疑神暗鬼のたとえ. ＝'杯弓蛇影'；(《晉書・樂廣傳》).〈～颦卿绝粒〉疑神暗鬼にして顰卿(林黛玉)食を絶つ；(《紅樓夢・89》).
[蛇珠] shézhū〔名〕ヘビが吐き出した玉.
[蛇鲻] shézī〔名〕(魚)トカゲエソ.
[蛇仔] shézǐ〔名〕(方)① 白タク；(広). ② 自動車の助手；(広).
[蛇足] shézú〔名〕蛇足. よけいな物. いらずもがなの物；余計で役にたたない事物のたとえ. ＝'画蛇添足'〈若再多说两句, 岂不～了〉この先まだ2, 3句続いたりしたら、蛇足というものではないか；(《紅樓夢・78》).
[蛇足草] shézúcǎo ＝'蛇足石松'〔名〕(植)トウゲシバ. トウゲヒバ.
[蛇祖] shézǔ〔名〕(書)(植)タケの別名.
[蛇钻窟洞] shé zuān kūdòng ＝(白)'蛇钻的窟窿'〔諺〕('蛇知道'と続き)ヘビの潜り込んだ穴はヘビが知っている. (転)自分のした悪い事は自分の心の中でわかっている. 蛇の道はへび；(《金瓶梅・86》).

[揲㊀] shé 数える. 数えて持つ；古代に蓍萩の茎を使っての占いで、茎の数を数えたり、幾つかに分けたりした.〈苏公自～布卦〉蘇公は自分で筮竹を数えて卦を立てた；(《古鏡》). // ㊀ dié
[揲蓍] shéshī (書)〔名〕昔の占いの一種；蓍萩の茎50本を使ってそのうちの一本を取り、残り49本を二つに分け、4本ずつ数えて爻を占うもの.〔動〕同上の方法で占う.〈～也不大明白, 除非用大六壬才断得准〉蓍萩で占うだけでははっきりしません、大六壬を用いなければ確かな判断を下せません；(《紅樓夢・102》).〈乃令卜者～, 选择吉期, …〉そこで占い師に蓍萩で占わせて、吉日を選んで、…；(《三國・37》).

[阇㊀] shé ①［阇梨］(shélí)〔名〕あじゃり；仏教で高僧を指す. 師父. また広く僧をいう. ＝'阿阇梨'〈～何以赐教？〉師父さま、どうにかしてお教いくださいませんか；(《冥祥記》). ②［阇黎］(shélí)〔名〕(書)＝'阇梨'〈～可见信来〉師父にも偽りなく来たことがおわかりでしょう；(《冥祥記》). ③［阇毗］(shépí)〔動〕(書)(和尚を)火葬にする. ＝'荼毘' // ㊁ dū

[舍㊁](捨) shě ①〔動〕捨てる. 捨て去る. 投げ出す.〈～身为国〉国のために命を捨てる.〈四～五入〉四捨五入する.〈～着性命去求他〉命も捨ててかかってそれを追い求める；(《儒林・1》).〈两个兀自不～〉二人はなかなか離れられない；(《古今・1》). ②〔動〕喜捨する. 信仰・迷信などから金品を人に贈る. 寄進する. 施す.〈施～〉同上.〈～药〉薬を施す.〈上真子～水犀合子

一枚〉上真子は'水犀'〔サイの一種〕の角を使って作った小箱を一つ寄進しました；(《南柯》). ∥ ⊖ shè

〔舍本逐末〕shě běn zhú mò ＝'舍本求末'，'舍本从末'〔成〕もととなるものをほうっておいて，枝葉末節を追求していく．枝葉末節を追い求め根本を忘れる．本末を転倒する；(《戰國策·趙策》)．〈这种～的主张，我是不敢苟同的〉こんな本末転倒した主張には，私は軽々しく同意できない．〈写文章一味追求形式，而不重视内容，这是～的做法〉文章を書くのに形式を追求して内容を重視しないのは，これこそ本末転倒したやり方である．

〔舍不得〕shěbude〔動〕捨てがたい．名残惜しい．未練が残る．惜しくてたまらない．手放すに忍びない．(捨てるに)忍びない．(離れるに)忍びない．〈～离开这ㄦ〉名残惜しくてここを離れられない．〈～时间去看病〉診察を受けに行く時間が惜しい．〈他那套新衣服锁在箱子里～穿〉彼はその新しい服を，箱の中にかぎをかけてしまっておいて，惜しがって着ようとしない．〈我们姊妹感情很好，真正～分手〉私たち姉妹は愛情があり，本当に別れがたい．〈自己的家，就像自己的儿子，怎么不好，也～，一天也～〉自分の家は自分の息子のようなもの，どんなに悪くても離れられない，一日だって離れられやしない．〔～孩子，套不了狼〕〔諺〕赤子をいとしがっていたのではオオカミは捕らえられない．思いきって子どもをおとりにしなければオオカミを捕らえられない．(喩)危ない橋を渡らなければ彼岸に行けない．思いきって犠牲を払わなければ目的は達せられない．〔～娇妻，做不得好汉〕〔諺〕美しい妻を手放せんようでは男にはなれん．女房にべたべたしているようではりっぱな男子とは言えん．〔～金弹子，打不住银凤凰〕〔～芝麻，打不得油〕〔諺〕一定の代価を払わないと仕事はできない．〔～了不得〕(方)(扱いにくくて)ふんぎりがつかないさま．処理しかねるさま．〔～娃子，逮不住狼〕＝'舍不得孩子，套不了狼'〔～媳妇ㄦ，拿不得和尚〕〔諺〕女房を捨てる気にならなくては姦通の相手の坊主を捕らえることはできん．(喩)犠牲を惜しんでいては何事もできない．☞'舍得'

〔舍不了孩子〕shěbuliǎo háizi〔諺〕('打不了狼'と続き)子どもを捨てきれなければオオカミを退治できない；何かやろうと思えば代価がともなうことのたとえ．

〔舍财忍气〕shě cái rěn qì〔成〕財を捨て，怒りを忍ぶ；(《醒世·36》)．

〔舍茶〕shě chá〔連〕茶のサービスをする．お茶を振る舞う．〈那ㄦ有好些人都在喝茶，大概是～的地方〉あそこで大勢の人がお茶を飲んでいるが，たぶんお茶を振る舞う所だろう．

〔舍得〕shěde〔動〕①惜しまない．未練がない．思い切れる．(…しても)惜しくない．〈～卖出去〉売ってしまっても惜しくない．思いきりよく売ってしまう．〈你～把这本书送给他吗？〉きみはこの本を彼にやっても惜しくないのか．〈送给我，你～吗？〉私にくれてきみは平気なのか．〈他学起技术来，真～下工夫〉彼は技術を学ぶのに，骨身を惜しまずによくやる．〈其实我哪ㄦ～把蕙儿嫁到那边去？〉本当は蕙児をあそこへお嫁にやることをどうして私が惜しまないでいられるかい．〈又不～家财〉また家財が惜しかった；(《古今·36》)．〔～一身剐，敢把皇帝拉下马〕〔成〕身は八つ裂きになろうとも，皇帝をウマから引きずりおろす；犠牲を恐れず反動勢力と最後まで闘うこと；(《紅樓夢·68》)；《金瓶梅·25》には'舍着一命剐，便把皇帝打'とある．■否定は'舍不得'，'不舍得'は南方語．②(方)すすんで…する．希望する；四川．〈你怎么也～到乡坝来哟？〉どうしてまた自分から田舎を希望したのか．

〔舍吊〕shědiào ＝'舍掉'〔動〕(白)捨て去る．投げ捨てる．〈咱们～这个驴子喂他罢！〉わしらはこのロバは置いといて，あいつに食べさせよう；(《老殘·8》)．

〔舍短取长〕shě duǎn qǔ cháng〔成〕他人の短所を捨て長所をとる．

〔舍哥ㄦ〕shěger〔名〕①(方)時勢に合わず社会から疎外された人．金も権力もなく，さげすまれたり，虐げられたりしている人；北京．〈我就跟个～似的，谁见了谁踩毁〉私はまるで社会からはみだした人間のようだ，会う人だれもが踏みつける．②(方)寄る辺のない子ども．かまわれない子ども．肉親が扶養してくれなかったり，かわいがられなかったりした子ども；北京．〈从打有了小的儿，他就成了～了〉いちばん下の子が出来てから，彼はかわいがられなくなった．③孤児．

〔舍饭〕shě fàn〔連〕飯をめぐむ．

〔舍乎〕shěhu〔動〕(方)損なう．だめにする；東北．〈今年我是瓜园主，保证一个也不～〉今年は私がウリ畑の主人だから，絶対に一つもだめにしない．

〔舍华求实〕shě huá qiú shí〔成〕花を捨てて実をとる．花よりだんご．

〔舍己〕shějǐ〔動〕(書)自分を顧みない．〔～成人〕〔成〕自分を犠牲にして他人を助けてやる．自分のことは差し置いて人のために事をする；(《醒世·1》)．例〈仁兄知恩报恩，～，原是大丈夫所为〉あなたは恩を知り恩に報い，おのれを捨てて人を救うことは，ますらおのすることです；(《三俠·38》)．〔～从人〕〔成〕おのれを捨てて人に従う．自己を捨てて人に従う；(《尚書·大禹謨》)．例〈如果大家都不同意我的看法，那就～，保留我的看法〉もし皆が私の見方に同意しなければ，私は皆に従って，私の見方を保留します．〔～救人〕〔成〕自分を犠牲にして人を救う．例〈～也要凑好了机会〉自分を犠牲にして人を救う事もよい機会に恵まれねばならない．例〈他～，竭尽全力拦住了惊马〉彼は自分を捨てて人を救った，全力を出して狂奔するウマを止めた．〔～为公〕(-wèi gōng)〔成〕公のために己を捨てる．〔～为人〕(-wèi rén)〔成〕自分の利益を度外視して人を助ける；(《論語·先進》朱注)．例〈他那种～的高尚品德，永远值得我们学习〉彼のあの自分を捨てて人のためにする品格は，永久に我々の学習に値する．

〔舍禁〕shějìn〔動〕(書)禁令を解除する．

〔舍劲(ㄦ)〕shě, jìn(r)〔動〕力を傾ける．一生懸命にする．〈只要你～干一干，这点事情包管成〉一生懸命やれば，こんな事は必ずうまくいく．

〔舍近就远〕shě jìn jiù yuǎn ＝'舍近求远'，'舍近图远'〔成〕近きを捨てて遠きを謀る．近きをおき遠きに求める．〈不允许～〉近きを捨てて遠きに求めることは許されない．

〔舍近求远〕shě jìn qiú yuǎn ＝'舍近就远'；(《後漢書·臧宮傳》)．〈这种草药本地就有，何必～到外地去采〉この種の薬草はこの土地にもあるのに，なんで遠く外地に行ってとるのか．〈可见我们天天是舍近而求远〉私たちは毎日近きを捨てて遠きを求めていたようですね；(《紅樓夢·76》)．

〔舍旧谋新〕shě jiù móu xīn〔成〕古いものを捨てて新しいものを求めること；(《左傳·僖公28年》)．

〔舍车马保将帅〕shě jūmǎ bǎo jiàngshuài〔熟〕兵士を捨て将帥を保つ．小事を捨て大事を守る．小の虫を殺して大の虫を助ける．〈为了保证重点工程的建设，只好～，停止一些非重点工程的建设〉重点工事の建設を保証するため，やむなく小を捨て大を保ち，重要でない工事の建設を停止するより仕方がなかった．

〔舍了孩子套狼〕shěle háizi tào láng〔歇〕子どもを捨ててオオカミをわなにかける．(喩)('豁出去了'と続き)いかなる犠牲を払ってでもやる．

〔舍了卧兔ㄦ〕shěle wò tùr〔諺〕('追跑兔ㄦ'と続き)うずくまっているウサギを捨てて，逃げるウサギを追う．(喩)目の前の利益を捨てて他を求める．

〔舍泪〕shělèi〔動〕(書)涙をぬぐう．

〔舍力〕shělì〔動〕(書)力をささげる．力仕事をする．〈本因～，随缘来诣中国〉もとは力仕事をしていたので，仏縁によって中国に来た；(《夜怪》)．

〔舍脸〕shě, liǎn〔動〕①(やむをえず)面目を捨てる，体面を構わない，なりふり構わない．〈我只好舍着脸，自己去和他说〉ぼくは仕方ないから体面を捨て，自分で行って彼に話す．〔～求人〕体面を捨てて人に頼む．②(方)我慢して人に頼む；北京．〈舍着脸求人〉まげて人に求める．〈不舍那份脸〉人に頼むのをいさぎよしとしない．

〔舍咧ㄦ〕shělier (方)＝'奢咧ㄦ'

〔舍陆从舟〕shělù cóngzhōu〔連〕陸路を行くのをやめて船に乗る．陸路を行かずに船路を行く；(《警世·32》)．

〔舍卖〕shěmài〔動〕捨て値で売る．

〔舍名求实〕shě míng qiú shí〔成〕名を捨てて実を求める．花よりだんご．

〔舍命〕shě, mìng〔動〕①命を捨てる．命を投げ出す．〔～不舍财〕〔諺〕命より金．〔～吃河豚〕〔諺〕フグの味はおいしくて死んでもよいと思う；(《楓牕小牘》)．②命を顧みない．必死になる．命をかける．命がけで．命からがら．〈人为朋友～〉人は友人のために命をかける．〈～奔走〉命からがら逃げる；(《警世·15》)．〈尽平生气力，～一戳，正中那母大虫粪门〉あらんかぎりの力で必死に突くと，みごとに雌トラの肛門にささった；(《水滸·43》)．

〔舍奶〕shě, nǎi〔動〕乳離れする．

〔舍难就易〕shě nán jiù yì〔成〕難しい方を捨てて，やさしい方をやる．難しいのをやめて，やさしいのをとる．〈大家～，走了这一路〉みんなは難しいのはやめて，やさしいのをとるという方法をとった；ここでは詩の作り方について；(《官場·59》)．

〔舍其所长〕shě qí suǒ cháng〔成〕('用其所短'と続き)その長所を捨てて，その欠点をとる．(喩)ものごとがあべこべである；(《孽海花》)．

〔舍弃〕shěqì〔動〕手放す．放棄する．捨て去る．〈我会～一切〉私はすべてを捨て去るだろう．〈我主张完全～原来的方案，重新考虑〉私は原案を捨てて，もう一度最初から検討することを主張する．〈～久住之家，到外乡去了〉住み慣れた家を捨てて他郷に行った．〈牛太太不能～这样负责的先生〉牛太々はこのように責任感のある御主人を手放すことができなかった．〈即使得罪了爸，也不能～这种生活〉たとえ父の機嫌をそこねても，こういった生活を捨て去ることはできない．〈自然，我并不满意这本书，但也不愿～这本书〉もちろん，私は決してこの本に満足しないが，この本を手放したくなかった．

〔舍钱〕shě qián〔連〕金銭を喜捨する．

〔舍权用经〕shě quán yòng jīng〔成〕一時しのぎの方法によらず正道を踏む；'权'は一時の仮の方法，'经'は正当な根本的な方法；(《兒女·25》)．

〔舍人数〕shěrùshù〔名〕(数)概数．

〔舍身〕shěshēn〔動〕①(祖国や他人のために)一身を犠牲にする，自分を犠牲にする；もと仏教徒が身を仏にささげることから．〈～的爱〉捨て身の愛．〔～成仁〕身を捨てて仁を成す．〔～救人〕〔成〕みず

からを犠牲にして人を助ける.［～为国］〔成〕身を捨てて国に尽くす. ② 捨て身になる；'舍着身ル'として武術関係に用いる. ③ ㊥ 出家する. 仏門に帰依する；古時、仏教を信奉する人が、仏恩に報いるため、寺院で奴僕となったり、臂や身を焼いたり、がけから投身したり、さまざまな苦行を行うこと.〈父母爱之, 必为～佛寺〉父母たちはいとおしんで、仏恩に感謝すべく、寺院に子どもを預けた；(«師師»).

［舍生取义］shě shēng qǔ yì〔成〕① 命を捨てるか正義をとるかのどちらかである. ② 正義のために命を犠牲にする. 個人の命を犠牲にして、正義と真理のために争うこと. 命を捨てて正義を守る；(«孟子·告子上»).

［舍生忘死］shě shēng wàng sǐ ＝'舍死忘生'〔成〕命を顧みない. 個人の生死を気にとめない. 命を投げ打つ. 一身の安危を顧みない；(«元曲·虎頭牌·3»).〈我们要发扬革命先烈～的革命精神〉我々は革命先烈の生を捨て死をも忘れた革命精神を発揚させねばならぬ.〈我希望你是一个临危不惧, ～的好水手〉私はきみが危険に臨んで恐れず、個人の生死を気にとめない良い水夫たることを希望する.

［舍施］shěshī〔動〕(貧者や僧などに)施し物をする. 喜捨する.

［舍实求虚］shě shí qiú xū〔成〕実際のことはそっちのけで、つまらぬ点をあれこれ言い争うこと；(«鏡花縁·39»).

［舍手］shěshǒu〔動〕㊄(役にたつ)助手を失う；〔東北〕.

［舍死］shěsǐ〔動〕㊀ 命を投げ打つ. 必死になる. ＝'拼死'〈各带马军步军, ～撞杀人来〉それぞれ騎兵·歩兵を連れ、命懸けで突進してきた；(«水滸·117»).［～拼命］命を投げ出す.［～亡生］＝'舍生忘死'㊞〈四海才德之士, ～而事其上者, 皆欲攀龙附凤, 建立功名也〉天下の才徳の士は生死を顧みず、その主に仕えるのはみな英主に仕えて功名を立てんとしてのこと；(«三國·73»).［～忘生］＝'舍生忘死'㊞〈三个魔头与三个和尚, 一个敌一个, 在那山头～苦战〉3人の魔王と3人の和尚は、今や山の上で一対一で必死の戦いを続けた；(«西遊·76»).

［舍俗］shěsú〔動〕俗世を捨てる.〈～出家〉俗世を捨て出家する；(«元曲·魯齋郎·4»).

［舍头打滚］shě tóu dǎ gǔn〔成〕だだをこねて転げ回る. 騒ぎたて口論する；(«姻緣·46»).

［舍我其谁］shě wǒ qí shuí〔成〕自分をおいてだれがいるか. 自分だけしかいないではないか；自信に満ちた、あるいは尊大な態度をいう；(«孟子·公孫丑下»).〈大有～的气概〉おれこそがという気概が大いにある.〈要办那么重大的事, 说实在话, 在这些人当中, ～呀！〉あの重大なことをやるのに、実を言って、これらの人の中で自分のほかにだれがいるのか.

［舍下］shěxià〔動〕① 捨てる. ② 寄進する.〈发心～〉菩提心を起こして寄進する；(«醒世·15»). ☞'舍下 shèxià'

［舍象取鼠］shě xiàng qǔ shǔ〔成〕大きな利を捨てて小さい恵みを取ること.

［舍小求大］shě xiǎo qiú dà〔成〕小を捨てて大を求める.

［舍小异求大同］shě xiǎo yì qiú dà tóng〔成〕小異を捨てて大同につく.

［舍眼］shěyǎn〔動〕㊀ 注目する. 目をみはる.〈师父, ～看我一看！〉師父よ、目をみはって私を見るがよい；(«西遊·37»).

［舍药济人］shěyào jìrén〔連〕薬を施して人を助ける；(«兒女·40»).

［舍业］shěyè〔動〕㊥ ① 財産を投げ出す. ② 学業をやめる.

［舍与］shěyǔ〔動〕㊥ 喜捨する.〈～钱财〉金銭を喜捨する.

［舍怨］shěyuàn〔動〕㊥ 恨みを捨てる. 宿怨を捨て去る.

［舍着］shězhe〔動〕① あとさきのことを考えずに；多く㊀. ② ㊀ 投げ出す.〈～性命, 赶转山坡〉命を投げ出し(必死で)追いかけて山坂をまわる；(«水滸·61»).［～金钟撞破盆］一生懸命にやって大きな犠牲を払う；(«元曲·羅李郎·3»).〔副〕㊀ ① 必死で. 命懸けで. 一生懸命に.〈若有个穷相识来, 便～磕破他头者波！〉もし貧乏な知り合いが来て、たとえ必死にその頭が傷付くくらいに地にこすりつけ(て頼んだとし)ても；(«元曲·來生債·2»). ② せいぜい. たかだか.〈～还了他十两金子〉たかだか10'两'の金子を返せばよい；(«水滸·9»).

［舍真财, 调假谎］shě zhēncái, tiáo jiǎhuǎng〔熟〕㊀ 少しの金を遣って人に自分のうそを信じ込ませ、大きなうそにひっかける；(«醒世·37»).

［舍舟］shězhōu〔動〕㊥ 船を降りる.［～登岸］〔成〕船を捨てて陸に降りる. ㊗ 確かなものに寄りかかる.〈不如～, 找个村落〉むしろ船を捨てて陸に降り、村を見つけた方がいいと思う.

［舍粥］shě zhōu〔連〕(貧しい人に)粥をめぐむ.

［舍卒保车］shě zú bǎo jū ＝'舍卒保帅'〔成〕将棋で卒を捨て、車を保つ. ㊗ 大のため小を捨てる. 小の虫を殺して大の虫を助ける.

［叶㊁］(葉)

shè ① 春秋時代の楚の城名；現在の河南省葉県の南30㎞のところにある. ②［叶县］(Shèxiàn)〔名〕河南省の県名. // ㊀ yè, ㊂ xié

［色㊁］

shè〔名〕㊄ 男性の衝動的性欲をいう；〔北京〕. // ㊀ sè, ㊂ shǎi

［厍］

shè ① ㊄ 村. ＝'村庄'；多く村名用. ②〔名〕姓.

［厍狄］Shèdí〔名〕複姓.

［厍傉官］Shènùguān〔名〕複姓；鮮卑族の姓.

［设］

shè ①〔動〕設ける. 設置する.〈总部～在北京〉本部は北京に置かれている. ②〔接〕もしも…ならば；＝'假若', 倘若'〈～有困难, 当助一臂之力〉もし困難なことがあれば、一臂の力を仮すのは当然. ③〔動〕仮定する；書面語的.〈～想〉☞〔語彙〕.〈～长方形的宽是X米〉長方形の幅をXメートルと仮定する. ④〔形〕㊀ 飾り付けが整っている.〈乃送至礼贤宾馆, 饮食供帐甚～〉そこで礼賢賓館につれて行ったが、食事やもてなしはりっぱであった；(«古今·14»). ⑤〔名〕姓.

［设摆］shèbǎi〔動〕陳列する. 並べる. 備え付ける.〈案上～着香炉〉机の上には香炉が置いてある.〈～停当, 方才同李保出了绣房, 竟奔书房而来〉備え付けが万端整い、そこで李保とともにお嬢さまの部屋を出てまっすぐ書斎の方へ急いでやってまいりました；(«三俠·4»).

［设拜］shèbài〔動〕㊥ 拝礼する.〈毅遂～, 君亦拜, 命坐于灵虚之下〉毅はそこで拝礼し、王もまた礼を返し、霊虚殿の中に座を与えた；(«柳毅»).

［设备］shèbèi〔動〕① 設備する. 装置する. ② ㊥ 軍備する. 防衛の措置をする.〈新建的工人俱乐部～得很不错〉新しく建った労働者クラブは設備がとてもよい.〔名〕① 設備. 装置. 設備の取り付け.［～储备贷款］㊎ 設備備蓄貸付.［～费］設備費.［～公司］設備据え付け会社.［～利用率］設備利用率.［～设计］プラント設計.［～生产能力］設備の生産能力.［～折价值］(·zhéjiàzhí) 設備減価償却の価値.［厂房～］工場設備.［机械～］機械設備. 機械装置.［机器～］機械装置.［自来水～］水道設備. ② ㊝ 装置. アレンジメント.［～改装］㊝ スクラップ·ビルド.［～控制器］㊞ デバイス·コントロール·ユニット.［～维修站］サービス·ステーション. ＝'修理站' ③ ㊝ エキュプメント. ④ ㊞ アップライアンス.

［设兵卫民］shèbīng wèimín〔連〕軍隊をつくって人民を守る.

［设朝］shècháo〔動〕㊥ ① 帝王が政務をとる. ② ㊀ 出御する.〈文武百官聚集于宫省, 等候天子～〉文武百官が宮殿に集まり、天子の出御を待ちます；(«宣和»).

［设除］shèchú〔動〕㊥ 任用する. 登用する.〈～滥官污吏, 陷害天下百姓〉貪官汚吏を任用し、天下の人民を陥れた；(«水滸·64»).

［设处］shèchǔ〔動〕㊀ 処置する. うまい手を講ずる. 段取りをする. ＝'处置'〈请到前路馆驿中, 当与妇人～〉どうぞ先の宿場までお行きください、あなたさまのためになんとか手段を講じましょう；(«古今·8»).〈余下金银, 陈安抚～凑足〉残りの金銀は、陳安撫が都合してととのえた；(«水滸·101»).

［设辞］shècí〔動〕① 口実を設ける. ② 言い逃れをする.〈前日不过是我的～〉先日は私が言い逃れをしただけのことだ.

［设奠］shèdiàn〔動〕供物を並べて死者を追悼する.

［设定］shèdìng〔動〕㊟ 法律関係が新たに生ずる.(法律上の)権利を新たに発生させる.〈～地上权〉地上権を設定する.〈～地役权〉地役権を設定する.〔名〕㊝ セッティング. ＝'调整'［～流量］規制流れ.［～压力］1)㊋ 設定圧力. 2)㊞ セッティング圧力.［～值］設定値. 目標値.

［设东］shèdōng〔動〕㊥ 主人となって宴席を設ける.〈湘云灯下计议如何～拟题〉湘雲は灯の下でどのようにもてなしをしたり、詩題を出したりしようかと相談します；(«紅樓夢·37»).

［设法］shèfǎ〔動〕方法を講じる. 方法を考える.〈～解决〉手立てを講じて解決する.〈～克服困难〉なんとかして困難を克服する.〈要～改善物质生活〉物質生活を改善するよう方法を講じなければならない.〈决定不坐便～躲着洋车走〉乗らないと決めて、何とかして人力車を避けて歩いた.〈将来慢慢地～取消这件亲事〉将来ゆっくりと何とかしてこの縁談をとりやめるようにする.〈马上应当～解决, 不然, 非出事不可！〉すぐに方法を講じて解決すべきである、そうでなければ事が出来せずにはすまない.

［设防］shèfáng〔動〕防備を固める. 防衛武装力を配置する. 防御線を作る.〈步步～〉一歩一歩防備を固める.

［设伏］shèfú〔動〕㊥ 伏兵をおく.〈～擒敌〉伏兵を置き敵を捕らえる.

［设岗］shè, gǎng〔動〕見張りをおく. 検問所をおく.

［设馆］shèguǎn〔動〕㊀ 家塾を作る. 教育の場を設ける.〈～讲学〉私塾を設け、学問を教える.

［设弧］shèhú〔動〕男子が誕生する日；古時、男の子が生まれると門の左側に'弧'〔弓〕をかけた. ↔'设帨'［～之辰］〔成〕同上. ↔'设帨良辰'

［设或］shèhuò〔接〕㊥ もしも. ＝'假如'〈～有点差错, 放了出去, 一时收不回来, 叫我如何对得住大嫂呢？〉もしちょっと誤りがあり、貸して急には回収できなくなったら、お嫂さんにはなんと言っておわびができましょう；(«官場·50»).〈～多给我们家几两银子, 留下我, …〉もし私の家に余計に銀子を何'两'か下されて、私を引き止めるというのでしたら、…；(«紅樓夢·19»).〈～中路与契丹军相遇, 则据险要以拒之！〉もし途中で契丹軍に出会ったなら、要害の地によってこれを阻止せよ；(«新編五代»).

［设计］shèjì〔動〕① 設計する. デザインする. 装打する. 構想する.〈～发型〉髪型を考案する.〈这辆专车是专门为我们旅行～的〉この

専用車はもっぱら我々の旅行のために設計したのだ.〈～了引人入胜的情节〉人の興味をそそるような筋を設けた.②編劇する.③(shè, jì)＝'设谋'〈～害人〉計略をめぐらし,人を損なう.〈～陷害林冲〉計略をたてて林冲を陥れる;(《水滸·8》).〈是赵盼儿～混赖我媳妇〉趙盼児が私の妻にやたらと言いがかりをつけるのだ;(《元曲·救風塵·4》).〔名〕①設計.デザイン.装訂.演出.構想.考案.意匠.レイ·アウト;〔稿～〕.〈新颖的～〉斬新な意匠.〔～标准〕設計標準.〔～法〕㊖プロジェクト·メソッド.〔～方案〕計画案.設計プラン.〔～工程〕㊖プロジェクト·エンジニアリング.〔～规范〕建築規則.〔～计划预算〕政務全般にわたって分析し,計画し,政府の主要な政務を予算分配の項目とすること.〔～教学法〕㊔学習目標および学生が出会う問題に基づいて,学生が目標を定め,学習計画をたて,学習過程の中で実際的な問題を解決するように指導する教育方法.〔～阶段〕㊖設計段階.〔～人〕建築家.〔～师〕設計者.デザイナー.＝'设计员'〔～书〕仕様書.〔～说明〕仕様.〔～一书〕設計仕様書.〔～速率〕㊋計画速力;運転に影響するさまざまの要素(地形など)を考慮して定めた最高安全速度.〔～图〕図面.意匠図;土木·建築·機械などの.〔～图案〕図案設計.〔～途径〕デザイン·アプローチ.〔～用〕設計用(の).〔～车型〕㊋設計用車種;重量·大きさ·操縦性などは自動車道路設計の際の規格を決めるよりどころとなる.〔～员〕〔～者〕設計者.デザイナー.〔～制造许可证〕中国政府が新たに設けた設計製造許可制度によって発行する許可証.〔广告～〕商業デザイン.②監督.上演·演出術.③㊖設計.コンストラクション.デバイス.

〔设教〕shèjiào〔動〕教化を施す.

〔设醮〕shèjiào〔動〕祭壇を設け道士を呼び経をあげてもらう.〔～祝厘〕祭壇を設けて神を祭り,幸福を祈る;'厘'は'禧'〔幸福〕.㊑〈嘉靖爷正当～〉嘉靖帝はちょうど祭壇を築き,神を祭って幸福を祈願している最中でした;(《古今·40》).

〔设阱〕shèjǐng〔動〕落とし穴を設ける.人を陥れようとする.〔～害人〕同上.

〔设局〕shèjú〔名〕(人を陥れる)わな.〔動〕(shè, jú)トリックを設ける.わなを仕組む.計をめぐらす.〈～欺骗〉わなを仕組んでだます.〈～害人〉わなを仕組んで人を害する.〈设骗局〉(金などをだましとるための)わなを仕組む.

〔设立〕shèlì〔動〕設立する.設置する.設ける.〈～委员会〉委員会を設ける.〈～图书馆〉図書館を設置する.〈不久就在保靖地方～了一个师范讲习所〉さっそく,保靖地方には師範講習所が設立された.〈他以为工作范围太大,如～印刷所等等目前都办不到〉彼には仕事の範囲が広すぎるように思われた,印刷所設立などは現在では不可能である.

〔设灵〕shèlíng〔動〕死者のため祭壇を設ける.

〔设论〕shèlùn〔名〕㊊文体名;二人が問答している形で,ある種の道理·主旨を明らかにする.また作者がまず問題を作り,その後,論をたたかわせるもの.

〔设谋〕shèmóu〔動〕はかりごとを設ける.計略を設ける.謀略をする.

〔设譬〕shèpì㊊〔動〕例える.〔名〕たとえ.〈这个～很精当〉そのたとえは実に適切で申し分がない.

〔设圈套〕shè quāntào〔連〕わなを仕掛けておく.策謀を作っておくこと.＝'做圈套'〈这是鬼子故意设下的圈套〉これは'鬼'(侵略者を指す)がわざと用意したわなだ.

〔设如〕shèrú㊊＝'设或'

〔设若〕shèruò㊊＝'设或'〈～不说话,张大哥明天就能硬给买一车东西来〉もしも何も言わなければ,張大哥は明日にでも車一台分の品物を強引に買ってきてしまいかねない.〈臣至燕山伺候,～不来,则以吏命置诸境上而反〉臣は燕山にて待っております,もし来なければ役人に命じて(贈り物を)国境に置かせて帰ってまいります;(《宣和》).

〔设色〕shèsè㊋shèshǎi〔動〕㊊(絵師が)色彩をつける,彩色する.(絵画に)色を塗る,着色する.〈这幅画布局新颖,～柔和〉この絵は構図が斬新で,色具合がソフトだ.

〔设身处地〕shè shēn chǔ dì〔成〕自分をほかの人の立場におく,身を他人の立場においてみる.その人の身になってみる;(《禮記·中庸》朱注).〈他会～地推想〉彼はよくその人の身になったつもりで推測してみる.〈你也应该～为我想想!〉おれの身になって考えてくれたまえ.

〔设施〕shèshī〔名〕施設.〔～部队〕設営部隊.〔公共～〕公共施設.〔教育～〕教育施設.〔動〕㊊段取りをする.措置する.

〔设食〕shèshí〔動〕㊊食事を出し接待する.〈有乡人尝过宅,为～〉ある同郷の人が家に来たので,食事を準備して接待してやった;(《朝野僉載·5》).

〔设使〕shèshǐ㊊＝'设或'〈～命终归大夜,三途还是不相忓〉もしも命尽きて冥土に下ったとしても,地獄とはやはりかかわりたくない;(《變文·父母》).

〔设誓〕shèshì〔動〕㊊誓いをたてる.＝'发誓'〈对天～〉天に誓いをたてる.〈我既合你灵前～,绝不食言〉すでに私はあなたと霊前で誓ったので,決してほごにしません;(《兒女·23》).〈～毕,方以符水饮之〉誓いをたて終わって,はじめてお祈りをした水を飲む;(《古今·13》).

〔设帨〕shèshuì〔動〕㊊女の子が誕生する;昔,女の子が生まれると門に'帨'〔現在の手ぬぐい·ハンカチ〕をかけた.↔'设弧'〔～良辰〕同上の吉日;(《禮記·內則》).

〔设榻留宾〕shètà liúbīn〔連〕寝台を設けて客を宿泊させる;(《兒女·17》).

〔设厅〕shètīng〔名〕㊊唐·宋時代,郡署の広間をいう.

〔设问〕shèwèn〔名〕設問.作った問題.〔～句〕㊖疑問文.〔動〕問題を作る.

〔设席〕shè, xí〔動〕㊊宴席を準備する.

〔设险〕shèxiǎn〔動〕㊊要害の地域に防備のための土木工事を施す.

〔设陷〕shèxiàn〔動〕㊍妨害する.巻き添えにする;〔陷害〕.〈你自己是穷命,还怪别个～了你〉きみは運が悪いのに,人が陥れたという.

〔设享〕shèxiǎng〔動〕㊊宴会を開く.〈俄于郊外备帐乐,～〉急に郊外に垂れ幕や音楽の準備が整えられ,宴会が開かれた;(《靈應》).

〔设想〕shèxiǎng〔動〕①考える.想像する.〈这样～〉そのように考える.〈不堪～〉想像に堪えない.〈你究竟听到些什么宣传和你怎样去～这个城市,我不知道〉きみがいったい何の宣伝を聞き,どのようにこの町を考えていくか私はわからない.②思いをめぐらす.(…のためを)考える,考えてやる.思いをいたす.〈为儿子们～〉子どもたちのために考える.〈应该处处替国家～〉何事も国家のために思いをめぐらすべきである.③構想する.〈为增加生产,～战天斗地的方法〉生産を増やすために自然を征服する方法を考える.〔名〕①構想.仮定.想定.想像;〔稿～〕.〈从来没有实现过的～〉一度も実現をみなかった構想.〈他的～很有价值〉彼の構想には価値がある.〈提出了大胆的～〉大胆な構想を打ち出した.〈有了大体的～〉大体の構想がまとまった.〔基本～〕基本構想.〔亚洲安全保障～〕アジア安全保障の構想.②㊖設想.

〔设心〕shèxīn㊊〔名〕心根.心づもり.〈～不善〉よからぬ心を持っている.よからぬ心づもりをしている;(《古今·40》).〈汝酖死王美人,～嫉妬,…〉そちは王美人を毒殺した,嫉妬深い心根で,…;(《三國·2》).〔動〕心を用いる.計略を用いる.〈这银子虽非是你～谋得来的,也不是你辛苦挣来的〉この銀子はあなたが悪だくみをして得たものでもないけれど,あなたが苦労をして稼いだものでもない;(《古今·2》).

〔设言〕shèyán〔動〕㊊言を設ける;話をしている相手以外の人に故意に聞かせることも指す.〈蜂腰桥～传心事〉蜂腰橋にて言を設けて心配ごとを伝える;(《紅樓夢·26》).〔～托意〕言外に意味を託して言うこと;(《紅樓夢·9》).

〔设筵〕shè, yán〔動〕宴会を設営する.宴席を設ける.

〔设宴〕shè, yàn〔動〕宴をはる.〈～欢迎〉宴をはって歓迎する.

〔设疑〕shèyí〔動〕㊊疑う.疑念を持つ.疑問が残る.疑問がある.〈白玉堂看了,不由的～〉白玉堂はそれを見ると,思わず疑いを抱きました;(《三俠·46》).〈宝玉一发打量黛玉～,…〉宝玉はますます黛玉が疑念を抱いていると思いこみ,…;(《紅樓夢·89》).〈因此～,捉了他来这里〉あやしいと思い,つかまえてここに連れて来た;(《水滸·14》).

〔设营〕shèyíng〔名〕㊖設営.〔～地〕㊖ピッチ;登山.〔～队〕㊖設営隊.

〔设有〕shèyǒu〔動〕設けてある.備わっている.(…の)設備がある.〈～暖房装置〉暖房装置が備わっている.

〔设在〕shèzai〔動〕(…に)設けられている;〔不定〕.〈现代化医院～公社中心〉近代的な病院が人民公社の中心に設けられている.

〔设帐〕shèzhàng〔動〕㊊家塾を作り,教育感化する.教育の場を設ける.〔名〕㊊卜筮を行う人が設けた営業場所.

〔设智〕shèzhì㊊＝'设谋'〈被老夫～斩首〉わしに計略をかけられ,首を切られた;(《元曲·魯齋郎·4》).

〔设置〕shèzhì〔動〕①＝'设立'〈这座剧院是为儿童～的〉この劇場は児童のために設立されたものである.〈～专业课程〉専門課程を設ける.〈～外语课〉外国語の授業を開設する.②設置する.＝'装置'〈会场里～了收音机和扩音器〉会場にはラジオとスピーカーが設置された.〈给他～障碍〉彼に待ったをかける.〈～圈套〉わなをかける.③設定する.〈先确定主题再～一种人物〉まずテーマを確定し,その上で一種の人物を設定する.〔名〕㊖取り付け.設置.〔～面积〕床面積.＝'底面积'

〔设治局〕shèzhìjú〔名〕辺境の地に設ける県政府所管の機関.

〔设馔〕shèzhuàn〔動〕㊊食事の準備をする.宴席を設ける.〈桓公伏甲～〉桓公は兵を待ち伏せさせ酒席を設けた;(《世說新語·雅量》).

〔设座〕shèzuò〔動〕㊊宴席を設ける.晩餐会を催す.

〔社〕 shè ①土地神を祭った所.またその祭り·祭りの日.〈春～〉春祭.②ある団体·機構を指す.〈通讯～〉通信社.③〔名〕㊖合作社·人民公社.④〔名〕村の一区域を指す.⑤漢代には25家を1'社'とし,元代には50家を1'社'とした.また10家を1'社'とすることもある.⑥〔名〕姓.

〔社办〕shèbàn〔動〕人民公社が経営する;多く〔形·修〕.〔～企业〕人民公社が経営する企業.〔～事业〕人民公社が経営する事業.

〔社北〕Shèběi〔名〕複姓.

［社伯］ shèbó〔名〕(宗) 土地の神.

［社仓］ shècāng〔名〕旧時、飢饉に備えてアワやムギを蓄えた倉庫.

［社队］ shèduì〔名〕(略) 人民公社の生産隊. ［～企业］社隊企業；人民公社・生産大隊・生産隊経営企業. 1984年に'乡镇企业'と改称. ［一存款］(経) 公社生産隊企業預金；経済独立採算を実施している公社生産隊工業企業およびその他企業の預金.

［社饭］ shèfàn〔名〕氏神の祭祀のときに供える飯；各種の肉類を御飯の上にのせたもの.

［社房］ shèfáng〔名〕① 農村で共同の組織を'社'といい、'社'の建物を'社房'という；民間で祝祭日に活動を行う所. ② (方) '正房'の前方と左右の両わきの建物. ＝'厢房'

［社公］ shègōng〔名〕① 土地の神. 氏神. 産土神. 〈庙中～坐于旁边〉廟の中で土地神はわきに祭られていた；（《警世・21》）. ② 生まれながらにして髪の毛やまゆ毛の白い男子；'社婆'に対して. ③ (動) クモの別称.

［社管会］ shèguǎnhuì〔名〕(略) 人民公社管理委員会.

［社鬼］ shèguǐ〔名〕氏神. 産土神.

［社会］ shèhuì〔名〕① 社会；日語. 〈这样在十九岁的年纪, 他便大步走进～了〉このようにして19歳という年齢で、彼は急ぎ足で社会へ進んだ. ［～安全］社会保障. ［一制度］社会の貧困者および失業者に対して行う政府の各種の福祉措置. ［～保险］社会保険. ［～保障法］(法) 社会保障法. ［～本位］社会生活全体の安全と幸福を法律の中心理念とすること. ＝'新义务本位' ［～弊病］社会悪. ［～必要劳动时间］社会的必要労働時間. 例〈个别劳动时间与～通常不一致〉個別的労働時間と社会的必要労働時間とはふつう一致しない. ［～变迁］社会機構のあらゆる変化をいう. ［～病态］社会の異常現象；犯罪・乱酔・アヘンの吸飲・汚職・大気汚染など. ［～不均］社会的不平等；ある団体・社会の中で、地位の異なる者は機会・報酬面でも異なった待遇を受けること. ［～财货］公共用財産；例えば公園など. ［～成本］(経) 社会コスト. 各部門の平均コスト. ＝'部门平均成本' ↔'个别成本' ［～成员］社会人. 社会構成員. 例〈每一个～〉社会構成員のすべて. ［～出身］出身階級. 出身階層. ［～处遇］受刑者・犯罪者を社会活動に参加させ、更生させていくというやり方. ［～处］民国の省政府の機関の一つ；労働・福祉・社会事業・青少年教育・住宅建設などの事務を管理する. ［～存在］(哲) 社会的存在. ［～达尔文说］［～达尔文主义］社会ダーウィニズム. ソシアル・ダーウィニズム；生存競争で最も生き残りやすいものが自然選択され、新しい種類の生物ができるとする学説. ［～单位］社会を構成する単位；個人・家族・団体など. ［～党］社会民主主義政党. ［～导进］社会の所期の目的達成のために行う意識的な選択と目的達成のためにとる賢明な決定. ［～道德风尚］社会の道徳と気風. ［～的美学］(美) 社会学の理論を借りて、人間の美に対する反応を解明する学問. ［～帝国主义］社会帝国主義；1968年8月、旧ソ連のチェコ侵略に対し、中国共産党はソ連共産党指導部が「すでに社会的帝国主義になりさがったものだ」と非難した（8月23日《人民日報》評論員）. ［～地位］社会的地位. ［～调查］社会調査. ［～动学］社会動学；社会学の一部門. 社会制度の破壊・改造・社会変化の速度と方向を研究する. ［～栋梁］社会的中心人物. ［～发展］ 1)（狭義では）社会福祉の増進. 2)（広義では）経済発展を含む社会発展. ［一规律］社会発展の法則. ［一史］社会発展史. ［～法益］(法) 法律で保護されるべき社会公共の安全・風俗・信用などをいう. ［～法则］社会学者が社会現象の中から発見したさまざまな法則. ［～分工］社会的分業. ［～分化］社会分化；均質的社会から複雑異質の社会へ発展すること. ［～风气］社会気風. 社会風潮. 例〈实现～的根本好转〉社会気風の根本的好転を実現する. ［～风尚］社会の気風・風潮. ［～福利］社会福祉. ［一指标］社会福祉の水準をはかる指標；例えば就学率・嬰児死亡率・平均寿命など. ［～服务］社会奉仕. ［一交换所］福祉関係の組織の資料を集め、関係各機関の便をはかる所. ［～改革］社会改革. ［～改良］改良主義的社会主義. ［～隔离］特定の地区に社会的に同質のものが集中する現象；例えば銀行街・オフィス街など. ［～革命］社会革命. ［～工程］社会主義建設を管理する一つの技術. ［～公德］公衆道徳. ［～公害］人々の日常生活に影響する害. ［～公器］新聞事業は営利事業ではなく、公共のために奉仕するものであるということを指す. ［～公益］社会利益. ［～工作］報酬を目的とせず大衆に奉仕する仕事. ボランティア. ［～关系］社会関係. ［～规范］(心) 社会的規範. ［～过程］人間社会の個人・集団間に見られる繰り返し表れる形態の一つ；順応・競争・制御・分化などが含まれる. ［～互动］人間同士あるいは集団同士の行動面での相互の影響. ［～化］社会化. 集団化. 例〈生产～〉生産の集団化. ［～集团］社会にあって一定の目的で組織された共同の行動を持つ団体. ［一教学法］(教) グループ学習；集団での活動・討論を通して生徒を指導する教育方法. ＝'团体教学法' ［～活动］社会活動；職業以外の集団活動. ［一家］社会活動家. ［～基础］社会的基盤. ［～计划］人間集団がその理にかなった目標にそって定めた詳細な計画. ［～价值］社会的価値. 例〈商品就是根据这个～进行交换的〉商品こそこの社会的価値に基づいて交換が行われる. ［～教育］社会教育. ［～阶层］社会階層. ［一化］社会の階層化. ［～阶级］社会階級. ［～结构］社会構造. ［～解体］古い社会秩序・社会構造が崩壊すること. ［～解组］社会問題が増大することにより、社会制御がきかなくなり、社会秩序が損なわれ、社会構造が破壊されること. ［～进步］社会がよりよい方向に向かって変化すること. ［～进化］社会進化；スペンサーが生物進化論をもとに展開した. ＝'社会演化' ［～经济］社会経済. ［一地位］職業・家庭の収入など、経済的要素によって決定される社会的地位. ［一形态］経済的社会構成体. ［～静学］社会学の一部門で、社会の秩序に関する理論；コントが提唱. ［～救济］社会的救済（措置）. ［一费］社会救済費. ［～局］社会局；民国政府の機構の一つで、市政府に属する. 社会の事柄のすべてを管理する機関. ［～距离］社会的距離. ［～均衡说］社会学の理論の一つ；社会体系においては各機能の調和を維持しようとする傾向があるという考え. ［～科学］社会科学. ［～课堂］社会という教室. ［～控制］集団がその構成員の行為に対しての制限・指導および管理をすること. ［～劳动］社会的労働. ［～理论］社会現象の科学的通則の総称. ［～力］社会的活動あるいはいっさいの社会現象を起こす原動力を指す. ［～立法］社会立法. 社会政策的立法. ［～力量］社会勢力. ［～流动］ 1)（個人の）社会的地位の変更. 2)（個人の）社会的職位の変更. ［～民主主义］社会民主主義. ［～名流］名士. ［～契约］社会契約. ［一说］［一论］社会契約説. 民約論. ＝'社约论' ［～青年］未就職の青年. 無職の青年を指す；また高校を出て大学入試に受からない人を指す. ［～权利］社会権利. ［～人类学］社会人類学；人類の行為と制度を研究する科学. ［～人士］有名人. ［～沙文主义］社会ショービニズム. ［～设计］社会の進歩を促進するための計画. ［～生产］社会的生産. ［～生活］社会生活. ［～失调］個人あるいは集団が社会的環境と調和していないこと. ［～思想］人類の社会生活に関する思想. ［～态度］社会の大多数の人に共通あるいは分散して見られる動き. ［～体系］社会体制. ［～调适］人・集団・文化が互いにつながりを持ちながらバランスを保つこと. ［～统计］社会統計. ［～团体］社会集団；二人以上の、直接あるいは間接に関係のある人のこと. ［～问题］社会問題. ［～卫生学］(医) 社会衛生学. ［～我］(心) 社会も個人と同様に知・情・欲があると考えるとき、社会の持つこの特殊な意志を'社会我'という. ［～贤达］社会の識者. 社会のリーダー・指導者. 社会の指導的役割を果たしている人. ［～现象］社会現象；経済・政治・風俗などのように、社会関係から生ずる各種の現象を指す. ［～效果］社会的な効果. 社会的な影響. ［～心理］社会全体に共通する心理. しばしば言語や文字、あるいは風俗習慣によって異なる. ［一学］社会心理学. ［～新闻］ 1)（狭義では）（新聞の）雑報. 三面記事. 2)（広義では）社会に発生したすべての事態. ［～行动］集団で調和しようとする努力、または社会経済制度を変革しようとする努力をいう. ［～形态］社会形態. ［～行为］社会的行為；他人の反応を求める行為、あるいは他人の行為に反応する行為. ［～行政］社会行政. ［～性］社会性. 例〈劳动的～〉労働の社会性. ［一费用］社会費用. ［一昆虫］社会性昆虫. ［～需要］社会のニーズ. 例〈符合～〉社会のニーズに合う. ［～学］社会学；日語. ［一观点］社会学万能主義. ［一理论］社会学の方法で社会現象の性質・類型・変化に対して体系的な説明を提供する理論. ［一者］社会学者. ［～压力］社会的圧力；ある特定の目標に向かわせるように、個人・集団の行動を変えてしまう社会的な力. ［～研究］社会研究；科学的方法を応用して人類社会のいっさいの活動を理解することをいう. ［～意识］社会意識. ［～油子］広際範囲が広く、人情世故を知った狡猾な人. 例〈我知道, 连你也瞧不起我, 一定以为我是个大滑头, ～〉きみすら私を軽蔑しているのは、きっと私がとんでもない食わせ者で、狡猾な人間だと思っているからだということを、私は知っている. ［～有机体说］社会有機体説. ［～舆论］世論. ［～运动］社会運動. ［～责任论］報道の自由は必ず社会的責任を負うことを規範とするという考え. ［～渣滓］人間のくず. 人間のかす；社会の秩序をこわし、社会安定に影響を与える悪い分子. ［～哲学］倫理と価値の観念で社会現象を解釈し評価する学問. ［～整合］階級・集団などを一つのまとまりのある全体にしていく過程. 社会問題を解決するための政策. ［～指标］社会の状況や変遷を判断する手がかりとなるもの；例えば国民所得・教育程度など. ［～制度］社会制度. ［～秩序］社会秩序. ［～中心教育］(教) 地域社会の必要に応じた教育を行い、地域社会の進歩と発展をはかろうとする教育方法. ［～主义］社会主義；日語. ［一大家庭］社会主義共同体；1950年代初期につくられた、旧ソ連をはじめとする社会主義国家間の協力関係をいう. ［一大院］都市人民公社成立の後、社会主義思想を徹底させるため、居住区における隣同士いくつかの'小院'〔例えば'四合院儿'〕が一つの単位'大院'となり互いに協力し合うこと；'向阳院'ともいう. 例〈把三个院子的界墙推倒, 成立了～〉三つの中庭の間の垣根を取り払い、隣組が成立した. ［一法制］(法) 社会主義的法制. ［一改造］社会主義的改造；農業・手工業・資本主義商工業の生産手段所有制の面で、1956年に基本的に成し遂げられた社会改造を指す. ［一革命］社会主義革命. ［一化］社会主義化. 例〈生产～〉生産の社会主義化. ［一建设总路线］1958年5月の共産党大会で決定した路線；'鼓足干劲''力争上游'（☞'力争①'）'多快好省'（☞'多快③'）で社会主義を建設する. ［一教育运动］☞'四清运动'（☞'四清'）［一所有制］社会主義的所有制度. ［一信贷原则］(経) 社会主義信用貸付原則；中国社会主義の銀行が信用貸付を行う際に必ず順守すべき基本原則.

[一者]社会主義者. [一阵营]社会主義陣営. [～资本]社会資本. [～总产品]社会的総生産物. [～总供给]社会が提供できる生産手段と生活物資の総和. [～总需要]社会生産の必要とする生産手段と人々の生活上必要とする消費物資の総和. [～组织]社会組織. ② (白) '社日迎神赛会' の略; '社日' に神を迎えるお祭り. 〈…, 乃是地方居民秋收之时祭赛田祖先农公举～聚饮的去处〉…こそは当地の住民が秋の収穫時に田の先農さまを祭り、お祭りをし集って酒を飲む所である; (《二拍・2》).

[社火] shèhuǒ [名] ① 節季ごとの祭日に行う民間の集団での演芸・遊芸活動; '狮舞' や '龙灯' など. 〈玩～〉同上をする. 〈他们又是闹～的好手〉彼らはまたお祝いの出し物をする名手である. 〈抱了英莲去看～花灯, …〉英蓮を抱いて演芸や飾り灯籠を見に行き、…; (《紅樓夢・1》). 〈到于是日, 合乡村男妇儿童, 无不毕赴, 同观～〉当日になれば村じゅうの男女子どもみな行って '社火' を見ない者はない; (《二拍・2》). 〈土地大王庙内逞赛诸般～, …〉産土神の大王廟の中ではもろもろの演芸を競い合い、…; (《水滸・33》). [～队] (方) '社火' をするグループ; 職業芸人ではない. ② (白) 同業者の組合.

[社祭] shèjì [名] 土地の神の祭り. 鎮守の神様の祭り. 産土神の祭り.

[社稷] shèjì [名] (書) 社稷; '社' は土地神、'稷' は穀神; のちに国家を表す. 〈执干戈以卫～〉武器をとって社稷を守る. 〈～之前途〉国家の将来. 〈为～议和〉国家のために和平交渉をする. 〈吕氏武氏几危～〉呂氏武氏はあやうく国家を損なってしまうところだった; (《警世・21》). 〈陛下今不自省, ～立见崩摧矣!〉陛下が今みずから省みられなければ、社稷はすぐにも崩れ去るでありましょう; (《三國・2》). 〈匡扶～〉援助し国家を復興させる; (《元曲外・單刀會・4》). 〈～危于春雪, 干戈遍于四方〉国家は春の雪よりも容易に消滅してしまいそうな危機にあり、争乱は四方にあまねく起こっています; (《海山・下》). [～臣]国家の重臣. [～所赖]国家と人民の頼みの綱. [～坛]旧時、皇帝が土地と五穀の神の祭りを執り行った場所. [～为墟]国家が滅亡し、廃墟となること; (《淮南子・人間訓》). [～之臣]国家の支柱.

[社家] shèjiā [名] (白) 結社のメンバー. 〈俺是个猜诗谜的～〉私は詩のなぞあての集まりのメンバーである; (《王西廂・3・2》).

[社交] shèjiāo [名] (略) 社交. 社会的交際; 日語. ＝'社会交际' 〈男女～〉男女の社交. [～测量法]社会集団における一人一人の社会的地位や相互の親疎関係を図表の形で表すこと. [～公开] (男女間で)公然と交際すること. [～舞]ソシアル・ダンス. 社交ダンス. [～性] (心) 群れをなしたがるという人間の持って生まれた性質. 社交性.

[社教] shèjiào [名] (略) ① 社会教育を指す. ② 社会主義教育運動. ＝'四清运动' (☞'四清')

[社酒] shèjiǔ [名] (白) ① 土地の神の祭りの時に出す酒食. ② 田舎の酒. (質のよくない)地酒. ＝'村酒' 〈你两个且少坐, 暖杯～安排请你二位〉あなたたちお二人はしばらくお座りください、地酒を温めてお二人にめし上がっていただきます; (《水滸・86》).

[社橘] shèjú [名] (書) タチバナの木を神木として祭ったもの; '社' は土地神. 〈洞庭之阴, 有大橘树焉, 乡人谓之～〉洞庭湖の南岸に大きなタチバナの木があるが、土地の人々はこれを '社橘' といっている; (《柳毅》).

[社君] shèjūn [名] (書) ① 天子の古称. ② ネズミの別称.

[社科] shèkē [名] (略) 社会科学. ＝'社会科学' [～院] (略) 中国社会科学院. ＝'中国社会科学院'

[社来社去] shè lái shè qù [成] 人民公社から来て人民公社へ帰る; 文革中、人民公社出身の学生は、卒業後また人民公社へ帰ることをいったもの. また、その時代のスローガン.

[社老] shèlǎo [名] (白) 村の老顔役. 〈杜微那厮, 被他～献将来〉杜微のやつ、あの村の老顔役に助けられた; (《水滸・118》).

[社老爷] shèlǎoye [名] 鎮守の神.

[社联] shèlián [名] (略) ① 哲学社会科学学会連合会. ＝'哲学社会科学学会联合会' ② 社会科学者連合会. ＝'中国社会科学家联盟'

[社论] shèlùn [名] 社説.

[社庙] shèmiào ＝'土地庙' (☞'土地 tǔdi')

[社南] Shènán [名] 複姓.

[社区] shèqū [名] ある特定の地域における社会集団. 地域社会. [～报纸]地域で発行する新聞. ＝'小组报纸', '乡村报纸' [～调查]地域社会の実地調査. [～服务]地域社会のための奉仕活動. [～工作]地域社会を組織化し、地域の発展のために行う種々の活動. [～意识]地域住民の持つ地域に対する帰属意識. [～中心]地域の活動を推進するための拠点.

[社评] shèpíng (旧) ＝'社论'

[社日] shèrì [名] 昔の土地神を祭る日; 立春後、5回目の戊の日を '春社'、立秋後、5回目の戊の日を '秋社' という.

[社赛] shèsài [名] (白) '社日' に執り行う迎神の祭り. 〈时当二月, 村民～, 男女皆集〉時はまさに2月、村の祭りで男女みな集った; (《三國・4》).

[社首] shèshǒu [名] '社' の長; '社' は農村で共同で何かをするのに組織された団体.

[社鼠] shèshǔ [名] ① (動) シロハラネズミ. ② (書) 氏神・土地の神である廟に巣くっているネズミ. 寺のネズミ. (喩) 国を損なうもの; 地位・後ろ盾を利用して、悪事をはたらく者のたとえ. [城狐～]人々を食い物にして私腹を肥やす者のたとえ.

[社条] shètiáo [名] (白) (相撲などの) 団体の決めた規則. 〈取出相扑～, 读了一遍〉相撲の規則を取り出して読んだ; (《水滸・74》).

[社头] shètóu [名] (白) 土地の神の社の頭; 神主などの類.

[社土] shètǔ [名] 昔、天子から王侯に封ぜられた人.

[社团] shètuán [名] ① 社団; 各種の大衆組織の総称; 労働組合・婦女連合会など; 日語. [～法人] (法) 社団法人. ② (旧) ギルド.

[社翁雨] shèwēngyǔ [名] '社日' に降る雨.

[社戏] shèxì [名] 旧時、農村で土地神・守護神などの祭りのときに上演した奉納芝居. 宮芝居; 春と秋に行われた.

[社学] shèxué [名] (旧) 明清時代に郷・鎮に設けられた学校. 〈却说金家两个学生, 在～中读书〉さて金家の二人の学生は、社学で勉強していた; (《警世・5》).

[社燕] shèyàn [名] (書) ツバメ; '春社' [春の土地神の祭り]に来て、'秋社' [秋の土地神の祭り]に去るから.

[社友] shèyǒu [名] ○○社という名のついている組織の中での同僚を指す. 〈我自己在那时是一位挂名干事, ～们定要叫我出席〉私自身当時は名だけの幹事だったが、仲間はぜひ出席して欲しいと言った.

[社员] shèyuán [名] 人民公社社員; '社' という名称をもつ組織のメンバーを指すが、かつては特に人民公社の社員を指した. [～个人存款]社員個人預金; 農村人民公社員個人の信用協同組合における預金. [～个人贷款]公社員個人貸付; 農業銀行が融資する被災地食糧貸付と信用組合の公社員個人に対する短期貸付. [～口粮] (農) 人民公社員の自家用食糧.

[社酝] shèyùn [名] (白) 村で造った酒. 〈香喷喷新开～〉よい香りがぷんぷんする新しく開けた地酒; (《水滸・9》).

[社章] shèzhāng [名] ① 合作社・人民公社の規則・規約. ② '社' という名称をもつ組織の規則.

[社长] shèzhǎng [名] ① 合作社・人民公社の長. ② 社長. [出版社～]出版社社長. [电讯社～]電報通信社社長. [通讯社～]通信社社長. ③ (白) '社' (☞字解⑤)の長; 後の '保甲长' に相当する. ④ (白) 土地をつかさどる神. 〈若非天上金星, 必是山中～〉もしも天空の金星でなければ、きっと山の中の土地神だ; (《警世・21》).

[社址] shèzhǐ [名] 文化・教育および商工業関係の結社・団体あるいは会社・商店の所在地をいう. 〈周报社的～也已经租好〉周報社の所在地はすでに借りてあった.

[舍㊀]

shè ① 家屋. 建物. 〈校～〉校舎. 〈牛～〉牛舎. 〈旅～〉宿屋. ② 自分の家をいう. 〈敝～〉私の家. ③ おもに親族中、自分より年下か世代が下のものを指す. 〈～弟〉愚弟. 〈～亲〉私どもの親戚. 〈～亲家〉私の親戚; (《醒世・9》). ④ 昔、行軍で30 '里' を1 '舍' といった. 〈退避三～〉(衝突を避けるために)人に譲歩すること. 〈远离一～〉1 '舍' を隔てる; 離れ避ける; (《元曲・望江亭・3》). ⑤ 宿泊する. 居を定める. 〈唐浮图慧褒始～于其址, 而卒葬之〉唐の僧侶慧褒は初め、そのあとに居を定め、亡くなるとそこに葬られた; (王安石《遊褒禪山記》). ⑥ (略) ＝'舍人③' 〈那卢家在船里, 胡～还在岸上接婊子未来〉盧家の者は船に乗っているのに、胡の若だんなはまだ陸にいて、芸妓を迎えに行ってまだ帰ってこない; (《警世・15》). 〈近日有个客人姓甚唤做甚～, 他要和俺女孩儿吃酒〉このごろある客人があって、何とかいう姓で、なんとかの若さまで、自分の娘に求婚しようとしている; (《元曲・玉壺春・2》). ⑦ ＝'赦' 〈汝先自叙, 然后变形, 当～汝命〉おまえがまず身の上を話し、そのあとで姿を変え、正体を現したなら、命を助けてやろう; (《古鏡》). ⑧ [名] 姓. // ㊁ shě

[舍表妹] shèbiǎomèi [名] 母方のいとこ(従妹).

[舍次] shècì [名] (書) 軍隊の夜宿; 一般に暫時仮の宿.

[舍弟] shèdì [名] (書) ☞字解③.

[舍间] shèjiān [名] (書) (謙) 拙宅. 自分の家の謙称. 〈请来～一叙!〉どうぞ拙宅へお話しにいらしてください. 〈就在～用便饭, 何如?〉このまま拙宅であり合わせのもので食事をされてはいかがですか; (《魯・彷・肥》). 〈～的事, 吴老爷尽知道的〉自分の家のこと、呉だんなさまは知りつくしています; (《二十年・14》). 〈是绍兴～来的〉紹興の私めの家から来たのです; (《官場・10》).

[舍监] shèjiān [名] 学校の寄宿舎の監督者. 舎監. 〈这是表示～走近的暗号〉それは舎監が近づいたことを表す暗号だった.

[舍舅] shèjiù [名] 自分の妻の兄弟.

[舍利] shèlì ＝'舍利子' [名] (梵) (仏) 仏舎利. 舎利; 道を得た僧は死後火葬すると骨灰の中に固い丸い粒が残る. その数と色の濃淡により修養の程度がわかるという. この丸い粒を指していう; もとは釈迦の遺骨を指した. サンスクリット śarīra; 仏教語. 〈藏释迦佛爪发～于塔中〉釈迦仏のつめ、髪、舎利が塔にしまってあります; (《古今・37》). 〈说罢, 放～之光, 满空有白虹四十二道, 南北通连〉言い終われば、舎利の光がほとばしり、42筋の白い虹となって空いっぱいに満ちわたり、南北に連なった; (《西遊・8》). [～塔]卒塔婆. 舎利塔; '舍利' と遺骨を安置する小さな塔. (例) 〈服礼毕, 奉～于长安东门外镇国寺东偏, 手植松柏百株〉喪礼も終わり、仏骨塔

を長安の東門の外の鎮国寺の東に造り、手ずから松柏百株を植えた；（«老父»）.

〔舎妹〕shèmèi〔名〕㊥私の妹．愚妹．〔～丈〕妹の夫．㊀<～便是他的大少爷>妹の夫というのは、すなわち彼の若だんな(長男)である；（«官場·59»）.

〔舎摩奢那〕shèmóshēnà〔名〕㊡西域の僧侶の死んだ者の遺骨を埋める墓.

〔舎姆里〕shèmǔlì〔名〕㊄産褥期；㊂.

〔舎姆娘〕shèmǔniáng ＝'舎姆'〔名〕㊄産婦；㊂.

〔舎匿〕shènì〔動〕㊥隠匿する．隠す；隠しているのを容認する.

〔舎妻〕shèqī〔名〕㊥㊥私の妻.

〔舎亲〕shèqīn〔名〕㊥☞〔注解〕③．<有个～，姓钱号叫伯芳>一人の姓を銭、号を伯芳という私の親戚がおります；（«官場·2»）．<现在镇海统制是弟～，…>ただ今、鎮海統制の任にありますのは、私の親戚でございますので、…；（«紅樓夢·114»）．<今有～王甲，被陷在本县狱中，伏乞周旋>今、私の親戚の王というものが無実の罪で本県の獄におりますので、どうかお力添えをお願い致します；（«初拍·11»）．<这些庄户，不是～，就是敝友>このあたりの家の者は、親類でなければ友人です；（«警世·1»）.

〔舎人〕shèrén〔名〕㊥①側近の者．②近侍の官吏．③貴族の子弟；宋元代では大官や権勢者の子弟を指し、明代では衛付軍人の世襲子弟を指す．<他男扮久了，人多认他做闻参将的小～>彼女の男装も長く、人も彼女のことを聞参将の子弟と認めていました；（«二拍·17»）．<小人姓贾名石，是宜府卫一个～>私は姓を賈、名を石といい、宣府衛の舎人でございます；（«古今·40»）．④王公·高官などの家にいる食客．⑤官名；唐代、中書省で皇帝に代わり詔勅を起案した.

〔舎甥〕shèshēng〔名〕㊥自分の姉妹の子；甥·外甥.

〔舎饲〕shèsì〔名〕小屋飼い；放し飼いに対し.

〔舎五〕shèwǔ ㊄〔数〕15；㊂．<盒子里有～支铅笔>小箱の中に15本の鉛筆がある．〔名〕月なかば；㊂.

〔舎下〕shèxià ＝'舎间' <前不久，冯牧同志到～来过>この間、馮牧同志がうちへ来たことがある．<可便道来城，在～盘桓几日>ついでに城内にお立ち寄りになり、拙宅にて何日かお泊まりくださいますよう；（«官場·2»）．<我还求你带个信儿与～，…>私の家にことづてをお願いしたいのですが、…；（«紅樓夢·24»）．<明日在～相候>あす拙宅でお待ちいたしましょう；（«警世·12»）．<怎么不到～，却在这里盘弄？>どうして拙宅へお越しくださらず、こんな所で暇をつぶしておられるのですか；（«西遊·99»）．☞'舎下 shěxià'

〔舎营〕shèyíng〔動〕㊥軍隊が家屋を利用して宿営する.

〔舎宇〕shèyǔ〔名〕㊥家の軒．㊑建物．<手持火，向口吹之，将爇～>手に火を持ち、口に近づけて吹くと、建物を焼かんばかりだった；（«小說»）.

〔舎长〕shèzhǎng〔名〕①昔、賓客を接待する所の長をいう．②＝'舎监'

〔舎侄〕shèzhí〔名〕㊥甥；自分の兄弟の男の子.

〔舎子〕shèzi ㊇＝'什么'

〔莈〕

shè 一種の香草；また'荼'〔チャ〕の別称.

〔涉〕

shè ①水中を歩いて渡る．かち渡る．<跋山～水>山を越え川をかち渡る；行路の困難なさま．②経験する．<～险>危険を冒す．<～世>☞〔語素〕．③かかわる．つながりをもつ．関連する．<这件事牵～到很多方面>この事は多方面に関係が及ぶ．④渉猟する．書籍を読みあさる．<颇～史传，略解属文>いささか歴史と経伝を読みあさっており、一応文章を書くことができる；（«古鏡»）．⑤〔名〕姓.

〔涉笔〕shèbǐ〔動〕㊥筆を執って書く．＝'动笔'〔～成趣〕〔成〕筆を執り興にのる．筆の赴くままに、趣のある書画を書きあげる．㊀<人都称他秀才，～，远近闻名>人はみな彼を秀才と言っている、筆を執るや、趣のある書画をかきあげることは有名である.

〔涉渡〕shèdù〔動〕(歩いて)川を渡る.

〔涉河渡坝〕shè hé dù bà〔成〕川を渡り、堰を渡る；舟行する．水路を行くこと；（«古今·34»）.

〔涉及〕shèjí〔動〕及ぶ．わたる．関連する．波及する．<～行业之广，持续时间之长，都是近年来少见的>関係の及んだ業務の幅広さ、持続時間の長さは、近来まれに見るものである．<～政治领域的斗争>政治の分野に波及する闘争．<这个事件～重大问题>この事件は重要な問題に関連する．<后来也～到其他的社会科学书籍>その後もその他の社会科学書籍にまで及んだ．〔～面〕関連面．波及する面．及ぶ範囲.

〔涉览〕shèlǎn〔動〕㊥気ままに読書して細かく研究はしない．手あたり次第に本を読むが、目を通すだけで細かく研究しない．<～群书>群書を渉猟する；多くぞんざいな読み方について.

〔涉历〕shèlì〔動〕㊥①(典籍を)渉猟する．②渡り歩き経験·体験する；自分の目で見、自分でやり、みずからが遭遇する．<～江淮，自秋及夏>長江や淮河のあたりを渡り歩くうちに、秋をすぎ、次の年の夏になってしまった；（«小玉»）.

〔涉猎〕shèliè〔動〕㊥①広くざっと目を通す．広く書物をあさり読む．ざっと研究する．<有的书必须精读，有的只要稍加～即可>ある書物は精読すべきだが、ある書物はざっと目を通しさえすればそれでいい．<不可～一过！>ざっと一通り目を通すようなことはしないように；（«兒女·33»）．〔～不精〕広く群書に目を通しただけでくわしくない；（«幼學故事·瓊林文事»）．②あちこちさぐり歩く.

〔涉陆〕shèlù〔動〕㊥陸地をあちこち歩きまわる.

〔涉黾〕shèmǐn〔名〕㊐モンキマメゲンゴロウ；黒色または黒褐色でつやがある.

〔涉目〕shèmù〔動〕㊥見る．目にする．<凡是不买门票随意入览的地方，差不多全经～>およそ入場券を買わないで自由に見られる所は、ほとんど全部見た.

〔涉禽〕shèqín ＝'涉禽类'〔名〕㊐渉禽類；ツル、サギなど.

〔涉然〕shèrán〔形〕㊥深く入り込むさま.

〔涉人〕shèrén〔名〕㊥船頭.

〔涉深行险〕shè shēn xíng xiǎn〔成〕危険を冒し、たいへんな難関を克服することを意味する．<此事全为忠臣义士起见，我与你丁叔方～好容易将此事作成>この事は忠臣義士のみなさんのために、私と丁殿が危険を冒し、ようやくこの事を成し遂げた；（«三俠·81»）.

〔涉世〕shèshì〔動〕㊥世事を経験する．世の中を見る．<～不深><～未深>世の中の経験が浅い．世事に慣れていない.

〔涉事〕shèshì〔動〕㊥事柄を叙述する．事柄を談論する.

〔涉水〕shèshuǐ〔動〕㊥川をかち渡る．浅瀬を歩いて渡る．〔～登山〕〔成〕川を渡り山に登る．㊀<破僧鞋，只剩底，精光两腿，双胫细，乾坤四海任逍遥，～如平地>僧の靴は破れて底だけ残り、すねはあらわに細くやせた足、天下を自由に歩き、水や山を平地のごとく歩く；（«濟公全傳·2»）．〔名〕㊍渡渉．＝'涉渡'〔～能力〕〔～深度〕㊍渡渉能力.

〔涉讼〕shèsòng〔動〕㊥訴訟に及ぶ．訴訟ごとに関係する.

〔涉外〕shèwài〔形〕外交にかかわる．外国·外国人と関係のある；〔不完〕．<～问题>外交にかかわる問題．〔～案件〕外国·外国人に関係が及ぶ事件．〔～单位〕渉外担当セクション．〔～法规〕対外関連法．〔～饭店〕外人関係のホテル.

〔涉嫌〕shèxián〔動〕㊥嫌疑がかかる．嫌疑がある.

〔涉险〕shèxiǎn〔動〕㊥☞〔注解〕②．<咱们与其～，莫若绕远>私たちは危険を冒すよりも、遠回りした方がよろしい；（«三俠·110»）.

〔涉想〕shèxiǎng〔動〕㊥想像する．心にかける.

〔涉足〕shèzú〔動〕㊥(ある環境や生活範囲に)足を踏み入れる．<～其间>その中に足を入れる．<～人水，凉意彻骨>水に足を入れると、冷たさが骨にしみる．<后山较为荒僻，游人很少～>裏山は比較的辺鄙なので、観光客で足を踏み入れるものは少ない．<～偶来花世界，猜拳酣战酒将军>たまたま遊郭の世界に足を踏み入れ、酒席で拳を打ち、酒将軍と戦う；（«二十年·32»）.

〔射〕(䠶)

shè ①〔動〕(矢を)射る．(弾丸を)発射する．(ボールを)シュートする．<～人先～马>☞〔語素〕．<～出三发炮弹>砲弾を3発発射する．<右锋乘机～出一球>右フォワードがすきを見て一発シュートする．②〔動〕液体が圧力を受けて小さな穴から噴き出す．<喷～>噴射する．<管子坏了，～了他一身的水>パイプが壊れて、彼は頭から水をかぶった．③〔動〕光·熱·電波などを放射する．さし込む．<反～>反射する．<光芒四～>光が四方にさす．<月光从树梢的空隙里～到地上>月の光が木の葉の間から地面にさしている．④ほのめかす．当てこする．<暗～>暗にほのめかす．⑤〔動〕㊄排便·排尿する；㊂．<～污>大便をする．<～尿>排尿する．■'䠶'とも書く．⑥〔名〕姓.

〔射靶〕shè, bǎ〔動〕㊍的を射る．〔～竞箭〕ターゲット競技.

〔射表〕shèbiǎo〔名〕㊍射表.

〔射策〕shècè〔名〕漢代の試験方法の一つ；経書·政治について出題し、受験者にそれを解決させた．後の'对策'に同じ.

〔射程〕shèchéng〔名〕射程．射程距離．〔～波闸〕㊥距離ゲート．〔～范围〕㊥距離範囲．〔～鉴别〕㊥距離弁別.

〔射冲〕shèchōng〔動〕ほとばしって突き当たる.

〔射出髓〕shèchūsuǐ〔名〕㊞維管束を貫く放射状の組織；養分を運搬する.

〔射穿〕shè, chuān〔動〕射抜く．射通す.

〔射带镜蛤〕shèdàijìnggé〔名〕㊐カガミガイ.

〔射弹〕shèdàn〔名〕①㊥投射物．②㊍射弾．射道．＝'弹道'〔～观测〕射弾の判定．＝'射点判断'

〔射倒〕shè, dǎo〔動〕射倒す.

〔射电〕shèdiàn〔形〕電波の；〔不完〕．〔～天文学〕㊝電波天文学．〔～望远镜〕㊝電波望遠鏡．〔～源〕㊝電波源.

〔射雕手〕shèdiāoshǒu〔名〕弓のうまい人のことをいう.

〔射垛〕shèduǒ〔名〕土で築いた矢の標的.

〔射发〕shèfā〔動〕発射する．射る.

〔射覆〕shèfù〔名〕昔の遊戯；なぞあてのようなもの．二つの言葉から連想する共通の言葉をさがすなぞなぞ遊び．現在は酒席で行う遊びをいう．まず詩文·成語などを用い、伏せた文字をあてさせ、できなかったり間違えたりすれば罰酒を課す．<打开看，上写着'～'二字>開いて見ますと、それには'射覆'の2字が書いてありました；（«紅樓夢·62»）.

〔射干〕shègān㊐yègān〔名〕①㊞ヒオウギ．カラスオウギ．＝'扁竹'

② (中薬) 射干ｶﾝ；ヒオウギの根茎. 鎮痛・祛痰ｷｮﾀﾝ薬. ③ (動) 獣の名.
[射高] shègāo [名] (軍) 射高.
[射工] shègōng [名] (動) イナゴムシ；砂を含み人に害を与える.
[射宫] shègōng [名] ① 古代、天子の大学の名. ＝'辟雍' ② 弓を射る宮. ＝'射室'
[射韝] shègōu [名] 昔、射的の際に用いた弓籠手ｺﾃ；そでに弦が当たらないように腕を包むもので、なめし皮で作った.
[射鹄] shègǔ [名] 弓の的. 標的. 〈把那三个偶人做个～〉その三つの人形を的としました；（《古今・40》）.
[射光] shèguāng [動] 光を出す. [～植物] (植) 特異な構造によって光を放つ植物；例えばヒカリゴケなど. [名] (機) ストリーマー.
[射捍] shèhàn ＝'射韝'
[射侯] shèhóu [名] (書) 弓の的.
[射虎] shè, hǔ [動] なぞをあてる.
[射击] shèjī [動] ① 射撃する. ② うて；号令. ＝'发射' [名] ① 射撃；[搞～]. ② (体) 射撃；[搞～]. [～安全角] (軍) 射撃限界角. [～安全线] (軍) 射撃制限線. [～比赛] (体) 射撃競技. [～表演赛] (体) マスター・バッジ・テスト. [～场]射撃場. [～成绩]射撃成績. [～次数] (軍) 射撃回数. [～单位] (軍) 射撃単位. 射撃部隊. ＝'火力单位' [～底座] (軍) 架台. [～地] (体) 発射地点. [～地线] 1)(軍) 射撃線. 2)(体) ファイアリング・ライン. [～地位][～地境] (軍) 射撃区域. [～方法] (軍) 射撃方法. [～方位角] (軍) 射線方位角. ＝'炮目方位角' [～方向] (体) 射向. [～风角] (軍) 射線風向角. [～观察] (軍) 射弾観測. [～滑雪赛] (体) バイアスロン. [～机会] (軍) 射撃機会. [～纪律] (軍) 射撃軍紀. [～界限] 1)(体) シューティング・バウンダリー. 2)(軍) 射撃限界. ＝'安全界', '安全角' [～精度] (軍) 射撃精度. [～课目][～科目] (軍) 射撃課目. [～控] (軍) ファイアー・コントロール. [～控制] 1)(機) 火器制御. 射撃制御. ファイアー・コントロール. 2)(軍) 射撃指導. ＝'火力控制', '射击指挥' [一区] (軍) 射撃制限空域. [一系统] (軍) 火器管制装置. ＝'火控系统' [～口令] (軍) 射撃号令. [～能力] (軍) 射撃能力. [～任务] (軍) 射撃任務. [～时间] (軍) 射撃時間. [～实施] (軍) 射撃実施. [～室] (体) 射屋. [～手套] (体) 射撃手袋. [～术] (体) 射撃術. [～顺序] 1)(体) 射順. 2)(軍) 発射順序. [～死角] (軍) 死角. ＝'死角' [～台] (体) シューテイング・プラットホーム. 射撃台. [～位置] 1)(体) 射座. 2)(軍) 射撃位置. ＝'射击地线', '发射阵地' [～线] (軍) 火線. ＝'火线' [～效果] (軍) 射撃効果. [～修正] (軍) 射撃修正. [～预备姿势] (軍) 射撃準備姿勢. [～预习] (軍) 射撃訓練. [～运动员]射撃選手. [～者]射撃者. [～阵地] (軍) 射撃陣地. ＝'发射阵地' [～指挥] (軍) ファイアー・コントロール. [一塔] (軍) 射撃指揮塔. [一系统] (軍) ファイアー・コントロール・システム. [一仪器] (軍) 射撃統制器具. [～准备][准备～] (軍) 射撃準備. [～姿势][～姿态] (軍) 射撃態勢. [～子弹数] (体) 射弾数.
[射极] shèjí [名] (電) エミッター；半導体の三極の一つで、不純物濃度が大きく、ここから多数の帯流体が出る. [～电流]エミッター・カレント.
[射戟解纷] shè jǐ jiě fēn [成] 武芸の達者なたとえ；《三国志・魏志・張邈伝》中の、呂布が戟ﾎｺを弓で射って、劉備と袁術の争いを解決したという故事から.
[射箭] shè jiàn [連] 矢を射る. [名](shèjiàn) (体) アーチェリー. 射的競技. 弓道. [～比赛]アーチェリーの試合. [～场]矢場. [～选手][～运动员]弓道選手.
[射将先射马] shè jiàng xiān shè mǎ [諺] 将を射んとせば馬を射よ；後に、よく'擒贼先擒王'と続く.
[射角] shèjiǎo [名] (軍) 射角；大砲を発射するときの砲口と砲身の角度. [～表]射角表. [～指示器]射角指示器.
[射界] shèjiè [名] 着弾範囲. 射界. ＝'射击地带'
[射进] shèjìn [動] (光線などが部屋などに)さし込む, 入り込む, 注ぎ込む. 〈屋里～一条光线来了〉部屋に一本の光線がさし込んで来た.
[射精] shèjīng [名] (生) 射精. [～管]射精管. [連](shè jīng) 射精する.
[射距] shèjù [名] (軍) 射距離. 射程距離. ＝'射程'
[射孔] shèkǒng [名] ① (石) ガンパー. ② (軍) 銃眼. [～护钣][火炮～护钣]砲眼覆い. [動] ボーリングで石油を掘る行程で、油井鋼管下部に穴をあけ、原油を噴き出させる.
[射口] shèkǒu [名] トーチカなどの銃口.
[射篮] shèlán (体) [名] シュート. フィールド・スロー. [動] 同上をする.
[射礼] shèlǐ [名] 昔の弓を射る儀式；'宾射'〔天子が射る〕、'燕射'〔諸侯が射る〕、'乡射'〔州長が射る〕がある.
[射利] shèlì [動] (書) ①(商人が)もうけ口を考える. ② 急いで利益を得ようとする.
[射粮] shèliáng [動] 兵の給料をもらう；'射'は受け取る. [名]＝'射粮军'
[射粮军] shèliángjūn [名] (旧) 正規の兵士.
[射猎] shèliè [動] (書) 狩猟する. 狩りをする. ＝'打猎' 〈方才见他～回来, 马上驮一个啼哭的妇人, 竟奔他庄内去了〉今しがた、やつが狩りから帰って来て、声を出して泣いている婦人をウマにのせ、やつの村に向かって行くのを見た；（《三侠・23》）. 〈～打生〉猟をして生き物を殺す；（《醒世・5》）. 〈惇出～, 见韦逐虎过涧, 因收于军中〉(夏侯)惇が猟に出て、典韋がトラを追い谷を渡るのを見て、そこで軍に入れた；（《三國・10》）.
[射流] shèliú [名] (液・空気・ガスなどの)流出. 噴出. [～泵] (石) エジェクター. [～技术] (物) ジェット噴流技術. フルイディクス. [～元件] (機) 流体素子.
[射柳] shèliǔ [名] 昔、端午節に軍中で行った遊びの一つ；ヤナギの枝を円形の場所にめぐらしてそれを矢で射る；（宋・程大昌《演繁露》）.
[射门] shèmén (体) [動] (サッカーやハンドボール、アイス・ホッケーなどで)シュートする. [名] 同上のシュート.
[射面] shèmiàn [名] (軍) 射面.
[射目] shèmù [動] (書) 目につく. 目をひく. 〈主公头上赤帻～, 为贼所识认〉殿、頭の赤い頭巾ｽﾞｷﾝが目につき、賊の目印になります；（《三國・5》）.
[射频] shèpín [名] (電) 無線周波. [～变量器]無線周波変成器. [～波谱学]電波分光学. [～电桥]無線周波ブリッジ. [～放大]無線周波増幅. [一器]無線周波増幅器. [～频谱]無線周波数スペクトル.
[射气] shèqì [名] (物) エマネーション. エマナチオン；ラジウムが α 崩壊して生成されたラドン・ガス.
[射人先射马] shè rén xiān shè mǎ [諺] 人を射るにはまず馬を射よ. 将を射んとせば馬を射よ. ＝'射将先射马' (喩) 問題を解決するにはかなめを押さえよ；よく'擒贼先擒王'と続く；（杜甫《前出塞》詩）.
[射伤] shè, shāng [動] 射て傷つける.
[射生] shèshēng [動] 生き物を弓で射る. [～手]猟師.
[射声] shèshēng [名] 漢代、射的を指揮する官の名称.
[射虱] shèshī [名] 弓がうまい人.
[射实] shèshí [動] (白) 遠回しに人のせいにする. 〈隐隐的将这人命～在绰板婆身上〉それとなくこの殺人事件を綽板婆のせいにした；（《醒世・34》）.
[射石饮羽] shè shí yǐn yǔ [成] 心が誠であればその力は大きい. また力が強いこと；石を射て矢の羽根の部分が石の中に没するということから；（《史記・李將軍列傳》）.
[射手] shèshǒu [名] 射手. 銃手. ＝'炮手', '枪手' [～散兵坑] (軍) 人員用掩体ｴﾝﾀｲ. [机枪～]機関銃の射手.
[射束] shèshù [名] ビーム. [～控制]ビーム・コントロール. [～武器] (軍) 光線兵器.
[射水喷嘴] shèshuǐ pēnzuǐ [連] (機) 水射ジェット.
[射水鱼] shèshuǐyú [名] (魚) テッポウウオ.
[射死] shèsǐ [動] 射殺する.
[射速] shèsù [名] (軍) 1分間に弾を発射する速度. [～调节器]発射速度調整装置.
[射沓] shètà [名] 弓懸ﾕｶﾞｹ；射的のときに使う指輪状のもので、弦で指を傷つけないようにはめる.
[射踏子] shètàzi [名] (動) タコの別名.
[射帖] shètiě [名] (書) 射的の別名.
[射筒] shètǒng [名] (植) タケの一種；細長くて節がない.
[射透] shètòu [動] 射って貫く. 射通す.
[射团] shètuán [名] 唐代、端午節にだんごを矢で射る遊び.
[射网] shèwǎng [名] 毒薬の名；ヤマトリカブトの液汁から造ったもので、中国医学でははれ物の根や、るいれきの治療に用いられる. 猟師は毒矢として用いる.
[射线] shèxiàn [名] (物) 放射線. 射線. 輻射ﾌｸｼｬ線. 半直線. [～病] (医) 放射線病. 原爆症. [～化学] (化) アクチニズム. [～照明]ラジオグラフ. [～质] (化) アクチノジエン.
[射香菜] shèxiāngcài [名] (植) ハナウド.
[射香兰] shèxiānglán [名] (植) ムスカリ；ユリ科.
[射向] shèxiàng [動] (…を)射る. (…に)矢をむける；[不完]. 〈～我方〉味方に矢をむける. [名] (軍) 射線方向. [～变换]射向変換.
[射效矫正] shèxiào jiǎozhèng [連] (軍) 照準規正.
[射芯机] shèxìnjī [名] (機) 中子シューター.
[射幸] shèxìng [動] (書) 偶然に利益を得る；例えば宝くじ・競馬など.
[射鸭] shè yā [連] カモを射る；昔の水上での遊び.
[射雁无期] shè yàn wú qī [成] 釈放されて帰るあてもない；漢の蘇武は匈奴ｷｮｳﾄﾞに使して捕らえられ、北海のほとりでヒツジを飼っていたが、その後、漢の使者が天子がガンを射て、蘇武の書いた便りを手に入れたとの話をしたので、匈奴は彼を釈放したという故事に基づく；（《古今・8》）.
[射影] shèyǐng [名] ① (数) 投影. ② (書) 古書の'蜮'〔水中の砂を含み、人にかけて災いを及ぼす虫〕. [含沙～]'蜮'が水中で砂を含み、これを人の影にふきかけ病気にするというところから、ひそかに人を攻撃したり人を陥れたりする；（《捜神記・12》）. [動] 投影する.
[射鱼] shèyú [名] 熱帯に産する一種の鱲ﾘｮｳ魚；口から水を噴き出すことができ、水面から3、4尺の距離にいる昆虫に水を噴きかけて落とし、食べる.
[射远] shèyuǎn [名] (体) フライト；アーチェリー.
[射中(了)] shè zhòng(le) [動] ① 射あてる. 射てあたる. ② 見当・

S

推測があたる.〈～了灯谜〉'灯谜'をあてた.〔名〕①的中.②㊕フィールド・ゴール;アメリカン・フットボール.〔～得分〕ゴール・イン.〔～无效〕ノー・ゴール.

[赦] shè ①〔動〕許す.刑罰を免除する.赦免する.罪を合法的に許す.〈大～〉大赦する.〈～免罪犯〉罪人を赦免する.〈我已经把你～了〉私はすでにあなたを許した.〈周贯像犯人遇～似地连忙走出去了〉周貫は御赦免になった囚人のように大慌てで出ていった.②〔名〕姓.

〔赦过宥罪〕shè guò yòu zuì〔成〕罪を許す;'宥'は寛大にして許す、大目に見る.〈如今的圣人在位,～,…〉今上の天子さまは、過ちを寛大に許され、…;(《紅樓夢・107》).

〔赦令〕shèlìng〔名〕赦免の命令.

〔赦免〕shèmiǎn〔名〕①赦免.②㊝恩赦.〔動〕赦免する.

〔赦事诛意〕shè shì zhū yì〔成〕犯罪の行為よりも犯罪動機を究明し、罪名を決める.

〔赦书〕shèshū〔名〕刑罰を許すことを記した書面.赦免状.赦免の書状.〈犹如捧了一道～,连连磕了几个头〉赦免状を受け取ったように、しきりに叩頭の礼を何度もした;(《古今・40》).

〔赦恕〕shèshù ㊌＝'赦宥'

〔赦宥〕shèyòu〔動〕㊌許す.大目にみる.赦免し、寛大に扱う.恩赦になる.〈臣舉室狭隘,有屈凤驾,伏乞～〉私めの家は狭く、ご不自由とは存じますが、どうかお許しください;(《三俠・17》).〈已经～的事了,必当减罪〉もう恩赦も出ているので、減刑になるでしょう;(《水滸・36》).〈何进谋反,已伏诛矣!其余胁从,尽皆～〉何進は謀反のゆえにすでに誅せられた.その他の心ならずも従いし者はみな赦免する;(《三國・3》).

〔赦罪〕shè, zuì〔動〕罪を許す.

[拾㊂] shè〔拾级〕(shèjí)〔動〕㊌階段を一段一段登る;(《禮記・曲禮》).〈我们～而上,登上了顶峰〉私たちは階段を一歩一歩あがり頂上に登った.// ㊀ shí

[摄](攝) shè ①〔動〕摂る.吸収する.〈～取养分〉養分を摂る.〈这和尚又知了妇人的滋味,两个一似被～了魂魄的一般〉この和尚も女色のことを覚えると、二人とも魂を吸い取られたのと同じであった;(《水滸・45》).②〔動〕(写真を)撮る.〈～影〉撮影する.写真を撮る.〈～全景〉パンする.③摂生する.保養する.〈珍～〉摂生する.養生する.〈故尔平时的营卫和病时的～养,情形有点不同,甚且有时相反〉そのため平時の血行と病時の保養では情況がいささか異なり、はなはだしくは時には相反するのだ.④もと代行することを指した;多く統治権を指す.〈～位〉仮に帝位に就く.代わって即位する.摂政の位に就く.〈陶使君新逝,无人管领徐州,因今备权～州事,…〉陶使君がご逝去され、徐州を治める者がありません、よってこの劉備がひとまず州事を代行するよう仰せつかりました、…;(《三國・3》).⑤引っぱって持つ.⑥まとめて縛る.〈～缄縢,固扃鐍〉しっかりと縛り、かたく鍵をかける;(《莊子・胠篋》).⑦かかげる.⑧整頓する.⑨近寄り迫る.⑩㊄(下に物を置き)揺れないようにする;㊇.⑪〔動〕㊐捕まえる.さらう.〈不知是何妖法,化作客店,～了我妻去?〉どんな妖術を使って宿屋に化け、わが妻を連れ去ったのだろうか;(《古今・20》).〈被婆子～入花园里去,…〉女に花園の中へ引き込まれて、…;(《清平・洛陽》).⑫〔動〕㊐取り締まる.〈官威不能～〉役所の威光でも取り締まれない;(《十二樓・合影樓》).⑬〔名〕姓.

〔摄代〕shèdài〔名〕㊌欠員の代理.

〔摄待〕shèdài〔動〕㊕門の前に湯茶を備えて行脚の僧に振る舞う;仏教語.

〔摄电〕shèdiàn〔動〕㊄稲妻が光る.＝'闪电';㊇.

〔摄动〕shèdòng〔名〕㊝摂動.〔～函数〕摂動関数.

〔摄毒〕shèdú〔動〕㊐毒酒をつぎ色が変わる.〈这个是～的盏儿〉これは毒酒を入れると黒く変色する酒杯である;(《元曲・望江亭・3》).

〔摄高枕头〕shègāozhěntou〔熟〕㊄頭を絞り、よく考えて理解するたとえ;㊇.

〔摄弓〕shègōng〔動〕㊌弓をひき矢を放とうとする.

〔摄龟〕shèguī〔名〕㊕カメの一種;形が小さく尾が長い.

〔摄护〕shèhù〔動〕㊌養い育てる.体を養う.〔～腺〕㊕摂護腺.前立腺;日語.

〔摄画〕shèhuà〔名〕仙花紙あるいは絹に印刷した作品.

〔摄魂〕shè, hún〔動〕①魂を吸い取る.②亡魂を招く.

〔摄剑〕shèjiàn〔動〕㊌剣を抜く.〈吾当～,鲁肃休惊〉朕が剣を抜くとも、魯粛よ驚くな;(《元曲外・單刀會・4》).

〔摄角〕shèjiǎo〔名〕広角レンズの角度.

〔摄理〕shèlǐ〔動〕㊌代理する.人に代わって事をする.＝'代理'〈暂去～,不久取卿回用也〉しばらくの間代理をつとめてくれ、やがてそなたをこちらへ戻そう;(《古今・19》).

〔摄力〕shèlì〔名〕引力.

〔摄帽弛带〕shèmào chídài〔連〕帽子をとり、帯を緩めてゆっくりすることをいう.〈～,隐囊而坐〉帽子をとり、帯を緩めて袋にもたれて座った;(《枕中》).

〔摄魄勾魂〕shè pò gōu hún〔成〕魂を捕らえる;(《古今・12》).

〔摄谱学〕shèpǔxué〔名〕分光写真学.

〔摄谱仪〕shèpǔyí〔名〕㊕スペクトロ・グラフ.分光器.

〔摄青鬼〕shèqīngguǐ〔名〕㊄①行いが常軌を逸したつかみどころのない人.とりとめもないことをする人;㊇.②油断のない人.いんちきなことをする人;㊇.

〔摄取〕shèqǔ〔動〕①摂取する.(栄養などを)吸収する.〈～食物〉食物を摂取する.〈～氧气〉酸素を吸入する.〈让母鸡去～那食物,它自己是决不肯先吃的〉メンドリにえさをとりに行かせ、オンドリは決して先に食べない.②(写真や映画などを)撮る,撮影する.〈～几个镜头〉幾つかのシーンを撮影する.

〔摄任〕shèrèn〔動〕職務を代行する.

〔摄入〕shèrù〔動〕摂取する.〈维生素的～〉ビタミンの摂取.〔動〕撮影する.〈～镜头〉カメラのレンズに写す.

〔摄上去〕shèshangqu〔動〕㊐取る.収める.〈早被妇人眼光儿～〉とっくに女の目付きに(魂などを)奪われていた;(《古今・1》).

〔摄生〕shèshēng〔動〕㊌摂生する.身体の保養をする.〈～养性〉摂生養生する.〈对于～既毫不注意,而长沙又是卑湿的地方〉養生に少しも注意しないし、長沙も土地が低く、湿気の多い所だ.

〔摄石〕shèshí〔名〕㊄磁石.＝'磁石';㊇.

〔摄食〕shèshí〔動〕㊌摂食する.

〔摄氏〕Shèshì〔名〕摂氏.℃目盛り.〈～零下三度〉摂氏零下3度.〔～表〕㊔＝'摄氏寒暑表'〔～度〕℃目盛り.〔～寒暑表〕摂氏温度計;スウェーデン人 Celsius 氏がつくった寒暖計で氷点を零度とし、沸点を100度とし、その間を100に等分している.'摄氏表'とも略称する.符号は℃である.〔～温标〕摂氏温度.摂氏目盛り.摂氏温度標尺.〔～温度计〕摂氏温度計.

〔摄受〕shèshòu〔動〕㊕仏の慈悲で衆生を救う;仏教語.

〔摄丝盒子〕shèsī hézi〔連〕細いタケ材で編み、上にウルシを塗った箱.〈袭人听说,便端过两个小～来〉襲人はそう聞くと、小さな'摄丝盒子'を二つもって来た;(《紅樓夢・37》).

〔摄提〕shètí〔名〕㊌①星の名.②＝'摄提格'〈岁～,地府当有大变〉寅の年に冥府に大変事が起こるであろう;(《冥音》).

〔摄提格〕shètígé〔名〕木星が十二支の第三位(寅)の方位にある時をいう.寅の歳.

〔摄铁〕shètiě〔名〕㊄磁石;㊇.

〔摄偷〕shètōu〔動〕㊌盗み取る.

〔摄徒成党〕shè tú chéng dǎng〔成〕徒党をくむ.

〔摄威擅势〕shè wēi shàn shì〔成〕権勢をかさにきて専横な振る舞いをする.

〔摄卫〕shèwèi〔動〕㊌身を保養する.

〔摄位〕shèwèi〔動〕☞〔子解〕④.

〔摄像管〕shèxiàngguǎn〔名〕撮像管.撮像管.テレビジョン撮像管.

〔摄像机〕shèxiàngjī〔名〕テレビカメラ.〔～控制〕カメラ・コントロール.〔～机构〕カメラ・コントロール・ユニット.〔～取景孔〕カメラ・アイ.〔～升降架〕カメラ・クレーン.〔～调整表〕カメラ・シート.〔～系统〕カメラ系.〔～张角〕カメラ・フィールド・アングル.〔～脉冲〕カメラ・パルス.

〔摄行〕shèxíng〔動〕㊌職務を代行する.

〔摄养〕shèyǎng〔動〕㊌養生する.〈陛下昼过冷,夜过热,非～之术〉陛下は昼は寒くしすぎ、夜は熱くしすぎて、養生の道にかなっておりません;(《小說》).

〔摄氧〕shèyǎng〔名〕酸素摂取.〔～量〕酸素摂取量.

〔摄叶〕shèyè〔形〕ぴんとしていない;しわになっているさま.

〔摄衣〕shèyī〔動〕㊌衣服のすそをたくしあげる.着物をからげる.すそをはしょる.〈乃促至山下,～疾上〉そこですぐさま山すそに行き、すそをはしょり、急いで山に登った;(《柳毅》).

〔摄引〕shèyǐn〔動〕㊌吸引する.〈如画的美景～了他的心〉絵のような美しい景色が彼の心を引きつけた.

〔摄影〕shè, yǐng〔動〕撮影する.〈～留念〉写真を撮って記念にする.〔名〕(shèyǐng)撮影;㊎㊀.〔～暗箱〕カメラ・オブスキュラ.〔～测量〕写真測量.〔～场〕スタジオ.〔～导演〕撮影監督.〔～构图〕撮影構図.〔～光源〕撮影光源.〔～机〕撮影機.〔～记录法〕写真記録法.〔～记录器〕感光記録計器.〔～记者〕カメラマン.カメラ記者.〔～家〕写真家.〔～角度〕カメラ・アングル.〔～接合器〕カメラ・アダプター.〔～镜头〕撮影シーン.ピクチュア.〔～棚〕スタジオ.〔～师〕1)カメラマン.2)映画館の映写技師.〔～室〕＝'摄影棚'〔～术〕写真術.〔～投影屏〕写真スクリーン.〔～望远镜〕写真望遠鏡.〔～位置〕カメラ・ポジション.〔～物镜〕写真レンズ.〔～小说〕小説の梗概を写真で紹介したもの.〔～艺术〕撮影芸術.〔～展览会〕写真展覧会.〔～指导〕撮影スタッフのチーフ.

〔摄云机〕shèyúnjī〔名〕㊙クラウド・カメラ.

〔摄政〕shèzhèng〔動〕摂政する;皇帝の代理として政務を処理する.〔～王〕摂政王.

〔摄制〕shèzhì〔動〕(映画を)製作する.〔名〕製作.〈电影故事片的～〉劇映画の製作.〔～组〕撮影班.

〔摄重〕shèzhòng〔動〕㊌保養する.養生する.

〔摄主〕shèzhǔ〔名〕㊌君主のかわりに国政をつかさどる人をいう.

〔摄篆〕shèzhuàn〔動〕㊌職務を代行する;'篆'は官印を表す.

〔摄齐〕shèzī〔動〕㊌古代、官吏は登庁する時に、敬意を表すため、ま

た倒れないように長い着物のすそをからげる； ‘齐’は‘zī’と読む.

[滠](灄) shè ①[滠水](Shèshuǐ)〔名〕川の名；湖北省. ②[滠口](Shèkǒu)〔名〕地名；湖北省.

[慑](懾、慴) shè(又)zhé ①恐れる. 怖がる. 〈威～〉武力で相手を威嚇する. ②(旧)‘折’〔折る、断ち切る〕の仮借字. 〈师子乃先～项骨, 后拗脊跟(根)〉獅子はまず首の骨を断ち折り、それから背骨をへし折った；(《變文·降魔》).

[慑伏] shèfú〔動〕(書)恐れ平伏する.

[慑服] shèfú(又)zhéfú〔動〕(書)①恐怖のために服従する. 恐れて屈伏する. 〈在原始社会, 人们由于不能控制自然, 而～在大自然的脚下〉原始社会では、人々は自然を統御できないので、大自然の足下にひれ伏していた. ②脅かして屈服させる. 恐れさせ、屈服させる. 〈觉民便愈说愈气…而且他的声音里有一种力量, 多少～了那些人的心〉覚民は話すにつれて怒りがこみあげてきた、…しかも彼の声には一種の力があり、それらの人々の心を多かれ少なかれ屈服させた. 〈若伺隙溃我郡城, 恐吴彭二人莫能～〉もし、(やつが)すきをうかがってわが郡城を壊滅させようとするなら、恐らく呉と彭の二人でも屈服させることはできまい；(《警世·40》).

[慑悄悄儿] shèqiāoqiāor〔形〕(方)人に気付かれないようにするさま；〔河北〕. 〈～, 一步一步走出上房〉こっそりと母屋から引き下がる.

[慑慑] shèshè(又)zhézhé〔形〕(書)恐れて勇気を失うさま.

[慑吸] shèxī〔動〕(書)恐ろしさのあまり引きつけられる. 〈为仇虎的森严态度～〉仇虎の恐ろしい態度に引きつけられた.

[慑于] shèyú〔動〕(書)(…に…を)恐れる；〔不充〕. 〈～敌人的声势〉敵の勢いに恐れをなす. 〈他～众怒, 就此罢休〉彼は皆の怒りを恐れ、そのまままさたやみにした. 〈～统治者的威势〉統治者の威勢に恐れる.

[欇] shè (植)フジマメ.

[欇欇] shèshè〔名〕(植)カエデの別名.

[欇殳] shèshū〔名〕脱穀するのに用いるつえ.

[歙㊁] shè ①[歙县](Shèxiàn)〔名〕県名；安徽省. ②[歙砚](shèyàn)江西省の婺源県歙渓産の硯. // ㊀ xī

[麝] shè ①〔名〕(動)ジャコウジカ. 〈～鹿〉同上. ②‘麝香’の略称. ☞〔語彙〕.

[麝蝶] shèdié〔名〕ジャコウアゲハ. ＝‘山女郎’

[麝金萱] shèjīnxuān〔名〕(植)ユウスゲ. ＝‘麝香萱’

[麝兰] shèlán〔名〕麝香とラン；香りのよいもの. 昔、貴族の婦女が用いた香料. 〈每日领略些～香味〉毎日、麝香とランのよい香りを楽しんだ. 〈闻～之馥郁, …〉馥郁たる麝香とランの香りただよい、…；(《紅樓夢·5》).

[麝鹿] shèlù〔名〕(動)☞〔字解〕①.

[麝猫] shèmāo〔名〕(動)ジャコウネコ. レイビョウ.

[麝煤] shèméi〔名〕(書)墨の別名.

[麝墨] shèmò〔名〕香りのよい墨.

[麝牛] shèniú〔名〕(動)ジャコウウシ；肉は麝香の香りがある. ＝‘麝香牛’

[麝鼩] shèqú〔名〕(動)ジャコウネズミ. ＝‘麝香鼠’

[麝鼠] shèshǔ〔名〕(動)ジャコウネズミ. マスクラット.

[麝香] shèxiāng〔名〕(化)麝香；中国薬学では強心·浄血剤、および鎮痛薬. [～百合](植)テッポウユリ. タメトモユリ. ＝‘铁炮百合’, ‘龙牙百合’[～草莓](植)イチゴ. [～猫]☞‘大灵猫’[～葡萄](植)マスカット. [～石竹](植)オランダセキチク. クローブカーネーション. ＝‘香石竹’[～鼠](動)ジャコウネズミ. [～豌豆](植)スイートピー. ジャコウレンリソウ.

[麝鼹] shèyǎn〔名〕(動)ニオイモグラ.

[麝月] shèyuè〔名〕(書)月を指す.

[麝雉] shèzhì〔名〕(鳥)キジに似た鳥で、体は麝香のにおいがする；南米産.

SHEI　尸ㄟ

[谁] shéi shuí の又音.

[晒㊁](曬) shèi (方)①〔名〕大便；〔北京〕. 〈拉～〉大便をする. 〈一泡～〉一回の大便. ②〔形〕低能である；〔北京〕. 〈这人真～〉この人はほんとうに低能だ. 注‘屎’の変音ともいわれる. // ㊀ shài

SHEN　尸ㄣ

[申] shēn ①〔名〕申；十二支の第九. ②申の刻. 午後3時から5時. 〈～刻〉同上. ③申し述べる. 報告する. 説明する. 〈三令五～〉繰り返し命令したり申し伝えたりする. 〈周氏向妻～子(仔)细〉周氏は妻に詳しく説明した；(《變文·捉季布》). 〈制胜关～云, …〉制勝関が報告して言うには、…；(《甕應》). ④〔名〕上海の別称. 〈去～〉上海に赴く. ⑤〔名〕姓.

[申办] shēnbàn〔動〕設立を申請する. 〈私人也可～科技服务机构〉個人も科学技術サービス組織の設立を申請できる.

[申保] shēnbǎo〔動〕保険を申し込む.

[申报] shēnbào (書)〔動〕上申する. 書面で上級または関係部局に報告·申告する；多く法令文用. 〈向海关～〉税関に申告する. 〈～完毕〉申告ずみ. 〈你没有什么要～？〉申告するものは何もありませんか. 〈连夜备文～上司〉その日の夜のうちに書類をととのえ上役に報告した；(《醒世·20》). 〔名〕申告；〔做～〕. [～单]申告書. [船长～]船長申告書. [～人]申告者.

[申报纸] shēnbàozhǐ〔名〕(方)新聞紙；上海で最も早期に創刊された《申報》は長く刊行されたので新聞を代表し、新聞一般をもこのように呼ぶようになった；(因).

[申辩] shēnbiàn〔動〕申し開きする. 弁明する. 〈要听取本人说明情况和～〉本人の事情説明と弁明を聴取しなければならない. 〈他～道：咱爹种的是李子俊的地, 咱种的是江世荣的地, 你们不知道？〉彼は申し開きをして、うちのおやじの作っているのは李子俊の土地で、おれが作っているのは江世栄の土地だよ、知らないのかね、と言った. 〈妾帮着官人到官～〉私はだんな様のために役所に参って申し開きをします；(《古今·40》). 〔名〕申し開き. 弁明；〔做～〕.

[申表] shēnbiǎo〔名〕(旧)神前で燃やして祈祷する文書. 願文. 〈至外边预备着～, 焚钱粮, 开戏, 不在话下〉外へ行くと願文を準備し、‘纸钱’を焼き、芝居を開幕しましたが、その話は置きます；(《紅樓夢·29》).

[申补] shēnbǔ〔動〕打歩を付ける；銀子交換の際、その銀貨が標準銀より不良の際は、不良の分だけ銀主から割り増しを出して交換すること.

[申陈] shēnchén〔動〕(書)陳述する. 申し述べる.

[申呈] shēnchéng〔動〕(書)①請願する. ②届け出る. 上に報告する. 〈即时地方～官司, 押司娘少不得做些功果追荐亡灵〉‘地保’〔村長〕はすぐお上に訴え、‘押司’〔囚人護送役人〕の奥さんは仏事を執り行い、亡き霊の供養をしなければなりませんでした；(《警世·13》). 〔名〕①請願. ②請願書.

[申斥] shēnchì〔動〕しかる. 叱責する；多く下のものに対して. ＝‘斥责’〈严厉～淘气的孩子〉いたずらっ子を厳しくしかりつける. 〈见了大汉提着酒瓶进来, 她立刻停止了～丈夫〉大男が酒瓶をぶら下げて入って来るのを見ると、彼女はすぐさま夫を叱責するのをやめた. 〔名〕叱責. 戒告. 〈受到～〉叱責を受ける. 〈受了一顿～〉お目玉をくらった.

[申饬] shēnchì〔動〕(書)①戒告する. ＝‘申敕’ ②厳しく申しつける. 叱責する. ＝‘申斥’〈马上传见施藩台, 当面～〉すぐに施藩台を呼び出して、面と向かってしかりつけた；(《官場·47》). 〈正触在老爷气头儿上, 难免受场～〉今ちょうどだんな様の怒りに触れたので、おしかりを受けずにはすまされない；(《兒女·33》).

[申重] shēnchóng〔副〕(書)再三. たびたび. 〈～告诫〉再三にわたり戒める.

[申黜] shēnchù〔動〕(書)上司に申請して追放、免官, 免職にする.

[申旦] shēndàn〔名〕(書)夜から朝まで. 徹夜. 〈～不寐〉朝まで寝ない.

[申发] shēnfā〔動〕上奏する. ＝‘申奏’

[申府] shēnfǔ〔動〕(旧)公文書で政府に申請する. 〈仙客遂～, 请解驿务, 归本官〉仙客は政府に申請して、駅での任務をやめ、本務に復職させてもらった；(《無雙》).

[申覆] shēnfù〔動〕上申する；官庁で上申書を下吏から上官へ差し出す. ＝‘申报’

[申告] shēngào〔動〕(書)役所に申し出る. 申し立てる. 控訴する.

[申结] shēnjié〔動〕(書)よしみを結んで親しくする.

[申解] shēnjiě (書)〔動〕①釈明する. 申し開きする. ②伝達する；宋代公文用語. 〔名〕釈明. 申し開き；〔做～〕.

[申诫] shēnjiè〔動〕(書)戒告する.

[申敬] shēnjìng〔動〕(書)敬意を表する.

[申救] shēnjiù〔動〕(書)(他人のために)申し開きをして、無実の罪をはらし、救う.

[申刻] shēnkè〔名〕☞〔字解〕②.

[申理] shēnlǐ〔動〕(書)①(人のために)無実であることを解明する. 無実をはらす. 〈向所逢比丘亦随惠入, ～甚至〉さきに会った僧も(程道)恵について入り、ゆきとどいた無実の申し開きをした；(《冥祥記》). ②治める.

[申领] shēnlǐng〔動〕下付を申請する. 申請して受領する. 〈～签证〉ビザを申請して受領する. 〈向当地外贸行政主管部门～出口许可证〉当該地の対外貿易行政主管部門に輸出許可証の下付方を申請する.

[申令] shēnlìng〔動〕(書)命令する. 命令を下す. 〈～全国〉全国に命令する.

[申论] shēnlùn〔動〕(書)①(詳しく)論述する. 〈无须多加～〉多く論述する必要がない. ②議論する. 意見を言う.

[申明] shēnmíng (書)〔動〕①(言葉や文で理由を)はっきりと述べる. 申し立てる. (重大なことを)表明する. (宣言·宣告·声明で)公表する. 〈～立场〉立場を(言葉や文章で)明らかにする. 〈～理由〉理

由を明らかにする.〈～态度〉態度を表明する.〈～他们的立场〉彼らの立場をはっきり表明する.〈郑重～〉厳かに表明する. ② 重ねて明らかにする.〔名〕公表. 表明. 申し立て;〔做～〕.

[申命] shēnmìng〔動〕(書) 重ねて命令する.

[申牌] shēnpái〔名〕(旧) 申さるの刻. 昼れ七つ;午後3時から5時.〈约莫～时分, 有客没客, 老身把个实信与你〉申の刻ごろなら、お客があるかないか、私が本当のところを知らせてあげます;(«醒世・3»).

[申破] shēnpò〔動〕(白) 報告する. 説明する. 通知する.

[申请] shēnqǐng〔動〕申請する.〈～分配工作〉仕事の割り当てを申請する.〈～入党〉入党を申請する.〈～特许〉特許を出願する.〈～归化〉帰化を申請する.〈～签证〉ビザを申請する.〔名〕① 申請;〔做～〕.〈入学～到明天为止了〉入学志願は明日で締め切りになる.〈接受～办理〉申請を受け付ける.〈他的入党～被批准了〉彼の入党申請は許可された.〔～书〕申請書. 申込書. 願書. ② (機) リクエア. リクエスト.

[申曲] shēnqǔ〔名〕① 滬劇こげき;上海地方の芝居. ② 上海で流行した卑俗な歌.

[申申] shēnshēn〔形〕(書) ① のびのびしてやわらいださま.〔～如也〕ゆったりとくつろぐさま. ② たび重なるさま.〔～而詈〕繰り返しののしる. ③ 整ったさま.

[申时] shēnshí (書) =‘申牌’

[申叔] Shēnshū〔名〕複姓.

[申述] shēnshù (書)〔動〕(願望・理由・意見などを)詳細に説明する.(次第を)述べる.〈～来意〉来意を述べる.〈向主席团～意见〉議長団に意見を申し立てる.〈～入党的愿望〉入党の願いを述べる.〈党一再～:党的政策必须落实, 必须彻底纠正一切冤、假、错案〉党は「党の政策は実行に移され、すべての無実・うそ・あやまちの事件を徹底的に正さなければならない」と再度詳細に説明した.〔名〕申し述べ. 申し立て;〔做～〕.

[申水] shēnshuǐ〔名〕(旧) 両替の割増金. 銀の純度が足りない場合それを補う金銭.

[申说] shēnshuō〔動〕(書)(理由や事の次第を)説明する, 申し述べる, 申し立てる.〈一切的～都不行〉いっさいの説明がどれもだめだ.

[申送] shēnsòng〔動〕(旧)(下級が上級に)公文書を送る.

[申诉] shēnsù〔動〕①(所属機関・上級機関に)提訴する. ② (法) 上告する. 告訴する. 不服申し立てをする. =‘起诉’〈向最高法院～〉最高裁判所に抗告する. ③ 訴える. アピールする.〈有了冤抑也没处～〉くやしいことがあっても訴えるところがない.〔名〕提訴. 上告. アピール. 不服の申し立て;〔做～〕.〔～权〕提訴権.〔～人〕告訴人. 原告.〔～书〕告訴状.

[申讨] shēntǎo (書)〔動〕(公然と)非を責める, 非をならす, 弾劾する. =‘声讨’〔名〕弾劾;〔做～〕.

[申屠] Shēntú〔名〕複姓.

[申文] shēnwén〔名〕(旧) 下級官庁あるいは下級の官が、上級官庁あるいは上級の官に出す公文.〈刘爷做完～, 把皮氏一起俱已收监〉劉役人は報告文を作成し終えると、皮氏らを牢獄ろうごくへ入れた;(«警世・24»).

[申闻] shēnwén〔動〕(書) 上申する. 申し述べる.

[申宪] shēnxiàn〔動〕① (書) 法によって罰する.〈汉武帝乳母, 尝于外犯事, 帝欲～〉漢の武帝の乳母は外で罪を犯したので、帝は法によって罰しようとした;(«世說新語・規箴»). ② 上官に申請する. 伺いをたてる.

[申详] shēnxiáng〔動〕① 伺いをたてる. 上申する. 申告する.〈一面发在死囚牢里, 一面备文书, ～上司〉死刑囚の獄に入れるとともに書類をつくり、上司に報告した;(«古今・2»). ② (白) 皇帝に奏上する.〈部覆～, 倒下圣旨〉刑部が再調査し皇帝に奏上すると、天子から指示があった;(«醒世・33»).

[申谢] shēnxiè〔動〕(書) 謝意を述べる. 重ねて感謝する.

[申星] shēnxīng〔名〕(天) からすき星. =‘参星 shēnxīng’

[申叙] shēnxù〔動〕(書) 他人の功績を上司に報告する.

[申雪] shēnxuě〔動〕(無実の罪などを)晴らす. =‘伸雪’〈～污名〉汚名をそそぐ.

[申言] shēnyán〔動〕(書) 申し述べる. 説明する.〈～于众〉人々に説き述べる.

[申意] shēnyì〔動〕(書) 意を述べる. 意を伝える.〈如你到鄚郡, 可说左慈～〉あなたが鄚郡ばくぐんに行かれたら、左慈がよろしく申しておったと言ってくれ;(«三國・68»).

[申酉] shēnyǒu〔名〕申酉さるとり;時刻を表す. 現在の午後3時から5時に相当.〈准于明日辰巳时进去, ～时出来〉明日辰巳たつみの時〔午前7時から9時まで〕に間違いなく入り、申酉の時刻に出る;(«紅樓夢・83»).

[申冤] shēn,yuān〔動〕① ぬれぎぬを晴らす.〔～吐气〕〔成〕無実を明らかにして怒りを晴らす. ② 無実の罪を申し立てる.

[申状] shēnzhuàng〔名〕(旧) 上申書. 報告書.〈投下～〉報告書を届ける.〈宋江回府治里, 支给功赏、一面写了～, 使人报捷〉宋江は府の役所に戻ると、手柄に対して褒美を与える一方、上申書を書いて使いを出し勝利を知らせた;(«水滸・111»).

[申准] shēnzhǔn〔動〕(書) 下級から上級への具申が許可される.

[申奏] shēnzòu〔動〕臣下が君主に上奏する. 申し上げる.

[屾] shēn 二つの山.

[伸] shēn

① 〔動〕伸ばす.〈～手〉⇒〔語彙〕. ② 申し開く.〈～冤〉無実の罪を申し立てる.〈衔恨无～〉恨みに思っても晴らす方法がない. ③〔動〕(方) 寝る. 体を横にする;〔西北〕. ④〔形〕(方) まっすぐである. ぴんと伸びている;〔四川〕.〈穿上高跟鞋走路, 必须腿子打～〉ハイヒールを履いて歩くときは、足をまっすぐぴんと伸ばさなくてはいけない. ⑤〔形〕(方) はっきりしている;〔四川〕. ⑥〔名〕姓.

[伸把手儿] shēn bǎ shǒur〔熟〕① ちょっと手を伸ばす.〈～就够着了〉ちょっと手を伸ばせば届くのに. ② 人に手をかす. 手助けする.〈老人家多～, 也就行了〉お年寄りがもうちょっと手を貸してくれれば助かるのに.〈丈夫病死了, 孩子又小, 要不是街坊们, 你～, 我～, 日子简直过不下去〉夫が病死し、子どもも小さいので、隣近所の人が助けなかったら、まったく暮らしていけない.

[伸笔展纸] shēn bǐ zhǎn zhǐ〔成〕大いに論陣を張る.〈为反动派～〉反動派のために大いに論陣を張る.

[伸臂] shēnbì〔名〕(機) カンチレバー. 片持ばり.〔～桁架〕片持トラス.〔～跨度〕片持けい間.

[伸脖子] shēn bózi〔熟〕食べたがる. 欲しがる.〔連〕首を伸ばす.

[伸不直腰] shēnbuzhí yāo〔連〕背筋を伸ばせない.〈在外国人面前～〉外国人の前で背筋を伸ばせない.

[伸碴儿] shēn,chár〔動〕(方) 責任を負って提起したり、ある事柄の議論に参与する. =‘抻碴儿’;〔北京〕.〈我要不～, 他就忘了〉私が顔を出さなかったら、彼は忘れてしまう.〈大家都在那儿为这事儿吵吵, 我没～〉皆がそこでこの事について口論していたが、私は知らん顔していた.

[伸长] shēncháng〔動〕伸びて長くなる. 伸ばして長くする. 拡大させる.〈这条公路一直～到国境线〉このハイウエーは国境線までずっとのびている.〔名〕リーチ.〔～计〕(機) 伸長計.〔～率〕(化) 伸び率;(金属棒などの)もとの長さと伸びた分の長さの比. 張力を測る.〔～期〕(林) 伸長期.〔～器〕(機) 伸張機.〔～性〕(化) 伸び性.

[伸畅] shēnchàng〔形〕気前がいい. 金離れがいい. おおらかである.

[伸尺] shēnchǐ〔名〕(鋳) 鋳物尺.

[伸出] shēn,chū〔動〕(外へ向かって手を)出す, 伸ばす.〈向我～手来〉私に手を差し伸べる.〈～援助的手〉援助の手を差し伸べる.〈从窗子里～头去〉窓から頭を出す.〈请勿将头手～车外〉どうか頭や手を車の外に出さないでください.〈～魔爪〉魔手を伸ばす.〔～量〕(機) 出張り量.〔～轴承〕(機) アウト・ボード軸受. アウト・ボード・ベアリング.

[伸大拇哥] shēn dàmugē =‘伸大拇指头’,‘伸大拇指’〔熟〕親指を立てる;人を賞賛するジェスチャーで、第一番だという意. =‘竖大拇指’〈冲他直～〉彼をしきりに褒めている.〈大家伙谁不～, 说你好!〉みんな親指を立てて、きみを褒めている.

[伸抖] shēndǒu〔形〕(方) ① のびのびしている;〔四川〕.〈日子没有过～一天〉一日としてのびのび過ごした日はなかった. ② きれいである;〔四川〕.〈长得～一点〉人より少しは器量がいい. ③ 豪勢である;〔四川〕.〈苟保长感到最触目的, 是这些人都穿得～了〉苟保長の目を最も強く引いたのは、それらの人たちが豪勢な身づくろいをしているということであった. ④ はっきりして条理がある;〔四川〕.

[伸度] shēndù〔名〕伸度.

[伸幅机] shēnfújī〔名〕(機) テンターリング・マシーン.

[伸幅器] shēnfúqì〔名〕(機) テンプル.

[伸吭] shēnháng〔動〕(書)(期待して)首をのばす.

[伸后脚] shēn hòujiǎo〔熟〕(方) 退路をつくっておく;〔閩〕.

[伸肌] shēnjī〔名〕(生) 伸筋. 伸張筋.〔～反射〕伸び反射.

[伸脚] shēn,jiǎo〔動〕(白) 死ぬ. =‘伸腿(儿) ②’〈今日他又长～去了〉今日あの人も死んでしまった;(«金瓶梅・62»).

[伸脚动手] shēn jiǎo dòng shǒu〔熟〕(方) かって気ままなことをする;〔四川〕.〈不准～!〉かってなまねは許さない.

[伸进吐出] shēnjìn tǔchū〔熟〕(白) 言葉に詰まりながら話す. 口ごもるさま.

[伸开(了)] shēn,kai(le)〔動〕(手などを)伸ばし広げる.〈～五指〉5本の指を広げる.〈～被〉掛け布団を広げる;(«清平・快»).

[伸口鱼] shēnkǒuyú〔名〕(魚) ギチベラ.

[伸懒腰] shēn lǎnyāo〔熟〕(人が疲れたときに)背伸びをする.

[伸眉] shēn,méi〔動〕(方) 眉まゆを伸ばす. 愁眉しゅうびをひらく;喜びの、あるいは得意な表情をする. 晴れ晴れする;〔湖南〕.〈解放以前, 从来没有伸过眉〉解放前は晴れ晴れとしたことはなかった.〔～扬气〕うれしくて得意になる. 得意満面.

[伸模] shēnmú〔名〕(機) ダイス. ダイス型.

[伸脑袋的长虫好打] shēn nǎodai de chángchóng hǎodǎ〔諺〕(‘缩脖子的王八难抠’と続き)頭を出すヘビは退治しやすい. (喩) 簡単に顔を出さない敵は扱いにくい;広西省一帯の諺ことわざ.

[伸皮] shēnpí〔動〕(方) しわを伸ばす;〔四川〕. (喩) 1) 環境がよくなる.〈我爬～了的时候, 一定忘不了你们的!〉私の暮らしがよくなっても、きみたちのことは決して忘れない. 2) 完了する.〈看来, 这事不得～的哟!〉この件は終わるべきではないと思う.

［伸欠］ shēnqiàn〔動〕伸びをしてあくびをする. ＝'欠伸'〈久, 乃引颈～, 双目忽开, 光彩若电〉しばらくして, くびを伸ばしてあくびをしたが, そのとき二つの目が急に開き, 稲妻のような輝きがあった；(《古嶽》).

［伸曲］ shēnqū〔名〕屈伸；手足・筋肉などを伸ばすこと.

［伸舌］ shēn, shé ＝'伸舌头'〔動〕舌を出す. [～缩颈]驚いて舌を出し首をすくめる. おじけづくさま. (例)〈我也不至于吓得～呀〉私はおじけづいたりしない. [～啧嘴]〔成〕舌を出したり, 舌打ちしたりする；驚きあきれるさま.

［伸舌头］ shēn shétou ＝'伸舌'〈伸了舌头缩不进〉(驚いたりして)出した舌が引っ込まない；(《古今・40》).

［伸伸抖抖］ shēnshendǒudǒu〔形〕(方) ① 気持ちよい. 気が晴れ晴れする；[四川].〈简直没有～地耍上两天〉愉快に遊んだのは二日とないといっていいほどだ. ② 清潔である. きちんとしている；[四川].〈收拾得干干净净, ～的〉きちんと整頓し清潔にする.

［伸伸展展］ shēnshenzhǎnzhǎn〔形〕(方) ① りっぱである；[四川].〈保证办得～〉きっとりっぱにやります. ② さっぱりとしたさま. 包みかくさないさま；[四川].〈他就从没～说过话〉彼は今まで洗いざらい話したことがない. ③ 落ち着き払っているさま. ＝'从从容容' ☞ '伸展'

［伸手］ shēn shǒu〔連〕手を伸ばす.〈她～揉了揉眼睛〉彼女は手を伸ばして目をこすった.〈～就办〉すぐにやる.〈林小姐本能地～到他的头上摸了一下〉林お嬢さんは本能的に手を伸ばして彼の頭をちょっとなでた. [～不见五指][～不见掌]〔熟〕手を伸ばすと手の平が見えない. (喩)真っ暗で一寸先も見えない. (例)〈天已经黑得～〉すでに夜になって一寸先も見えない. [～不打笑面人]〔諺〕笑顔の人に対しては手を伸ばして打たない. (喩)自分につっかかってこない人はとがめるべきではない. (転) 1)(援助を求め)手を出す. 物請いをする.〈我们应当自力更生, 不要向上级～〉我々は自力更生に努め, 上部組織に援助を求めてはならない. [～大将军]a. 人に頼って生活している人. 無能で人の厄介になっている人. b. (方) 物請い；[四川]. 2)(他人のことに)手を出す. 3)(たすけに)手を差し伸べる. 手を貸す.〈她老人家把手儿伸也就行啦！〉彼女がちょっと手を貸せば, それで大丈夫です. [～派]援助を求めて手を差し出す人. 他力本願の人.

［伸诉］ shēnsù〔動〕申し開きする. (無実や恨みを)訴える.〈如果不同意这次的决定, 还可以向上级机关～〉もしこのたびの決定に不服なら, さらに上級の機関に申し立てしてよろしい.〈无所～其苦〉その苦しみを申し立てるところもない；(《宣和》).〈方知洪义所为, 亦不敢～〉はじめて洪義の仕業とわかったが, あえて訴えることもしなかった；(《劉知遠》).〔名〕申し開き. 申し立て；[無～].

［伸缩］ shēnsuō〔動〕① 伸び縮みする.〈照相机的镜头能够前后～〉カメラのレンズは前後に伸縮可能である. [～胞](原生動物の)収縮胞. [～自如]伸縮自在. ② 融通性をもたせる. 伸縮する.〈这个规格是硬性规定的, 一点儿都不允许～〉この規格は厳格に規定されているもので, いささかの誤差も許されない.〔名〕① (機) 伸縮. [～尺]パンタグラフ；製図用具で伸縮できるもの. [～缝(fèng)]伸縮接ぎ. [～杆]加減リンク. [～杆销]伸縮リンク・ピン. [～管]伸縮管. [～滑车]伸縮滑車. [～环]伸縮リング. [～架]たわみ受. [～接缝]伸縮継目. [～接头]スリップ・ジョイント. [～喇叭] (音) トロンボーン. [～力]弾力. ＝'弹力' [～螺栓]スリップ・ボルト. [～皮腔]蛇腹. ＝'皮老虎' [～圈]伸縮継輪. [～套管]テレスコープ・チューブ. [～性]伸縮性. 弾力性. (例)〈使解释有～〉解釈に幅をもたせる. [～余地] (体) 幅. ② 余地. 余裕.〈一点儿～都没有〉少しの余地もない. ③ (値段の)騰貴と下落.

［伸头］ shēn, tóu〔動〕① 顔を出す.〈伸出头去〉顔を突き出す. [～探脑]〔成〕こそこそとうかがうさま. あたりをはばかってのぞくさま. ＝'伸头缩脑' ② 顔を出す. 買って出る.〈遇事谁也不想～, 真没办法〉事に遭うとだれも買って出ないんだから, ほんとうに処置なしだ. ③ (圧力がなくなって)頭をもたげる.〈大伙儿这才～了〉みんなはこれでやっと頭をもたげた.

［伸腿］ shēn tuǐ〔連〕① 足を伸ばす. (喩) 1)(他人の中に)割り込む. 首をつっこむ. 足をつっこむ. 介入する. (有利な)地位を占めようとする. 干渉する. 2)責任逃れの言辞を弄する, またそのような素振りをする. ②＝'伸腿(儿)'

［伸腿(儿)］ shēn, tuǐ(r)〔動〕① (方) 横になって体を楽にする；[北京].〈累了就炕上伸伸腿儿吧！〉疲れたらオンドルの上で横になって体を休めなさい. [～拉胯]足を伸ばして股をひろげたりする；とくに, 女性の座る姿勢が悪いさま；[東北]. ② 死ぬ. くたばる. ＝'伸脚'；俗語.〈他早～儿了〉彼はとっくに死んだ. [～瞪眼(儿)]死ぬ. (例)〈老张头儿, ～儿了, 昨夜十一点〉張じいさんは, 昨夜11時に亡くなった.

［伸雪］ shēnxuě ＝'申雪'〈～夫冤〉夫の冤罪を晴らす；(《醒世・33》).

［伸延］ shēnyán〔動〕延びる. 達する.〈马路一直～到山脚下〉大通りがまっすぐに山のふもとまで延びている. [～器] (機) ストレッチャ.

［伸腰］ shēnyāo〔形〕(方) はっきりしている；[四川].〈你给老子说～！〉おれ様にはっきり言え.

［伸腰(儿)］ shēn, yāo(r)〔動〕① 腰を伸ばす.〈伸懒腰〉伸びをする. 疲れた腰を伸ばす. ② 背筋をしゃんとする；再び他人の侮りを受けないという姿勢のたとえ. ＝'翻身' ③ ほっとする. ひと安心する.

［伸意］ shēnyì〔動〕(書) 意を伝える. 気持ちを伝える. ＝'致意'

［伸冤］ shēn, yuān ＝'申冤'〈～报仇〉冤罪を晴らし, 仇を討つ.〈我们要为他～〉私たちは彼のために無実を訴えねばならない.〈她只想在死去以前跟我见一面, 要我给她～〉彼女は死ぬ前に一目私に会って, 不当な扱いを受けたことを訴えるよう私に頼むことを考えていた.〈廷秀把父亲被害, 要到按院～, 被船上谋害之事, 哭诉一遍〉廷秀は父が害を加えられ, 巡按御史に無実の罪を申し立てに行こうとしたところ, 船旅の途中命をねらわれた事を涙ながらに話した；(《醒世・20》).

［伸展］ shēnzhǎn〔動〕① 伸びて広がる.〈树枝～开了〉木が枝をはった.〈金色的麦田一直～到远远的天边〉黄金色のムギ畑が遠い空のはてまでずっと伸びて広がっている. [～家族]家族構成員の中で比較的上の世代の中に少なくとも2組以上の既婚の肉親の兄弟姉妹がいるような家族. ② のばす. 広げる. ③ (方) 家を興す. 金持ちになる；[四川].〈这两年取消了按劳分配的办法, 有些人硬是要～了！〉この2年, 労働に基づいて分配する方法を廃止したら, ある人たちはなんと金持ちになりそうである.〔名〕(機) ストレッチング. [～缝(fèng)] (建) エキスパンション・ジョイント；温度の変化によりセメントの表面が伸び縮みして生じる亀裂を防ぐために設けたすきま. [～器]伸張器. [～运动] (体) 伸展運動.〔形〕(方) ① ぴんと伸びている；[四川]. (慣)〈这件衣服熨得很～〉この服はよくアイロンがかかっている. ② はっきりしている；[四川]. (慣)〈把事情说得伸伸展展的〉どんなことかはっきり言う. ③ 気持ちがよい；[四川]. (慣)〈闲事少管, 活得～〉余計なことはせず, 気持ちよく生きる. ④ きれいである；[四川]. (慣)〈穿得～〉身なりがよい.〈穿一身伸伸展展的军服〉しわ一つない軍服を身につける. ☞ '伸伸展展'

［伸张］ shēnzhāng〔動〕伸ばす. 広げる；多くは抽象的なものを. ＝'伸开'〈～正气, 打击歪风〉正気を伸ばし邪風を打つ.〈～正义〉正義を主張する. [～度] (化) 伸度. [～器] (機) ストレッチャ. 伸張機. [～系数] (体) 歪み係数. [～状态] (体) 伸展状態.

［伸着脑袋让人弹］ shēnzhe nǎodai ràng rén tán〔熟〕頭を出して人に指ではじかせる. (喩)用心せず人の攻撃を受ける.〈他有什么谋略, 老会～〉彼にどんな策がありましょう, いつも不用意で攻められっぱなしです.

［伸证］ shēnzhèng〔名〕(罪の)証拠.

［伸直(了)］ shēnzhí(le)〔動〕まっすぐに伸ばす. ぴんと伸ばす. 伸ばしてまっすぐにする.〈～了脖子〉首をしゃんと伸ばした.〈把腰～〉腰をぴんと伸ばす.〈～腿〉足をまっすぐに伸ばす.

［伸指］ shēn, zhǐ〔動〕指を伸ばす.

［伸志］ shēnzhì〔動〕(書) ① 志を伸ばす. 野望を実現させる. ② 考えを出す. 意見を述べる.

［身］

shēn ① (～子)*〔名〕体.〈全～〉全身.〈上～〉上半身.〈转过～去〉くるりと向こうを向く. (転) 1)生命.〈舍～〉命を捨てる. 2)物体の主要な部分.〈船～〉船体.〈车～〉車のボディ. 自転車のフレーム. ② みずから. 自分で.〈～临其境〉みずからその場に赴く.〈～体力行〉みずから体験し努力実行する.〈以～作则〉みずから手本を示す. ③ 人の地位を指す.〈～败名裂〉地位が損なわれ, 名誉に傷がつく；行いが義にもとり, 身の破滅を招く. ④ (～子)*〔名〕妊娠.〈有了～子〉妊娠した.〈上他那楼梯, 一脚蹉滑了, 把个六七个月～扭吊了〉あそこのはしご段を上るとき, 片足を滑らせて6, 7か月のおなかをねじって流産してしまった；(《金瓶梅・40》). ⑤ (～儿)〔量〕着；衣服を数える.〈我做了一～儿新衣服〉私は新しい服を1着作った.〈我明天就叫裁缝来给你做两～好衣服〉明日仕立屋を呼んで, きみにりっぱな服を2, 3着こしらえてあげよう.

［身安无事］ shēn ān wú shì〔成〕(旧) 無事息災である.〈此一炷香, 愿堂中老母～〉この一本の線香で, 存命中のお母さんが無事息災であることを祈ります；(《王西廂・1・3》).

［身败名裂］ shēn bài míng liè ＝'身败名隳'〔成〕☞ [字解] ③；(《稼軒長短句・賀新郎・別茂嘉十二弟》).〈你母亲把我逼上～的绝路〉あなたのお母さんが私を名誉も地位もなくすような窮地に追い詰めた.

［身板(儿)］ shēnbǎn(r)〔名〕(方) 体つき. 体格；多く上半身を指す；[東北]. ＝'身材'〈他～儿挺结实〉彼は体格がとっても頑丈だ.〈～硬扎起来了〉体がしまってきた.〈你得爱惜自己的～〉あなたは自分の体をいとおしまねばなりませんよ. [～骨(儿)] (方) 体. 体格. 体つき；体質について；[東北]. (例)〈～硬朗朗的〉体つきががっちりしている.

［身背］ shēnbèi〔名〕(方) 身体.

［身边］ shēnbiān〔名〕① (体の)そば. 身辺.〈年老多病的人～需要有人照料〉年とって病気がちの人には, だれか身のまわりにめんどうを見る人が必要だ.〈金凤姐蜷伏在这瘦黄脸人儿的～〉金鳳姐はこのやせて黄色い顔をした人のかたわらに体をまげて横たわった. ②＝'身上①'〈～没钱〉手元にお金がない.〈～没人〉まわりに人がいない；独り暮らしをいう.〈他很用功, ～总是带着本书〉彼は勉強

家で、いつも本を携えている. ③身近な人・物. [～人] 1)腰元. 侍女. 2)妾. 情婦. 側女. 例〈讨你去给大爷作个～〉おまえをもらって若だんなの側女になってもらう;(《兒女・40》). 3)旧宋代、高官や金持ちが妾代わりに、あるいは使用人として買った女性を指す;'本事人''供过人''针线人''堂前人''剧杂人'などに分け、この中で身分が最も高く妾につぐものを指した.

[身病体羸] shēn bìng tǐ léi〔成〕病気でやせ衰える.

[身不动, 膀不摇] shēn bù dòng, bǎng bù yáo〔成〕全然働かないたとえ. 横のものを縦にもしない.

[身不空] shēn bù kòng〔熟〕方 妊娠する;四川. 〈她～, 挑不得重担子〉彼女はおなかに赤ちゃんがいるから、重い荷は担げない.

[身不由己] shēn bù yóu jǐ ='身不由主'〔成〕体が自分の思うとおりにならない;体と心がちぐはぐなこと. 〈但十二级台风早把大家刮得～了〉しかし、風力12の台風がとっくにみんなの体を思うように動けなくしてしまった. 〈上司非要我这样做, 我～, 只好服从〉上司がどうしてもこうしろと命令するので、私はどうすることもできず、仕方なしに従ったまでです. 〈学士老爷, 可怜小人蒙官发遣, ～, 万望海涵赦罪〉学士さま、私はお上の命令に従うだけで、自分の意のままには動けません、どうかご寛容にお願いします;(《警世・9》). 転 思わず. 無意識に. 〈在文革的特殊历史条件下～地上了贼船的人〉文革の特殊な歴史条件の下で、人に言われるままに盗賊船に乗った人. 〈他～的进了中华门〉彼は無意識のうちに中華門へ入っていった. 〈～的蹲了下去〉無意識のうちにしゃがみこんだ;(《鲁・呐・阿》).

[身材] shēncái〔名〕体格. 体つき;体の大小・格好. 〈～高大〉体が大きい. 背格好が高い. 〈～苗条〉体つきがすらっとしている. 〈～相似〉背格好がそっくりだ. 〈请选一套合我～的睡衣!〉私の身丈に合うパジャマを選んでください. 〈在后面走的弟弟是一个有同样～, 穿同样服装的青年〉後ろを歩く弟は同じ体格で、同じ服を着た青年だった. 〈他大概有四十岁了, ～魁梧, 举止威严〉彼はおよそ40歳くらいで体は堂々としており、しぐさには威厳がある.

[身残] shēncán〔動〕身体に障害がある. 体が不自由である. [～志不残]体は不自由でも、志は曲げない.

[身长] shēncháng〔名〕①身長. ②(着物の)身丈, 丈. [～测量计]アンソロポメーター.

[身长力壮] shēn cháng lì zhuàng〔成〕体がたくましく力があふれている. 〈一个个～〉だれも体がたくましく力があふれている;(《水浒・34》).

[身出污泥] shēn chū wūní〔諺〕('而不染'と続き)腐敗した不潔な環境の中で生活しているが、みずからの清廉潔白さ、正直さを保ち続けている. 〈虽然从事这一行, 却好在～〉こんな商売をやっているが、悪に染まらずみずからの清廉潔白さを保ち続けている.

[身处脂膏] shēn chǔ zhī gāo〔諺〕('不能自润'と続き)自分の身が'脂膏'〔膏血〕の中にありながら、潤うことができない;あまりにも清廉すぎる官吏をあざける言葉;(《陔餘叢考》).

[身大力不亏] shēn dà lì bù kuī〔熟〕体が大きく力もある.

[身当其境] shēn dāng qí jìng〔成〕その場に身をおく. みずからその場のことに当たる.

[身登清净] shēn dēng qīngjìng〔熟〕旧 死んで煩悩の世から離れる意. 〈一年半载, 少不得～〉半年、一年もすればきっと、この身は清浄な彼岸に行けるにちがいない;(《紅樓夢・89》).

[身底下] shēndǐxia〔名〕①体の下部. ②方(住居に関し)現在;北京. 〈～住着一所很阔的房子〉現在、一軒の非常にりっぱな家に住んでいる. 〈他～那溜正房就不错〉彼が今ちょうど住んでいるあの母屋の棟はすばらしい. ③自分. 自己.

[身丁钱] shēndīngqián〔名〕旧時の人頭税.

[身毒] Shēndú〔名〕古くインドを指した.

[身段] shēnduàn〔名〕①(女性の)姿態, 体つき. 〈～优美〉スタイルがいい. 〈～好看的人〉姿の美しい人. 〈大眼睛、～匀称的女同志〉大きな目で、均整のとれた体つきをしている女性. 〈她那副眉眼, 那副～, 那么停匀合度, 可真不是常见的家伙〉彼女のその顔立ち・体つきは実に均整がとれており、本当にめったにない美しさだ. ②身振り. 身のこなし. しぐさ;多く武術・スポーツについていう. 〈做划船的～〉船をこぐ身振りをする. 〈眉清目秀, 面白唇红, ～风流, 衣裳清楚〉眉目秀麗、顔色白く唇赤く、身のこなしがあか抜けしていて、着物もきれいである;(《警世・24》). ③舞踊化された役者の身振り.

[身法] shēnfǎ〔名〕〈体〉身のこなし.

[身分] shēnfen ='身份'〔名〕①(社会的、また法律上の)地位, 身分;よく'以～'として、…の身分で、…の資格でとなる;日語. 〈以家长的～参加了这个会〉家長の身分でこの会に出席した. 〈解放后劳动人民第一次以主人的～登上了政治舞台〉解放後、労働人民は初めて主人公として政治の舞台に登場した. [～不明]身元不明. [～单][～簿]刑事被告人の身元・経歴を証明するための帳簿;氏名・年齢・本籍・罪名・前科などが記されている. [～权]〈法〉私権の一種で一定の身分の人に認められた権利;相続権・親族権・監督権・家長権など. [～证][～证件]身分証明書. ②(尊敬を受ける)地位. 体面. 肩書. 身分. 〈作不合～的事〉柄にもないことをする. 〈～高的人〉〈有～的人〉身分の高い人. 〈这句话叫他的～登时增高了许多〉この話は彼の地位をたちまちぐんと引き上げた. 〈装出主人的～〉主人らしく振る舞う. 〈别看他有地位, 但却不做～〉彼は地位のある人だが、偉そうな格好はしない. [有失～]沽券にかかわる. 体面を失う. ③姿. 体つき. 容姿. 容貌. 〈低头扶起观～〉頭を低くして助け起こし、体つきを見る;(《劉知遠》). ④方(布・織物などの)質, 生地. ⑤旧(酒の)品質, 強さ. 〈不晓得这酒的～〉この酒の強さを知らなかった;(《照世盃・3》). ⑥旧 動作. 姿勢. 体の動き. 身のこなし. 〈把那打虎的～拳脚, 细说了一遍〉そのトラをやっつけた時の体や手足の動きを、子細にひととおり話した;(《水滸・23》). ⑦旧 行為. 事柄.

[身分儿] shēnfenr ='身份儿'〔名〕方 品物の質;北京, 河北. 〈这布～不坏〉この木綿布は質がよい.

[身负重任] shēn fù zhòng rèn〔成〕身に重責をになう.

[身杆] shēngǎn〔名〕方 体つき;おもに背丈. 〈高～〉長身.

[身高] shēngāo〔名〕身長. [～测定]身長の測定. [～计]身長計.

[身高体胖] shēn gāo tǐ pàng〔成〕背は高く体は太っている. 〈原来他～〉もともと彼は背は高く、体は太っている.

[身个(儿)] shēngè(r)〔名〕①方 体つき. 体格;多く背の高低を指す. ='身材' 〈～很小〉体つきが小さい. 〈中等～〉中くらいの体つき. 〈她想, 既然对方也是一个女的, 在～上又是占着绝对的劣势, 为什么我不能捉一个活的〉彼女は考えた. 相手も一人の女性だし、体格も全く劣っている以上、なぜ私が生け捕れないことがあろう. ②背丈. ='身量' 〈一米五八的～〉1m58cmの背丈.

[身股] shēngǔ〔名〕労務出資.

[身骨(子)] shēngǔ(zi)〔名〕体. 〈他～结实〉彼はしんが強い. 〈一副打虎将的好～〉トラ退治の大将のような、りっぱな体.

[身故] shēngù〔動〕書(人が)死ぬ, みまかる. ='死去' 〈因病～〉病気で死ぬ. 〈有人传说哥哥在山西害了疮毒～〉ある人が兄さんは山西で梅毒で亡くなったと話していました;(《警世・5》).

[身后] shēnhòu〔名〕書 死後をいう. 〈把他～的事料理料理〉彼の死後のことを処理する. 〈～有余忘缩手〉死んでなおかつ余りがあるのに、手を引っ込めることを忘れている;(《紅樓夢・2》). [～计]死後のはかりごと;死んだあと子孫が困らぬようにとの心遣い. [～名]死後の名声. [～事] 1)死後のこと. 2)葬式をいう. [～萧条] 1)後継ぎがいない. 2)死後、遺産がなく窮迫すること.

[身怀六甲] shēn huái liù jiǎ〔成〕懐妊する. 〈成婚未久, 果然～, 方及周年, 生下一子〉結婚していくらもたたないうちに、果たせるかな懐妊し、まる一年になろうとするころ、一子を産み落とした;(《初拍・33》). 〈自当夜之间, 那浑家～, 只见眉低眼慢, 腹大乳高〉その夜から、かの妻は妊娠し、まゆは低く垂れ、目ははれぼったく腹は大きくなり、乳房も張ってきた;(《警世・20》).

[身火] shēnhuǒ〔名〕〈宗〉人の欲望のたとえ;仏教語.

[身己] shēnjǐ〔名〕①書 自分自身. 〈～的粗浅的看法〉自分(私)自身の粗雑な見方. 〈～上的事〉個人的な事柄. 〈两个男女不知～多大, 装煞臭么!〉二人の野郎、身の程も知らずに、くそ威張りしおって;(《水滸・75》). ②旧 身体. 体. ='身起' 〈你劫了我钱物, 杀了我哥哥, 又杀了当直周吉, 奸骗了我～〉おまえは私の財物をかすめ取り、私の兄を殺し、さらに当直の周吉を殺し、私の体をもだまして奪った;(《警世・37》). 〈一个少年～, 多因为那薄倖种, 折倒得不戏〉一つの年若い体が、あの薄情者のせいで、かくもやせ衰えてしまった;(《董西廂・1》).

[身纪] shēnjì〔名〕方 妊娠. 身重;呉.

[身家] shēnjiā〔名〕①本人とその家族. 一家. 〈不谈～大事〉家の大事を語ろうとしない. [～调查]〈軍〉身元調査. [～性命]本人とその一家の生命;個人の運命を指すこともある. 例〈他认为一个人把～押在一场运动上, 在政治上是犯忌的〉彼は一人の人間が自分の命運を一つの運動にかけるのは政治上のタブーだと思っていた. ②旧 出身・家柄を指す. 〈～正派, 为人贤惠, 可以做他的媳妇〉家庭がきちんとしているし、人となりは聡明なので、彼の妻にしても差し支えない. [～不清]〈法〉清代の制度で、妓女・役者・奴隷・隷卒などの卑しい職業の者をいう;これらの子孫は仕官することができないとされた. [～清白]家柄にけがれがない. 身元が清潔である. [～殷实]生家が豊かである. ③方 財産. 家財道具;呉. ④方 個人の全財産;呉.

[身价] shēnjià〔名〕①社会的な地位や身分. 〈～一下子就抬高了〉社会的な身分がぐんと高くなった. [～百倍]〔成〕名声が急に高まる. 一躍有名な人物になる. ②人身売買の値段. 身代金の額. 〈问他要多少～〉その人にいくらで身売りするのか尋ねました;(《警世・26》). ③身売りの代金. 〈典得十五贯～在此〉かたに入れてもらった身売りの金15'貫'はここにある. 〈郡王给与～, 因此取名秀秀养娘〉郡王は身代金を払い、名を秀秀養娘とつけた;(《京本・10》). ④方(一般に)値段. 価格;粤. 〈～勿轻〉値段が安くない. 〈格只彩色电视机～蛮大〉このカラーテレビはとても高い.

[身架(儿・子)] shēnjià(r・zi)〔名〕①体つき. 〈中等～〉中くらいの体つき. 〈～不胖不瘦〉体つきが太ってもいず、やせてもいない. 〈这人四十出头, 粗壮～, …〉この人は40余りで、たくましい体つきをしており、…. ②身の構え.

[身教] shēnjiào 〔動〕体で教える．身をもって教える．〈不仅要言教，而且要～〉言葉で教えなければならないのみか、身をもって教えなければならない．[～重于言教]身をもって教えることは言葉で教えるより重い．

[身皆] shēnjiē (方)＝'身子①'

[身经百战] shēn jīng bǎi zhàn 〔成〕① 百戦錬磨；非常に多くの戦闘に参加した；（《資治通鑑・後唐記》）．〈～的老战士〉百戦錬磨の老戦士．〈～的老将〉千軍万馬の古つわ者．〈像～的武士的一颗徽章〉百戦錬磨の武士の記章のようだ．② 多くの困難危険を経てきたことのたとえ．〈～的女军阀！〉百戦錬磨の女軍閥．

[身居] shēnjū 〔動〕(書) 自身が…の立場・職などにいる．〈～大位〉自身が偉い位に就いている．〈～要职〉身を要職に置く．

[身框儿] shēnkuàngr 〔名〕体格．体つき．柄．

[身魁力壮] shēn kuí lì zhuàng 〔成〕体が大きく力持ち．偉丈夫で血気さかん．

[身浪] shēnlàng 〔名〕(方)＝'身上①'；(呉)．

[身里出身] shēnlǐ chūshēn 〔熟〕(白) 身分のある家の出．〈～的根脚〉身分のある家の出身というよりどころ；（《王西廂・5・3》）．

[身历] shēnlì 〔動〕(書) みずから経験する．[～其境]みずからその境遇を経験する．＝'身临其境' [～声]立体音響．ステレオ．

[身量(儿)] shēnliang(r) 〔名〕① 背丈；俗語．〈量一量～〉身長を測る．〈～不高〉背丈が高くない．〈宽肩膀，大～〉広い肩幅、高い背丈．〈你们看我是长了～吗？〉あなたたちは私が背が高くなったと思いますか．〈别说语气，连长相都有点像张大哥，除了～矮一些〉口調から顔つきまですべて張大哥にどこか似ている、ただ背丈が少し低いのを除けば．② (白) 体つき．〈面貌虽然不同，～却不甚分别〉顔つきは違うけれども、体つきはあまり区別がつきません；（《三俠・2》）．

[身列胶庠] shēn liè jiāoxiáng 〔熟〕(白) 科挙の秀才に合格している．(喩) 秀才を指す；'胶'は周代の大学、'庠'は'乡学'を指す．〈晚生～，不是解差〉私は秀才であります身、政府の護送官ではありません；（《兒女・18》）．

[身临目睹] shēn lín mù dǔ 〔成〕その場に臨んで自分の目で見る．

[身临其境] shēn lín qí jìng 〔成〕実際にその場に自分を置く．親しくその場に臨む．〈那是他们不～，不知甘苦〉それは彼らがその場に自分を置かず、甘苦を知らないからだ．〈《桃花源记》写得很生动，很具体，让人看了如同～〉《桃花源記》は生き生きと具体的に書かれていて、その場にいるような気持ちにさせる．〈及至～，只落得'原来如此'四个大字，毫无一点的情趣〉本人がじかに行ってみると「なんだこんなものか」という文句に終わるのが落ちで、少しもおもしろみがない；（《三俠・65》）．

[身貌] shēnmào 〔名〕体つき．容姿．

[身面] shēnmiàn 〔名〕体面．メンツ．〈累～〉沽券にかかわる．

[身命] shēnmìng 〔名〕① 体と命．身命．[～得安] (白) 体も命も安んずる．例〈～，姻缘成就〉身命ともに安んじて、夫婦の縁も成就する；（《兒女・29》）．② (白) 体．＝'身体' ③ (白) 身なり．いでたち．④ (白) 身分と家族の生命．〈见他不顾～，不知风月，…〉亭主が自分も家の者のことも考えず、色の道も解せず、…；（《紅樓夢・77》）．

[身模] shēnmú (白)＝'模样'

[身派] shēnpài 〔名〕① 身のこなし．② (方) 体形．体つき．骨格；陝西．〈红脸、浓眉、大眼睛，～不低〉赤銅色の顔に濃いまゆ、大きな目で、背は高い．

[身畔] shēnpàn (書)＝'身旁(儿)'

[身旁(儿)] shēnpáng(r) 〔名〕身辺．

[身庞力大] shēn páng lì dà 〔成〕体格がよく力が強い．

[身胚] shēnpēi ＝'身坯' 〔名〕(方) 体．体つき．骨格；(呉)．〈～大〉体が大きい．〈中等～的壮年人〉ふつうの体格の中年．

[身品] shēnpǐn 〔名〕① (書) 品位．人品．② (白) 身丈．体つき．

[身骑两头马] shēn qí liǎng tóu mǎ 〔熟〕(白) 二足のわらじを履く．ふたまたをかける．

[身起] shēnqǐ 〔名〕(白) 体．〈扑番～权时歇待〉体をばたりと横にし、しばし休息した；（《劉知遠》）．〈不能收拾～，口鼻内悄然没气〉自分の体の始末もつけられず、口鼻ともに息をしておりません；（《董西廂・5》）．

[身契] shēnqì 〔名〕(旧) 人身売買契約書．

[身钱] shēnqián 〔名〕① (方) 子どものときから作男をしている者が、大人になってからもらう給料；陝西．〈秦牛娃早就该挣～了〉秦牛娃はとっくに大人のお手当をもらうべきだった．② (白) 身売りの代金．〈若不要庆奴，情愿转纳～，还归宅中〉もし慶奴がいらないのなら、身代金を納めますから家へ帰してください；（《警世・20》）．

[身腔] shēnqiāng 〔名〕体；多く胸腹部．

[身强力壮] shēn qiáng lì zhuàng ＝'身强体壮' 〔成〕体が強く力が大きい．強く健康である．屈強である．頑健である．

[身亲其事] shēn qīn qí shì 〔成〕みずからその種の事を経験する．〈却未尝～〉ところがまだそのような事はみずから経験したことはありません；（《紅樓夢・99》）．

[身轻言微] shēn qīng yán wēi 〔成〕身分が低いと意見などが採り上げられない．

[身躯] shēnqū 〔名〕＝'身体'；多く上半身．〈健壮的～〉壮健な体．〈～高大〉体が大きい．〈虽然～粗壮，可没有一星儿漂亮的气味〉体つきはたくましいけれども、少しもスマートな感じがない．〈憔悴得～，有谁抬举〉憔悴した体に、だれが目をかけてくれるか；（《董西廂・7》）．

[身儿里头] shēnrlǐtou 〔名〕事情．内情；俗語．

[身热] shēnrè 〔名〕(中医) 全身の発熱．

[身入公门] shēn rù gōngmén 〔熟〕役所勤めをする．

[身入空门] shēn rù kōngmén 〔熟〕(白) 仏門に入る．

[身三口四意三] shēn sān kǒu sì yì sān 〔諺〕十悪のうち、殺・盗・淫の三つは身業、妄・綺・両・悪の四つは口業、貪・瞋・邪見の三つは意業であること．

[身上] shēnshang 〔名〕① 身(に)．体(に)．〈～穿一件灰色制服〉身に灰色の制服を着けている．〈手中提着小包，～披着破雨衣〉手に小さな包みを提げ、身にはぼろ合羽を引っ掛けている．[～掉下的肉]体から落ちた肉．(喩) 自分が生んだ子を指す；愛情をかける対象として．例〈由我～，我能不心疼呀？〉私の分身をいとしいと思わないことがあろうか．[～吊下来的] (白) おなかを痛めた子．例〈但凡是我～，又有一话说，…〉ただこの私がおなかを痛めた子だというならまた話は別、…；（《紅樓夢・73》）．[～无衣，肚中无食]身に衣なく、腹に食物なし；貧困で衣食に困窮していること；（《元曲・合汗衫・1》）．[～有屎，狗跟踪] 〔諺〕体に大便がついていたらイヌがついて来る．(喩) 思想や行為が正しくないと悪いやつが引っぱりに来る．②(生理的な)体；体の調子．〈～不快〉気分がすぐれない．〈你～不舒服，早点去休息吧！〉きみは体の具合が悪いんだから、早く休みなさい．③(使命などを担う主体としての)身．〈把希望寄托在你的～〉希望をきみの身に託す．〈～有事〉用事がある．仕事がある．④ 身；身につけて携帯するとき．〈我～没带钱〉お金を持ちあわせてない．⑤ (方) 月経．生理．〈来～啦〉生理が始まった．〈～不方便〉生理が来る．

[身身儿] shēnshēnr 〔名〕(方)(俗) ① 体格；四川．〈好高的～啊！〉何と背が高いのだろう．② 上半身；四川．〈他的～短，脚杆长〉彼は胴が短く足が長い．③ 上着のそでを除いた部分；四川．〈～做好了，还没上袖子〉身ごろはできたが、そではまだつけていない．

[身世] shēnshì 〔名〕①(人の)一生の経歴．身の上；多くは不幸な境遇．〈～凄凉〉身の上がわびしい．〈畅谈～〉身の上話に花を咲かせる．〈自己～上的问题〉自分の一身上の問題．〈经常用他的～来激励我〉常に彼の身の上話で私を激励する．〈追怀～的不幸〉身の(上の)不幸を追憶する．〈你知道他的～吗？〉きみは彼の身の上を知っているか．〈因为不久我就记起我的～，于是我又陷在污泥里去了〉まもなく私は自分の身の上を思い出したために、またしても泥沼に落ちこんでしまいました．〈其时是我已经说尽了我的意见、我的～、我的缺点，…〉そのときは私はすでに私の考え、私の身のうえ、私の欠点をすべて話し、…；（《魯・彷・傷》）．[～孤单]孤独な人生．② 一生．一代．〈百年～成何事？〉百年の人生でいったい何ができるだろう．

[身手] shēnshǒu 〔名〕腕前．才能．＝'本领'〈好～〉よい腕．〈大显～〉大いに腕前を発揮する．〈～十分厉害〉腕前がなかなかのものだ．〈他真想大显一下～，让别人瞧瞧〉彼はよほど自分のいい腕を見せてやろうと思ったけれど、….

[身首] shēnshǒu 〔名〕体と首．〈～不完全〉首が体からはなれる；（《元曲・竇娥冤・3》）．(喩) 生命(の危機)．[～异处] 〔成〕体と首がばらばらになる．斬首される．例〈恰在百日之内要见～〉百日以内に殺されるであろう；（《水滸・61》）．

[身受] shēnshòu 〔動〕みずから受ける．身をもって受ける．〈中国人民～过殖民主义的灾害〉中国人民は身をもって植民地主義の災禍を受けた．〈把～的痛苦都忘得一干二净了〉みずから経験した苦しみをきれいさっぱり忘れた．〈现在要轮着他来目击～了〉今度は彼が目撃し身をもって体験する番になる．〈在监牢里～一个多月的苦刑〉牢の中で一か月余りひどい刑を身に受けた；（《魯・吶・頭》）．[～其害]身をもってその害を受ける．[感同～] 〔成〕人ごとならず身に感じる．

[身数] shēnshù 〔名〕(白) 人数．〈我今～不少〉私のうちは今、人数が多い；（《變文・廬山》）．

[身衰气败] shēn shuāi qì bài 〔成〕体は衰え、気力はうせる．〈即使他们有一份爱国的诚心，可是～〉たとえ彼らに愛国の真心があったとしても、体は衰え気力はうせていた．

[身水身汗] shēnshuǐ shēnhàn 〔連〕(方) 全身汗まみれなさま；(粤)．

[身死] shēnsǐ 〔動〕亡くなる．〈马万群本是个清官，闻知此信，一口气得病，数日～〉馬万群はもともと清廉な役人でしたので、この知らせを聞くや、怒りのため病気となり、数日すると亡くなりました；（《警世・17》）．

[身态] shēntài ＝'身姿'

[身体] shēntǐ 〔名〕体；体の状態を含む．〈～不舒服〉体の調子が悪い．〈～不灵便〉体がよくきかない．〈～觉得病起来，在店中倒了半个月〉どうやら病みついてしまったらしい体具合に、旅籠で半月ほど伏せっておりました；（《清平・楊溫》）．[～波浪] (体) 全身波動．[～测定] (体) 生体測定．[～触球] (体) ボディー・タッチ；テニス．[～触

网〕(体) タッチ・ザ・ネット；バドミントン．〔～发达〕身体発達．〔～好、学习好、工作好〕健康でよく勉強し、りっぱに仕事をする；学生教育の指針．〔～年龄〕(体) 身体的年齢．〔～疲劳〕身体疲労．〔～柔弱〕体が弱々しい．〔～适应性〕(生) 風土順化．〔～素质〕体の条件．フィジカル・フィットネス．〔～违和〕(体) 違和．〔～虚弱儿童〕身体虚弱児．〔～训练〕ボディー・トレーニング．〔～摇晃〕(体) スウェーイング；ボクシング．〔～素质〕(体) 肉体的素質．〔～组成〕(体) 身体組成．〔～阻截〕(体) ボディー・チェック．

〔身体力行〕 shēn tǐ lì xíng 〔成〕☞ 字解 ②；（《淮南子・氾論訓》）．

〔身条(ㄦ)〕 shēntiáo(r) 〔名〕(方) 体格．体つき． ＝'身材'、'身段'；北京．〈舞蹈家没我这～的〉踊り手は私のようなこんな体つきはしていませんよ．〔～容色〕（女性の）スタイルと容貌．例〈她的～都是特别引人注目的〉彼女のプロポーションと顔は特に人の目を引く．

〔身挺(ㄦ)〕 shēntǐng(r) 〔名〕(方) 体つき．背丈；北．〈挺高的～ㄦ〉とても高い背丈．

〔身外〕 shēnwài 〔名〕自分に直接関係がないこと．〔～事情〕自分に関係のない事柄．例〈他个人的痛苦占有了他的整个心，别的～再也引不起他的注意〉彼自身の苦痛が彼の心を占拠し、もはやほかのことに彼の注意が向けられるようなことはなかった．

〔身外之物〕 shēn wài zhī wù 〔成〕体以外の物；財産などを指す．財産は死後は本人に何の役にもたたないところから、問題とするに足りないという意味を表す．〈钱财是～，生不带来，死不带去〉金銭や財物は個人の体以外のもので、生まれるときは持ってこられないし、死んだときには持っていけない．〈虽说为数不少，到底总算是～〉数としては大きいけれども、結局まあ問題とするには足らない．

〔身亡〕 shēnwáng 〔動〕死ぬ．〈小伙子却在三天前翻了车，不治～了〉若者はなんと三日前に車がひっくり返って、死んでしまった．〔～命殒〕死ぬ．例〈恨不得此时也～，跟了金钏儿去〉いま死んで金釧児の後を追えたらと思っているのでした；（《紅樓夢・33》）．

〔身无半文〕 shēn wú bàn wén ＝'身无分文'〈俞良本待不受，其奈～〉兪良はもともと受け取るつもりではなかったが、いかんせん手元にはびた一文ありません；（《警世・6》）．

〔身无长物〕 shēn wú cháng wù ＝'别无长物'；（《世說新語・德行》）．

〔身无分文〕 shēn wú fēn wén 〔成〕びた一文もない．一文なし．

〔身无立锥〕 shēn wú lì zhuī 〔成〕身を容れるべき一寸の地もない．立錐の余地もない．〈今日～，诚恐有误诸君〉もはや身を容るる地もなくては、諸君も身を誤るのみ；（《三國・31》）．

〔身无聊赖〕 shēn wú liáo lài ＝'百无聊赖'（☞'百无'）

〔身无所措〕 shēn wú suǒ cuò 〔成〕どこに身を置いていいかわからない．苦境に立ってどうしようもない；（《元曲・魯齋郎・3》）．

〔身先士卒〕 shēn xiān shì zú 〔成〕みずから兵士の先に立つ；（《三國・72》）．

〔身陷囹圄〕 shēn xiàn líng yǔ 〔成〕監獄に入れられる．〈后因其态度恶劣，不断加长刑期，竟至～二十三年〉その後、態度が悪いことによって、たえず刑期を延長され、ついに23年間監獄に入れられるに至った．

〔身向里〕 shēnxiànglǐ (方)＝'身响里'／'身上①～④'；图．〈～有点勿爽，所以不出去〉気分が少々すぐれないので、出かけない．

〔身心〕 shēnxīn 〔名〕体と精神．身心．〈增进职工～健康〉職員工員の身心の健康を増進させる．〈在这个年轻人的～两方面留下了那么深的影响〉この若者の体にも心にも多大なる影響を残した．〈～的紧张慢慢地弛缓下来了，…〉心身の緊張がだんだん緩んで来て、…；（《魯・彷・弟》）．〔～交病〕〔成〕身も心もともに病むこと．〔～交瘁〕身心ともに疲れる．例〈在现实的痛击下～〉現実の打撃に身心ともに疲れた．

〔身形〕 shēnxíng 〔名〕① 体の格好．姿態．〈跪倒的～〉ひざまずく格好．〈站立的～〉立っている格好．〈跪倒～〉ひざまずく．〈立起～〉体を起こす．〈光听声音没看见～〉声だけで姿が見えない．② 体（の向き）．〈转～〉体の向きをかえる．

〔身熨〕 shēnxìng 〔動〕(方) 発熱する；匹．

〔身腰〕 shēnyāo 〔名〕① 足腰．〈她那带着浓烈的童年的稚气的脸蛋，与她那瘦小的杨柳般的～装配一起，显得格外地年幼和脆弱〉彼女のそのひどく子どもっぽい顔と楊柳のようなやせた足腰とがいっしょになって、格別幼くか弱く見える．② (方) 体格．身長．

〔身衣口食〕 shēn yī kǒu shí 〔成〕衣服と食糧．〈便是老夫～，日常也不能如意〉私なんか衣服や食糧も日常思うにまかせない；（《初拍・13》）．

〔身影〕 shēnyǐng 〔名〕① 体の影；ある物体の影も指す．〈他出神地望着她的～消去的地方〉彼はぼんやりと彼女の影が消えたあたりを見ていた．② 姿．

〔身孕〕 shēnyùn 〔動〕身ごもる．妊娠する．〔名〕妊娠．〈这女人怀着八个多月的～〉この女は妊娠8か月余りである．〈他媳妇已经有了七个月～〉彼の嫁はもう7か月の身重だ．〈奴家跟了他二年了，幸有三个多月～〉私は主人と連れ添って2年、幸いにも身ごもって3か月余りです；（《古今・40》）．

〔身在曹营〕 shēn zài Cáo yíng 〔成〕（'心在汉室'あるいは'心在汉'と続き）身は曹操の営中に在っても、心は漢室に在る．(転) 身は敵地に在っても心は味方の中に在る；（《三國・5》）．

〔身在福中〕 shēn zài fú zhōng 〔諺〕（'不知福'と続き）幸福な生活をしながら幸福を感じていない．

〔身正不怕影(ㄦ)斜〕 shēn zhèng bù pà yǐng(r) xié 〔諺〕体が正しければ影が斜めになっていてもかまわない．(転) 心さえ正しければ人のうわさなど恐れない；（《兒女・26》）．

〔身肢〕 shēnzhī 〔名〕体軀．四肢．体．〈～灵活〉体がよく動く．

〔身重〕 shēnzhòng 〔名〕(中医) 体が重く感じる症状．

〔身姿〕 shēnzī 〔名〕身振り．姿．姿勢．〈扶犁的～〉犂を手にする姿勢．

〔身子〕 shēnzi 〔名〕①（具体的な）体．体格；俗語．〈光着～〉裸になっている．〈～高〉背が高い．〈～软弱〉体がひ弱い．〈～不大舒服〉体の具合があまりよくない．〈有点嘴强～弱〉口ほどになく体が弱い．〈这个人年纪在五十左右，～肥壮，头顶全秃了〉この人は50歳前後、体は壮健で、頭のてっぺんは全部はげてしまっている．〈破了～〉身をけがされた；（《醒世・3》）．〈老娘只是推～不快，…〉母はただ体が悪いのにかこつけて、…；（《京本・13》）．〔～不方便〕（婦人が）妊娠して立ち居が不自由なこと．〔～喜〕(白) 処女であること．② ＝'身孕〔名〕'；俗語．〔～不空〕(方) 妊娠すること；四川．例〈人家～，你咋个不早点说声嘛！〉あの人に子どもができたのに、あんたはどうして早く言わないの．③ (白) 当人．本人．④ (白) 中心地．〈话说东京汴州开封府界～里，有一个开线铺的员外〉さて東京汴州の開封府の中心地に、一人の糸屋を開く金持ちがいた；（《京本・13》）．

〔身子板(ㄦ)〕 shēnzibǎn(r) ＝'身子骨(ㄦ)'

〔身子骨(ㄦ)〕 shēnzigǔ(r) ＝'身子股ㄦ'〔名〕(方) 体．体格．体つき；多く老人に用いる；北．〈您的～倒挺结实了〉あなたのお体はとても丈夫になりました．〈我去扛'大个ㄦ'二百斤一个，我～棒呀！〉私が2百'斤'の「大きいやつ」を担ごう、私は体が丈夫だから．〈别看他六十多，～硬实着哪〉彼を60過ぎの老人と思うな、体はまだまだ丈夫だ．

〔呻〕 shēn ☞ 語彙．

〔呻喊〕 shēnhǎn 〔動〕苦痛によってうめき声をあげる．〈仿佛有许多冤苦的幽魂在～，而又不敢放声〉たくさんの無実の罪に陥れられた苦しみを抱いた魂が大きな声も出せずに呻吟しているようだ．

〔呻呼〕 shēnhū ＝'呻唤①'

〔呻唤〕 shēnhuàn 〔動〕① うめき声をあげる．（痛みのために）声をあげる．〈这时他一句话不说，也不～，也不嚷痛，…〉この時彼は一ことも言わず、またうめき声をあげたり、大声で痛みを訴えたりもせず、….〈～了一阵，便绝了气〉ひとしきりうめくと、息を引き取った．■ 四川方言ではＡＡＢＢ型の畳語を作る．〈没睡好，呻呻唤唤的〉よく眠れず、うめいてばかりいた．② (方) ため息をつく．〈怎么不往下说了？～什么呀？〉どうして途中で話をやめるの．何でため息をつくの．

〔呻痌〕 shēntōng 〔動〕痛くてうめく．

〔呻吟〕 shēnyín 〔動〕① うめき苦しむ．呻吟する．うなる．〈～声〉うなり声．〈病人在床上～〉病人がベッドでうめいている．〈她开始在低声～〉彼女は初め小さな声でうめいていた．〈众人静静地等候着，没有～，没有哀号，没有挣扎〉皆は静かにその時が来るのを待っており、うめく者もなく、号泣する者もなく、あがく者もない．〈少顷风定，耳边但闻～之声〉しばらくすると風はやみ、耳もとで人のうめく声がした；（《醒世・5》）．〈倘或不来，就～叫唤，邻壁厌闻〉もしも来ないようなことがあれば、うんうんうめくやら叫ぶやらで、隣の家ではたまったものでありません；（《清平・刎頸》）．■ 旧白話ではＡＡＢＢ型の畳語を作る例もある．〈呻呻吟吟，哼哼唧唧〉うなりうめいたり、ぶつぶつ言ったり；（《金瓶梅・8》）．② (書) 声をあげて誦む．

〔绅〕 shēn ① 士大夫が腰に締めていた大きな帯．② 地方で勢力・地位をもつ人；一般には地主あるいは退職官僚．〈～士〉〈乡～〉退官後の郷土の紳士．〈土豪劣～〉土地の勢力家や悪徳人士．〈开明士～〉比較的進歩的思想をもった人．

〔绅董〕 shēndǒng 〔名〕田舎に居住している大官．郷紳．田舎の権力のある財産家．

〔绅衿〕 shēnjīn ＝'绅襟'〔名〕（田舎に住んでいる引退した）役人，名士． ＝'绅士①'〈居然到了那日，大老～也到得两位〉はたしてその日、二人の名士がお見えになった；（《官場・33》）．

〔绅粮〕 shēnliáng 〔名〕(方) (旧) 地主．金も勢力もある地主．〈于是他就退隐林泉，一心一意地在家乡当一个～〉そこで彼は退職して隠居することにし、田舎で地主の道に精を出すことにした．

〔绅耆〕 shēnqí 〔名〕(書) 地方紳士と声望のある老人．

〔绅商〕 shēnshāng 〔名〕(旧) '绅士②'と商人．〈可是她知道云城的教员们是不敢惹～的〉しかし、雲城の教員たちが、名士や商人の気に触るようなことを言えないのを彼女は知っていた．

〔绅士〕 shēnshì 〔名〕(旧) ① ☞ 字解 ②．〈有两位～正等得不耐烦〉二人の'绅士'がちょうど待ちかねていた．〈你将来不也是～吗？〉あなたも将来'绅士'ではないのですか．② 紳士．〈一位胖～〉一人の太った紳士．〔～协定〕紳士協定． ＝'君子协定'

〔侁〕 shēn 〔侁侁〕(shēnshēn) 〔形〕(書) 数の多いさま．集まるさま；'诜''駪'とも書く．

[诜] shēn 〔诜诜〕(shēnshēn)〔形〕㊥ 数多いさま．＝'侁侁'

[参㊂]（参、①葠、①蓡）shēn ①'人参'〔吉林省産のチョウセンニンジン〕、'党参'〔山西省上党産のチョウセンニンジン〕の総称．②〔名〕㊝ からすきぼし；二十八宿の一つ．// ㊀ cān, ㊁ cēn

〔参辰〕shēnchén〔名〕二つの星の名前；'参'は西方で最も明るい星．'辰'は東方で最も明るい星．㊤ 互いに乖離かいりすることのたとえ．〔～卯酉〕㊥ 敵対することのたとえ．㊐〈不思忖一爷娘骨肉，却与我做～〉同じ親の血を分けた兄弟というのに，私に敵対するとは思いがけない；(《元曲·殺狗勧夫·1》)．〔～日月〕＝'参辰卯酉'

〔参膏〕shēngāo〔名〕(中医) チョウセンニンジン・エキス；チョウセンニンジンのひげ根やくずを煮つめた濃汁．〔～芦须〕同上．㊐〈也只有些～〉'参膏'にしたのが少々あるだけ；(《紅楼夢·77》)．

〔参行〕shēnháng〔名〕チョウセンニンジンを商う商店．〈我们铺子里常和～交易，…〉私どもの店では'人参'商と常に取り引きしていますので，…；(《紅楼夢·77》)．

〔参局〕shēnjú〔名〕チョウセンニンジンや鹿茸ろくじょうなどの貴重薬材を卸す商店．

〔参ㄦ辰ㄦ〕shēnrchénr〔名〕仇敵きゅうてき同士．〈成了～〉仇敵同士になった．

〔参茸〕shēnróng〔名〕チョウセンニンジンと鹿茸．〔～行〕チョウセンニンジン・鹿茸の薬材を取り扱う店．〔～酒〕オタネニンジンの酒．またシカの袋角を入れた酒．

〔参三七〕shēnsānqī〔名〕㊕ サンシチニンジン．

〔参商〕shēnshāng〔名〕㊥ ①'参'と'商'はともに二十八宿の一つ．両者は同時に空に現れない；肉親や友達同士の会うことのできないことのたとえ．②仲が悪くてお互いに避けていることのたとえ．〈真是言和意顺，略无～〉本当に気持ちがぴったり合って，仲たがいすることもありません；(《紅楼夢·5》)．

〔参薯〕shēnshǔ〔名〕㊕ ダイジョ．

〔参汤〕shēntāng〔名〕チョウセンニンジンを煎せんじたもの．＝'人参汤'〈倘照这样忙法子，就是天天喝～，精神也来不及〉もしこのようにご多忙でありますと，たとえ毎日人参湯を飲まれても気力が追い付かないでしょう；(《官場·58》)．

〔参星〕shēnxīng〔名〕㊝ からすきぼし．

〔参宿〕shēnxiù〔名〕㊝ からすきぼし．〔～七〕リゲル；オリオン座のベータ星．青みを帯びた一等星．〔～四〕ベテルギュース．ベテルギウス；オリオン座中のアルファ星．赤色の一等星．〔～五〕オリオン座のガンマ星．

[珅] shēn 玉ぎょくの一種．

[氠] shēn〔名〕㊔ キセノン；気体元素の一つ．'氙'の旧訳名．

[莘㊀] shēn ①〔莘县〕(Shēnxiàn)〔名〕県名；山東省．②〔莘莘〕(shēnshēn)〔形〕㊥ 多いさま．〈～学子〉多くの学生；弟子が多いさま．③〔名〕姓．// ㊁ xīn

[砷] shēn〔名〕㊔ ヒ素；非金属元素の一つ．＝㊐'砒'〈～中毒〉ヒ素中毒．

〔砷铂矿〕shēnbókuàng〔名〕㊕ ヒ化プラチナ鉱．

〔砷钙镁石〕shēngàiměishí〔名〕㊕ アデライト．

〔砷钴矿〕shēngǔkuàng〔名〕㊕ ヒコバルト鉱．

〔砷华〕shēnhuá〔名〕㊔ ヒ華．

〔砷化〕shēnhuà〔動〕㊔ ヒ化する．〔～合物〕ヒ素化合物．〔～氢〕〔～三氢〕アルシン．ヒ化水素．〔～物〕ヒ化物．

〔砷黄铁矿〕shēnhuángtiěkuàng〔名〕㊔ ヒ素とイオウと鉄の化合物．＝'毒砂'

〔砷剂〕shēnjì〔名〕ヒ素剤．

〔砷镜〕shēnjìng〔名〕㊕ ヒ素鏡．

〔砷锰矿〕shēnměngkuàng〔名〕㊕ アルマンジャイト．

〔砷青铜〕shēnqīngtóng〔名〕㊕ 黒み銅．

〔砷酸〕shēnsuān〔名〕㊔ ヒ酸．〔～铋矿〕アテレスタイト．〔～钙〕ヒ酸石灰．〔～钠〕ヒ酸ナトリウム．〔～铅〕ヒ酸鉛．〔～盐〕ヒ酸塩．〔～铂矿〕ヒ化プラチナ鉱．

〔砷铜〕shēntóng〔名〕㊕ アーセニカル・コッパー．

〔砷酰基〕shēnxiānjī〔名〕㊔ アルシノ基．

〔砷铀矿〕shēnyóukuàng〔名〕㊕ トレエゲル石．

〔砷中毒〕shēnzhòngdú〔名〕㊩ ヒ素中毒．

[甡] shēn〔甡甡〕(shēnshēn)〔形〕㊥ 数の多いさま．集まるさま．

[娠] shēn 胎児が母親の胎内で微動する；懐妊を指す．〈妊～〉同上．〈～相〉(·xiàng) 妊娠の兆候．〈有～〉妊娠する．

[深] shēn ①〔形〕深い．↔'浅'㊐〈这条河很～〉この川は深い．②〔名〕深さ．奥行き．程度．〈这口井两丈～〉この井戸は深さ2'丈'だ．〈这间屋子宽一丈，～一丈四〉この部屋は間口1'丈'で，奥行き1'丈'4'尺'だ．③〔形〕深遠である．難しい．〈这本书太～〉この本は難しすぎる．④〔形〕奥深い．表面的でない．〈～谈〉突っ込んだ話をする．〈影响很～〉影響が大きい．⑤〔形〕(関係·交際が)深い，密接である．㊐〈交情很～〉付き合いが深い．〈两家的关系很～〉両家の関係が深い．⑥〔形〕久しい．時間がたつ．始まった時間から久しく隔たっている．〈年～日久〉年月がたっている．〈夜已经很～了〉夜はもう更けた．⑦〔形〕深い．十分である．程度が高い．甚だしい．㊐〈～知〉深く知っている．〈～表同情〉深く同情を示す．〈帽子戴得很～〉帽子をふかぶかとかぶる．〈～～地行了个礼〉ふかぶかとお辞儀をする．〈～～地感到〉深く感じる．〈～～地感谢〉深く感謝する．〈～～地鞠了一躬〉深く(一度)頭を垂れた．〈～～地吸了一口清新的空气〉ふかぶかとすがすがしい空気を呼吸する．〈不治将恐～〉治さないとおそらくひどくなるだろう．⑧〔形〕色が濃い．㊐〈颜色太～〉色が濃すぎる．⑨〔名〕姓．

〔深谙〕shēn'ān〔動〕㊥ よく知っている．〈且朱秉中日常在花柳丛中打交，～十要之术〉さて，朱秉中は平素花柳界での交わりがありますゆえ，'十要之术'〔心得ておくべき10種類の交際術〕はよく心得ております；(《警世·38》)．

〔深黯〕shēn'àn〔名〕濃い黒色．

〔深奥〕shēn'ào〔形〕(道理·意味が)高遠で理解しがたい，深みがある．〈～的学理〉深遠な学理．〈你讲得那么～，谁能听懂？〉きみはそんな高遠な話をして，だれがわかるというのか．

〔深壁〕shēnbì〔名〕㊥ 厚く強い壁；防備が堅いことのたとえ．

〔深闭固拒〕shēn bì gù jù〔成〕新しい物事や他人の意見を退け，受け入れないこと．

〔深表〕shēnbiǎo〔動〕㊥ 深く·厚く…(の意)を表す．＝'深致'；〔不完〕．〈～谢意〉〈～感谢〉あつく感謝の意を表する．〈～歉意〉ふかく遺憾の意を表する．

〔深播〕shēnbō〔名〕㊕ 深播まき．

〔深不可测〕shēn bù kě cè〔成〕はかり知れぬほど深いこと．底知れず深い．

〔深舱〕shēncāng〔名〕㊕ 倉内槽．深水槽；船舶．〈清洁～〉同上を清掃する．

〔深藏〕shēncáng〔動〕深く隠れる．深く隠す．〔～不露〕〔成〕隠して表面に出さない．㊐〈身上似乎有一种～的吸引力〉体には表面に表れない引きつける力をもっているようだ．〔～简出〕〔成〕家(の奥深く)にばかり引っ込んで，めったに外出しない．＝'深居简出'㊐〈家中的妇女也就只好～的不出去免得暴露自己的缺陷〉女たちはぼろを出すといけないので，やむをえず家の中に引きこもった．〔～若虚〕〔成〕知識や才能があるにもかかわらず，人前でそれを表すことを好まないたとえ；能ある鷹たかはつめを隠す；(《史記·老子韓非列傳》)．

〔深槽〕shēncáo〔名〕深水路．

〔深测〕shēncè〔動〕探測する．〈～宇宙〉宇宙を探測する．〔～气球〕探測気球．

〔深层〕shēncéng〔名〕㊤ 深層．〔～结构〕㊬ 深層構造．〔～培养〕㊤ 液内培養．〔～施肥〕㊕ 深層施肥．

〔深长〕shēncháng〔形〕(意味などが)深長である．意味深い．(考えなどが)深い．〈用意～〉意図が深い．〈意味～〉深い意味がこもっている．(言葉に)じっくり考えさせられるものがある．

〔深彻〕shēnchè〔形〕深く透徹している．〈他对美学有～的研究〉彼は美学に深く透徹した研究をしている．

〔深沉〕shēnchén〔形〕①(程度が)深い．〈暮色～〉日はとっぷり暮れている．〈夜已～〉夜はすでに更けた．〈～的哀悼〉深い哀悼．〈他似乎落进了一个更～的思索里〉彼はさらに深い思索に陥ったようだ．〈失望愈多，便愈痛苦，心情也愈～〉失望が増すにつれていっそうつらく，気持ちもますます深く沈む．②(声が)低い，軽快でない．〈铁镐碰着冻硬的土地，发出～的声响〉つるはしが硬く凍った地面に当たって，鈍い響きを発した．③色が濃い．〈青得～〉深みをおびて青い．④思想感情が外に現れない．〈计谋～〉計略が深く秘められ，とらえがたい．〈～的微笑〉感情を殺した微笑．〈这人很～，不容易捉摸〉この人は感情を外に出さないので，とらえがたい．〈这个人很～，摸不透〉この人は自分の心を外に表さないので，心が読みとれない．〔～人ㄦ〕考えや感情を表面に出さぬ人．⑤うわついていない．重厚である．〈别看她年纪小，待人接物，可有～啦！〉彼女は若いのに似合わず，人に接する態度に実に落ち着きがある．⑥㊉ 熟睡するさま；〔北京〕．〈睡得挺～〉本当にぐっすり眠っている．⑦㊉ 奥深い；〔四川〕．〈比你的大学课本还～〉きみの大学のテキストより深みがある．〔名〕㊉ ①(表面からはわからない)事の重要性；〔北京〕．〈这件事一定有个～〉この事にはきっとたいせつなものがあるに違いない．〈我看这件事透着～〉私はこの事は深刻だとみている．②(事柄の)深いところ，内実；〔北京〕．〈这里头一定有～〉この中には，かならず奥がある．〈这里的～咱琢磨不出来〉ここの奥深さは私にはかみしめることができないくらいだ．→〔次項〕

〔深沉〕shēnchen〔形〕㊉ 自重している．自尊心をもっている．落ち着いている；〔東北〕．→〔前項〕

〔深成岩〕shēnchéngyán〔名〕㊞ 深成岩．

〔深成作用〕shēnchéng zuòyòng〔連〕㊞ 深成作用．

〔深仇〕shēnchóu〔名〕深い恨み．〔～大恨〕〔成〕深い恨みと憎しみ；特に階級的な恨みや憎しみを指す．㊐〈以往的～一下子涌上心头〉以前の深く大きな恨みが一度に胸にわき上がった．

〔深处〕shēnchù〔名〕①深い所．奥．〔～采掘〕深部採掘．②程度の高

いところ.(内容の)深奥なところ.(意味の)深層.
[深春] shēnchūn〔名〕暮春.晩春.
[深辞] shēncí〔名〕(書)奥深い言葉遣いをいう.〈小娥厚貌～〉小娥は真心のこもったやさしい顔つきで,言葉遣いにも奥深いものがあった;(«小娥»).
[深刺] shēncì〔動〕(医)(針を)深く刺し込む.〔名〕穿刺術.
[深丛] shēncóng〔名〕草木がうっそうと生い茂る所.
[深悴] shēncuì〔形〕(書)含蓄が深い.〈智谋～〉知謀が深遠である;(«清平・楊温»).
[深黛] shēndài〔名〕(書)(多く自然の景色の)濃い青黒色.
[深到] shēndào〔動〕(問題や事の)本質に達している.精通する.〈他对于哲学有～的研究〉彼は哲学の研究に深い造詣がある.
[深得民心] shēndé mínxīn〔連〕深く人心を得る.人民に心から受け入れられる.
[深底锅] shēndǐguō〔名〕(土器または金属の)ソースパン形小なべ.
[深雕] shēndiāo〔名〕(美)高浮き彫り.=‘深浮雕’
[深冬] shēndōng〔名〕冬のさなか.厳冬.〈这样也一直到～,…〉このようにしてそのまま冬の盛りのころになり,…;(«魯・彷・孤»).
[深洞洞(的)] shēndòngdòng(de)〔形〕奥深いさま.深くがらんとしているさま.
[深度] shēndù〔名〕① 深さ.〈达到前所未有的～〉これまでにない深さに達する.〈测量河水的～〉川の深さを測る.[～部面](石)深度断面.[～尺](機)デプス・インジケーター.ディップ.[～规][～计](機)デプス・ゲージ.[～控制器](石)深度調整器.[～量规](機)深さゲージ.[～千分表](機)ダイヤル・デプス・ゲージ.② 奥行.③ 度の強さ.[～眼镜]度の強い眼鏡.[～近视]強度の近視.④(仕事・認識が)物事の本質に触れる程度.〈对这个问题大家理解的～不一致〉この問題についてみんなの理解の深さは一致していない.〈以历史上从未有过的～向前发展〉歴史上かつてない深みをもって発展する.[～报导]確かな事実と豊富な取材に基づいて行う,きめの細かい報道.
[深恩] shēn'ēn〔名〕深い恩.大きい恩.
[深翻] shēnfān〔動〕深く耕す.深耕する.
[深分] shēnfēn〔副〕ひどい.深い;程度がすぎている.〈不必～地说他〉彼をひどくしかるまでもない.〈别的话更不用～讲了〉ほかの話はなおさら突きつめて話す必要はない;(«児女・40»).
[深感] shēngǎn〔動〕痛感する.〈～责任的重大〉責任の重大さを痛感する.
[深根固本] shēn gēn gù běn〔成〕根本を深く固める.土台をしっかり築く.〈～以制天下〉基礎をしっかり固めてから天下を制圧した;(«三國・12»).
[深根固柢] shēn gēn gù dǐ =‘深根固蒂’〔成〕基礎が揺るがないこと.根強いこと;(«老子・59»).
[深根者难拔] shēngēnzhě nánbá〔諺〕深い根は抜けない.(喩)基礎のしっかりしているものは簡単には揺るがない.
[深耕] shēngēng〔動〕(農)深耕する.[～加一寸,顶上一茬粪]一寸深く耕すと,一度肥料をやったくらいの効果がある.[～密植得珠宝,浅耕密植得稻草]深く耕して密植すると根が深い所に伸びてよい収穫が得られるが,浅く耕して密植すると根が上の方に密集して水稲の実りは悪く,わらばかりになる.[～细作]〔成〕深耕し丹精して作る.[～易耨]〔成〕耕耘に励むこと;(«孟子・梁惠王»).〔名〕(農)深耕.[～犁]深耕犂.トレンチャー.深耕プラウ.[～松土器]深耕砕土器.
[深更半夜] shēn gēng bàn yè〔成〕深夜.草木も眠る丑三つ時.
[深宫] shēngōng〔名〕(書)君主の住む宮殿.
[深拱] shēngǒng〔動〕手を拱いて奥深いところにいる;政治をしないこと.
[深沟高垒] shēn gōu gāo lěi〔成〕深い堀と高い城壁;城の堅固なこと.堅固な防御工事;(«韓非子・説林下»).〈收拾败军,坚守寨栅.～,不许出战〉敗軍をまとめて,堅く陣を守り,濠を深くし城壁を高くして,戦に出るのを許さなかった;(«三國・58»).
[深谷] shēngǔ〔名〕① 幽谷.[～崇山]深い谷と険しい山.②(体)クラフ;登山.
[深固] shēngù〔形〕①(基礎などが)深くしっかりしている.②(信念などが)固く揺るぎない.
[深痼] shēngù〔名〕① 根深い病気.痼疾.② 根深い偏見.改めがたい習性.
[深怪] shēnguài〔動〕ひどくとがめる.ひどくなじる.〈～两方未能接受其调解〉双方とも調停を受け入れていないとなじる.
[深广] shēnguǎng〔形〕深くて広い;程度が普通でなく,範囲が広い.〈见识～〉見識がとくに高く広い.〈这次动员群众的～程度是前所未有的〉このたびの大衆を動員した規模は空前のものである.
[深闺] shēnguī〔名〕(書)富貴の家の女性の住む部屋;多く住宅の最も奥.〈自己怎的才藏在～里,在眼泪里过日子?〉自分はなぜ部屋に隠れて,涙のうちに日を過ごしているのか.〈那女孩儿生于贵室,长在～〉その娘は貴族の家に生まれ,深窓育ちだった;(«古今・4»).
[深海] shēnhǎi〔名〕深海;深さ200 m以上の海.[～层]深海層;水温の変化は少ない.[～底带]深海.[～鲱(-fēi)](魚)ソコニシン.[～沟]海溝.[～平原](地)深海平原.[～丘陵]深海丘陵;海底の起伏した地形.[～区]深海区.[～软泥]=‘深海淤泥’[～性](地)深さが500ファサム(約915 m)の深海.[～也须见底]深海も底を現すはず.人の心もいつかはわかるもの.[～淤泥](海底の)軟泥;浮遊生物の遺骸が沈積したもの.[～锥][～扇]海底峡谷の最深部に堆積する錐状,あるいは扇状の沈積物.[～钻探]深海掘削.
[深酣] shēnhān〔形〕(酔ったり麻酔などがきいたりして)気分がうっとりしている.
[深劾] shēnhé〔動〕(書)きびしく取り調べる.
[深荷] shēnhè〔動〕(書)深く恩恵をこうむる.〈大帅前～一力成全,明天过来叩谢〉大帥の御前では深く御恩をこうむりお世話のほどお願いします,明日またやって来てお礼をいたしますので;(«官場・32»).
[深壑] shēnhè〔名〕深い谷.
[深褐色] shēnhèsè〔名〕ダーク・ブラウン.
[深痕] shēnhén〔名〕(機)ガッシュ.
[深红] shēnhóng〔名〕① 深紅.[～色] 1)濃い赤. 2)ガーネット. 3)(化)マゼンタ.②(旧)開ききった花.〈连宵风雨闭柴门,落尽～只柳存〉夜の風雨は柴門を閉ざし,開ききった花をことごとく散らし,ヤナギだけが青々としている;(«醒世・4»).〔形〕深紅である.
[深厚] shēnhòu〔形〕①(情が)深い.(感情が)濃厚である.〈～的阶级爱〉深い階級愛.〈～的友谊〉深い友情.〈～的同情〉深い共感.〈交情～〉交わりが深い.〈地保一心为好,候在那去媒人家的街口,预备拦阻阿金,这关切真来得～〉‘地保’はひたすらよかれと,仲人の家に行く道で待ち構え,阿金を引き留めようとした.この気の配りようはたいへんなものだ.〈蔚蓝的海水是那样地平稳,那样地～〉コバルトブルーの海は実に穏やかで深い.②(基礎が)堅実である.〈这一带是老根据地,群众基础非常～〉この一帯は古くからの革命根拠地で,大衆的基盤が非常に固い.〔名〕(書)山と川を指す.
[深呼吸] shēnhūxī〔動〕深呼吸する.〔名〕深呼吸:(略～).[～量]深呼吸量.
[深化] shēnhuà〔動〕深化させる.深める.深化する.深まる.〈～了所学的理论知识〉学んだ理論知識を深めた.〈严重的经济危机继续发展和～〉重大な経済危機が引き続き広まり深化している.
[深黄] shēnhuáng〔名〕濃い黄色.〔形〕濃い黄色をしている.
[深黄蜡伞] shēnhuánglàsǎn〔名〕(植)シロヤマタケ.
[深灰] shēnhuī〔名〕濃い灰色.[～色]同上.
[深晦] shēnhuì〔形〕晦渋である.難しくて理解しにくい.〈哲理～〉哲理が晦渋である.
[深机密械] shēn jī mì xiè〔成〕深いからくり.こみ入ったトリック.
[深嘉] shēnjiā〔動〕広く褒めたたえる.〈仁宗天子看了折子,甚是欢喜,～包公秉正除奸〉仁宗皇帝は上奏書をみると,とてもお喜びで,包公が正義によって悪人を排除したことを広く褒めたたえた;(«三俠・27»).
[深谏] shēnjiàn〔動〕直言していさめる.
[深涧] shēnjiàn〔名〕深い谷間の流れ.〈高山～〉高い山と深い渓谷の流れ.
[深交] shēnjiāo〔名〕厚い交情.親交.〈我与白玉堂虽无～,却是道义相通,本素又无仇隙〉私は白玉堂とは深い付き合いはないですが,同じ道義の世界に生き,もともと恨みもないのです;(«三俠・53»).〔動〕深く交際する.
[深揭狠批] shēn jiē hěn pī〔成〕表面だけの摘発に終わらせず,容赦なく批判する.
[深井] shēnjǐng〔名〕深い井戸;普通30 m以上.[～泵]坑深部ポンプ.[～抽水机]深い井戸用の揚水ポンプ.
[深景电影] shēnjǐng diànyǐng〔連〕(劇)ワイド・スクリーン映画の一種;スクリーンの縦横比が1:1.8のもの.
[深究] shēnjiū〔動〕① 深く究める.② 深く追究する.〈～原因〉原因を深く追求する.〈对这些小事不必～!〉こんなささいなことは深く追求するまでもない.
[深久] shēnjiǔ〔形〕はるかに久しい.〈年代～〉年代がはるかに久しい.
[深居] shēn jū〔動〕籠居する.[～简出]〔成〕家にこもっていてめったに出かけない;実社会に触れずにいる.高貴な人の生活;(韓愈«送浮屠文暢師序»).(例)〈我们是～的〉私たちは家にばかり閉じこもって,めったに外出しない.(例)〈那少年的,如闺女一般,～〉その年が若い方の人は,年ごろの娘さんと同じように,平生家の中にばかりいて,ほとんど外出することはなかった;(«醒世・15»).
[深惧前辙] shēnjù qiánzhé〔連〕同じ誤りをおかすことを恐れる.前の失敗にこりている.
[深隽] shēnjuàn〔形〕(書)意味深い.〈演得～〉意味深く演じる.
[深浚] shēnjùn〔形〕(書)非常に深い.〈其雉堞穹崇,沟洫～〉城壁は高くそびえ,堀は深く掘られている;(«靈應»).
[深刻] shēnkè〔形〕① 深い;事情や問題の本質にまで達している.〈～的思想〉深い考え.〈认识～〉認識が深い.〈思虑～〉思慮が深い.〈～说明〉実によく物語っている.〈～了解〉深く理解する.〈进行得愈～〉掘り下げて行えば行うほど.〈～的战略思想〉深遠な戦略思想.〈多缺乏～的了解〉つっこんだ理解に欠けている.〈比过去的変

动～得多>過去の変動よりもはるかに深刻なものがある. <这是我国历史上最伟大, 最～的变革>これはわが国の歴史におけるもっとも偉大な、もっとも徹底した変革である. <这篇文章内容～, 见解精辟>この文章は内容が深くて、見方が非常に明晰である. <宋江的思想性格充满了～的矛盾>宋江の思想と性格は深刻な矛盾に満ちている. <批得很～>深く掘り下げて批判する. [～分析]つっこんだ分析. [～观念]深い知識. (例)<要树立马克思主义的～>マルクス主義の深い認識を確立しなければならない. [～化]深化する. ②(意義・感情・道理などが)深い. <～的印象>深い印象. <～的体会>深い理解. <～的愤怒>はげしい怒り. <～仇恨>根深い憎悪. <意义很～>意義がたいへん深い. <说得很通俗, 却包含着很～的道理>たいへん平易に書いてあるが、深い道理を含んでいる. <～有力>意味が深く力がある.

[深空] shēnkōng 〔名〕はるか遠く離れた空.

[深恐] shēnkǒng 〔動〕非常に恐れる. たいへん恐れる. <他似乎～别人不相信他这确实的消息>彼は他人が彼のこの確実なニュースを信じないことをとても恐れているようだ.

[深孔钻] shēnkǒngzuàn 〔名〕(機) ガン・ドリル. [～床]ガン・ドリル・マシン.

[深扣] shēnkòu 〔動〕(書) 深く尋ねる、問う. <事由君子, 安敢～>このことはあなた様がお決めになったのですから、深く尋ねることはいたしません; (《意歌》).

[深愧] shēnkuì 〔動〕深く恥じる. <～浅陋>無知を恥じる.

[深蓝] shēnlán 〔名〕濃い藍. ダーク・ブルー. 紺藍. 群青. [～色]ダーク・ブルー. 紺色. (例)<～的大海>紺ぺきの大海.

[深垒] shēnlěi 〔名〕高いとりで. 堅固なとりで. 〔動〕同上を築いて守りを固める.

[深厉浅揭] shēn lì qiǎn qì 〔成〕もの事を臨機応変に処理する; (《詩經・邶風・匏有苦葉》). (注)'揭'は qì と発音.

[深林] shēnlín 〔名〕奥深い樹海.

[深留] shēnliú 〔動〕とめだてする. 強くとどめる. <也没～、送出了屋门, 就回去了>強く引き止めもせず、部屋の戸口から送り出すと、戻って行った.

[深绿] shēnlǜ 〔形〕濃緑の; (不変). [～卷柏] (植) オニクラマゴケ. [～色]濃緑色.

[深莽] shēnmǎng 〔名〕(書) 深い草むら.

[深昧] shēnmèi 〔形〕(書) ① 奥深くて暗い. ② 奥が深くてよくわからない.

[深秘] shēnmì 〔形〕隠密である. <此道宜～, 不可轻泄!>この道は隠密にしておかなければならず、軽々しく漏らしてはならない; (《警世・40》).

[深密] shēnmì 〔形〕奥深い. <～谨慎的卧房>奥深くて用心のいい寝室; (《初拍・1》). [～幽静] 〔成〕深く奥まっていて静かである. (例)<小鸟们好像喜欢这里的～>小鳥たちはここの深く奥まって静かな場所が好きであるかのようだ.

[深渺] shēnmiǎo 〔形〕(道理・影響などが)深い.

[深妙] shēnmiào 〔形〕(思想・教義などが)深遠である.

[深明大义] shēnmíng dàyì 〔連〕大義を深く理解している.

[深墨] shēnmò 〔名〕濃い黒色; 多く悲しみにうちひしがれ、顔色が沈んでいるようすをいう.

[深谋密略] shēn móu mìlüè 〔成〕深く綿密に考えて計画を立てる. <叔叔婶婶所做之事, ～>叔父・叔母のやる事は用意周到、深謀遠慮だ; (《三俠・2》).

[深谋远虑] shēn móu yuǎn lǜ 〔成〕深慮遠謀. 周到に計画し、遠い将来をも考慮する; (賈誼《過秦論》). <希望全党老同志～>全党の古参の同志がよく考えて遠い将来のことまで計画するように希望する. <先锋大喜道: 大王～, 说得有理>大王さまは深謀遠慮、おっしゃるとおりです、とその先鋒は大いに喜んで言った; (《西遊・20》).

[深念] shēnniàn 〔動〕① 深く考える. ② 懐かしく思う.

[深盘子] shēnpánzi 〔名〕スープ皿. 深皿.

[深潜] shēnqián 〔動〕(書) 深く隠れる. [～潜艇] (軍) 深海潜水艦.

[深浅(儿)] shēnqiǎn(r) 〔名〕① 深さ. <你去打听一下这里河水的～, 能不能蹚水过去!>ここの川の深さはどうか、歩いて渡れるかどうかを聞きに行け. <一个万丈～地穴>1万'丈'もある深い穴; (《水滸・1》). [～浮雕] (美) 高浮き彫りと浅浮き彫り. ② よしあし・分別・規準などのたとえ. <说话没～>言葉に分別がない. <宦家门墙不知～>高官のお屋敷のしきたりではどうなっているのか、かってがわからぬ; (《古今・2》). [不知～] 〔成〕程度をわきまえない. 分別がない. (例)<这个～的家伙便一下把适才的抑郁都抹走了>分別をわきまえないその男は、いましがたの憂うつをさっと吹き飛ばした.

[深堑] shēnqiàn 〔名〕(白) 深い壕.

[深切] shēnqiè 〔形〕① 深い思いやりがある. 深い気持ちがこもっている. <～的关怀>心のこもった配慮. <表示～的感谢>心をこめて感謝の意を表す. <但是她也能了解那些话里所含有的～的关心>しかし彼女にもその言葉に込められた深い思いやりは理解できた. ② 切実である. <对这点有特别～的体会>この点に対し特に切実に体得している. <～地理解>深く実際に即して理解する. <～感到知识不够>知識の不足を痛切に感じる. <我们都以亲身经历中～地感受到>我々はみな自分自身の体験から切実に感じている. <这地方给我的印象, 影响我的感情极其～>この場所が私に与えてくれた印象は、私の感情にきわめて切実な影響を及ぼした. ③(気持ちに)ぴったりしている. <我们～同情各国人民的正义斗争>我々は各国人民の正義の闘争に心から共感する.

[深情] shēnqíng 〔名〕① 深い気持ち. 深い感慨. 深い思いやり. 深い情義; 又 (副・形). <他～地说'我们要向他们学习'>私たちは彼らに学ばなければならない、と感慨をこめて彼は言った. <～地注视着他的脸>しみじみと彼の顔を見つめている. <眼光里含着～>まなざしには深い愛情がこもっている. [～厚谊] 〔成〕深く厚いよしみ. ＝'深厚的情谊' (例)<我对于你的～表示感谢>ご厚誼に感謝申し上げます. [～蜜语] (白) 愛情細やかな語らい. ② 内情. [～底里]事の子細. 事の内情. (例)<内中～奴才不知道, 不敢妄回>その中の事の子細は私めは存じませんので、やたらに取り次ぐのははばかられます; (《紅樓夢・67》).

[深秋] shēnqiū 〔名〕晩秋.

[深趣] shēnqù 〔名〕(書) 深い趣.

[深人] shēnrén 〔名〕(書) 見識の深い人.

[深仁厚泽] shēn rén hòu zé 〔成〕深い仁愛の心と厚い恩恵. <主上～, …>お上は深い仁愛、厚い恩恵の心で、…; (《紅樓夢・110》).

[深入] shēnrù 〔動〕① 深く入る; 物事の内側にまで入り込む. <～群众>深く大衆の中に入る. <～社会>社会の中へ入る. <领导干部～下层>指導幹部は下部に深く入り込む. <那事～了他的脑筋>そのことが彼の頭に深く刻み込まれた. <普及、～、持久地开展下去>広く、深まりをもたせ、持続的に展開し続ける. [～不毛]深く未開の地に分け入る; (諸葛亮《出師表》). [～虎穴] 〔成〕危険な状態や場所に深く入り込む. [～人心] 〔成〕深く人の心に入る. 心の奥にしみ込む. (例)<实现四个现代化的方针、政策～, 为广大人民热烈拥护>四つの近代化を実現させる方針や政策は深く人々の心をとらえ、広範な人民の熱烈な支持を得る. ② 掘り下げる. 核心に迫る. 事物の内部や中心に達する. <～地分析>掘り下げて分析する. <～调查>立ち入って調べる. <～地系统地批判>つっ込んで系統的に批判する. <这个问题需要更～的调查研究>この問題はいっそう掘り下げた調査研究が必要だ. <～细致的思想教育>深く掘り下げたきめ細かい思想教育. <还需要几个月～挖掘的时间>なお数か月の時間をかけて掘り下げていく必要がある. <～专业>専攻分野に深くつっ込む. <～思考>考えを深める. <～研究>深く研究する. 深くつっ込んだ研究をする. <研究进一步～>研究が一歩深まる. <研究得不够～>研究のつっ込みが足りない. <～体察群众情绪>大衆の気持ちを深くくみとる. <我就是有点对什么都不～的毛病>私には何によらず深く考えない欠点があるんです. <～总结建国以来的历史经验>建国後の歴史的経験を深く掘り下げ総括する. <进一步～批判了妄图复辟资本主义的罪行>さらに一歩核心に迫って、資本主義を復活しようとたくらんだ罪行を批判した. [～可靠](仕事などが)核心に迫って確固としている. (例)<大部分村庄的动员工作～>大部分の村の動員工作は揺るぎない核心に迫っている.

[深入浅出] shēn rù qiǎn chū 〔成〕① 道理・内容は深いが言葉はわかりやすい. <他的讲话有理论, 有例子, ～, 说服力很强>彼の話は理論的裏付けがあり、例も引かれていて、内容は深く説明はわかりやすく、とても説得力がある. ② 深いところまで研究し、それを平易に説明する.

[深色] shēnsè 〔名〕濃い色. <我也不知道她喜欢～还是浅色>私も彼女が濃い色が好きか薄い色が好きかわからない; (《魯・彷・祝》). [～酱油]濃い口しょうゆ. [～醋]色の濃い酢.

[深山] shēnshān 〔名〕深山. 山奥. [～藏虎豹, 乱世出英雄] (諺) 深い山にはトラやヒョウのような強い獣が隠れており、乱世には英雄が生まれる. [～出俊鸟] (諺) 深い山から優れた鳥が出る. (喩) 貧乏なところや辺鄙なところから、容貌の優れた人や才能のある人が出る. [～大泽]深山と大きな沢. [～生龙蛇] (諺) 深山大沢竜蛇を生ず. (喩) 普通でない土地から非凡な人が出る; (《左傳・襄公21年》). [～冬莓] (植) ミヤマフユイチゴ. [～耳菜草] (植) ミヤマミミナグサ. [～堇菜] (植) ミヤマスミレ. [～巨谷]深い山と大きな谷. [～绝地]山深い険しい場所. [～峻岭]辺鄙な山間地帯. [～老林]奥山の老樹の茂った所. [～老峪]奥の山、深い谷; 人影のない深山. (例)<我们走进了～>私たちは人影のない深山へ入った. [～里的小庙] (歇)('冷冷清清'と続き)深山の小さな廟、ものさびしい. [～密林]深い山、生い茂った林. [～木天蓼] (植) ミヤママタタビ. [～旃竿] (植) ミヤマハタサオ. [～柿] (植) ヤマガキ. [～唐松草] (植) ミヤマカラマツ. [～万年草] (植) ミヤママンネングサ. [～幽谷]深山幽谷. [～早熟禾] (植) タカネイチゴツナギ. [～紫草] (植) ミヤマムラサキソウ. [～紫堇] (植) フウロケマン.

[深施肥] shēnshīféi 〔名〕(農) 深層施肥.

[深识] shēnshí 〔名〕深い見識. 高明な見識.

[深室] shēnshì 〔名〕(書) ① 牢屋. ② 奥深い部屋.

[深受] shēnshòu 〔動〕深く受ける. 強く受ける. <～感动>深く感動させられる.

[深水] shēnshuǐ 〔名〕深い水. 水中の深い所. [～波]深水波. [～电

缆]（通）深海線.［～港]水の深い港.［～区］（地）河区. 江区.［～探视仪］（機）ハイドロスコープ.［～徒涉］（軍）深水徒渉. ＝'深水涉渡'［～炸弹］（軍）水中爆弾. 爆雷.

［深说］shēnshuō〔動〕深く突っ込んで話す.〈但女孩子大了, 做父母的不好～〉しかし娘が大きくなると、両親たるものが、深く突っ込んで話すのは具合が悪い.

［深思］shēnsī〔動〕（書）深く考える.〈值得～的问题〉深く考えるに値する問題.〈引起我们的～〉私たちに深く考えさせる.〈一个令人～的好戏〉人に深く考えさせるよい劇.［～熟虑］〔成〕深く密に考える. 熟考を重ねる；（蘇軾《策別・9》）. （例）〈～, 多谋善断〉慎重に熟慮し、知謀にとむ英断をくだす. （例）〈他没抬眼皮, 用平稳的显然是经过～的口吻说〉彼はまぶたをとじたまま、穏やかな明らかに周到かつ入念な考慮を経た口ぶりで言った.

［深墜］shēnsuì ＝'深隧'〔名〕（書）深い穴.〈明日, 看所见屋宅处, 并高坟～〉翌日、屋敷のあった所を見てみると、大きな墳と深いトンネルがあった；（《幽明錄》）.

［深邃］shēnsuì〔形〕（書）① 深く入った. 奥まっている. ＝'深①'〈～的山谷〉深い山谷.〈傍边有个～的山洞〉そばには深くてどこまで続くのかわからない洞窟があった. ②＝'深奥'〈哲理～〉哲理が深奥である.〈～的眼睛〉深邃な目.〈觉新在这笑容里看出了一种似浅淡又似～的哀愁〉覚新はこの笑顔の中に、浅いとも深いともとれぬ哀愁を見てとった.

［深谈］shēntán〔名〕（書）深い思いやりのある話. 真心のこもった話.〔動〕深く議論をかわす. 深くつっこんで話をする.〈有待～〉つっこんで話す必要がある.〈短短的一秒钟, 竟好像～了一个小时、一整天〉わずか一秒間なのに、まるで一時間、一日、深くつっこんで話をしたようだった.

［深潭］shēntán〔名〕深淵.

［深汤］shēntāng〔動〕（書）手を湯の中に入れる. （喩）焼けるように熱い.

［深堂大院］shēn táng dà yuàn〔成〕貴族の屋敷. ＝'深宅大院'〈正配生在这～里, …〉まさにこんな奥まった屋敷に生まれるのにふさわしく、…；（《紅樓夢・19》）.

［深韬广略］shēn tāo guǎng lüè〔成〕奥深く測り知れない謀略.

［深体］shēntǐ〔動〕（書）十分に体得、理解する.〈展昭～圣意〉展昭は十分に帝の意見を理解した；（《三俠・22》）.

［深通］shēntōng〔動〕精通する. ＝'精通'〈～日语〉日本語に精通する.〈但他对于我的印象却颇像一位～禅理的高僧〉しかし、彼の私に対する印象は、仏教道理に精通した高僧といったようなものだった.〈那邵爷～相法〉その邵じいさんは人相占いに精通していた；（《醒世・20》）.

［深痛］shēntòng〔動〕深く心をいためる.

［深透］shēntòu〔形〕透徹している.

［深望］shēnwàng〔動〕（書）深く希望する. 切望する.〈上述困难, ～有关部门予以妥善解决〉上述の困難については関係部門において適宜に解決するよう切望する.〈他说了一句'闻名～见面, 见面不如不见'〉彼はひと言、名声を聞いて心から会いたいと思ったが、会わない方がよかった、と言った.

［深微］shēnwēi〔形〕（書）奥深く微妙である.〈～的哲理〉奥深く微妙な哲理.〈～玄妙〉同上.

［深为］shēnwéi〔副〕（書）ふかく. あつく.〈～不满〉いたく不満とする.〈～感谢〉あつく感謝する.〈～所感〉深く感じるところがある. 深い感銘を受ける.

［深惟］shēnwéi〔動〕（書）深く考える.

［深味］shēnwèi〔動〕（書）① 深く味わう. ② 深く体得する.〈～其言〉深くその言葉を体得する.〔形〕意味深長である.

［深文］shēnwén〔名〕深い意味のある文章.［～奥义]文意が奥深くて難解である. （例）〈北京出的'京报', …并没有什么～, 是顶容易明白的〉北京から出ている「京報」は、…別に文章が奥深くて難しいというわけではなく、いたってわかりやすい；（《官場・56》）.〔形〕（書）法律条文が厳しく過酷である.

［深文周纳］shēn wén zhōu nà〔成〕過酷に罪名を定め、無理やりに無実の人を有罪にしてしまおうとすること. 広くは、事実に基づかず無理に罪名をきせること；（《史記・酷吏列傳》）.〈旧时的酷吏常常～, 加罪于人〉昔の酷吏はいつも無理に人に罪をきせた.

［深稳］shēnwěn〔形〕（屋敷などが）奥深くて静かである.

［深恶］shēnwù〔動〕（書）ひどく憎む.［～痛绝］〔成〕（ある人・ある事物を）極度に憎悪すること. いくら憎んでも飽きたりない；'痛'は極度、'绝'は交際を絶つこと.〈周围的老百姓对这些作恶多端的敌人, 早已～了〉周囲の人々は悪事重なる敵に対し、すでに骨の髄まで憎み恨んでいる.

［深悉］shēnxī〔動〕（書）詳しく知っている. 熟知する.

［深喜］shēnxǐ〔動〕（書）心から喜ぶ.〈单氏～丈夫回心向善〉単氏は夫が心を入れかえて善行を積むようになったのを見て大喜びだった；（《警世・5》）.

［深隙店］shēnxìdiàn〔名〕（書）奥まったところにあり人目につかない宿屋.〈觅一～安下〉どこか奥まった人目につかぬ宿を探して落ち着きなさい；（《無雙》）.

［深巷］shēnxiàng〔名〕（書）横丁や路地の奥.［～古宅]奥にひっこんだ古めかしい住宅.

［深宵］shēnxiāo〔名〕深夜. 夜更け.〈～对饮〉夜更けに酒をくみかわす.

［深心］shēnxīn〔名〕① 心の奥底の考え. 深い気配り；内心を指す.〈存一番～〉深い考えがある.〈发出～的喜悦〉内心からわき上がる喜び. ② 深遠なる思慮.

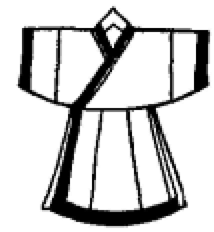
［深信］shēnxìn〔動〕深く信じる.〈～王先生此行, 对于扩大双方交易, 定能收到良好效果〉王氏のこの度のご旅行は、双方の取引拡大に、必ず大きな成果をもたらすものと確信します.［～不疑］〔成〕信じきって疑わない. （例）〈我对他的言行从来都是～的〉私は彼の言行を今まで信じきって疑ったことがない.

［深省］shēnxǐng〔動〕（書）深く悟る. 深く反省する.

［深言］shēnyán（書）〔名〕真心のこもった話.〔動〕十分に率直に語り合う.

［深眼］shēnyǎn〔名〕深く落ちくぼんだ目. 奥目.

［深夜］shēnyè〔名〕深夜；'半夜'以後.〈读到～〉深夜まで読み続ける.〈回到家里的时候, 已经是～一点钟了〉家に帰ったときは、もう深夜1時になっていた.〈知道我就要动身, ～来访, …〉私がすぐ出発しようとしているのを知り、深夜に訪ねて来て、…；（《魯・彷・孤》）.



深衣

［深衣］shēnyī〔名〕古代、諸侯・大夫・士家が日常着用した衣服；上着とはかまをつなげたもの.

［深一步浅一步］shēn yī bù qiǎn yī bù〔熟〕足どりが乱れがちなさま. 足がふらついているさま.

［深以］shēnyǐ〔副〕（書）甚だ. 深く. ＝'甚以'［～为耻]深く恥じる. 真心から恥とする.［～为非]非であると確信する.［～为歉]甚だ遺憾である.

［深意］shēnyì〔名〕（書）深い意味.〈他～的一句话打动了我的心〉彼の意味深い言葉は私の心を打った.〈我是随口说的, 没有什么～, 她的脸部却红了〉私は口から出まかせを言っただけで、特別深い意味はなかったのだが、彼女の顔は意外にも赤くなった.

［深忧］shēnyōu〔名〕深い憂慮.

［深幽］shēnyōu〔形〕奥深い.〈～的山谷〉奥深い谷.

［深尤］shēnyóu〔名〕（書）重い罪過.

［深油柜］shēnyóuguì〔名〕船艙. ホールド.

［深语］shēnyǔ〔名〕真心のこもった話.

［深渊］shēnyuān〔名〕（書）深い淵.〈沉于悲痛的～〉悲しみの淵に沈む.〈陷入～〉深淵に落ちる.〈沉落向一个无底的～〉底なしの深淵に沈んでいく.［～薄冰]深い淵に張った薄い氷；危険極まりないたとえ. '深薄'とも略す.［万丈～]万丈の深淵. 底知れぬ淵.

［深远］shēnyuǎn〔形〕①（道理・影響などが）深い. 深遠である.〈～的意义〉深遠な意義.〈产生了～的影响〉深い影響がうまれた. ② 奥深く広い.

［深院］shēnyuàn〔名〕奥深い庭.

［深造］shēnzào（書）〔動〕深く究める.〈继续～的需要〉引き続き研鑽を深める必要.〈可以在业余得到～的机会〉仕事の余暇に造詣を深める機会を得ることができる.〔名〕深い研究. 深い造詣.

［深宅］shēnzhái〔名〕①（書）深まった所にある邸宅. ② 深窓. ③ 社会と遊離している所；文革中、大学などを指した.［～大院］〔成〕1)広大な邸宅. 奥まった邸宅；部屋数が多くて、塀で囲まれている庭のある家. 2)実社会と遊離した所；文革中、大学や研究所を指した.

［深湛］shēnzhàn〔形〕（書）深く詳しい. 造詣が深い.〈～的著作〉深奥を究めた著作.〈功夫～〉深い習練を積んでいる.

［深知］shēnzhī〔動〕十分に理解する. 十分に知っている.〈但他～李元初的爽快, 便说：…〉しかし彼は李元初のてきぱきした仕事ぶりをよく知っていたので、すぐに…と言った.

［深致］shēnzhì〔名〕（書）深遠な考え.〔動〕＝'深表'〈～谢意〉あつく謝意を表する.

［深挚］shēnzhì〔形〕（書）ひた向きである. まじめである.〈贫农老大爷～的语言, 使我终生难忘〉貧農のおじいさんの真心のこもった言葉は一生忘れられない.

［深重］shēnzhòng〔形〕（災難・打撃・被害などが）甚だしい, 痛ましい, 程度がひどい.〈罪孽～〉罪深い.〈给中国人民带来了～的灾难〉中国人民にひどい災難をもたらした.〈受了～的打击〉甚大な打撃を受けた.〈人民受的压迫剥削特别～〉人民が受けた抑圧搾取は特に痛ましかった.〈危机很～〉危機が深刻である.〈尝到了阶级压迫的～苦痛〉階級的圧迫の惨苦をなめた.〈你们国家的区域虽小, 历史上所受的苦难却非常～久长〉きみたちの国家の区域は小さいけれども、歴史の上で受けた苦しみは非常に深く長い.

［深紫木蓝］shēnzǐ mùlán〔運〕（植）オオコマツナギ.

［深紫色］shēnzǐsè〔名〕すみれ色. あずき色.

［深棕色］shēnzōngsè〔名〕焦げ茶色.

［莘］

shēn［莘莘］（shēnshēn）〔形〕（書）生い茂るさま.

［兟］

shēn ① 進む. ② 兄；'兄'の別称. ③［兟兟］（shēnshēn）〔形〕数多いさま.

[罧] shēn 木の枝を水中に入れて魚をとる.

[燊] shēn 燃え盛る.

[糁㊀](糝、粈) shēn ①(～儿)〔名〕コメ粒. ②(～儿)〔名〕ひき割り穀物. 砕け. 〈玉米～儿〉トウモロコシのひき割り. 〈老乡们把粮食省给咱们吃, 自己光啃～子榆皮煎饼〉農民たちは食糧を節約して、我々に食べさせ、自分はただひき割り穀物やニレの皮の'煎饼'をかじっているだけだ. ③〔動〕混ぜる. 〈李云不会吃酒时, 肉里多～些, 逼着他多吃些, 也麻倒了〉李雲が酒を飲めないなら、肉にたっぷり混ぜて、無理に食べさせてしびれさせれば、しびれ薬が効いて倒れてしまうだろう; (《水滸·43》). ④〔糁糁渣渣〕(shēnshenzhāzhā)〔形〕方 かすのようなものが多いさま;〔北京〕. 〈用虾子煮的东西, 吃起来～〉エビを使って煮たものは、食べるとかすのようなものがざらざらする. 〈这药底子～的, 倒了吧!〉この薬は底の方にかすがいっぱいあるようだから、空けよう. ⑤〔糁盆〕(shēnpén)〔名〕旧俗で除夜に先祖やよろずの神を祭る際、マツのまきを積んで焼いて神送りをした行事. ='生盆' 〈初如萤火, 次若灯光, 千条蜡烛焰难当, 万座～敌不住〉初めはホタルのごとく、次にはちょうちんの火のごとく、千本のろうそくの炎もかなわず、万座の'糁盆'もかなわない(くらい激しい火の勢いであった); (《警世·8》). // ㊁ sǎn

[鲹](鰺) shēn 〔魚〕シマアジ.

[襳㊀] shēn 〔襳褷〕(shēnshī)〔形〕羽毛の非常に多いさま. // ㊁ xiān

[什㊀](△甚) shén 〔什么〕(shénme)〔代〕☞ 語素. // ㊁ shí, '甚'又 shèn

〔什般〕shénbān〔代〕旧 どのような. いかなる. ='怎般' 〈那底～礼道〉それは何という礼か; (《劉知遠》). 〈天子是～聪俊, 何事不理会, 不觉微哂〉天子というのは、どんなに聡明な方でも、何事もご理解がないので、(不敬な小詞を見ても)覚えず微笑なさいます; (《宣和》).

〔什处〕shénchù〔代〕旧 どこ;場所を尋ねる. 〈忽听～风送一派乐声响亮〉ふとどこからか風に乗って楽の声がひびいて来ます; (《宣和》).

〔什的〕shénde〔代〕旧 ='什么' 〈～写公人?〉どんな下っ端役人か. 〈老猪若不亏金星奏准玉帝呵, 性命也不知化作～了!〉もし(太白)金星さまが玉帝に命請いしてくださらなかったら、この猪八戒の命は今ごろどうなっていたでしょう; (《西遊·21》). 〈你还有～话说?〉おまえはほかにまだどんな話があるのか; (《元曲·竇娥冤·2》). 〈徽宗梦见～, 乃梦见东华帝君, 使仙童来召徽宗游神霄宫〉徽宗がどんな夢を見たかと申しますと、夢に東華帝君が仙童を使いによこして徽宗を召して神霄宮に遊ばせたというものであります; (《宣和》). 〈那谶上分明写出两句来, 道个～, …〉その占いには明らかに2句の文句が書いてあります. どう言っておりますかというと、…; (《新編五代》).

〔什底〕shéndǐ〔代〕旧 なに;多く客語に用いる. ='什的' 〈当日天色晚, 客店中无～事, 便去睡〉その日は夕刻旅館にいて何の用事もないので、寝てしまいました; (《清平·簡貼》). 〈若还到庄说～〉もし村についたら何と言おう; (《劉知遠》).

〔什么〕shénme〔代〕①疑問を表す. 1)単独で用いて、物事を問う. 〈这是～?〉これは何ですか. 〈你找～?〉きみは何を探すの. 〈他说～?〉彼は何を言うの. 〈～叫押韵?〉何を押韻というのか. 〈～是新民主主义?〉新民主主義とは何か. 注 '～叫…'、'～是…'と言うときは事物の名が何であるかはわかっているが、その説明を求める場合に用いる. 2)名詞の前に用いられて、人また物事を問う. 〈～人?〉どういう人. 〈～事?〉どういうこと. 〈～时候?〉いつ. 〈～颜色?〉何色. 〈～地方?〉どういう所. どこ. 〈不知～时节了?〉何時ごろだろうか; (《清平·快嘴》). 〈太宗待觑他算个～文字〉太宗は彼がどんなことを占っているのか見ようとします; (《新編五代》). 注 形·疑 の場合、領属性はないし、'的'を必要としない. ②それ自体では何も指さないで、はっきりしない物事を表す. 〈他们仿佛在谈论～〉彼らは何かうわさし合っているみたいだ. 〈我饿了, 想吃点～〉私はおなかがすいた、何か食べたい. ③何でも. 1)多く'也'あるいは'都'の前に用いられて、その範囲内では例外のないことを表す. 〈他～也不怕〉彼は何も怖がらない. 〈只要认真学, ～都能学会〉まじめに学びさえすれば、何でもマスターできる. 〔～屎都拉〕〔熟〕悪い事は何でもやる. 2)二つの'什么'が前後呼応して、前者によって後者を決定することを表す. 〈～人说～话〉人によって言うことも違う. 〈想～说～〉思ったことを何でも言う. 〔～葫芦结～瓢, ～种子出～苗〕〔諺〕瓢箪からはそっくりそのままの柄杓ができるし、種からはやはりそのままの苗ができる. 喩 1)蛙の子は蛙. ='龙生龙, 凤生凤' 2)行った事柄には、当然の結果が伴う. ='栽什么树苗结什么果, 撒什么种子开什么花' 〔～藤结～瓜, ～阶级说～话〕〔諺〕つるによって違ったウリがなり、階級によって違ったことを言う. 喩 階級が違うとその願いも要求も違う. 〔～云下～雨, ～水生～鱼〕〔諺〕その雲からはその雨が降り、その水からはその魚が生じる. 喩 その原因によってそのような結果が生まれる. ④驚きや不満を表す. 〈～! 九点了, 车还没有开!〉なに、9時になったというのに、車はまだ出ていないって. 〈这是～鞋! 一只大一只小的!〉なんという靴だい. 片方が大きく、片方が小さいなんて. 〈已经淋湿了, 还穿～雨衣!〉もうぬれてしまっているのに、それでもレインコートなんか着るの. 〈～行子〉何たるやつ. どこの馬の骨. ⑤(客語にし、または客語を修飾し)非難を表す. 〈你笑～?〉きみ、何を笑うんだい. 〈你说呀! 装～哑巴?〉言えよ、黙っていないで. 〔～打紧〕旧 たいしたことがあるもんか. ='打什么要紧' 注 1)この場合、原因を問うことになるが、'怎么'類を用いるより強意. 2)'有～…'となった場合は、そういう事·性質·状態がないことを示す. 〈有～难办?〉やりにくいことなんかあるか. 〈有～要紧?〉たいしたことがあるもんか. 3)'没有～…'となった場合は'一点儿'の意味になり、少しもないことを表す. 〈没有积攒下～钱〉少しも金をためていなかった. ⑥思い出せないこと、あるいは不確実なことを表す. 〈那里有叫～白兔的小孩子〉そこに白兎とかいう子どもがいる. ⑦相手の発言に'什么'をつけて重ねて言い、反対や不同意を表す. 〈～非用不行?〉用いなければだめなんて何を言っているんだ. 〈～晒一天? 晒三天也晒不干!〉一日干すだと. 三日だって乾かないよ. ⑧同じ名詞の間に'不'をおいた構造の前におき、軽視·無関心な語気を強める. 〈～钱不钱, 那倒不在乎!〉金とか何とか、そんなもの気にするもんか. 〈～圣人不圣人, 我不关心!〉聖人とか何とか、私は興味がないね. 〈～僧不僧, 道不道的〉坊さんでもなければ道士でもなく、どっちつかずだ. ⑨幾つかの並列成分の前に用いられて、列挙しきれないこと. 総括する意味を表す. 〈～送个信儿啊, 跑个腿儿啊, 他都干得了〉手紙を届けるのだって、使い走りをするのだって、彼はみんなうまくやれる. 〈～自由, 平等, 不过是为了他们自身〉自由とか平等とかは、彼ら自身のためでしかない. 注 後においた場合, 例えば'鸡蛋, 豆腐, 又是什么青菜…'〔卵·豆腐、それに野菜など…〕はまだ列挙すべきものがあることを示し、'什么的'に同じ. ⑩旧 程度を強めるのに用いる. 〈那王婆狗, ～利害怕人〉あの王婆のやつは、実にひどい恐ろしいやつだ; (《水滸·25》).

〔什么的〕shénmede〔助〕一つの成分、あるいは並列する幾つかの成分の後に用いられて、…の類などの意味を表す. 〈他就喜欢看文艺作品～〉彼は文芸作品などを見るのが好きだ. 〈修修机器, 画个图样～, 他都能对付〉機械を直したり、デザインをしたりなど、彼はみなこなせる. 〈红的, 白的, 黑的～〉赤いの白いの黒いのなど. 〈你再上趟街, 买个鸡蛋～来〉もう一度街へ行って、卵など買ってきて. 〈前部只卖茶和瓜子～〉前の方ではお茶とカボチャの種などだけを売っている. 〈仙, 咱们把南星, 三多～都找来, 好不好?〉仙、僕らは南星や三多なんかをみんなさがしてこよう、どうだい. 〔代〕どんな. 〈～本事〉どんな才能.

〔什么似的〕shénme shìde〔熟〕どのようか言いようがないというとき補語として用いる. 〈我在学校里, 积极工作, 累得～〉私は学校ですすんで働いたので疲れた. 〈这儿子也只一个儿子, 好容易养到十七八岁上死了, 哭的～〉この息子は一粒種であるし、やっと17, 18歳まで育てあげたのに死なれてしまい、泣きざまは形容のしようがなかった; (《紅樓夢·39》). ☞'什么儿似的 shímǎr shide'

〔什么玩艺儿〕shénme wányìr〔熟〕①本当のお人よし. ②ひどい品物. ひどい腕前. 〈祥子摔了人, 碰坏了车, 哪道拉包车的, ～!〉祥子は人をほうり出し、車を壊した、あれでおかかえ車夫とは、あきれ果てたもんだ.

〔什么样(儿)〕shénmeyàng(r)〔代〕どのような. いかなる. 〈他～的事都能干得出来〉あいつはどんなことだってやらかす. 〈～儿的人家儿〉どのような家族. どんな家. 〈你喜欢～的料子?〉あなたはどんな生地が好きですか. 〈是～犯人, 却放他独自行走〉どのような犯人なんだ(か知っているだろうに)、一人で自由に歩かせて; (《古今·40》). 注 一部方言を除き 副·疑 には用いない. また述語にならない.

〔什没〕shénmo 旧 ='什么' 〈前生为～不修行?〉前世どうして修行しなかったんだろう; (《變文·阿彌陀》).

〔什人〕shénrén〔代〕旧 だれ. ='甚人' 〈这老者是～?〉この老人はだれですか; (《水滸·117》). 〈徽宗问杨戬, 高俅曰: 这座宅是～的, 直这般盖造的十分清楚〉徽宗は楊戩と高俅に、この家はだれのものか、こんなにも美しく建ててあるとお尋ねになられた; (《宣和》).

〔什日〕shénrì〔代〕旧 いつ. 〈～休? 几时了?〉いつの日やめ、いつ終わるか.

〔什色样〕shénsèyàng〔代〕旧 どのような. 〈～人〉どのような人; (《清平·簡貼》).

〔什时〕shénshí〔代〕いつ. いつごろ;時を尋ねる.

〔什事〕shénshì〔代〕旧 どんなこと. 〈来俺庄上有～?〉どういった御用でいらっしゃったのですか; (《水滸·2》).

〔什物〕shénwù〔代〕旧 何. ='什么' 〈是～, 是九州安抚使金印〉何であるか、九州安撫使の金印である; (《劉知遠》). ☞'什物 shíwù'

[神] shén ①〔名〕神. 〈无～论〉無神論. 形 1)平凡でない. 〈～力〉☞ 語素. 〈～医〉神のごとき医者. 名医. 〈～兴〉神興;驚

S

異的に優秀か珍奇な趣. 2)不可思議である. 玄妙である. 〈故～其说〉ことさらにその説にもったいをつける. ②思考力. 考え. 注意力. 〈劳～〉頭を痛める. 〈留～〉気をつける. 〈凝～〉精神を集中する. 〈看出了～〉見とれてうっとりする. 〈聚精会～〉精神を集中する. ③(～ㄦ)〔名〕顔つき. 表情. 〈你瞧他这个～ㄦ〉彼のあの顔つきを見てごらん. ④〔名〕〔中医〕1)人の精神・意識・思惟活動の総称. 2)人体の生命活動の表れ. ⑤〔形〕(方)利口である. 並でない. 熟練している. ＝'聪明' 〈瞧！这孩子真～！〉ほら、この子は本当に利口なんだ. 〈比诸葛亮还～了〉諸葛亮より賢い. 〈那个杂技员演得真～了〉あの演者の曲芸はまったく神業だ. ⑥〔形〕(方)不思議である. おかしい. 奇怪である；〔北京〕, 〔四川〕. 〈这就～了〉これは実に不思議だ. 〈我听了觉得～〉私はきいて奇妙だと感じた. 〈刚搁在这ㄦ就没了, 这事ㄦ可～了〉ここに置いたばかりなのにもうなくなった、これはまったくおかしい. ⑦〔形〕(方)(動作や表情が)おかしい；〔北京〕. 〈瞧他戴了那么一顶帽子, 多～！〉彼があんな帽子をかぶっているよ、なんておかしいのだろう. ⑧〔形〕(方)度がすぎている. 無節制である；〔北京〕. 〈他又在那ㄦ～说上了！〉彼はまたよせばいいのに、あそこで話してしまった. 〈这孩子真能～闹〉この子はまったくめちゃくちゃに騒ぐ. 〈～穿鬼曳〉☞〔語彙〕. ⑨〔形〕(方)うっとりしている；〔四川〕. 〈你怎么看～了嘛！〉なぜぼうっと見ていたんだ. ⑩(～ㄦ)〔形〕得意である. 傲慢である. 〈他这些日子～了〉彼はこのごろ鼻を高くしている. ⑪〔形〕(方)気取っている. 偉ぶっている；〔東北〕. 〈你还～不～了？〉あなたはまだ気どっているのか. ⑫(方)精神状態が半ばおかしい；〔呉〕. ⑬〔名〕姓.

[神安气集] shén ān qì jí 〔成〕気分が落ち着く；(«初拍・5»).

[神报] shénbào 〔名〕神のお告げ.

[神兵] shénbīng 〔名〕神話の中の神の兵；英勇善戦・無敵の軍隊のたとえ. 〈这是～！这是～！来无踪, 去无影！〉これは神兵だ、これは神兵だ、どこからともなく現れて消え去ってしまう.

[神不守舍] shén bù shǒu shè 〔成〕魂が抜けている. おどおどしている. 〈蛾眉～, 心乱如麻, 目光散乱〉蛾眉はおどおどし、気持ちがアサのように乱れ、まなざしは焦点が定まらない. 〈这是他刚然苏醒, ～之故〉これは彼が蘇生したばかりで、精神がぼんやりしているからである；(«三俠・25»). 〈怎奈～, 一时如万马奔驰, …〉いかんせん、精神が集中せず、にわかに万馬が奔馳するがごとく感じられ、…；(«紅樓夢・87»).

[神不知, 鬼不觉] shén bù zhī, guǐ bù jué 〔熟〕人知れず. だれも知らないうちに. とても神秘でだれも知ることができない. 〈～, 那个晓得！〉よもや、どなたもお気づきにはなられますまい；(«醒世・15»). 〈那时乡中～〉その時は村じゅう、だれにも知られずに済みます；(«水滸・42»).

[神不主体] shén bù zhǔ tǐ 〔熟〕(書)魂が抜けたようになる. 〈忽如梦觉, 但觉～〉急に夢からさめたが、魂が抜けてしまったように感じた；(«開河»).

[神采] shéncǎi 〔名〕(書)顔つき. 見た目. 表情の生気. 姿態；感情的に高ぶっているときの. 〈眼睛里充满了兴奋的～〉目は興奮した表情に満ちていた. 〈没有～的眼睛〉輝きのない目. 〈那个眼睛很有～的女子先抬起头来〉目がいきいきとしたその女が先に顔を上げた. 〈论体格和身材, 小姚倒跟杨家小孩相似, 可是装束和～却大不相同了〉体格についていえば、姚少年は楊家の子どもと同じようだが、服装と顔つきは大きく違っていた. 〈祥林嫂抬起她没有～的眼睛来, …〉祥林嫂は彼女の生気のない目をあげて、…；(«魯・彷・祝»). 〈光艳射人, ～夺目〉光芒は人を射し、その元気は目を奪うばかりであります；(«警世・27»). [～飞扬]〔成〕精神の輝きのあふれた表情. 例〈～的脸庞〉精神の輝きにあふれた顔. 例〈接着他～地说〉続いて彼は顔を輝かせて言った. [～焕发]〔成〕気力が充実し、顔に元気があふれていること；(«元史・趙孟頫傳»). 例〈他已年过七旬, 但仍～〉彼はすでに齢70を過ぎているが、相変わらず元気があふれている. [～飘逸]〔成〕人の容貌・行動が優雅で上品なさま；(«紅樓夢・23»). [～四溢]〔成〕元気があふれている. 例〈惶恐的眼神渐渐变得～〉恐れた目つきが、しだいにはつらつとした表情になった. [～奕奕](-yì yì)〔成〕顔に元気があふれているさま. つやつやした顔をして元気いっぱいなさま. 例〈容光焕发, ～〉顔は輝き、姿は生き生きしている. 例〈几个月的铁窗生活, 给他脸上留下苍白的印记, 然而他精神饱满, ～〉数か月の獄中生活は彼の顔に青白いあとを残していたが、彼の精神力は旺盛で顔に元気があふれていた.

[神策] shéncè 〔名〕卜筮に用いるめどぎ. 〈帝得宝鼎, ～延年〉(漢武)帝は宝鼎を得て、めどぎは長寿を占う；(«漢武故事»).

[神策军] shéncèjūn 〔名〕(旧)近衛軍. 〈帝还西都, 以从驾得官, 为～虞侯〉天子は長安に帰られたが、行幸に随従したということで、官職を授けられ、'神策军'の虞候になった；(«流紅»).

[神叉子] shénchāzi ＝'神叉棍子'〔名〕(喩)①(方)おそろしく機転の利く人. ひどく才気ばしった人. ②老いてますますさかんな人. ③落ち着かないようす.

[神差鬼使] shén chāi guǐ shǐ ＝'鬼使神差' 〈～碰出那个窝ㄦ来, …〉鬼神のお使いがぶつかってその穴をこしらえ、…；(«紅樓夢・38»).

[神扯] shénchě 〔動〕(方)とりとめもなく話す. よもやま話をする；〔四川〕. 〈他们边走边～着〉彼らは歩きながら雑談している.

[神逞] shénchěng (書)＝'神驰'

[神痴气馁] shén chī qì něi 〔成〕意気消沈したさま. 青菜に塩のさま. 気の抜けたさま.

[神痴心醉] shén chī xīn zuì 〔成〕精神が麻痺してまともな判断ができないさま.

[神驰] shénchí 〔動〕(書)思いをはせる.

[神出鬼没] shén chū guǐ mò 〔成〕神出鬼没；動きが測り知れないこと；(«淮南子・兵略訓»). 〈这把刀～, 遇着他的, 就如砍瓜切菜一样〉その刀の神出鬼没ぶりときたら、それに会うとウリを切り、野菜を刻むかのようだった；(«古今・6»). 〈百步取人, ～〉百歩離れてよく人を倒し、神出鬼没の手並みをもっている；(«水滸・47»).

[神出鬼入] shén chū guǐ rù 〔成〕①＝'神出鬼没' ②いかにも意味ありげなさま.

[神厨] shénchú 〔名〕神像をのせる台の下に置く物入れ.

[神穿鬼曳] shén chuān guǐ yè 〔成〕(方)着るものを気にかけない；〔北京〕. 〈～, 不到一个月, 衣裳就让他穿飞了〉着るものを気にかけない人で1か月もしないうちに、着るものがぼろぼろになってしまった.

[神吹] shénchuī 〔動〕ほらを吹いて人を煙にまく. 〈下乡那会子, 他～他爸爸是老红军, '老子英雄儿好汉'的口号不离嘴〉農村へ行ったあのころ、彼は父親が古参の紅軍だとほらを吹き、「父親が英雄なら子は好漢」というスローガンをしょっちゅう口にしていた. [～海聊]とりとめのない話をする. 〈一坐下来, 大家就～地谈不正经的事〉腰をおろすと、皆はとりとめなくまともでない話をする.

[神戳戳(的)] shénchuōchuō(de) 〔形〕(方)ぼんやりしたさま；〔四川〕. 〈他一天到黑～的〉彼は一日じゅうぼんやりとしている.

[神荡魂迷] shén dàng hún mí 〔成〕(女色などに迷い)気もそぞろになる. ぼうっとなる. 〈弄得三官骨松筋痒, ～〉三官はこのために体はふにゃふにゃになり、気もそぞろになってしまった；(«警世・24»).

[神刀草] shéndāocǎo 〔名〕(植)シントウソウ.

[神道] shéndào 〔名〕①鬼神禍福についての説. [～设教]〔成〕1)鬼神迷信を利用して、人民を愚弄する. 2)禍福は鬼神がもたらすとして人を教化する. ②(道教の)神様. ＝'神仙'；俗語. 〈～有灵〉神の霊験があらたかである；(«醒世・13»). ③墓道. 墓地寺院の参道. [～碑] 1)墓道の前の死者の事蹟を記した石碑. 2)同上の碑文. ④(白)才能があり優れた人物. 〈也是一位～, …〉この方も才能があり大したお方ですが、…；(«紅樓夢・65»). ⑤(白)天の理. 〈全不合～〉まったく天理に合わない；(«董西廂・7»). ☞〔次項〕

[神道] shéndao 〔形〕①(多く子どもが)元気がよい. 気力がある. 〈瞧他～的, 整天鼓捣起来不知道个累〉彼の気力が充実していることといったら、一日じゅうあれこれやって疲れを知らない. (俗) ②(方)(老人が)精力旺盛である；〔北京〕. (俗)〈这位老爷子可～了, 年轻人都不如他〉このおじいさんはまったく元気だ、若い人も彼には及ばない. ③言動が常軌を逸している. (話がくどく、言うことなすことがとっぴで)人に精神異常を感じさせる. 正常でない感じがする. 一風変わっている. 〈起初大伙还同情她, 后来都嫌她～得慌, 逐渐有些淡漠了〉はじめはみんなまだ彼女に同情していたが、のちには彼女が正常でないのをいやがって、次第に冷淡になった. ④(白)神通力がある. (俗)〈那姑娘又～, 倘被他预先知觉了, 于事大为无益〉その娘さんは神通力があることでもあるし、もし前もって知られたらすべておしまいですからな；(«兒女・16»). ☞〔前項〕

[神灯] shéndēng 〔名〕①不可思議な明かり. ②神前に供える灯火.

[神殿] shéndiàn 〔名〕神殿. [～建筑]神殿建築.

[神调] shéndiào 〔名〕(書)表情と語調. 〈他笑着摆摆手, 带点调皮的～, '现在鼓掌不鼓掌没关系, 见了現再鼓掌！'〉彼は笑いながら手を振り、ちょっといたずらっぽい表情と口調で、いま拍手しようがしまいがどうでもよい、ほんとうだとわかったら拍手しなさいと言った.

[神抖抖, 精干干] shéndǒudǒu, jīnggàngàn 〔熟〕元気があふれ力がこもっているさま.

[神都] shéndū 〔名〕畿内；国都およびその付近の地区. 〈与雨村带至～〉雨村に持たせて畿内へ行かせる；(«紅樓夢・1»).

[神幡] shénfān 〔名〕教会の旗.

[神方] shénfāng 〔名〕神仏の賜る薬. 〈到娘娘庙, 她求了个～〉'娘娘庙'へ行って、彼女は薬をもらった.

[神飞体轻] shén fēi tǐ qīng 〔成〕気が落ち着かずそわそわするさま.

[神锋] shénfēng 〔名〕(書)りっぱな容貌；才知がぬきんでて、容貌がりっぱなたとえ.

[神符] shénfú 〔名〕護符. 呪符. 魔よけ. お札；道士のかく図形・絵. 〈陈二奶奶热心的等着看看～的效验〉陳二奶奶は熱心にお札の効き目が現れるのを待っている.

[神福] shénfú 〔名〕①神に求める福. 神を祭って福を祈ること. 〈求～〉船を出すとき平安を神に祈る. ②(方)航海・航行の安全を祈って神前にささげるお供え. ＝'福物' ③神を祭るときに使う紙で作ったウマのたぐい. ＝'纸马' 〈第三日, 烧了～, 给散了大男小女, …〉三日目に紙のウマをたき、使用人どもに手当てをして家を離れさ

せ、…；（«水滸·61»）.

［神父］shénfù〔名〕①(書)賢明な長官に対する敬称．②(旧)(宗)神父．

［神甫］shénfu〔名〕神父．聖職者．＝(旧)'神父'〈他是法国人，而且是天主教的～〉彼はフランス人で天主教の神父でもある．

［神罡］shéngāng〔名〕神聖な高い所．

［神高神大］shén gāo shén dà〔成〕(方)体が大きく頑丈である；(広)．

［神工］shéngōng〔名〕神の手になるもの．神業．(喩)芸術作品の優れて非凡なることのたとえ．［鬼斧～］〔成〕(建築·彫刻·彫塑などの技術が)巧みで人の手になったものとは思えない．入魂の作；（«荘子·達生»）．

［神功］shéngōng〔名〕①神の功績．②神業．〈显出～来〉神業を披露する．［～鬼斧］〔成〕技の巧みなたとえ．

［神怪］shénguài〔名〕神仙と妖怪．神霊と鬼怪．〔形〕神秘的で摩訶不思議である．［～小说］神仙や妖怪をあつかった小説．

［神观］shénguān〔名〕(書)精神．心．気持ち．

［神光］shénguāng〔名〕(方)傲慢な態度．威風．気勢；(四川)．〈他的～着我们给退干净了〉彼の威勢は私たちにきれいに取り除かれた．

［神鬼］shénguǐ〔名〕鬼怪·神霊．［～不觉］神も仏もご存知ない；（«古今·1»）．［～莫测］〔成〕摩訶不思議で測り知れない．＝'鬼神莫测'［～怕恶人］神鬼も悪人を恐れる．悪人のたけだけしいこと；«西遊·36»に'鬼也怕恶人'とある．［～怕楞人］〔諺〕神や鬼でも強情な人を恐れる．

［神棍］shéngùn〔名〕(白)神の名を借りて人を欺く人．

［神国］shénguó〔名〕天国．

［神汉］shénhàn〔名〕男のみこ·祈禱師．

［神号鬼哭］shén háo guǐ kū〔成〕泣き叫ぶ．〈一家家～〉どの家も泣き叫んだ；（«水滸·66»）．

［神后］shénhòu〔名〕①英明な君主．②鎮守の神．

［神乎］shénhu〔形〕奇怪である．変わっている．〈他觉得说得越～，才越惹人注意〉彼は話が正常でなければ，ますます人の注意をひくと思った．

［神乎乎(的)］shénhūhū(de)〔形〕(方)奇怪なさま．一風変わっているさま．正常でないさま．神秘的なさま；(四川)．

［神乎其技］shén hū qí jì〔成〕優れた腕前である．

［神乎其神］shén hū qí shén〔成〕①世にも不思議である．摩訶不思議である．えたいが知れない．〈被某一些人说得～的东西，是形象化了的〉ある人たちによって神秘な上にも神秘だとされているものが、形象化されたのである．②高踏的でわけがわからない．

［神虎虎(的)］shénhǔhǔ(de)〔形〕(表情に)元気や気力があふれているさま．

［神话］shénhuà〔名〕①神話．［～剧］神話に基づいて作った劇．②荒唐無稽な話．

［神化］shénhuà〔動〕神格化する．〈～个人〉個人を神格化する．〔名〕①測り知れない変化．②(白)文学·芸術作品の非常に高い地点に達した形容．〈用字用句，皆入～了〉用字用句、みな入神の腕前；（«紅樓夢·78»）．

［神化不倒坛儿］shénhua bù dǎo tánr〔熟〕(方)家事で一日じゅう忙しくて休めない；(北京)．〈扒开俩眼儿就是～，手脚不拾闲儿〉目が覚めたら家事が一日じゅう忙しくて、手を休める暇もない．

［神画］shénhuà〔名〕神像の絵．

［神会］shénhuì〔名〕迎神の祭．

［神魂］shénhún〔名〕(書)精神．意志．気持ち；多くは尋常でないとき．［～不定］〔成〕気持ちが定まらない．(例)〈一个个吓得～、坐立不安〉だれもが仰天して気持ちが動揺し、いても立ってもいられない；（«兒女·9»）．［～驰荡］心が激しく動く．(例)〈这里林黛玉体贴出手帕子的意思来，不觉～，…〉こちら林黛玉はハンカチの意味を察して、思わず心が激しく動きます、…；（«紅樓夢·34»）．［～颠倒］〔成〕気が転倒する．うつつを抜かす．(例)〈小孙让他的女朋友弄得～〉小孫は彼の女友達にすっかり心を奪われている．［～失散］魂を失う．ぼんやりとして、精神が正常でないさま．(例)〈竟是～的样子〉なんと魂を失ってしまったようなようすだ；（«紅樓夢·95»）．［～失所］心神が定まらないさま．(例)〈王夫人已到宝钗那里，见宝玉～，心下着忙，…〉王夫人は宝釵の所にすでに到着し、宝玉の心神定まらぬようすを見て、心はすっかり慌てふためき、…；（«紅樓夢·115»）．

［神机］shénjī〔名〕①ひらめき．インスピレーション．機知．〈吴用那厮广有～〉呉用のやつはなかなか機知に富んでいる；（«水滸·64»）．［～妙策］〔成〕驚くべき機知、(人間の考えられないような)巧妙なはかりごと；予見性があり、よく情勢を見定め策を決すること．〈须用～，智取其关，方可调兵遣将〉神のような奇策を用い、その関所を取らなければ、兵を進めることができない；（«水滸·96»）．(注)'妙策'はまた'妙算'とも．［～莫测］人を驚かす機知ははかり知れない．(例)〈怎当得小道人随手应去，尽是～〉どうして小道人にすぐさま対応できましょうか、まったく人を驚かす機知は想像も及びません；（«二拍·2»）．②天意．③絶好の機会．④巧妙な計．［～火枪］火器の名；明代、兵営の中での最も主要な武器．

［神迹］shénjì〔名〕神仏による奇跡．［～剧］(文)奇跡劇；中世ヨーロッパの劇形式の一つで、聖人·殉教者などの奇跡·事跡などを演じた．

［神奸］shénjiān〔名〕(書)鬼神怪異のもので人に害を与えるもの．(喩)たくみに悪事を働く者のたとえ．［～巨蠹］悪賢いやつと国に害をなす巨悪．

［神鉴］shénjiàn〔名〕(書)神のように明察する力．

［神交］shénjiāo〔名〕①気の合った友人．②心からの交際．〈孤与子瑜可谓～，非外言所得间也〉わしと子瑜とは神交の仲とでも称すべき間柄．他人の言葉で、すきまのできるようなものではない；（«三國·82»）．〔動〕①(書)会ったことがないが気持ちが通じ合う．②胸襟を開いて交際する．

［神脚］shénjiǎo〔名〕(白)悪だくみにたけた人．何を考えているのかはかりがたい人．＝'鬼角色'〈我敢绞杀这～〉私はこの悪だくみにたけた人をくびり殺してやろう；（«董西廂·5»）．

［神解］shénjiě〔動〕(書)①心で理解する．②道家で霊魂が肉体を離れ仏界に昇る．〔名〕非凡な理解力．

［神京］shénjīng〔名〕(書)首都．都．〈邻近～〉都に近い；（«水滸·101»）．

［神经］shénjīng〔名〕(生)神経；日語．〈～不安〉いらいらしている．そわそわしている．［～板］神経板．髄板．［～病］1)神経病．2)'精神病'の俗称．(例)〈最近他好像要得～了〉最近彼はノイローゼ気味だ．［一学］神経病学．［～错乱］精神錯乱．狂気；普通は'精神病'を指す．［～毒气］神経ガス．［～官能症］(医)ノイローゼ．神経症．［～管］神経管．髄管．［～过敏］1)神経過敏；日語．2)神経質である．［～机能病］(医)神経症．＝'神经官能症'，'神经症'［～激素］神経ホルモン．［～胶细胞］神経膠細胞．［～胶芽肿］(医)神経膠芽腫．［～胶质］神経膠質．［～胶肿］(医)神経膠腫．［～碱］ノイリン．［～节］神経節．［～科］神経科．［～瘤］(医)神経腫．［～敏感］(医)神経過敏．［～膜］神経繊維鞘．［～末梢］末梢神経．［～胚］神経胚．髄胚．［～鞘］神経繊維鞘．［～生理学］神経生理学．［～失常］神経異常．［～衰弱］神経衰弱．ノイローゼ．神経症；日語．(例)〈我因为～、胃病、目疾同时并作，足有半年多不能读书作文〉私はノイローゼと胃病·眼病が一時に併発したため、たっぷり半年あまりも物を読むことも書くこともできなかった．［～丝］神経叢．［～痛］神経痛．［～外科］神経外科．［～嘻嘻］(方)精神状態が少しおかしいさま．気がふれているさま；(閩)．［～系］［～系统］神経系統．神経系．［～细胞］神経細胞．＝'神经原'［～纤维］神経繊維．［～性］神経性(の)．［一毒气］神経性ガス．［一发烧］神経熱．［一呕吐］神経性嘔吐．［一皮炎］神経性皮膚炎；中国医学では'顽癣'．［一胃痛］(医)神経性胃痛．［一心脏病］(医)心臓ノイローゼ．［一厌食］(医)アノレクシア·ナーボサ．［～炎］(医)神経炎．［～元］神経元．ノイロン．［～原］神経細胞．＝'神经细胞'［～战］神経戦．［～战术］神経戦術．［～症］(医)神経症．＝'神经官能症'［～支配］神経支配．［～质］神経質．(例)〈似乎也有几分'都市人'的～〉いくらか「都会人」の神経質もそなえているようだ．［～中枢］中枢神経．神経中枢．［～轴突］アキソン；神経細胞の軸索．［～阻滞］(医)神経ブロック．［～组织］神経組織．〔形〕(方)神経がいささか正常でない．気がおかしい；(広)．(罵)

［神爵］shénjué〔名〕鳳凰の別名．

［神君］shénjūn〔名〕①賢明な長官に対する敬称．②(書)神霊に対する敬称．〈～者，长陵女子也，死而有灵〉神君というものは、長陵の女性であり、死んでからも霊験があった；（«漢武故事»）．

［神骏］shénjùn〔形〕ウマの姿形が特に優れ、気品を漂わせている．〈那驴儿生得～〉そのロバは姿形が優れ、気品を漂わせている；（«兒女·21»）．〔名〕駿馬の中の駿馬．

［神龛］shénkān〔名〕神像や位はいを置く壇．仏壇．神棚．〈～下放着长方形的大供桌〉厨子の下には長方形の大きなお供え台が置かれていた．

［神来］shénlái〔動〕天から来る；言った言葉、もしくはしたことがたいへん優れていて、巧みであり、まるで天から得たもののようだということのたとえ．［～之话］まるで神のような言葉．(例)〈灵机一动，对着他说了两句～〉インスピレーションがひらめいて、彼に対して二，三言のまるで天から来たようなすばらしい言葉を言った．［～之笔］絶妙な文章．書画·文章がいきいきとして非常に優れていることのたとえ．

［神来气旺］shén lái qì wàng〔成〕元気はつらつとして旺盛なさま；（«二拍·8»）．

［神来天外］shén lái tiānwài〔熟〕(白)あたかも天から神様が降って来たかのようである．(喩)思いがけない慶事のたとえ．〈阖家登时乐得～，喜上眉梢〉家じゅうがたちまちにして天から神様が降って来たかのように喜びにつつまれ、笑顔がこぼれます；（«兒女·36»）．

［神理］shénlǐ〔名〕精神と文の内容·筋道．〈以后作文，总要界限分清，把～想明白了，再去动笔〉今後文をつくるには、限界をはっきり分け、精神と文の筋をはっきり考えてから筆を動かさなければならない；（«紅樓夢·84»）．

［神力］shénlì〔名〕超人的な力．神力．

［神聊］shénliáo〔動〕①(方)でたらめを言う．要領を得ない話をする．つかみようのない空談をする；(東北)．〈一开会没别的，就听他一个人～〉会議が始まると、なんのことはない、ただ彼一人の内容のない話を聞くだけだ．②とりとめもなく世間話をする．〈夏夜，街上

到处是纳凉的人, 有路灯底下打扑克的, 有扎堆～的〉夏の夜、街にはいたるところに涼をとる人がいて、街灯の下でトランプをする人もいれば、集まってとりとめのない世間話をしている人もいる.

〔神麟〕 shénlín 〔名〕麒麟きりんを指す.

〔神灵〕 shénlíng 〔名〕① 神の総称. 鬼神. 神霊. 〔～保祐〕天のご加護がありますように. ② 霊魂.

〔神灵庙主肥〕 shén líng miàozhǔ féi 〔諺〕(‘官清司吏瘦’と続き)神様がご霊験あらたかだと喜捨が多くて神主は肥えるが、上役が清廉だと賄賂わいろがとれなくて下役人はやせてしまう.

〔神领〕 shénlǐng 〔動〕心中納得する. 心中了解する.

〔神龙〕 shénlóng 〔名〕神竜. 〔～见首不见尾〕〔成〕神秘的で時には姿を現し、時には姿を消している. 現れては消え、消えては現れ捉とらえがたい. (例)〈你要找他可不那么容易, ～, 出没无常〉彼を探そうとしてもなかなか容易ではない、神出鬼没、どこにいるのかわかったものではない.

〔神楼〕 shénlóu 〔名〕① (白)劇場の観覧席がある楼閣. ② (方) = ‘神龛’; (広).

〔神马ル〕 shénmǎr ① = ‘神纸马ル’ 〈就用些～纸钱烧献了, 果然见效〉さっそく‘神马ル’と‘纸钱’を焼いて献じたところ、効き目がありました; (《紅樓夢·81》). ② よろいかぶとと戦馬.

〔神眉鬼道(ル)〕 shén méi guǐ dào(r) 〔成〕① きかん気のさま. ② 得意然たるさま. ③ (方) 言行が神がかっていて真意がつかめない. 言行が不可解である. 何かいわくがありそうだ; (東北). 〈在别处, 有人嫌她太张道, 主意多, 时常有些～的〉よそでは彼女を騒がしいとか、文句が多く、いつもわけがわからないところがあると嫌う人もあった.

〔神秘〕 shénmì 〔名〕① 神秘. 〔～论〕(哲) 神秘説. 〔～性〕神秘性. 〔～主义〕(哲) 神秘主義. ② おもわせぶり. 〈故作～〉わざとおもわせぶりをする. 〔形〕神秘的である. 隠しごとがあるよう. いわくありげである. 何かありげである. 〈～地说〉いわくありげに言う. 〈觉慧望着他～地笑了笑〉覚慧は彼をみて、いわくありげに笑った. 〈淑华带着～的微笑说〉淑華は神秘的な微笑をたたえて言った. 〈科学技术并不是那么～, 只要努力钻研, 就可以掌握它〉科学技術は決してそんな神秘的なものではなく、努力して研鑽けんさんしさえすれば、マスターできる. 〔～不测〕〔～莫测〕神秘的で推測しがたい. 高遠深奥で推し測れない. (例)〈对于由北山来的卖果子的都觉得有些～〉北山から来た果物売りには、みなどこか神秘的なわけのわからぬものという感じを抱く.

〔神妙〕 shénmiào 〔形〕① 巧妙で優れている. すばらしい. 感心せずにはいられない. 神秘的なくらい巧みである. 〈笔法～〉筆法がきわめて巧みである. 〈我国的敦煌石窟艺术真是～无比〉わが国の敦煌石窟とんこうせっくつの芸術は比類のないほど優れている. 〔～莫测〕〔成〕その妙なることは測り知れない. 〔～入微〕〔成〕微細なところまで神技そのもの. ② 奇妙である. 不思議である. 摩訶不思議である. 〈这个作用可谓～极了!〉この働きは奇妙きわまるというべきだ.

〔神庙〕 shénmiào 〔名〕祖先を祭っている廟びょう.

〔神明〕 shénmíng 〔名〕① 神の総称. 〈与～共盟约, 不得再犯〉神に誓ったからには、二度としてはならない; (《古今·13》). 〈～庇佑〉神様お守りください; (《水滸·42》). 〔奉若～〕〔成〕神のように奉る. ② 精神. 気持ち. 〈～不衰〉気が若い. 〔形〕神のように聡明そうめいである. 神のように何でも知っている. 優れている. 〈皆颂其～〉その人が英明であるのをだれもがたたえる. 〈知县相公忒～〉知県さまはとても優れている; (《水滸·13》). 〈～之功, 玄胜之要, 莫之与二〉神のように何でも知っていたり、世俗を超越した境界にいる点では並ぶ者がない; (《小說》).

〔神谋魔道〕 shén móu mó dào = ‘神差鬼使’ 〈他心里又～的想起甚么来了?〉彼は、はたまたいかなるひらめきを得て、どのようなことを考えついたのでありましょうか; (《兒女·29》).

〔神木〕 shénmù 〔名〕樹齢を経た大木.

〔神木楞吞〕 shénmùléngtūn 〔形〕(方) どぎまぎするさま; (四川). 〈问得李春山～〉尋ねられ李春山はどぎまぎしてしまった.

〔神鸟〕 shénniǎo 〔名〕① 鳳凰ほうおうの別名. = ‘神雀’ ② 神鳥.

〔神农〕 Shénnóng 〔名〕神農; 伝説中の古帝王の名. 一名‘炎帝’. 農耕を広め薬草を発見して治療を広めたとされ、民間で、農業・薬の神として祭られる.

〔神女〕 shénnǚ 〔名〕① 女神; 多く巫山の神女を指す. 赤帝の娘で、名を瑶姫ようきという. 宋玉は《神女賦》で楚の襄王が雲夢に遊び、神女と歓を尽くしたことを述べている. 〔～仙郎〕(喩) 新郎新婦を指す. (例)〈～入洞房〉新郎新婦が寝室に入った; (《清平·快嘴》). ② (旧) 売春婦. 妓女ぎじょ. ③ (鳥) カササギ.

〔神牌〕 shénpái 〔名〕位牌いはい. 神名を書いた札.

〔神棚〕 shénpéng 〔名〕(方) 神像や位牌を飾る小屋; 守護神などの祭りに芝居を演ずる際、舞台の正面に築く. どうぞ神様お芝居を見てくださいという意味; (浙江).

〔神品〕 shénpǐn 〔名〕絶妙な作品; 多く書画.

〔神婆(子)〕 shénpó(zi) 〔名〕(方) 巫女みこ. 旧時、神降ろしをする老婆. = ‘女巫’ 〈～子下神治病, 都是糊弄人的事〉巫女が神降ろしをして病気を治すというが、みんな人だましだ.

〔神祇〕 shénqí (書) = ‘神明’; ‘神’は天神、‘祇’は地神. 〈此妇寤, 已即请谢～〉この婦人は目覚めると、すぐに天地の神に謝罪した; (《冥祥記》).

神婆(子)

〔神奇〕 shénqí 〔形〕奇妙極まる. 奇抜である. 奇妙きてれつである. 摩訶まか不思議である. 〈这一切是多么地～!〉このすべてはなんと奇妙極まることだろう. 〈这些古代传说都被人们渲染上一层～的色彩〉これら古代の伝説は人々によって潤色され、奇なる色彩に彩られた. 〔～小说〕怪奇小説.

〔神起〕 shénqǐ 〔形〕(方) ぼんやりする; (四川). 〈你在这ル～干啥?〉ここでぼんやりと何してるの.

〔神器〕 shénqì 〔名〕(書) ① 人; 人は万物の霊長、神聖なるものだから. ② 帝位. 政権. 〈吾父功盖寰区, 威震天下, 然且不敢篡窃～〉わが父の功は津々浦々に、威は天下にひびき、しかるに、あえて簒奪さんだつなど考えられなかった; (《三國·80》). ③ 優れた器.

〔神气〕 shénqi 〔名〕① (言動のあたえる)感じ. 表情. けはい. 態度. ようす. = ‘神情’ 〈团长的～很严肃〉団長の面持ちはとても厳粛だ. 〈他说话的～特别认真〉彼が話すときの態度はとりわけ真剣だ. 〈显出不屑置辩的～〉口をきくのもおとなげないといった表情を見せる. 〈她的胖脸上露出不耐烦的～〉彼女の太った顔にはうるさそうな表情が現れた. 〈他充满着一种自得其乐的～〉彼は自分から楽しんでやろうというけはいをみなぎらせていた. 〈他又摆出领导人、老干部的～来〉彼はまた指導者・古参幹部ぶっている. 〈天空灰暗, 是将要落暴雨的～〉空は薄暗くて、今にも大雨が降ってきそうなけはいだ. ② 生意気. 得意さ. 〈回到家来, 他的～可足了去啦, 吹胡子瞪眼睛的, 瞧他那个劲ル〉家に帰ってきたとき、鼻息の荒いったらないの、いばりくさってるのなんのってありゃしない. 〈～没有了〉しょげてしまった. 〈屠户和其他买肉人, 见到他这种～, 必笑个不止〉肉屋と肉を買いに来た客は、彼のその得意そうなようすを見て、笑いが止まらなかった. 〔～十足〕鼻もちならぬくらい横柄である. 鼻息が荒い. (例)〈自从他当了‘官’以后, 便～起来了〉彼は役人になってから横柄な態度をとるようになった. 〔形〕① 気力に満ちている. 〈少先队员们带着鲜红的领巾, 显得很～〉ピオニールたちは真っ赤なネッカチーフをつけて、とても意気揚々として見える. 〈小学生们在做操, 都挺～〉小学生たちは体操をやっていて、みんな元気がある. 〈怪不得他那么～, …〉道理で彼がさっそうとしていると思ったら、…. 〔～活现〕 1)元気があふれていること. (例)〈剃头佬又～地来到了五光十色的十字街口〉散髪屋がまた意気揚々と色とりどりで雑多な四つ角へやって来た. 2)(貶) 得意満面なさま. いばっていて人をばかにする態度. 偉そうに見せる. (例)〈你别～的, 有什么了不起〉いばるなよ、ちっとも大したことないじゃないか. ② 生意気である. 偉ぶっている. (罵) 〈不要～了〉しゃらくさいまねはよせ. 〈平日他好～〉ふだん彼はとても偉そうにしている. ③ しゃきっとしている. ぱりっとしている. 〈这么～干什么去吗!〉こんなにしゃきっとしてどこへ行くの. 〈你可大小姐似的上中学, 多么～呀〉あんたはお嬢さんらしく中学に上がるなんて、格好いいじゃないか. 〔動〕いばる. 格好をつける. 〈你～什么?〉何をいばるんだ.

〔神签〕 shénqiān 〔名〕おみくじ. 〈～也求过了, 愿心也许过了, 单方也吃过了〉おみくじも引いたし、願もかけたし、処方箋しょほうせんによって薬も飲んだ; (《魯·吶·明》).

〔神枪〕 shénqiāng 〔名〕(旧) 明清の時代、火薬銃を指した. 〈新获了一起私带～火药出边事, …〉ひそかに火薬銃と火薬を帯びて辺境に出た一味を今回捕らえたとの事、…; (《紅樓夢·101》).

〔神枪手〕 shénqiāngshǒu 〔名〕射撃の名手.

〔神清气爽〕 shén qīng qì shuǎng = ‘神清目爽’ 〔成〕気が晴れ晴れとしている. 気分的にせいせいしている. 〈像他这样～, 文雅端庄的小伙子真不多见〉彼のように表情が晴れ晴れとし、上品で端正な若者はほんとうに少ない.

〔神情〕 shénqíng 〔名〕表情. 面持ち; 顔に表れた心の動き. そぶり. 〈他～有点ル奇怪〉彼はようすが少しおかしい. 〈他～一变, 羡慕地看看我〉彼は表情をさっと変えて、うらやましそうに私を見た. 〈他的～是那么从容、自信〉彼の表情はいかにも落ち着きはらい、自信たっぷりである. 〈他带着期待的～看着我说〉彼は期待の面持ちで私を見ながら言った. 〈他们正～紧张地谈论什么〉彼らは緊張した面持ちで何やら話をしている. 〈贵生从～上知道一切都是真的, 自己的事情已完全吹了, 完了〉貴生は、そぶりからすべてはみな本当で、自分のことはもうすっかりだめになり、終わったのだと知った. 〈她看见从西屋里走出来的杨亮, 丝毫没有改变她慢条斯理的～, …〉彼女は西の棟から出てきた楊亮を見ると、ゆったりした表情を少しも変えないで、…. 〈我的母亲很高兴, 但也藏着许多凄凉的～〉私の母はとても喜んでいたが、深い寂しさも内に秘めていた. 〈我看你的～ル也没什么不愿意〉あなたの顔つきでは別にいやでもなさそうだ; (《兒女·12》). 〔～毕肖〕〔成〕表情・態度・感情が真にせまる.

〔神丘〕 shénqiū = ‘社坛’

〔神曲〕 shénqū 〔名〕(中薬) 神麯しんきく; コムギ粉・フスマ・ビャクジツ・カワラニンジン・ミミナグサなどを発酵させて作る調合薬. 消化を助け、下痢を治す.

〔神权〕shénquán〔名〕神権；閻魔(えんま)大王から守護神に至る冥界(めいかい)の体系．〔～时代〕神政の時代．〔～政治〕神権政治．神裁政治．
〔神人〕shénrén〔名〕① 道家で道を得た人を指す．② 風采(ふうさい)のりっぱな人．堂々とした人．③ 神と人．〔～共愤〕神と人、共に怒る．〔～共诛〕神と人、共に忌み嫌う．
〔神丧〕shénsàng〔動〕気落ちする．がっかりする．
〔神色〕shénsè〔名〕気色．態度．ようす．＝'神情'；'神气''神情'はおもに表情を指していう．〈～匆忙〉そぶりが落ち着きを欠いている．〈～镇定〉表情が落ち着いている．〈～不对〉顔色が悪い．浮かぬ顔をしている．〈～不正〉1)態度がおかしい．2)顔色が悪い．〈她～都变了〉彼女のようすが変わった．〈吓得～慌张〉驚いて慌て顔になった．〈担心的～〉不安な面持ち．〈并没表示出赞许的～〉少しも感心したふうには見えなかった．〈露出了满意的～〉満足そうないろが漂った．〈丁二爷的～与往日决不相同了〉丁二爺のようすは過日と決して同じではなくなっていた．〈露出扫兴的～〉興ざめな表情をした；（《魯·故·非》）．〈～闲畅〉ものごしが悠然としている；（《世說新語·雅量》）．〔～不惊〕〔～自若〕〔成〕ようすが落ち着いている．顔色ひとつ変えない．＝'神态自若'；（《晉書·王戎傳》）．例〈这妇人被杀时一句话不说，～的坐在自己那条朱红毛毯上〉この婦人は殺されるとき、何も言わず表情も変えずに自分の赤い毛布の上に座った．
〔神煞〕shénshà〔名〕① 魔力．② 旧 邪神．疫病神．〈日子差池，犯了～的〉日を間違えて、邪神の怒りに触れたのです；（《初拍·5》）．
〔神伤〕shénshāng〔動〕① 精神力がなくなる．気落ちする．② 感傷的になる．
〔神社〕shénshè〔名〕神社；神を祭ったところ．
〔神神(的)〕shénshén(de)〔形〕方 ① いささか正常でない．いささか変わっている；四．② 気が少しおかしい；四．
〔神神化化〕shénshenhuàhuà〔成〕方 気がいささかおかしい；四．
〔神神气气(的)〕shénshenqìqì(de)＝'神神叨叨(的)'〔形〕① 少し頭が正常でない．〈他～，甭理他〉彼は少し頭がおかしいから、相手になるな．② いささか生意気である．
〔神圣〕shénshèng〔形〕神聖である．最高にして、侵しがたく、軽視しがたい．〈～的使命〉神聖な使命．〈～的教诲〉聖なる教え．〈劳工～〉労働は神聖である．〈最～最光荣事业〉最も神聖で最も光栄な事業．〈张大哥一生所要完成的～使命：作媒人和反对离婚〉張大哥の生涯をかけての神聖な使命は、結婚の媒酌人となることと離婚に反対することである．〔～不可侵犯〕神聖にして、侵すことができない．例〈社会主义的公共财产～〉社会主義の公共財産は神聖にして侵すことができない．〔～领土〕神聖な領土．〔～社会〕一種の抽象的社会；同質的、整合的、安定的．その価値と習俗はしばしば神聖で変更することはできない．↔'世俗社会'〔～同盟〕神聖同盟；1815年、ロシア·プロイセン·オーストリア三国の君主がパリで結んだ同盟．キリスト教倫理を最高原則とし、正義·博愛·平和の精神に基づき相互協力することを綱領とする．〔名〕神明．神．
〔神施鬼设〕shén shī guǐ shè〔成〕人間わざと思えない技巧のたとえ．神業；（韓愈《貞曜先生墓志銘》）．
〔神手〕shénshǒu〔名〕妙手．神技に達した人．
〔神守〕shénshǒu〔名〕① 心の安定．表情が変わらないこと．② 動 スッポンの別名．
〔神兽镜〕shénshòujìng〔名〕神獣鏡．
〔神荼郁垒〕＊shēnshū yùlǜ〔連〕中国の門神の名で、左にはられるものを'神荼'といい、右にはられるものを'郁垒'という；悪鬼を退治する二人の神様、後に魔よけの神と考えられた．
〔神术〕shénshù〔名〕不思議な技術．神技．
〔神爽飞越〕shén shuǎng fēi yuè＝'魂飞魄散'
〔神水〕shénshuǐ〔名〕①（人の）唾液(だえき)．〈蘸着口中～，在行者掌上写了一个'禁'字〉口の中の唾液をつけ、行者(悟空)の手のひらに「禁」という字を書いた；（《西遊·66》）．② 涙．〔～眼〕目；中医では目を'五轮八廓两点神水眼'という．'五轮八廓'は'五轮八宝'ともいい、目の局部のそれぞれの位置を示し、これらが五臓六腑(ごぞうろっぷ)と相応じているとする．'五轮'は'眼泡'〔まぶた〕、'白睛'〔鞏膜(きょうまく)〕、'血轮'〔大小のまなじり〕、'黑睛'〔角膜〕、'瞳仁'〔ひとみ〕、'八廓'は'天''地''山''水''火''风''雷''泽'．例〈用五轮八宝万着两点～看时，…〉鋭い目をして見ると、…；（《水滸·25》）．
〔神说〕shénshuō〔動〕方 でたらめを言う．＝'瞎说'；東北，四川．〔～八卦〕よくしゃべる．口がうまい．例〈你别听他～的，没一句正经话〉きみは彼の巧舌を聞いてはいけない、まともな話は一つもないんだから．
〔神思〕shénsī〔名〕① 気持ち．心の働き．考え．思い．＝'精神'、'心绪'〈他这～摇惑仅仅一刹那〉彼のこの心の揺らめきは一瞬にすぎなかった．〈还是亏哥好～，你的大福〉やはりお兄さんの心掛けの良いせいです、お兄さんの幸運は；（《金瓶梅·43》）．〈这些时～不快〉このごろ気分がすぐれない；（《王西廂·5·1》）．〔～不安〕気持ちが落ち着かない．例〈于路上只觉得～，身心恍惚〉途中で気持ちが落ち着かず、不安になった；（《水滸·26》）．〔～不定〕気持ちが定まらない．〔～恍惚〕気が抜けてぼんやりしたさま．気持ちが定まらないさま．気がそぞろなさま．例〈自从失恋以后，她一直～，喜怒无常〉彼女は失恋してからというもの、ずうっと気が抜けたようにぼんやりとして情緒が定まらない．例〈宋江…戴宗回去，尚不见来，默然觉得～〉宋江は…戴宗が帰ったまま、まだもどって来るようすがないので、黙ったままいると、気がぼんやりしているように感じた；（《水滸·64》）．② 方 興味．おもしろみ；四．〈这搭白相起来一眼眼没～〉ここで遊んでも少しもおもしろくない．③ 書 あこがれ．はせる思い．
〔神似〕shénsì〔動〕書 とてもよく似ている．そっくりである．酷似している．〈他画的虫鸟，栩栩如生，十分～〉彼がかく鳥やけものは、生き生きとして、まことに真に迫っている．
〔神速〕shénsù〔形〕書 驚くほど速い．〈收效～〉効果がたちどころに現れる．〈财政所的人们立刻也运用想像，而且～的想出：政治作用〉財政所の人々はたちまち想像をたくましくして、すばやく政治的動きと考えた．〔兵贵～〕〔成〕兵は神速を貴ぶ．
〔神算〕shénsuàn〔名〕測るべからざるはかりごと．人が予知できない妙策．神のようなはかりごと．巧みな計画．
〔神髓〕shénsuǐ〔名〕神髄(しんずい)．精華．〈得其～〉神髄を体得する．
〔神台〕shéntái〔名〕方 神棚；四．
〔神态〕shéntài〔名〕表情姿態；けはい·外見·気色·見かけなどを含めた．＝'神情态度'〈～悠闲〉表情態度がのんびりしている．〈高兴的～〉うれしそうなそぶり．〈他～恢复了正常〉彼の表情態度は正常に戻った．〈他还保留着小伙子的～〉彼はまだ若者の面影を残している．〈装做吃了一惊的～〉驚いたようなふりをする．〈拿出支部书记的郑重的～〉支部書記としての重々しい態度をとった．〈遇上不满意的事情，他常是这么个～〉意に満たないことに会うと、彼はいつもこんな表情態度だ．〈她看见吴其华变了脸色，咬紧牙齿，睁大眼睛的～〉彼女は呉其華が顔色を変え、歯をくいしばり、目を大きくむいたのを見た．〈谢～不变〉謝は表情態度が変わらなかった；（《世說新語·雅量》）．〔～岸然〕〔成〕表情や態度が厳粛なさま．例〈他～〉彼の表情や態度は侵しがたい．〔～端庄〕表情や態度がりっぱで落ち着いている．〔～如生〕〔成〕表情姿態が生き生きしている．〔～自若〕〔成〕表情が自然で態度が落ち着いている．例〈他说得那样认真，吐字清晰，～〉彼はたいへんまじめに言い、言っている言葉ははっきりし、態度は落ち着いていた．
〔神坛〕shéntán〔名〕神を祭る高い壇．
〔神堂〕shéntáng〔名〕祖先の位牌(いはい)や画像を祭っておくところ．
〔神天〕shéntiān〔名〕天上の神様．＝'天神'〔～鉴察〕天上の神々御照覧あれ．
〔神厅〕shéntīng 方＝'正房'；四．
〔神通〕shéntōng〔名〕① 神通力；もと仏教語．〈大显～〉大いに神通力を発揮する．〈～都是相当大的〉かなりの神通力をもっている．〔～广大〕〔成〕広く神通力が及ぶ．万能の才能；時に風刺的に；（《大唐三藏取經詩話·11》）．例〈赵伯韬～〉趙伯韜の神通力が広く通じる．例〈私事公事，她样样干预过问，而且～〉私事公事にわたって彼女はいろいろと関心を持ち、しかも神妙なること測りがたかった．例〈这行者～，捏着避火诀，撞入火中，寻那妖怪〉この行者(悟空)は神通力が大へん大きく、火よけの呪文(じゅもん)をとなえながら、火の中に飛び込み、その妖怪(ようかい)を探します；（《西遊·41》）．② 旧 特に優れた技量．〈我家相公虽有些～，却不敢露头〉うちのだんなは優れた腕前を持っておりますが、おおっぴらにすることができません；（《三俠·4》）．〔形〕同上がある．
〔神童〕shéntóng〔名〕① 神童．② 旧 宋代の童子科より発展してきた挙人制度；明制では特別利発聡明(そうめい)な子どもに対して官吏の推薦があれば、皇帝みずからの試験に召され、勉学や進学の機会が与えられた．〔～诗〕宋代の神童汪洙(おうしゅ)の作と伝えられる詩；児童の啓蒙(けいもう)用教材として用いられた．
〔神头草〕shéntóucǎo〔名〕植 ヒイラギソウ．
〔神头鬼脸〕shén tóu guǐ liǎn＝'神头鬼面'〔成〕① 奇妙な顔付き．② ずるくすばしこいさま．③ 頭·顔が汚れ、乱れて、ほとんど人のようでない形容．〈他不肯就这么～的进城去〉彼はこんなきたないようすで街へ入って行きたくないと思った．④ 旧 奇妙な格好．おかしなようす．
〔神完气足〕shén wán qì zú〔成〕気力の充実し、みなぎっているさま．
〔神往〕shénwǎng〔動〕あこがれる．慕う．心をはせる．憧憬(どうけい)する．〈远望泰山，悠然～〉はるか泰山を望み、悠然と心をはせる．〈西湖春色，令人～〉西湖の春の景色は人をひきつける．〈譬如'～'两字，他的注解是'精神不知所往'！〉たとえば「神往」の二字は、彼の注釈では「気持ちの行くところがわからない」である．
〔神旺〕shénwàng〔形〕気力がみなぎっている．
〔神威〕shénwēi〔名〕① 神のような威力．〔～凛凛〕威風堂々たるさま．例〈后面众军见云长～，不战先走〉うしろの兵どもは雲長の威風堂々たる姿をみて、戦わずに逃げた；（《三國·73》）．② 神の威力．〈发挥～〉同上を発揮する．
〔神位〕shénwèi〔名〕神名を書いた札．位牌；旧時、宗廟(そうびょう)やほこらに、または祭祀(さいし)のときに立てた．〈汉武帝要算是把孔夫子的～抬出来的第一人〉漢の武帝は孔子の位牌を担ぎ出した最初の人と言えるだろう．
〔神味〕shénwèi〔名〕表情．気質．〈她的身上老有些地方像虎妞，不是

那些衣服，而是一点什么态度或～>彼女からはいつも虎妞に似たものが感じられたが，着ているものではなく，ちょっとした態度とか気質とかだった．

〔神巫〕shénwū〔名〕みこ．祈禱師．

〔神武〕shénwǔ ⑱〔形〕英明で勇敢である；多くは帝王将相に対する称賛．〔名〕優れた武徳．〈洎宣皇帝以～返正，…〉宣皇帝が優れた武徳をもって秩序を回復するにおよんで，…；（《柳氏》）．

〔神物〕shénwù〔名〕⑱①神の仕業．神業．②珍しい物．③＝'神仙'〔～护持〕神の加護がある；（《晋書・劉禹錫傳》）．④奇怪なもの．

〔神悟〕shénwù ⑱〔名〕神のような理解力．〈有～〉卓越した理解力がある．〔動〕神のように悟る．

〔神仙〕shénxian(又)shénxiān〔名〕①神．神仙．仙人．〈他们的事情哪个～才晓得！〉あの人たちのことなんて，仙人だって測り知れないわ．〈人不是～，谁知道〉人は神様ではないのだから，だれがわかるものですか．〔～摆〕⑮'道士'の着用した，すそがひざまでのころも．〔～保佑正直人〕〔諺〕正直の頭に神宿る．〔～肚〕㊍飯を食べないでもひもじくない腹；㊣．〔～故事〕おとぎ話．〔～葫芦〕㊥引き上げ滑車．鏈鎖巻釣機．〔～会〕放談会．〔～眷属〕夫婦仲むつまじく，円満な家庭をいう．〔～劳〕㊥神経性拒食症．〔～炉〕酒のかんをする小さな炉；炉中に酒を入れたとっくりを入れる．〔～难断叶价〕〔諺〕クワの葉の価格の上下が激しいことをいう．〔～难识丸散〕〔諺〕神様でも丸薬と粉薬はよくわからない．㊙漢方の丸薬と粉薬には何のしるしもついていないので識別するのが難しい．〔～梭〕㊥トカゲエソ．〔～汤〕ゴマ油を熱湯にたらしたスープ；粗末なスープ．〔～鱼〕㊥エンゼル・フィッシュ．〔～中人〕〔成〕人品高尚な人をいう；（《晋書・王恭傳》）．②予言したり見通すことのできる人のたとえ．③自由で物事に縛られない人のたとえ．悠々自適の生活をする人のたとえ．

神仙炉

〔神香〕shénxiāng〔名〕㊍線香；四川．〈手上的爆竹和一根点燃的～，做了凭证〉手にしている爆竹と火のついている線香が証拠となった．

〔神香草〕shénxiāngcǎo〔名〕㊥カミカグサ；シソ科．

〔神相〕shénxiàng〔名〕①上手な人相見．②＝'神像'

〔神像〕shénxiàng〔名〕①ご神体．神像．〈而且在那边还坐着一个～似的美人〉しかもそこにはさらに神像のごとき美人が座っている．②⑯故人の像．遺影．

〔神宵〕shénxiāo〔名〕道教の天の神．〔動〕⑱神霊が姿を隠す．

〔神肖〕shénxiào〔動〕瓜二つである．

〔神效〕shénxiào〔名〕優れた効力．驚くべき効果．卓効．〈老大夫的针灸高明，几针下去，立见～〉老医師の鍼灸の腕は優れていて，数鍼打つや，たちどころに驚くべき効果が現れる．〔形〕同上がある．

〔神心〕shénxīn〔名〕㊍神に対する敬虔な心．㊙不動の意志．毅然たる考えをもつ．

〔神兴〕shénxìng〔名〕☞〔序解〕①㊕1)．〈合乎诗人们的所谓～，所以诗人们便神圣视之〉詩人たちのいわゆる神興に合うので，彼らはこれを神聖視するのだ．

〔神性〕shénxìng〔名〕心．精神．気性．

〔神庥〕shénxiū〔名〕⑱神明の加護．

〔神学〕shénxué〔名〕神学．〈研究～〉神学を研究する．〔～者〕神学者．

〔神鸦〕shényā〔名〕供物の残りをついばむカラス．

〔神验〕shényàn〔形〕並外れた効き目がある．霊験あらたかである．

〔神羊儿〕shényángr〔名〕祭祀用のヒツジ．犠牲のヒツジ．〈恰便是～忙跪膝〉さながら犠牲のヒツジのように急いでひざまずく；'神羊儿'は殺されると足をうしろに折りまげる．

〔神妖鬼怪〕shén yāo guǐ guài〔成〕㊍①鬼神；㊣．②怪しげな格好・体裁・ようす；㊣．〈依勿要～，打扮得难看得要命〉おまえ奇妙な身なりをするな，みっともなくて見ておれない．

〔神摇意夺〕shén yáo yì duó〔成〕あることに心引かれ，自分を失う．

〔神医〕shényī〔名〕☞〔序解〕①㊕1)．

〔神仪八极之表〕shényí bājí zhī biǎo〔熟〕⑯きわめて神々しい姿をいう；（《清平・陳巡檢》）．

〔神怡心旷〕shén yí xīn kuàng〔成〕気持ちがのびやかである．＝'心旷神怡'

〔神异〕shényì〔名〕＝'神怪'〔形〕①空想的である．奇異である．＝'神奇'〈～动物〉空想上の動物．②神秘的である．〈我的脑里忽然闪出一幅～的图画〉私の脳裏には突然一幅の不思議な絵が現れた．

〔神意〕shényì〔名〕①神霊の意志．②精神．③⑱表情．〈虽～不变，而心了有故〉表情は変えなかったが，内心変事があったことを悟った；（《語林》）．

〔神鹰〕shényīng〔名〕神のタカ；鳥葬をするチベットなどではタカに死体をたべさせるのでこういう．

〔神颖〕shényǐng〔形〕⑱群を抜いて優れている．

〔神影〕shényǐng〔名〕⑱神像．〈～庙宇，充满其宅〉神像や御霊屋がその屋敷内に満ちあふれていた；（《冥祥記》）．

〔神勇〕shényǒng〔名〕超人的勇気．〔形〕⑱勇猛である．特に勇敢である．果敢である．〈他～而准确地射击〉彼は果敢に正確に射撃した．

〔神游〕shényóu〔動〕⑱魂だけが抜け出してぶらつく．みずからある地に遊んだ気がする．〔～天外〕あの世に遊んだよう．

〔神佑〕shényòu〔名〕天佑．神の助け．

〔神宇〕shényǔ〔名〕⑱①表情風姿．②心情．器量；人の精神や度量を指す．〈～隽发，为老释风流之宗〉器量は優れて並々ならず，道教や仏教や風流の第一人者となった；（《冥祥記》）．

〔神御〕shényù〔名〕位牌．

〔神驭宾天〕shén yù bīn tiān〔成〕皇帝が崩御すること；（《兒女・40》）．

〔神韵〕shényùn〔名〕⑱（芸術上の風流な）趣，気品，態度，風格，格好．表情と風姿．〈他不过淡淡几笔，却把这幅山水点染得很有～〉彼はさっと数筆ふるっただけだが，それでもこの山水画を趣に富むものに描き上げた．〈寻得出她年轻时的～〉彼女が若かったときの面影をさがし出せる．

〔神脏〕shénzàng〔名〕㊥精神と五臓；'神'は精神，意識思惟活動で，'脏'〔五臓〕は神気の宿る所であるから．

〔神着〕shénzhāo〔名〕⑯（碁などの）妙手，妙策，あざやかな手．

〔神针〕shénzhēn〔名〕裁縫がきわめて上手なこと．

〔神知〕shénzhī〔動〕⑯気が合う．〈丈人相见便～，招入舍，好抬举〉岳父は会うなり気が合い，家にひき入れ，おぼえをかけてくれました；（《劉知遠》）．

〔神之糊之〕shénzhī húzhī〔熟〕㊍いいかげんである．＝'马马虎虎'

〔神之又神〕shénzhī yòu shén〔連〕奇の上にまた奇である．

〔神职〕shénzhí〔名〕神主．神官．神職．〔～人员〕カトリック・ギリシャ正教の宗教事務を扱う専門の人．

〔神纸〕shénzhǐ〔名〕神仏を祭るときに燃やす紙をいう．

〔神纸马儿〕shénzhǐmǎr〔名〕紙に印刷した神像；祭りが終わったときに焼く．

〔神志〕shénzhì〔名〕意識．知覚と理性．〈～不明〉〈～不清〉意識がはっきりしない．〈～昏迷〉意識が混濁する．〈～清白〉心が澄んだ状態である．〈伤员的～完全清醒了〉負傷者の意識は完全にはっきりした．〔～不宁〕㊥精神状態が落ち着かない症状．

〔神志糊之〕shénzhìhúzhī〔形〕㊍意識がはっきりしないさま．ぼんやりしているさま．愚かしいさま．ぼけているさま；㊣．〈做工作勿要～〉仕事をするときはぼんやりしていてはいけない．〈防止他们再'～'〉彼らが再び'ぼけ'るのを防止する．〈伊有点～，自家袋袋里有几化钞票也勿晓得〉彼は少々ぼけていて，自分のポケットにお金がいくらか入っているのさえもわからない．

〔神智〕shénzhì〔名〕⑱①優れた知恵．卓越した知恵．〔～学〕㊖神知学．〔～学者〕㊖神知学者．②理性．正気．精神状態．意識．〈～昏迷〉気が遠くなっている．

〔神衷〕shénzhōng〔名〕⑱君主の意志．

〔神州〕shénzhōu〔名〕⑱戦国時代に騶衍が，中国は'赤县神州'であると称し，後世，中国の美称に用いた；（《史記・孟子荀卿列傳》）．〈当共戮力王室，克复～〉当然王室に力を尽くし，中原を中国人の手に戻すべきである；（《世說新語・言語》）．

〔神主〕shénzhǔ〔名〕位牌．〈走到家堂内晁太公～面前，…〉母屋にある晁太公の位牌の前まで行くと，…；（《姻緣・3》）．〈中间设个～〉真ん中に位牌を安置した；（《水滸・60》）．

〔神主牌〕shénzhǔpái ㊍＝'神主'；㊣，又⑯．〈保正…写一～，放在桌上，磕头而哭〉保正は…位牌を書きあげて，テーブルの上に置くと叩頭して哭した；（《初拍・23》）．〔～都会郁〕〔熟〕全く予想もしなかった幸運に恵まれること；㊣．

〔神桌〕shénzhuō〔名〕祭壇．

〔神姿〕shénzī〔名〕⑱風姿．風采．

〔神子〕shénzi〔名〕先祖の遺影．

〔神坐〕shénzuò〔名〕①位牌．②神殿．〈端为立～，时节祭祀〉端は神殿を設けてやり，時節ごとに祭りをした；（《捜神後記》）．

〔神作祸作〕shén zuò huò zuò〔成〕神がやったこと，災いが起こしたことと；何とも致し方のないことをいう．

[邥] shěn 地名用字．〔邥陲〕（shěnchuí）春秋時代，周の地名；今の河南省洛陽市の南．

[沈]（①瀋） shěn ①〔沈阳〕（Shěnyáng）〔名〕地名；遼寧省．②〔名〕姓．∥ chén ☞'沉'

〔沈万三〕Shěn Wànsān〔連〕人名；明代の有名な資産家．㊙だれでも知っているもの．

〔沈围〕shěnwéi〔名〕⑯沈約の腰回り；やせ細っている形容．＝'沈腰'〈有甚愁，消～〉どんな悩みがあるのか，こんなにやせてしまって；（《董西廂・5》）．

〔沈腰〕shěnyāo〔名〕沈約の腰；細い腰をいう．〔～潘鬓〕容姿が非常に美しいさま；'沈'は沈約，'潘'は潘岳を指す．

[审]（審） shěn ①詳しい．つまびらかな．〈精～〉非常に詳しい．㊙子細に考える．繰り返し分析し研究する．〈这份稿子～完了〉この原稿は調べ終わった．②〔動〕取り調べる．審査する．事件を調査尋問する．〈公～〉大衆の手で裁く．〈～犯人〉犯人を取り調べる．〈不要闹！先要～他！〉騒ぐな，まずあいつを尋問しろ．③知っている；'谉''谂'とも書く．〈不～近况何如？〉近況はいかがでしょうか．④〔動〕㊍人のために運勢を占う；北京．⑤確か

に．はたして．やっぱり．〈～如其言〉やはり言うとおりであった．⑥〔動〕㊄ 試みる．ためす；［四川］．〈你来～一下〉ちょっとためしてくれ．⑦〔名〕姓．

［审案］ shěn，àn〔動〕事件を審理する．

［审办］ shěnbàn〔動〕審査処理する．〈此案由地方法院受理～〉この事件は地方裁判所が受理し審査処理する．

［审册］ shěncè〔名〕① 裁判の記録．② 尋問の記録．

［审查］ shěnchá〔動〕審査する．詮議ぎする；多く、計画・提案・著作・個人の履歴などを．〈～提案〉提案を審査する．〈～经费〉経費を審査する．〈～属实〉審査の結果事実である．〈可是她却用～的眼光看了一看我，先问起我的年龄〉ところが彼女は審査するような目で私をちらっと見ると、まず私の年を聞いた．〔名〕審査；［做～］．［～员］［～证］㊕ 検証．

［审察］ shěnchá〔動〕① 細かく観察する．検査する．詳細に調べる．〈不根据实际情况进行讨论和～，是做不好事情的〉実際の情況に基づいて討論し検査しなければ、事をりっぱにやることができない．〈质量很理想，现在，就等你～喽〉質はとてもすばらしく、今はあなたの検査を待つばかりですよ．②＝'审查'〔名〕(詳細な)検査，審査；［做～］．

［审出］ shěnchū〔動〕取り調べてはっきりさせる．

［审处］ shěnchǔ〔動〕① 審理処分する．＝'审判处理' ②（書）慎重に処理する．〔名〕審理処分；［做～］．

［审单］ shěndān〔名〕① 裁判の記録．調書．② 判決文．

［审谛］ shěndì（書）〔形〕詳細で綿密である．〔動〕詳しく知る．

［审订］ shěndìng〔動〕審査校訂・修正する．〔名〕審査校訂；［做～］．

［审定］ shěndìng〔動〕審定する．判定する．＝'审查决定'〈～生产计划〉生産計画を審査決定する．〈～施工方案〉施工計画を審査決定する．〔名〕審定．審議．確認；［做～］．〈这些文件经过军委～之后，军队政治工作也就有了章程〉これらの文章は党中央軍事委員会の審議を経て、軍の政治工作の規約となるのである．［～本］関係機関の審査を受けて合格した本．

［审读］ shěndú〔動〕閲読審査する．＝'审查阅读'

［审断］ shěnduàn〔動〕裁判し、裁定する．裁きを下す．裁決する．

［审度］ shěnduó〔動〕（書）観察考慮する．〈～时势〉時勢を観察考慮する．〈～情势〉情勢を観察考慮する．〈～情理〉観察斟酌しんしゃくする．

［审改］ shěngǎi〔動〕審査し改める．〈～文稿〉原稿を審査改筆する．〔名〕審査改正；［做～］．

［审干］ shěngàn〔名〕㊙ 幹部審査；特に50年代、幹部に対する審査を指す．＝'审查干部'

［审稿］ shěn，gǎo〔動〕原稿を審査する．

［审估］ shěngū〔動〕㊊ 査定する．評定する；海上保険．

［审核］ shěnhé〔動〕（書）審査決定する．検討する；多く書面の資料や数字の資料を．＝'审查核定'〈～经费〉経費を審査決定する．〈～预算〉予算を審査決定する．〈～来证〉送付してきた信用状を調べる．〈逐条仔细～〉詳細に逐条検討する．〔名〕審査決定；［做～］．［～单位］審査単位．

［审级］ shěnjí〔名〕㊊（裁判の）審級，階級．［诉讼～］裁判の審級．

［审计］ shěnjì〔動〕（書）会計監査をする．［～部］会計検査院に相当する民国政府の中央機関の一つ．［～法］㊊ '审计部' の職務・権限に関する法律．［～监督］会計検査による監督．［～员］会計検査官．［～长］1）会計検査長．2）㊖ 監理．監理部長．＝'监理'，'监理部长'［～制度］会計検査制度．

［审校］ shěnjiào〔動〕校閲する．校訂する．

［审结］ shěnjié〔動〕取り調べて事件を解決する．結審する．〈法院～了刑事案件〉裁判所は刑事事件を結審した．

［审究］ shěnjiū〔動〕審査糾問する．審問する．〈至夜分，县令唤亲随人暗地取出曹操，直至后院中～〉夜になると県令は側近の者を呼び、ひそかに曹操を出させ、奥庭に連れてこさせて審問した；（《三國・4》）．

［审决］ shěnjué〔動〕① 判断を下す．②（裁判官が）判決を下す．

［审勘］ shěnkān〔動〕（書）（事件を）再審理する．

［审看］ shěnkàn〔動〕① 審査のために見る．〈～了新的电影〉新しい映画を審査のため見た．② 細かく見る．詳しく調べる．〈还待今后细细～〉まだ今後詳しく調べて見る必要がある．

［审理］ shěnlǐ〔動〕㊊（裁判所が案件を）審理する，審査処理する．〈～朝政〉国政を取りさばく．〈～案件〉事件を裁判する．〔名〕審査処理；［做～］．

［审量］ shěnliang〔動〕観察斟酌する．調査斟酌する．〈反反复复～了三五遍〉くり返し4，5遍も調査し考慮した．

［审录］ shěnlù（白）〔動〕詳しく取り調べ記録をとる．〈一一～过〉いちいち取り調べて記録をとった；（《金瓶梅・10》）．〔名〕尋問の記録．裁判の記録．

［审美］ shěnměi〔動〕美醜を弁別する．〔形〕物事や芸術品の美しさに対する理解（の）．審美；［不充］；日語．［～观点］美意識．審美観点．＝'审美意识'［～观念］審美観念．［～鉴赏能力］美意識および鑑賞力．［～教育］審美教育．［～能力］審美能力．［～学］㊊ 美学．＝'美学'［～意识］美意識．審美観点．＝'审美观点'［～专家］耽美たん主義者．

［审明］ shěnmíng〔動〕調べて明白になる．調べて明白にする．

［审判］ shěnpàn〔動〕審理し判定する．審判する．〈他自己既是原告，又是被告，又当法官，严格地～自己〉彼自身は原告であり、しかも被告であり、しかも裁判官をつとめ厳格に自分自身を裁判した．〔名〕審判．裁判；［做～］；日語．［～官］［～员］判事．裁判官．［～费］裁判の費用．［～台］被告席．㊎〈押上历史～〉歴史の審判にゆだねる．［～员］1）判事．2）レフェリー．3）アンパイヤー．［～长］1）裁判長．2）主審．チーム・アンパイヤー．

［审批］ shěnpī〔動〕審査許可する．〈～工作〉許可審議の仕事．〔名〕審査許可；［做～］．〈运动一来，班组长以上干部都受～〉運動がひとたび起こると、班長組長以上の幹部すべてに審査・批判を受けさせる．

［审曲面势］ shěn qū miàn shì〔成〕才能・能力を考慮して使用する；（《周禮・考工記》）．

［审慎］ shěnshèn〔形〕（書）綿密慎重である．慎重である．細心である．〈使用～的字眼〉慎重な言葉を用いる．〈～地考虑〉綿密慎重に考慮する．〈更要～的听从群众那里来的声音〉いっそう綿密に慎重に大衆からの声を聞かなければならない．

［审实］ shěnshí〔動〕（書）事実を取り調べる．調査して事実を明らかにする．

［审时度势］ shěn shí duó shì〔成〕時機と形勢を判断する．時勢をよくみる．〈当局应该～〉当局は時勢を見極めるべきである．〈聪明人做事要根据客观情况，～，采取最恰当的方法〉聡明そうな人は事に当たって客観的な情況に基づき、時勢をよくみて、最もよい方法をとる．〈再根据谣言、猜测、小道消息和自己的丰富想像，～，决定自己的工作态度〉それから、デマ・憶測・非公開の情報と自分の豊かな想像に基づいて時勢を見極め、自分の工作態度を決める．

［审视］ shěnshì〔動〕（書）じっくり見る．こと細かに見る．見つめる．〈他上车以后逐个～车上的人〉彼は車に乗ると、車の上の人を一人一人じっくり見た．〈每当大家谈到斗争对象的时候，他总觉得有些眼睛在悄悄的～他〉皆の話が闘争の対象に及ぶたびに、彼はいくつかの目がこっそりと自分を見詰めているのを感じた．

［审事］ shěnshì〔動〕（白）（法廷で）事件を取り調べる，審理する；'事' は犯罪事件．

［审听］ shěntīng〔動〕（書）つまびらかに聞く．詳しく聞く．

［审图］ shěntú〔名〕㊓ 検図．

［审问］ shěnwèn ＝'审讯'；日語．〈他只说了一句：请～一下〉彼はただひと言、どうぞ尋問してくださいと言った．〈他这种类似～的问话使她心烦〉彼のこのような尋問めいた質問は彼女をいらいらさせた．

［审悉］ shěnxī〔動〕（書）熟知する．

［审细］ shěnxì〔形〕（書）慎重・綴密ちゅうである．

［审详］ shěnxiáng〔動〕取り調べる．尋問する．

［审讯］ shěnxùn ㊊〔動〕（公安・検察・裁判所が原告・被告に対して事実関係を）尋問する，取り調べる．〈公开～〉公開で尋問する．〈对他日日夜夜～了一个月〉彼に対し1か月にわたって日夜取り調べを行った．［～本人］本人を尋問する．〔名〕取り調べ．尋問；［做～］．

［审验］ shěnyàn〔動〕審査する．調査する．〈从明天起进行驾驶员～〉明日から運転手の審査を行う．

［审议］ shěnyì〔動〕審議する．審査する．〈教材由专家～批评〉教科書類は専門家が審査し批評する．〈～和通过新的党章〉新しい党規約を審議し採択する．〔名〕審議．審査；［做～］．［～委员］上訴委員．

［审音］ shěn，yīn〔動〕音を審定する；特に民国時代に制定した中国の標準語（'国语'）に北京の俗語音や文言音などがまじっていたのを、解放後審定したことを指す．［～表］審定発音表．

［审阅］ shěnyuè〔動〕①（書類などを）詳しく調べる，審査する．〈～制定的方案〉定めた案を審査する．②（上級が文書を）校閲する．③ 校訂する．〔名〕校閲．書類審査；［做～］．

［审贼］ shěn zéi〔連〕盗賊を取り調べる．

［审帐员］ shěnzhàngyuán〔名〕会計検査係．＝'核算员'

［渖］ shěn（又）tàn〔形〕（書）川の流れが速いさま．〔動〕㊄ 水が波うつ；［閩］．〈河水～发～发〉川の水が波立つ．

［哂］ shěn 微笑する．〈～存〉☞［語彙］．〈诸将～而退〉諸将は笑って退いた；（《三國・84》）．

［哂存］ shěncún〔動〕ご笑納くだされば幸いです；あいさつの言葉．贈り物を受け取ってもらうとき用いる．＝'哂纳'，'哂收'〈果品一筐，祈～！〉果物一かご、どうぞご笑納ください．

［哂留］ shěnliú〔動〕（白）＝'哂存'〈望乞～〉ご笑納くだされば幸いです；（《醒世・30》）．

［哂纳］ shěnnà〔動〕ご笑納ください．

［哂收］ shěnshōu〔動〕＝'哂纳'

［哂笑］ shěnxiào〔動〕（書）① あざ笑う．〈为众人～〉衆人の物笑いになる．〈莫非～下官？〉小官をあざ笑っているにちがいない；（《水滸・13》）．〈众皆～而散〉人々はみな、あざ笑って散っていった；（《三國・43》）．② 微笑する．ほほえむ．〈～地对她说〉ほほえみながら彼女に言った．〈他…～道：这样胆小，不害羞！〉彼は…笑いながら、そんなに臆病おくびょうで恥ずかしくないか、と言った．〈行者闻言，～不绝〉行者（悟空）はそれを聞くと、しきりににやにや笑った；（《西遊・37》）．

S

[矧] shěn まして．その上．＝'况且'

[谂] shěn ①＝'审③'〈～知〉☞〔詳細〕．②いさめ忠告する．勧告する．③〔動〕(方)考える．考慮する；(近)．〈你～过未？〉きみは考えたことがあるか．
[谂熟] shěnshú〔動〕熟知する．
[谂缩数] shěn suōshù〔熟〕(方)自分かってに見当をつける；(近)．
[谂头] shěntóu (方)〔名〕考え方．考え；(近)．〔動〕考える；(近)．
[谂知] shěnzhī〔動〕①(書)委細承知する．②(白)よく知っている．〈我～这几日相思滋味〉私はこの数日の恋しい思いを身をもって知っている；(《王西廂·4·3》)．

[宷] shěn はっきり見分ける．弁明してはっきりさせる．＝'审'

[谉]（讅） shěn ＝'审③'〈～知〉(-zhī)(書)拝察する．〈～悉〉(-xī)同上．

[渖]（瀋） shěn ①汁．〈墨～未干〉墨汁がまだ乾いていない；約束·契約してすぐ取り消すこと．②＝'沈①'

[婶]（嬸） shěn ①(～子·儿)*〔名〕叔母；'叔叔'〔父の弟〕の妻．(量)〈二～〉父のすぐ下の弟の妻；呼称にも用いる．②母と世代が同じで年下の既婚の女性の呼び名．〈大～儿〉おばさん．
[婶妈] shěnmā (方)＝'婶母'；(圓)．
[婶母] shěnmǔ〔名〕おば；父の弟の妻；多く書面語．他人に対して用いる．
[婶娘] shěnniáng (方)＝'婶母'；(圓)．
[婶婆] shěnpó〔名〕夫の'婶母'．
[婶儿妈] shěnrmā ＝'婶母'
[婶婶] shěnshen〔名〕①(方)＝'婶母'；呼称にも用いる；(圓)．②(白)兄弟の妻の間で兄嫁が弟嫁に対する呼称；自分の子どもが用いる呼称を借用したもの．
[婶丈母娘] shěnzhàngmuniáng〔名〕妻の'婶母'；俗語．
[婶子] shěnzi〔名〕①＝'婶母'；呼称にも用いる；俗語．②(白)弟の妻に対する兄の呼称；自分の子どもが用いる呼称を借用したもの．

[淰] shěn〔淰淰〕(shěnshěn)〔形〕ひとしきりひとしきりのさま．＝'阵阵'

[瞫] shěn 見下ろす．

[抌] shèn 背を打つ．背を刺す．背後から攻撃する．

[肾]（腎） shèn ①腎臓じんぞう．腎じん；'五脏'の一つ．生殖·泌尿·内分泌にかかわる．〈～脏〉(-zàng)〈内～〉同上．＝'腰子' ②〔名〕(方)鳥類の胃；(近)．
[肾癌] shèn'ái〔名〕(医)腎臓がん．
[肾苞草] shènbāocǎo〔名〕(植)ジンホウグサ；キツネノマゴ科．
[肾病] shènbìng〔名〕(医)腎臓病．腎臓症．腎障害．
[肾部] shènbù〔名〕腰．
[肾藏精] shèn cáng jīng〔熟〕(中医)腎は生命活動の基本物質（'先天之精'と'后天之精'）を蓄える．
[肾茶] shènchá〔名〕(植)ジンケッセキグサ；シソ科．
[肾单位] shèndānwèi〔名〕(生)腎単位．ネフロン．
[肾风疝] shènfēngshàn〔名〕(中医)腎が風寒を感受して引き起こされる一つの疝病せんびょう．
[肾肝色泛] shèngān sè fàn〔連〕(中医)腎の色は黒で肝の色は青、黒と青をあわせると暗い紫色になる．舌の色を見て、もし紫色でうす黒く乾いているものは精血がすでに枯れて、邪熱が侵入した症であることをいう．
[肾功能] shèngōngnéng〔名〕腎機能．［～不全］(医)腎機能不全．［～衰竭］(医)腎不全．［～诊断］(医)腎機能による診断．
[肾果荠] shènguǒqí〔名〕(植)カラクサナズナ；アブラナ科．
[肾火] shènhuǒ〔名〕(中医)腎が弱く、小便が異常に黄色く、夢精をするなどの症状を伴う病気．
[肾积水] shènjīshuǐ〔名〕(医)腎水症．
[肾绞痛] shènjiǎotòng〔名〕(医)腎盂じんう·輸尿管の結石による激痛．
[肾结核] shènjiéhé〔名〕(医)腎臓結核．
[肾结石] shènjiéshí〔名〕(医)腎臓結石．
[肾蕨] shènjué〔名〕(植)タマシダ．
[肾开窍于耳] shèn kāiqiàoyú ěr〔連〕(中医)腎の生理状態·病理変化は聴力に現れる．
[肾开窍于二阴] shèn kāiqiàoyú èryīn〔連〕(中医)腎の生理状態·病理変化は、生殖機能と排尿、排便状態に現れる．
[肾亏] shènkuī〔名〕(中医)虚腎；生殖器の機能が衰える病気．
[肾囊] shènnáng〔名〕(中医)陰嚢いんのうを指す．
[肾其华在发] shèn qí huá zài fà〔連〕(中医)腎の健全さは頭髪に現れる．
[肾气] shènqì〔名〕(中医)①人体の発育、成長から老衰に至るまでの過程中、主たる力量のこと．②男女両性の生殖機能のこと．
[肾切除术] shèn qiēchúshù〔連〕(医)腎臓切除術．
[肾球囊] shènqiúnáng〔名〕(医)ボーマン嚢のう．
[肾人] shènrén〔名〕(方)ばかもの．あほう．＝'傻瓜'；(近)．
[肾上腺] shènshàngxiàn ＝'肾上体'〔名〕(生)副腎．腎上腺じん．アドレナル．＝'副肾'［～毒素］(医)アドレノトキシン．［～固醇］(医)アドレノステロール．［～红素］(医)アドレノエリスリン．［～皮质］(医)アドレナル·コルテクス．［一素］副腎皮質ホルモン．インテレニン．［～色素］(医)アドレノクロム．［～素］1)(生)アドレナリン．2)(薬)エピネフリン(液)．［～髓质素］(生)副腎髄質ホルモン．
[肾石] shènshí〔名〕(医)腎臓結石．
[肾损伤] shènsǔnshāng〔名〕(医)腎外傷．
[肾下垂] shènxiàchuí〔名〕(医)腎臓下垂．腎下垂．
[肾小管] shènxiǎoguǎn〔名〕(生)(腎小体内の)糸球体．
[肾小球] shènxiǎoqiú〔名〕(医)(腎臓の)糸球体．［～肾炎］糸状体腎炎；血尿·蛋白たんぱく尿·高血圧·むくみ·腎機能不全などが主症状．
[肾小体] shènxiǎotǐ〔名〕(生)腎小体．
[肾形豆] shènxíngdòu〔名〕(植)インゲンマメ．＝'菜豆'，'扁豆'
[肾虚] shènxū〔名〕(医)腎虚じんきょ．
[肾炎] shènyán〔名〕(医)腎炎じんえん．腎臓炎．ネフライチス．
[肾叶] shènyè〔形〕(植)腎葉じんよう(の)；［不完］．［～打碗花］ハマヒルガオ．［～鹿蹄草］ジンヨウイチヤクソウ．［～山蓼］マルバギシギシ．［～唐松草］ハナカラマツソウ．［～天胡荽］ノチドメ．［～天剑］ハマヒルガオ．
[肾硬化] shènyìnghuà〔名〕(医)腎硬化症．
[肾盂] shènyú〔名〕(生)腎盂じんう．［～积水］(医)水腎症．腎水腫じんすいしゅ．［～尿管镜］(医)腎盂尿管鏡．［～肾炎］(医)腎盂腎炎．［～炎］(医)腎盂炎．［～造形术］(医)腎盂造影術．
[肾脏] shènzàng〔名〕(生)腎臓．＝'肾'
[肾盏] shènzhǎn〔名〕腎盞じんさん．
[肾之府] shènzhīfǔ〔名〕(中医)腰部を指す；腎は腰部に位置するところから．
[肾主骨，生骨髓] shèn zhǔ gǔ, shēng gǔsuǐ〔連〕(中医)腎は貯蔵する精によって骨髄と骨を育てる．
[肾主纳气] shèn zhǔ nàqì〔連〕(中医)腎は吸気を支配する；肺の呼吸作用を助けることをいう．
[肾主水] shèn zhǔ shuǐ〔連〕(中医)腎は体内の水液代謝を支配する；尿の生成と排出をいう．
[肾着] shènzhuó〔名〕(中医)体が重く腰から下が冷えて痛み、さらに腹部も重い感じがする症状をいう．
[肾子(儿)] shènzǐ(r)〔名〕(生)睾丸こうがん．
[肾子藤] shènzǐténg〔名〕(植)ジンゾウカズラ；ツヅラフジ科．

[甚] shèn ①〔副〕たいへん．非常に．甚だしく．甚だ．とても；多く書面語．〈进步～快〉進歩がたいへんはやい．〈其他还有多少部我不～记忆，部长是些什么人也不～记忆了〉そのほかにもいくつか'部'〔省〕があったが、あまり覚えておらず、大臣がだれだったかもあまり記憶にない．〈此小物，何足～耽？〉これはつまらぬ物だから、どうして度を超してふけるに値しようか；(《語林》)．②甚だしい．〈他说得未免过～〉彼はどうも言い過ぎのようだ．〈欺人太～〉人を踏み付けにするにも程がある．③超える．勝る．〈无～于此者〉これに勝るものはない．これよりひどいものはない．〈日～一日〉日一日とひどくなる．④〔代〕(方)＝'什么①②③'，'啥'；又(白)．〈要它作～？〉それを手に入れて、どうしようというのか．〈姓～名谁？〉姓名は何というのか．〈有～说～〉あったことをなんでも話す．〈有～要紧？〉なんの大したことがあるものか．〈此等害民贼，不打死等～！〉かような民いじめの大どろぼう野郎は、たたき殺さずにどうしようぞ；(《三國·2》)．⑤〔代〕(白)なぜ．どうして．〈今夜～睡到得我眼里〉今夜はどうして寝つけようか；(《王西廂·1·3》)．〈红娘你好不分晓，～把我拦截〉紅娘よ、おまえは本当にわからずやだ、どうして私のじゃまをするのか；(《董西廂·4》)．〈阎王问，你～死，我说实情〉閻魔えんま大王がおまえはなぜ死んだかと尋ねたら、私はありのままを話します；(《董西廂·5》)．∥ shén ☞'什'
[甚表] shènbiǎo ＝'深表'〈～欢迎〉大いに歓迎する．
[甚不是] shèn bùshì〔連〕(白)なんと…ではなかろうか；反語．〈狼虫遍野，～丰年之兆〉オオカミや虫が野にあふれるとは、どうして豊年の前兆でないことがありましょう；(《姻緣·1》)．
[甚炽] shènchì〔形〕きわめて激しい．すさまじい．〈对付戏剧的'左'风～〉演劇の左傾化の風潮への対処はきわめて激しい．
[甚低频] shèndīpín〔名〕(電)超長波．
[甚多] shèn duō〔連〕甚だ多い．〈种类～〉種類が甚だ多い．〈我公司经营土特产品及手工艺品～〉弊社は多種類の土産物、手工芸品を取り扱っております．
[甚而] shèn'ér (書)＝'甚而至于'／'甚至〔副〕'〈～至于机密起来，还合老爷装糊涂，说不认得十三妹呢〉この調子で極秘にし、だんな様にとぼけたふりをして、十三妹を知らないと言いかねない；(《兒女·14》)．
[甚风] shènfēng〔名〕疾風．
[甚感] shèngǎn〔動〕(書)深謝する．〈曾蒙屡次询购～〉たびたびお引き合いいただき深謝いたします．
[甚高频] shèngāopín ＝'甚高频率'〔名〕(電)超短波．VHF．＝'特高

頻'

[甚过] shènguò〔形〕(書)(…より)甚だしい，…以上である；〔不宛〕.〈战争中的一年，对一个干部的考验，～和平时期的几年〉戦争中の一年は、一人の幹部の試錬には平和なときの数年以上だ.

[甚或] shènhuò (書)＝'甚至'

[甚佳] shènjiā〔形〕非常によい.

[甚难] shèn nán〔連〕甚だ…がたい．いたしかねる．〈何时能供应，～把握〉供給可能時期は見込みが立ちかねます.

[甚且] shènqiě ＝'甚至'〈我目无所见，耳无所闻，～心无所思〉私は目あれども見るものなく、耳あれども聞くものなく、心あれども思うものさえない.

[甚人] shènrén〔代〕(旧) だれ．〈正不知被～拿去了〉だれに持ち去られたのか、とんとわからなかった；(«水滸·2»).〈兀那汉子，你是～？〉そこなる男、おまえはどういう人か；(«水滸·19»).

[甚善] shènshàn〔形〕非常によい.

[甚设] shènshè〔形〕設備がよく整っている.

[甚生] shènshēng (旧)〔代〕どんな．どのような．〈将来涵养成～气质〉将来どんな気質が養われることだろう．〈不知～道安，讲赞得尔许多能解〉道安とかいうやつが、こんなに上手に讃を講説できるなんて；(«變文·廬山»).〔副〕はなはだ．〈说弥勒菩萨，当在内宫，所现形后，～端正〉(お経には)弥勒菩薩ぼさつは内宮にいらっしゃり、姿を現されると、いたって端正なお姿であると説かれている；(«變文·觀彌勒»).

[甚实] shènshí〔副〕(旧) 本当に．まったく．〈～伤感〉たいへんに心を痛める；(«紅樓夢·81»).

[甚是] shènshì〔副〕(旧) 非常に．きわめて．〈～可疑〉非常に疑わしい．〈～可人〉非常に愛らしい．〈～不坏〉まったくたいしたものだ．〈领了刘大娘子到一所庄院前来，～委曲〉劉夫人を連れて大きな農家の前まで来たが、(その道は)たいへん曲がりくねっていた；(«醒世·33»).〈～干净〉たいへんこざっぱりしている；(«金瓶梅·1»).〈我心中～欢喜〉私は心中たいへん喜んでいる；(«元曲·望江亭·1»).〔連〕(shèn shì) まったく正しい．〈此言～〉この言葉はまったくそのとおりである.

[甚属可惜] shèn shǔ kěxī〔連〕(書) これはまことに惜しいことである.

[甚微] shènwēi〔形〕(書) たいへん小さい．〈然而收效～，搬出的人家寥若晨星〉しかし、効果はとても小さく、引っ越した人は暁の星のように少なかった.

[甚为] shènwéi〔副〕(書) 甚だ．ふかく．あつく．〈～畅销〉売れ行ききわめて良好．〈～抱歉〉甚だ遺憾であります．甚だ申し訳ありません．〈～感谢〉ふかく感謝いたします．〈～关切〉とくと留意する．〈～不恭〉非常に無作法である.

[甚慰] shènwèi〔動〕(書) たいへん安心する．〈顷接贵公司本月20日来电，获悉贵公司将于11月底备妥各货，～〉ただ今、本月20日付貴電拝受、11月末には貨物がそろう由、安心いたしました.

[甚嚣尘上] shèn xiāo chén shàng〔成〕(うわさなどについて)議論紛々紜たるさま，やかましく騒ぐ，または反動的な言論のすさまじいこと；(«左傳·成公16年»).

[甚言之下] shènyán zhīxià〔連〕(書) 言いすぎた語感で．言葉をきつくして.

[甚以] shènyǐ〔副〕(書)(そのために)甚だ．＝'深以'〈～为憾〉甚だ遺憾であります．〈～为歉〉同上．甚だ申し訳ありません.

[甚有文理] shènyǒu wénlǐ〔連〕文章のすじみちが非常によく通っている；(«漢書·高帝紀»).

[甚于] shènyú〔形〕…より甚だしい；〔不宛〕.〈他关心同志～关心自己〉彼は自分以上に仲間に気を配る.

[甚雨] shènyǔ〔名〕(書) にわか雨.

[甚至] shènzhì〔副〕…さえも．…すらも．…まで；きわだった事例をもちだし、さらに一段と進める意味がある．'连'が続いて用いられることもある．〈有的～这样说〉このようにすら言うものがいる．〈～还有减少〉中には減るものさえあった．〈～连自己的名字都忘了〉自分の名前さえ忘れてしまうほどだった．〈～连面貌服装也没看清〉顔や服さえもはっきりと見なかった．〈在国营蔬菜商店里，～连西红柿也买不到〉国営商店ではトマトすらも買えないほどである．〈起先物价是每年只涨几次，后来便月月涨，天天涨，～一天要涨几次〉初めは物価が年ごとに何回かあがっただけであったが、後には毎月毎月あがり、毎日毎日あがり、一日数回あがることすらあった．〈这是他的志愿、希望，～是宗教〉これは彼の願いであり、希望であり、宗教ですらある．〈几百年人们不敢干，～也不敢想的工程，现在开工了〉数百年来人々がやる勇気がなく、やろうと考えることすらしなかった工事がいま着工された．〔介〕…さえも．＝'连'〈～小孩子也知道〉子どもすらも知っている．〈～六十多岁的老年人也参加了读报小组〉六十過ぎの老人すらも新聞による学習グループに加わった．〔接〕さらには．〈一个拥有几百人、几千人～上万人的企业〉数百人、数千人、さらには万にのぼる人を擁している企業．■ '连'とも結び、強調をさらに助ける.

[甚至于] shènzhìyú ＝'甚至〔副〕〔介〕'

[胂] shèn ①背中の肉．②〔名〕(化) アルキル·アルシン；有機化合物の一つ.

[胂凡纳明] shèn fánnàmíng〔連〕(医) アルスフェナミン.

[胂基] shènjī〔名〕(医) アルシノ基.

[胂酸] shènsuān〔名〕(化) アルソン酸.

[眒] shèn〔動〕(方) こっそりじっと見る；〔北京〕.〈远远儿的～着他〉遠いところで彼をこっそり注目している.

[渗](滲) shèn ①〔動〕(液体が徐々に)しみる，しみ込む，しみ出る，にじむ．〈水～到土里去了〉水が土の中にしみ込んでいった．〈天很热，汗～透了衣服〉天気がたいへん暑いので、汗が服にしみ通った．〈包扎伤口的绷带上～出了血〉傷口にまいたほうたいに血がにじみ出ている．〈然而晶莹的泪珠也在韦玉的眼眶边～出来了〉そして韋玉の目の縁にきらきらと光る涙もにじんで来た．②〔動〕ちびちび飲む．〈～酒〉酒をちびちびやる．③(旧) 短い休憩．小休止．④(旧) ちょっと止まる．ちょっと待つ．(転) しばらく安静にしている；薬を飲んだ後、効き目が現れるようにするため．〈～着〉☞〔語素〕．⑤(旧) 怖くてぞっとする．ぞっとさせる.

[渗潮率] shèncháolǜ〔名〕(機) 透湿率.

[渗出] shèn,chū〔動〕滲出しんしゅつする．浸出する．にじみ出る．しみだす．しみでる．〈额上～汗珠〉額から玉の汗が出る．〈绷带上～了血〉ほう帯に血がにじみ出た．〔名〕滲出．浸出．[～物] (医) 滲出物．[～液] 滲出液．[～作用] (医) 滲出.

[渗氮] shèndàn〔名〕(化) 窒化ちっ.

[渗干(了)] shèngān(le)〔動〕①しみ込んで乾く．②水分がしみ出て乾く.

[渗铬] shèngè〔名〕(機) クロマイジング．クロム浸透.

[渗沟] shèngōu〔名〕排水溝.

[渗灌] shènguàn〔名〕(農) 地下灌漑かんがい.

[渗硅] shènguī〔名〕(機) ケイ素浸透．[～法] ケイ素浸透法．[～铁板] 浸ケイ鉄板.

[渗金] shènjīn〔動〕金·金粉をしみこませる；金めっき法の一つ.

[渗金属法] shènjīnshǔfǎ〔名〕(機) 金属浸透法.

[渗进] shèn,jìn〔動〕しみ込む．〈雪化了～土里〉雪がとけて土の中にしみ込む.

[渗井] shènjǐng〔名〕しみ込み式排水穴．＝'渗坑'

[渗坑] shènkēng〔名〕たまり水を土中に吸い込ませるための大きな穴.

[渗濑] shènlài ＝'渗癞'〔形〕(旧) 醜い．醜悪である．怖い．〈何必做出此～勾当？〉どうしてこんな怖いことをする必要がありましょうか；(«初拍·9»).〈戗戗地好～人〉ひげがばりばりして怖そうな人；(«水滸·4»).〈后头一个跟的道童，且是生的～，走又走的没样范〉後ろからついて来る稚児は醜い顔をしており、歩くのがまた様になっていない；(«水滸·61»).

[渗凉(儿)] shènliáng(r)〔形〕(方)(多く重ねて用い)じわじわと寒い．底冷えがする．〈刚一进冷库就觉得浑身～～的〉冷凍庫に入ったとたん、全身がぞくぞくと寒くなるのを感じた．〈这两天总觉着身上～，怕要闹病〉この2，3日というもの背中がぞくぞくするが、病気になるかもしれない.

[渗流] shènliú〔動〕(土) 浸流する；地下水や石油が土壌の空隙くうげきを流動すること．[～泉] 循環泉.

[渗硫] shènliú〔名〕(機) 浸硫．[～层] 浸硫層.

[渗漏] shènlòu〔動〕①しみる．漏れる．②浸食する．③(土) 浸透する．＝'浸透' ④(うわさなどが)漏れる．〔名〕①(商) 漏れ．漏出．漏損；海上保険．[～险] 水漏れ保険．漏泄ろうせつ損害保険．②(土) 漏水．[～测定计] ライシメーター．[～带] 浸透帯．[～速度] 浸透速度．[～系数] 浸潤係数．[～液] 漏れ出てくる液．[～作用] 浸透作用．③(機) 圧力漏れ．[压力～] 圧力漏れ．④(旧) すき．油断．〈慈见孙策枪法无半点～，乃佯输诈败，引孙策赶来〉(太史)慈は孫策の槍さばきに一分のすきもないのを見ると、わざと負けたふりをして逃げ、孫策に追わせようとした；(«三國·15»).

[渗漉] shènlù〔動〕(書) 浸透する．漏れる．〈尘泥～〉ほこりや泥がしみている.

[渗铝] shènlǚ〔名〕(冶) アルミニウム浸透．[～钢] アルミニウム浸透鋼．[～法] アルミナイジング.

[渗滤] shènlǜ〔名〕(機) ディフュージョン．貫流かんりゅう．透過濾過ろか．[～率] 透水率．[～器] パーコレーター.

[渗人] shènrén〔動〕人を身震いさせる．ぞっとする．〔形〕怖い．背筋が寒い.

[渗入] shènrù〔動〕①(液体が)浸入する，しみ込む．〈水～土里〉水が土の中へしみ込む．〈水～船舱〉船倉に浸水する．〈～地下〉地面にしみ込む．[～河流] 川の水がしみ込んで地下水となったため、川の水が減少した河川．②(ある勢力が他の領域に)侵入する．(敵が)ひそかに入りこむ．〈外国资本源源～殖民地国家〉外国資本が植民地となっている国へ続々と入り込む.

[渗色] shènsè〔名〕(化) にじみ.

[渗渗] shènshèn〔形〕(書) ①非常に寒いさま．〈觉一阵～的身上冷〉しばし体が寒くてたまらなく感じた．②恐怖で背すじがぞっとするさま.

[渗湿] shènshī〔名〕(中医) 滲利しんり、滲泄しんせつ、滲透など、湿気がしみ通って止まらないことをいう.

〔渗水〕 shèn shuǐ 〔連〕① 水もれする. ② 水がしみる. 〔～计〕㊥ ライシメーター. 〔～率〕〔～性〕透過性.

〔渗碳〕 shèntàn 〔名〕(冶)浸炭. カービュライジング. 〔～处理〕浸炭処理. 〔～淬火〕浸炭焼入. 〔～氮化〕ナイカービング. 〔～钢〕浸炭鋼. 〔～剂〕浸炭剤:鋼の表面硬化に使う. 〔～深度〕浸炭深さ. 〔～体〕シータ炭化鉄. 炭化鉄. 〔～组织〕浸炭組織.

〔渗透(了)〕 shèntòu(le) 〔動〕① (物)浸透する. 〔～压〕浸透圧. ② しみ込む. 〈雨水～了泥土〉雨水が泥土にしみ込んだ. 〈箫的悲泣已经～在空气里, 还时时露出一两声来〉箫(しょう)のすすり泣くような音はすでに空気中にしみ入り, 時折その音色が伝わってくる. ③ (多く抽象的な事物や勢力が)浸透する. 〈～势力〉勢力を浸透させる. 〈在每一项建设工程上都～着工人同志的心血〉どの建設工事にも労働者の同志の心血がしみ込んでいる. 〔名〕(物)浸透. 浸透性. 〔～测定计〕(土)浸入測定計. 〔～电解〕(物)界面電解. 〔～法〕(物)浸透法. 〔～分析〕透析. ＝'渗析' 〔～剂〕浸透剤. 〔～力〕(化)透過能力. 〔～率〕浸透率. 〔～水分〕(物)浸透水分. 〔～吸力〕(土)浸透吸収力. 〔～系数〕(生)透過系数. 〔～现象〕浸透現象. 〔～性〕(物)浸透性. 透過性. 〔～液〕(化)浸透液. 〔～作用〕(物)(土)(植)浸透作用.

〔渗析〕 shènxī 〔動〕濾過分析する. 透析する. 〔名〕(物)透析. 〔～器〕(土)透析器. 〔～纸〕(土)透析紙.

〔渗泄〕 shènxiè 〔名〕(◉)小便の別称.

〔渗压〕 shènyā 〔名〕(物)圧密. 〔～沉陷〕圧密沈下. 〔～计〕(化)オスモメーター.

〔渗油〕 shènyóu 〔名〕(印)グリージング.

〔渗着〕 shènzháo 〔動〕(白)うとうとする. 寝入る; '渗'は薬を飲んだ後, 効き目が現れるように, しばらく安静にしていること. 〈…, 躺在他屋里就～了〉…, 彼女の部屋で横になると, うとうとと眠ってしまった; (《兒女·40》).

〔葚㊀〕

shèn (植)クワの実. // ㊁ rèn

〔椹㊁〕

shèn ＝'葚㊀' // ㊀ zhēn

〔慎〕(昚、𥄂、*慼)

shèn ① 注意深い. 〈不～〉注意深くない. 〈谨言～行〉言行に特に慎重にする. 〈～于择婿〉婿選びに慎重である; (《醒世·7》). ② ＝'瘆' ③ 〔動〕(方)('～着'として)引きのばしておく. ④ 〔動〕(方)目をつむって精神を養う; 〔北京〕. 〈你～一会儿倒行, 可别～着(zháo)喽!〉ちょっとの間, 目をつむって精神を養うのはいいが, ずっとしていてはいけない. ⑤ 〔名〕姓.

〔慎独〕 shèndú 〔動〕(◉)自分が一人だけいるときに行いを慎む. 〈我们讲理学的人, 最讲究的是'～'功夫〉我々理学〔宋代の朱子の哲学〕を究める者が最もたいせつにするのは「独りを慎む」努力である; (《官場·20》).

〔慎密〕 shènmì 〔形〕細心である. 緻密(ちみつ)である. 周密である. 綿密である. 〈～思考〉綿密に思考する.

〔慎莫〕 shènmò 〔副〕(◉)慎重にして…するな. …しないよう注意して; 禁止を表す言葉. 〈妇人之言, ～可听〉婦人の言葉は注意して, 聞き入れないよう; (《語林》).

〔慎默〕 shènmò 〔形〕(◉)慎み深く, 寡黙である.

〔慎谋能断〕 shèn móu néng duàn 〔成〕慎重に策を立て, かつ機を逃さずに断行する.

〔慎取〕 shènqǔ 〔動〕(◉)慎重に選び取る. 〈深思而～〉じっくり考えて慎重に選び取る.

〔慎人〕 shènrén ＝'瘆人' (☞'瘆')

〔慎始〕 shènshǐ 〔名〕(◉)すべて物事の最初を慎重にする.

〔慎思〕 shènsī 〔動〕(◉)慎重に考える. よくよく考える.

〔慎微〕 shènwēi 〔名〕(◉)小さいことも慎重にして, おろそかにしない. 細かい所をゆるがせにしない.

〔慎无〕 shènwú (◉)＝'慎莫' 〈他日归洞庭, ～相避〉後日洞庭に帰ったら, 注意して避けるようなことはしないでください; (《柳毅》).

〔慎行〕 shènxíng 〔名〕(◉)慎重に行う. 行動が慎重である.

〔慎刑〕 shènxíng 〔動〕(◉)刑の執行を慎重にする.

〔慎刑司〕 shènxíngsī 〔名〕清代, 内務府の下部機構; 宦官(かんがん)や旗人の笞杖(ちじょう)刑などを取り扱った.

〔慎言〕 shènyán 〔動〕(◉)言葉を控える. 言葉遣いを慎み深くする. 〔～慎行〕言行に慎重である.

〔慎着〕 shènzhe 〔動〕① (方)遅延する. 引きのばす. わざと遅らせる. 〈做事别～!〉仕事は引きのばしてはいけない. 〈请调报告早就打上去了, 不知哪个环节没打通, ～不给办〉移動報告はとっくに上にあげておいたのに, どこの部門かにひっかかって遅らせられたまま処理してもらえない. ② 待っている. じっとしている. 〈浅花正在门帘外～, 一伸手就把他拉到自己屋里来〉浅花はちょうどのれんの外で待っていたので, さっと彼を自分の部屋へ引っぱりこんだ.

〔慎之又慎〕 shèn zhī yòu shèn 〔成〕慎重の上にも慎重にする. 〈对重大问题的处理, 尤其需要～〉重大問題に対する処理は, 特に慎重の上にも慎重でなければならない.

〔慎终〕 shènzhōng 〔名〕(◉) ① 人の死去に際し, 葬礼を手落ちのないようにする. 葬儀を慎重丁重に執り行う. 〔～追远〕祖先・父母の葬礼忌服(きぶく)などを慎重にする. 死者を哀悼し記憶にとどめる. 供物をささげて先祖を供養する; (《論語·學而》). ② (物事の)終わりを全うするために慎み, 用心する.

〔慎重〕 shènzhòng 〔形〕① 慎重である. 〈态度～〉態度が慎重である. 〈～处理〉慎重に処理する. ② 厳かである. 〈特别～地表示〉特に厳かに表明する. 〔動〕慎重にする. 〈～初战〉初戦を慎重にする. 〈为～起见, 请再计算一下!〉念のため, もう一度計算してください. 〔～其事〕事を慎重にする. 例〈写文章要～地写〉文章を書くのは慎重に書かねばならない.

〔蜃〕

shèn (旧)シオフキ. バカガイ. ＝'蛤蜊'

〔蜃蛤〕 shèngé 〔名〕(動)オオハマグリ.

〔蜃景〕 shènjǐng 〔名〕(気)蜃気楼(しんきろう); 昔の人は'大蜃'〔大ハマグリ〕の吐く息によって出来ると考えていた. ＝'海市蜃楼'

〔蜃车〕 shènjū 〔名〕(◉)ひつぎを運ぶ車.

〔蜃楼〕 shènlóu 〔名〕蜃気楼. 〔～海市〕〔海市～〕〔成〕1) 蜃気楼. 2) はかないもの・あてにならないもの・夢や幻のようなもののたとえ.

〔蜃气〕 shènqì 〔名〕(気)蜃気楼現象; 幻想的な, 実際にないことを比喩(ひゆ)するのにも用いる. ＝'海市蜃气'

〔蜃市〕 shènshì 〔名〕(気)蜃気楼.

〔瘆〕(疹)

shèn ① 〔動〕(方)(人を)怖がらせる, 恐れさせる, おびえさせる; 〔北京〕. 〈～人〉人を怖がらせる. ぞっとする. 〈～人的声音响了好久才停息〉ぞっとするような音が長い間響いて, やっとやんだ. ② 〔動〕(方)恐れる. おびえる; 〔北京〕. 〈心里～〉心でおびえる. 〈发～〉恐れる. 〈～得慌〉ひどくおびえる. とても怖い. ぞっとする. 〓'慎' '祁' '森' '甚' '渗' '黮'とも書く.

〔瘆人〕 shènrén 〔形〕☞〔字解〕①. 〈那棵大神树, 在深夜里越发显得黑森森, 晃悠悠, 挺～的!〉その大きな神木は, 夜中にはますます暗く不気味に見え, ゆらゆら揺れて, とても怖い. 〔～把拉(的)〕(方)びっくりしたさま. ぞっとしたさま; 〔東北〕. 〔～猫〕化け猫.

〔黮㊁〕

shèn ＝'葚㊀' // ㊀ dàn (又)dǎn

SHENG　アム

〔升〕(③④⑤昇、④陞)

shēng ① 〔量〕容積の単位. '市制'の 1 '升'(＝'市升', (旧)'公升')は 1 ℓ に等しい. ②(～子) 〔名〕ます; 穀類を量る器具. 〈用～子量大米〉ますでコメを量る. ③ 〔動〕低い所から高い所へ移る. 上がる. 高く上げる. ↔'降' 〈上～〉上昇する. 〈东方红, 太阳～〉東の空が明るくなり, 太陽は昇る. 〈气球～到天上去了〉気球が空に上がっていってしまった. ④ 〔動〕高くする. (等級が)上がる. ↔'降' 〈～级〉☞〔語彙〕. 〈薛宝珠～稽查〉薛宝珠は検査係に昇格する. ⑤ 〔動〕(白)(◉)移す. 動かす. ＝'挪' 〈请你二位人家向前～一～儿〉お二人どうぞ前の方へお進みください; (《兒女·26》). ⑥ 〔名〕姓.

〔升班〕 shēng bān 〔動〕(学生が)進級する; 俗語.

〔升贬〕 shēngbiǎn 〔名〕(◉)官吏の昇進と降黜.

〔升补〕 shēngbǔ 〔動〕昇級させて欠員を補う.

〔升不离斗〕 shēng bù lí dǒu 〔諺〕('秤不离砣, 筛子不离筐和箩'と続き) 1 '升'ますは 1 '斗'ますがつきもの, はかりは分銅がつきもの, ふるいにはざるとかごがつきもの. 喩 仕事は共同してやるもの. 仕事には協力者が必要なもの.

〔升常〕 shēngcháng 〔応〕(白)挨拶(あいさつ)語; '胜常'の仮借. 〈去就～並不存〉作法, 挨拶ともに身につかず; (《變文·長興》).

〔升车〕 shēng chē 〔連〕(◉)車に乗る. 〈～则闻和鸾之声〉車に乗れば車に掛けた鈴の音を聞く; (《青史子》).

〔升沉〕 shēngchén 〔名〕① 昇進と降格. 官途の進退. ② 古代, 山を祭るのに供え物を薪(たきぎ)として燃やすことを'升'といい, 川を祭るのに供え物を水に投じることを'沉'といった. ③ 浮き沈み. 〈世事～无定〉世の中の事は浮き沈みが常なり. 〈～应已定〉人の浮沈は前からすでに決まっていたようなものだ; (李白《送友人入蜀》詩).

〔升除〕 shēngchú 〔動〕(白)その他の官職に上がることを指す; 官を拝することを'除'という. 〈以后～去任, 我们总不知道了〉これより後, 昇任されて任に赴かれても, 私どもには全然わかりません; (《二拍·26》).

〔升船机〕 shēngchuánjī 〔名〕シップ・リフト.

〔升第〕 shēngdì 〔動〕(◉)昇級する. 任用される.

〔升斗〕 shēngdǒu 〔名〕'升'と'斗'のます; ますの総称. また, きわめて少ないことも表す. 〈论～〉ますを基準にする. ますで量る. 〔～小民〕貧民; 腹いっぱい食えない百姓たち. 〔～之禄〕〔成〕わずかな俸禄(ほうろく); (《漢書·梅福傳》).

〔升发〕 shēngfā 〔動〕(方)＝'升官发财' (☞'升官')

〔升阀〕 shēngfá 〔名〕① (化)押し上げ弁. ② (機)上下動弁. 〔推～〕同上.

〔升浮〕 shēngfú 〔動〕① (煙などが)ゆっくり上がる. ② (においなどが)におってくる, 漂う.

〔升幅〕 shēngfú 〔名〕上げ幅.

〔升高〕 shēnggāo 〔動〕上がる. のぼる. 〈太阳～了〉太陽が昇った. 〈温

度～了〉温度が上がった．〈水位～了四十公分〉水位が 40cm 上がった．

［升格］shēng，gé〔動〕昇格する．〈他～为大使〉彼は大使に昇格する．［～仿讽］〔成〕先人の華麗な文体をまねて，取るに足らぬささいなことを述べて風刺する．〔名〕(shēnggé) 昇格．

［升汞］shēnggǒng〔名〕(化) 昇汞しょうこう．＝'氯化汞'［～防腐］(機) キアナイジング．

［升官］shēngguān〔動〕昇進する．官位があがる．［～发财］〔成〕昇進し金持ちになる；官吏になるものの目的をいった．［～晋爵］〔成〕位階勲等があがる．［～图］出世双六すごろく；遊戯具の一種．さいころを使って早く'太保'〔官位の最高位〕に至った者を勝ちとする．

［升冠］shēngguān〔動〕(敬) 帽子を脱ぐ．どうか脱帽してください；人に脱帽を求める言葉．〈宽衣～〉着物をゆるめ帽子をとる；くつろぐ．

［升花水］shēnghuāshuǐ〔名〕(旧) 井戸水．〈遂取所存玉雪丹一粒，以新汲～，令其送下〉そこで持っている玉雪丹一粒を取り出して，新たに井戸水をくんでそれを飲ませた；(《警世·30》)．

［升华］shēnghuá〔動〕① (化) 昇華する．［～作用］昇華作用．② 物事が向上する，あるいは物を精練するたとえ．〈艺术不就是现实生活，而是现实生活～的结果〉芸術はそのままが現実生活ではなくて，現実生活の昇華の結果である．〔名〕(機) 昇華；日語．［～点］(機) 昇華点．［～硫］(化) イオウ華．昇華イオウ．［～热］(化) 昇華熱．［～物］(物) 昇華物．③ (旧) 官吏が昇級する．

［升火］shēng，huǒ〔動〕① エンジンをかける．〈有许多架飞机～待发〉たくさんの飛行機がエンジンをかけ出発を待っている．② 火をたく．炉に火をともす．火をおこす．〈他们还照常的～作饭〉彼らは依然としていつものように火をおこして食事を作った．〈自己默默地到厨房～去了〉自分から黙って台所へ火をおこしに行った．(転)(食堂などで)営業を始める．〈别的饭馆，因为粮米与猪羊的统制，不能天天～〉ほかの料理屋は穀物とブタとヒツジの肉の統制のために，毎日営業することはできない．③ (方) かっとなる；(閩)．〔名〕(shēnghuǒ) (方) のぼせ症；(閩)．

［升级］shēng，jí〔動〕① 昇級する．進級する．格上げする．昇格する．② エスカレートする．〈谣言～了〉デマがエスカレートした．③ 品質を向上させる．〔名〕(shēngjí) 昇級．昇格．〈他们就会同意并社和～的〉人々は協同組合の合併と昇格に同意するであろう．［～过渡］個人から小集団になって行き，小集団から大集団に上がっていく道筋をいう．［～换代］グレード·アップとモデル·チェンジ．(例)〈产品的～〉製品のグレード·アップとモデル·チェンジ．［～婚姻］階級制度の発達している社会において，下の階級の者が上の階級の者と結婚すること．［～赛］(体) 入替戦．［～数］(数) 昇冪しょうべき級数．

［升记号］shēngjìhào〔名〕(音) 嬰えい記号．シャープ．

［升降］shēngjiàng〔動〕昇降する．〔名〕昇降．上がり下がり．［～舱口］昇降用ハッチ．［～车］ケージ．［～窗］上げ下げ窓．サッシ·ウィンドー．［～电动机］(機) リフティング·モーター．［～舵］(飛行機の)昇降舵だ．ホイスト．［～副翼］(空) エレボン．［～杆］(機) 揚げ下げレバー．［～机］昇降機．エレベーター．引き揚げ器．物上げ機．揚げ返し機．［～井］(鉱) エレベーター竪穴たてあな．［～箱］(機) ケージ．［～计］スタトスコープ．［～计数器］(電) アップダウン·カウンター．［～记号］(音) 音楽の楽譜は７音を基礎の音としている．基準音から半音高くなる，または半音低くなると昇降記号で表示する．半音上げる記号はシャープ♯，半音下げる記号はフラット♭である．'嬰变记号'ともいう．［～进给］(機) 上下送り．［～口］ハッチ．マンホール．［～螺杆］(機) 引き上げボルト．［～马达］(機) リフティング·モーター．［～门］(機) 引き上げゲート．［～器］上がり．揚がり．［～塔］エレベーター塔．［～台］昇降台．せり上がり．［～梯］1)エスカレーター．2)エレベーター．［～油缸］リフト·シリンダー．［～装置］(機) 昇降装置．

［升交点］shēngjiāodiǎn〔名〕(天) 昇交点．

［升角］shēngjiǎo〔名〕(機) 上り角．進み角．リード·アングル．

［升阶］shēngjiē〔動〕(書) ① 階段を登る．〈旋次～〉一段一段と階段を登る；(《宣和》)．② 昇級する．官位が上がる．

［升结肠］shēngjiécháng〔名〕(生) 上行結腸．

［升开桥］shēngkāiqiáo〔名〕(機) 可能橋．

［升科］shēngkē〔動〕(旧) ① 荒れ地の開墾をするのに資本がないので，延べ払いにし，一定の年月を経てから支払いを始める．② 清代の税制で一定の年限を過ぎた開墾地から普通の田畑と同じように租税を徴収すること．

［升力］shēnglì〔名〕(機) 揚力．リフト．［～构架］揚力トラス．［～面］揚力面．［～曲线］リフト曲数．［～系数］揚力系数．［～线］支持線．

［升箩］shēngluó〔名〕① ますやざる．② (方) 1'升'の容量の穀物を量る器具の一つ；(閩)，又(呉)．〈提起～一般拳头，…〉同上の大きさのげんこつを振り上げて，…；(《醒世·34》)．

［升麻］shēngmá〔名〕① (植) チダケサシ．サラシナショウマ．② (中薬) 升麻しょうま；ショウマの類の根．解毒·鎮痛薬．

［升马唐］shēngmǎtáng〔名〕(植) メヒシバ．

［升幂］shēngmì〔名〕(数) 昇冪しょうべき．［～排列］昇冪順の配列．

［升炮］shēngpào〔動〕(旧) 祝砲をうち上げる；清代では総督，巡撫じゅんぶといった高官が会見するときには，祝砲をうってもてなした；厚い礼である．〈抚台又朝着他恭喜，当时就叫～送他出去〉巡撫もまた彼にお祝いを述べ，やがて祝砲で彼をおくり出した；(《官場·60》)．

［升平］shēngpíng (書)＝'太平'〈看～的景象〉太平の様を見る．［～气象］〔熟〕太平で平和なありさま．［～盛世］太平で盛んな時代．(例)〈他不单想到丰衣足食，而且也想到～〉彼は衣食とも豊かであったことに思い至っただけでなく，また太平で盛んであった時代を思った．〈～二纪，实卿所赖〉ここ二十余年の太平は，まことにそなたの力に頼むところであった；(《枕中》)．［～世界］〔成〕太平の世．［～署］清代の宮廷の官署名；俳優や演劇のことをつかさどり，初めは'南府'とよばれた．［歌舞～］〔成〕歌ったり舞ったりして，太平を祝う．

［升坡］shēngpō〔名〕(機) 上げ路．

［升旗］shēng，qí〔動〕旗を掲揚する．〈早晨～，晚上降旗〉朝旗を掲げ，晩におろす．［～典礼］(国旗)掲揚式．［～礼］(軍) 旗の礼．

［升起］shēngqǐ〔動〕① (方)(酒杯に)いっぱいにつぐ．＝'斟满'；(四川)．② 昇る．〈太阳～〉太陽が昇る．

［升迁］shēngqiān〔動〕栄転する．官吏が昇級して別の職場に移る．〈那县宰任满～，要赴临安〉その知事は任期を終えて，臨安に栄転することになった；(《古今·22》)．〔名〕昇任と転任．［～调补］昇任と転任．補充．

［升任］shēngrèn〔名〕御栄転．〈此次～不胜愉快〉このたびは御栄転おめでとうございます．〔動〕昇進させて任命する．昇任する．〈他被～棉织科长了〉彼は綿織物科長に昇進し任命された．〈翟经理原是我们公司的副经理，年前～了百货公司的一把手〉翟支配人はもともと我々の会社の副支配人だったが，新年の前に百貨店のナンバーワンの指導者に昇任した．

［升荣］shēngróng〔動〕栄華の地位にのぼり進む．

［升入］shēngrù〔動〕進学する．

［升赏］shēngshǎng〔動〕(書) 昇格させ，褒美をとらす．〈等襄阳平定后，务必邀北侠等一同赴京，再为～〉襄陽がおさまってから，かならず北侠たちに都にもどるようにいい，位をあげ，褒美をとらせます；(《三俠·96》)．

［升署］shēngshǔ〔動〕(書) 代理に昇進する．〈目今因本省巡抚告病，奉旨就叫他～〉今，本省の巡撫が病気のため，中央からの勅命で彼を代行に昇進させた；(《官場·9》)．

［升水］shēngshuǐ〔名〕(商) 打歩うちぶ．プレミアム．割増；手形交換や貨幣交換の際の．［～泵］水頭ポンプ．［～率］割増率．

［升速］shēngsù〔名〕(機) 上変速．［～变换］チェンジ·アップ．

［升堂］shēngtáng〔動〕① (旧)(裁判官が)審理を行う，出廷する；官吏が法廷に出て訴訟事件を裁くこと．〈便即传谕出去，立刻～审问沈清一案〉そこで即座にすぐ出廷して，沈清の件を審理することを伝えました；(《三俠·5》)．〈那府尹听得有杀人公事，即便～〉その長官さまは訴え事と聞き，ただちに出廷した；(《京本·15》)．② 学問·技芸がある程度に達しているが，究めるまでには至っていないたとえ．［～入室］〔成〕学問の造詣ぞうけいが深くなる．学問·技芸を究める．奥義を究める；(《論語·先進》)．

［升堂鼓］shēngtánggǔ〔名〕(旧) 昔，官吏が昇殿執務にとりかかろうとするときたたいた太鼓．〈鬼卒打起～，报道〉鬼卒は昇殿の合図の太鼓を鳴らし，知らせて言います；(《古今·31》)．

［升腾］shēngténg〔動〕①(炎·気体などが)立ち上る，上に昇っていく．〈火光～〉火の光が立ち上る．〈山头上～起白蒙蒙的雾气〉頂上に白くけむる霧が立ち上った．〈满窑～着烧饭的水蒸气〉横穴じゅう御飯をたく水蒸気が立ち上っている．② わきあがる．急に出る．〈一股力量从心里～起来〉力が心の中からわきあがってくる．③ 栄進する．(事業が)発展する．

［升提之品］shēngtí zhī pǐn〔連〕(旧) 滋養強精の(薬)品．〈二爷但知柴胡是～，为吐衄所忌，…〉二爺(賈璉)は柴胡さいこが強精の品で吐血·鼻血を忌むことはご存知のようですが，…；(《紅楼夢·83》)．

［升天］shēng，tiān〔動〕① 昇天する．死去する．〈后来老太爷～之后，老太太还做梦〉のちに父上が亡くなったあと，母上がまた夢を見た；(《官場·46》)．② 道家で得道して仙人になること．③ 政治的に突如頭角を現すこと．④ (方) 生活がたいへんよくなること．

［升厅］shēngtīng〔動〕(旧) 登庁する．裁判官が出廷する．＝'升堂'〈那时换了一个新府尹，才得半月，正值～，左右提将那叫屈的人进来〉その時，新任の府尹にかわって，やっと半月たったばかりで，ちょうど出廷したところだったので，側近の者に訴えに出てきていた，くだんの者を連れて来させた；(《京本·15》)．

［升温］shēngwēn〔動〕温度が上昇する．〈由40度开始～到950度〉40°Cから950°Cまで温度が上昇する．［～速］気温の上昇率．

［升遐］shēngxiá〔動〕(書) ①(天子が)逝世する．逝去する．崩御ほうぎょする．〈先帝～〉先帝がお亡くなりになった；(《資治通鑑·梁紀》)．② 昇天する．得道して仙人になる．

［升霞］shēngxiá (書)＝'升遐'〈始见佛家经，遂学～之术〉はじめて仏教の経典を見て，ついに昇天の術を学んだ；(《幽明録》)．

［升限］shēngxiàn〔名〕上昇限度；飛行可能，あるいはミサイルの上昇可能な最大高度．＝'绝对升限'

［升箱机］shēngxiāngjī〔名〕(鋳) 鋳枠取り上げ装置．

〔升学〕 shēng, xué 〔動〕進学する. <心里想着到外边找工作, 或者是设法～>外に行って仕事を探すか、あるいはなんとかして進学したいと心の中で考えていた. 〔～率〕進学率. 例<片面追求～>ただ進学率を求める.

〔升血糖激素〕 shēngxuètáng jīsù 〔連〕㊖ 血糖上昇ホルモン.

〔升压〕 shēngyā 〔動〕① 血圧をあげる. ② 圧力をあげる. 〔～器〕昇圧器. 変圧器. 〔名〕① ㊗ ステップ・アップ. 〔～变电所〕㊟ 逓昇用変電. 〔～变压器〕㊟ ステップ・アップ・トランス. 逓昇変圧器. ② ㊋ ブースト. 〔～器〕㊗ ブースター.

〔升焰窑〕 shēngyànyáo 〔名〕㊗ 昇炎式窯.

〔升扬〕 shēngyáng 〔動〕㊥ 仕官栄達する.

〔升阳养荣〕 shēngyáng yǎngróng 〔連〕'升阳'は胃疾患の治療法. '养荣'は体の衰弱、血の巡り不正常などの病状に対して栄養が全身に回るようにする法. <今聊用～之剂>ここしばらくは胃薬や体力を増す薬を使ってみましょう; («紅樓夢·74»).

〔升液泵〕 shēngyèbèng 〔名〕㊗ リフトポンプ.

〔升溢〕 shēngyì 〔動〕容器中の飲料が気体を含有することから自然に膨脹してあふれる; ビールなど.

〔升引〕 shēngyǐn 〔動〕抜擢して登用する.

〔升元音〕 shēngyuányīn 〔名〕㊔ 高母音. 狭母音. ＝'合元音'

〔升云烟〕 shēng yúnyān ＝'升云' 〔熟〕昇天する. 天に昇る. <遂登群峰首, 邈若～>ついに最高峰に登ると、はるかに見渡せ、まるで天に昇ったかのようだ; (謝靈運«入華子崗»詩).

〔升运斗〕 shēngyùndǒu 〔名〕エレベーター・バケット.

〔升涨〕 shēngzhǎng 〔動〕① (物価が)上がる, 高騰する. <物价～>物価が騰貴する. ② (水位が)上がる, 上昇する. <水位～了三十公分>水位が30㎝上がった.

〔升帐〕 shēngzhàng 〔動〕㊥ 元帥が帷幕に将兵を召集して軍議する、あるいは命令を出す; 現在は多く比喩. <逊～议事, 众人勉强参贺>(陸)遜は陣中に将士を召集して協議したが、人々はいやいや参加した; («三國·83»).

〔升值〕 shēngzhí 〔動〕① 平価を切り上げる. 〔～系数〕㊎ 打歩. プレミアム. ② (事物の)価値・評価を高める. <知识～了, 才能～了, 人才～了>知識が高く評価され、才能が高く評価され、人材が高く評価されるようになった. 〔名〕㊎ (低落した国内通貨の)価格復旧; 平価切り上げ. ↔'贬值'

〔升转〕 shēngzhuǎn 〔動〕栄転する. <祝贵～>ご栄転を祝す.

〔升擢〕 shēngzhuó 〔動〕㊥ 抜擢する. <但是举过某人孝廉, 某人若果然有才有德, 不拘资格, 骤然～, 连举主俱纪录受赏>もしある人が孝廉に推挙されて、その人が本当に才や徳を備えておれば、たとえ資格はどうあろうとどんどん抜擢され、推薦した人も記録にとどめられ賞を受けることになる; («醒世·2»). <通判只在早晚奏过今上, ～高任>通判はいずれあなたのことを陛下の耳に入れて、あなたを高官に抜擢されましょう; («水滸·40»). <若言(新法)不便, 便加怒贬, 说便, 便加～>もしも(新法が)不都合だといえば、ただちに怒って左遷し、有益だといえば、ただちに抜擢する; («京本·14»).

〔升座〕 shēngzuò 〔動〕堂にのぼり席に着く. <大法师～, 法像庄严, 一座肃然>大法師が堂においでになり、席に着く、そのお姿は荘厳で、一同襟を正した.

〔生〕

shēng ① 〔動〕生まれる. 出生する. 誕生する. <马克思～于公元1818年5月5日>マルクスは西暦1818年5月5日に生まれた. <小李的爱人昨天～了一个胖娃娃>小李の奥さんはきのう丸々と太った赤ちゃんを生んだ. <刚～出来的婴儿>いま生まれたばかりの赤ん坊. <～蛋>卵を産む. <来岁～男定声价>来年男子を生んで声価を定める; («清平·快嘴»). ② 〔動〕生える. 育つ. <种子～芽>種子が芽をふく. ㊀ 1) 増加する. 作り出す. <～效>効き目がでる. <惹是～非>もめごとを引き起こす. 2) 発生する. <～病>☞ 語彙. <～疮>おできが出来る. ③ 〔動〕生きる. ↔'死' <～的伟大, 死的光荣>りっぱに生き、りっぱに死ぬ. <起死回～>起死回生. <宁愿站着死, 不愿跪着～>立ちながら死のうとも、ひざまずいて生きようとは思わない. ㊀ 1) 生計. <谋～>生計をはかる. <营～>生計をたてる. 2) 生命. <杀～>生き物を殺す. <丧～>命を落とす. 死ぬ. 3) 生物. 命あるもの. <众～>生きとし生けるもの. 4) 生涯. 生活の全段階. <平～>平生. <一～>一生. ④ 生かす. 命を救う. <幸先生～我>さいわい、あなたが私の命を救ってくれた. ⑤ 〔動〕たきつけ・石炭などで火を起こす. <～炉子>ストーブに火をつける. ⑥ 〔形〕まだ煮ていない. 煮えていない. ↔'熟' <～饭>生煮えの飯. <～水>生水. <有几次一月多找不到熟的吃, 并且还常常吃～的南瓜、～的玉米>一か月以上煮た物にお目にかからないことも何度かあったし、その上ちょくちょく生のカボチャや生のトウモロコシも食べた. ⑦ 〔形〕(果実がまだ)熟れていない. ↔'熟' <～瓜>熟れていないウリ. ⑧ 〔形〕見慣れない. よく知らない. ↔'熟' <陌～>見慣れない. <认～>人見知りする. <刚到这里, 工作很～>ここへ来たばかりで、仕事についてよく知らない. ⑨ 〔形〕熟練していない. ↔'熟' <～手>未熟者. ⑩ 〔形〕まだ精製していない. ↔'熟' <～皮子>生皮. <～药>生薬. ⑪ 〔副〕かたくなに. 無理やり. 強引に. ㊝ <～拉活拽>無理やりに引っ張る. <～不承认>あくまでも認めない. ⑫ 程度の深いことを表す; 感情・感覚を示す、限られた語の前に付ける. <～疼>ひどく痛む. <～怕>ひどく心配する. ⑬ 〔接尾〕<好～>よく. 十分に. はなはだ; 多く㊖. <怎～是好?>どうすればよいのか. ⑭ 学習中の人を指す. <学～>学生. 生徒. <师～>教師と学生. ⑮ 読書人を指した. <书～>読書人. <儒～>儒者. ⑯ 〔名〕立ち役. 男役. 旧劇で男子に扮する役者; '老生' '小生' '武生'などに分かれる. <老～>老け役. <小～>若い男役. 二枚目. <武～>武人役. 立ち回り役. <红～>忠臣・賢相の役. ⑰ 資質. ＝'性' <君子～非异也>君子はその資質が異なるものではない; («荀子·勸學»). ⑱ 〔接尾〕人を指す; 知識・技術を職とした. <医～>医者. ⑲ 〔動〕㊄ じっとしている. とどまる. ＝'呆'; 陝西. ⑳ 〔動〕㊄ くっつく. はりつく; 四川. <稀饭～锅了>粥がなべにこびりついた. ㉑ 〔動〕㊄ ありもしないことをつくりだす; 四川. <你偏要给我～一坨>(そんな事はないのに)おまえはわざわざでっちあげてくれた. ㉒ 〔動〕㊄ つなぐ. くくりつける. 結びつける; 閩. <拿绳子～好>縄でしっかりつなぐ. <柱脚浪～根绳子好晾衣裳>服を干せるように柱に縄を結んだ. ㉓ 〔動〕㊖ 考え出す. <我这几年～了多少省俭的法子>私はここ何年かたくさんの節約策を考え出してきました; («紅樓夢·55»). ㉔ 〔副〕㊖ '生生(儿)(的)'の省略語. ☞ 語彙. <～做他一做>それをなんとしてもやる; («初拍·36»). ㉕ 〔動〕㊖ 昇る; '升'の仮借字. <慈母生前修善, 将为死后～天>母は生前善行を積んでいたので、将来死んだら天に昇るだろう; («變文·目連緣起»). ㉖ 〔名〕姓.

〔生艾〕 shēng'ài 〔名〕㊐ ヨモギキク.

〔生安白造〕 shēng'ān báizào 〔熟〕㊄ でたらめを言う. 事実の根拠のない言いがかりをつける. ＝'胡诌', '瞎编'; 広.

〔生暗气〕 shēng ànqì 〔連〕㊖ むしゃくしゃする. <秦昌不能分析此事, 坐在那里发呆, ～>秦昌はこの事に説明がつかず、そこに座ってぼんやりし、むしゃくしゃしておりました; («三俠·69»).

〔生巴巴(的)〕 shēngbābā(de) ㊖＝'活生生(的)'

〔生搬〕 shēngbān 〔動〕その地区の情況に結びつけず、他人の研究成果あるいは観点をそのまま当てはめる. 〔～硬套〕〔成〕無理にあてはめる. 機械的・杓子定規的にあてはめること. 強引に応用する. 例<他不顾自己的实际情况, ～别人的方法, 结果失败了>彼は自分の実情を考えないで、無理に人のやり方にあてはめたので失敗した.

〔生板油〕 shēngbǎnyóu 〔名〕(ラードやヘットのように)固まった油.

〔生拌〕 shēngbàn 〔動〕(中国料理で)生の材料をあえる.

〔生暴〕 shēngbào 〔形〕㊄ 見知らない. 面識がない. ＝'陌生', '面生'; 広.

〔生倍〕 shēngbèi 〔動〕倍になる. 倍加する.

〔生必衔环〕 shēng bì xián huán 〔成〕('死当结草'と続き)生きているうちはもちろん、死んでも必ずご恩に報います.

〔生变〕 shēngbiàn 〔動〕変事が発生する.

〔生兵〕 shēngbīng 〔名〕新手の兵.

〔生病〕 shēng bìng 〔連〕病気する. 病気になる. 病気にかかる. 発病する. 罹病する. (人体あるいは動物体が)疾病を生じる. ＝'得病', '害病' <他～住院了>彼は病気になって入院した. <预防儿童～>児童の罹病を予防する. <因为～休息了一周>病気で1週間休んだ. <生了一场大病>大病を患った. <她那样的人, 不会～!>彼女のような人は病気になるはずがない. <老子～了, 儿子来代替>おやじが病気になったので、息子がかわる. 〔～天〕㊄ (気温の変化が激しくて)病気になりやすい天候; 閩.

〔生布〕 shēngbù 〔名〕㊖ 加工・着色していない白い布.

〔生不辰〕 shēng bùchén 〔熟〕不幸な星の下に生まれる.

〔生不带来〕 shēng bù dài lái 〔諺〕('死不带去'と続き)人間元来無一物.

〔生不逢时〕 shēng bù féng shí ＝'生不逢辰' 〔成〕一生時を得ずして死ぬ. 生まれてから時運に合わない. <你真是个人材, 就是～>きみはほんとうに人物だが、ただ時運に恵まれないだけだ.

〔生不能养〕 shēng bù néng yǎng 〔成〕('死不能葬'と続き)存命中は養育できず、死んでも葬れない; 父母に対し、子としての当然すべきことができない.

〔生不入宫内〕 shēng bù rù gōngnèi 〔諺〕('死不入地狱'と続き)生きている間は宮殿など、いかめしい場所へは立ち入るな、死んでからは地獄へ行くな; 庶民にとっては宮殿は地獄と同じように怖い所である.

〔生不五鼎食〕 shēng bù wǔ dǐng shí 〔諺〕('死则五鼎烹'と続き)生きては富貴を求めず、死ぬ時は大罪を犯した囚人となる; 大丈夫たるものの意気をいう; '五鼎食'とは諸侯の食事をいう.

〔生材〕 shēngcái 〔名〕㊍ 生材. ＝'新伐材', '鲜材' 〔～堆场〕生材倉庫. 〔～密度〕生材密度.

〔生财〕 shēngcái 〔動〕㊖ 財産を増やす. 資金を生む. <讲究～聚财之道>資金を生み、集めて遣う方法を研究する. 〔～大道〕〔成〕金をもうける正しい道. 金もうけの根本の筋道. 例<才知道这原来也是个～>これもりっぱな金もうけの道であったということがやっとわかった; («兒女·4»). 〔～有道〕1) 金もうけがうまい. 2) 金をもうけるにはまともな方法でもうけなければならない. 〔～之道〕〔成〕もうけの道. 利殖の道. 金もうけの方法. 例<庄稼人除了一块地皮两只手, 还有什么～呢?>農民はひとかたまりの土地と二本の手のほかに、どんな金もうけの方法があろうか. 〔名〕㊄ ㊖ 商店で用いる道具・設備を指す; 閩.

〔生采〕 shēngcǎi 〔形〕生気はつらつとしたさま.
〔生菜〕 shēngcài 〔名〕① 植 タマヂシャ. サラダナ. レタス. ② サラダ. 〔～碗〕サラダを盛(作)る鉢. 〔～油〕サラダ・オイル. サラダ油. ③ 方 植 カキヂシャ; 四. 〔～包〕同上の葉でくるんだ団子.
〔生菜不离园〕 shēng cài bù lí yuán 〔諺〕野菜は畑があればいつでもできる.
〔生草层〕 shēngcǎocéng 〔名〕土 デルノ層.
〔生草阶段〕 shēngcǎo jiēduàn 〔連〕林 草生段階.
〔生草土〕 shēngcǎotǔ 〔名〕土 草根蔓延紋層.
〔生茬地〕 shēngchádì 〔名〕穀物の刈り株などがそのまま残っている畑.
〔生杈儿〕 shēng chàr 〔連〕①(樹木が)枝を出す. ②(意外な)事が起きる. 問題が起きる. 悶着もんちゃくが起きる.
〔生缠硬求〕 shēng chán yìng qiú 〔成〕まつわりついて無理に要求する. しつこく求めること.
〔生产〕 shēngchǎn 〔動〕① 経 生産する. ② 子どもを生む. 出産する. 〈珏玉～的日子近了〉珏玉の出産する日が近づいた. 〈她现在就要～了, 让她好好休息休息吧〉彼女はまもなく子どもができるので、ゆっくりと休ませなさい. 〈怎么六十多岁还～, 断乎是个假的, 等老孙去看来〉どうして60歳余りでなお子を生んだりするものか、絶対にうそだ、ひとつこの孫さまが行ってみてやろう; (《西遊・27》). 〔名〕経 生産; 積～; 日語. 〈促～〉生産を促す. 〈～上不去〉生産が伸びない. 〔～布局〕生産上の配置. 〔～操〕職場体操. 〔～层〕土 生産層. 〔～成本〕生産原価. 生産コスト. コスト. 製造原価. 例〈降低～〉コストを下げる. 例〈工业～包括原材料、辅助材料、燃料与动力、固定资产折旧、生产工人工资、车间经费、企业管理费、废品损失等〉工業生産コストは原料・補助材料・燃料と動力・固定資産減価償却・労賃・現場経費・企業管理費・廃品などを含む. 〔～城市〕生産都市. 〔～程序〕生産手順. 〔～大队〕生産大隊. ☞'生产队' 〔～大军〕産業大軍. 〔～单位〕生産単位. 生産部門. 〔～第一线〕生産の第一線. 〔～调度〕生産スケジューリング. 〔～定额〕生産目標額. 生産割当額. 生産分担額. 生産ノルマ. 〔～斗争〕生産競争. 〔～队〕生産隊; 人民公社は一般に、人民公社・生産大隊・生産隊の三級に分かれる. 各人民公社は人口と土地の多少に応じて若干の生産大隊に分かれ、各生産大隊は若干の生産隊からなる. 文革期まで全国の人民公社ではほとんど生産隊を基礎とする三級所有制が実行され、生産隊は直接生産に従事し、収益の分配・損益に責任をもつ独立採算制をとっていた. 1982年の憲法改正により、1983年から人民公社の名称は使用されない. 〔一长〕生産隊長. 〔～方〕作付け面積. 〔～方法专利〕化 製法特許. 〔～方式〕経 生産様式. 〔～费〕〔～费用〕生産コスト. 〔一论〕生産費説; 財の価値をその生産費、つまり、賃金・利潤・地代の合計とする説. 〔～服务方向〕生産指向. 生産方向. 〔～改革〕生産上の改革. 〔～高潮〕生産の高まり. 〔～工厂〕製造工場. 〔～工程〕生産技術. 〔～工具〕生産用具. 〔～工人〕機 直接工. 〔～公债〕経 生産公債. 〔～工艺〕='生产过程' 〔～工作单位〕一標準男子労働力; 家畜労働力が一日10時間のうちに完成できる仕事量. 〔～关键〕生産のかぎ. 〔～关系〕生産関係; 日語. 〔～管理〕生産管理. 〔～管制〕生産管理. 〔～规模〕製造規模. 〔～国别〕貿 生産国別. 〔～过程〕生産工程. 〔一管理〕工程統制. 〔～过剩〕生産過剰. 生産過剰である. 例〈八个厂～〉八つの工場が生産過剰だ. 〔～函数〕経 生産関数. 〔～合理化〕生産の合理化. 〔～合作社〕個人生産者を組織して集団生産を進める経済組織. 主たる生産手段は部分的にあるいはすべて集団の所有とする. 〔～积极性〕生産意欲. 〔～基金〕生産基金. 〔～机械化〕生産の機械化. 〔～计划〕生産計画. 〔～季节〕生産季節. 〔～技术〕生産技術. 〔一课〕教 生産技術科(部門). 〔～价格〕生産価格. 〔～建设折实公债〕生産建設現物換算公債; 東北人民政府が3月と9月の2回に分けて発行した第二回地方債. 〔～结构〕生産構造. 〔～进度〕生産進行状態. 製品生産進展度; 製品の生産順序および日程. 〔～井〕石 採掘井. 〔～考核〕機 査定生産. ='生产验收' 〔～可能曲线〕経 生産可能曲線. 〔～控制〕電 プロダクション・コントロール. 〔～力〕生産力; 日語. 〔～量〕生産高. 出来高. 生産量. プロダクション. 〔一估测〕林 地位査定. 〔～林〕林 生産林. 〔～率〕生産性. 1)労働の生産性. ='劳动生产率' 2)生産設備の生産過程における効率. 3)アウトプット. 〔～门路〕生産種目. 〔～能力〕生産能力. アーニング・キャパシティ. 〔～配置〕生産上の配置. 〔～平台〕石 採油プラットホーム. 〔～潜力〕潜在生産力. 〔～情绪〕生産に対する意欲. 例〈工人～不高〉労働者の生産意欲は高くない. 〔～任务〕生産ノルマ. 〔～设备〕生産設備. 〔～时间〕生産所要時間. 〔～实习〕教 生産実践. 〔～试验〕工場試験. パイロット生産. 〔～手段〕生産手段. 〔～衰退〕生産の減退. 〔～水平〕生産水準. 生産レベル. 〔～停顿〕生産停止. 〔～图〕工作図. ='工作图' 〔～线〕 1)生産ライン; 大量生産の需要にあわせて作った設備や生産工程の排列のしかた. 〔一平衡〕同上における労働方法や順序を研究することで浪費を緩和し、製造コストを下げ、生産量を高めるような技術. 2)電 プロダクション・ライン. 〔～效率〕生産効率. 〔～性〕生産性(の). 〔一建设〕生産的建設. 〔一外伤〕医 作業中の外傷. 〔～验收〕機 査定生産. 〔～要素〕経 生産要素. 〔～因子〕林 生産因子. 〔～责任制〕生産責任制. 〔～战线〕生産戦線. 生産現場. 〔～者〕生産者. 〔一的冒险〕見本抽出法で適切と認められた高品質の商品が買い手に届いたときに見本どおりのものでないので、受け取りを拒否される割合をいう. 〔商品一〕商品生産者. メーカー. 〔小一〕小生産者. 〔～值〕生産額. 〔～指标〕生産指標. 〔～周转金〕生産運用資金. 〔～资本〕生産資本. 〔～资料〕生産手段. 生産財; 労働資料と労働対象の総和. 人々が物質資料生産を処理するとき、必要とする物質条件. 例〈他们还逐渐地增加着公有的～〉彼らはまだなお共有する生産手段を徐々に増やしている. 〔～自动化〕生産のオートメ化. 〔～自动线〕自動生産ライン. 〔～总值〕総生産額. 〔～组织〕機 ライン組織.
〔生扯活拉〕 shēngche huólā 〔熟〕方 横暴強引なさま; '生吃呼拉' '生之呼拉'とも書く; 東北. 〈～把老太太给气病了〉横暴強引であったため老太々は怒りのあまり病気になってしまいました.
〔生嗔〕 shēngchēn 〔動〕怒る. ひどく腹をたてる. 〈他有时无端地～〉彼は時としてわけもなく腹をたてる. 〈洪信～, 洪义发恶〉洪信は怒り、洪義は憎悪ぞうおす; (《劉知遠》).
〔生辰〕 shēngchén 書 ='生日' 〔～八字〕出生の年月日と時刻; 生まれた年・月・日・時を天干・地支で表したもので運命判断に使われる. 例〈忘了～〉身の程を忘れる; (《魯・吶・阿》). 〔～不偶〕〔熟〕生まれた時が不吉. 運命が良くない. 例〈妹～, 家运多艰〉私は悪い星の下に生まれたせいか、家運は落ち目; (《紅樓夢・87》). 〔～纲〕白 大量の誕生祝いを輸送する隊列.
〔生成〕 shēngchéng 〔動〕① 生まれて成長する. 〈报～之德〉生まれ育てた徳に報いる. ② 子どもを生む. ③(…に)生まれつく. 〈他～的一张巧嘴〉彼は生まれつき巧舌だ. 〈原来宝玉自幼～有一种下流痴病〉もともと宝玉には幼いころより品の悪いいやらしい性癖がありました; (《紅樓夢・29》). ④ 少しの無理もなく成就する. 自然に対をなす. 〈冯公取观, 遂于袖中亦取一镜, 合之, 俨如～〉馮公が手にとってみてから自分のそでの中からも鏡を一つ取り出し、合わせてみると、そっくり無理なく合わさり対をなしていた; (《京本・16》). 〔名〕① 生まれつきのものと、成長して得たもの. 生まれつき. 〈他是～的胎里红, 外号儿必得大大的壮门面, 故此称'象'〉彼は生まれついての金持ちで、あだ名もどうしても見た目に大そうりっぱなものにしたいので「象」というのだ; (《三俠・61》). ② 生成. 〔～函数〕数 生成関数. 〔～热〕化 生成熱. 〔～是荷叶命〕〔諺〕方 生まれつきハスの葉のような運命. 喩 生来金のたまらぬたち; ハスの葉には露は下りても、それを蓄えておくことはできないことから; 江西. 〔～水锈〕機 スケーリング. 〔～物〕 1)機 リザルタント. 2)化 生成物. リザルタント. 〔～一半, 学成一半〕〔諺〕成功するには生まれつきが半分、後からの努力が半分.
〔生吃〕 shēngchī 〔動〕生のまま食べる.
〔生吃扎〕 shēngchīzhá 〔副〕白 むざむざ. ='生可擦', '生生(儿)', '生硬地'
〔生齿〕 shēngchǐ 〔名〕書 ① 人口. 家族の頭数. 〈～日繁〉人口が日に日に増加する; 昔、乳歯が生えると戸籍に登録したところから. ② 今年生まれる子. 〔～过剩〕今年生まれた子が多すぎること. 〔動〕歯が生える; 男は生まれて8か月、女は7か月で歯が生える.
〔生虫拐杖〕 shēng chóng guǎizhàng 〔歇〕方 虫の食ったつえ. 喩('靠唔住'と続き)頼りにならない. 信用できない; 四.
〔生抽〕 shēngchōu 〔名〕方 薄口しょうゆ. ='淡酱油'; 四.
〔生刍〕 shēngchú 〔名〕書 干し草.
〔生处不如聚处〕 shēngchù bù rú jùchù 〔熟〕物の生じる所は集まる所にかなわない. 集まる所は各地の生産地から集まる; (《管子》).
〔生疮〕 shēng chuāng 〔連〕できものができる.
〔生春〕 shēngchūn 〔動〕(女が)愛嬌あいきょうをつくる, しなをつくる.
〔生词〕 shēngcí 〔名〕① 知らない言葉・語. ② まだ学んでいない単語. 新出単語. 新語.
〔生祠〕 shēngcí 〔名〕生祠せいし; 死後を待たず、生存している人を神として祭った社; 多く官吏の長寿を祈って祭った.
〔生祠宇〕 shēngcíyǔ 書 ='生祠' 〈建功德碑, 立～〉功徳の記念碑を立て、生きているうちに神として祭る社を建てた; (《南柯》).
〔生凑〕 shēngcòu 〔動〕無理にかき集める.
〔生存〕 shēngcún 〔動〕生存する. ↔'死亡' 〈他们在新社会里～, 是只有更容易的〉彼らが新しい社会で生きることは、今よりももっとたやすいことにほかならない. 〈据科学推测, 别的星体上可能有高级动物的～〉科学的な推測によれば、他の天体に高等動物が生存しているらしい. 〔名〕① 生存. 〔～斗争〕〔～竞争〕生存競争. 〔～能力〕軍 生き残り能力. 残存性. 抗堪力. 〔～期限〕生存期間. 〔～曲线〕生存曲線. 〔～权〕法 生存権. 〔～条件〕生存条件. 〔～主义〕実存主義. ② 映 アニメーション.
〔生搭生〕 shēng dā shēng 〔熟〕方 あまりよく知らない. なじみでない; 雲南. 〈我们才今天碰在一道, 还～的〉私たちは今日出合ったばかりで、まだあまりよく知らない.
〔生蛋〕 shēngdàn 〔名〕生卵.
〔生啖〕 shēngdàn 〔動〕白 生きたまま食う.
〔生旦风月戏文〕 shēngdàn fēngyuè xìwén 〔連〕男女恋愛の芝居; '生'は男に扮ふんする役、'旦'は女に扮する役. '风月'は恋愛; (《紅樓夢・47》).

〔生旦浄末丑〕shēng dàn jìng mò chǒu〔連〕㊩伝統演劇の主要な役柄；'生'は男役、'旦'は女形、'净'は敵役、'末'は端役、'丑'は道化.

〔生得〕shēngde〔動〕生まれつき；不完.〈他～聪明〉彼は生まれつき聡明である.〈～红白细嫩〉生まれつき色が白くきめ細かな肌をしていた；(《醒世·10》).

〔生的米突〕shēngdemǐtu〔量〕㊔センチメートル.

〔生地〕shēngdì〔名〕①生まれ育った所. 生地. ②＝'生荒' ③地黄の蒸製しないもの. ④知らない土地. 不案内の土地.

〔生地黄〕shēngdìhuáng〔名〕(中薬)地黄；ジオウの類の根茎. 解熱·止血·強壮薬.

〔生电〕shēngdiàn〔動〕発電する.

〔生吊生祭〕shēng diào shēng jì〔熟〕生きているときに弔いをする.〈有生为立传的, 还有～的〉生きているうちに伝を立てる人もいれば、弔いをする人もいます；(《兒女·32》).

〔生丁〕shēngdīng〔量〕㊔サンチーム；フランスの貨幣単位. 100サンチームは1フラン.

〔生动〕shēngdòng〔形〕生き生きしている. 躍動的である.〈～的语言〉生き生きとした言葉.〈他很～地描述他自己所经过的一些战役〉彼は自分が経験した戦闘をとても生き生きと描写した.〔～传神〕(-chuán shén)〔成〕生き生きと描写されていること.〔～活泼〕〔成〕生き生きとして活発である. 例〈～的局面〉生気に満ちあふれた局面.〔～力量〕活力.〔～事例〕なまなましい事例.

〔生肚料〕shēngdùliào〔名〕生の正麩.

〔生端〕shēngduān〔動〕問題·いざこざを起こす.〈不得借故～！〉口実をつくっていざこざを起こしてはいけない.

〔生儿育女〕shēng ér yù nǚ ＝'生儿养女'〔成〕①出産する. 子を産む. ②子を産み育てる.〈不但成家, 而且还～〉家庭をもつだけでなく、子どももつくって育てる.

〔生儿长女〕shēng ér zhǎng nǚ ㊐＝'生儿育女'〈过几年大家摸着脾气儿, ～以后, 那就好了〉あと何年かたてば互いに気性がつかめ、子どもでも生まれたら結構うまくいきます；(《紅樓夢·81》).

〔生而知之〕shēng ér zhī zhī〔成〕生まれながらにして何でも知っている. 人の才能は生得のものである.〈他并不是～, 也不完全是时代使然〉彼らは生まれながらに知っているわけではないが、すべて時代がそうさせたわけでもない.

〔生发〕shēngfā〔動〕㊐①盗賊が出る.〈倭寇～, 沿海抢劫, 各州县地方, 须用心巡警, 以防冲犯〉倭寇が発生し、沿海で強奪を働いているので、各州県では用心して警戒し防備に努めなければいけない；(《古今·18》). ②もうけがどんどん入る.〈这拿赌是好事情, 其中有无数～〉この賭場にふみ込むというのはいい話だ, きっとたいした実入りになるだろう；(《官場·47》). ☞'生发 shēngfa', ☞次項

〔生发〕shēng, fà〔動〕毛が生える.〔～蜡〕チック.〔～香水〕ヘアトニック.〔～药〕毛生え薬.〔～油〕水油. ☞次項, ☞前項

〔生发〕shēngfa〔動〕①産む. 生ずる. ＝'滋生'〈～利息〉利子を生む. ②発展する. 盛んになる. 活気を呈する. 繁栄する. ＝'发展', '发旺' ☞'生发 shēngfā', ☞前項

〔生法〕shēng, fǎ ㊉＝'设法'

〔生番〕shēngfān〔名〕㊐生蕃. ↔'熟番'

〔生矾〕shēngfán〔名〕製錬していないミョウバン.

〔生饭〕shēngfàn〔名〕㊕衆生の飯米；餓鬼·鬼子母神に供えるために食前にとり分けた少量の飯のこと；仏教語.

〔生防〕shēngfáng〔名〕㊩生物予防治療. ＝'生物防治'

〔生仿〕shēngfǎng〔動〕㊉まるで…のようだ；また'仿'だけでも用いる；雲南.〈不住拱嘴巴, 转眼珠, ～打了一台胜仗〉しきりと口を突き出し、目をぐるぐると動かし、まるで勝ち戦をやっているようだった.

〔生放〕shēngfàng〔動〕高利貸しをする. ＝'放债'

〔生粉〕shēngfěn〔名〕ラッカセイ粉.

〔生忿〕shēngfèn ＝'生分'〔形〕㊐(父母に対し)従順でない. 逆らう. 不孝である.〈别人家儿女孝顺, 偏我家这等～〉よその家の子は孝行なのに、私の家だけはこのように不孝者がいる；(《元曲·對玉梳·1》).

〔生分〕shēngfen(又)shēngfēn〔形〕①慣れていない. 習慣になっていない. ②(感覚·感情的に)隔たりがある, しっくりしない.〈好久没来往, 显得～了〉長い間行き来しなかったので、気分的に隔たりができた. ③(仲が)疎遠である. 水くさい.〈闹～〉水くさい態度をとる.〈过分客气, 反而显得～了〉気の遣いすぎは、かえって疎遠な感じを与える. ④仲たがいしている. しっくりしない.〈那时节岂不咱们倒觉～了？〉その時には私たちはかえって溝ができたように感じるのではないでしょうか；(《紅樓夢·30》).〈耶噗耶噗, 怎的这等～！〉おやおや、どうしてこんなに仲が悪いのか；(《金瓶梅·72》). ⑤怒る. とがめる.〈大哥, 二哥, 三哥, 我说则说, 你则休～〉大哥、二哥、三哥, 私は言うとなったら言いますから、あなたたちは怒ってはいけません；(《元曲·蝴蝶夢·2》).

〔生分话〕shēngfenhuà〔名〕㊐つれない話.〈说了那么些无情无义的～唬我〉情も義もないつれない話をして私をおどしたね；(《紅樓夢·36》).

〔生分人〕shēngfenrén〔名〕見知らぬ人. 他人. ＝'生人'

〔生风〕shēngfēng〔動〕①㊕風が起こる. 風が吹く.〈走起路来步履～〉歩きだすと歩行で風が起こる. ②㊕すみやかに対処する.〈广汉见事～, 无所回避〉広漢は事件が起こるとすみやかに対処するので、だれも逃げきれる者はいない；(《漢書·趙廣漢傳》). ③波紋を引き起こす. 問題が起きる.〈遇事～〉ことごとに問題を起こす.〈借故～〉口実を設け風波を起こす.

〔生佛〕shēngfó〔名〕㊕①現実に生きている仏. 生仏；高僧·名僧など仏のように徳が高い人を尊称していう. ②衆生と仏陀.

〔生俘〕shēngfú〔動〕㊕生け捕りにする. ＝'活捉'

〔生父〕shēngfù〔名〕養育してくれたほんとうの父親.

〔生钢〕shēnggāng〔名〕㊉鋳鋼.

〔生膏行〕shēnggāohàng〔名〕粗製アヘン取扱店.

〔生格〕shēnggé〔名〕㊔生格.

〔生格子马〕shēnggézimǎ〔名〕㊉まだよくなれていないウマ；西蒙古.

〔生各札〕shēnggèzhá ㊐＝'生各支'；'各札'は現代語の擬声語'咯嚓'に通じる.〈～夫妇两分离〉無理やりにも夫婦二人は別れ別れ；(《元曲·魯齋郎·2》).

〔生各支〕shēnggèzhī〔副〕㊐わけもなく, いわれもなく. むざむざ. 無理やりに.〈您将俺这两口儿～的撇下〉あなたは私たち二人をいわれもなく捨てた；(《元曲·合汗衫·1》).

〔生根〕shēng, gēn〔動〕①根が生える.〔～开花〕根をはやし花を咲かせる. りっぱな結果が出ること. ②根をおろす.〈在群众中～〉大衆の中に根をおろす.〈一张小小的石头方桌～似地立在地上〉一台の小さな石の角テーブルは根をおろしているかのように地面に置かれていた.〔名〕(shēnggēn)㊕発根.

〔生公说法〕shēng gōng shuō fǎ〔成〕('顽石点头'と続き)説法が上手で人を感化させるのが巧みなこと；(《中吳紀聞》).

〔生勾勾〕shēnggōugōu ㊉〔副〕むざむざ；㊐.〔形〕生の. 熟していない；㊐.

〔生垢〕shēnggòu〔名〕㊉フィーリング.〔～系数〕汚れ係数.

〔生骨〕shēnggǔ〔形〕歯ごたえがある.

〔生扢支〕shēnggǔzhī ㊐＝'生各札', '生各支', '生可擦'

〔生瓜〕shēngguā〔名〕①シロウリ. ②未熟なウリ.

〔生官〕shēngguān〔名〕星占家のいう吉星の一つで、高い官をつかさどる.

〔生光〕shēngguāng〔名〕㊝皆既(日)食の最後の状態. 生光.

〔生果〕shēngguǒ〔名〕㊉果物. ＝'水果', '果子'；㊐.

〔生孩子〕shēng háizi〔連〕子どもを生む.〔～女人是一只脚站在棺材里, 一只脚站在棺材外〕〔諺〕お産をする女は、片足は棺おけの中へ片足は棺おけの外へ出したようなもの；昔のお産は女にとって命がけであった.

〔生害怕〕shēnghàipà〔動〕㊉とても恐れる；四川.〈～岔开话题〉話題からそれるのを、とても心配する.

〔生行莫入〕shēng háng mò rù〔諺〕('熟行莫出'と続き)慣れぬ商売はやるな, 慣れた商売はやめるな.

〔生核〕shēnghé〔名〕㊩核生成. 核発生.

〔生荷留兰〕shēnghéliúlán〔名〕㊕フウキギク.

〔生红砖〕shēnghóngzhuān〔名〕㊉生焼きのれんが；河南. ㊙荒々しい人. 粗野な人. あばれん坊.〈要是闺女嫁个～怎么办？〉もし娘が気の荒い人に嫁いだらどうしようか.

〔生葫芦头〕shēnghúlutóu〔名〕㊉①成熟していない果物；北京.〈～不好吃〉熟れていない果物はおいしくない. ②しっかり発育·成熟していないのが特徴のような娘；軽視の意味あいを持つ；北京.

〔生虎子〕shēnghǔzi〔名〕①世間ずれしていない人. うぶな人. 経験が乏しく、世間知らずの無鉄砲. ②素人. ③㊉未熟なもの；北京.〈他是个～, 干不了这〉彼はかけ出しで、この仕事は荷が重すぎる. ④㊉まだ飼いならされていない鳥や動物；北京.

〔生花〕shēnghuā〔名〕①まだ打たない綿花. ②切り花.〔～用枝〕㊕枝物.

〔生花的笔头〕shēnghuā de bǐtóu ＝'生花笔'／'生花之笔'〈小刘是自己带来的, 而且有～, 这当然不可少〉小劉は自分がつれて来た者であり、しかもりっぱな文章を書く才能を持っているから、これは当然欠かすことができない.

〔生花妙笔〕shēng huā miào bǐ〔成〕文章が上手で巧みなこと；《開元天宝遺事》中の'梦笔头生花'に基づく. ＝'妙笔生花'〈曹雪芹～, 写下了不朽的《红楼梦》〉曹雪芹は傑出した文筆で不朽の《紅樓夢》を書いた.

〔生花妙舌〕shēng huā miào shé〔成〕話が上手で巧みなこと.〈真正～！〉ほんとうに話が上手で巧みだ；(《老殘·5》).

〔生花样〕shēng huāyàng〔連〕からくりをする.

〔生花之笔〕shēng huā zhī bǐ〔成〕傑出した著作の才能のたとえ. 文章が華麗で文才に富んでいるたとえ. 非常にりっぱな文章を書く才能のたとえ；《開元天宝遺事》中の'梦笔头生花'に基づく.

〔生化〕shēnghuà〔名〕㊩生化学. ＝'生物化学'〔～处理〕生化学的処理.〔～强度〕㊏生化学的能力.〔～需氧量〕生化学酸素要求量.

〔生还〕shēnghuán〔動〕生還する.〈早来见赎, 尚可～〉はやく身の代金を出してもらえば、生きて帰れるかもしれません；(《古今·

8》).

〔生荒〕 shēnghuāng ＝'生荒地'〔名〕未開墾の土地. 開墾されたことのない荒れ地. 〈在沟里开～〉谷間に畑を開墾する.

〔生簧〕 shēnghuáng〔動〕(方)計略をめぐらす. 策略をはかる；多くは人のためにならない計略を指す；(北京). 〈他不说话, 在那ル～呢〉彼は話をしないで、そこで計略をめぐらしている.

〔生辉〕 shēnghuī〔動〕輝きを発する. 〈再配上那精致的玻璃相框, 更显得闪闪～〉その精巧なガラスの写真立てに入れると、いっそうきらきらと輝きを発しているように見えた.

〔生悔〕 shēnghuǐ〔動〕(旧)くやむ. 後悔する.

〔生魂〕 shēnghún〔名〕人の霊魂. 〈～不灭, 你相信吗？〉霊魂は不滅だというのを、きみは信じるか.

〔生活〕 shēnghuó〔名〕① 生活；(～). 〈观察蜜蜂和蚂蚁的～〉ミツバチとアリの生活を観察する. 〈在党的实际～中, …〉党の実生活において、…. 〈～优裕〉生活が豊かである. [～标准] 1)人々の実際の生活状況を指す. 2)人々が熱望してもいまだに享受できない生活状況. [～补助]生活補助. [一费]生活補助費；公務員や教員の生活を補助するための経費. 基本給以外に加えられる諸手当はすべてそうである. ＝'生补费' [～车]接待用食糧物品を運ぶ車；多く小型モーター車. [～出路]生活の道. [～反应]生活反応；人間が生きているゆえに起こる反応；法医学用語. [～方式]生活様式. [～费]生活費. ＝'生活费用' 例〈我知道这是他每月十五元～里的剩余〉私はこれが彼の毎月15'元'の生活費の中の余りであることを知っていた. [一收入]可処分所得. [一指数] (経)生計費指数. 消費者物価指数；'职工生活费用价格指数'ともいう. [～福利]職工員の生活を改善するために取る措置や設備をいう；団体のためのもの(医院・託児所)と個人のためのもの(暖房費・帰省旅費など)がある. [一网]福利施設網. [～辅导]生活指導. [～根据]現実の生活から得た根拠. 例〈有～〉実際的な根拠がある. [～会]定期的に開かれる'生活检讨会'を指す；みずからを反省し、お互いに助言しあう. [～机会]ある地位の人が特定の利益や経験を得る機会に遭遇する割合. [～机能]生活機能. [～集体化]生活の集団化. [～间]リビングルーム. [～教育]生活教育；知識中心ではなく、生活経験を中心にした教育. [～空间]生活空間. [～乐趣]生活の楽しみ. [～力]成長力. 活動力. 生物が生命を維持する能力. バイタリティー. [～气息]生活臭. 生活の雰囲気. 生活の息吹. [～强度]生活力. [～区]生活帯；生物学. [～圈]生活圏. [～时间]生活時間. [～实践]生活上の実践. [～史]生活史. [～水平]生活水準. [～素]ビタミン. [～琐事]毎日のこまごましたこと. [～条件]生活条件. [～问题]生活問題. [～污水]生活汚水. [～物质]生活物資. [～相]スナップ写真. [～小节]生活上の細事. 生活上のこまごまとした非原則的なことを指す. 例〈不光是劳动态度好, ～也要检点〉ただ労働態度がよいだけでなく、生活上のこまごまとした点も点検しなければならない. [～形]習性. [～型]生活型. [～学习]生活学習. [～饮用水]飲用水と生活用水の総称. [～用水]生活用水. [～整饬]生活がきちんとしている. 例〈他给我的印象是工作负责～〉彼が僕に与えた印象は仕事に責任感が強く、生活がきちんとしていることだ. [～指数]生活指数. [～质量] (人々の)日常生活の水準. 例〈提高人们的～〉人々の日常生活の水準を向上させる. [～周期]生活環. ライフ・サイクル. [～资料] 1)消費物資. 生活必需品. 生活物資. 2)(経)生活資料. [国家～]国家生活. [日常～]日常生活. [政治～]政治生活. ② 衣・食・住などの情況. 暮らしぶり. 〈人民的～水平不断提高〉人民の生活水準は不断に向上している. 〈～紧紧巴巴的〉暮らしがひっぱくして、やりくりに困っている. 〈丰衣足食的～〉衣食満ち足りた生活. 〈贫穷的～〉貧しい暮らし. 〈不给他以～的机会〉彼に暮らしをたてる機会をあたえない. 〈～维艰〉生活を維持していくのが苦しい. 〈～无着〉路頭に迷う. 〈工人生产情绪不高, ～要求很多〉労働者の生産意欲は高くないが、生活の要求はとても多い. [～关]一個人として衣食住など環境・条件の変化によって起こる困難をいう. ③ (方)仕事；主として工業・農業・手工業面を指す. ＝'活ル'；(図), 又(旧). 〈做～〉仕事をする. 〈～很忙〉仕事が忙しい. 〈下雨天没～好做〉雨の日はする仕事がない. 〈你现在做什么～？〉いまどんな仕事をしていらっしゃいますか. 〈小的又娇娇的, 做不得～, 都要卖他出去〉若い方も色気づいているんだが、仕事ができないんで、両方とも売りとばしてしまいたいのよ；(《醒世・1》). 〈潭州也有几个寄居官员, 见崔宁是行在待诏, 日逐也有～得做〉潭州にも出張中の役人が何人かいて、崔寧が都の待詔であることがわかると、日に日に仕事も来るようになりました；(《警世・8》). 〈娘子且收拾～, 吃一杯ル酒！〉奥さん、仕事をかたづけて一杯やりましょう；(《水浒・24》). ④ (旧)品物. 道具. 〈客中无可奉答, 小小～二端, 伏祈笑留〉旅の途中とてお返しするものもありません、ほんの少しばかりの品、御笑納ください；(《二拍・14》). 〈我只卖些金银～〉私は金銀の細工物を売っているだけです；(《金瓶梅・90》). 〈要打甚么～？〉どんな道具をつくるのか；(《水浒・4》). ⑤ (方)殴られること；(図). 〈吃～〉殴られる. ⑥ (方)刑罰；(図). 〈所有～才做过, 口供一句也没有〉あらゆる刑罰をすべて行ったが、ひと言も自供しなかった. ⑦ 活動. 〈党小组～〉党小組の活動. 〔動〕① 生活する. 〈跟群众～在一起〉大衆と一緒に暮らす. 〈我们在一起～了三年之久〉私どもは3年間も一緒に寝起きした. ② 生きる. ＝'生存' 〈一个人脱离了集体就不能～下去〉人は集団を離れては生きてはいけない.

〔生火〕 shēng huǒ〔連〕火をおこす. 〈～做饭〉火をおこして御飯を作る. 〈～取暖〉火をたき暖まる. 〈火车～待发〉汽車は火を入れて発車を待つ. 〔名〕(shēnghuǒ) 火入れ. 汽船のかまたき；労働者としての.

〔生货〕 shēnghuò〔名〕未加工のその土地の産物.

〔生机〕 shēngjī〔名〕① 生存の機. 望み. 希望. 〈一线～〉一筋の生存の望み. 〈他不敢希望会看见它发芽, 不过他感到了一线的～〉彼はそれが芽を出すのを見ることを希望しはしないが、しかし一縷の生きる望みを感じた. 〈他的生意眼前分明有一线～〉彼の商売は明らかに目の前に活路が見えているのだ. ② 生命力. 活力. 生気. バイタリティー. 〈草木恢复了～〉草木が生気を取りもどした. 〈～勃勃〉活力に満ちている. 〈强力的～和活力〉強力なバイタリティーと生命力. 〈旺盛的～〉旺盛な生命力. 〈春风吹过, 大地上充满了～〉春風が吹いて、大地に生気が満ち満ちた. [～论]生気説.

〔生鸡〕 shēngjī〔名〕(方)去勢していないオンドリ；(図).

〔生鸡蛋〕 shēngjīdàn〔名〕生卵.

〔生肌〕 shēngjī〔名〕(中医)筋肉の生長の状態をいう. またできものがつぶれて腐肉が無くなり、新しい肉が出来るのを待つ情況を指す.

〔生急〕 shēngjí〔動〕焦る. いらだつ. 慌てる.

〔生忌〕 shēngjì〔名〕すでに死んだ人の誕生日. 〈今天是他母亲的～〉今日は彼の亡きお母さんの誕生日だ.

〔生计〕 shēngjì〔名〕生計；生活を維持する方法. 〈家庭～〉家庭の生計. 〈另谋～〉ほかにたつきを図る. 〈他一家三口ル简直没有～〉彼の一家三人はまったく暮らしをたてるための手だてがなかった. 〈治本的方法自然是在普及国民教育, 提高国民～〉大本から治める方法は当然国民教育を普及させ、国民生計を高めることにある. 〈读书治圃, 为养～〉勉強しながら畑を耕し、生計をたてる；(《古今・32》). [～教育] (教)仕事に対する正しい態度と価値感を向上させるための生涯学習. [～经济]自給自足の経済を指す. 〔動〕(書)はかりごとを考える.

〔生计艰难〕 shēngjì jiān nán〔熟〕生活の難しさ. 〈何曾理会过怎生的叫作～〉今まで生活の難しさがどんなものか理解できなかった；(《兒女・30》).

〔生寄死归〕 shēng jì sǐ guī〔成〕生きることは仮の住まいにいるようなもので、死ぬことは本宅に帰るようなものである. (喩)気構えが大きく、生死を意に介さないことのたとえ；(《淮南子・精神訓》). 〈我这病多分不起, ～, 不足介意〉わしのこの病はおそらく全快することはないだろうが、この世は仮の世、べつにどうでもよいことだ；(《兒女・19》).

〔生姜〕 shēngjiāng〔名〕① 生ショウガ. ショウガ. ② (中薬)生姜；ショウガの根茎(新鮮なもの). 発汗・鎮咳・健胃・解毒薬.

〔生焦〕 shēngjiāo〔名〕十分にコークスになっていない石炭. 未コークス化炭.

〔生胶〕 shēngjiāo〔名〕生ゴム. ＝'生橡胶'

〔生胶皮〕 shēngjiāopí〔名〕(化)生ゴム.

〔生胶质〕 shēngjiāozhì〔名〕(化)オセイン.

〔生脚〕 shēngjiǎo〔名〕(旧)劇中の人物. 〈恐怕没了～, 戏就做不成了〉役者がいなければ芝居はできなくなるだろう；(《姻緣・5》).

〔生节〕 shēngjié〔名〕(林)生節.

〔生结〕 shēngjié〔名〕上等のきゃら；幹に生ずる樹脂状のもの. ＝'生香'

〔生金〕 shēngjīn〔名〕地金. [～银]金銀地金. ＝'金银块'

〔生境〕 shēngjìng〔名〕① (動植物の)生活環境. ② (林)生息地. [～型]生育地形. [～因素]生育地要因.

〔生就〕 shēngjiù〔動〕(…に)生まれつく. 生まれつき…である. ＝'生成', '天生' 〈他～一张能说会道的嘴〉彼は生まれながらの口達者である. 〈～的一个瘤子〉生まれつきの一つのこぶ. 〈女儿～是赔钱货〉娘は生まれながらにして金のかかる品物である. 〈妈, 我～这种脾气〉お母さん、私は生まれつきこんな風な気性なんです. 〈这个瘦个子女人, ～一副长脸, 细眉细眼, 有时笑得顶温柔, 有时却很泼辣〉このやせた女性は生まれつき細長い顔・細いまゆ・細い目をし、時にはとても穏やかに笑っているが、時にはとてもきつい. [～不凡]〔成〕生まれつき非凡. [～的骨头, 长就的肉]〔諺〕生まれつきの骨、生まれつきの体；改められないもののたとえ.

〔生救〕 shēngjiù〔動〕みずから生産してみずから救う；罹災者がほかから援助に頼らず、みずから生産して立ち上がる.

〔生惧〕 shēngjù〔動〕恐れる. 不気味になる. 〈令人～〉不気味に感じる.

〔生聚〕 shēngjù〔動〕(書)民を育て、財を集める. 民を増やし、国力を蓄える. [～教训]〔成〕民を増やし、国力を豊かにし、民に忠義の道と戦いの方法を教える. 民力の休養と人民の教育；(《左傳・哀公元年》).

〔生绢〕 shēngjuàn〔名〕(紡)生絹. 〈古画至唐初皆～〉古画は唐初に至るまですべて生絹であった(生絹にかかれていた)；(米芾《畫史》).

[生眷属] shēngjuànshǔ〔名〕(旧)生きている親族.〈璩秀娘捨不得～〉璩秀娘は生きている連れ合いがあきらめられない；(《京本·10》).
[生角] shēngjué〔名〕旧劇の男役；一般に‘老生②’を指す.
[生軍] shēngjūn〔名〕(中薬)ダイオウ.
[生看衣衫] shēng kàn yīshān〔諺〕(‘熟看人’と続き)初めて会ったときには相手の着物から相手の身分を知り、よく知ってから相手の人物を見る.
[生可擦] shēngkěcā〔副〕(旧)むざむざ. ＝‘活活地’
[生客] shēngkè〔名〕初対面の客. 知らない客. 見慣れない客.〈～来访, 一概挡驾〉知らない客の来訪はすべて断る.
[生克] shēngkè〔名〕五行の相生と相克をいう；陰陽五行説では木·火·土·金·水が作用しあう. 例えば木は火を生じ、火は金に勝つ.
[生课] shēngkè〔名〕新しいけいこや習い事.
[生坑] shēngkēng〔名〕(美)古代の青銅器；長く地中に埋まっていたため、出土後も、さびが残っているもの.
[生恐] shēngkǒng〔動〕ひたすら恐れる. ひどく恐れる.〈她紧紧握住解放军战士的手不放, ～他们离去〉彼女は解放軍の戦士が行ってしまうのではないかとそればかり恐れ、彼らの手をぎゅっと握って離さなかった.〈～箱子里的‘宝贝’失丢了一二件, 则将何以对女友！〉かばんの中の「宝物」がちょっとでもなくなったら、どうして彼女に顔向けできようかと恐れた.〈～是小戈什误听人言, 以致落了他们的圈套〉恐れるのは、護衛が聞き誤って彼らの罠に落ちてしまうことです；(《官場·31》).〈安老爷～他说决撤了〉安老爺は彼がまずいことを言って何もかもぶちこわしてしまうのではないかと心配した；(《兒女·19》).
[生口] shēngkǒu (書)〔名〕① 捕虜. 生け捕り.〈捕得～〉捕虜を捕らえた；(《漢書·李陵傳》). ② 家畜. ウシやウマの類.〈与人共买～〉人と共同で家畜を買った；(《三國志·魏志·王昶傳》裴注). ③ 人.〈今日见此～, 莫是应我梦也？〉今日この人に会ったのは、ひょっとしたら夢が正夢になったのではないだろうか；(《變文·廬山》). ④ 生民. 人民. ☞ 次項
[生口] shēngkou (方)＝‘牲口②’；北京. ☞ 前項
[生口舌] shēng kǒushé〔連〕(旧)なんのかのと取りざたされる.〈岂不又～？〉またなんのかのと取りざたされるのではないかい；(《紅樓夢·57》).
[生枯起朽] shēng kū qǐ xiǔ〔成〕枯れ朽ちた木に生命を与える；起死回生をいう.
[生哭人] shēngkūrén〔動〕人に迷惑をかける. めんどうだ.
[生圹] shēngkuàng〔名〕生前に作る墓穴.
[生拉] shēnglā〔副〕(方)もとより. 本来. もちろん. もともと；(呉).〈湖蟹～比海蟹好吃〉湖のカニは海のカニよりもちろんおいしい.〈～太太先看〉もとより奥様が先にごらんになる.
[生拉活扯] shēng lā huó chě〔成〕人をひっぱって無理に自分に従わせる.〈觉新本来说不要吃, 却被觉民～地拖到上房里去了〉覚新は食べたくないというつもりだったが、覚民に無理に母屋へひっぱっていかれた.
[生拉活拽] shēng lā huó zhuài〔成〕無理やりにさせる. 強引にやらせる.〈不去抹那字罢, 是～的闹〉その(どちらか一方の)文字を消そうとしなければ、無理やりに消させようとせきたてるのです；(《兒女·26》).
[生拉硬拽] shēng lā yìng zhuài ＝‘生拉硬扯’〔成〕① 力ずくで引き止め、自分の言うことをきかせること.〈老大爷～地把王排长请到家里去坐〉老大爺は王小隊長を無理やり家へひっぱってきて座らせた. ② 無理やりこじつける. やたらにこじつける. むりに間にあわせる. 牽強付会する.〈全是金姐讨嫌, ～‘定’的呀！〉すべて金姐がやかましく言って、無理に「約束」に間に合わせたのだ.〈把两个不同时代的历史人物～在一起〉違った時代の二人の歴史上の人物をこじつけて一緒にする.
[生蜡] shēnglà〔名〕(化)生ロウ.
[生辣辣(的)] shēnglàlà(de) ＝‘生巴巴(的)’
[生来] shēnglái〔名〕生まれつき. 生来；不完.〈这孩子～爱画画ル〉この子は生まれつき絵をかくのが好きだ.〈音乐的才能是～的〉音楽の才能は生得のものだ.〈～就聪明〉生まれながらにして頭がよい.〈～就笨手〉生まれつきぶきっちょだ.〈～就住在这里〉生まれてこのかた、この地に住んでいる.〈～不爱吃肉〉生まれつき肉がきらいだ.〈我～就是这样〉私は生来こういう人間です. [～性]生来性(の). [一犯罪人]生来的犯罪人；ロンブローゾがとなえた学説で、犯罪者には一定の身体的特徴があり、このような特徴を持って生まれついた人は犯罪者となるように宿命づけられているという考え.〔副〕(方)もともと. もとより. 本来. もちろん. ＝‘原本’；(呉).〈请大人到该搭来, ～不配〉あなたさまにここにお出かけいただくことはもとより身分不相応です.〈上海难得来一埭, ～多白相两日〉上海に来るのはめったにないことだから、もちろん数日よけいに遊ぶ；(《海上花·30》).
[生癞] shēnglài〔動〕白癬·疥癬にかかる
[生老病死] shēng lǎo bìng sǐ〔成〕生まれること·老いること·病むこと·死ぬこと；仏教でいう‘四苦’；現在は出産·老後·医療·埋葬を指すこともある.〈置群众的～于不顾〉大衆の生·老·病·死を関心のそとにおく. [～伤残]出産·老年·病気·死亡·負傷·身体障害；中国での社会保障の対象.
[生冷] shēnglěng〔名〕生の冷たい食べ物.〈我知道你不会吃～〉あなたが生ものを食べられないことは知っている.〈小娘子不曾吃什～？〉何か、なま物·冷えた物を食べたりしなかったかい；(《醒世·14》).
[生冷冷(的)] shēnglěnglěng(de)〔形〕(態度が)冷淡なさま, 冷ややかなさま.〈采取～的态度〉冷ややかな態度をとる.
[生离] shēnglí〔名〕生き別れ. 再び会うことが難しい別れ.〈那样就作了永远的～〉そのようにして永遠の生き別れになってしまった. [～死别]〔成〕生き別れと死別. 再会を期しがたい別れ. 永久の別れ；(杜甫《夢李白》詩). (例)〈～当然使人万分悲痛〉生き別れ死に別れは人を非常に悲しませる. (例)〈旧社会劳动人民无法生活, 饱尝～之苦〉旧社会では労働人民は生活のすべがなく、永久の別れをいやというほど味わったものである. (例)〈李氏与杨公两个抱住, 那里肯舍, 真是个～〉李氏と楊公はしっかりと抱きあったまま、永久の別れだと思うと、どうしても離れがたかった；(《古今·19》).
[生梨] shēnglí〔名〕(植)(方)ナシ；(呉).
[生理] shēnglǐ〔名〕① 生理.〈人的～〉人の生理. [～变化]生理変化. [～出生率]理想的環境下でのある生物のありうる最高の出生率. [～干旱]生理的乾燥. [～化学]生理化学. [～机能]生理機能. [～基础]生理学的基礎. [～极限]生理学的限界. [～龄](林)実際年齢. [～落果](農)生理的落果. [～年龄]生理的年齢；各人の生理的な発達の度合いをもとに推定した年齢. [～葡萄糖](医)葡萄糖. [～生态学]環境が生物の生理的な面に及ぼす影響を研究する学問. [～声学]生理音響学. [～寿命]ある環境下での生物の生理的な老化による死亡の最高寿命を指す. [～死亡率]理想的環境下である生物が達成できる最低死亡率. [～特点]生理的特徴. [～特征]生理学的特性. [～心理学]生理学的心理学. [～性]生理性(の). [～休暇]生理休暇；日語. [～学]生理学；日語. [～研究所](医)生理研究所. [～盐水]生理的食塩水. 生理食塩水. 生理食塩液. [～障害]生理障害. ② (旧)商売. 仕事.〈岂不是个不费本钱的好～？〉もとでいらずのいい商売ではないか；(《二拍·8》).〈平日作何～的？〉平素何の仕事をしているのですか；(《初拍·19》).〈今日相扰, 明早就烦老兄过寒家计议～〉今日はお騒がせいたしました. 明日の朝、大兄に拙宅におでかけいただき商売のことを相談させていただきます；(《京本·15》). ③ (旧)生活. [～稼穡]〔成〕生活上のもろもろの事. (例)〈士隐乃读书之人, 不惯～〉士隠は学問をした人で、生活上のさまざまな事は苦手でした；(《紅樓夢·1》). ④ (旧)生きていく可能性.〈旦去暮返, 若不使车驾出城, 汝等无～〉朝に出て、暮に返る、もし車駕を城より出さなければ、おまえたちも生きられないだろう；(《宣和》).〔動〕(旧) ① 商売をする.〈依旧在新桥市上～〉今までどおり新橋の町で商売をした；(《古今·3》). ② 生活する.〈不肯本分～〉分を守って生活することをいやがる；(《水滸·22》). [～淡薄](旧)実入りが少ない.〈他是个点头会意的人, 晓得渔船上～, …〉彼らはわかりの早い人、漁師では実入りが少ないのを知り、…；(《初拍·19》).
[生力] shēnglì〔名〕① 新手. [～军] 1)新しく戦闘に投入された強力な軍隊. 新鋭軍. (例)〈派出～〉新手をくりだす. 2)同上の強力メンバー；生産活動の場などでも. (例)〈将来一定是《北辰》的两支～〉将来きっと《北辰》の二つの新戦力になるだろう. ② 生命力.〔形〕(旧)強健な.〈家人喘息定了, 方唤几个～庄客, 打点起火把, 复身去抓寻〉家のものたちは一息つくと、やっと元気のいい作男を数人よんできて、松明をともして引き返して捜しにいった；(《醒世·4》).
[生利] shēng, lì〔動〕① 利子を生む. 利子がつく. ② 金をもうける. 利をあげる.
[生怜] shēnglián〔動〕いとおしく思う.〈她长得楚楚动人, 令人～〉彼女は楚々として人の心を引き、人にいとしく思わせる容貌である.
[生脸ル] shēngliǎnr〔名〕初顔の人. 新参の者.
[生粮] shēngliáng〔名〕(すぐに食べられるまでには加工していない)食糧；行軍に携帯するような.
[生料] shēngliào〔名〕① 原材料. 未加工品. [～厂]材木店. ② (化)スラリー. [～液]スラリー液.
[生灵] shēnglíng〔名〕(書)生霊. 人民. 生民.〈我等俱是太庙中祭祀所用牲体, 百万～, 明日一时就杀〉我らすべて太廟の中に祭られるいけにえで、百万の生霊が明日いっぺんに殺されるのです；(《古今·37》).〈但能治世间～, 却不能医树〉世間の人間を治すことができるだけで、木は治すことはできない；(《西遊·26》).〈全不想～百万遭残暴〉人々がむごい目に遭うことを全く考えない；(《元曲外·單刀會·1》). [～涂炭]〔成〕人民が塗炭の苦しみをなめる. 人民が生き地獄の苦しみを受ける. 人民が非常に苦しい環境におかれている；(《晉書·苻丕載記》).
[生瘤] shēngliú〔名〕(林)瘤.
[生龙活虎] shēng lóng huó hǔ〔成〕生気はつらつたるさま. 元気がみなぎっているさま. 生き生きとしたさま. 青年の生気さかんなさま. 活発で力強く、意気揚々としたさまのたとえ. (武術者·絵画に

S

ついて)力強いさま.〈～的年轻战士〉元気にあふれている若い戦士.〈大家都～的,只我一个人没有出息躺下了〉みんながぴんぴんしているのに、私だけがふがいなくも寝こんでしまった.〈他那～的气势博得了老同志的称赞〉彼のあの竜虎りゅうこのような気勢は老同志の称賛を博した.〈～似的跳去玩了〉元気よく飛び出して行って遊ぶ;(《魯·吶·明》).

〔生路〕shēnglù〔名〕生きる道.生活の道.生活を維持する道.活路.〈找一条～〉生きる道をさがす.〈另谋～〉ほかに生きる道を求める.〈杀开一条～〉一条の活路を切り開く.〈现在只有这条～了〉今はこの活路しかないのです.

〔生禄〕shēnglù〔名〕(書)天の定める運命によって決まっている寿命と俸禄ほうろく.〈或～未终自行夭折,…〉あるいは寿命がまだ尽きていないのに、みずからの手で死に急ごうとしたり、…;(《紅樓夢·98》).

〔生箓〕shēnglù〔名〕(書)人の年齢を記載した帳簿.〈按～乃寿至八十余〉年齢を記載した帳簿によれば八十歳以上生きることができる;(《幽明錄》).

〔生乱〕shēngluàn〔連〕乱を起こす.

〔生埋〕shēngmái〔動〕生き埋めにする.〈昔～工人于冢内〉昔、職人を墓の中に生き埋めにした.

〔生莽子〕shēngmǎngzi〔名〕(方)そそっかしい人.無鉄砲な人;[四川].〈他这样一个～,练来练去,居然能把石头甩得又远又准〉彼はこんなそそっかしい人であるが、練習をかさねるうちに、なんと石を遠く正確に投げられるようになった.

〔生毛病〕shēng máobìng〔連〕(方)病気になる;(呉).

〔生煤〕shēngméi〔名〕掘り出したままの石炭.

〔生酶素〕shēngméisù〔名〕(医)バイオマイシン.

〔生闷气〕shēng mènqì〔連〕腹の中で怒る.くしゃくしゃした気持ちになる.

〔生猛〕shēngměng〔形〕(方)元気いっぱいである.(顔が)いきいきしている.(物が)新鮮である;[福建],(広).〈钱一到手又是一幅面孔,～得很〉金が手に入ると、またとてもいきいきとした表情になる.

〔生米煮成熟饭〕shēngmǐ zhǔchéng shúfàn ＝'生米已成熟饭','生米做成熟饭'〔諺〕なまゴメがすでに御飯になっている;事すでに成って、もう変えられないことのたとえ.後の祭り.〈等我知道了那件事,早已～了〉私がそのことを知った時には、もうすでに取り返しがつかなかった.〈就是婶子,见～,也只得罢了〉いくら叔母さんでも、既成事実ができてしまってからでは、もうあきらめるしかないでしょう;(《紅樓夢·64》).

〔生棉〕shēngmián〔名〕未加工綿花.

〔生面〕shēngmiàn〔名〕①新しい局面;多く'别开～'として用いられる.〈这样的结婚仪式,真是别开～〉このような結婚式は、今までになく全く新しいものだ.②コムギ粉のねったままのもの.〔形〕(方)面識がない;又(白).

〔生苗〕shēng Miáo〔連〕雲南や貴州などの山中に住んでいて漢民族との接触の少ない'苗族'.

〔生民〕shēngmín〔名〕(書)生民せいみん.人民.人類.〈又遭踏了几处～〉何か所もの人民が被害に遭いました;(《紅樓夢·70》).〈一个要为族类报了冤仇,一个要为～除将祸害〉一つには同族同類に仇あだを討つことを、もう一つには人民のために災厄を除くこと;(《警世·40》).〈近蜀中有众鬼魔王,枉暴～深可痛惜〉近ごろ蜀しょくの国では悪者どもが人々を苦しめており、はなはだ心苦しい;(《古今·13》).〔動〕人民を教化し養う.人民に生計の道をたてさせる.〈～欲宽〉人民の生計の道についてはやかましいことを言わない;(《荀子·致仕》).

〔生命〕shēngmìng〔名〕寿命.生命.＝'性命'〈学习古人语言中有～的东西〉古人の言葉の中で生命のあるものを学ぶ.〈只要他走路重了一点,咳嗽大了一点,睡觉沉了一点,都会有～的危险的〉彼の足取りが少し重かったり、せきばらいが少し大きかったり、眠りが少し深かったりするだけで、それはみな命の危険になり得るのだ.〔～表〕生命表.〔～力〕生命力.(例)〈有机体的～〉有機体の生命力.(例)〈富有～〉生命力に満ちている.(例)〈优秀的艺术作品永远不会失去～〉優れた芸術作品はいつまでももとの価値を失わない.〔～起源〕(生)生命起源.生命の起源.〔～统计学〕人口の生命に関する事項を対象とした統計学.〔～现象〕(生)生活現象.生命現象.〔～线〕生命線;日語.〔～刑〕(法)生命刑.死刑.〔～仪礼〕通過儀礼.〔～哲学〕(哲)生の哲学;ベルグソンなどがこの派の哲学に属する.〔政治～〕政治生命.

〔生母〕shēngmǔ〔名〕生みの母.自分を生んだ母親;'养母'と区別する.〈她不是我父亲的～〉彼女は私の父の生母ではない.〈当今就知狄后是～,那里知道～受如此之冤?〉天子は狄后が生みの母親と思っていられるが、生みの母親がこのような冤罪えんざいを被っていようなどとどうしてわかろうか;(《三俠·17》).

〔生木〕shēngmù〔名〕生木.

〔生奶〕shēngnǎi〔名〕生乳.＝'鲜奶'

〔生男育女〕shēng nán yù nǚ〔成〕子どもを生む.

〔生宁〕shēngníng〔形〕(古)狂暴である.獰猛どうもうである;'狰狞'(zhēngníng)の仮借.〈铁骑～真似龙〉強力な騎兵は、まるで竜のように獰猛である;(《變文·伍子胥》).

〔生扭〕shēngniǔ〔動〕(白)①(あまり用いられない字を)無理に用いる.〈剩的字若～用了,倒不好了〉残った字をもし無理に使ったなら、かえってよくありません;(《紅樓夢·50》).②無理に一つにする.〈把你两个～做夫妻〉あなたたち二人を無理に夫婦にした;(《金瓶梅·50》).

〔生怒〕shēngnù〔動〕(書)怒る.〈不以为德,今反～〉徳としないばかりか、かえって怒りを発した;(《太平廣記·152》).

〔生女勿悲酸〕shēng nǚ wù bēisuān〔諺〕('生男勿喜欢'と続き)女の子を生んでもどんな幸せな縁があるかわからないから悲しんではいけないし、男の子を生んでもどんなことになるかわからないから喜んではいけない.＝'生男勿喜,生女勿悲';(《長恨》).

〔生怕〕shēngpà ＝'生恐'〈～他不答应〉彼はうんと言わないのではないだろうか.〈我～我祖母不放我走〉私は祖母が私を手放そうとしないのが恐ろしいのです.〈～他生气不理我了〉彼が怒って私と付き合わなくなるのを非常に恐れている.〈～别人知道〉人に知られるのをとても恐れている.〈我们在泥泞的山路上小心地走着,～滑倒了〉私たちは滑って転んだらたいへんとばかり、ぬかるみの山道を気をつけて歩いていた.〈他专心地听着,～漏掉一个字〉彼はひと言でも聞きのがしたらたいへんと、じっと聞いていた.〈～被人笑话〉人に笑われるのをひどく恐れる;(《魯·吶·阿》).〈华大妈见这样子,～他伤心到快要发狂了〉華大媽は見ていて、彼女がいまに傷心のあまり発狂するのではないかと思った;(《魯·吶·藥》).〈～堂翁做起真来,与自己前程有碍〉閣下が本気でそのとおりにやられたら、自分の出世に差し障りがあると心配する;(《官場·45》).〈～卸了场,误了事〉話がまとまらずにぶちこわしになるのを、ひたすら恐れる;(《兒女·25》).〈怎当得满生负了盟誓,难见他面,～他寻将来,不好收场?〉いかんせん満生は盟約に背いたため、彼とは顔を合わせにくい、彼が尋ねてきたら結末がつけにくいのではないか;(《二拍·11》).

〔生坯〕shēngpī〔名〕生素地;これから加工しようとする材料.

〔生坯儿〕shēngpīr〔名〕(方)煮ていないうどん.生うどん;[北京].

〔生皮〕shēngpí〔名〕①生皮.ローハイド;なめしてない皮.〔～锤〕生皮槌づち.②生皮製のむち.

〔生啤酒〕shēngpíjiǔ〔名〕生ビール.

〔生僻〕shēngpì〔形〕あまり見かけない.なじまない.よく知らない;言葉·文字·書物など.〈～的典故〉あまり見られない典故.〈不要用～的字〉なじまない文字を使ってはならない.

〔生匹子〕shēngpizi〔名〕(方)なれてない家畜;[北京].

〔生平〕shēngpíng〔名〕①平生.一生.一生涯.〈～事迹〉生涯の事跡.〈～不好酒〉ふだん酒を飲まない.〈～书读得虽不多,却善于用书〉生涯、書物を読むのは多くなかったが、本を活用することは上手であった.〈心中很痛快,～第一次买洋炉子〉生涯に初めてストーブを買ったので、心中たいへん愉快であった.〈～第一件的屈辱〉生涯最大の屈辱;(《魯·吶·阿》).〈称～之愿〉日ごろの願いがかなう;(《醒世·13》).〈可将～得意一首,诵与朕听〉今までいちばん気に入っている詩を朕ちんに聞かせてほしい;(《古今·12》).②生まれてこのかた.〈～最大的安慰是得到人们的信任〉生まれてこのかた最大の慰めは人々の信用を得たことです.

〔生婆〕shēngpó〔名〕(白)＝'收生婆'

〔生漆〕shēngqī〔名〕生漆きうるし.

〔生起〕shēngqǐ〔動〕(白)引き起こす.〈抖然～盗心〉不意に盗み心を起こす;(《警世·15》).

〔生气〕shēng∥qì〔動〕(表面に出して)怒る.〈谁要打了牲口,老饲养员就要～!〉もしだれかが家畜をぶったら、老飼育係は怒るよ.〈快去劝劝吧,他还在生你的气呢!〉早く行ってなだめなさい、彼はまだきみのことを怒っているんだよ.〈他又跟哥哥～了〉彼はまた兄さんに腹をたてた.〈时常生些无谓的气〉よくつまらぬことに腹をたてる;(《魯·吶·頭》).☞[次項]

〔生气〕shēngqi〔名〕生気.活気.生命の気力.生命力.活力.〈青年是最有～的〉青年は最も活気にあふれている.〈文章写得很有～〉文章がいきいきしている.〈他的生活就更没有了～〉彼の生活はさらに生気のないものになった.〈他能变化人了,自然有些～〉人間に変化できるのだから、当然生気があるのだろう;(《紅樓夢·39》).〈宜出居东南某所,以取～〉出て東南の某所に住み、生気を取り戻すがよろしい;(《任氏》).〔～勃勃〕〔～蓬勃〕活気でみなぎる.(例)〈～的青年〉生気はつらつな青年.(例)〈他那好像冻僵了的心重复～〉彼のその凍えたかのような心が再び生気をとりもどした.(例)〈社会主义事业～地向前发展〉社会主義事業は生気にあふれて発展している.(例)〈～的少年们在愉快地劳动〉生き生きとした少年たちは愉快そうに働いている.☞[前項]

〔生前〕shēngqián〔名〕生前;死者がまだ生きていたときを指す.〈这是你父亲～用的一支钢笔,你留下吧!〉これはきみのお父さんが生前使っておられたペンだから、とっておきなさい.〈老太爷～的道貌就唤回到她眼前〉老太爺の生前のおごそかな風貌ふうぼうが彼女の目の前によみがえってきた.〈人死了是不是还有灵魂存在,是不是还认识～的亲人〉人が死んでもやはり霊魂は存在するのだろうか、生前の肉親をまだ知っているのだろうか.〔～伤〕(医)(死者についた)生前傷;生前についた傷であれば生活反応が見られる.〔～友好〕生前の友誼ゆうぎ.

S

[生前注定] shēng qián zhù dìng 〔成〕生まれる前に運命が定められている.

[生切烟] shēngqiēyān 〔名〕刻みタバコ；農村などで乾燥前に切り刻んだタバコ.

[生擒] shēngqín 〔動〕㊟生け捕る. 生け捕りにする；敵・盗賊などを. ＝'活捉' 〈～敌人〉敵を生け捕る. [～活捉]生け捕りにする. 例〈把他们～全拿去了！〉彼らを生け捕りにして連れ去った.

[生青碧绿] shēngqīng bìlù 〔連〕㊄緑の濃いさま. ＝'碧绿生青'；㊇.

[生情怪谲] shēng qíng guài jué 〔熟〕㊀生まれつき性情が奇怪で正常でない. 〈禀性乖张, ～〉生まれつき性格がひねくれて奇怪；（《紅樓夢・5》）.

[生情造意] shēng qíng zào yì 〔成〕悪い考えを起こす. よからぬ考えをもつ. 〈谁～来？〉だれがよからぬ考えを起こしたのか；（《元曲・魔合羅・4》）.

[生裘皮] shēngqiúpí 〔名〕生毛皮.

[生蛆] shēng qū 〔連〕うじがわく.

[生趣] shēngqù 〔名〕生活の趣. 〈生了小孩儿, 家庭里添了不少～〉子どもが生まれて、家庭に少なからず潤いがでてきた. 〈她看见这两个人的面庞, 才感到一点～〉彼女はこの二人の顔を見て、ようやくわずかに生活の潤いというものを感じた. 〈读之盎然～〉一読興味津々. 〈～毫无〉趣が少しもない；（《兒女・27》）.

[生全] shēngquán 〔動〕生命を保つ. 命を助ける. ＝'全生'

[生儿] shēngr 〔量〕㊄満年齢；〔北京〕. 〈一～零三月〉満1歳3か月. 〈他都一～了〉彼はもう満1歳になった.

[生人] shēngrén 〔名〕① 面識のない人. 知らない人. 見知らぬ人. 赤の他人. 付き合いのない人. 〈横竖外婆家人不多, 又没有～〉どのみちおばあさまのところは少人数だし、知らない人もいないのだからね. 〈我自来与你支吾, 要瞒～的眼目〉私がうまくやって人の目をごまかします；（《水滸・9》）. ② ㊟生きている人. 〈见所制蜡人, 悉仿～〉製作した蠟人形を見ると、すべてがまるで生きている人のようである. [～作死别]生きていても死別と同じく会うことがないこと；（《異苑》）. ③ 生まれの人. 〈他是1949年～〉彼は1949年の生まれだ.

[生日] shēngri 〔名〕誕生日. 〈祝您～快乐！〉誕生日おめでとう. 〈七月一日是中国共产党的～〉7月1日は中国共産党の誕生日である. 〈这, 好比说, 就是给龙须沟作～〉これは例えて言えば、竜鬚溝のお誕生日をしてやるようなものよ. 〈怀里抱着小男孩儿, 看样子也就在两～左右〉懐に幼い男の子を抱いていたが、みたところわずか2歳くらいである. [～卡]バースデー・カード.

[生荣死哀] shēng róng sǐ āi 〔成〕生前は名声があり、死後は人に追悼される；尊敬すべき死者を称賛する言葉；（《論語・子張》）. 〈周总理逝世时, 人民送总理, 史无前例, 真是～〉周総理が亡くなったとき、人民が総理(のひつぎ)を送ったのは前例のないことで、まさに生きて名誉を得、死して人の哀悼を受けるとはこのことだ.

[生肉] shēngròu 〔名〕なま肉. [～肠]サラミ.

[生儒] shēngrú 〔名〕未熟な儒教の学者.

[生乳素] shēngrǔsù 〔名〕㊓乳腺刺激ホルモン.

[生入玉门关] shēng rù Yùménguān 〔熟〕老年になって故郷を恋しく思うこと；（《漢書・班超傳》）.

[生色] shēngsè 〔動〕輝きを増す. 精彩を加える. 〈文娱节目为今天的联欢会～不少〉文芸娯楽のプログラムは今日の交歓会に少なからず精彩を加えた. 〈为君父～〉君主や父祖のために家名をあげる；（《紅樓夢・63》）. [～精] ㊗アニリン. [一染料]アニリン染料. [～团] ㊗色原体. クロモーゲン. 〔形〕㊞色彩が鮮明で形象が生き生きしている.

[生涩] shēngsè 〔形〕(言語・文字などが)流暢でない、こなれていない, ひっかかるところがある.

[生杀大权] shēng shā dà quán 〔成〕生殺与奪の大権. 〈掌握着～〉生殺の大権を握っている.

[生杀予夺] shēng shā yǔ duó 〔成〕(権勢を後ろ盾に)人民の生命や財産を自由にすること. 殺すも生かすも、与えるも奪うも勝手. 支配者の横暴さや、権勢の強大さをいう；（《荀子・王制》）. 〈连不当官的豪绅恶霸, 也有～老百姓的大权〉役人でもない土豪劣紳でも、人民の生殺与奪の権を持っていた.

[生沙淋] shēng shālín 〔連〕㊄泌尿器系統の結石病を患う；㊇.

[生煞煞] shēngshāshā 〔形〕㊀見なれないさま. 不案内なさま. 勝手がわからぬさま. ぎこちないさま. 〈宜教也～的浪开不得闲口, …〉宜教も勝手がわからずやたらにむだ口をきくこともできず, …；（《二拍・14》）. 〈两口儿见了儿子, 心中老大喜欢, 终久乍会之间, 有些～〉夫婦は息子に会うと、心のなかでは非常にうれしかったが、やはり会った当初はぎこちなさが感じられるのは否めなかった；（《初拍・35》）.

[生身] shēngshēn 〔名〕① 体；現に生きている体. ② ㊄まだ水ぼうそうにかかっていないこと；〔内蒙古〕. ③ ㊣父母から生まれた体；仏教語. ④ ㊣(諸仏・菩薩が)神通力により仮に現す肉体；仏教語. 〔動〕㊀ ㊐生まれる. 〈皆疏记～以来所为不善之事！〉この世に生まれてから今までやったよくないことを書きしるせ；（《古今・13》）. ② 自分を生んだ、あるいは自分を育てた. [～父母]生みの親. 実の親.

[生申令日] shēng shēn lìng rì 〔熟〕誕生日を指す；もとは申伯の誕生日をいったが、後に他人の誕生を祝う言葉となった.

[生生(儿)(的)] shēngshēng(r)(de) 〔副〕① むざむざ. 〈～地被破坏了〉むざむざ破壊された. 〈老太太一闻此信时, ～吓死〉大奥様はこの知らせを聞くと、あたら驚死なされてしまいました；（《三俠・8》）. ② なにがなんでも；無理にできない事をする. してはいけない事をする. 〈遇上风, 他们一步也不能抬, 而～要曳着车走〉風にあうと、彼らは一歩も足があがらなくなるが、それでも無理やり車を引いていこうとしている.

[生生世世] shēngshēngshìshì 〔名〕生生世世. 世に生まれるごと(に). 世代ごと(に). 一生また一生. 未来永劫；輪廻思想から出たもの.

[生石膏] shēngshígāo 〔名〕㊗石膏石. 石膏. ギプス.

[生石灰] shēngshíhuī 〔名〕生石灰. ＝'氧化钙'

[生食疗法] shēngshí liáofǎ 〔連〕生食療法.

[生食品种] shēngshí pǐnzhǒng 〔連〕㊬生食用品種.

[生势] shēngshì 〔名〕(植物の)生長の勢い.

[生事] shēng, shì 〔動〕もめ事を起こす. 〈造谣～〉デマをとばしてごたごたを引き起こす. 〈这人脾气很坏, 容易～〉この人はたちが悪くて、よくもめ事を起こす. 〈他一定要来找讹头～〉彼はきっと私に言いがかりをつけてもめ事を起こすだろう. 〈周氏知道她们一定是来～的〉周氏は彼女たちがきっともめ事を起こしにきたのだということを知っていた. 〈我看你人小瘦弱, 倒是个不～的〉おまえは小柄でひ弱そうだから、めんどうを起こしそうにない；（《三俠・62》）. 〈他们这一去必要生出事来〉彼らが今行くと、きっともめ事を起こすことになる；（《三俠・45》）. 〈周三那厮不敢来胡～〉周三のやつはいいがかりをつけに来れやしない；（《警世・20》）. [～招人]〔成〕事件を起こして人にめんどうをかける. [～作耗](比喩的に)波風を立てる. 悶着を起こす. 〈保不住人大心大, ～, 等闹出事来, 反悔不及〉人が多くなると気丈夫になるもので、悶着を起こさないとは保証しかねる、事をしでかしてからしまったと思っても後の祭りです；（《紅樓夢・74》）. 〔名〕(shēngshì) ㊞生計. 境遇. 〈～若何？〉どのようにお暮らしですか.

[生世] shēngshì 〔名〕一生. ㊞〔動〕この世に生まれ出る.

[生世不谐] shēngshì bùxié 〔熟〕生まれた時代に受け入れられないことをいう. 〈大丈夫～, 困如是也！〉男としてこの世に生まれながら不遇で、このように苦しんでいます.

[生是] shēngshi ㊄〔副〕① 明らかに. まぎれもなく. ②＝'生生(儿)(的)'

[生是非] shēng shìfēi 〔連〕問題を起こす. 悶着を起こす.

[生是你的人] shēng shì nǐ de rén 〔諺〕('死是你的鬼'と続き)生きている間はあなたの人、死んだらあなたの亡霊；女性が変わらない心で夫に仕える言葉.

[生手(儿)] shēngshǒu(r) 〔名〕(仕事などが)未熟なもの. 新米. 駆け出し. 駆け出し者. 青二才. 〈做这个买卖完全是一个～〉この商売にはからきし新米です. 〈四支虽说是～, 可是他们有真的骨干, …〉第4支部は仕事が未熟であるが、彼らは真の役割を果たしており、….

[生受] shēngshòu 〔動〕㊀ ①(人を)困らせる. めんどうをかける. (自分に言ったときは)難儀する. 苦しめられた. ひどい目に遭った. (他人に対して言ったときは)ご苦労でした. めんどうをおかけしました. 迷惑をおかけしました. 〈～你！〉お世話をかけました. 〈子父二人流落在此～〉父子二人でここに流れついて苦しい思いをしている；（《水滸・3》）. 〈多～你老人家也〉あなたさまにはたいへんごめんどうをおかけしました；（《元曲・陳州糶米》）. 〈你又营中恁般～〉あなたは軍隊でこのように苦労する；（《劉知遠》）. ② 受け入れる. 〈不好意思坦然～人家的礼〉人さまの贈り物を平気で受け取るのははばかられる.

[生瘦] shēngshòu 〔形〕㊄ひどくやせている.

[生书] shēngshū 〔名〕まだよく読んでいない本. 初めて読む本. 読みつけない本；旧時、私塾で生徒がまだ読んでいない本.

[生疏] shēngshū 〔形〕① 見たり聞いたりしたことがない. うとい. なじみがない. 〈业务～〉業務にうとい. 〈这名字有些～, 一时想不起是谁〉この名前はあまりなじみがない、すぐにはだれだか思い出せない. 〈群众对这个词感到～难懂〉大衆はこの言葉にしっくりせず理解しにくく感じる. [人地～]〔成〕土地不案内. ②(長くたって)うとくなっている, なまっている. 〈技艺～〉技芸の腕がなまっている. 〈一只～的手使用着打字机〉慣れない片方の手でタイプを打っている. 〈多年不用汉语, 都～了〉長い間中国語を話さなかったので、すっかりなじみが薄くなった. ③ 親しみがわかない. 親しくない. なついていない. 〈这孩子从小就寄养在他姑母家里, 跟他父母很～〉この子は幼いころからおばさんの家に預けられたので、両親になつかない. 〈两个人感情很～〉二人は気持ちの上で隔たりがある. 〈你现在对我～多了〉きみとも今ではすっかり疎遠になってしまったね.

[生树脂] shēngshùzhī 〔名〕㊗グリーン樹脂.

［生水］shēngshuǐ〔名〕① なま水. ② (化)原水.

［生水芋头］shēngshuǐ yùtóu〔熟〕(方) ① よく煮てもほくほくしておいしいサトイモ；(四). ② ぼうっとして気の利かない人；(四).

［生丝］shēngsī〔名〕① 生糸. ［～等级］生糸等級. ② (化) 天然絹糸.

［生死］shēngsǐ〔名〕生死. 死活. (転) 生死をかけた. <这一群人大半都是解放前的党员, 都是～弟兄>この一団の人はほとんどが解放前の党員で、みな生死を共にするほどの兄弟である. ［～案］生死の帳簿；冥府の管理人の寿命登記簿. ［～搏斗］生死をかけての格闘. ［～簿］閻魔大王が持っている、人の寿命を定めた名簿. ［～不负］友人が永遠に変わらないことを誓うこと. ［～仇人］許せぬ仇. ［～存亡］〔成〕生きるか死ぬか；情勢が緊迫して最後の土壇場に来たことのたとえ；(《左傳・定公15年》). (例) <我们是在和敌人争～, 而敌人的生命的的确确是操纵在我们的手里的>私たちは敵と生きるか死ぬかを争い、そして敵の命は確かに私たちの手の中で操られている. ［～弟兄］〔熟〕生死を誓った関係の人. 義兄弟. <…, 所以我们结拜了～, 如今一路进京>だから私たちは義兄弟の契りを結び、一路都に来たのです；(《紅樓夢・66》). ［～斗争］生死をかけた闘争. 食うか食われるかの闘争. ［～付之度外］生命の存亡は無視する. 人の勇敢で気概があることのたとえ. ［～关头］生死の瀬戸際. 生死の分かれ目. (例) <在这个～, 假如老胡心里一别扭, 我们的英雄的命运可就很可担心了>この生死の分かれ目に、もしも老胡の心がちょっとひねくれていたなら、我々の英雄の運命は全くもって気がかりなものとなってしまったはずだ. ［～海］(宗) 海のように無限に続く生死；仏教語. ［～交］生涯の友. ［～交关］生死にかかわる. (例) <现在是～的时候>今は生死にかかわる時. ［～问题］死活問題. ［～衔恩］生きても死んでも思いきる；訴訟などの最後の方に書く語. ［～相随］生死を共にする. ［～相托］生死をたのみ托する. ［～相依］〔成〕生死を共にする. ＝'生死与共'［～衙门］(旧) 殺生与奪の権を握る役所. ［～攸关］〔成〕生死がかかわっている. 存亡にかかる. (例) <～的转折点>存亡にかかる転換点. ［～有命, 富贵在天］〔諺〕人の生死は天命で定まっているし、富貴もまた天が定めるものである. ［～与共］〔成〕生死を共にする；親しみがたいへん深いことの形容. ＝'生死相依' (例) <然而, 这'～, 水火不辞', 毕竟只是两句诗>ところがこの「生命を共にし、水火を辞さない」というのは畢竟、言葉だけのことにすぎなかった. ［～冤家］生死をかけた仇. ［～之交］〔成〕生涯の友. 生死を共にできる交友. 生死を共にするほどの親しい交わり. (例) <我和他成了～>私は彼とは生死を共にする仲だ. 〔副〕(方) 生死にかかわらず. どうしても；(四川). <～不收我的鸡>どうしてもニワトリを受け取ろうとしない. <于是～把大妗子留下了, 然后作辞上轿>そこで否も応もなく大妗子を残し、それからいとまを告げて轎に乗った；(《金瓶梅・41》).

［生死肉骨］shēng sǐ ròu gǔ ＝'生死人而肉白骨'〔成〕人を蘇生させ骨に肉がつく. (転) 死にかけた人が救われて感謝する. 恩恵の深いことのたとえ；(《左傳・襄公22年》). <王大律师替那死囚上诉成功, 真有～之德了>王弁護士はその死刑囚のために上訴して勝った、まさに死人をよみがえらせるというものだ.

［生酸］shēngsuān〔形〕(方) すっぱい. ＝'酸'

［生态］shēngtài〔名〕生態. ［～保护］エコロジー保護. ［～爆炸］動植物の群落と生態関係がある原因から平衡を失し、災害性の結果を生じること. ［～出生率］ある環境下におけるある生物の実際の出生率. ［～地理分布］(土) 生態学的、地理学的分布. ［～地位］ある生物が生態系の中で占める位置. ［～分布］(生) 生態分布. ［～分化］(植) 生態的分化. ［～工程］(建) エコシステム工程. ［～关系］(土) 生態関係. ［～环境］生態環境. ［～价］(生) 生態価. ［～结构］ある地域の人々の、空間的な広がりの中、および生活の営みの上で生じるさまざまな関係. ［～农业］(農) エコシステム農業. ［～平衡］生態系のバランス. ［～气候］(生) 生態気候. ［～死亡率］ある環境下におけるある生物の実際の死亡率. ［～条件］(林) 生態条件. ［～系］［～系统］生態系. エコシステム. ［～相］(土) 生態相. ［～效益］自然の方則によって良好な生態関係を作り、生態関係に平衡を来し、より効果を作り出すこと. ［～型］生態型. エコタイプ. ［～序列］生態序列. ［～学］ 1) 生態学；日語. 2) 社会生態学；人口と施設の配置と、その相互関係とを対象とする社会学の一部門. ［～因素］生態因子. ［～育种］(園) 生態育種. ［～种］(園) 生態種.

［生炭］shēngtàn〔名〕(方) 燃えていない炭；(北京).

［生疼］shēngténg〔形〕① 非常に痛い. とても痛い. <那双脚早冻得～>両方の足はもうとっくに冷たくなって痛いほどだった. ② 痛ましい. 〔動〕いとおしむ. 慈しむ.

［生天］shēngtiān〔動〕(宗) 天人に転生する；仏教語. <上者～, 中者生人, 下者生四恶趣>上者は天人に転生し、中者は人に転生し、下者は四悪道に転生する；(《智度論》). <教你祖宗都得～>あなたの祖先をみな極楽にいけるようにする；(《元曲・魯齋郎・1》). 〔名〕(方) ＝'生来〔名〕'；(四).

［生田种大稻］shēngtián zhòng dàdào〔諺〕輪作の田には稲を植える；特に水田と畑の輪作は、土壌の環境が変わり肥力が高くなって水稲の発育がよくなる.

［生铁］shēngtiě〔名〕(冶) 鋳鉄. 銑鉄. ＝'铸铁'［～锅］シチューなべ. ［～块］生子. 地金. ［～铺］金物店. ［～屑］銑屑. ［～原料］銑鉄原料. ［～铸型］生子鋳型.

［生铜］shēngtóng〔名〕(冶) 粗銅. 未精錬銅.

［生童］shēngtóng ＝'童生'

［生痛］shēngtòng〔形〕ひどく痛い. <骑马跑得震的肠子肚子～>ウマに乗って走ると、腸や腹に響いて痛くて仕方がない.

［生头］shēngtóu〔名〕(旧) 見知らぬ人.

［生徒］shēngtú〔名〕生徒. 教えを受ける人. 弟子. 徒弟. (私塾の)生徒、学生. <知是孽龙在此, 变作先生, 教训～>悪竜がここで先生に化け、学生に教訓をたれているのがわかっている；(《警世・40》). <融每当讲学, 必设绛帐, 前聚～, 后陈声妓, 侍女环列左右>(馬)融は教えるときは必ず赤い紗の帷をおろして、その前に生徒を集め、後ろに歌姫を置き、左右を侍女に囲ませていた；(《三國・22》). <恂素好学, 乃修乡校, 教～>寇恂は平素から学問が好きだったので、郷学を作って学生を教えた；(《後漢書・寇恂傳》).

［生土］shēngtǔ〔名〕① 不慣れな土地. なじみのない土地. ② 開墾したばかりの田畑の土. ③ 耕作に適さない土地.

［生吞］shēngtūn〔動〕うのみにする. 生きたまま丸のみにする. ［～活剥］〔成〕 1) うのみにする. 生かじりのままで十分に消化していない；実際の事は知らず、人の経験したことや、やり方をそのまま踏襲する. ↔'融会贯通'；(《大唐新語・諧謔》). (例) <～地谈外国>外国についてそのまま受け売りして語る. (例) <～的知识>不消化な知識. 2) 強引に事を運ぶこと. (例) <～地照抄照搬>無理にそのままあてはめる. 教条的にひきうつす.

［生拖死拽］shēngtuō sǐzhuài〔熟〕がむしゃらにひきずる. <遂打了个落花流水, ～, 把个英莲拖去, 如今不知死活>そこでさんざんに打ちのめし、無理やりにひきずって英蓮を連れ去りましたが、今は生死のほどがわかりません；(《紅樓夢・4》).

［生外］shēngwài〔形〕(方) よそよそしい. 疎遠である. <你只是少来两回, 怎么倒～起来?>あなたは少し足が遠のいただけなのに、どうしてよそよそしくされるのですか.

［生为上柱国］shēng wéi shàngzhùguó〔諺〕('死作阎罗王'と続き)生きている時は国の宰相となり、死んだら閻魔大王となる. (転) 心から十分に満足していること；(《隋書・韓擒虎傳》).

［生乌鸡］shēng wūjī〔連〕(方) (着物に)黒いカビが生える；(四).

［生毋相见］shēng wú xiāngjiàn〔諺〕('死毋相哭'と続き)生きている時は会わず、死んでも葬儀には行かない；(《公羊傳・隱公3年》).

［生物］shēngwù〔名〕生物；動植物の総称. ［～半衰期］(物) 生物学的半減期. ［～保护法］自然保護法. ［～标本］生物標本. ［～测定］ 1) (医) 生物測定. 2) (薬) バイオアッセイ. 3) ＝'生物检定'［～层］(地) バイオストローム. ［～沉积物］(地) 生物が沈殿してできた物質. ［～催化剂］(土) 生体触媒. ［～带］生活帯. ＝'生命带'［～地理学］生物地理学. ［～地质学］生物地質学. ［～电］生物電気. 生体電気. ［～电流］生体電流. ［～电位(差)］生物電圧. ［～发光］生物発光；ホタル・きのこ・深海魚など. ［～防除］［～防治］生物(天敵や微生物)で害虫を駆除する. 生物的防除. ［～肥料］(農) 生物肥料. ［～分解］(土) 生物学的分解. ［～分类］生物の分類. ［～分析法］生物的分析法. ［～隔离］生物的隔離. ［～工程］［～工艺学］生命工学. 生物技術. バイオテクノロジー. ＝'生物技术'［～光］(動) 生物発光. ［～合成］ 1) (化) 生合成. 2) (医) 生物合成. ［～化石］生物化石. ［～化学］生化学. 生物化学. ［～武器］ビーシー兵器. ［～需氧量］生化学的酸素要求量. 生物学的酸素要求量. ＝(略) '生化需氧量'［～活动］(土) 生物学的活動. ［～活力］(化) 生物活性. ［～机械学］生物工学. バイオニクス. ［～技术］＝'生物工程'［～剂量］(物) 生物線量. ［～价］生物価；タンパク質の相対的栄養価. ［～碱］(化) アルカロイド. ［～鉴定］［～检验］(化) 生物検定. 生物学的定量. ＝'生物测定'［～胶体］(医) 生体コロイド. 生体膠質. ［～界］生物界. ［～进化］生物の進化. ［～净化］(林) 生物的浄化作用. ［～课］(教) 生物. 生物科. ［～矿化］(土) 生物学的無機化. ［～力学］身体力学. ［～量］生物量. 生物体量. ［～滤池］(医) 生物濾過池. ［～农药］(農) 天敵農薬. ［～排水］(農) 生物排水. ［～屏蔽］(物) 生体遮蔽. ［～气候］(土) 生物気候. ［—学］生物気候学. ［～潜力］(生) 生物繁栄能力. 増殖ポテンシャル. ［～圈］生物圏. 生活圏. バイオスフェア. ［～群丛］［～群聚］［～群落］生物群集. 生物共同体. ［～生态学］生物生態学；動物・植物の相互関係および相互作用を扱う. ［～时钟］(生) 体内時計. 生物時計. 生物学的時計. ［～食品］自然食品. ［～素］ビオチン. ビタミンH. ［～体］生物体. ［～统计］生物統計学. ［～卫星］ 1) (軍) 生物衛星. バイオサテライト. 2) (空) バイオス衛星；動・植物を使って宇宙空間での実験をするための人工衛星. ［～武器］(軍) 生物兵器. 生物を絶滅させる兵器(生物学的に人を殺傷する兵器の総称)；例えば枯れ葉作戦. ［～物理］［～物理学］生物物理学. ［～系］(教) 生物学部. 生物学科. ［～系列］(土) 生物系列. ［～相］(生) 生物相. ［～型］(生) 生物型. ［～性］生物性(の). ［—沉积］(地) 生体沈殿. ［～学］生物学. ［—防治］(林) 天敵. ［—氧化］(土) 生体酸化. ［—最低气温］生物学最低気温. ［～循环］(土) 生物学的循環. 生物循環. ［～岩］(土) 生物岩. ［～演化］生物進化. ［～氧化作用］(生) 生体酸化. 生体酸化作用. ［～因子］(生) 生物要因. ［～战］(軍) 生物戦. 細菌戦. ［～战剂］(軍) 生物剤. 生物戦剤. 細菌兵器. ［～制剂］(医) 生物学的製剤；獣医学. ［～制品］微生物で造る薬物. ［～钟］(生) 生物時計. 体内時

計.〔～宗〕生物学上の種族.〔～族群〕㊖生物群集.

〔生雾剂〕shēngwùjì〔名〕㊖かぶり剤.

〔生息〕shēngxī〔動〕㊄①生長させる.〈～力量〉力を伸ばす.②利息を生む.利息を得る.〈原来我母亲将银子一齐都交给伯父带到上海,存放在妥当钱庄里～去了,我一向未知〉なんと私の母が有り金をすべて伯父に渡し,上海に持って行って適当な銀行に預金し,利息を得るようにしてもらったことを,私はずっと知らないでいた;(《二十年·2》).〈时筱仁自从拿十万银子交与黄胖姑～之后,一个月倒很得几百两银子的利息〉時筱仁は10万'两'を黄胖姑に渡して利子が生まれてから,1か月に数百'两'の利子を得た;(《官場·28》).〔～资本〕㊖利子付き資本.利子生み資本.貸付資本.借貸資本.③生きる.生活する.＝'生活','生存'④子を生み育てる.〈娶来的皆不能如此女之貌,又绝无～〉結婚したのはみなかような美人でありようがなく,そのうえ子も生みません;(《二拍·30》).

〔生隙〕shēngxì〔動〕㊄問題が起きる.仲たがいが生じる.機に乗じて問題を起こす.〈便恐借此～,同史湘云也作出那些风流佳事来〉この事がきっかけとなって史湘雲さんとあの色っぽいいい事をするようになりはしないかと心配だった;(《紅樓夢·32》).

〔生下〕shēngxia〔動〕生む.生まれる.〈～孩子〉子どもを生む.〈～了三女孩儿〉3人の女の子を生んだ.

〔生咸〕shēngxián〔形〕㊎ひどく塩辛い.塩辛い.

〔生相〕shēngxiàng〔名〕①㊎顔だち.器量.人相.身なり.＝'长相','外貌';又㊔.〈小的见他～是个恶的〉私は彼の人相が悪いと感じました;(《元曲·竇娥冤·4》).②＝'生肖'〈我～属羊〉私はヒツジ年生まれです.

〔生像(儿)〕shēngxiàng(r)＝'生相①'〈我这～儿怎好见的〉こんな身なりでどうしてお目にかかれましょう;(《紅樓夢·39》).

〔生橡胶〕shēngxiàngjiāo〔名〕生ゴムの通称.＝'生胶','生胶皮'

〔生消〕shēngxiāo〔名〕(自然現象の)発生消滅.〈～过程〉発生消滅過程.

〔生绡〕shēngxiāo〔名〕①生絹.②絵巻き;'绡'〔絹織物〕にかいたことから.

〔生硝〕shēngxiāo〔名〕㊗チリ硝石.

〔生小〕shēngxiǎo〔名〕㊄幼時.〈昔作女儿时,～出野里,本自无教训,兼愧贵家子〉昔,娘であった時,幼いときから田舎の出で,もとより庭の訓えもなく,しかもお宅の嫁となるには恥ずかしいものでした;(《玉臺新詠·爲焦仲卿妻作》).

〔生肖〕shēngxiào〔名〕えと.十二支の動物;十二支を動物にあてて人の生まれた年を表すこと.＝'属相'〈觉慧没有参加,据说因为他的～跟大殓的时辰有冲突〉覚慧は参加しなかった,聞くところによると,彼のえとが納棺の時間と衝突するからだそうだ.〈还有黄金打制的十二～〉その上さらに黄金で作られた十二支をかたどったものもある.

〔生效〕shēng, xiào〔動〕①効果がでる.効き目がでる.〈吃下去立地～,一天比一天好了〉飲んだらすぐ効き目がでて,一日一日よくなった.〔～期〕有効期間.②発効する.(法律が)効力を発生する.実施される.効力を生ずる.〈贸易协定～了〉通商協定が発効した.〈这条法律自四月一日起～〉本法律は4月1日より発効する.〈条约～了〉条約が発効した.〈自通过之日起～〉採択された日から効力を生ずる.〈本协定自签字之日起～,有效期一年〉本協定は調印の日より効力が生じ,有効期限は1年とする.

〔生心〕shēng, xīn〔動〕①たくらみや異心をもつ.決心する.(…しようとする)気持ちになる.意図を持つ.…する気になる.…したがる.意識的に(する).〈老鸨要～科派,设一大席酒,搬戏演乐,…〉やりてばばは名目をつけて金を出させようとして,大宴席を設け,芝居をし,音楽を奏し,…;(《警世·24》).〈若是～设计,败俗伤风,…〉もしも意識的によからぬことを考え,風紀を乱そうとしたら,…;(《古今·1》).〈神差鬼恶～买〉引きつけられるように買って見ようという気になった;(《變文·捉季布》).②気転が利く.気が利く.〈十八的人啦,也该生个心啦!〉18にもなったら,気を利かさなくては.③㊎疑念を抱く.余計な気をまわす.疑う.＝'生疑';㊄.〈昨日我既没去,伊又～了〉きのう私が行かなかったので,彼はまた疑いを抱いた.〈他叫我不要跟你说这事,怕你～〉彼はきみが余計な気をまわすといけないから,この事をきみに話してはいけないと言った.

〔生心儿〕shēng xīnr〔連〕①(御飯などの)しんが残る.②(野菜などに)とうが立つ.

〔生腥〕shēngxīng〔動〕㊎さびる.＝'生锈';㊄.

〔生性〕shēngxìng〔名〕生まれつきの性格や性質.小さな時から養われた性格や習慣.生来の性質.＝'天性'〈他～是学者〉彼は生まれつき学者だ.〈～好(hào)静〉天性静なるを好む.〈～好(hào)动〉生まれつき動くのが好きである.〈～固执〉生まれつき強情だ.〈～古怪〉性質が変わっている.〈本来我～就是多愁善感的〉本来私は生まれつき多感なのです.〈各人有各人的～,勉强不得〉人それぞれにはそれぞれの性質があるんだから,無理したってだめなのさ.〈你便依随他～,耐心做买卖!〉あなたは彼の昔からの習慣に従って,がまんして商売しなさい;(《警世·28》).〈因他～伉直,不肯阿奉上官〉生まれつき剛直なので,上官にへつらうことを承知しない;(《古今·40》).〔～疏懒〕〔成〕生まれつきのきまりがなく怠け者である.㊀〈我～动作迟缓〉私は生まれつきの怠け者で動作がのろいのだ.㊀〔形〕①義理人情をわきまえない.②㊎ものわかりがいい.事をよくわきまえている;㊄.

〔生腥味儿〕shēngxingwèir〔名〕㊎まだ熱が加えられていない生なまのにおい;㊗北京.〈茄子不多煸煸,有～〉ナスは十分にいためないと,火がとおっていない感じがする.

〔生锈〕shēng xiù〔連〕さびる.さびが出る.さびつく.＝'长锈';'生'はもと㊄.〔～险〕㊖さび損危険;保険用語.〔不～〕ステンレス.〔名〕㊗発錆はっせい.

〔生宣〕shēngxuān〔名〕未加工の画仙紙.

〔生癣〕shēngxuǎn〔動〕㊔皮膚病にかかる.'癣'を病む.

〔生血〕shēngxuè〔動〕(中医)補血剤を用いて血液の生長を促進することをいう.

〔生血吊在牙儿内〕shēngxuè diàozai yár nèi〔諺〕生血が歯の中に入ると吐き出しにくい;習性が改まらないこと.〈～,怎生改得?〉しみついた根性を,どうして改められるだろうか;(《金瓶梅·57》).

〔生殉〕shēngxùn〔動〕生き埋めにして殉死させる.〈昔始皇为冢,敛天下瑰异,～工人〉むかし始皇が墓をつくるのに,天下の珍しい宝物を集め,職人を生き埋めにして殉死させた;(《拾遺記》).

〔生涯〕shēngyá〔名〕①(ある職業·運動·活動に従事している)生活.〈教书～〉教師生活.〈革命者的～〉革命者の生活.〈这第七次的受伤却使他脱离了炮火～〉この第7回目の傷は彼を砲火の生活から抜け出させた.〈这种纯粹地以水上为家的～,我在四川是从不曾见过〉こういう純粋に水上を家としている生活は,私は四川では見たことがないものだった.②㊔(生計をたてるための)商売,商い.〈折本～〉もとを取れない商売;(《醒世·16》).〈欲作～无本〉商売をやろうとするが元手がない;(《西遊·69》).③㊔財産.資産.〈直饶满园是～,心中也是无厌足〉いくら荘園じゅう財産でいっぱいになっても,心に厭き足りることを知らない;(《變文·無常經》).

〔生烟〕shēngyān〔動〕煙をはく.㊙飢えてどうにもならないことを例える.〈只饿的老肚～〉ただただおなかがすいてどうにもならない.

〔生烟行〕shēngyānháng〔名〕葉タバコを取り扱う店.

〔生盐〕shēngyán〔名〕㊎精製していない塩.粗塩あらじお.＝'大盐','粗盐'

〔生衍〕shēngyǎn〔動〕㊄＝'生息'

〔生眼(儿)〕shēngyǎn(r)〔形〕㊔なじみがない.見慣れない.見知らぬ.会ったことのない.〈就连来个～些的妇女,他也会臊的小脸通红〉よく知らない女性が来ても,彼は恥ずかしがって小さな顔を真っ赤にした;(《兒女·1》).〈见个～儿的人先脸红,…〉初対面の人に会うと顔を赤らめ,…;(《兒女·36》).

〔生眼布〕shēngyǎnbù ㊔＝'生布'

〔生厌〕shēngyàn〔動〕嫌気がさす.

〔生焰火〕shēng yànhuǒ〔連〕㊔火を起こす.火をたく.〈坐上生些焰火起来〉腰をおろして火をたいた;(《水滸·10》).

〔生阳〕shēngyáng〔動〕(中医)五臓の病は互いに伝生する;例えば肝は心に伝わり,木は火を生ずるゆえに'生阳'と名づけた.

〔生养〕shēngyǎng＝'生育①';俗語.〈就是我们两口子,我也没有～过〉ただ夫婦二人だけで,私は子をもうけたこともありません.〈她不定哪时就～,她害怕〉彼女はいつ子どもが生まれるかわからないので,恐ろしかった.〈在郓州～的〉鄆州で生まれた;(《金瓶梅·4》).

〔生药〕shēngyào〔名〕㊖生薬;動植物·鉱物などに簡単な加工を施して用いる薬.漢方薬.〔～材〕生薬.〔～行〕四川·雲南·広西からの生薬を取り扱う店.〔～局〕薬材店.生薬の店.㊀〈在这荆州开着～〉この荊州で生薬の店を開いている.㊀〈在这山阳县南门开着～〉山陽県の南門で生薬の店を開いている;(《元曲·竇娥冤·楔子》).〔～铺〕㊔生薬の材料を売る店.㊀〈原来西门庆家开～〉もともと西門慶の家は薬材店を開いていた;(《金瓶梅·7》).〔～学〕生薬学.

〔生业〕shēngyè〔名〕①生業.職業.〈不事～〉生業に努めない.〈刘大山是胶东人,父亲种地,祖父种地,追溯上去都操这个～〉劉大山は膠東の人であり,父は耕作をし,祖父も耕作をし,さかのぼっていけばみなこれで生計をたてた.〔各安～〕〔成〕おのおの生業に安んじる.②㊄財産.〈购置～〉資産となるようなものを購入する.

〔生疑〕shēngyí〔動〕疑いが生まれる.疑念を起こす.疑いを生じる.疑いを抱く.〈这一举动不能不叫人～〉この挙動は人に疑われないわけはない.〈包公更觉～〉包公はますます怪しいと思いました;(《三俠·7》).〈～表兄之来也,开而视之〉いとこが帰って来たのではないかと思い,ドアをあけて見た;(《警世·27》).〈院主,你不要～,说我师徒们有甚邪意〉院主どの,手前どもになにか邪心でもあるようお疑いになっては困ります;(《西遊·81》).

〔生意〕shēngyì〔名〕生き生きとした雰囲気.生気.〈百花盛开,百鸟齐鸣,大地上一片蓬勃的～〉百花盛んに咲き,百鳥いっせいに鳴き,大地は生気にあふれている.〔～活动〕〔成〕1)趣が非常に生じること.2)商売が盛んなこと;(《圖畫寶鑑》).☞次項

〔生意〕shēngyi〔名〕①商売.商い.取り引き.＝'买卖'〈做～〉商売をする.〈苦～〉もうけの少ない商売.〈～清淡〉不景気だ.〈他很会做

～>彼は商売がとてもうまい．<恐～为他家作去>取り引きが他社に流れる恐れがあります．<虎爷红着心作一笔～>虎爺は夢中になって商売をした．<文采同志觉得应该同他谈谈合作社的～，便稍稍问了他几句>文采同志は彼と協同組合の景気について話し合わなければならないと思って，ちょっと彼に尋ねた．<你们上晓市作～，要有黑旋风大太爷的人拿你们的东西，就是赏你们脸>おまえたちが朝市へ行って商売するとき，もし黒旋風大親分の身内のものが，おまえたちの品物を持っていったら，それはおまえたちの顔をたててやったと思え．<先前读书，后来看看不济，却去改业做～>先には学問をしたが，後にだんだんとうまくなくなり，そこで商売にくら替えした；（《京本·15》）．［～不如手艺，手艺不如种地］〔諺〕商売より手に職を持った方がよいし，手に職を持っているより百姓の方がよい．［～担子］㊀天秤棒を担いだ物売り．例<只见门前歇着些～，…>見れば門前には物売りが何人か休んでおり，…；（《紅樓夢·6》）．［～经］商売の方法．商売のこつ．［～口］（信用するに足りない）商売の口上．商人の手口·やり方．商売口調．商売の駆け引きに使う言葉．例<那人说话就和卖～一样，根本靠不住>あの人の言う事は商売の駆け引き言葉と同じで，全く当てにならない．例<算了吧，我送给你一碗茶喝，你就甭卖那一套～啦！>よしなさい，まあお茶を一杯飲ませてやるから，そんな商売口調はやめなさい．［～佬］㊄商人；㊇．［～人］商人．［～手面］商売をする規模．例<～却不小，每年要收几百石榆面>商売の規模はかえって大きく，毎年数百石のニレの粉を収穫するのが常だった．［～兴隆］商売が繁盛する．例<他以为必定能～财源茂盛>彼は商売が繁盛し，大もうけするに違いないと思っていた．②㊄職業．仕事；㊇．<寻个～做做>仕事を捜してしよう．<她原来也是做厂的，生病歇了～>彼女はもともと工場で働いていたが，病気になって仕事を休んでいた．☞〔前項〕

［生鹰不戴帽儿］shēngyīng bù dài màor〔歇〕まだ飼いならされていないタカなのに，帽子をかぶっていない．喩（'假熟'〔なついたふりをする〕と続き）親しくもないのに親しそうに振る舞っているだけのことだ；捕まえて来たばかりのタカには人になれるまで目隠しをしておくところから．

［生硬］shēngyìng〔形〕①（調子などが）ぎこちない，なめらかでない，不自然である，こなれていない．<用～的汉语问了一下>ぎこちない中国語で尋ねた．<这几个字用得很～>この幾つかの言葉は用い方が不自然だ．②硬くて荒っぽい．ごつごつしている．ぶっきらぼうである．弾力性を欠く．<态度～>態度がぶっきらぼうだ．<～冷淡>（態度などが）ぶっきらぼうで冷たい．角張る．<话说得～>話し方がぶっきらぼうだ．<工作方法不对，太～了>仕事のやり方に誤りがあり，あまりにも弾力性を欠く．<～的说法>ぶっきらぼうな言い方．<徐绮君立刻觉得刚才自己的口吻太～了>徐綺君はすぐに今の自分の口調がきつ過ぎたと思った．

［生硬硬(的)］shēngyìngyìng(de)〔形〕①かたいさま．こちこちなさま．<你这人是个～的，太不懂事>おまえさんはこちこちで，全く物わかりが悪い．②ぶっきらぼうなさま．<不要～地大声嚷嚷！>無愛想に大声で呼ばわってはいけない．

［生油］shēngyóu〔名〕①火を通さない油．生の油．精製されていない油．②㊄ラッカセイ油．＝'花生油'；㊇，㊇．③㊄（まだ使っていない）新しい油；㊇．

［生油岩］shēngyóuyán〔名〕㊅根源石．

［生疣］shēngyóu〔動〕〔中医〕皮膚が高く腫れて，瘤のような疣ができることをいう．

［生有地，死有处］shēng yǒu dì，sǐ yǒu chù〔諺〕人は生死ともに一定のところを持っている．喩人生には決まった定めがある；（《元曲·後庭花·2》）．

［生釉］shēngyòu〔名〕㊅生上釉．

［生于］shēngyú〔動〕（…に·で）生まれる；〔不完〕．<～中国>中国で生まれた．<～1936年>1936年に生まれた．［～忧患，死于安乐］〔諺〕人は憂いによって努め励み，そのことによって生き暮らし，安楽によって怠惰となり，そのために死を招く．人間は苦労をなめると栄えてくるし，安楽をむさぼると身を滅ぼす；《孟子·告子下》に基づく；（《兒女·30》）．

［生鱼］shēngyú〔名〕①生の魚．［～片］魚の刺身．②㊄㊅＝'黑鱼'；㊇．

［生育］shēngyù〔動〕①子どもを生む．出産する．お産をする；'育'には意味がない．<使妇女成为～儿女的工具>婦女を子を生む道具とする．<从来不曾～>これまで子どもをもうけたことがない；（《醒世·10》）．［计划～］受胎調節．計画出産．［节制～］産児制限をする．＝'节育'②㊆養育する．はぐくむ．<～万物>万物をはぐくむ．〔名〕①お産．出産．<政府积极鼓励～>政府は積極的に出産を奨励している．［～酚］ビタミンE．［～高峰］ベビーブーム．出産のピーク．［～节制］産児制限．［～力］出産力；一人の女性が実際に生むことのできる子どもの数．［～率］出生率．生育率．出産率．［～史］出産歴．［～之家］結婚後，子どもを生み育てる家を指す；民族学の用語．［～周期］生殖の周期．②㊅生育．［～地］樹木を植え育てる場所；古くは'立地'といった．［～地域］林木の占有面積．［～相］生育相．［～形］生長型．

［生员］shēngyuán〔名〕明清時代，最も低い試験に合格して府学·県学で勉強するよう選ばれた人；郷試を受ける資格がある；多く自称の謙遜語に用いる．＝'秀才'<我姓张呀，是邻县的～>私は張と申しまして，隣県の'生员'です．<跟大人回，这呈子是～写的>お役人さまにお答えします，この訴状は小生が書いたのです．<三公子中了～了>三男の坊ちゃまが'生员'に受かりました；（《三俠·3》）．

［生缘］shēngyuán〔名〕㊆出生をいう．<高公～何乡？>あなたさまはどこのお生まれですか；（《夜怪》）．

［生月戒指］shēngyuè jièzhi〔連〕誕生石指輪．

［生云］shēng yún〔連〕雲がわく．<生起云来了>雲が出てきた．

［生灾］shēngzāi〔動〕災害が発生する．［～作耗］〔成〕災いをなす．害をなす．

［生崽］shēng zǎi＝'生仔'〔連〕㊄子どもを生む．

［生在］shēngzai〔動〕（…で）生まれる．（…に）生じる；〔不完〕．［～蓬麻里，不扶它也直］〔諺〕蓬が，麻の中に生ずれば，扶けずして直し；茎の曲がっているヨモギも，まっすぐに生い立つアサの中で育つとまっすぐになる．喩人も生まれ育つ環境が良ければその感化を受けて善人になる．麻につるる蓬；（《荀子·勸學篇》）．［～苏州水色好，住在扬州空气好，葬在徽州地脉好］〔諺〕生まれるには蘇州が水質がよく，住むには揚州が空気がよく，埋葬されるには安徽省の徽州が土地柄がよい；また'生在苏州，长在杭州，吃在广州，睡在福州，死在柳州'とも．

［生造］shēngzào〔動〕（言葉などを）無理にこしらえる，不自然に作る，でっちあげる．<～的词语>無理に作った言葉．<～出来的借词>無理にこしらえた口実．［～词］かってに作った単語．［～字］かってに作ったあて字．

［生憎］shēngzēng〔動〕①㊀＝'烦恼'②嫌う．いやがる．<对敌～日影斜>敵には太陽を背にされたくない；（《變文·李陵》）．

［生张熟魏］shēng zhāng shú wèi〔成〕妓女がお客に接するとき，なじみの客でも一見の客でも区別しないこと；（《捫蝨錄》）．

［生长］shēngzhǎng〔動〕①育つ．成長する．<～在乡下>田舎で成長した．<～万物>万物を育てる．<～得不错>ハンサムである．美人である．②生まれ育つ．<他～在北京>彼は北京で生まれ育った．<新生力量不断～>新しい力が絶えず生まれ育つ．③㊀子を生み育てる．<正因我不大～，…>私が子どもに恵まれぬため，…；（《紅樓夢·68》）．〔名〕㊉生長．成長．［～促进物质］㊅生長促進物質．［～点］㊅生長点．［～断层］㊅生長断層．［～激素］㊉成長ホルモン．［～季］㊅生長季．［～季节］㊅生育期間．［～家庭］生長家庭；個人が出生·成長し，社会·文化を学習する家庭；'生殖家庭'に対して．［～力］生長力．［～率］1)生長率．2)㊅成長率．［～轮］㊅（木の）年輪．［～期］㊅生長期．生育期．［～曲线］生長曲線．［～日数］生育日数．［～素］1)ホルモン．オーキシン．＝'刺激素'2)農作物促成剤．［～调节物质］（植物の）生長調整物質．［～物质］（植物の）生長物質．［～系数］㊅成長係数．［～抑制剂］㊅わい化剤．［～抑制物质］生長抑制物質．［～枝］㊅発育枝．［～周期］㊅生長周期．［～最低温度］㊅生長の最低温度．［～最高温度］㊅生長の最高温度．［～最适温度］㊅生長の最適温度．

［生帐子货］shēng zhàng zǐ huò〔成〕見なれない人．赤の他人．

［生蒸汽］shēngzhēngqì〔名〕㊅生蒸気．ライブ·ガス．＝'活蒸汽'

［生知］shēngzhī〔動〕㊆生まれながらに知る．学ばずして知る．<生而知之者上也>生まれついての物知りがいちばん上だ；（《論語·季氏》）．

［生枝雕叶］shēng zhī diāo yè〔成〕枝葉をそえ，詳しく話すこと．<～地说>枝葉をそえて話す．

［生枝节］shēng zhījié〔熟〕（問題を解決する上で）困難·めんどうが生じる．<这个问题要尽快处理，免得生出别的枝节>この問題は別の問題が出るのを避けるために，できるだけ早く処理しなければならない．

［生殖］shēngzhí〔名〕㊅㊅生殖．［～带］環帯．［～回游］生殖回遊．［～家庭］生殖家庭；男女が結婚して子どもを生む家庭；'生长家庭'に対して．［～力］生殖力．［～期］［～周期］生殖周期．性周期．生殖期．［～器］生殖器．［～器官］生殖器官．［～器系］生殖器系．［～生长］生殖生長．［～体］㊉生殖体．［～系］生殖組織．［～细胞］生殖細胞．［～腺］生殖腺．［一刺激素］プロラン．［～效果］生殖効果．［～行为］生殖行動．［～枝］＝'果枝'［～之精］〔中医〕生殖の精．腎に蓄えられた，生殖機能をもつ基本物質．［～质］㊉生殖質．［～作用］生殖作用．〔動〕㊀栽培する．<做哥的力田有年，颇知～>私は長年耕作してきたから，栽培についてはかなりよく知っている；（《醒世·2》）．

［生纸］shēngzhǐ〔名〕出産証明書．

［生致］shēngzhì〔動〕㊀生きたままで捕らえる．生け捕りにする．<真虎将也！吾当～之>真の猛将なり，わしはあいつを生け捕りにしたい；（《三國·41》）．

［生种］shēngzhǒng〔名〕㊅生種．

［生猪］shēngzhū〔名〕①（飼育している）ブタ．（商取引の対象としての）生きたブタ．②たねブタ．<一只～>一頭のたねブタ．

［生捉］shēngzhuō〔動〕㊀生け捕る．

［生赀］shēngzī〔名〕生活用品と財産．<兄弟二人，共议分财，～皆平

均〉兄弟二人はともに財産分けを相談し、生活用品財産は平等にした；(《續齊諧記》).

〔生子〕shēngzǐ〔動〕子どもを生む.

〔生字〕shēngzì〔名〕① 知らない字. ②(まだ学んでいない)字. 新字.

〔生卒〕shēngzú〔名〕(書)生死.

〔生纂〕shēngzuǎn〔動〕無理やりでっちあげる. 〈白眉扯眼不害臊, ～出名色, 问你要〉臆面もなく名目をでっちあげ、あなたに要求する.

〔生做〕shēngzuò ＝'生作'〔動〕(白) 規則を守らず、無理やりにやる. 〔～蛮来〕〔成〕やみくもにむちゃをする. 強引にやる. 無理やりに事を行う. 強硬にする. むちゃなやり方をする. 例〈这是他～的结果〉これは彼が強引に事を運んだ結果である.

〔声〕(聲)

shēng ①(～r)* 声. 音. 音声. 〈脚步～〉足音. 〈～如洪钟〉大鐘のような音・声. ②(語) 声母. 〈～母〉☞〔語彙〕. ③(語) 声調. 〈～调〉☞〔語彙〕. 〈四～〉四声. ④ 話して人にわからせる. 揚言する. ものを言う. 宣言する. 申し立てる. 〈～张〉広く言い触らす. 〈～东击西〉一方を攻めると言い触らして他方を攻める. 敵を奇襲して勝つ方法で、敵を迷わせ、東の方を攻めるように見せかけて、西を攻撃する. 西と言ったら東と悟れ. ⑤ 名誉. 名声. 〈～望〉名声と人望. ⑥〔量〕音声を出す回数を数える. 〈喊了两～, 没有人答应〉二声三声叫んだが、だれも答えなかった. 〈你可过去作别一～！〉あなた行ってひと言お別れのあいさつをしてらっしゃい；(《清平・快嘴》). ⑦〔動〕(白) 言論で攻撃する. 糾弾する. 告発する. 〈～罪恶当面绝交, 聆怪论笑肠几断〉罪悪を糾弾し、面と向かって絶交する、おかしい話を聞いて、腹の皮がよじれるほど笑う；(《二十年・35》). ⑧〔名〕姓.

〔声辩〕shēngbiàn〔動〕(公開の場で)弁解する. 〈他见是自己的机会, 毅然站起来～〉彼は自分にめぐって来たチャンスだと思い、毅然として立ち上がり、弁解した.

〔声波〕shēngbō〔名〕(物) 音波. ＝'音波'〔～测井〕(石) ソニック・ログ. 音波検層. 〔～长〕(電) 音の波長. 〔～定位仪〕(気) ソナー. 〔～集尘〕(化) 音波集塵. 〔～频率〕音響. 〔一分析〕(電) 音響分析. 〔～探测器〕(機) 聴音機. 〔～图〕(機) 聴力図.

〔声播〕shēngbō〔動〕(白) 名声が伝わり広まる. 〈～京都〉都に名声が伝わり広まる；(《醒世・11》).

〔声部〕shēngbù〔名〕(音) 声部. パート；ハーモニーを構成する高音から低音までの各部分.

〔声场〕shēngchǎng〔名〕音場. サウンド・フィールド. 〔～校准〕〔～调整〕(電) 音場校正.

〔声称〕shēngchēng〔動〕＝'声言'〈该国驻沪领事～…〉同国上海駐在領事が表明した. 〈反映到特区管理当局则～来料缺乏〉特別区管理当局の報告によれば原料が乏しいと主張している. 〔名〕(書) 評判. 名声. 〈处事敏捷, 有～〉事を処するのに敏捷で、評判が高い.

〔声传播〕shēngchuánbō〔名〕(電) 音の伝搬.

〔声传输线〕shēngchuánshūxiàn〔名〕(通) アコースチック・ライン.

〔声存储器〕shēngcúnchǔqì〔名〕(機) アコースチック・メモリー. 音波記憶装置.

〔声带〕shēngdài〔名〕①(生) 声帯. 〔～麻痹〕(医) 声帯麻痺. ② 映画フィルム側面の録音部分. サウンド・トラック. ③ 録音したテープ類.

〔声导航〕shēngdǎoháng〔名〕(海) 音響航法.

〔声导率〕shēngdǎolǜ〔名〕(電) 音響伝導率.

〔声道〕shēngdào〔名〕サウンド・トラック；映画フィルム. ＝'声迹'

〔声调〕shēngdiào〔名〕①(語) 声調. アクセント. 中国語の字調；現代共通語の字調は'上平声' '下平声' '上声' '去声'の四つ. 〈中国话的～〉中国語の声調. 〔～符号〕声調符号；中国語では ˉ ˊ ˇ ˋ で陰平、陽平、上声、去声を表す. この符号は単母音、結合母音の場合はその上に、複合母音の場合は主母音の上におく. ② 言葉の調子. 声の調子. 〈～十分坚决〉話の調子が実にきっぱりしている. 〈～高〉声の調子が高い. 〈～里充满了焦虑和失望〉言葉の調子の中にいらだちと失望が表れていた. ☞'声调 shēngtiáo'

〔声调儿〕shēngdiàor〔名〕人の声. または楽器の音. 〈他说话～多好听〉彼の話す声はなんてすてきなんだろう. 〈胡琴的～甚低〉胡弓の音はとても低い.

〔声东击西〕shēng dōng jī xī〔成〕☞〔字解〕④；(《淮南子・兵略訓》). 〈把敌人的注意力吸引过来, 然而～, 消灭另一方面的顽敌〉敵の注意を引きつけて、そこを攻めると宣伝し、別の強敵を消滅させる. 〈蜀人或～, 指南攻北, 吾兵必须分头守把, …〉蜀側はあるいは声東撃西、指南攻北の策を用いるやもしれず、わが軍は兵を分散して守らねばならぬ、…；(《三國・111》).

〔声动梁尘〕shēng dòng liáng chén〔成〕歌声が大きくて広くよくとおること；(劉向《別錄》).

〔声发〕shēngfā〔名〕(海) 水中測音装置. ソーファ；海上での位置を知る方法. 水面下で爆発音をたて互いに遠距離にある海岸上の特定の3地点へ音波が届くのに要する時間を測る.

〔声反馈〕shēngfǎnkuì〔名〕(通) アコースチック・フィードバック.

〔声反射〕shēngfǎnshè〔名〕(電) 音の反射. 〔～板〕音響反射板.

〔声符〕shēngfú〔名〕(語) 音符. 漢字の構成要素のうち音を表す部分；例えば'佣'は'用'、'仁'は'人'、'纸は'氏'、'梅'は'每'が音符. ＝'音符'

〔声幅〕shēngfú〔名〕(物)(音の)振幅.

〔声感抗〕shēnggǎnkàng〔名〕(通) アコースチック・イナータンス.

〔声哽气噎〕shēng gěng qì yē〔成〕声につまり、息がしにくくなる. 〈他这里说, 那里李氏已然哭了个～〉彼がこちらでしゃべっていると、あちらでは李氏がもう泣きだし、声をつまらせていました；(《三俠・71》).

〔声功率级〕shēnggōnglǜjí〔名〕(電) 音響パワー・レベル.

〔声共鸣〕shēnggòngmíng〔名〕(物) 音共鳴.

〔声共振〕shēnggòngzhèn〔名〕(電) 音響共鳴.

〔声惯量〕shēngguànliàng〔名〕(電) 音のイナータンス.

〔声光〕shēngguāng〔名〕① 名声と境遇. 名誉と栄光. 〈他的～不如前了〉彼の評判と名誉は昔ほどでなくなった. ②(映画の)音声と明るさ, 音響と照度. 〈这家电影院设备好, ～俱佳〉この映画館は設備がいいし、音声も明るさもすべてよい.

〔声聒〕shēngguō〔形〕(書) やかましい. 〈每至天阴将雨, 辄闻吟啸呻叹, ～于耳〉空がくもって雨が降りそうになると、いつも吟ずる声やうなり声が聞こえてやかましかった；(《幽明錄》).

〔声喊〕shēnghǎn〔動〕叫ぶ. 〈听见外头上夜的男人便～起来〉外で夜番についている男が叫ぶのが聞こえた；(《紅樓夢・111》).

〔声哄〕shēnghòng〔動〕(白) がやがや騒ぐ. 〈众人一齐～道：…〉大勢の人ががやがや騒いで言うには、…；(《野叟曝言・18》).

〔声喉〕shēnghóu〔名〕(方) ① のど；(広). ② 声；(広).

〔声华〕shēnghuá〔名〕(書) よい評判. 誉れ. 華やかな名声. 〈仰公～, 常思觐止〉かねてあなたの評判をうかがっており、お目にかかりたいと思っていました；(《小玉》). 〔形〕声望が高く、華やかである. 〔～客〕1)声望が高く華やかな人. 例〈昔为京洛～〉昔は都でもてはやされた人士であった；(白居易《晏坐閑吟》詩). 2)生活が豊かな人.

〔声唤〕shēnghuàn〔動〕(白) ① 呼ぶ. 〈早听得房外夫人～〉部屋の外で夫人の呼ぶ声が聞こえた；(《古今・4》). ② 叫ぶ. うなる. うめく. 〈是夜, 常闻邻房有人～〉この夜、隣の部屋で人の叫び声がよく聞こえた；(《古今・16》). 〈谁人如此～？〉どなたがそんなにうなっていらっしゃるのですか；(《水滸・2》). 〔～摆话〕(白) もったいぶる. わざと見せかけるふりをする. ＝'装模作样'；(《金瓶梅・21》).

〔声级〕shēngjí〔名〕音位. 声響順位. 〔～计〕音圧レベル計. 音位計.

〔声妓〕shēngjì〔名〕歌い女. 芸者. 歌妓. 歌姫. 名妓.

〔声迹〕shēngjì〔名〕(機) 録音路. サウンド・トラック. ＝'声道'

〔声价〕shēngjià〔名〕声価. 評判. 名声価値. 〈提高～〉声価を高める. 〈少年科甲, ～甚高〉若くして進士に受かり、名声はたいへん高かった；(《警世・18》). 〈吾料此去, 当挫关某三十年之～〉私は行って、関羽の30年の名声を打ち砕いてやります；(《三國・74》). 〔～十倍〕名声や地位がぐっとあがる. 名声を博する；(李白《與韓荊州書》). 例〈这本书经王教授作序后, ～, 抢购一空〉この本は王教授が序を書かれてから声価が十倍にもなり、みな売り切れになった.

〔声焦点〕shēngjiāodiǎn〔名〕音響焦点. 音の焦点.

〔声教〕shēngjiào〔名〕天子の威望と教化. 政令と教化.

〔声叫声应〕shēng jiào shēng yìng〔成〕叫んだらすぐ答える. 反応が早い. 頭の回転がいい. ＝'有叫必应'〈说我们不济, 说你还是个聪明伶俐之人, 常时～, 问一答十〉おれたちはだめだ、あなたはさすがに聡明で利発な人で、いつも反応が早く、一を聞けば十を答えるという；(《西遊・30》).

〔声抗〕shēngkàng〔名〕①(交) アクスチック・リアクタンス. ②(電) 音のリアクタンス.

〔声控〕shēngkòng〔名〕音声によるコントロール.

〔声口〕shēngkǒu〔名〕声. 口調. 口ぶり. 話しぶり. 話し方. 語気. 言葉の調子. 言葉遣い. 〈放轻～〉声を低くする. 声を和らげる. 〈渐渐～缓和了〉次第に語気が弱まった. 〈你得看他的眉眼, 听他的～〉きみは彼の表情を見て、彼の話しぶりを聞かなければならない. 〈他一时又没有更多的办法, 便只好模仿着一个地主～, 厉声问道：你们来干什么的？〉彼は急には他の方法も思いつかず、仕方なく一人の地主の声をまねて、声を荒くして、おまえたちは何しに来たのだと尋ねた. 〈～像是外方〉声のようすがよそ者らしい；(《照世盃・2》). 〈先生～是楚人了, 但不知尊居何处？〉お話しぶりでは楚の国の方のようですが、どちらにお住まいで；(《警世・1》). 〈～也换了〉口調も変わった；(《水滸・72》).

〔声扩散〕shēngkuòsàn〔名〕音の拡散.

〔声浪〕shēnglàng〔名〕①(旧)(物) 音波. ② どよめき；群衆の叫び声のたとえ. 〈那靠近月台的法国梧桐树簌簌地一阵响, 就扰乱了那边两位的谈话～〉そのバルコニーに近いプラタナスがざわざわと音をたて、そちらの二人の話し声を邪魔した. ③(一時に起きる)世評. ④ 風潮.

〔声雷达〕shēngléidá〔名〕(気) 音波気象探知機. ソーダー.

〔声泪俱下〕shēng lèi jù xià〔成〕声涙倶に下る；感情の高ぶりから、大声を上げて泣く. 涙ながらに訴える；(《晉書・王彬傳》). 〈觉新一面跟着她们在天井里闲走一面～地说话〉覚新は彼女たちと庭をそ

そろ歩きしながら涙を流して訴えた.〈演员每唱这一段，总是～，情景非常感人〉役者がいつもこのくだりを歌う段になると、声涙倶に下り、大いに人の心を打つ.

［声量］shēngliàng〔名〕音量.声量.［～单位］音量単位.

［声裂天地］shēng liè tiān dì〔成〕声が天地を裂く；声の非常に大きいさま.

［声漏］shēnglòu〔名〕(建)サウンド・リーケージ.音の漏洩.

［声律］shēnglǜ〔名〕漢字の発音上の区別の規則.詩・文の用字上の調子・声調と格律；多く、その法にかなった詩賦・作詩を指す.

［声滤波器］shēnglǜbōqì〔名〕(電)音響フィルター.

［声码器］shēngmǎqì〔名〕(電)ボコーダ.

［声貌］shēngmào〔名〕声や容姿.

［声门］shēngmén〔名〕(生)声門.

［声名］shēngmíng〔名〕評判.名声.＝'名声'〈～不正〉評判が悪い.〈～、地位、吃喝玩乐，哪样也得流水似的朝着她来〉名声・地位・飲み食いに楽しみごとは、どれもこれも流水のように彼女に向かって来ようとしている.〈因为好色的结果，弄得来在成都的～一败涂地〉好色の結果、成都での名声を地におとすことになった.［～狼藉］〔成〕名声が地を払うこと.悪名天下にとどろく.声望や名誉をすべて失ってしまう；'狼藉'は収拾がつかないほどに乱れていること.＝'臭名远播'；もと《史記・蒙恬列伝》の'恶声狼藉'に基づく.(例)〈这个干部贪污受贿，～〉この幹部は汚職をし、賄賂を受け、名声が地を払った.［～显赫］〔成〕名声・名誉が盛んであることのたとえ.(例)〈～，被人视为工程技术界一颗明星的胡明理，即将享受很大荣誉〉名声赫々で、人々から工学技術界のスターとみなされている胡明理が大いなる栄誉を受けようとしていた.［～洋溢］〔成〕その名誉が四方に伝わること；(《禮記・中庸》).［～远大］〔成〕名声が遠近にとどろいている.(注)交替形も同じ.☞'名声'

［声明］shēngmíng〔動〕①(ある事を説明するため)公に発表する.公然と態度を表明する.公然と真相を説明する.声明する.宣言する.〈～挂断〉交渉打ち切りを声明する.〈～永远不使用核兵器〉核兵器を永遠に使用しないと声明する.②明言する.申し述べる.〈预此附带～〉前もって申し添えます.〈我不能不先对你～一下〉私はまずあなたにちょっと明言しておかざるをえない.〔名〕①声明.宣言.声明の文.声明された布告文書.〈但这～是没有用的〉しかしこの声明は役にたたない.〈发表～〉声明を発表する.［～书］声明書.宣言書.②新聞での拾得者に対する依頼.

［声母］shēngmǔ〔名〕(語)声母；漢字音は声母・韻母・声調の三部分に分けられる.一つの字のたちあがりの音を声母、それ以外の音を韻母、字音の高低昇降を声調という.例えば、'报 bào''告 gào''丰 fēng''收 shōu'の b、g、f、sh が声母、'报'と'告'の ao、'丰'の eng、'收'の ou は韻母である.'报'と'告'の声調は去声、'丰'と'收'は陰平である.大部分の字が声母で始まり、一部の字だけが母音で始まる.その場合、声母を'零声母'〔ゼロ声母〕という.例えば'爱 ài''鹅 é''藕 ǒu'など.

［声纳］shēngnà〔名〕(外)ソナー.水中音波探知器；［～舱］(軍)ソナールーム.［～导流罩］(軍)ソナードーム.［～发射机］(軍)ソナー送信機.［～反射盒］(軍)ソナーカプセル.［～浮标］(軍)識音浮標.［～系统］(軍)ソナーシステム.［～追踪］ソナー・トラッキング；水中の対象物に対して超音波を発射し、その反響を測定して目標の方位・距離を知る方法.

［声能］shēngnéng〔名〕(物)音響エネルギー.［～密度］(建)音響エネルギー.［～学］音波学.ソニック.

［声纽］shēngniǔ〔名〕(語)声母の旧称.☞'声母'

［声诺］shēngnuò〔動〕(白)①あいさつをする.〈看着王婆道干娘～〉王婆を見て、おはよう、おっかさんと言った；(《金瓶梅・4》).②続けざまに返事をする.もしくは続けざまに応援する.〈郡王升厅，众人～〉郡王が登庁されると、人々は、ははっと平伏した；(《京本・10》).(注)'唱喏'からの派生.

［声旁］shēngpáng〔名〕(語)声符.☞'形声'

［声频］shēngpín〔名〕①(物)可聴振動数.［～放大器］(電)可聴周波増幅器.［～噪声计］(建)オーディオ・ノイズ・メーター.②(建)アクスチック・フリケンシー.

［声平衡］shēngpínghéng〔名〕音の平衡.

［声谱］shēngpǔ〔名〕①(物)オシログラフ.②(建)音響スペクトル.［～分析］(建)音響分析.［一器］(建)音響分析器.

［声气］shēngqì〔名〕①気脈.気持ち.意気；《周易・乾》の'同声相应，同气相求'〔万物はすべて互いに感応し、おのおのその類に従う〕から出た.〈互通～〉気脈を通じる.〈渐渐的就有些～不通起来〉だんだん疎遠になってきた；(《兒女・2》).［～相求］＝'声气相投'(例)〈～者，谓之知音〉互いに意気投合したものを知音という；(《警世・1》).［～相投］〔成〕(友人間で)意気投合する.意気相通ずる；貶義にも用いる.［～之友］(白)意気投合した友；(《醒世・30》).②(旧)評判.うわさ.〈你就有了主权，我也不遭～〉きみに権利ができれば、ぼくもとやかく言われることはない；(《老殘・17》).③(方)話の調子.口調；(閩)，又(白).〈没有好～〉機嫌が悪い.仏頂面をしている；(《魯・吶・孔》).〈只听窗外颤巍巍的～说道：…〉窓の外から震え声で言うのが聞こえます、…；(《紅樓夢・33》).〈偏有那些～的〉あんな話し方をしている；(《金瓶梅・76》).④消息.〈互通～〉互いに情報を通じ合う.⑤音.〈怎么蕙表妹妹睡得连一点儿～也没有？〉どうして、いとこの蕙は寝息をまったくたてないのだろう.〈一些～也听不见〉物音一つしません；(《紅樓夢・64》).⑥(方)(人間の出す)声；(四川).［～颤颤］ごく小さい声.(例)〈被骂得连～都没有了〉ののしられて、ぐうの音も出なくなった.⑦(方)希望.望み.見込み；(四).⑧(書)志気；志気を鼓舞するという動詞にも用いる.〈金鼓以～〉鐘や太鼓を打ち鳴らし志気を鼓舞する.

［声腔］shēngqiāng〔名〕節回し.声調；多くの劇に共通の体系的な調子；'昆腔''皮黄'など.歌唱とその伴奏による演劇表現の一つ.

［声强］shēngqiáng〔名〕音の強さ.［～测量器］(物)アクースト・メーター.［～级］(建)音の強さ.

［声桥］shēngqiáo〔名〕(建)音響ブリッジ.

［声请］shēngqǐng〔動〕(書)申請する.請願する.［～书］指図書.［货样出栈一］(貿)見本摘出指図書.

［声气儿］shēngqìr〔名〕とがめる言葉.訓戒の言葉.〈不要说是嫂子，就是秋菱，我也从来没有加一点～的〉兄嫁はもちろんのこと、秋菱にも、私はこれまで叱責の言葉を加えなかった；(《紅樓夢・83》).

［声儿］shēngr〔名〕①音.〈听，这是什么～？〉ねえ、これは何の音だろう.②声または歌.〈他们小～说话〉彼らは小声で話している.

［声嚷］shēngrǎng〔動〕騒ぎたてる.大声で叫ぶ.〈听得后面～，便知李嬷嬷老病发了，…〉後ろで大声で叫ぶのを耳にし、すぐに李おばあさんの持病が起きたことを知り、…；(《紅樓夢・20》).

［声喏］shēngrě〔動〕①(白)拱手のお辞儀をする.あいさつの声をかける.あいさつする.＝'唱喏'〈八老与他～〉八老はその人にあいさつをした；(《金瓶梅・98》).〈厅下戴宗～〉役所の広間の下手で戴宗は拱手のお辞儀をした；(《水滸・39》).②承諾する.

［声容］shēngróng〔名〕①(書)音声と容姿.②(建)音響キャパシタンス.

［声如洪钟］shēng rú hóng zhōng〔成〕声が鐘を鳴らすように大きい；'洪钟'は大声の形容.〈叩其姓名，～〉その姓名を聞くと、鐘のような大声であった；(《警世・9》).

［声入心通］shēng rù xīn tōng〔成〕声を聞いただけで意味がわかる.

［声散射］shēngsǎnshè〔名〕(建)音の散乱.

［声嗓］shēngsǎng〔名〕①音声.②(白)話.むだ話.〈救治人命，且说这们宽脾胃的～！〉人命にかかわることなんだ、そんな悠長なことを言うのはやめてくれ；(《姻緣・4》).

［声颡］shēngsǎng(白)＝'声嗓②'

［声色］shēngsè〔名〕①(話すときの)声と顔色，声と表情.〈他一点儿也不露～〉彼は少しも顔色に出さない.〈七爷说到这里，～忽然严厉起来〉七爺はここまで言うと、声・表情ともに厳しくなり始めた；(《魯・吶・風》).［～俱厉］〔成〕顔色も声もともに厳しい；話すときの声や表情が厳しいこと；(《因話錄・1》).(例)〈吴荪甫渐渐～了〉呉蓀甫はしだいに声も顔も厳しくなった.(例)〈对着张氏～地责骂道：…〉張氏に向かい、声も顔も厳しく…としかりつけた.(例)〈公子此时～〉公子のこの時の声と顔は厳しかった；(《警世・21》).(例)〈只见沈炼～道〉すると沈錬は厳しい表情で言いました；(《古今・40》).［不动～］〔成〕顔色や言葉に表さない.声も顔色も変えない.(例)〈他～，静静的坐下去〉彼は声も表情も変えず、静かに座った；(《魯・故・出》).②音曲の楽しみと女色；管弦・歌舞と女色を指す.〈耽于～〉声色にふける.〈玄德果然被～所迷，全不想回荆州〉玄徳はあろうことか声色に迷い、まったく荊州に帰ることを考えてもいない；(《三國・55》).〈后庭～，皆第一绮丽〉奥むきにおいた奇麗どころは、みな天下第一の美人ぞろいである；(《枕中》).［～货利］〔成〕女色と退廃的な音楽と富.(例)〈只因他如今被～所迷，…〉ただそれが今のところ女色や富に惑わされておるので、…；(《紅樓夢・25》).［～犬马］〔成〕支配者の荒淫で無恥な生活の形容；'犬马'は、イヌを飼い、ウマに乗るの意；(《禮記・月令》).(例)〈～纵情欢乐，过着穷奢极欲的生活〉女遊びや道楽をやりほうだいで贅沢三昧の生活をしている.

［声声气气］shēngshēngqìqì〔形〕(方)大声で人をののしるさま；×'声气'.

［声诗］shēngshī〔名〕音楽をいう.

［声实］shēngshí〔名〕名実.評判と実際.

［声势］shēngshì〔名〕①気勢.威勢.〈形成～〉(大きな)勢いとなる.〈～不可一世〉この世に恐るべきものはなしとばかりに気勢をあげる.〈开头要有点～〉スタートにはそれなりの勢いがなくてはならない.〈已不似先前～了〉はじめの勢いはどこへやら；(《醒世・4》).［～浩大］〔成〕勢いが壮大であること.勢いがすばらしい；(《水滸・63》).(例)〈土地改革运动～，妇孺皆知〉土地改革運動の勢いは大きく、だれでもが知っている.［～汹汹］〔成〕勢いがすさまじい.鼻息が荒い.＝'其势汹汹'(例)〈文盲们不大懂得他的议论，但看见～，知道一定是反对的意思，也只好作罢了〉知識のない人たちは彼の議論があまりわからなかったが、勢いがすさまじいのを見て、きっと反対の意向だとわかり、やむなくさたやみにした；(《魯・故・采》).［～烜赫］〔成〕権力があり地位が高く、声威が盛大であること；(《後漢書・竇憲傳》).②名声と権勢.名声と勢力.〈～赫赫〉名声・権勢世に響きわたる.［～赫奕］〔成〕名声と勢力が赫々とし

て大きい．名声と勢力が鳴り響く；（«醒世・2»）．［虚张～］〔成〕虚勢を張る．

［声述］shēngshù〔動〕（書）申し述べる．

［声衰减］shēngshuāijiǎn〔名〕（電）音の減衰．

［声顺］shēngshùn〔名〕（通）アコースチック・コンプライアンス．

［声说］shēngshuō〔動〕声明する．言葉に出す．述べる．説明する．〈他明知吃了亏也无法～〉彼は損をするのをはっきり知っていたものの言葉に出すすべがなかった．〈面呈～〉目の前で差し出し，はっきりと説明する；（黃六鴻«福惠全書»）．［～声听］人の言うとおりにする；非常に信用しているか，あるいは服従している；（«姻緣・59»）．

［声嘶］shēngsī〔形〕声がかすれる．声がかれる．〈蠕动着～流汗的人脸〉声がかすれ，汗を流す人の顔がうごめいている．（喩）知恵や能力が尽きるたとえ．［～喉哽］〔成〕声がかれて，のどがつまる；ひどく悲しむさま．（例）〈说着，～又吊下泪来〉そう言うと，声はかれ悲しみにむせび，また涙がこぼれました；（«二十年・14»）．［～力竭］［～力尽］〔成〕1)声はかれ，力は尽きる．精根尽きはてたさま．（例）〈奔走呼号，～〉奔走呼号し，声はかれ，力尽きる．2)やっきになってわめきたてるさま．懸命にどなるさま．（例）〈爱国的志士运动得～了〉愛国の志士運動家は懸命にどなっている．（例）〈我把孩子的手掩了，疼得他～地拼命哭喊〉私は子どもの手をはさんでしまった，彼は痛くて声がかれるほどに泣き叫んだ．［～气咽］〔成〕すすり泣くさま．しゃくりあげて泣くさま；（«兒女・26»）．

［声嗽］shēngsòu〔名〕（白）町で流行している隠語．＝‘市语’

［声速］shēngsù〔名〕（物）音速．＝‘音速’

［声诉］shēngsù〔動〕述べる．訴える．〈～思乡之情〉故郷を思う情を述べる．

［声随韵］shēngsuíyùn ＝‘附声韵’

［声态］shēngtài〔名〕人の音声と情感．

［声讨］shēngtǎo〔動〕（敵の罪を）糾弾する，おおっぴらに責める，告発する．〈～‘四人帮’的强大示威队伍〉「四人組」糾弾の勢い盛んなデモ隊．［～会］弾劾集会．

［声调］shēngtiáo〔形〕声が調和している．〈季夏之气和则宫～〉晩夏の気が調和すれば‘宫’〔五音の一つ〕も音律が整う；（«晉書・律曆志»）．☞‘声调 shēngdiào’

［声望］shēngwàng〔名〕☞［字解］⑤．〈～很高〉評判がよい．名声が高い．〈他在街道上有～〉彼は町内で名声と人望がある．〈～到了极点〉評判が最高に達した．〈提高了你的～〉あなたの声望を高めた．〈博得～〉衆望を博す．

［声威］shēngwēi〔名〕①（書）威望．威勢．名声と権威．名声と威厳．〈～大震〉〔成〕威勢が大いにとどろく．（例）〈三大战役之后我军～〉三大戦役の後，我が軍の威勢は大いにとどろいた．②気勢．音の勢い．〈风呼呼地响，山谷助着～〉風はぴゅうぴゅうとうなり，山谷がその音に加勢している．

［声闻］shēngwén〔名〕①名声．（よい）評判．名誉．［～过情］〔成〕名声がその実際よりも大きい．実力より名声が先走っている；（«孟子・離婁下»）．②（宗）声聞しょうもん；仏教で経を読み，教えを聞いて悟りを得る者．仏がみずから教えた弟子．例えば迦葉かしょうや阿難など．〔動〕（書）声高に知らせる．〈一家惊喜，～于外〉一家のものは驚喜し，外に声高に知らせた；（«小玉»）．

［声纹］shēngwén〔名〕声紋．

［声问］shēngwèn〔名〕①（書）訪れ．便り．音信．〈～断绝〉音信が途絶える．②名誉．名声．

［声息］shēngxī〔名〕①音．（耳に聞こえる）けはい．声．音声．動静；多く否定で用いる．〈院子里静悄悄的，没有一点～〉庭はひっそりとして，物音ひとつしない．〈翻了一下身子，就没～了〉寝返りを打つと黙ってしまった．〈五六十个工人就同石像似的没有表情，也没有～〉5，60人の労働者は石像のように無表情で，声も立てない．〈此后便再没有什么～〉その後はもう何の声もしなくなった；（«魯・彷・祝»）．〈那婆娘等得个不耐烦，黑暗里走入孝堂，听左边厢～〉その女房は待ちきれずに暗闇くらやみを孝堂の中へ入って行き，左の棟の人声に耳をすませた；（«警世・2»）．〈呀，～不好了也〉やあ，ようすがおかしくなった；（«王西廂・2・3»）．②意気．呼吸．気脈．〈通～〉連係をとる．〈领导和群众～相闻，脉搏相通〉指導者と大衆とは意気相投じ，呼吸が相通じている．［～相通］〔成〕息が通いあっていること．（例）〈使学校与社会～〉学校と社会と息が通い合うようにする．③（体内から出る）息．〈从鼻孔里微微发出来一点～〉鼻の穴から，かすかな息を出した．④（白）消息．情報．内情．〈稍知～〉少し事情を知っています；（«醒世・15»）．〈放开城门吊桥，望东京飞报～〉城門の釣り橋をおろして，東京とうけいへ消息を知らせに使者を急がせた；（«水滸・63»）．

［声吸收］shēngxīshōu〔名〕音の吸収．吸音．

［声响］shēngxiǎng ＝‘声音’〈七月太阳的炎威压住了一切～〉7月の太陽の酷暑はいっさいの音を圧殺した．〈山谷里洪水发出巨大的～〉谷に洪水が激しく大きな音を響かせた．［～学］（電）音響学．

［声像］shēngxiàng ＝‘声象’〔名〕音像．鏡像；音響学．

［声效率］shēngxiàolǜ〔名〕（電）音響出力．

［声喧］shēngxuān〔名〕（白）やかましい音・声．

［声学］shēngxué〔名〕音響学．アコース．［～分析］音響分析．［～雷达］（軍）音波レーダー．［～示波器］（電）音響オシログラフ．［～试验室］（機）サウンド・ボックス．

［声训］shēngxùn〔名〕（語）声訓；訓詁くんこ学での名称で，漢字の字義を近似音の文字で解釈する方法．

［声压］shēngyā〔名〕（物）音圧．音丘．［～级］（化）音圧レベル．［～计］（化）音圧計．［～灵敏度］（電）音圧感度．［～谱级］（電）音圧スペクトルレベル．［～式话筒］（機）圧力マイクロホン．

［声哑口干］shēng yǎ kǒu gān〔成〕声がかれ，唇がかわくこと．〈喚够多时，～，也就没有劲了〉叫びすぎて，声がかれ，唇がかわき，力がなくなってしまった；（«三俠・23»）．

［声言］shēngyán〔動〕①述べる．表明する．明言する．公然と言う．公言する．主張する．言明する．声明する．言葉や文字で公開して示す；多く（貶）．〈他～他爸爸要是不答应，明天他就自己拉着牲口去给人家耕地〉彼の父親がもし承知しないなら，明日彼は自分で家畜を引っぱっていって，人の家の畑を耕してやると公言した．〈～没有亏心事〉後ろ暗いことがないと公言する．〈市长到任～不更动各局的人〉市長は就任声明で各局の人を更迭しないと言った．〈赶到小赵动了手，而且～去班兵征讨，她决定了帮助丈夫〉小趙が手をあげて兵を集めて討ちにかかると公言したので，彼女は夫の助太刀すけだちをすることに決めた．②（白）口に出して言う．ものを言う．話をする．〈正在谈论之际，忽听后面～〉ちょうど話し合っていますと，急に後ろから声がしました；（«三俠・54»）．〈李瓶儿这边屋里分明听见，不敢～〉李瓶児の方の部屋からはっきりと聞き取れるのでしたが，声を立てることができませんでした；（«金瓶梅・60»）．

［声焰］shēngyàn〔名〕（書）気炎．〈～熏灼〉気炎がすさまじい．

［声扬］shēngyáng〔動〕言い触らす．吹聴ふいちょうする．他言する．＝‘声张’〈这事千万不要～出去〉これは決して言い触らしてはならない．〈这事休休～，着人看不好〉この事は他言して，人のもの笑いになってはいけない；（«董西廂・6»）．

［声咽音哑］shēng yè yīn yǎ〔成〕声がつまり，かすれてしまうこと．〈说到此，～，就要放声〉そこまで言うと，声につまり，かすれて声をあげて泣かんばかりです；（«三俠・64»）．

［声音(ㄦ)］shēngyīn(r)〔名〕声．音．音声．音響．〈～颤抖〉声が震える．〈悲哀的～〉悲痛に満ちた声．〈～悦耳〉耳寄りである．聞いて耳に楽しい．〈～嘶哑〉声がかすれている．〈竟听不出嚷的～是谁〉なんと，わめいている声がだれなのかも聞き分けられなかった．〈突然在他们左边响起了脚步，两人骇了一跳，都停止了～〉突然彼らの左側に足音が響くと，二人は驚いて跳び上がり，はたと話をやめた．［～测量器］（電）オーディオ・メーター．［～感觉］音の感覚．［～洪亮］〔成〕音吐朗々．［～清晰度］（電）単音明瞭度．［～学］（語）音声学．［～应答］（通）音声応答．

［声应气求］shēng yìng qì qiú〔成〕友達の間の意気が投合し，異口同音で互いに共鳴したり，気持ちが互いに解け合うようであることを表す；（«周易・乾»）．〈原是～的弟兄，焉有不伤心的道理！〉もともと気の合った兄弟であったので，どうして悲しまないはずがございましょう；（«三俠・107»）．

［声誉］shēngyù〔名〕名声．評判．誉れ．〈享有良好的～〉よい評判をうけている．〈向来有很高的国际～〉従来非常に高い国際的名声を博している．［～鹊起］〔成〕名声が速やかに高くなること．［～卓著］〔成〕名声が四方に聞こえている．名声がきわめて大きく，遠近もみな知っていること；多く医師や弁護士についていう．↔‘名位不彰’；（«史記・酷吏列傳»）．（例）〈王律师～，你可以完全信赖他〉王弁護士はすぐれた評判の持ち主だから，全幅の信頼がおける．

［声喻法］shēngyùfǎ〔名〕（語）比喩ひゆ法の一つで事物を音声的に例えるもの．オノマトペア．声喩せいゆ法．擬声擬態法．

［声冤］shēngyuān〔動〕冤罪えんざいを叫ぶ．無実の罪と申し立てる．〈～起来〉冤罪を訴えた；（«金瓶梅・9»）．

［声援］shēngyuán〔動〕声援する．〈用实际行动全力～人民的斗争〉実際の行動で全力をあげ人民の闘争を声援する．〔名〕声援．〈给美国黑人斗争以强大的～〉アメリカの黒人闘争に力強い声援を贈る．

［声源］shēngyuán〔名〕音源．［～室］音源室．

［声乐］shēngyuè〔名〕①声楽．［～家］声楽家．歌手．②（書）音楽歌舞．楽人．〈亦有～，足以娱情〉楽人もおり，充分楽しんでいただけると思います；（«小玉»）．

［声韵］shēngyùn〔名〕①音声．歌のふし．②音韻．［～学］（語）音韻学．

［声杂］shēngzá〔形〕声がうるさい．（あれこれ言う）声が多い．いろいろな音がうるさい．〈白天～，比不上现在容易听〉昼は人の声がうるさく，今の聞きよさには及ばない．

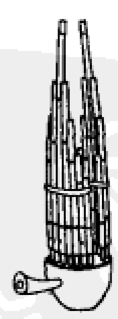
［声张］shēngzhāng〔動〕①［字解］④．〈人家把这桩丑事～出去了〉あの人はこのスキャンダルを言い触らした．〈要不～出去还好〉もし言い触らさなければまだいい．〈他绝不会～出去〉彼は決して言い触らしたりはしない．〈他不肯～，穿着大衣坐下了〉彼は声も出さず，外套がいとうを着たまま腰をおろした．〈二哥要跟他们干？可是，这不便～吧？〉二哥は彼らと一緒にするつもりだろうか，しかしこれは言い触らすのは都合が悪いでしょう．〈另外有个小底下人，奔到外面，～起来〉ほかに小者が一人いたが，外に走って行って他人に言い触らしはじめた；（«官場・5»）．〈小人本只待～起来，只是又没苦主〉

私は表ざたにしようとしましたが、ただ被害者本人がいません；（«水滸·26»）．② ⓐ 叫ぶ．声を張り上げる．〈在房门外～〉ドアの外で大声で叫ぶ；（«水滸·26»）．〈恰待～邻舍、起来捉贼〉おりしも隣の家に、起きて賊を捕まえてと、声を張り上げようとしたその時；（«京本·15»）．
〔声障〕shēngzhàng〔名〕音の壁．音速の壁．サウンド·バリアー．＝'音障'，'跨音速障'
〔声折射〕shēngzhéshè〔名〕音の屈折．
〔声震〕shēngzhèn〔名〕機 ソニック·ブーム．〔～密度〕ソニック·ブーム密度．
〔声震八方〕shēng zhèn bā fāng〔成〕名声四方に響く．
〔声振林木〕shēng zhèn lín mù〔成〕歌声が大きく激しいこと．歌声が響きわたるさま；（«列子·湯問»）．
〔声子〕shēngzǐ〔名〕物 音響量子．フォノン．音子．
〔声阻〕shēngzǔ〔名〕電 音響抵抗．
〔声阻抗〕shēngzǔkàng〔名〕物 電 アコースチック·インピーダンス．音響インピーダンス．
〔声罪致讨〕shēng zuì zhì tǎo〔成〕罪状を鳴らして攻撃すること．相手側の罪悪を宣布して兵を発し討伐すること；（«國語·晉語·5»）．〈以明公大义伐操，必须数操之恶，驰檄各郡，～，然后名正言顺〉殿が大義をもって曹操を討たれるなら、曹操の悪の限りを数えあげ、各郡に檄をとばし、討伐を宣布すれば、名分も正しいし、道理も通ります；（«三國·22»）．

［狌㊀］ shēng 動 イタチ．＝'鼪' // ㊁ xīng

［牲］ shēng ① 家畜．役畜．② 古代では特に饗宴·祭祀に用いるウシ·ヒツジ·ブタを指した．いけにえ．〈献～〉いけにえをささげる．
〔牲畜〕shēngchù〔名〕家畜．＝'家畜'〔～保险〕家畜保険．〔～副产品〕物 家畜副産物．〔～家禽〕家畜家禽．〔～配种〕家畜の交配．
〔牲粉〕shēngfěn〔名〕化 グリコーゲン．
〔牲口〕shēngkou〔名〕① 役畜の総称；ウシ·ウマ·ラバ·ロバなど．〔～巴道〕〔～巴相〕〔熟〕㋐ 人の心をもっていない．人でなし．人面獣心．〔～槽〕家畜小屋．〔～经纪〕家畜商人．例〈我后来当了～〉私はそのあと、家畜商人になった．〔～圈〕(·juàn) 家畜飼養場．〔～料〕家畜の餌．〔～势〕㋐ 罵 畜生め；河北．例〈你们真不讲理、一个个～！〉おまえたちは本当に道理ってものをわきまえちゃいない、どいつもこいつもろくでなしだ．〔～套〕家畜のくつわ．〔～驮子〕ラバ·ロバなどの動物を利用して運送する貨物．〔～运输船〕家畜船．〔～栅〕家畜の囲い．〔～桩子〕家畜をつなぐくい．② ニワトリの別称；北京語では多く調理方法を表す語の後に用いられる．〔酱～〕しょうゆで煮たニワトリ．〔卤～〕塩水に'五香'を入れたものや、しょうゆで煮たニワトリ．
〔牲牢〕shēngláo〔名〕書 祭祀用の家畜；ウシ·ヒツジ·ブタなど．〈延巫祝备～以迎之〉みこを招き、いけにえを準備して迎えた；（«旌異記»）．
〔牲醴〕shēnglǐ〔名〕書 祭礼用のウシ·ヒツジ·ブタと酒；'牲'はのちに肉類を指すようになった．
〔牲灵〕shēnglíng〔名〕㋐＝'牲口①'；西北．〈赶～〉(ある目的地へ)家畜を追う．
〔牲栓〕shēngquán〔名〕書 毛が単一色で形が整っている家畜．
〔牲杀〕shēngshā〔名〕いけにえ；いけにえは必ず殺して用いるので．
〔牲性〕shēngxing〔形〕㋐ 野蛮である；東北．〈他们屯的人咋都那么～呢？〉彼らの村の人はどうしてそんなに野蛮なのか．
〔牲油〕shēngyóu〔名〕獣脂．

［笙］ shēng ①〔名〕笙；楽器の名．普通13本の長短不同の竹管でできており、口で吹奏する．〈～歌〉笙歌；笙に合わせてうたう；広く楽器を奏した歌をうたうことを指す．音楽と歌舞．② 姓．


笙

〔笙歌〕shēnggē〔名〕☞ 字解 ①．〈～缭绕丫鬟簇〉音楽歌舞の音があたりに満ち、若い召使がいっぱいにつめている；（«元曲·魯齋郎·3»）．〔～彻夜〕〔成〕歌楽の音が夜通し聞こえていること；（«官場·7»）．〔～鼎沸〕〔成〕音楽や歌声で非常ににぎやかであることを形容する；（«琵琶記·9»）．
〔笙管〕shēngguǎn〔名〕劇 笙とひちりき．〔～乐〕民間の笙とひちりき、あるいは笛を主とする音楽で、'鼓' '钹' '二胡' '云锣'などを伴奏に用いる．
〔笙簧〕shēnghuáng〔名〕① 笙の舌．リード．② ⓐ 管楽器を指す．喩 音楽をいう．〈～盈耳，…〉笙簧は耳に満ちて、…；（«紅樓夢·11»）．〈交飞玉斝，共理～〉玉杯が行き来し、ともに音楽を楽しむ；（«警世·10»）．〔～缭绕〕〔成〕音楽を演奏する音が周囲を取り巻く．例〈只听得～，鼓乐喧天〉あたりに笙の音が響きわたり、太鼓の音は天にとどろいた；（«警世·6»）．
〔笙琶〕shēngpá〔名〕ⓐ 笙と琵琶．
〔笙磬同音〕shēng qìng tóng yīn〔成〕笙と'磬'の音が調和する．音楽の音が調和していること．喩 1)人がその境地と協和することに用いる．2)人の感情が互いに打ち解け合う；（«詩經·小雅·鼓鍾»）．
〔笙箫〕shēngxiāo〔名〕ⓐ 笙と'箫'；いずれも楽器の名．
〔笙镛〕shēngyōng〔名〕ⓐ 笙と大鐘．〈岂知礼乐～治，变作兵戈剑戟丛〉あにはからんや礼楽笙鏞の治、変じて兵戈剣戟の叢となろうとは；（«水滸·引首»）．

［甥］ shēng ① 姉妹の息子．おい．〈～女〉めい．＝'外甥女' ②（～儿）〔名〕わたし；おじ·おばに対しての自称．③〔名〕姓．
〔甥馆〕shēngguǎn〔名〕① 娘婿の住む家屋．入り婿の居室．② ⓐ 入り婿の代称．〈郎君倘若不棄，今日即可就～，万勿推辞！〉あなたがもし、おいやでなければ、本日より婿どのですので、決してお断りになりませぬように；（«二拍·30»）．
〔甥舅关系〕shēngjiù guānxi〔連〕母方から見た、おじとおいの間柄．
〔甥男甥女〕shēng nán shēng nǚ〔成〕姉妹が結婚後に生んだ子女をいう．〈这是王子腾夫人又来接凤姐儿，一并请众～闲乐一日〉その日も王子騰の夫人が(熙)鳳姐を迎えに来て、ついでにおいやめいの一同も一日遊びに来てはと招待します；（«紅樓夢·70»）．
〔甥娘〕shēngniáng〔名〕ⓐ めい．＝'甥女'
〔甥女〕shēngnǚ〔名〕☞ 字解 ①．
〔甥孙〕shēngsūn〔名〕おいの子ども．
〔甥媳妇〕shēngxífù〔名〕おいの奥さん．
〔甥婿〕shēngxù〔名〕① めいの婿．② 婿．

［鼪］ shēng 動 イタチ．＝'鼬'，'黄鼬'，'黄鼠狼'

［绳］（繩） shéng ①（～子·～儿）*〔名〕なわ．ひも．ロープ．〈麻～〉アサひも．アサ縄．〈草～〉荒縄．〈钢～〉ワイヤロープ．〈尼龙～〉ナイロンロープ．〈用～儿捆上〉縄でくくる．〈将～绊住〉縄で縛る；（«古今·40»）．② 正す．〈～以纪律〉規律で正す．③ 継ぐ．引き継ぐ．継承する．〈～其祖武〉祖先の方式を踏襲する；（«詩經·大雅·下武»）．④〔名〕姓．
〔绳操〕shéngcāo〔名〕体 ロープ；新体操．
〔绳尺〕shéngchǐ〔名〕書 大工用の墨縄と物差し．喩 規準．模範．規範．準則．〈元好问文有～，备众体〉元好問は文章が作法にのっとっていて、いろいろな形式のものが書ける；（«金史·文藝傳»）．
〔绳穿索缚〕shéng chuān suǒ fù〔成〕縄で縛りあげる；（«醒世·30»）．
〔绳床〕shéngchuáng〔名〕① 縄を張って作ったベッド．〔～瓦灶〕〔成〕貧乏暮らしのこと；（«紅樓夢·1»）．② ハンモック．③ 縄を張って作った安楽いすに似たもの；晋以来あったものだが、後に'交椅'〔背もたれとひじかけが半円形になっている折りたたみのいす〕に変わった．＝'胡床'，'交床'
〔绳锤〕shéngchuí〔名〕機 錘車．
〔绳带〕shéngdài〔名〕機 ロープ·ベルト、索ベルト．
〔绳道〕shéngdào〔名〕機 綱溝．
〔绳度〕shéngdù〔動〕書 縄で互いに引き合いながら越える．〈梯峰挂回，越～之山〉回りは険しい峰ばかりで、縄で互いに引き合いながら越さねばならないような山を越えた；（梁·簡文帝«菩提樹頌序»）．
〔绳发〕shéngfà〔名〕書 縄のようにより合わせて編んだ髪．〈乌洛侯国，在地豆干北，其俗～皮服，以珠为饰〉烏洛侯国は地豆干の北にあり、その風俗は縄のような髪を結い、皮の服を着、真珠を飾りとする；（«北史·烏洛侯傳»）．
〔绳杠〕shénggàng〔名〕ⓐ 棺を担ぐのに用いる丸太を組み合わせた台．
〔绳股〕shénggǔ〔名〕機 素線．
〔绳痕〕shénghén〔名〕縄で締めたあと．
〔绳伎〕shéngjì〔名〕① 綱渡り．② 綱渡りの女芸人．
〔绳夹〕shéngjiā〔名〕機 ロープ攫み．ロープ·クランプ．綱つなぎ．
〔绳检〕shéngjiǎn〔動〕書（正して）制約する、抑える．〈不可～〉正して抑えることができない；（«宋書·韓世忠傳»）．
〔绳江蓠〕shéngjiānglí〔名〕植 ツルシラモ．
〔绳结〕shéngjié〔名〕縄·ひもの結び目．ノット．
〔绳矩〕shéngjǔ〔名〕規矩．法度．きまり；大工が直線をつける墨縄と方形を描く曲尺．
〔绳锯木断〕shéng jù mù duàn〔成〕縄をのこぎりの代わりにして木を切ると、ついには木を切ることができる．喩 根気よくやっていくと小さな力でも大きなことができる．＝'水滴石穿'；（羅大經«鶴林玉露»）．
〔绳捆索绑〕shéng kǔn suǒ bǎng〔成〕がんじがらめに縛る．何度も縄で縛る．〈～像逮朝廷皇犯样逮去了〉朝廷に背いた犯人のようにぐるぐる巻きにして逮捕した．
〔绳缆〕shénglǎn〔名〕とも綱．ロープ．〈翠环把灯放下，解开了～〉翠環は明かりを置いて、とも綱を解いた．
〔绳轮〕shénglún〔名〕機 綱車．シーブ．〔～提升机〕綱車巻上機．
〔绳墨〕shéngmò〔名〕書 墨縄；大工が直線をひく道具．喩 おきて．きまり．規準．規則．法則．法度．法律．〈不中～〉決まりにあたらない．決まりから外れる．〈拘守～〉決まりを墨守する．〈一生豪侠尚气，不拘～〉生まれつき意気を重んずる侠客ぶりであり、世間のしきたりにとらわれないたちであった；（«古今·8»）．
〔绳卡〕shéngqiǎ〔名〕機 ロープ攫み．
〔绳愆纠缪〕shéng qiān jiū miù〔成〕罪や誤りを摘発する．罪や誤りを

ただす；(《尚書·冏命》).

[绳桥] shéngqiáo [名] 釣り橋；太い縄(ロープ)をつないで出来た橋. ＝'索桥' <水冻～脆>水が凍って縄の釣り橋がもろくなっている；(岑参《送狄員外巡按西山軍》詩).

[绳球] shéngqiú [名] (体) 回転ボール.

[绳趋尺步] shéng qū chǐ bù [成] 態度·動作に節度があること；(《宋史·朱熹傳》).

[绳圈] shéngquān [名] (体) ザイルリング；登山.

[绳绳] shéngshéng [形] (書) ① とぎれずに続くさま. また、数の多いさま. <宜尔子孙～兮>きみの子孫が絶え間なく続いてくれるのは喜ばしいことだ；(《詩經·周南·螽斯》). ② 慎むさま. <故君子～乎慎其所先>だから君子は事前に身を慎むのだ；(《管子·宙合》).

[绳绳ル] shéngshéngr [名] (方) 綱；多くは短いものを指す；[四川]. <牵猴子要根～>ナルを引くには綱が必要だ.

[绳枢] shéngshū [名] 縄で作ったとぼそ. (喩) 貧乏人の住まい. <陈涉甕牖～之子>陳渉は(かめの窓と縄のとぼその家に住む)貧乏人の子だった；(賈誼《過秦論》).

[绳束] shéngshù [名] (白) 制約. 制限. <寄华发出规条, 吩咐多要遵～, 如不伏者, 定加鞭笞>寄華は規定を出し、制限事項を守ることを命じ、従わぬものには鞭罰笞を加えると定めます；(《二拍·19》).

[绳索] shéngsuǒ [名] ① 広く縄を指すが、とくに太い縄. ロープ. <把～套在自己脖子上>縄を自分の首にかける. 自分の首をしめる. <他已不再为那些无形中捆绑着他的～而苦恼了>彼は自分を縛りつけている目に見えない縄のために再び苦しい思いをすることはなくなった. <吓得我丢了～, …>驚いて私は縄を捨て、…；(《元曲·竇娥冤·2》). ② (機) 索. ストランド·ワイヤ. リギング. ロープ. [～传动]ロープ伝動. [～飞轮]ロープ勢ぐ車. [～滑轮]ロープ車. [～接头]索の継ぎ目. [～牵引机]ロープ牽引機. [～牵引式]ケーブル巻取式. [～运输]ロープ運搬. [～闸]ロープブレーキ. [～张力]ロープ張力. [～振动]ウイッピング. ③ (体) ザイル.

[绳套] shéngtào [名] ① 手綱とくつわ. ② (機) ロープ受口. ③ 縄を結んでつくった輪. 縄目.

[绳梯] shéngtī [名] 縄ばしご.

[绳头] shéngtóu [名] (縄·ロープ·ひもの)はし.

[绳纹] shéngwén [名] 縄紋.

[绳武] shéngwǔ [動] (書) 先人のやり方にならう. 先人の事業を継承する.

[绳戏] shéngxì [名] (旧) 綱渡り.

[绳线] shéngxiàn [名] ひもや糸.

[绳藻] shéngzǎo [名] (植) ツルモ.

[绳正] shéngzhèng [動] (書) (人の過ちを)正す.

[绳之以法] shéng zhī yǐ fǎ [成] これをただすに法を以ってす. 法律でこれをただす. 法にのっとって罰する. 罰することによって則を保たせる. <对触犯刑法或违反治安管理处罚条例的人, 要～>刑法に触れたり、治安管理処罰条例を犯した者は法律でただす；(《南齊書·武帝紀》).

[绳轴] shéngzhóu [名] (機) ドラム·シャフト.

[绳逐] shéngzhú [動] 他人の過失をただして退ける.

[绳准] shéngzhǔn [名] (書) きまり. 範とするもの.

[绳子] shéngzi [名] 縄. ひも. 綱. <加～>縄をかける. <满院子横七竖八的～上, 晒着各家的破衣破被>中庭じゅうにごたごたと張った綱に、それぞれの家のぼろ着物とぼろ布団が干してある. <我随身带的有～>私は手もとに縄を持っている；(《元曲·竇娥冤·1》). [～杠子] (白) 縄と棒. (例) <不使了～！>縄や棒を使って丁重に担ぎ出して埋葬しない；一説にはうそばかりつくのでその罰として野垂れ死にすること；(《金瓶梅·7》). [～头]縄. ひものきれはし.

[绳祖] shéngzǔ [動] (書) 先人の事業を継承する.

[渑㊁] (澠)

shéng 昔の河名；山東省臨淄県一帯. // ㊀ miǎn

[省㊀]

shěng ① [名] 省；中国の第一級の地方行政区域. ② [動] 節約する. 始末する. ↔'费' <～工夫>時間を省く. <～事>手間を省く. 手数が省ける. <～吃俭用>生活を切り詰める. <就是一张纸也～用>一枚の紙でも節約して使う. <要治病就不必图～钱！>もし病気を治したいのなら、お金を惜しんでばかりいてはだめだよ. ③ [動] 省く. 減らす. 省略する. <这样就可以～一道工序>こうやれば工程が一つ省ける. <这两个字不能～>この2字は省くわけにはいかない. <万不可～>絶対に欠くことができない；(《魯·彷·祝》). ④ 簡略する. <～称>略称する. <～写>略して書く. ⑤ [名] (方) ＝'省城'；[四川]. <像她那样的女人, 成都～也多得很>彼女のような女は成都の町にもたくさんいる. ⑥ [名] (白) '尚书' '中书' '门下'の三省を指す. // ㊁ xǐng

[省摆尔] shěngbǎi'ěr [名] (訳) (音) シンバル.

[省便] shěngbiàn [形] 手間がかからない. 手間がいらず便利である. ＝'省事方便' <图～>手間を省くようにする.

[省不了] shěngbuliǎo [動] …なしで済ますことができない. <完成这个任务, ～大家的帮助>この任務を果たすのに、みなさんの援助なしではできません.

[省不下] shěngbuxia [動] ① 省くことができない. ② 節約して残せない. <每月收入有限, ～钱>毎月の収入に限度があるので、節約しても金が残せない.

[省、部、院] shěng、bù、yuàn [連] (旧) 宋代の中央行政機関の名称；'省'は尚書、中書、門下、'部'は六部、'院'は枢密院で、いずれも最高の行政機関. <也曾有～里当职事的来说他>また省、部、院のお役人さまからも話があった；(《京本·12》).

[省城] shěngchéng [名] 省の首都. 省の行政機関の所在地；普通、全省の経済·文化の中心. <回～来了>省都に戻ってきた. <王公伯又来到～>王公伯はまた省都へやって来た.

[省吃俭用] shěng chī jiǎn yòng [成] ☞ [字解] ②. <变卖手中什物, ～生活过来的>持ちものを売って、食いつないできた. <然后～的一年二年>その後非常に倹約した1年、2年が過ぎた. <他拼出这一把老骨头, 搜肠刮肚, ～>彼は老骨にむち打って、ありとあらゆる方法を考え尽くし、食をつめて倹約した. <夫妻依旧～, 昼夜营运>夫婦二人はそれまでどおり、節約につとめ、日夜勤勉に働いた；(《醒世·18》).

[省得] shěngde [接] (…し)ないように. (…で)すむように；二つの文をつないで、前文で述べているとおりになると、次文で述べることが行われずにすむことを表す. '省得'以下が前の文の述べることの消極的な目的になっていることもあり、理由になっていることもある. ＝'免得' <这个工人每天下班都把工具收拾好, ～第二天为了准备工具耽误时间>この労働者は、翌日道具の準備で手間取らないようにと、退勤のさい毎日道具をきちんと片づける. <到百货大楼最好坐三路汽车, ～半路再换车了>デパートに行くには3番のバスに乗ることです、途中で乗り換えなくてすみますから. <我先跟你说好, ～以后你麻烦我>以後あなたが私にめんどうをかけないように、先にあなたにきちんと言っておく. <我买好了带回家去, 不就～您出来进去地跑吗？>私がきちんと買って家に持って帰れば、あなたが出たり入ったりあたふたしたりしないですむではないですか. ☞'省得 xǐngde'

[省的] shěngde (白) ＝'省得 shěngde' <我不管你, ～人又说照顾了我的兄弟>人からまた自分の弟に目をかけたと言われないよう、私は口出ししない；(《金瓶梅·76》). ☞'省的 xǐngde'

[省掉(了)] shěngdiào(le) [動] 省略する.

[省份] shěngfèn ＝'省分' [名] (行政区分の)省. <今年有许多～都获得丰收>今年は多くの省が豊かな収穫を収めた. <有好些～都捉过学生>多くの省が学生を捕まえた. 注 固有名詞につけては用いない. 例えば'河北省份'とはしない.

[省府] shěngfǔ [名] (略) 省人民政府. ＝'省人民政府', '省政府'

[省革委] shěnggéwěi [名] (略) 文化大革命中の省一級革命委員会. ＝'省一级革命委员会' <～副主任徐润成来电话, 问到王公伯何时来局报到>省一級革命委員会副主任の徐潤成が電話をかけて来て、王公伯はいつ着任の報告に来局するのかと尋ねた.

[省工] shěng, gōng [動] 手間を省く. [～减料]手間·材料を省く. 例 <盖房子一～就不结实了>家を建てるのに手間や材料を省くと丈夫につくれない.

[省工夫ル] shěng gōngfur [連] 時間を節約する.

[省沽油] shěnggūyóu [名] (植) ミツバウツギ.

[省会] shěnghuì ＝'省城' <各～和乡村的消息>各省都や田舎のニュース. ☞'省会 xǐnghuì'

[省级] shěngjí [名] 省クラス；行政区域の格付け.

[省俭] shěngjiǎn ＝'省减' [動] (方) 節約する. 倹約する；又(白). ＝'俭省' <～物力>物資を節約する. <你也不必太～了, 横顺树生按月寄钱来>そんなに倹約することはないさ、どうせ樹生が月々送金してくれるんだから. <纵～, 也要耗费三百多银子>どんなに切り詰めても3百'两'はかかります；(《三俠·28》).

[省脚] shěngjiǎo [動] (行ったり、上下したりするのに)多く歩かないですむ. 便利である.

[省界] shěngjiè [名] 省界. 省境.

[省劲(ル)] shěng, jìn(r) [動] 力を省く. 手間を省く. 手数をかけない. [形](shěngjìn(r)) (力がいらず)楽である, めんどうでない. 手数がかからない.

[省径] shěngjìng [形] (方) 倹約している；[閩]. <伊用铜钿蛮～>彼は金遣いがつつましい.

[省可(里·ル)] shěngkě(li·r) [副] (白) …するな. …してはいけない. …しないように. <～里心头怒>かんかんに怒らないように；(《王西廂·5·4》). <我孩儿安心, ～烦恼！>おまえは心を落ち着け、気をもまないように；(《董西廂·6》).

[省口] shěngkǒu [形] (白) 口数が少ない. <妇人也有些～, 就坐不住>女も言葉が途切れ、いたたまれなくなった；(《金瓶梅·80》).

[省口待客] shěngkǒu dàikè [熟] (方) 自分では食べず、客をもてなす. ＝'忍嘴待客'；[四川].

[省了盐, 坏了酱] shěngle yán, huàile jiàng [諺] 塩を控えめにして、みそを腐らせてしまう. (喩) 小さな欲を出して大きな損をする.

[省力] shěng, lì [動] 力を省く. 力が省ける. [形](shěnglì) ① (力がいらず、するのに)めんどうでない. 手間がかからない. 労力がかからない. 力が省ける. <这事办起来既省钱又～>このことはやるのに経済的だし手間がかからない. [～机械]省力化機械. ② (方) 容易で

ある. 簡単である；医.〈这样生活蛮～,依一看就会〉こんな仕事は簡単だ、きみはちょっと見ていればすぐできるようになるさ.
〔省立〕shěnglì〔形〕省立の；不完.〔～学校〕省の経費によって設立・運営される学校.
〔省令〕shěnglìng〔名〕① 省政府の発布する命令. ② 日本で各省の大臣が発する命令.
〔省略〕shěnglüè〔動〕① 省略する. カットする.〈～这几段风景描写,可以使全篇显得更加紧凑〉この数段落の風景描写をカットすれば、全編をいっそう引き締めることができる.〔～三段论法〕省略三段論法；三段論法のうち、両前提および結論のいずれか一つを省いたもの. ② 粗略にする.〔名〕① 語(文の成分の)省略.〔～号〕省略符；'……'. ② 医 アブリビエーション.
〔省梅〕shěngméi〔名〕植 ニワウメ.
〔省煤器〕shěngméiqì〔名〕節炭器. エコノマイザー.
〔省免〕shěngmiǎn〔動〕免れる. 省く.〈这套繁缛的旧礼节都～了〉この繁雑な以前の礼はすべて免れた.
〔省能〕shěngnéng〔動〕略 エネルギーを節約する. ＝'节省能力'
〔省气器〕shěngqìqì〔名〕ガス・セーバー.
〔省钱〕shěng, qián〔動〕金銭を節約する. 金をかけない. 金を遣わないですむ.〔～费饭多劳神〕〔諺〕出来の悪い召使を雇うと給料は少なくて済むが、大飯は食うし気はもませるし、かえって損をする.〔～易饱,吃了还饥〕〔諺〕金を倹約すると、すぐに腹いっぱいになり、食べ終わってもまだ腹が減っている；(《防海輯要》).〔形〕(shěngqián)(金がかからず)経済的である, 得である.
〔省区〕shěngqū〔名〕①(行政区画としての)省. ② 省と区.
〔省去〕shěngqù〔動〕省略する. ＝'省却'〈这个字可以～〉この字は省略していい.
〔省却〕shěngquè〔動〕①(時間・労力などを)省く, 節約する.〈机器生产～了很多劳力跟时间〉機械化による生産は多くの労力と時間を省いた. ② 取り除く. 免れる.〈～麻烦〉めんどうを避ける. ③ 省略する.
〔省市〕shěngshì〔名〕省と都市.
〔省事〕shěng, shì〔動〕手数を省く. 手間を省く.〈这样可以省许多事〉こうすれば多くの手間を省ける.〔形〕(shěngshì) めんどうがない. 手間がかからない. 手がかからない. 煩雑でない. 簡単である. 便利である.〈孩子稍大就～点〉子どもが少し大きくなると、あまり手がかからなくなる.〈做点～的吃点就行了〉簡単なものを作って少し食べたらいい.〈在食堂里吃饭～〉食堂で御飯を食べれば、めんどうがない.〈其实将来能够找到一种没有颜色的墨水,就～多了〉実際、将来顔料の入っていないインクを見つけ出すことができれば、ずっと手間がかからないのだが.〔～是个费事,费事是个～〕〔諺〕手数を省こうとして案外めんどうなことになり、またあんどうなようで案外簡単にすむこともある. ☞ '省事 xǐngshì'
〔省试〕shěngshì〔名〕旧 旧時、尚書省で行われた科挙の試験.
〔省释〕shěngshì〔動〕白 釈放する；'省'は省略して計算に入れない、問題にされるのを免れるの意.〈贾蓉年幼无干～〉賈蓉は年も若く、かかわりもないので、(問題とせず)釈放することとする；(《紅樓夢・107》).
〔省视学〕shěngshìxué〔名〕旧時、省政府の教育庁が各地の学校視察のために派遣した人；台湾において現在は'督学'という.
〔省瘦〕shěngshòu〔形〕書 げっそりやせている.〈面貌～〉顔がげっそりやせている.
〔省委〕shěngwěi〔名〕略 中国共産党の省委員会. ＝'共产党省一级委员会'
〔省文〕shěngwén〔名〕書 省略した文字. 略語. 簡称.
〔省息〕shěngxī〔動〕書 減免する.
〔省细〕shěngxì〔動〕節約する.〈老四是从小知道～的〉老四は小さい時から節約ということを知っている.
〔省辖市〕shěngxiáshì〔名〕省政府が統轄する市.
〔省下〕shěngxià〔動〕① 省いておく. ② 節約して残しておく.〈～钱买书〉金を節約して本を買う.〔名〕白 省城. 省都.
〔省宪〕shěngxiàn〔名〕白 巡撫を指す.〈胡统领已奉到～催他回去的公事〉胡統領はすでに巡撫からの帰還督促の公文書を受け取っていた；(《官場・17》).
〔省心〕shěng, xīn〔動〕心配しないですむ. 心にかけない. 心を休ませる. ほっとする. 気楽にする. 気遣いが省ける.〈早办了早～〉早くやったら早く気が楽になる.〈从此你算～了〉これからは、きみも気が休まるというものだ.〈吴太太敢情也不～呀？〉呉太々も、あにはからんやお気が安まらないのね.〈我一天价在外头受累,回来你叫我省省心成不成？〉私は一日じゅう外で気を遣っているんだから、帰ってきたら気楽にさせてくれないかね.〈如今有他经营着,就省着我一半子心呢〉今は彼女がやってくれますので、私は大助かりですよ；(《兒女・40》).〔形〕(shěngxīn) 気が楽である. 心配がない.〈孩子进了托儿所,我～多了〉子どもが託児所へ入ったので、ずいぶん気持ちが楽になった.〔睡～觉〕心配なく眠る. ☞ '省心 xǐngxīn'
〔省刑薄税〕shěng xíng bó shuì〔成〕刑罰を緩くし、税金を軽くする；(《水滸・1》).
〔省言〕shěngyán〔動〕白 おしゃべりを控えめにする.〈你每大家～一句儿便了〉あなたたち、少し言葉を慎んだらどう；(《金瓶梅・11》).
〔省一省,窟窿等〕shěng yī sheng, kūlong děng〔諺〕節約していても思わぬ出費があるものだ. ＝'省着省着,窟窿等着'〈我这个月好不容易省下十多元钱,结果大儿子把腿摔伤了,花了二十多元,真是～〉今月はやっとの思いで十何'元'か残したと思ったら、上の息子が足をけがしてしまって、二十何'元'もかかってしまった, まったくいくら節約しても思わぬ出費があるものとはよく言ったものだ.
〔省一芝麻〕shěng yī zhīma〔諺〕('去一黄豆'と続き)小利をむさぼって、あとで大損をする. 一文惜しみの百知らず.〈为了买点便宜货,花了那么多车钱,真是～！〉安い品物を買うために、そんなに高い車賃を払うなんて、まったく一文惜しみの百知らずだ.
〔省易〕shěngyì〔動〕書 節約簡易にする.
〔省油灯〕shěngyóudēng ＝'省油的灯'〔名〕① 方 分を守っている人. 分に安んじて己を守る人. 人に心配をかけず、めんどうをかけない人. 安心できる人. 世話のかからない人；否定文の中で用いる；北京, 東北.〈他净赌钱闹事,不是个～〉彼はばくちをして騒ぎを起こしてばかりいる、世話のやける人だ.〈他真令人淘神,不是个～〉彼はまったく人を心配させる手のかかるやつだ.〈他整天什么闲话不说,只埋头干活,这样的～该有多好！〉彼は一日じゅうむだ話をせず、ただひたすらに仕事をする、こんなまじめでおとなしい人は願ってもない. ② 油のくわない灯. 油を節約するランプ；ふたの一端に小穴を作って水を盛り、乾燥を防いで油を倹約するもの.
〔省油儿〕shěngyóur 方 ＝'省心〔形〕'；北京.〈这孩子可不～〉この子は全く扱いにくい.〈他寻思咱们是～的呢〉彼は我々があしらいやすいと考えている.
〔省元〕shěngyuán〔名〕宋代、省単位で行われた科挙の試験の一段階.
〔省垣〕shěngyuán 書 ＝'省城'
〔省院〕shěngyuàn〔名〕白 中央の行政機関；'省'は'官署'〔役所の総称〕で、漢代に宮中に置かれた尚書・中書・黄門・秘書・殿中・内侍の六省を指す. '院'は明清時代、監察や官吏の弾劾を行った都察院を指す.〈申详过～〉省・院(など関係ある上級の役所)にもつまびらかに上申された；(《金瓶梅・10》).〔～官〕中書省・枢密院の役人.
〔省约〕shěngyuē〔動〕書 簡素にし節約する.〈事从～〉事は簡素節約にする.
〔省长〕shěngzhǎng〔名〕① 省長. 省知事. ② 民国5年に各省の'巡按使'を'省长'とした.
〔省直〕shěngzhí〔名〕略 省直属機関. ＝'省委员会直属机关'
〔省治〕shěngzhì 白 ＝'省会'
〔省中〕shěngzhōng〔名〕① 書 宮中. ② 略 省立の中学校. ＝'省立中学' ③ 白 昔の政府長官が執務するところ.〈唐周乃径赴～告变〉唐周は省中に行き、変を告げた；(《三國・1》).

〔眚〕

shěng ① あやまち. 過失.〈不以一～掩大德〉ささいなあやまちで、その大きな徳を無視してはならない；(《左傳・僖公33年》). ② 眼球に、ほしの出来る病気. そこひ. ③ 小さな傷.〈果见一人牵马求售者,～在左股〉はたしてウマを引いて買い手を求めている者がいたが、そのウマの左の股には小さな傷があった；(《任氏》).
〔眚沴〕shěnglì〔名〕書 災害.
〔眚灾〕shěngzāi〔名〕書 過失による罪. あやまちのために引き起こした害.〈～肆赦〉過失により罪を犯した者は赦免する；(《尚書・舜典》).

〔瘖〕

shěng〔形〕方 やせている；浙江.〈瘦～〉やせ細っている. やせ細る.

〔圣〕(聖)

shèng ① 聖人. 知徳ともに優れた人.〈～贤〉聖人と賢人. 聖賢. 転 1) 聖なる. 神聖な；崇拝する事物に対する尊称.〈～地〉聖地. 2) 皇帝に対する尊称.〈～旨〉☞ 圣旨.〈～上〉☞ 圣上. 3) 学問・技術に特に優れた人を称した.〈诗～〉詩聖. ②〔形〕方 甘やかされて育つ. 寵愛される；北京.〈他们家那个宝贝蛋可～了〉あそこの家の子どもはたいそう甘やかされている. ③ 聡明である. 聡い. ④〔名〕姓.
〔圣抱〕shèngbào〔名〕書 尊いみ心；皇帝の気持ち.〈臣妾愿赐速死以宽～〉どうか私めに速やかに死を賜りまして、陛下におかれましてはお心やすらかになされますように；(《飛燕》).
〔圣杯〕shèngbēi〔名〕① キリストが最後の晩餐に用いたと伝えられる杯. ② 白 占いの道具の一つ.
〔圣表〕shèngbiǎo〔名〕書 皇帝.
〔圣饼子〕shèngbǐngzi〔名〕白 霊薬. 仙丹.〈我取出这药来,是～,…〉私がこの薬を取り出したのは、これが霊薬だからで、…；(《元曲・燕青博魚・1》).
〔圣餐〕shèngcān〔名〕宗 ①(プロテスタントの)聖餐. ② キリストの最後の晩餐. ③ 聖餐パン. 聖体のパン.
〔圣朝〕shèngcháo〔名〕書 ＝'圣代'〈～无阙事〉聖明な天子の統治する朝廷にはなんらの誤りもない.
〔圣敕〕shèngchì〔名〕書 皇帝の詔勅.
〔圣慈〕shèngcí〔名〕書 ① 神仏のご慈悲. ② 皇帝の大御心.
〔圣聪〕shèngcōng〔名〕書 皇帝の聡明さ. 転 皇帝を指す.〈蠢惑～〉皇

帝を惑わす；（«封神演義·1»）.
[圣代] shèngdài〔名〕封建時代、本朝代を指した. 天子のみ代.
[圣旦] shèngdàn〔名〕①天子の誕生日. ②孔子の誕生日. ③キリストの誕生日.
[圣诞] shèngdàn〔名〕①(旧)孔子の誕生日をいった. ②キリストの誕生日. 聖誕. [～歌]クリスマス·キャロル. [～贺片]クリスマス·カード. [～花](植)ポインセチア. ショウジョウボク. ＝'一品红' [～节]クリスマス. [～前夜]クリスマス·イブ. [～卡]クリスマス·カード. (例)〈寄～〉クリスマス·カードを出す. [～老人]サンタ·クロース. [～礼品]クリスマス·プレゼント. [～树]クリスマス·ツリー. [～夜]クリスマス·イブ.
[圣蛋] shèngdàn〔名〕(方)甘やかされて育った子. 寵愛された子ども；〔北京〕. 〈他们几房就有这么一个～, 可宠了〉彼ら大家族にはやんちゃ坊主が一人っきりだから、とてもかわいがられている.
[圣道] shèngdào〔名〕①聖道；おもに孔子の学説. ②神.
[圣德] shèngdé〔名〕(書)聖なる徳. 美徳. 〈那周公姓姬名旦, 是周文王少子, 有～〉かの周公は姓は姫、名は旦といい、周の文王の末子で、聖徳があった；（«京本·14»）.
[圣地] shèngdì〔名〕①☞〔予解〕①(副)1)；宗教徒が教主の生涯の事跡に重要なかかわりにある土地をいう. 例えばキリスト教徒はエルサレムを聖地といい、イスラム教徒はメッカを聖地という. ②重要な歴史的意義と役割のある土地を指す. 〈延安是中国人民革命的～〉延安は中国人民の革命の聖地である. 〈我们要去的地方就是如今一般年轻人朝夕向往的那个～〉私たちが行こうとする所は、いま普通の若者がいつもあこがれているあの聖地なのです.
[圣度汪洋] shèng dù wāng yáng〔成〕天子の度量が大海のように広い. 〈方今～, 恕尔狂悖〉今、天子さまの広大なお心により、汝の思い上がりを許してとらす；（«警世·9»）.
[圣恩] shèng'ēn〔名〕天の恩恵. 皇帝の恩恵. [～普锡]〔成〕神仏の恵みがあまねく衆生に及ぶ；（«紅樓夢·13»）.
[圣范伦泰节] shèngfànlúntàijié〔名〕バレンタイン·デー.
[圣歌] shènggē〔名〕聖歌. 讃美歌.
[圣躬] shènggōng〔名〕(書)天子の体に対する尊称. 御身. 聖体. 〈曾未移刻, 则～起人后宫〉時を移さずすぐに帝は後宮にお入りになられます；（«迷樓»）. 〈无烦复劳～〉わざわざ陛下のお体を労することはありません；（«語林»）.
[圣功] shènggōng〔名〕(書)①聖人の仕事. ②天子のいさお；君主をたたえる言葉.
[圣公会] Shènggōnghuì〔名〕①イギリス国教会. ②アメリカ聖公会.
[圣观音] shèngguānyīn〔名〕(宗)人々の苦しみを救う根本の観音菩薩.
[圣果] shèngguǒ〔名〕(宗)悟り·涅槃をいう. ＝'正果'；仏教語.
[圣后皇太后] shènghòu huángtàihòu〔連〕明清時代、君主の嫡母を指して呼んだ語；生母を'国母皇太后'と呼ぶのに対し.
[圣惠方] shènghuìfāng〔名〕効き目のある処方をいう；宋の太宗太平興国三年に薬方百巻を編み、«太平望惠方»としたことから.
[圣火] shènghuǒ〔名〕(オリンピックの)聖火.
[圣迹] shèngjì〔名〕①聖人の遺跡. 聖人の残した旧跡. 〈山东省曲阜县有许多～〉山東省曲阜県には多くの聖人(孔子)ゆかりの旧跡がある. [～图]孔子の一生の事跡を描いた図絵. ②(聖人·賢者などの)聖宝·貴宝.
[圣甲虫] shèngjiǎchóng〔名〕(古代エジプト人が不死の象徴としてあがめた)神聖甲虫の彫り物.
[圣驾] shèngjià〔名〕(白)皇帝の乗り物. 〈所以小民多有乘着～出游, 赶趁生意〉だから民衆はみな天子さまの乗り物が行幸されるのに乗じて商売に精を出していました；（«古今·39»）.
[圣鉴] shèngjiàn〔名〕(書)皇帝のおめがね. 事の是非に対する皇帝の鑑識.
[圣筊] shèngjiǎo〔名〕(白)(占いで)3回投げてすべて裏が出ること；大吉を意味している. '筊'は'珓'の項参照.
[圣洁] shèngjié〔形〕(書)神聖純潔である. 〈一人独居的时候, 心里比较～〉ひとりでいるときは心の中は比較的清らかである.
[圣经] shèngjīng〔名〕①バイブル. 聖書；旧約聖書·新約聖書. [～剧](劇)西洋の歴史劇. [～纸]インデアン·ペーパー. ②聖人の書いた経書. [～贤传](-xián zhuàn)〔成〕大衆があがめる書物. 聖人の書いた経、賢人·大儒者の書いた'传'〔'经'に対する注·解釈〕を指し、広く儒家の経典を指す；（張華«博物志»）. (例)〈其实样样合于～的〉実際はどれもこれも儒家の経典に合っているのである.
[圣眷] shèngjuàn〔名〕(白)皇室ないし皇帝の寵愛. 天子の寵愛. 皇帝の配慮·世話. 〈当今～又好〉今、お上のおぼえもまたよい；（«官場·25»）. 〈臣有何德能, 敢膺～如此！〉私に何の徳義能力もないのに、陛下のこのようなご配慮を受けられましょうか；（«警世·6»）.
[圣蕨] shèngjué〔名〕(植)アミシダ.
[圣礼] shènglǐ〔名〕聖(礼)典. サクラメント.
[圣灵] shènglíng〔名〕(宗)聖霊. [～降临节]聖霊降臨の大祝日；復活祭後の50日目.
[圣门] shèngmén〔名〕(白)①孔子の弟子のグループ. [～高弟]孔子の高弟；（«兒女·首回»）. ②孔子を指す.
[圣庙] shèngmiào〔名〕孔子廟.
[圣明] shèngmíng〔形〕①聖明である；旧時、皇帝に対する世辞. ②たいへん聡明である. 見識が高い. 見解が高い；人を褒めたり、おべっかを使ったり、おだてたりするとき. 〈二妹说了极～的话〉二妹はきわめて見識の高いことを言った. 〈谁似奶奶这样～！〉若奥さまのようにすばらしく聡明な方がほかにございましょうか；（«紅樓夢·51»）. ☞〔次項〕
[圣明] shèngming〔形〕(方)①(見方が)人情にかなっている. 見識がある；〔北京〕. 〈您这话～〉あなたのお話はまことにごもっともです. ②通じる. 話がわかる；〔北京〕. 〈没有您不～的〉あなたにわからないことはない. ☞〔前項〕
[圣母] shèngmǔ〔名〕①中国の民間で信仰する女神. ②(宗)聖母マリア. [～升天节]聖マリア被昇天の大祝日；8月15日. [～像]聖母マリアの像. ③(白)皇帝の生母に対する尊称.
[圣墓] shèngmù〔名〕①孔子の墓. ②教祖の墓；例えばキリストの墓など. ③聖人または門祖の墓.
[圣怒] shèngnù〔名〕(書)皇帝の怒り.
[圣牌] shèngpái〔名〕キリスト教徒が身につける小さなプレート；イエス、マリア、天使、あるいは聖徒の像が彫られている.
[圣品] shèngpǐn〔名〕傑作.
[圣女] shèngnǚ〔名〕①古く徳のある女性を指した. ②女神. ③キリスト教での聖女.
[圣情] shèngqíng〔名〕(白)皇帝の心中·気持ち.
[圣人] shèngrén〔名〕①聖人；昔、品格が最も高く、知恵も群をぬいた人物を指した. 〈～之书乃是立身之大本〉聖人の書というものは身を立てるための大いなる根源である. 〈你小人家不懂的～的道理！〉おまえみたいなやつに聖人のお考えなどわからん；（«三俠·41»）. [～不曾高, 众人不曾低](諺)聖人が高いこともなかったし、大衆が低いこともなかった. 大衆こそ真の英雄；（李贄«焚書·復京中友»）. [～不仁]〔成〕聖人の行いはみな自然に従い天道に合していて、仁とは何であるか知らないものである；（«老子·5»）. [～出而四海一]〔成〕聖人が政治を行えば世の中はみなその徳を喜び帰服し天下は統一される；（歐陽修«豐樂亭記»）. [～门前卖三字经][～门前卖孝经][～门前卖字画](諺)釈迦に説法. 釈迦に説法、孔子に悟道. 優れた人の前で自分の才能をひけらかす. ＝'关老爷面前耍大刀'、'鲁班门前弄斧' [～面前卖字画](諺)(方)坊主に説教；〔河北〕. (例)〈我不敢在～呀！〉私は坊主に説教なんてできない. [～也有三分错](諺)聖人でも三分の間違いがある. (喩)どんなに優れた人でも間違いをすることがある. [～因天]〔成〕聖徳の人は天道に従って事を行う；（«國語·越語下»）. [～有金城]〔成〕聖人が位にあると賢人が集まること；（«漢書·賈誼傳»）. [～之言似水火](諺)聖人の言はその威力と功用たるや水や火のようなものである；（«法言·問道»）. [～之治]〔成〕聖人の行う政治；（«老子·3»）. ②孔子を指す. 〈先拜～吧〉まず孔子さまを拝しましょう. ③封建時代に皇帝を美化した言い方. 聖天子. 〈如今的～在位, …〉今上の天子さまは御位にあって、…；（«紅樓夢·107»）. 〈～在位, 风调雨顺, 国泰民安〉天子さまが在位なされ、雨風の巡りもよく、国も民も安泰でした；（«古今·40»）.
[圣容] shèngróng〔名〕(白)皇帝のお姿.
[圣僧] shèngsēng〔名〕(宗)①禅院の僧堂の中央に安置してある本尊. ②聖行を修め聖賢位に達した僧侶.
[圣善] shèngshàn〔名〕①優れた善徳. 〈母氏～〉母はりっぱなよい人である；（«詩經·邶風·凱風»）. [～之风]〔成〕この上もないすばらしい教化. 最もよい教化；（«三國·魏志·武宣卞皇后傳»）. ②母親を指す. 〈适遇～疾苦〉たまたま母の病苦にあった；（孫光憲«北夢瑣言»）.
[圣上] shèngshàng〔名〕(旧)在位の皇帝を尊称した言葉. 〈谁知刘妃已将李妃产生妖孽, 奏明～〉ところが劉妃はすでに李妃が化け物を生んだことを今上陛下に上奏しておりました；（«三俠·1»）. 〈冠发散乱, 语言失度, 错呼～为郎君〉服装や髪の毛は乱れ、言葉も分別をなくしていて、皇帝をあなたと言いそこなってしまった；（«警世·19»）.
[圣世] shèngshì〔名〕(書)今の時代に対する美称. 〈而当～, 鸾凤林栖, 不翔乎太清〉しかるに優れた天子のみ代にあって、鸞や鳳凰も林に棲んで、天空にはばたかない；（«小說»）.
[圣手] shèngshǒu〔名〕超人的な技芸を持つ人. 超能力の所有者. [～遮拦]〔成〕神仏の加護. 神仏が災いの来るのを遮ってくれる. (例)〈望～奴到京里, …〉私が都に着くように神仏の加護を望みます；（«張協狀元戲文·33»）.
[圣寿] shèngshòu〔名〕(白)皇帝の寿命.
[圣水] shèngshuǐ〔名〕(宗)①聖水. 神に捧げる神聖な水；悪魔を追い払うことができるという. ②お寺の水；それを飲むと病が癒えると信じられている.
[圣嗣] shèngsì〔名〕(書)皇帝の世継ぎ. 〈臣妾昨梦龙卧, 不幸～不育〉私は昨夜竜が倒れているのを夢に見ました、残念ながらお世継ぎは育ちませんでした；（«飛燕»）.
[圣坛] shèngtán〔名〕(宗)聖壇. ミサ台. 祭壇.
[圣体] shèngtǐ〔名〕①皇帝のお体. ②キリスト教でイエスの体を表

す；ミサでパンを用いてキリストの体になぞらえ、信者がこれを食べることを'领～'〔聖体をいただく〕という.

［圣童］shèngtóng〔名〕神童. 優れて賢い子ども.

［圣徒］shèngtú〔名〕(宗)聖者. 聖人.

［圣土］shèngtǔ〔名〕神聖純潔な土地. 平和で安らかな土地. 聖地. 〈试问世外哪ル有桃园？天外哪ル有～？〉この世の外のどこにユートピアがあろうか、天外のどこに聖地があろうか.

［圣威］shèngwēi〔名〕(白)皇帝の威光. 御稜威.

［圣位］shèngwèi〔名〕神牌. 位牌.

［圣武神文］shèng wǔ shén wén〔成〕皇帝が文武兼備であることをいう；(《醒世・20》).

［圣物］shèngwù〔名〕神聖なもの. 〈一张刊登领袖照片的报纸, 也要视为～〉指導者の写真の載っている新聞もまた神聖視する必要がある.

［圣贤］shèngxián〔名〕①☞ 字解 ①. 〈凡事要拿～的道理作准〉およそ万事聖賢の道理を規準とする. 〈他们都把这个人当作～一样尊敬〉彼らはみなこの人を聖人君子のように尊敬しています. 〈既是儒流, 读～之书, 焉有攻乎异端之理〉儒者であるからには聖賢の書を読んでいるだけで、どうして異端を攻める手だてなどあろうか；(《三侠・4》). 〈儒教中出～〉儒教には聖人賢人が現れた；(《古今・13》). ［～书］［～之书］聖賢の書；四書五経など儒家の書をいう. ② (白)神仏や菩薩をいう. 〈又不曾触忤着那尊～, 踏践了那座庙宇〉またあの神仏の怒りに触れたこともなく、あのお寺を踏みにじったこともない；(《元曲・冤家債主・3》). ［～爷］神霊. 天上の神；また関羽の神像を指すこともある. 例〈你指着～说了誓愿〉あなたは天上の神さまに向かって願をかけてね；(《警世・24》).

［圣像］shèngxiàng〔名〕(宗)聖像. 神仏の像.

［圣心］shèngxīn〔名〕①天子の御心. ②聖人の心. ③(宗)仏の心.

［圣训］shèngxùn〔名〕①戒律. ②帝王の詔勅. 〈陛下～, 臣宜宣告诸将〉陛下の詔は私が諸将に宣告するのが当然である；(阮逸《李衛公問對》).

［圣颜］shèngyán〔名〕(書)神聖な顔. 尊顔. 〈今得瞻天子～, 抱龙凤之姿, 挺天日之表, 正应此气〉今、天子の尊顔を拝しますと、竜鳳のごときお姿、高貴な気品、まさしくこの気に相応じておられます；(《水滸・116》).

［圣言会］Shèngyánhuì〔名〕(宗)ドイツ・カトリック伝道会；1875年創設.

［圣恙］shèngyàng〔名〕皇帝の病気をいう.

［圣药］shèngyào〔名〕霊薬.

［圣裔］shèngyì〔名〕(書)聖人の後裔. 聖人の末裔.

［圣油］shèngyóu〔名〕(宗)聖油.

［圣语］shèngyǔ〔名〕皇帝のお言葉.

［圣域］shèngyù〔名〕聖人の境地.

［圣谕］shèngyù〔名〕天子が下す戒めの言葉. 天子の勅諭. 聖諭. 詔勅. 皇帝の命令.

［圣谕书］shèngyùshū〔名〕(方)勧善懲悪・因果応報を説いた物語本；四川. 〈坐在下面看～〉下手に座って同上の本を読む.

［圣乐］shèngyuè〔名〕①お経. ②聖明な天子の楽器. ［～一奏, 百兽率舞］聖明なる天子(舜)の楽器が一度鳴ると、百獣は音楽につれて舞う；(《紅樓夢・41》).

［圣泽］shèngzé〔名〕(書)皇帝の臣下への恩徳. 聖恩. 〈自入深宫, 久膺～〉宮殿の奥にまで入り、長い間聖恩をいただいてまいりました；(《海山・下》).

［圣哲］shèngzhé〔名〕聖哲；非凡な品徳・才知、またそれを備えている人.

［圣之时者］shèng zhī shí zhě〔成〕聖の時たるもの. 賢者でまさに時代に合っているもの. 聖賢で時運に恵まれているもの；(《孟子・萬章下》).

［圣旨］shèngzhǐ〔名〕聖旨. 聖上の趣旨. 天子のおぼしめし. 天子のお言葉. 詔. 封建社会における皇帝の命令. 勅命. 〈那官ル慌得战战兢兢的双手举着～, 口里乱道〉その役人、慌ててぶるぶる震えながら、両手で聖旨をささげたが、話す言葉はしどろもどろ；(《西遊・93》). 〈我等奉～来助老将军〉われらは天子の命をうけて将軍を助けにまいった；(《三國・83》). (転)(貶)1) 上からの命令. 2) 反動家・野心家の命令.

［圣至］shèngzhì〔動〕(白)急ぎ至る. 駆けつける. 飛ぶようにして来る. 〈洪信和两个妇人已～, 谎杀三娘〉洪信と二人の婦女はすでに駆けつけて来ており、三娘は魂も抜けんばかりに驚いた；(《劉知遠》).

［圣主］shèngzhǔ〔名〕①主. 陛下. 聖主. 聖天子. 聖徳ある君主. 聖明な君主；知徳聡明な天子に対する尊称. ②(宗)(仏教徒が)釈迦を尊んでいう.

［胜］(勝) shèng ①〔動〕勝つ. 注 賭けごとに勝つというときには用いず、'赢 (yíng)'を用いる. ↔'败' 〈打～仗〉勝ち戦をする. 〈战～国〉戦勝国. 〈得～〉勝利を得る. ②負かす. やっつける. 〈以少～多〉少数で多数に勝つ. ③優れている. 勝る. 凌ぐ；多く'于''过''似'などと複合する. 〈他的技术～过我〉彼の技術は私より優れている. 〈事实～于雄辩〉事実は雄弁に勝る. 論より証拠. 〈一个～似一个〉どれもこれも優れている. 〈说这小姐, 聪明过人, 智慧圆通, 反～复仁〉この女性は、賢さは人にぬきんでて、円満な知恵を持ち、かえって復仁より優れていました；(《古今・37》). ④美しい. 〈名～〉風景が美しく有名な所. 〈江山之～〉山河の景色のよい所；(《警世・1》). ⑤(旧 shēng) 耐えられる. 堪えられる. 〈～任愉快〉十分に任に堪え得る. 仕事に対してやりがいと満足を感じる. 〈不～其烦〉煩わしさに耐えられない. 〈见度传草, 因悲不自～〉度の書いた伝の草稿を見て、悲しみに耐えられないようであった；(《古鏡》). ⑥(旧 shēng)尽くす. 〈不可～数〉多くて数えあげられない. ⑦昔の婦人の髪飾り. ⑧〔名〕(方)ロバやウマの陰茎；北京. ⑨〔名〕(旧 shēng)有機化合物の一種；ペプタイド. ペプチド. ＝'肽' ⑩〔名〕姓.

［胜败］shèngbài〔名〕勝敗. 〈不分～〉勝負がつかない. あいこになる. 〈约斗移时, ～不见〉しばし戦ったが勝敗がつかない；(《劉知遠》). ［～兵家常事］〔諺〕勝敗は兵家の常. (喩)仕事には成功する場合と失敗する場合がある；(宋・尹洙《敍燕》). ［～关键］勝敗のかぎ. 勝敗の分岐点. ［～可卜］［～可测］〔成〕勝敗は予測することができる. ［～乃兵家之常］勝敗は兵家の常；(《舊唐書・裴度傳》). 例〈吃了一次败战, 不要泄气, ～〉一度敗戦を喫してもがっかりすることはない、勝敗は兵家の常であります. 例〈～, 今虽损兵折将, 不足为忧〉勝敗は兵家の常、いま将兵を失ったといっても憂えるに足らず；(《三國・115》).

［胜不得］shèngbude〔動〕(白)(…に)勝ることができない. (…に)及ばない.

［胜不骄, 败不馁］shèng bù jiāo, bài bù něi〔成〕勝っておごらず、負けて気落ちせず. 〈羽毛球健儿们～, 打出了风格〉バドミントンの選手たちは勝っても得意にならず、負けても元気を失わず、りっぱなマナーで戦った.

［胜采］shèngcǎi〔名〕(白)(賭博で)勝ち, 勝ち目, 勝運.

［胜残去杀］shèng cán qù shā〔成〕残虐な人間を感化して二度と悪事をさせず、死刑を廃止する. 善政によって民に悪事をさせず、刑罰を行うこともない；'胜残'は悪をなさない、'去杀'は刑を用いない. 〈善人为邦百年, 亦可以～矣〉(普通の)善人でも百年間国を治めていたら人を感化し、死刑を廃止することができる；(《論語・子路》).

［胜常］shèngcháng〔形〕(書)平素よりも機嫌が麗しい；手紙などでご機嫌を伺う. 常套語として用いる.

［胜朝］shèngcháo〔名〕(書)前王朝；滅ぼされた王朝. ＝'胜国'［～遗老］前王朝の遺臣.

［胜筹］shèngchóu〔名〕(白)優れた計略.

［胜春］shèngchūn〔名〕(植)'月季花'〔コウシンバラ〕の別称.

［胜蛋］shèngdàn ＝'胜哥ル'

［胜到］shèngdào〔動〕(白)急ぎやってくる. ＝'赶到'〈气扑扑走得揺肩的喘, ～莺莺面前〉怒ってぷんぷんして肩で息をしながら、急ぎ鶯鶯の前にやってきます；(《董西廂・1》).

［胜地］shèngdì〔名〕①景勝地. 名勝の地. 景色の優れた土地. 〈建州碧水丹山, 为东闽之～〉建州は碧水丹山、東閩の名勝の地である. 〈～本来无定主〉景色の優れた土地にはもともと決まった持ち主はいない；(白居易《遊雲居寺贈穆三十六地主》詩). ［避暑～］避暑地. ②(書)不敗の地. 〈立于～〉不敗の地に立つ.

［胜而不骄］shèng ér bù jiāo〔諺〕勝っておごらず；勝ってかぶとの緒をしめよ；(宋・許顗《彥周詩話》).

［胜负］shèngfù ＝'胜败'〈战争的～决定于战争的性质〉戦争の勝敗は戦争の性質によって決定される. 〈而自己就得面对面和丈夫见个～〉そして自分は面と向かって夫と勝負しなければならない. ［～兵家之常］［～兵家之常事］〔諺〕勝負は時の運. 勝敗は兵家の常；(《史記・宋世家》). ［～率］勝敗率. ［～难卜］勝敗は予測がつかない.

［胜概］shènggài〔名〕(書)麗しい景色. 佳境.

［胜哥ル］shènggēr〔名〕(方)甘えんぼうの息子. 甘やかして育てた息子. ＝'胜蛋'；北京.

［胜固不骄］shèng gù bù jiāo〔成〕('败亦不馁'と続き)勝ってももとよりおごらず、負けても気落ちしない.

［胜瓜］shèngguā〔名〕(方)(植)ヘチマ. ＝'丝瓜'；広.

［胜冠］shèngguān (旧) shēngguān〔動〕男の子が成年に達する；冠礼を行うに足る年ごろになる.

［胜国］shèngguó〔名〕①勝利国；勝利した国. ②(書)前王朝. 滅ぼされた王朝；ある王朝が滅びるのは現王朝が勝ったからで、前の王朝を指すことになる.

［胜过］shèngguo〔形〕(書)(…より・に)勝っている. しのぐ；不定. 〈干起活来～小伙子〉仕事となると若い者に負けない. 〈精力～年轻人〉元気、若者をしのぐ. 〈～他乡遇故知〉他郷で昔からの知り合いに会ったよりもいい；(《古今・1》).

［胜红蓟］shènghóngjì〔名〕(植)カッコウアザミ；キクの一種.

［胜会］shènghuì〔名〕(書)①盛大な集まり・会. 盛会. 〈娘每～也不看见他〉奥さま方はお祭りでもあれを見られない；(《金瓶梅・76》). ②高尚風雅な趣.

［胜计］shèngjì (旧) shēngjì〔動〕あげて数える. 〈不可～〉あげて数えきれない；多数の形容；(《宣和》).

S

[胜迹] shèngjì 〔名〕名勝古跡. 名所旧跡. [名山～]名山古跡の地.
[胜家儿] shèngjiā(r) 〔名〕(賭博とばくの)勝利者. 賭博で勝った人. ↔'输家'
[胜践] shèngjiàn 〔書〕='胜游'
[胜捷] shèngjié 〔名〕〔白〕勝利.
[胜景] shèngjǐng 〔名〕① 優れて良い景色. すばらしい景色. ② 同上のところ. 〈名山～〉名山勝景の地.
[胜来] shènglái 〔動〕〔白〕突如やって来る. ='圣至' 〈蓦一人走至猛推开, 不觉～根底〉突如一人の人が走ってやって来て急に(戸を)押しあけ、気がついたらそばに来ていた; (《董西廂・5》).
[胜利] shènglì 〔名〕① 勝利. 〈取得～〉勝利を得る. 〈获得～〉勝利を獲得する. 〈辉煌的～〉輝かしい勝利. 〈～取之不易〉勝利を収めることはたやすくない. 〈～冲昏了头脑〉勝利の喜びが頭のしんを突き抜けた. 〈巨大的～〉とびぬけて大きな勝利・成果. [～百号] 〔農〕華北各地に栽培される'甘薯'の一品種. [～国] 〔軍〕勝利国. [～果实]闘争に勝利して得た成果. [～女神飞弹] 〔軍〕地対空ミサイルの一種. [～品]戦利品. [～油菜] 〔植〕アブラナ. [～在望] 〔成〕もう勝利は定かなものと確信しているようす. 〔例〕〈一切进展很顺利, ～〉すべては順調に進んでおり、勝利はもう確かなものと信じている. [～者]勝利者. ② 〔方〕エンジンの点火コイル; 〔北京〕. 〔動〕勝利を得る. 闘争や試合で相手に勝つ. 奮闘してりっぱな成績・成果を収める. 仕事や事業が予定の目的を達成する. ↔'失败' 〈我们校队～了〉私たちの学校のチームが勝利した. 〈早在一九二六年间我们就曾经～过〉1926年のうちに我々はいちはやく勝利をおさめた. 〔副〕(多く〔副・補〕)成功のうちに. 滞りなく. 〈～地完成了任务〉りっぱに任務を全うした. 〈大会～闭幕〉大会は成功裡りに閉幕した. 〈生产任务～完成了〉生産任務は見事に完遂された.
[胜流] shèngliú 〔名〕名士. 著名人.
[胜侣] shènglǚ 〔名〕良い連れ.
[胜念千声佛] shèng niàn qiān shēng fó 〔諺〕('强烧万炷香'と続き)何千回の読経、何万本の線香を立てるよりも勝る(功徳がある); (《兒女・38》).
[胜强] shèngqiáng 〔形〕優れている. 〈本事～〉腕が優れている.
[胜券] shèngquàn 〔名〕〔書〕勝利の自信. [～在握] 〔成〕勝利の鍵かぎは手中にある.
[胜任] shèngrèn〔旧〕shēngrèn 〔動〕(仕事など)無理でない, 任に堪える, 引き受けられる. おこない得る. 適任である. 〈结局还是你最～〉さしずめきみがいちばん適任だ. 〈～领导工作〉指導活動をおこない得る. 〈你也许不能～这个工作〉あなたはこの仕事が無理かもしれない. [～愉快] 〔成〕☞〔字解〕⑤; (《史記・酷吏列傳》). 〔例〕〈去年, 她分配到中学教书, 还算～〉去年彼女は中学の教師に配属された、まあ充分その任に堪えるであろう.
[胜如] shèngrú 〔形〕〔書〕(…より)勝る. (…より)よい; 多く文章や詩に用いる; 〔不定〕. 〈他的热情接待, ～亲兄弟〉彼の熱いもてなしは、ほんとうの兄弟以上である. 〈～服药万倍〉薬を飲むよりはるかによい; (《醒世・13》).
[胜士] shèngshì 〔名〕〔書〕優れた人物. 高雅な人物.
[胜事] shèngshì 〔名〕〔書〕① すばらしい出来事. りっぱなこと. 奇特なこと. ② 優れた眺め. 自然の風物. 〈～空自知〉自然の優れた眺めを知っているのは私だけである; (王維《終南別業》詩).
[胜似] shèngsì 〔書〕='胜过' 〈做官府家的陪娘, ～在我家十倍〉お役人さまの家の花嫁の付き添いなら、家にいるより十倍もいいです; (《醒世・1》). 〈～闹元宵〉元宵の賑にぎわいに勝る; (《王西廂・1・4》). [～骨肉]親身も及ばない.
[胜诉] shèngsù 〔動〕勝訴する. 〔名〕勝訴.
[胜算] shèngsuàn 〔名〕〔書〕勝算. 勝利を納め得るという目算. 〈没有～的战争〉勝ちめのない戦争. 〈那时图之, 岂非～〉その時討伐に出ても、どうして勝算なしといえましょうか; (《三國・96》). [操～, 用妙计] 〔成〕勝算をもち、妙計を用いる.
[胜头] shèngtóu 〔白〕='胜采' 〈～已过〉もう、つきが逃げた; (《二拍・8》).
[胜勿骄, 败勿馁] shèng wù jiāo, bài wù něi 〔諺〕勝っておごるな、負けてくじけるな.
[胜言] shèngyán〔旧〕shēngyán 〔動〕言うに堪える. 〈不可～〉言うに堪えない; (《宣和》).
[胜衣] shèngyī〔旧〕shēngyī 〔動〕(赤ん坊が)衣装を着られる大きさになる. (子どもが)少し大きくなって着物を着て歩けるようになる. 〈皇子赖天能～趋拜〉皇子は天の庇護ひごによって着物を着て歩けるまでに成長なさいました; (《史記・三王世家》).
[胜义] shèngyì 〔名〕〔宗〕真理に対する深い理解. 最も深奥な道理; 世俗の道理に勝るという意味; 仏教語.
[胜引] shèngyǐn 〔書〕='胜友'
[胜游] shèngyóu 〔動〕〔書〕愉快に漫遊する. 快適に遊覧する.
[胜友] shèngyǒu 〔名〕〔書〕優れた友. 〈～如云〉優れた友人が雲のように多く集まる.
[胜于] shèngyú 〔書〕='胜过' 〈事实～雄辩〉☞〔字解〕③. 〈～常人〉常人に勝る. 十人並み以上.
[胜语] shèngyǔ 〔名〕出色しゅっしょくな語句; 多く警句を指す.
[胜仗] shèngzhàng 〔名〕勝ち戦. 勝った戦争あるいは戦闘. 〈打～〉戦勝する. 〈总得先打一个～〉とにかく初めに勝たなければならない.
[胜着] shèngzhāo 〔名〕(囲碁などで)勝ちに導く手, 勝ち手.
[胜者] shèngzhě 〔名〕勝者.
[胜阵] shèngzhèn 〔名〕勝利の戦い. 勝ち戦. 〈七连～〉続けて7回、戦に勝つ; (《三國・2》).
[胜状] shèngzhuàng ='胜景'
[胜祖强宗] shèng zǔ qiáng zōng 〔成〕祖先に勝ること; (《十二樓・歸正樓》).

[晟]

shèng ① 明らか. ② 盛んである.

[乘㊁](椉)

shèng ① 春秋時代、晋の史書を'乘'といった. のち史書を指す. 〈史～〉史書. 〈野～〉野史. ② 仏教の教理; 衆生を乗せて涅槃ねはんの彼岸に達せさせる. 〈大～〉大乗. 〈小～〉小乗. ③ 〔量〕古代の4頭立ての兵車を数える. 〈千～之国〉千乗の兵車を持つ国. 〈有～不解相假, 不徒行何为?〉乗り物があるのに貸してくれないのですから、歩くのでなければどうすればいいのですか; (《任氏》). ④ 〔量〕〔方〕車を数える; 〔広〕. ⑤ 〔量〕輿こし・駕籠かごなどを数える. 〈喊两～轿子来〉輿を二つ呼ぶ. 〈后面十多～轿子, …〉後ろからは10挺ちょうばかりの駕籠が、…; (《照世盃・2》). // ㊀ chéng
[乘马] shèngmǎ 〔名〕4頭のウマ. 〈～在厩〉4頭のウマがウマ小屋にいる; (《詩經・小雅・鴛鴦》).
[乘舆] shèngyú 〔名〕〔書〕① 皇帝の乗る車. 〔転〕皇帝をいう. 〈尔等何敢逼胁～?〉汝なんじらはどうして帝にせまり脅やかすようなことをするのですか; (《海山・下》). ② 馬車を指す.

[盛㊀]

shèng ① 盛んである. 〈梅花～开〉ウメの花が満開である. ② 〔形〕強い. 旺盛おうせいである. 〈火势很～〉火力が強い. 〈年轻气～〉若くて元気旺盛だ. ③ 豊かである. 盛大である. 〈～宴〉☞〔語素〕. 〈～装〉盛装. 礼装. 晴れ着. ④ 熱烈な. 大規模な. 〈～会〉盛会. 盛大な会. 〈～况〉盛況. ⑤ 厚い. 心のこもった. 〈～意〉ご厚意. ⑥ 盛んに. 大いに. 〈～夸〉大いに褒める. ⑦ 〔名〕姓. // ㊁ chéng
[盛编] shèngbiān 〔名〕優れた著作; 他人の著作を褒める言葉. 大著.
[盛产] shèngchǎn 〔動〕(物産・資源などについて)盛んに産出する. 〈中国～铁矿〉中国は鉄鉱に富んでいる.
[盛称] shèngchēng 〔動〕盛んに褒めたたえる. 〈～西湖的风光〉西湖の風景を盛んに褒めたたえる.
[盛传] shèngchuán 〔動〕盛んに伝える. 喧伝けんでんする. 〈已在公正士绅间～了〉すでに公正な知識人や有力者の間で喧伝されていた; (《魯・彷・孤》).
[盛从] shèngcóng 〔白〕='盛价 shèngjiè'
[盛大] shèngdà 〔形〕盛大である. 〈～的宴会〉盛大な宴会. 〈当代表出席～的场面〉代表として晴れがましい場所へ出る. 〈克定第一个主张用～的仪式庆祝这个日子〉克定はまず盛大な儀式でこの日を祝うことを主張した. 〈正月间一定要悬挂祖像, ～地供养起来〉正月には必ず祖先の肖像を掛け、盛大に供養した; (《魯・彷・孤》).
[盛刀刀(的)] shèngdāodāo(de) 〔形〕〔方〕愉快そうなさま. いそいそとしているさま; 〔東北〕. 〈只见他～走过来〉すると彼がいそいそとやって来た.
[盛德] shèngdé 〔名〕① 大いなる徳. りっぱな品格・徳性; 相手の徳に対する尊称. 〈恩兄有还金之～, 天遣尊驾到寒舍〉貴兄にお金を返すというりっぱな人格があったればこそ、天も私の家にあなたを導かれたのです; (《警世・5》). [～不泯] 〔成〕大徳の人は百世の後も人の崇敬を受ける; (傅亮《爲宋公脩張良廟教》). [～遗范] 〔成〕先人の美徳を残した儀範を褒めたたえる. 前人の美徳や大きなお手本となるものを称賛する; (《唐書・韋陟傳》). [～之士乱世所疏] 〔諺〕徳の高い人は、多く乱世には容いれられない; (《說苑・尊賢》). ② 名. あざな. 〈敢问～〉お名前を承りたく存じます; (明・朱權《卓文君・2》).
[盛地] shèngdì 〔名〕〔白〕繁華な場所. 盛り場.
[盛典] shèngdiǎn 〔名〕盛大な式典. 盛典. 〈举行～〉盛典を行う.
[盛冬] shèngdōng 〔名〕陰暦の12月. 〈时值～天寒岁暮〉時は12月にあたり、寒い年の暮れが近づく.
[盛纺] shèngfǎng 〔名〕江蘇省盛沢産の絹織物.
[盛服] shèngfú 〔書〕='盛装' [～先生]儒者を指す; (田藝蘅《留青日札》).
[盛果期] shèngguǒqī 〔名〕〔農〕盛果期.
[盛花期] shènghuāqī 〔名〕〔園〕盛花期. 満開期.
[盛毁] shènghuǐ 〔動〕〔書〕盛んに誹謗ひぼうする.
[盛会] shènghuì 〔名〕☞〔字解〕④. 〈庆祝～〉盛会を祝す. 〈他像赴～一般地迈着大步〉彼は盛大な集まりに行くかのように大股おおまたで歩いている.
[盛惠] shènghuì 〔応〕〔方〕ありがとう. 感謝します. ='多谢'; 〔広〕. 〔名〕〔白〕相手の好意に対する敬称. 〈必定领阿哥的～〉あなたさまのご好意をお受けいたします; (《咀華・2》).
[盛极必衰] shèng jí bì shuāi 〔成〕物盛んなれば則すなわち衰う; 隆盛を極めた後は、必ずや衰微の方向をたどることになる. ='物盛则衰'
[盛极一时] shèng jí yī shí 〔成〕① 一時期非常に盛んなこと. 〈这种论

调在解放初期～，迷惑了不少人〉このような論調は解放の初期に盛んに言われ、多くの人を迷わせた. ②一時得意の絶頂にあること.

[盛季] shèngjì〔名〕盛んな季節. 〈旅游～〉旅行のシーズン.

[盛鬋] shèngjiǎn〔形〕(書)女性のびんの毛が豊かで美しいさま.

[盛价] shèngjiè〔名〕㊐客が主人の召使のことをいう；また、ひとの下僕に対する尊称. 〈令～收过去罢〉ご家来に片づけさせてください；(《金瓶梅·49》).

[盛景] shèngjǐng〔名〕盛況.

[盛举] shèngjǔ〔名〕盛大な活動·行事. 盛挙. 壮挙. 見事な行事. 〈围着的便是来赏鉴这示众的～的人们〉取り囲んでいるのは、この見せしめの盛挙を見物する人たちだった；(《鲁·呐·自序》).

[盛开] shèngkāi〔動〕満開である. 〈樱花～〉サクラが満開だ. 〈门前几株玉兰花～〉門の前のハクモクレンの花は今が盛りである. 〈百和亭前牡丹～, …〉百和亭の前のボタンが満開で、…；(《清平·風月相思》). 〔～期〕(園)満開期.

[盛况] shèngkuàng〔名〕(書) ☞ [字解] ④. 〈今年国庆节的庆祝活动～空前〉今年の国慶節のお祝い事は空前の盛況であった.

[盛脸] shèngliǎn〔形〕(方)(子どもが)やんちゃである. 言うことをきかずあばれる；[東北]. 〈没见过这样的孩子, 太～了〉こんな子どもを見たことがない、ひどくやんちゃだ.

[盛流] shèngliú〔名〕(書)名士. 上流階級の人. 〈高祖名微位薄, ～皆不与相知〉高祖は名も知られておらず、位も低かったので、上流階級の人々はみな(彼を)知らなかった；(《宋史·武帝紀》).

[盛满] shèngmǎn〔形〕(書)①充実している. 〈地大国富, 民众兵强, 此～之国也〉土地が広大で国が富み、人民が多く、兵が強い、これが充実した国である；(《管子·形勢》). ②満足している.

[盛门] shèngmén〔名〕(書)名門.

[盛名] shèngmíng〔名〕(書)高い名声. 盛名. 盛んな評判. 〈中国的丝织品颇享～〉中国の絹織物は名声を博している. 〈我国伟大的文学家鲁迅, 在日本人民心中很负～〉わが国の偉大な文学者魯迅は、日本の人々で高い名声を得ている. 〈我们第一次所找的便是在成都久负～的分设中学了〉我々が最初に見つけたのは成都で久しく名声の高い分設中学だった. 〔～赫赫〕〔成〕名声が広く知れわたっている. 〔～之下, 其实难副〕〔～难副〕〔成〕評判は高いが実際はそれほどでない. 評判倒れである；(《後漢書·黃瓊傳》). [例]〈人民给了我那么高的名誉, 其实我做得很不够, ～〉人々はあんなりっぱな名誉を私にくれたが、その実、私のやったことは大したことはない、評判倒れである.

[盛明] shèngmíng〔形〕(書)(世の中が)よく治まり、栄えている.

[盛年] shèngnián〔名〕(書)壮年；体が強く、力も盛んな年齢を指す. 〈你还在～, 来日方长, 以后还可以为人民作事情嘛！〉あなたはまだ壮年であり、先はまさに長い、今後もまだまだ人民のために仕事をすることができますよ.

[盛怒] shèngnù〔動〕(書)大いに怒る. 激怒する. 〈～而去〉激怒して去る. 〈贾环见他父亲～, …〉賈環は父がたいそう腹をたてているのを見て、…；(《紅樓夢·33》). 〈我想爹爹正在～之时, 这番若回, 性命决然难活〉私は親父がひどく腹をたてていて、こんな時に帰ろうものなら殺されかねないと思ったのです；(《醒世·17》). 〔名〕激しい怒り. 激怒. 〈～之下, 他把手稿统统付之一炬〉激しい怒りのため彼は原稿をみんな火の中にくべた. 〈她的声音并不高, 可是谁也能听得出她的顽强与～〉彼女の声は決して高くはなかったが、だれもが彼女の頑強さと激しい怒りを聞き分けることができた.

[盛仆] shèngpú ㊐＝'盛价'

[盛期] shèngqí〔名〕盛んなとき. シーズン. 〈棉花已进入开花结铃～〉綿花はすでに開花結実のシーズンに入った.

[盛气] shèngqì (書)〔名〕驕った気持ち. 人を見下げた態度. たいへんなけんまく. 〈杜学诗～说〉杜学詩がたいへんなけんまくで言う. 〔～凌人〕〔成〕驕った気持ちで人を抑えつける. 鼻息が荒い. かさにかかる. いたけだかな態度に出る. 高飛車な態度で人を圧迫する；(《戰國策·趙策》). [例]〈她～地答道：没有人跟你说话, 哪个要你插嘴？〉だれもあんたなんかに話しちゃいませんよ、だれが口を挟めと言ったの、と彼女は鼻息荒く答えた. [例]〈我们决不能高高在上～〉我々は決して高い所から人を抑えつけてはいけない. 〔～相向〕〔成〕すごいけんまくで向かい合う；(《兒女·39》). 〔動〕怒気を含む.

[盛强] shèngqiáng〔形〕(書)勢い盛んである. ＝'强盛'

[盛情] shèngqíng〔名〕ご親切. 厚情. 懇切な心遣い；相手の心遣いを指す；又[副·形]. 〈～邀请我们到家里作客〉丁重に親しく私たちを客として家にお招きいただく. 〈蒙您～款待不胜感谢！〉あなたの厚いおもてなしをうけ、感謝にたえません. 〈大大辜负女学生的一番～〉女子学生のご厚情をまったく無にしてしまった. 〔～厚谊〕深く厚い情義. 〔～难却〕〔成〕ご厚情をお断りするわけにもいかない. 深く手厚い情は拒絶しにくい. ご厚情に甘える. [例]〈～, 恭敬不如从命吧〉ご厚情は拒絶しにくい、恭しく命令に従った方がよかろう.

[盛秋] shèngqiū〔名〕陰暦 8 月を指す.

[盛热] shèngrè〔形〕とても暑い. 〈天道～〉気候がとても暑い；(《水滸·8》).

[盛食厉兵] shèng shí lì bīng〔成〕食事を充分にとり、武器を磨くこと；(《商君書·兵守》). 〈部队～整装待发〉部隊は食事をし武器を磨き、服装を整えて出発を待つ.

[盛世] shèngshì〔名〕盛んな時代. 平和で栄えている時代. 〈我们中国跟羲农～一样兴旺！〉わが中国は伏羲ふっき·神農の時代と同様に盛んである. 〈这在一八八八年那样的殖民主义～倒是很时行的〉これは1888年のような植民地主義全盛の時代にはきわめてありふれたことだった. [身逢～]平和で栄えている時代に身を置いている. 〔太平～〕平和で栄えている時代.

[盛事] shèngshì〔名〕盛大な事. 盛んな事業. 盛大な行事. 〈这个光景大可以说是千秋～了〉この光景はまことに千秋の盛事といってよいものだった.

[盛饰] shèngshì (書)＝'盛装'

[盛暑] shèngshǔ〔名〕(書)酷暑. 酷暑の日. 〔～日〕(気)真夏日.

[盛衰] shèngshuāi〔名〕盛衰. 繁栄と没落. 〈国家的～〉国家の盛衰. 〈如殿前手植柏树, 其荣瘁常兆本宫～〉宮殿の前に手ずから植えたコノテガシワの木のごとく、その繁茂と凋落ちょうらくが本宮の盛衰を常に示しているのです；(《警世·40》). 〔～荣辱〕〔成〕栄枯盛衰. 世の浮き沈み. 〔～兴亡〕〔成〕盛衰興亡. [例]〈《红楼梦》具体描写了贾府～的过程〉《紅楼夢》は具体的に賈家の栄枯盛衰を描いている. 〔～兴废〕〔成〕隆盛と衰微. 振興と廃敗をいう；(王安石《祭歐陽文忠公文》).

[盛胎] shèngtāi〔名〕(中医)婦人が懐妊後、月どおり月経があること.

[盛王] shèngwáng〔名〕りっぱな徳を持った王.

[盛席] shèngxí〔名〕㊐盛大な宴会. 盛宴.

[盛夏] shèngxià〔名〕(書)盛夏. 夏のいちばん暑い時. 夏のいちばん暑い陽気. 〈五月初的天气却热得像～一般〉5 月初めというのに、真夏のように暑い. 〈早晚虽然凉快, 正午时分却已经像～那么热〉朝晩はまだ涼しかったが、正午ころはもう夏の盛りのように暑かった.

[盛心] shèngxīn〔名〕㊐好意. ご厚情. 〈不但负了两位君子的～, 也枉了我抚养他一场！〉二人の君子のご厚意に背いたばかりでなく、彼女を養育するのもむだにしてしまった；(《二十年·34》). 〈怎又费老客这一片～！〉どうしてそのようなご迷惑をおかけできましょう；(《照世盃·3》).

[盛兴] shèngxīng〔動〕流行している.

[盛行] shèngxíng〔動〕はやる. 広く行われる. 氾濫はんらんする. はびこる. 〈投机倒把～〉投機取り引きが氾濫する. 〈个人崇拜～〉個人崇拝がはびこる. 〈近来这个方法～起来了〉近来この方法がはやり出した. 〈这一习惯有的地方还正～〉この習慣はある地方でまだ衰えずに行われている. 〔～风〕(気)主風. 〔一向〕主風向. 〔一向变动幅度〕主風向変動幅. 〔～率〕ある時期に特別な病気が流行することの発生率をいう. 〔～能见度〕卓越視程. 〔～偏西风〕卓越偏西風.

[盛颜] shèngyán〔名〕(書)壮年時の容貌ようぼう.

[盛筵] shèngyán〔名〕盛大な宴会. 〔～必散〕〔成〕盛大な宴会も必ずおひらきになる. 繁栄はいつか衰退する. 盛者必衰. [例]〈万不可忘了那～的俗语〉盛んな宴も必ず終わるという諺ことわざを決して忘れてはいけません；(《紅樓夢·13》).

[盛宴] shèngyàn ＝'盛筵'〈设～招待客人〉盛宴をはり、客をもてなす. 〔～难再〕〔成〕('胜地不常'と続き)二度と見られないすばらしい風景を指す；(王勃《滕王閣序》).

[盛意] shèngyì ＝'盛谊'／'盛情'〈辜负朋友的～〉友人の厚情を無にする. 〈虽承王翁～, 非亲非故, 难以打搅〉王翁のご厚意を受けるにしても、親戚しんせきでも親友でもないのだから、お邪魔ばかりはできにくい；(《警世·34》).

[盛誉] shèngyù ＝'盛名'〈在全世界享有～〉全世界で名声を博している. 〈在国内外享有～〉国内外において盛名をうけている. 〈具有'千湖之国'～的芬兰, 是游客向往的地方〉「千湖の国」の誉れ高いフィンランドは観光客のあこがれの土地である.

[盛赞] shèngzàn〔動〕(盛んに)褒めたたえる, 称賛する, 賛美する. 〈～这次演出成功〉今回の上演の成功を盛んに褒めたたえる. 〈～人民公社〉人民公社を賛美する.

[盛馔] shèngzhuàn〔名〕大ごちそう. 盛大な料理. 〈吕公请至寓所, 待以～〉呂公は寓居ぐうきょに招き、盛大な料理でもてなしました；(《警世·17》). 〈有～, 必变色而作〉ごちそうが出ると、必ず顔の表情を改めて立ち上がった；(《論語·郷黨》).

[盛妆] shèngzhuāng〔名〕(書)華麗な装束. 〈狄氏到了这日晡时, 果然～而来〉狄氏がこの日の日暮れ時になって、はたして華麗な装束で来ます；(《初拍·6》). 〔～丽服〕〔成〕服装があでやかで美しい；(《紅樓夢·3》). 〔～浓饰〕〔成〕華美なこしらえと濃艶のうえんなお化粧. [例]〈也不～, …〉おめかしもしません、…；(《紅樓夢·70》).

[盛装] shèngzhuāng〔名〕☞ [字解] ③. 〈国庆节前夕, 天安门广场披上了节日的～〉国慶節の前夜、天安門広場は祭日の盛装が施された. 〈～的枚少奶坐在她的丈夫旁边〉盛装の枚少奶は夫のそばに座っていた. 〈看着许多～的画像, …〉盛装した多くの画像を見ていると、…；(《鲁·彷·孤》). ☞'盛装 chéngzhuāng'

[盛状] shèngzhuàng〔形〕(書)強壮である.

[盛族] shèngzú〔名〕(書)名門.

[剩]（賸） shèng ①〔動〕残る. 残す. 〈～饭〉残飯. 〈～货〉売れ残り品. 〈吃不了就～下吧！〉食べきれなければ残しなさい. 〈都拿去吧, 别～！〉残さないで全部持って行きなさ

い. 〈我从没～过饭〉私はこれまで食事を残したことがない. 〈他还～了五毛钱〉彼にはまだ５'角'残っている. 〈这是吃～下的〉これは食べ残したものです. 〈大家都走了, 只～下他一个人〉みんな出掛けて、彼一人だけが残った. 〈离考试只～下三天了〉試験まで余すところわずか３日だ. 〈卡片已经写好了, 只～(下)排了〉カードはすでに書きあげていて、あとは並べるだけだ. 〈一点ㄦ不～, 说个干干净净〉少しも残さず、きれいさっぱり話す. ■述語の場合、多く'～下'. ②〔副〕(旧)多く. よけいに. たくさん. ＝'多'〈你则索多披上几副甲, ～穿上几层袍〉あなたは冑をいくつか多くかぶり、着物をいく重ねか多く着るだけでよい; (《元曲外・單刀會・1》). 〈望儿孙, ～烧纸〉子どもよ孫よ、どうか'纸钱'をたくさん焼いておくれ; (《變文・無常經》). ③(旧)'盛'の仮借字; '～装'は華やかに着飾る意. 〈莫不～装美貌〉だれもが美しく盛装していた; (《變文・維摩詰》). ④(旧)＝'赶'〈一骑马～到眼前〉一騎馬が目の前に駆けつけた; (《元曲・單鞭奪槊・4》).

［剩磁］ shèngcí〔名〕①(物)残磁性. ②(物)残留磁気. ［～通计］残留磁気試験器用メーター.

［剩道］ shèngdào〔動〕(旧)(後に成語・諺を導き)まことに…と言っているとおりである. …と言っているのはもっともだ.

［剩得］ shèngde〔副〕(方)ただ…だけ. ＝'只有'; (匹). 〈～我知到嘅〉私だけが知っている. 〔動〕①(方)ただ…だけが残る. ＝'只剩下'; (匹). 〈～呢个重未烂〉ただこれだけが壊れずに残っている. ②(旧)残る. 〈张千得病身死, 单单～李万〉張千は病にかかり死亡し、ただただ李万だけになった; (《古今・40》).

［剩电］ shèngdiàn〔名〕(電)残留電気.

［剩东剩西］ shèng dōng shèng xī〔熟〕(旧)残り物. 〈反倒给我～的〉私には残り物ばかりくれる; (《紅樓夢・58》).

［剩额］ shèng'é〔名〕剩余. 残額.

［剩番］ shèngfān〔動〕(方)残る. あまる; (匹).

［剩饭］ shèngfàn〔名〕☞〔字解〕①. ［～手］無能な人. 愚鈍な人. 役たたず.

［剩粉残脂］ shèng fěn cán zhī〔成〕使い残しのおしろいや紅; (《二拍・3》).

［剩货］ shènghuò〔名〕①☞〔字解〕①. ②(方)まだ嫁に行かない女子. 〈他真怕女儿变成这样的～〉彼は娘がこうした売れ残りになるのを本当に恐れていた. ③(旧)くだらない人間. ろくでもない人.

［剩料］ shèngliào〔名〕①使い残した材料. ②余った生地.

［剩起］ shèngqǐ〔動〕清算して残る. 少しずつ積み蓄える. 〈一年就能～五六十块！〉一年に５, 60'元'ためることができる.

［剩钱］ shèngqián〔名〕残金. 残ったお金. 余ったお金. 余分な金銭. 〔動〕(旧)金をためる. 〈庄家～起家, 全仗前几年〉農家が金をため家を建てるのは、すべてこれまでの何年間(かの蓄え)によるのです; (《咀華・2》).

［剩水］ shèngshuǐ〔名〕ひとが使った後の汚れた水. 〈你别用人家的～洗脸！〉ひとの使った残り水で顔を洗ってはいけない. ［～残山］〔成〕戦乱兵禍のあと破壊された自然が残っていること; (杜甫《遊何將軍山林》詩).

［剩汤腊水(ㄦ)］ shèng tāng là shuǐ(r) ＝(旧)'剩汤剩水'〔熟〕食事の残り物. 食べ残しのもの. 余った食事. 残飯. 〈剩下这些～给父母吃, 还算孝敬吗？〉こんな残り物をとっておいて親に食べさせるなんて、それでも親孝行といえるか. 〈作菜作饭全托付给了小福子, 自然那些～的就得教小福子拿去给弟弟们吃〉食事の支度は全部小福子に任せているので、当然残り物は弟たちに食べさせるために小福子に持たせてやらなければならない.

［剩头］ shèngtou〔名〕(旧)はした. 余り. 〈小人一想, 通共才五十两, 小人才得五两～, 气他不过〉私、考えてみますと、全部でせいぜい50'两'、私には５'两'のはした金がやっと入るぐらいで、あいつには腹がたってなりませんでした; (《三俠・11》).

［剩忘八］ shèngwàngba〔名〕(貶)情夫をもっている妻をいう; (《紅樓夢・66》).

［剩尾巴］ shèng wěiba〔熟〕(仕事などが)しり切れとんぼになっている, まだ終わっていない部分を残している.

［剩下］ shèngxia〔動〕①残る. 残す. 〈只～几个〉幾つも残っていない. 〈屋子里只～我一个人了〉部屋には私一人だけが取り残された. 〈～的银两〉余った金; (《醒世・3》). 〈～些破桌坏凳、旧衣裳, …〉残されたぼろ机や壊れかかったいす、古着などは、…; (《金瓶梅・9》). ［～零碎］残ったこまごましたもの. 例〈～全都放在筐子里吧〉残ったこまごましたものはすべてかごの中に入れなさい. ②(方)ただ(…のみに)気をとられる. ただ(…が)できるだけ. ただ…のみ; このほかには方法がないという意味がある; 〔北京〕. 〈浑身可就～哆嗦啦〉全身ただ震えているだけであった. 〈他心里净～难受了〉彼は心中ただただ悲しむばかりであった. 〈到了这份ㄦ上, 她就～哭了〉こうなったからには、彼女は泣くしかなかった. 〈挨了这通ㄦ打, 净～哎哟了〉こう殴られては、ただ叫ぶしかない. 〈光～挨打的份ㄦ了, 还能还手？〉ただ殴られるばかりで、殴り返すことなどできっこない. ■ただ'剩'ということもできる. 〔名〕(方)その残り. このほか; 〔北京〕. 〈除了车铃ㄦ不响, ～哪ㄦ都响〉自転車のりんが鳴らないが、そのほかはどこもがたがた音を出している; 自転車の部品がすべてこわれていること. 〈～我什么都不要〉このほかは私は何もいらない.

［剩油］ shèngyóu〔名〕(機)トップド・クルード.

［剩余］ shèngyú〔名〕余剰. 留数. 余り. 残り. 〈～物资〉余剰物資. 〈略有～〉少し余りがある. 〈不但没有亏欠, 而且还有些～〉欠損がないのみならず、まだ少し余剰がある. 〈让～的花瓣落在地上〉残りの花びらを地面に落とした. 〈我知道这是他每月十五元生活费里的～, 仅有五元钱〉私はこれが彼の毎月15'元'の生活費の余剰で、わずかに５'元'しかないと知っていた. 〈比及下船时, 李公子囊中并无分文～〉船に乗る時になると、李公子の財布の中には一文の残りもなかった; (《警世・32》). ［～补给品］(軍)1)余剰補給品. 2)余剰ストック. 余剰貯蔵品. ＝'剩余库存品'［～产品］(経)剩余生産物. ＝'剩余生产品'［～贷款限额］(経)剩余貸付金限度額. ［～贷款指标］(経)剩余貸付金計画目標; 認可された貸付(金)計画目標の中からすでに貸し出された分を差し引いた後の残りの金額. ［～电感］(電)残留インダクタンス. ［～电荷］(電)残留電荷. ［～电流］(電)残余電流. ［～电容］(電)残留容量. ［～电压］(電)残留電圧. ［～定理］(数)剩余の定理. ＝'余数定理'［～感应］(電)レシジュアル・インダクション. ［～价值］(経)剩余価値; 日語. ［一规律］(経)剩余価値法則. ［一率］(経)剩余価値率. ［一说］(経)剩余価値説. 余剰価値説; マルクス経済学の主要概念の一つ. 労働者に支払った賃銀以上に、労働者によって生産された価値が企業利潤・地代などの不労所得の本源となるという考え. ［～库存品］(軍)余剰ストック. 余剰貯蔵品. ＝'剩余补给品'［～劳动］(経)剩余労働. ［～劳动力］過剰労働力. ［～利润］(経)剩余利潤. 利潤. ［～率］(化)残存度. ［～偏差］残留偏差. ［～气体］(機)残留ガス. ［～物］(化)残分. ＝'余渣'［～物资］剩余物資. ［一保证］(経)剩余物質保証; 企業が中国人民銀行に定額を超える貸し出しを申し込む際に、物質保証とすることのできる限度額. ［～预算］(経)政府の総収入が総支出を上回る予算を指す. ［～重力］(物)残留重力. ［～作战物资］(軍)戦用余剰品.

［剩语］ shèngyǔ〔名〕(書)余計な言葉.

［嵊］ shèng ［嵊县］(Shèngxiàn)〔名〕県名; 浙江省.

［賸］ shèng ①［苣賸］(qǔshèng)〔名〕(植)ゴマ. ＝'胡麻', '芝麻' ②〔名〕姓.

SHI ㄕ

［尸］(①屍) shī ①死体. (まだ埋葬していない)しかばね. 〈死～〉死体. 〈验～〉検屍する. 〈僵～〉ミイラ. ②かたしろ; 古代、祭祀のとき死者に代わって祀りを受ける人. ③能なく、いたずらにその職位に就いている. 〈～位〉☞〔語彙〕. ④〔名〕姓.

［尸斑］ shībān〔名〕死斑. 屍斑.

［尸变］ shībiàn〔名〕(書)死者が立って歩く異変.

［尸布］ shībù〔名〕経帷子.

［尸场］ shīchǎng〔名〕①死体のある現場. ②官立の死体埋葬場. 共同墓地.

［尸臣］ shīchén〔名〕(書)主事; 旧時の官名.

［尸单］ shīdān ＝'尸格'

［尸毒］ shīdú〔名〕㊩死体毒. プトマイン. ［～中毒］プトマイン中毒.

［尸格］ shīgé〔名〕(旧)検死の結果を記入する欄. 死体検案書. 検屍状. 検屍明細書; 検死のさい３部つくり、本人の身寄り用・書類用・上司報告用とする. ＝'验状'〈知县查对～相符〉知県が検死調査表に当たってみますと符合します; (《紅樓夢・86》). 〈没有～, 如何申得上司过？〉検死の書類がなければ、どうやって上司に申し開きができようか; (《古今・1》).

［尸古］ shīgǔ〔名〕墓(の中)から出た古い玉.

［尸骨］ shīgǔ〔名〕①死体が腐乱したあとの白骨. 〈他死去已经快满二十年, ～成灰〉彼が死んでから、すでに満20年になろうとしており、白骨は灰になってしまった. ［～未寒］〔成〕死んでまだ間もない. 死体にぬくもりが残っている. 墳土いまだ乾かず. ②遺骨. 〈岂不会让她的～烂在莲花庵里头？〉彼女の遺骨を蓮花庵の中で腐らせてしまうということにならないだろうか. ③(旧)＝'尸首(ㄦ)'

［尸棺］ shīguān〔名〕死体を入れた棺.

［尸蹶］ shīguì〔動〕(書)死体がひとりでに動く. 〈家人初惧～, 并走避之〉家人ははじめ死体がひとりでに動いたのを怖がって、走って避けた; (《冥祥記》).

［尸骸］ shīhái〔名〕(書)①＝'尸骨①' ②死骸. 死体. ＝'尸首(ㄦ)'〈直到两月事平后, 方将～葬埋〉２か月して事件がおさまったあと死骸を埋葬した. 〈如今～尚在船中, …〉今、死骸はまだ船のなかにありまして、…; (《初拍・11》). 〈父怨子誓, 何用～？〉父の罪を子が肩代わりするのだから、何で父の遺骸が必要なものか; (《變文・伍子胥》). ［～遍地］〔成〕死体がいたるところに転がっている; (《兒女・9》). ［～遍野］〔成〕白骨が野を埋める. 死体がいたるところに横たわっている. 例〈一次一次打退敌人, 打得他们～, …〉次々に敵を撃退し、彼らは一面の死体となった. 例〈当日帮源洞中, 杀的～, 流血成渠〉その日帮源洞内には、切り殺された死体が満ち、多くの

血が流れた；(《水滸·119》). [～刀下]〔成〕しかばねを刃物の下に横たえる；殺される. 例〈后不免～〉後には刃の下にしかばねを横たえることになりかねない；(《金瓶梅·1》). ③(旧)身体. 肉体. 〈头脑异种丑～〉頭の格好が異常で、醜い姿をしている；(《變文·降魔》). ④(旧)さんざんなさま. ひどいありさま. 〈燕子被打, 可笑～, 头不能举, 眼不能开〉ツバメは殴られて、おかしなくらいみっともないありさまで、頭はあがらず、目も開けられなかった；(《變文·鷰子》).

[尸检] shījiǎn〔名〕死体検査. 病理死体解剖. 検視.

[尸碱] shījiǎn〔名〕(化)プトマイン.

[尸谏] shījiàn〔動〕(書)死をもって主君を諫める. 〈学那从前吴都老爹的'～', 明天一定要上折子争回来〉以前の呉都老爺が死をもって諫めた例にならって、明日必ず上奏文を奉って、争ってきます；(《官場·58》).

[尸僵] shījiāng〔名〕死後硬直.

[尸解] shījiě〔動〕①仙人の道を修めた人が死ぬ. ②仙術を修めた者が体をこの世に残して、魂だけが抜け出る. 昇天したかのように解脱する.

[尸柩] shījiù〔名〕死骸をおさめた柩.

[尸居龙见] shī jū lóng jiàn〔成〕端座して何もしないが、その徳はおのずから現れている；(《莊子·在宥》).

[尸居余气] shī jū yú qì〔成〕①人が死んでまだ日が浅いことを例える. ②死に瀕しているさま. 余命尽きようとしているさま；'尸居'は死体のように横臥する；(《晉書·宣帝紀》). (転)役にたたないことをののしる. 〈彼～, 不足畏也〉彼はもう棺おけに片足を入れているようなもので、恐れることはありません；(《虬髯》).

[尸厥] shījué〔名〕(中医)仮死状態のことをいう.

[尸框骨头] shīkuàng gǔtou〔連〕(方)(罵)死に損ない；'死骨头'に相当する；[湖南]. 〈～！这些屁名堂, 都是闵贵林兴出来的！〉この死に損ないめ、こんなつまらぬ考えはみな閔貴林がもち出したんだ.

[尸蜡] shīlà〔名〕屍蠟. アディポシール.

[尸利] shīlì ＝'尸禄'

[尸灵] shīlíng〔名〕(旧)死体. 〈遂杀刘寄, 抛～于东园枯井里埋之〉そこで劉寄を殺して死体を東園の枯れ井戸の中に捨て、埋めた；(《變文·搜神記》).

[尸禄] shīlù〔動〕(書)禄だけを受け取り、職責をつくさない. [～害政]〔成〕地位を得、禄を得ていながら、よい仕事をしない；(《漢書·貢禹傳》).

[尸罗] shīluó〔名〕(宗)戒のこと；仏教語.

[尸盟] shīméng〔名〕盟主.

[尸皮(子)] shīpí(zi)〔名〕(罵)ぼろ服；人の着ている衣服に対して.

[尸壳儿] shīqiàor〔名〕(方)死体；[北京]. 〈咱是早晚落不了囫囵～〉わしはいずれまっとうな死に方はできるわけがない.

[尸亲] shīqīn〔名〕①死者の家族. 〈邻居懒得去看, 也并无～认领〉隣近所の人は見るのをいやがり、死体を引き取る肉親とてなかった；(《魯·吶·白》). ②殺人事件被害者の家族；原告の方を指す.

[尸身] shīshēn ＝'尸体'〈见了女婿～哭了一场〉婿の死体を見て、わっと泣いた.

[尸首(儿)] shīshou(r) ＝'尸体'；人の. 〈这坟至多到晚上, 就被这群畜生爬开, ～便被吃掉了〉この墓は遅くとも夜になると畜生らによって掘り返され、死体は食べられてしまうのだ. 〈她的～已经抬出去了〉彼女の死体はもう運び出された. 〈安排不得～〉死体の始末なんかできそうもないわ；(《金瓶梅·5》). [～异处]首がとぶ. 切り殺される.

[尸素] shīsù (書)(喩)＝'尸位素餐3)'〈复多～羞〉また功労もないのに俸禄を受けるということの恥ずかしさでいっぱいだった；(白居易《遣意》詩).

[尸体] shītǐ〔名〕(人や動物の)死体. 〈一具～〉死体一つ. 一体の死体. 〈法医把～检验了三次, 还是没能找出致死的原因〉法医学者は死体を三度調べたが、やはり死因をさがし出せなかった. 〈血污的～〉血まみれの死体. [～检查]死体検査. [～鉴定]死体検案. [～解剖]死体の解剖. [～室]死体解剖室. [～痉挛]死体痙攣. [～现象]死体現象.

[尸陀林] shītuólín〔名〕(宗)死体を埋葬する所；仏教語.

[尸位] shīwèi〔動〕(書)職位に就いていながら何もしない. [～素餐]〔成〕1)仕事もせずむだ飯を食っていること. 例〈封建统治阶级, 他们却～, 不尽职守〉封建統治階級はそれこそ、むだ飯を食って職責を果たさなかった. 2)いたずらにポストをふさいでいること. 伴食宰相. 3)禄盗人となる. 功なくして禄をうける. 能無くして禄を食む；'素餐'はむだ飯を食うこと；(《漢書·朱雲傳》). [～误国]官職に就いていながら職責を果たさず国を誤る.

[尸衣] shīyī〔名〕経帷子. ＝'寿衣'

[尸饔] shīyōng〔動〕(書)食事をつかさどる.

[尸逐] Shīzhú〔名〕複姓.

[尸主] shīzhǔ〔名〕死体の引取人.

[尸注] shīzhù〔名〕(中医)結核.

[尸祝] shīzhù〔名〕(書)祭祀のとき、祭文を読む者.

[尸祝代庖] shī zhù dài páo〔成〕権限を越えて職務の代行をすること；(《莊子·逍遙遊》).

[尸坐斋立] shī zuò zhāi lì〔成〕正しく座り、恭しく厳かに立っていること；(《禮記·曲禮上》).

[失] shī ①〔動〕失う. 無くす. ↔'得'〈坐～良机〉みすみすチャンスを逸す. 〈不要～了信心〉自信をなくしてはいけない. 〈接连～坠了两个宏朗的大星〉続けざまに、二つの大きな星が落ちた. 〈今已～了〉今もう失ってしまった；(《清平·陰騭》). (転)1)背く. (約束したことを)実行しない. (約束を)たがえる. 〈～信〉信義に背く. 約束をたがえて信用を失う. 〈～约〉約束を破る. 約束を果たさない. 2)捜し当てられない. 〈～群之雁〉☞[語素]. 〈迷～〉紛失する. 迷ってわからなくなる. ②うかつにする. しくじる. 行き届かない. …し損なう. 仕損じる. 〈～足〉足を踏み外す. 〈～言〉☞[語素]. 〈～礼貌〉礼儀を失する. ③目的を達していない. 〈～意〉志を得ない. 志を失う. 思うに任せない. 失望する. 〈～着〉☞[語素]. ④過失. あやまち. 失敗. やり損じ. 〈百无一～〉百に一つのしくじりもない. 〈～误〉しくじる. 〈不可有～〉失敗があってはならない；(《清平·陳巡檢》). ⑤普通の状態でなくなる. 〈～声痛哭〉思わず声を出して激しく泣く. 〈～了颜色〉顔色を変える. ⑥(物を)なくす. (敵に)逃げられる. 〈弗～！〉(物を)なくすな. (敵を)逃がすな.

[失爱] shī'ài〔動〕愛情を失う.

[失败] shībài〔動〕①負ける. 試合や戦いに敗れる. ↔'胜利'〈在决赛时～〉決勝戦で破れる. 〈殖民主义者发动的侵略战争注定是要～的〉植民地主義者が引き起こした侵略戦争は必ず敗北するものだ. 〈鸣凤完全～了〉鳴鳳は完全に敗北していた. ②失敗する. ↔'成功'〈焦急要～〉急いては事を仕損じる. 〈计划～了〉計画に破綻をきたした. 〈只许成功, 不准～〉成功だけで、失敗は許されない. 〈果然是～了〉思ったとおり失敗した. ③挫折する. 〈孙中山先生～了〉孫中山先生は挫折した. 〔名〕①敗北. 〈使他的～转为胜利〉彼の敗北を勝利に変える. [～情绪]敗北的な気分. [～主义]敗北主義. [～者]敗北者. 敗北主義者. ②失敗. [～是成功之母]〔諺〕失敗は成功の母. ③(体)ボーク；ダイビング.

[失膀臂] shī bǎngbì〔熟〕片腕を失う；頼りになる人を失う. 〈这一走, 不免就像失了膀臂〉こうして立ち去ってしまうと、まるで片腕を失ったようであった.

[失本] shī, běn (方)＝'蚀本', '亏本'

[失步] shībù〔名〕(電)同期外れ. 乱調.

[失策] shīcè (書)〔動〕策を誤る. 失策する. 計略が失敗する. 見込み違いをする. 〔名〕失策. 誤った策略. 見込み違い. 〈听信他的话是～了〉彼の言葉を信じたのは誤りであった. 〈我也不知道是成功或是～〉成功か失敗か私もわからない.

[失察] shīchá〔動〕(書)監督が行き届かない. (誤りをうっかり)見逃す. 調べに手抜かる. 〈看我卢方之面, 恕我～之罪〉この盧方の顔にめんじ、監督の不行き届きをお許しください；(《三俠·31》).

[失差] shīchāi〔動〕職務を誤る. 職務上の失敗をする.

[失常] shīcháng〔形〕正常な状態でない. 異常である. 不調である. 〈精神～〉精神が異常である. 〈情况有些～〉情況が少し異常である. 〈那个人有点儿～〉あの男はちょっと調子が狂っている. 〈举动～〉挙動がおかしい. 〈觉得这人有些神经～的样子〉この人は少し神経がおかしいと思った. 〈他～地笑了笑〉彼は異様に、ちょっと笑った. 〈混粉机运转声好像有点～〉粉末混合機の運転の音がどうもいつもと少し違うようだ. 〔名〕(機)狂い.

[失场] shīchǎng〔動〕(俳優などが)舞台でとちる.

[失车] shīchē〔動〕(方)車が盗まれる；[西].

[失晨之鸡] shī chén zhī jī〔諺〕ときを告げ忘れたニワトリ；'思补更鸣'と続き、過ちを犯したものが悔い改めてさらに努力してよくなること；(《魏武帝集》).

[失弛缓性] shī chíhuǎnxìng〔連〕(医)正常な弛緩がみられないこと.

[失宠] shī, chǒng〔動〕寵愛を失う. 〈自丕纳为贵妃, 因甄夫人～, …〉(曹)丕が貴妃として宮中に入れてから、甄夫人は寵を失い、…；(《三國·91》).

[失出] shīchū〔動〕(法)重罪なのに、不当に罰を軽くしたり、課すべき刑を課さなかったりする. ↔'失入'

[失传] shī, chuán〔動〕(学術·技術·芸能などが)後世に伝わらなくなる. 伝承が絶える. 〈北曲的曲谱早已～了〉北曲の曲譜はすでに伝わっていない. 〈'射覆'从古有的, 如今失了传, …〉'射覆'は昔からのものですが、今では伝わっておらず、…；(《紅樓夢·62》).

[失辞] shīcí〔動〕(書)失礼な言葉、あるいはよくない言葉を言う.

[失次] shīcì〔動〕(書)筋が立っていない. 〈应对～〉応対の仕方が乱れている. 〈言语～〉言うことがしどろもどろである；(《警世·19》).

[失聪] shīcōng〔動〕耳の機能が失われる. 〈两耳～〉両耳の機能が失われる.

[失挫] shīcuò〔動〕(旧)しくじる. 失敗する. 手をすべらす. 〈偶然～, 泼了些茶〉たまたま手をすべらせてお茶を少しこぼした；(《古今·10》).

[失措] shīcuò〔動〕(書)(驚き慌てて)行動が正常でなくなり、処置を誤る. 狼狽する. 〈只见员外愁容满面, 举止～, 连酒也不吃〉員外は満面心配そうで、立ち居振る舞いがいつもと違い、酒も飲みません；(《三俠·3》). [仓惶～]〔成〕慌ててなすところを知らない.

S

［茫然～］〔成〕茫然自失する．〔名〕(方)＝'闪失'，'差错' 〈政治和经济上的～〉政治や経済上の処置の誤り．〈如有～之时，你二人收拾马匹行李，…〉もし手ちがいが起これば、おまえたち二人はウマと荷物をまとめて、…；(《三俠·110》).
［失打］shīdǎ〔名〕(方)(俗)(写真機の)シャッター．＝'快门'；(広).
［失带］shīdài〔動〕(書)身に帯びるのを忘れる．
［失单］shīdān〔名〕紛失明細書．紛失届．盗難届．〈已经开好～，专等明天报官〉すでに盗難届をきちんと書き、あとは明日役人に知らせるのを待つばかりとなっている；(《官場·50》)．〈请了老爷们回来，自然开了～送来〉だんな様方にお帰りいただいたうえで、必ず盗難届を書き出してお送りいたします；(《紅樓夢·112》).
［失当］shīdàng〔形〕当を失する．適当でない．適切でない．不当である．〈措施～〉措置が当を失する．〈处理～〉処理が当を失する．
［失盗］shī，dào (書)＝'失窃' 〈隔壁失了盗了，听说是拨开门进去的〉隣で盗みに遭ったが、戸をこじあけて入ったとのことだ．〈他昨天失了盗，被偷去好些个衣服首饰〉彼は昨日盗みに遭って着物や装飾品をたくさん盗まれた．〈只因马强家内～，如今具内呈报前来〉馬強家で盗難があり、いま県の役所に訴えてきている；(《三俠·76》)．〈夜里失了盗也不晓得，…〉夜どろぼうに入られてもわからないだろうね、…；(《紅樓夢·28》).
［失道］shīdào〔動〕(書)①道を失う．道に背く．［～寡助］〔成〕道を失えば助け少なし．人民の側に立つという大義を失うと擁護するものがなくなる；1970年に毛沢東が用いてから、特に一般化した．'得道多助'のあとに続けて用いる；(《孟子·公孫丑》)．②道に迷う．〈夜道阴晦，半夜～〉夜の道は暗く、道に迷った；(《玄怪錄》)．〈帝乃抽刃劫新妇，与绍还出，～〉帝はそこで刀を抜いて新婦を略奪し、(袁)紹と逃げようとしたが、道に迷った；(《小說》).
［失德］shīdé〔動〕(書)慎みをなくす．不謹慎にわたる．道徳に背く．〔名〕失態．道徳に背いた点．品行上の欠陥．［酒后～］〔成〕酒の上の失態．
［失地］shīdì〔動〕国土を喪失する．〔名〕喪失した国土．失地．〈收复～〉失地を回復する．〈我们应该光复的还有几省的～〉私たちが取り戻すべきものに、失った国土が何省かある．
［失掉(了)］shīdiào(le)〔動〕①失う．無くしてしまう．無くなる．〈～理智〉理性を失う．〈～自由〉自由を失う．〈～联络〉連絡が途絶える．〈～威信〉威信を失う．〈～作用〉機能を失う．〈两个人～了联系〉二人は連絡が途絶えた．〈他很小～母亲〉彼は子どものころ、母を失った．〈这的确使她～一半的勇气〉これは確かに彼女の勇気を半減させた．〈现在已经完全～了作用〉今はもう完全に役割を果たさなくなってしまった．〈没有～平日的骄傲〉平素の誇りを失っていない．②(手に入らず)逃す．ちゃんとつかまなかった．〈～机会〉チャンスを逃す．〈～时机〉時機を逃す．
［失读症］shīdúzhèng〔名〕(医)失読症．
［失度］shīdù〔動〕(書)節度を失う．けじめを無くす．分別を無くす．〈贵妃怆惶出迎，冠发散乱，语言～〉貴妃は慌てふためいて出迎えたが、冠も髪の毛も乱れたままで、言葉つきも尋常ではなかった；(《警世·19》)．〈帝自达广陵，沉湎～〉帝が広陵に到着してからは、その惑溺ぶりには常軌を逸するものがあった；(《隋遺·下》).
［失而复得］shī ér fù dé〔成〕失ったものを改めて手に入れる．〈八百元～，唐家盖起了三间青砖房〉8百'元'を失ったものの、また手に入ったので、唐家では3部屋ある黒れんがの家を建てた．
［失防］shīfáng〔動〕(書)防備を失う．
［失分］shīfēn〔名〕(体)失点．
［失风］shīfēng〔名〕事故．〔動〕(shī，fēng) 事故を起こす．〈想不到他这次又失了风〉思いがけないことに彼は今回また事故を起こした．
［失纲］shīgāng〔動〕(書)政治を誤る．
［失格］shī，gé〔動〕(方)(話や仕事が)きちんとしていない．一定方式によっていない；[四川]．〈自己知道说的话失了格〉自分の話が、さまになっていないのがわかった．
［失更］shīgēng〔動〕(書)寝過ごして夜回りの拍子木を打ち損なう．
［失官］shīguān〔動〕官職を失う．〈～丧躯〉官職を失って死去する；(《醒世·1》).
［失馆］shīguǎn〔動〕(書)家庭教師の職を失う．〈你怕～，我们大家凑出钱来送你回杭州〉失職するのが心配ならば、みんなで金を出しあって、杭州へ帰してあげるよ；(《官場·27》).
［失合］shīhé〔動〕(書)配偶者が亡くなる．
［失和］shīhé ＝'失和气'〔動〕(書)不和になる．仲たがいする．いざこざをおこす．〈在我手里决计不肯为了这些小事同他～的〉自分の管轄内ではこんなささいなことで決して彼といざこざを引き起こしたくないのである；(《官場·53》).
［失贺］shīhè〔動〕(書)お祝いの言葉を述べる機を逸する．
［失衡］shīhéng〔動〕アンバランスになる．
［失红症］shīhóngzhèng〔名〕吐血や血便などの病気．
［失候］shīhòu〔動〕(書)訪問の機を失する．
［失聰］shīhū〔動〕(方)寝過ごす；(閩)．〈昨夜吃勤眼酒，今朝险险交困～〉ゆうべ酒を少し飲んだので、今日はあやうく寝過ごすところだった．
［失怙］shīhù〔動〕(書)①父を失う．［～失恃］父母ともに死んで頼る者がいない；'失恃'は母親が死ぬこと．②支柱となる人を失う．頼る人を失う．
［失花ル］shīhuār〔動〕(白)①節操を失う．女が操をけがす．＝'失节' 〈我做老婆的不曾有～〉私は女房として操を捨てたことはない；(《金瓶梅·56》)．②＝'差错'，'差失'
［失欢］shī，huān〔動〕①人に喜ばれなくなる．喜びを失う．②(書)不和を生ずる．〈杯酒～〉一杯の酒から仲たがいする．
［失辉点］shīhuīdiǎn〔名〕(物)失輝点．
［失悔］shīhuǐ〔動〕悔やむ．後悔する．〈他有几分～似地回头看看我〉彼は幾分後悔したかのように、振り向いて私を見た．〈过后又～了〉あとでまた後悔しました．［～不及］〔成〕後悔しても間に合わない．(例)〈她～，那当ル，竟闹昏了头〉彼女は後悔しても間に合わず、その時はわけがわからなくなった．
［失婚］shīhūn〔動〕結婚に失敗する．
［失魂］shī，hún〔動〕①魂が抜ける．［～荡魄］［～颠智］＝'失魂落意'［～落魄］〔成〕魂が抜ける．心が動転する．(例)〈一说这山里有老虎，就把他吓得～，直往山下跑〉この山にはトラがいると言うと、彼は驚き仰天して山をかけ下りた．(例)〈如今看他～的样子，…〉今、彼の魂の抜けたようなようすを見て、…；(《紅樓夢·95》)．［～落意］〔成〕そわそわして落ち着きを失う．どぎまぎする．(美人などに)魂を奪われる；(《古今·13》)．［～丧胆］〔成〕気抜けするさま．［～丧魄］〔成〕肝をつぶす．魂が抜ける．(例)〈他～的走到王德的报馆〉彼は驚いて王徳の新聞社へ行った．［～丧气］［～丧志］〔成〕非常に驚いて胆をつぶす．［～少魄］〔成〕驚き不安で心うつろなさま．［～鱼］(方)驚き慌てている人；(広)．②(方)忘れっぽい．あれこれへまばかりする；(広).
［失活牙齿］shīhuó yáchǐ〔連〕(医)感染·外傷などにより、歯髄に損傷をうけた歯．
［失火］shī huǒ〔連〕失火する．火事を出す．火災が起こる．〈门外有人敲门，好似失了火的那么急〉外でだれかが火事でも起こったかのように慌ててノックをした．〈商业场～，烧得很凶〉市場が火事で、ひどく燃えている．〈钱公以为～，急呼邻里求救〉銭公は火事だと思い、急いで隣の人に救助を求めた；(《古今·21》)．〔名〕(shīhuǒ) 火災．火事．失火；忌避して'走水'ともいう．［～罪］(法)失火罪．
［失机］shījī〔動〕①機会を逃す．好機を逸する．球技でのエラーによりチャンスを逃す．［～落节］〔成〕巡り合わせが悪く落ちぶれること．(例)〈贵人男女，～，一至于此〉貴い人の子女でも運悪く落ちぶれると、こういう(惨めな)境遇になってしまう；(《小玉》)．②(白)軍事上誤りを犯す．軍機を誤る．〈白停骖问之，乃是并州解到～将官，今押赴东市处斩〉(李)白はウマを止めて問いただすと、並州から敗軍の将を護送して城の東で斬罪に処するのだと言う；(《警世·9》)．〈杨顺情知～惧罪，…〉楊順は軍機を誤ったことを知り、罪に問われることを恐れ、…；(《古今·40》)．〔名〕(体)アウト．
［失饥伤饱］shī jī shāng bǎo〔成〕飲食が正しくないと体をこわす；(《說唐·6》).
［失急慌忙］shī jí huāng máng〔成〕焦り、慌てふためく．〈罗坤的女人～地颠上塄坎〉羅坤の妻は焦り慌てふためいて転がるように田んぼのへりにのぼった．
［失计］shījì ＝'失策〔動〕'
［失记］shījì〔動〕(書)失念する．記憶がなくなる．［年远～］〔成〕昔のことで記憶がない．
［失家没业］shī jiā méi yè〔成〕家をなくし、財産を失う．
［失家ル］shījiār〔名〕落とし主．＝'失主①'
［失检］shījiǎn〔動〕①検査をいいかげんにする．検査に慎重さを欠く．②検査をし損なう．③検査をしないままにしておく．④慎重さを欠く．慎みを失う．〈一～就把皮夹子丢了〉うっかりして札入れを落とした．
［失脚］shī，jiǎo〔動〕①足を踏み外す．足をすべらす．つまずく．足元がふらつく．〈从梯子～掉下来〉はしごから足を踏み外して落ちた．〈失了脚〉足を踏み外した．〈～落水〉足をすべらせて水に落ちる．②(日)しくじる．重大な間違いをする．堕落する．③(体)トリップ．
［失教］shījiào〔動〕しつけが悪い．(子どもの)教育を怠る．
［失节］shī，jié〔動〕①節操を失う．〈饿死事小，～事大！〉餓死するのはささいなことだが、節操を失うのは大きなことだ．②(封建社会で)女性が貞操を失う．〈此非娘子自肯～，这是所遭不幸〉これはおまえがみずからすすんで貞操を失ったのではなく、これは災難に遭ったのだ；(《初拍·6》)．〈却说玉堂春曾与王公子设誓，今番怎肯～于沈洪〉さて玉堂春はかつて王貴公子と誓いを立てておりましたから、今度のことでどうして沈洪に貞操を奪われたりしましょうか；(《警世·24》)．③気概を失う．
［失禁］shījìn〔動〕失禁する；大小便をもらす．〔名〕失禁．
［失惊］shījīng〔動〕思わず驚く．〈两个猎户～道：…〉二人の狩人は思わずびっくりして…と言った；(《水滸·21》)．〈丞相何故～？〉丞相はなぜ驚かれたのか；(《三國·96》)．〈诸亲九眷面面相睹，无不～〉もろもろの親戚一族の者たちはみな顔を見合わせ、思わず驚かないものがいない；(《清平·快嘴》)．［～打怪］ひどく驚き怪しむ．たいへんに驚きいぶかる．驚き慌てる．(例)〈又有一个先去悄悄的知会伏待的小厮们不要～〉また一人は先行して、向こうで控え

ている若者たちにびっくりして叫びたてぬようこっそり通知します；(《紅樓夢·75》). 例〈你家莫不有甚事, 这般～？〉おまえの家で何かあったのではないか、そんなに驚いて；(《水滸·69》). [～打张]〈成〉㊎驚き慌てる；四川. [～吊怪]〈成〉＝'失惊打怪' [～无神]〈成〉㊎驚いて顔色が変わっている. びっくりしておろおろする；㊄.

[失精落魂] shī jīng luò hún〈成〉(驚き·恐れて)腑抜けになる. 〈虽然一夜无事, 终觉～〉一晩じゅう何事もなかったものの、やっぱり腑抜けになるほどおののいた；(《元曲·竇娥冤·1》).

[失敬] shījìng〔応〕どうも失礼しました；重ねても用いる. 〈～得很〉たいへん失礼しました. 〈原来是李大哥, ～, ～〉あなたが李の兄貴でしたか、失礼いたしました；(《三俠·24》). 〔動〕失礼する. (たまたま)礼を失する.

[失据] shījù〔動〕よりどころを失う.

[失觉] shījué〔動〕知覚を失う. ぼんやりする. 気がうつろになる. 〈我～, 请再说！〉私はぼんやりして(よくわからなかっ)たので、もう一度おっしゃってください.

[失控] shīkòng〔動〕コントロールを失う. 〈要慎重从事, 不能～〉慎重に事に取り組み、コントロールを欠いてはいけない.

[失控速度] shīkòng sùdù〔連〕㊙無拘束速度.

[失口] shī, kǒu〔動〕(うっかり·思わず)口をすべらせる. 失言する. ＝'失言①' 〈一时～〉つい口をすべらせる. 〈谁要～叫他接旺, 他就揍谁〉もしもうっかり口をすべらせて彼を接旺と呼ぼうものなら、彼に殴られてしまう. 〈我说失了口〉私は口をすべらせた. 〈他～说了出来〉彼は思わず口走った. 〈他～大声叫到〉彼は思わず大声で呼んだ.

[失蜡] shīlà ㊙〔名〕ろう抜き. [～铸型]ロスト·ワックス鋳造型. 〔動〕ろう抜きをする.

[失礼] shīlǐ〔動〕礼儀に背く. 礼を失する. 失礼する. 礼節に反する. 注 旧白話では離合することがある. 〈不去回拜, 又失了自己的礼〉お礼に行かぬと、申し訳がたたぬことになる；(《咀華·續》). 〔応〕失礼いたしました；礼を失していると感じ、相手にわびる.

[失利] shīlì〔動〕① 優位を失う. 不利になる. ② 敗退する. (戦い·競技で)負ける. 〈战斗～〉戦闘で負ける. 〈一时几乎～〉一時はもう少しで負けるところだった. 〈这一场篮球比赛～的原因主要是轻敌〉このバスケットボールの試合で敗北した原因は主として敵を甘くみたことにある. 〈在头一场比赛中～了〉第一試合で敗れた.

[失恋] shī, liàn〔動〕失恋する；日語. 〈她没有～〉彼女は失恋していない. 〈为～而痛哭〉失恋のために慟哭する. [名](shīliàn) 失恋；日語.

[失灵] shīlíng〔動〕① 霊験を失う. 効き目がなくなる. 働きを失う. 〈口舌～了〉口がきけなくなった. 〈控制通货膨胀的政策已经～了〉インフレ抑制政策はすでに効き目を失った. ②(機械などが)感度が悪くなる, 調子よく動かなくなる. 〈机器～了〉機械が狂った. ③(弾丸など)不発になる.

[失流疏刺] shīliúshūlà ＝'失留疏刺'〔擬〕㊥水や風の音.

[失鹿] shīlù〔動〕㊎帝位を失う；'鹿'は帝位のたとえ.

[失路] shī, lù〔動〕㊎道に迷う. 道がわからなくなる. 〈如同～的孩子再见着母亲, 呆呆地望着他〉道に迷った子どもが母親に再び会えたようにぼんやりと彼をみつめていた. 〈此乃阴间, 汝不可远去, 倘行远～, 难以回归〉ここは冥土だ、おまえは遠くへ行ってはいけない、もし遠くへ行って道に迷えば、戻ることは難しい；(《古今·15》). [名](shīlù) 志を得られない人.

[失露] shīlù〔動〕㊎(機密が)漏れる. 〈～机密〉同上.

[失侣] shīlǚ〔動〕㊎配偶者を失う.

[失律] shīlǜ〔動〕㊎(軍隊の)規則を守らない. 軍紀が乱れる.

[失伦] shīlún〔動〕順序が乱れる. 順序を乱す. 〈言语～〉話の筋が乱れる.

[失落] shīluò〔動〕失う. 無くす. 遺失する. 〈本人不慎～了工作证〉私の不注意から身分証明書を遺失した. 〈铺子里～了一对金戒指〉店の中で金の指輪が一組なくなった. 〈我奇怪他平日那样洒脱的笑容～在什么地方去了〉彼の平素のあのこだわりのない笑顔をどこに無くしてしまったのかと不思議だった. 〈这桩东西～不得〉こういうものを無くしてはならない；(《兒女·10》). [～的一代]失われた世代.

[失马塞翁] shī mǎ sài wēng ＝'塞翁失马' 〈还仗天祖之灵, 才幸而作了个～〉それでもなおご先祖様の遺徳により、幸いにも私たちがその恩恵に浴している；(《兒女·33》).

[失马未为忧] shī mǎ wèi wéi yōu〔諺〕('得马未为喜'と続き)人世は万事塞翁が馬, 何が不幸で何が幸いであるかわからぬ.

[失寐] shīmèi ㊎＝'失眠〔動〕'

[失迷] shīmí〔動〕① 迷う. ＝'迷失' 〈夜间行路容易～方向〉夜道を行くと方向を間違いやすい. [～家乡, 不知谁家的种儿] [～了家乡, 哪里寻犊儿去] ㊎父親がだれであるかわからない. どこの馬の骨かわからない. ② ㊄＝'失落', '丢失' ③ ㊄＝'昏迷'

[失密] shī, mì〔動〕秘密がもれる.

[失眠] shī, mián〔動〕夜眠れない. 寝つけない. 不眠症になる. (目が覚めて)再び眠ることができない. 〈他们那些～的脸上都罩着一层青色〉彼らのその不眠症の顔は青ざめていた. 〈用着他两只因～而发红的眼睛望着众人〉不眠のために充血した目で群衆を見渡した. 〈夜里往往～, …〉夜眠れないことが多くて, …. [名](shīmián) 不眠. 不眠症. [～症] 医 同上. 例〈患～〉不眠症にかかる.

[失面子] shī miànzi〔熟〕メンツを失う. 顔をつぶされる.

[失灭] shīmiè〔動〕失う. 無くす. 紛失する. 〈把要紧的文件～了〉たいせつな書類を失った.

[失名] shīmíng〔動〕名が知られていない.

[失名誉] shī míngyù〔連〕名誉を失う.

[失明] shī, míng〔動〕失明する. 視力を失う. 〈双目～〉両眼失明する. [名](shīmíng) 医 失明. 黒内障. アノーピア.

[失粘] shīnián〔動〕㊋詩文の平仄が合わない.

[失偶] shī'ǒu〔動〕㊎配偶者と死別する. 〈范近闻皇叔～, 有一门好亲, 故不避嫌, 特来作媒〉私(呂範)は近ごろ皇叔が奥方を亡くされたと聞き、よい縁談がありますゆえ、僭越ながら、仲人として参りました；(《三國·54》).

[失陪] shīpéi〔応〕お相手をせず失礼する. お相手できず失礼致しました；多く重ねて用いる. 〈～～！〉同上. 〔動〕相手をせず失礼する. 〈你们多谈一会儿, 我有事～了〉どうぞごゆっくりお話しください、私は用事でお先に失礼します. 〈我告了～〉私は失礼することを告げた.

[失配] shīpèi〔名〕㊙ミスマッチ.

[失便宜] shī piányi〔連〕利益を失う. 損をする.

[失撇] shīpiě ＝'失匹'〔動〕㊄しくじる. 見込み違いをする. 打つ手を誤る. 失策する. ＝'失着'；㊄. 〈老鬼～〉ベテランがしくじる.

[失期] shīqī〔動〕㊎① 約束の期日·時間をたがえる. 〈鉴责以～〉鉴は約束をたがえたのを責めた；(《任氏》). ② 期を失する. 時期を失する.

[失气] shīqì〔名〕(中医) 放屁. 〔動〕①(中医) 放屁する. ② ㊎勇気を無くす. 自信を失う. ③ 気絶する. 息がとまる. [形]㊄運が悪い. ついていない. 〈咱们就跟着这们样～的主子, …〉自分たちはこんな運の悪い主人についていたのでは, …；(《姻緣·3》).

[失窃] shīqiè〔動〕㊎(物を)盗まれる. 盗難に遭う. 〈又听说他跟某项～案有关〉また彼はある盗難事件とも関係があるそうだ.

[失寝] shīqǐn ㊎＝'失眠〔動〕' 〈夜间～〉夜眠れない；(《紅樓夢·27》).

[失情] shīqíng〔動〕㊄(判決などに)正当さを欠く. 実情判断を誤る. 情状の調べに不十分なところがある. 〈原问官断狱～, 削职为民〉最初の裁判官は実情をよく調べずに判決を下したため、罷免し官位を剝奪する；(《京本·15》).

[失去] shīqù ＝'失掉(了)' 〈～了生命力〉生命力を失ってしまった. 〈～知觉〉知覚を無くす. 意識を失う. 〈～效力〉効力を失う. 〈～信心〉自信を喪失する. 〈～信用〉信用を失う. 〈～意义〉意義を失う. 〈～职业〉職業を失う. 〈～机会〉機会を逸する. 〈～联络〉連絡を失う. 〈～宝贵的时间〉貴重な時間をむだにする. 〈～爱情〉愛情を失う. 〈～一切〉すべてのものを無くす. 〈～平衡〉バランスを失う. 〈～威信〉威信を失う. 〈～时效〉時効にかかる. 〈我却不知你～物事〉あなたが物を無くされたということは知りませんでした；(《清平·除驚》). [～发球权]㊙ハンド·アウト；バドミントン.

[失权] shīquán〔動〕権力を失う.

[失却] shīquè ㊎＝'失掉(了)' 〈他好像～了他的目标一样〉彼はまるで彼の目標を失ったようだ. 〈使我～冷漠的镇静〉私に冷ややかな落ち着きを失わせた；(《魯·彷·傷》). 〈～要路〉要路を失う；(《三國·96》).

[失群] shīqún〔動〕群れからはぐれる. 〈～之牲口〉群れからはぐれた家畜. 〈～的大雁〉群れをはなれたガン. [～之雁]〈成〉群れを見失ったガン；仲間から取り残される. 孤独である.

[失人] shīrén〔動〕㊎人が自分から離れる；人の才能を見る目がなく人材を逸する.

[失饪] shīrèn〔動〕㊎食物を煮すぎる.

[失容] shīróng〔動〕㊎呆然となる.

[失乳] shīrǔ〔動〕㊙母親などがいなくなって乳が飲めなくなる.

[失入] shīrù〔動〕法 軽罪なのに不当に罰を重くする. 課すべきでない刑を課す. ↔'失出'

[失润] shīrùn [形] ① 滑らかさがない. 〈嗓音有些～〉声が少し枯れている. ② つやがない. 〈～的皮肤〉つやのない皮膚.

[失三魂, 丧七魄] shī sān hún, sàng qī pò〔熟〕非常に驚いて肝をつぶす；(《古今·40》).

[失散] shīsàn〔動〕(一家·一族または集団が)離散する, 離れ離れになる, 散り失せる, はぐれる. 〈母子～了十年〉母子は10年離れ離れになっていた. 〈～了爹妈〉両親にはぐれた；(《醒世·3》). 〈自从与俺那儿女～了十年光景〉私のかの子どもと離れ離れになってから10年ほどになる；(《元曲·魯齋郎·4》).

[失色] shī, sè〔動〕㊎①(驚きや恐れで)顔色が変わる. 〈全船的水手都惊惶～, …〉乗り組みの水夫はみな色を失い, …. 〈她从河边淘米回来时, 忽而失了色, …〉彼女は川辺から米をといで帰って来ると、突然顔色が変わり、…；(《魯·彷·祝》). 〈两司听了愕然, 各候补

S

道更～>両司は聞いてびっくりし、各候補道台はなおさらのこと色を失った；(«官場·48»). <众官听得这个消息, 尽皆～>一同これを聞いて、みな色を失った；(«三國·95»). [大惊～]びっくりして真っ青になる. ② もとの色彩を失う. <天空便突然失了色, 化为神异的肉红>空は突然それまでの色が消え、神秘的な肉色に変わった. («魯·故·補»). ③ 軽薄な態度をとる. <君子不～于人>君子は人前で軽薄な態度をとらない.

[失闪] shīshan 〔名〕(予期せぬ、思いがけない)事故, 手違い, 間違い. 粗相. あやまち. 意外な危険. 出来事. 災難. ＝'闪失' <万一有个～, 我对不起人！>万一事故があったら、申し訳ない. <虎娘的身子已不大方便, 连上街买趟东西都怕有些～>虎娘はもう身重の体で、街に買い物に行くこともおぼつかなかった. <不放心, 怕有个～>安心できないのだ、もしも何か間違いでもあったらと心配している；(«兒女·40»). <惟恐有个～, 难见贾母, …>もし事故でもあったら、賈母に会わす顔がないので、…；(«紅樓夢·15»).

[失墒] shīshāng 〔形〕(農)(土壌に)水分がなくなる. <冬春无雪无雨, 土地～严重>冬から春にかけて雪も雨もなかったので、土壌の乾燥状態が普通ではない.

[失少] shīshǎo 〔動〕無くなる. 姿を消す. 足りなくなっている. <首先就看出～了首饰箱>まっさきに宝石箱が無くなっているのに気が付いた；(«魯·故·奔»).

[失身] shī, shēn 〔動〕① 婦女子が貞操を失う. <韩爷暗喜, 幸而女子尚未～>韓爺はひそかに幸いにも娘が操を失っていないのをうれしく思いました；(«三俠·50»). <孩儿一时错误, ～匪人>私は一時のあやまりで、悪人に身をけがされてしまいました；(«古今·2»). ② (書)身に危害を受ける.

[失身分] shī shēnfen 〔連〕身分にかかわる. 人格あるいは地位の尊厳を損なう. <你这样做岂不～吗？>きみ、こんなふうにやっては身分にかかわるではないか.

[失身儿] shīshēnr 〔動〕(商売·交際上で)損をする. 利益をとりはぐれる. ＝'丢失儿'

[失神] shī, shén 〔動〕① うっかりする. 注意を怠る. 油断する. <他几乎失了神掉在河里>彼はうっかりして川に落ちるところだった. <阵地要注意防守, 稍一～就会中敌人的暗算>陣地は防備に注意せねばならない、ちょっと油断すると敵に裏をかかれる. ② (精神状態が)正常でなくなる, うつろになる. 失神する. 呆然とする. <他瞪着～的眼睛, 痴呆呆地看着窗外>彼はうつろな目を見開いて、ぼんやりと窓の外を見ていた. <江世荣走到院子里, 用～的眼色送着逝去的人影>江世栄は庭に出てうつろなまなざしで去っていく人影を見送っていた. <只是～的站着>ただ呆然と立っているだけである；(«魯·彷·祝»). [～落魄] 〔成〕精神状態がうつろになり、魂をどこかに落としたようである. (例)<他仿佛～, 立在那里>彼は魂をどこかへ落としたかのように、そこに立っていた. [～落智] 〔成〕(方)びっくり仰天する；［四川］.

[失慎] shīshèn 〔動〕(書) ① 慎重さを欠く. <行动～>行動が慎重でない. <语言～>言葉が慎重でない. ② 失火する. ＝'失火'

[失声] shīshēng 〔動〕① (思わず)声を発する, 声をもらす, 声をあげる. <琴不觉～笑了起来>琴は思わず笑い出してしまった. <天子看至此, 不由～道>天子はここまで見ると、思わず声を出して言った；(«三俠·22»). <韦义方就窗眼内望见, ～叫道>韋義方は窓のすきまから眺め、思わず声を出して叫んだ；(«古今·33»). <却说行者在唐僧背后, 忽～冷笑>さて行者(悟空)は唐僧(三蔵)の背後で突然あざ笑った；(«西遊·85»). <张生觑了～道…>張生は見て思わず声を出して…と言った；(«董西廂·6»). [～痛哭] [～而哭]思わず声を出して泣く. ② 悲しみのあまり、のどが詰まって泣き声がでない. [痛哭～]号泣のあまり声が出なくなる.

[失失慌] shīshīhuāng 〔形〕(方)慌てふためくさま；［北］.

[失失慌慌] shīshīhuānghuāng 〔形〕(方)あたふたしたさま. ＝'慌慌张张'；×'失慌'；［江蘇］. <她～, 烧好了米汤>彼女は大慌てで重湯をつくった. <～吃了两碗山芋粥>大急ぎでイモ粥を2杯食べた.

[失时] shī, shí 〔動〕(書) ① 時機を失する. 時を逃す. <播种～>種をまく時機を逸する. ② 時勢とあわない. <长公曾一仕, 壮节忽～>(前漢の)(張)長公は一度官職に就いたが、若いとき時勢とあわずやめてしまった；(陶潛«飲酒»詩).

[失实] shīshí 〔動〕(書) 事実と合わない. 信憑性を欠く. <传闻～>うわさが事実に合わない.

[失势] shī, shì 〔動〕権勢を失う. 勢いを失う.

[失事] shīshì 〔動〕① 事故を起こす. 不幸な事故が起こる. 事に支障をきたす. <船～了>船が事故を起こした. <飞机～, 乘客遇难>飛行機が事故を起こし、乗客が遭難する. ② (書) 粗相をする. 支障をきたす. 事をぶち壊す. <费时～>手間どって支障をきたす. <小的怕失了事, …>自分は粗相があっては困ると思い、…；(«警世·33»). <汝何不谏之, 致使～？>汝らはなぜ、これを諫めずに失態をしでかしたのか；(«三國·96»). 〔名〕事故. 不慮の出来事. <飞机～>飛行機事故. <发生～>事故が起きる. [～飞机] (航) 事故機. [～信号] エス·オー·エス. SOS. [轮船～]難船.

[失恃] shīshì 〔動〕(書) 母を失う. [失怙～]父母ともに失う.

[失匙夹万] shī shì jiāwàn 〔熟〕(方) かぎが無くなった金庫. (喩) 父親から金をもらえなくなった富豪の息子；［粤］.

[失收] shīshōu 〔動〕(災害で)収穫がない.

[失手] shī, shǒu 〔動〕(思わず)手をすべらす. 手元が狂う. <一～把碗摔破了>手をすべらせておわんを割ってしまった. <万一～打坏, 后来倚靠何人？>万が一手元が狂いけがでもさせたら、将来だれにめんどうを見てもらうというのですか；(«醒世·17»). <不觉～, 坠扇楼下>ちょっと手を緩めたすきに、扇を階下に落としてしまった；(«古今·11»). <不喜您恃勇使性打人, 怕有～时, 自投刑宪>おまえが武勇を頼んでほしいままに人を打つのは感心せん、もし手元が狂ったときは法の網にかかることになるのだから；(«新編五代»).

[失守] shīshǒu 〔動〕① 守りきれずに敗れる. 陥落する. 占領される. <到任不久, 便遇到苗民起事, 致使城池～>着任後まもなく、ミャオ族の蜂起に遭遇し、その結果城を奪われた. <漳州～了>漳州は陥落した. ② (書) 職務をしくじる. <当被老君怪我～, 降下此间, 就做了火焰山土地也>私が職務をしくじったので、老君は私をここへ追い落として火焔山の土地神にしてしまったのです；(«西遊·60»). ③ (書) 操を失う.

[失水] shīshuǐ 〔動〕水から離れる. (喩) 権勢のある人がよりどころを失う. <神龙～>皇帝が権力を失う. 〔名〕脱水症状. <病人因严重～, 进入休克状态>病人はひどい脱水症状によって、ショック状態に入った.

[失速] shīsù 〔動〕(飛行機などが)失速する. 〔名〕失速. [～点] (機) ストール·ポイント. [～降落] (航) 失速着陸；グライダー. [～力矩] (機) ストール·トルク. [～叶片]失速羽根.

[失算] shīsuàn 〔動〕算段が狂う. そろばん違いをする. 計算違いをする. 見込み違いをする. <他不会在这些事情上～的>これらの事で彼の算段が狂うはずがない. <随夫潜逃是她的～>夫について雲がくれをするのは彼女の計算違いだった. <一开始就这样做是～的>始めてすぐにそうしたのは計算違いだった. [～症]計算能力を失う症候.

[失损] shīsǔn 〔動〕失ったり傷付けたりする. <我给你好好的收着, 断不至于～>私がたいせつにしまっておいてあげるので、決して無くすようなことにはなりません.

[失所] shīsuǒ 〔動〕(書) 頼るところを失う. 身の置きどころがない. 身を落ち着けるところがない. <流离～>落ち着く所もなく流浪する. 〔名〕(書) 間違い. 失敗.

[失态] shītài 〔動〕(書) 挙止態度が礼儀にかなわない. 失態を演じる. 無様なまねをする. [酒后～] 〔成〕酒に酔っての失態.

[失蹄] shītí 〔動〕(方) ウマが前足をつまずかせ前にのめる. ＝'打前失'；［北］.

[失体] shītǐ 〔動〕① 体面を失う. 礼儀にもとる. ② 本来の形が崩れる. <草书～, 难以辨认>草書は字体が崩れていて、読むのが難しい.

[失调] shītiáo 〔動〕① 平衡を失う. バランスが崩れる. 調子を崩す. 調節が悪い. <供求～>需給がバランスを失う. <他的声音渐渐地高起来, 烦躁和愤怒像音乐中的～突然响了两三下>彼の声はしだいに高まり、いらだたしさと腹だたしさがまるで音楽の中の失調のように突然2, 3回響いた. ② 適当な養生を欠く. <她产后～, 身体很虚弱>彼女は産後の肥立ちが悪く、体がとても弱っている. 〔名〕① 失調. [营养～]栄養失調. ② 不調和. 離調. デチューニング.

[失统] shītǒng 〔動〕(書) 統制を失う. 統制がきかなくなる. <皇纲～>朝廷の規律がゆるむ.

[失图] shītú 〔動〕① (方)(おもに生命などを)失う；［呉］, 又(白). <连性命都～了, 也不可知>命さえなくしてしまうかもしれない；(«古今·2»). ② (書) はかりごとを誤る. 望みを失う. <遽此见弃, 致我～>にわかに捨てられてしまい、私は望みを失いどうしていいかわかりません；(«意歌»).

[失脱] shītuo 〔動〕① 落とす. 無くす. 紛失する. <一时间～了, 抓寻不见, 这一场烦恼非小>あっという間に無くしてしまい、捜してもみつからないとなると、その心配もひととおりではない；(«古今·2»). ② 逃げる.

[失亡] shīwáng 〔動〕(書) 失踪する.

[失忘] shīwàng 〔動〕(白) 見覚えがない. 覚えていない. ■ 次例は異本では'失望'ともする. <在下眼拙, ～足下>失礼ながら、私はあなたに見覚えがございません；(«水滸·72»).

[失望] shīwàng 〔名〕失望. <老李的羞愧胜过了～>老李の恥ずかしい思いは失望以上であった. 〔動〕① 失望する. <叫人～>人を失望させる. <～而归>失望して帰る. ② (白)＝'失忘'；'望'は'忘'の誤用. <小人～了>私は見覚えはありません；(«水滸·20»).

[失味症] shīwèizhèng 〔名〕(医) アギューシア.

[失物] shīwù 〔名〕遺失物. 紛失物. <寻找～>遺失物を捜す. <～招领>遺失物受領の通知をする. [～不管]うせ物について責任を負いません；掲示などの言葉. [～启事]遺失物広告. 〔動〕物がなくなる.

[失误] shīwù 〔動〕① (うっかり)ミスをする；多く球技や碁で. ② (体) フォルト；バレーボールなど. ③ (白) 誤る. <一时～>うっかりして誤る. 〔名〕誤り. 失策. [～过多] (体) オーバーミス.

[失寤] shīwù〔動〕(書) ねぼうする. 寝過ごす. 〈继而上～〉引き続いて帝は寝過ごしてしまった；（«梅妃»).

[失喜] shīxǐ〔動〕思わず喜びの感情を出す. 喜びの感情を自分でおさえきれない.

[失下] shīxià〔動〕失う. 落とす.

[失闲] shīxián〔形〕ぶらぶらしている. 働かないでいる；'拾闲' '什闲' '识闲'などとも書く. 〈手里半会ル也没舍得～〉少しも手を休ませなかった.

[失陷] shīxiàn〔動〕攻め落とされる.（領土・都市が)敵に占領される. 〈北京～后, 爸爸回到了家乡〉北京が占領された後、父は故郷へ戻って来た. 〈双桥～的消息〉双橋が占領されたというニュース.

[失乡之鬼] shī xiāng zhī guǐ〔熟〕客死した亡者. 異郷で死んだ人；（«警世・16»).

[失晓] shī, xiǎo〔動〕(白) 寝過ごす. 朝寝する. 夜の明けたのに気がつかない. 〈不叫你失了晓〉あなたを寝過ごさせることはない；（«水滸・45»). 〈刘官人, ～了！〉劉だんな、寝過ごしますよ；（«京本・15»).

[失效] shī, xiào〔動〕失効する. 効力を失う；日語. 〈这个胶卷～了〉このフィルムは(古くなり)だめになった. 〈药物～〉薬物が効用を失う. 〈已～的法令〉すでに失効した法令. 〈信用证在装船后十五天～〉信用状は船積み後15日で失効する. 〈那个专利已经～了〉その特許はすでに効力を失った. 〔名〕(shīxiào) 無効. [～保险] (電) フェイル・セーフ. [～率]故障率. [～期]有効期限.

[失笑] shīxiào〔動〕思わず笑う. 失笑する. 吹きだす.（我慢できず)笑う. 〈但是过了一些时候他又哑然～了〉しかし、少したつと彼はまた、ははと思わず笑った. [～喷饭]こらえきれなくなって笑う；（蘇軾«貧簹谷偃竹記»).

[失谐] shīxié〔名〕① (機) 離調. [～电路] [～度]離調度. ② 調子に合わない. 調子はずれである. 〈也不是列队唱的语录歌那样～的嘶叫〉隊列を組んで歌う語録の歌のように調子外れの叫びでもない.

[失写症] shīxiězhèng〔名〕(医) 文字を書く能力を失う病症.

[失心] shīxīn〔動〕① 気が狂う. ② 気絶する.

[失心疯] shīxīnfēng ＝'失心风', '失心ル'〔名〕痴呆症、またその病気の人. 怒って気がいら立ったり、常軌を逸したりした人. 気が狂った人. 〈你敢～了！将了有用的银子, 置这样无用的东西〉おまえ気がふれてしまったな、大事な銭でこんな無用の品を買ってしまって；（«二拍・37»). 〈原来这宋江是个～的人〉かの宋江と申す者はなんと乱心者だったのです；（«水滸・39»). 〈你便口里胡言乱语, 只做～便好〉あなたはでたらめを言って、気がふれたふりをしていればいいのです；（«水滸・39»).

[失信] shī, xìn〔動〕☞ [字解] ① [旧] 1). 〈无论如何, 我不能～〉とにかく、私は約束を破るわけにはいかない. 〈就这么办, 明天一早你把车子给送来, 不要～！〉こうしよう、明朝きみは車を届けて来るんだ、約束を破ってはいけないよ. 〈老丈明日午时, 断断不可～〉じいさん、明日の昼だよ、決して約束をたがえないように；（«三俠・28»). 〈欲待不杀岳飞, 恐他阻挠和议, ～金邦〉岳飛を殺さずにおくつもりだったが、彼が和議を邪魔すれば金国との約束を破ることになるかもしれない；（«古今・32»). 〈我哥哥怎生～来〉私の兄貴がどのように信を失ったというのか；（«元曲外・單刀會・3»).

[失形] shīxíng〔動〕(書) 病のために様変わりする. 〈夫人见策形容憔悴, 泣曰：儿～矣！〉夫人は(孫)策が憔悴しているようすをみると、泣いて、おまえはすっかり別人のようになってしまってと言った；（«三國・29»).

[失性] shīxìng〔動〕(書) 頭がおかしくなる. 正常な意識を失う. 〈见其妇如～人〉その婦人を見ると正気でない人のようだった；（«齊諧記»).

[失修] shīxiū〔動〕修理・保護をしていない. 修理を怠る；多く建築物について. 〈年久～〉長らく修理していない. 〈这个庙宇因年久～显得十分荒凉〉この廟宇は長らく修理していないので、とても荒涼としている.

[失绪] shīxù〔動〕(書) 順序がなくなる.

[失学] shīxué〔動〕① 学業を中断する. 勉学の道を失う. ② 学校へ上がる機会を失う. 〈从幼～, 未曾知书〉小さいときから学問する機会がなく、書物を読んだことがない；（«古今・18»).

[失血] shīxuè〔動〕(医)（出血多量で)貧血する. 〈伤员～过多, 要马上输血〉負傷者は出血多量なので、すぐ輸血しなければならない.

[失言] shī, yán〔動〕① 失言する. 口をすべらす. 〈在记者招待会上～〉記者会見の席上で失言する. 〈说了出来, 又觉得～〉言ってからしまったと思う. 〈我听了继之一番议论, 自悔～, 不觉涨红了脸〉私は継之が論じるのを聞いて、みずからの失言を後悔し、思わず顔を赤くした；（«二十年・4»). 〈那女童在旁闻得, 懊悔昨日～, 好生惊惶〉その下女はそばで聞いて、前日ついうっかり口をすべらせたことを悔やみ、すっかり恐れおののいてしまった；（«醒世・15»). ② (書) 相手に言ってはならないことを言ってしまう. ③ 諾言を取り消す. 〔名〕(shīyán) ① 失言. ② 発言取り消し.

[失眼] shīyǎn〔動〕(方) 見間違える. 目が狂う；閩.

[失曜] shīyào〔動〕(書) 輝きを失う. 〈不然, 岂合以太阳～而宝镜亦无光乎？〉そうでなければどうして太陽が輝きを失うことにより、宝鏡も光が無くなるというようなことがあろうか；（«古鏡»).

[失业] shī, yè〔動〕① 失業する. 〈还不到三个月, 现在又～了〉3か月もたっていないのに、今また失業してしまった. [～保险]失業保険. [～工人]失業労働者. [～救济]収入が一定額に達しない失業中の者に対し、政府が給付する補給金. [～群] [～者群]失業者群. [～者]失業者. ② 仕事をしくじる. 仕事を誤る. ③ (白)（売るなどして)不動産を無くす, 不動産を失う. ④ (書) 職位を失う.

[失依儿童] shīyī értóng〔連〕孤児. 戦乱などで家族とはぐれてしまった子ども.

[失宜] shīyí〔動〕(書) 当を得ない. 当を失する. 適っていない. 分別を失う. 〈那人一面喝酒, 一面带有惊慌之色, 举止～〉その人は酒を飲むうちに、驚き慌てた表情をして、その振る舞いは落ち着きを失った；（«三俠・5»).

[失仪] shīyí〔動〕(書) ① 礼を欠く. 失礼なことをする. 礼儀を欠く. 〈屡次三番的要哭, 不敢哭出, 怕的是～〉失礼になってはと、何度も泣きそうになったが泣けなかった；（«官場・21»). 〈我是宁可～, 不肯错步〉私はむしろ礼儀を無くしても、誤ったことをしたくない；（«兒女・8»). 〈慎勿空将弹～〉むなしく官吏の無作法を弾劾などしないよう慎んでほしい；（白居易«紫毫筆»詩). ② 醜態をさらす. 不体裁を演ずる. 〈酒后～, 望多多包涵〉酒の上の不作法、どうぞお許しください.

[失仪症] shīyízhèng〔名〕(医) アナトピズム.

[失意] shī, yì〔動〕① ☞ [字解] ③. 〈当时作者政治上～, 对现实不满〉その当時、作者は政治上失望し、現実に対し不満があった. 〈他有一位哥哥便因为结婚的～, 永远在四方流浪, …〉彼には兄が一人いたが結婚に傷つき、ずっと流浪の旅に出たまま、…. 〈～如今还得意〉(二人がいっしょに暮らすという)願いをいったんは失ったが今またこうして思いがかなった；（«清平・風月相思»). [～之人]志を得ない人. 不遇の人. ② (書) 気持ちをそこなう. 仲たがいする. 〈休要失了大官人的意〉だんなの気持ちをそこなってはいけない；（«金瓶梅・4»). 〈近与天将～, 塞其五山〉最近天将と仲たがいして、五山を塞いでしまった；（«柳毅»). 〔名〕(shīyì) 失意.

[失音] shīyīn (医)〔動〕のどの病気で声が出なくなる. 言語障害を起こす. 〔名〕同上の病. 失声.

[失迎] shīyíng〔応〕① 不在で失礼しました；留守をわびる言葉. 〈高师爷, 刚才～, 请原谅〉高'师爷'、ただいまは不在で失礼しました、どうかお許しください. ② 客を迎えなかったことをわびる言葉. 〈～～！〉お迎えせず失礼しました. 〈～～, 对不起！〉お迎えもせず、すみません；（«魯・彷・肥»). 〈只见继之见了雷溪, 先说～的话, 然后让坐〉ふと見ると継之が雷渓に会って、まず失礼をわびてから座を勧めていた；（«二十年・8»). ■口頭ではかさねて言う.

[失用症] shīyòngzhèng〔名〕(医) アプラキシア.

[失语] shīyǔ〔動〕(白) 言いそこなう. 失言する. 〈老夫～, 将军息怒〉おいぼれめが失言いたしました、将軍様にはどうかお怒りをお静めになって；（«三國・9»).

[失语症] shīyǔzhèng〔名〕(医) 失語症.

[失驭] shīyù〔動〕(書)（国家を)統御する力を失う.

[失御] shīyù〔動〕(書) 夜伽する機会を失う. 〈后居东宫, 久～〉皇后は東宮にいたが、久しく侍寝する機会がなかった；（«飛燕»).

[失约] shī, yuē〔動〕☞ [字解] ① [旧] 1). 〈星期天天坛公园见, 不要～！〉日曜日天壇公園で会おう、忘れるなよ. 〈他从来不～〉彼はこれまでずっと約束を破ったことがない.

[失运] shīyùn〔動〕(方) つきを失う. 運が悪くなる；匹.

[失赃] shīzāng〔名〕盗まれて失った品.

[失责] shīzé〔動〕(書) 責任を尽くしきらない.

[失贼] shī, zéi〔動〕(白) 盗難に遭う. 賊に盗まれる. 〈晓得失了贼, …〉盗難にあったことがわかって、…；（«初拍・35»).

[失瞻] shīzhān〔応〕(白) お見それいたしました. 失礼しました；失礼や粗忽をわびる言葉. 〈元来是我乡亲, ～, ～！〉やあ、これは同郷の方でしたか、失礼、失礼；（«二拍・24»). 〈不知贵公子, ～休罪！〉お坊ちゃまとは知らず、お見それいたしましたが、おとがめくださらぬよう；（«警世・24»).

[失张倒怪] shī zhāng dǎo guài ＝'失张失志'；（«姻緣・98»).

[失张冒势] shī zhāng mào shì ＝'失獐冒雉'〔成〕そそっかしいさま. あたふたするさま. 慌てふためくさま. ＝'失张失志'；（«金瓶梅・30»).

[失张失志] shī zhāng shī zhì ＝'失张失致'〔成〕慌てふためくさま.（びっくりして)どぎまぎするさま. 泡を食うさま. 慌ててへまをするさま. 慌ててぼんやりするさま. 〈孺人看见他有些慌速～的光景, …〉孺人は彼が慌てふためいてぼうっとしているようすを見て、…；（«二拍・3»). 〈见了阎行首, ～走起来, 唱个喏〉閻行首を見ると、慌てて歩き出して、おじぎをした；（«古今・15»). 〈那婆子听得叫, ～, 出去迎接来叫的官人〉その婦人は叫んでいるのを耳にすると、あたふたと出て行って、叫んでいる殿方を迎えた；（«清平・簡貼»).

[失张失智] shī zhāng shī zhì〔成〕(方) 精神状態が不安定なさま.（驚きや心配で)度を失っているさま. 慌てふためくさま；閩, 又(白). ＝'失张失志' 〈怪道他连日有些～〉道理であの子は毎日少しぼうっと

していたわけですわ；（«初拍·29»）．<他恁地贫困，如何怪得他～？>あの人はひどく貧乏なのだから、落ち着かなくともどうして責められよう；（«古今·2»）．

[失张] shīzhang 〔動〕慌てふためく．度を失う．

[失着] shīzhāo 〔動〕打つ手を誤る．見込み違いをする．失策をする．〔名〕誤った手段．失策．

[失照] shīzhào 〔応〕(書) 言葉をかけ、あいさつするのを怠る；無礼を謝るときに用いる．

[失真] shīzhēn 〔動〕① 本来のものと違う．食い違う．真実を逸す；声やイメージあるいは言葉の内容などが．〔名〕まっとうでない歪み．ひずみ．ジストーション．<显像～>受像が歪む．[～波] (電) 歪波．[～拔号]歪みダイヤル．[～度]歪み度．[～系数]歪み率．[～效应]歪み効果．[～因数]ひずみ率．[～振荡]スプリアス発振．

[失贞] shīzhēn 〔動〕貞節を失う．[～丧节]〔成〕同上．

[失阵] shīzhèn 〔動〕(白) 戦争に敗れる．<因～身亡殁>戦いに敗れ命を失う；（«劉知遠»）．

[失政] shīzhèng ＝'失正'〔動〕(書) 政治を誤る．国政をつかさどる職責を果たさない．<只为宣和～，奸佞专权，延至靖康，金虏凌城>宣和時代の失政と奸佞のやからが権力を私したこととのために、さらに靖康年間になって北方の金が都をおびやかしました；（«警世·12»）．〔名〕失政．

[失之东隅] shī zhī dōng yú 〔成〕（'收之桑榆'と続き）これを東隅に失うも、これを桑楡に収める；'东隅'は太陽の出る東方で朝、'桑榆'はクワとニレでそこに月が沈む夕方；朝失ったものが夜には自分の手に返ってくる．その時には失敗しても、別の時にその償いをすることのたとえ．あちらの損をこちらで取り返す．東で失ったものが西で返って来る．碁に負けたら将棋で勝て；（«後漢書·馮異傳»）．<他去年失去了考学的机会，却得了充分的准备，这真是～>彼は去年受験の機を失ったが、かえって充分な準備ができ、東に失ったものを西で得るとはこのことだ．

[失之过当] shī zhī guò dàng 〔成〕賞賛や判決などの言葉が当を失している．

[失之毫厘] shī zhī háo lí 〔諺〕（'谬以千里'と続き）始めはちょっとの違いであるが、結果においては計り知れない大きい誤りになる．注 '相去千里'とも続く．

[失之交臂] shī zhī jiāo bì 〔成〕みすみす好機会を逃してしまう；'交臂'は腕と腕とがぶつかり合う、至近の所を指す．＝'交臂失之'；（«莊子·田子方»）．<机会难得，幸勿～！>得がたい機会ですから、どうぞお逃しにならないよう．

[失之于滥] shī zhī yú làn 〔成〕乱用にすぎる．乱れすぎる．<这样的说法就未免～了>このような言い方は乱用にすぎるきらいがある．

[失支脱节] shī zhī tuō jié 〔成〕思いがけない過失．危険．手違いを起こす．事故を起こす．<路上恐有些～，不是要处>途中であやまちでも犯したら、たいへんなことになります；（«水滸·2»）．

[失职] shī，zhí 〔動〕① 職務上失態をする．職務上落ち度が出る．職責を果たさない．職責を全うしない．<心里产生一种～的内疚>心の中に職務をしくじったやましさが生まれた．② (書) 職位を失う．〔名〕(shīzhí) 職務上の失態·落ち度．<没有什么～>仕事の上でこれといった落ち度はない．[～者]職責を果たさぬ者．

[失志] shīzhì (白)〔動〕見込み違いをする．<只因这老狗～，说了这几句言语>この老いぼれめは見込み違いをしたので、こんな言葉を言ってしまった；（«古今·26»）．〔形〕考慮に欠けている．<这样～的事！>こんな愚かしいこと；（«十二樓·三與樓»）．

[失众] shīzhòng 〔動〕(書) 大衆の支持を失う．

[失重] shī，zhòng 〔動〕① (物) 無重力状態になる．② 原作·原著のポイント·重点を失う．〔名〕(shīzhòng) 無重力状態．

[失重感] shīzhònggǎn 〔名〕脱力感．

[失主] shīzhǔ 〔名〕① 落とし主．<交还了～>落とし主に返した．<寻找～>落とし主を捜す．② (法) 誘拐·窃盗事件の被害者．

[失箸] shīzhù 〔動〕(書) 驚きのあまりに手中の箸を落とす．(転) へまをする．打つ手を誤る；碁や将棋の手などで．«三国演義»に見える雌伏中の劉備が曹操に本心を見抜かれ、食事中に箸を落とした故事から．

[失赚] shīzhuàn 〔動〕(白) 損をする．<不管有分毫～>わずかな損もあるはずがない；（«董西廂·2»）．

[失状] shīzhuàng 〔名〕盗難届．紛失届．

[失坠] shīzhuì 〔動〕① 失墜する．<使他树起久已～的自信力>久しく失っていた自信を彼につけさせた．② 落としてなくす．

[失踪] shī，zōng 〔動〕失踪する．行方不明になる；多く人を指す．<当天晚上他就～了>その日の晩、彼は姿をくらました．<羊群～了>ヒツジの群れが姿を消した．

[失足] shī，zú 〔動〕①＝'失脚①' <～跌进了泥坑里头>つまずいて泥沼にはまった．<他一～从土坡上滑了下来>彼はひょいと足を踏み外して坂から滑り落ちてきた．[～绊脚]〔成〕足を踏み外したり、つまずいたりする．例<他不断在石头台阶上～>彼はちょくちょく石の階段で足を踏み外したり、つまずいたりした．②（慎重さを欠き）しくじる，失脚する．道を踏み外す．（やや重大な）誤りを犯す．堕落する．<～堕落的人>道を踏み外し堕落した人．[一～成千古恨]〔諺〕一度の道の誤りは千年の悔い．小さな失敗も一生の恨みとなる．[～青年]履歴にきずのある青年．道を踏み誤った青少年．犯罪行為で労働改造を受ける青年．例<我们要热情帮助～>我々は堕落した青年を親身になって援助しなければならない．

[师]（師）

shī ① 先生．師．<～生>☞〔見出し〕．<～徒>師匠と弟子．親方と弟子．師と門下生．熟練労働者とその見習い．(旧) 手本．<前事不忘，后事之～>さきの経験·教訓を覚えていて、これからの仕事の手本にする．② ある種の技術に長じている人．<工程～>技師．<医～>医者．<理发～>理髪師．③ 僧侶に対する尊称．<法～>法師．<禅～>禅師．④ 師弟関係から生じた関係．<～母>自分の先生·師匠·親方の奥さん．⑤ 模範とする．⑥ 軍隊．<誓～>出陣にあたって誓いをたてる．<～出无名>☞〔見出し〕．⑦〔名〕師団；軍隊の編成単位、'团'の一級上．⑧ (略) 宰相．＝'师相' ⑨〔名〕姓．

[师保] shībǎo (書)〔名〕古代、君主を助け協力する任にある官吏をいう．〔動〕教え導く．教え養う．<～万民>民を教え導く．

[师比] shībǐ 〔名〕(書) 帯金具．＝'胥纰'，'犀毗'

[师表] shībiǎo 〔名〕(書) 道徳·学問上学ぶべき手本．<你是天下的～>あなたは天下のお手本です．[为人～]〔成〕人の手本となる．[万世～]〔成〕万世の模範．

[师伯] shībó 〔名〕① 師の兄．② 師の兄弟子．

[师不谈师] shī bù tán shī 〔諺〕（'医不谈医'と続き）教師は仲間の教師のことを言わないし、医者はほかの医者のことは言わない．(転) 同僚のことをとやかく言わない．

[师部] shībù 〔名〕(略) 師団司令部．

[师臣] shīchén 〔名〕(書) 宰相に対する敬称．

[师承] shīchéng 〔名〕師承．師伝．師匠からの伝授．<这些艺人各有自己的～，也各有自己的才能>これらの芸能人にはそれぞれ自分の師伝があるし、またそれぞれ自分の才能もある．〔動〕師匠から伝授をうけ伝える．伝承する．

[师出无名] shī chū wú míng 〔成〕正当な名目なく出兵する．かってに出兵する．かってに戦争する．正義ならざる戦いをする；'名'は'名义'；（«漢書·高帝紀»）．

[师出有名] shī chū yǒu míng 〔成〕① 他の国を攻撃するには何か口実が必要である．② りっぱな名目があって出兵する；（«禮記·檀弓下»）．<况且黑猫害了小兔，我更是～>まして黒ネコが小ウサギを殺したのだから、私はさらに兵を出す正当な名目ができたのである；（«魯·吶·兔»）．

[师传] shīchuán 〔名〕師からの伝授．

[师大] shīdà 〔名〕(略) 師範大学．＝'师范大学'

[师道] shīdào 〔名〕(書) ① 師から伝授された道．② 師について学ぶ正しいあり方．師に仕える道．③ 師道；師としての風格．[～尊严]師としての尊厳．教師の権威は侵すべからず．例<批判～>教師の権威を侵すべからずという考え方を批判する．

[师弟] shīdì 〔名〕① 弟弟子．同門の後輩．<僧人法名叫法本，还有～法明>拙僧は法名を法本といい、さらには法明という弟弟子がいます；（«三俠·3»）．<我有个～，是平江府人，姓赵名正>私には弟弟子がおり、平江府の人で姓を趙、名を正という；（«古今·36»）．② 師の息子、あるいは父の弟子のうちで年が自分よりも若い者．③ (書) 先生と学生．師と弟子．師匠と門弟．師弟．<既受他的恩情，又合他～相关，…>その人から恩情を受け、師弟の間柄でもあることから、…；（«兒女·16»）．

[师法] shīfǎ 〔動〕(書) 学術·文芸で（ある人や流派を）まねる．<～古人>古人に習う．〔名〕(書) 師から伝授された学問や技術．模範．見習うべきもの．手本．<李杜之诗，堪为～>李白·杜甫の詩は、模範とするに十分である．

[师范] shīfàn 〔名〕(略) ① 教師を養成すること．<不久就在保靖地方设立了一个～讲习所>間もなく保靖地方には、師範講習所が設立された．[～大学]師範大学．[～教育]師範教育；初等·中等学校の教師養成のための専門教育．[～学堂] (旧) 師範学校．[～学校]師範学校．例<他用公费转到省里优级～去>彼は公費で省のいちばん良い師範学校に転入していった．[～学院]師範学院；単科大学．② (略) 師範学校．＝'师范学校' <刘教员没有在乡村～毕业，…>劉教員は地方の師範学校を卒業しておらず、…．③ 学ぶべき手本．<为世～>世の模範となる．④（遊芸などの）師匠，教師．<两个～领着上来磕头>二人の師匠が（弟子たちを）連れ、前に進み出て叩頭した；（«金瓶梅·71»）．

[师份] shīfèn 〔名〕(軍) 師団関係人員数．

[师辅] shīfǔ 〔名〕(書) 師友．先生と友人．

[师父] shīfu 〔名〕①＝'师傅' <拣个好日，备了果酒，领他去拜～>吉日を選び、いろいろ取りそろえ、その子を連れて先生のところへあいさつに行った；（«古今·10»）．<俺～有>うちのお師匠様は在宅です；（«元曲外·單刀會·1»）．[～领进门，修行在各人]〔諺〕先生は入門の手伝いをするが、あとの修得は各人の力でする．[～娘] (白) 女の師匠．② 僧·尼僧·道師·和尚に対する尊称．

[师傅] shīfu 〔名〕① 師匠．親方．② 技芸技術·技能のある人·年季の入った人に対する尊称．[厨～]コックさん．板前さん．[老～]お師匠さん．[木匠～]棟梁．③ 肉体労働者に対する呼称；ていねいな語感．④（一般に知り合いではない）相手·成年の人に対する呼

称. ⑤(旧)教員. 先生. 〈～哪一位？〉教員はどなたですか；(《官話指南》). ⑥(白)武術の教士に対する呼称.
[师干] shīgān〔名〕(書)軍隊の防御力. 防衛力. 守備力.
[师哥] shīgē〔名〕① 兄弟子. ② (白)寺院の中で下働きの少年を指す. 〈叫声：～, 拿茶来！〉小僧, お茶を持って来い, と大声で言った；(《水滸·45》).
[师工] shīgōng〔名〕(白)料理人. コック. 台所番. 料理番. 〈楼下掌管、～、酒保、打杂人等, 都上楼来〉階下にいた番頭·料理番·手代·小使たちはみな2階に上がってきた；(《警世·6》).
[师公] shīgōng〔名〕① 師の師. 親方の親方に対する呼称. ② 男のみこ.
[师公子] shīgōngzi〔名〕(方)祈禱師；[湖南].
[师姑] shīgū〔名〕尼. 〈对门口一看, 只见是个～〉戸口を見ると, そこには尼さんが一人いた. 〈夫家、娘家着不得, 剃了头发做～〉嫁ぎ先にも実家にもとどまることができず, 頭を丸めて尼になる；(《清平·快嘴》). ■ 広東方言では呼称としては'亚傅'を用いる.
[师古] shīgǔ〔動〕(書)古いにしえを師とする. 〈凡是决大计议大事, 不可不～〉およそ大計を決め大事を論じるには, 昔のやり方を手本にしなければならない；(《兒女·33》).
[师家] shījiā〔名〕(書)師匠. 先生.
[师姐] shījiě〔名〕① 師の娘で自分より年上の者. ② 同門の女子で自分より年上の者.
[师旷之聪] shī kuàng zhī cōng〔成〕師曠(春秋時代·晋国の楽師の名)のように耳が鋭い. よく微妙な音を聞き分ける；(《孟子·離婁上》). 〈吾虽不及～, 闻弦歌而知雅意〉わしは師曠の耳には及ばないが, 弾き語りを聞いてその雅趣を聞き分けることはできる；(《三國·45》).
[师老兵疲] shī lǎo bīng pí〔成〕戦いが長期にわたり兵が疲れ果てる. 〈这支边防部队～, 必须换防〉この辺境守備隊は駐屯が長期にわたり疲れているので, 交代させるべきだ.
[师旅] shīlǚ〔名〕(書)師団と旅団. 軍隊；また, 陸軍の騎兵中隊をいう.
[师妹] shīmèi〔名〕① 師の娘で自分より年下の者. ② 同門の女子で自分より年下の者. ③ 親方の娘. 〈他用半只眼睛看望着这位厮熟的～〉彼はこのお互いよく知った仲の師匠のお嬢さんを横目でちらと見やった.
[师门] shīmén〔名〕① 師の家. 〈半年不入～〉半年間師の家に行かない. ② 師. 師の伝授. ③ 師の門下. 同門の者.
[师命] shīmìng〔名〕先生の言い付け·命令.
[师模] shīmó〔名〕(書)手本となる人. 模範. ＝'师表'
[师母] shīmǔ〔名〕① 自分の師の妻に対する敬称；親方·師匠·先生の奥さん. ② (方)職人の奥さんに対する呼称；(閩). 〈某～〉某の奥さん.
[师奶] shīnǎi〔名〕(方)先生の奥さん. 社会的地位のある人の奥さん. (転)年のややとっている婦人に対する尊称.
[师娘] shīniáng〔名〕① ＝'师母'；俗語. ② 巫女みこ.
[师婆] shīpó ＝'师娘②'
[师其故智] shī qí gù zhì〔成〕過去の例にならう. 故知にならう；《史記·韓世家》中の'秦王必祖张仪之故智'に基づく.
[师儒] shīrú〔名〕(書)田舎で道徳·学芸を教える人.
[师生] shīshēng〔名〕① 教師と学生. 師弟. ＝'师徒'〈～关系〉師弟の関係. 教師と学生の関係. [～员工]教師·学生·職員·用務員；大学の構成員を指した. [～之谊]師弟の関係·間柄. 先生と生徒とのよしみ.
[师师] shīshī〔動〕(書)互いに手本とする. 互いに模範とする.
[师氏] shīshì〔名〕① 周時代の官名. ② (書)女子教育をつかさどる女性.
[师氏剑齿象] shīshì jiànchǐxiàng〔連〕(動)ツダンスキー剣歯ゾウ.
[师事] shīshì〔動〕(書)師事する. ある人を師とあおいで教えを受ける. 〈南海太守鲍靓有道德, 往～之, 得其秘法〉南海の太守である鮑靚には道徳があり, 師とあおいで行けば秘法を得られますよ；(《警世·40》).
[师叔] shīshū〔名〕① 師の弟. ② 師の弟弟子.
[师属部队] shīshǔ bùduì〔連〕(軍)師団固有部隊.
[师帅] shīshuài〔名〕① 周代の軍制で2,500人を師団とする師団長. ② (書)模範. 指導者. 人々の鑑かがみ.
[师司令部] shī sīlìngbù〔連〕(軍)師団司令部. ＝'师部'
[师太] shītài〔名〕① 先生·師匠の奥様；俗語. ② (方)＝'尼姑'
[师徒] shītú〔名〕① ☞ [字解] ①. 〈～之情〉師と弟子の情. 〈～一场〉親方と弟子との関係にある. ② (書)軍隊. 兵士. 将兵. 〈不幸属～大溃, 实不保其身〉不幸にも軍隊の壊滅に遭遇して, ほんとうに生きてはいけぬと思った；(《鶯鶯》). 〈～大获, 竟夕而还〉将兵たちはたくさん獲物を手にして, その夜のうちに帰った；(《南柯》).
[师团] shītuán〔名〕師団.
[师巫] shīwū〔名〕(書)みこ. 予言者. 〈博求～, 遍询卜筮〉広くみこにも尋ね, あまねく占い師にも聞いてみた；(《小玉》).
[师务] shīwù〔名〕(方)師. 師匠；(閩). [大菜～]料理人.
[师相] shīxiàng〔名〕(書)宰相·高官に対する尊称.
[师心] shīxīn〔名〕(書)自分の心を師とする. [～自用]〔成〕自分の見解に固執する. 独り善がり. 強情で他人の言葉に耳を貸さない. 身勝手にする；(《顔氏家訓·文章》). 例〈要虚心听取别人的意见, 千万不要～〉謙虚に人の意見を聞くべきで, 決して自分の考えに固執してはならない. [～不师圣]〔成〕その人の精神を師として単にその言動を師としない；(《關尹子·五鑑》).
[师兄] shīxiōng〔名〕① 兄弟子. ② 師の息子, あるいは父の弟子のうちで自分より年上のもの. ③ 秘密結社で中年の同輩に対する呼称. ④ 同じ道に志す人に対する敬称.
[师兄弟(儿)] shīxiōngdi(r)〔名〕同門の弟子. 相弟子. 兄弟弟子. 同門下の先輩や後輩.
[师训] shīxùn〔名〕先生の教え. 〈遵从～〉師の教えに従う.
[师严道尊] shī yán dào zūn〔成〕教師が厳格であると, その伝える道も自然に尊ばれる. 師が尊敬されてこそ, その教えも尊重される；(《禮記·學記》).
[师爷] shīye(又)shīyé〔名〕① (旧)幕僚. 秘書. 書記. ≒'幕友'〈信的词句华而典, 是～的手笔〉手紙は言辞が美しく典故があり, 秘書の書いたものである. 〈不免就要仰仗～〉どうしても幕友に頼らざるをえない；(《官場·2》). 〈仍是太师中间坐定, 众～分列两旁〉今までどおり太師が真ん中に座り, 幕僚たちは二つに分かれてそばに座った；(《三俠·43》). 〈请到了高～〉高秘書をお迎えした；(《二拍·26》). [钱粮～]地方官庁で会計税務をつかさどった者. [刑名～](旧)法廷の書記. ② (旧)官庁で同僚を称する. ③ (白)先生に対する敬称. ④ (方)策謀家だが落ち着きのある人；(四). ⑤ (方)自分の考えだけでやる要領の悪い人；(四).
[师宜] Shīyí〔名〕複姓.
[师友] shīyǒu〔名〕① 師と仰ぐべき友人. 教えを受ける人. 〈他的不幸逝世, 使我失去了一位敬佩的～〉彼の不幸な逝去によって, 私は敬服し, 師と仰ぐべき友人を一人失ってしまった. ② 先生と友人. 〈他在～的赞誉中得到毕业文凭〉彼は先生や友人の賛辞のなか卒業証書をもらった.
[师院] shīyuàn〔名〕(略)師範学院. ＝'师范学院'
[师长] shīzhǎng〔名〕① 師団長. ② 教師や長上の者に対する尊称.
[师丈] shīzhàng〔名〕① 女教師の夫に対する呼称；多く学生がいう. ② (書)僧侶そうりょに対する尊称. 〈极好雪, ～在否？〉ほんとうにいい雪だ, 和尚様はいらっしゃるかな；(《夜怪》).
[师直属工兵] shī zhíshǔ gōngbīng〔連〕(軍)師団工兵.
[师直为壮] shī zhí wéi zhuàng〔成〕軍は正義にのっとってこそ強い. 正義の戦いなら将兵の志気は旺盛おうせいで向かうところ敵なしである；(《左傳·僖公28年》). 〈～, 终将取得最后胜利〉名目が正しいなら, 将兵は元気で最後には勝利を得る.
[师专] shīzhuān〔名〕(略)師範専門学校. ＝'师范专科学校'
[师资] shīzī〔名〕(書)教師；教師としての資格者. 教師たるべき人材. [～水平]教員のレベル.
[师辎重] shīzīzhòng〔名〕(軍)師団の統制下にある輜重しちょう.
[师子] shīzi (書)＝'狮子'〈巨象大雀、～骇马, 充塞苑厩〉巨象や'大雀'[ダチョウ], 獅子しや駿馬しゅんめが苑えんの厩舎きゅうしゃに満ちあふれている；(《漢武故事》). [～舞]獅子舞.

[诗]

shī ①〔名〕詩. 〈一首～〉詩一首. ②〔名〕《詩経》のこと. ③〔名〕姓.
[诗版] shībǎn ＝'诗牌'
[诗宝] shībǎo〔名〕詩の中の空欄の文字をあてる賭事かけごと；紙に七言または五言の詩を1句書き, そのうちの1字を空白にしておき, 別の紙に似かよった四つの文字を書き出して, その中から選んで当たれば賭けた金の3倍をもらう.
[诗碑] shībēi〔名〕詩を刻んだ石碑.
[诗伯] shībó〔名〕(書)詩の大家. 詩聖.
[诗才] shīcái〔名〕詩の才能.
[诗草] shīcǎo〔名〕詩稿.
[诗肠鼓吹] shī cháng gǔ chuī〔成〕コウライウグイスの高らかな鳴き声. (喩)よき詩集のたとえ.
[诗谶] shīchèn〔名〕(書)作った詩が後に起きる出来事の兆しとなること. 先の事を見通した詩. 〈鲜于同后来六十一岁登第, 人以为～〉鮮于同は後に61歳で科挙の試験に合格したことから, 人々は(それが)先を見通した詩だと思った；(《警世·18》).
[诗词] shīcí〔名〕詩と詞；多く詞を指す. 〈朗诵～〉詩や詞を朗読する. 〈创作～〉詩を創作する. [～歌赋]韻文の類. 例〈且贤德过人, ～无不通晓〉賢徳が人より優れ, 詩·詞·歌·賦は何でも通暁している；(《七俠五義·52》).
[诗风] shīfēng〔名〕詩風. 詩の風格. 〈开一代～〉一時代の詩風を開いた.
[诗稿] shīgǎo〔名〕詩稿. 〈投寄～〉詩を投稿する.
[诗歌] shīgē〔名〕各種体裁の詩. 〈作～〉詩を作る. 〈那是用小刀子刻画留下的～〉それは小刀で刻みつけて残した詩である.
[诗格] shīgé〔名〕① 作詩上の決まり. 詩の格律. ② 詩の風格.
[诗豪] shīháo〔名〕出色の詩人.
[诗虎] shīhǔ (典)＝'诗谜'
[诗话] shīhuà〔名〕① 詩人と詩を評論した本；多く随筆的に書いたもの. ② 詩をまじえた小説.

［诗集］ shījí 〔名〕詩集.
［诗家］ shījiā 〔名〕詩人.
［诗窖］ shījiào 〔名〕(文)詩才に富む人.
［诗节］ shījié 〔名〕(西洋の詩で２行または２行以上を単位とした)詩の段落.
［诗境］ shījìng 〔名〕詩に表現されている境地. 詩的境地.
［诗酒放诞］ shī jiǔ fàng dàn 〔成〕詩を作り、酒を飲み、放言を吐く. 〈起初天性也是个～之人, …〉それにもともと天性詩を作り、酒を飲んで、放言する人なので、…; (《紅樓夢·78》).
［诗剧］ shījù 〔名〕詩劇.
［诗句］ shījù 〔名〕詩. 詩の文句.
［诗朗诵］ shī lǎngsòng 〔連〕詩の朗唱.
［诗礼］ shīlǐ 〔名〕《詩経》と《礼記》. 〈～传家〉代々《詩経》を読み、《礼記》を習っている学問·芸術に秀でた家柄. 〈～簪缨之族〉代々学問を修め、高官を輩出する家柄(の者); (《紅樓夢·1》). ［～家风］学問に励む家風. ［～之家］［～之人］読書人. ［～之训］子どもが父親から受けた教え; (《論語·季氏》).
［诗料］ shīliào 〔名〕詩の材料.
［诗流］ shīliú 〔名〕① 詩の流派·風格. ② 詩人.
［诗律］ shīlǜ 〔名〕詩の形式上の決まり. 詩の格律.
［诗谜］ shīmí 〔名〕詩句で作るなぞなぞ. ＝'诗虎'
［诗魔］ shīmó 〔名〕① 詩の外道; 詩の作り方や風格が邪道に陥ること. ② 詩を吟ずるのを好む癖. 作詩への感興. ③ 難解で風変わりな詩.
［诗囊］ shīnáng 〔名〕詩稿を入れる袋.
［诗奴］ shīnú 〔名〕作詩のまずい詩人.
［诗牌］ shīpái 〔名〕(文)詩を書くための特別な木の板. ＝'诗版' 〈本店自有～〉当店には詩を書くための板がございます; (《警世·6》). 〈与店中朋友同会茶之间, 赵旭见案上有～〉店の友達と茶を飲んでいると、趙旭は机の上に'诗牌'があるのをみつけた; (《古今·11》).
［诗派］ shīpài 〔名〕詩家の流派.
［诗癖］ shīpǐ 〔名〕作詩癖.
［诗篇］ shīpiān 〔名〕① 詩の総称. 〈朗诵他写的～〉彼が書いた詩を朗読する. 〈用他亲身的经历, 写出了愤怒的～〉彼みずからの身の上をもとに、憤りに満ちた詩を書いた. ② 生き生きとして詩的な物語や文章. 〈教育的～〉教育的叙事詩. ［英雄～］英雄叙事詩.
［诗情］ shīqíng 〔名〕詩情. 詩に詠まれた感情. 詩的エモーション. 〈这首诗的～的确是很哀婉的〉この詩情はたしかに哀切をきわめている. ［～画意］詩的な情趣あふれる絵のような美しさ.
［诗穷而后工］ shī qióng ér hòu gōng 〔成〕詩は貧乏しなければいいものが書けない.
［诗囚］ shīqiú 〔名〕(文)詩境にのびのびした所がないこと.
［诗趣］ shīqù 〔名〕詩のおもしろみ. 詩の味. 詩趣. 〈富于～〉詩趣に富む; (《魯·故·理》).
［诗人］ shīrén 〔名〕詩人. ［～节］端午節; 旧暦５月５日. 屈原を記念するもので1939年に出来た. ［～骚客］詩人や文人.
［诗扇］ shīshàn 〔名〕(文)扇. 〈若是礼单上有一把～, …〉進物表に扇一本あれば、…; (《照世盃·２》).
［诗社］ shīshè 〔名〕詩人が組織する団体.
［诗圣］ shīshèng 〔名〕詩聖. 偉大な詩人; よく杜甫、李白を指す.
［诗史］ shīshǐ 〔名〕① 詩史; 詩の歴史. ② 時代を反映する詩. 歴史的意義のある詩; 杜甫(712～770)の詩を指し、盛唐から衰退の時代へと転じる過程を示すものが多い.
［诗书］ shīshū 〔名〕① 《詩経》と《書経》. (喩)儒家の経典. 〈为什我教你看～习经史〉なぜ私がおまえに儒家の経典を読ませ、経書や史書を勉強させるのか; (《元曲·蝴蝶夢·１》). ② 書籍.
［诗思］ shīsī 〔名〕詩想. 〈～竹间得〉竹林の中から詩想を得た.
［诗坛］ shītán 〔名〕詩壇. 詩の仲間. 詩人の集まり. 詩人の世界.
［诗体］ shītǐ 〔名〕詩体. 詩の形式. ［～论］(文)詩体や韻律など作詩のきまりを研究する分野.
［诗天］ shītiān 〔名〕作詩の興味をそそるような天気; 秋を指す.
［诗天子］ shītiānzǐ 〔名〕詩の神様; 唐の詩人王昌齢·王維をいう.
［诗筒］ shītǒng 〔名〕詩稿を入れるタケの筒.
［诗文］ shīwén 〔名〕詩と文.
［诗翁］ shīwēng 〔名〕詩仙. 詩聖.
［诗仙］ shīxiān 〔名〕① 詩の天才. ② 唐の詩人李白をいう.
［诗兴］ shīxìng 〔名〕作詩の興趣. 詩情. 詩興. 〈引起～〉詩情をそそる. 詩興を起こさせる. 〈大发～〉おおいに詩興を催す.
［诗选］ shīxuǎn 〔名〕名詩選集. 詞華集.
［诗学］ shīxué 〔名〕詩学.
［诗眼］ shīyǎn 〔名〕① (文)詩人の観察力. ② 詩に対する眼力や見識. 詩を見る目. 〈道眼已空～在〉道に対する眼力はもはやないが、詩に対する眼力は残っている. ③ 作詩上、特に工夫をこらす中心の一字.
［诗妖］ shīyāo 〔名〕災いを予言した詩歌.
［诗意］ shīyì 〔名〕① 詩の意味. ② 詩的境地. 詩的味わい. 詩情. 〈饶有～〉詩的味わいが豊かである. 〈充满～的文章〉詩情あふれる文. 〈～无穷, 而人之才有限〉詩情は極まりがないが、人の才能には限界がある. 〈那还不是诗人们最合宜的～的死？〉それはさらに詩人たちに最も似つかわしい詩的な死ではないだろうか.
［诗友］ shīyǒu 〔名〕詩友.
［诗余］ shīyú 〔名〕'词⑤'の別称.
［诗云子曰］ shī yún zǐ yuē 〔成〕《詩経》にいう、孔子がいう. 〈我方才听见老爷说什么～, 我不懂, …〉私は先程だんな様が《詩経》にいわくとか、孔子のたまわくとかおっしゃっているのを聞きましたが、私にはさっぱりわからず、…; (《紅樓夢·110》). (転)古人の言葉を羅列する. 陳腐な言葉をひく. ＝'子曰诗云'
［诗韵］ shīyùn 〔名〕① 詩の押韻. ② 韻書; 一般には《平水韻》を指す; 平·上·去·入の四声からなり、全部で106韻.
［诗债］ shīzhài 〔名〕詩の借り; 作詩を求められているのにまだ詩を作っていないこと.
［诗章］ shīzhāng 〔名〕詩編.
［诗中有画］ shī zhōng yǒu huà 〔成〕('画中有诗'と続き)詩中に画あり、画中に詩あり.
［诗钟］ shīzhōng 〔名〕文人の遊びの一種で、二つの関係のない字や物を題にして七言詩を作る.
［诗宗］ shīzōng 〔名〕(文)手本として尊ばれる詩の大家. 〈一代～〉時代を代表する大詩人.

［虱］（蝨）

shī (～子)*〔名〕(虫)シラミ. 〈头～〉アタマジラミ. 〈体～〉コロモジラミ.
［虱不咬忙人］ shī bù yǎo máng rén 〔諺〕シラミは忙しい人はかまない; ぼやっとしているからシラミなどにかまれる.
［虱处裈中］ shī chǔ kūn zhōng 〔熟〕はかまの中にいるシラミ. (喩)見識が狭い. 世事にうとい.
［虱大］ shīdà 〔形〕(旧)シラミほどの大きさである; 非常に小さい. 〈一遇～事, 才有些利害相关, …〉わずかなことでも利害がからんでくると、…; (《古今·８》).
［虱多不痒］ shī duō bù yǎng ＝'虱多不咬' 〔諺〕('债多不愁'と続き)シラミが多いとそれほどかゆくない、借金も多いとかえって苦にならなくなる. (喩)物事があまり多いとどうにもならないので、成り行きに任せるしかない. ある限度を超えてしまうと苦痛にも不感症になる.
［虱官］ shīguān 〔名〕(文)国をむしばみ、人民を害する官吏.
［虱䖡］ shīná 〔名〕(方)シラミ. ＝'虱子'; [四]. ［～舂］シラミの卵. ［～担枷］〔熟〕シラミが枷をかけられる. (喩)ひどい仕置きを受けること.
［虱蜱］ shīpí 〔名〕(虫)シラミダニ.
［虱蝇］ shīyíng 〔名〕(虫)シラミバエ. ウマシラミバエ; 体形は扁平で、黄褐色、長さは2.5分(８㎜)、夏季にはウシやウマの毛の中に付着して血を吸う. ＝'马虱蝇'
［虱朝生暮孙］ shī zhāo shēng mù sūn 〔諺〕シラミは朝生まれると夕方には孫が出来ている; 生殖が早い.
［虱子］ shīzi 〔名〕☞ [字解]. 〈替那躺着的猴子捉～〉その横になったサルのためにシラミをとってやる. 〈平时常不洗面, 不脱衣, 身上～无数〉ふだん顔も洗わず、服も着替えず、体にはシラミが無数にたかっていた; (《醒世·11》). 〈相公鬓上一个～〉だんなのびんのところにシラミが一匹; (《元曲·望江亭·３》). ［～多了不痒, 帐多了不愁］(方)＝'虱多不痒, 债多不愁'; '痒'は'咬'ともする; [河北].
［虱子袄(儿)］ shīzi'ǎo(r) 〔名〕(方)手をやく事柄. ＝'虱子皮袄'; [北京]. 〈这可是个～, 不好摔弄〉これはまったく手をやく事で、やりにくい.
［虱子包］ shīzibāo 〔名〕(方)シラミだらけの衣服; [北京]. 〈快把你那～脱下来！〉はやく、きみのそのシラミだらけの服を脱ぎなさい.
［虱子草］ shīzicǎo 〔名〕(植)シラミグサ; イネ科.

［呞］

shī (又) chī ウシが反芻する.

［邿］

shī 古代の国名; 今の山東省済寧県.

［绝］

shī ① 目の粗い古代の絹織物の一種. ② つむぎ.

［施］

shī ① 実行する. 施す. 〈实～〉実施する. ② 〔動〕施す. 与える. 〈～压力〉圧力を加える. 〈己所不欲, 勿～于人！〉自分のいやなことを人に対してするな. ③ 〔動〕(計略などを)行う. (才能·腕を)振るう, 発揮する. 〈无计可～〉施すすべがない. ④ 〔動〕用いる. 加える. 〈～肥〉肥料をやる. 〈～伎俩〉細工を弄する. 〈～手术〉手術をする. ⑤ 〔動〕施しをする. 〈～粥〉かゆを施す. ⑥ 〔動〕(方)(後ろから子どもの両ももをもって)大小便をさせる; [四川]. 〈连忙抱起孩子来～尿〉あわただしく子どもを抱いて小便をさせた. ⑦ 設ける. つくる. 〈上～木山, 状瀛州方丈〉帝は木で山をつくり、瀛州·方丈の仙山をかたどらせた; (《太眞外·上》). ⑧ 〔名〕姓.
［施庵三尺］ shī ān sān zhǐ 〔諺〕('不如施路三尺'と続き)寺三軒を寄進するぐらいなら、道路三尺を寄付する方が世の中のためになる.
［施暴］ shībào 〔動〕暴力をふるう. 〈～于教师〉教師に暴力をふるう.
［施臂起重机］ shībì qǐzhòngjī 〔連〕(機)スイング·クレーン. 回転クレーン. 釣り下げクレーン.
［施不望报］ shī bù wàng bào 〔成〕恩恵を施しても報いを望まない.
［施采］ shīcǎi 〔動〕(文)飾る. 飾り付けをする. 〔名〕彩飾.

[施茶] shī, chá 〔動〕慈善家が通りかかった人にお茶を無料で提供する.

[施呈] shīchéng ＝'施逞' <您两个～手策把那杀人贼推下望乡台>おまえたち二人は腕をみせてあの人殺しの賊をあの世に送ってしまえ；(«元曲·蝴蝶夢·4»).

[施逞] shīchěng 〔動〕(才能·手腕·腕前などを)発揮する,ふるう. <～技艺>得意の芸を披露する；(«醒世·6»). <～本身武艺>自分の武芸を発揮せよ；(«水浒·12»). <又道我有才华会～>その上に私には人前で発揮できるような才能があるとおっしゃる；(«元曲·凍蘇秦·1»).

[施底肥] shī dǐféi 〔連〕(農) 基肥施用する. 元肥をやる.

[施恩] shī'ēn 〔動〕恩を施す. 恩を売る. 恩恵や恩典を与える. <因此蒙相爷～, 方准小人的状了>そこで閣下の恩恵のおかげをもちまして、やっと私の訴状が認められたわけでございます；(«三俠·82»). [～报恩]〔成〕恩には恩で報いる；(«古今·5»). [～不望报]〔成〕恩を施しても返してもらおうとは思わない. [～而得报]恩を施して報いを得る；(«警世·9»). [～望报]〔成〕恩恵を与え、その報いを得たいと望む. 例<你把我看做～的小輩, 假公济私的奸人?>おまえは私に恩を施せばその報いを得たいと望む小者、公的な用事にかこつけて私腹を肥やす奸徒だとみなしているのか；(«警世·21»).

[施法] shīfǎ 〔動〕① (書) 法を施行する. ② 法術を使う.

[施翻] shīfan 〔動〕(方) ひっくり返す；[北京]. <在厂子搞革新, 回家来也到处～, 他那间屋子快成车间了>工場で革新をやり、家に帰って来てもいたるところひっくり返し、彼の部屋は仕事の現場みたいになりそうだ.

[施放] shīfàng 〔動〕① 放つ. 撒りまく. 発する. 発揮する. (ある力を)加える. <～毒气>毒ガスを放つ. [～烟幕] (軍) 発煙. 煙幕をはる. ② (救済のため)施しを与える.

[施肥] shī, féi 〔動〕(農) ☞ [字解] ④. [～标准] (農) 施肥基準. [～法]施肥法. [～反应] (土) 施肥反応. [～灌溉]施肥灌漑. [～机] [～机具]肥料散布機. 施肥機. [～量]施肥量. [～期]施肥期. [～又深耕, 明年好年景]〔諺〕肥料をやり、また深く耕すと来年は豊作となる. [～制度]施肥方式.

[施粉] shīfěn (書)〔動〕① おしろいを塗る. ② 飾る. 粉飾する. 表面を飾る.

[施感电路] shīgǎn diànlù 〔連〕(機) 起誘導回路.

[施工] shī, gōng 〔動〕施工する. 〔名〕(shīgōng) 施工；日語. <着手～>施工にとりかかる. <～工地>施工現場. <设计和～>設計と施工. <突击～>突貫工事. [～单位]施工事業体. 施工主体. [～方法]施工法. [～工程学]建設工学. [～机械]建設機械. [～计划]施工計画. [～进度]工事の進度. [～力量] 1) 工事設備と要員. 2) 施工能力. [～排队]施工手順. [～企业]建設関係企業. 施工企業. [～设备] (機) 建設機器. [～图]施工図面. 施工設計図. [～现场]工事現場. 例<～, 禁止入内>工事現場につき、立ち入りを禁ずる. [～性]作業性. [～中]工事中. [～作业]施工作業.

[施功] shī, gōng 〔動〕(白) 工事をする. 施工する. ＝'施工' <钱镠亲往督工, 见江涛汹涌, 难以～>銭鏐がみずから工事の監督に出向いたが、川は怒濤逆巻き、とても工事は行えそうにありません；(«古今·21»).

[施棺材膛子大] shī guāncai tángzi dà 〔諺〕施しの棺おけは内部が広い；行き倒れなど引取人のない者のために施してやる棺おけは板が薄いので内部が広すぎる. (喩) ただの物や安物には良い物はない.

[施灌率] shīguànlǜ 〔名〕(農) 単位時間内に灌漑できる水の深さ.

[施号发令] shī hào fā lìng 〔熟〕命令を出す. 指揮する. ＝'发号施令' <他似乎听不见那～的锣声>彼は命令を出すどらの音もまるで聞こえないようだ.

[施惠] shīhuì 〔動〕(書) 恵みを与える.

[施计] shījì 〔動〕はかりごとを巡らす. 詭計を用いる.

[施加] shījiā 〔動〕施す. (策·圧力を)加える. <～压力>圧力を加える. <～不少压力>多くの圧力を加える. <～影响>影響を与える. <～精神枷锁>精神的かせをかける. <～政治压力>政治圧力を加える. <～压力, 要吓住他, 孤立我>圧力を加え、彼を脅しつけ、私を孤立させようとする.

[施家梨] shījiālí 〔名〕(植) 四川省渓県産のナシ；日本の二十世紀ナシも、この種類.

[施奸耍猾] shī jiān shuǎ huá 〔成〕ずるく立ち回る. <不会～>ずるく立ち回るのが上手でない.

[施胶] shījiāo 〔名〕(印) にかわ付け. 〔動〕にかわ付けをする.

[施教] shījiào 〔動〕教育で人材を養成する. 教える. 教育する. [因材～]学習者の能力·興味·性格などに応じて教育を施す.

[施金纳箱] Shījīnnàxiāng 〔名〕(心) スキンナーの箱；自由に動かせる棒と食物をのせる皿をとりつけた箱で、種々な条件下でのネズミの行為や反応を実験する.

[施灸] shījiǔ 〔動〕きゅうをすえる.

[施救] shījiù 〔動〕① (書) 救助する. 救いの手を差し伸べる. 施し救済する. ② 海難救助(作業)をする.

[施劳] shīláo 〔動〕(書) ① 自己の功労を誇張する. 自分の功労を誇る. ② 人に労役を課す.

[施礼] shī, lǐ 〔動〕① 礼をする. あいさつする. 敬礼する. お辞儀をする. ＝'行礼' <我深深地向你～>私は深々とあなたに礼をする. <他们一齐深深地施了一礼>彼らは一斉に深々と一礼した. <那老者见公子进门, 慌忙起身～>その老人は公子が中に入ってきたので、慌てて立って礼をした；(«警世·21»). <张千、李万上前～道>張千と李万は進み出て礼をして言った；(«古今·40»). ② 返礼する. ③ (方) 仕返しをする；[湖南]. <你口里放干净一点, 莫要扯起人来～!>きみは口を慎んだ方がよい、人を引っぱりこんで仕返しをしてはいけない. ④ (方) ＝'取笑'

[施力点] shīlìdiǎn 〔名〕(物) 力点. 効点.

[施利] shīlì 〔名〕(白) 布施. 喜捨. <前后一年, 听众如云, ～若雨>前後一年の間に聴衆は雲のように集まり、お布施は雨のように集まった；(«變文·廬山»).

[施疗] shīliáo 〔動〕施療する. 無料で治療する. <串通了医生, 说是～>医者とぐるになって、無料治療だと言う.

[施米] shī mǐ 〔連〕(貧乏人に)コメを施す.

[施密特] Shīmìtè 〔名〕シュミット；姓. [～电路] (電) シュミット回路. [～数]シュミット数. [～望远镜]シュミット·テレスコープ. [～照相机]シュミット·カメラ.

[施派] shīpài (方) ＝'作派'；[四].

[施仁政] shī rénzhèng 〔熟〕仁政を施す；現在は否定的·風刺的な語感がある.

[施散] shīsàn 〔動〕まき散らす. ばらまく. 施す.

[施舍] shīshě 〔名〕① 施し. 布施. 喜捨；[偶～]. <把对外援助看成是某种～>対外援助をある種の施しとみなす. ② (書) 興廃. <～之道>興廃の道. 〔動〕施しをする. 喜捨する. 金を施す；救済する. <乔治·桑仿佛一个富翁, 把她的幸福～给她的同类>ジョルジュ·サンドは金持ちらしく、彼女の幸福を仲間に施与した. <我～于你, 你为何拒而不纳呢?>私がおまえに施したのに、どうして受け取らないのか；(«三俠·20»). <性喜～, 不肯妄取人一毫一厘, 最是个公直有名的人>性質は施しをするのを好み、人からは少しのものでも取らぬ、公明正大で有名な人；(«二拍·24»). [～济贫]〔成〕喜捨し貧民を救済する. ☞ [次項]

[施舍] shīshè 〔名〕(書) 宿屋. ☞ [前項]

[施设] shīshè 〔動〕(書) 配置する. <亲率将士, ～方略>みずから将兵を率いて戦いの布陣を敷く；(«三國志·呉志·孫堅傳»).

[施生] shīshēng 〔動〕(書) ① 施しをして人を生かす. ② 人に刑を科す.

[施施] shīshī 〔形〕(書) ① 得意げなさま. ② 歩き方がゆったりしているさま.

[施食] shīshí 〔動〕① (宗) 無縁の亡者の霊を弔って供養すること；仏教語. ② (白) ＝'施斋' <整日整夜请了四十九位僧众在大厅上拜礼梁王忏, 晚上～>昼も夜も49人の僧侶をよんで大広間でおつとめをし、夜は僧侶に食を施した；(«官場·49»).

[施事] shīshì 〔名〕(語) 施事；動作主. 動作の主体. 動作を行ったり変化を起こしたりする人、または事物；中国語では施事を表す語が必ず文の主題(主語)になるとは限らない. 例えば'家里来了客人'の施事は'客人'だが、主題(主語)は'家里'.

[施威] shīwēi 〔動〕威厳を示す. 威風を示す. 威令を行う. 威張りちらす. 威圧する. ＝'施展威风' <李太太的～, 丁二爷的助威, 马先生的惨败, 都被老李看见了>李太々の示した威厳、丁二爺の助太刀と馬さんの惨敗はみんな老李に見られていた.

[施为] shīwéi 〔動〕(書) ① (ある手段を)施す. (才能などを)使う. (ある)行動·動作を起こす. <不敢～>行うことができない. <不如你各自住着, 好任意～>思うまま好きかってにできるよう、それぞれに住むほうがよい；(«紅樓夢·4»). ② (手腕を)発揮する. 〔名〕やり方. 方法. <很有～>策がうまい. 発揮するところがある.

[施洗] shīxǐ 〔動〕洗礼を施す.

[施心数] shī xīnshù 〔熟〕(白) 心を打ち明けて言う.

[施行] shīxíng 〔動〕① (法令·規律などを)施行する；日語. <本条例自公布之日起～>本条例は公布の日から施行する. [～细则]細則を施行する. ② 実行する. 執行する. <～手术>手術を行う. <他接事以后便雷厉风行地～高压政策, …>彼は仕事を引き継ぐと疾風迅雷の勢いで強圧政策を実施し、…. <正法～>法規に照らして処置する；(«醒世·13»). <若有罪过, 只消解去临安府～>もしも罪があるなら、ただ臨安府奉行所へ送って処理なさるしかありません；(«京本·10»). <结正处死, 没入其材, 充寺用, 奏, 遂～>死刑にし、その財を没収、寺の使用にあてると判決し、奏上して執行した；(«冤魂志»). ③ (白) (恵みなどを)施す. <～德惠>恩恵を施す；(«警世·40»).

[施刑] shīxíng 〔動〕(白) 刑罰を行う. 刑を執行する. <王遣～, 令君观之>(閻魔)大王が刑を行うようお命じになり、貴方に見させようとなさっています；(«古今·32»).

[施压板] shīyābǎn 〔名〕(機) 加圧板.

[施业] shīyè 〔動〕(書) 業務を行う. 事業を実際に行う. [～规划]経営企画. [～计划]施業計画. [～区]事業区. 施業区. 経営区. [～区划]作業区画.

[施衣] shīyī 〔動〕(書) (貧しい人に)着るものを施す.

〔施医〕 shīyī 〔動〕〈書〉(貧しい人を)無料で診療する．施療する．〔～院〕無料で診療するところ；病院．
〔施用〕 shīyòng 〔動〕用いる．施す．〈～肥料〉肥料を施す．〈～药物〉薬物を用いる．〔～量〕〈農〉施用量．
〔施釉〕 shīyòu 〔名〕〈化〉薬掛け．〔～制品〕〈機〉スリップ・ウエア．
〔施与〕 shīyǔ 〔動〕施しをする．(恩恵を)施す．〔慷慨～〕気前よく施しをする．〔名〕施し．恩恵．〈那两个朋友一些小小～只能打发几顿饭〉その二人の友達の小さな施しは、2，3度の飯を世話できるだけだった．
〔施凿〕 shīzáo 〔名〕ねじ回し．
〔施斋〕 shī，zhāi 〔動〕出家した人に食べ物を施す．
〔施展〕 shīzhǎn 〔動〕(才能・技量・腕前などを)発揮する，振るう，発揚する．〈～本领〉腕を振るう．能力を発揮する．〈～阴谋〉陰謀を巡らす．〈～才能〉才能を振るう．腕を振るう．〈～他的烹调技术〉彼の料理の技術を発揮する．〈他把全部技术都～出来了〉彼はすべての技術を発揮した．〈～了各种卑鄙的手段〉各種の卑劣な手を使った．〈～鬼蜮伎俩〉陰険な手口を用いる．〈在那里～不了他的才干〉そこでは彼の腕を発揮できっこない．〈叫咱们有本事～不出来〉私たちはせっかく腕があるのにそれを発揮させようとしない．〈展爷这里～平生学艺，着着用意，处处留心〉展爺はといえば，平素の技量を発揮し，一手一手気配りし，すべてに注意を払った；(《三俠・22》)．〈有神通怎～？〉神通力があってもどうして発揮しようか；(《元曲・勘頭巾・4》)．〔～抱负〕抱負を思うまま実現させる．例〈让他们放手施展建设社会主义祖国的抱负〉彼らに社会主義祖国建設の抱負を思うまま実現させる．〔～雄才〕優れた能力を発揮する．
〔施张〕 shīzhāng 〔動〕〈白〉発揮する．誇示する．〈劳度叉有何变现，即任～〉労度叉に何らかの変化の力があるならば，好きなように腕を振るってみよ；(《變文・降魔》)．
〔施诊〕 shī，zhěn 〔動〕〈書〉(貧乏な人を)無料診療する．施療する．医療奉仕をする．〔～处〕施療病院．
〔施赈〕 shīzhèn 〔動〕〈書〉財物を貧者に施す．
〔施政〕 shīzhèng 〔動〕政治的措置をとる．政治を行う．〔～方针〕施政方針．〔～演说〕施政演説．
〔施粥〕 shī zhōu 〔連〕☞ 字解 ⑤．〔～场〕かゆ場；旧時，社会慈善事業のかゆを施す場所．
〔施朱〕 shīzhū 〔動〕〈書〉紅[べに]をつける．〔～付粉〕紅をさしたり，おしろいを塗ったりする．＝‘施朱傅粉’ 例〈再不能～〉もう二度と紅やおしろいをつけることができない；(《金瓶梅・1》)．
〔施主〕 shīzhǔ 〔名〕①施主．救済主．お布施の主．〈三年前在此募化建庵，没有～〉3年前にここで寄金を集めて庵[いおり]を建てようとしたのですが，施主が皆無でした；(《警世・22》)．〈这个便是与我衣～的官人〉こちらが私に着物を贈ってくださっただんなでいらっしゃいます；(《金瓶梅・3》)．〈老～，休怕．他是我贫僧的徒弟，不是鬼怪〉ご老体，恐れることはありません．これは愚僧の弟子，鬼怪のたぐいではありません；(《西遊・14》)．②ドナー．給体；トランジスターなど．＝‘给予体’〔～能级〕〈機〉ドナー準位．〔～原子〕〈物〉ドナー原子．〔～杂质〕〈機〉ドナー不純物．
〔施助〕 shīzhù 〔動〕資金援助をする．〈此事全赖亲友～〉この件はすべて親しい友人の資金援助による．

［湿］(濕、溼) shī ①〔形〕湿っている．ぬれている．↔‘干’〈地很～〉地面がとても湿っている．〈手～了〉手がぬれた．②〔動〕湿らせる．ぬらす．〈雨还没～过地皮儿来呢〉雨はまだ大地にしみ込んでいないよ．〈给你新大奶奶～个手巾来，把粉匀匀〉お化粧を直しますから若奥様に手ぬぐいを湿らしておあげなさい；(《兒女・27》)．③〔名〕〈白〉小便．おしっこ．尿．〈婶子，我要湿～去〉おばさん，ぼくおしっこをしに行きたい；前の‘湿’は動詞；(《元曲・兒女團圓・2》)．④〔動〕〈白〉小便をする．おしっこをする．〈婶子，您侄儿湿湿～了也〉おばさん，あなたのおい(である私)はおしっこをしてきましたよ；前の‘湿湿’は名詞で，おしっこを指す；(《元曲・兒女團圓・2》)．
〔湿痹〕 shībì 〔名〕〈中医〉湿邪[しつじゃ]が引き起こす病状；疼痛[とうつう]部位が固定して，症状が長引く．
〔湿病〕 shībìng 〔名〕〈中医〉湿気から起きる病気．
〔湿布〕 shībù 〔名〕〈印〉水ぼろ．
〔湿布衫〕 shī bùshān 〔熟〕㋐乾いていない着物；(身につけると気持ちが悪いことから)手をやく問題・負担のたとえ；㊥．
〔湿不了袜子〕 shībuliǎo wàzi 〔諺〕(‘泥不了鞋’と続き)靴下もぬれることがないし，靴も泥で汚れることがない．㊥事をするのになんのめんどうもなければ損失もない．いとも簡単にやれる．造作なくやれる．
〔湿材〕 shīcái 〔名〕〈林〉生材．＝‘新伐材’，‘鲜材’
〔湿草〕 shīcǎo 〔名〕湿った草．〔～甸〕〈土〉湿草地．〔～原土〕〈地〉プレーリー土．
〔湿涔涔(的)〕 shīcéncén(de) 〔形〕びっしょりぬれているさま．〈～的衣服〉びっしょりぬれた衣服．〈脸上～的〉顔はびっしょりぬれている．
〔湿柴〕 shīchái 〔名〕㋐湿ったまき．㊥国民党政府が大陸で発行した紙幣；悪性インフレのため通貨としての用をなさないことを例えたもの；㊥．
〔湿肠〕 shīcháng 〔名〕〈中医〉大腸を固渋させる一種の方法；下痢が幾日も続いて邪が去り，正が衰え，腸が緩んでしまらない患者に対して用いる治療方法．
〔湿潮〕 shīcháo 〔形〕湿気がある．湿っている．
〔湿疮〕 shīchuāng 〔名〕湿気から生じる皮膚病．
〔湿存水〕 shīcúnshuǐ 〔名〕〈機〉湿分．
〔湿搭搭〕 shīdādā ＝‘湿嗒嗒’，‘湿溚溚’〔形〕㋐少し湿っているさま；㊥．〈胸前头衣裳豁开，里厢有点～〉服の胸前を広げると，中は少ししっとりとしている．
〔湿答答(的)〕 shīdādā(de) 〔形〕びっしょりぬれているさま．ぐっしょりぬれているさま．
〔湿的氢弹〕 shī de qīngdàn 〔連〕〈軍〉湿式水素爆弾．
〔湿地〕 shīdì 〔名〕湿地．〔～槭〕〈植〉ハナカエデ．〔～植物〕〈植〉湿地植物．
〔湿电〕 shīdiàn 〔名〕㋐交流．＝‘交流电’；㊥．
〔湿电池〕 shīdiànchí 〔名〕〈電〉湿電池．
〔湿淀粉〕 shīdiànfěn 〔名〕水溶きデンプン．
〔湿冻原土〕 shīdòng yuántǔ 〔連〕〈土〉湿潤ツンドラ土．
〔湿度〕 shīdù 〔名〕湿度．〈～高〉湿度が高い．〈土壤的～〉土壌の湿度．〔～百分数〕〈化〉一定の温度のもとでの空気の湿度と飽和湿度との比率．〔～表〕〔～测定〕湿度測定．〔～范围〕〈物〉湿度範囲．〔～公式〕〈気〉検湿公式．〔～计〕湿度計．〔～控制〕〈機〉湿度調整．〔～老化〕湿度枯れ．〔～器〕〈気〉検湿器．〔～势〕〈土〉水分ポテンシャル．〔～梯度〕水分勾配．〔～调节〕〈機〉湿度調整．〔一器〕〈機〉ヒューミディスタット．〔～图〕〈機〉湿度線図．〔～系数〕湿度係数．
〔湿法〕 shīfǎ 〔名〕〈化〉化学分析法の一つで，化合物や鉱物を試験溶液中に溶解させ，その反応を検査する．
〔湿法冶金〕 shīfǎ yějīn 〔連〕〈機〉湿式冶金[やきん]．
〔湿纺〕 shīfǎng 〔名〕〈紡〉湿式紡糸．ウェット・スピニング．潤紡[じゅんぼう]．
〔湿分〕 shīfèn 〔名〕水分．しめり具合．
〔湿敷〕 shīfū 〔名〕湿布．〔～疗法〕湿布療法．
〔湿咕耐(的)〕 shīgunài(de) ㋐＝‘湿渌渌(的)’；〈東北〉．〈他穿着一身～衣服回来了〉彼は全身びしょぬれの服を着て帰ってきた．
〔湿害〕 shīhài 〔名〕〈農〉湿害．
〔湿寒〕 shīhán 〔名〕〈気〉冷湿．
〔湿痕〕 shīhén 〔名〕ぬれたあと．しみ．〈桌椅没有涂漆，光光的木腿从地上吸了水分，都有半截的～〉机と椅子[いす]は塗料を塗ってないため，白木の足は地面から水分を吸い込んで，いずれも半分しみたあとがある．
〔湿呼呼(的)〕 shīhūhū(de) 〔形〕しっとり湿っているさま；‘湿渌渌(的)’より程度がひどくない．〈先给他找件干衣服换上，～地穿着多不好受〉まず乾いている着物を探して彼に着替えさせなさい，ぐっしょり湿っているまま着ていたのではさぞかし気持ちが悪いことでしょう．
〔湿几几(的)〕 shījījī(de) ＝‘湿济济(的)’〔形〕㋐じめじめしているさま；〈四川〉．〈我的汗衫都给汗浸透啦，穿在身上～的不舒服〉下着が汗でぬれ，じっとりしていて着ていると気持ちがわるい．
〔湿季〕 shījì 〔名〕雨季．
〔湿脚气〕 shījiǎoqì 〔名〕〈中医〉浮腫[ふしゅ]性水虫．
〔湿津津(的)〕 shījīnjīn(de) 〔形〕ぬれて，水滴がしたたっているさま．びっしょりぬれているさま．〈半开檀口，～头落枕边〉薄紅色の口を半ば開き，(血に)ぬれた首がまくら元に落ちた；(《水滸・21》)．
〔湿绝热〕 shījuérè 〔名〕〈気〉湿潤断熱．〔～冷却〕湿潤断熱冷却．〔～线〕湿潤断熱線．
〔湿开〕 shīkāi 〔動〕(封書などを)湿らせて開く．
〔湿咳〕 shīké 〔名〕〈中医〉湿気が肺を傷つけることにより起こる外感咳嗽[がいそう]症の一種．
〔湿空气〕 shīkōngqì 〔名〕〈機〉湿り空気．
〔湿拉拉(的)〕 shīlālā(de) 〔形〕ぐっしょりぬれているさま．〈衣裳叫雨淋得～的，不能穿了〉着物が雨でぐっしょりぬれて着られなくなった．
〔湿拉瓜唧(的)〕 shīlaguājī(de) 〔形〕㋐湿っていて気持ちが悪いさま；〈東北〉．〈他们都把～身子紧贴在堤坡上〉彼らはずぶぬれの体を堤防の斜面にぴったりと寄せた．
〔湿量〕 shīliàng 〔名〕〈化〉湿量．
〔湿淋淋(的)〕 shīlínlín(de)〈又〉shīlínlín(de) 〔形〕湿って水滴が滴るさま．ぐっしょりぬれているさま．しとどぬれているさま．〈给雨淋得～〉雨でびっしょりぬれている．〈汗浸得～的〉汗でぐっしょりぬれている．
〔湿渌渌(的)〕 shīlūlū(de)〈又〉shīlùlù(de) ＝‘湿漉漉(的)’〔形〕びっしょりぬれたさま．じっとり湿ったさま；‘湿呼呼(的)’より程度がひどい．〈衣服还～的，你怎么就穿上了〉服がまだびっしょりぬれているのに着てしまうなんて．〈～地冒汗〉じっとり汗ばむ．
〔湿卵〕 shīluǎn 〔名〕卵生．
〔湿蒙蒙(的)〕 shīmēngmēng(de) 〔形〕一面に湿っているさま．〈～的田野〉しっとり湿った畑や野．
〔湿面〕 shīmiàn 〔名〕〈機〉浸水面．

[湿淖] shīnào 〔形〕㊐ じめじめと湿っている.
[湿稔稔] shīniànniàn 〔形〕㋕ ずぶぬれなさま. ＝'湿透'；㊃.
[湿婆] Shīpó 〔名〕㊚ ㊪ シバ；ヒンズー教シバ派の主神.
[湿气] shīqì 〔名〕① 湿気. [～箱]湿気箱. ② 〔中医〕湿疹・水虫などをいう. ＝'脚癣' ③ ㊇ 湿性ガス.
[湿亲家] shīqìngjia 〔名〕㊐ 実際に姻戚関係を有する子女の親同士の関係. ↔'干亲家'
[湿球温度] shīqiú wēndù 〔連〕㊋ 湿球温度.
[湿却] shīquè 〔動〕㊐ ぬれる. ぬらす. <听沉了一晌, 流泪～胭脂>しばし耳を傾けて聞いているうちに、流れる涙が美しく化粧をした顔をぬらした；(«董西厢・4»).
[湿热] shīrè 〔形〕① 湿気があり暑い. むし暑い. <我住在山中的地窖子里, 冬天还显得暖和, 夏天～得很>私は山中の穴に住んでいるが、冬はそれでも暖かいが、夏はたいへんむし暑い. ② ㋕ 胃の具合が悪い；㊃. ③ ㋕ やりにくい. 順調でない；㊃.
[湿肉伴干柴] shīròu bàn gānchái 〔熟〕㊐ たたかれる.
[湿润] shīrùn 〔形〕潤んでいる. (土壌・空気などが)湿っている. <两眼～了>両目が潤んだ. [～不稳定] ㊋ 湿潤不安定. [～带] ㊋ ㊏ 湿潤帯. [～地带] ㊋ 湿潤地帯. [～锋] ㊏ 湿潤前線. [～环境]湿潤環境. [～剂]湿潤剤. [～空气] ㊋ 湿潤空気. [～平衡]湿潤平衡. [～气候]湿潤気候. [～热] ㊏ 潤熱. [～性] ㊞ 湿潤性. [～指数] ㊋ 乾湿指数. 〔動〕潤ませる.
[湿润润(的)] shīrùnrùn(de) 〔形〕湿って水気があるさま. しっとりぬれているさま.
[湿砂] shīshā 〔名〕㊄ グリーン・サンド. 生砂.
[湿舌] shīshé 〔名〕㊋ 湿舌.
[湿生] shīshēng 〔名〕㊣ ㊪ 仏教で湿気から生ずるとするものをいう；カやヘビの類など.
[湿生地杖菌] shīshēng dìzhàngjùn 〔連〕㊝ カムリタケ.
[湿生植物] shīshēng zhíwù 〔連〕湿生植物.
[湿湿] shīshī ㊐ 〔名〕小便. おしっこ. 尿. 〔連〕(shī shī) 小便をする. ☞ 〔字解〕③ ④.
[湿湿碎] shīshīsuì 〔形〕㋕ ① ばらばらなさま；㊃. ② ややこしいさま；㊃.
[湿蚀] shīshí 〔名〕㊄ 湿食.
[湿式] shīshì 〔名〕㊄ 浸漬式. [～衬垫] ㊄ 湿式ライナー. [～粉碎机]湿式粉砕機. [～光电池]湿式光電池. [～集尘器] ㊗ 湿式集塵器. [～接头] ㊉ ウェット・ジョイント. [～空气泵] ㊄ 湿式空気ポンプ. [～离合器]湿式クラッチ. [～煤气计]湿式ガス・メーター. [～磨削]湿式研削. [～抛光法]湿式研磨法. [～清洁器]湿式清め器. [～球磨机]湿式ボール・ミル. [～曲轴箱]湿式クランク室. [～砂纸]耐水研磨紙. [～显像]湿式現像. [～压缩]湿式圧縮. [～研磨]湿式ラップ仕上げ. [～冶金]湿式製錬.
[湿室] shīshì 〔名〕㊄ 湿気箱.
[湿手插在干面里] shīshǒu chāzài gānmiànli 〔諺〕ぬれた手をコムギ粉の中につっこむ；ぬれ手に粟.
[湿手抓面] shī shǒu zhuā miàn 〔歇〕ぬれ手でコムギ粉をつかむ. ㊌ ('要摔摔不掉' 〔払い落とそうとしても落ちない〕と続き) 1)どうにも手際よく行かない. 2)関係が絶てない. 手が切れない.
[湿水] shīshuǐ 〔名〕㋕ お金；㊃. <生锈枪要抹油, 荷包要～>さびの出た銃には油を塗らなければならないし、財布にはお金を入れなければならない.
[湿水货] shīshuǐhuò 〔名〕水ぬれ商品.
[湿沓沓(的)] shītàtà(de) 〔形〕ぐっしょりぬれているさま.
[湿态] shītài 〔名〕湿った状態. [～强度] ㊄ 湿態強度.
[湿烫] shītàng 〔動〕プレスする；'干烫' 〔アイロンをかける〕に対し.
[湿天然气] shī tiānránqì 〔連〕㊊ 湿性ガス.
[湿透(了)] shītòu(le) 〔動〕びっしょりぬれる. しんまでぬれる. <衣裳～了>着物がぐっしょりぬれている.
[湿温] shīwēn 〔名〕〔中医〕夏・秋に見られる熱性病の一つ；腸チフス・パラチフス・流行性感冒などに見られる.
[湿温计] shīwēnjì 〔名〕湿度計.
[湿窝] shīwō 〔名〕湿った寝床.
[湿雾] shīwù 〔名〕水分の多い霧.
[湿洗] shīxǐ 〔動〕水洗いする；'干洗' 〔ドライクリーニング〕に対し.
[湿挦] shīxián 〔動〕殺したニワトリ・アヒルなどを熱湯につけて毛を抜く.
[湿邪] shīxié 〔名〕〔中医〕湿邪；病因としての湿気.
[湿泻] shīxiè 〔名〕〔中医〕脾虚のため体内の水分排泄機能が弱まってあらわれる症状. ＝'洞泄'、'濡泄'
[湿型砂] shīxíngshā 〔名〕㊄ 生型用込砂.
[湿型芯] shīxíngxìn 〔名〕㊄ 生型中子.
[湿性脚气病] shīxìng jiǎoqìbìng 〔連〕㊩ 脚気衝心.
[湿朽] shīxiǔ 〔動〕(木材が)ぬれて腐る, 湿食する.
[湿雪] shīxuě 〔名〕べた雪.
[湿衣] shīyī 〔名〕ぬれた着物.
[湿淫] shīyín 〔動〕〔中医〕湿熱の邪気が浸淫することをいう.
[湿疣] shīyóu 〔名〕㊩ コンジローム. [～病]コンジローム病.
[湿油池] shīyóuchí 〔名〕㊄ 湿り油溜り.
[湿云] shīyún 〔名〕雨雲.
[湿扎扎(的)] shīzhāzhā(de) 〔形〕㋕ 湿り気があるさま；〔四川〕. <冬天衣裳不容易干, 晾了两天还是～的>冬は衣服がなかなか乾かず、二日干してもまだ湿っている.
[湿疹] shīzhěn 〔名〕湿疹.
[湿治] shīzhì 〔動〕㊉ コンクリート混合の際、水分が蒸発しないように、覆いをしたり、水を注いだり、ためたりすること.
[湿滞] shīzhì 〔形〕㋕ ① 胃もたれ. 消化不良；㊃. ② 順調でない. やりにくい；㊃.
[湿重] shīzhòng 〔名〕㊄ 含水重量.
[湿渍渍(的)] shīzìzì(de) 〔形〕(水に漬かったように)びっしょり湿っているさま. <衣服并没晒干, 你看～的哪>着物はちっとも乾いていない、ほら、湿っているよ.

[葹]
shī 古書に見える植物の名.

[浉](溮)
shī [浉河] (shīhé) 〔名〕川の名；河南省淮河に入る.

[䓖](蒒)
shī ㊝ コウボウムギ；海辺の砂地に生える多年生草本. ＝'禹余粮'

[蓍]
shī ㊝ メドハギ. ノコギリソウ. <～草> (-cǎo) 同上. ＝'蚰蜒草'、'锯齿草'；花は白色で、薬用・香料. 昔の人はその茎で占いをした.

[蓍蔡] shīcài 〔名〕㊢ 卜筮；蔡の地に大きな亀が出たところから. ㊌ 先見の明のある人のたとえ.
[蓍龟] shīguī 〔名〕㊢ 卜筮. 占い；古人はめどぎと亀の甲を用いて占ったのでいう. <太卜持～>太卜はめどぎと亀の甲を持つ；(«青史子»).
[蓍筮] shīshì ㊢ 〔名〕① めどぎ. ② 卜筮. 〔動〕めどぎで占う.
[蓍簪] shīzān 〔名〕㊢ ① メドハギで作ったかんざし. ② 古い物をたいせつにするたとえ.

[狮](獅)
shī (～子)* 〔名〕㊛ シシ. ライオン；古書では'师子'とも書く. [～身人面像]スフィンクス.

[狮猴] shīhóu 〔名〕㊛ シシザル.
[狮吼] shīhǒu 〔名〕① 獅子吼；大声を張りあげてする説法. ② 悪妻のかん高くどなる声. ③ 仏の声. 〔動〕大声を張りあげる.
[狮蛮] shīmán 〔名〕① 宋代、汴京で重陽の節句に用いられた獅子・蛮王をかたどった飾り；'蒸糕' 〔蒸しもち〕や帯の端に飾る. ② 人が獅子や蛮族の王に扮した歌舞. 一般に各種の歌舞をいう.
[狮猫] shīmāo 〔名〕㊛ ネコの一種；長毛で尾が大きい.
[狮身人面] shīshēn rénmiàn 〔連〕スフィンクス. [～像]同上. ＝'斯芬克司'
[狮头鹅] shītóu'é 〔名〕㊚ 広東ガチョウ.
[狮头柑] shītóugān 〔名〕㊝ 雲南産のミカンの一種；形がライオンの頭に似ている.
[狮头辣椒] shītóu làjiāo 〔連〕㊝ シシトウガラシ.
[狮仙] shīxiān 〔名〕㊐ 獅子や'八仙'の形をしたあめ細工；現在の'糖人ル'にあたる.
[狮子] shīzi 〔名〕㊛ ライオン. [～搏兔] 〔成〕小事にも全力を出す. 軽視せず全力を傾ける. [～大开口] [～大张口]獅子が大きく口を開く. ㊌ 無鉄砲なかけひきをする. でたらめな価格をふっかける；(«文明小史・5»). [～番椒] ㊝ シシトウガラシ. [～宫] ㊝ 黄道12宮の第5宮；太陽がこの宮に来るときは大暑であるとされる. [～狗] ㊛ チン；毛の長いむくイヌ. ＝'哈叭狗'、'巴儿狗' [～滚绣球]獅子に扮して刺しゅうした球を転がす曲芸. [～国]スリランカ. [～吼] 1)ライオンのほえる声. 2)＝'狮吼①' 3)あばずれ女のかん高くどなる声. 嫉妬深い妻が亭主をののしるときのどなり声. ＝'河东狮吼' [～会] ㊗ ライオンズクラブ. ＝'国际狮子会' [～口] ㊐ 獄門. 牢の門. ㊥ <正立在牢门里～边>牢門の傍門のところに立っている；(«水浒・49»). [～流星群] ㊝ 獅子座流星群；11月半ばごろ、獅子座から流れるように見える. [～猫] ㊛ ネコの一種で長毛で尾が大きい. ＝'狮猫' [～头] ㊎ 肉だんごの大きなもの. 肉だんごの煮込み. [沙锅～]土なべに肉だんごとハクサイなどを入れて煮た料理. [～碗]獅子の図柄の碗. [～舞]獅子舞い；二人で1匹の獅子に扮し、ほかの一人が武士に扮する. 獅子には'文狮'と'武狮'があり、'文狮'は温和なしぐさでかゆいところをかき、毛をなめ、転がり、毛をふるわす、'武狮'は荒いしぐさで飛び、跳びかかり、高く立ち、武者震いをする、いずれも武士のもつ玉にひかれて踊る. [～鱼] ㊈ クサウオ. [～座] 1) ㊝ 獅子座. ＝'狮子宫' 2) ㊪ 仏が座するところ.

[鸤]
shī [鸤鸠] (shījiū) 〔名〕㊢ 古書で'布谷鸟' 〔カッコウ〕をいう.

[䴓]
shī ㊚ ゴジュウカラ.

[嘘㊁]
shī 〔間〕しっ；静かにさせたり、追い払ったりするとき. <～！别做声！>しっ、声を出すな. ■xū とも発音. ↗㊀

xū

[鳾] shī (動)ウオジラミ. 〈～鱼〉(·yú) 同上.

[鲺](鰤) shī (魚)ブリ(セリオラ)属の魚の総称；おもに'黄条鲺'〔ヒラマサ〕や'杜氏鲺'〔カンパチ〕を指す. 〈～鱼〉(·yú) 同上.

[酾](釃) shī(又) shāi ①酒をこす. ②酒をつぐ. 〈操教～热酒一杯, 与关公饮了上马〉(曹)操は熱い酒を一杯つがせて、関公に飲んでからウマに乗るように勧めた；（《三國·5》）. ■①②は'筛'とも. ③(水路を)分ける.

[铊(一)] shī(又) shé ＝'镟' // (二) yě

[螄] shī コメやコムギ粉などにわく虫.

[簁(一)] shī 〔簁簁〕(shīshī)〔形〕魚がとびはね、尾が水面をたたくさま. // (二) shāi

[褷] shī 〔离褷〕(líshī)〔形〕(書)羽毛が生えたばかりのさま.

[十] shí ①(数)十. ②分母が10であることを表す. ＝'什 shí' 〈～九〉十のうち九まで. 十中八九. ③完全なことを表す. 〈～全～美〉申し分がない. 完璧である. 〈～分〉☞ 匯案.

[十八] shíbā (数)整数18. 〔～般武艺〕'弓·弩·矛·盾·斧·钺·鞭·枪·刀·剑·戟·锏·挝·殳·叉·爬头·绵绳套索·白打'など18種(その内訳は時代などにより異なる)の古式武器を使う武芸. 一般にいろいろな技能をいう. 武芸十八般. 〔～变〕1)占いの方法の一つ. 2)変化が多い. 変化が計り知れない. 例〈黄梅天～〉入梅時の天気はよく変わる. 〔女大～〕(諺)女性は成長するにつれてきれいになる. 〔黄毛丫头～〕(諺)幼い女の子が成長するにつれてきれいになる. 〔～层地狱〕十八層の地獄. 例〈打入～〉十八層の地獄に入れる. 厳しい懲罰を与える. ひどい肉体的·精神的な苦痛を与える. 例〈单凭他把共产党员说成国民党这一条, 也够打进～〉ただ彼が共産党員を国民党だといった一条だけでも、地獄の底にたたきこむのに十分だった. 〔～层以下〕十八層地獄以下. どん底. 最低. 人から見放された境遇. 人間扱いされない境遇. 〔～重地狱〕(宗)18の地獄；一説に六根·六塵·六識がその所を得ないことをいう；仏教語. 〔～公〕(植)マツの別名；'松'という字が'十八公'に分解されるので. 〔～剂〕(中医)軽剤·清剤·解剤·緩剤·寒剤·調剤·甘剤·火剤·暑剤·淡剤·渋剤·補剤·湿剤·温剤·平剤·栄剤·奪剤·和剤などをいう. 〔～界〕(宗)人間存在の18の構成要素；六根(眼·耳·鼻·舌·身·意の知覚器官)と六塵(色·声·香·味·触·法の世界)と六識(眼·耳·鼻·舌·身·意の認識作用)をいう；仏教語. 〔～句头〕(方)お世辞；(閩). 〔～开金〕18金. 〔～类商品〕18類商品；人の生活にとって最も必要な18種類の消費物. 〔～罗汉〕(宗)如来仏の16人の弟子と、降竜伏虎の二羅漢. 〔～娘〕(植)レイシの別名. 〔～酸〕(化)ステアリン酸. 〔～烷〕(化)オクタデカン. 〔～学士〕〔名〕(植)タイレンハマオモト. 〔～姨〕風の神. 〔～子〕(植)スモモのこと；'李'の字を分析すると'十八子'となる. 〔～子(ル)〕旧時の装飾品の一つ；18個の玉をつらねた数珠.

[十八扯] shíbāchě〔名〕(方)①'说唱'〔歌いもの入りの講談〕の出し物の名；全然関連のない話を無理にくっつけて聴衆を楽しませる；(四川). 〈他唱的是～, 笑人得很〉彼がやるのは'十八扯'で、とてもおもしろい. ②でたらめにしゃべることのたとえ；(四川). 〈一点也不是～〉でたらめなんかじゃない.

[十八两秤] shíbā liǎng chèng〔熟〕(白)18'两'を1'斤'とするはかり；旧時の1'斤'は16'两'であった. (喩)貪欲な者を表す. 〈拿着一条～〉片手には(貪欲を代表する)一本のはかりを持って、…；（《金瓶梅·6》）.

[十半] shíbàn (書)＝'一半(ル)'

[十边地] shíbiāndì〔名〕(農)田畑以外に農作物を植えることができる空き地；一般に'田边、场(cháng)边、路边、沟边、塘边、圩边、岩边、屋边、坟边、篱边'.

[十边形] shíbiānxíng〔名〕(数)十角形.

[十病九痛] shí bìng jiǔ tòng〔熟〕①病気は痛みを伴うもの. ②病気がちである. 多病である. ＝'八病九痛'〈便是因老身～〉それはあたしが病気がちだから；（《金瓶梅·3》）.

[十不离九] shí bù lí jiǔ〔成〕十中八九.

[十不全(ル)] shíbùquán(r)〔形〕(容貌·体格などが)すべてみっともない. 何から何まで人並み以下である. 〔名〕①同上の人. ②(方)病気がちな人. 身体に障害の箇所の多い人；(北京).

[十不闲(ル)] shíbùxián(r) ＝'什不闲ル'

[十步芳草] shí bù fāng cǎo〔成〕十歩のうちに必ず香る草がある. (喩)人材がいたるところにいる. 人材にあふれている；(漢·劉向《說苑·談叢》). 〈我们单位, 人材济济, 真可谓～〉私たちの職場には人材がそろっていて、まさに'十步芳草'だ.

[十步九回头] shí bù jiǔ huí tóu〔熟〕あれこれ見まわし安心できず、ぐずぐずして決心がつかない. なごり惜しいさま；(高明《琵琶記·5》). 〈先前那～的作文法, 是很不对的〉以前のあのあれこれ考える文の作り方はたいへん間違っている.

[十步之内] shíbù zhīnèi〔諺〕('必有芳草'と続き)十歩のうちに必ず香る草がある. (喩)近辺に必ず人材がいる. 〈不料这筚门圭窦中, 有这等明理女子, 真是～〉はからずもこの貧しい家に、このような道理のわかった婦人がいるとは、まことにどこにも優秀な人がいるものですね；（《二十年·34》）.

[十常侍] shíchángshì〔名〕(史)後漢の10人の中常侍；霊帝の時に寵用され、権力を握った宦官、張譲·趙忠らを指す.

[十扯一] shí chě yī〔熟〕(白)10分の1だけ出す.

[十成(ル)] shíchéng(r)〔名〕100パーセント. 〈～纯粹〉100パーセント純粋である. 〔副〕間違いなく. きっと. 〈～没错ル〉きっと間違いがない.

[十成九稳] shí chéng jiǔ wěn〔成〕10分の9は穏当で信用できる. ほぼ確かである；（《元曲·灰闌記·2》）.

[十重] shíchóng〔形〕(書)十層(の). 十重(の)；(不完). 〈许玄度为弟婚, 施～铁步障〉許玄度は弟の婚儀のために、十層の鉄の幕を施した；（《語林》）.

[十处打锣] shí chù dǎ luó〔諺〕(方)('九处在'と続き)どこにでもいるたとえ；活動的である、よく騒ぎを起こすことの形容；(四川). 〈我又差不多是～的人〉私はまたどこにでも出没する人間である.

[十大功劳] shídàgōngláo〔名〕(植)ヒイラギナンテン. オソバヒイラギナンテン；薬用.

[十大关系] shí dà guānxi〔連〕1956年4月に発表された毛沢東の論述；1965年12月、現状に合わないとして毛沢東自身により改められた. 1)重工業と軽工業·農業との関係. 2)沿岸工業と奥地工業との関係. 3)経済建設と国防建設との関係. 4)国家および生産単位と生産者個人との関係. 5)中央と地方との関係. 6)漢民族と少数民族との関係. 7)党と党外との関係. 8)革命と反革命との関係. 9)正しいことと正しくないこととの関係. 10)中国と外国との関係.

[十等] shíděng〔名〕(書)①貴賤の10階級；王·公·大夫·士·皁·輿·隷·僚·僕·台をいう. ②10種類の数の位；億·兆·京·垓·秭·壌·溝·澗·正·載.

[十滴水] shídīshuǐ〔名〕(薬)樟脳·ハッカ油などを含む水薬；消化不良·軽度の胃炎·腸炎·急性下痢·暑気あたりに効く. ＝'痧药水'

[十谛] shídì〔名〕(宗)菩薩が修行する10種の道理；世諦·第一義諦·相諦·差別諦·観諦·事諦·生諦·尽無生智諦·入道智諦·集如来智諦；仏教語.

[十殿阎王] shídiàn yánwáng〔連〕あの世に10の殿があり、それぞれの長である10人の閻魔王を指す.

[十冬腊月] shí dōng làyuè〔連〕'夏历'〔陰暦〕で10月、'冬月'〔11月〕、'腊月'〔12月〕の寒冷の季節. 〔～生的——冻手冻脚〕(歇)寒中に生まれたもの——手足が凍える. (喩)('动手动脚'と音通なところから)やたらに手足を動かす. やたらに手出しする. すぐけんかをする.

[十洞三清] shí dòng sān qīng〔連〕(書)道家の伝説中の神仙の世界；仙人の住む十の世界を'十大洞天'といい、その宮殿を'三清宫'という. 〈～虽路阴, 有心还得傍瑶台〉仙界の十の洞天、三つの清境への道は暗いが、しかし修業の心があれば瑶台の近くにゆくこともできよう；（《飛烟》）.

[十读不如一写] shí dú bù rú yī xiě〔諺〕十たび読むよりは、一ぺん写す方がよく理解できる；（《鶴林玉露》）.

[十多罗] shíduōluó〔動〕(白)いたるところに関係をつける. いろんな人に近づく. だれ彼なく親しくする；'多罗'は'兜搭'の意.

[十恶] shí'è〔名〕①十悪. 許すべからざる重大な罪；旧刑法では謀反·大逆·反叛·悪逆·不道·大不敬·不孝·不睦·不義·内乱などの十大罪名を指す. 隋代、法典に規定されて以来清代まで続いた. 現在は、赦免できない大罪をさす. 〈若非犯着～, 如何受此极刑?〉もし十悪を犯さなければ、こんな極刑を受けることはない；（《水滸·110》）. 〈这药死公公的罪名, 犯在～〉このしゅうとを毒殺した罪名は十悪の犯罪の中に入る；（《元曲·竇娥冤·4》）. 〔～不赦〕〔成〕許せぬ悪の数々、あらゆる悪を犯す. 例〈对～的坏人, 一定要依法惩办〉許せぬ重大な悪を働いた悪人は必ず法によって処罰しなければならない. 例〈那个人～, 人人都讨厌他〉あの人はありとあらゆる悪を犯すので、人はみな嫌っている. 〔～大罪〕＝'十恶' 例〈随你～, 与他商量, 便有生路〉あなたは許すべからざる大罪を犯しても、あの人と相談すれば助かる道がある；（《初拍·11》）. 例〈你刬地犯下～, 受了典刑〉おまえは故なくして十悪の大罪を犯し、死刑を受けた；（《元曲·竇娥冤·4》）. ②(宗)十悪；殺生·'偷盗'〔窃盗〕·邪淫·妄語·両舌·悪口·綺語·貪欲·邪見·瞋恚；仏教語.

[十萼花] shí'èhuā〔名〕(植)ジュウガクバナ；ニシキギ科.

[十萼茄] shí'èqié〔名〕(植)メシロホオヅキ.

[十二] shí'èr (数)整数12. 〔～次〕(天)黄道上の12の区分；古代黄道を12等分して、それぞれを節気で表す. 〔～辰〕＝'十二支' 〔一位〕十二支を12の方角に配したもの. 例〈卦外置～, 而具畜焉〉八卦の外側には十二支を位置づけて、それぞれ動物を配してある；（《古鏡》）. 〔～点活字〕(印)パイカ. 〔～宫〕(天)黄道を12等分して、それぞれに星座を配した区分. 〔～基〕(楽)ドデシル. 〔～级风〕風力12の風；風速32.7m以上. ＝'飓风' 〔～节〕(中医)四肢の大関節；上肢の肩·肘·手首·腕と下肢の股膝·くるぶしの関節. 〔～进制〕十二

進法．[～经别]（中医）十二経別；正経十二経脈より分かれた体内深部をめぐる経脈．[～经筋]（中医）十二経筋；正経十二経脈の走向部位にある筋肉系統．[～经脉]（中医）十二経脈；手足の十二経脈．手足おのおのに三陰三陽の六経脈がある．[～经水]清水・渭水・海水・湖水・汝水・澠水・淮水・漯水・江水・河水・済水・漳水の12の川を指す．[～律]古楽の12の音律；中国古代の音楽は陰・陽に分かれ、陽律6、陰律6、合計12律から成る．[～码球]（体）ペナルティー・キック；サッカー．[～面体] 1)（数）12面体． 2)（鉱）五角十二面体．または斜方形十二面体．[～皮部]（中医）十二皮部；正経十二経脈で分けた皮膚の区域．[～棋]（旧）すごろく；古代の遊戯．盤上の行数が12あったことから． ＝'双陆' [～生肖]十二支に12種の動物を配した言い方；子はネズミ、丑はウシ、寅はトラ、卯はウサギ、辰は竜、巳はヘビ、午はウマ、未はヒツジ、申はサル、酉はトリ、戌はイヌ、亥はイノシシ． ＝'十二属'，'十二肖' [～时]昼夜の12の時刻；子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥に分ける．または'夜半'・'鸡鸣'・'平旦'・'日出'・'食时'・'隅中'・'日中'・'日昳'・'晡时'・'日入'・'黄昏'・'人定'の12に分ける．[～使徒]（宗）十二使徒．[～属][～属肖]＝'十二生肖' [～碳烯]（化）ドデセン．[～烷酵]（化）ラウリン酸．[～因缘]（宗）衆生の生死流転における因果相依の12の関係；無明・行・識・名声・六処・触・受・愛・取・有・生・老死をいう．（例）〈但以～，皆从触起〉しかし十二因縁というものも、みな物に触れて起こるわけです；（《夜怪》）．[～脏]（中医）臓腑の総称；心・肝・脾・肺・腎・心包・胆・胃・小腸・大腸・膀胱・三焦．[～哲]孔子の門人'十哲'に有若・朱子の二人を加えたもの．[～支]十二支；子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥． ＝'十二子'

[十二道金牌] shí'èrdào jīnpái 〔熟〕（方）緊急の命令を指す．

[十二分] shí'èrfēn 〔名〕十二分．普通以上の程度；'十分'より強い．〈我对这件事感到～的满意〉私はこの件に関して十二分の満足を感じている．〈～的赞成！〉まったく賛成だ．〈号玉堂春，有～颜色〉玉堂春という源氏名で、人並み以上の器量よしである；（《警世・24》）．〈虽然没有～颜色，却也明眸皓齿，…〉人並み以上の容貌ではないが、それでもきれいな瞳と真っ白い歯、…；（《京本・15》）．

[十二官黄] shí'èrguānhuáng 〔名〕（鳥）キレンジャク．

[十二时中] shí'èrshízhōng 〔名〕（白）常に．絶えず；昔、一日を十二の刻に分けた．

[十二天] shí'èrtiān 〔名〕結婚式後12日目に嫁の実家から食べ物を届ける風習．

[十二月] shí'èryuè 〔名〕12月．

[十二指肠] shí'èrzhǐcháng 〔名〕（生）十二指腸．[～钩虫]（医）アンシロストマ．ジオデナレ．[～溃疡]（医）十二指腸潰瘍．[～炎]（医）十二指腸炎．

[十法九例] shí fǎ jiǔ lì 〔成〕10の法律があれば、その中の9種類は民間のしきたりや慣習法である；（《西洋記・21》）．

[十番(ル)] shífān(r) 〔名〕（音）大合奏曲の一種；笛・管・簫・三弦・提琴・雲鑼・湯鑼・木魚・檀板・大鼓の10種類の楽器を用いることから． ＝'十番鼓'

[十番鼓] shífāngǔ ＝'十番乐'〔名〕一種の民間音楽；管楽器・弦楽器・打楽器など10種類の楽器を使用．

[十方] shífāng 〔名〕（宗）十方；東・西・南・北・東南・西南・東北・西北・上・下、または東・西・南・北の四方と乾・坤・艮・巽の四隅と上・下の総称；仏教語．（転）1) 各方面．天下．世界．宇宙． 2) 限りない有情の世界と仏門の広大さを表す．[～常住]全国各地から礼拝に来る寺院；'常住'は恒久不変であること．寺の建物は変わらないので'常住'という．（例）〈荒山～都可随喜，况长老东土神僧，但得供养，甚幸〉当山は四方の方々が礼拝にこられる寺、だれでも参詣できます、まして長老は東土の高僧とのこと、供養していただければ願ってもないことです；（《西遊・93》）．（例）〈只因是～，被一个云游和尚，引着一个道人，来此住持，把常住有的没的都毁坏了〉全国から参拝者のくる寺ですが、一人の雲水が道士を連れてきて住職にしてからは、寺のものは全部壊してしまった；（《水滸・6》）．[～地面]無尽無量慈悲の世界．（転）廟宇；大衆の寄進によることから．（例）〈这～不留，教奴家更投何处？〉この寺を追い出されたら、私はいったいどこへ身を寄せればいいのでしょう；（《警世・11》）．[～世界]この広い世の中．（例）〈放大智光明，照～〉知恵の光明を大きくして、十方世界を照らす；（《警世・40》）．

[十访九空] shífǎng jiǔkōng 〔諺〕（'也好省穷'と続き）人を訪ね金を借りようとしても、ほとんど断られはするが、多少なりとも援助が得られるものだ；（《醒世・25》）．

[十肥九富] shí féi jiǔ fù 〔諺〕（'若是不富便是小郎亀'と続き）太ったものは十人中九人までは金持ち、もしそうでないのがいたら、それはけちん坊すぎるからである．

[十分] shífēn 〔副〕① 非常に．十分に．きわめて．まったく．たいへん．とても．（注）'充分'とちがって［副・修］にだけ用いる．［形・補］に用いるのは古い形の名残で、固定したもののみ．〈空气～新鲜〉空気はとても新鮮だ．〈他的话使我～感动〉彼の言葉にまったく感動させられた．〈～满意〉十分満足している．〈～害怕〉ひどく怖い．〈还不～热〉さほど熱くはない．〈不～分辩〉たいして弁解しない．〈胡国光～得意地说〉胡国光はとても得意げに話した．〈这也是先前不～穷薄的时做下的勾当〉これもいく年か前、あまり生活に困らなかったときにした事である；（《京本・15》）．[～话]ざっくばらんな話．（例）〈早先他有什么话都愿说我听，近来对我也不说～了〉以前は彼は何でも私に話したがったが、近ごろは私にもあまり言おうとしなくなった．[～实严ル] 1) 極点に達している．（例）〈病到～〉病気が最悪の状態になっている． 2) まったくすきまがない．[～十沿ル]＝'十分实严ル'（例）〈直到这时候，憋得～了才说出来的？〉今ごろになって、もうこれ以上胸にしまっておけなくなり、やっと話したのかい；（《児女・40》）．②（白）命をかけて．〈～战，～杀，显耀高强〉命がけで戦い、命がけで敵にぶつかり、腕の達者なところを人に見せる；（《元曲外・單刀會・2》）．③（白）いつまでも．〈～在衙门中也不方便〉いつまでも役所にいても不便だ；（《金瓶梅・71》）．〔名〕十割．〈～中倒有九分不妙〉（病気などについて）十のうち九まではだめだ；（《醒世・8》）．[～惺惺使九分，留着一分与儿孙]〔諺〕十の知恵も九つ使うだけにして、残りの一つは子孫にとっておく．（転）ゆとりを残しておけ；（《元曲・老生兒・3》）．[～指标，十二分措施]十の指標に十二の措置．遠くに目標を置き、それを達成するのに十二分な手だてをする．〔連〕(shí fēn) 10点．[～制]10点を満点とする成績表示法．

[十风五雨] shí fēng wǔ yǔ 〔成〕気候が順調である．

[十干] shígān 〔名〕甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸． ＝'天干'

[十个] shí ge 〔連〕十個．〈～妇人敌不得一个男子〉女十人でも男一人にはかなわない；（《警世・22》）．[～八个]〔熟〕十足らず．十くらい．（例）〈有～就足够啦〉十もあったら足ります．[～厨子九个淡]〔諺〕料理人は十人中九人までは薄味の料理をつくる．[～明星当不得月]〔諺〕十の星があっても月の明るさにはかなわない．（転）力の弱いものが何人いようと、一人の力の強いものにはかなわない．小人物が束になっても、大人物一人にはかなわない；（《金瓶梅・40》）．[～女人九个妬]〔諺〕悋気・嫉妬は女の常．[～便宜九个爱]〔諺〕安いものはだれにも喜ばれる．[～人十样性]〔諺〕十人十色．[～衙门九个赃]〔諺〕役所はみな腐敗している；（劉波泳《秦川児女・11》）．[～指头不一般齐][～指头没有一般ル齐][～指头有长短]〔諺〕十本の指には長い短いがある．（転）物事にはすべて違いがある．何一つ同じものはない．[～指头个个疼]〔諺〕十本の指はどれにさわってもみな痛い．（転）何人子がいてもみなかわいい．

[十根两绺] shí gēn liǎng liǔ 〔成〕服装がぼろぼろである．

[十官九胖] shí guān jiǔ pàng 〔諺〕役人が10人いればみなうまい物を食って栄養がよいので9人までは太っている．

[十过] shíguò 〔名〕（旧）① 国君の10の過失．② 将帥の10の過失．

[十行俱下] shí háng jù xià ＝'一目十行'

[十胡] shíhú ＝'十湖'〔名〕花札のような賭け事．

[十级风] shí jí fēng 〔連〕風力10の風．暴風．狂風；風速24.5～28.4m． ＝'狂风'

[十剂] shíjì 〔名〕（中医）薬剤の10種の性質・効用；宣・通・補・洩・軽・重・滑・濇・燥・湿をいう．

[十佳] shíjiā 〔名〕① スポーツ界・芸能演劇界における年間最優秀者10名．② 工場・商店などで一定期間に優秀な成績をあげた者10名、または優秀な産品10種．

[十家] shíjiā 〔名〕儒家・道家・陰陽家・法家・名家・墨家・縦横家・雑家・農家・小説家をいう．

[十家锅灶] shíjiā guōzào 〔諺〕10軒の家のかまどは9軒まで同じではない．（転）人はそれぞれの考えをもっている．

[十尖] shíjiān 〔名〕手の指をいう；多く女性の．

[十将] shíjiàng 〔名〕（旧）宋代、殿前司に所属する武官．

[十脚类] shíjiǎolèi 〔名〕（動）甲殻類十脚目；エビ・カニの類．

[十姐妹] shíjiěmèi 〔名〕（鳥）ジュウシマツ．

[十戒] shíjiè 〔名〕（宗）① 仏教の10の戒め；殺生・偸盗・邪淫・妄語・飲酒・塗飾香鬘・歌舞観聴・高広の大牀に座する・非時の食・蓄金銀宝．② ユダヤ教の10か条の啓示．モーゼの十戒．

[十界] shíjiè 〔名〕（宗）迷いから悟りまでの10段階；地獄界・餓鬼界・畜生界・阿修羅界・人間界・天上界・声聞界・縁覚界・菩薩界・仏界をいう；仏教語．

[十斤八斤] shí jīn bā jīn 〔熟〕8'斤'から10'斤'．10'斤'たらず．〈偷个～东西带在身上，根本就看不出来〉10'斤'やそこらのものを盗んで身につけていても、まったくわからない．

[十锦] shíjǐn 〔名〕いろいろなものを取り合わせたもの． ＝'什锦' [～槅子]骨董・玉器・漆器などの工芸品を置く飾り棚；部屋の仕切りになる．（例）〈转过～，来至宝玉的房内〉飾り棚を回って、宝玉の部屋へやって来ます；（《紅樓夢・36》）．[～面]五目そば．[～南糖]南方風のいろいろな種類のあめ；年越しに食べる．[～杂耍ル]いろいろな見せ物・雑芸；大道や寄席や縁日などで演じる手品・曲芸・民間演芸．（例）〈庙后头摆着～，…〉廟の後ろにはいろいろな見せ物が出ており、…；（《児女・38》）．

[十进] shíjìn 〔名〕十進法．[～币制]（経）十進貨幣制度．[～代码]（電）デジマル・コード．[～电桥]十進ブリッジ．[～电阻箱]十進抵抗器．[～对数]（数）常用対数．10を底とする対数． ＝'常用对数' [～法]＝'十进' [～分类法]十進分類法；メルビル・デューイが考え出

した図書分類法. [～分类制]十進分類法. [～分数] (数) 10の累乗を分母とする分数. [～管] (機) 数字放電管. [～计时法]十進計時法. [～计数管]計数放電管. [～数] [～数字法]＝'十进' [～位] (数) 十進法. デカード. [～位制] (経) (度量衡・貨幣などの)十進制. [～制] 1)十進方式. 2)メートル法. [～制货币] (経) 十進法通貨.

[十景椅] shíjǐngyǐ 〔名〕紫檀たん製いす；玉や貝をはめこみ、装飾を施してある.

[十九] shíjiǔ 〔名〕(書) ☞ [字解] ②.

[十居八九] shí jū bā jiǔ 〔熟〕十中八九.

[十拷九棒] shí kǎo jiǔ bàng 〔成〕重い刑罰に処すること；（«元曲・後庭花・2»).

[十科] shíkē 〔名〕宋代に設けられた10項目の人材登用の方法.

[十块八块] shí kuài bā kuài 〔熟〕10'元'くらい. 10'元'たらず.

[十来八天] shí lái bā tiān 〔熟〕十日そこそこの日数. 十日たらず. <打榆林是～的事>楡林攻略は十日ですむ.

[十郎八当] shí láng bā dāng 〔成〕ちりぢりばらばらなさま. 支離滅裂なさま. ＝'七零八落' <秦兵大败, 杀得～, 死尸徧野>秦の軍隊は大敗し、殺されてちりぢりばらばらになり、しかばねは野をおおいつくした；（«秦併六國平話»).

[十类孤魂] shílèi gūhún 〔連〕(白) 10種類の寄る辺ない魂. <～, 来受甘露味>10の寄る辺ない魂よ、来たりて甘露の味を受けよ；（«金瓶梅・66»).

[十里长亭] shílǐ chángtíng 〔連〕(旧) 旧時、郊外の街道沿いに10'里'ごとに設けられた駅亭；旅人の休息、人を見送って別れる場所に使われた. 5'里'ごとに設けられたものを'短亭'という. <直送至～而别>そのまま10'里'の'长亭'まで見送って、そこで別れました；（«紅樓夢・97»). <自长安街直接到～>長安街から10'里'離れた駅亭へまっすぐ行った；（«警世・9»). <～, 安排筵席>10'里'の'长亭'に宴席を設けた；（«王西廂・4・3»).

[十里无真信] shílǐ wú zhēnxìn 〔諺〕① 数キロも離れると、デマやら間違いやらで、事の真相はわからなくなってしまう. 遠くから伝わったうわさは、あてにならない. ② (方) 田舎のニュースは信頼できない；[安徽].

[十里洋场] shí lǐ yángchǎng 〔連〕広い外国人居留地；解放以前の上海を指した. 租界が多かったから.

[十裂葵] shílièkuí 〔名〕(植) ジュウレツアオイ；アオイ科.

[十六] shíliù 〔数〕整数16. [～部] (中医) 手足が二、九竅きゅうが九、五臓が五で合わせて十六部という. [～醇] (化) セチルアルコール. [～分音符] (音) セミ・クエーバ. [～进(位)制]十六進法. [～汽缸] (機) シックスティーン・シリンダー. [～条]1966年8月8日の十一中全会で「文化大革命についての党中央決定」として採択発表された文化大革命の性格・情勢・任務を分析し、それに関する党の方針と政策を明示した綱領的文献を指す. [～烷] (化) セタン. [～烯] (化) セチン. [～字诀]「中国革命戦争の戦略問題」の「戦略退却」の節にある'敌进我退, 敌驻我扰, 敌疲我打, 敌退我追'を指す. 少なく弱い兵力で強大な敵に対し長期戦で戦うという遊撃戦・運動戦(機動戦)の基本戦略. [～字令]詞調の名称. また詞の譜式；'归字谣''苍梧谣'ともいう. 全詞16字. '令'は詞の別称.

[十轮酒] shí lún jiǔ 〔熟〕回りもちで酒席を設けて楽しむこと. <你每有钱的, 都吃～, 没的那俺每去赤脚绊驴蹄>あなた方金持ちは回りもちでお酒を飲んでは楽しんでおいでですが、お金のない私たちにとりましてははだしでロバの蹄ひづめにけつまずくようなもの；誘われてもお金のない私は自分のふところが痛むだけ；（«金瓶梅・23»).

[十轮卡] shílúnkǎ 〔名〕十輪トラック.

[十媒九谎] shí méi jiǔ huǎng 〔成〕仲人のうそ八百. 仲人が10人いると9人までうそをつく.

[十米波] shímǐbō 〔名〕(電) デカメートル波.

[十米九糠] shí mǐ jiǔ kāng ＝'十米九康' 〔成〕コメを細かく選べば選ぶほどコメの中にぬかが多い. (喩) 貧乏で苦しむこと. 一説に、目がくらんでよしあしの区別がつかなくなること；（«元曲・救風塵・3»).

[十眠九坐] shí mián jiǔ zuò 〔成〕(病気で)寝たり起きたりの状態；（«醒世・3»).

[十面体] shímiàntǐ 〔名〕(数) 十面体.

[十磨九难] shímó jiǔnàn 〔諺〕('出好人'と続き)多くの苦難を経ると人材が生まれる.

[十母] shímǔ 〔名〕①＝'十干' ② 母親の10種類の型；'亲母'〔生母〕、'出母'〔離縁された生母〕、'嫁母'〔夫の死後他家に嫁いだ母〕、'庶母'〔父の妾しょうとなって自分を生んだ母〕、'嫡母'〔妾出しょうしゅつの子から見た父の正妻〕、'继母'〔生母の死後父の娶めとった妻〕、'慈母'〔生母の死後、自分を育ててくれた父の妾〕、'养母'〔養子先の母〕、'乳母'〔自分が乳養をうけた父の妾〕、'诸母'〔自分を育ててくれた父の姉妹〕.

[十目十指] shí mù shí zhǐ (略)＝'十目所视, 十手所指①'

[十目所视] shí mù suǒ shì 〔成〕('十手所指'と続き) ① 十人が十人まで指弾する. 広範な大衆の監督と批判を受ける；略して'十目十手'ともいう. <干部的举动都将是～, 工作只许做好>幹部の挙動は皆が見て批判しようとしているので、仕事はきちんとするしかない. ② 多くの人が目を光らせており、悪事を働く余地がない；（«禮記・大學»).

[十拿九稳] shí ná jiǔ wěn ＝'十拿九准' 〔成〕十分に見込みがあり、確実である. 十中八九まで確実である；（阮大鋮«燕子箋・購幸»). <对这次考试很有信心, 录取是～的了>今度の試験に非常に自信があり、パスすることはもう間違いないと信じている. <不敢说～>あえて確実だとは言わない.

[十年] shí nián 〔連〕10年. [～八载] 〔成〕10年くらい. 8, 9年. (例) <我们希望您再住个～的>私たちはあなたがさらに10年くらい住んでくださることを望みます. [～窗下] 〔成〕十年ほどの長く苦しい勉学. [一无人问, 一举成名天下知] 〔諺〕家で長い間勉強に打ち込んでいるときは無名でだれも訪ねて来る人はいないが、科挙の試験に合格して一挙に名が上がると、天下の人がみな知るようになる；（«王西廂・2・1»). [～动乱]10年の動乱；文化大革命時期を指す. [～读书] 〔成〕10年学問に努力する. 長い間学問に励む；（«南史・沈攸之傳»). [一, 一年养气] 〔成〕長い間勉強に励み、修養を積む；（«兒女・34»). [～风水轮流转] 〔諺〕人の禍福は10年ごとに巡ってくる. [～寒窗] 〔成〕長い歳月家に閉じ込もり勉学に努めること；実践から遊離した学習態度を指すのにも用いられる. [一苦, 方为人上人] 〔諺〕10年間苦労して勉強しなければ人の上の人になれない. [～河东, ～河西] 〔諺〕10年は黄河の東、次の10年は黄河の西. (喩) (黄河の流れの定めないというところから) 1)盛衰の定めないたとえ. 2)物事に絶対不変なものはない. 世は常なし；（«儒林・46»). [～教书不富, 一年不教就穷] 〔諺〕10年教師をやっていてもいっこうに金持ちにならないのだから、1年やめればとたんに貧乏になる. [～九不遇] 〔熟〕めったにない. (例) <今年这么大的雨量, 真是～>今年のようなすごい雨量は、まったく10年に一度あるかないかだ. (例) <这场大雪足有二尺厚, 是～的一场好雪>この大雪はたっぷり2'尺'はある. まったく何年かに一度出合うよい雪である. [～九涝] 〔成〕10年の中に9回水が出る；毎年のように水害を受ける. [～磨一剑] 〔成〕10年の間ひとふりの剣をみがくこと. 多年苦心して武を練ること；（賈島«劍客»詩). [～内乱]文革の時代を指す；1966年の文化大革命開始から四人組打倒の1976年までの混乱した10年. (例) <经过～>10年間の動乱を経て. [～如一日]＝'十年一日' [～树木, 百年树人] 〔諺〕木を育てるには十年かかり、人材を育てるには百年かかる. 教育は百年の大計. 人材を育てるのは永久の計、またはその難しいことをいう；（«管子・權修»). [～一贯制]小学校5年・中学校5年を一貫して行う教育制度. [～一日] 〔成〕十年一日. 始終変わるところなく努力する. (例) <坚持真理, ～>十年一日のごとく真理を守りとおす.

[十念八钱] shí niàn bā qián 〔諺〕10回の小言は8銭の値打ち；小言も度重なると効果が薄れる.

[十胖九富] shí pàng jiǔ fù 〔熟〕肥満した10人のうち9人は金持ちである.

[十七八大] shíqī bā dà ＝'十七大八' 〔熟〕17, 8歳；もう子どもでない. <～的姑娘>17, 8歳になる娘.

[十七大八] shíqī dà bā (方)＝'十七八大'；[東北]. <人家～的姑娘啥还不懂, 奶奶就少唠叨两句吧！>年ごろの娘だからもうなんでもわかります、おばあさんくどくど言わないでください.

[十七的养了十八的] shíqī de yǎngle shíbā de 〔諺〕17歳の子が18歳の子を産んだ. (喩) (そんなことはありえないので)長幼の順をわきまえていない. 身の程を知らない. お笑いぐさである；（«兒女・33»).

[十七路] shíqīlù 〔名〕(旧) 宋代の行政区画；17に分けて各区を'路'といった. 今の省に相当する.

[十七年] shíqī nián 〔連〕1949年から1966年までの17年を指す；解放後から文化大革命が始まるまでの17年.

[十七十八无丑女] shíqī shíbā wú chǒunǚ 〔諺〕17, 8歳の娘に醜い女はいない. 娘十八、番茶も出花.

[十七史] shíqīshǐ 〔名〕17の史書；«史記»«漢書»«後漢書»«三国志»«晋書»«宋書»«南斉書»«梁書»«陳書»«魏書»«北斉書»«周書»«隋書»«南史»«北史»«新唐書»«新五代史».

[十七帖] shíqī tiě 〔熟〕晋の王羲之ぎしの草書；'十七日'という文字で始まっていることから.

[十千] shíqiān 〔名〕(白) 1万.

[十愆] shíqiān 〔名〕10の悪い風習；舞・歌・貨・色・遊・狩・聖言を侮る・忠直に逆う・耆徳きとくに遠ざかる・頑童の類.

[十亲九故] shí qīn jiǔ gù 〔成〕多くの親戚しんせきや友人；（«元曲外・劉弘嫁婢・1»).

[十亲九眷] shí qīn jiǔ juàn 〔成〕10人の親類に9人の眷族けんぞく；多くの親類縁者；（«古今・1»).

[十氢化萘] shíqīnghuànài 〔名〕(化) デカリン.

[十清九浊] shí qīng jiǔ zhuó 〔成〕乱れる. 混乱する. <那家庭间每每被这等人吵得～>その家庭はよくこのような人間からめちゃくちゃにかきまわされるのだ；（«初拍・20»).

[十穷] shíqióng 〔形〕(白) とても貧窮している.

[十去其七] shí qù qí qī 〔成〕10割のうち7割をとる. <如今较之往日, ～, …>現在は往時に比べれば10のうち7まで減らしていて、…；（«紅樓夢・108»).

[十全] shíquán〔形〕完全である. 完全無欠である. 落ち度・欠点がない. <做事哪里有那么～的？>事をするのにどうしてそんなに完全無欠ということがあろうか. <长于这一门的人未必也长于那一门, 人哪能～呢？>あることに優れた人が他のことにも優れているとは限らないのだ, 人間はどうして全能であったりしようか. <世上无有～的人, 也没有～之事, 你抱怨怎的？>世の中に完全という人なんていないし, 万事よろしいなんてこともないんだから, 恨み言を言ってどうするんだい; (《三俠・57》). <备得～>用意が万端ととのっている; (《醒世・1》). <～的家业>結構な財産; (《警世・22》). <更赠重爵, 并棺椁衣衾之美, 凡事～>そのうえ高い位に, りっぱな棺や装束をもらい, すべて申しぶんない; (《古今・7》). [～大补]〔成〕10種類の高価な滋用薬が配合された薬の名; 十分な効果をもたらす方法や計画に例える. (喩)<开过的方子也很多, 但都没有～的功效>書いた処方箋も多いが, どれも十二分な役にたたなかった. [～十美]〔成〕完璧である. 非の打ち所がない. 完全無欠. (例)<咱们慢慢想～的办法吧！>私たちはゆっくりと完璧な方法を考えましょう. (例)<无论谁都不可能～>だれでも完全無欠ではあり得ない. 〔名〕拳を打つ場合の十を表す.

[十人九慕] shí rén jiǔ mù〔成〕10人中9人が慕う. ほとんどすべての人に人気がある.

[十人联保] shírén liánbǎo〔連〕逃亡を防ぐための一種の措置; 10人におたがいに保障・監督させ, 一人が逃亡すれば9人は牢に入る. すなわち1本のくさりで10人が縛られたようになる.

[十人十色] shí rén shí sè〔成〕人の思想感情は十人が十人ともみな違う. 十人十色.

[十日八夜] shí rì bā yè〔熟〕(方)何日もの間. (喩)長時間; (罵). <我吃的苦～讲不完>私のなめた苦しみは長い間話しても話しきれない.

[十日金淘九日空] shírì jīn táo jiǔrì kōng〔諺〕('一日做了十日工'と続き)10日間金をすくってもその内9日間はまったくむだになるが, 1日金をあてると10日分の日当になる; 旧西康省での採金作業についていったもの.

[十日卖不的一担针] shírì màibude yīdàn zhēn〔諺〕('一日倒卖三担甲'と続き)1荷の針が10日で売れず, 3荷のよろいが1日で売れた. (喩)('针'と'真', '甲'と'假'は同音なので)誠はなかなか通ぜず, うそはすぐ通る; (《金瓶梅・50》).

[十日一水] shí rì yī shuǐ〔成〕10日間にわずか一水を描く; 画工の苦心をいう.

[十蕊商陆] shíruǐ shānglù〔連〕(植)アメリカヤマゴボウ.

[十三] shísān〔数〕整数13. [～道辙]＝'十三辙' [～点] (方) 1)左まき. 少し間抜けなやつ. ＝'傻瓜'; (罵). (例)<这个人是个～>この人はどこか間が抜けている. 2)はすっぱな女. 3)やきもちをやくこと. 4)言葉や行為が正常でない. 非常識である. 間が抜けている; (罵). (例)<侬人～>きみは間が抜けている. [～徽]音の高低を表示するために, 琴の上に付した13の記号. [～级]高級幹部の最底級. [～经]13種の経書; 《易経》《書経》《詩経》《周礼》《儀礼》《礼記》《春秋左氏伝》《春秋公羊伝》《春秋穀梁伝》《論語》《孝経》《爾雅》《孟子》. [～块六角] (方)カメを指す; 甲羅が六角形をしており, 13の裂紋があるので. (喩)ろくでなし. かいしょうなし. いくじなし; 特に女房を寝取られた男を指す; (罵). [～省] (旧)中国全土; かつて陝北の人々は中国を南7省北6省といい, 全国の意味に用いた. (例)<～的女儿数上蓝花花好>全国の女子のなかでも藍花花は最も美しい. [～洋行]清の康熙・乾隆年間に広州で最初にヨーロッパ各国と交易した13の商事会社. [～幺九]国士無双; マージャン用語. [～月历法]一年が13か月, 一月が28日の暦法. [～辙] (語)'皮簧''鼓词'など劇・曲芸の歌詞の韻脚を13部に分類し, 各部を'辙'という; '中东、江阳、衣期、姑苏、怀来、灰堆、人辰、言前、梭波、麻沙、乜邪、遥迢、由求'.

[十善] shíshàn〔名〕(宗)十悪を行わないこと; 仏教語. ☞'十悪②'

[十升] shíshēng〔名〕(度)デカリットル.

[十生不死] shí shēng bù sǐ〔成〕必ず生きている. 絶対に死ぬことはない; (《警世・23》).

[十生九] shí shēng jiǔ〔歇〕'死'を意味する. <不由的～了！>必ずやあの世行きですよ; (《姻緣・2》).

[十时] shíshí〔名〕10の時刻; 春秋時代の一日の時間区分. 日中・食時・平旦・鶏鳴・夜半・人定・黄昏・日入・晡時・日昳.

[十事半通] shíshì bàntōng〔諺〕('不如一事精通'と続き)十の生かじりより, 一つの事に精通した方がよい.

[十世单传] shí shì dān chuán〔成〕十代にわたって一人息子が家を継ぐ; 代々男子が一人しかおらず, その男子が後継ぎとなって家を立てる; 大事な後継ぎの男子. <仿佛抱着～的婴儿, 别的事情都已置之度外了>十代にわたって一人っ子で辛うじて家を継いできた, そんな大事な赤ん坊を抱いているように, 外のことはすでに顧みる暇がなかった; (《魯・吶・薬》).

[十室九空] shí shì jiǔ kōng〔成〕10の部屋が9まで空; 戦争などで, 死ぬものは死に, 逃げるものは逃げて人影もなく荒れたさま. 人の気配がないさま. 多くの人が家を捨ててさまよっている; (《抱朴子・用刑》). <灾荒年头～>災難があり不作のときは, 10軒に9軒は空き家となる.

[十室之邑] shí shì zhī yì〔成〕('必有忠信'と続き)たとえ10戸足らずの小さな所であっても, 中には必ず忠信を重んずる人はいる; (《論語・公冶長》).

[十水根] shíshuǐgēn〔諺〕('不如一水心'と続き)いろいろな方法を用いて人手で水をやるよりも, 自然の雨が一回降る方がよい.

[十死九生] shí sǐ jiǔ shēng〔成〕十中の八九は死ぬ. とても生きられないこと; (《醒世・9》).

[十死莫赎] shí sǐ mò shú〔成〕何度死んでも罪を償うことができない; (《児女・8》).

[十四行诗] shísìhángshī〔名〕ソネット. 十四行詩; '商籁体'とも訳す.

[十四经] shísìjīng〔名〕(中医)正経十二経脈と奇経の督脈, 任脈の総称; 各経脈は独自の'穴位'〔つぼ〕をもつ.

[十体] shítǐ〔名〕(旧)10の養蚕の方法・注意.

[十体诗] shítǐshī〔名〕(文)詩文の形式; 古諷・楽諷・古詞・新題楽府・律詩・七言・五言・律諷・悼亡・艶詩をいう.

[十体书] shítǐshū〔名〕10種類の書の形式; 古文・大篆・籀文・小篆・隷書・章草・行書・八分・飛白・草書.

[十天半个月] shí tiān bàn ge yuè ＝'十天半月'〔連〕十日か半月. 半月たらず. 十数日. <没有船, 就得～也不一定>船がなければ十日や半月はかかるかも知れない.

[十条] shítiáo〔名〕「当面の農村工作における幾つかの問題についての党中央の決定」(草案)で出された集団経済強化の新方針; 1963年5月20日に制定. 調整期に資本主義化の傾向が生じたのを改めるため.

S

[十停(儿)] shí tíng(r)〔連〕10割. 全部. <～已完成了八停>全体の8割をすでに完成した. [～人]10人のうち10人すべて. (例)<～倒有九停人这样说>10人のうちなんと9人までがこう言った.

[十头八块] shí tóu bā kuài ＝'十块八块'

[十万八千里] shí wàn bā qiān lǐ〔熟〕距離のはるか遠いたとえ; (《景徳傳燈錄・13》). <他说了半天, 离正题还差～呢！>彼は長い間話したが, 本題からはまだ天と地ほど離れているよ. <孙悟空本能高强, 一个跟头就是～>孫悟空の腕は大したもので, 一つとんぼ返りをすると遠くに行ってしまう.

[十万错] shíwàncuò〔名〕(植)ジュウマンダメ; キツネノマゴ科.

[十万火急] shí wàn huǒ jí〔成〕① 事態が極度に差し迫っている. 緊急この上ない. せっぱ詰まっている; 多く公文書・電報についていう. <打了～的电报>大急ぎの電報を打った. <所长有件～的公事要当时办好>所長はすぐに処理せねばならぬ差し迫った公務があった. ② 緊急を要する文書.

[十万亿土] shíwànyì tǔ〔連〕(宗)極楽浄土の異称; 娑婆から極楽浄土に至るには, 十万億の里程がある; (《佛說阿彌陀經》).

[十旺八旺] shí wàng bā wàng ＝'十望八望'〔熟〕健康で, 気力も盛んである. <这会子不是我～的呢！>今は私が元気だったころとは訳がちがうものね; (《紅樓夢・101》).

[十无二三] shí wú èr sān〔成〕10に2, 3もない. めったにない. ほとんどない.

[十五别络] shíwǔ biéluò〔連〕(中医)十五別絡; 最も大きな15本の絡脈. 表裏関係を強める作用をもつ.

[十五个吊桶打水] shíwǔ ge diàotǒng dǎ shuǐ〔歇〕15のつるべおけで水をくむ. ('七上八下'あるいは'七上八落'〔七つは上り八つは下る〕と続き)心中びくびくして, 落ち着きをすっかり失っている. 胸がどきどきして落ち着かない. 気が転倒している. <吓得～>怖くなって胸がどきどきする. <那心头一似～的响, …>心臓はどきどき早鐘を打って, …; (《水滸・19》).

[十香返魂丹] shíxiāng fǎnhúndān ＝'十香返生丹'〔連〕(中医)精神の落ち着きを回復する薬効がある薬.

[十项运动] shí xiàng yùndòng〔連〕(体)(オリンピックの)10種競技; 陸上競技.

[十相具足] shí xiàng jù zú〔成〕①(女の)器量がよい. 非の打ち所がない. <好个～的小娘子, 恨不曾访问居止姓名>とても器量のいい娘だったが, 居場所と名前を聞かなかったのは残念だ; (《警世・30》). ② 人相がりっぱである; 貴賤・運命を決定する人相が十全である. <假如譬喻说一个财主家, 虽然～, 一日有多少闲事恼心, …>たとえば金持ちで, その人相はりっぱであっても, 毎日多かれ少なかれ心にかかる事があって, …; (《水滸・45》).

[十信] shíxìn〔名〕(宗)初心の求道者の修めるべき10種の心; 信念・念心・精神心・定心・慧心・戒心・回向心・護法心・捨心・願心をいう; 仏教語.

[十严] shíyán〔動〕あと1枚そろえばあがる; マージャン用語. <鸳鸯见贾母的已～, 只等一张二饼…>鴛鴦は賈母の手があと1枚であがりになり, '二饼'を待っているのを見て, …; (《紅樓夢・47》).

[十羊九牧] shí yáng jiǔ mù〔成〕10頭のヒツジに9人のヒツジ飼い; 人民の数にくらべ官吏の多いことを諷する; (《隋書・楊尚希傳》). <机构重重叠叠, 真是民少官多, '～'>機構が複雑でまったく役人が多く, 「十羊九牧」のとおり.

[十样锦] shíyàngjǐn〔名〕① (植)ハゲイトウ. ② ハゲイトウの花. ③ (植)グラジオラス. ④ 杯や皿やわんなど一組10個で, それぞれの色

彩と図柄が異なっている磁器. ⑤ 方＝'十不全(儿)〔名〕②' ⑥ 模様・がらが多いこと. いろいろあること. ＝'什样锦' <我有一方火红～缎子, 也照依姐姐描恁一双儿, 我要做高底的吧！>私は緋色のいろんな模様の緞子をもっていますから, お姉さんと同じような高底の靴をこしらえましょう；(《金瓶梅・29》). ⑦ なんでも屋.

[十样景花] shíyàng jǐnghuā〔連〕植 ナデシコ. セキチク. ＝'石竹'

[十谒朱门] shí yè zhūmén〔諺〕('九不开'と続き)高貴の人に十遍会いに行っても九度までは門を開けてくれない；高貴の人の家の敷居が高い；(《初拍・35》).

[十一] Shíyī〔名〕略 10月1日；国慶節を指す. 中華人民共和国建国記念日. ☞ 次項

[十一] shíyī〔数〕整数11. [～点活字] 印 スモール・パイカ. [～号] 11番の路線バス. 喩 人間の両足をふざけていう；俗語. 例<开动～>歩いていく. [～级风]風力11の風. 風速28.5～32.6m. [～进法][～进制] 数 11進法. アンデジマル. [～路]＝'十一号' [～烷基] 化 ウンデシル. [～椎] 中医 第11番目の脊椎. 〔名〕書 十分の一. ☞ 前項

[十义] shíyì〔名〕書 10の人の道；父の慈・子の孝・兄の良・弟の悌・夫の義・婦の聴・長の恵・幼の順・君の仁・臣の忠.

[十亿分数] shíyì fēnshù〔連〕化 10億分の幾つに相当するかを示す. 略して ppb；1ℓ中に含まれる物質のマイクロ・グラム数.

[十有八九] shí yǒu bā jiǔ〔熟〕十中八九まで. 大体のところ. <～不保险>十中八九, 危ない. <我看～是他在背后使的鬼>私は十中八九, 彼が背後で悪巧みをしていたと思う. <我～知道了这件事的底细, 你何必相瞒呢！>私はこの事の内情をだいたい知っているのだから, あなたは隠しだますことはない.

[十有九成] shí yǒu jiǔ chéng〔熟〕九分どおり. 十のうち九まで. 十中八九. <这喜酒～是喝上啦！>この結婚式の祝い酒には九分どおりありつけるぞ.

[十月] shíyuè〔名〕10月. [～芥菜]〔歇〕方 10月のカラシナ. 喩 ('起晒心'と続き)女性が性にめざめる；匹. [～革命]1917年10月25日のロシア革命. [～怀胎]妊娠を指す. 例<～, 乳哺三年>胎内に10か月, 哺乳に3年；(《元曲・蝴蝶夢・4》). [～怀胎, 一朝分娩]〔成〕10か月身ごもり, ある日分娩する. 喩 事は長い間かかって全体ができるもの. 事は一朝一夕に成るものではない. [～桃] 植 モモの一種；10月に果実が熟れることから. [～一]陰暦の10月1日；この日先祖の墓まいりをして, 紙製の服を焼く.

[十载] shízǎi〔名〕10年間. 長い間. [～寒窗]〔成〕長い間勉学を続ける. 10年にわたる苦しい勉学.

[十斋] shízhāi〔名〕書 毎月十日間の精進日. <今日非～>今日は月十日の精進日ではない；(白居易《春日閑居》詩).

[十朝半月] shízhāo bànyuè〔連〕十日から半月. 約半月. <要便接了去, ～不放出来>迎えがきて(そこのお宅へ)出かけて行けば, 十日も半月も帰してもらえません；(《金瓶梅・40》).

[十哲] shízhé〔名〕孔子の10人の弟子；顔淵・閔子騫・冉伯牛・仲弓・宰我・子貢・冉有・季路・子游・子夏をいう.

[十之八九] shí zhī bā jiǔ〔成〕8, 9割がた. <你要是不教给我们俩打算盘, ～是考不上>あなたがもし私たちにそろばんを教えてくれなかったら, 十中八九合格しなかったでしょう.

[十指] shízhǐ〔名〕10本の指. [～不沾泥]10本の指を泥で汚さない. 喩 労働をしたことがない. [～连心]〔成〕1)自分と密接な関係にある人, または事柄. 2)10本の指は分かれていても芯は連なっている；父母が何人もの子をみな一様にかわいがる. 例<大娘有三个女儿, 哪个有了灾呀病的, 大娘都坐立不安, 真是～呀>お母さんは娘が3人いるが, だれかが災難や病気になると, お母さんは居ても立っても居られず, まったく同じようにめんどうを見て心配する. [～露缝]持ちこたえられない. 例<他这一来, 坏蛋都～了>彼が来ると, 悪いやつらはじっとしていられない. [～如椎]手の指のごついさま. ↔'玉手纤纤' [～纹制度]10本の指の指紋を調べ分析する；鑑識用語. [～有长短]〔諺〕10本の指には長短がある. 喩 十人十色.

[十柱花] shízhùhuā〔名〕植 カラナデシコ.

[十捉八九着] shí zhuō bā jiǔ zháo〔熟〕十中の八九は捕まえる；図にあたる. まあまあ間違いない. 目的を達することができる.

[十捉九着] shí zhuō jiǔ zháo〔成〕十中八九, 間違いのない計画.

[十姊妹] shízǐmèi〔名〕① 異姓の婦女10人が姉妹を誓い, 一生結婚しない；広東旧風俗. ② 植 ノイバラ. ボサツイバラ. ＝'七姊妹' ③ 鳥 ジュウシマツ.

[十字] shízì〔名〕十の字；十字型. 同上のもの. [～八道] 白 がんじがらめに縛るさま. 例<～把公子的手捆上>若だんなの手を十字の形に何回も回してくくった；(《児女・5》). [～叉] 機 スパイダー. [～镐] 方 つるはし. ＝'鹤嘴镐'；匹. [～锤]十字ハンマー. [～倒立] 体 十字倒立. [～方针]10字からなる方針；近代化された高度な民主主義と文明をもつ社会主義国を建設するために, 中国共産党が1980年に提起した経済建設と文化建設の基本方針. '有计划, 按比例, 多快好省'〔計画的に, 均衡を保ち, 多く, はやく, りっぱに, むだなく, 〕の10字；1958年の総路線の方針'鼓足干劲, 力争上游, 多快好省'は経済法則に背き, 主観主義, 冒険主義の誤りであるとして, '鼓足干劲, 力争上游'を'有计划, 按比例'に改正. 1980年8月の中国共産党中央政治局会議での鄧小平講話をふまえ同年10月, 廖蓋隆によって全国党校系統中共党史学術討論会で「歴史的経験とわれわれの発展の道」と題する報告のなかで提起された. [～镐]丁字形つるはし. [～工作台]クロス・テーブル. [～管]クロス. [～痕迹]クロス・マーク. [～花] 植 アブラナ. [一科] 植 アブラナ科. [～花押] 白 十の字の署名. 例<落了～>十の字の署名をした；(《古今・22》). [～架(儿)] 1)十字架. 2)ローマ帝国時代の刑具；十字形の木組に罪人をつるし, 処刑する. ＝'十字儿' 例<他站定了的时候, 颇似个～>彼がしっかり立っているときは, まるで十字架のようだった. [～交叉路]クロス・ウェイ. 十字路. 交差点. [～交叉线] 機 クロス・ワイヤ. [～街口]＝'十字路' [～街(头)] 1)広い十字路. 四つ角. 繁華な十字路. 例<他们站在～徘徊观望>彼らは十字路に立って形勢を見ていた. 2)煩わしい現実生活のたとえ；'象牙之塔'〔象牙の塔〕に対して. 例<我的心不是一条清静的荫道, 而是～头呀>私の心は静かな木陰の道ではなく, 雑踏のように煩わしい. 3)物事の分岐点. [～接头]跨ぎ継手. クロス・コネクション. [～节] 機 機械の管の部品；二つの管が直角に交わっているところに取り付ける. [～蕨] 植 ジュウモンジシダ. [～军]十字軍. [～开关]クロスバー・スイッチ. [～路][～路口(儿)]十字路. 四つ辻. 十字路の交差点. [～鸟] 鳥 サンショウクイ；閩. [～盘] 機 網目定盤. [～披红]2本の赤い絹のひもを十字にたすき掛けする. 例<两个～的家人>赤い絹のひもをたすき掛けにした二人の召使；(《児女・27》). [～锹]つるはし. パイク. [～石] 鉱 十字石. [～丝] 天 十字線；望遠鏡などの焦点に付ける. [～苔草] 植 ハナビスゲ. [～弹簧] 機 十字ばね. [～挑花]十字の縫い目. [～头] 機 ジョイント・クロス. [一臂] 機 クロス・ヘッドアーム. [一盖]クロス・ヘッド冠. [一铆钉]クロス・ヘッド・リベット. [～线]網線. [～销]クロス・ヘッド・ピン. [～形花冠] 植 十字花冠；アブラナ科植物の花冠の類. [～绣]クロスステッチ. [～芽接] 林 十字芽接. [～晕] 気 クロス. [～支撑] 体 クロス；つり輪. [～钻头] 機 クロス・ビット. [～座] 天 星座名.

[十足] shízú〔形〕① 含有率が高い. 成分が純粋である. 純度が高い. <～的黄金>純金. ② 十分である. 十分に足りている. 100パーセントある. <～的理由>十分な理由. <～的伪君子>正真正銘の偽君子. <阳光～>太陽の光線が十分である. <神气～>ひどく気取っている. とっても偉そうにしている. <干劲～>やる気十分だ. 意気込みが十分だ. <精神～>元気いっぱいである. <那还不是～的惊人奇事？>それは人を十分驚かすに足る珍しいことではないか. [～虫]節足動物・甲殻類のうちのカニ・イセエビなど10本足があるもの.

[什㊀] shí ①〔数〕十；おもに分数や倍数に使う. <～一>10分の1. <～二>10分の2. <～百>10倍または100倍. ② 各種の. あれこれ混ざっている. <家～>家財道具. <～锦>いろいろなものを寄せ集めたもの；おもに食品について. ③〔名〕姓. // ㊁ shén

[什八九] shí bā jiǔ〔連〕十中八九.

[什百] shíbó(又)shíbǎi〔数〕書 ☞ 字解 ①.

[什不闲儿] shíbùxiánr〔名〕民間芸能の一種；どら・太鼓・シンバルなどで伴奏する'莲花落'から発展してできたもの.

[什梗] shígěng〔代〕方 ①＝'那样'；閩. ②＝'这种'；閩. ③＝'这么'；閩.

[什迦儿] shíjiā'ér〔名〕白 仏弟子. 僧侶. 和尚；'什迦'は'释迦'に同じ. '什迦儿'は釈迦の子どもの意.

[什件儿] shíjiànr〔名〕① ニワトリやアヒルの内臓を使った食べ物の総称；トリ・アヒルの臓物など. [炒～]ニワトリの肝いため. ② 方 (箱・たんす・車・刀剣などの)飾り金具. 器具の付属品；北. [黄铜～]真鍮の飾り金具.

[什锦] shíjǐn〔名〕☞ 字解 ②. [～饼干]ミックス・ビスケット. [～锉] 機 組みやすり. 共柄やすり. [～火锅]寄せ鍋；各種の材料を取り合わせた鍋もの. [～冷盘]オードブルの盛り合わせ. [～凉糕]各種果物の砂糖煮. [～蜜饯]シロップ煮果物の詰め合わせ. [～南糖]五色あめ. 詰め合わせのボンボン. 詰め合わせキャンディー. [～巧克力]チョコレートの詰め合わせ. [～蔬菜]複数の野菜を使った料理. [～汤]いろいろな具を入れたスープ. [～糖]ミックス・キャンディー. 喩 それぞれに意味がある. それぞれに特色がある. [～咸菜]いろいろな材料を使った漬物. [～小点儿]小型の様々なケーキ；ビスケット類. [素～]五目精進.

[什哩] shíli 方＝'什俚'／'什么'

[什么儿似的] shímǎr shide〔熟〕方 この上ない. 極点に達し切る. 形容しがたい；感情を表す動詞の後に用いる. ＝'什么似的 shénme shìde'；北京. <他气得～>彼はひどく怒っている. <大伙儿高兴得～>みんなたとえようがないほど喜んでいる.

[什面] shímiàn〔名〕白 人の世の現象；'什'は'世'の仮借字.

[什排] shípái〔名〕白 十戸の長. 現在の'邻长'に当たる.

[什器] shíqì〔名〕書 家具と器具. さまざまな日用器具. 家財道具. <其家多～>その家には家具と器具が多い；(《任氏》).

[什什碎] shíshísuì〔形〕方 こまごましているさま；匹.

[什碎] shísuì 方〔形〕こまごましている. ＝'琐碎'；匹. 〔名〕細かい物. まとまっていない物；匹.

[什物] shíwù〔名〕① 家具什器. ふだん着や日用雑貨. <衣服～破

碎凌乱地抛掷在四处>衣服や日用品が壊れてあたりにめちゃくちゃに投げ捨てられている.〈因此凡动用的～,…>そこで使われる日用品はみな、…;(《紅樓夢·29》).〈几件～家火>いくらかの日用品や家具;(《警世·17》).〈粗重～,尽皆没了>大きな重い家財道具は全部なくなった;(《水滸·3》).〈当直的前面挑着行李、～,…>当直は前で手荷物や日用品を肩に担ぎ、…;(《清平·陰騭》).②(書)雑物.〔～单〕物品目録.財産目録.☞'什物 shénwù'

〔什袭〕shíxí〔動〕(書)幾重にも包んでたいせつにしまう.

〔什闲ル〕shíxiánr〔名〕動きがないこと.静けさ;多く否定の形で用いる.〈手脚没个～>忙しくて手足の休まるときがない.

〔什样景〕shíyàngjǐng〔名〕①さまざまな形や形式.②(植)オランダアヤメ(グラジオラス)の類.③(植)アメリカナデシコ.

〔什一〕shíyī〔名〕①(書)(数)☞[字解]①.〈你听过～奉献吗?>あなたは10分の1呈上するのを耳にしたことがありますか.〈商人负担着花纱同货物,向深山中村庄走去,与平民作交易,谋取～之利>商人は綿布や荷物を背負い、山深い村に入って行き、村人たちと交易して、一割の利益を得る.②さまざまなもの.③10分の1税.

〔什长〕shízhǎng〔名〕什長;昔の兵制で兵卒10人のかしら.のちの'班长'〔分隊長〕にあたる.〈我屈指计算～年龄>私は指で什長の年を数えた.〈那个戴白顶子的,不知又是那里的～之类的了>あの白い制帽をかぶった人は、どこの分隊長なのかわからない;(《二十年·7》).

〔什质〕shízhì〔名〕(書)夾雑物.

〔石㊀〕

shí ①(～头)*〔名〕石.岩.〈花岗～>花崗岩.〈石灰～>石灰岩.石灰石.②石刻を指す.③〔名〕姓.//㊁dàn

〔石拔铁硬〕shí bá tiě yìng ='石拔挺硬'〔成〕(方)非常に硬いさま;(呉).〈两只脚冻得～>両足がこちこちになるほど凍えた.

〔石坝〕shíbà〔名〕石堤.〈修～>同上を築く.

〔石斑〕shíbān〔名〕(魚)点帯石斑魚.クエ.〔～鱼〕同上.〔～木〕(植)シャリンバイ;バラ科.

〔石板〕shíbǎn〔名〕①石板.スレート.スラブ.(喩)重い負担のたとえ.〈压在你头上的一顶顶帽子、一块块～可以掀掉了>きみの頭をおさえている帽子の一つ一つと石板の一つ一つは、めくりとっていいのだ.〔～地〕スレート舗装した床.〔～钉〕(機)スレート釘.〔～路〕スレート舗装の道;中国南方に多く見られる.(例)〈～两旁的鱼塘>スレート舗装の道路の両側の養魚池.〔～上甩乌龟〕(歇)石板の上にカメをぶっつける.(喩)('硬碰硬'〔堅いのと堅いのがぶつかり合う〕と続き)双方腕ずくで相拮抗する.〔～瓦〕スレートの瓦.(例)〈～房顶>スレート屋根.②石盤;文具.〈黄书包、～、石笔…都是在学校贩卖部买的>カーキ色のかばん・石盤・ろう石…みんな学校の売店で買ったのである.③(魚)イシガレイ.

〔石版〕shíbǎn〔名〕①石印の印刷底版.②石版.〔～画〕石版画.リトグラフ.〔～石〕(鉱)石版石;石版印刷に使う石灰岩で吸湿・吸油性がある.〔～印刷〕石版印刷.リトグラフィー.

〔石瓣器〕shíbànqì〔名〕旧石器時代後期の石器の一つ;形が花びらに似ているところから.

〔石帮岸〕shíbāng'àn〔名〕(方)石で築いた河岸.護岸堤;(呉).

〔石棒子〕shíbàngzǐ〔名〕(植)エゾシモツケ.

〔石碑〕shíbēi〔名〕石碑.〈建立～>同上をたてる.〈而他所知道,所看见的却只是在故乡某山上她的小小的坟墓,一个小小的～和几株小桃花>そして彼が知り、見たのは故郷のある山の彼女のささやかな墓、ごく小さな石碑と数株の小さいモモの花だけであった.〔～文〕石碑に彫られた文字.

〔石背〕shíbèi ='石贝'〔名〕(虫)レイシにつく害虫;その甲が固くて石のようであることから.

〔石本〕shíběn〔名〕石碑の拓本.

〔石笔〕shíbǐ〔名〕石墨.ろう石.石筆;石盤用の.〔～杆〕スティロライト.〔～木〕(植)ヒサカキサザンカ;ツバキ科.

〔石壁上掼乌龟〕shíbì shang guàn wūguī〔諺〕(方)石の壁にカメをぶつける.(喩)みずから破滅を招く;[安徽].

〔石鳖〕shíbiē〔名〕(貝)ヒザラガイ.

〔石觱篥〕shíbiělì〔名〕(方)(橋の欄干などの)石の丸柱;上端の球形には穴があいていて彫刻が施してある.='石海哨ル';[北京].

〔石驳岸〕shíbó'àn(方)='石帮岸';(呉).

〔石博博〕shíbóbó〔形〕(方)非常に硬い;多く腹部について;(呉).〈吃格物事勿消化,肚皮涨得～>食べた物が消化されず、おなかがぱんぱんに張っている.

〔石薄荷〕shíbòhe〔名〕(植)ヒメハッカ.

〔石埠头〕shíbùtóu〔名〕(方)河岸に築いた石段;洗濯や野菜を洗うのに用い、船を停泊させることもできる;(呉).

〔石蚕〕shícán〔名〕①(虫)ツマグロトビケラ.②(動)ミドリイシ;サンゴ虫類の一種.③(植)アオネカズラ.④(植)ニガクサ.

〔石槽〕shícáo〔名〕石で作ったえさ箱.

〔石插〕shíchā〔名〕(白)暗礁.〈况兼江中都是尖锋～,要随着河道放去,若遇着时,这船就罢了>ましてや川の中はいたるところとがった岩や暗礁が潜んでおり、そのまま船を進めて、もしあたればおしまいだ;(《古今·19》).

〔石碴〕shíchá〔名〕砂利.

〔石蝉草〕shícháncǎo〔名〕(植)ビロウドショウ.

〔石蟾蜍〕shíchánchú〔名〕(植)シマハスノハカズラ.

〔石菖蒲〕shíchāngpú〔名〕①(植)ショウブ.セキショウブ.②(中医)セキショウブの根茎;健胃・鎮静薬.

〔石长生〕shíchángshēng〔名〕(植)ハコネソウ.ハコネシダ.

〔石场〕shíchǎng〔名〕石切り場.

〔石车〕shíchē〔名〕石を発射し敵を攻撃する砲車の一種.

〔石沉大海〕shí chén dà hǎi〔成〕石が大海に沈む.(喩)まったく音さたがない.行ったきり戻らない.なしのつぶて.='泥牛人海'〈蕙回去以后就如～,没有一点音信传到高家>蕙が帰ってからはなしのつぶてで、何の音さたも高家には伝わらなかった.〈他若是不来,似～>彼女が来なければ大海に沈んだ石、たずねるあてとてない;(《王西廂·4·1》).

〔石沉辽海阔〕shí chén liáo hǎi kuò〔諺〕恨みの情が永遠に続くことをいう;(《韋武》).

〔石铛〕shíchēng〔名〕三本足の石釜.〈自只携一～,往本县隐山居住>自分はただ石釜を一つだけ持って、本県の隠山にやってきて住みついた;(《古今·14》).

〔石城〕shíchéng〔名〕石を積みあげた城壁;非常に堅固な物のたとえ.

〔石础〕shíchǔ〔名〕石の土台.石の基礎.

〔石床〕shíchuáng〔名〕(鉱)石筍.

〔石锤〕shíchuí〔名〕(機)ストーン・ハンマー.石槌.

〔石春〕shíchūn〔名〕(方)栗石.='卵石';(広).

〔石莼〕shíchún〔名〕(植)アオサ.

〔石刺〕shícì〔名〕(植)薬草の名;樹木に寄生し、形がとげのようである.

〔石苁蓉〕shícōngróng〔名〕(植)イソマツ.

〔石打穿〕shídǎchuān ='石见穿'

〔石埭〕shídài〔名〕石で築いた堤.

〔石黛〕shídài〔名〕黒墨・黒鉛・石墨のたぐい;婦人のまゆずみに使う.

〔石胆〕shídǎn〔名〕(化)硫酸銅.

〔石担〕shídàn〔名〕体育用の器具.武術訓練用の道具;タケまたは木の棒の両端に石の輪が取り付けてある.

〔石弹〕shídàn〔名〕①石を皮で包んだものをいくつかつなげて作った武器.②遊戯用のはじき石.

〔石凳〕shídèng〔名〕①石の腰掛け.②石段.石の階段.〈有的坐在～上,有的坐在几条木料上>石段に腰をおろしているものもあり、何本かの木材に腰をおろしているものもいる.〈已,则置～下>済むと、石段の下にしまった;(《白猿》).

〔石堤〕shídī〔名〕(川や池の岸の)石堤.

〔石地钱〕shídìqián〔名〕(植)ハナガタジンガサゴケ.

〔石貂〕shídiāo〔名〕(動)ムナジロテン.

〔石雕〕shídiāo〔名〕石刻.〔～材料〕石刻用材料.〔～工具〕石刻用道具.〔～机器〕石刻用機械.〔～美术〕アマラーヴァティ.

〔石鲷〕shídiāo〔名〕(魚)イシダイ.

〔石刁柏〕shídiāobǎi〔名〕(植)アスパラガス.='芦笋',(方)'龙须菜';俗語.

〔石吊兰〕shídiàolán〔名〕(植)シシンラン.

〔石蝶〕shídié〔名〕(魚)イシガレイ.

〔石丁香〕shídīngxiāng〔名〕(植)イシチョウジ;アカネ科.

〔石碇〕shídìng〔名〕石のいかり.

〔石窦〕shídòu〔名〕石の洞穴.

〔石豆兰〕shídòulán〔名〕(植)マメズタラン;ラン科.

〔石堆〕shíduī〔名〕①(体)ケルン;登山.②岩の堆積.

〔石碓〕shíduì〔名〕石うす.

〔石墩〕shídūn〔名〕土台・腰掛け用の扁平な石.

〔石砘子〕shídùnzi〔名〕種まきしてから、上の土を押さえる石の道具;浮土を押さえる.

〔石蛾〕shí'é〔名〕(虫)トビケラ.

〔石耳〕shí'ěr〔名〕(植)イワタケ.イワゴケ;がけに生える植物でワカメのように長い.江西省などではこれをスープに入れて食べる.またのぼせをとる薬効がある.

〔石发〕shífà〔名〕(植)アオノリの別称.='干苔'

〔石帆〕shífān〔名〕(動)サンゴチュウの一種.

〔石方〕shífāng〔名〕①体積1㎥分の石塊・石;採石・運搬の単位.〈一个～>体積1㎥分の石.〔～工程〕体積1㎥の石を採石、または運搬する作業量.②石細工.石造物.

〔石坊〕shífāng〔名〕石で造った'牌坊'〔アーチ型門〕.

〔石防风〕shífángfēng〔名〕(植)ヤマニンジン.

〔石舫〕shífǎng〔名〕石船;庭園に設けた船の形の建造物.

〔石缝蝇子草〕shífèng yíngzǐcǎo〔連〕(植)エゾマンテマ.

〔石缝子〕shífèngzi〔名〕(石垣などの)石のすきま.

〔石佛〕shífó〔名〕石仏.

〔石斧〕shífǔ〔名〕石おの.

〔石妇〕shífù〔名〕(書)石女.

〔石柑〕shígān〔名〕①(植)セッカン;ネーブルに似る.福建・台湾省に多い.='桶柑','蕉柑'②(植)コズノハカズラ;サトイモ科.

〔石敢当〕shígǎndāng〔名〕路地・横町の入り口に魔よけのために立てた柱状の石.

〔石膏〕shígāo〔名〕石膏せっこう. 含水硫酸カルシウム. ギプス；中国医学では解熱剤としても用いる. 〔～板〕石膏板. 〔～背心〕(医)ギプス・コルセット. 〔～绷带〕(医)ギプス包帯. 〔～工艺品〕石膏工芸品. 〔～固定〕(医)ギプス固定. 〔～块〕石膏塊. 〔～模型〕(医)石膏で固めてとった歯型. 〔～像〕石膏像.
〔石工〕shígōng〔名〕①石細工. ②石工いしく.
〔石拱〕shígǒng〔名〕(建)ストーン・アーチ. 〔～桥〕石のめがね橋.
〔石沟〕shígōu〔名〕石溝.
〔石狗公〕shígǒugōng〔名〕(方)表面は重役風、内実は素寒貧な人. 外国商社マンのような服装をしていながら貧乏なやつ；(贬).
〔石鼓〕shígǔ〔名〕石鼓；周から秦に伝わったという石の遺物；形は鼓に似て、全部で10個. 銘文が刻まれている. 唐代初年に今の陝西せんせい省鳳翔ほうしょう県で発見された. 〔～文〕'石鼓'の表面の銘文、あるいは文字・字体.
〔石鼓墩〕shígǔdūn ＝'石鼓礅'〔名〕(方)石鼓型の台座；ホールの柱の台座に用いる；(图).
〔石鼓栗子〕shígǔ lìzi〔熟〕堅太りな子ども.
〔石骨铁硬〕shí gǔ tiě yìng〔成〕(方)①体が頑強なさま. ②硬骨漢で金のために動かないさま；(图). ③(力が)強大なさま. ＝'强硬' ④非常に硬いさま；(图). 〈乌龟壳～〉カメの甲羅はこちこちである.
〔石骨挺挺〕shí gǔ tǐng tǐng (方)＝'石骨铁硬②④'；(图).
〔石刮铁硬〕shí guā tiě yìng (方)＝'实骨挺硬'；(图).
〔石棺〕shíguān〔名〕石棺.
〔石龟〕shíguī〔名〕(動)イシガメ.
〔石滚(子)〕shígǔn(zi)〔名〕石のローラー；地ならし用. 〈你们这～今天卖了几个？〉あんたたちのこの石のローラーは今日いくつ売れたかね.
〔石海椒〕shíhǎijiāo〔名〕(植)キバナアマ；アマ科.
〔石海哨儿〕shíhǎishàor (方)＝'石鳖鳖'；(北京).
〔石函〕shíhán〔名〕(文)石の箱. 〈太山祠大～, 以盛财宝〉太山祠の大きな石の箱には財宝がいっぱいに入れられていた；(《冥祥記》).
〔石行〕shíháng〔名〕石材・石器の製造販売業.
〔石壕〕shíháo〔名〕河床が石の小川. 石のごろごろしている河床.
〔石河〕shíhé〔名〕土石流.
〔石核〕shíhé〔名〕石核せっかく. 〔～器〕石核石器.
〔石核木〕shíhémù〔名〕(植)コバンヤナギ；アカネ科.
〔石胡〕shíhú〔名〕(植)トキンソウ. ハナヒリグサ. 〔～荽〕同上. チドメグサ.
〔石斛〕shíhú〔名〕(植)①セッコク；茎は薬用；健胃・解熱・強壮薬. ②デンドロビウム.
〔石蝴蝶〕shíhúdié〔名〕(植)イシコチョウ；イワタバコ科.
〔石花菜〕shíhuācài〔名〕(植)テングサ. トコロテングサ. マクサ.
〔石花胶〕shíhuājiāo〔名〕寒天. ＝'琼脂'
〔石花鱼〕shíhuāyú〔名〕(魚)キバラウオ.
〔石华〕shíhuá〔名〕(鉱)縞瑪瑙しまめのう. オニックス. ＝'缟玛瑙'
〔石化〕shíhuà〔名〕①(地)化石化作用. 〔～作用〕化石化作用. ②(略)石油化学. 石油工業. ＝'石油化学'〔～总公司〕石油化学総公司. 〔動〕石化させる. (転)びっくりさせる. すくませる.
〔石画〕shíhuà〔名〕①(文)遠大な計画. ②モザイク.
〔石鲼〕shíhuáng〔名〕(魚)イソアワモチ.
〔石黄〕shíhuáng〔名〕(鉱)雄黄ゆうおう. ＝'雄黄', '鸡冠石'
〔石黄皮〕shíhuángpí〔名〕(植)タマシダ.
〔石黄衣〕shíhuángyī〔名〕(植)カベゴケ.
〔石灰〕shíhuī〔名〕石灰. ＝'生石灰', '煅石灰', '活石灰'〈烧～〉石灰をつくる. 〈血一般的口红, ～一般的香粉〉血のような口紅、石灰のようなおしろい. 〔～饱和度〕石灰飽和度. 〔～布袋〕(方)石灰を入れる布の袋. (転)やたらと事を起こし、人を困らせること；(图). 〔～层〕石灰層. 〔～池〕石灰坑. 灰泥坑. 〔～氮〕〔～氮肥〕石灰窒素. 〔～肥料〕(農)石灰肥料. 〔～粉刷〕(建)(壁や天井にする)石灰モルタル塗り. 〔～海绵〕(動)石灰カイメン；カイメン動物類. 〔～华〕凝灰岩. 〔～灰浆〕石灰モルタル. 〔～浆〕1)石灰乳. 2)(方)＝'石灰水'；(图). 〔～累积〕石灰累積. 〔～箩〕(方)いたるところで悪いことをし、鼻つまみになっている人；(贬). 〔～模〕(機)ライム型. 〔～泥炭〕(土)湖成泥炭. 〔～磐〕石灰盤. 〔～乳〕石灰乳. 〔～砂浆〕石灰モルタル. 〔～石〕☞(字解). 〔～水〕(化)石灰水. 石灰液. 〔～松香〕(化)ライムド・ロジン. 〔～性土〕石灰質土壌. 〔～岩〕石灰岩. 石灰石. 〔～窑〕石灰製造所. 石灰焼きがま. 〔～藻〕＝'石灰层'〔～皂〕(化)石灰石けん. 〔～质〕石灰質.
〔石火〕shíhuǒ〔名〕(文)石を打って発する光. (転)ごく短時間に生じ、消える瞬間的な現象・動作のたとえ. きわめて短い時間のたとえ. また人の命が短いことのたとえ. ＝'电光石火'〈～光中寄此身〉石を打ち合わせて出る光のような短い人生にこの身を預けている；(白居易《對酒》詩).
〔石鸡〕shíjī〔名〕(鳥)イワシャコ・ヤマウズラの類；山野の草むらの中にすむキジ.
〔石基〕shíjī〔名〕(鉱)石基.
〔石级〕shíjí〔名〕①石段. 〈～小路〉石段の小道. ②家の入り口の石段. ＝'(石)台阶'
〔石鲫〕shíjì〔名〕(魚)コロダイ.
〔石荠苎〕shíjìníng〔名〕(植)シロバナイヌコウジュ.
〔石加拉〕shíjiālā〔名〕(魚)イシダイ.
〔石硷〕shíjiǎn〔名〕石けん. シャボン. 〔～草〕(植)シャボンソウ.
〔石涧〕shíjiàn〔名〕石の多い谷川.
〔石剑〕shíjiàn〔名〕石でつくった剣.
〔石剑箬〕shíjiànruò〔名〕(植)ヒトツバ.
〔石见穿〕shíjiànchuān〔名〕(植)イブキトラノオ. チチノハグサ. ハルノトラノオ. ＝'紫参'
〔石建筑〕shíjiànzhù〔名〕(建)石構造.
〔石豇豆〕shíjiāngdòu〔名〕(植)アオネカズラ.
〔石匠〕shíjiang(又)shíjiàng〔名〕石工いしく. 石職人. 石屋. 〈村子中有的是～〉村の中は石職人がたくさんいる.
〔石交〕shíjiāo〔名〕(文)金石のように堅く結ばれている友情または友人.
〔石椒草〕shíjiāocǎo〔名〕(植)マツカゼソウ；ミカン科.
〔石角〕shíjiǎo〔名〕石の角かど.
〔石脚〕shíjiǎo〔名〕(方)柱の下に置く礎石. ＝'石鼓礅', '石礅子'；(紹興).
〔石阶〕shíjiē〔名〕石段. 〈修～〉石段を作る. 〈铺着～〉石段になっている.
〔石蜐〕shíjié ＝'龟足'
〔石碣〕shíjié〔名〕彫刻した石の円柱. 石碑. 〈忽见路旁有一～, …〉路傍に石碑が一つあるのが目に入り、…；(《紅樓夢·17》). 〈…见有一座～, 上镌八个大字〉…そこには石碑があって、八つの大きな文字が彫りつけてある；(《西遊·41》).
〔石结构〕shíjiégòu〔名〕(建)石造り.
〔石经〕shíjīng〔名〕石に刻んだ経書.
〔石径〕shíjìng〔名〕岩の道. 〈～曲折〉岩の道が曲がりくねっている.
〔石镜〕shíjìng〔名〕(魚)イシガレイ.
〔石臼〕shíjiù ＝'石磨'
〔石蛆〕shíjū〔名〕土が積もった大きな岩. 〈位在下游一点, 则为一个三角形黑色～, 濒河拔峰〉少し下流には三角形をした黒い大きな岩が、川に面してそびえていた.
〔石局〕shíjú〔名〕(文)弾棋だんきの盤. 〈时大热, 以腹熨～〉ちょうどひどい暑さだったので、腹を弾棋の盤にあてがった；(《語林》).
〔石拒〕shíjù〔名〕(動)テナガダコ.
〔石决明〕shíjuémíng〔名〕①(貝)アワビ. ＝'鲍鱼' ②(植)ハブソウ. ③(中薬)石決明せっけつめい；アワビの貝殻を粉末にして眼病薬に用いる.
〔石坎〕shíkǎn〔名〕①石堤. ②石の山に作った階段.
〔石刻〕shíkè〔名〕石刻. 〈岳飞～出师表〉岳飛の出師すいしの表の石刻. 〔～文〕石に刻した文字.
〔石坑〕shíkēng〔名〕採石場. 石切り場.
〔石窟〕shíkū〔名〕①石窟せっくつ. ②山を切り崩して造った寺院建築；壁面に彫刻・絵画を施し、像を置く.
〔石库墩〕shíkùdūn (方)＝'石鼓墩'；(图).
〔石库门〕shíkùmén〔名〕(方)わくを石で築いた表門；(图). 〔～房子〕門の両側に石材を用い、れんがと木で造った家屋. 前後に棟があり、中庭や客間がある.
〔石块〕shíkuài〔名〕(文)野面のづら. 岩. 岩石.
〔石矿〕shíkuàng〔名〕採石場.
〔石砬子〕shílázi ＝'石头砬子'〔名〕(方)地表に突起した巨大な岩石.
〔石蜡〕shílà〔名〕パラフィン. ワックス. 〔～基石油〕〔～基原油〕(石)パラフィン基原油. 〔～烃〕(化)パラフィン系炭化水素. 〔～油〕パラフィン油. 〔～纸〕パラフィン紙.
〔石蜡红〕shílàhóng〔名〕(植)ゼラニウム. テンジクアオイ. ＝'天竺葵'
〔石兰〕shílán〔名〕(植)①セキラン；ラン科の香草. ②ヒトツバの類. ＝'石韦'
〔石栏〕shílán〔名〕石の欄干.
〔石老〕shílǎo〔形〕(方)(食べ物が)とても硬い；(图). 〈牛肉烧得～〉牛肉は焼きすぎてとても硬くなった. ☞'石石老'
〔石老鼠〕shílǎoshǔ〔名〕(動)リスの一種；中国北部の岩石の多いところにすむ. 肉は食用.
〔石雷〕shíléi〔名〕石に火薬をつめた地雷.
〔石垒〕shílěi〔名〕(建)石垣. 〔～门〕埋門うずみもん.
〔石梨〕shílí〔名〕(植)①イシナシ. ②アブラキリ；トウダイグサ科.
〔石犁〕shílí〔名〕石犁せきり.
〔石蜊〕shílí〔名〕(貝)イシマテガイ. カツオブシガイ；殻は長く、石灰岩に穴を穿うがってすむ. ＝'穿石蛤'
〔石理〕shílǐ〔名〕岩の構造.
〔石栎〕shílì〔名〕①(植)シリブカガシ. ＝'柯' ②(地)砂礫されき. 〔～道〕石畳. 〔～栽培〕(園)れき耕栽培.
〔石栗〕shílì〔名〕(植)キャンドル・ナット；熱帯原産の常緑高木. 実から搾油し、灯明・薬用・塗料に用いる.
〔石砾〕shílì ＝'砾石'
〔石莲〕shílián〔名〕(植)ツルマンネングサ. イシハス；ベンケイソウ科. 〔～花〕ハウス・リーク. 〔～华〕イワレンゲ. 〔～子〕霜の下りる時期を過ぎて、固く黒くなり、水に沈んでしまうハスの実.

〔石镰〕 shílián〔名〕石のかま.
〔石梁〕 shíliáng〔名〕(書)石でつくった橋.〈先游嵩山少室,降~,坐玉坛〉まず嵩山の西峰に行き、石の橋をくだったり、玉壇に座ったりした;(《古鏡》).
〔石料〕 shíliào〔名〕石材.〔~厂〕石切り場.〔~铺〕石材店.〔~切割机〕石材切断機.
〔石鬣〕 shíliè〔名〕(書)墓の前に置かれるウマの石像;'鬣'はたてがみ.〈白杨风哭兮~髯莎〉白楊は風に吹かれて哭声をあげ、墓前の名馬はそのたてがみを揺らす;(《秦夢》).
〔石淋〕 shílín〔名〕(医)膀胱結石.
〔石林〕 shílín〔名〕石林.
〔石林珠〕 shílínzhū〔名〕(植)チョウセンシダ.
〔石硫黄〕 shíliúhuáng〔名〕(化)イオウ.
〔石榴〕 shíliu(又)shíliú〔名〕(植)ザクロ、またその実;花暦は6月.='安石榴','丹若','榭榴','若榴','山力叶'〔~红〕1)ざくろ色.2)ガーネット.〔~红宝石〕ガーネット.〔~皮〕(中医)石榴果皮,ザクロの果皮;駆虫・下痢止めの薬.〔~裙〕ザクロのように赤い色のスカート.例〈着~、紫裙衫,红绿帔子〉ざくろ色のもすそ、紫の上着、紅緑のうちかけを着ている;(《小玉》).〔~石〕(鉱)ザクロ石.ガーネット.〔~树〕ザクロの木.〔~子〕(-zǐ)ザクロの実.〔~石〕='石榴石'
〔石龙〕 shílóng〔名〕(植)オオケタデ.〔~刍〕コヒゲ.〔~胆〕ハルリンドウ.〔~芮〕タガラシ.タタラビ.〔~藤〕ケテイカカヅラ.〔~尾〕キクモ.シソクサ;ゴマノハグサ科.
〔石龙子〕 shílóngzǐ〔名〕(動)トカゲ.
〔石路〕 shílù〔名〕石が敷いてある道.石畳の道.
〔石绿〕 shílǜ〔名〕クジャク石で作った緑色の顔料.〔~色〕クジャク石の緑色.
〔石峦〕 shíluán〔名〕石でできた小さな山.
〔石卵〕 shíluǎn〔名〕玉砂利.
〔石卵不敌〕 shí luǎn bù dí〔成〕石と鶏卵は互いに敵にはならない.力の差が大きな二者は互いに対抗することはできないことのたとえ.〈自昔~,蛇龙不斗〉昔から、石と卵とは敵にはならず、ヘビと竜とは戦わないものだ;(《警世・9》).
〔石卵子〕 shíluǎnzi〔名〕(方)丸い小石.卵石.='鹅卵石';(閩).
〔石萝藦〕 shíluómó〔名〕(植)イシガガイモ;ガガイモ科.
〔石麻〕 shímá〔名〕(鉱)繊維状蛇紋岩.
〔石马〕 shímǎ〔名〕石を刻んで作ったウマの像;多く墳墓の前に置く.
〔石脉〕 shímài〔名〕①岩石の表面に表れている筋.石のすじ目.②鉱脈.
〔石芒〕 shímáng〔名〕(植)ススキ.
〔石茅高粱〕 shímáogāoliáng〔名〕(植)ヒメモロコシ.
〔石毛牙草〕 shímáoyácǎo〔名〕(植)イシモチソウ.
〔石煤〕 shíméi〔名〕①骨炭.②無煙炭.③石炭に混ざるボタ.
〔石门〕 shímén〔名〕立ち入り坑道.
〔石米〕 shímǐ〔名〕(方)①非常に小さい石のかけら;(四川).〈土里的小~不断飞起来打到犁铧上〉土の中の小石は絶えず飛び跳ね、すきのながえにぶつかった.②かべや床に用いる加工済みの砕石;(広).
〔石幂〕 shímì〔名〕(土)石マルチ.
〔石蜜〕 shímì〔名〕①岩石中に蓄えられた蜂蜜;青色を呈する.②氷砂糖の別称.
〔石棉〕 shímián〔名〕アスベスト.石綿.=(旧)'不灰木'〔~板〕(機)石綿板.石綿スレート.アスベスト・シート.〔~包线〕石綿線.〔~杯〕アスベスト・カップ.〔~被复线〕石綿線.石綿電線.〔~厂〕石綿工場.〔~衬垫〕〔~衬里〕(交)アスベストス・ライニング.〔~带〕(医)アスベスト・リボン.〔~垫〕石綿クッション.〔~垫圈〕(機)アスベスト座金.〔~肺〕(医)石綿肺.〔~粉〕(化)アスベスチン.〔~粉尘〕石綿粉じん.〔~管〕(機)石綿管.〔~环〕石綿環.〔~圈〕(医)アスベスト・リング.〔~软管〕(機)石綿ホース.〔~绳〕アスベスト・コード.〔~水泥〕(建)アスベスト・セメント.〔~瓦〕石綿セメント・タイル.アスベスト・タイル;略して'石棉瓦'という.〔~填料〕(機)石綿パッキング.〔~瓦〕(建)1)アスベストかわら.石綿かわら.2)='石棉水泥瓦'〔~网〕(化)アスベスト金網.〔~纤维〕アスベストス・ファイバー.石綿繊維.〔~油漆〕(機)石綿ペイント.〔~毡〕石綿フェルト.〔~症〕(医)石綿の繊維を吸って生じる病気;肺に石綿の繊維がたまる.〔~纸〕アスベスト・ペーパー.アスベスト・シート.
〔石面路〕 shímiànlù〔名〕石畳の道.
〔石民〕 shímín〔名〕(書)士農工商の4階級を指す;国家の柱の礎石となるから.一説に'石民'は'正民'の誤りで、'闲民'に対していう言葉ともいう.
〔石铭〕 shímíng〔名〕(書)石に死者の生涯の事跡を刻んだもの.〈搜得一~,上有字如苍颉鸟迹之篆〉石に刻まれた銘文を探し当てたが、その文字は蒼頡の鳥の足跡のような書体であった;(《開河》).
〔石磨〕 shímó〔名〕(機)油砥石などで金属を研磨する工程.〔~床〕(機)(刃物の)研磨台.
〔石抹〕 Shímǒ〔名〕複姓.
〔石漠〕 shímò〔名〕石漠.岩砂漠.
〔石墨〕 shímò〔名〕石墨.グラファイト.黒鉛.〔~衬垫〕(機)黒鉛パッキング.〔~氮化钢〕黒鉛ニトラロイ.〔~电极〕黒鉛電極.〔~电刷〕電気黒鉛ブラシ.〔~电阻〕グラファイト・レジスタンス.〔~反应堆〕黒鉛形原子炉.〔~坩埚〕黒鉛坩堝.〔~膏〕='石墨润滑脂'〔~化〕黒鉛化.〔一钢〕黒鉛鋼.〔一碳〕黒鉛化炭素.〔一退火〕黒鉛化焼鈍し.〔~钼〕グラファイト・モリブデン.〔~青铜〕黒鉛青銅.〔~润滑〕黒鉛潤滑.〔一剂〕黒鉛潤滑剤.〔一油〕黒鉛潤滑油.〔一脂〕グラファイト・グリース.〔(胶体)~水涂料〕(機)アクアダック.〔~酸〕黒鉛酸.〔~碳〕黒鉛炭素.〔~填料〕黒鉛パッキング.〔~涂料〕黒鉛ペイント.〔~油膏〕グレダッグ.〔~油漆〕黒鉛ペイント.〔~铸型〕炭素型.
〔石磨〕 shímò〔名〕石うす.
〔石男〕 shínán〔名〕インポテンツの男性.
〔石楠〕 shínán ='石南'〔名〕(植)シャクナゲ.オオカナメモチ.〔~荒原〕(特にヒース類の)生い茂った荒野.
〔石脑油〕 shínǎoyóu〔名〕(鉱)ナフサ.ナフタ.
〔石女〕 shínǚ〔名〕石女.
〔石牌坊〕 shípáifāng〔名〕石材で作ったアーチ型の門.='石坊'
〔石坯子〕 shípīzi〔名〕原石材.石の原材料.
〔石皮〕 shípí〔名〕石の表面.
〔石癖〕 shípǐ〔名〕庭石収集癖.
〔石片〕 shípiàn〔名〕石片.剝片.〔~器〕石器時代の道具;石材を砕いた石片に手を加えて作った.
〔石破天惊〕 shí pò tiān jīng〔成〕①天地を裂くような大きな音が人を驚かす.転不意の出来事に驚かされる.奇抜で、人の意表をつく.文章の妙が人を驚かすこと;(李賀《李憑箜篌引》詩).〈他对曹雪芹的生平提出了~的看法〉彼は曹雪芹の生涯について奇抜な見解を発表した.〈我只道你两个有什么~的大心事这等为难,…〉おまえたち二人は何か及びもつかないような心配事があって困っているのだと思っていたら、…;(《兒女・30》).②驚天動地の大変事が起こる.
〔石荠苎〕 shíqízhù(又)shíqízhu〔名〕(植)イヌコウジュ;シソ科.
〔石砌〕 shíqì〔形〕石張りした;(不定).〈~的墙〉石張りの塀.〔~踏步〕〔~台阶〕石段.〔~围墙〕石垣.
〔石碛〕 shíqì〔名〕石ころの多い砂地.
〔石器〕 shíqì〔名〕石器.〔~时代〕石器時代.
〔石铅〕 shíqiān〔名〕石墨.
〔石墙〕 shíqiáng〔名〕岩垣.石垣.石壁.〈垒~〉石垣を築く.
〔石桥〕 shíqiáo〔名〕石橋.
〔石桥儿〕 shíqiáor〔名〕泥製の玩具の石橋.
〔石琴〕 shíqín〔名〕石琴.〈最近在洞内发现~,经过练习已能演奏简单的乐曲〉最近洞窟内で石琴を発見し、練習により、簡単な曲を演奏できるようになった.
〔石青〕 shíqīng〔名〕①(鉱)アジュライト;色は青々とした緑色で長く変色しない.あい色の顔料を製する.='蓝铜矿'②黒みがかった紫色.〔~子〕(植)マンリョウ.
〔石球〕 shíqiú〔名〕(機)球石.
〔石券〕 shíquàn〔名〕石造トンネル.石積みアーチ.〔~结构〕石積みアーチ構造.
〔石人〕 shírén〔名〕石人;石を刻んで作った人の像.〈看了那悲惨的场面,就是~也会掉下泪来的〉あの悲惨な情況を目のあたりにすれば、木石漢といえども涙を流さないわけがない.〔~石兽〕石人石獣.
〔石绒〕 shíróng〔名〕石綿.
〔石乳〕 shírǔ〔名〕①鍾乳石.②茶の名称.
〔石蕊〕 shíruǐ〔名〕①(植)リトマスゴケ.ハナゴケ.②(化)リトマス.〔~反应〕リトマス反応.〔~色素〕リトマス色素.〔~素〕アゾリトミン.〔~试剂〕ラクムス試験紙.〔~试纸〕リトマス紙.リトマス・ペーパー.リトマス試験紙.
〔石磉子〕 shísǎngzi(方)='石脚';(閩).
〔石山〕 shíshān〔名〕(方)築山.='假山';(広).
〔石珊瑚〕 shíshānhú〔名〕(動)イシサンゴ.
〔石参〕 shíshēn〔名〕良質のナマコの一種;西沙群島で多くとれる.
〔石生植物〕 shíshēng zhíwù〔連〕岩生植物.
〔石狮子〕 shíshīzi〔名〕石の獅子.
〔石石老〕 shíshílǎo〔形〕(方)(食べ物が)非常に硬いさま;(閩).〈迭碗牛肉~,实在吃勿下〉この牛肉はこちこちで本当に食べられたもんじゃない.☞'石老'
〔石石硬〕 shíshíyìng〔形〕(方)(旧)非常に硬いさま;(閩).〈迭只大饼~,咬也咬勿动〉この'大饼'はこちこちで、歯も通らない.
〔石屎〕 shíshǐ〔名〕(方)①コンクリート.='混凝土';(広).〔~楼〕鉄筋コンクリートづくりのビル.②石くず.砕石;(広).
〔石室〕 shíshì〔名〕(書)石室.
〔石氏鲣〕 shíshìjūn〔名〕(魚)ヤナギノマイ.
〔石首〕 shíshǒu ='石首鱼'〔名〕(魚)イシモチ.='黄鱼','黄花鱼'〈盛两盂煎~〉二つの器には油でいためたイシモチという魚を盛ってある;(《警世・38》).
〔石兽〕 shíshòu〔名〕石獣.
〔石双辊〕 shíshuānggǔ(方)='石担'
〔石松〕 shísōng〔名〕(植)ヒカゲノカズラ.クロブモス.〔~子〕同上の

胞子.
[石蒜] shísuàn〔名〕植 マンジュシャゲ. ヒガンバナ.
[石髓] shísuǐ〔名〕鉱 ①石鐘乳. 鐘乳石. ②＝'玉髓'
[石笋] shísǔn〔名〕①庭園に飾るタケノコ形の石.〔～还阳〕植 シギンカラマツ. ②鉱 石筍せきじゅん. ③機 スタラグマイト.
[石塔] shítǎ〔名〕石塔.
[石胎] shítāi〔名〕死んだ胎児.
[石苔] shítái〔名〕植 石に生えるコケ.
[石滩] shítān〔名〕地 石の多い浅瀬. じゃり浜. グラベル・バー. 石畳.
[石炭] shítàn〔名〕鉱 石炭.〔～纪〕地 石炭紀.〔～酸〕化 石炭酸. ＝'苯酚'〔～酸盐〕フェネート.〔～系〕地 石炭系.
[石碳酸] shítànsuān〔名〕化 イオウ. 石炭酸. 亜鉛華リニメント.
[石梯级] shítījí〔名〕石段.
[石田] shítián〔名〕作物が育たない畑. <你伯父虽然讨了两个姨娘, 却都是同～一般的>あなたの伯父上は二人の側女をめとりましたが, みな作物が育たない畑のようなものでした;(《二十年·16》).
[石条] shítiáo〔名〕細長い石.
[石童子] shítóngzǐ〔名〕石像の名;明代, 江蘇省嘉定かを倭寇から救い, 犠牲となった少年の像.
[石头] shítou〔名〕石.〔一块～落了地〕〔熟〕肩の荷が降りてほっとする. 例<一块石头方落地>やっと安心しました;(《金瓶梅·10》).〔心里的～落了地〕〔熟〕心中の石が地面に落ちた. 転 胸のつかえがとれた. 心配事がなくなり, ほっとした.〔～菜〕植 ツルマンネングサ.〔～蛋〕石ころ.〔～道〕石畳の道.〔～粉子〕滑石粉.〔～火锅〕土鍋なべ料理.〔～碣子〕石碑.〔～碌碡〕石のローラー. 石うす;穀物を脱穀したり, 地面を平らにしたりする.〔～鲈〕魚 カサゴ.〔～铺〕石材店.〔～墙〕石垣.〔～人〕石頭の人. 石のような人. 情のない人. 石部金吉. 例<休道你姐姐, 遮莫是～也心动>あなたの姉さんはおろか, 石部金吉でも心が動く;(《董西厢·4》).〔一, 死心眼儿〕〔歇〕石のような人. 頑固な人. 融通の利かない人.〔～上踏猛子〕〔歇〕自 石の上に頭から飛び込む;'踏猛子'は頭から水に飛び込むこと. 転('进不去'あるいは'踏不进去'と続き)入って行けない;(《姻缘·68》).〔～鱼〕魚 ベニヒシダイ. テンジクダイ. イシモチ.〔～子儿〕(-zǐr)石ころ. じゃり. 小石;俗語.
[石头儿] shítour〔名〕①俗に宝石をいう. ②小石.
[石投大海] shí tóu dà hǎi〔成〕杳ようとして消息がない. 影も形もない. 行方がまったくわからない.
[石韦] shíwéi〔名〕①植 ヒトツバ. ②(中医)石韋せきい;ヒトツバの類の全草;利尿薬.
[石文] shíwén〔名〕石・石碑に刻んだ文字.
[石窝] shíwō〔名〕旧式な石切り場;設備の新式のは'石料厂'.
[石硪] shíwò〔名〕石の胴突き;地固め用.
[石屋] shíwū〔名〕方 れんがの家. ＝'砖房';④.
[石细胞] shíxìbāo〔名〕①植 石細胞. ②球状細胞.
[石隙植物] shíxì zhíwù〔連〕植 地土植物.

石硪

[石罅] shíxià〔名〕地 ①石のすきま. 石の割れ目. 岩の割れ目. ②岩山と岩山の間の狭い谷間.
[石罅米] shíxiàmǐ〔歇〕方 石のすきまのコメ. 転('鸡啄'〔ニワトリ(女性を指す隠語)がついばむ〕と続き)女性には金を惜しまずに遣うが, ほかのことにはびた一文も出さないたとえ;④.
[石仙桃] shíxiāntáo〔名〕植 タマラン;ラン科.
[石纤维] shíxiānwéi〔名〕機 鉱物綿.
[石香薷] shíxiānghuò〔名〕植 ホソバヤマジソ.
[石像] shíxiàng〔名〕石像.
[石萧墙] shíxiāoqiáng〔名〕方 旧 大小の石を積みあげた塀や壁;囲.
[石屑] shíxiè〔名〕方 石くず. 細かく砕けた石;囲.
[石蟹] shíxiè〔名〕動 イシガニ.
[石心] shíxīn〔名〕石のように固い心.
[石芯子] shíxìnzi 方＝'石信子'/'石女';北京.
[石虚中] shíxūzhōng〔名〕機 すずり.
[石血] shíxuè〔名〕植 ケテイカカヅラ.
[石鸭] shíyā〔名〕動 '金线蛙'〔トノサマガエル〕の別称.
[石崖] shíyá〔名〕地 岩石の絶壁.
[石岩] shíyán〔名〕植 キリシマツツジ.
[石盐] shíyán〔名〕鉱 岩塩. ＝'岩盐', '矿盐'
[石砚] shíyàn〔名〕旧 すずり.
[石堰] shíyàn〔名〕石を積み上げて作った堤防・土手.
[石燕] shíyàn〔名〕鳥 形がコウモリに似た鳥の一種.
[石羊] shíyáng ＝'岩羊'
[石衣] shíyī〔名〕植 アオミドロの別称.
[石印] shíyìn〔名〕石版印刷. 石版刷り.〔動〕石版印刷をする. <一本～的小书>一冊の石版刷りの小さな本.〔～纸〕石版印刷用紙.
[石英] shíyīng〔名〕鉱 石英.〔～表〕水晶腕時計.〔～玻璃〕石英ガラス. シリカ・ガラス.〔～灯〕石英灯.〔～共振器〕機 水晶共振子.〔～晶体〕クォーツ・クリスタル.〔～片〕水晶板. クォーツ・プレート. ピエゾイド.〔～片盒〕水晶保持器.〔～砂〕化 珪砂けいさ. 石英砂.〔～拾音器〕機 圧電ピックアップ.〔～水银灯〕物 石英水銀灯.〔～稳频〕水晶制御.〔～岩〕石英岩. 珪岩.〔～振子〕水晶振動子.〔～钟〕水晶時計.〔～砖〕石英れんが.
[石硬] shíyìng〔形〕方 石のように硬い. 非常に硬い;例. <这只冷馒头, ～～, 咬也咬勿动>この冷えた'馒头'はこちこちで, かんでも歯がたたない.
[石油] shíyóu〔名〕鉱油. 石油;原油精製油を含めて. <勘探海上～>海底油田の試掘をする.〔～苯〕ベンジン.〔～残渣〕化 スロップ.〔～产品〕石油製品.〔～地质〕石 石油地質.〔～冻〕機 ワセリン.〔～发动机〕石油発動機.〔～发酵〕化 石油発酵.〔～分解菌〕石油分解菌.〔～膏〕ペトロラタム.〔～工程〕石油工学;石油に関する深測・試掘・採油および輸送・精製などの技術をいう.〔～工业〕石油工業.〔～化工厂〕ケミカル・リファイナリー.〔～化学〕石油化学.〔～磺酸盐〕化 石油スルフォネール.〔～加工〕〔～精制〕〔～炼制〕石油精製過程. 石油精製.〔～焦〕〔～焦炭〕石油コークス.〔～精〕石油ベンゼン.〔～井〕油井ゆせい.〔～聚集〕石 石油の集積.〔～勘探船〕石油探査船.〔～勘探工作〕石油探査の仕事.〔～恐慌〕石油恐慌.〔～库〕石油貯蔵所.〔～矿〕石油鉱床.〔～矿业〕石油鉱業.〔～蜡〕石油ろう.〔～沥青〕石油アスファルト. 石油ピッチ.〔～联合企业〕石油コンビナート.〔～炼厂〕化 製油所.〔～炼制〕石油精製.〔～炉〕石油コンロ.〔～美元〕オイルダラー.〔～醚〕石油ベンジン.〔～能〕石油エネルギー.〔～气〕化 石油ガス.〔～气体分离〕石油ガス分離.〔～气田〕ガス田.〔～乳剂〕石油乳剤.〔～输出国(家)组织〕経 オペック. 石油輸出国機構. ＝略 '欧佩克'〔～树脂〕化 石油樹脂.〔～酸〕石油酸.〔～探井〕油田の試掘の井戸.〔～田〕油田.〔～烃类〕化 石油炭化水素.〔～危机〕オイル・ショック.〔～烯〕ペトローレン.〔～显示〕石 油徴.〔～英〕石油エーテル. ＝'里格若英'〔～制品〕石油製品.〔～钻井船〕石油削井船.〔～钻井机〕石油削井機.
[石尤风] shíyóufēng〔名〕機 逆風. 暴風.
[石友] shíyǒu〔名〕金石のように堅く結ばれた友.
[石鱼] shíyú〔名〕魚 魚名;ハゼの種. 体長 2～3 cm.
[石錾] shízàn〔名〕石たがね.
[石脏衣] shízāngyī〔名〕植 ユゲノリ.
[石造] shízào〔形〕石造の;不完.〔～拱〕石造拱きょう.
[石渣] shízhā〔名〕化 バラスト.
[石砟] shízhǎ〔名〕バラス. 石くず. 石塊.
[石寨] shízhài〔名〕①石垣. ②機 石を積んで作ったとりで.〔～门〕埋門うずみもん.
[石砧] shízhēn〔名〕台石. 金床石かなとこいし.
[石脂] shízhī〔名〕石油の別称.
[石蛭] shízhì〔名〕動 ヒルの一種.
[石钟花] shízhōnghuā〔名〕植 イシカネバナ;イワタバコ科.
[石钟乳] shízhōngrǔ〔名〕鍾乳石しょうにゅうせき.
[石中有美玉之藏] shízhōng yǒu měiyù zhī cáng〔諺〕石の中に美しい玉がある. 転 凡人の中に非凡な人がいる;(《警世·1》).
[石种子] shízhǒngzǐ〔名〕実を結ばない種.
[石槠] shízhū〔名〕植 イチイガシ. イチイ.
[石竹] shízhú〔名〕植 セキチク. ナデシコ. カラナデシコ;ナデシコ科. ＝'洛阳花', '瞿麦', '十样景花'〔～花〕カーネーション.〔～形花冠〕離弁花冠の一種;セキチクの花の形をしている.
[石柱] shízhù〔名〕①鉱 石柱;石筍せきじゅんと鍾乳石がつながった柱状物体. ②石の柱.
[石桩寨] shízhuāngzhài〔名〕軍 岩石防杭ぼうこう.
[石锥] shízhuī〔名〕石錐せきすい.
[石仔] shízǐ〔名〕方 小石. ＝'小石子';④.
[石梓] shízǐ〔名〕植 キバナヨウラク;クマツヅラ科.
[石子(儿)] shízǐ(r)〔名〕小石. 石ころ.〔～里榨不出油来〕〔諺〕石ころから油を搾り出すことはできない. 転 できないたとえ.
[石子] shízi 方＝'石头';画. <他拾了几块～往对面掷去>彼は石を何個か拾って, 向こうに投げた.〔～路〕石ころの多い道.
[石镞] shízú〔名〕石鏃せきぞく.
[石作] shízuō〔名〕石屋の仕事場. ☞ 次項
[石作] shízuò〔名〕①石屋. ②(Shízuò)複姓. ☞ 前項
[石座] shízuò〔名〕石の土台. 礎石.

[时](時、旹)

shí ①時. 時間. ②時間の一区切り. 1)比較的長期のもの. <唐～>唐代. <宋～>宋代. <古～>昔. 2)一年のうちの一季節. <四～>四季. <应～食品>季節の食品. しゅんのもの. 3)刻. 一昼夜の12分の1. <子～>子ねの刻. <辰～>辰たつの刻. 4)1時間. 一昼夜の24分の1. <上午八～>午前8時. 5)一定の時. <平～>平時. <盛极一～>一時期隆盛を極める. 6)決まった時刻. <按～上班>時間どおりに出勤する. <列车准～到站>列車は定時に到着する. 7)時機. <失～>時機を失する. ③現在(の). <～式><～价>☞ 語彙. ④いつも. しょっちゅう. 例 <学而～习之>学んで常に復習する. <～～发生困难>いつも困ったことが起きる. ⑤〔副〕(多く連用し)ときには, …したかと思うと, ふと…する.

<天气～阴～晴>天気は晴れたり曇ったりする. <这个钟～快～慢, 走得很不准>この時計は進んだり遅れたりして、正確でない. <～出为碧峤, ～没为银海>(山々が)ふっと姿を現して緑の高峰になるかと思うと、ふっとまた姿を消して雲の海だけになる. 注 '时…时…'は普通一字の単語が後に来るが、'时而…时而'にはこのような制限はない. ⑥〔名〕(語)とき. 時間;印欧語の動詞・助動詞の過去・現在・未来の区別. ⑦(ちょうど)そのとき. そのころ. 当時. <～敌军已近寨>そのとき、敵軍はもうとりでの近くに来ていた. <～周瑜受使至番阳>当時、周瑜しゅうゆは使いとして番陽に至った;(《資治通鑑・赤壁之戰》). ⑧〔助〕(早)仮定の語気をうける. <你去～, 我与你十两盘费>おまえが行くなら、10'两'の旅費を与える;(《警世・24》). <倘或醉倒了～, 怎扶得住你?>もし酔って倒れたら、どうしてあなたを立たせることができましょうか;(《水滸・21》). ⑨(早)特に. もっぱら. <合掌虔恭齐发愿, 如来～为放光明>手を合わせて、敬虔けいけんにも共に祈ると、如来は彼らのために特に光明を放ってくださった;(《變文・成道經》). ⑩〔名〕姓.

[时辈] shíbèi〔名〕(書)その当時の賢人.

[时弊] shíbì〔名〕いまの社会の欠陥. 時弊. <纠正～>時弊を正す.

[时变] shíbiàn〔名〕①(書)時局の変遷. 時代の変化. <若真鄙儒也, 不知～>本物の俗儒のようだ、時代の変化を知らない. ②(機)一時的変動.

[时标] shíbiāo〔名〕(機)タイムマーカー.

[时表] shíbiǎo〔名〕(旧)懐中時計. 腕時計. <所收到的是～、金银首饰、皮衣、和其他的细软>収めたものは、時計・金銀の装飾品・毛皮の服・その他の貴金属であった. [小～]小さな(懐中)時計.

[时病] shíbìng〔名〕①(中医)季節病;特定の季節に多発する病気. ='时令病' ②その当時の悪弊. ③はやり病. 流行病.

[时不常儿] shíbuchángr〔副〕(方)いつも. ='时不时', '时时';北京. <他～的上这儿来>彼はいつもここに来る.

[时不可失] shí bù kě shī〔成〕時機を逃してはいけない;(《國語・晋語》). <现在正是移花接木的好季节, 我们抓紧种植果树, ～>今は花木を移したり接ぎ木をしたりするのによい季節だから、しっかり果樹を植えて、時機を逃さないようにしなくてはいけない.

[时不时] shíbùshí (方)='时时①', '时不常儿';(呉), 四川, (近), 東北. <嘴角上～露出得意的微笑>口元にはいつも満ちたりた微笑を現していた.

[时不我待] shí bù wǒ dài ='时不待人', '时不我与'〔成〕時は人を待たない. 時間や機会は自分を待ってくれない;'我与'は'与我'の意;よく'机不可失'に続く. <～, 要抓紧时间学习>時は自分を待ってくれないから、時間を盗んで学習しなければならない. 注 '时不待我'とはしない.

[时不再来] shí bù zài lái〔成〕時は二度と来ない;よく'机不可失'に続く.

[时才] shícái〔副〕(方)たった今;華南. <～你大爹说, 如果我们加入合作社…>たった今、おまえのおとうさんは、もしわしらが合作社に入ったら…と言った.

[时差] shíchā〔名〕(天)時間差.

[时长] shícháng〔名〕(軍)部隊がある地点を通過するのに要する時間.

[时常] shícháng ='时时①' <～想实现我这野心>たえずこの野心を実現したいと思った. <他也～回过头去看她>彼もしょっちゅう振り返って彼女の方を見た. <遇闲暇的日子, 也～去寺院中念佛赴斋>ひまな日にはいつも寺院にも出かけ、仏にお参りをした;(《清平・簡貼》). <郭威是个浪荡的心性, …～出外, 好使性气与人厮打>郭威は放蕩ほうとうな人物で、…いつも外出しては腹をたてて人とけんかをします;(《新編五代》).

[时朝] shícháo〔動〕(書)諸侯が季節に従って天子に拝謁する.

[时辰] shíchen〔名〕(旧)①時間の単位. 時刻. 一昼夜を十二分し、それぞれを'一个时辰'という. 現在の2時間. '十二个时辰'は十二支をもって名称とし、夜半から起算し、たとえば夜半11時から1時が'子时'、正午の11時から1時が'午时'. <午间要歇一个～的, …>お昼には2時間ほど休むことにしており、…;(《紅樓夢・30》). <有两个～不醒人事>4時間、意識不明のままでした;(《古今・26》). <相谈有一个～, 方回马而别>互いに一刻ほど話してから、ウマを返して別れた;(《三國・59》). [～香]線香の粉を香箱に入れて火をつけ、その燃えた分量によって時刻を知る;時計に代えたもの. [～钟](方)時計;現在ではあまりいわない;(近). ②時. 時間;呉方言では現在でもよく用いられる. <清～>清朝の時. <等着～一到>時間になるのを待ってから. <侬吃饭吃到啥个～?>きみはいつまで食事をしているのだ. <你生下的～可是半夜子时?>おまえが生まれたのは夜半の子ねの刻だったかね. <快行动些, 误了～也!>早く歩け、時間に遅れてしまう;(《元曲・竇娥冤・3》). <误了～公婆恼>時間に遅れれば、しゅうと・しゅうとめは怒る;(《清平・快嘴》). ③時機. 時. チャンス. ④吉日吉時;結婚のことを行うのに星占いに選んでもらった吉祥の年・月・日をいう.

[时代] shídài〔名〕①時代;歴史上、経済・政治・文化状況で、それによって分けたある時期. <你绝不会走到大哥的路上去, 因为～不同了!>あなたは一番上の兄さんの道を歩くはずがありませんよ、時代が変わったのですから. <落后于～>時世に後れる. <现在, 让我们回到一个古老的～去吧>今、古い時代に戻ってみよう. [～病](心)現代人が持っている懐疑・苦悶くもん・不安・厭世えんせいなどの心理状態. [～宠儿]風雲児. [～(的)错误]時代錯誤. アナクロニズム. [～的步伐]歴史のあゆみ. [～的潮流]時代の潮流. [～风貌]その時代のありよう. [～精神]一つの時代において思想上・行為上現れる共通の傾向. 時代精神. [～色彩]時代の色彩. [～特征]時代の特徴. [封建～]封建時代. [划～]時代を分ける. 画期的. 例<具有～的意义>画期的な意義がある. [石器～]石器時代. [五四～]五四時代. ②個人の一生のうちのある時期. <他仿佛回到了他的某一个～>彼はあたかも自分が過ぎ去りしころに戻って来たかのようであった. [青年～]青年時代.

[时道(儿)] shídào(r)〔名〕(早)時の運. 機会. チャンス. <有～使～>機会があればそれを逃さない;(《金瓶梅・11》). <那一个有些～, 就要踹下去>だれかがちょっと運が向いてくると、すぐに踏みつけようとする;(《金瓶梅・74》).

[时道] shídao〔形〕流行している;不完. [～小曲儿]流行歌.

[时点] shídiǎn〔名〕時点.

[时点价格指数] shídiǎn jiàgé zhǐshù〔連〕物価指数;報告期のある一時点の商品価格を、過去の一時点の商品価格と比較し、計算する.

[时调] shídiào〔名〕①ある一地域で行われる各種のはやり小調・小曲;'曲艺'にまで発展したものもある. 例えば'天津时调'など. ②その時代の調子. [～曲儿]新しい時勢に合った歌曲. [～小曲]流行歌.

[时钉] shídīng〔名〕股釘もも.

[时毒] shídú〔名〕①(中医)病名;はじめ悪寒発熱があり、1, 2日後、ほお・頸くび・あごなどがはれて痛む病気. ②流行病.

[时度] shídù〔名〕(早)時間. 時節. 季節. <大圣, 不论什么～, 他逐日家在这里缠扰>大聖さま、どんな時でもやつらは毎日ここへ来て騒いでおります;(《西遊・28》).

[时断时续] shí duàn shí xù〔成〕途切れては続く. 断続的に続く. <刮起了～的东北风>断続的に東北の風が吹いて来た.

[时而] shí'ér〔副〕(書)①時として. 折にふれ. しばしば. <蔚蓝色的天空中, ～飘过几片薄薄的白云>濃紺の空を時折幾ひらかの薄い白雲がふわりと飛びよぎる. <有的同志看不到两者的统一性, 在思想上行动上～发生摇摆>両者の統一性をみることができず、思想上行動上に時として動揺が生まれる同志がいる. <～听到有关他的议论>彼のうわさがよく耳に入る. <他～回过头来, 向送行的人挥手致意>彼は何回か振り向いて、見送りの人に手を振って挨拶あいさつした. ②(重ねて用いて)(…し)時には(…し). …したり…したり. …であったり…であったり;異なる現象あるいは事柄が一定時間内にかわるがわる起こることを表す. <这几天～晴天, ～下雨>この数日は晴れたり雨が降ったりだ. <初秋时节, ～热, ～冷, 气候变化无常>初秋の季節には、暑かったり寒かったり、気候が不順である. <他把眼光～放在觉慧的脸上, ～又放在梅林中间>彼は覚慧の顔を見たり、梅林を見たりした.

[时尔] shí'ěr (書)='时而①' <～流出涎水>ときどきよだれが垂れてくる.

[时方] shífāng〔名〕(中医)宋・元時代以来の新しい処方をいう;'古方'〔古来の処方〕に対して.

[时分] shífēn ='时候(儿)②' <三更～>うしみつどき. <黄昏～>たそがれどき. <将近中午～>昼近くなるころ. <日落～>日が沈むころ;(《兒女・3》). <已是点灯～>すでに灯をともすころあいであった;(《醒世・33》). <将近三更～>3'更'の時になろうとしている;(《清平・快嘴》). <到得他揖让传禅～>彼が禅譲を受けるにいたったとき;(《宣和》).

[时风] shífēng〔名〕①(書)現在の社会の風潮. <这在瘦瘦杳杳、马马虎虎的～中树起了一面耀眼的旗印>これはルーズで、いいかげんな社会風潮の中に、一本の輝かしい旗印をうちたてた. ②ある時期の風潮.

[时风时雨] shí fēng shí yǔ〔成〕いま泣いたと思ったらもう笑った. 喜怒の差が激しいたとえ.

[时复] shífù〔副〕(早)しばしば. たえず. <但泪流如雨, ～地又长吁>ただただ涙が雨のように流れ、たえずまた長嘆息するのみ;(《劉知遠》).

[时隔] shígé〔名〕(軍)ある縦隊の最後尾から次の縦隊の先頭までの時間的間隔.

[时固] shígù〔副〕(早)特に. 真心をこめて. <我今～下天来, 为见师兄禅坐开>私が今わざわざ天界から降りてきたのは、お師匠さまにお会いして、座禅によって悟りを得るためである;(《變文・維摩詰》).

[时乖命蹇] shí guāi mìng jiǎn〔成〕時運がよくない;(《元曲・牆頭馬上・2》).

[时乖运蹇] shí guāi yùn jiǎn ='时乖命蹇' <自从父亲逝世之后, ～, 家景日趋破落>父が死んで後、運悪く家は日に日に傾いた. <可惜我展某～…, 竟自葬送在山贼强徒之手>無念な、それがし展は不運にも、…山賊のたぐいの手にかかるとは;(《三俠・54》). <到得君荐手中, 却是～>君薦の代になってからは、かえって不運続きだった;(《京本・15》).

[时光] shíguāng〔名〕①時間. ='时间②' <已逝的寂寞的～>すでに去った寂寞せきばくな時. <这一天的重要的～过去了>この一日の重要な

S

時間が過ぎた．〈～过得真快〉時間の過ぎるのはほんとうに早い；(«魯·彷·傷»)．〈～迅速〉時のたつのは早いもの；(«醒世·3»)．［～可贵］時間は貴重である．［～冉冉］(-rǎn rǎn)〔成〕時がゆっくりと過ぎる．［～如箭］〔成〕光陰矢のごとし．② 時期．＝'时期' ③ 日．＝'日子'

［时过境迁］shí guò jìng qiān〔成〕時がたち状況が変わる．〈如今已经～，他也不再想了〉今すでに時がたち、状況も変わって、彼は二度と思わなくなった．

［时好时坏］shí hǎo shí huài〔連〕時にはよく、時にはよくない．厚遇したり、冷遇したり．

［时好］shíhào〔名〕(書) その時代の流行·好み．当世風．

［时号］shíhào〔名〕時間信号．

［时亨运泰］shí hēng yùn tài〔成〕好運に恵まれる．運がむいてくる．

［时候(儿)］shíhou(r)〔名〕① 時．＝'时间②'〈你写这篇文章用了多少～？〉きみはこの文章を書くのにどれくらい時間がかかったか．〈好像许多～的怨气都发泄出来了〉あたかも長年来の恨みをみなぶつけたようだった．②＝'时间③'〈现在是什么～了？〉いま何時になりましたか．〈你来的正是～〉ちょうどいい時にやってきた．〈已经是睡觉的～了〉もう寝る時分だ．■ '时候(儿)'と'时间'．'时候(儿)'は時点、'时间'は時段を指す．'时候(儿)'は'有时候(儿)'のような場合'有时'ということができる．③ (書) 季節．

［时乎不待］shí hū bù dài〔成〕時は待っていない．時機を失するわけにはいかない．

［时花］shíhuā〔名〕季節の花．

［时讳］shíhuì〔名〕(書) 当時の忌諱ﾞ．＝'时忌'

［时会］shíhuì〔名〕① その時の特殊な状況．〈迫于～〉その当時の特殊状況に迫る．② (書) 時機．運．時勢．〈～使然〉時勢がそのようにさせる．〔動〕＝'时见①'

［时会儿］shíhuir (方)＝'时候(儿) ②'；〔北京〕．〈什么～来？〉いつ来るの．〈来的～说一声儿！〉来るときには一声言ってくれ．

［时货］shíhuò〔名〕(書) 日常の必需品である穀物·衣類·畜産品など．

［时或］shíhuò〔副〕(書) 時には；連用の場合．＝'有时' ■ 呉方言や旧白話では単用する．

［时机］shíjī〔名〕時機．チャンス．時間的に見た機会；多くは有利なものを指す．〈不失～〉時機を逸さない．〈掌握～〉〈抓紧～〉チャンスをつかむ．〈有利～〉有利な時期．〈错过～〉時機を逃す．〈等待～〉時機を待つ．〈～成熟了〉時機が熟した．〈在何时何地总会有实现的～〉いつかどこかで、きっと実現のチャンスがあるだろう．〈他认为～已到，再不能迟缓了！〉彼は時機はすでに来ている、これ以上ぐずぐずできないと考えた．〈她便趁着这个～向淑英宣传〉彼女はこの機会をとらえて淑英に宣伝した．［～不可失］〔諺〕時は得がたくして失い易ﾔし．［～急迫］時は一刻の猶予も許さない．

［时基］shíjī〔名〕(電) 時間軸．タイム·ベース．

［时疾］shíjí〔名〕(書) 流行病．流行性伝染病．＝'时病'，'时疫'，'时症'〈苗还家八年，得～死〉(黄)苗は家に帰って8年後、はやり病にかかって死んだ；(«述異記»)．

［时揖］shíjí〔名〕(書) 昔の礼の一種；両手を胸の高さに組んで行う．

［时急时缓］shí jí shí huǎn〔成〕激しくなったり緩やかになったりする．〈他听着～、又渐渐消失了的雨声〉彼は激しくなったり緩やかになったりして、だんだんと薄れてゆく雨音を聞いている．

［时计］shíjì〔名〕(日) 時計；日語．

［时忌］shíjì〔名〕(書) その時代の禁句．

［时际］shíjì＝'时候(儿) ②'

［时价］shíjià〔名〕時価．通り相場．〈照～增加房租〉時価に照らして家賃をあげる．

［时艰］shíjiān〔名〕(書) 困難な局面．

［时间］shíjiān〔名〕① 時間；日語．〈～问题〉時間の問題．〈浪费～〉時間をむだに過ごす．〈由于～的关系，来不及多讲了〉時間の都合で多く話す余裕がなくなった．［～词］(語) 時間詞．時間を表す名詞．'现在' '早晨' '今天' '去年' '星期日'など．［～关系］時間の関係．時間の都合．例〈因为～我没能去〉時間の関係で行けなかった．［～性］時間性．時間的制約．例〈新闻报导的～很强〉ニュース報道の時間的制約は非常に厳しい．②(起点から終点までの一段の)時間．〈上午都是工作的～〉午前はすべて仕事の時間です．〈地球自转一周的～是二十四小时〉地球が一周自転する時間は24時間である．〈盖这么一所房子要多少～？〉この程度の家を建てるのにどのくらい時間がかかるか．［～比例］タイム·スケール．［～标记］［～传感器］タイマー．［～表］時間表．タイム·スケジュール．タイム·カード．［～常数］(理) 時間定数．時定数．［～超过］(体) オーバータイム．［～定额］(機) 時間定格．［～幅度］時間幅．［～划分］時間割．［～极限］時限．［～继电器］時間継電器．［～记录器］1)時間記録器．2)(気) クロノグラフ．［～间隔］(理) タイム·インターバル．［～联锁］(機) 時間鎖錠．［～量程］タイム·スケール．［～美］継起する時間の流れの中で表現する美．［～膨胀］時間膨脹．［～失真］時間歪ﾐみ．［～套汇］(経) 時差外国為替取引．［～特性］時間特性．［～调制］時ﾞ変調．［～图］時間図．タイム·チャート．［～相位］時間相位．［～响应］(理) タイム·レスポンス．［～效用］(農) 農産物の貯蔵機能を活用してより長い期間、市場に出回るようにすること．［～序列］(気) タイム·シリーズ．［～延迟］(機) タイム·ディレー．［～研究］1)ある仕事をするのに要する標準時間を決める方法．＝'工作衡量' 2)ある仕事をするのに合理的な時間を割り出し、仕事の経済効率を高める．［～已到］タイム·アップ．［～艺术］時間芸術；音楽·詩文などのように時間感覚に基づいて成り立っている芸術．↔'空间艺术'［～因数］(機) タイム·ファクター．［～知觉］外界物体時間特性認識の知覚．［～滞后］時間遅れ．③ 時間のある一点．〈开会的～〉開会の時間．〈现在的～是三点十五分〉今の時間は3時15分だ．④ 暇．自由になる時間．〈有～没有？〉暇がありますか．〈你有～的话来谈吧！〉暇があったら話しに来なさい．⑤ (白) しばし．＝'一时间'，'一时'〈～无礼〉つい無礼を申し上げる；(«水滸·7»)．⑥ (白) 目下．現在．〈～尚在白衣〉今はまだ無位無官の身である；(«董西廂·1»)．

［时蹇］shíjiǎn〔形〕(書) 時運が悪い．運が向いていない．〈五行偏我遭～，欲向星家问短长〉五行(星まわり)もひとえに私だけに悪い、占い師に向かって優劣是非を尋ねた；(«京本·11»)．

［时见］shíjiàn〔動〕(書) ① 古代、不定期に諸侯が帝王に謁見する．② 時期を定めて会う．

［时件］shíjiàn〔名〕(方) ニワトリ·アヒルなどの内臓；(呉)．〈炒～〉同上をいためる．

［时角］shíjiǎo〔名〕(天) 時角．

［时节］shíjié〔名〕① 季節．時期．〈上次访问农村，正遇上夏收～〉この前農村を訪問した時期は、ちょうど夏の取り入れの季節だった．〈还不到拿扇的～，专为表示风雅〉まだ扇子を持つ時期ではないのに扇子を持つのは、ただ優雅さを示すためだけである．〈蛮夷中另是一种风俗，如遇～，远近人都来馈送〉蛮人にはほかに、節気ごとに遠くからも贈り物をしにやって来る風習があった；(«古今·19»)．［农忙～］農繁期．［清明～］清明時節のころ．② 時．＝'时间③'〈那～〉その時．〈1949年全国解放，那～她只有十二岁〉1949年全国が解放された、その時彼女はわずか12歳であった．〈在小崔太太乱嚷叫的～，老太太必定过来拉着病人的手〉崔の若奥さまがわめきちらしているときは、大奥さまは必ずやってきて病人の手をとっていた．〈那～小弟心满意足，方出这口恶气〉その時には私の心も満ちたり、やっと胸のつかえもおります；(«三俠·56»)．〈还记得在娘家～，…〉まだ忘れもしないわ、実家にいたとき、…；(«古今·1»)．〈日后富贵，则怕忘了瑞仙亭上与日前布衣～〉今後富貴になれば、おそらく瑞仙亭でのことと貧しかったときのことを忘れてしまうでしょう；(«清平·風月瑞仙亭»)．〈阳明用事的～，中国奠安〉陽明が用いられているうちは、中国は安泰である；(«宣和»)．［好雨知～］〔成〕よい雨は、ちゃんとその降るべき時を知っている；(杜甫«春夜喜雨»詩)．

［时今］shíjīn〔名〕(白) 今．〈～死了许多时，宅中冷静〉今やお亡くなりになってずいぶんになりますが、家じゅうお寂しいでしょう；(«警世·13»)．

［时禁］shíjìn〔名〕① 季節に関する禁令·忌諱ﾞ．② その当時の禁令．

［时景］shíjǐng〔名〕(書) 当時の風景．当時のようす．

［时局］shíjú〔名〕当面の政治情勢．時局．政局．時局動向．〈～和平无望〉時局は平和の望みがない．〈详细地分析目前的～〉当面の時局を詳しく分析する．〈大哥，～好像不大好〉兄さん、時局はあまりよくないようです；(«魯·故·采»)．

［时距］shíjù〔名〕① (気) 時間の間隔．② (軍) (部隊あるいは車両が)2点間を一定の速さで進むときの所要時間．

［时刻］shíkè〔名〕① 時間．時．〈在这样的～〉こんな時に．〈严守～，准时到会〉時間を厳守し、時間どおり会に出る．［～表］時刻表．② 特定の時を指す；多く'紧急' '关键' '危险' '幸福'などの修飾語をもつ．〈造船工人很难忘记那胜利的～〉造船労働者はあの勝利のときをいつまでも忘れない．［关键～］重大な瀬戸際のとき．③ (白) 少しの時間．わずかな時間．〈～少他不得〉少しの間でも彼女がいなくてはいけない；(«古今·1»)．〈不可～违误〉一刻も猶予なりません；(«水滸·39»)．〔副〕しょっちゅう．常に．いつも．四六時中．たえず．(畳) 〈～不忘〉つかの間も忘れない．〈他～注意向别人学习〉彼はいつも注意して他人に学んでいる．〈～警惕〉四六時中警戒する．〈～关心群众生活〉いつでも、大衆の生活に心を配る．〈～保持着高度的警觉〉いつも高い警戒心を失わずにいる．〈过去传染病时时刻刻威胁着人们的生命〉昔は伝染病がいつも人々の生命を脅かしていた．

［时空］shíkōng〔名〕(物) 時間と空間．〈～关系〉時間と空間との関係．〈这瞬间却放大成无限的～〉この瞬間は無限の時間空間に拡大された．［～产量］(化) 空時収量．［～观］時空世界．［～收率］(化) 空時収率．［～速度］空時速度．

［时款］shíkuǎn〔形〕新式流行の．流行(の)；〔不定〕．〈～书札〉新式流行の文書．〈～西服〉流行の洋服．

［时来］shí lái〔連〕時が来る；幸運が巡って来る．〈～也，皆为将相，方表是男儿〉時が来ればみな一国の将軍や宰相となり、男として名をあげた；(«警世·6»)．［～福凑］〔諺〕運が向いて来ると福が集まる．時節到来したら福が集まる．窮境を脱して幸福に恵まれる．運が開け、福が訪れる．例〈也是合该发迹，～〉志を得る時運·福運が巡ってきたということだ；(«初拍·1»)．［～顽铁也生光］〔諺〕

運が向いて来ると値打ちのない鉄も光りだす. ＝'运去黄金减价, 时来顽铁生光'；(《石點頭》). [～运来, 讨老婆带个儿子来]〔諺〕時節到来で運も向いてくると、女房をもらったらこぶつきでやってきた. [～运转]〔諺〕時は運を変える. 時が来て運の向きが変わる. 埋もれ木に花が咲く. 例<马国章也跟着～>馬国章もそれにつれて、運が向いて来た. [一, 诸事如愿]〔諺〕時が来れば運が向き万事思いどおりになる. [一, 福至心灵]〔諺〕時がくれば運が向くし、運が来れば頭もよく働く. 時が来れば運が向くし、運に恵まれれば心の働きも機敏になる.

[时来暂去] shí lái zàn qù〔成〕短時間である. 臨時である. <～的病>軽い病気；(《姻緣・2》).

[时类] shílèi〔名〕(書)当時の人々.

[时哩沙啦] shílǐshālā〔形〕(方)事の進み具合が速いさま；(近).

[时历] shílì〔名〕(書)当時通用していた暦書・こよみ.

[时连外境] shí lián wài jìng〔成〕外国との関係がある. 他人と気脈を通じる. <他又不曾～, 又无什犯过公私>彼は外部と通じていたこともなし、さりとて何も公や私の罪を犯したこともない；(《元曲・竇娥冤・2》).

[时令] shílìng〔名〕① 季節. ＝'季节' <～已交初秋, 天气逐渐凉爽>季節はすでに初秋、気候はようやく涼しくなった. <吃杯雄黄酒应应～> '雄黄酒'を少し飲むのは時節にふさわしい；(《警世・35》). <凡寒冬～, 天气伏藏, …>冬季には、気候も寒冷になり、…；(《古今・14》). [～风]季節風. ② (書)＝'月令' ③ 古代、季節に応じて農事・医事などに関する政令を指す. ☞ 次項

[时令] shiling ＝'时令病'〔名〕(方)季節の病気. <闹～>季節の病にかかる. ☞ 前項

[时流] shíliú〔名〕(書)時の人.

[时路] shílù (方)＝'时髦〔形〕'；(呉).

[时律] shílǜ〔名〕(書)季節にあった音楽.

[时论] shílùn〔名〕(書) ① 当時の世論. ② 現時の世論.

[时唛] shímà〔形〕(方)現代風である. きれいである；(広).

[时髦] shímáo〔名〕① 流行. モダン. <赶～>流行を追う. ② (書)俊傑の士. 傑出した人. 読書人の中で優秀な人物.〔形〕流行している. 現代的である. ハイカラである. <盖～的房子>現代風な家を建てる. <现在变了, 这倒是～的自由恋爱>今は変わって、これはむしろ流行の自由恋愛だ. <～衣服>はやりの服. <他一身的穿着真是～, …>彼が身にまとっているのはとてもモダンで、….

[时梅天] shíméitiān〔名〕梅雨の天気.

[时命] shímìng〔名〕① 運命. ② (書)当時の政府の命令.

[时难] shínàn〔名〕(書)時の災難. <幸免～>運よく時の災難を逃れる.

[时年] shínián〔名〕(方)一年じゅう. 年じゅう；(広).

[时鸟] shíniǎo〔名〕(書) ① 時節に応じて鳴く鳥. ② 渡り鳥.

[时女] shínǚ〔名〕(書)処女.

[时牌] shípái〔名〕昔、時刻を示すために掲げた札；材質は象牙で卯の刻から酉の刻までの7種類のものがあった.

[时派] shípài〔名〕流行の服装.〔形〕流行している. 当世風の. [～人]当世風の人. 流行を追う人.

[时批书] shípīshū〔名〕暦書.

[时评] shípíng〔名〕(新聞雑誌の)時事評論. 時評. [～家]社会評論家. [～作者]時事評論家.

[时期] shíqī〔名〕①(ある特定の)時期. 一区切りの時間. <抗日战争～>抗日戦争時期. <误～>時期を誤る. <新～, 新任务>新たな段階の新しい任務. <最近一个～>最近の一時期. <还未到发表的～>まだ発表の時期になっていない. <只有这两个人是经历了那三个～而存在的, 而且他们还要继续地活下去>この二人だけがその三つの時期を経験して生存しており、しかも彼らはなお引き続き生きていかねばならぬ. <现在真是一寸光阴一寸金的紧急～>今はまったく一刻の時もゆるがせにできない切迫した時期だ. ② 期間. ＝'时日' <卖方应负责在本合同规定的～内将货物由装船口岸直接船运至中国口岸>売り手は、責任をもって、本契約に定める期間内に貨物を船積港より中国港に直送しなければならない.

[时起时伏] shí qǐ shí fú〔成〕起伏を繰り返す. <这种斗争～, 是波浪式的>この種の闘争は時には起こり時には静まり、波状的なものである.

[时气] shíqi(又)shíqì〔名〕(方) ① 時の運. 巡り合わせ：特に一時的な幸運を指す；東北, 又(白). <～好>運が良い. <有～>巡り合わせがよい. <人要不走～, 喝口凉水都塞牙>もし時の運が向かなかったら、水を飲むのでさえ歯に挟まってしまう. 注 旧白話では儿化している例も見られる. <我是什么～儿, 一宗不了又一宗>私はなんという巡り合わせだ、一件がまだ終わっていないのにまた一件とは；(《三俠・25》). ② 気候不順のためにはやる病気；又(北). <静静儿的躺一躺儿去罢, 看～不好>静かに寝ておいで、季節の病にでもかかると困るから；(《兒女・35》). <襄阳李除中～死>襄陽の李除は'时气'にかかり死んだ；(《搜神後記》). [～病]ある季節にはやる疫病. ③ (書)四季の気候. <～失节>四季の気候が狂う.

[时迁代变] shí qiān dài biàn〔成〕時代が移り変わる；(《初拍・7》).

[时迁偷鸡] Shí Qiān tōu jī〔歇〕時遷(《水滸》中の人物)がニワトリを盗む. 喩('祸从口出'と続き)災いは口から出る.

[时区] shíqū〔名〕(天)標準時区. 標準時間帯. 時間帯；グリニッジを基準にだいたい子午(経)線に沿って24に分割された同一標準時を用いる地帯.

[时圈] shíquān〔名〕(地)時圏. 時角圏.

[时人] shírén〔名〕(書) ① その当時の人. <～有诗为证>当時の人の証拠となる詩があります. <～呼为饮中八仙>当時の人は彼らを飲中の八仙と呼んだ；(《警世・9》). <～倍价来争市>当時の人々は倍の値段で争って買おうとしました；(《古今・39》). <～云：邕是衡之后身>当時の人々は、(蔡)邕は(張)衡の生まれ変わりだと言った；(《語林》). ② 時の人；一時大いに活躍した人.

[时日] shírì〔名〕① 比較的長い時間. 日時. 日数. <他用一种赎罪的心情, 迎接着未来的～>彼は一種の罪をつぐなうという気持ちで、未来の時を待ち望んでいた. <倘再迁延～, 则恐由于在货无多而将售罄>万一これ以上日時を延引させれば、手持ち僅少のため売り切れのおそれがあります. <假以～, 定能奏效>日数をかければ、必ず効き目があらわれます. <大约他有年纪的人了, 也就不能多延～, 又不露痕迹>おそらく彼は年輩だから, 長くはもたないだろうし、痕跡も残らないだろう；(《三俠・41》). <宽限～>期限を延ばす；(《古今・36》). ② (書)吉日.

[时软时硬] shí ruǎn shí yìng〔成〕時には柔軟、時には強硬な戦術・態度をとる.

[时霎] shíshà〔名〕わずかな時間. ちょっとの間. かたとき；多く(白). <不敢住～>一時たりとてとどまることはできません.

[时尚] shíshàng〔名〕当時の(よい)風潮. 時流. <不喜～>時流を追い求めない. 時流に染まらない. 当世風を嫌う. <～风气不古>時流の風俗習慣がもはや古代に照らしたものではなくなっている. 当世風のしきたりは古とは異なっている；(《兒女・28》). [～之学]その時代の人々の崇尚する学問；科挙での八股文や試帖詩などを指す. 例<若论～, …>もし科挙の学問を論ずれば、…；(《紅樓夢・1》).

[时时] shíshí〔副〕① いつも. しょっちゅう. よく. ＝'常常' <二十年来我～想起这件事>20年来、私はいつもこの事を思い出していた. <～闻鸟语>いつも鳥の鳴き声を聞いている；(白居易《遺愛寺》詩). [～处处]いつでもどこでも. いついかなる場合にも. 例<～为党的利益着想>いついかなる場合にも党の利益を念頭におく. [～刻刻]毎日毎時. いつも；'时刻'の変化形. 例<天天担心, ～都害怕会做错事情>毎日心配で、いつも物事をやりそこなうのではないかと恐れています. [～自冒]〔中医〕いつも朦朧としてめまいがする現象のあること. ② (書)時に. ある時. 時として. <数月之后, ～而过之>数か月して、たまたまそこを通った.〔名〕(白)即座. その時. この時. <勤自励闻言省悟, ～折箭为誓, 誓不杀虎>勤自励はこの言葉を聞くとはっと悟り、さっそく矢を折って誓いを立て、トラを殺さないことを決意した；(《醒世・5》).

[时食] shíshí〔名〕(書)旬の食べ物.

[时世] shíshì〔名〕時局. 時世. 世のあり方.

[时世妆] shíshìzhuāng〔名〕婦人の当世風の装い.

[时式] shíshì〔名〕はやりのスタイルの. 現代風の様式の. 新式流行の；多く服装を指す；(不完). <～灯镜>新式流行のランプ・鏡. <～名鞋>新式流行の有名な靴.

[时势] shíshì〔名〕時勢. 時の勢い. 時の流れ. 時局の大勢. <违背～>時勢に背く. <为～所迫>時世に押し流される. <目下孩儿功名未成, 如今～, 恐到那里, 也是枉然>今のところ私はいまだに名を成しておらず、今の時勢ではそこに行っても恐らくはむだでしょう；(《三俠・32》). <后来见～日蹙, 知大事已去>のちに時勢が日増しに緊迫してくるのを見て、大事はすでに去ったと知った；(《警世・21》). [～所趋]時勢の赴くところ. [～造英雄]〔諺〕時の勢い・情勢が英雄をつくる.

[时事] shíshì〔名〕① 時事. 毎日のニュース；最近の内外の大事件；日語. [～报告]時事問題の講演. [～短评]時事短評. [～解说][～述评]時事解説. [～评论员]時事評論家. [～学习]時事問題の学習. ② (書)季節にかなった仕事；農耕・土木など.

[时殊风异] shí shū fēng yì〔成〕時代が変われば風俗もまた異なる.

[时术] shíshù〔名〕(書)その時代のならわし.

[时衰] shíshuāi〔動〕(書)時運が衰える. [～鬼弄人]〔諺〕運勢が衰えたら鬼・幽鬼までが人をなぶる；時運が去ると悪人に乗じられる. 弱り目にたたり目. ＝'势败奴欺主', '时乖鬼弄人'；(《警世・28》). [～运替]〔成〕運勢が衰える；(《兒女・39》).

[时祀] shísì〔名〕四季の祭祀.

[时速] shísù〔名〕時速. <～一百公里>時速 100km. [～表]タイマー.

[时台] shítái〔名〕古代の気象台.

[时态] shítài〔名〕(語)時態. アスペクト. [～助词]アスペクト助詞. 時態助詞；中国語では'了' '着'など.

[时谈] shítán〔動〕(書)当時の人に賞賛される. 時の話題になる.

[时田] shítián〔名〕(書)四季の狩り.

[时望] shíwàng〔名〕① 一時的な人望. 一時的な人気. ② (書)世間の評判. 人望. <～甚崇>世間の評判が非常に高かった；(《李娃》). [～清重]時の人々に清潔でしっかりした人物との評判を得ることをいう. 例<～, 群情翕习>清潔でしっかりした人物として時の人々の

間に評判が高く、多くの人々に心から親しまれた；（«枕中»）.

[时文] shíwén〔名〕①㊀その時代における文化的規範；礼楽の制度など．②㊀当時の文章．③その当時もてはやされた文体；特に、科挙の試験の答案に用いられた文体．1)唐・宋では律と賦を指す．2)明清代、八股文を指した．〈～八股〉同上．〈粗粗里记得几篇烂旧～〉適当に数篇の古びた八股文を覚えます；（«警世・18»）．

[时务] shíwù〔名〕①時務．目前の重大事．当面の客観的状勢．その時代の緊要事．その時の世俗．時代の風潮．〈若早识～，斩了钱镠，献出首级，免动干戈〉もし事の重大さをわきまえて、銭鏐の首を出すならば、攻撃は思いとどまろう；（«古今・21»）．〈更打着这非钱不行的～〉さらに加えて金でなければだめな世の習俗；（«元曲・救孝子・3»）．〈这厮坏了风俗，伤了～〉こやつは風俗を乱し、時の風潮を損ねた；（«王西厢・5・4»）．[不识～]〔成〕時の要務を認識しない．時勢をみる目がない．例〈那～执拗的腐儒〉あの時勢の判断のつかぬ頑迷な学者；（«二拍・1»）．[～策]当世の施政の方策についての論文；唐代の科挙の試験の一つ．②㊀農事．〈民不废～〉民は農作業をおろそかにしない．

[时下] shíxià〔名〕①現今．現在．目下．＝'现下'〈唱军歌党歌，和～电影明星的新歌〉軍歌や党歌、今の映画スターの新しい歌を歌う．〈喉急了，～做出这些不直来〉焦ってしまって、今回はこのようなみっともないことをしてしまった；（«水浒・38»）．②適当な時．ある時期．一時的．その時．＝'时下间'〈～有人拦住，…〉その時だれかが遮りとめたら、…；（«古今・38»）．

[时鲜] shíxiān〔形〕新鮮な．旬の；野菜・果物・魚貝類などについて；不定．〈市场上有今年刚上市的～黄瓜〉市場には今年出荷されたばかりの新鮮なキュウリがある．[～货]旬の物．はしりのもの．〔名〕①季節の美味なもの．②季節の新鮮な食べ物．旬の食べ物．

[时贤] shíxián〔名〕㊀当代の賢者．時の賢才．名流．社会的指導者．＝'时彦'〈王敬仁有异才，～皆重之〉王敬仁には異才があったので、当代の賢人はみな彼を重んじた；（«語林»）．

[时限] shíxiàn〔名〕①時間・時間的制限．[～法]時限法．②㊧時限．[～电动机]時限電動機．[～元件]時限素子．[～装置]時限装置．

[时宪书] shíxiànshū〔名〕こよみ．暦；清代、高宗(乾隆帝)の名'弘历'を避けてこう言った．＝'历书'〈还要一句～上的话，…〉暦の文句からもう一句出し、…；（«紅樓夢・62»）．

[时享] shíxiǎng〔名〕㊀四季の祖廟の祭祀；古代には皇帝・臣民ともにこの礼を行った．

[时晌] shíxiǎng＝'时向'〈去了迭～〉行ってから少しの時間がたった；（«劉知遠»）．

[时向] shíxiàng〔名〕㊁しばらくの間．一時の間．〈不经～中间，张令妻即苏息〉一時とたたないうちに、張令の妻は息を吹き返した；（«變文・葉淨能»）．

[时相] shíxiàng〔名〕㊀時の宰相．

[时效] shíxiào〔名〕①一定時間内で働く機能．[预报～]㊇天気予報が対象としている時間．②㊈時効；日語．〈失～〉時効にかかる．[～不完成]時効の不成立；時効終結時に、一定の事由により障害が生じ、時効が一時的に終結しないことをいう．[～停止]時効の停止．[～中断]時効の中断．③エージング．経年変化．[～变化]㊒㊧経年変化．[～处理]㊧時効硬化．常温時効．[～试验]時効試験．[～硬化]経年硬化．④有効期間；保険用語．

[时新] shíxīn〔形〕①流行の．新しくてはやりの．最新流行の；多く服装・スタイル；不定．〈～短袄〉最新流行の'短袄'．[～花样]流行の柄．[～女装]流行の女性服．②新しい．その時どきの．旬の；不定．〈婆子买了些～果子，鲜鸡，鱼，肉之类〉ばあさんは季節の果物やニワトリや魚や肉などを買った；（«古今・1»）．[～物品]時季もの．旬のもの．例〈～，无不常备〉旬のものは、いつもそろえてある．

[时兴] shíxīng〔動〕はやる．流行する．しばらく流行する；後ろに動詞をおける．〈如今～自由婚姻〉いま自由結婚がはやっている．〈净想闹～〉ひたすら流行に走ろうとする．〈现在不～戴毡帽子〉今はフェルトの帽子をかぶるのが流行しなくなった．〈这～得很，一点也不丢人〉これはとてもはやっていて、すごくしゃれている．〈凡是带日本味儿的都要～起来〉およそ日本風の製品はすべて流行することになろう．〈见他头上戴一顶一尺二三寸高的篾丝鬏髻，甚不～〉女たちは頭に高さ1'尺'2，3'寸'もあるタケひごのまげをつけているが、いかにも大時代な感じ；（«西遊・82»）．[～货]流行品．[～样子]ファッション．

[时行] shíxíng〔動〕①＝'时兴'〈～过一阵子〉しばらく流行したことがある．[～病]流行病．[～货]流行の品．[～品]流行品．[～天气]㊁流行病をいう；（«醒世・38»）．[～小曲]流行歌．②㊀時に応じて雨が降ることをいう；降るべき季節に雨が降る．〈那时正值五月初旬天气，大雨～〉その時はちょうど5月の初旬の天候に当たり、大雨が降った；（«金瓶梅・6»）．

[时羞] shíxiū＝'时馐'〔名〕㊀季節の食べ物．

[时序] shíxù〔名〕①四季の移り変わり．季節の変化の順序．〈～秋冬又春夏，舟车南北复东西〉季節は秋冬また春夏と巡り、舟車は南北また東西に駆け巡る；（«警世・26»）．〈将近登高～〉すぐ'登高'の季節になる；（«董西厢・7»）．②㊧シーケンシャル．[～电路]シーケンス回路．[～控制]シーケンシャル・コントロール．[～逻辑]シーケンシャル・ロジック．

[时雪] shíxuě〔名〕㊀降るべき時に降る雪．適時の雪．

[时延电路] shíyán diànlù〔連〕㊧タイム・ディレー回路．

[时彦] shíyàn㊀＝'时贤'〈张凭举孝廉，出京，负其才气，谓必参～〉張憑は孝廉に挙げられて都に出て来たが、その才気を自負して、必ず時の名士に仲間入りできると考えた；（«郭子»）．

[时谚] shíyàn〔名〕その時代に流行した諺．

[时样(儿)] shíyàng(r)〔名〕流行のスタイル．＝'时式'〈～的鞋〉流行の靴．〈破儒巾，欠～，蓝衫补孔重重绽〉ぼろ'儒巾'(儒者や科挙受験者のかぶる頭巾)に、古びたみなりで、藍の上着は穴やほころびが縫ってある；（«警世・18»）．〈将～新词曲调，清清地吹起〉はやりの歌のメロディーを清らかに吹いていました；（«古今・4»）．[～的裙子还得～的衫]〔諺〕流行のスカートをはいているからにはシャツもやはり流行のものでなければならない；物には釣り合いが必要である．

[时夜] shíyè〔名〕㊀ニワトリ．

[时医] shíyī〔名〕㊀一時的にはやる医者．

[时宜] shíyí〔名〕㊀当面の必要．時宜．適時の行為．その時代の必要．〈不合～〉時宜に合わない．〈适合～〉時宜に適する．〈证明着这一政策的切合～〉この政策が時宜に適したものであることを証明している．〈适合～而值得庆贺的事〉時宜にかない、祝う価値のある事．

[时移世易] shí yí shì yì＝'时移俗易'〈过去说多子多福，现在提倡计划生育，这就是～〉以前は子どもの多いことは福が多いと言い、今は計画出産を提唱しているが、これは時代が変われば世も変わるというものだ．

[时移俗易] shí yí sú yì＝'时移世改'〔成〕時代が変われば世のさまも変わる．時の流れは風俗を変える．

[时乂] shíyì〔名〕㊀当時の政治に対する、みずからの見解；官吏選抜試験の項目の一つ．

[时议] shíyì〔名〕㊀その時代の人の評論．当時の輿論．

[时艺] shíyì〔名〕㊀八股文を指す．＝'时文'

[时疫] shíyì〔名〕流行病．はやり病．悪疫．一時的に流行する伝染病．〈～夺去了父亲〉流行病が父を奪ったのである．〈全城就只有这么一个～医院〉町にはこの一つの隔離病舎しかない．〈因害～死了〉流行病にかかって死んだ；（«水滸・20»）．

[时隐时现] shí yǐn shí xiàn〔成〕消えたかと思うと現れる．見え隠れする．〈五彩缤纷的灯火在窗外～〉色とりどりの灯火が窓の外で消えたかと思うとまた現れる．

[时英] shíyīng〔名〕㊀①ウメの別名．②当世の賢明有徳の人．

[时雍] shíyōng〔形〕㊀(世の中が)平和である，穏やかである．

[时有时无] shí yǒu shí wú〔成〕あったりなかったりする．ある時もありない時もある．

[时有所闻] shí yǒu suǒ wén〔成〕しばしば耳にする．〈这样的消息～〉こんなニュースはよく聞く．〈破家荡户，鬻儿卖女，～〉家がつぶれ、息子や娘を売るというのもよく聞くことである；（«官場・47»）．

[时鱼] shíyú〔名〕㊃ヒラコノシロ．ハス．

[时逾] shíyú〔名〕㊀日数がたつ．〈～乙月，目前我方尚未收到〉1か月を経過した今日、まだ入手しておりません．

[时雨] shíyǔ〔名〕㊀恵みの雨．慈雨．[～春风]恵みの雨、万物を育てる風．[～之化]〔成〕仁徳ある君主の教化を時雨の万物を潤し育てるに例えていう；（«孟子・盡心上»）．

[时语] shíyǔ〔名〕㊀当時の流行語．

[时域] shíyù〔名〕時間領域．

[时遇] shíyù〔名〕㊀一時の手厚いもてなし．一般的な人情を得る幸福．よい時期に目上に認められること．

[时誉] shíyù〔名〕㊀当時の名声・人気．

[时运] shíyùn〔名〕①時の運．時運．運勢．〈她觉得自己有天才，有～〉彼女は自分に天分があり、運にも恵まれていると思った．〈总是我公孙策～不顺，偏偏遇的都是这些事〉いつも私、公孫策は星まわりに恵まれず、よりによって出会うのはいつもこんな事なのだ；（«三俠・9»）．〈我的儿，你～到了〉娘よ、おまえは運が向いてきたよ；（«警世・24»）．[～不济]〔成〕運が悪い；（唐・王勃«滕王閣序»）．例〈她跟着丈夫离开了家乡，后来～，他又病死了〉彼女は夫について故郷を離れたが、その後運が悪く彼も病死してしまった．例〈～，叫我也没法想〉運が悪いのだから、私もしようがない；（«官場・44»）．[～不通]時の運が開けない．②㊀四季の運行の変化．

[时宰] shízǎi〔名〕㊀当時の執政者．時の宰相．〈大为～所忌〉時の宰相にたいそう忌みきらわれた；（«枕中»）．

[时朝月节] shí zhāo yuè jié〔成〕四季や月の変わり目．新年と節季のたびごとに．〈倘然他挣得好时，～，怕他不来孝顺你〉もしも金回りがよければ、時節ごとに、きっとあなたにあいさつに来るよ；（«醒世・3»）．

[时哲] shízhé〔名〕㊀当代の賢人・哲学者．

[时针] shízhēn〔名〕①時計の針．[～方向]時計回り方向．②時計の短針．

[时政] shízhèng〔名〕①当時の政治情況・政治．〈博识今古，明辨～〉

古今に通じ、時局に明るい．［～记］唐代、朝廷の毎日の政事を記した日誌．② (書) 季節に応じて制定される農事に関する政令．

［时症］shízhèng〔名〕(書)〔中医〕疫病．季節性の流行病．＝'时疫'、'时病'〈～年年有〉流行病は毎年ある；（《魯·彷·弟》）．〈家里两个女人也都因～未起炕〉家の二人の女たちもはやり病にかかり、いまだに本復していません；（《紅樓夢·75》）．［～莫看头，痨病莫看脚］〔諺〕医者は流行病のはやり始めを診るな、はやり始めは勢いが盛んでどうせ手がつけられるものではない．結核はその反対で病勢の進んだものを診るな、どうせ手に負えるものではない．

［时值］shízhí〔名〕① 時価．② (生) クロナキシー．［～计］(機) クロナキシ計．〔動〕(書) ちょうど…(の時に)当たる；〔不完〕．〈～春令，疫病流行〉ちょうど春の季節に当たり、疫病が流行する．〈前军至泸水，～九月秋天，…〉前軍が瀘水についたのはちょうど秋９月、…；（《三國·91》）．

［时滞］shízhì〔名〕① 時間遅れ．② (気) タイム·ラグ．

［时至今日］shízhì jīnrì〔連〕(時間が経過して)今日にまでなる．今日に至る．〈～，我们还不能生产重型汽车〉今日に至るまで、我々はまだ特大型自動車を生産できない．

［时中］shízhōng〔形〕(書) 時宜にかない過不及がない．

［时钟］shízhōng〔名〕(旧) 時計；時を告げる．［～表］(電) タイマー·テーブル．［～花］(植) トケイバナ；双子葉植物．［～控制］(電) タイマー·コントロール．［～脉冲］(電) クロック·パルス．タイミング·パルス．［～塔］(建) クロック·タワー．［～中断］(電) クロック·インタラプト．［～周期］クロック·サイクル．

［时装］shízhuāng〔名〕① 流行の服装．ファッション．［～表演］ファッションショー．(例)〈另请女陪小姐来做～〉別に女陪お嬢さんにお願いしてファッションショーをする；（《魯·故·理》）．［～店］服飾品店．洋装店．［～美人］［～模特ㄦ］ファッションモデル．［～书］ファッションブック．［～展览］ファッションショー．② '古装'に対しそのときどきの服装．現代の服装．［～戏］現代劇．

［时作时辍］shí zuò shí chuò〔成〕やったりやめたりすること．やってみたりやめてみたり．

［识㊀］（識）shí ①〔動〕知っている．見知っている．見分ける．覚える．〈有眼不～泰山〉目がありながら泰山を見分けられない；お見それいたしました．② 知識．〈常～〉常識．③ 識見．見識．〈卓～〉卓見．〈有～之士〉有識者．④〔名〕姓．// ㊁ zhì

［识拔］shíbá〔動〕(書) 才能を見分けて抜擢する．〈素为李德裕～〉もともと、李徳裕に認められて抜擢された．

［识把］shíbǎ〔動〕(方) 大人が赤ん坊の太ももを後ろからかかえ、力を入れて排便するくせをつける；〔北京〕．

［识辨］shíbiàn〔動〕識別する．〈～风向〉風向きを見分ける．〈提高～能力〉識別能力を高める．

［识别］shíbié〔動〕見分ける．識別する．弁別する．＝'辨别'、'辨认'〈～真伪〉真偽を識別する．〈～好坏〉善悪を弁別する．〈当一个错误潮流涌来的时候，自己往往～不了〉誤った潮流が現れたときには、自分ではよく見分けがつかないことがある．〔名〕識別．［～标志］識別の標識．［～程序］(電) レコグナイザー．［～敌我］(軍) 味方識別．［～力］(心) 識別力．［～脉冲］(機) 記号パルス．［～数］(電) 識別番号．［～信标］識別灯台．［～信号］(電) 識別信号．約束信号．［～音］識別音．

［识才］shícái〔動〕才能を見抜く．［～善教］才能のある者を見分けて教えこむ．

［识乘除］shí chéngchú〔熟〕進退をよく知っている．

［识穿］shíchuān〔動〕(方) 見破る；〔粤〕．

［识达古今］shí dá gǔ jīn〔成〕知識が広く、古今のことに通達している．〈聪明才智，～〉聡明で才知にたけ、知識は古今のことに広く通達している．

［识大体］shí dàtǐ〔熟〕① 全体·大勢を知っている．全局に関し識見をもっている．事の大局を知っている．〈晓荷连连点头，觉得白巡长深～〉暁荷はしきりにうなずいて、白巡査長はよく大局をわきまえていると思った．〈顾大局，～〉大局を考え、全体に目を向ける．② 事の大筋をわきまえている．

［识得时务者］shíde shíwù zhě〔諺〕('呼为俊杰'と続き)時代の趨勢を見通せる人物こそ、傑出した人といえる；（《西遊·41》）．■ もと《三国志·蜀志·諸葛亮伝》注に引かれた《襄陽記》の'识时务者，在乎俊杰'に基づく．

［识吊头］shí diàotóu〔熟〕時世を知る．機会を知る．

［识丁］shídīng〔動〕(書) 文字を知っている．［目不～］〔成〕目に一丁字なし．

［识逗］shídòu〔動〕(方) 冗談がわかる；〔北京〕．〈不～，一跟他闹着玩ㄦ他就急〉冗談が通じず、彼にちょっとふざけるとすぐかっとする．

［识度］shídù〔名〕(書) 見識と度量．〈博学有～〉博学で見識が高い．〈王朗中年以～推华歆〉王朗は中年になって、見識や度量の点で華歆に敬服した；（《小說》）．

［识多见广］shí duō jiàn guǎng〔成〕見識が豊かで広い．

［识货］shí huò〔動〕① 品物がわかる．品物のよしあしを鑑別する．目が利く．〈不怕不～，就怕货比货〉目が利かないのは心配しないが、ただほかの物と比べられるのがこわい．〈大市镇里出来的读过书的人才～〉大きな町から出た学問のある人でなければ物を見抜けない；（《魯·吶·社》）．［～人买一个漏酒瓮］〔諺〕ベテランでも漏る酒つぼを買わされる．(喩) 上手の手から水が漏れる；華南の諺．② (方) 世事をわきまえる．分別がある．物事の道理を知っている；〔呉〕．〈迭个小囡已经十四岁了，还是一眼也勿～〉この子はもう14歳になるのに、まだ物事がわかっていない．

［识记］shíjì〔名〕記憶．暗唱．〈机械～〉機械的暗唱．

［识见］shíjiàn〔名〕(書) 見識．＝'见识'〈他总以为女人都是唠里唠叨，光动嘴唇，而没有任何～与意义〉彼はいつも女性というものはみなぐずぐずただむなしく口を動かし、どんな見識も意義も持っていないと思っている．〈四邻的～不广的狗全叫起来〉隣近所の人見知りするイヌが一斉にほえ始めた．〈听他说话，倒有些～〉話を聞いていると、見識もあるようだ；（《紅樓夢·21》）．〈大娘子甚是有～〉奥さんはたいへん考え深かった；（《京本·15》）．

［识荆］shíjīng〔動〕(書)(敬) 初めてお会いする．面識を得る．〈钦慕高雅，愿一～〉ご高名をお慕いしております、お見知りおきください；（《二拍·8》）．〈长安城中，闻得孝弟许武之名，争来拜访～〉長安の市内では孝悌で有名な許武の名を聞いて、争って訪問し、面識を求めた；（《醒世·2》）．〈～之初，甚是感激不浅〉初めてお会いし、本当に感激しております；（《警世·28》）．

［识精］shíjīng〔動〕(方) 要領よくたちまわる．小利口ぶる；〔粤〕．

［识局］shíjú〔動〕(白) 分別がつく．場を心得ている．［～知趣］〔成〕情況·情勢を察する；（《醒世·13》）．

［识俊］shíjùn〔動〕(白) 見極めをつける．〈大王啊！亏了你～，逃了性命！若再三合，决然不得全生！〉大王さまは見切りがよかったおかげで、命が助かったのです、もしもう三回やいばを交えていたら、きっと命はなかったでしょう；（《西遊·49》）．

［识空便］shí kōngbiàn〔熟〕(白) 流れがわかっている．機会を知る．機を見る．機を知る．〈想俺这灵禽常好是～〉考えてみると、私のこの霊鳥はまことによく機を見る；（《王西廂·2·3》）．

［识力］shílì〔名〕物事を見分ける能力．

［识量］shíliàng (書)＝'识度'［～弘恢］〔成〕識見·度量が広い．

［识面］shímiàn〔動〕(白) 顔を知っている．見知っている．面識をもつ．知り合う．〈向日你因失银与我～，…〉あの日はあなたが銀子を無くして私と知り合い、…；（《醒世·18》）．〈此日弟兄方才～，恍如梦中相会〉この日兄弟がやっと顔を合わせたが、夢で会ったかのようだった；（《古今·40》）．〈原来孔融与太史慈虽未～，却晓得他是个英雄〉もともと孔融は太史慈と面識はなかったが、しかし彼が英雄であることはわかっていた；（《三國·11》）．

［识破］shípò〔動〕見破る．〈～两面派〉両面派を見破る．〈～间谍〉スパイを見破る．〈～诡计〉詭計を看破する．〈～阴谋〉陰謀と悟る．〈吾已～，变来何干？〉もう見破ったぞ、化けてどうするつもりだ；（《二拍·29》）．〈这周得一向去那里来往，被瞎阿公～〉その周得、ずっとそこへ行き来しているのを目の悪いおやじさんに見つかってしまった；（《古今·38》）．［～人情便是仙］人情の機微までわかっている人は融通自在な対応ができる；（《冷眼觀·11》）．

［识起倒］shí qǐdǎo〔熟〕機会を知ることができる．進退出処がわかる．

［识窍］shíqiào〔動〕①＝'识时务' ②＝'识相'〈这要是个～的，就该罢手了〉これがもし察しがつく人であれば、ここで手を引くはずですが；（《兒女·18》）．〈那公公不～，只管问他，他就把脸抹一抹，即现出本象〉その老人は察しがつかず、ただ彼に聞くだけだったので、彼(悟空)は顔をちょっとこすって、本当の姿形を現した；（《西遊·74》）．〈于今又有个不～的小二哥，…〉さてまた一人要領の悪い若衆がおりまして、…；（《清平·刎頸》）．

［识趣］shíqù〔動〕世事をよくわきまえる．物わかりがよい．気が利く；多く否定で用いる．

［识人］shírén〔名〕人物をよく弁別できる人．人の判断·評価を誤らぬ人．

［识认］shírèn〔動〕(書)＝'认识'

［识撒］shísā〔動〕(白) 見破る．見通す．

［识时］shíshí〔動〕(書) ① 時勢を知っている．② 世の中のことを知っている．物わかりがよい．

［识时达务］shí shí dá wù〔成〕＝'识时务'〈也只为～能够上和下睦罢了〉これもまた世事によく通じていらしたからで、それでこそ上司ともうまくいくし、下の者たちとも親しくなれるのです；（《紅樓夢·99》）．

［识时务］shí shíwù〔連〕その時代の流れ·情勢を知る．時の機微を知る．時勢の要求を知り即応する．〈好在刘金贵～，没敢轻举妄动〉幸い劉金貴は当面の客観状勢をはっきりと知っており、あえて軽挙妄動しようとしなかった．［～者为俊杰］〔諺〕時代の潮流と当面の情勢を知るものは聡明有為の人である；へりくだって進言するときの言葉．《三国志·蜀志·諸葛亮伝》注引《襄陽記》の'识时务者，在乎俊杰'に基づく．(例)〈自古道：～，今将军所统汉上九郡，皆已属他人矣〉古より時務を知る者は俊傑なりという、いま将軍の治めておられる漢水九郡はすでに他人のもの；（《三國·76》）．

［识世故］shí shìgù〔熟〕世の中のことを知っている．世故にたけてい

る.
〔识事明理〕 shí shì míng lǐ 〔成〕道理をわきまえている. 〈经历过十年灾难, ～〉10年間災難を経験したので, 道理をよくわきまえている.
〔识熟〕 shíshú 〔動〕(白) よく知っている. 十分にわきまえる. 知悉している. 〈亏贾石多有～人情, 买出尸首, …〉幸いに賈石は人情に通じていたので, 遺体を買い出し, …; (《古今·40》). 〈旧时～, 此时相见, 吃了一惊, …〉昔よく面識があり, このとき会ってびっくりした; (《古今·40》).
〔识数(ル)〕 shíshù(r) 〔動〕① 数を数えることができる. ② 是非利害を心得ている.
〔识水〕 shí, shuǐ 〔動〕水泳の心得がある. 泳げる. ＝'识水性' (注) '水性'は水泳能力をいう. 多く'识～''不识～'のように'识'あるいは'熟识'とともに使う. 〈别的军人能～者, …〉ほかの軍人で泳げる者は, …; (《水滸·20》).
〔识体〕 shítǐ 〔動〕人体のことを知る.
〔识透(了)〕 shítòu(le) 〔動〕知り尽くす. よく見わける. 看破する. とことんまで知る. 〈～人的脏腑〉人の腹の中を見抜く.
〔识途老马〕 shí tú lǎo mǎ 〔成〕経験を積み, よく事に通じた人. ベテラン. ＝'老马识途'
〔识文断字〕 *shí wén duàn zì* 〔成〕字を知っている. 字が読めて意味もわかる. 知識がある. 学問がある; 能力についていう. 〈他～, 当个文化教员还能对付〉彼は多少は学問があるので, 教師になっても何とかやれる. 〈他现在～, 比我办事还精明呢!〉彼は今, 知識があり, 仕事は私よりもできる. 〈我先父是举人, 我自幼就～〉私の亡父は'挙人'でしたから, 私は幼いときから読み書きができた. 〈你老八成ル是个～的〉大方あなたは学問がある方だと思いました; (《児女·38》).
〔识闲(ル)〕 shíxián(r) 〔動〕静かにする. 休むひまがある; 多く否定の形で使われる. 〈从早到晚手脚不～〉朝から晩まで手足の休むひまなし.
〔识相〕 shíxiàng 〔動〕分別がつく. 察しがつく. 気が利く. 物わかりがよい. よくその場を心得ている. 〈这位老舅父未免太不～了〉このおじはどうも気が利かない. 〈他～地走了〉彼は気を利かせて出ていった.
〔识羞〕 shíxiū 〔動〕恥を知る; 多く'不～'として否定で用いる. 〈你这个人怎不～呢?〉おまえという人間はどうして恥を知らんのか. 〈作了那么多的蠢事, 还不～? 真是个没皮没脸的人〉あんなに多くのばかなことをしていながら恥ずかしくないとは, ほんとうに厚かましいやつだ. 〈但你倒说你自己了, 好不～〉しかしそれはあんた(が自分で射たの)だと言うなんて, ほんとうにあつかましい; (《魯·故·奔》).
〔识野〕 shíyě 〔名〕(心) 知っている分野.
〔识饮识食〕 shí yǐn shí shí 〔成〕(方) よく食べよく飲む. ＝'会吃会喝'; (広).
〔识域〕 shíyù ＝'识野'
〔识者〕 shízhě 〔名〕(文) 識者. 見識のある人. 〔～曰宝, 不～曰草〕(諺) 値打ちのわかったものは宝だと言うし, わからぬものはただの草だと言う; 世間にはよく道理のわかった人もいれば, わからない人間もいる.
〔识字〕 shí zì 〔連〕① 字を覚える. ＝'认字' 〈识一百个字〉100字覚える. 〔～班〕文字学習講習会. 識字班; 字を覚えたいという人々のグループ. (例)〈～开学了〉字を習う講習会が始まった. ② 文字が読める. 文字を知っている. 〈我老九是不～的〉私, 老九は字を知らないんだ.

〔实〕(實)

shí ① 充満している. 中身が詰まっている. 〈～心的铁球〉中が詰まっている鉄の球. 〈河水已经冻～了〉川はもうすっかり凍り付いた. 〈土～不松〉土が固くて緩んでいない; (《警世·15》). ② 真実の. 誠実な. 本当である. ↔'虚' 〈～心～意〉誠心誠意. 〈～话～说〉真実を話す. ありのままに言う. うそ偽りを言わない. 〈～事求是〉実事求是; 実際の対象から出発し, その発展する法則性を探究し, 事物の本質を認識する. また, 事の実情に即して処理すること. 実際に基づいて事を運ぶ. ③ 実際. 事実. 実のところ. 〈照～说〉ありのまま言う. 〈～跟你说〉実際のところをあなたに話す. 〈传闻失～〉伝聞で信憑性に欠ける. ④ 種. 果実. 〈开花结～〉花が咲き, 実がなる. ⑤ 満たす. 詰める. 〈装药～弹〉銃に火薬を詰め, たまをこめる. 〈院中有二十人, 皆宫中嫔丽谨厚有容色美人～之〉宮殿には20人を配置したが, 宮中の女官で慎み深く容貌の優れた美人をこれにあてた; (《海山·上》). ⑥ 〔動〕(白) 言う. ＝'讲' 〈～选定今日, 敢都过门来也〉今日と選び定めたと言うから, きっと(婿どのたちが)みなやってくるにちがいない; (《元曲·竇娥冤·1》). ⑦ 〔名〕姓.
〔实报〕 shíbào 〔動〕真実の報告をする.
〔实报实销〕 shíbào shíxiāo 〔連〕(予算を作らず)実際の支出に基づいて清算する, 実費清算する, 実費計算する. 〈出差费用～〉出張費用は実費で支払う. 〈费用支出向我校～, …〉費用支出はわが校に報告し, 実際の支出に応じて清算し, ….
〔实逼处此〕 shí bī chǔ cǐ 〔成〕情勢上やむを得ないこと; (《左傳·隱公11年》). 〈系里非让开不可, ～, 只好开设〉学科ではどうしても開講しなくてはいけないと言う, 仕方なしに開設した.
〔实批实騞〕 shí bǐ shí kāng 〔成〕そのままのことを言う. 実際のことを言う. うそ偽りのないことを言う.
〔实变数〕 shíbiànshù 〔名〕(数) 実変数.
〔实膘〕 shíbiāo 〔形〕(方) 脂肪が豊かで厚い. (食肉に)脂が乗っている. 〈又选了十斤～的肥肉, …〉また10'斤'の脂の乗った肉を選んで, …; (《水滸·3》).
〔实不相瞒〕 shí bù xiāngmán 〔熟〕実は. 真実のところは. 正直なところ. 有り体に申すと. 〈～他是要来了〉実のところ彼はすぐ来るんです. 〈～, 祖宗曾做个团头的〉実を申しますと祖先はこじきの親方をしておりました; (《古今·27》).
〔实部〕 shíbù 〔名〕(機) 実数部.
〔实才〕 shícái 〔名〕(文) ① 本当の才能. ② 同上をもつ人.
〔实测〕 shícè 〔動〕実測する. 測量する. 〔名〕実測; (数～). 〔～点〕(機) 実測点. 〔～法〕実測法. 〔～节距〕実測ピッチ. 〔～频数〕実測度数. 〔～三角形〕実測三角形. 〔～图〕実測図. 〔～效率〕実測効率.
〔实常数〕 shíchángshù 〔名〕(数) 実定数.
〔实陈〕 shíchén 〔動〕(文) ありのままを申し上げる.
〔实沈〕 shíchén 〔名〕(文) (天) 星宿の名. ＝'参宿'
〔实沉沉(的)〕 *shíchénchén(de)* 〔形〕(白) ぐっすりと眠るさま. 〈两个人都睡得～了〉二人ともぐっすりと眠っている; (《老殘·16》).
〔实成〕 shícheng 〔形〕(方) 穏やかである. 安定している; (東北). 〈乐的他半宿没睡～〉うれしくて彼はほとんどよく眠れなかった.
〔实诚〕 shícheng (又) shíchéng 〔形〕篤実である. 誠実である. うそ・偽りがない. 正直である. (貶)〈他没有准话, 一点也不～〉彼は言葉が信用できず, 少しも誠実でない. 〈说～话, 你到底知道还是不知道?〉結局のところ, きみは知っているのか知らないのか. 〔～定准〕確実な望み. 当てになる望み. (例)〈若三个儿到开春有什么～, …〉もし三人の息子が春節になにか確かな望みがあるならば, …; (《元曲·蝴蝶夢·楔子》).
〔实痴实昏〕 shí chī shí hūn 〔成〕暗愚無能なこと; (《魏書·王嶷傳》). 〈～终得保存〉暗愚であったためにみずからの安全が保てた.
〔实尺〕 shíchǐ 〔名〕(機) (化) 現尺. フル・スケール.
〔实出两愿〕 shí chū liǎng yuàn 〔連〕実際に双方が望むところである. 双方とも納得している; 契約用語; (《初拍·10》).
〔实除减半〕 *shí chú jiǎn bàn* 〔成〕豊作でも不作でもないときは租税を半分にする; (《周禮·地官·司稼》注).
〔实处〕 shíchù 〔名〕実際のところ. 〈但要落到～, …〉しかし本当のところ, ….
〔实词〕 shící 〔名〕(語) 実詞. 意味の比較的具体的な単語; 中国語の実詞は名詞・動詞・形容詞・数量詞・代詞で, 文の主要成分になるもの. 副詞・介詞・接続詞・助詞などは虚詞.
〔实存〕 shícún 〔名〕現在高. 〔～储器〕(算) リアル・メモリー. 〔動〕実際に残っている. 〈～五百二十五元〉実際に525'元'残っている.
〔实打实〕 shídǎshí ＝'实打' 〔形〕① 確実である. 着実である. 〈他干活～〉彼は仕事が着実である. 〈他做起来总是～的〉彼は仕事をするといつも着実である. 〈～地说吧〉ありのままに話しなさい. 〈看这多好, 一的真顶用〉これを見ると実にすばらしい, ほんとうに役にたつ. 〈姑娘就是照师傅的话, ～的这么一点头, 算你臊得起这个师傅了〉お嬢さんが(師匠の)わしの言うとおりに素直にうんと言ってくれれば, 師匠としてのわしの顔もたつというもんだが; (《児女·27》). ② 現実的である. 実際的である. 〈这是～的事, 不兴吹牛〉これは実際的なことで, 大きなことを言ってはいけない. ③ 内福である. (経済的に)富裕である.
〔实打实凿(ル)〕 shídǎshízáo(r) (方) ＝'实打实①'; (東北). 〈～说〉ありのままに言う.
〔实弹〕 shídàn 〔名〕実弾. 〔～射击〕 1)実弾射撃. 2)(軍) 射場訓練.
〔实当〕 shídāng 〔副〕(白) まことに. まったく. 〈如今若见远公, ～不识〉今もし遠公に会っても, まったくわかりません; (《變文·廬山》).
〔实到〕 shídào 〔動〕実際に出席する. 実際に到着する. 〈～的代表一千一百个人〉実際に出席した代表は1,100人. 〈～一百一十八名〉現在員118名.
〔实得〕 shídé 〔名〕実収. ＝'实收'
〔实的榜的〕 shíde bǎngde 〔連〕実際の事. 地道な事.
〔实底话〕 *shídǐhuà* 〔名〕偽りのない言葉. 正直な話. 心底からの言葉. 〈说～〉正直なところを話す.
〔实底ル〕 shídǐr 〔名〕① 話のぎりぎりのところ. 事の実体. 本当のところ. 〈找找上级领导, 讨个～〉上級の指導者を訪ね, 事の実体を求める. 〈摸不清～〉実際のところがはっきりつかめない. ② 実力. 底力. 〈观察观察他的～〉彼の底力をみてやろう. ③ 実際の財力.
〔实地〕 shídì 〔名〕① 現場(で). 実地(に). その場(で); (副·修). 〈希望～研究解决《楚辞》上几个草木问题〉実地研究して《楚辞》の中のいくつかの草木に関する問題を解いてくれることを望みます. 〔～调査〕実地調査. 〔～解决〕その場で解決する. 〔～考察〕現地視察する. 〔～练习〕実地に練習する. 〔～试验〕実地テストする. 実地試験. ② (紡) べた. つぶし. ③ 実際の地位. ④ 緻密な生地. 〔副〕本当に. ＝'实实在在' 〈～去做〉実際にやる.
〔实点子〕 shídiǎnzǐ 〔名〕(紡) ハードドット.

[实电阻] shídiànzǔ〔名〕機 リアル・レジスタンス.

[实迭墙] shídiéqiáng〔名〕方 れんがをすきまなく積みあげた塀・壁；閩.

[实端儿] shíduānr〔動〕方 正直に話す.隠さずに告げる.本当のことを打ち明ける；北京.〈留点儿余地,别～！〉少し含みをもたせなさい、何もかも話さずに.〈别打闷葫芦儿了,跟你～了吧！〉うやむやにしないで、あなたに実のところを話しましょう.[～出来]真実の言葉を吐く.例〈舞弊的情形他都～了〉不正の実情を彼は隠すことなく話した.

[实对实] shíduìshí〔形〕ありのまま.掛け値なし；多く 副・修.〈～地点破〉ありのままに指摘して明るみに出す.

[实吨位] shídūnwèi〔名〕貿 載貨重量トン数.重荷.

[实繁有徒] shí fán yǒu tú〔成〕参与する人間がきわめて多い.そのたぐいの人が多い.＝'大有人在'；(《尚書・仲虺之誥》).〈像他那样出勤不出力上班聊大天的～〉彼のように出勤しても力を出さず、むだ話ばかりしている人が多い.

[实封投进] shífēng tóujìn〔連〕文書を固く封じて、差し出す.

[实付] shífù〔動〕実際に支払う.〈～九百四十元〉実際の支払いは940'元'.

[实概] shígài〔代〕方 このようである.こんなに.このような.このように.＝'这样','这么'；閩.〈～样式〉このようなようす.このようす.

[实感] shígǎn〔名〕実感；日語.〈那里面的屈原所说的话,完全是自己的～〉その中の屈原の言葉は、まったく彼自身の実感だ.[～温度]体 実感温度.〔動〕実感する.〈～荣幸〉まことに光栄に存じます.〈～稳定〉安定していると感ずる.

[实干] shígàn〔動〕① 着実に事をする.[～、苦干、巧干]着実に、忍耐強く、頭を働かせてやる.② 実際にやる.実地に行ってやる.[～家]実践家.着実に、熱心に仕事をする人.[～精神]実践精神.実地に行ってする精神.

[实告] shígào〔動〕本当のことを告げる.隠さずに言う.まじめに告げる.〈～你,你在我手下可要规矩、老实〉まじめに言って、おまえは私のもとにいるからには、まともにおとなしくしていなければならない.

[实根] shígēn〔名〕数 実根.

[实梗] shígěng〔代〕方 このような.このように.このようである.＝'实概','这样'；閩.〈～大〉こんなに大きい.[～星]こんなにたくさん(の).＝'这么些' 例〈该只戒指勿值～铜钱〉この指輪はそんなに多くのお金に値しない；そんなに高くない；(《文明小史・55》).

[实供] shígòng〔動〕事実を白状する.〔名〕事実の供述.〈招～〉同上をする.

[实骨挺硬] shí gǔ tǐng yìng〔成〕方 ① 非常に硬いさま；閩.② 確かである；閩.

[实骨子] shígǔzi〔副〕方 その実.実際は.本当のところ；閩.〈～依勿应该来〉実のところ、きみは来るべきではない.

[实官] shíguān〔名〕名目だけではなく実際の職務を持つ役人.↔'虚衔'

[实耗] shíhào〔名〕① 実際の消費量.② 実のある答え.たしかな情報.＝'实信'

[实葫芦儿] shíhúlur〔名〕確かな人物.

[实话] shíhuà〔名〕実際の話.真実の話.〈～对你说吧！〉実際のところをあなたに話しましょう.〈但慢慢地他觉得这是～,…〉しかしだんだんと彼は、これは真実の話だと思った.[～驳不倒,谎话怕追考]〔諺〕本当の話は反駁於できない、うそは追究されるのを恐れる.喩 本当の話は実際のものと符合するが、うそはいつかはばれる.[～实说]〔成〕☞ 字解 ②.

[实惠] shíhuì〔名〕実際の利益.実益.〈得到～〉実利を得る.〈总得给他一点～〉どうしても彼に実利を得させなければならない.〈经济改革带给农民更多的～〉経済改革は農民により多くの実益をもたらす.〔形〕(物や援助などが)実際に利益がある,実質的である.経済的で現実的である.〈这个东西很～〉これはわりと経済的です.〈又便宜又～的菜〉安くて食べでのある料理.〈你送他实用的东西比送陈设品要～些〉彼に飾り物を贈るよりも実用的な物を贈った方が役にたつ.☞ 次項

[实惠] shíhui〔形〕方 まじめである；東北.〈他这个人对谁都挺～的〉彼という人間はだれに対してもとても誠実だ.☞ 前項

[实活路] shíhuólù〔名〕白 正業.〈不干些～〉正業に就かない；(《元曲・救風塵・4》).

[实火] shíhuǒ〔名〕中医 火邪が盛んなために起こる実証・熱証；高熱・のどの渇き・いらいら・便秘・頭痛などの症状が現れる.

[实货] shíhuò〔名〕実際にある品物.現物.現品.〈他们最讲～,万斤空话不如一两～〉彼らは現物を最も重んじるので、万'斤'の空事より一'两'の現物の方がいい.

[实祸] shíhuò〔名〕実害.

[实积] shíjī〔名〕① 術 ばら積.② 実積；日語.[～形数]実積形数.

[实际] shíjì〔名〕① 実際；客観的存在の事物・情況.〈一切从～出发〉すべては実際から出発する.〈理论联系～〉理論を実際と結び付ける.〈不看～,专讲理想〉実際を見ず、もっぱら理想を重くみる.〈结合～加以说明〉実際と結び付けて説明する.② 実際.〈举一个～例子来说明～〉実例を一つ挙げて説明する.③ 具体的.〈～的例子〉具体例.〈采取罢工这个～行动〉ストライキというこの実力行動をとる.〈～说来是这样的〉ありていに言えばこうだ.〈采取～步骤〉実際的な措置をとる.〈有专业知识又有～经验的人才〉専門の知識をそなえ、実際の経験を身につけた人材.[～变元]算 実引数.[～测量]術 実測.[～尺寸]実際寸法.現寸.出来上がり寸法.[～大气]気 現実大気.[～肥力]土 顕在肥沃度.[～负载]機 実負荷.[～工资]経 実質賃金；'名义工资'に対し.[～指数]実質賃金指数；職員・労働者が異なる時期に同量の賃金で購入できる商品・サービスの変動を表す指数.[～工作]具体的な仕事.[～后角]実逃げ角.[～汇价]貿 実効相場.[～积载图]実際積付図.[～畸变]実効歪み.[～计算]算 アクチュアル計算.[～家]実務家.実際家.[～交货]現物受渡し.[～交易]具体的取引.[～经验]具体的な経験.[～净重]正味重量.[～流量]機 実(際)流量.[～马力]実馬力.[～面积]術 現実面積.[～能力]実能力.実力.[～能量]実際エネルギー.[～年龄]術 実際年齢.[～皮重]実際(測)風袋.実風袋.正味容器重量.[～坡度][～斜度]機 実際勾配.[～气体]物 実在気体.[～情况]実情.実況.[～全损]現実全損.絶対全損.[～容量]機 実能力.[～射程]軍 実射距離.[～失真]実効歪み.[～市场汇价]実市場相場.[～需要]実需.[～上]実際上.例〈～,任何方法也无用了〉実際のところいかなるやり方も役にたたなくなっている.[～社会]実社会.[～收][～收入]実収入.実質収入.[～寿命]機 実際寿命.[～效果]実効.[～效率]実際効率.[～效益]現実的効果.[～行动]具体的行動.実際行動.[～演习]実地演習.[～音值]実際音値.[～应力]全応力.[～增益]動作利得.[～增长速度]実積伸び率.〔形〕実際に適合する.実際的である.〈这种想法很不～〉このような考えは実情に合わない.〈这是最～的问题〉これは最も実際的な問題である.〈计划订得很～〉計画はとても実際的にたてられている.〈比评论方面的成就要～得多了〉評論方面の成果よりはずっと実際的である.[～可行]実際的で実行可能である.例〈按照～的情况…〉実行可能な範囲で….

[实迹] shíjì〔名〕書 実際の状況.実際の形跡.事実としてのあとかた.

[实绩] shíjì〔名〕実績.成果.〈工作～〉仕事の実績.

[实价] shíjià〔名〕① 正味の値段.ファーム・オファー.実際取引値段.結着値.ネット・プライス.裸値段；又 副・修.〈我～有效期限系四十八小时〉当方確約期間は48時間です.〈报～〉ファーム・オファーする.終着値をオファーする.〈奉报～〉ファーム・オファー申し上げる.〈请示知香港口岸交货～为盼〉香港渡し結着値をご通知ください.[～货币]経 実体貨幣.実物貨幣.完全貨幣：例えば金属本位貨幣のように、その素材価値と額面価値とが一致している貨幣.② 掛け値なしの価格.〈明码～童叟无欺〉正札は掛け値なしで、老人も子どももだまされない.

[实践] shíjiàn〔動〕①(自分の主張を)実行する.(自分が承諾したことを)履行する.②(自然や社会を改造するための)意識的活動をする.実践する.〈一个理论要经过一番～才能证明其是否正确〉一つの理論はひととおりの実践を経て始めて、それが正しいかどうか証明される.〈有～经验〉実践の経験がある.〔名〕① 実行.履行.② 実践.〈～出真知〉実践からほんとうの知識が得られる.〈你在理论上和～上,发展了,丰富了马克思列宁主义〉あなたは理論上と実践上で、マルクス・レーニン主義を発展させ、豊富にした.[～课]実習.演習.例〈俄语～〉ロシア語の実習.[～理性]哲 人の行為に対してア・プリオリな道徳原理を提供する能力.[～性]実践性.実践的な性質.[～哲学]哲 実践哲学.[～主义]実践主義.

[实焦点] shíjiāodiǎn〔名〕物 実焦点.

[实缴资本] shíjiǎo zīběn〔連〕払込資本.

[实介] shíjiè ＝'实介能'〔代〕方 このような.このように.このようである.＝'这样','这么'；閩.〈勿好～讲〉そうは言いにくい.

[实金] shíjīn〔名〕純金.〈这手胳膊上～镯子是一定要的〉この腕には純金の腕輪がどうしたって必要です；(《老殘二集・3》).

[实茎] shíjīng〔名〕植 ツクシの茎.

[实景] shíjǐng〔名〕劇 実際の背景.実地背景；'布景'〔セット背景〕に対して.[～实物]実景実物.

[实净] shíjìng〔形〕方 丈夫である；閩.

[实境] shíjìng〔名〕実際の情況.〔形〕方 大丈夫である；閩.

[实据] shíjù〔名〕確実な根拠.実際の根拠.実際の証拠.＝'实证'〈查无～〉調べた確実な証拠がない.〈你排贬他,有～吗？〉きみは彼をけなすが、真実の証拠があるのか.[真凭～]〔成〕動かぬ証拠.

[实蕨] shíjué〔名〕植 ヘツカシダ；オシダ科.

[实可] shíkě〔副〕白 確かに.確実に.〈盈盈素质,灼灼娇姿,～漫漫(曼曼),偏称王心〉なまめかしい美貌、光り輝くあで姿、確かにおっとりとして王の心にぴったりとかなっている；(《變文・歡喜》).

[实空对比] shí kōng duì bǐ〔連〕地合い；囲碁.[双双～]同上.

[实况] shíkuàng〔名〕実際の状況.実況.〈探求古代的～〉古代の実際情況を探求する.[～报道]実況放送.[～录音]実況録音.[～转播](-zhuǎnbō)実況中継放送.実況放送.局外中継.[～车]実況中継車.

S

〔实辣辣〕 shílàlà 〔形〕(白) 荒々しいさま. 手ひどいさま. <教一个人, 把他～打与他几十板子>だれかにあいつを何十回も手ひどくたたかせてやる; (《金瓶梅·73》).

〔实牢〕 shílao(又)shíláo 〔形〕① (方) 確かである. 正真正銘である. うそ偽りがない. 中身がある. 誠実である. 素朴である. ＝'实落', '实在 shízai'; 〖北京〗, 〖河北〗. (俗) <你把话说～点ㄦ, 到底怎么办>正直に言いなさい、いったいどうするつもりなのか. <做人挺～>人柄はとても誠実だ. <你这个人挺～, 就是太死巴>きみという人はとても誠実だが融通が利かない. 〔～货〕正真正銘の貨幣. 本物. 〔～价ㄦ〕掛け値のない価格. 正真正銘の価値. 〔～人ㄦ〕誠実な人. ② 頼れる. しっかりしている. 手堅い. 落ち度がない. (俗) ③ 頑丈である.

〔实老价ㄦ〕 shílǎojiàr 〔名〕掛け値なしの値段.

〔实理〕 shílǐ 〔名〕実際の理. まことの理.

〔实力〕 shílì 〔名〕実力. 実勢力; 多く軍事あるいは経済面について. <保存～>実力を保存する. <发挥～>実力を発揮する. <搞～>実力を行使する. 実力を振るう. <扩充～>実力を充実させる. <增强～>実力を増強する. <～雄厚>実力が充実している. 〔～派〕実権派; 実際の力をもっている一派. 〔～政策〕力による政策. 〔～政治〕(軍) パワー·ポリティクス. ＝'强权政治'

〔实利〕 shílì 〔名〕実利. 〔～主义〕実利主義. 功利主義.

〔实例〕 shílì 〔名〕実例. <举出一些～>いくつかの実例をあげる. <举个～说明吧!>実例をあげ説明しなさい.

〔实量〕 shíliàng 〔名〕正味.

〔实录〕 shílù 〔名〕① (書) 事実の記録. <这本日记是他晚年生活的～>この日記は彼の晩年の記録である. ② 実録; 編年体の歴史記事. 〔太宗～〕太宗実録. ③ ラジオ番組の録音の本番.

〔实落〕 shíluo(又)shíluò, shílou, shílào 〔形〕① (方) まともである. まじめである; 〖北京〗. <他脾气执拗点, 对人心地～>彼はへそ曲がりなところがあるが、人に対して誠実です. ② 心が落ち着く. <听他这样一说, 我心里才感到～>彼がそう言うのを聞き、私はやっと気持ちに落ち着きを感じた. ③ (方) ＝'实在 shízai'; 〖北京〗. <他做活～>彼は仕事がしっかりしている. 〔～货ㄦ〕正真正銘の品. ④ 確かである. <你究竟哪天动身, 请告诉我个～日子>あなたは結局いつ出発するのか、確かな日を私に教えてください. ⑤ 情が厚い; 〖東北〗. <他一不高兴, 整天不说话, 待人心眼可～>彼は不機嫌になると一日じゅう話をしないが、人に対してはとても情が厚い. ⑥ (白) 丈夫である. 堅固である; 〖北京〗, 又(白). <这张桌子做得可真够～的>このテーブルはほんとうに頑丈にできている. <我的身子～, 不用补虚>私の体は丈夫で、精力をつける必要がない; (《西遊·53》).

〔实落处〕 shíluòchù 〔名〕(白) ① 要害. 要所. <提起拳头来, 只打～, 打了二三十拳>拳(こぶし)を上げて要所ばかりを 2, 30回殴った; (《水滸·32》). ② 実際に住んでいる所. <被他访知王庆踪迹～>彼に王慶の足跡や実際の住所を知られた; (《水滸·104》).

〔实妈ㄦ〕 shímār 〔名〕(白) 実際にあること.

〔实秘秘(的)〕 shímìmì(de) 〔形〕(白) 隙(すき)のないさま. しっかりしているさま. がっちりしているさま. <～的关着门>しっかり門を閉めている; (《姻緣·4》).

〔实命不犹〕 shí mìng bù yóu 〔成〕まことに運命の巡り合わせが悪い. <惟是我所窃自悼者, ～, 流落下贱, …>私がひそかに心痛めているのは、本当に運命の巡り合わせが悪く、下賤(げせん)な身分に落ちぶれて、…; (《師師》).

〔实能〕 shínéng 〔代〕(方) このようである. このような. このように. ＝'这样', '这么'; (閩). 〔～样子〕同上.

〔实年〕 shínián 〔名〕実際の年齢.

〔实拍〕 shípāi 〔名〕テレビ·映画の撮影の本番.

〔实拍拍(的)〕 shípāipāi(de) 〔形〕① (方) 確実なさま. (仕事が)着実でまじめなさま; 〖東北〗. <老王大爷抓工作～的>王おじさんは仕事をとてもまじめにやる. ② ぎっしりと詰まっているさま.

〔实盘〕 shípán 〔名〕① (商) 結着値. ファーム·オファー. ＝'实价①' ② ファーム·ビッド. 〔～价〕同上.

〔实丕丕〕 shípīpī ＝'实坯坯', '实呸呸' 〔形〕確かなさま. 正真正銘なさま.

〔实辟辟〕 shípìpì 〔形〕脈拍の打ちかたがしっかりしているさま.

〔实其〕 shíqi (方)＝'实在 shízài 〔形〕④'

〔实情〕 shíqíng 〔名〕実情. <把～全都说出来>実情をことごとく打ち明ける. <已经看透～打定主意>すでに実情に見通しをつけ構想をきめた; (《魯·故·理》). <夫人认得己女所生, 遂将～说出>夫人は自分の娘が生んだものとわかり、実情を話した; (《古今·21》). 〔～话〕ほんとうの心からの話. 偽りのない話. 〔～理ㄦ〕実際. 実情. (例) <不是给你说好听的, ～就是这样>きみにうれしがらせを言っているのではない、実情はこうなんだ. 〔～实理〕〔成〕真実の情と道理. (例) <我说的都是～, 决不骗你>私が言ったことはすべて真実であり道理であって、決してあなたをだましはしない. 〔～实事〕〔成〕真実なこと.

〔实球藻〕 shíqiúzǎo 〔名〕(植) ペンドリナ.

〔实权〕 shíquán 〔名〕実権; 日語. ＝'实际权力' <掌握～>実権を握る. <其实呀, ～并不掌握在他的手里>ほんとうはね、実権は彼の手の中にないんだ. 〔～派〕実権を握っている人; 文化大革命中に批判·攻撃·打倒の対象とされた党や政府部門の責任者を指す.

〔实缺〕 shíquē 〔名〕(旧) ① 空位になっている職位. ② 正式な官職. 名目だけでなく実際の職務を伴った官職; 清代には名目だけの官職が多かった. <他是署事, 我是～>彼は代理で、私は正式本官である; (《官場·44》).

〔实确〕 shíquè 〔副〕(方) 本当のところ. 確実(に); 〖陝西〗. <～咱又不是地主、反革命分子>実のところ、わしらは地主や反革命分子ではない.

〔实然〕 shírán 〔形〕(白)＝'实在 shízài 〔形〕④' <这可～的难为你!>本当にご苦労をおかけしました; (《兒女·37》). <金满以为～更无疑矣>金満はもっともと思い、さらに確信を深めました; (《警世·15》). <若说云雨, ～不愿>もし男女の契りをと言うのなら、絶対にいやです; (《古今·20》).

〔实然判断〕 shírán pànduàn 〔連〕(論) 実然判断. 確然判断.

〔实生繁殖〕 shíshēng fánzhí 〔連〕(林) 実生繁殖.

〔实生林〕 shíshēnglín 〔名〕(林) 実生林.

〔实生苗〕 shíshēngmiáo 〔名〕(林) 実生苗. 実ばえ; 1 m 以下の苗·若木.

〔实施〕 shíshī 〔動〕(法令·政策などを)実施する. 施行する. 実行する. <从…年…月…日～>…年…月…日から施行される. <他对他的孩子们就这样～着一种爱的教育>彼は彼の子どもたちに対してこのように愛の教育を行っている. <此外为促进…的实现与～, 还筹备了一个定期刊物>そのほかに…の実現と実施の促進のために定期出版物を準備した. 〔名〕実施. 〔～计划〕実施計画.

〔实时〕 shíshí 〔名〕実質時間. 〔～操作〕(機) 実時間操作. 実時間動作. 〔～处理〕(電) 実時間処理. リアル·タイム処理. 〔～分时〕(電) リアル·タイム·タイム·シェアリング. 〔～计算〕(電) リアル·タイム計算. 〔～任务〕(電) リアル·タイム·タスク. 〔～软件〕(電) リアル·タイム·ソフトウェア. 〔～时钟〕(電) リアル·タイム·クロック. 〔～数据处理〕(電) リアル·タイム·データ処理. 〔～数据库〕(電) リアル·タイム·データ·ベース. 〔～运算〕(機) 実時間操作. 〔～作业〕(電) リアル·タイム·ジョブ.

〔实实(的)〕 shíshí(de) 〔形〕① 非常に大きいさま. ② 確実なさま; 実際に. 本当に. ありのままに. 正直に. <我～的不放心>私はまったく落ち着かないのだ; (《老殘·15》). <竟有如此不通情理之人, ～令人纳闷了>意外やこのように情理を解さない人がいるとは、実に不思議だ; (《三俠·3》). <～的对我说, 不要瞒我!>正直に私に言いなさい、ごまかすんじゃない; (《警世·28》). <与我们～无涉>私どもとは本当にかかわりがありません; (《古今·40》). ③ (白) かたいさま. しっかりしているさま. <黄河两岸俱已冻得～的>黄河の両岸はもうすっかりかたく凍りついている; (《老殘·15》).

〔实是〕 shíshì 〔副〕(白) まことに. 実に. <～奇怪也>まことに不思議である; (《元曲·竇娥冤·4》).

〔实视场〕 shíshìchǎng 〔名〕(機) 実視界. 実現野. 〔～界〕同上.

〔实事(ㄦ)〕 shíshì(r) 〔名〕① 事実あったこと. ② 具体的な事. <少说空话, 多办～ㄦ>そら言を控え、具体的なことを多くやる.

〔实事求是〕 shí shì qiú shì 〔成〕☞ 〖字解〗②; (《漢書·河間獻王傳》). <～地说明情况>ありのままに事情を説明する. <有了许多～的新创造>実際に即した多くの新しい創造が生まれた. <做什么事情都应该～>何をやるにしてもすべて事実に基づいてやるべきだ.

〔实收〕 shíshōu 〔名〕① 実収入. 手取り. 〔～股本〕〔～资本〕払込済み資本金. ② 受取証明書. 領収書; 旧時の買官制度における納入金の領収書. 〔動〕実際に受け取る. <～一百六十元> 160'元'を実際に受け取った.

〔实受〕 shíshòu 〔形〕(方) 誠実でまじめである; 〖山西〗. <王科同志真～>王科同志はまったく誠実でまじめだ. 〔～话〕本当の話. (例) <全是～>すべて本当のことだ.

〔实授〕 shíshòu 〔動〕(旧) 拝命する. 正式に授与される. <～没有?——～了>拝命したのか. ——拝命いたしました; (《咀華·2》). <且答书于操, 欲求～徐州牧>かつ曹操に返事を出し、徐州の牧を正式に授けられんことを求めた; (《三國·16》).

〔实数〕 shíshù 〔名〕(数) 実数; 有理数と無理数を併せたもの. 〔～域〕(機) 実数体. 〔～直线〕数直線.

〔实说〕 shíshuō 〔動〕実際のことを言う. 真実を言う. <有话～, 吞吞吐吐的做什么?>話があるなら正直に言いなさい、口ごもってどうしたんですか. 〔实话～〕〔成〕☞ 〖字解〗②.

〔实诉〕 shísù 〔動〕(旧) 本当のことを言う. <韩生见问, 一时不能答对, 只得～道: …>韓生はそう言われてすぐに返答できず、ありていに…と申さざるを得なかった; (《三俠·10》).

〔实算〕 shísuàn 〔名〕実算.

〔实塌塌(的)〕 shítātā(de) 〔形〕ぴっしり詰まったさま. 密なさま. <把黍秆踩得～>キビがらをぎゅうぎゅうに踏みつける.

〔实体〕 shítǐ 〔名〕(哲) 実体. 〔～词〕(語) 文法上、名詞と代名詞を実体詞という. 〔～法〕(法) 実体法; 憲法·民法·刑法など権利義務を規定する法律. 〔～感表现法〕モドレ. モデリング. 〔～模型〕(機) 実大模型.

〔实头〕 shítóu (方) 〔形〕しっかりしている. 堅固である. 〔副〕まさしく. 本当に. 実際に. ＝'的确'; (閩).

〔实为〕 shíwéi 〔形〕(書) まことに. まことに(…である). <～感谢>感謝

にたえない. [〜公便]公文書に使われる言葉で、すべての関係者の利益のために…の意.

[实稳] shíwěn〔副〕(方) きっと. 間違いなく; 旧.

[实物] shíwù〔名〕① 実際に用いる物. ② 本当のもの. 実物. フル・サイズ. 〈看到〜再定吧〉実物を見てから決めましょう. 〈教师要把〜带到课堂上给学生看〉教師は実物を教場に持ってきて学生に見せねばならない. [〜报酬]実物報酬. [〜拨发](軍) 現物支給. [〜尺寸]フル・サイズ. [〜地租](経) 生産物地代. 現物小作料. [〜给付]保険給付方法の一つ; 被保険者に現金以外の給付を行うこと. [〜公债]応募償還の際、現物財貨によって計算する公債. [〜工资]実物賃金. [〜货币]実物貨幣. 自然貨幣. 商品貨幣. ＝'自然货币' [〜奖]現物の賞品. [〜交易]現物取引. 実物引合. [〜教学]実物教育; 具体的な物に触れさせる教育方法. [〜试验]実物試験. [〜收据]現物受領証; 貨物の受け取りと、それが検収に合格したことを証明するもの. [〜税](経) 実物税金. [〜土地债券]農産物の価値を計る基準とした土地債券. [〜指标]現物指標.

[实务派] shíwùpài〔名〕実際の事務を行うことを主張して、いたずらにかけ声をかけない人. 実践を重んじ、理論を軽視する人.

[实习] shíxí〔動〕(技能などを)実習する, 見習う. 〈在毕业前进行〜〉卒業前に実習を行う. 〈一大批师范生来〜〉大勢の師範学校の学生が実習にやってくる. 〈到医院去〜〉病院へ実習に行く. 〔名〕実習. 演習; 做〜. [〜工厂]大学での実習工場. [〜教练法](軍) 実習教示法. [〜生]実習生. 見習生. 見習工. インターン. [一费用]実習生費用. [〜司机]見習運転手. [〜研究员]補助研究員; 大学の助手に相当. [〜医生]インターンの医学生.

[实系数] shíxìshù〔名〕(数) 実係数.

[实现] shíxiàn〔動〕実現する. 達成する. 貫徹する. 〈〜这些任务〉これらの任務を達成する. 〈努力增产粮食, 来保证〜国家的社会主义工业化!〉穀物の増産に励み、国家の社会主義工業化の実現を保証しよう. 〈〜民族独立的目标〉民族独立という目標を実現する. 〈缺少一大批〜这个路线、方针的人才〉この路線と方針を貫徹するのに必要な人材が不足している. 〈以前的美妙的梦永远没有〜的机会了〉以前の美しい夢は、永遠に実現させる機会がなくなってしまった. 〈为使合约早日〜, 请贵方急速开证〉契約を早めに履行するために、信用状を早急に開いてください.

[实线] shíxiàn〔名〕実線. ソリッド・ワイヤー. [〜电路](電) 側回線.

[实相] shíxiàng〔名〕① 実際のすがた. ② (仏) 実相. 万物の真実のすがた; 仏教語. 〈人生荣华富贵, 眼前的多是空花, 不可认为〜〉人生の栄華や富貴の、目の前に見えるものすべてはむなしく咲いた花で、実相と認めることはできない; (《初拍・22》).

[实像] shíxiàng〔名〕① (物) 実像. ② (軍) リアル・イメージ.

[实效] shíxiào〔名〕実効. 〈讲求〜〉実効を求めるのに意を用いる. 実効を重くみる. 〈这样絮絮叨叨, 会减弱戏剧的〜〉このようにくどくど言っていたのでは、劇の実際の効果を減じることになる.

[实卸件数] shíxiè jiànshù〔連〕(貿) 揚荷実数. ＝'实装件数'

[实心] shíxīn〔名〕誠実な心. 〈你是个〜的好人〉きみは誠実な善い人だ. 〈张正国是个〜汉子〉張正国は実のある男だ. [〜话]正直な言葉. 偽りのない話. 誠実な言葉. 例〈对你讲〜〉あなたに正直なところを話す. [〜落意(ル)](方)＝'实心实意'; 東北. [〜实力]〔成〕本気になり本当の力を出して事をすること. [〜实意]〔成〕誠心誠意. 誠実そのものである. うわべだけでなく心がこもっている. 真実の心をもって事をする. 例〈这个人真够〜了〉この人はほんとうに誠意にあふれている. 例〈我刚才说的都是〜的话〉私がいま言ったことはみな誠心誠意な話です.

[实心(ル)] shíxīn(r)〔形〕中身が詰まっている. 内部が空洞でない; 不完. 〈〜的汤圆〉中身の詰まっただんご. 〈这个球是〜的, 拿着很沉〉このボールは中がからではないので、持つととても重い. 注 まれに完全形容詞として用いられることもある. 〈骨子很〜〉骨組みがしっかりしている. [〜车胎](機) バンドタイヤ. [〜冲头](機) ソリッド・ポンチ. [〜弹]爆薬を含まない弾丸; 鉄またはセメントで鋳造し、射撃練習用に用いる. ＝'普通弹' [〜电缆](機) ソリッド・ケーブル. [〜电阻器](機) ソリッド抵抗器. [〜钢柱](機) 無垢ピラー. [〜活塞](機) ソリッド・ヘッド・ピストン. [〜轮]ソリッド・ホイール. [〜轮胎]ソリッド・タイヤ. [〜铆钉](機) ソリッド・リベッド. [〜球](体) メジシン・ボール. [〜橡皮管]ゴムのバンド. [〜心轴](機) ソリッド・マンドレル. [〜轴](機) 実軸. [〜砖]中が詰まっているれんが.

[实心眼(ル)] shíxīnyǎn(r)〔形〕実直である. 心根が誠実である. 〈她跟婆婆一样能操劳, 〜〉彼女はしゅうとめと同じようによく働き、実直である. 〔名〕実直な人. 誠実な人. 〈他是个〜, 藏不住话〉彼はまじめな人で、隠しておけない. 〈我这位老姐姐怎么这么个〜?〉お姉さんたらどうしてこんなに真っ正直な人なのかしら; (《兒女・35》).

[实信ル] shíxìnr〔名〕確実な消息. 確かな情報. 〈打听个〜〉確かなところを聞いてみる; (《醒世・19》). 〈差人于兰溪县打听苏云苏雨一个〜见报〉人を蘭溪県へやって蘇雲と蘇雨の確実な消息を聞きに行かせ、報告するように言っておいた; (《警世・11》).

[实行] shíxíng〔動〕実行する. 行う. 実施する. 施行する. 履行する; 後に二音節以上の行為動詞をとることもできる. 〈〜约定〉約束を履行する. 〈如约〜〉約束どおり実行する. 〈在秦国〜了变法〉秦国で変法を実施した. 〈〜民主运动〉民主運動を行う. 〈〜改革开放的政策〉改革開放政策を実施する. 〈那只是理论, 实际上不能〜〉それは理論だけで、実際には行われない. 〈〜国家资本主义〉国家資本主義を実施する. 〈这个宪法草案是完全可以〜的〉この憲法草案は、完全に施行できるものである. [〜公诉](法) 公訴を起こした後に、刑事被告人が法廷で訴訟を提起する行為. [〜硬拼]向こうみずの行動に出る.

[实性] shíxìng (方)＝'老实'; 東北. 〈你这个人太〜了, 那些事你告诉他干嘛?〉あなたという人は正直すぎる、それらの件を彼に話してどうするのか.

[实学] shíxué〔名〕実学. 着実で基礎のしっかりした学問. 〈他素来原有〜, 所有医理, 先生尽皆知晓〉彼はもともと実学を身につけ、すべての医理をことごとく知っている; (《三侠・8》). [真才〜]〔成〕真の才能と着実な学問.

[实言] shíyán〔名〕真実の話. ありのままの話. 〈〜相告〉ほんとうの話を致します. 〔動〕ありのままに言う.

[实验] shíyàn〔動〕実験する. 〈这不是经过〜了的么?〉これは実験したことがあるではないか. 〔名〕実験; 做〜. [〜报告]実験の報告. [〜单元]実験単位. [〜电台]実験局. [〜法]実験法. [〜管道]試掘孔. [〜规划]実験企画. [〜阶段]実験段階. [〜节距]実験ピッチ. [〜剧场]実験劇場. [〜科学]実験科学. [〜课]実験の授業. [〜林]実験林. [〜式](化) 実験式. [〜室]実験室. 例〈化学〜〉化学実験室. [〜数据]実験データ. [〜田](農) テスト畑(田). 実験畑(田). [〜物理学]実験物理学. [〜误差](化) 実験誤差. [〜心理学]実験心理学. [〜性的]実験的. [〜学习]実験学習. [〜仪器]実験器具. [〜应力]実験応力. [〜员]実験室助手. [〜站]試験所. [〜中心]実験センター. 例〈新建和扩建一批〜〉一連の実験センターを新設または拡張する. [〜装置](機) パイロット・プラント. [〜资料]実験データ. [化学〜]化学実験.

[实样] shíyàng〔名〕実物見本.

[实业] shíyè〔名〕(旧) 実業; 商工業を指す; 日語. 〈振兴〜〉実業を振興する. 〈他忽然对办〜热心起来, 且以为要中国富强, 非振兴〜不可〉彼はにわかに実業経営に対して熱心になりはじめ、さらに中国を富強にするには、実業を振興させなければいけないと思った. [〜部]実業部; 国民政府時代の行政院の一部門. [〜家]実業家. 企業家. [〜界]実業界. [〜厅](旧) 各省における産業に関する行政を管理する機関.

[实叶] shíyè〔名〕(植) 胞子葉. ↔'裸叶'

[实伊] shíyī〔代〕(方) 彼; 第三人称. ＝'他'; 呉. 注 特に松江などで用いられている.

[实益] shíyì〔名〕実益.

[实意] shíyì〔名〕本当の気持ち. 本当の考え. 真意; 又 副・嫁. 〈并不是〜说的〉別に本気で言ったのではない. 〈他们见他〜不喝, 也就不再让下去了〉彼らは彼がほんとうに飲みたくないのを知ると、それ以上勧めようとはしなかった.

[实银] shíyín〔名〕本物の銀. 実物の銀.

[实用] shíyòng〔名〕実用. 〈不合〜〉実用にそぐわない. 〔動〕実際に用いる. 〔形〕実用的である. 〈虽不美观, 却很〜〉見た目にはきれいではないが、実用的である. [〜程序](電) ユーティリティー・ルーチン. [〜化学](化) 実用化学. ケマジー. [〜机械](機) サービス機械. ＝'备用机械' [〜阶段](軍) 実用化段階. [〜美术]実用美術. [〜容量]実容量. [〜升限](軍) 常用上昇限度. [〜寿命]実用寿命. [〜文]実用文. ＝'应用文' [〜新型专利]実用新案. [〜载荷]実用荷重. [〜主义](哲) 実利主義. プラグマティズム.

[实有] shíyǒu〔動〕実際にある; 不完. [〜兵力][〜战斗兵力](軍) 実兵力. 実動人員. [〜其事]〔成〕実際にあることである. ほんとうのことである.

[实与有力] shí yǔ yǒu lì〔成〕確実ならば力が出る. 確実さが力になる.

[实在] shízài〔動〕① 実在する. [〜地形](土) 現存地形. [〜论](哲) 実在論. [一者]実在論者. ② (旧) しっかりしたものにする. 〈〜事业〉事業をしっかりしたものにする; (《古今・30》). 〔形〕① 中身がある. 空虚でない. ＝'牢靠' 例〈他的学问很〜〉彼の学問はしっかりしている. 〈幸是那老年的东西还〜〉幸いに昔のものはしっかりしていた; (《兒女・34》). ② 誠実である. ＝'诚实' 例〈这个人心眼ル挺〜〉この人間は心根がなかなか真面目だ. 〈心性ル也还〜〉心根もわりあい誠実である; (《紅樓夢・84》). ③ 十分である. ＝'充分' 〈吃〜点ル, 免得路上饿〉十分に食べておきなさい、途中でひもじくならないように. ④ 確かである. 本当である. 真実である; 多く修飾語用. ＝'确是', '的确' 〈〜好〉本当にいい. 〈这是〜的情形〉これは本当のありさまだ. 〈〜讨厌他了〉真実彼がいやになった. 〈今年夏天〜热〉今年の夏は本当に暑い. 〈他们俩〜感情不坏〉彼ら二人はまことに仲が良い. 〈这事我〜一点也不知道〉このことは私はほんとうに少しも知りません. 〈他嘴上不说, 心里可〜高兴呢〉彼は口では言わないが、心中はたしかに喜んでいる. 〈那〜是叫你受累了〉それはほんとうにご苦労様でした. 〈那〜是过意不去了〉

S

それはどうも恐れ入ります．〈他们～闹得不像话〉彼らの騒ぎかたは、まったくなっていない．(喩)そのじつ．実際は．〈他说他懂了，～呢，并没懂〉彼はわかったと言うが、実はわかってない．〈说有三十公里，～只有十公里〉30kmあると言うが，実はわずか10kmです．〔名〕(白) 真実．〈他却暗暗采访～，…〉彼はひそかに真実を探り，…；(《三侠・3》)．☞〔次項〕

［实在］shízai〔形〕(方)(仕事・労働が)手堅い，しっかりしている，いいかげんでない．(物が)正真正銘である．着実である．(慣)〈工作做得很～〉仕事ぶりがとても手堅い．〈他从没有做过一件～的事〉彼はこれまで手堅い仕事をしたことがない．［～劲儿］着実さ．手堅さ．(例)〈他有一股子～，说话就是真的〉彼はまじめさがあるから，言うことは本当だ．☞〔前項〕

［实则］shízé (書)＝'其实'

［实战］shízhàn〔名〕①実戦．［～教训］(軍)戦訓．＝'实战经验'［～经验］(軍)実戦の経験．［～谱］実戦譜；囲棋．［～训练］(軍)実戦的訓練．②実習；学習したことの実践や実験．

［实帐］shízhàng〔名〕実在勘定．実体勘定．［～户］資産負債表．↔'虚帐户'

［实招］shízhāo〔動〕ありていに白状する．

［实着着(的)］shízhāozhāo(de)〔形〕(方)丈夫なさま．しっかりしているさま．ゆるがないさま．びくともしないさま；〔東北〕．〈一闪就翻到沟去了，自行车～地压在身上〉すてんと転んでみぞに落ちると，自転車が重く体にのしかかってきた．

［实着］shízhao(又)shízhuo(又)shízhe〔形〕(方)①着実である．落ち着いている．＝'踏实'；〔北京〕，〔東北〕．〈孩子睡～了〉子どもはぐっすりと寝付いた．〈信发出快一个月了，还不见回音，搞得我走路、吃饭都不～〉手紙を出してもうすぐ一か月になるが，まだ返信がこないので，歩いていても食事していても落ち着かない．②頑丈である；〔東北〕．〈这行李捆得挺～〉この荷物はとてもしっかりくくってある．③頼りになる；〔東北〕．〈瞅他看车那阵，一定办事～，关心人〉彼が車の番をするときのようすを見ると，仕事が確かで，よく気がつくにちがいないと思った．

［实症］shízhèng〔名〕(中医)健康人に起こる高熱・発汗・便秘・胸のつかえ・腹のはりなどの症状．

［实证］shízhèng〔名〕①実証．［～经济学］(経)実証経済学．↔'规范经济学'［～论］(哲)実証論．実証主義．［～哲学］(哲)実証哲学．［～主义］(哲)実証主義．［一者］実証主義者．実証論者．②(中医)実証；邪気・正気とも盛んで，両者の争いが激しい病状．③実際証拠．裏づけの証拠．［～实据］同上．〔動〕実証する．

［实支］shízhī〔動〕(簿)実際に支出する．〔名〕実際の支出，または受領額．

［实值］shízhí〔名〕正値．

［实职］shízhí〔名〕(書)名目だけでなく実際の職務を持つ人．

［实枳枳］shízhǐzhǐ〔形〕(方)ぎっしりつまっているさま．いっぱいにつまっているさま；〔呉〕．

［实指虚掌］shí zhǐ xū zhǎng〔連〕筆の扱い方の一つ；五指を筆につけ掌(たなごころ)をあける；(唐太宗《筆法訣》)．

［实志］shízhì〔名〕実際の事．ほんとうの心．

［实质］shízhì〔名〕本質．実質．実体；よく'精神～'として用いる．〈～上是严重的问题〉実質上重大な問題である．〈抓住问题的～〉問題の本質をつかむ．［～毒］体内に入ったあと，組織変化・脂肪変化などをおこさせる毒物；リン・ヒ素・鉛・農薬など．［～系数］実質係数．［～刑法］(法)刑法の形式がなく，他の法律内に刑罰が付している法規；例えば商標法・株式会社法中の刑罰に関する事項．［～性］実質的．(例)〈没有～的内容〉実質的な内容がない．(例)〈作～审查〉実質的な審査をする．［阶级～］階級的本質．

［实质质］shízhìzhì〔形〕(方)ぎっしり詰まっているさま；〔呉〕．

［实窒胡同］shízhì hútòng〔連〕(白)行きどまりの路地．袋小路．

［实至名归］shí zhì míng guī〔成〕実績があがれば名声もそれについてくる．名は実に伴う．内容があってこそ名声が伴う．

［实重］shízhòng〔名〕実際の重量．

［实轴］shízhóu〔名〕(数)実軸．

［实轴儿］shízhóur (方)＝'实心'

［实装件数］shízhuāng jiànshù〔連〕(経)積荷実数．↔'实卸件数'

［实字］shízì ＝'实词'

［实足］shízú〔形〕①数量が足りている．〈～一万银子一里路〉1'里'につききっちり銀1万．〈～一百人〉実数100人．［～年龄］満年齢．②満足している．

［实做］shízuò〔動〕実際に行う．

［实作机关］shízuò jīguān〔連〕行政組織において，主要な働きを担う機関．＝'直线机关'

［呩］

shí〔量〕14ポンドを1'呩'とする．☞'英石'

［炻］

shí ［炻器］(shíqì)〔名〕陶器と磁器の中間の陶磁器；生地は緻密(ちみつ)で硬く，吸水率が低く，磁器と似ている．とび色・黄褐色・薄ねずみ色で，多く'水缸'〔水がめ〕など．

［祏］

shí 昔，宗廟(そうびょう)の位牌(いはい)を入れた石室．

［拾(一)］

shí ①〔動〕拾う．〈～粪〉路面の家畜のふんを拾い集める．〈～花瓣〉花びらを拾う．〈～了一枝笔〉筆を一本拾った．〈他～了小人的银子〉彼は私の金を拾った；(《古今・2》)．②片づける．〈收～〉同上．③(数)'十'の大字．④〔名〕姓．→(二) shè

［拾波器］shíbōqì〔名〕(電)アダプター．

［拾不起］shíbuqǐ〔動〕取りあげるだけのことがない；俗語．［～碴儿来了］〔熟〕1)(小事で)とんと思い出せない．2)(つまらぬことで)言うまでのことはない．問題にするだけのことはない．［～个儿来了］〔熟〕(価値がなく)数に入らない．

［拾翠］shícuì〔名〕①唐代の宮殿の名；大明宮にあった．②唐代に流行した女子の遊びの一種．端午の節句に草花を取って比べる闘草の遊戯の一種．〈温泉不到，忆～之旧游〉温泉宮には従わず，昔の'拾翠'のあそびを思い出すばかり；(《梅妃》)．

［拾带重还］shí dài chóng huán〔成〕拾ったものを自分のものにしない；唐の裴度が廟(びょう)で拾った帯を持ち主の母娘に返し，その父の危急を救った故事；(《警世・5》)．〈古人见金不取，～〉昔の人は金を見ても取らず，帯を拾っても持ち主に返した．

［拾到］shídào〔動〕拾う．拾って手に入れる．〈～一件东西〉ある品物を拾う．〈他～别人遗失的一只表〉彼は他人のなくした時計を拾った．

［拾得］shíde〔動〕①＝'拾掇' ②拾う．拾得する．〈在路上～一注钱〉往来で金を拾う；(《鲁・呐・阿》)．［～孩儿落得摔］［～孩儿落的摔］(白)＝'拾的孩儿落的摔'(☞'拾的孩儿')

［拾的孩儿］shí de hái'ér〔諺〕('落的摔'と続き)自分のものでなければ惜しくない；(《元曲・牆頭馬上・2》)．

［拾登］shídeng(又)shīdeng〔動〕(方)(本や文書などを)やたらあちこちめくって捜す．ひっかき回す；〔北京〕．〈把乱七八糟的老箱底都～出来了〉めちゃくちゃに乱れている古い箱の中の物を底までみな取り出してきた．

［拾掇］shíduo＝'拾夺'〔動〕①片づける．整理する．〈寝室里～得整整齐齐的〉寝室はきちんと片づけてある．〈把屋子～一下！〉部屋を片づけよう．〈把书架～～！〉本棚を整理しよう．〈装车是要会～，又不要蛮力，对不对？〉車に積み込むにはきちんと積まなければならないが，ばか力はいらないんだ，そうだろう．②修理する．〈～钟表〉時計を修理する．〈～机器〉機械を修理する．〈咱这屋一年～的钱可不少，太破了〉私のこの家は一年のうち修繕にずいぶん金がかかる，ひどく壊れているからね．［～房］修理場．③懲らしめる．やっつける；殺すというまでの意をもつ；俗語．〈非好好～～他不可！〉彼をみっちり懲らしめてやるぞ．〈谁要反对，就把谁～了〉反対しようとするものは，だれでもやっつけてしまう．〈仨红胡子都叫大胜哥给～了〉3人の盗賊は大勝兄貴に殺された．

［拾翻］shífān(又)shífan〔動〕①(捜すのに)ひっかき回す，ひっくり返す，かき回す；俗語．(慣)＝'兜翻'，'翻拾'〈把一抽屉的东西都～乱了〉引き出しの中のものをめちゃくちゃにひっかき回した．②(昔の事を)持ち出す，蒸し返す，繰り返し問題にする；俗語．〈别的事咱就不一一给～啦，单说这一回，…〉他の事はいちいち蒸し返したりはしないでおこう，ただこのときのことだけは言っておくが，…．③＝'吵翻 chǎofān'；俗語．

［拾粪］shí fèn〔連〕☞〔字解〕①．

［拾个引线］shí ge yǐnxiàn〔諺〕('打铁搭卖'と続き)ただ針一本を拾っただけなのに，それで(農耕用の)まぐわを造って売ろうとする．(喩)ちょっとしたことからできるわけもない飛び離れた計画をたてる．

［拾骨灵］shí gǔlíng〔連〕(方)墓を移す；〔山西〕．〈给你爹往老坟入穴时，就来这里～〉お父さんを古い墓に入れるときは，ここに来て墓移しをしなさい．

［拾荒］shí，huāng〔動〕(貧しく)枯れ木や畑の落ち穂や捨てた廃物などを拾う．くず拾いをする．［～的］くず拾い．

［拾回旧梦］shí huí jiù mèng〔成〕昔の夢を取り戻す．

［拾级］shíjí〔動〕(書)階段を登る．［～而登］〔成〕(階段を)一段一段登る．［～而上］〔成〕階段にそって登って行く．［～而升］〔成〕一段一段と上がっていく．

［拾件钳］shíjiànqián〔名〕つまみ鋏(ばさみ)．

［拾芥］shíjiè〔動〕あくたを拾う．(喩)簡単に手に入るたとえ．〈以青莲高才，取青紫如～〉青蓮殿ほどの優れた才能があれば，出世などは何の造作もございますまい；(《警世・9》)．〈视官如～耳〉官をただあくたを拾うようなものとみている；(《王西廂・4・3》)．

［拾金不昧］shí jīn bù mèi〔成〕金を拾ってもねこばばしない；'昧'は隠すこと．

［拾砍］shíkǎn〔動〕(方)いろいろ物請いをする；〔山西〕．

［拾筷］shí，kuài〔動〕(書)はしを持つ．〈王光祖也不谦让，懒懒地拾起筷来，先夹了一片，大家也就跟着夹下去〉王光祖も遠慮せずに，ゆっくりとはしを取り，まずひと切れ挟むと，みんなもそれに続いて挟んだ．

［拾了本有］shíle běn yǒu〔諺〕('吊了本无'と続き)拾ってももとからあり，失ってももとからない．(喩)あってもなくてもいい；(《金瓶梅・11》)．

［拾理］shílǐ〔動〕整理する．整頓(せいとん)する．〈头脚都～得周周整整〉頭髪

と纏足㍃はきれいにしていた.

[拾零] shílíng 〔動〕こまごました材料を集める;多く標題に用いる.

[拾漏子(～ル)] shí lòuzi(～r) 〔熟〕① すきに乗じて利を得る. ② 他人の欠点・短所・誤りをあげつらう. 人のあらを探す.

[拾麦穗] shí màisuì 〔連〕ムギの落ち穂を拾う.

[拾没] shímo 〔代〕(白) なに;現代語の'什么'に相当する.

[拾起来] shíqilai 〔動〕拾いあげる.

[拾钱的] shíqiánde 〔名〕(白) 賭博のお金を集める人. 〈讨头的、～, 都被他打倒在里面〉駒ふりと銭集めはみんな彼にたたきのめされた; (《水滸・38》).

[拾穷的] shí qióng de 〔熟〕(方) (旧) もっぱら廃品を拾って売る貧乏人; [北京].

[拾取] shíqǔ 〔動〕拾う. ＝'拾得' 〈在海岸上～贝壳〉海岸で貝殻を拾う. [～电路] (機) 引上回路. [～电压]引上電圧.

[拾人涕唾] shí rén tì tuò ＝'拾人牙慧' 〈每次开会发言, 他都没有自己的看法, 总是～〉会議の発言ではいつも、彼は自分の考えを述べず、人の受け売りばかりである. 〈仆之诗话是自家凿破此片田地, 非～得来者〉僕の詩話は自分で考えたもので、人の説をとったものではない.

[拾人牙慧] shí rén yáhuì 〔成〕(喩) 他人の言葉や意見をそのまままねる; (《世說新語・文學》). 〈他的报告没新东西, 完全是～〉彼の報告には新しいものはなく、すべて他人のものをまねただけである.

[拾渖] shíshěn 〔形〕きわめて困難であることのたとえ.

[拾收] shíshōu 〔動〕片づける. 整頓する.

[拾穗] shí, suì 〔動〕落ち穂を拾う.

[拾头] shítóu 〔動〕(白) 頭を人や物にぶつける. [～打滚]くやしがって転げ回り騒ぎたてる. (女・子どもが)くやしがって泣き騒ぐ; (《姻緣・46》). [～撞脑] ＝'拾头打滚' (例)〈说了半日、女儿只是～要寻死〉長い間説得していたが、娘はただ泣きわめいて死のうとした; (《兒女・7》).

[拾兔ル鬼] shí tùrguǐ 〔熟〕ウサギの幽霊を得る;苦労してつまらぬものを得る; (《䁖車志》).

[拾唾余] shí tuòyú 〔熟〕他人が吐いたものを拾う;言い古された言葉を語る. 人の主張をまねする. 他人のつまらないものを価値あるものとしてとりあげる. 〈他却不晓得拾了人家的唾余, 还当是入时眉样〉ところが彼は他人の主張をまねして、それで時代の先端だと思っている; (《官場・56》).

[拾闲ル] shíxiánr (方) 〔動〕① 少しばかり休む気になる. 落ち着こうという気になる; [北京]. 〈他多勤快, 整天没个～〉彼はよく働き、少しも休もうとは思わない. 〈这孩子手脚不～, 什么都摸摸动动〉この子は手が落ち着かない、何かをいじくっている. 〈你瞧他有一会ル～的吗?〉ごらん、彼は少しの間も休まないでしょう. (注) '识闲ル' '什闲ル'とも書く. ② 暇を盗む. さぼる. 暇をみつけて休む. 〈一回来就做饭洗衣服不～〉家に帰るや、食事の用意や洗濯で休む間もない. 〔形〕暇である.

[拾现成] shí xiànchéng 〔熟〕自分では努力せず人の成果をとる. 人の成就したことに相乗りする.

[拾笑ル] shí, xiàor 〔動〕お追従笑いをする.

[拾性命] shí xìngmìng 〔連〕(白) 命拾いをする.

[拾遗] shíyí 〔動〕(文) ① 人の遺失物を拾って、自分のものとする. [夜不闭户, 路不～] 〔成〕夜も戸を閉めず、道に落ちているものを拾う者がいない;世がよく治まっていること. ② 他人がやり残したことを補う. [～补阙]落ちこぼれたところや不足したところを補う. 増補する. 補訂する. ③ 落ち穂拾いをする. 〔名〕官名;唐代、武則天のときに設けた皇帝を諫める官; '左拾遗'と'右拾遗'とがあった. 〈肃宗乃征白为左～〉粛宗は李白を召して左拾遺とした; (《警世・9》).

[拾音器] shíyīnqì 〔名〕(機) ピックアップ;プレーヤーの. ＝'电唱头'

[拾音头] shíyīntóu 〔名〕サウンド・ヘッド.

[拾银] shí, yín 〔動〕(白) 金銭を拾う.

[拾在篮中] shízài lánzhōng 〔諺〕('就是菜'と続き)手当たり次第に拾い取り、選択しない; (《何典・10》).

[拾振器] shízhènqì 〔名〕振動変換器.

[拾芝麻凑斗] shí zhīma còu dǒu 〔諺〕ゴマを拾い集めて1'斗'にする. (喩) 端数のものを集めてまとまった数にする.

[拾摭] shízhí 〔動〕(白) 拾う. 拾い取る. [～其短] 〔熟〕あら探しをする; (《古今・22》).

[拾紫] shízǐ 〔動〕(文) 官位を得る.

[食㊀] shí ① 〔動〕食べる;方言・書面語では単用する. ＝'吃' 〈应多～蔬菜〉野菜をたくさん食べるべきだ. ② 特に食事をすることを指す. 〈废寝忘～〉寝食を忘れる. ③ (人の)食べ物. 〈素～〉平素の食べ物. 〈主～〉主食. ④ (～ル) 〔名〕(動物の)えさ. 飼料. 〈狗吃～ル〉イヌがえさを食べる. 〈鸡没～ル了〉ニワトリはえさがなくなった. 〈鸟ル出来打～ル〉鳥が出てきてえさをあさる. ⑤ 食用品・調味料を指す. 〈～品〉食品. 〈～油〉食用油. ⑥ (天) 蝕. ＝'蚀' ⑦ 〔名〕(方) (暴飲暴食による)食もたれ; [北京]. 〈这孩子～重〉この子はひどく食もたれしている. 〈吃点ル小药ル消消～〉少し薬をのんで食もたれを解消する. 〈你有～了, 得打打〉きみは食もたれしている、治さなくてはいけない. ⑧ 〔動〕(知行地をもらい)扶持をいただく. 〈寻备礼拜平难大将军, ～朔方一万三千户〉まもなく作法どおりの儀式によって、平難大将軍を拝命して北方の1万3千戸を知行地としていただいた; (《蠻應傳》). // ㊁ sì, ㊂ yì

[食案] shí'àn 〔名〕食べ物を載せる脚つきの盆.

[食饱衣暖] shí bǎo yī nuǎn 〔成〕衣食足りていること. 衣食が十分であること.

[食匕] shíbǐ 〔名〕ちりれんげ.

[食彼号饭] shí bǐ hào fàn 〔諺〕('念彼号经'と続き)その道の飯を食えばその道の経を読む. (喩) 人は自分の職業について語りたがるもの; '号'は量詞.

[食变星] shíbiànxīng 〔名〕(天) 食変光星.

[食补] shíbǔ 〔動〕栄養分の高いものを食べ、体に栄養をつける.

[食不充饥] shí bù chōng jī ＝'食不充口' 〔成〕飢えを満たすだけの食べ物がない. 食に事欠く.

[食不二味] shí bù èr wèi ＝'食不重(chóng)味' 〔成〕日常の食べ物は一品にとどめて二品以上にしない. 食べ物のぜいたくをしない; (《左傳・哀公元年》).

[食不甘味] shí bù gān wèi 〔成〕(心楽しまず)食べても味がない. 物を食べてもおいしくない;心の中に心配事があったり、感情が異常な場合; (《戰國策・楚策・1》). 〈把小刘这几天～, 卧不安席的原因找出来了〉小劉がここ数日、食事もまずく、安眠できないでいる理由をみつけた. 〈玄宗自离了贵妃三日, ～, 卧不安席〉玄宗皇帝は楊貴妃と三日離れると食事もおいしくなく、夜もろくに眠れない; (《警世・19》).

[食不果腹] shí bù guǒ fù 〔成〕＝'食不充饥'; (《莊子・逍遙遊》). 〈旧社会广大劳动人民过着～的生活〉旧社会では、多くの労働者が十分に食べられなかった.

[食不言, 寝不语] shí bù yán, qǐn bù yǔ 〔諺〕食事中と寝る時には話をしてはいけない; (《論語・鄉黨》). 〈～, 吃饭的时候不要说话!〉食事中と寝る時に話をするなというように、食事をしている時話をしてはいけません.

[食不厌甘] shí bù yàn gān 〔成〕食べ物はうまいにこしたことはない.

[食不厌精] shí bù yàn jīng 〔諺〕('脍不厌细'と続き)食べ物はよく精製したものがよく、魚や肉は細かく切ったものがよい;飲食はよく手を入れたものがよい; (《論語・鄉黨》).

[食不沾唇] shí bù zhān chún 〔成〕食べ物がのどを通らない. (病気で)食べられない.

[食餐饱] shícānbǎo 〔動〕(方) 腹いっぱい食べる; [広].

[食槽] shícáo 〔名〕えさ箱. かいばおけ.

[食草动物] shícǎo dòngwù 〔連〕(動) 草食獣. 草食動物.

[食肠] shícháng 〔名〕(旧) 食べる量. 〈这等说, 想是你的～大些?〉このようにいうのは、あなたの食べる量が多いからでしょうか; (《西遊・47》).

[食虫动物] shíchóng dòngwù 〔連〕(動) 食虫動物.

[食虫虻] shíchóngméng 〔名〕(昆) ムシヒキアブ.

[食虫鸟] shíchóngniǎo 〔名〕虫を食とする鳥.

[食虫植物] shíchóng zhíwù 〔連〕(植) 食虫植物;イシモチソウなど.

[食橱] shíchú 〔名〕食器戸棚. ＝'碗橱', '碗柜'

[食唇] shíchún 〔名〕(解) 食道.

[食次] shícì 〔名〕(白) 食品. 食べ物. 〈暖荡擦锅, 办几件～〉かんをした酒、スープの入った鍋といくらかの食べ物を用意しました; (《古今・33》).

[食大麦糜] shí dàmàimí 〔諺〕('讲皇帝话'と続き)オオムギの粥などすすっている素寒貧のくせに、皇帝のような大きな話をする. 柄にもない大ぶろしきをひろげる. 金の茶がまの七つもあるよう.

[食单] shídān 〔名〕メニュー. ＝'菜单'

[食啖] shídàn 〔動〕(文) 食べる.

[食道] shídào ＝'食管' [～癌] (医) 食道ガン. [～镜] (医) 食道鏡. [～炎] (医) 食道炎.

[食德] shídé 〔動〕先祖の庇護を受ける;昔の禄位をそのまま受ける.

[食地] shídì 〔名〕(文) ① 開墾栽培のできる土地. ② 領地.

[食店] shídiàn 〔名〕(旧) 料理屋. 〈呼左右教打碎这～〉左右の者にこの料理屋をたたき壊すように命じた; (《古今・15》).

[食而不化] shí ér bù huà 〔成〕① 食べても消化しない. ② (知識・理解が)未消化である. 〈他所学的知识, ～, 只会死记硬背〉彼は学んだ知識を消化しないで、ただ丸暗記しただけである.

[食而不知其味] shí ér bù zhī qí wèi 〔成〕物を食べてもその味がわからない. (喩) 学習したことを理解していない; (《禮記・大學》). 〈看书学习死记硬背, 必然是～〉本を読んで勉強する場合、ただ丸暗記したのでは、きっと理解していない.

[食饵] shí'ěr 〔名〕① 食餌. [～疗法] (医) 食餌療法. ② 餌;魚やエビをとるための.

[食饭] shí, fàn 〔動〕(方) ① 食事をする; [広]. ② 生活する; [広].

[食饭台] shífàntái 〔名〕(方) 食卓; [広].

[食肥脱鬃] shí féi tuō zōng 〔諺〕食い太ると'鬃'〔背および腹の剛毛〕が抜ける;ブタのことをいったもの. (喩) 金持ちになるとかえっ

ていやらしく醜くなる者が多い.
[食分] shífèn〔名〕(天)食分.
[食俸] shífèng (書)〔動〕俸禄を食む.〔名〕俸禄米.
[食腐动物] shífǔ dòngwù〔連〕(動)腐肉を食とする動物.
[食复] shífù〔名〕悪い食べ物により患者の病状がぶりかえすこと.
[食根虫] shígēnchóng〔名〕(虫)ネキリムシ.
[食古不化] shí gǔ bù huà〔成〕学んだ古いことを現在の必要に合わせられないこと. (喩)古いものに頑固にしがみつく;(惲向《題自作畫册》).〈~的人〉同上の人.
[食谷者生] shí gǔ zhě shēng〔成〕五穀を食する者は精神・気血を養うことができる;(《史記・扁鵲倉公列傳》).
[食谷种] shí gǔzhǒng〔熟〕(方)元金にくいこむ. 元手を食いつぶす;[呉].
[食管] shíguǎn〔名〕(生)食道. ='食道'[~癌](医)食道がん.[~溃疡](医)食道潰瘍.[~镜](医)食道鏡.[~炎](医)食道炎.
[食盒] shíhé〔名〕食べ物を入れる箱. 贈り物用の箱;食品の入れる形は楕円形.〈一夯汉挑了一担~来〉下男らしき男が、てんびん棒に'食盒'を担いでやって来る;(《儒林・1》).
[食黑豆放黑豆屎] shí hēidòu fàng hēidòu shǐ〔諺〕黒豆を食うと、黒豆の糞が出る;至極当然の結果.
[食火鸡] shíhuǒjī〔名〕(鳥)ヒクイドリ.
[食货] shíhuò〔名〕食物と財貨. (喩)国の経済.[~惟先]〔成〕国の財政がいちばんたいせつである;(《漢書・敍傳》).
[食藿悬鹑] shí huò xuán chún〔成〕豆の葉を食べ、ぼろぼろの服を着る;貧しい生活のたとえ.〈~, 臣窃愧之〉豆の葉を食し、ぼろの服を着るについては、ひそかにこれを恥じております.
[食积] shíjī〔名〕(中医)(暴飲暴食による)食もたれ. ='宿食'
[食忌] shíjì〔動〕(書)毒断ちする. ='忌口'
[食既] shíjì〔名〕(天)皆既食.
[食酒] shíjiǔ〔動〕(書)① 酒を飲む. ② 酒をたくさん飲む. 酒をたしなむ;酒豪である. いける口である.
[食具] shíjù〔名〕食器.[~橱]食器棚.
[食菌植物] shíjūn zhíwù〔連〕(植)菌を食とする植物.
[食客] shíkè〔名〕食客. 居候. 食事の接待をうける客.〈等于乡下大地主门下的帮闲~〉田舎の大地主の家の幇間や食客と同じだ.〈~裂却饼缘〉食事の接待をうけた客は'饼'のへりをむしりとった;(《朝野僉載・5》).
[食口] shíkǒu〔名〕家庭での扶養者.〈家中~众多〉家には扶養しなければならないものが多い.
[食困] shíkùn〔動〕(方)食後眠たくなる癖がある;[北京].〈这孩子~, 撂筷ル就抬不起眼皮了〉この子は御飯を食べると、眠たくなる癖があり、はしを置くとすぐまぶたを開けていられなくなる.
[食痨病] shíláobìng〔名〕(白)結核.〈适才有个~和尚, 说是东土差来的〉いましがた結核病みの和尚が斎をもらいに来ましたが、その人も東土から来られたそうです;(《西遊・57》).
[食垒] shílěi〔名〕重箱式の弁当箱.
[食力] shílì〔動〕(書)① 自分自身の労力で生活する. ② 人民の租税を食い物にする.
[食利者] shílìzhě〔名〕(貶)金利生活者.
[食粮] shíliáng〔名〕食糧; '粮食'と同じであるが、次例のように抽象的な意味にも用いられる点で異なる.〈煤是工业的~〉石炭は工業の食糧である.[~供应]食糧供給.[精神~]心の糧. (例)〈他们供给人们~〉彼らは人々に精神の糧を供給する.
[食量] shíliàng〔名〕飯の量. 食べる量. 食欲.〈文博士的~也颇惊人〉文博士の食欲も大いに人を驚かせるものだった.
[食疗] shíliáo〔名〕(略)食餌療法. ='食物疗法'
[食料] shíliào〔名〕食料;飲食に供することのできるもの.〈鸦、鹊不打紧, 至多也不过抢吃一点~〉カラス・カササギはたいしたことがない、せいぜいわずかな食べ物を取り合いして食べるだけである.
[食廪] shílǐn〔名〕(書)食糧. 倉庫.
[食禄] shílù (書)〔名〕俸禄.〔動〕俸禄を食む.
[食猫面] shí māomiàn〔熟〕(方)①(ひどく)しかられる. ② つらいめに遭わせる;[呉].
[食毛践土] shí máo jiàn tǔ〔成〕その国土の産物を食し、その国土に住む. 君恩をうけること;(《左傳・昭公7年》).
[食糜] shímí〔名〕(生)乳糜粥.
[食墨] shímò〔動〕墨の色が濃い.
[食年] shínián〔名〕(天)食年.
[食盘] shípán〔名〕お膳.〈手持~〉お膳を持っている.
[食品] shípǐn〔名〕(書)食品. 食べ物.〈但我的~却比在会馆里时好得多了〉しかし私の食べ物は'会馆'にいたときよりずっとよかった;(《魯・彷・傷》).[~保藏]食品保蔵.[~店]食料品店.[~公害]食品公害.[~公司]食品会社.[~工业]食品工業.[~工艺(学)]食品工学.[~购买证]食品購買証.[~鉴尝家]食通. グルメ.[~科学]食品科学.[~配给证]食品配給証.[~色素]食品色素.[~商店]食品店.[~着色剂](化)食用色素.[罐头~]缶詰食品.
[食谱] shípǔ〔名〕献立集. 献立;料理の材料・調理法などを分類し配列し述べたもの.
[食气] shíqì〔動〕鬼神が供物の気を食べる.〔名〕道家の呼吸法;深呼吸の類.
[食器] shíqì〔名〕食器.[~橱][~柜]食器棚.
[食前方丈] shí qián fāng zhàng〔成〕豪奢な生活や食事を指す;(《孟子・盡心下》).〈他劳苦什么?深居高拱, ~〉彼の辛苦は何かね、何もせず楽に座っていてぜいたくな暮らしをして、….
[食顷] shíqǐng〔名〕(書)しばらくの間;食事をするくらいの時間. ='一顿饭的工夫', '食久'〈连扣其扉, ~无人应〉しきりに扉をたたいていたが、しばらく応答がなかった;(《李娃》).
[食犬] shíquǎn〔名〕食用のイヌ.
[食人之禄] shí rén zhī lù〔諺〕('死人之事'と続き)人の禄を食んでいると、その人のためには死なねばならない.
[食日万钱] shí rì wàn qián〔成〕飲食がぜいたく極まること;(《晉書・何曾傳》).
[食肉动物] shíròu dòngwù〔連〕肉食動物.
[食肉鸟] shíròuniǎo〔名〕猛禽.
[食肉寝皮] shí ròu qǐn pí〔成〕肉を食べ、皮を布団にして寝る. (喩)恨み重なり復讐心が強く激しいこと;(《左傳・襄公21年》).〈大家对作恶万端的恶霸地主, 恨不能~〉みんなは悪業をさんざん働いた悪徳地主を八つ裂きにしてやりたいくらいだった.
[食塞米] shísāi mǐ〔熟〕(方)役立たずでむだ飯を食っている;[呉].
[食三年仙屎] shí sān nián xiānshǐ〔諺〕('上西天'と続き)3年間仙人の糞を食っただけで、極楽へ行こうとする;そうは問屋が卸さない.
[食嗓] shísǎng ='食管'
[食色] shísè〔名〕(書)① 食欲と性欲.[~性也]〔成〕うまいものや美人を好むのは人間の性である;(《孟子・告子上》). ② 食べ物があって、飢えていない表情.
[食少事烦] shí shǎo shì fán ='食少事繁'〔成〕食事は多くとらないが、事務は多忙である;(《三國・103》).
[食甚] shíshèn〔名〕(天)食尽.
[食食人半] shí shí rén bàn〔諺〕('打打半人'と続き)食うことは人より半分多く食うが、仕事は半人分しかしない. (喩)仕事幽霊飯弁慶、そのくせ夏痩せ寒細り、たまたま肥ゆれば腫病.
[食双星] shíshuāngxīng〔名〕(天)食変光星.
[食水] shíshuǐ〔名〕① えさと水.〈忘了给鸟~〉鳥にえさと水をやるのを忘れた.[~加盐, 等于过年]〔諺〕家畜の飼料や飲み水の中にいつも塩を少し入れると、消化を助け食欲を増進し体が強くなる. ② (方)鳥類の飲む水;[河南]. ③ (方)お茶や食べ物;[河南].
[食水龟无扒壳] shí shuǐguī wú bā ké〔諺〕カメを食うのに殻を剥がない. (喩)かまととぶっている;カメを食うのには殻を剥がさなければ食えないくらいのことは知らないはずはないのに、殻をとらないのは、知らぬふりをしているだけである;華南の諺.
[食死猫] shí sǐmāo〔熟〕(方)ぬれぎぬをきる. 無念の思いをさせられる;[呉].
[食宿] shísù〔名〕食と住.[~费]食事と宿泊の費用.
[食堂] shítáng〔名〕① 食堂;一般の人に食事を提供する所.〈吃~〉食堂で食べる.[职工~]社員食堂. ② 食堂;公共の賄いを経営管理する機関.
[食糖] shítáng〔名〕(書)砂糖.
[食梯] shítī〔名〕料理を階上に運ぶ上げ下ろしの装置.
[食铁兽] shítiěshòu〔名〕パンダの異名.
[食土] shítǔ〔名〕領地.
[食拖鞋饭] shí tuōxié fàn〔熟〕(方)女のひもになって生活する;[呉].
[食碗面, 反碗底] shí wǎn miàn, fǎn wǎn dǐ〔諺〕おわんのうどんを食べ、おわんをひっくりかえす;恩を忘れる. 恩人にたてつく;華南の諺.
[食为民天] shí wéi mín tiān〔成〕飲食物は人民が生きていくための根本である. ='民以食为天';(《漢書・酈食其傳》).
[食味] shíwèi〔名〕食味.
[食蚊鱼] shíwényú〔名〕(魚)タブ・ミノー. カダヤシ.
[食无求饱] shí wú qiú bǎo〔成〕志を立てている人は食欲にとらわれない. ='食不求饱';(《論語・學而》).
[食物] shíwù〔名〕① 食物.〈容易消化的~〉消化しやすい食物.〈~不论, 力气是不错的〉食べ物は何でもよく、力は十分にあった;(《魯・彷・祝》).[~结构]食生活の構成.[~链]食物連鎖.[~疗法]食餌療法.[~相尅]食べ合わせによる中毒.[~需要量]食餌需要量. ② 食品.[~中毒]食品中毒. 食中毒.
[食息] shíxī〔名〕食事のための休み.
[食醯] shíxī〔名〕(虫)ヌカカ.
[食系ル] shíxìr〔名〕(方)家畜の食道;[北京].
[食闲口] shí xiánkǒu〔熟〕(方)間食をする;[呉].
[食相] shíxiàng〔名〕食事のマナー;特に食べるさまをいう.
[食蟹獴] shíxièméng〔名〕(動)カニクイマングース.
[食心虫] shíxīnchóng〔名〕(虫)シンクイムシ.
[食性] shíxìng〔名〕① 食性. ② (書)好みの味.
[食蚜蝇] shíyáyíng ='食蚜虻'〔名〕アブラムシを好んで食べる虫;テントウムシなど.

[食烟] shí yān 〔連〕㊄たばこを吸う；㊀.
[食言] shíyán 〔動〕㊂食言する. 約束したことを履行しない. 言ったことを実行しない. うそをつく. 〈以至领导人在这问题上一再～〉指導者はこの問題にたびたび食言するに至った. 〈我既合你灵前设誓, 绝不～〉あなたとこうして仏さまの前で誓いをたてたからには、絶対に実行します；(《兒女·23》). 〈吾已许故人之子, 岂可因他无信, 便欲～〉私はすでに旧友の子と婚約しており、彼の便りがないからとて食言してよいものか；(《二拍·23》). [～而肥]〔成〕食言する. 約束したことを履行しない；(《左傳·哀公25年》).
[食盐] shíyán 〔名〕食塩. 食卓塩. 塩化ナトリウム. [～工业]食塩工業. [～水]食塩水.
[食洋不化] shí yáng bù huà 〔成〕外国の経験や方法を盲目的に取り入れる. 〈纽约报纸批评我国某些经济学家～〉ニューヨークの新聞はわが国の経済学者のなかには盲目的に外国の手法を取り入れるものがいると批判している.
[食叶害虫] shíyè hàichóng 〔連〕食葉虫.
[食医] shíyī 〔名〕(中医)古代の医官名；栄養管理の医者.
[食一厘, 醉十四] shí yī lí, zuì shí sì 〔諺〕1 '厘' しか飲まないのに、14 '厘'分も飲んだほどに酔っ払う.
[食蚁兽] shíyǐshòu ＝'食蚁动物'〔名〕(動)アリクイ.
[食邑] shíyì ㊂〔動〕土地の租税で暮らす. ＝'食土'〔名〕領地. 〈賜～, 賜爵位, 居台辅〉領地を賜り、爵位を賜り、宰相の位に就いた.
[食用] shíyòng 〔形〕㊂食用(の)；〔不定〕. [～醋]食用酢. [～大黄]食用大黄. ルバーブ. [～动物]すべて食用に供することのできる動物. [～碱]食用のソーダ. [～蘑菇]食用キノコ. [～色素] (中医)食用色素. [～油]食用油. [～植物]食用植物. 〔名〕①㊂食物. 〈供他们～〉彼らに食べるものを供給する. ②食べるものと小遣い. 〈随身～, 并无缺乏〉食べるにも小遣いにも困ったことはない；(《醒世·10》). 〔動〕㊂食べる. 飲む. 〈大人便～, 孩ル一点ル不敢吃〉だんな様お召し上がりください、私は少しも飲むことができませんので；(《元曲·望江亭·3》).
[食油] shíyóu 〔名〕食用油.
[食鱼貂] shíyúdiāo 〔名〕①(動)ウオクイオウテン；北米産. ②同上の毛皮.
[食鱼动物] shíyú dòngwù 〔連〕(魚)魚を主食とする動物.
[食欲] shíyù 〔名〕㊂食欲. 〈～旺盛起来了〉食欲が盛んになった. 〈进来后却引起～来了〉入ってみたら食欲がわいてきた. 〈几小时以前的那种兴致和～现在完全消失了〉数時間前のあの興味と食欲はもう完全に消え去ってしまった. 〈促进～〉食欲を促進する. [～不好][～不佳][～不振]食欲がない. 食欲不振. [～过盛]食欲亢進. [～缺乏](医)アノレキシー. [～抑制药](医)アノレキシアント. [～障碍]食欲欠乏.
[食郁] shíyù 〔名〕(中医)食もたれ；黄水を吐く. 腹部の膨張感·食欲不振などの症状.
[食玉炊桂] shí yù chuī guì 〔成〕楚の食物は玉より高く、薪は'肉桂树'〔ニッケイ〕より高い. ㊗(物価の)高騰が甚だしいこと；(《戰國策·楚策·3》).
[食在广州] shí zài Guǎngzhōu 〔諺〕うまいものを食うなら広東省の広州；多く'生在扬州'〔おもしろおかしく暮らすなら、江蘇省の揚州〕、'死在柳州'〔死ぬときはよい棺おけの出来る広西チワン族自治区の柳州に限る〕とともに用いる.
[食在口头] shí zài kǒutou 〔諺〕('钱在手头'と続き)簡単に使える.
[食之无味] shí zhī wú wèi 〔諺〕('弃之可惜'と続き)よくは感じないが、捨てるには惜しい；決しかねるさま. 〈这部小说, 看了一半便有～的感觉〉この小説は半分読んだが、特に感心はしないものの、ほうり出すには惜しい気がする.
[食指] shízhǐ 〔名〕①人差し指. 食指. 〈右手的～像一根铜尺似的直按在草案的第二项上〉右手の人差し指がまるで銅の物差しのように、まっすぐ草案の第2項を押さえている. 〈他拿过折好的报纸来卷好, 然后把右手的～伸到浆糊碗里去〉彼は折り上がった新聞紙を手に取り、巻きつけ、右手の人差し指をのりの入ったお碗に伸ばした. 〈小坡伸着～往四围一指, …〉小坡は人差し指を伸ばしてあたりを指すと、…. ②㊂人の口. 家の人数のたとえ. 〈家贫～众〉家庭は貧しく養うべき人が多い；(錢子正《溪上所見》詩). [～众多][～浩繁]〔成〕養うべき人が多い. 扶養家族が多い. ＝'家口众多'
[食治] shízhì ＝'食疗'
[食滞] shízhì 〔動〕㊄食べ飽きる；㊀.
[食茱萸] shízhūyú 〔名〕(植)カラスノサンショウ；実は辛くて、食用に用いる.
[食字旁] shízìpáng 〔名〕(語)しょくへん；漢字偏旁の一つ；'饣'.
[食子] shízi 〔名〕㊄飼料. 餌；〔四川〕. 〈把～洒在席子上〉餌をござの上にひろげる.
[食租衣税] shí zū yī shuì 〔成〕(官吏が)賃貸による収入で生活する；(《史記·平準書》).

[蚀] shí ①食い込む. 損なう. 〈侵～〉侵食する. 〈腐～〉腐食する. ②〔動〕㊄損をする；〔四川〕. 〈难道我就～不起一把伞？〉おれが傘一本なくして困ると思うのか. ③〔動〕はげおちる. 〈门面的漆已～了去〉ドアのウルシはもうはげおちていた. ④(天)蝕. 食現象. ＝'食', '交食'
[蚀本] shí běn 〔動〕元手に食い込む. 元を割る. 損をする. 元金をする. 〈清理帐目, 才明白赔～金将近一万块钱, …〉勘定を清算して、やっと損をして元手に食い込んだ金が1万'元'近いことがわかり、…. [～货]損をする品物. ㊗ごくつぶし. [～生意]欠損商売. 損失をうける.
[蚀财] shícái 〔動〕㊄財産を失う；〔四川〕. 〈是你们财神菩萨供得矮, 该～〉おまえたちの財神へのお供えが少ないから、損をするのは当たり前だ. [～免灾]〔成〕㊄散財すれば災難から逃れられる.
[蚀船虫] shíchuánchóng 〔名〕(貝)フナクイムシ. キクイムシ.
[蚀底] shídǐ 〔動〕㊄損をする；㊀.
[蚀耗] shíhào 〔動〕目減りする. 〈～了老本〉元手をすった. 〈两石粮食～了四升多〉2 '石'の穀物が4 '升'目減りした. 〔名〕目減り.
[蚀既] shíjì 〔名〕(天)皆既食.
[蚀刻] shíkè 〔名〕(美)エッチング. 腐食版術. [～术]エッチング. [～铜版画](銅版の)エッチング. 〔動〕同上をする.
[蚀镂法] shílòufǎ (美)＝'蚀刻'
[蚀死肌] shísǐjī 〔名〕(中医)腐食し壊死した細胞組織をいう.
[蚀损] shísǔn 〔動〕㊂損をする. 損耗する.
[蚀像] shíxiàng 〔名〕(美)エッチング. エッチング図形. 食像.

[姼] shí 〔姼姼〕(shíshí)〔形〕㊂麗しいさま.

[埘](塒) shí ニワトリ小屋. 〈鸡～〉同上.

[莳㊀](蒔) shí ウイキョウ、あるいはそれに似た植物. 〈～萝〉(·luó)イノンド. ディル. ∥㊀ shì

[湜] shí 水が澄んでいて底が見えるさま. 〈～～〉同上.

[寔] shí ①置く. ②＝'实'

[鲥](鰣) shí (魚)ヒラコノシロ. ヒラ. 〈～鱼〉(·yú)同上；珠江·長江などで産卵. 〈中华～〉(魚)オナガコノシロ.

[鼫] shí 古書で'鼯鼠 wúshǔ'〔オカズキ〕類の動物を指す.

[史] shǐ ①歴史. 〈世界～〉世界史. 〈有～以来〉歴史始まって以来. ②史官. ③〔名〕姓.
[史笔] shǐbǐ 〔名〕①史官の記載の筆法. ②歴史を書くときに用いる筆.
[史部] shǐbù 〔名〕書籍分類の四部(経·史·子·集)の一つ；各種の歴史書をはじめ、地理や官職·制度に関する書物を含む；'乙部'ともいう.
[史不绝书] shǐ bù jué shū 〔成〕同じような事が常に発生し、歴史上にいくつも記録が残っている；(《左傳·襄公29年》). 〈自古以来, 我国的农民起义～〉昔からわが国の農民蜂起は歴史的に記録が残っている.
[史才] shǐcái 〔名〕史文の才能.
[史册] shǐcè ＝'史策'〔名〕㊂歴史記録. 〈纵览～〉歴史書をひもとく. 〈列入～〉史書に書きとどめる. 〈载入～〉歴史に記される. [名垂～]〔成〕名を史書に残す.
[史抄] shǐchāo 〔名〕㊂史略. 略史.
[史法] shǐfǎ 〔名〕史書を編む伝統的な方法·きまり. 〈有乖～〉'史法'にもとる.
[史稿] shǐgǎo 〔名〕史稿.
[史官] shǐguān 〔名〕㊂史官；過去の歴史を記録するためにおいた役人.
[史馆] shǐguǎn 〔名〕㊂国史編纂所.
[史话] shǐhuà 〔名〕史話；歴史上の事実·逸話についての話や故事. 多く作品名に用いる.
[史籍] shǐjí ＝'史书'
[史迹] shǐjì 〔名〕史跡. [革命～]革命史跡.
[史家] shǐjiā 〔名〕歴史家. [～三长说]歴史家は、才·学·識の三つに長ずるべきであるという学説.
[史匠] shǐjiàng 〔名〕版刻職人.
[史剧] shǐjù 〔名〕歴史劇.
[史料] shǐliào 〔名〕史料；記載されているもの、文献など. ＝'历史资料'〈编纂～〉史料を編纂する. [～学]史料学.
[史略] shǐlüè 〔名〕史略；略記した歴史.
[史论] shǐlùn 〔名〕歴史的事実を論じる文.
[史评] shǐpíng 〔名〕歴史評論.
[史前] shǐqián 〔形〕歴史以前(の). 有史以前(の)；〔不定〕. [～考古学]有史以前を研究する考古学. 史前学. [～时代]有史以前の時代. [～时期]先史時代.
[史乘] shǐshèng ㊂＝'史书'
[史诗] shǐshī 〔名〕(文)叙事詩. 史詩.
[史实] shǐshí 〔名〕史実. 歴史的事実. 〈《三国演义》中的故事, 大部分都有～根据〉《三国演義》の話は大部分史実に基づいている.
[史氏短鳐] shǐshì duǎnyáo 〔連〕(魚)ドブスカベ.

[史氏鲟] shǐshìxún〔名〕(魚) チョウザメ.
[史书] shǐshū〔名〕(書) 歴史書.
[史坛] shǐtán〔名〕歴史の分野. 史学界. <日益活跃的～>日ましに活気にあふれる歴史の分野.
[史无前例] shǐ wú qián lì〔成〕史上前例なし. 破天荒である. <救灾的群众运动收到了～的效果>災害救助の大衆運動は歴史に例をみない効果をおさめた.
[史学] shǐxué〔名〕歴史学. [～家]歴史学者.
[史有三长] shǐ yǒu sān cháng〔成〕歴史を書くには才・学・識の三つに長ずることがたいせつである.
[史则] shǐzé〔名〕(書) 歴史の法則.
[史职] shǐzhí〔名〕(書) 史実の記録をつかさどる官の職位.
[史帙] shǐzhì〔名〕(書) 史書.
[史传] shǐzhuàn〔名〕(書) ①歴史書と経伝. ②歴史と伝記. [～文学]歴史伝記文学.
[史佐] shǐzuò〔名〕(書) 史官の補佐役.

[矢] shǐ ①矢. <流～>流れ矢. <有的 (dì) 放～>的があって矢を放つ;言行にきちんとした目的のあることのたとえ. ②誓う. 誓いを立てる. <～口否认>☞ 語彙 (☞'矢口'). ③＝'屎' <遗～>大便をする. <每薄暮下管键, ～溺皆闭其中>夕方になるとかぎをかけ、大小便はみなその中でやる: (方苞《獄中雜記》).
[矢车草] shǐchēcǎo〔名〕(植) ヤグルマソウ.
[矢车菊] shǐchējú〔名〕(植) ヤグルマギク. ブロンズリーフ.
[矢夫] shǐfū〔名〕(書) 公正剛直な家来.
[矢箙] shǐfú〔名〕(書) 矢を入れる入れ物.
[矢积] shǐjī〔名〕(数) クロス乗積. 外積. ベクトル積.
[矢节不嫁] shǐ jié bù jià〔成〕一度婚約した女が節を守り、よそへ嫁がない.
[矢尽] shǐjìn〔動〕(書) 全部使い切ることを誓う. <～忠诚>忠誠を守り通す.
[矢径] shǐjìng〔名〕(数) 動径. [～函数]動径関数.
[矢口] shǐkǒu〔動〕①(書) 誓う;頑として動じない場合に用いる. [～不认]〔成〕頑として認めない. [～不移]〔成〕言ったことを変えない. [～抵赖][～狡赖]〔成〕なんとしても認めようとしない. あくまでもしらをきる. [～否认]〔成〕頑として認めない. 口を閉じて認めない. 例<他～这件事的存在>彼はこのことの存在を頑強に否定する. ②(書) 口に任せる. <～而成言>出まかせに言う.
[矢量] shǐliàng〔名〕(数) ベクトル. [～场]ベクトル界. ベクトル・フィールド. [～乘积]ベクトル積. ベクトル・プロダクト. [～分析]ベクトル・アナリシス. [～空间]線形空間. [～图]空間図. [～图解]ベクトル線図. ベクトル・ダイアグラム.
[矢乃饮羽] shǐ nǎi yǐn yǔ〔成〕矢が完全に目標物にあたる: (《呂氏春秋・精通》).
[矢人] shǐrén〔名〕(書) 矢を作る人.
[矢石] shǐshí〔名〕(書) (古代の兵器としての)矢と石ころ. <亲冒～>みずから危険を冒す. [～如雨]〔成〕矢が雨のごとく降る.
[矢势] shǐshì〔名〕(数) ベクトル・ポテンシャル.
[矢誓] shǐshì (書)〔動〕誓いをたてる. 〔名〕宣誓.
[矢束] shǐshù〔名〕(体) 矢束ゃつか;弓道.
[矢尾形接合] shǐwěixíng jiēhé〔連〕(機) ヘリング・ボーン.
[矢无虚发] shǐ wú xū fā〔成〕射たら的を外さない.
[矢心] shǐxīn〔動〕①心を決める. <我已～跟他们同去>私は彼らと一緒に行くことをすでに決めた. ②(書) 本心をうちあける.
[矢言] shǐyán〔名〕(書) 誓いの言葉.
[矢以天日] shǐ yǐ tiān rì〔成〕天や太陽を指さして誓う.
[矢在弦上] shǐ zài xián shàng〔成〕事態が差し迫り、やらざるを得ない状態になるたとえ;多く'不得不发'と続く.
[矢志] shǐzhì〔動〕(書) かたく志を立てる; '～于'とも. <～于科学>科学に志を立てる. <他～文学的宿愿在这时实现了>彼が文学に志を立てた宿願はこの時実現された. [～不二]〔成〕二心ないことを誓う. 志を変えない. [～不移][～不渝]〔成〕初心を変えることがない. 決意が揺るぎない. 例<他这样～地忠于封建统治者>彼はこのように初心を変えることなく封建支配者に忠実であった. 例<二万五千里追堵之中, 尚且～>2万5千'里'の追討の中にあってさえ、決意が決して変わらなかった. [～终身]〔成〕一生初志を翻さない.
[矢竹] shǐzhú〔名〕(植) ヤダケ.

[叓] shǐ ＝'史'

[豕] shǐ (動) ブタ. ＝'猪' <～突狼奔>思いのままに暴れまわり破壊すること. <食而弗爱, ～交之也>単に禄ろくを与えて養うだけで、これを愛することをしないのは、その人をブタとして交わっているのに過ぎないものである: (《孟子・盡心上》).
[豕喙] shǐhuì〔名〕(書) ブタの口に似た口の形;欲深い人相をいう.
[豕祸] shǐhuò〔名〕(書) 災いの別称.
[豕交兽畜] shǐ jiāo shòu xù〔成〕応対が無礼である.
[豕牢] shǐláo〔名〕(書) ①ブタを飼養するところ. 豚舎. ②手洗い. 便所. かわや.
[豕零] shǐlíng〔名〕(植) チョレイマイタケ; '猪苓'の別名.
[豕胖] shǐpàng〔形〕(方) 非常に肥満している. <牲畜吃得～～>家畜が丸々と太った.
[豕首] shǐshǒu〔名〕(植) ヤブタバコ.
[豕突] shǐtū〔動〕(書) 猪突ちょとつする. (揄) 流賊(諸方を荒らしまわる賊)が、あちらこちらを侵犯する. [～狼奔]〔成〕☞ 注解.
[豕腊] shǐxī〔名〕(書) ブタの干し肉.
[豕心] shǐxīn〔名〕(書) 貪欲どんな心のたとえ.

[使] shǐ ①〔動〕使う. <～拖拉机耕种>トラクターを使って耕作する. <这支笔很好～>この筆はとても調子がいい. ②〔動〕言い付ける. 遣わす. <～人前往>人を派遣する. <夫人乃～袅烟召航相识>夫人はそこでやっと裊煙に言い付けて航を招待し、顔を合わせた: (《清平・藍橋》). ③〔動〕言い表す. <袭人满心委屈, 只不好十分～出来>襲人はつらい思いでいっぱいでしたが、それを表に出すわけにもいかず: (《紅樓夢・33》). ④〔動〕走らせる. 運転する. ＝'驶' <指望便～入钱塘江来>銭塘江せんとうへ(船を)走らせ、入って行こうとした: (《水滸・116》). ⑤〔動〕(方) 疲れさせる. 疲れる; 河南, 山東, 又(白). <牲口～着了咋办?>ウマが疲れてしまったらどうします. <真把我～坏了, 浑身上下都零散了>ほんとうに疲れてしまった、体じゅうがたがたになった. <～的这汉子, 口里ㄦ自气喘不息>この男は疲れてしきりにあえいでいます: (《金瓶梅・1》). ⑥〔介〕…に…させる. ＝'让', '令', '叫' <～人高兴>人を愉快にさせる. <你这话真～我太快活了!>きみのこの言葉はほんとうにぼくを愉快にさせてくれた. <严重的通货膨胀, ～美元购买力直线下降>深刻なインフレは、ドルの購買力を急速に下落させた. 注 1) '使'は'让' '叫'の用法と類似しているが、結果を生じさせることに主眼があるので、ほかのものにある動作を起こすよう命令・依頼するのに用いることはできず、この場合'让' '叫'を用いる. また'使'は一般に、その文の主題となっていることが原因となって、'使'以下に述べている結果から生ずることを表していることもある. 2) '让'や'叫'と異なり、必ず名詞の前に用いられるが、書面語では直接動詞の前に用いることもできる. <此件甚急, 勿～迟误>この件は急を要するので、遅れないようにしてもらいたい. <写汉字须笔笔认真, ～合于规范>漢字を書くときにはきちんと書くべきで、規範に合わせなければならない. ⑦もし…なら. ＝'假若', '假使' <～术有子如孙郎, 死复可恨!>もしもこの(袁)術に孫策のごとき子があったなら、死んでも悔いはない: (《三國・15》). ⑧外国に駐在する外交官の長. <大～>大使. <～节>使節. ⑨〔名〕姓.
[使绊ㄦ(～子)] shǐ, bànr(～zi)〔動〕①(相撲などで)足がらみをかける. ②人を不当な手段で陥れる. <嘴里说好话, 脚下～>口でうまい事を言って足元をさらう. <头上一脸笑, 脚下～子>顔は笑顔だが、足は足がらみ: (《紅樓夢・65》). ③不意に相手の虚をつく. ④(方) 障害を設ける; 東北.
[使臂使指] shǐ bì shǐ zhǐ〔成〕思いのままに使ったり指図したりすること: (《漢書・賈誼傳》).
[使不出去] shǐbuchūqu〔動〕外では使用できない. 公然と使えない. <这个纸币在国外～>この紙幣は国外では使用できない.
[使不得] shǐbude〔動〕①使えない. 使いにくい. ↔'使得' <这支笔笔尖坏了, ～>このペンはペン先が悪くなって使えない. <情况改变了, 老办法～>情況は変わった、古い方法は使えない. <这把剪子绞不了, 早就～了>このはさみはしまらなくなって、とうに使えなくなったよ. ②(方) (表情・姿態が)心配してこせこせしている; 北京. <别整天摆着～的样子>一日じゅう、心配でびくびくしたようすを見せているものではない. <长得一副～样ㄦ>こせこせした顔つきをしている. 〔形〕だめである. いけない. ＝'不行', '不可以' ↔'使得' <你病刚好, 走远路可～!>きみは病みあがりだ、遠くまで歩いてはいけない. <止这两个, 便容了你, 多便～>この二人だけなら許してやる、これより増えるならだめだ: (《醒世・20》). 〔応〕まずい. いけない. だめだ. ↔'使得'
[使不惯] shǐbuguàn ↔'使得惯'〔動〕①＝'使不了②' ②使い慣れない.
[使不开] shǐbukāi〔動〕用いる場所がなく使えない. ↔'使得开'
[使不了] shǐbuliǎo ↔'使得了'〔動〕①使いきれない. 余る. <～这么多>こんなにたくさん使いきれない. ②使いこなせない. ③使うようなことはしない.
[使不上] shǐbushàng〔動〕使うまでに至らない. 実際に使えない. 適用できない. ↔'使得上' <～那么多钱>そんなにたくさんの金を遣えない.
[使不通] shǐbutōng〔動〕広く通用しない. ↔'使得通' <这个纸币一到外国就～了>この紙幣は外国へ行くと通用しなくなる.
[使才] shǐcái〔名〕外交の才能. 外交手腕. <他想弄一个人拿他保荐～>彼はだれか一人丸めこんで、自分を外交手腕のあるものとして推薦してもらおうと考えた: (《官場・29》).
[使钞] shǐchāo〔動〕(白) 金を遣う. <若到官司～时, 则除典当了闲文字>もし裁判になって金を遣う場合は、読みもしないような本を質入れするより仕方がない: (《元曲・蝴蝶夢・1》).
[使车] shǐchē〔名〕(書) 使者が乗る車.
[使臣] shǐchén〔名〕①昔、使命を受けて国家間を往来した官員. 外務担当の官吏. ②(宋代の)犯人を捕らえる役人. [～房]犯人を捕らえる役人が休息する部屋.

[使船] shǐ chuán 〔連〕(旧)船を動かす.

[使促掐] shǐ cùqiā 〔熟〕人を手練手管にかける. 人をなぶりものにする. <谁人~, 把我的头发剪去了>だれが悪ふざけをして私の髪を切ったのか; (《二拍・39》).

[使到十八九] shǐ dào shí bā jiǔ 〔諺〕('纸钱飞上天'と続き)紙幣の価値が日一日と下がる.

[使道ル] shǐdàor 〔動〕手管を弄らして、人を陥れる.

[使得] shǐde 〔形〕よろしい. よい. ↔'使不得' <这个主意倒~>これはいい考えだ. <你不去如何~?>きみが行かなくてどうしていいものか. <就是不回山东也~>たとえ山東に帰らなくてもかまわない; (《官場・10》). <众人都笑道:~, ~>みんなは笑いながらいいとも. いいともと言った; (《初拍・9》). 〔動〕①使える. 使いやすい. ↔'使不得' <这支笔~使不得?>この筆は使えますか. ②主題としていることが原因・誘因になって、この後にきているものに、その後で述べる動作・作用・状態を起こさせるに至ることを示す. <新经济政策的施行~工农联盟在新的基础上大大巩固了>新経済政策の施行は、労農の同盟を新しい基礎の上に一段と打ち固めた. <人民斗争的浪潮日益高涨, ~统治集团惶恐不安>人民の戦いの潮は日増しに高まったので、支配グループはびくびくしている. 注 1)'使得'はもともと'致''致使''因此'の意味をもっていて、あることに起因している結果を述べるのに用いられるのが普通で、'因为''由于'と呼応しているのが常であった. <因为敌人的封锁, ~我们的货物出口发生困难>敵の封鎖によって、我々の商品の港からの積み出しに困難が生じた. 2)現在では原因を示す'因为''由于'を省いて、原因となる事象を主語・主題として用いるようになり、'使'と同じように用いて、使役の働きを表すものとして定型化するようになっている. ただし、普通の使役表現と異なり、主題(主語)として提示されているものは、'使得'以下の内容の原因をなしている関係にある. 〔副〕(方)='赶快', '马上' 〔接〕(方)='如果'

[使得上] shǐdeshàng 〔動〕実際に使える. 適用できる. ↔'使不上'

[使低嘴] shǐ dīzuǐ 〔熟〕人の悪口を言う.

[使典] shǐdiǎn 〔名〕旧時、官庁の中で書記をつかさどる小役人.

[使刁] shǐ, diāo 〔動〕(方)食ってかかる. いやがらせをする. 悪たれる. 因縁をつける. <她是时时刻刻~的女人>彼女はしょっちゅう悪態をついている女だ.

[使动] shǐdòng 〔名〕(語)使役. [~句]使役文.

[使费] shǐfèi 〔名〕①費用. 手数料. ②出費. 〔動〕(白)金を遣う. <若在外恁般游荡, 也得好些银子~>もし外でそのように遊びまわっているのなら、ずいぶんとお金が必要となる; (《醒世・17》).

[使狗食也能摇尾] shǐ gǒu shí yě néng yáo wěi 〔諺〕イヌに食わせたってしっぽぐらいは振る. イヌだって感謝することを知っているのだから、人は恩を忘れてはならないはずだ.

[使乖] shǐ, guāi 〔動〕賢いことをひけらかす.

[使官势] shǐ guānshì 〔連〕(旧)役人の威勢を利用する. <你家主人要~, …>おまえの主人は役人の威光をみせつけおって、…; (《照世盃・2》).

[使馆] shǐguǎn 〔名〕大使館・公使館. [~办公楼]大・公使館の事務所.

[使鬼] shǐ, guǐ 〔動〕(ひそかに)策を用いる, 悪いはかりごとをする, たくらみをする. <我看十有八九是他在后边使的鬼>私は十中八, 九まで彼が背後でたくらみをしていたと思う. <你想使什么鬼?>おまえは何をこそこそ悪巧みをしようとしているんだ.

[使鬼钱] shǐguǐqián 〔名〕鬼でも雇えるほどの金; 財力のきわめて大きいたとえ; (黄庭堅《再和答爲之》詩).

[使过] shǐguò 〔動〕(書)過失のあった者を使って発奮させる.

[使憨钱] shǐ hānqián 〔熟〕(白)むだ遣いする. <你休要信着人, 使那憨钱>あなたは人を信用してむだな金を遣ってはいけない; (《金瓶梅・62》).

[使花棍] shǐ huāgùn 〔熟〕表面だけに力を入れる. 事をするのに着実さがない.

[使花招(ル)] shǐ huāzhāo(r) ='使花着(ル)' 〔連〕小細工をする. <到了这时候, 张金龙什么花招也使不出来了>この時になると張金竜はどんな小細工もできなかった.

[使坏(ル)] shǐ, huài(r) 〔動〕悪巧みをする. 悪計を用いる. 狡猾な手段を弄する; 俗語. <他又往高云身上~>彼はまた高雲に対して悪を働いた. <别跟他~了>彼に意地悪するのをやめなさい. <他使了个坏>彼は悪巧みをした.

[使坏水(ル)] shǐ huàishuǐ(r) 〔熟〕狡猾な手段を弄する. 悪知恵を働かす. <我看, 他不至于再使什么坏水吧!>彼はもう何の悪い手段も用いないと思う. <他明装老实, 暗地~>彼は表面おとなしそうにしているが、裏では悪劣な手を使う.

[使唤] shǐhuan 〔動〕①(人に言い付けて)使う, 用事をさせる; 自分の代わりに人にやらせる. <他就会~人, 自己什么都不做>彼は人を使うのがうまく、自分では何もしない. <这个女人曾经是吴家堡首富的闺女, 从小~着丫鬟仆妇, …>この女はかつて呉家堡いちばんの金持ちの娘で、小さい時から使用人の女たちを使っており、…. [~人]使用人. 召使. 例<改革体制以后, 厂长有任免人事的权利, 但工人和厂长不是~和东家的关系, 企业还是国家的嘛, 大家都是主人>体制が改革されてから、工場長は任免の人事権をもっていたが、労働者と工場長は召使とだんなとの関係ではなく、企業は国家のもので、みんなが主人だ. [~小子]旧時、男の召使. [~丫头]女中. 例<嗨! 帮着刷家伙! 我不是谁的~!>ねえ、食事の後片づけを手伝っておくれよ、私は女中じゃないんだよ. <你~他便了>あれに言い付けて用事をさせるとよい; (《清平・洛陽》). ②(道具・家畜・力・物などを)使う; 俗語. <借给您点ル东西~!>あなたに物をお貸しして、使っていただきます. <新式农具~起来很方便>新式農具は使ってみてとても便利だ. <缺什么才能要什么, 能够~的就不要>足りなかったらそこで要求できるのであって、使えるものは要求しない. <双手麻木, 不听~>両方の手がしびれて感覚がなくなり、言うことをきかない. <我声音都不听~了>私は声が自由に出せなくなった. <这匹马不听生人~>このウマは知らない人の言うことをきかない. ③遣わす. 人を派遣する.

[使唤的] shǐhuande 〔名〕下僕. <你与我寻一个~>私に下僕を一人探してくれ; (《古今・20》).

[使活] shǐhuo 〔動〕(方)技巧を使う; 北京. <好好ル看那说书的怎么~>あの講釈師がどんな技巧を使うかじっくり見てごらん.

[使急智] shǐ jízhì 〔熟〕(白)機転を働かす; (《古今・30》).

[使计] shǐ, jì 〔動〕計略を用いる.

[使奸] shǐjiān 〔動〕悪計を施す. 悪をたくらむ.

[使见识] shǐ jiànshi 〔熟〕①(白)策を弄する. 悪知恵を働かす. <你休~赚我人来!>あんたは私を計略にかけて仲間に引き込もうとしてはいけない; (《水滸・36》). <又~往邻家借宿一夜, 却与汉子计较一处逃走>また悪知恵を働かせて隣家に一夜の宿を借り、かたや男と一緒に逃げる算段をした; (《京本・15》). ②対策を講じる. <就太师府里使些见识>太師府でなんとか対策を講じましょう; (《水滸・39》).

[使节] shǐjié 〔名〕☞ 字解 ⑧. [~法]使節法. [~权] (法)国家が使節を派遣したり受け入れたりする権利. [外交~]外交使節.

[使尽(了)] shǐjìn(le) 〔動〕使いはたす. 使いきる. <~了力气>力を使いつくした.

[使劲(ル)] shǐ, jìn(r) 〔動〕力を入れる. <使不出劲(ル)来>力を出せない. <可是土地大半还在外村呢, 斗的时候~, 分的时候好处落不到自己头上>しかし土地の大半はまだよその村にあって、戦うときに力を入れても、分けるときには利益が自分のところにこない. <这块石头真重, 我们俩使足了劲ル才把它搬开>この石は本当に重い、ぼくたち二人が力をふりしぼってやっとどけたのだ. [~费力] 〔成〕骨をおる. 力を入れる.

[使颈] shǐjǐng 〔動〕(方)怒る. むっとする; (広).

[使酒] shǐjiǔ 〔動〕(書)酒を飲んでくだを巻く. 酒を飲んで心中の鬱憤をぶちまける. 酒ぐせの悪い態度をとる. <~难近>酒を飲み、くだを巻いて近寄れない. <每于天子前说李白轻狂~, 无人臣之礼>李白は軽薄で酒ぐせが悪く、臣下としての礼をわきまえぬ者だといつも天子の前で言いたてた; (《警世・9》). <因~忤师, 斥逐落魄>酒に酔って大将にからんだので、追い払われ、落ちぶれていた; (《南柯》). [~骂坐]酒を飲んで酔うと皆に悪口を言う.

[使君] shǐjūn 〔名〕(書)①漢代、刺史を称した. ②唐代以後、州・郡長官に対する尊称. ③使者に対する尊称. ④相手に対する尊称.

[使君子] shǐjūnzǐ 〔名〕(植)シクンシ; 落葉低木・種子は回虫駆除の特効薬. 駆虫・健胃薬.

[使客] shǐkè 〔名〕(書)使者.

[使口不如自走] shǐkǒu bùrú zìzǒu 〔諺〕人に頼むくらいならいっそ自分で行った方がましだ. 人を使うは気を遣う.

[使口如鼻] shǐ kǒu rú bí 〔諺〕('至老不失'と続き)口をきくときも鼻のように穏やかにきいておれば、年をとるまで失敗はない.

[使老牛劲] shǐ lǎoniújìn 〔熟〕ばか力をだす.

[使力不使心] shǐ lì bù shǐ xīn 〔熟〕体は使うが、頭は使わない. <幸亏他素习是个~的>幸い彼女は日ごろから体は使うが頭は使わないたちだった; (《紅樓夢・53》).

[使脸子] shǐ liǎnzi ='使脸色' 〔熟〕不満や怒りを顔色に出す. 不快な顔をする.

[使领馆] shǐlǐngguǎn 〔名〕大・公使領事館. [~费用]大・公使館費用. 在外公館費用.

[使令] shǐlìng (書)〔動〕指図して使う. 使役する. 〔名〕ご命令. 言い付け. <他眼前就负有一个~>彼は目前にひとつの使命を負っている. <好像他被派定了去担任一个重大的~一样>まるで重大な使命を受け持つことが指定されたかのようである. <告官人, 有何~?>お役人様、なんのご命令ですか; (《古今・35》).

[使妈] shǐmā 〔名〕(方)女中; 雇われて子どもの世話をしたり、雑用をしたりする婦人; 又(白).

[使马的] shǐmǎde 〔名〕(白)馬丁. 馬夫.

[使媒] shǐméi 〔動〕仲人をたてる.

[使乜] shǐmiē 〔動〕(方)いらない. 必要としない; (広).

[使命] shǐmìng 〔名〕①使命. <完成~>使命を全うする. [历史~]歴史的使命. ②(人を派遣する)命令. ③使者.

[使牛] shǐ niú 〔連〕(方)ウシを使って田をすく; (広)、四川、[~匠] (方) 1)ウシの使い手. 2)農民; 四川.

[使奴唤婢] shǐ nú huàn bì 〔成〕下男を使い下女を使う；ぜいたくな暮らしをいう.
[使女] shǐnǚ 〔名〕(書) 女中. 下女. 召使. ＝'婢女' <他大声叫～>彼は大声で召使を呼んだ.
[使耙子] shǐ pázi 〔連〕(方) 手腕を発揮して人を操縦する；通常'下央子'と続く；[北京].
[使脾气] shǐ píqi 〔熟〕(心穏やかでなく言葉で)人にあたる, 怒りをぶつける. かんしゃくを起こす. ＝'使性(子)'
[使婆] shǐpó 〔名〕(方) 女中. 下女；'婆妈'ともいう；[近].
[使欺心] shǐ qīxīn 〔熟〕(白) 欺く. だます.
[使气] shǐ, qì 〔動〕① 怒りをぶつける. 怒る. かっとする. 感情的な振る舞いをする. 激情で事に処す. <像跟谁～>だれかに怒りをぶつけているかのよう. <严世蕃这厮, 被我～, 逼他饮酒>厳世蕃のやつ、私のけんまくを恐れ、酒を飲まざるを得なかった；(«古今・40»). ②いやがらせをする.
[使钱] shǐ qián 〔連〕① 銭を遣う. 賄賂を遣う. <再困难也不使别人的钱>どんなに困っても他人の金は遣わない. <想用～的法子买通我, 办不到>賄賂の方法で私を買収しようとしても、できない相談だ. <白家在董推官处使了钱>白家では董推官のところに賄賂を贈った；(«金瓶梅・67»). ② 手数料をとる.
[使巧弄乖] shǐ qiǎo nòng guāi 〔成〕あれこれと小才を働かす.
[使圈子] shǐ quānzi 〔熟〕ぺてんにかける. <你别跟我～！>きみは僕にわなをかけてはいけない.
[使拳拽脚] shǐ quán zhuài jiǎo 〔成〕拳術を使う. <在打麦场上柳阴下, 点拨龚端兄弟, ～>ムギの取り入れをする前庭のヤナギの木陰で、龔端兄弟にけいこをつけるため拳術を使っていた.
[使然] shǐrán 〔動〕(書) そうさせる. しからしめる. <这是国际情形～>これは、国際事情がしからしめるのである. <这是有很多条件～的>これはたくさんの条件がしからしめた.
[使人钱财] shǐ rén qián cái 〔諺〕('与人消灾'と続き)人の銭を遣うとその人のために厄払いをさせられる. 人から恩恵を受けると、それだけの礼はしなければならず、ただではすまされなくなる.
[使事] shǐshì 〔動〕(書) 典故を用いる. <近代诸公, 其作务多～>近ごろの方々は文章を作る際、つとめて多くの典故を用いようとしている；(«滄浪詩話»).
[使势] shǐshì 〔動〕(旧) 勢いに乗じる.
[使手脚] shǐ shǒujiǎo 〔熟〕悪巧みをする. 陰謀をめぐらす. 悪をする. 手管を弄する. <董三、董四在外, 已自使了手脚>董三・董四は外で、すでにあちこち手配りをしていた；(«古今・39»).
[使署] shǐshǔ 〔名〕大使館.
[使数] shǐshù 〔名〕(白) 使用人. <我只见丫环～都厮觑, …>小間使や使用人がみな顔を見合わせているようすだったが、…；(«王西廂・5・4»).
[使碎(了)] shǐsuì(le) 〔動〕使って壊す. 使って砕ける. <我为成全他把心都～>私は彼を男にするため心を砕いた.
[使贪使愚] shǐ tān shǐ yú 〔成〕貪欲な者や愚者を使う. (喩) 人の短所を長所にかえて成果を収める；(«新唐書・侯君集傳»).
[使铜银夹大声] shǐ tóngyín jiā dàshēng 〔熟〕(方) 悪事を働いておきながら、体裁をつくろったり、勢いをつけたりして、人をだます；[近].
[使头] shǐtóu 〔名〕(白) ① 主人；召使が主人に対して用いる. <见我恁般苦, 不去问你～借三五百钱来做盘缠？>おれがこんなにも苦しんでいるのに、おまえの主人から生活費の銭4, 5百枚も借りて来てくれないのか；(«警世・13»). ② 主管者. <才始安排交仕官, 等闲早被～真(嗔)>ようやく役職を得て仕官させても、いいかげんなので早々と上役に怒鳴られる；(«變文・父母»).
[使徒] shǐtú 〔名〕㊪ 使徒；日語.
[使团] shǐtuán 〔名〕使節団.
[使脱空] shǐ tuōkōng 〔熟〕(人を)煙にまく；多く(白). <使个脱空逃走了>煙にまいて逃げ去った.
[使歪造耗] shǐ wāi zào hào 〔成〕悪知恵を働かせて、人を困らす. <小王喜欢～>小王は悪知恵を遣って人を困らすのがすきだ.
[使物] shǐwù 〔名〕(白) 使っている物. <主仆一共六人, 雇了三辆大车, 单拉行李～>主人と下僕6人で3台の荷車を雇い、行李と使っている物だけを運んだ；(«紅樓夢・4»).
[使下] shǐxià 〔名〕(白) 側近. おそば付きの下僕. <作一个崔相公～, 直至口马行头>崔相公の近侍となってまっすぐ奴隷市場にやって来た；(«變文・廬山»).
[使相] shǐxiàng 〔名〕唐・宋時代、将・相の位を兼ねる者を指した.
[使心] shǐ, xīn 〔動〕心を用いる. 精神を傾ける. 心を労する. 知恵を出す. <知道是你使了心, 传了话>あなたが知恵を出して、その話をばらまいたことがわかった. [～用计]心配する. 気をまわす. [～用意]精神を傾注する. [～作幸]心を労する.
[使心眼儿] shǐ xīnyǎnr 〔熟〕計略を用いる. 手段を弄する. (悪い方に)頭を働かす.
[使星] shǐxīng 〔名〕(書) 古く外務担当の官吏をいう. ＝'星使'
[使性(子)] shǐ, xìng(zi) 〔動〕腹をたてる. かっとなる. かんしゃくを起こす. ＝'发脾气', '闹脾气' <玉宝见老东西嘴软了, 自己又～>玉宝は老人の口が少しおさまると、またかんしゃくを起こした. <那里敢～>どうして腹をたてられようか；(«水滸・54»). <以后不再～子了>これからはもうかんしゃくを起こさない. <一不顺心就变脸, ～子>思いどおりにならないとすぐ表情を変えてかんしゃくを起こす. <他想要是～子不来的话, 陈封这阵子一定会在王书记面前谮讼自己>彼はもしも(自分が)へそを曲げて来なかったら、陳封は今度はきっと王書記の面前で自分をあげつらうにちがいないと思った. <～子走到厨房>ぷりぷりして台所まで出かけた；(«金瓶梅・11»). [～弄气]〔成〕かんしゃくを起こす. 雷を落とす.
[使眼色儿] shǐ yǎnser ＝'使眼神' 〔熟〕目で合図する. 目くばせする. ウインクする. <他～止住了胡太太口边的话>彼は目で合図して胡太々のおしゃべりをやめさせた. <给他～>彼に目くばせをする.
[使眼罩儿] shǐ yǎnzhàor 〔熟〕目隠しを使う. (喩) 他人の目をくらます.
[使役] shǐyì 〔動〕(書) (家畜・人を)使役する. [～员]使役係.
[使意] shǐyì 〔動〕(白) 考えをまとめる. 志す. 考える. <望儿孙, 行孝义, 保塞我一生错～>息子よ孫よ、孝行をして私の一生涯の誤った考えを償っておくれ；(«變文・無常經»).
[使阴阳火] shǐ yīnyánghuǒ 〔熟〕(方) かげで陰険な策を弄する. かげで破壊活動を行う；[四川]. <那一定有人～了>それはきっとだれかがかげで陰険な手を使っているのだ.
[使用] shǐyòng 〔動〕使用する. <根据干部德才的条件来～干部>幹部の政治的自覚と業務能力の条件に基づき幹部を使う. <～新方法>新しい方法を使う. <我就害怕你～它！>私はただあなたがそれを使うのが怖いのだ. <～新式农具>新式の農具を使用する. <正常～>正常に使用する. <重新～>(遊休施設などを)再開する, 復活させる. 〔名〕① 使用. [～标准]使用基準. [～程序] (電) アプリケーション・プログラム. [～地点]使用地点. [～电流]使用電流. [～电压]使用電圧. [～动力]使用動力. [～法术]魔術を使う. [～费]使用料. ＝'租费' [～价]使用価. [～价值] (経) 使用価値. [～借贷]使用貸借. [～年限]耐用年数. [～期限]使用期限. [～钱]口銭. 手数料. [～权]用益権. 使用権. [～寿命]実用寿命. 可使時間. [～说明书]使用説明書. [～系数]動作係数. [～效果]使用効果. [～效率]使用効率. [～压力]ワーキング・プレッシャー. [～载荷]使用荷重. [～者]ユーザー. [～证]使用証明. ② (白) 費用. <我所剩的东西也有限, 等我死了做结果我的～>私の残したものはたかが知れているが、私が死んだ後私の葬式を出す費用にしなさい；(«紅樓夢・107»).
[使诈语] shǐ zhàyǔ 〔熟〕人をだます話をする. うそをつく.
[使帐] shǐ, zhàng 〔動〕借金する.
[使者] shǐzhě 〔名〕(書) 使者. <派～到西域>使者を西域に遣わす.
[使之] shǐzhī 〔介〕(書) (…に)…させる. ☞ [字解] ⑥；'之'は実際に指すものがない場合が多い. <总结经验, 肯定成绩, 克服缺点, ～更好地成长>経験を総括し、成績を認め、欠点を正し、さらによく成長させる.
[使智量] shǐ zhìliang 〔熟〕(白) 策略を用いる.
[使转] shǐzhuǎn 〔動〕(旧) 帰らせる.
[使传] shǐzhuàn 〔名〕(書) 使者.
[使嘴] shǐ, zuǐ 〔動〕(方) (人に)やらせる. <喊你自己扫地, 你又使妹妹的嘴>きみに掃除をさせようとしたのに、また妹にやらせたな.
[使作] shǐzuò 〔動〕(白) からかう. <胆狂心醉, ～得不顾危亡, 便胡做>狂ったのか(女を)からかって危急存亡も顧みず、いいかげんなことをする；(«董西廂・1»).

[始]

shǐ ① 始まり. 初め. 最初. ↔'终' <自～至终>始まりから終わりまで. <～浮, 行数十里乃没>はじめは水に浮かんでいたが、何十'里'か行くと沈んでしまった. ② 始める. 開始する. <～于何时？>いつから始めるのか. ③ やっと. (…して)こそ. ＝'才' <游行至下午五时～毕>デモは午後5時になってやっと終わった. <只得候出斩时, 去劫法场救他～得>仕方がないので刑場に出てくるのを待って、刑場を襲って彼を救い出しに行こう；(«新編五代»). ④〔名〕姓.
[始初] shǐchū 〔名〕(白) 最初. 初め.
[始创] shǐchuàng 〔動〕創始する. はじめて造る. 創造する. <乒乓球运动～于十九世纪末>スポーツとしての卓球は19世紀末に始まった.
[始创划一] shǐ chuàng huà yī 〔成〕本家本元.
[始春] shǐchūn 〔名〕(書) 立春. 新春.
[始点] shǐdiǎn 〔名〕原点.
[始动] shǐdòng 〔名〕始動.
[始而] shǐ'ér 〔副〕(書) 初めは；'继而' '终于'でうける. ＝'开始' <～哭, 继而喊>初めは泣き、次いでわめきたてる. <～惊愕, 继而欢喜>初めは驚き、次いで喜んだ.
[始发站] shǐfāzhàn 〔名〕始発駅.
[始沸点] shǐfèidiǎn 〔名〕(化) 発泡点.
[始膏] shǐgāo 〔名〕(中医) 妊娠2か月のこと.
[始话] shǐhuà 〔名〕(電話での)通話開始. [～时刻]通話開始時刻.
[始基] shǐjī 〔名〕(書) 最初の基礎. 根源. <奠定了～>最初の基礎を定めた.
[始料不及] shǐ liào bù jí 〔成〕事態の推移が当初の予想と異なる. <但

～, 同时却迅速地产生了另一种东西〉しかし、初めは予想もしなかったけれども、同時に、意外にも速やかに、ほかのものが生まれた.

〔始乱终弃〕 shǐ luàn zhōng qì 〔成〕男女が慎重を欠いて関係をもち、後に相手を捨て去ること. 婦女を弄ぶんで捨てること. 利用した後、捨て去ること; (《鶯鶯》).

〔始末〕 shǐmò 〔名〕事の始めから終わりまで. 一部始終. 〈弄清事情的～〉事の始終を明らかにする. 〈他把这件事的～对大家说了一遍〉彼はこの件の一部始終をみんなにひととおり話した. 〔～根由〕〔成〕事の次第. 事の一部始終. (例)〈寇珠将～, 说了一回〉寇珠は事のいきさつをひととおりしゃべりました; (《三侠·1》). 〔～因由〕= '始末根由' 〔副〕(書)始めから終わりまで. = '始终'

〔始胚〕 shǐpēi 〔名〕(中医)妊娠1か月をいう.

〔始迁祖〕 shǐqiānzǔ 〔名〕第一世; その土地に移り住んだ第一代の人.

〔始如处女〕 shǐ rú chǔ nǚ 〔諺〕('后如脱兔' と続き)始めは処女の如く穏やかで、後には脱兎の如く迅速である; (《孫子·九地》).

〔始胎〕 shǐtāi 〔名〕(中医)妊娠3か月をいう.

〔始心〕 shǐxīn 〔名〕(書)初心. 〈则吾～未为惑矣〉それなら私の初めの気持ちも間違いということにはならないわけだ; (《柳毅》).

〔始新世〕 shǐxīnshì 〔名〕(地)始新世; 第三紀初期.

〔始新统〕 shǐxīntǒng 〔名〕(地)始新統.

〔始业〕 shǐyè 〔動〕学業が始まる; 特に大学·中·小学校の授業が始まる. 〔～式〕始業式.

〔始愿〕 shǐyuàn 〔名〕(書)初めの願望. 最初の志望.

〔始则〕 shǐzé 〔接〕(書)初めは; '继则' と結ぶ. 〈～竭力诬蔑, 继则歪曲历史〉初めは侮べつし、ついで歴史を歪曲する. 〈～实行冒险主义, 继则实行逃跑主义〉初めは冒険主義を行い、次いで逃亡主義を行った. 〈～拖延, 继则刁难〉初めはひきのばし、次いで難癖をつける.

〔始值〕 shǐzhí 〔名〕(算)イニシアル·バリュー.

〔始终〕 shǐzhōng 〔副〕ずっと. 結局. 始めから終わりまで. いついかなる時も. つねに. 〈他～不肯说实话〉彼はずっと本当の事を話そうとしなかった. 〈～没钱买〉ずっと買う金がなかった. 〈～没露面〉とうとう顔を見せなかった. 〈可是她～不曾来看我一次〉しかし、彼女は今まで見舞いに来てくれたことは一度もない. 〈尽管我时时都在盼望, 他～没回来〉私はいつも待ち望んでいたが、彼はついに帰ってこなかった. 〈人口问题～是极为重要的问题〉人口問題はつねにきわめて重要な問題である. (注) '一直' と同じく用いられるが、'始终' の後に時間を表す語·連語をおくことはできない. '雨一直下了三天' 〔雨がずっと3日間降った〕のような場合、'始终' を用いることはできない. 〔～不懈〕〔成〕終始怠らない. うまずたゆまず. 〔～不渝〕= '始终如一' 〔～领先〕〔成〕たえず先頭をきる. 〔～其事〕〔成〕有終の美を全うする. 〔～如一〕〔成〕終始変わらないこと; 信用を守ることを指す. (例)〈他会在那里面认出一种～的友情来〉彼はそのなかに終始変わることのない友情を認めるであろう. (例)〈他一心为党, 不怕艰苦, 不断学习, ～〉彼は一心に党に尽くし、苦難を恐れず、絶えず学習し、終始怠らなかった. (例)〈两人同心辅政, ～〉二人は心をあわせて国政を補佐し、終始変わるところがなかった; (《古今·7》). 〔～一贯〕= '始终如一' 〔名〕= '始末'

〔始祖〕 shǐzǔ 〔名〕始祖. 元祖. 〔～马〕(動)エオヒップス. 〔～鸟〕始祖鳥. 〔～象〕(動)メリテリウム.

〔始作俑者〕 shǐ zuò yǒng zhě 〔成〕悪い風習を作り出した人のたとえ. 悪例を作った第一の人; 孔子は俑をもって殉葬するのに反対し、初めて俑をもって殉葬した人は、たぶん跡継ぎがなかったろうよと言った; (《孟子·梁惠王上》).

〔屎〕

shǐ ①〔名〕ふん. 大便. 〈拉～〉大便をする. (転)目くそ·耳くそなど. 〈眼～〉目くそ. ②〔形〕(方)(能力、技能が)劣っている; [北京]. 〈那个人才～呢, 这都不会〉あの人は箸にも棒にもかからない、これさえできない. 〈他的棋下得～〉彼の将棋のさし方は下手だ.

〔屎巴牛〕 shǐbāniú 〔名〕(方)クソムシ. = '蜣螂', '屎壳郎'

〔屎波〕 shǐbō 〔形〕(方)①球技が下手である. ②劣る.

〔屎虫〕 shǐchóng 〔名〕(方)うじ; [広].

〔屎大夫〕 shǐdàifu 〔名〕(方)医術の水準の低い医者; [北京].

〔屎蛋〕 shǐdàn 〔名〕(方)(罵)くそったれ; [北京]. 〈那臭～知道什么!〉あのくそったれが何を知っていよう.

〔屎担子〕 shǐdànzi 〔名〕(宗)くそぶくろ; 人間の体のこと; 仏教語.

〔屎到屁股门里〕 shǐ dào pìgu ménli = '屎到腚门子' 〔諺〕('才拉裤子' あるいは '才解裤子' と続き)うんこが尻の穴まで出てから、ズボンを脱ぐ. (喩)どろぼうを見て縄をなう.

〔屎斗〕 shǐdǒu 〔形〕(方)(質が)劣る; [広].

〔屎猴儿〕 shǐhóur 〔名〕(方)(旧)便所掃除をする係の人; [北京]. 〔～灯〕紙箱を使ってつくった明かり.

〔屎计〕 shǐjì 〔名〕(方)①平凡な見解. ②よくない考え·計略; [広].

〔屎军师〕 shǐjūnshī 〔名〕(方)へぼ参謀; [広].

〔屎蜣螂〕 shǐkēlāng = '屎壳郎(子)' 〔～搬家〕〔歇〕フンコロガシの引っ越し. (喩)('滚蛋' と続き)玉を転がす; 出て行けという意味にかける. 〔～掉到炭筐里, 你不动, 还不认识你〕〔諺〕クソムシが炭かごの中へはまり込んでも動かなければ見分けがつかない. (喩)至ってつまらない目立たぬ存在で、何かやらかさない限り居るのか居ないのかわからない. 〔～跟着屁股轰轰〕〔諺〕クソムシがお尻について騒ぎたてる. (喩)人の尻馬にのって騒ぐ. (例)〈他跟我翻眼, 我说: 你呀, 你这个叫～〉彼は私に白い目をむいたが、私は言ってやった、おまえはな、これは人の尻馬にのってわいわい言っているというようなものだと. 〔～拴在鞭梢儿上, 只知腾云驾雾, 不知死在眼前〕〔諺〕クソムシをむちの先の細い皮に縛りつけると雲や霧に乗って飛び回っているが、死が目の前にあることを知らない. (喩)いい気になっていられるのも、あとわずかである.

〔屎壳郎(子)〕 shǐkeláng(zi) = '屎蝌螂', '屎蚵螂', '屎蚵蜋' 〔名〕(昆)(方)クソムシ. フンコロガシ; [東北]. = '蜣螂' 〔～车〕(方)1)おもちゃの車の一種で、紙をのりではってクソムシに引かせるもの. 2)小型の自動車. 小さな寝台車; [北京]. 〔～带花〕〔～戴花〕〔歇〕クソムシが花を付けている. (喩)'臭美' 〔うぬぼれていて鼻持ちがならない〕と続く. 〔～做不出蜜来〕〔諺〕フンコロガシは蜜を作ることはできない. (喩)悪者はよい事はできない.

〔屎坑〕 shǐkēng 〔名〕①ふんつぼ. 便つぼ. ②(方)便所; [閩], [広].

〔屎口儿〕 shǐkour 〔名〕(旧)①肛門. ②口汚くののしること. 〈在酒席上～伤俺每来〉酒の席で私たちを口汚くののしって言った; (《金瓶梅·77》).

〔屎窟〕 shǐkū 〔名〕(方)お尻; [広]. 〈打～〉お尻をたたく. (注) '窟' はもと塊になったものを数える量詞. '窟窿' 〔穴〕とは関係がない.

〔屎窟窿〕 shǐkūlong 〔名〕(方)肛門. お尻の穴; [広].

〔屎盔儿(～子)〕 shǐkuīr(～zi) 〔名〕(方)①児童用小型のおまる. ② = '屎盆子②'; [北京].

〔屎里蛆〕 shǐliqū 〔名〕見込みのない人間.

〔屎篓〕 shǐlǒu 〔名〕(方)下手なのに将棋をやりたがる人; [北京].

〔屎尿〕 shǐniào 〔動〕大小便をする. 〔名〕大小便.

〔屎盆子〕 shǐpénzi 〔名〕①おまる. 〔往脑袋上扣～〕おまるを頭にかぶせる. (喩)他人を陥れる. (例)〈你别往我脑袋上扣～!〉きみはぼくに汚名をきせてはいけない. ②汚名. 悪名.

〔屎片〕 shǐpiàn 〔名〕(方)おしめ. = '褯子'; [広].

〔屎棋〕 shǐqí 〔名〕へぼ将棋. 〈下～〉へぼ将棋をさす.

〔屎勺子〕 shǐsháozi 〔名〕肥びしゃく.

〔屎诗〕 shǐshī 〔名〕へぼ詩. 〔～粪棋〕下手な詩とへぼ碁·へぼ将棋.

〔屎塔〕 shǐtǎ 〔名〕(方)おまる; [広].

〔屎汤儿〕 shǐtāngr 〔名〕水肥.

〔屎桶〕 shǐtǒng 〔名〕肥おけ.

〔屎头巾〕 shǐtóujīn 〔名〕妻に浮気されている男. 〈你是个好男儿, 休戴着这一顶～!〉あなたは良い男だから、奥さんに浮気されてはいけませんよ.

〔驶〕

shǐ ①(ウマ·乗り物が速く)走る. 走らせる. 〈疾～而过〉速いスピードで通る. 〈有三辆一九三〇年式的雪铁笼汽车像闪电一般～过了外白渡桥〉3台の1930年型のシトロエンが稲妻のようにガーデン·ブリッジを走り過ぎた. 〈他待要努力爬起来, 汽车却轻轻地在他的身旁～过去了〉彼が一生懸命起き上がろうとしていると、自動車は静かに彼の体のそばを走って行ってしまった. ②〔動〕(乗り物を)運転する, 操縦する. 〈～车的〉車を運転する人. 運転手. 〈轮船～入港口〉汽船が港に入る. 〈～船〉船をこぐ. ③〔名〕姓.

〔驶抵〕 shǐdǐ 〔動〕(書)(航行して…に)着く. 〈载货船只在～中国口岸前, 不得停靠…地区〉貨物船は、中国の通商港到着前に…地域に寄港してはならない.

〔驶舵〕 shǐ, duò 〔動〕かじをとる.

〔驶河〕 shǐhé 〔名〕(書)急流.

〔驶流〕 shǐliú 〔名〕(気)天気の主流の移動.

〔驶入〕 shǐrù 〔動〕①(船が)入港する. 〈～港口〉同上. ②(汽車·バスなどが)駅に着く. 〈～车站〉同上.

〔驶向〕 shǐxiàng 〔動〕(船などが…に)向かう, 向かわせる. (…の方向に)運転する; [不完]. 〈～东方〉東に針路をとる. 〈～上海〉上海に航路をとる.

〔驶行〕 shǐxíng 〔動〕(車や船が)走る.

〔驶雨〕 shǐyǔ 〔名〕(書)大雨.

〔士〕

shì ①昔の卿·大夫に次ぐ階層. ②昔、読書人·インテリを指した. 〈学～〉学問を研究している人. ③未婚の男子. また広く男子を指す. 〈～女〉☞[見出]. ④人に対する美称. 〈壮～〉血気盛んな人. 〈烈～〉烈士; 革命に命をささげた人. ⑤下士官; 広く軍人を指す. 〈～气〉士気. 〈上～〉曹長. 〈中～〉軍曹. ⑥士官; 中国将棋. ⑦ある技術を身につけた人. 〈医～〉医者. 〈护～〉看護人. 看護婦. ⑧〔名〕姓.

〔士巴拿〕 shìbāná 〔名〕(音)①スパナ. ②木ねじ回し. ③銃のひき金.

〔士别三日〕 shì bié sān rì 〔諺〕('便当刮目相待' あるいは '即更刮目相待' と続き)人は常に変わるものであるから昔の目で見てはいけない; (《三國志·呉志·呂蒙傳》).

〔士兵〕 shìbīng 〔名〕兵と下士官. 兵士. 下士官兵. 曹士; 兵の総称. 〔～俱乐部〕隊員集会所.

〔士钵褸〕 shìbōxuè 〔名〕(方)スポーツシャツ; '士钵' は sports の音訳; [広].

〔士不饮盗泉之水〕 shì bù yǐn dàoquán zhī shuǐ 〔諺〕士はのどが渇いても盗泉の水は飲まない; '盗泉' は山東省泗水県にある泉の名.

武士は食わねど高楊枝ﾀｶﾖｳｼﾞ.
[士大夫] shìdàfū〔名〕士大夫；封建時代、広く官僚階層を指した．また、時に官職についていない読書人を含む．上流の知識人階層．[～阶层][～阶级]官僚階層．上流知識人階層．
[士担] shìdān〔名〕(方)(訳)スタンプ．印紙．切手；英語 stamp；(広)．
[士的] shìdì〔名〕(方)(訳)ステッキ．＝'手杖'；英語 stick；(広)．
[士的年] shìdìnián〔名〕(化)(訳)ストリキニーネ．
[士点] shìdiǎn〔名〕(方)(訳)スチーム．＝'蒸汽'；英語 steam；(広)．
[士多] shìduō〔名〕(方)(訳)ストアー．商店；英語 store；(広)．[～房]物置小屋．
[士多啤梨] shìduōpílí〔名〕(方)(訳)イチゴ；英語 strawberry；(広)．
[士夫] shìfū〔名〕(書)壮年の男子．
[士官] shìguān〔名〕(軍)士官；日語．[～学校]士官学校．
[士籍] shìjí〔名〕士族の戸籍．
[士家] shìjiā〔名〕士層階級出身者．
[士节] shìjié〔名〕(書)士大夫の節操．
[士君子] shìjūnzǐ〔名〕(書)高い教養をもった上流の人；現在はよく(諷)．
[士可杀而不可辱] shì kě shā ér bù kě rǔ〔成〕読書人は殺してもよいが辱めてはいけない；(《禮記·儒行》)．〈他挺出了胸脯，摆出～的神气来〉彼は胸を張って、士は殺すべし、辱むべからずという態度を示した．
[士类] shìlèi〔名〕(書)知識人．読書人．インテリ．学者のなかま．
[士礼] shìlǐ〔名〕(書)儀礼．
[士林] shìlín〔名〕(書)①学界．②知識人の社会．
[士林布] shìlínbù (方)＝'士林蓝(布)'；(因)．
[士林蓝(布)] shìlínlán(bù)〔名〕インダンスレン·ブルーで染めた布．
[士流] shìliú〔名〕(書)学者のなかま．
[士马] shìmǎ〔名〕(書)兵士とウマ．(喩)戦争．
[士氓] shìméng〔名〕(書)身分のある人と庶民．
[士民] shìmín〔名〕(書)人民．
[士敏土] shìmǐntǔ〔名〕(訳)セメント；翻訳小説に見える．＝'水泥'，(訳)'水门汀'
[士农工商] shì nóng gōng shāng〔連〕士農工商．[～农为王，谁命都在土中藏]〔諺〕士農工商の中でも農がいちばん偉い、あらゆる物の生命が土の中に隠されているからで、農民がいなければ何物も成育しない．
[士女] shìnǚ〔名〕(書)①もと未婚の男女を指す．後には広く男女を指す．紳士淑女．〈见烧香的～佳人，来往不绝〉見れば焼香にやってきた男女や美人が、ひきもきらさず続いております．[～工孙]良家の娘や子弟．②＝'仕女②'[～画]同上．
[士啤] shìpí〔名〕(訳)スペア．
[士气] shìqì〔名〕①☞[字解]⑤．〈～涣散〉志気がゆるむ．〈～沮丧〉士気が阻喪する．〈～高涨〉志気が高揚する．〈～旺盛〉志気が旺盛ｵｳｾｲである．〈提高～〉士気を高める．②(書)インテリの気風．
[士穷乃见节] shì qióng nǎi jiàn jié〔諺〕('世乱识忠臣'と続き)男子は困窮したときにこそ日ごろの節操が現れるものだし、世の中が乱れたときにこそ真の忠臣の見わけがつくものである．
[士人] shìrén〔名〕(書)知識人．インテリ．
[士绅] shìshēn〔名〕(書)革命前、地方の財産家、または権力者．
[士师] shìshī〔名〕周代の官名；訴訟事件の審理をつかさどる．
[士庶] shìshù〔名〕(書)士大夫と庶民．(転)今では一般人民の通称．
[士孙] Shìsūn〔名〕複姓．
[士为知己者死] shì wèi zhī jǐ zhě sǐ〔成〕士は己を知るもののために死す；(《史記·刺客列傳》)．
[士伍] shìwǔ〔名〕(書)兵卒の列．(転)卑しい官職．〈于是免武安君为～〉そこで武安君を免職して士卒にした；(《史記·白起列傳》)．
[士习] shìxí〔名〕(書)読書人の気風．〈若重用之，恐～由此而变〉もしこれを重用すれば、士の気風がこれにより変わると思います．
[士乡] shìxiāng〔名〕(書)知識人の集まり住む一画．
[士行] shìxíng〔名〕(書)士大夫としてのりっぱな徳行．
[士域祇] shìyùzhī〔名〕(方)(訳)スイッチ；英語 switch；(広)．
[士子] shìzǐ〔名〕①(書)役人．官職のある人．②科挙の準備をしている読書人．〈后来幸而走过一个～来〉後に幸いにも一人の読書人がやって来た；(《老殘·3》)．③学校で勉強している学生．
[士卒] shìzú〔名〕(書)＝'士兵'[身先～]〔成〕みずから士卒に先んずる．みずから衆人の先頭に立つ．
[士族] shìzú〔名〕士族；東漢·魏晋南北朝時代以降、地主階級内部に形成されていった名望家．代々学問をして官吏となり、政治·経済的に特権を享有した．

[氏㊀] shì ①姓．氏；昔は'姓'と'氏'は区別されており、'姓'は同じ血筋の総称．'氏'は一姓の中の支をいった．後に区別されなくなった．〈孟孙～〉孫一族の長男の家柄．〈仲孙～〉孫一族の次男の家柄．②書面では既婚の婦人を常に里方の姓の後に'氏'を加えて呼んだ．〈王～〉里の姓が王である夫人．〈赵张～〉里の姓が張である趙家の夫人．③古代では帝王·貴族などを呼ぶのに'氏'を常用し、後には名士·専門家などを呼ぶのにも用いられた．〈神农～〉神農氏．〈太史～〉歴史をつかさどる官．〈摄～表〉摂氏寒暖計．④親族の呼び名の後に付けて自分の親族であることを示す．〈舅～〉自分の母の兄または弟にあたるおじ．⑤(旧)婦人の自称；手紙によく使われた．// ㊁ zhī
[氏儿] shì'ér〔名〕(白)婦人の自称．〈～不幸，惹下一天愁绪〉私は不幸にもふさぎの病にかかりました；(《醒世·13》)．
[氏夫] shìfū〔名〕(白)夫．亭主．
[氏谱] shìpǔ〔名〕系図．
[氏族] shìzú〔名〕氏族．[～公社]氏族共同社会．[～社会]氏族社会．[～语]氏族語．

[市] shì ①〔名〕市ｲﾁ．市場．〈开～〉開業する．〈菜～〉食料品の市．〈上～〉市場に出す．市場に出回る．上場する．②都市．都会．〈城～〉都会．〈都～〉都市．③〔名〕市；行政区画の一種、中央直轄市と省(あるいは自治区)直轄市など．〈北京～〉北京市．④度量衡の'市制'(☞[語彙])．⑤買う．歓を買う．〈以～于秦〉秦のご機嫌をうかがう．〈～新奇以献〉珍しいものを買って差し上げた．〈如此数年，多得钱财，乃广～药物〉こうして数年、財をなすとさっそく薬材をひろく買い求めた；(《古今·13》)．⑥〔名〕姓．
[市舶] shìbó〔名〕貿易．
[市舶司] shìbósī〔名〕市舶使；昔の官名で、唐代に広州·泉州·杭州などに置かれた．今の税関に似た役割のもの．宋·元明代はこれを置いたが清代になり廃した．
[市布] shìbù〔名〕木綿のシャツ地．
[市曹] shìcáo〔名〕①商店の集まる所．(転)官職を売買すること．また商店を管理する役人．②大通り．(転)罪人を刑する所；古くは町の中で刑を行ったことから、旧白話小説では多く罪人を処刑する所をいう．〈斩于～〉町の刑場で斬首ｻﾞﾝｼｭする．〈其余从贼，都就睦州～，斩首施行〉そのほかの従犯は睦州の繁華街で打ち首の刑に処した；(《水滸·119》)．
[市廛] shìchán〔名〕(書)商店街．商店密集地．〈繁盛的～〉にぎやかな商店街．〈甫离城郭，渐远～〉城郭を離れて、市街から次第に遠くなる；(《二拍·8》)．
[市场] shìchǎng〔名〕①市場．マーケット；日語．〈～上颇为热闹〉市場は相当にぎやかだ．〈不合于～〉市場に適しない．〈～买气很强〉市場強腰．[～调研]市場調査．マーケット·リサーチ．[～动态]市場の動き．[～繁腾]市場奔騰．[～分析]市場分析．[～供应]市場供給．[～行市](-hángshì)市中市場．[～恢复]市場反発．[～活跃]取引好調．市場活発．[～机制]市場メカニズム．[～价格]市場価格．[～经济]市場経済．[～情况]市況．[～调节]市場調整；また俗に科学者や研究者が通俗読物を執筆することも指す．[～萧条]市場低調．[～预测]市場動態の予測．[公开～]一般(市中)相場．[国内～]国内市場．[国外～]国外市場．[农贸～]農産物市場．[期货～]先物市場．[外汇～]為替市場．[自由～]自由市場．②歓迎するところ．受け入れるところ．〈靠天吃饭的说法，现在很少有～了〉天任せの生活という考え方は現在受け入れる人が少なくなった．〈崇洋迷外思想还有一定的～〉西洋崇拝·外国至上の思想はまだ一部で通用している．〈越来越没有～〉ますます相手にされなくなる．〈在党内再也没有～了〉党内でもはや立場がなくなった．
[市朝] shìcháo〔名〕(書)①人々の集まる公共の場所．〈吾力犹能肆诸～〉私の力でさえ彼を人々の集まる場でさらし物にできる；(《論語·憲問》)．②町なか．市ｲﾁ．
[市衬] shìchèn〔名〕(方)精巧な表装；[北京]．
[市秤] shìchèng〔名〕市用制のはかり；1'斤'が 500g のもの．
[市尺] shìchǐ〔量〕長さの単位；3分の 1m．☞'市制'，度量衡表
[市寸] shìcùn〔量〕長さの単位；1'市寸'は1'市尺'の10分の1．＝'寸'☞'市制'，度量衡表
[市石] shìdàn〔量〕容量単位；1'市石'は100'市升'．＝'石'☞'市制'，度量衡表
[市担] shìdàn〔量〕重量単位．1'市担'は100'市斤'．＝'担'☞'市制'，度量衡表
[市道] shìdào〔名〕(書)①交易の道．商売の道．〈～小人争半钱之利〉つまらない商売人のやからは、わずかな利益を争っている；(《晉書·華譚傳》)．②市中の道路．〈弃之～〉これを町の道端に捨てた；(《漢書·韓延壽傳》)．
[市道交] shìdàojiāo ＝'市道之交'〔名〕(書)(商人のような)利益関係による交際．損得ずくの交わり．利害の交わり；道義の交わりの反対．〈我们俩的交情并不是一般的～〉われわれ二人の友情は、普通の損得ずくの交わりではない．
[市得] shìdé〔名〕(書)買い入れる．〈广陵士甲，～一宅〉広陵の士、甲がある屋敷を買い入れた；(《集異記》)．
[市籴] shìdí〔動〕(書)穀物を買い入れる．
[市电] shìdiàn〔名〕都市に供給する電気．
[市斗] shìdǒu〔量〕容量単位；1'市斗'は10'市升'．☞'市制'，度量衡表
[市恩] shì'ēn〔動〕(書)恩を売る．人の機嫌をとる．
[市房] shìfáng〔名〕(方)店屋．店舗むきに作られた家屋．店構えの家屋．＝'铺面房'；(因)．〈出路是公债市场，再不然，地产、～〉活路は公債相場だ、さもなければ土地·家屋だ．
[市分] shìfēn〔量〕①長さの単位；1'市分'は1'市尺'の100分の1．②重量単位；1'市分'は1'市斤'の1,000分の1．以前は1'市斤'

の1,600分の1．中国医学の処方ではなお旧制を用いる．③ 面積単位；1‘市分’は1‘市亩’の10分の1．＝‘分① ② ③’☞‘市制’，度量衡表
［市府］shìfǔ〔名〕(略)市役所．＝‘市政府’
［市脯］shìfǔ (書)〔名〕買ってきた干し肉．売る干し肉．〔動〕干し肉を買い入れる．
［市合］shìgě〔量〕容量単位；1‘市合’は1‘市升’の10分の1．＝‘合’☞‘市制’，度量衡表
［市公所］shìgōngsuǒ〔名〕市役所．
［市沽］shìgū〔名〕品物の値段．〔動〕(酒を)買う．〈～两盏如何？〉何杯か酒を買ってはいかがですか；(《水滸・7》)．
［市骨］shìgǔ〔動〕(書)緊急に人材を求める；1日に千里を走るウマの骨を高額で求めることから．
［市贾］shìgǔ〔名〕(書)商人．
［市官］shìguān〔名〕商業活動のことをつかさどる役人．
［市管］shìguǎn〔名〕① 市の環境管理．② 市場管理．［～会］(略)市場管理委員会．＝‘市场管理委员会’［～人员］(略)市場管理委員会勤務員．＝‘市场管理委员会工作人员’
［市棍］shìgùn〔名〕町のごろつき．
［市毫］shìháo〔量〕① 長さの単位；1‘市毫’は1‘市尺’の1万分の1．② 重量単位；1‘市毫’は1‘市斤’の10万分の1．以前は1‘市斤’の16万分の1．＝‘毫① ②’☞‘市制’，度量衡表
［市河］shìhé〔名〕(方)市街を流れている川；圏．
［市虎］shìhǔ〔名〕①(書)多くの人が言うとその事も真実らしくなること．☞‘三人成虎’ ②(旧)自動車の異名．
［市户］shìhù〔名〕(書)町家．町人．
［市花］shìhuā〔名〕市の花；市を代表する花．〈无锡市的～是杜鹃花〉無錫市の市の花はツツジの花である．
［市欢］shìhuān (書)＝‘市惠’
［市徽］shìhuī〔名〕市のマーク．
［市惠］shìhuì〔動〕(書)機嫌をとる．＝‘买好儿’
［市货］shìhuò〔名〕商品．信用できる商品．確実な商品．↔‘行货’〔形〕(方)器物などの質がよく、丈夫である；圏．〈格只台子交关～〉このテーブルはとてもしっかりしている．
［市集］shìjí〔名〕① 市．② ＝‘市镇’
［市价］shìjià〔名〕相場．市場価格．協定価格．〈照～销售〉市価で売る．［～跌落］市価暴落．〈被限于目前～不振，故未能达成交易，为歉〉目下の市価が思わしくないため、成約にいたらず、申し訳ありません．［～表］時価計．
［市郊］shìjiāo〔名〕(略)郊外区域．郊外地区．都市の郊外．＝‘城市郊区’
［市街］shìjiē〔名〕市街．街．町の通り．［～铁道］市街鉄道．
［市斤］shìjīn ☞‘市制’，度量衡表
［市井］shìjǐng〔名〕(書)① 市井；‘市’は商品を売買するところ、‘井’は井戸．古く井戸を中心に集落をつくる．人の集まるところから市場街．＝‘街市’〈去二三里有～〉2，3里行けば町がある；(《水滸・10》)．〈～上结识老书生〉市井で年老いた書生と知り合う；(《二十年・34》)．［～上外话］市井の下品な言葉．［～无赖］町のごろつき．［～小人］市井の俗物．［～之臣］都市に住んでいる平民．［～之夫］世俗の人．［～之间］平民の住んでいる所．［～之流］町の下品な者たち．［～之徒］［～之辈］市井の卑しい者．② 商人．
［市骏］shìjùn ＝‘市骨’
［市口］shìkǒu〔名〕(書)町の入り口．〈来日直去～搦战〉あす、町の入り口へ押しかけて戦いをいどむ；(《水滸・60》)．
［市口儿］shìkǒur〔名〕① 街路．市井．〈如今衙门里把尸首放在～招认去了〉今、役所では死体を街路に置いて、知っている者は確認して引きとるようにしました；(《紅樓夢・112》)．② 品物の集散地．市場．
［市侩］shìkuài〔名〕もと商売の仲買人、のち利益のみを謀る奸商を指す．また、広く私利をむさぼる人間．老獪な商人・ブローカー．〈另一男子的面容…原来不算难看，就是多些～的俗气〉もう一人の男の容貌は…見た目はそれほど悪くないのだが、多分にブローカーの下品さが漂っていた．［～习气］ブローカーの習性．［～作风］ブローカー的態度・やり方．
［市厘］shìlí〔量〕① 長さの単位；1‘市厘’は1‘市尺’の千分の1．② 重量単位；1‘市厘’は1‘市斤’の1万分の1．以前は‘市斤’の1万6千分の1．中国医学の処方ではなお旧制を用いる．☞‘市制’，度量衡表
［市里］shìlǐ〔量〕長さの単位；2分の1㎞に当たる．1‘市里’は1,500‘市尺’．☞‘市制’，度量衡表
［市立］shìlì〔形〕市立の；(不変)．［～学校］市立学校．［～医院］市立病院．
［市利］shìlì〔名〕(書)交易の利益．〈与商贾争～〉商人と交易の利益を争う；(桓寛《鹽鐵論》)．
［市两］shìliǎng〔量〕重量単位；1‘市两’は1‘市斤’の10分の1．以前は1‘市斤’の16分の1．中国医学の処方ではなお旧制を用いる．＝‘两’☞‘市制’，度量衡表
［市楼］shìlóu〔名〕(書)① 市井の酒屋．〈老翁脚力犹能健，明日重来倚～〉年老いても足はまだ達者で、明日もまた来て市井の酒屋に身を寄せる；(陸游《小江》詩)．② 星の名．
［市买］shìmǎi〔動〕(書)買う．購入する．〈～良田，僮仆三四百人〉よい田地と3，4百人の下僕を買い入れた；(《警世・6》)．
［市卖］shìmài〔動〕町で一般に売る．市販する．〈黛玉又看那蓑衣斗笠不是寻常～的〉黛玉はそのみのと笠をまた見たが、それは町でよく売っているものではないと思った；(《紅樓夢・45》)．［～品］市販品；粗末な品．
［市门之游］shì mén zhī yóu〔成〕茶屋遊びを指す．
［市面］shìmiàn〔名〕(方)① 商売．あきない．＝‘生意’；圏．② その場の状況．交際の場．顔．体面．＝‘场面’；圏．〈靠一两个人，那里能撑得好～〉いく人かの人に頼っているようでは、どうしていい顔ができようか．③ 活動の地盤；圏．〈此地呒没依格～〉ここにはあなたの地盤はない．④ ＝‘市面(儿)①’；圏．
［市面(儿)］shìmiàn(r)〔名〕① 市況．市場．都市の商工業活動の一般的状況．商況．〈～繁荣〉市場が繁栄している．〈贵镇上的～今年又比上年差些，是不是？〉あなたの町の景気は、今年は昨年に比べて少し悪いでしょう．〈～萧条〉市場が不況である．〈呈现腾势，～颇告活泼〉上進足取り目立ち、市況すこぶる活発．［～平淡］市況不振．② 街．町．〈～很混乱〉町はまだ混乱状態だった．
［市民］shìmín〔名〕市民．＝‘城市居民’［～阶层］市民階層．［～文学］封建時代に市民の要求に応じて生まれた文学；大部分は市民生活を描写する．宋代の話本などがその例である．
［市亩］shìmǔ〔量〕面積の単位；15分の1ヘクタールにあたる．1‘市亩’は60平方‘市丈’．＝‘亩’☞‘市制’，度量衡表
［市内］shìnèi〔名〕市内．［～电话］市内電話．［～公共汽车］市内バス．［～交通］市内交通．［～线路］ローカル線．ローカル線路．
［市平］shìpíng〔名〕① 市場の標準価．② 民間で通用していたはかり．
［市钱］shìqián〔量〕重量単位；1‘市钱’は1‘市斤’の100分の1、以前は1‘市斤’の160分の1．中国医学の処方ではなお旧制を用いる．＝‘钱’☞‘市制’，度量衡表
［市桥蜡烛］shìqiáolàzhú〔歇〕市橋のローソク．(喩)(‘假细心’と続き)市橋で造っているローソクの芯は先の方の出ている部分は細くなっているが、中の見えない部分は材料の蠟が少なくてすむように芯が太くなっている．だから先に出ている細い芯はにせの細芯である；(‘芯’に‘心’をかけて)細かく注意を払って慇懃に見えても、本心からではなく表面だけのことである．
［市情］shìqíng〔名〕① 都市の情況．② 市況．
［市顷］shìqǐng〔量〕面積単位；6.6667ヘクタールにあたる．1‘市顷’は100‘市亩’．☞‘市制’，度量衡表
［市区］shìqū〔名〕市区．市街区．〈动员中学生在～内作普遍的宣传〉中学生を動員して市内で広く宣伝させる．
［市儿］shìr〔名〕市．［晓～］朝市．
［市人］shìrén〔名〕(書)商人．町に住む人．
［市日］shìrì〔名〕市の立つ日．
［市容］shìróng〔名〕都市の外観．都市のようす；通り・家並み・商店の陳列など．〈北京～比前几年更加美观了〉北京の町のようすは数年前に比べていっそう美しくなった．〈看～〉市内見物をする．〈游览～〉市内を見学する．
［市上］shìshang〔名〕市場．町の店．〈这是在～买的〉これは市場で買ったものです．
［市梢头］shìshāotóu〔名〕① 田舎町．②(方)街路の外れ．市街の外れ；農村と境界を接する場所；圏，又圏．〈一径走到～，…〉まっすぐ町の外れまで行くと、…；(《儒林・9》)．
［市升］shìshēng〔名〕リットルに相当．☞‘市制’，度量衡表
［市声］shìshēng〔名〕① 呼び売りの声．② 都会の喧噪．〈可以听到远远地一阵一阵朦朦胧胧的～〉遠くにひとしきり、ぼんやりした都市の喧噪を聞くことができる．
［市食］shìshí〔名〕(書)町の商店で売っている食べ物．
［市树］shìshù〔名〕市の木；市の象徴としての．
［市丝］shìsī〔量〕① 長さの単位；1‘市丝’は1‘市尺’の10万分の1．② 重量単位．1‘市丝’は1‘市斤’の100万分の1．以前は‘市斤’の160万分の1．＝‘丝’☞‘市制’，度量衡表
［市肆］shìsì〔名〕(書)商店．＝‘商店’
［市俗］shìsú〔名〕(書)① 世の中の風俗．② 市井の俗人．〈不过一概是～取笑〉どれもこれも市井の俗人の笑い話にすぎません；(《紅樓夢・42》)．
［市偷］shìtōu〔名〕ちまたに出没するどろぼう．
［市头］shìtóu〔名〕(方)市；圏．〈那里有个～〉そこには市があった．
［市委］shìwěi〔名〕(略)市の党委員会．＝‘中国共产党…市委员会’［～书记］市の党委員会の書記．
［市务］shìwù〔名〕(書)市場．［冲要～］要衝の地に設けられた市場．
［市心］shìxīn〔名〕町の中心部．
［市刑］shìxíng〔名〕周代、町中の公衆の面前で行われる刑罰；例えば、さらしものの刑や、たたきの刑．
［市牙］shìyá〔名〕(書)仲買人．＝‘驵侩’，‘牙郎’
［市药］shìyào〔動〕(書)薬を買う．

[市易] shìyì〔名〕(書)買い付け. 調達. 〈每院有宦官, 主出人～〉建物ごとに宦官𝐞𝐢𝐤𝐚𝐧がいて、人の出入りや物の調達の管理にあたった;(«海山・上»).
[市义] shìyì〔動〕(書)人心を買う. 義を買う.
[市议会] shìyìhuì〔名〕市議会.
[市引] shìyǐn〔量〕長さの単位;1'市引'は10'市丈'. ='引'☞'市制',度量衡表
[市隐] shìyǐn〔動〕(書)官に就かず市井で暮らす.
[市用制] shìyòngzhì ='市制'
[市语] shìyǔ〔名〕①商業界・市井で使う隠語;例えば、'吉恩'は'斤'、'力盎'は'两'. 反切法によっている. ②市井の人々の慣用語.〔街谈～〕同上.
[市怨] shìyuàn〔動〕(書)恨みをまねく. 不満の種をまく.
[市长] shìzhǎng〔名〕市長;日語.
[市丈] shìzhàng〔量〕長さの単位;1'市丈'は10'市尺'. 約 3.33m. ='丈'☞'市制',度量衡表
[市招] shìzhāo〔名〕商店の看板.
[市镇] shìzhèn〔名〕比較的大きな集落. 小さな町. 大きい村;住民が多く繁華な区域.〔～公所〕町役場.
[市政] shìzhèng〔名〕都市行政.〔～府〕市役所.〔～建设〕公共施設.〔～权〕市政の統治権.
[市制] shìzhì ='市用制'〔名〕中国で習慣的に使用される計量制度;長さの主要単位は'市尺'. 1'市尺'は1 mの3分の1. 重量の主要単位は'市斤'. 1'市斤'は500 g. 容量の主要単位は'市升'. 1'市升'は1 ℓ. ☞度量衡表
[市中心] shìzhōngxīn〔名〕都市の中心. 市内中心部.
[市租] shìzū〔名〕物品税.

[示] shì 示す. 指し示す. 〈以目～意〉目で考えを示す. 〈暗～〉暗示する. (注)'亓 qí'は別字.

[示标电台] shìbiāo diàntái〔連〕(電)マーカー・ビーコン.
[示波管] shìbōguǎn〔名〕(電)オシロスコープ.
[示波计] shìbōjì〔名〕(電)オシロメーター.
[示波器] shìbōqì〔名〕(電)オシログラフ. オシロスコープ. オシロメーター.
[示补ㄦ] shìbǔr ='示补旁'〔名〕(語)しめすへん;漢字の偏旁の一つ;'示''礻'.
[示差气压计] shìchā qìyājì〔連〕(気)微分気圧計.
[示潮器] shìcháoqì〔名〕(気)タイド・インジケーター.
[示惩] shìchéng〔動〕処罰する. 〈监禁～〉拘禁して処罰する.
[示订] shìdìng〔動〕指定する.
[示度单位] shìdù dānwèi〔連〕(気)ディスプレイ・ユニット.
[示恩] shì'ēn〔動〕(書)恩恵を示す. ='示惠'
[示范] shìfàn〔動〕模範を示す. 〈边抓宣传, 边作～〉宣伝に力を入れながら範を示す. 〈重新～〉改めて模範を示す.〔名〕模範. 示範. ='表演'〈给我们留下了可贵的～〉私たちに貴い手本を残してくれている.〔～比赛〕エキジビション試合.〔～操作〕模範操作.〔～动作〕模範動作.〔～户〕科学技術実施の模範農家.〔～林〕展示林.〔～区〕展示区.〔～作用〕模範的役割.
[示分牌] shìfēnpái〔名〕(体)採点板.
[示复] shìfù〔動〕(簡)ご返事くだされたし. 返事していただく. 〈请即～〉さっそくご返事ください. 〈希及早～为盼〉早急にご返事お願い申し上げます.
[示功器] shìgōngqì〔名〕(機)インジケーター. 指示器.
[示功图] shìgōngtú〔名〕(機)インジケーター・カード. 示圧線図.
[示构式] shìgòushì ='示性式'
[示号器] shìhàoqì〔名〕(交)アナウンシェーター.
[示惠] shìhuì (書)='示恩'
[示疾] shìjí〔動〕(宗)(僧が)病気になる;仏教語.
[示迹] shìjì〔名〕トレース.〔～器〕トレーサー.
[示寂] shìjì〔動〕(宗)示寂する;僧が死去する;仏教語.
[示教控制] shìjiào kòngzhì〔連〕(自)学習制御.
[示津] shìjīn〔動〕(書)渡し場を示す. (転)道を示す. 〈不知道路, 请人～〉道を知らないので人に尋ねた;(«集靈記»).
[示警] shìjǐng〔動〕(書)(動作や信号で)注意を与える. 〈鸣锣～〉どらを鳴らして警告する. 〈修建下水道时, 夜间应设红灯～〉下水道の工事をするときは、夜間赤ランプをつけ危険を知らせるようにすべきだ. 〈陛下飞龙在天, 故天意以食龙～〉陛下は天にある飛竜です、だから天のおぼしめしで、竜を食らうということで警告を発しているのです;(«古今・22»).
[示儆] shìjǐng〔動〕(書)いましめにする. みせしめにする.
[示例] shìlì〔動〕例を示す. 〈～讲解〉例を示して説明する.〔名〕例示. 挙例.
[示力图] shìlìtú〔名〕示力図.
[示灭] shìmiè〔動〕(宗)仏が死ぬ. 入寂する;仏教語.
[示明] shìmíng〔動〕はっきり知らせる. 示して明らかにする.
[示怯] shìqiè〔動〕自己の弱みやおくびょうさを示す. ひるむ. 〈他不肯～〉彼はひるむことはない.
[示人] shìrén〔動〕(取り出して)人に見せる. 〈他珍藏的古董从不轻易～〉彼はたいせつにしまっている骨董をやたらに人に見せない.
[示弱] shìruò〔動〕弱みを見せる. 気まけする. 後れを見せる. しりごみをする. 〈当妻的并没有～〉女房の方は弱みをみせなかった. 〈高忠也不肯～〉高忠もしりごみはしない. 〈劝告是白饶, 解释更显着～〉忠告はむだだし、弁解はさらにいかにも弱みを見せるように思われる. 〈不甘～〉むざむざ弱みを見せない. 〈不～地顶回去〉負けてたまるかと言い返す. 〈不～地反驳〉ひるまずやり返す. 〈大家一致表示, 在竞赛中决不～〉試合中絶対にしりごみしないと、みんなは一致して述べた. 〈敌人也不～, 进行了顽抗〉敵もさるもので、頑強に抵抗した.
[示数(电子)管] shìshù (diànzǐ)guǎn〔連〕数標管.
[示数氖管] shìshù nǎiguǎn〔連〕数字表示ネオン管.
[示数仪表] shìshù yíbiǎo〔連〕サイクロメーター.
[示水器] shìshuǐqì〔名〕示水器. 水面計.
[示速器] shìsùqì〔名〕ストロボスコープ.
[示威] shì, wēi〔動〕①威厳・威力を示す. 示威する. 〈本来不过想略略～〉本当はちょっと力を示したいだけである. ②デモをする. 〈河北有～, 抓去了一些人, 杀了、又丢在牢里了〉河北でデモがあり、捕らえられたり殺されたり、また監獄へ入れられた.〔游行～〕デモをする.〔名〕(shìwēi) 示威;[搞～]. 〈他买了骡子搞～〉彼はラバを買って、どうだいと見せびらかした.〔～演习〕示威演習.〔～游行〕示威行進. デモンストレーション.
[示温涂料] shìwēn túliào〔連〕(化)サーモ・ペイント. サーモ・カラー.
[示悉] shìxī〔動〕(簡)ご来示の趣、承知しております.
[示下] shìxià〔動〕(書)(尊)ご意向をお示しください;多く下のものが上のものの命令を承るとき. 〈职道也不过如此想, 可行不可行, 还求大帅的～〉それがしがこう考えているにすぎません、なすべきかなさざるべきかは大帥の御指示を求めます;(«官場・31»).
[示向器] shìxiàngqì〔名〕(空)方向指示器. ダイレクション・インジケーター.
[示信] shìxìn〔動〕(書)自己の誠実さを表す.
[示性] shìxìng〔形〕示性(の);[不完].〔～函数〕特徴関数.〔～集〕特性多様体.〔～式〕(化)示性式.〔～试验〕示性試験.〔～周波带〕='特性周波带'
[示言] shìyán〔名〕(書)お手紙;他人の書信に対する敬称.
[示以颜色] shì yǐ yán sè〔成〕目にものみせる.
[示意] shì, yì〔動〕(表情・動作・簡単な言葉・図形などで)意思・意図を示す. 〈以目～〉目で合図する. 〈不断～〉さかんに合図する. 〈用眼神互相～〉目で示しあわせる. 〈护士指了指门, ～他把门关上〉看護婦はドアを指さして、彼にドアを閉めるよう指図した. 〈用眼睛～〉目くばせする. 〈摇手～安静〉手を振って静かにと伝えた.〔～图〕計画図. 概略図. 説明図. 案内図. スケッチ. 見取図. 標定図. (例)〈水利工程～〉水利工事の説明図. (例)〈人造卫星运行～〉人工衛星運行説明図. (例)〈馆内～〉館内案内図.
[示振器] shìzhènqì〔名〕(物)記録振動計. 振動計.
[示知] shìzhī〔動〕(書)通知していただく. 告げる. 知らせる;ご通知. 〈如合需要, 希来函～〉需要に合えば、書信にてお知らせください. 〈昨承冯大爷～老先生人品学问, …〉昨日馮さんから先生のお人柄や御学問のことをお教えいただき、…;(«紅樓夢・10»).〔名〕(簡)返事. 回答.
[示值范围] shìzhí fànwéi〔連〕指度.
[示众] shì, zhòng〔動〕大衆に示す. 見せしめにする. 〈把尸首～三天〉死体を3日間さらしものにする. 〈游街～〉街を引き回して見せしめにする. 〈分尸五段, 枭首～〉死体を五つに裂き、さらし首にして見せしめにしました;(«古今・26»).
[示字旁] shìzìpáng ='示补ㄦ'
[示踪] shìzōng〔名〕(物)(化)トレース. 追跡.〔～化学〕トレーサー化学.〔～剂〕トレース剤. トレーサー.〔～实验〕トレーサー実験.〔～物〕トレーサー.〔～元素〕トレーサー元素.〔～原子〕トレーサー. 追跡子.

[世](丗) shì ①(歴史的に区切った)時代. 〈近～〉近世. ②世界. 宇宙. 地球. 〈～上〉☞[語素]. ③人の一生. ④〔量〕代;父子の続きを数える言葉. 〈第十～孙〉十代目の子孫. ⑤代々相伝の. 〈～交〉☞[語素]. ⑥〔名〕姓.

[世弊] shìbì〔名〕当代の弊害.
[世变] shìbiàn〔名〕(この世の)変化、変事. 〈饱经～〉世の変事を十分に経験する.
[世表] shìbiǎo〔名〕(書)①世の人の手本・模範. ②人の世の外. 浮き世の外. ③各時代のでき事を記した表. ='世系表'
[世伯] shìbó〔名〕(書)(敬)父より年長の父の友人. 〈～, 我是小孩子, 没有主意的〉おじさん、私はまだ子どもで、考えなどございません;(«二十年・2»).
[世不曾] shìbùcéng〔副〕(白)もともと…したことがない. 〈不是我夸点贞烈, ～和个人ㄦ热〉私が貞烈で、もとからだれにも心を動かしたことがないと誇っているのではない;(«元曲・望江亭・3»).
[世臣] shìchén〔名〕(書)世襲の臣.
[世仇] shìchóu〔名〕①代々恨みを持つ人、あるいは家. ②代々の怨

恨. 宿怨. 何代かにわたる仇. 〈他好像与李空山是～似的〉彼は李空山とは親の仇のようだった(仲が悪かった).

[世传] shìchuán 〔名〕代々伝わってきたもの. 〔動〕代々伝わる. 〈～秘方〉家伝の秘方. [～之物]先祖伝来の品.

[世次] shìcì 〔名〕(一家の成員の)年代の前後.

[世代] shìdài 〔名〕① (多くの)年代. (書) ② 世代. 代々. (書) 〈～相传〉代々伝わる. 〈～务农〉代々農業を営む. 〈世世代代友好下去〉代々仲よく付き合っていく. 〈郑家～书香, 岂有不知礼节的道理？〉鄭家は代々読書人の家柄だ、どうして礼節の道理を知らないわけがあろうか. [～交替] 1)(生) 世代交代. 2)(動) アロイオゲネシス.

[世道] shìdào(又) shìdao 〔名〕世道. 世の姿. 世のあり方. 世情. 〈这还成个～？〉これは何という世の中だ. 〈不满意～〉世情に不満を持つ. 〈现在的～也不行了〉今の世の中もだめになった. 〈我想这世界成天在变, 人心日坏, ～日非〉私はこの世界が一日じゅう変化していて人心は日に日にすたれ、世の中は、日に日に悪くなると思う. [～人心]世間の道理と人情. [～衰微] 〔成〕世道衰微する. [有穷有富, 才成～] 〔諺〕(喩) 貧乏があり金持ちがあってこそ世のさまをなす.

[世嫡] shìdí 〔名〕正妻の産んだ長子.

[世弟] shìdì 〔名〕(書) 代々交際のある友人で、自分と同年輩の、しかも自分より年下の者に対する呼称；相手が年上の場合には自称にも用いる.

[世笃忠贞] shì dǔ zhōng zhēn 〔成〕代々真心あつく、正しい道を行う；(«尚書・君牙»).

[世法] shìfǎ 〔名〕(書) ① 世間一般の風潮・ならわし. 常規. 流俗. ② (宗) 世間・世俗の事柄； '法'は万物の現象を指し、縁(原因や条件など)によって生滅するものをいう；仏教語. [～平等] 〔諺〕世間のいっさいの事柄は縁によって生滅するので、それ自体にはよしあし・貴賤などの違いはなく、平等である；もとは«金剛経»の'是法平等, 无有高下' 〔あらゆる法は平等であり、高低はない〕. (喩) 世間のならわしは平等である. 人を差別してはいけない. (例)〈常言'～', 他两个就用那样古玩奇珍, 我就是个俗器了〉諺にも「世法は平等」といいますのに、あの二人はあんな貴重な年代物を使い、私は俗っぽい器ですか；(«紅樓夢・41»).

[世范] shìfàn 〔名〕(書) 世の模範. 時の模範的人物.

[世风] shìfēng 〔名〕(書) 社会風潮. 〈惟独这一回, 却总以为～有些可虑〉今回だけは、しかしどうしても世の風潮にいささか心配すべきものがあると感じた；(«魯・彷・高»). [～不古]社会の風潮が大いに変わり、以前と異なる；多く悪くなっていることをいう. [～日下] 〔成〕世の中の社会意識・社会道徳・風習などがますます悪くなっていく. (例)〈社会动乱、教育荒废, ～〉社会が混乱し、教育が荒廃し、社会道徳や意識は著しく悪くなっていくばかりだ.

[世俸] shìfèng 〔名〕世職の俸禄. 〈若是这两个～不动, 外头还有些挪移〉もしもあの二つの世職の俸禄がそのままで増えないのなら、よそでまだいくらか都合がつきます；(«紅樓夢・107»).

[世父] shìfù 〔名〕(書) 伯父.

[世妇] shìfù 〔名〕(書) (後宮の)女官.

[世故] shìgù 〔名〕① 世故. 世のことわり. 世の中の道理. 〈通达～〉世故にたけている. 〈不懂～〉世故にうとい. 〈年青～浅〉若くて世故にたけていない. 〈仍旧是那张和善而又通～的脸〉相変わらずその穏やかで世故にたけた顔である. [老于～]世故にたける. [人情～]義理人情. ② (書) 生計. ③ (書) 世の中の事件や事故. ④ (書) 代々つきあいの続いている人や家. ☞ 次項

[世故] shìgu 〔形〕① (事の処し方や人への応対が)円滑である, うまい, 如才ない. (事をするのに)要領がよい, ぼろを出さない, 丸く収める. 角が立たない. 人ずれしている. 〈他很～〉彼はたいへん人ずれしている. 〈为人很～〉人間が如才ない. 〈这人有些～, 不大愿意给人提意见〉この人は世渡りの上手なところがあって、あまり人に意見を言いたがらない. ② もの腰がやわらかい. 腰が低い. 〈那个人很～〉あの人はとても腰が低い. ☞ 前項

[世官] shìguān 〔動〕官職を世襲する. 〈士无～！〉士は官職を世襲するな；(«孟子・告子下»).

[世好] shìhǎo 〔名〕(書) 幾代にもわたる交際. 〈同你来的那位尤公是～么？〉あなたと御一緒に来られたあの尤公はお父上の代からの御交際ですか；(«二十年・2»).

[世宦] shìhuàn 〔名〕代々役人となる家柄. 〈众人都为天下之大, ～之多, …〉人々はみな天下は広く、代々役人となる家柄も多く…と考えた；(«紅樓夢・56»). [～之家]世襲官吏の家柄.

[世及] shìjí (書) 〔名〕世襲. 〔動〕世襲する. (地位などを)代々受け継ぐ. 〈大人～以为礼〉高位(諸侯の地位)は世襲するのを礼とする；(«禮記・禮運»).

[世纪] shìjì 〔名〕世紀；日語. 〈十四～〉14世紀. 〈上个～〉〈前个～〉前世紀. [～末]世紀末. 1)19世紀末葉を指す. 2)広くある社会の没落段階を指す. [～树] (植) アオノリュウゼツラン. [～性]世紀的. (例)〈～的大人物〉世紀的大人物.

[世家] shìjiā 〔名〕① 名門の家柄. 旧家. 〈这里是正当的～, 在本城里是声誉最好的〉ここは、この町でいちばん誉れの高い由緒ある家柄だ. 〈～旗人〉代々高官を務める旗人の家柄の出；(«兒女・2»). 〈他虽是个～, 累代清官, 家无余积〉彼は良い家柄ではあったが、代々まじめな役人であったから、いかほどの財産も残っていなかった；(«醒世・1»). [～千金闺秀]由緒正しい大家の令嬢. [～相与]代々交際のある家. (例)〈凡一应远亲近友, ～都来送礼〉遠近の親戚の人や代々交際のある家から、いずれも贈り物が届けられました；(«紅樓夢・29»). [～子弟]代々官吏の家の子弟. 代々の名家の子弟. ② «史記»に記載される諸侯の伝記を称する.

[世间] shìjiān 〔名〕社会. 世の中. 世間. 〈～少有〉この世でめったにない. 〈他们想不到～还有这样的奇异的歌〉彼らは世の中にまだこういう奇怪な歌があるとは思いもよらなかった. 〈～有很多不怕死的病人〉世間には、死を恐れない病人がたくさんいる. 〈人若办得十来年读书, ～甚书读不了？〉人がもし10年も読書をすれば世の中に読めない本などあろうか；(«朱子語類・11»). [～宝物不坚牢, 彩云易散琉璃碎] [～好物不坚牢, 彩云易散琉璃脆] 〔諺〕世間の宝物に壊れないものはない、彩られた雲は散りやすく、ガラスは壊れやすい. (喩) 世の中はなかなかうまく行かぬものである. [～名]世間的な評判. [～无难事, 只要有心人] [～无难事, 最怕有心人] 〔諺〕志がありさえすれば、この世に難しいことはない.

[世交] shìjiāo 〔名〕① 先代から交際のあった人、または家. 〈朱先生是我的老～〉朱さんは私の家が古くからお付き合いさせていただいている方です. 〈王家跟李家是～〉王家と李家は先代からの付き合いです. 〈他的～亲友在都在外者, 本亦不少〉彼の代々交際をもつ友人や親戚で都や地方にいる者はもとより少なくありません；(«紅樓夢・4»). ② 幾代もの交際. [～故谊]代々続いている付き合い.

S

[世教] shìjiào 〔名〕① 世の教化. ② 儒教.

[世街路] shìjiēlù 〔名〕(方) 人間社会. この世. 〈在～上留了朋友〉この世で友達としての契りを結んだ；(«兒女・27»).

[世界] shìjiè 〔名〕① 世界. 〈～之大, 无奇不有〉世界は広く不思議なことがいっぱいだ. 〈他好像活在另一个～〉彼はまるで別の世界の中に生きているようだった. [～杯赛]ワールド・カップ. [～大同]世界の国家民族の大融合. [～大战]世界大戦. [～风暴]世界的な嵐. [～革命]世界革命. [～冠军]ワールド・チャンピオンシップ. [～和平]世界の平和. [～货币]国際通貨. [～祸乱]世界の災禍と動乱. [～纪录]世界記録. ワールド・レコード. [～经济]世界経済. [～末日]この世の終末；キリスト教ではこの日にイエス・キリストが再び世に現れ、最後の審判を行うという. [～强国]世界の強国. [～人民公敌]世界人民の共通の敵. [～时] (天) 世界標準時. グリニッチ標準時. ＝'格林威治时间' [～史]世界史. [～市场]世界市場. 国際市場. [～价格]世界市場価格. [～事件]世界的な事件. [～水平]世界的水準. [～体系]世界の体制. [～卫生节]世界保健デー；1948年4月7日に世界保健機関が発足し、この日を世界保健デーと定めた. [～卫生组织] (略) 世界保健機関. WHO；国連の一組織. [～闻名]世界に名をはせる. [～屋脊]世界の屋根；ヒマラヤ山脈. [～舞台]世界の舞台. [～先进水平]世界の先進的レベル. [～萧条]世界不況. [～学生日]世界学生デー；11月17日. 1942年11月17日侵略国家に反対する青年の代表が、ニューヨークで世界青年大会を開き、毎年この日を、世界青年学生デーとすることに決めた. 略して世界学生デー. [～宪兵]世界の憲兵. 世界の目付役. [～爷] (植) セコイヤ. [～语]エスペラント語. [～运动会]オリンピック. [～战争]世界戦争. [～主义]コスモポリタニズム. [～者]コスモポリタン. ② (宗) 一組の日月の照らす範囲を指し、天界や地獄なども含む. 宇宙を構成する最小の単位；仏教語. [三千～] [大千～]三千世界；一世界を十億(千の3乗)集めた世界. 一人の仏の教化する範囲. 俗説では一世界を3千集めた世界とすることもある. ③ 地球上のあらゆる所. 〈全～人民团结起来！〉全世界の人民は団結せよ. ④ 社会の情勢・気風を指す. 〈现在是什么～, 还允许你不讲理？〉今はどんな世の中なんだ, おまえに理不尽なことをやらせておくとは. [～仔]利にさとく、おべっかのうまい八方美人. ⑤ 領域. 活動範囲. [儿童～]子どもの世界. [科学～]科学の世界. [内心～]内心の世界. [主观～]主観の世界. ⑥ あたり一面. ありとあらゆる所. 〈弄了一～水〉あたり一面水だらけにした. 〈满～〉いたるところ. ⑦ (方) (一般に)場所. ＝'地方'；(閩). 〈屋里～小, 介多人坐勿落格〉屋内は狭いので、こんなに多くの人は座れない. ⑧ (書) 時間と空間. ⑨ (哲) 一切の存在の総体. ＝'宇宙' [～观]世界観；日語.

[世局] shìjú 〔名〕世界情勢. 〈这四句诗是把棋局比着那～〉この四句の詩は碁の対局を世の中の形勢に例えたものである；(«醒世・9»).

[世爵] shìjué 〔名〕代々受け継がれる爵位.

[世累] shìlèi 〔名〕俗世の煩わしさ. 〈～忽进虑〉世間の煩わしさがふと思いのうちに入り込む；(韓愈«秋懐»詩).

[世吏] shìlì 〔名〕(書) 代々役人となっている者.

[世路] shìlù 〔名〕世の姿. 世の中. 世間. ＝'世道' 〈现在要在～上行事, 照此样子, 未免就要吃亏〉これから世間で仕事をしていこうというのに、このようなようすじゃ、どうしても損をしますよ；(«官場・7»). 〈再说也不可向～结仇〉それに世間に仇を作るべきではありません；(«兒女・16»). [～风波]人の世の移り変わり. [～艰难] 〔成〕世間はせちがらいもの. 足踏み立てぬ世の中. [～人] (方)

世故にたけた人；〔山西〕．例〈姚采购不失为～〉購入係の姚さんは世故にたけた人だ．［～人情］世の姿と人情．

［世禄］shìlù〔名〕代々役人になり禄を食むこと．［～之家鲜克由礼］〔諺〕地位も金もある家で礼儀正しい家庭を作っているものは少ない．

［世乱］shìluàn〔動〕(書)世の中が乱れる．〈当初原有村落，因～人荒，都逃散了〉当初は村落があったのだけれど，世の中が混乱し人々もすさんで，みな逃げ去ってしまった；（《警世·21》）．［～识忠臣］〔諺〕乱世になって忠義な臣下がわかってくる；（《唐書·崔圓傳》）．

［世论］shìlùn〔名〕① (書)輿論．世論．② 当世の評論．③ (宗)俗論．俗説；ほかの宗教の言論；仏教語．

［世面］shìmiàn〔名〕世相．世間．世の中のこと．〈见过～〉世の中を見ている．見聞が広い．世なれている．〈他没见过～〉彼は世の中のことを知らない．〈我所见～究竟太小〉私の見てきた世間はなんといっても狭すぎる．

［世母］shìmǔ〔名〕(書)父の兄嫁．〈父之兄妻为～〉父の兄嫁を'世母'という．

［世亲］shìqīn〔名〕代々の親戚関係．

［世卿］shìqīng〔名〕世襲の卿大夫．

［世情］shìqíng〔名〕世間のようす．世情．人情．〈深通～〉世情によく通じている．〈她对～看得真透彻〉彼女は世間のようすに対しての見方が本当に細かく深い．〈你道如今的～还了得吗？〉昨今の人情はひどくてたまらないというのか；（《紅樓夢·107》）．〈为何小弟不愿为官？为因～不好〉私はどうして役人になりたくないかというと，世情が悪いからです；（《水滸·113》）．［～看冷暖，人面逐高低］〔諺〕世間の人情というものは利害の関係により，冷たくもなり温かくもなり，人の顔色も相手の地位の高低によって違ってくるものである．持った前には蹲う．

［世人］shìrén〔名〕世の人．一般の人．世間の人．社会一般の人．〈受～的好评〉世人の評判がいい．〈～常说妓女生活很苦〉世の人はいつも妓女の生活は苦しいと言う．〈然而在我六月尾回上海后，不久那篇小说却又在《学灯》上和～见面了〉しかし私が6月の末に上海に戻った後，まもなくその小説の方はまた《学灯》上で世の人と顔を会わせることになった．〈～传说此老已三百余岁，…〉世の人がいうには，この老人はすでに3百余歳になっており，…；（《三國·81》）．

［世儒］shìrú〔名〕① 世間に迎合する高名な儒者．世儒．〈无愿为～〉世儒になりたいとは思わない．② 経学を教授する学者．

［世上］shìshang〔名〕社会上．世界上．世の中．この世．〈～会有这样的事吗？〉世の中にこんな事があり得ようか．〈～谁也好惹，就是别得罪父亲〉世の中の人はみな御しやすいが，父さんの機嫌だけは，損ねるな．［～人多心不同，天上星多月不明，河里鱼多水不清，山里石多路不平］〔諺〕世間では人が多過ぎると意見が一致しないし，天上では星が多過ぎると月がぼやけるし，川に魚が多過ぎると水が濁るし，山に石が多過ぎると道が凸凹になる．［～无难事，只怕有心人］〔諺〕世の中に難しいこととて何もないわけで，ただ物事を専心にやる気のある人が必要なだけである．志さえ堅固であれば世の中に難しいことなどない．［～无难事，只要肯登攀］〔諺〕世に難事なく，ただみずから登攀するか否かにかかる．［～有四大宽绰，穿大鞋，放响屁，河里洗脸，校场里睡］〔諺〕世の中に四つだけ伸び伸びとして気持ちのよいことがある，大きな靴を履くこと，景気よく響く屁を放ること，川で顔を洗うこと，練兵場で眠ること．

［世世］shìshì〔名〕代々．歴代．〈～子孙，无相害也〉子孫代々，侵害しあってはならない．［～生生］〔成〕（いく世にもわたる）代々；輪廻転生の各代のすべて．例〈三则上荐晁天王早生天界，～再得相见〉三つ目は，晁天王が天界に早く生まれて，いく世にもわたって（私たちと）会えるようにお願いしたい；（《水滸·71》）．

［世事］shìshì〔名〕世の中の事．俗事．〈谈论～〉世事を談ずる．〈不懂～〉世事にうとい．〈他年纪太青，不懂得～〉彼は年が若いので，世の中のことは，わからない．〈说小学生不晓～，冲撞长兄，招个不是〉この子は世間のことがわからず，お兄さんにたてついたりして申し訳ないことをしましたとわびた；（《古今·10》）．

［世叔］shìshū〔名〕(書)(敬)父の友人で父と同年輩か年下の人をいう．

［世俗］shìsú〔名〕① 世俗．世のならわし．社会の習俗．＝'流俗'〈我能容纳～的见解〉私は世俗の見解を受け入れられる．［～剧］通俗劇．［～人情］〔成〕世のならわし，人の常．［～庸流］〔成〕世間によくある俗物．［～之见］俗な見方．月並みな見方．② 非宗教的．

［世台］shìtái〔名〕(敬)貴君；親しい間柄の年下の者に対する尊称．〈不敢，老～今年多少贵庚了〉いやいや，ところで貴君は今年おいくつですか；（《儒林·8》）．

［世态］shìtài〔名〕社会での人の人に対する態度．世態．［～人情］［人情～］〔成〕世態人情．［～炎凉］〔成〕栄えれば人が寄り，衰えれば人が去る．人情が紙のように薄いこと；'炎'は親しい，'凉'は冷淡；（《元曲·凍蘇秦·4》）．

［世统］shìtǒng〔名〕代々の家系·血統．血筋．

［世途］shìtú〔名〕世渡り．処世の経験．〈～多翻覆〉世渡りには変転が多い；（李白《古風》詩）．

［世外桃源］shìwài táoyuán ＝'世外桃乡'〔熟〕桃源郷．ユートピア．アルカディア；陶潜《桃花源記》に基づく．〈这简直是～了！〉これはまるで桃源郷だ．〈见所属州县，皆清净无事，仓不贮粮，库不存银，监狱无罪犯，真～也〉所属する州と県を見ると，すべて静かで何事も起こらず，倉庫には食糧を貯蔵していないし，金庫には銀貨を蓄えていない，監獄に囚人も拘禁していない，実に桃源郷だ；（袁枚《隨園詩話補遺·3·批語》）．

［世网］shìwǎng〔名〕(書)社会の法律·礼教風俗など人を束縛するもの．

［世味］shìwèi〔名〕(書)① この世の苦楽．〈饱尝～〉この世の苦楽をいやというほど味わう．② 世情．

［世翁］shìwēng〔名〕(敬)(旧)おじ様；代々交際のある間柄で，目上の人を呼ぶとき．〈老～何必又如此〉おじ様，なにもまたそうまでおっしゃらなくとも；（《紅樓夢·9》）．

［世务］shìwù〔名〕当世の務め．［～话］世間話．

［世袭］shìxí〔動〕世襲する．代々伝える．跡目を継ぐ．

［世系］shìxì〔名〕家系．

［世先生］shìxiānsheng〔名〕(旧)代々親しい間柄にある人への尊称．〈～因遵制，想是不用这个杯箸〉先生はおそらくしきたりのために，この杯やおはしをおとりにならないのでしょう；（《儒林·4》）．

［世相］shìxiàng〔名〕世相．社会現象．世態．

［世兄］shìxiōng〔名〕(書)(敬)同世代で先代から交際のある人を呼ぶ言葉；例えば父の門下生や師の息子に対し．また一世代下の友に対する尊称．令息．〈～品貌非凡，将来是要发达的〉お坊ちゃまは人並み優れた顔つきでいらっしゃるから，将来はきっと偉くなりますよ；（《官場·44》）．

［世勋］shìxūn〔名〕代々官僚となる家柄．〈金陵～史侯家的小姐，…〉金陵の名望家である史侯家のお嬢様で，…；（《紅樓夢·2》）．

［世业］shìyè〔名〕(書)① 先祖代々受け継いで来た職業．② 先祖が残した遺産．③ 後世に残す業績．〈志士营～〉志士は後世に残す仕事に打ち込んでいる；（曹植《贈徐幹》）．④ 世のつとめ．

［世医］shìyī〔名〕代々続いた中国医学の家·医者．

［世易时移］shì yì shí yí〔成〕社会が変わり時代が変わる．

［世谊］shìyì〔名〕代々にわたる両家の交際．代々のよしみ．

［世议］shìyì〔名〕(書)世論．

［世荫］shìyìn〔名〕(旧)父の功により子どもが官を得ること．

［世缘］shìyuán〔名〕この世の中のさまざまな関係．人の世の縁．

［世运］shìyùn〔名〕(書)世の盛衰の運．

［世泽］shìzé〔名〕(書)① 先祖の徳の恩恵．② 先祖から譲り受けた利益·特権．

［世侄］shìzhí〔名〕'世叔'や'世伯'に対しての謙称．

［世职］shìzhí〔名〕(書)世襲の職官；功労を立てて死んだ父の子に与える．多く官位．〈立下功勋得了两个～〉りっぱな功績をあげて二つの世襲の職を授けられた；（《紅樓夢·106》）．［～罔代］世襲し代わることがない．

［世中］shìzhōng〔名〕(書)世間．世の中．〈种族形味，不异～〉種類や形，味は人の世のものと変わらなかった；（《冥祥記》）．

［世胄］shìzhòu〔名〕(書)代々官吏の家柄の子孫．貴族の後裔．

［世主］shìzhǔ〔名〕その時の君主．

［世子］shìzǐ〔名〕① 天子·諸侯の嫡子．〈～共有几人？年纪若干〉世継ぎは全部で何人で年はいくつか；（《三俠·1》）．〈某往与主公～求婚〉それがし行って主公のお世継ぎと縁結びをいたしましょう；（《三國·73》）．② 宗室爵位の第二等．③ 子孫．世継ぎの人．

［世族］shìzú〔名〕豪族．代々役人をしている家柄．代々政治的影響をもつ家．［～旧家］高級官僚を代々出している由緒正しい家．［～千金］家柄のよいお嬢さん．

［世尊］shìzūn〔名〕(宗)世尊；仏の尊号；仏教語．

［仕］

shì ① 仕える；役人になる．〈出～〉仕官する．② 士官；将棋のこまの一つ．斜めに一つ動く．中国将棋．③〔名〕姓．

［仕版］shìbǎn〔名〕(書)役人名簿．〈始登～〉初めて役人名簿に載った．

［仕非为贫］shì fēi wèi pín〔成〕役人となる本旨は道を天下に行うにあって，貧しいためではない；（《孟子·萬章·下》）．

［仕宦］shìhuàn〔動〕(書)官吏になる．官途に就く．仕官する．＝'做官'〈～而至九卿〉仕官して九卿にまでなった；（《醒世·2》）．［～之家］役人の家柄．［～子弟］役人の子弟．

［仕进］shìjìn〔動〕(書)役人になって栄達をはかる．官途で身を立てる．〈指'山'为姓，农圃自给，耻言～〉'山'を指して姓とし，穀類と野菜は自給して，官吏になって出世することを恥じた；（《警世·21》）．

［仕路］shìlù〔名〕(旧)役人になる道．官途．〈～狭窄〉官吏への道は狭い．〈吾亦与公同登～，不觉有年矣〉私も貴下と同じく仕官したが，知らぬまに長い年月がたってしまった；（《三國·59》）．

［仕禄］shìlù〔動〕(書)昇進して金持ちになる．〈某等降曹，非图～，迫于势耳〉われら曹に降服せしは昇進せんがためにあらず，その勢いに迫られてのことにすぎず；（《三國·45》）．

［仕门］shìmén〔名〕(書)士族．役人の家．

［仕女］shìnǚ〔名〕① 女官．② (美)美人画．美人を題材とする中国画．＝'士女②'〈壁上挂一幅～〉壁に美人画が一つかけてある；（《水滸·21》）．③ (書)紳士淑女．

［仕途］shìtú〔名〕(書)官吏になる道．官途．〈我自从入了～，许久不作诗了〉私は官途に入ってから，長いこと詩を書かなかった；（《二十年·9》）．［～多舛］〔成〕出世の道には，たくさんの障害やスランプ

がある．[～经济]役人になる方法と世の中を治める方法．

[仕学并长] shì xué bìng cháng 〔成〕役人として技量も学問も共に優れている；(《論語·子張》)．

[仕子] shìzǐ 〔名〕㊐役人．

[式] shì ①物体の外形のようす．〈新～〉新式．〈西～〉洋式．②特定の規格．〈格～〉格式．〈程～〉書式．③儀式．式典．〈开幕～〉開幕式．〈閲兵～〉閲兵式．④(～子)*〔名〕式；自然科学の．〈方程～〉方程式．〈分子～〉分子式．⑤〔名〕㊢語法上の分類の一つ．〈命令～〉命令法．

[式法儿] shìfar 〔名〕形．格好．様式．形式．

[式符] shìfú 〔名〕㊍フォーマル．

[式量] shìliàng 〔名〕㊍式量．

[式式] shìshì 〔形〕㊐きちんとしている．

[式题] shìtí 〔名〕数学などの式．

[式微] shìwēi 〔形〕㊐衰微する．[世道～]世道が地をはらおうとしている．

[式样] shìyàng 〔名〕デザイン．様式．モデル．柄．模様．スタイル．型；よるべき、あるいは手本とすべき．〈～新颖〉デザインが斬新ざんしんである．〈各种～的衣服〉いろいろなデザインの服．〈～很多，质料也各别〉型も原料も多種多様である．〈我那时一点常识也没有，不懂得为什么他要这种～的裤子〉私は、その時少しも常識がなく、なぜ彼がこのデザインのズボンを欲しがっているのか、わからなかった．〈～的好坏全在各人的眼光儿〉型がいい悪いはまったく人の目によっている．[～差价](同種の商品において、デザインの違いから起こる)価格差．＝'造型差价'

[式子] shìzi 〔名〕①姿勢．型．〈他练的这套拳，～摆得很好〉彼の練習している拳法けんぽうは、型の動きがとてもよい．②数式．

[似㊁] shì [似的](shìde)〔助〕名詞·代詞あるいは動詞の後に用いて、事物や情態と似ていることを表す．＝'是的'〈像雪～那么白〉雪のように白い．〈他仿佛睡着了～〉彼は眠ってしまったようだ．〈他乐得什么～！〉彼の喜びようったら．〈瓢泼～大雨〉ひしゃくの水を一気にまき散らしたような大雨．車軸を流すような大雨．∥㊀ sì

[忕] shì ①習慣になる．慣れる．②察する．

[狏] shì [狏狼](shìláng)〔名〕伝説上の野獣；キツネに似るが、尾は白く、耳が長い．

[戺] shì 石段の両側にはめ込んである斜めの石．

[势](勢) shì ①勢力．権力．威力．〈倚～欺人〉勢力をかさにきて人をばかにする．②現れた状況·ようす．1)自然界に属するもの．〈水～汹涌〉水の勢いが沸き返るように激しい．2)動作に属するもの．〈姿～〉姿勢．〈手～〉手まね．3)政治·軍事などの分野に属するもの．〈乘～追击〉勢いに乗じて追撃する．③雄の生殖器．〈去～〉去勢する．④㊄対抗する；[北京]．〈你～得了他吗？〉きみは彼と渡りあえるのか．〈好汉儿～不过众人〉りっぱな男は大衆とやりあわない．⑤㊙ポテンシャル．⑥かたわら．そば．〈右～下玉女金童〉右のあたりには玉女·金童がいる．⑦㊄(‘得～’として)補語に用いて程度を強める；㊇．〈锣鼓闹得～〉どらや太鼓がとてもにぎやかだ．

[势败] shìbài 〔動〕勢いが衰える．落ちぶれる．[～奴欺主，时衰鬼弄人]〔諺〕勢いが衰えると奴ど(?)は主人をばかにし、運が衰えると鬼が人をもてあそぶ．勢力を失うと人になめられるということ；(《金瓶梅·81》)．

[势比登天] shì bǐ dēng tiān ＝'势比登天还难'〔成〕きわめて難しい．＝'比登天还难'〈敌人妄想攻破我防线，那是～〉敵はわが防衛線を破ろうとしているが、それはきわめて難しい．

[势必] shìbì 〔副〕いきおい．必ず．必然的に．必ず…にちがいない．必至．〈看不到群众的力量，～要犯右倾保守的错误〉大衆の力に目を向けなければ、いきおい右傾保守の過ちを犯すことになる．〈～引起现有干部队伍中很多人的反对〉現有の幹部組織の中の多くの者の反対を招くにちがいない．〈官僚主义，～要挨打〉官僚主義であれば、やっつけられるのは必至である．〈从城北到东门乘船，～要穿城而过〉城北から東門まで船に乗れば、必ず城を通り抜けなければならなかった．[～至于]勢いの赴くところ…になる．㊇〈～灭亡〉必然的に滅亡するようになる．■'是必'とも書く．

[势不得已] shì bù dé yǐ 〔成〕情勢の成り行き上、このようにならざるをえない．

[势不可当] shì bù kě dāng ＝'势不可挡'〔成〕勢い当たるべからず．水の低きにつくがごとし；(《晋書·郗鑑傳》)．〈蓬勃兴起，～〉盛んに起こり、勢い当たるべからず．

[势不两立] shì bù liǎng lì ＝'势不两存'〔成〕勢いの赴くところ両立しない．両雄並びたたず；(《戰國策·楚策·1》)．〈他们和贵族又～，贵族怎能放过他们呢？〉彼らと貴族は勢い両立しないのだから、貴族はどうして彼らを目こぼししようか．〈北宁市的群众组织早已分化成～的两大派〉北寧市の大衆組織はとっくに、勢いならび立たない二つの大きな派に分化した．

[势不有余] shì bù yǒuyú 〔熟〕㊄十分である；[北京]．〈哭了个～才住了声〉十分泣いてやっと声がやんだ．〈把他拍了个～〉1)彼を存分に平手でたたいてやった．2)彼をとことんおだてた．

[势差] shìchā 〔名〕ポテンシャル·ディファレンス．

[势成骑虎] shì chéng qí hǔ 〔成〕騎虎きこの勢い；事が中途困難に遭っても、勢いからやめようとしてもやめられない．＝'骑虎难下'

[势成水火] shì chéng shuǐ huǒ 〔成〕水と火がともに排斥し合うように、両方が対立して、互いに譲らないこと；(《三國志·蜀志·魏延傳》)．

[势单力弱] shì dān lì ruò 〔成〕勢力が弱い．〈诸葛亮在～万般无奈的情况下，只好城门大开，…〉諸葛亮は勢力が弱く万策尽きた情勢のなかで、やむなく城門を開け、…．

[势道] shìdào ㊄＝'势力'

[势发] shìfā 〔動〕㊐勢いがよくなる．

[势分之荣] shì fēn zhī róng 〔成〕時勢をうまく利用して得た栄誉．

[势孤力弱] shì gū lì ruò 〔成〕独りぼっちで勢いが弱い．

[势合形离] shì hé xíng lí 〔成〕形体はそれぞれ独立しているが、構成は全体として完全である；(《文選·何晏·景福殿賦》)．

[势急] shìjí 〔形〕㊐切迫している．〈～矣！请司徒上马同出关去，…〉形勢逼迫ひっぱくしております、司徒にあってはウマで共に関の外へ逃れ、…；(《三國·9》)．

[势家] shìjiā 〔名〕㊐勢力のある家．

[势剑] shìjiàn 〔名〕皇帝が臣下に下賜する剣．〈敕赐～、金牌〉剣と金牌きんぱいをご下賜になった；(《元曲·竇娥冤·4》)．

[势居] shìjū 〔名〕㊐地位．

[势均力敌] shì jūn lì dí 〔成〕力が伯仲している．勢力相半ばする．勢力並び立っている．五分五分の力がある．双方の勢力が同等である；(《宋史·蘇轍傳》)．＝'旗鼓相当'↔'强弱悬殊'〈彼此～，很难见个上下〉互いに力が五分五分で優劣をつけるのがとても難しい．〈在他心中，穿洋服与人高中是完全～的〉彼の考えでは、背広を着ることと、高校進学とは完全に等しいことだった．〈这两个足球队～，今晚必有激战〉この二つのサッカーチームは力が伯仲していて、今晩は激戦になる．

[势况] shìkuàng 〔名〕㊐威勢．勢い．〈知远～浑如夯浪出波龙〉知遠の勢いは、さながら大波を押し上げ、波の竜が現れ出るかのよう；(《劉知遠》)．

[势垒] shìlěi 〔名〕㊍ポテンシャル·バリアー．

[势力] shìlì㊋shìli 〔名〕権勢．勢力；政治·経済·軍事などの方面における力．〈他在这一带很有～〉彼はこの辺ではだいぶ羽振りがいい．[～并行]〔成〕権勢をふるい悪事をなす．㊇〈则我是～杨衙内〉この私が権勢をふるい悪事をなす楊衙内である；(《元曲·望江亭·2》)．[～范围] 1)勢力範囲．勢力圏．2)権力を有する範囲；国際法上、二通りに分けられる．a．各国がそれぞれ一定の範囲内を自由に行動し、他国の侵犯を受けないように互いに区切った地域．b．A国がB国の領土内の特定地域に対し、その地域を第三国に割譲しないように約束させ、A国の優先権あるいは独占権を認めさせた地域．すなわち、ある国家が国外において、影響力あるいは支配力を有する地域．[～交]互いに勢力があることから結びついた友人関係．[～线]㊓単位荷重を構造物の一端から別の一端まで動かした際に指定された一点の受ける力の変化を示したグラフ．＝'影响线'[～眼]権力と権勢から問題を観察すること．権力や財力にこびる性質．権力や金銭に弱い人間．＝'势利眼'㊇〈小说家也常犯这路～的毛病〉小説家もいつもこのような'势力眼'の欠点を犯している．[～之家]権勢があるところ．

[势力鬼] shìliguǐ 〔名〕①㊖鬼道のなかで、権力のある鬼；例えば夜叉やしゃ、羅刹らせつなど；仏教語．②＝'势利眼 2)'(☞'势利')

[势利] shìlì㊋shìli 〔形〕①㊐財産や地位に弱い；財産権勢にこびる態度．権勢ある人や金持ちなどにつく．〈没有一个人不～！〉だれ一人として権勢や利益に走らない者はいない．〈那里是旧都，不比这～地方〉そこは旧都であるから、財産や地位に弱いこんな所とは比べものにならない．[～场]権力や利権を求める所．㊇〈我与姑娘来往，为的是姑娘不是～中的人〉私が娘さんと交際するのは、彼女が権力や利権の場の人間ではないからです．[～儿]㊦権勢·金のある人だけに目を向ける人．[～狗]権勢にこびる人．[～鬼][～小人]＝'势利眼 2)'[～人]財産や地位に弱い人間．[～相倾]権利を争って互いに排斥しあう．[～熏心]〔成〕利益や権力に心を奪われる．㊇〈那个人特别～〉あいつは権勢や利益に特に弱い．[～眼] 1)権力や財力にこびる性質．2)権力や金銭に弱い人間．㊇〈他看见穷人就拿架子，看见有钱人就低三下四，也太～了！〉彼は貧乏人に会えば威張り、金持ちに会えばぺこぺこし、ひどく現金な男だ．②㊐形勢が有利である．

[势流] shìliú 〔名〕㊍ポテンシャル流れ．

[势门] shìmén ＝'势家'

[势能] shìnéng 〔名〕㊍位置エネルギー．潜勢力．ポテンシャル·エナジー．＝'位能'

[势派(儿)] shìpai(r) 〔名〕①気位．見え．派手はでさ．見た目．〈他～很不小〉彼は気位は大したものだ．〈那洪大而含胡的声音，那～，都使这作丈夫的想起了村长同乡绅那些大人物的威风〉この大きく、はっきりしない声、その気風はこの夫に村長や村の有力者といった大人

S

物の威風を思い起こさせた. ②(家運の)勢い. 羽振り. けんまく. 〈他～挺大〉彼はたいした羽振りだ. ③＝'势头' 〈你们干得了？没点～ㄦ, 干得了这个！〉おまえたちにできるかね, あの勢いがなくちゃ, これはできまい. 〔動〕羽振りをきかせる. 見えを張る. 〈眼下我们翻了身, 也得～～〉いま, 我々は自由になったので, 少しは, 羽振りをきかせなきゃあ. 〔形〕気概がある. 気負いがある. 〈比刘金贵当年还～着呢！〉昔の劉金貴よりももっと気概がある.

[势穷力竭] shì qióng lì jié 〔成〕勢いも力もともに尽きる；(《三國·32》).

[势如累卵] shì rú lěi luǎn 〔成〕力の不安定なことのたとえ.

[势如卵石] shì rú luǎn shí 〔成〕まるで卵を石にぶつけたようで, ひとたまりもないこと.

[势如劈竹] shì rú pī zhú (古)＝'势如破竹'. 〈到此～〉破竹の勢いでここまで来た；(《水滸·57》). 〈曹操将得胜之兵, 杀入城内, ～〉曹操は勝運のついた兵を城内に殺到させ, まさに破竹の勢いであった；(《三國·12》).

[势如破竹] shì rú pò zhú 〔成〕破竹の勢い. 当たるところ敵なし. 戦いが順調に勝ち進んでいる形容. 仕事が迅速に進展している形容. ＝'当者披靡' ↔ '节节败退'；(《晋書·杜預傳》). 〈这建康就如没了门户的一般, 无人敢敌, ～, 进克建康〉この建康はまるで門戸がなくなったのも同然, だれも抗する者がなく, (敵は)破竹の勢いで建康に攻め込んだ；(《古今·37》). [～, 所向披靡]破竹の勢いで向かうところみななびく.

[势如水火] shì rú shuǐ huǒ 〔成〕敵対関係にある. ＝'势同水火'

[势所必至] shì suǒ bì zhì ＝'势所必然' 〔成〕必至の勢いである. 勢い必ずそうなる. 勢い避けようがない.

[势态] shìtài 〔名〕事態. 成り行き. 〈～的发展是严重的〉事態の発展は重大である.

[势同水火] shì tóng shuǐ huǒ ＝'势如水火' 〔成〕勢いの赴くところ相容れない.

[势头] shìtóu 〔名〕①(変化してやまない)形勢. 雲行き. 情勢. 趨勢すうせい；俗語. 〈看～不好, 赶快逃走〉形勢不利とみて急ぎ逃げる. 〈见～不好〉形勢不利とみる. 〈出问题是因为他们不看～, 瞎叫唤〉問題が起こったのは, 彼らが形勢を見ないでむやみに騒ぐからだ. 〈那破鞋女人看见～不好, 怕挨打, 便躲到屋里去〉あのあばずれは形勢が悪いのを見て, 殴られるのではないかと思い, 部屋の中に隠れた. ②勢い；俗語. 〈扩张～十足〉拡張の勢いがみなぎっている. 〈他来的～很凶〉彼の来る勢いはすさまじい. 〈他们逼我吓我, 他们～大！〉彼らが私を恐喝するのは, 彼らの勢力が大きいからだ. 〈你恃了那个小主母的～, 却不用心伏侍我？〉おまえはあのご主人様の味方をして, なぜ私の言うことをきこうとしないのかね；(《醒世·1》). ③(機)位置ヘッド.

[势巍巍(的)] shìwēiwēi(de) 〔形〕勢いが際立っているさま.

[势下] shìxià 〔名〕(方)あたり. 〈～没有人〉あたりに人がいない.

[势凶] shìxiōng 〔形〕(方)①勢いがたけだけしい；[呉]. ②食欲が旺盛おうせいである；[呉]. ③(あることを)やりすぎる；[呉].

[势焰] shìyàn 〔名〕(書)勢いと気炎. [～赫奕]〔成〕勢い天にのぼる. [～万丈]〔成〕盛んに気炎を上げる. [～熏天]〔成〕勢いが天をも覆うよう；勢力の大きいたとえ.

[势样] shìyàng 〔名〕ようす.

[势要] shìyào 〔名〕(書)①権勢があり, 要職についている者. 〈你京中有什么～相识否？〉あなたは都にだれか力のある人のお知り合いがおいでですか；(《初拍·16》). ②勢力. 〈时知县倚着危素的～, 在这里酷虐小民, 无所不为〉時知事は危素の威光をかさにきて, この土地で貧乏人をいびってしたい放題です；(《儒林·1》).

[势耀] shìyào 〔名〕(書)(先祖などの)威光. 〈倚傍着祖宗～, …〉先祖のご威光のおかげで, …；(《初拍·20》).

[势欲熏心] shì yù xūn xīn 〔成〕名誉欲が知恵を迷わせてしまう. 〈怎么也这样～起来？〉どうしてここまで権勢欲に染まってしまったのだろうか；(《紅樓夢·82》).

[势在必然] shì zài bì rán 〔成〕成り行きからみて必ずそうなる. 〈对我来说, ～〉私から言えば, 成り行きからみて避けられないようだ.

[势在必行] shì zài bì xíng 〔成〕勢いから見て避けられない. 必然の勢いにある. 賽さいは投げられたり.

[势张] shìzhāng 〔形〕(方)(言行に)慎みがない. ふしだらである；[河南].

[势重] shìzhòng 〔形〕(白)勢いあまる. 〈何期去得～, …〉どうしたことか勢いあまって, …；(《古今·1》).

[势子] shìzi 〔名〕(武術の)型. 姿勢. 構え. 〈等到将军教了几个～, 又讲了通阴阳虚实, 以意带气的原理, 他可入了迷〉将軍はいくつかの型を教えてから, また陰陽虚実に通じ, 意をもって気を帯びる原理について説明することに, 彼はすっかり夢中になった. 〈他站起来做出要走的～〉彼は立って去ろうとする姿勢をとった.

[势族] shìzú 〔名〕(書)権勢のある一族.

[事]

shì ①(～ㄦ)*〔名〕事. 事柄. 〈家～〉家事. 〈国～〉国事. ②(～ㄦ)〔名〕用事. 用件. 〈老王有～请假〉老王は用があって休みをとる. ③(～ㄦ)〔名〕職業. 〈他现在做什么～？〉彼は今どんな仕事をしているのか. 〈找～ㄦ〉仕事·職を探す. ④〔名〕関係. かかわり. 責任. 〈你回去吧, 没有你的～了！〉お帰りなさい, きみには関係がなくなったのだから. 〈这件案子里还有他的～呢！〉この事件には彼の責任もありますよ. ⑤〔名〕変事. 〈出～〉事故が起きる. 〈平安无～〉平穏無事. ⑥する. 従事する；一音節の副詞性の語·語素を前におく. 〈改造不～生产的二流子〉生産に従事しないのらくら者を改造する. 〈稍～休息〉しばらく休憩をする. ⑦量詞'件''个'に相当. 〈持白金器数～而遗女〉白金の器数個を手にし女に贈った. ⑧従い仕える. 〈北面而～之〉(君子は南面するから)北面して君主として仕える. 〈～大王〉大王様にお仕えする；(《古今·7》). 〈～翁姑, 敬夫主〉しゅうと·しゅうとめに仕え, 夫を敬う；(《元曲·竇娥冤·4》). 〈王度常以师礼～之〉王度は先生に対する礼をもって仕えていた；(《古鏡》). ⑨(白)待つ；'俟'の仮借字. 〈先死黄泉～我儿〉先に死んで, あの世で子どもを待っている；(《變文·漢將》).

[事半功倍] shì bàn gōng bèi 〔成〕少しの仕事で大きな成果. 力は半分功は倍；(《孟子·公孫丑上》). ↔'事倍功半' 〈学习的方法对头, 就能收到～的效果〉学習の方法がよいと, 力は半分で功果は倍である.

[事倍功半] shì bèi gōng bàn 〔成〕仕事は倍, 効果は半分. 力は倍, 功は半分；(白居易《爲人上宰相書》). 〈工作不讲究方法, 将～〉仕事は方法を工夫しなければ, 倍の力を使って効果は半分である. 〈要做善事, 靠着善书教化人, 终究～〉善い事をし, 善書でもって人を教化しようとするのは, 労多くして得る所少なしです；(《官場·34》).

[事本] shìběn 〔名〕事柄の原因. 事の起こり. 〈见二兄归, 具知～〉帰ってきた二人の兄に会い, 事の起こりを詳しく知った；(《後漢書·李燮傳》).

[事毕] shìbì 〔動〕(書)事が終わる. 用事が済む. 〈～便要告辞〉用事を済ませて暇乞いとまごいをしようとする；(《兒女·40》).

[事必躬亲] shì bì gōng qīn 〔成〕事は必ず自分でする. 部下に任せきれず, すべてに口出しをする. 〈这个干部～, 从不靠秘书代办〉この幹部は何でも自分でやり秘書にやらせない. 〈于舅太爷却是勤勤恳恳, ～〉伯父の于老人はときたら, せっせと働き, どんな事でも自分で片づけようとする；(《官場·59》).

[事变] shìbiàn 〔名〕①事変：突発的な重大な政治的·軍事的事件；日語. [西安～]西安事変. ②政治·軍事面の重大な変化. ③広く物事の変化. 〈找出周围～的内部联系, 作为我们行动的向导〉周囲の事態の変化の内的つながりを探し, 我々の行動の道標とする. 〈乱哄哄地谈论刚才的～〉がやがやと先程の事件を議論している. [～知人心]〔諺〕なにか事がもち上がったときに, 人の心がどうであるかということがわかる.

[事不从心] shì bù cóng xīn 〔成〕事が心とたがう. 思いどおりにはいかない.

[事不干己] shì bù gān jǐ 〔成〕その事は自分に関係がない.

[事不隔夜] shì bù gé yè 〔成〕その日の仕事を, その日のうちに処理し終わる. 〈应该有这种～, 雷厉风行的作风〉こういった事は即日にやり, 気迫にみちた'作風'をもつべきだ.

[事不关己] shì bù guān jǐ 〔成〕自分に関係ないことだと無関心なこと. 我, 関せず. [～, 高高挂起]〔成〕自分とかかわりがないとして棚上げする. 事は自分に関係がなければ遠くへほうっておく. 自分に関係ない事には近づかない；《元曲·陳州糶米·3》には'不干己事休开口', 《醒世·2》には'事非干己休多管'とある.

[事不关心] shì bù guān xīn 〔成〕('关心者乱'と続き)気にとめなければなんでもないが, 気にとめるとそのために心が乱れる；(《警世·25》).

[事不过三] shì bù guò sān 〔成〕三度目の正直.

[事不三思] shì bù sān sī 〔諺〕('终有后悔'と続き)事はなん度も考えないと, いつかは後悔する；(《古今·27》).

[事不师古] shì bù shī gǔ 〔諺〕('终非经道'と続き)事にあたって, 古来のきまりに頼らなければついには正しい行いではなくなってしまう；(《兒女·28》).

[事不宜迟] shì bù yí chí 〔成〕事に後れてはまずい. 事は猶予を許さない. 足元の明るいうちに；(《元曲·蕭淑蘭·4》). 〈～, 马上行动起来〉まごまごしてはいられない, すぐに行動しよう. 〈～, 快将娘娘衣服脱下, 与奴婢穿了〉善は急げです, 早く王妃の服をお脱ぎになり私に着せてください；(《三俠·1》). 〈～, 及早快走〉ぐずぐずしてはいられない, すぐにずらかろう；(《水滸·37》).

[事不有余] shì bù yǒu yú 〔成〕これ以上ない. 極限に達する. 余すところがない. 〈把他挖苦得～〉彼をこれ以上ないというくらいになぶる. 〈哭了个～〉身も世もないほどに泣いた；(《兒女·40》).

[事出不测] shì chū bù cè 〔成〕思いがけないことが起こる. 事の発生が意外である.

[事出无奈] shì chū wú nài 〔成〕なんとも致し方のないことになる. 〈程万里～只得跟随〉程万里は余儀なくついて行くよりほか仕方がなかった；(《醒世·19》).

[事出意外] shì chū yì wài 〔成〕意外なところから事が起こる. 思いがけないことが起こる. ひょうたんから駒こまが出る.

[事出有因] shì chū yǒu yīn 〔成〕事が起こるのには原因がある. 事にはよってきたる原因がある. 〈这次斗争是～的, 必得清一清, 算一算〉このたびの闘争はよってきたる原因があるのだから, はっきり

させ始末をつけなければならない.
〔事到临急〕 shì dào lín jí ＝'事到临头' 〔成〕急場に臨む. 事に直面する. いよいよという瀬戸際になる.
〔事到难处须放胆〕 shì dào nán chù xū fàng dǎn 〔諺〕('时逢两可切留心' と続き)難しいことなら思い切ってやれ、どちらでもよいときなら、十分に気をつけてやれ.
〔事到其间〕 shì dào qí jiān 〔成〕いよいよ事がその時になる. 事がこのようにまでなる. 〈～就依错就错吧〉事がこうなっては誤りをほおかぶりしておこう. 〈～, 也顾不得别人笑话了〉事ここに至っては、他人が笑うのなどかまっておれない;(«元曲·竇娥冤·1»).
〔事到头来不自由〕 shì dào tóu lái bù zìyóu 〔諺〕物事はせっぱ詰まると自分の思うようにならない.
〔事到着急处〕 shì dào zháojí chù 〔諺〕('就有个出奇处' と続き)物事は困ったときにはまた何とか変わった手も打てるものである. 窮すれば通ず.
〔事典〕 shìdiǎn 〔名〕事典.
〔事端〕 shìduān 〔名〕事件のきっかけ. 事の端緒. 事件. 〈社会帝国主义到处制造～〉社会帝国主義は、いたるところで事を起こすきっかけを作る. 〈挑起～〉事件を引き起こす. 〈还不知出了啥～〉まだ何事が起こったのかわからない. 〈将来倘若弄出～, 如何是好!〉これからもし何かごたごたが持ち上がったら、どうすればいいだろうか. («三俠·2»). 〈蓦地生起～〉突然降ってわいたようにもめごとが起こった;(«醒世·20»).
〔事二姓, 更二夫〕 shì èr xìng, gēng èr fū 〔諺〕女が再婚する. 〈我若是～, 不是刀下亡, 便是线上死〉自分がもし再婚すれば刀で殺されなければ首をくくることになる;(«警世·35»).
〔事发〕 shìfā 〔動〕事件が発生する. 事が明るみに出る. 〈～后〉事件発生後. 〈倘若～, 如何是好?〉もし事があきらかになったら、どうしたらいいか;(«三俠·108»). 〈早晚心中只恐～, 终日忧闷过日〉そのうちに事がばれるのではないかと恐れ、一日じゅう心配して日を送っておりました;(«警世·33»). 〈以后～, 越越要连累我〉以後事が露見したら、ますますわしに累が及ぶ;(«元曲·竇娥冤·2»).
〔事繁任重〕 shì fán rèn zhòng 〔成〕仕事が繁雑で責任は重い.
〔事非干己休多管〕 shì fēi gān jǐ xiū duō guǎn 〔諺〕('话不投机莫强言' と続き)自分に関係ないことは余計な世話を焼くな、話が具合悪ければ無理押しするな.
〔事非经过不知难〕 shì fēi jīngguò bù zhī nán 〔諺〕ものごとは経験してはじめてよくわかるものだ. 物事はそれを実際にやってみなければ難しいことがわからない.
〔事非偶合〕 shì fēi ǒu hé 〔成〕事は偶然に一致したのではない. 一致したのは偶然ではない.
〔事非偶然〕 shì fēi ǒu rán 〔成〕事は偶然ではない. 偶然に起こったことではない.
〔是非窝〕 shìfēiwō 〔名〕矛盾·問題·争いの集中しているところ. 〈趁早跳出这个～〉早くこのうるさい渦中から飛び出す. (P2804 右)
〔事奉〕 shìfèng 〔動〕仕える. かしずく. ＝'侍奉' 〈小国只要～大国, 就可以得到安宁〉小国は大国に仕えていれば安泰でありうる. 〈仁览分付其妻在家～公姑〉仁覧は、その妻にしゅうと·しゅうとめに仕えるように言いつけた;(«警世·40»).
〔事夫〕 shìfū 〔動〕(白) 夫に仕える. 〈～尽道〉夫に仕えて女の道を尽くす;(«古今·27»).
〔事干〕 shìgàn 〔名〕(方) 事. 用事. 用件. ＝'事', '事情';(呉), (図), 又(白). 〈到俺家里有甚～?〉私のうちにいらっしゃったのはどんなご用件ですか;(«元曲·殺狗勸夫·3»).
〔事功〕 shìgōng 〔名〕(書) ① 事業と功績. ② 事の成果·成就. 〈急于～〉事の成就を焦る.
〔事蛊〕 shìgǔ 〔動〕(書) 毒虫を飼う. 〈时剡县有一家～〉ちょうど剡県に毒虫を飼っている家があった;(«靈鬼志»).
〔事故〕 shìgù 〔名〕① 事故. トラブル. 災難. 〈防止发生～〉事故の発生を防止する. 〈他希望不会有重大的～〉彼はたいへんな事が起きたのでなければよいがと思った. 〈人力不可抗拒的～〉不可抗力の事故. 〈因短量而索赔之～〉量不足によるクレーム事故. 〈造成大～〉大事故を起こす. 注 旧白話では儿化した例も見られる. 〈一时我不到, 就有～儿〉ちょっと私がいないと、すぐ事が起きるのですから;(«紅樓夢·31»). 〔～报告〕事故報告. 〔～信号〕非常信号. 〔～由子(～儿)〕(方) 1) 事のいきさつ. 事の一部始終. 2) ＝'事端' 例〈也不知道哪儿来那些～!〉それからの事の発端がどこかもわからない. 3) 悶着のたね. ごたごたのもと. 4) 珍事. 5) 事情. 口実;(北京). 例〈便托～, 欲回马首〉そこで都合にかこつけ、馬首をかえそうとした;(«小玉»). 〔～预防〕事故防止. 〔～原因〕事故原因. 〔带～提单〕(貿) 故障付船荷証券. 〔工伤～〕公傷事故. 〔交通～〕交通事故. 〔人命～〕死亡事故. 〔意外～〕不慮の事故. 偶然(発)事故. ② (白) 用事. 原因. 理由. 事情. 〈待明早托个～回咱老家便了〉明日の朝になったら何かの事にかこつけて、うちに帰ればいい;(«三俠·12»). 〈从空捏出～来〉ないことをでっちあげる;(«照世盃·4»). 〈推个～起身去了〉理由を言ってその場を去った;(«古今·3»). 〈寻～〉言いがかりをつける;(«古今·22»). 〈推了～, 锁了牢门〉用事があるからといって、牢屋の戸に錠をかけた;(«水滸·49»). ③ (白) 事例. いつもの例. 〈盖入城防内～也〉けだし、城中に入るのが(それは)いつもの例であった;(«宣和»). 〔動〕(白) その場を取り繕って言葉を交わす. 〈见了姑娘, ～了几句, …〉何玉鳳に会いますと、その場を取り繕って二言三言ことばを交わしまして、…;(«児女·24»).
〔事关〕 shìguān 〔動〕事は(…に)関係する;(不定). 〈～全局, ～路线的大事〉事は全局面、路線に関する大事である. 〔～紧要〕〔成〕事は重大である. ただごとではない. 〔～人命〕〔成〕事が人命に関係している.
〔事官莫向前〕 shì guān mò xiàng qián 〔諺〕('做客莫退后' と続き)役人になったらあまり積極的にやるな、お客になったら後ずさりして遠慮するな.
〔事官十日〕 shì guān shí rì 〔諺〕('失在一朝' と続き)長い日数をかけて役人と仲よくなっても一朝にして失脚する.
〔事过境迁〕 shì guò jìng qiān 〔成〕事は過ぎ去り、周りも様変わりする;(顧瑣«黃繡球·3»).
〔事后〕 shìhòu 〔名〕事が終わった後. 事後. 〈～报告〉事後報告. 〈岂但现在, 那时的～便已模胡〉現在ばかりでなく、その時以後の事はもうぼんやりしている;(«魯·彷·傷»). 〔～承认〕事後承諾. 〔～分析〕(電) 事後解析. 〔～片〕避妊薬の隠語. 〔～诸葛亮〕(熟) 事後の諸葛亮;事後によい考えが浮かぶことをいう. 事後に批判したり叱責したりすること. げすのあと知恵. 物事が済んでしまってから、自分に知恵があることをひけらかす. ＝'事后诸葛' 例〈你说的很有道理, 可就是～!〉きみの言うことはもっともだが、もう済んでから言っても何にもならない. 例〈你的主意以前怎么不说呀? ～有什么用?〉前々からどうしてきみの意見を言わないんだね、手遅れになってしまってから、どんな使い道があるんだ. 例〈你这是旁观者清～〉あなたは岡目八目であとから意見を言っているのです.
〔事缓有变〕 shì huǎn yǒu biàn 〔成〕ゆっくりやると途中で邪魔が入ることがある. 物事は緩慢すぎると途中で変化が起きてくる.
〔事缓则圆〕 shì huǎn zé yuán 〔成〕事は急がなければ円満にいく. 急がばまわれ. 〈～, 这个棘手的问题, 还是冷静处理吧〉急いでは事を仕損じる、これは難物の問題だから、やはり冷静にやろう.
〔事机〕 shìjī 〔名〕① 機密を守る必要のある事柄. 〔～不密〕〔成〕機密を守るべき情報が外部に漏れてしまう. ② 情勢. ③ 事を裁く時機. 事の機会. 〔～泄漏〕〔成〕チャンスを逃す.
〔事极〕 shì jí 〔連〕(白) 事柄が極端なところまで至り、窮地に陥る. 〈～无奈〉のっぴきならないところまで来てどうにもならない;(«警世·20»).
〔事急〕 shì jí 〔連〕事が急である. 〔～计生〕〔～智生〕物事はせっぱ詰まると考えが浮かぶものだ. 〔～马行田〕(方) せっぱ詰まって手段を選ばない;(図). 〔～无君子〕〔諺〕緊急の事態が発生した時には、礼節をかまってはおられない;(«隋唐演義·7»).
〔事迹〕 shìjì 〔名〕① (評価されるべき過去の)事績, 行為, 実績, 事柄. 故人が一生で成した事. 〔模范～〕模範的事績. 〔生平～〕生涯の事績. 〔英雄～〕英雄的事績. ② (過ぎ去った)事の次第. 〈讲述了制造这只货船的～〉この貨物船を造った事の次第を述べた. 〈回顾有关民族解放的过去～〉民族解放についての過去の足跡を振り返る.
〔事济〕 shìjì (白)＝'事情 shìqing'
〔事假〕 shìjià 〔名〕私事での休暇. 一身上の都合での休暇. 〈请～〉同上を願い出る.
〔事件〕 shìjiàn 〔名〕① 事件. 事態. 〈避免发生～〉事態の発生を避ける. 〈这个轰轰烈烈的大～使得许多青年都睁开了眼睛〉この嵐のような大事件は多くの青年たちに目を開かせた. 〔～小说〕人の耳目を驚かすような特殊な事件·事柄や、偶然的な事の成り行きを重視する小説. ② 事柄. 〈最大的～〉最大の行事. ③ 鳥獣の臓物. 注 本来は単なる日常の出来事について用いられた. 今日でも南方語にその傾向が残っているようである.
〔事件儿〕 shìjiànr ＝'事件③'
〔事竟〕 shìjìng 〔名〕(書) 完成した仕事. 終わった仕事.
〔事酒〕 shìjiǔ 〔名〕何か事のあるときに飲む酒.
〔事久则明〕 shì jiǔ zé míng 〔成〕事が長くなれば人の心はわかるもの.
〔事局大定〕 shì jú dà dìng 〔成〕事が収まり大いに安定している. 事は落着. 平穏無事.
〔事觉〕 shìjué 〔動〕(書) 事が露見する.
〔事君〕 shìjūn 〔動〕(書) 主君に仕える.
〔事宽即完〕 shì kuān jí wán 〔諺〕('急难成效' と続き)ゆっくりやればうまくいくが、急いでは効果はない;(«水滸·67»).
〔事款则圆〕 shì kuǎn zé yuán ＝'事宽则圆' 〔成〕事はゆっくりやれば首尾がよい. せいては事を仕損じる. 〈姐姐不要性急, ～〉ねえさん、あわてなさんな、ゆとりをもってやれば事は必ずうまくいきますよ;(«三俠·89»). 〈这可是急不来的事, ～〉せいては事を仕損ずる、ここはじっくり当たらなくては;(«児女·25»). 〈～你且住啼哭, 休得叫骂!〉事は落ち着いてじっくり考えればめでたく解決するものだ、泣いたり叫んだりするのはやめなさい;(«児女·7»).
〔事类〕 shìlèi 〔名〕同類の事物. 〈白居易作六帖, 命诸生采集其～〉白居易は「六帖」を編み、多くの人々にその同類の事柄を集めさせた;(«黃金鑑·談苑»).

S

［事冷］shìlěng〔動〕(白)波風がおさまる. ほとぼりが冷める. 〈只等～, 便娶那妇人过去〉ほとぼりが冷めるのを待って、その女を迎えるつもりだった；(«古今·10»).

［事理］shìlǐ〔名〕事の道理. 事理. 事の筋. 〈明白～〉道理をわきまえる. 〈不懂～〉事理をわきまえない.

［事力］shìlì〔名〕(書)人夫. 〈所在之处, 给～五人〉その住居に人夫を5人与えた.

［事例］shìlì〔名〕事例. 〈结合实际～对农民进行社会主义教育〉実際の事例と結び付けて農民に社会主義教育を行う. ［～证明］1) 事例が証明する. 2) 事例が証明するように；文全体の[副·修]. ［～研究］ケース·スタディ.

［事露］shìlù〔動〕(白)事が露顕する. 事が発覚する. 〈明日～, 实难分说〉そのうちにばれたら、ほんとうに弁明しにくいぞ；(«警世·28»). 〈今日～, 天理不容〉今日、事が発覚したからには、天理が許さんぞ；(«古今·26»).

［事略］shìluè〔名〕伝記のスタイルの一種で一生の概略を記述したもの. 略伝.

［事内之人］shì nèi zhī rén〔成〕事に直接関係ある人. 当事者. 〈仆～, 当局而迷〉自分は当事者であって、その局面になると迷う；(«警世·32»).

［事怕说出］shì pà shuō chū〔諺〕('酒怕斟出'と続き)物事はいったん口に出してしまえばもうどうにもならないし、酒はついでしまえばそれまでである. 覆水盆に返らず.

［事平］shìpíng〔動〕事が無事おさまる. 落着する. 〈向日老爷许过～之后分一分家私与我〉先日だんな様は事がおさまった後に財産を私に分けてくださると約束された；(«醒世·34»).

［事前］shìqián〔名〕事前. 事が起こる前. あらかじめ；また事が落着する前も指す. 〈～取得许可〉事前に許可をとる. 〈～准备好〉事前に十分に準備する. 〈～设法洽商〉事前に何とか折衝する. ［～补充］事前補充. ［～检查］事前検査. ［～请示］事前に指示を仰ぐ. ［～通知］事前通知.

［事亲］shìqīn〔動〕(書)親に仕える. 〈～之道〉親に仕える道；(«警世·1»).

［事情］shìqíng〔名〕事情. 事の次第. ☞[次項]

［事情］shìqing〔名〕① 用事. 仕事. 〈你来有什么～？〉来られたのは何の用事で. 〈祥子为对付～, 没敢争论, …〉祥子は仕事をきちんとするため、あえて言い合いしないで、…. ② 事. 事柄. 事実. 〈意外的～〉予想外の事. 〈～成功了〉事は成功した. 〈似乎发生了什么大～〉何か一大事が起きたような. 〈这方面发生的～贵生自然全不知道〉この方面で起きた事を貴生は当然まったく知らない. 〈～很顺利〉事は順調だ. 〈～是现时敌我强弱的程度悬殊太大〉事実はいま、敵と味方の強弱の差があまりにも大きい. ［～搁浅］事が中途で行きづまる. ③ 事件. 〈这样会出～的〉こんなことでは事が起きる. ☞[前項]

［事权］shìquán〔名〕事を処理する権限. 職権. 〈既然请了我来, 一点～也不给我〉私を招聘しておきながら、少しの権限も与えない；(«官場·58»). ［～归一］権限を一人、あるいは一つの機関に統一する. (例)〈请河台撤他的差使, 以便～〉河台にお願いして、彼の役目を解き、権限を一本立てにするようにした；(«官場·24»).

［事ル］shìr〔形〕(方)余計なことをする. あれこれ文句をつけてうるさい. めんどうである；[北京]. 〈这个人特～〉この人は文句が多い. 〈这个人什么事都管, 净～〉この人は何でも口を出し、うるさいことばかりする. 〔名〕① 事. 事件. めんどう. 悶着. 〈惹～〉めんどうを引き起こす. 〈怕～〉めんどうなことをいやがる. 〈这里车多路窄, 容易出～〉ここは車が多く道が狭いので、事故が起きやすい. 〈诸般～都不理〉(家事)もろもろの事をいっさい構わない；(«清平·快嘴»). ② ☞[字解] ② ③.

［事ル妈］shìrmā〔名〕(方)① あら探しの好きな人；[北京]. 〈人家都不说什么, 就你这～不好伺候〉皆何も言わないが、きみのようなあら探しをする人は相手にしにくい. ② 悶着を起こしたがる人. 余計なおせっかいをしたがり、言うことなすこと、細かすぎて煩わしい人；[北京]. 〈她退休了还不老老实实在家呆着, 整天'～'似的走东串西, 说长道短〉彼女は定年退職したが、まだおとなしく家にじっとしておられず、「おせっかいやき」のように一日じゅうあっちこっちとび歩き、あれこれ言う.

［事ル也似的］shìr yě side〔連〕(方)大げさに. 大事件のように. 〈谁家吃饭摔个碗, 他也～问东问西〉どこかの家で食事をしてとか茶わんを割るとか、彼も大事件のように根ほり葉ほり聞く.

［事冗］shìrǒng〔形〕(書)仕事が多忙である. 取り込んでいる. 〈小庵～, 不及款话〉私の庵は取り込んでおりますので、落ち着いて話ができません；(«警世·29»). 〈～不曾讨得〉多忙のため、いただいておりません；(«三國·27»).

［事上接下］shì shàng jiē xià〔成〕上の者に仕え、下の者とも付き合う. 〈幸得那梅氏秉性温良, ～, 一团和气〉さいわい梅氏はおとなしい性格で、上の者にも下の者にもなごやかに接した；(«古今·10»).

［事实］shìshí〔名〕事実. 〈～总是～〉事実はなんとしても事実である. 〈传闻与～不符〉伝聞と事実とが符合しない. 〈摆～, 讲道理〉事実を明らかにし、道理を説く. 〈核对～〉詳しく事実と照らし合わせる. 〈不合～〉事実に合わない. 〈～根据〉事実に即した根拠. ［～摆在面前］事実は歴然としている. ［～教育］事実·実物で教育する. ［～如此］事実はかくの如し. ［～上］事実上；多く[副·修]. (例)〈～他简直镇静不下来了！〉実際は彼はまったく落ち着けなかった. ［～胜于雄辩］〔諺〕事実は口で争論するよりももっと説得力がある. 事実は雄弁に勝る. ［～证明］1) 事実が証明する. 2) 事実が証明するように；文全体の[副·修].

［事事］shìshì〔動〕(書)仕事をする. 事を処理する. 〈无所～〉何の仕事もしないで遊び暮らす. 〈王尼子非唯～胜于人, 布置须眉, 亦胜人〉王尼子は事の処理が人に勝っているばかりでなく、男の扱い方もまた人に勝っている；(«語林»). 〔名〕事ごと(に). 〈～都该比满喜在上〉事ごとにいつも満喜よりも上に置かねばならない. ［～不求人］〔成〕何事につけても人の援助を求めない. ［～从实］〔成〕事は実情に即して行う. ［～克己］〔成〕事ごとの欲望に打ち勝つ. ［～如意］〔成〕すべての事が思うとおりにうまくいくこと. ［～无成］〔成〕何事も成し遂げたことがない. ［～物物］〔成〕あらゆる物事. 何もかも. ［～小心］〔成〕何事にも注意深い. ［～真诚］〔成〕万事誠意があって至れり尽くせりである.

［事势］shìshì〔名〕事の成り行き. 事の趨勢.

［事属偶然］shì shǔ ǒu rán〔成〕事は偶然である. 〈～无关大体〉事が偶然であって大したことではない；(«兒女·39»).

［事所常有］shì suǒ cháng yǒu〔成〕よくあること.

［事态］shìtài〔名〕事態. 形勢. 情況；多くは好ましくない情況を指す；日語. 〈～严重〉事態は重大である. 〈～扩大〉事態が拡大する. 〈～有所缓和〉事態が多少緩和している. 〈～突变了〉事態が急変した.

［事体］shìtǐ〔名〕① ＝(方)'事情 shìqing'；(呉), 又(白). 〈只有这种地方才适于作暗中进行的～〉こういう所だけが、こっそりと事を運ぶのに適している. 〈做了好～, 应该受到表扬〉りっぱなことをしたら、褒められるべきです. 〈你的～和我们没关系〉おまえのことだからおれらに関係がない. 〈不过只取其～情理罢了〉ただその事柄の理にかなったところを取るにすぎない；(«紅樓夢·1»). 〈我们来了这半月, ～也一些不见动静！〉われわれが来てもう半月になるというのに、事態は少しも進展していないじゃないか；(«姻緣·5»). 〈你年幼, ～还不大十分历练〉あなたは若くて、まだ物事にあまり経験がない；(«金瓶梅·79»). 〈这～休声扬, 着人看不好〉この事は他言して、人の物笑いになってはいけない；(«董西廂·6»). ［～简单］事は簡単である. ② 政治の体制. 〈广为太傅, 年八十而心力克壮, 练达～〉(胡)広は太傅になったとき、年は80歳であったが、心身ともに元気で政治の体制について詳しかった；(«後漢書·胡廣傳»). ③ (方)事務；(呉), 又(白). 〈协理荣宁两处～〉栄寧両府の家事を取り締まる；(«紅樓夢·58»).

［事同一律］shì tóng yī lǜ〔成〕前例がある事実. 事柄の性格が同一であること.

［事头］shìtóu〔名〕① (方)店の主人；(広). ［～婆］店の女主人. おかみさん. ② (白)事柄. 事件. 〈生出～来〉事をしでかす. 事件を起こす；(«二拍·1»). 〈教记取所犯～也〉犯したところの事柄をきちっと記録させます；(«新編五代»). ③ (白)事のきっかけ. 事のはじめ. 〈商议要寻个～杀却沈炼〉事のきっかけを探して沈煉を殺そうと相談した；(«古今·40»).

［事外之人］shì wài zhī rén〔成〕当事者以外の人. 無関係な人. 〈～好不悠闲自在〉関係のない人はなんと悠々としていることか；(«警世·18»).

［事违人愿］shì wéi rén yuàn〔成〕事、志と違う. 事が思ったとおり運ばない.

［事未必谐］shì wèi bì xié〔成〕事がうまくいかない. 〈我恐～, 反惹其祸〉事がうまくいかないのに、逆に災いを引き起こすことになる；(«水滸·112»).

［事无不可对人言］shì wú bù kě duì rén yán〔諺〕公開できないような事はない. 平素やっている事は、人に言えないことはない.

［事无常师］shì wú cháng shī〔成〕物事のすべてに通用する法則はない；'师'は法の意味；(«鬼谷子·忤合»).

［事无大小］shì wú dà xiǎo〔成〕事の大小を問わず；多く[副·修]. 〈他～都要参加主持〉彼は事の大小を問わず出席して主宰しようとする.

［事无巨细］shì wú jù xì ＝'事无大小'〈～尽来祈祷〉事の大小を問わず、すべて祈りに来る；(«清平·曹川»).

［事无三不成］shì wú sān bù chéng〔諺〕物事は幾多の努力を経なければ容易に成功しない. 三度目の正直；(«西遊·83»). 〈常言道～, 这遭却是两遭了〉俗に事は多くなければ成らずという、今度はまだ2回だ；(«二拍·2»).

［事无擅为］shì wú shàn wéi ＝'事无独成'〔成〕物事を自分勝手にしないこと.

［事务］shìwù〔名〕① 事務. 実務. 事業. 業務. 〈他在表面上把～安排得很好〉彼は表面的には事務をうまく処理している. 〈出版～〉出版の実務. 〈外交～〉外交実務. ［～官］事務官. ［～计算机］(電)オフィス·コンピューター. ［～课］事務課. ［～内阁］管理内閣. ［～式］事

務式. 事務的. (例)<～地说罢走了>事務的に言い終わると行ってしまった. [～数据](電)トランザクション・データ. [～所]事務所. [～员]事務員；日語. [～长](-zhǎng) 1)事務長. 2)(飛行機・汽船の)パーサー. [～主义]日常の事務だけに没頭する仕事の気風. 千篇一律なやり方. 杓子定規. [一者](大局を忘れた)功利主義者. [国家～]国家の実務. ② 事柄. もの. 事物. 用事. 用件. <内部～>内部の事. <我向来没有这样忍耐的等候过什么～>私はこれまでこのようにこらえて何物かを待ったことがない；(«魯・吶・社»). <两个吃酒, 诉说路上许多～>二人は酒を飲みながら、途中での出来事を話した；(«水滸・6»). <員外一应家中～, 皆与文君计较>員外はいっさいの家の事をすべて文君にとりしきらせていた；(«清平・風月瑞仙亭»). [家里～]家事. ③ やるべき事. 今やっている事. 仕事. <～繁忙>仕事が忙しい. <开春～忙>春になると仕事が忙しい. ④ 総務. 庶務. [～工作] 1)総務の仕事. 2)実務. [～科]総務課. [～员]総務課員.

[事物] shìwù 〔名〕① 事物. <～的性质>事物の性質. <他们同外地联系, 在县城里倡导许多新鲜～>彼らは外地と連絡をし、県都で多くの新鮮な事物を提唱した. ② 事柄. [新生～]新しく生まれた事物.

[事隙] shìxì 〔名〕(書)公事の余暇. <晞乃以～, 密问彦深>晞はそこで仕事の暇な時を見計らって、ひそかに彦深に尋ねた；(«資治通鑑・陳紀»).

[事先] shìxiān ＝'事前' <比～听说的好得多>かねて聞いていたよりずっとよい. <望～来函通知>前もってご通知願います. <他说话和决定事情都不曾～加以考虑>彼の言葉や事柄の決定はすべて、事前の考慮を欠いていた. <～没有计划好>事前にきちんと計画していなかった. <你们来, ～不给人家打个响声>きみたちはやって来るというのに、前もってこちらに声もかけない. <～跟大家商量>事前にみんなと相談する. <～好好商量>事前によく相談する. [～储备]事前集積. [～协商]事前協議. [～酝酿]根回し. [～准备]早手回し.

[事向无心得] shì xiàng wú xīndé 〔諺〕事の成り行きはわからない.

[事项] shìxiàng 〔名〕事項. <开证及装运～>信用状開設および積み出しの事項. <有关执行合约的～>契約履行関係事項. [下开～]下記事項. [协议～]申し合わせ事項. [注意～]注意事項.

[事须] shìxū 〔助動〕(旧)(…する、…である)必要がある. …しなければならない. <若也已(以)后为君, ～再兴佛法>もしも以後、君主となったら、当然仏法を再興しなければならない；(變文・韓擒虎»). <生家素贫, ～求贷>私の家はもとより貧しく、借財を申し込まなければならない；(«小玉»).

[事畜] shìxù 〔動〕(書)父母に仕え、妻を養う.

[事样ル] shìyàngr 〔名〕事のようす. 成り行き. ざま. 事の有りよう. <你莫怪他, 还是我们不曾说出取经的～与姓名耳>おまえはやつを責めるな、やはりおれたちがお経を取りに行くことと姓名を言わなかったせいだよ；(«西遊・22»).

[事要前思] shì yào qián sī 〔諺〕('免劳后悔'と続き)事は事前に考えておけば後悔して苦労することがない；(«元曲・竇娥冤・4»).

[事要三思] shì yào sān sī 〔諺〕('免得后悔'と続き)物事は実行するまでに再三熟考すれば後悔するようなことはない.

[事业] shìyè 〔名〕① 事業. <我相信你的～就从此开始>私はあなたの事業がこれから始まることを信じています. <只要政府能帮咱, 咱就好好地干出一番～吧>ただ政府がよく援助してくれさえすれば、私はうまく事業をやれるだろう. <创造新的～>新しい事業を創造する. [～年度]会計年度. [～心]全身全霊、その仕事や事業にたずさわる精神. 使命感. [革命一]革命的使命感. [革命～]革命事業. [科学～]科学事業. [文化～]文化事業. ② 特に生産収入がなく国家から経費が賄われ、独立採算をとらない事業・事業単位. [～部门][～单位]事業組織. 非営利事業団体. 事業部門. [～费]事業費. [～机构]事業機関. ③＝'事情' <一个人学甚么～, 总要从小ル教导才好>人は何を学ぶにも小さいころから教育しなければうまくいかない；(«咀華・續»).

[事宜] shìyí 〔名〕(書)事務. 事柄. 事項. 事宜；多く公文書・法令用. <撤离～>撤退事務. <具体～>具体的な事項. <商谈呈递国书～>国書手交の事務につき打ち合わせる. <本合同未尽～, 由双方另行确定之>本契約に未記載の事項は、双方が別に定める. <商谈两校交流～>両校の交流の事を協議する. <如有代办～请与其联系>もしも代理事務があるなら、そこと連絡をとってください. <包公接到文书, 将一切～交代署印之人>包公は文書を受け取ると、すべての事務処理を職務を代行して印をつく人に引き渡しました；(«三俠・6»).

[事已如此] shì yǐ rú cǐ 〔成〕事態はすでにこうなっている. かくなる上は. こうなったからには. <～, 只得在房檐下胡乱过一夜>こうなったからには、軒下でなんとか一夜過ごすよりほかに仕方がない；(«古今・40»). [～, 无可奈何]事がすでにこうなった以上は、どうにもならない.

[事已至此] shì yǐ zhì cǐ 〔成〕事ここに至る. こうなった以上. <～没有办法>事ここに至ってはいたし方なし. <～, 不若连你也招了女婿罢>かくなった以上、いっそのことあんたも婿をとった方がよい；(«元曲・竇娥冤・1»).

[事意] shìyì 〔名〕(旧) ① 事. 事柄. <忽然口发人言, 说却多般～>突然、人間の言葉で多くのことをしゃべった；(«變文・妙法»). ② 情況. ありさま. <～不得久停, 愿弟急须装束>猶予できない情況だから、いそいで身づくろいをしておくれ；(«變文・伍子胥»).

[事役] shìyì 〔名〕(書)朝廷の御用でつとめる仕事. <谁谓非～>これもお上の御用と同じような一仕事だった；(韓愈«南溪始泛»詩).

[事由(ル)] shìyóu(r) 〔名〕① 事のわけ. 事の次第. 事柄. (事の)由来. 経緯. <把～交代明白>わけをはっきり説明する. <好～我带头ル干>いい事は、私が先頭に立ってやる. <太守不开言问甚～>太守はどんなわけかを一言も問おうとはしなかった；(«二拍・1»). <甚么人不问～, 擅自搬入我屋来？>事情をきかずに、かってに私の家に引っ越してくるとはいったい何者なのだ；(«古今・3»). [～天定, 岂在人为]すべての事が天によって定められており、個人の主体的な努力は用をなさない. ② (ル化せず)事由；公文書用語. その書類の主たる内容. ③ …の件(書信文の冒頭に示す件名の書式で、また'为…～' '为…由'ともする). <～：为函复B－26型缝纫机停购～>件名：B－26型ミシン購入中止回答の件. ④ (方)仕事. 働き口. 職業；(旧). <就是小～他也可以做>たとえささいな仕事でも彼はやる. <我找好了～>いい仕事が見つかった.

[事有必至] shì yǒu bì zhì 〔成〕物事にはそれなりの必然性がある. [～, 理有固然]〔諺〕事には必ず結果があり、理には当然そのようになる. 事も理も原則があってそのように動く.

[事有斗巧] shì yǒu dòuqiǎo ＝'事有凑巧'〔諺〕('物有故然'と続き)事にはうまい具合にいくことがあり、物は初めからそうであったかのようなことがある. 物事はうまいぐあいに巡り合わせがある.

[事有可圆] shì yǒu kě yuán 〔成〕事柄を円満に解決することができる. <二来当面与南侠赔个礼ル, 庶乎～>二つに面と向かって南俠殿にわびをいえば、事を丸く収めることができるでしょう；(«三俠・46»).

[事有事在] shì yǒu shì zài 〔成〕① その事はまた後の話にする. ② 決めた事によって行い、情実などに左右されない.

[事与愿违] shì yǔ yuàn wéi 〔成〕事が願望とたがう. 事、志と違う. 鶍の嘴. 事の成り行きが希望的観測に反する；(嵇康«幽憤»詩). <他一心想考好, 但是～>彼は試験がうまくいくことばかり考えたが、思うとおりにいかなかった.

[事在两难] shì zài liǎng nán 〔成〕事が双方共に困難である. 板ばさみになる. <～, 欲言又止>板ばさみになって、言わんとしてまたやめた；(«醒世・8»).

[事在人为] shì zài rén wéi 〔成〕事が成るか成らないかは人の努力にかかっている. 成否は努力次第である；(«官場・35»). <要我看, ～>私に言わせてもらうなら、事の成否は人の努力いかんだ. <在哪ル作事也是一样, ～>どこで仕事をするも同じ、事は人為にありで、やり方次第である. <～, 这并不是做不到的事>それは努力次第だよ、やってやれない事ではない. [～, 地在人种]〔諺〕豊作不作は人の働き次第.

[事中人] shìzhōngrén 〔名〕(旧)当事者.

[事主] shìzhǔ 〔名〕(法)刑事事件の被害者. 事故に遭った人.

[事状] shìzhuàng 〔名〕(書)事の顛末を書いた役所への届けの文書. <急具～告到开封府>急いで届けの文書をしたためて開封府へ訴え出た；(«二拍・5»).

[侍]

shì ① はべる. 伺候する. そばに付き添う. <陪～>同上. ②〔名〕姓.

[侍班阁子] shìbān gézi 〔連〕宮中で宦官や近衛兵などが当直して執務する部屋.

[侍婢] shìbì 〔名〕(旧)左右に控えている召使. 侍女. <恪叱～, 连换数十盆, 皆臭无异>(諸葛)恪は侍女をしかって数十回も盆をかえさせたが、どれも臭さは変わらない；(«三國・108»). <妾今愿为～以奉相公>私は下女となってだんな様にお仕えしたいと思います；(«清平・柳耆卿»).

[侍侧] shìcè 〔動〕(方)傍らにはべる. 付き従う. 仕える.

[侍从] shìcóng 〔名〕侍従. [～参谋](軍)専属幕僚. ＝'侍从副官' [～官]侍従官. <王令～扶出殿外, 送至客馆安歇>王は侍従に命じて、手をかし宮殿の外へ出させ、宿舎に送り届け休ませました；(«古今・34»). <两目昏花, 厌见～之人>両目もかすみ、侍従の人を見るのもいやがった；(«三國・5»). 〔動〕(書)付き従う. はべる.

[侍弟] shìdì 〔名〕(書)(謙)旧時、同僚に対する自称.

[侍丁] shìdīng 〔名〕(書)両親のもとにとどまって世話をする成年男子. <～老者免徭役>親の世話をする男や老人は徭役を免除される；(«唐書・食貨志»).

[侍读] shìdú 〔名〕侍読；昔の官名. 南北朝・唐・宋時代、諸王に経学を講じた. ＝'侍讲'

[侍儿] shì'ér 〔名〕① (書)そばに仕える女性の召使. 下女. <～扶起娇无力>腰元が抱きかかえて起こすが、色っぽくぐんなりとなっている；(白居易«長恨歌»詩). ② (旧)女子の自称. <～是清风寨知寨的浑家>私は清風寨の首領の妻です；(«水滸・32»).

[侍奉] shìfèng 〔動〕① (目上の人に)仕える. 世話をする. かしずく. ＝'事奉' <～父母>父母に仕える. <～老人>老人のめんどうをみる. <他要～母亲, 要扶助两个妹子, …>彼は母親をみなければならず、二人の妹も扶養しなければならない、…. <有缺～>おそばに仕

えなかった；（«醒世・3»）．〈母亲在家，早晚无人～〉母が家にいますが、朝晩仕えて世話する人がいません；（«古今・34»）．〈两边～〉両側に控えて伺候した；（«金瓶梅・10»）．［～巾栉］〔熟〕妻や妾しょうが夫にかしずく．［～终身］一生目上の人に仕える．② ㊀ 祈る．供え物をして祭る．〈在生之日，家家～，何况今日为神乎？〉生前の日ですら、家々ではお祈りしておりましたものを、神になられたからにはなおさらです；（«三國・83»）．

［侍服］shìfú〔名〕㊝ サーボ；多く〔形・㊝〕．［～板］サーボ・ボード．［～放大器］サーボ増幅器．［～分析器］サーボ・アナライザ．［～积分器］ベロダイン．［～机构］サーボ機構．［～计算机］サーボ計算機．

［侍官］shìguān〔名〕皇帝などの傍らにはべる侍者．

［侍候］shìhòu〔動〕仕える．身の回りを世話する．〈护士对伤员～得很周到〉看護人は負傷者に対し、行き届いた身の回りの世話をした．〈金凤姐怀着鬼胎，～胡国光直到睡〉金鳳姐は下心をいだいて胡国光が寝るまで世話をしていた．〈～不了长衫主顾〉長衣を着た(上流社会の)お客さんの給仕はつとまらない．〈～病人我在行〉病人の世話なら、わしが慣れてる．

［侍候的每］shìhòudemei〔名〕㊀ 役所の吏員たち．〈～怎遮拦，大走入衙门〉役所の吏員たちにどうしてとめることができましょう、大またで役所の中に入ります；（«董西廂・8»）．

［侍讲］shìjiǎng ㊟〔動〕先生についてその講義を聴く．〔名〕侍講じこう；昔、天子または王府にあって学を講じた学者、またその官名．

［侍教］shìjiào〔動〕㊟ 先生の傍らにあって、教えをいただく．

［侍巾帻］shìjīnzé ＝'侍巾栉'／'侍执巾栉'〈致有自献之羞、不复明～〉みずからこの身をおささげした恥ずかしさ、妻として御身近くお仕えすることもできなくなりました；（«鶯鶯»）．

［侍酒］shìjiǔ〔動〕㊟ 酒席にはべる．

［侍郎］shìláng〔名〕侍郎じろう；昔の官名で、明清時代は政府の各省の副長官、地位は尚書の下．六部の次官にあたる職．のちに各部の官員となる．〈那是杨～送的，…〉それは楊侍郎様からのいただきもの、…；（«紅樓夢・78»）．〈许～顾司空俱作王丞相从事〉許侍郎と顧司空はともに王丞相じょうしょうの従事となった；（«郭子»）．

［侍立］shìlì〔動〕㊟ 侍立じりつする．そばに立ってはべる．〈我总是手托着烟盘，～在旁边〉ぼくはいつも両手で灰皿を持ってそばに立ってはべっている．〈一旁～，却举起一只袖子来擦鼻涕〉傍らでうやうやしく立っていたが、片方のそでをあげて鼻水をふいた；（«官場・44»）．〈不曾赐坐，只得～〉座ることも許されず、仕方なく傍らにはべりました；（«警世・9»）．［～奉茶］そばにはべってお茶を勧める．

［侍弄］shìnòng(又)shìnong〔動〕㊄（農作物・家畜などについて）世話を見る，世話をする，めんどうをみる．（丹念に）管理する．（よく）手入れする；㊄．〈～猪〉ブタの世話をする．〈～牡丹〉ボタンの手入れをする．〈把荒地～成了丰产田〉荒れ地に手入れして、実り豊かな田畑にした．㊟ '莳弄' とも書く．

［侍女］shìnǚ〔名〕㊟ 女中．下女．＝'婢女'〈替别人看孩子、洗衣服、当～等，…〉他人の子守りをしたり、着物を洗ったり、女中になったりした、….

［侍其］Shìqí〔名〕複姓．

［侍妾］shìqiè〔名〕そばめ．召使．女の使用人．〈这也是你妄想了，～闻知，岂不可笑！〉それはおまえの妄想だ、召使たちに聞かれてごらん、いい物笑いだ；（«警世・12»）．〈唤～引领者〉女の使用人をよび案内させよ；（«元曲・望江亭・3»）．〈那壁小娘子莫非莺莺小姐的～乎〉あちらの若い娘さんは鶯鶯お嬢さんの下女でしょうね；（«王西廂・1・3»）．

［侍膳］shìshàn〔動〕㊀ そばにいて食事のお世話をする．〈～问安〉食事の世話をし、身のまわりでお仕えする；（«兒女・26»）．

［侍生］shìshēng〔名〕㊟ ① 後輩が先輩に対して用いる自称；明代、翰林院で入館が七科後の者は '晩生' といい、三科後の者は '侍生' といった．地方官が地方の名士を訪れる際、名刺に普通 '侍生' と書いて謙遜けんそんを表す．〈差翟买办持个～帖子去约王冕〉庶務の小役人の翟に丁重な招待状を持たせて王冕を呼びにやった；（«儒林・1»）．② 同輩または年下の婦人に対する自称．

［侍史］shìshǐ〔名〕① 人の近くに仕えて文書をつかさどる人．② 漢代の女の官婢かんぴ．

［侍随］shìsuí〔動〕はべり従う．

［侍谈］shìtán〔動〕㊟ そばにいて話の相手をする．

［侍线机］shìxiànjī〔名〕㊝ 線路開閉器．

［侍卫］shìwèi〔動〕㊟ 護衛する．〔名〕帝王の身辺を護衛する武官．［～司］宋代には '侍卫亲军马军' と '侍卫亲军步军' の二つの '司' があって、'殿前司' と併せて '三衙' と呼ばれ、近衛軍を統轄した．

［侍养］shìyǎng〔動〕㊀ 扶養する．そばに仕えて食事などの世話をする．〈我将这婆～，我将这服孝守，我言词须应口〉私はこの老婆を養い、この喪に服します、私の言ったことは必ず実行します；（«元曲・竇娥冤・1»）．

［侍役］shìyì〔名〕㊀ 給仕．

［侍应生］shìyìngshēng ＝'侍应员'〔名〕㊀ ①（ホテルなどの）給仕．②（銀行など新式企業の）若い雑務係．

［侍御］shìyù〔名〕㊟ 侍従官．〈性甚忌，禁制丞相不得有～〉とても嫉妬しっと深い性質で、丞相に侍従官をもつことを禁じた；（«妬記»）．［～史］官名．御史台の属官；監察などをつかさどる．官吏の不法を取り締まる．㊄〈传为～〉（盧）伝は侍御史になった；（«枕中»）．② 御史の別称．〈持了一个乡宦赵～的书来托晁知县看顾〉趙御史の紹介状を持ち、晁知県に便宜をはかってくれるよう頼んだ；（«姻緣・5»）．

［侍崽］shìzǎi ＝'侍仔'〔名〕㊄（旅館の）ボーイ，服務員；㊄．

［侍长］shìzhǎng〔名〕㊀ ① 金元の時代、召使の主人に対する呼称．＝'使长' ② 下女の長．

［侍者］shìzhě〔名〕㊟ ① 人に仕える人．侍者．〈～拿上咖啡来了〉侍者がコーヒーを持ってきた．〈其余那些什么诗人、词客、～之类，也不知多少〉その他詩人やら詩の名人、側近やらで、どのくらいいるかわからない；（«二十年・35»）．② 僧侶そうりょで長老に仕える人．〈这个长老博通经典，座下有十个～〉この長老は経典に通暁し、おひざ元には、10人の侍者がいた；（«京本・11»）．

［侍直］shìzhí〔名〕㊟ 侍従．〈厅上一贵人南向坐，～数百〉方堂には一人の貴人が南面して座り、侍従が数百人いた；（«述異記»）．

［侍执巾栉］shì zhí jīn zhì〔成〕手ぬぐいやくしをとって夫に仕える；人の妻になることを謙遜していう言葉．

［侍中］shìzhōng〔名〕㊀ 侍中じちゅう；昔の官名．皇帝側近の侍従官．南宋では実際上は宰相．唐代では門下省の長官．〈～范云奏道〉侍中の范雲が奏上して言いました；（«古今・37»）．〈令～取丸灵丹来〉侍従に命じて一粒の靈薬をもってこさせた；（«王榭»）．〈～刘劭曰〉侍中の劉劭が言った；（«語林»）．

［侍子］shìzǐ〔名〕諸侯や属国の王が王に差し出した子．

［室］ shì(旧)shǐ ① 部屋．＝'屋子'〈教～〉教室．〈～迩人远〉☞〔語素〕．〈～如悬磬〉貧しくて一物もないたとえ．② 機関・団体の中での業務単位．〈人事～〉人事室．〈资料～〉資料室．③〔名〕はついぼし；二十八宿の一つ．④ キャビネット．⑤ 家．〈虽侯伯之～，无以加也〉侯爵や伯爵の家でも、これ以上のものはない；（«柳毅»）．⑥ 妻．〈继～〉後添い．⑦ 妻とする．〈～其子〉息子の妻とする．〈富亦有意～之〉富の方でも妻にするつもりであった；（«幼玉»）．⑧〔名〕姓．

［室灯］shìdēng〔名〕部屋の明かり．〈我没开～，懒懒地斜躺在床上〉私は部屋の明かりもつけず、ぐったりとベッドに斜めに横たわった．

［室迩人遐］shì ěr rén xiá ＝'室迩人远'；（«晉書・宋纖傳»）．〈有艳淑女在闺房，～在我傍〉見目麗しき淑女は閨房けいぼうにあり、我が傍らにありて部屋は近くとも人は遠し；（«警世・6»）．

［室迩人远］shì ěr rén yuǎn〔成〕住居は近いが人は遠い．深く思っていても会うことはできないたとえ．非常にあこがれながら、なかなか会えない；遠方の人に対する思いや死者を悼む言葉；（«詩經・鄭風・東門之墠»）．

［室家］shìjiā〔名〕㊟ ① 夫婦．〈遂为～〉そこで夫婦になった；（«搜神後記»）．〈梦见一好妇人，就为～〉夢に一人の美しい婦人を見て、夫婦となった；（祖台之«志怪»）．② 家族．宗族．〈～盈廷，爵禄盛只〉一族が朝廷に満ち、爵位・俸禄ほうろくは豊かである．〈孩儿待成名之后再议～〉わたくしが名を成してからそのとき改めて所帯をもつことを考えましょう；（«照世盃・1»）．［～之累］家族の束縛．

［室老］shìlǎo〔名〕㊟ 家臣の長．＝'家相'

［室名］shìmíng〔名〕居室の名；宋・元以後、文人などがみずからの居室に名をつける風潮が見られた．

［室内］shìnèi〔名〕室内．インテリア；多く〔形・㊝〕．［～比赛］室内競技．［～便服］部屋着．［～冰场］室内スケート・リンク．［～布置］インテリア・デザイン．［～存车场］屋内駐車場．［～服］部屋着．ハウス・ドレス．［～管道］屋内配管．［～恒温器］ルーム・サーモスタット．［～花园］屋内庭園．［～冷却器］ルーム・クーラー．［～气干］室内乾燥．［～球场］㊝ 室内コート．［～体操］室内体操．［～体育馆］屋(室)内体育館．［～天线］室内アンテナ．［～温度］室内温度．［～线］(電灯の室内への)引込線．［～游戏］室内ゲーム．［～游泳池］室内プール．［～乐］㊝ 室内楽．＝'室内音乐'［～乐团］室内オーケストラ．［～运动］室内スポーツ．［～运动场］㊝ フィールド・ハウス．室内競技場．［～噪音］室内雑音．［～照明］屋内照明．［～装饰］インテリア・デコレーション．［～设计］インテリア・デザイン．［～装置］インドア・セット．

［室怒市色］shì nù shì sè〔成〕家族に腹をたて、怒りを市井の人に向ける．㊄ やつあたりする；（«左傳・昭公19年»）．

［室女］shìnǚ〔名〕㊀ ① 嫁入り前の娘．〈既然京娘是良家～，…〉京娘は良家の娘さんで、…；（«警世・21»）．② ㊝ 星の名．［～座］おとめ座．処女宮．バルコ；黄道十二宮の第六宮．＝'室女宫'

［室人］shìrén〔名〕㊟ ① 家の人．家族．〈～交遍谪我〉家族の者たちがかわるがわるみんなで私を責めたてる．［～交谪］家人が互いに責め合うこと．② 妻妾さいしょう．③ 夫の姉妹や夫の兄弟の妻．〈和于～〉小姑こじゅうとめや嫁たちと仲よくする．④ 宋代、命婦の封号．

［室如悬磬］shì rú xuán qìng〔成〕非常に貧しいことのたとえ．赤貧洗うがごとし；（«國語・魯語・上»）．〈他家里仍然～，一贫如洗〉彼の家は相変わらず貧しく一物もない．

［室外］shìwài〔名〕室外．［～比赛］アウトドア・ゲーム．［～布景］オープンセット．［～干燥］屋外乾燥．［～管道］屋外配管．［～楼梯］

屋外階段. 〔～球场〕屋外コート. 〔～太平梯〕屋外避難階段. 〔～天线〕オープンアンテナ. 〔～温度〕室外温度. 〔～运动〕屋外競技. 〔～场〕屋外競技場.

〔室螱〕 shìwèi 〔名〕動 シロアリの一種；ジョオウアリ・雄・ハタラキアリ・ヘイタイアリの4種に分かれる.

〔室温〕 shìwēn 〔名〕物 室温. 〔～固化〕室温硬化. 〔～合金〕室温合金. 〔～硬化〕室温硬化. 〔～贮藏〕農 室温貯蔵.

〔室屋〕 shìwū 〔名〕書 部屋. 〈～甚严〉部屋がたいへんきちんとしている；（《任氏》）.

〔室宿二〕 shìxiù'èr 〔名〕天 ペガサス座のβ星.

〔室宿一〕 shìxiùyī 〔名〕天 ペガサス座のα星.

〔室乐〕 shìyuè 〔名〕＝'室内乐'（☞'室内'）

〔恃〕

shì 頼む. 頼る. 〈～才傲物〉自分の才を頼み、人を軽くみる. 〈那焦大又～贾珍不在家, …〉かの焦大はまた賈珍が不在なのをいいことに、…；（《紅樓夢・7》）. 〈你～了势头, …〉おまえは勢いをたのんで、…；（《醒世・1》）. 〈梁王～中国财力, 欲併二魏〉梁王は中国の財力をたのみとし、二つの魏を併呑しようといたしました；（《古今・37》）. 〈～了相知〉知り合いであるのをいいことにして；（《古今・1》）.

〔恃爱〕 shì'ài 書＝'恃宠'

〔恃财〕 shìcái 〔動〕書 財力をたのむ.

〔恃才傲物〕 shì cái ào wù 〔成〕☞〔字解〕；（《南史・蕭子顯傳》）.

〔恃才侮上〕 shì cái wǔ shàng 〔成〕自分の才をたのんで目上の人をばかにする.

〔恃才自专〕 shì cái zì zhuān 〔成〕自分の才能をかさに勝手放題のことをする. 〈若论起温柔和顺, 凡事必商必议, 不敢～〉温厚さから言えば、すべて人に相談し、自分の才能をかさに勝手放題のことはしない；（《紅樓夢・65》）.

〔恃宠〕 shìchǒng 〔動〕書 ご寵愛に頼る. 〈杨奶妈～而骄, 非常气派〉楊奶媽はご寵愛に頼って傲慢になり、たいへんな鼻息である. 〔～生骄〕〔成〕寵愛をいいことにして傲慢になる. 寵愛を受けてのさばること. 例〈他那一种发狂, 就同那下婢贱妾, ～的一般行径〉彼のあの発狂ぶりは、卑しい下女が寵愛をうけてのさばるのと同じような行動だった；（《二十年・22》）. 〔～作娇〕〔成〕みずから寵を得たことをたのみ甘えること.

〔恃贵自高〕 shì guì zì gāo 〔成〕身分のよいのをたのんで気位が高いこと.

〔恃酒〕 shìjiǔ 〔動〕書 酒に酔った勢いによる. 〈～杀人〉酔った勢いで人を殺す；（《三國・15》）.

〔恃强〕 shìqiáng 〔動〕書 強きをたのむ. 力ずくで人の財物などを自分のものにする. 〈王熙凤～羞说病〉王熙鳳強きをたのんで罹病を口にするを羞じる；（《紅樓夢・72》）. 〈这孙大～, 将孙二赶的在城南破窑中居住〉この孫大は力をたのみ、孫二を追い出して城内の崩れかけた穴ぐらに住まわせた；（《元曲・殺狗勸夫・4》）. 〔～凌弱〕〔成〕力に頼み、弱きをあなどる. 強いことをいいことにして弱い者をいじめる. ＝'恃强欺弱'；（《警世・3》）. 例〈永远不～〉力に頼み、弱きをあなどるようなことは永遠にしない. 〔～顽抗〕〔成〕力をたのみ頑固に抵抗する.

〔恃势〕 shìshì 〔動〕書 勢力をたのむ. 〔～凌人〕〔成〕権力をたよりに人を欺くこと. 〔～欺良〕〔成〕力をかさにきて、良民を欺き圧する. 例〈或因～, …〉あるいは力をかさに着て、良民を虐げてのことにせよ、…；（《紅樓夢・117》）.

〔恃众〕 shìzhòng 〔動〕書 衆をたのむ.

〔拭〕

shì ぬぐう. ＝'擦'〈～泪〉涙をぬぐう. 〈目的不仅是～汗〉目的は汗をぬぐうだけではない. 〈用温柔的手和安静的微笑～去了她的过去的泪痕〉優しい手と静かなほほえみで彼女の過去の涙のあとをぬぐい去ってしまった.

〔拭除〕 shìchú 〔動〕ぬぐいとる. 〈用毛刷轻轻地～上面的灰尘〉はけでそっと表面のほこりをぬぐいとる.

〔拭干〕 shìgān 〔動〕きれいにふく. 〈～了泪眼〉涙の目をきれいにふいた；（《醒世・1》）.

〔拭净〕 shìjìng 〔動〕きれいにふく. ふきとる.

〔拭泪〕 shì lèi 〔動〕涙をぬぐう. 〈他把手～〉彼女は手で涙をぬぐった；（《醒世・1》）.

〔拭目〕 shìmù 〔動〕書 目をこする. 目をふく；期待することのたとえ. 〈天下莫不～倾耳, 观化听风〉天下のだれもが目をこすり、耳を傾け、徳化のさまを見聞きする；（《漢書・張敞傳》）. 〔～而待〕＝'拭目以待' 例〈朝廷旧臣, 山林隐士, 无不～〉朝廷の旧臣、山林の隠遁者から、目をぬぐって待ち望まぬものはなかった；（《三國・43》）. 〔～以待〕〔～以俟〕〔成〕目をよくこすって待っている. 目をぬぐって待ちわびる. 転 見たいものを早くつぶさに見ようと期待している. 例〈我们相信你一定能够改正. 我们～〉私たちはあなたがきっと改心してくれると非常に期待しています.

〔拭去〕 shìqù 〔動〕ふき取る.

〔恀〕

shì(又)chǐ たのむ. 頼る.

〔柿〕（柹）

shì （～子）*〔名〕植 カキ(柿). カキの実. 〈～子树〉カキの木.

〔柿饼(儿・子)〕 shìbǐng(r・zi) 〔名〕干しガキ. 〔～霜〕干しガキの霜(白い粉).

〔柿蒂〕 shìdì 〔名〕中薬 柿蒂. カキのへた；健胃・しゃっくり止めの薬.

〔柿干〕 shìgān 〔名〕干しガキ.

〔柿漆〕 shìqī 〔名〕カキ渋；雨傘や漁網などに塗る.

〔柿涩〕 shìsè 〔名〕カキ渋.

〔柿树〕 shìshù 〔名〕カキの木. ＝'柿子树'

〔柿霜〕 shìshuāng 〔名〕干しガキの表面に出る白い粉. ＝'柿饼霜'

〔柿子〕 shìzi 〔名〕植 ①カキ(柿). 〔～蒂〕カキのへた. 〔～椒〕ピーマン. シシトウ. 〔～核〕カキの種. 〔～皮〕カキの皮. 〔～树〕カキの木. 〔～专拣软的捏〕諺 カキはよく熟した軟らかいものを選んで、もぐ. 転 弱い者いじめをする. 〔～渍〕衣服についたカキのしみ. ②方 トマト. ＝'西红柿'；〔東北〕.

〔是〕（昰）

shì ①〔動〕(…で)ある. (…なので)ある. (…ということで)ある. (…というわけで)ある；ある主題について説明・陳述を加える場合、その主題の後に置き説明・陳述の部分を導く働きをする. 一般に比較的軽く読まれる. 説明・陳述に一定の語気をもたせるときは副詞や形容詞をその前に置くが、分離せずに読むため接辞化している場合もある. 説明・陳述の内容は種類・属性・存在・性状・解釈(理由・目的など)など多様である. 提示される主題は名詞・代名詞のような体言だけではなく動詞・形容詞でも、また連語や文形式のものでもなく、必ずしも'的'を置いて人・物・事化(＝体言化)する必要はない. しかし、説明・陳述を表す部分の後には多く'的'を置く. 1)二つの事柄が同一であることか、もしくは前者の種類・属性を説明する. 〈他～工人〉彼は労働者である. 〈节约～不浪费的意思〉節約とは浪費しないという意味だ. ■ 出身地・天気・年月日・年齢・数量をいうときは'是'は省かれる. 2)多く'是…的'となり分類を示す. 〈这朵花～红的〉この花は赤い花である. 〈这帽子～刚买来的〉この帽子は買ってきたばかりのものだ. 3)二つの事柄をつなぎ、'是'の後に力点を置いて言っていることを示す. 〈我～一片好心〉私はまったく善意なのだ. 〈院子里～冬天, 屋子里～春天〉中庭は冬だが、部屋の中は春だ. ■ a. 主題はいつも文頭にあるとは限らず、時に文中の客語が主題に転じる. この場合、必ずしも別に代名詞などによって主語を指示する必要がない. 〈有一次, 他得到一块宝玉, ～无价之宝〉ある時、彼は一つの宝玉を手に入れたが、(それは)値のつけようもない宝であった. b. 3)の場合、主題と説明部分は論理的に一致しないが、修辞的な表現と解釈される. 4)存在を表す. a. 主題は場所を表しており、'是'を置き、その後に存在するものを置く. 〈前面～海, 后面～山〉前方には海があり、後方には山がある. 〈宿舍前面～花园〉宿舎の前は花壇である. ■ この場合、その場所の前に何かあることを知っていて、それが何かを説明しようとしている. 従って'有'と単純に置き換えることはできない. b. 全体に何かがある場合には、'全' '都' '满' '一'のようなすべてを表す語を伴っている. 〈满身～汗〉体一面汗である. 〈街上全～泥〉大通りは一面の泥んこだ. 〈一屋子都～人〉部屋じゅう、人でいっぱいだ. 5)'是'の前後に同じ名詞・動詞・形容詞など、あるいは連語を置いて確認する語気を表す. a. 互いにかかわりがなく混同してはいけないということを表す. 〈去年～去年, 今年～今年, 你当年年一个样吗？〉去年は去年、今年は今年だ、きみは毎年同じだと思っているのかね. 〈说～说, 做～做, 有意见也不能耽误干活儿！〉話は話、することはすること、異議があっても仕事の邪魔をしてはいけない. b. 一つのことを確認する、あるいは幾つかのことを比較・対照してそれぞれを確認することを表す；この場合、確認をあたえた後、逆接に転じるときは、ふつう'不过' '就是' '但是' '可是'などの接続詞を置いてから、逆接部分の内容を展開する. 〈人家丰年, 我～歉年〉人さまは豊作だが、こっちは凶作だ. 〈东西旧～旧, 可是还能用〉ものは古いには古いが、まだ使える. 〈我去～去, 可是不在那儿吃饭〉行くには行くが、あそこで食事をしない. ■ 次のような例は、A'是'Aとなっていないが、やはり確認から逆接に転じるものである. 〈话～说得很对, 可是得(děi)认真去做！〉言うことはそのとおりだが、本気でやらなければならない. 6)主題に関しそれがどういうことなのか、またはそれがどういうわけなのかを説明する. 〈我肚子疼, ～昨夜里吃得太多了〉私が腹が痛いのは、昨夜食べすぎたからなんだ. 〈他不让姐姐走, ～怕姐姐的脚冻坏了, 没人照料牲口〉彼は姉さんを行かせようとしなかったのは、姉さんの足が寒さにやられると、家畜を世話する人がいなくなるからだ. 〈房子也有了, 地也有了, ～指自己的劳苦挣来的〉家も出来たし田畑も手に入ったが、これは自分の苦労によって得たものである. ■ このような場合'是'以後の部分が長くなる表現が多い. その場合'是'は主題の方に付けて読むことがある. 〈我们的主张～：依靠贫下中农的力量, 把修正主义消灭掉, 依靠群众的自力更生的精神, …〉私たちの主張はこうである、貧農下層中農の力に依拠して修正主義を消滅させ、大衆の自力更生の精神に依拠して、…. ②〔動〕語気を強める働きを兼ねる；この場合'是'ははっきり読む. 1)文頭に置いて「ほかでもない」という語気を補う. 〈～谁告诉你的？〉(いったい)だれがきみに話したのか. 2)主題と動詞・形容詞述語の間に置いて「確かに・本当に」という語気を補う. 〈这本书～好, 你可以看看！〉この本は本当にすばらしい、読んでみたまえ. 〈他～不知道的！〉彼は知らないんです. ③〔動〕ある名詞

の前におき、条件•要求などに合うという意味を表す；〔不元〕.〈来得～时候〉よい時に来た.〈放得～地方〉ちょうどよいところに置いた.〈做得～味ㄦ〉ちょうどいい味にできている. ④〔代〕'凡是'〔すべて〕、'任何'〔いかなる〕の意味を表す.〈～活ㄦ他都肯干〉どんな仕事でも彼は自分から喜んでやる.〈～人都应该劳动〉人たるものはすべて働くべきだ.〈虽即为人,～事不困(懂),不辩(辨)东西,与畜生无異〉たとえ人間であっても,物事をまったくわきまえず,是非を見分けられなければ,畜生と同じである；(《變文•巖山》). ⑤〔動〕'是…,是…''是…还是…'のようにして選択疑問を表す.〈你～坐船去,还～坐火车去？〉きみは船で行くのか,それとも汽車で行くのか.〈你～喜欢吃猪肉,还～喜欢吃牛肉？〉きみはブタ肉が好きか,それとも牛肉が好きか. ⑥正しい.理にかなっている.↔'非'〈懂得～非〉是非がわかる.〈自以为～〉かってに正しいと思い込む.〈应当早做准备才～〉早く準備をしなければだめだ.〈也～〉それもそうだ.〈休问～与不是〉是と非は問わない；(《清平•合同》). ⑦〔応〕肯定の返事.はい.そうです.〈～,我知道了〉はい,わかりました.〈～,我就去〉はい,すぐ行きます. ⑧正しいとする.〈～其所是〉正しいことを正しいとする. ⑨これ.この.＝'这','这个'〈如～〉このようである.〈～日天气晴朗〉当日は天気が晴れわたっていた.〈当隐于～,静而伺之〉ここに隠れて静かにようすを見ていてください；(《白猿》). ⑩'惟…是…'という形で用い,'只这样做'〔そのようにしかしない〕という意味を表す.〈惟力～视〉力だけしかみない.〈惟你～问〉きみだけが問われる.責任はきみだけにある.〈惟利～图〉利益だけを追求する. ⑪もしも.〈～君不信语,乞问读书人〉もしも私の言うことが信じられないなら,知識人に聞いておくれ；(《變文•鷰子》). ⑫〔助〕(方)時態助詞. 1)＝'了'；(図).〈新娘子出门拜客,用～两个女跟班〉花嫁は門を出てあいさつ回りをするのに,お供の女性を二人使った. 2)＝'着'；(図).〈阿姨对～姊夫哭〉おばさんは義兄に向かって泣いた. 注'仔'と書くのが一般的. ⑬(白)'试'の仮借字. ⑭〔名〕姓.

〔是百的〕shìbǎide (白)＝'务必'〈要是他禁住我,你～快着搭救〉もし彼が私を閉じ込めたなら,あなたは絶対にすぐに救い出してください；(《姻緣•97》).

〔是必〕shìbì (白)＝'势必'〈～家中把他难为了〉きっと家の者が彼女を困らせているのに違いない；(《醒世•1》).〈兄弟～作急回来〉兄弟かならず急いで帰ってくれ；(《水滸•65》).〈着他～便来,休推故〉彼女にぜひともすぐ来させなさい,口実を設けて辞退しないように；(《王西廂•2•2》).〈～休推托！〉どうかお断りにならないように；(《董西廂•6》).

〔是便是〕shì biàn shì〔熟〕(白)ややもすれば.何かというと.〈～说起俺这过世的六娘〉何かというとすぐわしの死んだ六娘の話になる；(《金瓶梅•64》).

〔是不〕shìbu〔応〕(文頭あるいは文末に位置し)そうでしょうと相手を納得させる語気を表す.〈你们都不能反对,～？〉きみたちはみな反対できないでしょう,ねえそうでしょう.

〔是不是〕shì bu shi〔連〕(そうで)あるか(そうで)ないか.〈你～日本人？〉きみは日本人ですか.〈～忘了带来？〉持ってくるのを忘れたのではないか.〈你要去打网球,～？〉きみはテニスをしに行くのでしょう.〈你道愚伯父猜得是也不是？〉言ってごらん,おじさんの言ったことが当たっているかどうか；(《兒女•19》).〈这刘安住是你侄儿不是？〉この劉安住はおまえの甥ではないのか；(《清平•風月瑞仙亭》).〔形〕(shìbùshì)(方)普通である.特殊ではない；(四川).〈～的话你莫听！〉ありきたりの話など聞くな.

〔是不是的〕shì bùshì de〔熟〕よかれあしかれ.何はともあれ.とにかく.〈但只我嫌他～写给人看去〉こちらはややもすると写しては他人に見せるので困るんですよ；(《紅樓夢•64》).

〔是长是短〕shì cháng shì duǎn〔熟〕(方)かくかくしかじか；(図).又(白).〈～说了一遍〉かくかくしかじかと,ひととおり話した；(《初拍•2》).

〔是处(ㄦ)〕shìchù(r)〔名〕(白)いたるところ.〈～风声劲〉いたるところ動きが激しくなっている；(《荀灌娘圍城救父》).〈～都无〉どこにもない；(《古今•1》).〈～便为家〉どこでもそのまま家になる；(《清平•快嘴》).〈不但此驿有诗,～皆有留题也〉この宿場に詩があるだけではありません,いたるところみな書いてあります；(《京本•14》).

〔是但〕shìdàn〔動〕(方)自由にする.かってにする.都合のいいようにする；(図).

〔是得〕shì dé〔連〕(白)よい.＝'是可以行得'〈我快回去～〉私は急いで帰るほうがよい；(《水滸•45》).〈说什么人～？〉どんな人をとりもったらよいだろうか；(《警世•16》).

〔是的〕shìde〔応〕そうです.それに違いありません.〈～,他是不肯同意的〉そうなんです,彼は賛成しようとしないのです.〔助〕＝'似的'(☞'似㊁')〈像是球ㄦ～〉まるで球のよう.

〔是儿不死,是财不散〕shì ér bù sǐ, shì cái bù sàn〔諺〕ほんとうに授かった子なら死なず,ほんとうに授かった財なら無くなることはない. 喩天からの授かり物でなければ長くその恵みを受けられない.事は運命によって定まっている.

〔是法平等〕shì fǎ píngděng〔諺〕('无有高下'と続き)法たるもの平等で地位の高い低いに関係がない. 注もと仏教語で'法'〔すべての現象〕は'缘'〔原因•条件〕によって生滅するので,それ自体にはよしあし•貴賤などの区別はなく,平等であるということ；(《金剛經》).

〔是凡〕shìfán〔代〕(方)およそ.すべて.＝'凡是'〈～跟着太阳一起来的,现在都回去了〉およそ太陽(夜明け)とともに来た人は,今はみんな帰ってしまった.

〔是非〕shìfēi〔名〕事の是非.黒白.〈明辨～〉是非をはっきり区別する.〈～界限〉是非の限界.〈查明～〉〈分清～〉是非を明らかに分ける.〈～不明〉是非がはっきりしない.〈～不清〉心の闇.〈～分明〉是々非々がはっきりしている.是を是とし非を非とする.〈～当然是很明显的〉事の是非は当然はっきりしている.〈可是转念一想,～自有公论〉しかし考えをかえて,事の是非はおのずから衆人の決めることである.〔～长短〕〔成〕事の是非. 例〈我也不问你们～〉私もあなた方がしている事の是非にあれこれ言うつもりはありませんが；(《兒女•15》).〔～感〕善悪に対する感覚. 例〈有～〉善悪に対する感覚がある.〔～好歹〕〔成〕是非善悪.〔～来人耳,不听自然无〕〔諺〕事の是非が耳に入って来るが,聞かなかったら自然になくなってしまう.悶着を起こすような話は聞かぬがよい；(《金瓶梅•85》).〔～难逃众人口〕〔諺〕事の是非は多くの人の口から逃れることはできない.事の是非についてはおのずから公平な議論がある.〔～曲直〕〔成〕是非曲直.物事の善悪；(《朱子全書•論語6•泰伯》). 例〈～可以让他评评嘛！〉物事の善悪は彼に判断させられるではないか.〔～相激〕〔成〕正と不正•忠と奸とが互いに争う. 例〈况方今朝廷之上,～,势利相倾,恐非缙绅之福〉ましてや今や朝廷では正義派と反対派が争っており,互いに排斥し合っているので役人にとって,いい御時世とはいえない；(《醒世•2》).〔～昭彰〕〔成〕是非が明らかである. 例〈水落石出～〉水が流れ落ちると自然に石が現れるように,是非が明らかになる.〔～之心〕是非をわきまえる心.善をよしとし,悪を悪いとする心.善悪を弁別する本性.〔一,人皆有之〕〔諺〕あらゆる人はみなよしあしを区別することができる. 例〈～,这话口气挺大〉あらゆる人はみなよしあしを区別できるという,この言葉の語気はたいへん強い.〔～自有公论〕〔諺〕善悪の判断は当の本人よりもそばにいる者の方がよくわかっているものである.あれこれ言い争うことはない,はっきりしていることだ.☞次項

〔是非〕shìfei〔名〕口論.いさかい.〈这都是他惹起的～〉これはみんな彼が引き起こしたいさかいである.〈同情往往引起～〉同情はしばしばいさかいを引き起こす.〈搬弄～〉唆して問題を起こさせる.〈什么好人坏人,给人家听见,又惹～〉善い人だろうが悪い人だろうが,人に聞かれたらまたごたごたが起こります.〈洗清～〉汚名,醜聞をそそぐ；(《古今•22》).〈平日本分,不惹～〉ふだんからおとなしく,いざこざは起こしません；(《金瓶梅•1》).〈恩深到惹～多〉恩が深ければ,かえってもめごとが多くなる；(《清平•陰騭》).〔～场〕いさかいの場.問題の起きやすいところ.めんどうなことが多いところ；もと出家した人や隠士は現実生活を厭い,それを是非を引き起こす場だとみなした. 例〈他不能跳出～去〉彼はいさかいの場から逃げ出せない. 例〈我不愿意往你们那～中去闹去〉わしはおまえたち俗人の世界で騒ぐなんぞまっぴらだ；(《紅樓夢•10》).〔～兜ㄦ〕(方)火付け役.事件屋.ひっかき回し屋.＝'是非篓子'；(北京).〔～堆〕〔熟〕いさかいのもと.問題の起きやすいところ.めんどうなことが多いところ. 例〈这样妇人,若留着他,到底是个～〉こんな女にいてもらったら,結局はいさかいのもとになります；(《初拍•20》).〔～坑〕〔熟〕問題を引き起こす所. 例〈村里人背后谁不骂那是个赌博场,～〉村の人はかげで,あそこは賭博場で,問題を起こす場所だと悪口を言わないものはない.〔～口舌〕〔成〕誤解やいざこざ. 例〈早闭了门,省了多少～〉早く門を閉めれば,誤解やいざこざが防げる；(《水滸•24》).〔～篓子〕(方)火付け役.事件屋.ひっかきまわし屋.＝'是非兜ㄦ'；(北京).〔～窝〕騒ぎや悪い事をよく起こしたりする人の集まり,またはその集まりの居所. 例〈这是个～,趁早离开〉ここは悪人の集まりだ,はやくここを離れた方がいい.〔～之地〕〔成〕問題がうるさくなっている所.めんどうやもめごとが起きやすい所. 例〈～,不可久站,得跑〉問題がうるさくなっている所に長居は無用だ,逃げなければ. 例〈按照当时的防身之道,最好是不要单独涉足这种～〉当時の保身の術に照らし合わせれば,もっともよいのは,単独でめんどうの起きている所に踏みこんではならないというものである.〔～之人〕騒ぎを起こす人.〔～只为多开口,烦恼皆因强出头〕〔諺〕悶着はただ余計に口を開いたため,煩悩すべて無理に首を出したため,余計なことにかかわると問題が起きる.おしゃべりとでしゃばりは悶着のもと；'是非只为多开口,祸乱都因硬出头'ともいう；(《元曲外•莊周夢•3》).〔～啄〕(方)事件を起こしたがる人；(図).☞前項

〔是风是雨〕shì fēng shì yǔ〔熟〕雨であるか風であるか,どんな情勢かわからない；どういう結果になるか.〈明天还不定～〉明日は海のものとも山のものともつかない.〔連〕風か雨か.

〔是分ㄦ〕shì fènr〔熟〕(方)十分である；程度がはなはだしいこと,完全であることを表す.〈姑娘此时肚子里不差甚么～了〉姑娘(何玉鳳)はこのときちょうどおなかがいっぱいでした；(《兒女•28》).

〔是否〕shìfǒu〔副〕(書)…かどうか；相談•懐疑•不確定を表し,多く書

面語に用いる. ＝'是不是' 〈雨下得这么大, 他～能来, 很成问题〉雨がこんなにひどく降っているので、彼が来れるかどうか大いに問題だ. 〈他～肯来还不知道〉彼は来るのを承諾するかどうかまだわかっていない. 〈事情重大, ～开个会讨论一下？〉事は重大ですから、会議を開いて話しあってみてはどうでしょうか. 〈这么大的雨, 他～会来很难说〉こんな大雨だから、彼が来るか来ないかはなんとも言えない. 〈我不知道他今天～也来〉私は彼が今日も来るかどうか知らない. 〈不知道～放在心上〉心にかけているのかどうかわからない. 〈这～正确, 需要经过实践来检验〉これが正確かどうかは実践で検証しなければならない. [～有当]〔成〕当を得ているかどうか.

[是福不是祸] shì fú bù shì huò〔諺〕('是祸躲不过'と続くが、よく前句だけいう)福か災いかどちらかだ. 福であるか、災いであるかわからないが、災いなら避けることができない. 成功するか失敗するかわからないが、とにかくやってみよう.

[是个儿] shì gèr〔熟〕相手になれる. 相手である；俗語. 〈不是他的个儿〉彼の敵ではない. 〈跟我下棋, 你～吗？〉私と将棋をして、きみは歯がたつかい. 〈那老太婆哪是我的个儿呀！〉あのおばあさんがなんで私の相手なもんか.

[是个数儿] shì ge shùr〔熟〕まとまった金・数. 〈凑到一块就～〉いっしょに寄せ集めれば、まとまった金になる.

[是狗改不了吃屎] shì gǒu gǎibuliǎo chī shǐ〔諺〕('是狼改不了吃肉'と続き)イヌである以上、大便を食うことを改められない. オオカミであるからには肉を食うことを改められない. (転)本性は改められない. ＝'狗改不了吃屎'

[是狗就会吃屎] shì gǒu jiù huì chī shǐ〔諺〕('是蛇就要咬人'と続き)イヌである以上大便を食い、ヘビであるからには人をかむ. (転)悪い人はどうしても悪い事をする.

[是古非今] shì gǔ fēi jīn〔成〕古きをよしとし今を非とする；復古的な態度；(«漢書・元帝紀»). 〈千万不能～, 认为古代的一切都对〉決して昔はよくて今は悪いとして、古代のすべては正しいとしてはいけない.

[是故] shìgù〔接〕(書)このゆえに. それで. 〈～君子名难知而易讳也〉それで君子の名は知りがたく諱みやすい；(«青史子»).

[是罐子也有两只耳朵] shì guànzi yě yǒu liǎng zhī ěrduo〔諺〕深皿にも耳が二つある. だれでも耳があるのだから聞いているはずだ；(«隋唐演義・4»).

[是荷] shìhè〔動〕(簡)幸いである. 感謝する. 〈请从速回示～〉急ぎご返事いただければ幸いです.

[是话] shìhuà〔形〕＝'像话' 〈恩将仇报, ～吗？〉どうして恩をあだで返すなどということができましょうか；(«兒女・21»). 〔名〕どのような話も. あらゆる話. 〈～不说〉何も言わない；(«兒女・17»). [～有因, 是草有根]〔諺〕話にはもととなるものがあり、草には根がある. 話には必ずそのもとがある. 火のない所に煙は立たぬ. 〔接〕(方)もしも…ならば. ＝'如果', '要是'；(閩). 〈伊～今朝勿去, 明朝去好哉〉彼は今日行かないのならば、明日行けばいい.

[是即是, 非即非] shì jí shì, fēi jí fēi〔成〕是々非々.

[是件] shìjiàn〔代〕(白)何もかも. すべての事. いっさいのこと. 万事. 〈～照管周济他〉なにくれと世話をし彼を助けます；(«二拍・9»). 〈～将就了〉万事ととのうでしょう；(«二拍・6»).

[是疖子准得出头] shì jiēzi zhǔn děi chū tóu〔諺〕吹き出物は遅かれ早かれうみが出る. (転)矛盾は早晩あらわになるものだ. 〈～, 问题解决了, 心里也就舒畅了〉矛盾はいつかは、明るみに出るもので、問題が片づいたら胸の中もすっきりする.

[是(了)劲儿] shì(le)jìnr〔動〕① 得意満面である. 得意がる. 〈你瞧他的样儿, 真是了劲儿啦！〉彼のようすったら、すっかり得意になって. ② うまい具合にいく. ちょうどよくなる. 力の入り具合がちょうどよい.

[是可忍, 孰不可忍] shì kě rěn, shú bù kě rěn〔成〕これが忍耐できるなら、どれが忍耐できないだろうか、絶対に容認できない；耐えがたきを忍ぶ；(«論語・八佾»). 〈他在光天化日之下欺侮凌辱妇女, ～〉彼は白日のもとで婦女を辱めた、絶対に許せない. 〈是可忍也！孰不可忍也！朕意已决, 便死何惧！〉これをもし忍ぶことができるならば、忍ぶことのできないのは何もない、朕の気持ちはすでに決まった、死の何の恐れることがあろうか；(«三國・114»).

[是了] shìle〔応〕そうです. そうなんです. そうだ；思い出した時などの. 〈～, 老爷, 没错儿！〉そうなんです、だんな様、間違いございません.

[是了就是了] shì liǎo jiù shì liǎo〔熟〕できればやるが、あまり無理をしない. やりすぎない. ほどほどにする.

[是龙归大海] shì lóng guī dàhǎi〔諺〕('是蛇茅里钻'と続き)竜ならどれも大海に帰って行くし、ヘビならどれもこそこそと草むらにもぐり込んでしまう. (転)素性は争えぬもの.

[是骡子是马] shì luózi shì mǎ〔諺〕('拉出来遛遛'と続き)それがラバなのかウマなのか、引いて来て歩かせてみればわかる. (転) 1)物事は具体的に比べてみなければ、その違いがはっきりしない. 2)どちらの腕前がまさっているかやってみる. 〈小拳王的拳法我还没见过, ～, 明天让我跟他比一场拳, 好不好？〉チャンピオンの拳法を私はまだ見たことがありませんが、どちらの腕がまさっているかやってみましょう、明日、私に彼と拳法の試合をさせてくださいませんか.

[是吗] shì ma〔応〕そうですか. そうなんですか. 〈～, 怪不得你什么也不知道〉そうですか、道理であなたは何も知らなかったのですね.

[是马充不了麒麟] shì mǎ chōngbuliǎo qílín〔諺〕ウマは麒麟を装うことはできない. (転)普通の人が傑出した人物を装うことはできない.

[是猫不变狗] shì māo bù biàn gǒu ＝'是猫变不得狗'〔諺〕どんなネコでもイヌには変化しない. (転)ものの本来の素質というものは変わることはない.

[是梦非梦] shì mèng fēi mèng〔成〕夢現. 夢のようでありながら夢ではない. 〈如今～连我也不得明白了〉今では夢か現か私までわからなくなりました；(«兒女・23»).

[是末] shìmo (白)＝'是么'／'什么'

[是年] shìnián〔名〕(書)その年. この年. 〈～正值大比之年〉この年はちょうど郷試のある年に当たり；(«官場・1»).

[是亲三分向] shì qīn sān fēn xiàng〔諺〕('是火就热炕'または'是火热起炕'と続き)親族は一家、火は熱いオンドル. 身分や貧富の違いがあっても親族は一家.

[是亲割不断] shì qīn gēbuduàn ＝'是亲的割不掉'〔諺〕('是假安不牢'または'是假的安不牢'と続き)実子なら切っても切れないものがあるが、養子ならなかなか落ち着かない.

[是日] shìrì〔名〕(書)その日. 当日. 〈～家家户户, 祭献五路大神, …〉その日家々は五路大神を祭り、…；(«警世・15»).

[是啥] shìshá〔代〕(方)何であれ；(北). 〈场早就散了, ～都没得了〉市はすでに終わり、何も買えなかった.

[是时候(了)] shì shíhou(le)〔熟〕① ちょうどいいとき(になった). 適当な時機である. 潮時である. 〈他来得～〉彼はちょうどいいときに来た. 〈此刻也差不多～了〉今時分はだいたいよいころあいだが；(«老殘・1»). 〈你来的还～〉きみはちょうどいい時に来てくれた；(«兒女・10»). 〈这天也～了〉今日がそのちょうどよい日というものだ；(«兒女・27»). ② もうそろそろ時間だ. 〈～了, 该动身了〉もうそろそろ発つ時間ですよ. 〈你们娘儿们收拾收拾, 也～了, 上车罢！〉おまえたち(母子)も支度をして、そろそろ車に乗りなさい；(«兒女・10»).

[是事] shìshì〔名〕(白)諸事. あらゆる事. いっさいのこと. 〈～都由你〉何事によらずすべてあなた様に従います；(«古今・15»).

[是是非非] shì shì fēi fēi〔成〕是を是とし非を非とする. 善悪の区別がはっきりしている. 事の判断がしっかりしている；(«荀子・修身»).

[是说] shìshuō〔動〕もし…と言うと. たとえ…と言えど. …と言ってあるが. 〈～让他喝酒, 他喝开了, 可就没把门儿, 人拦不住〉彼にお酒を飲んでもよいと言ってはいますが、彼は飲みだしたらとめどがなくて、だれも止められない. 〈～这报仇的话, 我不知底〉仇討ちの話については、私は事情をよく知らない；(«兒女・19»).

[是岁] shìsuì〔名〕(書)この年. その年.

[是所至祷] shì suǒ zhì dǎo〔成〕(簡)(手紙の末尾で)これがあなたにお願いしたいことです. ぜひお願い致します.

[是所至盼] shì suǒ zhì pàn〔成〕最も望むところのもの. 〈令该委员即予发还, ～〉当該委員にただちに返還を命ぜられんことを、心から望むものである；(«官場・51»).

[是晚] shìwǎn〔名〕(書)その晩. その日の夜. 〈却说孟夫人～教老园公开了园门伺候〉さて孟夫人は、その晩、老園丁に裏庭の門を開けさせ、待たせておいた；(«古今・2»). 〈～就狱中缢死了岳飞〉その夜、獄中で岳飛を縊死させました；(«古今・32»).

[是味儿] shì wèir〔熟〕① 味が好みに合っている. うまい. おいしい；俗語. 〈这个菜做得挺～〉この料理はなかなかいい味だ. ② 気持ちがいい. 心地よい；俗語. 〈这话听着不～〉この話は聞いていると不愉快だ. 〔動〕(shì, wèir) 満足する；俗語. 〈你是了味儿啦, 教我一个人背黑锅〉きみは満足だろう、わし一人に無実の罪をきせるんだから.

[是须] shìxū〔副〕必ず…のように. 〈～休怕怖〉どうか恐れないように.

[是言不是语] shì yán bù shì yǔ〔熟〕(白)でたらめを言う. ＝'胡说八道'；(«金瓶梅・25»).

[是样儿] shì yàngr〔熟〕格好がよい型にはまっている. スタイルがいい. ようすが美しい. さまになっている；俗語. 〈那件连衣裙可真～！〉そのワンピースはほんとうに格好がいいですね.

[是药三分毒] shì yào sān fēn dú〔諺〕どの薬にも三分ばかりの毒がある. 薬には副作用がつきもの.

[是耶非耶] shì yé fēi yé〔成〕是非に惑って決しかねる意. 〈～, 尚待商榷〉正しいかどうかはなお協議をしなければならない.

[是夜] shìyè〔名〕(書)当夜. その夜. 〈～直饮至更余〉その日の晩は、夜更けまで飲んだ；(«警世・21»).

[是一亲, 担一心] shì yī qīn, dān yī xīn〔諺〕親密な人の事であるから、いつも気にかけている.

[是以] shìyǐ (書)＝'所以' 〈～非僻之心无自入也〉それによってよこしまな心が入り込むことがない；(«青史子»). 〈今在骨髓, 臣～无请

也>今は(病気が)骨髄にまで達しております、それで私は何も言えません；(《韓非子·喩老》).

[是艺不亏人] shì yì bù kuī rén [諺]芸は身を助く.〈我看你还是学点手艺好,～>きみはやはり少し技術を身につけた方がいいと思う、芸は身を助くというからね.

[是姻缘,棒打不开] shì yīnyuán, bàng dǎbukāi ＝'是姻缘,棒打不回' [諺]夫婦の縁は裂くことができない.前世から決められた縁はたとえ挫折ざせつがあっても最後は成就する.〈俗话说,～,他们两个情投意合,是多么好的一对呀!>諺ことわざに、夫婦の縁は裂くことができぬというが、二人は気持ちもしっくりと合っているようで、たいそうお似合いのカップルだ.

[是云] Shìyún [名]複姓.

[是真假不了] shì zhēn jiǎbuliǎo [諺]('是假真不了'と続き)まことはうそには変わらず、うそはまことに変わらない;真実は真実、うそはうそ.〈你放心,这件事我们会弄清楚的,～>安心なさい、この件は我々がはっきりさせます、真実を虚偽に変えることはできません.

[是真难灭] shì zhēn nán miè [諺]('是假易除'と続き)本当のことは抹殺できない.うそのことはすぐそのうそがばれる、本当のことは消しようがない.真実は曲げられず、偽りは見破られる;(《水滸·62》).

[是正] shìzhèng [動]書 是正する. ＝'谌正'〈诏五经博士,～文字>五経博士に詔勅を下して、経典の文字を校訂させた;(《後漢書·安帝紀》).

[峙㊁] shì [繁峙](Fánshì)[名]県名;山西省. // ㊀ zhì

[适](適) shì ①適する.合っている.〈～用>☞[語素].〈～口>口に合う.おいしい. ②気持ちがよい.〈稍觉不～>ちょっと気持ちが悪い. ③ちょうど.〈～得其反>ちょうど、まったく反対の結果になった.予想の逆になった.仏頼んで地獄へ落ちる.〈～遇侯生卒,而得此镜>ちょうど侯先の死に遭遇して、この鏡を手に入れたのである;(《古鏡》). ④今し方.先程.〈～从何处来?>今どこから来られたのか.〈公～有美言,尚许相舍>あなた様には今し方すばらしいお言葉をいただき、許していただけるとのことでした;(《古鏡》). ⑤行く.至る.〈无所～从>どう身を処していいのかわからない.〈勣得镜,遂行,不言所～>勣せきは鏡をもらうとそのまま出発したが、行き先も言わなかった;(《古鏡》). ⑥嫁ぐこと.〈～人>嫁に行く.〈但生来命薄,为夫所弃,誓不再～>けれども生来運に恵まれず、夫に捨てられ、二度と嫁ぐまいと心に決めた;(《醒世·19》).〈我淮阴令梁倩女,～董氏七年>私は淮陰の県令梁倩の娘で、董氏のもとに嫁に来てから7年になります;(《嫣媪》). ⑦[名]姓. // kuò ☞'适'

[适才] shìcái ＝'刚才';多く白.〈他又转过身来找老董谈闲天,极力想抹去～他对于张裕民所起的不良的鬼鬼祟祟的印象>彼はまた引き返して老董を訪ね世間話をし、たった今、張裕民が与えたいやなこそこそした印象を極力ぬぐい去ろうと思った.〈他觉得～的烦扰太没有理由>彼は先程の煩わしさには、あまりにも理由がないと思った.〈～妇人是谁?>先程の女性はどなたで;(《警世·12》).〈～承你粪饭纸钱>今し方おまえからの食料品や'纸钱'を受け取った;(《古今·3》).〈～走来,说话也是气喘>さっき来たときは、話をするのにも息を切らしていたが;(《水滸·102》).

[适才适所] shì cái shì suǒ [成]適材適所.

[适称] shìchèn [動]釣り合う.均勢がとれている.〈日本房间挂油画不～>日本間に油絵は釣り合わない.〈这样衣服对他很～>彼にはこの型の服がよく似合う.〈均匀～的体格>よく均勢のとれた体.〈我一个穷山沟的老婶子,在那明堂瓦舍的四合院里住着,是有点不～>私は貧しい山あいのおばさんで、りっぱな造りの四合院に住むには、ちょっと似つかわしくない.

[适从] shìcóng [動]書(どちらかに)従う,付く.[无所～][成]☞[字解]⑤.

[适当] shìdàng [形]適切である.妥当である.〈～的机会>しかるべき機会.〈～的人选>妥当な人選.〈对策不～>対応が適切でない.〈采取～的措置>適切な処置を講ずる.〈请你和对方～地说说吧!>しかるべく先方と話してください.〈他在～的休息里,来恢复他的豪杰之气吧!>彼は適当な休養のなかで豪傑の気風を取り戻してくることでしょう.〈老李始终没找到一句～的话>老李はずっと、それにふさわしい言葉をひとことも見つけ出せなかった.〈～增加原材料的进口>原材料の輸入を適度に増やす.〈按照实际情况定出一个～的计划>実際の状況に基づいて適切な計画をつくる.[～方式]適切な方法.[～名额]適当数.[～时机]適切な時機.

[适道] shìdào [動]書 仕事を成し遂げる.〈只是可与我共学,不可与你～>ただ、私とともに学ぶことはできても、(私は)あなたとともに仕事を成し遂げることはできない;(《紅樓夢·115》).

[适得其反] shì dé qí fǎn [成]☞[字解]③.〈现在,大概～罢?>今は、たぶん予想の逆になっただろう.〈尽管主观上要把工作做好,但结果往往～>ただ主観上仕事をよくやろうとしても、結果はしょっちゅう思うことと反対になる.

[适得其人] shì dé qí rén [成]その人を得る.

[适度] shìdù [形]書(程度が)適度である.〈繁简～>あまりごたごたせず適度である.〈那个最惹人注意的,生得身材～,气宇轩昂的一个,…>あのいちばん注意を引く、中肉中背の、意気軒昂けんこうとした人は、….[～人口]国家や地区のある一定の理想的人口.生活資源との適当な平衡状態を維持する人口.

[适法] shìfǎ [形]法にかなっている.適法である.合法的である.

[适逢] shìféng [動]書 ちょうど(…に)あたる.たまたま(…時に)あたる;[不完].〈这次比赛开始时,～四届人大第一次会议胜利开幕>今度の試合の始まったときは、たまたま第4期全国人民代表大会第1回会議が成功裏に開かれたときにあたった.〈～京官有客,我们便退在寝室里谈话>たまたま判事のところに客がいたので、私たちは寝室に下がって話した.[～其便][成]ちょうど都合のよいときにあう.[～其会][～其时][成]折よくその時期にぶつかる.たまたまその機会に出くわす. ＝'会逢其时';(鄭志鴻《常語導源》).例〈～,正当我要回家的头一天,我那位嫡堂兄的三哥从省城回来>折よく私が家に帰る前の日、いとこの三哥が省の首都から帰ってきた.例〈那就是不凡的才能～显露了出来>それはつまり非凡な才能が折よくそのチャンスにぶつかり、表面に現れたにほかならない.

[适耕地] shìgēngdì [名]農 可耕地.

[适寒温] shìhánwēn [名]中医 冷熱を調節して適当な程度にすること.

[适旱植物] shìhàn zhíwù [連]植 好乾性植物.

[适航能力] shìháng nénglì [連]耐(堪)航性. ＝'适航条件'

[适航条件] shìháng tiáojiàn [連]耐(堪)航性. ＝'适航能力'〈不具备～>耐(堪)航性を欠く.

[适航性] shìhángxìng [名]①耐空性;航空機の. ②耐波性;船の.

[适好] shìhǎo [形]ちょうどよい.たまたま.〈当时～回了成都>このころ、たまたま成都に帰っていたが.

[适合] shìhé [動]適合する.適する.かなう.合致する.…に即した;'～于'としても. ＝'适宜'〈～于目前的环境>現在の置かれている立場に適応している.〈～自己能力的职业>自分の力にかなった職業.〈施以～儿童能力的教育>子どもの能力に適応した教育を施す.〈不～我国市场>わが国の市場に不向きです.〈不～我用户用途>当方需要家の使用に適しません.〈生产关系更能够～生产力发展的性质>生産関係が、よりよく生産力発展の性質に照応する.〈今天的政策～于今天的情况>今日こんにちの政策が今日の情況に合致する.〈条件～的地方>条件の適したところ.〈～市场需求>市場の需要にかなう.[～时宜]時宜に適する.例〈我感觉着中华全国文艺界抗敌协会之在今日宣告成立,实在是～而值得庆贺的事>私は中華全国文芸界抗戦協会が今日成立を宣告したことは、本当に時宜にかない祝う価値のある事だと思う.注'合适'と語形を変えると、北京方言を除き形容詞となる.

[适会] shìhuì [動]書 ちょうど…に会う.〈～此日,岳神在庙中阙第三夫人>ちょうどその日、岳神の廟びょうでは第三夫人の座があいていた;(《變文·葉浄能》).

[适婚] shìhūn [形]結婚適齢である.〈～青年>結婚適齢の若い人.

[适间] shìjiān [名]書 ①いましがた.たった今.〈你老人家放心,～所言的话,我小人都知道了>あなたも御安心なさい、いましがた言われた話は、私は全部承知しましたよ;(《金瓶梅·7》).〈～奶奶因玩月坠水,捞救不及了>たった今奥さんは月をめでていて水に落ち、救いきれなかった;(《古今·27》).〈～抛撇,请勿见怪>先程は席を外して、申し訳ありません;(《水滸·43》).〈～婆婆说你许多不是>いましがた、しゅうとめさんはあなたの悪いところをたくさんあげて責めた;(《清平·快嘴》). ②このごろ.

[适碱植物] shìjiǎn zhíwù [連]植 好アルカリ性植物.

[适可] shìkě [動]書 適当な程度に達する.[～而止][成]適当なところでとどめる.いいところでやめる.医者の薬も匙さじ加減. ＝'适可则止';(《論語·郷黨》朱熹注).例〈为人处世,要～>人としてこの世に処するには、ほどほどにしなければならない.例〈我以为你们会～>おまえたちもほどほどのところでやめるだろうと思っていた.例〈批评应该～>批判は適当な所でやめるべきだ.

[适口] shìkǒu [動]☞[字解]①. ＝'适合口味'〈还是家乡菜,吃起来～!>さすがふるさとの料理だ、食べて口に合う.〈～的美味珍品>口に合うような美味珍品.〈菜既多而～,文博士吃上了劲>料理は多いし、口に合うし、文博士はもりもりと食べた.

[适来] shìlái [副]白 たった今. ＝'刚才'〈～入院妇女何在?>先ほど入っていらっしゃった婦人はどちらにおいでですか;(《古今·24》).〈～所言,皆传闻之事,未足深信>いま話していたことは、みな伝え聞いたことで、まだ信ずべきことではありません;(《三國·77》).〈～行过的后生,是何处人氏?>いましがた通りすぎた若者はどこの人か;(《新編五代》).

[适路] shìlù [動]需要に合う.〈大学里开设～对口的新专业>大学に需要·要望に合う専門科を設ける.

[适量] shìliàng [名]適量.[形]適量である.

[适龄] shìlíng [名]適齢;多く入学·兵役年齢を指す.[～儿童]学齢の児童.就学児童.[～母畜]牧 適齢母畜.

[适闷] shìmèn [動]白 気晴らしをする.

[适配] shìpèi [形]アダプターの;[不完].[～程序]電 アダプター. ＝

'适配器' [～透镜]アダプター・レンズ. [～器] (機)アダプター.

[适其所愿] shì qí suǒ yuàn ＝'适其时愿' [成]願望をかなえる；(《世說新語》).

[适巧] shìqiǎo [形](書)ちょうどいい. ＝'恰巧' <我刚要去找他, ～他回来了>私が彼を訪ねて行こうとしていたら、ちょうど彼が帰って来た.

[适切] shìqiè [形]適切である. 適当である. <言谈～>話しぶりが適切である. <这个比喻用在这里非常～>このたとえをここに用いるのはたいへん適切である.

[适然] shìrán [副](書)まさに. ちょうど. <古时有个朱陈村, 一村中只有二姓, 世为婚姻. 如今你二人之姓, ～相符, 应是天缘>昔あるところに朱陳村という村があり、村にはその二つの氏しかなく、代々嫁のやりとりをしたといいます. さてお二人の姓は(朱と陳で)ぴったり同じ、これも何かの因縁というものです；(《醒世・9》).

[适热细菌] shìrè xìjūn [連](土)好熱性細菌.

[适人] shìrén [動](書)人に嫁ぐ. <对天设誓, 永不～>生涯嫁に行かないと天に誓いをたてる；(《兒女・25》). [名]敵. ＝'敌人' <～开户, 后如脱兔>敵が戸を開き、そのあと脱兎だつのごとく駆けだした；(《史記・田單列傳》).

[适如] shìrú [動]ちょうど…のようである. <事情～他所说的那样>事は彼がちょうど言ったあのようです.

[适砂植物] shìshā zhíwù [連](植)好砂植物.

[适时] shìshí [形](書)時にかなっている. タイムリーである. <这篇论文的发表非常～>この論文の発表は非常に時にかなっている. <～的计划>タイムリーな計画. [～安打] (体)タイムリー・ヒット；野球. [～应变] [成]時にかなって応変する. 臨機応変. 例<他有～的才干>彼は臨機応変の才能がある. [名](書)この時. <～既人夜, 行旅已绝>この時すでに夜になっていて、旅行者はもう途絶えていた；(《冥祥記》).

[适体] shìtǐ [動]体に適する. 体に合う. <这件衣服穿起来很～>この衣服は体にぴったり合います. <衣不过～, 食不过充饥>衣服は身につけるだけ、食は飢えを満たすだけ；(《北史・聊虬傳》).

[适温] shìwēn [名]適温. [～回游] (魚)適温回游かいゆう.

[适销] shìxiāo [形]売れ行きがよい. 販売に適している. <增加～的花色品种>売れ行きのよい銘柄を増やす. [～对路] [成](客の)求めに合う. 販売需要に対応する. 市場ニーズに合う. 売れ行きがよい. 例<生产～、质量好的产品>需要に合った、品質のよい製品を生産する.

[适兴] shìxìng [名](白)楽しみ. <倒了你卖油的灶, 还不够半夜歇钱哩！不如将就拣一个～吧>あんたのような油屋が全身代を投げ出したって、半夜の泊まり賃にも足らないよ. それより我慢して、ころあいのを選びなさいよ；(《醒世・3》).

[适宜] shìyí [形]適している. かなっている. ふさわしい. ＝'适当' <浓淡～>濃さが適当である. <冷热～>適温である. <火候～>火かげんが程よい. <这个人是不是～于照料翠翠？>この人は、翠翠のめんどうを見るのにふさわしいだろうか. <他觉得加人均社和演剧的事对于他都不～>彼は均社に加入し、劇に出演することは、自分にとって不都合であると感じた. <大叔和大哥最～作媒人>大叔と大哥が最も仲人に適している. <品质良好, 价格～>品質よく、値段もころあいである. [動]適する. かなう；'～于'とも. ＝'适合' <～播种的季节已经没有多久啦！>種まきにいい時はもう間近になった. <这个地区～种植黄麻>この地区はジュートを栽培するのに適している. <其用途最～于用作高级造纸原料>その用途は高級製紙原料に最適です. [名]適合. [～温度]適温.

[适意] shìyì [形]気持ちがいい. 快適である. ＝'舒服' <夏天洗冷水澡, ～极了>夏の冷水浴はとても気持ちがいい. <但是, 是多么～的梦境呢！>しかしなんと快い夢だろうか. <程仁感到有一种报复的～>程仁はある復讐ふくしゅうの快感を味わった.

[适阴植物] shìyīn zhíwù [連](植)陰生植物.

[适应] shìyìng [動]適応する. かなう. <这种做法正～反革命的需要>このようなやり方は、まさに反革命の必要にかなっている. <他们慢慢～艰苦环境了>彼らは苦しい環境にもだんだん適応した. <人是一个善于～环境的动物>人は環境に適応することに長じた動物である. <调整那些不～生产力发展的生产关系的环节>生産関係の中で生産力の発展に適応しない部分を調整する. <使二者相互～>両者を照応させる. <～新的情况>新しい情勢に即応する. [名]①適応. [～辐射]適応放射. [～过程] (生)順化. [～环境] (心)フィットネス. [～机制] (心)適応機制. [～力]適応力. [～酶] (土)適応酵素. [～能力] (土)適応力. [～气候] (体)アクライマティゼーション. [～现象]適応現象. [～行为] (教)個体が自己を環境の要求に適応させるように改善するプロセス. [～性] 1)適応性. 適合性. 順応性. 適合度. [～控制]適応制御. ＝'自适控制' 2)(心)適性. [～试验]適合試験. ② (化)アダプテーション. ③ (医)アコーダンス. [～症] (医)適応症.

[适用] shìyòng [動]①適用する. <这个法则广泛～>この法則は広範囲に適用する. <我们的组织大纲到那时也～>我々の組織大綱はその時にも適用する. ②使用に適する. 間に合う. <这本书对学生～>この本は学生に向く. <这套耕作方法, 在我们这个地区也完全～>この耕作方法は、我々の地区でも完全に用いられる. <袁科长把过去那些复杂的登记表改为简单的, 取消不～的>袁科長は以前の複雑な登記表を簡単なものに改め、使用に適さないものを取り消し、…. [名](電)アプリケーション. 適用. [～区域]適用区域. [～性] (化)適用性.

[适于] shìyú [動](書)①合う. 適する；[不完]. <～体质>体質に合う. <～放牧>放牧に適する. ②…に行く；[不完]. <衣短褐, 乘青驹, 将～田>荒布の短い粗末な着物をきて、黒毛のウマに乗り、たんぼに行こうとしていた；(《枕中》).

[适值] shìzhí (書)＝'适逢' <上次赴京, ～全国农业展览会开幕>前回北京に行ったとき、たまたま全国農業展覧会の開幕にぶつかった. <墨子也～回家来>墨子も折よく帰宅した；(《魯・故・非》). <～我婆婆患病, …>たまたま私のしゅうとめが病気にかかり、…；(《元曲・竇娥冤・2》).

[适致] shìzhi [形](方)(衣服や部屋が)清潔できれいである；[東北]. 畳<她的头上梳着疙瘩髻, 穿得适适致致>彼女は頭にはまげを結い、清潔できれいな身なりをしている.

[适中] shìzhōng [形]①(程度が)ちょうどよい. 適当である. <春秋两季的气候, 冷热～>春秋の気候は寒くもなく暑くもなくちょうどいい. ②位置が片寄らない. <地点～>場所がちょうどよい. <这地方～, 谁家来使用都方便>この場所はちょうどよい、どこの家のものがやって来て使うのにも便利である. <眼前恰好便是那个位置～的大池子>目の前がちょうどあの位置のふさわしい大きな池である. [名]真ん中.

[适壮] shìzhuàng [動](書)壮年となる. 30歳になる. <今已～, 犹勤畎亩>今すでに30歳になったが、やはり畑仕事にあくせくしている；(《枕中》).

[适足见其不自量] shì zú jiàn qí bù zì liáng [成]みずからの力を知らないことがよくわかる；自分を知らないものを指弾する言葉；(《論語・子張》).

[视](眎、眡)

shì ①見る. <近～眼>近視眼. 近視眼の人. <～而不见>目にしていながら気が付かない. 重視しない. ②視察する. <巡～一周>一回り巡視する. ③取り扱う. <～同路人>☞[語彙]. ④比べる. 比較する. <～旧法捐三之一>旧法と比べて3分の1減少している；(《宋史・孝宗本紀》). ⑤看護する. <思得善奉侍煎调者～之>薬のことなどにくわしい者を見つけて看護させようと思う；(《楊媪》). ⑥[名]姓.

[视半径] shìbànjìng [名](天)角半径. 視半径.

[视财如命] shì cái rú mìng [成]金銭・財物を命のごとくたいせつにする. けちん坊のカキ(柿)の種.

[视差] shìchā [名]①視差. [～角]視差角. [～误差] (測)視誤差. ＝'视位误差', '判读误差' ②(天)天体の視差. [～位移] 1)(天)視差の移動. 2)(写)パラックス.

[视察] shìchá [動](国内で)視察する；上級の者が下部の状態を見る. <明天九点钟我到厂～>明日9時に私は工場へ視察に行く. <因此便要他就近过河去～, 那里的情形他也較清楚>このために彼は近場で川を渡って見に行くように言われた、そこの情況についても、彼はわりと詳しいのだ. <两人一面各处～, 一面说话>二人は各所を視察しながら話をした. [名]①視察；[微～]. [～团](国内での)視察団. [～望远镜]望遠鏡. [～员]検査官. ②(化)インスペクション.

[视场] shìchǎng [名]視野. 視界. [～光阑]照明面絞り. [～角]画角.

[视朝] shìcháo [動](書)天子が朝廷に出て政務を執る. <因为伤心过度, 竟是连日未能～>悲しみがひどいため、なんと連日、朝廷での政務を行えないでいました；(《三俠・1》). <欢醉至于日出不～？>いい御機嫌におなりあそばして、日が高くなっても朝廷におでましにならないというわけですか；(《梅妃》).

[视程] shìchéng [名]視界. 視程. <森林已进～>森林がすでに視界に入った.

[视导] shìdǎo [動]視察指導する. [名]監督.

[视地平] shìdìpíng [名](天)視地平.

[视点] shìdiǎn [名]視点. <从长远的～看>長い目で見る.

[视动] shìdòng ＝'视运动'

[视度] shìdù [名](測)ビジビリティー.

[视端容寂] shì duān róng jì [成]目付きがしっかりしていて、態度がもの静かである.

[视而不见] shì ér bù jiàn [成]見ても目に入らない. 見て見ぬふりをする；多く'听而不闻'[聞いても耳に入らない]と続く；(《禮記・大學》). <对这些不良现象不能～, 听而不闻>これらの不良な現象に対して見て見ぬ、聞いて聞かぬふりはできない. <谁知金公～, 置而不问>ところが金公は見ても気づかぬふり、尋ねもいたしません；(《三俠・95》).

[视官] shìguān [名](生)視覚器官.

[视后像] shìhòuxiàng [名]残像.

[视㧑] shìhuī [動](書)指揮する. <～则诸侯从命>指揮すると諸侯がその命令に従った；(《列子・湯問》).

[视见] shìjiàn [名]視感. [～度]可視度. [～因数]可視率.

[视角] shìjiǎo [名]写角. 視覚.

[视界] shìjiè [名]視界. カバレージ. スコープ. 視野数. 視程. ビジビ

リティー. 〈～开阔〉視野が開けている. [～角]視角.

[視景] shìjǐng 〔名〕視界に入る景象：航空機・自動車などの操縦者が機上・車中から見える外の景物.

[視径] shìjìng 〔名〕視直径.

[視距] shìjù 〔名〕視域；視力の及ぶ距離. [～測量]スタジア測量. 視距測量. [～常数]スタジア定数. [～尺]スタジア・ロッド. [～公式]スタジア公式. [～仪]視距機. 視距儀. スタジア測量機.

[視觉] shìjué 〔名〕(生) 視覚. [～测光]視感測光. [～混色] (美) 視覚混合. [～亮度]視覚輝度. [～器]視覚器. 光受容器官. [～器官] (医) 視覚器官. 視器. 視官. [～缺失]失明. [～适应]目が物体の遠近の動きにつれて自動的に焦点を合わせること. [～型] (心) 視覚型. [～悬崖] (心) 生まれたばかりの有機体に、高度な知覚能力があるかどうかを研究するための実験装置. [～中枢]視覚中枢.

[視看] shìkàn 〔動〕(書) 見る. 〈她就赶忙起身～〉彼女は急いで起きて見た.

[視力] shìlì 〔名〕視力. 〈检査～〉視力を検査する. [～表]視力表. 視力検査表. 視力テスト表. [～计]視力検定器. 目測計. 視力計. [～检査]視力検査. [～矫正]視力矯正. [～锐度]物体を細かく見分けられる視覚能力.

[視亮度] shìliàngdù 〔名〕(天) 光度.

[視密度] shìmìdù 〔名〕見かけ密度.

[視面] shìmiàn 〔名〕(天) 視面；星体の大きさ.

[視民如伤] shì mín rú shāng 〔成〕上にいる人が人民を非常に愛護するたとえ. 民を病人のようにいたわり守ること. 統治者を美化する語；(《孟子・離婁下》).

[視能] shìnéng 〔名〕両目の物を見る働き. 視力.

[視粘度] shìniándù 〔名〕(石) 見かけ粘度.

[視頻] shìpín 〔名〕(物) 映像周波数. ビデオ周波数. [～电流]画電流. [～电路]ビデオ回路. 映像回路. [～放大器]ビデオ・アンプ. [～干扰]映像妨害. [～检波器]ピックス・ディテクター. [～数据系统] (算) ビデオ・データ・システム. [～显示] (算) ビデオ・ディスプレー. [～器]ビデオ・ディスプレー・ユニット. [～信道]テレビ・チャンネル. [～信号]映像信号. ビデオ・シグナル. [～信号磁带]ビデオ・テープ.

[視平线] shìpíngxiàn 〔名〕地平線. 〈列车在～上消失〉列車が地平線に消えていく.

[視傾斜] shìqīngxié 〔名〕(石) 見せかけの傾斜.

[視如敝屣] shì rú bì xǐ 〔成〕まるで破れ靴のごとく扱う；一文の価値もないように見る. ＝'弃如敝屣' 〈她从小给人当奴仆, 在主人家里被～〉彼女は小さい時から人の奴隷となり、主人の家ではまるで破れ靴のように扱われた.

[視如寇仇] shì rú kòu chóu 〔成〕敵と同じく見る. 敵視する；(《孟子・離婁下》). 〈这两个国家引起边界冲突, 相互～〉この二つの国は国境で衝突し、互いに敵視している.

[視如手足] shì rú shoǔ zú 〔成〕兄弟のように扱う. 身内とみなす. 〈他对同志是～〉彼は仲間を兄弟のように扱っている.

[視如土芥] shì rú tǔ jiè 〔成〕土や草のように見る. 軽視して眼中にない；(《孟子・離婁下》).

[視若不见] shì ruò bù jiàn 〔成〕見て見ぬふりをする. [～, 无动于衷]見て見ぬふりをし、心を動かさない.

[視若草芥] shì ruò cǎo jiè ＝'視如土芥' 〈小尼姑之流是阿Q本来～的〉若い尼僧のごときものは阿Qがもともとちりあくたと同じとみなしていたものだ；(《魯・吶・阿》).

[視若具文] shì ruò jù wén 〔成〕単なる形式上のことであるとみなす. 見ても見ないふりをしていること.

[視若平常] shì ruò píng cháng 〔成〕平然としている. 普通のこととして見る. 〈母亲对死去一个孩子, 也不很伤心, ～〉母親は一人の子どもが死んでも、悲しがらないで平然としている.

[視若无睹] shì ruò wú dǔ 〔成〕見て見ぬふりをする；物事に対して少しも関心を寄せないこと. ＝'視而不见'；(韓愈《應科目時與人書》). 〈老人却～, 只望着天际的白云、海水发呆〉老人はしかしひややかに無関心に、ひたすら空のはての白い雲・海の水を眺めて、ぼんやりとしていた. 〈对浪费现象不能～〉浪費の現象に対して見ないふりはできない.

[視若无物] shì ruò wú wù 〔成〕なにもないように思う.

[視膳] shìshàn 〔動〕(書)(父母の)食事を気遣う. [～庭闱] 〔成〕(書) 父母に日常の起居や食事についてお伺いをたてる.

[視神经] shìshénjīng 〔名〕(生) 視神経. 視束. [～孔]視神経孔. 視束管. [～萎缩] (医) 視神経萎縮. [～炎] (医) 視神経炎.

[視事] shìshì 〔動〕(書)(役人が)執務する. [就职～]職に就き執務する.

[視死如归] shì sǐ rú guī 〔成〕死をみること帰するがごとし. 死に臨み泰然たること. 正義のために生命を犠牲にすることを恐れない. 死を恐れないたとえ；(《管子・小匡》). 〈感动到了极点, 他们忘掉自己, 不顾利害, 抢先做那～的勇士〉感動が極点に達すると、彼らは自分を忘れ、利害を顧みず、先を争ってあの従容として死を恐れぬ勇士となる. 〈先烈们赴汤蹈火, ～〉烈士たちは危険な場に臨み、死を恐れなかった. 〈刘后虽是如此心毒, 那知横了心的寇珠, ～〉劉妃はこのようにむごいことを考えていたけれども、なんと、腹を決めた寇珠は死ぬのが平気でした；(《三侠・1》). 〈吾～, 有何惧哉？〉わしは死を恐れていない者だ、どうして心配することがあろうか；(《三國・75》).

[視探] shìtàn 〔動〕(親しい人などの)ようすを見る. 〈往东京～姑姑〉東京(開封府)へおばさんを訪ねる；(《水滸・56》).

[視听] shìtīng 〔名〕(書) 視覚と聴力. (転) 耳目. 視聴. 見たこと聞いたこと. 〈组织参观, 以广～〉参観を組織して、見聞を広める. [～教育]視聴覚教育. [～率]視聴率. [～人]視聴者. [～生](放送大学の)聴講生；待遇は正式な学生とは異なるが、卒業証書はもらえる. [混淆～] 〔成〕人の目をごまかす. [耸动～] 〔成〕耳目をそばだたせる.

[視同] shìtóng 〔動〕(書) …と同じにみる；[不完]. [～儿戏] 〔成〕児戯同然に見る. 軽く見て問題にしない. ↔'慎重其事' (例)〈不能把这次宣传演出～〉このたびの宣伝工作を軽く見てはいけない. [～具文] 〔成〕空文にすぎぬものと考え、そこに書かれてあるとおりにやらないこと. [～路人] 〔成〕路傍の人と見る. あかの他人のように遇する. (例)〈不能对他们的疾苦漠不关心, ～〉彼らの苦しみに対して関心を持たず、路傍の人のように扱ってはいけない. [～陌路] 〔成〕無縁のものとみなす. [～一律] 〔成〕同じものと見なす. 同一視する.

[視图] shìtú 〔名〕(機) 見取図. [側～]側面図. [前～]前面図.

[視网膜] shìwǎngmó 〔名〕(生) 網膜. [～电流图] (医) イー・アル・ジー. [～脱离] (医) 網膜剝離. [～炎] (医) 網膜炎.

[視为] shìwéi 〔動〕(書) みなす. (…と)みる；[不完]. 〈她把自己的孩子～珍宝〉彼女は自分の子どもを宝物のようにたいせつにしている. [～等闲]なおざりにする. [～畏途] 〔成〕危ないことと考える. (例)〈有武装起来的人民, 所以敌人把它～〉武装した人民がいるので、敵はそれを危ないもの恐ろしいものと考えている. [～知己] 〔成〕知己のようにみる. 親友のように遇する.

[視位] shìwèi 〔名〕(天) 視位置.

[視息] shìxī 〔動〕(書) 目で見て鼻で息をするだけ. (転) 無為に生をむさぼるたとえ.

[視細胞] shìxìbāo 〔名〕視細胞.

[視线] shìxiàn 〔名〕① 視線. 〈避开～〉視線を避ける. 〈集中～〉視線を集中する. 〈可是现在她只投过去憎恨的～〉しかし今、彼女はただ憎しみの視線を投げるだけであった. ② 見通し線. [～角]＝'視角'

[視像管] shìxiàngguǎn 〔名〕(電) スタチコン.

[視星等] shìxīngděng 〔名〕(天) 視等級.

[視学] shìxué 〔名〕(旧) 視学. ＝'督学' 〈他的大哥是做着川东省～的王祚堂〉彼の長兄は四川東部の省視学をしている王祚堂である

[視野] shìyě 〔名〕(書) 視野. 視界. 〈～很窄〉視野が狭い. 〈遮住了～〉視野を遮っている. 〈作家～宽广〉作家の視野が広い. 〈不提防扑进他的～的, 又是一位半裸体似的只穿着亮纱坎肩, 连肌肤都看得分明的时装少妇〉また不意に彼の視野に飛び込んできたのは、半裸のような、光沢のある紗のそでなしを着ただけの肌もあらわな流行の装いの若い女だった. 〈～一下子开阔起来〉視野がぱっとひらけた. [～计] (医) 視野計. ペリメーター.

[視域] shìyù ＝'視界'

[視阈] shìyù 〔名〕(生) 視閾.

[視玉为瓦] shì yù wéi wǎ 〔成〕玉を瓦と見なす；貴重なものでもその値打ちがわからないこと. 〈当地居民～, 不懂烹制〉当地の住民は、その値打ちがわからず、料理方法もわからない.

[視运动] shìyùndong 〔名〕(天) 視運動；天体の見掛けの運動.

[視在] shìzài 〔名〕(物)(電) 見掛け. アパレントネス. [～的]アパレント. [～电感]アパレント・インダクタンス. [～电阻]アパレント・レジスタンス. [～功率]皮相電力. アパレント・パワー. [～输出]アパレント・アウトプット. [～瓦特]アパレント・ワット. [～运动]仮視運動.

[視诊] shìzhěn 〔名〕視診.

[視之如宝] shì zhī rú bǎo 〔成〕それを大切な宝とみなす. 〈老伴从橱柜深处拿出～的大虾〉うちのばあさんは食器棚の奥から、大切な宝のような大きなエビを取り出した.

[視之再三] shì zhī zài sān 〔成〕再三見る. 〈但他在百货棚里～, 最便宜的的确良上衣也要十五元五角〉しかし彼が雑貨を売っている小屋でじっと見まわしていると、もっとも安いダクロンの上着でも15'元' 5'角'した.

[視直径] shìzhíjìng 〔名〕(天) 角直径. 視直径.

[視轴] shìzhóu 〔名〕(生) 視軸.

[視锥细胞] shìzhuīxìbāo 〔名〕(生)(網膜の)錐状体.

[視准板] shìzhǔnbǎn 〔名〕視準板. ねらい板.

[視准管] shìzhǔnguǎn 〔名〕視準器. [垂直～]垂直視準器.

[視准仪] shìzhǔnyí 〔名〕(交) アリダード.

[視紫质] shìzǐzhì 〔名〕(生) 視紅.

[饰]

shì ① 飾る. 装飾する. 美しく見せる. 〈粉～〉粉飾する. 〈油～门窗〉戸や窓にペンキを塗る. (転) 覆い隠す. 〈文过～非〉言葉で飾って失敗や過ちを覆い隠す. ② 装飾. 飾り. 〈首～〉装身

具. <服～>服飾. ③〔動〕扮装ﾌﾝｿｳする. 役に扮する. ④〔名〕姓.
[饰车] shìchē〔名〕ウルシを塗った車；大夫以上の者が乗る.
[饰词] shìcí ＝'饰辞'〔名〕(書) ① 真相を覆い隠す言葉. 遁辞ﾄﾝｼﾞ. 口実. 言い訳. 言い抜け. 体裁上の言葉. ＝'托词' <这是～>それは口実だ. <可不是吗, 这种～, 不知要哄那个>そうだとも、こんな言い逃れで、だれを言いくるめるかわからない；(«二十年・8»). [～掩意]うそで自分の真実の考えを隠す. 口と腹が裏腹. 例<不比那些～之人>あの口と腹とが別々の人間たちとは違います；(«紅樓夢・74»). ② 修辞. レトリック. <天方夜谭式的～>アラビアンナイトのおとぎ話式のレトリック.
[饰带] shìdài〔名〕① リボン. ②(衣類の縁などを飾る帯状の)レース. [～织机]レース編み機.
[饰非] shìfēi〔動〕(書) 過ちを故意に覆い隠す. <拒谏～, 驱忠立佞>諫言ｶﾝｹﾞﾝを拒んで誤りを隠し、忠臣を追い払って、よからぬ者をとりたてる；(«警世・4»).
[饰观] shìguān〔動〕(書) 体裁を飾る. 表面を飾る.
[饰柜] shìguì〔名〕ショー・ウインドー. ガラスケース.
[饰巾] shìjīn〔動〕(書) 冠冕ｶﾝﾍﾞﾝをかぶらず、はちまき状のものを頭に巻く；(«後漢書・趙咨傳»).
[饰金] shìjīn〔名〕金付け.
[饰品] shìpǐn〔名〕① 首・頭・耳・指・腕などにつける装飾品. ② 器物の装飾.
[饰器] shìqì〔名〕(書) 装飾のあるよろい. <设其～>装飾のあるよろいを彼らに用意する；(«周禮・夏官»).
[饰说] shìshuō〔動〕(書) 飾って言う. 事実を隠して言う.
[饰伪] shìwěi〔動〕(書) ふりをする. うそを飾る.
[饰纹姬蛙] shìwén jīwā〔連〕(動) ヒメアマガエル.
[饰物] shìwù〔名〕① ネックレス. ② 装飾品.
[饰演] shìyǎn〔動〕役を演じる. <在«打渔杀家»中～教师爷> «打漁殺家»の中で、教師の役を演じた.
[饰针] shìzhēn〔名〕ブローチ；安全ピン.
[饰智] shìzhì〔動〕(書) 利口そうに振る舞う. さかしらを言う. <～以惊愚>知識を見せびらかして、愚人をびっくりさせる；(«荘子・達生»).
[饰终] shìzhōng〔名〕(書) 死者をたたえる儀式.
[饰馔] shìzhuàn〔動〕(書) 酒宴を開く. <因～以命张, 中堂宴之>そこで宴席を用意し、張を招いて中堂でもてなした；(«鶯鶯»).
[饰妆] shìzhuāng ＝'饰装'〔動〕(書) ① 化粧をする. <室中女闻喜而起, ～更衣, 笑而不语>部屋の中の娘は聞きつけて喜び起き上がり、化粧をし、衣服を換え、笑いをうかべるだけで黙っていた；(«離魂»). ② 旅の荷物を整える. <于是～抵京师>そこで旅支度をして都に上った；(«無雙»).
[饰擢] shìzhuó〔動〕(書) 褒めたたえて抜擢ﾊﾞｯﾃｷする. <贤恩广厚, 猥垂～>才知にたけ、思いやり豊かで、やたら人を褒め、抜擢する；(«晉書・陶璜傳»).

[脎]
shì〔名〕(化) プロテオーゼ. プロテオース.

[唔㊁]
shì なめる. 食べる. ⇒㊀ huá

[逝]
shì ① 過ぎ去る. <光阴易～>月日はすぐに過ぎる. ② 死ぬ. <病～>病死する. ③〔名〕姓.
[逝川] shìchuān〔名〕(書) 逝ゆく川の流れ. (転) 過ぎ去った歳月や物事を例える.
[逝光] shìguāng〔名〕(書) 過ぎゆく月日. [～难再]〔成〕過ぎ去った月日はもう二度と来ない.
[逝没] shìmò〔動〕(書) 逝去する.
[逝去] shìqù〔動〕(書) 姿を消す. (時間・水流などが)過ぎ去る. <岁月梦一般地～>月日は夢のように過ぎて行く. <我眼望着～的时日而深感惆怅>私は過ぎ去った日々を思い出して心の底から感傷的になった. <今天我想起了刚～不久的萧红>今日、私は逝去して間もない蕭紅を思い起こした.
[逝世] shìshì〔動〕逝去する. ＝'去世'
[逝水] shìshuǐ〔名〕(書) 流れる水. [～流年] [～年华]〔成〕流れる水のように過ぎゆく年月.
[逝死] shìsǐ〔動〕(書) 逝去する.
[逝者] shìzhě〔名〕(書) ① 故人. ② 過ぎゆくこと. <～如斯夫, 不舍昼夜！>ああ、月日はこの川の水のように昼も夜も休まず過ぎ去ってしまいました；(«論語・子罕»).
[逝止] shìzhǐ〔名〕(書) 行くこととととどまること.

[舐]
shì なめる. ねぶる. ＝'舔' <老牛～犊>親ウシが子ウシをなめる；子女をかわいがるたとえ. <～糠及米>ぬかをなめ終わってコメに及ぶ. (転) まず小地区を占領してから全体を手中にし政権をとる. 外部から内部に侵入すること.'
[舐犊] shìdú〔動〕(書) 親ウシが子ウシをなめるようにかわいがる. 親が子を愛する情の深さをいう. [～情深] [～深情]〔成〕親の、子に対する深い愛情. [～之爱]父母が子どもを愛する心；(«後漢書・楊彪傳»).
[舐肥] shìféi〔動〕(方) ごまをする. おべっかをつかう；[四川]. <那些爱～的, 都说他将来要中状元掌印把子>あのごますりどもは、彼が将来、状元に合格して職権を握るだろうと言っている.
[舐糠及米] shì kāng jí mǐ〔成〕☞[字解]；(«史記・呉王濞列傳»).
[舐破] shìpò〔動〕(書) (障子などを)なめて破る. <～窗纸>窓紙をなめて破る；のぞくために.
[舐痔] shìzhì〔動〕(書) 他人の痔ぢをなめる；恥知らずに人にへつらう；(«荘子・列御寇»).

[贳]
shì ① 貸し出す. 借り出す. <～器店> (方) (多く冠婚葬祭用の)道具を貸す店；(旧). ② 掛けで売り買いする. <～酒>☞[語素]. ③ 見のがす. 罪を許す. 寛大にする. <～赦>☞[語素].
[贳酒] shìjiǔ〔動〕酒を掛けで買う.
[贳器店] shìqìdiàn〔名〕☞[字解]①.
[贳钱] shìqián〔名〕(旧) 貸し出す金.
[贳赦] shìshè〔動〕(書) 罪を許す. 罪を免除する. <得见～>罪を免除してもらえた；(«漢書・文三王傳»).

[试]
shì ①〔動〕試みる. 試しに行う. <～用>☞[語素]. <～一～看>試してみる. <我的确想过, ～做一个好妻子, 做一个贤妻良母>私はたしかにすばらしい妻になり、一人の良妻賢母になろうと思いそれを試みた. ② 試験する. <口～>口頭試問. <笔～>筆記試験. ③〔動〕(体温を)測る. <～体温>体温を測る. ④ 唐の官制で、官職がまだ確定せず、試験的にその官に就くことをいう. <～左骁卫胄曹参军卢倚马>左驍衛冑曹参軍見習いの盧倚馬；(«夜怪»).
[试巴] shìba〔動〕(方) ① ちょっと試す. 試してみる；(旧). <我们又～起来>我々はまた試し始めた. <拖拉机买回村里来了, 几个农民都争着要先～～>トラクターを村へ買って帰ると、何人かの農民たちは先を争って試運転しようとした. <好家伙, 气还不小, 来～～！>すごい、たいした勢いだな、さあひとつ試してみろ. ②(力・技量などを)比べる, 勝負する. ＝'比试', '较量'；[東北]. <你不服是不是？好, 咱～～！>おまえは従わないんだな. よし、相手になってやろうじゃないか.
[试办] shìbàn〔動〕① 試験的にする. テストをする. ② 試験的に設ける. 試験的に施行する. <～了商品代销店>商品代理販売店を試験的に設けた. <在厦门～经济特区>アモイにおける経済特別区を試行する.
[试笔] shì, bǐ〔動〕筆のよしあしを試す. 筆を染める. 試し書きする. 〔名〕(shìbǐ) (書) 試筆. 始筆；多く文章の題目に用いる. [新年～]新年試筆. [元旦～]元旦試筆.
[试表] shìbiǎo〔名〕試験リスト. 〔動〕(shì, biǎo) 体温を測る. <给病人～>病人の体温を測る.
[试播] shìbō〔動〕① (農) 試播ｼﾊする. ② 試験放送をする.
[试不过] shìbuguo〔動〕(白) 試験に通らない. <一连三番～>続けざまに試験に落ちた；(«清平・簡貼»).
[试产] shìchǎn〔動〕試験的に生産する.
[试尝] shìcháng〔動〕(書) 味見をする. 試してみる.
[试场] shìchǎng〔名〕(書) 試験場.
[试车] shì, chē〔動〕(車や機械類を)試運転する. 〔名〕(shìchē) 試運転.
[试穿] shìchuān〔動〕① 着てみる. ② 仮縫いする. ＝'试身'
[试错] shìcuò〔名〕(心) 試行錯誤.
[试刀] shìdāo〔動〕試し切りする.
[试倒点] shìdǎodiǎn〔動〕(方) 探りを入れる；[四川]. <说话～来呵>話をして探りを入れてみよう.
[试灯] shìdēng〔名〕旧俗で1月15日の元宵節の夜、明かりをともし、豊作を祈る風習で、前の日を'试灯'といい、後の日を'残灯'という. <那正月十四正是～的时节>かの正月14日、ちょうど元宵節の前夜祭のころです.
[试点] shìdiǎn〔動〕(ある所を重点にして)試してみる. <先～, 再推广>最初にモデルケースで試してみてから普及させる. 〔名〕実験的に試みる所. テストケースとしての場. 試行事業体；[搞～]. [～班]実験クラス. [～工作]テストケース. 例<进行～>テストケースに取り組む.
[试电笔] shìdiànbǐ〔名〕(電) テスター. <他掏出～, 那上面有个起子>彼はテスターをとり出した、その上には小さな栓抜きがついていた.
[试定] shìdìng〔動〕試験的に注文する.
[试读] shìdú〔名〕新入生の学習態度を観察するための学習をいう；これによって正規入学を決める.
[试儿] shì'ér (書) ＝'抓周'
[试发] shìfā〔動〕試射する. <～火箭>ロケットを試射する.
[试飞] shìfēi〔動〕試験飛行する. 〔名〕試験飛行. 実験飛行. 飛行テスト；[搞～]. [～员]試験飛行員. [～中队]試験飛行隊.
[试风] shì, fēng〔動〕(白) 風邪をひく.
[试风头儿] shì fēngtour〔熟〕風向きをみる. ようす・動向をみる. ようすの探りを入れる. <你去那儿先～, 要是不好, 再回来>きみはまずそこへ行って情勢を探り、もしもよくなかったらまた帰って来なさい.
[试锋芒] shì fēngmáng〔熟〕本領を発揮する. 腕前をみせる. 手腕をみせる. ＝'显身手' <李志东虽有才干, 但还没试过锋芒>李志東は能力はあるが、まだ本領を発揮していない.

〔试工〕 shìgōng 〔動〕試験的に働く．仮採用として働く．(人を)試用する．〈～期内，她整天的作，…〉試用期間内は彼女は一日じゅう仕事をし、…；(《魯·彷·祝》)．〔名〕仮採用工．

〔试购〕 shìgòu 〔名〕(商)試験買い付け．見本買い付け．試買注文．試験注文．見本注文．＝'试定'〈请努力争取～〉見本買い付けのとりつけにご努力ください．

〔试官〕 shìguān 〔名〕(旧) ① 試験監督官．② 仮採用の役人．試用期間の役人．

〔试管〕 shìguǎn 〔名〕(化)試験管．〔～动物〕人工受精によって得られた動物．〔～培养〕試験管培養．〔～婴儿〕試験管ベビー．〔～植物〕試験管内で培養した植物．

〔试光〕 shì，guāng 〔動〕検眼する．

〔试过〕 shìguò 〔動〕(方)かつて…があった；(回)．〈未～落雪〉まだ雪が降ったことがない．

〔试航〕 shìháng 〔動〕試航する；試験飛行·試験航海する．〔名〕試験飛行．試験航海．試運転；[搞～]．〔～速度〕試運転速度．

〔试合〕 shìhé 〔動〕試しに一緒にする；'合'は何種かの物を一緒にまぜる意．〈乃～五侯所餉之鯖而食，甚美〉そこで試しに五侯の贈り物の魚や肉を混ぜて一緒にして煮た料理を食べると、とてもおいしかった；(《語林》)．

〔试后结果〕 shìhòu jiéguǒ 〔連〕(分析試験などの)試験結果．〈希将～告知〉試験結果をお知らせください．

〔试剂〕 shìjì 〔名〕(化)試薬．＝'试药'〔～瓶〕試薬瓶．

〔试件〕 shìjiàn 〔名〕試験品．試料．

〔试教〕 shìjiào 〔動〕① 試験的に教える．② 教育実習をする．〔名〕教育実習：[搞～]．

〔试金〕 shìjīn 〔名〕(化)試金．〔～法〕試金法．〔～坩埚〕スコリファイアー．〔～炉〕試金炉．〔～石〕試金石．バッサニ石．(喩)〈实践是检验真理的～〉実践は真理を検証する試金石である．〔～试剂〕試金試薬．〔～天平〕試金天秤．〔～物〕アッセイ．

〔试井〕 shìjǐng 〔名〕(石油の)試掘井．

〔试举〕 shìjǔ 〔名〕(体)トライアル；重量挙げ．

〔试卷(ㄦ)〕 shìjuàn(r) 〔名〕試験答案．試験用紙．

〔试掘〕 shìjué 〔動〕試掘する．

〔试刊〕 shìkān 〔動〕(正式に発行する前に)試しに発行する．〔名〕試しに発行された刊行物．

〔试看〕 shìkàn 〔動〕試しに見る．〈～一下〉試しにちょっと見てみよう．(注)旧白話では動詞句の後ろに用いて、その動作を行った結果·ようすを見ることを表すのによく用いられる．

〔试馈电〕 shìkuìdiàn 〔名〕(電)試送電．

〔试料〕 shìliào 〔名〕試料．サンプル．

〔试论〕 shìlùn 〔名〕試論；[做～]．

〔试马〕 shìmǎ 〔動〕(ウマに)試乗する．〔名〕(体)試乗；馬術．

〔试茗〕 shìmíng 〔動〕(書)お茶の品定めをする．お茶の味をみる．

〔试拟〕 shìnǐ 〔動〕(書)試案を作る．〈～一个规则〉一つの規則を試みに作る．

〔试炮〕 shìpào 〔動〕砲を試射する．〔名〕砲の試射．

〔试片〕 shìpiàn 〔名〕① (化)テスト·ブロック．試験片．② 試写．〔～室〕試写室．〔動〕(shì，piàn) 試写する．

〔试情畜〕 shìqíngchù 〔名〕(牧)雌ウマや雌ヒツジの交尾欲を試すために放つ若い雄ウマや雄ヒツジ．

〔试球〕 shìqiú 〔名〕(体)(球技での)試技．

〔试射〕 shìshè 〔動〕(軍)試射する．〈～大炮〉大砲を試射する．〔名〕試射．〔～弹〕(軍)試射弾．〔～点〕(軍)試射点．修正点．＝'修正点'〔～炮〕(軍)試験砲．

〔试身〕 shìshēn 〔動〕① 着てみる．② 仮縫いする．＝'试穿'〔～室〕試着室．

〔试试看〕 shìshì kan 〔連〕試してみる．〈～的态度〉試してみるという態度．

〔试试缩缩〕 shìshìsuōsuō 〔形〕(白)あえて大胆に前に進み出ることをしないさま．＝'伸伸缩缩'

〔试手(ㄦ)〕 shìshǒu(r) 〔名〕＝'试工〔名〕'〔動〕(shì，shǒu(r)) (方) ① 試してみる；[西川]．又(白)．〈好吧，现在拿小赵试试手〉まあよい、いま小趙を相手に試してみよう．〈走将来～打他一下，不期就打杀了〉やって来て試しに彼女を殴ると、思いがけずにも打ち殺してしまった；(《西遊·27》)．② ＝'试探〔動〕'〈昨天我已～问过他〉きのう私はすでに探りを入れて彼に聞いてみた．

〔试售〕 shìshòu ＝'试销'

〔试署〕 shìshǔ 〔動〕公務員を採用する場合に試用する．

〔试送电〕 shìsòngdiàn 〔名〕試送電．

〔试算〕 shìsuàn 〔動〕試算する．〔名〕試算；[做～]．〔～表〕試算表．〔～误差法〕試行錯誤．

〔试钛灵〕 shìtàilíng 〔名〕(化)チロン．

〔试探〕 shìtan 〔動〕探りを入れる．打診する．(量)〈他到处～投资的可能性〉彼はいたるところで投資の可能性を探る．〈～对方的意向〉相手の意向を打診する．〈～别人的态度〉他人の態度を探ってみる．〈他试试探探地往前推〉彼は試すように前に押した．〈他预感到前途不妙，～着提出辞呈〉彼は将来うまくないと感じて、試しに辞表を出してみた．〈况且，焉知张大嫂不是来～她呢！〉まして、張大嫂はそれとなく彼女に探りを入れるためにやってきたのかもしれないのだ．〔～法〕手探り法．〔～性〕観測的．試験的．(例)〈～气球〉観測気球．(例)〈～地望望他们〉探りを入れるように彼らの方に目をやる．〔～会谈〕相手の出方を見るための会談．予備会談．〔名〕打診．探り；[搞～]．

〔试题〕 shìtí 〔名〕試験問題．

〔试帖〕 shìtiě 〔名〕① 科挙の試験で作る詩；多くの場合、古人の詩から題を命じ、「賦得」の2字を冠したもの．その詩体は五言のもの七言のもの、また、八韻、六韻のものがある．② 唐代、明経の試験の方法；経文の両端を隠し、中間の一行を示し、行中の一部に、紙をはりつけ、その部分をあてさせる方法．＝'帖经取士'

〔试铁灵〕 shìtiělíng 〔名〕(化)フェロン．

〔试听〕 shìtīng 〔動〕試聴する．〈～录音〉録音を試聴する．〔名〕オーディション．

〔试铜灵〕 shìtónglíng 〔名〕(化)カプロン．

〔试铜铁灵〕 shìtóngtiělíng 〔名〕(化)クペロン．

〔试投〕 shìtóu (体)〔名〕試投．〔動〕試投する．

〔试图〕 shìtú 〔動〕試みる．企てる．(…しようと)試みる．＝'打算'〈～突围〉包囲を突破しようと試みる．〈～收复他们的失地〉彼らの失地を回復しようとする．〈他～解释一下，但别人并不理睬〉彼は説明しようとしたが、ほかの人たちは相手にしようとしなかった．

〔试问〕 shìwèn 〔動〕試みに問う；詰問したり相手の意見に反対の意を示すとき．

〔试想〕 shìxiǎng 〔動〕試みに考えてみる．〈～你这样做会有结果吗？〉考えてもごらんなさい、あなたがこのようにやっていい結果がありえますか．〈你们～！〉あなたがた、考えてもごらんなさい．

〔试销〕 shìxiāo 〔動〕試売する．試験売買する．〔名〕試売．テスト販売；[搞～]．〈此批货仅系～性质〉今回の商品は試売的なものであります．〔～价格〕テスト販売価格．〔～品〕〔～货〕試売品．〔～期间〕テスト販売期間．

〔试新〕 shì，xīn 〔動〕① 新米を試食する．② 新品を試してみる．

〔试行〕 shìxíng 〔動〕試みる．試行する．試験的に行う．試験的に実施する．ためしにする．〈～整理〉整理を試みる．〈值得～〉試みるだけのことがある．〈先～，再推广〉まず試してみてから普及させる．〈～经济调整和改革〉経済調整と改革を試みる．〈那个统领官…计划把所辖一三县划成一百余乡区，～湘西乡自治〉その統領官は…所轄である13の県を百余りの郷区に区切る事を計画し、湘西郷自治として試行した．〔～规则〕テスト·ルール．〔～误差法〕(化)暗探法．

〔试演〕 shìyǎn 〔動〕試演する．(映画を)試写する．〔名〕試演；[做～]．

〔试验〕 shìyàn 〔動〕① 試みる．テストする．試験する．実験する．〈好用不好用～～看〉使いよいかどうかテストしてみよう．〈把这机器的机能～一下〉この機械の働きを試してみる．〈有人～而得了成效的〉ある人が実験して成果を収めたのだ．〈请迅速改寄B样，以便～〉試験用に、改めてB見本を早急にご送付ください．② (旧)(学校で)試験する．テストする．＝'考①'〈郑先生，你来得恰好，我就请你出一道国文题来～他们〉鄭先生、ちょうどよいところへ来てくれました、国語の問題を一題出して彼らを試験してください．〔名〕① 試み．試験．検査．テスト．実験；ただし現在では学校などの試験は含まない；[做～]．〈新办法要经过～，然后推广〉新方法はテストを経たのち普及させなければならない．〔～棒〕テスト·バー．〔～泵〕供試ポンプ．〔～标准〕試験規格．〔～操作〕(化)パイロット·オペレーション．〔～车间〕実験工場．〔～程序〕テスト·プログラム．テスト·ルーチン．〔～船〕(軍)試験艦．〔～错误〕試験ミス．〔～导线〕テスト·リード．〔～灯〕テスト·ランプ．〔～阀〕試し弁．〔～工厂〕パイロット·プラント．〔～管〕(化)テスト·チューブ．試験管．〔～管道〕試掘孔．〔～规格〕試験規格．〔～接线〕試験接続．〔～结果〕試験結果．〔～龙头〕試しコック．〔～炉〕試験炉．〔～品〕試験品．〔～器〕(化)テスター．〔～设备〕(化)テスト·プラント．〔～室〕試験室．〔～数据〕試験データ．〔～台〕テスト·スタンド．テスト·ベンチ．実験台．〔～田〕 1)試験田． 2)特定の場所·団体などをモデルケースとして取り上げ試してみること．またその場所·団体をいう．〔～性〕試験的．(例)〈～模型〉試験的模型．〔～卫星〕実験衛星．〔～温度〕試験温度．〔～样品〕試験標本．〔～油箱〕検油タンク．〔～员〕テスター．〔～纸〕試験紙．② (旧)(学校の)試験．テスト．＝'考试〔名〕'

〔试样〕 shìyàng 〔名〕① 試料．サンプル．② 仮縫い．〔動〕(shì，yàng) 仮縫いする．試着する．

〔试样子〕 shì yàngzi 〔連〕＝'试样〔動〕'〈下次什么时候ㄦ～？〉次の仮縫いはいつですか．〔名〕(shìyàngzi) 仮縫い．

〔试药〕 shìyào ＝'试剂'〔～郎中〕(方)やぶ医者：(罵)．

〔试衣〕 shìyī 〔動〕仮縫いをする．試着する．〔名〕仮縫い．〔～间〕試着室．〔～室〕仮縫い室．

〔试艺〕 shìyì 〔動〕① 才能を試験する．〈有司～，乃失此奇才耶？〉役人の採点がこのすばらしい才能を見落としたのか；(《宋史·李鹰傳》)．② (白)武芸を競う．〈金殿～三鼠封官〉金殿で腕を競い、三鼠、官に封ぜられる；(《三俠·49》)．〔名〕(科挙の)試験の答案．

〔试印〕 shìyìn (印)〔動〕試し刷りをする．〔名〕試し刷り；[搞～]．〔～本〕試験印刷本．(例)〈发行～五百册〉試験印刷本を5百冊発行する．

〔试映〕 shìyìng 〔動〕試写する. 映画を試写する. 〔名〕試写；㊟㊀. 〔～会〕試写会.

〔试用〕 shìyòng 〔動〕試用する. 〈～新药〉新薬を試用する. 〈来样过少不足～〉ご送付の見本は少量すぎて試用に不足です. 〔名〕試用. 〔～本〕試用本. 〔～品〕試用品. 〔～期〕試用期間. 〔～人员〕試用人員.

〔试油〕 shìyóu 〔動〕(油井の産出量をみるために)試験的に油を噴出させる.

〔试遇〕 shìyù 〔動〕⑬科挙試験に及第する. 〈我今在长安～了, 到夜了归来〉私はいま長安で科挙に合格した, 夜になれば帰る；(《古今·35》).

〔试院〕 shìyuàn 〔名〕⑬科挙の試験場.

〔试着步子(～ㄦ)〕 shìzhe bùzi(～r) 〔慣〕① 足で探りながら歩く. 〈听院内哭声止住了, 她们才～步往院里走〉院内で泣き声がやんだのを聞いて, 彼女たちは探りながら院の中へ行った. ② 試しながら(する). おそるおそる. 相手のようすを見ながら事を進める. 反応によって事を進める. 〈一个车夫～问〉一人の車夫がおそるおそる尋ねた. 〈咱们可要～来, 万一有个一时说不对路, 就不好了〉私たちは相手のようすを見ながら事を運びましょう, もし手違いが起きるとまずいでしょう.

〔试着劲ㄦ〕 shìzhe jìnr 〔慣〕ゆっくり, 少しずつ(…する). 〈～做下去吧！〉少しずつやってゆこう.

〔试着路ㄦ〕 shìzhe lùr 〔慣〕試しながら(…する). 〈～开动吧！〉試しながら動かしてみよう.

〔试纸〕 shìzhǐ 〔名〕㊐試験紙. 〔石蕊～〕リトマス試験紙.

〔试制〕 shìzhì 〔動〕試製する. 試作する. 〈～了一种新机器〉ある種の新しい機械を試製した. 〔名〕試製. 試作. 〔～品〕試作品.

〔试种〕 shìzhòng 〔動〕試験栽培する. 〔名〕試験栽培；㊟㊀.

〔试周〕 shì zhōu ＝'抓周ㄦ'

〔试装〕 shìzhuāng 〔名〕仮組み立て.

〔试钻〕 shìzuān 〔動〕試掘する. 〔名〕試掘. 試錐ぃ.

〔试晬〕 shìzuì ＝'抓周ㄦ'

〔弑〕

shì 弑ぃする. 目上の人を殺す. 〈～君〉臣が主君を殺す. 〈～父〉子が父を殺す.

〔轼〕

shì 昔の車の前部にある手すり用の横板.

〔莳㊀〕(蒔)

shì ① 〔動〕㊄植物を移植する；㊖. 〈～秧〉苗を植える. ② 〔動〕栽培する. ＝'栽种' 〈～花〉花を栽培する. ③ 〔名〕姓. // ㊁ shí

〔莳花〕 shì, huā 〔動〕☞〔字解〕②.

〔莳弄〕 shìnong 〔動〕㊄注意深く世話をする. ＝'侍弄'；㊟㊀. 〈这ㄦ地不薄, 出粮, 可是得～得好〉ここの畑は肥えていて, 農作物がよく出来るが, ちゃんと手入れしなければいけない.

〔莳田〕 shìtián 〔動〕㊄苗を植える. 田植えをする；㊟など.

〔莳秧〕 shì, yāng 〔動〕㊄☞〔字解〕①；㊖.

〔耆㊁〕

shì ＝'嗜'；古語. // ㊀ qí

〔埶㊁〕

shì 権力と勢力. 権勢； '势'に通じる. 〈～利〉(-lì) ＝'势利' // ㊀ yì

〔媞㊁〕

shì 母親. // ㊀ tí

〔释〕(釋)

shì ① 説明する. 解説する. 解釈する. 〈解～〉同上. ② 消える. 〈冰～〉氷が解ける. ③ 釈放する. 〈假～〉仮釈放. 仮出獄. 〈保～〉保釈する. ④ 放す. 捨てる. 〈故～先王之成法〉その故に先王の作った法を捨てる. 〈手不～卷〉手から書物を放さない. 〈如～重负〉重い荷を下ろしたようである. ⑤ '释迦牟尼'の略称；広く仏教に関することを指す. 〈～氏〉仏家. 僧. 〈～子〉僧. ⑥ 〔名〕姓.

〔释部〕 shìbù 〔名〕仏教経典. 〈谈空空于～〉仏典を使って空の理を論ずる；(孔稚珪《北山移文》).

〔释道〕 shìdào 〔名〕仏教と道教.

〔释典〕 shìdiǎn 〔名〕仏典. ＝'佛经'

〔释奠〕 shìdiàn 〔名〕㊝孔子をまつる一種の儀式.

〔释读〕 shìdú 〔動〕㊝講釈する. ＝'考释'

〔释放〕 shìfàng 〔動〕① 釈放する. 〈特赦～全部在押战犯〉全部の獄中の戦犯を特赦で釈放する. 〈店主～宁家〉宿の主人は釈放されて家に帰った；(《古今·40》). 〈俺都无事～〉私たちは何事もなかったので釈放されました；(《元曲·魯齋郎·4》). ② (エネルギーなどを)放出する. 〈原子核被高速度运动的中子撞击时, 就～出原子能〉原子核は高速運動する中性子の衝撃によってエネルギーを放出する. 〈氢原子聚合能～出巨大能量〉水素原子融合は巨大なエネルギーを放出することができる. 〔名〕㊗リリーズ. 〔～点〕リリーズ点. 〔～电流〕開放電流. 〔～电压〕落下電圧. 〔～阀〕解放弁. ゆるめ弁. 〔～器〕リリーズ. 〔～弹簧〕引き戻し用発条. リトラクチング·スプリング. 〔～装置〕解放装置. 休み装置. 引き外し装置.

〔释俘〕 shìfú 〔動〕㊝捕虜を釈放する.

〔释服〕 shìfú 〔動〕㊝服を脱ぐ. 喪服を脱ぐ.

〔释缚〕 shìfù 〔動〕㊝罪人を許す. 罪人を放免する.

〔释憾〕 shìhàn 〔動〕㊝怨恨の情をとく.

〔释荷阀〕 shìhéfá 〔名〕㊗アンローダ弁.

〔释褐〕 shìhè 〔動〕㊝官吏になる；新たに及第した進士が太学士に謁見するときに木綿の服を脱ぎ, 官服を着用することから. 〈明年, 举进士, 登第, ～秘校〉翌年, 進士試験に推挙され, 合格して秘書省の校書郎の役職についた；(《枕中》).

〔释恨〕 shìhèn 〔動〕恨みをとく.

〔释怀〕 shìhuái 〔動〕㊝喜怒哀楽を心から除く；否定で用いる. 〈那喜悦之情永远不能～〉その喜びの気持ちはいつまでも私の心から消えることはない.

〔释回增美〕 shì huí zēng měi 〔成〕性質のひねくれをなおし美しい性格を育てること；(《禮記·禮器》).

〔释家〕 shìjiā 〔名〕仏家. 仏教. 仏教徒.

〔释迦〕 Shìjiā ＝'释迦牟尼' 〔名〕釈迦ぃ. 釈迦牟尼ぃ. 〔～佛〕釈迦牟尼仏ぃ. 〔一恼下莲台〕がまんができないたとえ. ＝'佛也恼下莲台'；(《元曲·忍字記·3》). 〔～头〕㊗カスタード·アップル. ＝'番荔枝'

〔释甲〕 shìjiǎ 〔動〕㊝よろいを脱ぐ；戦いをやめる.

〔释教〕 shìjiào 〔名〕仏教. 〈他的教原同我们～差仿不多〉その教義はもともと我々の仏教とあまり違わない；(《官場·52》). 〈唯妇迷闭, 不信～〉ただ妻は迷いに深くとらわれて抜け出せず, 仏教を信じなかった；(《冥祥記》).

〔释卷〕 shìjuàn 〔動〕㊝書物を手から放す. 〈不忍～〉書物を手から放すのに忍びない.

〔释老〕 shìlǎo 〔名〕仏教と道教.

〔释例〕 shìlì 〔名〕釈例.

〔释门〕 shìmén 〔名〕① 仏門. ② 僧侶ぃ.

〔释闷〕 shìmèn 〔動〕㊝心の憂さをはらす. 〈恶贼的一团高兴, 登时扫尽, 无可～, 且与众人饮酒作乐〉悪党の喜びも急に冷めてしまい, 憂さをはらすことができず, みんなと酒を飲んで愉快にやりました；(《三俠·72》). 〈小的们！快办酒来, 与大王～〉若い者たち, 酒を持って来て大王様をお慰めしろ；(《西遊·4》).

〔释念〕 shìniàn 〔動〕㊝心配を解く. 安心する.

〔释然〕 shìrán 〔形〕釈然としたさま. 疑いや心配がなくなって心がすっきりしたさま. ときほぐれたさま. 〈'…一时无心失言, 得罪老丈, 休得计较！'老者只不～〉「…一時心ならずも失言して失礼しました, どうか気になさらぬように」(と言われても)老人はまだ釈然としません；(《初拍·12》). 〈行及滋水, 凡二十里, 则～悟矣〉滋水につくまでの20'里'ばかりの間に, はたとその意味を悟った；(《古銘》).

〔释氏〕 shìshì 〔名〕釈迦をいう；仏, また仏教徒を指す. 〈～尚其清净〉仏教の教えは清浄を貴ぶ；(《夜怪》). 〔～经〕仏典. ㊖〈书能纪姓名, 读～, 亦能了其深义至道〉書けるのは姓名ぐらいであったが, 仏典を読むと, その奥義·道理までも理解した；(《老父》).

〔释手〕 shìshǒu 〔動〕㊝手放す. 手放しにする. 〈展放案上, 反复把玩, 不忍～〉開いてテーブルの上に置き, 幾度となくもてあそんでいて, 手放しがたかった；(《警世·29》).

〔释述〕 shìshù 〔動〕㊝説明する. 解説する. 〈我用了很多的篇幅, ～每个人物的性格〉私はたくさんの紙幅をつかって, 一人一人の人物の性格を解説した.

〔释俗〕 shìsú 〔動〕㊝わかりやすい言葉で解釈する.

〔释文〕 shìwén 〔動〕㊝① 文字の音と意味を解釈する. ② ＝'释卷' 〈手不～〉手から書物を放すことがない.

〔释嫌〕 shìxián 〔動〕㊝嫌疑を解く.

〔释言〕 shìyán ㊝〔名〕言い訳. 〔動〕言い訳する.

〔释疑〕 shìyí 〔動〕㊝疑いを解く. 〈静修北侠方才～, 始悟进宝之言尽是虚假〉静修と北俠はようやく疑いを解き, 進宝の言葉はすべてうそであったことに気付きました；(《三俠·71》).

〔释义〕 shìyì 〔動〕㊝語義·文義を解釈する.

〔释忧〕 shì, yōu 〔動〕㊝憂さをはらす. 〈只在贾母王夫人等前尽行过家庭之礼后, 便设法以释宝玉之忧〉ひたすら賈母や王夫人に対して家庭の礼を尽くしたうえで, どうにかして宝玉の心の憂さをはらさせようとした；(《紅樓夢·98》).

〔释藏〕 shìzàng 〔名〕仏典の総称；経·律·論の三蔵で, 漢訳仏典と中国仏教の著述を含む.

〔释轴〕 shìzhóu 〔動〕㊝巻軸を置く. 〈才及～, 洪雨滂注〉巻軸を置いたばかりのところで, 大雨が降り注いだ；(《冥祥記》).

〔释子〕 shìzǐ 〔名〕㊝和尚. 僧侶.

〔释罪〕 shìzuì 〔動〕罪を許す. 〔～宽恩〕罪を許し恩恵を施す.

〔醳㊁〕(醳)

shì 釈放する. ＝'释' // ㊀ yì

〔嗜〕

shì 好む. 愛好する. 〈～学〉学問を好む. 〈～酒〉酒をたしなむ. 〈～赌〉かけ事を好む.

〔嗜爱〕 shì'ài 〔動〕㊝たしなむ. 好む.

〔嗜氮植物〕 shìdàn zhíwù 〔連〕㊗好窒素性植物.

〔嗜钙植物〕 shìgài zhíwù 〔連〕㊗好石灰性植物.

〔嗜好〕 shìhào 〔名〕嗜好ぃ. 好み；多く㊝, 特にもとは多くアヘン吸飲を指した. 〈他伪满时有过～〉彼は満州国時代にアヘン吸飲の嗜好がありました. 〈音乐合乎我的～〉音楽は私の好みに合う. 〈他有一

切～, 可是没瘾>彼はあらゆる趣味をもっているが、しかし病み付きになったことはない. <～的不同, 主张的分歧>好みの違いや主張の食い違い. <他没什么～>彼は何も趣味を持たない. <真是～太深了>まったく趣味が深い;(《二十年·12》). [～品]嗜好品.

[嗜痂] shìjiā [動]㊥かさぶたを好んで食べる. ㊙奇妙なものを好む. げてものを好む. [～有癖][～之癖][成]異物を嗜好する癖. ㊙げてもの趣味. 悪趣味. 特殊な嗜好. へんてこなたしなみ. ＝'嗜痂成癖'

[嗜碱性] shìjiǎnxìng [名]㊩塩基好性.

[嗜碱植物] shìjiǎn zhíwù [連]㊫好アルカリ植物.

[嗜酒] shìjiǔ [動]酒を好む. 酒をたしなむ.

[嗜口腹] shì kǒufù [連]飲み食いを好む.

[嗜眠症] shìmiánzhèng [名]㊩眠り病.

[嗜癖] shìpǐ [名]㊥道楽. 嗜好上の癖.

[嗜热细菌] shìrè xìjūn [連]高温菌.

[嗜色] shìsè [動]㊥色を好む.

[嗜杀] shìshā [動]人を殺すのを好む. [～成性][成]人殺しが性になっている. 虫けらのように人を殺す. 例<封建暴君～, 食肉寝皮>封建の暴君は平気で人を殺して肉を食い、その皮の上に寝る. [～魔王]殺人狂. 殺人鬼.

[嗜湿植物] shìshī zhíwù [連]㊫好湿性植物.

[嗜食] shìshí [動]㊥とりわけ食べることを好む. <那不是～死尸而是专找活物的凶敌>それは屍肉を食べることを特に好むものではなくて、もっぱら生きものを探す凶悪な敵であった.

[嗜酸菌] shìsuānjūn [名]㊩アシドフィル.

[嗜酸乳杆菌] shìsuānrǔ gǎnjūn [連]㊩アシドフィルス菌.

[嗜酸细胞] shìsuān xìbāo [連]＝'嗜酸菌'

[嗜学] shìxué [動]㊥学問を好む. 読書を好む. <空中闻子书声清亮, 殷勤～, 必取科甲>空の上で、あなたの書を読む澄んだ声が聞こえましたが、心をこめて勉学をされているからには、必ずや科挙の試験に合格するでしょう;(《警世·27》).

[嗜血] shìxuè [動]㊥血を好む. 血に飢えている;殺人を好む. [～成性][成]＝'嗜杀成性' [～细菌]㊝好血菌.

[嗜盐细菌] shìyán xìjūn [連]好塩菌.

[嗜欲] shìyù [名]㊥嗜欲. (飲食·男女関係の)適度を超した欲望.

[筮] shì ① 昔、'蓍草'〔メドハギ〕を用いて占いをたてること. <～仕>(-shì)古代、仕官する前にまず吉凶を占うこと;後には仕官したばかりのことを指した. <毕万～仕于晋>畢万は占いをして晋に仕官した. ②[名]姓.

[铈] shì [名]㊗セリウム;金属元素の一つ. <～铜>セリウム銅. <～物>セリウム鉱物.

[睗] shì ① さっと見る. ②☞'睒睗'(☞'睒')

[誓] shì ① 誓う. 決意を述べる. <～不甘休>おめおめ引き下がらないと誓う. <～死不二>命をかけて心変わりしないと誓う. ② 誓い·決意を表す言葉. <宣～>宣誓する. <发～>誓いをたてる.

[誓必] shìbì [動]誓う.

[誓不两立] shì bù liǎng lì [成]生死を賭して戦う. 天地をともにしないと誓いをたてる. 和解させがたい. 必ずや敵を絶滅させる. 勝利するまで戦う;憎しみのきわめて深い形容. ＝'不共戴天' <我与你～了!>おまえとは共に天をいただきはしないぞ;(《三俠·57》).

[誓不破眉] shì bù pò méi [成]恐れない. <就此便请绳索, ～>この場で縛られても、恐れない;(《水滸·62》).

[誓不罢休] shì bu bà xiū ＝'誓不甘休'(☞[字解]①)

[誓不甘休] shì bu gān xiū [成]☞[字解]①.

[誓词] shìcí ＝'誓言'

[誓剑] shìjiàn [動]㊎皇帝が巡察に出る大臣に賜る宝剣. ＝'宝剑'

[誓墓] shìmù [動]㊥官を辞任して隠棲し、二度と出仕しない;王羲之が病気と称して故郷に帰り、両親の墓前で二度と出仕しないことを誓った故事に基づく.

[誓师] shìshī [動]㊥出陣にあたって将兵を集め誓いをたてる. <～的地方是南门外的武侯祠>出陣の誓いをした場所は南門外の武侯祠だった. ㊞仕事を始めるにあたって誓いをたてる. [～出征]出征に際し将兵を集めて、訓告すること. [～大会]決意表明のための大会. 決起集会. [～典礼]宣誓式. [～会] 1)出陣式. 2)生産闘争·階級闘争をともに戦うことを誓う会.

[誓书铁券] shìshū tiěquàn [連]㊎皇帝が与えた金属製の天下御免の証拠の品. <太祖武德皇帝敕赐与他～在家中, 谁敢欺负他>太祖武徳皇帝が彼に与えたお墨付きが家にあるので、だれもばかにしない;(《水滸·9》).

[誓死] shìsǐ [動]㊥命を懸けることを誓う. <～保卫祖国>生命を賭して祖国を守る. <我们要～反对!>我々は命をかけて反対する. <～报仇>命をかけて仇討ちをすることを誓う. [～不二]☞[字解]①. 例<他们俩表示永远相敬相爱, ～>彼ら二人は永遠に敬愛することは、死んでも変わらぬと誓った. [～不认]死んでも認めない. [～不屈]たとえ死んでも屈服しない;非常に気骨のあること.

[誓言] shìyán ㊥[名]誓いの言葉. 決意の言葉. ㊞[動]誓う.

[誓愿] shìyuàn [名]㊥誓願. 誓いの言葉. <你指着圣贤爷说了～>あなたは天の神様に向かって誓ってね;(《警世·24》). [動]㊤誓願する. 誓う. <俺～千里步行, 相随不惮>私は千'里'を歩いていくと決心をかためたから、付き従うのはかまわない;(《警世·21》). [～当食生菜]㊚やたらに約束して履行しない;㊞.

[誓约] shìyuē [名]誓約. <信守～>誓約を守る. <兰谱印着烫金的花边和文字, 上边写着～>系譜には金文字を焼きつけた模様のついた枠と文字が印刷してあり、上には誓約が書いてあった.

[谥](謚、*諡) shì おくり名;帝王および大官が死んだ後、生前の事績によって称号を与えた. 学者の死後、門人によっておくり名がつけられる風習も、東漢のころに起こり、宋代に盛んになった. <～号>同上.

[谥法] shìfǎ [名]死者の行跡をかんがみて、号を贈る法.

[谥号] shìhào [名]☞[字解]. <耻辱是他永远的～>恥辱が彼の永遠のおくり名である.

[谥作] shìzuò [動]…と称する. …と呼ぶ. <被人～呆>人にまぬけと呼ばれる.

[舓] shì なめる. ＝'舐'

[噬] shì かむ. <吞～>併呑する.

[噬菌体] shìjūntǐ [名]㊝バクテリアオファージ.

[噬脐] shìqí [動]㊥へそをかむ;(どうしても口はとどかないので)後悔しても及ばない意. [～莫及][～何及][成]ほぞをかむ. 例<今日虽悔, ～!>今ごろ悔やんでも、もう遅すぎました;(《古今·3》).

[噬犬不露齿] shì quǎn bù lù chǐ [諺]人にかみつくイヌは歯を見せない.

[噬人鲨] shìrénshā [名]㊯人食いザメ. ホオジロザメ.

[噬指] shìzhǐ [動]㊥指をかむ;おそれおののくさま. <唬得个老魔头魂飞魄散, 众群精～摇头>妖怪の頭目はすっかり驚き、生きた心地もなく、妖怪たちは指をかみ、頭をふった;(《西遊·34》).

[澨] shì ① 水辺. 水際. ② 川の名;湖北省境にある.

[螫]㊀ shì 刺す. ＝'蜇 zhē' <～麻子>㊫ムカゴイラクサ. ＝'珠芽艾麻' ■口頭語では zhē と発音する. 語彙は zhē の項参照のこと. // ㊁ zhē

[螫麻] shìmá [名]㊫アサ.

[螫麻子] shìmázi [名]☞[字解].

[諟] shì ① 正しい; '是'に通じる. ②[諟正](shìzhèng)[動](文字などを)訂正する, 正す.

[奭] shì ① 盛んである. ② 怒りを持つ. むかつく. ③ 消える. ④ 赤い色. ⑤[名]姓.

[簭] shì ＝'噬'

[襫] shì ☞'袯襫'(☞'袯')

[匙]㊁ shi ☞'钥匙'(☞'钥')// ㊀ chí

[殖]㊁ shi ☞'骨殖'(☞'骨'㊁)// ㊀ zhí

[锟]㊁ shi ＝'匙㊁'// ㊀ chí, ㊂ dí

SHOU ㄕㄡ

[收](収) shōu ①[動]しまう. 片づける. <衣裳～进来了没有?>(洗濯した)服を取り込んだか. <把夏天的衣服找出来, 冬天的衣服～起来>夏の服を取り出して、冬の服をしまい込む. <这是重要的东西, 要～好了!>これは大事なものだから、ちゃんとしまっておかなければならない. ②[動](作物などを)取り入れる, 収穫する. <～麦子>ムギを取り入れる. <今年早稻～得多>今年の早稲は収穫がよかった. <每亩～了三百斤>'亩'あたり3百'斤'の収穫があった. <由于干旱, 连种子也没有～回>日照りで種子さえ回収できなかった. ③[動](受け取るべき権利のあるものを)受け取る. <～学费>学費を受け取る. <不～小费>チップを受け取らない. <～卷子>解答用紙を集める. <～你二十七块钱>27'元'いただきます. ④[動]受け取る. 収める. 1)(物を)受け取る, 収める. <你的信～到了>あなたのお手紙受け取りました. <请你～下>どうかお受け取りください. <这钱我不能～>このお金をぼくは受け取ることはできない. 2)(人を)受け入れる, 採る. <他～了三个徒弟>彼は弟子を3人採った. <招～新生>新入生を募集して受け入れる. 3)(本に作品を)収める, 入れる. <这个集子里～了他的八篇作品>この作品集には彼の作品が8編収められている. ⑤[動]引き取る. 買い入れる. <～破烂>ぼろを引き取る. <～旧报纸>古新聞を買い取る. ⑥ 収益. 収入. <～支相抵>収支が相匹敵する. ⑦[動](感情または行動を)抑える, こらえる.

<我的心像断了线的风筝似的, 简直～不住了>私の心は糸の切れた凧のように、まったく抑えがきかなくなった. ⑧〔動〕逮捕する. 閉じ込める. <～监>☞〔語彙〕. <众人只道宋四公来～他>みんなは宋四公とばかり思い、彼をつかまえました;(«古今·36»). <府吏引从至其门而急～之>役人が部下を連れて彼の門前にやってきて、急いで逮捕しようとした;(«枕中»). ⑨〔動〕引き揚げる. <～兵>☞〔語彙〕. ⑩〔動〕合わさる. <疮～口了>おできがふさがった. ⑪〔動〕終業する. 終わる. <～买卖>商売をやめる. 店じまいする. <依我说竟～了罢>私としてはもう終わりにしたらと思います;(«紅樓夢·62»). <此事便～了>このことはもう終わった;(«金瓶梅·3»). ⑫締め付け. <有人把中央的方针说成是'～'了>一部の人は中央の方針が「締め付け」に変わったと言っている. ⑬〔動〕(白)女中を妾として入れる. <因满府里要挑一个家生女儿～了, …>そこで屋敷内から代々の小間使の娘を一人選んで妾として入れることにして、…;(«紅樓夢·46»).

〔收案〕shōu, àn〔動〕訴えを受理し、審議する.

〔收拔〕shōubá〔動〕(白)抜擢する. 引き立てる.

〔收报〕shōu, bào〔動〕電報を受け取る. 受信する. [～地址]電報のアドレス. [～机]受信機. レシーバー. [～人](電報の)受取人.

〔收笔〕shōu bǐ〔連〕筆をおく;'起笔''行笔'を経て. 〔名〕(shōubǐ)文末.

〔收编〕shōubiān〔動〕(軍隊を)撤収し編制変えする, 接収改編する. <～反动武装>反動的武装力を接収し編成変えする. <入山落草保存实力或～成军以图挟制>野に下り馬賊となって実力を保ち、あるいは収容改編して軍隊を作り圧迫しようとする.

〔收兵〕shōu bīng〔連〕①兵を収める. 戦いをやめる. 矛を収める. <各州县的同志军也准备～了>各州、各県の同志軍も兵を撤回する準備をした. <双方一齐～也无所不可>双方は一斉に矛を収めても差し支えない. ②(書)兵を徴集する. ③(自然改造など集団でやっていた仕事を)やめる, 打ち上げる.

〔收并〕shōubìng〔動〕(白)片づけてまとめる.

〔收捕〕shōubǔ〔動〕(白)捕らえる. 逮捕する.

〔收步〕shōubù〔動〕歩を止める. 歩く足を止める. <他刚想～, 脚已碰到高起来的东西>彼が立ち止まろうと思った瞬間にはもう、足が高く盛り上がっている物にぶつかった.

〔收不得〕shōubudé〔動〕収めることができない. 収拾できない.

〔收不好〕shōubuhǎo〔動〕(作物の)収穫が悪い. [～庄稼一季子, 娶不着好老婆一辈子]〔諺〕作物の出来の悪いのは一時期だけで済むが、よい女房をもらわないと一生涯こたえる.

〔收不起〕shōubuqǐ〔動〕(値段が高く、または能力がなく)収めきれない. ↔'收得起'

〔收不住〕shōubuzhù ↔'收得住'〔動〕①抑えておけない. できない. <～脚>足が止まらない. ②しまっておけない.

〔收餐具〕shōu cānjù〔連〕(食後、食卓から)食器を片づける. ='清餐桌'

〔收藏〕shōucáng〔動〕(文物類を)収集して保存する. <～字画>書画を収蔵する. <～历史资料>歴史の資料を所蔵する. <～古董>骨董品を収蔵する. <只剩有极少几本～在黑暗尘封的书库里>ごくわずか数冊だけが暗いほこりだらけの書庫に収められている. <鉴赏彼此～的书画和古玩>互いに収蔵する書画や骨董品を鑑賞した. 〔名〕(文物類の)コレクション. [～家]収集家. [～品]コレクション.

〔收操〕shōu, cāo〔動〕訓練・操練を終わらせる.

〔收漕〕shōucáo〔名〕(白)年貢(税金)を徴収すること. <现在离着～的时候也不远了>税金収納の時期ももう近い;(«官場·4»).

〔收拆〕shōuchāi〔動〕(白)(あて名人の下に書く文句で、手紙などを)受け取って開封する.

〔收长生〕shōu chángshēng〔熟〕(白)長生きする.

〔收场〕shōu, chǎng〔動〕結末をつける. 終わらせる. 終わりにする. <他的话匣子一打开, 就不容易～>彼の饒舌はいったん始まると、なかなかおしまいにならない. <他也觉得适才闹得不大好, 赶忙来～>彼も先程の騒ぎはあまりよくなかったと思って、急いでその場を収めようとした. <玩笑开大了, 一旦露出马脚, 不容易～!>過ぎた冗談を言って、いったんぼろが出たら、簡単には収拾がつかないぞ. <即便下边人捅了漏子, 你还可以出来～>たとえ下の者がごたごたや手違いを起こしても、あなたは出て行って局面を収拾し、最終的な処理をすることができる. <～为好>取りやめにしたらよい. 〔名〕(shōuchǎng)結末. 末路. 終局. <是怎么个～?>いかなる結末か. <我看见这些做官的都不得有甚好～>私の見たところ、そのようなお役人でだれ一人、結構な晩年を送った人はいなかった;(«儒林·1»). [～锣]事が終了し、局面が定まったことをいう. (例)<还讲个屁, 连～都打过了>まだ何を言っているんだ、もう決定したんだ. [～买卖](白)最後の商売;(«初拍·3»). [～收尾]結末. 末路.

〔收潮〕shōucháo〔動〕(方)(空気が)水分を吸収し乾燥させる:多く洗濯物について;〔北京〕. <冷天晒衣裳不～>寒い日に着物を干しても乾かない.

〔收车〕shōu chē〔連〕バスを回送する. <延长末班车的～时间>終バスの回送時間を遅くする.

〔收尘〕shōuchén〔名〕(冶)集塵.

〔收成〕shōuchéng〔動〕事が終結する. ☞〔次項〕

〔收成〕shōucheng〔名〕(穀物・野菜・果物などの)収穫, 出来;魚介類の取れ高も指す. <～好>豊作である. <今年稻子～不好>今年はコメの出来が悪い. <一点点～照例要被上面的人拿去一大半>わずかな収穫を、例によって上の人にほとんど持っていかれてしまう. <今年乡下～不坏吧?>今年は田舎の収穫は悪くなかったろう. [～好, 不怕鸟儿弹]〔諺〕収穫があれば、鳥のついばむくらいは知れたものだ. [～愀(qiū)](方)凶作. 凶年;(閩). ☞〔前項〕

〔收敕〕shōu, chì〔動〕(白)詔勅・命令を撤回する. <要其舍罪收皇敕>過ちを改めて詔勅を撤回しなければならない;(«變文·捉季布»).

〔收储巩固率〕shōuchǔ gǒnggùlǜ〔連〕(経)報告期間における貯蓄預金の正味増加額と同期間の貯蓄受入額の比率.

〔收存〕shōucún〔動〕①しまう. 納めておく. 蓄えておく. 貯蔵する. <～衣服>着物を整理し保存しておく. <～牧草>牧草を集めてしまっておく. <老大爷把～在箱子里的破衣服拿了出来, 给孩子们讲了旧社会的遭遇>おじいさんは箱にしまっておいたぼろ服を取り出して、子どもたちに旧社会での身の上話を聞かせた. ②受け取り預かる.

〔收撮〕shōucuō〔動〕(白)片づける. 始末する.

〔收单〕shōudān〔名〕受領状. 領収証. 受取書.

〔收档〕shōu, dàng〔動〕(方)(露店の小商人が)仕事じまいにする. 店じまいをする;(広). <她接到你的信知道你被抓, 她就结束～, …>彼女はあなたの手紙を受け取ってあなたが捕まったことがわかったので、すぐ店じまいをして、….

〔收刀捡卦〕shōu dāo jiǎn guà〔成〕(方)衣装や道具をしまい、再び神おろしのまねはしない. (転)二度とでたらめをしない;〔四川〕.

〔收到〕shōudào〔動〕受領する. 受け取る. 入手する. 到着する. <～你的信>きみの手紙を受け取った. <承惠寄1994年月历一份已经～, 特此函谢>恵送の1994年度カレンダー1部拝受いたしましたので、ここに書面でお礼申しあげます. [～许可证条款]受取許可証条項. ライセンス受領条項.

〔收稻〕shōudào〔動〕稲を取り入れる. 稲を刈る. [～季节]稲を取り入れる季節.

〔收得〕shōudé〔動〕(方)収入がいい. 実入りがいい. 店や劇場によくお客が入る;(広).

〔收底〕shōudǐ〔動〕(方)引き受ける. 一人で取りしきる;〔河南〕. <货卖不掉了, 有人～>品物が売り切れなかったら、引き受ける人がいる.

〔收电〕shōu, diàn〔動〕受信する. 電報を受け取る. [～人](電報の)あて先人, 受取人.

〔收订〕shōudìng〔動〕(注文を)受け付ける. <您这里～外文报纸吗?>あなたのところでは外国語の新聞の購読を受け付けますか.

〔收掇〕shōuduo (方)='收拾', '拾掇' <吃完饭, ～干净, 大家坐下来聊天>食事が終わると、きれいに片づけて、みんなは座って雑談した.

〔收额〕shōu'é〔名〕収穫高.

〔收发〕shōufā〔名〕①(機関・学校・一般企業などでの)書類・郵便物の受領発送. [～报房]送信室. [～处](郵便・電報などの)受付. [～工作]受け入れ発送の仕事. [～室](機関・学校・一般企業などの内部で書類・郵便物などを取り扱う)受付, 受付係. ②同上の仕事を担当する人. [～员]受領発送の責任者. (例)<军队开过四川去, 要一个文件～, 你去不去?>軍隊は四川に行くことになり、文件発送人が必要だ、きみは行くか. ③発信と受信. [～报机]トランシーバー. [～两用机]トランシーバー.

〔收帆〕shōu, fān〔動〕帆を下ろす.

〔收方〕shōufāng〔名〕借方. ='借方' <～与付方>借方と貸方. 〔動〕土砂などを検収する. [～员](土砂などの)検収員.

〔收房〕shōu, fáng〔動〕(旧時)若い下女を妾にする.

〔收放〕shōufàng〔動〕もらって収める. (品物などを)しまう, しまい込む. <武松只得拜受了, ～缠袋里>武松はいたしかたなくちょうだいし、腰帯の中に収めた;(«水滸·23»). <～妆盒内>化粧箱の中にしまう;(«宣和»).

〔收费〕shōu, fèi〔動〕費用を受け取る. 有料である. 費用・料金を請求する. <入场收不～?>入場は有料ですか. [～走读]私費で通学する. [不另～]別に料金をとらない;無料. 〔名〕(shōufèi)費用. 納入費. <～昂贵>納入費が高い. [～表]料金表. [～处]帳場カウンター. 会計課. [～单]費用明細書. [～高速道路]有料高速道路. [～公路]有料道路. [～率表]手数料率表. [～停车场]有料駐車場.

〔收风〕shōufēng〔動〕①'放风②'の時間が終わる. ②(方)引き締める;〔四川〕. <放风～都由你啦!>緩めるにせよ引き締めるにせよ、きみ次第だ.

〔收风(儿)〕shōufēng(r)〔動〕(方)子どもがわんぱくをやめる;〔四川〕. <你还不～, 要挨打的>まだ悪さをするなら、痛い目に遭うぞ.

〔收伏〕shōufú (白)='收服' <若将此人～, 破襄阳王便不难矣>もしこいつを屈服させ付き従わせたなら、襄陽王を破ることは難しくありません;(«三俠·106»). <那蛟党多了, 怎生～得尽?>かの蛟の一党は多勢なので、どうして降伏させられましょうか;(«警世·40»).

〔收服〕shōufú〔動〕押さえつけて従わせる. 手なずける. 降参させる. かぶとを脱がせる. おとなしくさせる. <要想～我们是办不到的>我々をおとなしく従わせようとしてもできない. <先把工人～>ま

ず労働者を手なずける.

〔收抚〕shōufǔ〔動〕投降した反徒を受け入れる. ＝'招抚'〈～降敌〉同上.

〔收付〕shōufù〔動〕収納支払いをする. 受領し支払う.〔簿〕〔名〕受領と支払い.

〔收复〕shōufù〔動〕(失った領地を)取り戻す, 取り返す, 奪回する.(土地や家屋などを)回復する, 取り戻す.〈～了大小五十九个城市〉大小59の都市を取り戻した.〈～失地〉失地を回復する.〈准备～那个高地〉その高地を奪回しようとする.〈我们～了车站〉われわれは駅を奪回した.〈你们那一带马上就要～〉きみたちの辺りはまもなく回復される.〔～地区〕奪回された地区.〔～区〕奪回地区.

〔收港〕shōugǎng〔動〕船が港に帰る.〈现在有渔船没有～, 我不能离开岗位〉現在まだ帰港しない漁船があるので, 私は職場を離れるわけにはいかない.

〔收割〕shōugē〔動〕(成熟した農作物を)刈り取る.〈～小麦〉コムギを刈り取る.〈农家忙于～〉農家は取り入れで忙しい.〈～的时候已经到了〉刈り入れの時がもうやって来た.〔名〕取り入れ. 収穫.〔～机〕刈り取り機. バインダー. ハーベスター.〔联合～〕コンバイン.〔手扶～〕小型刈り取り機.〔～捆扎机械〕刈り取り束ね機.〔～期〕収穫期.

〔收颌〕shōugé〔動〕口を閉ざす.

〔收工〕shōugōng〔名〕仕事じまい.〔動〕(shōu, gōng)(田畑や現場で働く人が)仕事をやめる, 一日の仕事を終える.〈开工早, ～晚〉仕事を早く始め, 遅くにやめる.〈早出工, 晚～〉早く仕事に出, 遅く仕事をしまう.〈提前～〉仕事を早じまいする.〈到三点半钟的时候, 三支也～了〉3時半になったとき, 第3支部も仕事が終わった.

〔收购〕shōugòu〔動〕買い付ける.(大量に)購入する. 仕入れる. ＝'收买'(各方面から)買い上げる.〈～棉花〉綿花を購入する.〈～粮食〉穀物を買い上げる.〈停止～〉買い付けを見合わせる.〔名〕調達. 購入. 購買. 買い付け. 仕入れ;〔経〕.〈完成羊毛～计划〉羊毛購入計画を達成する.〔～额〕買い付け高.〔～合同〕買い上げ契約.〔～价〕買い入れ価格.〔～价格〕買い上げ価格. 買い付け値段. 仕入れ値段.(政府の)調達価格, 買い上げ価格. 例〈农副产品～〉農産物・副業生産物の買い上げ価格.〔～量〕買い付け量.〔～员〕仕入れ人. 仕入れ係.〔～站〕購買所. 買い上げ所.

〔收骨〕shōugǔ〔動〕死者を埋葬する.

〔收骨头〕shōu gǔtou〔熟〕①束縛する. おさえつける. 制限する. ②〔方〕きちんとした心構えをする. 気の緩みをしめる;〔呉〕.〈开学了, 要～了〉学校が始まった, 気を引き締めなさい.

〔收谷〕shōugǔ〔動〕穀物を取り入れる. 収穫する.

〔收管〕shōuguǎn〔動〕受け取って保管する. 収容し管理する.〈～文物〉文物を収蔵保管する.〈在意～〉注意して監視する;(《醒世・13》).

〔收、管、吃〕shōu, guǎn, chī〔連〕食糧の収穫と保管と配分とを指す; 1959年と1967年にこの三つのことをきちんとするよう呼びかけた.

〔收光〕shōu, guāng〔動〕(カメラなどで)光線を絞る.

〔收归〕shōuguī〔動〕①(ある支配下に)接収し入れる, 移す. 没収する. 買い上げて, ある者の所有にする.〈～国有〉接収して国有に帰する.〈把各种企业～国家经营〉各種の企業を国家の経営に移す.〈决定把跑马场～国有〉競馬場を接収して国有にすることに決定する. ②〔白〕連れ帰る.〈～抚育〉連れ帰って養育する;(《警世・40》).

〔收规〕shōuguī〔動〕〔方〕税金を取る;〔広〕.〈你不来～, 我也不卖了〉あなたが税金を取りに来ないならば, 私も商売をしないことにする.

〔收锅〕shōu, guō〔動〕店を畳む; 俗語.

〔收过〕shōuguò〔動〕〔白〕片づける.〈一头～珠包, …〉一方では真珠の包みを片づけながら, …;(《古今・1》).

〔收函〕shōuhán〔書〕〔名〕受信.〔動〕手紙を受け取る.

〔收号儿〕shōuhàor〔名〕受け取りのしるし. 受領のサイン. 受領ナンバー.

〔收花〕shōuhuā〔方〕〔動〕①綿花を収穫する. ②(国が農民から)綿花を買い入れる.〔名〕綿花の収穫量. 収穫された綿花.

〔收话器〕shōuhuàqì〔名〕イヤホン. ＝'耳机', '听筒'

〔收荒〕shōuhuāng ＝'收荒货'〔動〕〔方〕廃品を回収する;〔四川〕.

〔收回〕shōuhuí〔動〕①(意見・命令などを)撤回する.〈～错误命令〉誤った命令を撤回する.〈～意见〉意見を取り消す.〈～原议〉もとの提案を撤回する.〔～成命〕〔成〕出した命令を撤回する. ↔'令出如山' ②回収する. 取り戻す. 返してもらう.〈这本书已经借出两月, 应该～了〉この本は貸し出してすでに2か月になるので, 返してもらうべきだ.〈说真的我真想～这里的房子!〉私はほんとうにこの家を取り戻そうと思っているんだ.〈～贷款〉貸し金を回収する.〈有～希望的贷款〉回収確実な貸し金.〔～货款〕(商品)代金回収. ③もとに納める.〈武将们立刻把刀～, …〉武将たちはすぐに刀をもとに納めて, …;(《魯・故・采》).〈～册籍〉(出した)帳簿をひっこめて, …;(《醒世・2》).

〔收汇〕shōuhuì〔動〕〔貿〕手形代金を受け取る.〈采取贴现办法, 提早～〉手形割引の方法をとって, 手形代金を期限前に受け取る.〈为了能及时～, 我们坚持用信用证支付方式〉代金取立の都合上, 当方ではL/C支払方式を堅持致します.

〔收魂定魄〕shōu hún dìng pò〔成〕(驚いたりした)気分が落ち着く, 気分を落ち着ける;(《十二楼・夏宜楼》).

〔收活〕shōuhuó〔動〕(加工を要する部品などを受け取り)加工する.

〔收活儿〕shōu huór〔連〕仕事をしまう. 仕事じまいにする.

〔收获〕shōuhuò〔名〕収穫.〔転〕事の成果や戦果などのたとえ.〈得到意外的～〉予期せぬ収穫を得る.〈这次讨论会～很大〉このたびの討論会は得るところが多かった.〈大家的努力有了～〉皆の努力が実を結んだ.〈对于促进双方互相了解, 颇有～〉相互理解の促進に, 大いに成果がありました.〈那些努力耕种了两年的人现在见到他们的～了〉それらの2年間を努力して耕し続けた人々は, 今, 自分たちの収穫を目の当たりにしていた.〔～表〕収穫表.〔～价〕収穫価.〔～量〕収穫量. 例〈粮食总～〉穀物の総収穫量.〔～期〕収穫期.〔～率〕〔林〕利用率.〔～适期〕収穫適期.〔～预定〕〔林〕伐採予定.〔動〕収穫する.〈春天播种, 秋天～〉春に種をまき, 秋に収穫する.

〔收货〕shōu huò〔連〕①商品を受け取る. 商品を引き受ける.〈拒绝～〉商品の引き取りを拒絶する.〈因品质不合格, 不能～〉品質不合格により, 引き取り不能.〔～代理人〕荷受代理人.〔～单〕1)商品受取書. 2)本船受取書. 船員受取書.〔～单位〕荷受部門. 荷受人.〔～地点〕荷受地.〔～人〕荷受人. ②品物をしまう.〔～箱〕コンテナー.

〔收肌〕shōujī〔名〕〔医〕アダクター.

〔收辑〕shōují〔動〕集録する. 収集して一編にする.〈～遗文〉散逸した文を集録する.

〔收集〕shōují〔動〕集める. 収集する.(人材を)集める.〈～资料〉資料を収集する.〈～情报〉情報を集める.〈～邮票〉切手を収集する.〈～人材〉人材を集める.〈把所有的镰刀～在一起〉すべての鎌をひと所に取りまとめる.〈叫他回去～残余〉彼に戻って残りを集めさせる.〈已经散佚的材料, 尽量～起来, 加以合理的整顿〉すでに散逸してしまった資料をできる限り収集して合理的に整理する.〈不得不～几担小米, 几斗白面, 送给八路军去〉いく荷かのアワといく'斗'かのコムギ粉を集めて八路軍のところへ持っていかざるをえなくなった.〔名〕①収集. コレクション.〔～品〕コレクション.〔～者〕収集者. 例〈民歌～〉民謡の収集者. ②〔機〕ギャザリング.〔～槽〕〔機〕種取りタンク.〔～器〕1)〔機〕キャッチャー. 2)〔医〕アッセンブラー.

〔收监〕shōu, jiān〔動〕収監する. 拘禁する.〈他因为重新犯罪被～了〉彼は新たに罪を犯したので逮捕された.〈～问罪〉監獄に入れて処罰する;(《清平・合同》).

〔收检〕shōujiǎn〔動〕〔方〕受け取り点検する. 整理する. 取りまとめる. しまう;〔四川〕, 又〔白〕.〈把东西～好〉品物をきちんとしまう.〈不过古书数卷, 仪器几件, ～也极容易, …〉古書数巻に測定器具が数個だけだから, 取りまとめるのもごく簡単で, …;(《老残・1》).

〔收件〕shōujiàn〔動〕郵便物などを受け取る; 多く小包類.〔名〕受配郵便物. 受取郵便物.〔～地址〕(小包などの)送り先. 例〈要是～是外国, 就得受海关检查〉送り先が外国である場合は, 税関の検査を受けねばなりません.〔～人〕1)(小包などの)名あて人, 受取人. 2)レシーバー.〔～住址〕郵便物送り先.

〔收脚〕shōu, jiǎo〔動〕足を止める.〈佟老师收住脚, 转过身子, 沉下了脸〉佟先生は足を止め, 体の向きを変え, うつむいた.

〔收缴〕shōujiǎo〔動〕(兵器などを)接収する, 鹵獲する, 押収する, 没収する.〈～枪械〉兵器を接収する.〈～武装〉武装を解除する.〈～了枪枝〉銃を押収した.〈～党费〉党費を徴収する.

〔收结〕shōujié〔動〕終了させる.

〔收解〕shōujiè〔動〕〔白〕(質店で)質ぐさを受け取る.

〔收紧〕shōujǐn〔動〕しっかり締める.

〔收进〕shōujìn〔動〕①収める. 手に入れる. ②買い入れる. 購入する. 買い取る.

〔收禁〕shōujìn〔動〕収監して拘禁する.〈包公命他们俱画招具结～, 按例定罪〉包公は彼らすべてに自白供述に書き判をさせ, 文書を提出し収監させ, 法によって断罪しました;(《三侠・50》).

〔收局〕shōujú ＝'收场'

〔收据〕shōujù〔名〕領収証. 預り証. 受取証. 受取書. 受領状. レシート.〈开～〉受取証を書く.〈电力公司的电费～〉電力会社の電気代の領収書.〔～簿〕領収証簿.〔～存根〕領収証の控え.〔包裹～〕小口貨物受取証.〔仓库～〕倉荷預り証.〔承运货物～〕輸送引受貨物受取証.〔船员无疵～〕無故障船員受取証.〔大副～〕メーツ・レシート.〔付款～〕(代金支払いに対する)領収証.〔空白～〕(あて名)無記名受取証.〔利息～〕利子受取証.〔临时～〕仮領収証.〔陆运～〕貨物受取証.〔码头～〕船渠渡荷受証.〔信托～〕輸入担保荷物保管証. トラスト・レシート.〔邮包～〕郵便小包受取証. ＝'邮局收据'〔转运公司～〕運送店受取証.

〔收捐〕shōu, juān〔動〕税金を徴収する.

〔收军〕shōujūn〔動〕〔白〕軍隊を引きあげる.

〔收看〕shōukàn〔動〕(テレビを)見る.〈…, 便可清晰地～电视节目〉…, するとはっきりとテレビ放送が視聴できた.〈～电视连续剧〉テレビ連続ドラマを見る.

〔收考〕shōukǎo〔動〕捕らえて拷問する.

〔收呵〕shōukē〔白〕＝'收科'

[收科] shōukē [動] ①(方) 結末になる；(北). ②(白) その場をまるく治める. <刘妪见老儿口重, 便来～道>劉ばあさんは、夫の言い方がきついのでまるく治めに入ってとりなそうとして言った；(《警世·22》). ③(白) 劇である段落を歌で結ぶ. [名](白) 受け取る動作.

[收科儿] shōukēr [名] 最後. 結末. おしまい.

[收口(儿)] shōu kǒu(r) [連] ①(ものを編むとき、口を開いた所を)結び合わせる, 閉じる, かがる. <这件毛线衣再打几针该～了吧？>このセーターはもう幾針か編んで閉じるのでしょう. ②(傷口などが)合わさる, 癒着ちゃくする, 閉じる. ③口を閉ざす. <但一看到丈夫沉下脸要发作, 连忙又收了口>しかし、夫がうつむき、顔に怒りのさまが表れ、怒り出しそうなのを見ると慌てて口を閉ざした.

[收款] shōu, kuǎn [動] 代金を受け取る. [名](shōukuǎn) 受取金. 代金. [～处]会計所. [～单]領収書. 例<收到后, 请将～寄来是盼>お受け取りの節は、領収書ご送付願います. [～回帖]郵便為替の受取書. [～机]レジスター. [～日]集金日. [～人]集金人. 受取人. [～台]会計所. 代金を受け取るカウンター. 勘定場. レジ. [～员]集金人. (銀行の)収納係. レジ係. 集金係. [～帐目]受取勘定.

[收揽] shōulǎn [動] ①(心などを)つかむ. <～人心>人心をつかむ. <～民心>民心をつかむ. ②手中に収める. <～大权>大権を手中に収める. <要是那大的没有了, 那些小的也就没有～了>もし大きいものがないとなると、あの小さいものも手に入らないことになる；(《紅樓夢·92》程乙本). ③籠絡ろうらくする. 丸め込む. ④お客を誘い込む.

[收了蒲篮] shōule pǔlán [諺]('罢了斗'と続き)いっさいが止まってしまう. いっさいのことをやめる；(《元曲·陳州糶米·2》).

[收雷] shōuléi [動] 雷がおさまる.

[收泪] shōu, lèi [動](書) 涙をふく. 泣くことをやめる. <公子～道：…>公子は泣くのをやめて…と言った；(《警世·32》). <戚夫人乃～>戚せき夫人(漢の高祖の側室)は泣くのをやめた；(《金瓶梅·1》). <独～兮抱哀戚>ひとり泣くのをやめて悲しみの気持ちを抱く；(嵇康《思親》詩).

[收礼] shōu, lǐ [動] 贈り物を受け取る. <收了许多份礼>たくさんの贈り物を受け取った.

[收理] shōulǐ [動] 片づける. 整理する. <～农具>農具を整頓せいとんする.

[收敛] shōuliǎn [動] ①(笑顔·光線などが)弱まる, 消える. <她的笑容突然～了>彼女のほほえみが突然消えた. <她想到这里, 便又～了笑容>彼女はここまで考えると、ほほえみが消えた. <她只是像一个挨了打的狗, 夹着尾巴, ～着恐惧与复仇的眼光, 落荒而逃>彼女はただもうたたかれたイヌのようにしっぽを巻いて、恐れと報復の眼光をおさめて逃げて行った. <夕阳已经～了余辉>夕日はすでにその残光をおさめた. [～笑容] [成]笑い顔をあらためる. ②(言動を)控え目にする, 慎む. <他似乎预感到政治形势要有变化, 觉得还是～点好>彼はどうも政治情勢が変化しそうだと予感したらしく、やっぱり控え目にした方がよいと思った. <侵略者的气焰～了几分>侵略者の勢いはいくらか治まった. <还是请大嫂训斥他们一番, 等他们以后～一些就是了>やはり大嫂にお願いして、彼らを少ししかってもらい、以後いささかおとなしくさせればいいでしょう；(《官場·49》). ③(ばらばらな、緩みの出たものを)きちんとする, しめる, 束ねる. ④重税を取り立てる. ⑤(薬) 収斂しゅうれんする；有機体組織の収縮を引き起こし、腺せんの分泌を減少させる. <我想着酸梅是个～的东西, …>考えますに'酸梅'は収斂性のもの、…；(《紅樓夢·34》). [～剂]収斂剤. アストリンゼント. [～育种]収斂育種. [～作用]収斂性. ⑥(白)(店などを)たたむ. [名](機) コントラクション. [～点]コンバーゼンス. [～喷嘴]先細ノズル.

[收殓] shōu, liàn [動] 納棺する.

[收领] shōulǐng [動] ①領収する. 受領する. 受け取る. <办公用品请到总务科～！>事務用品は総務課で受け取ってください. ②(白) 捕まえる. 逮捕する. <烦上名～这厮>貴殿にこやつを捕まえてもらいたい；(《古今·35》).

[收留] shōuliú [動] ①受け入れる；生活困難な人、あるいは特に要請された人を受け入れて援助を与える. <来多少, ～多少, 从来不限名额>来るだけ収容し、これまで定員を限らなかった. <请您～我们做门生弟子吧！>私たちを門下生として受け入れてください. ②(家に)引き取る. <～孤儿>孤児を引き取る. <是我们来～你>我々があなたを引き取ったのだ. <罪过员外～, …>かたじけなくもだんなに引き取られて、…；(《警世·37》). <多亏了包待制大人～俺兄妹二人, 教训成人>幸い包待制のだんな様が私たち兄と妹を引き取り、教育して一人前にしてくれました；(《元曲·魯齋郎·4》). ③受け取る.

[收拢] shōulǒng [動] ①(一か所に)まとめる. <把四散的羊, 慢慢地～在一起>四散していたヒツジを徐々に一か所に集めた. <腿没有休息, 上去又下来, 将别人割下的～在一处用力地扎着>足は休みなく上がって行き、また下りて来る、他人の刈ったものを一か所に集め、力を入れて束ねる. ②つぼめる. <把噘着的嘴唇～>とがらしていた唇をつぼめる.

[收录] shōulù [動] ①(人員を)受け入れる. 採用する. <银行～了一批新干部>銀行は大勢の新しい幹部を受け入れた. <多承了然禅师优待, 特具书信前来, 望祈老公祖推情～>了然禅師の厚遇を賜り、特に手紙を用意してまいったので、どうか閣下、事情にかんがみ、御採用くださりますよう；(《三俠·7》). ②収録する. <去年的短篇小说选中也～了这一篇>去年の短編小説選の中にもこの一編が収録された. <把主要意见～起来>主な意見を収録する. <这本词典～了新词>この辞典には新語が収録されている. <重要消息按照原文～>重要な記事は原文のまま採録する. [～机]ラジオカセット. ラジカセ. 例<我给你买部～>きみにラジオカセットを買ってやろう. [～两用机]ラジオカセットレコーダー. ラジカセ. [～音机]同上. 例<已生产出八万台～和一百万台收音机>すでに8万台のラジカセ、100万台のラジオを生産する. ③(書) 認めて入れる. <诸弟兄以其出自贱庶不甚～>兄弟たちはその出生が正妻の子でないので、認めることをあまり願わなかった；(《小玉》).

[收率] shōulǜ [名] 歩留まり. 収率. 得率.

[收略] shōulüè [動](白) 片づける.

[收罗] shōuluó [動](諸方から)集める. <～人材>人材を集める. <～材料>材料を集める. <～在内>集めて取り入れてある. <～门徒>弟子を集める. <～人心>人心を収攬しゅうらんする. <～一小撮反动分子>一握りの反動分子をかき集める. <须以～豪杰为心>広く豪傑を集めることを心がけるべきである；(《虬髯》).

[收买] shōumǎi [動] ①(品物を)買い入れる, 仕入れる, 購入する. ＝'收购' <～旧书>古書を買い入れる. <～废铜废铁>くず銅くず鉄を買い入れる. <～了杂货赶节, …>節句(の売り出し)を目がけて雑貨を仕入れまして、…；(《清平·刎頸》). [～佬](方)(街を呼び歩く)廃品回収業者. くず屋. ＝'打鼓儿的'；(北). ②(人を)買収する, わいろで誘う. <～人心>人心を買収する. <你想～村长吗？>きみは村長を買収しようとするのか. <他拿了别人的钱到处～我们同乡>彼は他人の金を遣っていたるところで私たちの同郷人を買収した. <干部们都被地主们～了>幹部たちはみな地主たちに買収された.

[收买卖] shōu mǎimai [連] 店をたたむ. 店じまいする. ＝'收张②'

[收蜜] shōu mì [連](ミツバチの巣から)蜜みつを集める, 蜜をとる.

[收明] shōumíng [動](白)(あらためたうえで)しまっておく. <原包交还, 姑娘, 请～了>お嬢さん、もとの包みをお返しします、どうぞあらためてお納めください；(《兒女·9》).

[收没] shōumò [動] 没収する. <财产～归官>財産は没収されてお上のものになる.

[收牧] shōumù [動] ①放牧をやめる. ②放牧の仕事をやめる.

[收纳] shōunà [動] ①(贈り物·金などを)受け入れる, 受け取る. <～捐献物品>献上品を受納する. ②(門弟などとして)受け入れる. <～弟子>弟子をとる. <家塾里除掉偶尔～一两位亲戚家的子弟外, 都是自己家里的人>家塾にはときたま一人二人親戚しんせきの子弟を入れたが、それ以外はすべて自分の家の人間だった.

[收孥] shōunú [名] 古代、一人が罪を犯した場合に、家族も一緒に処罰すること. <太宗至仁, 除去～>太宗はいたって仁者で、'收孥'を廃止した；(《後漢書·楊終傳》).

[收盘(儿)] shōupán(r) (商) [名] 引け. 大引け. 引け値；取引所用語. [～行市]引け値. [～价]大引け相場. 最終的為替レート. ＝'收盘汇率' ↔ '开盘价' [～价格](取引所の)終わり値, 引け値. ↔ '开盘价格' <～的行市>大引け値段. [動](shōu, pán(r)) 引ける. (取引所で)取り引きを終わる. <光景都是廉价～的罢？>みな安い価で引き取るのでしょう.

[收篷] shōu, péng [動](方) ①(船が目的地について)帆を降ろす；(閩). ②結末をつける. 打ち消しにする. やめにする；(閩). <她的态度很强硬, 料到他最后总会出来～的>彼女の態度はたいへんに強硬で、彼は最後には結末をつけることになると思っている. <你不能半路～啊！>きみ、途中でやめては困るよ. <三荷包听了, 心想这事总要有个～>三荷包はそれを聞いて、心の中でこれはどうしてもおしまいにしなければと考えた；(《官場·5》).

[收齐(了)] shōu, qí(le) [動] 全部受け取る. <～货款>品物代金を全部受け取る.

[收起] shōuqǐ [動] しまいこむ. <被窝也～了>布団もしまいこんだ；(《醒世·1》).

[收气器] shōuqìqì [名](化) ゲッター. [～作用]ゲッター作用.

[收讫] shōuqì [名](書) 受領済み；代金を受け取った証として伝票や証文などに'收讫'という文字を判やスタンプで押す. またサイン代わりに書く. ＝'收清' [～单]受取証. [動](白) きちんと片づける. <支助将死孩～, 一把扯住得贵喝道>支助は死んだ赤子をきちんと片づけて、ぐいと得貴をつかんで怒鳴った；(《警世·35》).

[收钱] shōu qián [連] 金を受領する. 金を受け取る.

[收青] shōuqīng [動] 青田買いをする.

[收清(了)] shōu, qīng(le) [動] ①(料金の支払いが済んで、全額を)きちんと受け取る. ②(白) きちんと収める. きちんとしまう.

[收秋(儿)] shōu, qiū(r) [動] ①秋の取り入れをする. <～时候>秋収のころ. <这时正是收罢秋的时候>それはちょうど秋の取り入れを終えたころだった. <他们决定十六量地去, 赶忙量好了地就要～了>彼らは16日に土地を測量しに行き、急いで測量を済ませてから秋の取り入れをしようと決めた. ②(方) 仕事の締めくくりをつける；(東北). <一人一挑儿, 多装点儿, 余下的我～>一人ひとつずつ担い

で、多めに入れるんだ、残った分は私が担ぐ.
[收取] shōuqǔ [動]①受け取る. 取り立てる. 収納する. 〈～手续费〉手数料を取る. 〈～货款〉貨物代金を受ける. ②⑪捕らえる. 〈大王何不～〉大王はどうして捕らえようとなさらないのですか;(《變文·李陵》).
[收人] shōurén [名]女の子を買い取って、召使にし、成長後、妾として囲うこと.
[收容] shōuróng [動](住む所·行く所がない人を)収容する, 受け入れる, 引き取る;多く救済を目的とし. 〈～难民〉難民を収容する. 〈～伤员〉負傷者を収容する. 〈～孤儿〉孤児を収容する. 〈我们自始至终都是悬心吊胆地怕不会被人～〉我々は最初から最後まで収容されないのではないかとびくびくした. 〈他办理散兵伤兵～联络事务〉彼は散り散りの兵隊や負傷兵の収容連絡の事務を処理した. 〈她真的去找程仁, 去求他把自己～了吧〉彼女は本当に程仁を尋ねて行って、自分をもらってくれと頼むのか. [名]①収容. [～机场]収容飛行場. [～所]収容所. 例〈它现在成了难民～〉それは現在難民収容所になっている. [～站]⑮収容所. ②医アドミッション.
[收入] shōurù [動]①受け取る. 受け入れる. ②ある範囲に入れる. 〈～名单〉名簿に入れる. ③(金が)入る. [名]受け取った金銭. 収入. 所得. 歳入. 〈～很好〉だいぶ実入りがいい. 〈～足以对付支出〉収入が支出をまかなうに十分である. 〈社员们的～都普遍增加了〉人民公社の社員たちの収入は軒並み増加した. 〈杨亮又计算着这十亩地的～〉楊亮はまたこの10'亩'の土地の収入を計算している. [～不足]収入不足. [～抵拨]歳入控除. [～额]収入額. [～价]収入値. [～来源]財源. 収入源. [～率]利益率. [～项目]収入勘定. [～预算]歳入予算. 例〈安排～〉歳入予算の作成. [～帐]収入帳簿. [～总额]歳入. [财政～]財政収入. [家庭～]一家の所得. [实际～]実質収入.
[收涩] shōusè (中医)= '固涩'
[收杀] shōushā ⑪= '收煞' 〈长生殿恁欢洽, 马嵬驿恁～〉長生殿ではあんなに喜びを分かち合い幸せに暮らしていたが, 馬嵬駅であんな最期を迎えてしまった;(洪昇《長生殿》).
[收煞] shōushā [動]①終了する. 〈你们～了吧, 听我给连长报告!〉みんな, 終了だ, おれが中隊長に報告しよう. ②止まる. 停止する. 〈海棠姑急得直咳嗽, 二婶哪里还～得住!〉海棠姑はあせってしきりにせき込んだが, 二嬸はどうしてとめることができよう. [名]結末. 結着.
[收山] shōushān [動]方①足を洗う. ある種の職を中途でやめる;粤. 〈近年因为风湿骨痛, 走动不便, 已～不出〉近年リューマチで骨が痛み, 歩くのが不便なので, 完全に足を洗った. ②(政治家が)引退する.
[收梢] shōushāo 方[名]事の結末. 結着;閩. [動]事の結末がつく. 結末をつける. やめる;閩.
[收稍] shōushāo 方= '收梢';晋南. 〈我的无根据的话语, 只是碰到他将要～的时候了〉私の根拠のない言葉が, ただ彼がやめようとしていたときにぶつかったにすぎない.
[收慑] shōushè [形]⑪平静にする. 気を静める. 〈自己连忙～心神, …〉急いで気を静めると, …;(《紅樓夢·87》).
[收神] shōu, shén [動]気を落ち着ける.
[收审] shōushěn [動]収容して審査する;公安局が軽微な違法行為の者に対する行政措置.
[收生] shōushēng [動]⑪お産の取り上げをする. ＝'接生' 〈他唤作王百会, 与人～〉その人は王百会といって, 赤ん坊を取り上げてくれる;(《醒世·14》). [～婆]⑪産婆. 例〈何藩台一叠连声的叫人去喊～〉何藩台は続けざまに, だれか産婆を呼びに行けと命令した;(《官場·5》). [一摸屁股][歇]産婆が腹をなでずにおしりをなでる. 喩('外行'と続き)素人だ.
[收声] shōushēng [名]語旧時の音韻学で声母を'发声'といい, 韻母を'收声'という;例えば'公'は'古'·'红'の切で'古'が'发声'で'红'が'收声'.
[收声(儿)] shōu, shēng(r) [動]音を出すのをやめる. 声を出すのをやめる.
[收绳卷索] shōu shéng juǎn suǒ [成]事をきりあげてやめる. 足を洗う. 〈小娘半老之际, 风波历尽, 刚好遇个老成的孤老, 两下志同道合, ～, 白头到老〉芸妓が年を取ってさんざん苦労をなめつくしたところへ, ちょうど世なれた独り者の老人と巡り合い, お互いの気持ちもしっくり合うので, さっと足を洗って共白髪まで連れ添う;(《醒世·3》).
[收尸] shōu, shī [動]①遺体を引き取る. ②死体を収容する.
[收湿] shōushī [動]吸湿する.
[收市] shōu, shì [動]⑪店をたたむ. 営業を終了する. 看板にする. 商売をやめる. 取り引きが終わる. [名](shōushì)取引所の引き値. 大引け.
[收势] shōushì [名]体 収勢.
[收视] shōushì [動](テレビを)視聴する. [名]視聴. [～率]テレビの視聴率.
[收视返听] shōu shì fǎn tīng [成]何も見ず, 何も聞かない. 〈坐在那里～的想要坐成个'十年面壁'〉俗塵を避けて座禅を組んで'面壁十年'を成し遂げようと考えた;(《兒女·24》).
[收拾] shōushi [動]①片づける. 整頓する. 整理する. 〈架子上的书太乱了, 要～～!〉棚の上の本がとりちらかっているから, 少し片づけなさい. 〈～屋子〉部屋を片づける. 〈～停妥〉きちんと整理する. 〈～鱼〉魚を開き, 内臓を除去する. 〈父亲也不出门, 在花园中～花草〉父さんも外出せずに, 花畑で手入れをしていた. 〈我们当时便退到自习室里～书籍〉我々はそのとき, すぐに自習室へ戻り本を整理した. 〈可～早睡休!〉あと始末をして早くお休みなさい;(《清平·快嘴》). ②修理する. 〈～皮鞋〉革靴を修理する. 〈相貌是生成的, 你教他怎么～?〉容貌は生まれつきのもの, どうやって直すというんだ;(《西遊·20》). ③収拾する. 〈～残局〉破局を収める. 〈～时局〉時局を収拾する. 〈这个局面很难～〉この局面は処理が難しい. 〈到了一个不可～的地步〉収拾のつかないところまで来てしまった. [～烂摊子][熟](破局を)収拾して軌道にのせる. ④めんどうを見る. 〈妈妈～孩子睡下〉お母さんは子どもを世話して寝かしつけた. ⑤準備する. 用意する. 〈～要带的东西〉携帯する物を用意する. ⑥(人を)始末する, 痛い目に遭わせる. 懲らしめる;殺したり痛めつけたりして. 〈小赵还计划着～她!〉小趙は彼女をやっつけようと計画している. 〈等我来～她!〉私が彼女を懲らしめてやる. 〈别兴头的太早了, 看'我'军来了, 一个一个～你们这些兔崽子!〉いい気になるのは早すぎるぞ, '我'軍が来たらひとりひとりおまえたち役たたずどもを懲らしめるぞ. 〈重重的～他才好〉そいつを厳重に処罰しなければだめだ;(《紅樓夢·94》). ⑦方消滅する;⑪. 〈要是子弹足, 这一帮胡子全都能～〉もし弾丸が足りれば, この一群れの賊をすべて消滅させることができる. ⑧方着飾る;四川. 〈她很爱～〉彼女は着飾るのが好きだ. ⑨⑪(金などを)工面する. 〈各自～了百来两银子〉めいめい百'两'ばかりの金を工面した;(《二拍·4》).
[收手] shōu, shǒu [動]方(活動, 仕事を)やめる;四川. 〈已经～了好几年〉すでに仕事をやめて何年にもなる.
[收受] shōushòu [動]受け取る. 受領する. 〈他不～任何礼物〉彼はどんな贈り物も受け取らない. 〈～贿赂〉わいろを受け取る.
[收赎] shōushú [動]①償う. 埋め合わす. ②借還する.
[收熟租子] shōu shúzūzi [熟]方物請いをする;山東. 〈于六子混的不错呀, 快～啦!〉于六子は暮らし向きがいいようだが実はそうではない, そのうち物請いをしますよ.
[收束] shōushù [動]①とりまとめる. 締める. 押さえる. 〈把心思～一下〉考えをまとめる;気を散らさない. ②終わりにする. 〈写到这里, 我的信也该～了〉ここまでで私の手紙も終わりになります. ③片づける. 始末する;荷物などを. 〈昨夜～行装, 又一夜不曾就睡〉昨夜旅装を調えると, あろうことか一晩まんじりともしなかった. ④収束する. [～透镜]収束レンズ.
[收水] shōushuǐ [動](布を水に浸し)のり抜きをする.
[收税] shōu, shuì [動]税を取る. [名](shōushuì)徴税. [～公路]有料道路.
[收司连坐] shōu sī lián zuò [成]他人の罪に関係して, 連座すること. 巻き添え;(《史記·商君列傳》).
[收缩] shōusuō [動]①(物体が)収縮する. 〈铁受了热就会膨胀, 遇到冷就会～〉鉄は熱によって膨張し, 冷えると収縮する. 〈只好～范围〉範囲を縮小するより仕方がない. ②縮める. 小さくする. 引き締める. 〈抛出了坚决～的方针〉断固縮小の方針を打ち出した. [名]①物収縮. [～波]生収縮波. [～根]植けん引根. [～率] 1)収縮率. 2)鋳 鋳引率. [～期血压]医収縮期血圧. [～系数]気コエフィシェント·オブ·コントラクション. [～性]医収縮性(の). [一包炎]収縮性心膜炎. [～因数]収縮係数. ②手足·関節の屈曲.
[收摊(儿·子)] shōu tān(r·zi) [連]露天商が広げた品物を片づける. 〈提前～〉店を早じまいする. 〈迈了两步又回头看看卖书的, 正忙着～〉2, 3歩行ってまた振り返って露店の本屋を見ると, 店じまいに忙しい最中であった. 喩仕事·営業を終わりにする. 事のけりをつける. お開きにする. 〈你不愿跟我过, 就趁早～〉きみが私と一緒に過ごしたい気持ちがないなら, 早いうちに始末をつけよう. 〈因为遭到群众的反对, 收了摊子〉大衆の反対に遭い, 取りやめになった. 〈带信过去, 叫过了河的同志们就地好好休息, 睡一阵, 我这里也快～子〉言付けを伝えて, 川を渡った同志たちを現地で休ませ, ひとしきりゆっくり眠らせろ, 私の方もさっさと仕事を終わらせるから. [～散伙]事をやめて解散する.
[收堂] shōu, táng [動]方営業を停止する. 店がしまる;四川.
[收条(儿)] shōutiáo(r) ＝'收据' 〈开～〉領収書を出す. 〈～在这里〉受取はここにある. [货物～]貨物受取書. [邮包～]郵便小包受取書.
[收帖儿] shōutiěr = '收据'
[收听] shōutīng [動]聴取する. 〈～广播〉放送を聴取する. 〈他天天～新闻〉彼は毎日ニュースを聴いている. [～率]ラジオの聴取率. [～哨]軍聴音哨.
[收头] shōu, tóu [動]方最後の締めくくりをつける;四川, 又浄.
[收头累命] shōu tóu lěi mìng [成]役所が人民からしきりに金を搾り取ること;(《姻緣·22》).
[收托] shōutuō [動](子どもを)託児所に入れる. 託児所や幼稚園が子

どもを預かる.

[收妥] shōutuǒ〔動〕牘(きちんと)受け取る.〈俟～,当立即函复〉受け取り次第ご返事申し上げます.〈承如数汇来,今已～〉全額ご送金いただき本日受領いたしました.

[收尾] shōu，wěi〔動〕終わる.結末をつける.〈咱这里的工作差不离要～了〉私たちのここでの仕事はだいたい終わろうとしている.〈秋收快～了〉秋の収穫はまもなく終わりになる.〈会议迟迟收不了尾〉会議はなかなか終結しない.〔名〕(shōuwěi)①最後のつめ.仕上げの段階.終局.結末.〔～工作〕阌手仕舞い.②エピローグ.文章の末尾.＝'煞尾'〈那么我就索性把两年前我写的一段自剖的话引在这里来作为我这篇文章的～罢〉それでは私はいっそのこと2年前に私が書いた自己分析の話をここに引用してこの文章の結末としよう.③㋕そののち.そのあと.以後.＝'后来','以后';㊃.〈头先佢重好好哋嘻,～唔知点解又屙又呕〉先程は彼はまだ元気だったのに,あとでなぜか吐いたり下痢をしたりした.

[收文] shōuwén〔名〕受け取った公文書.〔～簿〕公文書保存簿.受取登記簿.

[收悉] shōuxī〔動〕(書信・電報などを)受け取り承知する,拝誦[はいしょう]する.〈来函～〉貴信拝受いたしました.〈贵方×月×日来电～〉×月×日付の貴電拝誦いたしました.

[收系] shōuxì〔動〕捕らえて拘留する.拘禁する.〈见沙门斋戒菜食者,以为妖妄,皆～之〉仏徒が斎戒し菜食するのを見た者は,これを怪しげなことだと思ってこれをみな拘禁した;(《北史・王文同傳》).

[收夏] shōu，xià〔動〕夏の収穫をする.

[收降] shōuxiáng〔動〕投降を認める.投降に応じる.

[收小] shōuxiǎo〔動〕(拡散していたものが)まとまり小さくなる,収縮する.〈这光渐渐～了〉この光はだんだん小さくなった.

[收小的] shōuxiǎode ㊀〔名〕産婆.〔連〕(shōu xiǎode)(産婆が)赤ん坊を取り上げる.〈又会～,也会抱腰,又善放刁〉赤ん坊を取り上げることもできるし,お産の手伝いもできる,さらにはいやがらせも得意です;(《金瓶梅・2》).

[收效] shōu，xiào〔動〕効果を収める.〔名〕(shōuxiào)事の効果.〈有～〉効果がある.〈这次学习～甚大〉この度の学習は効果が大きい.

[收歇] shōuxiē〔動〕①店をたたむ.廃業する.〈本店月底～〉当店は月末に店じまいする.②おさまる.とまる.停止する.〈喧闹的人声渐渐～了〉うるさい人の声がだんだんおさまった.

[收心] shōu，xīn〔動〕①(気ままな)心を引き締める.気持ちをしめる.〈～学习〉気ままな心を引き締めて勉強する.②㊀邪念を去る.心を澄ませる.改心する;悪事をやめて正道に立ち帰る.〈他原是个～的弟子〉その女はもともと悪事から足をあらった妓女[こ]だった;(《古今・4》).〈咱～待嫁人〉私は行いを改め嫁ぎたい;(《元曲・救風塵・2》).

[收信] shōu xìn〔連〕手紙を受け取る.〔名〕(shōuxìn)受信.〔～地址〕手紙のあて先.〔～名〕あて名.〔～人〕手紙の受取人.〔～文件〕受信書類.〔～月日印〕受信日付印.

[收恤] shōuxù〔動〕㊀引き取って生活の世話をみる.〈俺婆婆年纪高大,无人侍养,你可～家中,…〉私のしゅうとめは年を取っており,だれもお仕えする人もないので,あなたが家に引き取り世話をし,…;(《元曲・竇娥冤・4》).

[收讯台] shōuxùntái〔名〕受信局.

[收押] shōuyā ＝'拘留'

[收养] shōuyǎng〔動〕①引き取り育てる.〈～孩子〉子を引き取り育てる.〈要不是他～我,我活不到现在〉彼が引き取って育ててくれなかったら,私は今日まで生きていられなかった.〈把那只猴ル交给他～着〉そのサルを彼に渡して飼わせた.〈这孩子他娘死了,我们～着吧!〉この子はお母さんが死んでしまったので,僕たちが引き取って養育しよう.〈他本是一个孤儿,多亏一个好心的老奶奶的～,他才得以成人〉彼はもともと孤児だったが,幸いに心のよいおばあさんに養われて,成人することができた.〔～人〕法規の定めた手続きを経て他人の子を自分の子として育てる人.養い親.②養子・養女として育てる.

[收刈] shōuyì〔動〕㊀(穀物などを)収穫する.

[收益] shōuyì〔名〕収益.〈可以得到～〉収益をあげることができる.〔～率〕収益率.〔～税〕㊈収益税;土地税・営業税・家屋税など財産の収益に対して課する税.〔～帐〕収入勘定.利益勘定.〔動〕収益を上げる.

[收音] shōuyīn〔動〕①(放送などを)受信する.〔～机〕ラジオ.ラジオ受信機.無線受信機.レシーバー.圓〈听～〉ラジオを聞く.〔一圆珠笔〕ラジオ付きボールペン.〔半导体一〕トランジスター・ラジオ.〔落地式一〕卓上ラジオ受信機.〔无线电一〕ラジオ受信機.〔～网〕受信網.〔～员〕無線受信員.〔～站〕放送受信ステーション.②音声を集中する.声・音がよく聴きとれる.〈露天剧场不～〉野外劇場は音響効果がよくない.

[收因结果] shōu yīn jié guǒ〔成〕最後の結び;多く,人の晩年や死にざまなどをいう.

[收银机] shōuyínjī〔名〕レジスター.自動金銭計算器.金銭計算器.レジ.

[收影] shōuyǐng〔動〕(テレビなどで)受像する.〈电视～收得不清楚〉テレビの映りがはっきりしない.

[收用] shōuyòng〔動〕①受け取って用いる.収用する.②㊀主人が使用人に手をつける.〈一日主家婆去邻家赴席,大户暗把金莲唤至房中,遂～了〉ある日,奥さんが隣にお呼ばれに行っての留守中に,だんなはこっそり金蓮を部屋に呼び入れ,とうとう手をつけてしまった;(《金瓶梅・1》).

[收缘结果] shōuyuán jiéguǒ〔連〕結末が出る;つまるところ.

[收圆ル] shōu，yuánr〔動〕㋕'童养媳'を妻として夫婦生活を始める;圕南.〈他们～打发女,总要在下半年去了〉彼らが'童养媳'を嫁にしたり,娘を嫁に出すのはどうしても後半の半年の間になる.

[收阅] shōuyuè〔動〕受け取り披見する;落手拝見.〈贵公司×月×日来函及包裹收据副本一纸,均已～〉×月×日付貴信および小荷物受取証写し1通,いずれも落手拝見いたしました.

[收运] shōuyùn〔動〕㊖受け取って積送する.〈交给当地邮局～〉その土地の郵便局から送らせる.

[收载] shōuzǎi〔動〕収録し掲載する.〈书中～了许多民间验方〉書物の中には多くの民間処方が収録されている.

[收责] shōuzé〔動〕①他人の罪を自分からかぶる.②＝'收债'

[收贼] shōu zéi〔連〕㊀賊を捕らえる.

[收闸] shōu，zhá〔動〕ブレーキをかける.

[收摘] shōuzhāi〔動〕収穫する;マメ・綿実・果物などを.〈～棉花〉綿花を摘む.

[收债] shōu，zhài〔動〕借金を取り立てる.

[收掌] shōuzhǎng〔動〕㊀①じっとしている.〈～以待汝等〉じっとしてきみたちを待っている;(《警世・40》).②一同が出しあった金を受け取って管理する.

[收帐] shōu，zhàng〔動〕①集金する.勘定を受け取る.〔～员〕集金人.出納係.②㋕店をたたむ.商売をたたむ;㊃.③金や物品を記帳する.〔名〕(shōuzhàng)陰暦8月15日に行う集金.

[收针] shōu，zhēn〔動〕①(物を編むとき)編み目をへらす.〈这毛衣该～了〉このセーターは編み目をへらさなくては.②(編み物の最後に)編み目をとじる.〈这毛衣马上就～了,等一会ル就可以穿了〉このセーターはすぐに仕上がるから,もう少しすれば着られる.

[收阵] shōu，zhèn〔動〕㊀陣営を収める.陣を取り払う.

[收支] shōuzhī〔名〕収入と支出.収支.〈～平衡〉〈～相抵〉収支のバランスがとれている.〔～表〕〔～簿〕出納簿.〔～差额〕収支の差額.〔～科目〕収支勘定.〔～逆差〕収支入超.〔～平衡〕収支バランス.収支均衡.〔～顺差〕収入出超.〔～相抵〕収支相殺.差引勘定.

[收执] shōuzhí〔名〕㊀①受け取って所持・保管する;公文書用語.政府機関が発行した許可証に'某人收执''某某商店收执'などと書いておく.②政府機関の税金などの受取証書・領収証.

[收纸台] shōuzhǐtái〔名〕㊞紙受け台.

[收治] shōuzhì〔動〕①収容治療する.〈～病人〉病人を収容治療する.②身柄を拘束して犯罪を調べる.

[收置] shōuzhì〔動〕㊀(品物などを)しまう.

[收主] shōuzhǔ〔名〕㊖荷受人.〔～付运费〕運賃先払い.

[收贮] shōuzhù〔動〕収納する.〈～了十多万斤饲草〉10万'斤'余りの飼い葉を蓄えた.

[收注栅] shōuzhùzhà〔名〕㊗キャッチャー.＝'收电子注栅'

[收庄家] shōu zhuāngjia〔連〕作物を収穫する.

[收捉] shōuzhuō ㋕＝'收作'

[收拙] shōuzhuō〔動〕ぼろを隠す.うまく繕う.〈～罢归〉失敗を取り繕い,官を辞して故郷に帰る;(李嶠《爲某官等請陪告廟獻捷表》).

[收租] shōu，zū〔動〕租税・小作料を取り立てる.〔～院〕小作納入場.

[收足] shōuzú〔動〕受け取りが完了する.〈一百万的股本已经是～〉百万'元'の資本金はすでに受け取りが済んでいる.

[收族] shōuzú〔動〕㊀同族をまとめる.〈其诗以养父母,～为意〉その詩は,父母を養うことは同族をまとめるということを意味している;(《臨川先生文集》).

[收作] shōuzuò〔動〕㋕①片づける.整理する.整頓[せいとん]する.＝'收拾';㊃.〈下面七间已～好了〉下の7部屋はもうきちんと片づいた.②修理する;㊃.〈书房里格只钟勿走哉,侬到祥盛钟表店里去,叫许司务来～～!〉書斎のこの時計が動かなくなったから,おまえ,祥盛時計店に行って許親方を呼んで来て修理してもらえ.③(人を)始末する,懲らしめる,やっつける;㊃.〈让我来～俚!〉私に彼を痛めつけさせてくれ.

[熟㊁]

shóu〔形〕＝'熟㊀';口語の語彙・連語に用いる.//㊀ shú

[熟车] shóuchē〔名〕いつも乗っている車.

[熟饭] shóufàn〔名〕(炊き上がった)御飯.

[熟格蛋蛋] shóugedàndàn〔形〕㋕ほんとうによく知っている.〈我肚子里背得～〉私は腹の中ですっかり覚えている.

[熟化] shóuhuà〔形〕よく知り合った仲である.熟知の間柄である.☞'熟化 shúhuà'

[熟角] shóujiao〈又〉shóujiu〔名〕㋕㊑タチアオイ.＝'蜀葵';北京.

[熟坑] shóukēng〔動〕出土した青銅器のさびを落とし,表面にろうを

塗る.

〔熟熟笔路〕shóushú bǐlu〔連〕物語の構想を練る；(《兒女·33》).

〔熟炭〕shóutàn〔名〕㊍焼けて真っ赤な炭；[北京].〈搛两块～来〉焼けて真っ赤な炭を二つ,はしでつまんで来る. ☞'熟炭 shútàn'

〔熟汤〕shóutang〔形〕(果物·ウリ類が)腐っている.

〔熟腾〕shóuteng〔形〕㊍①心中乱れる；[北京].〈把心都闹～〉心をかき乱した.②(野菜·果物などが)いたんで腐る；[北京],[東北].〈苹果都摔～了〉リンゴがみな落ちて,傷になって腐ってしまった.〔～子味儿〕(生野菜·果物などが)発酵するとき発散するにおい；[北京].

〔手〕 shǒu ①〔名〕手.〈一只～〉一本の手.片方の手.〈一双～〉両手.②手に持つ.〈人～一册〉だれもが一冊手にしている.③手軽な.ハンディな.〈～册〉☞[語素].④手ずから.〈～植〉手ずから植える.⑤(～儿)〔量〕技能·能力に使う.〈有两～儿〉相当な技能をもっている.〈他有一～好手艺〉彼はりっぱな職を手につけている.⑥ある種のことに従事する人.あるいはある種の技能に優れている人.〈选～〉選手.〈能～〉人にひけをとらぬ働き手.やり手.〈神枪～〉射撃の名手.⑦〔名〕手段.手口.〈～又黑,心又狠〉手口は険険,心はむごい.

〔手暗不透风〕shǒu àn bù tòu fēng〔熟〕㊥命より財産を大事にして,少しも人にやらない.

〔手坳〕shǒu'ào〔名〕㊍わきの下；㊬.

〔手巴掌〕shǒubāzhǎng〔名〕㊍①手のひら；[東北].②手袋；'儿'化することが多い；[北京],[東北].〈多冷的天儿,他干活儿从不戴～〉とても寒い日でも彼は仕事をするのに,これまで手袋をはめたことがない.

〔手巴子〕shǒubāzi(又)shǒubàzi〔名〕㊍腕. ＝'胳膊'；[湖南].〈我就喜欢你～一样嫩的豆腐〉私はあなたの腕のように柔らかな豆腐が好きだ.

〔手把〕shǒubǎ〔名〕㊌取っ手.握り棒.ハンドル.

〔手把灯〕shǒubǎdēng〔名〕持ち手のある燭台.

〔手把麻〕shǒubǎmá〔名〕㊆ラミー.

〔手把手儿〕shǒu bǎ shǒur〔熟〕手に手をとる.手をとる.〈～地教给人〉手をとって人に教える.〈他拿起看了,是妞妞的工整笔迹,那是老八路毕竟～教出来的〉彼が取り上げて見ると,妞妞のきちんと整った筆跡であり,それは老八路軍の畢竟が手をとって教えたものである.

〔手把子〕shǒubǎzi〔名〕金や物の消費ぶり.〈～大〉金遣いが荒い. ☞'手把子 shǒubàzi'

〔手把(儿)〕shǒubà(r)〔名〕手.取っ手；つかんだり,持ち上げたりするのに持つもの.

〔手把子〕shǒubàzi ㊍＝'手巴子'；[湖南].〈我这双～粗得和量米筒一样〉私の両腕はコメを量る筒のように太い. ☞'手把子 shǒubǎzi'

〔手白〕shǒubái〔動〕㊙手ずから書きました；手紙の結語. ＝'手书','手启'

〔手拜〕shǒubài〔名〕手の先を地面につけてするおじぎ.

〔手扳压床〕shǒubān yāchuáng〔連〕㊌アーバ·プレス.

〔手扳印刷机〕shǒubān yìnshuājī〔連〕㊞手引き印刷機.

〔手扳钻〕shǒubānzuàn〔名〕㊌ハンドボール.

〔手版〕shǒubǎn〔名〕①㊥自己紹介状.②＝'手板①'

〔手板〕shǒubǎn〔名〕①笏.手板.＝'手版②' ②㊍手のひら；[四川],㊬,㊬.〈挨～〉びんたをくらう.〔～堂〕手のひら；㊬.〔～心〕手のひらの中央；[四川].

〔手板儿〕shǒubǎnr〔名〕手を打つ板；体罰用. ＝'戒尺'

〔手榜〕shǒubǎng〔名〕㊥告示.掲示.はり紙の類.

〔手膀(子)〕shǒubǎng(zi)〔名〕㊍腕. ＝'胳膊'

〔手背(儿)〕shǒubèi(r)〔名〕手の甲.〈他看见痰里的血丝,心中一冷,连忙把～在衣服上擦〉彼はたんの中に血がかすかにまじっているのを見つけると,ぞっとして,慌てて手の甲を服にこすりつけた.〔～朝下〕〔～向下〕〔熟〕手の甲を下に向ける. ㊗人に施し物を請う.また,そのしぐさ. ＝'手心朝上'〔～碰桌是说理,手掌碰桌打到死〕〔諺〕議論が激してテーブルをたたくようになっても,手の甲でこつこつとたたいているうちはまだ筋の通ったことを言っているのだが,手のひらでがんがんテーブルをたたくようになると議論ももうおしまいである.〔～套〕㊌手甲.

〔手本〕shǒuběn〔名〕①明清時代,門下生が師匠に会うときや,部下が上司に会うときに用いる自己紹介状；自分の姓名·職位などを書く.〈上前传递～〉進み出て'手本'を渡す.〈各呈～〉それぞれ名刺を差し出した；(《水滸·2》).②＝'手册'

〔手笨〕shǒubèn〔形〕不器用である.つたない.

〔手笔〕shǒubǐ〔名〕①自筆の文章や字や絵；多く名人の手になる.〈这篇杂文像是鲁迅先生的～〉この雑文は魯迅先生の自筆にかかるもののようだ.〈这幅山水画是唐代名画家李思训的～〉この山水画は唐代の名画家李思訓の自筆である.〈纸条便出自我的～〉紙には,私の手書きが書かれている.〈这禀帖可是老哥的～？〉この請願書はきみが自分で書いたものか；(《官場·45》).②文筆の造詣.〔大～〕大文筆家.③物事の処理·金の遣い方の気風.〈吴荪甫最得意的～〉呉蓀甫のいちばん得意なやり方.〔～大〕㊥金の遣い方がおうようである.

〔手毕〕shǒubì〔名〕手紙.〈伏奉～〉伏して手紙を奉る.

〔手臂〕shǒubì ＝㊍'手臂膊'〔名〕①腕.〔～没有向外弯〕〔諺〕腕は内側にしか曲がらず,取り込むことしか考えない；欲心は人間につきものである.〔～直舒〕〔成〕手をまっすぐに伸ばすさま.㊀〈上党戏～,京戏是弯的〉上党劇は手をまっすぐに伸ばし,京劇は曲げるのだ.②助手.協力者.

〔手臂膊〕shǒubìbó ㊍＝'手臂'；㊥.〔～打断向里弯〕〔諺〕人は自分の側のものを助けるもの.

〔手边(儿)〕shǒubiān(r) ＝'手头(儿)' ①'〈～没有钱〉手元に金がない.〈你要的那张画,不在～,等找出来再给你〉あなたの欲しがっていたあの絵は手元にないので,見つかってから差し上げます.〈～方便〉手元に余裕がある；(《警世·15》).

〔手编织物〕shǒubiānzhīwù〔名〕手編み.

〔手表〕shǒubiǎo〔名〕腕時計.〈一只～〉一つの腕時計.〈带～〉同上をする.〔～带〕腕時計のバンド.

〔手柄〕shǒubǐng〔名〕ハンドル.ハンドレバー.取っ手.握り棒.〈握住～〉取っ手を握る.〔～球〕㊌握り玉.〔～销〕㊌ハンドル緩み止め.ハンドルピン.〔～轴〕㊌ハンドル軸.ハンドルシャフト.

〔手禀〕shǒubǐng〔名〕㊥手ずから書いた手紙.〈前接到琏侄～,…〉先ごろはおいの璉からの手紙を受け取って,…；(《紅樓夢·118》).

〔手搏〕shǒubó〔動〕素手で打つ.〈～猛兽〉素手で猛獣を打った；(《孔叢子·荅問》).

〔手脖儿〕shǒubór ㊍＝'手脖子①'；[東北].

〔手脖子〕shǒubózi〔名〕㊍①手首；[河南],[東北].〈这时他感到～有点隐隐发疼〉このとき,彼は手首がうずいているのを感じた.②腕；[北京].

〔手簿〕shǒubù ＝'手册'〔测量～〕測量手帳.

〔手不辍笔〕shǒu bù chuòbǐ〔連〕筆を運ぶ手を休めない.〈～,俄得七纸,殊可观〉ひっきりなしに筆を動かすうち,たちまち7枚になり,とりわけ優れた文章であった；(《世説新語·文學》).

〔手不老实〕shǒu bù lǎoshi ＝'手不稳'

〔手不溜,赖袄袖〕shǒu bù liū, lài ǎoxiù〔諺〕手がすべらないのにあわせの上着のそでに難癖をつける. ㊗自分の失敗無能を棚に上げ,他を恨む.

〔手不能提篮〕shǒu bù néng tílán〔諺〕('肩不能担担'と続き)手にかごを提げることもできず,肩にものを担ぐこともできない. ㊗力仕事が一つもできない.

〔手不拾闲(儿)〕shǒu bù shíxián(r)〔熟〕㊍手を休めず仕事をする.忙しくて暇がない；[北京],[東北].〈老人一天到晚～,出来进去总干活儿〉老人は一日じゅう手を休めず出たり入ったりして,いつも仕事をしている.

〔手不释卷〕shǒu bù shì juàn〔成〕手から書物を離さない.常時勉学に努めること.いつも読書に励んでいること. ↔'一曝十寒'；(《三國志·吳志·呂蒙傳》注).〈何老先生一生～,博览群书〉何老先生は一生手から本を放さず,群書を広く読んだ.

〔手不稳〕shǒu bùwěn〔熟〕㊍手癖が悪い.

〔手不应心〕shǒu bù yìng xīn〔成〕金などが思うようにならないこと.〈李公子囊箧渐渐空虚,～,…〉李坊ちゃんの財布はだんだん空になり,思うように動けず,…；(《警世·32》).

〔手不沾面〕shǒu bù zhān miàn〔諺〕('面不沾盆'と続き)手に粉がつかず,その粉が盆にもつかない. ㊗仕事の手際が鮮やかで,後にごたごたを残さない.

〔手彩儿〕shǒucǎir ＝'手采儿'〔名〕㊍①特別な技能.特殊な技能；[河北].〈我还学会了一点～〉私はさらに特殊な技能をマスターした.②賭博·手品などの手法；[北京].〈变戏法儿的～好〉手品の手法がよい. ㊖人をだます手法.ぺてん.〈耍～〉ぺてんを使う.

〔手册〕shǒucè〔名〕①ハンドブック；多く書名用.②ノート.〔劳动工分～〕労働点数記入簿.

〔手策〕shǒucè〔名〕㊥腕前.能力.力.手練手管.〈您两个施呈～把那杀人贼推下望乡台〉おまえたち二人は腕をみせてあの人殺しの賊をあの世に送ってしまえ；(《元曲·蝴蝶夢·4》).〈倚仗着他家有～,欲反唐朝世界〉彼が腕のあるのをいいことにして,唐の世に逆らおうとした；(《董西廂·2》).

〔手插鱼篮〕shǒu chā yúlán〔諺〕('避不得腥'と続き)手を魚籠の中に入れたら,生臭さは避けられない. ㊗ある事をやったからには,とことんまでやっていけ；(《西遊·86》).

〔手叉子〕shǒuchāzi〔名〕匕首；俗語.

〔手插子〕shǒuchāzi ㊍＝'手叉子' [四川].〈身上只带了一把～〉身につけているのは匕首だけだ.

〔手长〕shǒucháng〔形〕①手癖が悪い.〈那孩子～,好偷东西〉あの子は手癖が悪く,よく物を盗む.②やたらに手を出して権限を自分のものにする.

〔手长的〕shǒuchángde〔名〕㊥凄腕の人.辣腕家.

〔手长,衫袖短〕shǒu cháng, shānxiù duǎn〔諺〕('人穷,颜色低'と続き)㊍人は貧しくなれば問題事も多く,また他人にもばかにされる；[湖南].〈～,怕人到社里,说不起话〉落ちぶれて人には見下され,公社に入るのも気がひけるなんて,話にもならない.

［手抄］ shǒuchāo 〔動〕書き写す. 手書きする. ［～本］手写本. （例）〈是本～, 密密麻麻写满了外文〉一冊の手書きの本であり、びっしりと外国語が書いてあった.
［手抄纸］ shǒuchāozhǐ 〔名〕手すき紙.
［手车］ shǒuchē 〔名〕手押し車. ＝'手推车'
［手车子］ shǒuchēzi 〔名〕（旧）一輪または二輪の手押し車. 〈二把～〉2台の手押し車; («児女・4»).
［手持］ shǒuchí 〔形〕手で持つ; ［不定］. ［～带柄眼镜］長柄めがね. ［～电话机］（機）ハンドセット. ［～虎钳］（機）手万力. ［～球］（体）ボール・ハンドリング.
［手迟脚慢］ shǒu chí jiǎo màn 〔成〕手足の動作がのろいこと; («醒世・1»).
［手敕］ shǒuchì 〔名〕（書）皇帝がみずから書いた命令.
［手抽］ shǒuchōu 〔名〕（方）手提げかご. 手提げ袋; フジ・タケ・ヤナギなどで編んだものや、紙やビニル製のもので、提げ手付き; （図）.
［手稠］ shǒuchóu 〔形〕① 各方面に関係が多い. ② （方）やる事が多くて手がまわらない; ［陝西］. 〈你那是前两年的事, 改霞这阵～着哪！〉あれは2年前の事だよ、改霞はこのところ大忙しなんだから.
［手触球］ shǒuchùqiú 〔名〕（体）ハンドリング; サッカー.
［手揣子］ shǒuchuāizi 〔名〕（方）マフ; 婦人が冬に手を暖めるために用いる筒状のもの. ＝'手笼(子) ②'; ［北京］.
［手传球］ shǒuchuánqiú 〔名〕（体）ハンド・パス; アイス・ホッケー.
［手钏］ shǒuchuàn （方）＝'手镯①'
［手串ㄦ］ shǒuchuànr 〔名〕手首にかける数珠.
［手创］ shǒuchuàng 〔動〕みずから作る. 自分の手で創立する. 〈孙文～同盟会〉孫文はみずから同盟会を作った.
［手锤］ shǒuchuí 〔名〕金づち. 片手ハンマー. 手ハンマー. ハンド・ハンマー. ＝'单手手锤'
［手垂脚软］ shǒu chuí jiǎo ruǎn 〔成〕手がだらりと下がり、足がふらふらするさま; («初拍・14»).
［手戳(ㄦ)］ shǒuchuō(r) 〔名〕個人の姓名を彫ってある印章. 個人印; 俗語.
［手刺］ shǒucì 〔名〕（白）名刺. ＝'名片'
［手粗心细］ shǒu cū xīn xì 〔成〕腕の頑丈さに似ず細心である.
［手锉］ shǒucuò 〔名〕（機）手やすり.
［手搭凉棚］ shǒu dā liángpéng 〔熟〕手のひらを額にあてる; 強烈な太陽の光のもとで、もっとよく仰ぎ見ようとするため. 〈杜宁～, 朝天上一看, 是蚊式〉杜寧は手のひらを額にあて、空をちらっと見上げると、'蚊式'飛行機であった. 〈行者闻言, 唿哨跳在云端里, 用～, 四下里观看〉行者(悟空)は聞くや、ひゅうっと雲の端に飛び上がり、額に手をかざして、四方を見渡した; («西遊・55»).
［手大］ shǒudà 〔形〕金遣いが荒い.
［手大把不过天来］ shǒu dà bǎbuguò tiān lái ＝'手大捂不过天来, 遮不过天去'／'手大遮不住天'
［手大遮不住天］ shǒu dà zhēbuzhù tiān 〔諺〕手が大きくても天を遮ることはできない. （喩）人の力がどんなに強くてもすべて一人でやることはできない. 〈几个干部～, 您得多给我们出点ㄦ主意〉何人かの幹部ではとてもすべてのことをやりきれるものではない、あなたは私たちになにかといい考えを出してくれなければ.
［手袋］ shǒudài 〔名〕（方）ハンドバッグ; （広）.
［手捣］ shǒudǎo 〔名〕（機）手込め.
［手到病除］ shǒu dào bìng chú 〔成〕① 手で触れれば病気が除かれる; 医術の優れていること; («水滸・65»). 〈高医生是这个医院的名医, ～〉高先生はこの病院の名医で、診てもらうとすぐなおる. ② 順調ですぐ成功成就すること.
［手到成功］ shǒu dào chéng gōng 〔成〕事をするのに敏捷びんしょうで、またたく間に成功する.
［手倒立］ shǒudàolì 〔名〕（体）倒立. ハンド・スタンド; 体操.
［手到拿来］ shǒu dào ná lái ＝'手到擒来'
［手到擒拿］ shǒu dào qín ná 〔成〕① 簡単にできるたとえ. 〈要改山, 要变水, ～〉山や川を変えたければたやすいことだ. ② （方）自信があるさま; ［四川］. 〈他去做那件事情, 简直是～〉彼はその事には自信満々のようだ.
［手到擒来］ shǒu dào qín lái 〔成〕手を伸ばせば捕らえられる. たやすく目的を達することができる. 〈这回的胜利真可以说是～了〉今回の勝利はたやすく得られたと言えるだろう. 〈这不是？老孙的～〉これと違うか、孫様にはわけもなく手に入った; («西遊・24»).
［手灯］ shǒudēng 〔名〕カンテラ. 手持ちランプ. 合図灯.
［手等］ shǒuděng 〔副〕手をとめる間. （喩）すぐに. ［～着］（方）＝'不一会ㄦ'
［手底(下)］ shǒudǐ(xia) 〔名〕＝'手头(ㄦ) ②' ［～存额］手元高.
［手底板］ shǒudǐbǎn （方）＝'手板'; （閩）.
［手递］ shǒudì 〔動〕手渡しする. ［～手传球］（体）ハンドオフ; バレーボール.
［手电］ shǒudiàn ＝'手电筒' 〔名〕(筒型の)懐中電灯. 〈开～〉同上をつける. 〈敏用～照着路〉敏は懐中電灯で道を照らした.
［手电棒ㄦ］ shǒudiànbàngr(又) shǒudiànbāngr （方）＝'手电' 〈赵劲看见远处有～闪光〉趙勁は遠い所で懐中電灯が光を放っているのが見えた.
［手电池］ shǒudiànchí 〔名〕懐中電灯の電池.
［手电灯］ shǒudiàndēng （方）＝'手电'
［手电钻］ shǒudiànzuàn 〔名〕（機）モーター・ドリル. 持ち運び電動ドリル.
［手钉拐］ shǒudīngguǎi 〔名〕（方）指を曲げて出来た関節; ［四川］. 〈用～给孙小芳的头顶敲一下〉孫小芳の頭を指の先ではじいてたたいた.
［手订］ shǒudìng 〔動〕みずから制定する. 〈～条例〉条例をみずから制定する.
［手定］ shǒudìng 〔動〕みずから定める. 〈～计划〉計画をみずから決める.
［手锭子］ shǒudìngzi 〔名〕手錠.
［手动］ shǒudòng 〔形〕手動(の); ［不定］. ［～操作］（機）マニュアル・オペレーション. ［～冲孔］（機）ハンドポンチ. ［～发射装置］（軍）手動発射装置. ［～阀］（機）マニュアル・バルブ. ［～滑车］（機）ハンド・ブロック. ［～进给］（機）手送り. ［～开闸］（機）ハンド・オフ. ［～空气泵］（機）手動空気ポンプ. ［～控制］（機）手動制御. ［～气泵］（機）ハンドエアーポンプ. ［～千斤顶］（機）ハンドジャッキ. ［～压力机］（機）ハンドプレス. ［～用车刀］（機）手バイト.
［手抖］ shǒudǒu 〔動〕刈り取った羊毛などの毛の中に含まれている夾雑物きょうざつを手工的にふるい落とす. ［～净货］同上の加工を経たもの.
［手短］ shǒuduǎn 〔形〕(人から物をもらったりして)公正に事を運べない. 〈拿了人家的～, 吃了人家的嘴软〉人から物をもらうと公正を失するし、人からごちそうになると言いたいことも言えなくなる.
［手肚段］ shǒudùduàn 〔名〕（方）腕; 肩から手首まで; （閩）.
［手段］ shǒuduàn 〔名〕① 手段. 〈革命战争是夺取政权的～〉革命の戦争は政権を奪い取る手段である. 〈强制～〉強制的な手段. 〈不择～〉手段を選ばない. 〈～毒辣〉手段が悪辣あくらつだ. 〈采取强硬～〉強硬手段をとる. ［～通天］〔成〕手段が非常に巧妙である. ② 小細工. 手管てくだ. 不正なやり方. ＝'手腕(ㄦ) ①' 〈使～〉小細工を弄ろうする. 〈耍～骗人〉小細工をしてぺてんにかける. 〈下流的～〉あさましい手口. 〈她何苦用这种～对付我？〉彼女はどうしてわざわざこんな小細工を使って私をあしらおうとするのだろう. ③ 手並み. 腕. 技術. ＝'手腕' 〈他很有～〉彼は腕がある. 〈卖弄～〉手並みをひけらかす. 〈你有这般～？〉おまえにはこんな腕があるのか; («西遊・30»). 〈识破我们～〉我々の腕前を見破る; («水滸・11»).
［手多多］ shǒu duōduō 〔熟〕（方）やたらに手を出す. やたらにいじくり回す. あちこちに手を出すこと; （広）.
［手乏］ shǒufá 〔形〕手元が乏しい. 手元不如意だ.
［手法(ㄦ)］ shǒufǎ(r) 〔名〕① 手法; 芸術や文学の. ② ＝'手段②' 〈～相似〉手口が似ている. 〈玩弄了种种卑劣～〉さまざまな卑劣な手を使った. 〈在大伙面前向地主们算算帐！不要照老一套～工作〉みんなの目の前で地主どもに仕返ししてやれ、いつものやり方どおりではなくさ. ［两面～］二面派的なやり方. ③ （機）テクニックス.
［手翻］ shǒufān 〔名〕（体）(手をついて行う)転回. ハンド・スプリング.
［手反绑］ shǒu fǎnbǎng 〔熟〕（方）後ろ手を組む; （閩）.
［手风］ shǒufēng 〔名〕(賭博とばくをするときの)運, つき. ＝'手气' 〈～不顺〉つきがない.
［手风琴］ shǒufēngqín 〔名〕（音）アコーディオン. 〈拉～〉同上を弾く. ［～手］アコーディオン奏者.
［手风筒］ shǒufēngtǒng 〔名〕ハンド・ドライヤー.
［手风箱］ shǒufēngxiāng 〔名〕手ふいご. 〈拉～〉同上をひく.
［手缝ㄦ］ shǒufèngr 〔名〕指の間.
［手扶］ shǒufú 〔形〕ハンド式; ［不定］. ［～拖拉机］［～式拖拉机］手押しトラクター. ハンド・トラクター. ガーデン・トラクター. ［～台面］（体）ハンド・オン・テーブル; 卓球.
［手抚］ shǒufǔ 〔動〕（書）文字を模写する.
［手斧］ shǒufǔ 〔名〕① 手斧ちょうな. なた. ② 旧石器時代の打製石器.
［手杆］ shǒugān 〔名〕（機）ハンド・レバー. ☞［次項］
［手杆］ shǒugǎn 〔名〕（方）上肢; ［四川］. ☞［前項］
［手感］ shǒugǎn 〔名〕手触り. 〈～舒适〉手触りがよい. 〈开丝米毛线～柔软〉カシミアのタッチは柔らかい. ［～触］（機）手触り.
［手干］ shǒugàn 〔名〕（方）腕. 〈这些打油人, ～摇动着, 脚步转换着, 腰ㄦ勾着, 扶了那油槌走来走去〉これらの石油採掘者は腕を動かし、歩幅を変え、腰を曲げて、その鉄槌てっついを持って歩き回っていた.
［手高］ shǒugāo 〔形〕（旧）(盗賊などの)腕前がいい, 手が利く. 〈这个又是赵正, 直恁地～〉これはまた趙正の仕業だ、まったく大した腕前だ; («古今・36»).
［手高手低］ shǒu gāo shǒu dī 〔成〕① はかりを用いずに手や皿などで物を分けるとき、多少の多い少ないの生じるのは避けられないことをいう. ② (手製のものの)出来栄えのよしあし. 〈同一个人做的东西, 也会有～的时候〉同じ人が作ったものでも、出来栄えのよしあしはあるものだ.
［手高眼低］ shǒu gāo yǎn dī 〔成〕やり手だが見識に乏しい. 腕はあるが先がよめない.
［手稿］ shǒugǎo 〔名〕肉筆の原稿. 自筆本. 稿本. 手稿; 多く名家の. 〈我就从他那～上, 望文生义的认识了不少新字〉私が彼のその手稿の

字面から判断し解釈して知った新しい字が多くある.〔～本〕写本.

〔手镐〕shǒugǎo〔名〕つるはし.

〔手格〕shǒugé〔動〕(白)手で打ち合う.格闘する.

〔手根骨〕shǒugēngǔ〔名〕(生)手根骨.

〔手工〕shǒugōng〔名〕①手仕事.手加工.細工.〈做～〉手仕事をする.〈用～绣制了一件民族服装〉手で一枚の民族衣装を刺しゅうした.〔～刨〕(機)手かんな.〔～操作〕手作業.〔～程序〕(機)マニュアル・プログラム.〔～充填〕(機)手込め.〔～费〕仕立代.〔～工人〕手工業労働者.〔～活〕手間仕事.(例)〈这是我给人家做～,攒下的体己钱〉これは私が人様に手間仕事をしてやって,ためたへそくりです.〔～加工〕〔～精修〕手仕上げ.〔～剪子〕手工用のはさみ.〔～具〕手工具.〔～劳动〕手仕事.〔～排版〕(印)手組み.〔～续纸〕(印)紙差し.〔～研磨〕(機)ハンド・ラッピング.〔～业〕手工業;日語.〔～品〕手工業品.〔～生产〕手工業生産.〔～艺人〕手工業職人.〔～者〕手工業者.〔～主〕手工業主.〔～艺〕手芸.〔～品〕手工芸品.〔～品商店〕手工芸品商店.〔～造型〕(機)手込め型.〔～折页〕(印)手折り.〔～纸〕手すき紙.〔～制造〕手製.〔～注油〕(機)手給油.〔～作坊〕手工業工場.〔～作业〕手作業.②手による操作.〈～操作〉手で操作する.手動する.③手仕事の報酬.手間賃;俗語.〈这件衣服多少～?〉この着物は手間賃はいくらですか.

〔手钩〕shǒugōu〔名〕(簡)手かぎ.〔～眼〕手かぎ穴.〔不许～〕手かぎ無用;注意マーク.

〔手够酒,酒够口〕shǒu gòu jiǔ, jiǔ gòu kǒu〔熟〕(白)手は杯に伸ばし,杯は口に運ぶ;盛んに飲むさま.〈～,酒到杯干〉手は杯に杯は口に,酒が来るとすぐ干してしまう;(《兒女·32》).

〔手鼓〕shǒugǔ〔名〕ウイグル・ハサクなどの少数民族の打楽器;タンバリン類.〔托着～捏着笛ル——吹吹拍拍〕〔歇〕'手鼓'を手にとり笛を握る——吹いたりたたいたり;'吹吹拍拍'には他人のちょうちん持ちをする,他人を褒めてへつらうという意がある.

〔手骨〕shǒugǔ〔名〕①(生)手骨.②(方)腕;(閩),(広).③(方)後ろ盾;(広).

〔手骨节ル〕shǒugǔjiér〔名〕手指の関節.

〔手瓜〕shǒuguā〔名〕(方)技能.能力.腕;(広).〈～硬〉実力がある.

〔手拐〕shǒuguǎi〔名〕(方)ひじ;(四川).〈～上有着两个破洞〉ひじに穴が二つあいている.

〔手拐拐〕shǒuguǎiguǎi (方)='肘'

〔手拐子〕shǒuguǎizi (方)='肘'

〔手棍(ル)〕shǒugùn(r)〔名〕つえ.〈拄～〉同上をつく.

〔手函〕shǒuhán ='手翰'

〔手翰〕shǒuhàn〔名〕(文)手書きの手紙.

〔手夯锤〕shǒuhāngchuí〔名〕(機)手突き棒.

〔手盒〕shǒuhé〔名〕(白)手箱.

〔手核桃〕shǒuhétao〔名〕(方)腕の外側の尺骨の突き出た先端の部分;(北京).

〔手黑〕shǒuhēi〔形〕①(人を打つのに)荒々しい.②(方)やり方が悪辣である;(北京).〈搞'打砸抢'搞'武斗'数他心毒～,这种人应当清除出党〉「殴り,壊し,奪う」,「武闘」にかけては,彼が最も腹黒く悪辣で,こんな人は党から追い出すべきだ.③(方)手が早い.手くせが悪い;(東北).〈你咋这么～呢?回到家来就打人〉あなたはどうしてこんなに手が早いんでしょう,家に帰るとすぐに人を殴るなんて.

〔手痕〕shǒuhén〔動〕(方)①手がむずむずする;(広).②余計な手出しをする;(広).

〔手狠〕shǒuhěn〔形〕やり方が悪どい.〈只要看透行情,胆大～,自会生财有道〉ただ相場の動きを見ぬき,肝っ玉が太くてあくどい手段を使えば,おのずと金もうけの道がある.〔～心黑〕〔成〕やり方が悪辣で腹黒い.やり方が無慈悲で心が陰険.

〔手花子〕shǒuhuāzi〔名〕(方)ピストル;(東北).〈这两把～,跟着我混了半世,…〉この2挺のピストルは私とともに半生を過ごし,….

〔手滑〕shǒuhuá〔形〕手が滑る.コントロールがきかない;やたらに事をする.

〔手慌脚忙〕shǒu huāng jiǎo máng〔成〕驚いて心が落ち着かないさま;(《儒林·17》).

〔手挥目送〕shǒu huī mù sòng〔成〕手で琴を弾きながら,目で鴻雁が飛び去るのを追う.(転)1)物事の相対する両面のいずれにも注意が払われている.2)言葉や文字が互いに関連している.='目送手挥';(嵇康《贈秀才入軍》詩).

〔手会〕shǒuhuì〔名〕指令.

〔手绘〕shǒuhuì〔形〕手ずから絵をかいた;(不完).〈～的贺年片〉手ずから絵をかいた年賀状.

〔手击子〕shǒujīzi〔名〕(白)僧侶が読経のときにたたく柄のある小さな打器で,細い棒に小さい銅製の碗をつけたもの.

〔手急〕shǒují〔形〕手が早い.〈这孩子哪都好,就是有点～〉この子はいいところばかりなんだけれども,ただ少々手が早い(のが欠点だ).

〔手急眼快〕shǒu jí yǎn kuài ='手疾眼快'〈张爷～,斜刺里就是一腿〉張爺は機敏に,斜め横から一けりくらわしました;(《三俠·8》).

〔手疾眼快〕shǒu jí yǎn kuài〔成〕動作が速いこと.とっさの機転が利くこと.〈他是个～的〉彼は動作のすばしこい人だ.〈马国章～,连忙把自己那含苞待放的十八岁女儿,梳妆打扮,送上门去做填房〉馬国章ははしこくて,急いで自分の娘ざかりの18歳の娘を身繕いさせ,後添いとして嫁ぎ先まで送って行った.

〔手戟〕shǒujǐ〔名〕小さなほこ.

〔手记〕shǒujì〔名〕手記.〈写～〉手記を書く.〈遗难者的～〉遭難者の手記.

〔手技〕shǒujì〔名〕①軽業.手品.雑技.②手につけた技術.手技.

〔手迹〕shǒujì〔名〕①筆跡.親筆の文字.自筆.='墨迹'〈识父～〉父の筆跡を知っていた;(《捜神記》).〔～本〕自筆本.②(白)(刺しゅうなどの)手の跡.

〔手加工〕shǒujiāgōng〔名〕手加工.

〔手甲〕shǒujiǎ〔名〕(方)(手の指の)つめ;(広).='指甲'

〔手尖ル〕shǒujiānr〔名〕指先.〈急得～冰凉,心窝里乱跳〉かっとなって指は冷たくなり,胸はどきどきしてきた;(《兒女·38》).

〔手茧〕shǒujiǎn〔名〕手のたこ.〈长了～〉手にたこが出来た.〈磨出来～〉こすれて手にたこが出来た.

〔手拣〕shǒujiǎn〔形〕手でより分ける;(不完).〔～大路货〕(商)手よりFAQ品.

〔手剪〕shǒujiǎn〔名〕手ばさみ.〔～机〕(機)手押しはさみ盤.

〔手简〕shǒujiǎn〔名〕(文)書簡.〔～纸〕書簡用紙;のり付けして巻子本にしてあるもの.

〔手将〕shǒujiàng (白)='首将'

〔手交〕shǒujiāo〔動〕手渡す.手ずから渡す.

〔手脚〕shǒujiǎo〔名〕①手の動き.手つき.手さばき.仕事ぶり.〈～麻利熟巧〉手さばきが素早く慣れている.〈～利落〉動作がてきぱきしている.〈～灵敏〉手足の動きが敏捷である.〈～勤快〉まめに事をする.〈～干净〉物欲にとらわれない.〈～稳当〉仕事のやり方が手堅い.〈况且那个小孩～倒也干净,不偷我的东西〉それにあの子どもは手癖が悪いということもなく,私の物を盗まない.〈她～快,办事灵敏〉彼女は動作が早く,仕事が機敏である.〈这小厮自幼跟随奔走,甚是得力,从不见他～有甚毛病,〉こいつは小さい時から付き従い使い走りをして,ずいぶん力になってくれて,今まで何ら手癖の悪いところを見たことがない;(《警世·15》).②肉体労働.〈卖～〉肉体労働をして稼ぐ.③手足.〈捆住打内战的～〉内戦をする手足を縛る;内戦にかせをはめる.〈她不知道他的伤是重呢,还是只伤了一些～?〉彼のけががひどいか,それともただ手足のけがか,彼女は知らない.〈～不得闲ル〉〈～不闲〉手足の休まる暇がない;てんてこまいをすること.〔～不迭〕〔成〕慌てふためく;(《古今·18》).〔～朝天〕〔成〕非常に忙しいさま.(例)〈马威和李子荣忙得～〉馬威と李子栄は忙しくて,てんてこまいだ.〔～忙乱〕〔成〕慌てふためき混乱するさま.〔～有毛病〕(白)盗癖がある;(《警世·15》).④金の遣いっぷり.〈～大〉金遣いが荒い.〔～大方〕〔熟〕金離れがいい.(例)〈交游广阔,～〉交遊は広く,金離れがいい.⑤(方)小細工.(方)悪巧み.手練手管;(四川),(閩).〈耍～〉悪巧みをする.⑥(方)時間.暇.='工夫';(呉).〈办法是有的,不过要多费些～〉方法はあるが,ただやや余計に時間がかかる.⑦(白)手数.〈费～〉手数がかかる;(《二拍·8》).⑧(白)小さい動作.こそこそすること;賄賂を遣うこともいう.〈他少年聪慧,知书达礼,晓得母亲有了些～,心中常是忧闷〉彼は年は若かったが道理をわきまえ,学問・礼法に通じていたので,母親が後ろめたい事をしているのを知って,心の中ではいつも悩んでいた;(《初拍·17》).〈及至告到官司,又被那人弄了些～,反问输了〉役所に訴えたが,相手が賄賂を遣ったので,かえって敗訴になった;(《醒世·4》).⑨(白)拳術.武芸.〈平昔间有些～的,拚着性命,将手中器械,上前迎敌〉ふだん腕にいささかの覚えのある者たちが,命がけで手に武器を持って敵に向かっていった;(《古今·18》).⑩(白)手段.〈教那厮看洒家～〉あいつにおれらの手口を見せてやろう;(《水滸·6》).⑪(白)だまし討ち.〈倒着了那厮～〉あいつのだまし討ちに遭った;(《水滸·5》).

〔手脚架〕shǒujiǎojià〔名〕(建築の)足場.='脚手架'

〔手脚子〕shǒujiǎozi〔名〕①金遣い.〈～大〉金遣いが荒い.②態度.構え.〈～大〉横柄である.

〔手绞车〕shǒujiǎochē〔名〕(機)手ウインチ.

〔手绞刀〕shǒujiǎodāo〔名〕(機)手回しリーマ.

〔手节头〕shǒujiétóu〔名〕(方)(手の)指.='手指';(閩).

〔手巾〕shǒujīn(又)shǒujin〔名〕①手ぬぐい.〈一条～〉一本の手ぬぐい.〔～把ル〕(方)おしぼり.かたく絞った熱いおしぼり.(例)〈张妈既是得伺候着烟茶～,那群小猴自然全归祥子统辖〉張媽は,お茶・たばこ・おしぼりのサービスをしなくてはならないから,あの小ザル(わんぱくな子ども)連中は当然祥子の指揮下におかれた.〔～包ル〕ものを包んだ手ぬぐい.手ぬぐいの包み.〔～布料〕手ぬぐい地.〔～架ル〕手ぬぐい掛け.②(方)ハンカチ;(閩).〈她也跟着他们苦笑,用～掩了口,全个身子因为笑而微微地颤动〉彼女も彼らといっしょになって笑っていたが,ハンカチで口を隠し,体全体が笑いでかすかに震えていた.③タオル.='毛巾';東北・陝西・浙江・広東など広く用いる;俗語.〔～杆〕タオル掛け.

〔手巾仔〕shǒujīnzǎi〔名〕(方)ハンカチ;(広).

〔手紧〕shǒujǐn〔形〕①けちんぼである.しまり屋である.〈王奶奶～

是出了名的>王ばあさんのしまり屋は評判である．<客人有～点ル的，有手松点ル的>お客さんの中にはけちな人もいれば、気前がいい人もいる．［～如镝］〔成〕たいへんけちで、いいかげんにお金を遣わない．例<这个～的把家婆，今ル怎么舍得拿着票子闹光景？>このけちでむだ遣いをしない女主人が、今日はどうして思いきりよく札びらを切って、にぎやかに楽しむのだろう．② 手元不如意である．

［手劲(ル)］ shǒujìn(r)〔名〕手の力．<上前跟我握手，～蛮大，弄得我一手水湿>近寄って私と握手したが、手の力がばかに強く、手がすっかり汗でぬれた．

［手颈］ shǒujǐng〔名〕㋕ 手首；四川．

［手镜］ shǒujìng〔名〕手鏡．

［手锯］ shǒujù〔名〕手のこぎり．穴引きのこぎり．

［手卷(ル)］ shǒujuàn(r)〔名〕巻物．絵巻物の類；机上にひろげ鑑賞する．掛けることはしない．

［手绢(ル)］ shǒujuàn(r)〔名〕ハンカチ．<一块～>一枚のハンカチ．

［手倦抛书］ shǒu juàn pāo shū〔成〕本を見ていて疲れ眠くなり、持っていた本をおくこと；（蔡確《水亭》詩）．

［手铐］ shǒukào〔名〕手錠．<铐～>手錠をする．<戴上～>手錠をはめる．<当我带上～的那天，…>私が手錠をされたその日、…．

［手孔］ shǒukǒng〔名〕㊥ 手穴．ハンド・ホール．

［手控］ shǒukòng〔名〕㊥ マニュアル・コントロール．［～测程器］㊐ ハンド・ログ．［～发报机］㊐ 手送り送信機．［～开关］㊐ マニュアル・スイッチ．

［手口不停］ shǒu kǒu bù tíng〔成〕絶えず口も手も動かしている．<他只顾一时高兴，～>彼は一時の興奮にかられ、しきりに口も手も動かしていて止まらない．

［手快］ shǒukuài〔形〕(事をするのに)手早い，てきぱきしている．［眼明～］〔成〕目は利くし手は早い．機転が利き、てきぱきしている．

［手拉葫芦］ shǒulā húlu〔名〕㊐ チェーン・ブロック．

［手拉手ル］ shǒu lā shǒur〔連〕手に手をとる．互いに手をつないで．

［手辣心毒］ shǒu là xīn dú ＝'手辣心硬'〔成〕心がむごく、やり方がひどい．

［手泐］ shǒulè〔動〕㊖ 手ずから書く．

［手雷］ shǒuléi〔名〕㊌ 対戦車手榴弾．

［手里］ shǒulǐ〔名〕①(ものを持っているときの)手．手元．<拿在～>手に持っている．<他把伞塞到那青年人的～>彼は傘をその若者の手に握らせた．<一定送到你的～>必ずあなたの手元に届けます．［～捏面团ル］〔熟〕手で団子をこねる；丸くしようと扁平にしようと自由自在．思うとおり人を動かす．好きなように事を進める．［～有活］〔熟〕なかなか修行をつんでいる．腕がたつ．なかなか腕がいい．②＝'手头(ル)②'<～困><～紧>手元不如意である．<你～窄，我很知道>あなたの手元の苦しいのは私はよく知っている；（《紅樓夢・88》）．<～硬>手元が豊かである．<妈，老头这几天～怎样？>母さん、おやじのこのところの景気はどんなだい．［～没硬的］〔熟〕手元に銀貨がないことを指す．例<你呀，我的好兄弟，～，准拴在尿桶上！>きみね、きみはねえ、銀貨がなくては、きっと臭い飯を食べなくてはならないんだよ．［～无钱，活死人］〔諺〕銭のないのは生けるしかばねのようなもの．金のないのは首のないのと同じ．③ ㊀(父の代などの)代，ころ．<自从安老爷的老太爷～，…>安だんなの尊父の代(ころ)から、…；（《兒女・1》）．

［手力］ shǒulì〔名〕① 手の力．［～剪机］㊐ 手押しはさみ盤．［～起重器］㊐ 手ジャッキ．［～千斤顶］㊐ 手回しねじ．［～人］㊀ 手職のある人．職人．② ㊀ 奴隷．下僕．<我今身数不少，～极多>我が家はいま、人手はたくさんあり、下僕はあまたいる；（《變文・廬山》）．

［手脸］ shǒuliǎn〔名〕手と顔．<洗净～>手と顔をきれいに洗う．

［手链］ shǒuliàn〔名〕㊐ ハンド・チェーン．

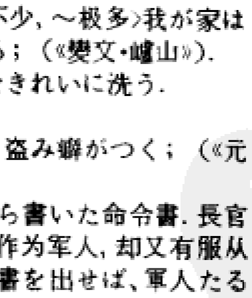
［手零脚碎］ shǒu líng jiǎo suì〔成〕手癖が悪い．盗み癖がつく；（《元曲・瀟湘雨・4》）．

［手令］ shǒulìng〔名〕直接の命令・指令．みずから書いた命令書．長官がみずから下した命令．<可是上司下了～，作为军人，却又有服从之天职>しかし、上司が手ずから書いた命令書を出せば、軍人たる者には、また服従する義務がある．

［手榴弹］ shǒuliúdàn〔名〕① 手榴弾；日語．<掷～>手榴弾を投げる．<他还不够十九岁，开始连杆枪也没有，常常只两颗～>彼はまだ19に手がとどいておらず、始めのうちは一挺の銃さえなく、いつも手榴弾を二つ持っているだけだった．［～坑］擲弾坑．＝'掷弹坑'② ㊐ 手榴弾投げ．＝'掷手榴弹'

［手镏子］ shǒuliúzi〔名〕㋕ 指輪；北京．

［手笼(子)］ shǒulóng(zi)〔名〕① 手ぬくめ．手あぶり；タケで編んだものの中に陶器の火鉢のようなものが入れてある．② マフ；毛皮を円筒状に作り、婦人が両端から手を差し込む．



手炉

［手炉］ shǒulú〔名〕① 手あぶり；手に提げて歩けるようになっている．② そでの中に入れて暖を取る銅製の小さな炉；中に火のついた炭を入れる．

［手轮］ shǒulún〔名〕㊐ ハンドル車．ハンド・ホイール．［～箱］ハンドル・ボックス．

［手锣］ shǒuluó〔名〕小さなどら．＝'小锣'

［手码ル］ shǒumǎr〔名〕指で示す数字．

［手慢］ shǒumàn〔形〕(仕事ぶりや動作が)のろい．<叫他做什么事都～>彼になにをやらせても手が遅い．

［手忙脚乱］ shǒu máng jiǎo luàn ＝'手脚忙乱'〔成〕てんてこまいする．慌ててきりきりまいする．↔'有条不紊'<克安～地答道>克安は大慌てで答えた．<自己什么都没有，见火起了，～帮着别人助热闹，跑来跑去同疯狗一样>自分は財産も何もないから、火事が起こると、慌ただしく野次馬として騒ぎを大きくしに、あちらこちら走りまわって狂犬のようであった．<那些匠人，～，打点安柱上梁>その職人たちはてんてこまいしながら、片づけをしてやぐらを組んで梁に上がった；（《醒世・18》）．

［手铆］ shǒumǎo〔名〕㊐ 手打ちリベット締め．［～锤］片手リベット・ハンマー．［～接］手先リベット打ち．［～铆针］手締めリベット．

［手闷子］ shǒumènzi〔名〕㋕ 親指だけが離れている手袋；防寒用．木綿あるいは革製；東北．

［手面］ shǒumiàn〔名〕① ㋕ 金の遣いっぷり．(金に関して)懐具合；㊄．<～大><～阔绰>金遣いが荒い．<～小><～啬刻>金遣いがけちけちしている．<你的～真大>あなたの金遣いはほんとうに荒いですね．<你～太阔了，要节约一点才好！>きみは金の遣いっぷりがよすぎる、もう少し節約しなくては．<那位老爷很有～>そのだんな様は金の遣いっぷりがいい．<～很宽，花钱如水>金遣いもおうようで、湯水のように遣う．② ㊀ 能力．腕前．<他连这点～都没有>彼はこれっぽちの能力もない；（《官場・26》）．

［手面ル］ shǒumiànr〔名〕手段．方法．<他～广，找他准有办法>彼は多才ですから、彼に頼めばきっとなんとかなります．

［手民］ shǒumín〔名〕㊫ 植字工．版下工．＝'排字员'［～之误］印刷上の間違い．

［手模］ shǒumó ＝'手印①'<打～>同上を押す．<赵姨娘便印了～，…>趙姨娘は拇印を押して、…；（《紅樓夢・25》）．<取了口词，画了～，依他断离了>(離縁状の)誓詞を取り、拇印を押して、彼らの願いどおりに離婚の断を下した；（《二拍・6》）．<在年月下押了花字，打过～>日付の下に書き判を押し、手形を押した；（《水滸・8》）．［～印］1)㋕ 契約書、証明書に印す拇印、書き判．2)㊀ 拇印・手形・書き判を押す．例<休书上～了五个指头>離縁状に5本の指で手形を押した；（《元曲・救風塵・4》）．

［手拿把攥］ shǒu ná bǎ zuàn ＝'手拿把掐'〔熟〕㋕ たいへん自信がある；㊖．<只要天黑时他们走到那深山里就可下手，这里～的！>日が暮れて彼らがあの深山に到着しさえすれば、すぐに着手できる、ここならすっかりお見通しだからだ．

［手脑］ shǒunǎo〔名〕手と頭．体と頭．<动～>手と頭を動かす．<你应该～并用，不要傻卖力气！>ばか働きせずに手と頭を働かすべきだ．

［手内］ shǒunèi〔名〕㊀ 手の内．手元．<～空虚>手元が寂しい．手元に金がない；（《警世・32》）．

［手粘］ shǒunián〔形〕手癖が悪い．手が長い．

［手捏把拿］ shǒu niē bǎ ná ㋕＝'手拿把攥'；東北．

［手杻］ shǒuniǔ〔名〕㊫ 手かせ．<当时依准了供状，免上长枷～，只散禁在牢里>あっさりと供述を認めたので、かせは許され、牢に入れられた；（《水滸・36》）．

［手帕(子)］ shǒupà(zi)〔名〕①＝'手绢(ル)'［～姊妹］〔成〕(妓女の間で)義理の姉妹．よしみを結んだ姉妹；（余懐《板橋雜記》）．② ㋕ 婦女の頭巾；河南．<老尼姑头上缠了一条破～>老いた尼さんは頭にぼろになった頭巾をつけた．

［手排车间］ shǒupái chējiān〔連〕㊞ 手組み部門．

［手攀洪浪］ shǒu pān hóng làng〔成〕('脚踏浑波'と続き)大波に翻弄されるさま；（《警世・28》）．

［手刨脚蹬］ shǒu páo jiǎo dēng〔成〕(苦しみ・痛みのあまり)横臥したまま手足をばたばたする．

［手盆］ shǒupén〔名〕洗面台．

［手捧子］ shǒupěngzi〔名〕手錠；俗語．＝'手铐'

［手批］ shǒupī〔名〕㊀ 直筆の命令・指示書．<忽见县差奉着～拘换>ある日突然、県の小役人が(大尹の)直筆の命令書を持って召喚しに来ました；（《古今・10》）．

［手胼足胝］ shǒu pián zú zhī〔成〕労働で手足の皮が厚くなること；（《姻緣・24》）．

［手片］ shǒupiàn〔名〕手のひら．<这一下把众人都闹楞了，看那队长时，额头上青紫了～大一块>今度は大勢の人がみなあっけにとられ、隊長を見ると、額が手のひら大ほど青紫色になっていた．

［手平］ shǒupíng〔形〕㊀ 甲乙つけがたく、力量が同じくらい．<也看得过．又法倒也齐整．与老孙也战个～>たいしたものだ、さすまたの腕もしっかりしている、この孫様といい勝負だった；（《西遊・21》）．

［手旗］ shǒuqí〔名〕手旗．<打～>同上を振る．<'庞贝号'上有人向我发来了～信号>「ポンペイ号」の上で、誰かが私に手旗信号を発した．

［手启］ shǒuqǐ〔名〕㊀ 手紙．手書きの書信．<待徐母如亲母，时常馈送物件，必具～>徐の母を実の母のように遇し、常に贈り物を届け、必

S

ず手紙を添えた；（«三國·36»）.

[手起刀落] shǒu qǐ dāo luò 〔熟〕人を殺す動作が速いこと；（«水滸·29»）.〈伸手揪着短头发，～把脑袋砍下来〉手を伸ばして短い髪をつかみ、刀を振りおろし頭を切り落とした；（«濟公全傳·117»）.

[手气] shǒuqì 〔名〕（賭博などの）つき，運.〈你～真不错啊！〉まったくきみはついてるなあ.

[手钳] shǒuqián 〔名〕手箸. 手万力. やっとこ. ペンチ.

[手钱] shǒuqián 〔名〕(白)保護する名目で、人をだまして手に入れる金.

[手欠] shǒuqiàn 〔形〕(方) ① ものいじりが好きである. すぐ珍しがって手を出す；いじってよく壊す場合；[東北].〈虎子～，啥东西都坏在他手里〉虎子は物をいじくるのが好きで、どんなものでも彼の手で壊されてしまう. ② 手出ししたがる；[北京].〈你也是～，说两句不就完了，干吗要打他〉きみも手出ししたがる人だ、ひとこと言えばそれでよいのに、どうして彼をぶとうとするのか.

[手枪] shǒuqiāng 〔名〕① ピストル. 短銃.〈掏出一枝～〉ピストル一挺を取り出す.〈手里就剩了一枝发光的白郎宁小～，里面并没有子弹〉手には一挺の光ったブローニングの小型ピストルだけが残っていたが、全然弾が入っていなかった.〈佩～的青年〉拳銃を下げた青年.［～背带］銃ひも.［～弹］ピストルの弾.［～射击孔］拳銃窓.［～速射］ピストルの早撃ち.［～套］拳銃嚢. 革鞘.［柯尔特～］コルト式自動ピストル. ② (体) ピストル；射撃.［～慢加速］［～中央射效］センター・ファイア・ピストル.［～射击］同上.［～速射］［小口径速射～］ラピッド・ファイア・ピストル.［标准～］スタンダード・ピストル.［气～］エア・ピストル.

[手巧] shǒuqiǎo 〔形〕手先が器用である.［心灵～］〔成〕頭もよく手も器用. 動きにもそつなく機転も利く.［～能干］〔成〕手が器用でよく働く.

[手亲眼便] shǒu qīn yǎn biàn 〔成〕(白) すばやく目先が利く.〈～难擒捉〉すばやく目先が利いて捕まえにくい；（«董西廂·2»）.

[手勤] shǒuqín 〔形〕手まめである.〈新媳妇可～哩，不管粗活儿细活儿，拿起来就做！〉花嫁さんは本当に手まめなんですよ、力仕事でも手仕事でもさっさとやります.〈这一带民歌非常丰富，只要～点儿，一年工夫不难搜集几百首〉この辺は民謡がとても豊富だ、少しこまめにしさえすれば1年で数百首を収集するのは難しくない.［～，不受穷］〔諺〕稼ぐに追いつく貧乏なし.［～肥大］〔成〕手まめで農作物が肥えている. (例)〈一家人早起晚睡，～〉家族全員が遅く寝て早く起きて、手まめで農作物が肥えている.

[手琴] shǒuqín 〔名〕アコーディオン.〈拉～〉同上を弾く.

[手轻] shǒuqīng 〔形〕（手を下すとき）力を入れない，やんわりしている，軽やかである.〈～着点儿吧！〉やんわりやれよ.

[手磬子] shǒuqìngzi (白)＝'手击子'

[手球] shǒuqiú 〔名〕(体) ① ハンドボール.［～场］ハンドボール・コート. ② ハンドボールの球.

[手曲理儿] shǒuqūlir(又)shǒuqūlür 〔名〕(方) 手の指の裏の関節のところの横じわ；[北京].

[手曲挛儿] shǒuqūluánr 〔名〕手の指の関節上の皮膚に出来る筋模様.

[手曲屈人] shǒu qū qū rù 〔諺〕（'无屈出' と続き）手は内側へは曲げられても外側へは曲げられない. 取り込みはするが出すことはしない；身内の者は助けても他人は助けない.

[手儿] shǒur 〔名〕① 手.［～粘赞］〔熟〕(方) 手癖が悪い. 人の物をとる；[北京]. (例)〈咱哥儿们，久吃宅门的，～还行吗？〉おれたち長くお屋敷にお世話になっている者が、手癖が悪くて勤まるとでもいうのか. ②（ある技能・性格のはっきりしている場合に用いて）人，労働.〈老张那个～，可真不错！〉あの老張という人間は、本当に大したものだ.〈撒漫的～〉大金を惜しみなく遣う人；（«警世·32»）. ③ 技芸. 腕. 技能.〈～巧〉いい腕をしている.〈不管谁，都有两～〉だれだって、ひとかどの技能がある.〈办一、二百桌满汉全席的～〉百、2百セットの'満汉全席'を取りさばく腕前.〈那孩子模样儿～都好〉あの子は器量も良く、お針も上手だ；（«紅樓夢·101»）. ④ 手管. 策略. やり方.〈他这一～太利害了〉あいつの今度のやり方はまったくひどい. ⑤ あとを引き受けてやる人.〈接不上～〉あとがいない. ⑥ (方) 人をいう.〈知道遇上个非常的慈善，同时眼里又不藏沙子的～〉非常に情け深いが、同時に目がよく利いてごまかされない手合いだとわかった.

[手刃] shǒurèn 〔動〕(白) 手ずから殺す. 手討ちにする.

[手如柔荑] shǒu rú róu tí 〔成〕手のひらが'柔荑'のように柔らかくすべすべしている. ↔'十指如椎'；（«詩經·衛風·碩人»）.

[手软] shǒuruǎn 〔形〕① 手を下すに忍びない. ひるんでしまって力を出しきれない. 情に負けて手が鈍る.〈对他绝不能～！〉彼に対しては決して情け容赦をしてはならない.〈对那几个行凶犯不能～，要坚决打击！〉その数人の殺人犯に対して情け容赦をしてはならない、決然と打撃を与えなければならない.〈只是奴家临时～了〉ただその場になったら手に力が入らない；（«金瓶梅·5»）. ② (白) 手がだるくなる.（酔って）手がふるえているさま.

[手煞] shǒushā 〔名〕ハンド・ブレーキ.

[手刹车杆] shǒushāchēgǎn 〔名〕手動ブレーキのハンドル.

[手上] shǒushàng 〔名〕代をいう.〈在我爷爷～就当长工〉私のおじいさんの代に常雇いになった. ☞[次項]

[手上] shǒushang 〔名〕手元.［～没得一根麻线，心里想打十二股绳］〔諺〕手元には1本のアサ糸も持っていないくせに、心では12本ものアサ縄をつくるつもりでいる；力はないが欲望だけは大きい.［～的老茧］〔歇〕手の上のたこ. (転)（'磨练出来了' と続き）苦難を経てできた. 苦しい鍛錬・修錬を経て身につけた. ☞[前項]

[手梢] shǒushāo 〔名〕手の指.

[手勺] shǒusháo 〔名〕(機) 手持ち取り鍋.［～取样］スプーン・テスト.

[手参] shǒushēn 〔名〕(植) チドリソウ.

[手生] shǒushēng 〔形〕（練習などを怠り）手がなまっている. 手が言うことをきかない.〈例如数学和外国语文，如不经过足够的练习过程，演起来，读起来常是～，口生〉たとえば数学や外国語はもしも十分な練習を積んでいなかったら、（数学の）問題を解くにも、（外国語を）読むにも常に手や口が思うにまかせない.［一日不写～］〔熟〕字を一日書かないと手が言うことをきかなくなる.

[手使] shǒushǐ 〔動〕手元から離さずに使う.〈这是～的东西〉これは手回り品だ.

[手示] shǒushì 〔名〕(書) 貴簡.

[手势] shǒushì ＝'手式'〔名〕① 手振り. 合図. 手まね. ジェスチュア. シグナル；[做～].〈交通警打～指挥车辆行人〉交通警察官が手振りで車両と通行人の整理をする.〈笨拙的～〉不格好な手つき.〈学他的～，摸着光头，摸着脖项〉彼の手振りをまねて坊主頭をなでまわし、首筋をなでまわした.〈小坡跺着脚，向老印度打～〉小坡は足を踏み鳴らして、インド人の老人に手で合図した.〈福生赶快跳过去，做～，命令那两个脚夫抬起吴老太爷慢慢地走到'公司船'上〉福生がすぐに飛び出してきて、その二人の車夫に呉老太爺を支えてゆっくりと「会社船」にお連れするよう手振りをして命令した.［～语］手話.［～信号］手信号. ② (方) 手腕. 手並み. やり口. 手練手管. 小細工；(粤).〈很有～〉小細工にたけている. ③ (方) 手につけた技術；(広). ④ (方)（くじなどの）運；(広). ☞[次項]

[手势] shǒushi ＝'手式'〔名〕(方)(旧) 指を使う符丁の一種；取り引きする双方がそでに隠した手をお互いにさわって値段を決める一種の動作；[北京].〈递个～〉指の合図を伝える. ☞[前項]

[手手儿] shǒushǒur 〔名〕(方) 引き手；[四川].〈门上～都没得，开关都不方便〉戸に引き手がなく、開閉がとても不便だ.

[手书] shǒushū (書)〔動〕手書きする.〔名〕＝'手札'〈并有家老爷～一封，…〉私どものだんな様からの親書一通も持参しており、…；（«紅樓夢·93»）.

[手疏] shǒushū (方)＝'手松'；(広).

[手术] shǒushù 〔名〕① 手術.〈大～〉大手術.〈施～〉〈动～〉手術する.〈现在只要略施～，病就好了〉今はちょっと手術さえすれば、病気はすぐよくなる.［～刀］(医) メス. 外科刀.［～灯］(医) 手術照明灯.［～疗法］(医) 手術療法.［～帽］(医) 手術帽.［～室］(医) 手術室.［～台］(医) 手術台. ② 方法. 手段. 手法.

[手水准] shǒushuǐzhǔn 〔名〕(機) ハンド・レベル.［～器］同上.

[手饲] shǒusì 〔名〕(牧) 毎回適量のえさを与え、家畜がえさを食べ終わるとそれ以上はえさを与えないこと.

[手松] shǒusōng 〔形〕金離れがいい. 気前がいい.〈花钱～〉金離れがいい.〔動〕(白) 手を緩める.〈不敢～，紧紧的按住〉手を緩めるわけにはいかず、ぎゅっと押さえつけた；（«警世·28»）.

[手酥脚软] shǒu sū jiǎo ruǎn 〔成〕手足がだるくなる. 手足がなえる；（«醒世·4»）.

[手碎] shǒusuì 〔形〕① 手癖が悪い. ② (方) 手が早い；すぐ人を殴ろうとする；[四川].〈一个～，动不动就照头几爆栗，…〉一人は手が早く、ややもするとすぐ頭を小突こうとするし、….

[手谈] shǒután 〔名〕(書) ① 碁・将棋の類を指す.〈我辈酒酣，正思～几句，特来奉请〉私どもは酒に酔ってよい心地で、何局か碁を打とうかと思い、お招きしようとしておりました；（«二拍·2»）.〈王中郎以围棋为～〉王中郎は囲碁を手による清談だとみなした；（«語林»）. ② 賭博を指す.

[手套(儿)] shǒutào(r) 〔名〕① 手袋.〈戴～〉手袋をする.〈摘～〉手袋をはずす.〈脱～〉手袋をとる.［～尺寸］手袋の寸法、サイズ.［棉～］軍手. ② (体) グラブ. グローブ. ミット.［棒球～］野球のグラブ.［拳击～］ボクシングのグローブ. ③ (体) スティック.

[手提] shǒutí 〔動〕手に提げる；多く[形・修].［～包］ハンド・バッグ. 手提げカバン. ＝'提包'［～冲锋枪］携帯機関銃.［～袋］手提げ袋.［～灯］手ちょうちん. 手提げランプ.［～喊话机］携帯用ラウドスピーカー.［～机关枪］トミー・ガン. トムプソン・サブマシン・ガン.［～旅行包］［～皮包］ボストンバッグ.［～式］ポータブル. 手提げ式.［一步话机］［一步谈机］ハンディートーキー. ハンドトーキー.［一唱机］ポータブル蓄音機.［一电台］手持ち無線機. ＝'步话机'［一计算机］ポータブル・コンピュータ. ラップ・トップ・コンピュータ. ＝'便携式计算机'［一卡规］(機) マイクロスナップ・ゲージ.［一收音机］ポータブル・ラジオ.［一武器］手提げ式兵器.

[手条(儿)] shǒutiáo(r) 〔名〕親筆の簡単な手紙.

[手条子] shǒutiáozi 〔名〕(方) 手段. 方法. やり口. 手並み. 手腕. 手練手管. ＝'手段'，'手腕(儿)'；(粤).〈王先生，～不要太辣〉王さん、あまりひどいことをしてはいけません.〈孟丽君人称才女，～倒着实

结棍>孟麗君は人から才女だと呼ばれているが、やり口はまったく手ひどい.

[手帖] shǒutiě〔名〕手書きの書き付けを総称していう.

[手简] shǒutǒng ＝'手箋(子) ②'

[手头(ㄦ)] shǒutóu(r)〔名〕① 手が届く範囲. 手元. 手中. 身辺. <这部书我倒有, 可惜不在～>この本は私が持っているんだが, 残念ながら手元にない. <农民～常缺现钱>農民は手元にいつも現金が足りない. <你～没有钱我可以设法>手元にお金がないのなら私がなんとかしてもよい. <我又丢不开～的工作>私はそれに手元の仕事を投げ出せない. <我～只这两样治跑肚的药, 你看能好使不?>私の手元にこの2種類の下痢止め薬しかないが, 効くかどうか飲んでみてください. ② 金回り. 懐具合. <～ㄦ壮><～ㄦ宽裕><～ㄦ松>懐具合がいい. <～富裕>懐が暖かい. <～短>手元に金が足りない. 手元不如意である. <～不济><～拮据>懐が寒い. <～不便>経済状態が困難である. <～ㄦ紧>懐具合が悪い. <现在我～紧, 等我～宽裕的时候一定翻盖八间大瓦房>今, 私は懐具合がよくないが, 余裕が出てきたら必ず8部屋の大きな瓦ぶきの家に建て直す. <他今年～紧, 咱们别勉强他去旅行了>彼は今年はあまりお金がないので, 我々は彼に旅行に行くことを強要するのはやめよう. <～活动>手元の融通が利く. 金まわりがよい;(《醒世·3》). <见他～愈短, 心头愈热>彼の手元が不如意であればあるほど, 心はますます燃えた;(《警世·32》). ③ 金遣い. <～ㄦ大>金遣いが荒い. ④ 力. <～硬>力が強い.

[手头活ㄦ] shǒutóuhuór〔名〕① 手仕事. ② 手元の雑事.

[手头字] shǒutóuzì〔名〕(白) 簡略字. 略字. ふだん使っている文字.

[手推] shǒutuī〔動〕手で押す;多く [形·補]. [～车]手押し車. トロッコ. 例<～依呀地哼着>手押し車がぎいぎいと音をたてる. [～犁]ハンド·プラウ. [～拖拉机]ハンド·トラクター.

[手揗脚震] shǒu tǔn jiǎo zhèn〔熟〕(方) 手足が震える. 慌てて, どうしていいかわからない;[匹].

[手脱] shǒu tuō〔動〕(白) 手をすべらす. <假做～>手をすべらせたふりをする;(《水滸·56》).

[手袜] shǒuwà〔名〕(方) 手袋;[匹].

[手湾子] shǒuwānzi〔名〕(白) 腕のこと. ＝'手腕子' <把两个袖子卷到～上头>両そでを腕の上までまくり上げます;(《官場·32》).

[手腕] shǒuwàn〔名〕① 腕. 腕前. <使～>手腕を発揮する. <怎样地用独断的～来处置和指挥?>どのように一人の手腕ですべてを処置し指揮したか. <他用熟练的～把针头向诲臣的腰椎缝间刺进去>彼は熟練した腕前で針を誨臣の腰椎のすきまに刺し込んだ. ② 手首. [～骨]腕関節. 手根骨.

[手腕(ㄦ)] shǒuwàn(r)〔名〕①＝'手段②' <要～ㄦ>手管を弄する. 小細工をする. <使点～>小細工をする. <这家伙～真狠毒!>こいつはやり方が実に悪辣である. ②＝'本事'

[手腕子] shǒuwànzi〔名〕① 手首. ＝'手脖子①' ② 確かな証拠. <叫人攥住～了>証拠を握られ動きがとれなくなった. [～给人家攥着]〔熟〕手首を人に握られる. (喩) 人から束縛され, 自由がないこと. 証拠を人に握られていること. 例<咳, 我干了点ㄦ错事, 没想到让柳世奇看见了, 现在是～, 我怎么敢不听他的>ああ, 私がちょっと間違いをしでかしたのを, 柳世奇に見つかるなんて思いもよらなかった, もう, 証拠も握られ, 身動きができず, 私は彼の言いなりになっている.

[手尾] shǒuwěi〔名〕(方) やり残した仕事;[匹].

[手味] shǒuwèi〔名〕手作りの食べ物. <吃吃婶子这～!>おばさんのこの手作りのものを食べてみよう.

[手文] shǒuwén ＝'手纹', '手纹络ㄦ'〔名〕手のひらの掌紋. <～有奇>手の筋が特別だった;(《後漢書·公孫述傳》).

[手瓮] shǒuwèng〔名〕手提げのある陶製のかめ;花や木に水をやるときに用いる.

[手握] shǒuwò〔動〕握る. <～经济之权的人物>経済の実権を握っている人物;(《魯·吶·端》).

[手无寸铁] shǒu wú cùn tiě〔成〕① 身に寸鉄も帯びない. まったくの素手である;手に何の武器も持っていないこと;(蘇軾《聚星堂雪》詩). <设若出来几只似狼的东西, 叫他～, 可怎么办!>もしオオカミのようなものが何匹か出てきたら, 手に武器はなし, どうしたらよいのか. <偏偏的小弟～, 止于拣了几个石子>あいにくと私の手元に武器がなかったので, ただ数個石を拾っただけでした;(《三俠·120》). ② 鋼鉄生産が皆無に近いことを諷してもいった.

[手无分文] shǒu wú fēn wén〔成〕一文なし;(《警世. 22》).

[手无缚鸡之力] shǒu wú fù jī zhī lì〔成〕手にニワトリを縛る力もない;あまり能力がなくて大事を成し遂げられないたとえ. また, 疲れて力が出ないこともいう;(《元曲·賺蒯通·1》). <实在累得～了, 快休息休息吧!>ほんとうに疲れて少しの力もなくなった, 早く休息しましょう.

[手焐子] shǒuwùzi ＝'手笼(子) ②'

[手舞足蹈] shǒu wǔ zú dǎo〔成〕喜びのあまり, 手の舞い足の置く所を知らない. 喜び浮かれるさま. 足が地につかぬ. ↔'快快不乐';(《孟子·離婁上》). <乐得他～眼笑眉飞>彼はうれしくて顔をほころばせ小躍りしてしまった;(《兒女·15》). <王公百群, 法俗黎庶, ～, 咏叹德者>王公貴族, 仏家大衆みな喜び, 我を忘れ皇帝の恩徳を歌頌し, 賛美する;(彦悰《慈恩三藏法師傳》).

[手匣] shǒuxiá〔名〕(白) 手箱;身の回りに置いて, 名刺などを入れておく箱.

[手下] shǒuxià〔名〕① 指導下. 手先. 手下. <他过去在王工程师的～当过技术员>彼は前に王技師の下で技術員をしていたことがある. <他的～多么厉害>彼の手下はたいそうなやり手だ. <何千户令～把马环拉住>何千戸は部下にウマのくつわを押さえさせた;(《金瓶梅·71》). [～人]手下. 使用人. 雇い人. ②＝'手头(ㄦ) ①' <东西不在～>品物は手元にない. ③＝'手头ㄦ②' <用钱无计划, 月底～就紧了>金の遣い方が計画的でないと, 月末に懐が苦しくなる. ④ 手を下すとき. <请你～留情!>お手柔らかに. ⑤ (白) みずから. 自身で. <～点茶>みずから茶をいれる;(《警世·3》). 〔副〕(白) すぐに. すぐさま. <忽然分寸差殊, ～身当依法>もしも少しでも違っていたら, すぐに法によって処罰されるぞ;(《變文·降魔》).

[手相] shǒuxiàng〔名〕手相. <看～>手相をみる. [～学]手相学.

[手携手] shǒu xié shǒu〔連〕手に手をとる.

[手写] shǒuxiě〔動〕手書きする. <这些字是那小伙子～的>これらの字は, あの若者が手書きしたのだ. [～本]写本. [～体]筆記体. 手書き体. マニュスクリプト体. [～心惟]〔成〕手書きしながら頭で考える.

[手心(ㄦ)] shǒuxīn(r)〔名〕① たなごころの中央. 手のひら. [～手背] (方) 児童が遊ぶとき, 人を選抜したり, 組分けを決める方法の一つ;'单搠ㄦ狠ㄦ迷'に似ている;[北京]. ② コントロールされる範囲. 手のうち. <逃不了他的～>彼の手の中から逃れられない. <裱糊匠是在张大哥～里呢!>表具師は張大哥の手の中にある.

[手信] shǒuxìn〔名〕(方) 手みやげ. あいさつのしるし. 親戚·友人などを訪ねるときの手みやげ;[匹]など.

[手续] shǒuxù(又)shǒuxu〔名〕① 手続き;日語. <入学的～已经办完了>入学手続きはすでに終わりました. <履行规定的～>所定の手続きを踏む. <为什么要这道～呀?>なぜこの手続きが要るのか. <他们不愿经过法律的～>彼らは法律上の手続きを踏みたくなかった. [～法] (法) 手続法;実体法の運用方法を定めた法律. ＝'形式法' [～费]手数料. 口銭. コミッション. [保兑―]確認手数料. [背书―](手形)裏書手数料. [承兑―](手形)引受手数料. [领事―]領事査証料. [通知―]通知手数料. 案内手数料. [统一―]均一手数料. [托收―](手形金)取立料金. [修改～](信用状条件などの)修正手数料, 変更手数料. [议付～](手形)買い取り手数料. [展期～]期限延長手数料. [转递―]伝達手数料. 伝送手数料. [转让―]譲渡手数料. [～简便]手続き簡便. [报名～]申し込み手続き. [登记～]登記手続き. [结关～]通関手続き. [入境～]入国手続き. [注册～]登録手続き. ② (機) 手順. コース.

[手选] shǒuxuǎn〔名〕(経) 手選.

[手癣] shǒuxuǎn〔名〕手の水虫. 手癬. ＝'鹅掌风'

[手旋ㄦ] shǒuxuànr〔名〕(手洗い用)円筒状の浅いたらい.

[手丫巴ㄦ] shǒuyābar ＝'手丫(ㄦ)'〔名〕(方) 手の指のまた;[東北].

[手丫子] shǒuyāzi〔名〕(方) ①＝'手指' ② 手.

[手压泵] shǒuyābèng ＝'手押泵'〔名〕手押しポンプ. 手送りポンプ.

[手压杠杆] shǒuyā gànggǎn〔連〕(機) 手押し梃子.

[手押车] shǒuyāchē〔名〕手押し車.

[手研] shǒuyán〔名〕手研ぎ.

[手眼] shǒuyǎn〔名〕① 動き. 行為動作. <～灵活>動きが機敏である. ② 羽振り. 勢い. ③ 腕前. 手練手管. <～很大>やり手である. <使个～>手練手管を使う. <这人气魄大, ～也大>この人は気魄もあるし, やり方もいろいろ心得ている. <那尤三姐放出～来略试了一试, …>尤三姐にしてみれば, それはわが手腕をちょっと試してみただけなのに, …;(《紅樓夢·65》). [～通天]〔成〕(要領よく立ち回って)出世する腕の並々でないこと. 例<这些人里, 有一个被公认为～, 是他们的首席代表>これらの人の中に, 取り入るのがたいへんうまいとみんなから認められている人がいるが, その人は彼らの首席代表だ. [～为活]〔成〕(方) 肉体労働によって生活していけるという意味;[河北]. 例<常说'～'走遍天下是指着两只手闹饭吃>体を使って働けば食っていけると言われるとおり, 世間をわたるというのは二本の手で御飯を食べる事を指している. ④ 交際. ⑤ 技芸. ⑥ (方) 手のくるぶし;[匹].

[手痒] shǒuyǎng〔形〕腕がむずむずする. 腕が鳴る. 手を出したい気持ちにかられる. <尽管心跳、～, 谁也不好意思走到近处看看>胸が高鳴りむずむずするのだが, だれも近くへ行って見るのには気が引ける. [～难耐]腕がむずむずしてたまらない.

[手摇] shǒuyáo〔動〕手で揺する. 手で回す;多く [形·補]. [～泵] (機) 手押しポンプ. [～车] (機) トロリー. [～车床] (機) 手ぐり旋盤. [～发电机] (機) ハンド·ダイナモ. [～计算机] (機) 卓上計算器. [～绞盘] (機) 手キャプスタン. [～马达] (機) 手回しモーター. [～起动] (機) 手回し起動. 手回し始動. [～气泵] (機) 手回しエア·ポンプ. [～油印机]手回し謄写版印刷機. [～追踪] (電) 手動追随. [～钻] (機) ハンド·ドリル.

[手业] shǒuyè (白)＝'手艺①'

[手艺] shǒuyì(又)shǒuyi〔名〕① 手につけた技術. 技量. <～潮>腕が悪

い.〈显显～〉腕をみせる.〈见识见识您高超的～〉あなたの鮮やかな手並みを拝見しましょう.〈相中了他的～〉彼の技が気に入った.〈这位木匠师傅的～很好〉この棟梁の腕はとてもすばらしい.〈她施展了老～,把饺子捏成花边ㄦ,鼓肚子,一般大小〉彼女は昔からの腕前を発揮してギョーザにへり取りして包み、ふっくらと同じ大きさに作った.〈学会炒菜做饭的～〉おかずを作ったり飯を作ったりする腕を身につけた.〈搞什么副业,咱们没有～也不能干〉どんな副業をするにも、私たちは手に職をつけていないのだからそれもできない.〈沟的两岸,密密层层的住满了卖力气的,耍～的,各色穷苦劳动人民〉どぶ川の両側には、肉体労働者、職人、その他もろもろの貧しい労働者が、びっしりと住んでいる.〈又是从不曾婚娶的,且有～〉独り身で、その上よい腕をもっていた;(《古今·22》).[～人][～工人]職人.手に職をもった人.技術者.手職人.例〈木匠是～〉大工は職人です.②技術や技巧によってつくられたもの.〈这是谁的～?〉これはだれの作か.

[手淫] shǒuyín〔名〕手淫.マスターベーション.〈其实那只是知识阶级的精神～而已〉その実それは知識階級の精神的自慰にすぎないのだ.

[手印] shǒuyìn〔名〕①手形;手のひらに墨を塗り押した印.②手押し書き判.③拇印;契約書や権利書の.〈在公文末尾空白处按个～〉公文書の末尾の空白の所に拇印を押す.

[手印(ㄦ)] shǒuyìn(r)〔名〕①指跡.〈沾上脏～〉汚れた指跡をつける.②拇印.

[手影] shǒuyǐng〔名〕手で作る影絵.

[手硬] shǒuyìng〔形〕①賭事などで運がよい.②(方)手がかじかむ;口.③(方)能力がある;口.

[手用] shǒuyòng〔形〕手で用いる;[不定].[～吹风器]機 手ふいご.[～筛子]機 手篩い.[～丝锥]機 手回しタップ.

[手鱼] shǒuyú〔名〕(中医)手の親指の後ろの隆起した筋肉のこと.

[手语] shǒuyǔ〔名〕手話.指話.

[手谕] shǒuyù〔名〕(旧)親筆の対内業務命令.〈他到了外边,就念区长的～给大家听〉彼は外に出ると、区長の命令書を読んでみんなに聞かせた.

[手援天下] shǒu yuán tiān xià〔成〕手で天下を救う;事物の軽重·難易を知らないたとえ;《孟子·離婁上》に'天下溺,援之以道,嫂溺,援之以手,子欲～乎?'〔天下の人が溺れている(虐政に苦しんでいるたとえ)時は仁義の道で救い、兄嫁が溺れている時は手で救うものだが、あなたは手で天下を救おうというのか〕とある.

[手则] shǒuzé〔名〕(書)座右の銘.

[手泽] shǒuzé〔名〕(書)先人の遺物·手跡.〈此剑乃先父～,劣兄虽然佩带,却不知是何名色〉この太刀は亡父の遺品で、私が腰につけておりますが、作者の名前がわかりません;(《三俠·30》).

[手札] shǒuzhá〔名〕(書)貴簡.親筆の手紙.

[手闸] shǒuzhá〔名〕機 ハンド·ブレーキ.腕力ブレーキ.[～操纵杆]手動ブレーキ·レバー.[～带]手動ブレーキ·バンド.[～杠杆]手動ブレーキ梃.[～凸轮]手動ブレーキ·カム.

[手章] shǒuzhāng〔名〕(方)判.認め;[河南].〈用那牲口还得按个～〉その家畜を使うのにも認めを押さなければならない.

[手掌] shǒuzhǎng〔名〕たなごころ.手のひら.〈～为记〉本人がしるす.自署する;(《古今·1》).

[手掌心] shǒuzhǎngxīn〔名〕手の中.掌中;支配下にあるということのたとえ.〈这笔生意,逃不出我们的～的了〉この商売は私たちの手から逃れるはずはない.

[手杖] shǒuzhàng〔名〕つえ.ステッキ.〈一根～〉一本のつえ.〈拄～〉ステッキをつく.〈他右手捏了一根～〉彼は右手にステッキをつかんでいた.〈一支～〉一本のステッキ;(《魯·吶·頭》).[～架]ステッキ立て.

[手诏] shǒuzhào〔名〕帝王がみずから書いた詔勅.〈每军国密事,帝常～问之〉軍国の密事があるたびに、帝がいつも手ずから書いた詔勅でもってこれを諮問した;(《後漢書·蓋勳傳》).

[手罩] shǒuzhào〔名〕(白)手提げランプ.〈又是两个老婆子秉着两把羊角～,…〉また二人の老女がヒツジの角でできた手提げランプを2基手に持ち、…;(《紅樓夢·75》).

[手照(子)] shǒuzhào(zi)〔名〕(方)手に持つ家庭用の燭台や石油ランプ;ほやのない;口.〈打个～送铁老爷回去〉手燭を持って鉄老爺を送って帰した;(《老殘·7》).

[手折] shǒuzhé〔名〕(旧)①官吏が上官に渡す、文書に使った紙または文書.②(商店などの)通帳,帳面.

[手睁] shǒuzhēng〔名〕(方)ひじ;口.■'手脖'とも書く.

[手之后] shǒuzhīhòu〔名〕(方)やがて.後刻;[北京].〈～他真来了〉のちに彼は本当にやってきた.

[手之舞之] shǒu zhī wǔ zhī〔成〕喜びのあまりじっとしていられない;大喜びするさま.〈少刻丈夫进房来,必定～的〉間もなく夫が部屋に入ってきたら、きっと喜びのあまりじっとしていられないにちがいない;(《清平·快嘴》).

[手织机] shǒuzhījī〔名〕紡 手織機.

[手织毛衣] shǒuzhī máoyī〔連〕手編みのセーター.

[手植] shǒuzhí〔動〕手ずから植える.

[手执] shǒuzhí〔動〕手に持つ.〈～名榜一纸〉手に名刺を一枚持っている;(《古今·34》).

[手纸] shǒuzhǐ〔名〕ちり紙.落とし紙.トイレット·ペーパー.〈要～鲜鼻子〉ちり紙をもらって鼻をかむ;(《兒女·40》).[～盒]トイレット·ペーパーを入れる箱.[～卡(kǎ)]トイレット·ペーパーのホルダー.

[手指] shǒuzhǐ〔名〕手の指.〈～挫伤了〉突き指をした.[～拗人唔拗出]〔諺〕(方)身内の人·味方はかばうもの;口.[～不能作门栓]〔諺〕手の指は門の閂にすることはできない.喩小材を大用することはできない.[～肚]指のはら.[～缝(fèng)] 手指の間.[～公][～公头](方)親指.='拇指','大拇指';口.[～模](方)拇印;口.[～脑](方)指先;[湖南].[～尾](方)小指.='小指','小拇指','小拇指头';口.[～罅](方)手の指と指との間のすきま;口.[一疏](方)金を手にしたらすぐ使い果たし、一銭も蓄えがないたとえ;口.[～语]手話.[～字母]聾唖者用の指文字.

[手指甲] shǒuzhǐjiǎ〔名〕手の指のつめ.

[手指头] shǒuzhǐtou ='手指';俗語.[十个～都不一般齐]〔諺〕十本の指はみな同じではない.十人十色.[～肚ㄦ]手の指の腹.

[手制动] shǒuzhìdòng〔名〕手制動.ハンド·ブレーキ.

[手钟] shǒuzhōng〔名〕卓上に置いて人を呼ぶときに鳴らす小さな鐘.卓上ベル.

[手中活动] shǒuzhōng huódòng〔熟〕(白)手元が富裕である.使用する充分な金がある;(《古今·28》).

[手中没把米] shǒuzhōng méi bǎ mǐ〔諺〕('叫鸡鸡不来'と続き)手の中に一握りのコメがなければ、ニワトリを呼んでも来ない.喩報酬をやらないと相手は仕事をしたがらない.

[手中有钱助腰眼] shǒuzhōng yǒu qián zhù yāoyǎn〔諺〕手に金があれば腰の支えになる;金があると気が大きくなる.金は頼りになるものだ.

[手重] shǒuzhòng〔形〕(手の動作をするとき)力がぐっと入っている.手荒い.〈男孩子打架～〉男の子のけんかは荒っぽい.〈外科医生～〉外科の医者は手荒だ.〈捅火时～了些,把炉子里没烧尽的煤块ㄦ都给捅下去了〉火をかきたてるとき、力を入れすぎて、ストーブの中の燃えきっていない石炭をかき落としてしまった.

[手肘] shǒuzhǒu〔名〕①ひじ.[～椅]ひじかけいす.②(白)ひじの自由を束縛するかせ.〈～脚镣〉手かせ足かせ;(《警世·24》).

[手锥] shǒuzhuī〔名〕機 ブレイディング·ツール.

[手拙] shǒuzhuō〔形〕手が遅い.不器用である.↔'手巧'〈他很～〉彼は不器用だ.〈要是不嫌我～,往后你家里的活ㄦ就交我吧!〉もし私が不器用であることをいやに思われないのであれば、今後家の中の仕事は私に任せてください.

[手镯] shǒuzhuó〔名〕①腕輪.ブレスレット.[～表]腕時計.②(方)手錠;[北京].〈给他掐上～〉彼に手錠をかけた.

[手自] shǒuzì〔副〕(書)手ずから.自分の手で.自筆で.〈～笔录〉手ずから書き写す.

[手字ㄦ] shǒuzìr〔名〕手ずから書いた文字;手紙や署名など.〈有你写来的帖子见在,没你的～,我擅自拿出你的银子寻人情,抵盗与人便难了〉あなたの書いてよこした手紙は現にある.あなたの親筆じゃなかったのなら、私がかってにあなたのお金を遣ってつてを求め、人に横流しするなんてできないことだわ;(《金瓶梅·14》).

[手子] shǒuzi〔接尾〕(方)形容詞の後ろに置いて、ある種の人を不快にさせる「状態」を表す;[北京].〈日子过得快～〉日がたつのがはやくていやになる.〈瞧他那淘气～!〉彼のいたずらぶりったらまったくいやだね.〈这个热～真了不了〉この暑さといったらまったくどうしようもない.

[手足] shǒuzú〔名〕(書)①手と足.〈原来使尽了气力,～都苏软了〉ありたけの力をしぼったので手足がぐったりしてしまった;(《水滸·21》).[～重茧][～胼胝]〔成〕手足にたこができる;営々と働くたとえ.='胼手胝足'〈十日十夜,～而不休息〉10昼夜営々と働いて休まない;(《淮南子·脩務訓》).[～厥](中医)手足の冷え.②兄弟.='弟兄'〈他俩是亲密的朋友,亲同～〉彼ら二人は親しい友達で、まるで兄弟のようだ.〈看～分上,少不得要亲自去走一遭〉兄弟のよしみで、どうしても一度みずから行って来なければならない;(《官場·60》).[～情义][～之情]兄弟の情.[亲如～]〔成〕兄弟同様に親しい.③対応策.打つ手.[～失措]〔成〕手足はどこへ置いたらよいのかわからない;どうしたらよいかわからないほど慌てること.例〈张秃子吓得～〉張禿子は驚いてしまってどうしたらよいのかわからなかった.[～无所措]='手足无措'[～无措]〔成〕手の下しようがない.(不安·慌てて)どうしていいかわからない.例〈急得家人王定～〉慌てて、家の使用人の王定はどうすればよいかわかりません;(《警世·23》).

[手足发绀] shǒuzú fā gàn〔連〕医 アクローチアノーゼ.

[手足徐动症] shǒuzú xúdòngzhèng〔連〕医 アセトーゼ.

[手钻] shǒuzuàn〔名〕機 ジムレット.手持ちドリル.手回し錐.[～机]装入機.

[手作] shǒuzuò〔名〕①手工業の各種の職業.②(方)手につけた技;口.

[手作仔] shǒuzuòzǎi〔名〕(方)職人;口.〈整天跟那些做粗工的～混在

一起>一日じゅうあの雑な仕事をする職人連中と一緒にいる.

[守] shǒu ①〔動〕保持する. 守る. ↔'攻'〈～城〉城(都)を守る. 〈～球门〉ゴールを守る. 〈据～〉根拠にして守る. 〈他们～不住, 自己会退的〉彼らは守りきれずにみずから退却することでしょう. 〈～业务上的秘密〉業務上の秘密を守る. ②〔動〕付き添う. 番をする. 〈～着病人〉病人に付き添っている. 〈～电话〉電話の番をする. 〈她～在家里就像一个活寡妇〉彼女は家を守って, それこそ夫と生き別れになった女性のようだった. ③〔動〕遵守する. 従う. 〈～信用〉信用を守る. 〈～时间〉時間を守る. ④〔動〕近寄る. そばに寄る. 接近する. 〈～着灯看书〉明かりのそばで本を読む. 〈～着水的地方, 要多种稻子〉水に近い所ではイネを多く作る. ⑤〔動〕(同じ所に)じっとしている. 〈～在电视机旁看足球赛〉テレビの前に陣取って, サッカーの試合を見ている. ⑥操ᵐを通す. 〈父亲见他～不过, …〉父親は彼女が操を通せないのを見て, …; (《醒世・3》). ⑦〔旧〕知事のこと. ⑧〔名〕姓.

〔守把〕shǒubǎ〔動〕〔旧〕守る. 守備する. 〈街亭有兵～〉街亭には守備している兵がいる; (《三國・95》).

〔守备〕shǒubèi〔動〕防備警戒する. 〔～部队〕守備部隊. 守備隊. 〔～衙门〕省の軍政下にある官署. 〔名〕〔旧〕明清時代の官名; 城の守備や'漕粮'の管理運搬にたずさわる.

〔守边〕shǒubiān〔動〕辺境を守る. 〔～部队〕国境守備隊.

〔守兵〕shǒubīng〔名〕防衛の兵.

〔守病〕shǒubìng〔動〕〔旧〕なじみの客が, 娼妓ˢʸᵒの具合が悪いときに交わる.

〔守不过〕shǒubuguò〔動〕守りきれない. 守り通すことができない. 〈苦～〉苦しみを辛抱しきれない; (《醒世・3》).

〔守不住〕shǒubuzhù〔動〕↔'守得住' ①保っていることができない. 〈～祖产了〉祖先からの財産を守っていられなくなった. ②一所にじっとしていることができない. 〈天冷在这里～, 不如走吧〉寒くてここにじっとしていられない, 出掛けた方がよい.

〔守财奴〕shǒucáinú ＝'守财虏'〔名〕守銭奴. ＝'守钱奴'〈我们家大爷, 不折不扣～〉私たちの家の大爺は, 正真正銘の守銭奴だ.

〔守常〕shǒucháng〔動〕不変の方法を固く守る. 〔～不变〕〔成〕自分の本来の地位や職業上の位置を守り, 変えないこと; (《養生論》).

〔守场员〕shǒuchǎngyuán〔名〕〔体〕外野手; 野球.

〔守车〕shǒuchē〔名〕車掌車; 貨物列車の.

〔守臣〕shǒuchén〔名〕〔書〕天子のために土地を守る臣下. 〈诸侯之于天子曰某土之～某〉諸侯は天子に対して自分のことを, どこどこの'守臣'なにがしと称する; (《禮記・玉藻》).

〔守成〕shǒuchéng〔動〕〔書〕事業において前人の業績を保つ.

〔守倅〕shǒucuì〔名〕郡の長官とその属官.

〔守待〕shǒudài〔動〕〔旧〕待つ. 〈行到状元坊, 寻个客店安歇, ～试期〉状元坊に行くと, 宿をとって休み, 試験の日を待った; (《古今・11》).

〔守得贫, 耐得富〕shǒude pín, nàide fù〔熟〕貧乏にも耐えられるし, 金持ちになったらなったでそのように暮らせること; (《金瓶梅・90》).

〔守得一寸〕shǒude yī cùn〔諺〕('万丈有用; 守不得一寸, 万丈无功'と続き)たった一寸の所がうまく行けば大きなもの全体がうまく行き, その一寸の所がうまく行かないと残りの全体がだめになってしまう; 大船を動かす舳艫ᵗᵉは一尺に足らず.

〔守灯人〕shǒudēngrén〔名〕灯台守.

〔守敌〕shǒudí〔名〕敵の守備兵.

〔守定〕shǒudìng〔動〕〔旧〕①居るべき所にいて操ᵐを通す. 〈～闺房〉じっと部屋にいて後家を通す; (《姻緣・72》). ②守る. 番をする. 〈只消村口四下里～〉村の出口を四方八方から固めておけばよい; (《水滸・42》).

〔守多大碗〕shǒu duō dàwǎn〔諺〕('吃多大饭'と続き)自分の持っている碗ᵂᵃⁿ相応の飯を食う; 分相応の生活をする. ＝'守着多大的碗ル, 吃多大的饭'

〔守法〕shǒufǎ〔動〕法律を遵守する. 〈奉公～〉法を守り公事に励む. 〈～是良好国民应有的表现〉法を守ることは, 良い国民の当然とるべき態度だ.

〔守方〕shǒufāng〔名〕〔体〕防御側.

〔守坟〕shǒufén〔動〕〔旧〕墓守する. 〔～的〕墓守.

〔守分〕shǒufèn〔動〕本分を守る. 分に安んじる. 〈～岂能违?〉本分を守って, どうして違えることができようか. 〔～安常〕〔成〕本分を守り, 礼法に従う; (《紅樓夢・23》).

〔守风〕shǒufēng〔動〕風を見守る. 風待ちをする.

〔守服〕shǒu, fú〔動〕喪に服す. 〈～三年〉3年間喪に服す; 肉親の喪は3年.

〔守府〕shǒufǔ〔動〕先人の業績を守る.

〔守岗位〕shǒu gǎngwèi〔連〕職責を果たす.

〔守更〕shǒugēng〔動〕〔書〕夜番をする. 夜警をする.

〔守庚申〕shǒu gēngshēn〔連〕〔宗〕庚申ᶜᵒᵘを待ちをする. 御申ᵍᵒˢʰⁱⁿ待ちをする; 道教で, 庚申の日に眠ると人体中にいる'三尸'という虫が上帝にその人の悪口を告げるので, 眠らずに徹夜すること.

〔守公〕shǒugōng〔名〕〔旧〕太守に対する呼称.

〔守宫〕shǒugōng〔名〕〔動〕ヤモリ. ＝'壁虎'

〔守宫木〕shǒugōngmù〔名〕〔植〕シュキュウボク; トウダイグサ科.

〔守宫砂〕shǒugōngshā〔名〕〔旧〕貞女があかしを立てるために皮膚につけたしるし; 辰砂ˢʰⁱⁿˢʰᵃを熱し肌に焼きつける.

〔守瓜〕shǒuguā〔名〕〔昆〕ホタルに似たウリの害虫. ＝'瓜萤'

〔守寡〕shǒu, guǎ〔動〕操を通す. 〈守活寡〉夫と離ればなれに生活する. 〈～到底〉操を通す. 〈～不终〉操を守り通せない; (《古今・1》). 〈窦娥孩儿～〉子の竇娥は操を通している; (《元曲・竇娥冤・1》).

〔守关〕shǒuguān〔動〕①〔中医〕手足の大関節の箇所だけに鍼ʰᵃʳⁱを刺す; 未熟な治療者のありきたりな治療法を称す. ②関を守る.

〔守规矩〕shǒu guīju〔連〕節度を守る. 〈多数还比较～〉比較的節度を守る者が多い. 〈她在村里向来是个很～, …〉彼女は村で以前からとてもまじめな人で, ….

〔守好邻, 学好邻〕shǒu hǎolín, xué hǎolín〔諺〕('守着姑子会跳神'と続き)親しくするものの影響をうけるたとえ. 〈'～', 她总跟小流氓在一起混, 还能学出好来!〉「朱に交われば赤くなる」で, 彼女はいつも不良どもと付き合っていて, ろくなことを覚えやしない.

〔守河据关〕shǒu hé jù guān〔成〕防備を固めること; (《古今・22》).

〔守黑〕shǒuhēi〔名〕(心中でははっきりわかっていても)愚かなふりをして, ただ沈黙するという態度.

〔守恒〕shǒuhéng〔動〕〔書〕(一定のもの・ことを)変えずに守る. 〔～性〕保守性. 〔名〕〔物〕保存. コンサベーション. 〔～定律〕保存則. 〔能量～〕エネルギー不滅の法則. 〔～量〕保存量.

〔守候〕shǒuhòu〔動〕①待つ. 〈他眼巴巴～着家乡的信息〉彼はしきりに故郷の便りを待っている. 〈他坐在帐台上～顾客〉彼は帳場に座ってお客を待っていた. ②付き添う. 看護する. 〈护士日夜～, 给伤员们打针换药〉看護人は日夜付き添って, 負傷者たちに注射をしたり薬を取り替えたりする. 〈众人在房里～着〉人々が部屋で見守っている.

〔守护〕shǒuhù〔動〕①守護する. 保護する. 守る. 〈战士们日夜～着祖国的边疆〉兵士たちは日夜祖国の辺境を守っている. 〔～神〕守護神. ②(病人などを)見守る. 〈～病人〉病人を見守る.

〔守阍〕shǒuhūn〔名〕〔旧〕門番. 〈～耳目不少〉門番の目がうるさい; (《雨窗欹枕集・戒指兒》).

〔守活孤孀〕shǒu huó gū shuāng〔成〕夫が行方不明であるのに, 妻が操をたて通すこと; (《警世・24》).

〔守纪〕shǒujì〔動〕紀律を守る. 〈～是军人的本分〉紀律を守るのは軍人の本分である.

〔守家〕shǒu, jiā〔動〕①家庭を守る. 〈她～过日子, 是一门ル不门ル〉彼女が(主婦として)家事をして暮らすなんて, そもそも無理な話だ. ②家業を守る. 家の財産を守る.

〔守将〕shǒujiàng〔名〕守備の任務をもつ将.

〔守节〕shǒu, jié〔動〕①節操を守る. 操をたてる; 特に女性が夫の死後再婚しないこと, あるいは婚約者の男性が死亡した後, 一生結婚しないこと. 〈我与丈夫～丧身, 死而无怨〉私は夫のために貞節を守り, 一生を終えたとしても恨む気持ちはない; (《古今・24》). ②正道を守り通す.

〔守经达权〕shǒu jīng dá quán〔成〕正道を守りつつ臨機応変に事を処理する. 原則を守りつつ融通を利かす; (《漢書・貢禹傳》).

〔守旧〕shǒujiù〔動〕古いものを守る. 古いものにかかずらう. 古いやり方に固執する. 〈～不足以进取〉古いやり方に固執していては進歩できない. 〔形〕古くさい. 〈你的办法太～了〉あんたのやり方はあまりにも古くさい. 〈你不要疑心我太～!〉私が, 古いものにとらわれすぎているんじゃないかと疑わないでくれ. 〔～派〕保守派. 守旧派. 〔名〕〔劇〕芝居を演ずるとき, 舞台の背後に掛ける幕; 劇の筋とは無関係な図柄が縫い取りしてある.

〔守军〕shǒujūn〔名〕守備軍.

〔守空房〕shǒu kōngfáng〔熟〕空房を守る. 孤閨ᵏᵉⁱをかこつ. 〈不能叫她～啊〉彼女を独りぼっちにさせてはならない.

〔守口如瓶〕shǒu kǒu rú píng〔成〕秘密を固く守る. 貝のように固く口を閉ざす. ↔'冲口而出'; (周密《癸辛雜識・別集下》). 〈这件事不能让别人知道, 你要～啊!〉このことは他人に知られてはならないから, きみは秘密を固く守らなければならないぞ.

〔守困〕shǒukùn〔動〕〔旧〕貧乏暮らしをこらえる. 貧乏を我慢する. 〈如今的时势, 再有谁似泰山这般怜念我的? 只索～〉いまのご時勢で, だれが舅ˢʰᵘᵘᵗᵒ殿のように親身になってくれる人がおりましょうか, ただ貧乏に甘んずるばかりです; (《京本・15》).

〔守垒员〕shǒulěiyuán〔名〕〔体〕塁手; 野球.

〔守擂〕shǒu, lèi〔動〕(試合・武術の手合わせで)相手を破って優者の地位を保持する.

〔守吏〕shǒulì〔名〕関所を守る役人.

〔守灵〕shǒu, líng〔動〕通夜する; 死者の床・ひつぎまたは位牌ⁱʰᵃⁱの傍らに座し, 哀悼する. 〈守了一宿灵〉一晩通夜した.

〔守令〕shǒulìng〔名〕〔書〕郡の長官と県の長官; ともに人民に近い官吏. 〈臣谓政治之本, 莫若重～〉私が思いますに, 政治の根本は郡や県の長官を重んじることよりもよいものはありません; (《唐書・張九齡傳》).

〔守门〕shǒu, mén〔動〕①門番をする. 〔～人〕ある情報が大衆に伝わ

S

る前に、その情報を点検・整理する人；新聞社のデスクなど．［～使］'狗'〔イヌ〕の別称；陶穀《清異録》に見える．［～尖］(方)門番の役人；四川．例〈～坐在那里抽烟〉門番の役人が、そこに座ってたばこをすっていた．②(体)ゴールを守る．［～发球］ゴール・キック．［～员］ゴール・キーパー．［一面罩］(体)フェイス・マスク．

［守密］shǒumì〔動〕秘密を守る．〈这件事你务必～〉この事は絶対に秘密だぞ．

［守默］shǒumò〔動〕道家の養心の方法で、心を澄ませ、静かに居る．

［守幕］shǒumù〔動〕(白)喪に服する．〈带孝～〉喪服を着て喪に服する；（《古今・12》）．

［守墓］shǒu, mù〔動〕墓を守る．［～人］墓守り．

［守耐］shǒunài ＝'守奈'〔動〕(白)(つらいことなどを)辛抱する，耐える，我慢する．〈你可宽心～！〉あなたは心を広くもって耐えなさい；（《水滸・36》）．

［守扑ㄦ］shǒupūr〔動〕(方)持ち場を守る；北京，東北．〈他挺～的，不轻易走开〉彼は非常によく持ち場を守って，簡単には離れない．☞'扑ㄦ'

［守谱］shǒupǔ〔動〕(方)分を守る．＝'守分'

［守钱虏］shǒuqiánlǔ〔名〕守銭奴．＝'守财虏'〈凡殖货财产，贵其能施赈也，否则～耳〉およそ財産を殖やしたら貧者に施すのが貴い、そうでなかったらただの守銭奴だ．

［守亲］shǒu, qīn〔動〕(白)新婚の夫婦が1か月間戸を閉めきった家の中にいる．

［守清］shǒuqīng〔動〕(方)操を通す；(江)．

［守球］shǒuqiú〔名〕(体)(卓球・テニスの)返球，カット．〔動〕同上をする．

［守区］shǒuqū〔名〕(体)ディフェンシング・ゾーン；アイスホッケー．

［守犬］shǒuquǎn〔名〕(文)番犬．

［守如处女］shǒu rú chǔ nǚ〔成〕('脱如狡兔'あるいは'出如脱兔'と続き)防衛する際は処女のようにじっと耐えて防ぎ，逃げる時にはウサギのように狡猾に行う．(喩)用兵を善くする者は千変万化，不意に出て敵を攪乱する；（《紅楼夢・73》）．■《孫子・九地》の'始如处女，敌人开户，后如脱兔，敌不及拒'〔初めは処女のように弱々しく振る舞って，敵が油断して城門を開けるのを待ち，後には逃げるウサギのようにすばやく行動して攻撃すれば，敵は抵抗することができない〕を言い換えた言葉．

［守若泰山］shǒu ruò Tài shān〔成〕盤石の守りをいう．守りが微動だにしないたとえ．

［守丧］shǒu, sāng ＝'守灵'

［守哨］shǒushào〔名〕歩哨．

［守舍］shǒushè〔動〕①留守番をする．〈其父为长安丞，出，汤为儿～〉その父が長安の丞となり家を去ると，張湯は子として留守番をした；（《史記・酷吏列傳》）．②(霊魂が)体を守る．精神を集中する．［神不～］〔成〕気持ちが定まらない．

［守身］shǒu, shēn〔動〕節操を守る．［～如玉］〔成〕節操を持して，けがれがない；（《孟子・離婁上》）．［～若玉］〔成〕節操を守ってけがれがない；（《兒女・23》）．

［守神］shǒushén〔動〕(中医)(熟練した人が)患者の血・気・虚・実などをよく掌握して鍼治療を行う．

［守尸］shǒu, shī〔動〕死体を守る．［～人］1)死体を守る人．2)酔生夢死の人．生けるしかばね．ただ生のみを貪っている人．

［守时］shǒushí〔動〕①決まった時間を守る．〈与人约会要～〉人と会う約束をしたら時間を守らなければならない．〈上班、开会要～〉出勤や会議の参加は時間を守らなければならない．②(文)時に応じて事を行う．

［守视］shǒushì〔動〕見張りをする．監視する．〈炀帝时，太庙又置阴室丞，～阴室〉煬帝の時に，太廟にさらに陰室丞という役人を置き，陰室(殤子を祭る部屋)の見張りをさせた；（《隋書・百官志》）．

［守势］shǒushì〔名〕①守勢．〈取～〉守勢をとる．〈转为～〉守勢にまわる．②(軍)防勢．＝'防御态势'［～作战］自分の陣地で敵に決戦を挑むという作戦．

［守死］shǒusǐ〔動〕(白)①死を待つ．〈我只在此～〉私はここで死を待つだけだ；（《古今・7》）．②死を誓う．死を決意する．＝'抵死'〈李逵～要去〉李逵が命がけで行こうとした；（《水滸・72》）．

［守岁］shǒu, suì〔動〕旧暦の除夜の夜明かしをする．夜を徹し新年を迎える．［～烛］旧暦の除夜にともす明かり．

［守摊子］shǒu tānzi〔熟〕古いものをそのまま守る．現状を維持する．ある局面を保つ．そのままの状態で過ごす．

［守提］shǒutí〔動〕(白)(規則などを)守って(そのとおりに物品などの)提出を求める．

［守土］shǒutǔ〔動〕(文)領土を防衛する．国土を守る．［～抗战］国土を守るため抗戦する．［～有责］〔成〕国を守る責任がある．

［守望］shǒuwàng〔動〕見張りをする．〈商业场后门口也有我们的朋友在担任～的工作〉市場の後ろの出入り口にも仲間がいて見張りの役目を受け持った．［～功能］マスコミの果たす，社会に対する見張り的な役割．［～勤务］立ち番；制服警官の勤務の一種．［～所］見張り所．［～塔］火の見櫓．［～相助］〔成〕互いに助け合う；外からの侵害を防ぐため，村落の者たちが見張りの責任を負い，互いに助け合って警備するときに用いる．↔'不相为谋'；（《孟子・滕文公上》）．［～者］監視員．

［守卫］shǒuwèi〔動〕①防衛する．(攻撃から)守る．〈～边疆〉国境を守備する．〈群众～在房屋内外，不许敌兵拆除〉大衆が家の内外で守っていて，敵に取り壊しさせない．〈…于是留下三个～的同志便睡下了〉…そこで3人の防衛の同志を残して眠った．〈大家站了好一会，在十字路口～的军警才取消了禁令，…〉みんながかなりの間立っていると，十字路を守っていた軍隊と警察がやっと禁令を取り消し，…．②(体)ディフェンスする．〔名〕①防衛．守衛．［～兵］衛兵．守衛の兵．役所の護衛兵．［～员］守衛．例〈厂门前加添了～〉工場の入り口には守衛が増やされた．②(体)ディフェンス．［～队员］バック・フィールド；アメリカンフットボール．

［守文］shǒuwén〔動〕(文)文治・定法を守る；武力を用いない．〈继体～之君〉帝位を継ぎ，文治を守る君；（《漢書・外戚傳序》）．

［守喜婆］shǒuxǐpó(白)＝'收生婆'(☞'收生')

［守先待后］shǒu xiān dài hòu〔成〕先人の業績を守り，後の人が継承発展させるのを待つ．

［守相］shǒuxiàng〔名〕地方官；漢代の地方行政区域であった'郡国'の長．

［守孝］shǒu, xiào〔動〕親の喪に服する；旧俗で肉親の死後，喪が明けるまで娯楽や交際を絶つ．〈这妇人不免～三年〉この女は3年の喪に服さなければなりませんでした；（《清平・刎頸》）．

［守信］shǒuxìn ＝'守信用'〔動〕信用を守る．〈～是基本的社会道德〉信用を守ることは基本的な社会道徳だ．

［守形］shǒuxíng〔動〕(中医)(熟練していない人が鍼を刺すとき)表象のみを重んじて頭痛には頭だけ，足の痛みには足だけに刺す．

［守夜］shǒu, yè〔動〕①徹夜する．②夜間に防衛の任に就く．③夜番をする．④通夜をする．

［守业］shǒuyè〔動〕(文)創業の成果を守る．

［守一］shǒuyī〔動〕一つの事柄に心神を注ぐ；道家が神通力を得る方途の一つ．

［守义］shǒuyì〔動〕節を守る；夫の死後，未亡人が再婚しないこと．

［守茔］shǒuyíng ＝'守墓'［～家］墓守りの家．

［守宇］shǒuyǔ〔名〕(文)領域．領土．＝'疆土'〈或多难以固其国，启其疆土，或无难以丧其国，失其～〉禍乱が多くても，国力を固め，領土を拡張する国もあれば，一方禍乱がなくても国を滅ぼしたり，領土を失う国もある；（《左傳・昭公4年》）．

［守御］shǒuyù〔動〕守る．守備する．〈～本境〉当地を防衛する；（《水滸・20》）．

［守约］shǒu, yuē〔動〕約束を守る．

［守约施博］shǒu yuē shī bó〔成〕自分では倹約・質素にして，人には大いに施すこと；（《論語・雍也》）．

［守则］shǒuzé〔名〕規則．規程．［学生～］学生規程．

［守着］shǒuzhe〔動〕①そばを離れないでいる．②すぐそばにいる．近くへ寄っている．〈老张家～电影院〉老張の家はすぐ映画館のそばにあります．［～鼻子抹着腮］(白)すぐそばにいるたとえ．目と鼻の先にいる；（《姻緣・82》）．［～饼挨饿］〔諺〕目先に'饼'を置いたまま空腹な思いをする．(喩)せっかくのものを用いることを知らないたとえ．［～娘娘庙］〔熟〕家で女房とのんきに暮らしていて，ほかのことに関心をもたない．

［守贞］shǒuzhēn〔動〕操を守る．貞節を通す．

［守真］shǒuzhēn〔動〕自然の本性を保つ．

［守正不阿］shǒu zhèng bù ē〔成〕正しさを持してへつらわない；（《漢書・劉向傳》）．

［守制］shǒuzhì〔動〕父母の喪に服す；封建時代，子が父母の死後，27か月喪に服し，人との面会を謝絶し，官職にあるものはこの期間離職しなければならなかった．〈～三年，家事愈加消乏〉3年の喪に服しているうちに身代は次第になくなっていった；（《古今・2》）．

［守志］shǒuzhì〔動〕(白)①操を守る．節操を守る．〈只教你～便了〉おまえに節操を守らせてやろう；（《水滸・8》）．②志を守る．

［守中立］shǒu zhōnglì〔連〕中立を守る．

［守冢］shǒuzhǒng〔名〕墓守．〈～二十家〉墓守が20軒；（《漢書・高帝紀》）．

［守株待兔］shǒu zhū dài tù〔成〕①株を守りて兎を待つ；自分の主観にしがみつくこと．また，旧習にこだわって融通を利かせないこと．〈有些人好用老方法办事，不能通达变化，这和古代的～的农夫不是很相似吗？〉一部の人は古いやり方で変化に適応しない．これは昔の株を守ってウサギを待つ農夫と同じではないのか．②努力せず万一の僥倖を願う；（《韓非子・五蠹》）．

［守株缘木］shǒu zhū yuán mù〔成〕手段・方法が実際的でなく求めるものが得られないたとえ；'守株待兔'と'缘木求鱼'を合わせたもの．

［守住］shǒuzhù〔動〕(白)見守る．張り番をする．

［守拙］shǒuzhuō〔動〕①分に安んじ要領よく立ち回らない．②ぼろを出さぬようにする．

［守嘴］shǒu, zuǐ〔動〕(方)食べている人のそばで子どもが物欲しそうにする．＝'向嘴'；四川．

[首] shǒu ①かしら. あたま. ＝'头'〈昂～〉頭をもたげる. ②指導する人. 率先する人. 〈～长〉首長. リーダー. ③第一の. 最高の. 〈～要〉☞ 語素. ④最初の. いちばん早い. 〈～次〉最初. 第1回. ⑤みずから出向いて告発する. 〈自～〉自首する. 〈出～〉自首する. 他人の罪を告発する. 〈去殿帅府～告〉殿帥府に行って告発する；(《水滸·2》). ⑥〔量〕詩·歌を数える. 〈一～诗〉一首の詩. ⑦〔名〕姓.

[首本] shǒuběn〔名〕㊄ 俳優の得意なレパートリー；㊣.
[首标] shǒubiāo〔名〕㊊ ヘッダー·ラベル.
[首播] shǒubō〔動〕㊙ 第1回放送をする. ＝'首次播放'
[首层] shǒucéng〔名〕一階.
[首场] shǒuchǎng〔形〕第1回の. 最初の；不兜. 〈～表演〉第1回の公演.
[首倡] shǒuchàng〔動〕首唱する. [～者]首唱者. 首導者. 例〈那个提议的～是达夫, 还是仿吾, 我现在记不清了〉その提案の首唱者は達夫か仿吾か今ではははっきり覚えていない.
[首唱] shǒuchàng〔動〕①＝'首倡' ②人よりも早く詩が出来上がる.
[首车] shǒuchē〔名〕始発(の車·電車).
[首呈] shǒuchéng〔名〕㊀ 他人を告発する訴訟状.
[首出侪流] shǒu chū chái liú〔成〕同輩の中で第一である；'侪流'は同輩. 〈巍巍道德, 可谓～〉その高く優れた道徳は同輩の中でも第一といえる；(《夜怪》).
[首创] shǒuchuàng〔動〕創始する. 創意工夫してする. [～精神]創意工夫の精神. 開拓者精神. [～者]開拓者. 創始者.
[首春] shǒuchūn〔名〕春の初めの月. 陰暦の正月. 〈～气候寒热, 切宜保爱〉春先は気候が暑かったり寒かったりいたしますので、どうかくれぐれもお体をたいせつになさってください；(《慧歌》).
[首次] shǒucì〔名〕☞ 手頭 ④. 〈在文化宫举行～演出〉文化宮で第1回の公演を行う. 〈此产品乃～向贵国介绍〉本製品は初めて貴国に紹介するものです. [～放映]封切り. [～上演]初公演. [～用量]最初の薬の用量. [～装备] ㊊ 初度装備.
[首从] shǒucóng〔名〕主犯と共犯.
[首单] shǒudān〔名〕㊀ 告発状. 〈教住黄胖哥要他写了张～〉黄胖哥に金を与えて告発状を書かせた；(《初拍·36》).
[首当其冲] shǒu dāng qí chōng〔成〕①真っ先にその矢面に立つ；'冲'は'要冲'〔要衝〕の意. ②真っ先に攻撃を受ける. 真っ先に災難に遭う；(《漢書·五行志》). 〈高家是北门一带的首富, 不免要～〉高家は北門一帯で一番の富豪だから, 真っ先に災難に遭うのを免れない.
[首道] shǒudào〔名〕㊀'道'の役人のトップ.
[首登] shǒudēng〔動〕最初に登る. 〈中文系年轻的女教师彭稚凤, 今天要～讲台了〉中文系の年若い女性教師の彭稚鳳は, 今日はじめて教壇に登ろうとしていた.
[首都] shǒudū〔名〕首都. 〈北京是我们伟大祖国的～〉北京は我々の偉大な祖国の首都です.
[首恶] shǒu'è〔名〕悪人の首領. 元凶. 首謀者. [～者]主犯. 首謀者. 元凶. [～必办, 胁从者不问]〔成〕元凶は必ず処分するが, 脅迫され従った者は問わない.
[首发命中] shǒufā mìngzhòng〔連〕㊊ 初弾命中.
[首犯] shǒufàn〔名〕主犯.
[首风] shǒufēng〔名〕〈中医〉頭を洗って風邪にかかり, 引き起こす病.
[首服] shǒufú〔名〕冠. 〔動〕自首して罪に服する. 〈皎～万死〉皎はみずから万死に値する罪があると申し出た；(《升平》).
[首府] shǒufǔ〔名〕①㊀ 省の首府；現在は多く自治区·自治州の人民政府の所在地. ②属国·植民地の最高政府機関所在地.
[首富] shǒufù〔名〕㊐ 一番の金持ち. (その地方の)最も裕福な家. ＝'首户'〈这个女人曾经是吴家堡～的闺女, 从小使唤着丫鬟, 仆妇, 而且是出名的白俊〉この女はかつて呉家堡一番の金持ちの娘で, 小さい時から使用人の女たちを使っていたし, その上有名な美人である.
[首告] shǒugào〔動〕①自首して出る. ②㊀ 出頭して告発する. 〈来省院～卢安抚〉省院に盧安撫を告発する；(《水滸·120》).
[首功] shǒugōng〔名〕①第一に功のあった人. ②最初の手柄.
[首官] shǒuguān〔動〕㊀ お上に告発する. 〈若不从我, 我就～〉もしわしに従わなければ, わしはお上に告発する；(《警世·35》).
[首过] shǒuguò〔動〕みずからの過ちや罪を正直に述べる. 〈由是百姓有小疾病, 便以为神明谴责, 自来～〉それからというもの, わずかでも病のあるものは神に責められていると思い, 自分から罪を述べた；(《古今·13》). 〈乃叩头～〉そこで叩頭し白状して罪を認めた；(《冥祥記》).
[首航] shǒuháng〔動〕(はじめて)就航する. 初航海する. 〈新船～〉新造船が就航する. 〔名〕㊊ 第一便(船). 処女航海.
[首行缩排] shǒuháng suōpái〔連〕㊞ 字下げ.
[首户] shǒuhù〔名〕①金力権力のある家. ②第一番に数えられる家. 〈他是当地～财主〉彼はこの土地で第一番の金持ちだ.
[首级] shǒují〔名〕㊐ 首級；討ち取った首. 秦の法では敵の首一つで爵一級を与えた. 〈宋先锋教军士将～号令各门〉宋先鋒は兵士に首級を各城門にさらさせた；(《水滸·93》).
[首季] shǒujì〔名〕第一期. 第一四半期.
[首将] shǒujiàng〔名〕㊀ 大将.
[首届] shǒujiè〔名〕第一回. 第一期. 〈～全运会〉第一回全国運動会. 〈～毕业生〉第一期卒業生. 〈举办～书法展览〉第一回書道展覧会を催す.
[首卷] shǒujuàn〔名〕㊀ 試験合格第一位.
[首开] shǒukāi〔名〕㊊ 首題. [～物件]首題物件.
[首开纪录] shǒukāi jìlù〔連〕新しい記録を樹立する.
[首铠] shǒukǎi〔名〕㊐ ヘルメット.
[首肯] shǒukěn〔動〕㊐ 首肯する. 応諾する. うなずく. 〈这是老蒋～的〉これは老蒋が承知したのだ. 〈这是我所～的〉これは私が認めたことだ. 〈曾瑟庵第一个～〉曾瑟庵が真っ先にうなずいた；(《児女·40》). 〈桂迁但～, 不答一词〉桂遷はうなずくばかりで, ひと言も返答しない；(《警世·25》). 〈太后～三四〉太后は3, 4回うなずいた；(《周秦》).
[首揆] shǒukuí〔名〕総理大臣.
[首领] shǒulǐng〔名〕㊐ 頭と首. ☞ 次項
[首领] shǒuling〔名〕首領. 頭目. チーフ. ボス. 〈她们的～已经被三先生收买〉彼女たちの頭目はすでに三先生に買収された. 〈宋江、吴用、卢俊义等梁山～, 今天齐坐聚义厅〉宋江, 呉用, 盧俊義ら梁山泊の首領者たちは, 今日みな聚義庁に集まった. 〈壮丁～〉壮丁のかしら；(《劉知遠》). ☞ 前項
[首路] shǒulù〔動〕初めて旅途にのぼる. ＝'首途'
[首轮戏院] shǒulún xìyuàn〔連〕封切り館.
[首末站] shǒumòzhàn ＝'首末'〔名〕始発·終点駅. 〈其中就有四十多条线路的～都利用马路做停车场〉そのうち四十路線あまりの始発·終点駅はすべて道路を駐車場としている.
[首谋] shǒumóu〔動〕先頭に立って事を起こす. 〔名〕同上の人. 首謀.
[首难] shǒunàn〔動〕㊐ ①真っ先に反対·抗議する. ②禍乱の魁となる. 〈～而危海内〉禍乱の魁となって全国を危うくする；(《漢書·徐樂傳》).
[首脑] shǒunǎo〔名〕首脳. [～会议]首脳会議. [～机关]最高機関. 中枢機関. [～人物]首脳. [政府～]政府首脳.
[首帕] shǒupà〔名〕頭に巻くスカーフ. 〈那老婆照浦市人中年妇女打扮, 头上长年裹一块长长的黑色绉绸～〉そのおかみさんは浦市の中年婦人のいでたちどおりに, 頭には一年じゅう長い黒のちりめんのスカーフを巻いている.
[首批] shǒupī〔形〕まとまったもの. 第一回(の)；不兜. [～预备补给品] ㊊ 初度予備品.
[首七] shǒuqī〔名〕初七日；俗語.
[首妻] shǒuqī〔名〕初めての妻.
[首丘] shǒuqiū〔名〕人が死んで故郷に帰葬することのたとえ.
[首秋] shǒuqiū〔名〕㊐ 旧暦の7月. ＝'孟秋', '初秋'
[首屈一指] shǒu qū yī zhǐ〔成〕指折り数えて第一；指を折って数えるとき, まず親指を曲げて第一を表すところから. ＝'压倒一切'〈此外桃子和冬菌在湖南应当～〉この外にモモときのこは湖南の第一に数えられるものである.
[首任] shǒurèn〔動〕初めて任ぜられる.
[首日封] shǒurìfēng〔名〕新発売の日の消印が押されている切手をはった封筒；郵便局の方でカードに切手をはり, 消印を押してある場合と, 個人で封筒を持っていって消印を押してもらう場合がある. 初日カバー. ファーストデー·カバー.
[首日邮戳] shǒurì yóuchuō〔連〕(切手の)初日印.
[首如飞蓬] shǒu rú fēi péng〔成〕頭髪がぼさぼさである；化粧をしないさま；(《詩經·衛風·伯兮》).
[首僧] shǒusēng〔名〕㊀ 寺の住持. 住職. ＝'方丈'
[首善] shǒushàn〔名〕模範. お手本. [～之地][～之区]最良の地；首都を指す.
[首身] shǒushēn〔動〕㊀ 自首する. 〈他是个～的好汉〉彼は自首した好漢である；(《水滸·12》).
[首施] shǒushī〔名〕二の足を踏むこと. ためらうこと. ＝'首鼠'
[首时] shǒushí〔名〕春·夏·秋·冬のそれぞれの初め.
[首事] shǒushì ㊐〔動〕事を起こす. 〔名〕①頭. 指導者. 首魁. ②もっともな事.
[首饰] shǒushi〔名〕もともとは頭につける装飾品を指した. 現在は広くイヤリング·ネックレス·指輪·腕輪など装身具を指す. 〈纪妈戴上应戴的一切～〉紀媽はつけるべき装身具をみな身につけた. 〈替你置了些～珠翠衣服之类〉あなたに髪飾りや宝石, 真珠とヒスイ, それに着物なんか買って来たよ；(《金瓶梅·6》). [～店]貴金属店. 宝石店. [～柜]宝石を入れる戸棚；金·銀·銅細工の. [～匠]貴金属·宝石工. [～匣]装身具を入れるケース. 宝石ケース. [～楼] ㊀ 貴金属·装飾品店. [～箱]宝石箱.
[首鼠] shǒushǔ〔名〕㊐ どっちつかずであること. ためらい決めかねること. [～两端]〔成〕二面派的な態度をとること. どっちつかずな態度をとること. ＝'首施两端'；(《史記·魏其武安侯列傳》).
[首数] shǒushù〔名〕㊊ 指標.
[首岁] shǒusuì〔名〕(陰暦の)正月, 1月.
[首体] Shǒutǐ〔名〕㊙ 首都体育館. ＝'首都体育馆'

〔首途〕shǒutú ＝'首涂'〔動〕㊀出発する．旅立つ．〈登陆将～〉上陸し，いよいよ出発である．
〔首推〕shǒutuī〔動〕㊂第一に推薦する．まず推薦する．〈我省出产之淀粉，～晋江产番茨粉〉当省産出のデンプンは晋江産のサツマイモ粉が第一です．
〔首陀罗〕shǒutuóluó〔名〕㊇スードラ；インドのカースト制の最下層．仏教語で賤民を指す．
〔首尾〕shǒuwěi〔名〕①㊀始めから終わり(まで)．開始から終了(まで)．〈这次旅行，～经过了一个多月〉今度の旅行は前後１か月以上かかった．〈参见毕，将打虎～，诉说了一遍〉謁見が終わると，トラ退治の始めから終わりまでをひととおり申し上げた；(《金瓶梅·1》)．〔～键合〕㊌頭尾結合．〔～相应〕〔成〕敵に相呼応して当たること．㊑物事の始めと終わりが相呼応する．文芸作品の構造が前後応じ合う；(《孫子·九地》)．②㊄(よくない)事柄，関係；多く結託や密通などをいう；〔陶〕，又㊊．〈你跟他有个么子见不得人的～？〉きみは彼と何か人目をはばかる事でもあるのか．〈原来县吏都是与西门庆有～的〉もともと県の下級役人はみな西門慶と結託していた；(《水滸·26》)．〈你既与那妇人没甚～，却如何与他同行同宿？〉おまえはその女と何の怪しい関係もないなら，どうして一緒に行動したのか；(《京本·15》)．③㊊内情．いきさつ．重要な点．④㊊一隊の人馬で，先頭としんがりとを指す．
〔首位〕shǒuwèi〔名〕首位．第一位．トップ．〈我们把培养人放在～〉私たちは人を養成することを第一にしている．〈居于～〉首位に立つ．
〔首乌〕shǒuwū〔名〕㊥ツルドクダミ．＝'何首乌'〔～藤〕㊥ツルドクダミの茎；葉がついたものを指すこともある．精神安定剤などに用いる．＝'夜交藤'
〔首席〕shǒuxí〔名〕①首席．〈坐～〉首席に座る．②職位の最高．〔～代表〕首席代表．〔～全权〕首席全権．〔～小提琴〕㊅第一バイオリン．〔～演奏者〕㊅コンサート·マスター．
〔首夏〕shǒuxià〔名〕旧暦４月．＝'孟夏'
〔首先〕shǒuxiān〔名〕①真っ先；多く〔副·䎗〕．〈～报名〉真っ先に申し込む．〈在福利上，他总是～关心别人〉福利については，彼はいつもまず他人に心を寄せる．〈～也得探听一下本人的意见〉何をおいても当人の意見を探ってみなくてはならぬ．〈袁科长～调整生产组织，…〉袁科長は真っ先に生産組織を調整し，…．〈他就是本县内～剪辫子的一个〉彼が本県で最初に辮髪を切った一人であった．〈～就看出失少了首饰箱〉真っ先に装飾品箱がなくなっているのに気がついた；(《魯·故·奔》)．②第一；列挙する場合．〈～要有科学精神〉第一に科学する心を持たねばならない．〈发展这些产品的生产～是为了建设社会主义精神文明〉これらの生産物の生産を発展させるのは，第一に社会主義的精神文明の建設のためである．〔～发球〕㊈ファースト·サービス；バレーボール．〔動〕人より先んじる．先頭をきる．
〔首县〕shǒuxiàn〔名〕省庁や府庁のある県．
〔首项〕shǒuxiàng〔名〕㊉初項．
〔首相〕shǒuxiàng〔名〕①首相；君主国家の内閣の最高官．②㊊宰相．〈谗害了大学士夏言，自己代为～〉大学士夏言を讒言して陥れ，自分がかわって宰相になりました；(《古今·40》)．
〔首选〕shǒuxuǎn〔名〕㊀科挙の試験に１番で合格した人．
〔首演〕shǒuyǎn〔名〕初演．〔動〕初演する．
〔首要〕shǒuyào〔形〕第一に重要な．主要な；〔不定〕．〈～任务〉最も重要な任務．〈～地位〉第一に重要な地位．〈～战争罪犯〉一級戦犯．〔名〕首脳．
〔首义〕shǒuyì〔名〕㊀最初の蜂起．〔辛亥～〕辛亥革命最初の蜂起；武昌蜂起を指す．
〔首映〕shǒuyìng〔動〕封切り上映する．〈这是东京斯卡拉剧院～《樱》的盛况〉これは東京スカラ座で封切りされた「桜」の盛況ぶりである．〔名〕封切り上映．〔～式〕同上の式．
〔首原〕shǒuyuán〔動〕㊀自首した者の罪を減じる．〈准法～〉法によって自首した者の罪を減じる；(《資治通鑑·唐紀》)．
〔首展〕shǒuzhǎn〔名〕第１回の展示．〔～仪式〕同上の儀式．
〔首战〕shǒuzhàn〔名〕①緒戦．第１回戦．〔～告捷〕〔成〕緒戦を飾る．②初めての闘争．③第１回の試み．
〔首长〕shǒuzhǎng〔名〕最高指導者．高級指導幹部．首長．(機関·団体における)首脳．〈～负责〉指導的幹部が責任をもつ．〔～负责制〕最高指導者責任制．〔～制〕行政機関の職権や最高政策決定権がただ一人の大臣，あるいは長官の責任にゆだねられるような制度．独任制．〔部～〕(政府の)省長官．〔团～〕連隊の高級指導者．
〔首诊〕shǒuzhěn〔名〕第１回の診察．初診．
〔首枕其股〕shǒu zhěn qí gǔ〔成〕死者の頭を自分のももの上に載せる；昔，臣下が，横死した君主に哀悼の意を表す一つの作法．
〔首种〕shǒuzhòng〔名〕'稷'のこと．〈～不入〉'稷'をまくこともできない；(《禮記·月令》)．〔動〕はじめに植える．〈～水稻，次种甘蔗〉はじめに水稲を植え，その次にサトウキビを植える．
〔首柱〕shǒuzhù〔名〕船首柱．
〔首状〕shǒuzhuàng〔名〕㊊役所に提出した文書．告訴状．〈当时即进城写下～〉すぐさま，城内へ行って告訴状をしたためた；(《醒世·4》)．
〔首子〕shǒuzǐ〔名〕㊀長男．
〔首字母〕shǒuzìmǔ〔名〕イニシアル．大文字．
〔首祚〕shǒuzuò〔名〕㊀年の始め．
〔首座〕shǒuzuò〔名〕①最上位の席．首席．〈那是因为小赵是～，不能不请旧同事作陪〉それは小趙が首席なので，古い同僚も同席するよう招かないわけにはいかない．②僧堂で上座に位する和尚．首座．〈只见～与众僧自去商议〉ふと見ると首座は僧侶たちと相談していた；(《水滸·6》)．

［莤］ shǒu ①〔動〕㊄何かに吸着させてきれいに取り除く；〔北京〕．〈地上这口粘痰用炉灰～～〉地面のこのねばねばした痰は灰にからめて取る．〈用土～一下儿这鸡屎〉土でこのニワトリの糞を取る．②〔動〕㊄(軟らかいものを使って)残り物の湿った物を削り取る；〔北京〕．〈拿手指头把这点儿饺子馅儿～干净〉指先でこのギョーザの具をきれいにぬぐい取る．㊐'嗖'とも書く．

［艏］ shǒu ①船のへさき．船首；造船工学上の専用字．〈～垂标〉(-chuíbiāo)㊎船首垂線．②☞'艋艏'(☞'艋')

［寿］(壽、壽) shòu ①長寿．②年齢．寿命．〈长～〉長寿．③誕生日．〈做～〉誕生祝いをする．④死後に備え，生前に準備した服·棺などを婉曲にいう．⑤人に酒や礼物を奉ること．〈请以赵十五城为秦王～〉どうか趙の十五城をもって秦王に献上してください．⑥〔形〕㊄愚かである．見識が狭い．世故·人情を知らない；〔西〕．〈依勿要～啦〉ばかなことを言うな(するな)．⑦〔名〕姓．
〔寿斑〕shòubān〔名〕㊄(老人の皮膚に現れる)しみ．＝'老年斑'；〔北京〕．
〔寿板〕shòubǎn〔名〕㊄棺おけ用の板．
〔寿被〕shòubèi〔名〕死者に着せる布団．〈老裁缝连夜赶制了全套寿服～〉老いた仕立屋がその夜急いで死者に着せる服や布団一式を作った．
〔寿比南山〕shòu bǐ Nán shān〔成〕長寿のたとえ．千秋万歳；'南山'は秦嶺の終南山；(《詩經·小雅·天保》)．〈祝您福如东海，～〉末長い幸せと長寿をお祈り致します．
〔寿不压职〕shòu bù yā zhí〔成〕年齢に関係なく職位の高下による；(《元曲·范張雞黍·1》)．
〔寿材〕shòucái〔名〕①生前に準備するひつぎ；子が父母のために準備する．広く一般の棺おけも指す．②棺おけ用の木．〔～板〕棺材にするのに使う板．
〔寿辰〕shòuchén〔名〕誕生祝いの日；一般に中年または老年の人に用いる．〈今天是父亲的～〉今日は父の誕生日だ．〈老太爷的～刚过去〉老太爺の誕生日は過ぎたばかりだ．
〔寿幢〕shòuchuáng〔名〕誕生日の祝いに送る旗のようなもの．
〔寿词〕shòucí〔名〕㊊誕生日の祝辞．
〔寿搭搭〕shòudādā ㊄＝'寿血血'；〔西〕．
〔寿带鸟〕shòudàiniǎo〔名〕㊌カワリサンコウチョウ．
〔寿旦〕shòudàn ㊊＝'寿辰'
〔寿诞〕shòudàn ＝'寿辰'〈妈妈，十三日是我～，可做一个筵席〉かあさんや，13日はわしの誕生日だ，ひとつ宴席をもってもいいな；(《警世·28》)．
〔寿登期颐〕shòu dēng qī yí〔成〕寿命が百歳に達する；(《兒女·40》)．
〔寿点〕shòudiǎn〔名〕誕生祝いの菓子．
〔寿服〕shòufú〔名〕死者に着せる衣服．
〔寿糕〕shòugāo〔名〕㊄誕生日を祝して作られる'糕'．＝'定胜糕'；〔西〕．
〔寿官厅〕shòuguāntīng〔名〕㊊役所の大広間．＝'受官厅'
〔寿光鸡〕shòuguāngjī〔名〕ニワトリの一種；山東省寿光県一帯で飼育．＝'慈伦大鸡'
〔寿国〕shòuguó〔動〕国家を長く続かせる．
〔寿纪〕shòujì〔名〕年齢；人の寿命は12年を１'纪'とすることから．
〔寿酒〕shòujiǔ〔名〕誕生祝いの酒．
〔寿岂〕shòukǎi ＝'寿恺'〔動〕㊀長生きをして楽しむ．〈令德～〉麗しい徳によって，命は長く楽しかれ；(《詩經·小雅·蓼蕭》)．
〔寿考〕shòukǎo〔名〕㊀長寿．高齢．〈从没有弹琴里弹出富贵～来的〉これまで琴を弾いて富貴·長命を得たものはありません；(《紅樓夢·89》)．
〔寿蜡〕shòulà ＝'寿腊'〔名〕長寿の誕生日祝いに用いる蠟燭．
〔寿礼〕shòulǐ〔名〕誕生祝いの贈り物．〈包公又来到书房，吩咐包兴备一分～，明日送往南清宫去〉包公はふたたび書斎にやってきて，包興に誕生祝いを用意し，明日南清宮に送り届けるよう申し付けた；(《三俠·17》)．
〔寿李〕shòulǐ〔名〕㊥ニワウメ．
〔寿联〕shòulián〔名〕誕生祝いの対句を書いた聯．〈堂上挂着一副～〉堂に長寿祝いの聯が一対掛けてある．
〔寿料〕shòuliào〔名〕㊄生前から備えておく棺おけ；〔西北〕．〈～早已做好了〉棺はすでに出来上がっている．
〔寿眉〕shòuméi〔名〕①長寿の眉．老人の眉．②㊌体は非常に小さく，尾が体の倍あり頭部が白い鳥．
〔寿面〕shòumiàn〔名〕誕生祝いに食べるうどん．〈厨房里准备了～〉台所では'寿面'の用意ができた．

[寿命] shòumìng〔名〕① 寿命. 〈像你这样可以随意跟她接近谈话, 就是缩短我十年的～我也情愿〉きみのように自由に彼女に近づいて話ができたら、寿命を10年縮めても、ぼくは本望だ. 〈延长～〉寿命を延ばす. ② (機) 耐用時間. ライフ. 寿命. 命数. 〈延长机车的～〉機関車の寿命を延ばす. [～测试器]ライフ・タイム測定器. [～曲线]ライフ・カーブ. [～试验]ライフ・タイム. [～系数]寿命系数. [～因素]寿命因子. [～指数]寿命指数.

[寿母] shòumǔ〔名〕① 長寿の母親. ② (敬) 他人の母親に対する尊称. 〔動〕母親を長生きさせる. 〈令妻～〉りっぱな妻が母親に長生きしてもらうよう孝養を尽くす; (《詩經・魯頌・閟宮》).

[寿木] shòumù ＝'寿材①' 〈～是已预备下的〉ひつぎはとっくに用意されていた. 〈～已系早年备下寄在此庙的〉棺はすでに先年来準備してこの寺に預けてあります; (《紅樓夢・63》). 〈刚才花大舅和我说, 教我早与你看下副～〉先程、花大舅が私に、早くあなたのために棺を見ておくように言った; (《金瓶梅・62》).

[寿屏] shòupíng〔名〕老人の誕生日を祝う言葉が書かれている額縁、または掛け軸.

[寿器] shòuqì〔名〕① ＝'寿材①' 〈将白马卖了, 与师父买个～送终〉白馬を売って、お師匠さんに棺おけを買ってやる; (《西遊・75》). ② 死者のために焼く'纸钱'やその他の副葬の品.

[寿日] shòurì ＝'寿辰'

[寿山福海] shòu shān fú hǎi〔成〕寿命は南山の松と同じく衰えることなく、福は海のように果てしない; 長寿多福を祝う言葉. '福如东海长流水, 寿比南山不老松'から出た言葉.

[寿山石] shòushānshí〔名〕寿山石; 印材や彫刻に用いるろう石の一種. 福建省寿山産.

[寿觞] shòushāng〔名〕誕生祝いの酒杯. 〈～举, 慈颜和〉誕生祝いの酒杯を挙げると、やさしい顔がなごやかになる; (潘嶽《閑居賦》).

[寿诗] shòushī〔名〕誕生日の祝いに贈る詩.

[寿世] shòushì〔動〕(書) 世人の寿命を延ばす; 医者を褒めるのに多く用いる言葉. 〈～延年〉人々の寿命を延ばし長生きさせる; この言葉はよく医者に贈る扁額などに書く.

[寿数] shòushu〔名〕寿命. 天命. 〈～已尽〉寿命が尽きる. 〈祖父的～已到〉祖父はもう寿命がきている. 〈从来贫好断, 贱好断, 只有～难断〉貧賤は占いやすいが、寿命だけは占いにくい; (《警世・40》)

[寿司] shòusī〔名〕(食) すし; 日語.

[寿死人] shòusǐrén〔名〕(方) (罵) ばか. まぬけ. とんま. ＝'傻瓜'; (閩).

[寿算] shòusuàn〔名〕(方) 寿命. ＝'寿数'; [天津], 又(白). 〈～延长〉寿命が延びる; (《水滸・90》).

[寿堂] shòutáng〔名〕① 誕生祝いの飾りつけなどをしてある部屋. ② 出棺前のひつぎを置くところ. 死者を祭るところ. ③ ＝'寿穴'

[寿桃] shòutáo〔名〕誕生祝いに用いるモモ; 一般にはコムギ粉で作るが、生のモモを用いることもある. 神話で西王母が誕生祝いをしたとき、蟠桃をお祝いの品物としたところから. [～糕] (方) 誕生日祝いに作るモモの形の'馒头'; (呉).

[寿头] shòutóu〔名〕① 人にだまされむだ金を遣う人. いい鴨. 〈这种～, 不弄他两个, 弄谁?〉こういったおめでたいやつからいくらかでもまきあげなければ、いったいだれからまきあげるんだい; (《官場・8》). ② 田舎くさく、もたもたしている人. ③ (方) 世故にたけていない人. 人の情を知らない人; これをまた'寿头模子'〔型にはまった人〕、'寿头码子'〔杓子定規な人〕とも呼び、あるいは'猪'〔ブタ〕という隠語で理解されている. また民間の伝説中の'寿星'〔寿老人〕の頭の形を借用して、暗に'猪'を指す; (閩). 〈谁知道是哪个～〉どこのブタか知るものか. ④ (方) ばか者. とんま; (呉). 〔形〕(方) 愚かである. 人情・世故を知らない; (閩). 〈这个人老～〉この人はとても愚かだ. [～骨脑][～骨气][～骨欠][～寿脑]愚かなさま. ぼんやりとしているさま. 間の抜けたさま.

[寿图] shòutú〔名〕誕生祝いに贈る絵.

[寿文] shòuwén〔名〕誕生祝いに贈る文.

[寿险] shòuxiǎn〔名〕生命保険. 〈保～〉同上に入る.

[寿限] shòuxiàn〔名〕人の寿命.

[寿香木] shòuxiāngmù〔名〕(植) サワグルミ.

[寿鞋] shòuxié〔名〕死者に履かせる靴.

[寿星] shòuxing〔名〕① 寿星. '老人星'を指す; 昔から長寿の象徴とした. 民間ではしばしば長頭の老人の姿で、シカに乗った姿で描かれる. [～老ル]同上. [一栽跟头]〔歇〕寿老人がひっくり返る. (喩) ('肉头到地了'〔長い頭が地面につく〕と続き)非常なぐず、能無しである. '肉头'は俗語で「ぐず」「能無し」、'到地'は「非常に」「とことん」という意. [一骑仙鹤]〔歇〕寿星神がツルに乗っている. (喩) ('没有鹿了'〔シカがいなくなったからだ〕と続き)道がない. 方法がない. いたし方ない. '鹿'と'路'が同音のところから. [～竹] (方) タケの一種; (閩). ② 長寿の祝いを受ける人を称する. 〈高老太爷是这三天来被大家庆祝的～〉高老太爺はこの三日というものみんなから長寿を祝ってもらっている. ③ (白) 寿命をつかさどる星.

[寿序] shòuxù〔名〕老人の誕生日を祝う言葉; 駢体・散文ともにある. 明清時代に流行した. ＝'寿文'

[寿穴] shòuxué〔名〕生前に造営した墓.

[寿血血] shòuxuèxuè〔形〕(方) 愚かなさま. 間の抜けたさま; (閩). 〈伊有眼～, 落雨天还到公园里白相去〉彼は少々ばかで、雨の日でも公園に遊びに行く.

[寿筵] shòuyán〔名〕誕生祝いの宴.

[寿言寿语] shòu yán shòu yǔ〔成〕誕生日を祝う言葉. 〈左右献茶, 彼此叙话, 无非高抬庞吉说些～、吉祥话头〉家臣がお茶を出すと互いに言葉を交わし、ただただ龐吉を褒めそやし、誕生日の祝いの言葉やめでたい話をする; (《三俠・43》).

[寿宴] shòuyàn ＝'寿筵'

[寿阳] shòuyáng〔名〕(白) 寿命. ＝'寿数'

[寿夭] shòuyāo〔名〕長寿と夭折. 寿命の長短. 〈～短长, 人生分定〉寿命の長短は、この世の定めである; (《水滸・119》). [～穷通]〔成〕寿命の長い短い、運命の良い悪い; (《紅樓夢・116》). [～有定]〔成〕人が何歳まで生きるかは運命によって定められている; (《紅樓夢・98》).

[寿衣] shòuyī〔名〕寿衣. 経帷子. 死者に着せる着物. 〈妈妈的～穿好了〉母さんの死に装束はちゃんと着せられた. [～铺]死人に着せるものを専門に売る店.

[寿仪] shòuyí〔名〕(白) 誕生日に贈るお祝いの品. 〈合家皆有～, …〉屋敷じゅう一同からも誕生日を祝う贈り物があり、…; (《紅樓夢・70》).

[寿域] shòuyù〔名〕① 平和で栄えている時代. ② 生前に準備した墓. ③ 長寿の域.

[寿元] shòuyuán ＝'寿缘'〔名〕(書) 寿命. 〈人见稀奇事, 必定～长〉人は珍しい事を見れば必ず寿命が延びる.

[寿崽] shòuzǎi〔名〕(方) ばかもの. あほう; 多く、いいかもになる人を指す; (広). (注) '寿仔'とも書く.

[寿藏] shòuzàng〔名〕(書) 生前に造営した墓. ＝'寿穴' 〈赵岐为太常, 年九十余, 先自为～〉趙岐は太常になったとき九十余歳で、先に自分で'寿藏'を造った; (《後漢書・趙岐傳》).

[寿幛] shòuzhàng〔名〕誕生祝いに贈る真紅の絹地に祝いの金文字をはりつけた掛け物.

[寿者相] shòuzhěxiàng〔名〕(宗) 長寿の人の顔相; 知境四相の一つ; 仏教語. (喩) 多く、老人の容貌を称する.

[寿枕] shòuzhěn〔名〕死者にあてがうまくら.

[寿终] shòuzhōng〔動〕(書) 天命を全うする. 寿命が終わる. 〈顽民杀尽了, 遗老～了, 辫子早留定了〉(辮髪に反対した)頑迷な民はすべて殺され、(明の)'遺老'は寿命が終わり、辮髪はとっくに定着してしまった; (《魯・吶・頭》). [～正寝]〔成〕旧時、年をとり、家で病死することを指す. 畳の上で死ぬ. 人が死ぬと正面の部屋に置いたところから; 現在は風刺的にも用いる. (喩) 事物の消滅のたとえ. (例)〈这个期刊刚出两期就～了〉この定期刊行物は2回発行したかと思うとすぐに廃刊になった.

[寿轴] shòuzhóu〔名〕誕生祝いの掛け軸.

[寿烛] shòuzhú〔名〕誕生祝いに用いる赤いろうそく.

[寿字形酒壶] shòuzìxíng jiǔhú〔連〕寿字形のとっくり.

[受]

shòu ①〔動〕受ける. 受け取る. 〈～信人〉受信人. 〈～教育〉教育を受ける. 〈她闭了眼睛默默地～着他的接吻〉彼女は目を閉じて黙って彼の接吻を受けた. ②〔動〕耐える. 〈忍～痛苦〉苦痛に耐える. 〈人可怎么～呢?〉どうしてがまんできましょう. ③〔動〕行為・動作を受ける. …される. 〈～批评〉批評される. 注意される. しかられる. ④〔動〕(方) あたる. 〈～暑〉☞[語彙]. ⑤ (方) (単音節動詞と結び)(…に)適合する. (…し)やすい. (…して)(感覚的に)いい; (北). 〈～吃〉☞[語彙]. ⑥ 授ける. ＝'授' 〈～业〉☞[語彙]. ⑦〔動〕(方) 蓄える. ためる. 集める; (閩). 〈～眼钞票买只彩色电视机〉お金を少々ためて、カラーテレビを買う.

[受拜] shòubài〔動〕(白) 拝を受ける. 人のあいさつを受ける.

[受办] shòubàn〔形〕やりやすい. たやすい. ＝'好办 hǎobàn' 〈这事扎手, 不～〉この事は手がつけにくくやりにくい.

[受逼] shòu, bī〔動〕追い詰められる. 圧迫・強制を受ける.

[受瘪] shòu, biě ＝'受憋'〔動〕さんざんな目に遭う. どうしようもない目に遭う. 〈出门没带钱, 受了瘪了〉外出して金を持っておらず、ひどい目に遭った.

[受瘪子] shòu biězi〔熟〕(白) いじめられる. ひどい目に遭う. がみがみ言われる. ＝'受气' 〈那淮安府知府受了他这个瘪子, 一声也不响〉その淮安府の知事は彼からこのようにがみがみ言われて、ひと言も返事がでない; (《官場・53》).

[受病] shòu, bìng〔動〕病気になる; 多く、ただちに症状が表に出ない場合. 〈你身体不好, 睡凉炕会～的!〉きみは体が弱いから、火の入っていないオンドルで寝ると病気になるぞ.

[受播者] shòubōzhě〔名〕受信人. 受信者. ＝'收讯者'

[受不得] shòubude〔動〕たまらない. 耐えられない. 〈他一点ル苦也～〉彼はちょっとした苦しみにも耐えられない. 〈～苦楚〉苦しみに耐えられない; (《初拍・2》). (副) 甚だしい. 〈他把孩子爱得～〉彼は子どもを甚だしくかわいがる.

[受不过] shòubuguò〔動〕耐えられない. 閉口する. たまらない. ＝'忍受不了' 〈我～朋友们的责难和劝诱〉私は友達の非難と勧告に耐えられない.

[受不了] shòubuliǎo〔動〕耐えられない. 閉口する. たまらない. ↔'受

得了' 〈这么热～！〉こう暑くては閉口だ. 〈这么冷真～〉この寒さには降参だ. 〈那样费钱可～！〉そんなにお金がかかってはたまらない.

[受不起] shòubuqǐ 〔動〕受けるだけの資格がない. ↔'受得起' 〈～您的厚意〉もったいなくて, あなたの厚いお志をお受けすることはできません.

[受不住] shòubuzhù 〔動〕こたえておれない. たまらない. 耐えられない. ↔'受得住' 〈冷得～〉寒くてたまらない. 〈锻炼不够, 当然～挫折〉鍛錬が十分でないから, 当然挫折に耐えられない.

[受财枉法] shòucái wǎng fǎ 〔連〕収賄によって法をまげる.

[受槽] shòucáo 〔名〕(化)受器.

[受茶] shòuchá 〔名〕(方)女性の家が縁談を受ける. ＝'受盘'; (閩). ☞'代茶'

[受廛] shòu, chán 〔動〕(書)居場所を受け取る. 住居を得る. 〈愿受一廛而为氓〉どうか住居をひとつ頂いてお国の民となりたいと思います; (《孟子·滕文公上》).

[受潮] shòu, cháo 〔動〕湿る. 湿気を帯びる. ＝'犯潮' 〈屋子老不见太阳, 东西容易～〉部屋はいつも日がささず, 物が湿気を帯びやすい. [勿使～]湿気無用. 濡れ物用心.

[受吃] shòuchī 〔形〕(方)(食べて)おいしい. ＝'好(hǎo)吃'; (北).

[受持] shòuchí 〔動〕(宗)教えを受けて記憶する; 仏教語.

[受斥] shòuchì 〔動〕いやがられる. 排斥される. 〈到处～〉いたるところで排斥される.

[受宠] shòuchǒng 〔動〕寵愛を受ける. [～若惊] 〔成〕身にあまる寵愛や待遇を受け, 喜び, かつ恐れ多く感じる; (蘇軾《謝中書舎人啓》). (例)〈我们丙班的同学举了我做筹备员, 这真是使我～了〉丙クラスのみんなが私を準備委員に選んだが, 身にあまる予想外の結果に私はすっかり驚き喜んでしまった.

[受酬] shòuchóu 〔動〕(書)報酬を受ける.

[受挫] shòucuò 〔動〕挫折する. 障害に遭う. 〈战斗～〉戦闘が挫折する.

[受代] shòudài 〔動〕官を去る. 任期満了し, 新任の官に交代する.

[受淡] shòudàn 〔動〕(白)冷淡にされる.

[受到] shòudào 〔動〕受ける; 多く後に2音節の語あるいは連語がくる. 2音節語も[形·極]をもっている場合が多い. 受け身を表すが表現が簡潔になるので, 近時よく用いられるようになった. 〈～重视〉重視される. 〈～损失〉損害を受ける. 〈～很大的影响〉たいへん大きな影響を受ける. 〈～严重的打击〉重大な打撃を受ける. 〈～大家的表扬〉みんなから賞賛される. 注 '遭到' と違い, 好ましいこと, 好ましくないことを問わない.

[受灯不受月] shòu dēng bù shòu yuè 〔諺〕正月の元宵節が晴天でうまく行っても8月の仲秋節の方が雲で遮られてうまく行かない; 一方がよいと他方が悪い. 両方うまく行くことはない.

[受等] shòuděng 〔応〕お待たせしました; 多く, 重ねて. 〈～～！〉同上.

[受敌] shòu, dí 〔動〕敵に攻撃される. 敵に包囲される. 〈腹背～〉腹背に敵を受ける.

[受电器] shòudiànqì 〔名〕(電)受電器.

[受冻] shòu, dòng 〔動〕① 凍える. 寒い目に遭う. ② 冷害を受ける.

[受厄] shòu'è 〔動〕(書)苦しい目に遭う. 難儀な思いをする. 不運な目に遭う.

[受饿] shòu'è 〔動〕(白)飢える. 〈～不过〉飢えて我慢ができない; (《警世·22》).

[受二茬罪] shòu èr chá zuì 〔熟〕過去に経験したひどい仕打ちをまた受けること; 階級教育の場でよく用いられた言葉.

[受罚] shòu, fá 〔動〕処罰される. 罰を受ける. 〈我应该～！〉私は罰を受けるべきだ. [～退场] (体)反則退場. [～席] (体)ペナルティーベンチ. ペナルティーボックス.

[受方] shòu, fāng 〔動〕(方)耐えがたいあしらいに遭う; [四川]. 〈准定要～的〉耐えがたいあしらいを受けるに違いない.

[受粉] shòu, fěn (植)〔動〕受粉する. 〔名〕(shòufěn) 受粉. [～树]受粉樹.

[受风] shòu fēng 〔連〕① 風を受ける. ② 風邪をひく. 〔動〕(shòu, fēng) 傷口から感染する. 〈你快洗洗脸吧, 这受了风还了得？〉早く顔を洗いなさいよ, 黴菌がうつったらどうするの.

[受风寒] shòu fēnghán 〔連〕冷える.

[受风霜] shòu fēngshuāng 〔熟〕辛酸をなめる. 苦しい目に遭う. 〈惦记你在外多年～〉きみが外で長い間, 苦しい目に遭っているのを気にかける.

[受俘] shòufú 〔動〕捕虜を受け取る; 古くは, 戦いで得た捕虜は, 宗廟に献じる儀式を行ったあと, 捕虜を受け取る礼を行い, 皇帝は午門楼で捕虜を受け取った.

[受缚] shòufù 〔動〕(白)縄目を受ける. 捕らえられる.

[受感] shòugǎn 〔形〕感じやすい. 感受性が強い. 〈～的少年们〉感受性の強い少年たち.

[受梏] shòugù 〔動〕(白)枷をはめられる.

[受雇] shòugù 〔動〕雇われる. 〈在招工地点排队等候～〉労働者を募っている場所に列を作って雇われるのを待つ. [～人]使用人.

[受官厅] shòuguāntīng 〔名〕(白)役所の大広間. ＝'寿官厅'

[受光层] shòuguāngcéng 〔名〕(気)受光層.

[受光生长] shòuguāng shēngzhǎng 〔連〕(林)受光生長.

[受跪] shòu, guì 〔動〕叩頭の礼を受ける. ＝'受头'

[受害] shòu, hài 〔動〕① 害を受ける. 損害を受ける. 〈战争的～者〉戦争の被害者. 〈～事件〉被害事件. 〈蝗虫飞到哪里, 哪里庄稼就～〉イナゴの飛んで行く所は, どこでも作物が害を受ける. 〈～的还是我们中国人〉損害に遭ったのは, やはり我々中国人である. [～人]犠牲者. [～者]被害者. ② 殺害される. 〈他～的那一年才二十一岁〉殺害されたその年, 彼はわずか21歳であった.

[受寒] shòu, hán 〔動〕① 寒い目に遭う. ② 寒さで病気になる.

[受旱] shòu, hàn 〔動〕旱魃の害を受ける.

[受喝] shòuhē 〔形〕(飲んで)おいしい. ＝'好(hǎo)喝' 〈这个酒味儿不好, 不～〉この酒は香りがよくなく, 口当たりがよくない.

[受话] shòu, huà 〔動〕電話を受け取る. [～机][～器]受話器. レシーバー. ＝'听筒' [～耳承]受話口. [～软线]受話器のコード. [～人]電話の受信人. [～付费电话]コレクトコール.

[受黄] shòuhuáng 〔動〕(方)だまされる. ぺてんに引っかかる. ＝'上当', '受骗'; (閩). 〈买东西当心～〉物を買う時は暴利を貪られないように気をつけろ.

[受贿] shòu, huì 〔動〕賄賂を受ける. 収賄する. ＝'纳贿' 〈不吃请不～〉食事の招待に応じないし賄賂も受け取らない. 〈他利用职权, 大量～, 完全丧失了一个国家干部应有的品质〉彼は職権を利用し大量の賄賂を受け, 完全に国家の幹部の持つべき品性を失っている.

[受惠] shòu, huì 〔動〕恩恵を受ける. [～无穷] 〔成〕恩恵や利益を受けることが無尽である; (《兒女·24》).

[受祸] shòu, huò 〔動〕災いを受ける. 災いを被る.

[受激态] shòujītài ＝'受激状态' 〔名〕(物)励起状態. ＝'激发态', '激励状态'

[受激原子] shòujī yuánzǐ 〔連〕(物)励起原子.

[受记] shòujì 〔動〕'记别' 〔仏教で, 仏が弟子の来生因果, あるいは将来仏となることなどを予言すること〕を受け取る. 〈范道～了, 相辞长老〉范は'记别'を受け取ると, 長老に別れを告げました; (《古今·37》).

[受寄] shòujì 〔動〕(書)委託を受ける. 預かる. 〈雄新～一婢〉雄は新たにある女中を預かっていた; (《古鏡》).

[受家] shòujiā 〔名〕労働の上手な人. 〈姜三这个人哪, 好～, 那没话说〉姜三という人は, りっぱな働き手であることは, 間違いない.

[受夹板儿气] shòu jiābǎnrqì 〔熟〕双方からしかられたり, 双方の機嫌を損ねたりすること. 双方から八つ当たりされること. 〈这件事我没办成功, 领导和群众都对我有意见, 我现在正受着这夹板儿气〉そのことを私は成功させなかったので, 指導者と大衆は私に文句があり, 私は今や双方の機嫌を損ねてしまった. 〈你们两个都不肯让步, 我在中间～〉あなたたち二人が互いに譲らないと, 私はその中間にいて両方から攻められますよ.

[受夹磨] shòu jiāmó 〔熟〕(方)難くせをつけられる. 邪魔される; [四川]. 〈决不消极地等待受农业社的夹磨〉決して黙って農業社に邪魔されるのを待っているわけでない.

[受奖] shòu, jiǎng 〔動〕褒められる. 受賞する.

[受脚板气] shòu jiǎobǎnqì 〔熟〕怒って足蹴にされる. (喩)侮辱を受ける. はずかしめられる.

[受教] shòu, jiào 〔動〕(目上の人から)教えを受ける. 教示を受ける. 〈～学员近三十一万人次〉受講した人数は延べ31万人に達する.

[受戒] shòu, jiè (宗)〔動〕受戒する; 僧になる; 仏教語. 〈也亏我救你性命, 摩顶～, 做了我的徒弟〉私のお陰で命を救われ, 摩頂受戒し, 私の弟子になった; (《西遊·27》). 〔名〕(shòujiè) 受戒; 仏教語.

[受尽] shòu, jìn 〔動〕受け尽くす. すべて受ける. 〈～如此之骂〉ありとあらゆる誹謗を受ける.

[受惊] shòu, jīng 〔動〕驚かされる. びっくりする. ＝'担惊' 〈～的马〉驚いたウマ. 暴れウマ. 〈您～了〉お騒々しいことで; 火事や事故の見舞いの言葉. 〈为了免得使住户～, …〉住民を驚かせないために, …. 〈一群海鸥～远飏〉ひと群れのカモメが驚いて遠くへ飛んで行く. 〈～患病〉驚きのあまり病気になる; (《古今·1》).

[受精] shòujīng 〔動〕① (動)受精する. ② (植)有性生殖をする植物が受精する. 〔名〕(動)(植)受精. [～卵]受精卵. [～移殖]受精卵の移植. [～率]受精率.

[受窘] shòujiǒng 〔動〕(立場などが)苦しくなる. 苦境に陥る. のっぴきならない目に遭う.

[受具戒] shòu jùjiè 〔連〕(宗)具足戒を受ける; 仏教の儀式の一つ. 得度式をすること. この儀式ののち, 戒律を身につけた正式な僧と認められる. 〈十三年四月, 始～于泗州开元寺〉13年の4月に, 泗州の開元寺で得度した; (《小娥》).

[受爵公庭] shòu jué gōng tíng 〔成〕('拜恩私室'と続き)朝廷から授けられた爵位に対して私室でお礼のあいさつをする. (喩)筋が通らない. 筋道の順序が違う; (《兒女·40》).

[受看] shòukàn 〔形〕(方)① 見よい. 見て心地よい. 見た目によい. ＝'好(hǎo)看'; (北). ② 体面が保たれる. 体裁がいい.

〔受可怜〕shòu kělián〔熟〕哀れみや同情をかけられてもいい気にならない.

〔受控系统〕shòukòng xìtǒng〔連〕㊥ コントロールド・システム.

〔受苦〕shòu, kǔ〔動〕①苦しい目に遭う.〈四虎子没钱,纪妈没钱,所以都～〉四虎子は金がない、紀媽も金がない、だから二人とも苦しい目に遭ったのだ.〈我也不愿意把你嫁到没钱人家去～〉私もあなたを貧乏人の家へ嫁がせて苦しい目に遭わせたくはありません.〈我知道妹妹愿意～〉ぼくはきみが苦しみを耐え忍んでくれると信じている.〈～不过〉苦しみに耐えられなかった;(《古今・36》).〈我受这汉苦〉おれはこいつにひどい目に遭わされた;(《清平・簡貼》).〔～受难〕〔成〕苦難に遭う.〔～人〕1)苦しい生活をしている人. 例〈她原来是塞外人,也是～〉彼女はもともと長城の外の人で、苦労して来た人でもある. 2)貧農のこと. ②㊍労働する.

〔受款人〕shòukuǎnrén〔名〕㊖(代金)受取人.(手形代金)払受先,支払先.被送金人.〈请记人～活期存款帐目〉受取人の当座勘定へご記入ください.

〔受亏〕shòu, kuī〔動〕㊀損害を被る.損する.

〔受累〕shòu, lěi〔動〕巻き添えを食う.〈为了他们的一点私心,我们大家都～〉彼らの利己心のために、我々全員が巻き添えを食っている. ☞ 次項

〔受累〕shòu, lèi〔動〕①苦労させられる.疲れさせられる. ②苦労する.骨をおる.気を遣う.〈叫您～了〉ご苦労をかけました.〈教祁太太～〉祁の奥様をめんどうな目に遭わせる.〈让你～就拜托你了〉ご苦労さまですがお願いします.〈你身体不好,不能这样～!〉きみは体がよくないから、そんなに力仕事をしてはいけません.〈这么远送东西来,让您～了!〉遠路お届けいただきまして、まことにご苦労さまでした. ☞ 前項

〔受冷〕shòu, lěng〔動〕風邪をひく. ='着凉'

〔受冷淡〕shòu lěngdàn〔熟〕①冷遇される.つれなくされる. ②ほうっておかれ相手にされない.

〔受冷气〕shòu lěngqì〔熟〕①(待遇の上で)冷や飯を食わされる. ②いわれのない仕打ちを受ける.〔連〕寒い空気にさらされる.

〔受礼〕shòu, lǐ〔動〕①敬礼を受ける.〈嫂嫂,～〉姉上どうぞごあいさつを受けてください;(《金瓶梅・1》). ②贈り物を受ける.

〔受理〕shòulǐ〔動〕①㊔(裁判所が事件を)受理する.〈～申请〉申請を受け付ける.〈～案件〉事件を受理する. ②㊖受理する.受け付ける.扱う.処理する.〈这种损失必须从发生日起满六个月后才能～〉このような損害では、発生の日から満6か月後でないと扱わない.〔～行〕㊖手形買取銀行. ='议付银行'〔名〕㊔受理.

〔受力〕shòulì〔動〕㊍①重さに耐える;㊞. ②重圧を受ける;㊞.

〔受力范围〕shòulì fànwéi〔連〕㊥受力界.

〔受凉〕shòu, liáng〔動〕(急に冷えこんだり冷たい風にあたったりして)風邪などをひく. =㊍'受冷'〈看～啊,你还是躺下罢〉風邪をひいたんだ、横になりなさい.

〔受领〕shòulǐng〔動〕受領する.〔名〕受領.〔～报告〕受領報告.

〔受令〕shòu lìng〔連〕㊎命令を受ける.〔～部队〕受令部隊.〔～者〕受令者.

〔受戮〕shòulù〔動〕㊀殺される.殺戮される.惨死する.〈又连累我家二姐与那个后生无辜～〉また私の家の姿さんとその若者は巻き添えを食い、罪もないのに殺された;(《京本・15》).

〔受没处〕shòu méichù〔熟〕㊀不愉快な目に遭う.ひやかされる.笑われる.

〔受命〕shòu, mìng〔動〕命令を受ける.〈既不能令,又不～〉(他人に)命令をせず、また命令をされない.〈不耻～〉恥ずかしげもなく命に従う.〔～推事〕㊔受命判事.

〔受拿〕shòuná〔形〕持ちやすい.〈这个东西太不～〉このものはとても持ちにくい.

〔受纳器〕shòunàqì〔名〕㊒(有機体の)感受器官.

〔受纳作用〕shòunà zuòyòng〔名〕㊒感受機能.

〔受难〕shòu, nàn〔動〕災難に遭う.〈他也是这个～的民族的一份子〉彼もこの受難の民族の一人である.〔名〕(shòunàn)受難;日語.〔～节〕㊗受難節;キリスト教.〔～曲〕㊪受難曲.パッション.

〔受虐狂〕shòunüèkuáng〔名〕マゾヒズム.被虐待性淫乱症.

〔受怕〕shòupà〔動〕㊀恐れをなす.〈不耽惊～〉びくびくする必要もない;(《金瓶梅・5》).

〔受盘〕shòupán〔動〕①㊍㊀女性の家が結納を受ける;婚約する. ='受茶';㊄.〈今天是～的日子〉今日は結納の日だ. ②他人の店や企業の家屋・設備・在庫品などいっさいを譲りうける.

〔受喷孔〕shòupēnkǒng〔名〕㊥受流孔.

〔受碰〕shòupèng〔動〕①障害にぶつかる.ひどい目に遭う. ②待ったをかけられる.出鼻をくじかれる.勢い・動きを止められる.

〔受骗〕shòu, piàn〔動〕だまされる. ='被骗'〈我完全～了〉私はすっかりだまされた.〈你们都～了〉あなたたちは皆だまされたのだ.〈他最后上当～了〉彼は最後にぺてんにかかり、だまされた.〔受了卖糖老公公骗,至今不信口甜人〕〔諺〕あめ売りのじいさんにだまされてからは、今でも口のうまい人を信用しない. ㊙一度だまされたので、どんなにうまく言われても信用しない;(《二拍・26》).

〔受票人〕shòupiàorén〔名〕(手形の)受取人,名あて人.

〔受聘〕shòu, pìn〔動〕①招聘を引き受ける.〈他～当了排球教练〉彼は招かれてバレーボールのコーチになった. ②㊀結納の品を受ける.

〔受迫振动〕shòupò zhèndòng〔連〕㊖強制振動.

〔受气〕shòu, qì〔動〕いじめられる.虐げられる.侮辱される.当たられる.〈～就不是一个好办法〉ただいじめられているんじゃ能がないわ.〈受这一口气,…〉こんなひどい目に遭って、…;(《清平・楊温》).〔～包(ル)〕しょっちゅう当たり散らされている人のたとえ.いつもいじめられる人. 例〈好人要是没力气啊,就成了～〉まじめな人間は力をもたなければ、いじめられるばかりだ. 例〈你这个～,你还好意思来管我!〉意気地なしめ、あんたはまだ恥ずかし気もなく僕を押さえつけようとするのか.〔～筒〕八つ当たりされる人.〔搧着扇子拉风箱——两头～〕〔歇〕扇子であおぎながらふいごを引く——両方から空気を受ける. ㊙両方からいじめられる.

〔受器〕shòuqì〔名〕㊥受容器.受け.請け.溜め.

〔受瞧〕shòuqiáo ='受看'

〔受擒〕shòuqín〔動〕㊀とりこになる.捕らえられる.

〔受穷〕shòu, qióng〔動〕貧乏で苦しめられる.貧乏で苦しむ.〈受半辈子穷〉半生を貧乏で苦しめられた.〈既然你不敢,你就～去吧!〉やる勇気がない以上、かってに貧乏に苦しむんだね.〈～我也乐意〉貧乏な目に遭っても私は平気だ.〔～受苦〕〔成〕苦難を受ける.

〔受屈〕shòu, qū〔動〕①無実の罪を着せられる. ②つらい思いをさせられる.くやしい思いをさせられる. ③不当な損害をかけられる. ■'屈'は'委屈'の意.

〔受取〕shòuqǔ〔動〕㊀受け取る.もらう.〈一件件对他分付,教他～,看是阻那不阻!〉一つ一つ彼に受け取るように命じ、彼が断るかどうか試してみよう;(《董西廂・7》).

〔受权〕shòu, quán〔動〕権利を与えられる.〈新华社～发表声明〉新華社が権利を与えられ声明を発表する.

〔受染〕shòurǎn〔動〕㊀(女が)肌をけがされる.

〔受让〕shòuràng〔動〕㊀譲られる.

〔受饶〕shòuráo〔動〕㊀碁で碁石をいくつか置かされる.〈～三子〉三目置かされる;(《二拍・2》).

〔受热〕shòu, rè〔動〕①熱せられる.〈物体～则膨胀〉物体は熱せられると膨張する. ②暑気あたりする.〈他路上～了,现在还头痛〉彼は途中で暑気あたりし、今もまだ頭痛がする. ③㊀つらい.耐えられない.焦る.〈当见的我才见呢,横竖不能叫你～〉会わなくてはいけないから会うんですよ、いずれにせよあなたには迷惑をかけやしませんよ;(《三俠・52》).〔名〕(shòurè)蒸れ.

〔受人些些〕shòu rén xiē xiē〔諺〕('叫人爷爷'と続き)ほんのちょっぴりでも人から恩恵を被ると、その人をだんなと奉らなければならないことになる.

〔受人一饭〕shòu rén yī fàn〔諺〕('听人使唤'と続き)人の飯を食ったらその人に使われる. ㊙その人の恩を受けたらその人の言いなりになる. ='吃人家碗半,被人家使唤'

〔受人之累〕shòu rén zhī lěi〔成〕巻き添えを食う.

〔受人之托〕shòu rén zhī tuō〔諺〕①('忠人之事'と続き)人の頼みを受けたら誠実に努力してやるべきである;(《綴白裘・鮫綃記・草相》). ②('终人之事'と続き)人から委託を受けたらその仕事をやり終える;(《元曲・陳州糶米・3》).

〔受人赚弄〕shòu rén zhuàngnòng〔連〕人からだまされる.

〔受容游戏〕shòuróng yóuxì〔連〕受容遊戯;子どもが受け身になって受け取る遊戯.本を読んだり、絵本を見たり音楽を聞いたり、映画・劇・テレビを見たりして楽しむこと.

〔受辱〕shòu, rǔ〔動〕恥をかかされる.侮辱される.恥ずかしい目に遭わされる.

〔受晒〕shòu, shài〔動〕日照りに遭う.

〔受禅〕shòushàn〔動〕帝位の禅譲を受ける.〈～于汉,君临万邦〉漢より帝位を禅譲され、君主は万国に臨む;(曹植《責躬》詩).

〔受伤〕shòu, shāng〔動〕①けがをする.〈他胳膊上～了,鲜血染上了衣袖〉彼は腕をけがして、鮮血がそでを真っ赤に染めた.〈他因不小心,手上受了点儿伤〉彼は不注意から、手に傷を負った. ②損傷する.〈汽车冲撞车箱～了〉自動車が衝突して車体が損傷した.〈竹门也打坏了,歪斜地挂在那里,像是～的翼膀〉タケの門もたたき壊され、斜めにそこにぶらさがって、壊れた羽みたいだ.

〔受赏〕shòu, shǎng〔動〕賞を受ける.

〔受审〕shòu, shěn〔動〕調べを受ける.審査を受ける.裁判を受ける.

〔受生〕shòushēng〔動〕①生をうける. ㊙生まれつき.〈～就聪明〉生まれつき聡明である. ②㊀生まれかわる.〈卿等已死,当往～,何故相聚于此?〉その方たちはすでに死んだのだから、生まれかわって生を受けるべきなのに、どうしてここに参集したのか;(《水滸・120》).

〔受使〕shòushǐ〔形〕使いやすい.使える.役にたつ.働きがよい.(使って)機能的である,効率的である.〈这枝笔～〉この筆は使いやすい.

〔受事〕shòushì〔名〕㊮受事;動作の支配を受ける人・事物.例えば'我看报'の'报'.'受事'を示す名詞が必ずしも文の客語ではない.例えば'衣服送来了'の'衣服'は意味上'受事'であるが、文の主題(主

語)である．また一語とも限らず，動詞·形容詞も一定の条件の下で'受事'になりうる．[～补词]〔語〕間接目的語．＝'受词'
[受暑] shòu, shǔ ＝'受暑气'〔動〕暑気あたりする．
[受水] shòu, shuǐ〔動〕水を受ける．水害を被る．〈那地方正是下游～的地方〉そこはちょうど下流にあたるので，大水をまともに受ける所である．
[受水面积] shòushuǐ miànjī〔連〕〔土〕流域面積．
[受损] shòu, sǔn〔動〕①損なう．〈视力一度～〉視力が１度損なわれた．②〔經〕損失を受ける．欠損する．品質が低下する．〈变质而～〉(商品が)変質して価値が落ちる．
[受胎] shòu, tāi〔動〕〔動〕受胎する．[～率]受胎率．
[受抬] shòutái〔動〕へつらわれていい気になる．
[受体] shòutǐ〔名〕①〔医〕アクセプター．②〔通〕受入器．③〔化〕受容体．
[受天之祜] shòu tiān zhī hù〔成〕神の恵みを受けること．
[受田] shòutián〔名〕古い制度で，人が成年になって国家が与える田を受けること．
[受听] shòutīng〔形〕〔方〕(聞いて)気に入る，聞きよい，耳に楽しい．(声や音が)いい．聞こえがいい；〔北〕．〈他这话倒是很～〉彼の話は思ったより悪くない．〈你也应当知道，好话都是不大～的！〉わかっていてほしいがね，甘い言葉というものはみなあまり聞いて楽しいものではないんだ．〈'博士'到底比什么也响亮～〉「博士」というのは結局何よりもよく響き，聞こえがいい．〈我这话也许不～，你可别过意呀〉これから私が話すことは，耳障りかも知れませんが気にしないでください．
[受头] shòutóu〔動〕他人から叩頭㊒の礼を受ける．〈坐下～〉腰を掛けて叩頭の礼を受ける；(《兒女·27》)．
[受吞] shòutūn〔形〕〔方〕味がよい；〔四川〕．〈今天喝起来格外～〉今日飲んでみて，特別味がよいと思った．
[受托] shòu, tuō〔動〕委託を受ける．依頼を受ける．頼まれる．〈我受你的托，教你不吃亏〉私はあなたから頼まれたのだから，あなたに損はさせません．〈受人之托〉人に頼まれた．[～人]受託人．被信託者．(販売)委託者．[～条款]受託者約款．[～推事]〔法〕受託判事．
[受委屈] shòu wěiqu〔連〕＝'受屈'
[受洗] shòu, xǐ〔動〕洗礼を受ける．
[受降] shòuxiáng〔動〕降伏を受諾する．
[受享] shòuxiǎng〔動〕幸福などを受ける．楽しい思いをする．楽な思いをする．
[受辛苦] shòu xīnkǔ〔連〕つらい目に遭う．
[受信仪] shòuxìnyí〔名〕〔軍〕諸元受信機．
[受刑] shòu, xíng〔動〕刑を受ける．〈我替你～吧！〉私はあなたに代わって刑を受けましょう．[～人自治制]〔法〕受刑者自治の制度；受刑者が，集団を組織して監獄の秩序の維持を図ることで，責任感や集団意識を強め，社会生活に適応させるようにする制度．
[受性] shòuxìng〔名〕天賦の性格．天性．〈～本幽独〉天性もともとひそやかで孤独なことが好きである．
[受学] shòuxué〔動〕教師について学ぶ．
[受训] shòu, xùn〔動〕①訓練を受ける．〈在县府～回来〉県政府で訓練を受けて帰ってくる．〈我们刚受完训，听的是新思想，学的是新作风〉私は訓練を受け終わったばかりだが，聞いたのは新しい思想，学んだのは新しい'作风'である．②訓戒を受ける．
[受压] shòuyā〔動〕圧力を受ける．[～杆]〔交〕圧縮材．[～感]〔生〕圧覚．[～钢筋]〔交〕圧縮鉄筋．[～面]〔機〕加圧面．
[受殃] shòuyāng〔動〕〔白〕災いを受ける．ひどい目に遭う．
[受洋症] shòu yángzhèng〔熟〕＝'受症'
[受洋罪] shòu yángzuì〔熟〕〔方〕痛い目をみる．たいへんな目に遭わされる．ひどい目に遭う；〔北京〕，〔東北〕．〈没买到卧铺，这一路上可受了洋罪了〉(汽車の)寝台券を買わなかったので，この道中はひどい目に遭った．
[受业] shòuyè〔名〕〔旧〕学生の師に対する自称．〔動〕(shòu, yè)授業を受ける．師について学ぶ．〈从前替他批过文章，又算是受过业的老夫子〉以前彼の文章を批評してくれたこともあり，教育を受けたことのある老先生でもあった；(《官場·42》)．〈仙丈，愿～于门下〉仙人様，門下で学ばせてください；(《警世·40》)．[～门生]教えを受けた学生．
[受益] shòuyì〔動〕利益を受ける．ためになる．〈～良多〉得るところまことに多大である．〈～很多〉たいへん勉強になりました．〔名〕〔經〕受け取り．[你方～]貴方受取(残高)．[～人]〔經〕1)(信用状の)受益者．2)(保険金の)受取人．例〈以我公司为～〉当社を受取人とする．3)〔法〕災難·損失を被った際，賠償請求権を有する人をいう．
[受意人] shòuyìrén〔名〕〔法〕意志発表者の意思表示を受けた者；例えば遺言での立会人など．
[受用] shòuyòng〔動〕①利益を受ける．ためになる．＝'得益'〈革命老前辈的片言只语，年轻一代往往～不尽〉革命の先輩のちょっとしたひとことが往々にして若い世代にとって，計り知れぬほど有益である．〈不信我苦积一世，却没分与儿子每～，到是别人家的？〉わしが一生かかってあくせくためて，まだ子どもたちに分け与えてその恩恵を味わわせてもいないのに，人様の物とはなんてことだ；(《初拍·1》)．②〔白〕享楽する．いい目にあう．楽をする．〈包你一世～不尽〉一生楽しみきれないこと請け合いです；(《醒世·10》)．〈～得一日〉一日楽をする；(《水滸·15》)．③〔白〕使う．使用する．〈你只管～〉ご自由に(金などを)遣ってください；(《古今·1》)．〔名〕〔白〕楽しみ．〈那般的～，即肯顾我来？〉そのような楽しみがあるのに，どうして私の事なんぞ顧みる事がありましょうか；(《宣和》)．☞次項
[受用] shòuyong〔形〕〔方〕楽である．心地よい；多く否定形に用いる．〈今天身体有点不～〉今日は体が少し具合悪い．〈拣好的独自～太不近人情了〉いいのを選んで一人でうまいことをしているのは，あまりにも人間らしくない．〈她便多少给纪妈加上几句不大～的话〉すると彼女は紀媽にあまりうれしくないことをあれこれ言ってやる．〈我给你煮成了鸡汤饭，趁热吃～些〉私はあなたのために鳥がらのスープのおじやを作ったので，熱いうちにおあがりください，落ち着きますよ．〈他比老太太还～呢〉あいつはおばあ様よりずっと楽しくやっていますよ；(《紅樓夢·8》)．☞前項
[受援] shòu, yuán〔動〕〔書〕援助を受ける．援助される．[～国][～国家]被援助国．
[受阅] shòuyuè〔形〕(軍隊などが)閲兵·検閲を受ける；〔不定〕．[～部队]検閲をうける軍隊．
[受孕] shòuyùn ＝'受胎'
[受灾] shòu, zāi〔動〕災害を受ける．被災する．[～地区]被災地区．[～面积]被災面積．
[受载] shòuzài〔貿〕〔動〕(貨物を)受け取り積載する．〔名〕荷受け．[～船只]荷受本船．例〈备妥～〉荷受本船手配済み．[～日期]荷受期限．[～通知]船積荷役通知書．
[受责] shòuzé〔動〕〔白〕怒られる．〈三叔，因你身量又小，下井将金簪摸出，以免嫂嫂～〉三叔，あなたは体が小さいので，井戸におりて金のかんざしをとってきてくれれば，奥様に怒られずにすむわ；(《三俠·2》)．〈～受罚〉責められ罰せられる；(《二拍·1》)．
[受窄] shòu, zhǎi〔動〕困らされる．動きがとれなくなる．痛めつけられる．意地悪される．いびられる．〈他这里叫我受着窄呢么！〉その男はわしを困らせているんですぞ；(《兒女·17》)．
[受震] shòu, zhèn〔動〕①震動を受ける．〈木箱～失散〉木箱が震動で外れる．②地震を受ける．[～地区]同上の地域．
[受症] shòu, zhèng〔動〕(悪い結果を伴う)影響·妨害·刺激を受ける．ひどい目に遭う．病気や悪い生活条件の損害を被る．〈买下吧，肯定要负债～，不买吧，过去这个村，没有这个店，…〉買い取ると，間違いなく借金をかかえひどい目に遭うだろうし，買わないと，こんないい機会は二度とないだろうし，….
[受知] shòuzhī〔動〕〔書〕知遇を受ける．
[受之无愧] shòu zhī wú kuì〔成〕恥ずかしい思いをせず受け取る．当然のものとして受け取る．
[受之有愧] shòu zhī yǒu kuì〔成〕受けるには恥ずかしい．受けるに値しない．過分である．身分·地位に不相応な名誉や贈り物を頂き心苦しく思う．↔'却之不恭'
[受职] shòu, zhí〔動〕〔白〕職を受ける．職に就く．職に任命される．〈不一日，到京朝见～〉いく日かかかって都へ着き，拝謁して職を授かった；(《醒世·2》)．
[受制] shòu, zhì〔動〕①制約される．抑制される．束縛される．〈～于习惯〉習慣に制約される．[～于人]〔成〕他人に抑えられて自由がきかない；(《三國志·蜀志·諸葛亮傳》)．②＝'受害①'
[受终] shòuzhōng〔動〕〔書〕先帝の没したあと帝位を継承する．〈正月上日，～于文祖〉正月上旬の吉日に，(舜が)堯太祖の廟㊐で(堯のあとの)帝位を継承した；(《尚書·舜典》)．
[受主] shòuzhǔ〔名〕①〔物〕アクセプタ．[～离子]〔通〕アクセプタ·イオン．[～密度][～浓度]〔通〕アクセプタ密度．[～能级]〔物〕受容準位．[～原子]アクセプタ原子．[～杂质]〔物〕アクセプタ不純物．②受納者．承諾者．
[受嘱] shòu, zhǔ〔動〕〔白〕依頼を受ける．頼まれる．
[受阻] shòuzǔ〔動〕阻まれる．阻害される．〈因交通～，不能按时到达〉道路が渋滞していて，時間どおりに着くことができない．
[受赚] shòu, zuàn〔動〕だまされる．〈不要受他的赚〉彼にだまされないように．
[受罪] shòu, zuì〔動〕罪を受ける．難儀する．ひどい目に遭う．つらい目に遭う；広くいやな目·不愉快な目に遭うこと．〈受夹板罪〉両方からひどい目に遭わされる．〈就瞪着两只眼睛看着人家在那边～不管吗？〉両目を見開いて人様があちらでひどい目に遭っているのを見て見ぬふりをするのか．〈我们不是孤独的，多少有功之臣，有才之士都在遭难～〉我々は孤独ではない，どれだけの功績者と才能がある学者が災難に遭い不愉快な目に遭っていることか．[～遭殃]〔成〕ひどい目に遭う．例〈要不把这些坏人斗倒，还得～〉もしこの悪人どもを闘争して倒さなければ，またひどい目に遭うに決まっている．

[狩] shòu ①狩りをする；古くは冬に狩りをすることを指した．②帝王が諸侯の土地を巡視する．皇帝が出行する．〈既而玄宗～成都，肃宗受禅灵武〉玄宗は成都に行ってしまわれ，粛宗が霊武で帝位を譲り受けられた；(《長恨》)．

[狩猎] shòuliè〔動〕狩りをする.［～采集民族］狩猟採集民族.［～场］狩猟場.［～动物］狩猟鳥獣.［～法］狩猟法.［～管理］狩猟鳥獣管理.［～家］狩猟家.［～警察］狩猟監視員.［～期］狩猟期.［～权］狩猟権.［～者］狩猟家.［～证］［～执照］狩猟許可証.

[兽]（獸） shòu ①けだもの.けもの.〈野～〉けだもの.野獣.〈他们就像两只斗～,等着机会来相吞食〉彼らは2頭の闘うけだものがお互いに食う機会を待っているようであった.〈人类自从离了～域以来,…〉人類が動物の域を抜け出して以来,….②野蛮·下劣な.〈～欲〉獣欲.獣性.

[兽道] shòudào〔形〕野蛮である.〈你们口喊人道,实际～〉きみたちは人道を口にするが,実際は野蛮だ.
[兽痘] shòudòu〔名〕獣痘.
[兽骨] shòugǔ〔名〕獣骨.
[兽环] shòuhuán〔名〕'门环'にけだものの形を彫りこんだもの.表門に取り付けた銅または鉄製の獣頭と門環;来訪を告げるのに門をたたくときに用いる.〈墨子拍着红铜的～〉墨子はあかがねの'兽环'をたたいていた;(《魯·故·非》).
[兽槛] shòujiàn ＝'兽圈'
[兽聚鸟散] shòu jù niǎo sàn〔成〕禽獣のように散り散りばらばらである.烏合の衆である;(《漢書·主父偃傳》).
[兽圈] shòujuàn〔名〕けものを入れるおり.
[兽军] shòujūn〔名〕けだもののような(残虐な)軍隊.
[兽栏] shòulán ＝'兽圈'
[兽类] shòulèi〔名〕けだもの.
[兽力] shòulì〔名〕畜力.［～车］家畜に引かせる車.畜車.
[兽炉] shòulú〔名〕けだものをかたどった香炉.
[兽毛] shòumáo〔名〕ウール.＝'软毛'［～纤维］獣毛繊維.
[兽媒植物] shòuméi zhíwù〔連〕(植)動物によって受粉する植物.
[兽面] shòumiàn〔名〕芝居でかぶる動物の仮面.〈人戴～,男为女服〉人が動物の仮面をかぶり,男が女装をする;(《北史·柳彧傳》).［～衔吐］石橋の両側にある獣面で,口に環をくわえた石彫.
[兽睡] shòushuì〔動〕(書)心中に謀事を秘めて,動く時を待つ.
[兽炭] shòutàn〔名〕獣炭.
[兽头] shòutóu〔名〕①屋根の背の両端にのせる,けだものをかたどった瓦;'瓦兽'ともいう.［～瓦］鬼がわら.②動物の頭.
[兽王] shòuwáng〔名〕百獣の王;'狮子'〔ライオン〕を指す.
[兽吻] shòuwěn〔名〕門環の飾り;'狮子'に似た形をしている.'狮子'は邪を好んで食すといわれるところから.
[兽香] shòuxiāng〔名〕'兽炉'の中でたく香.
[兽心] shòuxīn〔名〕人間らしい心のないことをののしる言葉.〈人面～〉人の皮をかぶったけだもの.
[兽行] shòuxíng〔名〕①野蛮で残虐な行為.②獣行.けもののような不道徳な行為.
[兽形] shòuxíng〔形〕獣形の;不定.［～流水口］動物の形に作った屋根の水の落とし口.［～陶壶］獣の形をした壺で土器;テラコッタ製品.
[兽性] shòuxìng〔名〕獣性;野蛮で残虐な性質.〈～发作〉獣性が出る.〈暴露出～〉獣性をむき出しにする.〈我们要运用全力来扩展这理性与～之战〉私たちはすべての力を運用して,この理性と獣性の戦いを拡大しなければならない.
[兽药] shòuyào〔名〕家畜や毛皮を取るために飼育している動物の病気に用いる薬.
[兽医] shòuyī〔名〕獣医.［～学］獣医学.［～学校］獣医学校.［～站］獣医診療所.獣医ステーション.［～证明书］獣医証明書.［～桩子］獣医院.
[兽疫] shòuyì〔名〕獣疫.
[兽欲] shòuyù〔名〕☞〔字解〕②.［～主义］アニマリズム.
[兽脂] shòuzhī〔名〕(機)アニマル·ファット.
[兽中之王] shòu zhōng zhīwáng〔連〕百獣の王.

[授] shòu ①〔動〕授ける;おもに正式な集会場所などで.〈～奖〉☞〔語素〕.②〔動〕教える.授ける.〈～课〉授業をする.③〔動〕(文)与える.手渡す.＝'递';因.〈送本书请依～拔伊〉この本はどうかきみが彼に渡してください.〈拿钞票～拔仔俚就朝里走哉〉お金を彼に渡すと,中に入っていった.
[授读] shòudú〔動〕教授する.
[授粉] shòu, fěn (植)〔動〕授粉する.〔名〕(shòufěn) 授粉.［～树］受粉樹.［人工～］人工授粉.
[授给] shòugěi〔動〕(…に·を)授ける.
[授官厅] shòuguāntīng〔名〕(日)役所.官庁;'受官厅'とも書く.
[授馆] shòuguǎn〔動〕①(書)賓客のために宿を準備する.〈司里不～〉司里が宿を準備しなかった;(《國語·周語》).②(旧)塾を開き学問を教える.〈只说在京～,并不浪费分毫〉都で学問を教えていて,少しも浪費はしておりませんとだけ言う;(《警世·32》).
[授计] shòu, jì〔動〕計を授ける.策を授ける.〈您还要私下～〉あなたはまだこっそりと計略を授けねばなりません.〈暗地～〉ひそかに計略を授ける;(《古今·22》).
[授记] shòujì〔動〕(宗)授記する;仏が弟子に将来仏果を得るであろうことを予告する;仏教語.

[授驾] shòujià〔動〕(書)乗り物のウマを取り替える.〈方～于长乐驿〉ちょうど長楽駅で車馬を取り替えるところであった;(《古銘》).
[授奖] shòu, jiǎng〔動〕賞を与える.賞を授ける.［～会］授賞の会.［～仪式］表彰式.
[授精] shòu, jīng〔動〕授精する.↔'受精'〔名〕(shòujīng) 授精.［人工～］人工授精.例〈它更不简单,是世界上第一只～繁殖的大熊猫〉それはさらに難しく,世界で初めて人工授精で育てられたパンダである.
[授课] shòu, kè〔動〕☞〔字解〕②.＝'教课'〈每周～六小时〉毎週6時間教える.〈花园里许多地方,还有觉民的房间,都是他们～的处所〉花園のあちらこちらや,それに覚民の部屋もすべて彼らの授業場所だった.［～表］［～时间表］出講曜日表.
[授命] shòu, mìng〔動〕(書)①命をささげる.〈临危～〉危機に臨んで命をささげる.②命令を下す;多く,国家の元首が命令を下して議会の多数党の党首に組閣させることを指す.
[授旗] shòuqí〔動〕旗を授ける;軍隊で,任務および権限·職権を与える意味で,部隊に旗を授ける.［～仪式］同上の式.
[授权] shòu, quán〔動〕権限を授ける.権限を与える.権限を委託して代行させる.権限を譲り渡す.〈～外交部发表声明〉外務省に授権し声明を発表する.〔名〕(shòuquán) 授権.［～购汇书］(商)手形買取授権書.［～让购书］(商)手形支払授権書.［～书］1)委任状.2)(商)(商行為の)代理委任状.
[授时] shòushí〔動〕(天)時報を知らせる;天文台が毎日一定時に無線信号で正確な時間を知らせる.〔名〕(書)政府の頒布した暦を指す.
[授室] shòushì〔動〕①(書)妻をめとる.②(旧)息子のために嫁を取る.〈将玉芝小姐交付大夫人好生看待,候三公子考试之后,再行～〉玉芝嬢を夫人に任せて,よくめんどうをみてもらい,三公子の試験が終わってから嫁取りを行うこととなった;(《三俠·53》).
[授首] shòushǒu〔動〕(書)(反逆者·盗賊などが)斬首される.
[授受] shòushòu〔動〕(書)授受する.〈你那里和他说话～去?〉あなたがどうしてあの人と話をしてやりとりすることがありましょう;(《紅樓夢·41》).［～不亲］〔成〕金や物の受け渡しにはけじめをつける;もとは男女が直接に物の受け渡しをしてはいけないこと.［私相～］〔成〕ひそかに受け渡しする.
[授田] shòutián〔名〕古く,田は公有であり,人が成年に達してのちに与えられ,死亡すると国家に返すという制度.
[授徒] shòutú〔動〕(旧)生徒を教える.〈你在乡下～,我在城中掌教,…〉あなたは田舎で学生を教え,私は城内で文教をつかさどり,…;(《官場·1》).
[授衔] shòu, xián〔動〕(軍人の)位階を授ける.
[授勋] shòu, xūn〔動〕(書)勲章を授ける.叙勲する.
[授业] shòu, yè〔動〕①授業する.②(shòuyè) 師が弟子に学問を伝授する.
[授衣] shòuyī (書)〔動〕(防寒用に)衣服を授ける;古く9月9日に冬服を準備すること.〈九月～〉9月に衣服を授ける;(《詩經·豳風·七月》).〔名〕9月を指す.［～假］唐代,国子の学生に与えられた9月の休暇;5月の'田假'に対して.
[授意] shòu, yì〔動〕自分の意を告げ,そのとおりにやらせる.意を授ける;多く公開しないものを指す.〈～他的心腹〉彼の腹心に意を授ける.〈这封信是在老张～下写的〉この手紙は老張の意を受けて書いたものだ.〈是谁授的意〉だれが入れ知恵したのか.〈在与作家同意之下而加以删削或～于作家使之自行删改而后采取〉作家との同意のもとで削除を加え,または,作家に意を告げて自発的に添削させその後で採用する.
[授予] shòuyǔ ＝'授与'〔名〕(書)(勲章·軍の位階·学位などを)授与する.〈～学位〉学位を授ける.〈～奖状〉賞状を授与する.〈～称号〉称号を授ける.〈～全权〉全権授与.
[授职] shòu, zhí〔動〕官職を授ける.〈由政府～〉政府に官職を授けられる.
[授旨] shòuzhǐ〔動〕(旧)命令する.言いつける.〈'如此良夜,请姨宽坐,当以一尊为寿'遂～青衣去取〉「こんないい晩ですから,どうかゆっくりなさってください,お祝いにお酒を差し上げたく思います」と言って下女に命じて取りにやらせた;(《醒世·4》).

[绶] shòu 絹地のリボンの一種;古時,印鈕を結わえるのに用いた.〈～带〉(-dài) 1)同上.また勲章をさげるひも.2)(植)レンギョウ.＝'连翘'〈～带鸟〉(-dàiniǎo)(鳥)1)サンコウチョウ.2)サンジャク.＝'练鹊'〈～草〉(-cǎo)(植)ネジバナ.

[售] shòu ①売る.＝'卖'〈零～〉小売りする.〈销～〉販売する.〈必～之才〉必ず売りこめる才能;(《十二樓·夏宜樓》).②(はかりごとを)巡らす,うまく運ぶ.〈其计不～〉はかりごとがうまくいかない.③成功する.目的を達する.〈久不～〉長い間試験に合格しなかった.④買う.〈～者〉買い手.〈盛于都城外有生子者,才数日,以百金～之〉(王)盛は都の城外に子どもを生んで数日しかたっていない人がいたので,(その人から)百金で子どもを買った;(《飛燕》).
[售报处] shòubàochù〔名〕新聞売り場.
[售定代收] shòudìng dàishōu〔連〕代理取立依頼.
[售短缺] shòuduǎnquē ＝'售缺'

[售方] shòufāng〔名〕売り手. ＝'卖方'
[售后服务] shòuhòu fúwù〔連〕アフター・サービス.
[售货] shòuhuò〔名〕売り物. 売品. 販売.〔～单〕売約書.〔～店〕販売店. 商店.〔～柜台〕売り場.〔～合同〕〔～合约〕販売契約書.〔～清单〕売上勘定書.〔～亭〕街頭小売店.〔～员〕1) セールスマン. 2) 店員. 販売員.〔～证实书〕売約確認書.〔動〕品物を売る. 商品を売る.
[售价] shòujià〔名〕売価. 売値. 売り渡し価格. 〈～低廉〉売値が安い. 〈要求对方减低～〉相手方に売値の値下げを要求する.〔～毛利率〕＝'饮食业内扣毛利率'（☞'饮食'）
[售卖] shòumài〔動〕㊥売る. 販売する.〔名〕販売.〔～部〕売り場.〔～条件〕販売条件.
[售票] shòupiào〔動〕切符を売る.〔～处〕〔～亭〕切符売り場. 出札口. 出札所. 例〈在东单、西单～售票〉東単・西単切符売り場にて発売.〔～口〕出札口. 切符発売窓口.〔～员〕切符売り場の係. 出札係. バスの車掌. 駅の改札係. 切符売り.
[售品所] shòupǐnsuǒ ＝'售品部'〔名〕物品販売所.
[售讫] shòuqì〔名〕㊥売約済み.
[售罄] shòuqìng〔動〕㊥売り切れる. 売り尽くす. ＝'售完'〈目前此货均已～, 歉暂无供〉現在、本品はみな売り切れ、残念ながらしばらく供給品ありません.
[售缺] shòuquē〔動〕売り切れる.
[售书报处] shòushūbàochù〔名〕本や新聞を売るカウンター.
[售书报亭] shòushūbàotíng〔名〕新聞売り場.
[售完] shòuwán ㊥＝'售罄'
[售现价格] shòuxiàn jiàgé〔連〕㊥現金払値段.
[售销] shòuxiāo〔動〕㊥売る. 売却する.〔～点〕販売所.
[售邮票处] shòuyóupiàochù〔名〕郵便切手発売窓口.
[售与] shòuyǔ〔動〕㊥(…に)売り渡す；不完.〈因为你们来电太迟, 已经～其他客户〉貴社からの電報が遅すぎたため、他の取引先へ売り渡しました.
[售主] shòuzhǔ〔名〕㊊売り主.

[瘦]（痩）

shòu ①〔形〕やせている. ↔'胖', '肥'〈身体很～〉体がやせている.〈他的高粱就像他那个常常害病的女人, 又～又软弱〉彼のコーリャンは病気ばかりしている彼の女房のようにやせて弱々しい. ②〔形〕肉の脂肪が少ない. 赤身である. ↔'肥'〈这块肉太肥, 我要～点儿的〉この肉は脂が多すぎる、脂の少ないところが欲しい.〈就只有这么一只～鸡, 给你一个人吃, 还嫌少啊〉ただこの1羽きりの脂の少ないニワトリをあなた一人に食べさせてあげているのに, 少ないというのか. ③〔形〕(身につけるものが)小さくて窮屈である. ↔'肥'〈这件衣裳穿着～了〉この衣服は着てみると窮屈だ. ④〔形〕(土地が)やせている.〈～田〉やせた畑. ⑤(～子)〔名〕やせた人. ⑥〔名〕姓.

[瘦巴] shòuba〔形〕㋕やせているさま.(㊢'干瘦'；北京.〈下午车间来了个～老头儿, 说参观的, 又不像, 后来一打听, 才知道是新任厂长〉午後現場に一人のやせこけた老人がやって来たが, 見学の者かといえばそんなようすでもない, あとできいてみて, 新任の工場長だとはじめて知った.
[瘦巴巴(的)] shòubābā(de)〔形〕やせて弱々しいさま.〈瞧这玉米, 山梨树根上长的, ～的〉ほらこのトウモロコシは, ヤマナシの木の根元で生長したのでやせて弱々しい.
[瘐毙] yǔbì〔動〕行き倒れになる.〈路的左边都埋着死刑和～的人〉道の左側にはどこにも刑死者と行き倒れになった人を埋めてある；(《鲁·呐·药》). **(此条应放在 P3811 页"瘐"字栏内)**
[瘦瘪] shòubiě〔形〕やせてへこんでいる.〈～的嘴〉やせてへこんだ口.
[瘦饼] shòubǐng〔名〕㋕一種のやせるための薬；㊂.
[瘦病] shòubìng〔名〕㋕寄生虫のためやせる病気；河南.〈看这马的毛羽卷着, 八成是有～！〉このウマの毛がちぢれているのは, 十中八九, 寄生虫による病気があるからだ.
[瘦擘擘(的)] shòubòbò(de)〔形〕㋕やせこけたさま；㊂.
[瘦长] shòucháng〔形〕(体が)ひょろ長い. やせて背が高い.〔～个儿〕同上の体つき.〔～条子〕のっぽな体の人.
[瘦长长(的)] shòuchángcháng(de)〔形〕㋕やせて長い. ひょろ長い；四川.〈～的脸上, 有两片稀疏的八字胡〉ひょろ長い顔には, まばらな細長い八字ひげがある.
[瘦地开花晚] shòudì kāi huā wǎn〔諺〕('贫穷发福迟'と続き)やせ地は花の咲くのが遅いし, 貧乏人は運の開くのが遅い.
[瘦掉(了)] shòudiào(le)〔動〕(肉が)やせおちる.〈身上～了十斤肉〉体の肉が10'斤'やせおちた.
[瘦乏] shòufá〔形〕やせ衰えている. やせて元気がない.〈～的牲口〉やせて元気がない家畜.
[瘦房兰] shòufánglán〔名〕㊃ヤセフサラン；ラン科.
[瘦高] shòugāo〔形〕やせて背丈が高い.(㊢〈我猛一转头看, 是爸爸那～的影子〉私が急に振り返って見ると, お父さんのすらっとして高い姿であった.〈他瘦瘦高高的〉彼はほっそりして背丈が高い.
[瘦高挑儿] shòugāotiǎor ＝'细高挑儿'
[瘦个子] shòugèzi〔名〕やせた体の人.
[瘦骨骨(的)] shòugǔgǔ(de)〔形〕やせさらばえているさま. やせて骨が出ているさま.
[瘦骨朗筋] shòu gǔ lǎng jīn〔成〕㋕やせてあばら骨が出ているさま；冀南.〈他, 怕跑不得吧, 看那～的样子〉あいつは逃げられないだろう, ごらん, あのあばらが出てやせているのを.
[瘦骨棱棱] shòu gǔ léng léng ＝'瘦骨嶙嶙', '瘦骨嶙峋'〔成〕たいへんやせていて, 1本1本の骨さえ現れている. やせて骨が出ている.
[瘦骨连牵] shòugǔliánqiān〔形〕㋕骨と皮だけにやせているさま；東北.
[瘦骨伶仃] shòu gǔ líng dīng〔成〕やせこけて骨と皮ばかりのさま. やせてひょろりとしている.〈～的毛乾坤, 平时磨磨蹭蹭, 有气无力〉やせこけてひょろりとしている毛乾坤は, 日ごろのっそりしていて, 気力はあっても体力がない.
[瘦骨如柴煲碌竹] shòu gǔ rú chái bāo lù zhú〔熟〕㋕枯れ木のようにやせている；㊂.
[瘦呱呱(的)] shòuguāguā(de) ＝'瘦刮刮(的)', '瘦瓜瓜(的)'〔形〕やせて骨ばっているさま. やせぎすなさま.〈城里人大都～的〉都会の人はほとんどやせて骨が出ている.
[瘦括括(的)] shòuguāguā(de) ＝'瘦呱呱(的)'〈他是～的高个子〉彼はやせてのっぽである.〈～一张脸〉やせこけた顔.
[瘦果] shòuguǒ〔名〕㊃そう果. 乾果の一種；オキナグサ・ヒマワリ・ソバの実など.
[瘦猴(儿)] shòuhóu(r)〔名〕㊦①やせた人. やせっぽち. ＝'瘦人'〈那个～是便衣队长〉そのやせっぽちが, 私服警官の隊長であった. ②裸の人. 裸ん坊.
[瘦活儿] shòuhuór〔名〕労力を使うが実入りの少ない仕事.
[瘦货] shòuhuò〔名〕①売れ行きが悪い品. ②もうからない品物. うまみのない商品.
[瘦肌肌(的)] shòujījī(de)〔形〕やせぎすなさま.
[瘦鸡拉(的)] shòujīlā(de)〔形〕㋕やせこけたさま；東北.
[瘦瘠] shòují〔形〕①ひ弱だ. ②土地がやせている.〈把～的荒山改造成富饶的山区〉やせた山間の荒れ地を改造して豊饒な地区にする.〔～野古草〕㊃トダシバ.
[瘦减] shòujiǎn〔動〕やせ衰える.
[瘦筋巴骨] shòujīnbāgǔ〔形〕㋕やせこけたさま. 枯れ木のようにやせたさま；東北.
[瘦筋嘎拉(的)] shòujīngāla(de) ＝'瘦筋疙拉(的)'〔形〕㋕やせこけたさま；東北.
[瘦筋筋(的)] shòujīnjīn(de)〔形〕㋕やせてひょろりとしているさま. ごつごつにやせているさま；四川.
[瘦金体] shòujīntǐ ＝'瘦金书'〔名〕宋の徽宗の書いた行書・草書・楷書は筆勢が力強く, みずから'瘦金体'と称した；後の書家のうち, この種の字体を模倣したものが多い.
[瘦精精(的)] shòujīngjīng(de)〔形〕がりがりにやせているさま.
[瘦劲] shòujìng〔形〕(書道で文字の線が)細いが力強い.
[瘦客] shòukè〔名〕㊃'月季花'〔コウシンバラ〕の別称.
[瘦拉嘎叽(的)] shòulagājī(de) ㋕＝'瘦筋嘎拉(的)'；東北.
[瘦嶙嶙(的)] shòulínlín(de)〔形〕やせてごつごつしているさま.〈一双手, 也～的〉両方の手もやせてごつごつしている.
[瘦伶仃] shòulíngdīng〔形〕やせてひょろひょろしたさま. ＝'瘦骨伶仃'〈这时阿Q赤着膊, 懒洋洋的～的正在他面前〉そのとき阿Qは肌脱ぎの格好で, ものうさそうによろりとした姿で彼の面前にいた；(《鲁·呐·阿》).
[瘦溜儿] shòuliur〔形〕㋕体がやせている. すらっとしている；東北.〈身材～, 动作轻巧〉体がすらっとしていて, 身のこなしが軽い.〈别看他长得黑, 身子可～〉彼は色が黒くても, 体つきは実にほっそりしている.
[瘦驴屙硬屎] shòu lǘ ē yìngshǐ〔諺〕㋕能力はないのに強い行動に出る；東北.〈他～地高声咆哮着〉彼はわざと強い調子で声高に叫んだ.
[瘦驴拉硬屎] shòulǘ lā yìngshǐ〔諺〕自分の力ではできもしないことをする；多く経済力が足りないことをいう.〈今年盖房子, 你能拿出两千块？别～了！〉今年家を建てるのに, きみは2千'元'出せるだって. できもしないことを無理するんじゃない.
[瘦马] shòumǎ〔名〕①㊊妓女として人手に渡すまで養い育てる童女を指す；半玉. 雛妓；白居易《有感》詩の'莫养瘦马驹, 莫教小妓女'〔やせたウマを養うなかれ, 半玉を教えるなかれ〕に基づく.〈那老亡八把这两个～养着, 不知作何结束〉あの老いぼれときたら, この二人の小妓女を育てて, この後どうする気なんだろ；(《醒世·1》). ②やせたウマ.〈古道西风～〉古い道, 秋風, やせたウマ；(馬致遠《天浄沙》).
[瘦么直竿儿(的)] shòumezhígānr(de)〔形〕㋕ひどくやせたさま；北京.〈瞧他饿得～的〉彼のやせこけていることといったら.
[瘦眉窄骨(儿)] shòu méi zhǎi gǔ(r)〔成〕細面できりっとした顔をいう. 顔付きがすがすがしいこと.〈人家兄弟们都长得～的〉よその兄弟たちはみな細面できりっとした顔立ちをしている.
[瘦蜢蜢(的)] shòuměngměng(de)〔形〕㋕やせこけているさま. 骨と

皮だけにやせているさま；㊣.
[瘦粘土] shòuniántǔ〔名〕㊏瘦薄な粘土.
[瘦皮猴] shòupíhóu〔名〕やせっぽち.
[瘦俏] shòuqiào〔形〕(体形が)すらりとして美しい.
[瘦怯怯(的)] shòuqièqiè(de)〔形〕やせて弱そうなさま. ひ弱そうなさま. やせて気力が衰えているさま.〈一个～的书生〉(一人の)ひ弱そうな書生；(《兒女·9》)
[瘦缺] shòuquē〔名〕実入りの少ない官職.
[瘦人] shòurén〔名〕やせっぽち.［～善食饭，瘦田善煉水］〔諺〕やせの大食い、やせ畑の水吸い.
[瘦肉] shòuròu〔名〕赤身の肉. 脂気のない肉.
[瘦弱] shòuruò〔形〕貧弱である. やせて弱々しい.〈～的老马〉やせさらばえた老馬.〈身体～〉体が貧弱である.〈现在七个之中，就有两个很～〉いま7匹の中に、2匹ひ弱なのがいる；(《魯·吶·兔》).
[瘦死(了)] shòusǐ(le)〔動〕① ひどくやせ細る.〈这孩子也不按时吃饭，都要～了〉この子ったら時間どおりにきちんと御飯を食べないから、ひどくやせ細ってしまいました. ② やせて死ぬ.［～的厨子八百斤］〔諺〕やせ細って死んだ料理人でも800'斤'はある. ㊗財務担当の者はどんなに清廉だといっても普通の人よりは金持ちである.［～的骆驼比马大］〔諺〕やせて死んだラクダでもウマより大きい；金持ちはいくら落ちぶれたといっても並の人よりは持っている. 腐ってもタイ；(《紅樓夢·6》). ㊃〈虽然这样，～到底还得算是阔家〉こういうようではあるが、金持ちは落ちぶれたとはいえやはり金持ちだ.
[瘦损] shòusǔn〔形〕やせてやつれている.〈腰肢～，茜裙宽褪〉足腰がやせ細り、赤いスカートがだぶだぶである；(《王西廂·5·1》).
[瘦田] shòutián〔名〕☞ 〔字解〕④.
[瘦腿子] shòutuǐzi〔名〕㊇やせ型のショウドウツバメ；〔北京〕.
[瘦小] shòuxiǎo〔形〕やせて小さい.〈身材～的少女〉ほっそりした少女.［～枯干］〔成〕やせてやつれたさま. やせて針金のよう.
[瘦削] shòuxuē〔形〕㊫やせこけてやつれている.〈这人的面貌很～，大概有三十岁的光景〉その顔はやせこけ、30歳ぐらいであった.〈薇底望着他有点～的面孔〉薇底はいくらかやせこけた彼の顔を見た.〈脸上～不堪〉顔はげっそりとやせこけている；(《魯·彷·祝》).［～如柴］〔成〕体がやせ衰えてひからびたさま. ㊃〈他的上身赤裸，两只～的手叉在胸上〉彼の上半身は、裸で、やせこけた両手を胸の上で組んでいる.［～体型］細身体形.
[瘦恹恹] shòuyānyān〔形〕やせ衰えたさま.〈～身子尪羸〉ひょろひょろとして体が弱々しい；(《元曲·薛仁貴·2》).
[瘦岩岩(的)] shòuyányán(de)〔形〕㊀やせ細ったさま.〈～的病体如柴〉やせ細った病気の体は柴のようだ；(《董西廂·7》).
[瘦硬] shòuyìng〔形〕字体が細く力強い.
[瘦窄窄(的)] shòuzhǎizhǎi(de)〔形〕やせ細っているさま.〈～的脸〉やせ細っている顔.

SHU ㄕㄨ

[殳] shū ①つえぼこ；昔の武器の一種で、タケざおの先に8本のささらを束ねて作り、兵車の上から敵を引き倒すのに用いた. ②〔名〕姓.
[殳书] shūshū〔名〕㊞秦代の字体の一つ；兵器に刻した古篆.
[书](書) shū ①〔名〕書物.〈一本～〉1冊の本.〈一套～〉全集や選集の1セット. ②手紙.〈家～〉家への手紙. 家からの手紙.〈密～〉秘密の手紙.〈来～已悉〉お手紙拝誦.〈敢是你前夫人寄～来么？〉ひょっとしたら、あなたの先妻が手紙を送ってきたのではありませんか；(《元曲·望江亭·2》).〈～上先叙了寒温及得官的事〉手紙ではまず時候のあいさつおよび官に就いたことを述べた；(《京本·15》). ③文書.〈证明～〉証明書.〈白皮～〉白書. ■次例は離縁状を指す.〈见了这封～〉この文書を見た；(《水滸·8》). ④(字を)書く.〈～写〉同上.〈～法〉書道.〈大～特～〉特筆大書する. ㊊字体.〈楷～〉楷書. ⑤《尚書》の略称.〈不以诗～礼乐为本〉《詩経》《書経》《礼記》《楽経》を基本としない. ⑥〔名〕㊀講談.〈这回～单说一个官人，…〉この講談はある殿方が語ります、…；(《京本·15》). ⑦〔名〕姓.
[书案] shū'àn〔名〕㊫長方形の文机.〈它像淡黄色的阳光一样来到我的～上〉それは黄色い太陽の光のように私の読書机にやってきた.
[书版] shūbǎn〔名〕㊞活版.［～轮转机］書籍輪転機.［～排版］ページ物組み版.［～印刷］書籍印刷. 活版印刷.［～油墨］活版インキ.［～纸］書籍用紙.
[书办] shūbàn〔名〕旧時、役所の書記. 役所で公文書を処理する下級役人.〈当时选了一个白胡子的～〉その場で一人の白いひげの書記を選んだ；(《官場·23》).〈底下呢，都是那些～衙役们办的〉下のことは、あの書記だの下役の連中がやっている；(《紅樓夢·88》).
[书包] shūbāo〔名〕かばん. 学生かばん.〈提～〉かばんを提げる.〈背～〉かばんを背負う.〈她掼下了～〉彼女はかばんをほうり投げた.［～带］ブックバンド.［～翻身］〔成〕貧乏学生が急に出世する；(《石點頭·7》).
[书报] shūbào〔名〕書籍と新聞雑誌.
[书背] shūbèi〔名〕本の背表紙. ＝'书脊'
[书本(ㄦ)] shūběn(r)〔名〕書物；総称.〈放下～ㄦ，参加劳动〉勉強をやめて、労働に参加する.〈抠～，钻史料〉書物にかかずらい、歴史資料の中に没入する.〈啃～〉読書に励む.〈你不听我言抛却～，我决不跟你终身〉あんたが私の言葉を聞き入れて本を捨ててしまわなければ、私は決してあんたと一生を共にしない；(《古今·27》).［～式目录］印刷して綴じた目録.［～知识］書物の上だけの知識. 字引学問.
[书币] shūbì〔名〕書状と贈り物.
[书边] shūbiān〔名〕㊞(書籍の裁断した)縁.［～空白］余白.［～切齐］化粧裁ち.［～涂金］金箔押し.
[书不多赘] shū bù duōzhuì〔熟〕手紙ですから、くどくど申し上げません. 右用件まで；(《醒世·6》).
[书不借人] shū bù jiè rén〔成〕書物を愛惜して人には借さない；(《五雜組·事部》).
[书不尽言] shū bù jìn yán〔成〕('言不尽意'と続き)文意を十分に尽くしていない；手紙や文章に書く末尾語；(《周易·繫辭上》).〈～，言不尽意，余容后叙，就此搁笔〉文字や言葉では言い尽くせません、またあらためてお話しいたしますので、この辺でペンをおきます.
[书仓] shūcāng〔名〕書庫.
[书册] shūcè〔名〕書物.
[书策] shūcè〔名〕㊫書籍；古く木片·竹片に文字を書きつけたから.
[书茶馆ㄦ] shūcháguǎnr ＝'书馆ㄦ'
[书差] shūchāi〔名〕①役所の文書課の係り. 書記.〈如今公堂之上，站了许多～〉今、法廷にはたくさんの書記が立っていた；(《官場·23》). ②頼まれた手紙や書類を代書する人.
[书场(ㄦ)] shūchǎng(r)〔名〕㊀寄席. 講釈場. 講談を主とする寄席. 露店の講釈場；縁日などの. ＝'说书场'
[书呈] shūchéng〔名〕㊫目上の人に差し上げる手紙.〈写了一封～，却使高俅送去〉書状を一通書いて、高俅に届けさせた；(《水滸·2》).
[书程] shūchéng ㊀＝'书呈'〈家人收拾～，一径到家〉使用人は手紙をしまうと、まっすぐ家に帰って行った；(《京本·15》).
[书城] shūchéng〔名〕㊫①まわりに積み重ねたたくさんの本；本が多いこと. ②書店. ③本に囲まれている部屋.
[书痴] shūchī ㊫＝'书呆子'
[书尺] shūchǐ〔名〕㊫書信.
[书虫子] shūchóngzi〔名〕①㊓(本につく)シミ. ②㊙本の虫. 本好き. 読書狂. 勉強家.
[书橱] shūchú〔名〕本箱. 書棚.〈整理～里的书〉本箱の本を整理する.
[书窗] shūchuāng〔名〕書斎の窓.
[书春] shūchūn〔名〕(新年に入り口にはる)二行連句. 対聯. 対句. ＝'春联'〔動〕同上を書く.
[书词] shūcí〔名〕手紙の語句·文句.
[书呆子] shūdāizi〔名〕㊙本の虫.〈他是个～〉彼は本の虫だ.〈这里上海有一句土话，叫什么'书毒头'，就是此边说的'～'的意思〉ここ上海には'书毒头'とかいう方言があるが、つまりこの辺でいう'书呆子'の意味です；(《二十年·22》).〈怪道人人常言'～'，果然不错〉よく世間で「本の虫」というが、まったくそのとおりだ；(《三俠·33》).［～气］知識人くささ；書物の世界に閉じこもり、世事に疎いこと. ㊃〈使～〉(何か事をするにつけ)知識人くささを出す.［～造反］〔諺〕書物の虫が謀反を起こしても、実際の世情に疎くて成功の見込みなし. ㊗学者の取った天下なし.
[书袋] shūdài〔名〕①(携帯用の)書物袋. ②書物入れのかばん.
[书带] shūdài〔名〕ブックバンド.
[书带草] shūdàicǎo〔名〕㊥ジャノヒゲ. リュウノヒゲ. ＝'麦门冬'
[书带蕨] shūdàijué〔名〕㊥シシラン. イワヒゲ.
[书丹] shūdān ㊫〔名〕碑文を彫る前に石に朱筆で書く下書きの文字；また広く碑に書く文字を指す.〔動〕碑に刻もうとする文字を朱筆で石に書く.〈小生只会作文及～〉私は文章をつくることと字を書くことができるだけです；(《水滸·39》).
[书单子] shūdānzi〔名〕図書目録. 本のリスト.
[书胆] shūdǎn〔動〕講談のとき、作中の中心人物に潤色を施す.
[书当快意读易尽] shū dāng kuàiyì dú yì jìn〔諺〕読書していて心に通じるものがあると読み終わるのも早い；(陳師道《得意》詩).
[书挡] shūdǎng〔名〕ブックエンド. 本立て.
[书刀] shūdāo〔名〕昔、竹簡に文字を刻むのに用いた刀.
[书到用时方恨少] shū dào yòng shí fāng hèn shǎo〔諺〕書物は用いるときになってはじめて少ないのを残念がるものだ. ㊗学問は世に出るまでに十分積んでおくべきである；'事非经过不知难'〔物事は実際に経験してみなければ、その難しさはわからない〕と続くこともある.
[书底ㄦ] shūdǐr ＝'书底子'〔名〕㊀学問の造詣. 学問の基礎. 修めた学問.〈他有～〉彼は学問の基礎がある.〈～深〉学問の造詣が深い.
[书颠画圣] shū diān huà shèng〔成〕書画に優れた人；'书颠'は唐代

の書家の張旭、'画圣'は唐代随一の絵師の呉道子を指す.

［书店］shūdiàn〔名〕(店頭販売する)書店;出版社を含まない.〈逛~〉書店を見て歩く.〈去~买些书〉なん冊かの本を買いに書店へ行った.

［书毒］shūdú〔名〕㊍本を読みふけること.本の中毒になること.〈也还仗他那点~,才不学那吃喝嫖赌〉彼は読書に夢中になっていたおかげで、飲む、打つ、買うの道楽を覚えなかった;(《兒女·30》).〔~头〕㊍='书呆子';㊎.例〈格个~又来哉!〉本の虫がまたやって来た.

［书牍］shūdú ㊎='书信'

［书读百遍］shū dú bǎi biàn〔成〕('其义自见'と続き)読書百遍、意おのずから通ず.

［书读头］shūdútóu ㊍='书独头','书踱头'/'书呆子';㊎.

［书蠹］shūdù〔名〕㊍(本につく)シミ.㊖本の虫.

［书段］shūduàn〔名〕'评书'・'大鼓(儿)'など語り物の中の一節.

［书铎头］shūduótóu ㊍='书呆子';㊎.

［书法］shūfǎ〔名〕書道.字を書く技術.〈写~〉書をかく.〈他的~,自称是王右军一路〉彼の書法は自称王右軍(王羲之)の流れという;(《官場·42》).〔~表演〕書道の実技披露.〔~家〕書家.能書家.〔~课〕習字の授業.〔~展览〕〔~展览会〕書道展覧会.書道展.

［书坊］shūfāng〔名〕㊐書籍を印刷出版販売した所.書坊.

［书房］shūfáng〔名〕①㊐家塾.②書斎.〈打扫~〉書斎を掃除する.〈李氏只在外边~内住〉李氏はただ表側にある書斎に住んでいた;(《金瓶梅·10》).〈进入~果然收拾得精致〉書斎に入ると果たして凝ったしつらえであった;(《警世·24》).③役所の事務室.

［书费］shūfèi〔名〕本代.

［书封雁足］shū fēng yàn zú〔成〕手紙を指す;蘇武が雁の足に手紙を結んだことから;(《王西廂·5·1》).

［书符］shū, fú ㊐〔動〕まじないの護符を書く.〈~不效却被鬼笑〉お札を書いても効き目がなければ幽霊に笑われる;(《平妖傳·13》).〔名〕(shūfú)護符.お札.〔咒水~〕お水とお札.

［书腐］shūfǔ〔名〕事理や世情に疎い学者.〔~腾腾〕㊍書生じみて、ひどく世事に疎いさま;㊎.例〈格歇辰光用勿着~哉〉こんな時に書生じみたまねをするな.

［书富五车］shū fù wǔ chē〔成〕書物を多く読み学問が深い;(《莊子·天下》).

［书稿］shūgǎo〔名〕草稿.

［书格(儿·子)］shūgé(r·zi)〔名〕①書棚.②筆で字を書くときに腕を支える道具.

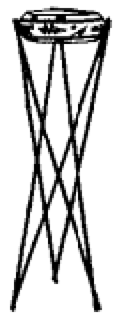
［书槅子］shūgézi〔名〕書棚.(分段になっている)書架.本棚.〈把书放进~〉本を書棚に置く.

［书根］shūgēn〔名〕㊐書籍の下端の切り口部分.

［书工］shūgōng〔名〕①筆写にたずさわる人.②書道家.

［书估］shūgū ='书贾'〔名〕㊍書籍商.

［书鼓］shūgǔ〔名〕'大鼓(儿)'②'伴奏用の小太鼓;直径24~30cm.



书鼓

［书馆］shūguǎn〔名〕①㊍家塾.個人が設けた学校.②書店.③㊐書斎.

［书馆儿］shūguǎnr〔名〕㊍芸人が講談などを語る'茶馆'.講釈場;茶なども供し、寄席に似る.

［书归正传］shū guī zhèng zhuàn〔成〕話を本筋に戻す.それはさておき;もと講釈師の言葉;(《兒女·10》).〈话扯远了,现在~,继续讲课〉話が脱線したので、ここで本筋に戻して、授業を続ける.

［书柜］shūguì〔名〕書物箱.本箱.

［书函］shūhán〔名〕①書信の封筒.㊖書信.書面.書簡.〈~藏金匮〉書信は金属の箱に入れる.②本のカバー.③本箱.④書状箱.文箱.

［书翰］shūhàn〔名〕㊍①毛筆で漢字を書いた美術品;筆は'翰'〔長くて固い羽根〕で作ったから.②書信.

［书号儿］shūhàor〔名〕書籍の整理番号.〈查~〉書籍の番号を調べる.

［书后］shūhòu〔名〕跋文.あとがき.

［书虎子］shūhǔzi ='书呆子'

［书画］shūhuà〔名〕書画.='字画'〔~同源〕〔成〕書道と中国画はその源を同じくしている芸術である.〔~展览会〕書画展.

［书画卯酉］shūhuà mǎoyǒu〔熟〕㊐出勤・退庁する;昔は役人は卯の刻に出勤し、酉の刻に退庁し、その時刻に自分の名を記した.

［书宦之家］shū huàn zhī jiā〔熟〕学問を積み、高官に就いた家柄.〈世代~〉代々学問を積み、高官に就いた家柄.

［书幌］shūhuǎng〔名〕㊐書斎.〈自此香闺密意,~幽怀,皆托寂私传〉それからは閨室での(女の)秘めた心や、書斎での(男の)ほのかな思いを、すべて寂尼にこっそりと伝えてもらった;寂尼に恋の橋渡しをしてもらった;(《警世·29》).

［书会］shūhuì〔名〕①宋元時代に戯曲・'赚词'〔南宋に始まる曲の一種につける詞〕・小説・詞話など、通俗文芸の製作と育成に大きな役割をつとめた民間の作者と芸人の組織団体.〔~先生〕書会の師匠.②書道の鑑賞研究会.

［书籍］shūjí〔名〕書籍;総称.注'一本~'とはしない.〔~包〕書類かばん.〔~部〕書籍部.〔~行〕書籍商.本屋.書店.〔~切角机〕印かど切り機.〔技术~〕技術関係の書籍.〔科技~〕科学技術関係の書籍.〔文艺~〕文芸書.〔专门~〕専門書.

［书脊］shūjǐ〔名〕㊐本の背表紙.〔~槽〕みぞ.〔~文字〕背文字.〔~用纸〕背紙.

［书计］shūjì〔名〕㊐読み書き算術;旧時の小学校の科目名.

［书记］shūjì ㊍shūji〔名〕①共産党・共産青年団の各級組織の主要な責任者.〈县委~〉共産党の県委員会書記.②㊐書記;文書係.〈他那边并没有战事,仍是平淡的~生活〉彼のいるところは戦争があるわけでもなく、相変わらず何の変哲もない書記生活であった.〈乃留内书房掌~〉そこで家の中にとどめて書斎で書記の係りをしてもらいました;(《警世·26》).〈素籍翊名,请为~〉早くから翊の名声を聞き知っており、書記にしたいと招いた;(《柳氏》).〔~官〕書記官.③㊍文書;書信・書籍など.〈涉猎~〉書籍を渉猟する.

［书迹］shūjì〔名〕筆跡.

［书家］shūjiā〔名〕書家.書道家.

［书夹］shūjiā〔名〕紙挟み.書類とじ.

［书架(子·儿)］shūjià(zi·r)〔名〕本棚.〈安装~〉本棚を組み立てる.

［书简］shūjiǎn ='书柬'〔名〕㊍手紙.書簡.〈这些短短的~,可以集成一个小册子,一本小书〉これらの短い手紙は一冊の小冊子や小型の本が作れる.

［书剑］shūjiàn〔名〕書物と宝剣;読書人の身に携えるべきものだったから.〔~飘零〕〔成〕書物と剣を持って流浪する.士人が四方に客遊する.例〈小生~,功名未遂〉私は書物と剣を持って流浪し、功名はまだ遂げていない.

［书金］shūjīn〔名〕私塾の先生に渡す礼金.給料.='束脩'

［书就］shūjiù〔動〕㊍(契約書などを)作成する,書き上げる.〈本合同以中文~,正本二份,签字双方各执一份〉本契約書は、中国文をもって正本2通を作成し、調印者双方はそれぞれ1通を所持する.

［书局］shūjú〔名〕①官庁の書庫;旧時、出版蔵書機関.後には多く書店の名称.②官設の印刷所.

［书具］shūjù〔名〕㊍書写の道具;筆・墨・硯など.

［书卷］shūjuàn〔名〕書籍.書物.〔~气〕㊍話しぶり・文章・文字・絵などに現れた風格.言葉や行動に出ている知識人らしさ.例〈有~〉博学である.(文章が)学問的である.

［书刊］shūkān〔名〕㊍書物と刊行物.='书籍期刊'〔~费〕書籍購入手当.〔~架〕書物・刊行物を置く棚.〔~评介〕書籍刊行物の批評と紹介.〔~租赁处〕貸本部;多く書店の中に設けられている.

［书壳］shūké〔名〕本のケース.

［书客］shūkè〔名〕㊐①書籍・文具の行商人.〈闯学堂的~〉学校回りをする本の行商人;(《儒林·1》).②読書人.

［书空］shūkōng〔動〕㊍虚空に向かって指で字を書く.〔~咄咄〕〔成〕指で宙に字を書くしぐさをする.㊖どうしようもない;(《世説新語·黜免》).

［书口］shūkǒu〔名〕㊐小口;背表紙の反対側.線装本ではこの部分に書名・ページ数などを入れる.

［书扣子］shūkòuzi〔名〕①講談師が話のやまに来たとき客の注意を引くためにおく間.②㊍='书呆子'

［书库］shūkù〔名〕書庫.文庫.

［书侩］shūkuài〔名〕㊍書籍商人.

［书狂］shūkuáng ='书呆子'

［书礼］shūlǐ〔名〕㊍書籍と礼節;また手紙と贈り物を指す.〈冠带出见客,拜受~于门内〉冠と帯をつけて客を出迎え、手紙と贈り物を門の内側で受け取る;(韓愈《送石洪處士序》).〔~之家〕りっぱな家柄の家.学問をもって身を立てている家柄.

［书理］shūlǐ〔名〕書物の内容・論理・語法など.='文理'〈每日指授他些~〉毎日彼に書物の講読を指導教授していた.〈且下句找补上文,方是~〉その上さらに下の句で上の句の足らざるを補うようにしてこそ、文理にかなう;(《紅樓夢·84》).〔~间〕㊍公文書を処理するところ.事務室.例〈遇于南省~〉尚書省の事務室で会った;(《意歌》).

［书吏］shūlì〔名〕旧時の書記官.〈分付~写下文书〉文書係に命じて文書を書かせる;(《古今·18》).

［书例］shūlì〔名〕執筆謝礼の規則.

［书林］shūlín〔名〕㊍蔵書の多い所.

［书篓子］shūlǒuzi〔名〕講談通?.

［书录］shūlù〔名〕書物や著作の版本・挿図・評論・源流などの各種資料についての目録.

［书簏］shūlù〔名〕㊍①タケ製の本箱.〈得唐韩愈遗稿于废~中〉唐の韓愈の遺稿を古ぼけた本箱の中から見つけた.②本をたくさん読むが善用できない人のたとえ.書物ばけの人.〈读书虽多而无所解,可谓~!〉本をたくさん読んでも理解できないのは、書物を入れる箱と言えよう;(《俗說》).③くずかご.紙くずばこ.

［书帽］shūmào〔名〕①(講談の)まくら.②(本の)前言.

［书眉］shūméi〔名〕㊐書物のページ上部の余白.天.〈见~上果然批了许多小字〉書物のページ上部をみると、なんとたくさん小さい字で注釈が書かれていた;(《二十年·31》).

［书迷］shūmí〔名〕①書物マニア.〈她也成了小~〉彼女もまた小さな

本マニアになった. ② 講談のファン.

[书面] shūmiàn [名] 書面. 文書. ↔ '口头' 〈用～申请〉書面で申請する. [～材料]書面の資料. [～答复]書面での回答. [～方式]書面方式. [～诽谤]公表するために行う書面の形式を用いた誹謗ひぼう. [～合同]書面による契約. [～交际]文による交際. 文通. [～警告]書面での警告. [～通知]書面での通知. [～语] (語) 書面語. 書き言葉. ↔ '口语' [一体]文語体. [～纸]平装の書籍の表紙に用いる紙.

[书名] shūmíng [名] 書名. [～扉]扉のページ. [～号]書名であることを示す標点符号;中国語では《 》または～～. [～目录]書名目録. [～页]標題紙.

[书名画字] shūmíng huàzì [連] (書) 自分の名と花押を書く. 〈承大喜, 取白绢一幅、先～〉(董)承は大いに喜んで、白絹一幅を取り、まず名前と花押を記した; (《三國・20》).

[书魔] shūmó [名] (旧) 本の魔力. 〈着了点～〉少々本の魔力にとりつかれた;何かにつかれたように本を読み始めた; (《兒女・32》). ☞ '着魔'

[书目] shūmù [名] (略) 書目. 図書目録. ＝ '图书目录'

[书囊] shūnáng [名] (旅行のときに携帯する)書物を入れる袋.

[书脑] shūnǎo [名] 書物のつづり合わせの部分. 線装本の糸で綴とじた部分.

[书腻子] shūnìzi [名] (方) 寄席ぐるい; (北京). 〈他是个～, 听起来没个够〉彼は寄席ぐるいで、聞き始めると飽きない.

[书奴] shūnú [名] 書道で書体にこだわって融通をもたせることができない人.

[书帕] shūpà [名] 贈り物;明代の役所では書籍・手巾きんを贈り物とする習慣があったことから. 〈顺便捎了一封～来〉ついでに贈り物を言付けて寄こした.

[书判] shūpàn [名] ① 判決文. ② (書) 唐代、吏部の人材を選抜する科目;書法に優れるのを '书'、文理に優れるのを '判' という. 〈其后年春, 生以～拔萃登科, 授郑县主簿〉その翌年、彼は '书判' の科に選抜及第し、鄭県の主簿となった; (《小玉》).

[书皮(儿・子)] shūpí(r・zi) [名] ① 書物の表紙. ② 書物のカバー.

[书癖] shūpǐ [名] 愛書家. 書物狂.

[书篇儿] shūpiānr [名] ① 書物のページ. ② 書物.

[书评] shūpíng [名] 書評. [～家]書評家. [～栏]書評欄.

[书铺(儿・子)] shūpù(r・zi) [名] (旧) ① 書店. 本屋. ＝ '书店' ② 代書屋.

[书启] shūqǐ [名] ① (書) 手紙. 書信. [～老夫子]幕友の中で文書を担当する人. 文書係顧問. ＝ '书启幕宾' 例〈内中有个～, 姓丁名自建〉そのなかに姓を丁、名を自建という文書係顧問がいた; (《官場・6》). ② 手紙を管理する人. 〈我想屈你做一个～〉私はあなたに手紙の管理をしてもらうのを申し訳なく思います; (《二十年・4》). [～相公]文書係;旧時、官僚・地主などの所に客として寄食し、書信・詩文を扱う人; (《紅樓夢・17》).

[书气] shūqì [名] 学者気質. 学者臭. インテリ臭.

[书契] shūqì [名] ① (書) 文字. 〈上古结绳而治, 后世圣人易之以～, …〉太古は縄を結んで治めたが、後世、聖人がそれを文字に改め、…; (《周易・繫辭下》). ② 契約書. 取引証書. 商品取引の際の割り符.

[书签(儿)] shūqiān(r) [名] ① ブック・マーク;線装本の表紙に書名を書き貼はり付けておく帯絹、または紙. ② 書物にはさむしおり. ペーパー・ナイフ兼用のしおり. 〈送给一个～〉一枚のしおりをプレゼントする.

[书箧] shūqiè [名] (書) 本を入れる小さな箱. ブック・ケース.

[书穷万卷] shū qióng wàn juàn [成] 万巻の書を読み尽くす. [目下十行, ～]一目で十行の文を読み、万巻の書を読破する; (《警世・4》).

[书券] shūquàn [名] (出版社が発行する)書籍購入券. 〈信封里只有两张～〉封筒の中には2枚の書籍購入券が入っているだけである; (《魯・彷・傷》).

[书缺有间] shū quē yǒu jiàn [成] 古書が滅びて(あるいは残欠して)久しく年を経る; (《史記・五帝本紀》).

[书人] shūrén [名] (書) ① 筆写にたずさわる人. ② 書家.

[书商] shūshāng ＝ '书估'

[书社] shūshè [名] ① 周代、25軒で一つの '里' を形成し、一つの '社' [土地神のやしろ]を建て、その戸口と田畑を帳簿に記して '社' に奉納した行為、あるいはその地域を指す. 〈楚昭王将以～地七百里封孔子〉楚の昭王は '书社' の地700 '里' を孔子に与えようとした; (《史記・孔子世家》). ② 旧時の文人の読書グループ. 〈结～〉読書会を結成する. ③ 書店. 出版社.

[书绅] shū, shēn [動] (書) '绅' に書き付ける;忘れないように. 〈子张书诸绅〉子張はこれを '绅' に書き付けた; (《論語・衛靈公》).

[书生] shūshēng [名] ① インテリ. 書生;現在は風刺的に用いる. 〈落难的～〉災難にあった読書人; (《三俠・4》). 〈此～之言耳〉これは書生の言にすぎません; (《三國・73》). [～本色]書生根性. 書生っぽさ. [～气]書生臭. 書生くささ. [一十足] 1) 書生臭が鼻持ちならぬ. 書生気質まる出し. 例〈他～, 除了书上的东西, 社会上的事一概不懂〉彼の書生くささは鼻持ちならない、書物のこと以外、社会の出来事などはまったくわかっていない. 2) 政治性がなく事を単純に考えすぎているさま. 例〈这个小伙子～〉この若者は政治的にあいまいで、問題を単純幼稚に考えている. [白面～]白面の書生. ② (書) 筆写にたずさわる人.

[书圣] shūshèng [名] (書) 書道の大家. 書聖.

[书史] shūshǐ [名] (書) 経書と史書. (転) 書籍. 〈姿貌魁秀, 通～〉容貌ようぼうが秀でていて、書籍に通達している.

[书市] shūshì [名] 臨時に開く書籍販売市いち. 書籍の市.

[书室] shūshì [名] 書斎.

[书手] shūshǒu [名] 旧時、官庁の文書・会計などをつかさどる下級役人. 書吏. 書記.

[书疏] shūshū [名] ① (書) 書簡. 手紙. ② 上奏文. ③ 《尚書》の疏そ.

[书塾] shūshú [名] 私塾.

[书笥] shūsì [名] タケ製の文箱. 〈祐得之, 蓄于～, 终日咏味〉祐はこれをひろい、文箱の中にしまっておき、一日じゅうその詩を口ずさんでいた; (《流紅》).

[书肆] shūsì [名] (書) 書店. ＝ '书店'

[书台] shūtái [名] 読書机. 文机. ＝ '书桌'

[书摊(儿)] shūtān(r) [名] 露店の本屋.

[书坛] shūtán [名] ① 書道界. ② 講談界.

[书堂] shūtáng [名] (方) (旧) 私塾; (紹興), 又(旧).

[书套] shūtào [名] ① 本のカバー. ブック・カバー. ② ブック・ケース.

[书题] shūtí [名] ① 本の標題. ② (書) 書信. 手紙. 〈虽生之～竟绝, 而玉之想望不移〉(李)生の手紙は絶えてしまったが、(小)玉の思いは変わることがなかった; (《小玉》). [動] (記念に残すために)字を書く, 書き記す.

[书体] shūtǐ [名] 書体. 字体.

[书田] shūtián [名] ① (書) 書籍;田畑を耕すことを読書に例える. ② 地主・官僚が一族の子弟の学費にあてるための田畑.

[书帖] shūtiě [名] 手紙. 書信. 〈那同年偶翻桌上～〉その '同年' [科挙の試験に同年に合格した人]は、ふとテーブルの上の手紙をめくった; (《京本・15》).

[书亭] shūtíng [名] 書籍・雑誌の売店;一般に小さなボックスづくり.

[书通二酉] shū tōng èr yǒu [成] 広く書物を読んでいる. 広く書物に通じている; '二酉' は大酉山と小酉山. 唐代、両山の洞中に書物千巻が収められていたという. 〈到一十六岁, 果然学富五车, ～〉16歳になると、思ったとおり車5台分もの本を読み、万巻に通じていた; (《古今・4》).

[书童] shūtóng [名] ① 旧時、富家で子弟の勉強の相手や雑事のために仕えた未成年の家僕. ② (書) 勉学する児童・少年.

[书僮] shūtóng ＝ '书童①' 〈到馆中只要～一个, 不许闲人出入〉館には召使の少年だけが許され、関係なき者の出入りは許しませんでした; (《三俠・2》).

[书筒] shūtǒng [名] ① (書) 手紙を入れる筒. ② (書) 手紙. ③ 封筒.

[书帷] shūwéi (書) [名] 書斎のとばり. [動] とばりのように本を積みあげる.

[书尾] shūwěi [名] 本の最後のページ. 〈～有作者亲笔签名〉本の最後のページに作者自筆のサインがある.

[书文立契] shūwén lìqì [連] 契約書を作成する.

[书问] shūwèn [動] 手紙で機嫌を伺う. 〈别久益兼其劳, 远道～又简〉お別れして以来久しくなり、ますます私の心労は重なり、遠くにいるあなたからの便りも少なくなりました; (杜預《歲終帖》).

[书屋] shūwū [名] (書) 読書用の建物. 書斎.

[书无百日工] shū wú bǎi rì gōng [諺] 書道は毎日練習すれば百日を経ずして上達する. (転) つとめて学べば必ず見るべき成果がある; (《法書要錄》).

[书物] shūwù [名] 書籍と書籍に関係する品物. 書籍と文房具.

[书香] shūxiāng [名] (旧) 学者の家風. 読書人の家系. 家柄. 〈克继～〉家学の伝統を伝えることができる. 読書人の家系を継ぐことができる; (《兒女・35》). 〈儒门莫信便～〉儒者の家には先祖代々の読書人がふさわしいなどと思ってはいけない; (《姻緣・5》). 〈子孙世世～不绝〉子孫には代々読書人の家系が絶えなかった; (《古今・40》). [～官门]学者や役人を出す家柄. 例〈～之家〉学者や役人を出した家柄; (《紅樓夢・53》). [～气]学者の家風. [～人家]学者の家柄. [～世家]代々学問をする家柄. [～铜臭] [成] 書籍の風雅さと金銭の俗臭を対比していう; (《桃花扇・29》). [～一脉] [成] 代々続いた学者の家風; (《兒女・20》). [～之家] [成] 学者風の家庭. [～之族] [成] 代々学問をする家庭. ＝ '书香门第' ; (《紅樓夢・2》). [～子弟] [～门第]知識人の家系の子弟. 例〈出身～〉知識人の家庭の出身である. [世代～]代々学問をする家柄.

[书箱子] shūxiāngzi [名] 本箱;箱型の.

[书协] shūxié [名] (略) 書道家協会. ＝ '书法家协会'

[书写] shūxiě [動] 書く; '写' より書面語的. 〈～标语〉スローガンを書く. 〈我无牵无挂, 成天伏案～〉私は足手まといになるものもなく、気に掛かるものもないので、一日じゅう机に向かってものを書いた. [～部份] (契約書などの)手写記入した文章の部分. [～工具]文字を書くための道具. [～体] (印) スクリプト. [～条款](契

約書などの)手写した条項. [~纸]筆記用紙.
[书心] shūxīn 〔名〕(印)版面^{はんめん}. [~厚度]書籍の束^{つか}.
[书心ル] shūxīnr 〔名〕(講釈中の)最も盛り上がる部分, 最高潮の場面、クライマックス.
[书信] shūxìn 〔名〕(書)手紙. 書簡文. ='信'〈接到~就放心了〉手紙を受け取って安心しました. [~电报]書信電報. LT電報. [~格式]手紙の形式. [~夹子]状挟み. [~体小说](文)それぞれの登場人物間の交わす手紙の形式で構成される小説.
[书要简言] shū yào jiǎn yán 〔熟〕話は簡単にします;講談の言葉.
[书业] shūyè 〔名〕① (書)著述面に関する事. ② (書)学業. ③ 書籍業.
[书叶] shūyè 〔名〕(印)見開き;本の1枚(2ページ分).
[书页] shūyè 〔名〕書物のページ. 〈一只手翻弄~〉片手で本のページをめくる. [~卷角](印)耳折れ. [~空白部分]マージン. 余白.
[书衣] shūyī 〔名〕(書)書籍のカバー. 書籍の帙^{ちつ}.
[书仪] shūyí 〔名〕(書)旧時、書信を託送するための謝礼. (転)贈り物や金銭.
[书役] shūyì ='书办'〈也有能做状子的, 认得一二个~的, …〉また訴状を作るのがうまくて、書記の一人や二人なら顔見知り、…; (《紅樓夢·91》).
[书淫] shūyín (書)='书呆子'
[书影] shūyǐng 〔名〕書物や刊行物の版式と内容の一部を示す印刷物;以前は原書を模して覆刻^{ふっこく}したが、現在は多く写真版·コピー版による.
[书佣] shūyōng 〔名〕(書)雇われて書き物をする人. 〈家贫, 常为官~以供养〉家が貧しいので、いつも役所の書写係をして親を養っていた; (《後漢書·班超傳》).
[书友] shūyǒu 〔名〕(方)(旧)同窓生. 学友. ='学伴ル', '同学'; (広).
[书寓] shūyù 〔名〕旧時、上海の高級妓楼^{ぎろう}.
[书院] shūyuàn 〔名〕(旧)地方に設けられた学校;唐代から始まり歴代存在した. 〈某处~今年年底如果换人, 可以请他掌教〉ある学校で今年の年末に、もし人が変わるなら、彼にお願いして先生になってもらってもよい; (《官場·19》).
[书札] shūzhá (書)='书信'〈吕公接了陈大郎~〉呂公は陳大郎の手紙を受け取った; (《古今·1》). [问候~]あいさつの手紙.
[书斋] shūzhāi ='书房'〈那ル便成为了我临时~〉そこは私の臨時の書斎になった. 〈这日独坐~, 正踌躇此事〉その日は一人書斎に座り、ちょうど例の事にためらいを感じていた; (《三俠·2》). 〈独守~〉ただ一人書斎にじっとしている; (《古今·35》).
[书展] shūzhǎn 〔名〕(略)図書展覧会. 図書展覧即売会. ='图书展览会'〈~其间〉図書展覧会期間.
[书者心画也] shū zhě xīn huà yě 〔成〕書は心の絵である;書を見てその人物を知るべきをいう; (《法言·問神》).
[书证] shūzhèng 〔名〕① 裁判の証拠となる記録された資料;日記·書信·帳簿·談話記録·録音テープなど. ② 著述·注釈の中でなされる主旨·意義·用法などの例証·記述.
[书志] shūzhì 〔名〕書誌.
[书帙] shūzhì 〔名〕帙^{ちつ}.
[书中有女颜如玉] shū zhōng yǒu nǚ yán rú yù 〔成〕書物のなかに美女がある;学問に励めばいつかはきれいな女性を妻としてめとることができる; (宋·眞宗《勸學文》).
[书中自有黄金屋] shū zhōng zì yǒu huáng jīn wū 〔成〕書物のなかに黄金の部屋がある;まじめにしっかり勉強したら、おのずと富貴が得られる; (宋·眞宗《勸學文》).
[书种] shūzhǒng 〔名〕先祖代々からの学者の血筋.
[书轴] shūzhóu 〔名〕巻子本^{かんすぼん}の軸.
[书传] shūzhuàn 〔名〕(書)① 書籍と伝記. 〈超有口辩, 而涉猎~〉(班)超は口が達者で、書籍や伝記を渉猟していた. ②《尚書》の注.
[书状] shūzhuàng 〔名〕① 請願書. 申立書. 嘆願書. [~审理主义](法)当事者が提出した文書を裁判の基礎とする考え. 書面審理主義. ='间接审理主义' ② (書)手紙. 〈卿但具~知闻, 未用便去!〉あなたは手紙を用意して知らせてやりなさい、まだ行くことはありません; (《南柯》).
[书桌(ル)] shūzhuō(r) 〔名〕読書机. 文机. 〈坐在~前面〉机の前に座る.
[书子] shūzǐ 〔名〕(方)手紙. 書信;(北), 又(白). 〈问了好, 呈上~〉あいさつをすませて手紙を差し出します; (《紅樓夢·87》). 〈宦成依旧搭船, 带了~, 回湖州回复两公子〉宦成はこれまでのように船に乗り、手紙を持って湖州に戻り、両公子に報告した; (《儒林·12》).
[书字] shūzì (白)='书子'〈三姐姐去了曾有~回家么?〉三姐姐があちらへいらしてから何かお便りはありましたか; (《紅樓夢·108》).
[书足记名姓] shū zú jì míng xìng 〔成〕書は己の姓名を記せば足る;学問を深くする必要はないということ; (《史記·項羽本紀》).
[书佐] shūzuǒ 〔名〕昔、文書をつかさどった官吏.

[抒] shū (十分に)述べる. (存分に)表現する. 〈各~己见〉それぞれが自分の考えを(十分に)述べる. 〈~夙愿〉宿願を達する. 〈直~胸臆〉胸の内を存分に述べる.
[抒发] shūfā 〔動〕(書)(感情を)発露する, 吐露する. (苦悩·鬱憤^{うっぷん}を)晴らす. 〈~心中的悲愤〉心中の悲憤を発露する. 〈~革命豪情〉革命の雄大な気持ちを吐露する. 〈~心情〉心情を吐露する.
[抒难] shūnàn 〔動〕(書)難を取り除く. ='纾难'〈毁家~〉家財をなげうって難を救う.
[抒念] shūniàn 〔動〕(書)安心する. 心配をとく. 〈一切平安, 敬请~〉万事つつがなきがゆえ、どうか御安心ください.
[抒情] shū, qíng 〔動〕(書)情感を表現する. [~调](音)叙情的な調べの独唱;特にオペラのアリアを指すこともある. [~曲]アリア. 詠唱. [~散文]叙情散文. [~诗]叙情詩. [~文]叙情文. [~作品]叙情作品.
[抒写] shūxiě 〔動〕(書)表現描写する. 〈散文可以~感情, 也可以发表议论〉散文は感情を表現することもできるし、自分の考えも述べられる. 〈很多人都~了他们对鲁迅先生的赞仰和爱, 我是高兴的〉たくさんの人々が、彼らの魯迅に対する賞賛と愛情を表現し、描写していたので、私は愉快だった.
[抒意] shūyì 〔動〕(書)思いを述べる. 考えを表す. ='叙'

[叔] shū ① 兄弟の順序;'伯''仲''叔''季'で表す順序の3番目. ②〔名〕父親の弟;また、父親と同一世代で父より年下の男子をもいう. ='叔父' (畳)〈大~〉(父方のいちばん上の)叔父さん. 〈李~〉李おじさん. ③(~子)〔名〕夫の弟. 〈小~子〉同上. ④〔名〕姓.
[叔胺] shū'àn 〔名〕(化)第三アミン.
[叔伯] shūbai 〔名〕同族のいとこの関係にあるもので祖父を同じくする者. またいとこ同士. また曾祖父^{そうそふ}を同じくする者を指すこともある. 〈他们是~弟兄〉彼らは、またいとこである. [~大爷]父の年上の男のいとこ. [~哥哥]父方の年上の男のいとこ·またいとこ. [~姐姐]父方の年上の女のいとこ·またいとこ. [~姐妹]父方の女のいとこ·またいとこ. [~嫂子]父方の年上の男のいとこ·またいとこの嫁. [~叔叔]父の年下のいとこ. [~兄弟]父方の年下のいとこ·またいとこ. (例)〈那男子之尸不是外人是小人的~刘四〉その男性の死体はほかでもなく私のいとこの劉四のものなのです; (《三俠·11》). [~侄女]父方のいとこの娘.
[叔伯母] shūbómǔ 〔名〕(白)兄弟の嫁たち. ='妯娌'〈孙立便叫顾大嫂引了乐大娘子~两个去后堂拜见宅眷〉孫立はそこで顧大嫂に、楽大娘子たち嫁二人を後ろの部屋に連れて行き、家の者にあいさつするよう言いつけた; (《水滸·50》).
[叔醇] shūchún 〔名〕(化)第三アルコール.
[叔待] shūdài 〔名〕(白)年長の男子に対する尊称. ='阿叔'
[叔弟] shūdì 〔名〕同姓の年下のいとこ(従兄弟).
[叔丁醇] shūdīngchún 〔名〕(化)第三級ブタノール.
[叔父] shūfù 〔名〕父の弟. 叔父;同姓. 直接呼称には用いない. ☞'叔叔'
[叔公] shūgōng 〔名〕① 夫の'叔父';妻が呼ぶ語. 〈见了张大哥好像见了~, 把委屈都倒了出来〉張大哥に会っていると、まるで叔父に会っているように思われて、心の中の不満をみんなさらけ出した. 〈~丘大胜〉叔父の丘大勝; (《警世·35》). ② (方)='叔祖'; (四川), (呉), (広).
[叔季] shūjì 〔名〕(書)① 衰退し乱れきって滅亡に瀕^{ひん}している世の中. 末世. 〈在~而且然, 矧休明之景运〉末世でもそうなのだから、ましてや盛世においてはなおさらのことだ; (朱熹《白鹿洞賦》). ② 幼少のとき;一説に末弟とも.
[叔舅] shūjiù 〔名〕叔父;母の弟.
[叔妹] shūmèi 〔名〕夫の妹. 小姑^{こじゅうと}.
[叔母] shūmǔ 〔名〕'叔父'の妻. 叔母.
[叔婆] shūpó 〔名〕① 夫の叔母. ② (方)='叔祖母'; (四川), (呉), (広).
[叔嫂] shūsǎo 〔名〕夫の弟と兄嫁. [~不通门户]義弟と兄嫁はお互いに親しくしない;赤の他人; (《金瓶梅·8》).
[叔婶] shūshěn 〔名〕'叔父'とその妻.
[叔世] shūshì 〔名〕(書)衰退し乱れきった世の中. ='末世', '季世'〈~偷薄, 上下相蒙〉世も末になると人情は薄れ、上の者も下の者も互いにだまし合う.
[叔叔] shūshu 〔名〕① 叔父さん;父の弟. 呼称にも用いる. ='叔父';俗語. [亲~]実の叔父. [堂房~]父の父方のいとこ. ② おじさん;子どもが年輩の人を呼ぶ言葉. 血縁関係がなくてもよい;俗語. [刘~]劉おじさん. [工人~]労働者のおじさん. ③ (方)(同年代で)自分より年下の男性に対する尊称;(呉). ④ (白)妻が夫の弟をいう. ='小叔子'
[叔孙] Shūsūn 〔名〕複姓.
[叔碳原子] shūtàn yuánzǐ 〔連〕(化)第三炭素原子.
[叔翁] shūwēng 〔名〕親の叔父. 大叔父. [~叔婆]〔成〕叔父·叔母をいう; (韓愈《祭李氏二十九娘文》).
[叔先] Shūxiān 〔名〕複姓.
[叔岳] shūyuè 〔名〕妻の叔父に対する尊称.
[叔岳母] shūyuèmǔ 〔名〕(書)妻の叔母に対する尊称.
[叔丈] shūzhàng ='叔丈人'〔名〕妻の叔父を指す.
[叔侄] shūzhí 〔名〕叔父とおい. 叔父とめい. 〈~二人在堂上对弈〉叔父とおいの二人が堂で囲碁の対局をした. [~交配](牧)叔姪^{しゅくてつ}交配.
[叔仲] Shūzhòng 〔名〕複姓.

[叔子] shūzi ＝'叔仔' [名] ① 夫の弟を呼ぶ言葉. ②(父方の)叔父. 〈她在她～的家里大约并未受气〉彼女は彼女の叔父の家では、たぶんいじめられていなかったのだ; (《鲁·彷·傷》).

[叔祖] shūzǔ [名] 父の'叔父'.

[叔祖母] shūzǔmǔ [名] 父の'叔母'.

[枢](樞)

shū ① とぼそ. 開き戸の回転軸. 旋軸. 〈户～不蠹〉[成] とぼそは虫が食わない; (張君房《雲笈七籤》). ② 重要な、またはかなめとなる部分を指す. 〈～纽〉☞ 語素. 〈中～〉中枢. 中心.

[枢奥] shū'ào [名] ㊟ ① 機密. 極秘. 〈事关～, 不可不慎〉事は機密に関するので、慎重にならざるを得ない. ② 深遠な道理. 〈启涂及阶, 遂升～〉学問をはじめてある程度になって、次第に深遠な道理を知るようになる; (《晉書·陸雲傳》).

[枢臣] shūchén [名] ㊟ 宰相クラスの重臣.

[枢持] shūchí [名] (中医) 手足の少陽経の皮部の名を称する.

[枢管] shūguǎn [名] ㊟ ① 重要な事物. ② 重要な政務をつかさどる官職.

[枢衡] shūhéng [名] ㊟ 主要な行政機関.

[枢机] shūjī [名] ㊟ ① 枢要な地位、または政務. 封建時代の重職と重要な機構. [～主教] 枢機卿. ＝'红衣主教' ② 事物の鍵. 要所. 枢機. 〈言行, 君子之～〉言葉遣いと行いは、君子にとってはたいせつなものだ. ③ とぼそ; 弩の発射装置. ④ 側近(の臣).

[枢舰] shūjiàn [名] (軍) 船が行列をなしてある方向に回るとき、その方向に最も近い端の船.

[枢近] shūjìn [名] ㊟ 天子の側に仕える重要な職務; 大臣など.

[枢路] shūlù [名] ㊟ 要路. 〈此富国之～也〉これは国を富ませる要路である.

*[枢密] shūmì [名] ① '枢密使'の略称. [～府] ＝'枢密院' [～使] 官名; '枢密院'の長官. [～院] 枢密院; 官庁の名; 唐の代宗のときから置く. 国家の重要な政務をつかさどる. 明初に廃止. 例〈天子览奏, 下～会议〉天子は奏上を御覧になると、枢密院に下ろし会議にはからせました; (《古今·39》). ② ㊟ 政府の極秘の政務.

[枢纽] shūniǔ [名] ㊟ たいせつな所. 要点. かなめ. 鍵. 中枢. (事の)重要な点. (事物の相互に関係している)中心的なところ. [～车站] 主要駅. [～工程] かなめとなる工事. [～站] (交) 分岐駅. [水利～] 水力利用施設の総体; 水力発電所、運河、貯水池その他. [交通～] 交通のかなめ. 交通の要衝. [贸易～] 商取り引きの中枢地.

[枢务] shūwù [名] ㊟ 国家の重要な政務. 〈当国握～〉政権を握り、国家の大権を手中に収める.

[枢销] shūxiāo [名] (機) かなめピン. 壺金.

[枢要] shūyào [名] ㊟ 中央行政機構を指す. 枢要. 〈天下～, 在于尚书〉天下の枢要は尚書にある. 〈企图溃灭我们这个～的据点〉この枢要の拠点を壊滅させようとたくらんでいる.

[枢轴] shūzhóu [名] ① ㊟ (政治の)中心. ② かなめ. かなめ軸. [～承] (機) ピボット軸受. [～关节] (生) 枢軸関節; 骨間節の一つ. [～线] かなめ線. [～字群] (心) 子どもが言語学習の初期に習慣的に用いる特定の文字.

[枢组] shūzǔ [名] ㊟ 主要部分. 〈此事之～也〉この事の主要部分である.

[殳]

shū 古代兵器の一種; タケ製で、片端に段がある.

[徐㊀]

shū 地名用字. [徐州] (Shūzhōu) [名] 古代の国名. ↗㊀ xú

[姝]

shū ① 麗しい. きれいである. ② 美女.

[姝丽] shūlì [形] ㊟ 女子の容貌が美しい. 〈姿颜～〉姿や顔が美しい. 〈侍宴美人～〉宴にはべる女性はみめ麗しい.

[殊]

shū ① 異なる. 〈～途同归〉異なった道を通って同じ目的地に着く; 異なった方途をとっても同じ結果になる. ② 特別の. ぬきんでた. 優れた. 〈～勋〉殊勲. 〈～荣〉特別の光栄. ③ きわめて. とても. ＝'很', '极' 〈～可嘉尚〉おおいに褒めたたえるべきである. 〈他们提供的答案～不简单〉彼らが提供した回答はきわめて複雑である. 〈用通常眼光看来, ～不可解〉通常の目で見ると、とても解くことはできない. ④ 断つ. 絶える. 〈～死战〉決死の戦い. ⑤ [名] 姓.

[殊别] shūbié [形] ㊟ 異なっている. 〈斯人与佛何～?〉この人は仏とどう異なっているか.

[殊不知] shūbùzhī [副] ① なんと…を知らない. まったく…を知らない. 意外にも…であることを知らない. とんでもない; 事実はこうなのだと、他人の意見を引用してそれに訂正を加える. 〈有人以为喝酒可以御寒, ～酒力一过, 更觉得冷〉ある人は酒を飲めば寒さを防げると考えているが、とんでもない、酔いがさめるといっそう寒く感じるのだ. ② 思いがけず. 考えもしない; 自分のもとの考えを訂正する. 〈我以为他还在北京, ～上星期他就走了!〉私は彼がまだ北京にいると思っていたところが、なんと先週出発してしまっていたんだ. 〈～包公那日上庙验看时, 地下捡一物, 却是个墨斗〉包公がその日廟へ調べに行った時、地面に落ちていた物を拾ったのだが、それはなんと墨つぼだったのです; (《三俠·5》).

[殊畅] shūchàng [形] ㊟ 非常に楽しい. 〈与翁共席而坐, 言笑～〉翁と同じ席に座り、ことのほか楽しそうに話していた; (《枕中》).

[殊宠] shūchǒng [名] ㊟ 特別の寵愛.

[殊等] shūděng [名] ㊟ ① 異なった等級. ② 特別に優れた等級. 〈～荣誉〉最上級の栄誉.

[殊典] shūdiǎn [名] ㊟ ① 異なった法則. ② 特別な儀式.

[殊恩] shū'ēn [名] ㊟ とりわけ厚い恩. 格別の恩義. 大恩. 〈陛下～〉陛下のとりわけ厚いご恩.

[殊方] shūfāng [動] ㊟ 方法や方向を変える. 〈趣行不得不～〉進め方はさまざまにならざるを得ない; (《淮南子·泰族訓》). [名] 風俗・習慣の異なる地方. 異郷. 異国. 〈卿处～, 诚为可悯〉そなたの任地はまったくの異郷、まことに悲しく思う; (《古今·19》). 〈～日落玄猿哭〉異郷に日が落ちかかると黒いサルが泣き叫ぶ; (杜甫《九日》詩). [～异国] ㊟ 外国を指す. 例〈皆～所得, 莫有辨识其出处者〉すべてはるかな外国に産したもので、その出所を見分けるものがなかった; (《拾遺記》).

[殊风] shūfēng [名] ㊟ 異なった風俗. 〈思九土之～兮〉全国の異なった風俗を考える; (《後漢書·張衡傳》).

[殊感] shūgǎn [動] ㊟ ① 深謝する. ② 非常に…と感じる. ＝'殊觉' 〈惟与贵公司尚无交易, ～憾甚〉ただまだ貴社とは取り引きなく、甚だ遺憾に存じます.

[殊功] shūgōng [名] 殊勲. 特にすばらしい勲功. ＝'殊绩', '殊勋'

[殊号] shūhào ㊟ [名] 特別の称号. [動] 称号を変える. 〈顺天革命, 改正朔变服～〉天理に従い、天命を改め、暦を改め、服を変え、称号を変える; (《逸周書·周月》).

[殊技] shūjì [名] ㊟ ① 異なった技能. ② すばらしい技. 特技.

[殊绩] shūjì ＝'殊功'

[殊佳] shūjiā [形] ㊟ 特に美しい. 格別に良い.

[殊境] shūjìng [名] ㊟ 別天地. 異境. 〈清迥岑寂, 杳然～〉清らかで物静かであり、奥深い別天地である; (《白猿》).

[殊觉] shūjué ㊟ ＝'殊感②' 〈至今尚未接获装船消息, ～遗憾〉今日まで船積みのご通知に接せず、甚だ遺憾に存じます. 〈故此斗胆前来, ～冒昧〉それゆえ、ずうずうしくやってまいりまして、礼を欠くのはよく存じております; (《三俠·40》).

[殊绝] shūjué [動] ㊟ 特にかけ離れる. 卓絶する. 特に優れている. 〈衣服熏香～〉衣服は香をたきこみ、この世にまたとないものであった; (《捜神後記》). [～凡庸] [成] 平凡な者と遠くかけ離れる; (楊修《答臨淄侯書》).

[殊科] shūkē [動] ㊟ 類を異にする.

[殊类] shūlèi [名] ㊟ ① 異なった種類. ＝'异类' ② 漢民族以外の少数民族を称した. 〈～非所安, 虽贵非所荣〉夷狄のなかにいるのは心安いことではなく、高貴な位を与えられたにしても誉れとはならない; (《緑珠》).

[殊礼] shūlǐ [名] ㊟ ① 特別な待遇. 〈因李白口代天言, 天子宠以～, …〉李白が天子様の言葉を代弁し、天子様は特別に目をかけて厚遇しているので、…; (《警世·9》). ② 特異な礼法.

[殊力] shūlì [名] ㊟ とりわけ優れた力. 抜群の力. 〈渭桥之战, 卿有～〉渭橋の戦いで、あなたはとりわけ優れた力があった; (《北史·侯莫陳順傳》).

[殊量] shūliàng [名] ㊟ とりわけ優れた度量. 〈以亮有～, 乃三顾亮于草庐之中〉(諸葛)亮にとりわけ優れた度量があったので、そこで三たび(諸葛)亮を庵に訪ねた; (《三國志·蜀志·諸葛亮傳》).

[殊命] shūmìng [名] ㊟ 王が臣下に下す特別の命令.

[殊难] shūnán [形] ㊟ ① (多く後に二音節語がきて) 甚だ…しにくい. 〈～理解〉甚だ理解に苦しむ. 〈～相信〉とうてい信じがたい. 〈～吸引用户〉甚だ使用者の興味を引き付けにくい. [～照准] とうてい申請どおり認可しがたい; 公文用語. ② ことのほか難しい.

[殊能] shūnéng [名] ㊟ 特殊な才能.

[殊念] shūniàn [動] ㊟ とても懐かしい.

[殊派] shūpài [名] ㊟ 異なる宗派. 〈二者～, 何能并论?〉互いに異なった宗派のものを、どうして同列において論じることができようか.

[殊品] shūpǐn [名] ㊟ ① 異なる種類. ② 特に優れている物.

[殊欠公允] shū qiàn gōng yǔn [成] 非常に公平を欠いている. 〈办事～〉やることがはなはだ公平を欠いている; (《官場·51》).

[殊容] shūróng [名] ㊟ 特殊なかたち.

[殊荣] shūróng [名] ㊟ 特別の光栄. 〈中国人把加入中国共产党视为一种～〉中国人は中国共産党に入るのを一種の特別の光栄とみなす.

[殊色] shūsè [形] ㊟ 容貌がことのほか美しい. 〈毅怪视之, 乃～也〉毅が不思議に思い見ると、容貌がことのほか美しかったのである; (《柳毅》).

[殊深] shūshēn [形] ㊟ ことさら深い. [～轸念] 大きな悲しみ・哀悼を感じる; '轸'は悲痛. 例〈忽闻张先生不幸逝世, ～〉突然張先生が不幸にも逝去されたことを聞き、哀悼の意を禁じえません.

[殊甚] shūshèn [形] ㊟ あまりに甚だしい.

[殊胜] shūshèng [形] ㊟ とりわけ優れている. 〈最为～〉最も優れている. [名] 優れた景勝. 絶景. 〈天然～〉天然の絶景.

[殊屬可疑] shū shǔ kě yí 〔成〕とりわけ疑わしい；よく公文書に用いる．

[殊死] shūsǐ 〔動〕(書)死をかける．死に身になる．死にもの狂いになる．〈不进行～的斗争，便不能打倒资产阶级〉決死の闘争をしなければ，ブルジョア階級を打倒できない．[～力]最大の努力．[～以下]決死の戦いで敵をくだす．[～战]激戦．決死の戦い．〔名〕首切りの刑．

[殊俗] shūsú 〔形〕(書)①凡俗と異なっている．〈志操～〉志操が凡俗と異なっている．②風俗が異なる．[～归风]〔成〕風俗を異にする遠くの民族がみな帰化する；(《帝範·務農》)．[千里而～]千里離れていて風俗が異なっている；所変われば品変わる．

[殊态] shūtài 〔名〕(書)ふつうとは違った姿．

[殊碳糖] shūtàntáng 〔名〕(化)アノマー．

[殊途] shūtú 〔名〕(書)異なった道．〈虽显晦～，人皆忌惮，…〉この世とあの世は別々のもので，人はみなあの世を怖がりますが，…；(《章武》)．[～同归]〔成〕☞〔字解〕①．＝'同归殊途'；(《周易·繫辭下》)．例〈我们从几个方面进行探讨，很可能～〉私たちはいくつかの方向から探究したが，どんな方法をとっても同じ結果を得る可能性が強い．

[殊为] shūwéi 〔副〕(書)甚だ．〈～遗憾〉甚だ遺憾である．

[殊未] shūwèi 〔副〕まったくまだ…していない．〈佳人～适〉美女はまだまだ嫁いでいない．

[殊文] shūwén 〔名〕(書)字形の異なる文字．[～别语]〔成〕異なる文字と言葉；(沈約《王儉碑》)．

[殊锡] shūxī 〔動〕(書)天子から特別の待遇を与えられる．〈～曾为大司马〉天子から特別の待遇を与えられ，かつて大司馬となった；(杜甫《諸將》詩)．

[殊相] shūxiàng 〔名〕尋常でない顔立ち．すばらしい容貌；多く男性について．〈～逸发〉人並み優れた顔立ちをしている．

[殊效] shūxiào 〔名〕(書)特効．

[殊行] shūxíng 〔名〕(書)りっぱな行い．

[殊选] shūxuǎn 〔名〕(書)破格の登用．〈皆人臣之～〉みな人臣の大抜擢である．

[殊勋] shūxūn 〔名〕(書)殊勲．特別な功績．〈屡建～〉しばしば殊勲を立てる．

[殊艳尤态] shūyàn yóutài 〔連〕特別に艶麗な容貌となまめかしい風情．〈非徒～致是，盖才智明慧〉ただ特別に美しい容貌となまめかしさがあっただけではなく，思うに頭もよかったのである；(《長恨》)．

[殊异] shūyì 〔形〕(書)たいへん異なる．ひどく相違している．

[殊尤之才] shū yóu zhī cái 〔成〕特に秀でた才能の人．

[殊有未妥] shūyǒu wèituǒ 〔連〕大いに妥当でない点がある．

[殊遇] shūyù 〔名〕(書)とりわけ厚い待遇．〈盖追先帝之～，欲报之于陛下也〉さて先帝の厚い待遇を思い起こし，これに対して陛下に報いたいと思います；(諸葛亮《前出師表》)．[～甚厚]待遇がとりわけ厚い．例〈臣受蜀帝之恩，～〉私は蜀帝の恩と寛大な待遇をうけた；(《三國·85》)．

[殊誉] shūyù ＝'殊荣'

[殊致] shūzhì (書)〔動〕一致しない．〔名〕特殊な風俗．

[殊姿] shūzī 〔名〕(書)特に美しい容姿．優れた姿．〈人言举动有～〉人々は立ち居振る舞いが特に美しいと褒めた；(白居易《井底引銀瓶》詩)．[～绝色]絶世の美人．

[殊总] shūzǒng 〔副〕(白)完全に．すべて．〈翁婆共语，～不听〉舅と姑が二人で話をしても，いっさい耳を傾けようとはしない；(《變文·斲肹書》)．

[纾]

shū ①緩める．②取り除く．〈～难〉難を除く．〈～民力〉(税金などを減免して)民力を涵養する；(《宣和》)．③ゆったりしている．

[纾祸] shūhuò 〔動〕(書)災いを和らげる．災いを取り除く．

[纾难] shūnàn 〔動〕☞〔字解〕②．

[淑]

shū ①よい．美しい．しとやかである；もと女性の品徳が優れていることを指す．②〔名〕姓．

[淑德] shūdé 〔名〕(書)婦人の美徳．淑徳．

[淑弟] shūdì 〔名〕(書)相手の弟に対する尊称．

[淑范] shūfàn 〔名〕(書)婦人の手本．〈～懿行〉(婦人の)善美の徳の手本と善行．

[淑妃] shūfēi 〔名〕女官の名；魏晋代におく．

[淑候] shūhòu 〔名〕(書)婦人に対して安否を問う言葉．〈迩来未审～何如？〉近ごろ，貴女様はいかがお過ごしでいらっしゃいますか．

[淑华] shūhuá 〔形〕(書)秀でている．〈此姝才艺～〉この美女は才芸がとりわけ秀でている．

[淑化] shūhuà 〔名〕(書)優れた教化．〈为国以礼，～流行〉国造りに礼をもってすれば，優れた教化が行き渡る；(《三國志·魏志·公孫淵傳》注)．

[淑慧] shūhuì 〔形〕(書)教養のある．しとやかである；多く婦人について．

[淑景] shūjǐng 〔名〕(書)①美しき日の光．〈～初延，幽阳潜起〉昼間の時間が長くなり始め，閉ざされていた陽気もしだいに立ち上ってくる；(柳宗元《迎長日賦》)．②春のすばらしい景色．〈花覆千宫～移〉花は宮殿をおおい，春の景色を運んでくる；(杜甫《紫宸殿退朝口號》詩)．

[淑静] shūjìng 〔形〕(女性が)しとやかである．

[淑湫] shūjiū 又 shūjiǎo 〔形〕(書)寂しい．物寂しい．〈祭于～〉物寂しい中でも耳を澄ませばはっきりといろんな音が聞こえる；(《管子·水地》)．

[淑均] shūjūn 〔形〕(書)善良かつ公正である．〈将军向宠，性行～〉向寵将軍は善良で公明正大な人だ；(諸葛亮《前出師表》)．

[淑令] shūlìng 〔形〕(書)美しい．〈仆女年始二十，姿色～，四德克备〉私の娘は二十歳になったところで，容姿は美しく，'四德'(☞'四德②')も十分に備わっている；(《幽明錄》)．

[淑美] shūměi 〔形〕(書)(婦人が)善良で美しい．〈资质～〉持って生まれた善良さと美しさ．

[淑女] shūnǚ 〔名〕(書)淑女．〈～可配君子也〉美女はりっぱな男性にめあわすべきである；(《王西廂·2·楔子》)．〈窈窕～，君子好逑〉しとやかな淑女は，君子のよい伴侶である；(《詩經·周南·關雎》)．

[淑气] shūqì 〔名〕(書)春の穏やかなけはい．春の息吹．〈～动芳年〉春の息吹が新しい年の始まりを告げる．[～迎人]〔成〕春の暖気が人をうつ；(陸機《塘上行》詩)．

[淑清] shūqīng 〔形〕(書)明朗である．明るい．〈日月～而扬光〉太陽や月は明るく輝いている．

[淑人] shūrén 〔名〕(書)①善人．〈～君子，其仪一兮〉善人の君子は，その道徳的行動が一致している；(《詩經·曹風·鳲鳩》)．②淑女．〈有～兮邦之媛〉ある淑女がいて，傾城の美女であった；(李禎《剪燈餘話》)．③清朝は一·二品官の妻には'夫人'の称号を与え，三品は'淑人'，四品は'恭人'，五品は'宜人'，六品は'安人'，七品官以下は'孺官'の称号を与えた．

[淑善君子] shūshàn jūnzǐ 〔連〕人徳があって賢い人．

[淑慎] shūshèn 〔形〕(書)善良で慎み深い．〈～其身〉その身を善良で慎み深くする．

[淑世] shūshì 〔動〕(書)社会を改良する．〈报国～〉国に報いて社会を改善する．[～主义]〔哲〕社会改良論；世界は善ではないが，極悪でもなく，人類の努力により改善できるという考え．＝'改善观'

[淑婉] shūwǎn 〔形〕(書)善良で穏やかである．麗しく優しい．〈性温文～〉性格が温和でおっとりしている．〔名〕(書)麗しく優しい人．

[淑问] shūwèn 〔名〕(書)①よい評判．名声．〈～显融〉その名声は広く知られている．②裁きがりっぱである．〈～如皋陶〉皋陶のように，よく訴訟を裁く；(《詩經·魯頌·泮水》)．

[淑心] shūxīn 〔名〕(書)善良な心．〈～绸缪〉善良な心がとぎれることなく続く；(陸雲《思文》)．

[淑性] shūxìng 〔名〕(書)善良な性質．〈～窈窕，秀色美艳〉人柄は誠実でしとやかで，みめ麗しい；(張衡《七辯》)．[～茂质]善良で気立てがよい．例〈～，为九姻所重〉善良で気立てがよかったので，親戚じゅうの評判であった；(《柳毅》)．

[淑胤] shūyìn 〔名〕(書)善良な子ども．〈保乂皇家，载生～〉皇室を安泰せしめ，よき子孫を生ましめる；(陸機《愍懷太子誄》)．

[淑尤] shūyóu ＝'淑邮'〔形〕(書)とびぬけてりっぱである．はなはだ美しい．〈绝氛埃而～兮〉混濁の世を超えて清きにやどる；(《楚辭·遠遊》)．

[淑郁] shūyù 〔形〕(書)においが濃く強い．〈酷烈～〉非常に強いにおいがする；(司馬相如《上林賦》)．

[淑媛] shūyuàn 〔名〕(書)①古代の女官の名；三国の魏が設置した．②閑雅で貞淑な女性．淑女．〈窈窕～〉しとやかな淑女；(士逸《機賦》)．

[淑姿] shūzī 〔名〕(書)美しい姿態．〈夫铅黛所以饰容，而盼倩生于～〉おしろいや眉墨で化粧をしても，女性の本当の美しさというのは持って生まれた姿·形がいいかどうかで決まる；(《文心雕龍·情采》)．

[菽](尗)

shū マメ類の総称．〈～麦〉☞〔語彙〕．

[菽草翘摇] shūcǎo qiáoyáo 〔連〕(植)ツメクサ．

[菽浆] shūjiāng 〔名〕(書)豆乳．〈寅以～代乳乳之〉寅は豆乳を母乳の代わりに子どもに与えた；(《師師》)．

[菽麦] shūmài 〔名〕(書)マメとムギ；きわめて区別しやすいもののたとえ．[不辨～]マメとムギの見分けもできない；生産の場を離れて実際の知識に欠けていることを例える．

[菽糜] shūmí 〔名〕(書)マメのスープ．

[菽乳] shūrǔ 〔名〕(書)豆腐の別称．

[菽水] shūshuǐ 〔名〕(書)マメと水．(喩)粗末な飲食物．[～承欢]〔成〕マメと水だけの貧しい食事でありながら，よく両親に仕え喜んでもらう；貧しいながらも孝行の道を尽くす．父母に仕える；(《禮記·檀弓下》)．[～之养]〔成〕父母への孝行が薄い．

[菽粟] shūsù 〔名〕(書)マメ類と穀類．〈圣人治天下，使有～如水火〉聖人が天下を治めるとマメや穀物を水火のように豊富にさせる；(《孟子·盡心上》)．[布帛～]織物と食糧．

[梳]

shū ①(～子)〔名〕くし．＝'拢子'〈木～〉木ぐし．〈胡～〉ひげをすくくし．②〔動〕くしで頭髪·ひげをとく．(髪を)

結う.〈她～着两根粗辫子〉彼女は髪を太い2本のお下げにしている.
［梳板］shūbǎn〔名〕㊂ 搔板㌶.
［梳篦］shūbì〔名〕くしとすきぐし.〈她打开镜匣拿出～,…〉彼女は化粧箱を開けてくしとすきぐしを取り出し,….〔動〕㊀くしけずる.〈也不曾～的头〉くしを入れたこともない頭;(《元曲·望江亭·3》).
［梳辫子］shū biànzi〔熟〕髪をとかしてお下げに編む.㊉問題や状況を分析する.事をきちんとまとめる.事の筋道をつける.問題を整理する.＝'理辫子'〈我们先把积压的问题梳梳辫子,然后再逐个加以解决〉私たちはまず山積みされた問題を整理し,それからさらに一つ一つ解決していこう.
［梳菜］shūcài〔名〕㊉カブラの一種;㊃.
［梳齿］shūchǐ〔名〕くしの歯.
［梳打］shūdǎ〔名〕㊉ソーダ;㊃.
［梳刀盘］shūdāopán〔名〕㊂チェーザー.
［梳粉机］shūfěnjī〔名〕㊂カージング·マシン.
［梳光光头］shū guāngguāngtóu〔熟〕㊉見えを張る;〔四川〕.〈哪一个又不想梳个光光头?〉見えを張ろうと思わない者があろうか.
［梳裹］shūguǒ〔動〕㊉くしけずって髪を結う.化粧する.おめかしする.〈将两叶赛宫样眉ㄦ画,把一个宜～脸ㄦ搽〉ふたつの眉を宮廷風に描き,顔をきれいにお化粧をする;(《元曲·漢宮秋·1》).
［梳乎厘］shūhūlí〔名〕㊉ソーダ·クラッカー;㊃.
［梳化椅］shūhuàyǐ〔名〕㊉ソファー.＝'沙发'
［梳结］shūjié〔動〕㊉髪をすいて結う.
［梳净］shūjìng〔動〕すいてきれいにする.くしけずってきれいにする.〈把头发里的头垢～〉髪のふけをすきとる.
［梳具］shūjù〔名〕くしなどの髪結い道具.
［梳理］shūlǐ〔動〕①㊂カージングする.②髪をとく.〈～发丝〉同上.〈她～着披散到肩上的头发〉彼女は肩まで垂らしている髪をくしけずっている.〈把头发～一下〉髪をちょっととかして整える.〔名〕㊂カージング.［～工］㊂刷梳工㌽.［～机］㊂梳解機.梳綿機.梳毛機.カード.
［梳笼］shūlóng＝'梳拢②'〈千万寻个好子弟～他!〉ぜひとも彼女を水揚げしてくれるよいだんなを探してくださいな;(《金瓶梅·1》).
［梳拢］shūlǒng〔動〕①髪をすいて結う.②㊀妓女が最初に男に接する.芸妓の水揚げをする;昔,妓楼の半玉はお下げの髪であったが,水揚げがすめば髷に結ったことから.〈鸨ㄦ索价太高,还未～〉やりてばばの言う金額が高すぎるので,まだ水揚げしていない;(《警世·24》).
［梳掠］shūlüè〔動〕①くしやブラシで毛髪やひげを整える.②化粧する.＝'梳云掠月'
［梳麻］shūmá〔名〕㊂ハックリング.アサのくしけずり.［～机］㊂梳麻機.
［梳毛］shūmáo ㊂〔名〕梳毛.カージング.［～机］㊂毛ほごし機.梳毛機.［～绒］梳毛糸.［～纱］ウーステッド·ヤーン.〔動〕(shū,máo)カージングする.
［梳棉］shūmián ㊂〔名〕カージング.梳綿.［～车间］カージング部門工場.［～机］㊂コイラ.梳綿機.カージング·マシン.［～间］梳綿職場.〔動〕カージングする.
［梳弄］shūnòng ㊀＝'梳拢②'〈有个金二员外,大富之家,情愿出三百两银子,～美娘〉金二だんなという大富豪が,3百'两'で美娘を水揚げしたいと望んだ;(《今古·7》).〈只因王美有了个盛名,十四岁上,就有人来讲～〉王美は評判が高かったので,14歳になると,もう水揚げを申し出る人がいた;(《醒世·3》).
［梳刷］shūshuā ㊂＝'梳棉'
［梳台］shūtái〔名〕鏡台.
［梳通］shūtōng〔動〕くしけずる.(髪を)すく.〈把头发～〉髪をすく.〈把棉纤维～〉綿の繊維をすく.
［梳头］shū,tóu＝'梳头发'〔動〕髪をとく.ブラッシングする.〈你们快去～罢!〉早く髪をとかしなさいよ.〈她到镜台前～搽粉〉彼女は鏡台の前へ行き,髪をとき,おしろいをつけた.〈梳个头ㄦ光光地〉髪をつやつやにすく;(《清平·快嘴》).［～打扮］髪をすき顔を洗い身繕いをする.＝'梳头洗脸'㊥〈你这么～大约是要出门吧!〉あなたがこんなに身繕いしているのは,たぶん外出しようとしているんでしょう.［～家生］化粧道具.［～酒］娘が嫁いだ後,三日目に開く宴会をいう.［～匣子］1)鏡台.2)化粧箱.くし箱.［～油］髪油.［～盒ㄦ］髪油を入れる箱.
［梳洗］shūxǐ〔動〕髪をすき顔を洗う.㊥＝'梳头洗脸'〈～打扮〉髪をすき顔を洗って身支度する.〈琴和淑英姊妹～完毕,…〉琴と淑英姉妹は髪をとかし,顔を洗い終えると,….〈为谁～?〉髪をとかし化粧をするのは,いったいだれのためなのでしょう;(《清平·風月相思》).［～用具］洗面用具.［～用品包］化粧箱.
［梳匣］shūxiá〔名〕髪結い道具をしまっておく小箱.
［梳形］shūxíng〔名〕㊂多山形.［～避雷器］くし形避雷器.［～电路］くし形回路.［～钢片］くし状鋼片.［～砂轮］多山螺子砥石㌶.多ねじ山研磨車.
［梳叶锯蕨］shūyè jùjué〔連〕㊆オオクボシダ.
［梳佣］shūyōng〔名〕女の召使.下女.
［梳云掠月］shū yún lüè yuè〔成〕お化粧をする;(《元曲·擧案齊眉·1》).
［梳整］shūzhěng〔動〕(髪を)セットする.〈～发型〉髪をセットする.
［梳栉］shūzhì〔動〕くしけずる.髪にくしを入れる.
［梳妆］shūzhuāng〔動〕化粧する.身じまいする.〈他常常在旁边看他的妻子对镜～或者卸妆〉彼はしばしば傍らで彼の妻が鏡に向かって化粧をしたり,落としたりするのを見た.〈倏尔又是一个月来,女儿晨起～,…〉たちまちのうちに一月ほどがたち,娘が朝起きて化粧をしていると,…;(《清平·刎頸》).［～镜］［～台］化粧台.化粧机.鏡台.［～盒］化粧ケース.［～室］化粧室.［～匣］化粧箱.［～桌］化粧台.
［梳装］shūzhuāng〔名〕髪形と服装.〈换了～〉髪型·服装を改めた.［～室］着替え室.
［梳子背］shūzibèi〔名〕㊉(野菜などを)上を厚く,下を薄くして,くしの断面のような形にする切り方;〔四川〕.〈切成～形〉くしのような形に切る.
［梳纂ㄦ］shū zuǎnr〔連〕まげを結う.

［倏］(儵、倐)

shū ㊥たちまち.たちまちのうちに.突然.〈～忽〉たちまち.〈～而不见〉たちまち見えなくなった.〈～已半年〉あっと言う間にすでに半年たった.
［倏地］shūdì(又)shūdi〔副〕㊀迅速に.さっと.ぱっと.突然.＝'忽然','突然'〈～不见了〉さっと姿が消えた.〈脸色在微现灰白以后,～又转红了〉顔色がかすかに白っぽくなったあと,すぐにまた赤くなった.〈他～朝着洋提督跪了一只腿〉彼はさっと外国の提督に対して片膝㌽をついた;(《官場·55》).㊟'地'は一般に'的'とは表記しない.
［倏尔］shū'ěr ㊥＝'倏地'〈～而逝〉忽焉㌽として去った.〈一面走,一面说,～青山斜阻〉歩きながら話していると,突然青々とした山が斜めに行く手を阻みます;(《紅樓夢·17》).〈赶至天晚,～风息〉夜が明けて突然風がやんだ;(《西遊·91》).〈就皋求载,～上船〉(陳)皋に乗せてくれと頼み,すばやく上船した;(《靈鬼志》).
［倏忽］shūhū〔副〕㊥☞〔字解〕.〈～不见了〉突然姿を消した.〈山地气候～变化,应当随时注意〉山地は気候が急に変化するから,常に注意を怠ってはならない.〈～在任,不觉一载有余〉任に就いて以来,たちまち一年有余がすぎた;(《古今·20》).〈光阴似箭,日月如梭,～这红莲女长年一十六岁〉光陰矢のごとし,日月は梭のごとしと申しますが,またたくまにこの紅蓮,16歳に成長した;(《清平·五戒禪師》).〈～北徂〉一瞬のうちに北の方へ行きたい;(曹植《朔風》詩).〔形〕㊥迅速なさま.〈变化～〉変化が急速である.
［倏聚倏散］shū jù shū sàn〔成〕たちまち集まり,たちまち散ずる.集まったかと思うとすぐ散ってしまう;ものの不安定なさま;(《烟緣·首引》).
［倏利］shūlì〔形〕㊥(動作が)きびきびしている.さわやかである.
［倏然］shūrán〔副〕㊥たいへん早く.急に.突然.〈我这个朋友,在一堆～而来悠然而逝的日子中,也就做了旅馆主人〉私のこの友人は,急にやって来て悠然と行ってしまう時の流れの中で,旅館の主人となっていた.〈如何又～无影?〉どうしてまた突然姿がなくなったのか;(《醒世·4》).〈言讫,～不见〉言い終わると,ふっと消えてしまった;(《醒世·17》).
［倏闪］shūshǎn〔動〕㊥(光が)きらめく.＝'倏烁'
［倏瞬］shūshùn〔名〕㊥短い時間.一瞬.
［倏烁］shūshuò ㊥＝'倏闪'
［倏敻］shūxiòng〔副〕㊥にわかに.たちまち.〈～远去〉にわかに遠くに去ってしまう;(司馬相如《上林賦》).

［舒］

shū ①広げる.(手などを)伸ばす.〈～摊平〉平らにのばす.〈～眉展眼〉愁眉㌽を開く;何の心配ごともないさま.〈～筋活血〉☞〔語素〕(☞'舒筋').〈你～过脸来〉おまえ,こちらに顔を向けなさい;(《金瓶梅·8》).②のびやかである.〈～徐〉1)のびやかである.ゆったりしている.従容としている.落ち着きはらっている.2)時間的に十分余裕がある.3)整理が緒についたばかりである.③〔名〕姓.
［舒白］shūbái〔動〕㊥白く広がる.夜が白む.
［舒勃］shūbó〔動〕㊥伸ばし広げる.
［舒长］shūcháng〔形〕㊥気持ちがいい.のびやかである.
［舒畅］shūchàng〔形〕気持ちがいい.気分がのびやかである.晴れやかである.すかっとしている.㊥〈心情～〉気持ちがのびのびとしている.〈心里～〉心が晴れやかだ.〈神气很～〉晴れ晴れとした顔付きをしている.〈这～的五月的夜啊!〉こののびやかな5月の夜よ.〈脚步轻松,心里也～了〉足取りが軽く,気持ちものびやかになった;(《魯·故·采》).［～安和］のびのびと穏やかである.安らかである.㊥〈无忧无虑～〉思い煩うことがなく心が穏やかである;(《兒女·24》).
［舒迟］shūchí〔形〕㊥のびのびしている.ゆったりしている.
［舒出］shūchū〔動〕㊀伸びて出る.伸ばし出す.〈天将教金满～手来〉天将は金満に手を伸ばさせます;(《警世·15》).〈枯草里～两把挠钩〉枯れ草の中から2本の熊手が伸びてきた;(《水滸·46》).
［舒服］shūfu〔形〕(体あるいは精神が)軽やかですがすがしい.心地よい.調子がよい.㊥〈睡得很～〉とても気持ちよく眠った.〈窑洞又

～, 又暖和〉'窑洞'〔洞窟式の家〕は快適で暖かい. 〈身体有点儿不～〉体が少し具合が悪い. 〈这把椅子坐着很～〉この椅子は掛け心地がよい. 〔～不如倒着〕〔諺〕寝るほど楽はない.

〔舒怀〕shūhuái〔動〕心が落ち着く. 安らかになる. 気持ちをのびやかにする. 気晴らしする. 〈玩景～〉景色を見て気持ちを晴らす. 〈意得则～以命笔〉創作意欲がわいて来たら、心に感じたことを書きしるす.

〔舒缓〕shūhuǎn〔形〕①ゆっくりしている. のびやかである. 〈动作～〉動作がゆっくりしている. ②穏やかである. 〈语调～〉口調が穏やかである. ③傾斜がなだらかである. 〈他从～的斜坡上慢慢走了下来〉彼はゆるやかな坂道をゆっくりとおりて来た.

〔舒活〕shūhuó〔動〕(体の筋などを)ほぐす. 〈～筋骨〉(体の)筋や骨をほぐす. 体をやわらかくする. 〔形〕のびやかである. 自由に動ける.

〔舒角〕shūjiǎo〔動〕かどを伸ばす;かぶり物の左右に硬い角ばった部分を作ること. 〔～幞头〕かどを伸ばした'幞头'; '幞头'は唐・宋時代に高級官僚が用いた帽子. 紗にウルシを塗って作ったもので、2本の脚が左右に伸びていて、これを'角'または'翅'といった. ='展脚幞头' 例〈戴上～, 宣读了圣旨〉'舒角幞头'をかぶり、聖旨を読みあげた;(《古今・11》).

〔舒脚〕shūjiǎo〔動〕足を伸ばす.

〔舒筋〕shūjīn〔動〕筋をほぐす. 筋を伸ばす. 〔～活血〕〔成〕筋をほぐし血行を盛んにする.

〔舒颈〕shū, jǐng〔動〕首を伸ばす. ='舒头'〈站在门外, ～望着里边, 叫声'有人么?'〉門の外に立って首を伸ばして中の方をのぞき、「だれかいるかね」と言った;(《醒世・18》).

〔舒卷〕shūjuǎn〔動〕〔書〕広がったり巻いたりする;多くは雲あるいは煙を指す. 〔～自如〕〔成〕伸縮自在である. 〔喩〕進退が思いのままである.

〔舒开(了)〕shūkāi(le)〔動〕(閉ざされたものが)開く. 〈眉头～了〉愁眉を開いた.

〔舒口〕shūkǒu〔動〕〔白〕口を開く. 何はばからずに言う;人をののしる時など. 〈快休～!〉もう黙りなさい;(《金瓶梅・75》).

〔舒快〕shūkuài〔形〕のびのびと心地よい. 〈精神～〉心がのびのびとして気持ちよい.

〔舒眉〕shū, méi〔動〕愁眉を開く. ほっとする. のんびりとする. 〔～展眼〕〔成〕☞〔字解〕①.

〔舒齐〕shūqí〔方〕〔形〕①='妥当', '停当';〔例〕. ②='舒服';〔例〕. 〈心浪勿～〉心中、心地よくない. 〔動〕きちんと片づける. 適切に処理する;〔例〕. 〈耐先去, 我～仔就来〉あなたは先に行きなさい、私は片づけてからすぐ行きます.

〔舒气〕shū, qì〔動〕①呼吸が正常になる. 〈他喝下两口水, 才慢慢舒过气来〉彼は二口三口水を飲むと、やっと呼吸が正常に戻ってきた. ②ほっと息をつく. 一息いれる. 〈舒了一口气〉ほっと一息ついた. ③不満を和らげる. 〈你只知道发牢骚～, 一点儿也不考虑后果〉あなたは愚痴をこぼし不満を和らげることしか知らず、その結果を少しも考えない.

〔舒散〕shūsǎn〔形〕閑散としている. (気持ちが)のびやかである. 〔動〕体をほぐす. 〈我想到月台上去～一下〉私はプラットホームへ出てちょっと体をほぐしたい.

〔舒声〕shūshēng〔名〕〔語〕古漢語の四声における平・上・去の三声を指す;入声のつまる音に対し.

〔舒适〕shūshì ='舒服'; '舒服'より語感が重い. 〈～的上衣〉ゆったりした上着. 〈十九年的生活～饱暖〉19年間の生活は心地よく衣食足りたものであった. 〈生活自由而～, 和平而幸福〉生活は自由で快適、平和で幸福である. 〈～痛快〉すかっと心地よい. 〔～常数〕調和常数. 〔～带〕屋外活動に適する温度の範囲;約20～24℃の状態を指す. 〔～感〕気持ちのよい感じ. 〔～气候〕〔気〕調和気候. 〔～性〕〔建〕安楽性.

〔舒手〕shūshǒu〔動〕手を伸ばす. 〈～去怀里摸一摸, …〉手を伸ばして懐をさぐると、…;(《警世・37》). 〔～舒脚〕〔成〕手足をゆったりと伸ばす. 体をゆったりと伸ばす. 例〈天气暖和了, 可以～〉気候が暖かくなったので、のびのびできる.

〔舒舒〕shūshū〔形〕〔書〕のんびりしている. ゆったりしている. 〈后生皆促促, 心境谁～?〉若い者はみなせかせかとして、だれがゆったりした心境なものか;(孟郊《靖安寄居》詩)

〔舒爽〕shūshuǎng〔形〕ゆったりとすっきりしている. 〈听了这些话, 他感到心头～了不少〉その話を聞き、彼はだいぶ気分がゆったりとし、さわやかになった.

〔舒松〕shūsōng〔形〕快適である. (心が)軽快である. 〈好容易捱到写完了, 大家稍为～一点儿〉やっと番がきて書き終わり、みんなは少し心がのびやかになった.

〔舒泰〕shūtai〔形〕心地よく安らかである. 気持ちがよい. 〈无事躺到树下睡睡, 风吹得一身～〉何も用がないときに木陰で一眠りしようと横になっていると、風が本当に心地よい.

〔舒坦坦(的)〕shūtǎntǎn(de)〔形〕①のびやかなさま. ゆったりしたさま. 〈感到浑身～〉全身のびやかに感じた. ②平らに伸びているさま.

〔舒坦〕shūtan ='舒服', '舒畅'〔常〕〈心里是多么～啊!〉気持ちがなんと楽なことよ. 〈他心中时时感到不大～〉彼はいつも気づまりに感じていた. 〈他在家过了几天～日子〉彼は家で2, 3日のんびりと過ごした. 〈跑惯夜路了, 走着还～〉夜道に歩きなれたので、歩いてもまあ苦にならない.

〔舒贴〕shūtie〔形〕①心地よい. 快適である.〔常〕〈说不出身上的～劲儿〉すがすがしい気持ちを言い表すことはできない. ②楽である.〔常〕③(間柄が)ぴったりとしている.〔常〕

〔舒头〕shū, tóu〔動〕(のぞき見するように)頭を出す. 首を伸ばす. ='探头'〈舒着头往里面张望〉首を伸ばして奥をうかがう;(《醒世・3》). 〔～探脑〕〔成〕きょろきょろ辺りを見回す. 例〈在那里～伶望〉そこできょろきょろとようすをうかがっている;(《水滸・16》).

〔舒心〕shūxīn〔形〕心がゆったりしている. 心に余裕がある. 気が軽い. のんびりする. 〈这一下咱可～〉今度は私はすっとした. 〈如今处处～, 他不会干这种事儿〉今はどこもゆったり心地よいから、彼がそんなことをするはずがない. 〈家里的事用不着你多管, 你是最～, 最自由的!〉家のことはあなたが余計な心配をしないでいい、あなたはいちばん気楽で、いちばん自由なのだから. 〔動〕〔白〕心からこいねがう. ='甘心情愿'〈～还此带, 先生端实古君子之风也〉心からこの帯をお返しになりたいとは、あなたはほんとうに昔の君子の風格がございます;(《元曲外・裴度還帶・3》).

〔舒徐〕shūxú〔形〕〔書〕☞〔字解〕②. 〈～地呼吸了一下〉ゆったりと一呼吸をした. 〈行步～, 语音清亮〉歩き方は悠々として、澄んでよくとおる声をしている;(《醒世・9》).

〔舒言〕shūyán〔動〕〔白〕話す. 〈快休～!〉早く話しをやめなさい;(《金瓶梅・86》).

〔舒雁〕shūyàn〔名〕〔鳥〕'鹅'〔ガチョウ〕の別名.

〔舒腰〕shūyāo〔動〕腰を伸ばす. 腰の筋をほぐす.

〔舒意〕shūyì〔方〕='舒心'〈他们俩是自由恋爱结的婚, 没有一点儿不～的地方〉彼ら二人は自由恋愛で結婚したのだから、少しの気兼ねもない.

〔舒翼〕shūyì〔動〕鳥が翼を広げる.

〔舒展〕shūzhan〔又〕shūzhǎn〔動〕①広げる. 伸ばす. (しわを)延ばす. 〈他把揉了许多褶子的剧本小心地～着〉彼はくちゃくちゃになった脚本をていねいに延ばしている. 〈荷叶～着, 发出清香〉ハスが葉を広げ、すがすがしい香りを放っている. 〈祖父心里很高兴, 脸上的皱纹也～了〉祖父はとても機嫌よく、顔のしわも延びた. ②立場がよく、思うことがなんでもやれる. 〔形〕(身心が)快適である. 気持ちがのびのびしている. 屈託がない. 晴れ晴れとしている. 〈她不像别人那样～〉彼女はほかの人のように気持ちがのびのびしていない. 〈身体也似乎～到说不出的大〉体までがなんとも言えぬほどのびやかに大きくなったようだ. 〈心地有些轻松～了〉心持ちがいささか軽くのびやかになった;(《魯・彷・傷》).

〔舒张〕shūzhāng〔動〕①〔医〕心臓拡張. リラクゼーション. 〔～期〕弛緩期. 〔～期血压〕〔～压〕弛緩期血圧. ②(花が)のびやかに開く.

〔舒爪〕shūzhǎo〔動〕爪を伸ばす. 爪を出す.

〔舒指〕shūzhǐ〔動〕〔白〕賞賛して喜ぶ. 〈众人听了, 个个点头～〉みんなはそれを聞くと、それぞれがうなずき褒めそやして喜びました;(《三俠・45》).

〔舒嘴〕shūzuǐ〔白〕='舒口'

〔疏〕(①—⑤⑧踈)

shū ①通す. さらう;詰まったものを取り除いて通るようにする. 〈～浚〉浚渫する. さらう. ②まばらにする. 間引きする. 〈～散〉☞〔語彙〕. ③〔形〕まばらである. ↔'密'〈～密不均〉疎密が一様でない. 〔喩〕1)疎遠である. 〈亲～远近〉親疎. 親近と疎遠. 2)慎重でない. 粗忽である. 〈～忽〉☞〔語彙〕. 〈～于防范〉守りをゆるがせにする. ④不慣れである. 〈人生地～〉土地不案内で知り合いもない. ⑤疎い. 浅い. 〈志大才～〉志は大きいが才能がそれに伴わない. ⑥陳述する;特に臣下が天子に事情を説明することを指す. ⑦〔名〕文体の名;箇条に分けて説明した文. 〈奏～〉上奏文. 〈将殁, 上～曰〉死去する間際に上奏して言った;(《枕中》). ⑧文体の名;注釈をさらに注釈したもの. 〈注～〉注疏. ⑨解説. 説明書. 〈甘薯～〉サツマイモの解説. ⑩〔動〕〔白〕疎外する. 〈从此嘉靖爷渐渐～了严嵩, …〉これから嘉靖帝はだんだん厳嵩を遠ざけて、…;(《古今・40》). ⑪〔名〕〔白〕道士が祈禱するのときに焚く、祈禱文を書いたもの. 〈到家堂中烧～送神〉部屋に入ると祈りの文句を書いたものを燃やして神を送った;(《姻緣・4》). ⑫〔名〕姓.

〔疏播〕shūbō〔動〕(種を)うすまきする.

〔疏不间亲〕shū bù jiàn qīn〔成〕①疎遠な者は親密な者を離間させることはない、親しいものこそ人の間をさく. ②他人は親兄弟の仲には入らない;(《韓詩外傳》). 〈～, 还是莫说罢!〉他人は親兄弟の仲には入らないとのことですから、やっぱり言うのをやめましょう;(《警世・32》).

〔疏材〕shūcái〔名〕〔書〕①野菜の類. ②役にたたない材料.

〔疏财仗义〕shū cái zhàng yì〔成〕財を軽んじ、義を重んじる. 義のためには財を惜しまない. ='轻财重义';(《元曲・來生債・4》).

〈林冲见晁盖作事宽洪, ～〉林冲は晁蓋が事をなすのに度量が大きく、義のためには財を惜しまないのを見た；（《水滸·19》）.〈此间有孝廉卫弘, ～, 其家巨富〉このあたりに衛弘という孝廉がいて、資産家で義のためには金を惜しまぬ；（《三國·5》）.

[疏辞] shūcí ＝'疏头'

[疏淡] shūdàn〔形〕① まばらで薄い.〈～的眉毛〉まばらで薄いまゆ. ②（人の待遇などが）粗末である, よそよそしい. 疎遠で冷淡である.〈亡八一见无钱, 凡事～〉人でなしはお金がないとわかってからは、あらゆることで冷淡になった；（《警世·24》）.〔動〕疎遠で冷淡にする. よそよそしくする.〈大娘与大姐甚是～我〉大奥さんとお嬢さんが私にひどく冷たくする；（《金瓶梅·85》）.

[疏诞] shūdàn〔形〕(書) かって気ままで世事に疎い.〈延之～〉(顔)延之は気ままで世事に疎い.

[疏宕] shūdàng〔形〕(書) 意気盛んでささいなことにこだわらない.〈～不拘〉意気盛んで小事にこだわらない.

[疏导] shūdǎo〔動〕① ふさがった水路をさらって、流れをよくする.〈～淮河〉淮河の水路をさらう. ②（混んでいる状態を）整理する.〈～交通〉交通整理をする.〈～乘客〉乗客の混雑を整理する. ③ 誘導·忠告などによって、思想的問題を解決させる.〈～教育〉教育がうまくゆくように導く.

[疏伐] shūfá〔動〕間伐する.［～量］(林) 間伐量.［～频度］(林) 間伐頻度.

[疏防] shūfáng〔動〕(書) 守りをおろそかにする.

[疏放] shūfàng〔形〕(書) ① 放縦である. 気ままである.〈欲填沟壑惟～〉もう老い先短い命なのだから、ただ気ままに暮らしたい. ② 洒脱である.（文章が）スタイルに縛られていない.〈词气～〉文章が闊達で洒脱である.〔動〕(白) 追放する. 放逐する. 釈放する.〈包公暗暗叫王朝来, 叫他将项福明是～, 暗地拘留〉包公はひそかに王朝を呼んで、項福を表向きは解き放ち、実際は軟禁しておくよう、命じた；（《三俠·14》）.〈配牢城营做工, 满日～〉牢城営での労役に服するようになり、期限がくれば釈放ということになりました；（《警世·28》）.〈一干人等～通听候〉一味の者どもは釈放されて、みな沙汰が下るのを待った；（《水滸·2》）.

[疏缝] shūféng〔名〕しつけ；裁縫の.〔動〕しつけをする.

[疏浮冰] shūfúbīng〔名〕(気) 疎群氷.

[疏附] shūfù〔動〕(書) 下の者を率い上の者に親しむ.

[疏肝] shūgān〔動〕(方) 気分がすっきりする. 愉快な気持ちになる；(広).

[疏港] shūgǎng〔動〕港内に停泊する船舶を誘導し、貨物を逐次陸上げする.

[疏稿] shūgǎo〔名〕上奏文の原稿.

[疏隔] shūgé〔動〕(書) 疎遠になる.〈骨肉能几人, 年大自～〉本当の意味での肉親はいったい何人いようか、年老いてしまえば肉親の間柄でも疎遠になる；（沈千運《感懐弟妹》詩）.

[疏果] shūguǒ〔動〕果実の間引きをする.〔名〕(園) 摘果.［～剂］摘果剤.

[疏忽] shūhū(又)shūhu〔動〕うっかりする. おろそかにする.〈是我一时～〉私がちょっとうっかりしたのです.〈～一下就可能陷入困境〉ちょっとうっかりすると苦境に陥るかも知れない.〈不能在工作方法上～！〉仕事のやり方におろそかにすることがあってはいけない.〈重要的寄存品在保管上不可～！〉たいせつな預り品は保管上粗略なことがあってはいけない.〈～职守〉職分をなおざりにする.［～大意］〔成〕油断する. うっかりする. (例)〈不要～！〉手抜かりのないように. (例)〈不能因为初次试验成功而～！〉最初の実験に成功したからといって油断してはならない.〔名〕手抜かり. 見落とし. 不注意. 粗相. 過失. 怠慢.〈由于一时～而遗漏〉ちょっとした不注意のため手落ちが生じる.〈检查的时候不能有一点ㄦ～〉検査にいささかの手抜かりがあってもいけない.［装箱～］荷造粗雑.

[疏花] shūhuā〔動〕（果実の）花を間引く.〔形〕花のまばらな；(不完).［～百日草］(植) ヒメヒャクニチソウ.［～海桐花］(植) リュウキュウトベラ.

[疏缓] shūhuǎn〔形〕(書) ① 緩慢で遅鈍である.〈性实～〉性質がまことに遅鈍である. ②（刑が）寛大で緩やかである.〈刑法～〉同上.

[疏慌] shūhuāng〔形〕不慣れであたふたする.〈你做事有些～〉おまえの仕事ぶりは不慣れでいささかもたもたしている.

[疏黄] shūhuáng〔名〕枯れ葉.

[疏记] shūjì〔動〕(書) 逐一記す.〈常在人间, ～善恶〉常にこの世にあって善悪を逐一記した；（《冥祥記》）.

[疏间] shūjiàn〔名〕(園) 間引き.

[疏剪] shūjiǎn (農)〔名〕芽かき.〔動〕（果樹の枝を）剪定する.

[疏交] shūjiāo〔形〕(書)（交際で）疎遠にする, 打ち解けない.〈～常宾〉よくやって来る客によそよそしい態度をとる.

[疏解] shūjiě〔動〕① 調停和解させる. 意志を通じさせる.〈由于老师从中～, 他俩才消除了误会〉先生のとりなしにより、彼ら二人はやっと誤解をといた. ② 混雑、渋滞を緩和する.〈～这个地区的积压客流〉この地区の混雑と渋滞を緩和させる.〔名〕疎通と緩和；交通運輸の混雑と渋滞の.

[疏绝] shūjué〔動〕(書) 疎遠になる. 行き来しない.〈何久～？〉どうして長い間来られなかったのですか；（《李娃》）.

[疏浚] shūjùn〔動〕☞ (字解) ①.〈～航道, 以利交通〉航路をさらえて交通を便利にする.〈～池底〉池の底をさらう.〈～河道〉川をさらう.［～船］浚渫船.［～机］(機) ドレッジャー.

[疏开] shūkāi〔動〕(軍) 散開する.［～地域］疎開地域. ＝'疏散地域'［～队形］疎開隊形. 分散隊形.［～纵队］伸長縦隊.

[疏快] shūkuài〔形〕(書) 堅苦しくない. 打ち解けている.〈～頗宜人〉堅苦しくなく人の気持ちにぴったりとあう.

[疏狂] shūkuáng〔形〕(書) わがままでしたい放題である. かって気ままである. 放縦で常軌を逸している.〈～属年少〉わがままでしたい放題なのは若者の特徴だ.〈汝弟植平生嗜酒～, 盖因自恃胸中之才〉そなたの弟の植は常日ごろ酒を飲み放縦であるのは、自分の才をたのんでのこと；（《三國·79》）.〈鲁斋郎他不遵条例～〉魯斎郎は法律を守らずかって気ままだ；（《元曲·魯齋郎·4》）.〈向者词述～、妄突高明〉先程はとんだよまいごとを申し上げ、みだりに高明な御方に失礼をしてしまいました；（《柳毅》）.

[疏旷] shūkuàng〔形〕広々としている.〈～的野景〉広々とした田野風景.

[疏阔] shūkuò〔形〕(書) ① 周到でない. うかつである. ②（間が）疎遠である, 親しくない.〈师父一向～！〉先生、ずっとごぶさたしております；（《古今·36》）.

[疏剌剌(的)] shūlālā(de)〔形〕物寂しいさま. まばらで寂しいさま.〈～风狂雨骤〉物寂しくも風雨がすさぶ.

[疏懒] shūlǎn〔形〕怠慢で束縛されるのを嫌う.（生活が）だらだらしている, しまりがない, だらしがない. めんどうくさがりである. おっくうがる.〈我知道他～, 本不以杳无消息为奇〉私は彼がおっくうがりやなのを知っているので、もともと音信不通をおかしいと思っていない；（《魯·彷·孤》）.〈大约我近年于家务～, …〉おおかた私がこのところ家事をおろそかにしているものだから、…；（《紅樓夢·33》）.

[疏朗] shūlǎng〔形〕(書) ① まばらである.（星などが）まばらではっきりしている. (畳)〈疏疏朗朗的站着的不过是几十个本村和邻村的闲汉〉まばらに立っているものは本村と隣村の何十人かのひま人にしかすぎなかった；（《魯·吶·社》）. ②（心が）開けて明るい.〈胸怀渐渐～了〉心が次第に開いて明るくなった.

[疏朗朗(的)] shūlǎnglǎng(de)〔形〕まばらなさま. 少ないさま.〈只有～的两三个闲人没事似的呆呆地站在那里〉ただわずか2，3人のひま人が何事もなかったかのようにぼんやりとそこに立っている.〈围的光闪闪孔雀屏, 垂的～翡翠帘〉とりまいているのはきらきら光るクジャクの（尾羽のように華麗な）屏風、垂れているのは向こうが透けて見えるカワセミ（の羽のようにきれいな緑色）のすだれ；（《警世·40》）.

[疏蕾] shūlěi〔名〕(園) 摘蕾.

[疏冷] shūlěng〔形〕① (書) まばらでひっそりとしている.〈古槐～〉エンジュの古木がひっそり立っている. ② 疎遠になり関係が薄れている.〈随着时间的推移, 他们的感情越发～了〉時がたつにつれて、彼らの気持ちは、離れて薄れた.

[疏离] shūlí〔名〕疏外；所属する集団·社会·文化から遊離していくような感じ. ＝'疏隔'［～感］(心) 疏外感.［～剧场］(劇) 劇と観客を遊離させるような構造の劇場. ＝'游离剧场'〔形〕(方) (訳) すみません. 遺憾です；英語 sorry；(広).

[疏篱] shūlí〔名〕(方) 目の大きなタケふるい；(広).

[疏理] shūlǐ〔動〕①（滞りのないように）整理する.（余分なものを取り除いて）きれいに整理する.〈～池东树〉池の東の木を剪定する. ② (書) 肌がざらざらである.〈扬粤之地, 少阴多阳, 其人～, 鸟兽希毛〉揚·粤の地は陰気が少なく陽気が多く、そこに住む人々の肌はざらざらで、鳥や獣の毛も少ない.

[疏粒] shūlì〔名〕(園) 摘粒.

[疏粝] shūlì〔名〕(書) 粗末な食べ物.〈～亦足饱我饥〉粗末な食べ物でも私の飢えをしのぐには充分である；（韓愈《山石》詩）.〔形〕(書) そそっかしい. おおざっぱである.〈非～之士所能精〉そそっかしい人に理解できるようなものではない；（左思《魏都賦》）.

[疏林] shūlín〔名〕まばらな林.［～地］(林) 疎林地.

[疏漏] shūlòu〔動〕手抜かりする. うっかり抜かす.〈现在写成了, 自视仍复～〉いま書き上げたが、やはりまだ疎漏があるのに気がついた.〈有～的地方, 请用钢笔作校正！〉手落ちがありましたら、ペンで直してください.〔名〕手落ち. 手抜かり. 疎漏. 落ち度.〈工作不细心就会有～〉仕事は注意深くないと、手落ちができる.

[疏略] shūlüè〔形〕いい加減である. なおざりである.〈为学～〉学問をするのにいい加減である.〈劣兄剑法～〉私の剣術は大ざっぱです；（《三俠·30》）.

[疏落] shūluò〔形〕まばらである. ばらばらである. 点々としている. (畳)〈～的晨星〉まばらな明け方の星.〈水面上疏疏落落飘浮着雪白的花瓣〉水面に点々と真っ白な花びらが浮かんでいる.〈一口微带苍白疏疏落落的胡须〉白いもの混じりのひげをまばらにはやしている；（《兒女·17》）.

[疏慢] shūmàn〔動〕(書) おろそかにする. ないがしろにする.〈此件非常重要, 在办理时千万不能～！〉これは非常に重要だから、処理に

S

あたっては絶対におろそかにしてはいけない.

〔疏眉朗目〕shū méi lǎngmù 連 まゆが薄くて目が輝いている. 他～,左腮下一颗黑痣 彼はまゆ毛が薄くて目が輝き,左のほおの下に一つの黒いあざがあった.

〔疏眉细眼〕shūméi xìyǎn 連 薄いまゆと細い目.

〔疏密〕shūmì 名 疎密.密度.〈～相间〉疎密まじり合う.〔～波〕〈気〉粗密波.疎密波.〔～度〕〈林〉林木の密集・まばらの程度.

〔疏苗〕shūmiáo 名 間引き.動 苗を間引く.

〔疏谋少略〕shū móu shǎo lüè 成 はかりごとに巧みでない.謀略に手抜かりがある.〈那武将不过仗血气之勇,～,…〉かの武将は血気の勇をたのむだけで謀略に欠け,…:(《紅樓夢・36》).

〔疏耦合〕shū'ǒuhé 名 機 疎結合.

〔疏浅〕shūqiǎn 形 ①粗雑で浅薄である.〈思虑～〉思慮が雑で浅い. ②疎遠である.〈关系～〉関係が薄い.

〔疏亲慢友〕shū qīn màn yǒu 成 親戚・友人を粗末に取り扱う.〈我得替她看孩子,要不怎么～哪!〉私が彼女のかわりに子どものめんどうを見なければなりません,そうでなくてどうして親戚・友人の付き合いを粗末にしたりするもんですか.

〔疏软〕shūruǎn 形 〈白〉力がない.ぐったりしている.〈手脚都～了〉手も足もすっかり力が抜けてしまった:(《金瓶梅・1》).

〔疏散〕shūsàn 形 ①まばらである.〈～的村落〉まばらな村落. ②〈白〉(生活に)締まりがない.頓着しない.だらしのない.粗忽でぞんざいである.〈似你我弟兄～惯了,寻山觅水,何等的潇洒〉われわれのように気ままな生活に慣れきったものにとって,山水をたずね歩くことはいかにも気がきいている:(《三俠・29》).〈柳耆卿却是～的人,写过词,丢在一边了〉ところが柳耆卿ときたらむとんちゃくなほうで,詞を書いて傍らへほうっておいた:(《古今・12》).動 ①(密集していた人や物を)ばらばらにする,分散させる.疎開させる.(胸のつかえなどを薬で)散らす.〈～人口〉人口を分散させる.〈～了上年纪的人〉年のいっている人を疎開させた.〈一部分的学校和机关也开始准备～了〉一部の学校や機関も疎開の準備を始めた.〈以～难民为幌子,使舰只驶入南方海域〉難民を疎開させるという口実で,軍艦を南方海域に入らせる.〔～队形〕軍 疎開編隊.〔～机场〕軍 分散飛行場.〔～区〕空襲警報が発令された際,人々を避難・疎開させる場所.〔～人员〕軍 退去者. ②気晴らしをする.(束縛されたのち)散歩し,気分を晴らす. ③発散させる;中医では病気には表裏の分があるとされ,病気の初めごろには邪気は表にあって肌のところにとどまっている.この時には邪気を発散させる薬を用いればすぐに治るという.〈又吃了一剂药～～,至晚也就好了〉また薬を一服召し上がって発散させると,夕方にはもうよくなられました:(《紅樓夢・42》).

〔疏扫描〕shūsǎomiáo 名 機 粗走査.

〔疏神〕shūshén 動 〈方〉うっかりする.〈携带这种贵重东西,千万不能～!〉こんなたいせつな物を携帯するのだから,くれぐれも不注意であってはいけない.

〔疏失〕shūshī 動 ①うっかり間違いを犯す.うかつにミスをする.＝'疏忽失误' ②散失する.名 ①(うかつな)ミス,手落ち.うかつな誤り.落ち度.〈清查库存物资,要照册仔细核对,不准稍有遗漏～!〉在庫物資を点検するには,帳簿と詳細に照らし合わすこととし,いささかのミスや手落ちがあってもならない.〈只是得个官差同去,追获之时,方无～〉役人と一緒に行きさえすれば,追跡して捕らえるとき,失敗はない:(《二拍・21》). ②〈白〉手落ちによる危険.危ない目.

〔疏食〕shūshí 名 〈文〉①粗食.〈虽～菜羹瓜,祭,必齐如也〉粗末な食事や,野菜を煮て作った汁,ウリなどであっても,(収穫の)祭りをするときは,必ず敬虔な態度で行う:(《論語・鄉黨》).〔～水饮〕成 粗末な飯と薄いスープ.喩 飲食がきわめて簡単である:(《論語・述而》). ②野菜や穀物.〈秋畜～〉秋には野菜や穀物を蓄える.

〔疏疏〕shūshū 形 〈文〉①盛装したさま.〈孔子曰:由～者何也〉由よ,なぜきみは盛装した格好でいるのか,と孔子が言った:(《韓詩外傳・3》). ②まばらである.〔～雨〕小雨.例〈杏花初落～〉アンズの花に初めて小雨が降る:(《京本・10》).

〔疏率〕shūshuài 〈文〉形 軽率である.うかつである.

〔疏水〕shūshuǐ 名 機 疎水.〔～坑〕ドレーン・ピット.〔～溶胶〕〔～液胶〕疎水ゾル.〔～性〕化 撥水性.

〔疏松〕shūsōng 形 (土壌などが)しまっていない,密でない,ふっくらしている.〈土质干燥～〉土質が乾燥して固まっていない.〔～剂〕ふくらし粉 発酵剤.〔～石蜡〕化 軟ろう.動 軟らかくほぐす.ばらばらにする.〈～土壤〉土壌を軟らかくほぐす.名 機 粗鬆.

〔疏穗〕shūsuì 名 〈農〉摘房.

〔疏索〕shūsuǒ 形 〈文〉まれである.少ない.〈近来音信两～〉近ごろ音信が二人ともにまれである.

〔疏堂〕shūtáng 名 〈方〉父親の方のいとこ;囚.

〔疏体〕shūtǐ 名 絵のかき方の一つで,簡潔達意な描き方;呉道玄・張僧繇の画風.

〔疏通〕shūtōng 動 ①＝'疏浚'〈～护城河,使死水变成活水〉外堀をさらって,たまり水を流れ水に変える.〈后使其子禹治水,禹～九河,皆流入海〉その後,彼の息子の禹に治水を命じ,禹は九つの川を浚渫し開通させ,すべて海に流れるようにした:(《古今・25》).〔～知远〕成 先のことをよく見通す. ②互いの意思を通じさせ,もめごとを調停する.意思の疎通をする.わたりをつける.パイプを通じる.〈～不开〉調停ができない.〈官方上～好了没有?〉役所の方はきちんとわたりをつけたかね.〈到了无可奈何之时,只得托了人去～〉どうしようもない時は,しかたなく人に頼んで話をとりなしてもらった:(《官場・41》).〈在贾政～之下,不到两个月他非但复职,而且升了官〉賈政の運動のおかげで,2か月足らずで彼は復職したばかりでなく,昇任した. ③〈文〉文章に手を入れ,わかりやすくする.名 流通の円滑化.〈大力～〉流通の円滑化につとめる.

〔疏头〕shūtóu 名 祈禱書と,それを入れた長方型の紙箱;僧侶や道士が神仏の前に供える.〈通罢～,便化了纸〉祈禱文を献じ終えて,'纸钱'を焼いた:(《水滸・45》).

〔疏脱〕shūtuō 形 〈白〉粗忽である.不注意である.動 〈旧〉〈法〉不注意により犯人に逃げられる.

〔疏挖〕shūwā 動 底の汚泥や砂をさらい除去して水の流れをよくする.〈～河道〉川をさらい流れをよくする.

〔疏外〕shūwài 動 〈文〉うとんじ遠ざける.疎外する.〈背先帝所～〉先帝に背いて,うとんじ遠ざけられた.

〔疏顽〕shūwán 形 〈文〉かって気ままである.〈萧散任～〉何もすることがなく気の向くままにする.

〔疏网〕shūwǎng 名 〈文〉寛大な法の網.〈蠲除苛政,更立～〉酷政を払い除き,新たに寛大な法を作った:(《後漢書・杜林傳》).

〔疏文〕shūwén 名 願文.

〔疏芜〕shūwú 形 〈文〉人がまばらで土地が荒れはてている.〈邑里向～〉村は人がまばらで荒れている.〈到此未几,房院～〉ここに来てから間もないので,僧院は荒れはてております:(《夜怪》).

〔疏稀〕shūxī ＝'稀疏'

〔疏线机〕shūxiànjī 名 機 フラット・カード.

〔疏懈〕shūxiè 動 〈文〉怠ける.おこたる.〈如此重要的工作万万～不得!〉このようにたいせつな仕事を決して怠けてはいけない.〈务要加意的防范,不可～!〉気をいれて守らなければならないし,気を抜いてはいけない:(《三俠・109》).〈都是哥哥～,白费如许心机,…〉すべて兄貴が怠慢で,このようにむだな思案をしたからで,…:(《水滸・115》).

〔疏星〕shūxīng 名 まばらな星.〈时见～渡河汉〉その時まばらな星が天の川を渡るのを見た.〔～淡月〕成 星はまばらで月も淡い.

〔疏秀〕shūxiù 形 〈文〉(ひげなどが)まばらに品良く生えている.

〔疏芽〕shūyá 名 〈農〉芽かき.摘芽.除芽.動 芽かきをする.

〔疏野〕shūyě 形 粗野である.〈他举止～〉彼の挙動は粗野である.

〔疏叶〕shūyè 名 〈農〉摘葉.葉摘み.〔～花椒〕〈植〉オオバツルザンショウ.〔～卷柏〕〈植〉クラマゴケ.

〔疏异〕shūyì 動 〈文〉意見の違いを疎通する.形 珍しくて乙である.〈只用这两出叫他们听个～罢了〉(出し物は)この2幕だけにして,あの方々に珍しくて乙な所を聞いていただきなさい:(《紅樓夢・54》).

〔疏逸〕shūyì 動 〈文〉俗事から逃れ悠然とする.

〔疏慵〕shūyōng 形 〈文〉気が緩んでいる.怠慢である.〈心性～〉気をひきしめず,だらだらしている.

〔疏牖〕shūyǒu 名 〈文〉窓.〈宝将晨兴,～尚暗〉宝は朝起きようとしたが,窓(の外)はまだ暗かった:(《叢憑》).

〔疏于〕shūyú 形 粗忽である.大ざっぱである.〈～防守〉防衛守備に大ざっぱである.

〔疏虞〕shūyú 〈文〉＝'疏忽'〈倘有～,干系不少〉もし手抜かりがあれば,影響は大きい.〈事情若不预料,恐到了临期有了～,反为不美〉事情にもし見通しをつけておかねば,おそらくその期におよんでしくじりがあり,かえってまずいことになるかもしれない:(《三俠・106》).〈倘有～,非所以重伯父之托也〉もし手抜かりがあれば,伯父上より預った大任に背くことになる:(《三國・74》).

〔疏雨〕shūyǔ 名 ばらばらと降る雨.

〔疏远〕shūyuǎn 形 (関係が感情的に)疎遠である.〈两个人的关系逐渐～起来〉二人の仲はだんだん疎遠になってきた.動 疎遠にする.疎外する.〈互相～〉互いに疎外する.〈被同学～〉同級生に疎外される.〈毕业后和他～了〉卒業以来彼とも疎遠になってしまった.〈逐渐和她～起来了〉だんだん彼女と疎遠になりはじめた:(《魯・彷・孤》).〈迁居以后,也～了所有旧识的人〉移転してからは,旧知の人すべてから遠ざかった:(《魯・彷・傷》).

〔疏瀹〕shūyuè 動 〈文〉河川を治修する.

〔疏运〕shūyùn 動 港などの滞荷を送り出し,混雑を緩和する.〈搞好港口物资～〉港の貨物を送り出し混雑の緩和をきちんとやりとげる.

〔疏凿〕shūzáo 動 〈文〉開削して通じさせる.〈巴东之峡,夏侯～〉四川の東の峡谷は,夏の禹王がうがって通じさせた.

〔疏展金锈菌〕shūzhǎnjīn xiùjūn 連 〈植〉シャクナゲの銹病病菌.

〔疏枝〕shūzhī 名 ①〈林〉枝打ち.受光伐. ②〈農〉摘芽.動 ①〈林〉枝打ちする. ②〈農〉摘芽する.

〔疏宗〕shūzōng 名 〈文〉血縁関係の遠い宗族.

[蔬] shū 野菜．蔬菜．

[蔬菜] shūcài〔名〕野菜．蔬菜．［～地］野菜畑．［～店］八百屋．［～罐头］野菜の缶詰．［～豇豆］(植)ササゲ．［～盘］野菜を盛る皿．［～水果店］青果店．八百屋．［～汤］野菜スープ．［～豌豆］(植)エンドウ．［～饮食］菜食．［～园艺］［～园艺学］(農)野菜園芸学．［～栽培］(農)野菜栽培．

[蔬饭] shūfàn〔名〕(書)粗食．〈～藜床破衲衣〉粗食にアカザの床とぼろぼろの僧衣；（蘇軾《答周循州》詩）．

[蔬果] shūguǒ〔名〕野菜と果物．

[蔬粝] shūlì〔名〕(書)野菜と玄米．(喩)粗食のたとえ．〈服制虽除，而～勿改〉服制は除いたけれども，粗食は改めてはならない；（北史《張湛傳》）．

[蔬圃] shūpǔ〔名〕(書)野菜畑．

[蔬茹] shūrú〔名〕(書)野菜．〈有人常食～，忽食羊肉，梦五藏神曰：羊踏破菜园〉いつも野菜を食べている人が突然ヒツジの肉を食べたところ，五蔵神がヒツジが菜園を踏み荒らすと言う夢を見た；（《笑林》）．［～气］肉食をしない僧侶のもっている雰囲気．(例)〈僧书多～〉僧侶の書いた字は多くあっさりとした風格を持つ；（黄伯思《東觀餘論》）．

[蔬食] shūshí〔名〕(書)①菜食．［～主义］菜食主義．②粗食．〈布衣～，死而无怨〉木綿の着物に粗末な食事，たとえ死んでも恨みはしません；（《醒世・3》）．［～菜羹］〔成〕玄米と野菜のスープ．

[输]（輸）

shū ①運ぶ．動かす．〈～油管〉送油管．〈～电线〉送電線．②あげる．献納する．渡す．〈捐～〉献納する．③〔動〕敗れる．負ける．↔'赢'〈～了两个球〉2ゴール負けた．〈决不认～〉絶対に降参しない．〈～个精光〉（賭博などで）すっかり負ける，負けてすっからかんになる．④〔動〕負けて（何かを相手に）やる，差し出す．〈我把这支猎枪～给你〉私はこの猟銃を負けたしるしとしてやろう．〈便～与你五两银子〉負けたらあなたに5'两'の銀をやる；（《金瓶梅・2》）．〈你～与我，我便拿这利物〉もしそちが私に負けたらば，私がその引き出物を取る；（《清平・楊溫》）．⑤〔名〕姓．

[输不得] shūbudé〔動〕ごまかせない．だませない．〈是～他那一双眼〉彼のあの目をごまかせないのだ．

[输财] shūcái〔動〕(書)金や財産を差し出す．〈～助战〉財を出して戦争の援助をする．［～助边］〔成〕資財を集め運んで辺境の防備を助ける；（《漢書・卜式傳》）．

[输采] shūcǎi〔名〕(白)さいころ賭博の負けの目．〈掷下便是个～，眨眼间，三十贯钱一齐输了〉さいころを投げて出たのは負けの目，あっという間に30'贯'の銭を全部負けてしまった；（《新編五代》）．

[输诚] shūchéng〔動〕(書)①投降する．②誠意を示す．

[输出] shūchū〔動〕①内から外へ送り出す．〈血液从心脏～，经血管分布到全身组织〉血液は心臓から送り出され，血管を経て全身の組織にくまなく行き渡る．〈～余热〉余熱を送り出す．②輸出する．〈～工农业产品〉工農業製品を輸出する．③馬力などを出す．〔名〕①出力．吐き出し．アウト・プット；発電機の効率．［～编辑］(算)出力編集．［～变换器］(機)アウトプット・トランスレーター．［～变量器］(機)出力変成器．［～变压器］(機)アウトプット・トランス．出力トランス．［～部件］(通)アウトプット・ブロック．［～参数］(機)アウトプット・パラメーター．［～程序］(算)アウトプット・プログラム．アウトプット・ルーチン．［～打印机］(算)出力プリンター．［～单元］(交)アウトプット・ユニット．［～导纳］(交)アウトプット・アドミタンス．［～电抗］(交)アウトプット・リアクタンス．［～电流］(算)アウトプット電流．［～电容］(交)アウトプット・キャパシタンス．［～端］(電)発電力．出力．アウトプット．［～段］(通)アウトプット・セクション．［～阀］送り出し弁．［～功率］アウト・プット．出力．デベロップメント．動力出力．［～机］(算)アウトプット・ユニット．アウト・プット．［～记录］(算)アウトプット・レコード．［一机］(機)アウトスクライバー．［～颈］(通)アウトプット・ネック．［～开关］(機)アウト・スイッチ．［～口］(医)アウトレット．［～量］吐出量．［～流］(通)アウトプット・ストリーム．［～流量］(機)吐出流量．［～马力］出力．動力出力．［～媒体］(算)出力メディア．［～门］(機)アウト・ゲート．［～区］(算)アウトプット・エリア．［～设备］(機)出力装置．［～数据］(通)アウトプット・データ．データ・アウト．［～网络］(機)アウトプット・ネットワーク．［～文件］［～文卷］(通)アウトプット・ファイル．［～系统］アウトプット・システム．出力システム．［～信号］(電)発電力．出力．アウトプット．［～信息］(機)アウトプット・インフォメーション．［～序列］(通)アウトプット・キュー．［～压力］(機)吐出圧力．［～印字机］(通)アウトプット・ライター．［～阵列］(算)アウトプット・アレイ．［～指令］(通)アウトプット・オーダー．［～轴］(機)アウトプット・シャフト．［～装置］(算)アウトプット・デバイス．出力装置．［～字段］(算)出力フィールド．［～阻抗］(交)出力インピーダンス．アウトプット・インピーダンス．②輸出；〔输～〕；日語．〈大搞资本～〉おおいに資本輸出をする．［～材］輸出材．［～额］輸出額．［～国］輸出国．［～品］輸出品．［～外汇］(経)輸出為替．［～限额］(貿)輸出割当．

[输出入] shūchūrù〔名〕輸出入．［～商品检验暂行标准］(貿)輸出入商品検査暫定基準．

[输带辊] shūdàigǔn〔名〕(機)キャプスタン・ローラー．

[输胆] shū∥dǎn〔動〕肝を冷やす．ぎょっとする．〈李如珍是输过胆的〉李如珍はひやっとしたことがあるのです．

[输到家栽到地儿] shū dào jiā zāi dào dìr〔熟〕徹底的に打ち負かされる；（《兒女・30》）．

[输电] shū∥diàn〔動〕送電する．〔名〕（shūdiàn）送電．［～电压］送電電圧．［～量］送電量．［～能力］送電容量．［～损耗］送電損．送電ロス．［～网］送電網．［～系统］送電系統．［～线］送電線．［～线路］送電線路．［～效率］送電効率．

[输东儿] shū∥dōngr＝'输东道'〔動〕かけに負けておごる．

[输赌] shūdǔ〔動〕(方)かけごとをする；(陝)．

[输断脊梁骨] shū duàn jǐlianggǔ〔熟〕(白)負けが大きくてとても払えないようになることをいう；（《文明小史・59》）．

[输服] shūfu (白)＝'舒服'〈但是他心里不～啊〉しかし彼は気持ちがよくなかろう；（《咀華・續》）．

[输服甘结] shūfú gānjié〔連〕服従することを認めた文書．

[输给] shūgěi〔動〕…に負ける．〈决不能～他〉決して彼に負けはしない．

[输攻墨守] Shū gōng Mò shǒu〔成〕公輸般が攻め，墨子が守る．(喩)それぞれが得意な技能を発揮する；（《墨子・公輸》）．

[输光(了)] shūguāng(le)〔動〕きれいに負ける．負けて何もなくなる．

[输货] shūhuò〔動〕(書)金銭や物を届ける．

[输家] shūjiā〔名〕（ギャンブルなどで）負けた方．

[输将] shūjiāng〔動〕(書)資金を援助する．献金する．［慷慨～］気前よく献金する．

[输金点] shūjīndiǎn〔名〕(経)正貨現送点．

[输精管] shūjīngguǎn〔名〕(生)輸精管．［～结扎法］(医)輸精管結紮法．［～结扎术］(医)輸精管結紮術．［～切除］精管切除．［～炎］輸精管炎．

[输亏] shūkuī〔動〕(白)失敗する．〈俺这里左右哨暗埋藏，那曹兵大败～走〉私がこの左右両側に軍隊を隠しておき迎え撃ったので，あの曹操の軍は大敗して逃げた；（《元曲外・襄陽會・4》）．

[输理] shūlǐ〔動〕道理を失う．理の上で負ける．〈你占着三分理，人家可占着七分，再争下去，～的是你〉きみには三分の理があるが，相手は七分だ，これ以上争っても理に窮するのはきみの方だ．

[输粮] shūliáng〔動〕租税・年貢を収める．

[输卵管] shūluǎnguǎn〔名〕(生)輸卵管．［～结扎法］(医)輸卵管結紮法．［～炎］卵管炎．［～蛭］輸卵管蛭；ジストマの一種．［～阻塞］輸卵管閉塞．

[输煤机] shūméijī〔名〕(機)コール・コンベヤ．

[输尿管] shūniàoguǎn〔名〕(生)輸尿管；日語．［～结石］(医)尿道結石．

[输气] shūqì〔動〕相手の言うことに譲る．

[输气孔] shūqìkǒng〔名〕(機)トランスファー・ポート．

[输钱] shū∥qián〔動〕①ばくちで金をする．〈他每赌必～〉彼はばくちをすれば必ず負ける．［～只为赢钱起］〔諺〕ばくちで銭をすったのも，もとはといえば最初に勝ったためである．②(書)金を差し出す．

[输情] shūqíng〔動〕(書)①情報を送る．内情を相手に伝える．〈～敌人〉敵に内通する．②真情を傾ける．

[输球] shū∥qiú〔動〕（球技で）負ける．

[输券] shūquàn〔動〕(書)証文をつくる．

[输入] shūrù〔動〕①外から内へ送る．〈'五四'以后，从西洋～了许多新名词〉「五四」以後，西洋からたくさんの新語が入ってきた．［～法］(医)注射や導管によって大量の液体を動物の体内に注入する方法．②輸入する．〔名〕①入力．インプット．［～变量器］入力変成器．［～程序］(機)ローディング・プログラム．ローディング・ルーチン．［～存放］(機)ローディング．［～导纳］入力アドミッタンス．［～电路］(通)入り回路．＝'入中继电路'［～端］(機)リード・イン．［～功率］(化)インプット．入力．［～机］入力装置．インプット；電算機などの．［～级］入力段．［～馈线］入り給電線．［～流］(算)入力ストリーム．［～媒体］(算)入力媒体．［～门］(機)イン・ゲート．［～器］(機)ローダー．［～区］(算)インプット・リージョン．［～设备］(算)入力装置．＝'输入机'［～输出打字机］(算)入出力タイプライター．［～输出设备］入出力装置．［～数据］(算)インプット・データ．データ・イン．［～速度］(算)入力速度．［～通道］(算)インプット・チャンネル．［～文件］(算)インプット・ファイル．入力ファイル．［～线］(化)インレット．［～信号］入力信号．［～语句］(算)入力文．［～元件］(機)レシーバー．［～载波］入り搬送波．［～装置］入力装置．［～总线］(算)インプット・バス．［～阻抗］(機)駆動点インピーダンス．入力インピーダンス．②輸入；〔输～〕；日語．［～额］輸入額．［～港］輸入港．［～船上交货价］(貿)本船渡値段．［～品］輸入品．［～外汇］(経)輸入為替．

[输沙率] shūshālǜ〔名〕河川で，特定の横断面において単位時間内に砂の運ばれる量．

[输身] shūshēn〔動〕(卑)体を売る．

[输实] shūshí〔形〕(書)たいへん誠実である．〈下有～之臣〉下に誠実な家来がいる；（《晉書・皇甫謐傳》）．

［输蚀］shūshí〔動〕㊄①劣る．②損をする；㊃．
［输水］shū shuǐ〔連〕水を送る．［～道］㊙用水路．［～管］送水管．［～系统］送水網．
［输送］shūsòng〔動〕①輸送する．＝'运送' ②送り出す．〈这个学院每年都有大批的毕业生，～到祖国的各个角落〉この大学は毎年大量の卒業生を祖国のさまざまな場所に送り出している．〈植物的根吸收了肥料，就～到枝叶上去〉植物の根は肥料を吸収して，枝葉に送る．〔名〕輸送．コンベイ．トランスポート．キャリッジ．トランスファー；㊙．〈愈朝前走，途上兵马的～愈见倥偬〉進むにつれて，途中の兵馬の輸送はますます慌ただしくなってきた．［～泵］㊌移送ポンプ．［～带］ベルトコンベヤ．搬送帯．［～道］送水道．［～阀］㊙㊌トランスファー・バルブ．送り出し弁．［～管］導管．給油管．輸送管．パイプライン．［～辊］㊙ロール・ガング．［～行］運送屋．運送店．［～合同］運送契約．［～机］㊙搬送機．コンベヤ．運搬機．［～机构］㊙トランスファー機構．［～机链］㊙コンベヤ鎖．［～孔］㊙移送口．［～器］㊙コンベヤ．伝送装置．運送機．［～业］運送業．［～纸带］㊙キャリッジ・テープ．［陆上～］陸上輸送．
［输往］shūwǎng〔動〕(…へ向け)輸送する．(…へ)輸出する．［～地点］仕向け地．＝'发往地'［～欧州］欧州向け輸送．
［输写］shūxiě〔動〕㊖(心のうちを)さらけ出す．〈州将必～肝胆，以报所蒙〉(州の長官である)私はきっと誠心誠意，恩に報いましょう；(《晉書・劉喬傳》)．
［输心］shūxīn〔動〕㊖誠意を示す．〈当面～背面笑〉面と向かっては誠意を示し，裏では笑っている；(杜甫《莫相疑行》詩)．［～服意］心からおとなしく従う．㊥〈说到要做会讨米，却无人便肯～〉コメを供出することに話が及ぶと，だれも心から言うとおりにするものはいなかった．
［输血］shū, xuè ㊩〔動〕輸血する．〈给病人～〉病人に輸血する．〔名〕(shūxuè) 輸血．
［输眼］shūyǎn〔動〕見それる．見誤る．
［输眼力］shū yǎnlì〔連〕見解を誤る．
［输氧］shūyǎng〔名〕①㊩酸素吸入．［～装置］酸素吸入装置．②酸素吸入法．〔動〕酸素吸入する．
［输液］shūyè〔動〕(リンゲルなどの)注射をする．点滴をする．〔名〕①点滴．［～瓶］点滴瓶．②リンゲル注射．
［输一着］shū yī zhāo〔熟〕一手負ける．㊗(行動上)不利になる．(計画が)つぶれる．
［输赢］shūyíng〔名〕勝負．〈较量一下～〉勝負を争う．［～胜负，兵家常事］〔諺〕勝敗は兵家の常である；(《水滸・119》)．［～有糖吃］〔熟〕㊄成功しようとしまいと，もうけがある；㊃川．㊥〈我们还不是～〉おれたちはどっちに転んでももうけがあるじゃないか．［不分～］勝負がつかない．〔副〕㊄動詞の後ろに補語として用いて，量や程度を強める；㊃．〈今朝小菜吃足～〉今日はおかずをたらふく食べた．〈气也受足～！〉めっぽう当たり散らされた．
［输油］shūyóu〔動〕送油する．［～泵］㊌オイル・ポンプ．送油ポンプ．［～船］油槽船．タンカー．［～管］送油管．送油パイプ．オイルパイプ．［～量］㊙吐出量．［～站］㊌送油所．送油ステーション．
［输与］shūyǔ〔動〕㊖おさめる．納入する．
［输着儿］shū, zhāor〔動〕後れをとる．負ける．〈输一着儿〉一手後れる．一手負ける．
［输纸装置］shūzhǐ zhuāngzhì〔連〕㊞排紙装置．
［输志］shūzhì〔動〕㊖誠意を尽くす．誠意をもって人に対する．
［输忠］shūzhōng＝'输志'
［输嘴］shūzuǐ〔動〕①(言われて)誤りを認める．②約束を果たせない．③言い負かされる．

［毹］ shū㊇ yú ☞'氍毹'(☞'氍')

［摅］(攄) shū ①発表する．述べる．〈～意〉心に思っていることを述べる．〈各～己见〉それぞれ自分の考えを述べる．②〔動〕㊄(ものの表面に手を置いて散乱したものなどを)集める，ふきとる；㊃．〈台子上点蚕豆～～拢〉テーブルの上のソラマメをかき集めろ．
［摅诚］shūchéng〔動〕㊖胸襟を開く．誠意を尽くす．〈吾人当～相待〉私たちは当然誠意を尽くして応待すべきである．
［摅愤］shūfèn〔動〕㊖憤りを述べる．〈抚长笛以～兮〉長笛を吹いて憤りを述べる；(蔡邕《瞽師賦》)．
［摅怀］shūhuái〔動〕㊖心の中を述べる．〈～俗尘外〉俗世間を超越した心の中の思いを述べる；(唐・代宗《翠微宮》詩)．
［摅情］shūqíng〔動〕㊖気持ちを晴らす．〈固非君子齿牙间可吟，盖欲～耳〉もとより君子に歌っていただけるものではありません，ただ私の気持ちを晴らしたものでございます；(《意歌》)．
［摅舒］shūshū〔動〕㊖(意見・感情を)表す．〈～蕴积，死不恨矣〉胸の内をさらけ出せたら，死んでもかまわない．
［摅意］shūyì〔動〕☞字解①．

［疋㊀］ shū ①足．②記す．∥㊁ yǎ, pǐ ☞'匹'

［练］ shū ①粗いくず布の類．〈～囊〉(-náng) くず布で作った袋．②糸を粗く紡ぐ．

［荼㊀］ shū［神荼］(shénshū)〔名〕'郁垒'とともに邪気を払う門神の名．∥㊁ tú

［鄃］ shū ①古代の県名；今の山東省平原県．②〔名〕姓．

［鯆］ shū［鯆鲔］(shūwěi)〔名〕㊗小さいチョウザメ．

［秫］ shú '高粱'［コーリャン］，特に'粘高粱'［モチコーリャン］を指す．〈～米〉(-mǐ) 脱穀したコーリャン．
［秫秸］shújiē〔名〕コーリャンの茎．コーリャンがら．［～箔］コーリャンの茎で編んだすだれ状のもの．［～棍］コーリャンの茎．
［秫酒］shújiǔ〔名〕モチコーリャンを醸造した酒．＝'黄酒'
［秫米］shúmǐ〔名〕☞字解．
［秫面饼］shúmiànbǐng〔名〕コーリャンの粉で焼いた薄いパン．
［秫秫］shúshú〔名〕㊄コーリャン；河南．［～杆］コーリャンの茎．

［孰］ shú ①だれ．＝'谁'〈～谓不可？〉だれがいけないと言うのか．〈～能当之？〉だれがそのような事に責任をもってあたれようか．②何．＝'什么'〈是可忍，～不可忍？〉これが忍べるなら，何が忍べないというのだろうか；(《論語・八佾》)．〈～氏？〉姓はなんというのか．③どちら．＝'哪个'〈～胜～负〉どちらが勝ちどちらが負けか．④子細に．＝'熟'〈大王与群臣～计议之〉大王と群臣は子細にこれを相談する．⑤よく．つくづくと．
［孰料］shúliào〔副〕㊇思いがけず．意外にも．〈～夫人以恩成怨，变易前姻〉意外にも夫人は恩を仇とし，先に決めた婚姻を変えた；(《王西廂・3・1》)．
［孰若］shúruò〔接〕㊖どうして及びがつこうか(及びもつかない)．＝'孰与'〈与其…～…〉…するより…した方がましではないか．〈勇悍仁强，～项王？〉勇敢さと仁の厚さは，どうして項王には及びましょうか；(《史記・淮陰侯列傳》)．
［孰是］shúshì〔代〕㊖だれがいったい．何がいったい．〈～都不营，而以求自安？〉だれがいったいまったく努力しないで身を安らかにすることを求められようか；(陶潛《庚戌歲九月中於西田穫早稻》詩)．
［孰是孰非］shú shì shú fēi〔成〕いずれが正しく，いずれが間違っているのか．
［孰谁］shúshuí㊇shúshéi〔代〕㊖だれ．何者．〈秦王身问之：子～也？〉秦王がみずから彼に尋ねた，おまえは何者かと；(《戰國策・楚策》)．
［孰为］shúwèi〔代〕㊖どうして．〈～来其间？〉どうしてここにやってきたのか；(白居易《題潯陽樓》詩)．
［孰意］shúyì〔副〕㊖あにはからんや．いずくんぞ知らんや．
［孰与］shúyǔ㊖〔動〕(くらべて)どのようか．〈公之视廉将军～秦王？〉あなたは廉頗将軍と秦王をくらべてどう思いますか；(《史記・廉頗藺相如列傳》)．〔接〕いずれか．〈惟坐而待亡，～伐之？〉ただ座して死を待つか，これを討つのか，いずれぞ；(《三國・97》)．〈吾～徐公美？〉私と徐公とはどちらが美しいか；(《戰國策・齊策・1》)．

［塾］ shú 塾．〈私～〉私塾．〈家～〉家塾．〈～师〉塾の教師．
［塾师］shúshī〔名〕☞字解．〈员外请个～教他读书〉だんなは彼が勉強するよう塾の教師に来てもらった；(《古今・37》)．
［塾掌］shúzhǎng〔名〕塾長．〈特共举年高有德之人为～，…〉特に年をとって徳の高い人を挙げて塾長とし，…；(《紅樓夢・9》)．

［熟］ shú㊇ shóu 単用のときは多く shóu と発音．①〔形〕煮えている．なまでない．〈饭～了〉御飯が炊けた．②〔形〕熟れている．〈麦子～了〉ムギが実った．〈不要吃不～的果子！〉熟れていない果物を食べるな．③〔形〕慣れている．よく知っている．〈耳～〉耳慣れている．〈这条路我～〉この道は私がよく知っている．〈我同他比较～〉私は彼をかなりよく知っている．④〔形〕熟練している．精通している．〈～能生巧〉熟練すれば上手になる．慣れこそ上手．習うより慣れよ．⑤〔形〕練り上げてある．加工・精製してある．〈～皮(子)〉なめした皮．皮革．レザー．〈～药〉☞語素．⑥〔形〕程度が深い．〈～思〉よく考える．〈～睡〉熟睡する．〈～商量〉よく相談する．〈睡得正～〉ぐっすりと寝こむ；(《醒世・3》)．⑦㊄極度に心が乱れる；北京．〈真～得慌〉心がひどく乱れた．
［熟谙］shú'ān〔動〕㊖よく知っている．＝'熟悉'〈他对当地情况极为～〉彼は当地の情況をきわめてよく知っている．〈汝自幼饱读兵书，～战法〉汝は幼少のころより兵書を読みつくし，戦法に習熟していた；(《三國・96》)．
［熟白］shúbái〔形〕真っ白である．〈～绢裩〉真っ白な絹のズボン．
［熟拌］shúbàn〔動〕火を通した材料をあえる．
［熟不得熟］shú bùde shú〔熟〕㊄この上もなく親しい；㊃闽．〈我还是跟～的朋友哩〉私はやはりいちばん親しい友達の後にくっついているよ．
［熟不拘礼］shú bù jū lǐ〔成〕親しいものの間では礼にとらわれない．親しくして無礼講．
［熟材］shúcái〔名〕㊕熟材．
［熟菜］shúcài〔名〕おかず；はかり売り，または一つ売りのもの．'酱肉'［肉のみそ煮］，'熏鱼'［魚の薫製］，'茶叶蛋'［味付けゆで

卵]など.〈只见店主人把三只碗、一双箸、一碟～,放在武松面前〉ふと見ると主人が碗三つとお箸一ぜん、料理一皿を武松の面前においた;(《水滸・23》).

[熟蚕] shúcán [名] 農 熟蚕.

[熟成] shúchéng [名] 紡 熟成.リペニング.[動]熟成する.

[熟吃] shúchī [動]熱を通して食べる.煮たりいためたりして食べる.↔'生吃'

[熟档] shúdàng [形] ⑦ 熟知している;⑫.

[熟道(ル)] shúdào(r) ='熟路'

[熟的] shúde [名] 俗 火のよく通ったもの.

[熟地] shúdì [名] ① 農 多年耕作された土地.〈拔出点～给队伍耕种〉少し耕地を分けて部隊に耕作させてやる.② よく知っている土地.住みなれた土地.③ 中薬 熟地黄じゅくじおう.'生地黄'を蒸して日に干したもの;強壮薬.='熟地黄'

[熟荳汤] shúdòutāng [名] ㊐ マメのスープ;茶の代わりに飲まれていた.

[熟读] shúdú [動]熟読する.よく読む.〈～兵书〉兵書を熟読する.[～王叔和,不如临症多] [諺] (王叔和の書いた)医学書をいくら読んでも臨床の経験には及ばない;'王叔和'は晋代の医学者の王熙のことで、《脈経》《脈訣》などの書がある.㊒ 読書より実地の経験;(《儒林・31》).

[熟肚] shúdǔ [名] ㊐ 火を通した'肚子'〔食物となる動物の胃袋〕.☞ 次項

[熟肚] shúdù [名] ㊐ 子どもを生んだことのある女性(の腹).☞ 前項

[熟而不烂] shú ér bù làn [成]熱を加え加工するが、程度を超さない;煮すぎないこと.

[熟番] shúfān [名] ㊐ 熟蕃じゅくばん.↔'生番'

[熟分] shúfēn [形] ㊐ ① 親しい.〈更觉～〉さらに親しみを感じた.いっそう親しく思うようになった;(《古今・1》).② 熟知している.☞'熟分 shúfèn'

[熟粉] shúfěn [名] ㊐ 精製したコムギ粉.

[熟分] shúfèn [形] ㊐ 分をよくわきまえる.(性格が)穏やかである.〈那妈妈且是～肯做〉あのおばさんは穏やかな性格で働き者だ;(《初拍・16》).☞'熟分 shúfēn'

[熟膏行] shúgāoháng [名] ㊐ 精製アヘン取扱店.

[熟惯] shúguàn [動] ⑦ 習熟している.慣れている.よく知っている.='熟识'〈略比别的姊妹～些〉ほかの姉妹たちよりは少しばかり慣れている.〈她到王兰家是很～的〉彼女は王蘭の家に行ったらかって知ったものだ.〈其余都不～〉その外の事はみな不案内です;(《古今・1》).

[熟行] shúháng [形] ⑦ 玄人である.事によくなれている;⑫.

[熟和] shúhe ⑦ ='熟识'

[熟滑] shúhuá ㊐ [形] ① 武芸に熟練している.='滑熟'〈大孩ル幼小习弓马,武芸上頗～〉長男は幼少から弓や乗馬を習い、武芸に熟練している;(《元曲・教孝子・1》).②(しぐさなどが)慣れている.〈那女ル所事～〉その女のしぐさが慣れていた;(《警世・30》).〈家肇路ル～〉駕の者は道に慣れている;(《元曲・漢宮秋・1》).③ 没頭している.〈正算得～,看看将近家中〉あれこれ胸算用するうちに、間もなく家に近づいてきた;(《醒世・18》).[動]ねんごろになる.親しくなる.='熟化'

[熟化] shúhuà [動] ① 農 土壌を畑土に改良する;深耕したり、掘り返した土を日にあてたり、肥料を施したり、灌漑かんがいしたりする措置で.② ㊐ ねんごろになる.親しくなる.〈这会子～了,也吃饱了〉そのころにはすっかり打ち解けて、腹もいっぱいになった;(《児女・15》).[名] ① 化 熟成.② エージング.キューア.キュアリング.硬化.固化.[～池]消化タンク.[～土壤] 土 菜園土壌.☞'熟化 shóuhuà'

[熟话熟说] shú huà shú shuō [成]実際のことを確かに話す;(《姻縁・95》).

[熟荒] shúhuāng [名] 農 ① 荒れ果ててしまった耕作地.='熟荒地' ② 耕作地と荒地.

[熟货] shúhuò [名]加工品.精製品;特産の.

[熟极而流] shú jí ér liú [成](文章などよく知っていて)口をついてすらすら出る.

[熟极如流] shú jí rú liú [成]手慣れていて少しも滞りがない.手慣れていて自由自在.

[熟计] shújì [動] ㊒ よく考える.とくと考慮する.

[熟记] shújì [動]暗記する.十分に覚える.〈把路线图～在心〉路線地図をすっかり頭に入れる.

[熟见] shújiàn [動]よく見かける.〈人所～,不足为奇〉よく見かけるもので、珍しくはない.

[熟季花] shújìhuā [名] 植 タチアオイ.='蜀葵'

[熟胶] shújiāo [名]硫化ゴム.加硫ゴム.='硫化橡胶'

[熟脚] shújiǎo [名] ⑦ ① 賊の手引きをする人;四川.〈贼无～,偷之不着〉賊は手引きがいなくては盗めない.② しょっちゅう付き合いのある人.(ある人の家に)いつも出入りする人.内情に明るい人;㊊,又㊐.

[熟近] shújìn [形]近くてよく知っている.〈往～些的地方去〉近くのよく知った所へ行く;(《紅樓夢・19》).

[熟劲] shújìn [形]熟練した.巧みな.老練な.

[熟精] shújīng [動]習熟精通している.〈～文选理〉文選の理に精通している.

[熟绢] shújuàn [名]一度熱処理した絹.ねり絹.

[熟客] shúkè [名]なじみの客.↔'生客'

[熟口] shúkǒu ㊐ ='熟手'

[熟快] shúkuài [形](文字や文を読むのに)すらすらと速い.〈她书念的非常～动听〉彼女は本を読むのが非常に速くて、聞いていて気持ちがいい.

[熟烂] shúlàn [動] ① 熟しきる.熟して腐る.② すっかり火が通る.よく煮える.〈牛肉已经～了〉牛肉はもうすっかり煮えた.

[熟历历(的)] shúlìlì(de) [形]すっかり慣れている.熟練してよどみがない.〈他都背得～〉彼はすらすらと暗唱する.

[熟脸] shúliǎn [名]よく見知っている顔.

[熟练] shúliàn [形]熟練している.技術に慣れている.手慣れている.〈他开动机器很～〉彼は機械を動かすのにとても熟練している.〈挥舞铁锤～地敲打着石头〉ハンマーをふるって手慣れた調子で石をたたいている.〈我的中文还不～〉私の中国語はまだ未熟です.[～程度] 経 習熟度.[～工人]熟練工.[～技巧] 経 スキル.[～劳动]技術の修得に相当の経験を要する労働;大工・かじ屋など.

[熟炼油] shúliànyóu [名] ① 化 ボイル油.② 料理用油.

[熟料] shúliào [名] ① 加工した材料;特に高熱加工した粘土.[～材ル] ㊐ すでに用意してある棺おけ.[～铺]土木建築業を営む店.② 機 焼粉.クリンカー.[～砖]シャモットれんが.

[熟溜] shúliū [形](道などに)慣れてすたすた行くさま.熟練していてよどみがないさま.

[熟路] shúlù [名]いつも通る道.よく知っている道.歩き慣れている道.〈又且济宁是他惯走的～〉そのうえ済寧は彼がよく歩いた慣れた道である;(《古今・40》).

[熟路子] shúlùzi [名] ① 気心の知れた間柄.② 手慣れた仕事や方法.〈种地自然是他的～〉畑仕事はもちろん彼のお手のものだ.

[熟虑] shúlǜ [動]熟慮する.よく考える.じっくり考える.〈～后断然实行〉熟慮断行する.[～其后]その結果をじっくり考える;(《戦國策・齊策》).[深思～] [成]深くじっくり考える.

[熟罗] shúluó [名] '熟丝'〔にかわ質をとった柔らかい生糸〕で織った織物.薄いねり絹.上等の薄絹.〈穿了件棕紫,～棉大袄,…〉高ら色がかった紫色の上等の薄絹の綿入れを着て、…;(《老殘・3》).

[熟落] shúluò [動] ㊐ よくわかる.〈过了数日,渐觉～,好不欢喜〉幾日かたつと、次第にわかってきたので、たいそううれしかった;(《醒世・17》).

[熟麻] shúmá [名]熱を通して加工したアサ.[～鞋]同上のアサで作った靴.

[熟寐] shúmèi [動] ㊒ 熟睡する.ぐっすり眠る.='熟眠','熟睡'

[熟门常客] shúmén chángkè [連]知り合いの常客.

[熟门路] shú ménlù [熟] ① その土地のよく出入りしているところ.② かって知った裏門;比喩的に.

[熟门熟路] shú mén shú lù [成]知り合いの家.気心のわかった家.よく出入りしている家.行き慣れた所.〈我想,～,比生手实在好得多〉私はかってを知った所の方が、なじみのない人よりほんとうにずっとよいと思う;(《魯・彷・祝》).

[熟眠] shúmián ㊒ ='熟寐'

[熟面] shúmiàn [名]面識のある人.〈他们知道我是那个大老板的～〉彼らは私があのだんなの知り合いであると知っている.

[熟苗] shúmiáo [名] ㊐ 漢民族の近くに居住し、生活習慣が漢民族に同化され、かつ納税し兵役・労役に服さねばならないミャオ族.

[熟耐火土] shúnàihuǒtǔ [名] 機 シャモット.

[熟能生巧] shú néng shēng qiǎo [成] ☞ 手解 ④;(歐陽修《歸田錄》).

[熟泥] shúní [名]よく混ぜた泥土;建築用.

[熟年] shúnián [名]豊年.豊作の年.

[熟盘ル] shúpánr [名]よく見知っている顔.

[熟皮(子)] shúpí(zi) [名] ☞ 手解 ⑤.[～靴]なめし皮の長靴.ブーツ.

[熟期] shúqī [名] 農 成熟期.

[熟漆] shúqī [名]精製したウルシ.

[熟巧] shúqiǎo [形]慣れて上手である.手慣れている.〈～自如〉慣れて上手で、自由自在である.〈手脚麻利～〉手さばきが素早く手慣れている.

[熟切店] shúqiēdiàn [名]加工食肉店.

[熟人(ル)] shúrén(r) [名] ① 知り合い.よく知っている人.〈好像在沙漠里遇到了一个～〉まるで砂漠で知人に出会ったようだ.[～熟事] [～熟视] [成]やる人やる事どちらも不慣れでない.例〈都是～的〉みな手慣れている者どうしだ.例〈这件事交给他去办,正好～,料想没有问题〉この事は彼にやらせなさい、ちょうどよく手慣れたものですから、まちがいはないと思いますよ.② なじみの客.

[熟稔] shúrěn [形] ㊒ 熟知している.委細承知している.

[熟肉] shúròu [形]熱を通した肉.加工肉;燻製の、あるいは煮てあ

S

る. 多くブタ肉を指す. 〔～店〕同上を売る店.

〔熟商〕shúshāng ＝'熟商量'〔動〕(書)とくと繰り返し相談する.

〔熟身〕shúshēn〔名〕天然痘を患ったことのある人.

〔熟食〕shúshí〔名〕煮たり焼いたりしてある食べ物. 〈他老公便是县前卖～的〉あれの亭主は県の役所の前の食べ物売りがそれさ;(《金瓶梅・2》).〔動〕煮たり焼いたりして食べる.

〔熟石膏〕shúshígāo〔名〕焼石膏;石膏の粉を熱してつくる. 白墨・彫刻などの材料.

〔熟石灰〕shúshíhuī〔名〕(化)消石灰.

〔熟事〕shúshì〔名〕手慣れたこと. 〈杂剧中末泥为长, 每一场四人或五人, 先做寻常～一段, 名曰艳段, 次作正杂剧〉雑劇では'末泥'〔立役〕が長となって各一場ごとに4人または5人がまずふつうの手慣れた短い劇をし、これを'艳段'といい、次に本来の雑劇を上演する.〔形〕(方)熟知している. よく見知っている. ＝'熟悉', '熟识';(呉). 〈迭个人我勿～〉この人についてはよく知らない.〔～人〕知り合い. よく知っている人. ＝'熟人'

〔熟视〕shúshì〔動〕(書)熟視する. 〈～其面〉その顔をよく見る. 〈忽有一人马前拜, ～之, 乃旧使苍头塞鸿也〉急に馬前に飛び出してあいさつする者がいたので、よく見ると、以前使っていた下男の塞鴻である;(《無雙》).〔～不睹〕＝'熟视无睹'〔～无睹〕〔成〕平常よく見ていても、注意を払っていなければ見ていないのと同じである.(転)手をこまねいて見ている;(《文選・劉伶・酒德頌》). 例〈对这些严重现象～〉このような重大事態に対して手をこまねいて見ている. 例〈对那些不规范的汉字, 不能～, 不加纠正〉標準に合わない漢字は見過ごして、改めずにおいてはならない.

〔熟识〕shúshi〔動〕(多く具体的なものを、特に人を)よく見知っている、熟知している. 〈著名的地方他都～〉著名なところなら彼はみなよく知っている. 〈这批学员～水性〉これらの学生たちは泳ぎをよく心得ている. 〈我们在一起共过事, 彼此都很～〉我々は一緒に仕事をしていたことがあるので、互いによく知っている.

〔熟手〕shúshǒu〔名〕熟練者. 手慣れている人. 〈开车的也许不是一个～, 车身震动得厉害〉運転手は熟練者ではないらしく、車体がひどく揺れる.

〔熟水〕shúshuǐ〔名〕一度煮沸した水.

〔熟水性〕shú shuǐxìng〔連〕水に慣れている. よく泳げる. 〈我还不大～啊!〉私はまだあまりよく泳げない.

〔熟睡〕shúshuì〔動〕☞〔字解〕⑥. 〈吃了一肚酒, 齁齁的～, 全然不觉〉腹いっぱいの酒を飲み、ぐうぐういびきをかいて寝ていて、まったく気がつかない;(《古今・40》). 〈人皆～, 独季和转展不寐〉人はみな熟睡したが、季和だけが寝返りを繰り返すのみで寝つけない;(《太平廣記・286》).

〔熟丝〕shúsī〔名〕にかわ質をとった柔軟な生糸.

〔熟思〕shúsī〔動〕(書)☞〔字解〕⑥. 〈他既归入山中, 难免埋伏圈套, 恩公须～之方好〉彼が山に戻ったからには、きっとわなをしかけています. どうかよくお考えになった方がよろしかろうと思います;(《三俠・53》). 〈兄今日不可不～也〉貴兄は今日熟慮しなければいけない;(《警世・32》). 〈愿将军～之〉将軍のご熟考を願います;(《三國・73》).

〔熟诵〕shúsòng〔動〕すらすらと暗唱する. よどみなく空んじる.

〔熟炭〕shútàn〔名〕① コークスなどの類. ② 煙の出ない木炭. ③ すっかり赤くなった炭. ☞'熟炭 shóutàn'

〔熟烫〕shútang〔形〕①(野菜などに)新鮮な色や味がない;荷いたみや高温によるいたみで. 〈这些瓜都摔打～了〉これらのウリはみなほうり投げられ荷いたみしてしまった. ② 熟れすぎている.〔～味儿〕熟れすぎの味.

〔熟套(子)〕shútào(zi)〔名〕いつものやり方. ありきたりの手法. 例の手法.

〔熟田〕shútián〔名〕一年を通して耕作している田畑. 熟畑.〔～瓜, 软处捏〕(諺)相手が弱いとだまし、強いと見ると恐れるたとえ;(無名氏《漁樵閑話・3》雑劇).〔動〕(書)作物が熟す.

〔熟铁〕shútiě〔名〕(機)軟鉄. 錬鉄. 鍛鉄. 鍛錬銑鉄.〔～铆钉〕錬鉄リベット.〔～铺〕鉄をうつかじ屋.

〔熟铜〕shútóng〔名〕(機)精銅. 4:6黄銅.

〔熟透(了)〕shútòu(le)〔動〕① 熟れきる. 熟しきる. 〈地上的庄稼已经～了!〉畑の作物はもうすっかり実った. ② 熟知している. 知り尽くしている.

〔熟头巴脑〕shú tou bā nǎo〔成〕(方)熟知しているさま;〔東北〕. 〈看他们那～劲儿, 两下关系错不了〉彼らのあのよく心得たようすを見れば、両方の関係が壊れることはない.

〔熟突突(的)〕shútūtū(de)〔形〕互いによく見知っている. 〈一个～人儿〉互いに顔なじみの人.

〔熟土〕shútǔ〔名〕① よく慣れた土壌. 熟土. ② 住み慣れた土地. 親しみのある土地. ③ 精製したアヘン.

〔熟脱〕shútuō〔動〕熟達する. 習熟する.

〔熟魏生张〕shú Wèi shēng Zhāng〔成〕妓女がなじみ客とそうでない者を分け隔てせずにもてなす.

〔熟悉〕shúxī(又)shúxi〔動〕(対象の各方面のことについて)よく理解している、熟知している、精通する; '～于'としても用いる; '熟识'よりも範囲が広い. 〈～本地的情形〉この地方の事情を熟知している. 〈我～他的脾气〉私は彼の性癖をよく知っている. 〈他们彼此很～〉彼らは互いに熟知の間だ. 〈他对国际问题很～〉彼は国際問題に非常に詳しい. 〈对于这些问题我们还很不～〉これらの問題についてはわれわれはまだまだ熟知していない. 〈～业务〉業務に精通する. 〈～于地理民情〉地理民情に詳しい.

〔熟习〕shúxí〔動〕① 習熟する. …によく慣れている; '～于'としても用いる. 〈～业务〉業務に習熟する. 〈声音是他很～的〉声は彼がとてもよく知っているものだった. 〈陈克家的名字觉慧太～了〉陳克家という名を覚慧はよく知っていた. 〈老李对公事很～〉老李は公務に熟達している. 〈他很～果树栽培知识〉彼は果樹栽培の知識に非常に習熟している.〔～飞行〕(軍)練度維持飛行. ＝'熟练飞行' ② よく復習する.

〔熟闲〕shúxián〔動〕(白)熟知する. 熟練する. よく知っている. 〈左思右量, 只有油行买卖是～〉あれこれと思案したが、油屋稼業ぐらいしか手慣れていなかった;(《醒世・3》). 〈一个双刀好～, 一个单枪的出众〉一人は両刀の名手で、一人は単槍に優れている;(《水滸・48》).

〔熟娴〕shúxián (白)＝'熟闲' 〈河生四子, 桓居其长, 弓马～, …〉(孫)河には子が4人あり、桓はその長子で弓馬に熟練しており、…;(《三國・82》).

〔熟橡胶〕shúxiàngjiāo〔名〕加工したゴム.

〔熟小菜〕shúxiǎocài〔名〕(方)料理. おかず;(呉).

〔熟性〕shúxìng (方)〔名〕贈り物. 賄賂;(呉). 〈营长又要你～〉大隊長はその上あなたに贈り物を求める.〔動〕世の中のことをよく知っている;(呉).

〔熟宣〕shúxuān〔名〕加工した画仙紙.

〔熟烟〕shúyān〔名〕(方)加工・精製した刻みたばこ;(広).

〔熟盐〕shúyán〔名〕(方)精製塩;(広).

〔熟药〕shúyào〔名〕① 精製した薬. 調合した薬. ②(方)日に干した薬草.

〔熟油〕shúyóu〔名〕① ボイル油. ② 火を入れた油. ＝'熟的油'〔～苦菜由人心爱〕〔諺〕火の通った油とノゲシは、人の好みにまかせるだけ.(転)蓼食う虫も好き好き;(《殺狗記・4》). ③(方)精製して油くささをなくしたナタネ油;〔四川〕. 〈书中提到的菜油, 是指炼过的～〉本でいうナタネ油とは、精製したナタネ油のことだ.〔～海椒〕精製したナタネ油とトウガラシ粉でつくった調味料;ラー油の一種. 例〈今晚上的豆花儿, 放了那么多～, 我吃的比饭还多!〉今晩の'豆花儿'はラー油をたっぷり入れたので、御飯より多く食べた. ④(機)スタニド油.

〔熟游〕shúyóu〔動〕以前遊んでかってなどがわかっている.

〔熟语〕shúyǔ〔名〕(語)① 慣用語;固定したフレーズで全体として使用できるだけで、自由にその中の成分を動かすことができない、また一般の造語法によっては分析できないものもある. 多く成語を含めていう. '慢条斯理' '无精打采' '不尴不尬' '一来二去' '乱七八糟' '八九不离十'など. ② 慣用語;一般に口頭語から入り、成分の意味の総和あるいは部分を超越して一定の固定した意味をもっているか、成分が固定して自由に動かせないもの. 例えば'碰钉子' '磨洋工'など. 注 この辞典で〔熟〕という表示のあるものはだいたい②に属する.

〔熟知〕shúzhī〔動〕(書)熟知している. 〈这是一村子人人都～的故事〉これは村じゅうの人がよく知っていることである. 〈徐爷在徐家生长, 已～这班兇徒杀人劫财, 非止一事〉徐爺は徐家で大きくなったので、こいつら凶徒が人殺しをし、財を奪うこと一再ならずということをよく知っておりました;(《警世・11》). 〈～二谢将能事, 颇学阴何苦用心〉謝(靈運)と謝(恵連)が得意なことをもって、よく陰(鏗)と何(遜)に学び、はなはだ気を配ったのを熟知している;(杜甫《解悶》詩).

〔熟纸〕shúzhǐ〔名〕① 漉いた上にろうをひくなどの加工を加えた紙;嘉礼に用いる. ②(美)絵画用の膠またはミョウバンを塗って水を通さなくした紙. ＝'矾纸'

〔熟中见生〕shú zhōng jiàn shēng〔成〕巧みな中に稚拙さがある.

〔熟主户〕shúzhǔhù〔名〕なじみのお得意先. なじみの取引先.

〔熟主儿〕shúzhǔr〔名〕顔なじみのお客.

〔熟主熟客〕shú zhǔ shú kè〔成〕主客とも互いによく知っていること.

〔熟字〕shúzì〔名〕習得した字. よく知っている字. 既習文字. ↔'生字'

〔熟嘴〕shúzuǐ〔形〕(白)口がうまい. 口が達者である. 〈菩萨笑道:这猴～!〉菩薩は笑って、この猿はまことに口がうまいと言った;(《西遊・17》).

〔熟醉〕shúzuì〔動〕(書)大いに酔う. すっかり酔う.

〔赎〕(贖)

shú ①〔動〕(質草などを)請け出す. 〈～当〉☞〔語素〕. 〈到这儿学生才把他～回了中国〉ここにおいて学生はやっと彼を請け出し中国へ帰してやった. ②〔動〕犯した罪を働きで相殺したり、穴埋めしたりする;財物で刑罰を減免することをも含む. 〈立功～罪〉功を立てて罪をあがなう. 手柄を立てて罪滅ぼしをする. ③(旧)買う;多く薬について用いる. 〈～药〉☞〔語素〕.

〔赎出〕shúchū〔動〕買い戻す. (差し押さえられていた物を)金を払っ

て請け出す. ＝'赎回①'

［赎单］ shúdān 〔動〕(簿)(手形金を決済のうえ)船積書類を引き出す, 船積書類を受け取る. 〈付款～〉代金を支払い、書類を受け取る. ［～提货］船積書類を引き出し、貨物を引き取る. ［零批～］船積書類を一部回収する.

［赎当］ shú, dàng 〔動〕質草を請け出す.

［赎典］ shúdiǎn 〔動〕(白)(質草を)請け出す. 〈凡五日内来～者免利, 只收本钱〉およそ五日以内に請け出せば利息は免除、ただ元金だけとる; (《警世·15》).

［赎还］ shúhuán 〔動〕償う. 〈～过去的罪恶〉過去の罪を償う.

［赎回］ shúhuí ①＝'赎当' ［～权］(法)買戻権. ②＝'赎还'

［赎价］ shújià ＝'赎款'

［赎金］ shújīn ＝'赎款' 〈我想他一定要些个～〉彼にはきっといくらかの賠償金が必要だと思う.

［赎款］ shúkuǎn 〔名〕①請け戻し金. ②賠償金.

［赎买］ shúmǎi 〔動〕①買い戻す. ［～政策］買い戻し政策;資本主義的商工業を改造するためにとる政策. ②プロレタリア独裁のもとで、国家が代価を支払って民族資本家の生産手段を次第に国有に帰する. 買い戻し政策をとる.

［赎免］ shúmiǎn 〔動〕(文)金品を出して罪をあがなう. 〈王招宣～张士廉罪犯〉王招宣は張士廉の罪を金品を出してあがなってやった; (《京本·13》).

［赎命］ shúmìng 〔動〕財物で生命をあがなう.

［赎票］ shúpiào 〔動〕①(簿)(代金を支払って)手形を引き取る, 回収する. 手形を決済する. ②身代金を払って人質を取り返す. 〔名〕(簿)手形支払い. ［～期］手形支払期日. ［～申请书］支払申請書. ［分期～］手形の分割払い.

［赎取］ shúqǔ 〔動〕請け戻す. 代償を払って取り戻す. 請け出す.

［赎身］ shú, shēn 〔動〕身請けをする. 〈我们只主张写个～文书与你罢!〉私たちはひたすら身請けの証文を書いてあなたに渡すよう取り計らいましょう; (《警世·24》).

［赎生］ shūshēng 〔動〕(文)生き物を買って放してやる.

［赎刑］ shúxíng 〔動〕(文)刑罰を金であがなう. 〈金作～〉金を出して罪をあがなう.

［赎药］ shú, yào 〔動〕(方)(処方箋しょほうに照らして)中国の伝統薬を買う; (閩), 又(白). 〈却交大娘子自去赎一贴心疼的药来, …〉奥様に胸痛のお薬を一服買って来てもらい、…; (《金瓶梅·5》). 〈寻医士赎了几个棒疮的膏药, 贴了棒疮〉医者をさがして傷の膏薬こうを買い貼はってやった; (《水浒·12》).

［赎罪］ shú, zuì 〔動〕犯した罪の償いをする. 〈他用一种～的心情, 迎接着未来的时日〉彼はある種の罪を償うという気持ちで未来の時を待ち望んでいた. 〈李四妈为赎自己摔了杯子的罪过, 又沏来一杯糖水〉李四媽は自分が杯を落としてしまった罪を償うため、また砂糖水をついできた. 〈去为他自己～〉自分自身のために罪の償いをしに行く. 〈你既知要～, 听本阁吩咐〉おまえは罪の償いをしなければならないとわかった以上、私の言うことを聞くのだ; (《三侠·39》). ［将功～］〔成〕手柄を立てて罪の償いとする.

［朱㊁］

shú ［朱提］(Shúshí) 〔名〕漢代の地名;現在の四川省宜賓県の南西にあった. // ㊀ zhū

［属㊀］(屬)

shǔ ①同族の者. 〈家～〉家族. 〈军～〉子弟が解放軍に入っている家. 〈烈～〉革命のために犠牲となった人の家族. ＝'革命烈士家属' ②類に分けたもの. 〈金～〉金属. ③〔名〕(生)属ぞく. ファミリー;生物分類上の一階級. '科'〔科〕の下で'种'〔種〕の上. ④管轄関係にあるもの. 〈直～〉直属. 〈～局〉属局. ⑤〔動〕帰属する;多く'～于'として. 〈～于自然科学〉自然科学に属する. ⑥〔動〕ある人、あるいはある側に属す. 〈这本书～你〉この本はきみのものだ. 〈这利物不～你!〉この引き出物はあなたのものではない; (《清平·楊溫》). ⑦〔動〕干支えとで年を示すのに用いる. (…)年どしである. 〈甲子、丙子等子年生的都～鼠〉甲子きのえね・丙子ひのえねなど、子ね年生まれの者はすべてねずみである. 〈哥哥～马, 弟弟～鸡〉兄は午うま年で、弟は酉とり年だ. ⑧〔動〕任に当たる. 〈～谁管〉だれが管理に当たるか. ⑨名詞のあとについて複数を表す. 〈徒～〉部下たち. ⑩〔名〕姓. // ㊁ zhǔ

［属邦］ shǔbāng 〔名〕属国.

［属爆竹的］ shǔ bàozhú de 〔熟〕かっとなる人. 怒りっぽい人. すぐ頭にくる人;ばくちく年生まれの人と風刺的に言った.

［属不着］ shǔbuzháo 〔動〕番が回ってくることはない. 関係をもつことがない. 〈这事去做的人很多, 一时～我〉この事は自分からやる人が多いから、ちょっと私のところに回ってくることはない.

［属曹操的］ shǔ Cáo Cāo de 〔歇〕曹操年生まれの人. (転)('疑心太大'と続き)たいへん疑い深い;曹操は中国の俗説ではいたって奸悪かんあくな疑心の強い人物ということになっている.

［属车］ shǔchē(又)shǔjū 〔名〕(文)後に従う車. 従者の車.

［属地］ shǔdì 〔名〕属領. 領土.

［属格］ shǔgé 〔名〕(語)属格.

［属狗的］ shǔ gǒu de 〔歇〕イヌ年生まれの人. (転)('老爱咬人'と続き)よく人にかみつく;よく人を悪く言う人. よく人を痛めつける人.

［属管］ shǔguǎn 〔動〕支配を受ける.

［属国］ shǔguó 〔名〕①属国. 〈～之官〉属国の官. ②(文)帰順して自治を認められている異民族の国々に関する事務を扱う官吏. 〈～过居延〉辺境の官吏は居延を通りすぎる; (王維《使至塞上》詩).

［属耗子］ shǔ hàozi 〔連〕子ね年生まれである. (転)(方)1)臆病おくびょうである. 2)よく盗み食いをする人のことを例える. ［～的］〔歇〕子年生まれの人. (転)('老爱搬家'と続き)引越ばかりしている人. 3)よく物忘れのする人を例える. ［～的——放下爪儿就忘］〔歇〕子年のもの——ウリを置いてすぐ忘れる. (転)忘れっぽいこと.

［属和弦］ shǔhéxián 〔名〕(音)上属音.

［属猴儿的］ shǔ hóur de 〔歇〕申さる年生まれの人. (転)('永远没老实过'と続き)いつまでたってもおとなしくならない.

［属黄花鱼的］ shǔ huánghuāyú de 〔歇〕イシモチ年生まれの人. (転)('溜边儿'と続き)岸に近いところを泳ぎ回っている. (転)かかわりあいや責任をさけるため逃げを打つ人を諷ふうする.

［属黄忠的］ shǔ Huáng Zhōng de 〔歇〕黄忠年生まれの人. (転)('不服老'と続き)老いに屈しない;黄忠は三国時代劉備の部下の勇将で老年ながらよく戦ったという人物.

［属间交配］ shǔjiān jiāopèi 〔連〕(物)属間交配.

［属间杂交］ shǔjiān zájiāo 〔連〕(生)属間交雑. 属間雑種.

［属间杂种］ shǔjiān zázhǒng 〔連〕(醫)属間雑種.

［属毽儿毛的］ shǔ jiànr máo de 〔歇〕'毽子'(☞'毽')の羽根年生まれの人. (転)('竟在钱上站着'と続き)いつも銭の上に立っている;いつも銭のことばかり考えている人.

［属孔雀的］ shǔ kǒngquè de 〔歇〕クジャク年生まれの人. (転)('爱翘尾巴'と続き)よく尾羽をあげる; '翘尾巴'〔得意になる、うぬぼれる〕という意味にかける.

［属老虎的］ shǔ lǎohǔ de 〔熟〕トラ年生まれの人. (転)大胆な人.

［属吏］ shǔlì 〔名〕①(文)属官. 下役の官吏. ＝'属僚' 〈～唤人排马去, 觉来身在古梁州〉下役の呼び声とウマのひびきがして夢から覚めると、わが身はもとのように梁州にあった; (《三夢》). ②秘書. 事務員. ☞'属吏 zhǔlì'

［属僚］ shǔliáo 〔名〕部下. 下級官吏.

［属灵］ shǔlíng 〔形〕精神の. 精神上の. 精神的な.

［属领］ shǔlǐng 〔名〕属国.

［属吕布的］ shǔ Lǚ Bù de 〔歇〕呂布年生まれの人. (転)('反复无常'と続き)反復常なし;態度がころころと変わること;呂布ははじめ并州の刺史丁原に仕え、ついで丁原を殺し董卓に仕え、また王允としめし合わせ董卓を殺し、最後に温侯に封じられたが、建安3年曹操に殺された.

［属马鳖的］ shǔ mǎbiē de 〔歇〕ヒル年生まれの人. (転)('真能钻'と続き)ほんとうに潜り込むのがうまい;上手に人に取り入る.

［属猫头鹰的］ shǔ māotóuyīng de 〔歇〕ミミズク年生まれの人. (転)('夜里欢'と続き)夜元気である;宵っぱりな人.

［属面筋的］ shǔ miànjīn de 〔熟〕粘り強い人. ねっちりした人. 執拗しつような人.

［属泥鳅的］ shǔ níqiu de 〔歇〕ドジョウ年生まれの人. (転)('圆滑极了'と続き)丸くてすべる;世の中の立ち回りがうまい. 非常に要領がいい. ずる賢い.

［属扭孤儿糖的］ shǔ niǔgūrtáng de 〔歇〕ねじり飴あめの手合い. (転)('扭扭也是钱, 不扭也是钱'と続き)ねじっても銭、ねじらなくても銭; '别扭 biéniǔ'〔ねじるな〕を'别扭 bièniu'にかけて、意地っぱり、ひねくれ屋の意とする.

［属螃蟹的］ shǔ pángxiè de 〔歇〕カニ年生まれの人. (転)('横行'と続き)横に歩く;横暴であるの意にかける.

［属喷壶的］ shǔ pēnhú de 〔熟〕じょうろ年生まれの人. (転)おしゃべりな人.

［属蒲公英的］ shǔ púgōngyīng de 〔歇〕タンポポ年生まれ. (転)('经不起风吹雨打'と続き)風や雨に耐えられない;この世の苦労に耐えられない.

［属人法］ shǔrénfǎ 〔名〕(法)属人法.

［属肉］ shǔròu 〔形〕肉の. 肉体的な. 肉欲的な.

［属少阳］ shǔ shàoyáng 〔連〕(中医)少陽病の範囲に属す;例えば患者に頭痛と発熱という太陽表症がある上に、さらに弦細という少陽の脈象あるのをいう.

［属实］ shǔshí 〔動〕事実と一致する. 事実である. 真実である. 〈调查～〉調査が事実と一致する. 〈你们所说的～〉きみたちが言うことは事実である. 〈基本上～〉だいたい事実である.

［属水牛儿的］ shǔ shuǐniúr de 〔歇〕カタツムリ年生まれの人. (転)('离不开家'と続き)家から離れられない. (転)出不精な人.

［属算盘珠的］ shǔ suànpan zhū de 〔歇〕そろばん玉年生まれの人. (転)('不拨不动'と続き)人の指図を受けなければ動かない、愚鈍あるいは怠惰な人.

［属唐僧的］ shǔ Tángsēng de 〔歇〕('是非不清, 不知好歹'と続き)唐僧年生まれの人. (転)('不知好歹'と続き)是非、善悪がはっきりしない. 分別がない;唐僧は《西遊記》中の三蔵法師.

［属喜鹊的］ shǔ xǐquè de 〔歇〕カササギ年生まれの人. (転)('好登高枝'と続き)高い枝に登りたがる; '登高枝'のおだてにのる、あるいは権力者に取り入るという意味にかける.

〔属下〕shǔxià〔名〕部下．配下．〈他是我的～〉彼は私の部下だ．

〔属相〕shǔxiang ＝'属象'〔名〕生まれ年の干支．＝'生肖'；俗語．〔動〕(shǔ，xiàng)…年生まれである．〈你属什么相？〉きみは何年生まれか．

〔属性〕shǔxìng〔名〕〔論〕属性．

〔属一属二〕shǔ yī shǔ èr ＝'数一数二'〈北京城里城外～的两位阔公子〉北京の城内外でも一，二を争う金持ち息子お二人様；（《兒女·32》）．

〔属音〕shǔyīn〔名〕〔音〕上層音．

〔属于〕shǔyú〔動〕①ある人·部門に所有される；〔不完〕．〈中华人民共和国的武装力量～人民〉中華人民共和国の武力は人民のものである．②(…に)属する；ある範囲内に．〈她是～另一个环境的〉彼女は別の環境に住む人間なのだ．〈该产品～自然物产，并无严格的标准〉右商品は天然物の範囲にはいるため，厳密な基準はありません．

〔属员〕shǔyuán〔名〕①⑪属吏．部下．下役．②部下の事務員．

〔属在同心〕shǔ zài tóng xīn〔成〕互いに親密で心を知り合う．〈～，能不为之悯恻乎？〉お互い気心の知れた仲，あわれと同情くださるまいか；（《紅樓夢·87》）．

〔属猪八戒的〕shǔ Zhū Bājiè de〔歇〕猪八戒年生まれの人．⑱（'好吃懒做'と続き）口がいやしく仕事ぎらい．

［暑］ shǔ 暑い．＝'热'↔'寒'〈中～〉暑さにあたる．

〔暑伏〕shǔfú〔名〕⑱暑中'三伏'の候．

〔暑假〕shǔjià〔名〕夏休み．〈过～〉同上を過ごす．〈放～〉同上になる．〈～快到了〉間もなく夏休みになる．〔～作业〕夏休みの宿題．

〔暑凉绸〕shǔliángchóu〔名〕膠質ミミのものを塗った広東産の絹布；夏着用．

〔暑期〕shǔqī〔名〕夏休みの期間．＝'暑假期间'〔～班〕夏期班．〔～进修班〕夏期セミナー．〔～学校〕夏期学校．サマースクール．〔～训练班〕夏期訓練班．

〔暑气〕shǔqì〔名〕盛夏の暑さ．暑気．（太陽の）熱気．〈～未消〉暑気がまだ去らない．

〔暑热〕shǔrè ⑱〔名〕夏の暑い気候．〔～黄天的〕太陽がぎらぎらする夏の暑い日．〔～天〕炎暑の気候．炎天．例〈～吃冰，清凉消暑〉炎天下に氷を食べると，さわやかになり暑さがとれる．例〈在这～里东西最容易腐败〉この炎暑の気候には物がいちばん腐りやすい．〔～症〕〔中医〕乳児の夏季熱；病名．〔形〕暑い．

〔暑溽〕shǔrù〔形〕⑱蒸し暑い．〔名〕夏の湿気．〔～之气〕盛夏の熱気．例〈林黛玉不过前日中了些～，…〉林黛玉は先日ちょっと暑気あたりをしただけで，…；（《紅樓夢·29》）．

〔暑岁〕shǔsuì〔名〕⑱日照りの年．

〔暑天〕shǔtiān〔名〕暑い天気．夏の暑い日．〈～的太阳〉夏の太陽．

〔暑往寒来〕shǔ wǎng hán lái〔成〕夏が去り冬が来る；年月が過ぎ去る．

〔暑瘟〕shǔwēn〔名〕〔中医〕流行性脳炎の一種．

〔暑邪〕shǔxié〔名〕〔中医〕暑邪；病因としての暑さ．

〔暑暍〕shǔyē〔名〕⑱①炎熱．＝'暑热'〈何处避～？〉どこで暑さを避けようか．②熱射病·暑気あたりの一種．

〔暑雨〕shǔyǔ〔名〕炎暑に降る雨．

〔暑月〕shǔyuè〔名〕⑱①夏の暑い盛りの月．〈每～辄避处高〉暑い月にはいつも暑さを避けて高い所に住む．②陰暦の大月．

〔暑疹〕shǔzhěn〔名〕あせも．

［黍］ shǔ（～子）〔名〕〔植〕キビ．モチキビ．モチアワ；実゛は'黍子'，ついて外側の殻を取ったものは'黄米'．〈～醅〉キビで醸造した酒．〈蜀～〉コーリャン．〈玉蜀～〉トウモロコシの実．＝'玉米'

〔黍棒〕shǔbàng〔名〕トウモロコシ．〈两条腿细得如一对～〉足はトウモロコシのように細い．☞'棒子'

〔黍谷生春〕shǔ gǔ shēng chūn〔成〕窮地に運がむいてくる；'黍谷'は燕国の地名．極寒の地だったが，鄒衍ミミが'律'〔笛の一種〕を吹くと温気が生じたという説話に基づく．

〔黍臛〕shǔhuò〔名〕⑱キビの飯と肉の羹ミミ．〈方啖～，…〉ちょうどキビの飯と肉の羹を食べていると，…；（《幽明錄》）．

〔黍稷〕shǔjì〔名〕モチアワ．

〔黍酒〕shǔjiǔ〔名〕キビで造った酒．

〔黍离〕shǔlí〔名〕⑱乱世を指す．

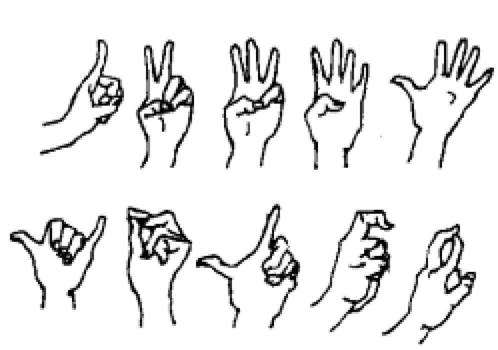
〔黍米〕shǔmǐ〔名〕①脱穀したキビ．②㊄トウモロコシ；〔匹〕．

〔黍醅〕shǔpēi〔名〕☞〔字解〕．

〔黍实〕shǔshí〔名〕キビの実．

［数㊀］（數） shǔ ①〔動〕数える．一つ一つ計算する．〈～不清的飞机〉数えきれないほどの飛行機．〈～数儿〉☞〔語彙〕．〈那员外听得，便交茶博士取钱来～〉かの大尽，そう聞きますと番頭に金を取り出させ数えさせます；（《清平·楊溫》）．〔転〕（比較してみて）いちばん際立っている．〈就～他有本领〉彼がいちばん腕がある．②（罪·過失などを）列挙して責める．誤りを数えあげる．〈～落〉☞〔語彙〕．// ㊀ shù，㊂ shuò

〔数不过来〕shǔbuguòlai〔動〕数えきれない．数をあたりきれない．↔'数得过来'



数

〔数不尽〕shǔbujìn〔動〕数え尽くせない．↔'数得尽'

〔数不了〕shǔbuliǎo〔動〕数えきれない．↔'数得了'

〔数不清〕shǔbuqīng〔動〕はっきり数えきれない．数えてもはっきりしない．↔'数得清'〈于是弄出～的病人来〉そこではっきり数えきれないほどの病人を出した；（《魯·故·理》）．

〔数不上〕shǔbushàng〔動〕…のうちに数えることができない．↔'数得上'〈说到运动家，他怕～吧！〉スポーツマンかということになれば，彼はその内に入らないだろう．

〔数不胜数〕shǔ bù shèng shǔ〔熟〕数えても数えきれない．〈这位老工人为群众做的好事～〉この年老いた労働者が民衆のためにした善行は数えても数えきれない．

〔数不着〕shǔbuzháo〔動〕数のうちに入らない．数えてみてそこまでにならない．ものの数に入らない．↔'数得着'〈论射击技术，在我们连里可～我〉射撃の技術についていえば，我が中隊では私などまったくものの数ではない．

〔数搭〕shǔda ㊄＝'数叨'；〔東北〕．〔僧〕

〔数叨〕shǔdao ＝'数道'〔動〕㊄あげつらう．一つ一つとり挙げて文句を言う．（非を）数えたてる；〔東北〕．〔僧〕〈他嘴里～了一阵〉彼はひとしきり一つ一つ文句をつけた．

〔数得清〕shǔdeqīng〔動〕はっきり数えられる．数えてはっきりさせられる．↔'数不清'

〔数得完〕shǔdewán〔動〕数え終える．最後まで数えられる．↔'数不完'

〔数得着〕shǔdezháo〔動〕指折り数えてその中に入る．ずば抜けている．標準を上回っている．↔'数不着'〈虽不是顶富，也是～富家了〉いちばん富んでいるというわけではないが，指折りの富豪になった；（《古今·27》）．

〔数点〕shǔdiǎn〔動〕指さして数える．数え調べる．〈坐在院子里～着天上的星星〉庭に座って空の星を指さし数えている．〈接过票子，一张一张地～〉紙幣を受け取り，1枚1枚数えてみた．

〔数典忘祖〕shǔ diǎn wàng zǔ〔成〕制度や事跡にとらわれ，先祖の業績を忘れている．⑱自国の歴史に無知である．根本を忘れている；（《左傳·昭公15年》）．〈如果我们缺乏历史知识，甚至招来～的笑话〉もしも私たちが歴史の知識にとぼしいならば，ひいては自国の歴史を知らないという笑い話を招くであろう．

〔数东瓜，道茄子〕shǔ dōnggua，dào qiézi ＝'数冬瓜，道茄子'〔熟〕くどくどとしゃべる．あれやこれやとながながしくしゃべる．あれこれ言う．＝'数贫嘴'，'数葫芦，道茄子'〈狂荡了一日回来，正要～讲说扫围的故事〉一日遊び回って帰ってきて，くどくどと巻き狩りのことをしゃべろうとしている；（《姻緣·2》）．

〔数伏〕shǔfú〔名〕土用；夏の最も暑い期間で，夏至から3度目の庚ミミの日から30日あるいは40日間．＝'伏天'〔動〕同上の期間に入る．

〔数刮〕shǔgua ㊄＝'数落①'

〔数合〕shǔhé〔副〕⑪共に．一緒に．〈～冲举〉（仙人などが）共に昇天する；（《古今·13》）．

〔数黑论黄〕shǔ hēi lùn huáng〔成〕①陰で他人をあげつらう．②口から出まかせを言う．詭弁ミミを弄ミミする．白を黒と言いくるめる．③得失を争う；宋代に'长行'という賭博ミミがあり，黒い石と黄色い石それぞれ15個で勝負を争ったことから．〈那厮待～，恶紫夺朱〉あいつは得失を争い，邪で正を圧倒しようとしている；（《王西廂·5·4》）．

〔数黄道白〕shǔ huáng dào bái ＝'数黑论黄'〈一张花嘴，～，指东话西〉口を開けば口舌を弄してくどくどと述べたてる；（《初拍·34》）．

〔数黄道黑〕shǔ huáng dào hēi ＝'数黑论黄'；（《西遊·39》）．

〔数九〕shǔjiǔ〔名〕冬至以後の81日間をいう；冬至から数えて9日を1期とし，'一九'は冬至から9日目まで，'二九'は次の9日間を指し，'九九'まで数える．一年で最も寒い時期．〈已是～严寒之际，点水滴冻之时〉すでに冬至を過ぎた厳寒の時期で，水滴も凍るころだ；（《金瓶梅·71》）．〔～寒天〕冬のさなかの寒い時期；特に寒九ミミを指す．〔～天〕〔～天道〕⑪最も寒い時期；冬至の次の日から数えて81日間．

〔数来宝〕shǔláibǎo〔名〕演芸の一種；銅の鈴をつけた牛骨，または竹板で拍子を取り，多くは即興で歌詞を作り歌う．あほだら経に似る．

〔数唠〕shǔlao ＝'数落①'

〔数量〕shǔliáng〔動〕責める．〈怒冲冲的指着～起来了〉ぷんぷん怒り指さしながら責めたてはじめた．☞〔次項〕，'数量 shùliàng'

[数量] shǔliang〔動〕㊍ ①計算する.計量する. ＝'计算'、'衡量' ②考慮する.考えてみる.思う. ＝'想'、'考虑' ☞ 前項、'数量 shùliàng'

[数落] shǔluo〔動〕①他人の欠点過失を数えあげて非難する.しかる.過去のことを一つ一つとりあげ責める;俗語. ＝'数说'〈别淘气,看爸爸～你!〉わんぱくをよしなさい、お父さんにしかられるよ.〈我被他～了几句〉私は彼に小言を言われた.〈～人家的短长〉人の棚卸しをする.〈他啥也没说,却把自己～了一阵〉彼は何も言わなかったが、ひとしきり過失を数えあげて自分を責めた.〈幸得此船肯渡,他虽然叨叨～,却也毫不介意〉さいわいにもこの船が渡してくれるというのでぶつぶつ文句を言われたが、すこしも気にかけなかった;(《三俠·57》).〈急的又把赵姨娘～一顿〉いらだってまた趙姨娘をひとしきり責めたてました;(《紅樓夢·25》).〈月娘～了一回,仍过那边去了〉月娘はしばらくしかってから、また向こうへ行ってしまった;(《金瓶梅·63》). ■現代語では一般に'数数落落'とはしないが、旧白話には見られる.〈更加着冯氏数数落落,一壁哭小姐,一壁骂柳洪道〉さらに馮氏はあれこれとまくしたて、お嬢様のために泣きながらも柳洪をののしって言った;(《三俠·36》). ②数えあげる.並べたてる.逐一話す.〈那个农民～开了,村里装上电灯、电话、收音机…,咱们的生活越过越有意思了〉その農民は、村には電灯がつき、電話がつき、ラジオがつき…、我々の生活はますますすばらしくなってきたと並べたてはじめた. ③くどくど言う.〈一点ㄦ小事他就～个没完没了〉小さなことを彼はいつまでもくどくど言う. ④ぶつぶつ言う.〈嘴里很神秘地不知～些什么〉神秘的に何かをぶつぶつとなえている.

[数麻石片] shǔ máshípiàn〔熟〕簡単でやりやすい.

[数骂] shǔmà〔動〕責めののしる.悪口を言う.〈被这妇人倒～了一顿〉あべこべにその女からひとしきり小言を言われた;(《金瓶梅·1》).

[数米而炊] shǔ mǐ ér chuī〔成〕細かいことを詮索する.重箱のすみをつつく.吝嗇である;(《莊子·庚桑楚》).〈他精打细算,～,日子过得很细〉彼は綿密に計算してけちに徹し、ほそぼそと暮らしている.〔～,称柴而爨〕〔諺〕コメ粒を数えて飯を炊き、薪を量って燃やす. 喩吝嗇である;(《警世·5》).

[数米粒ㄦ] shǔ mǐlìr〔熟〕㊍ コメ粒を数える. 喩御飯を食べるのがゆっくりすぎる;北京.〈快吃,别～啦!〉はやく食べなさい、ぐずぐず食べていないで.

[数灭] shǔmie〔動〕㊍ 埋没する;北京.〈现在～不了能干人ㄦ〉いま、有能な人材を埋没させることはできない.

[数明] shǔmíng〔動〕はっきり数える.きちんと数える.

[数摸] shǔmō〔動〕数えるようにしてなでる.一つ一つなでる.〈一只手不停地～着扣眼〉片方の手でたえずボタンの穴を数えるようにさぐっている.

[数念] shǔniàn〔動〕一つ一つ言う.一言一言となえる.〈这首歌谣,到如今老人还常向晚辈们～着呢〉この歌謡は、今でもなお老人がしばしば若い者たちに一言一言となえて聞かせている.

[数弄] shǔnong ㊍＝'数落①'

[数贫嘴] shǔ pínzuǐ〔熟〕①おしゃべりで口が軽い.俗っぽいことをぺちゃくちゃしゃべる. ②へらず口をたたく.〈这个东西真会～〉こいつはまったくへらず口がたつ.

[数七] shǔqī〔名〕初七日.

[数钱] shǔqián〔動〕金を勘定する.

[数伤] shǔshāng〔動〕侮辱する.

[数数ㄦ] shǔ shùr〔連〕数を数える.

[数说] shǔshuō ＝'数落①'〈她在厨房门口指着～〉彼女は台所の入り口で指さしながら責めたてる.〈太太一头吃饭,一头～〉太々は御飯を食べながらくどくど言った;(《官場·44》).〈～起罪愆委实的衔冤〉罪を一つ一つ数えて言われるが、まことに無実の罪です;(《元曲·蝴蝶夢·3》).

[数算] shǔsuàn〔動〕数える.見込みをつける.〈这些馒头,他～着,来干活的一个人合仨〉これらの'馒头'は彼が数えてみると、仕事をしに来た者一人に3個わたる勘定だ.

[数往知来] shǔ wǎng zhī lái〔成〕過去のことから未来を知る;(《周易·說卦》).

[数息] shǔxī〔名〕禅宗の心を静める法の一つ;鼻からの呼吸を数え、心を静め集中させる. ☞'数息 shùxī'

[数牙] shǔyá〔動〕㊍ ほかの人が御飯を食べるのを見る.口元を見る;北京.〈人家吃点ㄦ什么,这孩子就爱在旁边ㄦ～〉人が何を食べているか、この子どもはすぐそばにきて人の食べるのを見たがる.

[数一数二] shǔ yī shǔ èr〔成〕①一、二を争う.際立っている.指折りである.ずばぬけている;(《元曲·風光好·3》).〈他的技术,在我们车间里是～的〉彼の技術は、我々の職場で一、二を争うものだ.〈他的学问在省城里也是～的〉あの方はこの町でも一、二を争う学識者であられる.〈原来这家祥珍,是一家珠宝店,南京城里算是～的大店家〉もともとこの祥珍は宝石店をやっているが、南京では一、二を争う大きい店といえる;(《二十年·5》).〈也是～的大门户〉やはり一、二に数えられる分限者;(《紅樓夢·79》). ②一つ一つと.立て続けに.それからそれへと.

[数着] shǔzhe〔動〕(比較の結果)際立っている.〈这些人中就～他有本领〉これらの人の中で彼がいちばん腕がある.

[署] shǔ ①公務を執る所.〈公～〉役所. ②配置.〈部～〉部署. ③一時代行する.〈～兵部尚书〉兵部尚書代理. ④署名する.〈签～〉署名する. ⑤㊀配属する.配置する. ⑥〔名〕姓.

[署办] shǔbàn〔動〕代行して処理する.代理を務める;旧時、官員が離職などで空位ができたとき、別な人を臨時にその職務を代行させる;その期間は1年で、1年後代行をとき正式なものにする.

[署理] shǔlǐ〔動〕㊀ 官職を代行する.〈命本省藩司先行～〉本省の藩司に命じてまず代理を務めさせる;(《官場·9》).

[署名] shǔmíng〔動〕署名する.〔名〕署名.〈这余抱节的～是那位猗猗小姐的化名〉この余抱節という署名は猗猗小姐の別名だった.

[署任] shǔrèn ＝'署理'

[署事] shǔshì〔動〕代理を務める.〈若是～,还可以便宜些〉もしも代理であれば、なお少し(買官の価格を)安くすることができる;(《二十年·5》).〔～的〕吏目代理を指す.

[署书] shǔshū〔名〕秦代の八体書の一つ;額に題するのに用いる.

[署县] shǔxiàn〔名〕㊀ 知事代理.〈前～诣验,…〉前任の知事代理がみずから出かけ検証したのに、…;(《紅樓夢·99》).

[署押] shǔyā〔動〕署名する.

[署印] shǔyìn〔動〕㊀ 職務を代行して印を押す;長官の職務を代行すること.〈包公接到文书,将一切事宜交代～之人,自己住庙〉包公は文書を受け取ると、すべての事務処理の職務を代行して印を押す人に引き渡し、本人は廟の中に住みました;(《三俠·6》).〈那时礼部大堂缺官,左侍郎～〉その時'礼部'の長官には欠員があり、'左侍郎'が代行していた;(《姻緣·1》).

[署院] shǔyuàn〔名〕巡撫代行.〈～只好将印信带回自己藩司衙门办事〉巡撫代行はしかたなく印綬を自分の藩台の役所へ持ってかえり、そこで事務を執った;(《官場·9》).

[署正] shǔzhèng〔名〕明清の時代、官署の長官を指した.

[署篆] shǔzhuàn〔動〕㊀ 署名捺印する.

[蜀] shǔ ①〔名〕周代の国の名;今の四川省成都一帯. ②〔名〕蜀漢;国名、三国時代劉備が建てた. ③〔名〕四川省の別名. ④〔名〕姓.

[蜀布] shǔbù〔名〕四川産の目の細かい布.

[蜀党] shǔdǎng〔名〕宋の哲宗のとき、朝臣が三つに分かれたが、そのうちの一党派;蘇軾を首魁とする. ☞'洛党'

[蜀道难] Shǔ dào nán〔諺〕('难于上西天'と続き)四川省へ行く道は険しくて、西方の天へ登るよりも難しい;(李白《蜀道難》詩).

[蜀季花] shǔjìhuā〔名〕植 タチアオイ. ＝'一丈红'、'熟季花'、'端午锦'、'蜀葵'

[蜀椒] shǔjiāo〔名〕①植 サンショウ. ＝'巴椒'、'川椒' ②四川産のコショウ. ③日本産のコショウ.

[蜀锦] shǔjǐn〔名〕四川省特産の錦織物.

[蜀槿] shǔjǐn〔名〕㊍ 植 タチアオイ;北京.

[蜀刻] shǔkè〔名〕古く四川省成都で刊行された本.

[蜀葵] shǔkuí ＝'蜀季花'

[蜀魄] shǔpò〔名〕㊀ ホトトギス;蜀帝杜宇の死後、魂がホトトギスになったという伝説から.〈～健啼花影去,吴蚕强食柘桑稀〉ホトトギスがしきりに鳴けば花影はうつろい、呉の蚕がしたたかに食らえばクワの葉も乏し;(《京本·10》).

[蜀犬吠日] Shǔ quǎn fèi rì〔成〕見聞の狭い者はなんでも奇とする;四川地方は霧が多く、そこのイヌはあまり日光が見られないので、日が出るたびにほえる;(柳宗元《答韋中立論師道書》).

[蜀秫] shǔshú ＝'蜀黍'

[蜀黍] shǔshǔ〔名〕植 コーリャン.モロコシ. ＝'高粱'

[蜀绣] shǔxiù〔名〕四川特産の刺しゅう.

[蜀羊泉] shǔyángquán〔名〕植 ヒヨドリジャクヨウ.

[蜀窑] shǔyáo〔名〕唐代、四川で作られた白磁;薄くて木目が細かく、たたくと清らかな音がする.

[蜀中无大将] Shǔ zhōng wú dàjiàng〔諺〕('廖化作先锋'と続き)三国時代、蜀の国の将軍が亡くなり、廖化が優れた人物ということになった.最適な者がいない場合、やむなく少し劣る者を用いる.鳥なき里のコウモリ;(《擣迷帚·24》).

[鼠] shǔ ①動 ネズミ.〈老～〉同上. ＝'耗子'〈～疫〉☞ 語彙. ②〔名〕姓.

[鼠辈] shǔbèi〔名〕㊀ 喩 小人ども. ＝'小人'〈适间～无礼,已曾晓谕他过了〉いましがたのこわっぱどものご無礼は、すでに説諭しました;(《初拍·4》).〈吾视天下～犹草芥耳〉それがしは、小人など塵芥のごとく思っている;(《三國·60》).

[鼠鞭草] shǔbiāncǎo〔名〕植 ネズミムチグサ;スミレの一種.

[鼠疮] shǔchuāng〔名〕中医 瘰癧.

[鼠刺] shǔcì〔名〕植 シュズイナ.

[鼠窜] shǔcuàn〔動〕ネズミのように慌てて逃げ回る.こそこそ逃げ回る.〈但要奉头～,将何面目见天下士乎?〉ただ頭をかかえてこそこそ逃げ回るだけで、何の面目あって天下の士にまみえられようか;(《宣和》).〔～狼奔〕〔成〕あたふたと逃げ惑うさま. 例〈百姓黎民一个个～〉人民はだれもかれもあたふたと逃げ惑っていた. 例

〈～，连夜收军回济州〉慌てて逃げ、夜どおし兵を済州に引き揚げさせた；（《水滸·79》）.［～逃生］〔成〕ほうほうの体で命からがら逃げる.［抱头～］〔成〕頭をかかえてこそこそ逃げ出す. 手痛い打撃を受け、ほうほうの体で逃げる；（蘇軾《擬侯公說項羽辭》）.

［鼠胆］shǔdǎn〔名〕肝っ玉が小さいこと. 臆病. 小心.

［鼠洞］shǔdòng〔名〕(古)孫井戸.

［鼠肚鸡肠］shǔ dù jī cháng〔成〕雅量が狭い. 狭量である.

［鼠遁］shǔdùn〔動〕逃げる.

［鼠妇］shǔfù ＝‘鼠负’〔名〕(動)ワラジムシ.

［鼠腹蜗肠］shǔ fù wō cháng〔成〕ネズミの腹、カタツムリの腸のように小さな心. (喩)人の心の狭いたとえ；《金瓶梅·31》や《捉鬼伝·4》では‘鼠腹鸡肠’とする.〈只说你是个宽洪海量之仙，谁知是个～之辈〉あなたは度量の大きなお方かと思いましたが、どうしてそんな小人のようなことをされるのですか；（《西遊·76》）.

［鼠肝虫臂］shǔ gān chóng bì〔成〕ネズミの肝と虫の臂；微賤な事物のたとえ；（《莊子·大宗師》）.

［鼠姑］shǔgū〔名〕①＝‘鼠妇’ ②(植)ボタンの異名.

［鼠海豚］shǔhǎitún〔名〕(動)ネズミイルカ.

［鼠猴］shǔhóu〔名〕(動)キンケザル.

［鼠技］shǔjì〔名〕(書)小才で、応用がきかないこと. つまらないごまかし.

［鼠口不出象牙］shǔkǒu bù chū xiàngyá〔諺〕ネズミの口から象牙は出ない. (転)小人はよい事を言わない；今では多く‘狗嘴里不出象牙’という；（葛洪《抱朴子》）.

［鼠窟］shǔkū〔名〕ネズミの穴. (喩)悪人が身を隠す場所.

［鼠狼］shǔláng〔名〕(動)イタチ. ＝‘黄鼠狼’

［鼠李］shǔlǐ〔名〕(植)クロツバラ.［～目］(植)クロウメモドキ目.［～糖甙］クロウメモドキ配糖体.

［鼠笼式］shǔlóngshì〔形〕(電)かご形の；〔不完〕.［～磁控管］かご形磁電管.［～灯丝］かご形フィラメント.［～电动机］かご形電動機. ＝‘鼠笼型电动机’［～转子］かご形回転子.

［鼠瘘］shǔlòu〔名〕〔中医〕頸腋部のリンパ結核. 瘰癧が潰れた後、瘻管になったもの. ＝‘瘰疬病’

［鼠茅］shǔmáo〔名〕(植)ナギナタガヤ

［鼠毛菊］shǔmáojú〔名〕(植)ネズミノケギク；キク科.

［鼠迷］shǔmi〔動〕(方)消沈する；〔東北〕.〈这帮红胡子，听说警察来了都～了〉この馬賊の一味は、警察が来たと聞くとみんなおとなしくなった.

［鼠蓂］shǔmíng〔名〕(植)ケイガイ.

［鼠摸］shǔmō〔名〕(方)こそどろ；〔北〕.

［鼠目］shǔmù〔名〕小さくて突き出ている目.［～寸光］〔成〕眼識のきわめて浅いたとえ. 見識がない. 遠くを見通せない. ＝‘目光短浅’ (例)〈没有文化的人，往往～〉教養のない人は往々にして眼識がきわめて浅い. (例)〈不要～，斤斤计较〉目先のことに気を取られて、細かいところを問題にしてはいけない.

［鼠皮树］shǔpíshù〔名〕(植)ネズミノカワノキ；ジンチョウゲ科.

［鼠窃］shǔqiè〔名〕(書)こそどろ.［～狗盗］〔成〕同上. ＝‘鼠窃狗偷’；（《史記·劉敬叔孫通列傳》）. (例)〈他所管的地方连一个～也没有〉彼の管轄しているところにはこそどろ一人いない. (例)〈一大堆木板，～，转眼全没了〉山のような板は、こそどろが全部盗んでいった.

［鼠曲草］shǔqūcǎo〔名〕(植)ハハコグサ. ＝‘清明菜’

［鼠ㄦ线］shǔrxiàn〔名〕(方)一般に綿入れを作るときに用いる黒く染めてある糸；〔北京〕.

［鼠壤］shǔrǎng〔名〕(菜園·花園·果樹園などの)柔らかくて塊のない土壌.

［鼠鲨］shǔshā〔名〕(魚)ネズミザメ. イタチザメ. ＝‘居氏鼠鲨’

［鼠矢枣］shǔshǐzǎo〔名〕(植)ネコノチチ.

［鼠思］shǔsī〔動〕(書)あれこれ思い悩む.［～泣血］あれこれ悩み胸が痛む. 思い患って血の涙を流す；（《詩經·小雅·雨無正》）.

［鼠兔］shǔtù〔名〕(動)ナキウサギ.

［鼠尾］shǔwěi〔名〕(植)サルビア. セージ.［～菜］(植)ウミトラノオ.［～草］(植)1)ユキミソウ. ＝‘雪见草’ 2)アキノタムラソウ. 3)サルビア. ヒゴロモソウ. ＝‘一串红’［～粟］(植)ネズミノオ.［～藻］(植)ウミトラノオ.［～痔］ネズミの尾の形をした痔.

［鼠瘟］shǔwēn ＝‘鼠疫’

［鼠蹊］shǔxī〔名〕(生)そけい部. ＝‘腹股沟’

［鼠鱚］shǔxǐ〔名〕(魚)ネズミギス.

［鼠牙半枝莲］shǔyá bànzhīlián〔連〕(植)ツルマンネングサ.

［鼠牙雀角］shǔ yá què jiǎo〔成〕争いを起こす. 人と訴訟事を構える；（《詩經·召南·行露》）.［～之争］同上.

［鼠眼］shǔyǎn ＝‘鼠目’

［鼠咬热］shǔyǎorè〔名〕(医)鼠咬症.

［鼠疫］shǔyì〔名〕(医)ペスト. ＝‘黑死病’.［～(杆)菌］(医)ペスト菌.［～疫苗］ペスト·ワクチン.

［鼠掌老鹳草］shǔzhǎng lǎoguàncǎo〔連〕(植)イチゲフウロ.

［鼠子］shǔzǐ〔名〕(書)(喩)小人. ＝‘鼠辈’

［鼠梓］shǔzǐ〔名〕(植)トウネズミモチ.［～木］同上.

［薯］（藷）

shǔ イモ類.〈甘～〉サツマイモ. ＝‘白薯’, ‘红薯’, ‘番薯’〈马铃～〉ジャガイモ. ＝‘土豆’, ‘山药蛋’

［薯豆］shǔdòu〔名〕(植)コバンモチ.

［薯蕉花］shǔjiāohuā〔名〕(植)ゼニアオイ.

［薯类］shǔlèi〔名〕イモ類.［～作物］(農)イモ類作物.

［薯莨］shǔliáng〔名〕①(植)ショロウ. イモガンビール；甘諸の一種、染料になる. ②同上の球根.［～绸］‘薯莨’で染めた絹布. ＝‘香云纱’

［薯头］shǔtóu (方)〔形〕まぬけである. 下手である. 無器用である；〔広〕.〔名〕まぬけ；〔広〕.

［薯药］shǔyào〔名〕(植)ヤマイモ·ナガイモの別名. ＝‘山药’

［薯蓣］shǔyù ＝‘薯药’［～粉］タピオカ.

［薯蔗］shǔzhè〔名〕①サトウキビとサツマイモ. ②サトウキビ. ③サツマイモ.

［薯仔］shǔzǐ〔名〕(方)ジャガイモ. ＝‘土豆(ㄦ)’, ‘山药蛋’；〔広〕.

［曙］

shǔ ①あけぼの. あかつき.〈～色〉夜明けの空の色. ②〔名〕姓.

［曙光］shǔguāng〔名〕①夜明けの陽光.〈东方的天上已渐渐起了金黄色的～〉東方の空にはすでにだんだんと黄金色に染まってきた.〈蓝色的雾似的～悄悄走进了我的牢房〉藍色の霧のような夜明けの光がひっそりと私の牢獄に入ってきた. ②目の前にあるすばらしい前途. あけぼの.〈人类将面临的电能时代的～〉人類にやがて訪れる電気エネルギー時代のあけぼの.〈这个事实的告白便是解决纠纷的～〉この事実の告白は紛糾解決の光明であった.

［曙红］shǔhóng〔名〕(化)エオシン.

［曙后星孤］shǔ hòu xīng gū〔成〕明けの空に一つ残る星. (転)親の死後に残された身寄りのない一人の娘. ＝‘孤女’；（唐·孟棨《本事詩·征咎》）.

［曙暮光］shǔmùguāng〔名〕(気)薄明. トワイライト.［～弧］薄明光弧.［～辉］薄明の色彩.［～散射］薄明散乱.［～时间］薄明時間.

［曙南芥］shǔnángài〔名〕(植)アケボノミナミカラシ；アブラナ科.

［曙色］shǔsè〔名〕☞〔字解〕①.〈屋子里还映着黄黄的灯光，而外边在～里慢慢的天亮了〉部屋の中はまだ明かりが煌々と輝いているが、外は薄明からゆっくりと明るくなってきた.〈在不远的将来，便要看见辉煌的～的〉近い将来、あなたは光かがやく曙光を目にするであろう；（《魯·彷·傷》）.〈纱窗～新〉うす絹のカーテンの窓にはあけぼのの光がさわやかである；（李白《宮中行樂》詞）.

［曙石器］shǔshíqì〔名〕原始石器.

［曙星］shǔxīng〔名〕(書)夜明け前の星.〈生得面如噀血，目若～〉顔は鮮血を吹きかけたかのごとく、目は夜明け前の星のようであった；（《警世·21》）.

［癙］

shǔ 気病み. ふさぎ病. うつ病.〈～忧〉(-yōu) 病み憂える.

［鸀］

shǔ (鳥)ミヤマガラス. ＝‘山鸟’

［襹］

shǔ 昔の、上下がつながった着物. ＝‘连腰衣’

［襡］（襹）

shǔ ＝‘襹’

［术㊀］（術）

shù ①技. 芸.〈～士〉☞〔語彙〕.〈武～〉武術.〈技～〉技術.〈美～〉美術.〈～科〉☞〔語彙〕.〈～语〉☞〔語彙〕. ②方法.〈战～〉戦術.〈防御之～〉防御の術.〈权～〉権謀術数. ③職業. 生活手段.〈～不可不慎〉職業を選ぶには慎重でなければならぬ. ④〔名〕姓. // ㊁ zhú

［术后］shùhòu〔名〕手術後.

［术虎］Shùhǔ〔名〕複姓.

［术甲］Shùjiǎ〔名〕複姓.

［术科］shùkē〔名〕軍事訓練·体育訓練の各種技術科目；‘学科’に対し.

［术士］shùshì〔名〕(書)①儒生. 儒者. ②特殊な技術·知識を持った人；占い師を指すこともある.

［术数］shùshù〔名〕(書)①陰陽五行の理を研究して人の吉凶を予測する術；卜筮を指す、‘术’は‘方术’、‘数’は‘气数’. ②謀略.

［术业］shǔyè〔名〕(書)学術技芸.

［术语］shùyǔ〔名〕術語. テクニカル·ターム. 学術専門用語.［～汇编］(化)テクノロジー.［～学］術語学.

［术智］shùzhì〔名〕(書)知謀にたけていること. ＝‘巧智’

［戍］

shù 軍隊が守備する.〈卫～〉同上.〈边～〉国境警備.

［戍边］shùbiān〔動〕辺境を守る.

［戍鼓］shùgǔ〔名〕辺境守備兵が打つ太鼓の音.

［戍还］shùhuán〔動〕(書)防衛地(前線)から帰る.

［戍角］shùjiǎo〔名〕(書)軍営で吹く角笛.

［戍楼］shùlóu〔名〕(書)(辺境防衛の)物見やぐら. 辺境の地の望楼.〈寒云隐～〉寒々とした雲が物見やぐらを覆っている；（儲光羲《送別》詩）.

［戍逻］shùluó〔名〕(書)見回りの人.〈经过～，以示之〉見回りの者に行

き会ったら、これを見せなさい；(«冥祥記»).

[戍人] shùrén (書)＝'戍卒'

[戍守] shùshǒu〔動〕(書)守備する.

[戍卫] shùwèi ＝'戍守'

[戍役] shùyì〔名〕(書)①辺境防衛の仕事. ②辺境防衛の兵士. 〈遣～, 以守卫中国〉防人を送って中国を守る. ③従軍させる刑罰.

[戍卒] shùzú〔名〕(書)辺境防衛に当たる兵士. ＝'戍人'〈～夹道〉防人が道の両側に並ぶ.

[束] shù ①〔動〕束ねる. くくる. 〈～发〉髪を束ねる. 〈～手～脚〉☞〔語素〕(☞'束手'). 〈他用一条粉红色丝带把它们～起来〉彼は一本のピンクの絹リボンでそれらを縛った. ②〔量〕束. くくったものを数える. 〈一～鲜花〉一束の花. 〈一～稻草〉わら一束. 〈我真是感谢他, 但这一～信却没有了〉私は本当に彼に感謝した, しかし, この一束の手紙はなくなってしまった. ③制約する. 〈整～〉拘束する. 〈～身自爱〉自重自愛する. ④〔名〕バンド. ビーム. パイル. パンチ. ⑤(方)(旧)マージャンの'索'の牌；(同). ⑥〔名〕姓.

[束波] shùbō〔名〕(物)電波束.

[束帛] shùbó〔名〕束ねた絹；古代, 使者を派遣するときに礼物として持たせた.

[束材] shùcái〔名〕(林)そだ材.

[束草] shù cǎo〔連〕草を束ねる.

[束刍] shùchú〔名〕(書)①一束の干し草. 〈绸缪～, 三星在隅〉がんじがらめの一束の干し草, 三つの星が空の隅っこにある；(«詩經・唐風・綢繆»). ②祭りに用いる品.

[束带] shùdài〔名〕レース. ブライドル. 〔動〕(書)衣冠をつける.

[束厄] shù'è〔動〕(書)拘束する. 制約する.

[束发] shùfà (書)〔動〕髪を束ねる；古くは15歳で束髪した. 〈那八十岁上还是他初～, 刚顶冠, 做新郎, 应童子试的时候〉80歳をこえて彼はやっと髪を束ね, 冠をかぶり, 新郎となって, 童子科の試験を受けるころでした；(«警世・18»). 〈～而就大学〉髪を束ねて大学に就学する；(«大戴禮・保傅»). [～带]髪を束ねるのに用いる帯. [～读书]〔成〕少年のころから経書を読む；(«大戴禮・保傅»). [～受书]〔成〕幼時, 師について経書を暗唱すること；(程民«笑林廣記自序»). (転)学齢に達する. 〔名〕15歳以上の男子.

[束沸石] shùfèishí〔名〕(鉱)束沸石.

[束缚] shùfù〔動〕束縛する. 拘束する. 締め付ける. 束ねて縛る. 〈被种种条件所～〉いろいろな条件に束縛される. 〈严重～着人们的头脑〉長期にわたって人々の考えを旧来のままに縛りつける. 〈～生产力的发展〉生産力の発展を拘束する. 〈精神上的～得到解脱〉精神的な束縛から逃れる. 〔名〕束縛. バインド. 〈摆脱～〉束縛から脱する. 〈打破～〉束縛を断ち切る. 〈像是胸前解除了一层～〉胸につかえていたものが消えたようだ. [～电荷](物)束縛電荷. [～电子](物)束縛電子. 拘束電子. [～能](化)結合エネルギー. [～涡](物)束縛渦. [～装置](機)拘束装置.

[束躬] shùgōng〔動〕(書)自分自身を戒める. ＝'束身'〈修德～〉徳を修め自制する.

[束管] shùguǎn〔動〕(書)束縛する. 拘束する. 締め付ける.

[束紧(了)] shùjǐn(le)〔動〕きっちり締める. ↔'放开', '解放'[～裤腰带]腰帯をきつく締める. (喩)空腹を我慢する.

[束马悬车] shù mǎ xuán chē〔成〕道が険しいことのたとえ；(«管子・封禪»).

[束裙整袂] shùqún zhěngmèi〔連〕(白)衣裳を正す. 身なりを正す. 〈凤姐平儿等忙与探春～, …〉(熙)鳳と平児は慌てて探春のために身なりを整えてやり, …；(«紅樓夢・74»).

[束身] shùshēn〔動〕(書)①自粛する. 自律する. ②自分で我が身を縛る. 自縛する. (喩)帰順する. おとなしく従う. 〈我不～归侯王, 則萧氏无遗类矣〉私が素直に侯王に嫁がなければ, 蕭一族に世継ぎがいなくなります；(«古今・37»). 〈～以受命〉素直に命を受ける；(«淮南子・人間訓»). [～自爱]身の純潔を守る. [～自好]〔成〕自分で自分の身の行動をきちんとする.

[束矢难折] shù shǐ nán zhé〔成〕束ねた矢は折れない. 団結は力なり.

[束手] shùshǒu〔動〕①手をつかねる；打つ手がないたとえ. 〈～让敌人来打〉手をつかねて敵の攻めてくるのに任せる. 〈吾计成矣, 使刘备～就缚〉わが計はできあがった, 劉備に手も足も出せないようにしてくれる；(«三國・54»). [～待毙]〔成〕手をこまねき死を待つ. 例〈难道我们就此～么？〉まさか我々はこのまま手をこまねいて死を待つとでもいうのか. [～待亡]〔成〕手をつかねて死を待つ；事に対処する力・方法がないさま. [～缚脚]〔成〕がんじがらめになって身の自由がきかない. (束縛されて)身動きできない. [～就擒]〔成〕おとなしく縛に就く；(«儒林・8»). 例〈这帮人在事实面前无法抵赖, 只好～〉彼らは悪事の事実を前にして言い逃れできず, おとなしく縛に就くしかなかった. 例〈一位病夫, 一位女子, 当然只好～〉一人は病人, 一人は女である, もちろん素直に縛に就くより仕方がなかった. [～就死]〔成〕手をつかねて死ぬ. 例〈可怜豪杰～〉あわれ豪傑も手をつかねて死を待つ；(«水滸・8»). [～受缚]〔成〕まったく抵抗せずに人に捕らえられる. おとなしく縛に就く. 例〈吾兄弟二人与蜀兵决一死战, 就殒于军前, 安肯～！〉わが兄弟二人は蜀兵と決死の戦いをし, 軍前に死すともおめおめと縛られようか；(«三國・89»). [～束脚]考えすぎて行動を起こそうとしない. 優柔不断；(«水滸・99»). 例〈怕这怕那, ～, 拖了两年〉あれこれと恐れ, 手をこまねき2年引き延ばした. 例〈～, 不对的〉自分の手足を縛るというのでは, 間違いである. [～无策]〔成〕打つ手なく手をつかねる. 途方に暮れる. 困りぬく；(«宋季三朝政要»). 例〈在旅途中把钱丢了, 弄得～〉旅先で金を落とし, 途方に暮れてしまった. 例〈党民对那许多人的～感到失望〉党民は多くの人々が打つ手なく手をつかねているのを見て失望した. 例〈平章束手全无策, 却把科场恼秀才〉平章は手をこまねき, まったく無策で, 科挙の試験場で秀才を怒らせた；(«古今・22»). [～无措]〔成〕よい方法がない. やるべき手段・方法がない；(«癸辛雜志»). [～无术]〔成〕手の施しようがない. 例〈乔道清～, 不能解救〉喬道清は手の施しようがなく, 助けることはできなかった；(«水滸・94»). ②(書)投降する. 捕らえられる. 縛に就く.

[束素] shùsù〔名〕(書)束ねた絹糸；美人のなまめかしい腰の形容. 〈腰如～〉腰は束ねた絹糸さながら；(宋玉«登徒子好色賦»).

[束铁] shùtiě〔名〕(機)束鉄.

[束尾草] shùwěicǎo〔名〕(植)アイアシ.

[束狭] shùxiá〔名〕(河川などの)水の流れの狭くなったところ.

[束胸] shùxiōng〔名〕ブラジャー.

[束脩] shùxiū〔名〕(書)①束にした干し肉. ②月謝. 私塾の学費. 先生への謝礼金；昔, 干し肉をお礼に贈った. 〈白送些～礼物与贾代儒, …〉むざむざ入門料と贈り物を賈代儒に送って, …；(«紅樓夢・9»). 〈小学生到附在邻家上学, ～都是梅氏自出〉子どもは近くの家に行って勉強させてもらい, 学費はすべて梅氏が出した；(«古今・10»).

[束腰] shùyāo〔名〕①腰おび. [～带](方)腰ベルト. 帯. 腰おび；(河南). 例〈说着将～挽成套, 往一大把麦杆上一扣, …〉話しながら腰おびを引っぱり輪にして大束のムギわらに掛け, …. ②(林)巻枯らし. 環状剝皮. 〔動〕腰を締めて細くする. 腰に縛る. 腰おびを締める.

[束缊乞火] shù yùn qǐ huǒ ＝'束缊请火'〔成〕人に助けを求める；(«漢書・蒯通傳»).

[束之高阁] shù zhī gāo gé〔成〕物を縛って高い棚に置いておく. (喩)手をつけずにほうっておく. 棚上げにする. ↔'付诸实施'；(«晋書・庾翼傳»). 〈从书本上学到的知识应该用到实践中去, 不能～〉本から学んだ知識は実践に用いるべきであり, 学んだままほうっておいてはいけない. [～, 置之不理]〔成〕同上.

[束装] shùzhuāng〔動〕旅支度をする. [～待发]支度して待機する. [～就道]旅装を整えて出発する. 〔名〕旅支度. 旅装. 〈明日只做～起身〉明日には旅支度をして出発します；(«警世・32»).

[沭] shù [沭河] (Shùhé)〔名〕川の名；山東省に源を発し, 江蘇省を流れて海に入る.

[述] shù ①述べる. 陳述する. 〈口～〉口述する. 〈略～经过〉経過を大づかみに話す. ②〔名〕姓.

[述词] shùcí〔名〕(旧)(語)動詞；述語になる働きがあるところから. 形容詞を含める人もいる.

[述而不作] shù ér bù zuò〔成〕前人の説を述べるだけで創意が見られないこと；(«論語・述而»). 〈这篇古文译注, ～, 没有创见〉この古文の注釈は, 前人の説を述べただけで, 独創的見解がみられない.

[述及] shùjí〔動〕(書)…に言い及ぶ. 言及する.

[述记] shùjì〔動〕(白)記録する. 〈家庭闺阁中一饮一食, 总未述记〉家庭の女性の飲食の細かいことについては, いまだにずっと記録されていない；(«紅樓夢・8»).

[述评] shùpíng〔名〕叙述と評論. 評論；(転-). [时事～]時事評論. 〔動〕評論する.

[述人之言] shù rén zhī yán〔成〕人の言葉を伝える.

[述事] shùshì〔動〕先人の事跡を記録する.

[述说] shùshuō〔動〕(次第・説明を)述べる. 〈从头～〉初めから述べる.

[述诉] shùsù〔動〕(事の次第を)説明し訴える. 申し立てる. 〔名〕訴え. 申し立て. 〈我听着他的～, 心里很受感动〉私は彼の訴えを聞いているうちに, たいへん感動を受けた.

[述异] shùyì〔動〕(書)奇異を記述する.

[述语] shùyǔ〔名〕(語)述語. ＝'谓语'

[述职] shùzhí〔動〕(書)①諸侯が天子にまみえ政務の報告をする. ②復命する. 〈大使回国～〉大使が帰国報告をする.

[述作] shùzuò〔動〕(書)記述する. 著述する. 〔名〕論述と創作.

[树](樹) shù ①〔名〕木. 樹木. 〈一棵～〉一本の木. 一株の木. 〈种～〉木を植える. ②植える. 〈十年～木〉1)木を植えるには10年後を配慮する；将来に備える. 2)('百年树人'と続き)人の育成には時間がかかる. ③建てる. 樹立する. 〈～碑〉碑を建てる. 〈～敌〉敵を作る. (人と)敵対する. ④〔名〕姓.

[树膀子] shùbǎngzi (方)＝'树枝儿(～子)①'

[树碑] shù bēi〔連〕碑を建てる. 〈～颂德〉碑を建てて徳をたたえる. [～立传]〔成〕碑を建て伝記を記す；功徳をたたえ, 記念する；現在は貶義的に用いることも. (喩)個人が自分の威信と声望を高めようとする.

[树本] shùběn 〔名〕(書)＝'树干' 〔動〕(書)基礎を定める．根底をしっかりさす．定礎する．
[树冰] shùbīng 〔名〕氷霜．
[树波罗] shùbōluó 〔名〕(植)パラミツ．
[树不成林怕大风] shù bù chéng lín pà dàfēng 〔諺〕木が林になっていなければ大風に耐えない；団結しないと大事に立ち向かうことができない；南方の諺．
[树不修不成材] shù bù xiū bù chéngcái 〔諺〕('儿不育不成人'と続き)立ち木は手入れしないとよい材木にならない、人は教育しないとりっぱな人にならぬ．(喩)子女は教育がたいせつである．
[树槎] shùchá 〔名〕(林)根株．
[树茬(子)] shùchá(zi) 〔名〕木の切り株．
[树叉] shùchà 〔名〕木のまた．
[树杈巴(儿)] shùchàba(r) 〔名〕(方)木のまた．枝分かれ．＝'树卡巴儿'；〔東北〕．<在～上蹲了一宿>木のまたにうずくまって一晩過ごす．
[树杈儿(～子)] shùchàr(～zi) 〔名〕①木のわき枝．<他摘了一枝～当伞用>彼は木の枝を一本折って傘の代わりにした．②木のまた．枝分かれ．
[树柴] shùchái 〔名〕(方)たきぎ；(図)．
[树虫子] shùchóngzi 〔名〕①木の害虫．②盗伐する人．無断で伐採する人．
[树串儿] shùchuànr 〔名〕(鳥)①キマユムシクイ；(図)．＝'柳莺' ②カラフトムシクイ；(図)．
[树丛] shùcóng 〔名〕木の茂み．小さな森．木立．<走进～中不见了>木の茂みの中へ入っていき、見えなくなった．
[树大分叉] shù dà fēnchà 〔諺〕('人大分家'と続き)木は大きくなると枝が分かれ、人は大きくなると家を分けて独立する．(喩)兄弟は大きくなるとそれぞれ自分で独立する．
[树大根深] shù dà gēn shēn 〔成〕勢力が大きく基礎がしっかりしている．<这家公司～．经济实力相当雄厚>この'公司'は勢力が大きく基礎がしっかりしており、経済的実力はかなりのものである．
[树大好遮阴] shù dà hǎo zhē yīn ＝'树大阴凉儿大' 〔諺〕木が大きければ陰ができやすい．(喩)よらば大樹の陰．
[树大有枯枝] shù dà yǒu kūzhī 〔諺〕木は大きくなると枯れ枝ができる．(喩)よいものの中にも悪いものができるのを避けることはできない．
[树大招风] shù dà zhāo fēng 〔成〕木が大きければ風当たりが強い．大木は風に折られる．地位高ければ災い多し．出る杭は打たれる．＝'名高引谤'；(《西遊·33》)．<有了名誉地位，多加小心，～呀！>名誉や地位を得たら、くれぐれも注意して、木が大きければ風あたりも強いのだから．
[树大自直] shù dà zì zhí 〔諺〕('人大心开'と続き)木は大木になると自然にまっすぐになるし、人間も成長すると心が広くなる．
[树带] shùdài 〔名〕(林)樹林帯．
[树袋熊] shùdàixióng 〔名〕(動)コアラ．
[树党] shùdǎng 〔動〕(書)グループを結成する．徒党を組む．
[树倒猢狲散] shù dǎo húsūn sàn 〔諺〕木が倒れてサルが散る．(喩)中心人物が倒れると、従っていた者は頼るところを失い散ってしまう．金の切れ目が縁の切れ目；(南宋·龐元英《談藪》)．<若应了那句～的俗语，…>もしも樹倒れて猢猻散ずという諺どおりになったら、…；(《紅樓夢·13》)．
[树倒鸟飞] shù dǎo niǎo fēi 〔成〕木が倒れると鳥が飛び去る．(喩)よりどころを失うとばらばらになる；(《古今·10》)．
[树倒无阴] shù dǎo wú yīn 〔成〕木が倒れて木陰がない；頼りになる人がいないたとえ；(《金瓶梅·91》)．
[树德] shùdé 〔動〕(書)徳行を積む．
[树敌] shùdí 〔動〕(書)☞〔字解〕③．<祁老人不甚满意韵梅这样～>祁老人は韵梅がこのように逆らうのがいささか不満だった．
[树颠] shùdiān 〔名〕木の頂．
[树吊] shùdiào 〔名〕(方)森林に仕掛けるわな；野獣が入ると木につるされるようになっている．
[树顶] shùdǐng 〔名〕頂点．こずえ．[～上]同上．
[树洞] shùdòng 〔名〕木の幹にできた穴．(樹木の)空洞．
[树蔸] shùdōu 〔名〕(方)木の切り株．木の根株．＝'树墩(子)'
[树墩(子)] shùdūn(zi) 〔名〕木の切り株．
[树恩] shù'ēn 〔動〕(書)人とよしみを結ぶ．恩義を施す．
[树蕃茄] shùfānqié 〔名〕(植)キトマト；ナス科．
[树蕃薯] shùfānshǔ 〔名〕(植)キャッサバの別名．
[树蜂] shùfēng 〔名〕(虫)キバチ．
[树干] shùgàn 〔名〕木の幹．＝'树身' <他颓丧地靠着～，张开口喘气>彼はくずれるように木の幹によりかかり、口を開けてあえいだ．[～鹿砦](軍)樹幹鹿砦．
[树高] shùgāo 〔名〕(林)樹高．[～测定]樹高測定．[～级]樹高級．[～千丈，叶落归根]〔諺〕どんなに高い木も葉は落ち、根に帰る．(喩)物事は必ず落ち着く所へ落ち着く．人はどんなに遠くへ行ってもまた故郷に戻るものだ．落ちれば同じ谷川の水．故郷こそ終焉の地；'树高千丈，落叶归根'とも．＝'树高万丈，叶落归根'；(《說岳全傳·46》)．[～生长]上長生長．[～枝广]枝をはった高い木．木は高く枝をはっている．
[树膏] shùgāo 〔名〕木のやに．
[树疙瘩] shùgēda 〔名〕①木のこぶ．②(方)切り倒した木のあとに残った根．切り株．<上山去给地主刨～>山に行って地主のために木の根を掘ってやる．
[树根] shùgēn 〔名〕木の根．樹木の根本．[～头]同上．
[树功立业] shù gōng lì yè 〔成〕手柄をたて事業を興す．功業をたてる．
[树狗] shùgǒu ＝'巨松鼠'
[树谷] shùgǔ 〔動〕(書)穀物を植える．<一年之计，莫如～>一年の計は穀物を植えるよりよいことはない．
[树瓜果] shù guāguǒ 〔連〕ウリや果物の類を並べる．
[树瓜华] shù guāhuá ＝'树瓜果' <是夜张锦绣，陈饮食，～>この晩は綾錦の幕を張り巡らし、ごちそうを並べ、ウリや果物類を飾った；(《長恨》)．
[树挂] shùguà 〔名〕①樹氷の通称．＝'雾凇'；俗語．<江边上的～真好看！>川辺の樹氷は実にきれいだ．<鞭鞘子抽下柳枝上的～>むちの先の皮ひもでヤナギの枝についている樹氷を払い落とす．②(気)木花．
[树冠] shùguān 〔名〕(林)高木の幹の上部に生えている枝葉．覆いかぶさっている枝葉．樹木の枝条．[～层]樹冠層．[～高]樹冠高．[～率]樹冠率．[～密度]樹冠密度．[～疏伐]樹冠間伐．[～疏枝]樹冠受光伐．[～形]樹冠形．[～修整]樹冠修正．
[树桄] shùguàng 〔名〕木のまた．<他一个猴儿爬杆，爬到树杈上，腿裆夹住～，连喘了几口气>彼はサルがさおに登るように一気に枝にしがみつき、股のつけ根で横枝をしっかり挟み、続けざまに数回息をついた．
[树海] shùhǎi 〔名〕樹海．大森林．
[树行子] shùhàngzi 〔名〕①並木；中国式街路樹のような．②小さな林．＝'小树林' <他们穿过一段榆～，跑进那片大苇坑>彼らはひとくぎりのニレの林を通り抜けると、一面アシの生えているくぼ地に走り込んだ．
[树黑山深] shù hēi shān shēn 〔成〕木が茂って山が深いさま；(《警世·20》)．
[树鸡] shùjī 〔名〕①(鳥)キジに似た鳥；足は小さく毛が生えている．②(書)(植)'木耳'〔キクラゲ〕の異名．
[树基] shùjī 〔名〕(林)元口．根元．[～材]根株材．
[树鹡鸰] shùjígē 〔名〕(鳥)イワミセキレイ；(図)．
[树尖] shùjiān 〔名〕こずえ．<他把自己的两只旧鞋挂在～上>彼は自分の古靴を一足、木のこずえにひっかけた．
[树胶] shùjiāo 〔名〕①生ゴム．＝'橡胶'，'生橡胶' [～桉](林)ユーカリ．[～管]ゴム管．[～液]ゴムのり．②樹脂．[～囊]樹脂のう．③(化)ガム．[～精油]ガムテレピン油．
[树疖子] shùjiēzi 〔名〕木の節．
[树节] shùjié 〔動〕節操を積む．
[树介] shùjiè 〔名〕つらら．＝'树稼'，'树嫁'
[树荆棘得刺] shù jīngjí dé cì 〔諺〕('树桃李得荫'と続き)イバラを植えたらとげが出来、モモやスモモを植えると木陰ができる．(喩)悪には悪の報いがあり、善には善の報いがある．悪因悪果、善因善果；(《警世·18》)．
[树蕨] shùjué 〔名〕(植)ヘゴ．＝'桫椤'
[树卡巴儿] shùkǎbar 〔名〕木のまたのところ．
[树科] shùkē (白)＝'树棵' <林冲将身蹲在林子～里，…>林冲は体を林の茂みにうずくまらせ、…；(《水滸·11》)．
[树棵(子)] shùkē(zi) 〔名〕(方)木の茂み；多く灌木の茂み；(図)．<在～里搜索了好久>茂みの中で長いこと探した．
[树棵子] shùkēzi 〔名〕木の中苗；苗木のやや大きなもの．
[树坑] shùkēng 〔名〕木を植えるのに掘った穴．<刨～>同上を掘る．
[树蜡] shùlà 〔名〕木蠟．
[树懒] shùlǎn 〔名〕(動)ナマケモノ．
[树老根子深] shù lǎo gēnzi shēn 〔諺〕('人老骨头硬'と続き)立ち木が古くなると根が深くなり、人は年をとると骨がかたくなる．(喩)年をとると気骨が出てくる．
[树老生虫] shù lǎo shēng chóng 〔諺〕('人老无用'と続き)立ち木が古くなると虫がわき、人が年をとると役にたたなくなる．(喩)年をとると能力がなくなる．
[树老招风] shù lǎo zhāo fēng 〔諺〕('人老招贱'と続き)木が古くなると風に吹き倒され、人は老いると他人からばかにされる；(《警世·6》)．
[树立] shùlì ＝'建立'；ただし、多く抽象的でかつ好ましい事柄について．<～了一种习惯>ある種の習慣をつけた；悪習慣ではない．<～新的道德观念>新しい道徳観念を確立する．<～威信>威信をうちたてる．<～优势>優勢を確保する．<～典型>典型を作り上げる．<～世界观>世界観をうちたてる．<～信心>信念を確立する．<～志向>志を立てる．<要～为人民服务的思想>人民に服務する思想を樹立しなければならぬ．
[树凉儿] shùliángr 〔名〕木陰．＝'树阴凉儿'

[树林(子)] shùlín(zi) 〔名〕林；'森林'より小さい.〈前面是一片～〉前面は一面の林である.〈他们走进了～,没有一点人声,…〉彼らが林に入って行くと、人の声もせず、….
[树林株] shùlínzhū 〔名〕(植) ヒノキシダ.
[树龄] shùlíng 〔名〕(林) 樹齢.
[树瘤] shùliú 〔名〕① (植)(樹木の)いぼ, こぶ. ② (林) 木くぎ.
[树鹨] shùliù 〔名〕(鳥) ビンズイ.
[树绿色] shùlǜsè 〔名〕灰緑.
[树萝卜] shùluóbo 〔名〕(植) キダイコン.
[树麻雀] shùmáquè 〔名〕(鳥) スズメ.
[树码(子)] shùmǎzi 〔名〕接ぎ木に用いる枝.
[树毛子] shùmáozi 〔名〕(方) 細い木の枝；[北京].
[树帽儿] shùmàor 〔名〕木の頂などの、葉が丸く茂っている所. 木のこんもりした部分.
[树莓] shùméi 〔名〕(植) ① キイチゴ. ② 同上の実.
[树棉] shùmián 〔名〕(植) インドワタ.
[树苗] shùmiáo 〔名〕木の苗. 苗木.
[树杪] shùmiǎo 〔名〕木のこずえ. ＝'树末', '树梢'〈山中一夜雨,～百重泉〉山中に一晩雨が降り、こずえから泉のように水が落ちる.
[树末] shùmò (書)＝'树梢(儿)'
[树木] shùmù 〔名〕樹木. 注 集合体であるから'一棵～'とはいわない.〈黑林林的～夹在柏油路两旁〉黒々とした樹木がアスファルトの道路の両側に並んでいる.[～保护] (林) 樹木保護.[～分类] (林) 樹木分類.[～类型] (林) 樹木類型.[～密度] (林) 樹木密度.[～生长] (林) 樹木生長.[～衰老] (林) 樹木の衰退.[～限界带] (植) 高山帯；森林限界の上にある.[～学]樹木学.[～育种] (林) 林木育種.[～园] (植) 樹木園.〔動〕(書) 木を植える.
[树南发] shùnánfà 〔名〕(植) オチバタケ；'安络小皮伞'の別名.
[树挪死, 人挪活] shù nuó sǐ, rén nuó huó 〔諺〕樹木は移植すると枯れることがあるが、人間は環境が変わると発展することがある.〈你还是想办法调动一下工作吧！～,何必在那儿受气呢？〉きみはやはりなんとかして転勤しなさい、職場が変わると境遇がよくなるもんだ、今の職場でいやな思いをしていなくてもよいではないか.
[树怕皮薄] shù pà pí báo 〔諺〕('人怕体弱'と続き)木は皮の薄いのを恐れ、人は体の弱いのを恐れる.
[树棚] shùpéng 〔名〕樹木にかけた小屋.
[树皮] shùpí 〔名〕木の皮. 樹皮. ＝'粗皮'〈剥～〉木の皮をむく.[～规]樹皮計.[～纸]コウゾの皮で作った紙.
[树起筋骨] shùqǐ jīngǔ 〔熟〕しゃんとする. 精神を奮い起こす.〈～,不要困！〉しゃんと背筋を伸ばして、居眠りをしないように.
[树墙] shùqiáng 〔名〕生け垣.
[树鼩] shùqú 〔名〕(動) ツパイ. リスモドキ. コモンツパイ.
[树人] shùrén 〔動〕(書) 人材を養成する.〈终身之计,莫如～〉一生の計は人材を育てる以上のものはない.
[树上开花] shù shang kāi huā 〔成〕① 弱小な軍隊を強大に見せかける. ② 同盟軍と共同作戦をする場合、自己の軍隊の動きをきわだたせ、戦勝後の発言権を残しておく. ③ 金銭関係の紛争の解決の仲介調停者に報酬を与える. 金をもうけてから仲介人に報酬を払う.〈这件事参出去,胡统领一面多少总可以生法,还可以～〉この件を弾劾すれば胡統領の方は多少とも手を打ってくるはずで、そうすればさらに別の実入りがあるというわけです；(《官場·17》).
[树梢(儿)] shùshāo(r) 〔名〕木のこずえ.〈阳光已经在～发亮了〉陽光はすでに木のこずえで明るく輝いていた.〈成群的蜻蜓在～飞舞〉群れをなしたトンボがこずえを飛びかう.[～头]木のこずえ.
[树舌] shùshé 〔名〕(植) マンネンタケの類.
[树身] shùshēn 〔名〕木の幹.〈他把～打量一下〉彼は木の幹を(上から下まで)ひととおり調べた.
[树参] shùshēn 〔名〕(植) カクレミノ；ウコギ科.
[树势] shùshì 〔名〕(林) 樹勢. 木の成長度.〈～高大,树桠繁茂〉樹木の伸びかたは高く大きく、枝が分かれ茂る.〈恢复～〉樹勢を取り戻す.
[树熟] shùshú 〔動〕木についたまま果実が熟す.
[树熟儿] shùshúr 〔名〕(方) 木についたままよく熟した果物.
[树薯] shùshǔ 〔名〕(植) キャッサバの別名.
[树树儿] shùshùr 〔名〕(方) 小さな木；[四川].〈这窝～怕长不大〉この小さな木は育たないのではないかと思う；'窝'は木を数える量詞.
[树獭] shùtǎ 〔名〕(動) ナマケモノ. ＝'树懒'[～懒]同上.
[树趟子] shùtàngzi (方)＝'树行子①'；[東北].
[树条(子)] shùtiáo(zi) 〔名〕(方) 樹枝. 条枝. 割に細い木の枝；'树毛子'よりいくらか太い；[北京].〈拿柳～编筐〉ヤナギの枝でかごを編む.
[树梃(儿)] shùtǐng(r) 〔名〕木の幹.
[树头] shùtóu 〔名〕(方) 木の根株；[広].
[树突] shùtū 〔名〕(医) 樹状突起.
[树蛙] shùwā 〔名〕(動) アオガエル.
[树外寻根] shù wài xún gēn 〔成〕まったく見当はずれの所を探す；(《十二樓·夏宜樓》).
[树威] shùwēi 〔動〕権威を樹立する；自分を尊敬させる、敬服させる場合に用いる.
[树心] shùxīn 〔名〕(植) 髄.
[树形] shùxíng 〔名〕(林) 樹形.[～生长]樹形生長.
[树穴] shùxué 〔名〕木の洞穴.
[树勋] shùxūn 〔動〕(書) 勲功をたてる.
[树丫] shùyā ＝'树桠'〔名〕樹木の枝分かれした小枝.
[树丫巴(儿)] shùyāba(r) 〔名〕樹枝のまた.
[树丫杈] shùyāchà ＝'树桠杈'〔名〕①＝'树丫巴(儿)' ②＝'树丫'
[树丫枝] shùyāzhī ＝'树桠枝'／'树丫'
[树芽(子)] shùyá(zi) 〔名〕木の芽.
[树秧(儿)] shùyāng(r) 〔名〕苗木. ＝'树苗'
[树叶(儿·子)] shùyè(r·zi) 〔名〕① 木の葉.[～掉下来怕打破头]〔諺〕木の葉が落ちて来ると頭を打ってけがをしないかと恐れる. (喩) 肝っ玉が小さい. おじけて進んでやろうとしないこと. 例〈看你这个人,～！〉きみって人はまったく肝っ玉の小さいやつだ.[～发芽]発葉期.[～可打破头]〔諺〕木の葉でも頭を傷つけることができる；人の胆量がないこと. 臆病なこと；(李壽卿《三度臨岐》曲).[～饲料] (林) 落葉飼料. ② (鳥) キマユムシクイ；[北].
[树液] shùyè 〔名〕(林) 樹液.[～渗出]樹液浸出.[～循环]樹液循環.
[树艺] shùyì 〔名〕(書) (林) 樹芸. 育樹.〔動〕(書) 植える. 植え付ける.〈～五谷〉五穀を植え付けた.
[树阴(儿)] shùyīn(r) 〔名〕木陰.〈～儿下面喝茶的地方最热闹了〉木陰の茶を飲む所はとてもにぎやかだ.〈他们都站在～下,谁也不知道干什么好〉彼らはみんな木陰に立って、だれも何をすればよいのかわからない.[～大道]並木道.[～凉儿]＝'树凉儿' 注 '树荫'とも書くが、発音は yīn.
[树莺] shùyīng 〔名〕(鳥) ハルツゲドリ. ウグイス.
[树瘿] shùyǐng 〔名〕(林) 木のこぶ.
[树犹如此] shù yóu rú cǐ 〔諺〕('人何以堪'と続き)樹木でも凋落するのに、まして人は老衰しないことがあろうか；(庾信《枯樹賦》).
[树有根, 水有源] shù yǒu gēn, shuǐ yǒu yuán 〔諺〕木に根あり、水に源あり. 事には根源をなすものがある. 事によってきたるものがある.
[树欲静而风不止] shù yù jìng ér fēng bù zhǐ 〔諺〕木が静かになろうとしても風がやまない. (喩) 1)('子欲养而亲不待'と続き)親孝行しようとしても親は長く生きていない. 2) 事は往々にして人の願いどおりにはいかない；(《韓詩外傳·9》).
[树园] shùyuán 〔名〕(方) 木の多いところ；植樹した木の；[河南].〈你去吧,他在那～里〉あんた行きなさい、彼はあの木の茂みの中にいます.
[树园子] shùyuánzi 〔名〕果樹園. ＝'果树园'
[树怨] shùyuàn 〔動〕(書) 怨恨をむすぶ.
[树栽子] shùzāizi 〔名〕苗木.
[树葬] shùzàng 〔名〕樹葬；ヤナギの枝やマツの木で作った棺に死体を入れ、森林の大木の中に置く.
[树汁] shùzhī 〔名〕ジュース.
[树枝(儿)] shùzhī(r) 〔名〕木の枝.[～鹿砦] (軍) 樹枝鹿砦.[～状组织]樹枝状組織.
[树脂] shùzhī 〔名〕樹脂. レジン.[～癌] (林) 樹脂がん.[～病] (農) 柑橘の黒点病. 樹脂病.[～处理] (化) 樹脂加工.[～醇] (化) レジノール.[～缝痕] (林) やに条.[～化] (林) 樹脂化.[～加工] (化) 樹脂加工.[～浆] (化) ペースト·レジン.[～囊] (林) 樹脂のう.[～砂] (機) レジン·サンド.[～酸] (化) 樹脂酸.[—盐] (林) 樹脂酸塩.[～条纹] (林) やに条.[～细胞] (林) 樹脂細胞.[～腺] (林) 樹脂腺.[～瘿] (林) 樹脂のう.[～酯] (化) 樹脂エステル.[～质] (化) 樹脂質.
[树之风声] shù zhī fēng shēng 〔成〕良俗·美風を作る. よき風習を作る；(《尚書·畢命》).
[树直死, 人直穷] shù zhí sǐ, rén zhí qióng 〔諺〕木もあまりまっすぐなのは枯れるし、人間もあまり正直だと貧乏する.
[树置] shùzhì 〔動〕(書) ① 設立する. 築く. ②(人物などをある地位に)据える.〈～心腹〉腹心の者を据える；(《初拍·4》).
[树种] shùzhǒng 〔名〕① 樹木の種類.[～更替] (林) 樹種転換.[阔叶～]闊葉樹類.[针叶～]針葉樹類. ② 樹木の種子.〈采集～〉樹木の種子を採集する. ☞ [次項]
[树种] shùzhòng 〔動〕(書) 木を植える. ☞ [前項]
[树株] shùzhū 〔名〕(書) 樹木；総称.
[树烛台] shùzhútái 〔名〕ろうそく立ての台.
[树桩(子)] shùzhuāng(zi) 〔名〕木を伐った後の株根；ウマなどをつなぐくい代わりになるもの.〈仿佛是一截枯干的～〉まるで枯れた木の株みたいだ.
[树状] shùzhuàng 〔形〕樹状の；[不充].[～霜霉] (植) ケシのべと病菌.[～突] (医) 樹状突起.[～团扇藻] (植) ウミウチワ.[～植物] (林) 地上植物.
[树姿] shùzī 〔名〕(園) 樹姿.
[树子] shùzǐ 〔名〕① 諸侯が世継ぎとしてたてた子.〈无易～〉太子をあらためない. ② 小さな木. ③ (方) 樹木；[四川].〈会爬很高的～〉高い木に登れる.

〔树籽〕 shùzǐ〔名〕(種用の)木の実.

〔竖〕(豎、竪)

shù ①〔動〕縦にする. まっすぐにする. 立てる. 〈把棍子～起来〉棒をまっすぐに立てる. 〈～着写〉縦に書く. 〈王氏的眉毛往上一～, 脸上又泛起了红色, 她不高兴地哼了一声〉王氏のまゆ毛はさっと逆立ち、顔もまた赤みがさしはじめ、不愉快げにうんとひと声うなった. ②縦. 上下・前後の方向. ③(～ル)〔名〕縦棒;漢字の上から下に書く筆画. 〈十字是一横一～〉'十'の字は横棒1本と縦棒1本だ. ④若い下僕. 〈～子〉(-zǐ) ☞〔語彙〕. ⑤〔名〕姓.

〔竖裁〕 shùcái〔動〕布を縦に長く裁つ.
〔竖臣〕 shùchén〔名〕(書)身分の低い家来. 小役人. 〈彼为齐景公～〉彼は斉の景公の身分の低い家臣だ.
〔竖大拇指〕 shù dàmǔzhǐ〔熟〕親指を立てる;人を称賛する動作. (喩)称賛する. 褒める. ＝'伸大拇指' 〈这种新产品, 谁不～!〉この新製品はだれもが称賛している.
〔竖道(ル)〕 shùdào(r)〔名〕縦の罫.
〔竖道道〕 shùdàodào〔名〕縦の線. 〈弯弯的笑纹拉成～〉曲がっている笑いじわが縦の線になった;笑わなくなった.
〔竖笛〕 shùdí〔名〕(音)フラジオレット. たて笛.
〔竖叠心〕 shù diéxīn ＝'竖迭行'〔熟〕逆立ちする.
〔竖堆〕 shùduī〔名〕(林)平積み.
〔竖耳〕 shù, ěr〔動〕耳をたてる. 〈～听着〉耳をたてて聞いている.
〔竖夫〕 shùfū〔名〕(書)役夫.
〔竖幅〕 shùfú〔名〕布の縦幅.
〔竖杆〕 shùgān〔名〕(機)支柱. 支材.
〔竖竿子〕 shù gānzi〔連〕旗ざおを立てる.〔熟〕蜂起する.
〔竖钢琴〕 shùgāngqín〔名〕(音)アップライト・ピアノ.
〔竖管〕 shùguǎn〔名〕①(化)スタンド・パイプ. ②(機)管柱.
〔竖柜〕 shùguì〔名〕縦型の戸棚;多く貴重品を収納するのに用いる. ＝'立柜'
〔竖褐〕 shùhè〔名〕①短い労働着. ②(書)召使の粗末な上着. ＝'短褐'
〔竖宦〕 shùhuàn〔名〕(書)宦官. 〈～充朝〉宦官が朝廷に満ちている.
〔竖尖〕 shù, jiān〔動〕山盛りになる. 〈等盘子里竖了尖ル, 娘从我手里接了过去〉皿の中に山盛りになってから、母は私の手から受け取った.
〔竖截面〕 shùjiémiàn〔名〕垂直断面. 縦断面.
〔竖井〕 shùjǐng〔名〕(鉱)竪坑. ＝'立井'〔～矿山〕(機)竪坑鉱山.
〔竖锯〕 shùjù〔名〕(林)竪のこ.
〔竖坑口〕 shùkēngkǒu〔名〕(機)立坑口.
〔竖坑缆〕 shùkēnglǎn〔名〕(機)シャフト・ケーブル.
〔竖箜篌〕 shùkōnghóu〔名〕23弦の竪琴. ＝'擘箜篌'
〔竖框〕 shùkuàng〔名〕(建)マリオン.
〔竖立〕 shùlì〔動〕立てる. 立つ;垂直で、下は地面に触れているか地中に埋まっている. 〈宝塔～在山上〉宝塔は山の上に立っている. 〈门前～着一根旗杆〉門の前に旗ざおが一本立っている. 〈急将幡～苑东〉急いで旗を園の東に立てた;(《醒世・4》).〔名〕(機)アプライティング. ＝'立起'
〔竖炉〕 shùlú〔名〕(機)直立炉. 立炉.
〔竖毛〕 shù, máo〔動〕(驚いて)毛がよだつ.〔～筋〕(生)立毛筋. 起毛筋.
〔竖眉〕 shù, méi〔動〕(怒って)まゆを逆立てる.
〔竖排〕 shùpái〔動〕①縦に並ぶ. 縦隊になる. ②(印)縦組みにする.〔～字〕縦組みの活字.
〔竖旗杆〕 shù qígān〔連〕旗ざおを立てる.〔熟〕①直立不動の姿勢をとる. ②賭博で他人のかけたものをすべて自分の目に移すこと.
〔竖起〕 shùqǐ〔動〕立てる. 〈～一面红旗〉赤旗を立てる. 〈～皮领子〉毛皮の襟を立てる.〔～脊梁〕背筋をぴんと伸ばす. (喩)元気を奮い起こす. (例)〈～办个事〉気持ちを奮い起こして仕事をする.〔～面孔〕(方)怒りで表情を固くする;(閩).
〔竖琴〕 shùqín〔名〕竪琴. ハープ.〔～手〕竪琴奏者.
〔竖蜻蜓〕 shù qīngtíng〔熟〕(方)逆立ちする. ＝'倒立②';(閩). 〈脱了衣服, 跳将下去, 任意翻筋斗, ～, 当耍子洗也〉着物を脱いで飛び込み、思う存分とんぼ返りや逆立ちをやり、遊びながら湯を浴びるのです;(《西遊・46》).
〔竖儒〕 shùrú〔名〕(書)つまらない学者;多く軽視して使う. 〈～焉敢乱吾法度!〉くされ儒者がなんとわが法度を乱しおるか;(《三國・57》).
〔竖式炉〕 shùshìlú〔名〕(冶)立形炉.
〔竖式甑〕 shùshìzèng〔名〕(機)立形レトルト.
〔竖条纹〕 shùtiáowén〔名〕竪縞.
〔竖筒〕 shùtǒng〔名〕(機)立筒.
〔竖箱铸型〕 shùxiāng zhùxíng〔連〕(機)縦鋳込み締め付け鋳型.
〔竖斜面〕 shùxiémiàn〔名〕(機)立勾配.
〔竖写〕 shùxiě〔動〕縦書きにする.〔名〕縦書き.
〔竖心旁(ル)〕 shùxīnpáng(r)〔名〕①(語)りっしんべん;漢字偏旁の一つ;'忄'. ＝'竖心ル', '竖心边' ②(隠)'怕'〔恐れる. 怖がる〕の隠語.
〔竖旋桥〕 shùxuánqiáo〔名〕(交)跳ね橋. 跳開橋.
〔竖穴〕 shùxué〔名〕竪穴.〔～居住〕竪穴式住居.〔～墓〕竪穴墓.
〔竖烟囱〕 shù yāncōng〔熟〕(方)煙突を立てる. (喩)逆立ちする;(閩).
〔竖眼〕 shù, yǎn〔動〕怒って目をつりあげる.
〔竖窑〕 shùyáo〔名〕(機)立がま.
〔竖直〕 shùzhí〔動〕まっすぐに立てる. 垂直にする. 〈～了小小的通红的长耳朵〉小さな真っ赤な長い耳をまっすぐに立てた;(《魯・吶・兎》).〔～风洞〕(機)垂直風洞.〔～接缝〕(機)立目地.〔～排水〕(機)立下水.〔～轴〕(機)立軸.
〔竖直立〕 shùzhílì〔動〕倒立する. 逆立ちする. ＝'拿顶'
〔竖直柳〕 shù zhíliǔ〔熟〕(白)まっすぐに倒立してとんぼを切る. 〈竖起直柳来翻身踅过去〉ぴんと体を伸ばして倒立し、くるっと回ってさっと下りていった;(《兒女・18》).
〔竖直溜〕 shù zhíliu〔熟〕(方)横たわる;(北京). 〈吃饱了没事, 在炕上～呢〉お腹いっぱい食べたら用がない、オンドルの上で横になっている.
〔竖柱〕 shùzhù〔動〕柱を立てる.〔～上梁〕柱を立て、はりを上げる.〔埋杆～〕さおを地面に打ち込み、柱を立てる. (喩)虚勢を張る. (例)〈不消得～〉虚勢を張るな;(《董西廂・2》).〔名〕垂直に立てた柱.
〔竖子〕 shùzǐ〔名〕(書)①童僕. ②(罵)小僧. わっぱ. 青二才;罵語に用いる. 〈孙桓～! 死在临时, 尚敢抗拒天兵乎!〉孫桓のやつめ、死を目の前にして、なお天兵に刃向かう気か;(《三國・82》).〔～成名〕〔成〕1)他人を軽べつして、その人が勝ち取った成功に納得しない. 2)時機や情勢に恵まれて、やっと一つの事業を成し遂げる;謙遜の意を含む;(《史記・孫子呉起列傳》).

〔恕〕

shù ①〔動〕大目にみる. 許す. 〈饶～〉同上. 〈请～我在你面前议论你母亲〉あなたの前であなたのお母さんについて議論したことをお許しください. 〈～我直言〉遠慮なく言うのを許してください. あえて直言させてくれ. 〈这个情理可也～不过去〉道理からこれだけは許すことができない;(《兒女・31》). ②〔動〕思いやる. 〈忠～〉真心があり思いやりがある. ③あしからず. お許しください. すみませんが;了解を請う. 〈～难从命〉お言い付けに従えません、あしからず. 〈～不招待!〉おもてなしいたしませんがよろしく. セルフ・サービスでお願いします. 〈～不奉陪!〉お相伴できませんがあしからず. 〈～兄弟明天再过去谢步〉すみませんが明日答礼に参上いたします. ④〔名〕姓.

〔恕不另简〕 shù bù lìng jiǎn〔連〕あらためて通知をさしあげないことをお許しください. ご通知いたしませんがあしからず.
〔恕察〕 shùchá〔動〕(書)(罪などを)許す. 勘弁する.
〔恕道〕 shùdào〔形〕(書)思いやりがある. 人を許す心をもっている. おおらかである. 〈说书的最讲～话, …〉私講釈師は仁愛の情を最も重んずるのです、…;(《兒女・27》).〔～厚人〕人に思いやりのある態度で接する.
〔恕亮〕 shùliàng〔動〕(書)許す. 〈愿深～〉どうかお許しください;(《幽明錄》).
〔恕谅〕 shùliàng〔動〕(書)許す.
〔恕纳〕 shùnà〔動〕(書)(罪などを)許して贈り物を受け取る.
〔恕难从命〕 shù nán cóng mìng〔成〕☞〔字解〕③.
〔恕饶〕 shùráo〔動〕(白)(罪などを)許す, 勘弁する. ＝'饶恕' 〈望乞～〉どうぞご寛恕願います;(《警世・39》).
〔恕速〕 shùsù〔応〕(書)お招きの言葉をかけませんがよろしく;招待状などの常套語.
〔恕物〕 shùwù〔動〕(書)思いやりのある態度で人に接する;'物'は人. ＝'恕道'
〔恕邀〕 shùyāo〔応〕(書)お迎えにあがりませんがよろしく;招待状などに書く.
〔恕宥〕 shùyòu〔動〕(書)大目に見て許す. 〈夜来老僧不在, 有失迎送, 望先生～!〉昨日拙僧は不在でお迎えいたしませんでしたが、先生どうかあしからず;(《王西廂・1・2》).
〔恕罪〕 shù, zuì〔動〕罪を許す. 〈切望～!〉どうかお許しください;(《古今・36》). 〈且姑～!〉このところは許してつかわせ;(《西遊・4》).〔応〕ご勘弁ください. 失礼いたしました. 〈～～!〉同上.

〔庶〕(庻)

shù ①数が多い. 〈富～〉人口が多く富裕である. ②おおむね. ほとんど. 〈～不致误〉誤るようなことはほとんどあるまい. 〈～可望好〉あるいはよくなる望みももてましょう;(《紅樓夢・69》). ③妾腹の. ↔'嫡' ④請い願う. 〈～能完成〉完成できるように願う. 〈～其成功〉成功を願う. ⑤一般庶民. ⑥〔名〕姓.

〔庶邦〕 shùbāng〔名〕(書)多くの国々. 〈～贡杨妃荔实使来〉地方の国々から楊貴妃様にレイシを献上に来た使者でございます;(《梅妃》).
〔庶常〕 shùcháng ＝'庶吉士'
〔庶虫〕 shùchóng〔名〕(中薬)庶虫. サツマゴキブリの雌虫;浄血・接骨薬.
〔庶出〕 shùchū〔名〕庶子. 妾腹の子. 〈三小姐乃政老爷之～, …〉三番目のお姫様は(賈)政様のご妾腹で、…;(《紅樓夢・2》).
〔庶妇〕 shùfù〔名〕(書)次男以下の嫁;長男の嫁を'嫡妇'というのに対して.

〔庶官〕shùguān〔名〕多くの役人.百官.小役人.

〔庶乎〕shùhū (書)〔副〕まずは…(だろう).ほとんど…(だろう).〈～可行〉まずは実行できよう.〈～有实现之可能〉だいたい実現の可能性があろう.〈在她看来～近于中古骑士风的青年〉彼女の目には中世の騎士のように見えた青年たち.〈二来当面与南侠赔个礼儿,～事有可圆〉二つに南俠殿に面と向かってわびをいえば,なんとか事を円満に解決できるでしょう;(《三俠·46》).〈姑侄一家,～有名〉おばと甥が一つ家に住むということにすれば,ほぼ名目がたちます;(《警世·34》).〔動〕…を請い願う.ぜひ…してほしい;(不定).〈～赦吾罪〉どうか私の罪をお許しください.〈～栽桔逾淮弗为枳矣〉ぜひとも,ミカンが淮水を越えた北の土地に移植されたらカラタチになったようなことが起こらないではしい.〔～得之〕それを得たいと願う.〔～无过〕誤りがないことを願う.

〔庶几〕shùjī (書)〔副〕〔動〕=‘庶几乎’/‘庶乎’〈中兴机会～在此〉中興の機会は,あるいはここにある.〈将来申先生～不至于搅到这两重恶障里去〉この先,申さんにはこの二重の罪にかき乱されないように願っている;(《老残·11》).〈再去力战,～这次可擒拿也〉もう一度奮戦したら,今度こそ捕らえることができるでしょう;(《西遊·52》).〈～尚可保养〉あるいはなお静養し元気になることができるかも知れない;(《王西廂·3·1》).〔名〕(書)賢人を指す.〔～之流〕賢人たち.

〔庶吉士〕shùjíshì〔名〕翰林院の官名;進士の中で文学に優れた人を任用した.=‘庶常’

〔庶绩咸熙〕shù jì xián xī〔成〕諸政がみなりっぱな成果をあげている;(《尚書·堯典》).

〔庶类〕shùlèi〔名〕(書)①あまたのもの.②動物界.

〔庶免〕shùmiǎn〔動〕(書)免れる.避ける.〈不若与他一件事管,～别生事端〉何かひとつ仕事を与えて,事の起こるのを未然に防ぐにこしたことはございません;(《西遊·5》).

〔庶民〕shùmín〔名〕(書)旧時,支配者階級が人民を称した言葉.人民.大衆.庶民.=‘百姓’〈我想你～之家,那得许多东西?〉おまえのような一般人の家に,どうしてそんなにたくさんの品物がありえよう;(《古今·36》).〈～人家取这等刚破名字〉一般大衆はこのように堅い堅い名をつけた;(《元曲·蝴蝶夢·3》).

〔庶母〕shùmǔ〔名〕父のめかけ.〈我总是你们的～嘛!〉あたしはあんたたちの‘庶母’じゃないか.〈你～梅氏,有状告你〉おまえの‘庶母’の梅氏がおまえを訴えておる;(《古今·10》).

〔庶孽〕shùniè〔名〕(書)妾腹の子.

〔庶女叫天〕shù nǚ jiào tiān〔成〕無実を訴えるところがない;(《淮南子·覽冥訓》).

〔庶人〕shùrén〔名〕(書)①奴隷;西周時代.②庶人.平民.庶民;秦以後.〈太宗大怒,废为～〉太宗はたいそう怒り,庶人におとしめた;(《古今·14》).〈上至天子,下及～,无不惧孤〉上は天子から,下は一般民衆に及ぶまで,わしを恐れぬ者はない;(《三國·78》).〔～不议〕〔成〕政治が明朗に行われれば一般人民は何も文句を言わない;(《論語·季氏》).

〔庶事〕shùshì〔名〕(書)さまざまな事柄.

〔庶室〕shùshì〔名〕(書)めかけ.=‘姨太太’

〔庶孙〕shùsūn〔名〕(書)庶出の孫;庶子の子.↔‘嫡孙’

〔庶务〕shùwù〔名〕①庶務.雑事;また庶務を担当する人を指す.〈我在厂里帐房间办～〉私は工場の会計室で庶務をしている.〈后来改作了军营里的～〉後に部隊内の庶務係になった.〔～科〕庶務課.〔～员〕庶務係.〔～主任〕庶務主任.②(書)もろもろの事.世間の事.世事.〈不知～〉世事にうとい;(《兒女·5》).

〔庶物〕shùwù〔名〕(書)万物.〈舜明于～,察于人伦〉舜は万物に明らかで,人倫を心得ていた;(《孟子·離婁下》).〔～崇拜〕アニミズム.

〔庶姓〕shùxìng〔名〕(書)王と親戚関係のない異姓の諸侯.

〔庶兄〕shùxiōng〔名〕(書)妾腹の子で,兄にあたる者.

〔庶羞〕shùxiū〔名〕(書)いろいろなごちそう.数々の美味.〈刚鬣柔毛～之奠〉ブタやヒツジやいろいろなごちそうの供物;(《金瓶梅·63》).

〔庶易为力〕shù yì wéi lì〔成〕簡単にできるであろう.〈三百金,妾任其半,郎君亦谋其半,～〉3百‘两’のうち,私がその半分を工面するから,あなたは残りの半分を作ってください,そうすれば簡単にできるでしょうから;(《警世·32》).

〔庶长〕shùzhǎng〔名〕①(書)庶出の長男.②春秋時代,秦の官職·爵位の名称;軍政をつかさどる.

〔庶政〕shùzhèng〔名〕(書)国家のいっさいの政務.あらゆるまつりごと.

〔庶众〕shùzhòng〔名〕(書)普通の民.庶民.

〔庶子〕shùzǐ〔名〕めかけの生んだ子.庶子.

［钺］ shù ①長い針.②刺す.③導く.

［裋］ shù〔裋褐〕(shùhè)〔名〕(書)厚手の木綿の服;庶民の服装を指す.

［数㊀］(數、*敄) shù ①(～儿)*〔名〕数.かず.〈人～〉人数.〈无～〉無数である.〈基～〉基数.〈序～〉序数.〈次～〉回数.〈这笔钱请你过一下～儿!〉この現金の金額を,きみあたってみてくれ.②〔名〕(数)数;‘有理数’〔有理数〕,‘无理数’〔無理数〕,‘实数’〔実数〕,‘虚数’〔虚数〕などの総称.③〔名〕(語)数;文法の単数·複数.④〔数〕幾つかの;書面語的.=‘几’,‘几个’〈～次〉数回.〈～日〉数日.〈～人〉数人.〈那棵树,也不过是尺～奚高〉あの木はほんの1‘尺’余りの高さである.〈有些～般不妙〉いささかあれこれとおもしろくないことがある;(《古今·1》).■書面語で概数を表すのに用いる場合は‘～十’‘～百’などに限られ,‘十～’ともいうが‘十余’の方が普通.⑤道理.法則.〈夫物之合并,必有～存乎其间焉〉物が合わさるには,必ず法則がある.⑥運命.天命.=‘天数’〈气～〉定め.天命.〈在～难逃〉逃れようのない定めだ.〈合当匡扶汉室,何敢委之～与命?〉漢室の危機を助け支えるべきで,どうして運命にまかせておけましょうか;(《三國·37》).⑦術.〈术～〉術数.〈方～〉方術.⑧〔名〕(方)勘定;(旧).〈计～〉勘定する.〈埋～〉清算する.∥㊀ shǔ,㊂ shuò

〔数词〕shùcí〔名〕(語)数詞.

〔数次〕shùcì〔数量〕数回.何回(も).〈一连犯过～〉続けて何度も犯罪を犯した.

〔数电〕shùdiàn〔名〕数字電報.

〔数额〕shù'é〔名〕一定の数.定額.定数.〈超出～〉一定の数をこえる.定額を超過する.〈赤字的～〉赤字額.

〔数化器〕shùhuàqì〔名〕(機)デジタイザー.

〔数奇〕shùjī〔形〕(書)運命に恵まれない.あらゆる事が順調でない.〈何期才高而～,志大而命薄〉あにはからんや,才能がありながら運命に恵まれず,志が大きいにもかかわらず不運である;(《警世·18》).

〔数据〕shùjù〔名〕データ.資料.既知数.インフォメーション.〈因～不足,难以推论〉データ不足で推論が難しい.〔～包〕(電)パケット.〔～保密〕(電)データ·セキュリティー.〔～表〕(電)データ·シート.〔～表块〕(電)テーブル·ブロック.〔～处理〕(電)データ処理.データ·プロセシング.〔～存取〕(電)データ·アクセス.〔～打印机〕(電)データ·プリンター.〔～带〕(電)データ·テープ.〔～单〕(電)データ·シート.〔～道〕(電)データ·トラック.〔～地址〕(電)データ·アドレス.〔～读出器〕(電)データ·リーダー.〔～范围〕(電)データ·アリー.〔～汇集〕(電)データの収集.〔～基〕(電)データ·ベース.〔～集名〕(電)データ·セット·ネーム.〔～记录器〕(電)データ·ロガー.〔～结构〕(電)データ·オーガニゼーション.〔～卡〕(電)データ·カード.〔～库〕(電)データ·バンク.〔～流〕(電)データ·ストリーム.〔～区域〕(電)データ·エリア.〔～收集〕(電)データ·コレクション.〔～输出器〕(電)データ·ロガー.〔～输入〕(電)データ·エントリー.データ入力.〔～通道〕データ·チャンネル.〔～通信〕(電)データ通信.〔～外存储器〕(電)データ·ファイル.〔～误差〕(電)データ·エラー.〔～系统〕データ系.〔～语句〕(電)データ文.〔～栈〕(電)データ·バンク.=‘数据库’〔～整理〕データの整理.〔～转换器〕(電)データ·コンバーター.〔～自动检测装置〕(電)データ·ロガー.〔～总线〕(電)データ·バス.〔技术～〕技術的なデータ.〔原始～〕基本データ.

〔数控〕shùkòng〔名〕数値制御.〔～车床〕数値制御旋盤.〔～地震仪〕数値制御の地震計.〔～铣床〕(機)NCフライス盤.

〔数理〕shùlǐ〔名〕数理.〔～逻辑〕(論)記号論理学.数学的論理学.=‘符号逻辑’〔～气候〕(気)数理気候.太陽気候.〔一带〕数理的気候帯.〔～社会学〕数理社会学.〔～统计学〕(数)数理統計学.〔～物理学〕(物)数理物理学.=‘数学物理’

〔数理化〕shùlǐhuà〔名〕(略)数学,物理,化学の略.

〔数量〕shùliàng〔名〕数量.量.クァンタム.クオンティティー.〈他收买了～可观的字画〉彼はかなりの数量の書画を買った.〈生产的～远远超过消费的～〉生産量が消費量をはるかに超える.〈要保证～,也要保证质量〉数量を保証せねばならないし,質の保証もせねばならない.〔～变异〕(数)量的変異.〔～不足〕減量.目減り.〔～词〕(語)数詞と量詞を連用したときの合称;‘三本书’の‘三本’,‘去一次’の‘一次’など;この辞典で〔数量〕としている語は‘一派(音乐)’‘一片(漆黑)’のように‘两’‘三’…と数詞を代えられぬもの,また助数詞を内包している‘俩’‘仨’など.〔～积〕(数)内積.〔～界限〕量的限界.〔～证明书〕数量証明書.〔～指标〕数量面の目標.〔确实～〕実需量.〔所需～〕必要量.所要量.☞‘数量 shǔliáng’,‘数量 shǔliang’

〔数列〕shùliè〔名〕(数)数列.

〔数论〕shùlùn〔名〕(数)数論.

〔数码(儿)〕shùmǎ(r)〔名〕①数字.=‘数字’②数.=‘数目’〈这次进货的～比以前大得多〉こんどの入荷数は以前よりずっと多い.③仮数.

〔数脉〕shùmài〔名〕(方)標準.基準.確かさ.定見.決まり.決まった考え·やり方.事前の計画·もくろみ·考え;(旧).〈量几化米,我吃没～〉どのくらいコメを買うか,私は決めていない.〈这桩事体我有～勒〉この件については私に考えがある.

〔数面成亲旧〕shùmiàn chéng qīnjiù〔諺〕数回会っただけで旧知のようになること;(陶潛《陶彭澤集·答龐參軍詩序》).

〔数目〕shùmù(又)shùmu〔名〕①数.〈人员的～〉人員の数.〈你数好以后,就把～告诉他!〉あなたはきちんと数えたら,その数を彼に報告

してください.〔～字〕数字. ② 金額.〈一共多少块呢？说个～！〉合計いくらですか、額を言って. ③ ㋕ 標準. 基準. もくろみ. 定見；㋕.

〔数内〕shùnèi〔名〕㊀(何人か、幾つかの)その中.〈～一个分说道〉その中の一人が弁解して言った；(《水滸・16》).

〔数群〕shùqún〔名〕㋕ 集合.〔偶～〕偶数の集合.

〔数ル〕shùr〔名〕① 数.〈数～〉数を数える. ② もくろみ. 定見.〈心里有～〉胸にもくろみがある.

〔数人〕shùrén〔名〕㊀ 数人；5, 6人をいう.

〔数式〕shùshì〔名〕数式.〔～法〕公式法.

〔数术〕shùshù〔名〕陰陽五行家の術.

〔数四〕shùsì〔名〕㊀ 四つほど. 四つばかり；あまり多くない不定の数.〈其险要必争之地不过～〉その険要で争奪の目標となる地は幾つもない.

〔数尾〕shùwěi〔名〕㋕ 端数；㊀.

〔数位〕shùwèi〔名〕㋕ 数の位取り.〔～化〕サンプリング.〔～技术〕デジタル技術.〔～量〕〔～值〕デジタル量.〔～信号〕デジタル信号.

〔数息〕shùxī〔名〕何回かの呼吸の間；すぐに. たちまち.〈当闭目,～可达矣！〉目を閉じなさい、すぐに着きます；(《異聞集》). ☞ '数息 shǔxī'

〔数系〕shùxì〔名〕数体系；整数と実数.

〔数序〕shùxù〔名〕㊀ ナンバー・シーケンス.

〔数学〕shùxué〔名〕① 数学. ＝'算学'〔～的美学〕㊀ 数学的美学.〔～分析〕㋕ 解析.〔～符号〕マセマチカル・サイン.〔～公式〕数学の公式.〔～归纳法〕数学的帰納法.〔～家〕数学者.〔～竞赛〕数学コンテスト.〔～课〕数学科.〔～模型〕㊀ 数式モデル.〔～物理〕㋕ 数理物理学.〔～系〕数学部.〔～游戏〕数学ゲーム. ② ㊀ 術数；天文・占星・占卜などの.〈精于～,通天彻地〉数学にくわしく、天地の理に通暁していた；(《京本・14》).

〔数以百计〕shù yǐ bǎi jì〔成〕百の単位で数える. 百にものぼる；'数以千计'〔千にものぼる〕という言い方もある.〈～的羊〉百頭にものぼるヒツジ.

〔数以万计〕shù yǐ wàn jì〔成〕万で数える. 数万にのぼる. 無数である.〈～的人流离失所〉無数の人が路頭に迷う.

〔数以亿计〕shù yǐ yì jì〔成〕億にものぼる.〈浪费了～的金钱〉億にものぼる金銭をむだにした.

〔数易寒暑〕shù yì hán shǔ〔成〕何年も経ている. 年月を重ねている.

〔数域〕shùyù〔名〕㊀ 数体.

〔数元〕shùyuán〔名〕㊀ ビット.

〔数帐〕shùzhàng〔名〕㋕ 定見. もくろみ. 事前の計画・考え. 決まった方え；㊀.〈有～〉同上がある.

〔数值〕shùzhí〔名〕㋕ 数值. マグニチュード. バリュー.〈统计的～〉統計の数値.〔～常数〕㊀ 数値定数.〔～分析〕㋕ 数値解析.〔～控制〕㊀ 数値制御. デジタル制御. ニューメリカル・コントロール.〔～口径〕㊀ 開口数.〔～天气预报〕(天気の)数値予報.

〔数制〕shùzhì〔名〕㋕ 数の記法；10進法・2進法・8進法などの.

〔数中〕shùzhōng〔名〕㊀(幾つか・幾人かの)その中.〈～一个后生〉その中の一人の若者；(《警世・8》).

〔数轴〕shùzhóu〔名〕㋕ 数軸.

〔数珠(ル)〕shùzhū(r)㊀ shùzhur〔名〕じゅず. ＝'念珠'〈手里捏着～〉手にじゅずを握っている.〈见一道人,项挂～,口中念佛〉ひとりの僧が首にじゅずをかけ、念仏しているのが見えた；(《西遊・21》).〔～薹〕㊀ ガウン.〔～珊瑚〕㊀ ジュズサンゴ；ヤマゴボウ科.

〔数字〕shùzì〔名〕数字. フィギュア. デジタル.〈不要盲目追求～！〉やたら数字を追ってはいけない.〔～保持器〕㊀ デジタル・ホルダー.〔～编码〕㊀ デジタル・コーディング.〔～变换器〕㊀ デジタル・コンバーター.〔～表示〕㊀ 数表示.〔～处理〕㊀ デジタル処理.〔～穿孔〕㊀ ニュー・メリック・パンチ.〔～打印〕㊀ 数字刻印.〔～代码〕㊀ デジタル・コード.〔～灯〕数字灯.〔～电路〕㊀ デジタル回路.〔～电压表〕㊀ デジタル電圧計. ＝'数字伏特计'〔～方程〕㊀ 数値方程式.〔～粉尘计〕㊀ デジタル粉塵計.〔～符号〕㊀ ニューメリック・キャラクター.〔～管〕㊀ 数字表示管.〔～化〕デジタル化.〔一仪表〕数字式計器.〔～计数器〕㊀ デジタル・カウンター.〔～计算机〕デジタル計算機. デジタル・コンピュータ.〔～记录〕㊀ デジタル・レコーディング.〔～控制〕㊀ 数値制御. デジタル制御.〔～轮〕㊀ 数字車.〔～脉冲〕㊀ デジタル・パルス.〔～盘〕ダイヤル.〔～式〕㊀ デジタル.〔一仪表〕㊀ 数字式計器.〔一仪器〕㊀ 計数形計器.〔～输出〕㊀ デジタル出力.〔～输入〕㊀ デジタル入力.〔～数据〕㊀ ニューメラル・データ. ニューメリック・データ.〔～通信〕数字による通信. 数字暗号による通信.〔～微波通讯〕デジタル・マイクロウェーブ通信.〔～吸收器〕㊀ 数字吸収器.〔～系数〕数字係数.〔～显示管〕㊀ 数標管.〔～信号〕㊀ デジタル・シグナル. ニューメリカル・シグナル.〔～印字机〕㊀ デジタル・プリンター.〔～钟〕㊀ デジタル・クロック.〔～转换器〕㊀ 量子化器. クォンティザー.

〔数组〕shùzǔ〔名〕㊀ 配列. アレイ.〔～变量〕配列変数.〔～处理〕アレイ・プロセシング.〔～结构体〕配列構造体.〔～说明〕アレイ・デクラレーション.〔～维数〕アレイ・ディメンション.〔～项〕アレイ・アイテム.〔～元件〕〔～元素〕配列要素.

〔籔㊀〕(籔) shù 古代の体積を測る単位；16'斗'で1'籔'. // ㊀ sǒu

〔腧〕(△俞) shù 人体のつぼ.〈～穴〉(-xué) 同上.〈胃～〉胃兪；膀胱経のつぼ. // '俞' 又 yú

〔漱㊀〕shù ①〔動〕うがいをする.〈用药水～～〉水薬でうがいをする. ② すすぎ洗う.〈～涤〉(-dí) 同上. // ㊁ sòu

〔漱口〕shù, kǒu〔動〕口をすすぐ.〈一天漱一次口〉一日に1回うがいをする.〔～杯〕うがい用コップ.〔一架〕うがいコップ棚.〔～剂〕〔～药〕うがい薬. ＝'漱口药'〔～水〕うがい水.〔～盂〕うがい用のコップ；取っ手がないもの.

〔漱液〕shùyè〔名〕うがい薬. 含嗽剤.

〔漱盂〕shùyú〔名〕口をすすぐ水を入れる器；(《紅樓夢・42》).

〔尌〕shù ① 建てる. ＝'树③' ②〔名〕姓；例えば春秋時代の鄭の国に'尌拊'という人がいる.

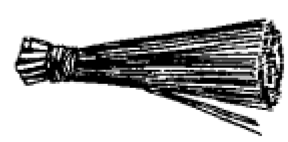
〔澍〕shù ① 折よく降る雨. 慈雨.〈～雨〉(-yǔ) 同上. ② 恵みの雨となる.〈～濡〉(-rú) 雨が万物をしめらす. ㊀ 広く徳を施す.

〔墅〕shù ① 別荘.〈别～〉同上. ② 農村の粗末な家.〈草～〉同上. ③ 田園. 田舎.

SHUA　ㄕㄨㄚ

〔刷㊀〕shuā ①(～子・ル)*〔名〕ブラシ. はけ.〈牙～〉歯ブラシ. ②〔動〕(ブラシなどで)刷いたり塗ったりする.〈～牙〉歯を磨く.〈～鞋〉靴にブラシをかける.〈～色(ル)〉色を刷く.〈用石灰～墙〉壁に石灰を塗る.〈～净锅ル〉なべをきれいに洗う；(《清平・快嘴》). ㊀ 1) 淘汰する. 追い出す. 退ける. 落選する；俗語. ㊀ 'shuà' とも発音する.〈在第一轮比赛就被～掉了〉第一リーグ戦で落とされてしまった.〈今年高考他被～了〉今年の大学入試で、彼は落とされた. 2) 刷新する.〈～兵马〉兵馬を刷新する；(《宣和》). ③〔動〕やめさせる；俗語.〈把他～下来〉彼を首にした.〈他经常破坏劳动纪律,让厂里给～了〉彼はしょっちゅう労働規律を破るので、工場を首になった. ④〔動〕㋕ やっつける. 痛い目に遭わせる；北京.〈他太臭了,大伙ル～了他一顿〉彼はまったくひどいので、みなが彼をやっつけた. ⑤〔動〕㋕ 粗略に(手紙を)書く；北京.〈～封信给他〉大ざっぱな手紙を彼に書いてやった.〈～了个方子〉ざっと処方箋を書く. ⑥〔動〕㋕ 事がだめになる. 沙汰やみになる；北京.〈你不同意,这事ル就～了〉きみが賛成しないのなら、この事はだめになる. ⑦〔動〕㋕(命令を)発布する；多くは戯曲の中で用いられる；北京.〈～下一道圣旨〉聖旨を下す.〈～下命令来〉命令が下された. ⑧〔動〕㋕ 検挙する. 告発する；北京.〈他把个县太爷也给～下来了〉彼は県知事様をも告発した. ㊀ '㕞' とも書く. ⑨〔擬〕☞ '唰' // ㊁ shuà

〔刷把〕shuābǎ〔名〕㋕ 細く割いたタケを適当な長さに切りそろえて束ねたハケ状のもの；食器洗いなどに用いる；四川.〈电视机,收录机到处都有,连卖～的小日用杂货店都在卖〉テレビ・ラジオはどこにでもある、'刷把'を売る小さな荒物屋にさえ売っている.〔～签〕㋕ '刷把'のタケべら；四川.〔～头〕㋕ 女児の二つに束ねた髪形；'刷把'に似ていることから.



刷把签

刷把头

〔刷把(ル)〕shuābà(r)〔名〕ブラシの柄.

〔刷扮〕shuābàn〔動〕扮装する. ＝'打扮'

〔刷鬓〕shuābìn〔動〕㊀ 毛髪にブラシをかけて手入れする.

〔刷柄〕shuābǐng ＝'刷把(ル)'

〔刷耻〕shuāchǐ〔動〕㊀ 恥をすすぐ.〈欲～改行〉恥をすすぎ、行いを改めたい.

〔刷地〕shuādì ㊀ shuādi〔擬〕さっと. ぱっと. 急に；変わりぶりの速さをいう. 多くは顔色をいう.〈他的脸～红了〉彼の顔はさっと赤くなった.〈～一下转过身来了〉さっと振り向く.

〔刷掉〕shuādiào〔動〕① 除外する.〈我们把他～算了〉私たちは彼を除外すればいいだけのことだ. ② 落選する. 落第する. ③ 捨てて顧みない. 相手にしない. ほったらかす.

〔刷愤〕shuāfèn〔動〕㊀ 恨みをそそぐ. 恨みを晴らす.〈父死凶手,历二十年不克报,乃今～〉父が凶刃に倒れ、20年間仇を討つことができなかったが、今やっと仇を討った；(《唐書・孝友傳》).

〔刷括〕shuāguā〔動〕㊀(金などを)工面する.〈难道不收拾个铺盖,不～个路费？〉夜具をまとめたり、旅費の工面をしたりしないとでもいうのか.

〔刷光机〕shuāguāngjī〔名〕つやだし機.

〔刷夹棒〕shuā jiābàng〔熟〕㋕ 申し立て訴える；四川.〈被人家刷了一夹棒〉人に申し立てを受けた.

〔刷家伙〕 shuā jiāhuo 〔連〕㊍ なべ・茶わんを洗う．〈嗨！帮着～！我不是谁的使唤丫头！〉ねえ，食事の後片づけを手伝っておくれよ，私はだれの小間使でもないんだから．
〔刷浆〕 shuājiāng 〔動〕(石灰を)塗る．
〔刷糨子〕 shuā jiàngzi 〔熟〕㊍ のりをはけで塗る．㊗ おべっかを使う．へつらう；[四川]．〔面と向かって〕御機嫌をとる．〈少给我～！〉おれにお世辞はやめろ．
〔刷净〕 shuājìng 〔動〕ブラシをかける．〈～帽子〉帽子にブラシをかける．
〔刷卷〕 shuājuàn 〔動〕㊐ (元代に)上司が下級官庁の裁判のあり方を検査する．事件を明らかにする．案件を調べて処置を済ます．〈若是上司当～，在家推病不出门〉もしおかみが取り調べに来たら，家にこもって病気にかこつけ，外出しない；(《元曲・竇娥冤・2》)．
〔刷拉〕 shuālā 〔擬〕ざあっ．がさっ；素早くなぜるような短く詰まった音を形容する．〈～一声，柳树上飞走了一只鸟ル〉ぱさっと音がして，ヤナギの木から鳥が1羽飛び立った．
〔刷喇喇(的)〕 shuālālā(de) 〔擬〕㊐ ざわざわ(と音がする)．＝'刷刷的'〈只听草坡里～响〉ただ草の生えた斜面からざわざわという音が聞こえてくる；(《金瓶梅・1》)．
〔刷腊〕 shuālà㊇shuàlà 〔動〕㊍ 職務を解く；[東北]．〈他因为贪污被～了〉彼は賄賂をとったため職務を解かれた．
〔刷马勺〕 shuā mǎsháo 〔熟〕㊍ 追い出される；[東北]．〈二嘎子～活该！谁叫他三只手！〉二嘎子は追い出されるのは当たりまえだ．かってにどろぼうをしたのだから．
〔刷唛费〕 shuāmàfèi 〔名〕㊋ 荷印刷込み費．
〔刷毛〕 shuāmáo 〔名〕はけ．
〔刷霉〕 shuāméi 〔動〕時代後れのことを言う．古い考えで人を戒める．
〔刷抹〕 shuāmǒ 〔動〕(白壁などを)はけで塗る．〈～墙壁〉壁を塗る．
〔刷漆〕 shuāqī 〔名〕㊑ はけ塗り．〔連〕(shuā qī) ウルシを塗る．
〔刷清〕 shuāqīng 〔動〕きれいにブラッシングする．〈～地毯〉じゅうたんをきれいにブラッシングする．
〔刷色〕 shuāsè 〔名〕㊒ ウオッシュ．☞[次項]
〔刷色〕 shuā，shǎi 〔動〕㊍ 賄賂を贈る．贈り物を贈る；[北京]．〈他为这事ル刷了点ル色〉彼はこのことのためにいささか賄賂を贈った．☞[前項]
〔刷色(ル)〕 shuāshǎi(ル) 〔動〕☞[字解] ②．〈把墙壁重新～〉壁に新しく色を塗る．
〔刷杓ル〕 shuā sháor 〔熟〕料理人をやめる．料理人が解雇される；一般に解雇されるという意味にも用いる．また shuā sháozi とも発音する．'杓'〔杓子(しゃくし)〕を洗って片づけるところから．
〔刷石灰〕 shuā shíhuī 〔熟〕㊍ ある人のよい話をする．いいことばかり言う；[四川]．〈把两方面都刷了一些石灰，使两方面都有了面子〉双方が喜びそうな話をし，双方の顔をともにたてた．
〔刷刷〕 shuāshuā 〔名〕㊍ ①ブラシ．はけ；[四川]．〈买把～刷衣裳〉ブラシを買い，服にブラシをかける．②細長いもの；[四川]．〈已烂成～的衣裳她也舍不得丢〉もうぼろぼろになった服を彼女は捨て切れなかった．〔擬〕①はらはら；涙を流す音やそのようす．＝'唰唰'〈～地眼泪往下掉〉はらはらと涙が流れた．②㊐ ざわざわ．〈～的响〉ざわざわ音がする；(《金瓶梅・1》)．③㊐ 小雨の降る音．
〔刷水笔〕 shuāshuǐbǐ 〔名〕㊓ 鋳物筆．
〔刷涂〕 shuā tú 〔名〕① ㊒ ブラッシング．② ㊑ はけ塗り．
〔刷洗〕 shuāxǐ 〔動〕① ㊔ ブラシ洗いする．たわしで洗う．〈～锅碗〉なべや茶わんをささらで洗う．〈但现在静悄悄地只有水鸟～翎毛的声音断断续续传来〉けれど，今はひっそりとしたたたずまいの中に，水鳥の羽を洗う音だけが断続的に聞こえて来る．〈～锅ル〉なべを洗う；(《清平・快嘴》)．② ㊐ 洗いざらい掠奪(りゃくだつ)する．ある限り搾取する．〈行下各县，要～村坊，…〉各県に命令し，村里の物を洗いざらい搾取し，…；(《水滸・115》)．
〔刷下来〕 shuāxialai㊇shuàxialai 〔動〕① 首にする．② 退学にする．③(試験に)落ちる．④ 選んでふるい落とす．
〔刷写〕 shuāxiě 〔動〕はけで書く．べたべたと書く．塗りたくる．〈满街满墙～了那么多的标语〉街という街，壁という壁にたくさんの標語がべたべた書いてある．
〔刷新〕 shuāxīn 〔動〕刷新する．更新する．新しくする．〈～记录〉記録を更新する．記録更新．
〔刷形放电〕 shuāxíng fàngdiàn 〔連〕㊕ ブラシ放電．
〔刷形毛笔〕 shuāxíng máobǐ 〔連〕㊓ 鋳型筆．
〔刷牙〕 shuā yá 〔連〕☞[字解] ②．〔～散〕㊐ 歯磨き粉．〔～水〕水歯磨き．
〔刷牙子〕 shuāyázi 〔名〕㊍ 歯ブラシ．＝'牙刷'；[北]．
〔刷印〕 shuāyìn 〔動〕印刷する．＝'印刷'〈木版～线装古书〉木版で糸綴(いとと)じの古籍を印刷する．
〔刷油〕 shuā yóu 〔連〕① 油を塗る．② ペンキを塗る．
〔刷照〕 shuāzhào 〔動〕㊐ 詳細に調べる．
〔刷帚〕 shuāzhǒu 〔名〕たわし．ささら．
〔刷子〕 shuāzi 〔名〕① ブラシ．たわし．ささら．〈一把～〉1本のブラシ．〈有的腋下挟着一束报纸，有的手里拿着～和浆糊〉ある者はわきにひと束の新聞をかかえ，あるものは手にはけとのりを持っていた．〔马桶～〕便器用掃除ブラシ．〔鞋～〕靴ブラシ．② 手．やり方；動作の回数を表す．〈他又来了这么一～〉彼はまたこんな手をつかった．〔有把～〕腕がたつ．㊖〈他真～〉彼はほんとうにいい腕をしている．③ 若い女性の間にはやった一種の髪型；短髪で頭の後ろで両方に分け，輪ゴムでとめる．〈被绿军帽下耸出两把～的'女兵'喝住了〉緑色の軍隊帽の下から二つの'刷子'をふりたてた「女兵」に怒鳴られて立ちどまった．④ ㊐ 宋元時代，女色をあさる放蕩(ほうとう)者を指した．遊び人．〈这个～觉得紧〉この女道楽者は足しげく行ったり来たりしている；(《水滸・24》)．⑤ ㊐ ばか者．愚か者．ろくでなし．〈看来我是个～，他也是个癩子〉してみると私も役たたずだが，彼も愚か者だ；(《二拍・40》)．

〔唰〕

shuā 〔擬〕① さわさわ．さあ；早い速度でなぞるように過ぎていく音．〈小雨～～地下起来了〉小雨がしとしとと降ってきた．〈风刮得高粱叶子～～地响〉コーリャンの葉が風に吹かれてさわさわと鳴る．②(事をするのに)さっさと，すらすらと．〈他干劲真大，～地干得可麻利哩！〉彼のやる気は本当にたいしたもので，すらすらととても手早いんです．

〔耍〕

shuǎ ①〔動〕遊ぶ．からかう．戯れる．〈～猴子〉サル回しをする．〈让孩子到院子里～去〉子どもを庭へ遊びに出す．〈全公司的大事不是～的！〉会社全体にかかわる大事だ，遊びごとじゃない．〈他贪～，不爱做事〉彼は遊んでばかりいて，仕事をしたがらない．〈这个事却不是～的〉この事は遊びごとではない；(《醒世・14》)．〈官人休～，那得这话来！〉だんな，冗談はおよしください．なんでそんなことがありましょう；(《古今・36》)．②〔動〕操る．振り回す．〈～大刀〉太刀を操る．〈醒时在院里～刀弄棒〉覚めたら庭の中で刀や棒を振り回している；(《紅樓夢・21》)．③〔動〕たきつける．誘う．〈～出別人来〉他人を誘い出す．④〔動〕発揮する．ふるう；多く㊗．〈～笔杆(ル)〉文筆をもてあそぶ．〈～阴谋〉陰謀を巡らす．⑤〔動〕㊍ 交際する；[四川]．〈人家～的朋友〉あの人が付き合っている友達．〈我们～个朋友〉私たちは友達になろう．⑥〔名〕㊍ 民国時代に行われた各種の庶民的な演芸；[山東]．⑦〔名〕姓．

〔耍把〕 shuǎba ＝'耍巴'〔動〕㊍ 振り回す．＝'挥舞'，'舞动'；[北京]．
〔耍把式〕 shuǎ bǎshi 〔連〕武術をやる．〈青天白日在这里～，招来这么多人〉真っ昼間，ここで武術をやると，こんなに多くの人がやってきた．
〔耍把戏〕 shuǎ bǎxì 〔連〕曲芸を演じる．〈耍个把戏大家看〉曲芸を演じて人々に見てもらう．〔熟〕いんちきを働く．ぺてんをもてあそぶ．〈鬼鬼祟祟地～〉こそこそと詭計(きけい)をもてあそぶ．
〔耍板眼ル〕 shuǎ bǎnyǎnr 〔熟〕㊍ 手練手管を弄する．小利口ぶる．妙な手をもてあそぶ．〈这回给农业社办事，可不许耍你那老板眼ル〉今回は農業社の仕事をするのだから，いつもの小細工は許さない．
〔耍笔杆(ル・子)〕 shuǎ bǐgǎn(r・zi) 〔熟〕☞[字解] ④．〈光会～的人，碰到实际问题往往束手无策〉文筆をもてあそぶことだけしか能のない人は，実際の問題にぶつかると，しばしばお手あげになる．〈他光会～，什么技术都不会〉彼はただ文筆をもてあそんでいるだけで，どんな技術を持っているというわけでもない．
〔耍扁担〕 shuǎ biǎndan 〔熟〕振り売りする．行商をする；天びん棒で担いで．〈一半在家做庄稼，一半逢集逛会～〉半分は家で畑仕事，半分は市の日・縁日にしがない商売をしている．
〔耍彪〕 shuǎbiāo ㊍＝'耍赖'；[東北]．
〔耍不开〕 shuǎbukāi ↔'耍得开'〔動〕①(場所が狭く)動きがとれない，振り回せない．〈场子小了～〉場所が狭くなって思うように動けない．②(抑えられていて)発揮できない．
〔耍布人ル的〕 shuǎ bùrénr de 〔熟〕失業しても見えをはり続けている中・上流階級の人．
〔耍菜〕 shuǎ，cài 〔動〕㊍ 身の程をわきまえないで，他人と比べる；[北京]．〈他真不知愁ル，跟那大个子～〉彼は怖い者知らずで，あんなに体の大きいのと勝負する．
〔耍叉(了)〕 shuǎ，chā(le) 〔動〕①ふざけが高じて不仲になる；俗語．②言い張って仲たがいする；俗語．③㊍ かき乱す．ごたごたを起こす．ふざけたまねをする．人を混乱させる；[北京]，[東北]．〈成心～〉わざとごたごたを起こす．〈他变着八法ル跟人家～〉彼はあの手この手を使って人を混乱させる．〈又耍起叉来了〉またふざけたまねをしはじめた．
〔耍场〕 shuǎchǎng 〔名〕㊍ 遊ぶに値する所；[四川]．〈这花园中有啥～嘛？〉この花園におもしろい所なんてあるのか．
〔耍称〕 shuǎ，chēng 〔動〕㊍ はかりをごまかす；[四川]．
〔耍处〕 shuǎchù 〔名〕① ㊐ 軽くあしらってもよいこと．なんでもないこと．冗談ごと．たいしたことでもないこと．〔不是～〕冗談ごとじゃない．㊖〈那厮走了，～〉逃げられたらたいへんだ；(《醒世・13》)．㊖〈倘若走漏了事情，～〉もしこの事がもれたら，たいへんなことになる；(《水滸・18》)．㊖〈我怕你又说谎呵，送了人性命，～〉私はあなたがまたうそをつき，あの人が命をなくしたらたいへんなことだと心配している；(《王西廂・4・楔子》)．② ㊐ 遊ぶところ．〈官府衙门，不是～！〉お役所は遊ぶところじゃないんだよ；(《醒世・1》)．
〔耍锤〕 shuǎ，chuí ㊍＝'耍叉(了)③'

〔耍锤掉棒〕shuǎchuí diàobàng 〔熟〕(方) かんしゃくを起こしてたてつく；[東北]. <这家伙,让他帮个忙,他～的就是不去>こいつは手伝いをさせようとしてもへそをまげて、てんでやろうとしない.

〔耍刺儿〕shuǎcìr 〔動〕① 生意気なことをする. ② (方) いやがらせをする. 人の気持ちをつつく. あらを探す. けちをつける. 横車を押す. <少跟我～！>わしにいやがらせをするのは控えなよ. <苦人的～含着一些公理>運の悪い人の横車はいくらか道理を含んでいる.

〔耍大嗓子〕shuǎ dàsǎngzi 〔熟〕(方) 怒ってののしる. <看你这脾气,动不动就耍～>あなたの悪い癖はややもすると怒って大声を出すことだ.

〔耍单崩儿〕shuǎ dānbēngr 〔熟〕(方) 独りで事をする；[東北]. <我出来～谁也管不着>私が出て独りでやるんで、だれもあれこれ指図することはできない.

〔耍单儿〕shuǎ, dānr 〔動〕(方) 寒いのに薄着する；[北京]，[東北]. <不知道是北京的气候变暖了,还是现在的姑娘小伙子禁冻,不少人一冬天～>北京の気候が暖かくなったのか、それとも今の娘さんや男の子は寒さに強いのか知らないが、一冬じゅう薄着の人が少なくない.

〔耍刀(子)〕shuǎ dāo(zi) 〔連〕刀を操る. 〔～弄棒〕刀や棒を操る. 〔名〕(shuǎdāo(zi)) 刀を使う芸.

〔耍碟子〕shuǎdiézi 〔名〕皿回し；芸能の一種. 〔連〕(shuǎ diézi) 皿回しの芸をする.

〔耍斗〕shuǎdòu (白) ＝'耍逗' <休烦恼,吾当且是～卿来,便当真假>心配するな、おまえが誠と思うかうそと思うかおまえに冗談を言ったまでだ；(《元曲・漢宮秋・1》).

〔耍逗〕shuǎdòu 〔動〕からかう. 冗談を言ってふざける. 気を誘う. 誘い込む. ＝'引逗' <他高兴了就哼几句山西梆子,或者～～孩子>彼は上機嫌になると、'山西梆子'（☞'晋剧'）の一節を口ずさむか、子どもをからかう.

〔耍二杆子〕shuǎ èrgǎnzi 〔熟〕(方) やたらに怒る. 怒りっぽい. <你当我光会～呀？>私のことを怒ってばかりいるやつと思っているのか.

〔耍翻山〕shuǎ fānshān 〔熟〕(方) 遊びすぎる；[四川]. <哪知～,走回电影院,大门紧紧关>遊びすぎてしまったのか、映画館から帰ると正門はしっかり閉じられていた.

〔耍方〕shuǎfang (方)＝'说笑'，'玩笑'

〔耍风〕shuǎ, fēng 〔動〕(方) わざと騒ぎたてる. かんしゃくを起こす；[東北]. <你这两天耍的风,让人家都下不来台>きみがこの2，3日騒ぎたてるので、あの人はひっこみがつかないでいる.

〔耍斧〕shuǎ, fǔ 〔動〕①（肩の高さくらいのところで）おのを振る. ②（武器としての）おのを使う.

〔耍公爷〕shuǎgōngye 〔名〕(方) 遊び人；[四川].

〔耍公子〕shuǎgōngzi 〔名〕(方) 仕事嫌いな遊び人；[雲南].

〔耍狗熊〕shuǎ gǒuxióng 〔熟〕人をばかにする. からかう. 〔連〕クマに演技をさせる.

〔耍骨头〕shuǎ gǔtou 〔熟〕(方) ① ふざけたまねをする. 軽薄に人をからかう. まじめに事をしようとしない. ちゃかす. 冷やかす. <别～！>人をちゃかさないで. <他这是成心跟我～,真让人生气！>彼はわざと私にふざけたまねをしている、まったく頭にくる. ② ずうずうしくうそぶく. ③ わんぱくである. ずるがしこく立ち回る. わざとうるさくする；[山東]. <你这家伙,～！>このいたずら者め. <你再敢到这里～,可是找不自在>おまえがまたここに来てひっかき回したら、ひどい目に遭わせるぞ. ④ (方) 男女間の軽薄な言行を指す.

〔耍故事典〕shuǎ gùshidiǎn 〔熟〕もったいぶったうそを言う. <我少微给他耍了个故事典,就瞒过去了>私は彼にちょっともったいぶったうそをついてだましてやった.

〔耍寡嘴〕shuǎ guǎzuǐ 〔熟〕退屈な話・下らない話をする.

〔耍光棍〕shuǎ guānggùn ＝'耍光光' 〔熟〕ごろつく. すごむ. 悪たれる. ごねる. ＝'耍流氓'

〔耍鬼〕shuǎguǐ 〔名〕＝'耍钱鬼'（☞耍钱）〔動〕(shuǎ, guǐ) (方)＝'捣鬼' <捣乱～>同上.

〔耍棍〕shuǎ, gùn 〔動〕棒を操る.

〔耍孩儿〕shuǎhái'er 〔名〕山西北部から内モンゴル一帯にかけて流布している謡物劇の一種. ＝'嗨嗨调'，'咳咳腔'

〔耍豪横〕shuǎ háoheng 〔熟〕(方) 勢力をかさに人をいじめる；[冀]. <他家有钱有势,常～>彼の家は金も勢力もあるので、よく人をいじめる.

〔耍耗子〕shuǎhàozi 〔名〕ネズミ使い. 〔連〕(shuǎ hàozi) ネズミに芸をさせる.

〔耍横〕shuǎ, hèng 〔動〕横暴な手段に出る. ＝'耍态度' <你受了批评没地方撒气,到我面前～来啦！>おまえは批判され、八つ当たりするところがなくて、私のところに当たり散らしに来たのだ. 〔～犯嘎〕大きくかまえ、つむじをまげて事を荒立てる. ＝'耍态度'，'调皮捣蛋'

〔耍猴儿〕shuǎ hóur 〔熟〕サル使いをする. サル回しをする. サルに芸を仕込む. (喩) 人を操って、いろいろなことをする. いたずらをする. 悪ふざけする. ＝'耍傀儡' <屋子里这么多人,你又在耍什么猴儿？>部屋の中にはこんなにたくさん人がいるのに、おまえはまたどんな悪いことをしようとしているんだね. <别以为我拿你～,我说的可都是实话,决不骗你>私があなたをもてあそんでいると思わないでください、私の言ったことはすべて本当のことで、決してあなたをだましているのではありません.

〔耍狐狸〕shuǎ húli (方)＝'耍花招(儿) ②' <放屁,你不要给我～！>ばか野郎、ずるいやり方をするな.

〔耍花活〕shuǎ huāhuó 〔熟〕(人を)騙す.（金を）詐取する. 詐欺を働く.

〔耍花脸〕shuǎ huāliǎn 〔熟〕うまい言葉で人をだます.

〔耍花枪〕shuǎ huāqiāng ＝'耍花招(儿) ②' <这个纯洁质朴的姑娘,不会～>この純潔で素朴な娘さんはそんなずるいやり方はしない.

〔耍花腔(儿)〕shuǎ huāqiāng(r) 〔熟〕① 調子のいい話をする. うまい作り事をいう. ぺらぺらうまい話をする. ② のどを震わせる.

〔耍花坛〕shuǎhuātán 〔名〕瓶を使った曲技.

〔耍花头〕shuǎ huātóu ＝'耍花招(儿) ②' <你们这些财主们,不要耍着花头骗我们穷人！>あなたたち金持ちはいろいろ手段を弄して私たち貧乏人をだましてはいけません.

〔耍花样〕shuǎ huāyàng ＝'耍花招(儿) ②' <他越～,咱们越不放松他！>彼が小細工をすればするほど我々は彼に気を抜かない.

〔耍花招(儿)〕shuǎ huāzhāo(r) ＝'耍花着(儿)' 〔熟〕① こざかしさをひけらかす. 知ったかぶりをする. ② 小細工を弄する. 巧妙な策を弄する. かけひきをする. <你刚才不该对李大妈耍这种小花招！>あなたはさっき李大媽に対してこんな小細工をすべきではなかった.

〔耍滑〕shuǎhuá 〔動〕こずるいやり方をする. ずるく立ち回ってさぼる. 小細工を弄する. 責任逃れをする.

〔耍滑头〕shuǎ huátóu ＝'耍滑' 〔熟〕要領よく立ち回る.（うまい手段で）責任逃れをする. <我向你保证,以后好好干活,再也不～了>私はあなたに今後はよく仕事をし、もう要領よく立ち回ることをやめますと誓います.

〔耍话〕shuǎhuà 〔名〕① (方) 冗談. <我不过说了句～,就把你气成那样？>私は冗談を言っただけなのに、あなたをそんなに怒らせたのか. <王公只当做～,归去和那大姆子说>王公は冗談だと思って、帰って妻に言った；(《古今・15》). ② (方) 講談；[閩南]. <我不是说～的！>私は講談師ではない.

〔耍坏〕shuǎhuài 〔動〕悪い手段を弄する. <现在,他故意的～>今では彼はわざと悪いことをした. <你要是～,不好好作,我随时教你的血也流在这里,给我的朋友报仇！>きみがもし悪い手を使い、きちんとやらなければ、私はいつでもおまえの血をここに流し、友達の仇をとるぞ.

〔耍欢〕shuǎhuān 〔動〕（とんだりはねたりして）はしゃぐ. ＝'耍洋欢' 〔～(儿)趵脚(儿)〕〔熟〕(方) 同上；[東北].

〔耍混〕shuǎ, hún 〔動〕(方) わからずやで道理をわきまえない振る舞いをする.

〔耍活宝〕shuǎ huóbǎo 〔熟〕ひょうきんなことをする. わざとおかしいようすをして人を笑わせる. <小王又耍什么活宝呢？惹得你们大笑>小王はまたどんなおもしろいことをしたんだね. きみたちは大笑いしているけど.

〔耍货(儿)〕shuǎhuò(r) 〔名〕① おもちゃ・祭りの飾りものなどをいう. 玩具の類. <卖～>おもちゃ売り. 〔～摊〕同上のものを売る露店. ② (喩) 売女；儿化しない.

〔耍家子(儿)〕shuǎjiāzi(r) 〔名〕(方) ① ばくち打ち；[北京]. ② 賭博の常習者. 賭博・かたりで生計をたてている人；[北京].

〔耍奸〕shuǎjiān 〔動〕①（仕事を）怠ける. <好好干,别～！>しっかりやって、怠けてはいけない. ② ごねる. ③ ずるく立ち回る.

〔耍尖狡〕shuǎ jiānjiǎo 〔熟〕(方) 狡猾に立ち回る；[四川]. <这个还没有说好,那个又翻盘了,就这样～>これがまだうまく話がつかないのに、あれをまた覆してしまうなんて、つまりこのように狡猾なんだ.

〔耍尖头〕shuǎ jiāntou 〔熟〕(方) 要領よくうまい汁を吸う. 巧みに利益を計る. 自分の利益ばかり考えて行動する. 打算にたけたことをする；[東北]. <这次公司里分配住房,他又～,挑了那最好的一套>今回会社の住宅割り当てで、彼はまた要領よく立ち回り、いちばんいいのを選んだ. <老花打算远,学会～>老花はのちのちのことを考え、この不当に味をしめることを覚えた.

〔耍剑〕shuǎ jiàn 〔連〕剣を操る.

〔耍贱骨头〕shuǎ jiàngǔtou 〔熟〕いやらしいふざけたことをして人を笑わせる. ずるく立ち回り、態度が軽薄な人.

〔耍强〕shuǎjiàng 〔動〕強がりを言う. 強情を張る.

〔耍空拳头〕shuǎ kōngquántou 〔熟〕口先だけで実際は何もできない. 空いばりする.

〔耍傀儡〕shuǎ kuǐlěi 〔連〕人形を使う.

〔耍赖〕shuǎ, lài ＝'耍赖磨子' 〔動〕① すごむ. ごねる. むちゃなまねをする. <别怕那女人～！>あの女が理不尽なのを怖がっちゃだめだぞ. 〔～放泼〕泣いたり騒いだりといった理不尽な手段を使う. 例<怎么？上俺家～么？>なんだって. 家へ来て理不尽な手を使おうというのか. ② しらを切る. <他又要起赖来了>彼はまた、しらを切りだした. <说话要算数,不要～>言ったら実行しなければ、しらを切ってはいけない.

〔耍赖皮〕shuǎ làipí ＝'耍赖皮脸' 〔熟〕厚かましくする. ごねる. 厚顔

無恥に振る舞う. 没義道なことをする. 横着なことをする. <在这么大的会场上～是不行的！>こんな大きな会場で横着なことをするのはよくない.

[耍懒] shuǎlǎn 〔動〕① わざとずるける. <你不要～, 做得了就做, 做不了可以告退回去！>きみはやらずに怠けてはいけない. やれるならやり、やれないなら断ったらよい. ② ごねる. すごむ. ＝'耍赖皮'

[耍脸子] shuǎ liǎnzi 〔熟〕① 人に怒った顔をする. 怒って相手に不快な顔をする. ② 顔を売る. 顔をきかす.

[耍两面派] shuǎ liǎngmiànpài 〔熟〕両てんびんにかける. 二股をかける. <他这个人当这个一套, 当那个一套, 净～>彼という人はあっちこっちと二股をかけてばかりいる.

[耍令] shuǎlìng 〔名〕(白) 小唄・端歌の類；宋・元時代に流行した. <会唱诸般～>いろいろな端歌が歌える；(《水滸・20》).

[耍流氓] shuǎ liúmáng 〔熟〕ごろつく. よたる. ふてぶてしい態度をとる. すごむ. ごねる. <他在街上～>彼は街でごろついていた. <再说白舜～的事已经嚷嚷出去了>それから、白舜がよたもののような行為をしたことはもうすでに大声で言い触らされている.

[耍刘喜ル] shuǎ liúxǐr 〔熟〕(方) ふざける. からかう；〖東北〗. <你别拿人～, 人家可不吃这套>人をからかっては困る、その手はくわないからな.

[耍麻包] shuǎ mábāo 〔熟〕めんどうなことを言う. ややこしいことをする. うるさい注文を出す.

[耍马前刀] shuǎ mǎqiándāo 〔熟〕目につくことをして、人におべっかを使う.

[耍埋汰] shuǎ máitai 〔熟〕(方) 小細工をする. 悪巧みをする. いやらしい手を使う；〖東北〗. <你还跟我～？>あなたは私の前でまた悪いことをするのですか.

[耍蛮] shuǎ, mán 〔動〕(方) 横暴なまねをする. むちゃをする. [～使横]同上.

[耍魔术] shuǎ móshù 〔熟〕魔術を使う. (喩) 事を巧妙に処理する.

[耍孬种] shuǎ nāozhǒng 〔熟〕(方) びくびくする. <不许半道变了心, ～！>途中で心変わりしてびくびくしてはいけない.

[耍恼] shuǎnǎo 〔動〕からかって言いすぎたり、あるいはいっしょに遊んでたがいに譲らずけんかする. <在你受冤的这多年里, 虎儿也受了屈. 和谁家孩子～了, 人家就骂'地主', 虎儿低人一等！>あなたが無実の罪を受けていた長年の間、虎児もつらい思いをさせられた. どの家の子とふざけてけんかをしても、人はすぐ「地主」とののしって、虎児は人より一段低い人間になった.

[耍闹] shuǎnào 〔動〕(互いに)ふざけ合う. 悶着を起こす. ふざけ騒ぐ. <别～了！, 叫人看见, 太不成个样子>ふざけているのはよしなさい、人にみられたらみっともないったらないよ. <我们赤条条地站在河水里, 只顾互相泼水、～, 早已把抓鱼的事忘到脑后去了>私たちは素っ裸になって川の中に立ち、ひたすらたがいに水をかけあって、ふざけ騒ぎ、とっくに魚を捕まえることをすっかり忘れてしまった.

[耍泥腿] shuǎ nítuǐ 〔熟〕(方) むちゃをする；〖東北〗.

[耍弄] shuǎnòng 〔動〕もてあそぶ. 愚弄する. <他想～我们呢, 可不能上当！>やつは我々を翻弄しようと考えているが、その手にのってはいけない.

[耍排场] shuǎ páichang 〔熟〕見えをはる. 羽振りをきかす. 人に自分の財産や勢力を誇示する. <遇事都耍个排场>事あるごとにいつも羽振りをきかせたがる.

[耍派头] shuǎ pàitóu 〔熟〕① えらぶる. 横柄に構える. 人を見下す. ② かっこうよくする. 見えをはる. さまをつくる. <破上钱, 谁不会～！>金を遣えば、だれだってかっこうよくできる.

[耍盘子] shuǎpánzi 〔名〕皿を使う軽業.

[耍朋友] shuǎ péngyou 〔熟〕(方) 恋人を探す. 恋愛をする；〖四川〗. <老二原来对我还好, 耍了朋友就变了>老二は以前は私に親切だったが、恋人ができてから変わった.

[耍脾气] shuǎ píqi 〔熟〕かんしゃくを起こす. 怒る. むっとする. <你怎么耍小孩子脾气？>きみはどうして子どもみたいにかんしゃくを起こすのか.

[耍飘ル] shuǎ, piāor ＝'耍漂ル' 〔動〕(方)(わざとある振る舞いをして)自分をひけらかす, 格好をつける, 体裁をつくる. こびを売る；〖北京〗. <大冷天, 穿那么点, 耍什么飘ル？>この寒い日に、そんな薄着して、なにをかっこうつけているんだ. <有时候也把半截烟放在耳朵上夹着, 不为那个地方方便, 而专为耍个飘ル>時には半分になった吸いさしを耳に挟んだが、そこが便利だからでなく、もっぱら格好をつけるためだった. <自行车引起的车祸中, 年青人比例很大, 其中骑快车～的人又绝大多数>自転車が引き起こした事故のうち、若者の比率が大きく、そのうち自転車をとばしていい格好をしようとした人がまた絶対多数を占めている.

[耍贫嘴] shuǎ pínzuǐ ＝'耍频嘴' 〔熟〕(方) ずうずうしくべらべらしゃべる. へらず口をたたく；〖北京〗, 〖東北〗. <你怎么老～？>あなたはなぜいつもへらず口をたたくのか. <你少跟我～！我不爱听！>へらず口はもう十分だ. 私は聞きたくもない.

[耍泼] shuǎpō 〔動〕(方)(泣きわめくなどをして)騒ぎたてる, だだをこねる. ふてぶてしい態度をとる. <～放刁>同上.

[耍钱] shuǎ qián 〔連〕(方) ばくちを打つ. ばくちをする. ＝'赌钱'；〖東北〗. <他好逛道ル, 好耍大钱, 又有嗜好>彼は女遊びが好きで、ばくちもよくし、またアヘンも吸っている. <顶爱的是～>いちばん好きなのはばくちである；(《官場・21》). [～鬼]ばくち打ち.

[耍枪] shuǎ, qiāng 〔動〕手練手管を弄する. 〔連〕(shuǎ qiāng) 槍を操る. [～卖艺]槍を使った武芸を見せ、大道芸として稼ぐ. (例) <走江湖～>各地をまわって大道で武芸を売る.

[耍俏] shuǎ, qiào 〔動〕(方) ①(気取って)おつなまねをする. 体裁やしなをつくる. 格好をつける. ＝'耍飘ル' ② しゃれたことを言って人をからかうようなことをする. <老大故意～>兄さんはわざとしゃれたことを言ってからかっている.

[耍亲戚] shuǎ qīnqī 〔熟〕(方) 親類回りをする. 親類へ行って遊ぶ；〖四川〗.

[耍趣] shuǎqù 〔動〕からかう. (人を)もてあそぶ, 笑いものにする. <我说过～人的话吗？>私が人を笑いものにするようなことを言ったことがあるか.

[耍拳] shuǎ, quán 〔動〕拳術をやる. [～弄棒]拳術や棒術をやる.

[耍人] shuǎ, rén 〔動〕人をからかう. 人をだます. 人をちゃかす. <她那是～呢, 你就当真了！>彼女のあれはからかっているんだよ、きみは真に受けているが.

[耍人户] shuǎ rénhu 〔熟〕(方) 親戚回りをする. ＝'走人户'；〖四川〗. <放假～也没忘了帮妈妈割猪草！>休みでも親戚回りをするときでも、母にブタにやる草を刈ってやるのを忘れなかった.

[耍人ル的] shuǎrénrde 〔名〕(方) 他人のやっかいになっているもの. やっかいもの. かい性がなくて、知り合いにすがりつく人. いいかげんなことをして、飯にありつく人. ＝'耍巴人ル的'；〖北京〗.

[耍软的] shuǎ ruǎnde 〔連〕下手に出る. <我心里说, 你这个家伙, 不敢来硬的, ～了>私は心の中でこいつは強く出るだけの勇気がなく、下手に出てくると思った.

[耍舌头] shuǎ shétou 〔熟〕(方) 弁舌を弄する. 口先ばかりうまいことをいう. へらず口をたたく. ばか口をたたく；又(白). <别尽～！>へらず口ばかりたたくな. <世事变了, 凭～吃不开啦>世の中が変わり、口先だけでは通用しなくなった.

[耍神ル] shuǎ, shénr 〔動〕① 表情を動かす. ② 色目を使う. ③ (方) 張り切る. 調子にのる. ④ 利口ぶる. 得意になる. 小生意気に振る舞う.

[耍狮子] shuǎ shīzi 〔連〕獅子舞いをする.

[耍势力] shuǎ shìli 〔連〕勢力があるのを見せびらかす. 勢力で脅かす. 勢力を乱用し、人を押え付ける. <你仗着当书记就～吗？>あなたは書記であることをいいことに権力を誇ろうというのか.

[耍手] shuǎ shǒu 〔連〕(方) 手を振る；〖北〗.

[耍手脖子] shuǎ shǒubózi ＝'耍手腕(ル)'

[耍手彩] shuǎ shǒucǎi 〔熟〕(マージャンやゲームで)いんちきをする, 小細工を弄する. <他的心和手都很笨, 并不会暗中俩鬼ル～>彼は目先も利かず、不器用だから、こっそり小細工をしていんちきするようなまねはできない.

[耍手段] shuǎ shǒuduàn 〔連〕(いんちき・小細工など)不正な手段を弄する. ＝'耍手腕(ル)'

[耍手脚] shuǎ shǒujiǎo (方) ＝'耍手足'／'耍手腕(ル)'；〖四川〗. <不好～了>手腕を発揮しにくくなった.

[耍手腕(ル)] shuǎ shǒuwàn(r) 〔連〕手腕をみせる. (喩) 手練手管を弄する. 不正な手段を弄する. (欺瞞的な)手をもてあそぶ. <耍尽手腕>あらゆる詭計を使う. <会～的人>寝業師. 大策士. <别～了, 你说真的吧！>掛け引きはよして率直に言いたまえ. <你要是跟我～, 我对你可不客气！>きみがもしきたない手を使えば、私も遠慮しないぞ. <这是他耍的手腕>これは彼が使った手だ.

[耍手戏] shuǎ shǒuxì 〔熟〕(方) 手練手管を弄する；〖四川〗. <～骗人>手練手管を使って人をだます.

[耍手艺] shuǎ shǒuyi 〔連〕手仕事をする. 手につけた職で生活する. 細かい手工業に従事する. <我在那工厂里～>私はあの工場で手仕事をしている. <解放前, 他耍了二十多年手艺, 没过上一天好日子>解放前、彼は20年余り職人仕事をしていたが、一日として暮らしはよくなかった. [～的]職人.

[耍书子] shuǎshūzi 〔名〕暇つぶしに読む本. 役にたたぬ本. <读～>いいかげんな勉強をする.

[耍耍] shuǎshua 〔動〕(方) 骨をおらない；苦労しないことを例える. [～活路]いいかげんな仕事. 容易な仕事. (例) <做点～>簡単な仕事をする. [～书]暇つぶしの本. (例) <他读了五年～, 写字都写不到几个>彼はいいかげんに5年間学んだが、書くとなるといくらも書けない.

[耍耍搭搭(的)] shuǎshuadādā(de) 〔形〕(方) 無遠慮なさま. 落ち着き払っているさま；×'耍搭'；〖四川〗. <～走了进去>ずかずかと入って行った.

[耍死狗] shuǎsǐgǒu 〔熟〕(方) ① ごねる. 居直る. だだをこねる. ずうずうしく振る舞う. 悪たれる. ふてくされる. ふてぶてしくする. ＝'耍赖皮'；〖西北〗. <他在半路上跟我耍了半天死狗, 要不, 我早到这ル了>彼が途中でなんだかんだとごねるようなことがなかったな

ら、私はとっくにここに着いていた.〈我是不如你能干, 不过我可没耍过死狗〉私はあなたほど有能じゃありませんが、ふてくされたことなどありません.〈你还想～啊？〉あなたはまだむちゃをしたいのか. ② 何も言わず知らん顔をする.(とぼけて)約束を守らない. 義理人情をかなぐり捨てる. しらを切る.〈你要再～, 我就叫警察来把你带走〉もしおまえがこれ以上しらを切るなら、警察におまえを連れていってもらうぞ.〈在确凿的证据面前, 他仍然～, 不肯认罪〉確かな証拠を突き付けられても、彼は依然としてしらを切り、罪を認めようとしない.

[耍态度] shuǎ tàidu 〔熟〕① 横柄な態度をする. すごむ. 大きく構える. 偉ぶる.〈你跟老师～, 像话吗？〉きみは先生に生意気なまねをして、なっちゃいない. ② かんしゃくを起こす. 当たり散らす.〈有话好好说, 不能～〉話があるならきちんと話しなさい、かんしゃくを起こしてはいけません.

[耍坛子] shuǎtánzi 〔名〕瓶を使う曲芸. 〔連〕(shuǎ tánzi) 同上をする.

[耍傥] shuǎtǎng ＝'卖弄'

[耍籐牌] shuǎ téngpái 〔連〕籐で作った丸い盾を使う.

[耍歪] shuǎ, wāi 〔動〕(方) 悪い事をする. [～吊猴]まっとうでないことをする.

[耍玩] shuǎwán 〔動〕① いじくる.〈他掏出那个小铁匣子～了一阵子〉彼はあの小さな鉄の箱を取り出して、ひとしきりもてあそんだ. ② からかう. 冗談を言う.〈这一番话把他～得哭笑不得〉この話でからかわれ、彼は泣くにも泣けず、笑うにも笑えなかった.

[耍威风] shuǎ wēifēng 〔連〕威張りちらす. 威風を示す. すごんでみせる.〈你别在我面前～！〉あんたはわしの面前で威張りちらしてはいけない.

[耍尾巴] shuǎ wěiba 〔熟〕どんじりになる. いちばん後まで残る.〈别人都弄好了, 就你～〉ほかの人はみなやり終わったのに、きみだけが最後まで残っている.

[耍无赖] shuǎ wúlài 〔熟〕＝'耍赖'〈你甭再～, 不长房钱！〉あんたはこれ以上むちゃな手を使うな、家賃はあげないから.〈又哭又闹～〉泣いたりわめいたり、与太者みたいなまねをする.

[耍戏] shuǎxì 〔動〕(方) ふざける. からかう. 愚弄する.〈现在不是～的时候, 正经点儿！〉ふざけている場合じゃない、まじめにしなさい.〈你别～我！〉人をちゃかさないでくれ.〈他所说的全是～你的话, 并没有那回事〉彼はきみをからかっているだけのことで、本気にしない方がよい.〈你～谁呀？好赖话难道我还听不出来吗？〉きみはだれをからかっているんだい. 褒められているのかけなされているのか、私だってわかるんですよ.

[耍戏子] shuǎ xìzi 〔熟〕(白) 人形劇を演ずる. 手品をする.〈就如耍场戏子一般, 满船人都一齐笑起来〉あたかも人形芝居をやっているようで、船にいる人が一斉に笑い出した；(《古今·19》).

[耍线儿] shuǎxiànr 〔名〕人形劇で人形を操るつり糸.

[耍像儿] shuǎ, xiàngr 〔動〕顔の表情で心意を示す.〈你做什么同我眉来眼去的～呀！〉きみはどうして私に目くばせして合図をするのか.

[耍小聪明] shuǎ xiǎocōngming 〔熟〕猿知恵を働かす. 小利口ぶる. こざかしいまねをする.〈他就会～, 没有别的本事！〉彼はこざかしいまねはできるが、ほかに能力は持っていない.

[耍笑] shuǎxiào 〔動〕① ふざける. からかう. 笑い興ずる. 冗談を言う.〈他们在新房里～了好一阵〉彼らは新婚の部屋へ押しかけてずいぶん長い間からかった. ② 人を笑いものにする. 愚弄する. 人をからかって楽しむ.〈他一向很庄重, 从来不～人〉彼はとても謹厳で、これまで人をこばかにしたことはない.〈这褚大娘子本就有些顽皮, 不免要～他〉褚の女房はもともといたずらっぽいところがあって、彼女をどうしてもからかってやりたくなった；(《兒女·21》).〈故意～你！〉わざとおまえをからかったんだ；(《古今·27》). 〔名〕(白)＝'耍令'〈又会唱曲儿, 省得诸般～〉それに歌曲が上手で、いろいろな'耍笑'を知っている；(《水滸·20》).

[耍心眼儿] shuǎ xīnyǎnr 〔熟〕(何かを得ようとして)こそこそ立ち回る, 悪知恵を働かす.〈他跟我～, 我当然不高兴〉彼が私に悪いことをするので、私はもちろん不愉快だ.

[耍杏核儿] shuǎxìnghér 〔名〕(白) 子どもの遊戯の一種；アンズの種7個を地面にばらまき、逐次ほうっては受け取り、勝負を決する遊び.

[耍熊] shuǎ, xióng 〔動〕(方) ① 横着にする. ごねる. すごむ. 生意気に振る舞う；[東北].〈你少和我～！〉おまえは私にすごむな.〈他一上路就耍起熊来, 说什么也不走了〉彼は出発するやいなや、すぐにごねだして、何を言っても動こうとしなくなった. ② 怠ける. さぼる；[東北].

[耍虚子] shuǎ xūzi 〔熟〕うそ・偽りで人をだます.〈知己的朋友怎么还耍起虚子来了？〉よく知り合っている友人なのにうそを言ってだますつもりなのか.

[耍玄虚] shuǎ xuánxū 〔熟〕① 気取って妙なまねをする. ②(理のわからぬことを言って)人を煙にまく. 故意に不可解なことを言う.

[耍噱头] shuǎ xuétóu 〔熟〕いたずらをする. ふざける.

[耍秧子] shuǎ yāngzi 〔熟〕ごねる. いなおる.

[耍硬] shuǎ, yìng 〔動〕手厳しくする. 強い態度に出る. 強腰にでる. すごみをきかす.

[耍着玩儿] shuǎzhe wánr 〔熟〕(方) 翻弄する；[北京].

[耍子] shuǎzi 〔動〕あそぶ. ふざける. たわむれる；多く(白). ＝'玩儿'〈捉迷藏～〉鬼ごっこをして遊ぶ；(《兒女·首回》).〈说风话～〉たわいのないことを言ってふざけたわむれる；(《醒世·8》).〈那猴子不知那里摘桃儿～去了？〉あのサルめはどこへモモを取りに遊びに行ったのか；(《西遊·27》).〈較量一棒～！〉慰みに勝負をしよう；(《水滸·2》).〈这几日只是吃酒～〉この数日酒を飲んで遊んでばかりいる；(《元曲·陳州糶米·3》). 〔名〕(白) がらくたもの〈收拾个～所在, 栽些花柳〉置いてあるがらくたを片づけて、草花を植える；(《金瓶梅·77》).

[耍嘴] shuǎ, zuǐ ＝'耍嘴巴' 〔動〕① 口先だけでうまいことを言う. 言うだけでやらない. 大口をたたく.〈光～不行, 要做点实事！〉口先でうまい事を言うだけではだめで、実際に即したことをしなければいけない.〈我可不光～, 我的心放得正！〉私は口先だけでうまいことを言っているのではなく、私の心はまじめなのだ. ② へらず口をたたく. いらぬおしゃべりをする.(手柄)話をする. 弁舌をひけらかす.

[耍嘴皮子] shuǎ zuǐpízi 〔熟〕＝'耍嘴①'；'嘴皮子'は弁舌を指す.〈光～可不行, 得来真格的！〉口先でうまいことばかりを言っているだけではだめで、実際にやらなければならない.

[刷(二)] shuà ① 〔動〕(方) 平らに塗る；[北京].〈拿瓦刀把墙～一遍〉左官ごてで壁を一度平らに塗る.〈～～这疙瘩噜嗦的墙！〉このでこぼこの壁をちょっと塗って平らにしてくれ. ② 〔動〕(方) 選択する；[北京].〈好好儿～出几个好的！〉きちんといいのをいくつか選び出しなさい.〈这些小个儿的苹果是～下来的〉これらの小粒のリンゴは選んできたものです. ③ 〔動〕(方)(かまで)切る；[東北].〈你拿镰刀把树枝子～一～！〉あなたはかまで木の枝を切りなさい. ④ ☞ [膝裏]. // (一) shuā

[刷白] shuàbái(又) shuàibái 〔形〕(方) 青白い；血の気のない顔色など；[北京], [四川].〈月亮升起来了, 把麦地照得～〉月が昇って、ムギ畑を青白く照らしていた.〈一听这话, 他的脸立刻变得～〉その言葉で彼の顔はたちまち真っ青になった.〈吓得他脸上～〉驚いて彼は顔が真っ青になった.

[刷利] shuàli 〔形〕(方) ①(動作が)敏捷でてきぱきしている；[北京].〈动作～得像猴子一样〉動作がサルのように機敏である.〈他这几个动作多～！〉彼のこの動作はなんと敏捷でてきぱきしているんだろう. ② 涼しい. さわやかである；[北京]. ＝'倏利'〈今儿这天儿挺～〉今日はとてもさわやかだ.

[刷亮] shuàliàng 〔形〕(方) とても明るい. ぱっと明るい.〈灯光～〉灯火が煌煌と輝いている.〈灯～了〉灯火がぱっと明るくなった.〈电灯一开, 屋子～了〉電灯がつくと、部屋がぱっと明るくなった.

[刷溜] shuàliu (方)＝'刷利'

[刷选] shuàxuǎn 〔動〕選ぶ. 選抜する.

SHUAI ㄕㄨㄞ

[衰(一)] shuāi ① 〔動〕衰える. 勢いが弱まる.〈年老力～〉年老いて力が衰える.〈风势渐～〉風の勢いがだんだん弱くなる.〈那老头子气血～了〉あの老人は元気がなくなった. ② (方) 不運である. 不幸である；(広).〈～佬〉うだつのあがらない人；よく罵語に用いる. // (二) cuī

[衰败] shuāibài 〔動〕衰える；多く戦争や勢力について. ＝'衰落'〈精神～了〉元気がなくなってきた.〈妄图依靠武力挽救他们～没落的历史命运〉愚かにも武力に頼って彼らの衰退没落の歴史的運命を挽回しようと図る.〈敌人的势力越来越～〉敵の勢力はますます衰えた.〈只有～的冷气直侵入她的骨髓〉ただ勢いのない冷たい空気だけが彼女の骨にまで染み込んで来る.〈我活一天就不忍看着高家～〉私は生きているかぎり高家が衰えるのを見るに忍びない.

[衰惫] shuāibèi 〔動〕(書) 衰え疲れ果てる. 疲労困憊する.〈老来～靠别人〉年老いて体がきかなくなり、人に頼る.〈李二郎被他彻夜盘弄, ～了〉李二郎は彼女に夜を徹してもてあそばれ、疲労困憊してしまった；(《警世·38》).

[衰敝] shuāibì 〔動〕衰弱する. 衰える. 衰微する.〈国力～〉国力が衰微する.〈精力～〉精力が衰える.〈生产～〉生産が衰える.

[衰变] shuāibiàn 〔動〕(物) 変衰する. ＝'蜕变 tuìbiàn', '嬗变 shànbiàn' 〔名〕① (物) 変衰. 壊変. [～常数] (物) 壊変定数. [～能] (物) 壊変エネルギー. [～期] (気) 衰弱期. [～时间]消滅時間. ② (物) 放射性物質の自然崩壊. ディケー.

[衰病] shuāibìng 〔形〕衰弱し病気がちである.〈～残年〉同上の晩年.

[衰残] shuāicán 〔動〕① 衰え損なわれる. 荒れ果てる.〈～的菊花〉しおれたキクの花. ② 老衰し体が不自由である.

[衰草] shuāicǎo 〔名〕勢いのなくなった草. 枯れ草.〈时已深秋, ～枯叶被风吹得满地都是〉すでに秋も深まり、風に吹かれて地面は枯れ草や枯れ葉でいっぱいである.

[衰到加零一] shuāidào jiā líng yī 〔熟〕(方) ひどく悪い；(広).

[衰惰] shuāiduò〔形〕(方) 疲労している. くたびれている. へとへとである；(呉). 〈生活做来蛮～〉仕事をするととても疲れる. 〈今朝蛮～, 早眼困觉〉今日はひどく疲れたから、早めに寝よう. (注) '衰猪'とも書く.

[衰公] shuāigōng〔名〕(方) (罵) 悪いやつ. いやなやつ. げすなやつ；(広).

[衰鬼豆] shuāiguǐdòu〔名〕(方) (罵)(子どもに対する罵語ぢ、また愛称で)いやながき. 悪がき. 悪たれ小僧；(広).

[衰鬼头] shuāiguǐtóu〔名〕(方) 悪者. ろくでなし；(広). 〈骂了一句～, 笑着翻身消失在冈脊的松林边〉ろくでなしとひとこと言うと、笑いながら山の背の松林の方へ歩いて行った.

[衰耗] shuāihào〔動〕(書) 衰えさせる. 消耗する. 〈气力～〉力が衰える. 〈繁重的劳动～了他的体力〉重い労働が彼の体力を衰えさせた. 〔名〕① 減衰. 衰弱. ② (機) ダイス. [～器]アッテネーター. 減衰器. [～网络] (交) アッテネーション・ネットワーク.

[衰化] shuāihuà〔名〕(土) 老化. 衰退.

[衰疾] shuāijí〔形〕(書) 年老いて病気がちである. 〈一从～来, 枕上无此味〉年老いて病の床に伏せってから、このようにぐっすり気持ちよく眠ったことはなかった.

[衰减] shuāijiǎn〔動〕① 衰弱する. 減退する. 衰える. 〈功能～〉効き目が薄れる. 〈精力日见～〉精力が日増しに衰える. ② (機) 減衰する. 〔名〕① 減衰. 衰弱. ＝'退化' ② (機) 減衰. キル. ダンピング. [～长度] (交) アッテネーション・レングス. [～常数] 1)(機) 減衰定数. 2)(通) アッテネーション・ファクター. [～电路] (交) アッテネーター回路. [～过度] (機) 過制度. [～恒量] (交) アッテネーション・コンスタント. [～畸变] (機) 減衰歪ぢみ. [～计] (機) 減衰計. デクレメーター. [～均衡器]減衰等化器. [～量] (機) デクレメント. [～率]減衰率. [～能力] (機) 減衰能. [～频带] (機) 減衰帯域. [～器] (電) アッテネーター. ＝'增益调整器' [～系数]減衰係数. ダンピング係数. ＝'衰减率' [～摇晃] (機) 減衰動揺. [～因数] (機) 減衰因子. [～振动] (機) シェーク・ダウン. ③ (気) 減衰. 減幅. [～距离]減衰距離. [～系数]減衰係数.

[衰竭] shuāijié〔動〕(医)(重い病気によって)生理機能を喪失する, 衰弱する. 生理機能が減退する. 〈心力～〉精神力が衰弱する. 〈全身～〉全身が衰弱する. 〈久病之后, 他的精力严重地～了〉長患いで、彼の精力はひどく消耗減退した. 〔名〕(石) 枯渇ぷ. [～驱动]枯渇押し.

[衰倦] shuāijuàn〔動〕(書) 衰えて、飽きて嫌になる. 〈行年八十, 志无～〉享年80歳であるが、志は少しも衰えていない；(《三國志・魏志・管寧傳》).

[衰老] shuāilǎo〔形〕(老齢で)体力が衰えている. 老衰している. 老いさらばえている. 〈～, 拄上了拐杖了〉老衰でつえをつくようになった. 〈他几经磨难, 倒也不见～〉彼はいく度か苦しい目に遭ったが、老衰してもいない. 〈五年不见, 他～许多了〉5年会わないうちに、彼はたいへん老衰した. 〈他看见一个～丑恶的他, 和一个～丑恶的她, 一同在死亡的路上走〉彼は年老いた醜悪な自分と、やはり老醜をさらす彼女とが死への道を共に歩いているのを目にした. 〈不能不承认自己的～〉自分が老衰したことを認めないわけにはいかない.

[衰羸] shuāiléi〔動〕(書) 衰弱する. 衰える. 〈况老僧残疾～, 习读久废〉まして愚僧は病み衰えた体で、勉強もしばらくしていない；(《夜怪》).

[衰陵] shuāilíng〔動〕(書)(次第に)衰える, 衰え没落する, 勢力が衰える. 〈国势～〉国勢が衰える.

[衰落] shuāiluò〔動〕(勢い・元気が)衰える, 衰退する. (勢力・権力を)失う, 振るわなくなる. (事物が隆盛から)没落する. 衰える；'衰败'より口語的. 〈家庭～了〉家が衰えた. 〈日趋～〉日に日に衰退する. 〈他知道这个空虚的大家庭是一天一天地往～的路上走了〉この空虚な大家庭が日ごとに衰落の道を歩むことを彼は知っていた. [～失真] (機) 減衰歪み. [～时间]消滅時間.

[衰迈] shuāimài〔形〕年老いて衰え、力がない. 〈年纪～〉年老いて衰弱している. 〈她一想起～的父母, 心里不由得一阵痛楚〉彼女は老衰している父母を思い起こすと、心中思わずずきんと痛みを感じた.

[衰暮] shuāimù〔動〕(書) 老いさらばえる. [～之年]老年. 〔名〕(白) 老衰した晩年. 〈倘念老身～之景, …〉もし私の老衰した晩年のようすを思われ、…；(《警世・11》).

[衰女] shuāinǚ ＝'衰女包'〔名〕(方) (罵) いやな女の子. 悪い女の子. いたずら娘；(広).

[衰牌] shuāipái〔名〕(方) みっともないもの. さまをなしていないもの. ぶざまなもの；(広).

[衰疲] shuāipí〔動〕衰弱し疲れる. 〈精力～〉精力が衰え疲れる. 〈～的神情〉衰弱し疲れた表情.

[衰婆] shuāipó〔名〕(方) (罵) 悪女. いやな女. げすな女. ふらちな女；(広).

[衰缺] shuāiquē〔動〕(書) 衰えて欠けている所がある.

[衰人] shuāirén〔名〕(方) 悪いやつ. ふらちなやつ. いけ好かないやつ；(広).

[衰容] shuāiróng〔名〕(書) 衰えてしまった容貌ぢ. 〈～不还稚〉衰えてしまった容貌はもう若いころには戻らない.

[衰弱] shuāiruò〔形〕①(体が)衰弱している. ↔'健旺' 〈身体很～〉体がたいへん衰えている. 〈近来他的身体明显地～了〉近ごろ彼の体は目に見えて衰弱してきた. 〈床上病人叹着气, ～的问着：娘, 你怎么了？〉ベッドで病人はため息をつきながら、弱々しく、母さん、どうしたのと尋ねた. [～不堪]ひどく衰弱している. [神经～] (医) 神経衰弱. ノイローゼ. [心脏～] (医) 心臓衰弱. ②(勢力が)衰えている. 〈势力更加～了〉勢力がさらに衰えた. 〔動〕衰弱する. 弱まる. 〈攻势已经～〉攻勢はすでに弱まった. 〔名〕(医) アベートメント.

[衰丧] shuāisàng〔動〕衰亡する. 死亡する. 〈人口～, 只剩得他一身一口〉家族は死にたえ、彼一人だけが残った；(《紅樓夢・1》).

[衰神] shuāishén〔名〕(方) (罵) 悪いやつ. 困ったやつ；(広).

[衰世] shuāishì〔名〕衰え混乱した時代. 〈～难行道〉世の中が衰え乱れると正しい政治の道はなかなか行えない.

[衰瘦] shuāishòu〔形〕やせ衰えている. 〈身体～〉体がやせ衰えている. 〈苍白的长方脸, 然而～了〉(相変わらず)青白くて、面長の顔立ちのままだったが、やつれてしまっていた；(《魯・彷・酒》).

[衰损] shuāisǔn〔動〕(体力などが)減退する. 〔名〕老衰と損害. 〈筋肉的～使他们甘居人后〉筋肉の衰えは彼らを落伍ぢ者に甘んじさせる.

[衰态] shuāitài〔名〕(身体・精神・意志・能力などが)衰弱しているさま, 衰えた姿. 〈我不愿意在骄傲的青年面前暴露我的～〉私はプライドある青年たちの前に私の衰えた姿をさらけ出したくありません.

[衰替] shuāitì〔動〕(書)＝'衰败' 〈往昔的锐气～了〉昔の鋭気が衰えた.

[衰殄] shuāitiǎn〔動〕(書) 衰え滅ぶ. 〈～灭亡后, 人不敢复憩焉〉衰え滅んだ後、そこで休息しようとする者はなかった；(《小說》).

[衰猪] shuāitú (方)＝'衰惰'；(呉).

[衰颓] shuāituí〔形〕① (書)(身体・精神・民族などが)衰退している, 退廃している, 凋落ぢしている. 〈精神～了〉精神が衰弱した. 〈我的身体～了, 脑筋滞钝了, 生活变得可厌了〉私の体は衰え、頭もにぶくなってきたし、生きるのがもうほんとうにいやになってしまった. 〈那妇人并未十分～, …〉あの婦人はまだあまり体が弱っておらず、…；(《二十年・17》). ② (方)＝'衰惰'；(呉).

[衰退] shuāituì〔動〕①(身体・精神・意志・能力などが)衰退する. 〈视力〉視力が衰える. ②(国家の政治的経済的状況が)衰退する. 〈生产～, 失业增加, …〉生産は衰退し、失業は増え、…. 〈经济严重～的情况〉深刻な経済不況. 〈这个国家的经济已经～了〉この国の経済はすでに衰退した. 〔名〕減退.

[衰亡] shuāiwáng〔動〕滅亡する. 滅びる. 凋落する. 〈走上～的道路〉凋落の道をたどる. 〈被另一种强悍有训练的外来者征服制驭, 终于～消灭〉別の一つの強く訓練された外来者に征服制御され遂には滅びる.

[衰微] shuāiwēi〔形〕(書)(国家・一族などが)衰微している. 衰退している. 活気を失う. 〈面临我们民族之～, 让我们来奋起拯救吧！〉我々民族の衰微を前にし、私たちは奮起し救おうではないか.

[衰萎] shuāiwěi〔形〕衰えている. 衰え生気がない. 勢いが振るわない. 〈高家到了他这一代便～不振了〉高家は彼の今の代になって振るわなくなった. 〈被霜打过的野草渐渐～下来〉霜に打たれた野草がだんだんとしおれてきた.

[衰息] shuāixī〔動〕(書) 衰えてなくなる. 減少してなくなる. 〈狱讼～〉裁判沙汰ざがだんだん減ってなくなった.

[衰歇] shuāixiē〔動〕(書) ① 衰えて終末に向かう. ② 年老いて衰える. 〈年发～〉年老いて髪の毛がさみしくなる.

[衰谢] shuāixiè〔動〕(書) 体が衰える. 老いて落ちぶれる. 勢いが衰える；多く草花やひげ・頭髪などについて. 〈百花～〉多くの花がしおれ散る. 〈鬓发～〉(年をとり)びんの毛が抜け落ちる. 〈樱花早已～了〉サクラの花はもうすでにしぼんでしまった. 〈～不能休〉体が衰えてもやめることはできない；(杜甫《江上》詩).

[衰朽] shuāixiǔ (書)＝'衰落' 〈～的王朝〉衰退した王朝. 〈这样～的老翁, 你还想让他干活吗？〉このように衰えた老人に、あなたはなお仕事をさせようとするのか. [～残年]衰えた晩年. [～质] (書) 老いぼれの身. (例)〈更惭～〉老いぼれの身があらためて恥ずかしく思われる；(王維《同崔員外秋宵寓直》詩).

[衰颜] shuāiyán〔名〕(書) 老いさらばえた容貌ぢ.

[衰仔] shuāizǎi〔名〕(方) (罵) 恥知らず. 暴れん坊. まともでないやつ. 悪者. 悪玉；(広). 〈这～本身就是一项绝密件呵！〉この悪玉自体がひとつの極秘事項ですよ.

[衰宗] shuāizōng〔名〕① 衰退した宗族. ② 自分の宗族に対する謙称.

[摔](④踤)

shuāi ①〔動〕投げ付ける. (力を込めて下に)投げる. たたきつける. ＝'扔' 〈把帽子往床上一～〉帽子を寝台にさっとほうる. 〈将饭篮在桌上一～〉御飯(やおかずを入れる)ざるをぽんと食卓に投げ出す. 〈他用力摇动他的身子, 好像要～去这许多天来肩上的爱情的重压似的〉彼が力をこめて自分の体を動かすと、まるで何日間も肩にかかっていた*愛情の重圧を投げ捨て*ようとしているかのようだった. 〈他自己是不吃的, 就～在院子里〉彼は自分が食べないので、庭に投げ捨てた；(《魯・彷・孤》). 〈尽力一～, …〉力まかせにたたきつけると、…；(《醒世・8》). ②〔動〕落ちる. (急速に)落下する. 振り落ちる. 〈上树要小心！别～下来！〉木登りには気をつけなさい、落ちないように. 〈敌机冒着黑烟～下来〉敵機

は黒煙を吐きながら墜落してきた. ③〔動〕落として壊す. 落ちて壊れる. 打ち砕く. 〈把碗～了〉おわんを落として壊した. 〈俞伯牙～琴谢知音〉兪伯牙が琴を打ち砕いて親友にわびた; («警世・1»). ④〔動〕つまずいて転ぶ. 〈他～倒了〉彼はつまずいて倒れた. ⑤〔動〕はたく. たたく. たたき落とす. 振り落とす. 〈～打〉☞[語彙].

[摔打] shuāida ＝'摔搭'〔動〕①(器物を手でつかんで)ばたばたとたたく. (例)〈他拾起了帽子, ～了几下〉彼は帽子を拾って何回かばたばたとたたいた. 〈把笤帚上的泥～～!〉ほうきの泥をはたいてください. 〈麻袋里剩米很多, 把它～～就都出来了〉アサ袋には残っているコメが多いが、たたけばすっかり出てくる. ②(方)苦しみをなめる. 苦労する. 鍛える. 錬磨する. 鍛錬する; [北京]. 〈～出一副结实身子〉鍛えて丈夫な体にする. 〈我是从旧社会刀刃上滚过来的, 经得起～〉私は旧社会を命がけで過ごしてきたから、苦しみに耐えられる. 〈把他～成一个有魄力的干部〉彼を気力のある一人の幹部に鍛えあげる. 〈要禁得起～〉鍛錬に耐えなくてはならない. 〈青年人就应该在艰苦的环境里～, 才能筋骨硬朗思想红〉若い人は苦しい環境で苦しみぬいてこそ、たくましく思想的にも成長することができる. 〈如今年轻人, 没有经过～, 还差一节ル呢!〉いま若い人は鍛えられていないから、まだもう一つというところだ. 〈把身子骨ル～～〉体を鍛えてやろう. [～砸拉] 1)物を破壊する四つの動作; 投げつける. 打つ. 押しつぶす. ひっぱる. 2)あばずれである. 無鉄砲である. 3) どんな困難も避けない. 4)力仕事をいう. [～砸拉活ル]力仕事.

[摔倒] shuāi, dǎo〔動〕つまずき倒れる. 転ぶ. 〔名〕(shuāidǎo) (体)テイク・ダウン. スロー・ダウン; レスリング.

[摔断] shuāiduàn〔動〕(転んで)折る. 〈他的腿～了〉彼の足が転んで折れた.

[摔跟头] shuāi gēntou〔熟〕もんどりうって倒れる. 〈雨后路滑, 注意别～〉雨の後は道が滑るから、転ばないように気を付けなさい. (喩)中途で失敗する. 頓挫する. 〈年青人在前进的道路上难免摔一两个跟头〉若い人は前進の道中で1回や2回の失敗をしないわけにはいかない.

[摔瓜] shuāiguā〔名〕(白)細長い食用になるウリ. 〈那长大～淫妇〉あのひょろりとしたうりざね顔のよこしまな女; («金瓶梅・78»).

[摔坏(了)] shuāihuài(le)〔動〕①つまずき転んでけがをする. 〈一不小心, 把腿～了〉うっかりして転んで足にけがをした. ②投げつけて壊す. 〈他一气之下, 把吉他也～了〉彼はかっとなって、ギターをも投げつけて壊した.

[摔簧] shuāihuáng ＝'摔黄'〔動〕①言葉で自分の非を隠す. 逃げを打つ. 逃げ口状を言う. ②当てこすりを言う. 当て付けがましいことを言う. 遠回しに悪口を言う. ＝'指桑骂槐'

[摔机着陆] shuāijī zhuólù〔連〕(航)事故着陸.

[摔交] shuāi, jiāo ＝'摔跤'〔動〕①つまずいて転ぶ. (地上に)倒れる. 〈摔了一交〉すてんと転んだ. 〈路太滑, 一不小心就要～〉道が滑るので、ちょっと油断するとすぐ転ぶ. 〈绊在桩子上摔个交〉くいにつまずいて転んだ. ②レスリングをする. 相撲をとる. 〔名〕①(shuāijiāo) (体)レスリング. [～桥]レスラーズ・ブリッジ. [～鞋]レスリング・シューズ. ②相撲; 中国式の. [～手]力士.

[摔角] shuāijiǎo〔動〕相撲をとる.

[摔筋斗] shuāi jīndǒu ＝'摔觔斗'／'摔跟头'

[摔颗子] shuāikēzi〔名〕芝居の立ち回りの一つ.

[摔阔] shuāi, kuò〔動〕(方)金持ちぶる. 豪勢さをひけらかす. ＝'摆阔气'; [湖南]. 〈人家笑我穿起新衣服来～〉他人は私が新しい服を着て金持ちぶっていると笑う. [～牌子](白)金のあることを鼻にかけていばる. ことさらに金持ちぶる; («二十年・11»).

[摔脸子(～ル)] shuāi liǎnzi(～r)〔熟〕ぶすっとした顔をする. 仏頂面をする. 横柄にかまえる. 大きな顔をする. 〈你不高兴, 不用跟我～!〉あんたがおもしろくないからといって、私の前で不愉快な顔をするな. 〈问你一句话, 你就和我～, 说塞话〉おまえにひと言尋ねただけで、不服だらけの顔をして言い返すんだからね; («紅樓夢・83»).

[摔咧子] shuāiliēzi ＝'甩咧子'

[摔落] shuāiluò〔動〕落ちる. 転げ落ちる. 〈从宝座上～下来〉宝座から落ちる.

[摔门] shuāi, mén〔動〕力を込めて戸を閉める; 腹だち・不満を表す. 〈骆晶玉大为不满, 带着和她父亲发怒的一样的冷笑, ～走了〉駱晶玉は大いに不満であり、彼女の父が怒ったときと同じ冷笑を浮かべ、力を込めて戸を閉め、出て行った.

[摔趴] shuāipā〔動〕転んで四つんばいになる. 〈～在地上〉転んで四つんばいになった.

[摔耙子] shuāi pázi〔熟〕(方)熊手をほうり出す. (喩)やるべき仕事をほうり出す. 横柄にかまえて何もしない. ＝'甩耙子', '撂纱帽'; [東北]. 〈心浮气躁的人有的一冲动, 就～不干了〉落ち着きがなく短気な人はかっとなるとおれは知らんよという態度をとって仕事をやめてしまう. 〈马中立因为对给他的工作有意见, ～了〉馬中立は彼に与えられた仕事に文句があり、担当していた仕事をほうり出してしまった. 〈你～, 让我干, 我也不干!〉きみはむっとして仕事を投げ出し私にやれと言っても私だってやりませんよ. 〈老刘婆子嫌呼钱少, 又～了〉劉おばさんはお金が少ないのを嫌がって、また仕事を中断した.

[摔牌(ル)] shuāi, pái(r)〔動〕顔をつぶす. 名誉をけがす. 〈你这不是存心想摔我的牌ル吗?〉きみこれは思うところがあって私の顔をつぶそうとしているのではないかね.

[摔炮(ル)] shuāipào(r)〔名〕地に強く投げつけて爆発させるかんしゃく玉; 一種の花火. 〈摔～〉同上をする.

[摔盆(ル)] shuāipén(r)〔動〕出棺のとき、喪主(死者の子ども)が'纸钱'を焼く素焼きの鉢を投げて割る. ＝'摔丧'; 俗語. 〈女婿陈经济跪在柩前～〉婿の陳経済が柩の前にひざまずいて鉢を投げつけた; («金瓶梅・65»).

[摔破(了)] shuāi, pò(le)〔動〕①落として壊す. (転んで)けがをする. 〈这个盘子是我～的, 该多少钱我认赔〉この皿は私が落として壊したのです、いくらしても私は弁償します. 〈把脸～了〉(ころんで)顔にけがをした. 〈盘子～了〉(落として)皿が割れた. ②投げて壊す. 粉々に砕く.

[摔破罐子] shuāipò guànzi〔熟〕誤りや欠点を改めずかってにしろという態度をとる. 非を認めず居直る. 〈老李呀, 有错误可以改嘛, 千万不能～呀!〉老李、誤りがあれば改めればいいんで、ぜったい居直ってはいけないよ.

[摔铺ル] shuāipūr〔動〕遠回しに言う.

[摔丧] shuāisāng (白)＝'摔盆(ル)' [～盆子]同上. [～驾灵]喪主が霊前で'纸钱'を焼く素焼きの鉢を割り、霊柩を先導すること. (例)〈誓任～之任〉同上の役をつとめたいと願い出ます; («紅樓夢・13»).

[摔伤(了)] shuāishāng(le)〔動〕転んでけがをする. 〈腿～了〉転んで足に負傷した.

[摔手] shuāi, shǒu〔動〕手を引く. 手をこまねく. 〈～不管〉手をこまねいて知らん顔をする. 〔名〕(shuāishǒu) (方)＝'轿夫'

[摔摔板板] shuāishuāibǎnbǎn ＝'摔摔打打'〔形〕不機嫌な気持ちを態度に表すさま; 物を投げたりたたいたりする態度. 〈谁要你这样～?〉そんなにあたり散らさなくてもよいではないか.

[摔死(了)] shuāi, sǐ(le)〔動〕墜死する. 転んで死ぬ.

[摔碎(了)] shuāi, suì(le) ＝'摔破(了)'

[摔天抡地] shuāi tiān lūn dì〔成〕(方)やたらにものをつかんで、ばたばたとたたく; 極度の不満を表す. 〈你这么～的, 到底为了啥呀?〉きみはやたらにものをほうったり、たたきつけたりしているが、いったいどうしたわけか.

[摔瓦] shuāiwǎ〔名〕(旧)出棺の際に素焼きのわんのようなものを投げること; その家の後継者が行う儀式. ☞'摔丧', '摔盆(ル)'

[摔碗丢盘] shuāi wǎn diū pán〔成〕わんや皿を勢いよくほうり出す. (喩)腹をたてるさま. 〈柳家的只好～自己咕嘟了一回, …〉柳の妻女としてはやむなく勢いよくわんや皿をほうり出して、一人ぶつくさこぼし、…; («紅樓夢・61»).

[摔闲话] shuāi xiánhuà〔熟〕愚痴をこぼす. 〈你成天～, 不怕外人笑话?〉きみは一日じゅう愚痴をこぼしているが、他人に笑われてもいいのか.

[摔一倒, 还抓一把沙] shuāi yī dǎo, hái zhuā yībǎ shā〔諺〕つまずき倒れても、一握りの砂をつかんでいる. (喩)転んでもただでは起きぬ.

[摔赞ル] shuāizànr〔動〕遠回しに不満を述べる. ぶつくさ言う. ＝'甩闲话'; 俗語. 〈你是祖宗, 可别～了!〉あんたはずっと格が上の人なのだから、ぶつくさ言うのはやめなさい.

[摔子] shuāizi〔名〕ちりばたき. 〈红绸结成的～〉赤い絹で作ったはたき.

[甩]

shuǎi ①〔動〕振る. 振り回す. 揺れる. 〈～胳膊〉腕を振る. 腕をぐるぐる回す. 〈～体温计〉体温計を振る. 〈～辫子〉(前にたれた)お下げを頭を振って後ろへやる. 〈袖子一～就走了〉そでをさっと振り切るなり行ってしまった. 〈赶车的拼命～着鞭子〉御者が盛んにむちを振るっている. ②〔動〕(腕を振って)投げる. 〈～手榴弾〉手榴弾を投げる. ③〔動〕(一緒・一列のものを)切り離す, ほうり出す. うち捨てる. 〈～车〉☞[語彙]. 〈我们等他一下吧, 别把他一个人～在后面!〉彼を一人だけおきざりにしてはいけないから、少し待ってやろうよ. ④言葉を吐く. 〈～闲话〉☞[語彙]. ⑤〔動〕(方)('～了'とし、感情的に)付き合いを絶つ. 見捨てる; [北京], [東北]. 〈两人原先很好, 后来她把他～了〉ふたりはもともととても仲がよかったのに、後に彼女が彼を捨てた. ⑥〔動〕(方)車両を抜き取る; [北京]. 〈～了两节ル车皮〉車体を2両抜き取った. ⑦〔動〕(方)大売り出しをする; [北京]. ＝'甩卖' 〈～货〉☞[語彙]. 〈今天还～一天〉今日はまだ一日大売り出しをする. 〈造出好行市向外～〉いい相場をつくり出して大売り出しをする. ⑧〔動〕(方)(新式かるたで)遊ぶ; [北京]. 〈咱～两把〉私は2, 3回(新式かるたで)遊んだ. ⑨〔動〕(方)ののしる. 悪口を言う. 当てこする; [北京]. 〈～了他几句〉彼を二言、三言ののしった. ■'擨'とも書く. ⑩〔動〕('～了'とし)脱ぎ捨てる. 〈那瘦子说着, ～了外面的僧衣, 交给秃子〉そのやせっぽちはそう言うと、上着の僧衣を脱ぎ捨てて坊子頭の男に渡した. ⑪〔動〕(方)投げる. 捨てる; [四川], (閩). 〈花生长霉了, 吃不得, ～了嘛!〉ラッカセイにかびが生えたら食べられないから、捨ててしまいなさい. 〈去年伊在田里拔稗草, 随手～到我这过路

人身上〉去年彼はたんぼでヒエを抜いていて、手あたりしだいにほうり投げて、通りすがりの私の体にぶつけた. ⑫〔動〕(方)揺れ動く；[四川].〈能不能办起来,连我们心头都是～的哩！〉やれるかどうか私たちさえ自信がない. ⑬〔動〕(方)失う.なくす；(呉).〈伊一只皮夹子～脱了〉彼は皮のさいふを一つなくした.

[甩包袱] shuǎi bāofu〔熟〕①肩の荷をおろす.心中のわだかまりを消す.〈只有甩掉思想上的包袱,你才能作好这项工作〉思想上の負担をふり落としてこそ、きみはこの仕事をちゃんとやることができる. ②責任・負担から逃れる.〔名〕(shuǎibāofu) 漫才のねた.

[甩鼻涕] shuǎi bítì〔熟〕泣く；ふざけた言い方.〈到了这个地步,～还顶什么用？〉こんなことになって、泣いたってなんの役にたつものか.

[甩车] shuǎi, chē〔動〕列車の車両を機関車から離す.

[甩出] shuǎi, chu〔動〕ほうり投げる.投げ出す.

[甩大鞋] shuǎi dàxié〔熟〕①(方)傲慢𝄐な態度に出ること.横柄な態度をとる；[北京]. ②(方)(事をするのに)大ざっぱである,ちゃらんぽらんである；[北京].〈做事要多加小心,可不能～！〉仕事をするには細心でなければならず、大ざっぱではいけない. ③やけになる. ＝'自暴自弃' ④(方)かんしゃくを起こす；[北京].〈惹了他,他就～连班儿都不上了〉彼の気に触るようなことを言ったら、彼はかんしゃくを起こして仕事にも出なくなった. ⑤(方)(あらゆる点で)落伍ᵹᶜする；[東北].

[甩大牙] shuǎi dàyá〔熟〕(方)大ぼらを吹く；(広).〈你莫在我面前～！〉きみは私の目の前で大ぼらを吹いてはいけない.

[甩搭] shuǎida ＝'甩打'〔動〕振る.振り回す. ＝'甩'〈他把胳膊一～,头也不回就走了〉彼は腕をさっと振ると、振り返りもせずに立ち去った.

[甩镫] shuǎi, dèng〔動〕あぶみから足を離す.〈～离鞍〉あぶみから足を外し鞍ᵏᵘから離れる；ウマからおりること.

[甩底] shuǎidǐ〔動〕(方)(仕事上)へまをする；(広).

[甩动] shuǎidòng〔動〕(勢いをつけて)振る,振り動かす.〈～大斧子〉大きなおのを振り回す.

[甩发] shuǎifà〔動〕髪の毛を振り回す；旧劇の技術の一種で、切迫した気持ちや焦りなどを表す.〔名〕旧劇の男優の頭を飾る長髪.

[甩浮] shuǎifù〔名〕(方)水泳の自由型；[北京].

[甩干器] shuǎigānqì〔名〕(化)フラッシュ・ドライヤー.

[甩汗] shuǎi hàn〔連〕汗を振り払う.〈有匹马甩着汗飞跑着〉ウマが汗を振り払いながら飛ぶように走っている.

[甩簧] shuǎihuáng〔動〕(方)①ぼんやりと自分の希望や要求を表す；[北京]. ②独り言のように人をののしる；[北京].

[甩货] shuǎihuò〔名〕見切り品.投げ売り品.〔連〕(shuǎi huò) 大安売りする.投げ売りをする.〈这些甩出来的货暂时放在仓库里〉これらの投げ売りする品物はしばらく倉庫に入れておく.

[甩剂子] shuǎi jìzi〔熟〕(方)かっとなる.怒る；[東北].〈俺那老婆动不动就～〉うちの女房はなにかというとすぐ怒る.〈媳妇受不了婆婆那个唠叨劲儿,～回娘家啦！〉嫁はしゅうとめのくどくど言う小言に耐えられず、怒って実家に戻った.

[甩尖子皮鞋] shuǎijiānzi píxié〔連〕(方)先のとがった革靴；[四川].

[甩脚甩手] shuǎi jiǎo shuǎi shǒu〔成〕(方)何の負担もない.たやすい. ＝'摔脚摔手'；[四川].〈背上一二百斤的东西,～地走〉1，2百'斤'の物を背負い何の造作もなく歩く.

[甩开(了)] shuǎi, kai(le)〔動〕①振りはなす.振り切る. ②投げ出すように開く.(ぱっと)大きく開く.〈～两条腿〉両足を大きく開く. ③(方)(無制限に)開放する；[北京].〈～了唱〉無制限に歌う.〈他～了吃上没完〉彼は無節制に食べて終わらない.〈有俩钱儿就～了花〉お金が少しあるとすぐ使ってしまう.[～膀子]〔熟〕大いに腕を振るう.大いにやる.努力する.力を入れる. 例〈～大干〉腕を振るって大いにやる. 例〈～抓生产〉腕を振るって生産に力を入れる. 例〈老卢这一回来,咱们研究所都乐啊,要～干啦！〉老盧が今度やって来たので、我々の研究所はみんな喜んでいる、大いに腕を振るわなければならない.[～腮帮子]〔熟〕思いきり話し思い切り食べる.がむしゃらに食べる. 例〈～吃〉同上.

[甩空手] shuǎi kōngshǒu〔熟〕(方)素手を振る. ＝'摔空手'；[四川].〈拐着武器的少,甩着空手的多〉武器を手にするのは少なく、素手の者が多かった.

[甩脸子] shuǎi liǎnzi〔熟〕(方)恨み・怒りの表情で人に対する.不機嫌な顔をして見せる.(だれかに対して)怒りの表情を表に出す.〈他净跟我～〉彼はいつも私にぷんぷんした顔をする. ＝'摔脸子'；[東北].〈动不动儿就～〉何かというとすぐ怒った顔をする.〈我好心问你,你跟我甩什么脸子？〉私はきみに好意で尋ねているのに、きみはなんだって不機嫌な顔をするのか.〈不知为啥,她又～了〉なぜだか知らないが、彼女はまた怒った.

[甩料] shuǎiliào〔名〕(方)無用の廃物.用をなさない人間；[江蘇].〈素云在后边,把秦三年狠狠往前一推道：～走开！〉素雲は後ろで秦三年をぐいと前へ押すと、用なしめ、どけ、と言った.

[甩咧子] shuǎi liézi〔熟〕(方)①＝'甩闲话②'；[北京].〈'我们这一代是最不幸的'稍不顺心,他便这样～〉「私たちの世代がいちばん不幸だ」と、ちょっと思いどおりにならないと彼はこう言って不満を漏らす. ②いやみを言う.口ぎたなくののしる；[北京].〈急脸就～〉いらだつとすぐしきりと悪態をつく.

[甩灵子] shuǎi língzi ＝'甩令子'〔熟〕(方)暗示する.ほのめかす；ふくみのある言葉や目くばせなどで、相手にわからせる. ＝'豁令子'；(呉).

[甩轮] shuǎilún〔名〕(機)はずみ車. ＝'飞轮'

[甩卖] shuǎimài〔動〕(商)大売り出しをする.投げ売りをする.見切り売りをする.大安売りをする. ＝'贱卖'〈不顾血本大～〉元手を考えず大安売りする.〔名〕ダンピング.[大～]大売り出し.

[甩囊] shuǎinàng〔名〕(方)宮殿式建築の屋根の棟からへきの間の下向きの円孤；屋根線の下がった曲線. ＝'囊'；[北京].

[甩青] shuǎiqīng〔動〕(方)ほうろう引きのほうろうが落ちる；(広).

[甩儿] shuǎir〔名〕払子ᵖᵗᵘ.[蝇～]同上.

[甩色] shuǎisè〔動〕(方)色があせる.色が落ちる. ＝'掉色'；(広).

[甩身] shuǎishēn〔動〕(方)身をかわす.(その場から)身を避ける；(広).

[甩石头] shuǎi shítou〔連〕石を投げる.〔熟〕①相手を覚醒ᵏᵃᵏᵘさせるため注意・衝撃を与えること. ②言論で人を攻撃する.

[甩手] shuǎi, shǒu〔動〕①手を振り離す.〈～就跑了〉手を振り切って逃げた.[～无边]〔成〕果てしないさま. ＝'甩袖无边' 例〈～的雪原〉果てしなく広い雪野原. ②(仕事や用事などを)ほうっておく,ほったらかす.(事から)手を引く.〈～一走〉ほったらかして行ってしまう.〈事还没成,他就～不干了〉事がまだ成就しないのに、彼はほったらかしてやめてしまった.[～不管]ほったらかしてかまわない. 例〈中央不能～〉中央部門は放置してはならず.[～掌柜(的)]ぶらぶらして、仕事をしない番頭. (転)遊んでばかりいる人. 例〈老蒋成了一个～〉老蔣は仕事をしない番頭になった. 例〈那我就成了～的,什么也不管了〉そうすれば僕は名前だけの番頭になって何もしなくなってしまう. 例〈他是一个～的,坐吃山空,又嫖又赌,…〉彼は遊び人で、座してくらえば山またむなし、なのに、女を買うわばくちをするわで、….[～甩脚](方)＝'甩脚甩手'；[四川]. 例〈～地走得很随便〉らくらくと自由気ままに歩く.〔名〕(方)予備のかごかき夫. ＝'摔手〔名〕'；[四川].〈给我喊一乘轿子,多喊两个～〉かごを1台たのみ、担ぎ手も2，3人よけいにたのんでくれ.

[甩手子] shuǎishǒuzi〔名〕(方)鉄砲を持っていない土匪ʰⁱ；[河南].

[甩水] shuǎishuǐ〔名〕(方)'青鱼'〔アオウオ〕の尾びれなどを指す；(呉).

[甩头] shuǎitóu〔動〕(方)(事をするのに手立てが悪く)大失敗する；[東北],(広)など. ☞[次項]

[甩头] shuǎitou〔名〕風采ᶠᵘᵘˢᵃⁱ.風格.みため.かっこう.貫禄ᵏᵃⁿʳᵒᵏᵘ.〈看外表很有些～〉外観を見るとたいへんかっこうがいい. ☞[前項]

[甩拖] shuǎituō〔動〕(方)(男女間の)縁を切る；(広).

[甩脱] shuǎituō〔動〕①脱ぎ捨てる.〈他一～上衣,就跑过去了〉彼は上着を脱ぎ捨てると走っていった. ②(振り切るようにして)逃れる.振り離す.〈想办法把这件事～掉吧！〉なんとかしてこの件から逃れなさい. ③(尾行を)まく.〈～了跟踪的特务〉尾行する特務をまいた.

[甩湾] shuǎiwān〔名〕(方)川や道路などの湾曲した部分.〈这条河从西南流向东北,在村外形成一个大～〉この川は西南から東北に流れ、村の外で大きく曲がっている.

[甩尾巴] shuǎi wěiba〔連〕しっぽをさっと振る.

[甩洗] shuǎixǐ (方)＝'甩筅'；(呉).

[甩闲话] shuǎi xiánhuà ＝'甩闲杂儿'，'甩闲腔'〔連〕①あれこれと世間話をする.口から出まかせに話す. ②ぶつくさ言う.繰り言を言う.不満があっていやみを言う.あてこする.不満そうなそぶりを見せる.不平がましいことを言う.〈你这是对谁～呢？〉きみはいったいだれに文句があるの.おまえ、これはだれにあてこすっているのか.〈姑母觉得不～,一定对不起这么晴朗的阳光〉おばはどうも何かいやみを言わないと、このからりと晴れわたった天気にすまないように思っているらしい.

[甩筅] shuǎixiǎn〔名〕(方)バケツなどを洗うタケ製の器具；ブラシ・たわしの類；(呉).

[甩线] shuǎixiàn〔名〕(多く絹糸でつくった)釣り糸；[北京].

[甩袖子] shuǎi xiùzi〔連〕そでを振り切る.〈他一气之下,～走了〉彼は怒ってそでを振り切って行ってしまった.〔熟〕仕事などをほったらかす.〈～不干了〉ほったらかしてやめた.〈倘是一个局外人,听了那些愤激之情溢于言表的话,一定会以为他是个惯于撂挑子,～的人〉もしも部外者が憤激の感情が表れているそれらの言葉を聞いたならば、きっと彼がよく担当している仕事をほうり出し、ほったらかしにする人だと思うに違いない.

[甩须] shuǎixū〔動〕(方)顔をつぶす.醜態をさらす；(広).

[甩眼梢] shuǎi yǎnshāo〔熟〕(方)(容貌ʸᵒᵘᵇᵒᵘの点で)まゆの形が悪い；(呉).

[甩油环] shuǎiyóuhuán〔名〕(機)リング注油器.

[甩子] shuǎi zǐ〔連〕(魚・エビ・虫などが)排卵する；俗語.〈正在～的青蛙〉ちょうど卵を生んでいるカエル. (注)'潮子''粪子'ともいう. ☞[次項]

[甩子] shuǎizi〔名〕(方)①ちり払い.払子；[北京]. ＝'苍蝇甩儿' ②タケ製楽器の一つ；[北京]. ☞[前項]

[甩子儿] shuǎizǐr〔名〕虫の卵.〔連〕(shuǎi zǐr) 魚や虫が卵を生む.

【帅】(帥) **shuài** ①軍隊における最高級の指揮官．総帥．総大将．〈元～〉元帥．〈统～〉統帥者．〈～旗〉軍旗．司令旗．②統率する．〈～师〉軍隊を統率する．③将軍；中国将棋．④㋮＝'率 shuài ⑥'〈你穿得这么～，上哪儿去呀？〉あなたはこんなにきれいな着物で，どこへ行くんですか．〈这小伙真～！〉この若者はさっぱりしている．⑤〔名〕姓．

［帅兵］shuàibīng〔動〕兵を率いる．

［帅才］shuàicái〔名〕統帥の才がある人．人の上に立つ才のある人．

［帅府］shuàifǔ〔名〕一軍を統轄する役所．元帥府．

［帅劲儿］shuàijìnr〔名〕聡明さで，あかぬけし，すっきりと美しい態度．〈场部值班的是一名三十多岁的警察，脸膛黑红，鼻子底下有点小胡子，现出一股现代青年人的～〉労働改造農場部の当直は，30歳あまりの警察官で，顔は(日焼けして)赤黒く，鼻の下にちょびひげをはやして，現代青年の聡明であかぬけし，すっきりしたようすが表れている．

［帅灵］Shuàilíng〔名〕複姓．

［帅令］shuàilìng〔名〕元帥の命令．〈～务必遵行〉元帥命令は絶対遵守して行わなければならない．

［帅旗］shuàiqí〔名〕☞ 字解 ①．

［帅气］shuàiqi〔形〕(容貌などが)優れている，あかぬけている．〈即使他穿上工作服也是那样熨贴，那样～〉彼はたとえ仕事着を着てもたいへんぴったりしているし，たいへんあかぬけている．〈他竟然写出这么～的好字！〉彼はなんとこんなにあかぬけたきれいな字を書いた．

［帅师］shuàishī〔動〕㊀☞ 字解 ②．＝'帅兵'

［帅首］shuàishǒu〔名〕㊀元帥．

［帅帐］shuàizhàng〔名〕㊎戦闘で指揮のいる所．

［帅字旗］shuàizìqí〔名〕司令官旗；中央に'帅'と書かれてある．＝'帅旗'

【率㊀】**shuài** ①〔動〕率いる．統率する．〈班长～本班战士出击〉分隊長は分隊の兵士を率いて出撃する．〈于是～凤阳精兵四万〉そこで鳳陽の軍隊の精鋭4万を統率した；(《清平·風月相思》)．②従う．守る．〈～由旧章〉以前のしきたりを踏襲する．③軽々しく．不用意に．〈轻～〉軽率である．④率直である．飾り気がない．〈坦～〉率直である．(性格が)あっさりしている．⑤〔副〕おおよそ．だいたい．ほぼ．〈～皆如此〉だいたいみなこんな具合である．⑥〔形〕㋮いきである．しゃれている．あかぬけている．あざやかだ．すごくいい；北京．＝'漂亮'，'俏皮'〈这字写得真～〉この字はあざやかに書けている．■⑥の場合'帅'とも書く．⑦〔名〕姓．∥㊁ lǜ

［率部］shuàibù〔動〕部下を引き連れる．〈～起义〉部下を引き連れて蜂起する．

［率常］shuàicháng〔副〕㊎たいていいつも．おおむねいつも．〈～如此〉おおむねこのようである．〈～不来〉(会社や会合に)いつも来ない．

［率诚］shuàichéng〔形〕㊎素直で誠実である．〈～供助，获福甚多〉素直で誠実な気持ちを持って手助けすれば，たいへん多くの福を得られる；(《冥祥記》)．

［率尔］shuài'ěr〔形〕㊎軽率なさま．＝'轻率'［～而对］〔成〕軽はずみに答える．［～操觚］(-cāo gū)〔成〕軽々しく筆を下ろす．よく考えないで書く；もとは文章を作るのが速いこと．後に，いいかげんに雑な文章を書くことを指す；(陸機《文賦》)．

［率怀］shuàihuái〔副〕㊎感情にまかせて．心の欲するままに．〈～行事〉感情にまかせて事を行う．

［率角］shuàijiǎo〔動〕レスリングをする．＝'摔跤'

［率教］shuàijiào〔動〕①㊎礼教に従う．礼教を遵守する．教えたことを守る．言い付けに従う．〈隆礼以～〉礼教を高めて礼教を遵守する．〈稍不～，辄跪于家庙之前，痛自督责，…〉少しでも教えに従わないところがあれば，直ちに廟の前にぬかずき，ひどくわが身を責め，…；(《醒世·2》)．②忠告する．

［率剌剌］shuàilàlà〔擬〕㊀ぴゅう；風の音．〈～的西风〉ぴゅうという西風；(《董西廂·6》)．

［率来］shuàilái〔動〕㊀みんな来る．〈明日当～请罪〉明日必ずみなでおわびに伺います；(《醒世·4》)．

［率领］shuàilǐng〔動〕(隊伍や集団を)率いる．〈～队伍〉隊伍を引率する．〈～军队作战〉兵を率いて戦う．〈他～着一个访问团出国了〉彼は一つの訪問団を引率して国を出た．

［率然］shuàirán〔形〕㊎軽率なさま．軽々しいさま．〈～回答〉軽率に答える．

［率任］shuàirèn〔形〕㊎不謹慎である．放埒である．思い切り振る舞うさま．

［率师］shuàishī〔動〕㊎軍隊を率いる．＝'率兵'〈总司令～北伐〉総司令官が軍を率いて北伐した．

［率兽食人］shuài shòu shí rén〔成〕人民を抑圧し虐待すること；(《孟子·梁惠王下》)．

［率肆］shuàisì〔動〕㊎率直である．ものごとに拘泥しない．ものごとを顧慮しない．〈且以～胸臆，酬酢纷纶，唯直是图，不遑避害〉その上思っていることをしゃべり，酒もさしつさされつたくさん飲み，真っ正直に話すことばかり考え，あとあとのことを考えなかった；(《柳毅》)．

［率素］shuàisù〔形〕㊎質素である．〈祜立身清俭，被服～〉(羊)祜は身の処し方が清くつつましく，服装は質素であった．

［率同］shuàitóng〔動〕引き連れて共に…する；不定．〈～部下前往〉部下を引き連れ共に赴く．

［率土］shuàitǔ〔名〕㊎国境以内．領土内．国土全体．〈～戴君主，岂是吾侪不晓伦常？〉国土すべて君主を戴だき，われらいかで人の道を知らぬことありましょうや；(《二拍·40》)．〈～之滨〉天下あまねく；(《詩經·小雅·北山》)．

［率悟］shuàiwù㊎〔形〕わかりやすい．〔動〕すばやく悟る．

［率先］shuàixiān〔動〕率先する．［～垂范］〔成〕率先垂範する．〔副〕㊎真っ先に．〈梳分头的小青年～上场〉頭髪を分けた若者が真っ先に登場してきた．

［率性］shuàixìng〔動〕①㊎天の定めた本性に従う．②意のままにする．〈由于我的～行事，不知吃过多少苦头〉私が気ままに事を行ったために，どれだけの苦しみを味わったことかしれない．〔名〕㊎天性．〔副〕＝'索性'〈草鞋磨破了，他～赤着脚继续走〉わらじがすりへって破れたので，彼はままよとばかりにはだしで歩き続けた．

［率易］shuàiyì〔形〕㊎①人柄が率直で近づきやすい．②単純でわかりやすい．

［率意］shuàiyì〔動〕㊎①意のままにする．意にまかせる．慎重でない．〈～而行〉意のままに行う．〈令岳做事太～了〉貴殿のお父上はずいぶんと軽率なまねをされた；(《三俠·47》)．〈做官的切不可～断狱，任情用刑〉役人は万々軽率な考えで刑事事件の判決を下したり，感情にまかせて刑を加えてはいけない；(《京本·15》)．②意を尽くす．念入りにする．〈精心～〉細心かつ念入りにする．

［率御］shuàiyù〔動〕㊎統率する．〈有～之才〉統率する才能がある．

［率由］shuàiyóu〔動〕㊎従う．依る．［～旧章］〔成〕☞ 字解 ②；(《詩經·大雅·假樂》)．〈只要亲友们还都平安，他的世界便依然是～〉親戚や友人たちがまあみんな平安でありさえすれば，彼の世界は依然としてもとのままである．

［率允］shuàiyǔn〔動〕㊎軽々しく許す．

［率真］shuàizhēn〔形〕㊎(性格が)実直である．うそがない．真っ正直である．

［率直］shuàizhí〔形〕(性質が)率直である．まっすぐである．＝'直率'〈孩子是～的〉子どもは正直だ．〈文采同志以他的冷静，接受了他们的～批评〉文采同志は彼の冷静さで，彼らの率直な批判を受け入れた．〈楚王～的说〉楚王は率直に言った；(《魯·故·非》)．〈又想就这么作思亲诗，未免～，断不能有好句〉またこのように親を思う詩を書こうと思うと，露骨になってしまって絶対よい句が出てこない；(《二十年·8》)．〈听他之言，倒是个～豪爽之人〉彼の話を聞いていると，率直で豪放な人のようだ；(《三俠·88》)．

［率职］shuàizhí〔動〕㊎職責を果たす．職責を遵守する．自分の任務を果たす．〈奔走～〉奔走して職責を果たす．

【蟀】**shuài**〔蟋蟀〕(xīshuài) ☞'蟋'

SHUAN　アメㄢ

【闩】(櫎) **shuān** ①〔名〕かんぬき．〈门～〉同上．〈上了～了〉かんぬきをかけた．〈门还没上～〉入り口の戸はまだかんぬきが差してなかった．〈来到～前，用钥匙开了锁，推开门〉かんぬきの前まで来るとかぎで錠をあけ，門を押し開いた；(《清平·簡貼》)．②〔動〕かんぬきをかける．〈把门～上〉戸にかんぬきをかける．〈～了房门〉戸にかんぬきをかける；(《清平·五戒禪師》)．③〔名〕㊙ラップ．④〔動〕㋮閉める．とじる．合わせる．＝'插'，'关'；㋥．〈～门〉戸を閉める．戸にかぎをかける．

［闩车］shuānchē〔動〕㋮ブレーキをかける；㋥．

［闩门］shuān mén〔連〕①門・戸にかんぬきをかける．〈闩上了门了〉戸にかんぬきをかけた．②㋮☞ 字解 ④；㋥．

［闩锁］shuānsuǒ〔名〕㊙閂子ﾂﾞﾝ．

［闩锁装置］shuānsuǒ zhuāngzhì〔連〕㊙掛金装置．

【拴】**shuān** ①〔動〕(縄で)つなぐ，結ぶ，縛る．〈～马〉ウマをつなぐ．〈～车〉馬車などをつなぐ．〈他的脚被链子～住了〉彼の足はくさりで縛られていた．〈八个孩子与一位常常生病的太太，把他～在了柴米油盐上〉8人の子どもとしょっちゅう病気をする女房が，彼を燃料・穀物・油・塩(生活)に縛りつけてしまった．〈用素儿～了〉ひもでくくりつける；(《金瓶梅·4》)．②〔動〕(車などを)買う，手に入れる．〈～了一辆大车〉荷車1台を買った．③㊀＝'闩①②'④〔名〕姓．

［拴班儿］shuānbānr〔動〕㋮㊕演芸一座に出資して組織する；北京．

［拴绑］shuānbǎng〔動〕(縄で)くくる，縛る．〈～行李〉旅の荷物をくくる．〈把行李～在自行车〉荷物を自転車にくくり付ける．〈他把所有的自行车都打足气，～好〉彼はすべての自転車に十分に空気を入れ，縄できちんとくくった．

［拴鞴］shuānbèi〔動〕㊀ウマやロバなどを仕立てる；(《初拍·14》)．

［拴不住心］shuānbuzhù xīn〔連〕心が動揺し抑えておけない．〈这乡

村小镇拴不住年轻人的心>この田舎の小さな町は若い人の心をつなぎとめておけない.

〔拴插〕shuānchā 〔動〕(方)子どもの世話をする.扶養する;[北京].<好容易才把孩子～大了>やっと子どもを養って大きくした.

〔拴车〕shuān chē 〔連〕①馬車をつなぐ. ②(方)新しい車を買う;旧時の'大车'〔大型の荷車〕や'轿车'など.<生产队添了一台拖拉机,还拴了两辆大车>生産隊はトラクターを1台と大型荷車を2台買った. ③(方)車屋を開いて人力車を貸し出す;'拉车'〔車を引く〕に対して;[北京].<他可以不再受～的人们的气>彼はもう車屋の親方たちの怒りを受けなくてよい.

〔拴持〕shuānchí 〔動〕(方)①(子どもなどの)世話をする.扶養する. ='拴插'<你妈从小把你～这么大,容易吗?>おまえのお母さんがおまえを小さい時から育ててこんなに大きくしたのは,生易しいか. ②取りさばく.処理する.

〔拴对儿〕shuān, duìr 〔動〕①='拴扣儿②' ②(方)男女を引き合わせる;結婚の対象を紹介する. ='做媒'<听说你净忙活着给青年人～啦>聞くところによると,あなたは忙しく若者に相手を紹介しているそうですね.

〔拴缚〕shuānfù 〔動〕①(ウマなどを)つなぎとめる.<～包裹>包みをつなぎとめる.<把马～在拴马桩上>ウマをくいにつなぎとめる. ②(喩)口で攻撃し,相手を傷つけ,他人をごまかして不利な立場に立たせる.

〔拴猴儿〕shuānhóur 〔名〕(方)(人力車・あるいは三輪車を)引いてお客を妓楼に乗せて行く;[北京].

〔拴系〕shuānjì 〔動〕結びつける.<你的孩子把你和她牢固地～在一起>あなたの子どもはあなたと彼女をしっかりと結びつけている.

〔拴扣儿〕shuān, kòur 〔動〕①(ひもなどを)結ぶ,縛る. ②恨みをいだく. ='结仇' ③憎悪しあうようにしむける.

〔拴捆〕shuānkǔn 〔動〕結ぶ.くくる.<口袋嘴儿要不～好了,就要散出来了!>袋の口をよくくくらないと,ほどけて(中のものが)ばらばら飛び出しますよ.

〔拴马桩〕shuānmǎzhuāng 〔名〕①ウマをつなぐくい. ②夫をうまく管理している女をいう.

〔拴马桩儿〕shuānmǎzhuāngr 〔熟〕(方)ウマをつなぐくい. (喩)1)観客を引きつける方法;[北京].<他使了个～,又把粘子粘住了>彼は観衆を引き付ける方法を使って,また見物人をくぎづけにした. 2)外耳門の前の突起.耳のつぼ;[北京].

〔拴牛桩〕shuānniúzhuāng 〔名〕ウシをつなぐくい.

〔拴上〕shuānshàng 〔動〕(ひも・縄をあるところに)つなぐ,縛りつける.<将门～>門を縛る.門を縛って閉める;(《醒世・4》).

〔拴束〕shuānshù 〔動〕(旧)①縛って片づける.くくる.<董超正在家里～包裹,…>董超がちょうど家で荷造りをしていますと,…;(《水滸・8》). ②(感情などを)制する,抑える.<希白春心荡漾,不能～>希白は恋心が揺れ動き,抑えることができなかった;(《警世・10》).

〔拴套儿〕shuān tàor 〔連〕(縄・ひもを)結んで輪型にする.

〔拴娃娃〕shuān wáwa 〔連〕迷信深い婦人が'娘娘庙'(☞'娘娘')に願かけてお参りをし,その社の中の泥人形や木の人形を持ち帰ること.

〔拴线〕shuān, xiàn 〔動〕糸をつなぐ;タイ族の祝福儀礼の一種で,家屋の新築や結婚・出産・旅行のはなむけなどで,祝いを受ける人の手に白い糸をくくりつけ,祝いの気持ちを表す.

〔拴腰〕shuānyāo 〔動〕(旧)腰にくくりつける.

〔拴住〕shuān, zhù 〔動〕縛りつける.つなぎとめる.係留する.<～啦,跑不了!>つなぎとめた,逃げっこない.〔～驴嘴马嘴,拴不住人嘴〕〔諺〕ロバやウマの口はちゃんとつなげるが,人の口はつなぐことができない. (喩)人の口に戸は立てられぬ.

〔栓〕 shuān ①器物の開閉部.コック.<枪～>弾倉の引き手.<消火～>消火栓. ②(びんの)栓. ='塞子' (喩)座薬.<肛门～>肛門の座薬. ③〔名〕姓.

〔栓翅芹〕shuānchìqín 〔名〕(植)コルクバネセリ;セリ科.

〔栓钉〕shuāndīng 〔名〕(機)カラン.

〔栓果菊〕shuānguǒjú 〔名〕(植)コルクミギク;キク科.

〔栓果芹〕shuānguǒqín 〔名〕(植)コルクミゼリ;セリ科.

〔栓化〕shuānhuà 〔名〕(植)コルク化.

〔栓剂〕shuānjì 〔名〕(薬)座薬;中国医学では'坐药'.

〔栓皮〕shuānpí 〔名〕コルク. ='软木','软硬木'〔～栎〕〔～槠〕(植)コルクガシ.アベマキ.〔～槭〕(植)コブカエデ.

〔栓塞〕shuānsè 〔動〕(医)詰まる.栓塞する.<静脉血管～了>静脈に血栓ができた.〔～症〕(医)塞栓症.

〔栓酸〕shuānsuān 〔名〕コルク酸.

〔栓叶安息香〕shuānyè ānxīxiāng 〔連〕(植)アンソクコウ.

〔栓制品〕shuānzhìpǐn 〔名〕コルク製品.

〔栓子〕shuānzǐ 〔名〕(医)血栓および血管を詰まらせる異物.栓子.

〔涮〕 shuàn ①〔動〕揺さぶりながら水をかけて洗う.すすぐ.ゆすぐ.<～～手>手をすすぐ.<把衣服～一～>衣服をすすぐ.<～一下瓶子>びんをざっとゆすぐ.<瓶子里灌点水～～>瓶の中に水を入れて,振って洗ってみる.<把勺子放到水里～一下儿>しゃくしを水の中に入れてちょっと洗う. ②〔動〕(方)入浴する;[北京].<上澡塘子～～去>浴槽に入って入浴する. ③〔動〕薄く切った肉などを煮え立っている湯の中にさっと入れてから取り出す;調味料につけて食べる.<～锅子><～羊肉>☞〔語要〕. ④〔動〕(方)人をからかう.ごまかす.人を愚弄する.だます.<你们是～我呢!>きみたちは私をからかっているんでしょう.<别净～人玩儿!>人を愚弄してばかりいるな.<～子楚一下,怎么样?>子楚に一杯食わせてやってはどうだろう. (喩)約束を破る.<我让他～了,他现在不来就是不来了>私は彼にすっぽかされた,彼は今もってさっぱり来ない.<一通儿是～>思い切り約束を反故にする. ⑤〔動〕待ちぼうけを食わす. ⑥〔動〕(方)微風を受けて涼を感じる;[北京].<坐在门口儿有点～>戸口に座っているといくらか風が涼しい.<～得慌>非常に涼しい風をさっと感じる.

〔涮登〕shuàndeng 〔動〕(方)言葉でからかう;[北京].<别看他老实净～他>彼がおとなしいからといって,いつも彼をからかってばかりいてはいけない.

〔涮锅〕shuànguō 〔名〕'涮羊肉'〔ヒツジ肉を使ったしゃぶしゃぶ〕用のなべ.〔連〕(shuàn guō)なべを洗う.

〔涮锅水〕shuànguōshuǐ 〔名〕①台所の汚水. ②身のけがれた女.

〔涮锅子〕shuànguōzi 〔名〕薄く切った肉片を,煮たった湯に入れてさっとゆがき,取り出して調味料で食べる料理;多く,ヒツジ肉を使用.

〔涮金作〕shuànjīnzuō 〔名〕①メッキ工場. ②金を洗う場所.

〔涮三儿〕shuànsānr 〔動〕(方)わざと約束を破って人をだます;[北京].<一定来,别～!>きっと来るんだよ,約束を破ったりしたらだめだよ.

〔涮坛子〕shuàn tánzi 〔熟〕(方)①無理難題をふきかける;[四川]. ②='开玩笑'

〔涮洗〕shuànxǐ 〔動〕①水洗いする.ゆすぐ. (喩)②(罪名・悪名を)そそぐ.<～罪名>罪名をそそぐ.

〔涮羊肉〕shuànyángròu ='涮锅子'

〔踹(二)〕 shuàn ①足のかかと. ②じだんだ踏む. ⇒(一) chuài

〔㵶〕 shuàn 〔動〕(旧)すすぐ. ='涮'<先用温水～了一～,…>まずお湯でさっとすすいで,…;(《紅楼夢・51》).

SHUANG ㄕㄨㄤ

〔双〕(雙、㹔) shuāng ①〔形〕二つ(の).一対(の);[不完].↔'单'<举～手赞成>もろ手を上げて賛成する.<男女～方>男女双方.<～管齐下>2本の絵筆を同時に下ろしてかく. (喩)ある種の目的を達成するために,二つの方法を同時にとったり,二つの事を同時に行うこと. ②〔量〕本来二つでそろいになるものを数える.<一～鞋>一足の靴.<一～手>両手.<取～鞋袜与他穿了>靴と靴下を(一足ずつ)取って彼にはかせた;(《金瓶梅・5》).<一～星眼转秋波>二つの星のような目が秋波を送る;(《清平・柳耆卿》). ③〔形〕偶数の;[不完].↔'单'<～数>偶数. ④2倍.<～料(儿)>☞〔語要〕.<～份>二口.二人前. ⑤〔動〕二つ合わせる;[不完].<～着拿>二つ合わせてもつ. ⑥〔名〕姓.

〔双阿脲〕shuāng'āniào 〔名〕(化)アロキサンチン. ='双四氧嘧啶'

〔双凹透镜〕shuāng'āo tòujìng 〔連〕(物)両凹レンズ.

〔双把锯〕shuāngbǎjù 〔名〕(機)両手引鋸.

〔双百〕shuāngbǎi 〔名〕①'百花齐放'と'百家争鸣'をいう.〔～方针〕同上の方針. ②高校入試科目の'语文'〔国語〕と数学ともに満点.

〔双摆〕shuāngbǎi 〔名〕(物)二重振り子.

〔双班〕shuāngbān 〔名〕2班,交代制.<配备～人马>2班交代の人員を配置する.

〔双斑〕shuāngbān 〔形〕一組の斑点(の);[不完].〔～当药〕〔～獐牙菜〕(植)アケボノソウ.〔～舌鰕虎鱼〕(魚)ヒトミハゼ.〔～燕魟〕〔～燕鳐〕(魚)メガネツバクロ.

〔双瓣儿〕shuāngbànr 〔名〕(花の)八重.

〔双伴儿〕shuāngbànr 〔名〕双生児.双子. ='双生','双胞胎','双棒儿'<养～>双子を生む;(《児女・39》).

〔双伴音电视〕shuāngbànyīn diànshì 〔連〕音声多重テレビ.

〔双棒儿〕shuāngbàngr(又)shuāngbangr 〔名〕(方)人間の双子.<延风和延萍是～姐弟,一个去插了队,一个留城当了工人>延風と延萍は双子の姉弟で,一人は隊に入り,一人は都市にとどまり労働者になった.

〔双包〕shuāngbāo 〔名〕'包产到户'と'包干到户'をいう.

〔双包儿〕shuāngbāor 〔名〕(方)(旧)対になって売っている小さな赤いろうそく;[北京].

〔双胞胎〕shuāngbāotāi 〔名〕双生児.双子. ='双生','双伴儿'

〔双孢蘑菇〕shuāngbāo mógu 〔連〕(植)ツクリタケ;'蘑菇'の別名.

〔双保险〕shuāng bǎoxiǎn 〔熟〕十分に保証されている.まったく問題がない.<一个排也能完成任务,这已经是～了>一個小隊でも任務を成し遂げられる,このことはすでに保証ずみだ.

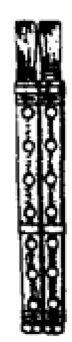
〔双倍黑〕shuāngbèihēi 〔名〕(鉛筆の)2B.

〔双倍体〕shuāngbèitǐ 〔名〕(生)二倍体.

S

〔双苯氮草〕 shuāngběndàncǎo〔名〕(薬) アザアペチン.
〔双本位制〕 shuāngběnwèizhì〔名〕(経) 両本位制度.
〔双臂〕 shuāngbì〔名〕両腕. ツー・ハンド. 〔～杆〕(機) 両腕梃子. 〔～兰〕(植) フタウデラン；ラン科. 〔～屈伸〕(体) 両臂屈伸運動. 〔～取数〕(電) デュアル・アクセス.
〔双壁犁〕 shuāngbìlí〔名〕(農) 両へらプラウ. 双壁プラウ.
〔双边〕 shuāngbiān〔名〕双務. 二者. 二国間. 〔～关系〕双方の関係. 〔～合同〕双務契約. 〔～会谈〕二国間会談. 二者会談. 〔～会议〕二国間の会議. 二者会議. 〔～贸易〕二国間貿易. 双務貿易. 〔～协定〕双務貿易協定. 〔～清算〕双務清算. 二国間決済. 〔～条约〕双務条約. 二国間条約. 〔～协定〕双務協定. 二者協定. 相互協定. 〔～友好条约〕双務友好条約. 〔～主义〕(経) 双務貿易主義.
〔双边材〕 shuāngbiāncái〔名〕(林) 二重辺材.
〔双边钱〕 shuāngbiānqián〔名〕(旧) 大きな銅貨；'单边钱'〔小銭〕に対して.
〔双标权〕 shuāngbiāoquán〔名〕(法) 商標権；指定した商品を登録し、その商標を専用にする権利.
〔双宾语〕 shuāngbīnyǔ〔名〕(語) 二重目的語. 二重賓語；例えば'我问你一句话'で、'你'は動詞に近いので'近宾语'ともいい、'话'は動詞から遠いので'远宾语'ともいう.
〔双丙酮〕 shuāngbǐngtóng〔名〕(化) ダイアセトン. 〔～醇〕ダイアセトン・アルコール.
〔双柄刨〕 shuāngbǐngbào〔名〕(機) 両手鉋.
〔双补〕 shuāngbǔ〔名〕(若い労働者に対する)基礎学力と技術の補講；'补学文化' '补学技术'を指す.
〔双层〕 shuāngcéng〔形〕二重(の). 〔～玻璃窗〕二重ガラス窓. 〔～窗〕二重窓. 〔～床〕二段ベッド. 〔～底(子)〕二重底. 〔～镀铬〕(機) 二重クロム鍍金. 〔～公共汽车〕2階建てバス. 〔～拱〕(建) 二重アーチ. 〔～管〕(化) 二重管. 〔～火车〕二階になっている列車. 〔～胶布〕(紡) 合わせゴム布. 〔～结构〕二重構造. 〔～客车〕二階付客車. 〔～领〕ダブルカラー. 〔～皮带〕二重ベルト. 〔～汽车〕ダブルデッカー. 〔～墙〕二重の仕切り壁. 〔～桥〕二層橋. 〔～绕组〕(電) 二層巻. 〔～丝包〕(電) 二重絹巻. 〔～透镜〕二重レンズ. 〔～蒸气釜〕蒸気二重釜.
〔双叉〕 shuāngchā〔名〕二股.
〔双插头〕 shuāngchātóu〔名〕(電) 二股プラグ.
〔双插销灯座〕 shuāngchā xiāodēngzuò〔連〕(電) バイポストロ金.
〔双差生〕 shuāngchàshēng〔名〕学業と紀律が劣る学生.
〔双肠〕 shuāngcháng〔名〕(方)(食) ヒツジの血を用いた腸詰め；〔北京〕.
〔双车道公路〕 shuāngchēdào gōnglù〔連〕(交) 2車線道路.
〔双程票〕 shuāngchéngpiào〔名〕往復切符；'单程票'〔片道切符〕に対して.
〔双翅目〕 shuāngchìmù〔名〕(虫) 双翅目.
〔双重〕 shuāngchóng〔形〕重複した. 二重の；〔不完〕. ■ 多くは抽象的事物を指す. 〔～保险〕(商) 重複保険. ＝'重复保险' 〔～导管〕(機) 二重ダクト. 〔～垫板〕(機) 二重敷板. 〔～方法〕(電) デュアル・モード. 〔～广播〕二重放送. 〔～国籍〕二重国籍. 〔～过滤〕(機) 二重濾過. 〔～黑子周期〕(天) 二十の黒点周期. 〔～汇率〕(経) 二重為替レート；一国の貨幣を他国の貨幣と兌換する際に同時に2種類の為替レートが並合する制度. 〔～嫁接〕(農) 二重つぎ. 〔～继嗣〕二重継承；一人が父系、母系両集団の成員になること. 〔～价格〕(経) 二重価格. 〔～交配〕(牧) 二重交配. 〔～胶片〕(機) バイパック. 〔～校验〕(電) ツイン・チェック. 〔～控制〕(土) 二重規制. 〔～馈电〕(電) 二重給電. 〔～领导〕二重の指導；一つの職場が同時に二つの部門の指導をすること. 〔～人格〕二重人格. 〔～任务〕二重の任務. 〔～身分〕二重の身分. 〔～摄影法〕重複撮影法. 〔～文件〕(電) 二重化ファイル. 〔～系统〕(電) デュプレックス・システム. 〔～性格〕二重人格. 〔～语言〕二重言語. 〔～折射〕(化) 複屈折. ＝'双折射' 〔～牙〕八重歯.
〔双触点〕 shuāngchùdiǎn〔名〕(電) 双子接点.
〔双穿孔〕 shuāngchuānkǒng〔名〕(電) ダブル・パンチ.
〔双唇兰〕 shuāngchúnlán〔名〕(植) ヤツシロラン；ラン科.
〔双唇音〕 shuāngchúnyīn〔名〕(語) 重唇音. 両唇音；現代中国語の発音では、b、p、m.
〔双磁心〕 shuāngcíxīn〔名〕(電) バイマッグ.
〔双打〕 shuāngdǎ〔名〕① (体) ダブルス；卓球, テニスなど. フォーハンド・ゲーム；バドミントン. 〔～比赛〕ダブルスの試合. 〔～伙伴〕パートナー；バドミントン, テニスなど. 〔～球场〕ダブルスコート. 〔～球员〕ペア. 〔男女混合～〕混合ダブルス. ② 両当たり；囲碁. 〔動〕ダブルスでする.
〔双打运动〕 shuāngdǎ yùndòng〔連〕(略) '一批'〔「四人組」を暴露批判する〕、'双打'〔階級敵の破壊活動と資本主義勢力の進攻に打撃を加える〕運動；1977年～78年に展開され、各地で政治・経済面の不正が多数摘発された. ＝'一批双打运动'
〔双带仓盒式收录机〕 shuāngdài cānghéshì shōulùjī〔連〕ダブルデッキ・ラジカセ.
〔双带黄鲈〕 shuāngdài huánglú〔連〕(魚) キハッソク.
〔双袋兰〕 shuāngdàilán〔名〕(植) ジョウロウラン；ラン科.
〔双挡〕 shuāngdǎng〔名〕'弹词'の型式の一つ；二人が'三弦'と琵琶を別々に奏で歌う. 江蘇・浙江・湖南・江西で見られる.
〔双档〕 shuāngdàng〔名〕二重ギヤ.
〔双档汇率〕 shuāngdàng huìlǜ〔連〕(経) 二重相場.
〔双刀〕 shuāngdāo〔名〕二刀流.
〔双刀开关〕 shuāngdāo kāiguān〔連〕二極スイッチ.
〔双提住〕 shuāng dīzhù〔連〕(白) 両方ともにとらえる. 〈被武二～, 隔着楼前窗, 倒撞落在当街心里来, 跌得个发昏〉武二に両方の足をとられて、表の窓ごしにさかさまに街の真ん中に突き落とされ、気を失った；(《金瓶梅・9》).
〔双点〕 shuāngdiǎn〔名〕(電) コロン.
〔双电层〕 shuāngdiàncéng〔名〕(化) 電気二重層.
〔双电码〕 shuāngdiànmǎ〔名〕(電) デュアルモード.
〔双电桥〕 shuāngdiànqiáo〔名〕(電) ダブル・ブリッジ.
〔双电刷法〕 shuāngdiànshuāfǎ〔名〕(電) 二重ブラシ法.
〔双电位〕 shuāngdiànwèi〔名〕(電) バイポテンシャル.
〔双丁型面版〕 shuāngdīngxíng miànbǎn〔連〕(建) プレキャスト・コンクリートのダブル・T・スラブ.
〔双动泵〕 shuāngdòngbèng〔名〕(機) 複動ポンプ.
〔双端冲头〕 shuāngduān chōngtóu〔連〕(機) 両端ポンチ.
〔双对流层顶〕 shuāng duìliúcéng dǐng〔連〕(気) 二重圏界面.
〔双对行为〕 shuāngduì xíngwéi〔連〕(法) 双方行為；契約など、当事者双方の意思の合致により成立する法律行為.
〔双盾〕 shuāngdùn ＝'双盾木'〔名〕(植) フタテノキ；スイカズラ科.
〔双娥〕 shuāng'é〔名〕(書) 両方のまゆ；'娥'は'娥眉'. 〈绿惨～不身持, 只缘幽恨在新诗？〉この緑のまゆも物思いに損なわれ、たえられぬ風情となりました. それも秘められた恋心が寄せられた詩に表れていたためなのでしょうか；(《飛烟》).
〔双蛾〕 shuāng'é〔名〕(書) 美人のまゆ.
〔双耳刀(儿)〕 shuāng'ěrdāo(r)〔名〕(語) こざとへん・おおざと；漢字の偏旁の一つ；'阝'.
〔双耳朵〕 shuāng'ěrduo ＝'双耳刀(儿)'
〔双耳听觉〕 shuāng'ěr tīngjué〔連〕両耳聴音. ＝'双耳声'
〔双耳效应〕 shuāng'ěr xiàoyìng〔連〕(電) 両耳効果.
〔双二极管〕 shuāng èrjíguǎn〔連〕(電) ダブル・ダイオード.
〔双发步枪〕 shuāngfā bùqiāng〔連〕連装式小銃.
〔双发动机〕 shuāng fādòngjī〔連〕(機) ツイン・エンジン. 〔～飞机〕(航) 双発機.
〔双反〕 shuāngfǎn〔名〕1957年より1958年の整風運動中に展開された保守・浪費反対運動.
〔双方〕 shuāngfāng ＝'双方面'〔名〕双方. 両方. 〈男女～〉男女双方. 〈已经取得了～的同意〉すでに双方の同意を取り付けてある. 〈～同意签订本合同〉双方とも本契約の締結に同意する. 〔～并进〕双方同時に進行する. 〔～对垒〕両軍対峙する. 〔～犯规〕(体) ダブル・ファウル. 〔～贸易〕〔～业务〕(商) 双方の取引. 〔～同意〕双方同意する. 〔缔约～〕(商) 締約当事者. 〔贵我～〕〔你我～〕貴社と弊社の双方. 〔签订合同～〕(商) 契約当事者双方.
〔双房〕 shuāngfáng〔名〕(ホテル・旅館で)ダブルベッドの備えつけてある部屋；〔台〕.
〔双飞〕 shuāngfēi〔動〕(書) 鳥の雄・雌が並んで飛ぶ. (喩) 夫婦仲がよい. 〔比翼～〕同上. 〔名〕同乗飛行. ＝'带飞'
〔双飞燕〕 shuāngfēiyàn〔名〕(体) 左右大開脚足打ち跳び；体操.
〔双肺炎〕 shuāngfèiyán〔名〕両肺の肺炎.
〔双分解〕 shuāngfēnjiě〔名〕(化) 複分解.
〔双分子反应〕 shuāngfēnzǐ fǎnyìng〔連〕(化) 二分子反応.
〔双分子终止〕 shuāngfēnzǐ zhōngzhǐ〔連〕(化) 二分子停止.
〔双份(儿)〕 shuāngfèn(r)〔名〕二人分. 二つ分. 〈割了～的肉〉二人分の肉を切り取った.
〔双峰驼〕 shuāngfēngtuó ＝'双峰骆驼'〔名〕(動) フタコブラクダ.
〔双稃草〕 shuāngfūcǎo〔名〕(植) ハマガヤ.
〔双扶〕 shuāngfú〔名〕農村における生活保護家庭と貧困者に対する扶助.
〔双幅儿〕 shuāngfúr〔名〕(布地の)ダブル幅. 大幅. 〈～衣料〉ダブル幅の衣料.
〔双浮筒〕 shuāngfútǒng〔名〕(機) 双フロート.
〔双斧伐孤树〕 shuāng fǔ fá gū shù〔熟〕一夫多妻をたとえていう. ＝'两斧伐孤树'
〔双盖蕨〕 shuānggàijué〔名〕(植) ヘラシダ；オシダ科.
〔双陡人〕 shuānggàirén〔名〕(方) ぎょうにんべん；〔四〕.
〔双甘油〕 shuānggānyóu〔名〕(化) ジグリセロール.
〔双杆闸〕 shuānggǎnzhá〔名〕(機) 両てこブレーキ.
〔双缸〕 shuānggāng〔名〕(機) ツー・シリンダー. 二シリンダー. 〔～泵〕二シリンダー・ポンプ. 双子ポンプ. 〔～机车〕二シリンダー機関車. 〔～气泵〕双子空気圧縮機. 〔～汽锤〕二シリンダー・スチーム・ハンマー.
〔双缸洗衣机〕 shuānggāng xǐyījī〔連〕二槽式洗濯機.
〔双岗〕 shuānggǎng〔名〕二人の人が同時に勤務する見張り台・歩哨.
〔双杠〕 shuānggàng〔名〕(体) 平行棒.

[双高潮] shuānggāocháo〔名〕生産と技術改革に対する意欲の高まり；文革中の言葉.
[双工] shuānggōng〔名〕同時送受；通信方式の一つで、双方が同時に送信と受信を行う方式. [～传输]同時送受通信. [～电信]二重電信. [～通报]同時送受電信.
[双宫茧] shuānggōngjiǎn ＝'双宫'〔名〕二つ一緒になった繭. ふたご繭. 二重繭.
[双宫丝] shuānggōngsī〔名〕玉糸.
[双钩] shuānggōu〔名〕① 中抜き(白抜き)の字体. ② (機) 両掛け鈎. 両吊りフック. [～环]両掛けシャックル. [～架]サンドイッチ・フレーム. ダブル・フレーム.
[双股电缆] shuānggǔ diànlǎn〔連〕(電) ペア・ケーブル.
[双股ㄦ] shuānggǔr〔名〕より合わせたもの. 二重になったもの. <～绳>2本よりの縄；(«兒女·31»).
[双胍] shuāngguā〔名〕(化) ビグアニド.
[双挂耳] shuāngguà'ěr〔名〕(方) 大雪の翌日、太陽の両側にみられる雪の反射による閃光；[東北].
[双挂钩] shuāngguàgōu〔動〕(方) 一人で小銃を担ぎ、その上に拳銃を持つこと. <民兵们在村里来～挺有神气>民兵たちは村へ来て、小銃を担ぎ拳銃を持ち、とても勇ましい.
[双挂号] shuāngguàhào ＝'双挂号信'〔名〕配送(配達)証明付き書留郵便. <挂～>同上をする.
[双拐] shuāngguǎi〔名〕松葉づえ. <架～>同上をつく.
[双关] shuāngguān〔動〕① 文を作るとき、表面的には一つの意味で、裏に別の意味をひそませておく. <这句话的语意虽是～, 她却是无心说出来的>その言葉は何か意味ありげだったが、彼女は無意識にそう言ったのだ. <躺在床上那一个于是又意思～的说：娘, 娘, 算了吧！>ベッドに横になっているその人がそこでまた二つの意味を含ませて、お母さん、お母さん、やめにしましょう、と言った. [～语]かけ言葉. ② 双方に関係する.
[双关ㄦ透] shuāng guānrtòu〔熟〕(白) すっかり明らかになっている. <字字打到自己心坎ㄦ里, 且是打了一个～！>一言一言が自分の胸に響いて、しかもすっかり見透かされているようでした；(«兒女·19»).
[双关(子)] shuāngguān(zi)〔名〕(白) 両手で抱き締めること. <～子抱住艾虎, …>両手で艾虎に抱きつき, …；(«三俠·92»). <西门庆～抱将起来>西門慶は両手で抱き締めようとした；(«金瓶梅·76»).
[双管] shuāngguǎn〔名〕吹奏楽器；2本の笛から成り、口に二つの舌を含み、同時に笛の穴を押さえて音を出す. 華北・東北地方で用いている、民間楽器で、合奏あるいは独奏する.


双管

[双管齐下] shuāng guǎn qí xià〔成〕① ☞ [字解] ①；(宋·郭若虚«圖畫見聞志»). <～是最妥当的>両面から行うのがいちばんいい. <一面使黑钱, 一面扇小扇子, 来个～>一方ではきたない金を遣い、一方ではこっそり唆し、両面から抑える手を使う. <鼓动和行动, 咱们～, 配合起来, 大干一场>励ましと行動とを私たちは同時に行い、これを結び付けて両面から大いにやる. <政府和民间～, 来促进贸易进展>政府と民間ともどもに貿易を促進する. ② 文章に表と裏に二つの意味がある.
[双管温度计] shuāngguǎn wēndùjì〔連〕二重管温度計.
[双光物质] shuāngguāng wùzhì〔連〕二種の屈折率を持つ物質.
[双光眼镜] shuāngguāng yǎnjìng〔連〕焦点が二つある眼鏡. 二焦点眼鏡.
[双轨] shuāngguǐ〔名〕①(軌道の)複線. 複線軌道. [～地下铁路]複線の地下鉄. [～铁路]複線の鉄道. ② 二つの系統が並行して存在する制度. [～学制]二つの系統が並行する学制；全日制と定時制など.
[双果荠] shuāngguǒqi〔名〕(植) フタミナズナ；アブラナ科.
[双行] shuāngháng〔名〕(縦の) 2 列. <排成～>縦 2 列に並べる.
[双毫] shuāngháo (方)＝'双角子'；[図].
[双号] shuānghào〔名〕偶数番号. [～门]偶数番号の入り口；中国の劇場・映画館の入り口は多く奇数と偶数番号とに分ける. ↔'单号门' [～席]劇場などの偶数番号の席；一般に中心から右側.
[双衡] shuānghéng〔名〕(書) 一対の'衡'；'衡'はかんむりをまげに固定するためのかんざし. <上有～>上には一対のかんむり止めがある；(«青史子»).
[双红] shuānghóng (旧)〔名〕濃紅色の書き付け；'单帖'の倍の大きさで、赤い紙を真ん中から折り合わせてある. 役所で上司に申請する時に、名刺にはさんで提出した. <还有给上司的禀帖呢, 夹单咧, ～咧, 只怕不容易罢>上司にわたす'禀帖'や'夹单'、'双红'もあるから、簡単な事ではないと思う；(«二十年·10»). [形] 濃い紅(の)；[不定]. [～对联]濃い紅色の対聯. [～笺纸]深紅色の便箋；(«兒女·29»).
[双弧焊接] shuānghú hànjiē〔連〕(機) 双極アーク溶接.
[双虎之功] shuāng hǔ zhī gōng〔成〕大きな功績をいう；(«史記·張儀列傳»). <一举果有～>一挙に2匹のトラを捕まえるほどの功績がある.

[双花] shuānghuā〔名〕(植) スイカズラ. [～草]オニササガヤ；イネ科. [～木]マルバノキ.
[双花纹] shuānghuāwén〔名〕(機) 交差状の鋸目.
[双滑阀] shuānghuáfá〔名〕(機) ダブル・スライド・バルブ.
[双铧犁] shuānghuálí〔名〕(農) 2枚歯耕耘機. 2本爪カルチベーター.
[双环] shuānghuán〔名〕(体) 吊り輪；体操.
[双环菇] shuānghuángū〔名〕(植) ハラタケモドキ.
[双鬟] shuānghuán〔名〕① (白) 下女. <少刻～出道：…>しばらくして下女が出てきて…と言います；(«宣和»). ② (書) 二つにしたまげ. <有娃方凭一～青衣立>年若く美しい女姓が二つまげの侍女にもたれて立っていた；(«李娃»).
[双璜] shuānghuáng〔名〕(書) 一対の'璜'；'璜'は璧を半分にしたもの. おびだまの一種. 下方に掛けると、'冲牙'がそれにあたって音を出す. <下有～>下に一対の'璜'がある；(«青史子»).
[双簧] shuānghuáng〔名〕演芸の一種；一人が動作を演じ、一人が後ろに隠れてしゃべったり歌ったりする. (転) 双方で呼吸を合わせて事をすること. <唱～> '双簧'をやる. (転) なれあい芝居をする.
[双黄蛋] shuānghuángdàn〔名〕卵黄が二つある卵.
[双簧管] shuānghuángguǎn〔名〕(音) オーボエ.
[双烜] shuānghuǐ〔名〕(書) 二つの火. <见离塘有～>離塘に二つの火が見えた；(«雜鬼神志怪»).
[双机身飞机] shuāngjīshēn fēijī〔連〕(軍) 双胴機.
[双箕纹] shuāngjīwén〔名〕指紋型の一種；外形に二つの馬蹄型紋線および二つの三角洲に似た紋線を含んでいる；鑑識用語.
[双机系统] shuāngjī xìtǒng〔連〕(電) デュアル・システム.
[双基火药] shuāngjī huǒyào〔連〕ダブルベース火薬.
[双级] shuāngjí〔形〕二段(の)；[不定]. [～泵] (機) 二段ポンプ. [～过滤器] (機) 二段濾過器. [～凸轮] (機) 二段カム.
[双极] shuāngjí〔名〕(機) 二極. [～电动机]二極電動機. [～电路] (電) バイポーラー回路. [～电弧法]二極アーク法. [～电机]二極機. [～断路器]二極カットアウト. [～发电机]バイポーラー・ダイナモ. [～焊条]双極溶接棒. [～集成电路] (電) バイポーラー集積回路.
[双脊荠] shuāngjǐqi〔名〕(植) フタスジナズナ；アブラナ科.
[双季] shuāngjì〔名〕(農) 二期作. <种～>二期作をする. [～稻]稲の二期作. [～田]二期作をする田.
[双髻鲨] shuāngjìshā〔名〕(魚) シュモクザメ.
[双计算机] shuāng jìsuànjī〔連〕(電) デュプレックス・コンピューター.
[双价染色体] shuāngjià rǎnsètǐ ＝'双价体'〔名〕双価染色体. 二価染色体.
[双肩] shuāngjiān〔名〕両肩. <他抱着～慢吞吞地往回走>彼は両肩をすぼめて、とぼとぼと来た方に戻った. [～挑] 1) 行政面の仕事と実務面の仕事の両方を一人の人が担当する. (例) <我们系的书记、主任都是～, 他们既做领导工作, 又在第一线上课>私たちの学部の書記や主任は行政・実際の両面の仕事を担っており、指導的な仕事もすれば、第一線に立って授業もする. 2) 二つの仕事を一人でやる.
[双尖钉] shuāngjiāndīng〔名〕合くぎ.
[双检] shuāngjiǎn〔名〕(電) 二分探索.
[双减] shuāngjiǎn〔名〕小作料と貸付金の利息を減らすこと；革命前、解放地区での政策.
[双键] shuāngjiàn〔名〕(化) 二重結合.
[双桨赛艇] shuāngjiǎng sàitǐng〔連〕(体) ペア・オール. ペア・オアード. ペア・ボート；ロウイング.
[双交种] shuāngjiāozhòng〔名〕複交種.
[双焦点] shuāngjiāodiǎn〔名〕(機) 二焦点. [～透镜]二焦点レンズ. [～眼镜]二焦点眼鏡.
[双角子] shuāngjiǎozi〔名〕(旧) 額面2 '角'の銀貨.
[双角子宫] shuāngjiǎo zǐgōng〔連〕家畜の子宮の構造の一つ；中が分かれていないもの. ウマ・ヒツジ・ヤギなど.
[双脚跳] shuāngjiǎotiào〔名〕(体) 両足跳び.
[双结] shuāngjié〔名〕二重の結び.
[双金钢] shuāngjīngāng〔名〕(機) クラッド鋼.
[双金属] shuāngjīnshǔ〔名〕(物) バイメタル. [～钢] (機) クラッディング・スチール. [～控制器] (機) バイメタル調節器. [～丝] (機) コンポジット・ワイヤー. [～温度表] (気) バイメタル・サーモメーター. [～线] (機) バイメタル線. [～总日射表] (気) バイメタル式全天日射計.
[双晶] shuāngjīng〔名〕(機) 双晶. [～带]双晶縞. [～滑移]双晶滑り. [～面]双晶面. [～体]双晶. [～体管]ペア・トランジスター. [～线]双晶縞. バイメタル線. [～现像]同質二像. [～轴]双晶軸.
[双颈管] shuāngjǐngguǎn〔名〕(機) 二重ネック管.
[双径布] shuāngjìngbù〔名〕(紡) オックスフォード. オックスフォード・シャーティング.
[双镜头] shuāngjìngtóu〔名〕(カメラ・レンズの)二眼. [～反光]二眼レフレックス.
[双九] shuāngjiǔ〔名〕結婚後、18日目に男女両家が会して宴を設け、今後の親戚付き合いを約すること. ↔'单九'

[双绝] shuāngjué〔動〕(書)二つとない.〔色艺~〕容姿・芸ともに第一.
[双卡收录机] shuāngkǎ shōulùjī〔連〕ダブルデッキ・ラジカセ.
[双开] shuāngkāi〔名〕'开除党籍, 开除工职'〔共産党から除名し、免職する〕を指す. <他在会上提了几条意见, 结果弄了个~, …>彼は会でいくつかの意見を出したがために、党籍・職業ともに棒に振り、….
[双开本] shuāngkāiběn〔名〕(印)二折判.
[双开阀] shuāngkāifá〔名〕(機)両面弁.
[双壳船] shuāngkéchuán〔名〕(船)複座船. 双子ﾌﾀｺﾞ船. 二つに分けた船身の間に大きいデッキを連結してできた船;安定性・耐波性が高い.
[双壳类] shuāngkélèi〔名〕(貝)二枚貝.
[双孔] shuāngkǒng〔名〕(機)スペクタクル.〔~形轮〕眼鏡形ボス.
[双口] shuāngkǒu〔形〕(機)二つの口(の);不定.〔~滑阀〕二口滑弁.〔~接合器〕〔~接头〕デュプレックス・アダプター.
[双款(ㄦ)] shuāngkuǎn(r)〔名〕書画で'上款'と'下款'の両方が書き入れてあるもの.
[双棱镜] shuāngléngjìng〔名〕(機)ダブル・プリズム.
[双离合器] shuāng líhéqì〔連〕(機)二段クラッチ.
[双礼] shuānglǐ〔名〕新郎・新婦がいっしょに行うあいさつを、親族中の目上の人が受ける礼. <受~>同上を受ける.
[双鲤] shuānglǐ ='双鲤鱼'〔名〕(書)二尾のコイ. (喩)手紙. 書簡. ='双素' (由)次例に基づく. <客从远方来, 遗我~鱼, 呼儿烹鲤鱼, 中有尺素书>客が遠方から来て私に2匹のコイを贈ってくれたので、しもべを呼んでコイを煮させたところ、中に短い白絹の手紙があった;(«古樂府・飲馬長城窟行»).
[双立人(ㄦ)] shuānglìrén(r) ='双立人旁'〔名〕(語)ぎょうにんべん;漢字の偏旁ﾍﾝﾎﾞｳの一つ;'彳'.
[双立柱] shuānglìzhù〔名〕(機)ダブル・コラム. ='双柱'
[双粒小麦] shuānglì xiǎomài〔連〕(植)ツブコムギ.
[双联] shuānglián〔形〕二つ連なった;不定.〔~泵〕(機)二圧ポンプ.〔~阀〕(機)デュアル弁. デュアル・バルブ.〔~环规〕(機)ツイン・リング・ゲージ.〔~炼钢法〕(冶)二段製鋼法.〔~气球〕親子気球.〔~式〕ダブル形.〔~页插图〕(印)見開き図版.
[双脸(ㄦ)鞋] shuāngliǎn(r)xié〔名〕布靴;靴の上面に2本の縫い合わせのすじが通っている.
[双炼钢] shuāngliàngāng〔名〕(機)混粒鋼.
[双梁鞋] shuāngliángxié (方)(旧)='双脸(ㄦ)鞋'
[双料(ㄦ)] shuāngliào(r)〔形〕材料が普通の品の2倍の;一般に金属器具のもの. 多く比喩ﾋﾕとして. 特製の;不定. <~反革命>悪質な反革命.〔~剥削者〕極悪の搾取者.〔~货〕1)特製品. 2)悪のかたまり. 3)両方を兼ねて有することのたとえ.〔名〕(機)ダブル・ベース.
[双林] shuānglín〔名〕沙羅双樹ｻﾗｿｳｼﾞｭの林;伝説の仏祖の入滅の地. <万相归真从一理, 如来同契住~>万相真に帰すれば一理に従い、如来と同じくして双林に住まん;(«西遊・7»).
[双流电键] shuāngliú diànjiàn〔連〕(電)複流電けん.
[双流式透平] shuāngliúshì tòupíng〔連〕(機)両向き流れタービン.
[双硫腙] shuāngliúzōng〔名〕(機)ジチゾン.
[双龙出海] shuānglóng chūhǎi〔連〕竜と海とをあしらった図案. <勒着~抹额>同上の模様のある頭飾りを巻いていた;(«紅樓夢・15»).
[双龙耳盂] shuānglóng'ěr yú〔連〕両方の取っ手に竜の模様のあるつぼ
[双炉膛炉] shuānglútáng lú ='双炉膛'〔連〕(機)双子炉.
[双陆] shuānglù ='双六'〔名〕すごろく;昔の遊戯名. <看见贾母与李纨打~, …>賈母が李紈相手にすごろく遊びをしていましたので、…;(«紅樓夢・88»). <两个在楼上打~>二人は2階ですごろくをする;(«金瓶梅・42»). <赐藏阄~等具> '藏阄'・すごろくなどの遊戯の道具を賜った;(«師師»).〔~无休势〕(熟)すごろくには休息はないというように潔白でよく公務に励んだらよい;(«大唐新語»).
[双路] shuānglù〔名〕(機)バイパス.〔~喷嘴〕〔~燃烧器〕(化)デュプレックス・バーナー.
[双氯乙基硫] shuānglǜ yǐjīliú〔連〕(化)イペリット. ='芥子气', '二氯二乙硫醚'
[双轮] shuānglún〔名〕①(機)両輪.〔~机动车〕単車.〔~犁〕(農)双輪プラウ.〔~双铧犁〕(農)双輪2枚歯のカルチベーターやプラウ.〔~胎〕デュアル・タイヤ.〔~拖车〕セミ・トレーラー.〔~压路机〕タンデム・ローラ. ②(体)ダブル・ラウンド;アーチェリー.
[双螺母] shuāngluómǔ〔名〕(機)ダブル・ナット.
[双螺旋] shuāngluóxuán〔名〕二重らせん.
[双脉冲] shuāngmàichōng〔名〕(機)二重パルス.
[双盲] shuāngmáng ='双失目'
[双眉紧锁] shuāng méi jǐn suǒ〔成〕両まゆにきゅっとしわをよせる. <~, 面带愁容>まゆをひそめ、顔に憂いの色がある.
[双眉齐聚] shuāng méi qí jù〔成〕まゆをひそめる.
[双门篷车] shuāngmén péngchē〔連〕(機)ロード・スター.
[双面] shuāngmiàn〔名〕両面.〔~凹砂轮〕(機)両面凹形砥石ﾄｲｼ.〔~布〕裏表のない布.〔~槽〕(機)両面グループ.〔~刀锯〕両刃のこ.〔~刀盘〕(機)スプレッド. ブレード・カッター.〔~焊〕(機)両面溶接.〔~夹具〕(機)両面型取付具.〔~剪床〕(機)ダブル・シャー.〔~卡〕両面カーキー色の布.〔~坡口〕(機)ダブル・グループ.〔~切削法〕(機)スプレッド・ブレード法.〔~收缩〕両面収縮.〔~铜版纸〕(印)両面アート紙..〔~胸墙〕(軍)両面胸壁.〔~绣〕〔~刺绣〕両面刺しゅう.〔~研磨〕(機)両面ラッピング.〔~印花机〕(機)両面捺染ﾅｯｾﾝ機.〔~印花浴巾〕両面プリント・バスタオル.〔~印刷〕(印)両面印刷.〔一机〕(印)両面印刷機.〔~圆镘刀〕(機)両面丸りすわ.
[双名] shuāngmíng〔名〕人名で2字のもの;例えば'毛泽东'の'泽东'. <~学海, 表字水心>名を学海といい、字を水心という;(«兒女・1»).
[双母线] shuāngmǔxiàn〔名〕(機)二重母線.
[双目] shuāngmù〔名〕両目.〔~镜〕〔~望远镜〕双眼鏡. ='双筒镜'〔~皆明〕〔成〕両目があいている;盲目でない普通の人を指す.〔~如盲〕〔成〕両眼とも不自由なようである. (喩)目に一丁字なし.〔~显微镜〕双眼顕微鏡.
[双木桥好走] shuāngmùqiáo hǎozǒu〔諺〕('独木桥难行'と続き)2本の木の橋は渡りやすいが、1本の木の橋は渡りにくい. (喩)多くの人がいると仕事はやりやすいが、一人でやろうとすれば難しい.
[双年轮] shuāngniánlún〔名〕(林)重年輪.
[双年展] shuāngniánzhǎn〔名〕(美)2年ごとに開かれる美術展覧会.
[双爬杆] shuāngpágān〔名〕2本棒での曲芸.
[双排扣] shuāngpáikòu〔名〕(洋服の)ダブル. <~的男西服>ダブルの男物の洋服. <~大衣>ダブルのオーバー. <~西装上衣>ダブルのスーツ.
[双盘研磨] shuāngpán yánmó〔連〕(機)両面ラップ.
[双跑道赛] shuāngpǎodào sài〔連〕(体)ダブルトラック・レース;スピード・スケート.
[双喷射型] shuāng pēnshèxíng〔連〕(機)双噴射形.
[双劈ㄦ] shuāngpīr ='双股ㄦ'
[双皮] shuāngpí〔名〕(方)煮たブタの耳;北京.
[双皮奶] shuāngpínǎi〔名〕(方)甘いチーズ;広.
[双瓶梅] shuāngpíngméi〔名〕(植)イチリンソウ.
[双坡屋顶] shuāngpō wūdǐng〔連〕(建)切妻ｷﾘﾂﾏ. 切妻屋根. 切妻根.
[双栖] shuāngqī〔動〕(書)男女が同居する. 同棲ﾄﾞｳｾｲする;つがいの鳥が木の上にすむところから. <永~, 长相忆>二人で長く住んでいると、情が移りいつまでも忘れない.
[双栖动物] shuāngqī dòngwù〔連〕両生類動物.
[双鲳] shuāngqíchāng〔名〕(魚)エボシダイ.
[双起] shuāngqǐ〔形〕(方)対ﾂｲになっている;四川. <麻绳ㄦ细了不经事, 系系~才能乘得起>アサのひもは細すぎるともたず、2本をよれば役にたつ.
[双企人] shuāngqǐrén〔名〕(方)ぎょうにんべん;広.
[双枪兵] shuāngqiāngbīng〔名〕(方)(旧)四川軍閥の軍隊;アヘンを吸う者が多く銃のように長いきせるを持っていたことから;四川.
[双抢] shuāngqiǎng〔名〕急いで収穫し、急いで種まきすること;早稲ﾜｾの後、晩稲ｵｸﾃをまくため. '抢收、抢种'を指す.
[双亲] shuāngqīn〔名〕①両親. 父母. <在遥远的云南省城里住着他的~>はるか遠い雲南省の都市に彼の両親は住んでいる. <上下穿件缟素衣, 侍奉~过了罢>上下の白の喪服を着ているのは、かしずいていた両親が亡くなったからなのでしょう;(«清平・快嘴»). ②ご両親. <~在老家吗?>ご両親はくににおられますか.〔~大人〕ご両親様;手紙の冒頭に用いる.
[双氰胺] shuāngqíng'àn〔名〕(機)ジシアンジアミド.
[双庆] shuāngqìng〔名〕夫婦二人の誕生を合わせて行うお祝い.
[双球菌] shuāngqiújūn〔名〕(医)双球菌;リン菌、肺炎双球菌など.〔~属〕(土)デプロコセウム属.
[双球芹] shuāngqiúqín〔名〕(植)フタゴタマゼリ;セリ科.
[双曲] shuāngqū〔形〕アーチ型(の);不定.〔~拱桥〕(建)双アーチ橋. 双曲アーチ橋.〔~函数〕(数)双曲線関数.〔~几何〕〔~几何学〕(数)双曲幾何. 双曲幾何学.〔~率〕(機)二重曲がり.〔~面〕(数)双曲面.〔一齿轮〕(機)ハイパボコイダル歯車.〔~线〕(数)双曲線.〔一函数〕(数)双曲線関数.〔一空间〕(機)双曲線空間.〔一体〕(機)双曲線体.〔~柱面〕(機)双曲柱.
[双曲柄] shuāngqūbǐng〔名〕(機)両クランク.〔~压力机〕両クランク・プレス.〔~轴〕ダブル・クランク・シャフト.
[双曲拐] shuāngqūguǎi〔名〕(機)ダブル・クランク.
[双圈] shuāngquān〔名〕二重の輪. <~的项链>二連のネックレス.
[双全] shuāngquán〔形〕①双方とも完全である. 二つとも備わっている. 双方とも健在である.〔文武~〕〔成〕文武ともに優れている. 文武ともに備わっている. (例)<谏议的儿子, 姓韦名义方, ~>諫議の息子は姓を韋、名を義方といい、文武両道でした;(«古今・33»).〔父母~〕両親ともに健在である. ②(白)夫婦が一緒にいること. <竟没一对~的>夫婦でそろったものが一組もおりません;(«紅樓夢・54»).
[双拳敌不过四手] shuāngquán díbuguò sìshǒu (白)='双拳难敌四手';(«兒女・30»).

[双拳骨脸] shuāngquángǔliǎn 〔名〕(白)ほお骨の高い顔. <～、三绺黄髯, 只把头来摸着看雪>ほお骨が高く、三つに分かれた赤ひげ、頭をなでながら雪を見ている；(«水滸·11»).

[双拳难敌四手] shuāngquán nándí sìshǒu 〔諺〕二つのこぶしは四本の手にかなわない. (転)衆寡敵せず. 多勢に無勢.

[双ㄦ] * shuàngr 〔名〕(方)双子. ＝'双胞胎'；[北京]. <她生了一对～>彼女に双子が生まれた.

[双燃循环] shuāngrán xúnhuán 〔連〕(機)合成燃焼サイクル. ＝'萨巴带循环'

[双人] shuāngrén 〔形〕二人(の)；[不完]. [～车竞赛] (体)タンデム·レース；自転車競争. [～床]ダブル·ベッド. [～单桨无舵手] (体)かじなしペア；ボート, カヌー. [～单桨有舵手] (体)かじ付きペア；ボート, カヌー. [～房间]二人部屋. ツイン·ルーム. ダブル·ルーム. (例)<带洗澡间的～>バス付きの二人部屋. [～花样] [～滑] [～滑冰] (体)ペアスケーティング；スケート. [～划艇] (体)カナディアン·ペア；ローイング. [～锯]両手引鋸. [～拦网] (体)ツーマン·ブロック；バレーボール. [～孔] (機)双人孔. [～旁]＝'双立人(ㄦ)' [～皮艇] (体)カヤック·ペア；ローイング. [～赛] (体)ペアレース；自転車競争. [～赛艇] (体)ペア·オール. ペア·ボート；ボート. [～双桨] (体)ダブルスカル；ボート, カヌー. [～无舵手] (体)舵手なしペア；ローイング. [～舞]二人で演ずる舞踊. パ·ド·ドゥ；バレエ. [～座]カップル·シート.

[双仁] shuāngrén 〔名〕(植)双子.

[双刃] shuāngrèn 〔名〕(体)ボス·エッジ；フィギュア·スケート. [～带锯] (機)両刃帯のこ盤. [～铰刀] (機)スペード·リーマ. [～支承] (機)ダブル·ナイフ·エッジ.

[双日(子)] shuāngrì(zi) 〔名〕偶数日. <单日视事, ～不坐>奇数日は政務を執り、偶数日は執らない. [～不着单日着] 〔諺〕偶数日に会えなかったら、奇数日に会える. (転)必ず会える日が来る；(«水滸·21»).

[双蕊兰] shuāngruǐlán 〔名〕(植)フタシベラン；ラン科.

[双三极管] shuāng sānjíguǎn 〔連〕(機)ダブル·トライオード.

[双色] shuāngsè 〔形〕二色の；[不完]. [～机] (印)二色機. [～网线版] (印)ダブルトーン. [～圆珠笔]二色ボールペン.

[双杀] shuāngshā (体)〔名〕ダブル·プレー. ゲッツー. 重殺. 併殺；野球. 〔動〕同上をする.

[双扇蕨] shuāngshānjué 〔名〕(植)ヤブレガサウラボシ.

[双扇门] shuāngshànmén 〔名〕二枚戸. 両開きの戸.

[双身(子)] shuāngshēn(zi) 〔名〕妊産婦のことを指す；俗語. <乡下的汉子旁边, 是一个和他年令相仿, ～的乡下女人>田舎の男のそばには、彼と同じ年ぐらいのおなかの大きい田舎の女がいた. <三个月的～>妊娠3か月；(«児女·28»). [～板ㄦ] (方)妊娠している体；[東北]. (例)<你都～啦！>あなたは身重になった.

[双神经纲] shuāng shénjīnggāng 〔連〕(生)双神経綱.

[双生] shuāngshēng ＝'双生子(-zǐ)', '双生儿' 〔名〕双子；俗語. [～叶] (植)双生葉.

[双声] shuāngshēng 〔名〕(語)一つの語で二つの字あるいは幾つかの字の声母が同じもの；例えば、'公告 gōnggào', '方法 fāngfǎ'. [～对]同上の語を対にさせる対偶法.

[双声带] shuāngshēngdài 〔名〕二つの言語を話せる人.

[双失目] shuāngshīmù 〔名〕両目とも見えないこと. ＝'双盲'

[双十] shuāngshí 〔名〕10月10日を指す. [～节]1911年10月10日孫文の率いる革命党が武昌で蜂起し、1912年1月中華民国を建国、同年9月28日の臨時参議院で10月10日を建国記念日とした. この建国の日を十が二つ重なることからこう呼んだ.

[双十二事变] shuāngshí'èr shìbiàn 〔連〕西安事件を指す；1936年12月12日、張学良が蔣介石を監禁して、抗日のための国共合作を説得した事件.

[双石头ㄦ] shuāngshítour 〔名〕棒の両端に石をつけた武芸鍛錬用の道具. ＝'仙人担'

[双手] shuāngshǒu 〔名〕両手. <～一举, …>両手をさっとあげると、…. <慌的个张姑娘连忙～护住>あわてた張嬢は急いで両手でそれをかばおうとした；(«児女·29»). [～抱孩儿, 忆着父母时] 〔諺〕子を持って知る親の恩. [～合十]合掌する. [～挺举] (体)ジャーク；重量挙げ. [～抓举] (体)スナッチ；重量挙げ.

[双受精] shuāngshòujīng 〔名〕(植)重複受精.

[双数] shuāngshù 〔名〕偶数. ＝'偶数' [～页]偶数ページ.

[双双] shuāngshuāng 〔量〕一対一対. それぞれ対になって. 二人ともに；多く[副·補]. <～跳入河中>二人とも川に飛び込んだ. <我男、女乒乓球队～获得冠军>わが卓球チームは男女ともに優勝した. <眼泪～地落下来>両方の目から涙が落ちた. <老夫妻～坐下>老夫妻は一緒に座った；(«児女·23»). <每年正月初一日, 夫妻两人, ～地上本州大相国寺里烧香>毎年正月の一日には夫婦二人で、そろってこの州の大相国寺に焼香しに行った；(«清平·簡貼»). [～对对]二つずつ. 二人ずつ. (例)<他们夫妇～地下乡了>彼ら夫婦は二人そろって農村に赴いた. 〔名〕双子；俗語.

[双双ㄦ] shuāngshuāngr 〔名〕(方)双子；[四川]. <他两个那么像, 是一对～吧？>あの二人はあんなに似て、双子でしょう.

[双宿双飞] shuāng sù shuāng fēi 〔成〕雌雄二羽の鳥が並んで飛ぶ. (転)夫婦が同居同行すること. 住むも二人、旅するも二人；夫婦の仲むつまじいたとえ.

[双穗麻黄] shuāngsuì máhuáng 〔連〕(植)マオウ.

[双穗飘拂草] shuāngsuì piāofúcǎo 〔連〕(植)ヤマイ.

[双穗雀稗] shuāngsuì quèbài 〔連〕(植)カリマタスズメノヒエ. キシュウスズメノヒエ.

[双锁] shuāngsuǒ 〔名〕二重かぎ. <门上加～>戸に二重かぎをかける.

[双胎ㄦ] shuāngtāir 〔名〕双生児. 双子.

[双胎妊娠] shuāngtāi rènshēn 〔連〕双胎. 双子.

[双态元件] shuāngtài yuánjiàn 〔連〕(機)二値素子.

[双糖] shuāngtáng 〔名〕(化)2個の単糖分子が結合してできた糖類；蔗糖·麦芽糖など.

[双淘汰赛] shuāng táotàisài 〔連〕(体)敗者復活戦.

[双套车] shuāngtàochē 〔名〕① サイド·カーつきの車. ② 2頭だての(馬)車. [～飞车] (旧)同上.

[双套间] shuāngtàojiān 〔名〕二間つづきの部屋.

[双体船] shuāngtǐchuán 〔名〕いかだ. 二連小舟.

[双屉供桌] shuāngtì gōngzhuō 〔連〕二つ引き出しの供物用テーブル.

[双瞳剪水] shuāng tóng jiǎn shuǐ 〔成〕目が澄みきっているさま.

[双瞳如豆] shuāng tóng rú dòu 〔成〕見識が浅薄であることのたとえ；(«児女·25»).

[双筒] shuāngtǒng 〔形〕筒二つ(の)；[不完]. [～镜] [～望远镜]双眼鏡. [～枪]双身銃. 二連銃.

[双头] shuāngtóu 〔名〕(機)ツイン·ヘッド. [～扳手]槍形両口スパナ. [～锤]両頭ハンマー. [～钉]合くぎ. [～机车]ダブル·エンダー. [～卡规]両口形鋏ゲージ. [～螺栓]立込ボルト. スタッド. [～螺纹]二重ねじ. [～砂轮机]両頭研磨機. [～针]両頭針.

[双头火杖] shuāng tóu huǒ zhàng 〔成〕二つの火口のある爆竹. (転)同時に起こった二つの急な出来事；(«金瓶梅·65»).

[双投开关] shuāngtóu kāiguān 〔連〕(機)両投スイッチ.

[双透镜] shuāngtòujìng 〔名〕複レンズ.

[双凸] shuāngtū 〔名〕(機)両凸. [～透镜]両凸レンズ.

[双突] shuāngtū 〔名〕'突击入党'〔一挙に入党〕と'突击提干'〔一挙に幹部に抜擢〕をいう；四人組の行ったことをいう.

[双腿] shuāngtuǐ 〔名〕両足. [～安]両足を曲げ、ひざまずく礼；旗人の礼. [～全旋] (体)両足旋回.

[双腿ㄦ] shuāngtuǐr 〔名〕(方)(旧)婦人の礼節の一種；両足でしゃがんでから立ち上がる. ＝'蹲ㄦ安'；[北京]. <请个～> '双腿ㄦ'の礼をして御機嫌を伺う.

[双丸兰] shuāngwánlán 〔名〕オオギミラン；ラン科.

[双亡] shuāngwáng 〔動〕双方とも死ぬ. <父母～>父母ともに亡くなりました.

[双桅] shuāngwéi 〔名〕(体)2本マスト；ヨット. [～船]ブリグ. [～帆船]ブリガンティン.

[双尾] shuāngwěi 〔名〕二つの尾. [～蝶] (昆)フタオチョウ. [～蛾] (昆)フタオガ. [～鱼] (魚)オイカワ.

[双尾撑飞机] shuāngwěichēng fēijī 〔連〕ツイン·ブーム機.

[双纹锉] shuāngwéncuò 〔名〕(機)両切鑢.

[双稳电路] shuāngwěn diànlù 〔連〕(機)バイステーブル回路.

[双稳定] shuāngwěndìng 〔名〕(機)双安定.

[双稳态电路] shuāngwěntài diànlù 〔連〕(機)ツーステート回路.

[双稳态元件] shuāngwěntài yuánjiàn 〔連〕(機)バイステーブル·エレメント.

[双务] shuāngwù 〔形〕双務(の)；[不完]. [～契约]双務契約；契約の当事者双方が互いに義務を負う契約. 売買契約など. ↔'片务契约' [～条约]双務条約；双方の国が履行の義務を負う条約. ↔'片务条约'

[双误] shuāngwù 〔名〕(体)(サーブのときの)ダブル·フォールト；テニス, バドミントン, 9人制バレーボールなど.

[双吸] shuāngxī 〔名〕(機)両吸込.

[双膝] shuāngxī 〔名〕(書)両ひざ. <～跪在我们面前>私たちの前に両ひざをつく. <西门庆便～跪下, …>西門慶は早速ひざまずいて、…；(«金瓶梅·4»).

[双烯合成] shuāngxī héchéng 〔連〕(化)ジエン合成.

[双烯类] shuāngxīlèi 〔名〕(化)ダイオレフィン.

[双喜] shuāngxǐ 〔名〕① 二つの重なった慶事. 二重の喜び. [～临门]〔成〕二重の喜びがおとずれる. 盆と正月が一緒に来たよう. (例)<今天是～了！>今日は二重の喜びだ. (例)<张老ㄦ那里有一个, 如今又遇见一个, 这才是～呢！>張老人のところに一人いるし、今またもう一人に会うなんて、二つのめでたいことが舞い込んできた；(«三俠·92»). ② '喜'の字を二つならべ祝いを表すこと. [～字ㄦ] '喜'の字二つ'囍'；祝いの文字.

[双系统] shuāngxìtǒng 〔名〕(電)デュアル·システム.

[双下巴] shuāngxiàba ＝'双下巴颏ㄦ' 〔名〕二重あご.

[双先] shuāngxiān 〔名〕先進単位と先進的人物.

[双线] shuāngxiàn 〔名〕(機)二重線. 複線. [～摆]二線振り子. [～回

路]二線式回線.〔～接地]二線接地.〔～圈]ダブル・コイル.〔～系统]二線式.〔～线卷]二口巻.〔～增音机]二線式中継器.〔～制]二線式.
〔双响(ㄦ)〕 shuāngxiǎng(r)〔名〕爆竹の一種;点火時に1発、空中でまた1発鳴る. =‘二踢脚’〔～炮竹]同上.
〔双饷〕 shuāngxiǎng〔名〕(旧)倍増しの給金. =‘双薪’〈拿～〉倍増しの給金をとる.
〔双向〕 shuāngxiàng =‘双向的’〔名〕(機)バイラテラル.〔～变压〕(機)二相変圧器.〔～电路]二路回路.〔～电视]相互テレビジョン.〔～阀]二方弁.〔～风向标〕(気)バイバーン.〔～公差]両側公差.〔～硅对称开关]バイスイッチ.〔～拉丝]逆張力伸線.〔～离合器]ダブル・クラッチ.〔～量]二重ベクトル.〔～天线]双向アンテナ.〔～通信]相互通信.〔～网络]両方向性回路網.〔～阻抗]両方向性インピーダンス.
〔双像棱镜〕 shuāngxiàng léngjìng〔連〕(機)二重像プリズム.
〔双像目镜〕 shuāngxiàng mùjìng〔連〕(機)二重像接眼レンズ.
〔双效抵消〕 shuāngxiào dǐxiāo〔連〕(機)ダブル・オフセット.
〔双斜纹锉〕 shuāng xiéwéncuò〔連〕(機)綾目鑢.
〔双薪〕 shuāngxīn〔名〕① 倍の賃金;2か月分、あるいは二人分の給料.〈发～〉倍の賃金を支給する. ② ボーナス.〈拿～〉同上をとる.
〔双心电缆〕 shuāngxīn diànlǎn〔連〕対ケーブル. 二心ケーブル.
〔双星〕 shuāngxīng〔名〕①(天)双星. 連星. ②‘牛郎’〔牽牛〕と‘织女’〔織女〕.
〔双姓〕 shuāngxìng〔名〕女性が結婚後に名乗る姓;夫の姓を自分の姓の前におくもの. 例えば、宋美齢は蔣介石の妻であるから蔣宋美齢としたが、この蔣宋は‘双姓’である. また2字の姓‘司马’‘东郭’などを指すこともある.
〔双性电极〕 shuāngxìng diànjí〔連〕(電)二重電極.〔～板]双極極板.
〔双袖合页〕 shuāngxiù héyè〔連〕蝶番.(扉の)ヒンジ.
〔双宣纸〕 shuāngxuānzhǐ〔名〕二層の宣紙;安徽省宣城県産の上質の書画用紙.
〔双压电晶片〕 shuāngyā diànjīngpiàn〔連〕(機)バイモルフ.
〔双丫角〕 shuāngyājiǎo〔名〕(方)唐子まげ;頭髪を‘丫’の字のように結んだ女の子の髪形;(閩).
〔双牙盘〕 shuāngyápán〔名〕(体)(二枚の)前ギヤ;自転車競技.
〔双眼包皮ㄦ〕 shuāngyǎnbāopír (方)=‘双眼皮’;[東北].〈这孩子长得白白净净、～的, 真招人喜爱!〉この子どもは色白で二重まぶたでとっても愛らしい.
〔双眼柤〕 shuāngyǎndàn〔名〕(方)二重まぶた;(広).
〔双眼皮(ㄦ)〕 shuāngyǎnpí(r)〔名〕二重まぶた.
〔双眼瞎〕 shuāngyǎnxiā〔名〕盲目. 目が不自由. (喩)文字が読めず書けないこと. またその人.〈我小时候没念过书, 当了一辈子～, 这回, 无论如何得供孩子们上学!〉私は幼いとき勉強したことがなく、一生涯文字を知らないで過ごしたが、今度はどうしても子どもたちを学校にあげるようにしなければならない.
〔双氧卡因〕 shuāngyǎng kǎyīn〔連〕(薬)ジオカイン.
〔双氧水〕 shuāngyǎngshuǐ〔名〕(薬)オキシドール. オキシフル. 過酸化水素.〈你手擦破了, 上点～消消毒吧!〉あなたは手をすりむいたのだから、オキシフルをつけて消毒しなさい.
〔双氧铀〕 shuāngyǎngyóu〔名〕(化)ウラニル.
〔双叶葵〕 shuāngyèkuí〔名〕(植)フタバアオイ.
〔双叶片〕 shuāngyèpiàn〔名〕(機)デュアル弁.
〔双液〕 shuāngyè〔形〕二液(の). 二流体(の);[不完].〔～电池〕(機)二液電池.〔～喷咀〕(化)二流体ノズル.〔～压力计〕(機)二液マノメーター.
〔双乙酰〕 shuāngyǐxiān〔名〕(化)ジアセチル.
〔双翼〕 shuāngyì〔名〕両翼.〔～包围〕(軍)両翼包囲.〔～机〕〔～飞机〕複葉飛行機. 複葉機.
〔双阴极管〕 shuāng yīnjíguǎn〔連〕(電)両陰極管.
〔双音节〕 shuāngyīnjié〔名〕(語)2音節.〔～词〕2音節語.
〔双引擎〕 shuāngyǐnqíng〔名〕双発.〔～飞机〕双発飛行機.
〔双拥运动〕 shuāngyōng yùndòng〔連〕軍隊と兵士の家族を優遇し、党と人民を愛する運動;‘双拥’と略しても用いる.
〔双鱼〕 shuāngyú〔名〕①一対の魚. 2匹の魚.〔～瓶〕2匹の魚の飾りがついているつぼ;唐三彩のイミテーション. ② 手紙;《古楽府・飲馬長城窟行》中の客が持ってきた2匹のコイの腹の中から手紙が出てきたという故事から. ③ 吉祥.
〔双鱼座〕 shuāngyúzuò〔名〕(天)魚座. 双魚宮. ピスケス;黄道の第十二宮.
〔双窬墙〕 shuāngyúqiáng〔名〕(方)二重れんがの壁;(広).
〔双元〕 shuāngyuán〔名〕(機)ダブル・ベース.〔～火箭燃料〕〔～推进剂〕(軍)復液推進剤.
〔双圆弧锉〕 shuāng yuánhúcuò〔連〕(機)両半丸形やすり.
〔双圆锥〕 shuāngyuánzhuī〔名〕(機)ダブル・コーン.
〔双原子〕 shuāngyuánzǐ〔名〕(物)二原子.〔～分子〕二原子分子.
〔双月〕 shuāngyuè〔名〕① 偶数月. ② 2か月.〔～刊〕隔月刊. 2か月刊.
〔双月子〕 shuāngyuèzi〔名〕(方)満2か月の動物;[四川].〈买了两只～猪ㄦ〉満2か月の子ブタを2匹買った.
〔双杂交〕 shuāngzájiāo〔名〕(農)複交雑.〔～种〕両性雑種.
〔双造田〕 shuāngzàotián〔名〕二毛作の田畑.
〔双朝〕 shuāngzhāo〔名〕結婚初夜の翌朝、家族のものにあいさつする礼.
〔双折射〕 shuāngzhéshè〔名〕(機)二屈折. 複屈折.
〔双甄〕 shuāngzhēn〔名〕(書)狩りの陣立て. =‘两甄’
〔双针鱼〕 shuāngzhēnyú〔名〕(魚)ダツ.
〔双蒸〕 shuāngzhēng〔名〕(方)‘白酒’の一種;北京の地酒‘二锅头’の名;(広).〔～酒]同上.
〔双支梁〕 shuāngzhīliáng〔名〕(機)両支え梁.
〔双职工〕 shuāngzhígōng〔名〕① 共働きの夫婦.〈你们家是～, 生活不错吧?〉あなたたちの家庭は共働きですから、生活が楽でしょう. ② 共働きの職員・労働者.
〔双酯化〕 shuāngzhǐhuà〔名〕(化)ジエステル化.
〔双掷开关〕 shuāngzhì kāiguān〔連〕(機)双投スイッチ.
〔双周〕 shuāngzhōu〔名〕隔週.〈～的礼拜六休息〉隔週の土曜日に休む.〈举行～座谈会〉隔週の座談会を行う.〔～刊〕隔週刊.
〔双轴〕 shuāngzhóu〔名〕(機)デュアル・スピンドル.〔～车〕二軸車.〔～车床〕二軸旋盤.〔～发动机〕二軸エンジン.〔～结晶〕二軸結晶.〔～晶体〕(物)双軸結晶.〔～偏光器〕双軸偏光器.〔～台车〕二軸ボギー.〔～延伸〕(石)二軸延伸.〔～应力〕二次内力.〔～元件〕バイアックス・エレメント.
〔双绉〕 shuāngzhòu〔名〕(紡)デシン. クレープ・デシン.
〔双柱〕 shuāngzhù〔形〕2本の柱(の);[不完].〔～桁架〕(機)クイーン・ポスト・トラス.〔～式〕(機)両持形.〔～剪断机〕ゲート・シャー.〔～线〕(印)双柱.〔～压床〕(機)ストレート・サイド型プレス.〔～压力机〕ストレート・サイド・プレス.〔名〕(建)対束.〔～架〕クイーン・ポスト・トラス.
〔双柱蛇菰〕 shuāngzhù shégū〔連〕(植)フタシベツチトリモチ;ツチトリモチ科.
〔双转子〕 shuāngzhuànzǐ〔名〕(機)バイローター.〔～泵〕バイローター・ポンプ.〔～电动机〕スピーナー電動機.
〔双子流星流〕 shuāngzǐ liúxīngliú〔連〕(天)双子座流星群.
〔双子叶类〕 shuāngzǐyè lèi〔連〕(植)双子葉類.
〔双子叶树〕 shuāngzǐyè shù〔連〕双子葉樹.
〔双子叶植物〕 shuāngzǐyè zhíwù〔連〕(植)双子葉植物.〔～纲〕双子葉植物綱.
〔双子座〕 shuāngzǐzuò〔名〕(天)双子座. ジェミニ;黄道十二宮の第三宮.
〔双籽藤〕 shuāngzǐténg〔名〕(植)フタツブダネヤシ;ヤシ科.
〔双座〕 shuāngzuò〔名〕複座.〔～飞机〕複座式飛行機. 複座機.〔～阀〕(機)ダブル・シート・バルブ.〔～滑翔机〕複座滑空機;グライダー.〔～平衡阀〕(機)ダブル・シート.〔～赛车〕タンデム・レーサー;自動車.〔～式〕ダブル・シーター.
〔双座标切削〕 shuāngzuòbiāo qiēxiāo〔連〕(機)二次元切削.
〔双作稻〕 shuāngzuòdào〔名〕(農)二期作米.
〔双作用〕 shuāngzuòyòng〔名〕(化)ダブル・アクチング.〔～汽缸〕(機)二重動作式シリンダー.〔～油缸〕(機)二段油圧シリンダー.

[泷㊀](瀧) shuāng 〔泷水镇〕(Shuāngshuǐzhèn)〔名〕地名;広東省. / ㊀ lóng

[筊](篗) shuāng 〔䉶筊〕(xiángshuāng)〔名〕タケを用いて平らに編んで作った船の帆.

[艭](艭) shuāng 小船.

[䫪](䫪) shuāng ☞‘䟕䫪’(☞‘䟕’)

[霜] shuāng ①〔名〕霜. (喩)白色.〈～鬓〉白いびん.〈没有经过～的碧绿〉霜にあっていない濃い緑色.〈打了一道～〉霜が降りた. ②(～ㄦ)〔名〕霜に似たもの.〈柿～ㄦ〉干しガキ(柿)の表面の白い粉.〈柿饼长出了～〉干しガキが粉をふいた. ③〔名〕姓.
〔霜白〕 shuāngbái〔形〕(髪の毛が)霜のように白い.〈看上去有五十多岁, 头发和胡茬都有些～了〉見たところ50歳余りで、髪の毛も短いあごひげも、いささか白くなっていた.
〔霜鬓〕 shuāngbìn〔名〕(書)霜のように白いびん.
〔霜草〕 shuāngcǎo〔名〕① 霜をへて白くなった草. 霜におおわれた草.〈白发如～〉白髪はまるで霜を経た草のようである. ② 相思草;草名;(《述異記》).
〔霜晨〕 shuāngchén〔名〕霜の降りた寒い早朝.
〔霜舂雨薪〕 shuāng chōng yǔ xīn〔成〕霜の朝に臼をつき、雨の日にも薪をとる. (喩)勤苦することをいう.〈娥志坚行苦, ～〉娥は道を求める志固く、苦行を行い、霜のある朝臼をつき、雨の降る日も薪をとるというような生活であった;(《小娥》).
〔霜打过的柿子〕 shuāng dǎguo de shìzi〔諺〕(‘才好吃’と続き)霜に遭ったカキ(柿)はうまい. (喩)苦しみや鍛練を経てはじめてりっぱな人材になる.
〔霜带〕 shuāngdài〔名〕霜帯. 霜道.
〔霜冻〕 shuāngdòng〔動〕霜害になる. 霜害を受ける.〔名〕霜害.〈遭了

～〉霜害を受けた. 〈闹～〉霜害が発生する. [～害]凍霜害. [～伤疤] (林) 霜腫. [～消息] (気) 霜注意報.
[霜锋] shuāngfēng 〔名〕(書) 白く光る、鋭い刃.
[霜害] shuānghài 〔名〕霜害. 〈遭～〉同上を被る.
[霜红] shuānghóng 〔名〕(書) 紅葉. 〈打尽～, 迢递伤心路〉紅葉落ちつくし、はるかなる傷心の路.
[霜后暖, 雪后寒] shuānghòu nuǎn, xuěhòu hán 〔諺〕霜は普通強い冷たい空気の影響を受け、晴れて風のない夜に降りるので、霜の降りた後は気温が比較的高い. 雪は寒冷前線と暖かい湿った空気が接触した結果降るので、雪の降ったあとは寒い.
[霜花(儿)] shuānghuā(r) 〔名〕①(窓ガラスなどにつく)霜の花. 霜模様. 霜の結晶;霜が降りるとさまざまな模様をつくるので'花'を用いる. 〈冬天, 家家的窗子的玻璃上结着～〉冬は、家々の窓のガラスに霜の花がついている. [～玻璃] (機) つや消しガラス. ② 樹氷を指す. ＝'雾凇'
[霜华] shuānghuá 〔名〕(書) 霜の光. 〈～遍地〉霜の光は地にあまねく;(«水浒·64»).
[霜降] shuāngjiàng 〔名〕霜降;二十四節気の一つ. 10月23日～24日. 〈今年～又早, 桐子全熟了, 要捡桐子差不多了〉今年は霜降も早かったので、アブラギリの種子はすっかり熟し、種子をとってもだいたいいいということです. [～的萝卜, 冻了心了] 〔諺〕霜降のころのダイコンは芯が凍っている; '心冻'と'心动'とは同音で、'心动'は気が向く、心が動揺する意. [～见霜, 米烂陈仓] 〔諺〕霜降に霜が降りれば豊作で、古い倉庫のコメは腐る;(«呉趨風土錄»).
[霜降酱] shuāngjiàngjiàng 〔名〕ダイズみそ.
[霜量] shuāngliàng 〔名〕(気) 霜量.
[霜裂] shuāngliè 〔名〕(林) 霜裂.
[霜瘤] shuāngliú 〔名〕(林) 霜瘤.
[霜露] shuānglù 〔名〕霜や露. [～之疾]感冒をいう.
[霜轮] shuānglún 〔名〕(林) 霜輪.
[霜毛] shuāngmáo 〔名〕(書) 霜のように白い毛.
[霜霉病] shuāngméibìng 〔名〕(農) べと病.
[霜棚] shuāngpéng 〔名〕(林) 霜除け.
[霜期] shuāngqī 〔名〕(農) 霜期. 霜日期間.
[霜淇淋] shuāngqílín 〔名〕ソフト·クリーム.
[霜髯] shuāngrán 〔名〕(書) 白いひげ. 〈～瞽目, 伛偻形躯〉白いひげに両目は不自由で、背中がひどく曲がった格好をしている;(«警世·13»).
[霜刃] shuāngrèn (書)＝'霜锋'
[霜日] shuāngrì 〔名〕(気) 冬日.
[霜凇] shuāngsōng 〔名〕(気) 木花. ＝'树挂' [～打雾凇, 贫儿备饭甃] 〔諺〕'霜凇'が'雾凇'となれば、その年は豊作で貧しい子どもも食糧を蓄えることができる;(«墨莊漫錄»).
[霜天] shuāngtiān 〔名〕(書) 寒空. 寒い冬空.
[霜条] shuāngtiáo 〔名〕(方) アイスキャンデー. ＝'冰棍儿'
[霜威] shuāngwēi 〔名〕(書) ①(万物をからす霜のように)きびしい威光. ② 冷淡な態度.
[霜线] shuāngxiàn 〔名〕(林) 霜高.
[霜绡] shuāngxiāo 〔名〕(書) 白い生絹の織物. 〈～虽似当时态, 争奈娇波不顾人〉白絹に描かれた絵姿は、以前の容姿をとどめているとはいえ、いかんせんなまめかしいまなざしが実際に人を顧みることはない;(«梅妃»).
[霜序] shuāngxù 〔名〕(書) 9月の別名.
[霜雪] shuāngxuě 〔名〕① 霜と雪. ② (書) 心の潔白なこと.
[霜叶] shuāngyè 〔名〕(書) 紅葉. 〈～红于二月花〉紅葉は早春2月の花よりも赤い;(杜牧«山行»詩).
[霜月] shuāngyuè 〔名〕陰暦7月の称.
[霜灾] shuāngzāi 〔名〕(気) 霜害. [～地]霜害地.
[霜栈] shuāngzhàn 〔名〕(書) 霜の降りたかけ橋.
[霜重见晴天] shuāng zhòng jiàn qíngtiān 〔諺〕ひどい霜は寒冷前線の通ったとき、空が晴れ、風が弱く、気温が急に降下したときに降りるので、その後はよい天気が続く.
[霜柱] shuāngzhù 〔名〕① (気) 霜柱. ② (動) シモバシラ.
[霜准] shuāngzhǔn 〔名〕(書) 厳しいおきて.

[孀]
shuāng 未亡人. 寡婦. やもめ. 〈～妇〉同上. 〈～居〉やもめ暮らしをする.
[孀妇] shuāngfù 〔名〕(書) ☞ 字解. ＝'寡妇'
[孀闺] shuāngguī 〔名〕寡婦のいる部屋.
[孀居] shuāngjū (書) 〔動〕☞ 字解. 〈长女居～〉長女は後家を通している. 〈早年～〉はやくからやもめ暮らしをしている;(«兒女·3»). 〈你主母～已久, 想必风情亦动〉おまえの奥様は長い間後家暮らしをしておられ、きっと愛欲も動いたのだろう;(«警世·35»). 〔名〕やもめ. 寡婦. 〈原来紫鹃想起李宫裁是个～, …〉紫鵑は李宮裁が寡婦であることを思い出したのでした、…;(«紅樓夢·97»).
[孀母] shuāngmǔ 〔名〕(白) 寡婦となった母. 〈然你虽命薄, 尚有～弱弟, …〉だがあなたは薄命とはいっても、なお母も幼い弟もいて、…;(«紅樓夢·35»).
[孀妾] shuāngqiè 〔名〕(書) 一人暮らしの妻. 〈～怨长夜〉一人暮らしの妻にとって長い秋の夜はうらめしいもの;(李賀«河南府試…»詩).

[骦]
shuāng ☞ '骕骦' (☞ '骕')

[礵]
shuāng [北礵] (Běishuāng) 〔名〕島の名;福建省霞浦県にある.

[鹴]
shuāng ＝'鹴'

[鹴]
shuāng ① [鹴鸠] (shuāngjiū) 〔名〕(鳥) タカ. ②＝'鹔鹴' (☞ '鹔')

[爽]
shuǎng ① 明るい. 清らかである. 〈～目〉澄んだ目. ② さわやかである. 気分がよい. 〈凉～〉すがすがしい. 〈秋高气～〉秋の晴れわたったすがすがしい天気をいう. 〈身体不～〉体がすっきりしない. 〈人逢喜事精神～〉人はお祝いごとに出会えば気分がよい. ③ さっぱりしている. 率直である. 〈豪～〉太っ腹である. 〈直～〉正直で率直である. 〈～性〉☞ 語素. ④ あわない. 背く. たがえる. 〈毫厘不～〉寸分の狂いもない. 〈惟求不～榜上之言〉ただ掲示の言に違背せぬのを望むだけ;(«二拍·29»). ⑤ (白) わらぞうりを編むのに用いる縄. 〈足下踏草履, 乃是枯莎槎(搓)就之～〉足にはわらぞうりを履いており、これはハマスゲを綯って作った縄でできている;(«西遊·1»). ⑥ 〔名〕姓.
[爽畅] shuǎngchàng 〔形〕心地よく愉快である. 〈身心～〉身も心も心地よい.
[爽脆] shuǎngcuì 〔形〕①(やり方が)てきぱきしている、さわやかである、もたつきがない. (話しぶりが)歯切れがいい. 〈办事要～〉仕事をするにはもたつきがあってはいけない. 〈他办事总是那么～〉彼はいつも仕事のやり方がとてもてきぱきしている. 〈他说一口～的北京话〉彼は歯切れのいい北京語を話す. ②(性質が)さっぱりしている. きっぱりしている. 〈他是个脾气～的人〉彼は気性がさっぱりした人だ. ③(食べ物が)さくさくして、口あたりがいい. 〈生拌黄瓜吃起来～〉キュウリのあえ物は食べるとさくさくしている.
[爽荡] shuǎngdàng (方)＝'爽快'; (閩).
[爽当] shuǎngdang 〔形〕敏捷である. てきぱきしている;俗語. (北) 〈办事～〉事務処理が手際よい.
[爽德] shuǎngdé 〔動〕(書) 道徳にもとる.
[爽得] shuǎngde (方)＝'爽的' / '爽性' (☞ 字解 ③); 北京. 〈正像小孩子闹脾气到不可开交的时候, ～叫他痛哭一场〉ちょうど子どもがかんしゃくを起こしたようにどうにもならないときは、いっそのことかってに思い切り泣かせる.
[爽法] shuǎngfǎ 〔動〕(書) 法にもとる. 法を守らない. 〈朝廷～〉朝廷が法を破る.
[爽风] shuǎngfēng 〔名〕さわやかな風. 〈～扑面〉さわやかな風が顔にあたる.
[爽慧] shuǎnghuì 〔形〕(書) 機敏で賢い. 物わかりがはやい. 〈～有口辩〉賢くて弁舌の才がある.
[爽健] shuǎngjiàn 〔形〕さわやかで強健である. 〈～的小伙子〉さわやかで強健な若者. 〈她年纪在五十岁上下, 却硬朗～〉彼女は50歳前後だが、しゃきしゃきしている.
[爽捷] shuǎngjié 〔形〕さわやかで敏捷である. 〈举止～〉立ち居振る舞いがきびきびしている. 〈他～地回答了我的问题〉彼は私の質問にすらすらと答えた.
[爽鸠] shuǎngjiū 〔名〕(鳥) タカの類.
[爽俊] shuǎngjùn 〔形〕(書) きびきびしている. 〈神明～〉賢くてきびきびしている.
[爽垲] shuǎngkǎi (書) 〔形〕(家が高いところにあって)気持ちがよい. 〔名〕高燥の地.
[爽侃] shuǎngkǎn 〔形〕(書) 率直である. 〈小元这番喜悦而～的话语, 使我目瞪口呆〉小元のこの喜びに満ちた率直な言葉に、私は呆気に取られてしまった.
[爽口] shuǎngkǒu 〔形〕(食べて)さっぱりしておいしい. 〈这个瓜吃着很～〉このウリは食べてみるととても口あたりがよくておいしい. [～入脏] (白) 口あたりがよくいくらでも食べられる;(«兒女·28»).
[爽快] shuǎngkuai 〔形〕① さわやかである. すっきりしている. 気が晴れ晴れしている. 〈心情多少～些了〉幾らか気分がさわやかになった. 〈洗了澡身心～〉風呂に入ったらさっぱりした. 〈听说你身上不～?〉きみは体の具合が悪いそうじゃないか. 〈简单处理, ～是～, 但是反面教员的作用没有尽量利用〉あっさり処分してしまえば、せいせいはするだろうが、反面教師の役割をぞんぶんに利用したことにはならない. 〈先生真是明白～人〉先生は本当に物わかりがよく、さっぱりとした気性の方だ;(«三俠·12»). ② 単刀直入である. 率直である. (書) 〈说话说得～〉話がそのものずばりである. 〈～地回答〉はきはきと答える. 率直に答える. 〈～向热〉真っ正直でいちずである;(«兒女·40»). ③ (方) 涼しい. 涼しくてさわやかである; (閩). 〈屋里向热煞人, 外势～多了〉屋内は熱くてたまらない、外の方がずっと涼しい.
[爽辣] shuǎnglà 〔形〕(動きや話し方が)さっぱりしている. さわやかである. 〈她说话、办事总是那么～〉彼女は話しや事をするのにとて

もさわやかである.

[爽朗] shuǎnglǎng〔形〕①(天気がからりと晴れていて)気持ちがいい, すがすがしい, 気分がのびのびしている. 〈深秋的天空异常～〉深まった秋の空はとりわけすがすがしい. 〈户外比室内～得多〉戸外は室内よりずっとすがすがしい. ② 朗らかである. きさくである. 〈～的笑声〉朗らかな笑い声. 〈这人很～, 有说有笑〉この人はとてもきさくで、よくしゃべったり笑ったりする. 〈大概是因为做着秘密工作的缘故, 他的声音没有后来～〉たぶん秘密の仕事をやるからであろうか、彼の声はその後の朗らかさはなかった.

[爽利] shuǎnglì〔形〕① てきぱきしている. あっさりしている. さっぱりしている. 〈办事～〉仕事ぶりがてきぱきしている. 〈他们买东西很～〉彼らは物を買うにもてきぱきしている. 〈阿Q～的答道：…〉阿Qはあっさり…と答えた；(«魯·吶·阿»). 〈索性明儿我挣了你吃～, 叫你享享福儿！〉思いきって明日は私が稼いであんたにうまいものを食べさせ、幸せにしてあげますよ；(«三俠·24»). 〈当下李逵拽扎得～〉すぐさま李逵はきちんと身支度した；(«水滸·43»). 〈长老见清一应不～, 便道：…〉長老は清一の返事が歯切れ悪かったものですから、そこで一言…と申しました；(«清平·五戒禪師»). ② 元気がよい. 意気があがっている. 〔副〕= '爽性' 〈左右爹也是没了, ～放倒身大做一做！〉どうせだんなも死んだのだから、いっそのことはでにやろう；(«金瓶梅·85»).

[爽俐] shuǎnglì〔形〕㊇ = '爽利〔形〕①'

[爽亮] shuǎngliàng〔形〕①(声·音などが)澄んでよく響く. 〈～的声音〉澄み渡った声. ②(性格が)明朗である. 〈他心里是～的〉彼の心の中は澄みきっている. 〈见文仲容、崔埜二人～〉文仲容、崔埜の二人を見ると明朗な性格である；(«水滸·94»).

[爽盟] shuǎngméng〔動〕㊔ 盟約に背く.

[爽目] shuǎngmù〔形〕目にすがすがしい；見ていて心地よくさわやかである. 〈浅黄的楼房在蔚蓝天空的衬托下, 显得格外～〉浅黄色の建物が紺碧の空にひきたてられて、とりわけ目にすがすがしい.

[爽撇] shuǎngpiē〔形〕①(言動が)さっぱりしている. (性格が)タケを割ったよう. ② ㊄ 痛快である；江西. 〈若果里面有熟人, 像老兄呀替我们说说话, 事情就～多了〉もし中に親しい人がいて、あなたのように私たちのために話してくれたら、仕事はずっと楽しくなります.

[爽气] shuǎngqì ㊄ = '爽快②'；㊁. ㊦〈小王做事体真～〉小王は仕事をするのがほんとうにてきぱきしている.

[爽然] shuǎngrán〔形〕㊔ 茫然たるさま. (事が誤ったのがわかり)がっかりするさま. 〈说得王九妈～, 当下应允〉この話で、王九媽は茫然となり、その場で承知した；(«醒世·3»). [～若失]〔成〕茫然自失する；(«史記·賈誼傳贊»). 例〈他骤然遇到这个意外事件, ～, 不知如何是好〉彼は突然この意外な事件に遭遇して茫然自失し、どうしたらよいのかわからなかった. [～自失]〔成〕= '爽然若失'

[爽人] shuǎngrén〔形〕爽快な気分にならせる. 〈雨后的空气真～〉雨の後の空気は爽快な気分にさせる.

[爽身] shuǎngshēn〔形〕㊄ 負担が軽い. 身軽である. 自由である；東北. 〈孩子有人带该多～啊！〉子どもに世話する人がいたら、なんと自由なんだろう. 〈儿子、媳妇都出差去了, 这回婆婆可～了〉息子·嫁の二人とも出張に出かけました、今度はしゅうとめは実に楽になった.

[爽身粉] shuǎngshēnfěn〔名〕打ち粉. タルカン·パウダー. 汗取りパウダー；滑石粉にホウ酸末·香料などを加えた打ち粉.

[爽神] shuǎngshén〔形〕てきぱきしている. 敏捷である. 〈他说话不～〉彼は話がはきはきしない. 〔動〕㊄ 気持ちをさわやかにする. 人の気持ちを奮い立たせる. 〈这药吃下去可以～〉この薬を飲めば気分がさわやかになる.

[爽声] shuǎngshēng〔名〕さわやかな声. ほがらかな声. 〈她看着门口, ～笑了, 笑得唐天虚心慌意乱〉彼女は入り口の方を見ながら、ほがらかな声で笑ったので、唐天虚は慌てふためいてしまった.

[爽失] shuǎngshī〔動〕㊔ たがえる. 〈～信誉〉信用を失う. 〔名〕失敗. 過失.

[爽适] shuǎngshì〔形〕さわやかで快適である. 〈～的凉风〉心地よい涼風. 〈雨后空气清新, 使人感觉～〉雨の後は空気が清新で、人を心地よく感じさせる.

[爽手] shuǎngshǒu ㊄〔形〕① 手触りがよい；㊃. ② さっぱりしている. すっきりしている；㊃. 〔動〕(shuǎng, shǒu) 急ぐ. 手早くする；㊃.

[爽爽] shuǎngshuǎng〔形〕① ㊔ 衆にぬきんでたさま. (見解·腕前が)優れているさま. 〈人中～有子朗〉子朗は衆にぬきんでている. ② 心中爽快なさま. ③ はやいさま. 〈～去吧！〉はやく行きなさい.

[爽土] shuǎng, tǔ〔動〕土をほぐす. 土の粘つきをなくす.

[爽侠] shuǎngxiá〔形〕㊇ 豪侠である. 〈父母早丧, 素性～, 不拘细事…〉父母を早くに亡くし、生まれつき豪侠の質で、細かいことにこだわらず、…；(«紅樓夢·47»).

[爽心] shuǎngxīn〔動〕心中さっぱりする. 心がのびやかになる. 心情舒暢. [～悦目] 心を爽快にし目を楽しませる. 例〈薄雾里平田、房子、树木、一切极～〉薄霧の中で田や家々、木々が快く目を楽しませてくれる.

[爽信] shuǎngxìn〔動〕㊔ 約束をたがえる. = '爽约' 〈决不～〉決して約束をたがえない. 〈知兄非～也, 兄果至矣〉お兄様は約束をたがえるような人ではないと思っておりましたところ、果たして来てくださいました；(«古今·16»).

[爽性] shuǎngxìng(又) shuǎngxing = '爽兴'〔副〕㊄ いっそのこと. あっさりと. = '索性'、'干脆'；㊁ など, また㊇. 〈他狗急跳墙, ～一头跌倒在地上〉彼はせっぱ詰まり、ままよとばかりどんと頭から地面に倒れた. 〈妻笑了, ～把食指也放在口里〉妻は笑って、いきなり人差し指も口に入れた.

[爽言直说] shuǎng yán zhí shuō〔成〕率直に言う. 〈张团长也就～〉張団長も率直に言った.

[爽意] shuǎngyì〔形〕心がのびやかで楽しい. 満足である. 〈大家笑得那样～〉みんなはあんなに心楽しく笑っている.

[爽约] shuǎngyuē〔動〕㊔ 約束を反故にする. 違約する. 約束をたがえる. = '失约' 〈切不可～！〉約束は破らないでください；(«水滸·42»).

[爽着点儿] shuǎngzhe diǎnr〔連〕はやく；多く命令文に用いる. 〈你～回来, 家里等着吃哪！〉はやく帰って来なさい、家では食事を待っているんだから.

[爽直] shuǎngzhí〔形〕(性質が)率直である, さっぱりしている. 率直である. (言語·行動が)単刀直入である. 気さくである. = '直爽' 〈～地说〉率直に話す. 気さくに言う. 〈他为人～, 一点儿也不固执〉彼は人間があっさりしていて少しも片意地なところがない. 〈但我常以为我也是个同志, 你的话说得～点, 锐利一点也没有什么〉しかし、私はいつも思うに私も同志なのだから、きみに単刀直入に、ずばり言われてもなんでもない.

[塽] shuǎng 地勢が高く、日がよくさす所.

[艭] shuàng 船を固定しておく用具.

SHUI ㄕㄨㄟ

[谁] shuí(又) shéi ①〔代〕だれ. 〈～来啦？〉だれが来たのか. 〈这是～的意见？〉これはだれの意見ですか. 〈为～梳洗？〉だれのために髪をとかし化粧をするのでしょう；(«清平·風月相思»). 注 1) '谁' は単数複数両方を示す. '谁们' とすることもある. ☞ 語彙. 2) '谁人' は '谁' と意味は同じ. '谁人不知'〔だれでも知っている〕. 3) '哪个'〔どれ〕とは区別があるが、方言では区別しないことがある. 4) '谁' を使わず、'什么人' '啥人' を用いる方言もある. ②〔代〕(反語に用い)だれ(が). 〈～不说他好？〉だれが彼はすばらしいと言わないだろうか、だれも彼はすばらしいと言う. 注 反語文で '谁知道' は '不料'〔思いがけぬことに、予想外に〕という意味になることがある. 〈我本是跟他开玩笑, ～知道他真急了〉私は彼に冗談を言ったつもりなのに、思いがけぬことに彼は本当に慌てた. ③〔代〕不特定の人を示す. 〈我的书不知道被～拿走了〉私の本はだれかに持って行かれてしまった. 〈今天没有～来过〉今日はだれも来なかった. 〈有～能帮助我才好〉だれか私を助けてくれたらいいんだが. ④ 任意の人を指す. 1)('也' '都' と呼応して)だれでも；どんな人でも例外なしに. 〈这件事～也不知道〉この事件はだれも知らない. 〈～都可以做〉だれでもできる. 2) 主語と賓語の両方に '谁' を使って、別々の人を示し、双方同じであることをいう. 〈他们俩～也说不服～〉彼ら二人はお互いに相手を説得できない. 3) 複文の両方に使って、同一の人を指す. 〈大家看～合适, 就选～当代表〉みんなが適当だと思う人を代表に選ぶ. 4) 連用してどちらかの人を指す. 〈～胜～负, 难以推测〉どちらが勝ちどちらが負けるか、推測しにくい. ⑤〔名〕姓.

[谁边] shuíbiān〔代〕どこ. どちら.

[谁不知] shuí bùzhī〔連〕㊄ 思いがけず；㊃.

[谁承望] shuíchéngwàng ㊇ = '谁想' 〈先前见责, ～今宵欢爱〉以前はとがめられたのに、今夜はむつまじく楽しむとは思いもかけない；(«王西廂·4·1»).

[谁成想] shuíchéngxiǎng〔副〕思いがけず. 〈说说喜期临近, ～王老大节外生枝〉結婚の日が近づくと、思いがけず王老大がごたごたを起こした.

[谁道] shuídào〔副〕なんだか知らないが. 思いがけず. 図らずも.

[谁都知道] shuí dōu zhīdào〔諺〕('有粉往脸上擦' と続き)だれでもおしろいがあれば顔に塗ることぐらいのことは知っている. 人はだれでもゆとりがあるなら体面は繕いたいものである.

[谁个] shuíge〔代〕㊄ だれ. = '谁'；㊁, 四川, 又㊇. 〈世间上～不想有钱？〉世の中でだれが金持ちになりたいと思わないか. 〈你自己沉吟, 是～无德信！〉あなた自身よく考えなさい、だれに信義がないかと；(明·無名氏«貧富興衰·4»).

[谁行] shuíháng〔代〕どこ.

[谁何] shuíhé ㊔〔動〕誰何する. ㊕ 詰問する. 〔代〕= '谁人' 〈不知其～〉そのだれかを知らない；(«莊子·應帝王»).

[谁家] shuíjiā〔名〕だれの家. どこの家. 〈这是～的孩子？〉これはどこの家の子だ. [～没有几把漏壶]〔諺〕だれの家にいくつかの漏れ

るつぼがないことがあろうか．㊙どこの家にも金を浪費するものがいるものだ．どこの家にだって何やかやとおもしろくないことはあるものである．［～婆媳，无是非］〔諺〕姑と嫁とのいざこざは，どこの家でもつきもの．［～也没挂着无事牌］〔諺〕どこの家にも平穏無事のお札は掛かっていない．［～也有一本难念的经］〔諺〕どこの家にも一冊の読みにくいお経がある．㊙どこの家(だれ)にもそれぞれの苦労がある．㊀〈你以为他舒服吗？他是哑巴吃黄连有苦说不出来，现在这个年月'～'〉きみは彼が楽をしているとでも思っているのか．彼は唖者がオウレンを食べるように，苦しみがあっても口に出せないんだ．今の時代ではどこの家にもそれぞれの苦労があるのさ．［～灶内无烟］〔諺〕どの家にも争い事はあるものだというたとえ；(《金瓶梅·75》)．［～子(zǐ)］㊇どこの子ども．㊀〈果是～〉いったいどこの息子さんかしら；(《兒女·36》)．〔代〕だれ．〈君瑞问：是～？〉君瑞がどなたと尋ねた；(《董西厢·4》)．

［谁叫］shuí jiào〔連〕(不本意ながらあるいは困った事に…ということに)なったので．〈～我爸爸死的早，我不干不行啊！〉父が早く死んでしまったので，私がやらないとだめなのです．

［谁堪］shuíkān〔副〕どうして…に堪えられよう．…に堪えない．

［谁匡］shuíkuāng ㊇＝'谁料'

［谁料］shuíliào ＝'谁料想'〈～照例，人都满了〉意外にも，いつものように満員になっていた；(《魯·吶·社》)．

［谁料想］shuí liàoxiǎng〔連〕思いがけずに．意外にも．あにはからんや．〈那时候他还是硬棒棒的，～他一下子就病倒了呢〉そのころ彼はまだがんじょうそのものだったのに，意外にもばったり病気で倒れてしまった．〈～他不过是一个不敢再偷的偷ㄦ呢〉思いがけないことに彼はもう盗む度胸のないこそどろであったのである；(《魯·吶·阿》)．

［谁们］shuímen〔代〕㊄だれ；複数．㊟'谁们'は，すぐ前に'～们'をもった語があり，それを確かめるときに用いるほか，文学作品の用語を除き一般的でない．〈～来了？〉だれだれが来たの．〈你那屋里是～？〉あなたの部屋にいるのはどういう人たちですか．〈他们都走了．～都走了？〉彼らはみな出かけました．だれもみな出かけたの．

［谁某］shuímǒu〔代〕㊊だれそれ．何のなにがし．

［谁能遣此］shuí néng qiǎn cǐ〔成〕だれがこの心中のゆううつさを追い払ってくれるのだろうか．だれも払ってくれはしない；心を痛めるときの言葉．

［谁怕钱扎手］shuí pà qián zhāshǒu〔諺〕だれがお金を持てあますだろうか．お金はいくらあっても困らない．〈哪有不喜欢钱的，～？现在都是向钱看，钱越多越好〉どこにお金が嫌いな人がいるものか，お金はいくらあっても困ることはない．それに今は万事金もうけ第一主義で，お金は多ければ多いほどいい．

［谁人］shuírén〔代〕だれ．〈～不知〉だれもがよく知っている．知らぬ人はいない；'哪个不晓'と続くこともある．〈这是～造的谣？〉これはだれの流したデマだ．〈适才表章，～写的？〉先程の上表文はだれが書いたのだ；(《警世·15》)．〈～敢来赚我！〉だれが私をだまそうか；(《水滸·61》)．〈不争杀坏了他，教～养活老身〉もし彼を殺してしまったら，だれがこの私を養いましょうか；(《元曲·蝴蝶夢·2》)．［～背后无人说，哪个人前不说人］〔諺〕陰で人のうわさをしない人はいないし，人と会えば必ず人のうわさがでるものだ．㊙人はきっと背後でほかの人のことを論議している．

［谁人家］shuírénjiā〔代〕㊇だれ．〈酒桶是～动使〉酒おけはだれが使うのか；(《宣和》)．

［谁生］shuíshēng〔代〕㊇なぜ．どうして．＝'怎么'

［谁胜谁负］shuí shèng shuí fù〔成〕☞〔主解〕④4)．〈～的斗争〉食うか食われるかの闘争．

［谁是谁］shuí shì shuí〔連〕㊇だれとだれか．＝'谁跟谁'〈咱们两个～？你还合我说这些！〉私たち二人の仲じゃないの．あなたはまだ私にこんな話をして；(《兒女·24》)．

［谁谁］shuíshuí〔代〕①だれだれ．だれそれ．たれがし；はっきりと人を指定せずに言う．〈他们传说着～立了大功，～当了英雄〉彼らはだれそれが大きな手柄を立て，だれそれが英雄になったと言い伝えている．②㊇＝'谁人'〈(净在戏房内应)～？〉('净'〔敵役〕が舞台裏で応答する)だれだ；(《張協狀元戲文》)．

［谁似］shuísì〔代〕㊇なぜ．どうして．どうであるか．どのようであるか；わけや状況を尋ねる．＝'何以'

［谁望道］shuíwàngdào ㊇＝'谁料'

［谁为为之］shuí wèi wéi zhī〔成〕だれのためにこれをするのであろう．［～，孰令听之］〔諺〕だれのためにこんなことをするのか．だれにこれをきかせるのか；(司馬遷《報任少卿書》)．

［谁昔］shuíxī〔名〕㊊昔．以前；'谁'は発語の言葉．

［谁想］shuí xiǎng ＝'谁料想'〈正待勒死他，～遇见两个汉子〉あの女を絞め殺そうとしたちょうどそのとき，二人の男に出会った；(《元曲·竇娥冤·1》)．〈～娶这个没规矩，没家法，长舌顽皮村妇〉なんとこりゃだらしない，しつけのなっていない，減らず口のがさつな女だ；(《清平·快嘴》)．

［谁想到］shuí xiǎngdào ＝'谁料想'

［谁晓得］shuí xiǎode〔連〕だれが知っているか．図らずも．思いがけず；'晓得'はもと'知道'に当たる南方語．＝'谁知道'

［谁心里没个小九九］shuí xīnli méi ge xiǎojiǔjiǔ〔諺〕だれでも胸の中には考えを持っている；'九九'は'九九歌'〔九九の歌〕をいう．〈这件事该怎么处理，～，只是不说，怕得罪人罢了〉この件をどう処理すべきかということは，みんな心の中ではちゃんとわかっているのだが，他人の恨みを買うのがこわいから口に出さないだけのことだ．

［谁有粉，不往脸上搽］shuí yǒu fěn，bù wǎng liǎnshang chá ＝'谁有胭粉，不往脸上擦'〔諺〕おしろいがあればだれでも顔に塗る．㊙人はだれでも体裁をつくろうもの．〈～，往屁股蛋子上抹呀？〉だれだって人の目につくよう体裁をかざるもんで，人の目につかないようにするものはいない．

［谁有闲钱补笊篱］shuí yǒu xiánqián bǔ zhàoli〔諺〕だれがざるを修理するようないらぬ銭を持っていようか．㊙だれもむだなことには金を遣わないものである；'笊篱'はうどんなどをすくい上げるのに使う網じゃくし，またはざるで，値段の安いものだからこわれると費用をかけて修理などはせず，捨ててしまって新しいものを買うのが普通である．

［谁战胜谁］shuí zhànshèng shuí〔成〕どちらが勝つか．

［谁知道］shuí zhīdao ＝'谁知'／'谁料想'〈～他早已过去了〉思いがけないことに彼はとっくにこの世を去っていた．

［谁子］shuízǐ〔代〕㊊だれ．どの方．〈杖藜叹世者～？〉あかざのつえをついて世の中を嘆く者はどこの男か；(杜甫《白帝城最高樓》詩)．

［脽］ shuí 臀部．

［水］ shuǐ ①〔名〕水．〈甜～〉飲用に適した水．〈打～〉水をくむ．〈花钱如～〉金を湯水のように遣う．㊟'开水'〔湯〕，'茶水'〔お茶，飲み物〕の意味に用いる．②川の名につける．〈湘～〉湘水．〈汉～〉漢水．③河·湖·海の通称．〈～陆交通〉水路と陸路による交通．④(～ㄦ)〔名〕汁．液．〈药～(ㄦ)〉水薬．〈橘子～(ㄦ)〉オレンジ·ジュース．〈甘蔗的～ㄦ很甜〉サトウキビの汁は甘い．⑤〔名〕㊄㊙灌漑．排水．＝'水利建设'；〔北京〕．⑥〔量〕洗った回数．〈这衣裳洗几～也不变色〉この服は何度洗っても色が変わらない．⑦〔量〕㊄水をまく，あるいは加える回数；〔北京〕．〈这元宵已经加了三～了〉この元宵のだんごはもう3回水をたした．⑧手数料．差額．規定外の収入．〈汇～〉為替料．〈外～〉臨時収入．⑨水族；中国の少数民族の一つ．☞付表 ⑩〔動〕㊄(深さを)探測する；〔北京〕．〈～～这河有多深！〉この河はどのくらい深いか測ってみよう．⑪〔動〕㊄問い詰める．かまをかけて(真実の話を)言わせる；〔北京〕．〈连哄带吓唬，把他的真话～出来了〉大声をあげたり，脅したりして彼の真実の話をはかせた．⑫〔動〕㊄(ある人を)避ける；〔北京〕．〈出来吧，别老～着我〉出てこい，いつも私を避けているんじゃない．〈连麻带～〉〈连～带拍〉脅迫して尋問する．⑬〔形〕㊄(技能や質が)劣っている；〔北京〕，㊇など．〈他那手字写得太～了〉彼のあの字はひどく下手だ．〈我打波好～喋〉私は球技をするのがとても下手だ；広東語の例．⑭〔形〕㊄(生活が)金が足りなくて苦しい；〔北京〕．〈近来听说他日子过得挺～〉このごろ，彼の暮らしが非常に苦しいと聞いている．⑮〔形〕㊄言ったことに責任をもたない；〔四川〕．〈过几天就～了〉数日たてばなかったことにする．⑯〔名〕五行(木·火·土·金·水)の一つ．⑰〔量〕㊄船旅の一往復を数える；㊇．〈由广州坐船去梧州，一～要几日？〉広州から船に乗って梧州に行くと，一往復に何日かかるか．⑱〔名〕姓．

［水癌］shuǐ'ái〔名〕㊖水癌；壊疽性口内炎．

［水案(ㄦ)］shuǐ'àn(r)〔名〕炊事担当者のうち，野菜を洗ったり，ニワトリや魚の腹部を割いたりする仕事をいう；'白案(ㄦ)'〔主食を作る仕事〕，'红案(ㄦ)'〔料理を作る仕事〕に対して．

［水八角］shuǐbājiǎo〔名〕㊥カミガモソウ．

［水坝］shuǐbà〔名〕ダムの堤防．〈在这条河边，修筑了～和水渠，…〉この川辺にダムの堤防と用水路を建設して，….［～式］ダム式(の)．［～发电站］ダム式発電所．

［水霸］shuǐbà〔名〕水源や水利施設を押さえている立場を利用して，人々に無理難題をふっかける人．

［水白菜］shuǐbáicài〔名〕㊥ミズナの別名．

［水白云母］shuǐbái yúnmǔ〔連〕㊑真珠雲母．

［水柏枝］shuǐbǎizhī〔名〕㊥ミズカシワエダ．

［水稗子］shuǐbàizi〔名〕㊥カズノコグサ．

［水半球］shuǐbànqiú〔名〕㊞水半球．

［水帮鱼，鱼帮水］shuǐ bāng yú，yú bāng shuǐ〔諺〕㊙①親密なものは助け合う．②水心あれば魚心．

［水保护］shuǐbǎohù〔名〕㊌水保全．

［水饱ㄦ］shuǐbǎor〔名〕㊄水を飲んで腹がふくれた状態；〔北京〕．〈没捞着干的，落了个～〉御飯を食べられず，水を飲んでいたので，水腹になってしまった．〈这是～，一会ㄦ就下去〉これは水だけで腹がいっぱいになったんだからすぐに腹が減る．

［水杯］shuǐbēi〔名〕コップ．

［水泵］shuǐbèng〔名〕㊕ポンプ．ウォーター·ポンプ．＝'抽水机'［～叶轮］水ポンプ歯車．［～站］ポンプ·ステーション．

［水笔］shuǐbǐ〔名〕①細字楷書用硬毛の毛筆；墨をふくませておく

携帯用の. ② 水彩画用毛筆. ③ (方) 万年筆. 〈脚上穿着皮鞋, 胸前挂着～〉足には皮靴を履き、胸には万年筆をさす.
[水笔仔] shuǐbǐzǐ [名] (植) メヒルギ. ＝'秋茄树'
[水碧山青] shuǐ bì shān qīng [成] 水青く山は緑. 〈此处～、幽静无比, 真是神仙所在〉ここは水青く山は緑、静寂そのもので、まことに神仙のおるところである.
[水边] shuǐbiān [名] 水際. 水辺.
[水标] shuǐbiāo [名] 水位標. 検水器. [～尺]ウォーター・ゲージ. [～铀矿] (鉱) クラルカイト.
[水膘儿] shuǐbiāor [名] (方) 生まれたての赤ちゃんの柔らかい肌.
[水表] shuǐbiǎo [名] 水道のメーター. 水位メーター. 自動水量計. 水準計.
[水鳖] shuǐbiē [名] (植) トチカガミ. ＝'马尿花'
[水鳖子] shuǐbiēzi [名] (動) カブトガニ. ＝'鲎 hòu 虫'；俗語
[水滨] shuǐbīn ＝'水边'
[水鬓] shuǐbìn [名] 女性のびんの毛；旧時、女性のびんに水をつけて化粧をしたことから. 〈把～描的长长的〉びんの毛は長く描いてある.
[水兵] shuǐbīng [名] 水兵. [～裤]セーラーズボン. [～服]セーラー服.
[水冰片] shuǐbīngpiàn [名] (植) ヤンバルハコベ.
[水病] shuǐbìng [名] (医) 腹部に水がたまる病気.
[水波] shuǐbō [名] 水の波. 〈～粼粼〉波が清らかである. [～不兴] [成] 波も立たない. (喩) 平穏無事である.
[水波浪儿] shuǐbōlàngr [名] 波紋. 〈起了～〉波紋ができた.
[水玻璃] shuǐbōli [名] (化) ケイ酸ソーダ. ケイ酸ナトリウム. 水ガラス. ウォーター・ガラス. [～砂轮] (機) シリケート砥石車. [～砂型] (機) ガス型.
[水鹁鸪] shuǐbógū [名] (鳥) ジュズカケバト. スズカケバト；俗語.
[水簸] shuǐbo [名] (機) 水簸. [～分离]水簸分離.
[水簸箕] shuǐbòji [名] ① 山腹の小さな谷状にへこんだ所に棚状に築いた土手；形が'簸箕'〔箕〕状になっていて、水や土壌の流出を防ぐ. ② (方) 人力車や三輪車のけこみ；乗客が足を置くところ. ③ 小さな湾.
[水步] shuǐbù [名] (文) 水軍と歩兵. [～两军]同上.
[水部] shuǐbù [名] 昔の役名；船舶・水事をつかさどる. 唐時代は'工部'に属していたが、後に'工部'の別名となる.
[水不激不跃] shuǐ bù jī bù yuè [諺] ('人不激不奋'と続き)水に激しくないと飛ばず、人は刺激を受けないと発奮しない. (喩) 人は刺激がないと奮い立たない.
[水不几几(的)] shuǐbujījī(de) [形] (方) (食物が)水分が多すぎて味が薄いさま；[北京]. 〈这种萝卜～不好吃〉このダイコンは水っぽくておいしくない.
[水采] shuǐcǎi [名] 水力採炭. 〈～煤炭〉同上.
[水彩] shuǐcǎi [形] 水彩の；[不変]. [～画]水彩画. [～笔]水彩筆. [～颜料]水彩画絵の具. [～色][～颜色]水彩絵の具. [名] (方) (芝居の)舞台衣裳. ＝'行头'；[典].
[水菜] shuǐcài [名] ① (植) ミズガラシの別名. [～花]ジャニンジン. ② 新鮮な野菜. 〈天天吃的～〉毎日食べる新鮮な野菜.
[水仓] shuǐcāng [名] 船底の板.
[水苍玉] shuǐcāngyù [名] 藍玉. アクアマリン. ベリル.
[水操] shuǐcāo [名] (旧) 海軍の演習・訓練. 〈他们正在甲板上练～〉彼らは甲板で訓練を行っているところだ.
[水槽] shuǐcáo [名] 水槽. ウォーター・タンク. [～口]樋口.
[水草] shuǐcǎo [名] ① 水と草のある場所. 〈牧民逐～而居〉牧畜民は水と草のある所を求めて移動する. ② 水生植物の通称. 水草. 〈水面上布满了～和浮萍〉水面には水草や浮き草が一面に浮いている. ③ (植) 藺.
[水涔涔(的)] shuǐcéncén(de) [形] ① ＝'水汪汪(的)' 〈～的大眼睛〉涙をいっぱいためた大きな目. ② 水が染みとおるさま. 〈～的衬衣〉ぐっしょりぬれた下着.
[水层] shuǐcéng [名] 水層. 〈鲣鱼依季节的不同而生活在不同的～〉カツオは季節が異なると、異なった水層に生活する. [深～]深水層. [浅～]浅水層.
[水汊] shuǐchà [名] 河川が分岐した小さな支流. 〈周围尽是深港～〉周囲はみな深い入り江と支流である；(《水浒・19》).
[水虿] shuǐchài [名] (虫) ヤゴ；トンボの幼虫.
[水产] shuǐchǎn [形] 水産(の)；[不変]. [～机械]水産機械. [～加工船]水産加工船. [～品][～物]水産物. [～学]水産学；漁労・製造・養殖など水産全般を研究する. [～学院]水産大学. [～业]水産業. [～资源]水産資源. [名] 水産物.
[水忏] shuǐchàn [名] 仏教経文の一つで'慈悲水忏'ともいう. 〈拜～〉死者のために災害罪業を免れるよう祈念する；(《紅樓夢・14》).
[水菖蒲] shuǐchāngpú [名] (植) ショウブ.
[水车] shuǐchē [名] ① (農) 水をくみ上げる灌漑用の道具. 水車. ② 水車. ③ 水を運ぶ車. 給水車.
[水车前] shuǐchēqián [名] (植) ミズオオバコ. ミズアサガオ. ＝'龙舌草'
[水丞] shuǐchéng [名] 硯に水を差す器；口のあるのを'水注'、口のないのを'水丞'という.
[水成] shuǐchéng [形] 水成(の)；[不変]. [～层] (地) 水成層. [～过程] (地) 水成過程. [～矿物]水成鉱物. [～土] (地) 水成土壌. [～岩] (地) 水成岩；日語.
[水城] shuǐchéng [名] 川や海ほとりにある都市.
[水程] shuǐchéng [名] ① 水路の里程. 〈船行了六里～就靠了岸〉船は6'里'の里程を進むと、接岸した. ② 航路.
[水秤] shuǐchèng [名] 比重計.
[水池] shuǐchí [名] ① 池. ② ウォーター・タンク.
[水池子] shuǐchízi [名] ①＝'水池①' ② 水ため.
[水尺] shuǐchǐ [名] ① (地) 量水標. ② (機) 水位計.
[水呎] shuǐchǐ [名] (船体の)喫水. 船脚.
[水赤痘] shuǐchìdòu (方)＝'水痘'；[典].
[水赤链游蛇] shuǐchìliàn yóushé [連] (動) ミズアカハラユウダ.
[水冲] shuǐchōng [名] (機) ウォーター・ハンマー. [～洗开] (石) ジェッティング.
[水筹] shuǐchóu [名] (旧) 水を買うときに用いたタケ札；回数券のようなもの.
[水畜] shuǐchù [名] 水中にいる竜・カメ・魚などの類.
[水出来] shuǐchūlai [動] (方) かまをかけて話を引き出す；[北京]. 〈她的想法被他～了〉彼女の考えを彼がかまをかけて引き出した.
[水处理] shuǐchǔlǐ [名] 水処理.
[水搋子] shuǐchuāizi [名] 管(多く下水道)の中の汚物を吸い出す木製の柄の付いたゴム製の器具. ＝'皮搋子'
[水窗] shuǐchuāng [名] (文) 船の窓. 〈日高犹掩～眠〉日は高いのに、なおも船の窓を閉めて眠っている；(白居易《舟中晩起》詩).
[水床] shuǐchuáng [名] (旧) 蒸し器.
[水槌] shuǐchuí [名] (機) ウォーター・ハンマー.
[水锤] shuǐchuí [名] (機) 水撃；管の水の衝撃力を利用して水をくみ上げる. 水を自動的に40mの高さまで上げることができる. [～腐蚀]衝動腐食. [～作用]水撃作用.
[水蛓] shuǐcí [名] (方) (虫) ミズスマシ；[広].
[水词儿] shuǐcír [名] むだ話. 余計な話. 〈这篇东西～太多〉この一文はむだ話が多すぎる.
[水次] shuǐcì [名] (文) 水辺. 水際. ＝'水边' 〈亭临～〉あずまやが水辺に臨んでいる.
[水葱(儿)] shuǐcōng(r) [名] ① (植) ギョウジャニンニク. アサツキ. ② (植) イグサ. ③ すくすくと育った子どもを例える. 〈看着三个～似的孩子忙来忙去, 心里喜欢〉3人の健やかに育った子どもが忙しく立ち回っているのを見るのは、何とも愉快である. ④ (旧) 若い娘がみずみずしく美しいことのたとえ. 〈调理的～儿似的, …〉'水葱(儿)'のようにうるわしくお育てになり、…；(《紅樓夢・46》).
[水从源流] shuǐ cóng yuán liú [諺] ('树从根'と続き)水はその源から流れ、木は根から生える. (喩) 物事の発生には必ずそのもとがある. 物事は根本を究明せねばならぬ；(《三俠・66》).
[水淬] shuǐcuì [名] (機) 水焼入れ. 水急冷鋳し.
[水村山郭] shuǐ cūn shān guō [成] 水辺の村と山すその町をいう；(杜牧《江南春》詩).
[水厝] shuǐcuò [名] (方) 水牢；[福建]. 〈因手续没办完, 被当地移民局在'～'关了大半年, …〉手続きがよくできていなかったので、当地の移民局により、水牢に半年も閉じ込められて、….
[水搭饼] shuǐdābǐng [名] (旧) '面饼'の一種.
[水打棒] shuǐdǎbàng [名] (方) 溺死人；[四川]. 〈那年涨大水, 好些人都成了～〉かの年、大水が出て多くの人が溺死した.
[水大漫不过船去] shuǐ dà mànbuguò chuán qu [諺] 水かさが増えても船の上まであふれるということはない. (喩) 困難なことが多くてもやっていけないことはない.
[水大漫不过桥去] shuǐ dà mànbuguò qiáo qu [諺] 大水が出ていくら水かさを増しても橋まで水浸しになることはない. (喩) どんなに頑張ってもその域まで到達することが出来ない.
[水大淹不死鸭子] shuǐ dà yānbusǐ yāzi [諺] 水かさが増えてもアヒルはおぼれ死ぬことはない. (喩) 困難がさらに大きくなっても、腕があり、考えのある人は困らない.
[水大鱼多] shuǐ dà yú duō [成] 水が豊富だと魚がたくさん集まる. (喩) 源がゆったりしていれば物事は盛んになる.
[水丹] shuǐdān [名] 防水塗料の一種；石灰に桐油を混ぜて作る. 船舶や木材のすき間をふさぐのに用いる. パテ. ＝'油灰'
[水单] shuǐdān [名] 兌換伝票.
[水胆矾] shuǐdǎnfán [名] (鉱) 水胆礬.
[水蛋] shuǐdàn [名] (旧) 妓楼の男の召使. 妓夫太郎.
[水当量] shuǐdāngliàng [名] (化) 水当量.
[水荡] shuǐdàng [名] ① 水だめ. 用水池. 〈一脚踏辣马路边个～里〉道端の貯水池に片足を取られた. ② (方) 深い池；[典].
[水荡(子)] shuǐdàng(zi) [名] 浅い沼. 沼地. 浅い湖沼. 〈这是黄河留下的一个大～〉これは黄河が残した大きな浅い沼沢です.
[水凼凼] shuǐdàngdàng [名] (方) (小さな)水たまり；[四川]. 〈做了半辈子的学问的林技师竟在水牛滚澡的一汪～里自尽〉半生学問をして来

た林技師は意外にもスイギュウが水浴びをする水たまりの中で自殺した.

[水道] shuǐdào [名]① 水の流れる道;堀・みぞ・川など. ②＝'水路','航道' <上海到天津打～走要两天>上海から天津へは海路を行けば2日かかる. <寒石山离城是旱道一百里, ～七十里>寒石山は都からは陸路百'里'、水路70'里'である;(«魯・彷・孤»). [～标志] (軍) 水路標識. ＝'航道标志' [～测量] (軍) 水路測量. ＝'航道测量' [～式发电站] (機) 水路式発電所. [～学] (軍) 水界地理学. [～侦察] (軍) 水路偵察. ＝'航道侦察' ③ (体) コース;競泳.

[水稻] shuǐdào [名]水稲. 稲. [～害虫]稲作害虫. [～旱种]水稲の乾燥栽培. [～螟虫] (昆) ニカメイガ. ＝'二化螟' [～田]水田. [～土]水稲土.

[水到船浮] shuǐ dào chuán fú [成]水が来れば船は浮かぶ. (転) 機が熟すれば事は成る.

[水到渠成] shuǐ dào qú chéng [成]水至りて渠成る. 自然の趨勢に従って、条件が熟せばおのずから成功する. 渠成りて水至る;(«景德傳燈錄・12»). <作文之前应该胸有成竹, 拟好腹稿;这样提起笔来就能达到瓜熟蒂落, ～>作文をする前に心の中に成算をもち、よい腹稿を起こさねばならない. このようにして筆を執るとウリが熟して蒂から落ち、水至りて渠を成すように書ける.

[水到鱼行] shuǐ dào yú xíng [成]水が流れると魚はその中を行く. (転) 時節が来ると事は成る. <新的公司建成后, 招工不成问题, 俗话说～嘛!>新しい会社ができてから働く人を集めることが解決した、諺にも水があれば魚が来るというからね.

[水灯] shuǐdēng [名]流し灯籠.

[水堤] shuǐdī [名] (石) ウォーター・バンク.

[水滴] shuǐdī [名]① すずりの水差し. 水滴. 水注. ＝'水注' ② 水のしずく.

[水滴溜] shuǐdīliū [名] (方) (鳥) キュウカンチョウ. ＝'八哥ル';(閩).

[水滴石穿] shuǐ dī shí chuān [成]水したたりて石に穴があく. 雨垂れ石を穿つ. 努力の積み重ねが成功をもたらす;(«漢書・枚乘傳»). <知识靠一点一滴地积累, 正如～一样, 时间长了, 学问定然广博>知識は一つ一つの積み重ねによる、まさに雨垂れ石を穿つがごとく、時がたてば学問は必ずや広くなる.

[水底] shuǐdǐ [名]水底. [～泵] (機) 水中ポンプ. [～抽砂泵] (機) 水中サンド・ポンプ. [～电缆] (機) 水底ケーブル. [～电线]海底ケーブル. 海底電線. [～泛青苔, 必有大雨来] (諺) 長雨の前は温度が上がって川底の腐乱したものが発酵し、大気の気圧が低いために水中の気体を排出させるので、水底のコケが浮き上がる、これは大雨の来る兆しである. [～捞月] [成]水底から月をすくう. (転) 労して効なし. 実現の望みなし. [～捞针] [成]水の底の針を捜す;到底不可能なことをいう. («醒世・9»). [～纳瓜]＝'水里纳瓜';(«元曲・合汗衫・2»). [～流速]水底流速. [～隧道]水下トンネル.

[水地] shuǐdì [名]① 水田. ② 灌漑のできる畑. 灌漑を利用する耕地. ＝'水浇地'

[水点(子)] shuǐdiǎn(zi) [名]水滴.

[水点子] shuǐdiǎnzi [名] (農) タバコの炭そ病.

[水电] shuǐdiàn [名]① 水力発電. [～部]水利電力部. [～厂]大型の水力発電所. [～站]水力発電所;小型の. [～出力]水力発電所出力. ② 水力発電の電気. ③ 水道と電気. [～费]水道電気料.

[水垫] shuǐdiàn [名] (機) 水クッション.

[水殿] shuǐdiàn [名]① 水辺に建てられた殿堂. ② 天子の乗った屋形船.

[水淀] shuǐdiàn [名]浅い湖.

[水淀粉] shuǐdiànfěn [名]水ときデンプン.

[水貂] shuǐdiāo [名]① (動) ミンク. ② ミンクの毛皮. ＝'白貂' [～皮]同上.

[水吊子] shuǐdiàozi [名](やや大型の)やかん.

[水冬哥] shuǐdōnggē [名] (植) タカサゴシラタマ.

[水冬瓜] shuǐdōngguā [名] (植) ケヤマハンノキ. マルバハンノキ. [～赤杨]同上.

[水动] shuǐdòng [形]水力で動かす;[不完]. [～力] (機) 水動力. [～计]水道力計. [～力学] (土) 流体力学. [～压力] (機) 動水圧.

[水胴] shuǐdòng [名] (機) 水ドラム.

[水冻绿] shuǐdònglǜ [名] (植) イソノキ.

[水斗] shuǐdǒu [名] (印) 水ため. [～辊]水元ローラー. [形] (方) (水準・程度・質などが)劣っている;(図).

[水斗(子)] shuǐdǒu(zi) [名]① 屋根の横といから縦といに雨水を流し込むための漏斗状の器物. ② 水くみ用のおけ. つるべ;多くヤナギの枝や籐で編んで作る.

[水痘] shuǐdòu [名] (医) 水ぼうそう. 水痘. ＝'水花'

[水豆腐] shuǐdòufu [名] (方) 豆乳を軟らかめに固まらせたもの. ＝'南豆腐';(図)など.

[水端子] shuǐduānzi [名](太いタケでつくった水をくむ)ひしゃく.

[水碓] shuǐduì [名](水力利用の)コメつき器, うす.

[水对地导弹] shuǐduìdì dǎodàn [連] (軍) 水中対地ミサイル.

[水对空导弹] shuǐduìkōng dǎodàn [連] (軍) 水中対空ミサイル.

[水对水导弹] shuǐduìshuǐ dǎodàn [連] (軍) 水中対水中ミサイル.

[水遁] shuǐdùn [動] (書) 水をくぐって逃れる.

[水炖ル] shuǐdùnr [名]食物を入れた小さな碗をのせ、お湯を入れて温めておく大きな碗.

[水厄] shuǐ'è [名] (書) 水死.

[水发] shuǐfā [動](食物を)水に浸して軟らかくし、ふくらませる. <～青豆>水でふやかしたアオダイズ. [連](shuǐ fā) (方) 大水が出る. 洪水になる. (転) 問題が発覚する;[四川]. <哪股水又发了?>どの問題がばれたんだ. ☞'水发 shuǐfà'

[水阀] shuǐfá [名] (機) 水弁.

[水法] shuǐfǎ [名]噴水.

[水发] shuǐfà [名] (植) ミズゴケ. ☞'水发 shuǐfā'

[水矾土] shuǐfántǔ [名] (鉱) ボーキサイト. ＝'铝土矿' [～矿]ハイドラージライト.

[水饭] shuǐfàn [名]① 水をかけた飯;夏に食べ、体のほてりをとる. [～洞]監房の差し入れ口. ② (旧) おかゆ. ③ 冷や御飯に水や湯を加え、炊き直した御飯. ④ (方) 厄払いをするとき、亡霊を祭るのに用いる御飯;[四川]. <今天也在收, 明天也在收, 就像泡～一样!>今日もおさめろ、明日も金を出せで、まるで'水饭'を出させるようだ.

[水贩] shuǐfàn [名]① (旧) 水を売る人. ② (白) 人を売買する人.

[水飞] shuǐfēi [名]固型物を砕いて水に混ぜ、沈殿させて精製する方法.

[水飞蓟] shuǐfēijì [名] (植) オオアザミ;種子は薬用で、肝臓病に効く.

[水飞沫] shuǐfēimò [名] (機) 飛沫.

[水肥] shuǐféi [名] (農) 水肥. <施～>同上をやる.

[水肺] shuǐfèi [名]水肺. 呼吸樹;ナマコ類の呼吸器官. ＝'呼吸树'

[水费] shuǐfèi [名]水道料金. <收～>水道料金を集める.

[水分析] shuǐfēnxī [名]水質分析.

[水粉] shuǐfěn [名]① 水に浸したハルサメ. ② 水おしろい. [～画]グワッシュ式水彩画. [～颜料]泥絵の具.

[水粉子] shuǐfěnzi [名]消石灰を溶かし色をつけたもの;塗料用.

[水分] shuǐfèn(又)shuǐfen [名]① 水分. 水け. 湿気. <吸收～>水分を吸収する. <～过多>水分が多すぎる. [～保持] (土) 水保全. [～测定计] (機) 水分測定器. [～常数] (土) 水分定数. [～代谢] (生) 水分代謝. [～当量值] (機) 含水当量. [～分布]水分分布. [～过多] (土) 水分過剰. [～控制] (土) 水分規制. [～试验] (機) 水分試験. [～梯度] (土) 水分勾配. [～循环] (気) 水分の循環. [～张力] (林) 水分張力. [～蒸发] (土) 水分蒸発. ② (化) 含水率. ウェット. ③ 水増し;不確定な部分. 虚偽のあるいは無用な部分. <加～>水増しする. <掺了～的数字>虚偽の数字がまじった. <说得～太大了>話がひどく水増しされている. ④ (中医) 水分;経穴の名で、へそのちょっと上にある.

[水封] shuǐfēng [名] (機) 水封じ. 水シール. [～泵]水封じポンプ.

[水蜂] shuǐfēng [名] (昆) ミズバチ.

[水风信子] shuǐfēngxìnzi ＝'布袋莲'

[水夫] shuǐfū [名]① 水くみ人夫. 水を担ぐ労働者. ② 水夫. 船乗り. かこ.

[水浮莲] shuǐfúlián [名] (植) ① ウォーター・レタス;多年生水草、葉はブタの飼料. ＝'大薸 dàpiáo' ② スイレン. ヒツジグサ. ＝'睡莲'

[水芙蓉] shuǐfúróng [名] (植) ハス. ＝'荷花'

[水府] shuǐfǔ [名] (書) ① 水の深いところ. ② 水の神. ③ 星の名. ④ (白) 水神の住む所.

[水斧虫] shuǐfǔchóng [名] (昆) ミズカマキリ;水中に住み、呼吸管で呼吸を行い、前足で小さい魚をとって食べる.

[水改] shuǐgǎi [名]給水条件の改善. [～工作]給水条件改善の事業.

[水甘草] shuǐgāncǎo [名] (植) チョウジソウ;キョウチクトウ科.

[水缸] shuǐgāng [名]水がめ. 水シリンダー. 水筒.

[水港口] shuǐgǎngkǒu [名] (白) 港. 船つき場.

[水疙瘩] shuǐgēda [名] (食) カラシナの根を塩漬けにしたもの.

[水阁] shuǐgé [名]水辺に建てた楼閣. 池などの水に囲まれた家屋. <沿着湖滨傍着松林往～走去>湖畔に沿って、マツ林のそばを水辺に建ててある楼閣にむかって歩いていった.

[水根] shuǐgēn ＝'水生根' [名] (植) 浮き草やコケなどの根. [～脉路] (方) 1)＝'来历' 2)事のいきさつ. 前後関係のつながり. 因果関係.

[水耕] shuǐgēng [名]水田に水をはった状態で耕すこと. 水稲栽培.

[水工] shuǐgōng [名]① (略) 水利工事. ＝'水利工程' ② (方) うわべをごまかし責をふさぐやり方;[四川]. ③ (白) '江'の字をいう;'水'(「さんずい」を表す)と'工'を合わせて'江'とする.

[水沟(子)] shuǐgōu(zi) [名]① 溝. ② クリーク.

[水狗] shuǐgǒu [名]① (鳥) カワセミ. ② (動) カワウソ.

[水垢] shuǐgòu [名]水あか. 湯あか. <积了～>同上がたまる. [～分析] (機) スケール分析. [～形成] (機) スケール生成.

[水姑丁] shuǐgūdīng [名] (鳥) オオバン;(北).

[水鸪鸪] shuǐgūgū [名] (鳥) ジュズカケバト;'鹁鸪'の通称;俗語.

[水古] shuǐgǔ [名] (美) 長い間水中に沈んでいた古銅器.

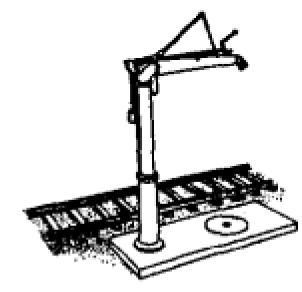
[水臌] shuǐgǔ [名] (中医) 腹水を指す.

[水牯棒] shuǐgǔbàng [名] (方) 雄のスイギュウ;[四川].

[水牯牛] shuǐgǔniú [名] (方) 雄のスイギュウ;(呉).

[水牯子] shuǐgǔzi (方)＝'水牯棒';[四川]. <这样壮的～, 就是在烂泥田里也能跑得飞哩!>こんなにたくましい雄のスイギュウなら、泥の

田でも飛ぶように走るぜ.
〔水骨菜〕shuǐgǔcài〔名〕(植) ゼンマイ. ＝'紫萁'
〔水鼓胀〕shuǐgǔzhàng〔名〕(方) 血吸虫病；(医).
〔水谷之海〕shuǐgǔzhīhǎi〔名〕(中医)飲食物の集まるところ. 胃を指す. ＝'五谷之腑', '太仓'
〔水谷之精〕shuǐgǔzhījīng〔名〕(中医)水穀の精；飲食物により吸収した栄養分.
〔水瓜〕shuǐguā〔名〕(方) ヘチマの一種；ヘチマより大きい；(広). 〔～络〕ヘチマを乾燥させて作った海綿状のもの；洗いものに用いる.
〔水关〕shuǐguān〔名〕水門.
〔水关(ル)〕shuǐguān(r)〔名〕下水道が城壁の下を通っている部分；水門が設けてあり、随時開閉できる.
〔水官〕shuǐguān〔名〕(旧) 道教の神； '天官' '地官'と共に三官という.
〔水管〕shuǐguǎn〔名〕(動) 水管. 吸管. 〔～系〕棘皮動物特有の運動器官.
〔水管(子)〕shuǐguǎn(zi)〔名〕① 水道管；上水道・下水道ともに指す. 〔～壁〕(機) 水管壁. 〔～锅炉〕(機) 水管ボイラー. 水管式ボイラー. 〔～去垢机〕(機) 水管掃除機. ② ホース. 〈接～〉ホースをつなぐ.
〔水罐〕shuǐguàn〔名〕① (化) 水タンク. 〔～车〕〔～汽车〕水タンク自動車. 水輸送用の車両. 〔～拖车〕水タンク・トレーラー. ② (旧) 水がめ； '银盆'〔洗面器〕とともに、昔の官吏が外出する際に儀仗隊が携えたもの.
〔水光〕shuǐguāng〔名〕① 水に反射する光. 水面の輝き. 〔～接天〕水の輝きが天に連なっている. 〔～溜滑〕(方) (皮膚の色などが)つやつやしている；(東北). 〈娘儿们个个养得肉皮～〉女たちはだれもがつやつやの肌をしている. 〔～山色〕水の光、山の色をくっきり浮かび上がらせているさま. 山水の景色. 〔～云影〕水の輝きと水面に映った雲の姿；水面の美しい光景を形容. ② 水色. 〈～绢里ル〉水色の絹の裏地；(《金瓶梅・8》).
〔水广鱼大〕shuǐ guǎng yú dà〔成〕水が深いところに大きい魚がいる；君主が賢明であれば、忠義な家来がいるというたとえ；(《淮南子・説山訓》).
〔水广则鱼游〕shuǐ guǎng zé yú yóu〔成〕徳があれば人が非常に懐くたとえ；(《貞観政要》).
〔水龟〕shuǐguī〔名〕(動) カメ. イシガメ.
〔水鬼〕shuǐguǐ〔名〕①＝'水摸子'；潜水夫をからかっていう言葉. ② 水中に住む怪獣・妖怪.
〔水鬼蕉〕shuǐguǐjiāo〔名〕(植) ササガニズイセン；ヒガンバナ科.
〔水柜〕shuǐguì〔名〕① 水槽. 〔～车〕タンク自動車. 水槽車. 〔～滤器〕タンク・ストレーナー. ② (方) 貯水池. ③ 商売の売店. 勘定台. カウンター. 〈～上放着一瓶酒〉店の勘定台に酒瓶が一本置いてある；(《金瓶梅・51》).
〔水辊〕shuǐgǔn〔名〕(印) 湿しローラー.
〔水郭〕shuǐguō〔名〕(文) 水辺の城郭または村.
〔水国〕shuǐguó〔名〕① (文) 河川や湖の多い地域. (転) 河川・湖沢の別称. ② 洪水にみまわれた土地. ③ (旧) 海に囲まれた地. 島国. 〈今宵～吟〉こよいは島国で詩を吟じている；(《紅楼夢・52》).
〔水果〕shuǐguǒ〔名〕果物. フルーツ. 〔～冰激凌〕アイス・クリーム・サンデー. 〔～蛋糕〕果物入りケーキ. 〔～刀〕デザート・ナイフ. フルーツ・ナイフ. 〔～店〕果物屋. 〔～羹〕(方) でんぷんでとろみをつけた汁にミカン・リンゴなど果物を入れた飲み物；(閩). 〔～罐头〕果物の缶詰. 〔～行〕(·háng) 果物屋. 〔～蜜饯〕果物の砂糖漬け. 〔～盘〕果物皿. 〔～皮〕果物の皮. 〔～软糖〕フルーツ・ゼリー. 〔～沙拉〕フルーツ・サラダ. 〔～树〕果樹. 〔～摊〕露店の果物店. 〔～糖〕(方) ドロップ. 果物入りボンボン. キャンディ. あめ菓子；(閩). 〔～榨汁机〕果実絞り機. 〔餐后～〕デザート.
〔水过地皮湿〕shuǐ guò dìpí shī〔熟〕水が通れば土の表面がぬれる. (転) 1) ちょっとほのめかせば十分に理解されることのたとえ. 2) (方) 物事をやるのに深く細かくやらないのを例える. ちょっとうわべを飾っておくこと；(河北). 〈官家的事ル不过是～〉役所のすることはただ表面的にすぎない. 〈兴是闹腾一下子，～那还不行〉ただわっと騒いでお茶をにごすだけではやはりだめだ. 3) (方) 物事の結果がひどくなく損失が大きくないことを例える. 4) ある事をしようと思えばすぐにできること. 5) 少しは利益があるということ. 6) 自然の成り行きをいう. 7) 財物が十分にはない. 持ち物が多くないことのたとえ；(《兒女・27》).
〔水过鸭背〕shuǐ guò yā bèi〔成〕(方) すぐ忘れてしまう. 上の空である；人の話を聞いたり学習したりする場合；(広).
〔水害〕shuǐhài〔名〕水害. 〈遭～〉水害に見舞われる.
〔水蔊菜〕shuǐhǎncài〔名〕(植) ミズガラシ.
〔水旱〕shuǐhàn〔名〕① 水田と畑地. 〔～步犁〕田畑両用のすき. ② 水害と干害. 〈旧社会人民遇到～的年头ル四处逃荒〉旧社会では人々は水害や干害の年には飢饉を逃れるためにあちこちで郷里を離れた. 〔～兵蝗〕洪水・干魃・戦争・イナゴなどの災害. ③ 海あるいは川と陸. 〔～码头〕＝'水陆码头'(☞'水陆')〔～两路〕水路と陸路の二つ. 〔～相连〕水路陸路の連絡がとれている.
〔水焊〕shuǐhàn〔名〕普通のはんだ付け； '火焊'〔電気はんだ付け〕に対していう.
〔水蒿〕shuǐhāo〔名〕(植) タカヨモギ.
〔水壕〕shuǐháo〔名〕水をためておくための壕.
〔水耗子〕shuǐhàozi〔名〕(方) ① 点火した後、水面上をはうようにして移動する花火の一種；(北京). ② (旧) 水にもぐる芸をお客に見せて金を稼ぐ子ども；(北京).
〔水合〕shuǐhé〔名〕(化) ① 水解；繊維素の. ② 水和. 〔～反应〕加水反応. 〔～硅酸铝〕含水珪酸アルミニウム. 〔～肼〕(化) 水化ヒドラジン. 〔～离子〕アクオイオン. 〔～硫酸盐〕水性硫酸塩. 〔～氯醛〕(薬) 抱水クロラール. 〔～酶〕オキシヒドラーゼ. 〔～能〕(物) 水和エネルギー. 〔～氢离子〕ヒドロニウム・イオン. 〔～醛〕(医) アルデヒドロール. アルデヒド水化物. 〔～热〕水和熱. 〔～物〕水合物. 水化物. ＝'水化物'〔～氧化铝〕含水アルミナ. 〔～乙二胺〕(薬) エチレンジアミン. 〔～作用〕水和作用.
〔水禾〕shuǐhé〔名〕(植) ヒルムシロ；イネ科.
〔水鹤〕shuǐhè〔名〕① 給水栓. 〔～立管〕〔～立管柱〕給水柱. ＝'上水立管支护柱' ② ウォーター・クレーン；蒸気機関車に給水する装置.


水鹤

〔水黑老婆〕shuǐhēilǎopó〔名〕(鳥) カワガラス；(北).
〔水痕〕shuǐhén〔名〕水のあと. 〈那一条白的～挟着吵闹的响声，…〉あの白い水のあとが、騒がしい音をまじえて、….
〔水恒温器〕shuǐhéngwēnqì〔名〕(機) 水温サーモスタット.
〔水横枝〕shuǐhéngzhī〔名〕(植) (方) クチナシ. ＝'栀子树'；(広).
〔水红〕shuǐhóng〔形〕とき色の. 淡紅色の. 薄い赤色(の)； '粉红'に近い. (不完). 〔～色〕とき色. (例)〈～的连衣裙〉とき色のワンピース. 〔～枝〕(植) カンサボテン.
〔水荭〕shuǐhóng＝'水荭子'〔名〕(植) オオケタデ.
〔水喉〕shuǐhóu〔名〕(方) ① 蛇口. 給水栓；(閩). ② 水道管. ＝'水管ル'；(広).
〔水壶〕shuǐhú〔名〕① 水入れ. 水差し. 湯沸かし. やかん. 〈提了～来〉水差しを持ってきた. ② 水筒. 〔军用～〕軍用水筒.
〔水葫芦苗〕shuǐhúlumiáo〔名〕(植) ミズヒョウタンナエ；キンポウゲ科.
〔水葫芦ル〕shuǐhúlur〔名〕① 水ひしゃく. ② (方) 婦人の鬢に下がった毛；(北京). ③ (植) ウォーター・ヒヤシンス. ホテイ・アオイ.
〔水胡桃〕shuǐhútáo〔名〕(植) サワグルミ.
〔水戽〕shuǐhù〔名〕灌漑用の水くみ器.
〔水花(ル)〕shuǐhuā(r)〔名〕① (方) 水ぼうそう. 〈出～〉水ぼうそうが出来る. ② 水しぶき. 〈～打进来〉水しぶきが入ってくる. 〈激起了阵阵～〉ぱっぱっと水しぶきをあげた. ③ 水泡. 水のあわ.
〔水花菜〕shuǐhuācài〔名〕(植) ジャニンジン.
〔水花生〕shuǐhuāshēng〔名〕水辺に生えているブタの飼料にする草. ＝'空心莲子草'；俗語.
〔水花盐〕shuǐhuāyán (方)＝'井盐'
〔水滑〕shuǐhuá〔形〕① はでな感じがする. 〈他自己呢，穿得溜光～地，还背地里嘲笑人〉彼自身ははでな服装をしているのに、かげでは人を嘲笑したりしている. ② きれいさっぱりしている. 〈里里外外，拾掇得溜光～〉内も外もきれいさっぱりに片づけられている.
〔水滑道〕shuǐhuádào〔名〕(林) 管流し. 水修羅. 樋修羅.
〔水滑滑〕shuǐhuáhuá〔形〕水にぬれてつるつるした感じが出ているさま.
〔水滑石〕shuǐhuáshí〔名〕(鉱) 水滑石. ブルース石.
〔水化〕shuǐhuà＝'水合'〔～能〕水化エネルギー. 〔～氯醛〕(薬) クロラール. 抱水クロラール. 〔～肉〕(牧) 保水性の劣る、色が淡く柔らかい食用の肉. 〔～水〕水和水. 〔～物〕水和物. 水化物. 〔～纤维素〕(化) 水和セルローズ. 〔～作用〕水和作用.
〔水话〕shuǐhuà (方)＝'废话'. '闲话'
〔水患〕shuǐhuàn＝'水灾'
〔水换子〕shuǐhuànzi〔名〕おけ型の容器；水を入れる. たがのところに取っ手がついている.
〔水荒〕shuǐhuāng〔名〕深刻な水不足. 水飢饉. 〈太久没下雨，各地方普遍闹～〉長期間雨が降らないので、各地で深刻な水不足が広がっている.
〔水黄莲〕shuǐhuánglián (植)＝'当药'
〔水黄皮〕shuǐhuángpí〔名〕(植) クロヨナ.
〔水灰比〕shuǐhuībǐ〔名〕(建) 水セメント比. 水と石灰の比.
〔水茴草〕shuǐhuícǎo〔名〕(植) ハイハマボッス；サクラソウ科.
〔水会〕shuǐhuì〔名〕(旧) 民間の消防組合.
〔水火〕shuǐhuǒ〔名〕① 水と火. 〔～不避〕〔成〕水火も辞さない. (転) いかなる困難も恐れず立ち向かう；(《初拍・31》). 〔～会〕(旧) 民間の消防団. 消防. 〔～流星〕水芸. ② 互いに矛盾することを表す. 二つの相いれない対立物のたとえ. 〔～不济〕(中医) '水' '火'両者のいずれかの一方が制約を失い、相互的に協調を失った状態を指す；精

神的不安定・失眠・遺精などの症状を呈する．[～不投]〔成〕水と火のように相いれないさま；（《古今・30》）．[～不相容]〔成〕水と火のように相いれない．イヌとサルの間柄；（《漢書・郊祀志下》）．(例)<他们两个是～的冤家>彼ら二人は水と火のように相いれないかたき同士である．[～无交]〔成〕水と火のように相交わることはまったくない；（趙吉士《寄園寄所寄・1》）．[～无情] 1)洪水と火事は人を容赦しない．2)〔成〕水と火のように通じるものがない．まったくのあかの他人の問題；（楊梓《忠義士豫讓呑炭・2》）．[～相济]〔中医〕'水'は腎水で'火'は心火である．水火両者は相互に制約し合い、相互に作用し合い生理動態の平衡を維持していることをいう．[势同～]勢いまったく相いれない．③ 災難のたとえ；'水深火热'の略．<拯救人民于～之中>人民を水火の苦しみの中から救い出す．<拯民于～之中>民を水火の苦しみより救う；（《三國・43》）．[～不留情]〔諺〕水と火は人に対して容赦しないものだ．水禍と火災は恐るべきものである；（《三寶太監下西洋記・42》）．(例)<大水冲开了堤坝，怎么也挡不住，真是～>大水で堤防が決壊して、どうしても止めることができない．まったく水と火は容赦なく人に襲いかかるというとおりだ．[～地]水害とひでりの多い土地．[～灾] (旧) 水火の災い．(喩) 塗炭の苦しみの災い．(例)<个个难逃～>一人一人塗炭の苦しみの災いから逃れられない；（《元曲外・單刀會・1》）．④ (旧) 大小便のこと．<～不便的所在>大小便さえままならぬ場所；（《二拍・17》）．<推～>小便する；（《警世・21》）．<做～>同上；（《水滸・51》）．[～坑]糞壺．(例)<带史进到～边>史進を糞壺の所に連れていく；（《水滸・69》）．[～之处]便所．[～之分]大小便．(例)<～，小心谨秘，並不露一毫破绽来>大小便のときは気をつけて、人目に触れないようにして、少しの失敗もないようにした；（《初拍・19》）．⑤ (旧) 食物．[～筐儿]食物を入れる小さいかご．

[水火夫] shuǐhuǒfū〔名〕(旧) ① 水くみ人夫と炊事夫．② 飛脚．

[水火棍] shuǐhuǒgùn〔名〕(旧) 成敗棒．懲罰棒；役所の下級官吏が用いた、上半分を赤、下半分を黒に彩色した硬木の棒．<取了行李包裹，拿了～，…>旅の荷物を取り、'水火棍'を手にし、…；（《水滸・8》）．

[水火炉] shuǐhuǒlú〔名〕(旧) 移動携帯に便利な銅製の炉；横に小さい火門があり、酒を温めたり湯を沸かしたりするのに用いられた．また、上に小さい穴が二つあって湯わかしやなべ類を置いた．<媛雪便吹起～来>媛雪はこんろに火を起こした；（《古今・1》）．

[水货] shuǐhuò〔名〕① (方) 正式でないルートで香港に輸出された中国輸出商品；(広)．② 値段の安い粗悪品．

[水击] shuǐjī〔名〕(機) 水槌．[～作用]水撃作用．

[水鸡] shuǐjī〔名〕① 水鳥．② (動) カエルの別名．＝'田鸡'

[水鸡(儿・子)] shuǐjī(r・zi)〔名〕(方) 全身ずぶぬれの人．ぬれねずみ；又(旧)．<他淀得跟～似的>彼はぬれねずみのようにぬれている．<汗出得成了～了>汗が出てびしょぬれになってしまった．<大雨淋的～似的，他反告诉别人：下雨了，快避雨去罢！>大雨でずぶぬれなのに、彼はほかの人に雨になったから、はやく雨やどりに行こうと言った；（《紅樓夢・35》）．

[水积成川] shuǐ jī chéng chuān〔成〕水も積もれば川をなす．(喩) ちりも積もれば山となる；（《說苑》）．

[水棘针] shuǐjízhēn〔名〕(植) ルリハッカ．

[水际] shuǐjì〔名〕① 水際．② 海の果て．

[水剂] shuǐjì〔名〕液剤．水薬．水溶液剤；農薬の一種．

[水煎] shuǐjiān〔動〕煮沸する．ゆでる．

[水俭] shuǐjiǎn〔名〕(書) 水害による不作．<殷仲堪既为荆州，值～>殷仲堪が荊州の長官になってから水害による凶作があった；（《世說新語・德行》）．

[水碱] shuǐjiǎn〔名〕湯あか．＝'水锈①'

[水箭] shuǐjiàn〔名〕① 矢のような勢いの水；水が勢いよく線をなして出る形容．② (方) 飛び込み．＝'跳水'；北京．<一个～跳下去了>飛び込みの選手が一人飛び込んだ．

[水浆] shuǐjiāng〔名〕① 木材パルプ．② 水やスープ．飲み物．<病人已～不进>病人はすでに飲み物さえものどを通らなくなった．<银瓶乍破水～迸>銀の瓶が壊れて、さっと水がほとばしる；（白居易《琵琶行》詩）．

[水将杖探知浅深] shuǐ jiāng zhàng tànzhī qiǎnshēn〔諺〕（'人用财交便见心'と続き）水の深さはつえで探ればわかるし、人の心は財物をやりとりしてみるとわかるものだ．

[水胶(儿)] shuǐjiāo(r)〔名〕ゼラチン．

[水胶绒] shuǐjiāoróng〔名〕(紡) モルトン．

[水浇地] shuǐjiāodì ＝'水浇田'〔名〕水をかけて作物を作る畑．灌漑のできる畑．灌漑良好な田．<把全村一千九百亩旱地变成了～>村じゅうの1，900'亩'の畑を灌漑農地に変えた．

[水浇鸭背] shuǐ jiāo yābèi〔熟〕アヒルの背に水をかける．(喩) 全然こたえない．カエルの面に水．

[水角] shuǐjiǎo〔名〕(植) ミズツノ；ホウセンカ科．

[水角儿] shuǐjiǎor (旧)＝'水饺(儿・子)' <西门庆只吃了三、四个～>西門慶は水ギョーザを3，4個だけ食べた；（《金瓶梅・79》）．

[水脚] shuǐjiǎo〔名〕① (方) 船運賃．（貨物の）海上運賃；(閩)，又(旧)．[～钱]同上．[～待收]運賃先払い．[～付讫]運賃支払済み．[成本加～]運賃込み．[空～]空荷運賃．[内河～]内水路・河川運賃．② ひろく貨物運賃をいう．[海运～]海上運賃．[空运～]航空運賃．[陆运～]陸上運賃．② 金銭を送達する手数料．③ (方) 旅費；(広)．[～钱]同上．(例)<请各位借给我几个～>皆さんどうか私に旅費を少し貸してください．④ 纏足した足．⑤ (方) 容器の中に残った少量の水；(閩)．

[水饺(儿・子)] shuǐjiǎo(r・zi)〔名〕水ギョーザ．＝'煮饺子'；'锅贴儿'〔焼きギョーザ〕に対し．[～店]ギョーザ屋．

[水搅] shuǐjiǎo〔名〕大雨の前兆；風雨の音が響き渡ってきたり、白雲が垂れ込める現象をいう．暴風雨を告げる遠雷．＝'雨搅'

[水窖] shuǐjiào〔名〕黄土高原の水の少ない所や河川・湖中のアルカリ濃度の高い所で、雨水や雪をためておくために掘った穴倉．

[水结在胸胁] shuǐ jiézai xiōngxié〔連〕〔中医〕胸と脇の部分に水が蓄積すること．

[水解] shuǐjiě〔名〕(化) 加水分解．[～产物]加水分解された物質．[～蛋白]〔薬〕タンパク質が水に溶解してできた有機化合物．[～过程]加水分解工程．[～酶]ヒドラーゼ．水解酵素．[～纤维素]ヒドロセルローズ．[～作用] (化) 加水分解．

[水界] shuǐjiè〔名〕(気) 水圏．水界．

[水金凤] shuǐjīnfèng〔名〕(植) キツリフネ．

[水金梅] shuǐjīnméi〔名〕(植) ミズキンバイ．

[水津津(的)] shuǐjīnjīn(de)〔形〕汗や水がかすかにしみ出すさま．

[水紧] shuǐjǐn〔形〕(方) 状況が緊迫している；(広)．<亮五下就是～，看清楚>5回光ったら状況が緊迫しているということだ、しっかり見ろ．

[水锦树] shuǐjǐnshù〔名〕(植) ケアカミミズキ．

[水靳] shuǐjìn〔名〕(植) セリの別名．

[水浸] shuǐjìn〔名〕(気) 浸水．水びたし．[～软化]〔薬〕水浸軟白．

[水浸老鼠] shuǐ jìn lǎoshǔ〔熟〕水につかったネズミ；おどおどしている人のたとえ．<你撞着个～的姨夫>あなたは水につかったネズミのような間男に出会った；（《王西廂・5・4》）．

[水浸眼眉] shuǐ jìn yǎnméi〔熟〕(方) 水がまゆまで届く．(喩)（'唔知死'と続き）生死も念頭にないたとえ；(広)．

[水尽鹅飞] shuǐ jìn é fēi〔成〕水がなくなりガチョウも来なくなる．(喩) 何もかもなくなる．無一物になる．取り返しがつかなくなる．せっぱつまる．進退谷まる；事が挽回できないところにまできたたとえ．また金持ちのお坊ちゃんが金を遣い果たすと、取り巻きの妓女や男たちもいなくなるたとえ．<你休等的我恩断意绝，眉南面北，恁时节～>私のあなたへの愛情が消えうせ、互いにかかわりをもたなくなってしまってからでは、もう取り返しがつきません；（《元曲・望江亭・2》）．

[水经] shuǐjīng〔名〕(方) 物事の経緯、必然的法則のたとえ；四川．<只是随波逐流，连～都没有看清楚>ただ流れにまかすだけで、経緯さえはっきりしない．

[水晶] shuǐjīng〔名〕水晶．<明亮如～>水晶のように輝いている．[～包]ラードと白砂糖を混ぜてこしらえたあん入りの'包子'．[～杯]クリスタル・グラス．[～玻璃]クリスタル・ガラス．[～灯笼]〔成〕事をはっきり理解していること．又、役人で事を処理するのに清廉で正しい判断をくだす者をいう；（《宋史・劉隨傳》）．[～顶(子)] (旧) 清朝の五品官の礼帽の'顶子'；水晶であった．[～宫] 1)神話で竜王が住むという水中の宮殿．(例)<风泛须眉透骨寒，人在～里>風が顔に吹きつけ骨にしみる寒さで、水晶宮の中におります；（《初拍・7》）．2)ガラス張りの殿堂．クリスタル・パレス．3)月の宮殿を指す．[～花] (植) ウツギ．ウノハナ．[～婚]結婚15周年記念をいう；西洋の風習．[～兰] (植) ギンリョウソウモドキ．[～片] (機) クォーツ・プレート．[～球] 1)水晶球．2)人の気をそらさない人．人当たりのよい人．如才ない人．[～球儿] 1)水晶のように透明無色の玉．(例)<倒茶的是个十五、六岁的女孩子，眼目清明如两粒～>お茶をつぐのは15，6歳の女の子で、目は清らかで二粒の水晶の玉のようである．[～塔]〔熟〕1)表面はりっぱだが心中何を考えているかわからない人．2)うすらぼんやりしている人をいう隠語；'塔'は'浮图'ともいい、'糊涂'と音通．[～体] (生) 水晶体．＝'晶状体' [～心肝玻璃人儿]〔熟〕何でもわかっている人．(例)<真真你是个～>まったくあなたは何でもわかっている人だ．[～压力计]水晶圧力計．[～盐]天然塩；岩塩の一種．＝'石盐'，'水精盐' [～眼镜]水晶の眼鏡．[～杨梅] (植) シロモモ．[～钟]水晶時計．＝'石英钟' [～肘(儿・子)]骨つきブタ肉を長時間ゆでたもの；多く夏に食べる．

[水精] shuǐjīng (書)＝'水晶' <床以珊瑚，帘以～>ベッドはサンゴ、すだれは水晶でつくられている；（《異聞集》）．[～宫] 1)水晶でつくった宮殿；また'湖州'〔清朝の府名〕の別称にも．2)水中を指す．[～帘]素材が精巧に出来ていて色つやがある美しいすだれをいう．[～球儿] (旧) 花柳界のしたたかもの；妓女など．[～盐]自然に結晶した塩．天然塩；岩塩．石塩．

[水井] shuǐjǐng〔名〕（飲料水用の）井戸；'盐井' '油井'などと区別する．

[水景] shuǐjǐng〔名〕水上の景色．水辺の景色．<这几处喷泉是优美的～>このいくつかの噴水は美しい水辺の景色となっている．<增加～，多开展多种水上活动>水上の景色を豊かにし、水上でのさまざまな活動をくりひろげる．

[水警] shuǐjǐng ＝‘水警察’〔名〕水上警察. [～轮]水上警察船.

[水镜] shuǐjìng〔名〕① 水が鏡のように透き通っている；物をよく照らすたとえ. ② 月の別称. ③ 見識が高く頭脳明晰なたとえ.

[水净鹅飞] shuǐ jìng é fēi ＝‘水尽鹅飞’

[水静则明] shuǐ jìng zé míng〔成〕川の水面が静かになれば光る. (喩) 人は冷静になれば頭もはっきりする；(«荘子·天道»).

[水九] shuǐjiǔ〔名〕‘数九’の中で雨の多い日. [～旱三春]〔諺〕冬至から数えて九つの９日、すなわち81日間に雨が多いと、春になって春分·清明·穀雨の後の三春には雨があまり降らない.

[水韭] shuǐjiǔ〔名〕(植) ミズニラ；水生植物で形がニラに似ている.

[水酒] shuǐjiǔ〔名〕① (謙) 薄い酒. 粗酒；客をもてなすときの言葉. 〈请吃杯～！〉粗酒ですがどうぞ一杯お召し上がりください. 〈请盃ル～〉粗酒ですがどうぞ一杯召し上がれ；(«金瓶梅·１»). ② 水っぽい酒.

[水居] shuǐjū〔名〕① 水辺に住む人. ② 水辺に生息する魚介類.〔動〕① 水辺に住む. ② 水中に生息する.

[水局] shuǐjú〔名〕① 消防署. ＝‘水火会’ ② (旧)＝‘妓院’

[水具] shuǐjù〔名〕(旧) 水中用の器具·船具. 〈公令人预备船筏, 收拾～〉公は船やいかだを作らせ、船具を用意させた；(«三國·74»).

[水蕨] shuǐjué〔名〕(植) ミズワラビ. ミズボウフウ.

[水军] shuǐjūn〔名〕水軍.

[水柯仔] shuǐkēzǐ〔名〕(植) タイワンハンノキ.

[水壳] shuǐké〔名〕(方) ひしゃく. 水びしゃく. 水しゃくし. ＝‘水瓢’, ‘水杓’, ‘水舀子’；(呉).

[水可浮舟] shuǐ kě fú zhōu ＝‘水可載舟’〔諺〕(‘亦可覆舟’と続き) 水は舟を載せ、また舟を覆す. (喩) 国は民によって立ち、また民によって滅びる. 民心の向背は存亡を決定する；«荀子·王制»に‘水則載舟, 水則覆舟’とある.

[水客] shuǐkè〔名〕① (旧)(商店が派遣する)買付係. ② 船旅をする人. ③ ヒシの花の別称. ④ (旧) 船頭. ⑤ (旧) 原産地に赴いて物資の買い出しをする商人. 注 次例は売春宿に売るために人買いをする商人を指す. 〈那汉子潘五, 是个～〉その潘五という男は人買いだ；(«金瓶梅·94»).

[水坑] shuǐkēng〔名〕① 水たまり. ② 人工池.

[水孔] shuǐkǒng〔名〕(植) 水孔.

[水口] shuǐkǒu〔名〕① 水口. 水源. ② 川辺の水をくみとる場所. ③ 湯口. ④ (方) 渡し場.

[水寇] shuǐkòu〔名〕水賊；河川や湖などに出没する強盗.

[水枯] shuǐkū〔名〕(春の河川の)水がれ.

[水苦荬] shuǐkǔmǎi〔名〕(植) カワヂシャ.

[水库] shuǐkù〔名〕ダム. 貯水池. 〈修建～〉ダムを建設する. 〈他们有了闸, 有了～, 还要有电气化〉彼らには水門·ダムがあるがさらに電化が必要だ. [～调度]ダムのコントロール.

[水裤] shuǐkù〔名〕防水ズボン.

[水宽鱼(ル)大] shuǐ kuān yú(r) dà〔諺〕水広ければ魚大なり.

[水亏火旺] shuǐ kuī huǒ wàng〔連〕(中医) ① ‘水’は腎水(腎陰)を指し、‘火’は心火を指していう. 腎水が不足したとき心火を制約できず、心火だけが盛んになる. 症状としては心煩·失眠などが現れる. ② ‘水’は腎水(腎陰)で‘火’は命火(腎陽)をいう. 腎水が欠損すると命門の火が盛んになりすぎ、性欲の亢進、遺精などの症状が現れる.

[水葵] shuǐkuí〔名〕(植) ジュンサイ.

[水裈] shuǐkūn〔名〕(旧) 体にぴったりついた着物とズボン；水泳の時に着る.

[水捆ル] shuǐkǔnr〔名〕(方) 新鮮なホウレンソウ；‘干菠菜’〔ひからびたホウレンソウ〕と区別していう.

[水阔阔(的)] shuǐkuòkuò(de)〔形〕みずみずしいさま.

[水剌巴喳(的)] shuǐlabachā(de) (方)＝‘水剌巴唧(的)’；(北京), (東北). 〈这白菜～的, 一点ル也不好吃〉このハクサイは水っぽくて、少しもうまくない. 〈叫雨水吹的, 瓜都～的没味ル〉雨にうたれたのでしょうか、ウリはすべて水っぽくて味がない. 注 ‘水拉巴唧’ ‘水拉巴叉’ ‘水汤巴唧’とも表記.

[水剌巴唧(的)] shuǐlabājī(de)〔形〕(方)(食物など)水っぽいさま. (果物など)水っぽくて甘くないさま；(北京), (東北).

[水拉拉(的)] shuǐlālā(de)〔形〕① 水けが残っている. しめってじとじとしている. 〈那件衣服还～的, 没干透呢〉あの着物はまだ湿っていて乾ききっていない. ② 雨が降り続いている. 雨が降り続く.

[水拉水汤] shuǐlashuǐtāng〔形〕(方) 劣っている. 見栄えがしない. とても満足できない；(東北). 〈就这样～到老杨家去, 还不得笑坏亲戚朋友和街坊！〉こんなみっともないまま老楊の家へ行ったら、親戚·友人や隣近所の人のいいもの笑いになるにきまっている.

[水蜡虫] shuǐlàchóng〔名〕(虫) コナカイガラムシ. イボタロウムシ. イボタカイガラムシ.

[水蜡树] shuǐlàshù〔名〕(植) イボタロウノキ.

[水蜡烛] shuǐlàzhú〔名〕(植) ネコノオ；シソ科.

[水辣蓼] shuǐlàliǎo〔名〕(植) オオケタデ.

[水来伸手, 饭来张口] shuǐ lái shēn shǒu, fàn lái zhāng kǒu ‘饭来张口, 衣来伸手’〈你们深宅大院, ～, …〉おまえたちは奥まった大邸宅に住んで、すべて他人まかせ、…；(«紅樓夢·61»).

[水来汤里去] shuǐ lái tāngli qù〔熟〕一方から取って来て、一方へ使う；(«醒世·53»).

[水来土掩] shuǐ lái tǔ yǎn〔成〕水が来れば土で防ぐ. (喩) 方法を考えて防ぐこと. 客観的な方法で防止すること. [～, 兵到将迎]〔諺〕水が来たら土で防ぎ、敵兵が来たら将兵で迎え撃つ；(«水滸·17»).

[水蓝宝石] shuǐlán bǎoshí〔連〕(鉱) アクアマリン. ＝‘蓝宝玉’

[水蓝青] shuǐlánqīng〔名〕(植) ヤンバルハコベ.

[水捞饭] shuǐlāofàn〔名〕冷水に浸した御飯. 〈东北人夏天喜欢吃～〉東北の人が夏に好んで‘水捞饭’を食する.

[水牢] shuǐláo〔名〕水牢. 〈打进～〉水牢にぶち込む.

[水潦] shuǐlǎo〔形〕(書) 雨水が多い.

[水老鸹] shuǐlǎogua〔名〕(方)(鳥) カワウ. ＝‘鱼鹰子’

[水老虎] shuǐlǎohǔ〔名〕(魚) ボウウオ.

[水老鼠] shuǐlǎoshu〔名〕(旧) 船中のこそどろ. 波止場のごろつき·浮浪者.

[水老鼠花] shuǐlǎoshuhuā〔名〕(旧) 一種の水中花火.

[水老鸦] shuǐlǎoyā〔名〕(鳥) カワウ；(北). 注 嘉定などの一部の呉方言地域でも用いる.

[水涝] shuǐlào〔動〕(作物が)冠水する. [～地]澱んだ水に浸食された土地. 冠水地.

[水雷] shuǐléi〔名〕(軍) 水雷. 機雷. 爆雷. [～艇]機雷艇. 魚雷艇. ＝‘鱼雷艇’ [～运输舰]機雷給兵艦.

[水冷] shuǐlěng〔名〕① (機) 水冷. 水冷却. [～壁]水冷壁. [～变压器]水冷変圧器. [～冲天炉]水冷キュポラ. [～电机]水冷型電機. [～电子管]水冷真空管. [～发动机]水冷原動機. [～阀]水冷弁. [～化铁炉]水冷キュポラ. [～炉壁]水冷壁. [～炉墙]水冷炉壁. [～凝器] (石) ウォーター·クーラー. ウォーター·コンデンサー. [～喷嘴]水冷ジェット. [～韧化]水靱性. [～式]水冷式(の). [—发动机]水冷エンジン. [—焊炬]水冷式トーチ. [～轴承]水冷軸受. ② (機) ハイドロクーリング.

[水冷却] shuǐlěngquè〔名〕水冷却. [～器] (機) ウォーター·クーラー. [～塔] (機) 水冷却塔.

[水礼] shuǐlǐ〔名〕果物·菓子類·酒·ろうそくなどの贈答品；‘干礼’〔物に代えて金銭による贈り物〕に対し.

[水里巴几(的)] shuǐlibājī(de)〔形〕(方) ① 水っぽいさま. びしょびしょしているさま. ＝‘水剌巴唧’；(北京). 〈蒸饭搁水太多, 瞧这～的〉御飯をたくのに水に漬けておきすぎたから、こんなに水っぽくておいしくない. 〈俩眼～的, 横是要出疹子吧〉両目が潤んで仕方ないが、たぶん発疹でも出るのだろう. ② (技能や質が)劣っているさま. 〈瞧他写的那笔字ル吧, ～的实在拿不出手〉彼の書いたあの字ったら、下手でまったく体裁が悪い. 〈唱得～〉歌うのが下手だ.

[水里火里] shuǐ lǐ huǒ lǐ〔成〕水の中、火の中. (喩) 1) 塗炭の苦しみにあることを例える. 2) さまざまな困難に遭うことを例える. 〈～他都热心地帮忙〉どのような困難を冒しても、彼は熱意をもって援助する.

[水里纳瓜] shuǐ lǐ nà guā〔成〕受け入れられないことの形容；‘纳’は‘捺’の仮借字で、ウリを水の中に入れ、手を放すとすぐ浮かび上がることから；(«元曲·两世姻緣·３»).

[水里水里去] shuǐ lǐ shuǐ lǐ qù〔諺〕(‘火里火里去’と続き)命がけで働く；(«元曲·殺狗勸夫·３»). 〈若是有识我们的, ～〉もし我々を認めてくれる人があれば、命がけで働く；(«水滸·15»).

[水里水去] shuǐ lǐ shuǐ qù〔諺〕(‘火里火去’と続き)＝‘水里火里’

[水里学] shuǐlǐxué〔名〕水文学. ＝‘水文学’

[水力] shuǐlì〔名〕① 水力. [～半径] 1) (林) 平均水深. 2) (機) 水力半径. [～剥皮] (林) 水力剥皮. [～泵] (機) 水撃ポンプ. [～采矿] (機) 水力採鉱. [—法]水力採鉱法. [～测力计] (機) 水圧式測力計. [～测式器] (機) ハイドロスコープ. [～车床] (機) 水圧変速旋盤. [～传动] (機) 水力伝達. 水力伝動. [～吹风管] (機)＝‘压气吹风管’ [～锤]水圧ハンマー. [～电]水力発電. [～电机]水力発電機. [～动力计]水力動力計. [～锻压机] (機) ハイドロリック·フォージング·プレス. [～发电]水力発電. [—机]水力発電機. ハイドロリック·エンジン. [—站]小型の水力発電所. ＝‘水电站’ [～分锤] (機) ハイドロリック·ラム. [～功率计] (機) 水力動力計. [～缓冲器] (機) 水力緩衝器. [～活塞] (機) ハイドロリック·ピストン. [～机械]水力機械. [～计]水力計. [～绞车] (機) ハイドロリック·ウィンチ. [～绞盘] (機) ハイドロリック·キャプスタン. [～掘进]水力掘進. [～联轴器] (機) 水力継ぎ手. [～摩托]水力モーター. [～盘车] (機) 水圧ジッガー. [～坡度] (機) 動水勾配. [～起重机]水力クレーン. [～清理] (機) ハイドロ·ブラスト. [～清砂] (機) ウォーター·ブラスト. [～设备] (機) 水圧プラント. [～升降机] (機) ハイドロリック·エレベーター. 水力エレベーター. [～输送器] (機) 流体コンベヤ. [～梯度] (機) 水力学的勾配. [～提升机] (機) 水圧ホイスト. ハイドロリック·エレベーター. ハイドロリック·ホイスト. 水力ホイスト. [～透平] (機) 水力タービン. [～弯板] (機) 水力板曲げ. [—机]水力曲げ機. [～稳定] (機) 水力安定. [—器]水力安定器. [～涡轮机]水力タービン. [～效率] (機) 水力効率. [～学]水力学. [～压裂] (石) 水圧破砕法. [～压头] (機) 水圧ラム. [～凿岩机] (機) 水力鑿

岩鉱機．［～学］水力学．水理学．［～闸］水制動機．［～装置］水力装置．［～资源］水力資源．［～站］水力ステーション．② 水に対する力．泳ぎの能力．〈我的～可好呢！〉わしの泳ぎはたいしたもんだよ．③ 船賃．

［水利］shuǐlì〔名〕① 水利．［～组枢］［～枢纽］水利資源の総合利用施設．水利合流点；各種の異なる機能をもつ水利工事の建築物で構成した全体；一般に堤防・放水路・水門・発電所などを含む．［～工程］水運工事．水利工事．［～化］灌漑化．水利化．［农业－］農業の灌漑化．［～局］地方の水利をつかさどる機関．［～系］水利学部．水利学科．［～资源］水資源．水利資源．② ⑱ 水利工事．＝'水利工程'〈兴修～〉水利工事を起こす．

［水栗］shuǐlì〔名〕⑩ ヒシ．

［水痢］shuǐlì〔名〕下痢．

［水立站］shuǐlìzhàn〔名〕水路測量点．

［水帘］shuǐlián〔名〕① 滝；下がっているすだれのようだから．② すだれ状になった水のしぶき．〈车轮溅起扇子面一般的～〉車輪が扇子のような水しぶきをあげた．③ ⑩ 水膜．水冷壁．④ ⑪ 縄のれん．〈便去里边～下坐了〉中の縄のれんのそばに座った；（《金瓶梅・2》）．

［水帘洞］shuǐliándòng〔名〕《西遊記》にみえる水の出る洞穴．滝の裏側に隠れた洞窟．⑱ トンネル工事などで水の吹き出る所をいう．

［水连蒿］shuǐliánhāo〔名〕⑩ ヨモギ．

［水量］shuǐliàng〔名〕① 水量．〈～越多、推动水轮机的力量越大〉水量が多ければ多いほど、水力タービンを回す力も大きい．［～计］水量計．水量器．［～平衡］水量のバランス．② ⑰ 泳ぎの腕前．〈她～不好〉彼女は泳ぐのが下手だ．

［水亮］shuǐliang〔形〕みずみずしい；（食物が）新鮮で汁が多い．＝'水灵'〈刚摘下来的葡萄多～啊！〉もぎたてのブドウはなんてみずみずしいんでしょう．〈～的眼睛〉みずみずしい目．

［水疗］shuǐliáo〔名〕⑱ ホット・パック；物理療法の一種；患部を温度の異なる水で浸す．［～法］同上．

［水蓼］shuǐliǎo〔名〕⑩ ヤナギタデ．ホンタデ．

［水埒］shuǐliè〔名〕⑩ 堤防．土手．

［水淋鸡］shuǐ lín jī〔熟〕ずぶぬれになったもの．びしょぬれになっているもの．＝'落汤鸡'

［水淋淋(的)］shuǐlínlín(de)〔又〕shuǐlīnlīn(de)〔形〕水がしたたっているさま．水がびしゃびしゃしているさま．びっしょりぬれたさま．〈他爬上岸来，浑身～的〉彼は岸にはい上がると、全身びしょぬれになっていた．〈她把一双玲珑可爱的眼睛哭得～的〉彼女はきれいなかわいい目をぐっしょりと泣きぬらしていた．

［水灵］shuǐling＝'水冷'，'水淩'〔形〕⑰ ①（野菜や果物が）みずみずしくておいしい，新鮮なさま；〔北京〕，〔東北〕．〈肥城出产的桃儿很～〉肥城産のモモはとても水けがある．②（食べ物が）水分が含まれていてやわらかい．〔慣〕〈水饺儿比蒸饺儿～〉水ギョーザは蒸しギョーザよりやわらかい．③（目が）潤いがあってみずみずしいさま；〔北京〕，〔東北〕．〔慣〕〈这小姑娘有两只又大又～的眼睛〉この娘さんは大きくてすずしい目をしている．〈水水灵灵的俩大眼睛〉清らかでみずみずしい二つの目．④（形や容貌が）若々しくて美しい．清らかである；〔北京〕．〔慣〕〈这小姑娘儿长得多～！〉この娘さんはなんてきれいなんだろう．〈不那么～秀气的柴禾妞儿〉大してきれいではない、がっちりとした体付きのいなか娘．〈多～的大花朵儿！〉なんと美しく、あざやかな大輪の花だろう．〈这花扦儿水水灵灵的多好看呐！〉この切り花は清らかでしっとりしていて、なんてきれいなんだろう．〈牡丹花开得真～〉ボタンの花が本当に鮮やかに咲いている．⑤（言葉が）清らかな音声を帯びていてはっきりとよく通る；〔北京〕．〈江南人说话～，透着好听〉江南の人の話は声が澄んでいてよく通るので耳あたりがよい．■ '水亮' '水冷' '水零' '水淩' とも書く．

［水灵灵(的)］shuǐlínglíng(de)＝'水淩淩(的)'〔形〕みずみずしいさま．鮮やかなさま．〈长得～的美人〉水もしたたるような美人．〈那两只～的眼睛射着他〉あの二つの美しく元気な目は彼を見ている．

［水铃铛］shuǐlíngdāng＝'水铃铛儿'〔名〕目の美しいのを形容する言葉．〈两只眼睛～似的〉目もとすずしくぱっちりしている．

［水流］shuǐliú〔名〕① 川の流れ．河川の総称．〈大家争先恐后地跳下寒冷的～〉みんなはさきを争って冷たい川の中に飛び込んだ．② 水の流れ．〈～湍急〉流れが急である．〈河道淤塞，～迟滞〉川が泥で詰まって流れがスムーズでない．［～时间］雨水が下水道内を流れる時間．［～千里归大海］〔諺〕水は千里流れても大海に入っていく．⑱ 外地を流浪している人もついには故郷へ帰る．③ 水流の速さ．〈南岸宽浅，～比较慢些〉南岸よりは幅があって浅く、流れの速さは比較的遅い．

［水流花谢］shuǐ liú huā xiè〔成〕春の風情が消え行くさま．

［水流湿，火就燥］shuǐ liú shī，huǒ jiù zào〔諺〕水は湿った所へ流れ、火は乾いた所へ向かう；同類相集まる．

［水流水滴］shuǐ liú shuǐ dī〔成〕⑰ 水がしたたり落ちるさま；〔四川〕．〈雨虽然停了好久，他一身仍～〉雨がやんでずいぶんになるが、彼はまだびっしょりぬれたままだ．

［水流星］shuǐliúxīng〔名〕水を入れた茶わんをひもでつるし縦横左右に回転させ、暗やみの中で流星のごとく見せる曲芸．

［水流油］shuǐliúyóu〔名〕⑫ クレオソート．

［水柳］shuǐliǔ〔名〕⑩ エゾミソハギ．ナンバンヤナギ．

［水溜］shuǐliù＝'水霤'〔名〕① 雨樋．みずおち．＝'檐沟' ② 水たまり．ため池．〈离路不远，有一个～〉道から程遠くないところに水たまりが一つある；（《魯・故・起》）．

［水鹨］shuǐliù〔名〕⑬ タヒバリ．

［水龙］shuǐlóng〔名〕① ⑩ ミズキンバイ；アカバナ科．② 消防ポンプ．〈～怎么还不来？难道要看它烧光吗？〉消防ポンプはどうしてまだ来ないんだ．まさかこれが燃え尽きるのを見たいというんじゃあるまいな．［～带］消火ホース．③ 噴水器；ホースの類を指す．④ ⑪ 水中にひそむ竜．

［水龙带］shuǐlóngdài〔名〕① ⑯ ロータリー・ホース．② ☞'水龙②'

［水龙骨］shuǐlónggǔ〔名〕⑩ アオネカズラ．オシャコジデンダ．

［水龙卷］shuǐlóngjuǎn〔名〕水上に発生する竜巻．

［水龙头］shuǐlóngtóu〔名〕① 給水栓．蛇口．② 消火器．③ ⑯ ロータリー・スイベル．④ 水神．

［水漏］shuǐlòu〔名〕古代の水時計．

［水陆］shuǐlù〔名〕① 水陸．海陸．［～并进］〔成〕水路と陸路から同時に攻撃する；（《三國志・蜀志・先主傳》）．［－，船马同来］〔諺〕水陸の両路を船とウマが並んで進む．＝'水陆并进，船骑同行'，'水陆并进，船骑相迎'；（《水滸・68》）．［～大会］［～大醮］⑭ 仏教では人は死後霊魂はただちに昇天せず供養の会を開き、水中陸上のすべての幽鬼を済度しなければならないとする．このような供養の会を指していう；後に道教でも行うようになった．㊀〈陛下到阳间，千万做个'～'，超度那无主的冤魂〉陛下、娑婆にお帰りになったら、ぜひとも'水陆大会'を催され、無縁仏を救ってやってください；（《西遊・11》）．［～道场］⑭ 水中と陸中の衆生に食を施す法会を執り行う場所；仏教語．㊀〈做四十九天的～，…〉49日間の施餓鬼を行い、…；（《紅樓夢・101》）．［～会］＝'水陆大会'［～交通］水陸交通．［～联运］⑳ 陸海連絡運送．［～两栖动物］水陸両棲動物．［～两栖作战］⑳ 水陸両用作戦．［～两用］水陸両用(の)．［－飞机］水陸両用機．水陸両用飛行機．［－交通车］水陸両用車．［－汽车］水陸両用トラック．水陸両用自動車．［－牵引车］水陸両用トラクター．［－坦克］＝'水陆坦克'［～路］1) 水陸路；空路に対する．2) 普通便；航空便に対する．㊀〈由～寄发〉普通便で送付する．［～码头］水陸の要所にある都市．港をもった、あるいは陸地の商業地帯．［～坦克］⑳ 水陸両用戦車．アリゲーター．＝'水陆两用坦克'［～堂］⑪ 施餓鬼堂．㊀〈敝寺新造～〉お寺に施餓鬼堂が新築されました；（《水滸・45》）．［～杂陈］各種の海の幸・山の幸がそろっていること．［～斋］＝'水陆大会'［～之馔］⑪ 山海の珍味．㊀〈旬余，方荐～〉十日余りたってはじめて山海の珍味を勧めた；（《李娃》）．② ⑪ 山海の珍味．海の幸山の幸．ごちそう．〈楼上已筵张～矣〉2階にはすでにごちそうが並べてあった；（《醒世・38》）．［～华陈］〔成〕山海の珍味が出そろっていること；（《三國・8》）．［～俱备］〔成〕海山の幸がそろう．㊀〈执事人等献茶，就进斋供，～〉接待係らがお茶を勧め、ついで海山の幸がそろった斎が出された；（《水滸・1》）．③ ⑪＝'水陆道场'〈在家做～，超度武大〉家で施餓鬼をして、武大の霊を済度することといたします；（《金瓶梅・8》）．

［水路］shuǐlù〔名〕水路．〈从这儿到北京，没有～〉ここから北京までは水路がない．〈起～里走〉水路で行く．〈川江的～就是这样的哟！〉河川の水路っていうのはこんなふうなんだね．［～不修，有田也丢］〔諺〕用水路がきちんと整備されていないと、干魃や洪水に遭って、田を失ってしまう．［～运输行］⑳ 回漕問屋．［～志］⑳ 水路誌；ヨット．

［水鹿］shuǐlù〔名〕⑬ スイロク．サンバー．

［水渌渌(的)］shuǐlùlù(de)〔又〕shuǐlūlū(de)＝'水漉漉(的)'〔形〕びしょぬれのさま．じっとり、湿ったさま．＝'湿渌渌(的)'〈这孩子像是刚刚哭过，眼眶里～的〉この子はついさっき泣いたようだ、目の周りがじっとりぬれている．〈她从浴室走出来，～的长发披在肩上〉彼女は浴室から出て来ると、ぬれた長い髪を肩に垂らしていた．〈上面张盖的天雨盖都漏，下面又是～〉天井に張った天幕から雨漏りがして、地面もびちゃびちゃであった；（《水滸・99》）．

［水铝矿］shuǐlǚkuàng〔名〕⑲ ベーマイト．

［水铝石］shuǐlǚshí〔名〕⑲ ジアスポル．ジアスポア．

［水铝氧］shuǐlǚyǎng〔名〕⑲ ジブサイト．［～石］⑲ 水酸化アルミニウム．

［水铝英石］shuǐlǚ yīngshí〔連〕⑲ アロフェン．

［水绿］shuǐlǜ〔名〕浅緑．

［水绿矾］shuǐlǜfán〔名〕⑲ 硫酸鉄(七水塩)．緑バン．＝'绿矾'

［水绿山青］shuǐ lǜ shān qīng〔成〕水は青く、山は緑．

［水氯铜矿］shuǐlǜtóng kuàng〔連〕⑲ アテライト．

［水轮］shuǐlún〔名〕⑩ 水力タービン．［～泵站］水力タービンポンプ・ステーション．［～发电机］水力タービン発電機．水車発電機．［～机］水力タービン．［～叶片］バケット．

［水萝卜］shuǐluóbo〔名〕⑩ ラディッシュ．ハツカダイコン．アカカブ；ダイコンの一種．

［水落］shuǐluò〔名〕⑰ 雨樋．＝'檐沟'；〔北〕．［～管(子)］ガレット．

S

立下り管；縦樋の水を地上に導く縦管．[～口]屋根の水の落とし口．

[水落归漕] shuǐ luò guī cáo [成]水が水路に入る．転落ち着く所へ落ち着く．事の真相がわかる．気持ちが落ち着き安心できる；'叶落归根'[葉は落ちて根に帰る]と続くこともある．<今日听了这些话，心里方才～，倒也喜欢>今日その話を聞いて，やっと真相がわかり，心も晴れうれしく思います；(«紅樓夢·96»)．

[水落石出] shuǐ luò shí chū [成]水落ち石出づ．水が流れ落ちると自然に石が露出してくる．転1)真相が徹底的に明らかになることのたとえ．はっきりと結果が出る；(«紅樓夢·61»)．<咱看事情总得闹个～>真相は何としてもはっきりさせなければならないと私は思う．<一定要弄他个～才好>必ず彼の正体を暴き出さなくてはなりません；(«二十年·33»)．2)みずからを顕示すること；(蘇軾«後赤壁賦»)．

[水落石头现] shuǐ luò shítou xiàn [諺]①('事后识人心'と続き)水がなくなって石が現れて来るように，ある事が終わってから人の心がわかる．転一つの事を通して，はじめて人の考えなどがわかる．②('日久见人心'と続き)水が落ちて石が姿を現すように，日が久しくなると人の心がわかる．人には添うてみよ，ウマには乗ってみよ．

[水骆驼] shuǐluòtuo [名]①方また下をきつく縛って中の空気を利用して人が水面に浮かべるようにしたズボン；北京．②鳥ヨシゴイ．オオヨシゴイ．

[水妈] shuǐmā [名]旧宮殿や貴族の屋敷で衣類を洗濯するのを専門に管理する女性．

[水麻] shuǐmá [名]植ヤナギイチゴ；イラクサ科．

[水麻柳] shuǐmáliǔ [名]植ケヤキ．='枫杨'

[水马] shuǐmǎ [名]①水車．②竜首を船首に飾った船．③虫ヤゴ．ヤマメ．タイコムシ．ミズスマシ．

[水马齿] shuǐmǎchǐ [名]植ミズハコベ．

[水马力] shuǐmǎlì [名]機水馬力．

[水码头] shuǐmǎtóu [名]埠頭ふとう．

[水脉] shuǐmài [名]①川．②地下水の通路．

[水脉冲] shuǐmàichōng [名]石アクアパルス．

[水麦冬] shuǐmàidōng [名]植ホソバノシバナ．

[水馒头] shuǐmántou [名]植オオイタビ．

[水幔] shuǐmàn ='水帘①②'

[水茫草] shuǐmángcǎo [名]植キタミソウ；ゴマノハグサ科．

[水莽藤] shuǐmǎngténg [名]方毒草の一種；湖南．<闹了一阵，他竟说出要吃～的话来了>ひとしきり騒ぐと，彼はとうとう'水莽藤'を食べる話を切り出した．

[水猫] shuǐmāo [名]動カワウソ．

[水茅] shuǐmáo [名]植ミズガヤ；イネ科．

[水毛茛] shuǐmáogèn [名]植フクジュソウ．

[水毛花] shuǐmáohuā [名]植カンガレイ．

[水媒] shuǐméi [名]植水媒．[～花]水媒花；キンギョモ，クロモなど．

[水媒性疾病] shuǐméixìng jíbìng [連]水が媒介となって広がる伝染病；コレラ·チフス·赤痢など．

[水霉] shuǐméi [名]植ミズカビ．

[水霉素] shuǐméisù [名]薬アクアマイシン．

[水煤气] shuǐméiqì [名]化水性ガス．[～焊]機水性ガス溶接．

[水镁石] shuǐměishí [名]土ブルーサイト．='氢氧镁石'

[水门] shuǐmén [名]①弁べん．水道の蛇口．<把～关死>水道の元栓をきっちりしめる．②水門．仕切水門．③船ゲート．

[水门汀] shuǐméntīng [名]方英セメント；'混凝土'[コンクリート]も指す．='水泥'；呉．<沿着那～路向南走>そのコンクリートの道に沿って南へ歩く．<这座楼房是～的>このビルはコンクリート製だ．[～桥]セメント橋．

[水闷] shuǐmèn [動]中国料理法の一つ；一度ゆでたものを少量の水と調味料を加えて煮込む．

[水锰矿] shuǐměngkuàng [名]①鉱水マンガン鉱．②化亜マンガン酸塩．

[水米] shuǐmǐ [名]水とコメ．飲み物と食べ物．お茶と御飯．日常の飲食物．<他病得～不沾>彼は病気で何も食べられない．<不停～>(病気でも)飲食物を節制しない；(«董西廂·5»)．[～不曾沾牙][熟]水も食べ物もとっていない．なにも口にしていない；(«紅樓夢·77»)．[～不打牙][熟]旧='水米不沾牙' 1)何も食べるものがない．例<阿弥陀佛，～>南無阿弥陀仏なむあみだぶつ，食べるものが何もない；(«金瓶梅·78»)．2)食べ物·飲み物が口に入らない．食欲がない．[～没沾唇][熟]旧='水米没沾牙' 例<我从吃早饭后到此时，～>私は朝食をとっただけで今まで何も口にしていない；(«兒女·9»)．[～没沾牙][～没打牙][熟]同上．例<两点起到现在还～！>2時から今までまだ何も口に入れていない．[～无交][成]まったく関係のない話．お互いに何の付き合いもない．没交渉だ；(«寶林禪師語錄·婺州雲山寶林禪師»)．例<我是个远方过路的人，合他～>私は遠くから来た通りすがりの者，この男とは何のかかわり合いもありません；(«兒女·16»)．例<他与老汉～，并无干涉>彼と私とは何のかかわりもありません；(«水滸·22»)．

[水密] shuǐmì [形]防水された；不透．[～舱](船の)防水区画室．[～封排气管]水封排気管．[～隔壁]水密隔壁．[～混凝土]水密コンクリート．[～接合]水密継ぎ手．[～门]交水密戸．水密扉．ウォーター·タイト·ドア．

[水蜜桃] shuǐmìtáo ='水蜜'[名]植スイミツトウ．スイミツ；日語．

[水绵] shuǐmián [名]植アオミドロ．

[水面] shuǐmiàn [名]地水域面積．<我国可以养鱼的～很大>わが国の魚を養殖できる水域面積はとても広い．

[水面(儿)] shuǐmiàn(r) [名]①水面．<～上漂着无数的落花>水面に無数の落花が漂っている．[～发射]軍水上発射．='海上发射' [～浮筒]機水面浮き．[～舰队]軍水上艦隊．[～舰艇]軍水上艦艇．='水面舰只' [～流速]水水面流速．②ゆでたうどんを水に浸し冷たくしたもの．

[水黾] shuǐmǐn [名]虫アメンボ．ミズスマシ．='水马'

[水螟蛾] shuǐmíng'é [名]虫ミズメイガ．

[水摸子] shuǐmōzi ='水模子'[名]水中からものを拾いあげる人；職業としている人．

[水膜] shuǐmó [名]土液膜．水膜．

[水磨] shuǐmó [動]①水を加えて細かく磨く．<～竹的扇骨>水で磨きあげたタケの扇の骨．<～砖的墙>水で磨きあげたれんがの塀．[～工夫][～功夫][成]念入りな仕事．忍耐強い緻密ちみつな努力．用意周到；(«西湖二集·11»)．例<用～盘剥农民，我不如你>じっくりとしたやり方で農民を搾り取るのは，私はあなたに及ばない．例<要做这种事情，总得下～>このようなことをするには，必ず綿密な工夫が必要です；(«官場·30»)．例<一年的～>一年にわたってこつこつと続けてきた努力；(«兒女·25»)．[～群墙]水磨きれんがで築いたあたり一面の塀；(«紅樓夢·17»)．[～石]建とぎだしセメント．水磨き．テラゾー．②水びきする．[～石砖]花崗岩かこうがんの板石．[名]精巧な彫り物工芸の一種．[形](製造の仕方が)精巧細緻である．念が入っている．丹念である．[～调]明末から清にかけて流行した旧劇の一種．='昆曲'[～腔曲子]調子が非常に繊細な昆曲．☞次項

[水磨] shuǐmò [名]水力で動かすうす；多くはコムギ粉をひくのに用いる．☞前項

[水没] shuǐmò [名]冠水．

[水沫] shuǐmò [名]水面の泡．水泡．

[水墨] shuǐmò [名]中国画法の一種；色彩を用いず構図をせず，ただ墨の濃淡により景物を表現する．<解元画了几笔～，…>解元は幾枚かの水墨画をかき，…；(«警世·26»)．[～动画片]水墨動画映画．[～画]墨画．墨絵．水墨画．

[水母] shuǐmǔ ='水母蜇'[名]動クラゲ．[～形]クラゲ状の形．

[水木工作] shuǐmù gōngzuò [連]旧土木工事．

[水木明瑟] shuǐ mù míng sè [成]森·泉の美しい景色のたとえ；(«水經·濟水»)．

[水木清华] shuǐ mù qīng huá [成]園林池や池·沼の景勝；(謝混«遊西池»)．

[水木作] shuǐmùzuō [名]①左官と大工．②建築を請け負う工場．

[水拿杖探] shuǐ ná zhàng tàn [諺]('人拿言探'と続き)川でも渡るときには水の深さはつえで探れば見当がつくし，人を知ろうとするにはその言うことに気を付けておればわかるものである．

[水纳] shuǐnà [名]方おしめ．おむつ．='尿布'；閩．

[水囊] shuǐnáng [名]機水溜だまり．

[水嫩] shuǐnèn [形]①水気があって軟らかい．②(女の肌などが)みずみずしい．

[水能] shuǐnéng [名]水のエネルギー．水力エネルギー．[～利用]水エネルギー利用．

[水能穿石] shuǐ néng chuān shí [諺]('人能搬山'と続き)水は石に穴をあけ，人は山を移すことができる．転根気さえあれば困難も克服できる．

[水能载舟] shuǐ néng zài zhōu ='水可浮舟'；'亦能覆舟'と続く．

[水泥] shuǐní [名]セメント．='洋灰'，方英'水门汀'[～包]セメント袋．[～槽]セメント(をこねる)船．[～厂]セメント工場．[～船]コンクリート船．[～袋纸]クラフト紙．[～钉]建セメントくぎ；'硬钢'[炭素を0.5～1％含む鉄]で作ったくぎ．木材とれんが，木材とセメントなどの連結に用いる．[～地]セメントを塗った地面．[～电杆]コンクリート柱．[～斗]セメントます．[～墩]セメントでできた橋の梁はりを支える太い柱，あるいはロープを結んで用いる太い柱．[～工事]コンクリート構築陣地．[～管][～管道]セメント·パイプ．[～灌浆]セメント注入．[～灰浆]セメント·モルタル．[～混凝土]セメント·コンクリート．[～浆喷枪]セメント·ガン．[～空心管]鉄筋コンクリート空心管．[～路]セメントで固めた道．[～漆]セメントの上に塗る一種の専用ペンキ．[～桥塞]セメント·ブリッジ．[～球场]体セメント·コート．[～熔渣]建セメント·クリンカー．[～砂浆]セメント·モルタル．[～石]粘土質の石灰石；セメントをつくることができる．[～速凝剂]セメント急結剤．[～瓦]セメントのかわら．[～窑]セメント焼きがま．[～预制]フルキャスト·コンクリート．[～炸弹]セメント爆弾．

〔～砖〕セメントれんが.

〔水碾〕shuǐniǎn 〔動〕水車で穀物をひく.〔名〕水力で回るローラー；多くはコメをひくのに用いる.

〔水鸟〕shuǐniǎo 〔名〕水鳥.

〔水凝灰浆〕shuǐníng huījiāng 〔連〕(機)水硬性モルタル.

〔水凝胶〕shuǐníngjiāo 〔名〕(化)ハイドロゲル.

〔水凝水泥〕shuǐníng shuǐní 〔連〕(化)水硬セメント.ウォーター・セメント.

〔水牛〕shuǐniú 〔名〕(動)スイギュウ.〔～皮〕スイギュウの皮.〔～屙壅田不壮，女人说话勿当〕〔諺〕スイギュウの糞は田の肥料にしても田は肥えないし、女の話は間違いが多い.女の話は一里限り.〔～疫〕(医)出血性敗血症杆菌によって引き起こされるスイギュウの急性熱性伝染病；呼吸困難および咽頭部の浮腫などが特徴.〔～身上拔一根毛〕〔諺〕スイギュウの体から毛を一本抜く.(喩)ほんの少し.九牛の一毛.＝'牛身一毛'(例)<他就是多应酬几文，也不过～>彼がたとえ数'文'の祝儀をくれたって、九牛の一毛にすぎない；(«官場·43»).

〔水牛(ㄦ)〕shuǐniú(r) 〔名〕(動)(方)カタツムリ.＝'蜗牛'<英，给我一～>英、私にカタツムリ一つちょうだい.〔～追不上兔子〕カタツムリはウサギを追い越せない.(喩)能力の差はいかんともなし難い.

〔水牛角婆婆〕shuǐniújiǎo pópo 〔熟〕(方)息子の嫁を虐待する姑.<～门前里站>嫁いびりの姑が門の前に立っている.

〔水暖〕shuǐnuǎn 〔名〕①温水暖房.〔～锅炉〕温水缶.温水ボイラー.温水がま.〔～器材商店〕暖房器具と水道・衛生設備を扱う店.②水道と暖房.〔～工〕水と暖房設備に責任を持つ労働者.〔～设备〕水道と暖房の設備.

〔水沤〕shuǐ'ōu 〔名〕水面に浮かんでいる小さな泡.

〔水鸥〕shuǐ'ōu 〔名〕(鳥)アビ.

〔水排〕shuǐpái 〔名〕旧時、冶金鋳造の際、水力を利用して火をおこした大型のふいご.

〔水牌〕shuǐpái 〔名〕ウルシなどを塗って黒板のようにした掛け札；墨で書いては消す.水でふき取り、繰り返し使用できる.<把天下所有菜蔬用～写了，…>世のあらゆる料理を'水牌'に書いておき、…；(«紅樓夢·61»).

〔水畔〕shuǐpàn 〔名〕水辺.

〔水泡〕shuǐpāo 〔名〕(方)①泡；〔匹〕.②救命浮袋；〔匹〕.☞'水泡 shuǐpào'

〔水泡子〕shuǐpāozi 〔名〕(方)小さな湖沼.

〔水泡〕shuǐpào 〔名〕①発泡.水腫.まめ.<用针把～挑开>針でまめをとる.<起了～的脚掌还在微微发痛>まめの出来た足の裏がまだちょっぴり痛い.〔～音〕(医)ラッセル.水泡音.②(方)水の泡；〔閩〕.☞'水泡 shuǐpāo'

〔水泡泡〕shuǐpàopào (方)＝'水泡 shuǐpào ②'；〔閩〕.

〔水疱〕shuǐpào 〔名〕(医)水疱.〔～疮〕飛び火.〔～疹〕水疱疹.

〔水培〕shuǐpéi 〔名〕(農)水耕.水栽培.〔～法〕水耕法.

〔水喷〕shuǐpēn 〔名〕(自動車の)ウインドー・ウォッシャー.

〔水盆鸡〕shuǐpénjī 〔名〕(方)生きたままでなく、羽毛と内臓を取って売るニワトリ；〔四川〕.

〔水盆鸭〕shuǐpényā 〔名〕(方)生きたままでなく、羽毛と内臓を取って売るアヒル；〔四川〕.

〔水蓬蓬(的)〕shuǐpéngpéng(de) 〔形〕①水気が多いさま.みずみずしくふっくらしているさま.②水ぶくれしているさま.

〔水坯〕shuǐpī 〔名〕れんがの生地.

〔水皮〕shuǐpí (方)＝'水'；〔匹〕.

〔水皮(ㄦ)〕shuǐpí(r) (方)＝'水面'<茶叶漂在～上>お茶の葉っぱが水の表面に浮かんでいる.<身子一直往下落，眼看着就擦着～了！>体がまっすぐ下に落ち、もう水面に触れそうにみえた.

〔水皮莲〕shuǐpílián 〔名〕(植)ヒメガカフダ.

〔水皮子〕shuǐpízi 〔名〕(旧)水の表面.(喩)水路.<相我，～上顾瞻，将家中这许多银子货物来家>おれなんか、水路をあちらこちら渡り歩いて、こんなにどっさり銀子や品物を家に持って帰った；(«金瓶梅·81»).

〔水漂(ㄦ)〕shuǐpiāo(r) 〔名〕①平たい小石などを水平に近い角度で投げ、水上を連続してはじく遊び.〔打～〕同上をする.(喩)むだ骨を折る.水の泡になる.②むだ骨.水の泡.〔十年辛苦一～〕十年の辛苦が水の泡.■多く儿化して用いる.

〔水瓢(子)〕shuǐpiáo(zi) 〔名〕水びしゃく.<拿起～，舀了半瓢水>ひしゃくを手にしてひしゃく半分の水をくんだ.

〔水瓶〕shuǐpíng 〔名〕①水入れ.ウオーター・ボトル.②(方)魔法瓶.＝'暖水瓶'；〔閩〕.

〔水萍〕shuǐpíng 〔名〕(植)ウキグサ.＝'浮萍'

〔水平〕shuǐpíng 〔名〕①水平.〔～安定面〕水平安定板.〔～摆〕(機)水平振り子.〔～摆度〕(機)水平ずれ.〔～波〕(気)ホライズン波.〔～部分〕(機)水平成分.〔～测量〕水平測量.水準測量.〔～层顶〕(気)ホライズン.〔～尺〕(水を用いた)水準器.水盛り.〔～错位〕(機)水平ずれ.〔～导管〕(機)水平ダクト.〔～断层〕(地)水平断層.〔～断面〕(機)水平断面.〔～对流〕(機)水平対流.〔～舵〕(機)水平舵.〔～飞行〕(軍)水平飛行.＝'平飞'〔～分布〕(土)水平分布.〔～分力〕(機)水平分力.〔～分量〕(機)水平成分.〔～分模〕(機)水平割.〔～分速〕(機)水平速度.〔～分组〕(教)能力別クラス編制.＝'能力分班'，'同质分组'〔～浮力〕(機)水平浮力.〔～负荷〕(石)水平荷重.〔～负载〕(機)水平荷重.〔～杆〕(機)水平てこ.〔～埂〕(林)等高線畝.〔～沟〕(林)水平溝.〔～滚筒〕(機)水平型バレル.〔～焊〕(機)水平溶接.〔～桁〕(機)水平ガーダー.〔～横梁〕(機)水平ガーダー.〔～轰炸〕(軍)水平爆撃.〔～角〕1)水平角；測量学.2)(数)水平面.〔～接头〕(機)水平継手.〔～进刀〕水平送り.〔～刻度盘〕(機)水平目盛り盤.〔～拉线〕(機)水平支線.〔～连接〕(機)水平接線.〔～联轴节〕(機)水平継手.〔～罗盘〕(機)水平コンパス.〔～贸易〕(経)水平貿易.〔～面〕1)(数)水平面.2)(機)水準面.レベル.〔～装载〕(軍)水平搭載.〔～瞄准〕(機)ダイレクション.〔～偏转〕(機)水平偏向.〔～剖面〕(機)水平断面.〔～器〕水平器.＝'水准仪'〔～强度〕(機)水平強度.〔～曲线〕(機)水平曲線.〔～如镜〕鏡のように水面が穏やかで透き通っているさま.〔～扫描〕(機)水平掃引.水平走査.〔～射程〕(軍)水平射程.〔～射击〕(軍)水平射撃.＝'平射'〔～式〕水平式(の).〔～发动机〕(機)水平機関.〔～视差〕(軍)水平視差.〔～腾越〕(体)水平跳び.〔～梯田〕(土)段畑.ベンチテラス.水平棚田.水平段丘.〔～天线〕(機)水平空中線.〔～同步信号〕(機)水平同期信号.〔～投影〕(機)水平投影.〔～推力〕(機)水平推力.〔～陀螺罗盘〕(機)水平ジャイロコンパス.〔～歪斜〕(機)水平ずれ.〔～稳定器〕(機)水平安定板.〔～显微镜〕(機)水平顕微鏡.〔～线〕(数)水平線.〔～压力〕(機)水平圧力.〔～烟道〕(機)水平煙道.〔～仪〕水準儀.水平器.水準器.レベル計.〔～移动〕(機)横移動.〔～运动〕(気)水平動.〔～载荷〕(機)水平荷重.〔～支撑〕(体)腕立て上水平懸垂；平行棒.つり輪.〔～支柱〕(機)水平材.〔～指示器〕(機)レベル計.〔～轴〕(機)水平軸.〔～转弯〕(軍)水平旋回.②＝'水准器'(☞'水准')③水準.程度.<提高政治思想～>政治思想の水準を高める.<他是个老干部，很有～>彼は老幹部で水準がたいへん高い.〔国际～〕国際水準.〔汉语～〕中国語の実力.〔业务～〕業務水準.〔月～〕月間の水準；月間生産額.

〔水平不流〕shuǐ píng bù liú 〔諺〕('人平不言'と続き)水は平らな所では流れず、人は不平がないと物を言わない.(喩)人は要求が満足させられると文句を言わない；(«醒世·17»).

〔水平如镜〕shuǐ píng rú jìng 〔成〕水面の波なく静かで鏡のごときさま.

〔水屏蔽〕shuǐpíngbì 〔名〕(機)水冷壁.

〔水泼不进〕shuǐ pō bu jìn 〔成〕水も入らない.(喩)1)(厳密厳重で)水も漏らさない.2)(頑固で人の話を)いっさい受け付けない.〔～，针插不进〕〔成〕水も漏らさぬ針も刺さらぬ；団結や守りの堅固なこと.少しのすきもないこと.

〔水铺蛋〕shuǐpūdàn ＝'水波蛋'〔名〕(方)殻を割って、中身だけを丸ごとゆでた卵；〔閩〕.

〔水扑花ㄦ〕shuǐpūhuār 〔名〕(旧)赤ん坊を指す.

〔水葡萄〕shuǐpútao 〔名〕(植)スグリ.＝'醋栗'

〔水气〕shuǐqì 〔名〕①水け.水分.<席子铺得太薄，～都湮过来啦>敷物の敷き方が薄かったので、水分がしみてきた.②(化)息.

〔水汽〕shuǐqì 〔名〕①水蒸気.蒸気.〔～分离器〕汽水分離器.②(気)ベーパー.〔～含量〕水蒸気量.〔～密度〕蒸気比重.〔～尾迹〕ベーパー・トレル.〔～循环〕水蒸気の三循環；蒸発・凝結・降雨の循環.〔～压力〕蒸気圧.水蒸気圧.〔～张力〕水張.ベーパー・テンション.

〔水钱〕shuǐqián 〔名〕(方)①お湯代.浴場のチップ；〔北京〕.②(旧)賭博場のピンはね；〔北京〕.

〔水浅不容大舟〕shuǐ qiǎn bù róng dàzhōu 〔諺〕水が浅いと大きな船は浮かばない.(喩)人物が小さいと大人物は使えない.

〔水浅养不住大鱼〕shuǐ qiǎn yǎngbuzhù dàyú 〔諺〕水が浅ければ大きな魚を飼っておけない.(喩)小さな所には大人物をおいておけない.＝'小庙放不进大菩萨'

〔水枪〕shuǐqiāng 〔名〕①(機)水射ジェット；採炭用の新式工具、高圧で水を噴射させ炭層中の石炭を打ち崩す.②旧式の消防のホース.

〔水橇〕shuǐqiāo 〔名〕水上スキー.

〔水荞〕shuǐqiáo 〔名〕(植)シキミ.

〔水桥〕shuǐqiáo 〔名〕(方)岸から川の中に突き出た石段や板；衣類や野菜などを洗うのに用いる；〔閩〕.<伊勒垃～浪汏衣裳>彼女は'水桥'で服を洗っている.

〔水禽〕shuǐqín 〔名〕水禽.水鳥.＝'水鸟'〔～类〕(鳥)遊禽類.水禽類.＝'游禽类'

〔水芹〕shuǐqín 〔名〕(植)セリ.

〔水芹菜〕shuǐqíncài 〔名〕(植)オランダガラシ.クレソン.

〔水芹烯〕shuǐqínxī 〔名〕(化)フェランドレン.

〔水青风〕shuǐqīngfēng 〔名〕(植)サワシバ.

〔水青冈〕shuǐqīnggāng 〔名〕(植)イヌブナ.

〔水青树〕shuǐqīngshù 〔名〕(植)スイセンジュ.〔～科〕スイセンジュ科.

〔水清〕shuǐ qīng 〔熟〕(方)世の中が平和である；〔河南〕.<万一水一清，大批军队开到，到那时可怎么好？>万一世の中が平和になったとたんたくさんの軍隊がやってきたら、その時はどうしたらいいだろう.

〔水清人秀〕shuǐ qīng rén xiù 〔成〕山水の環境が良く、人間も優れている.<那里～，是冀中人民心爱的地方>そこは山水の環境がよく、

人間も優れているので、党中の人民が心から愛するところだ.

[水清石自见] shuǐ qīng shí zì jiàn(〈又〉xiàn) 〔諺〕水清ければ石おのずからあらわれる. 喩 真相がはっきりする. ＝'水落石出'；（無名氏《艶歌行》詩).

[水清无鱼] shuǐ qīng wú yú ＝'水清不养鱼'／'水至清则无鱼'；（《漢書・東方朔傳》). 〈～,为人不能要求太苛刻,太苛求了,就会失去朋友〉水清ければ魚棲まず、人に厳しすぎる要求をしてはならない. あまりに厳しい要求をすればきっと友人を失うだろう.

[水清则见毫毛] shuǐ qīng zé jiàn háomáo 〔諺〕('心清则见天理'と続き)水が清ければ毫毛が見えるし、心が清ければ天の理が見える；（《薛文清公讀書錄・體驗》).

[水情] shuǐqíng 〔名〕水位・水量などの情況.

[水球] shuǐqiú 〔名〕体 水球. ウォーター・ボール.

[水驱] shuǐqū 〔名〕石 水押し. [～指数]水押し指数.

[水曲] shuǐqū 〔名〕水辺. 水際. 水の流れの屈曲したところ.

[水曲柳] shuǐqūliǔ 〔名〕植 ヤチダモ；'水柳'の一種. 木材で、船舶・器具・車両などを作る. 東北地方に多い.

[水渠] shuǐqú 〔名〕用水路. 〈在这条河边,修筑了水坝和～〉この川辺に、ダムの堤防と用水路を建設した.

[水鼩] shuǐqú 〔名〕動 ミズトガリネズミ.

[水圈] shuǐquān 〔名〕地 水圏. 水界. ＝'水界'

[水权] shuǐquán 〔名〕用水権；法に基づいて獲得した地表水および地下の使用権・収益権.

[水泉] shuǐquán 〔名〕泉. 泉の源. 〈～湧出〉泉がわき出る.

[水缺] shuǐquē 〔形〕水不足である. 〔名〕〈方〉水のすきま. 堤防などの決壊した所.

[水儿] shuǐr 〔名〕① 水. ② 汁. 液. ③＝'水头儿' ④〈方〉見る力. 観察力. 洞察力. 〈成,你眼里有～〉見事だ、きみにはたいした洞察力がある.

[水热] shuǐrè 〔形〕水を熱して温める；〈不定〉. [～法] 化 水熱法. [～合成法] 機 水熱合成法. [～条件] 〈地〉熱水条件. [～因素] 〈地〉熱水因子.

[水人儿] shuǐrénr 〔名〕びしょぬれになった人. ぬれねずみ. 〈淋得像个～似的〉ぬれてぬれねずみのようだ.

[水榕] shuǐróng 〔名〕植 ミズヨウジュ；フトモモ科.

[水溶胶] shuǐróngjiāo 〔名〕機 ハイドロゾル.

[水溶性] shuǐróngxìng 〔名〕機 水溶性. [～防腐剂] 林 水溶性防腐剤. [～乳剂]水性乳剤. [～树胶] 林 水溶性の樹脂. [～酸碱]水溶性酸アルカリ. [～天然气] 石 水溶性天然ガス. [～铜] 機 水溶銅. [～维生素]水溶性ビタミン. [～油] 機 水溶油.

[水溶液] shuǐróngyè 〔名〕水溶液.

[水乳] shuǐrǔ 〔名〕物が和合するたとえ；水と乳はよく溶け合う. [～交融] 〔成〕思想感情や意見がよく解け合っている. 一つに解け合ってぴったりしていること. 意気投合するたとえ；（査慎行《豆腐詩和楊芝田宮坊四首・其四》詩). 例〈他都能跟群众～,亲密无间〉彼はいつも大衆にうちとけ、たいへん親密である. [～无痕] 〔成〕うちとけて仲のよいこと. 例〈把午间那番盎盂相击,化得～〉昼のいがみあいも、きれいさっぱり水に流して和睦しました；（《兒女・31》).

[水入菜] shuǐrùcài 〔名〕植 ミズナ.

[水色] shuǐsè 〔名〕① 水色. [山光～] 〔成〕山水の美. ②〈方〉肌の色つや；〈四川〉. 〈～不如你罢了！〉肌の色つやは、きみには及ばないよ.

[水色树] shuǐsèshù 〔名〕植 イタヤカエデ.

[水筛] shuǐshāi 〔名〕植 スブタ.

[水杉] shuǐshān 〔名〕植 メタセコイア. ミズスギ. 化石木.

[水商] shuǐshāng 〔名〕明代に塩を専売していた商人；水路を利用して商売をしたことから. ＝'水贩'

[水上] shuǐshàng 〔名〕水上. 水中. [～芭蕾] 体 シンクロナイズド・スイミング. 水中バレー. ＝'花样游泳' [～保险]海上保険. [～测音器]水中聴音機. [～飞机]水上飛行機. 飛行艇. ＝'船形水上飞机' [～浮油花,有油也有限] 〔諺〕水に浮かんだ油のひろがりは、いくらか油分があるといっても知れたものだ. [～滑翔机]水上グライダー. [～交通]水上交通. [～警察]水上警察. ＝'水警' [～居民]水上居住者；特に'蛋民'（蛋民）を指す. [～摩托艇]快速艇. [～沤] 〔熟〕水の泡. 喩 すぐ消えて長く持たないことをいう. 例〈叹功名似水上浮沤〉ああ、功名は水上に浮かぶ泡に似ている；（關漢卿《新水令女校尉套》). [～漂] 1)稲田に生える雑草の一種；多年生. 2)根無し草のように漂う. 例〈～的干部〉(大衆から遊離した)根無し草の幹部を指していう. 3)〈旧〉良質の材料で作られた軽いたばこ入れ. [～迫降] 軍 不時着水. [～起重机] 機 起重機船. [～人]水上生活者. [～艇]ウインド・サーフィン. [～运动] 体 水上競技. 水上スポーツ. [—比赛]水上スポーツ競技. [～运输]水上輸送. 水運. [～灾害] 経 海固有の危険；海上保険. [～住房] 建 杭上住居. [～贮材] 林 水上貯木.

[水筲] shuǐshāo 〔名〕水おけ. 水くみおけ；木、もしくはタケ製. 〈放下背包,抄起扁担～,到井台挑水去了〉背中の荷物を下ろし、天びん棒の水おけをひっつかむと、井戸へ水をくみに行った. [～离不了井绳,瓦匠离不了小工] 〔諺〕水おけは井戸の綱から離れない、左官は助手から離れることはできない. 喩 仕事の当事者は助手を手放すことはできない.

[水勺] shuǐsháo 〔名〕〈方〉水びしゃく；〈四〉, 又〈白〉.

[水哨] shuǐshào 〔名〕〈旧〉宋代の水軍に用いられた快速の巡視船. [～马]同上.

[水蛇] shuǐshé 〔名〕動 ミズクチナワ. 水ヘビ；水辺に住むヘビ類の総称.

[水蛇麻] shuǐshémá 〔名〕植 クワクサ.

[水蛇腰] shuǐshéyāo 〔名〕① 猫背. ② 腰がたいへん細く、柔軟であることを形容している. やなぎ腰；美人の形容.

[水参] shuǐshēn 〔名〕植 ハナスゲ.

[水深] shuǐshēn 〔名〕気 水深. [～基准面]水深基準面. [～计]水深計. [～器]水深器；海の深さおよび海底の物質を調べる器具.

[水深不响] shuǐ shēn bù xiǎng 〔諺〕('水响不深'と続き)水が深ければ流れの音がしない. 流れの音がするのは水が深くない. 喩 学問の深い人は自分のことを宣伝しない. 学問の浅い人ほどよくおしゃべりする.

[水深火热] shuǐ shēn huǒ rè 〔成〕塗炭の苦しみ. 水火の苦しみ. 生き地獄；人民の生活情況についてのたとえ；（《孟子・梁惠王下》). 〈为了你一个人受尽了四十天的～的痛苦〉あなた一人のために40日の塗炭の苦しみを受ける. 〈解放前的～、生灵涂炭的日子〉解放前の極端に苦しく人民が塗炭をなめる困窮した日々. 〈广大人民群众处于～之中〉広範な人民大衆は水火の苦しみの中にいた.

[水深见长人] shuǐ shēn jiàn cháng rén 〔諺〕水が深ければ背丈の高い人がわかる. 喩 実践しているうちに人の才能がわかる.

[水砷锌矿] shuǐshēnxīn kuàng 〔連〕鉱 アダマイト.

[水生] shuǐshēng 〔形〕水生の；〈不定〉. [～不定根] 植 水生不定根. [～菜] 植 オランダガラシ. クレソン. [～动物]水生動物. [～菌] 化 水生菌. [～酸模] 植 ヌマダイオウ. [～演替] 林 水性遷移. [～植物]水生植物；ハス・テングサなど.

[水声测位仪] shuǐshēng cèwèiyí 〔連〕潜水艦探知機；高周波の反射してくる方向と時間によって潜水艦機雷などの位置を測定する装置.

[水声儿] shuǐshēngr 〔名〕力のない声. 弱々しい声.

[水声山色] shuǐ shēng shān sè 〔成〕水が流れる音と山の景色.

[水师] shuǐshī 〔名〕①＝'水军' 〈命～拨大船二只,一正一副〉水軍に正副2隻の大船を派遣するよう命じられました；（《警世・1》). ② 〈方〉船頭. ③ 古代の官名.

[水湿] shuǐshī 〔形〕① じめじめ湿っぽい. [～地]湿草地. 沼沢地. ②〈方〉ぐっしょりぬれている；〈四川〉. 〈～的衣裳,穿不得〉ぐっしょり湿った服は着られない. [～淋淋]水がしたたり落ちるさま.

[水虱] shuǐshī 〔名〕〈昆〉トビムシ. ヨコエビ.

[水虱草] shuǐshīcǎo 〔名〕植 ヒデリコ.

[水蚀] shuǐshí 〔名〕地 水食；水による浸食・削摩. ＝'消融' [～谷]水食谷.

[水石清华] shuǐ shí qīng huá ＝'水木清华'；（《宋書・隱逸傳》).

[水石衣] shuǐshíyī 〔名〕植 カワゴロモ；カワゴケソウ科.

[水市] shuǐshì 〔名〕河川上に小屋を建て、そこで商売ができるようにしたもの.

[水式] shuǐshì 〔名〕水泳技術. 水泳. 〈日本人的～真不错〉日本人の水泳はすばらしい.

[水势] shuǐshì 〔名〕① 水勢. 水の勢い. 〈～湍急〉水勢が急である. ② 波の強弱・緩急の状態. 〈～凶猛〉波がものすごい. ③ 水の流れる方向. ④〈旧〉泳ぎの心得.

[水饰] shuǐshì 〔名〕〈書〉装飾を施した遊覧用の船. 〈又间以妓船,与～相次〉また妓女が乗った船をまじえて、装飾した遊覧船と並べ連ねた；（《水飾》).

[水柿] shuǐshì 〔名〕〈方〉植 渋ガキ(柿)の一種；〈広〉.

[水逝云卷] shuǐ shì yún juǎn 〔成〕速やかに消え失せることのたとえ.

[水手] shuǐshǒu 〔名〕水夫. 船乗り. 船員. 甲板員. 船頭. [～袋]水夫が使う衣類・雑貨を入れる袋. 例〈他把背着的～放了下来,发出了沉重的响声〉彼は背中に担いでいる水夫用の袋を下へおろすと、重々しい大声を出した. [～服]セーラー服. [～帽]水兵帽. [～长]水夫長. 海軍上等兵曹. 甲板長.

[水腧五十七] shuǐshù wǔshíqī 〔連〕〈中医〉水腫を治療する57個の'穴位'(つぼ)のこと.

[水刷石] shuǐshuāshí 〔名〕建 グラニテック・プラスター；御影石模様に研ぎ出した人造石.

[水水面] shuǐshuǐmiàn 〔名〕〈方〉手打ち麺；手で引っ張るようにして延ばした麺. ＝'抻面', '拉面' 〈咱兄弟俩做顿～,把她慰劳一下〉おれたち兄弟二人で手打ち麺を一食分作って、彼女をねぎらってあげよう.

[水水儿] shuǐshuǐr 〔名〕〈方〉(少量の)水；〈四川〉. 〈桌子上有～〉机の上に水が少しある.

[水丝] shuǐsī 〔名〕①(1本1本の)水の細い筋. ②〈旧〉銀貨の質の不良なものをいう. ↔'足纹' ＝'水丝银' 〈～出,足纹入〉品質の悪い銀は人に渡し、よいものはとどめておく；（《警世・15》).

[水丝梨] shuǐsīlí 〔名〕植 ミズイトナシ；マンサク科.

[水丝麻] shuǐsīmá 〔名〕植 コウトウウラジロマオウ；イラクサ科.

S

〔水死〕shuǐsǐ〔名〕水死.
〔水松〕shuǐsōng〔名〕〔植〕①イチイ. ②ミル. スイショウ.〔～目〕ミル目;緑藻類に属する.
〔水松草〕shuǐsōngcǎo ＝'水蕨'
〔水松叶〕shuǐsōngyè〔名〕〔植〕ミズマツバ. ホザキキカシグサ.
〔水送山迎〕shuǐ sòng shān yíng〔成〕船の動きにつれて山や水の景色が変化する.
〔水苏〕shuǐsū〔名〕〔植〕ケナシイヌゴマ;シソ科.
〔水素〕shuǐsù〔名〕水素. ＝'氢';日語.
〔水宿风餐〕shuǐ sù fēng cān ＝'水宿陆行'
〔水宿陆行〕shuǐ sù lù xíng〔成〕水路・陸路の旅を重ねること. 泊まり重ねて旅をする.
〔水随方圆之器〕shuǐ suí fāngyuán zhī qì〔諺〕水は方円の器に随う. 水は入れる器に従って四角にも, まるくにもなる.
〔水碎锌〕shuǐsuìxīn〔名〕〔機〕水砕亜鉛.
〔水莎草〕shuǐsuōcǎo〔名〕〔植〕ミズガヤツリ.
〔水梭花〕shuǐsuōhuā〔名〕菜食主義者が魚をいう婉曲な言い方.
〔水蓑衣〕shuǐsuōyī〔名〕〔植〕オギノツメ;キツネノマゴ科.
〔水塔〕shuǐtǎ〔名〕〔機〕給水塔. 高架水槽. 架空タンク. 高架タンク. 配水塔. ＝'给水塔'〈那个～还看得很清楚〉あの給水塔はまだとてもはっきり見える.
〔水塔花〕shuǐtǎhuā〔名〕〔植〕ツツアナナス;アナナス科.
〔水獭〕shuǐtǎ〔名〕〔動〕カワウソ.〔～皮〕カワウソの皮.〔一大衣〕カワウソの毛皮のオーバー.〔一帽子〕カワウソの毛皮の帽子.
〔水苔〕shuǐtái〔名〕〔植〕アオウキクサ.
〔水潭〕shuǐtán ＝'水潭潭'〔名〕①淵. 深い池. ②〔方〕道のへこんだ所に雨水がたまって出来た水たまり;〔西〕.
〔水氹〕shuǐtàn〔名〕〔方〕①水たまり;〔広〕. ②人工池;〔広〕.
〔水汤〕shuǐtang〔形〕〔方〕よくない. 悪い;〔東北〕.〈这孩子变得越来越～了〉この子はますます悪くなったよ.〔～话〕ふがいない言葉.〔例〕〈别说那样的～!〉そんなふがいない言葉を言わないで.
〔水汤袜鞋〕shuǐ tāng wà xié〔成〕〔方〕めちゃくちゃに乱れているさま;〔山西〕.〈不是刚才那么～了?〉先程あんなにごちゃごちゃしていたではありませんか.
〔水塘〕shuǐtáng〔名〕〔方〕①池. ため池. 用水池;〔呉〕. ②ダム. 貯水池. ＝'水库';〔広〕.
〔水烫发〕shuǐtàngfà〔名〕コールド・パーマ.
〔水套〕shuǐtào〔名〕〔化〕ウォーター・ジャケット. 水ジャケット.
〔水鹈〕shuǐtí〔名〕〔旧〕〔鳥〕ガランチョウ;ペリカンの類で群れをなして飛び, 水に潜って魚を捕らえる.
〔水体〕shuǐtǐ〔名〕自然界に存在する水の総体;また, その一部分をいう.
〔水屉儿〕shuǐtìr〔名〕①水面に接した, いちばん下のせいろう. ②'糖屉儿'〔やわらかい鞍〕の下にあてがった布;家畜の汗にぬれるのを防ぐ.
〔水天〕shuǐtiān〔名〕水と天;晴れ渡って水も空も一様に青く見えること.〔～线〕水平線.〔～一色〕〔成〕水と空も青一色.
〔水田〕shuǐtián〔名〕①水田.〈一眼望去, 全是平坦坦的一望无际的～〉望み見るとすべて真っ平らな見渡す限りの水田であった.〔～背心〕〔旧〕袈裟の別名.〔～芥〕〔植〕オランダガラシ. ミズタガラシ.〔～犁〕水田プラウ.〔～碎米荠〕〔植〕ミズタガラシ.〔～土壤〕水田土壌.〔～衣〕袈裟の別称;四角い図案があり, 水田の形をかたどっていることから. ＝'稻田衣','田相衣'〔～作物〕水田作物;水田で栽培する, 水稲・イグサなどの作物. ②〔旧〕＝'水田衣'〈外罩一件～青缎镶边长背心, …〉上に水田形で, 黒い繻子のへりをとった長いそでなしを一枚羽織って, …;(《紅楼夢・109》).
〔水甜茅〕shuǐtiánmáo〔名〕〔植〕ヒロハノドジョウツナギ.
〔水条〕shuǐtiáo〔名〕〔植〕ミツバウツギ.
〔水汀〕shuǐtīng〔名〕〔方〕〔外〕スチーム. ＝'暖气';〔呉〕.
〔水听器〕shuǐtīngqì〔名〕〔機〕水中聴音機. ハイドロホン.
〔水亭〕shuǐtíng〔名〕池などの中央に建てられた観賞用のあずまや.
〔水停百日生毒〕shuǐ tíng bǎi rì shēng dú〔諺〕('人停百日生病'と続き)水がたまったまま百日もたつと毒を生じる. 人は百日も働かずにいると病気になる.
〔水筒〕shuǐtǒng〔名〕水筒. 水おけ.〔消防用～〕(消火用)用水おけ.
〔水桶〕shuǐtǒng〔名〕①水おけ. 水受け.〈担～〉同上を担う. ②太っている人をひやかしていう言い方.
〔水头〕shuǐtóu〔名〕①落差;水位差の通称. ＝'落差' ②〔機〕〔動〕水落差.〔～损失〕損失落差. ③最高水位. ＝'洪峰' ④〔方〕屋号;〔東北〕.〈哪路朋友到了? 露露～〉どこの友人が着いたのか. 屋号を確かめる.
〔水头发儿〕shuǐtóufar〔名〕婦女が額のところに垂らす一筋の髪.
〔水头儿〕shuǐtóur〔名〕①果物の水分.〈这种梨～大〉この種のナシは水分が多い. ②玉石の光沢. ③〔旧〕風波. いざこざ.〈要起什么～哩〉なにかいざこざでも起こそうとしている;(《金瓶梅・75》).
〔水涂料〕shuǐtúliào〔名〕水性塗料.
〔水土〕shuǐtǔ〔名〕①土地の表面の水と土.〔～保持〕〔農〕水土保持;水食と風食を防止する. 田畑の水分土壌の流失を防ぐ. 水害干害など自然災害を克服するための一種の自然改造の措置.〔一林〕土砂流出防止林.〔～流失〕土壌侵食. 水土流失;平地, または傾斜地の表面の肥沃な土壌が水に流されたり風に削られたりすること. ②気候風土.〔～病〕風土病.〔～不服〕〔成〕気候風土になじまない. ＝'不服水土'〔例〕〈这孩子生在北方, 回到南方以后, ～, 皮肤过敏〉この子は北方で生まれたから, 南方に帰ってからというもの, 気候や風土になじまず, アレルギーに悩まされている.〔一方～一方人〕〔諺〕気候風土によって土地の人にもそれぞれ特色がある.〔～习服〕〔成〕気候風土になれる;(《古今・18》).〔不习～〕〔成〕気候風土になれない.
〔水团〕shuǐtuán〔名〕水塊;(温度・塩分など)同じ性質を持った海水.
〔水团花〕shuǐtuánhuā〔名〕〔植〕タニワタリナキ;アカネ科.
〔水推沙〕shuǐ tuī shā〔熟〕〔方〕水が砂を流す.〔喩〕事がだめになるたとえ;〔四川〕.〈办社的事又要～啦〉組合設立がまた流産するのか.
〔水洼(子)〕shuǐwā(zi)〔名〕水たまり. ＝'水坑'〈前边有个～子〉前には水たまりがある.
〔水湾儿〕shuǐwānr ＝'水洼(子)'
〔水湾子〕shuǐwānzi〔名〕湾.
〔水碗〕shuǐwǎn〔名〕水のみ茶わん. ＝'暖碗'
〔水汪〕shuǐwāng〔形〕〔方〕望みがあまりない. 不確実である;〔広〕
〔水汪(子)〕shuǐwāng(zi)〔名〕〔方〕水たまり. ため池. 貯水池.〈他站过的地方留下了一个～〉彼が立っていた所には, 水たまりが残っていた.〔～塘〕水たまり. ため池. 貯水池;〔紹興〕.
〔水汪汪(的)〕shuǐwāngwāng(de)〔形〕①水がみなぎっているさま. ②(目が)輝いて生き生きとしている.〈一双～的大眼睛〉きらきら輝く大きな目. ぱっちりした大きな目.〈眼睛是～地, 却带着几分倦态〉目は輝いているが, 少しくたびれている.〈她的两只圆大的黑眼～地含着两眶眼泪〉彼女の両方の丸く大きな黒いひとみに涙があふれている.
〔水王〕shuǐwáng〔名〕海を指す.
〔水王孙〕shuǐwángsūn〔名〕〔植〕クロモ.
〔水网〕shuǐwǎng〔名〕河川網. 水路網.〔～藻〕〔植〕アミミドロ.
〔水尾〕shuǐwěi〔名〕〔方〕余りもの. 売れ残りの品;〔広〕.
〔水位〕shuǐwèi〔名〕①(川・湖・海・ダムなどの)水位. 準位.〈～高〉水位が高い.〔～标〕1)〔機〕量水標. 2)〔交〕水位標識.〔～表〕検水計. 示水器. 水準計. 験水計. 水面計. ＝'玻璃水位表'〔～差〕〔機〕落差. 圧力水頭.〔～尺〕〔～计〕水位計. 水面計. ウォーター・ゲージ.〔～器〕検水器.〔～梯度〕〔機〕動水勾配.〔～调节〕〔機〕水位調整.〔～图〕〔機〕ハイドログラフ. ②地下水と地面の距離.
〔水温〕shuǐwēn〔名〕水温.〔～跃层〕水温躍層.
〔水文〕shuǐwén〔名〕①水の波紋. ②〔地〕水文. 水文学. 水の科学.〔～测量〕〔建〕水紋測量.〔～地理〕水文地理.〔一学〕1)水理学. 2)(河海の)水路測量術.〔～地质学〕〔地〕水界地質学. 水文地質学;地下水の発生と流れを研究する. ＝'地质水文学'〔～年〕〔土〕水理的循環.〔～年度〕水文年度.〔～气象学〕〔気〕水文気象学.〔～条件〕〔土〕水文条件.〔～学〕水文学. 水理学. ハイドログラフィ.〔～站〕河川・湖・堀割・ダムなどに対して水位・水量・砂の含有量・水温などを測る観測点.〔～资料〕水文関係資料.
〔水纹(儿)〕shuǐwén(r)〔名〕①さざ波. 水紋. ②すかし模様.〈这桌面儿的～挺好看〉このテーブルのすかし模様はとても美しい.
〔水瓮〕shuǐwèng〔名〕みずがめ.
〔水涡〕shuǐwō〔名〕うず.
〔水窝〕shuǐwō〔名〕〔方〕水の多いところ. 水浸しのところ;〔河南〕.〈整年在～里泡着, 能安心吗?〉一年じゅう水浸しのところにつかっていて, 気を落ち着けていられますか.
〔水卧蛋〕shuǐwòdàn〔名〕落とし卵.
〔水污染〕shuǐwūrǎn〔名〕水質汚濁.
〔水屋子〕shuǐwūzi〔名〕昔の北京市内で井戸を管理して, 市民の生活用水を管理したところ.
〔水蜈蚣〕shuǐwúgong〔名〕〔植〕ヒメクグ;カヤツリグサ科.
〔水无一点不为利〕shuǐ wú yīdiǎn bù wéi lì〔諺〕水がなければ何の役にもたたない.
〔水雾〕shuǐwù〔名〕もや. 水煙. 水面上の霧.〈湖面上飘着一层～〉湖上には一面もやが立ちこめている.
〔水犀〕shuǐxī〔名〕〔動〕サイ.〈上真子舍～合子一枚〉上真子はサイの角で作った小箱一つを寄進した;(《南柯》).
〔水蜥〕shuǐxī〔名〕〔動〕イモリ. ＝'水螈'
〔水嬉〕shuǐxī〔動〕水合戦をする.〈十几个孩子在河里～着, 欢笑着〉十何人かの子どもが川で水合戦をしたり, ふざけたりしている.
〔水螅〕shuǐxī〔名〕〔動〕ヒドロ;腔腸動物.〔～虫纲〕ヒドロ虫綱;ポリプ型とクラゲ型がある.〔～目〕ヒドロ虫目.〔～体〕ポリプ.
〔水洗〕shuǐxǐ〔動〕洗滌する.〔名〕水洗.〔～槽〕〔～池〕〔機〕水洗槽.〔～法〕〔機〕水洗法.〔～分失〕〔紡〕水洗い歩留り;羊毛品位用語.〔～机〕水洗機.〔～试验〕〔建〕洗い試験. ＝'骨料水洗试验'
〔水喜鹊〕shuǐxǐquè〔名〕〔鳥〕ハマチドリ.
〔水系〕shuǐxì〔名〕〔地〕水系.〈嘉陵江、汉水、湘江、赣江等与长江干流组成长江～〉嘉陵江・漢水・湘江・贛江などと長江幹流は長江水系を形成している.〔黄河～〕黄河水系.

[水下] shuǐxià 〔名〕水中. 水面下. [～爆破] (軍) 水中爆破. [一组]水中破壊隊. [～爆炸] (軍) 水中爆発. [～发射] (軍) 水中発射. 潜航発射. ＝'海底发射', '潜艇发射', '潜射' [～焊接] (機) 水中溶接. サブマージ溶接. [～核爆炸] (軍) 水中核爆発. ＝'海底核爆炸' [～排水量] (軍) 水中排水量. [～桥墩] (交) 水下橋脚. [～摄影]水中撮影. [～照明]水中照明. [～照相机]水中カメラ.

[水仙] shuǐxiān ＝'水仙花' 〔名〕(植) スイセン. スイセンの花. ＝'金盏银台', '雅蒜', '雪中花' [～梅] (植) スイセンバイ.

[水险] shuǐxiǎn 〔名〕海上保険. <保～>同上をかける. <将货物投保～>貨物に海上保険をかける. [～保单][～单]海難保険. 海上保険証券. ＝'海上保险单' [～费]海上保険料. [～投保单]海上保険申込書.

[水藓] shuǐxiǎn 〔名〕(植) ミズゴケ. [～泥炭] (土) ミズゴケ泥炭.

[水显影] shuǐxiǎnyǐng 〔名〕(印) 水現象.

[水线] shuǐxiàn 〔名〕① 喫水線. <～有时且比城中民房还高>喫水線は時には町の民家よりも高いのである. [～电码] (機) 現波符号. [～漆] (機) 水線塗料. ② 地下水の流れる道筋. ③ (方) アース線. ＝'地线'; (四).

[水苋菜] shuǐxiàncài 〔名〕(植) シマミソハギ; ミソハギ科.

[水乡] shuǐxiāng 〔名〕水郷. [～路]水郷の水路.

[水香] shuǐxiāng 〔名〕(植) ウスイロジンチョウゲ.

[水箱] shuǐxiāng 〔名〕①(自動車の)冷却装置, ラジエーター. [～前帘]ラジエーターの前枠. ② 貯水タンク. 水洗便所の水槽. [～车]給水車. [～托架] (機) タンク・ブラケット. [～旋塞] (機) タンク・コック.

[水相] shuǐxiàng 〔名〕(化) 水相.

[水鞋] shuǐxié 〔名〕(方) ① 雨靴. レインシューズ. ＝'雨鞋'; (四). ② オーバー・シューズ; (四).

[水泻] shuǐxiè 〔名〕下痢. 水便. ＝'腹泻'

[水榭] shuǐxiè 〔名〕(書) あずまや; 水際に建てられた休息や遊びのための家屋.

[水泄不漏] shuǐ xiè bù lòu 〔成〕水漏れの心配がない; («金瓶梅·4»).

[水泄不通] shuǐ xiè bù tōng 〔成〕(詰まり具合や、厳重な包囲が)水も漏らさないほどである; (道原«景德傳燈錄»). (注) '水洩不通' とも書く. <里三层, 外三层, 围得～>中三重外三重(十重二十重)にぎっしり囲んで水も漏らさぬ状態. <只见路边挤满了民众站得～>ふと見ると道端には民衆がぎっしり並んで、水も漏らさぬほどであった; («魯·故·采»). <把那花果山围得～>花果山を水も漏らさず包囲した; («西遊·5»).

[水心(ㄦ)] shuǐxīn(r) 〔名〕川の中心.

[水心剑] shuǐxīnjiàn 〔名〕(書) 剣の名. <金人捧～造之>金人が水心剣を捧げてやって来た; («水飾»).

[水心亭] shuǐxīntíng 〔名〕湖などの中ほどにあるあずまや.

[水锌矿] shuǐxīnkuàng 〔名〕(鉱) カラミン. 水亜鉛鉱.

[水星] shuǐxīng 〔名〕(天) 水星. [～凌日]水星の通過.

[水星ㄦ] shuǐxīngr 〔名〕ちょっとした水. <井打下两丈深, 遇上酥石硼了, 还连个～也不见>井戸を2 '丈' の深さまで掘り下げると、ねばりのない岩石層にぶつかったが、まだちょっとした水さえもみえない.

[水性] shuǐxìng 〔名〕① 泳ぎの心得. 泳ぎの腕前. <不识～>泳ぎの心得がない. <很有～>よく泳げる. <有几个会～的>泳ぎを心得た者がいる; («警世·5»). ② 河川·湖·海などの深さ、流れの速度などの特徴. <熟悉长江～>長江の特徴にくわしい. <那怪在此, 断知～>あの妖怪はこの土地の者だから、きっとこの川にくわしいにちがいない; («西遊·22»). [～消长]湖沼·池など極端に湿っぽい地帯で発生する(水の)増減. ③ (貶)(女子が)浮気なこと. <二姐又是～的人>二姐もまた浮気な性の人である; («紅樓夢·64»). <堪恨妇人多～>恨むべきは女のしりの軽さ; («古今·1»). [～不定] (白) 性格が浮ついている; («水滸·69»). [～杨花] 〔成〕浮気性な女性のたとえ; 浮き草や今日はあちらの岸に咲く; (黃六鴻«福惠全書·19»). 例 <七爷却以为女子是～, 逢场作戏不妨, 一认真可不成>七爺は女というのは浮気な柳絮だ、うまく調子を合わせるのはよいが、入れ込んでしまってはいけないと思っていた. 例 <只怪他媳妇也是～, 和侯鼎臣的大儿子殿财竟勾搭上了>ただ困ったことに彼の嫁も浮気な性質で、侯鼎臣の長男の殿財とできてしまった. 例 <大凡女人都是～, …>だいたい、女性というものはみな水の性で、ヤナギの花のようにふわふわとしている、…; («紅樓夢·92»). ④ (方) 癖. 性格; (四川). <～硬>性格がきつい. ⑤ (白) しっかりした考え方や定見がなくてふらふらすること. <婆婆休得要～>母さんふらふらしなさんな; («清平·快嘴»).

[水性流下] shuǐxìng liúxià 〔連〕(中医) 水が下に流れるように水湿の邪気が下に向かう特長の例え; 下肢の倦怠感·下痢·下肢のむくみなどを指す.

[水性乳状液] shuǐxìng rǔzhuàngyè 〔連〕(機) 水性乳剤.

[水性油墨] shuǐxìng yóumò 〔連〕(印) 水性インキ.

[水秀] shuǐxiù 〔形〕みずみずしく美しい. あかぬけしている. <她长得十分～>彼女はとてもあかぬけて美しい. <一个大些ㄦ的生得十分～, …>大きい方の一人はとてもあかぬけしていて、…; («紅樓夢·21»). [～山明] 〔成〕山紫水明.

[水袖] shuǐxiù 〔名〕古典演劇、または古典舞踊を演じる役者が着る衣装で、そのそでの下から出た部分; 白の絹で作る.

[水宿] shuǐxiù 〔名〕(天) 星座名; 北方の7宿である '斗' '牛' '女' '虚' '危' '室' '壁' をいう.

[水锈] shuǐxiù 〔名〕① ＝'水碱' ②(器物に残った)液体の跡. <长了～>同上が出来た. ③ (機) 金ごけ. スケール.

[水旋塞] shuǐxuánsāi 〔名〕(機) 水コック.

[水选] shuǐxuǎn 〔名〕種子選別、または選鉱の方法の一種. 水篩. 水選; 水を加えて攪拌すれば比重の大きなものは沈み、小さなものは浮く. それによって選別する. [～法]水選. [～机] (機) 水選機. [～煤] (機) 水選炭. 〔動〕同上によって選別する.

[水靴] shuǐxuē 〔名〕(多くゴム製の)防水靴; 雨靴. [长筒～][长统～](雨天用の)長靴. ゴム長. 例 <～上溅满了黄泥巴, 满身满脸的雪屑和白岩石沫子>防水の長靴には黄色い泥が飛び散り、顔も体も雪の粉と白い岩石の泡でいっぱいだった.

[水循环] shuǐxúnhuán 〔名〕水の三循環; 海や河川·湖沼の水が蒸発して水蒸気となり、雨や雪となって地上に降り、再び川や海に流れこむ現象.

[水压] shuǐyā 〔名〕(機) 水圧. [～泵] (石) ハイドロリック・ポンプ. 水圧ポンプ. [～变动]水圧変動. [～测深] (気) 水圧測深. [～冲孔机]水圧押し抜き機. [～锤]ハイドロリック・ハンマー. 水圧槌. [～锻造]水圧鍛造. [～发动机]水圧機関. [～缸]水圧シリンダー. [～管道]水圧管路. [～滑块]水圧スライド. [～机]水圧機. 水圧プレス. [一打包] (貿) 水圧機圧縮こん包. [～机械]水圧機械. [～剪床]水圧シャー. [～卡盘]水力チャック. [～力]水圧力. [～流体]水圧流体. [～铆机]水圧リベッター. [～铆接]水圧リベット締め. [～起重机]水圧ジャッキ. [～起重器]水圧差し万力. [～千斤顶]水圧ジャッキ. [～式]水圧式(の). [一压铸机]水圧ダイ・カスト機. [～试验]水圧試験. [～水雷] (軍) 水圧機雷. [～头]動水落差. [～扬汲机]水撃ポンプ. [～引信] (軍) 水圧信管. [～增压器]水圧増加器. [～制动器]水圧制動機. [～装置]水圧装置.

[水鸭] shuǐyā 〔名〕(鳥) カモ. ノガモ.

[水芽] shuǐyá 〔名〕種を水に漬けて出た芽.

[水涯] shuǐyá 〔名〕水辺. <他走遍了山陬～>彼は山河をくまなく歩きまわった.

[水牙ㄦ] shuǐyár 〔名〕(方) 衣類の縁の細いバイヤステープ; (北京). <加上～>バイヤステープをつける.

[水亚木] shuǐyàmù 〔名〕(植) ノリウツギ.

[水烟] shuǐyān 〔名〕水ぎせる用のたばこ. 水たばこ. <抽～>同上を吸う. <一个人闲得无聊, 吃几袋～也好>一人でひまなときはちょっとくらい水たばこを吸ってもよいでしょう. [～袋]水ぎせる. 水パイプ. 水煙草. 例 <绮霞捧了一只银～站在她旁边给她装烟>綺霞は銀の水ぎせるをささげ持って彼女のわきに立ち、たばこをつめている. [～管] (方) 水ぎせる. 水パイプ; (粤).

[水淹] shuǐyān 〔名〕冠水.

[水淹到领当能住] shuǐ yāndào lǐngdāng néng zhù 〔諺〕('水淹到鼻当没住' と続き)水で首まで浸っても我慢できるとしても、鼻まで浸ったのでは我慢できない. (転) 辛抱にも限度がある. 堪忍袋の緒が切れる; 華南の諺.

[水眼] shuǐyǎn 〔名〕泉のわき出るところ.

[水堰] shuǐyàn 〔名〕(土) 水門.

[水燕子] shuǐyànzi 〔名〕(鳥) ショウドウツバメ.

[水杨] shuǐyáng 〔名〕(植) カワヤナギ. ＝'蒲柳'

[水杨苷] shuǐyánggān 〔名〕(化) サリシン. 柳皮精.

[水杨基] shuǐyángjī 〔名〕(化) サリシル酸塩.

[水杨柳] shuǐyángliǔ 〔名〕(植) 多年生草本植物の一種; 葉が細く、ヤナギに似て、花は紫色. 全草が薬用で、解熱·解毒薬になる. ＝'白前'

[水杨梅] shuǐyángméi 〔名〕(植) オオダイコンソウ.

[水杨醛] shuǐyángquán 〔名〕(化) サリチル·アルデヒド.

[水杨酸] shuǐyángsuān 〔名〕(化) サリチル酸. [～甲酯] (医) サリチル酸メチル. [～钠]サリチル酸ナトリウム. [～盐][～酯]サリシレート.

[水杨酰苯胺] shuǐyángxiān běn'àn 〔連〕(薬) サリチルアニルド.

[水养法] shuǐyǎngfǎ 〔名〕(農) 水耕法. 水中培養. 水栽培. 水耕培養.

[水样] shuǐyàng 〔名〕水質を調べるために採取した水のサンプル.

[水样大便] shuǐyàng dàbiàn 〔連〕(生) 水様便.

[水漾液] shuǐyàngyè 〔名〕(生)(目の)水様液.

[水妖] shuǐyāo 〔名〕水中に住む妖怪.

[水窑] shuǐyáo 〔名〕(方) 池; (山西). <千万莫到～边去说>決して池のそばに行って言わないでください.

[水舀子] shuǐyǎozi 〔名〕水しゃくし. 水びしゃく.

[水药] shuǐyào 〔名〕水薬.

[水曜日] shuǐyàorì 〔名〕水曜日.

[水椰] shuǐyē 〔名〕(植) ニッパヤシ; ヤシ科.

[水冶] shuǐyě 〔名〕(機) 湿式製錬.

[水也似] shuǐ yě sì 〔熟〕(白) 水のようである; 若々しくて美しいたと

え. <这阎婆惜～后生>この閻婆惜は水のように若々しくて美しい; (《水滸・21》).

[水嘢] shuǐyè 〔名〕(方) 粗悪品; (広).

[水衣] shuǐyī 〔名〕① (植) コケ. ＝'青苔' ② 薄い氷.

[水驿] shuǐyì 〔名〕船つき場.

[水翼] shuǐyì 〔名〕水中翼. [～船]水中翼船. [～导弹艇] (軍) 水中翼ミサイル艇. [～艇]水中翼船. 水中翼艇. ハイドロファイン・クラフト. [～巡逻舰] (軍) 水中翼哨戒艦. [～鱼雷艇] (軍) 水中翼魚雷艇.

[水音] shuǐyīn 〔名〕(池や湖のようなところで演奏あるいは歌唱する際に生じる)水による共鳴音.

[水音ㄦ] shuǐyīnr 〔名〕(方) 清らかな音声. 澄んでしっとりした声; (北京). <贴上笛膜ㄦ, 吹起来有～>笛に薄い膜をはって吹くと澄んだ音になる. <南方人说话带～>南方人が話をするとき、澄んでしっとりとした声を帯びている.

[水银] shuǐyín 〔名〕(化) 水銀. ＝'汞' [～摆]水銀振り子. [～泵]水銀ポンプ. [～避雷器] (機) 水銀避雷器. [～变频器] (機) 水銀周波数変換装置. [～槽阴极] (機) 水銀プール陰極. [～灯]水銀灯. [～灯泡]水銀球. [～锅炉]水銀ボイラー. [～换流器] (機) マーキュリ・コンバーター. [～剂]水銀剤. [～继电器] (機) 水銀入継電機. [～开关]水銀スイッチ. [～蓝油膏] (薬) 水銀軟膏. [～冷却阀] (機) 水銀冷却弁. [～疗法] (医) 水銀療法. [～密封] (機) 水銀封じ. [～农药]水銀農薬. [～气压表] (気) マーキュリー・バロメーター. 水銀気圧計. [～气压计] (物) 水銀気圧計. [～水准仪]水銀水準器. [～透平]水銀タービン. [～温度计]水銀温度計. [～涡轮机]水銀タービン. [～压力计]水銀圧力計. [～真空泵]水銀真空ポンプ. [～柱]水銀柱.

[水饮] shuǐyǐn 〔名〕① 飲み水. ② お茶・スープの類.

[水引擎] shuǐyǐnqíng 〔名〕水力エンジン. ＝'水力机'

[水引沙蚕] shuǐyǐn shācán 〔連〕(動) ミズヒキゴカイ.

[水印(ㄦ)] shuǐyìn(r) 〔名〕① 水印木刻. 中国の伝統的な木刻印刷の方法; 顔料を水でとき、油性のものは用いない. ②(多く儿化して)製紙の過程で、紙繊維の密度を変えることによって明暗の紋様をつけたもの. 紙の透かし. [～纸] (印) エンボス・ペーパー. ③ (方) 旧時商店の正式の印鑑.

[水莹莹(的)] shuǐyíngyíng(de) ＝'水盈盈(的)' 〔形〕潤いがあり、明るいさま. <一双～的眼睛>二つの潤いのある目.

[水硬] shuǐyìng 〔名〕水硬性. [～石灰] (機) 水硬性石灰. [～水泥] (機) 水中セメント. [～系数] (数) 水硬系数.

[水有源(头), 树有根] shuǐ yǒu yuán(tóu), shù yǒu gēn ＝'树有根, 水有源'

[水盂(ㄦ)] shuǐyú(r) 〔名〕筆洗; 口のつき出た浅い陶器の碗の一種.

[水鱼] shuǐyú 〔名〕① (動) スッポン. ドロガメ. ＝'甲鱼', '鳖', '团鱼', '王八', (方) '鼋' ② (方) 水ぶとりの人; (広).

[水榆] shuǐyú 〔名〕(略) (植) アズキナシ. ＝'水榆花楸'

[水俣病] shuǐyǔbìng 〔名〕(医) 水俣病; 日語.

[水芋] shuǐyù 〔名〕(植) カラー. カイウ. ヒメカイウ; サトイモ科. ＝'马蹄莲'

[水浴] shuǐyù 〔名〕(化) 水浴. 湯浴. [～锅]同上.

[水域] shuǐyù 〔名〕水域. [危险～]危険水域.

[水玉] shuǐyù 〔名〕① (植) カラスビシャク. ② 水晶・ガラスの別名.

[水玉米] shuǐyùmǐ 〔名〕(植) ハトムギ.

[水玉簪] shuǐyùzān 〔名〕(植) ヒナノシャクジョウ; 双子葉植物.

[水源] shuǐyuán 〔名〕① (地) (河川の)水源. [～不浑水尾清] (諺) 水源が濁っていなかったら、その水の流れて行く方も水がきれいである. (喩) ある事を初めにちゃんとすると、そのとおりに続いて行き、結果も悪くない. [～林]水源林. [～污染]水源汚染. ②(家庭用水・工業用水・灌漑用水の)水源.

[水芫花] shuǐyuánhuā 〔名〕(植) ミズガンピ; ミソハギ科.

[水远山遥] shuǐ yuǎn shān yáo 〔成〕道のりがはるかに遠いさま; (《古今・11》).

[水跃] shuǐyuè 〔名〕水力学的飛躍.

[水月] shuǐyuè 〔名〕水に映った月. [～观音]水月観音; 33種の観音菩薩の画像のうち最も美しいとされている. (喩) (白) この世の人とも思えない美人を指す. [～镜花] 〔成〕水の中の月、鏡の中の花; 幻の現象・景観のたとえ. (例) <他这一席话, 我倒感觉着颇有些～的意味>彼のこの話は、私には(水の中の月、鏡の中の花のような)たいへん幻の趣があるように感じとれた. [～镜花, 心心相印] (諺) 以心伝心で心と心が互いに通じあうこと; (《兒女・26》).

[水月灯] shuǐyuèdēng ＝'水月电' 〔名〕アセチレン・ランプ. ガス灯. カーバイト灯.

[水月电石] shuǐyuè diànshí 〔連〕炭化カルシウム. ＝'电石'

[水云] shuǐyún 〔名〕(気) 水雲.

[水云母] shuǐyúnmǔ 〔名〕(機) ハイドロ・マイカ. 水雲母.

[水运] shuǐyùn 〔名〕水運. 水上運輸. <～方便>水利の便がひらけている.

[水运绦ㄦ] shuǐyùntāor 〔名〕彩りの美しい絹の帯.

[水灾] shuǐzāi 〔名〕水害. 冠水害. 水の災い. <闹～>水害に遭う. <遭到～>水害に遭う. <现在～、兵灾、棒客、粮税样样多>いま、水害・兵災・土匪・農業税がどれもこれも多い. [～捐]水害義捐金. [～区域]冠水区域.

[水葬] shuǐzàng 〔名〕水葬. 〔動〕水葬する.

[水蚤] shuǐzǎo 〔名〕(動) ミジンコ. ＝'鱼虫'

[水藻] shuǐzǎo 〔名〕(植) ミズクサ. モ.

[水灶] shuǐzào 〔名〕(方) 湯や茶を売る店.

[水泽] shuǐzé 〔名〕沼沢. 沼沢地.

[水贼] shuǐzéi 〔名〕① 海賊. ② ずるいやつのたとえ.

[水渣] shuǐzhā 〔名〕(冶) 水滓.

[水闸] shuǐzhá 〔名〕水門. <打开坝的～>ダムの水門を開く.

[水栅] shuǐzhà 〔名〕① 水上に設置する船舶の通行を阻むための柵. ②(水車用・灌漑用に水位をあげるための)柵.

[水寨] shuǐzhài 〔名〕水軍の根拠地.

[水战] shuǐzhàn 〔名〕海戦. 水上の戦闘.

[水涨(了)] shuǐzhǎng(le) 〔動〕(方) もと官兵に包囲されること. (喩) 情勢が差し迫っていること; (四川). <～了, 还不快点走!>情勢が差し迫ったのに、どうして早いとこ行かないんです.

[水涨船高] shuǐ zhǎng chuán gāo ＝'水长船高' 〔成〕(多く'泥多佛大'と続き)水位が高くなれば船の高さもあがり、泥が多ければ仏像も大きい. (喩) 周りのものの向上につれて自分も向上する; (《五燈會元・3》). <解放前, 社会动荡, 市场混乱, 滥发伪币, 因而～, 物价暴涨, 广大人民生活极端贫困>解放前、社会動乱、市場の混乱、紙幣の乱発などの影響で、物価が高騰し、多くの人民は、貧乏のどん底に追いやられた.

[水胀] shuǐzhàng 〔名〕(中医) 脹満; 腹の中に水がたまり呼吸困難になる病気.

[水障] shuǐzhàng 〔名〕水障害.

[水蔗草] shuǐzhècǎo 〔名〕(植) ヒメカルガヤ.

[水珍鱼] shuǐzhēnyú 〔名〕(魚) ニギス.

[水珍珠菜] shuǐzhēnzhūcài 〔名〕(植) ミズネコノオ.

[水圳] shuǐzhèn 〔名〕(方) 用水路; (広).

[水蒸气] shuǐzhēngqì 〔名〕水蒸気. <电灯在浓厚的～中也都黄着脸>電灯も濃い水蒸気の中ですっかりその顔を黄色っぽくさせている. <满窑升腾着烧饭时～>横穴じゅう御飯を炊く湯気がたちのぼっている. [～蒸馏] (化) 水蒸気蒸留. [～计] (医) アトモメーター.

[水正] shuǐzhèng 〔名〕昔の官名; 水を治める官.

[水芝] shuǐzhī 〔名〕(植) ① ハスの花の別称. ② ウリの別称.

[水蜘] shuǐzhī 〔名〕(昆) ミズグモ; アメンボウの類.

[水质] shuǐzhì 〔名〕水質. <检查～>水質を検査する. [～保护]水質保全. [～标准]水質基準. [～分析]水質分析. [～检验]水質検査. [～监测]水質監視. [～试验]水質試験. [～污染]水質汚濁.

[水蛭] shuǐzhì 〔名〕(動) ヒル. 水ヒル. 水蛭; (中薬) 浄血薬としても用いる. ＝'蛭', '蚂蟥', '马鳖'

[水至清则无鱼] shuǐ zhì qīng zé wú yú 〔成〕① 水が清すぎると魚がいない. 水清ければ魚棲まず; '人至察则无徒'と続く ② 原則性にかかわらないことであまりにきつく人を責めると団結が崩れる; (《大戴禮記・子張問入官》). ③ あまりにも切れる人は人を容れない.

[水中] shuǐzhōng 〔名〕水中. [～芭蕾]シンクロナイズド・スイミング. 水中バレー. ＝'水上芭蕾' [～电动机]水中形電動機. [～电机]水中形電機. [～电视]水中テレビジョン. [～机]水中テレビ. [～对空导弹] (軍) 水中対空ミサイル. [～浮筒] (機) 水中浮. [～焊接] (機) 水中溶接. [～基地] (軍) 水中基地. [～急冷]水中急冷. [～开关] (機) 水遮断器. ＝'水开关' [～扩散] (医) 液体拡散. [～切割] (機) 水中切断. [～声音]水中音響. [～探测机]水中探信器. [～天线] (機) 水中空中線. [～听音机] (機) ハイドロホン. 水中聴音機. [～音信号] (海) 水中音信号. [～照明]水中照明. [～照相机]水中カメラ. [～贮材] (林) 水中貯木.

[水中丞] shuǐzhōngchéng 〔名〕(白) 文房具で、水入れの大きいもの. ＝'水丞', '水盂'

[水中捞月] shuǐ zhōng lāo yuè ＝'水中捉月' 〔成〕水に映った月をすくい取る. (喩) むだな努力をすること. 労して功なし. ざるで水をくむ. 骨折り損. 全然見込みがない. 不可能なこと; (黄庭堅《山谷集・沁園春》詞). <没有先进的科学技术, 想要达到四个现代化, 这简直是～>先進の科学技術がないのに四つの近代化を達成しようとするのは、まったく水に映った月をすくい取るようなものだ. <泼魔苦苦用心拿我, 诚所谓～>化け物野郎、苦心惨憺しておれをつかまえようとしているが、本当に水中に月をすくうようなものだ; (《西遊・35》).

[水中月] shuǐzhōng yuè 〔熟〕水に映った月. (喩) 1)現実性のない計画. 立てられるが到達できない目標. 2)幻の形象; もと仏教語. <一个是～, 一个是镜中花>ひとりは水中の月、ひとりは鏡中の花; 宝玉と黛玉の愛情が現実のものとならないことのたとえ; (《紅樓夢・5》).

[水钟] shuǐzhōng 〔名〕水時計.

[水肿] shuǐzhǒng 〔名〕(医) 水腫. 浮腫. ＝'浮肿'

[水舟车陆] shuǐ zhōu chē lù ＝'水舟陆车' 〔成〕水路は船に乗り、陸

路は車に乗って進む. 〈竟上轿登程, ～而去〉ついに轎^{きょう}に乗って出発. 水路は船に乗り、陸路は車に乗って進んでいきます；（《紅樓夢·102》）.

〔水珠(ㄦ·子)〕shuǐzhū(r·zi)〔名〕水たま. 露. 〈早晨菜叶上都挂着～〉早朝、野菜の葉にはすべてに露がおりている. 〔～草〕(植) ミズタマソウ. ＝'露珠草'

〔水竹〕shuǐzhú〔名〕(植) 水辺に生えるタケの一種. ＝'烟竹'

〔水竹草〕shuǐzhúcǎo〔名〕(植) シマムラサキツユクサ；ツユクサ科.

〔水竹叶〕shuǐzhúyè〔名〕(植) イボクサ.

〔水注〕shuǐzhù〔名〕小型の水差し；硯^{すずり}に水を差すのに用いる. 口のあるのを'水注' 口のないのを'水丞'という.

〔水柱(子)〕shuǐzhù(zi)〔名〕水柱. 〈海面上升起了～〉海面に水柱があがった.

〔水爪水獭〕shuǐzhuǎshuǐtǎ〔名〕(動) コツメカワウソ.

〔水状液〕shuǐzhuàngyè〔名〕(眼球の)水様液.

〔水准〕shuǐzhǔn〔名〕① (地) 水平面. 〔～标〕〔～标志〕水準基線. 〔～测量〕水準測量. 〔～点〕〔～标点〕水準標点. 水準点. 〔～管〕水準管. 〔～基点〕水準拠標. 〔～面〕水準面. 基準水面. 〔～器〕水準器. 水平器. ＝'水平'〔～图〕等高線図；海水の表面を基準にして地面の高低を表した図. 〔～仪〕水準儀. レベル·ゲージ. ② 水準；日語. ＝'水平③' 〈产品质量达到一定～才能出厂〉製品の質が一定の水準に達しなければ出荷できない. 〔文化～〕文化水準. 教養の程度.

〔水酌〕shuǐzhuó〔名〕(謙) 粗末な宴席. 〈聊备～〉いささか小宴を準備する.

〔水紫萼〕shuǐzǐ'è〔名〕(植) ミズギボウシ.

〔水紫树〕shuǐzǐshù〔名〕(植) アメリカヌマミズキ.

〔水渍〕shuǐzì〔動〕(貨物が)水に漬かる. 〔名〕(貿) 水濡^{ぬ}れ. 水浸し. 湿損. 〈遭～〉湿損を被る. 〔～地〕飽水地. 〔～货〕水濡れ品. 〔～货物〕濡れ荷. 〔～险〕分損保険. 単独海損担保；海上保険. 〔一条款〕分損担保約款.

〔水族〕Shuǐzú〔名〕① スイ族；中国の少数民族の一つ. ☞付表 ② (shuǐzú) 水棲^{せい}動物. 水中の生物. 魚介類. 〈～灵怪、往往见焉〉水中に住む生き物の霊怪がしばしば姿を現す；(《靈應》). 〔～馆〕水族館.

〔水钻(ㄦ)〕shuǐzuàn(r)〔名〕(鉱) ダイヤモンドの別名.

〔水嘴〕shuǐzuǐ〔名〕(鳥) イソヒヨドリ；(北).

〔水作坊〕shuǐzuōfang〔名〕豆腐屋.

〔水作〕shuǐzuò〔名〕(方) かわら職人. 左官；(四).

[涚]

shuì ① (医) 水腫^{しゅ}. むくみ. ② 〔涚病〕(shuìbing) (旧) ＝'水病'

[说㊁]

shuì 説く. 言葉で人を説得し、自分の意見に従わせる. 〈游～〉遊説する. 〈～客〉(-kè) 〈～士〉(-shì) 遊説者. 〈今日敢以巧言来～乎！〉今日は巧言をもって説きに参ったというのか；（《三國·82》）. // ㊀ shuō, ㊂ yuè

[帨]

shuì 昔の手ふき；今の'手绢ㄦ'〔ハンカチ〕に似る. 〈冠金莲, ～紫绡, 佩红玉, 拽凤舄〉金蓮の冠をかぶり、紫の絹の手ふきんをつけ、紅玉を腰におび、鳳凰^{ほうおう}の縫い取りのある靴を履いていた；（《太眞·下》）.

〔帨辰〕shuìchén〔名〕女性の誕生日；古く女子が誕生すると門の右側に'帨'〔手ふきのようなもの〕を掲げたから.

〔帨缡〕shuìlí〔名〕(文) 手ふきとにおい袋；旧時、女性が嫁に行くときに使った.

〔帨樽〕shuìzūn〔名〕(文) 娘が嫁ぐときに設ける宴席.

[涗]

shuì 酒をこす. こしてきれいにする.

[税]

shuì ① 税. 税金. 〈纳～〉納税する. 〈营业～〉営業税. ② (家や土地を)借りる, 買う. 〈另～一所房子〉別に家を一軒買う；（《初拍·2》）. 〈门巷幽静, 可～以居〉住宅地は奥まっていて静かで、借りて住むのによい；（《任氏》）. ③〔名〕姓.

〔税仓库〕shuìcāngkù〔名〕保税倉庫. ＝'关栈'

〔税单〕shuìdān〔名〕納税証明書.

〔税额〕shuì'é〔名〕税額. 税金. 〈～是人民币一百元〉税額は人民幣100'元'です.

〔税法〕shuìfǎ〔名〕税法. 〈制定～〉税法を定める.

〔税负〕shuìfù〔名〕税負担. 〈减轻～〉税負担を軽減する.

〔税赋〕shuìfù〔名〕税.

〔税关〕shuìguān〔名〕(旧) (国内の商品移動に税をかけた)税関. 〈所有一切的行李都要经过～检验〉すべての荷物は税関の検査を受けねばならない. 〔～衙门〕税関；機関としての.

〔税基〕shuìjī〔名〕課税する際の経済的基礎.

〔税驾〕shuìjià〔動〕(文) 馬具をウマから外す；(旅行者が)休息する意；'税'は'脱'と同じ. 〈度既～, 将整冠履, 引镜自照〉(王)度は車馬をといて、服装を整えようとして、鏡を引き寄せ自分の姿を映した；（《古鏡》）.

〔税金〕shuìjīn〔名〕税金. 〈缴纳～〉税金を納める.

〔税警〕shuìjǐng〔名〕税官吏.

〔税局(子)〕shuìjú(zi)〔名〕(旧) 税務署. 徴税所.

〔税捐〕shuìjuān〔名〕税金. 税と賦課金. 諸税. 〔～稽征处〕税務署. 〔出(进)口～〕輸出(入)通関費用.

〔税课〕shuìkè ＝'税捐' 〈借其名号, 免他一路～〉その名目を借りて、一路の税を免れる；（《警世·11》）.

〔税款〕shuìkuǎn〔名〕税金. 〔～收入〕税金収入.

〔税吏〕shuìlì〔名〕収税官吏. 税吏.

〔税利〕shuìlì〔名〕租税と利潤. 〔～并存〕租税と利潤を共存させる.

〔税率〕shuìlǜ〔名〕税率. 〔国定～〕国定税率. 〔互利～〕互恵税率. 〔通常～〕一般税率. 〔协定～〕協定税率.

〔税目〕shuìmù〔名〕税の名目.

〔税票〕shuìpiào〔名〕納税証書.

〔税契〕shuìqì〔名〕① 納税証明書. ② (旧) 田地家屋の売買で官庁が出す証明書. 登記証書.

〔税卡〕shuìqiǎ〔名〕(旧) 通行税を徴収する税関.

〔税去地主〕shuìqù dìzhǔ〔連〕地主に重い土地税を課し、土地を手離さすこと.

〔税收〕shuìshōu〔名〕税収. 租税. 〈～的增长〉税収の伸び. 〈～五万五千余元〉税収は5万5千余'元'. 〔～法令〕税法. 〔～管理〕徴税事務. 例〈加强～〉徴税事務を強化する. 〔～政策〕税収政策. 〔～制度〕税収制度.

〔税务〕shuìwù〔名〕税務. 税政. 〈管理～〉税政を管理する. 〔～登记〕税務登記. 〔～法令〕税法. 〔～法庭〕租税裁判所. 〔～会计〕税務法および会計原理に基づいて個人所得および企業経営の損益情況を研究し、公平かつ合理的な税負担を追求しようとするもの. 〔～局〕税務所. 税務署. 〔～人员〕税務署員；清代各貿易港にあった税関の高級官吏. 当時は多くの外国人に占められていたがその後本国人を使うようになった. 〔～司〕税務局. 〔～员〕税務官吏.

〔税项〕shuìxiàng〔名〕(各種の)税金. 〈增加～〉税金を増やす.

〔税银〕shuìyín〔名〕(旧) 税金.

〔税源〕shuìyuán〔名〕税源.

〔税则〕shuìzé〔名〕① 税金徴収規則と実施条例. ② (貿) 関税定率(表). 〔普通～〕(一般)国定関税定率. 〔优惠～〕特恵関税定率.

〔税章〕shuìzhāng〔名〕税則.

〔税制〕shuìzhì〔名〕税制. 〈改革～〉税制を改革する.

〔税种〕shuìzhǒng〔名〕税種.

[裞]

shuì 死者に贈る衣服と寝具.

[睡]

shuì ①〔動〕眠る. 〈早～早起〉早寝早起き. 〈～着了〉寝付いた. 〈～懒觉〉寝坊をする. 〈一～就～到大天亮〉一度寝ると夜がすっかり明けるまで眠ってしまう. 〈关上房门便要～〉部屋の入り口の戸を閉めて寝ようとしている；（《清平·快嘴》）. 〈不脱衣裳～在床上, 不觉～去了〉着物も脱がず、ベッドに横になるといつの間にか寝てしまった；（《京本·15》）. ②〔動〕体を横にする. 横臥^{おうが}する；寝るためとは限らない. 〈就教他～在自己床铺上〉すぐに彼を自分の寝床に横たえさせた；（《醒世·20》）. 〈且说林善甫脱了衣裳也去～〉さて林善甫も着物を脱いで横になりましたが、…；（《清平·陰騭》）. ③〔動〕同衾^{きん}する. 〈～人家闺女〉人の娘と寝る. 〈小娘子夜夜和个人～〉若奥様は夜な夜な人と寝ていました；（《清平·簡貼》）.

〔睡病虫〕shuìbìngchóng〔名〕(動) 原生動物の一種；人間の血液中に寄生し、嗜眠^{しみん}性脳炎を引き起こす.

〔睡不安生〕shuìbu'ānshēng〔動〕落ち着いて眠れない. 〈闹得～〉落ち着いて眠れなくなった.

〔睡不大着〕shuìbudàzháo〔動〕よく眠れない. 〈毕竟有事在心, ～〉結局心にかかる事があって、よく眠れない；（《官場·45》）.

〔睡不倒〕shuìbudǎo〔動〕(白) 寝つかれない. 〈身子打碎般～的只害疼〉体が打ち砕かれたように寝られず、ただ痛むばかり；（《金瓶梅·3》）.

〔睡不够〕shuìbugòu〔動〕寝足りない. 十分寝られない. 〈普遍感到～〉一般に寝不足を感じている. 〔名〕寝坊. ＝'睡虎ㄦ' 〈他是个～〉彼は寝坊だ.

〔睡不合眼〕shuìbuhéyǎn〔動〕安眠できない. 〈这几天常常～, 着了又醒了, 醒了又着了〉この数日よく安眠できないことが多く、寝ついては目がさめ、さめてはまた寝つく.

〔睡不落觉〕shuìbuluò jiào〔連〕(方) よく眠れない；四川. 〈整整一晩～〉一晩じゅうよく眠れなかった.

〔睡不实〕shuìbushí〔動〕よく眠れない. 〈这床很硬～〉このベッドは固くてよく眠れない.

〔睡不塌实〕shuìbutāshi〔動〕落ち着いて寝られない. 〈她～, 起得特别早〉彼女は落ち着いて寝られないから、とくに早く起きた.

〔睡不着〕shuìbuzháo〔動〕寝つけない. ↔'睡得着' 〔～, 怪床脚〕(諺) 寝つけないので、ベッドの脚が悪いととがめる. (喩) ほかのもののせいにする. ＝'不会撑船赖河弯' 〔～, 怨床歪〕(諺) 寝つけないのはベッドがゆがんでいるせいだと文句をつける. (喩) 見当外れの難癖をつける；ただベッドは必ず家の梁^{はり}ときちんと並行しておかないと寝つけなかったり病気をしたりするという考えに基づく. 〔～, 醒不来〕(諺) 寝つきが悪く、寝起きもよくない.

〔睡菜〕shuìcài〔名〕(植) ミツガシワ.

〔睡车〕shuìchē〔名〕(旧) 寝台車. 〔～票〕寝台券.

〔睡沉(了)〕shuìchén(le)〔動〕ぐっすり眠る. 〈大家看着他～了的脸, 相互以坚决的眼色, 点点头, 散了会〉みんなは彼のぐっすり寝こん

だ顔を見ながらお互いにきっぱりした目付きでちょっとうなずき散会した.

[睡大觉] shuì dàjiào〔熟〕① 役割を果たさない. 機能しない. <这么好的电子计算机, 为什么锁在仓库里～?>こんなりっぱなコンピュータを, どうして倉庫にしまい込んで眠らせておくのか. <许多资源实际上还埋在地下～>多くの資源は実際まだ地下に眠っている. ② 停滞して前に進まない. (すっかり満足し, あるいは不用意に)何もせず怠けている. <我们取得了一定的成绩, 但是绝不能躺在成绩上～!>私たちはある程度の成績をあげたが, 決してこれに甘んじて前進することを怠ってはいけない. <你们处在这样的战略要地, 可睡不得大觉!>君たちはこのような戦略要地に身をおいているのだから, のんきにかまえていることはできない. ③ 警戒心を失っていること. ④ (たいせつなものに)見向きもしない.

[睡袋] shuìdài〔名〕寝袋. スリーピング・バッグ. シュラーフザック. <鸭绒～>アヒルの羽毛を詰めた寝袋.

[睡倒] shuìdǎo〔動〕(白)(酒などに酔って)眠って倒れる.

[睡的到眼里] shuìdedào yǎnli〔熟〕(白)寝つける;睡眠は'心睡'〔真実の眠り〕と'眼睡'〔目を閉じて横になっているだけの格好の眠り〕に分けられる. <老夫公事操心, 那里～>拙者は公の事で心を悩まし, とてもうとうとできない; (《元曲・蝴蝶夢・2》).

[睡得甜] shuìde tián〔連〕ぐっすり寝る. <女儿在床上睡得很甜>娘はベッドでぐっすり眠っている.

[睡得香] shuìde xiāng〔連〕ぐっすり寝る.

[睡房] shuìfáng〔名〕(方)寝室. ='卧室', '卧房'; (亿).

[睡过头] shuìguòtóu ='睡过站'〔動〕寝過ごす. <我～了, 胡乱洗个脸, 抓点糖就跑来了>朝寝坊をしたので, ざっと顔を洗って, キャンディーをつかんで, 走って来たの.

[睡虎儿(～子)] shuìhǔr(～zi)〔名〕寝坊助. 寝坊.

[睡馄饨] shuìhúntun (白)='睡虎儿(～子)'

[睡觉] shuì, jiào〔動〕眠る. <该～了>寝る時間だ. <睡一天觉>一日寝る. <睡了一觉>一眠りした. <睡回龙觉>朝方覚めて二度寝する;元気を回復するのによいという. <睡懒觉>怠け寝する. <睡早觉>早寝をする. <睡长觉>永眠する:死ぬこと. <睡踏实觉>落ち着いて寝る. ぐっすり寝る. <睡婆婆觉>赤ん坊が夢を見て笑ったり声を出したりすること. <睡晌觉><睡午觉>昼寝をする. <睡凉拌觉>(方)一人で眠る. [～不蒙头, 清早郊外走]〔諺〕健康にいいのは眠るときに布団を頭からかぶらず, 朝早く起きて郊外へ行き新鮮な空気を呼吸することだ. ☞ 欣项

[睡觉] shuìjué〔動〕(白)眠りから覚める. <暂候移时, 少年～>待つことしばし, 少年は目を覚ました; (《劉知遠》). <倘若～, 亟来报知>もし目覚めていたら, 急ぎ知らせるようにします; (《二拍・8》). <吃一惊, 撒然～>びっくりして, はっと眠りから覚めた; (《清平・簡貼》). <久方～>しばらくしてやっと目覚めた; (《海山・下》). ☞ 病项

[睡裤] shuìkù〔名〕寝るときにはくズボン.

[睡懒觉] shuì lǎnjiào〔連〕(朝起きないで)昼ごろまで寝ること. <都日上三竿了, 还在～!>おてんとうさまはもう高くなったというのに, まだずぼらして寝ているのか.

[睡里] shuìlǐ〔名〕(白)夢の中. <只见那美猴王～见两人拿一张批文, 上有'孙悟空'之字>美猴王(悟空)は夢の中で, 二人の者が, 「孫悟空」の文字を記した一通の令状を持っているのを見た; (《西遊・3》).

[睡莲] shuìlián〔名〕(植)① ヒツジグサ. スイレン. ='午莲', '子午莲', '水浮莲' ② ボタン.

[睡帽] shuìmào〔名〕ナイト・キャップ.

[睡梦] shuìmèng〔名〕(書)眠り;熟睡している状態. <人～>眠りに入る. <一阵敲门声把他从～中惊醒了>ひとしきりの門をたたく音が, 彼を眠りからさまさせた. <他只好睁开眼睛, 装着从～中醒过来的样子>彼は仕方なく目をあけて, 熟睡から目をさましたふりをした. [～颠倒]意識がもうろうとしている. ↔ '清醒白醒'

[睡眠] shuìmián〔動〕眠る; '睡'より書面語的.〔名〕睡眠. <他不忍惊扰她的～, 便竭力忍住痛不使自己发出一声呻吟>彼は彼女の睡眠を邪魔するに忍びず, 力の限りを尽くし, 痛みをこらえ, うめき声をたてぬようにした. <他有点～不足, 消化不良, 又似乎正在生谁的气>彼はいくぶん睡眠不足で, 消化不良でもあり, またたれかに腹をたてているようであった. [～病]眠り病. [～不足]睡眠不足. [～类型]睡眠の型. [～疗法](医)睡眠療法. [～时间]睡眠時間. [～药]睡眠薬. [～障碍]睡眠遮断. [～状态]睡眠状態.

[睡魔] shuìmó〔名〕睡魔. <这几天她总觉得～不离身, 终日困得很>この数日彼女は睡魔にとりつかれ, 一日じゅう眠くてたまらなかった.

[睡浓] shuìnóng〔動〕(白)熟睡する. <正在～之际, …>ちょうどよく眠っていますと, …; (《三俠・88》).

[睡袍] shuìpáo〔名〕寝巻き. ナイト・ガウン.

[睡婆婆叫] shuì pó pojiào (白)='睡婆婆觉(儿)'

[睡婆婆觉(儿)] shuì pópojiàor ='睡婆婆教(儿)', '睡婆婆娇儿'〔熟〕赤ん坊が眠りながら笑顔をしたり笑ったりする.

[睡铺] shuìpù〔名〕寝床.

[睡起] shuìqǐ〔動〕目覚める. 眠りから覚める.

[睡茄] shuìqié〔名〕(植)ネムリナス;ナス科.

[睡寝] shuìqǐn〔動〕(書)寝る. ='睡眠' <无事不敢惊动伯伯～>ことさらに伯父さんの安眠を妨げるのははばかられます; (《水滸・45》).

[睡去] shuìqù〔動〕寝る. 床に行く. <天不早了, ～吧!>もう遅いから寝なさい.

[睡趣] shuìqù〔名〕(書)眠りのたのしみ.

[睡容] shuìróng〔名〕眠たげな姿. <头发蓬松, 脸上还带～>髪はばさばさで顔はまだ眠そうだった.

[睡鲨] shuìshā〔名〕(魚)オンデンザメ.

[睡神] shuìshén〔名〕睡魔. <一阵猛烈的打门声惊走了他的～>ひとしきりの激しい戸をたたく音が彼の睡魔を驚かせ追い払った.

[睡狮] shuìshī〔名〕眠れる獅子;大国であるが国力が振るわないことのたとえ. <俄国十月革命的炮声惊醒了这东方的～>ロシアの10月革命の砲声がこの東方の眠れる獅子を驚かせ目を覚まさせた.

[睡实(了)] shuì, shí(le)〔動〕眠りが深い. <睡不实>眠りが浅い.

[睡实在] shuì shízài〔熟〕ぐっすりと寝入る.

[睡实着] shuì shízhao〔熟〕熟睡する. <孩子们都已经～了>子どもたちはもうぐっすり眠っている.

[睡熟(了)] shuì, shú(le)〔動〕ぐっすり寝る.

[睡鼠] shuìshǔ〔名〕(動)ヤマネ.

[睡死] shuìsǐ〔動〕眠ったまま死ぬ.

[睡死人床] shuì sǐrénchuáng〔熟〕(白)はたごが粗末でひどいベッドをあてがわれる. <吃癞碗, ～>乞食のおわんで食事をし, 狭くて安眠できないベッドに寝る; (《水滸・22》).

[睡榻] shuìtà〔名〕(カーテンを巡らした)寝台. <就跑到自己房里一张～上躺下, 歇息歇息>自分の部屋に入って寝台に横になり休んだ; (《老殘・1》).

[睡态] shuìtài〔名〕寝相. 寝姿. <观察他的～>彼の寝姿を観察する.

[睡头] shuìtóu〔名〕(白)眠り. 睡眠. <误了你的～>あなたの眠りの邪魔になる; (《金瓶梅・24》).

[睡稳] shuì, wěn〔動〕穏やかに眠る. ぐっすり眠る. <再也莫想睡得稳>もう寝つけそうにない. <睡不稳>熟睡できない. 寝つけない.

[睡卧] shuìwò〔動〕(白)寝る. 伏して眠る. <是梦却又未曾～, …>これが夢だとしたら, (私は)寝ていたというわけでもないし, …; (《醒世・4》). [～不宁, 饮食少进]〔熟〕寝ても落ち着かず, 食物ものどを通らない. (転)心配でたまらないたとえ; (《西廂・5・2》).

[睡下] shuìxia〔動〕体を横にする. 横臥する. ='躺下'

[睡乡] shuìxiāng〔名〕睡眠状態. 眠りの世界. <进入～>眠りにつく. <宿舍里静无人声, 学生们已经人了～>寄宿舎の中は静かで人声もなく, 学生たちはもう眠りに落ちていた. <单四嫂子朦朦胧胧的走人～>単四嫂子は意識が遠のいて眠りに落ちていった; (《魯・吶・明》).

[睡相] shuìxiàng〔名〕寝姿. 寝相. <～很不好>寝相がたいへんよくない.

[睡像] shuìxiàng〔名〕寝顔. <这孩子的～怎么这样怕人?>この子の寝顔はどうしてこんなに怖いの.

[睡鞋] shuìxié〔名〕旧時, 婦女が寝るときに履いた靴. ベッド・シューズ;やわらかく作ってあり, 多く赤色.

[睡醒] shuì, xǐng〔動〕目覚める. 眠りから覚める.

[睡鸭] shuìyā〔名〕香炉の別名.

[睡眼] shuìyǎn〔名〕眠そうな目. 睡眼. [～惺忪][～迷离][～迷瞪]〔成〕寝ぼけまなこのさま. 眠そうな目をしている. 例<～的跟着他走>寝ぼけまなこで彼について歩く. 例<辛小亮还是一副～的样子>辛小亮は相変わらず, 寝ぼけまなこでぼんやりしたありさまだった.

[睡魇] shuìyǎn〔動〕夢にうなされる.

[睡衣] shuìyī〔名〕寝巻き. パジャマ. <她惊问道, 就坐起来, 把～的领口拉紧一点>彼女はびっくりして尋ねると, 座りなおし, パジャマのえり首をきゅっとひきよせた. <可是妈妈闻着儿子～上的汗味, 手绢上的香水与烟卷味, 仿佛得到些安慰>しかし母親は息子の寝巻きの汗のにおい, ハンカチの香水とたばこのにおいをかぐと, いくらかなぐさめられるようだった.

[睡一条炕] shuì yī tiáo kàng〔熟〕同じ'炕'〔オンドル〕の上に寝る;一家の人, あるいは自分側の人を指す. <你们夫妻二人～, 有什么过意不去的?>あなたたち夫婦二人は寝室を同じくしているんだから, なにも気がとがめることなどないはずです.

[睡椅] shuìyǐ〔名〕寝いす. カウチ. ='躺椅'

[睡意] shuìyì〔名〕眠け. <有了点儿～>少し眠けをもよおした. [～蒙眬]眠くて朦朧としている. [～正浓]ちょうどぐっすり寝こんでいるさまの形容. 例<此时孙三老汉大梦沈沈, ～>この時孫三老人は白河夜舟で, ちょうどぐっすり寝こんでいた.

[睡游病] shuìyóubìng〔名〕夢遊病. ='梦游', '梦游症'

[睡语] shuìyǔ〔名〕寝言. <说～>寝言を言う.

[睡在鼓里] shuìzai gǔli ='睡在鼓中'〔熟〕① 何もわからないところにいる. のけ者にされる. ② 知ってか知らないでかのんびりと構えている. ③ 夢中で.

[睡早床] shuì zǎochuáng〔熟〕早寝する. だらけて眠る. <组长心疼

你,想让你睡个早床〉班長はおまえをかわいがっており、早寝させようと思っている.

〔睡着〕 shuì, zháo 〔動〕寝つく.〈那里睡得着?〉どうして眠られようか;(«醒世・3»).〈但觉物龍其背,不能～〉何やら背中に物がつかえて、寝つけませぬ;(«清平・陰鷺»).

〔睡姿〕 shuìzī 〔名〕寝相.

〔睡足〕 shuì, zú 〔動〕十分に寝る.〈～了觉〉十分に眠った.

SHUN ㄕㄨㄣ

［焞㊁］ shún 〔形〕㋭(見た目に)よくない.(色や図柄が)どぎつい,はでである;〔北京〕.〈他长得多～哪〉彼はなんと器量が悪いんだろう.〈这个大宽条儿的花纹儿多～哪!〉この太いストライプ模様はずいぶんはでだ.〈我不爱这～颜色儿的〉私はこのどぎつい色は好きではない. 注 当て字で正音は tūn. // ㊀ tūn

［吮］ shǔn 口をすぼめて吸う.すする.〈咂～〉同上.〈～乳〉乳を吸う.〈～痈舐痔〉癰ようを吸い痔じをなめる;将が兵をいたわること.〈把一个手指放在嘴里～了一下〉一本の指を口の中に入れて吸ってみた.

〔吮接〕 shǔnjiē 〔動〕口をすぼめて吸う.〈章秋柳紧紧地用力抱住,然后～了王女士的嘴唇〉章秋柳はしっかりと力を込めて抱くと、それから王女史の唇にキスをした.

〔吮疽〕 shǔnjū 〔動〕㊉将が兵卒をいたわる.

〔吮墨〕 shǔnmò 〔動〕㊉筆を墨汁につける.

〔吮破〕 shǔnpò 〔動〕㊐なめて穴をあける.〈他便～窗棂,望窗外一看〉彼はそこで窓格子に(張ってある紙をなめて)穴をあけて外をのぞいた;(«兒女・6»).

〔吮吸〕 shǔnxī 〔動〕吸い取る;くちびるを乳首や小さな口のある物に付けて吸い取る;現在は多く比喩ひゆとして用いる.〈～乳汁〉乳を吸う.〈～奴隶血汗的寄生虫〉奴隷の血と汗を吸う寄生虫.〈剥削阶级长期残酷地～着劳动人民的血汗〉搾取階級は長期にわたり残酷に労働人民の血と汗を吸っている.

〔吮血〕 shǔnxuè 〔動〕①血を吸う.〈夜半,凭神～享用,以此为常〉夜中、(白虎)神が思うまま存分に血を吸うということが習わしとなっている;(«古今・13»).②人民を搾取する.

〔吮痈舐痔〕 shǔn yōng shì zhì 〔成〕①☞〔字解〕.②手段を選ばずにへつらう.こびへつらう者が権勢のある者におもねる卑しい行為の形容;(«莊子・列禦寇»).〈趋炎的压脊挨肩,附势的～〉よって来る者は押し合いへし合い、へつらう者はどんなことでもいたします;(«金瓶梅・1»).

〔吮咂〕 shǔnzā ＝'吮吸'〈～血液〉血液を吸い取る.

［楯㊁］ shǔn ①欄干.〈～轩〉(-xuān) 欄干のある長廊下や小部屋.②抜擢ばってきする. // ㊀ dùn

［舜］ shùn ①〔名〕伝説上の上古の帝王の名;'尧'と併称される.②〔名〕姓.

〔舜华〕 shùnhuā 〔名〕㊉ムクゲの花;美人のたとえにも.＝'舜英'

〔舜日尧年〕 Shùn rì Yáo nián 〔成〕太平の世のたとえ;舜と堯の世は太平であった.

〔舜英〕 shùnyīng ＝'舜华'

〔舜跖分路〕 Shùn Zhí fēn lù 〔成〕善意は明白である;'跖'は古代の大盗賊で悪人の代表とされ、'舜'は善人の代表とされる;(«醉醒石・14»).

［顺］ shùn ①〔形〕同じ方向である.逆でない.↔'逆'〈～风〉順風.〈风要是～,船一个钟头就到了〉追い風なら船は1時間で着く.②〔動〕沿う.従う.〈～城街〉城壁の内側に沿った街道.〈～河边走〉川べりに沿って歩く.㊇順次繰り下げる.〈遇雨～延〉雨天順延.③〔動〕(…に)従う.ついでに…する.〈～手关门!〉開けたその手でドアをお閉めください.開け放し無用.〈～口说出来〉口から出任せに言う.④〔動〕整理する.整える.〈～一～头发〉頭髪を整える.〈文章太乱,得～一～!〉文章がめちゃくちゃだから整理しなければならない.⑤服従する.背かない.〈归～〉帰順する.〈百依百～〉いっさい相手の言うとおりにする.ご無理ごもっともの態度をとる. 注 方言などでは独立して動詞に用いている場合もある.〈妹妹总是～着姐姐〉妹はいつだって姉のいいなりだ.〈不管什么事儿,全～着媳妇儿〉何事によらず、すべて嫁に従っている.⑥〔動〕合う.ぴったりする.〈不～他的意〉彼の意に沿わない.⑦〔形〕無理がない.順調である.⑧何ひとつ不満がない.⑨〔介〕㋭…から.…より;時間には用いることができない;〔北京〕.〈我～家带来点儿花生〉私は家から少しラッカセイをもってきた.⑩〔介〕㋭…を経由して;〔北京〕.〈～这条道儿也过得去〉この道を通っても行ける.⑪〔動〕㋭その場にあった物を持ち去る;〔北京〕.〈那枝笔谁给～走了?〉あの筆をだれが持って行ってしまったんだ.⑫〔名〕姓.

〔顺把〕 shùn, bǎ 〔動〕①(他人の言うことを)よくきく.おとなしくする.柔順にする.②(仕事に)慣れる.

〔顺便(儿)〕 shùnbiàn(r) 〔副〕ついでに.(ある事をした)その機会に乗じて.〈～把那件事说了〉事のついでにこのことを話した.〈把她的孩子～带去〉彼女の子どもをついでに連れて行く.〈你如果去书店的话,～给我买本词典!〉きみがもしも本屋に行くのなら、ついでに私に辞典を買ってきて.〈我是看完电影打这儿过,～来看看你们〉私は映画を見てここを通りかかったので、ついでにお宅に立ち寄りました.〈久慕仙姑清德,～拜访〉久しく道士様(女性)の清徳をお慕い申しあげておりました、ことのついでにお邪魔いたしました;(«醒世・15»).

〔顺步〕 shùnbù 〔動〕足にまかせる;〔副・補〕.〈～来到了街上〉足にまかせて街にやって来た.

〔顺槽〕 shùncáo 〔名〕㊙サブレベル.

〔顺差〕 shùnchā 〔名〕黒字;輸出超過の差額.出超.輸出黒字.国際収支黒字.＝'出超'↔'逆差'〈外贸～〉対外貿易の出超.

〔顺差〕 shùnchāi 〔名〕㋭実入りのいいポスト.

〔顺产〕 shùnchǎn 〔名〕軽いお産.順調なお産.安産.↔'难产'

〔顺畅〕 shùnchàng 〔形〕すらすらとよどみがない.順調である.障害がない.(呼吸や話が)なめらかである.〈有些不～的呼吸声儿〉やや苦しそうに呼吸をした.〈会的后段便很～地进行起来了〉会の後半は順調に進んでいった.〈我们往社会主义走的道路更～了〉私たちが社会主義に向かって歩む道はさらに障害がなくなった.

〔顺成〕 shùnchéng 〔動〕何の障害もなく、順調に事が運ぶ.

〔顺城街〕 shùnchéngjiē 〔名〕城壁沿いの通り.

〔顺磁〕 shùncí 〔名〕㊕常磁性.パラマグネティズム.〔～性〕同上.〔一材料〕㊕常磁性体.〔一体〕㊕同上.

〔顺次〕 shùncì 〔名〕①順番(に).順(に);多く〔副・補〕.〈～排列〉順番どおり配列する.〈～轮班〉順番が回ってくる.お鉢が回る.〈这六组灯光像后浪击前浪似的～波动过去〉この6組の明かりは後ろの波が前の波を追いたてるように順に波打っていく.②㊕コンセキュティブ.〔～扫掠〕順次走査.〔～通过〕㊗順次通過.

〔顺从〕 shùncóng 〔動〕おとなしく従う.言うことをきく.従順にする.手なずける.〈使部下～〉部下を手なずける.〈我劝你还是～爷爷罢〉きみはやはりおじいさんに従った方がいいと思う.〈决不可以认为反革命力量～我们了!〉反革命勢力が我々の言うことをおとなしくきくと決して思い込んではいけない.〈他只是点头,表示愿意～父亲的话〉彼はただうなずくだけで、父の言葉に従いたいという気持ちを示した.

〔顺大流〕 shùn dàliú 〔熟〕多数の人について話し、また行動すること.大勢に従う.〈他也顺着大流跟着〉彼も大勢についていった.

〔顺带〕 shùndài ＝'顺带着'／'顺便(儿)' 注 呉方言では'顺带便'ともいい、また'顺埭'とも書く.

〔顺埭〕 shùndài ㋭＝'顺便(儿)';㊁.

〔顺袋〕 shùndài 〔名〕㊐腰帯に掛けた小さな袋;貴重品を入れて紛失を防ぐので'慎袋'といい、後に音が近いので'顺袋'というようになった.〈一面从～中取出一张抄写的'护官符'来,…〉一方で腰の巾着から「護官符」の写しを取り出して、…;(«紅樓夢・4»).

〔顺当〕 shùndang 〔形〕①順調である.快調である.うまい具合である.＝'顺利';俗語.㊇〈事情进行得顺顺当当的〉事はすらすらと運ぶ.〈没有那么～〉さほどうまくはいっていない.〈一路上很～〉一路順調でした.②おとなしい.逆らわない;俗語.㊇〈那条狗听到叫声,～地走过来〉そのイヌは呼び声を耳にすると、おとなしくやって来た.③平穏無事である;俗語.㊇

〔顺刀〕 shùndāo 〔名〕㊐両刃もろはの刀.

〔顺导〕 shùndǎo 〔動〕良い方向へ導く.

〔顺道(儿)〕 shùndào(r) ＝'顺路(儿)〈～去商店〉行きがけに店による.

〔顺得姑来〕 shùnde gū lái 〔諺〕('失嫂意'と続き)夫の姉妹の言いなりになると兄嫁ががっかりする.㊇こちらの言うことを聞けばあちらの気に入らない.

〔顺得好,牛也过得过〕 shùnde hǎo, niú yě guòdeguò 〔諺〕('顺得不好,绣花针过不过'と続き)何事でも順調に行けるときはウシでも通れるが、いったんうまく行かぬとなると、刺しゅう針でも通らなくなる.

〔顺丁烯二酸〕 shùndīng xī'èrsuān 〔連〕㊗マレイン酸.〔～树脂〕マレイン酸エステル樹脂.

〔顺耳〕 shùn'ěr 〔形〕(言葉が)耳あたりがいい,意にかなっている.聞いて気持ちがいい,聞こえがよい,耳障りでない,耳に逆らわない.〈别的人也觉得他的话听起来不大～〉ほかの人にも彼の言葉はあまり聞きよいものではなかった.

〔顺访〕 shùnfǎng 〔動〕ついでに訪問する.

〔顺风〕 shùnfēng 〔名〕①順風.追風.〈今天～,船走得很快〉今日は順風なので、船がとても速く走る.〔～扯旗〕〔成〕機に乗じて行う.〔～船〕順風に乗っている船;好調な条件・情況をいう.㊇〈他一直撑的～,对自己思想改造也抓得不紧〉彼はずっと一路順風の船に乗っていたので、自分の思想改造に対しても、しっかり力を入れていなかった.〔～吹火〕〔成〕1)骨を折らなくても事がうまく運ぶ.2)形勢を見て行動する.順風に帆を上げる.〔一,用力不多〕〔諺〕風向きを利用して火を吹くと、力が少なくてもよく燃える.㊇形勢をうまく利用して行動すると、労少なくして功多し.〔～打旗儿〕付和雷同する.〔～而呼〕〔成〕時代の趨勢すうせいに順応するたとえ.〔～火〕㊙向かい風の火.〔～锣〕情勢の発展につれて話をし、調子を合わ

せる人．［～旗］風になびく旗．㊙風にそよぐアシ；立場・考えが定まらず動揺している人．情況が順調だと積極的に調子を合わせた行動をする人．［～使船］［～驶船］＝'顺风转舵'；（《兒女・8》）．［～驶帆］㊐情勢を見て態度を変える．＝'顺风驶船'；㊎．［～扬帆］得手に帆を揚げる．［～转舵］〔成〕㊙風に従って舵を変える．㊙情勢に従って態度を変える．臨機応変．日和見的な態度をとる．［～着陆］1)㊒順風着陸；グライダー．2)㊒（飛行機の）追風着陸．②㊒風下．［～面］㊒風下側．③㊐ブタの耳；㊎．

［顺风耳］shùnfēng'ěr〔名〕①早耳．地獄耳．事情通の人．〈老李是个～，这事他准知道〉老李は地獄耳だから，この事はきっと知っている．②㊐（銅製の）メガホン．＝'话筒'　③㊐非常に遠くの音をも聞くことができる神．〈守门大师并千里眼、～、…〉守門大師や千里眼、地獄耳、…；（《紅樓夢・29》）．

［顺服］shùnfú〔動〕従う．服従する．＝'顺从'

［顺竿(ル)爬］shùn gān(r) pá〔熟〕①他人の意向に迎合する．他人の話にそって話す．相手に合わせるために，でたらめに言う．他人の言葉や行いにかこつける．変わり身が早く機を見て行動する；人にへつらうたとえ．〈他这个人在领导面前谈话从来都是～〉彼は指導者の前で話しているときはこれまでぺこぺこして話を聞いていた．〈老赵可会顺主任的竿ル爬了，听他的，非出漏子不可〉老趙はよく主任に合わせてでたらめを言うから，彼の言うことをきくと，必ずだめになってしまう．②コネで人に取り入る．③渡りに船とばかりにあることをする；他人の勢力や言葉を自分の利益のために利用する．

［顺竿爬柳］shùn gān pá liǔ ㊐＝'顺竿(ル)爬①'；東北．〈你别在这～〉きみはこんなところで同調してはいけない．

［顺竿ル往上爬］shùn gānr wǎng shàng pá ㊐＝'顺竿(ル)爬①'；東北．

［顺杆(ル)爬］shùn gān(r) pá ＝'顺竿(ル)爬①'〈不想他也顺着杆ル爬到那头ル去了〉意外にも彼女までがあちら側に同調してしまった；（《兒女・26》）．

［顺拐］shùnguǎi〔動〕㊐（歩くとき）同じ側の手足を同時に動かす；東北．

［顺过眼ル］shùnguò yǎnr〔熟〕㊐見る値打ちがある；東北．〈模样吗，随个大溜ル，～就行〉顔つきですか，普通で，見られればそれでいい．

［顺合］shùnhé〔動〕従い合わせる．迎合する．〈～他的心意〉彼の意に合わせる．

［顺河坝］shùnhébà〔名〕河岸ぞいの堤防・土手．

［顺和］shùnhe〔形〕（言葉，態度などが）温順だ．〔動〕迎合する．〈他这人心里没主见，从来只会～别人〉あの人の胸に定見はない，これまで人に取り入ることができるだけだ．

［顺候］shùnhòu〔動〕㊙ついでに伺う；手紙の末尾に用いる．〈～起居〉末尾ながら貴下の近況をお伺いします．

［顺乎］shùnhū〔動〕…に順応する．…に従う．〈水到渠成，～自然〉熟柿じゅくしの落ちるよう自然に従う．［～民意］人民の意思に順応し，符合する．㊖〈他～，自觉(虽然痛苦)地要当老百姓〉彼は人民の意思に従い，自覚的に(つらいけれども)一般人にならねばならない．

［顺化］shùnhuà〔動〕①自然の順行に従う．②僧侶そうりょが死去する．

［顺怀］shùnhuái〔形〕思いどおりである．

［顺汇］shùnhuì〔名〕㊎順為替；債務者が代金を銀行に支払い，銀行から国外の債権者に支払う方法で，書信為替，電信為替などがある．↔'逆汇'

［顺驾］shùnjià ㊐＝'顺把'

［顺脚］shùnjiǎo〔名〕㊐右足；㊎．

［顺脚(ル)］shùnjiǎo(r)〔副〕①（車やウマに）ついでに（乗せて運ぶ）．〈～捎回来一千斤肥田粉〉ついでに千'斤'の粉末肥料を持って帰って来た．②＝'顺路(ル)〔副〕'〔動〕足に任せる．〈～一走，不觉出了大门了〉足に任せて歩いていると，いつのまにか正門から出てしまっていた；（《魯・彷・孤》）．

［顺脚鞋］shùnjiǎoxié〔名〕㊐足にぴったり合う靴；左右履きかえられない靴；四川．

［顺绞缆］shùnjiǎolǎn〔名〕㊒共撚ともより．ラング撚り．

［顺劲］shùnjìn〔形〕①使いよい．手ごろである．②気に入る．気が合う．〈观众看来～，也很受感动〉観衆は気に入ったとみえ，たいへん感動している．③㊐適当である．便利である．ちょうど具合がよい；東北．〈这是我…爱人…老婆…唉，总不如说'我家里的'～〉これは私の…'爱人'…'老婆'…ああ，やっぱり私の'家里的'と言った方が具合がよい．

［顺景］shùnjǐng〔名〕順調な境遇．好運．

［顺境］shùnjìng〔名〕順境．万事順調な境遇．幸運な境遇．〈～勿骄，逆境不馁〉順境にあっても有頂天になってはならず，逆境にあってもくじけてはいけない．

［顺口(ル)］shùnkǒu(r)〔形〕①言葉が口からすらすら出る．読みやすくすらすらといく．口調がいい．話しやすい．〈经他这样一改，念起来就特别～了〉彼がこういうふうに直した結果，読んでみるととてもすらすらいった．［～溜］民間に行われる一種の口頭韻文；句は長短不ぞろいで純粋な口語を用い調子よくできている．［～流］非常に流暢りゅうちょうに言う．㊖〈现在他把'阎乃老''张厚翁''孙天老'叫得～〉今，彼は「閻乃老」「張厚福」「孫天老」を流暢に呼んだ．②（言葉での応対が）よく考えず軽い，口任せである．〈淑英吃了酒～说：今日花开又一年〉淑英は酒を飲み，今日花咲きまた一年たったと口任せに言った．［～答音ル］人の言うことに軽く受け答えする．㊖〈狄老夫人～的把天賜家中情形都探了去〉狄老夫人は軽く受け答えしながら天賜の家の状況をみんな探り出した．③㊐（多くル化し，食べ物が）口に合う，好みに合う，口あたりがよい；東北．〈味道～〉口に合うよい味である．〈这个菜他吃着很～ル〉このおかずはとても彼の口に合う．〈恰好他刚吃完一碗～的鸡丝面〉ちょうど彼は大好きな鶏肉入りの麺めんを一杯食べ終わったところだった．④㊐（'说'などの動詞の補語として）習慣になっていることを表す；北京．〈在北京住了四十年，可是有些家乡音念～了，还总是纠正不过来〉北京に40年住んでいるが，身についてしまったお国なまりがあって，まだどうしても直せない．

［顺理］shùnlǐ〔動〕①㊙理屈に合う．［～成章］〔成〕理にかなって自然にできあがり，少しも無理がない．文章を書いたり，事をなしたりするのに，筋道に従えば順調にうまくやれる；（《朱子全書・論語》）．㊖〈这是～的事〉道理にかなったことである．㊖〈这个～的问题是这样令人猝不及防〉この筋道にかなった問題はこのようにして突然起こり，人々は予防する間もなかった．［～路］人情や理にかなった言行．②なでるようにして整える．〈～奶羊身上的毛〉乳用種のヒツジの毛をなでて整える．

［顺利］shùnlì〔形〕（事の進み方が）順調である．㊖〈工作～〉仕事が順調である．〈～地完成了任务〉順調に任務を果たした．〈～地通过这一关〉首尾よくこの関所を越す．〈～地到达目的地〉首尾よく目的地に着く．〈一切事情～地进行着〉万事順調に運んでいる．〈事情～进展〉事が首尾よく運ぶ．〈事情进行得很～〉事柄が順調に進んでいる．〈希望你们在新的一年中，工作～，身体健康〉新しい一年を通じ，ご活躍とご健康を祈ります．［～无阻］〔成〕順調で滞りがない．

［顺脸］shùnliǎn〔動〕㊐人の顔色を見て事を行う．おとなしく服従する．

［顺领］shùnlǐng〔副〕㊐左回りに．時計の逆回りに．＝'顺大襟'〈从老太太起，～说下去，…〉ご隠居様から，左回りの順番でお答えいただき，…；（《紅樓夢・40》）．

［顺溜(ル)］shùnliu(r)〔形〕㊐①順序だっている．きちんとしている．乱れがない．筋が通っている；東北．〈会编个很～的话写出来〉とても筋の通った話を作って書くことができる．〈她解开辫子，把头发梳～了，又重新编好〉彼女はお下げを解いて，髪の毛にきちんとくしを入れ，また改めて編み直した．〈这篇小文章写得很～〉この小文は順序だって，きちんと書けている．②すらすらと運ぶ．順調にいく．うまくいく．運がよい；東北．㊖〈事情办得还～〉事が順調に進む．〈这几年日子过得很～〉この数年間何事もなく暮らした．〈最近不大～，净出事ル〉最近はあまり運がよくなく，問題ばかり起こる．〈后来作惯了，觉得～了，就只能作半截ル〉その後，慣れまして，すらすらいくと思いましたが，半分しか作れません；（《三俠・35》）．〈做生意也是方便～的〉商売をするにも便利で都合がよい；（《古今・18》）．〈若是照前这般不～，只索罢了〉もしも以前と変わらずこのように運が悪ければ，それまでにするよりしかたがない；（《京本・15》）．［～纸］ことが順調にいくように，鬼神を祭るときに焼く'纸钱'．㊖〈先烧了一陌～，…〉まず一束の'纸钱'を燃し，…；（《水滸・2》）．③（子どもが）よく言うことをきく，従順である．（性質が）素直である，おとなしいさま，温厚なさま；東北．㊖〈可倒好，说不闹脾气，就比谁都～！〉そんならいいのさ，手こずらせなければ，だれよりも始末がいいのにさ．〈他弟兄三个，就是他脾气好，比谁都～〉彼の兄弟三人では，彼が性格が素直でいちばんよく言うことをきく．〈他出来工作了几年，脾性～多了，不像从前那么刺ル头了〉彼は外に出て何年か働いたので，性質がずっと穏やかになり，以前のように手がつけられないようではなくなった．④すべすべしている．平らで見た目がいい．滑らかである．〈那箱子打过沙纸，油过油，就～多了〉その箱は紙やすりをあて，ニスを塗ったらずっとすべすべして，見た目がよくなった．⑤＝'顺眼'

［顺溜溜(的)］shùnliūliū(de)〔形〕逆らわないさま．〈听说听道，～的〉おとなしく人の言うことを聞き，逆らわない．

［顺流］shùnliú〔動〕流れに従う．［～而下］〔成〕流れに乗って下る．〔形〕順調である．スムーズである．㊖

［顺垄青］shùn lǒng qīng〔連〕畝うねに沿って青い；作物が芽を出したばかりの畑のさま．

［顺路(ル)］shùnlù(r)〔副〕ついでに（寄り道する，ほかに回る）．歩いている道に沿って（別の所へ行く）．〈我是～进来看看你〉私はついでにあなたに会いに入ってきたのだ．〈她在区里开完会，～到娘家看了看〉彼女は区で会議に出たあと，ついでに実家に立ち寄ってみた．［～捎带］〔成〕事のついでにする．㊖〈偷南瓜摘豆荚不过是～〉カボチャを盗んだり，さや入りのマメを摘み取るのはついでのことでしかない．［～停泊］［～停靠］順路寄港．〔形〕（道が整備されていて，通行に）便利である．〈这么走太绕远ル，不～〉この道は遠回りで不便だ．〔名〕ついでの道．道順．通り道．〈正好是～〉ちょうど通り道だ．

S

[顺毛驴ㄦ] shùnmáolǘr [名] (強いものに立ち向かえず)意気地がない人. ふがいのない人. 従順な人. おとなしい人. 調子のいい人. 甘い言葉を聞きたがり、他人がさせようとすることは何でもする人. <他是个~, 只要夸奖他, 让他做什么他都肯>彼はお調子者だから、褒めてやりさえすればどんな事でもみな引き受ける.

[顺毛驴子] shùnmáolǘzi [方] = '顺毛驴ㄦ' ; [東北]. <二宝是个~, 只能哄着来>二宝は褒めれば何でもやる調子者で、甘い言葉で言うしかない.

[顺毛摩挲] shùn máo māsa [熟] [方] 相手が喜ぶことを言う ; [東北]. <小李吃软不吃硬, 对他得~>小李は下手に出れば言うことをきくが、強く出れば言うことをきかないので、彼に対しては喜ぶことを言わなければならない.

[顺毛摸] shùn máo mō [熟] 人の性質にそったように行動する.

[顺毛ㄦ驴] shùnmáorlǘ [名] [方] 忠告は受け入れるが、自分の非を認めようとしない人 ; [北京]. <这孩子是个~, 吃顺不吃戗>この子はいいことだけは聞き入れるが、いやなことには耳を貸さない. 気に入るようにすればよいが、逆らったらいけない.

[顺民] shùnmín [名] ① [旧] 旧時、外族侵略者や新王朝に帰順した人民を指す. 異民族の支配に服従し、反抗しない人民. <百姓好做~>民は(だれの下でも)よく帰順した民となれる ; (《官場·55》). [~旗]帰順したことを示す旗. ② 良民. ③ [書] 従順な人. おとなしい人. <作了一辈子~>一生涯おとなしい人間として過ごした.

[顺命] shùnmìng [動] [書] 命令に従う.

[顺脑顺头] shùn nǎo shùn tóu [成] 人に逆らわず、言うとおりにする. <你以后~的, 不要扭别>おまえはこれからは人の言うことを素直に聞かなくちゃ、逆らったりしてはだめだ ; (《姻緣·58》).

[顺逆齿轮] shùnnì chǐlún [連] [機] タンブラー.

[顺撇ㄦ] shùnpiěr [動] [方] 対になったものを逆におく ; [東北]. <这鞋怎么~了?>この靴はどうして逆になっているのだ.

[顺坡ㄦ溜] shùnpōr liū [熟] [方] [貶] 臨機応変にする ; [北京]. <他是个~的人, 不讲什么是非>彼は臨機応変な人で、是非を重んじない.

[顺坡下驴] shùn pō xià lǘ [成] 坂に従ってロバをおろす. [転] 1) 軽く受け流すこと. 2) その場の成り行きをうまく利用して自分の立場をつくろう. <他叹了一口气, 也就~, 回家去了>彼はため息をつきながら、その場をうまくつくろって帰って行った. 3) [方] 勢いに乗じて苦境から脱することを例える.

[顺气(ㄦ)] shùn, qì(r) [動] 怒りを収める. 気を静める. [~话] [方] 心を和らげる話 ; [四川]. [例] <你少讲点~吧!>気休めの話はやめなさい. [~丸] [医] [中薬] おもに気分が晴れない症状に効く丸薬. [例] <终日受人懊恼, 吃~度日>一日じゅう悩み苦しむような目に遭い、'顺气丸'を飲んで日を送る ; (《警世·18》). [形] (shùnqì) 気持ちが平らである. 気分が穏やかである. 気分的にのんびりしている. <这几天我总有一点不大~>この数日私はどうも気分が平らかでない. <碰了件不~的事>気分的におもしろくないことにぶつかった. <这日子可怎么过呀, 整天叫人不~>どう暮らしをたてたものか、一日じゅう気がめいっている.

[顺契] shùnqì [名] 納税証明書 : '税契'が訛った言葉 ; 俗語.

[顺情] shùn, qíng [動] ① 人情に従う. 情義に従う. (人の気に)逆らわない. (他人の意見に)従う. ばつを合わせる. <顺着别人的情说话>他人にばつを合わせて話す. <杨玉也识破三分关窍, 不敢固却, 只得~>楊玉の方もおおよそのことは察しがついており、固辞することはできず、やむなくされるがままに任せた ; (《古今·17》). [~说好话]人の気に合わせてお世辞を言う. 相手の気持ちにそうよう、耳あたりのよい話をする ; (《金瓶梅·20》). [例] <你不要再和领导顶了, 人家都~>きみはもうこれ以上リーダーに盾突いてはだめだ、ほかの人はみんな顔色をうかがってお世辞を言っているのだ. ② 情理に従う. [~顺理(ㄦ)] [~问理] [成] 情理に合っている. [例] <知道胡成可能冤枉, 便~设法来找凶手>胡成が無実の罪かもしれぬことを知り、情理にそってなんとか下手人を探そうとした.

[顺忍] shùnrěn [動] 無理にがまんする. <(~地)好, 先放在这ㄦ>(無理にがまんして)はい、まずここに置いて.

[顺山大炕] shùnshān dàkàng [連] 壁に沿った長いオンドル.

[顺舌] shùn, shé [方] = '顺把①' ; [北京]. <这孩子倒还~, 不让你劳神>この子はまあ話を聞くほうで、きみに心配させない.

[顺摄抑制] shùnshè yìzhì [連] [心] 古い経験の影響を受け、新しい経験が忘れ去られてしまう現象 ; 教育心理学の用語.

[顺时] shùnshí [副] 時間どおりに. 適当な時に. <记得~吃药!>時間どおりに薬を飲むのを忘れないように.

[顺时针] shùnshízhēn [名] 時計回り. クロックワイズ. [~方向]時計回転方向. [~旋转]時計回り. 右回り. 正回転.

[顺事] shùnshì [名] 順調な事.

[顺势] shùn, shì [動] 勢いに乗る ; 多く [副·修]. ついでに. 勢いに乗って. <~转过话题>勢いに乗って話題を変える. <点上哈德门烟, 喷了一口, ~看了看天上的星>'哈德门'というたばこに火をつけて、一口すうっと吸いながら、そのまま空の星を見上げた. [~疗法] [医] ホメオパシー.

[顺适] shùnshì [形] [書] ① 泰然自若としている. 落ち着いている. ② 人に逆らわない. 従順である. ③ 順調である. 幸福である. 思いどおりである. <近来一切~, 不劳远念>このところ万事順調にて御安心ください ; 手紙の常套的語. [動] 順応する. 適応する. <~时代的潮流>時代の潮流に適応する.

[顺手(ㄦ)] shùnshǒu(r) [形] ① 順調である. 事をするのに障害に出会わない. = '顺利' <事情办得相当~>事はかなり順調に運んだ. <开始试验有时不很~, 也是很自然的>テストの始めにあまり順調に行かないことがあるのは、ごく当たり前のことです. <二老爷在衡阳, 经营生意, 很~>二老爺は衡陽にいらっしゃって、商売をやっており、とても順調です. <领导这地方的农业生产工作者觉着工作不太~>この地方の農業生産労働者を指導する仕事はあまり順調だとは思えない. ② 使いやすい. 手ごろである. <这把刀用得很~>この刀はとても使いやすい. ③ [旧] 手元にあって、いつでもすぐに使える. [副] ① 手当たり次第に. すぐに. 即座に. <他~从水里捞上一颗菱角来, ~又丢到水里去>彼は手当たりしだいに、水の中から1粒のヒシの実をすくい上げたが、その手でまた水の中へ捨ててしまった. <师师见了大惊, ~将这曲ㄦ收放妆盒内>(李)師師は目にして大いに驚き、即座にこの'曲'を化粧箱の中にしまいました ; (《宣和》). [~牵羊] [成] 1) その場にあったものを持ち去る. 物を失敬する. 行きがけの駄賃. 機に乗じて他人のものを持ち去る ; (《水滸·99》). [例] <我的大衣, 不知被谁~拿走了>私のオーバーは、だれに持ち去られてしまったのかわからない. [例] <一本新小说, 不知让谁~拿去看了?>新しい小説は、だれが持って行ったんだろう. [例] <~, 将计就计>機に乗じてかすめ取り、やつらの計を利用して計をなす ; (《西遊·16》). 2) 敵のわずかな失敗·不注意も味方の勝利に結びつける ; 軍事上の意味. ② ついでに. = '顺便(ㄦ)' <院子扫完了, ~ㄦ也把屋子扫一扫>庭を掃き終わったから、ついでに部屋も掃除しよう. [~捎带]ついでに. [例] <您给他写信时, ~着替我问候一下!>彼に手紙を書く時は、ついでによろしくお伝えください. ③ (手の動作について)手に任せて. そのまま. その手で. <~一指说 : 你看看吧!>そのまま指差して、ごらんなさいと言う. <我~一放, 也不记得放在哪里了>私はそのままぽいと置いたので、どこに置いたのかも覚えていない. <咱怕让大伙ㄦ看见, 就~把它擦掉了>皆に見られるといけないと思って、そのまま消してしまったんだ. <我把衣裳脱了, ~从案上拿了一本《庄子》来, 倒睡在床上>私は服を脱ぎ、その手で机の上から《荘子》を取り、ベッドに横になった. [名] (事をする場合の)右手 ; 左手は'拗手'という.

[顺守] shùnshǒu [動] ① 道理に従って(失わないように)守る. ② 地位を保つ.

[顺受] shùnshòu [動] 従順にする. すんなり受け入れる ; 他人の意見に従い、背いたり反抗したりしない. <逆来~, 毫不抱怨, 毫不诉苦>じっとおとなしくしていて、少しも恨んだりせず、少しも苦しみを訴えたりしない.

[顺水] shùn, shuǐ [動] ① 流れに沿う ; よく情勢に順応することに用いる. [~人情] [成] ついでに送る情. なんでもない親切. 安上がりの人情 ; (《官場·44》). [例] <这次征求意见时, 他就欣然表示同意, 作个~>今回意見を求められたとき、彼は喜んで同意し、安上がりの情をかけてやった. [例] <这种~, 不做白不做>こんなついでの情なら、やっておいた方が得だよ. [~使船] = '顺水推船' [~条]固定する細い棒. [~推船] = '顺水推舟' ; (《元曲·竇娥冤·3》). [~推舟] [成] 流れに従って船を押す. 順風に帆をあげる. 流れにさお. 渡りに船. 流れに乗って事を行う ; 権力者に盾突かず、強者に逆らわない. またその時その場によって問題を処理する意味にも用いる ; (《元曲·李逵負荊·3》). [例] <她~地建议>彼女は流れにさおさすように提案した. [例] <既然他的意见没人反对, 我也就~同意了>彼の意見に反対する人がいなかった以上、私もみんなに合わせて同意した. [例] <黄茂难以挣扎, 就~的趴下了>黄茂は抵抗できず、その勢いでうつぶせに倒れました ; (《三俠·49》). [~行船] [~行舟] = '顺水推舟' ② [方] 逃げる ; [東北]. <弟兄们, ~吧!>みんな、逃げよう.

[顺说] shùnshuō [動] 穏やかに話す. <给他~也是不行的>彼に穏やかに話してもだめなんだ.

[顺丝顺绺] shùn sī shùn liǔ [成] 逆らわない. 反抗しない. <别瞧这孩子看来~的, 骨子可真硬呢!>この子は一見おとなしそうだけど、根はとっても強情なんですよ.

[顺颂] shùnsòng [動] [書] ついでに…を祝福する ; 旧体書簡文末尾に先方の起居を問い、あるいはその健康、幸福を祝福するときに用いた語. [~筹安] [旧] 旧体商業文に用いた末尾のあいさつ語 ; '筹安'は計画の順調を祈るときの言葉. [~日安]末筆ながら御自愛を ; 手紙の締めくくり.

[顺俗] shùnsú [動] [書] その土地·時の風俗に従う.

[顺随] shùnsuí [動] 従う. <~众意>多数の意向に従う.

[顺遂] shùnsuì [動] [書] 順調に行く. 思うとおりになる. <祝你诸事~>すべてが順調なことをお祈りします. <这次外出, ~如意, 应该办的事情都办了>このたびの出張は意のままに順調にいった、やらねばならぬ事はみなやった.

[顺孙] shùnsūn [名] 祖父母に孝行な孫.

[顺摊] shùntān [方] = '顺当' ; [広].

[顺坦] shùntan [形] 順調である. 円滑である. <日子过得很~>暮らし

が順調である.

[顺藤摸瓜] shùn téng mō guā ＝'顺蔓摸瓜'〈我们～, 查明了走私犯的活动〉我々は密輸犯の活動をいもづる式に調べあげた. 〈政法机关～, 侦破一起重大走私案件〉司法機関はいもづる式に、一つの重大な密貿易事件を捜査しあばいた.

[顺天] shùntiān ＝'顺天命'〔動〕天道に従う. 天命に従う. [～应人]〔成〕天道に従い、人心に応ずる.

[顺条顺理(儿)] shùn tiáo shùn lǐ(r)〔成〕① 条理に逆らわないこと. ② 従順なこと.

[顺听] shùntīng ＝'顺耳'

[顺腿] shùntuǐ〔名〕㊀ 棒で罪人の足をたたくこと; 刑罰の一つ.

[顺蔓摸瓜] shùn wàn mō guā〔成〕① つるを手繰ってウリを取る. いもづる式に取る. ② 小事を糸口にして大事に及ぶ.

[顺纹切削] shùnwén qiēxiāo〔連〕倣目なかい切削.

[顺我者昌] shùn wǒ zhě chāng〔諺〕('逆我者亡'と続き)我に従う者は栄え、我に逆らう者は滅ぶ.

[顺铣] shùnxǐ〔名〕(機) ダウン・ミリング. クライム・カット. 下向き削り.

[顺想千丁] shùn xiǎng qiān dīng〔諺〕('倒想绝种'と続き) (方) 考えが正しければ発展するが, 正しくなければ危ない目に遭う; (北).

[顺向] shùnxiàng〔名〕順方向. [～电压] (電) 順電圧. [～干扰] (心) 先に学習したことが、後の学習効果の維持を妨げる. [～滚削] (機) クライム・ホビング. [～路径] (電) 前向き経路. [～偏压] (電) 順方向バイアス. [～要素]前向き要素.

[顺心] shùn, xīn〔動〕思いどおりにいく. 意にかなう. 思うとおりになる. 〈诸事～〉万事意のままである. 〈不～〉心に任せない. 〈您的事情都～吧？〉お仕事はすべて思いどおりでしょう.

[顺星] shùnxīng〔名〕旧暦正月8日に星辰を祭る行事をいう.

[顺行] shùnxíng〔名〕(天) 順行運動. 順行.

[顺性] shùnxìng〔動〕(旧) 気ままにする. 〈有时宝玉～胡闹, 多亏宝钗劝说, 诸事略觉收敛些〉時には宝玉が気ままに騒ぎをおこしたが、宝釵にとりなされて、事は幾分おさまった; (《紅樓夢·99》).

[顺序] shùnxù〔名〕順序. 順. 〈按～排〉順番に並ぶ. 〈根据规划, 发动群众, 按先易后难的～逐步兴修水利〉計画に基づいて大衆を動員し、容易なものを先にし難しいものを後にするという順序に従って一歩一歩と水利工事を興す. 〈～搞得乱七八糟〉順序がごちゃごちゃになる. [～变速齿轮] (機) 順送り変速歯車. [～变速机] (機) 順送り変速機. [～标度] (機) 順序尺度. [～表]プログラム. 次第書. 例〈烟花晚会燃放～〉花火大会の打ちあげプログラム. [～传送方式] (機) 順次方式. [～淬火] (機) 順繰り焼入れ. [～动作] (機) マイティ・ポスト. [～模] (機) ギャング・ダイス. [～阀] (機) シーケンス・バルブ. シーケンス弁. [～号] 1)(電) シーケンス・ナンバー. 2)(貿) 荷番. 荷番号. ＝'包件顺序', '件号', '编号' [～检査] (機) 順序検査. [～检索] (電) シーケンシャル・サーチ. [～开关] (機) 順序スイッチ. [～控制] (電) 逐次制御. [～落料] (機) 順送り打抜き. [～扫描] (機) 連続走査. [～图] (機) シーケンス図. [～运算符] (機) シーケンシャル・オペレーター. 〔形〕順序だっている. 〈～前进〉順序を追って前進する. ☞ 次項

[顺序] shùnxu〔形〕① 気安い. のんびりする. 何の心配もない. くったくがない. 〈在这儿住着很～〉ここは住んでみるととても気安い. ② 運がついている. 思いどおりである. 〈赵大爷, 辛苦啦! 这儿都～?〉趙大爺、ごくろうさん. こっちはうまくいってるの. ☞ 前項

[顺叙] shùnxù〔動〕順を追って叙述する; 文や劇などで時間の順にストーリーを発展させる.

[顺驯] shùnxùn〔動〕ならす. 従順にする. ＝'驯顺'

[顺延] shùnyán〔動〕① 順延する. 〈划船比赛定于七月九日举行, 遇雨～〉ボートレースは7月9日に行いますが、雨天順延です. ② (貿) 延期する. 猶予する. 〈请将我方索赔期限, 予以～〉当方のクレーム提起期限をご延長くださるようお願いします.

[顺眼] shùnyǎn〔形〕見て楽しい. 見た目にいい. 見て気に入る. 目障りでない. 落ち着いて見ていられる. 〈看着多么不～!〉見てなんと目障りなんだろう. 〈看什么事也不～〉何を見ても目障りだ(気に入らない). 〈淑英看不～, 不觉厌烦地唤了一声〉淑英が見かねて、思わずまゆをひそめて叫んだ. 注 旧白話ではこの意味でも離合動詞として用いている. 〈只要不顺他的眼, 他就把他用站笼站死〉彼の目障りになると、彼はその人を'站笼'で殺した; (《老残·5》). 〔動〕(shùn, yǎn) 目を伏せる; おとなしくすること. 〈只是顺着眼, 不开一句口〉じっと目を伏せたまま、口を開こうとしない; (《魯·彷·祝》).

[顺意] shùnyì ＝'顺心'〈他遇到不～的事就好发火儿〉彼は心に添わない事に会うとすぐかっとなりがちだ.

[顺应] shùnyìng〔動〕順応する. 沿う. 即応する. 〈～时势〉時の勢いに順応する. 時に従う. 〈～历史潮流〉歴史的潮流に沿う. 〈～时代的要求〉時代の要求に即応する. 〈～历史发展的趋势〉歴史発展の趨勢すうせいに順応する. 〈～历史潮流的发展才不会被历史淘汰〉歴史的潮流の発展に沿ってこそ、歴史に淘汰とうたされないのだ. 〈～世界的潮流〉世界の潮流に順応する; (《魯·彷·高》).

[顺运] shùnyùn〔名〕幸運. 〈～要来, 墙也挡不住〉幸運が訪れるのは壁でも遮ることができない.

[顺斋] shùnzhāi〔動〕精進落としをする. 精進明けをする. ＝'开斋'〈给亲家太太～〉あちらのお母様に精進落としをして差し上げる; (《兒女·27》).

[顺辙] shùn, zhé (方)〔動〕押韻する. 韻を踏ませる; (北京). 〈意思倒是不错, 不过还得顺顺辙才能唱〉意味はすばらしいのだが、もっと押韻してこそ歌える. 〔形〕(shùnzhé) 押韻している. 韻を踏んでいる; (北京). 〈编得挺～〉よく押韻して作ってある.

[顺辙儿] shùn, zhér〔動〕道に沿って行く. 〔形〕(shùnzhér) 口調がよい. 言葉の調子がいい.

[顺着] shùnzhe〔介〕① (…に)沿って. 〈～大路往东拐弯就是我们的学校〉大通りに沿って東に曲がると私たちの学校です. ② 従って. 〈～次序一个个购票〉順序に従って一人ずつ切符を買う. [～竿子爬上来]〔熟〕(旧) 都合よくつけこむこと. ☞ '顺竿(儿)爬' 例〈呸! 没脸的, 就～了!〉ふん、よく恥ずかしくもなくずけずけと弱みにつけこんでくること; (《紅樓夢·50》). [～领儿] (旧) 時計の針とは逆回りに. 左回りに; 車座になっているときの順番について. [～毛毛抹]〔熟〕(方) 意にそって事を運ぶ. 逆らわずにする; (四川). 例〈还是～的好〉やはり逆らわぬ方がよい. 〔動〕(旧) (命令文に用い)控えおろう; 官吏の通行の際、通行人を道の端に寄せるときの言葉.

[顺着干] shùnzhe gàn〔熟〕(…に)沿って事をする; 多く時流に逆らわず事をやる場合. ↔'顶着干'

[顺之者存] shùn zhī zhě cún〔成〕('逆之者灭'と続き)従う者は生き、逆らう者は滅びる. 現在は社会発展の法則に従うものは栄え、逆らうものは滅びるという意味に用いる. ＝'顺之则昌, 逆之则亡', '顺之者昌, 逆之者亡'; (《史記·太史公自序》).

[顺职] shùnzhí〔動〕(文) 本分としてなすべき仕事に務め励む. 本分を守る. 忠順である.

[顺旨] shùnzhǐ〔動〕(文) 意見に従う. 〈上位近臣, 阿谀～, 迎合帝意, 造作拒谏〉位が高く、おそばに近く仕える臣下は、こびへつらい聖旨に従い迎合するだけで、策謀をめぐらしては諫言かんげんが届かないようにしているのです; (《海山·下》).

[顺钟风] shùnzhōngfēng〔名〕(気) 時計回りの風. ＝'顺转风'

[顺朱儿] shùnzhūr〔名〕朱書きした習字の手本. 〈写～〉同上の手本を用いて習字の練習をする. 文字を習い覚えること; (《兒女·1》).

[顺子] shùnzi〔名〕① ポーカーのストレート. ② (方) 土地のよた者; (北京).

[顺嘴(儿)] shùnzuǐ(r) ＝'顺口(儿) ① ②'〈那我还不能～说呢, 还得学〉それを私はまだすらすら言えません、まだ学ばなければなりません. 〈五十年前的话呀, 说着～儿〉50年前の言葉なんだよ、慣れていて言いやすいんだ. [～打歪歪] 1) 人の口に合わせてわいわい騒ぎたてる; 加勢するため. 2) 権力におもねる. 強いものにへつらう.

[顺嘴儿流] shùnzuǐrliú〔形〕(言葉を話すのが)流暢りゅうちょうで流れるようである.

[眣]

shùn 目くばせする.

[眴(二)]

shùn 目くばせする. ☞ (一) xuàn

[瞤]

shùn ① まぶたがかすかに動くさま. まぶたがぴくぴくする. 〈只见他盛妆艳服, 丰肩愞体, 鬟低鬓亸, 眼～息微, …〉見ると(宝釵は)丹念な化粧にきらびやかな服、豊かな肩つきにきゃしゃな体、まげは低く鬢びんは垂れ、まぶたはかすかに震え、息もひそやか、…; (《紅樓夢·97》). ② 筋肉がつる. 筋肉がぴくぴく動く.

[瞚]

shùn まばたきする. ＝'瞬'

[蕣]

shùn (植) ムクゲ. ムクゲの花. 〈～花〉(-huā) ムクゲの花. ＝'舜花', '木槿花'

[瞬]

shùn まばたきする. 〈～息万变〉瞬時に千変万化する. 〈转～即逝〉瞬く間に過ぎ去った. 〈～将结束〉たちまちのうちに終わろうとしている.

[瞬变] shùnbiàn〔名〕(機) リンギング. [～电压]過渡電圧. [～反应] [～感应] (気) 過渡的応答. [～过程] [～现象] (化) トランジェント. [～火焰] (化) 過渡炎.

[瞬动开关] shùndòng kāiguān〔連〕(機) スナップ・スイッチ.

[瞬发] shùnfā〔名〕(機) 瞬発. [～极限] (機) 即発臨界. [～引信] (軍) 瞬発信管. 無延期信管. [～中子] (機) 即発中性子.

[瞬华] shùnhuá〔名〕(書) あっという間に過ぎゆく時.

[瞬间] shùnjiān〔名〕瞬間. 瞬く間. 〈～发生的事〉つかの間の出来事. 〈一百年在人的历史上不过是一～〉百年は人間の歴史では一瞬間だ. [～场面] (劇) フラッシュ. [～聚合] (化) 瞬間重合. [～目标] (軍) 瞬間目標. [～视场] (気) 瞬時視野角. [～最大风速] (気) 最大瞬間風速.

[瞬刻] shùnkè〔名〕(書) 瞬時. 短い時間. ちょっとの間. 瞬く間. ひとまばたきする間. 〈～功夫〉瞬時. 〈所以在～事情便定夺下来了〉だから瞬く間に事が決まってしまった.

[瞬膜] shùnmó〔名〕(生) 瞬膜.

[瞬目] shùnmù〔動〕(書) まばたきをする. ＝'眨眼'

〔瞬盼〕 shùnpàn 〔動〕(書) まばたきして、相手に自分の気持ちを伝える.

〔瞬时〕 shùnshí 〔名〕瞬間. 〔～比热〕(機) 真比熱. 〔～电动势〕(機) 瞬時起電力. 〔～电流〕(機) 瞬時電流. 〔～风速〕(気) 瞬間風速. 〔～负载〕(機) 瞬時負荷. 〔～计〕(機) クロノスコープ. 〔～记忆〕一瞬時の記憶. 〔～聚合〕(機) 瞬間重合. 〔～浓度〕(気) 瞬間濃度. 〔～频率〕(機) 瞬間周波数. 〔～燃烧〕(機) 瞬間燃焼. 〔～速度〕瞬間速度. 〔～应变〕(機) 瞬間歪ﾐみ. 〔～载荷〕(機) 瞬間荷重. 〔～炸弹〕瞬発爆弾. 〔～中心〕(機) 速度中心. 〔～中子〕(機) 即発中性子. 〔～轴线〕(機) 瞬間軸線.

〔瞬态〕 shùntài 〔名〕過渡. 過渡状態. 〔～电抗〕(電) 過渡リアクタンス. 〔～电流〕(電) 過渡電流. 〔～短接〕(電) 過渡短絡. 〔～放电线〕(電) スパーク線. 〔～畸变〕〔～失真〕過渡ひずみ. 〔～偏差〕過渡偏差. 〔～稳定度〕〔～稳定性〕過渡安定度. 〔～响应〕過渡応答.

〔瞬息〕 shùnxī 〔名〕(書) まばたき 1 回と呼吸 1 回の短い時間. 一瞬. 〈一颗流星从天边落下来, ～间便消失了〉流れ星が一つ空の果てから落ちて来て、一瞬の間に消えてしまった. 〔～万变〕〔成〕☞ 字解. 例〈高山气候～〉高山の気候は瞬時にして変わる. 例〈海上, 暴风雨到来之前的景象, 是～的〉海上では暴風雨到来前の様相は瞬時に千変万化する. 例〈公债市场～〉公債相場は一瞬のうちにいろいろと変わる. 〔～之间〕〔成〕あっという間.

〔瞬心轨迹〕 shùnxīn guǐjì 〔連〕(機) セントロード.

〔瞬眼〕 shùnyǎn 〔動〕まばたく. 〈不～地望着〉まばたきもしないで見ている. (転) まばたく間に. 〈～就过去了〉瞬く間に過ぎ去った.

SHUO ㄕㄨㄛ

〔说㊀〕 shuō ① 〔動〕(…を、…のことを、…について)話す, 語る, ものを言う. 〈～着～着, …〉話をしているうちに、…. 〈我不会唱歌, 只～了个笑话〉私は歌が下手なので、笑い話を一つ話した. 〈没有～不开的事〉話がつかないことはない. 〈～一～那里的情形吧!〉そこのようすについて話しましょう. 〈一～就懂了〉ひとことですぐわかった. 〈他～了半天, 也没～清楚〉彼は長いことしゃべったが、はっきり言わなかった. 〈小姐口中不～, 心下思量〉お嬢様は口では何も言わず、心の中で考えた; (《清平・風月瑞仙亭》). ② 〔動〕('跟' '和' などのつくる構造の後にきて、…に)話す. 〈我跟你～那里的情形吧!〉私はきみにそこのようすについて話しましょう. 〈我有话和你～〉私はおまえに話したいことがある; (《清平・合同》). ③ 〔動〕仲介する. 紹介する. 口添えをする. (縁談を)取り持つ. 〈～媳妇〉嫁を取り持つ. 〈～婆家〉結婚の仲立ちをする. 〈～过城里人家, 也未说成〉町の人を紹介したが、まとまらなかった. ④ 言論. 主張. 説ｾﾂ. 〈学～〉学説. 〈著书立～〉本を著して説を立てる. ⑤ 〔動〕しかる. 責める. 〈～了他一顿〉彼をしかりつけた. 〈有父母在前, 我不好～你〉お父さん・お母さんがいらっしゃるから、私はおまえをしかるわけにもいかない、…; (《清平・快嘴》). ⑥ (方) 一般に動詞の前におかれて、ある種のよい意図や計画を示す; 北京. 〈你也不～去看看你爸爸〉あなたもあなたのお父さんに会いに行く気がない. 〈他那么难, 你倒不～帮他一把〉彼があんなに難儀しているのに、あなたは少しも彼を助けてあげようとしない. 〈从来没～过赒济谁〉今までだれをも助けようと思ったことはない. // ㊁ shuì, ㊂ yuè

〔说矮话〕 shuō ǎihuà 〔熟〕(白) 低姿勢のものの言い方をする.

〔说白〕 shuōbái 〔名〕芝居の台詞ｾﾘﾌ.

〔说白(了)〕 shuōbái(le) 〔動〕① 言葉が俗っぽくなる. 〈还字本来念 huán, ～了就成 hái 了〉'还'という文字はもとは'huán'と読んだが、俗に'hái'と読むようになった. ② 言葉の音を誤る. ③ (方) (shuō, bái(le)) うそを言う. うそをつく. でたらめを言う. ＝'说白话' 〔～道黑〕〔成〕無責任な批評をする. かってにあげつらう. ＝'折白道绿', '说黑道白'; (《金瓶梅・88》). 〔～道绿〕＝'说白道黑' 例〈正在那里张家长李家短～〉ちょうどそこであちらはどうのこちらはどうのと、かってにあげつらっている; (《水滸・21》). ④ ありのままを言う; 俚諺ﾘｹﾞﾝなどを引いて説明するのに用いる. ⑤ (方) はっきり言う; 北京. 〈咱们～了吧, 就是缺俩钱儿〉我々ははっきり言ってしまおう、2, 3 '钱'足りないんだ. ⑥ (方) ＝'说穿(了)'

〔说白话〕 shuō báihuà 〔連〕根拠のない話をする. なんの役にもたたない話をする. うそをつく.

〔说崩(了)〕 shuōbēng(le) 〔動〕話を壊す. 〈我估计一定是他说话不对, ～〉私はきっと彼がまずい話をして、ぶち壊したものと推測した.

〔说毕〕 shuōbì 〔動〕言い終わる. 〈觉民～就往外面走〉覚民は言い終わると、外へ歩いて行った.

〔说部〕 shuōbù 〔名〕(旧) 小説. 物語. 逸話; またひろく経典以外の書物をいう.

〔说不出〕 shuōbuchū 〔動〕言い出せない. 口にできない. ↔'说得出' 〈作过这件事情后, 心中有～的秘密愉快〉これをしたあと、心の中には言葉に言い表せない秘密の楽しさが浮かんできた. 〔～, 道不出〕 1) 心中の苦しみや不満を言い出せない. 2) 心の中のことを口に出せない. 〔～的才是苦, 挠不着的才是痒〕〔諺〕口で言い出すことのできない苦しみこそ本当の苦しみであり、掻ｶくことのできないようなかゆさこそ本当のかゆさである; 口に出したり掻いたりできるくらいではまだ本当の苦しさやかゆさではない.

〔说不到〕 shuōbudào ↔'说得到' 〔動〕① 言うべきところまでいかない. 話がある点まで発展しない. 〈一句话～就出漏子〉ひとこと言い足りないと、災いが生まれる. ② 話があわない. 〈不理你们了, 简直地～一块儿!〉もうあなたたちを相手にしない、まったく話があわないのだから.

〔说不得〕 shuōbude ↔'说得' 〔動〕① 言ってはいけない. 言えない. 言ったら困る. 言うに堪えない. ② (方) 言うべき言葉がない. いやも応もない. 何も言えない. ただそのとおりにやるだけだ. 〈这是州县衙门里的通例, 做了帐房是～的〉これは州や県の役所での通例で、会計顧問になったらいやも応もなくそのとおりにするだけです; (《官場・41》). ③ (白) 言い尽くせぬ. 言葉で表現できない. 〈脸儿～抢〉顔は言い尽くせぬほど美しい; (《董西廂・1》). ■ 旧白話では'说不的'とも書かれた.

〔说不定〕 shuōbudìng 〔動〕しかと言えない. (副) …かも知れない. ↔'说得定' 〈～就离了她〉彼女と離婚するかもしれない. 〈他～是来接关系的〉彼は連絡に来たのかも知れない. 〈～遇春要吃亏呵〉遇春は損をするかも知れないぞ.

〔说不过〕 shuōbuguò 〔動〕言い負かせない. ↔'说得过' 〈～你〉きみを言い負かせない. 〈你总是嘴硬, 我～你!〉きみは口が達者だから、かなわないよ.

〔说不过去〕 shuōbuguòqù 〔動〕筋道がたたない. 言うだけですまされない. 申し訳がたたない. 言うには気がとがめる. ↔'说得过去'

〔说不尽〕 shuōbujìn 〔動〕話し尽くせない. ↔'说得尽' 〈这话一时也～, 等慢慢地细谈吧〉この話はちょっと話しきれないから、後でゆっくり詳しく話そう. 〈使用了～的语言来替我的剧本下注脚〉言い尽くせないほどのたくさんの言葉を遣って私の脚本のために注釈をつけた. 〈奈何～之驱驰〉どうにも言葉に尽くせぬこの急ぎ旅; (《清平・陰騭》).

〔说不开〕 shuōbukāi ↔'说得开' 〔動〕① 話がつかない. 申し開きがつかない. ② 話が発展しない.

〔说不可尽〕 shuōbukějìn 〔動〕(白) 言い尽くせない. 〈酒保告: 解元, ～, …〉手代は言った、解元殿、言葉では言い尽くせませんが、…; (《警世・6》).

〔说不来〕 shuōbulái ↔'说得来' 〔動〕① (思想感情が合わず一緒に)話ができない. 話が合わない. うまが合わない. ② (方) うまく言えない. ＝'不会说'

〔说不了〕 shuōbuliǎo ↔'说得了' 〔動〕① (白) 避けられない. ＝'免不了' 〈那书房内也～许多灯火齐整〉書斎という所にはどうしても多くの明かりが並べられているものだ; (《姻縁・5》). ② 話し終らない. 〈王母闻言, 即去见玉帝备陈前事, ～, 又见那造酒的一班人, 同仙官等来奏〉王母はそれを聞くと、さっそく玉帝にお目通りし、くだんのことを詳しく言上した、と、それが終わらぬうちに、例の酒番の連中が仙官に伴われてやって来た; (《西遊・5》).

〔说不拢〕 shuōbulǒng 〔動〕(方) 話が合わない. ↔'说得拢'; 四川. 〈会场上争得互不相下, 私下里也～一块〉会場で話しても互いに譲らず、非公式でも折りあわない.

〔说不恼〕 shuōbunǎo 〔動〕(仲がよいので)言い過ぎても傷つかない. 〈我姊妹～〉私たちは言い過ぎても傷つかない(ほど仲がよい).

〔说不齐〕 shuōbuqí ＝'说不定' 〈我究竟做过两次外任, 也就～了〉私は結局二度の外省仕えをいたしましたが、まあなんとも言えません; (《紅樓夢・104》).

〔说不起话〕 shuōbuqǐ huà 〔熟〕(方) 話しても効果がない; 四川.

〔说不清〕 shuōbuqīng 〔動〕はっきりと話せない. 話してはっきりさせられない. ↔'说得清' 〈至于他在哪儿住, 做什么事, 我也～〉彼がどこに住み、何をしているのか、私もはっきり言えない. 〈说煞～〉何を言ってもはっきりとは言えない; (《兒女・8》). 〔～, 道不明〕(白) どうにもはっきり言えない. どんな風に言っても的確に表現できない. 言うことがすべて要領をえない; (《兒女・30》).

〔说不入套〕 shuōburùtào 〔動〕(方) 話が通じない. 共通の言葉がない. ↔'说得入套'; 河北.

〔说不上〕 shuōbushàng ↔'说得上' 〔動〕① (理解が足りないとか、認識があいまいだとか具体的にあるところまで)言うことができない. 断言できない. はっきり言えない. 〈嗯, 那咱就～了!〉ふん、それなら私は断言できない. 〈他也～是乡间美呢, 还是城市美〉彼も田舎がいいか、都会がいいか、そこまで言うことができない. ② (理由にならないとかあてにならないとかで)言い出すべきでない, 言い出す値打ちもない. (そうとまでは)言えない. 〈你这些话都～〉きみのそのことは言っても何にもならない. 〈这都是封建统治者捏造的话, ～什么史料价值〉これはみんな封建支配者がでっち上げたことで、取り立てて史料的価値などと言うまでもない. 〈虽然～是有爱情的结合, 我们的爱情不是可以慢慢发生的吗?〉愛情のある結婚とは言えなくても、二人の愛情が少しずつ生まれてくることだってありうるはずだ.

〔说不上来〕 shuōbushànglái ↔'说得上来' 〔動〕① (うまく口に出して)言えない. (言葉に出して)話すことができない. 〈心里明白是明白, 可～〉心の中ではわかっているのだが、言い出せない. ② 言っても間に合わない. 〈现在后悔也～了〉いま後悔しても間に合わない.

[说不是] shuō búshi 〔熟〕(白)批判する．非を指摘する．あげつらう．
[说不说咋的] shuōbushuōzǎde 〔動〕(方)人の言うことを気にとめない；〖東北〗．〈你看这孩子～，叫他这么半天，他连动都不动〉ほら、この子は人の言うことなど気にとめないよ、こんなに長く呼んでいるのにちっとも動かない．
[说不通] shuōbutōng 〔動〕言って通じない．話が成り立たない．筋道がたたない．↔'说得通'〈这种表达方法在语法上～〉この表現方法は文法上成立しない．〈王仁利要真没死，李大妈就改了嫁，～啊！〉もし王仁利が本当に死んでいなければ李大媽の再婚など考えられない．
[说不脱] shuōbutuō 〔動〕(方)逃れられない．↔'说得脱'；〖四川〗．〈两方面都～〉両方面とも逃れられない．
[说不完] shuōbuwán 〔動〕言い尽くせない．最後まで言えない．↔'说得完'〈过去的事一时～〉過去の事はわずかな時間では言い尽くせない．
[说不下去] shuōbuxiàqù ↔'说得下去'〔動〕①すまない．気の毒である．②理に合わないので話せない．③話し続けることができない．
[说不响嘴] shuōbuxiǎng zuǐ 〔連〕口下手でうまく言えない．道理を口に出して言えない．言う言葉がない．〈他～，只得服输，任凭女儿婚姻自主〉彼は言う言葉もなく、仕方なくかぶとを脱ぎ、娘が自主的に結婚するにまかせた．
[说不着] shuōbuzháo ↔'说得着'〔動〕①(理からあるいは必要がなくて)そこまで言うことができない，言う必要がない．〈这句话谁也知道．你跟我～〉この話はだれでも知っているんだから、私に言うことはない．〈我根本不知道这件事儿，这些话你和我～〉この事を私はまったく知らないんだから、こういう話はきみが私にすることはない．②話が合わず言うことができない．〈他俩总闹别扭，～话〉彼ら二人はいつもしっくりしないので、話のうまが合わない．
[说不住] shuōbuzhù 〔動〕説得できない．言い負かせない．↔'说得住'〈那老家伙真有两下子，我看谁也～他〉あの老いぼれは本当に腕があるから、私の見たところだれも彼を言い負かせない．
[说不准] shuōbuzhǔn ＝'说不定'〈～是河北人还是山东人〉河北の人か山東の人か、はっきり言えない．
[说曹操，曹操就到] shuō Cáo Cāo，Cáo Cāo jiù dào 〔諺〕曹操のことを言えば曹操がやって来る．(喻)1)うわさをすれば影．〈～，我们正说你呢，你就来了〉うわさをすれば影とやら、我々がちょうどきみの事を話していたら、きみが来てしまった．2)壁に耳あり障子に目あり．
[说叉(了)] shuōchǎ(le) 〔動〕言葉に行き違いができる．話が混乱する．話がそれる．
[说岔(了)] shuōchà(le) 〔動〕①話が筋から離れる．②口論になる．
[说长道短] shuō cháng dào duǎn 〔成〕①あれこれ言う．あれこれあげつらう．品定めする．あれこれと批評する．＝'说三道四'，'说短论长'；(漢・崔瑗《座右銘》)．〈群众～〉民衆があれこれと批評する．〈这几个妇女，尽爱在人背后～〉この数人の女性は、陰であれこれ言いたがる．〈兀谁在你面前～来？〉だれがあなたの前であれこれ言ったのですか；(《古今・38》)．②(白)気ままにおしゃべりする．〈宝玉也搬着王夫人的脖子～的〉宝玉も王夫人の首にすがりついてぺちゃくちゃしゃべっています；(《紅樓夢・25》)．
[说长短] shuō chángduǎn 〔熟〕(白)＝'说长道短'
[说长话短] shuō cháng huà duǎn ＝'说长道短'
[说长说短] shuō cháng shuō duǎn 〔成〕①あれこれしゃべる．〈口内犹～〉口の内ではまだあれこれぶつぶつ言っています；(《紅樓夢・60》)．②あれこれ是非やよしあしを論ずる；(《醒世・16》)．
[说场] shuōchǎng 〔名〕口上やせりふの入る場．〈一段儿～〉一段のせりふの場．〈说完了～〉せりふを述べ終わった．〔動〕口上やせりふを述べる．☞〖次項〗
[说场] shuōchang (方)＝'说头儿'☞〖前項〗
[说唱] shuōchàng 〔名〕歌い物入りの講談．[～文学]説唱文学；'大鼓' '相声' '弹词'など．〔動〕①歌い物入りの講談をする．せりふと歌からなる物語りをする．②話したり歌ったり物語りしたりする．話したり歌ったりする．(白)
[说车轱辘话] shuō chēgūlu huà 〔熟〕くどくどと同じ話を繰り返す．
[说彻] shuōchè 〔動〕(白)話し終わる．すべてを語る．〈话本～，且作散场〉講談は読み切りになりましたので、まずはお開きといたします；(《清平・簡貼》)．
[说成] shuōchéng 〔動〕(…だと)いうことにする．(…と)言いなす．(…と)言ってしまう．〈把它～自由〉それを自由と言いなす．それを自由ということにする．
[说成篇，道成溜] shuō chéng piān，dào chéng liū 〔熟〕(白)話しだすと滔々諤として尽きるところがない；(《清平・快嘴》)．
[说出] shuō，chū 〔動〕言う．話す．〈坦白地～〉包み隠さず話す．〈～全部真情〉すべての真相を話す．〈～自己的意见〉自分の意見を述べる．
[说出大天来] shuōchū dàtiān lai ＝'说出天来'〔熟〕(方)どんな言い方をしても．どんなにうまいことを言っても．なんと言おうとも；後は否定になる；〖北京〗．〈～我也不答应〉どんなにうまいことを言っても私はうんと言わない．〈这是财会制度，不管你有什么理由，～，我也不签字〉これは財政会計の制度で、きみがどんな理由があろうと、なんと言おうと、私はサインしない．
[说出漆来] shuōchū qī lai 〔熟〕どんな言い方をしても．〈你～，我也不去〉きみがなんと言っても、私は行かない．
[说处] shuōchù 〔名〕①話すべきこと．〈我自有～〉私には言いたいことがある．②訴える相手．〈他有了委曲，却无～〉彼はぬれぎぬを着せられたが、訴える相手がいない．
[说穿(了)] shuō，chuān(le) 〔動〕①すっぱ抜く．言葉で暴露する．真理を言い出す．〈他的心事被老赵～了〉彼の心の中の事を老趙にずばりと言われてしまった．②はっきり言う．さらけ出す．説破する；よく文頭に置く．〈～了，就是内容不当，就要修改〉はっきり言ってしまうなら、内容が適当でなければ改めなければならない．〈～了，就是反对批判智育第一〉ずばり言って、知育第一を批判することに反対なのである．〈对丈夫不要～，只须眼睛长在他身上，不要叫那个小坏东西得手〉夫にはっきり言ってしまってはならない、ただどうあっても夫の身辺にしっかりと目を光らせて、あの小悪魔にいいようにさせないことだ．
[说词] shuōcí 〔名〕①言い習わし言葉．言い方．言いよう．人を説得する言葉．〈下～〉説得する．〈何不接取他来，下个～！〉彼女を呼び寄せて説得させようじゃないか；(《醒世・3》)．②弁説．③＝'说辞'〈公公之前须善为～方好〉おじいさんの前でうまく言わなければなりません；(《三俠・2》)．

S

[说词儿] shuōcír 〔名〕(方)弁解の言葉；〖北京〗．〔動〕(方)誤りを弁解する；〖北京〗．〈错了就认错儿，就甭～啦〉間違えたら間違いを認めなさい、弁解するんじゃない．
[说辞] shuōcí(又)shuōci 〔名〕言い訳．弁解の言葉．(責任回避の)口実．〈他借着这个当～〉彼はこれを口実とした．
[说错(了)] shuō，cuò(le) 〔動〕言い間違う．言い損なう．話し間違う．〈他慌了，把台词都～了〉彼はあがって、せりふをとちった．
[说打就捞] shuō dǎ jiù lāo 〔熟〕(方)ちょっとしたことですぐけんかをする；〖東北〗．〈像小陈那样～的主，谁都不敢碰〉小陳のようにけんか早い者には、だれも近寄ろうとはしない．
[说大话] shuō dàhuà 〔連〕ほらを吹く．大きなことを言う．大ぶろしきを広げる．＝'夸大口'，'吹牛皮'〈他最喜欢～〉彼は大ぶろしきを広げるのが大好きだ．[～使小钱]〔諺〕口ばかりで実行しない．
[说大口] shuō dàkǒu (白)＝'说大话'
[说大书] shuōdàshū ＝'评话'
[说淡话] shuō dànhuà 〔熟〕軽く話す．表面だけの話をする．通り一遍の話をする．
[说倒(了)] shuō，dǎo(le) 〔動〕言い負かす．(言葉で)やっつける．〈这一下可要～他〉これで彼を言い負かしてやらなければ．
[说倒了过儿] shuōdàole guòr 〔熟〕(白)あべこべに言ってしまう．
[说道] shuōdào 〔動〕言う；多く小説で人物の言葉を引用するのに用いられる．＝'说'(白)〈党委书记～：应该这么办！〉党委員会書記は言った、こういうふうにやるべきだよ．〈王老师～：你要好好学习呀！〉王先生は言った、きみはしっかり勉強しなければいけないよ．〈回家必要说说道道〉家に帰ったら語りあわなければならない．〈人人～好女婿〉だれもがみなよい婿殿とおっしゃる；(《清平・快嘴》)．☞〖次項〗
[说道] shuōdao (方)〔動〕①言葉で伝える．意見を述べる；〖東北〗．〈我看晚上开个小组会，你把刚才讲的在会上～～，让大家讨论讨论！〉晩に、グループの会議がありますから、きみはさっき言ったことを会議で伝えて、みんなに討論してもらいましょう．〈他有满肚子话，想对大家～～〉彼はみんなに聞いてもらいたいことが胸いっぱいあった．〈你还有什么～？〉あなたはまだ何か言うことがあるんですか．②相談する．話し合う．討論する．＝'商量'；〖東北〗．〈我跟他～～，再作决定〉私は彼と相談してから決定します．〈他俩又～了会子，才各自回家〉彼ら二人はまたしばらく話し合ってから、やっとそれぞれ帰宅した．〈添人进口的，这是大喜事，非～～不可！〉嫁をもらうということはおめでたいから、話し合わなければならない．③((又)shuōde)お互いに意見があるとき、是非を明らかにする；一般に重ねて使われる；〖北京〗．〈是得～～〉是非は明らかにしなくてはならない．〈先搁下这个茬儿，等有了空儿咱们～～〉まずこの意見の衝突は置いておいて、暇ができたら話しあって是非を明らかにしよう．〔名〕①いわく；〖東北〗．〈这里有些～〉これにはいわくがある．②不満な言葉．③根拠；〖東北〗．〈他这样作是有～的〉彼がこのようにやるのは道理にかなっている．④＝'规矩'；〖東北〗．☞〖前項〗
[说道儿] shuōdaor 〔名〕(方)内容．わけ；〖北京〗．〈这是怎么个～？〉これはどういうわけだ．〈这玩艺儿里头还有个～〉これにはまだ何か(いわく)がある．
[说…道…] shuō…dào… 相対する、または類似する名詞・形容詞・数詞を入れてさまざまな成語・成語形式の語を作る．[～长～短][～三～四][～黑～白]☞〖別項〗．[～亲～热]親しそうに話をする．
[说到] shuōdào 〔動〕言及する．〈～一半〉半分まで話す．〈～痛处〉言葉が痛いところに触れる．〈～做到〉言ったことはやる．〈这一点他已经～了，但我再重复一下〉この点については彼がすでに言及しましたが、私はもう一度繰り返します．[～点子上]〔熟〕話が本筋に

入ること．例〈他讲了很多，但没～〉彼はたくさん話したが，話は本筋に入っていない．〔～钱，便无缘〕〔諺〕金の話になると縁はない．喩人に金を借りようとすると人は多くは取り合わない；（《警世・32》）．

〔说到底〕shuōdàodǐ〔動〕最後まで話す．喩結局のところ．つまるところ；副・修．〈民族斗争，～，是一个阶级斗争的问题〉民族闘争は，つまるところ一つの階級闘争である．

〔说的〕shuōde〔名〕①とんでもないこと．相手の発言をとがめる言葉；不定；次例のように用いる．〈听你～〉何を言うか．②言うこと．〔～好听，只听八分〕〔諺〕あまり聞こえのよい話は話八分に聞いておけ．〔～轻，传的重〕〔諺〕軽く言ったことが重く伝わった．なんの気なしに言ったことが重大なこととして伝わった．

〔说得出口〕shuōdechū kǒu〔連〕言い出せる．〈亏你能～来〉よくもまあ言い出せたね．〔熟〕りっぱである．〈她给街道上去服务是好事，是～的事〉彼女が隣り組に奉仕するのはいいことです，りっぱなことです．

〔说得到，做得到〕shuōdedào，zuòdedào〔熟〕言ったことは必ずやる．有言実行．

〔说得动话〕shuōdedòng huà〔熟〕㊐十分に話ができる．喩（相手に）メンツをたてる，いい顔をする．〈还有些人晓得他在主人面前～〉さらに彼が主人の前ではメンツをたてることを知っている人もいた；（《官場・59》）．

〔说得过去〕shuōdeguòqù ↔'说不过去'〔動〕①（理に合っているので）話が通じる．言い過ごせる．申し訳が立つ．②（よく'总''总算'などと連用し）まあいい，まあまあだ．〈这个法子总～了〉この方法でまずまずいいとする．

〔说得来〕shuōdelái ↔'说不来'〔動〕①（互いの思想感情が近くて）一緒に話ができる，話が合う，うまが合う．〈咱们找一个跟他～的人去动员他！〉我々は彼と話の合う人を探して彼を説得してもらおう．②㊍上手に話せる．＝'会说'

〔说得拢〕shuōdelǒng〔形〕㊍気が合う；四川．〈自从他们两人认识以后，似乎很～〉彼ら二人は知り合ってからとても気が合うようだ．

〔说得起话〕shuōdeqǐ huà〔熟〕㊍（地位も力もあり）話に影響力がある．↔'说不起话'；四川．〈在群众中很～〉みなの中でとても影響力がある．

〔说得轻巧〕shuōde qīngqiǎo〔諺〕（'吃根灯草'と続き）㊍重大なことを簡単なこととして処理するたとえ；四川．〈～，放走了他，上头不敲你的沙罐〉些細なこととして彼を逃がしたが，上部ではおまえを責めないのか．

〔说得上〕shuōdeshàng〔動〕（…と）言いうる．（…と）まで言いうる．↔'说不上'〈老子死了不葬，倒来动兵，～'孝'吗？〉父が死に，弔いもしないのに兵を動かすとは，「孝」と言うことができようか；（《魯・故・采》）．

〔说得下去〕shuōdexiàqù ↔'说不下去'〔動〕①言い続けることができる．②話が通る．話がうまくいく．③まあまあである．〈他的大儿子已去作事，事体也还～〉彼の長男はすでに働いており，その職業はまずまずと言える．

〔说得响〕shuōde xiǎng〔熟〕名声が高く，人に誇ることができる．

〔说得着〕shuōdezháo〔動〕①言うに値する．もっともである．〈这些话都是～的〉これらの話はすべてもっともなことだ．②言える；情義上言うだけの資格がある．〈我～，才说你呢！〉私は言う資格があるからこそきみをしかっているんだよ．③両方の気持ちが合って，いっしょに話ができる．話が合う．親密である．〈夫妻两个，好一对儿，果是～〉夫婦二人はちょうどよい組み合わせで，やはり息が合います；（《警世・13》）．注旧白話では'说的着'とも書いた．

〔说地谈天〕shuō dì tán tiān〔成〕口がうまい．言葉巧みである．〈多亏了张子房～口〉張子房の巧みな口のおかげである；（《元曲・連環計・1》）．

〔说吊话〕shuō diàohuà〔熟〕㊍不平・不満を言う；四川．〈不要尽～！〉不平ばかり言うな．

〔说定(了)〕shuō，dìng(le)〔動〕話を決める．断言する．〈推翻了～的口约〉言い交わした口約束をほごにする．

〔说定规〕shuōdìngguī〔熟〕㊐取り決める．話が決まる．〈这话～了〉この話はもう決まった；（《児女・20》）．

〔说东道西〕shuō dōng dào xī ＝'说东谈西'〔成〕あれこれと話す．よもやま話をする．とりとめなく話す．主題なしに気ままに雑談する．〈妇女们嘻哈打笑，～〉女性たちは，楽しそうに笑ったり，あれこれ話したりしていた．〈别人能～，扯三拉四，他非常羡慕〉他人があれこれ広く雑談し，とめどなくしゃべれるのが，彼にはたいへんうらやましかった．

〔说动(了)〕shuō，dòng(le)〔動〕言葉で人の心を動かす．〈厂长被他花言巧语～了〉工場長は彼のうまい言葉に心を動かされた．

〔说短道长〕shuō duǎn dào cháng ＝'说短论长'〔成〕（人のよしあしを）あれこれあげつらう；多く贬．＝'说长道短'，'说高说低'〈到了外面，不像在家，处事要谨慎，免得人家～〉外に出たら，家にいるのとは違い，人様にあれこれ言われないように，事をするには配慮が必要である．〈又何须抵死～〉いったいどうしてあくまでもあれこれとあげつらわねばならないのか；（蘇軾《滿庭芳》詞）．

〔说断〕shuōduàn〔動〕㊐話に結末をつける．はっきり断る．〈自古先～，后不乱〉昔からはじめはっきりしておけば，あとで間違いを起こさないと申しますから；（《金瓶梅・7》）．

〔说二话〕shuō èrhuà〔熟〕①むだ口をたたく．やたらに批評がましいことを言う．②人の言ったことをおうむ返しにする．③㊍不平・不満を言う；四川．〈从没说过半句二话〉一言の不平・不満をも言ったことがない．

〔说发〕shuōfā〔動〕㊐唆す．はやしたてる．

〔说法〕shuō，fǎ〔動〕①説法する．説教する．（人に代わって）話をつける．〈且代你去～～〉とりあえずきみに代わって話をつけに行く．②㊐＝'设法'〈若～得与我一会，决不忘恩〉もしどうにかして私に一目会わせてくれたら，ご恩は決して忘れませんから；（《醒世・16》）．③㊐方便を言う．心から出た言葉でないことを言う．裏腹なことを言う．☞次項

〔说法〕shuōfa(又)shuōfǎ〔名〕①言い方．言葉遣い．＝'措词'〈改换一个～〉言い方を変える．〈一个意思可以有两种～〉一つの意味に二つの言い方がありうる．②意見．見解．論法．考え方．〈我不同意你的～〉私はきみの見解に賛成しない．〈你是怎样的～？〉きみはどういう意見なのか．〈这种～，是根本错误的〉このような論法は根本的に誤っている．〈这种～多少有点根据〉こうした意見にはいくらか根拠がある．☞前項

〔说翻(了)〕shuōfān(le)〔動〕話が合わない．話が壊れる．話がおかしくなる．二人の話が合わなくて口論になる．〈～的话，我会堵着你的宅门骂三天三夜！〉もし話が違ったら，私はおまえの屋敷の門をふさいで三日三晩ののしってやる．

〔说反话〕shuō fǎnhuà〔連〕①言葉の裏を言う．②裏腹なことを言う．

〔说泛〕shuōfàn〔動〕㊐言葉で動かす．＝'说动'

〔说方便〕shuō fāngbiàn〔熟〕㊐とりなす．仲介する．便宜を図る．人のために言う．肩を持つ．〈在大户面前一力与他～〉だんなの前でしきりに彼のためにとりなしてやる；（《金瓶梅・1》）．

〔说废话〕shuō fèihuà〔連〕ばかを言う．くだらぬ話をする．

〔说分上〕shuō fènshang〔熟〕㊐人情を説く．

〔说风话〕shuō fēnghuà〔熟〕㊐まともでないことを言う．

〔说风就是雨〕shuō fēng jiù shì yǔ〔熟〕風と言ったらすぐに雨が降りそうになる．喩何か言ったらあるいは考えたら，すぐやろうとする；せわしないさまのたとえ．〈我给你捎的月饼也不吃了，你这个人哪，又是～〉私が言付けられて持って来た月餅なを食べるのもやめてしまって，あんたという人はせわしないんだから．

〔说风凉话〕shuō fēngliánghuà〔熟〕傍観者の立場で無責任なことを言う．水を差す．〈他最喜欢～〉彼は水を差すのが大好きだ．

〔说风情〕shuō fēngqíng〔熟〕㊐浮気の手引きをする．〈也会～，也会做马泊六〉浮気の手引きもするし，浮気の仲介もする；（《水滸・24》）．

〔说风说水〕shuō fēng shuō shuǐ〔成〕唆す．おだてる．〈茶童见了钱，欢喜起来，又去～道〉給仕はお金を見るとうれしくなり，また行っておだてて言います；（《二拍・14》）．

〔说服〕shuō，fú〔動〕説得する．〈耐心～〉ねばり強く説得する．〈～他听大家的话〉みんなの言うことを聞くように彼を説得する．〈咱们的三张嘴还说不服一个老太太吗？〉私たちの三つの口でも老太々一人を説得できないの．〈虽然他并未被～，但表面上总算一致〉彼は決して説得されたのではないけれども，しかし表面上はどうやら一致した．〈从此，我不再小看妇女，你算把我～了〉これからは私はもう婦人を見下すようなことはしない，きみに一本取られたよ．〔名〕(shuōfú) 説得．〔～教育〕説得教育．〔～力〕説得力．

〔说干(了)〕shuō，gān(le)〔動〕しゃべって口が乾く．〈他把嘴都～了〉彼はしゃべって口が乾いた．

〔说干脆的〕shuō gāncuì de〔熟〕きっぱりと言う．あっさり言う；多く副・修．〈～，双方都不对〉はっきり言うと，両方ともに正しくない．

〔说个幺二三〕shuō ge yāo èr sān〔熟〕㊍一つ一つはっきり言う；四川．〈到法院去～〉裁判所に行って事細かく言う．

〔说古〕shuōgǔ〔動〕㊍①自分の目新しい見聞を自慢する．珍しいことを話題にする；多く貶，または羨望詮をこめて；北京．〈在这儿开了眼，回家～去吧！〉ここで見聞を増して，家に帰ってひけらかそう．〈他跑了一趟外洋，回来见人就～〉彼は一度洋行して帰ってきてから，人に会うと，すぐ自分の目新しい見聞を自慢する．②(shuō，gǔ) 昔の人や事について話す．古いうわさや習慣を話す．

〔说古道今〕shuō gǔ dào jīn〔成〕古今のことをあれこれ語る．

〔说鼓书〕shuōgǔshū ＝'大鼓书'

〔说寡话〕shuō guǎhuà ＝㊐'说寡嘴'〔熟〕とりとめのない話をする．

〔说怪话〕shuō guàihuà〔連〕①妙な話をする．おかしなことを言う．奇妙なことを言う．〈虽然好～，办怪事，可是又有个好心肠〉おかしな事を言ったり，おかしな事をしたりするのが好きだが，けれどもまた，気持ちのやさしいところもある．②不満を言う．愚痴をこぼす．かってな不平や議論を言う．＝'讲怪话'

〔说官话〕shuō guānhuà〔熟〕①㊐商業組合が組織の全員で集会を開き，事業の損益や，翌年の業務計画などを公表する．②紋切り型の話をする．官僚風の口のきき方をする．③官界の言葉で話す．④

北京官話を話す.

[说鬼话] shuō guǐhuà 〔連〕① (方) うそをつく. でたらめなことを言う. いいかげんなことを言う; (閩). ＝'说谎' <他只会~>彼はうそばかりついている. <他在~, 你不要相信>彼はいいかげんなことを言っているんだから、信じてはいけない. <你说什么鬼话, 那件事的真实情况我早就知道了>きみは何をでたらめを言ってるんだ、あの事の真実のありさまは私はとっくに知っている. ② 内緒話をする. こそこそ話す. 人に言えないような話をする.

[说过子曰] shuōguò zǐyuē 〔熟〕(方) 道理を述べる; 四川. <你不~, 我就是不走>きみが道理を言わなければ、私は行かない.

[说海口] shuō hǎikǒu 〔熟〕大ぼらを吹く. <你道我~>きみはぼくが大ぼらを吹いたと言った; (《元曲・百花亭・1》).

[说好(了)] shuō, hǎo(le) 〔動〕話をきちんと決める. 話がまとまる. 話がきちんとする.

[说好话] shuō hǎohuà 〔連〕① いい話をする. ② うまい話をする. 人を褒める.

[说好说歹] shuō hǎo shuō dǎi 〔成〕(説得するために)あれこれ言う. <任你~, 他就是不肯>きみがあれこれ言っても、彼は承知しません.

[说和] shuō, hé 〔動〕和解する. <打过多少回架, 说过多少回和, 总是不落局>何回けんかをしたことか、何回和解したことか、どうしても事は落着しない; (《魯・彷・離》). ☞ 次項

[说和] shuōhe 〔動〕① 仲裁する. 口を利く. とりなす. 示談にする. 調停する. 仲直りさせる. <通过~解决纠纷>示談でもめ事を解決する. <你去给他们~~!>あなたは彼らを仲裁してあげなさいよ. <人家正~事呢>今だれかが仲裁に入っているところだ. <让她来给咱们~~>彼女におれたちの仲裁をしてもらおう. ② (方) 相談する. 協議する. ＝'商量' ☞ 前項

[说合(了)盖ル(了)] shuōhé(le) gàir (le) 〔熟〕(旧) 相手を納得させる. 話をまとめる.

[说合] shuōhe 〔動〕① 取り持つ. 間に立って紹介し、他人の事の成功を促進する. 両方を説得して一緒にする. <~亲事>縁談をまとめる. <还是我从中~, 说当日娶他的时候, 也是我的原媒, 是一百元财礼, 此刻就照一百元的价罢>やはり私が仲に立って、あの日に彼女との結婚を取り持った時にも、私が仲人であり、百'元'の結納だったのだから、今回も(元のように)百'元'にしようと言った; (《二十年・33》). <我央你老人家为媒~>私はあなたに二人の取り持ちをしてほしいの; (《警世・2》). <风流茶~>色恋ざたは茶が取り持つ; (《金瓶梅・3》). <不若姑姑~, 你去嫁与官人>おばあさんの仲立ちによって、あんたは殿方に嫁いだ方がよい; (《清平・簡貼》). [~人]仲介人. ② 相談する. 協議する. ③ ＝'说和 shuōhe ①' <李府请人~>李家は人にとりなしを頼む.

[说黑道白] shuō hēi dào bái 〔成〕無責任な批評をする. かってにあげつらう. <本来挺简单的事, 他~一顿搅和, 反倒弄得复杂了>もともとはきわめて単純な事なのだが、彼が無責任な批評でかきまぜるものだから、かえって複雑になってしまった.

[说滑了嘴] shuōhuále zuǐ 〔連〕不注意に話をしていて秘密を漏らしたり、誤りを生じたりする. <两人同时发现~, 同时拍着前襟笑出声来>二人は同時に口がすべったことに気がつき、同時に胸元をたたいて笑い声を出した.

[说话] shuōhuà 〔名〕① (方) 話をするぐらいの時間; 時間がかなり短いことのたとえ. ('~就'として)すぐ; (閩). <他~就到>彼はすぐ着く. <你稍等一等, 饭菜~就得>少しお待ちください、お食事はすぐできます. [~工夫]すぐに; 時間的に短い. ＝'说话间' [~间]話している間. 話している時. (転) すぐに. 間もなく. 例 <~, 队伍来到了工地上>間もなく、隊列は工事現場に着いた. 例 <~, 车早到了安家阳宅>話をしているうちに、車ははや安家の屋敷についた; (《兒女・23》). [~之间]ちょっとの間. [~之中]話の中. 話している間. 話をしている最中; 短い時間を指す. ② (方) 言葉. ＝'话'; (閩). <他这句~很有道理>彼のこの言葉は大いに道理がある. <只道得个'不敢'二字, 那里还说得出什么~!>ただ「とても」というだけで、それ以上どんなことが言えるであろうか; (《古今・6》). ③ (方) 話; (閩). <讲~>話をする. <你有甚么~?>あなたはどんな話があるのですか; (《元曲・蝴蝶夢・3》). [~不明]話をはっきり言わない. 例 <~, 犹如昏镜>話があいまいであると、曇った鏡のようなものだ; (《兒女・23》). [~带汤] (方) 話に妥当でないところがある; 四川. ④ 宋代の一種の話芸で現在の'说书'〔講談〕に当たる、演者の種本を'话本'という. [~人]講談師. ⑤ 指摘. 指弾. 文句. ＝'指责' <信中的文句涂抹得异常厉害, 大部分是对于我的~>手紙の中の文句は異常にひどく書きなぐられていたが、その大部分は私に対する指摘だった. ⑥ (旧) 事故. <倒只怕老爷边上有些~>きっとだんな様の身に何事かあったのだろう; (《金瓶梅・100》). ☞ 次項

[说话(ル)] shuō, huà(r) 〔動〕① 話をする. 言葉で表現する. <不爱~ル>話が好きでない. 口が重い. <~响>話の声がよく響く; 話に重みがある. <说半天话>長いこと話をする. <他感动得说不出话来>彼は感動のあまり言葉もでなかった. <说不上几句话>(時間の都合などで)あまり多くを話すことができない. <年轻人并没有一定的表情, 只是一副鼓励他~的样子>青年は決して決まった表情をしているというわけではなく、ただ彼が話すのを励ましている態度だった. <公公要奴不~, 将我口ル缝住罢>おしゅうとさんが私に話させまいとするなら、私の口を縫い付けなさい; (《清平・快嘴》). [~不当话]食言する. 言ったことを守らない. 言葉があてにならない. 例 <他这人总是~的>彼というやつはいつもいいかげんなことばかり言っている. [~不算话]話があてにならない. 信用できない. 例 <他这个人~>あの人はあてにならぬ話ばかりして、信用はできません. [~答礼ル][~答理ル] (方) 歩きながら話す. (行動と平行して)あれこれと世間話をする; 北京. 例 <两个人~的走着>二人はあれこれと世間話をしながら歩いている. 例 <两个人~的怪亲热>二人は歩きながら話し、いかにも仲がよい. [~的] 1) 発言者. 言った人. 例 <~那人是谁?>言ったその人はだれだ. 2) 宋元時代の講釈師の自称. ☞ '说话〔名〕④' 例 <~因甚说这春归词, …>私が何故ゆえにこの'春归词'をお話ししたかといいますと、…; (《京本・10》). [~掉底] 1) 前言と矛盾する. 2) 話を漏らす. 3) 話をしていて尻しりを割る. [~没有关栏]口から出まかせにめちゃくちゃにしゃべる. 例 <灌了点酒就像吃了尿, ~>酒をあおったら、まるで気が変になったかのように、口から出まかせに、めちゃくちゃにしゃべって. [~人]話し手. [~为空, 落笔为实] 〔諺〕口で言ったことはあてにならないが、筆で書いたものは頼りになる. [~治疗]言語障害のリハビリテーション. ② (多く儿化して)むだ話をする. (俗) ＝'闲谈' <找他~去>彼に会ってよもやま話をする. <说了半天话ル>しばらく閑談した. ③ (旧) 談判する. <却和你们~>おまえらと話をつけるからな; (《金瓶梅・5》). ④ (旧) ぼやく. 不満を漏らす. <我当初带你到此, 更无半点ル~>おまえをここにつれて来てから、おまえに不満を漏らしたことなど一つもない; (《西遊・30》). ☞ 前項

[说坏话] shuō huàihuà 〔連〕悪口を言う. けなす.

[说簧] shuōhuáng 〔動〕(方) 独り言のように人をののしる. ＝'甩簧'; 北京.

[说黄道黑] shuō huáng dào hēi 〔成〕是非を論ずる. 人のことをとやかく言う. 出まかせにしゃべる. ＝'论黄数黑', '搬弄口舌' <你这厮在蔡九知府后堂, 且会~, 拨置害人, 无中生有撺掇他>きさまは蔡九知府の奥の間で、なんのかのと言って人を殺そうとたくらんで、根も葉もないことを言って彼(蔡九)を唆しやがって; (《水滸・41》).

[说谎] shuō, huǎng 〔動〕うそを言う. でたらめを言う. <~居然也能解决问题>うそを言うことがなんと問題を片づけるなんて. <觉慧说到最后一句话, 心里也明白自己是在~>覚慧は最後の一句まで言うと、心では自分がうそを言っていることがわかった. <凭老鸨~, 欠下许多债负, 都替他还>やり手ばばがでっちあげたたくさんの借金を、言うがままにすべて返済してやった; (《警世・24》). [~不瞒当乡人] 〔諺〕うそを言ってもその土地の人はごまかせない. (転) うそを言ってもよく情況を知っている人はごまかせない; (《西遊・76》). [~扯皮]でたらめを言う. うそ八百を言う. [~大王]うそつきの名人. 千三つ. [~调皮]ずるく立ちまわる. 抜け目のないことを言う. 例 <~, 没些ル至诚的>ずるく立ち回って、少しも誠実さがない; (《元曲・度柳翠・楔子》). [~只怕三面当] 〔諺〕うそを言うと、自分と相手と仲に立っている人の三人を突き合わせて証拠立てるのを恐れる. (転) うそは証拠を突き合わせられると弱い. 〔名〕(旧) うそ. でたらめ. <我怕又有~, 送了他性命, 不是要处>またたれかのうそで彼が犬死にするようなことがあっては、たいへんなことになると、私は心配です; (《王西廂・4・楔子》).

[说回来] shuōhuílai 〔動〕話をもどす. 話がもどる. 話は別になる. <当前的情况来看, 你不该去的, 话又得~, 去不去, 你自己斟酌吧>目下の状況からみて、きみが行くべきではないとなると、話は別になるので、行くか行かないか、あなたがよく考えてみなさい.

[说活(了)] shuōhuó(le) 〔動〕話を融通の利くようにする. 話に膨らみをもたせる.

[说家克计] shuō jiā kè jì 〔成〕日々の生活を討論する; (《元曲・竇娥冤・2》).

[说僵(了)] shuō, jiāng(le) 〔動〕話が行き詰まる. 話をのっぴきならなくする.

[说教] shuōjiào 〔動〕① 説教する. <张氏温和地~似地继续说>張氏が穏やかに教え諭すように言葉を続けた. ② 空理空論をもてあそぶ. 〔名〕説教. [~者]ぶっきらぼうに、機械的に理論を語る人. 例 <我不是一个~, 所以我不能够明确地指出一条路来>私は説教者ではない、だから一本の道をはっきりと指摘することはできない.

[说结(了)] shuōjié(le) 〔動〕(旧) ① 言い終わる. 話し終わる. <这里话没~, 我又不敢让进来>ここの話が済まなかったので、(みなさんに)入ってもらわなかった; (《兒女・20》). ② 話をうまくまとめる. <咱们一夜都~, …>私たちで一晩じっくり話をうまくまとめたら、…; (《紅樓夢・97》).

[说绝(了)] shuōjué(le) 〔動〕極言する. 徹底的に話す. 身もふたもなく話す. <你可不能把话~了>きみはとことんまで話を言いきってしまってはいけない. <一定是信里把话~了, 惹得姐姐生了气>きっと手紙の中で、身もふたもなく露骨に述べすぎて姉さんを怒らせてしまったのだ.

[说开(了)] shuō, kāi(le) 〔動〕① 言い広める. 言い広まる. 言葉が一般に流行・通用する. <这个词就一直~了>この語はずっと通用して

いるんですよ. ②話を決めておく. はっきり説明する. 話をはっきりさせる. 〈先把话～, 免得后来搞乱〉後でごたごたしないよう、話をはっきりさせておきなさい. 〈那么着, 咱们～了！〉それなら話を決めておこう；（«兒女·29»）. 〈如今且先把事情～, 大家和和气气的过日子, …〉今はまず先にことの子細をはっきりさせて、皆でなかよく暮らせたら、…；（«紅樓夢·83»）. 〈从头与各位～〉最初から皆さんにはっきりと説明しましょう；（«京本·12»）. ③申し開きをする. ④(ある勢いをもって)話し出す. 話を切り出す.

［说客(ㄦ)］ shuōkè(r)(旧) shuìkè(r) 〔名〕①雄弁な人. 雄弁家；説得に巧みな人. ■北京語では shuōker と発音する. ②説得役を務める人. 人のかわりに話をつける人. 口利きをする人. 仲裁を買って出る人；多く(貶). 〈自己装做是抚台帐房里托出来做～的〉自分は巡撫の会計係から頼まれて、話をつけに来た者だというふりをした；（«官場·48»）.

［说空话］ shuō kōnghuà 〔連〕①空論を並べ立てる. ［～, 说大话, 说假话］空論を並べ立て、大ぶろしきを広げ、うそをつく. (例)〈～的恶习必须杜绝〉空論を並べ立て、大ぶろしきを広げ、うそをつくような悪弊は一掃しなければならない. ②(方)世間話·むだ話をする；[四川]. 〈莫在别个背后～！〉影でつまらない話をするのはやめろ.

［说口］ shuōkǒu 〔動〕(白)ほらを吹く. 大ぶろしきを広げる. 自慢する. 大口をたたく. 口はばったいことを言う. 〈非是卢某～〉盧某鉱がほらを吹いたわけじゃない；（«水滸·62»）. ☞[次項]

［说口］ shuōkou 〔名〕演芸の出し物の前口上；せりふや韻文. ☞[前項]

［说宽心话］ shuō kuānxīnhuà 〔熟〕太平楽を並べる.

［说诳］ shuōkuáng 〔動〕人をだますことを言う. うそを言う. 〈～, 近来常有人说, 我一个月就听到四五回〉うそつき、近ごろよく人が言ってるわよ、私は1か月の間に4,5回耳にしたわよ；（«魯·故·奔»）.

［说诳话］ shuō kuánghuà 〔連〕でたらめを言う. 〈文学是最忌讳～的〉文学が最も避けるべきことはでたらめを言うことだ.

［说阔］ shuōkuò 〔動〕(白)大きなことを言う. ほらを吹く.

［说来说去］ shuō lái shuō qù 〔熟〕長々と述べ立てる. あれこれと繰り返して言う. 〈两个～, 恰到家中门前, 入门去〉ふたりはあれこれと話しているうちに、ちょうど家の門前について、門の中に入って行った；（«清平·簡貼»）.

［说来］ shuōlai 〔動〕言ってみる. 話すと. 〈可是总的～, …〉しかし総体的に言って、…. 〈～好笑〉話せばとんだお笑いぐさですが. 〈～也巧〉ちょうど折も折. ［～话长］〔成〕話せば長いことである.

［说老婆舌头］ shuō lǎopo shétou 〔熟〕(白)＝'说舌'

［说老实话］ shuō lǎoshihuà 〔連〕正直に話す. ［～, 办老实事, 做老实人］言行、人柄が誠実な人.

［说了不算］ shuōle bù suàn 〔熟〕言っておいて実行しない. 食言する. 前言を翻す.

［说了个八开也不行］ shuōle ge bākāi yě bùxíng 〔熟〕(方)どう言ってもだめだ；[北京].

［说了个头正］ shuōle ge tóuzhèng 〔熟〕(白)ずばり言う. 〈珍哥被晁大舍～〉珍哥は晁家の若様に痛いところをつかれた；（«姻緣·3»）.

［说了归齐］ shuōleguīqí 〔副〕(方)(長々としゃべっても)結果はやはり, 結局のところ. 要するに(同じ)；[北京]、[東北]. 〈～, 企业领导还必须是内行〉結局、企業の指導部はやはりその道に詳しい人でなければならない.

［说了就算］ shuōle jiù suàn 〔熟〕言ったら実行する. 言葉に責任をもつ. 有言実行.

［说了算］ shuōle suàn 〔連〕①言ったらそれで決まる. 一存で問題を決める. 〈个人～〉個人の一存で決定する. 〈不能由第一书记～〉第一書記の一存で問題を決めてはならない. 〈过去什么都是组长～, 现在实行生产民主〉昔はなんでも組長の言葉で決まったが、今は生産上の民主を実行している. ②＝'说了就算'

［说理］ shuō, lǐ 〔動〕①道理を説明する. 筋道を立てる. 〈～的文章〉道理を説く文章. 〈上哪里～去好呢？〉どこへ話の筋をつけにいったらよいか. 〈你这个人多么不～呀！〉おまえというやつはなんと理不尽なのか. ［～斗争］理論闘争. (例)〈对他们的资本主义思想进行～〉彼らの資本主義思想に対して理詰めの闘争を行う. ②申し立てする. 話をつける. 〈在旧社会, 一个工人挨了打, 能和谁去～呢？〉旧社会では、労働者は殴られても、だれに話をつけに行くことができただろうか. 〈咱们找他～去！〉我々は彼に会って白黒をつけよう.

［说亮话］ shuō liànghuà 〔連〕率直に話す. はっきりと言う.

［说聊斋］ shuō liáozhāi 〔熟〕(方)①＝'摆龙门阵①' ②詰問論争する. 言い争う；[四川].

［说溜(了)嘴］ shuōliū(le) zuǐ 〔連〕(方)①口をすべらす. 調子にのってしゃべる. ふと口に出す. 失言する. ついうっかりしゃべる；[北京]. 〈您不要见怪, 他并不是有意的, ～了〉あなた、とがめてはいけません. 彼は別にわざとじゃなく、不注意にも口をすべらせたんですよ. ②口ぐせになる；[北京]. 〈孩子从小ㄦ要进行文明语言教育, 脏话～了, 将来要改也困难〉子どもは小さいときからきちんとした言葉遣いを身に付けさせなければならない、きたない言葉遣いが習慣になったら、将来改めようとしても難しい.

［说漏(了)］ shuōlòu(le) 〔動〕話を漏らす. 言い落とす.

［说略］ shuōlüè 〔動〕事の大略を述べる.

［说啰说皂］ shuō luó shuō zào 〔成〕いいかげんなでたらめを言う；（«古今·1»）.

［说落］ shuōluò 〔動〕(白)過ちをとがめる. 過ちを責める. 〈行动就～, 教西门庆打〉何かというと過ちを責めては、西門慶にたたかせる；（«金瓶梅·77»）.

［说落(了)典］ shuōluò(le) diǎn 〔熟〕(白)うっかり余計なことを言ってしまう. うっかり口をすべらせてしまう. ＝'说走了嘴'

［说满话］ shuō mǎnhuà 〔連〕①含みを残さない話をする. 余すところなく話す. 自信たっぷりに話す. ②自慢話をする.

［说媒］ shuō, méi 〔動〕仲人をする. 〈不是又给凌云～来了吧〉また凌雲の結婚話で来たのではないだろう. ［～的］仲人を指す. (例)〈要是～上门来, 一看这败兴样ㄦ, 人家还来不来第二回呢？〉もしも仲人が訪れて、いったんこの興ざめなようすを見たら、二度目に来るだろうか.

［说蒙(了)］ shuōmēng(le) ＝'说矇(了)' 〔動〕言ってごまかす. 言いくるめる. 〈把他～了, 无话可答〉彼を言いくるめて、答える言葉をなくさせた.

［说梦］ shuō, mèng 〔動〕①夢のようなことを言う. ②寝言を言う. ＝'说梦话'

［说明］ shuōmíng 〔動〕①(相手が知るように)話す. (相手に)話してわからせる. はっきりわかるように解明する. 説明する. 釈明する. 〈～原因〉話して原因をわからせる. 〈向他～事情的内容〉彼に事の内容を話して知らせる. 〈～情况, 弄清责任〉事情を説明し責任を明らかにする. 〈如有急件请向服务员～〉もし急ぎの用件でしたら服務員にお尋ねください. 〈要不是陈先生对我～一切, 我们不知道要等到什么时候才能够彼此了解？〉陳さんが私にすべてを説明してくださらなければ、私たちはいつになったらお互い理解しあえるのかわかりません. ②物語る. 〈事实充分～, 这种做法是正确的〉事実はこのようなやり方が正しいことを十分に証明している. 〈～了工人同志是很辛苦的〉(肉体)労働者たちがたいへんつらい情況にあることを物語っている. 〈这个事实雄辩地～他那认真的性格〉この事実は彼の真摯な性格を雄弁に物語っている. 〔名〕①説明；[做～]. 〈图片下边附有～〉図の下に説明がついている. ［～书］1)説明書. 2)仕様書. 3)劇などのプログラム. 4)(簿)説明書. 明細書. 5)(電)スペシフィケーション. インストラクション. ［～文］説明文. ［～学］説明的科学；研究対象の真理や法則を説明する学問. 例えば物理学·化学など. ↔'规范学' ②(電)コメント. インストラクション. ［～部件］(算)宣言ユニット. ［～符］デクラレーター. ［一名］(算)宣言子名. ［一名称］デクラレーター·ネーム. ［一索引］［一指标］［一注脚］デクラレーター·サブスクリプト. ［～语句］デクラレーション·ステートメント.

［说明白］ shuō, míngbai 〔動〕はっきりと話をする.

［说恼(了)］ shuō, nǎo(le) 〔動〕言って怒らせる.

［说你胖, 你就喘］ shuō nǐ pàng, nǐ jiù chuǎn 〔諺〕('说你白, 你就不洗脸, 说你脚小, 你就扶墙走'と続き)太っていらっしゃいますねと褒められると、すぐはあはあ息を切らすまねをするし、色が白いと言われると早速顔を洗わなくなるし、お足が小さい(纏足していて)と褒められると、とたんに塀につかまって歩いてみせる；人のおだてに簡単にのることのたとえ.

［说拧］ shuōnǐng 〔動〕(白)言い間違う. 逆に言う. 〈觉得这句话是～了〉逆に言ってしまったと気がついた；（«兒女·35»）.

［说骗］ shuōpiàn 〔動〕(白)言ってだます. 口でだます. 〈倘或～盘缠到手, 又去还脂粉钱〉もしもだまして旅費を手に入れたら、また遊興に遣ってしまう；（«警世·32»）.

［说票(ㄦ)］ shuōpiào(r) 〔動〕①(誘拐犯が)身代金を要求する. ②(方)(土匪と人質の家族の間に立って)人質返還の交渉をする, 身代金の交渉をする. 〈来～时要照规矩送小礼〉人質を返してもらうように交渉に来るときはきまりにより、簡単な贈り物をしなければならない.

［说频(了)］ shuōpín(le) ＝'说频(了)话' 〔動〕(くどくどと)何度も繰り返して話す. 話してうんざりさせる. (煩わしいくらい)しゃべりまくる.

［说平话］ shuō pínghuà 〔連〕(白)＝'说书〔動〕'

［说婆婆家］ shuō pópo jiā 〔連〕(白)仲人をする. 仲を取り持つ. 結婚の世話をする. 〈还要给林姑娘～呢〉さらに林のお嬢様のために結婚の話を決めて差し上げようというのですよ；（«紅樓夢·96»）.

［说破(了)］ shuōpò(le) 〔動〕①打ち明けて言う. (すべて)語り尽くす. 説き明かす. はっきり言う. 説破する. すっかり話す. 残すことなく話す. 〈这是变戏法ㄦ, 一～就没意思了〉これらは手品だから、種を明かしてしまったらおもしろくなくなってしまう. 〈姐姐有的言语, 和他～〉お姉さんが言いたいことを、あの人にすっかり話してしまいなさい；（«王西廂·5·4»）. 〈安抚天晚归衙内, 对岳氏从头～〉安撫は遅く役所に帰り、岳氏に初めからすべてを語った；（«劉知遠»）. 〈若无他～, 则六经虽大, 学者从何处入头？〉もしも彼が説き明かしてくれていなかったら、六経は偉大な書物だけれども、学ぶ者はいったいどこから学び始めればいいのだろう；（«朱子全書·道統»）. ［～了, 没毒］〔諺〕ざっくばらんにすっかり話してしまえば、しこりは残らない. ②＝'说穿(了)' 〈觉新明知是假, 也

不便～〉觉新はそれがうそであることを知っていたが、すっぱ抜くわけにもいかなかった．〈当面不便～，心上却也好笑〉面と向かってはすっぱ抜くことはしにくかったが、腹の中ではおかしかった；（《官場・45》）．〈华安心中明晓得是秋香，不敢～〉華安は心の中では秋香だと知っていますが，言い出す勇気がありません；（《警世・26》）．〔～隐情〕隠していることを暴く．

〔说破(了)嘴〕shuōpò(le) zuǐ ＝'说破嘴皮子'〔熟〕口がすっぱくなるほど言う．〈就是～劝他，他也不答应〉口がすっぱくなるほど忠告したが，彼は承知しない．〈无奈说破了嘴，他也是百折不回〉いかんせん口がすっぱくなるほど言っても，彼女はどうしてもやり遂げようとする；（《兒女・13》）．

〔说破嘴唇〕shuōpò zuǐchún ⑮＝'说破(了)嘴'；（《兒女・40》）．

〔说起来〕shuōqilai〔動〕① 話し始める．話し出す．〔～容易，做起来难〕〔諺〕言うは易く行うは難し．②＝'说来'

〔说起乌龟〕shuōqǐ wūguī〔諺〕（'就是鳖'と続き）㊄ だれかのことを言い出すと，その人が来るたとえ．うわさをすれば影がさす；四川．

〔说千说万〕shuō qiān shuō wàn〔成〕繰り返し話す．あれこれと話す．〈解易者～，与易全不相干〉《易経》を解く者はあれやこれやと言うけれども，（その内容は）《易経》とはまったく関係がない；（清・翟灝《通俗編・言笑》）．

〔说戗(了)〕shuōqiāng(le)〔動〕話が決裂する．言葉の上で衝突する．〈两个人～了，打起来〉二人は話が決裂して殴り合いを始めた．

〔说悄悄话〕shuō qiāoqiāohuà〔連〕ないしょ話をする．〈你看，他们俩在～呢！〉見て，彼ら二人はないしょ話をしてるよ．

〔说亲〕shuōqīn ＝'说媒'〈老太太张罗着给他～〉おばあさんは彼に嫁取りの準備をした．〈已经～了，还是这么呆头呆脑〉すでに婚約もととのったというのに，依然として気が抜けたようにぼんやりしている；（《紅樓夢・89》）．〈宅里小娘子～成也未〉お宅のお嬢様のご縁談はもう決まりましたか；（《警世・14》）．〔～道热〕〔成〕お愛想を言う．ちやほやする．おもねる．真心を持って話す．ねんごろな話をする．口で親密さを表す．例〈天天～〉毎日ねんごろに話している；（《紅樓夢・76》）．

〔说清〕shuōqīng〔動〕はっきりさせる．はっきりと言う．〔～道白〕〔成〕はっきり話す．〈我今天一定要把这件事～〉私は今日この事を是が非でもはっきりさせなければならない．

〔说清话〕shuō qīnghuà ⑮＝'说风凉话'

〔说清爽〕shuōqīngshuǎng〔動〕㊄ はっきりと言う；㊇．〈有意见，为啥不当面～？〉意見があるなら，なぜ面と向かってはっきりと言わないのか．

〔说情(ル)〕shuōqíng(r)〔動〕(人のために)許しを請う，わびを入れる．情実で頼み込む．〈托人～〉人に口を利いてもらう．〈后来他打电话来～〉あとで彼は電話で頼み込んできた．〈替范博文～了〉范博文のために許しを請うた．

〔说劝〕shuōquàn〔動〕① なだめる．② 勧める．〈我愿意干的事，用不着人家～〉他人に勧められるまでもなく，私が望んでやっていることだ．

〔说ル〕shuōr〔名〕㊄ ① 内容．いわく．＝'名堂'；北京．〈您不知道，这里头还有个～呢〉あなたは知らないが，ここにはいわくがある．② わけ；もっともな；北京．〈你现在还有什么～？〉きみは今，ほかにどんな理由があるんだ．③ 迷信的な習慣を持つタブーのようなものや，兆候のたぐい；北京．〈你哪ル来那些个～呀？〉あなたはどこからそんな迷信を言うんだ．

〔说人户〕shuō rénhù〔連〕㊄ 嫁ぎ先を紹介する；四川．〈有人来给阿馨～了〉阿馨に縁談話を持って来た人がいた．

〔说人家(ル)〕shuō rénjiā(r)〔連〕嫁ぎ先を紹介する．〈但林姑娘也得给他说了人家ル才好〉それにしても林のお嬢さん（黛玉）にもよい方を見つけてあげなければいけませんね；（《紅樓夢・90》）．

〔说塞话〕shuō sāihuà〔熟〕人に話をさせないで話すこと．

〔说三不接两〕shuō sān bù jiē liǎng〔熟〕支離滅裂である．順序だっていない．〈她今天说话，总是～的，怎么回事？〉彼女の今の話はまるっきり支離滅裂だが，どういうことなんだ．

〔说三道四〕shuō sān dào sì〔成〕どうのこうの言う．四の五の言う．とやかく言う．＝'说长说短'；（清・翟灝《通俗編・言笑》）．〈别～，快干〉四の五の言わず，さっさとやれ．〈～地讲人家〉人のことをどうのこうの言う．〈有话当面说，不要在别人背后～的〉話は面と向かって話し，陰で他人のことをどうのこうの言ってはならない．〈看到同志有缺点应当当面指出，不该背后～〉同志に欠点があったら面と向かって指摘すべきで，陰であれこれ言うべきでない．

〔说煞〕shuōshà〔動〕⑮ 言ったとおりに決める．言い切る．

〔说砂磴话〕shuō shādènghuà〔熟〕⑮ 砂の混じった話を言う．㊙ 風刺性を持った冗談を言う．皮肉を言う．

〔说啥〕shuōshá〔副〕㊄ どうしても．どうあろうとも；東北．〈～也买不着〉どうしても買えない．〈这晚上，～也睡不着了〉今晩はどうしても寝つけない．

〔说山〕shuōshān〔動〕① ㊄ 人の心を引くようにうまく言う．甘言を並べたてる．大きなことを言う．大ぼらを吹き，実際にはやらない；北京．〈干四化，实现翻两番，光～不行〉'四化'をやり，4倍にすることを実現するにはただ大きなことを言うだけで実際にやらないのはだめだ．② ㊄ 遠回しに言って悟らせる．独り言を言う；わざと人に聞こえるように言う．＝'卖山音'，'念秧ル'；北京．③ ㊄ でたらめで，理屈に合わない事をいう；北京．〈哪ル有那号ル事，又是他～呢〉どこにそんな事があろうか，また彼がでたらめを言っているんだ．

〔说山海经〕shuō shānhǎijīng ㊄＝'摆龙门阵①'

〔说舌〕shuōshé ＝'说舌头'〔動〕⑮ 余計な事を触れ回って是非を言う．（人をあげつらう）おしゃべりをする．〈便去～告诉凤姐说，…〉さっそく（熙）鳳の所へ行き，告げ口します，…；（《紅樓夢・69》）．

〔说伸展〕shuō shēnzhǎn〔熟〕㊄ はっきり言う；四川．〈到市管会去～！〉市管理委員会に行ってはっきり言おう．

〔说什么〕shuō shénme〔連〕どんなに言っても．どうしても．〈他们～也不休息〉彼らはどうしても休もうとしない．

〔说声〕shuō, shēng〔動〕ちょっと話す；'说一声'のこと．〔副〕(shuō-shēng) すぐに．ただちに．

〔说圣谕〕shuō shèngyù ㊄〔連〕勅諭を話す．＝'讲圣谕'；四川．〔熟〕人を喜ばす話をするがあてがない；四川．〈莫同我～！〉私をぬか喜びさせるな．

〔说实〕shuōshí〔動〕実を言う．〈～呀，其实是表示不白拿人家的东西〉本当の事を言うと，実は人様のものをただで取らないということをはっきりさせたのだ．

〔说实话〕shuō shíhuà〔連〕本当のことを言う．実を言う．〈～，这不是我干的〉実を言うと，これは私がやったのではありません．

〔说实在的〕shuō shízài de〔熟〕本当の事を言うと．本当の話．実際の話；多く文の冒頭に用いられる．

〔说时迟，那时快〕shuō shí chí, nà shí kuài〔熟〕⑮ この時遅く，かの時早く．言うが早いか．そのとたんに．ちょうどその時；情況・時間が緊迫・切迫していることの形容．〈～，刁迈彭向洋人说完了两句话，立刻起身到后头来〉そのとたん，刁邁彭は外国人に何やら話し終わると，すぐに立ち上がって奥へやって来た；（《官場・51》）．〈耿恭急叫闭门，～，鲁智深、李逵早已抢入城来〉耿恭が急いで門を閉めさせたが，すばやく魯智深と李逵は城内に飛び込んでいた；（水滸・91》）．

〔说事〕shuō, shì〔動〕①（争いを）調停する．② ㊄（仕事などを）紹介する，仲介する，あっせんする；北京．〔～过钱〕1)（仕事などを）紹介して手数料をとる．③ ㊄ 表面だけを飾る．誇張して言う；北京．〈根本没有那么回事，是他～呢〉もともとそんな事はない，彼が誇張して言ったんだ．④ ㊄ 口実を探す；北京．〈我早听出来了，他是～要讹人〉私はとっくに聞いていたが，彼は口実を探して人をだまそうとしていた．

〔说誓〕shuō, shì〔動〕⑮ 誓いを立てる．誓う．〈三人焚香再拜而～曰：…〉三人は香をたき再拝して誓いを立てて言った，…；（《三國・1》）．〈你说了誓嫁我来〉あなたは私の嫁になると誓った；（《元曲・救風塵・3》）．

〔说是〕shuōshì〔副〕…ということである．〈～元代至正五年〉元の至正5年ということです．〈～他回国探亲了〉彼は帰省したということだ．〈～今早晨七点多钟死的〉今朝7時すぎに亡くなられたそうです．

〔说是道非〕shuō shì dào fēi〔成〕ことをあげつらう．あれこれ批判する．いいの悪いのとあれこれ言う．あれやこれやととがめ立てする．

〔说是非〕shuō shìfēi〔連〕⑮ よしあしを言う．意見を立てる．〈不是老身～，…〉私がけちをつけるのではないけれど，…；（《金瓶梅・3》）．

〔说是说，笑是笑〕shuō shì shuō, xiào shì xiào〔熟〕⑮ 冗談はあくまで冗談にとどめよの意．〈～，不可多吃了〉話は話，冗談は冗談として，あまりたくさん飲んではいけません；（《紅樓夢・41》）．

〔说书〕shuō, shū〔動〕講釈する；宋代からの通俗文芸の'评书''评话''弹词'など．〔名〕(shuōshū) 講釈．〔～场〕講釈場．〔～的〕講釈師；'评书''评话''弹词'などを語る人．例〈像～一般说与众人听〉講釈師のように人々に語り聞かせた；（《照世盃・2》）．

〔说熟(了)〕shuō, shú(le)〔動〕口に熟した．〈口头上～了的话〉口に言い慣れた言葉．

〔说耍〕shuōshuǎ〔動〕冗談を言う．ふざける．〈他自～，不必理会〉彼は冗談を言っているのだから，相手にすることはない．〈我自～〉私が言ったのは冗談です；（《金瓶梅・2》）．〈我自和嫂子～〉私は姉さんに冗談を言った；（《水滸・17》）．

〔说顺嘴〕shuōshùn zuǐ〔熟〕㊄（言い慣れていて）すらすらと話せる；北京．〈北京的老地名老字号，他说顺了嘴〉北京の古い地名と古い屋号を，彼はすらすらと口にする．

〔说说讲讲〕shuōshuojiǎngjiǎng〔動〕話に花を咲かせる．にぎやかに話す；×'说讲'．〈大伙ル都凑合在一块～的〉みんながいっしょに集まり，話に花を咲かせている．

〔说说闹闹〕shuōshuonàonào〔動〕話したり騒いだり．がやがや騒ぐさま；×'说闹'．

〔说死(了)〕shuōsǐ(le)〔動〕① 変わらないようきちんと話を決める．話に融通性をなくす．② 極言する．ぎりぎりまで話す．〔～莲花还有藕〕〔諺〕ハスの花のことを言いきっても，まだレンコンがある．

㊙話はまだ済んでいない. ㊐ ㋐どんなことを言っても. なんと言っても；〔北京〕. 例〈～我也不去〉なんと言っても私は行かぬ. 例〈～他也不答应〉なんと言っても彼は答えない. 例〈～也没人信他的鬼话了〉なんと言おうとも、彼の作り話を信じる人はいない. ③ ㋐極限に達する；〔北京〕.〈～了也得这个数儿〉極限に達してもこの点だった.〈我看他～也有小四十的了〉私の思うに、彼は多くても40歳前だ.〈～过不了八千〉多くても８千を超えない.

〔说死话〕shuō sǐhuà ㋐＝'开玩笑'

〔说死说活〕shuō sǐ shuō huó〔成〕①あれこれ飽きもせず話す. ②口が酸っぱくなるほど言う.〈～他也不赞成〉どんなに言っても彼は賛成しない.

〔说他胖, 他就喘〕shuō tā pàng, tā jiù chuǎn ＝'说你胖, 你就喘'

〔说太平话儿〕shuō tàipínghuàr〔熟〕㊐冷やかしを言う.

〔说天道地〕shuō tiān dào dì〔成〕大言壮語する. ほらを吹く.

〔说天话〕shuō tiānhuà〔熟〕㋐①うそを言う. でたらめを言う；〔四川〕,〔雲南〕.〈你在～了〉おまえはでたらめを言っている. ②＝'说天说地'

〔说天说地〕shuō tiān shuō dì〔成〕大言する. 途方もないほらを吹く. おおぎょうな話をする.

〔说调〕shuōtiáo〔動〕唆す. けしかける. 勧める.〈一向把夫人～〉ずっと夫人を唆していた；(《董西厢·7》).

〔说帖〕shuōtiě〔名〕㊐意見や案を述べた手紙. 意見ややり方を書いたメモ・書き付け. 箇条書き書きした、あるいは具体的な方法に関しての意見書、また釈明書. ＝'说片'〈容慢慢的做个～呈出览了〉ゆるりと意見書を書いてごらんに入れることにさせていただきます；(《老残·3》).〈你写个～来〉あなたが口上書きを書いて来なさい；(《金瓶梅·75》).

〔说通(了)〕shuō, tōng(le)〔動〕説得する. 話をしてわからせる.（互いに考えを出し合い）誤解がないようにする. 話を通じさせる.〈他～女人赶快下种〉彼は急いで種をまくよう女房を説得した.〈我慢慢央人与你爹娘～〉わしはゆっくりおまえの父母に話して了解してもらう；(《京本·15》).

〔说头〕shuōtóu〔名〕①いわく. 下心.〈这其中必有～〉これにはきっといわくがある. ②ある関係. ③㊐話の内容. 話題. 意味.

〔说头儿〕shuōtour〔名〕①話すだけの値打ち；〔不定〕.〈这件事还有个～〉このことはなお話すだけの値打ちがある. ②弁解の理由. 言い分. 言い訳；〔不定〕.〈不管怎样, 你总有你的～〉どうであれ、あなたにはいつもあなたの言い分がある. ■'有～' '没(有)～'として用いる.

〔说透(了)〕shuō, tòu(le)〔動〕①話して明らかにする. 徹底的に話す. 徹底的に説明する.〈把道理～〉その理屈をはっきりと説明する. ②（表面化していないものを言葉で）暴露する.

〔说推口话〕shuō tuīkǒuhuà〔連〕㋐断る. 辞退する；〔四川〕.〈不是～哇！这件事情, 开始也是你提起的〉逃げ口上を言っているのではないが、この事はそもそもきみが言い出したんだ.

〔说妥(了)〕shuō, tuǒ(le)〔動〕話がついた.

〔说完(了)〕shuō, wán(le)〔動〕①言い終わる. ②言い尽くす.〈该说的都～了〉言うだけのことはみな言った.

〔说媳归(儿)〕shuō xífu(r)〔熟〕＝'说媒'〈你儿子也不小啦, 你怎么还没给他～？〉あなたの息子さんは年なのに、あなたはなぜ嫁をもらってやらないのですか.

〔说戏〕shuō, xì〔動〕旧時、演劇指導者が劇のストーリーや歌い方を説明する.〈你快进去吧！他还等着你～呢〉はやくお入りなさい、彼はまだ芝居の説明を受けるのにあなたをお待ちですよ.

〔说瞎话〕shuō xiāhuà〔連〕でたらめを言う. でまかせを言う. うそをつく. ＝'说花话'〈别听他～！〉彼のでまかせを聞くな.〈对社员不应该～〉社員に対してはでたらめなことを言うべきではない.

〔说下〕shuō, xià〔動〕①話を決める.（きちんと）話をつける.〈咱们先～, 到时候可不能反悔〉その時になって悔やむことのないよう、お互い先に話を決めておこう. ②続けて言う. ＝'说下去' ③㊐説き伏せる. 説得する.〈亏杀吕好问～了伪帝张邦昌, 迎康王嗣统〉幸いにも呂好問が偽帝の張邦昌を説得して、康王を跡継ぎに迎えた；(《古今·17》).

〔说下道儿〕shuō xiàdàor〔連〕㊐下品なことを言う. まじめでない話をする. まっとうでない話をする.〈你就～去了！〉あなたはろくでもないことを言って；(《金瓶梅·44》).

〔说闲道淡〕shuō xián dào dàn〔成〕人の是非善悪をあれこれあげつらう. 陰口を言う；'说咸道淡'とも書く.

〔说闲话〕shuō xiánhuà〔連〕①㋐話す. 話をする. ＝'说话'；㊎. ②㊐物語・昔話を語る. ＝'说故事'

〔说闲话(儿)〕shuō xiánhuà(r)〔連〕①傍らで皮肉や不満を言う. 噂をする. 陰口を言う. 人の口端にのる. 悪口を言う. 愚痴をこぼす. あげつらう. 中傷する.〈他的举动有点儿叫人～〉彼の動きはどうも人に取りざたされる.〈有意见当面提, 别在背后～！〉意見があれば面と向かって言ってください、陰でこそこそ言わないで.〈这个食堂办得很好, 没人说过闲话〉この食堂はとてもよくやっている、だれも文句を言ったことがない. ②（多く儿化して）むだ話をする. 世間話をする. とりとめないことを話す.〈晚饭后老乡们聚在一起～儿〉夕飯のあと国の人々はいっしょに集まってよもやま話をします.

〔说咸道淡〕shuō xián dào dàn ＝'说闲道淡'〈还是注意点好, 免得有人～〉人が陰口を言わないように、やはり注意した方がよい.

〔说现成话〕shuō xiànchénghuà〔熟〕（傍観者的立場で）臆面も無く中身のない話をする. その場限りのうまい話をする.

〔说响(了)〕shuōxiǎng(le)〔動〕はっきり言う. 明瞭に言う. だれにも聞こえるように言う.

〔说响话〕shuō xiǎnghuà〔熟〕㊐冷やかしを言う. 風刺的なことを言う. 皮肉を言う.

〔说项〕shuōxiàng〔動〕㊕とりなす. よしなに言う；人のためによく言う. 人のために話をつけてやる.

〔说相声(儿)〕shuō xiàngsheng(r)〔連〕漫才をする. ☞'相声'

〔说小话〕shuō xiǎohuà〔熟〕㋐（陰で）悪口を言う；〔河南〕.〈何必在背后～陷害老子？〉どうして陰でおれの悪口を言って陥れる必要があろうか.

〔说小话(儿)〕shuō xiǎohuà(r)〔熟〕㋐泣きつく. すがる；〔東北〕.〈想叫我去～万不能！〉おれに泣きつきに行かせようとしてもそれは無理だ.

〔说小书〕shuōxiǎoshū ＝'弹词'

〔说笑〕shuōxiào〔動〕談笑する. ㊝〈谢师傅跟杨奶妈～〉コックの謝と乳母の楊は談笑している.〈这时满园子里的人, 谈心的谈心, ～的～〉そのとき庭園いっぱいの人々は、みんな打ち解けて語り合う者は語り合い、笑い声をあげるものは笑い声をあげていた.〈她的性格很活泼, 爱打打闹闹, 说说笑笑〉彼女の性格はとても活発で、しょっちゅうはしゃいだり談笑したりする.〈大家只顾了～啦, 连吃饭都忘记了〉みんなは話に花を咲かせ、食事すらも忘れた.〔～声〕わいわいがやがや騒ぐ声.

〔说笑话〕shuō xiàohua〔連〕笑い話をする.〔熟〕言葉でからかう. 戯談を言う.〈他是在跟你～, 你怎么就当了真？〉彼はきみに戯談を言っていたのに、きみはどうして真に受けているんだ.

〔说谢〕shuō, xiè〔動〕お礼の言葉を言う.〈向邻居们说了几声谢〉隣の人たちに簡単なお礼の言葉を述べた.

〔说序〕shuōxù〔動〕話の前置きをする.

〔说言未了〕shuō yán wèi liǎo ＝'说言未毕', '说言未绝'〔成〕話がまだ終わらない. 言い終わらない；(《水滸·65》).〈兀自～, 只听得外面有人敲门〉まだ話が終わらないうちに、外でだれかが戸をたたく音がした；(《警世·14》).

〔说也话长〕shuō yě huà cháng〔成〕話せば長くなる. 言い出すと話が長くなる.〈～, 等咱们慢慢的谈〉話すと長くなるので、ゆっくり話そう；(《児女·24》).

〔说也奇怪〕shuō yě qíguài〔連〕話すも不思議なことに. おかしな話なのですが.

〔说也巧〕shuō yě qiǎo〔熟〕うまいことに. 間がいいことに. 間がよく. たまたまちょうどよく.〈～, 第二天他回到了家乡〉まことにうまい具合に、次の日彼は故郷に戻った.〈～, 正在这时, 恰好他从大门里走出来〉うまい具合に、その時、ちょうど彼が正門の中から出てきた.

〔说一不二〕shuō yī bù èr〔成〕一と言ったことは二とはしない. ㊙言ったことは必ず守る. 言ったとおりにする. 二言はない. 食言しない. ＝'说一是一'〈这件事我～！〉この事は私は必ず守るから、きみは安心しなさい.〈他为人刚直, ～〉彼は人となりが剛直で、食言しない.

〔说一定〕shuōyīdìng〔動〕①はっきり言う. ②確約する.

〔说一个葫芦〕shuō yī ge húlu〔譬〕（'就是一个瓢'と続き）機転の利かぬ形容；(《紅楼夢·75》).

〔说一句, 是一句〕shuō yī jù, shì yī jù〔熟〕言ったことは必ず実行する.〈我～, 并不会说谎〉私は言ったことは必ず守る、決してうそは言わない；(《水滸·39》).

〔说一千, 道一万〕shuō yī qiān, dào yī wàn〔熟〕ひと言でいうと. ＝'总而言之'〈～总归还得按他的意思办〉ひと言でいうなら結局やはり彼の考えどおりにしなければならない.

〔说一声〕shuō yīshēng〔熟〕㋐もしも. ＝'喊声'；〔四川〕.

〔说一是一〕shuō yī shì yī〔成〕（'说二是二'と続き）一と言ったら一、二と言ったら二. ㊙1)言うことに間違いがない. 言動に筋道が立っており確かであること. 2)言ったことは尊重する. なんでも言うとおりにしてやる；権勢のあるたとえ. 独断専行も指す.〈他在家里有绝对权威, ～〉彼は家の中では絶対的な権威を持ち、独断専行である.〈你如今现～〉あなたは今、現に一と言えば一、二と言えば二にできる人です；(《紅楼夢·55》).

〔说因缘〕shuō yīnyuán〔連〕㊎因縁を説く. 因果を説く；仏教語.〈一群信众, 在听法师～〉一群の信徒衆が、法師が因縁を説いているのを聞いている.

〔说犹未了〕shuō yóu wèi liǎo〔成〕まだ話し終わらない；(《水滸·57》).

〔说诱〕shuōyòu〔動〕㊐勧める. なだめる. 説得する. 言い聞かせる.〈用巧言～卢俊义〉巧みに盧俊義に言い聞かせる；(《水滸·62》).

〔说与〕shuōyǔ〔動〕（…に）言う. 言ってやる.〈待我细细～老爷听〉ま

ず私がだんな様に詳しく言って聞かせましょう；(«紅樓夢·4»).

〔说远(了)〕shuōyuǎn(le)〔動〕①水くさいことを言う.〈你这话～了〉きみの言うことは水くさいね；(«兒女·21»). ②話が本筋からそれる.

〔说晕(了)〕shuōyūn(le)〔動〕言葉でけむに巻く.話して(相手の)頭を混乱させる.

〔说砸(了)〕shuōzá(le)〔動〕話をぶち壊す.

〔说赞儿〕shuōzànr ㋭〔動〕何か意見や希望があるときに、はっきりと言わないで、人に言外の意をくみ取らせる；〔北京〕.〈这个人不痛快,有点儿事,好～！〉この人はすっきりしない、何かあると、はっきり物を言わないで人にわからせようとする.〔名〕'数来宝'などの韻文語り；〔北京〕.☞'赞儿'

〔说则〕shuōzé〔名〕㊟わけ.理由.〈这里头有个～〉それには一つわけがあるのです；(«兒女·24»).

〔说章儿〕shuōzhāngr〔名〕①いわれ.理屈. ②くちぶり. ③条件.〈咱们可得先有个～〉私たちは前もって条件を決めておかなければいけない.

〔说着(了)〕shuōzháo(le)〔動〕㊟言い当てる.事前に話したことと、後から発生した事が一致する.〈就是我偶然～了二奶奶的事情,…〉私が偶然二番目の若奥さんのことを言い当てたとしても,…；(«紅樓夢·114»).

〔说这道那〕shuō zhè dào nà ＝'说这说那'〔熟〕ああ言ったりこう言ったり.あれこれ話す.〈现在～也没用了〉今になってあれこれ言ってもむだだ.〈他们拉着铁成的手,～,恋恋不舍〉彼らは鉄成の手を取りながら、あれこれ話し、名残惜しそうであった.

〔说着曹操,曹操就到〕shuōzhe Cáo Cāo, Cáo Cāo jiù dào ＝'说曹操,曹操就到'

〔说着葫芦忘了瓢〕shuōzhe húlu wàngle piáo〔諺〕㋭こちらのことを言うと、ほかのことを忘れるたとえ；〔山東〕.

〔说着容易做着难〕shuōzhe róngyì zuòzhe nán〔諺〕言うは易く行うは難し.＝'说起来容易,做起来难'

〔说着玩儿〕shuōzhe wánr〔熟〕冗談を言う.ふざける；多く'不是'で否定する.〈不是～的〉冗談ごとではありません.〈我也是～〉私の方も冗談です.〈请你千万别认真,我是～哪〉どうか万々まともにとらないでください、私は本当に冗談に言ったのですから.

〔说真的〕shuō zhēnde〔連〕本当のことを言うと.正直に言うと.〈～我真想收回这里的房子！〉本当のことを言うと,私は本当にこの家を取り戻そうと思っているんだ.

〔说真方〕shuō zhēnfāng〔熟〕㊟甘い言葉で人をだます.〔～,卖假药〕まことしやかに処方を述べ、にせの薬を売る.㊙同上.

〔说真格的〕shuō zhēngéde〔連〕話を本筋に戻す.まともな話をする.＝'说正经的'

〔说知〕shuōzhī〔動〕(話し)知らせる.報告する.〈把此事～于他了〉このことは彼に知らせた.〈请郭立吃了酒食,教休来府中～〉郭立に酒や料理をごちそうし、屋敷に帰ってもこのことは知らせないでくれと頼みました；(«警世·8»).〈我须先去爹娘家里～〉私はまず父母の家へ行って知らせなければならない；(«京本·15»).〔～就理〕〔成〕内情を説明する.＝'说知就里' 例〈你只顾自去,我便与刘官人～〉あなたはただざっさと行きなさい、私が劉官人にわけを話しておきます；(«京本·15»).

〔说直话〕shuō zhíhuà〔連〕包み隠さずに話す.率直に話す.

〔说中(了)〕shuōzhòng(le)〔動〕言い当てる.〈你的话～了〉きみの話は当を得ている.

〔说转(了)〕shuōzhuǎn(le)〔動〕話して考えを変えさせる.〈几句话把他的心眼～了〉幾言かで彼の考えを変えさせた.〈总算把他～了〉話をしてなんとか彼の考えを変えさせた.

〔说走嘴〕shuōzǒu zuǐ〔連〕㋭口から出る.機密を漏らす.＝'说溜(了)嘴'〈我～啦,您多担待〉私がしゃべりました、お許しください.

〔说嘴〕shuōzuǐ〔動〕①自慢する.大きなことを言う.ほらを吹く.口がうまい.能弁である.＝'自夸','吹牛'〈谁也别～,咱们俩来比一比！〉二人とも口先ばかりで自慢せず、比べ合ってみようではないか.〈他是善能～,这个也能,那个也会,实在没见他做过一回〉彼はこれもできるあれもできるとよく自慢するが、実は彼がやったのを一度も見たことがない.〈你这个老婆,不要～〉おかみさん,自慢するんじゃないよ；(«金瓶梅·72»).〈我却不是～,…〉わしはほらを吹くわけではないが,…；(«水滸·29»).〔～不响〕㊟話に理がなく、重みがない；(«醒世·30»).〔～打嘴〕〔成〕大きなことを言っているうちに尻を割って恥をかく.自慢して恥をかく.ほらを吹く者はみそをつける.例〈当初他夸奖他儿子怎样用功怎样自强,谁想他儿子非常荒唐呢,真是～〉はじめ彼は息子がいかに勉強するかいかに向上心があるかを褒めていたが、息子はひどいたわけものだったんです,本当にいい恥さらしです.例〈才说嘴,就打了嘴〉大口をたたいたとたんに恥をかきました；(«紅樓夢·40»).〔～郎中〕口だけ達者な医者.能力がなく口先だけの医者.自慢する医者；腕の方はあやしい.〔～无好药〕〔諺〕自慢する医者によくきく薬はない.㊙自慢する医者には本当の腕前はない.＝'说嘴的大夫没好药'；(«何典·4»). ②㋭言い争いする；〔東北〕.〈他好和人～,时常争得面红耳赤〉彼はよく人と言い争い、よく顔も耳も真っ赤にしている(青筋を立てている).〈和人～,他从来没有栽过这样大的筋斗〉人と言い争うとき、彼は今までこんなに大失敗をしたことがない.〈你别要～！〉つべこべ言うな；(«金瓶梅·83»). ③㊟弁解する.〈看他怎生合我～〉彼女がどのように弁解するかみてみよう；(«兒女·19»).

〔说嘴儿〕shuōzuǐr〔動〕㊟うまいことを言う.〈你～,你则是要吃酒〉あんたはうまいことを言って、ただ酒を飲みたいだけなのだ；(«元曲·望江亭·3»).

〔妁〕

shuò 結婚の仲介人.仲人.媒酌人.〈媒～之言〉媒酌人の言葉；(«孟子·滕文公下»).

〔烁〕(爍)

shuò 光るさま.明るいさま.㊖〈闪～〉きらきらする.

〔烁金〕shuòjīn〔動〕①火で金属を溶かす.〈～以为刃〉金属を溶かして刃を作る. ②人の言葉の恐ろしいたとえ.〔众口～〕〔成〕衆人の口は(金も溶かすほど)恐ろしい；(«國語·周語»).

〔烁亮〕shuòliàng〔形〕①とても明るい.〈灯火点得～〉灯明をつけて、とても明るい. ②(刀·銅器·漆器·鏡·ガラス·皮革などが)ぴかぴか光っている.〈～的大刀〉ぴかぴか光る大刀.

〔烁石流金〕shuò shí liú jīn〔成〕＝'铄石流金'(☞'铄①')〈正是六月前后,炎炎火日当天,～之际,只得赶早凉而行〉ちょうど6月で灼熱の太陽が照りつけて暑いさなかだったので、朝の涼しいうちに出かけた；(«水滸·27»).

〔烁烁〕shuòshuò〔形〕きらきら輝くさま.明るいさま.光り輝くさま.〈镐镐～,赫奕章灼〉(宮殿は)光り輝き、まばゆいばかりに煌々と している；(何晏«景福殿賦»).

〔烁眼〕shuòyǎn〔形〕まばゆい.まぶしい.〈道路两边的山里,滴着露水的通红的花,～地点缀在青翠的松树,楠竹和柞木的中间〉道路の両側の山の中には、露をしたたらせた真っ赤な花が、緑のマツ·クスタケ·クスドイゲの間をまばゆいばかりに彩っていた.

〔烁燥〕shuòzào〔名〕〔中医〕秋季の'燥气'を受けて発生する疾病の一種.

〔铄〕(鑠)

shuò ①金属を溶かす.〈～金〉(·jīn)金を溶かす.〈～石流金〉石を溶かし金を流す；炎暑のたとえ. ②消滅する. ③＝'烁'㊖

〔朔〕

shuò ①㊅朔；陰暦の毎月一日、月の黄経が太陽の黄経に等しくなること.新月.朔月.〈～日〉陰暦の一日. ②北.北方. ③〔名〕姓.

〔朔吹〕shuòchuī〔名〕北風.〈～断边声〉北風が辺境のさまざまの音を吹き消してしまう；(唐太宗«飲馬長城窟行»詩).

〔朔旦〕shuòdàn〔名〕㊟陰暦で毎月の一日.〈大业九年正月～〉大業9年正月の元旦；(«古鏡»).

〔朔党〕shuòdǎng〔名〕宋の哲宗の時、朝臣が三つに分かれ、そのうちの劉摯を首魁とした党派.

〔朔方〕shuòfāng〔名〕㊟北方.北.

〔朔风〕shuòfēng〔名〕㊟北風.北方の冷たい乾燥した風.〈～凛凛〉北風がとても冷たい.〈那窗外～像尖刀似地刺透窗棂〉その窓の外の北風は鋭いナイフのように、窓格子を突き通している.〈正是那腊月寒天,～凛凛〉おりしも師走の寒空、朔風は吹きすさぶ；(«西遊·15»).〈彤云密布,～渐起〉雪雲が空をおおい、北風が吹き出した；(«水滸·10»).

〔朔漠〕shuòmò〔名〕㊟中国の北方.

〔朔拿大〕shuònádà〔名〕㊓㊞ソナタ.

〔朔气〕shuòqì〔名〕①寒気. ②㊟(北方の)寒気.北風.〈～传金柝〉北風に金柝を響かせる；(«木蘭辭»).

〔朔日〕shuòrì〔名〕㊟☞〔字解〕①.

〔朔望〕shuòwàng〔名〕'朔日'と'望日'.〔～日〕同上.例〈掌管忠烈祠太监,知道圣上每逢～必要拈香,早已预备〉忠烈祠を管理している宦官はお上がいつも1日と15日になるときまって線香をあげられるのを承知していましたので、すでに仕度をしておりました；(«三俠·41»).〔～大潮〕㊏朔望高潮.〔～行香〕〔成〕1日と15日に香をたいて礼拝する；(«兒女·2»).〔～月〕㊅朔望月；月が続けて2度同じ姿になる間にかかる時間、一つの'朔望月'は29日12時間44分2.8秒.

〔朔雪〕shuòxuě〔名〕㊟北の地の雪.〈文章描绘了一幅气势雄伟的～盈空图〉文章は北国の雪が空に満ちている図を筆勢堂々と描いている.〈～乱边花〉北の地に降る雪が辺境の花を散らしてしまう；(李白«千里思»詩).

〔朔野〕shuòyě〔名〕㊟北方の荒野.

〔朔牖〕shuòyǒu〔名〕㊟北に向いている窓.〈辟南窗而蒙暑兮,启～而履霜〉南の窓を開ければ暑く、北の窓を開ければ霜を踏む；(陸雲«登臺賦»).

〔朔月〕shuòyuè〔名〕㊟新月.＝'新月②'

〔朔云〕shuòyún〔名〕㊟①北方の雲. ②'朔方''雲中'の2郡.

〔朔政〕shuòzhèng〔動〕古代、冬に天子が翌年12か月の政令を諸侯に告げ、諸侯はこれを祖廟に報告し行う.

〔欶〕

shuò〔動〕㋭口をつけて吸う；㊦.〈～奶〉(·nǎi)おっぱいを吸う.㊟'嗍''嗽'とも書く.

〔硕〕

shuò(又shí)①大きい.＝'大'〈～果〉☞〔語彙〕.〈～大无朋〉大きな体付きをして品徳が高く比べる人もいない.比べる

ものがないほど大きい．そのりっぱなことは並ぶものがない．＝'庞大无比'↔'娇小玲珑' ②〔名〕姓．

〔硕才〕shuòcái〔名〕(書)徳高く学問の造詣の深い人材．

〔硕大〕shuòdà〔形〕(書)比べもののないほど大きい．<张素素倚在一架华美～的无线电收音机旁边>張素素は1台の華麗な大型ラジオの傍らによりかかった．［～无朋］☞ 字解 ①；（《詩經·唐風·椒聊》）．(例)<整个地球可以想像为一块～的磁石>地球全体は一個のとてつもなく大きな磁石と想像できよう．(例)<这株十人才能合围～的古树，目睹了人世的沧桑>10人でやっと周囲を取り囲めるほど比類なく大きなこの古木は、人の世の変遷を目のあたりに見てきた．

〔硕德〕shuòdé〔名〕(書)大きな徳．

〔硕辅〕shuòfǔ〔名〕賢明かつ善良な輔弼．

〔硕骨头〕shuògǔtou〔名〕困難で大きな任務．<啃～>同上に取り組む．

〔硕果〕shuòguǒ〔名〕大きな果実；巨大な成果のたとえ．<结～>大きな実を結ぶ．［～仅存］〔成〕ただ一つ残った大きな果実．取り残された大きな果実．(喩)歴史の流れに耐えぬいた偉大な人物や貴重な事物；（《周易·剥》）．(例)<这个商店是～的一家了>この店は衰退の中で、わずかに滅亡を免れた一軒となった．(例)<这个宫殿里的珍宝大都散失了，～，只保存了几幅元代的名画>この宮殿の珍宝は大部分がなくなってしまい、歴史の流れに耐えぬいた貴重な宝は、ただこれらの元代の名画を残すだけとなった．［～累累］〔成〕成果が満ち満ちている．

〔硕豪猪〕shuòháozhū〔名〕(動)オオヤマアラシ．

〔硕画〕shuòhuà〔名〕大きな計画．

〔硕交〕shuòjiāo〔名〕固い友情のたとえ．

〔硕老〕shuòlǎo〔名〕(書)高齢で博学の人．

〔硕量〕shuòliàng〔名〕(書)大きな度量．

〔硕猕猴〕shuòmíhóu〔名〕(動)マカカザル．

〔硕人〕shuòrén〔名〕(書)①美人．②りっぱな人．③大徳の人．

〔硕儒〕shuòrú〔名〕(書)大学者．学問の豊富な人．

〔硕师〕shuòshī〔名〕(書)学徳の優れた先生．大師．偉大なる師．大学者．

〔硕士〕shuòshì〔名〕①修士．マスター；学位の一つ．<你是个文学～，你还记得你那些著作计划吗？>あなたは文学修士ではありませんか、あなたはご自分の著作計画をまだ覚えていますか．②賢士．優れた人．

〔硕鼠〕shuòshǔ〔名〕(動)オカズキ；ネズミに似る．山中の古木に住み、カキ·クリ·ブドウを好む．

〔硕望〕shuòwàng〔名〕(書)盛んな名望．

〔硕学〕shuòxué〔名〕(書)碩学．［～鸿儒］［～通儒］〔成〕学識が非常に豊かで万事に精通している人．

〔硕言〕shuòyán〔名〕(書)優れた言葉．

〔硕彦〕shuòyàn〔名〕(書)才学の優れている人．

〔硕重〕shuòzhòng〔形〕大きくて重い．

〔硕壮〕shuòzhuàng〔形〕大きくて丈夫である．<身体～>体が大きくたくましい．<～的果实>大きくて固い果実．

［稍］

shuò 長い矛．＝'槊'

［数㊂］（數）

shuò しばしば．<～见不鲜>しばしば目にしていて珍しくない．いつも見ており、珍しく感じない．いつも見ているといやになる．＝'屡见不鲜'；（《史記·酈生陸賈列傳》）．// ㊀ shù，㊁ shǔ

〔数见不鲜〕shuò jiàn bù xiān〔成〕☞ 字解．<像这样的例子，～>このような例はしばしば目にしていて珍しくない．

〔数穷〕shuòqióng〔動〕(白)しばしば逼迫させる．たびたび苦しめる．<今何故～吾儿耶？>いま何ゆえにわが子を苦しめたのか；（《三國·76》）．

〔数觞〕shuòshāng〔動〕(書)しきりに杯をかさねる．<列烛置膳，举酒～>灯を並べ料理を置き、何杯も酒を飲んだ；（《任氏》）．

〔数数〕shuòshuò (書)〔副〕しばしば．たびたび．<自仲夏之初，～有云气>5月の初めから、しばしば雲気が立ちのぼるようになった；（《靈應》）．<～犯暴巴界>しばしば巴の国境を侵犯した；（《三國志·蜀志·先主傳》）．〔形〕あくせくしている．あたふたしている．<彼其于世，未～然也>彼は世俗のことに対して、あくせくしてはいない；（《莊子·逍遙遊》）．

〔数四〕shuòsì〔副〕(書)たびたび．何回も．しきりに．再三再四．<他～致谢>彼はしきりにお礼を言った．<如是者～>何回となくこのようにする；（《任氏》）．

［搠］

shuò ①〔動〕(長いとがったもので)刺す，突き刺す；多く(白)．<柴进赶来虚～一枪>柴進はあとを追いかけて槍で空を突いた；（《水滸·119》）．<看看赶上，马超从后使枪～来>みるまに追いつき、馬超は後ろから槍を突き刺して来た；（《三國·58》）．②〔動〕(白)立てる．かける．<斜～面杏黄旗>斜めにアンズ色の旗を一りゅう立てる；（《元曲·魯齋郎·2》）．③〔動〕(白)力を入れて押す．たたきつける．力を入れて振り払う．ぐっと押す．<那妇人将盘一～，且不收拾，怒目道>その女はお盆をさっと押しのけ、片づけもせず、目を怒らせて言った；（《初拍·3》）．④〔動〕(白)踏み込む．<故此卧房里面，鸨儿的脚也不～进去>それゆえ寝室の中へは、やり手ばばも足を踏み入れなかった；（《醒世·3》）．

〔搠包儿〕shuòbāor〔動〕ひそかに他人の物を取り替えてだましとる．＝'掉包儿'

〔搠笔〕shuòbǐ〔動〕(白)貧しい文人が街で詩文を売る．［～巡街］〔成〕同上；（《元曲·看錢奴·2》）．

〔搠不出的鳖〕shuòbuchū de biē〔熟〕(白)つついてもひっぱり出せないスッポン．つつけば首をひっこめるスッポン．(喩)臆病者．<不是那等～老婆>あんな臆病な女房とはわけが違う；（《水滸·24》）．

〔搠番〕shuòfān〔動〕(白)突き倒す；'番'は'翻'「ひっくり返す」の意．

〔搠换〕shuòhuàn〔動〕(白)取り替える．すり替える．<赵正去怀里别～包儿来>趙正は懐から別の包みを取り出してすり替えました；（《古今·36》）．

〔搠空〕shuòkòng〔動〕(白)(相手にかわされて)空を突く．

〔搠杀〕shuòshā〔動〕(白)刺殺する．突き殺す．

〔搠渰〕shuòyǎn＝'胡渰'

［蒴］

shuò 蒴果．<～果>同上；例えばゴマ·ユリなどの実．

〔蒴藋〕shuòdiào〔名〕(植)ソクズ．

〔蒴果〕shuòguǒ〔名〕☞ 字解．

〔蒴莲〕shuòlián〔名〕(植)ユウキカズラ；トケイソウ科．

［槊］

shuò 柄の長い矛；古代の武器．<挺～跃马>矛を取ってウマを進めた；（《水滸·55》）．

［箾㊀］

shuò ①舞踏曲の名．②さおで人をたたく．③古代、踊り手が持った楽器の一種．// ㊁ xiāo

［爍㊀］

shuò 金属を溶かす；'铄'に通じる．// ㊁ shào，又 yào ☞'耀'

SI ム

［司］

sī ①つかさどる．管掌する．<～帐>☞ 語素．②局．部；中央各官庁の事務分担の単位．<外交部礼宾～>外務省典儀局．③〔動〕(方)子どもをかかえて用便をさせる．＝'施'；四川．<孝娃子要～尿啦！>孝行な子は小さい子の用便ぐらいみるもんだ．④〔名〕姓．

〔司败〕sībài〔名〕古代の官名；'司寇'の別称；刑法をつかさどる．<臣归死于～也>私は司寇の所へ行って(刑に服して)死ぬ；（《左傳·文公10年》）．

〔司磅员〕sībàngyuán〔名〕(慣)看貫係．検量人．［官方～］公認検量人．

〔司虣〕sībào〔名〕古代の官名；暴動による混乱を取り締まる．

〔司宾〕sībīn〔名〕接待係．客の応接係．

〔司兵〕sībīng〔名〕①古代の官名；兵器をつかさどる．②唐代の官名；一県の軍事をつかさどる；府では'兵曹参军'といい、州では'司兵参军'、県で'司兵'と称した．

〔司不灵〕sībùlíng〔名〕(方)(訳)ばね錠．スプリング·ロック．スナップ·ロック；英語 spring lock；(粤)．

〔司仓〕sīcāng〔名〕唐代の官名；倉庫を管理する官吏を府では'仓曹参军'といい、州では'司仓参军'といい、県で'司仓'という．<～辨九谷之物>司倉は9種の穀物を見分ける；（梁章鉅《稱謂錄》）．

〔司草〕sīcǎo〔名〕殷代の官名；天子六府の一つで、菜園·農園·果樹園などの耕作をつかさどる．

〔司晨〕sīchén〔動〕(書)夜明けを告げ知らせる役目をする．［牝鸡～］〔成〕雌のニワトリが夜明けを知らせる．(喩)婦人が権力をほしいままにする．(例)<外则伶人乱政，内则～>外では役者が政治を乱し、内では女が閨房で政治をふるう；（《舊五代史·唐莊宗紀論》）．〔名〕官名；唐代の'司天台'の属官．

〔司成〕sīchéng〔名〕①古代の官名；教育を担当し、'大司成'と'少司成'がある．②唐代に国子監を指した．

〔司乘人员〕sīchéng rényuán〔連〕運転手と車掌，乗員．

〔司秤〕sīchèng〔名〕計量係員．

〔司厨的〕sīchúde〔名〕(白)料理人．炊事係．

〔司道〕sīdào〔名〕清代、布政司·按察司·塩運司の三司と糧道をいう．<那天～都在院上，…>その日、司道はみな役所にいて、…；（《老殘·14》）．

〔司的卡〕sīdìkǎ〔名〕(方)(訳)ステッキ．＝'手杖'，'文明棍儿'；(呉)．

〔司的克〕sīdìkè〔名〕(訳)ステッキ．＝'手杖'

〔司铎〕sīduó〔名〕(書)①古代、教化をつかさどった者．②教官．③伝道師．神父．＝'神甫'

〔司舵〕sīduò〔名〕舵とり．

〔司法〕sīfǎ〔名〕①司法．［～部］法務省．［～独立］(法)司法権の独立．［～改革］司法改革．［～公署］役所の名；裁判所が設けられていない各県に設けられ、民事·刑事訴訟をつかさどる．［～官］司法官．［～机关］司法機関．［～界］法曹界．＝'法界'［～警察］司法警察．［～权］司法権．(例)<行使～>司法権を行使する．［～审查制］(法)違憲立法審査制．法令審査制．［～行政］司法行政．②(旧)官名；おもに刑法をつかさどる．唐·宋の制度で府にあるものを'法曹参军'、州にあるものを'司法参军'、県にあるものを'司法'といった．

〔司房〕sīfáng〔名〕官吏の執務室；州の役所で自白を記録したり文書

を管理したりするところ.〈王琇急慌,唱了喏,闷闷不已,径回来～伏案而睡,见一条小赤蛇ル戏于案上〉王琇は慌ててあいさつをし,悶々鬱々とした気持ちでまっすぐ執務室に戻ってきて,机に伏して寝ようとすると,一匹の小さい赤ヘビが机の上にいた;(《古今·15》).

【司封】sīfēng〔名〕唐代の官名;封爵·官爵の世襲·褒美のための位の追贈などをつかさどる.

【司更】sīgēng〔名〕㊞夜番.夜回り;夜更けに拍子木を打って時を知らせる人.＝'更夫'

【司功】sīgōng〔名〕唐代の官名;州の祭祀·礼楽·学校·選挙·巫医·喪葬などの事をつかさどる.

【司公】sīgōng〔名〕①都市の警察民政をつかさどる官で節度使の下においた.②㊞結婚のときなどの世話役.③㊞上司に対する尊称.

【司公子】sīgōngzi〔名〕㊄巫術を行う人.＝'师公子';〔(湖南)〕.〈你爱冲锣,打翻解,我替你去请～去〉きみはドラを打ってお告げをもらうのが好きだから,僕はきみのために巫術師を呼びに行こう.

【司鼓】sīgǔ〔名〕(劇団で芝居を演じるときの)太鼓をたたく人.〈担任～〉鼓手になる.

【司关】sīguān〔名〕官名;国境の関門をつかさどる.

【司官】sīguān(又)sīguan〔名〕'郎中''员外郎''主事'などの旧官職の総称.〈有几位随来的～老爷,偶尔晚上出门找找朋友〉何人かの随行した役人たちが,たまたま夜になると友人を訪ねに出て行った;(《官場·18》).

【司号】sīhào＝'司号员'〔名〕軍用らっぱで指揮·連絡する(中国人民解放軍などの)らっぱ手.

【司户】sīhù〔名〕唐·宋時代の官名;府では'户曹参军',州では'司户参军',県では'司户'といい,戸籍などをつかさどる.〈父玄琰,蜀～〉父の玄琰は蜀の司戸をしていた;(《太眞外·上》).

【司会者】sīhuìzhě〔名〕司会者.

【司阍】sīhūn〔名〕㊞門番.玄関番.〈～的人不在〉門番がいない.

【司货】sīhuò〔名〕殷代の官名;天子六府の一つで,商人の納税をつかさどる.

【司机】sījī〔名〕(汽車·自動車·電車などの)運転手.機関士.操縦士.〔～控制器〕運転手制御器.〔～室〕運転室.キャブ.〔～台〕運転台.〔～执照〕運転免許証.〔～座〕運転席.〔動〕機械を扱う.管理する.〔～员〕オペレーター.

【司稽】sījī〔名〕官名;市の巡察をつかさどる.

【司绩】sījì〔名〕唐代の官名;吏部に属し,官吏の功績を評価する.

【司祭】sījì〔名〕㊥司祭.

【司计】sījì〔名〕唐代の官名;会計監査をつかさどる.

【司驾】sījià〔名〕唐代の官名;駅伝や郵便の割り符·内外のウマに関する政令などをつかさどり,天子の車の行列中の儀仗など,大きな典礼があったときにその名物を弁別し,その担当官に授ける.

【司谏】sījiàn〔名〕①官名;万民を正す役目をつかさどる.②官名;宋代には'左司谏'と'右司谏'が設置され直諫の仕事をつかさどった.③㊞'给事中'に対する尊称.〈马～承老先生赐酒,已沾醉不能为礼〉馬殿はあなたから酒をいただきましたが,もうこれ以上酒を飲むのは礼にかないません;(《古今·40》).

【司经局】sījīngjú〔名〕旧時の官庁の名.☞'洗(xiǎn)马'

【司空】sīkōng〔名〕①古代の官名;牢獄をつかさどる.また建築工事をつかさどる.魏では国政に参与する宰相にあたり,隋唐までこれを援用する.〈命～杨素守西京〉司空の楊素に命じて西京(長安)を守らせた;(《虬髯》).〔～城旦书〕〔成〕(道家が)儒家の典籍をそしっていう;《春秋》などの書があたかも律令のようであるところから;'城旦'は苦役の刑罰に従う罪人;(《史記·轅固生列傳》).〔～见惯〕〔成〕ありきたりでとりたてて珍しくない.見慣れて珍しくない.見慣れるとちっとも変に思わない.↔'绝无仅有';(孟棨《本事詩·情感》).例〈'帝国主义'这种字样,在现今已是～〉「帝国主義」という文字は,今日ではもうとりたてて珍しくない.例〈三四级的地震是～的事〉震度3や4の地震は珍しくないことだ.例〈幸亏洋提督早已～,看他磕头昂不为礼〉幸い提督はとっくに見慣れていて珍しがらずに,彼が叩頭するのを見ても平然と頭をあげたままである;(《官場·55》).例〈他生得诸般齐妙,纵～也魂消!〉彼女は諸般すべてがすばらしく,たとえいつも見慣れている人でも魂がどこかへ行ってしまうようだ;(《警世·38》).②(Sīkōng)複姓.

【司寇】sīkòu〔名〕①古代の官名;刑獄および警察をつかさどる.六卿の一つ.＝'大司寇'②刑罰の名;辺境に送って外敵の侵入を防がせる;'司'は'伺'の意味.③(Sīkòu)複姓.

【司库】sīkù〔名〕①倉庫係.②金庫係.

【司会】sīkuài〔名〕官名;財政会計をつかさどる'计官'の長.

【司垒裁判员】sīlěi cáipànyuán〔連〕㊔塁審.フィールド·アンパイア;野球,ソフトボール.

【司理】sīlǐ〔動〕㊞掌理する.取り扱う.〔名〕㊞官名;刑獄をつかさどる.〔～院〕刑法を専門に取り扱う部門;五代では'马步院'と呼ばれたが,宋の太祖の開宝6年,'司理院'と改められた.

【司礼】sīlǐ〔名〕①唐代の'司礼太常伯'の略;宮廷儀礼をつかさどる.②明代,宦官に'司礼监'があり,'提督太监''掌印太监''秉笔太监'などが設置され,明の中葉以後は権力が強く,勢いは宰相をしのいだ.〈是～监王公〉司礼監の王様でございます;(《姻緣·5》).

【司里】sīlǐ〔名〕①春秋時代の官名;城内の坊間の事をつかさどる.＝'里宰'②㊞清代の'藩台'や'臬台'〔司法部長〕の自称;総督や巡撫に謁見する際に自分のことを称した.〈据～看起来,只怕查的不是福建〉私の見るところ,お調べの儀はおそらく福建ではあるまい;(《官場·18》).

【司隶】sīlì〔名〕①官名;罪人や俘虜を率いて労役にあて,盗賊を捕らえる官.②漢代の'司隶校尉'の略;周代の'司隶'をまねて設置した官.初めは人々を率いて道路や溝を修理し,大悪人を監督したが,後に位が高くなり,都周辺を視察し,後漢には一州を領有し,権威ははなはだ重く,魏晋などはその制度を踏襲した.唐代の京畿採訪使の古称.〈职为～,权势甚盛〉司隷の職についており,権勢もたいそう盛んです;(《南柯》).〔～校尉〕☞'司隶②'例〈故～上党鲍宣子子都,少时举上计掾〉さきの司隷校尉である上党郡の鮑宣は字を子都で,若い時に高級会計担当官に推挙された;(《列異傳》).

【司吏】sīlì〔名〕㊞役人;主として下級官吏をいう.

【司令】sīlìng〔名〕司令官.司令.〔～部〕㊗司令部.本部.＝'指挥部'例〈工人阶级的战斗～〉労働者階級の戦闘司令部.〔警备一〕警備司令部.〔卫戍一〕衛戍司令部.〔无产阶级一〕プロレタリア階級司令部.〔宪兵一〕憲兵司令部.〔～官〕1)㊞司令官.＝'司令员'2)(ある方面の)最高責任者.〔～舰〕㊗司令艦.〔～塔〕司令塔.＝'指挥台'〔～台〕司令台.〔～员〕司令官.司令員.指揮官.中国人民解放軍で軍事面における各活動を担当する責任者.

【司炉】sīlú〔名〕①ボイラー操作.②ボイラーマン.ボイラー係.かまたき.機関助士.〔～工〕かまたき労働者.

【司禄】sīlù〔名〕①古代の官名;俸給に関する事をつかさどる.②㊝星の名.1)'文昌'の第6星.2)'三台'の下台.3)'司命'の北にある二つの星.

【司伦】sīlún〔名〕チベットの官名;ダライラマの全チベット行政事務を補助する.

【司马】Sīmǎ〔名〕①司馬;複姓.〔～牛之叹〕〔成〕兄弟のないこと;《論語·顔淵》に見える孔子の弟子の司馬牛が'人皆有兄弟,我独亡'〔人はみな兄弟仲がいいのに,私だけはいないも同然〕と嘆いた故事による.例〈你也是个明白人,何必作～?〉あなたもものわかった方なのに,どうして司馬牛の嘆きをなさいますの;(《紅樓夢·45》).〔～懿父子行军,你要进,我要退〕〔諺〕司馬懿父子の行軍のように,おまえは進むと言うし,おれは退くと言って,双方の意見が合わない;父の司馬懿と子の昭とが行軍中に一方はそのまま進軍を続けると言い,一方は退却すると言って意見の合わなかった故事をいう.〔～昭之心,路人皆知矣〕〔成〕野心家の陰謀は,道行く人がみな知っている.だれもよく知っている野心.野望がみえみえであること;《三国志·魏志·高貴郷公伝》に魏の将軍司馬昭が王位をねらい,これをだれもが知っていたというところからでた.例〈他希望做国会议员,已是～〉彼の希望は国会議員になることだが,すでにだれもが知っている.例〈他们的打击目标对准了谁,昭然若揭,真可谓～〉彼らの攻撃目標がだれであるのかは火を見るより明らかであり,真に野心家の陰謀は道行く人がみな知っているといえる.②(sīmǎ)古代の官名;兵の長.魏晋以後,宋代に至るまでは軍府の官となり,将軍の下にあって作戦参謀の役を果たした.後世は州や郡の次官·補佐役の名称になった.〈为杨思平梁州府～〉楊思平の梁州府の司馬となった;(《冥祥記》).〔～秤〕標準制·市制が公布される前に,上海·蘇州などの綿糸業が用いたはかり;1'斤'が615.84g.〔～门〕王宮の外門;宮門は衛兵のいる所だから.

【司门】sīmén〔名〕王城十二門の開閉をつかさどる官職の名.〔～员外郎〕官名;唐代尚書省刑部の属官.'司马司'の副長官.水陸交通の出入などをつかさどる.

【司民】sīmín〔名〕①人民の人数を記録する官職の名.②星の名.〈孟冬祀～〉冬の初めの月(旧暦10月)に'司民'を祭る;(《周禮·秋官·小司寇》).

【司命】sīmìng〔名〕①かまどの神.②地獄からの使いの役人.③㊝星の名.1)'文昌'の第4星.＝'少司命'2)'三台'の'上台'を指す.＝'大司命'3)'虚宿'の北にある二つの星.④人間の運命をさばく神.

【司命之所】sī mìng zhī suǒ〔成〕命をつかさどるところ.致命的なところ.

【司木】sīmù〔名〕殷代の官名;天子の六府の一つで,山の大きさとそこで産する物をはかる.

【司牧】sīmù〔名〕㊞①百姓を保護し養うこと.②統治者.

【司幕】sīmù〔名〕㊗幕係.

【司南】sīnán〔名〕中国の古代の羅針盤.指南車.

【司农】sīnóng〔名〕漢代の官名;九卿の一つで'大司农'ともいう.財政·税収を担当し,後代も多く踏襲され,明初に廃止された.明清では戸部尚書を'大司农',侍郎を'少司农'と呼び,ともに'司农'と呼んだ.〔～仰屋〕〔成〕司農が空の倉庫を仰ぐ.⑱国家の財政が窮迫していること;(《宋史·富弼傳》).

【司启】sīqǐ〔動〕(古代,暦正の属官が)立春·立夏の観測を担当する.

<青鸟氏、～者也>青鳥氏は立春・立夏の観測をする者である；(«左傳・昭公17年»).〔名〕同上の官.

[司器] sīqì〔名〕殷代の官名；天子六府の一つで、工匠の納税を担当する.

[司士] sīshì〔名〕① 古代の官名；爵禄の仕事を担当する. ② 唐代の官名；工役の仕事を担当する官吏を番では'士曹参军'、州では'司士参军'、県では'司士'という. ③(Sīshì) 複姓.

[司事] sīshì〔名〕① 雑務係；'会馆'や'公所'の帳簿管理や雑務をする人. ② 古代の官名；営造や農事をつかさどる. ③ 清朝後期に増設された新機構. 例えば商務局・巡防局・善後局・火薬局などの長官を'总办'といい、その下に各委員がおり、さらにその下に司事などの事務を執る役人をおいた. <现在我这爿书局既然改了由官经办, 我应得按照总办体制, 伙计们就是～>いまやわが書局も官営となったのであるから、局長の体制によらなければならない、使用人は事務官である；(«官場・33»).

[司事人] sīshìrén〔名〕(白) ①＝'司吏' ② 一般に事務員をいう. ③ 事件を取り締まる人. <只见县里走出数个～来拦住孙押司, 问做甚闹>すると数人の役人が県庁より出て来て、孫押司を押しとどめ、何を騒いでいるのかを聞きます；(«警世・13»).

[司售人员] sīshòu rényuán ＝'司售员'〔連〕バスの運転手と車掌.

[司书] sīshū〔名〕① 司書. ② 文書を処理・作成する人. 書記. ③ 官名；簿記をつかさどる.

[司塾] sīshú〔名〕(白) 家塾で教える先生. 塾長. <又知贾家塾中现今～的是贾代儒, …>それに賈家の家塾の現在の塾長は賈代儒で、…；(«紅樓夢・8»).

[司水] sīshuǐ〔名〕殷代の官名；天子六府の一つで、水利をつかさどる.

[司太立合金] sītàilì héjīn〔連〕(冶) ステライト. [～工具]ステライト工具. [～焊条]ステライト溶接棒. [～碳]ステライト・カーボン.

[司替林] sītìlín〔名〕(薬) (化) '硬脂酸'〔ステアリン〕の通称.

[司天监] sītiānjiān〔名〕天文・暦法をつかさどる部門.

[司天台] sītiāntái〔名〕唐代に天文を観察し、暦数を定めた役所・官職の名；宋代には'司天监'と改められ、後の'钦天监'に同じ. <仁宗宣问～苗太监曰：…>仁宗は司天台である苗太監に尋ねて言った、…；(«古今・11»).

[司徒] sītú〔名〕① 古官名で、礼教・民政一般・教育などをつかさどった；もと'大司徒'を指し、後世は転じて戸部尚書、および侍郎を指し、また'少司徒'の略称にもなった. 漢代には'司马' '司空'とともに'三公'と称した. ② 官名；国家の土地と民を管理する. 田地の登記をつかさどり、労役を徴発する任にあたった. <崔烈讨了傅母的人情, 入钱五百万, 得为～>崔烈は乳母のコネを得て、銭5百万納めて司徒になることができた；(«古今・31»). <月中以为～>その月のうちに司徒にした；(«語林»). ③ (白) 捕り方役人に対する尊称. ④(Sītú) 複姓.

[司土] sītǔ〔名〕殷代の官名；天子六府の一つ；農民の納税をつかさどる.

[司务] sīwù〔名〕(方) 腕に職のある人. 職人；技芸に年期の入った人. ＝'师傅'；(閩). [厨～]料理人. 調理師. 板前. ② 明清時代の官名；各部に置かれ、役所内の雑務を担当した. 正八品の官.

[司务长] sīwùzhǎng〔名〕中隊で装備・物資・経費・賄いなどの総括責任者の軍官.

[司险] sīxiǎn〔名〕官名；国家の要害を守る官吏.

[司宪] sīxiàn〔名〕古代の官名；御史をいう. 糾弾と諫議の仕事を担当する. 唐の高宗の時、御史台を憲台と称し、御史大夫を大司憲、御史中丞を司憲大夫といった. <周请署南柯～>周は南柯郡の司憲に任命していただきたく思います；(«南柯»).

[司线员] sīxiànyuán〔名〕(体) ラインズマン. ライン・ジャッジ. 線審.

[司刑] sīxíng〔名〕官名；五刑の法を担当する.

[司勋] sīxūn〔名〕官名；論功・賞与を担当する.

[司训] sīxùn〔名〕(白) 清代の県内における教育面の責任者であって、正式名称は'教谕'であり、その別称.

[司药] sīyào〔名〕① 薬品係. ② 薬剤師.

[司业] sīyè〔名〕古代の官名；昔の大学の教官の一種.

[司仪] sīyí〔動〕司会する. <～的是谁？>司会はだれが担当するか. 〔名〕司会者. 司会. 儀式の進行役.

[司狱] sīyù〔名〕旧時の官名；犯罪事件・監獄を担当した. 刑部・按察司と府にそれぞれ'司狱'が置かれた. [～司]行刑局に当たる部局名；明代、各府ごとに設けられた牢獄を取り締まる機関.

[司员] sīyuán〔名〕(白) 清制で、各部(中央本省の六部)の司官のこと；すなわち郎中・員外郎・主事など. 今の各部の局長に相当する. <在本部里选了八位～>本省で8人の司員を選んだ；(«官場・46»).

[司院] sīyuàn〔名〕① 官庁. 役所. ② (白) 妓楼.

[司长] sīzhǎng〔名〕局長.

[司掌] sīzhǎng ＝'司主〔動〕'

[司帐] sīzhàng〔動〕会計をする. 〔名〕会計係.

[司直] sīzhí〔名〕古代の官名；糾察や訴訟事件の再調査を担当する.

[司至] sīzhì〔動〕(古代、暦正の属官が)冬至・夏至の観測を担当する. <伯赵氏, ～者也>伯趙氏は冬至・夏至を観測する者である；(«左傳・昭公17年»). 〔名〕同上の官.

[司主] sīzhǔ (白)〔動〕管理する. 主管する. ＝'司掌' <如今天上少了一位花神, 玉皇敕命我去～>いま、天上では花神がお一人欠けているので、私にその主管をするようにと玉皇さまのご命令があった；(«紅樓夢・78»). 〔名〕按察司の長官を指す.

[司钻] sīzuàn〔名〕削岩機の取り扱いができ、掘井を管理する人.

[丝](絲)

sī ①〔名〕生糸. 絹糸. (転)('一～ㄦ'とし)ごく細い. わずかの. <脸上没有一～笑容>にこりともしない. <一～风也没有>風がそよともしない. ②(～ㄦ)〔名〕生糸状のもの. <铁～>針金. <萝卜～ㄦ>ダイコンの千切り. <蜘蛛～>クモの糸. ③〔量〕1) 単位の名称. 10'丝'が1'毫'、10'毫'で1'厘'. ☞付表 2)(方) 糸状のものの単位；四川. <几～萝卜丝>千切りにしたダイコンを数本. ④〔名〕(紡) 単繊維. フィラメント. ⑤ 弦楽器. ⑥〔名〕姓.

[丝氨酸] sī'ānsuān〔名〕(化) セリン.

[丝巴] sība〔形〕(方) 渋い；東北. <这柿子吃完嘴太～了>このカキ(柿)を食べたら、とても渋かった.

[丝柏] sībǎi〔名〕(植) ヒバ.

[丝扳] sībān〔名〕針金製造用のダイス鉄板.

[丝瓣芹] sībànqín〔名〕(植) イトベンセリ；セリ科.

[丝包线] sībāoxiàn〔名〕(電) 絹巻きコード. 絹巻き線.

[丝布] sībù〔名〕縦糸を綿糸、横糸を絹糸で織った一種の絹布.

[丝厂] sīchǎng〔名〕製糸工場.

[丝车] sīchē〔名〕絹糸繰り機.

[丝虫] sīchóng〔名〕(動) 線虫. フィラリア；糸状の寄生虫で、人体の皮下に住む. [～病] (医) フィラリア症. 糸状虫病. ＝'象皮病', '粗腿病'

[丝绸] sīchóu〔名〕絹布. シルク. [～之路]シルク・ロード. ＝'丝路'

[丝葱] sīcōng〔名〕(植) アサツキ；細ネギ.

[丝带] sīdài〔名〕(印) しおりひも.

[丝带(子)] sīdài(zi)〔名〕絹製のリボン・テープ.

[丝带草] sīdàicǎo〔名〕(植) クサヨシ.

[丝带蕨] sīdàijué〔名〕(植) クラガリシダ.

[丝恩发怨] sī ēn fà yuàn〔成〕ごく小さい恩恵と恨みをいう；(«資治通鑑・唐紀・文宗太和9年»).

[丝发] sīfā〔名〕(方) 絹織物；(広). ☞次項

[丝发] sīfà〔名〕① わずかなもののたとえ. ごく小さいもののたとえ. <不差～>一糸たがわない；(«魯・故・奔»). ② 絹のようにつやつやとした髪. ③ (白) 危ないことのたとえ；糸や髪の切れやすいことから. ☞前項

[丝纺] sīfǎng〔名〕(紡) 絹糸紡績. 絹紡. [～织机]絹紡機.

[丝粉藻] sīfěnzǎo〔名〕(植) シオニラ；ヒルムシロ科.

[丝杆] sīgǎn〔名〕(機) 親ねじ. リードねじ. スクリュー.

[丝杠] sīgàng〔名〕(機) 親スクリュー.

[丝糕] sīgāo〔名〕① カタクリ粉を発酵させ、干し果物を入れて蒸したもの. ② アワの粉やトウモロコシの粉などに水をまぜ、こねて発酵させ蒸した食べ物.

[丝瓜] sīguā(又)sīgua〔名〕(植) ヘチマ. [～布] (方) ヘチマの繊維；生薬に使われる；四川. 例<～功效：祛风、行血通路>ヘチマの繊維の効用：暑気払い、血行をよくする. [～花] 1) ヘチマの花. 2)(植) タカネハンショウヅル. [～络][～筋]ヘチマの海綿状の筋；洗いもの用に加工されたヘチマ.

[丝挂子] sīguàzi〔名〕(方) 一つの糸に多くの釣り針をつけたもの；東北. <老刘家用～挂一筐鱼>老劉の家では糸に針をいっぱいつけて魚を一かご釣る.

[丝管] sīguǎn〔名〕管弦楽.

[丝光] sīguāng〔名〕シルケットにする繊維のつや出し. [～布] (紡) シルケット織物. [～处理] (林) つや出し処理. [～沸石] (鉱) モルデナイト. [～机] (紡) シルケット機. [～毛巾]つや出し加工を施したタオル. [～棉布]一種の綿しゅす. [～棉纱]ガス糸. [～纱]綿布の一種；絹糸のような光沢がある. [～纤维素]マーセル繊維.

[丝辊] sīgǔn〔名〕(機) 転造タップ.

[丝行] sīháng〔名〕生糸問屋. 絹糸商.

[丝毫] sīháo〔名〕ごくわずかなものをいう；副・修, 形・修. <～不差>少しも違わない. <～不让>いささかも譲らない. <不容许有～改变>いささかの変更も許さない. <经不起～风浪>わずかな困難に耐えられない. <他～没有向学的念头, 而且还希望被学校斥退>彼には少しの向学心もないばかりか退学させられることを望んでいた. 注 後に動詞だけが来る場合、その動詞は二音節語でなければならない. <这是两种性质, 无～相同之处>これは二つの種類の性質で少しも同じところがない. <抄写文章不容许～改动>文章を書き写すにはいささかの改筆をも許さない. [～不苟]少しもおろそかにしない. いささかもなおざりにしない. 少しもいいかげんでない. 例<创作需要～的劳动>創作には少しもなおざりにせずに働くことが必要だ. 例<数月以来, ～>この数か月間、いささかもなおざりなところがない；(«醒世・17»).

[丝忽] sīhū〔形〕① ごく小さい. ちっぽけな. ② 短時間の. 暫時の.

[丝极] sījí〔名〕(電) フィラメント. ＝'灯丝'

[丝缰] sījiāng〔名〕(白) ウマを引く綱. 手綱.

[丝胶] sījiāo〔名〕(化) セリシン. [～固定] (機) セリシン定着.
[丝巾] sījīn〔名〕絹のハンカチーフ. 絹のスカーフ. 〈脖子里围着一条鲜艳的花～〉首に色あざやかな柄の絹スカーフを巻いている.
[丝菌] sījūn〔名〕糸状菌.
[丝框] sīkuāng〔名〕(紡) リール.
[丝纩] sīkuàng〔名〕(書) 絹くず.
[丝拉] sīla〔形〕① ぐずぐずしているさま. ずるずるとしたさま. (閩) ② ひっきりなしのさま. (閩) 〈肚子～地疼〉腹がひっきりなしに痛む.
[丝兰] sīlán〔名〕(植) ユッカ. イトラン.
[丝溜溜(的)] sīliūliū(de)〔形〕(方) つるつるに光っているさま. 〈～绵毡裁地毯〉つるつるに光っている綿毛混紡の絨毯を作る.
[丝绺ㄦ] sīliǔr〔名〕纖細なもの.
[丝路] sīlù ＝'丝绸之路'(☞'丝绸')
[丝缕] sīlǚ〔名〕① 糸くず;よく抽象的な意味に用いる. 〈精神的～还牵着…〉精神の糸がまだ…にひっかかっている. ② (方) (絹織物や木綿布などの)縦糸と横糸の総称;(閩). 〈横～〉横糸.
[丝纶] sīlún〔名〕(書) 詔書. 詔勅. 勅令. 帝王の言葉. 皇帝の詔. 〈东坡学士执掌～, 日觐天颜〉蘇東坡は詔勅をつかさどり、毎日天顔に接した;(《醒世·12》). 〈祖父皆登仕版, 两典大郡, 再掌～〉祖父たちもみな官員名簿に名を連ね、たびたび大郡を治めたり、詔勅を管理したりしております;(《董西厢·3》).
[丝萝] sīluó〔名〕(書) 結婚·婚姻のたとえ; '菟丝'と'女萝'がまつわりついて離れないところから. 〈欲与令郎结～之好〉ご令息と婚姻を結びたく存じます;(《警世·5》). 〈便待要结～〉結婚しようとする;(《王西厢·2·3》).
[丝麻皂线] sī má zào xiàn ＝'丝麻线ㄦ'〔成〕ちょっとしたつながり. ちょっとしたかかわり. ＝'皂丝麻线' 〈与他有一字～〉あの人とちょっとかかわりがある;(《金瓶梅·83》).
[丝茅草] sīmáocǎo〔名〕(方) (植) カヤ. ＝'茅草';[四川]. 〈像～勒开的一条缝〉カヤがさけたようなわずかなすきま.
[丝毛绸] sīmáochóu〔名〕(紡) 絹毛交織緞子.
[丝米] sīmǐ〔量〕デシミリメートル;長さの単位. 1メートルの1万分の1.
[丝棉] sīmián〔名〕① 真綿. [～被]真綿の布団. [～木] (植) ニシキギ属の一種;学名 Euonymus bungeana. ＝'白杜' [～袍]真綿の長衣. (例) 〈他每天穿着一件舒适的、黑绸的旧～〉彼は毎日着心地のよい黒い絹織物の古い真綿の長衣を着ていた. [～铺] (旧) 綿屋. 綿商. ② 生糸と木綿.
[丝膜] sīmó〔名〕細い膜. 〈眼白里罩着一层粉红色～〉白目にピンク色の細い膜がかかっている.
[丝母] sīmǔ〔名〕(方) めねじ. ナット;(匠).
[丝帕] sīpà〔名〕絹のハンカチ.
[丝鳑鲏鱼] sīpángpíyú〔名〕(魚) ヨーロッパタナゴ.
[丝禽] sīqín〔名〕(鳥) コサギ.
[丝ㄦ] sīr〔名〕☞[字解] ②. 〈红苕～〉千切りにしたサツマイモ. 〔量〕(方) ごくわずかな量をいう;[四川]. 〈她竟没有一～胆怯的感觉〉彼女にはびくびくするところはまったくありません.
[丝绒] sīróng〔名〕(紡) ベルベット. 絹のビロード. シルク·ビロード.
[丝纱] sīshā〔名〕絹糸.
[丝声漾气] sī shēng yàng qì〔成〕おかしな声で話すさま. いやらしい声で話すさま. 〈小五～地说:…〉小五は奇妙な声で…と言った.
[丝石竹] sīshízhú〔名〕(植) イトナデシコ;ナデシコ科.
[丝丝] sīsī〔名〕(方) 糸. 糸状のもの;[四川]. 〈蚕子吐～了〉カイコが糸を吐いた. 〔形〕① (書) ごく細いさま. ② ごく少ないさま. ③ (白) 風がきわめて弱く、そよそよと吹くさま.
[丝丝拉拉] sīsilālā (方)〔形〕① 断続しているさま. かすかに途絶えたり続いたりしているさま. だらだらと長いさま. とぎれとぎれに長いさま;×'丝拉';[北京]、[東北]. 〈～的下了一天雨〉断続的に一日じゅう雨が降った. ② しくしく痛み続けるさま;[北京]. 〈伤口ㄦ～的疼〉傷口はしくしく痛む. ③ 悲しい気持ちを形容する;[北京]. 〈心里一直是～的〉心の中はずっと物悲しいのだ. ④ (白) 離れがたいさま. 〈我这心里可就有些～的〉心の中では(あなたのことが)気にかかっていたのです;(《兒女·32》). 〔擬〕かすかなすれる音.
[丝丝两气] sī sī liǎng qì〔成〕呼吸がかすかで力強さがない;(《姻緣·17》).
[丝丝ㄦ] sīsīr (方)＝'丝ㄦ';[四川]. 〈没有一～失去父亲的恐惧和悲哀〉父を失った恐れや悲しみはまったくない.
[丝丝入扣] sī sī rù kòu ＝'丝丝入簆', '丝丝入筘'〔成〕一本一本の絹糸が筬を通って少しの乱れもない. 調子がぴったりと合って少しの乱れもない. きめ細かくすることのたとえ;絹や布を織るとき、縦糸は'扣(筘)'の歯に通す;多く文章や芸などについて.
[丝丝藻] sīsīzǎo〔名〕(植) イトモ.
[丝绦] sītāo〔名〕(白) 絹製の丸い、または扁平な帯紐.
[丝天鹅绒] sī tiān'éróng〔連〕絹ビロード.
[丝桐] sītóng〔名〕① 琴をつくる柾目のキリ. ② (書) 琴を指す. 〈此贪杀之意, 遂露于～〉この欲深い気持ちが琴の音に現れた;(《警世·1》). 〈则～之音, 枪纵可听〉琴の調べは清らかで美しく、まことにすばらしいものであった;(《冥音》).
[丝娃ㄦ] sīwár〔名〕(方) 子ども;[四川].
[丝袜] sīwà〔名〕絹の靴下.
[丝网] sīwǎng〔名〕① スクリーン. [～印刷] (印) スクリーン印刷. [一机] (印) スクリーン印刷機. [～油墨] (印) スクリーン印刷インク. ② (漁) 漁網.
[丝网船] sīwǎngchuán〔名〕(方) 船首がとがっていて、船幅が狭い小船の一種;波によく揺れるがスピードが出る;(閩).
[丝微] sīwēi〔形〕微細である. 〈在～之处可看出他工作是多么细心、认真〉微細なところに彼の仕事ぶりがどんなに細心で真剣であるかが見てとれる.
[丝尾草鳗] sīwěi cǎomán〔連〕(魚) イトアナゴ.
[丝窝ㄦ] sīwōr〔名〕(方) コムギ粉を蒸して作った食品のハチの巣のような穴;[北京]. 〈这发糕～大, 挺暄〉この'发糕'は巣のような穴がたくさんあって、とてもふかふかしている.
[丝鼷鱼] sīxīyú〔名〕(魚) アカナマダ.
[丝纤朊] sīxiānruǎn〔名〕(化) フィブロイン.
[丝弦] sīxián〔名〕生糸でよった弦. [～家生] (方) 弦楽器類を指す;(閩).
[丝弦ㄦ] sīxiánr〔名〕石家荘一帯に行われている芝居;びわ·三弦で伴奏する. ＝'老调丝弦'
[丝线] sīxiàn〔名〕① 絹糸. [～虫] (虫) 糸片虫. ② 絹縫糸.
[丝腺] sīxiàn〔名〕(生) 絹糸腺.
[丝鞋] sīxié〔名〕絹の靴.
[丝叶] sīyè〔形〕細い葉(の);[不完]. [～百合] (植) スゲユリ. [～芥] (植) イトバカラシ;アブラナ科. [～芹] (植) イトバセリ;セリ科. [～球柱草] (植) イトハナビテンツキ. [～唐松草] (植) ハナイトバカラマツソウ.
[丝衣绸衾] sī yī chóu qīn〔成〕絹製の服や寝具.
[丝印油墨] sīyìn yóumò〔連〕(印) スクリーン印刷インキ; '丝印'は'丝网印刷'〔スクリーン印刷〕の略.
[丝鱼] sīyú〔名〕(魚) イトウオ. トゲウオ. ＝'棘鱼'
[丝雨] sīyǔ〔名〕(書) 細雨.
[丝织] sīzhī〔名〕絹織物. [～厂]絹織物工場. [～品] 1) 絹織物. 絹製品. 2) 絹織物の服. [一商店]シルク専門店. [～物]絹織物.
[丝质花边] sīzhì huābiān〔連〕絹のレース.
[丝竹] sīzhú〔名〕'琴、瑟、琵琶、箫、笛'などの楽器の総称. '丝'は弦楽器、'竹'は管楽器を指す. 〈梨园子弟～并进, 天子自吹玉笛以和之〉役者たちは楽器をかなで、天子もみずから玉笛を吹いてこれに合わされた;(《警世·9》). [～和鸣]〔成〕音楽が非常に調和していること;(《金瓶梅·20》).
[丝状断面] sīzhuàng duànmiàn〔連〕(機) 絹糸状破面.
[丝锥] sīzhuī〔名〕(機) 雌ねじ. 雌ねじ切り. タップ. [～扳手]タップ·ハンドル. [～夹头]タップ·チャック. [～磨床]タップ·グラインダー.
[丝子] sīzi (方)＝'丝丝';[四川]. 〈大头菜～〉カブの千切り.
[丝足] sīzú〔名〕(動) 足糸;イガイなどが岩に付着するために出す糸状の分泌物.

[咝](噝)

sī〔擬〕ひゅう. ぴゅうん;弾丸などが遠く空中を飛んでいく音. 〈子弹～～地从身旁飞过〉弾丸がひゅっひゅっとそばを飛んでいく. 〈～～声〉(-shēng) (機) ヒッス.

[私](*厶)

sī ① 個人(の). 〈～事〉私事. プライベートな事; '公事'と区別する. (転) 自己のためにする. 利己的である. 〈自～〉利己的である. 〈大公无～〉他人のために専心し、私心がまったくないこと. ② 個人に属していて国家の事業ではない. 〈～立学校〉私立学校. 〈公～合营〉国家と民間との共同経営. ③ 公開しない. 非合法の. 正しくない. 不正な. 〈～通〉外部にひそかに連絡をとる. ひそかに敵と結び付く. 情を通ず. 密通する. 姦通する. (転) 不義·密通する. 私通する. 〈有～于人〉人と密通している;(《宣和》). 〈乃悦而～焉〉やがていい仲となった;(《章武》). ④ こっそり. ひそかに. 〈～语〉ささやき. 〈～自拿走了〉こっそり持ち去った. 〈～对丈夫说道:…〉ひそかに主人に言うには、…;(《古今·40》). ⑤ えこひいきの. よこしまなさま. 〈吾妻之美我者, ～我也〉私の妻が私を美しいと言うのは、私に媚びているのである;(《戰國策·齊策》). ⑥ 偏愛する. 〈于兆人万姓之中, 独～其一人一姓乎〉兆を数える人、万姓の中で、その一人一姓を偏愛するのか. ⑦ こっそりかばう. ⑧〔名〕姓. // '厶'又 mǒu ☞'某'

[私板] sībǎn〔名〕(旧) 個人が鋳造した金. 密造銭.
[私帮] sībāng〔名〕私党. 徒党. 〈搞宗派, 立～〉セクトをつくり、私党を立てる.
[私报] sībào〔名〕(例) 私報;電報.
[私奔] sībēn〔動〕① 女性が愛人のもとに走る. ② 駆け落ちする. 〈不是情书, 为什么害怕拿给你看?为什么要～?〉恋文ではないのなら、なぜあなたに見せるのを恐れるのですか. なぜ駆け落ちしなければならないのですか. 〈多一半ㄦ是个～的妇女啊〉おそらく駆け落ちしてきた女に違いない. 〈你不闻父命, ～苟合, 非吾女也〉おまえがわしの命令を聞かず、駆け落ちをしたからには、もうわしの娘ではない;(《警世·6》). 〈你我莫若～他所, 免使两地永抱相思之

苦：あなたと私が互いに、いつまでも切ない恋心を抱き続けるくらいなら、よそへ出奔した方がよいと思います；（《古今・23》）．③ ㊐ ひそかに逃げる．〈至秋深，仆人不肯守待，～回家去〉秋も深まると、下僕たちは待とうとせず、こっそりと家に戻って行った；（《古今・11》）．

［私弊］ sībì（又）sībi 〔名〕①（多く官界における）不正な行為；横領・着服・収賄など．〈非关本官～〉当該役人の悪事にはかかわりはない；（《醒世・1》）．［～之物］ひそかに穏している物．禁制品．② こっそり行われる不法な取り引き．

［私币］ sībì 〔名〕ひそかに鋳造された貨幣．

［私财］ sīcái ＝'私财货'〔名〕私財．私人が所有し、使用する財貨．

［私藏］ sīcáng 〔動〕① 隠匿する．かくまう．ひそかに貯蔵する．ひそかに収蔵する．〈～歹人〉悪人をひそかにかくまう．〈～军火〉武器弾薬を隠匿する．② 個人で所蔵する．私蔵する．☞'私藏 sīzàng'

［私产］ sīchǎn 〔名〕(略) 私有財産．＝'私有财产'

［私娼］ sīchāng 〔名〕私娼．＝'暗娼'〈跟～发生了关系〉私娼と関係を持った．

［私朝窠］ sīcháokē ㊐＝'私窠子'；'朝'は'巣'の仮借．

［私车］ sīchē 〔名〕自家用車．

［私臣］ sīchén 〔名〕私臣；個人で任用した小官．

［私秤］ sīchèng 〔名〕私製のはかり．自家用はかり．自分だけのはかり．手製のはかり．公認されていないはかり；官で定めてあるはかりでないもの．［不动～］〔成〕共同生活をしていて、自分だけの生活がないこと；（《醒世・2》）．

［私吃］ sīchī 〔動〕私腹を肥やす．ひそかにとりこむ．着服する．〈～公款〉公金を着服する．

［私仇］ sīchóu 〔名〕個人的な恨み．私怨．あだ．かたき．〈报～〉かたきを討つ．かたきをとる；（《初拍・2》）．

［私处］ sīchǔ 〔動〕㊐ ひそかに処理する．こっそり始末する；（《醒世・34》）．

［私处］ sīchù 〔名〕① 男女の陰部．② ㊐ 秘密の場所．

［私船］ sīchuán 〔名〕私有の船．

［私传表记］ sī chuán biǎo jì 〔成〕ひそかに形見の品を渡す；'表记'は誠実のしるしとして相手に贈る物．〈～，已有无限风情了，…〉ひそかに形見の品を贈り合い、はや無限の愛を抱くに至りましたが、…；（《紅樓夢・72》）．

［私单］ sīdān 〔名〕㊐ 個人用のメモ．書き付け．

［私党］ sīdǎng 〔名〕取り巻き連中．徒党．派閥．〈拉拢～组织小派别〉徒党を組み小分派を作る．

［私德］ sīdé 〔名〕(書) 個人の徳．私生活の品行．

［私敌］ sīdí 〔名〕個人的利害の絡まった敵対者．個人の敵；'公敌'に対し．

［私觌］ sīdí 〔動〕(書) 私用で会う．ひそかに会う．〈非公事不～焉〉公用の事でなければ、私用では会わない；（《南史・蕭惠基傳》）．

［私邸］ sīdǐ 〔名〕(書) 私邸．

［私底下］ sīdǐxia 〔副〕人に知られず、秘密裏に．〈大家～早就在议论这件事了〉みんなはひそかに早くからこの事を取りざたしていた．

［私地］ sīdì 〔副〕ひそかに．こっそりと．〈春晴阶下立，～弄花枝〉春の晴れた日に、きざはしの下に立って、ひそかに花の枝をもてあそんだ；（王建《贻小尼師》詩）．〔名〕私有地．↔'公地'〈这是一块～，不容侵占〉ここは私有地につき占拠してはならない．

［私第］ sīdì 〔名〕(書) 私有の住宅．個人の邸宅．私宅．私邸．↔'官舍'〈不妨启请内廷鸾舆入其～，…〉内廷の鸞輿がその私邸に入るを奏請するは妨げず、…；（《紅樓夢・16》）．〈高珪奉旨，到杨太师～，见过了贵妃〉高珪は命を受けて楊太師の私邸へ行き、貴妃を窺いました；（《警世・19》）．〈圣驾游湖，也时常幸其～〉帝は西湖を遊覧され、よくその私邸に足を運ばれた；（《古今・22》）．〈敖宴～〉（封）敖が私邸で宴を開いた；（《唐書・封敖傳》）．

［私订终身］ sī dìng zhōng shēn ＝'私定终身'〔成〕男女がひそかに婚約する．男女が内々で婚約を結び合うこと．

［私斗］ sīdòu 〔名〕私闘．個人的な争い．私人間の争い．

［私渡］ sīdù 〔名〕私設の渡し場．

［私肚子］ sīdùzi 〔名〕㊐ 私生児．

［私法］ sīfǎ 〔名〕私法；日語．［～关系］人と人、あるいは人と物との私法上における関係．［～人］私法によって規定される団体；例えば会社や病院など．

［私贩］ sīfàn 〔動〕密輸して売る．（専売品を）密売する．商品を脱税し運び売る．〔名〕密輸者．密売者．

［私方人员］ sīfāng rényuán 〔連〕民間人；'官方人员'に対し．

［私房］ sīfáng 〔名〕① 個人所有の家．個人の持ち家．〈建～〉マイホームを建てる．［～租金］私営住宅の家賃．② ㊐ 自分の部屋．私室．☞ 次項

［私房］ sīfang 〔名〕① へそくり．旧時、家庭の成員各人の蓄えた財産．＝'梯己'〈攒点儿～〉少しへそくりをためる．〈这是我的～〉これは私の蓄えです．〈自己抓一把，攒些～，也是怕将来不好过〉自分でしっかりにぎって、へそくりとして積み立てたのも、やはり将来うまく暮らして行けるか心配だからだった．〈我拿～借拔依〉私がへそくりをきみに借してあげる．〈他们各人有各人的～，还怕不够吃用〉あいつらはそれぞれ自分たちのへそくりを持っていますから、食べるに事欠くことがありましょうや；（《官場・49》）．〈平时偷短偷长，做下～〉ふだんいつもあれこれくすね、へそくりにする；（《古今・10》）．〈我前日曾闻得沙僧说，他攒了些～，不知可有否〉いつだったか沙僧（悟浄）が彼（八戒）はへそくりをこしらえていると言ったが、本当に持っているのだろうか；（《西遊・76》）．［～积蓄］㊐ へそくりの蓄え．例〈你若有～，将来凑还府中〉おまえ、もしへそくりがあるなら、もって来てお屋敷に返せ；（《京本・11》）．［～钱］へそくり．② ないしょ．［～关目］㊐ 家庭内の重大事項．秘密の事柄．外部の人に知られたくない事．例〈这日这件～，也去与他商议〉今日のこの外部の人に知られたくないことをも彼に相談しに行こう；（《警世・35》）．［～话］ないしょ話．秘密の話．他人には知らせたくない話；もとはおもに夫婦間の話をいった．例〈你们两人躲在这儿，说什么～呀？〉お二人はこんな所に隠れて、何かないしょ話でもしているのですか．例〈让她们两个去罢，她们大概有～要说〉彼女たちを二人きりにしとくのよ、きっと何かないしょのお話があるのよ．［～买卖］⑬ 秘密の商売；どろぼう・強盗・こそどろなどを指す；（《醒世・5》）．［～走野］〔成〕（男女が）野合する，ひそかに関係を結ぶ、道ならぬ関係になる；'走野'は'走野路'の略．［～做事］（人に隠れて）陰で事をする．例〈被丈夫窥见了，又见地下狼籍些米粒，知是～〉夫に見とがめられ、（夫は）地面にこぼれているコメ粒を見て、さては何かあると気がついた；（《警世・5》）．☞ 前項

［私访］ sīfǎng 〔動〕① お忍びで民情を調査する．役人が身分を隠し、服装をかえ、世間へ調査しに行く．ひそかにさぐる．〈被玉大人心腹～的人听见，就把他抓进衙门〉玉大人の側近の密偵の耳に入ったら、そいつを捕らえて役所に引っぱって行く；（《老殘・5》）．〈包公叫李保押着行李慢慢行走，自己同包兴改装易服，沿途～〉包公は李保に荷物を運び、ゆっくり行くように命じ、本人は包興とともに身なりを変え、道中民衆の生活を探りました；（《三俠・4》）．② ひそかに訪れる．

［私坊］ sīfang 〔名〕① 妓女の居住する妓院．② 旧時、北方で酒の相手をする男優を指した．

［私肥］ sīféi 〔動〕㊐ 私腹を肥やす．わいろをとる．〈他这上面，不是刻着'经手～，雷殛火焚'么？〉その上には「わいろに手を出したら落雷で死に、火で焼かれる」と書かれているんじゃないですか；（《二十年・15》）．

［私费］ sīfèi 〔名〕① 私費；'公费'に対し．② 自分の家の経費．

［私愤］ sīfèn 〔名〕私憤．〈泄～〉私憤をはらす．

［私股］ sīgǔ 〔名〕半官半民の企業の個人の持ち株．個人所有の株．

［私馆］ sīguǎn 〔名〕私塾．〈你把～的袁胡子喊来，我要他写张告示〉塾の袁胡子を呼んで来い、告示書を一枚書かせたいのだ．

［私孩(子)］ sīhái(zi) 〔名〕私生児．不義の子．〈姑娘在家生～〉娘は家で私生児を生んだ．〈为什么人家管他叫～？〉なぜ人々は彼を私生児と呼ぶのか．

［私海法］ sīhǎifǎ 〔名〕(法) 領海法．

［私憾］ sīhàn 〔名〕㊐ 個人の不満．私怨．〈将军如此，典岂敢以～而忘公事乎？〉将軍がそのようであるなら李典は私怨から公事を忘れることなど、どうしてできようか；（《三國・67》）．

［私合］ sīhé 〔動〕ひそかに結びつく．男女が密通する．〈无媒～〉仲人を立てずに野合する；（《醒世・10》）．

［私和］ sīhé (法)〔動〕（訴訟に及ばず）仲裁人によって和解する．刑事事件で、裁判官の手を経ずに、個人的に和解する．示談にする．内々で和解する．〈～了事〉内々で和解し済ませる．〈～人命〉殺人事件を内々で和解する．〔名〕仲裁人による和解．示談．

［私话］ sīhuà 〔名〕ないしょの話．人に隠れてする話．〈说～〉同上をする．〈说不出的～〉口に出して言えないないしょの話；（《兒女・25》）．

［私会］ sīhuì 〔名〕密会．〔動〕密会する．ひそかに会う．

［私讳］ sīhuì 〔名〕祖父・父親のいみな．＝'家讳'

［私惠］ sīhuì 〔名〕個人の利益．人に知られない利益．

［私活］ sīhuó 〔名〕手間賃かせぎの仕事．〈干～〉手間賃かせぎをする．

［私伙子］ sīhuǒzi ㊐＝'私窠子'

［私货］ sīhuò 〔名〕① 密輸品．やみ商品．〈那些卖～的，卖假货的，都赚钱〉それらの密輸品売りや，にせ物売りは、みんなもうけていた．② 禁制品．

［私己］ sījǐ 〔名〕① 自分の懐．＝'私囊'〈都入了～〉すべて自分の懐に収めた；（《姻緣》）．② へそくり．＝'梯己'〔副〕㊐ 自分で．個人で．こっそりと．＝'私下'〈此事可～决定〉この件は個人で決定することができる．〈～搭一二人〉こっそり一人二人乗せる；（《醒世・20》）．

［私计］ sījì 〔名〕(書) わたくしのはかりごと．自分に都合のよい計略．

［私忌］ sījì 〔名〕個人の家の忌日．

［私家］ sījiā 〔形〕個人(の)．プライベート(な)；不完．〈～浴缸〉自宅のバスタブ．［～车］自家用車．［～侦探］私立探偵．例〈因此，丈夫只好雇用～〉このため夫は私立探偵を雇うしか方法がなかった．〔名〕(書) 自宅．私宅．個人の家．家庭．〈巽精于吏职，虽在～，亦置案牍簿书勾检如公署焉〉（李）巽はお役目に熱心で、自宅にいるときでも役所にいるときと同様に公文書の調べ物をしていた；（《舊唐書・

李巽傳»).
[私艰] sījiān〔名〕両親の喪.
[私见] sījiàn〔名〕①個人の偏見. 自分に都合のよい考え. 利己的な偏見や先入観. ②個人的見解. 〈他仿佛只是公平地叙述事实, 不加一点～〉彼はあたかも公平に事実を述べるだけで, 私見をすこしも加えなかったようだ.〔動〕ひそかに謁見する.
[私交] sījiāo〔名〕個人的交際. 個人の交情. 個人的な付き合い.〔動〕個人的に交際する.
[私绞] sījiǎo〔名〕(方)個人的な付き合い; 四川. 〈莫跟这种人打～!〉あんな人と付き合ってはだめだ.
[私酒] sījiǔ〔名〕密造酒.
[私居] sījū〔名〕(白)私宅. 私邸. 個人の家.
[私看] sīkàn〔動〕(白)ひそかに見る. こっそり見る.
[私科子] sīkēzi (白)＝'私窠子'〈不问官妓～, 只等有好的来你客店里, 你便来叫我〉公娼, 私娼を問わず, いい妓がおまえのはたごに来たならば, 私を呼びにこい;(«元曲・救風塵・3»).
[私窠子] sīkēzi〔名〕(白)私娼しょう. ＝'私科子'〈投到娶～以前, …〉あの娼婦をめとる前から, …;(«姻緣・2»).
[私刻] sīkè〔形〕(白)けちだ. 吝嗇りんしょくである. 〈吾师甚是～, …〉私どもの師匠はひどくけちです, …;(«古今・13»).
[私累] sīlěi〔名〕個人的な係累.
[私立] sīlì〔形〕個人が設立した. 私立の; 日語; 不完. [～大学]私立大学. [～学校]私立学校. 例〈他这学期进了一个～〉彼は今学期から私立学校に入った.
[私利] sīlì〔名〕私利. 私益. 〈不谋～〉私利を求めない.
[私了] sīliǎo〔動〕(司法の手続きを経ずに)ひそかに結着をつける. 示談にする.
[私料子] sīliàozi〔名〕(方)自家製のやみの酒; 北京.
[私马] sīmǎ〔名〕①私用に使うウマ. ②私費で求めたウマ.
[私卖] sīmài〔動〕こっそり売る.
[私门] sīmén〔名〕(書)自宅. 私宅. 〈公罢直～, 何以为乐?〉あなたは仕事が終わって自宅に帰ったら, 何が楽しみですか;(«南唐近事»).
[私门(子)] sīmén(zi)〔名〕(白)私娼. 密淫売みついんばい; 公娼に対して. ＝'私窠子'〈至于统领的相好, 什么～子, 钓鱼巷的婊子, 这种门路亦都有人走〉統領のなじみの密淫売とか, 釣魚巷の娼妓とか, こういった手合いにも手づるをとる人がある;(«官場・30»).
[私门头] sīméntou〔名〕(方)(旧)私娼. 〈有布置得干净舒适的客商安宿处, 还有'～'供过往客商及当地小公务员寻欢取乐〉清潔でくつろげる, 旅商いのための宿のほかに, さらに'私门头'があり, 旅商いや当地の小役人たち相手に商売をしていた. [～窑子](白)街娼. 夜たか. ＝'暗门子', '野鸡'
[私面儿] sīmiànr〔名〕内聞; '官面儿'〔表ざた〕に対し. 〈两方斗殴之后, 由～和解了事〉双方殴り合いの末, 内聞で和解して結着をつけた.
[私庙] sīmiào〔名〕(書)家の御霊みたま屋; 祖先の霊をまつる所. 〈方拟修～〉ちょうど家の御霊屋を修理しようと思っていたところだ;(«上清»).
[私名号] sīmínghào〔名〕固有名詞を示す標点符号の一種; 国名・地名・人名・朝代名などに付す直線.
[私囡] sīnān〔名〕(方)私生児; 閩.
[私囊] sīnáng〔名〕個人の財布. 個人の懐. 私腹. 〈饱～〉私腹を肥やす. 〈两三千万两的股本, 一部分归了耗费, 一部分归了～, …〉2, 3千万'两'の資本は一部は浪費され, 一部は個人の懐に入り, ….
[私拟] sīnǐ〔動〕ひそかに計画・起草する.
[私昵] sīnì〔名〕(書)個人のひいき.
[私念] sīniàn〔名〕私心. 私心雑念. 利己的な考え. 自分だけの考え. ＝'私心杂念'〈克制～〉私心を抑える. 〈人当体验这种本体, 视万汇为一体, 屏除个体的私欲～〉人はこの種の本体を体験し, 万物を一体と見, 個人の私欲や私心雑念を排除しなければならない. 〈大凡为人各有～〉およそ人というものはおのおのの私心雑念がある;(«三俠・35»).
[私姘] sīpīn〔動〕私通する. 密通する.
[私凭文书] sī píng wénshū〔諺〕('官凭印'と続き)個人は文書を証拠とし, 官庁は印を証拠とする. (喩)個人も官庁も証拠となるべきものがなくてはならぬ.
[私期] sīqī〔動〕男女が密会する. [～会子](白)密会の手紙. 例〈便是偷情帖儿, ～〉すなわち密通の手紙, 密会の手紙;(«董西廂・5»).
[私钱] sīqián〔名〕①にせ金. ②個人の財貨. 自分の金銭. 〈吉之士率其～一百五十万以助〉吉州の士はその150万の私財を分限に応じて出資し, 援助した;(歐陽修«吉州學記»). ③公の金の中の一部分を自分のものとしたもの. 〈而且有时候也能多少的剩几个～而不至于出毛病〉しかも時にはいくらかピンはねすることができ, かつ, ぼろを出さないですませる.
[私亲] sīqīn〔名〕①妻の方の親戚しんせきをいう. ②自分の親族や一族.
[私情] sīqíng〔名〕①(書)私情. 個人的な感情. 私としてのよしみ. 情実. 〈不徇～〉私情にとらわれない. 〈排除～〉情実を排す. 〈搞～〉私情でことをする. 〈至于这里面是谁有～, 他就不肯说了〉この中でだれが私情にかられているのかについては, 彼は話そうとはしなかった. ②(白)(男女の)ひそかな愛情. 私通. 〈和李固原有～〉李固と私通している;(«水滸・62»). 〈贱人将有～耶?〉おまえはだれぞのことを思っているのか;(«三國・8»). [～密意]〔成〕ひそかに思いを打ち明ける. 〈我虽生得比别人略好些, 并没有～勾引你怎么样〉私は人より少しはきれいだけれど, あなたに思いを打ち明けて, あなたを誘い出しどうこうすることはありませんでした;(«紅樓夢・77»).
[私曲] sīqū (書)〔形〕公正でない. よこしまである. 自分かってな. 正しくない. 邪念がある. 〈但存方寸无～, 料得神明有主张〉心に邪念がなければ, きっと神の報いがある;(«醒世・4»). 〈耿介无～〉節操が堅く, 曲がった所がない;(«南史・何遠傳»).〔名〕＝'私衷'
[私觑] sīqù〔動〕(白)ひそかに見る. 〈教琴童～, 知是小姐〉童僕にひそかにのぞかせると, はたしてお嬢さんであった;(«警世・6»).
[私权] sīquán〔名〕私権.
[私人] sīrén〔名〕①私人. 〈一所～办的中学〉私設の中学が一つ. [～财产]個人の財産. [～股份]私人の持ち株. [～经济](経)私営経済. [～劳动](経)私的労働. [～秘书]私設秘書. 例〈喔, 你是省长的～〉ああ, あなたは省長の私設秘書ですね. [～企业]私営企業. [～汽车]マイカー. [～钱庄]私設金融業. [～事业]私営事業. [～所有]個人所有. [一制]私的所有制. [～庭园]個人所有庭園. [～信件]私信. 個人書簡. [～性]個人性. [～银行](商)個人銀行. [～资本]個人資本. [一主义经济](経)私的資本主義経済. ②個人. 〈～关系〉個人的な関係. 〈～行医〉個人で病院を経営する. 〈～感情〉個人的な感情. 〈～感情的结合〉私情の結びつき. [～小房间](建)キャビネット. ③縁故者. 〈引用～〉縁故の者を取り立てる. 〈～援引〉縁故の情実で採用する. 〈不用～〉縁故者を任用しない.
[私丧] sīsāng〔名〕①両親の喪. ②妻子の喪.
[私商] sīshāng〔名〕①個人経営の商店, または商人. ②(白)やみ商売. やみ商人. 禁制品を売る商人. 〈却说仪真县有个惯做～的人, 姓徐名能, 在五坝上街居住〉さて, 儀真県に禁制品を取り扱うのに慣れた人がおりまして, 姓を徐, 名を能と申し, 五壩上街に住んでいました;(«警世・11»). 〈原来走～道路的, 第一次胆小, 第二次胆大〉元来, やみ取引を行う者は初めはびくびくだが, 2回目は大胆;(«古今・21»). [～船]密貿易船.
[私身] sīshēn〔名〕(白)①(個人的な)しもべ・下僕・召使・使用人・給仕の類; '官身'に対して. ②公の職務を持たない人.
[私生] sīshēng〔形〕夫婦でない関係の男女から生まれた; 不完. [～子](-zǐ)私生児.
[私生活] sīshēnghuó〔名〕私生活. 個人生活. 〈干涉～〉私生活に立ち入る. 〈我也没有权利干涉你的～〉私だってあなたの私生活に干渉する権利はもっていない.
[私史] sīshǐ〔名〕(書)私史. 野史. 外史. [～狱]清初, 私史«明史輯略»によって引き起こされた筆禍. ＝'庄氏史案'
[私事] sīshì〔名〕①☞ 字解 ①. 〈因～请了假〉私用で休みをとった. 〈她有点～〉彼女はちょっと私用がある. ②(白)隠し事. 人に知られたくない事. 秘め事. 秘密の事.
[私视] sīshì〔動〕(白)ひそかに見る. こっそり見る.
[私室] sīshì〔名〕①私人の家. 私宅. ②私室. 個室. ③寝室. 〈窥看人家夫妻俩的～, 他觉得是很不礼貌的〉人様の夫婦の寝室をのぞき見するなんて, 彼はたいへん礼を失していると思った.
[私谥] sīshì〔名〕学者・文人などが亡くなったとき, 家族や門人・郷人などが贈るおくり名.
[私誓] sīshì〔動〕(白)ひそかに愛を誓う. 〈玄宗与贵妃七夕夜半, 曾在沉香亭有～, 愿生生世世, 同衾同枕〉玄宗と(楊)貴妃は七夕の日の夜更けに, 沈香亭でいずれの世にも夫婦として添いとげたいものだとひそかに愛を誓ったのです;(«警世・19»).
[私书] sīshū〔名〕(白)密書. 個人あての秘密の親書. 〈使者乃取～递与玄德〉使者はそこで密書を取り出して玄徳に手渡した;(«三國・14»).
[私淑] sīshū〔動〕(書)私淑する. みずから教えを受けぬうちに, ある人の学問を敬慕し, その人を師と仰ぐ. 〈～弟子〉私淑している弟子. 〈愿为先生执百日之丧, 以尽～之情〉先生のために百日の葬儀を執り行い, 私淑した師に対する気持ちを尽くしたいと存じます;(«警世・2»).
[私塾] sīshú〔名〕(旧時の)私塾. 〈办～〉同上を営む. 〈念过～〉私塾で勉強したことがある. 〈六岁时我已上了～〉6歳のときに私はすでに私塾に行っていた. 〈他生来相貌清秀, 自小就很聪慧, 在家里得着双亲的钟爱, 在～得到先生的赞美〉彼は生まれつき顔立ちが美しく, 小さい時から聡明そうめいで, 家では両親に特別にかわいがられ, 私塾では先生から褒められた.
[私属] sīshǔ〔名〕①召使. 従者. 家子郎党. ②私人の所有する物; 特に奴婢ぬひ・私婢を指す; 王莽おうもうのとき, 売買のできない奴婢を改称した.
[私署证书] sīshǔ zhèngshū〔連〕私署証書. 私文書.
[私诉] sīsù〔名〕(法)個人による告発.
[私胎] sītāi〔名〕不義の子.
[私谈] sītán〔名〕個人間の非公開の談話.
[私帑] sītǎng〔名〕(旧)君主の私有財物. 〈供天子～〉天子の私財に供し

た；（«唐書·王鉷傳»）.

〔私逃〕 sītáo 〔動〕姿をくらます.（ひそかに）逃亡する.

〔私田〕 sītián 〔名〕① 私人の所有する田畑. ② 古代の井田法で、田畑を九つに分け、中央を'公田'とし、周りの８区画を'私田'とした.

〔私通〕 sītōng 〔動〕☞〔了解〕③. 〈〜女人〉女と通じる. 〈想必是外面有〜〉きっとよそで浮気しているに違いない. 〈我知道陈克家的儿子跟他父亲共同〜一个丫头〉陳克家のむすこが父親といっしょに一人の女中と密通したのを私は知っています. 〈丢下六宫佳丽, 〜三国夫人〉皇后、妃を打ち捨て、三国の夫人と密通する；（«兒女·首回»）. 〈蓄养奸人, 〜倭虏, …〉悪人を養い、ひそかに倭寇に通じ、…；（«古今·40»）. 〈琰疑其妻与后主〜, …〉琰はその妻と(蜀の)後主(劉禅)とが私通しているのではないかと疑い、…；（«三國·115»）.

〔私铜〕 sītóng 〔名〕銅貨鋳造用以外の民間で使う銅.

〔私图〕 sītú 〔動〕(文)(自分のために)画策する, 企てる. 〈〜越境潜逃〉越境逃走を企てる.

〔私土〕 sītǔ 〔名〕① 密売のアヘン. ② 個人所有の土地や封国. 私有地.

〔私吞〕 sītūn 〔動〕私腹を肥やす. 着服する. くすねる. 使い込む. 横領する. 〈〜公款〉公金を横領する. 公金をくすねる. 〔名〕(法) 横領.

〔私娃子〕 sīwázi 〔名〕(方) 私生児；〔四川〕.

〔私文书〕 sīwénshū 〔名〕(法) 私法上の権利関係を証明するのに作成された文書.

〔私窝子〕 sīwōzi 〔名〕① 私娼. ＝'私窠子' ② 私娼窟.

〔私物充公〕 sī wù chōng gōng 〔成〕私物を共有にする.

〔私下(里)〕 sīxià(li) 〔副〕① こっそり. ひそかに. ＝'背地里' 〈他们〜商议, 准备向第三工地挑战〉彼らはひそかに相談して、第三現場に挑戦しようとした. 〈过后, 他还〜向朋友透露说〉後になって、彼はやはりこっそり友人に漏らした. 〈他曾经〜地怂恿杜竹斋'大义灭亲'〉彼はかつてこっそりと杜竹斎に「大義、親を滅す」と唆した. 〈落后这是褚大姐姐〜告诉了我〉後につまり褚姉さんがこっそり私に言ってくれた；（«兒女·29»）. 〈〜把翠翠这丫头卖与人去〉こっそりと翠翠という女中を人に売ってしまった；（«警世·31»）. 〈〜略棺盛殓, 埋于隙地〉ひそかに棺を準備して入棺し、空き地に埋めた；（«古今·40»）. ② 非公式に. 個人的に；自分で行い、関係部門、あるいは大衆を通さないこと. 〈〜调解〉非公式に調停する. 〈〜解决一下就算了〉内輪で解決すればいい.

〔私险〕 sīxiǎn 〔形〕(白) 腹黒い. 〈奸邪凡事怀〜, 却告金仙洗恶名〉奸佞邪悪で、すべてのことに腹黒いのに、かえって仏様に祈って悪名を洗い流そうとする；（«宣和»）.

〔私相〕 sīxiāng 〔副〕お互いにこっそりと. 〈〜投赠〉互いにこっそりと贈り物をしあう；（«兒女·26»）. 〔〜授受〕 1) ひそかに受け渡しする. 正当な手続きによらず事を運ぶ. 例〈〜政权〉こっそりと政権をたらい回しする. 例〈他们把公家的东西据为己有, 〜〉彼らは公のものを自分のものにして、ひそかに受け渡している. 2) やみ取引する. 例〈华商同洋商断不能〜〉中国商人と外国商人とは絶対にやみ取引をしてはならない；（«官場·52»）.

〔私享〕 sīxiǎng 〔動〕(白) こっそり自分のものにする.

〔私校〕 sīxiào 〔名〕(略) 私立学校. ＝'私立学校'

〔私心〕 sīxīn 〔名〕① 私心. 利己心. 〈为了他们的一点〜, 我们大家都受累〉彼らの利己心のために、我々全員が巻き添えを食っている. 〈他们说前回分家不彻底, 原是三爸有〜〉彼らは以前分家が徹底しなかったのは、もともと三爸に私心があったからだと言っている. 〈不拘是这时, 是先前, 地保对阿金原本完完全全是一番好意, 不存丝毫〜的〉この時であれ、以前であれ、地保は阿金に対してもともとまったくの好意であり、少しの私心も存在していないのである. 〔〜窥度〕〔成〕自分かってに推測判断する. 例〈那焙茗也是〜, 并未据实, …〉その焙茗も自分かってに決めこんで、証拠があったわけではなく、…；（«紅樓夢·34»）. 〔〜妄念〕〔成〕私心と間違い迷った考え. 例〈心理并不曾有一毫〜〉心中少しも私心や妄執が起こることもなかった；（«兒女·24»）. 〔〜杂念〕私心雑念. 例〈这个干部办事不公, 〜很多〉この幹部は物事を公正に処理しない、私心雑念が多い. 〔〜重, 祸无穷〕〔諺〕私利私欲の人がいると、本人も他の人もみなその害を受ける. 〔〜自用〕〔成〕自分の意志に従ってでたらめにやる. ② (書) 心中. 内心(ひそかに)；多く〔副·修〕. 〈〜窃喜〉ひそかに喜ぶ. ほくそえむ. 〈我〜庆幸有他这样一个领导〉私は心中ひそかにこのような指導者がいることを喜んでいる. 〔〜话〕腹を割っての話. 本当の胸のうち.

〔私心眼〕 sīxīnyǎn 〔名〕自分中心の考え方. 〔形〕身勝手である. わがままである.

〔私信〕 sīxìn 〔名〕① 私書. 私信. 〔〜箱〕私書箱. ② 秘密の手紙.

〔私刑〕 sīxíng 〔名〕リンチ. 私刑. 法律によらず人を処罰すること. 〈〜拷打的刑具〉私刑で拷問する刑具. 〈这妇人在〜中死去〉この女は私刑中に死亡した. 〈在我们家里总不会有人用〜拷打我〉私の家には私的制裁で私をぶつ人がいるはずがありません. 〈原来大明律一款, 捕盗不许〜吊拷〉もともと明朝の法律の条項では、捕り方は私刑拷問を許されておりません；（«警世·15»）.

〔私行〕 sīxíng 〔動〕① 公的でなく私的に処理する. ② ひそかに自分の考えでやる. 〈〜交易〉ひそかに交易をする. 〈既是皇封封定, 谁敢〜开看〉お上の封印がしてある以上、かってに開けて見る人はいない；（«三俠·1»）. ③ (書) ひそかに行く. 微行する. お忍びで行く. 〈我有姑夫曹辅, 见做谏议大夫, 若知必谏, 官里不敢〜〉私のおじにあたる曹輔はいま、諫議大夫の職にある、もし彼が知れば必ずいさめるだろう、そうすればお上もお忍びで外出はできますまい；（«宣和»）. ④ 私用で行く.

〔私幸〕 sīxìng 〔動〕(白)(皇帝が)ひそかに行く, お忍びで行く, 微行する.

〔私兄弟〕 sīxiōngdì 〔名〕妾の兄弟をいう.

〔私休〕 sīxiū 〔動〕示談にする. 個人的な話し合いで白黒をつける. ↔ '官休'、'官罢' 〈也不官罢, 也不〜〉法の裁きを受けもしなければ、示談にもしない；（«兒女·32»）. 〈你要官休, 要〜？〉おまえは役所で結末をつけるか、それとも当人の話し合いで始末するか；（«元曲·竇娥冤·2»）.

〔私许〕 sīxǔ 〔動〕(白) ひそかに婚約する. ひそかに娘を嫁にやる. ひそかに縁組みさせる. 〈妾自幼岁慕西邻张浩才名, 曾以此身〜偕老〉私は幼き時から西隣の張浩様の才能とお名前とを慕っておりまして、この体でひそかに共白髪までと婚約をいたしました；（«警世·29»）.

〔私蓄〕 sīxù 〔名〕個人の蓄え. こっそりためた金. へそくり. 貯金. 〈你有没有〜？〉あなたは蓄えがありますか. 〈此妾〜, 郎君可持去〉これは私のへそくりです、あなたは持って行ってかまいません；（«警世·32»）.

〔私学〕 sīxué 〔名〕私塾. 〈办〜〉私塾を開く.

〔私衙〕 sīyá 〔名〕(白) 官吏の公宅. 官邸. 官舎. 〈金绍唤他到〜赏了他酒饭〉金紹は彼らを官舎に呼び、酒食を与えた；（«古今·40»）.

〔私盐〕 sīyán 〔名〕密売塩. 脱税品としての塩. 〔〜包(ル)〕(白) 堂々と人前に出せない人や物. おおっぴらにできない事·物. (喩) 嫁入り前の娘のたとえ；やっかいなことがあるということから. 例〈留在家中, 却如〜ル〉(娘が嫁にも行かず)家にいるということは、ご禁制の塩の包みを抱えているようなもの；（«警世·38»）. 〔〜私醋〕〔成〕おおっぴらにできないこと. 例〈谁和他有〜？〉だれがあいつと人に言えない関係を持つだろうか；（«金瓶梅·72»）.

〔私养〕 sīyǎng 〔動〕'公社'と別に個人·家庭でブタなどの家畜を飼育する；'公养'に対して.

〔私窑〕 sīyáo 〔名〕民間用商品としての磁器を焼く窯；'官窑'に対し、個人の窯.

〔私谒〕 sīyè 〔動〕(書) 私用のために謁見し、請託する.

〔私益〕 sīyì 〔名〕個人の利益. ↔ '公益'

〔私议〕 sīyì 〔動〕(書) ① ひそかに取りざたする. 〈窃窃〜〉同上. ② ひそかに相談する.

〔私谊〕 sīyì 〔名〕私人間の友誼.

〔私意〕 sīyì 〔名〕自分の気持ち.

〔私意ル〕 sīyìr 〔副〕(白) ひそかに. 故意に.

〔私印〕 sīyìn 〔名〕① 私人の用いる印章. ＝'私章' ↔ '官印' ② 地下出版物.

〔私营〕 sīyíng (略)〔名〕私営. 個人経営. ＝'私人经营' 〔〜电视台〕民間テレビ局. 〔〜企业〕私営企業. 〔動〕個人で経営する.

〔私用〕 sīyòng 〔動〕① 私用する. ② 不正に使用する. 〈〜公款〉公金を不正に使用する.

〔私有〕 sīyǒu 〔形〕私有(の)；〔不定〕. ＝'私人所有' 〔〜财产〕私有財産. 〔一权〕私有財産権. 〔一制度〕私有財産制度. 〔〜公水〕所有権が私人にありながら、目的は直接公用に供せられる水. 〔〜公物〕(法) 直接公用に供せられる私人の所有物. 〔〜观念〕私有の見解. 〔〜经济〕私有経済. 〔〜林〕(林) 私有林. 民有林. 〔〜权〕私有権. 〔〜土地〕私有地. 〔〜者〕私有者. 〔〜制〕私有制.

〔私语〕 sīyǔ 〔動〕こっそり話す. ないしょ話をする. 〔窃窃〜〕〔成〕ひそひそささやく. 〔名〕私語. ささやき. ないしょの話. 〈水声仿佛是小儿女的愉快的〜〉水音はまるで子どもたちの楽しげなひそひそ話のようだ. 〈日常夫妻间〜〉ふだんの夫婦間の話；（«初拍·2»）.

〔私欲〕 sīyù 〔名〕私欲.

〔私寓〕 sīyù 〔名〕私邸.

〔私怨〕 sīyuàn 〔名〕私怨. 個人の恨み.

〔私愿〕 sīyuàn 〔名〕個人の願望. ひそかな願いごと. 〈发〜〉ひそかな願いごとをする；（«二拍·6»）. 〈谐〜〉ひそかな願いごとをかなえる；（«初拍·12»）. 〈〜不果〉みずからの願望は果たせなかった；（魏文帝«與鍾繇書»）.

〔私曰〕 sīyuē 〔動〕(方) 公にせず、双方が交渉し解決する；〔四川〕. 〈那件事不打官司了, 他们准备〜〉その事は役所に訴えず、彼らで和解するつもりだ.

〔私孕〕 sīyùn 〔動〕私通してはらむ.

〔私运〕 sīyùn 〔動〕密輸する. こっそり運ぶ.

〔私宰〕 sīzǎi 〔名〕非合法の屠殺.

〔私藏〕 sīzàng 〔名〕私有の財産. ☞'私藏 sīcáng'

〔私造〕 sīzào 〔動〕ひそかに違法な製造をする. 〈〜货币〉貨幣を密造する.

〔私赠〕 sīzèng (白)〔動〕ひそかに贈る. 〔名〕秘密の贈り物.

【私宅】sīzhái〔名〕私邸．私宅．個人の住宅．個人の家．↔'官舍'〈值知县退衙，来～门口敲门〉ちょうど知事は退庁していたので，私邸の門のところまでやって来てノックした；（《警世·11》）．

【私债】sīzhài〔名〕個人の負債·借金．〈半偿～半输官〉半分は個人の借財の返済にあて，半分はお上に納める；（范成大《田園雜興》詩）．

【私章】sīzhāng〔名〕個人の判．個人の印鑑．私用印鑑；'公章'〔公印〕と区別する．

【私仗】sīzhàng〔名〕私蔵の武器．〈收敛民间～，藏之府库〉民間の私蔵武器を徴収して，これをお上の倉庫にしまう；（《三國志·魏志·徐邈傳》）．

【私诊】sīzhěn〔名〕プライベートな(個人の)診療所．〈开～〉同上を開設する．

【私证书】sīzhèngshū〔名〕私人の作成した書状．

【私衷】sīzhōng〔名〕(自分の)胸のうち，真心，心中．個人の心情．＝'私悃'，'私忱'〈我只是申述请不要删除第三幕的～〉私はただどうか第三幕をカットしてくださるなという個人の心情を申し述べているだけなのです．

【私铸】sīzhù〔動〕(貨幣を)ひそかに鋳造する．

【私资】sīzī〔名〕私的資本．個人資本．

【私子】sīzǐ〔名〕①家臣．②私生児．＝'私生子'

【私自】sīzì〔副〕①ひそかに．こっそり．〈我～高兴过了几回了〉私はなん回かひそかに喜んだことがある．〈～逃跑〉ひそかに逃亡する．〈他～埋有几杆枪，几百发子弹〉彼はひそかに何丁もの鉄砲と何百発もの弾丸を埋めて隠していた．②かってに．無断で．自分勝手に．〈这是公物，不能～拿走！〉これは公の物だから，かってに持って行ってはいけない．〔～回任〕㊐命令も受けずに，かってに元の職務に戻る；出張などから．㊀〈他～，问他当个什么处分〉彼はかってに帰任したので，いったいどういう処分をしたらいいのかを尋ねる；（《官場·45》）．

【私字当头】sī zì dāng tóu〔成〕やることが個人の利益を先に考え，他人や集団の利益を省みないこと．

【私走】sīzǒu〔動〕㊐脱走する．逃げる．〈我儿，和你要～〉息子よ，おまえと逃げましょう；（《水滸·2》）．

【私罪】sīzuì〔名〕㊐①個人の利益を妨害した罪．②密売罪．密輸罪．

〔思㊀〕sī ①思う．考える．頭を使う．〈事要三～〉事をやるには何度も考えなければならない．〈～前想后〉今までのこと，将来のことをよく考える．〈天将明，长老～一计，怎生藏他在房中〉東の空が明るんできますと，長老はどうやってこの娘を部屋の中にかくまっておこうかと思案をめぐらしました；（《清平·五戒禪師》）．②気遣う．気にかける．懐かしがる．しのぶ．〈相～〉恋する．愛し合う．③考えの筋道．考え方．〈文～〉文の構想．〈集众～，广公益〉多くの人の考えを集め，公益を拡大する．④〔名〕姓．∥㊁ sāi，㊂ sì

【思变】sībiàn〔動〕㊐変革しようと思う．

【思辨】sībiàn〔名〕㊆①経験によらない純粋な思考．思弁．〔～哲学〕思弁哲学．②知的直観．③外界の事物ではなく，心を思考の対象とすること．

【思不出位】sī bù chū wèi〔成〕考え方がその位置にとまって，その本分を超えない．本分を守って出すぎたことをしない；（《周易·艮》）．

【思潮】sīcháo〔名〕①思潮．思想傾向；日語．〈她在法国经常给我母亲来信，介绍外面世界的一些新～〉彼女はフランスにいたとき，いつも私の母に手紙をよこし，外の世界の新しい思潮を紹介した．〔文艺新～〕文芸の新思潮．②次から次へと続く思考の活動．思考の流れ．絶え間のない考え．〈～又忽然停起来〉思考の流れはそこでまた，はたと止まってしまった．〈脚下慢了，～的起落却更频数〉足どりは遅くなったが，思いはさらにひっきりなしに浮かんでは消えた．〔～起伏〕それからそれへと考えが浮かんでは消える．〔～澎湃〕考えがわき起こる．心が高揚する．③さだまらぬ思い·気持ち；多く心の動きに用いる．〈我心里的～也像太湖水一样翻滚着〉私の胸の中も太湖の水のように波打っていた．〔～翻腾〕気分がわき立つ．

【思存】sīcún〔動〕㊐関心を寄せる．〈匪我～〉私が好きになる相手ではない；（《詩經·鄭風·出其東門》）．

【思忖】sīcǔn ㊐＝'思量①'〈略一～便跟了出来〉少し考えると，すぐにあとについて出て来た．〈我讲这肺腑言，国主～〉私はこの胸の底から申し上げましたから，国王陛下，どうかお考えください．〈正～处，只见那小二走向前，吩咐：…〉ちょうどそう考えていたところへ，宿の主人がやって来てこう言った，…；（《西遊·84》）．〈各人自去，那孙立心中～〉各人が去ってから，孫立は心の中で考えた；（《宣和》）．

【思动】sīdòng〔動〕㊐動きたく思う．なんとかしたいと思う．

【思而不学则殆】sī ér bù xué zé dài〔成〕思いて学ばざればすなわち殆うし；考えるだけで書をよく読まないならば，浮ついた知識になる；（《論語·學而》）．

【思凡】sīfán〔動〕①㊐出家が俗世間のことに心をひかれる．俗念がわく．凡俗のことを思う．②㊐(神話で)仙人が俗世間で暮らすことにあこがれる．〈只因～，上帝恐被凡人点污，故令吾托此态取归上天〉俗界にあこがれ，凡人にけがされることを上帝が御心配なされたため，私にこのような姿をさせ，連れて天に戻るよう御命じになったのです；（《古今·33》）．〈～下界，假扮妖邪，将我师父摄去〉俗界を慕って下界に下り，かりそめに妖怪となって師匠をさらって行った；（《西遊·83》）．

【思返】sīfǎn〔動〕㊐帰りたいと思う．〈张稍指东话西，只望单氏倦而～〉張稍はうまいことまるめて，単氏があきらめて帰りたがるのを望んだ；（《醒世·5》）．

【思服】sīfú ㊐＝'思念'〈寤寐～〉寝ても覚めても脳裏から離れることがない；（《兒女·37》）．

【思妇】sīfù〔名〕㊐①思い煩う女性．②鳥の名．

【思妇病母】sī fù bìng mǔ〔成〕妻のことを思っているのだが，表面は母が病と言って休暇をとること；（《三國志·魏志·梁習傳》）．

【思干】sīgàn〔名〕㊐思考能力．〈有才学～〉才学や思考能力にたけている．

【思功】sīgōng〔名〕㊐文章を練ること．推敲．〈每有製作，特寡～〉どの文章も，よく練られていない；（《梁書·蕭子顯傳》）．

【思故】sīgù〔動〕㊐昔のことをしのぶ．往年のことを思い出す．

【思归】sīguī〔名〕㊈ホトトギス；'子规'の別名．ホトトギスは鳴き声が'归去了'と聞こえるから．＝'思归鸟'☞'不如归去'〔動〕離れている家のことを思う．家に帰りたいと思う．

【思过】sīguò〔動〕自己の過失を反省する．自責の念を感じる．後悔する．〈闭阁～〉屋敷を閉じて過ちを反省する．

【思过半】sī guòbàn〔熟〕思ったよりも得るところが多い．思い考えて悟ることの多いこと．〔～矣〕〔成〕同上；（《周易·繫辭下》）．

【思乎】sīhu〔動〕㊉思う．考える．思考する．＝'考虑'；河北．〈贾湘农看运涛说话，挺有根底，抬头～了～〉賈湘農は運濤の話はとても根拠があると思い，頭を上げ，考えてみた．

【思家病】sījiābìng〔名〕ホームシック．〈害～〉同上にかかる．

【思旧】sījiù〔動〕①旧友を懐かしく思う．②昔に思いをよせる．

【思眷】sījuàn〔動〕㊐恋い慕う．思い慈しむ．〈知郎～，故冒阴司之责，远来奉送〉あなたが恋しく思ってくれることを知ったので，冥界の役人に叱責されるのもかまわず，ここまで遠い道をやってきてお送り申しあげるのです；（《章武》）．

【思考】sīkǎo〔名〕思考．〈加深～〉思考を深める．〈我们研究时应当加以～〉私たちは研究のときには思索しなければならない．〈它跟我的其他的作品一样，缺少冷静的～和周密的构思〉それは私の他の作品と同じように冷静な思考と，周密な構想が欠けていた．〔～能力〕思考能力．〔～力〕思考力．〔～作用〕思考の働き．〔動〕思考する．よく考える．深く考える．考えこむ．頭を使う．〈认真～〉まじめに思考する．〈独立～〉自分の頭で考える．自主的に考える．〈让学生～问题〉学生に問題を考えさせる．〈他在～着〉彼は考えこんでいる．〈在这半年中，袁科长每天都～着工厂的任务〉ここ半年，袁科長は毎日工場の任務のことを考えている．

【思来想去】sī lái xiǎng qù〔熟〕あれこれ考える．思索を重ねる．

【思牢】sīláo〔名〕㊌タケの名．

【思力】sīlì〔名〕思考能力．

【思恋】sīliàn〔動〕思い慕う．思いこがれる．恋しく思う．〈～故乡〉故郷を懐かしむ．

【思量】sīliang〔動〕①考慮する．考える．思案する．思いめぐらす．推し量る．気を回す．＝'考虑'〈～要去柳阴下歇凉〉ヤナギの木陰で涼をとろうと思う．〈费尽～〉あれこれ考える；（《魯·吶·社》）．〈～不如城里去逛逛，倒还清净些〉城内をぶらついていた方が気分がすっきりするだろうと考えた；（《二十年·1》）．〈方才我是怕你说话不防头，招的我们奶奶哭，所以催你出来的，别～〉さっき私はあなたが奥様をお泣かせするようなことをうっかり言ってしまいはしないかと心配して，それであなたをせきたてて出て来たんですよ，へんに気を回したりしないでくださいね；（《紅樓夢·113》）．〈陈旺也～没甚好处了〉陳旺ももうなんらいいところにはないと考えた；（《古今·1》）．〈不～茶饭，怕待动弹〉ものを口に入れようと思わず，動くのをおっくうがる；（《王西廂·3·2》）．〈～纳税无钱，归家不得，无计奈何〉考えてみるに納税の銭もなく家に帰ることもできず，どうしようもありません；（《新編五代》）．〈只是觉得不当～底便莫要思〉考えるべきでないとわかったら考えないことだ；（《朱子語類·113》）．②㊉心にかける．思う．＝'想念'，'记挂'；又㊐．〈大家正～你呢！〉みんなあなたのことを思っているよ．〈～我那父母，不能相见〉私の両親のことを思っても，会うことができない；（《西遊·29》）．〔名〕㊐思い．考え．〈放下～〉思いを捨てる；（《醒世·3》）．

【思鲈】sīlú〔動〕呉地方でとれるスズキを思う；官位を望まず隠棲したいと思うたとえ．＝'思莼'

【思路】sīlù〔名〕考えの筋道．考えのプロセス．〈～错乱了〉考えの筋道が乱れた．〈～顿开了〉考えの筋道が突然開けた．〈他正在准备发言，别打断他的～！〉彼はいま発言しようとしているのだから，彼の考えをさまたげてはいけない．〈他的笔跟不上他的～〉彼の筆は彼の考えについていけない．〈淑华的声音把他的～打断了〉淑華の声は彼の考えの筋道を打ち切った．〈为～的顺便，她自然而然的想到了纪妈〉考えの筋道として，彼女はおのずから紀媽に思い至った．

〈我的～怎么会这样乱？〉私の考えはどうしてこんなに乱れるのか；（《魯・彷・幸》）.〔～变化无常，造句活泼奇突〕〔諺〕文章の構想を常に変化させることのできる人は，溌剌(はつらつ)として奇抜な文章が書ける.

〔思虑〕sīlù〔動〕思慮する．顧慮する．＝'思索考虑'〈～周到〉思慮が周到だ．〈你～太多〉あなたはあれこれ考えすぎるのですよ．〈～过度，失眠了〉考えすぎて不眠症になった．〈～得饭也吃不下去〉思い詰めて御飯ものどを通らない．〈请你～～，到底应当怎样办？〉どうか考えてください，いったいどうしたらいいのですか．〔名〕思慮．〈年岁越大，～越深〉年をとるに従って，考えが深くなる．〈休学这汉没～〉この男の思慮の無さをまねてはいけない；（《劉知遠》）.

〔思络〕sīluò〔動〕(書)考慮する．考える．

〔思茅松〕sīmáosōng〔名〕(植)ヒメコマツ．

〔思茅藤〕sīmáoténg〔名〕(植)スーマオカズラ；キョウチクトウ科．

〔思摸〕sīmo ＝'思磨'〔動〕(方)打算してみる．考えてみる．考慮する．(深く)考える．＝'想'，'考虑'；(旧)．〈婶子，你～错了！〉おばさん，あなたは考え違いをしている．〈他仔细～了一下，觉得不对头〉彼はよく考えてみると，おかしいと思った．〈我～着，捐还是上吧，日后要叫罚一下，钱不更多ㄦ〉私はやはり税金を払った方がいいと思う，もし払わないと，あとで罰金をとられ，もっとよけいに金がかかる．

〔思谋〕sīmóu〔動〕(方)思いめぐらす．腹の中でとくと考える．はかり考える；(旧)，〔東北〕．〈为自己的利益多方～〉自分の利益のためにあれこれ思いをめぐらす．〈大娘，你把你脑子里～好的事向大家说，叫大家和你一样！〉大娘，あなたが自分の頭の中で考えた事をみんなに言って，みんなにあなたと同じにさせましょうよ．

〔思慕〕sīmù〔動〕(書)慕う．懐かしむ．思いを寄せる．〈面对革命烈士墓，～之情油然而生〉革命烈士の墓に面と向かうと，思慕の情が自然に生じる．〈他又来了一封信，仍然是一片～感激的话，我也不曾在意〉彼からまた手紙が来たが，相変わらず敬慕し，感謝する話で，私も気にとめていなかった；（《二十年・15》）．〈王恺谢了自回，心中～绿珠之色〉王愷は礼を言って帰り，心の中で緑珠の美しさを思い浮かべていました；（《古今・36》）.

〔思念〕sīniàn〔動〕①思う．懐かしむ．思い馳(は)せる．思慕する．心にかける．＝'想念'〈～战友〉戦友を思慕する．〈～祖国〉祖国を懐かしむ．〈不能不因～她而苦恼〉彼女を思うがゆえに苦しまなければならなかった．②(白)考える．〔名〕(ある事・物にまつわる)思い．

〔思齐〕sīqí〔動〕(書)(自分より優れた人と)同等になろうと思う．〈见贤～焉〉賢人を見て，その人と同等になろうと思う；（《論語・里仁》）.

〔思前算后〕sī qián suàn hòu〔成〕後先のことを考える；（《二十年・1》）.

〔思前想后〕sī qián xiǎng hòu〔成〕☞〔字解〕①；（《紅樓夢・106》）．〈～，犹豫不决〉後先のことを考えて，ぐずぐずとためらっている．〈他～连头发梢这么细的事也没落下〉彼は事の後先を考え，毛筋ほどの細かい事も忘れなかった．

〔思情〕sīqíng〔名〕思念の情．

〔思如涌泉〕sī rú yǒng quán〔成〕文章の構想が次々にわいてくるさま．アイデアが泉のごとくわき出ること；（《舊唐書・蘇頲傳》）.

〔思若流波〕sī ruò liú bō〔成〕思いが絶えないこと．いつも思っていること；'流波'とは恩寵(おんちょう)が絶えないこと；（漢武帝《悼李夫人賦》）.

〔思深忧远〕sī shēn yōu yuǎn ＝'思深虑远'〔成〕思慮深くて，遠大な計画をたてる；（《左傳・襄公29年》）.

〔思深语近〕sī shēn yǔ jìn〔成〕内容は深いが，言葉は平易である；（《舊唐書・元稹傳》）.

〔思睡〕sīshuì〔動〕眠くなる．＝'发困'

〔思思缩缩〕sīsīsuōsuō〔形〕(方)①こだわるさま．こせこせするさま；(近)．②抜き足差し足するさま；(近)．③寒くて縮こまるさま；(近)．

〔思酸〕sīsuān〔動〕(白)酸っぱいのを欲しがる；妊娠していること．〈常常恶心气闷，心内～〉いつも吐き気がしてむかむかし，酸っぱいものが食べたくなった；（《古今・4》）.

〔思算〕sīsuàn (白)＝'思量'〈～不妥〉考えが決まらない；（《警世・3》）.

〔思缩〕sīsuō〔動〕(方)こせこせする；(近)．

〔思索〕sīsuǒ〔名〕思索．考え．〈扰乱～〉考えごとの邪魔をする．〈写起文章来，不加～，下笔千言〉文章を書き始めると，頭で考えることをせず即座に千言も書く．〈他不加～地把脸一沉〉彼はよく考えずに顔をくもらせた．〈经过一夜的～之后，…〉一晩じゅう考えた末，…．〔～力〕思考し，探求する能力．例〈安静可以增加人的～〉静けさは人の思索力を増加させる．〔動〕思索する．思考し，探求する．思いをめぐらす．あれこれよく考える．〈～问题〉問題を思索する．〈用心～〉専心思索する．〈苦心～得来的结果〉苦心思索の末にやっと得た結果．〈她不再去苦～了〉彼女はそれ以上頭をひねろうとはしなくなった．〈坐在一张矮凳上，打算再从头来仔细～〉背の低い腰掛けに座って，また初めから詳しく考えてみようとした．〈他连大衣没脱，坐在椅子上，似乎非～一些什么不可〉彼は外套(がいとう)も脱がずにいすに腰をおろしたが，それは何かを考えてみなければいけないからのようであった．〈心内～，竟自无处可归〉心の中であれこれ考えをめぐらしますが，結局結着がつきません；（《三俠・45》）.

〔思退〕sītuì〔動〕(書)隠退したいと思う．故郷に帰りたいと思う．

〔思往他乡〕sī wǎng tā xiāng〔成〕他国に行こうかと思う．

〔思惟〕sīwéi ＝'思维'(仏)〔名〕思惟(しゆい)．〔動〕思惟活動を行う．考える．〈再三～〉幾度も思惟する．〈心有悲喜，而作～〉心に悲しみや喜びがあって思索する；（釋道原《景德傳燈錄》）.

〔思维树〕sīwéishù〔名〕(植)テンジクボダイジュ．

〔思无邪〕sī wú xié〔熟〕心にまがったところがない．心中に邪悪の念がない；（《論語・爲政》）.

〔思仙〕sīxiān〔名〕(植)'杜仲'〔トチュウ〕の別名．

〔思贤如渴〕sī xián rú kě〔成〕徳と才能を兼ね備えた人を得ようと切望する；（《三國志・蜀志・諸葛亮傳》）．〈他～，希望有个理想的接班人〉彼は才徳兼備の理想的な後継者を得たいと切望した．

〔思乡〕sī，xiāng〔動〕故郷を思う．故郷をしのぶ．里心がつく．

〔思想〕sīxiǎng〔名〕①思想；日語．〈表达～〉思想を表現する．〈～糊涂〉思想があいまいである．〈人的社会存在决定人的～〉人の社会的存在は人の思想を決定する．〈我们干部中的这股风，反映了这些阶级和阶层的～〉我々の幹部の間に吹きまくったこうした風は，これらの階級と階層の考え方を反映したのである．〔～包袱〕(進歩に影響する)思想上の負担．〔～波动〕思想上の小さな動揺．〔～道德〕思想と道徳．例〈在～方面起模范作用〉思想と道徳の面で模範的な役割を果たす．〔～动向〕思想動向．〔～动员〕説得．思想的な働きかけ．〔～斗争〕1)思想上の闘争．2)否定的な考えを克服すること．〔～发霉〕思想にかびが生える．〔～反映〕思想の反映．〔～负担〕思想上の負担．〔～改造〕思想改造．〔～感情〕思想と感情．〔～疙瘩〕思想中に存在している納得できない問題と解決できない矛盾．〔～革命〕思想革命．〔～工作〕1)思想を宣伝・理解させるための活動．2)(ある思想に基づいて)説得すること．例〈你看他半夜三更敲我的门，原来是来做我的～的〉ほれ，彼が夜の夜中にうちの戸をたたいただろう，あれはね，わしを説得しに来たんだよ．〔～好，风格高〕思想が正しければ，人間としての風格が出来る．〔～红，干劲足〕思想が正しければ，意欲が高まる．〔～混乱〕思想が混乱する．〔～活动〕思想活動．〔～基础〕思想基礎．〔～机器〕頭脳．思考．例〈开动～〉頭脳を働かす．思考をめぐらす．〔～家〕思想家．〔～检查〕思想の検査．〔～健康〕思想が健全である．〔～见面〕忌憚(きたん)ない意見の交換．〔～僵化〕思想上の停滞．〔～交锋〕思想上の戦い．〔～交流〕思想の交流．〔～解放〕旧思想からの解放．固定した考えから自由になる．〔～界〕思想界．〔～禁区〕思想の領域内で，言論が触れることのできないある種の問題．〔～境界〕思想の境地．〔～库〕シンク・タンク．〔～懒汉〕思想上の怠け者．ものをまじめに考えようとしない者．〔～烙印〕思想意識の中で受けた根の深い影響が焼き印のように磨滅しないことをいう．〔～领导〕思想上の指導．〔～领域〕思想の領域．〔～脉络〕思想の脈絡．〔～摸底〕人の思想の真実の情況をはっきりと調査・了解する．〔～内容〕思想内容．〔～认识〕思想上の認識．〔～水平〕思想水準．〔～体系〕1)思想大系．2)イデオロギー．＝'意识形态'〔～蜕化〕思想的変質．〔～武装〕思想で武装する．〔～性〕思想性．思想的．〔～修养〕人が社会の実践を経て，道徳・品質・認識などの方面で受けた鍛錬および到達した程度．〔～养料〕思想の糧．〔～一致〕思想の一致．〔～意识〕客観的事物に対する人の頭脳の反映と，この種の反映の作り出す各種の行為とやり方をいう．〔～战〕1)思想・主義の衝突により起こった戦争．2)(軍)思想戦；宣伝工作などの手段で敵方の戦意を喪失させる戦術．〔～战线〕思想戦線．〔～仗〕思想上の戦い．〔～障碍〕思想上のつまずき．〔～准备〕1)思想上の準備．2)心構え．覚悟．例〈做～〉心構えをする．例〈我那时～一点ㄦ也没有〉私はそのとき少しも心の準備がなかった．〔～作风〕思想作風．〔封建～〕封建思想．例〈我这'国辅'的名ㄦ，就有～的臭味〉私の「国輔」という名には封建思想の臭いがある．②考え方．考え．思い．＝'念头'，'想法'〈～路子对〉考え方がまともである．〈什么都是进口的好，啥～？〉なんでも輸入したものがいいとは，なんていう考えだ．〈你～深处看不起工人〉きみは頭の奥では労働者を軽蔑(けいべつ)している．〈孩子有这种～主要是我的责任〉子どもがこんな考えを持つのはおもに私の責任です．〈他～上并没有真正想通〉彼は考えが本当にすっきりしたわけではなかった．〈他拿出了本子，打算把自己这几天的～追记下来〉彼はノートを取り出して自分のここ数日間の考えを書き足しておこうとした．〈她早有去农村参加农业生产的～〉彼女は早くから農村に行って農業生産に加わる考えをもっていた．〈我心里有点乱，～不集中〉私はちょっと心が乱れていて，考えがまとまらない．〈我想不到我还有勇气压下一切阴郁的～续写我这部小说〉私になおいっさいの陰鬱(いんうつ)な考えを押さえつけて，自分のこの小説を書き続ける勇気があろうとは思わなかった．〈费了一场～〉脳みそをしぼった；（《醒世・3》）．〔～不通〕頭がかたい．頑固である．〔～方法〕ものの考え方．〔～觉悟〕意識．例〈共产主义～〉共産主義的意識．〔～开阔〕考えがすっきりしている．〔～敏锐〕思考力が鋭い．〔～园地〕アイディア・コーナー．〔動〕①(書)考える．思いをめぐらす．＝'思量'〈她～一些关于妇女的问题〉彼女は婦人に関するいろいろな問題を考えている．〈可我就思想起我在那块地方，整年整月地，日里夜里受的罪〉し

かし私はその土地にいた時に、毎日毎日朝から晩までつらい目に遭っていたことを思い起こした.〈无可存活,～投奔谁好〉暮らしていくことができず,だれのところに身を寄せたらよいか考えました;(《古今·39》).〈徽宗见了,～这人好面熟,欲待询问〉徽宗は見まして,考えてみるにどうやらこの人は顔見知りのような気がして,尋ねてみようとします;(《宣和》).②⊜…したいと思う.〈～做两句诗,描摹这个景象〉詩を作ってこの景観を描きたいと思った;(《老殘·8》).③心にかける.思い慕う.＝'思念'〈只有玉姐每日～公子,寝食俱废〉玉姉さんだけが毎日若だんなのことを心にかけ,眠りもせず,物も食べなかった;(《警世·24》).〈～哥哥武大〉兄の武大のことを心にかけていた;(《金瓶梅·1》).

〔思省〕sīxǐng〔動〕㊒①思い慕う.思いしのぶ.思いめぐらす.〈望迢迢玉京,～〉はるかな都を望んで,思いやる;(高明《琵琶記·5》).②視察する.〈～吏职,求其便安〉(上級の者が下級の)官吏を視察して,官吏が仕事しやすいようにしてやる;(《漢書·薛宣傳》).

〔思绪〕sīxù〔名〕①＝'思路'〈～纷乱〉考えが乱れる.〈春兰走过来打断了她的～〉春蘭がやってきて,彼女の考えの思考を中断した.②＝'情绪'〈～不宁〉気持ちが落ち着かない.〈觉新坐在轿内,～起伏得厉害〉覚新は輿に乗っているうちに,気持ちがひどく高ぶってきた.③複雑な考え·思慮.

〔思疑〕sīyí〔動〕㊎疑わしく思う.＝'猜疑','怀疑';㊍.

〔思忆〕sīyì〔動〕㊒(いない人などを)思い慕う.〈圣上～娘娘,…〉皇帝がお妃のことを思われて,…;(《醒世·13》).〈陈巡检为因孺人无有消息,心中好闷,～浑家,终日下泪〉陳巡検は妻のようすがまったく知れないので,心中沈鬱で,妻のことを思って終日涙を流していた;(《古今·20》).

〔思议〕sīyì〔動〕㊒想像し理解する.〈不可～〉想像理解できない.

〔思欲〕sīyù〔動〕㊒…したい.〈时常挂念,～做些功德超度他们〉いつも気にかけていて,功徳を施し,彼らが浮かばれるようにしたいと思っている;(《京本·15》).

〔思郁〕sīyù〔動〕⊜心配する.〈二则宝钗恐宝玉～成疾〉二つには宝釵は宝玉の心配が高じて病気になるのではないかと恐れた;(《紅樓夢·109》).

〔思韵〕sīyùn〔名〕㊒文章の清新で独創的な構想·おもしろみ.

〔思之无味〕sī zhī wú wèi〔成〕考えても興味がない.思い出すと味気ない.

〔思之再三〕sī zhī zài sān〔成〕繰り返し考える.〈但他～,这件事对国家,对大伙,对自己都有益处,不亏心!〉しかし彼は繰り返し考え,この事は国家にとって,みんなにとって,自分にとって,すべて利益になる,良心に恥じないと思った.

〔思致〕sīzhì〔名〕㊒文章の構想を練る力.〈景仁不为文而敏有～〉景仁は文章を書くことはうまくないが,構想を練る力が優れていた;(《南史·殷景仁傳》).

［偲㊀］ sī〔偲偲〕(sīsī)〔形〕㊒互いに励まし合うさま.督促し合うさま.〈朋友切切～,兄弟怡怡如也〉友人には励まし合い,兄弟にはにこやかにするのだ;(《論語·子路》).⇒㊁cāi

［缌］ sī 目の細かいアサ布.〈～麻〉〈～麻服〉死者が遠縁の場合に着る喪服;直系では,高祖父母,異姓では'中表兄弟'(☞'中表')·妻の父母·婿·外孫などが死んだときに用いる.＝'缌服'

〔缌服〕sīfú＝'缌麻'(☞[字解])

〔缌麻〕sīmá＝'缌麻服'〔名〕☞[字解].〈奸妻之母,系～之亲,两个都是绞罪〉妻の母,つまり'缌麻'の親族と姦通したら,二人とも縛り首だ;(《金瓶梅·76》).

［飔］ sī ①涼風.すず風.②疾風.〈戾戾～风举〉ぴゅうぴゅうと疾風が起こった.③風.④[飔飔](sīsī)〔擬〕風の吹く音.〈破窗无纸风～〉壊れた窓は紙もはってなく,風がひゅうひゅうと吹き.

［锶］ sī〔名〕㊗ストロンチウム;金属元素の一つ.記号 Sr.

［虒］ sī ①伝説上の動物.②[虒亭](Sītíng)〔名〕地名;山西省.

［滤］ sī 地名用字.[滤水](Sīshuǐ)〔名〕古代の川の名;今の百泉河.源は河北省邢台付近.

［榹］ sī ①鉢.たらい.＝'盆' ②[榹桃](sītáo)〔名〕㊆ヤマモモ.

［蛳］(螄) sī ①☞'螺蛳' ②[蛳螺](sīluó)〔名〕㊍＝'螺蛳';㊍.

［鸶］ sī ☞'鹭鸶'(☞'鹭')

［斯］ sī ①これ.この.ここ.＝'这','这里'〈～人〉この人.〈生于～,长于～〉ここに生まれ,ここで成長する.〈～时激战之烈,空气为之改变〉この時の激戦は猛烈で,空気はこのために変わった.②そこで.すぐ.＝'于是','就'〈如知其非义,～速已矣〉もしそれが正しくないとわかれば,すぐにやめる.③〔名〕姓.

〔斯巴达教育〕Sībādá jiàoyù〔連〕スパルタ教育.

〔斯帝林脂〕Sīdìlín zhī〔連〕㊗ステアリン.

〔斯多葛派〕sīduōgěpài〔名〕㊖ストア哲学.

〔斯多葛主义〕Sīduōgě zhǔyì〔連〕㊖ストイシズム.ストア哲学.ストア主義.禁欲主義.堅忍主義.

〔斯芬克斯〕Sīfēnkèsī＝'斯芬克士'〔名〕㊥スフィンクス.

〔斯克兰〕sīkèlán〔名〕㊥㊕スクラム;ラグビー.

〔斯克鲁普尔〕sīkèlǔpǔ'ěr〔量〕㊥スクループル;薬量の単位.

〔斯拉夫〕Sīlāfū〔名〕㊥スラブ;民族名.ロシア人,ポーランド人,バルカン人の3種に大別される.[～人]スラブ人.[～语]スラブ語.[～字母]スラブ文字.

〔斯勒格〕sīlègé〔名〕㊥スラグ.

〔斯里兰卡伏翼〕Sīlǐlánkǎ fúyì〔連〕㊆ケラートアブラコウモリ.

〔斯罗〕sīluó〔動〕㊒①処理する.解決する.＝'撕掳①' ②役人が囚人から財物をとりあげること.

〔斯洛伐克语〕Sīluòfákèyǔ〔名〕㊂スロバキア語.

〔斯弥〕sīmí〔名〕虫の名;《荘子·至楽》によるとチョウが脱皮して'鸲掇'という虫になり,さらに千日後に'干余骨'という鳥になり,その泡から生まれるとされる.章炳麟の《新方言》では'蠛虫'〔ヌカカ〕とされる.

〔斯民〕sīmín〔名〕㊒人民.

〔斯挠〕sīnáo〔動〕⊜(食物が)腐る.圓'撕挠'とも書く.

〔斯闹〕sīnào〔動〕⊜お互いに騒ぐ.〈他两口儿～了,如今不知睡了也未?〉彼ら夫婦は騒いでいたが,いまでは眠ったのか;(《警世·28》).

〔斯内尔定律〕Sīnèi'ěr dìnglǜ〔連〕㊊スネルの法則.

〔斯人〕sīrén〔名〕㊒この人.その人.この人間.〈兄何惑于～之甚也!〉兄貴はあいつに惑わされていなさるんだ;(《三國·38》).〈天地自久长,～几时活〉天地はいつまでも続くが,この人間というものはいつまで生き延びられようか;(白居易《九日登西原宴望》詩).

〔斯沙声〕sīshāshēng〔名〕㊂摩擦音.＝'嘶沙声'

〔斯氏鹿〕sīshìlù〔名〕㊆ステリンジカ.

〔斯氏溶剂〕sīshì róngjì〔連〕㊋ストッダード溶剤.

〔斯坦顿数〕sītǎndùnshù〔名〕㊋スタントン数.

〔斯通电路〕sītōng diànlù〔連〕㊋ストーン回路.

〔斯托克斯定理〕Sītuōkèsī dìnglǐ〔連〕㊋ストークスの定理.ストークスの法則.

〔斯瓦西里语〕Sīwǎxīlǐyǔ〔名〕㊂スワヒリ語.

〔斯文〕sīwén〔名〕㊒文化または文化人を指す.知識人.文人.学者.読書人;もと,儒者·儒学をいった.〈你不让我住,还要凌辱～〉おまえは私をとめないばかりか,学者に恥をかかせるのか;(《三俠·32》).〈平日敬重～,喜欢才士〉平素文人を敬い,才のある人を好みます;(《初拍·16》).〈既是～,当以看视〉知識人であるからには,見てやらなければいけない;(《古今·16》).[～败类]〔成〕品行不良の文人.[～骨肉]〔成〕儒者は相身互い;(《警世·1》).[～人]知識人.インテリ.[～扫地]〔成〕文化または文化人が尊重されない.文章が廃れる.文化人がみずから堕落に甘んじる.↔'冠盖高举' 圏〈不要科学,不要文化,～的做法是错误的〉科学もいらない,文化もいらないという文化や文化人が尊重されないやり方は誤りである.圏〈数其罪而责之,才泄得公愤,不至～〉その罪を数えあげて,これを責めてこそ公の憤りが晴らせ,文章が廃れるまでに至らない;(《野叟曝言·61》).[～一派]〔成〕文人の類の人物を指す.[有辱～]＝'斯文扫地'☞[次項]

〔斯文〕sīwen〔形〕①上品である.＝'文雅'㊟〈你们看爷爷他们那一桌多～〉おじい様方のテーブルがとても上品なのをごらんなさい.〈说话～点儿,别那么大叫大嚷的!〉もう少し上品に話してください,そんなに大声でわめかないで.〈人家的孩子都是斯斯文文的,没见过你这样泼辣货〉よそさまの子はみんなお上品なのに,あんたみたいなすれっからしは見たことがない;(《紅樓夢·7》).〈诸公以子～,能持正论,故加优礼,何用苦辞?〉みんなはおまえが礼節をわきまえ,正論を持っているので,とりわけ礼をもってしようとしているのに,どうしてしきりに断るのか;(《古今·32》).[～人]挙止の上品な人.②㊍(食べ物を食べるとき)遠慮するさま;[粵]㊟.〈做出～的样子〉遠慮するそぶりをみせる.☞[前項]

〔斯须〕sīxū〔名〕㊒瞬間.しばらくの間.ちょっとの間.＝'一会儿','须臾'〈吕布受恩而反图之,～之间,头悬国门〉呂布は恩を受けながら,これに背き,またたく間に(董卓は)首を国門にかけられました;(《三國·13》).〈～转大,遂长丈余〉しばらくして大きくなり,ついに1'丈'余りの大きさになった;(《語林》).

〔斯言〕sīyán〔名〕㊒この話.〈～是也〉その言はそのとおりだ;(《三國·77》).

〔斯职〕sīzhí〔名〕㊒この職務.〈凤阳府知府孙珍年幼无知,不称～,着立该解职来京〉鳳陽府知府の孫珍は幼くして何も知らないので,その任にふさわしくないから,即刻その職を解いて上京させよ;(《三俠·42》).

［澌］ sī 解けて川を流れる氷.流氷.

［厮］(廝) sī ①下僕;昔,雑役に従事した者.㊇人を軽蔑していう呼び名.〈这～〉こやつ.〈那～〉あやつ.〈小～〉小者.下男.〈这～果然是个天地生成的!不然,何就打破我盘中之暗谜也?〉こやつはなるほど天地の生んだ者だけあって,さ

っそくわしの謎なを解いてしまったわい；（«西遊・2»）.〈只令马超那～自来，说道燕人张飞在此！〉馬超にやつ自身が来るように言え、燕えん人張飛ここにありと言え；（«三國・65»）．② お互いに．＝'互相'〈～打〉殴り合う．〈～杀〉殺し合う．(早) 互いに闘う．交戦する．〈打个胸～撞〉互いに胸と胸とがぶつかる；（«警世・8»）．〈～见一面，怕做什么？〉お互いに顔を合わせて、何の差し支えがあるか；（«元曲・魯齋郎・3»）．〈两个交口～争〉二人は言い争いとなりました；（«宣和»）．③（～ル）*〔名〕(白) 男の子．〈小～〉同上．〈～ル叫做喜童〉男の子を喜童と呼んだ；（«元曲・魯齋郎・楔子»）．

〔厮挨〕 sī'āi〔動〕(白) 互いにくっつく．互いに触れる．〈肩ル～〉肩が触れ合う；（«宣和»）．

〔厮捱〕 sī'ái〔動〕(白) 相対峙たいじする．〈事已至此，只得硬着脊梁与他～〉事すでにここにいたったからには、背筋をしゃんとして彼と対峙するしかない；（«朱子語錄»）．

〔厮把〕 sībǎ〔動〕(白) 互いに取る．取り合う．互いに握る．〈手ル～〉手に手を取る；（«宣和»）．

〔厮伴〕 sībàn〔動〕(白) 連れ添う．連れ立つ．

〔厮帮〕 sībāng〔動〕(白) 互いに寄り合う．〈两只船～着一路而行〉二せきの船は寄り添って一路進みます；（«二拍・7»）．

〔厮憋〕 sībiē ＝'厮憋'〔動〕(白) 怒りをこらえる．息苦しい．

〔厮并〕 sībìng〔動〕(白) ① 死力を尽くして闘う．渡り合う．やりあう．決戦する．雌雄を決する．〈兴起十万人马，海船千艘，精兵猛将，都过大海，要来～〉十万の軍隊、千そうの艦船が行動をおこし、精兵猛将がすべて大海を渡って、雌雄を決せんとやってまいりました；（«古今・37»）．〈你是我手里败将，如何再敢～？〉おまえは私の手中の敗将だ、どうして再び死力を尽くして闘えようか；（«水滸・6»）．② (白) 互いに並ぶ．〈两只船～着〉2そうの船は並んでいる；（«水滸・15»）．

〔厮跶踏〕 sīchǎtà〔動〕(白) 互いに侮る．虐げる．

〔厮缠〕 sīchán〔動〕(白) まとわりつく．〈说过不卖，你却歪～则甚？〉売らないと言ったのに、どうしてしつこくつきまとうのだ；（«三俠・88»）．〈胡～来认我们〉かってにまとわりついて来て私たちと知り合いだと言う；（«清平・合同»）．

〔厮吵〕 sīchǎo〔動〕(白) 互いに言い争う．ののしり合う．騒ぎたてる．

〔厮称〕 sīchèn〔動〕(白) 互いにふさわしい．釣り合う．

〔厮趁〕 sīchèn〔動〕(白) ① 釣り合う．釣り合いがとれる．〈短褒斜笠相～〉丈の短い襖あおに斜めにかぶった笠かさはよく似合う；（«兒女・38»）．② おそばにはべる．お供をする．＝'陪伴' ③ 生活のために奔走する．＝'赶趁'

〔厮打〕 sīdǎ〔動〕☞ 〔手解〕②．〈他们或单独学习，或成双～，各人可各照自己意见去选择〉彼らは個人的に学習したり、複数で殴り合ったり、おのおの自主的に行動してもよいのである．〈这两个女人几乎要～起来，但是被人拉开了〉この二人の女はほとんど殴り合いをはじめかけたが、人に引き離された．〈小人本与西门庆执仇～，…〉私はもともと西門慶に仇あだを返すつもりでいたところ、…；（«金瓶梅・10»）．〈洪太尉倒在树根底下，吓的三十六个牙齿，捉对ル～〉洪太尉は木の根元に倒れると、びっくりして36本の歯が(上下)対になってがちがち鳴った；（«水滸・1»）．〈只是要吃酒～〉酒を飲みたがり、けんかをしたがるだけである；（«王西廂・2・楔子»）．

〔厮踮〕 sīdiàn〔動〕(白) からかう．ふざける．〈红娘莫恁把人干～〉紅娘よ、このように人をやたらにからかってはいけません；（«董西廂・6»）．

〔厮调发〕 sīdiàofā〔動〕(白) 互いに派遣する．互いに人を遣わす．

〔厮丢厮打〕 sī diū sī dǎ〔成〕互いに殴り合う；（«元曲・黑旋風・1»）．

〔厮斗〕 sīdòu〔動〕(白) 互いに殴り合う．格闘する．＝'厮打'

〔厮对〕 sīduì〔動〕(白) 互いに匹敵する．

〔厮儿〕 sī'ér〔動〕(白) 男の子．小僧．〈去年今日合家去上坟，不知何处来三个轻薄～，和他吃酒，…〉去年の今日、家族全員そろってお墓参りに行きましたおり、どこから来たのか不良っぽい若者が3人あの子と酒を飲んでおりましたが、…；（«警世・30»）．

〔厮放〕 sīfàng〔動〕(白) 放す．〈这些大老们不肯～，那得脱身！〉こうしたお偉方はどうして放してくれましょう、逃れられないのです；（«姻緣・4»）．

〔厮赶〕 sīgǎn〔動〕(白) 連れ立って行く．道連れになって行く．相手について行く．〈我若～着他们去，闲荡一番，…〉もし彼女らと道連れになり、こっそりと遊蕩ゆうとうしても、…；（«二拍・38»）．〈我不曾带钱来，你～我去营里讨还你〉わしは金を持って来ていない、おまえはわしについて兵営まで取りに来い；（«古今・15»）．〈二人～，行了一夜〉二人は道連れになって、一晩じゅう歩き続けた；（«水滸・6»）．

〔厮赶着〕 sīgǎnzhe〔副〕(白) ① われ先に．〈两个～行〉二人はわれ先に行った；（«水滸・17»）．② 互いに．〈～称兄称弟，…〉互いに兄弟と呼び合ったのに、…；（«水滸・7»）．

〔厮跟〕 sīgēn〔動〕(方) いっしょに行く．ついて行く．同行する；多く〔副・補〕．従って行く(来る)．後について行く(来る)；〔河南〕．〈听说李书记已经～着武千岭到工地去了〉李書記はすでに武千嶺と同行して工事現場に行ったとのことである．

〔厮共〕 sīgòng〔副〕(白) 共同で．いっしょに．〈～生活〉共同で生活する；（«新編五代»）．〈共着哥哥～走马，见空中有一雁孤飞〉兄とともにウマを走らせておりますと、空に一羽のカリが飛んでいるのが見えます；（«新編五代»）．

〔厮遘〕 sīgòu〔動〕(白) 互いに会う．

〔厮合燥〕 sīhézào ＝'厮合造'〔動〕(白) 互いに口げんかする．

〔厮虎〕 sīhǔ ＝'唬唬'〔動〕(白) 脅かす．威嚇する．〈俺也不是～，…〉私だって脅かしているのではない、…；（«董西廂・2»）．

〔厮会〕 sīhuì〔動〕(白) 互いに会う．会合する．〈可请来～也〉どうぞこちらへお呼びして引き合わせてください；（«金瓶梅・1»）．〈莫不是那里曾～来？〉どこかで会ったのではなかろうか；（«水滸・20»）．

〔厮浑〕 sīhún〔動〕(白) 組んずほぐれつ格闘する．〈那灵官鞭起相迎，两个在灵霄殿前～一处〉その霊官も鞭むちを振るって迎え撃ち、二人は霊霄りょう殿の前で大格闘；（«西遊・7»）．

〔厮混〕 sīhùn〔動〕① いっしょに暮らす．〈跟他～在一起〉彼といっしょに暮らす．② 仮初めに交わる．③ なんということなく生活する．④ 互いにもつれあう．いっしょくたにまじり合っている；多く(白)，(早)．〈人的喊声、马的叫声、枪声～在一起了〉人の叫び声、ウマの鳴き声、銃声がいっしょにまじり合った．〈回到吴公馆去再找林佩珊～么？〉呉家に戻ってもう一度林佩珊とじゃれあおうか．〈最喜在内帏～，…〉若い女の子たちといっしょに遊ぶのが大好きで、…；（«紅樓夢・3»）．

〔厮诨〕 sīhùn〔動〕(白) 互いに談笑する．〈低声～〉小声で互いに談笑する；（«二拍・40»）．

〔厮咭哱〕 sījīxìng〔動〕(白) 互いにだまし合う．

〔厮间谍〕 sījiàndié ＝'厮间厮谍'〔動〕(白)（人を）挑発して離間させる．

〔厮见〕 sījiàn〔動〕(白) 会う．あいまみえる．対面する．〈交代两个家人押行李，一时到了，大家行礼～〉二人の召使に荷物をお送りするようにと命令し、すぐに着くや、みんなは会って敬礼した；（«二十年・23»）．〈那番官来与宋江～〉その異民族の役人が宋江に会いに来た；（«水滸・88»）．〔～厮当〕(白) 会う．あいまみえる．対面する．例〈才～，说山说水〉顔をあわせるや、よもやま話をする；（辛棄疾«夜遊宮»詞）．

〔厮搅〕 sījiǎo〔動〕(白) かきまわす．かきまぜる．ひっかきまわす．邪魔する．

〔厮叫〕 sījiào〔動〕(白)（互いに）あいさつする．〈我也和押司～来〉私も押司様とごあいさついたしましたよ；（«警世・13»）．〈叫得两个媒婆来，和公公～〉二人の仲人ばあさんを呼んで、おじいさんにあいさつさせました；（«古今・33»）．

〔厮近〕 sījìn〔動〕(白) 互いに近づく．互いに接近する．〈田氏一见楚王孙人才标致，就动了怜爱之心，只恨无由～〉田氏は楚の貴公子が人品容貌ようぼうの優れているのを一目見て、愛慕の情をおこしましたが、近づくすべがありません；（«警世・2»）．

〔厮敬厮爱〕 sī jìng sī ài〔成〕互いに敬愛する．

〔厮揪〕 sījiū〔動〕(書) つかみ合いのけんかをする．

〔厮亏图〕 sīkuītú〔動〕(白) 互いに損をする．

〔厮赖〕 sīlài〔動〕(白) 口論する．〈又忽然插出叫化～一段，…〉こじき同士がいがみあう話を突然挿入したのは、…；（«照世盃・2»）．

〔厮滥〕 sīlàn〔形〕(書) 愚かである．愚鈍である．〈庸品～〉品格が凡庸で愚かである；（«北史・穆提婆傳»）．

〔厮类〕 sīlèi〔動〕(書) 互いに似かよっている．

〔厮罗〕 sīluó〔動〕(白) ふざける．からかう．たわむれる．＝'撕掳③'〈怎好又～，惹无情做有情？〉どうしてたわむれて火のない所に煙をたててよいものか；（«元曲・殺狗勸夫・3»）．〔名〕① 洗面器．〈或见铜～，或…〉ある時は銅の洗面器が現れ、ある時は…；（«酉陽雜俎續集・支諾皐»）．② (白)＝'厮锣(ル)'

〔厮锣(ル)〕 sīluó(r) ＝'厮罗②'〔名〕(白) 戯曲の伴奏に多く用いられる小さいどら；直径約10cm．〈只见一个人，头顶着～，入来阁ル前〉ふと一人の人が、頭にどらを支えながら、高殿の前へ入って来た；（«警世・20»）．〈冯金宝上来，手中拿着个～ル〉馮金宝が上ってきたが、手には小さなどらを持っている；（«金瓶梅・93»）．

〔厮落〕 sīluò〔動〕(白) 面と向かって嘲笑ちょうしょうされる．〈怕你个冤家是～〉おそらくあなたのいとしい人は面と向かって嘲笑されるでしょう；（«董西廂・6»）．

〔厮骂〕 sīmà〔動〕(白) 互いにののしり合う．〔～没好口〕〔諺〕お互いにののしり合っている際にはよいことは言わないのはあたりまえで、興奮して理性を失ってひどいことを言ったりしても、あまり深くとがめるな．

〔厮瞒〕 sīmán〔動〕(白)（事実を隠し）だます．

〔厮抹〕 sīmǒ〔動〕(白) 会う．

〔厮奈〕 sīnài〔動〕(白) いいかげんに日を過ごす．＝'泡着'〈次日也不出门，只在家中～，…〉翌日は外出もせず、ただ家でぶらぶら時間をつぶす、…；（«紅樓夢・80»）．

〔厮闹〕 sīnào〔動〕(白) ふざけ合う．互いに騒ぐ．互いに騒ぎ回る．騒動が起こる．口論する．悶着もんちゃくを起こす．〈丈夫回来，必然～〉夫が帰って来たら、必ずごたごたが起こる；（«醒世・1»）．〈寻些头脑～〉何かもめごとの手がかりでもないかと探し求めている；（«金瓶梅・11»）．

〔厮耨〕 sīnòu〔動〕(白)（男女が）睦むつみ合う，なれ親しむ．

【厮扑】sīpū ㊉〔動〕互いに打ち合う.〔名〕相撲㍍.＝'相扑'〔～行〕相撲の興業団体. 例〈专一在赌博行～中走动,结识那一班无赖子弟〉もっぱらばくちや相撲にうつつを抜かし,ごろつきたちと付き合っていた;(《初拍·36》).

【厮侵】sīqīn〔動〕㊉侵犯し合う.〈皆分在各房名下,不敢来～〉みなそれぞれの家屋に分かれていて,干渉し合ったりしない;(《紅樓夢·58》).

【厮觑】sīqù〔動〕①互いに見る.互いに顔を見合わす.〈他们两个人面面～,不知道怎么办才好?〉彼ら二人はどうしたらいいのかと顔を見合わせた.〈面面～,俱各骇然〉顔を見合わせて,だれもが驚いた;(《水滸·88》).②㊉世話をする.看護する.

【厮觑当】sīqùdāng ㊉＝'厮觑②'

【厮儿】sīr〔名〕㊉☞字解③.

【厮惹】sīrě〔動〕㊉からかう.〈谁～,千条万缕萦心下〉だれがからかうのでしょう,私の心は千々に乱れ,落ち着きません.

【厮认】sīrèn〔動〕(人と)新しいかかわりを結び合う.知り合いになる.見分けがつく.見知っている.あいさつをする.(旧知であることを)確認し合う.＝'相认'〈县宰即传郑王氏～,果是他丈夫郑申〉県知事は鄭夫人王氏に伝えて確認させましたが,はたして夫の鄭申でした;(《三俠·96》).〈互相～过,…〉互いにあいさつをすると,…;(《紅樓夢·3》).

【厮杀】sīshā〔動〕☞字解②;多く㊉.〈倒在同敌人～的战场上〉敵と殺し合う戦場で倒れる.〈诚恐来时,要与他～〉もしやって来なければ,彼と戦わねばならない;(《水滸·2》).〈备当遗书于曹操,劝令解和,操若不从,～未迟〉私が曹操に書面を遣わし和解をすすめ,曹操もし従わずば,相闘うことにしよう;(《三國·11》).

【厮守】sīshǒu〔動〕守り合う.かばい合う.互いに寄り添う;多く男女が愛し合う.互いに頼り合って生活する.いっしょにいる.〈我愿与你长～〉私はあなたといつまでもいっしょに暮らしたい.〈或者永远跟他分离,或者永远和他～在一起〉あるいは永遠に彼と別れるかもしれないし,永遠に彼といっしょに暮らしていくかもしれない.〈我爹妈去世后,姑妈便～着我过日子〉私の両親が世を去った後,おばさんは私と互いに頼り合って暮らしている.〈却要～几日,…〉しばらくいっしょに暮らしたい,…;(《紅樓夢·4》).〔～百年〕㊉(二人が)一生いっしょに暮らす. 例〈便是～,也不过电光石火〉百年共に暮らしたとしても,またたく間にすぎない;(《兒女·23》).

【厮熟】sīshú〔動〕お互いによく知っている;多く㊉.〈听得声音～,止啼而看〉聞き覚えのある声がするので,泣きやんで見た;(《醒世·3》).〈如何与这三人～?〉どうしてこの三人と知り合いですか;(《水滸·37》).

【厮台】sītái〔名〕㊒雑役夫.身分のいやしい者.召使.〈片言违正,则～解情〉少しでも道理に合わない事を言えば,雑役夫のような者でもそれとわかる;(《後漢書·黨錮傳序》).

【厮抬厮敬】sī tái sī jìng〔成〕互いに持ち上げあう.互いに尊敬し合う.〈素日咱们都是～的〉平素私たちはみんな互いに尊敬し合う仲です;(《紅樓夢·79》).〈大家～〉みなで互いに敬いなさい;(《金瓶梅·76》).

【厮㖒】sītì〔動〕㊉①からみつく.つきまとう.人にまつわりつく.人を困らせる.ごねる.〈量酒～道:归去吃骂,主人定是不肯〉酒屋の店員がまつわりつくようにして言った,帰ったらののしられます,主人はきっと承知しないでしょうと;(《古今·15》).②＝'踌躇'(☞'踌')

【厮挺】sītǐng〔動〕㊉やり合う.対抗する.反抗する.

【厮徒】sītú〔名〕㊒雑役夫.召使.〈～负养在其中矣〉雑役夫·荷物運搬夫がその中に含まれていた;(《史記·張儀列傳》).

【厮挽】sīwǎn〔動〕㊉互いに手を引き合う.互いに力を出してひっぱりあう.互いにもつれ合う.〈四个人只得～着一路转来〉4人は互いにもつれあって,一路帰ってきた;(《京本·15》).

【厮揾】sīwèn〔動〕㊉互いに寄り添う.

【厮下】sīxià〔名〕㊒卑しい役の人.下賤㍍の人.身分の低い人.召使.〈出自～,不愿名器〉下賤の出ですから,爵位と(それに伴う)車服を願わない;(《世說新語·任誕》).

【厮相】sīxiāng〔副〕㊉互いに.〈在马上你我～揪住〉馬上で互いに取り組み合った;(《水滸·118》).

【厮向】sīxiàng〔動〕㊉互いにかばい合う.

【厮像】sīxiàng〔動〕㊉似ている.〈是因见你～,故此假做请你,让个明白〉あなたが似ていらっしゃるので,お客に招くふりをして確めようと思いました;(《初拍·2》).〈官人向来寻访小官人下落,适来丐者,面貌好生～〉だんな様はこれまでずっと坊っちゃまの行方をお捜しでしたが,先程の物請いは顔かたちがとてもよく似ていました;(《醒世·17》).

【厮唓】sīxìng ㊉＝'厮咭唓'

【厮牙戏】sīyáxì〔動〕㊉互いに嘲笑する.

【厮养】sīyǎng〔名〕㊒①下僕.小間使.召使.奴僕.下女.下男.〈愿以己为～〉どうか召使にでもしてください;(《李娃》).②身分の低い役人.〔動〕㊉世話する.めんどうをみる.〈包山闻听,大喜,便将自己孩儿偷偷抱出寄于他处～〉包山は聞くと大喜びして,自分の子をこっそり抱いて出し,よそに預けて育ててもらいました;(《三俠·2》).

【厮咬】sīyǎo〔動〕㊉互いに咬ᵏみ合う.

【厮迤厮逗】sī yí sī dòu〔成〕戯れ合う.〈甚～把人调弄〉はなはだしく戯れ合って,人をもてあそぶ;(《董西廂》).

【厮役】sīyì〔名〕㊒雑役夫.下僕.

【厮应】sīyìng〔動〕呼応する.〈各路军兵都要～〉各方面の軍兵はすべて呼応し合わねばならない.

【厮余闰】sīyúrùn〔動〕㊉余力をもって世話をする;'闰'は'润'に通じる.

【厮舆】sīyǔ〔名〕㊒薪を切る人とかごかき.㊙賤民.

【厮皂】sīzào〔名〕㊒雑役夫.下僕.

【厮争】sīzhēng〔動〕㊉互いに争う.〈交口～〉口げんかして互いに争う;(《宣和》).

【厮撞】sīzhuàng〔動〕㊉互いにぶつかる.〈打个胸～〉胸と胸とがぶつかる;(《警世·8》).

〔澌〕

sī ①尽きる.〈～灭〉(·miè)消滅する.消失する.②〔澌澌〕(sīsī)〔擬〕雨·雪·風などのごく小さな音.さあさあ.ざあざあ.さらさら.〈玉阶金瓦雪～〉玉の階段,金の瓦ᵏに雪しんしんと;(王建《宮詞》).

〔撕〕

sī〔動〕(手で)引き裂く,引き破る,引きはがす.〈～壁纸〉壁紙を破る.〈把布～成两块〉布を二つに引き裂く.〈把书页～破了〉本のページを引き破った.〈信写好,他觉得不对又～了,另写一封〉手紙は書き上げたのだが,彼は間違っていると思ってまた破ってしまい,別に一通書いた.

【撕巴】sībā＝'撕扒'〔動〕すがりつく.☞次項

【撕巴】sība〔動〕①㊄切り裂く;北京.②㊄(つかみ合いの)けんかをする;東北.〈他们两个正扯着马笼头～着〉彼ら二人がちょうどウマのおもがいを引っぱってつかみ合いのけんかをしていた.☞前項

【撕扒】sība ㊄＝'撕打'☞'撕巴 sībā'

【撕把】sība〔動〕(紙などを)折ったり裂いたりする.〈我不会弄张纸～～,一抖手,变这么一个?〉紙を小さく切り刻んで,手をぱっとふって,こんな芸当が私にもできないものだろうか.

【撕剥】sībo ㊄＝'扯碎'

【撕扯】sīchě〔動〕①引き裂く.〈他一怒之下,把来信～成碎片〉彼はかっとして来た手紙をびりびりに引き裂いた.②心をかきむしる.〈孩子的呻吟～着母亲的心〉子どものうめき声は母親の心をかきむしっていた.

【撕嗤】sīchi〔動〕手で引き裂く.〈～报纸〉新聞紙を引き裂く.

【撕打】sīdǎ〔動〕㊄つかみ合いのけんかをする.(けんかなどで)もみ合う;河南.〈警察在阻拦他们,和他们～着,…〉警察は彼らを阻み,彼らともみ合いになっている,….

【撕画皮】sī huàpí＝'揭画皮'

【撕毁】sī, huǐ〔動〕①破り捨てる.ぼろぼろにする;多く書籍·絵巻物など破れやすい物について.〈这是图书馆借来的书,千万不要给～了〉これは図書館から借りてきた本だから,絶対にぼろぼろにしてはいけない.〈他想起了妻寄来的介绍信,可是到处都找不着,原来母亲早已把它～了〉彼は妻が送ってきた紹介状を思い出したが,どこを捜しても見つからなかった,なんと母がとっくに破り捨てていた.②破棄する.踏みにじる.反故ᵍにする.〈～合同〉契約を破棄する.〈～条约〉条約を破棄する.〈协议让他～了〉協定は彼に破られた.〈～一切决议〉すべての決議を踏みにじる.

【撕开(了)】sī, kāi(le)〔動〕引き裂く.裂き破る.裂いて二つにする.〈这匹布是两个人合买的,从中～每人拿一半儿吧!〉この布は二人で買ったものだから,真ん中から引き裂いて,半分ずつ取ることにしよう.

【撕开脸】sīkāi liǎn＝'撕开脸皮'〔熟〕情実をかなぐり捨てる.＝'撕破脸'

【撕口子】sī kǒuzi〔連〕㊟敵の防御線を突破する.

【撕拉不开】sīlābukāi〔動〕引き裂くことができない.まつわりつかれるようだ.〈他的心好像几股麻绳绕在一起～了〉彼の心はまるで何本かのひもがからまりあったかのように整理がつかなくなってしまった.

【撕烂】sī, làn〔動〕細かく引き裂く.形をとどめないほどに引き裂く.ぼろぼろに引き裂く.〈他把书～了〉彼は本をぼろぼろに引き裂いた.〈没用的纸把它～烧掉了吧!〉不用の紙は細かく引き裂いて焼いてしまいなさい.〈你怎么会以为我要～它?〉あなたはどうしてぼくがそれを引きちぎると思ったんですか.

【撕裂】sīliè〔動〕引き裂く.破る.〈～人心的哭叫声〉人の心を引き裂くような泣き声.〔～强度〕㊗引き裂き強度.〔～伤〕引き裂かれた傷.〔～试验〕㊗ティアー·テスト.

【撕掳】sīlu〔動〕①事を始末する.調和をとる.調停する.(事の乱れを)整える.順序をつける.形をつける.片づける.処理する.もめごとを解決する.〈这半日只顾～这桩事,更顾不及别的闲事〉しばらくこの事を片づけることばかりに気をとられていたものですから,この上ほかの事に気のまわりようがありませんでした;(《兒女·26》).〈先把死罪～开,…〉まずは死罪を免れるように手を打ち,

…；(«紅樓夢·85»)．② 仕分けする．分けて考える．③ たわむれる．

〔撕罗〕 sīluo 🈩＝'撕掳'〈还不快作主意～开了罢！〉はやくあなたの一存で事を処理なさらなくては；(«紅樓夢·9»)．

〔撕掳〕 sīluo 〔動〕㊍ ①（争っている双方を）仲裁する，和解させる；北京．〈把这场家务纠纷～完再说〉この家事のトラブルを始末し終わってからのことにしよう．②（もつれた事柄を）はっきりさせる，きちんと処理する；北京 など，又🈩．〈～不清〉こんがらがってけじめがつかない．〈三言两语他就会把事情～清楚〉二言三言で彼は事をはっきりさせることができる．〈众位朋友，给我～～〉友人の皆さん，私に処理させてください；(«負曝·23»)．③ つきまとってからかう；北京．〈这俩人又～上了〉この二人はまたつきまとってからかっている．

〔撕挠〕 sīnáo 〔動〕㊍ 古くなって腐る．■'斯挠'とも書く．

〔撕捏机〕 sīniējī 〔名〕紡 マスチケータ．

〔撕旁岔ㄦ〕 sī pángchàr 〔熟〕話を本筋から外す．

〔撕皮捋肉〕 sīpí luōròu 〔熟〕㊍ ① つきまとって離れないたとえ；子どもが母親につきまとうことをいう．②＝'生拉硬拽'

〔撕票(ㄦ)〕 sī, piào(r) 〔動〕人さらいが金をとれないとき人質を殺す．〈绑票ㄦ～〉人質を捕まえ，人質を殺す．〈半个月以内不赎就要～〉半月以内に身代金を持って来なければ人質を殺す．〈过了期，他就把你爸爸撕了票〉期限が過ぎると，彼はおまえのおやじを殺してしまった．

〔撕破(了)〕 sī, pò(le) 〔動〕① 裂ける．〈衣服被钉子给～了〉着物がくぎでかぎ裂きになってしまった．② 引き裂く．〈把信～了〉手紙を引き裂いた．

〔撕破脸〕 sīpò liǎn ＝'撕破脸皮'〔熟〕①（情実にとらわれず，はばかるところなく相手の）顔をつぶす，面目を失わせる．＝'抓破脸'〈没胆ㄦ说一声，老弟～，帮你上门问他愿意不愿意？〉声をかける勇気がないなら，ぼくが顔をつぶされてもいいから，訪ねて行って彼女にその気があるかどうか尋ねてみようか．② 情実を捨てる．情をかなぐり捨てる．絶交する．〈他俩早已～不相来往了〉彼ら二人はとっくに絶交して行き来しなくなっている．

〔撕撕拉拉〕 sīsilālā 〔形〕次から次へと続くさま；×'撕拉'．〈我每天虽说不忙，可也闲不住，～总有事情做〉私は毎日忙しくはないが，しかしじっとしていることもなく，次から次にいつもやる仕事がある．

〔撕碎(了)〕 sī, suì(le) 〔動〕ずたずたに引き破る．引き裂いてばらばらにする．〈嗤嗤嗤，～了〉びりびりびりと引き裂いた．〈～了假面具〉仮面をきれいにはぎとった．〈～了脸〉赤恥をかかせる．

〔撕挖〕 sīwā 〔動〕擦りむく．〈～着眼皮〉まぶたを擦りむいた．

〔撕下〕 sī, xià 〔動〕引きはがす．破り取る．はぎ取る．〈～广告画〉ポスターを引きはがす．〈～一张日历〉暦を一枚破り取る．〈～假面具〉仮面をはぎ取る．〈从墙上～〉壁からはぎ取る．〈怎么也撕不下〉どうしても破り取れない．

〔撕心裂肺〕 sī xīn liè fèi 〔成〕胸が引き裂かれる思いがする．

〔罳〕

sī ①☞'罘罳'（☞'罘'）②〔罳顶〕(sīdǐng)〔名〕天井板．

〔楒〕

sī 〔楒仔〕(sīzǐ)〔名〕植 常緑高木の針葉樹の一種．＝'淋漓柯'

〔篤〕

sī 〔篤簩竹〕(sīláozhú)〔名〕植 タケの一種；家具などを編むのに用いる．

〔嘶〕

sī ① ウマがいななく．〈～喊〉同上．〈人喊马～〉人は叫びウマはいななく．〈马昂着鼻子雄壮地长～〉ウマは鼻を空に向け，勇ましげに長くいなないた．② 声がかすれる．〈力竭声～〉力尽き声がかすれる．③〔動〕㊍ 抱える；四川．〈～尿〉子を抱いて小便をさせる．④＝'咝'

〔嘶丑〕 sīchǒu 〔形〕だみ声である．〈心气鄙戾者，其声～〉心がいやしく理にもとる者はその声はかすれていて荒々しい．

〔嘶哈〕 sīhā 〔動〕㊍（寒いときなど）はっと息を飲んだり吐いたりする；東北．〈冷得直～〉寒くてしきりに息を吐いたり吸ったりする．

〔嘶喊〕 sīhǎn 〔動〕①☞ 注解 ①．② 大声で叫ぶ．〈连声～〉続けざまに叫ぶ．

〔嘶喝〕 sīhè 〔形〕声がしわがれるさま．声がかすかなさま．

〔嘶叫〕 sījiào 〔動〕① 大声で叫ぶ．〈她尖声～起来〉彼女は鋭い声で叫びだした．② いななく．〈远远传来战马的～声〉遠くから軍馬のいななく声が聞こえてきた．

〔嘶困〕 sīkùn 〔形〕書 声に力がなくしわがれむせぶさま．〈衰则声音～〉衰弱すると声がかすれる．

〔嘶啦〕 sīlā 〔擬〕ぴりっ；布などを裂く音．〈～一声，布撕开了〉ぴりっという音がして，布が引き裂かれた．

〔嘶鸣〕 sīmíng 〔動〕いななく．＝'嘶喊'〈战马～〉軍馬がいななく．〔名〕いななき．

〔嘶尿〕 sī, niào 〔動〕㊍☞ 注解 ③．＝'把尿'；四川．

〔嘶嗄〕 sīshà 〔動〕声がかすれる．〈声音已经～了，还带些睡意，…〉声はすでにかすれ，それに眠気を帯びていて，…；(«魯·彷·示»)．

〔嘶声〕 sīshēng 〔名〕しわがれた声．かすれた声．〈老寿～地喊着〉老寿は，声をからして叫び続けた．〔～哀号〕〔成〕悲しげに大声で泣き叫ぶ．劇〈冷冷地斜睨着～的玉柱〉悲しげに大声で泣き叫ぶ玉柱を冷ややかに横目で見ていた．

〔嘶酸〕 sīsuān 〔形〕書 声が痛ましいさま．＝'酸嘶'〈雕琢肺肾声～〉肺・腎を切り刻み，声が痛ましげである；(李綱«憩母聲»詩)．

〔嘶號〕 sīxiāo ＝'呼號'

〔嘶哑〕 sīyǎ 〔動〕声がかすれる．しわがれる．〈～的声音〉しわがれた声．ハスキーな声．〈一直说得嗓子～了〉立て続けにしゃべって声がかれた．〔名〕医 かれ声．〔～声〕しわがれ声．

〔嘶噪〕 sīzào 〔動〕書 虫（多くセミ）がかまびすしく鳴く．〈风引蜩而～〉風がヒグラシを誘ってかまびすしい；(江總«修心賦»)．

〔蜇〕

sī 〔動〕㊍（多く陶磁器や金属製の）器物にひびが入る；四川．〈钵钵～了，装水要不得了〉はちにひびが入ったので，水を入れてもだめだ．

〔蟴〕

sī 虫 ケムシ．

〔死〕

sǐ ①〔動〕（動物が）死ぬ．（植物が）枯死する．死ぬ．↔'活'〈～亡〉死亡する．〈这棵树～了〉この木は枯れた．〈～了妻子〉妻に死なれた．〈～得一家干净〉一家のものがみなきれいさっぱり死んでしまう；(«清平·快嘴»)．副 1）生命を顧みない；決然として．〈～守〉〈～战〉☞ 語素．〈～不承认〉あくまでも認めない．〈偏要～进城去〉どうしても城内へ行くと言う；(«魯·吶·風»)．〈～不敢受〉どうあっても受け取らない；(«初拍·4»)．2）形容詞の後に付いて程度が極端なことを表す；死ぬほど…する．ひどく…する．〈乐～了〉楽しくてたまらない．〈笑～人〉おかしくてたまらない．〈快活～〉ひどく楽しい；(«初拍·10»)．②〔形〕動きがない．融通が利かない．劇〈～心眼〉融通が利かない．〈～气沉沉〉沈滞しきったさま．活気のないさま．〈不要搞得那么～〉あまりしゃくし定規になってはいけない．〈～水〉はけ口のない溜まり水．〈把门钉～了〉入り口をかたくくぎ付けにした．〈他睡得这样～〉彼はこんなにぐっすり寝ている．〈不必～照条文〉あくまで条文に照らし合わせるという必要はない．副 行き止まりである．余地がない．〈～胡同(ㄦ)〉☞ 語素．〈把洞堵～了〉穴をぴったりふさいだ．③ 不倶戴天の．許しがたい．〈～对头〉許せない敵．犬猿の仲．宿敵．食うか食われるかの間柄．④〔動〕（考えなどを）静める．捨てる．〈他野心不～，…〉彼は野心を捨てきれず，…．⑤〔動〕（'～过去'として）気を失う．卒倒する．死んだようになる．〈他气得～了过去〉彼は怒って気を失った．⑥〔動〕㊍＝'走'；多く，人をののしる場合に用いる；閩．〈你倒还会～进我们门的？〉おまえはそれでもまだ私のうちの敷居がまたげるのか．⑦ 🈩 死なす．殺す．〈悞～六个女子〉誤って6人の女を死なせた；(«十二樓·奪錦樓»)．

〔死挨〕 sǐ'ái ＝'死捱'〔動〕① いつまでも苦しむ．そのまま耐え続ける．② 必死になって我慢する．〔～活撑〕力の限り支援する．四苦八苦して持ちこたえる．

〔死案〕 sǐ'àn 〔名〕🈩 殺人事件．

〔死巴巴(的)〕 sǐbābā(de) 〔形〕① じっとして動かないさま．活気がないさま．〈～地盯着她〉じっと彼女を見つめている．② 融通が利かないさま．硬直したさま．

〔死巴结〕 sǐ bājie 〔熟〕① ひたすら権力者に取り入る．② ひたすら向上を求めて努力する．

〔死巴〕 sǐba 〔形〕① かたくなである．融通が利かない．＝'死板'；俗語．〈没见过这么～的人〉こんな頑固な人は見たことがない．〈你这个人挺实牢，就是太～〉あなたっていう人はまじめだが，融通が利かない．〈从事幼儿教育的人太～了不行〉幼児教育に従事する人は，かたくなであってはいけない．② 活気がない．動きがない．変化がない．

〔死巴溜秋〕 sǐbaliūqiū 〔形〕㊍ 一本調子なさま．無表情なさま；東北．〈他～挺抠门ㄦ〉彼は無表情でとてもけちだ．

〔死扒懒搭〕 sǐbalǎnda 〔形〕㊍ しょげ返ったさま．

〔死坝〕 sǐbà 〔名〕無効ダム．

〔死白〕 sǐbái 〔形〕① 真っ青である．〈脸色～了〉顔色が真っ青になった．〈黄维芝的脸色霎时～，浑身抖个不住〉黄維芝の顔からさっと血の気が引き，全身がぶるぶる震えてとまらない．② 非常に白い．〈射着～的光焰〉青白い光を放っている．

〔死搬硬套〕 sǐ bān yìng tào 〔成〕無理にこじつける．無理に引用する．教条的に当てはめる．＝'生搬硬套'

〔死扳子〕 sǐbānzi 〔名〕調節のないスパナ．

〔死板〕 sǐbǎn 〔形〕① 活気がない．生気がない．動きがない．劇〈这幅画上的人物太～，没有表情〉この絵の人物はすっかり死んでいて，表情がない．〈这个字写得太～〉この字は筆勢が死んでいる．② 融通性がない．弾力性がない．しゃくし定規である．硬直している．型にはまっている．劇〈～教条〉硬直した教条．〈～的态度〉ぎごちない態度．〈做事情不能～〉仕事をするにはしゃくし定規ではいけない．〈他办事太～了〉彼のやることはあまりにも融通性がない．〈那不一定要把事情弄得那么～〉必ずしも仕事をそんなにしゃくし定規にする必要はない．〈老李哪样都好，就是差事当得太～〉老李はどこをとっても文句のつけようがないが，ただ役人としてあまりに融通が利かなさすぎる．

〔死板板(的)〕 *sǐbǎnbǎn(de)* 〔形〕*融通性がないさま．変化がないさま．活気がないさま．無表情なさま．〈只有～的几条筋〉こちこちの筋ば*

かり. 〈看出来在那些～的脸孔下都藏着一股怒气〉その生気のない顔の下に、怒りを隠しているのを見抜いた. 〈见她～的脸上并不显出什么喜怒〉彼女の能面のような顔には何の感情の起伏も表れていないのを見た；（«魯·彷·肥»）.

[死保] sǐbǎo 〔動〕(喩)必死になって保護する. 〈不能再有幻想～严赤了〉これ以上、なんとか厳赤を守ろうなどと非現実的に考えてはいけない.

[死报] sǐbào 〔名〕(姓名や住所がはっきりせず)配達不能の電報. 〈无法送达的～有百余分〉配達する方法のない電報が百あまりある.

[死抱着不放] sǐbàozhe bù fàng 〔連〕しっかり抱いて放さない.

[死背] sǐbèi 〔動〕棒暗記する. 丸暗記する. ＝'死记' 〈～课本〉テキストを棒暗記する. [～硬记]棒暗記する. [～硬套]丸暗記して強引に応用する. 例〈不能把辩证法看作是可以～的公式〉弁証法は、これを丸暗記して強引に応用できる公式だなどと考えてはならない.

[死逼无奈] sǐbī wúnài 〔熟〕(方)逼迫ひっぱくして打つ手がない；[東北]. 〈逼到～, 就出去干了一场〉逼迫してどうにも動きがとれなくなり、出てひと勝負した.

[死鳔白缠] sǐ biào bái chán 〔成〕人にへばりついて離れないさま；・'鳔'は魚の浮き袋で、粘着力が強く、にかわを作る；（«醒世·38»）.

[死别] sǐbié 〔名〕永遠の別れ. 〈生人作～〉生きながら永遠の別れとなる；（古詩«爲焦仲卿妻作»）. [～生离] 〔成〕死に別れになることと生き別れになること. 例〈还不知～是怎生〉まだ死に別れか生き別れか、いったいどうしたことかわからない；（«荀灌娘圍城救父»）.

[死并] sǐbìng ＝'死併' 〔動〕死にもの狂いで闘う. 〈我们尽数都去与他～, 如何？〉我々が総がかりでやつと死にもの狂いで闘ってはどうか.

[死不] sǐbù 〔副〕どうしても…しようとしない. 〈～悔改〉どうしても悔い改めようとしない. 〈～承认〉どうあろうと認めない. 〈～答应〉いっかな承知しない. 〈～回头〉頑として悔い改めない. 〈～投降〉なんとしても降伏しない. 〈她要是～同意, 咱们再提〉彼女がもし、どうしても同意しなければ私たちはまた意見を出そう. [～临盆] (方)どうしても従わない. [～要脸] (罵)ひどい恥知らず. 破廉恥. 〔連〕(sǐ bù) 死んでも…しない. [～瞑目] 〔成〕死んでも死にきれない. 死んでも心残りである. 死んでも浮かばれない. ↔'死无遗憾'；（«三國志·呉志·孫堅傳»）. 例〈为我而死些人, 我～〉私のためにだれか人が死ぬようなことがあったら、私は死んでも死にきれない. 例〈明公若见辞, 仲翔～矣〉もしあなた様がお断りになれば、仲翔死んでも死にきれません；（«古今·8»）.

[死不得, 活不得] sǐbude, huóbude ＝'死不得死, 生不得生' 〔熟〕(白)死ぬに死ねず生きるに生きられず；なんとも致しかたない；（«古今·1»）.

[死不了] sǐbuliǎo 〔動〕死ぬはずがない. 〈不要紧！他～〉だいじょうぶ、彼は死にっこない. [～的活长兽] 〔熟〕(罵)死にぞこないめ. ＝'老不死的'

[死不死] sǐ bù sǐ 〔熟〕(罵)死にたかろうと生きたかろうと私には関係ない；死んでしまえの意. 〈不买拉倒, ～！〉買わないのなら、くたばってしまえ. [～, 活不活] 〔成〕死ぬでもなし生きるでもない；精気がない状態や半殺しの状態、苦境に陥ったさまをいう；（«醒世·9»）.

[死不足惜] sǐ bù zú xī 〔成〕死は惜しむに足らず；死んでも惜しくない. 死を恐れぬさま；（«宋史·蘇洵傳»）.

[死才] sǐcái 〔名〕(方)(罵)いまいましいやつめ. しゃくにさわるやつ；[山西]. 〈你这小～怎么还不出来？〉このいまいましいやつめ、どうして出てこないのだ.

[死缠活缠] sǐ chán huó chán 〔成〕しつこく絡まる. あれこれとまつわりつく；（«說文»）. 〈～跟我要玩具〉私からおもちゃをもらおうとうるさく絡まる.

[死产] sǐchǎn 〔名〕(医)死産. [～儿]死産児. 〔動〕死産する.

[死肠子好离] sǐ chángzi hǎo lí 〔諺〕('活肠子难离'と続き)死んだ人は思い切りやすいが、生き別れの人はなかなか思い切れない.

[死扯活拽] sǐ chě huó yè 〔成〕無理に引っぱる. がむしゃらに引きずる. (物を運ぶ時)力をふりしぼる. 〈把东西～的弄到家中〉その物を必死に家に運びこむ.

[死沉] sǐchén 〔形〕① ずっしりと重い. どっかと重い. 〈～的, 可真吃胖了！〉重いなあ、ほんとによく食べて太ったなあ. 〈这写字台～～的〉この机はすごく重い. ② 静まりかえっている. ひっそりとしている. 静寂である. 〈战地一片～的气氛〉戦場は一面にひっそりとした雰囲気に満ちている. ☞[次項]

[死沉] sǐchen 〔形〕(方)動きがない. 無味乾燥である. 活気がない；[東北]. 〈一天到晚, 除了干活就是吃饭、睡觉, 太～了〉一日じゅう仕事をする外は食事と寝ることで、まったく無味乾燥だ. ☞[前項]

[死沉沉(的)] sǐchénchén(de) 〔形〕① ずっしりと重いさま. 〈一根～的枕木〉1本のずっしりと重いまくら木. ② 静まりかえったさま. ひっそりとしているさま. 全く活気がないさま；死んだようなさま. 〈全校还是～地毫无动静〉まだ学校じゅうが死んだように静まりかえっている. 〈～的荒原上不见人的踪影〉ひっそりとした荒野には人の影も形もない. ③ 顔色が曇っているさま. 〈他脸色～的, 一句话也不说〉彼は顔色を曇らせて、一言も口を開かない.

[死城] sǐchéng 〔名〕死の都. 〈成了一座～〉死の都と化した.

[死吃] sǐchī 〔動〕① 座食する. [～死嚼]同上. ② いつまでも他の人に頼って生活する. 〈～他一口〉(女が男の)世話を受ける.

[死仇] sǐchóu 〔名〕生涯の敵. 宿敵. 不倶戴天ふぐたいてんの敵.

[死雠仇] sǐchóuchóu 〔名〕(白)和解し得ないかたき.

[死处] sǐchù 〔名〕死に所. 死に場所.

[死催的] sǐ cuī de 〔熟〕① (罵)死にぞこない. くたばりぞこない. ② 死に神にみいられる.

[死搭搭(的)] sǐdādā(de) 〔形〕表情のないさま.

[死打] sǐdǎ 〔動〕① めちゃくちゃにたたく. ② 必死に戦う. [～硬拼] 〔成〕必死になって戦う.

[死挡] sǐdǎng 〔動〕必死に防ぐ.

[死党] sǐdǎng 〔名〕① (喩)一味. 徒党. 血盟の徒. 徒党を組み、生死をかけて不逞ふていを働くもの. 〈林彪和他的～〉林彪と彼の一味. ② 旧友.

[死当票] sǐdàngpiào ＝'死当' 〔名〕質流れ. [～——作废啦] 〔歇〕流れた質の札——無効にした；効力がなくなったの意にかける.

[死倒(儿)] sǐdǎo(r) 〔名〕(方)死体. しかばね；路傍で死んだひきとり手のいない死体. ＝'路倒'；[東北]. 〈胡同口上那～〉路地の入り口のあの身元不明の死体.

[死道儿] sǐdàor 〔名〕死への道.

[死得其所] sǐ dé qí suǒ 〔成〕死に場所を得る. 死に花を咲かす. (喩)死に甲斐がいがある；（明·夏完淳«獄中上母書»）. 〈我们为人民而死, 就是～〉人民のために死ぬことは、死に場所を得たことになる. 〈他们是～, 死而无憾〉彼らは死に場所を得て、死んでも心残りがない. 〈谁不有死, 死于忠义, ～也〉だれも死を免れぬ、しかし忠義に死んでこそ、死に場所を得るというもの；（«三國·64»）.

[死得过儿] sǐdeguòr 〔動〕死んでもかまわない. 死ぬだけの価値がある.

[死得穷不得] sǐde qióngbude 〔諺〕死ぬことは構わないが、貧乏だけはしたくない.

[死得硬梆] sǐde yìngbang 〔連〕気骨きこつのある死に方をする. りっぱな死に方をする. 〈我们都得死, 但须～〉おれたちはみんな死ぬ運命にあるが、有意義な死に方をしなければならない.

[死等] sǐděng 〔動〕いつまでも待つ. じっと(その場で)待つ. 〈不要在这里～！〉ここでいつまでも待っているな.

[死敌] sǐdí 〔名〕恨み重なる敵. 不倶戴天の敵. 仇敵きゅうてき. 〈中国人民的～〉中国人民の不倶戴天の敵. 〈人民的～〉人民の許しがたい敵.

[死地] sǐdì 〔名〕① 生存の見込みのない立場. 死地. 〈置于～〉死地に追い込む. 〈秦桧必欲置飞于～〉秦檜はどうしても岳飛を死地に置こうといたしました；（«古今·32»）. [～复生]死地から生き返る. [置之～而后生] 〔成〕死地に置かれてはじめて活路を見い出す. ② 窮地. のっぴきならぬ立場.

[死地方儿] sǐ dìfangr 〔連〕地相のよくない土地. 不吉な所.

[死点] sǐdiǎn 〔名〕(機)死点. [～比]締切比. [～点火]死点点火. [～记号]デッド·センター·マーク. [～位置]死点位置. [～指针]死点指針.

[死店活人开] sǐdiàn huórén kāi 〔熟〕倒産した店でも手腕のある人がやれば繁盛する；絶望的な事態でも能力のある人なら打開する.

[死掉] sǐdiào 〔動〕死ぬ. 死んでしまう. 〈大约小兔是生下来又都～了〉たぶん、子ウサギは生まれるとまたみんな死んでしまったのだろう；（«魯·吶·兔»）.

[死叮] sǐdīng 〔動〕食らいついて離さない. 〈～住对方〉相手に食らいつく.

[死钉坑儿] sǐdīng kēngr 〔熟〕① 仕事がひどく丁寧である. ② まったく融通が利かない.

[死顶] sǐdǐng 〔動〕(言葉で)どこまでも抵抗する. 必死に抵抗する. 頑として当たる. 〈他发威, 我就～他〉彼が威張るなら、私はどこまでも彼に逆らう.

[死顶尖] sǐdǐngjiān 〔名〕(機)死心軸. 止まりセンター.

[死订] sǐdìng 〔動〕(話や約束などを)どうあっても決める, 是非とも決める.

[死斗] sǐdòu 〔動〕懸命に闘う. 死闘をする. 〈他们～不休〉彼らは死闘を続け、やめようとしない.

[死读] sǐdú 〔動〕無目的にただひたすら読む. がむしゃらに勉強する. 〈～书〉同上. [～生吞]本をひたすらに読み、うのみにする.

[死对头] sǐduìtou 〔名〕☞[字解] ③. 〈他是我的～〉やつは私の不倶戴天ふぐたいてんの敵だ. 〈有人说你们两个人是～〉ある者は、きみたち二人は犬猿の仲であると言う. 〈四太太同陈姨太两个～, 怎么今天居然这样要好？〉四太々と陳姨太の仇敵同士が、今日はどうしてあんなに仲が良いのかしら.

[死多活少] sǐ duō huó shǎo ＝'死多生少' 〔成〕死ぬ者が多く、生きる者が少ない. 死んだも同然. 生きた心地もなく；とても生き延びられないことをいう. 〈可怜荣府的人, 个个～, …〉あわれ栄国府の人たちはみな生きた心地もなく、…；（«紅樓夢·119»）.

[死而不僵] sǐ ér bù jiāng 〔成〕死後も硬直がみられぬこと.

[死而不亡] sǐ ér bù wáng 〔成〕死んでも滅びない；（«老子·33»）.

[死而不朽] sǐ ér bù xiǔ 〔成〕人は死んでも名声は滅びない. 死すとも名は後世までも残る. 人は一代名は末代；（«左傳»）.

S

［死而复生］ sǐ ér fù shēng 〔成〕死んでも再び生き返る；（«古今・23»）.
［死而复苏］ sǐ ér fù sū 〔成〕死んでまた生き返る. 喩 停滞していたものが再び活発化する. 沈滞していたものが再燃する. 〈说不定哪一会儿就会～〉いつかまた再燃するかもしれない.
［死而后已］ sǐ ér hòu yǐ 〔成〕倒れてのち已やむ. 死して後已む. 死ぬまで続ける；（«論語・泰伯»）. 〈他为了人民的科学事业, 鞠躬尽瘁, ～〉彼は科学の発展のために、誠心誠意、力の限り努力する.
［死而瞑目］ sǐ ér míngmù 〔成〕死んでも恨みはない. 安らかに成仏できる. 〈若得头领如此周全, ～〉頭領どのがそんなに取り計らってくだされば、死んでも恨みはありません；（«水滸・55»）.
［死而无憾］ sǐ ér wú hàn 〔成〕死んでも残念だと思わない. 死んでも心残りはない.
［死而无悔］ sǐ ér wú huǐ 〔成〕死んでも後悔しない；（«論語・述而»）.
［死而无怨］ sǐ ér wú yuàn 〔成〕死んでも恨みはない. 〈吾自有公道斩之, 教他～〉私はこれを切る正当な理由がある、彼に死んでも恨みのないようにしてやる；（«三國・46»）.
［死而有知］ sǐ ér yǒu zhī 〔成〕死んでも魂があり、知ることができる. 〈一旦光复国土, 抗战英雄～, 当含笑地下〉国土を取り戻しさえすれば、抗戦の英雄は死んでも魂があって、地下で笑うだろう.
［死法］ sǐfǎ 〔名〕死罪に処することを規定した法律.
［死法子］ sǐfǎzi 〔名〕融通の利かない方法.
［死犯］ sǐfàn 〔名〕死刑囚.
［死饭］ sǐfàn 〔名〕むだ飯. 〈吃～〉むだ飯を食う.
［死分活评］ sǐ fēn huó píng 〔熟〕'死工分'〔固定・基本労働点数〕を定めておき、作業の良否を評定して点数を加減する.
［死封建］ sǐfēngjiàn 〔形〕救いようがないほど封建的である.
［死干］ sǐgàn 〔動〕無目的にただいちずにする. がむしゃらにやる.
［死告活央］ sǐ gào huó yāng 〔成〕ねんごろに求めてやまない；（«金瓶梅・21»）.
［死疙瘩］ sǐgēda 〔名〕① ほどけない結び目. また、眉根をよせて出来たしわをいう. 〈打成几个～〉ほどけない結び目をいくつか作る. 固定結び；一端を引いても解けない. 〈飞走的眉毛落回来拧成了～〉晴れ晴れとした眉がくもり、眉間にしわを寄せた. ②（感情的にどうにもならない）しこり. ③ 解決しない矛盾.
［死纥繨儿］ sǐgedár 〔名〕(方) 中身が詰まっているもの. ＝'死瓜膛儿'；〔北京〕. 〈这铅球是～的〉この砲丸は中が詰まっている.
［死个丁(的)］ sǐgedīng(de) (方)＝'死板板(的)'；〔東北〕.
［死个舅子］ sǐ ge jiùzi 〔熟〕(方) たとえどうあろうと：否定詞と共に用いる；〔四川〕. 〈他～都不答应〉彼はどうしても承知しない.
［死跟头］ sǐgēntou 〔名〕(方)（つまずいたりして）ものの見事にもんどり打って転がること. ＝'死身子着地'；〔北京〕. 〈摔了一个～〉ものの見事にもんどり打って転がる.
［死公］ sǐgōng 〔名〕(罵) 老人をいう.
［死工夫］ sǐgōngfu 〔名〕懸命の研さん. 精一杯の研究. 死にもの狂いに研究すること. 〈下～〉懸命に研さんを積む. 〈大凡文字有未晓处, 须下～〉およそ、文字にわからない所があれば、力の限り研究をしなければならない；（朱熹«朱子語録»）.
［死共活］ sǐgònghuó 〔副〕(旧) どうしても. どうあろうと. 〈～拦当住〉どうあろうととどめておく；（«元曲・蝴蝶夢・2»）.
［死沟］ sǐgōu 〔名〕水のはけ口のない溝.
［死狗］ sǐgǒu 〔名〕(罵) 役立たず. 〈～！此何言也？〉役立たずめ、何を言うか；（«三國志・魏志・三少帝紀»）. ［～扶不到墙上］〔諺〕死んだイヌは塀によりかかれない. 喩 何もできない無気力な人のこと；（«姻緣・63»）. ［～扶不上墙］〔諺〕死んだイヌは塀に助け上げることができない. 喩 役にたたぬ人はもりたてることができない. ＝'死猫扶不上树' ［～奴］(旧)(罵) 役立たず. 例〈～！锯人当用板夹住, 汝不晓耶？〉この役立たずめ、人をのこぎりびきにするとは、板で首をしっかり挟んでからやるものだ、知らんのか；（«新編五代»）.
［死估估］ sǐgūgū 〔形〕(方) ① 動きが鈍い. 頭の回転が遅い. 気が利かない；〔呉〕. ② 生気がまったくない；〔呉〕.
［死谷］ sǐgǔ 〔名〕死谷.
［死故事眼子］ sǐgùshi yǎnzi 〔熟〕(方)＝'死心眼'；〔東北〕.
［死寡易守］ sǐguǎ yì shǒu 〔熟〕（'活寡难熬'と続き）死に別れた場合は操を通しやすいが、生き別だと、そうはいかない；（«十二樓・鶴歸樓»）.
［死光(了)］ sǐguāng(le) 〔動〕死に絶える.
［死规矩(儿)］ sǐguīju(r) 〔名〕変更のきかない規則. 融通の利かない規則. しゃくし定規.
［死鬼］ sǐguǐ 〔名〕① 幽霊. ② 亡者. 死んだ人；特に自分の死んだ夫をいう. 多く人名や人の呼称語の前におく. 〈～呀都好, 就是不办正事〉夫はいい人だったが、よくない事に手を染めていた. 〈呸！我那～姓王！〉やは、我が亡き夫の王の霊よ. 注 '死鬼'を呼ぶ前に'呸'と一声言うのは迷信の習わしで、不祥を破るという. ③ (方) いやなやつ. くたばりぞこない；多く罵語として、また冗談で用いる；〔呉〕.
［死国］ sǐguó 〔動〕(文) 国事のために死ぬ. 国に殉死する. 〈～埋名, 犹可以不惭于先帝〉国に殉じ、名が埋もれても、先帝に恥じないだけのことはある；（«漢書・翟方進傳»）.
［死过］ sǐguò 〔動〕(旧) 死ぬ. 死亡する. 〈父母双亡, 妻子也～了〉両親ともに亡くなり、妻も死んだ；（«水滸・104»）.
［死汉翻身］ sǐhàn fānshēn 〔熟〕死んだ男も体を動かしてしまうほどおもしろい.
［死号］ sǐhào 〔名〕質流れ品. 〔動〕(sǐ, hào) (方) 質が流れる；〔北京〕.
［死耗］ sǐhào 〔名〕訃報. 〈报导着一位日本友人S君的～〉日本のSくんの訃報を伝えるものだった.
［死荷重］ sǐhèzhòng 〔名〕固定荷重.
［死喉头］ sǐhóutou (方)＝'死胡同(儿)'
［死后］ sǐhòu 〔名〕死後. ［～强梁］〔成〕亡霊になって悪いことをする. ［～伤］死後に受けた傷. 死後傷. ［～行为］(法) あらかじめ死後の財産処理を定めておく法律行為；例えば遺言や遺産贈与など. ＝'死因行为'
［死葫芦头(儿)］ sǐhúlutóu(r) 〔名〕(方)（比喩的な意味の）袋小路, 五里霧中, 行き止まりの小道；〔北京〕. 〈别硬往～里钻〉無理やり袋小路にもぐり込むな.
［死胡同(儿)］ sǐhútòng(r) 〔名〕袋小路. 行き止まり. 〈被引进～〉袋小路に引き込まれる. 〈走进～〉袋小路に入り込む：比喩的にも用いる. 〈他又来到～里, 进是无路, 退又不得劲〉彼はまた袋小路に行きあたって、行くに道なく、退くにもうまくいかない.
［死湖］ sǐhú 〔名〕死湖.
［死话(儿)］ sǐhuà(r) 〔名〕融通性のない話. 待ったなしの話. 相談の余地のない話. ［～活说着］〔熟〕（取り決め・相談をする場合）融通性をもたせる, 余地を残しておく.
［死缓］ sǐhuǎn 〔名〕死刑執行猶予. 〈判了个～〉同上を判決した.
［死皇帝不如生叫化］ sǐ huángdì bùrú shēng jiàohuā 〔諺〕死んだ皇帝は生きた乞食に及ばない；たとえどのようにひどい状態にあろうと、生きている方が死ぬよりましだ. ＝'好死不如赖活着', '好死不如恶活'
［死灰］ sǐhuī 〔名〕死灰. 火のけがなくなった灰. 〈心如～〉心は死灰のようだ. 〈面如～〉真っ青な顔になる；（«警世・4»）. ［～复燃］〔成〕（比喩的に、打倒されたものが）息を吹き返す. 死灰また燃ゆ. 息を吹き返す. 焼けぼっくいに火がつく；多く悪い事を指す. ↔'一蹶不振'；（«史記・韓長孺列傳»）. 例〈现在公然又可以～了〉今では公然と息を吹き返す. 例〈已经消失了多年的爱情, 在她心中又～了〉長い年月消えていた愛が、彼女の心の中で再び燃え上がった.
［死魂灵］ sǐhúnlíng 〔名〕死せる魂.
［死活］ sǐhuó 〔名〕① 死活. 生死. 存亡；多く否定する形で. 〈～也要在一起〉死んでも生きてもいっしょにいる. 〈不顾～去冒险〉生死も顧みずに冒険する. 〈资本家施行残酷的剥削, 不顾工人的～〉資本家は残酷な搾取を行い、労働者の生死をかまわない. 〈你不能一个人逃跑, 不顾我们母子～〉私たち母子の死活を顧みず、あなた一人で逃げられるわけありませんよ. ［～不知］〔成〕生死がわからない. 安否がわからない. ［～差价］市場・時間・商品などの種類は同じだが、その商品が生きているか死んでいるかによって起こる価格差. 例〈存在～的商品, 有淡水鱼、家禽等〉'死活差价'がある商品には、淡水魚・家禽などがある. ［～存亡］(旧) 生と死のこと. 例〈不知～〉生死の程がわからない；（«古今・13»）. ［～好坏］よかれあしかれ. どのみち. ［～一般大］〔諺〕生きるも死ぬも同じようなもので大きな違いはない. 〔副〕どうしても. どうあろうとも：'～不'として. ＝'无论如何', '不管死活'：俗語. 〈我劝了他半天, 他～不答应〉私は彼にかなり長い間勧めたのだが、どうしても承知しない. 〈他们挡着我们的道儿, ～不肯动一动〉彼らは私たちの行く手に立ちはだかり、頑として動くことを承知しない. 〈～拉他来〉どうあろうとも彼を引っぱって来る；（«紅樓夢・63»）. ② (旧) 不幸. 万一のこと. 〈若是俺软弱男儿有些～, 索共那倚势的乔才打会官司〉もし私の意気地なしの夫に、なにか万一のことがあったら、あの権勢を頼んでいる悪者と裁判ざたにおよばなければならない；（«元曲・蝴蝶夢・1»）.
［死火］ sǐ, huǒ 〔動〕(方) ① 発動機が故障し回らない. ＝'抛锚'；〔粤〕. ② 事が暗礁にのりあげる；〔粤〕. ③ 失敗する. しくじる；〔粤〕. 〔名〕(sǐhuǒ) 地獄の火.
［死火山］ sǐhuǒshān 〔名〕死火山.
［死货］ sǐhuò ＝'死货色'〔名〕(方)(罵) だめな人. くたばりぞこない；〔閩〕, 又(旧). 〈你真是～〉あなたはほんとうにだめな人ね；（«醒世・8»）.
［死或重于泰山］ sǐ huò zhòng yú Tàishān 〔諺〕☞'死有重于泰山'
［死肌］ sǐjī 〔名〕(文) 感覚の無くなった皮膚. 〈去～, 杀三虫〉壊死した皮膚を取り除き、'三虫'を殺す；（柳宗元«捕蛇者說»）.
［死鸡撑饭盖］ sǐjī chēng fàn gài ＝'死鸡撑硬脚'〔熟〕(方) へ理屈をこねる. 誤っているのを知りながら強情を張る；〔粤〕.
［死籍］ sǐjí 〔名〕(旧) 寿命を記載した冥府の帳簿.
［死忌］ sǐjì 〔名〕命日. 年忌. 回忌.
［死寂］ sǐjì (文)〔形〕しんとしている. 静寂そのもののようである. 〈夜深了, 田野里一片～〉夜が更けて、田野はしんと静まりかえっている. 〔動〕死ぬ.

[死记] sǐjì 〔動〕忘れぬようしっかり記憶する. [～硬背]〔成〕棒暗記する. 丸暗記する.

[死记儿] sǐjìr 〔名〕(死後の)記念物. 形見. <他没留下什么～>彼は何も形見を残さなかった.

[死角] sǐjiǎo 〔名〕① 〔軍〕(火器の)死角;日語. ② 〔体〕デッド・アングル;テニス. ③ 運動・潮流・気風などのまだ及ばない所のたとえ.

[死觉] sǐjiào 〔動〕〔方〕寝る;多く子どもをしかるときに用いる;〔北〕. <都啥时候了!快～吧!>もう何時だと思っているんだ. さっさと寝なさい.

[死校] sǐjiào 〔名〕原稿どおりに校正すること.

[死教材] sǐjiàocái 〔名〕自由に改められない固定した教材. ↔'活教材'

[死结] sǐjié ='死扣儿' <向咽喉扣住, 接近白练, 打个～, 蹬开杌子, 两脚悬空>のどにひっかけ、白の練り絹を固く結んで、腰掛けをぱっと蹴"ると、両足はぶらんと宙に浮いた;(«警世·34»).

[死节] sǐjié 〔動〕〔書〕大義のために死ぬ. 身命を捨てて節操を立てる. <～若石确不移>石のようにしっかりと動かぬ節操に身命を捨てる覚悟;(白居易«青石»詩). 〔名〕(木材の)死んだ節.

[死节气, 活办法] sǐ jiéqì, huó bànfǎ 〔諺〕節気は動かせないから、方法に融通性をつけろ.

[死劲(儿)] sǐjìn(r) 〔名〕死に物狂いの力. 出せる最大の力. くそ力;又〔副·稼〕;俗語. <使～>死に物狂いの力を出す. くそ力を出す. <～的叫>ありったけの声を出して叫ぶ. <大伙用～来拉, 终于把车子拉出了泥坑>みんなは死に物狂いの力で引っ張って、とうとう車をぬかるみから引っ張り出した. <～往下压>力いっぱい下に押す. <～盯住他>じっと彼から目を離さない. <下～一个翻滚>ぐっと力をこめてでんぐり返しをうつ.

[死井] sǐjǐng 〔名〕水のかれた井戸. ='枯井'

[死静] sǐjìng 〔形〕しんと静まり返っている. <院里漆黑～, 没有一点儿声响>庭は真っ暗でしんと静まり返っており、少しも物音がしない. <大街小巷～～的, 不见一个人影>大通りや横町はしんと静まり返り、人っ子ひとり見えない.

[死救] sǐjiù 〔動〕必死に戦って助ける.

[死就(了)] sǐjiù(le) 〔動〕〔方〕息が絶える. もう完全に死んでしまった;〔北京〕. <那只狗挣扎了三四个钟头才～了>あのイヌは、3, 4時間もがいてやっと息が絶えた. <人～了, 就没法儿抢救了>息が絶えた以上、手の打ちようがない. 〔注〕述語用では'～了'とする.

[死局] sǐjú 〔名〕(囲碁で)挽回訟不可能な対局.

[死句] sǐjù 〔名〕つまらない文章. 生気のない字句. ↔'活句' <须参活句, 勿参～>生き生きとした字句を使うべきであって、くだらない字句を使ってはならない;(厳羽«滄浪詩話»).

[死绝(了)] sǐjué(le) 〔動〕① 死に絶える. <那一族都～了>あの一族は死に絶えた. [～种]〔方〕〔罵〕後継ぎなし. 〔喩〕ろくでなし. 罰当たり;〔四〕. ② とことんのところまでになる. 極限になる.

[死卡] sǐkǎ 〔動〕無理にとめる. <他们～我们, 不让治这条河>彼らは私たちを無理に抑え、この川を治めさせない.

[死抗一迭] sǐ kàng yī dié 〔成〕〔方〕一生懸命に抵抗する;〔山西〕. <你是一连几天, ～, 就是不来上工>おまえは数日間ずっと一生懸命に抵抗して、まったく仕事に出て来ない.

[死科子] sǐkēzi 〔名〕〔方〕〔罵〕死体;〔河南〕. <都怨赵狮子那个～>みな趙獅子のあの死に損ないを憎んでいる.

[死啃] sǐkěn 〔動〕しゃにむにかじりつく. <～书本>本にしがみつく. 本の虫になる. <～教条>あくまで教条にしがみつく.

[死抠(儿)] sǐkōu(r) 〔形〕〔方〕① かたくなである. 融通が利かない;〔北京〕. ② ひた向きである. ③ けちである. (けちで)ひたすら利益のみを追う;〔北京〕. <过日子别那么～儿!>そんなけちけちした生活はやめなさい. 〔動〕① ひたすら詮索䜣する. ② むやみにかかずらう. <～名词的概念, 抓不住问题的实质>言葉の概念にむやみにかかずらって問題の実質を把握できない. 深く追求して掘り下げすぎる. <这路事用不着～>この事はむやみに掘り下げるには及ばない. 〔名〕〔方〕けち;〔北京〕. <那个老～是个有名儿的铁公鸡>あのけちん坊は有名な'铁公鸡'〔鉄のオンドリ——1本の毛も抜かないほどのけちん坊〕だ.

[死口] sǐkǒu 〔名〕死人のいる場所. <从～逃出来>三途㕘の川から逃げ出して来る.

[死口咬定] sǐkǒu yǎodìng 〔連〕言った言葉を頑として改めない. 主張を頑張りとおす.

[死箱] sǐkòu 〔名〕〔機〕固定おさ.

[死扣(儿)] sǐkòu(r) 〔名〕① 固結びやこま結びの類㐬;俗語. <打了一个～儿>固結びにする;(«兒女·5»). ② けちん坊;俗語. 〔動〕='死抠(儿)〔動〕②' <语言是活的东西, 你不要～字眼>言語とは生き物であるから、文字にとらわれすぎてはいけない.

[死扣子] sǐkòuzi 〔名〕〔方〕心のしこり. わだかまり;〔東北〕. <他自己倒解开了这个～>彼自身わだかまりが解けた.

[死库容] sǐkùróng 〔名〕ダムが機能する最低限の水量を下回る水の容積.

[死拉活拉] sǐ lā huó lā 〔成〕無理やりに引っぱる. <～的, 才把他拉进屋子>無理やりに引っぱってやっと部屋の中に引っぱり込んだ;(«兒女·31»).

[死拉活拽] sǐ lā huó zhuài 〔成〕① しゃにむに引っぱる. ='死拖活拽' ② 無理に引っぱり込む.

[死拉硬拽] sǐ lā yìng zhuài ='死拉硬扯'〔成〕無理に引きずる. <他亲自动手, 把他往外～>自分から手をくだし、彼を外に無理に引きずり出した.

[死辣] sǐlà 〔形〕恐ろしくからい. ぴりぴりする.

[死赖] sǐlài 〔動〕しきりにだだをこねる. 頑強に言い逃れる. <～着不走>しきりにごねて行かない.

[死佬] sǐlǎo 〔名〕〔方〕〔罵〕ろくでなし. くたばれ. 悪たれ;〔四〕.

[死老虎] sǐlǎohǔ 〔名〕① 死にかけたトラ. <有～可打>打ち捕れる死にかけたトラがいる. ② 〔喩〕打ち負かされた人. 打倒された人. 勢いのなくなった人. 戦闘能力を失った敵. <冯学斌, ～, 没有一点儿实力了>馮学斌は打倒され、何の力もなくなってしまった. <～也要当活老虎打, 谁也不能骄傲轻敌!>弱った敵でも十分な戦力のある敵と考えて戦わなければならず、決してうぬぼれて敵を軽んじてはいけない.

[死了的娃娃乖] sǐle de wáwa guāi 〔諺〕〔喩〕死んだ子は賢かった; '死了的儿乖, 跑了的鱼儿大'〔死んだ子は賢く、逃した魚は大きかった〕ともいう.

[死了精儿] sǐle jīngr 〔熟〕〔方〕お乳が止まる. 〔喩〕希望を失う;〔北京〕. <早～了, 还提它干嘛?>とっくに希望がなくなったのに、またそれを言ってどうするんだ.

[死了一万口] sǐle yīwàn kǒu 〔諺〕('只当五千双'と続き)死んで花実が咲くものか;値打ちのない死に方のたとえ. <～, 有事何不问我?>死んで何の得になるものか、何かあればどうしてわしを尋ねないのだ;(«警世·28»).

[死擂] sǐléi 〔動〕〔方〕一生懸命する;〔四〕.

[死冷] sǐlěng 〔形〕ひどく寒い. <一个～～的冬天>ひどく寒いある冬.

[死里八揪] sǐlǐbājiū 〔形〕〔方〕断固としている;〔湖南〕. <反对旧式的撮合, ～地离婚了>古い見合いに反対し、断固離婚した.

[死里重生] sǐ lǐ chóng shēng 〔成〕九死に一生を得る;死からよみがえる. <我救了你老性命～>私は貴様の命を九死の状態から助けてやった;(«元曲·竇娥冤·1»).

[死里求生] sǐ lǐ qiú shēng 〔成〕死中に活を求める. 危険な中に生きる手だてを求める;(«王西廂·2·3»). <我们是被逼到忍无可忍的地步, 才～地起来了>私たちは忍ぶにも忍べない所まで追い詰められて、死の中に生を求め立ち上がった.

[死里逃生] sǐ lǐ táo shēng 〔成〕九死に一生を得る. 命からがら逃げる. 万死に一生を得る. 命びろいする;(«王西廂·2·2»). <你真是～啊!>あなたはまったく九死に一生を得たんですねえ.

[死理儿] sǐlǐr 〔名〕頑固に固執して変えようとしない理屈. へ理屈. <抓住～不放>へ理屈をこねて譲らない. [认～]融通が利かない. 頑固に固執する. いちずに思い込み、がんとして考えを変えない.

[死力] sǐlì 〔名〕死力. ありったけの力;又〔副·稼〕. <出～>死力を出す. <～抵抗>死力を尽くして抵抗する. <用～也跳不过墙去>死力を出しても塀を飛び越えられない <却被这小猴子～顶住>この小僧めから、必死に押さえ付けられている;(«金瓶梅·5»).

[死脸] sǐliǎn 〔名〕① 死に顔. <微笑着去看他的～, …>微笑しながら彼の死に顔を見に行き、…;(«魯·故·奔»). ② 〔罵〕醜い顔. きたない顔. <看你那～, 快去洗洗吧!>きたない顔だなあ、早く洗いに行きなさい.

[死量] sǐliàng 〔名〕〔旧〕死重. 自重.

[死临侵] sǐlínqīn ='死林侵'〔形〕放心したさま. 間の抜けたさま. 精彩を欠いているさま. 生気がないさま. 疲れ憔悴㤖しているさま;多く元曲に見られる. <蹙愁眉～地>まゆをくもらせ生気がない;(«王西廂·4·3»).

[死路(儿)] sǐlù(r) 〔名〕① 袋小路. 行き止まりの道. ='死胡同儿' ② 救いのない前途. 生きる望みのない道·方途. 死への道. <把枚少爷送到～上去>枚少爺を死に追い込む. <每日抽大烟喝大酒, 简直是往～走么!>毎日アヘンを吸って大酒を飲んでいたら、死への道を歩くことになるじゃないか. <一脚脚来寻～>一歩一歩が死出の旅;(«古今·4»). [～一条]死の道があるだけ. [自寻～]みずから死を求める.

[死驴] sǐlǘ 〔名〕〔罵〕愚鈍㐸なやつ. とんまなやつ.

[死落后] sǐluòhòu 〔形〕頑迷で落伍㐅していることを認めない、またそのような人も指す.

[死马当活马医] sǐmǎ dàng huómǎ yī ='死马当作活马治'〔諺〕死んだウマを生きているウマとして治療する. 〔喩〕絶望のときもなお全力を尽くして事に当たる. だめとわかっていても努力を傾ける. 見込みのない情況を救うため最後の手段を尽くす;(宋·何薳«春渚紀聞·4»). <～? 那是妄想!>見込みがなくともやってみろって. それは妄想ですよ. <唉, 事到如今, 讲不起, ～>やれやれ、こうなっては話をしている場合じゃない、たとえだめとわかっていてもやるまでだ.

[死马医] sǐmǎ yī ='死马当活马医';(朱翌«猗覺寮雜記»). <且作～>重病で手の施しようがなくても、とりあえず治療して人事を尽くす.

S

〔死脉〕 sǐmài 〔名〕中医 死の徴候のみえる脈拍.

〔死眉搭眼〕 sǐ méi dā yǎn ㊄ = '低首下心'

〔死眉瞪眼〕 sǐ méi dèng yǎn 〔成〕無表情なさま. ぽかんとあっけにとられたさま. <三天没吃东西, 光～的躺着>3日間何も食べず、死んだように横になっているだけである. <里头的人都～的>奥の者たちは皆、活気がなくてぼんやりしています；(《紅樓夢·110》).

〔死眉钝眼〕 sǐ méi dùn yǎn = '死眉愣眼', '死眉岩眼' 〔成〕㊄ ①口をぽかんとあけるさま；[四川]. <李春山～, 答不上话>李春山は呆然𝄐として答えられなかった. ②食い入るように見る；[四川]. <你不要那么～地去盯那间房子！>あの部屋をそんなに食い入るように見てはならない.

〔死眉塌眼〕 sǐ méi tā yǎn 〔成〕㊄ 顔に生気がなく、目が死んだように疲れたさま；[東北], [天津]. <都～的没有活气ㄦ>みな疲れたようすで元気がなかった.

〔死没良心〕 sǐ méi liángxīn 〔連〕㊇ ろくでなし.

〔死门ㄦ(～子)〕 sǐménr(～zi) 〔名〕①家人が他人に売った娘と親子の縁を断った関係. ②女を買って妾とし、その実家と往来しないもの.

〔死门上, 活灶上〕 sǐ ménshang, huó zàoshang 〔諺〕門番は頑固なものがよく、料理人は融通が利くものがよい.

〔死面〕 sǐmiàn 〔名〕影響·風潮などが及ばないところ. (比喩的な)無風地帯.

〔死面(ㄦ)〕 sǐmiàn(r) 〔名〕水でこねただけで未発酵のコムギ粉やその他の粉. ↔'发面(ㄦ)' [～饼]酵母の入っていないパン. 例<烙～>同上を焼く.

〔死灭〕 sǐmiè 〔動〕滅ぶ. 死滅する. <四周真静, 好像一切生物全～了>周囲は静まりかえり、すべての生き物はみな死滅したかのようだった.

〔死名死节〕 sǐ míng sǐ jié 〔成〕名節を全うして死ぬ.

〔死命〕 sǐmìng 〔名〕死すべき運命. <制敌人的～>敵の運命のかぎを握る. 〔動〕命を懸ける. 必死になる. = '拼命'；[副·修]. <～挣扎>必死になってあがく. <～咬着牙齿>必死に歯をくいしばっている. <～吃>しゃにむに食べる. <～玩>遊びほうける. <～拉>必死になって引っ張る. <～地看着祖父的瘦削的脸>祖父のやせた顔を懸命になって見た. <所以他们～的跟着, 好仗着这个势子, 在外头弄钱>だから彼らはこの勢力にたよって、外でひともうけしようと必死でくっついていた；(《二十年·7》). <～逃脱>必死に逃げのびる；(《三國·10》).

〔死命令〕 sǐmìnglìng 〔名〕改めたり、逆らったりすることを許さない命令. <我下一道～>私は断固として命令を下す.

〔死磨活缠〕 sǐ mó huó chán 〔成〕㊄ うるさくからまる. まつわりついて離れない. = '纠缠不休'；[東北].

〔死没堆〕 sǐmòduī 〔形〕間の抜けたさま. 放心したさま. <怎这般～在灯前立?>どうしてそんなにぼけっと灯の前に立っているんだ；(《元曲·神奴兒·2》).

〔死没腾〕 sǐmòténg 〔形〕ほうけたさま. 呆然とするさま. ぼんやりしたさま.

〔死模活样〕 sǐ mú huó yàng 〔成〕生気のない奇怪なさま. 半死半生のさま. <装出许多～>いろいろと今にも死にそうな格好をする；(《警世·13》).

〔死木头〕 sǐmùtou 〔名〕でくの棒. 鈍物. [～疙瘩]〔熟〕融通の利かない人. 堅物. (交際の下手な)でくの棒. = '木头疙瘩' 例<我是个急性人, 一看见孩子那副～的样ㄦ, 心里就着急>私はせっかちなたちで、子どもの融通の利かないさまを見るといらいらする.

〔死难〕 sǐnàn 〔動〕事故死する. 災難に遭って死ぬ. <救济～者家属>遭難した人の家族を救済する. <无产者运动～烈士们的遗像>プロレタリア運動で死んだ烈士たちの遺影. <今日所以不即～者, 正欲为复仇计耳>今日まで死なずにおりましたわけは、まさに復讐しようとしたためなのです；(《三國·38》).

〔死脑瓜骨〕 sǐnǎoguāgǔ ㊄ = '死脑筋'；[東北].

〔死脑筋〕 sǐnǎojīn 〔形〕頑固で融通が利かない. 石頭である. <有几个人像你这样～的!>あんたみたいなわからず屋が何人いるというんだ. 〔名〕わからず屋. 石頭. <他是～, 总是用老眼光看新事物>彼は頑固者で、いつも古い目で新しい物を見ようとする. <把你们那～翻个个ㄦ吧!>あなた方の融通が利かない石頭を切りかえなさいよ.

〔死腻〕 sǐnì 〔動〕(場所や事に)へばりつく, 粘る.

〔死年头〕 sǐniántóu 〔名〕㊄ 天災人災のあったよくない年月；[河北]. <这是个～>ひどい年だ.

〔死念〕 sǐniàn = '死读'

〔死牛(ㄦ)〕 sǐniú(r) 〔名〕㊄ 融通の利かない人. 頑固一徹な人. 鈍重な人. 生気のない人. [～一便颈] ㊄ 強情なこと. 自分の考えを固執し人の言うことをきかないこと；[広].

〔死扭劲〕 sǐniǔjìn 〔形〕㊄ 強情っ張りである. ひどいひねくれ屋である. <她爹～, 闺女也不听话>彼女のお父さんはひどく強情っ張りで、娘も言うことを聞かない.

〔死怕〕 sǐpà 〔動〕㊄ ひたすら恐れる. <～自己闹左了的>自分が左寄りになりすぎるのをひたすら恐れる.

〔死拍拍〕 sǐpāipāi = '死板板(的)'

〔死牌子〕 sǐpáizi 〔名〕不変のきまり. 常規. 決まりきった定め.

〔死配电盘〕 sǐpèidiànpán 〔名〕機 死面盤.

〔死丕丕(的)〕 sǐpīpī(de) 〔形〕静かにして動かないさま. じっとしているさま. <只在家里～的闲坐>ただ家で何もせずにじっといるだけだ.

〔死皮赖活〕 sǐ pí lài huó ㊄ = '死皮赖脸'；[四川].

〔死皮赖脸〕 sǐ pí lài liǎn 〔成〕厚かましいさま. なりふりかまわぬさま. ずうずうしいさま. <他一来了就不走, ～的坐在那里>彼がひとたびやってくるや立ち去ろうとせず、厚かましくも座っていた. <～地要买玩具>どうしてもおもちゃが欲しいといって聞かない. <～地硬要会议主席通过他的修正案>なりふりかまわず会議の議長に彼の修正案を議決するように強引に求めた. <～三日两头ㄦ来>厚かましくも三日にあげずやって来る；(《紅樓夢·24》).

〔死嫖滥赌〕 sǐ piáo làn dǔ 〔成〕女遊びや賭博に浮き身をやつす.

〔死期〕 sǐqī 〔名〕死期. <离～也不远了>死期が近い. <接近～>死期に近付く. [～将至]〔成〕死期が近い.

〔死棋(子)〕 sǐqí(zi) 〔名〕(囲碁の)死に石. (将棋の)死んだこま. ㊗必ず失敗する局面. <他们这种办法, 是一招～>彼らのこんなやり方では必ず失敗する. [～肚里有仙着]〔諺〕負け碁(または将棋)の腹の中に起死回生の妙手がある. 負け碁の打ちよさ. 死に石にも回生の妙手を見いだすことがある. ㊗事はすでに絶望と見られていたが、一気に挽回するよい方法がある. [～走不活]〔熟〕詰められた将棋で動きがとれない. まったく打つ手がない. 望みのひとかけらもない. 例<你想给他助助威风吗? 哼, 可惜, 这盘死棋, 你也走不活呀!>あんたは彼に威勢をつけてやろうとしているのかね. いやはや残念なことに、この打つ手なしの将棋はどうにもならんよ.

〔死乞百赖〕 sǐ qǐ bǎi lài = '死乞百咧', '死乞白赖', '死乞白咧' 〔成〕①ごねる. しつこく人に絡まり付く. いつまでも居座る. ずうずうしくする. <～地要求>しつこく要求する. ②粘りに粘る. ひたすら求める. <～地能保个平产>根気強くやって平年作を保てた.

〔死气〕 sǐqì 〔名〕(生気に対しての)死気, 沈滞した空気. [～白赖] ㊄ 少しも恥ずるところがない. 厚顔にもいちずである. 一生懸命である. ひたすら(…する)；'气'は'乞' '求'ともする. = '死皮赖脸'；[四川], [東北]. 例<～的请求什么>しつこく何かをねだる. [～憋力]〔成〕抑えてじっとこらえるさま. [～沉沉]〔成〕沈滞しきったさま. 活気のないさま. 例<屋子里显得～>部屋は死んだように沈滞していた. [～活咽(的)]元気なくしおれてしまったさま.

〔死契〕 sǐqì 〔名〕不動産売買契約で、買い戻せないことを明記した、融通性のない契約.

〔死掐〕 sǐqiā 〔形〕融通が利かない. 硬直している. 〔動〕力いっぱい握り締める. [～不放]必死に握り締めて放さない.

〔死悭烂抵〕 sǐqiān làndǐ 〔熟〕㊄ けちに徹する. つめに火をともす；[広].

〔死钱(ㄦ)〕 sǐqián(r) 〔名〕①もとからの額のまま、増えないお金. 死に金. <攒～>死に金をためる. ②定期的に得る一定した額の収入.

〔死腔〕 sǐqiāng 〔名〕①生 死腔. ②㊄ 人にいやがられる人. いけすかないやつ；[圏]. 〔形〕㊄ みっともない. 目障りである. いけすかない. うっとうしい；[圏]. <迭个人真～, 讲闲话吞吞吐吐, 一眼勿爽气>こいつは全くうっとうしいやつだ, ぐだぐだ言って、少しも煮え切らない.

〔死墙〕 sǐqiáng 〔名〕窓のあいていない壁.

〔死秋秋(的)〕 sǐqiūqiū(de) 〔形〕㊄ ①生気がないさま；[四川]. <他这个人～的, 坐在那里, 一天半天都不得说句话>彼は生気がなく、座ったままでずっと話もしない. ②沈滞しているさま；[四川]. <会场～的, 像没得人一样>会場の雰囲気は沈み、だれもいないようだ.

〔死囚〕 sǐqiú 〔名〕死刑囚. <～四百来归狱>死刑囚4百人が牢獄に帰ってきた；(白居易《七德舞》詩). [～牢]死刑囚を入れる牢獄. 例<押下～里监禁了>死刑囚の牢に監禁した.

〔死球〕 sǐqiú 〔名〕体 ①死球. デッド·ボール；野球. ②ボール·デッド. ③アイシング；アイスホッケー.

〔死求白赖〕 sǐ qiú bái lài = '死乞百赖②' <只怕～, 或者竟拦住他也不可知>粘りに粘れば、あるいは引き留めることもできないとも限りませんぞ；(《兒女·16》).

〔死区〕 sǐqū 〔名〕①(獣医学で)呼吸道内の肺泡のない部分；末梢の気管支を含む. ②生 息を吐く前の呼吸道の総面積を指す.

〔死去〕 sǐqu 〔動〕死去する. 死ぬ. <不然, 就是很早～父母的缘故>そうじゃなかったら、はやくに両親に死なれたためです. [～活来]〔成〕気絶したり正気づいたり. ㊗1)生きるか死ぬかというほど. 例<～拷打一顿>息も絶え絶えになるほど拷問にかけて殴った；(《京本·15》). 2)身も世もなく；極度の悲しみや痛恨を表す；(清·李寶嘉《文明小史》). 例<妈妈哭得～, 他却是一滴泪不流>お母さんは死ぬほど悲しんだのに、彼の方は一滴の涙も流さなかった. 例<革了一辈子命, 反倒有了罪, 整整八年, ～, 然后给你一个芝麻官ㄦ!>一生革命をやって、逆に罪を得、まるまる8年、死ぬ苦しみを味わい、そのあとごま粒ほどの官職を与えるなんて. [～叫醒] ㊐ 甚だしく. ひどく. 例<恸哭得几番～>なん回かひどく泣いた；(《二拍·6》).

［死劝活说］ sǐ quàn huó shuō 〔成〕あれこれ説得する．〈～的，他才不大高兴的停止〉いろいろと説得して，彼はようやく不機嫌そうにやめた．

［死人］ sǐrén 〔名〕① 死人．死んだ人．〈解放前，这里瘟疫流行，马路上都是～〉解放前，ここにはやり病が起こり，道は死人だらけだった．［～不拣板］〔諺〕死人は棺おけのえり好みはしない．(喩) 死人に口なし．［～臭一里，活人臭千里］〔諺〕死人の臭気はせいぜい一'里'ぐらいしか臭わないが，生きた人間の醜聞は千'里'も広がるものだ．［～翻身］〔成〕死人が起き上がるくらい口が巧みだ．例〈他能说得～〉彼は死人を起きあがらせるくらい弁舌さわやかだ．［～留下的活乱儿］〔諺〕死人のあとに残った現実の騒動．家庭内の悶着をいう．［～身边自有活鬼］〔諺〕人からいじめられたり迫害されたりして，本人は反抗しなくても周囲の人が出て来て干渉する；周りの人が黙っていない；（《石點頭・4》）．［～头上无对证］〔諺〕死人の頭に突き合わせる証拠がない．(喩) 事情を証明する方法がない．［～医到活，活人医到死］〔諺〕死にかけている人も治療で助かることもあれば，助かるはずの人が治療で死ぬこともある．(喩) やり方次第で結果は良くも悪くもなる．② ものわかりの悪い人．後れた人．亡者．〈许多部门至今还是～统治着〉多くの部門は今日に至るまでなお亡者によって支配されている．③（怠惰・迂闊・鈍感な人を）ののしる言葉．いやらしいやつ．ぼやぼやしたやつ．のろま．くだらぬやつ．④ (方) 妻が夫をよぶ言葉．宿六．家のやつ；〔両〕．⑤ (方) 嫌なやつ；多く女性語；〔両〕．⑥ かわいい人．⑦ (方) (罵) くたばれ．嫌らしい．くそったれ；〔呉〕，〔広〕．注 呉方言では多く比較的親しい人に対して用いるが，ののしり言葉とは限らない．〈～，侬到啥场化去？〉おい，どこへ行くんだ．〔連〕(sǐ rén) 人が死ぬ．人が死ぬようなこと．〈～的事是经常发生的〉人が死ぬようなことも常に起こる．［～勿关］(方) 人が死んでも気にしない．(喩) どんなに重大な問題もおかまいなしである；〔呉〕．

［死人子］ sǐrénzi 〔名〕(方) 死人；〔四川〕．

［死肉］ sǐròu 〔名〕なんの風情もない女性．

［死肉瓜子］ sǐròuguāzi 〔名〕(方) ① しまっていて切りにくい肉；〔北京〕．② (罵) 頑固な人；〔北京〕．〈你这个～就是没有一点儿活便劲儿〉きみのような頑固ものは融通性がまったくない．

［死丧在地］ sǐ sāng zài dì 〔成〕葬儀がまさに行われていること．

［死煞］ sǐshā 〔副〕(白) 本当に．まったく．

［死伤］ sǐshāng 〔名〕死傷．死者と負傷者と．〈～的人〉死傷者．〈敌军～人数达一千人〉敵の死傷者数は千人に達した．〈这次事故～多人〉今度の事故で死傷者を多数出した．［～保险］災害保険．［～相枕］〔成〕死亡・負傷者の多いさま．

［死烧］ sǐshāo 〔名〕(化) 硬焼．［～苦土］硬焼マグネシア．

［死蛇活尾］ sǐ shé huó wěi 〔諺〕（'死蜂活刺'と続き）(方) 悪者がその力を失ってもなお悪事をやめようとしない；〔広〕．〈'～'，地主富农就是这样，我们千万不能打瞌睡〉「悪者は力を失っても悪事をやめようとしないもの」，地主や富農がまさにそうである，我々は決してうかうかしていてはいけない．

［死神］ sǐshén 〔名〕死に神；多く比喩的に用いる．〈和～搏击〉死に神と闘う．

［死生］ sǐshēng 〔名〕(書) 生と死．〈～之际〉生死の境．〈行矣元伯，～异路，永从此别〉行ってしまったか元伯，生と死その道を異にし，これが永遠の別れだ；（《搜神記》）．［～别路］(白) 生きてはいられないこと；生の道から死の道へ行くこと．例〈二哥～〉二哥は生き長らえることはできない；（《元曲・蝴蝶夢・2》）．［～交］(白) 情義の厚い友人関係．生を共にする関係．例〈面糊盆再休说～！〉たわけが，もうこれ以上生死を共にする友情を口にするな；（《元曲・救風塵・4》）．［～契阔］〔成〕生死を共にせんと約し，共につとめ苦しむこと；（《詩經・邶風・擊鼓》）．［～未卜］〔成〕生死のはかりしれないこと；（《野叟曝言》）．［～相与邻］〔成〕死と隣り合わせの危険なようす；（《莊子・天運》）．［～由命］〔成〕生と死は運命によって決められたものである．［一，穷富在天］〔成〕生死は運命により，貧富は天の決めたものだ．［～有命］〔成〕死ぬも生きるもすべて天命による．例〈要知道～，我也碍难随便安排〉生死は運命であると知れば，私でもかってにととのえるのは難しい；（《魯・故・起》）．［一，富贵在天］〔成〕人の生死は運命であり，富貴も天の定めである；現在は多く否定的に用いる；（《論語・顏淵》）．［～之交］(白) 生死をともに誓った仲．例〈下官常闻古人有～〉古人に生死の交わりのあったことは，私もかねがね聞きおよんでおります；（《古今・8》）．

［死声］ sǐshēng 〔名〕(喩) 変わった声．［～活气］〔成〕陰険な音・声．例〈～没来由〉暗い声は何の因果か；（《金瓶梅・96》）．［～叫］一生懸命に叫ぶ．［～唉气］(白) 野卑な言葉；（《元曲・玉壺春・3》）．

［死绳］ sǐshéng 〔名〕固定ロープ．

［死尸］ sǐshī 〔名〕①（人間の）死体，死骸．〈收殓～〉死者をひつぎに納める．〈把他～从水面拖起〉彼の死体を川から引き上げた．〈这正像使～站起来看见自己的腐烂一样〉これはちょうど死体を立ち上がらせ，自分の醜さを見せるのと同じである．② (方) (罵) 死に損ない．くたばれ；〔閩〕．〈这活～的囚徒！〉この死に損ないのろくでなしめ；（《魯・吶・風》）．

［死尸骸］ sǐshīhái (白)＝'死尸①'

［死士］ sǐshì 〔名〕① 大義のために死んだ人．② (書) 決死の覚悟の武士．命知らずの者．〈阴结～剑客，要乘机报仇〉死を恐れぬ剣客とひそかに結託し，機に乗じて仇を討とうとした；（《古今・40》）．

［死事］ sǐshì 〔動〕(書) 殉職する．

［死势煞］ sǐshìshā ＝'死势'〔形〕(白) 死んだようなさま．恐ろしいさま．

［死手］ sǐshǒu 〔名〕(白) 秘訣．きわめつけの手段．〈我还有许多～，都传授给兄〉私にはなお多くの決めてがありますが，すべてあなたに伝授いたします；（《姻緣・50》）．

［死守］ sǐshǒu 〔動〕① 死守する．〈～阵地〉陣地を死守する．〈军部里接连来电命令我们～〉軍部は続けざまに電報をよこして死守を命令した．② 頑固に守りとおす．動かずじっとその場に居続ける．③ 固執して融通を利かせない．〈～着呆板的形式〉型どおりの古い形式にしがみついている．

［死受］ sǐshòu 〔動〕① いちずに堪え忍ぶ．② (方) 死に物狂いで仕事をする．

［死书］ sǐshū 〔名〕死んだ本．(喩) 役にたたない学問．

［死树］ sǐshù 〔名〕枯れ木．〈一棵～〉枯れ木一本．

［死数］ sǐshù 〔名〕① 動かない数．〈每月能剩下个～〉あてになる決まったお金が毎月残る．② (白) 死ぬ運命；'数'は'天数'〔運命・天命〕の意．〈便多走的几日，也是～〉たとえ数日よけいに歩いたところで，いずれは死ぬ運命だ；（《水滸・8》）．

［死水(儿)］ sǐshuǐ(r) 〔名〕死水．たまり水．はけ口のない水．動きのない水；流れのない池や湖の水なども含む．〈东边那一洼～是没出路的〉東側のあの窪地の水たまりははけ口がない．［～坑子］水たまり．［～位］（ダムなどの）最低水位．［～一潭］よどみきった沼．(喩) 沈滞し活気のないところ．新しい事物や思想が入れない部門，団体．［～易腐］よどむ水は腐りやすい．

［死水儿］ sǐshuǐr 〔名〕① (方) 増える見込みのない資本．増えることがない財貨；〔北京〕．〈守着那点儿～坐吃山空〉あれっぽっちの増える見込みのない財産を守って何もせずにいれば，いつかはなくなってしまう．② (白) 身動きのとれない人．進退のままならない人．よるべない人；未亡人など．〈死了爹，你老人家～，自家盘缠，又与俺们做甚？〉だんな様が亡くなって，あなた様はよるべない身で，自分の路銀を私たちに与えてどうするのか；（《金瓶梅・81》）．

［死睡］ sǐshuì 〔動〕ぐっすり眠る．熟睡する．死んだように眠る．

［死说活说］ sǐ shuō huó shuō ＝'死说活讲'〔成〕① 言葉を尽くして言う．② ひたすら説得に努める．〈我～也没说动他的心〉私があれこれ言って説得しても，彼の心を動かすにはいたらなかった．〈我～的，他才认可〉私がひたすら説得して，彼はやっと承諾した．〈王德～，才解决了〉王徳はひたすら説得に努め，ついに解決した．注 〔副・挿〕にも用いる．〈他偏～地不让我动弹〉彼はなんとしても私に動いてはいけないと言う．

［死死(的)］ sǐsǐ(de) 〔形〕① じっとしているさま．少しも動きがないさま．〈睡得～的〉ぐっすり寝る．② いちずなさま．がむしゃらなさま．頑固なさま．〈～抓住不放〉しっかりつかまえて離さない．〈被法律限制得～的〉法律にがんじがらめに縛られる．③ (方) しっかりしているさま．確かなさま；補語用．〈我记得～的〉私ははっきりと覚えている．

［死死气］ sǐsǐqì ＝'死死地气'〔形〕(方) ① いやいやながらするさま；〔広〕．② がっくりと肩を落としているさま；〔広〕．

［死死儿］ sǐsǐr 〔名〕(方) 大きく膨らまないもの；多く種子について；〔四川〕．〈包谷～〉トウモロコシのひからびた粒．

［死绥］ sǐsuí 〔動〕(書) 敗軍の将が殉死することをいう．〈司马法，将军～〉軍規では，敗軍の将は殉職せねばならない；（《三國志・魏志・武帝紀》）．

［死所］ sǐsuǒ 〔名〕(白) 死に場所．死所．

［死锁］ sǐsuǒ 〔動〕開かぬように錠をかける．

［死塌塌(的)］ sǐtātā(de) 〔形〕① 融通の利かないさま．② 活発でないさま．活気がないさま．

［死胎］ sǐtāi 〔名〕① (医) 死産．② 死産児．

［死膛儿］ sǐtángr 〔名〕(方) 中が詰まっているもの；内部が空洞でない．〈这管子是～的〉このパイプは中が空洞でない．〈这柱子是～的，还是空心儿的？〉この柱は中身が詰まっているかそれとも空洞か．

［死套子(～儿)］ sǐtàozi(～r) 〔名〕① 決まりきったやり方．常套手段．いつもの手．② 解けないようになっている輪．

［死体］ sǐtǐ 〔名〕(体) 死体；相撲．

［死挺］ sǐtǐng 〔動〕(方) だめになる．少しの希望もなくなる；〔興〕．〈今朝轮船勿开，难末～〉今日は汽船が出ない，それではどうしようもない．

［死挺挺(的)］ sǐtǐngtǐng(de) 〔形〕（疲れなどで足などが）ぴんとこわばっているさま．死んでのびているさま．〈～的躺在床上，连动也不动〉ベッドの上に死んだように横たわって，少しも動かない．

［死头大车］ sǐtóu dàchē 〔連〕(方) 車軸と車の底が固定された大八車；〔河北〕．〈在锁井镇上，只有冯家大院才配使用这样～〉鎖井鎮では馮家だけがこのような大八車を使用するにふさわしい．

［死土］ sǐtǔ 〔名〕(土) 死土．

［死推活扯］ sǐ tuī huó chě 〔成〕力いっぱい動かそうとする．

[死脱] sǐtuō 〔動〕(方) 死んだ. 死んでしまう;(囮). <早侵头～, 夜里厢变赤佬>朝死ぬと、夜は幽霊になる.

[死拖] sǐtuō 〔動〕① (時期を)一生懸命に引き延ばす. ② 一生懸命に引きずる. [～活拉] 1)必死になって引っ張る. 2)(調停・話し合いをまとめるのに)あらゆる力を傾ける, 再三再四説得する. [～活拽] 〔成〕力いっぱい引く. 無理やり引っ張る. 強引にする; (《金瓶梅・15》).

[死顽固] sǐwángù 〔名〕どうにもならない頑固者. 頑固一徹な人. 石頭. <不识时务的～>世間を知らない頑固一徹な人.

[死顽硬] sǐwányìng 〔形〕頭がこちこちである. 朴念仁である. 頑固一徹である. 〔名〕(〔又〕sǐwányíng) 頑固一徹の人. ＝'死顽固'

[死亡] sǐwáng 〔動〕死亡する. 死滅する. 〔名〕① 死亡. 滅亡. <殖民主义正走向～>植民主義は滅亡に向かいつつある. [～比]死亡比. [～报告]死亡届. [～率]死亡率. [～线]死線. 生と死のはざま. 例<彷徨在～上>死線をさまよう. 例<在～上挣扎>生と死のはざまでもがく. [～宣告]死亡宣告. [～约会]生死をかけた決闘. [～者]死亡者. [～证]死亡証明書. ② 死に神. <～在向我招手>死に神が私を手招いていた.

[死无对证] sǐ wú duì zhèng 〔熟〕死んでしまっては証人にならない. 死人に口無し; (《元曲・抱粧盒・3》). <即使东阳是瞎吹, 也～>たとえ東陽がでたらめを吹聴しても死人に口無しだ.

[死无反悔] sǐ wú fǎn huǐ 〔成〕死んでも後悔しない. ＝'死而无悔' <我为党的科学事业献身已定, ～!>私は党の科学事業のために身をささげることを決めており、死んでも後悔はしない.

[死无赖] sǐ wúlài 〔熟〕(罵) 人でなし. <这号子人, ～, 欠租不还, 差点要抢我们的地了>この人でなしめ、借金は返さず我々の土地をも奪われるところだった.

[死无遗憾] sǐ wú yí hàn 〔成〕死んでも心残りはない. ＝'死而无憾'

[死无葬身之地] sǐ wú zàng shēn zhī dì 〔成〕死んでも埋葬する所がない;たいへんみじめな死に方、または重罪を犯していることをいう; (《水滸・32》). <险些ル～>危うく野たれ死にになるところだった. <我就教他～!>私は彼を死んでも成仏できぬようにしてやる. <若认真惹恼了, ～>もし本当にお怒りをかうようなことをしたりすれば、死んでもその身を葬る場所がありますまい; (《紅樓夢・55》).

[死物(ル)] sǐwù(r) 〔名〕① 無生物. [～寄生菌]腐生物. ② 動かないもの. ③ 不動産. 換金しにくいもの. ④ ひどく重いもの.

[死细胞] sǐxìbāo 〔名〕(生) 死細胞.

[死相] sǐxiàng(〔又〕sǐxiang) 〔名〕みっともないようす. だらしないようす.

[死巷(子)] sǐxiàng(zi) 〔名〕① 袋小路. 通り抜けられない小さい道. ＝'死胡同(ル)', '死路(ル)' <在一个僻静的小～里有个厕所>町はずれの小さい袋小路に公衆便所があった. ② 行き詰まった仕事や暮らしをいう.

[死像胎] sǐxiàngtāi 〔名〕(白) (罵) 死人のようなやつ. くたばりそこないのろくでなし. <你是个坏人伦的～>おまえは人倫を損なうろくでなしだ; (《元曲・漁樵記・2》).

[死蟹一只] sǐ xiè yī zhī 〔熟〕(方) ① 失敗して打つ手がないたとえ. 思いがけないことに出会ってお手上げのたとえ;(囮). ② 死んだようにまったく動かないたとえ;疲れなどで;(囮). ③ まったく自由を失っているさま;包囲されたり束縛されたりして;(囮).

[死心] sǐ, xīn 〔動〕① 心の動きをとめる. あきらめる. <死了这条心吧!>観念しなさい. <不会～>あきらめはしない. <没成功的希望, 死了心>成功の望みがなく断念した. <纵然一再暗示拒绝, 他也不死这条心>たとえ何度もそれとなく断られても、彼はこの思いをすてようとしない. ② 心をしっかりと決める. [～塌地] 〔成〕あきらめて心が落ち着いたさま. 雑念を消して心を落ち着かせる. 転 (貶) 考えを絶対に変えないこと. 頑固で人と調和しないさま. ひた向きである. ほかのことを考えず一心になる; '塌'はまた'倒 dào' '落'ともする; (《元曲・鴛鴦被・4》). 例<总不肯～的盖上>なんとしてもふたをすることを承知しなかった; (《魯・吶・藥》). 例<兄弟如何肯～?>兄弟はどうして考えを変えないのですか; (《水滸・34》). [～瞎肺半个肝] 〔熟〕まったく心の働きがない. まったく気が利かない. 例<我没你费心思, 我～, 办不了什么大事>私はあなたのように気配りがないし、でくの棒なので、大きなことなど何もやれはしない.

[死心眼ル(～子)] sǐxīnyǎnr(～zi) 〔形〕頑固である. 思いきりが悪い. いちずに思い込んでいる. 融通が利かない. 気が利かない. (頭の回転が)遅い. 話がわからない. 洒脱でない. <你太～了!>きみは頑固すぎる. <人是个好人, 就是～>人柄はとても良いが、ただ融通が利かない. 〔名〕融通の利かない人. 四角四面の頑固者. <他真是个～, 一点ル也不知变通>あの人はまったく頑固だ、融通がまるで利かない. <儿子已经算个～的了>息子はもう頑固者のうちに入るよ; (《兒女・40》).

[死信] sǐxìn 〔名〕出すすべのない手紙. 配達不能の手紙.

[死信(ル)] sǐxìn(r) 〔名〕死亡の知らせ. 訃報.

[死刑] sǐxíng 〔名〕(法) 死刑. <宣告一个不合理的制度的～>不合理な制度の死刑を宣告する.

[死性] sǐxìng(〔又〕sǐxing) 〔名〕① 頑迷な性質. ② 剛直すぎる性質. <姜有金是个～人, 整天就知道抠书本子>姜有金はかたぶつで、一日じゅう書物のページをめくってばかりいる. 〔形〕(事をするのに)融通が利かない, 気が利かない, 動きが鈍い, 頭の働きが鈍い. <你也真够～的>きみもほんとうに頭が働かないね. <你干吗那么～?>きみはどうしてそんなに頭が固いのだ.

[死性子] sǐxìngzi 〔名〕① 強情な人. 融通が利かない人. ② ＝'死性〔名〕'

[死形样子] sǐxing yàngzi 〔連〕＝'死相'

[死血] sǐxuè 〔名〕(方) 凍傷;(囮).

[死循环] sǐxúnhuán 〔名〕(電) エンドレス・ループ.

[死讯] sǐxùn 〔名〕死亡通知. <报告你的～的电报星期日就到了>あなたの死亡を知らせる電報は、日曜日に来た. <连他的～, 我也一点不知道>彼が死んだことさえ、私は少しも知らなかった.

[死呀活的] sǐ ya huó de 〔熟〕生きるの死ぬのと騒ぐさま. <闹得～>同上.

[死眼蜡] sǐyǎnlà 〔名〕(方) 融通の利かない人;〔東北〕. <他老婆说他是～>彼は融通の利かない人だと彼の妻が言っている.

[死秧] sǐyāng(〔又〕sǐyang) ＝'死秧巴出' 〔形〕(方) 固執しすぎる. ＝'死板';〔北京〕,〔東北〕. <你这人真～, 一点ル不进盐酱ル>きみという人はまったく頑固だ、少しも人の話を聞こうとしない. 注 多く軽声で発音し、'死样' '死殃'とも書く.

[死秧子] sǐyāngzi 〔名〕① 愚鈍な人. もさもさしている人. のろま. 気の利かぬ人. とんま. ② (方) 固執する人. 仕事をするのに柔軟性のない人;〔北京〕.

[死央活告] sǐ yāng huó gào 〔成〕ひたすら頼み込むこと. ＝'死告活央'

[死羊眼] sǐyángyǎn (方)＝'死心眼ル(～子)'

[死洋洋] sǐyángyáng 〔形〕(方) ぱっとしないさま. しょぼくれたさま. しょげかえったさま. 精彩がないさま;(囮). <拖着腿～地走着>足を引きずってとぼとぼと歩いている.

[死样(ル)] sǐyàng(r) 〔名〕(罵) いやらしいようす. ぱっとしないようす. みっともないさま. <看你个～ル!>みっともないったらありゃしないよ. [～怪气] 〔成〕 1)ぱっとしないさま. 2)いやらしいさま. 3)(方) ぐずぐずしたさま. しょぼくれたさま. 活気がなく、生きているのか死んでいるのかわからないようなさま;(囮). 例<做生活～>仕事ぶりがだらだらしている. [～活气] 〔成〕(方)＝'死样怪气 3)';(囮). 例<大家勿要～, 快点追啊!>みんな、ぼんやりしてないで、早く追いかけろ.

[死咬] sǐyǎo 〔動〕かみついて放さない. <你们的狗～人>きみの家のイヌは人にかみついたら放さない.

[死要面子] sǐ yào miànzi ＝'死要脸' 〔連〕命をかけてメンツを保つ. どこまでも体面にこだわる. [～活受罪] 〔諺〕虚栄を張り体裁よくしようとして、むざむざひどい目に遭う.

[死以求生] sǐ yǐ qiú shēng 〔成〕① 九死に一生を得る. ② 死によって生存を求めること. <有许多圣者是～的, 如像耶稣更是为使他人活而自己就死>キリストが他人を生かすためにみずから死に就いたように、多くの聖者は死ぬことによって生を求めた.

[死义] sǐyì 〔動〕(書) 義のために死ぬ.

[死亦瞑目] sǐ yì míng mù 〔成〕心安らかに死ぬ. 死んでも心残りがない. ＝'死而瞑目'

[死亦无恨] sǐ yì wú hèn 〔成〕死んでも悔やまない; (《醒世・35》).

[死译] sǐyì 〔名〕文の筋がよく通らない逐語訳. 〔動〕同上をする.

[死因] sǐyīn 〔名〕死因. <～不明>死因がわからない. <查明～>死因を究明する. <至于～, 那当然是没有问题的>死因に至ってはもちろん問題がない; (《魯・吶・白》).

[死硬] sǐyìng 〔形〕融通性がない. 頑迷である. 硬直しきっている;英語の die-hard の意訳. <～的话>筋ばった話. <～地抵抗>頑迷に抵抗する. [～分子] [～派]頑迷分子. 頑迷派. てこでも動かないやつ. [～主义]とことんまで押し通す極端論;徹底抗戦論.

[死用] sǐyòng 〔動〕① しゃくし定規に用いる. <因～原则而犯主观的错误>しゃくし定規に原則にこだわり、主観的な誤りを犯す. ② むだに用いる.

[死用功] sǐ yòng, gōng 〔熟〕柔軟性のない勉強をする. <她在学校是全班最能～的一个, 考试名次却往往成反比>彼女は学校では、クラスじゅうでもっとも棒暗記のうまい一人だったが、試験の席次は反比例することが多かった.

[死油] sǐyóu 〔名〕(石) デッド・オイル.

[死友] sǐyǒu 〔名〕(書) (生死を誓い合った)友, 親友.

[死有应得] sǐ yǒu yīng dé 〔成〕死んでも当然である. 死んでざまを見ろ.

[死有余辜] sǐ yǒu yú gū 〔成〕死んでも生前の悪行を償うことができない. 罪がきわめて深い; (《漢書・路溫舒傳》). <大贪污犯被处死, 也是～的>大汚職犯は死罪になっても、生前の悪行を償うことはできない.

[死有重于泰山] sǐ yǒu zhòng yú Tàishān 〔諺〕('或轻于鸿毛'と続き)人の死には泰山より重いものもあれば、鴻毛よりも軽いものもある; (《漢書・司馬遷傳》).

[死鱼] sǐyú〔名〕死んだ魚. 喩口を開かない人. ものを言わない人. 〔～不张嘴儿〕〔諺〕死んだ魚は口を開かない;黙っている.

[死于非命] sǐ yú fēi mìng〔成〕非業の死を遂げる. 横死する. まともな死に方をしない. 非業の最期;（«水滸·14»）. 〈能有多少银子, 今日～〉たいしたお金も持っていなかったのに(そのお金が災いして)、死んでしまった;（«初拍·14»）.

[死狱] sǐyù〔名〕死刑にかかわる訴訟事件.

[死欲速朽] sǐ yù sù xiǔ〔成〕死者は必ずしも手厚く葬るには及ばない;（«禮記·檀弓»）.

[死约会儿] sǐyuēhuir〔名〕① 変更の利かない会合の約束. ② 命を懸けた出会い.

[死凿儿] sǐzáor 方〔形〕一本気すぎる. 融通が利かない. 頑固一徹である;北. 〈犯～〉我を張る. 〈别那么～〉そんなに頑固になるな. 〔名〕融通が利かない人. 頑固一徹な人;北. 〈他是一个～, 怎么劝他也不听〉彼は頑固一徹な人で、どんなに忠告しても耳を貸さない.

[死战] sǐzhàn〔動〕① 死闘する. 〈平、化二人奋力～, 夺路而走〉(関)平·(廖)化の二人は死力を尽くして闘って、道を開いて逃げた;（«三國·76»）. ② 必死に生産に取り組む. 〔名〕死闘. 必死の戦い. 必死の働き.

[死仗] sǐzhàng〔名〕死に物狂いの戦い;不完. 〈打～打到流尽最后一滴血〉最後の一滴の血を流し尽くすまで死闘する.

[死帐] sǐzhàng〔名〕商取引中止勘定.

[死者] sǐzhě〔名〕死者. 〈存者且偷生, ～长已矣!〉生者はかりそめに生をむさぼるが、死者はとこしえに(生をむさぼるのを)やめてしまったのだなあ;（杜甫«石壕吏»詩）. [～不能复生]〔成〕ひとたび死んだ者は再び生き返ることはできない; '能'はまた'可'ともする;（«醒世·33»）. [～已矣]〔成〕死者をひどく惜しむ言葉. 死せし者は已やんぬる哉な; '已矣'は絶望の言葉. 後に'生者何堪'〔生きているものは心配が尽きぬ〕ともいう. 注 蔡琰«胡笳十八拍»には'死当埋骨兮长已矣'とある.

[死症] sǐzhèng〔名〕① 死の病. 不治の病. ② 救いようのないこと. どうにも方法のないこと. 〈赔了这么些钱, 可是～〉こんなに金を損したが、どうにもならぬことだった. 〈若你不管, 我们实在是～了〉もし、あなたが掛かり合わないと言ったら、私たちはまったく死病のように(どうしようもなく)なってしまう;（«紅樓夢·99»）.

[死知府不如一个活老鼠] sǐ zhīfǔ bùrú yī ge huó lǎoshǔ〔諺〕死んだ府知事は生きているネズミ一匹に及ばない. 喩死んだ者は少しの価値もない. 死んだらそれでおしまいだ;（«儒林·18»）.

[死志] sǐzhì〔名〕命がけの意志. 〈其臣莫有～〉その家臣には命を投げだそうという意志のある者はいなかった;（«左傳·定公4年»）.

[死中求生] sǐ zhōng qiú shēng ＝'死中求活'〔成〕死中活を求める. 最後の最後まで生きるために戦う. 〈男儿当～, 可坐穷乎?〉男たるもの死地に活路を求めるべきであり、座して窮するのを待つことができようか;（«後漢書·公孫述傳»）.

[死种] sǐzhǒng〔名〕罵くたばりぞこない. 〈你还是人? ～!〉それでも人間か、くたばりぞこないめ.

[死重] sǐzhòng〔名〕機死重.

[死轴子] sǐzhóuzi〔名〕方 ① 強情な人. 頑固者. うぬぼれが強い人. 独善者. いっこくもの. へそ曲がりな人;北京. 〈这个～咱推不转他〉あのへそ曲がり、私がどうやっても彼を説得することはできない. ② 役にたたない人を例える.

[死猪] sǐzhū〔名〕死んだブタ. 喩他人の批判や助言を容いれない頑迷な人を例える. [～不怕烫][～不怕开水烫][～不怕开水淋]〔諺〕① 死んだブタは熱いお湯を浴びるのを恐れない. 喩逆境にあると、どんな目に遭うことも恐れない;腹を決める. 思いきってやる. 例〈他只好～地, 上气不接下气直奔到天来面前〉彼はやむなく腹を決めると、息せききって天来のところへやってきた. [～不畏汤]〔諺〕死んだブタは熱湯を恐れない. 喩命知らずの無法ぶりをいう.

[死诸葛吓走了生仲达] sǐ Zhūgě xiàzǒule shēng Zhòngdá ＝'死诸葛走生仲达'〔諺〕死せる孔明、生ける仲達を走らす. 死人が生きている人を驚かす. 聡明そうな人が小胆な者を敗走させること;（«三國志·蜀志·諸葛亮傳»）.

[死抓] sǐzhuā〔動〕① つかんで離さない. ②(仕事·任務に)いちずに取り組む, ひた向きに力を注ぐ.

[死拽] sǐzhuài〔動〕懸命に引っ張る. ☞次項

[死拽] sǐzhuai〔形〕① 不活発である. 硬直している. 動きがない. ＝'死秧', '死拽拽';北京. ② ぎこちない. 円滑でない. (交際などが)へたである. ③ 弾力がない. 活力がない. だらだらしている. ぐにゃっとしている. ☞前項

[死状] sǐzhuàng〔名〕白死んだ情況. 死んだありさま.

[死子儿] sǐzǐr〔名〕死に石;囲碁.

[死字] sǐzì〔名〕廃止されて通用しない字. [～死话]常用していない文字と言葉. 古臭い文言.

[死罪] sǐzuì〔名〕死に当たる罪. 死罪. 重大な犯罪;許しを請うたり謝ったりするときに用いる. 過ちが重大なことを表す. 〈该个～〉死罪にあたる. [～无饿罪重]〔諺〕死罪も餓死させられる罪ほどには重くない. 造反をやってたとえ死罪になっても餓死するよりはましだ. 〔応〕白 喩 ①(多く重ねて)誠に恐縮です. 失礼のほど、平にご容赦を. 恐縮の至り. 〈～～!〉まことに申し訳ありません. 〈即急忙下跪, 口称～!〉あわててそこへひざまずき、誠に申し訳ないと言う;（«京本·16»）. ②(多く重ねて)上奏文で、帝王·高官に対して言う場合の冒頭語;死罪を覚悟してあえて言う意.

[死做] sǐzuò〔動〕無目的にする. めちゃくちゃにする. ひたすら事をする. やみくもにやる.

[死坐活食] sǐ zuò huó shí〔諺〕死んだように何もしないで座っているが、食うことには生き生きしている.

[死作阎罗王] sǐ zuò Yánluówáng〔諺〕死んだら冥途めいどを支配するという閻魔えん大王になる;隋の韓擒虎が豪気を示した言葉;（«隋書·韓擒虎傳»）.

[巳]

sì ①〔名〕巳み;十二支の第六. ② 巳の刻;午前9時から11時までを指す. 〈～牌〉同上.

[巳牌] sìpái〔名〕白 ☞字解 ②;昔は十二支によって時をしるし、官庁ではある時間になるごとに木札を掛けて時間を示していた. 〈等到各车停当, 那时已有～时候〉すべての用意が整ったのは、すでに10時ごろであった;（«官場·7»）. 〈在庙等到～〉廟びょうで昼前まで待った;（«水滸·2»）.

[巳时] sìshí ＝'巳牌'（☞字解 ②）〈林姑老爷是九月初三日～没的〉林姑老爺は9月3日の巳の刻に亡くなられた;（«紅樓夢·14»）.

[巳正] sìzhèng〔名〕白 巳の正刻;午前10時. 〈～吃早饭, …〉巳の正刻に朝食を食べ、…;（«紅樓夢·14»）.

[四]

sì ①〔数〕四. 四つ. ②〔名〕古い楽譜の音符の一つ. '简谱'〔略譜〕の低音の'6'に相当. ③〔名〕姓.

[四爱] sì'ài〔名〕4種の愛玩あいがんすべきものの総称;晋しんの陶潜とうせんのキク·宋の周敦頤しゅうとんいのハス·宋の林逋りんぽのウメ·宋の黄庭堅こうていけんのラン.

[四八之相] sìbā zhī xiàng〔連〕宗 仏の化相の32種;仏教語.

[四…八…] sì…bā… それぞれ一つの意味の近い語の前に用いて、成語や成語形式の語を作る. [～面～方]☞別項(☞'四面'). [～通～达]☞別項(☞'四通'). [～平～稳]☞別項

[四白落地] sìbái luòdì〔連〕① 赤貧洗うがごとし. ② 方 家の中の壁が白く清潔である. 四方の壁をすべて白紙ではること;表具屋の言葉;天津.

[四百四病] sì bǎi sì bìng〔成〕四百四病. あらゆる病気;（«近思錄»）.

[四拜] sì bài〔連〕書 四拝する. 四たび深くおじぎをする.

[四包] sì bāo〔連〕① 職場は職員·工員に責任を持ち、学校は学生に、家長は子女に、居住区は青年に責任を持つ;社会の治安をよくするための方法. ②(消費者に渡った製品に対し)修繕·交換·返品·賠償の四つを保障する. [～四保]石炭工業で建てた84年度実行目標の経済責任制、すなわち工期、予算、総合生産能力、生産を受け入れる準備に責任を持つこと. 国家は投資、材料設備、生産受け入れの労働力、必要な条件を調えること.

[四苞蓝] sìbāolán〔名〕植 シホウアイ;キツネノマゴ科.

[四胞蘑菇] sìbāo mógu〔連〕植 ハラタケ.

[四倍] sìbèi〔形〕四倍(の);不完. [～体]四倍体. [～性]鉱 四倍性. [～纸]印 四倍判.

[四壁] sìbì〔名〕① 四面の壁. [～萧条]〔成〕四方の壁だけで寂れている. 赤貧洗うがごとし. [～倚仗]白 頼りになるもの. 後ろ盾. ＝'靠山';（«初拍·22»）. ② 周りの城壁. ③ 方 四方. 辺り.

[四边(儿)] sìbiān(r)〔名〕① 数 四辺. [～形]四辺形. ② 四方. 周囲. ＝'四周'〈～儿围着篱笆〉周りは垣根に囲まれている. 〈～明月, 照耀三清〉四辺の明月は、三清を照らす;（«清平·陰騭»）.

[四便] sìbiàn〔名〕方 周囲. まわり;呉.

[四表] sìbiǎo〔名〕書 四方のはるかかなたな所. あらゆる方向. 〈光被～〉(暁の)輝かしい光は四方をあまねく照らす. 〈仰望～〉四方のかなたを仰ぎ望んだ;（«冥祥記»）.

[四鬓刀裁] sì bìn dāo cái〔成〕女性の髪がはさみで切りそろえたように整っているさま. 女性の顔が美しく生き生きと輝いているさま; '四'は'满'の意;（«兒女·25»）.

[四脖子流汗] sìbózi liú hàn〔熟〕汗が顔や背中いっぱいに流れる. 〈这保健室的人, 一个个累的～的〉この保健室の人は、みな疲れて汗まみれになっている.

[四步] sì bù〔連〕4歩. [～违例]体 オーバー·ステップ(ボールを持って4歩以上歩く反則);ハンドボール. [～舞曲]音 メヌエット.

[四部] sìbù〔名〕中国古書の四大部門;経·史·子·集をいう. [～备要]四部備要;叢書そうしょの名. [～丛刊]四部叢刊;叢書の名. [～书]書籍の四つの分類;魏の荀勖じゅんきょくが始めた. '甲'〔六芸小学〕·'乙'〔諸子兵書術数〕·'丙'〔史記およびその他の記載〕·'丁'〔詩賦図賛〕の4部にわけた. 晋の李充は'甲'〔五経〕·'乙'〔史記〕·'丙'〔諸子〕·'丁'〔詩賦〕に分け、経·史·子·集を定めた. 隋唐以後、経籍芸文の分類は多く四部を用いた.

[四部合唱] sì bù héchàng〔連〕音 四部合唱.

[四部曲] sìbùqǔ〔名〕音 四部作.

[四不露] sì bù lòu〔連〕白('皮袄'〔皮の上着〕のすそを縁取りして毛皮の毛が)はみ出さないようにしてある. [～褂子]同上のような'褂子'（☞'褂'）.

［四不拗六］ sì bù niù liù 〔成〕四は六をくじくことができない. (喩)少数では大勢の意見に勝てない. 衆寡敵せず; '拗'は'扭'ともする. ＝'一不拗众' <辨悟～, 抵当众人不住, 只得解开包袱>辨悟も多勢に無勢で、抵抗出来ず、仕方なく包みを開いた; («二拍・1»).

［四不像］ sìbùxiàng 〔形〕どっちつかずである. そうらしくもあるがそうでもない. 〔名〕(動)四不像; シカの一種で頭はシカに、脚はウシに、尾はウマに、背はラクダに似ていながら、全体的にはどれも似ていない. ＝'麋鹿'

［四不主义］ sìbù zhǔyì 〔連〕(貶)'不点头'〔うなずかない〕、'不摇头'〔頭を横に振らない〕、'不张口'〔口を開かない〕、'不动手'〔手を動かさない〕; 幹部が責任を回避するずるいやり方をいったもの.

［四不清］ sìbuqīng 〔名〕人民公社の在庫・帳簿・労働点数・資産の四つがはっきりしないことをいう; 1963年から始められた農村における社会主義教育運動の中でその不正摘発が行われた. ［～干部］同上の幹部.

［四才］ sìcái 〔名〕人材を選ぶ四つの基準; '身'〔容貌〕・'言'〔言辞〕・'书'〔楷書が上手であること〕・'判'〔文章がわかりやすい〕をいう. <择人以～>人材選抜の際は同上を備えているかどうかを見る.

［四残人员］ sìcán rényuán 〔連〕盲目・聾唖・身体障害者を指す; '四残'は'盲'・'聋'・'哑'・'残'の略.

［四查］ sìchá 〔名〕階級闘争の'四查'. 1)各自の職場における二つの階級二つの道、二つの路線の闘争の歴史を調べる. 2)階級敵の汚職・窃盗・投機・から取引などを調べる. 3)それが革命隊列に及ぼした腐食の罪行と影響を調べる. 4)反革命修正主義路線の害毒を調べる.

［四察］ sìchá 〔名〕耳・目・口・心の四つによって観察することをいう.

［四岔路口］ sìchà lùkǒu 〔連〕十字路. 四辻.

［四常道］ sìchángdào 〔名〕人の常に守るべき四つの道; 親を親しみ、尊を尊び、長を長とし、男女別があること.

［四敞大开］ sìchǎng dàkāi 〔熟〕(方)全部あける. いっぱいにあける. 大びらきにする. ＝'大敞四开'; 東北. <他把笔记本～地打开了>彼はノートをいっぱいに開いた.

［四朝］ sìcháo 〔名〕(書)①古代、諸侯が4年に1度京師に天子を謁見に訪れること. ②周代の天子の四朝; 外朝・中朝・内朝・詢事をいう.

［四尘］ sìchén 〔名〕(宗)目・鼻・舌・身の四つの対象となるもの; 色・香・味・触をいう. またこの四者によって成る山川草木をも意味する; 仏教語.

［四称］ sìchen ＝'四衬'〔形〕①(容姿や服装が)端正で均整がとれている, ぴったり合う, さまになる. ＝'合适', '得体' <人家演员穿着～的>あの俳優さんが着るとさまになる. <五官也长得～>顔かたちもきちんと整っている. ②(配置などが)きちんと整っている. <屋ㄦ里摆得多～>部屋の中はずいぶん整頓されている.

［四齿］ sìchǐ 〔名〕(農)四本ぐわ. バレイショぐわ. ［～叉］同上. ［～芥］(植)ヨツミミカラシ; アブラナ科. ［～藓］(植)ヨツバゴケ.

［四冲］ sìchōng 〔名〕東西南北に通じる交通の要衝.

［四冲程发动机］ sìchōngchéng fādòngjī 〔連〕4気筒の機関.

［四重］ sìchóng 〔形〕四重(の); 不完. ［～唱］(音)四重唱. ［～奏］(音)四重奏. カルテット.

［四出］ sìchū 〔動〕各所に行く. 四方に向かう. <逃兵～抢掠>逃亡兵はいたるところで略奪している. <游击队常在夜间～打击敌人>遊撃隊はいつも夜にあちこちに出没して敵を攻撃している.

［四处(ㄦ)］ sìchù(r) 〔名〕辺り. (周囲の)各所. いたるところ. 四方八方. あちこち. <～都有人声>いたるところで人の声がする. <不要随便～走>かってにあちこち歩いてはいけない. <～打听消息>周囲のいたるところで消息を尋ねる. <田野里～都是歌声>田野辺り一面歌声であった. ［～八方］四方八方. いたるところ. ［～逃窜］〔成〕四方に逃げ隠れる. 右往左往する. (例)<敌军惊慌失措, ～>敵は慌てふためき、クモの子を散らすように逃げた.

［四川］ Sìchuān 〔名〕四川省; 省名. ［～菜］四川料理. ［～长吻松鼠］(動)オーストンリス. ［～大黄］(植)ダイオウ. ［～蔓荼蘼子］(植)ヤシャビシャク. ［～泡菜］'酸菜'の一種; '泡菜坛'という特殊なかめを使用して作る. ［～山鹪鹛］(鳥)スジガシラミヤマ. ［～水麝鼩］(動)スーチョワンカワネズミ. ［～田鼠］(動)ハイイロハタネズミ. ［～榨菜］'榨菜'〔ザーサイ〕の漬物.

［四垂］ sìchuí ＝'四陲'〔名〕(書)四方の辺境.

［四次方］ sìcìfāng 〔名〕(数)四乗.

［四次方程］ sìcì fāngchéng ＝'四次方程式'〔連〕(数)四次方程式.

［四次击球］ sìcì jīqiú 〔連〕(体)オーバー・タイム; バレーボール.

［四达］ sìdá 〔動〕(書)四方すべてに通じる. <若此, 则周道～, 礼乐交通>こうすれば周の道は四方に通じ、礼・楽が行き渡る; («禮記・樂記»).

［四大］ sìdà 〔名〕(略)①'大鸣''大放''大辩论''大字报'をいう; 意見や思想を発表するやり方. ②第四次全国人民代表大会をいう. ③四つの大きなもの. ［～发明］(略)中国古代、紙・火薬・羅針盤・活字印刷の発明. ［～改造运动］台湾で蒋介石が1952年に唱導した4種の改革運動を指す. 1)経済改革運動. 2)社会改革運動. 3)文化改革運動. 4)政治改革運動. ［～关］高生産・原料・炉の保存・品質の四つの関門. ［～家鱼］'青鱼''草鱼''鲢鱼'(☞'鲢')、'鳙鱼'(☞'鳙')をいう. ［～家族］解放前の中国の四大財閥; 蒋介石・宋子文・孔祥熙・陳果夫と陳立夫の四大家族. ［～金刚］(宗)寺門の前にある四天王像; それぞれ手に物を持っていて、俗に'风调雨顺'という. 剣を持っているものは'风'、琵琶を持っているものは'调'、傘を持っているものは'雨'、蛇を持っているものは'顺'. ［～门ㄦ］俗信で、キツネ・イタチ・ハリネズミ・ヘビを指す; これらの動物は人に禍福をもたらすとされるところから. ［～名班］(劇)清朝の道光・咸豊年間、北京で名の高かった'皮黄戏'四つの劇団; '三庆班''四喜班''春台班''和春班'を指す. ［～名旦］4人の有名な女形俳優; 梅蘭芳、程硯秋、荀慧生、尚小雲をいう. ［～名绣］蘇州('苏绣')・湖南('湘绣')・四川('蜀绣')・広東('粤绣')の刺しゅうをいう. ［～民主］政治・生産・財務・軍事上の四つの民主を指す. ［～奇书］明代小説の奇書四種; «水滸»・«三国志演義»・«西遊記»・«金瓶梅»の併称. ［～书院］宋代の嵩陽書院・睢陽書院・嶽麓書院・白鹿洞書院をいう. ［～天王］ 1)(宗)東西南北を守る帝釈天の外臣; 東方の持国天、西方の広目天、南方の増長天、北方の多聞天をいう; 仏教語. 2)一将の部下に属する勇士4人の称. 3)ある技芸に秀でた4人の称. ［～外流河］長江・黄河・黒竜江・珠江を指す. ［～碗］4種の中国料理; '红焖全鸡'・'扣肉'・'海参丸子'・'大素烩'. ［～武器］'大民主'を実現・保証するための四つの事; '大鸣'・'大放'・'大字报'・'大辩论'をいう. ［～洋］太平洋・大西洋・印度洋・北極海. ［～指标］鉄鋼・石炭・食糧・綿の増産目標. ［～自由］人民公社に対する大躍進失敗後の政策; 高利貸し・土地売買・労働雇用・経営利得の自由. ④(宗)1)道教で道・天・地・王を指す; «老子・25»の「道は大、天は大、地は大、王もまた大」に基づく. 2)仏教では、地・水・火・風を宇宙を構成する四元素とし、'四大'と称する. <～牵缠已久>'四大'は長くつきまとった; («水滸・90»). <若当来限尽之后, 一性既往, ～狼藉>もし将来寿命が尽きたのちは、心はすでに黄泉へといき、身は地・水・火・風の四つに帰することとなる; («董西廂・2»). ［～皆空］〔成〕(宗)世の中はすべて空虚である. 後に一物も持たぬことの意となる. 悟りをひらき、世間のあらゆることに、心を動かさぬこと. (例)<就是爸活着也不能这么～>たとえお父さんが生きていても、やはりこんな無一物にはならない.

［四氮素］ sìdànsù 〔名〕(化)タートラジン.

［四档］ sìdàng 〔名〕(機)フォース・ギヤ.

［四德］ sìdé 〔名〕①(中医)春夏秋冬をいう; 生・長・収・蔵の自然作用を有するところから. ②(書)封建時代、婦人に求められた四つの徳; 婦徳(貞順)・婦言(辞令; 言葉遣い)・婦容(婉娩; しとやかさ)・婦功(絲枲; 機織りや針仕事). <妇有～, 卿有几?>婦人には四つの徳があるというが、君にはいくつあるか; («郭子»). ［～三从］'四德'と'三从'; '三从'は未婚の時は父に従い、嫁しては夫に従い、夫の死後は息子に従うこと. 旧中国の封建社会の女の礼制をいった語; («十二樓・拂雲樓»). ③孝・悌・忠・信. ④(宗)常徳・楽徳・我徳・浄徳; 涅槃の四つの功徳. ⑤元・亨・利・貞; 乾の四徳. 〔形〕きちょうめんでこざっぱりしている.

［四谛］ sìdì 〔名〕(宗)苦諦・集諦・滅諦・道諦の四つを指す; 仏教の説く4種の基本原理. ＝'四圣谛'

［四地］ sìdì(又)sìdi ＝'四抵', '四的', '四适'〔形〕(方)そつがない. 十分である. 非の打ちどころがない. 申し分ない; 北京. (例)<这个人好～, 衣服总是干干净净, 作事总是不慌不忙的>この人はなかなかそつがない、衣服はいつもこざっぱりしているし、仕事ぶりはいつも悠然としている. <伺候得～>仕え方に非の打ちどころがない. <仨盘ㄦ俩碗ㄦ的吃得倒～>三皿と二碗を食べてもう十分だ.

［四点火］ sìdiǎnhuǒ ＝'四点ㄦ'

［四点ㄦ］ sìdiǎnr 〔名〕(語)れっか. れんが; 漢字部首の一つ; '灬'.

［四叠体］ sìdiétǐ 〔名〕(生)中脳の背部の四つの円形突起.

［四定］ sìdìng 〔名〕合作社や人民公社などで労働量・質・数量・時間を定めること. ［～五包］(略)造林の地割任務・期限・質の決定と整地・客土・灌漑・栽培・管理保護の責任制を指す.

［四丢六收］ sìdiū liùshōu ＝'四舍五入'

［四斗］ sìdòu 〔名〕四つの闘い; 天との闘い・地との闘い・階級敵との闘い・路線と思想の誤りとの闘い.

［四渎］ sìdú 〔名〕四つの大河; 岷山から出る長江・崑崙山から出る黄河・桐柏山から出る淮水・王屋山から出る済水. これらの川は古代にはみな単独で海まで続いていたが、現在では淮水は運河に吸収され、済水は黄河に吸収され、'四渎'は二つしか残っていない.

［四堵墙］ sìdǔqiáng 〔名〕(旧)にせの銀貨の一種; 中心部はにせ物で、四面に本物の銀をめっきしてあるのでいう.

［四度音］ sìdùyīn 〔名〕(音)4度音程.

［四端］ sìduān 〔名〕(書)惻隠・羞悪・辞譲・是非の四つの心を指す; 仁・義・礼・智の端緒となるから.

［四对舞］ sìduìwǔ 〔名〕(舞)ランサーズ.

［四多］ sìduō 〔名〕(略)会議・書類・報告書・送迎が多いことをいう.

［四恶］ sì'è 〔名〕①四つの悪; '虐'〔平素民を教えないでいて、罪を

犯せば殺す〕、‘暴’〔平素の戒めを怠っていて、にわかに成績を示せと迫る〕、‘賊’〔命令をゆるやかにしておきながら最後の期限を厳重に責め立てる〕、‘有司’〔どうせ人に与えねばならないものなのに出し惜しみをする〕. ② 甚だいやなものの四つ. 1) 憂労・貧賤・危墜・滅絶. 2) 夭・危・辱・労.

[四恩] sì'ēn〔名〕(宗) 四つの恩. 1) 施恩の四つ;布施・慈愛・化導・共歓. 2) 知恩の四つ;父母の恩・師長の恩・国王の恩・施主の恩;僧が報いるべきもの. 3) 父母の恩・衆生の恩・国王の恩・三宝の恩;世人が報いるべきもの.

[四二一症候群] sì èr yī zhènghòuqún =‘四二一综合症’〔連〕一人っ子に現れる性格言動上のゆがみ; ‘四’は祖父・祖母(父方、母方入れて)4人、‘二’は父母、‘一’は一人っ子.

[四藩] sìfān〔名〕① (書) 四方の従属国. ② 清初に功のあった明の4人の将;呉三桂・尚可喜・孔有徳・耿仲明の4人.

[四犯] sìfàn〔名〕① (音) 一つの調子がほかの調子を犯す四つのパターン;宮が宮を犯すのを正宮、商を犯すのを旁宮、角を犯すのを偏宮、羽を犯すのを側宮という. ② 4度罪を犯すこと.

[四方] sìfāng〔名〕① 四方. 東西南北. 四方の国々や人々;広く辺りすべてを指す. また、天下を指す. <～响应>四方で呼応する. <奔走～>いたるところを駆けずり回る. <他也～打量, 却没有看见顾涌>彼の方も四方を見ていたが、顧涌の姿は目に入らなかった. [～八面]四方八方. (例)<告知～君子, 如有寻获得沈秀头者, 情愿赏钱千贯>各地の篤志の士に申し上げる. もし沈秀の首を見つけ出したる者あらば、褒美として銭1千‘貫’差し上げたく存ずるものなり; (《古今・26》). (例)<绕鼻列～, 龟龙凤虎, 依方陈布>つまみの周囲には四方に亀・竜・鳳・虎と方角どおり並べてある; (《古鏡》). [～鲜顶] (方) (大金を情婦に貢ぐ)いいかも. 自分に愛情のない女にたくさんの金を遣う人; (区). [～之志] 1) 男子が四方を遠遊する志. 四方を征伐せんとする志; (《左傳・僖公23年》). 2) 諸国の記録; (《周禮・春官・外史》). ② 正方形または立方体. 四角. (量)<～的纸>四角の紙. <～的木头匣子>四角い木箱. <～大脸><四四方方的大脸>真四角な大きい顔. [～步(ㄦ)]ゆっくりした大またの歩調. (例)<迈着～穿过院子进了屋里>大またでゆっくりした歩調で庭を通り越して部屋に入った. [～刀架] (機) 角スポール. スクェア・タレット. [～话] (白) 四角四面の堅苦しい話. [～蝉] (方) 四角の枠; (区). [～块ㄦ] 1) 四角形. 2) 背が低くて太っている人. [～连]田型ブロック. [～脸]四角な顔. 角顔. [～木] (方) 自分から動こうとしない人. 動きの鈍い人. 感の悪い人; (区). [～脑袋] (白) 頑固でこちこち頭(の人). 石頭. [～丝锥] (機) コア・タップ. [～四正] (方) 真四角なさま; [四川]. (例)<岩壁似刀切那么整齐, ～>岩壁は刀で切ったように整然と四角い. [～头] (機) 四角頭. [～形]四方形. [～院子] (建) 内広庭. [～竹] (植) ホウチク. シホウチク. =‘方竹’, ‘四角竹’

[四防] sìfáng〔名〕匪賊・間諜・盗人・火事を防ぐこと.

[四废] sìfèi〔名〕くず紙・くず綿・ぼろ切れ・木材のくずをいう.

[四肺类] sìfèilèi〔名〕(動) 四肺類.

[四分] sìfēn〔動〕四つに分ける. [～法] (機) 四分法. [～位数]四分値. [～五裂]〔成〕四分五裂. 分裂して体をなしていない. =‘四分五剖’; (《戰國策・魏策・1》). (例)<这个团体的成员, 闹不团结, 结果搞得～>このグループのメンバーは団結できず、結果は四分五裂した. [～五落]〔成〕あちらこちらに散乱するさま. 散り散りになるさま. (例)<那篮雪梨～滚了开去>そのかごの‘雪梨’がころころと転がり散らばった; (《金瓶梅・4》). [～仪] (機) コッドラント. 90度分度器;旧時、天体を測量した高度な儀器. [～音符] (音) 四分音符. クロチェット.

[四封] sìfēng〔名〕(書) 四周の国境. <乃令～之内修兵>そこで四境の内(国内)に命じて兵を訓練させた; (《管子・大匡》).

[四缝皮靴] sì fèng píxuē〔連〕(白) 四筋縫いの皮の長靴.

[四伏] sìfú〔動〕(危機を)いたるところにはらんでいる. <危机～>いたるところ危機をはらんでいる.

[四氟乙烯] sìfú yǐxī〔連〕(化) 四フッ化エチレン.

[四旮旯ㄦ] sìgālár〔名〕四隅.

[四甘醇] sì gānchún〔連〕(化) テトラエチレン・グリコール.

[四干会] sìgànhuì〔名〕(略) 四級幹部会;県・公社・大隊・小隊の四級幹部の会議を指す.

[四格] sìgé〔名〕清代、官吏を審査する一種の制度;3年に一度審査し、都で行うものを‘京察’といい、その四つの規準、‘守’〔品行〕、‘政’〔政務〕、‘才’〔才能〕、‘年’〔年齢〕を‘四格’という.

[四个坏球] sì ge huàiqiú〔連〕(体) フォアボール;野球、ソフトボール.

[四根汤] sìgēntāng〔名〕四つの根のせんじ薬.

[四股弦] sìgǔxián〔名〕① =‘四胡’ ② ‘四胡’を伴奏に用いる小劇.

[四顾] sìgù〔動〕辺りを見回す. <亚女迅速～, 认定周围没有旁人时, 她便连连向我招手>亜女はすばやく辺りを見回し、周囲にはかの人がいないと認めると、すぐさま続けざまに私に向かって手招きをした. <他诧异地～>彼はいぶかしそうにあたりを見た; (《魯・彷・示》). <一望园中, ～无人, …>園内を見渡しますと、あたりに人影はなく、…; (《紅樓夢・25》).

[四固定] sìgùdìng〔名〕人民公社制下で労働力・耕地・農具・耕畜について所有権を人民公社の生産大隊に保留し、その使用権を農業生産の直接従事者である生産隊に固定すること.

[四国] sìguó〔名〕(書) 四方の諸侯の国. <其仪不忒, 正是～>その道理は惑うことなく、四方の国々を正す; (《詩經・曹風・鳲鳩》).

[四海] sìhǎi〔名〕① (中医) ‘血海’〔衝脈〕、‘气海’〔膻中〕、‘髓海’〔脳〕、‘水谷之海’〔胃〕のことをいう. ② 海内の地. ③ 中国を取り巻く海;東海・西海・南海・北海;春秋時代‘北海’は渤海、漢代はバイカル湖を指した. ‘西海’は古くは青海、張騫が西域に至ってからはペルシャ湾を指した. ④ 北方幽陵・南方交趾・西方流沙・東方蟠木. ⑤ 西の流沙・南の衡山・東の東海・北の恒山. ⑥ 四方のえびす;九夷・八狄・七戎・六蛮. ⑦ 全国各地. 広くは世界各地. 天下. <今皇叔名闻～, 正所谓淑女配君子>今、皇叔は天に名だたる方、従ってまさに似合いであられる; (《三國・54》). <丈夫志～>男子ならば世界の果てまで志をはせる; (曹植《贈白馬王彪》詩). [～波静]四方の海の波おだやかなこと. 天下太平のすがた. [～承风]〔成〕天下の人がみな教化を受けて善につくこと; (《孔子家語・好生》). [～交游] (白) 天下の人と交際する. [～皆闻] (白) 天下に知れわたっている. (例)<梁山泊近来如此兴旺, ～>梁山泊は近ごろ隆盛を極め、天下に知れわたっている; (《水滸・32》). [～困穷]〔成〕天下の人民が皆、困苦窮迫に陥っている; (《尚書・大禹謨》). [～升平]〔成〕天下太平である. 四海波立たず. =‘四海晏然’ [～为家]〔成〕全国を統治すること. (転) 四海を家とする. どこへ行ってもそこを自分の住みかとすること. 世間を渡り歩くこと. 津々浦々を旅して歩くこと; (《漢書・高帝紀》). (例)<十几年的生活, ～>十数年間の生活は、いたるところを自分の家とした. [～五湖]天下. 世界;五湖は太湖付近の五つの湖;滆湖・洮湖・射湖・貴湖・太湖. [～五洲]〔成〕全世界. [～一家]〔成〕各地の人すべてが団結しているたとえ. [～之内]〔成〕国の中. [一皆兄弟也]〔成〕国のすみずみまでの人が兄弟のようにむつまじい. 四海の内にいるものはすべて兄弟である; (《論語・顔淵》). [一, 名不虚传] (白) 天下に名が知られている; (《水滸・18》). [～之外]国外. [～之主]国の中心的人物. 国王. ⑧ 四方の辺境;古代、中国の周囲は海だと考えられていた. 〔形〕((又)sìhai) (方) ① (性質が)豪快である, 義気に富む, 義理人情に厚い. 度量が大きく情熱的で友達付き合いが好きなこと. =‘大方’, ‘大度’, ‘豁达’; [北京]. <他为人挺～, 决不是个小肚子鸡肠ㄦ的人>彼の人柄はとても豪快で、決して肝の小さい人ではない. <你老人家不知, 如今知府知县相公来往, 好不～, 结识人宽广>あなたは御存じない、今や知府様や知県様でも付き合ってとっても顔が広くてお知り合いの方もたくさんいらっしゃるのですよ; (《金瓶梅・7》). [～和气]〔成〕細かいことにとらわれず、人当たりも柔らかい. (例)<看那人倒是个～的朋友>あいつは気の合う仲間だと思う; (《姻緣・4》). ② 厚かましい. すぐ友達を利用しようとする; [河南]. <你真～, 才认得我, 就要我帮忙>きみはほんとうに厚かましい、知りあったばかりなのに、もう私に手助けしろという.

[四害] sìhài〔名〕① スズメ・ネズミ・ハエ・カ(蚊)の害をいう;国民衛生・農業生産の発展という見地から、‘四害’撲滅運動が展開され、1958年以後の大躍進段階ではいよいよ盛んになった. その後、スズメは四害から外されたが、1960年4月にはスズメに代わってナンキンムシが入れられた. また地方によってはゴキブリを加えている. ② 王洪文・江青・張春橋・姚文元の‘四人帮’を指す.

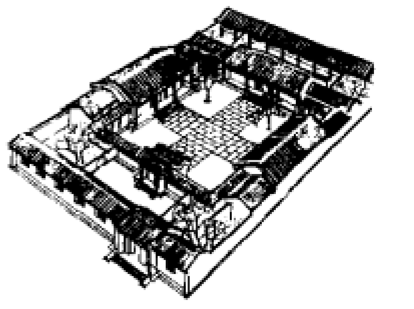
[四好] sìhǎo〔名〕① 人民の行動目標となる模範人物の条件としての四つの標準. 軍の場合には、政治思想がよく、‘三・八作风’がよく、軍事訓練がよく、生産管理がよい中隊を‘四好中队’、兵士の場合には、‘四好兵士’. また工場の場合には、‘四好工厂’といわれた. [～中队][～连队]同上の中隊また組織. [～运动]四好中隊運動. ② 1960年代初期に発表された、ストーリーがよく、シーンがよく、俳優がよく、音楽がよいという映画についての基準.

[四皓] sìhào =‘四颢’〔名〕(書) 秦末の東円公・甪里先生・綺里季・夏黄公の4人;みな80歳を越え、商山に隠居したので‘商山～’という. <良举荐商山～>張良は商山に隠居せる4人の老人を推薦した; (《金瓶梅1》).

[四合(ㄦ)] sìhé(r)〔動〕① 四つのものが合わさる. [～糕]コムギ粉・バター・砂糖・卵を等量に混ぜて作ったケーキ. [～木] (植) ヨンゴウボク;ハマビシ科. [～钮]四つ穴ボタン. ② 四方から取り囲む. 周りから集ま(って来)る. <暮色～>夕暮れの薄暗さが四方から迫ってくる. <正在山坏之中石上歇息, 只见阴云～, 雷闪交加, 知道必有大雨>ちょうど山間の石の上で休んでいると、雨雲がまわりに立ちこめ、稲妻が光り、きっと大雨が降るだろうと思った; (《三俠・2》). 〔名〕=‘四合房(ㄦ)’ <他身底下住的是一所小～ㄦ>彼が現在住んでいるのは一軒の小さな四合院だ. [～大院]正房;東西の‘厢房’(‘厢①’)と南房からなり、真ん中に比較的大きな庭のある四方形の建築群.

[四合房(ㄦ)] sìhéfáng(r)〔名〕旧時の中国の住居の構成法で‘院子’を中心に東西南北に4棟の建物を配したもの. <原来世界并不是～的院子>もともと世界は決して‘四合房(ㄦ)’の中庭ではない. <～在现代北京越来越少>‘四合房(ㄦ)’は現在の北京でだんだん少なくなりました.

[四合院(ル)] sìhéyuàn(r) 〔名〕①＝'四合房(ル)' ②'四合房(ル)'の中庭.



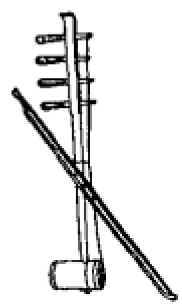
四合院(ル)

[四和] sìhe 〔形〕(もてなしが)至れり尽くせりである. 行き届いている. 何一つ不足がない.

[四呼] sìhū 〔名〕〔語〕字音を韻母により開口呼・斉歯呼・合口呼・撮口呼の四類に分け、四呼と総称する；韻母が i あるいは i で始まるものを斉歯呼、韻母が u あるいは u で始まるものを合口呼、韻母が ü あるいは ü で始まるものを撮口呼、韻母が i 、u 、ü でないもの、あるいは i 、u 、ü で始まらないものを開口呼という. 例えば'肝 gān'は開口呼、'坚 jiān'は斉歯呼、'关 guān'は合口呼、'捐 juān'は撮口呼.

[四胡] sìhú 〔名〕〔音〕四胡；胡弓の一種、形は'二胡'に似ているが四弦.

[四铧犁] sìhuálí 〔名〕四連プラウ.



四胡

[四化] sìhuà 〔名〕①農村の機械化・電気化・水利化・化学肥料化；1959年、農業近代化の指標として提唱された. ②組織の軍事化・生活の集団化・行動の戦闘化・管理の民主化. ③人民公社での児童教育のグループ化・食事の食堂化・裁縫の機械化・食糧加工の機械化. [～运动]同上の運動. ④工業・農業・軍事・科学の'現代化'(☞'现代'). ⑤幹部の隊列の革命化・若年化・知識化・専門化.

[四坏球] sì huàiqiú ＝'四个坏球'

[四环] sìhuán 〔名〕〔古〕四方. 周囲.

[四环素] sìhuánsù 〔名〕〔医〕四環素. テトラサイクリン. アクロマイシン.

[四患] sìhuàn 〔名〕人生の四つの煩い；生・老・病・死.

[四荒] sìhuāng 〔名〕〔書〕①四方のえびすの国. 四方の果ての未開国；北方の觚竹・南方の北戸・西方の西王母・東方の日下. ＝'八荒' 〈分明望～〉四方の果てまではっきりと見える；(陶潜《擬古九首》詩). ②山・川岸・川が荒れ、耕作しないで土地が荒れることをいう.

[四会] sìhuì 〔名〕言葉を学ぶ場合の四つのマスター目標；読める・書ける・話せる・応用できる；'会认''会写''会讲''会用'の四つをいう. '听''说''读''写'ができることもいう.

[四会五达] sì huì wǔ dá 〔成〕＝'四通八达'(☞'四通')

[四浑头子] sìhūntóuzi 〔名〕〔方〕まぬけ；〔四川〕. 〈一多半就是不知天高不知地厚, 有钱就花的～〉大半は世間を知らず、金があればすぐ遣うとんまなやつだ.

[四浑小伙子] sìhūn xiǎohuǒzi 〔連〕〔方〕まぬけな若者；〔四川〕.

[四机] sìjī 〔名〕ラジオ・テレビ・テープレコーダーとレコードプレーヤーを指す；'收音机''电视机''录音机''电唱机'の合称.

[四级] sìjí 〔名〕四級. [～风]風力4の風. 穏やかな風. 和風；5.7 m から 7.9m. ＝'和风' [～三审制]〔法〕四級三審制；裁判所を初級・地方・高等・最高の四級に分け、同一事で3回の審理・裁判を求める機会を与える制度.

[四集] sìjí 〔動〕〔古〕四方から集まる.

[四极] sìjí 〔名〕〔書〕四方のきわめて遠い所.

[四极管] sìjíguǎn 〔名〕〔電〕遮蔽格子管. クワッドロード. テトロード.

[四极矩] sìjíjǔ 〔名〕〔機〕四極子モーメント.

[四极子] sìjízǐ 〔名〕〔機〕四極子.

[四季] sìjì 〔名〕①陰暦四季の末の月をいう；春(3月)・夏(6月)・秋(9月)・冬(12月). ②拳を打つ場合の四を表す. ③四季. [～报春]〔植〕サクラソウ. [～常青]四季緑が絶えない. [～豆]〔植〕ゴガツササゲ. インゲンマメ. ＝'云豆','芸豆' [～发财]いつももうかりますように；商人の相手の商売繁盛を祈る言葉. [～海棠] [～秋海棠]〔植〕シキザキベゴニア. [～花(ル)]ボタン・ザクロ・キク・ウメの四つの花；器物・衣装の模様. [～桔]〔植〕サイセイキツ. [～萝卜]〔植〕ダイコン. [～青]〔植〕ヒイラギモドキ. [～素馨]〔植〕ソケイ. [～绣球]〔植〕ビジョザクラ. [～樱草]〔植〕サクラソウ.

[四纪] sìjì 〔名〕〔書〕48年；一紀は12年. 〈殆～, 暇亦不知所在〉五十年ばかりすると暇もまた行方がわからなくなった；(《柳毅》).

[四际] sìjì 〔名〕四方. 周り. 境. 〈向周围～远望〉四方を見渡す.

[四祭] sìjì 〔名〕〔書〕古代、天子や諸侯が四季に宗廟を祀る祭祀；夏・殷では'礿''禘''尝''烝'と名付け、周代は'祠''礿''尝''烝'と名付けた.

[四家] sìjiā 〔名〕代表的な四大家；1)宋代の画家；李唐・劉松年・馬遠・夏珪. 2)元曲の作家；関漢卿・馬致遠・鄭光祖・白樸. 3)元代の画家；黄公望・王蒙・倪瓚・呉鎮. 4)明代の画家；沈周・文徴明・唐寅・仇英. [～诗]斉詩・魯詩・韓詩の三家詩と毛詩.

[四价] sìjià 〔名〕四価. [～染色体]〔植〕四価染色体. [～元素]〔化〕四価元素.

[四件] sìjiàn 〔名〕ブタやヒツジなどの頭・蹄・肝臓・肺臓の併称；俗語.

[四郊] sìjiāo 〔名〕都市の周辺. 都の四方. [～多垒]〔成〕四方敵が迫り形勢が危ういこと. 国家が常に敵の侵略を受けていること. ＝'兵临城下'；(《禮記・曲禮上》).

[四角] sìjiǎo 〔名〕四角. [～传球]〔体〕四角パス；ハンドボール、バスケットボール. [～蛤蜊](-géli)〔貝〕シオフキ. バカガイ. [～号码]〔語〕漢字の筆画を四隅の特徴によって分けてそれに与えた番号. その数を順に並べ漢字を検出する. [～菱]〔植〕オニビシ. ヒシ. [～舞]スクエア・ダンス. [～形]〔数〕四辺形. ＝'正方形'

[四角(ル)俱全] sìjiǎo(r) jù quán 〔熟〕完全無欠である. 完璧である. まったく申し分がない. 〈岂不～?〉八方丸くおさまらないでしょうか；(《紅樓夢・57》).

[四脚八叉] * sìjiǎo bāchà 〔熟〕四肢を伸ばす. 大の字になる；あお向けに寝る姿勢. カエルがひっくり返って上を向いた格好；俗語. 〈～地仰在水里〉カエルがひっくり返った格好で水の中であお向けになる.

[四脚(ル)朝天] sìjiǎo(r) cháo tiān 〔熟〕①あお向けにどしんとひっくり返るさま. ②忙しくててんてこ舞いするさま；'忙'の補語として用いる. 〈成天忙得～〉一日じゅう忙しくてお手あげの状態だ.

[四脚拉叉] * sìjiǎo lāchà 〔熟〕〔白〕手足を四方に伸ばす.

[四脚落地] sìjiǎo luòdì 〔熟〕〔方〕①事が最終的に落着すること；〔東北〕. ②安堵すること；〔東北〕.

[四脚蛇] sìjiǎoshé 〔名〕〔動〕トカゲ. ＝'蜥蜴 xīyì'；俗語.

[四脚四手] sìjiǎosìshǒu 〔名〕〔方〕両手両足；〔四川〕. 〈怎就～都受了伤?〉なぜ両手両足が傷だらけなのだ.

[四教] sìjiào 〔名〕文・行・忠・信を指す；孔子はこれらをもって教えを施した.

[四轿] sìjiào 〔名〕〔白〕4人担ぎの轎. 〈花灯～〉飾りちょうちんのついた4人担ぎの花嫁の乗る轎；(《十二樓・拂雲樓》).

[四节] sìjié 〔名〕〔書〕四季.

[四劫] sìjié 〔名〕〔宗〕①世界の成立から滅亡に至る四つの大きな時期；世界成立の劫を成劫、世界安住の劫を住劫、世界壊滅の劫を壊劫、世界空虚の劫を空劫という；仏教語. ②壊劫・成劫・中劫・大劫をいう；仏教語.

[四金] sìjīn 〔名〕四種の楽器；錞・鐲・鐃・鐸.

[四金刚] sìjīngāng 〔名〕〔宗〕四体の金剛像；仏殿の両側にある像. 小乗では修行をつんで聖位に就くことを'金刚'といい不壊の身をいう. '风调雨顺'；風雨に異変がないことを表し、剣をもっているのは'风'、琵琶をもっているのは'调'、傘をもっているものは'雨'、蛇をもっているものは'顺'をそれぞれ表す. 現在よく4人の有名人を指す；仏教語.

[四尽] sìjìn 〔名〕〔書〕魚・鹿・穀物・人の四つのものが尽きること.

[四近] sìjìn 〔名〕周囲. 周り. 付近. 辺り. 〈这所楼房比它～的房屋都高〉このビルは、この辺りの建物よりもずっと高い. 〈～也寂静〉辺りも静まり返っている；(《魯・彷・白》).

[四经] sìjīng 〔名〕〔書〕経典から四つ出題する；明代、科挙は最初の試験は四書のほかに経義四道を試験した. 〈如今到不要取～整齐, …〉いま、教養四題がきちんと出来ているものは採らず、…；(《警世・18》).

[四京] sìjīng 〔名〕〔史〕宋代において東京(開封)、西京(洛陽)、南京(河南省帰徳)および北京(河北省大名)の四京をいう.

[四旧] sìjiù 〔名〕文化大革命で打倒の対象にした旧思想・旧文化・旧風俗・旧習慣をいう.

[四聚物] sìjùwù 〔名〕〔化〕テトラマー. 四量体.

[四聚乙醛] sìjù yǐquán 〔連〕〔化〕メタアルデヒド.

[四绝] sìjué 〔書〕〔名〕立春・立夏・立秋・立冬の前日. 〔動〕周囲に何もない. 〈～亲邻, 何以取济?〉あたりには人家もないし、どのようにしてお助けしたらいいのでしょうか；(《夜怪》).

[四军] sìjūn 〔名〕①軍隊を四分した呼称. 1)黄帝時代の処山・処水工・処斥沢・処平陸. 2)春秋時代晋の中軍・上軍・下軍・新軍. 3)晋代の左軍・右軍・前軍・後軍. 4)宋代の禁兵・廂兵・役兵・民兵. ②左軍・右軍・前軍・後軍の四将軍をいう.

[四君子] sìjūnzǐ 〔名〕〔美〕唐画で気品を君子に見立てた四つの植物；ラン・キク・ウメ・タケ.

[四开] sìkāi 〔名〕①四つ切り・4分の1. [～纸]四つ切りの紙. ②〔旧〕清末から民初にかけて通用した20銭銀貨；'半元'(50銭)は'对开'(折半したもの)、さらにその半分の意. ただし端数を切り捨てる. 10銭のものは'八开'と称する.

[四科] sìkē 〔名〕孔子門下の徳行・言語・政事・文学の四つを指す.

[四苦] sìkǔ 〔名〕〔宗〕四つの苦しみ；生・老・病・死；仏教語. [～八苦]〔成〕同上に愛別離苦・怨憎会苦・求不得苦・五盛陰苦を併せて、非常な苦しみをいう.

[四库] sìkù 〔名〕唐代より始まった書庫、またその書庫に蔵していた書籍；書庫を甲、乙、丙、丁に分け、内容は経・史・子・集の四部に分類した. この四部を指すこともある.

[四块半] sìkuàibàn 〔名〕〔方〕棺おけ；〔呉〕.

[四块瓦ル] sìkuàiwǎr 〔名〕① (旧)防寒用帽子；縁に４枚の毛皮をつけ、寒い時は下ろして顔や耳などを覆う．② 防寒用帽子の耳を覆う毛皮の部分；解放軍兵士が冬に用いる．

[四快一慢] sì kuài yī màn 〔熟〕作戦計画の一種；攻撃・進軍・敵陣突破後拡大・追撃は速く、総攻撃の発動は十分な余裕をもってする．

[四框栏ル] sìkuànglánr 〔名〕(語) くにがまえ；漢字の偏旁の一つ；'囗'．

[四老] sìlǎo 〔名〕'老人'〔老人〕、'老干部'〔老幹部〕、'老贫农'〔老貧農〕、'老工人'〔老労働者〕；社会的に尊重すべき人たち．

[四类] sì lèi 〔連〕四種類(の)．[〜补给品] (軍)第四種補給品．[〜分子]文革中、反動派・地主・富農・悪質分子を指した．[〜干部]中国共産党第８期中央委員会第11回総会の「プロレタリア文化革命についての決定」(1966年８月８日採択)の中で規定された４種類の幹部．1)よい幹部、2)比較的よい幹部、3)重大な誤りを犯しているが、まだ反党・反社会主義の右派分子ではない幹部、4)少数の反党・反社会主義の右派分子．

[四楞(子・ル)] sìléng(zi・r) 〔名〕① 田舎者．② 無法者．〔形〕①(言葉遣いが)不遜である．② (方)融通が利かない．かたくなである；[北京]．〈干事得活便点ル、不能那么〜！〉何かするには融通を利かせなくてはならない、そんなに片意地を張ってはいけない．[鸡蛋都挑〜的吃]固執しすぎる．[〜脑袋]融通の利かない人．

[四棱草] sìléngcǎo 〔名〕(植) シリョウソウ；クマツヅラ科．

[四棱豆] sìléngdòu 〔名〕(植) シカクマメ；マメ科．

[四棱荠] sìléngjì 〔名〕(植) シリョウナズナ；アブラナ科．

[四棱树] sìléngshù 〔名〕(植) オオコマユミ．

[四棱四观] sì léng sì guān 〔熟〕(方)＝'规矩'，'整齐'

[四棱四角] sì léng sì jiǎo 〔成〕きちんとしているさま．折り目正しいさま．整然としているさま．〈褥子〜地铺着，一双补好的袜子放在旁边〉敷き布団がきちんと敷いてあり、修理された靴下がそばに置いてある．

[四棱四整] sì léng sì zhěng 〔成〕(方) 大きくてたくましいさま；[西北]．〈孩儿，瞧你这〜的个子，机灵的眉眼〉おまえは大きくてりっぱな体つきだこと、そして利口そうな顔立ちだこと．

[四棱窄线ル] sì léng zhǎi xiànr (方)＝'四棱四角'；[東北]．

[四棱柱] sìléngzhù 〔名〕四角柱．

[四棱子] sìléngzi 〔名〕直方体のものをいう．

[四楞四现] sì léng sì xiàn 〔熟〕(方) ① 線がはっきりしているさま；[四川]．〈咬得牙床骨在腮帮上〜〉がぶりとかみついて、ほお骨が盛り上がるのがはっきり見えるほどだ．② 明白であるさま．はっきりしているさま；[四川]．〈讲个〜〉はっきり話す．

[四楞子] sìléngzi ＝'四棱子' [〜锥子] (口) 先が四角いきり．四つ目ぎり．

[四冷荤] sìlěnghūn 〔名〕中国料理で４種類盛り合わせのオードブル：'荤'は肉・魚などを指す．

[四离四绝] sìlí sìjué 〔連〕星占いで、冬至・夏至・春分・秋分の前日を'四离'といい、立冬・立夏・立春・立秋の前日を'四绝'という：すべて大忌の日．〈明天是立冬节，今天是个〜〉明日は立冬で、今日は'四离四绝'の凶の日である；(《官場・13》)．

[四立] sìlì 〔名〕(書) 立春・立夏・立秋・立冬の四節．

[四联单] sìliándān 〔名〕ミシン目の入った４枚続きの伝票．☞'三联单'

[四联高射机枪] sìlián gāoshè jīqiāng 〔連〕(軍) 四連装高射機関銃．

[四联疫苗] sìlián yìmiáo 〔連〕(医) ＴＡＢＣ混合ワクチン．

[四两拨千斤] sì liǎng bō qiān jīn 〔諺〕４'两'(昔は16'两'が１'斤'で、１'斤'の４分の１)で千'斤'を押して動かす．(喩)小さな力で大きな成果を上げる．

[四两红肉] sì liǎng hóngròu 〔熟〕(方) 良心；[東北]．

[四两棉花] sì liǎng miánhuā 〔歇〕４'两'の綿花．(喩)('弹不上'と続き)打てない；話にならないの意；'弹'を'谈'にかける．

[四两鸭子] sì liǎng yāzi 〔諺〕('半斤嘴'と続き)４'两'のアヒルに８'两'のくちばし．(喩)大きな口でよくしゃべる．

[四邻] sìlín 〔名〕① (書) 昔、周囲の隣国をいう．② (書) 古代、天子が設けた４人の補佐官．③ 隣近所；'四'は前後左右．〈得到〜的帮助〉隣近所の人の助けを得た．〈〜的识见不广的狗全叫起来〉隣近所のものわかりの悪いやつがみなほえ出した．[〜八家]隣近所．(例)〈〜全听得清清楚楚〉隣近所にみなはっきり聞こえる．[〜八舍]〔成〕隣近所．隣近所の人々．(例)〈老爷若不信时，只须唤那〜到来〉お役人様、もし信じていただけないようでしたら隣近所を呼んでください；(《初拍・11》)．(例)〈〜听着〉隣近所の方々聞いてください；(《元曲・竇娥冤・1》)．[〜不安]辺りが落ち着かない．(例)〈打架搅得〜〉けんかしてはた迷惑だ．[〜街坊]隣近所(の人)．

[四磷酸钠] sì línsuān nà 〔連〕(化) テトラ燐酸ナトリウム．

[四灵] sìlíng 〔名〕４種の霊獣；鳳凰・麒麟・カメ・竜．

[四零五散] sì líng wǔ sàn 〔成〕ばらばらなさま．〈把货物弄得〜〉品物をばらす．

[四令] sìlìng (書)＝'四季'

[四流散气] sìliú sǎnqì 〔熟〕(方) やくざっぽい．まじめでない．〈我家里来些〜的人〉私の家にうさんくさいやつがやってきた．

[四六] sìliù 〔名〕① 四六駢儷文；昔の韻文の一種で四字句と六字句を交互に繰り返す．〈歪歪的〜〉めちゃくちゃな四六文；(《警世・18》)．[〜步ル] (方) リズミカルな歩調．落ち着いたゆっくりとした足取り；[北京]．(例)〈迈着〜，不慌不忙ル的来了〉足をあげて大またにゆっくり歩いて慌てずに来た．[〜句] (旧) 四六駢儷体の文．四六文．[〜句子]〔熟〕悪口．罵詈をいう．(例)〈说着，说着〜上来了〉話しているうちに、悪口が出てきてしまった．[〜偶对]〔成〕四六の対をなす文；(《歸田錄》)．[〜体] (文) 四六駢儷体．六朝から唐にかけて行われた文体．＝'骈文' [〜文]四六駢儷文．[〜信] (旧) 四六駢儷体の手紙．(例)〈一个人只要会作〜，别的学问一定是不差的〉四六文の手紙が書ける人なら、ほかの学問もきっとできるはずである；(《官場・42》)．② 地方劇の'上党梆子'の節まわしの一つ；基本的な節まわしで、最もよく使われ、叙事や抒情にむいている．

[四六不成材] sìliù bù chéngcái 〔熟〕才能がなくて役にたたない．

[四六不懂] sìliù bùdǒng ＝'四六不通'〔熟〕(方) 何もわからない．事の道理がわからない；[北京]，[東北]．〈〜还要硬往里掺和〉何もわからないくせに無理にかかわり合いになろうとする．

[四六面体] sìliù miàn tǐ 〔連〕四六面体；結晶形の一つ、24の二等辺三角形の面よりなる．

[四路] sìlù 〔名〕東西南北の各路．〈〜去的人也转到这院子来了〉あっちこっちの道へ(捜しに)行った人もこの庭に戻ってきた；(《兒女・31》)．

[四履] sìlǚ 〔名〕(書) 国の四方の境界で足を踏み入れることができる所．

[四率] sìlǜ 〔名〕(略) 利子率・損耗率・経営管理費率・利潤率の略称．

[四氯酚] sìlǜfēn 〔名〕(化) テトラクロルフェノール．

[四氯化] sìlǜhuà 〔名〕(化) 四塩化．[〜苯对醌] [〜醌]クロラニル．[〜硅]四塩化珪素．[〜甲烷]テトラクロルメタン．[〜钛]四塩化チタン．[〜碳] (化) 四塩化炭素．[〜物]四塩化物．[〜乙烷]四塩化エタン．

[四氯甲烷] sìlǜ jiǎwán 〔連〕(化) テトラクロルメタン．

[四氯乙烷] sìlǜ yǐwán 〔連〕(化) 四塩化エタン．

[四氯乙烯] sìlǜ yǐxī 〔連〕(化) 四塩化エチレン．

[四轮] sìlún 〔形〕四輪(の)；[不完]．[〜冰鞋]ローラースケート用の靴．[〜草] (植) クルマバアカネ．[〜车]ラバ車．[〜传动] (機) 四輪伝動．＝'四轮传动汽车' [〜电] (方) (旧) 1)電車；[北京]．〈坐〜去〉電車で行く．2)自動車；かつて自動車を'电车'とも呼んだ；[北京]．[〜货车]ワゴン車．[〜驱动拖拉机]四輪駆動トラクター．

[四码] sìmǎ ＝'电码(ル)③'

[四码线] sìmǎxiàn 〔名〕(体) ４ヤード・ライン；水球．

[四马攒蹄] sìmǎ cuántí 〔熟〕手足を一緒にがんじがらめに縛る．〈小妖将沙僧〜捆住〉小妖怪は沙悟浄をがんじがらめに縛り上げた；(《西遊・29》)．〈把手脚〜捆缚做一团〉手足を一緒にして一つに縛った；(《水滸・65》)．

[四马分肥] sìmǎ fēnféi 〔連〕1956年、公私合営以前の利益分配方法；利益を国家の税金、企業積立金、職員工員の福利厚生費用と報奨金、資本家の株の配当の四つに分けること．

[四马汗流] sì mǎ hàn liú 〔成〕(方) 全身に汗が流れている；[東北]．〈你看他热的〜的〉ほら、彼は暑くて全身汗だくですよ．

[四马ル] sìmǎr 〔名〕(旧) しかること；'骂'の隠語．〈娘稍出〜来了〉奥様からしかられた；(《金瓶梅・80》)．

[四脉金茅] sìmàijīnmáo 〔名〕(植) ユカリヤス．

[四脉麻] sìmàimá 〔名〕(植) ウラジロイワガネ；イラクサ科．

[四美] sìměi 〔名〕四つの美しいもの．1)治・安・顕・栄．2)音・味・文・言．3)良辰・美景・賞心・楽事．4)仁・義・忠・信．5)心・言葉・行為・環境．☞'五讲四美'

[四门] sìmén 〔名〕東・西・南・北の四方の門．[〜博士]後魏の時の学官名；歴代引き継がれたが元以後はこれを廃した．[〜不出] (方) 外出せず家に閉じこもる；[四川]．(例)〈星期天〜，就在家里忙家务〉日曜も外出せず、家で家事に忙しい．[〜斗里] (旧) 拳術の術語．[〜亲家] (方) 姻戚．(例)〈都是〜〉みな姻戚関係である；(《金瓶梅・7》)．

[四门斗ル] sìméndǒur 〔名〕(方) ① 花火の一種；[北京]．〈今ル晚上放〜〉今晩花火をやる．② '门茄'をとってからその後またなったナス；普通四つ；[北京]．③ 武芸の身構えの一種；[北京]．

[四孟] sìmèng 〔名〕(書) 孟春・孟夏・孟秋・孟冬；四季のはじめの月を指す．陰暦の正月・４月・７月・10月．

[四米禁线] sì mǐ jìnxiàn 〔連〕(体) ４ｍライン．[〜区]４ｍエリア．

[四蜜碗] sìmìwǎn 〔名〕料理の献立の一種；サンザシ・カイドウ・レイシ・パイナップルのシロップ漬けをいう．

[四面] sìmiàn 〔名〕東西南北；四方．辺り．〈〜环水〉水に周囲を取り囲まれている．〈看看〜的情形〉あたりのようすを見てみる；(《魯・吶・明》)．〈〜飞洒〉四方に飛び散る；(《海上花・2》)．[〜八方]〔成〕四方八方；(《景德傳燈錄・21》)．(例)〈来自〜〉四方八方から来る．(例)〈从〜看哪，大概咱们留不住她了〉あらゆる角度からみて、たぶん私たちは彼女を引き留めておけないでしょう．(例)〈喝！〜，房脊上、树枝上…全喵起来了〉ほおっ、周囲いたるところ、屋根の上、木の枝の上…みんなにゃおっと鳴き始めた．[〜八方政策]人民政治協商会議共同綱領第26条に規定されている中共経済建設の根

本方針たる公私兼顧·労資両利·城郷互助·内外交流の政策; '四面'とは公私·労資·城郷·内外をいい、'八方'とは公·私·労·資·城·郷·内·外の八つを指す.［～刨］(機)四面鉋. ［～不靠边儿］〔熟〕どっちつかずである. 当たり障りがない. (例)〈～的话〉同上の話. ［～楚歌］〔成〕四面楚歌. 周りをすべて敵に囲まれて孤立していること; (《史記·項羽本紀》). (例)〈敌军司令部～, 感到末日将要来临〉敵軍の司令部は四面楚歌である、最悪の日がもうそこまで来たようだ. ［～挂钩］各方面と連係する. ［～光］(事をするのに)至れり尽くせりで、どこにも非の打ちどころがない. ［～和合荷包］4枚の絹布で作った財布; '四面和合'は吉祥を象徴する; (《紅樓夢·62》). ［～角］(数)四面角. ［～玲珑］〔成〕八方美人である. ［～受敌］〔成〕四方から敵の攻撃を受ける. 四面に敵を受ける. ［～体］(数)四面体. ［一群］四面体群.

［四面莲］sìmiànlián〔名〕四つの花をつけるハス.

［四民］sìmín〔名〕(書)(旧)士·農·工·商の人民の四階級.

［四溟］sìmíng〔名〕(書)四方の海. 四海.

［四明儿］sìmíngr〔名〕周囲. 四方. 四面. 〈～都是篱笆〉四面はすべてまがきである.

［四魔］sìmó〔名〕(宗)四つの魔; 煩悩魔·五蘊魔·死魔·天魔.

［四末］sìmò〔名〕(書)四肢.

［四拇指］sìmǔzhǐ〔名〕(方)くすり指. ='无名指'

［四目］sìmù〔名〕四つの目; 二人のこと. 〈～交睁〉二人が互いに顔を見合わせる; (《十二樓·奪錦樓》). ［～相关］(白)='四目相视' (例)〈不禁～, 点头赞叹〉思わず目と目を見合わせ、うなずき合って称賛の声を上げた; (《兒女·25》). ［～相视］〔成〕二人で顔を見合わせる. (例)〈他们在北京没有一个熟人来庆贺, 只是～〉彼らは北京で祝ってくれる知人もおらず、ただ二人で顔を見合わせるだけである.

［四木菊］sìmùjú〔名〕(植)キバナヤエハマナス.

［四怕］sìpà〔名〕山を恐れ、水を恐れ、遠方を恐れ、苦しみを恐れること; 文革中、下放学生が農村や辺境へ行きたがらない心理を表したもの.

［四盘儿两碗儿］sì pánr liǎng wǎnr〔熟〕4皿のいため物と2碗のスープ; '便饭'〔日常の食事〕より品数の多いごちそう.

［四旁］sìpáng〔名〕前後左右の近い所. 辺り. ［～人］辺りにいる人; (《二拍·5》).

［四配］sìpèi〔名〕(書)孔子廟に共に祭られる顔回·曾参·子思·孟子を指す.

［四品］sìpǐn〔名〕年齢による小·少·壮·老の四つの区別; 6歳以上を小、16歳以上を少、30歳以上を壮、50歳以上を老という.

［四评］sìpíng〔名〕合作社に加入する際に下された四つの評価; 土地の生産量、耕畜の価格あるいは借用料、農具の価格あるいは借用料、労働力の基本量を指す.

［四平八稳］sì píng bā wěn〔成〕①(話、事のやり方、文章の書き方が)落ち着き払ったさま. (事をやるのに)過ちがない. 〈包在我身上, 办的～!〉私にまかせれば、抜かりなくやる. ②八方平穏無事なさま. 波一つ立たない平穏さ. 〈不～, 不全合了适, 我决不松手〉八方が平穏無事にすべてがうまくおさまらない限り、私は手を緩めない. ③積極性·創造性を欠いているさま.

［四坡屋顶］sìpō wūdǐng〔名〕(建)寄棟屋根.

［四破五儿］sìpòwǔr〔名〕(方)四間の部屋の敷地に五間建てた家; [北京].

［四铺四盖］sì pù sì gài〔成〕(方)四つ重ねの寝具; 結婚の際に新居に用意するもの.

［四铺子着地］sìpùzi zhuó dì〔熟〕(白)四つんばいの状態で地面に落ちる; (《姻緣·74》).

［四戚］sìqī〔名〕四つの親しいもの; 内姓·外婚·友朋·同里.

［四起］sìqǐ〔動〕四方に起こる. 〈群雄～〉群雄が四方に台頭する. 〈歌声～〉歌声があちこちで起こる.

［四起八拜］sì qǐ bā bài〔連〕(旧)目上の人に会うときの最敬礼.

［四气］sìqì〔名〕①石炭ガス·蒸気·天然ガス·メタンガス; '煤气、蒸气、天然气、沼气'. ②四気. 四時の気候; 春夏秋冬における温·熱·冷·寒. 〈～代谢, 悬景运周〉四季の気候は移り変わり、日月は循環する; (曹植《朔風》詩). ［～调神］〔成〕四季の気候に準じて元気を養う; (《素問·四氣調神大論》). ［～五味］(中医)漢方薬の寒·熱·温·涼の4種の薬性および辛い·酸っぱい·甘い·苦い·塩辛いの5種の味. ③喜·怒·哀·楽の気分の四気.

［四气街］sìqìjiē〔名〕(中医)つぼの頭気街·胸気街·腹気街·脛気街をいう.

［四墙］sìqiáng〔名〕(書)周りの壁. 四方の塀. 〈青青～下〉四方の塀のもとに青々と茂る; (韓愈《秋懷》詩).

［四清］sìqīng〔名〕①1962年から1966年5月まで行われた社会主義教育運動; 1964年では帳簿·倉庫·財産·労働点数の点検をいい、1965年ごろからは農村で進められた政治·思想·組織·経済の検査是正をいった. ［～运动］同上の運動. (例)〈搞～〉同上の活動をすすめる. ②楽律の名; 宮清·商清·角清·徵清の四つの高い声の調子をいう.

［四清六活］sì qīng liù huó〔成〕仕事に練達機敏である. 頭の働きがよく動作も機敏である. 〈这几个都是久惯做公的, ～的人〉この何人かはベテランの下っ端役人で、頭がきれて機敏な者たちである; (《水滸·19》).

［四氢呋喃］sìqīng fūnán〔連〕(化)テトラヒドロフラン.

［四氢化萘］sìqīnghuà nài〔連〕(化)テトラヒドロナフタリン.

［四氢噻唑］sìqīng sāizuò〔連〕(化)チアゾリジン.

［四氢松香酸］sìqīng sōngxiāngsuān〔連〕(化)テトラヒドロアビエチン酸.

［四秋］sìqiū〔名〕春夏秋冬の四季に、おのおの取り入れの時があることをいう.

［四球］sìqiú〔名〕(体)四死球; 野球. ［～台球］四つ玉; ビリヤード.

［四权］sìquán〔名〕政権·族権·神権·夫権をいう; 毛沢東は「湖南農民運動視察報告」の中で、「中国の男は普通、三種の系統的権力の支配を受けている」として、次の三つをあげた. 1)国家系統の'政权'、2)祖先の廟を中心とし、家長につながる家族系統の'族权'、3)閻魔大王·城隍廟大王·仙人などの迷信淫祠や邪教による'神权'、さらに女子は男の支配を受けるというので'夫权'を加え'四权'とし、これを封建的思想と制度の象徴とし、打倒の目標に掲げた.

［四权分立］sì quán fēnlì〔連〕立法権·司法権·行政権·国会における弾劾権の分立.

［四扰］sìrǎo〔名〕(書)ウマ·ウシ·ヒツジ·ブタを指す.

［四人帮］sìrénbāng〔名〕江青·王洪文·張春橋·姚文元の4人を指す; 文化大革命当時、党の権力を奪うために結成された反革命集団. 〈～及其余党〉四人組とその一味.

［四人单桨无舵手］sìrén dānjiǎng wú duòshǒu〔連〕(体)かじなしフォア; ボート.

［四人单桨有舵手］sìrén dānjiǎng yǒu duòshǒu〔連〕(体)かじ付きフォア; ボート.

［四人赛艇］sìrén sàitǐng〔連〕(体)フォア; ボート.

［四人双桨无舵手］sìrén shuāngjiǎng wú duòshǒu〔連〕(体)かじなしクオドルプル. 4人こぎスカル; ボート.

［四人无舵手］sìrén wú duòshǒu ='四人单桨无舵手'

［四人有舵手］sìrén yǒu duòshǒu (体)='四人单桨有舵手'

［四忍］sìrěn〔名〕(宗)(白)苦しみを耐え忍び逆境に遭っても不満を持たず、仏理を信じ守ること; 仏教語. 〈长契神清, 先包～之行〉長い間心の浄化を求め修行し、四忍の行を積む; (《西遊·100》).

［四腮类］sìsāilèi〔名〕(動)四鰓類; 軟体動物頭足類の一亜目.

［四鳃鲈］sìsāilú〔名〕(魚)①ミナミコノシロ. ②カジカ科の魚名; 一般に'松江鲈鱼'〔松江産のスズキ〕と呼んでいるが、スズキとは別の魚. 日本のカマノカミに似た川魚.

［四塞］sìsài (書)〔名〕①四方衛星国. ='四塞之国' ②四方が山河に囲まれた要害堅固な地. ③四方に満ちふさがること. 〈黄雾～终日〉黄色い霧が一日じゅうあたり一面にたちこめている. 〔動〕四方がふさがる.

［四散］sìsàn〔動〕四散する. 〈其余农民一看情形不对, 抛下农具～吓跑了〉その他の農民は情況が不利とみると農機具を捨てて、おびえて四散した. 〈～缉获, 就如死了人的一般〉四方八方さがし求め、あたかも人が死んだようであった; (《古今·19》). 〈北军大败, ～逃命〉北軍は大敗してばらばらに逃げた; (《水滸·92》). ［～开来］(人の群れが)四方に散る.

［四色］sìsè〔名〕四つの色; 赤·青·白·黒. ［～版］［～凸版］(印)原色版. ［～印刷机］(印)四色印刷機.

［四山五岳］sì shān wǔ yuè〔成〕①四方の山野. (転)あちこち. 各地. 四方八方. 世の中のいたるところ. 〈他从小儿见的世面倒多, 跟他父母～都走遍了〉彼は小さなときから世の中をよく見ており、父母に従って世間のいたるところをあまねく歩いた; (《紅樓夢·50》). 〈引一千余军马, 都是七长八短汉, ～人〉一千余りの軍馬を引き連れていたが、みな種々雑多なあちこちからの寄せ集めであった; (《水滸·63》). ［～之音］全国各地の方言. ②'四山'とは東嶽泰山·西嶽華山·南嶽衡山·北嶽恒山をいい、'五岳'は'四山'に中嶽嵩山を加えたもの.

［四扇屏］sìshànpíng〔名〕四幅一組の掛け軸; 四枚合わせたついたて状のものに掛ける.

［四梢］sìshāo〔名〕(書)手足を指す.

［四舍五入］sìshě wǔrù〔連〕(数)四捨五入する. 〈小数点后一位～〉小数点第一位を四捨五入する.

［四生］sìshēng〔名〕仏教で衆生の四つの生成の型; 胎生(哺乳類)·卵生(鳥類)·湿生(虫·魚·カメ·カエル類)·化生(セミ·チョウ類). 〈悟时超十地三乘, 凝滞了～六道〉悟る時は十地三乗を超え、四生六道凝滞す; (《西遊·8》).

［四声］sìshēng〔名〕(語)①古い中国語の平声·上声·去声·入声の四つの声調. ②現代中国語の陰平·陽平·上声·去声の四つの声調. ③広く声調を指す.

［四十］sìshí〔数〕40. ［～不动心］='四十而不惑'; (《孟子·公孫丑上》). ［～而不惑］〔成〕40にして迷わず. 男の40は分別盛り; 40歳に達したらもう基礎ができて、いろいろな事に心を動かされぬようになる; (《論語·爲政》). ［～里听铳响］〔諺〕40'里'離れて銃の音をきく. (喩)雲をつかむよう; (《金瓶梅·61》). ［～钱提二厘］〔諺〕40'文'から2'文'を引くと38'文'; 38'文'は南方方言で愚か者の意味になる. ［～雀］(鳥)シジュウカラ.

[四时] sìshí〔名〕① (書) 四季気候. ='四季'〈其中间泉水, ～不竭〉その中間の泉の水は四季いずれも尽きることはなかった;(《警世·40》).〈側听則观～之运〉耳をそばだてて聞けば四季の運行をみる;(《青史子》).〔～八节〕1)春·夏·秋·冬の四季と, 立春·立夏·立秋·立冬·春分·秋分·夏至·冬至の8節気を指す. 2)(方) 一年四季;(旧). (例)〈～不断香烟〉一年じゅう先祖の祭りをたやさない;(《清平·快嘴》).〔～不缺〕一年じゅうある. (例)〈瓜豆蔬菜～〉野菜は一年じゅうある.〔～味〕春は酸味を多く, 夏は苦味を多く, 秋は辛味を多く, 冬は塩味を薄くする;四季に応じて味を調節して養生することをいう. ② (旧) 一日のうちの朝·昼·夕·夜.

[四食] sìshí〔名〕身体を養い維持する四種の食;段食〔一般の飲食〕·触食〔悦楽に触れて身を養うこと〕·思食〔欲するものを思い飢えを感ぜぬこと〕·識食〔識別の働きによって身命を支えること〕. また博食·楽食·念食·識食ともいう.〔～时〕一日のうちで食を摂る四つの時;天食時〔満旦時〕·法食時〔午時〕·畜生食時〔日暮れ〕·鬼神食時〔昏夜〕.

[四史] sìshǐ〔名〕家·村·人民公社·工場の歴史;解放前の搾取·圧迫を思い起こし, 実状を調べて現在と比較し, 建設への努力を促そうとするもの.〔～运动〕同上の運動;1963年以後, 農村での社会主義教育運動の過程で展開された.

[四始] sìshǐ〔名〕(書) 元旦;歳·時·月·日の始まり.

[四世] sìshì〔名〕高祖·曽祖·祖父·父の四代をいう.〔～同堂〕〔成〕祖·父·子·孫の四代の人が一つの家庭で生活すること. (例)〈'～'的希望已经实现〉「四世同堂」の希望がすでに実現した.

[四手类] sìshǒulèi〔名〕(動) 四手類;四足とも手の働きをするサルの類.

[四手沙参] sìshǒu shāshēn〔連〕(植) シデシャジン.

[四书] Sìshū〔名〕四書;《大学》《中庸》《論語》《孟子》をいう.〈你读的～, 一大半是我教的〉あなたが学んだ四書は, 大部分私が教えたものです;(《二十年·6》).〔～五经〕四書五経.

[四属户] sìshǔhù〔名〕烈士·軍人·幹部·労働者の家族をいう.

[四述] sìshù〔名〕(書) 詩·書·礼·楽の四つの道をいう.

[四澍] sìshù〔動〕(書) 辺り一面に恵みの雨が降る.〈俄尔洪雨～, 高下普沾〉にわかに辺り一面恵みの雨が降り注ぎ, 高い所も低い所もあまねく潤った;(《冥祥記》).

[四水硼砂] sìshuǐ péngshā〔連〕(鉱) ケーナイト.

[四水儿活] sìshuǐr huó〔熟〕(旧) あちらにもこちらにもうまく付き合っていく;(《金瓶梅·72》).

[四抬四绰] sìtái sìchuò〔連〕(旧) (轎を) 4人が担ぎ, ほかに4人が予備としてつきそう.〈叫齐轿夫, ～抬上岸来〉8人の担ぎ手に担がせて岸に上がります;(《二拍·27》).

[四逃五散] sì táo wǔ sàn〔成〕四方八方に逃げる. ばらばらになる.〈全家人就这样～了〉一家はこのように散り散りばらばらになってしまった.

[四蹄] sìtí〔名〕四つ足.〈放开～奔驰〉(ウマなどが)勢いよく走る.〔～朝天〕あお向けに倒れる.

[四体] sìtǐ〔名〕① 両手両足. 四肢.〈～不收〉手足を開いて地に横たわる;大の字になること;(《宣和》).〔～不勤, 五谷不分〕〔成〕体も動かさず五穀も区別できない;労働から遊離していることをいう. '勤'はまた'动'ともする;(《論語·微子》). ② 兄弟のたとえ.〔～书〕1)晋の衛恒の作った四つの書体;草·章草·隷·散隷. 2)古文·篆·隷·草の四種の字体. 3)俗に真·草·隷·篆の四種の書体を指す.

[四天] sìtiān〔名〕① 四時の天;春を蒼天, 夏を昊天, 秋を旻天, 冬を上天という. ② 四方における天;東方に九気青天, 南方に三気丹天, 西方に七気素天, 北方に五気元天がある. ③ 四天王;東方持国天·南方増長天·西方広目天·北方多聞天(毘沙門天)の仏法を守護する四神王を指す. ='四天王'

[四田] sìtián〔名〕「大寨式」水平梯田·園田化農田·台田·林網畦田の4種類の田畑;梯田は段々畑. 園田化は灌漑可能な土地を整地し, 周囲に植樹した田畑. 台田は田畑の周囲を深く掘り, 掘り出した土を田畑に盛り上げて塩土層を下に埋めたもの. 林網畦田は防風林に保護された田畑.

[四条汉子] sì tiáo hànzi〔連〕魯迅が1936年8月, 国防文学論争に関連して徐懋庸からの手紙に答える形で書いた「徐懋庸に答え, 併せて抗日統一戦線の問題について」の中にでてくる言葉;周揚·夏衍·田漢·陽翰笙を指すといわれる. 4人は文革の過程で, 反革命分子として批判され失脚したが, 1978年に復権, あるいは名誉を回復された.

[四亭八当] sì tíng bā dàng ='四停八当'〔成〕穏当である. 妥当である. 納まる所にきちんと納まっている. 整って乱れがない;(朱熹《答呂伯恭書》).

[四停身儿] sìtíngshēnr〔名〕(方) 四つ身幅の衣服. そでのついていない半成品の衣服;(北京).〈先把～铰出来〉まず身ごろを縫い合わせたものをはさみで切りなさい.

[四通] sìtōng〔動〕四方に通じる.〔～八达〕〔成〕四方八方に道が通じている;交通がたいへん便利であることの形容. ='四通五达';(《晋書·慕容德載記》). (例)〈这个城市是交通枢纽, 连接几条铁路, ～〉この都市は交通の要所であり, 数本の鉄道に接して四方八方に通じている. (例)〈～的交通网〉四通八達の交通網.〔名〕十字形の接合管.〔～阀〕(機) 四方弁.〔～管〕(機) クロスバー.〔～滑阀〕(機) 四路弁.〔～旋塞〕(機) 四方コック.

[四同] sìtóng〔名〕食事·住居·労働·討論あるいは学習を大衆とともにする.〔～干部〕同上の幹部.〔～一通〕大衆と共に食事をし, 住み, 労働し, 討論あるいは学習することと政策を徹底させること.

[四酮基材] sìtóngjīcái ='四酮背材'〔名〕(機) テトロン·バッキング.

[四统一] sìtǒngyī〔名〕指導·組織·指揮·管理を統一すること.

[四腿哈天] sìtuǐ hātiān ='四腿朝天'〔熟〕(方) 大の字にあお向けになったさま;(天津).

[四外] sìwài〔名〕辺り. 四方周囲;多くはがらんとした所を指す.〈那座庙～是大空地〉あの廟の周囲はずっと空地だ.〈～全是平坦辽阔的大草地〉四方はすべて平坦で広々とした大草原である.〈搭讪着往～看了看〉照れくさそうに辺りを見た.〈如今～, 好不盗贼生发〉このところ, この辺りは盗賊がひどくはびこっている;(《金瓶梅·96》).〔～无人〕辺りに人っこ一人いない.

[四网车] sìwǎngchē〔名〕綿つむぎ機.

[四网子车] sìwǎngzi chē〔連〕車輪の矢が4本の大八車.

[四望] sìwàng (書)〔動〕四方を眺める.〈放眼～〉目をやって四方を眺める.〈～无人〉四方を眺めても人がいない.〔名〕① 古代, 天子が四方を望んで祭る大きな山や川. ② 四方の眺め.〔～车〕貴族の乗る車;四方に窓があり, 外を見ることができる. (例)〈女郎乘～〉女は'四望车'に乗っている;(《幽明錄》).〔～无际〕辺りを見ると果てしがない;きわめて広々として果てしがないという形容.

[四威仪] sìwēiyí〔名〕(宗) 行·住·座·臥の四つをいう;仏教語.

[四围] sìwéi〔名〕周囲. 四周. 四方.〈这个村子～都是菜地〉この村は周囲がみな野菜畑である.〔～附近〕同上.〔～无倚〕周囲に寄る所がない. (例)〈～, 野兽往来极多〉周囲は寄る所がなく, 野獣の出没がたいへん多い;(《古今·13》).

[四维] sìwéi〔名〕(書) ① 国家を維持するに必要な四つの大綱;礼·義·廉·恥.〔～八德〕〔成〕'四维'は同上で'八德'は忠·孝·仁·愛·信·義·和·平のこと;(《管子·牧民》). ② 四方の隅;巽(東南)·坤(西南)·艮(東北)·乾(西北).〈天有～〉天には東西南北の四隅がある. ③ 四方. 東西南北.〈天王各居～, 众天兵各挨排列阵去讫〉天王はそれぞれ持ち場につき, 天兵たちは順々に陣をつくり終えた;(《西遊·6》). ④ (中医) 四肢. 手足.〔～相代〕四肢が相互に交替することをいう.

[四维空间] sìwéi kōngjiān〔連〕(物) 四次元空間.

[四卫] sìwèi〔名〕(書) 四肢.

[四位导阀] sìwèi dǎofá〔連〕(機) 四方案内弁.

[四毋] sìwú〔名〕(書) 孔子の説く四つの処世の態度;'毋意'〔かってな心を持たない〕, '毋必'〔無理おしをしない〕, '毋固'〔一つのことに拘泥しない〕, '毋我'〔我を張らない〕の四つをいう.

[四无教] sìwújiào〔名〕(哲) 心·意·知·物は善もなく悪もなくただ一つのことだという教え.

[四无量心] sìwúliàngxīn〔名〕(宗) 無限の慈·悲·喜·捨の心で無限の人々を悟りに導くこと;仏教語.

[四无妄] sìwúwàng〔名〕四つのみだりにすべからざること;耳みだりに聴くことなかれ, 目みだりに見ることなかれ, 口みだりに言うことなかれ, 心みだりに慮ることなかれ.

[四五不靠六] sì wǔ bù kào liù〔熟〕(言動が)信頼できない, あてにならない, あやふやである.

[四五大六] sìwǔdàliù (方) ='四五六';(東北).

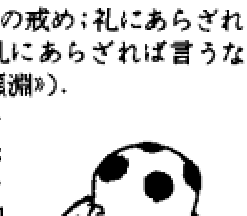
[四五六] sìwǔliù〔名〕四, 五, 六. (転) ものの順序. 次に出てくる言葉.〈难道我说了这么些句话, 你还听不出个～儿来吗?〉私がこれだけしゃべったのだから, 何が言いたいのかもうおわかりでしょう.

[四五运动] sìwǔ yùndòng〔連〕1976年4月5日前後に北京の天安門広場などで繰り広げられた周恩来追悼, 四人組反対, 鄧小平支持の大衆運動.

[四五子] sìwǔzi〔名〕(方) 酒;もともとは文字の遊び. 4と5を足せば9で'酒'と同音;(北京).〈这下儿他就让～给困住了〉それで彼は酒で動きがとれなくなってしまった.

[四勿] sìwù〔名〕(書) 孔子が顔回に教えた四つの戒め;礼にあらざれば視るなかれ·礼にあらざれば聴くなかれ·礼にあらざれば言うなかれ·礼にあらざれば動くなかれ;(《論語·顔淵》).

[四喜] sìxǐ〔名〕① 4の数の別名;めでたいとき·拳を打つときに用いる. 5は'五魁 wǔkuí', 6は'六顺 liùshùn', 7は'七巧 qīqiǎo'. ② (書) 旱魃に慈雨·他郷での旧知との巡り合い·結婚の夜·科挙の試験の合格, この四つの喜びをいった. ③ 円形に四か所そり残す子どもの髪型.



四喜

[四喜袋] sìxǐdài〔名〕(旧) 布製で, 4羽のカササギが刺しゅうしてある小さい袋;お金を入れる.

[四喜饭] sìxǐfàn〔名〕寿司;'四喜'は日本語の寿司の音訳.

[四喜儿] sìxǐr (方) ='喜鹊'

[四遐] sìxiá〔名〕(書) 四方の遠くの地.〈日往～, 即深陵险以索之〉毎日

四方の遠くの地に出かけ、険阻な山や川にわけ入って捜した；(《白猿》).

〔四下(里)〕 sìxià(li)〔名〕辺り. 四方. 〈～里一看, 都是果树〉辺りを見るとみな果樹である. 〈向～看〉四方を見る. 〈村口～守定〉村の出口を四方から固める；(《水滸·42》). 〈着眼～看时, …〉目をこらして辺りを見回してみますと、…；(《清平·洛陽》). 〔～人〕辺りの人. 例〈～都观看〉辺りの人々はみな見ている；(《古今·15》). 〔～无人〕辺りに人なし；(《古今·1》).

〔四鲜〕 sìxiān〔名〕中華料理における四種類の果物；例えばナシ·リンゴ·ブドウ·カキなど.

〔四仙桌〕 sìxiānzhuō〔名〕4人掛けの小さな方形のテーブル.

〔四弦〕 sìxián〔名〕① 絹の弦. ＝'丝弦' ② 四弦. 〔～琴〕 1) バイオリン. 2) ウクレレ. 3) 四弦琴.

〔四线天竺鲷〕 sìxiàn tiānzhúdiāo〔連〕魚 テッポウイシモチ.

〔四乡〕 sìxiāng〔名〕町を中心に四方の近郷. 〈与其从城里打了货～跑, 还不如在桥头安个家〉城内から品物を買って周囲の郷村をかけずり回るより、まだ橋のたもとに定住する方がました. 〔～八邻〕〔成〕近郷近在. ＝'四乡八镇' 例〈曹炳兴霎时便轰动了～, 成了全县的头号人物〉曹炳興はたちまち近郷近在にセンセーションを巻き起こし、県でナンバー·ワンの人物となった.

〔四厢〕 sìxiāng〔名〕① '城厢'〔城内の市街と城門に接する大きな通り〕の周囲. ② 周囲の軒.

〔四向〕 sìxiàng〔名〕四方. 東·西·南·北. 〔動〕書 四方へ出る. 四方に向かう. 〈～侵掠〉四方へ出て行き侵略·略奪をする；(《唐書·韓愈傳》).

〔四象〕 sìxiàng〔名〕書 ① 金·木·水·火；易でいう陰陽の四つの形. ② 太陽·太陰·少陽·少陰をいう. ③ 実象·假象·義象·用象；易卦の四つの象. ④ 古代天文学で、28宿を四つに分け、方向を表したもの；東方を'苍龙'、西方を'白虎'、南方を'朱雀'、北方を'玄武'と呼ぶ.

〔四项原则〕 sì xiàng yuánzé〔連〕日中友好の四つの原則；'和平友好'〔平和友好〕、'平等互利'〔平等互恵〕、'相互信赖'〔相互信頼〕、'长期稳定'〔長期安定〕.

〔四心〕 sìxīn〔形〕機 (電線の) 4本の芯(の)；不定. 〔～导线〕〔～线组〕クワッド. 〔～电缆〕カッド·ケーブル.

〔四新〕 sìxīn〔名〕四つの新しいもの；思想·文化·道徳·習慣.

〔四信路制〕 sìxìnlùzhì〔名〕機 ツインプレックス.

〔四星〕 sìxīng〔名〕① はかりのさおの末端の部分；旧時、さおばかりの1単位を5等分してそれぞれに目盛りをつけたが、最後の部分は目盛りが四つしかつかない. 喩 結末. 〔没～〕結末がない. 結果が良くない. 例〈我比那卓文君有上梢, 没了四星〉かの卓文君と私を比べてみれば、はじめは私も卓文君のように愉快に暮らしていたが、おしまいには(卓文君とは違って)落ちぶれてしまった；(《元曲·兩世姻緣·2》). ② 白 十分；昔、2'分'半を1'星'と数え、4'星'では10'分'になることから. 多く程度が甚だしいことを表すのに用いる. 〈今夜凄凉有～〉今夜はひどくわびしい；(《王西廂·1·3》).

〔四行〕 sìxíng〔名〕書 ① 婦人の四徳を指す；'妇德' '妇言' '妇容' '妇功'の四つ. ② '孝' '忠' '信' '悌'を指す. ③ '孝' '悌' '忠' '顺'を指す.

〔四虚〕 sìxū〔名〕書 四方をいう. 〈又旁求～上下, 东极天海, 跨蓬壶〉さらに四方上下をあまねく捜して、東の方の天と海を比べきわめ、蓬萊山に行ってみた；(《長恨》).

〔四序〕 sìxù〔名〕書 ① 春夏秋冬の順序をいう. ② 孟序·仲序·叔序·季序. ③ 四季.

〔四学〕 sìxué〔名〕① 周代、'四郊'〔城外の周囲〕の大学；成均·虞庠·東序·瞽宗·辟雍の五学. ② 六朝宋の文帝が設けた儒·玄·史·文の四つの学館をいう.

〔四严〕 sìyán〔名〕革命事業に対しては、厳格な要求·厳密な組織·厳粛な態度·厳正な規律をもたねばならないこと.

〔四筵〕 sìyán〔名〕書 一座. 満座.

〔四言诗〕 sìyánshī〔名〕四言詩.

〔四眼狗〕 sìyǎngǒu ＝'四眼儿②'

〔四眼狼〕 sìyǎnláng〔名〕目の上が白くなっているオオカミ；凶暴なもののたとえ.

〔四眼佬〕 sìyǎnlǎo〔名〕方 眼鏡をかけている人；失礼ないい方；図.

〔四眼儿〕 sìyǎnr〔名〕① 転 ＝'四眼人②' ② 四つ目のイヌ；目の上に黒点があり、あたかも四つ目のイヌのように見える. 愛玩用のイヌ. ＝'四眼狗'；俗語.

〔四眼儿郎〕 sìyǎnrláng〔名〕方 妊婦；北京. 〈他们避～不避？〉彼らは妊婦を忌み避けるか.

〔四眼人〕 sìyǎnrén〔名〕① 妊婦. ② 眼鏡をかけた人を諷していう.

〔四眼田鸡〕 sìyǎn tiánjī〔連〕眼鏡をかけた人をからかう語.

〔四殃〕 sìyāng〔名〕四つの災害；水·旱·飢·荒.

〔四仰八杈〕 sì yǎng bā chà ＝'四仰八叉'〔熟〕大の字にあお向けになったさま. 手足を伸ばして寝ているさま. ＝'四腿哈天'；俗語. 〈睡个～〉大の字に寝る. 〈他喝足了水, 像死尸似的, ～地躺在地上〉彼は水をたらふく飲むと、死人のように、大の字に地面にひっくり返っていた.

〔四氧化〕 sìyǎnghuà〔形〕化 四酸化(の)；不定. 〔～三铅〕光明丹. 赤鉛.

〔四氧嘧啶〕 sìyǎng mìdìng〔連〕医 アロキサン.

〔四野〕 sìyě〔名〕広い原野；四方を望んでいう. 〈～茫茫, 寂静无声〉(見やれば)四方の原野は果てしなく、寂として声もない. 〈只有～的虫鸣和远远的蛙叫〉ただ野原の虫の声と遠くのカエルの鳴き声が聞こえるだけだ. 〈但闻～号哭之声, 回头不见了崔氏〉辺りの野には泣きわめく声が聞こえるばかりで、振り返りますと崔氏の姿が見えません；(《警世·12》).

〔四叶〕 sìyè〔形〕植 四つ葉(の)；不定. 〔～菜〕デンジソウ. タノジモ. 〔～对〕フタリシズカ. 〔～葎〕ヨツバムグラ. 〔～参〕ツルニンジン. 〔～王孙〕ツクバネソウ. 〔～细辛〕フタリシズカ.

〔四业〕 sìyè〔名〕四つの修業；詩·書·礼·楽. 〈体兼～〉詩·書·礼·楽の四つを修得する.

〔四依〕 sìyī〔名〕宗 人が法を学ぶのに依拠すべき四つのもの；法·大乗の経典·義·智をいう. 一説に衣·食·住·薬の四つを指す.

〔四夷〕 sìyí〔名〕四方のえびす. 異民族；東夷·西戎·南蛮·北狄を指す. 四貉ともいう. 〈并～之乐, 杂以奇幻, 有若鬼神〉あわせて四方の異族の音楽を奏し、奇術幻術をまじえたので、鬼神がいるようだった；(《漢武故事》). 〈莅中国而抚～也〉中国に君臨し、四方の蛮夷を手なずける；(《孟子·梁惠王上》).

〔四乙基铅〕 sìyǐjī qiān ＝'四乙铅'〔連〕化 テトラエチル鉛. 四エチル鉛.

〔四艺〕 sìyì〔名〕四種の手わざ；琴·碁·書·画.

〔四益〕 sìyì〔名〕四つの有益なもの；益言·益事·益文·益友.

〔四溢〕 sìyì〔動〕書 四方に散らばる. 四散する. 〈江水～, 淹没了万顷良田〉川の水が四方にあふれ、広々とひろがる美田が水びたしになった.

〔四裔〕 sìyì〔名〕書 ① 四方の最果ての地. 四方の遠い辺境；諸外国のこと. 〔～编年表〕外国史と中国史を対照にした年表の名. ② 四民族の子孫.

〔四音〕 sìyīn〔名〕語 四種の発音；喉音·唇音·顎音·舌音.

〔四淫〕 sìyín〔名〕(中医) 手足に発生する瘡；急いで治療する必要があり、百日かかっても治らないものは多くは死に至る；足の指の間は、腫れてかゆく、体液がにじみ出て足の底は熱を発す.

〔四游〕 sìyóu〔名〕① 立春·立夏·立秋·立冬のあと大地と星が西·北·東·南に動いていくこと. ② 四季.

〔四有〕 sìyǒu〔名〕理想·道徳·教養·紀律のあること.

〔四有三讲两不怕〕 sì yǒu sān jiǎng liǎng bù pà〔連〕理想·道徳·知識·体力の四つを身につけ、軍容·礼儀·規律の三つをたいせつにし、困難·苦しみと流血·犠牲の二つのものを恐れない.

〔四隅〕 sìyú〔名〕書 ① 正方形の四つの角. ② 部屋の四隅；西南隅·西北隅·東北隅·東南隅をいう.

〔四隅头〕 sìyútou〔名〕白 四方. 左右上下. あちこち.

〔四育〕 sìyù〔名〕旧 教 徳育·知育·体育·群育(集団教育)の四つをいう.

〔四欲〕 sìyù〔名〕四つの欲. 1) 佚楽·富貴·存安·生育. 2) 寿·安·栄·逸. 3) 情·色·食·婬.

〔四隩〕 sìyù〔名〕四方の辺境の居住に適した土地.

〔四元〕 sìyuán〔形〕四元(の). 四次元(の)；不定. 〔～钢〕機 四元鋼. 〔～合金〕機 四元合金. 〔～世界〕四次元世界. 〔～数〕数 四元数. 〔～宇宙〕四次元宇宙.

〔四远〕 sìyuǎn〔名〕① 白 四方八方. 〈今聚有三五千人马, ～无人敢敌〉4, 5千人の兵やウマがおり、四方にかなうものはおりません；(《三國·28》). ② 四方遠隔の地. 〔～驰名〕〔～流名〕四方遠隔の地まで名声をはせる. 〔形〕書 辺りを見て果てしない.

〔四月〕 sìyuè〔名〕4月. 〔～八冻杀鸭〕〔諺〕4月8日ごろにはアヒルを凍死させるほどの寒さが来ることもある；貴州の諺. 〔～的麦子——半青半黄〕〔歇〕4月のムギ——半分は青く半分は黄色；'半青半黄'の条件や考えが未熟であるという意味にかける.

〔四月子〕 sìyuèzi〔名〕植 ナツグミ. ＝'木半夏'

〔四岳〕 sìyuè〔名〕四方の大山；泰山(東嶽)·華山(西嶽)·衡山(南嶽)·恒山(北嶽)をいう.

〔四用〕 sìyòng〔名〕目·耳·口·心の四つの働き.

〔四运〕 sìyùn〔名〕書 春·夏·秋·冬. 〈时忘～周〉時折季節の移りを忘れる；(陶潛《酬劉柴桑》詩).

〔四载〕 sìzài〔名〕書 古代の四つの交通手段；禹が治水のときに用いた舟·車·'橇'〔泥道を行くのに使う〕·'樏'〔山道を行くのに使う〕をいう.

〔四在〕 sìzai〔形〕方 暇である. のんびりゆったりとかまえている. ぶらぶらしている；北京. 〈瞧他多～, 大模大样儿的望躺椅上一躺〉彼はなんてのんびりゆったりかまえているんだろ、悠然とソファベッドに寝ているよ.

〔四葬〕 sìzàng〔名〕チベット·インド·ネパール·カンボジアで死者を葬る四つの方法；水葬·火葬·土葬·鳥葬.

〔四则〕 sìzé〔名〕数 四則；加·減·乗·除. 〔～计算机〕アリスモメーター. 〔～题〕四則の問題. 〔～运算〕数 四則計算. 〔一机〕〔一器〕アリスモメーター. 〔分数～〕分数の四則. 〔整数～〕整数の四則.

[四战之地] sì zhàn zhī dì ＝'四战之国'〔成〕自然の要害がなく、四方から攻撃を受けやすい所；(«史記・樂毅列傳»). 〈颍川, ～也〉潁川は四方から攻撃を受けやすい所だ；(«後漢書・荀彧傳»).

[四照花] sìzhàohuā〔名〕(植) ヤマボウシ. ＝'山荔樱', '洞凌树'

[四诊] sìzhěn〔名〕(中医) 四つの診断法；☞'望闻问切'

[四正] sìzhèng(又) sìzheng〔形〕① 端正である. きちんとしている. 折り目正しい. 〈玲珑～的鼻子〉すっきりと端正な鼻. [～四方] (方) きちんとしている；[東北]. (例)〈一个草厦子, 盖那么～的干啥？〉物置きなのにあんなにきちんと建ててどうするの. ② (方) 健全である；(北).

[四政五化] sì zhèng wǔ huà〔連〕(中医) 一年四季の五行の気化.

[四知] sìzhī〔名〕四知^{しち}；二人だけの秘密であっても、天も知り、地も知り、我も知り、相手も知っているので、いつかは漏れるということ. 〔形〕だれもが知っている.

[四肢] sìzhī ＝'四支'〔名〕四肢^{しし}. 両手両足；ある種の動物の4本の足のことも指す. 〈她觉得身子软绵绵的, ～没有气力〉彼女は体がぐったりして手足から力が抜けているのを感じた. 〈抚摸着她麻木了的～〉しびれた彼女の手足をさすっていた. [～百骸] (旧) 手足と百本の骨；体のこと. [～百体] (方) 体全体を指す；[北京]. (例)〈～好像都是铁筋洋灰铸成的〉体はまるで鉄筋コンクリートで出来ているようだった. [～不动, 五谷不分]〔諺〕四肢を動かさず、五穀の区別がつかない. 1) 農作業・労働をしていないこと. 2) 労働もせず知識もない. ■ もと'四体不勤, 五谷不分'. [～朝天] あお向けになって倒れる. (例)〈踩着落叶滑个～〉落ち葉を踏んで滑ってあお向けに倒れる. [～骨] (医) 四肢骨. [～攀登] 手足を使って高い所にはい登る. (例)〈没有学过～〉手足を使って高い所にはい登ることを学んだことがなかった. [～无力]〔成〕体じゅうから力が抜ける. 全身に力がない. (例)〈感冒刚好, ～, 还得休息两天〉風邪がよくなったばかりで、全身に力がなく、二日ほど休まねばならなかった. [～五内] (旧) 全身の総称；'五内'とは心臓・肝臓・脾臓^{ひぞう}・肺臓・腎臓^{じんぞう}.

[四枝八叶] sì zhī bā yè〔成〕(方) 整然としているさま. すべてそろっているさま；[東北].

[四址] sìzhǐ〔名〕(書) ① 四つの地点. ② (土地の)四方の境界.

[四指] sìzhǐ〔名〕くすり指. [～膘] ブタ肉の脂身の部分は4本の指を合わせた幅があること. [～雨] 4本の指を合わせた幅の深さまでしみ通った雨.

[四至] sìzhì〔名〕① 土地と土地の四方の境界；'东至'〔東の境界〕・'西至'〔西の境界〕・'南至'〔南の境界〕・'北至'〔北の境界〕の総称. ② 辞典の見出し語の範囲. 〈定～〉同上を決める. ③ (方)＝'四地'；[北京].

[四至(ㄦ)] sìzhì(r)〔名〕(方) ① 大まかな規模. 概況；[北京]. 〈先把个～画出来〉まず概況を描いてみなさい. 〈定出个～再细安排〉だいたいの青写真を出してから細かく計画する. 〈按着～〉だいたいの規模によって；(«兒女・33»). ② 主張. 計画；[北京]. 〈干什么心里都得有个～〉何をするにも計画をもたねばならない. 〔形〕物事への対処がきちんとしている. 〈这个人素来办事有～〉この人はふだんから仕事はきちんとしている.

[四制] sìzhì〔名〕(書) 恩・理・節・権の四つの制度；喪中の制度を定める規準となるもの；(«禮記・喪服四制»).

[四致] sìzhi〔形〕(方) きちんとしている. 妥当である. 周到である. 行き届いている；[北京]. ■ '四适'とも書く. 〈安排得挺～〉とても周到に手配してある. 〈砌上围墙, 栽上花草, 小院就更～了〉'围墙'〔庭の周りをぐるりと囲む壁〕を築き、草花を植えたら、小さな庭がますますきちんとしてきた.

[四周] sìzhōu〔名〕四方. 周り. 〈侦察～〉四方を偵察する. 〈～一片漆黑〉辺り一面真っ暗である. 〈向～搜索着, …〉四方を探し, …. 〈～稀落地种了几株桃花〉周囲にはまばらにモモの花が植えてある. [～包围] (軍) 四方八方を包囲すること. [～防御] (軍) 同上の攻撃に備えること. [～遭ㄦ]＝'四周围'

[四周围] sìzhōuwéi〔名〕周囲. 周り. 辺り一面. ＝'周围'；俗語. 〈房子的～都是树〉家の周りは樹木でいっぱいです.

[四柱] sìzhù〔名〕① 星命家の占法学の一種；人の生年・月・日・時の干支^{えと}によって、運命を占うもの. ② 南朝で梁^{りょう}の敬帝の時に鋳造された貨幣の名.

[四柱册] sìzhùcè ＝'四柱清册'〔名〕旧時、官庁の会計帳簿；'旧管'〔繰り越し〕、'新收'〔収入〕、'开除'〔支出〕、'实在'〔現在高〕の四つの主要台帳をいう.

[四柱银] sìzhùyín〔名〕会計法の一種；'旧管'〔繰り越し〕、'新收'〔収入〕、'现存'〔現在高〕、'开除'〔支出〕の4項目を立てて計算すること.

[四爪陆龟] sìzhuǎ lùguī〔連〕(動) ヨツユビリクガメ.

[四爪锚] sìzhuǎmáo〔名〕(機) グラプネル.

[四爪卡盘] sìzhuǎ qiǎpán〔連〕(機) 四方締チャック.

[四专一包] sì zhuān yī bāo〔連〕農業生産請負形式の一つ；生産大隊の統一管理の下で、林・牧・副・漁・工・商の各部門で専業の責任体制を作って実施すること.

[四专一联] sì zhuān yī lián〔連〕農村の専業隊・専業グループ・専業家庭・専業労働者と連合しての報酬決定.

[四转五复] sì zhuǎn wǔ fù〔成〕風向きが定まらぬこと.

[四籽野豌豆] sìzǐyě wāndòu〔連〕(植) カスマグサ.

[四自精神] sì zì jīngshén〔連〕婦女が持つべき自尊・自愛・自重と自強の精神.

[四驺] sìzōu〔名〕春夏秋冬の四時^{しじ}をいう.

[四足动物] sìzú dòngwù〔連〕四足獣.

[四坐] sìzuò〔名〕①＝'四座'〈～惊叹〉満座の人が驚嘆している. ② (旧) 座っているまわり・付近.

[四座] sìzuò〔名〕満座の人. 一座の人. 〈～哗然〉満座の人々が騒然としている. 〈～泪纵横〉一座の人々はしきりに涙を流した；(杜甫«羌村»詩). [～春风] 聞く人はみな笑い顔；'春风'とは笑い顔のこと.

[四座机] sìzuòjī〔名〕四座式飛行機.

[汜]

sì ① [汜水] (Sìshuǐ)〔名〕川の名；河南省. ②〔名〕姓.

[寺]

sì ① 古代の官署名. 〈太常～〉古代、宗廟^{そうびょう}の儀礼をつかさどる官署. ②〔名〕仏教の寺院. 〈～观〉寺院. 僧院. 仏寺. ③〔名〕回教の寺院. 〈清真～〉イスラム教徒の礼拝所. ④ (旧) 寺人；宦官をいう. 〈妇～〉女と宦官；(«三國・1»). ⑤〔名〕姓.

[寺丞] sìchéng〔名〕旧時の官名；寺の補佐あるいは属官.

[寺观] sìguàn〔名〕☞ [字解] ②；'寺'は仏教の寺. '观'は道教の寺.

[寺库] sìkù〔名〕(書) 質屋；昔、多く寺院が質屋を兼ねていた. 〈尝以一束苎就长沙～质钱〉かつて一束のチョマを長沙の質屋に質入れしたことがある；(«南史・甄彬傳»).

[寺庙] sìmiào〔名〕寺とみたまや. (転) 寺院. ＝'寺院', '寺观'

[寺人] sìrén〔名〕(書) 古代、宮中の小役人を指した. 小姓. 〈未见君子, ～之令〉君王に会わないときにはお小姓が取り次ぐ；(«詩經・秦風・車鄰»). (転) 宦官. ＝'宦官', '太监'〈视之俱无须髯, ～也〉見ればまったくひげがなく、宦官であった；(«古今・32»). 〈妃子琵琶逻逤檀, ～白季贞使蜀还献〉貴妃の琵琶^{びわ}は(チベットの)ラサの檀^{だん}で作られ、宦臣の白季貞が蜀に使者として行った折りに献上したものである；(«太眞・上»).

[寺舍] sìshè〔名〕① 官舎. ② 僧房. ③ 寺院の建物.

[寺宇] sìyǔ〔名〕(書) 寺. 寺院.

[寺院] sìyuàn〔名〕寺院. 〈这小小茶棚的一角仿佛变成一所庄严的～〉この小さな茶屋の一角が荘厳な寺院に変わったようである. [～建筑] 寺院建築.

[寺正] sìzhèng〔名〕(書) 官吏. 〈这陈文昭原系大理寺～〉この陳文昭なる者はもともと'大理寺'〔刑法をつかさどる官庁〕の長官をした人である；(«金瓶梅・10»).

[寺主] sìzhǔ〔名〕(寺の)住職. 僧主.

[似㊀]

sì ①〔動〕似ている. 似通っている；[不定]. 〈类～〉同上. 〈相～〉似通っている. 〈归心～箭〉帰心矢のごとし. 〈独宿嫦娥～妾无？〉月に独りでいる嫦娥は私の身の上に似てはいませんか；(«清平・風月相思»). (副) (…の)ようである. (…)らしい；不確かなことを表す. 〈～应再行研究〉さらに研究しなければならないようである. ② 比較して勝ることを表す. 〈人民生活一天好～一天〉人民の生活は日一日とよくなっている. ③ (旧) 贈る. 与える. 〈崔子玉书了～帝〉崔子玉は書き終えると、それを皇帝に献上した；(«變文・唐太宗»). ④〔名〕姓. // ㊁ shì

[似哺乳爬行类] sì bǔrǔ páxínglèi〔連〕哺乳^{ほにゅう}類型爬虫^{はちゅう}類；古生物.

[似长石] sìchángshí〔名〕(地) 準長石. ＝'副长石'

[似嗔似喜] sì chēn sì xǐ〔成〕怒っているようでうれしいさま. 〈～的瞅了他一眼〉わざと彼女に怒った顔をしてみせた；(«兒女・30»).

[似此] sìcǐ〔形〕(旧) このようである. 〈～如今奈何？〉このようではさてどうしたものか；(«元曲・望江亭・2»).

[似大厦倾] sì dà shà qīng〔成〕大廈^{たいか}の傾くよう. (転) 腐敗した勢力の崩壊に瀕^{ひん}したさま.

[似灯将灭] sì dēng jiāng miè ＝'似灯将尽'〔成〕灯が消えようとするよう. (転) 1) 運命が尽きようとするよう. 2) 腐敗した勢力が今にも崩壊しようとしている.

[似懂非懂] sì dǒng fēi dǒng〔成〕わかったようなわからないような. 〈他～地点了点头〉彼はわかっているような、わからないようなようすでうなずいた. 〈我一直不理解, 或者是～〉私は全くわからないか、わかったようなわからないような状態だった.

[似…非…] sì…fēi… 同一の単音節の名詞・形容詞・動詞を入れて、似ているようでもあり、似ていないようでもある意を表す連語・成語・成語形式の語を作る. 〈～绸～绸〉絹のようでもあり、絹のようでもない. 〈～蓝～蓝〉青いようでもあり、そうでないようでもある. 〈～笑～笑对着公子呆呆的瞅着〉何ともいえない複雑な思いで、若だんな様を恨めしそうに見つめている；(«兒女・23»). 〈定睛看时, 见一个～人～人, ～鬼～鬼, 立于冷气之中〉ひとみを凝らして見ると、人か亡霊かわからないものが冷気の中に立っている；(«水滸・114»).

[似乎] sìhu〔動〕(…である)かのようである. 似ている. …のようだ. ＝'仿佛', '好像'；[不定]. 〈这也～近于情理〉これは道理に合っているようだ. 〈他～是死了心的人〉彼はすべてをあきらめた人のよ

うだ．〈他的意思～另有所指〉彼の意味はほかに指す所があるようだ．〈说这～一切都好，不合乎事实〉これがすべてよいようだというのは事実と違う．〈天阴沉沉的，～要下雪〉どんよりと曇って雪が降ってきそうなけはいだ．〈他～了解了这个字的意思，但又讲不出来〉彼はこの字の意味がわかったようであるが，言い表せなかった．〈～又在竭力摆脱这种酸臭架子〉高慢な態度から抜け出ようと努めているようであった．〈有的老猴ㄦ，～不屑于和大家争吵〉ある老猿は，みんなと争うことなど眼中にないようだ．〈翠翠却～有心事，怕到那边去〉翠翠の方ではあたかも心配事があるかのように，そこに行くのを恐れた．〈～吃了一惊，手微微颤抖，把杯里的茶泼了一点出来，…〉まるで驚いたかのように，手はかすかに震え，湯飲みのお茶を少しこぼしてしまった，…．〈身上有几处很～有些痛〉体のあちこちが痛むようだ；（《鲁·呐·阿》）．［～类乎］〔成〕似通っていて差がない．似たりよったり．

［似价］sìjià (白)＝'似的'

［似坚实脆］sì jiān shí cuì〔成〕強固のようだが実際は非常にもろい．

［似晶体］sìjīngtǐ ＝'似晶质'〔名〕(物) クリスタロイド．

［似理不理］sì lǐ bù lǐ〔成〕相手にするような，しないようなさま．〈～的向他看了一眼〉相手にするような，しないような目で彼を一瞥した；（《鲁·故·奔》）．

［似模似样］sì mú sì yàng〔成〕(方) ①様をなしている；(区)．②たいへん似ている；(区)．

［似漆投胶］sì qī tóu jiāo ＝'似漆如胶'〔成〕ウルシや膠のようにべとべとと離れないことをいう．(喩)男女がむつまじいさま．＝'如胶似漆'；（《古今·3》）．

［似然］sìrán〔名〕(数) 公算；統計の．［～比］公算比．［～函数］公算関数．

［似是］sìshì ＝'像是'

［似是而非］sì shì ér fēi〔成〕似て非である．似て非なる者．正しいようだが実は正しくない．〈这些论点～，必须认真分辨，才不至于上当〉これらの論点は正しいようだが実はそうではない，しっかりと見分けてこそ，ひっかからなくてすむのである．

［似是似非］sì shì sì fēi〔成〕正しいようでもあり，間違っているようでもある．〈未曾破了的～的谜ㄦ〉いまだに解かれていない正しいようで，間違っているようにもみえる謎．

［似水流年］sì shuǐ liú nián〔成〕月日は川の水のごとく流れてしまう．＝'如水华年'；（湯顯祖《牡丹亭·10》）．

［似水ㄦ活］sì shuǐr huó〔熟〕(白) 水のように自由に変わる；機を見て事を行うこと．

［似水如鱼］sì shuǐ rú yú〔成〕水と魚は密にして不可分．分けられない密接な関係を例える；たとえば夫婦の関係．〈便如胶投漆，～，…〉さながら膠とウルシのごとく，水と魚のごとく，…；（《紅樓夢·65》）．〈但则愿～〉ただただ水と魚のように関係が密なることを願うのみ；（《元曲·望江亭·3》）．

［似梭］sìsuō〔形〕(書) 速やかなさま．または往来の頻繁なさま；'梭'は機織りの道具の杼．〈冉冉时光，日～〉月日のたつのが速い；（《清平·風月相思》）．

［似像］sìxiàng〔形〕(…に)似ている．(…の)ようである．〈学个张状元～〉張状元をまねたかのようだ．〈忽听林子里有声音，～就在近边〉ふと林の中に物音を聞いたが，すぐ近くのようであった；（《古本水滸·119》）．

［似信不信］sì xìn bù xìn ＝'似信非信'，'似信似疑'〔成〕半信半疑である；（《古今·36》）．〈虽是～，心里却系了疙瘩〉半信半疑ではあるが，胸にしこりができた．

［似续］sìxù〔名〕(書) 子孫．

［似样］sìyàng〔形〕(方) ①形になっている．さまになっている．似ている；(区)．②話として通る；(区)．

［似疑似问］sì yí sì wèn〔成〕疑わしい．〈她～地说〉彼女は疑わしげに尋ねた．

［似有若无］sì yǒu ruò wú〔成〕あるようでもあり，またないようでもある．〈脸上带着点～的笑意〉顔にはあるかなきかの微笑を浮かべている．

［似足］sìzú〔形〕(方) まったくそっくりである；(区)．

［似作］sìzuò〔動〕(書) きまり悪くひやりとする．

［祀］

sì ①祭る．〈～天〉 天を祭る．〈～祖〉 先祖を祭る．②殷代に年を指した．〈十有三～〉13年．③〔名〕姓．

［祀典］sìdiǎn〔名〕①祭祀のことを記した書物．〈非是不在～〉正しくないものは祀典には載っていない．②(書) 祭典．死者や神を祭る式典．［～配享］祭祀の際に主要な神以外にほかの神も合わせ祭ることをいう．(例)〈～，至于礼经〉祭祀の折には合わせ祭られることが《礼記》にも載っているのだぞ；（《夜怪》）．

［祀祭］sìjì〔動〕(書) 祭る．〈故以鸡～也〉だからニワトリを用いて祭りをするのである；（《青史子》）．

［祀孔］sìkǒng〔動〕(書) 孔子を祭る；毎年9月28日に行う．

［祀南北郊］sì nánběijiāo〔連〕皇帝即位後，南の郊外で天を祭り，北の郊外で地を祭ること．〈遂建号仲氏，立台省等官，乘龙凤辇，～，…〉ついに年号を仲氏とし，諸官を設け，竜鳳の輦に乗り，南北の郊外で天地を祭り，…；（《三國·17》）．

［祀神］sìshén〔動〕神を祭る．〈～以求福祐〉神を祭って加護を祈る．

［祀事］sìshì〔名〕(書) 祭祀に関する事柄．

［祀天］sìtiān〔動〕☞［字解］①．

［祀物］sìwù〔名〕(書) 祭祀のときに用いるいけにえ．

［祀灶日］sìzàorì〔名〕陰暦12月23日を指す；この日にかまど神を祭る．

［祀祖］sìzǔ〔動〕先祖を祭る．

［佀］

sì ①＝'似㊀' ②〔名〕姓．

［伺㊀］

sì うかがう．偵察する．〈～敌〉敵状を偵察する．〈～他来〉彼の来るのをうかがう；（《京本·14》）．// ㊁ cì

［伺便］sìbiàn〔動〕(書) 便乗の機をねらう．機をうかがう．〈中途～，便行谋害〉途中で機をうかがって謀殺する；（《古今·40》）．

［伺察］sìchá〔動〕観察する．偵察する．〈～内外〉内外を偵察する．〈～动静〉動静を探る．〈异常敏感地～着这位客人的眼光〉非常に敏感にこの客の視線を観察した．〈阿妇自是常加意～之〉それ以後(龐)阿の妻はいつも注意深く観察した；（《幽明錄》）．

［伺觇］sìchān〔動〕うかがう．探りみる．〈～间隙〉すきをうかがう．

［伺晨］sìchén〔名〕(天) '辰星'〔水星〕の別名．〔動〕暁を告げる．＝'司晨'〈母鸡下蛋，公鸡～〉メンドリは卵を生み，オンドリは暁を告げる．［～鸟］'司晨鸟'〔暁を告げる鳥〕の意；オンドリの別称．

［伺谍］sìdié〔名〕スパイ．

［伺服］sìfú〔名〕(機) サーボ．サーボ制御．［～安全阀］(機) サーボ・リリーフ・バルブ．＝'继动安全阀'［～乘法］サーボ掛け算器．［～电动机］(機) サーボ・モーター．＝'辅助电动机'［～阀］(機) サーボ・バルブ．＝'随动阀'［～放大器］(機) サーボ増幅器．［～活塞］(機) サーボ・ピストン．＝'随动活塞'［～机构］(機) サーボ・メカニズム．サーボ機構．＝'跟踪系统机构'，'随动系统'［～控制］(機) サーボ制御．＝'继动控制'［～马达］(機) サーボ・モーター．＝'伺服电动机'［～系统］(機) サーボ系．＝'随动系统'［～印字机］(機) サーボ・タイパー．［～油缸］(機) サーボ・シリンダー．＝'随动油缸'［～运动］(機) サーボ・モーション．＝'伺服动作'［～闸］(機) サーバント・ブレーキ．＝'随动闸'，'他力闸'［～作用］(機) サーボ・アクション．＝'随动作用'

［伺候］sìhòu〔動〕(書) 待つ．機会をうかがう．＝'等候'，'守候'〈那厮不时～于你〉あいつがいつもあなたのすきをねらっている；（《金瓶梅·71》）．〈那张远在门首～了多时〉その張遠は門口で長いこと待っていた；（《雨窗·欹枕集·戒指兒記》）．☞'伺候 cìhòu'

［伺机］sìjī〔動〕機をうかがう．すきをねらう．〈～进攻〉機をうかがって進攻する．〈我们要加强边防，严防敌人～捣乱〉我々は辺境防備を強め，機をうかがい攪乱する敵を防がねばならない．〈～兴风作浪〉機に乗じて波風を立てる．(注) 単独で用いることはまれ．

［伺前伺后］sì qián sì hòu〔成〕いろいろと仕度する．〈～，要他多吃得一口〉いろいろと仕度して，少しでも多く食べてもらおうとした；（《照世盃·1》）．

［伺求］sìqiú〔動〕(書) 得失を求める．

［伺探］sìtàn〔動〕偵察する．秘密裏に調査する．＝'伺谍'〈～敌情〉敵情を偵察する．

［伺隙］sìxì〔動〕(書) すきをうかがう．〈～进攻〉すきをうかがって進攻する．〈旁边有人操刀～等着〉かたわらに刀を手にしてすきをうかがっている者がいる．［～乘虚］すきをうかがい，虚に乗じる．

［姒］

sì ①古く姉を指した．②古く夫の兄嫁のことをいった．〈～妇〉(-fù) 兄の妻．〈娣～〉兄弟の嫁同士．＝'妯娌' ③〔名〕姓．

［饲］（飤）

sì ①飼う．飼育する．〈～养〉同上．〈舍身～虎〉身を捨ててトラを養う．②(家畜に)えさをやる．〈况且还要～阿随，…〉いわんやその上に阿随〔イヌの名〕にえさをやらねばならず，…；（《鲁·彷·傷》）．③飼料．

［饲蚕］sìcán〔動〕カイコを飼う．養蚕する．〈她正在堂中～〉彼女はちょうど母屋でカイコを飼っている．

［饲草］sìcǎo〔名〕飼料としての草．牧草．

［饲料］sìliào〔名〕飼料．［～标准］(物) 飼料標準．［～仓］飼料倉．［～地］飼料地．［～粉碎机］飼料粉砕機．［～基地］天然あるいは人工栽培で牧草飼料を専門的に生産する土地．［～价值］飼料価値．［～类作物］飼料作物．［～轮作］飼料作物輪作．［～配合机］(物) 飼料配合機．［～日粮］1頭の家畜に対する1日の規定された飼料の量．［～收获机］飼料収穫機．［～添加剂］飼料添加物．［～植物］飼料植物．［～中毒］(物) 飼料中毒．［～作物］飼料作物．

［饲马棚］sìmǎpéng〔名〕ウマ小屋．

［饲兔］sìtù〔名〕家ウサギ．＝'家兔'

［饲喂］sìwèi〔動〕えさを食べさせる；飼育する．

［饲养］sìyǎng〔動〕①☞［字解］①．〈～牲畜〉家畜を飼育する．②子女を育てる．〔名〕飼育；［他～］．［～场］家畜飼育場．［～动物］飼育動物．［～棚］家畜小屋．［～员］(家畜の)飼育係．

［饲用］sìyòng〔形〕飼料用(の)；［不完］．［～粮］［～粮食］飼料食糧；コーリャンなど．［～甜菜］飼料ビート．

［饲育］sìyù〔動〕(書) 飼う．飼育する．＝'喂养'〔名〕飼育；［他～］．［～学］飼育学．

〔饲子〕 sìzi〔名〕㊄ 飼料；四川．〈猪子我一瓢～，一瓢～喂出来的〉ブタの子は私がえさをひとすくいひとすくい与えて育てたものだ．

［㣇］ sì ①ため息をつく．嘆息する．②楽しい．うれしい．

［泗］ sì ①鼻汁．鼻水．＝'鼻涕'〈涕～〉涙と鼻水．②〔泗上〕(Sìshàng)〔名〕地名；江蘇省沛県の東にある町．③〔泗县〕(Sìxiàn)〔名〕地名；安徽省．④〔泗州〕(Sìzhōu)〔名〕泗県を指す．〈～戏〉(-xì) 安徽省のおもな地方劇の一種；泗県に始まり，現在は淮河両岸で行われる．

［柶］ sì 祭祀に用いる器具；獣の角で作り，形はさじ・しゃくしに似る．食物をすくい取るのに用いる．

［驷］ sì ①古代の1台の車につながれた4頭のウマ．もしくは4頭立ての馬車．②〔名〕姓．

〔驷不及舌〕 sì bù jí shé〔成〕4頭立ての馬車でも，言った言葉に追い付いて取り返すことはできない．㊙言葉は一度言ったら取り返しがつかない．言葉は慎重に選ばなければならない；(《論語・顔淵》)．

〔驷过隙〕 sì guò xì〔熟〕時間のたつのが早いたとえ；(《禮記・三年問》)．

〔驷介〕 sìjiè〔名〕㊥ 4頭立ての馬車と武装の士3人を合わせていう．

〔驷马〕 sìmǎ〔名〕㊥ 1台の車につながれた4頭のウマ．4頭立ての車を引くウマ．〈楚王赠以黄金采缎，高车～〉楚王は金糸を使った豪華な繻子と4頭立てのりっぱな馬車を贈りました；(《警世・1》)．〔～高车〕〔成〕豪華な乗り物．〔～难追〕〔成〕＝'驷不及舌' 例〈一言既出，～〉いったん口に出した言葉は，4頭立ての馬車でも追い付けない；言ってしまった言葉は，引っ込めようがないことのたとえ；(歐陽修《筆說・駟不及舌說》)．

〔驷马门〕 sìmǎmén〔名〕子孫の繁栄している家のたとえ；(《漢書・于定國傳》)．

［兕］ sì ①古書で雌のサイを指す．②古代のサイの一種の獣名．

〔兕觥〕 sìgōng〔名〕㊥ 雌のサイの角で作った杯．〈我姑酌彼～〉私はしばらくあのサイの角の杯で酒を飲む；(《詩經・周南・卷耳》)．

［食㊀］ sì ①人にものを食べさせる．食事を供する．〈主人日再～〉主人は一日に二度食事を出す．②飼う．＝'饲' ③〔名〕姓．∥㊀ shí，㊁ yì

〔食母〕 sìmǔ〔名〕㊥ 乳母．〈大夫之子有～〉大夫の子には乳母がいる；(《禮記・内則》)．

［思㊂］ sì 思い．情緒．〈弦弦掩抑声声～〉低く沈んだ弦の音，歌う声には愁いの思いがある；(白居易《琵琶行》詩)．∥㊀ sī，㊁ sāi

［俟㊀］（竢） sì ①待つ．〈～机〉チャンスを待つ．〈～该书出版后即寄去〉その本が出版されたらすぐ送る．〈一～天气转晴，飞机马上起飞〉天候の回復を待って，飛行機はすぐに飛びたつ．〈～娘娘归天后，请贵人验看就是了〉お妃様が亡くなられてから，どうか貴官に検分していただきたい；(《三俠・1》)．〈～暮鼓既作，蹑足而回〉夜の鐘が打たれてから，抜き足差し足で戻りました；(《警世・38》)．②〔名〕姓．∥㊁ qí

〔俟河之清〕 sì hé zhī qīng〔成〕河清を待つ．平和な治世を待ち望む；(《左傳・襄公8年》)．

〔俟候〕 sìhòu〔動〕㊥ 待つ．〈在茶坊里～〉茶店で待っている；(《水滸・18》)．

〔俟机〕 sìjī〔動〕㊥ ☞ 伺机．〈已影印全部资料～公开〉すべての資料をすでに影印してチャンスを待って公開する．

〔俟命〕 sìmìng〔動〕㊥ 天命を待つ．〈君子居易以～〉君子は無理のない位置に立って天命を待つ；(《禮記・中庸》)．

〔俟时〕 sìshí〔動〕㊥ 時を待つ．時機を待つ．〈～而动〉時を待って動く．

〔俟宿〕 sìsù〔動〕㊥ 宿で待つ．〈乃命僮仆辎重，悉令先于赤水店～〉そこで召使や荷物のたぐいは，みな赤水店に先にやり，宿で待たせることにした；(《夜怪》)．

［涘］ sì 水辺．水岸．岸辺．水際．〈涯～〉同上．〈在河之～〉黄河の岸辺にある；(《詩經・王風・葛藟》)．

［笥］ sì 飯や衣類を入れる方形のタケの器．〈你的钱有几百几十几文见在～中，如何赖道没有？〉おまえの銭はタケかごに幾百幾十幾'文'あるのに，なんでないなどとでたらめを言うのか；(《二拍・33》)．

［耜］ sì ①古代の農具；形は今の'锹'〔剣先スコップ〕に似る．②鋤に付ける刃．

［覗］ sì ①のぞく．②ようすをうかがう．すきをうかがう．

［梩］ sì(又)lí ①農具の一種；スコップ・シャベルの類．②もっこ；土運びの道具．

［殔］ sì ①棺を埋める穴．②ひつぎを埋葬するまでの短期間置いておくこと．

［貄］ sì 動獣の名；体に長い毛が多い．

［肆］ sì ①いっさいを顧みない．ほしいままにする．身勝手なことをする．〈放～〉かって気ままである．〈～其所欲〉やりたいことを好きなだけやる．〈～无忌惮〉☞ 囲碁．②店舗．商店．〈酒～〉居酒屋．〈～陈货物〉品物を並べ売る．③〔數〕'四'の大字．④㊐死刑にして屍骸を町にさらす．⑤〔名〕姓．

〔肆廛〕 sìchán〔名〕㊥ 店．商店．

〔肆害〕 sìhài〔動〕㊥ 思いのまま残酷に害する．〈孽畜敢～么？〉畜生ども，かってなまねはさせないぞ；(《警世・40》)．

〔肆劫〕 sìjié ㊥＝'肆掠'

〔肆口〕 sìkǒu〔動〕㊥ ほしいままにののしる．口を極める．〈～诋毁〉ほしいままにけなす．〈～讥讽〉思いきり皮肉る．〔～大骂〕〔成〕口を極めてののしる．ほしいままにひどくののしる．

〔肆乐〕 sìlè〔動〕㊥ ほしいままに安楽をむさぼる．〈专一蒙蔽朝廷，偷安～〉ひたすら朝廷をあざむき，目前の安楽のみむさぼった；(《古今・22》)．

〔肆力〕 sìlì〔動〕㊥ 躍起になる．尽力する；画・種．〈～攻击〉躍起になって攻撃する．〈～田亩〉農事に尽力する；(《搜神記》)．

〔肆掠〕 sìlüè〔動〕㊥ ほしいままに略奪する．＝'肆劫'

〔肆目〕 sìmù〔動〕㊥ (遠くを見るために)目を凝らす．〈～眺望〉目を凝らして遠くを見る．

〔肆虐〕 sìnüè〔動〕㊥ ほしいままに虐殺する．ほしいままに人を害する．思うままに迫害する．〈～生灵，无恶不作〉ほしいままに人民を迫害して，悪事をし尽くした．

〔肆然〕 sìrán〔形〕㊥ ほしいままにしている．〈彼即～而为帝〉彼はかってに振る舞って帝になった；(《史記・魯仲連列傳》)．

〔肆扰〕 sìrǎo〔動〕㊥ みだりに騒ぎ乱す．かって気ままに振る舞う．

〔肆奢〕 sìshē〔形〕㊥ わがままでぜいたくである．〔～无度〕＝'穷奢极侈'

〔肆赦〕 sìshè〔動〕㊥ ①刑を軽んじたり免じたりほしいままにする．②許す．

〔肆师〕 sìshī〔名〕㊥ 周代の官名；祭器の陳列のことをつかさどる．

〔肆头〕 sìtóu〔名〕㊥ 店舗の前．店先．〈悬一壶于～，及市罢，辄跳人壶中〉壺をひとつ店先にかけ，市が終わると，壺の中に飛び込んだ；(《後漢書・費長房傳》)．

〔肆无忌惮〕 sì wú jì dàn〔成〕何はばかるところない．かって気ままである．少しの容赦もなく思いのままにする．＝'毫无所畏'；(《禮記・中庸》)．〈～的残酷手段〉何はばかるところない残酷な手段．〈～地进行军事侵略〉大胆不敵に軍事侵略を行う．〈对这种～的破坏行为绝对不能容忍〉こうした何はばかることない破壊行為に対しては決して容認することはできない．〈还有两个光棍，竟～的说：…〉なお二人のならずものがいて，何はばかることなく…と言った；(《魯・彷・肥》)．

〔肆夏〕 sìxià〔名〕古代の楽曲名；行進曲のように歩調を整えるために用いた．〈趋以～〉走るのに'肆夏'を用いる；(《賈誼子》)．

〔肆行〕 sìxíng〔副〕ほしいままに．みだりに．■後に一音節の語は来ない．〈～捣乱〉ほしいままに攪乱する．〈～破坏〉破壊をほしいままにする．〈～轰炸〉ほしいままに爆撃をしかける．〔～海骂〕㊐時，所をかまわずののしる；'海骂'は相手かまわずののしる．例〈吃的不奈烦或动了气，便～…〉食べるのがめんどうになったり腹をたてると，だれかれなしにののしる；(《紅樓夢・80》)．〔～无忌〕㊐だれはばからず身勝手な振る舞いをする．

〔肆意〕 sìyì〔動〕㊥ ほしいままにする．いっさいを顧みず自分の性分によって行動する；多く 画・種．■ふつう後に一音節の語は来ない．〈～侮谩〉はばかるところなく侮辱する．〈～攻击〉ほしいままに攻撃する．〈现在他可以～的诟骂他们了〉いま彼はほしいままに彼らを辱めののしることができるようになった．〔～妄为〕〔成〕気ままに事をする．

〔肆应〕 sìyìng〔動〕㊥ あまねく応ずる；何事でも処理し対応できる．何でもやれる才能をもっている．〈～之才〉同上の才．〈善于～〉如才ない．〈周旋～〉応対が万能である．

〔肆直〕 sìzhí〔形〕㊥ 正しくまっすぐである．

〔肆志〕 sìzhì〔動〕㊥ ①ほしいままにする．気ままに事をする．②(学問などに励む)決心をする．＝'矢志'

〔肆恣〕 sìzì〔動〕㊥ わがままでかってな振る舞いをする．〈以此似道愈加～，全无忌惮〉こうして(賈)似道はますますわがままかってしほうだいで，まったく遠慮するところがありません；(《古今・22》)．

〔肆纵〕 sìzòng〔動〕㊥ ほしいままに振る舞う．〈如或违此，则为～〉もしもこれに違えば，かってな仕儀である；(《後漢書・陳蕃傳》)．

［嗣］ sì ①受け継ぐ．継承する．〈～位〉位を継ぐ．〈自陛下～守元符，体临大器，…〉陛下が天の示した瑞祥をうけて帝位に就かれてからは，…；(《海山・下》)．②子孫．〈后～〉同上．〈朕虽乏～，且喜二妃俱各有孕〉余には世継ぎがおらぬけれども，幸い両妃がともにおめでたじゃ；(《三俠・1》)．③ついで．〈～后〉ついでその後．■単独で用いることはまれ．④〔名〕姓．

〔嗣产〕 sìchǎn〔動〕㊥ 遺産を相続する．

〔嗣承〕 sìchéng〔動〕㊥ 継承する．〈～道统〉(儒学の)聖賢の系統を継承する．〈～财产〉財産を相続する．

〔嗣单〕 sìdān ＝'嗣书'

〔嗣服〕 sìfú〔動〕㊥先祖の事業を継ぐ.〈永言孝思, 昭哉～〉いつまでも孝をもって仕えることを思っている、まがうことなく先祖のなしおかれた道を受け継いでいる；（《詩經・大雅・下武》）.
〔嗣嗣〕 sìfù〔名〕㊥子孫と属官.〈东海沦殪, 越之～, 亦皆殄灭〉東海（王越）は殺され、越の子孫と属官も皆殺しにされた；（《述異記》）.
〔嗣父母〕 sìfùmǔ〔名〕㊄㊎養父母.
〔嗣后〕 sìhòu〔名〕㊥☞〔字解〕③.〈～如兄弟怡然〉その後、兄弟のように心が和らいだ.〈～还有好些朋友写信来, …〉以後また多くの友人が手紙をよこして、….〈先论交情, 后讲大义, ～替申虎抱屈〉まずは交情について言い、そして大義について述べ、それから申虎のために悔しがりました；（《三俠・103》）.
〔嗣徽〕 sìhuī〔動〕㊥亡父または亡母の美徳を継承する.〈大姒～音〉（文王の）大姒妃は亡母の大任の美徳を継承された；（《詩經・大雅・思齊》）.
〔嗣君〕 sìjūn〔名〕㊥跡継ぎの君主.
〔嗣适〕 sìshì〔名〕㊥皇太子.〈君之～, 不可以帅师〉皇太子は軍隊を率いてはならない；（《左傳・閔公2年》）.
〔嗣书〕 sìshū〔名〕㊄養子縁組の取り決め書；俗に'嗣单'とも.
〔嗣岁〕 sìsuì〔名〕㊥来年. 新しく来る年.
〔嗣统〕 sìtǒng〔動〕㊥皇位を継承する.〈亏杀吕好问说下了伪帝张邦昌, 迎康王～〉幸いにも呂好問が偽帝の張邦昌を説得して康王を後継ぎに迎えた；（《古今・17》）.
〔嗣位〕 sìwèi〔動〕☞〔字解〕①.
〔嗣息〕 sìxī〔名〕㊥後世. 後継ぎ.〈屡丧～, 止存幼女, 今又夭亡〉しばしば後継ぎを亡くし、残った幼女もいま夭折ようせつした；（《二拍・32》）.
〔嗣响〕 sìxiǎng〔動〕㊥前の業を引き継ぐ.
〔嗣续〕 sìxù ㊥〔名〕①子孫. ②継承.〈我～大事, 非同小可〉私の継承の大事はただごとではない；（《二拍・32》）.〔動〕継承する.
〔嗣业〕 sìyè〔動〕㊥業を受け継ぐ.〈世祖南面～〉世祖は南面して業を継いだ；（《齊書・武帝紀論》）.
〔嗣音〕 sìyīn〔動〕㊥音信を続ける.〈纵我不往, 子宁不～？〉たとえ、私が訪ねて行かないにしても、あなたはどうして音信を続けてくれないのですか；（《詩經・鄭風・子衿》）.
〔嗣子〕 sìzǐ〔名〕㊥後継ぎ.〈～孱弱, 不得不以大事相托〉太子は虚弱で大事をそちに託しておかぬわけにいかぬ；（《三國・85》）.

［儩］ sì 尽きる.〈若循环而无～〉循環して尽きることがないようだ；（潘岳《西征賦》）.

［厕㊀］ si ☞'茅厕' // ㊀ cè

SONG ㄙㄨㄥ

［忪㊀］ sōng ☞'惺忪' // ㊀ zhōng

［松］（②～⑨鬆） sōng ①㊐マツ. ②〔形〕まばらである. 緩い. 緩んでいる. しまっていない. ↔'紧'〈捆得太～〉縛り方が緩すぎる.〈土质～〉土質がやわらかい.〈脸上的肉～下来一些〉ほおの肉が少し緩んだ.〈螺丝有点儿～〉ねじが少しあまい. ③〔形〕緩やかである. はりつめていない. 厳しくない.〈规矩太～〉規則が緩すぎる. ④〔動〕放す. 緩める.〈～一～马肚带〉ウマの腹帯を緩める.〈～口气〉ほっと一息つく. ⑤〔形〕（経済的に）余裕がある.〈等下个月我手头～一些, 再给你寄钱去〉来月少し余裕ができてから、きみに送金する. ⑥〔形〕柔らかい. もろい. さくさくしている.〈点心～脆适口〉揚げ菓子がさくさくしておいしい.〈杨木太～, 不宜于建筑〉カワヤナギの木はもろすぎて、建築材料には適さない. ⑦でんぶ；魚・エビ・赤身の肉などで作る.〈肉～〉ブタ肉でんぶ. ⑧〔形〕(㊈sóng) 無能である. いくじなしである；俗語. 注'㞞'の仮借字. ⑨〔動〕㊄こっそり逃げる. ずらかる；㊋. ⑩〔名〕姓.

〔松柏〕 sōngbǎi〔名〕マツとコノテガシワ；人品が高潔で貞節の堅い人のたとえ.〔～参天〕〔成〕マツやコノテガシワが空をつくようにそびえている.〔～操〕松柏しょうはくの操みさお；マツもコノテガシワも四季その色を変えないので、人の節操の堅いことをいう；（《南史・樂預傳》）.〔～长青〕〔～常青〕〔成〕マツやコノテガシワは四季常に青い；人の意志・友情などを変えないよう希望するのに用いる.〔～后凋〕〔成〕マツやコノテガシワは冬の厳寒の中でも葉の散るのが遅い；道徳観がずっと変わらずにいる. 人品が高潔で貞節の堅い人のたとえ；（《論語・子罕》）. 例〈然而～于岁寒〉けれども'松柏'は葉の散るのが遅く、年の瀬の厳寒でも残っている；（《日知錄・13・廉恥》）.〔～门〕㊐裸子植物.〔～树〕マツとコノテガシワの木.〔～枝儿〕マツやコノテガシワの枝とゴマの茎；旧正月に祭壇に用い、また祝日に'牌楼'（☞'牌'）を飾る.
〔松板〕 sōngbǎn〔名〕マツ板.
〔松绑〕 sōng, bǎng〔動〕①縛った縄を解く. いましめを解く.〈给他松了绑〉彼のいましめを解いてやる. ②不合理な規程や制度をなくす.〈为企业～〉企業のために規程をなくす.
〔松包(子)〕＊ sóngbāo(zi)〔名〕㊄意気地なし. ふぬけ. 弱虫. 軟弱で無能な人. ＝'松蛋包'；〔東北〕,〔山西〕.〈在战场上, 我们的年青战士没有一个是～孬种〉戦場ではわれわれの若い戦士には軟弱無能の臆病者おくびょうものは一人としていない.〈他害怕别人说他是～〉彼は人が自分のことをだめなやつだと言うことを恐れた. 注'㞞包(子)'の仮借.
〔松波波(的)〕 sōngbōbō(de)〔形〕さくさくとして崩れやすいさま.〈～的饼干〉歯あたりの軽いさくさくとした軟らかいビスケット.
〔松材线虫〕 sōngcái xiànchóng〔連〕マツノザイセンチュウ.
〔松柴〕 sōngchái〔名〕㊄マツの木の薪；㊋.
〔松柴照〕 sōngcháizhào〔名〕㊄マツの枝で作ったたいまつ；〔安徽〕.〈于是许多～燃着了〉そこで多くのたいまつに火がついた.
〔松弛〕 sōngchí〔形〕①（筋肉が）緩んでいる. 張りがない. たるむ. 締まりがない.〈肌肉～〉筋肉が緩んでいる.〈紧张的心情～了下来〉緊張した気持ちがほぐれてきた. ②（制度・規律などが）厳格に執行されていない. 緩みがある.〈纪律～了〉規律が緩んだ.〔動〕①緊張が解ける.〈众人的心马上～了许多〉一同の心はたちどころに緊張が解けた. ②緩める. ほぐす. 弛緩しかんする. 緩くなる. 弾力性がなくなる.〈～一下肌肉〉筋肉をほぐす.〈这弹簧已经～了〉このばねはもう延びてしまった.〈社会秩序陷于～和混乱〉社会秩序を弛緩もしくは混乱に陥れる.〔～函数〕㊇緩和関数.〔～离子〕弛緩イオン.〔～时间〕緩和時間.〔～图〕㊎弛緩線図.〔～现象〕緩和現象.
〔松虫草〕 sōngchóngcǎo〔名〕㊐クロバナマツムシソウ.
〔松垂〕 sōngchuí〔名〕㊎サッグ. ＝'垂度', '下沉', '下垂'〔動〕緩んでたるむ.
〔松脆〕 sōngcuì〔形〕①さくさくしていて歯切れがいい；多く食物についていう. ②もろい.〈这似乎约略有些马掌形的, 但触手很～〉これはほぼ馬蹄ばてい型のようで、しかし手触りがたいへんもろかった；（《魯・吶・白》）.
〔松耷耷(的)〕 sōngdādā(de)〔形〕締まりなくだらりとしたさま. 活気なく締まりのないさま.
〔松甙〕 sōngdài〔名〕㊐コニフェリン.
〔松怠怠(的)〕 sōngdàidài(de)〔形〕化粧もせず髪もみだれていてだらしないさま.〈这会子又不妆扮了, 还是这么～的〉今は身づくろいする気もなくなり、相変わらずだらしないようすである；（《紅樓夢・58》）.
〔松单宁酸〕 sōngdānníngsuān〔名〕㊓ピニタンニン酸.
〔松蛋包〕＊ sóngdànbāo ＝'松包(子)'
〔松貂〕 sōngdiāo〔名〕㊐マツテン.
〔松动〕 sōngdong〔動〕①（込んでいる状態が）すく. まばらになる.〈到了下一站, 车上～得多了〉次の駅に着くと、車内はぐんとすいた.〈有些怕事的都挤出去走了, 庙里才算又～一点〉何人かの臆病者がみんな押し合うように出て行ったので、廟びょう内はやっとまたいくらかすいたといえる. ②がたがくる.〈机器～了〉機械にがたがきた. ③（歯やねじなどが）緩む.〔～销〕㊎ルーズ・ピン.〔形〕ゆとりがある. 窮屈でない. ＝'宽裕', '不窘'〈现在手头～一点儿了〉いま, 懐具合に少しゆとりが出てきた.
〔松椟〕 sōngdú〔名〕古代の兵器の名.
〔松度〕 sōngdù〔名〕㊎間隙かんげき率.
〔松泛〕 sōngfan〔形〕㊄①緊迫していない. 余裕がある.〈今儿个火车上～〉今日は汽車はすいている. ②気分が軽い. 気持ちがよい. すうっとした気分である. ＝'舒适'〈才过上几天～日子？〉楽な日はほんの数日間しかない.〈睡了一觉, 他觉得～多了〉ひと眠りしたら、彼はずっと気分が軽くなった気がした.
〔松肪〕 sōngfáng〔名〕マツやに.
〔松放〕 sōngfàng〔動〕緩める.〈我若不方便了他, 他怎么肯教把我～～？〉もし私が助け船を出してやらなければ、いつまで縛られていたことやら；（《西遊・30》）.
〔松风〕 sōngfēng〔名〕㊥お茶を指す.〈一椀～啜罢〉一椀わんのお茶をすすり終わります；（《董西廂・1》）.
〔松风草〕 sōngfēngcǎo〔名〕㊐マツカゼソウ.
〔松风水月〕 sōngfēng shuǐyuè〔連〕マツに吹く風, 水に映ずる月；清朗なもののたとえ.
〔松橄榄〕 sōnggǎnlǎn〔名〕㊐ヒトクチタケの類；'隐孔菌'の別名. 薬物名称.
〔松羔〕 sōnggāo〔名〕㊥小さなマツ.〈百钱买～〉銭百文で'松羔'を買った；（元好問《種松》詩）.
〔松糕〕 sōnggāo〔名〕㊄中はアズキのこしあん、表面にナツメやクルミを飾った大きな円形の'糕'. ＝'发糕'；㊋.
〔松膏〕 sōnggāo〔名〕マツやに.
〔松根油〕 sōnggēnyóu〔名〕松根油. ＝'松油'
〔松狗〕 sōnggǒu ㊅＝'松虎②'
〔松骨〕 sōnggǔ〔動〕㊄①両手を合わせ丸くして体を打つ；按摩あんまの一種；㊋. ②殴る. 力を込めて殴る；㊋.
〔松果〕 sōngguǒ〔名〕マツカサ. マツの球果.〔～体〕〔～腺〕㊉松果腺. 松果体.
〔松蒿〕 sōnghāo〔名〕㊐コシホカマ.
〔松鹤〕 sōnghè〔名〕マツとツル；長寿のたとえ.〔～延年〕〔～遐龄〕〔成〕長寿をことほぐ語.
〔松虎〕 sōnghǔ〔名〕①㊄㊍マツケムシ. ＝'松毛虫' ②㊅㊐リス.

= '松狗'

[松花] sōnghuā 〔名〕① ピータン. = '皮蛋', '变蛋', '松花蛋'；俗語. [～彩蛋]アヒルの卵を灰・もみがら・粘土・塩を混ぜた泥状のものでくるみ貯蔵したもので前菜などに用いる. [～蛋黄]ピータン卵黄. [～黄]ピータン色に近い黄色. (例)<～米饭>褐色のコメの飯. [～鸭蛋]アヒル卵のピータン. ② マツカサ. <地上有些干草与～>地面には枯れ草と'松花'が落ちていた. [～饼]マツの木が3月に開花したとき、その枝葉を棒でたたいて花を落とし、蜜をまぜて'饼'状にした食品. ③ 深緑色. <将自己一条～汗巾解了下来, 递与琪官>自分の深緑色のハンカチを解いて琪官に手渡した；(«紅樓夢・28»). [～绿]同上.

[松花儿] sōnghuār 〔名〕コノテガシワの実.

[松化] sōnghuà 〔形〕(方) さくさくして歯切れがいい. 口に入れると溶けるほど軟らかい. = '松脆①'；[呉].

[松话] * sónghuà 〔名〕(方) 許しを請うこと. おわび；[東北]. <不论吕哲怎么侮辱和暴打, 初大哥没说一句～>呂哲がどんなに辱めたり、殴ったりしても初大哥は一言として許しを請う言葉を口にしなかった.

[松缓] sōnghuǎn 〔動〕緩む. <紧张的空气顿时～下来>張り詰めた空気がいっぺんに緩んだ.

[松黄] sōnghuáng 〔名〕(植) マツの花粉.

[松篁] sōnghuáng 〔名〕(書) マツとタケ. <忽抬头, 见那～一簇, 楼阁数层>ふとふり仰ぐと、ひとむらのマツやタケの間に数層の楼閣が見えた；(«西遊・24»).

[松活] sōnghuó 〔名〕マツやコノテガシワの枝葉をくくりあわせて、人やツル・シカ・家などを作ったもの；今では俗に陪葬用にする. ☞ [次項]

[松活] sōnghuo 〔形〕① (方) (仕事が)楽である. 労力がいらない. 努力がいらない. 気楽である；[四川]. <她只想吃点～饭>彼女は楽をして飯を食いたいとそればかり考えている. ② 余裕がある. 緊迫していない. ③ (方) 負担に感じない；[四川]. <行李给骡子驮起了, 走起来很～>荷物はみなラバに積んだので、歩いても苦ではない. ④ (方) 経済的に豊かである. = '松动〔形〕'；[四川]. ⑤ (方) (病状が)軽い；[四川]. <恐怕要痛七七四十九天才得～>痛みは7週間してようやく軽くなるでしょう. 〔動〕(方) 緊張を解く. 気を緩めさせる；[四川]. <沉下水几丈深都没～它>水にずいぶん深く潜ってもそれを緩めようとしなかった. ☞ [前項]

[松鸡] sōngjī 〔名〕① (鳥) エゾライチョウ. オオライチョウ. ② (方) (植) マツカサ；[呉].

[松槚] sōngjiǎ 〔名〕(書) マツとヒサギ；墓に植える木であることから墓を指す.

[松键] sōngjiàn 〔名〕(機) ルーズ・キー.

[松江] sōngjiāng = '松江银子' 〔名〕(旧) '元宝'につぐ良質の銀貨.

[松江鲈] sōngjiānglú = '松江鲈鱼' 〔名〕(魚) カジカ科の川魚の一種；'鲈'〔スズキ〕とはまったく別の魚で、日本のヤマノカミに似る. = '四鳃鲈'

[松浆油] sōngjiāngyóu 〔名〕(化) トール油.

[松焦油] sōngjiāoyóu 〔名〕(薬) パイン・タール. = '松馏油'

[松节] sōngjié 〔名〕(林) 死節.

[松节油] sōngjiéyóu 〔名〕(化) テレビン油. テレメンテン. ターペンチン. マツやに. [～精]テレビン. [～脂]テレビン油脂.

[松紧] sōngjǐn 〔名〕緩み. たるみ. きつさ. <你穿上, 试试～>着て緩みかげんをみなさい. [～带(儿)] 1)(そで口・腰・靴のへり・靴下などにつける)伸び縮みする布. エラスティック. 2)弾力性のあるリボン. [～褶]アクション・プリーツ.

[松劲(儿)] sōng,jìn(r) 〔動〕力を抜く. 力を緩める. 気を緩める. <我们没有～, 一直顽强地进行努力>私たちは力を抜かず、ずっとたゆまずに努力している. <考试一完就松了劲儿了>試験が終わったとたんにだれてしまった. [～泄气]気を緩める. がっかりする. 気落ちする.

[松菌] sōngjùn 〔名〕(植) マツタケ. = '松蕈', '松茸'

[松开(了)] sōngkāi(le) 〔動〕ほどける. 緩めて放す. <～拉着的手>引っ張っていた手を緩めて放す.

[松柯儿] sōngkēr 〔名〕(旧) マツの枝；酒屋の看板に使われた. <正恁地说, 则见岭下一家人家, 门前卦着一枝～>そうこう言っていると、ふもとに一軒の家があり、門のところに飲屋の看板が下がっていた；(«警世・14»).

[松口] sōng,kǒu 〔動〕① 口にくわえているものを放す. ② 言葉が柔らかくなる. (主張・意見などが)軟化する. 譲歩する. 語気を和らげる. <当时我一～就答应了他的要求>そのとき私は折れて彼の要求を認めた. ③ (利益や苦痛に負け)口を割る, 認める；秘密を漏らしたりする. <一～就上了套儿了>口を割ったら、思うつぼにはめられた.

[松口蘑] sōngkǒumó 〔名〕(植) マツタケ. = '松茸', '松蘑'

[松口鞋] sōngkǒuxié 〔名〕靴の甲の両脇にゴムをはめた履きやすい靴. = '懒汉鞋'

[松垮] sōngkuǎ 〔動〕(構造などに)ゆるみが出る. がたつく. <屋梁歪斜, 檩条～>梁がまがり、けたががたつく.

[松垮垮(的)] sōngkuǎkuǎ(de) 〔形〕(方) ① 緩んでまとまりがないさま. ↔ '紧绷绷(的)'；[四川]. <柴没捆紧, ～的, 谨防散哈>薪はしっかりくくってないので、ゆるゆるだから、散らばらないよう用心しろ. ② 態度がいいかげんなさま；[四川]. <你们班～的, 该整顿一下纪律了>おまえたちの班はだらけている、規律をしっかりせねばならぬ.

[松快] sōngkuai 〔形〕① 気楽である. 晴れ晴れとしている. (気分が)さっぱりしている. のんびりしている. (気持ちが)軽やかである. (畳)<在外边倒～些>外にいた方が気が晴れ晴れする. <把'狗'这个字的声音讲得很高, 好像这样心里才～些>'狗'という言葉の音を高く出すと、やっと気持ちが晴れたようであった. ② 窮屈でない. からっとしている. <搬走一张桌子, 屋里～多了>テーブルを一つ運び出したら、部屋がずっと広々とした. ③ (苦しみ・痛み・心配などがとれ)ほっとしている. くつろいだ気分である. 〔動〕くつろぐ. リラックスする. <干了一天活, ～一下吧！>一日仕事をしたのですから、くつろぎなさい.

[松宽] sōngkuān 〔形〕軽やかである. 気が楽である. <曾昭良的心头立时～些了>曾昭良の心は、たちどころに少し軽くなった. <那里肯放些～>どうしても(少しも)緩めようとしない；(«金瓶梅・5»).

[松宽(了)] sōng,kuān(le) 〔動〕緩める. <～带子>ベルトを緩める.

[松蓝] sōnglán 〔名〕(植) タイセイ；アブラナ科.

[松醪] sōngláo 〔名〕酒の名；マツやにを入れて造った酒. どぶろく. 濁り酒. [～春]同上.

[松林] sōnglín 〔名〕マツ林.

[松馏油] sōngliúyóu = '松焦油'

[松拢] sōnglǒng 〔形〕(衣服や頭髪が)だらしなく乱れている. <今天他可是一下子便把衣服都穿好, 不敢再～着>しかし今日は彼はすぐに服をきちんと着て、もうだらしなくはしていられなかった.

[松露] sōnglù 〔名〕(植) ショウロ.

[松绿] sōnglǜ 〔名〕深緑色. = '松花③' <一样～的, 一样就是银红的>一つは深緑色で、一つは光沢のあるあかね色である；(«紅樓夢・40»).

[松卵] sōngluǎn 〔名〕(植) マツの実；卵に似ているのでいう.

[松萝] sōngluó 〔名〕(植) ① ヒカゲノカズラ. ネナシカズラ. = '女萝', '松寄生' <惆怅出～>悲しい思いでツタのからんだ松林から出ていく；(王維«別輞川別業»詩). ② 茶の名；安徽省歙県松蘿山に産する.

[松毛(儿)] sōngmáo(r) 〔名〕(方) (薪にして燃やす)マツの枝や葉；[呉]、[四川]など. <给国营林场排～下山>国営林場のためにマツの枝や葉を担いで下山する.

[松毛虫] sōngmáochóng = '松虎①'

[松毛翠] sōngmáocuì 〔名〕(植) エゾノツガザクラ.

[松米] sōng,mǐ 〔動〕(方) コメを搗く；[閩].

[松密度] sōngmìdù 〔名〕(化) 嵩密度.

[松明(子)] sōngmíng(zi) 〔名〕たいまつ；マツの芯で作るところから.

[松蘑] sōngmó = '松口蘑'

[松木] sōngmù 〔名〕マツの木；木材としての. [～架儿]マツの木で組まれた家屋の骨組み.

[松粘子] sōngniánzi 〔名〕マツやに.

[松鸟衣] sōngniǎoyī 〔名〕(植) コナハイマツゴケ.

[松泡] * sóngpāo 〔形〕(方) ① 意気地がなくて無能である. 才能がない. 質が悪い；[東北]. (罵) ② 緩んでまとまりがないさま；[東北].

[松泡泡(的)] sōngpāopāo(de) 〔形〕ふくらんでやわらかいさま. <刚薅过头草, ～的土, 还留着脚印>最初の草を抜き取ったばかりで、ふんわりしてやわらかい土には、足跡がついていた.

[松配合] sōngpèihé 〔名〕(機) ルーズ・フィット.

[松棚] sōngpéng 〔名〕マツ・コノテガシワの枝で作った小屋.

[松皮鲽] sōngpídié 〔名〕(魚) マツカワ.

[松皮癣] sōngpíxuǎn 〔名〕[中医] 疥癬の一種；マツの皮のような形態で、赤白の斑点がつらなり、往々にしてかゆみを伴う.

[松赔] sōngpòu 〔形〕(方) やわらかい. ふわふわしている；[呉].

[松气] sōng,qì 〔動〕① ほっと息をつく. 気を休める. リラックスする. 力を抜く. <松一口气>ほっと一息つく. <难题解决了, 可算松了一口气>難題が解決し、ほっと一息ついた. ② ひるむ.

[松墙子] sōngqiángzi 〔名〕ヒノキやコノテガシワなどの植え込み；庭園に植えることが多い.

[松乔之寿] Sōng Qiáo zhī shòu 〔成〕赤松子と王子喬との年齢；二人は共に長生きした仙人. (喩) 長寿を指す；(«漢書・王吉傳»).

[松楸] sōngqiū 〔名〕(書) 墓地に植えるマツとキササゲの木. (喩) 墓.

[松球] sōngqiú 〔名〕(植) マツカサ. [～肉菌] (植) マツカサタケ. [～芒] (植) マツカサススキ. [～鱼] (魚) マツカサウオ.

[松雀鹰] sōngquèyīng 〔名〕(鳥) ミナミツミ. ツミ. エツサイ.

[松瓤] sōngráng = '松仁(儿)' [～鹅油卷]マツの実をガチョウの油で揚げた食品.

[松仁(儿)] sōngrén(r) 〔名〕マツの実.

[松人] sōngrén 〔動〕(方) ずらかる. こっそり逃げ出す. = '溜号儿'；[呉].

［松人ㄦ］ sōngrénr〔名〕マツの葉で作った人形.
［松茸］ sōngróng〔名〕(植) マツタケ. ＝'松蕈'
［松乳菇］ sōngrǔgū〔名〕(植) アカハツタケ.
［松软］ sōngruǎn〔動〕すき返して土地をふかふかにする. ふんわりと柔らかくする.(書)〈白净〜的羊毛〉真っ白でふんわりした羊毛.〈犁过的土地十分〜〉すき返した土地はとても柔らかい.［〜货］〔熟〕ふがいない人間. (例)〈你要真是个〜, 永远也不会得到他的尊敬〉あなたがもしも本当にだめ人間なら、永遠に彼の尊敬をかちうることができない.
［松蕊］ sōngruǐ〔名〕(植) マツの花.
［松润］ sōngrùn〔形〕軽やかで色つやがある.〈〜的鬓发被身边电扇的风吹得飘飘忽忽〉軽やかでつややかな横鬢が、そばの扇風機の風に吹かれてふわふわひらひらとなびいた.
［松散(了)］ sōngsǎn(le)〔動〕ほどける. ばらばらになる. (精神が)緩む, 締まりがなくなる. (構造が)緩む.〈结构〜了〉構造に締まりがなくなった.〈使土质〜一些〉土質を粘らなくする.〈绷带〜了〉包帯が緩んだ.〈〜的粉末〉さらさらした粉.〈小张在听课时思想溜号, 精神〜〉小張は授業中、上の空で集中力に欠ける.［〜性］(土) 砕易性.〔形〕緩んでいる. 締まりがない. 固まっていない. ほどけている. がたがきている.(書)〈那家公司组织〜〉あの会社は屋台骨がぐらついている. ☞ 次項
［松散］ sōngsan〔動〕くつろぐ. ゆったりする.〈房里太热, 出来〜〜〉家の中は暑くてかなわないから、出て来てくつろぎましょう.〈她丈夫同她公公、大伯子都被捉去的, 断不能〜〉夫と舅(しゅうと)や義兄が捕らえられたからには、断じてぐずぐずしていられない. ☞ 前項
［松伞蘑］ sōngsǎnmó〔名〕(方) (植) マツタケ. ＝'松蕈'；東北.
［松伞蜥］ sōngsǎnxī〔名〕(動) マツカサトカゲ.
［松砂］ sōngshā〔名〕(土) 粗い砂粒. 粗い砂.［〜机］(機) エレーター.
［松勺鸡］ sōngsháojī〔名〕(鳥) インドミノキジ.
［松神］ sōng, shén (方)＝'松劲(ㄦ)', '泄气'［〜话］がっかりさせる話.
［松生层孔菌］ sōngshēng céngkǒngjùn〔連〕(植) ツガノサルノコシカケ.
［松石］ sōngshí〔名〕(鉱) トルコ石.［〜耳环］トルコ石のイヤリング.
［松手］ sōng, shǒu〔動〕手を緩める. 手を放す.〈一〜, 手里的日记本就落在地上了〉ちょっと手の力が緩んで、持っていた日記帳が地面に落ちてしまった.
［松寿兰］ sōngshòulán〔名〕(植) キチジョウソウ.
［松鼠(ㄦ)］ sōngshǔ(r)〔名〕(動) リス. キタリス.［〜猴］リスザル.［〜皮］リスの皮.［〜鱼］骨を抜いた魚.
［松树］ sōngshù〔名〕(植) マツの木.［〜林］マツ林.［〜明子］ 1) マツやに. 2) たいまつ.［〜千年终是朽］(諺) マツは常緑樹であるが、千年の後には枯れて朽ち果てる；天下の物はみんな死せざるものはないとのたとえ；(白居易《放言》詩).［〜塔ㄦ］マツカサ.［〜油］［〜油子］マツやに.
［松树鹀］ sōngshùwú〔名〕(鳥) シラガホオジロ；(北).
［松爽］ sōngshuǎng〔形〕(気持ちが)軽々としている, 軽やかである, さわやかである.(書)〈他吃了药, 身上才觉得〜了一点ㄦ〉彼は薬を飲んで、やっと体が少し軽やかになった気がした.〈松松爽爽同他一路出去了〉軽やかな気持ちで彼といっしょに出て行った；(《魯・吶・故》).
［松松］ sōngsōng〔形〕(方) ① しおれかえったさま. 失望したさま. 気力のないさま；河南.〈像个丢蛋的老母鸡, 〜地走开了〉卵を失ったメンドリのように、元気なくその場を離れた. ② のんびりしている. ゆっくりしている.〈他们是〜的, 我们得紧紧的〉彼らはのんびりしているが、私たちは急がなければならない.
［松松垮垮］ sōngsongkuǎkuǎ〔形〕① (構造などが)堅固でないさま, 緩いさま；×'松垮'.〈行李的绳子〜〉荷物のひもがゆるゆるだ.〈这座房子梁柱檩条〜的, 像是快要倒塌了〉この家は梁(はり)・柱・けたがぐらぐらで、いまにも倒れそうだ. ② 手を抜くさま. 力がこもっていないさま. 精神がたるんでいるさま. だらしがないさま. 緊張を欠いているさま. (生活に)しまりがないさま；×'松垮'.〈事事都要认真, 决不能马马虎虎, 〜呀！〉事はすべてまじめにするべきで、いいかげんに力を抜いては絶対にいけない.
［松塌塌(的)］ sōngtātā(de)〔形〕(皮膚が)たるんでいるさま.〈那个老经师, 眼皮、嘴皮都〜地往下耷拉着〉その老経師は、まぶたも唇もたるんで垂れ下がっていた.
［松塔ㄦ］ sōngtǎr (方)＝'松球'；北京.
［松涛］ sōngtāo〔名〕(書) 松籟(しょうらい). 松風の音.
［松套］ sōng, tào〔動〕① 手綱を緩める.〈拉革命车不要〜！〉革命の車を引くには手綱を緩めてはいけない. ② (引っ張る)力を抜く.
［松腾］ sōngteng〔形〕① 密でない. きちっと詰まっていない. ふんわりしている.(書) ② (金銭面や生活に)余裕がある. ③ (場所が)ゆったりしている.(書) ④ (市況が)緊迫していない. 平穏である.(書) ⑤ (締まっているものが)緩んでいる.(書)
［松田鼠］ sōngtiánshǔ〔名〕(動) スーチョワンマツネズミ.
［松亭］ sōngtíng〔名〕マツの枝を結んで作ったあずまや.
［松筒］ sōngtǒng〔名〕中国薬の材料をくだく槌(つち)と筒.
［松痛］ sōngtòng〔動〕痛みが消える. 痛みがやわらぐ.〈咋还没〜？〉どうしてまだ痛みが消えないの.
［松头日脑］ sōngtóu rìnǎo〔熟〕無能である. 臆病(おくびょう)である. 弱虫である.〈你这个〜的家伙！〉この能無し野郎め.
［松头子弹］ sōngtóu zǐdàn〔連〕(軍) 弛(ゆる)み弾(だま).
［松土］ sōng tǔ〔連〕土壌を軟らかくする.〔名〕(sōngtǔ) (農) 土入れ.［〜机］耕耘機(こううんき). リッパー.［〜器］カルチベーターツース.
［松脱］ sōngtuō〔動〕緩んで落ちる.〈接头〜了〉つなぎが緩んで落ちた.
［松文］ sōngwén〔名〕① 墨の紋. ② 剣の紋.
［松纹］ sōngwén〔名〕(旧) 表面にマツの葉のような模様のある良質の銀貨.［〜锞］同上.
［松下兰］ sōngxiàlán〔名〕(植) マツシタラン；ギンリョウソウ科.
［松下］ sōngxia〔動〕緩める. 力を抜く.〈缓缓〜那只捂脸的手〉徐々に顔を覆っていた片手の力をぬいた.
［松闲］ sōngxián〔形〕のんびりしている. ひまである. 煩わしいことがない. 悠々としている.〈她觉得或许可以〜一点ㄦ了〉彼女はあるいは少しのんびりできるようになると感じた.〈秋收一完, 农活就〜点了〉秋の収穫が済むと、農作業は少しひまになった.
［松弦］ sōngxián〔名〕糸のふけ；釣り.〔連〕(sōng xián) (胡弓(こきゅう)などの)弦を緩める.〈松一松胡琴的弦〉胡弓の弦を緩める.〈松了阶级斗争这根弦〉階級闘争を緩めた.
［松香］ sōngxiāng〔名〕① マツやに；俗語. ② (化) アビエチル. ロジン. ガム・ロジン. コロフォニウム脂.［〜醇］アビエチノール.［〜精］ロジン・スピリット.［〜清漆］ロジン・ワニス.［〜水］コロフォニウム脂の液.［〜酸］アビエチン酸.［〜亭］アビエチン.［〜烯］アビエテン.［〜油］アビエス油. ロジン油.［〜酯］ロジン・エステル.
［松香藻］ sōngxiāngzǎo〔名〕(植) ホソバナミノハナ.
［松懈］ sōngxiè〔動〕① 緩める. 力を抜く. 締まりが無くなる. 気を緩める. 集中力がない. 物事をしっかりやらない；規律・精神面に用いる.〈〜警惕性〉警戒心を緩める.〈决不可以〜自己的斗志！〉決して闘志を緩めてはいけない.〈工作告一段落, 精神〜了〉仕事が一段落して気が緩む.〈夏天做工作容易〜〉夏は仕事が散漫になりやすい.〈组织涣散, 纪律〜了〉組織はたるみ規律は緩んだ. ② 人と人との間の関係が密接でない. 馬が合わない. 息が合わない.〔形〕たるんでいる. 緩んでいる. だれ気味である.(書)〈我们的工作太〜了〉われわれの仕事はあまりにもだらけている.〈近来他有些〜〉近ごろ、彼は少しだれ気味だ.
［松心］ sōng, xīn〔動〕(心配事が無くなり)ほっとする. 気をのんびりさせる. (気持ちが)リラックスする.〈这程子他在疗养院挺〜〉このごろ彼は療養院でのんきにしている.〈家务有儿媳妇操持, 婆婆就〜了〉家事は息子の嫁がきりもりしてくれるので、しゅうとめは気が楽になった.〈收完了秋, 我们就能松几天心了〉秋の取り入れが終わったので、私たちは数日間のんびりできるようになった.［〜饭］騒ぎのあった後にとる食事.
［松须菜］ sōngxūcài〔名〕(植) コエンドロ.
［松蕈］ sōngxùn〔名〕(植) マツタケ.
［松鸦］ sōngyā〔名〕(鳥) カケス.
［松烟］ sōngyān〔名〕① 松煙. カーボンラック. 墨の原料にするすす；マツ材をかまどの中で燃やしてつくる. 徽州(きしゅう)産の墨はこれで有名. ② マツのすすで作った墨；昔は上等のものを称したが、後には一般のも指した. ＝'松烟墨'〈文房四宝都拈住, 漫把〜试〉文房の四宝をそれぞれ手にとり、そぞろに墨を試してみる；(《董西廂・4》).
［松杨］ sōngyáng〔名〕(植) ① チシャノキ. ② ヤメラガシワ. ＝'凉木'
［松叶草］ sōngyècǎo〔名〕(植) マツバソウ.
［松叶菊］ sōngyèjú〔名〕(植) マツバギク. サボテンギク.
［松叶蕨］ sōngyèjué ＝'松叶兰'〔名〕(植) マツバラン.
［松叶毛茛］ sōngyè máogèn〔連〕(植) イトキンポウゲ.
［松叶牡丹］ sōngyè mǔdan〔連〕(植) マツバボタン. ＝'半支莲', '洋杜鹃'
［松叶人参］ sōngyè rénshēn〔連〕(植) マツバニンジン.
［松阴］ sōngyīn〔名〕マツの木陰.［〜匝地］マツの木陰があたり一面を覆う.
［松油］ sōngyóu ＝'松根油'［〜醇］(化) テレビン油.
［松鱼］ sōngyú〔名〕①＝'鳙' ② カツオ.
［松腴］ sōngyú〔名〕(書) (植) マツホド；'茯苓'の別名.
［松筠］ sōngyún〔名〕(書) マツとタケ. (喩) 終始変わらぬもののたとえ.〈同指〜情愈固〉ともにマツとタケを指して変わらぬ固い愛を誓いあう；(《幼玉》).［〜之操］〔成〕貞節のたとえ；冬の寒さにも枯れないので.
［松藻］ sōngzǎo〔名〕(植) マツモ.［〜虫］マツモムシ.
［松展］ sōngzhǎn〔動〕(方) (気持ちが)のびのびする. (気持ちに)余裕ができる；東北.〈使他那紧张的心情, 也略微的〜了些〉彼の緊張した気持ちも、少し余裕があるようになった.
［松针］ sōngzhēn〔名〕マツ葉.〈摘了一衣兜的〜〉ポケットいっぱいにマツの葉を摘んだ；(《魯・故・采》).［〜油］アビエス油. マツ葉油. ＝'冷杉油'
［松脂］ sōngzhī〔名〕マツやに. 生マツやに. ロジン. ＝'松香', '松

汁'〔～醇〕(化)ロジン・スピリット.〔～胶〕エステルガム.〔～球〕マツやにのたま.〔～酸〕(化)ロジン酸.〔～酸盐〕(化)ロジネート.〔～岩〕(鉱)ピッチストーン. ＝'松脂石'〔～油〕テレメンテン.〔～油膏〕ロジン・グリース.

〔松枝门〕sōngzhīmén〔名〕アーチ.

〔松枝牡丹〕sōngzhī mǔdan (植)＝'松叶牡丹'

〔松枝ㄦ〕sōngzhīr〔名〕①(鳥)ゴジュウカラ；(北).②マツの枝.

〔松竹梅〕sōngzhúméi〔名〕①マツとタケとウメ.松竹梅；共に寒にたえるので、歳寒の三友という.②ヘロインの代用品となる麻薬の商品名；質が悪く、効果は弱く、暗黄色をしている.

〔松装〕sōngzhuāng〔名〕緩い包装.

〔松子(ㄦ)〕sōngzǐ(r)〔名〕マツの実.マツの種. ＝'松子仁'、'松仁(ㄦ)'〔～糕〕'糕'の一種；マツの実が入っている.〔～核桃糕〕クルミとマツの種を入れた菓子.〔～糖〕マツの実入りのあめ.

〔松籽油〕sōngzǐyóu〔名〕(化)パインシード・オイル.

〔松嘴〕sōng, zuǐ ＝'松口'；俗語.

[娀]

sōng〔有娀〕(Yǒusōng)〔名〕古代の国名；現在の山西省にあった.

[淞]

sōng〔淞江〕(Sōngjiāng)〔名〕川の名；太湖に発し、上海で黄浦江と合流.

[菘]

sōng〔名〕(植)ハクサイ.

〔菘菜〕sōngcài〔名〕(方)(植)ハクサイ. ＝'白菜'

〔菘蓝〕sōnglán〔名〕(植)ハナナズナ.

[嵩]（崧）

sōng ①五岳の中の中岳；河南省登封県の北；'嵩山''嵩高'ともいう.②山が大きくて高い.③〔名〕姓.

〔嵩厚〕sōnghòu〔形〕(書)(山などが)高くどっしりしている.

〔嵩呼〕sōnghū〔名〕(書)天子に対する祝頌の言葉.臣下が皇帝を祝賀するとき高らかに万歳を叫ぶこと. ＝'呼嵩'、'山呼'、'万岁'〈连朝中所有大臣皆～称颂不绝〉朝にある大臣はみな高らかに聖恩をたたえてやみません；(«紅樓夢·63»).〔～拜舞〕(旧)皇帝に接見するしぐさ；皇帝の長寿を祈って万歳を唱えて拝舞すること.(例)〈娃子家虽不曾习着甚么～之礼,…〉この子は今まで'嵩呼拜舞'の礼などというものは習ったことはありませんが、…；(«二拍·5»).(転)皇帝に謁見する.

〔嵩峻〕sōngjùn〔形〕(書)高大である.〈宫庙～〉宮廟が高大である.

〔嵩山〕sōngshān〔名〕①(書)高山.②(Sōngshān)山の名.☞【字解】①.

〔嵩生岳降〕sōng shēng yuè jiàng〔成〕生まれつき特異の人をいう.

〔嵩岳〕sōngyuè〔名〕(書)高い山.〔～降神〕〔成〕＝'嵩生岳降'；(范傳正«李公新墓碑»).

〔嵩云秦树〕sōng yún qín shù〔成〕嵩山の雲と秦の地の樹木.(転)千里遠く隔たっている；(李商隠«寄令孤郎中»詩).

〔嵩柱骨〕sōngzhùgǔ〔名〕(中医)鼻骨の先端にある骨.

[凇]

sōng 霧氷.氷の花；水分が凝結して出来る.〈雾～〉同上.

[㞞]（𡳐）

sóng ①〔名〕精液；俗語.②〔形〕軟弱で無能である；俗語.〈这人真～！〉この人はほんとうに軟弱だ.〈～包(子)〉☞【語素】.

〔㞞包(子)〕sóngbāo(zi)〔名〕(罵)軟弱で無能なやつ.〔～软蛋〕同上.(例)〈队长知道他干活是个～,在分配活计时,每每都照顾他〉隊長は彼が仕事において能力のない人だと知っていたので、仕事を分配する時、いつも配慮してやった.

[傱]

sóng ①〔形〕軟弱で無能である；俗語.〈～奸坏〉軟弱でずる賢い.〈那小子才～呢,什么都怕〉あいつこそ軟弱だ、何でも怖がる.②〔形〕(方)口が卑しい；【四川】.③〔形〕(方)みすぼらしい；【四川】.〈穿得烂稀稀的,～得很〉ぼろぼろな服を着て、ひどくみすぼらしい.④〔形〕(方)人に嫌気を起こさせたり、嫌悪を催させる；【北京】.〈～地方ㄦ〉いやな所.〈这～东西不要〉こんな不快なものはいらない.■もと'㞞'の仮借字.⑤〔形〕(方)(仕事ぶりが)だらけている；(閩).〈伊做事邪气～〉彼は仕事ぶりがとてもだらけている.

〔傱包(子)〕sóngbāozi〔名〕(方)(罵)軟弱で、無能なやつ.

〔傱骨头〕sónggǔtou ＝'傱包(子)'

〔傱攮的〕sóngnǎngde〔名〕いたずら坊主.

〔傱人车〕sóngrénchē〔名〕(方)大八車；【北京】.

〔傱种〕sóngzhǒng〔名〕(旧)愚かなやつ.ばかなやつ.軟弱で無能なやつ.

〔傱嘴〕sóngzuǐ〔形〕(方)口が卑しい；【四川】.〈这娃ㄦ～得很〉この子はとても口が卑しい.

[悚]

sǒng ①〔形〕((又)sóng)軟弱無能である.弱虫である.臆病である. ＝'傱'〈这个小子真～！〉こいつったらなんて弱虫なんだ.②ぞっとする.恐れおののく.〈毛骨俱～〉体じゅうがぞっとする；(«醒世·12»).

〔悚惧〕sǒngjù〔動〕(書)恐れおののく.おじけずく.〈见我这假道士就这般～〉私のこの偽道士を見てこんなに恐がっている；(«西遊·44»).

〔悚栗〕sǒnglì ＝'悚慄'〔動〕(書)恐れおののく.スリルまたはショックを感じる.

〔悚然〕sǒngrán〔形〕(書)恐れぞっとするさま.恐れ怖がるさま.恐れおののくさま.〈毛骨～〉身の毛がよだつ.〈笔者不禁～叹息〉筆者は思わずぞっとしてため息をつく.〈人们全数～地紧看着他的嘴〉人々はみな、びくびくしてじっと彼の口元を見ていた；(«魯·彷·孤»).〈众将～〉諸将みな恐れおののいた；(«三國·100»).

〔悚惕〕sǒngtì〔動〕(書)恐れ警戒する.〈一拜之后,心中～,魂魄俱无〉一度おじぎをしてから恐ろしい気持ちでいっぱいで、魂が抜けてしまったようになりました；(«初拍·30»).

〔悚息〕sǒngxī〔動〕(書)恐れびくびくする.恐れて息をのむ.〈使人极～〉人をこの上なく戦々恐々とさせる；(«朝野僉載·5»).〈抚兹时序,尤为彷徨～〉このごろの時代をかんがみると、ことのほか当惑してぞっとする.

[竦]

sǒng ①恭しくする.おそれ慎む.②＝'悚②'

〔竦翮〕sǒnghé〔動〕(書)翼を広げて高く飛ぶ.〈鹰于是～而升,矗如飞电〉そこでタカは翼を広げて高く飛翔したが、稲妻のように一直線だった；(孔氏«志怪»).

〔竦桀〕sǒngjié〔形〕(書)そびえ立っている.〈三峰最为～〉三峰が最も高くそびえ立っている；(«幽明錄»).

〔竦立〕sǒnglì〔動〕(書)恭しく立つ.

〔竦然〕sǒngrán (書)＝'悚然'〈两个人～的回过头,…〉2人はぞっとして振り向いた、…；(«魯·吶·藥»).〈～整冠〉ぞっとして帽子を整えた；(«古今·23»).

〔竦身〕sǒngshēn〔動〕体をぐいと伸ばす. ＝'耸身'〔～一摇〕〔成〕体をぶるっと震わせる.

〔竦斯〕sǒngsī〔名〕(書)鳥の名；キジに似ている.

[㧐]（摗）

sǒng ①前進するさま.②(数が)多いさま.

[㧐(二)]（漎）

sǒng〔㧐㧐〕(sǒngsǒng)〔形〕迅速なさま.すばやいさま.//(一) cōng

[㟅]（嵸）

sǒng ☞'嵱㟅'(☞'嵱')

[怂]（慫）

sǒng ①驚く.②〔怂恿〕(sǒngyǒng)〔動〕唆す.勧誘する.〈～别人干坏事〉人を唆して悪いことをさせる.〈经人～唱几句〉人に促されて少し歌った.〈自己拿主意,别听人～〉自分の考えをもち、他人の唆しにはのらぬよう.〈不知受谁的～,都来预支息金〉だれの入れ知恵を受けたのか、みな利息の前払いにやって来た.

[耸]（聳）

sǒng ①〔動〕そびえる.そびえ立つ.〈高～〉高くそびえる.〈～立〉そびえ立つ.〈城里的尖塔～在天空〉城の尖塔が空にそびえ立っている.②〔動〕(肩・筋肉などが)上へ動く,すくめる,そばだてる.〈～一～肩膀〉肩をすくめる.〈将身～～〉体を反らせて…；(«西遊·2»).③驚かす.ぎくりとさせる.〈～人听闻〉人の耳目をそばだたせる.耳目を驚かす.センセーショナルである.④奨励する.褒めたたえる.〈～善抑恶〉勧善懲悪.⑤(生まれつき)耳が聞こえない.〈～昧〉☞【語素】.⑥〔動〕(方)(前あるいは上に)押す；【四川】,又(旧).■'㧐''搈'とも書く.⑦〔形〕(旧)ばかである.愚かである.軟弱で無能である.〈你这个人好～〉おまえはなんてばかなんだ；(«聊齋俚曲集·磨難曲·2»).

〔耸拔〕sǒngbá〔動〕そそり立つ.〈群峰～〉多くの峰がそそり立つ.〈～起两堵对峙的石壁〉そそり立って対じする岩壁.

〔耸打瓦〕sǒng dǎwà〔熟〕どうしてよいかわからぬばか者.

〔耸动〕sǒngdòng〔動〕①(肩などを)そびやかす.〈两个肩头在飘散的长发下面微微地～〉ばさっとおろした長い髪の下で両肩をかすかにすくめた.②そばだたせる.大げさに言ってびっくりさせる.〔～视听〕〔成〕耳目を驚かせる.(転)筋肉をぴくぴく動かす.

〔耸干〕sǒnggàn〔形〕(旧)りっぱである.傑出している.堂々としている.〈相貌精神,容仪～〉容貌に光彩があり、立ち居振る舞いは堂々としている；(«變文·伍子胥»).

〔耸肩〕sǒng, jiān〔動〕肩をそびやかす.肩をすくめる.肩をすぼめる.〈他耸了耸肩,现出无所谓的神情〉彼は肩をそびやかして、なんでもないという表情をみせた.〔～窝〕(旧)肩をいからす；'肩窝'は肩のつけ根のくぼんだ所. ＝'耸肩膀'

〔耸惧〕sǒngjù (書)＝'悚惧'〈吏皆～,以君为神明也〉官吏はみなすくみ恐れ、君主を神様とみなしている.

〔耸开〕sǒngkāi〔動〕(旧)うろこなどを立てる.〈～鳞甲〉うろこを立てる；(«警世·40»).

〔耸立〕sǒnglì〔動〕そびえ立つ.高く立つ.〈群山～〉群山そびえ立つ.〈到处～着钻机和井架〉いたるところボーリングと油井やぐらがそびえている.〈百米高的烟囱～人云〉高さ百mの煙突が雲にそびえ立っている.〈对面的晚香楼冷清清地～在银光下面〉向かい側の晩香楼は銀色の光の下に冷然とそびえ立つ.

〔耸昧〕sǒngmèi〔動〕(書)耳が聞こえず、目も見えない；愚昧であることのたとえ.〈有司～,莫能识察〉無知盲昧で洞察力のない官吏がいる.

〔耸然〕sǒngrán〔形〕(書)ぞっとするさま.〈他～了〉彼はぞっとした；(«魯·吶·白»).

〔耸人听闻〕sǒng rén tīng wén ＝'耸人耳目'〔成〕☞【字解】③；(方苞

《望溪集・讀大誥》)．〈～的大事件〉センセーショナルな大事件．〈散布～的谣言〉人騒がせなうわさをまき散らす．

〔耸人云端〕sǒng rù yún duān〔成〕高く雲にそびえる．〈这座大雁塔～，可以俯瞰西安全景〉この大雁塔は高々とそびえ，西安全景を見下ろすことができる．

〔耸身〕sǒngshēn〔動〕体をぐいと伸ばす．身を躍らせる．〈～跳过水沟〉身を躍らせてみぞをとび越えた．

〔耸听〕sǒngtīng〔動〕①㊥人の耳目を驚かせる．〈碰到令人～的超级新闻〉人を驚かせる重大ニュースにぶつかる．〔危言～〕〔成〕わざと人を驚かせることを言う．②㊐耳をそばだてて聞く．熱心に聞きいる．

〔耸头耸脑〕sǒng tóu sǒng nǎo〔成〕心中恐れるさま．また，間が抜けたさま．愚かなさま．ぼんやりするさま；(《姻緣・77》)．

〔耸揖〕sǒngyī〔動〕㊥高々と拱手きょうしゅの礼をする．

〔耸恿〕sǒngyǒng〔動〕けしかける．〈要～楚王攻宋去〉楚王にけしかけて宋を攻めに行かせようとする；(《魯・故・非》)．

〔耸着蛇头〕sǒng zhe shétóu〔熟〕㊟ヘビが首をもたげたように人にくってかかる態度．

〔耸直〕sǒngzhí〔動〕㊥直立してそびえる．

〔耸峙〕sǒngzhì〔動〕㊥高くそびえ立つ．〈峭壁～〉絶壁がそそり立つ．

[扨](攏) sǒng ①直立する．②〔動〕㊄(強く)押す．＝'推'，'搡'；㊗北京，㊗東北，㊗四川，又㊐．〈～了他一个前趴虎儿〉彼を激しく押したら前にばたんと倒れた．〈你一推我一～〉それ押せやれ押せと二人で押す；(《醒世・1》)．

〔扨搭〕sǒngda〔動〕㊄①押し出す．無理に押す．＝'搡搭'，'搡达'，'搡攘'；㊗．②(不機嫌に)悪く言う，とがめる；㊗．

〔扨身〕sǒngshēn〔動〕㊐身を挺ていする．身を前に躍らせる．〈把手分开火头，～便跳〉手で火をかき分け，身を躍らせて飛び込んだ；(《古今・13》)．

[慫] sǒng 恐れる．怖がる．＝'悚②'

[楤] sǒng〔楤木〕(sǒngmù)〔楤树〕(sǒngshù)〔名〕㊥シナタラノキ．タラノキ．

[宋] sòng ①〔名〕周代の国の名；今の河南省商丘の一帯にあった．②〔名〕朝代の名．1)南朝の一つ，劉裕りゅうゆうが建てた朝代(西暦420-479年)．2)趙匡胤ちょうきょういんが建てた朝代(西暦960-1279年)．〈～体字〉宋朝体の文字．③〔量〕㊕㊥ソーン；音の大きさの単位．④〔名〕姓；'宝盖〔うかんむり〕宋'といって他の同音姓氏用文字と区別する．

〔宋板〕sòngbǎn＝'宋版'，'宋本'〔名〕宋代に刊刻された書籍；刻字が最も優れ，紙や校勘もきわめて精良であるとされる．

〔宋钞〕sòngchāo〔名〕宋代の鈔本しょうほん．

〔宋词〕sòngcí〔名〕㊥宋代の詞；宋代を代表する文学のジャンル．

〔宋瓷〕sòngcí〔名〕宋代の磁器；'官窑''哥窑''柴窑''龙泉窑'などの種類があり，精美で骨董こっとう家にすこぶる重宝がられる．

〔宋画〕sònghuà〔名〕①(春秋時代の)宋の国の人の絵．〔～吴冶〕宋の絵と呉の冶金やきん．②宋代人の絵．

〔宋家香〕sòngjiāxiāng＝'宋香'

〔宋江怒杀阎婆惜〕Sòng Jiāng nù shā Yán Póxī〔歇〕宋江が怒って閻婆惜えんばしゃくを殺す．㊟('追不得已'と続き)追い詰められていたし方なし；閻婆惜が宋江の文書を盗み，役所に訴え出ると脅かしたため，宋江は進退きわまり彼女を殺した．

〔宋锦〕sòngjǐn〔名〕宋代に織られた精美な錦にしき．㊟書画の表装に用いられる古い錦．

〔宋儒〕sòngrú〔名〕宋代，理学を唱えた儒者．

〔宋体〕sòngtǐ〔名〕宋体．〔～字〕宋朝体の文字．＝'宋字'

〔宋头巾〕sòngtóujīn〔名〕㊐役にたたない人．世情にうとい人；'头巾'は儒者のかぶる頭巾ずきん．宋代の儒学は理屈ばかりで役にたたないとそしられていたことから．

〔宋无忌〕sòngwújì〔名〕㊥火の精．火の神；'无'はまた'毋'ともする．〈～赶番赤骡子〉火の神は赤いロバを追いかけまわす；(《京本・10》)．

〔宋香〕sòngxiāng〔名〕㊥レイシの一種；福建省莆田ほでん県に産し，肉厚で種が小さい．＝'宋家香'

〔宋子双盲岂是凶〕sòng zǐ shuāng máng qǐ shì xiōng〔諺〕災い転じてさいわいとなる；宋国の人の黒いウシが白いウシの子を産んだので，めでたいとして神を祭ったが，その後，父と子は不意に失明してしまって悲しんでいた．しかし後年楚が宋を攻めて，壮丁は皆殺しになったが，ただこの親子だけは厄を免れたという故事に基づく．

[送] sòng ①〔動〕送る．運ぶ．届ける．〈～公粮〉物納の農業税を送り届ける．〈把药～上门〉薬を家まで届ける．〈舍人何以知我病，而～药方与我？〉あの方はどうやって私の病気のことを知り，処方箋しょほうせんまで私に届けてくださったのですか；(《清平・風月相思》)．②〔動〕贈る．ただでやる．〈～礼〉贈り物をする．〈他～了我一枝钢笔〉彼は私にペンを1本くれた．〈这不是～的，是买的〉これはもらったのではなく，買ったのだ．③〔動〕見送る．付き添っていく．〈～孩子上学去〉子どもを学校に送って行く．〈把客人～到门口〉客を入り口まで見送る．〈我二人～你到前街明音寺去〉私たちがあなたを向こうの通りの明音寺まで見送ってあげましょう；(《清平・快嘴》)．④〔動〕命を断つ．命をとる．命を奪う．〈～命〉☞〔該項〕．〈却是兄弟～了我也〉あんたは私を殺したも同然だ；(《水滸・56》)．〈你～了他人〉あなたは他人の命を奪った；(《王西廂・3・3》)．⑤〔動〕㊄下級の人を役所に送って取り調べのうえ処分させる；㊗北京．〈他再胡作非为，就～他〉彼がまたひどいことをしたら，役所に送って取り調べて処分してもらう．

〔送宝〕sòng, bǎo〔動〕たいせつなものを送る；経験や創意工夫などを伝えることをいう．〔～上门〕〔熟〕宝物を家まで届ける．㊟貴重な教訓・経験を携えてやって来る．

〔送报〕sòng bào〔連〕①新聞を配達する．②電報を配達する．〔～员〕(電報などの)配達人．

〔送别〕sòngbié＝'送行'〈吴仁民～了高志元和方亚丹以后回到家〉呉仁民は高志元と方亜丹を見送ってから家に帰る．

〔送殡〕sòng, bìn〔動〕会葬する．ひつぎを見送る．送葬する．野辺の送りをする．〔把～的埋在坟里〕〔諺〕会葬に来たものまで死者とともに墓に埋めてしまった．㊟好意に仇あだで報いる．

〔送茶〕sòngchá ㊐＝'送礼'

〔送长送短〕sòng cháng sòng duǎn〔成〕いろいろ進物をする．〈屡次差人～〉しばしば人を遣わし，いろいろ進物をした；(《照世盃・2》)．

〔送场〕sòngchǎng〔動〕㊐科挙の試験に赴く人を見送る．〈你们俩～来了？〉あなたたちお二人でお見送りですか；(《兒女・33》)．

〔送呈〕sòngchéng〔動〕㊥贈呈する．

〔送出〕sòngchū〔動〕送り出す．〈把客人～大门〉客を門のところまで送り出す．〈一切公文都～了〉公文書はすべて発送した．〔～管〕㊥送管．

〔送达〕sòngdá〔動〕配達する．届ける．

〔送带键〕sòngdàijiàn〔名〕㊥テープ・ロード・キー．

〔送弹〕sòngdàn〔名〕㊥送弾．＝'装弹'〔～机〕装填そうてん装置．＝'装弹机'〔～盘〕装填板．

〔送刀座〕sòngdāozuò〔名〕㊥工具送り台．

〔送到〕sòng, dào〔動〕(…まで)運ぶ．(…まで)届ける．〈把东西～某人那儿去〉品物をある人のところに届ける．〈把行李～火车站去〉荷物を駅まで運ぶ．〈按时把包裹～〉時間どおりに小包を届ける．

〔送电〕sòngdiàn〔名〕㊥電力輸送．トランスミッション．

〔送断〕sòngduàn ㊐＝'断送'

〔送饭罐打了耳朵〕sòngfànguàn dǎle ěrduo〔歇〕('不能提啦'と続き)ある事がぶち壊しになり，言いようのないことをいう．ああ，まったくどうしようもない；'送饭罐'は一種の陶器製の筒状をしたもので，その上面の一方に'耳'〔取っ手〕があって，それにひもや，針金などをくくりつけ，提げて使用する．

〔送饭口〕sòngfànkǒu〔名〕料理場と食堂間の料理を出し入れする小窓．ハッチ．

〔送饭儿的〕sòng fànr de〔熟〕㊄凧たこあげで大きな凧の下につけた小さな凧などの装飾品や仕掛け；空にあげたときそれが糸にそって行ったり来たりすべり動く；㊗北京．

〔送粪〕sòng, fèn〔動〕①下肥を運ぶ．②㊄下肥をやる．

〔送风〕sòngfēng〔動〕送風する．〈往锅炉里～〉ボイラーへ送風する．〈给井下～〉炭坑へ風を送り込む．〔～管〕送風管．〔～机〕(鉱山などの)送風機．＝'通风器'〔～量〕送風量．〔～闸板〕㊥送風制御板．＝'风闸板'〔～总管〕送風主管．

〔送佛送到西天〕sòng fó sòngdào xītiān〔諺〕仏様を送って西方浄土まで行く．どうせ仏様を送って行くからには西方極楽浄土まで送って行こう．㊟人の手助けをするなら最後までして途中でやめない．やりかけたことならとことんまでやる；(《兒女・9》)．〈如今自然要～〉今となっては当然最後までするべきだ．

〔送服〕sòngfú〔動〕(お湯や水で)薬を飲む，服用する．〈用白开水～〉さ湯で薬を飲む．〈用温水～〉ぬるま湯で服用する．

〔送给〕sònggěi〔動〕贈る．ただでやる．〈～什么东西好？〉どんなものを贈ったらよいか．

〔送羹饭〕sòng gēngfàn〔熟〕＝'送鬼'

〔送工〕sòng, gōng〔動〕無償労働する．

〔送故迎新〕sòng gù yíng xīn〔成〕①前任の官吏を送り出し，新任の官吏を迎える．②旧年を送り，新年を迎える．③妓女ぎじょの商売のたとえ．

〔送归故土〕sòngguī gùtǔ〔連〕故郷へ連れて帰る．

〔送鬼〕sòng guǐ〔連〕疫病神を払う．

〔送锅〕sòngguō〔動〕㊐引っ越しの際に近所に贈り物をする．

〔送寒衣〕sòng hányī〔熟〕㊐冬服を送る；陰暦10月1日に先祖の墓で紙製の冬着を焼く習俗．

〔送话〕sòng, huà〔動〕(言い掛かりをつけられる，逃げ口上に遣われるような)言葉を遣う．

〔送话器〕sònghuàqì〔名〕㊥送話器．トランスミッター．マイクロフォン．＝'微音器'

〔送还〕sònghuán〔動〕①送り返す．②㊐与える．やる．贈る；'还'も与える意．〈叫将利物来～教师〉賭かけた物を持って来させ，教師に与えた；(《水滸・9》)．

〔送回〕 sònghuí 〔動〕返却する．送り返す．〔～老老家〕〔熟〕殺すことのたとえ．＝'送老家去' (例)〈送你回老老家去〉おまえを殺してやる；（《糟孽海花·47》）．

〔送货〕 sòng，huò 〔動〕商品を届ける．〔～簿〕(簿)貨物引渡帳．〔～车辆〕(機)デリバリー·カー．〔～单〕(商)荷物の発送状．送り状．仕切状．インボイス．＝'发票单'〔概算一〕見積送り状．〔确定一〕確定送り状．商品送り状．〔～篷车〕配達車．〔～汽车〕 1)(方)トラック；(网)．2)配達用自動車．〔～上门〕〔～到门〕店が品物を家庭に届ける．〔～员〕商品配達人．

〔送嫁较美新娘〕 sòngjià jiào měi xīnniáng 〔諺〕花嫁より付き添いの女の方が美しい．(転)主客転倒する．ちょうちんより柄が太い；華南の諺．

〔送检〕 sòngjiǎn 〔動〕検査に送る．送付して検査してもらう．

〔送饯〕 sòngjiàn 〔動〕① はなむけする．餞別を贈る．（宴席を設けて）送別する．＝'饯行'〈小生备下蔬酌，与他～〉私が酒肴を用意して彼にはなむけしてあげた．② 浪費する．

〔送交〕 sòngjiāo 〔動〕届けて渡す．引き渡す．送り引き渡す．渡す．〈～宪兵队〉憲兵隊に引き渡す．〈～了招待所保卫人员〉連れていって招待所の警備員に引き渡した．〈把文件～检察厅〉書類を検察庁に送る；書類送検する．〈～南京国民党政府〉南京国民党政府に送付する．

〔送脚〕 sòngjiǎo 〔動〕(旧)荷物を運送する．

〔送校〕 sòngjiào 〔動〕出校する．

〔送进〕 sòngjìn 〔動〕送り込む．〈～历史博物馆〉歴史博物館に送り込む．〔名〕(機)送り．

〔送经〕 sòng，jīng 〔動〕経験をほかに提供する．

〔送敬〕 sòngjìng 〔動〕お礼をする．感謝の品を贈る．〈遣生～〉弟子を遣わしてお礼をした．

〔送柩〕 sòngjiù 〔動〕ひつぎを墓地に運ぶ．

〔送旧迎新〕 sòng jiù yíng xīn 〔成〕① 旧年を送り新年を迎える．② (白)妓女として暮らす；'旧''新'はそれぞれ人を指す．嫖客を一人送り出すと次の嫖客を迎えること；（《元曲·劉行首·1》）．

〔送君千里〕 sòng jūn qiān lǐ 〔諺〕（'终有一别'あるいは'终须一别'と続き）きみを千里のかなたまで送っても、ついには別れなければならぬ．遠くまで見送れば流す涙も多い．(転)会うは別れの始め；（《元曲·馬陵道·楔子》）．

〔送卡箱〕 sòngkǎxiāng 〔名〕(電)カード·ホッパー．

〔送客〕 sòng kè 〔連〕① 客を送り出す；客に付き添って出口まで行く．② 主人が客を帰らせるように仕向けること．お客さんのお帰りですよ；家族のもの、控えのものに言う言葉．〈端茶～〉茶わんを両手で持って客に勧める．または使用人にお茶をつがせて、話を続けてもらいたくない、客は去るべきだと暗示する．〔～球〕(体)敬遠；野球．

〔送口果〕 sòngkǒuguǒ 〔名〕(方)薬を飲んだ後、口直しにほしい果物；(呉)．

〔送库〕 sòng，kù 〔動〕'库'を送る；北方の習俗で通夜中'开吊'の日に、法事が終わった後に、路上で紙製の'楼库'を焼き、参列者が見送ること．＝'送圣'

〔送款〕 sòngkuǎn 〔動〕(白)投降する．降服する．〈治国三年，六夷～，万国咸投〉国を統治して３年たつと、６か国の夷人が投降し、あらゆる国が服従した；（《變文·伍子胥》）．

〔送来〕 sònglai 〔動〕運んで来る．届けて来る．〈给孩子～了礼物〉子どもにプレゼントが届けられた．〈有人给你～一封信〉だれかがきみに手紙を持って来た．〈早上～了一车煤〉朝、石炭が車一台分届けられた．

〔送老〕 sòng，lǎo 〔動〕① 親をあの世へ送る．父母の弔いをする．〈把白马卖了，买口棺木，与师父～，大家散火〉白馬を売り、お棺を買い、師匠を埋葬して、みんな解散する；（《西遊·32》）．〔～衣〕死人の装束．② 老いの日々を送る．老後を送る．

〔送老家去〕 sòng lǎojiā qù 〔熟〕殺す；風刺的にいう．〈给他个黑枣儿，～！〉あいつを銃殺し、あの世へ送ってやる．

〔送礼〕 sòng，lǐ ＝'送礼物'〔動〕贈り物をする．礼金を贈る．〈给他～〉彼に贈り物をする．〈我们还得～啊！〉私たちは贈り物をしなければならないだろう．

〔送力〕 sònglì 〔名〕(旧)使者をねぎらうための褒美の金銭．チップ．

〔送殓〕 sòng，liàn 〔動〕納棺する．死者を棺おけに入れる．〈是该当来～的〉納棺しに来るべきだ．

〔送料〕 sòngliào 〔動〕材料を送る．〔～车〕(機)スタック·パレット．〔～挡块〕材料止め．〔～辊〕(機)送りロール．フィールド·ロール．〔～机构〕(機)材料送り機構．〔～计量器〕バッチャー．〔～器〕(機)原料投入機．フィーダー．〔～凸轮〕(機)材料送り出し用カム．

〔送路〕 sònglù 〔動〕(白)（旅立つ人を）見送る；宴に招いたり、贈り物をしたりして．〔～筵席〕宴席を設けて送別する．(例)〈当日做个～〉その日、宴席を設けて送別した；（《水滸·37》）．

〔送嬷嬷〕 sòngmāma 〔名〕(白)嫁入りに伴う女僕．

〔送梅雨〕 sòngméiyǔ 〔名〕(方)五月雨；(江南)．

〔送命〕 sòng，mìng 〔動〕① 命を断つ．＝'送死'〈搞那种跳楼梯式的大会战是～的〉そういった階段から飛び降りるような大会戦を行うことは、命を絶つようなものだ．〈皆由我之过，送了他青春一命〉すべて私の過ちのせいで、あの人の若い身空をだいなしにしてしまった；（《清平·刎頸》）．〔～郎中〕人殺し医者．②（むだに）命を失う．犬死にする．〈为钱送了命〉金のため命を失う．

〔送目〕 sòngmù 〔動〕(白)目で合図して知らせる．〈王朝见此光景，便与马汉～〉王朝はこのようすを見て、馬漢に目配せしました；（《三俠·44》）．〈玄德见了，慌忙摇手～〉玄徳見とがめて、あわてて手を振り目くばせした；（《三國·20》）．

〔送年〕 sòng，nián 〔動〕(方)陰暦12月28日から年越しの準備を始める．

〔送娘〕 sòngniáng 〔動〕(白)江南の古い習俗で、女の子が嫁入りする時、結婚の日に母親自身が娘を新郎の家に送り届ける．

〔送暖偷寒〕 sòng nuǎn tōu hán 〔成〕男女が密通する；（《王西廂·3·2》）．

〔送盘〕 sòngpán 〔動〕(白)妓女や妓楼が祭日などに酒食などをなじみの客に振る舞う．

〔送蒲包儿〕 sòng púbāor 〔熟〕(方)家長にその子どもについて文句をつける；(北京)．〈人家又～来了，您就接着吧！〉人がまた子どものしわざを言いに来た、あなたお迎えしなさい．

〔送气〕 sòngqì 〔名〕(語)有気音；子音を発声するとき、顕著な気流を伴うもの．＝'送气音'↔'不送气'；現代中国語の p、t、k、q、c、ch は有気音である．'送气''不送气'は'吐气''不吐气'ともいう．

〔送钱〕 sòng，qián 〔動〕① 金をむだに遣う．② 財物を人に贈る．

〔送亲〕 sòng，qīn 〔動〕新婦の親族が新郎の家に花嫁を送り届ける．〈没人～么？〉嫁入りを送っていった者はいないのかね；（《紅樓夢·67》）．〈他这姐姐孟大姨～〉彼女の姉さんの孟大姨がこし入れのお見送り役になった；（《金瓶梅·7》）．〔～的路短，还乡的路长〕〔諺〕花嫁を送っていくのは別れるのがつらいため道が短いように感じ、帰郷するときには早く帰り着きたいため道が長く感じられる．(転)別れの見送りのときは道が短く、帰郷の道は長い．〔～老爷〕こし入れの付き添いの役をするもの．〔～太太〕 1)こし入れの際の花嫁側が特に招いた女性客．2)嫁に行くのに付き添っていく婦人．↔'迎亲太太'（注）旧白話では婿入りの際に新郎の親族が婿を新婦の家に付き添って送り届けることも'送亲'という．

〔送情〕 sòng，qíng 〔動〕① 贈り物をする．＝'送礼' ② 賄賂を贈る．付け届けする．〈把多少财宝送了情〉多くの財宝を賄賂に遣った．③ 好意をもっていることを知らせる．自分のできることをしてあげて人を喜ばせる．情けをかける．(転)（情けをかけるふりをして）恩に着せる．恩を売る．〈地主的～粮食我们不要〉地主のお情けの食糧は私たちは受け取らない．

〔送穷〕 sòngqióng 〔動〕貧乏神を送り出す；唐代、今年こそ裕福になるようにと正月29日に行った習俗．〔～无术〕〔成〕貧乏から逃れる術を知らない；（《天中記》）．

〔送秋波〕 sòng qiūbō 〔熟〕(喩)①（多く女性が）好きな人に目で気持ちを伝える，ウインクする，流し目を送る，秋波を送る．② 色目を使う．媚を売る．

〔送去〕 sòngqu 〔動〕運んで行く．持って行く．〈派专人把钱～〉人をやって金を届ける．〈顺便把信给他～〉ついでに手紙を彼に持っていく．

〔送劝〕 sòngquàn 〔動〕(白)酒のさかなを贈って、酒を飲むことを勧める．

〔送人〕 sòng，rén 〔動〕① 人を見送る．② 人に情けをかける．

〔送人情〕 sòng rénqíng 〔熟〕＝'送情'

〔送入〕 sòngrù ＝'送进'

〔送三〕 sòngsān 〔名〕'接三'〔死後三日目に行う供養〕が終わってから喪家が親戚や僧とともに郊外の野で葬式に用いたものを焼く行事．

〔送丧〕 sòng，sāng ＝'送殡'

〔送砂机〕 sòngshājī 〔名〕(機)サンド·フィーダー．

〔送上〕 sòngshàng 〔動〕① 贈呈する．差し上げる．〈～一本小说〉小説一冊を贈呈する．② 送り届ける．〔～门来〕 1)家まで届けてくる．2)（人や物が）自分から目の前にやって来る；多く悪い意味の場合に用いられる．(例)〈我早就想揍你了，总没有机会，今天你自己～〉私は前々からあんたを殴ってやろうと思っていたが、どうも機会がなかったところへ、今日あんたの方からやって来た．〔～天〕殺すことのたとえ；人は死後天に昇るとされることから．

〔送神〕 sòngshén 〔動〕（祭祀が終わった後）神を送って立ち去らせる．

〔送审〕 sòngshěn 〔動〕審査に送付する．〔～本〕〔～书〕上げ本．伺い本．

〔送声〕 sòngshēng 〔名〕(音)一つの楽曲が終わったときに節をつけて歌う合いの手；短い言葉や詩など．

〔送生娘娘〕 sòngshēng niángniang 〔連〕子宝を授ける女神．

〔送圣〕 sòngshèng ＝'送库'

〔送使〕 sòngshǐ 〔名〕唐代、各地方から節度使に上納された賦税．

〔送受话器〕 sòngshòuhuàqì 〔名〕送受話器．

〔送书机〕 sòngshūjī 〔名〕本を運ぶベルトコンベア．

〔送水〕 sòng shuǐ 〔連〕水を送る；浄水場からきれいな水を配水設備に送る．〔～管〕(機)送り管．〔～软管〕〔～橡皮管〕(機)送水ゴム管．

S

［送死］ sòngsǐ〔動〕みずから死路を求める．みずから死地につく．死の道を選ぶ；俗語．
［送祟］ sòngsuì〔動〕厄払いをする．〈一个与贾母～，…〉一人は賈母のために厄払いをし，…；（《紅樓夢·42》）．
［送汤送水］ sòng tāng sòng shuǐ〔成〕食べ物を届ける．〈～来营里与林冲吃〉収容所に食べ物を届けて林冲に食べさせる；（《水滸·10》）．
［送往事居］ sòng wǎng shì jū〔成〕死んだ人を野辺に送り，生きている人に仕える；（《左傳·僖公9年》）．
［送往迎来］ sòng wǎng yíng lái〔成〕①客を送ったり迎えたりする．来訪辞去する客を歓待する．来るものを迎え，去るものを送る；（《莊子·山木》）．〈他在礼宾部门，每天忙于～，经常跑飞机场〉彼は儀典部門におり，毎日あわただしく人を送迎し，いつも飛行場へかけつける．②妓女として暮らす．〈不用～，固妾所愿也〉妓女として暮らさない，これが私の願いでございます；（《古今·17》）．
［送瘟神］ sòng wēnshén〔熟〕疫病神を追い払う．追儺ﾂｲﾅをする．鬼やらいをする．喩 人民に重大な害を与える人や事物を清めたり追い払う．〈举酒～〉酒杯を挙げて疫病神を送り出した．
［送喜神］ sòng xǐshén〔連〕（婚礼の儀が終わって）‘喜神’を送り出す．
［送鲜］ sòngxiān〔動〕㊎ 季節の食べ物を人に贈る．
［送香火儿的］ sòng xiānghuǒr de〔連〕㊍ たばこに線香で火をつけてやり，わずかな手間賃を得る人．
［送新］ sòngxīn ㊎＝‘送鲜’
［送信］ sòng xìn〔連〕①手紙を届ける．②手紙を配達する．③情報消息を伝える．
［送信儿］ sòng xìnr〔連〕（人に頼んで）知らせをもたらす；俗語．〈大哥一到家，小妹就给妈妈～去了〉いちばん上のお兄さんが家に着くと，早速いちばん下の妹がお母さんに知らせに行った．〔～的腊八粥，要命的关东糖，救命的煮饽饽〕〔諺〕旧暦12月8日の‘腊八粥’を食うころには金の工面の手紙を方々に出し，‘关东糖’を食う23日ころは苦しくてとてもたまらんが，ギョーザを煮る晦日ﾐｿｶになってほっと息をする．
［送行］ sòngxíng〔動〕①送別する．見送りする．餞別ｾﾝﾍﾞﾂする．〈给他～〉彼を見送る．〈一切～辞行的繁文，不用细述〉見送りと別れに関するくわしいことは，詳しく述べるまでもありません；（《官場·2》）．②酒席を設け送別する．＝‘饯行’，‘送行酒’〈办下酒席，一当起病，一当～〉酒席を設けたのは一つには病気全快を祝うため，一つには送別のためであった；（《醒世·13》）．
［送修件］ sòngxiūjiàn〔名〕㊌ 工送品．
［送医］ sòngyī〔動〕①医者を遣わす．〈～上门〉医者の方から患者の家へ出向く．②医療を施す．〈爬山涉水，坚持～送药上门，医好了许多危重病人〉山をよじ登り川を渡り，直接患者の家に出かけ，医療をしたり薬を届けたりするやり方を守り抜いて，多くの重病人を治した．
［送油钢管］ sòngyóu gāngguǎn〔連〕油送用鋼管．
［送葬］ sòng，zàng〔動〕送葬する．野辺の送りをする．〈天天遇见～的，岂不天天可以白喝冰水？〉毎日送葬にぶつかったら，毎日ただで氷水が飲めるじゃないか．〈～了清廷的原动力〉清朝を葬り去る原動力．〔～队〕㊌ 葬儀儀礼兵．葬儀儀仗ｷﾞｼﾞｮｳ隊．＝‘殡仪队’〔～曲〕〔～乐〕葬送曲．葬送の音楽．
［送灶］ sòng，zào〔動〕旧暦12月23日にかまどの神を天上に送る．
［送枕头］ sòng zhěntou〔熟〕㊍ 意見を発表する機会を与える；多く‘送送枕头’として用いる；〔北京〕．〈也给他送送枕头！〉彼にも意見を言う機会をあげよう．
［送终］ sòngzhōng〔動〕①（親などの）最期をみとる．〈想来你是不能～的了，…〉あなたは最期をみることはできまいと思っていましたら，…；（《紅樓夢·54》）．〈今日～时节，谢玉英便是他亲妻一般〉今日の臨終のときには，謝玉英は彼の本当の妻のようだった；（《古今·12》）．②先輩や親族の葬式をとりしきる．（死者のため）後事を処理する．③人を殺す．人の生命をあやめる．
［送妆］ sòng，zhuāng〔動〕嫁入り衣装を届ける．
［送走］ sòngzǒu〔動〕送り出す．〈铁成娘俩～了刘勇〉鉄成と母は劉勇を送り出した．

［㩳］ sòng〔動〕㊍ 押す．手のひらで物などを受ける．＝‘推’，‘托’；㊉，〔四川〕．〈下面格人～伊一把〉下の人が彼をぐいと押した；呉語の例．

［讼］ sòng ①訴訟する．〈成～〉裁判ざたにする．②是非を争う．〈聚～纷纭〉多くの人が寄り集まって議論し，紛々として意見が一致しない．③上書して人に代わり罪をあがなう．
［讼案］ sòng'àn〔名〕訴訟事件．〈了结～〉訴訟に決着をつける．
［讼词］ sòngcí〔名〕①告訴内容．訴状．②訴訟．＝‘词讼’〈包揽～〉訴訟を一手に引き受ける．
［讼牒］ sòngdié ㊎＝‘讼词’
［讼费］ sòngfèi〔名〕訴訟費用．裁判費用．
［讼棍］ sònggùn〔名〕三百代言ｻﾝﾋﾞｬｸﾀﾞｲｹﾞﾝ．訴訟ごろ．〈奇怪！他不是律师，又不是～，怎么靠打官诉发财？〉おかしいね．あいつは弁護士でも，訴訟ごろでもないのに，どうやって裁判でもうけたのか．
［讼简词稀］ sòng jiǎn cí xī〔成〕（政治がうまく行われ）裁判ざたがとても少ない．〈端的为官清正，～〉まことにその役人ぶりは清廉潔白で，裁判ざたもきわめてわずかだった；（《古今·12》）．
［讼理］ sònglǐ〔動〕㊎ 訴えて是非を明らかにする．裁判にかける．〈教沈襄同去～父冤，…〉沈襄に父の無実を明らかにするよう訴えに行かせ，…；（《古今·40》）．
［讼师］ sòngshī〔名〕㊍ 訴訟代理人．三百代言．人を唆して訴訟を起こすもの．〈只好请～同他打官司〉訴訟代理人にお願いして裁判で争うよりほかにない；（《官場·9》）．
［讼事］ sòngshì〔名〕訴訟ざた．訴訟事件．〔～无天〕〔成〕裁判が公平でないこと；（《空同集族譜傳》）．
［讼庭］ sòngtíng〔名〕㊎（訴訟事件を審理する）法廷．白洲ｼﾗｽ．〈不是妾～上胡支对〉私が白洲ででたらめに申し開きをしているのではない；（《元曲·竇娥冤·2》）．
［讼言］ sòngyán〔動〕㊎ 公平にはっきりと言う．手紙などを声を出して読む．〈未敢～诛之〉まだあえて公平にはっきりと言って彼を責めることはできない．
［讼状］ sòngzhuàng〔名〕訴状．

［吙㊀］ sòng ＝‘讼’ // ㊁ gōng

［颂㊀］ sòng ①ほめる．ほめたたえる．〈歌～〉ほめたたえる．②功績を顕彰する文章や詩歌．③〔名〕頌ｼｮｳ；周代，祭祀ｻｲｼに使った舞曲．歌詞の一部は《詩経》に収められている．④〔名〕姓．// ㊁ róng
［颂呗］ sòngbài〔動〕㊎ 読経する．〈可暂还家，～三偈〉しばらく家に帰って読経して3度偈ｹﾞを唱えよ；（《冥祥記》）．
［颂词］ sòngcí〔名〕賛辞．〈押韵的吉庆的～〉押韻しためでたい賛辞．
［颂德碑］ sòngdébēi〔名〕在職期間中に行った官吏の徳政をたたえるために，任期終了後に友人らによって立てられた石碑．＝‘遗受碑’
［颂歌］ sònggē〔名〕①賛歌．頌歌ｼｮｳｶ．オーデ．②甘言．聞こえのよい言葉．〈他净给领导唱～〉あいつは上司に甘い言葉ばかり言う．
［颂古非今］ sòng gǔ fēi jīn〔成〕（主として文化について）古きをたたえ，現在を非とする．
［颂经还愿］ sòng jīng huán yuàn〔連〕お経を読んで願ほどきをする．
［颂美］ sòngměi〔動〕（他人の功績などを）賛美する，たたえる．〈作词～者，以数千计〉詞を作り賛美するものは，何千にものぼる；（《古今·22》）．
［颂琴］ sòngqín〔名〕琴の一種．
［颂瑟］ sòngsè〔名〕㊎ ①‘琴’の一種で長さ7‘尺’2‘寸’，幅1‘尺’8‘寸’25弦．②＝‘筝’
［颂声］ sòngshēng〔名〕㊎ ほめたたえる声．〔～载道〕〔成〕賞賛の声が巷ﾁﾏﾀに満ちている．
［颂诗］ sòngshī〔名〕頌詩．ほめたたえる詩．
［颂箫］ sòngxiāo〔名〕‘箫’の一種；長さは1‘尺’4‘寸’で，16本の‘弧’〔管ｸﾀﾞ〕がある．
［颂扬］ sòngyáng〔動〕ほめたたえる．賛美する．〈～他谦逊随和，忠厚老实〉彼が謙虚で人との和を保ち，誠実で正直なのをほめたたえる．〈有一个老头子～说：阿Q真能做〉あるじいさんがほめ上げて，阿Qはほんとうに仕事ができると言った；（《魯·吶·阿》）．〔～得体〕ほめたたえる言葉が実に適切であること．〔～个人〕個人礼賛．〔～赞叹〕称賛する．
［颂谀］ sòngyú〔動〕称賛し，おもねる．
［颂赞］ sòngzàn〔動〕称賛する．ほめたたえる．〈他对你的精神～不已〉彼はきみの志気をしきりに称賛している．
［颂祝］ sòngzhù〔動〕祝福する．幸福を祈る気持ちを表す．＝‘祝颂’

［诵］ sòng ①抑揚をつけて読む．〈朗～〉朗唱する．〈～诗〉詩を朗読する．②暗記する．〈熟读成～〉よく読んでそらんじられる．③言う．述べる．
［诵读］ sòngdú〔動〕朗読する．朗唱する．声を出して読む．〈现在他们却跪在这里～愿意代替父亲先死的祷告辞了〉いま，彼らはそこにひざまずき，父の代わりに先に死にたいという別れの祈りの言葉を朗読した．
［诵笃笃(的)］ sòngdǔdǔ(de)〔形〕㊎ ひそひそと話すさま．〈～地骼子里骂〉ひそひそと陰でののしった；（《董西廂·3》）．
［诵经］ sòngjīng〔動〕（経典を）読み上げて解説する．〔連〕（sòng jīng）①お経を読む．誦経ｽﾞｷｮｳする．〈整天～念佛〉一日じゅう読経念仏をする．〈见堂中坐着个尼姑～〉お堂に1人の尼僧が座って読経するのが目に入った；（《醒世·19》）．②口の中でいつまでもぶつぶつ言っている．
［诵说］ sòngshuō〔動〕読んで説明する．
［诵味］ sòngwèi〔動〕㊎ 熟読して味わう．
［诵习］ sòngxí〔動〕㊎ 誦習する．読み上げて学習する．勉強する．〈～经典〉経典を誦習する．
［诵言］ sòngyán〔動〕㊎ 公言する．＝‘讼言’
［诵咏］ sòngyǒng〔動〕㊎ 朗読し，吟詠する．朗唱する．
［诵赞百代］ sòng zàn bǎi dài〔成〕後の世までほめたたえる．
［诵珠儿］ sòngzhūr〔名〕（念仏の）じゅず．＝‘念珠儿’

SOU ムヌ

[鄋] sōu 古代の民族名. 〈～瞞〉(·mán) 同上.

[溲] sōu ① 便;特に小便. ② 小便をする. ③ 水に浸す. 水につける.

[溲便] sōubiàn (書)〔名〕小便. 〔動〕小便をする.

[溲干儿] sōugānr 〔動〕(方)(洗濯物が)すぐ乾く; [天津].

[溲膏] sōugāo 〔名〕(書) 遺精.

[溲话] sōuhuà 〔名〕① つまらぬ話. ばからしい話. ② (旧) 古い話. 以前の話; '溲'は'馊'〔食物が腐って酸っぱいにおいがする〕の仮借字. 〈只以求扇为名, 莫认往时之～〉扇を求めることだけが目的であって、昔の古い話は忘れました; (《西遊·59》).

[溲箕] sōujī 〔名〕(書) コメを研ぐのに使う器.

[溲溺] sōuniào (書)〔名〕小便. 〔動〕小便をする.

[溲器] sōuqì 〔名〕(書) 小便用の便器.

[溲疏] sōushū 〔名〕(植) ウツギ. マルバウツギ.

[廋] sōu ① 隠す. 隠れる. ② 〔名〕姓.

[廋词] sōucí ＝'廋辞'〔名〕(書) なぞ. 隠し言葉. 〈江妃庸贱, 以～宣言怨望〉江妃は卑しい身分でありながら、隠語をもって、恨みを述べております; (《梅妃》).

[廋伏] sōufú 〔名〕(書) 伏岳.

[廋索] sōusuǒ 〔動〕(書) くまなく捜す.

[廋语] sōuyǔ (書)＝'廋词'

[搜](①蒐) sōu ① 捜す. 尋ねる. 〈～不着〉捜しても見つからない; (《警世·15》). 〈～集〉☞ [語彙]. ② 〔動〕捜索する. 検査する; 身体検査をする. 〈我把我的小刀子～了出来〉私は私のナイフを捜し出した. 〈您～我吧! 真一个铜子儿也没有〉私の身体検査をしてください、ほんとうに銅貨一つありませんから. 〈什么也没～着〉検査をしたが何も出なかった. 〈带得几两盘缠, 都被民壮～去, 为酒食之费〉数'两'旅費を持っていたが、すべて壮丁に身体検査されて取り上げられ、酒代にされた; (《古今·40》). ③ 〔動〕(方) 食器についた食べ残りをきれいに食べる; [東北]. ∥ '蒐'又☞'獀'

[搜遍(了)] sōubiàn(le) 〔動〕くまなく捜す. 〈各处都叫我～, 也没找到这个东西〉あちこちを私に捜させたが、そのものは見つからなかった.

[搜捕] sōubǔ 〔動〕捜査逮捕する. (根こそぎ)調べる. 洗いざらい調べる. 〈～住宅〉家宅捜査する. 〈他们还在～群众组织的负责人〉彼らはなおも大衆組織の責任者を捜査逮捕している. 〈敌人大肆～, 不少地下的组织遭到破坏〉敵はほしいままに捜査逮捕し、多くの地下組織が破壊された.

[搜猜] sōucāi 〔動〕(旧) 捜索する. 尋ね求める. 〈与我这里～!〉ここを捜査せよ; (《董西廂·6》).

[搜采] sōucǎi 〔動〕(手を尽くして)採集する. 捜し集める. 収集する. 〈～物证〉物証を収集する. 〈在云南各地～民歌〉雲南省の各地で民謡を収集する.

[搜查] sōuchá 〔動〕(犯罪者や禁制品を)捜索し調べる. 検査する. 〈挨户～〉軒並み捜査する. 〈工会会所一两天内就会被～〉労働組合の事務所は一両日中に捜査されるだろう. 〔名〕(犯罪者あるいは禁制品の)捜索と検査. 捜査; [做～]. 〈工人进出厂门都要受～〉労働者は工場の出入り口で全員検査を受けなければならない.

[搜肠刮肚] sōu cháng guā dù 〔成〕① 捜しに捜す. くまなく捜す. ② 考えを絞り出す. 苦吟して考える. ありとあらゆる方法を考えつくす. 〈他拼出这一把老骨头, ～, 省吃俭用, …〉彼は老骨にむち打って、ありとあらゆる方法を考え尽くし、食を詰めて倹約し、….

[搜出] sōuchū 〔動〕(身体検査をして)捜し出す, 見つけ出す. 〈～一枝手枪〉ピストル一挺を身体検査して捜し出した.

[搜根(儿)] sōugēn(r) 〔動〕根掘り葉掘り調べる. 原因·由来を問いただす. [～探底]〔熟〕根掘り葉掘り調べ探る. 例〈假若你非～的问不可, …〉もしもあなたが徹底して調べなくてはならないなら、…. [～剔齿]〔成〕徹底的に調べあげる. あら探しをする. ＝'寻根究底' 例〈只恨黄文柄那厮～〉憎らしいのは黄文柄め, あれこれあら探しをしよって; (《水滸·41》). [～问底]〔熟〕徹底的に問いただす. 根掘り葉掘り聞く.

[搜购] sōugòu 〔動〕選んで買う.

[搜刮] sōuguā 〔動〕(民の財貨を)搾り取る, 搾取する, はぎ取る, 略奪する. 〈～民脂民膏〉民の血と汗を搾取する. 〈从劳动人民身上～〉勤労人民から搾り取る. 〈他们拼命的～物资与食粮〉彼らは懸命に物資と穀類を略奪した. 〈他只好把所有的现款都～拢来〉彼は仕方なくすべての現金を奪い取ってかき集めた.

[搜获] sōuhuò ＝'搜捉'

[搜缉] sōujī 〔動〕(書) 捜査逮捕する. 逮捕のため捜査する.

[搜集] sōují 〔動〕(手を尽くして)集める, 収集する. (農水産物などを)捜し集める, 物色調達する, 集荷する. 〈～不易〉集荷が容易でない. 〈～意见〉意見を集める. 〈～材料〉資料を収集する. 〈～情报〉情報を収集する. 〈～民歌〉民謡を収集する. 〈～应需〉(品物などを)手配して求めに応じる. 〈～邮票〉切手を収集する. 〈～火柴盒儿〉マッチ箱を捜し集める. 〈～一下群众的反映、要求〉大衆の意向要望を集める. 〔名〕収集; [做～]. [～者]収集者.

[搜家] sōu, jiā 〔動〕家捜しする. 家宅捜査をする.

[搜夹子] sōujiázi 〔名〕(虫) ハサミムシ. ＝'蠼螋'

[搜检] sōujiǎn 〔動〕① (書) 捜査点検する. 捜索する. 捜し確かめる. 〈所在～甚急〉いたるところ捜索がしきりであった; (《世說新語·任誕》). 〈与我上崖～一番〉がけを上って一つ調べてみてくれ; (《警世·1》). ② (所持品をみるため)身体検査をする. 〈一进宋国就被～两回〉宋国に入るなり2回所持品検査をされた; (《魯·故·非》). 〈解开他们的皮袍、棉袄、小衫细细～了一遍〉彼らの皮衣·綿入れの上着·下着のボタンをはずし、詳しく身体検査をした; (《魯·故·采》). 〈他去袖里乱摸, 腰里乱吞, 不住的揭他衣服～〉彼がそでの中や腰のあたりを探ったりなでたりし、しきりに衣服を広げて捜し調べた; (《西遊·26》).

[搜剿] sōujiǎo 〔動〕(書) 捜査して討伐する.

[搜缴] sōujiǎo 〔動〕捜して取り上げる. 没収する. [～归公]没収して公有にする.

[搜劫] sōujié 〔動〕(書) 探して略奪する.

[搜尽枯肠] sōu jìn kū cháng 〔成〕思案の限りを尽くす. ない脳みそを絞り尽くす. いろいろ苦しんで考える. 知恵を絞る. 一項を立てる.

[搜看] sōukàn 〔動〕捜し調べる. 探査する.

[搜括] sōukuò 〔動〕① ＝'搜刮' ② (旧) 探し求める.

[搜了根] sōule gēn 〔熟〕(旧) 長年の風雨にさらされて土台が弱くなっていることをいう. 〈通像那墙～的一般〉まるで土台がぼろぼろになった壁のようなものだ; (《姻緣·2》).

[搜罗] sōuluó 〔動〕(広く)捜し集める. (各地から)捜し選び集める. 〈～人材〉広く人材を集める. 〈～党羽〉徒党を狩り集める. 〈～大量史料〉大量の史料を収集する. 〈在四乡～能工巧匠〉周りの町で有能で器用な人を捜し集める. [～殆尽]〔成〕ほとんど集め尽くした. 集め尽くしてほとんどなくなる.

[搜逻] sōuluó 〔動〕巡回捜査する. 捜しまわる. 〈由于自卫团～得很厉害, 没有出城的变兵都躲藏了起来〉自衛団の捜査が厳しいので、町を出なかった反乱兵はみな隠れはじめた.

[搜觅] sōumì 〔動〕(書) 捜し求める.

[搜摸] sōumo 〔動〕(方) 捜す. ＝'找'

[搜拿] sōuná 〔動〕捜査逮捕する. 〈～人犯〉犯人を捜査逮捕する.

[搜奇拣怪] sōu qí jiǎn guài 〔成〕奇怪なものを求める. 〈若只管丢了真情真事且去～, …〉もしも偽りのない心や真実をかえりみずに、奇をてらったり特別なことを追い求めてばかりいると、…; (《紅樓夢·76》).

[搜抢] sōuqiǎng ＝'搜劫'

[搜求] sōuqiú 〔動〕(書) 捜し求める. 〈秦王多方～韩非的著作〉秦王は八方手を尽くして韓非子の著作を捜し求めた. 〈他正在极力～替顾涌做过短工的人〉彼は顧涌のところで臨時雇いをしたことのある者を極力捜し求めていた.

[搜山] sōu, shān 〔動〕(旧) 山を探す. 山狩りをする. 〈～捕获大虫〉山狩りをしてトラを捕まえる; (《醒世·5》).

[搜山狗] sōushāngǒu 〔名〕(方) 猟犬. ＝'撵山狗'; [四川]. 〈新闻记者的鼻子比～的还凶〉新聞記者の鼻は猟犬より鋭い.

[搜身] sōu, shēn 〔動〕(隠したものを捜すため)身体検査をする. 〈当我脱光了衣服被～的那天, …〉私が真っ裸になり、身体検査をされたその日、….

[搜神夺巧] sōu shén duó qiǎo 〔成〕建築物などの様式に人工の粋を尽くす; (《紅樓夢·17》).

[搜刷] sōushuā 〔動〕(旧) 捜す. 捜し回る. 〈向衙中～穷刘大〉役所の中で貧乏人の劉大を捜す; (《劉知遠》).

[搜索] sōusuǒ 〔動〕(隠れた人あるいは隠されたものを)注意して捜す, 捜査する, 捜索する. 〈～残敌〉敗残兵を捜索する. 〈～犯人的下落〉犯人の行方を捜索する. 〈使用着吃惊的眼睛, ～女人的全身〉驚いた目で、女の全身を探るように見る. [～队]捜索隊. [～枯肠]〔成〕＝'搜尽枯肠'; (唐·盧仝《走筆謝孟諫議寄新茶》). 例〈～硬作文章〉貧弱な頭を絞り無理に文を作る. 例〈宝玉只得答应着, 低头～〉宝玉は止むなく、かしこまりましたと答え、頭を下げ、ない知恵をしぼります; (《紅樓夢·84》). [～车] (軍) 車両斥候. ＝'侦察车' [～跟踪雷达]捜索追尾用レーダー. [～警戒线]偵察警戒制限線. [～雷达]捜索用レーダー. 見張り用レーダー. 捕捉レーダー. 索敵レーダー. サーチ·レーダー. ＝'警戒雷达' [～票]捜査令状. [～任务]捜索任務. [～天线]探知アンテナ. [～线]偵察線. [～装置]索敵装置. 捕捉装置.

[搜讨] sōutǎo 〔動〕(理などを)捜し求める.

[搜剔] sōutī 〔動〕ほじくり出すようにして捜す. [～小遗]細かいことをほじくり出す. 例〈我们这里～, 已经不当, …〉私たちがこちらで細かいことをほじくり出すのは、すでに不当で、…; (《紅樓夢·56》).

[搜寻] sōuxún (又) sōuxun 〔動〕捜し回る. 捜し求める. (各方面に出向き)捜し求める. 〈到处～〉くまなく捜す. 〈～珍本〉珍本を捜し回

る．叫他到何处去～呢？>彼をどこへ捜しにやらしたらよいのだろうか．<他更注意地用眼光在那个屋顶上～>彼はさらに注意深いまなざしでもって、その屋根の上で捜していた．<细细地～>丹念に探し回る；（《鲁·彷·白》）．<四人复又～，并无人烟>4人はさらに探したが，まったく人けがない；（《三俠·8》）．<韦义方读罢了书，教当直四下～>韋義方はそれを読み終わると，当直のものに辺りを探させた；（《古今·33》）．[～是非]あら探しをする．

[搜腰] sōu，yāo ＝'搜腰包' 〔動〕懐を探る．所持品検査をする；中国人は腰の辺りに貴重なものをしまう．

[搜阅] sōuyuè 〔動〕捜す．調べる．<我的东西倒许你们～，要想搜我的丫头，这却不能>私のものはあなたたちが調べるのはいいが，私の召使を調べようたって，それはだめです；（《紅楼夢·74》）．

[搜捉] sōuzhuō 〔動〕〔文〕探索して捕らえる．

[嗖]（*叟） sōu 〔擬〕ひゅう．びゅん；迅速に通り過ぎる音の形容．〔畳〕<汽车～的一声过去了>自動車がさっと通り過ぎた．<子弹～～地飞过>弾丸がびゅんびゅんと飛んでいく．

[獀]（蒐） sōu 古く，春に行う狩り．∥'蒐'又☞'搜'

[馊] sōu ①〔形〕すえている．<饭～了>飯がすえた．<～主意>☞〔語素〕．②〔方〕役にたたない．むだである；〔北京〕．<这主意多～！>その考えはなんとつまらないことか．<净出～花样儿>くだらぬ手口ばかり使う．<办法～透了>やり方がひどくくだらない．<跑了好几趟～腿，什么也没买来>何度もむだ足をふんで，何も買ってこなかった．

[馊巴] sōuba 〔動〕(食物が)腐る．すえたにおいがする．〔形〕まずい．よくない．<这个办法太～了>このやり方はまずすぎる．[～主意]＝'馊主意'

[馊臭(了)] sōuchòu(le) 〔形〕腐ってくさい．

[馊腐] sōufǔ 〔形〕陳腐である．

[馊咕哝(的)] sōugunāi(de) 〔形〕〔方〕(御飯などが)くさったにおいがする，すえたにおいがする；〔東北〕．<饭都～的了，怎么还吃？>御飯がくさったにおいがしているのに，どうして食べるのか．

[馊气] sōuqì 〔名〕すえたにおい．

[馊酸] sōusuān 〔形〕古くさい．＝'酸腐' <悭吝～的人>けちで古くさい人．

[馊脱] sōutuo 〔動〕〔方〕(食物が)すえてしまう；〔閩〕．

[馊味(儿)] sōuwèi(r) 〔名〕①すえたにおい．②すえた味．

[馊主意] sōu zhǔyi 〔連〕ふらちな考え．くだらぬ考え．いやらしい考え．感心できない考え．役にたたぬ考え．<他正经事不做，常常要出～>彼はまともなことをせず，よくくだらぬ考えを出す．<不要听他的，他出的是～>彼の話を聞くな，彼の言っていることは，くだらない事でだ．<我看这不是～，是个好主意，可以试试>私はこれは賢明でよい意見だから，試してみてよいと思う．

[榺] sōu ＝'艘'；古字．

[飕] sōu ①〔動〕〔方〕風に当たって乾いたり冷えたりする．<洗的衣服被风～干了>洗濯した衣服が風で乾いた．②〔動〕〔方〕(風が)吹いて衣服の体の部分に入ってくる；〔北京〕．<领口儿大，风直～脖子>えりぐりが大きくて，風が首筋に吹き込んでくる．③〔擬〕風の音．<～飕>(-liū) 同上．④＝'嗖'

[飕干(了)] sōugān(le) 〔動〕風で乾く．風に当てて乾かす．

[飕烂(了)] sōulàn(le) 〔動〕風に吹かれてがたがたになる．<旗子叫风～>旗は風に吹かれて壊れてしまった．

[飕飕(的)] sōusōu(de) 〔擬〕①風の音．<凉风～>冷たい風がびゅうびゅう吹く．②さあっと物の飛ぶ音．③すらすら．<就桌上～地写了几个难以看清的字>テーブルでさらさらとはっきり見分けのつかぬいくつかの字を書いた；（《鲁·彷·弟》）．

[挍] sōu ＝'搜'

[挍采] sōucǎi 〔動〕〔書〕探し集める．<凡海内奇石异石，～殆遍>国内の奇花異石の類はほとんどすべて探し集めた；（《師師》）．

[螋] sōu ＝'蠼螋'

[锼] sōu ①〔動〕〔方〕糸のこで木を彫り抜く．<～弓子>(-gōngzi) 糸のこぎり．＝'钢丝锯' <椅背的花纹是～出来的>いすの背の紋様は糸のこで彫り抜いたものだ．②木彫をする．

[艘] sōu ①〔量〕艘ｿｳ·隻；船を数える．<大船五～>大船5隻．<～次>(-cì) 船舶の延べ隻数．②船舶の総称．

[叟] sǒu 老人．老爺ﾛｳﾔ．<老～>同上．<邻～>近所の老人．<童～无欺>子どもや老人をだましたりはしない．

[宊] sǒu ＝'叟'；古字．

[傁] sǒu ＝'叟'

[㛐] sǒu 地名用字．[㛐固] (Sǒugù) 山名；山東省．

[嗾] sǒu ①イヌをけしかけるときの声．②唆す．けしかける．

[嗾哄] sǒuhǒng 〔動〕けしかける．唆す；だます．

[嗾使] sǒushǐ 〔動〕〔書〕扇動して他人に悪い事をやらせる．唆す．唆して悪事をさせる．＝'唆使' <～暴徒>暴徒を扇動する．

[瞍] sǒu 目にひとみがなくて，ものが見えない．

[擞㊀]（擻） sǒu ☞'抖擞' ∥㊁ sòu

[擞边儿] sǒu，biānr 〔動〕生え際の髪をそる．

[擞抖抖(的)] sǒudǒudǒu(de) 〔形〕ぶるぶる震えるさま．<王道台吓得～颤>王道台は驚いてぶるぶると震えていた；（《儒林·8》）．

[薮]（藪） sǒu ①草がたくさん生い茂っている湖や沢．②人物が集まっている所．<人才渊～>人材の多く集まっている所．

[薮地] sǒudì 〔名〕〔林〕密林．

[薮蚊] sǒuwén 〔名〕〔昆〕ヤブカ．

[薮泽] sǒuzé 〔名〕〔書〕湖沼．沼沢．

[薮中荆曲] sǒu zhōng jīng qū 〔成〕悪い環境の中にいるとその感化を受けて悪くなること；（《童子教》）．

[簌㊀]（籔） sǒu コメを研ぐタケ製のざる．∥㊁ shù

[嗽] sòu ①せき．②せきをする．☞'咳 ké ㊀' ③〔動〕〔方〕吸う；〔閩〕．④〔名〕姓．

[嗽疾] sòují 〔名〕せきの出る病気．<黛玉每岁至春分秋分之后，必犯～>黛玉は毎年春分·秋分の後には，きまったようにせきの病気が出る；（《紅楼夢·45》）．

[嗽声] sòushēng 〔名〕〔旧〕せき払いの声．

[漱㊁] sòu 水で激しく洗い流す．<悬泉瀑布，飞～其间>小さな滝，大きな滝がその間を流れ落ちている．∥㊀ shù

[擞㊁]（擻） sòu ①〔動〕〔方〕火ばしをこんろの中に差し込んで，中の灰を揺すり落としたり振り落としたりする．上下に振り動かす．<～火>(-huǒ)（火ばしなどで）灰を落とし火力を強める．<～净>(-jìng)（火ばしなどで）灰をきれいに落とす．<把炉子～～吧！>炉の灰をかき落としなさい．②〔動〕〔方〕固まったものをつついてばらばらにする；〔北京〕．<用通条～炉灰>火ばしで，燃えがらをつついてばらばらにする．<～树根儿>(-shùgēnr) 木の根についた土をつついて落とす．〔注〕'搜''蔬'とも書く．∥㊀ sǒu

SU ㄙㄨ

[苏]（蘇、蘓、②甦） sū ①植物の名．1) シソ．＝'紫苏' 2) エゴマ．＝'白苏' ②仮死の状態から生き返る．蘇ｿ る．〔転〕苦しみから自由になる．<死而复～>死んでまた生き返る．<民生以～>人々の暮らしは(それで)蘇った．<有凉风～人>人を蘇らせる涼風が吹く．③蘇州を指す．<～绣>蘇州刺しゅう．④江蘇省の略．<～剧>☞〔語素〕．⑤〔略〕'苏联'〔ソ連〕を指す．また'苏维埃'〔ソビエト〕を指す．⑥〔名〕姓．∥ su ☞'噜苏'（☞'噜'）

[苏氨酸] sū'ānsuān 〔名〕〔化〕トレオニン．

[苏白] sūbái 〔名〕①蘇州語．蘇州方言．②昆曲·京劇における蘇州語のせりふ．

[苏报] Sūbào 〔名〕清末の西暦1896年に胡璋ｼｮｳが上海で発行した新聞；後に革命党の機関紙となり，1903年「蘇報事件」のために停刊となった．

[苏不断菜] Sū bù duàn cài 〔諺〕（'杭不断笋'と続き）蘇州では年じゅう野菜をきらすことはないし，浙江の杭州ではタケノコをきらすことはない．

[苏菜] sūcài 〔名〕江蘇風の料理．

[苏脆] sūcuì ＝'酥脆'

[苏打] sūdá 〔名〕〔音〕〔化〕①ソーダ．炭酸ソーダ．＝'碳酸钠' [～饼干]〔食〕ソーダ·クラッカー；コムギ粉に炭酸ナトリウムを加えて作る．[～灰]ソーダ灰．[～碱土]〔土〕ソーダ質ソロニェーツ．[～粒]粒灰．[～石灰]ソーダ石灰．[～水]炭酸ソーダ水．ソーダ水．[～水溶液]ソーダ·ウォーター．[～土]〔土〕ソーダ質土．[～盐土]〔土〕ソーダ質塩類土．[～浴]〔医〕ソーダ浴．②ソーダ水．炭酸水．

[苏丹] sūdān 〔名〕①〔音〕サルタン；トルコ系イスラム諸王朝の君主の称号．②(Sūdān) スーダン；国の名．[～镑]貨幣単位；スーダン·ポンド．[～变色龙]〔動〕スーダン·カメレオン．[～凤仙花]〔植〕アフリカ·ホウセンカ．[～可乐果]〔林〕スーダンコーラ．[～梧桐]〔林〕コラ．[～语]〔語〕スーダン語．

[苏俄] Sū'é 〔名〕〔略〕〔旧〕ソビエト·ロシア；'俄罗斯社会主义联邦苏维埃共和国'〔ロシア社会主義連邦ソビエト共和国〕の略．＝'赤俄'

[苏尔奈] sū'ěrnài 〔名〕〔音〕'回族'の楽器の名．＝'唢呐'

[苏尔维法] sū'ěrwéifǎ 〔名〕〔化〕ソルベー式ソーダ製造法．

[苏方] sūfāng 〔名〕①〔植〕スオウ．＝'苏木' [～木]ログウッド．②(Sūfāng) ソビエト側．

[苏枋] sūfāng ＝'苏方①'
[苏格兰] Sūgélán [名] ㊥ スコットランド. スコッチ. [～毛线] ㊥ スコッチ・ツイード. [～呢] ㊥ スコッチ・ラシャ. [～威士忌酒] スコッチ・ウイスキー.
[苏梗] sūgěng [名] ㊥ シソの茎；薬用.
[苏广铺] sūguǎngpù [名] ㊥ 蘇州や広州の品物を取り扱う店；蘇州の絹織物や広東の洋品.
[苏海韩潮] Sū hǎi Hán cháo [成] 蘇軾・韓愈の文章を形容していう；(《桃花扇・聴稗》).
[苏杭不到] Sū Háng bù dào [諺] ('枉为人'と続き)蘇州と杭州に行かなければ、人と生まれた甲斐がない；(《掃迷帚・15》).
[苏何] sūhé [名] 仏教語で繭を指す；サンスクリットの音訳. <西晋慧达, 为众说法, 夜入茧中, 以自沉隐, 故俗名为～圣>西晋の慧達は衆に仏の教えを説き、夜は繭の中に入って隠れたので、俗名を'苏何'聖人という；(《法苑珠林》).
[苏合香] sūhéxiāng [名] ① ㊥ スゴウコウ；香の名. 樹脂は'苏合油' ② ㊥ 蘇合香；マンサク科植物の樹脂. 強心薬.
[苏合油] sūhéyóu [名] ステラックス・オイル.
[苏活] sūhuó [動] ㊥ 蘇生する. 正気づく. <他为友人们的浓情所激动, 他的精神渐渐～了转来>彼は友人たちの厚い友情に感動させられて、彼の気持ちはだんだんと昔のようになってきた. <平旦, …俄而～>朝になると…にわかに正気づいた；(《冥祥記》). <发冢开棺, 女即～>墓を掘り棺を開けると、女は蘇生した；(《捜神記》).
[苏剧] sūjù [名] 江蘇省の主要な地方劇の一種；'苏州滩簧'から発展した.
[苏可柔] sūkěróu [名] ㊥ ㊥ シュクロール. ＝'甜精'
[苏克雷] sūkèléi [量] ㊥ スクレ；エクアドルの貨幣単位.
[苏克氏疫苗] sūkèshì yìmiáo [連] ㊥ (小児マヒ予防用)ソークワクチン.
[苏空头] Sūkōngtou [名] ㊥ 蘇州人に対する蔑称；㊥.
[苏昆] sūkūn [名] 蘇州の'昆曲'(旧劇の一種).
[苏拉] sūla [名] ㊥ ㊥ ぶらぶらしている人. 仕事のない人；もと満州語. 多く皇居の中の執事を指した. [军机～]朝廷内の機関に勤める人を指した. 一般には機密保持のために15歳以下の官宦で文字の読めない者が当てられた.
[苏拉明] sūlamíng [名] ㊥ ㊥ スラミン.
[苏利耶] sūlìyē [名] ㊥ スーリア；サンスクリットで日の神、また太陽を指す.
[苏联] Sūlián [名] ㊥ ソ連. ＝'苏维埃社会主义联邦共和国' [～集团]ソビエト圏. [～人]ソ連人. [～五年计划]ソビエト5か年計画；第一次, 1928年—1932年(繰り上げ達成). 第二次, 1933年—1937年.
[苏麻] sūmá [名] ㊥ エゴマ. [～离青]中国に伝来した天然コバルトの一種. [動] ㊥ ＝'酥麻' <吴小员外看见, 不觉遍体～, 急欲挥身上前>呉小員外はそれを見ますと、思わず体全体から力が抜けていき、急に身を乗り出して前へ行こうとした；(《警世・30》).
[苏门答拉犀] sūméndálāxī [名] ㊥ スマトラサイ.
[苏门羚] sūménlíng [名] ㊥ スマトラカモシカ.
[苏木] sūmù [名] ①＝'苏方①'；貴重な木材で、皮をはぎ、汁をとり、これを紅色の染料とする. <原来兴哥在广东贩了些珍珠、玳瑁、～、沉香之类>興哥は広東で真珠・瑇瑁・蘇枋・沈香などを商っていた；(《古今・1》). ② ㊥ 蘇木；スオウ(マメ科)の心材で、浄血・鎮痛薬.
[苏木精] sūmùjīng [名] ㊥ ヘマトキシリン.
[苏木素] sūmùsù [名] ㊥ 赤色色素. ブラジレイン；木材・織物の染料用.
[苏侬软语] sū nóng ruǎnyǔ [熟] 蘇州語の柔らかい調子を指す.
[苏盘] sūpán [名] ㊥ ㊥ 割合に大きな箱に入れて売られている'盒子菜'(☞'盒子').
[苏气] sūqì [形] ㊥ おおらかである. あかぬけている. さっぱりしている. 痛快なさま；四川. ㊥<官帽儿一戴, 又～, 又派势>ひとたびお役人になると、気前がよく威勢がいい.
[苏秦] Sū Qín [連] 人名；戦国時代の説客. [～还是旧～, 换了衣服没换人] [諺] 蘇秦はやはりもとの蘇秦で, 衣服は変わったが人が変わったわけではない；6か国の宰相を兼ねるほどに出世して故家に帰って来た蘇秦であるが, ただ着ている衣服が変わっただけで人が変わったわけではない. 外見だけはりっぱになったが内容はもとのままで変わらない.
[苏区] Sūqū [名] ㊥ ソビエト区；第二次国内革命戦争時期における革命根拠地. ＝'苏维埃解放区' <主管～的文化教育工作>ソビエト区の文化教育の仕事を主管した.
[苏软] sūruǎn ＝'酥软' <原来使尽了气力, 手足都～了>ありったけの力をしぼったので、手足がぐったりしてしまった；(《水滸・21》).
[苏生] sūshēng [動] よみがえる. 蘇生する. <仲昭唯一希望就是经过了甜蜜蜜的六小时的休息, ～过精神来做'印象记'的第一篇>仲昭の唯一の望みは、心地よい6時間の休息を終えたら生き返ったようになって《印象記》の第一編をものにすることだった.
[苏式盒子] sūshì hézi [連] 南方の風味のある薫製・みそ漬・しょうゆ煮などの肉を入れた箱.
[苏松熟, 天下足] Sū Sōng shú, tiānxià zú [諺] 蘇州・松江地方が豊作だと天下の食糧に不足しない.
[苏苏] sūsū [名] ㊥＝'苏头'；㊥. [形] ㊥ 恐れるさま. 安んじないさま. <震～>おずおずと震える.
[苏苏头] sūsūtóu ㊥＝'苏头'；㊥.
[苏滩] sūtān [名] ㊥ 蘇州の雑曲. ＝'苏州滩簧'
[苏铁] sūtiě [名] ㊥ ソテツ. ＝'铁树', '凤尾蕉' [～纲]ソテツ綱. [～蕨]ソテツモドキ；シシガシラの一種. [～目]ソテツ目.
[苏头] sūtóu [名] ㊥ ①＝'流苏'；㊥. ② ㊥ 女子の装身具；㊥. ③ ㊥ 前髪を垂らした髪型；㊥. ④(動植物の)ひげに似たもの；㊥. <虾～>エビのひげ. <玉米～>トウモロコシのひげ.
[苏维埃] Sūwéi'āi [名] ① ㊥ ソビエト；ロシアの2月革命(1917年2月)後、労働者・農民・兵士の代表者から構成され、革命勢力の中核、ボルシェビキ政権の母胎となった. 中国では1931年7月瑞金で第1回中華ソビエト全国代表大会が開かれ、中華ソビエト共和国臨時中央政府が作られた. <被选为出席～第一次代表大会的代表>ソビエト第1回代表大会に出席する代表に選ばれた. ②(sūwéi'āi) ソビエトの中央と地方の各級の国家権力機関.
[苏息] sūxī [動] ㊥ ① 憩う. 休息する. ② 蘇生する. <良久女～, 及晓能言>長い間かかって女は蘇生し、暁になってやっと口がきけるようになった；(《太平廣記・152》).
[苏虾] sūxiā [名] ㊥ 赤ん坊；㊥. [～仔]同上.
[苏醒] sūxǐng [動] よみがえる. 蘇生する. 意識が戻る. <他～过来了>彼はよみがえった. 彼は意識がはっきりしてきた. <到得明日天晓, 五个男女～>翌日の明け方になって、5人の使用人たちは意識を取り戻した；(《古今・36》). <才～, 又昏迷>正気に戻ったかと思うとまた気を失う；(《元曲・竇娥冤・2》). [～药] ㊥ 覚醒剤.
[苏修] Sūxiū [名] ㊥ ソ連修正主義；中ソ対立時代の用語. ＝'苏联修正主义'
[苏绣] sūxiù [名] ☞ [字解] ③.
[苏叶梅] sūyèméi [名] ㊥ ビジョザクラ.
[苏州] Sūzhōu [名] 地名；江蘇省にある. [～码子]蘇州数字；中国の伝統的な数字を表す符号. 1から10までは〡、〢、〣、〤、〥、〦、〧、〨、〩、十. ＝'草码' [～俏]女の髪型の一種；カササギの尾羽のような形に結う. [～头, 扬州脚, 杭州好穿着, 绍兴出嫖客] [諺] 蘇州の女は髪の飾り物がよく、揚州は履物がよく、杭州は絹織物の産地なので着る物がよく、紹興は銘酒の産地なので遊客が多い. [～绣]蘇州刺しゅう.
[苏转] sūzhuǎn [動] よみがえる. <阳春～>春がよみがえる.
[苏子] sūzǐ [名] ① 白ジソと赤ジソの実；油を搾る. [～叶]シソ. [～油]シソ油. ②＝'苏籽'
[苏籽] sūzǐ [名] ㊥ エゴマの種.
[苏坐] sūzuò [動] ㊥ ばらばらに座る. <两边～了, 叙了寒温>両側に随意に座り、時候のあいさつをした；(《姻緣・4》).

[酥]

sū ① ウシやヒツジの乳が固まってできた薄い皮で作った食物. <～油>☞[語彙]. ②[形](食物が)さくさくとして柔らかい, 口に入れると溶けるようである, もろい. よく火が通っている. ㊥<～糖>☞[語彙]. ③ 脂肪分を多く含んださくさくして柔らかい菓子. <核桃～>クルミを入れて作った同上の菓子. ④[形](体に)力が抜けぐったりする. ㊥<先自～了半边, …>まず体から半分が力が抜けて意気が上がらなくなり、…；(《金瓶梅・2》). ⑤[形]弱い. 軟弱である. <嘴硬骨头～>口は強気だが心は軟弱. ⑥ ㊥(多く'～了'となり)(事が)台無しになる, だめになる；北京. <我看他个买卖要～>私は彼の商売はだめになりそうだと思う. ⑦ ㊥(多く'～了'となり)興ざめする；北京. ⑧ ㊥＝'糯'；㊥.

[酥氨酸] sū'ānsuān [名] ㊥ トレオニン.
[酥饼] sūbǐng [名] クッキーに似た焼き菓子類.
[酥脆] sūcuì [形] さくさくした感じである. (食物が)かりかりして歯ごたえがいい, 柔らかでさくさくと口あたりがよい. ぼろぼろかけてもろい. <～的饼干>さくさくして歯ごたえのよいビスケット. <石门出产好梨, 大而～, 甜如蜜汁>石門にはよいナシが出る, 大きくてさくさくと柔らかで蜜汁のように甘い.
[酥倒] sūdǎo [動] ぐったりして倒れる. 体の力がなくなって倒れる. <休道冲动那厮, 这一会儿连小闲也～了>あいつをあっと言わせるどころか, 今度は小閑すらも力が抜けて倒れた.
[酥灯] sūdēng [名] 仏灯. <诵咒时燃八支～>誦経して呪いをかけるときは8本の仏灯を燃やす；(《法苑珠林》).
[酥度] sūdù [名] 脆さ.
[酥发] sūfà [名] ㊥ つやのある髪. <但见～覆面垂髟髟>ふと見れば, 艶っぽい髪が顔を覆い, さらさらと垂れている.
[酥瓜] sūguā [名] ㊥ マクワウリ. シロウリ. ＝'梢瓜'
[酥果子] sūguǒzi [名] コムギ粉を油で練り, パイ状に焼いた菓子.
[酥黑] sūhēi [形] ㊥ もろくて黒い. <那骨头～>あの骨はもろくて黒い；(《水滸・26》).
[酥火烧] sūhuǒshāo [名] コムギ粉に塩・水・重曹を混ぜて長方形にのばし油を塗り平なべで焼いた後, 直火で焼きあげたもの.

〔酥麻〕 sūmá〔形〕力が抜け感覚がない.
〔酥迷迷(的)〕 sūmímí(de)〔形〕㋐ 力が抜けてぐったりしたさま;囲.〈我周身百骨全觉着～的了〉私は全身がだるくてぐったりとしている.
〔酥签〕 sūqiān〔名〕ぼろぼろと柔らかいお菓子.
〔酥软〕 sūruǎn〔形〕力が抜けぐったりしている.ぐにゃぐにゃである.
〔酥石硼〕 sūshípéng〔名〕粘り気のない岩石層.〈井打下两丈深,遇上～了,还连个水星ㄦ也不见〉井戸を2'丈'の深さまで掘り下げると粘りのない岩石層にぶつかったが、ちょっとした水さえも見えない.
〔酥松〕 sūsōng〔形〕(土壌などが)さらさらしている,固まっていない.〈～的石灰层〉脆い石灰層.
〔酥胸〕 sūxiōng〔名〕㊥ 白くふくよかな女性の胸.〈那妇人一径将～微露〉女(潘金蓮)はずっと胸のボタンをはずして、ふくよかな胸をのぞかせている;(《金瓶梅・1》).
〔酥油〕 sūyóu〔名〕㊍ スーユー.酥油;ウシやヒツジの乳から乳脂肪分を取り出した乳脂食品.〔～饼〕揚げたパンケーキ.〔～草〕㊇ ウシノケグサ.〔～茶〕バター入りの茶.'紧压茶'を煮出し、塩、バターを入れたもの.ウシやヒツジの乳の油を入れた茶;チベット・モンゴルなどの少数民族が愛用.
〔酥鱼〕 sūyú〔名〕㊍ 骨まで軟らかくし食べられるように料理した魚;酢漬け・油揚げの方法による.

〔稣〕

sū 死んでまた生き返る. ＝'苏②'

〔窣㊀〕

sū ☞'窸窣'(☞'窸')∥㊁ sù

〔麻〕

sū ☞'瘙麻'(☞'瘙')

〔甦〕

sū ㋐ ①〔形〕食物がとてもよく煮えていて柔らかい;囲.〈肉烧得～来〉肉がとても柔らかくできている. ②〔形〕堅固でない.もろい;囲.〈这些砖头希～,还能用来造房子?〉これらのれんがはひどくもろいのに,家を建てるのに使えようか. ③〔動〕腐って形が崩れる.ぼろぼろになる;囲.〈房子年份长,柱脚已经オ～脱〉家が古くて、柱はもうすっかりぼろぼろになってしまった. ▣ ①～③ともに'酥'とも書く.

〔俗〕

sú ① 風俗.〈移风易～〉風俗を改める.〈人境问～〉郷に入っては郷に従え. ② 大衆化された.最も一般的な.よく見かける.〈通～读物〉大衆向きの一般読み物. ③〔形〕俗っぽい.趣味がよくない.〈这张画画得太～〉この絵はひどく俗っぽい. ④ 俗.世俗;出家に対し.〈僧～〉僧侶と俗人.

〔俗辈〕 súbèi〔名〕㊥ 卑俗な人.低俗な人.〈～众多,吾辈少〉低俗のやからばかり多く、我々のような人物は少ない.
〔俗本〕 súběn〔名〕㊥ 世間に流布している書物.
〔俗鄙〕 súbǐ〔形〕俗悪である.〈～的句子〉俗悪な文.
〔俗不讲礼〕 sú bù jiǎng lǐ〔成〕低俗で礼節・道理にこだわらない.
〔俗不可耐〕 sú bù kě nài ＝'俗不堪耐'〔成〕俗っぽくて鼻持ちならない.低俗で我慢ができない.耐えられないくらい俗っぽい.〈万不能大红大绿的～〉決してけばけばしく耐えられないくらいに俗っぽくてはならない.〈这个人一开口就是钱,真是～〉この人は口を開けば金、ほんとうに俗っぽいことこの上ない.
〔俗不可医〕 sú bù kě yī ＝'俗不可耐'〔成〕俗気ある人は済度することができない.俗物は治しようがない;(蘇軾《於潜僧緑筠軒》詩).
〔俗不伤雅〕 sú bù shāng yǎ〔成〕通俗的だが上品さを失わない.俗ながら品がある.
〔俗称〕 súchēng〔名〕俗称.〔動〕俗称する.
〔俗传〕 súchuán〔名〕世間に流布している伝説.俗世間の言い伝え.
〔俗读〕 súdú〔名〕通俗の読音.
〔俗恶〕 sú'è〔名〕㊀ 俗悪な人間.〔形〕低俗で悪い.〔～不堪〕俗っぽくて耐えられない.
〔俗耳〕 sú'ěr〔名〕㊥ 俗人の耳.〔～俗目〕〔成〕一般人の見方;(《雲仙雑記》).
〔俗氛〕 súfèn〔名〕㊥ ① 俗っぽい感じ. ② 粗野な感じ.どろくさい感じ.品のない感じ.
〔俗父〕 súfù〔名〕㊇ 出家した者が自分の実父をいう;'师父'に対して;仏教語.
〔俗歌ㄦ〕 súgēr〔名〕物語を読み込んだ民謡.はやり歌. ＝'俗谣','俗曲'
〔俗骨〕 súgǔ〔名〕㊥ ① 平凡な人.俗人.俗物.〈所嗟皆～,仙史更无名〉ああ、ここに眠る人はみんな俗物ばかり、一人として仙史に名を残す人はいないのだ;(寒山《驅馬度荒城》詩). ② 卑しい気質.〔形〕㋐ 俗っぽい;下品である. ＝'俗气';㋑.
〔俗规矩〕 súguīju〔名〕しきたり.
〔俗化〕 súhuà〔動〕俗化する.〔名〕① 俗化.低俗化. ② ㊥ 風俗教化.
〔俗话(ㄦ)〕 súhuà(r) ＝'俗语';'俗语'より口語的.〈一个接着一个,灾祸真如～所说是'不单行'的〉次から次へと災難はまったく諺にもあるように'不单行'〔単独では来ない〕である.〔～是实话,～是熟话〕㊇ 諺というものは真実性のあるものであり、そしてまた一般に耳慣れた言葉でもある. ㊉ たとえにうそなし坊主に毛なし.
〔俗忌〕 sújì〔名〕タブー.〈原来有这个～〉もともとこういうタブーがあった;(《警世・25》).
〔俗家〕 sújiā〔名〕① 出家が自分の実家をいう. ② 俗人.俗家.世俗の人;出家している人が一般人を指していう.〈都是～的打扮〉みな俗世界の者の身なりをしている.〈他单会布施～的东西,再没有反布施与～之理〉彼らはただ俗世の人から物をもらうだけで、俗世の人に施しをすることは全然ない;(《警世・5》).
〔俗讲〕 sújiǎng〔名〕唐代、寺院で仏教の教義を理解しやすく歌物語形式にした説教文学.
〔俗叫〕 sújiào〔動〕俗に…という;不宛.
〔俗客〕 súkè〔名〕㊥ ① 風流を解さない人.不風流の人. ＝'俗宾' ② '李花'〔スモモの花〕の別称.
〔俗累〕 súlěi〔名〕㊥ 世俗的な煩わしいこと.俗事.〈道缘～两何如〉仏道との結縁と俗世の係累は二つともどうであろうか;(白居易《刑部尚書致仕》詩).
〔俗俚〕 súlǐ〔形〕㊀ 俗っぽい.趣味が悪い. ＝'俚俗'〈若是他断断～不得一点ㄦ的〉あの人の事となったら少しだって俗っぽかったらいけないんだ;(《紅楼夢・104》).
〔俗礼(ㄦ)〕 súlǐ(r)〔名〕① 世俗の礼儀.俗な儀礼. ② 俗な贈り物.
〔俗理ㄦ〕 súlǐr〔名〕わかりやすい道理.
〔俗吏〕 súlì〔名〕平凡な小役人.つまらない官吏.
〔俗例(ㄦ)〕 súlì(r)〔名〕俗習を踏襲したやり方.旧習慣.俗習.
〔俗流〕 súliú〔名〕㊥ 世俗のやから.俗物.
〔俗陋〕 súlòu〔形〕上品でない.
〔俗虑〕 súlǜ〔名〕俗人の考え.世俗の観念.
〔俗论〕 súlùn〔名〕① 通俗的な考え.俗論.俗人の意見. ② 一般の人の話・取りざた.
〔俗名(ㄦ)〕 súmíng(r)〔名〕① 仏教で出家前の名;法名に対して. ② 正式でない名称.このあたりでの名;地方的なものが多い.〈阑尾炎,～盲肠炎〉虫垂炎、俗に盲腸炎.〈过了北河南路口的上海总商会以西的一段,～唤作'铁马路'〉北河南路の入り口を過ぎた上海総商会から西の一区間は俗名を'鉄馬路'という.
〔俗目〕 súmù ㊥ ＝'俗眼'
〔俗念〕 súniàn〔名〕㊥ 世俗的な考え.俗念.
〔俗器〕 súqì〔名〕㊀ 俗っぽい物.俗物.
〔俗气〕 súqi〔形〕俗っぽい.下品である.俗臭がある. ＝'粗俗','庸俗'㊀〈这块布颜色素净,花样也大方,一点不～〉この布は色が地味で、模様も落ち着いていて、少しも下品でない.〈做得不～〉つくりがあか抜けしている.〈不～的建筑〉瀟洒な建物.〈看屋里,～通天〉部屋の中をみると、俗っぽさに満ち満ちていた.〔名〕殺風景.俗っぽさ.〈买些水仙,或是两盆梅花,好减少些屋中的～〉スイセンや、あるいはウメの鉢のいくつかでも買えば、部屋の中の俗っぽさがいくらか少なくなるだろう.
〔俗情〕 súqíng〔名〕① 世俗の人の感情.〈仲尼不免乎～〉仲尼(孔子)は俗人の感情を脱することができなかった. ② 卑俗な情緒.〈园林无～〉園林には俗っぽい趣はない.
〔俗曲〕 súqǔ〔名〕民間の通俗的な歌曲. ＝'俚曲'
〔俗趣〕 súqù〔名〕俗っぽい興味.〈朋友口中糅合了雅兴与～〉友達は趣のある言葉と俗っぽい言葉を口の中で混ぜ合わせた.
〔俗人〕 súrén〔名〕① 俗人.教養のない人.凡人.〈写得好,不似～之笔〉うまく書けている、並みの人の字ではないな;(《警世・26》). ② ㊇ 俗人;出家に対して;仏教語.
〔俗冗〕 súrǒng〔形〕㊥ 俗事で繁忙である.〈区区～,久不听教〉つまらない俗事に忙しく、長い間お伺いいたしませんでした;(《元曲外・單刀會・2》).
〔俗儒〕 súrú〔名〕㊥ 見識が狭く心の卑しい学者.
〔俗僧〕 súsēng〔名〕㊀ 名誉や利益に執着する僧侶.
〔俗商〕 súshāng〔名〕俗っぽい商人.(世間一般の)商人.
〔俗尚〕 súshàng〔名〕㊥ 世間一般の好み.風俗の流れ.
〔俗尸〕 súshī〔名〕㊥ 俗人の死体;鬼神が俗世の人間の死体を称す.〈～何痴?〉俗人の死体は何と愚かなんだろう;(《幽明録》).
〔俗士〕 súshì〔名〕㊥ ① 平凡な人.普通の人. ② 卑俗な人.見識の低いつまらない人.〈先生果非～,隔崖寫远,难以问答〉あなたはやはり凡人ではありません、がけ越しで遠く離れてはお話しもできません;(《警世・1》).
〔俗世〕 súshì〔名〕俗世.俗世界.
〔俗事(ㄦ)〕 súshì(r)〔名〕① 日常茶飯の雑事.〈多言～〉日常の雑事を口にすることが多い. ② 卑俗な事.〈这种～绝不是他做出来的〉こんな卑俗な事は絶対に彼のした事ではない.
〔俗书〕 súshū〔名〕㊥ 俗っぽい書法.〈羲之～趁姿媚〉王羲之の俗っぽい書風は形のあでやかさを追いかけるばかりだ;(韓愈《石鼓歌》詩).
〔俗说〕 súshuō〔名〕① 通俗的・習慣的な言い方.俗語.〈鸡是官话,～小鸡子〉'鸡'は上品な言い方、普通の言い方は'小鸡子'. ② 諺.〔動〕俗に…という.普通…という;不宛.
〔俗态〕 sútài〔名〕卑しい姿.〈仿佛是个乡宦,形景可恶,～不堪〉田舎役人のふうがあり、憎々しげな顔付きで俗悪極まりなかった;

(《三俠・13》).
〔俗谈〕 sútán〔名〕俗語.
〔俗套(子)〕 sútào(zi)〔名〕① 慣用的なやり方・言い方. つまらないしきたり. くだらないしきたり. 世間の習慣. 〈他这倒也并不是～的外交辞令〉これは決してありふれた外交辞令ではない. 〈大爷二爷仍呼展爷为兄, 脱了～, 更觉亲热〉大爺, 二爺は展爺を依然兄と呼び, 世間のしきたりを外して, いよいよ親密の度を加えた; (《三俠・31》). ② 代わり映えのしないこと. マンネリ. 常套的手段. 〈不落～〉マンネリズムに陥らない.
〔俗体〕 sútǐ〔名〕俗体; 詩歌・文字などの民衆様式. 〔～字〕俗字.
〔俗头巴脑〕 sútoubānǎo〔熟〕㊄ 凡庸で能がないさま. 平々凡々たるさま; 〔東北〕.
〔俗文学〕 súwénxué〔名〕民間に流行する通俗文学を指す; 民謡・諺・小説・変文・弾詞・宝巻など宋元以来の南北戯曲・地方劇.
〔俗务〕 súwù〔名〕㊊ ① 俗務. 〔～缠身〕俗事に身を縛られる. 俗事で身を離せない. ② ㊊ 私事.
〔俗物〕 súwù〔名〕㊊ 俗物. 俗人.
〔俗戏〕 súxì〔名〕通俗的な芝居. ありふれた芝居. 〈咱不演～〉僕たちはありふれたような芝居をやらない.
〔俗姓〕 súxìng〔名〕出家する以前の姓. 俗名. 〈…又～云何?〉…また俗名は何とおっしゃるのですか; (《夜怪》).
〔俗言〕 súyán〔名〕① 諺. ② 俗語.
〔俗眼〕 súyǎn〔名〕俗人の見方. 俗人の観点. 〔～不识神仙〕〔諺〕俗人の目では神仙のようなりっぱな人はわからない; (《集異記》).
〔俗艳〕 súyàn〔形〕色っぽくて俗っぽい.
〔俗谚〕 súyàn〔名〕諺. 俚諺; 時に成語などを含めることがある.
〔俗样子〕 súyàngzi〔名〕見るに堪えないようす. 〈～都装出来了〉みっともないさまをさらけ出した.
〔俗衣〕 súyī〔名〕(僧衣に対し)俗人の衣服.
〔俗医〕 súyī〔名〕㊊ 凡庸な医者. やぶ医者.
〔俗游〕 súyóu〔名〕㊊ 俗人が入り込んでくること. 〈其居讳～〉その人の住まいは俗人の立ち入ることを拒否する; (寒山《有一餐霞子》詩).
〔俗语〕 súyǔ〔名〕① 諺. 〈只乘着机会练习了些北平的～〉ただ機会をつかまえては, 北平の諺を練習していた. ② 俗語. 話し言葉. 口語.
〔俗欲〕 súyù〔名〕俗世の欲.
〔俗缘〕 súyuán〔名〕俗縁. この世のえにし. 〈～未尽〉俗縁はまだ尽きていない. 〈～已毕, 还不快走〉世俗の縁はすでに終わったのだ, まだぐずぐずしているのか; (《紅樓夢・120》). 〈仙梯难攀～重〉神仙へのはしごを登りにくいのは俗世間との縁が深いからである; (韓愈《華山女》詩).
〔俗乐〕 súyuè〔名〕① 古代の各種民間音楽の総称. ② 通俗的な音楽.
〔俗云〕 súyún〔名〕しゃばでの話. 〔動〕㊊ 諺に言う. 〈～: 有智无智隔卅里〉諺に有知と無知は30'里'の隔てがあるという; (《語林》).
〔俗韵〕 súyùn〔名〕㊀ 俗気. 俗っぽさ. 下品. 下劣. 〈全无～〉みじんの俗気もない; (《醒世・11》).
〔俗中愚〕 súzhōngyú〔名〕㊊ 俗世間の愚人たち. 〈咄咄～〉まったく仕様のない俗世間の愚人たちめ; (陶潛《飲酒》詩).
〔俗主〕 súzhǔ〔名〕㊊ 凡庸な君主. 〈～亏情〉凡庸な君主は情に欠ける.
〔俗子〕 súzǐ〔名〕㊊ ① 一般人. 〈像貌清奇, 比寻常～不同〉容貌は人並み外れ, 俗人とは違うものであった; (《西遊・1》). 〔～村夫〕田夫野人; 普通で平凡な人に例えられる; (《晋書》). ② 卑俗な人. 下品な人. 俗物. 〈凡夫～〉平凡な人. 俗な人.
〔俗字〕 súzì〔名〕俗字. ＝'俗体字'

〔王〕
sù〔名〕姓.

〔夙〕
sù ① (時間的に)つとに, 早くから, 昔から. 〈～兴夜寐〉☞ 〔語素〕. ② 平素の. 〈～愿〉〈～志〉☞ 〔語素〕. ③〔名〕姓.
〔夙办〕 sùbàn〔動〕㊊ 速やかに処理する. 〈公事～〉公務を速やかに処理する.
〔夙常〕 sùcháng〔名〕平時. ふだん. 〈庄公子～就是仗势欺人的主ㄦ〉荘家の坊ちゃんはふだんから権勢をかさに人をいじめる張本人です.
〔夙仇〕 sùchóu〔名〕かねてからのかたき. 宿敵.
〔夙敌〕 sùdí〔名〕宿敵.
〔夙根〕 sùgēn〔名〕㊛ 生来の善根; 仏教語. 〈姑娘要行善, 这也是前生的～〉娘さんが善を行いたいというのも前世からの宿根というものでしょう; (《紅樓夢・118》).
〔夙好〕 sùhǎo〔名〕㊀ 旧好. もとからのよしみ. 〈世交～, 气谊素敦〉代々の旧好で, よしみも深くしていただいている; (《紅樓夢・93》). ☞ 次項
〔夙好〕 sùhào〔動〕㊊ 以前から大好きである. 〈工人同志们对曲艺本来就有～〉労働者たちは演芸がもともと大好きだった. 〈我的老师～曲艺〉私の先生は前から演芸が好きだ. ☞ 前項
〔夙话〕 sùhuà〔名〕㊀ 昔の話. 〈且休题～〉しばらく古い話はそのくらいにしておきましょう; (《西遊・52》).
〔夙慧〕 sùhuì〔名〕㊛ 生まれながらの知性; 仏教語. 〔形〕㊀ 根が賢い(人など).
〔夙疾〕 sùjí ㊊ ＝'宿疾'
〔夙驾〕 sùjià〔動〕㊊ 朝早く車を運転する.
〔夙命〕 sùmìng〔名〕㊊ 前世からの運命.
〔夙孽〕 sùniè〔名〕㊊ 前世からの悪業. ㊋ 前世での仇敵同士. 〈死者冯渊与薛蟠原因～相逢, …〉死んだ馮淵と薛蟠は前世で仇敵同士だったので, …; (《紅樓夢・4》).
〔夙诺〕 sùnuò〔名〕前に承諾したこと.
〔夙日〕 sùrì〔名〕㊊ 平素. 平時. ふだん. 〈～的行为〉平素の行い.
〔夙沙〕 Sùshā〔名〕① 古代の国の名; 今の山東省膠東の地. ② 複姓.
〔夙胜〕 sùshèng〔名〕㊊ 平素からのおごり, 慢心をいう. 〈恃其～, 顾眄左右, 旁若无人〉常々慢心していたから, 左右を見まわすのも辺りに人なしといったようすであった; (《李娃》).
〔夙世〕 sùshì〔名〕㊊ 前世. 〈漫将～人间了, 且藉仙缘天上修〉前世での人間社会の期が満ち, ひとまず仙人界の縁を頼りに天上にて修行する; (《警世・27》). 〔～前因〕幾代か前の因縁. 前世の因縁. 例〈～自有一定, 原无可怨天尤人〉前世の因縁はおのずから定まっていて, もともと天を恨んだり人をとがめたりすべきことではないのだ; (《紅樓夢・120》). 〔～冤家〕〔成〕① 宿敵をいう. 前世からのかたき. 不倶戴天のかたき. ② 夫婦間の腐れ縁. ＝'宿世冤家'; (《道山清話》).
〔夙素〕 sùsù〔名〕㊊ 平素からの願い.
〔夙寤晨兴〕 sù wù chén xīng〔成〕早起きすること.
〔夙昔〕 sùxī〔名〕㊊ 昔. 往時. 〈～之好〉昔のよしみ; (《十二樓・合影樓》). 〈凭～所学之兵法, 仗平日所韫之武功, …〉以前学んだ兵法により, 日ごろ修めた武芸にたより, …; (《水滸・118》).
〔夙嫌〕 sùxián〔名〕㊊ かねてからの恨み. 〈他们二人早有～〉あの二人はかねてから恨みっこをしている.
〔夙心〕 sùxīn〔名〕㊊ かねてからの願い. 宿願.
〔夙兴夜寐〕 sù xīng yè mèi〔成〕早起きして夜遅く寝る. 勤勉に働くこと. ＝'夙寤晨兴'; (《詩經・衛風・氓》). 〈丞相～, 罚二十以上皆亲览焉〉丞相は早朝より夜中まで杖刑20以上のものはみなみずから裁断します; (《三國・103》).
〔夙行〕 sùxíng〔動〕㊊ 朝早く旅路を急ぐ. 朝まだきに道を急ぐ.
〔夙学〕 sùxué〔名〕㊊ 年をとった学者. 老学者. 〈我今阅卷, 但是三场做得整齐的, 多应是～, 年纪长了, 不要取他〉私が今, 答案を調べて, およそ3回ともきちんとできたものは, おそらくは老成した博学の士で年もとっているだろうから, 及第させないでおこう; (《警世・18》).
〔夙夜〕 sùyè〔名〕㊊ 日夜. 〈虽勤劳～, 料入况微〉朝早くから夜遅くまで働いても, 給料はわずかだ; (《夜怪》). 〔～不怠〕〔～匪懈〕〔成〕朝から晩まで勤勉に働くこと; (《詩經・大雅・烝民》). 〔～在公〕〔成〕日夜政事に励むこと; (《詩經・召南・采蘩》). 〔～之忧〕〔成〕終日思い悩み頭を去らない心配事; (《漢書・吳王濞傳》).
〔夙因〕 sùyīn〔名〕前世の因果. 前世からの理由. 〈小姐, 你晓得～么?〉お嬢さん, あなたは前世からの原因をはっきり知っていますか; (《古今・4》).
〔夙缘〕 sùyuán〔名〕昔のえにし. 前世の因縁. 〔～一了〕前世のえにしが終わりを告げる. 例〈从此～, 形质归一〉これより前世のえにしは終りを告げ, 形質ともに一に帰したわけです; (《紅樓夢・120》).
〔夙怨〕 sùyuàn〔名〕㊊ 古くからの恨み.
〔夙愿〕 sùyuàn〔名〕㊊ 宿願. かねてからの願い事. 〈你念念诉说回到党内的～, …〉あなたは党内に戻りたいとの宿願をいつも訴えていた, ….
〔夙贼〕 sùzéi ＝'宿贼'
〔夙债〕 sùzhài〔名〕㊊ 昔の負債. 以前からの借金. ㊋ 以前からの命の債務. 〈妾尚有～在于郡城, 君能随我去索取否?〉わたくしはまだ郡城に遺恨を残しておりますので, 私について取りに行っていただきたいのですが; (《警世・34》).
〔夙志〕 sùzhì〔名〕㊊ 日ごろの志. 平素の志.

〔诉〕
sù ① 述べる. 人に話す. 〈告～〉(·su) 告げる. ②〔動〕(胸にあることを)訴える, 打ち明ける. 〈～苦〉苦しみを訴える. 〈～衷情〉心の中を訴える. ③ 訴える. 告訴する. 〈起～〉起訴する. 〈上～〉上訴する. 〈控～〉控訴する. 〈吾为山神所～, 将得死罪〉わたしは山の神に訴えられたから, 死罪になるだろう; (《白猿》).
〔诉案〕 sù'àn〔名〕訴訟事件.
〔诉禀〕 sùbǐng〔動〕㊀ 申し上げる. 〈容小的～〉私が申し上げさせていただきます; (《元曲・竇娥冤・4》).
〔诉陈〕 sùchén〔動〕訴える. 述べる. 〈世事纷纷难～, 知机端不误终身〉世の中のことは紛々としていて述べにくいけれども, 時機をわきまえていれば一生を誤ることはない; (《警世・33》).
〔诉呈〕 sùchéng〔名〕訴状. 〔動〕(書類で)訴え出る.
〔诉辞〕 sùcí ㊊〔動〕訴訟を起こす. 〔名〕告訴状の文句.
〔诉告〕 sùgào〔動〕㊊ 訴える. 告げる. 〈百姓喁喁, 无所～〉人民が口をぱくぱくさせているが, その気持ちを伝える相手がいない; (《後漢書・諒輔傳》).
〔诉棍〕 sùgùn〔名〕悪徳弁護士. 三百代言.

〔诉旧论新〕 sù jiù lùn xīn 〔成〕昔や今のことを話す. 〈山僻之内, ～, 招请归降〉人里遠れた山中で昔のよしみや近ごろのことなどを話して投降してもらったのです; (《水滸·67》).

〔诉苦〕 sù, kǔ 〔動〕①☞〔字解〕②. ＝'诉怨' 〈诉过去的苦〉過去の苦しみを訴える. 窮状を訴え救いを求める. 〈在厨房中向着女仆～〉台所で下女に苦しみを訴える. ② 苦情を申し出る. 〈向他～〉彼に苦情を申し出る. 〔名〕(sùkǔ) 苦情.

〔诉苦穷ㄦ〕 sù kǔqióngr 〔連〕生活の苦しみを訴える. ＝'诉穷ㄦ'

〔诉苦衷〕 sù kǔzhōng 〔連〕苦衷を訴る.

〔诉理〕 sùlǐ 〔動〕(白) 筋道をたてて話す. 申し述べる. 〈万一逆子回来有言, 执此赴官～〉万が一極道息子が戻ってきて文句を並べれば、これをもって番所へ出かけちゃんと申し述べをします; (《醒世·17》).

〔诉落〕 sùluo 〔動〕(白) 理詰めで争う. ＝'数落' 〈若是翻转脸来, 你拚得与他～一场〉もし嫌な顔でもしたら、ひとしきり理屈で押してみなよ; (《古今·2》).

〔诉屈〕 sù, qū ＝'诉委屈' 〔動〕①無実を訴える. ②不平·不満·無念を訴える.

〔诉权〕 sùquán 〔名〕(法) 訴権; 日語.

〔诉述〕 sùshù 〔動〕訴える. 述べる. 〈他先想到应该写一封信给陆女士, ～自己的困难〉彼はまず一通の手紙を陸女史に書いて、自分の困難を訴えるべきであると思った.

〔诉说〕 sùshuō 〔動〕(ある感情をもって)訴える, 言いたてる. (情感を込めて)述べる. 〈～苦情〉苦しい状態を訴える. 〈～苦楚〉苦情を言う. 〈～自己苦衷〉苦しい胸中を訴える. 〈她～个畅快〉彼女は思う存分訴えた. 〈他在信里～着对工作的热情〉彼は手紙の中で仕事に対する熱意を披瀝している. 〈走一人, 向前～〉一人の人が来て、面前で言いたてた; (《劉知遠》).

〔诉讼〕 sùsòng (法) 〔名〕訴え. 訴訟. 〈秋律师代表提出～〉秋弁護士が代表して訴訟を起こす. 〔～参加〕訴訟参加. 〔～代理人〕訴訟代理人. 〔～法〕訴訟法. 〔～费〕訴訟費. 〔～能力〕訴訟能力. 〔～权〕訴訟権. 〔動〕訴訟する.

〔诉委屈〕 sùwěiqū ＝'诉屈'

〔诉冤〕 sù, yuān ＝'诉屈①'

〔诉冤状〕 sù yuānzhuàng 〔連〕(白) 無実の罪を訴える. 〈并不听见女鬼诉什么冤状〉女の亡霊かなにか無実を訴えるのをまったく耳にしなかった; (《元曲·竇娥冤·4》).

〔诉怨〕 sù, yuàn ＝'诉苦'

〔诉愿〕 sùyuàn (法) 〔名〕(行政機関に対する)陳情. 訴願. 〔動〕不当を訴える.

〔诉衷情〕 sù zhōngqíng 〔連〕衷情を訴える.

〔诉诸〕 sùzhū 〔動〕(書) (…に)訴える, 手段をとる, 知らせる, 申し述べる; 〔不定〕. 〈～战争〉戦争に訴える. 戦争という手段をとる. 〈～武力〉武力に訴える. 〈～舆论〉世論に訴える. 〈要直接～观众〉直接観衆に説明しようとしている. 注 '诸'は'之'と'於'の合音.

〔诉珠ㄦ〕 sùzhūr 〔名〕念仏に用いる数珠.

〔诉状〕 sùzhuàng 〔名〕告訴状.

〔诉追〕 sùzhuī (法) 〔名〕訴追. 〔動〕訴追する.

[肃](肅)

sù ① 敬う. 〈～立〉(-lì) ☞〔語彙〕. 〈体面不可不～〉体面はりっぱであらねばならない; (《醒世·2》). ② 厳正である. 仮初めでない. 〈吏～惟遵法, 官清不受钱〉吏は規則どおり、ただ法に遵い、官は清廉にして、金を好まず; (《古今·40》). ③〔名〕姓.

〔肃白〕 sùbái ＝'肃启'

〔肃拜〕 sùbài 〔名〕古代の礼法; 九拝の一つ. 〔動〕(牘) 恭しく拝礼する.

〔肃呈〕 sùchéng 〔動〕(牘) 謹んで呈する.

〔肃此〕 sùcǐ 〔副〕(書) 謹んで. 〈～奉告〉謹んでお知らせいたします.

〔肃反〕 sùfǎn 〔動〕(略) 反革命分子を粛正する. ＝'肃清反革命分子' 〔～运动〕反革命運動を粛清·鎮圧する運動. 中国は社会主義化を進める中で、'惩治反革命条例'、'惩治贪污条例'などによって粛清·鎮圧を行ったが、また人民の'肃反委员会'を全国都市に組織した.

〔肃匪〕 sùfěi 〔動〕(略) 土匪を一掃する. ＝'肃清土匪'

〔肃复〕 sùfù (書) ＝'肃此'

〔肃恭将事〕 sù gōng jiāng shì 〔成〕恭しく仕える. ＝'必恭必敬' 〈～的伺候〉恭しく仕える; (《兒女·28》).

〔肃括〕 sùkuò 〔動〕(書) 恭しく礼にかなっている. 〈其为外也～〉その表面は恭しく礼にかなっている.

〔肃函〕 sùhán 〔名〕(牘) 謹んで手紙を差し上げる. ＝'肃柬'

〔肃寂〕 sùjì 〔形〕(書) 静粛である. 静寂である. しんとしている. 〔～无语〕静寂で物音一つしない.

〔肃降〕 sùjiàng 〔動〕〔中医〕肺を清浄にして、体内の水液を下降させる. ＝'肺主肃降'

〔肃净〕 sùjìng 〔形〕(書) 厳かで静か. ひっそりとして清らかである. 〈见地面～, 暗暗想道〉あたりが静かなのを見て、ひそかに思いました; (《三俠·9》). 〈莹然～〉明るく静寂であった; (《開河》).

〔肃静〕 sùjìng 〔形〕① 静粛である. ＝'严肃寂静' (旧)〈～无声〉ひっそりとして物音がしない. 〈全体～〉一同は静粛にする. 〈会场内一片～〉会場はしんと水を打ったような静けさに包まれている. 〈讲堂里顿时～起来了〉講堂の中は急に静粛になった. 〈会场格外～〉会場はことのほか静粛だ. 〈～的气氛〉静寂な雰囲気. ② 静かに; 注意するとき、また掲示. 〔～牌〕'肃静' 〔静粛にせよ〕と書いた木の札; 一般に重大な儀式を行うとき使う. 儀仗隊の前に立てる.

〔肃客〕 sùkè 〔動〕(書) 客を導く. 〈主人～而入〉主人は客を導き入れる; (《禮記·曲禮上》)

〔肃立〕 sùlì 〔動〕(書) 恭しく立つ. 〈奏国歌时全场～〉国歌演奏のとき、全員恭しく起立した. 〈…, 带便也扫射到～着的其他三人〉…、ついでにかしこまって立っているほかの3人も掃射した. 〔～恭听〕〔成〕恭しく立って拝聴する. 例〈厨师们～〉コックたちは恭しく立って拝聴している.

〔肃穆〕 sùmù 〔形〕(書) 厳粛で恭しい. おごそかである. 〈孩子们以～的神情仰望着英雄纪念碑〉子どもたちは厳粛な面持ちで英雄記念碑を見上げている. 〈～的送葬队伍〉しずしずと進む葬列. 〔～庄严〕雰囲気が厳粛で軽はずみなところがない.

〔肃齐〕 sùqí (方) ＝'齐全'

〔肃启〕 sùqǐ 〔動〕(牘) 恭しく申し上げる. ＝'肃白'

〔肃清〕 sùqīng 〔動〕(悪人·悪事·悪思想を)徹底的に取り除く, 根絶する, 一掃する. 〈～余毒〉余毒を清める. 〈～残余〉残滓を一掃する. 〈～影响〉影響を一掃する. 〈～坏思想〉悪い思想を一掃する. 〈正在努力～道路〉道路の清掃に努力している. 〈～单纯军事观点的思想根源〉軍事一点ばりの観点の思想的根源を一掃する. 〈～官僚主义现象〉官僚主義現象を根絶する. 〔形〕(白) 寂しくて静かである.

〔肃然〕 sùrán 〔形〕(書) 恭しいさま. 粛然としたさま. 〈笑容不离嘴角的王和甫也很～〉笑みが口元に絶えない王和甫も粛然としている. 〈这一节, 听的人都～了〉この話に、聞き手はみな感服した; (《魯·吶·阿》). 〈庭无闲杂, 内外～〉庭には余計な人間はいず、内外は粛然としていた; (《警世·35》). 〈毅～而作〉毅は謹んで立ち上がった; (《柳毅》). 〔～起敬〕〔成〕何人かを感動させる事を見たり、聞いたり、あるいは考えたりしたあとに出現した恭しい敬服した態度、気持ちの形容. 心の中に厳粛な相手を敬う気持ちが生じる. 粛然と襟を正す; (明·李贄《初潭集·釋教》). 例〈一提老祥盛, 牛老者～〉老祥盛(という店)のことを持ち出すや、牛老人は粛然と襟を正した. 例〈面对着这个一年级女学生, 他不由～〉この一年生の女子学生と向かいあっていると、彼は知らず知らず恭しく敬服する気持ちが起こった. 例〈到了此地, 不觉～〉ここに来ると、思わずかしこまり畏敬の念が起こりました; (《三俠·6》). 〔～危坐〕粛然として端座すること. 例〈都～, 默默相赏〉みな声もなく静かに聞き入るのでした; (《紅樓夢·76》).

〔肃容〕 sùróng 〔形〕(書) 謹む姿. 〈～鞠躬〉謹みかしこむ.

〔肃杀〕 sùshā 〔形〕(書) ①(秋冬)寒さ厳しく草木枯れはてたさま. ②厳しく痛めつける力がある. ③ 厳粛で厳しさがある. 〈～之气〉同上の雰囲気.

〔肃霜〕 sùshuāng 〔名〕(書) 良馬の名. ＝'骕骦' 〈此～之神〉これは'肃霜'の神だ; (《幽明錄》).

〔肃爽〕 sùshuǎng 〔名〕(書) 名馬の名.

〔肃肃〕 sùsù (白) 〔形〕① 謹むさま. 静かなさま. 厳かなさま. ② 急いでいるさま. 〔擬〕①(葉·紙などの)さらさら言う音. ② 矢の音; ぴゅうっと.

〔肃刑典〕 sù xíngdiǎn 〔連〕(白) 刑法を執行する. 処刑する.

〔肃雍〕 sùyōng (書) 〔形〕謹み和らぐ. 〈曷不～〉なんと静かで穏やかなことよ. 〔名〕温雅な音色. 〈～和鸣〉しとやかに響き和らいで鳴る.

〔肃整〕 sùzhěng 〔動〕粛清する. 追放する. 〈对知识分子的警惕和～截断了后备的干部来源〉知識分子に対する警戒と粛清は、予備の幹部の基盤を断った.

〔肃正〕 sùzhèng 〔動〕清める. 粛正する. (抽象的なものを)一掃する.

〔肃政厅〕 sùzhèngtīng 〔名〕民国初期の官署の名; 行政官吏の不正を糾弾した. 民国5年(1916年)廃止.

〔肃坐〕 sùzuò 〔動〕(書) かしこまって座る. 〈敛容～〉威儀を正して座る.

[涑]

sù 〔涑水〕(Sùshuǐ) 〔名〕川の名; 山西省.

[素]

sù ① 地色. 白色. 〈～服〉白衣; 多く喪服. 〈～丝〉白絹糸. ②〔形〕色が単純で、はでてない. 地味である. 〈这块布花很～〉この布は模様が地味である. 〈墙上怪～的〉壁は(何も書かれたり掛かったりしておらず)すっきりとしている; (《兒女·27》). 〈～钗梳〉飾り気のないかんざしやくし; (《警世·28》). ③ 本来の. 元来の. 〈～性〉天性. 生まれつき. 生来. (転) 事物の基本成分. 〈毒～〉毒素. 〈因～〉要素. ④〔名〕精進料理. 野菜類の食品. ↔'荤菜' 〈吃～〉精進料理を食べる. 〈路旁几家小饮食店抄手、汤圆、小笼蒸牛肉、～面, 样样都有〉路端の何軒かの小さな食べ物屋にはワンタン·'元宵'·牛肉のせいろ蒸し·肉類を使わない麵といろいろある. ⑤ 平素から. かねてより. もともと. 今まで. 従来; 後に単音節語をおき書面語用. 〈～不相识〉☞〔語彙〕. 〈安之若～〉落ち着いていてふだんと変わらない. 〈～有交往〉従来から交際がある. 〈～称文明古国〉ずうっと文明の古い国といわれる. 〈且相如～贱人〉そして相如はもともと卑しいやつだ. 〈～不喜食生鱼〉ふだんから生魚は好きではない. 〈别人都在提起全副

精神搞，而他～不关心，…>ほかの人たちが皆、全力をふるってやっているのに、彼は以前から無関心で、…．<朕～知卿酒后暴怒，鞭挞健儿>わしは卿が酒の上で乱暴をいたし、士卒をむち打つのをこれまでに知っている；（«三國·81»）．⑥純白の生絹．<尺～>絹布に書いた手紙．⑦〔名〕根本的な物質．⑧〔形〕(方)(顔色が)赤くつややかでない；北京．<她长的就是那么一张～脸>彼女はあんなつやのない顔をしている．<她的脸色～>彼女の顔色はつやがなくよくない．⑨〔形〕(方)手元に現金がない；北京．<手头儿很～>手元が不如意だ．<这两天我兜儿里有点儿～，先不买了>この2，3日私のポケットには現金がない、まず買わないでおこう．⑩(方)うまい汁がない．手に入る利益がない；北京．<又干这号儿～事>またこんなもうけのない事をやる．<当了一回～差使>利のない役にあたった．⑪(方)(こねた泥が)石灰·アサくず·穀物の茎などと混ざらない；北京．<～泥爱裂缝>混ざり物のない泥は割れ目ができやすい．<咱这回墙上点儿～的>私は今度、石灰·アサくず·穀物の茎などが混ざっていない泥をまんべんなく塗る．⑫(古)'索'の仮借字．<阿那个门兰(阑)肯～伊>どこの家があの娘を嫁に迎えるものか；（«變文·父母»）．⑬(古)むなしい．⑭(～子)〔名〕(方)酒のかんをする徳利．＝'酒壶'<昨天晚上咱们给他做了一碗面条倒了一～酒>昨夜私たちは彼にうどんを一杯つくってやり、酒を一本ついでやった．⑮(古)わいせつでない；わいせつなものを'荤'というのに対して．<～笑话(儿)>わいせつでない笑い話．⑯〔名〕姓．

〔素谙〕sù'ān〔動〕(書)よく知っている．かねてから通暁している．〔～医术〕平素から医術に通じていた．

〔素白〕sùbái〔形〕真白い．模様がない．<～纨扇>真っ白い絹の扇；（«警世·2»）．

〔素包子〕sùbāozi〔名〕餡に肉を用いないで、野菜·油揚げなどを包んで蒸した'包子'．

〔素本〕sùběn〔副〕(古)もともと．元来．<～怯弱>もともとひ弱い；（«紅樓夢·2»）．

〔素不通信〕sù bù tōngxìn〔連〕平素手紙を差し上げない．平素ごぶさたいたしております．

〔素不相能〕sù bù xiāng néng〔成〕もともとうまが合わない．平素からそりが合わない．

〔素不相识〕sù bù xiāng shí ＝'素不识荆'〔成〕これまで知り合いでない．平素面識がない．これまで会ったことがない．見ず知らず；（«三國志·胡質傳·27»）．<众天丁又与你～>天丁たちも貴公に顔見知りがない；（«西遊·4»）．

〔素材〕sùcái〔名〕(文学·芸術の最初の材料)素材．マチェール；日語．<为创作寻觅一点～>創作のためにいくらかの素材を求める．<时间虽不多，却也搜到了一些～，…>時間はあまりなかったが、少しばかり素材を見つけ、…．

〔素彩〕sùcǎi〔名〕彩りのない絹．白い絹．<彩行的人来扎了～，…>絹物店の者がやって来て、白い絹を結び付け、…．

〔素菜〕sùcài〔名〕菜食．野菜料理．＝'素食'<南瓜、豇豆几样～>カボチャやササゲといった幾種類の精進料理．<预备下了一桌很丰盛的～>非常にりっぱな精進料理が一卓準備されていた．〔～馆〕菜食主義者のためのレストラン．精進料理屋．〔守着肥肉吃～〕(諺)うまい肉をそのままにして粗末なおかずを食べる；せっかくのものをそのままほうっておくこと．

〔素餐〕sùcān〔名〕精進料理．〔動〕①精進をする．肉類を絶つ．②(書)仕事をしないでむだ飯を食う．〔尸位～〕〔成〕禄盗人をいう．

〔素茶素食〕sùchá sùshí〔成〕精進料理．<于路只吃些～>道中は精進料理ばかり食べた；（«水滸·44»）．

〔素常〕sùcháng〔名〕(書)ふだん．日ごろ．＝'平日'，'平素'<～舍不得穿的新大褂>ふだんもったいなくて手を通すことのできない新しい'大褂'．<她～疼爱这唯一的女儿>彼女はいつもこの一人娘をかわいがっていた．<想来他也是个畏首畏尾之人，瞧不得～夸口>思えばやつは臆病者で、日ごろの自慢のかけらも見えぬ；（«三俠·106»）．〔～素〕平素．(例)<他～不望这么来>彼は日ごろこれほど訪ねてこない．

〔素车〕sùchē(又)sùjū〔名〕(書)葬儀用の車．〔～白马〕〔成〕葬式に用いる車馬；飾りのない車と白馬で見送る．東漢の時、張劭が死ぬと友人の范式が遠方から白木のままの車と白馬に乗り弔いに行った故事から；（«史記·高祖本紀»）．

〔素臣〕sùchén〔名〕(書)位階のない臣下；孔子を'素王'というのに対し、左丘明をいう．

〔素称〕sùchēng〔動〕(書)(…で)よく知られている．(…と)よく言われている；不完．<～发达农业国>発達した農業国としてよく知られている．

〔素绸〕sùchóu〔名〕模様のない絹布．

〔素床〕sùchuáng〔名〕飾り気のない寝台．

〔素瓷〕sùcí〔名〕素焼き．単彩の磁器．無釉磁器．<～的花瓶>素焼きの花瓶．

〔素袋〕sùdài〔名〕嗉嚢；'素'は'嗉'の仮借．<我虽少腮，却比人多这个～>私のほおはこけていますが、人よりこの嗉嚢の分だけ多い；（«西遊·2»）．

〔素淡〕sùdàn〔形〕(模様·色彩などが)あっさりしている；着物については白．＝'素净'<见妇人穿着一件～衣裳，…>見るとおかみさんは白装束で、…；（«金瓶梅·15»）．

〔素淡淡(的)〕sùdàndàn(de)〔形〕味がうすい．油けがない．<这菜也没肉，也没油，做得～的很不好吃>この料理は肉もなければ油も使っておらず、味気なくてまずい．

〔素的〕sùde〔名〕(方)下品でない言葉．

〔素地〕sùdì〔名〕白地．地．<～虽然带花，也显得很素>地に模様がついているが、すっきりしている．

〔素缎〕sùduàn〔名〕無地の繻子．

〔素娥〕sù'é〔名〕(書)①'嫦娥'〔月の女神〕を指す．(喩)月に住む仙女．<集～于后庭>月の仙女を後庭に集めた．②美女．<～十余，舞于广庭>美女十数人が広い庭で舞を舞った．

〔素发〕sùfà〔名〕(書)白髪．<～飒以垂领>白髪がさらさらと首に垂れた；（潘岳«秋興賦»）．

〔素幡〕sùfān〔名〕(書)白い旗．

〔素饭〕sùfàn〔名〕野菜のおかずで食べる食事．＝'蔬饭'，'素食'〔～店〕精進料理の飯屋．

〔素方花〕sùfānghuā〔名〕(植)ソケイ．

〔素放〕sùfàng〔動〕(古)処罰などしないでそのまま逃がしてやる．釈放する．＝'索放'<我把那背义的奴胎不道的～>自分はあの人でなしの野郎をむざむざ逃がすものか；（«元曲·羅李郎·2»）．

〔素风〕sùfēng〔名〕(書)①習慣的な動作．平素からの気風．②純朴の風．③秋風．

〔素封〕sùfēng〔名〕(書)爵位·封土がない富豪；土地·田畑を所有し、収入が大名に匹敵するほどの大金持ち．民間の大金持ち·財産家．〔～之家〕優れた金持ち·豪富の家柄．

〔素服〕sùfú〔名〕☞字解①．<车上走下一个～的中年太太>車から喪服を着た一人の中年夫人が降りてきた．〔～缟冠〕喪服を指す．

〔素负盛名〕sù fù shèng míng〔成〕日ごろから広く名声を博している．

〔素负众望〕sù fù zhòng wàng〔成〕平素から多くの人から望みをかけられている．

〔素缟〕sùgǎo〔名〕(古)白い喪服．

〔素故〕sùgù〔名〕(書)旧交．古くからの付き合い．<我与申屠季虽无～，…>私と申屠季とは古くからのなじみはないけれども、…；（«後漢書·馮魴傳»）．

〔素官〕sùguān〔名〕(書)清貧な役人．<我本～>私はもともと清貧な役人である．

〔素冠〕sùguàn〔名〕白い色の帽子·冠．<新华门的门楼，南海的红墙，都戴上了～>新華門のやぐらも、南海の赤い壁も、白い帽子をかぶっている．

〔素裹〕sùguǒ〔名〕(書)真っ白な装束．

〔素号〕sùhào〔名〕今までの呼び名．もとの呼び名．

〔素和〕Sùhé〔名〕複姓．

〔素花〕sùhuā〔名〕色のあっさりした上品な模様．地味な模様．<小乔穿着一身白色～的连衣裙，…>小喬は白い色に、あっさりした模様のワンピースを着ており、…．

〔素怀〕sùhuái〔名〕①平素から抱いている考え．②本心．

〔素混凝土〕sùhùnníngtǔ〔名〕(建)無筋コンクリート．

〔素火腿〕sùhuǒtuǐ〔名〕(食)ゆばで作るハム状の食物；精進料理のハム．

〔素鸡〕sùjī〔名〕(食)スウジー．素鶏；湯葉を折り畳んで切り、油で炒めたあと、タケノコやシイタケを加え、しょうゆで煮たもの．

〔素藉〕sùjí〔動〕(書)早くから聞き知っている．<～翊名，请为书记>早くから翊の名声を聞き知っており、書記にしたいと願った；（«柳氏»）．

〔素笺〕sùjiān〔名〕(書)まだ字を書いていない詩箋．書簡箋．

〔素缣〕sùjiān〔名〕(書)白色の絹織物．<请以～，著之盟约！>白絹に誓約の言葉を書きましょう；（«小玉»）．

〔素检〕sùjiǎn〔形〕(書)質素でつつましやかである．

〔素交〕sùjiāo〔名〕(書)年来の交わり．旧友．古い友人．

〔素饺子〕sùjiǎozi〔名〕(食)肉抜きのギョーザ．

〔素轿〕sùjiào〔名〕飾りのないかご．

〔素节〕sùjié〔名〕(書)①中秋の節．②節操．硬い操．誠実さ．③平素の行い．習慣的な行動．

〔素洁〕sùjié〔形〕さっぱりしている．すがすがしい．清潔感がある．けがれがない．<池中的莲花是那么～、雅致>池のハスの花はたいへんすがすがしく上品である．

〔素巾〕sùjīn〔名〕(古)平民のかぶる無地の頭巾．

〔素锦〕sùjǐn〔名〕無地の錦織．

〔素静〕sùjìng〔形〕(心が)静かである．素朴で静か．(例)<这样不能落个心里头～>このようではまだ心中すっきりした感じになることはできない．<什么图个全年～呀，求个康泰和美呀等等>一年じゅうすっきりと静かであるようにとか、健康安泰と美を願うなどとかいったこと．<可是都带着些～气儿，不像新加坡那样五光十色的热闹>しかし、みな素朴で静かな趣があり、シンガポールのような絢爛たる熱気はない．

〔素净〕sùjìng〔形〕①(服装などが)模様がなくさっぱりしている，地味である．(色が)落ち着いている．清楚である．<～的荷花>清楚なハスの花．<～的衣料花样>落ち着いた着物の柄．<我母亲穿得很

～>私の母はとても地味なものを着ていた. <去门房里换了一身～衣服, …>部屋に入って無地の服に着替えると, …; (《金瓶梅·9》). [～大方] [成] (服装が)地味で(態度が)おっとりしていること. ② (方) = '肃静', '单调'

[素酒] sùjiǔ [名] ① 精進料理に添えて飲む酒. <先饮了几杯～>まず何杯かの酒を飲んだ. ② (方) = '素席'; (圈).

[素旧] sùjiù [名] (書) 旧交. 昔からの付き合い.

[素口骂人] sùkǒu mà rén [熟] 仏の道に入り, 行いを澄ました人が, はしたなく人をののしること; (《東谷所見》).

[素来] sùlái [副] (書) かねがね. 従来. もとから. これまで. = '从来', '向来', '一向' <他的人品, 是我～佩服的>彼の人柄には, 私はかねがね敬服しております. <时势不好, ～殷实的铺子今年都打饥荒>時勢が悪いのですよ, もともと資金が潤沢にある店でも今年は借金に苦しんでいます. <～看着贾母王夫人光景及凤姐ㄦ往往露出话来, …>平素見るご後室さまも奥方さまの素振りや煕鳳さまが折りにふれ漏らされる言葉からして, …; (《紅樓夢·82》).

[素丽] sùlì [形] 静かである. 清楚である. <因为她～, 所以有时候倒愿看别人的身上穿着大红大绿>彼女は清楚であったから, 時にはかえって他人のけばけばしい服装を見たいと思った.

[素脸(ㄦ)] sùliǎn(r) [名] 素顔. 白い顔. <～共春桃斗艳>白く美しい顔は春のモモの花と艶を争う; (《宣和》).

[素练] sùliàn [名] 白絹. <长江一带, 如横～>長江の一帯は白絹を流したかのようだ; (《三國·48》).

[素流] sùliú [名] (書) 清貧の徒.

[素履] sùlǚ (書) [動] 本分に安じている. [名] 同上の人.

[素论] sùlùn [名] (書) 高尚な談論.

[素马] sùmǎ [名] (旧) 白馬.

[素帽ㄦ] sùmàor [名] (方) 豆粉を主材料にし, 揚げた食品; [天津].

[素美] sùměi [形] 清楚である.

[素昧平生] sù mèi píng shēng = '素昧生平' [成] これまで知り合いではない. 平素一面識もない; (李商隱《贈田叟》詩). <～, 殊深冒渎>今まで知らずにおり, たいへん失礼つかまつりました; (《三俠·112》). <～, 何劳厚意！>これまで付き合いもないのに恐縮に存じます; (《初拍·8》).

[素门] sùmén [名] (書) 清貧な家庭. [～凡流] [成] 家柄の卑しい俗人をいう. 下賤なやから. 例 <臣～, …>私は清貧で平凡な一族の出であり, …; (任彦昇《爲范尚書讓吏部封侯第一表》).

[素蒙] sùméng [動] (旧) 平素から(恩恵などを)受けている.

[素面] sùmiàn [名] ① 肉類あるいは生臭物の入っていないうどん·そうめん. [～馆]素うどん屋. ② 素顔. 化粧しない顔. <～画衣而拜>素顔のまま模様のある着物であいさつするのであった; (《虬髯》). [～朝天] [成] 婦人が美貌を頼み化粧しないこと. [～起红云] (旧) (女性が)ぱっとほおを赤らめること; (《兒女·27》).

[素面ㄦ] sùmiànr [名] 表に模様のないもの.

[素描] sùmiáo [名] ① (美) デッサン; 日語. <练习～>デッサンを練習する. <他画了一个～>彼はデッサンを描いた. [～木炭]コンテ; デッサン用の木炭. [～铅笔]デッサン用鉛筆. ② (文学の)素描. [動] デッサンする. 素描する.

[素泥] sùní [名] 水だけが混ざってできた泥; 泥の中にその他の物がない. <一两个泥水匠, 用些～碎砖稀松的堵砌上>2人ほどの左官屋が来て, いくらかの泥を溶いたものと砕いたれんがの混ぜたものでふさいだ.

[素腻] sùnì [形] (書) 白く艶やかである. <内～菲芬>内側は白く艶やかで芳香がある; (《隋遺上》).

[素女] sùnǚ [名] 古代の神女の名; 音楽に詳しく, 陰陽·天道を知り, 房中術にたけていたといわれ, 《素女経》《素女方》などの書がある.

[素盘] sùpán [名] (書) 精進料理をいう. <又尝与人共饭～草舍中>また, 人と精進料理をわらぶきの家で食べたことがあった; (《啓顔録》).

[素坯] sùpī [名] 素焼き.

[素品] sùpǐn [名] (旧) 精進料理の材料.

[素朴] sùpǔ [形] ① 素朴である. 飾り気のない. = '朴素' <画面都很～动人>画面はとても素朴で人を感動させる. <《创造周报》已订成～的洋装了>《創造周報》はすでに簡単な洋とじで製本されていた. ② 萌芽の段階である. まだ発展してない. 素朴原初的である; 多く哲学思想を指す. [～实在论]素朴実在論. [～唯物主义]素朴唯物論.

[素气] sùqì(又) sùqi [形] (方) (模様などが)あっさりしている. 飾りけがない. 地味である. = '素净' <很～的衣服>地味な衣服. <这种花样很～>この柄はおとなしい.

[素琴] sùqín [名] ① 飾りのない琴. ② 無弦琴; 弦のない弦楽器.

[素秋] sùqiū [名] (書) 秋. さわやかな秋; 五行説で, 秋を五色の白に配するところから. <悲风～, 颓日西倾, 羁怀增感>悲しげな風が吹く秋の日のこととて, 夕日が西に傾き, 旅のわびしさがいっそう心にこたえるのであった; (《流紅》).

[素裙] sùqún [名] 無地のスカート. <周氏已经解下她的～, …>周氏はもう無地のスカートを脱ぎ, ….

[素日] sùrì [名] (書) ふだん. 日ごろ. = '平日', '平常' <～的脾气>日ごろの気性. <好像又恢复了些～的精神>また, いつもの気力をいくらか取り戻したかのようである. <他～不爱说话, 今天一高兴, 话也多起来了>彼はふだん話し好きではないが, 今日は心が弾んで, 口数も多くなっていた. <一来年轻不敢细看, 二来感念李妃～恩德>一つには年若くて子細に見ることができなかったのと, 二つには李妃の日ごろの恩徳を思い出していた; (《三俠·1》).

[素弱] sùruò [形] (書) もともと劣っている. <才干～, 仰惭圣恩>もともと才能は劣っており, 天子の御恩を仰ぎ恥じている; (《述異記》).

[素色] sùsè [名] ① 無地. [～布]無地の布. ② 白色; 自然の色. <她穿着她平日很少穿的发亮的浅色衣裳, 系着～裙子, …>彼女は, いつも着ることの少ない, ぴかぴか光る薄い色の衣装を着て, 白色のスカートをはき, ….

[素沙律] sùshālǜ [名] (食) 野菜サラダ.

[素扇] sùshàn [名] (旧) 白扇.

[素尚] sùshàng [名] (書) 素朴な志. <幼有～>幼い時に素朴な志を持っていた.

[素烧] sùshāo [名] 素焼き. [～板]素焼き板. [～瓶]素焼き瓶. [～陶器]素焼き. 素焼きの陶器.

[素食] sùshí (書) [名] 肉抜きの料理と軽食. 菜食. 精進料理. [～饭店]菜食主義者のための料理店. [～者]長く精進をしている人. 菜食主義者. [～主义]菜食主義. [動] ① 精進をする. = '吃素' ② 飯を食うだけで働かない.

[素识] sùshí = '素交' <必先诣～商之>必ずまず旧友のところに行ってそのことを相談する.

[素什锦] sùshíjǐn = '素十锦' [名] 野菜や豆腐などの素材を取り合わせ, いためるなどして作る精進料理.

[素士] sùshì [名] (書) 官職のない人物.

[素室] sùshì [名] (書) ① 普通の人家. 平民の家. ② 白塗りの家.

[素事] sùshì [名] 葬式; 一般に人の死去·不幸な事を指す.

[素手] sùshǒu [名] (書) ① 白く滑らかな手. ② 素手. 徒手. 手に何も持っていないこと. <但只是～, 舞得不好看>しかし素手では, うまく形がとれません; (《西遊·30》).

[素书] sùshū [名] (書) 手紙; 古代, 手紙を'素' [白絹] に書いた. <赖明公兮引～, 令骨肉分家如初>優れた御方が手紙を持参してくれたおかげで, 肉親は元のようにこの家に住むことになった; (《柳毅》).

[素数] sùshù [名] (数) 素数. プライム. [～区] (電) プライム領域. [～数据区] (電) プライム·データ領域.

[素丝] sùsī [名] ☞ 字解 ①. [～良马] [成] 賢人を礼遇すること; (《詩經·鄘風·干旄》).

[素汤面] sùtāngmiàn [名] 素うどん.

[素陶盒] sùtáohé [名] 素焼き瓶.

[素退] sùtuì [形] (書) 飾り気がなく控え目である.

[素丸子] sùwánzi [名] (食) 肉を使わないだんご; 精進料理.

[素王] sùwáng [名] (書) ① 王者としての徳はもっているが, 王者としての権威はない人. ② 漢代の春秋公羊家が孔子を称した.

[素望] sùwàng [名] (書) ① 平素の名声や人望. <他～良好, 是个可信赖的人>彼は平素から評判がよく, 信頼のおける人である. ② もともとの希望. <岂仆之～哉！>どうして僕のもともとの希望などでありましょうか; (《柳毅》).

[素位] sùwèi [名] (書) 現在の地位·環境. <君子素其位而行>君子はその時の地位と立場に応じて行動する; (《禮記·中庸》).

[素闻] sùwén [動] (書) 平素から承知している. ふだんから聞き及んでいる. = '素悉', '素谂', '向闻' <～贵协会热心介绍中日进出口业务>日中の輸出入取引の紹介に対する貴協会のご熱意をかねてより聞き及んでいます. <廉宪也～其名, 替他极口分辨>廉憲も前からその名は聞いていたので, 熱心に弁護してやった; (《古今·2》).

[素纹] sùwén [名] (書) 平地. 平織.

[素无交谊] sù wú jiāo yì [成] 平素は交際がない. 以前から行き来がない.

[素无一面] sù wú yī miàn [成] 今まで面識がない. <老大人～, 何须过谦如此？>閣下とは一面識もございませんのに, どうしてこのように丁重にならなければならないのですか; (《警世·11》).

[素昔] sùxī [名] (書) 平素. ふだん. 平常. = '素来' <他～眼空心大, …>彼女は日ごろからうぬぼれが強くて, …; (《紅樓夢·27》).

[素悉] sùxī (書) = '素闻'

[素习] sùxí (書) [名] ① 平生·日ごろ. <宝钗～看他亦如宝玉, …>宝釵は日ごろから彼も宝玉と同じように扱って, …; (《紅樓夢·20》). ② 平素の習慣. [動] 平素からよく知っている.

[素席] sùxí [名] 精進料理だけの酒席.

[素闲] sùxián = '素娴' [動] (旧) 平素より…がうまい. 熟達している. 精通している. <苦爱诗书, ～琴画>はなはだ詩や書が好きで, 平素は琴を弾いたり絵をかいたりもします; (《董西廂·1》).

[素馅(ㄦ)] sùxiàn(r) [名] 肉の入っていないあん; 野菜を主とする. <～的饺子>同上のギョーザ; '旗人' が大みそかの夜, 正月1日, 2日, 3日の朝に食べる(ニンジン·セリ·豆腐の揚げもの, または凍り

豆腐をハクサイとまぜてあんにする)精進ギョーザ．
[素香] sùxiāng〔名〕(白)家庭で常用する普通の香．〈拈了两块～放上，…〉常用の香を二つつまんで置き，…；(«紅樓夢·51»)．
[素相] sùxiàng〔名〕(書)宰相の器でありながら，その位にない人；孔子を'素王'というのに対して．
[素笑话(ㄦ)] sùxiàohuà(r)〔名〕(白)☞[字解]⑲．↔'荤笑话(ㄦ)'
[素心] sùxīn〔名〕(書)①素朴な心．[～兰](植)ソシンラン；純白の花を咲かせる．[～人]誠実で飾り気のない人．②本心．〈～正如此〉本心がちょうどこうなのである．〔形〕(心が)純粋である．〈～人〉同上の人．
[素馨] sùxīn〔名〕(植)ソケイ．[～花]同上．
[素行] sùxíng〔名〕(書)素行．平素の品行．〈～不端〉素行がきちんとしていない．
[素兴] sùxìng〔名〕(植)ソケイ．
[素性] sùxìng〔名〕①☞[字解]③．〈虽然～这么冷，…〉もともとの性質がこんなに冷ややかではあるが，…；(«魯·彷·孤»)．〈原来贾昌的老婆～不甚贤慧〉もともと賈昌の女房は生来あまり賢くなかった；(«醒世·1»)．[～潇洒]生まれつき屈託がない．②(白)＝'索性'〈工钱～併罢〉賃銀はいっそのこといっしょにしておきましょう；(«醒世·15»)．
[素压印] sùyāyìn〔名〕(印)から押し．＝'拱花'
[素雅] sùyǎ〔形〕(書)あっさりしていて上品である．(服装などが)渋い．＝'素净雅致'〈他的穿着很～〉彼の服装は渋い．〈舞台布景～〉舞台のバックがあっさりしていて趣がある．〈装束～〉身なりが地味で上品．
[素仰] sùyǎng〔動〕(書)平素から敬慕する．〈别的丫头～宝钗贞静和平，…〉他の侍女たちも宝釵が正しく穏やかなのを平素から敬慕しておりましたので，…；(«紅樓夢·99»)．
[素养] sùyǎng〔名〕日ごろの修養．素養．教養．〈艺术～〉芸術の素養．〈军事～〉軍事的素養．〈缺乏～〉教養に欠ける．
[素业] sùyè〔名〕(書)平素の業．旧業．
[素一] sùyī〔形〕(書)純朴である．
[素衣] sùyī〔名〕①白衣；古代の礼服の下に着る上下つながった服．②喪服．
[素衣裳] sùyīshang〔名〕①＝'素衣' ②白の下着類．
[素椅] sùyǐ〔名〕飾り気のないいす．
[素因] sùyīn〔名〕素質．素因．
[素因数] sùyīnshù〔名〕(数)素因数．
[素影] sùyǐng〔名〕(書)白い影．(転)白い姿．
[素油] sùyóu〔名〕植物性食用油．＝'清油'
[素友] sùyǒu〔名〕(書)以前からの友人．旧友．
[素舆] sùyú〔名〕(書)白色の車．模様のない車．〈乘～，著葛巾，持白羽扇〉白色の車に乗り，葛布のずきんを着け，白羽根の扇を持つ；(«語林»)．
[素域] sùyù〔名〕(数)素体．
[素愿] sùyuàn〔名〕(書)宿願．平素からの願い．
[素约] sùyuē〔名〕(書)もとからの約束．
[素月] sùyuè〔名〕(書)明月．白く輝く月．
[素斋] sùzhāi＝'素斋食'〔名〕(白)精進料理．僧侶に出すお斎．〈拴了空日，备了一桌～〉暇な日をみて，斎を一席設けた；(«官場·52»)．〈当即供献～〉さっそく精進料理が出された；(«水滸·85»)．
[素朝] sùzhāo〔名〕(書)晴れた朝．〈自非晴霁～，不可望见〉晴れた朝でないと，望むことはできなかった；(«幽明錄»)．
[素知] sùzhī〔動〕(書)平素からよく知っている．平素より面識がある．〈我～这个阿七妈要添个姑娘〉私は前からこの阿七ばあさんが，娘を増やそうとするのを知っていた；(«二十年·33»)．〈孤～卿忠义〉わしは卿の忠義をよく知っている；(«三國·74»)．
[素纸] sùzhǐ〔名〕無地の紙．白紙．〈原来是一张～，字迹全无〉なんと白紙で字などまったく書いてありませんでした；(«警世·13»)．
[素志] sùzhì〔名〕(書)もとからの志．初めからの考えや望み．人生の志．宿願．〈惑偏私，惜春矢～〉偏私に惑わされ，惜春，平素からの志を堅くする；(«紅樓夢·115»)．〈此某平生之～也〉これは私の常なる本志であります；(«三國·57»)．
[素质] sùzhì〔名〕①(書)本来の性質・資質．〈提高干部～〉幹部の資質の向上をはかる．〈提高政治～〉政治的資質を高める．〈无产阶级的文化～已经具备着了〉無産階級の文化の素質はすでに備わっている．[～训练](体)身体作り．②(心)素質；日語．〈具有很好的～〉優れた素質をもっている．[～决定论]素質不変という考え方．③(化)下地．
[素衷] sùzhōng〔名〕(書)真心．〈慢脸含愁态，芳词誓～〉顔には愁いの色を含み，言葉には真心を誓う；(«鶯鶯»)．
[素珠ㄦ] sùzhūr〔名〕数珠；108の珠でつくる．
[素烛] sùzhú〔名〕白ろうそく；葬式用．
[素著] sùzhù〔形〕(書)かねて名が聞こえている．かねてより著名である．〈信用～的绸庄〉かねてより信用が厚かった呉服屋．
[素妆] sùzhuāng〔名〕(書)①平日の装い．ふだんの装い．〈见女子已改～〉見ると娘はもうふだんの装いを変えていた；(«古今·34»)．②(白)化粧をせずにいること．〈麻衣～〉アサの服を着て化粧せずにいる；(«警世·22»)．
[素装] sùzhuāng〔名〕服喪の服；多くは地色あるいは白いもの．〈居丧～〉服喪の間着用する服．
[素子] sùzi〔名〕☞[字解]⑯．
[素族] sùzú〔名〕(書)平民．〈我家本～〉私の家はもともと平民である．

[速]

sù ①速い．〈火～〉火急である．②速さ．速度．〈风～〉風速．〈声～〉音速．③招待する．客を招く．〈不～之客〉招かれざる客．④〔名〕姓．
[速报] sùbào〔名〕速報．＝'快报'
[速报司] sùbàosī〔名〕(白)善悪の因果応報をつかさどる'司'；人の生死をつかさどる東嶽大帝に属する72の'司'の一つ．〈行到～前，迎儿裙带系得松，脱了裙带〉'速报司'の前まで来ると迎児は腰帯を緩め外します；(«警世·13»)．
[速成] sùchéng〔動〕速成する．〈～培养一批技术员〉技術者の速成が必要だ．〈革命是不能够～的，…〉革命は速成でできるものではなく，…．〔名〕速成．[～班]速成班．短期集中訓練クラス．[～床土](農)速成床土．[～堆肥](農)速成堆肥．[～教育]速成教育．[～中学]速成中学．[～作物](農)速成作物．
[速动阀] sùdòngfá〔名〕(機)クイック・アクション・バルブ．
[速动继电器] sùdòng jìdiànqì〔連〕(機)速動継電器．
[速冻蔬菜] sùdòng shūcài〔連〕高速冷凍野菜．
[速度] sùdù〔名〕①(物)(機)速度．スピード；日語．[～变换]速度変換．[～表]速度計．スピード・メーター．[～差]速度差．[～常数]速度恒数．[～范围]速度域．スピード・レンジ．[～分布]速度分布．[～分析]速度解析．[～公比]速度公比．[～环]スピード・リング．[～极限]スピード制限．速度限界．[～计]スピード・メーター．スピード・インジケーター．[～记录器]スピード・レコーダー．[～控制]速度制御．[一器]速度制御器．[～偏差]ジッター．[～谱](化)速度スペクトル．[～曲线]スピード・カーブ．[～势](気)速度ポテンシャル．[～试验]スピード・テスト．[～梯度]速度勾配．[～调节]速度調整．速度制御．[～调制]速度変調．[～图]速度図．[～位]速度ポテンシャル．[～误差]速度偏差．速度誤差．[～系数]速度係数．[～限制](車両の)速度制限．[～向量]速度ベクトル．[～效应]スピード効果．[～滞后]流動遅れ．②速さ．速度．スピード．テンポ．〈加快～〉速度を早める．〈增加～〉〈抢～〉速力を上げる．[～比赛](体)速歩競争．早足競争；馬術．[～标语](鉄)速度標語．[～滑冰](体)スピード・スケート．[～滑雪][～滑雪赛](体)距離競技．距離競争；スキー．③成長．〈工业生产平均每年增长～4 %〉工業生産の年平均成長率4パーセント．
[速断] sùduàn〔動〕(書)速やかに決める．＝'速决'〈惟宜～，不可稽缓〉速やかに決すべきで，遅延させてはならない．
[速复] sùfù〔動〕さっそく返事する．〈尚希～是祷〉(書)さっそくご返事くださるようお願い申し上げます．
[速攻] sùgōng〔名〕速攻．〔動〕速攻する．
[速滑] sùhuá〔名〕(体)スピード・スケート．[～刀]スピード用スケート・シューズ．
[速即] sùjí〔副〕(書)さっそく．＝'立即'〈请～回复为荷！〉折り返しご返事ください．
[速疾] sùjí〔形〕(書)速い．急速である．
[速记] sùjì〔動〕速記する．〔名〕①速記；[欧～]；日語．〈她夜晚去学习打字，～〉彼女は夜にタイプライターと速記法を学びに行っている．[～员]速記者．②速記法．③速記録．[～录][～记录]同上．
[速驾] sùjià〔動〕(書)①車を急がせる．早く行く．②(敬)さっそくおいで願いたし；客を招くときの常套語．
[速见表] sùjiànbiǎo〔名〕早見表．〈主要依靠～，…〉おもに早見表によって，…．
[速决] sùjué(書)〔動〕速決する．〔名〕速決．[～战]速決戦．[速战～]速戦速決．
[速客] sùkè〔名〕(書)客を招く．＝'请客'
[速力] sùlì〔名〕スピード．速力．〈加速～〉スピードを出す．〈～很大〉たいへんスピードがある．
[速溜] sùliū〔擬〕するする．〈他～～地爬到树上〉彼はするすると木に登った．
[速率] sùlǜ〔名〕(物)(機)速度．速力．速度率．速さ．〈减低了～〉速度を落とした．[～常数]スピード・コンスタント．[～单位]速力単位．[～回转仪]レート・ジャイロ．＝'速率陀螺仪'[～计]レート・メーター．スピード・メーター．＝'转数计'[～控制]レート・コントロール．[～调节]速度変動率．
[速滤剂] sùlǜjì〔名〕(化)促進剤．触媒．現像促進剤．
[速尿] sùniào〔名〕(薬)ラシックス．
[速凝] sùníng〔名〕(機)急結．[～水泥]早強セメント．急硬セメント．
[速遣费] sùqiǎnfèi〔名〕早出料．荷役日節約割戻金．[～计算清单]早出料明細書．
[速燃点火药] sùrándiǎn huǒyào〔連〕(軍)一次火薬．
[速溶茶] sùróngchá〔名〕エキスを濃縮乾燥し，粉末または顆粒状に精製したインスタントのお茶．
[速溶咖啡] sùróng kāfēi〔連〕インスタント・コーヒー．
[速射] sùshè〔名〕(体)連続射撃；射撃．[～高炮](軍)対空速射砲．[～

炮〕(軍)速射砲.
〔速生草〕sùshēngcǎo〔名〕(植)シバムギ.
〔速胜〕sùshèng〔動〕(書)速く勝つ. 速勝する.
〔速师〕sùshī〔名〕(教)速成の師範学校. ＝'速成师范学校'
〔速食店〕sùshídiàn〔名〕即席料理店. 定食の食堂. ＝'快餐店'
〔速食面〕sùshímiàn〔名〕即席うどん. 即席ラーメン. ＝'方便面'
〔速食食品〕sùshí shípǐn〔連〕インスタント食品. ＝'即食食品', '即席食品'
〔速熟食品〕sùshú shípǐn ＝'速食食品'
〔速速〕sùsù〔副〕(白)とても速く. 〈你～到家, 将衣衫帽靴取来, …〉速く家に行って上着・帽子・靴を取ってきて, …; (《三侠・69》).
〔速算法〕sùsuànfǎ〔名〕(数)速算法.
〔速调管〕sùtiáoguǎn〔名〕(物)速度変調管. クライストロン. 〔～座〕(機)クライストロン・マウント.
〔速往〕sùwǎng〔動〕(書)急いで行く. 〈阎君命仆等相邀, 君宜～〉閻魔大王は私どもにお呼びしてくるようお命じになりました, あなたはすぐさま行かれるべきです; (《古今・32》).
〔速位差〕sùwèichā〔名〕(機)速度ヘッド.
〔速限信号〕sùxiàn xìnhào〔連〕(機)速度制限装置.
〔速香〕sùxiāng〔名〕香の名; 熱帯樹の樹液からとった香水.
〔速效〕sùxiào〔名〕速効. 〈稳扎稳打, 不求～〉一歩一歩確実に行い, 速効を求めない. 〔～肥料〕(農)速効肥料. 化学肥料. 〔～磷〕(土)速効性燐. 〔～性〕速効性. 速効的. 〔一氮肥〕(農)速効性窒素肥料. 〔一肥料〕(農)速効性肥料.
〔速写〕sùxiě〔名〕①(美)スケッチ. 〈这两个脸庞交替地出现着, 而且不再是～, 却是细致的工笔画了〉この二つの顔は代わる代わる現れ, その上もうスケッチではなくて入念な密画だった. 〔～本〕〔～簿〕スケッチ・ブック. 〔～图〕見取り図. ＝'简图' ②(文)スケッチ風文体; 急ぎ描写したい事物の情況を, 時を移さず読者に報道すること. 〔動〕スケッチする.
〔速应性〕sùyìngxìng〔名〕速応性.
〔速愈〕sùyù〔動〕(書)速やかに病気が治る. 〈将白金百两送太医, 只求～〉白銀百'两'を医者に渡して, はやく治してくれるよう頼みました; (《警世・17》).
〔速运货物〕sùyùn huòwù〔連〕急送貨物.
〔速则不达〕sù zé bù dá〔成〕①速やかなれば達せず. せいては事を仕損じる. ②盲動主義に走れば必ず失敗する.
〔速战〕sùzhàn〔名〕速戦. 〔～速决〕〔成〕速戦即決. (例)〈这项工程最好～〉この工事は速戦即決するのがいちばんよい.

〔宿㊀〕(宿)

sù ①泊まる. 夜を過ごす. 〈住～〉宿泊する. 〈露～〉露営する. 野宿する. 〈那天我在旅馆～了一宿 (xiǔ)〉その日私は旅館に一泊した. 〈可是这时他却常常一个人～在孤村野庙里〉しかし, この時彼はよく一人でへんぴな村の荒寺に泊まった. 〈还劝他～一宵〉そのうえ彼に一晩泊まるよう勧めた; (《魯・故・非》). 〈他虽然多住未庄, 然而也常常～在别处〉彼はながく未荘に住んではいるが, しかしよく別なところにも泊まる; (《魯・吶・阿》). 〈今夜～谁家〉今夜はだれのところに泊まるか; (《元曲・望江亭・3》). ②年老いた. 長くある種の仕事に従事している. 〈～将〉宿将. 経験豊かな老練な将軍. 経験豊かな指揮官. ③平素の. 日ごろの. 昔からの. 年来の. 〈～愿得偿〉宿願がかなう. 〈～志〉かねてからの志. 〈～怨〉昔からの恨み. 宿怨. ④(方)時流に遅れている. 過去の. 昔の. ずっと以前の; (呉). 〈～帐〉古い借金. 古い帳簿. 〈格种消息～到个来, 啥人要听〉そんな情報はとっくに聞いている, だれが聞きたがるものか. ⑤〔形〕(方)鈍い. 機敏でない. 鈍感である. (ニュースなどに)疎い; (呉). 〈伊市面那哈介～, 一眼行情也勿晓得〉彼はどうしてこんなに疎いのか, 相場をまったく知らない. ⑥〔形〕(食物が)新鮮でない, 古い; (呉). 〈～包子〉古い'包子'. ⑦〔形〕(方)(食物が)すえている. ＝'馊'; (北). ⑧〔名〕姓. //㊁ xiǔ, ㊂ xiù

〔宿包〕sùbāo〔名〕(方)体じゅう汗くさい人; ふざけたいい方; (北).
〔宿苞豆〕sùbāodòu〔名〕(植)シュクホウマメ; マメ科.
〔宿苞兰〕sùbāolán〔名〕(植)シュクホウラン; ラン科.
〔宿饱〕sùbǎo〔動〕前の晩に食べ, 朝まだ満腹の感じがある. 食いもたれする.
〔宿弊〕sùbì〔名〕(書)宿弊. 積もり積もった弊害. 〔～一清〕宿弊を一掃する.
〔宿逋〕sùbū〔名〕(書)滞納している負債, 税金. 〔～未偿〕〔成〕未納の税金が積み重なっていること.
〔宿草〕sùcǎo〔名〕(書)一年経った草. 長年生えている草; 多く墓地のもの. 亡友を悼む言葉にも用いる. 〔耕牛无～, 仓鼠有余粮〕(諺)働くウシには一年経った草もないのに, 倉のネズミにはたっぷり食糧がある; 働く者がばかをみて, ろくでなしが得をする; (《二拍・35》). 〔～已生〕死亡して久しいことをいう; (《禮記・檀弓上》).
〔宿娼〕sùchāng〔動〕(白)妓楼に宿泊する. 〈～养姑〉妓楼に宿泊したり妾を置いたりする; (《二拍・11》).
〔宿酲〕sùchéng〔名〕(書)二日酔い. 〈李白～犹未醒, 内宫催促进朝〉李白は二日酔いでまだ目が覚めないうちに, 宮官に促されて参内した; (《警世・9》). 〈承旨, 犹苦～, 因援笔赋之〉勅旨を受けたとき, まだ二日酔いに苦しんでいたが, 筆をとってすぐ賦を作り上げた; (《太眞・上》).
〔宿仇旧怨〕sù chóu jiù yuàn〔成〕日ごろからの恨み. 積年の恨み.
〔宿处〕sùchù〔名〕宿泊場所. 〈这种人家正是我最满意的～〉この住まいは, 私のいちばん満足な宿泊場所である. 〈前面可有～么?〉これより先に宿はあるか; (《三侠・3》).
〔宿敌〕sùdí〔名〕宿敵.
〔宿地〕sùdì〔名〕墓地. 葬る所. 〈我们争那一块地是想死后做～〉私たちがあの土地を争っているのは死後の墓地にしようと思うから.
〔宿店〕sùdiàn〔名〕旅館. 宿屋. はたご.
〔宿读〕sùdú〔名〕(書)前もって読んでおくこと.
〔宿笃气〕sùdǔqì〔名〕(方)一晩たった新鮮でないにおい. 食べ物が変質したり, かびが生えたようなにおい; (呉). 〈啊呀, 这茶是什么味道, 怎么有点～!〉あれっ, このお茶はなんて味だ, どうして少しかびくさいんだ.
〔宿顿〕sùdùn〔動〕(書)宿泊する.
〔宿痾〕sù'ē (書)＝'宿疾' 〈～顿愈〉持病が突然全快する.
〔宿萼木〕sù'èmù〔名〕(植)シュクガクボク; トウダイグサ科.
〔宿分〕sùfèn〔名〕(書)前世からの因縁. 宿命.
〔宿福〕sùfú〔名〕(書)前世から授かっている福. 〈君已来是, ～所牵〉きみがすでにここに来たのは, 前世からの福が引き寄せたのである; (《幽明錄》).
〔宿根〕sùgēn〔名〕(植)宿根. 〔～草〕(植)ムスカリ. トリスマ. 〔～福禄考〕(植)クサキョウチクトウ. 〔～花木〕宿根の花や木. 〔～生亚麻〕(植)シュクコンアマ. 〔～香豌豆〕(植)ヒロバノレンリソウ. 〔～性〕宿根性.
〔宿构〕sùgòu (書)〔動〕前もって(詞などを)作っておく. 〔名〕同上の作品.
〔宿憾〕sùhàn〔名〕(書)旧恨.
〔宿好〕sùhǎo〔名〕(書)旧友. 昔の友情. 古いよしみ. ☞ 次項
〔宿好〕sùhào〔名〕(書)平素からの好み. ☞ 前項
〔宿慧〕sùhuì〔名〕(仏)生まれつきの知恵. 〈士隐本是有～的, …〉士隠はもともと賢い人ですから, …; (《紅樓夢・1》).
〔宿货〕sùhuò〔名〕(方)①(罵)ろくでなし. 意気地なし. 無能な人; (呉). ②たまった在庫商品; (呉).
〔宿疾〕sùjí〔名〕(書)持病. ＝'老毛病' 〔～复发〕持病が, また出る.
〔宿见〕sùjiàn〔名〕かねてからもっている見解.
〔宿将〕sùjiàng〔名〕☞ 字解 ②. ＝'老将' 〈他们都是企业界身经百战的～〉彼らは, みな企業界の百戦錬磨のつわものだ. 〔～奋卒〕戦いを経験した将卒をいう.
〔宿戒〕sùjiè〔動〕(書)前もって物忌みする. 〔名〕以前からのタブー.
〔宿酒〕sùjiǔ〔名〕(書)二日酔い. 〔～未醒〕同上.
〔宿老〕sùlǎo ＝'宿旧' 〔名〕老人. 古老.
〔宿累〕sùlèi〔名〕(書)昔からの疾患. 持病. 〈然吾亦有～〉けれども私には持病もある.
〔宿留〕sùliú〔動〕(書)①宿泊する. ②あとまでとどめておく. ③許す. 許容する. ④徹夜する.
〔宿露〕sùlù〔名〕(書)前の晩から降りていた露. 〈～轻盈泛紫艳〉前の晩から降りている露はつやつやした紫のボタンに浮かんでいる; (白居易《牡丹芳》詩).
〔宿麦〕sùmài〔名〕(書)ムギを指す; ムギは秋にまいて翌年収穫するところから.
〔宿莽〕sùmǎng〔名〕(植)宿草. ＝'冬生草'
〔宿毛〕sùmáo〔名〕(書)古い毛.
〔宿名〕sùmíng〔名〕(書)以前から聞こえた名.
〔宿命〕sùmìng〔名〕宿命. 〈要说是～, 怕也只好说是～罢〉(これが)運命だというのなら, そういうよりほかないだろう. 〔～观〕(哲)宿命観. (例)〈妇人仿佛用～安慰着自己, 一面便轻轻的骂着〉婦人はまるで, 宿命観で自分を慰めているようであり, 一方では低い声でののしっていた. 〔～论〕宿命論. 〔一者〕運命論者. 〔～通〕六神通の一つ; よく衆生の宿命を知る神通知力.
〔宿姆娘〕sùmǔniáng〔名〕(方)産婦; (呉). (注)'舍姆娘'とも書く.
〔宿鸟〕sùniǎo〔名〕巣や枝に寝ている鳥.
〔宿孽〕sùniè〔名〕(書)前世の罪. 禍根. 〈～总是情〉前生の罪はすべてこれ情けのため; (《紅樓夢・5》).
〔宿诺〕sùnuò〔名〕(書)前々からの約束. 〈子路无～〉子路には約束していて実行していないものはない; (《論語・顔淵》). ＝'夙诺'
〔宿契〕sùqì〔名〕(書)前世からの約束. 〈时年四十七, 将符～之限矣〉その時, 年は47歳で前世で定められた期限に符合していた; (《南柯》).
〔宿愆〕sùqiān〔名〕(書)以前に犯した過失. 〈求其～〉古い過失を追求する.
〔宿钱〕sùqián〔名〕(白)妓女に渡す泊まりの金.
〔宿儒〕sùrú〔名〕(書)老儒者. 大学者. 声望のある老学者. 学問の深い老学者; '宿'は長く一定の仕事に従事する. 〈那些老师～, 取之无益〉ああした年寄りの先生方をとっても, 益にはならない; (《警世・18》).
〔宿善〕sùshàn〔動〕(書)善事をすぐ行わないで引き延ばす.
〔宿舍〕sùshè〔名〕寄宿舎. 公宅. 社宅. 寮. 〔～楼〕(二階以上の大き

な)寄宿舎の建物, 寮, 家族アパート.［单身～］独身寮.［集体～］アパート式の独身者宿舎.［家属～］アパート式の妻帯者宿舎.［学生～］学生寮.［职工～］職員宿舎, 社員寮.
〔宿生〕sùshēng〔名〕(白)①前生.［～万幸］前生から現生に引き継がれた最高の幸せ. 二生に渡る幸運. このうえない幸せ. (例)〈不想今日因得罪犯流配来此, 得识尊颜, ～〉思いがけなく今日罪人としてここに流されたことによって, ご尊顔を拝することができましたのは, このうえない幸せでございます;(《水滸・9》). ②老学生.
〔宿食〕sùshí〔名〕①(中医)消化不良による胃のもたれ. ＝'食积' ②部屋と食事付き;宿を与え食事を給する.〈只要有～, 女工便找上门来〉住むところと食事さえ付いていれば, 女子工員はすぐやってくる.
〔宿士〕sùshì〔名〕学識の豊かな学者. 大学者.
〔宿世〕sùshì〔名〕(宗)過去の世界. 前世;仏教語. ＝'宿生'〈待那秀才百姓, 即如有～冤仇的一般〉(自分より地位の低い)秀才や民衆に対しては前世からのかたき同士のようであった;(《姻緣・5》).〈～谬词客〉前世は間違って文人だったのだろうか;(王維《偶然作》詩).［～因缘］前世からの因縁;(《法華經》).［～怨家］［～冤家］前世のかたき. ＝'夙世冤家'［～冤业］前世の罪業. (例)〈这也是～〉これもまた前世の罪である;(《京本・11》).
〔宿宿〕sùsù〔動〕(書)二夜泊まる.〈有客～〉客が二泊している.
〔宿素〕sùsù(書)〔名〕平素からの願い. ＝'夙素'〔形〕年老いて人望が厚い.〔副〕常々. これまで.
〔宿所〕sùsuǒ〔名〕①宿舎. ②月の宿るところ;古代の天文家は月には28の宿があり, 毎夜一つの宿にとまるので, 一月が29日の月には1日, 30日の月には2日姿を現さないとした.
〔宿头〕sùtóu〔名〕(白)宿屋.〈因此贪赶路程, 过了～, …〉そのため旅路をひたすら急ぎ, 宿場をやりすごし, …;(《三俠・8》).〈贪行了半日, 赶不上～〉夢中で半日歩いたが, 宿屋にたどり着けない;(《水滸・5》).〈赶程途, 趁～〉道を急いで, 宿屋にたどり着く;(《元曲・漢宮秋・2》).
〔宿土〕sùtǔ〔名〕宿土.
〔宿望〕sùwàng〔名〕(書)①長年の人望. ②宿望. 宿願.
〔宿卫〕sùwèi(書)宿直して警護に当たる.〔名〕城の番兵.
〔宿屋〕sùwū〔名〕(書)旧屋. 古い家屋.〈～邪草生〉旧屋に雑草がはびこっている.
〔宿雾〕sùwù〔名〕(書)前夜からの霧.〈朝霞开～〉朝やけになって昨夜からの霧も晴れてきた;(陶潜《詠貧士》詩).
〔宿夕〕sùxī〔名〕(書)一晩. 一夜.［～之忧］〔成〕夜も昼も忘れられない心配事;(《史記・吳王濞傳》).
〔宿昔〕sùxī〔名〕(書)①昔. 以前. 昔から. 前々から.〈此陵～之所不忘也〉これは(李)陵が昔から忘れられないことでございます;(《漢書・蘇武傳》). ②短い時間を指す. いつの間にか.〈～而死〉間もなく死んだ.〈～之间便有大梓生于二冢之端〉いつの間にか大きなアズサの木が二つの塚の端に生えた;(《搜神記》).
〔宿歇〕sùxiē〔動〕(白)宿泊する. 泊まる.〈…, 便去那厮家里～〉…, そしてそいつの家に行って泊まる;(《水滸・21》).〈到得客散, 留在客房～〉客が去ると, 客間にとどめて泊まらせた;(《京本・15》).
〔宿心〕sùxīn〔名〕(書)宿願.
〔宿学〕sùxué〔名〕(書)大学者.〈当世～〉当代きっての学者.［～之士］深い学識のある学者.
〔宿夜〕sùyè〔名〕(書)＝'夙夜'〔動〕(あるところで)夜を過ごす.
〔宿业〕sùyè〔名〕(宗)前世からの業.
〔宿因〕sùyīn〔名〕(宗)前世の因縁. 宿因;もともとからある原因.
〔宿营〕sùyíng〔動〕宿営する.〈在野外～〉野外で宿営する.〔名〕宿営. ＝'露营'［～地］宿営地. ＝'设营地' (例)〈～范村还在远远的烟雾里〉宿営する范村はまだはるか霧の中にある.［～警戒］(軍)駐止警戒.
〔宿雨〕sùyǔ〔名〕(書)夜来の雨. 降り続く雨.〈是夜～初晴, 一轮明月自东方升起〉夜来の雨があがって晴れ出し, 一輪の明月が東方から昇ってきた;(《二十年・16》).〈桃红复含～〉赤いモモの花にはまだ昨夜からの雨が残っている;(王維《田園樂》詩).［～眠云］〔成〕男女の交情をいう;(《警世・12》).
〔宿冤〕sùyuān〔名〕(白)宿敵. 昔からの仇敵.〈从来人死魂不散, 况复生前有～〉従来からも人は死して魂は散ぜず, かてて加えて生前宿敵のある者においては;(《初拍・14》).
〔宿缘〕sùyuán〔名〕(書)前世からの因縁.［～未了］(.wèi liǎo)〔成〕前世からの因縁がまだ尽きない;(《華嚴經》).
〔宿怨〕sùyuàn〔名〕(書)永年の恨み. 積年の恨み. 昔からの恨み. 旧恨.〈多年的～〉同上.
〔宿愿〕sùyuàn〔名〕(書)宿望. 宿願. 抱き続けてきた望み.〈达到～〉本望を遂げる.〈他矢志文学的～在这时实现了〉彼が文学に志を立てた宿願はこの時, 実現された.［～得偿］〔成〕☞［字解］③.
〔宿约〕sùyuē〔名〕(書)昔からの約束. 旧約.
〔宿贼〕sùzéi〔名〕(書)長年悪事を働いている者. 年期の入った盗賊. ＝'夙贼'〈奸滑～〉長年悪事を働いているずる賢いやつ.
〔宿债〕sùzhài〔名〕(書)①古い借金. 長い間未払いの負債. ②(宗)前生の悪業;仏教語.
〔宿直〕sùzhí〔動〕(書)(役所などで)当番で泊まる.
〔宿志〕sùzhì〔名〕(書)☞［字解］③.
〔宿主〕sùzhǔ〔名〕宿主. 寄生. ＝'寄生'［～更换］(動)宿主転換.
〔宿妆〕sùzhuāng〔名〕(書)宵越しの化粧.
〔宿醉〕sùzuì(書)〔名〕二日酔い.〔動〕同上をする.

［粟］

sù ①〔名〕アワ;皮をとったものは'小米'. ＝'谷子'〈～饭〉アワの飯. (転)粗末な飯. ②〔名〕姓.
〔粟白发〕sùbáifà〔名〕(植)ササラビョウキンの類. ＝'粟指梗霉'
〔粟帛〕sùbó〔名〕(書)穀物と織物.
〔粟布〕sùbù〔名〕古く九章算術の一つ;いまの比例算法にあたる;'粟米'ともいう.
〔粟草〕sùcǎo〔名〕(植)イブキヌカボ.
〔粟饭〕sùfàn〔名〕☞［字解］①.
〔粟红贯朽〕sù hóng guàn xiǔ〔成〕穀物が腐り, 銭さしが朽ちるぐらいである;食糧が豊富にあり, 経済的にも繁栄していて, 天下太平なさま. ↔'灾歉连年';(《漢書・賈捐之傳》).〈我们这一代又逢～之时, 真是人生难得了〉我々の世代はこんなに平和で満ち足りており, ほんとうにありがたいことである.
〔粟粒黑粉菌〕sùlì hēifěnjūn〔連〕(植)クロボキンの類. ＝'粟奴'
〔粟粒结核〕sùlì jiéhé〔名〕(医)粟粒結核.
〔粟米〕sùmǐ〔名〕①(方)(植)アワ.［～草］(植)ザクロソウ;双子葉植物. ②(方)トウモロコシ. ＝'玉米', '棒子';(図).〈～粥〉同上の粥. ③(書)穀物の皮のままのと, 皮を取り去ったもの. (転)穀物の総称. ④(書)兵糧. ⑤＝'粟布'
〔粟奴〕sùnú〔名〕(植)クロボキンの類;'粟粒黑粉菌'の別名.
〔粟文〕sùwén〔名〕(書)アワのような模様.
〔粟粥〕sùzhōu〔名〕(書)アワがゆ.〈作～待之, 须臾允至〉アワがゆをつくって待っていたところ, 間もなく允が到着した;(《郭子》).
〔粟子〕sùzi〔名〕(方)(植)アワ;(図).

［溹］

sù さかのぼる. ＝'溯'

［溯］(泝、遡)

sù ①さかのぼる.〈～洄〉流れに逆らって上る.〈～河而上〉川をさかのぼっていく;根源を追求する.〈不～既往〉過ぎ去ったことは追及しない.〈两人迎客～〉2人は客を迎えて川上へとさかのぼる;(《海山・下》). ②人を懐かしむ.
〔溯洄〕sùhuí〔動〕☞［字解］①.［～思切］往事を思い起こし, 切々とした気持ちになる.
〔溯及力〕sùjílì〔名〕(法)遡及力.
〔溯流〕sùliú〔動〕(書)流れに逆らって進む.［～而上］川をさかのぼる.
〔溯游〕sùyóu〔動〕(書)流れにそう.〈～从之, …〉水流にそってそこに行くと, ….
〔溯源〕sùyuán〔動〕源にさかのぼる.［～探本］〔成〕同上.［推本～］歴史的根源を探るたとえ.

［愫］

sù 真情. 真心.〈情～〉同上.

［塑］

sù〔動〕泥などで人物の像を作る. 形造る.〈～像〉☞［語彙］.〈泥～木雕〉泥人形と木彫りの人形;よく無表情なさまをたとえる.〈虽然不是熟识, 但是我也能够把她们分作三类, ～成三种典型〉よく知っている人ではないけれども, 私だって彼女たちを三種類に分けて, 三つの典型を形造ることができるのだ.
〔塑变〕sùbiàn〔名〕(機)流れ.［～应力］流れ応力.［～组织］流れ組織.
〔塑度计〕sùdùjì〔名〕(機)可塑度計.
〔塑佛〕sùfó〔動〕泥で仏像をつくる.
〔塑胶〕sùjiāo〔名〕プラスチック. ビニール;多く合成樹脂. ＝'合成树脂', '塑料'［～玻璃］プラスチック・ガラス.［～布覆盖法］(農)ビニールがけ栽培法.［～弹］(.dàn) プラスチック爆弾.［～工业］プラスチック工業.［～花］プラスチック製の造花.［～线］ゴム線.［～制品］プラスチック製品.
〔塑解剂〕sùjiějì〔名〕(化)ペプタイザー.
〔塑孔栓〕sùkǒngshuān〔名〕(機)コア・ピン.
〔塑炼〕sùliàn〔名〕(化)素練り.［～机］(機)ゴードン・プラスチケーター.
〔塑料〕sùliào〔名〕可塑性高分子化合物の総称;プラスチック・ビニール・ベークライト・セルロイドなど.［～板印刷］プラスチック板印刷.［～薄片］(化)フィルム.［～薄膜］(.bómó) ビニール・シート. 発泡スチロール.［～房］ビニール・ハウス. ＝'塑料薄膜室', '塑料大棚', '塑料棚'［～布］プラスチック・シート.［～厂］プラスチック工場.［～衬里］(化)プラスチック・ライニング.［～齿轮］(機)サイレント歯車. ＝'无声齿轮'［～袋］ビニール袋. ポリエチレン製袋.［～发夹］プラスチックのヘア・ピン.［～粉］プラスチック面取粉.［～封面］プラスチックの表装表紙. ビニール・カバー.［～公害］プラスチック公害.［～工业］プラスチック工業.［～管］(機)サイレント・ストック・チューブ.［～混凝土］プラスチック・コンクリート.［～夹具］プラスチックジグ.［～胶布带］ビニール・テープ.［～镜片］プラスチック製レンズ.［聚氯乙烯～］イゲリット.［～口袋］ポリ袋.［～拉链］プラスチックのチャック.［～类］(機)可塑性物質.［～凉鞋］プラスチック製のサンダル. ビニール・サンダル.

[～盆]プラスチック製の金だらい・水槽. [～容器]プラスチック容器・パック. [～软管]プラスチック・ホース. [～提包]ビニール・バッグ. [～拖鞋] (方) ビニル製スリッパまたはサンダル;(圏). [～玩具]プラスチック製玩具. [～温室] (園) プラスチック・ハウス. [～鞋(子)]ビニルの靴. [～衣夹子]プラスチックの洗濯ばさみ. [～印版]プラスチック印刷版. [～印刷]プラスチック印刷. ビニル印刷. [～纸]ポリエチレン・フィルム. [～制品]プラスチック製品. [～商店]プラスチック製品店. [～炸弹]プラスチック爆弾.

[塑流] sùliú 〔名〕(機) クリーピング.

[塑模] sùmó 〔名〕(機) ダイス型. ダイス.

[塑限] sùxiàn 〔名〕(土) 塑性限界.

[塑像] sù, xiàng 〔動〕泥などで像をつくる. 彫塑する. 〔名〕(sùxiàng) ① 塑像. 彫塑. [石膏～]石膏の彫像. [英雄～]英雄の彫像. ② 土人形. 偶像.

[塑性] sùxìng 〔名〕(物) 可塑性. 塑性. ドロアビリティ. [～变形] (機) 塑性流れ. 塑形変形. [～材料] (機) 塑性材料. [～范围]塑性範囲. 塑性域. [～复原] (物) 塑性復原. [～高岭土] (機) プラスチック・カオリン. [～极限] (物) 塑性限界. [～计] (機) 塑性計. [～加工] (機) 塑性加工. [～铰]塑性ヒンジ. [～理论] (物) 塑性理論. [～流动] (機) 塑性流動. [～粘土] (機) 可塑性粘土. [～凝胶] (化) プラスチゲル. [～屈伏] (機) 塑性降伏. [～溶胶] (化) プラスチゾル. [～设计]塑性設計. [～限度]塑性限界. [～效应] (物) 塑性効果. [～学]塑性学. [～应变]塑性歪み. [～域]塑性域. [～值]可塑係数. [～指数]塑性インデックス.

[塑造] sùzào 〔動〕① 型に入れて作る. 塑像する;文字による描写を指すこともある. 〈～典型人物〉(文学作品において)典型的人物を形作る. 〈～形象〉イメージを作る. [～材料]塑造に用いる材料. [～术]塑造術. ② (人の考えなどを)一定の型にはめる.

[塑子] sùzi 〔名〕(方) 容貌;(圏). 〈～好〉容貌が美しい.

[傃] sù 〔動〕向かう. 赴く. 従う. ＝'向' 〈暮则～东山而归〉日が暮れたら東山に帰る;(蘇軾《放鶴亭記》).

[嗉](①膆) sù ① (～子) 〔名〕(鳥の)餌袋, そのう, 砂嚢. 〈～囊〉(-nǎng) 同上. 〈鸡～子〉ニワトリの砂袋. ② (～子) 〔名〕(方) 酒を入れる小さなつぼ;スズや磁器製. ＝'酒嗉子';[北京]. 〈空一～子〉飲食店のボーイがお得意客が酒に酔ったのに乗じて, わざと酒を一瓶少なく渡す. (転) 損をすることを指す. 〈你还空我一～子呢〉きみはまだ私に損をさせている. ④ (～子) 〔名〕(方) 類人猿のほお袋;サルの両ほおの内側にある一時食べ物を蓄えておく所;[北京].

[窣㊀] sù さらさら;かすかな風や落ち葉, きぬ擦れなどの音. (擬) ② こそこそ;虫などの発するひそやかな音. (擬) ∥ ㊁ sū

[窣地] sùdi 〔副〕突然. 急に.

[窣磕] sùkē 〔副〕ぱっと立ち上がる.

[窣飒] sùsà 〔形〕(書) 小さな物音の形容. 〈唯～如有动者, …〉ただ何かしら動くような小さな物音がしたので, …;(《夜怪》).

[餗] sù 鼎の中の食物.

[谡] sù ☞ [語素].

[谡尔] sù'ěr ＝'谡然' 〔形〕(書) おさめるさま. 〈～敛袂〉そでをかきあわせる.

[谡谡] sùsù 〔形〕(書) ① ぴんとしたさま. しゃきっとしたさま. ② 高くぬきんでるさま. 〈李元礼～如劲松下风〉李元礼は高くぬきんでて, '劲松' 〔風雪に耐えて屹立するマツ〕の下を吹く風のようだ;(《小説》).

[愬] sù ① ＝'诉②' ② [愬愬] (sùsù) 〔形〕驚いたさま.

[傈] sù ☞ '傈傈' (☞ '傈')

[遬] sù ① '速'に通じる. ② すきまがない. 詰まっている. ③ おどおどして恐縮する.

[蔌] sù 野菜. 山菜. 〈山肴野～〉山野でとれる食べ物.

[蔌蔌] sùsù (書) 〔形〕貧相である. 〔擬〕＝'簌簌' 〈纸内～如有行声〉紙の中でかさかさと物が動くような音がした;(《幽明録》).

[觫] sù ☞ '觳觫' (☞ '觳')

[橚] sù ① [橚朴] (sùpǔ) [朴橚] (pǔsù) 〔名〕1) 叢生する小さな木の名. 2) 凡庸な能力のたとえ. 凡才. ② [橚橚] (sùsù) 〔擬〕はらはら. ぱらぱら. 〈～的下几点微雨〉ぱらぱらと小雨が少し降る;(《古今・40》).

[鷟] sù ☞ '麗鷟' (☞ '麗')

[簌] sù [簌簌] (sùsù) 〔擬〕1) 木の葉などの散るさま, また触れる音. 〈山边竹藤里～地响〉山のタケやぶの中から突然ざわざわと音がする;(《水滸・1》). 2) ぼろぼろと落ちるさま. はらはらと落ちるさま. 〈热泪～地往下落〉熱い涙がはらはらと落ちる. 〈泥土仍然～的掉〉土はぼろぼろと落ち続ける;(《魯・吶・阿》). 〈眼泪～的下来〉涙がとめどもなく落ちます;(《二拍・26》). 3) 唇が震えるさま. 〈他的老眼闪闪地发光, 嘴唇～地抖着〉彼の老いた目はきらきらと輝き, 彼の唇はぶるぶると震えている.

[簌地] sùdì (白) ＝'簌簌2)' (☞ [字解]) 〈小娘子～两行泪下〉娘ははらはらと二筋の涙を流した;(《清平・簡貼》).

[簌落] sùluò 〔擬〕木の葉などの散る音. 〈偶尔塘畔～～地跳来几只青蛙〉時には水たまりの横からかさっ, こそっとカエルが何匹か跳んで来たりする.

[摍] sù 〔動〕引く. 引っぱる.

[㴋] sù (方) ＝'溲';(圏).

[缩㊁] sù [缩砂密] (sùshāmì) ＝'缩砂' 〔名〕(植) シュクサミツ;種子は薬用, '砂仁' '缩砂仁' ともいう. ∥ ㊀ suō

[蹜] sù [蹜蹜] (sùsù) 〔形〕(書) 小またで足早に歩くさま.

[骕](驌) sù [骕骦] [骕骡] (sùshuāng) 〔名〕古書に見える良馬の一種.

[琡](璛) sù 〔名〕姓.

[橚](橚) sù(又) xiāo ① (植) キササゲ. ＝'楸' ② 草木の生い茂るさま. 〈～矗〉同上.

[橚矗] sùchù 〔形〕(書) ☞ [字解] ②. 〈～森萃〉草木が生い茂る.

[橚爽] sùshuǎng 〔形〕(書) 草木の盛んなさま. 〈～橚槮〉草木が盛んに生い茂る.

[鹔](鷫) sù [鹔鹴] [鹔鹏] (sùshuāng) 〔名〕古書に見える水鳥の一種.

[鳐](鱐) sù 干し魚. 干物.

SUAN ㄙㄨㄢ

[狻] suān [狻猊] (suānní) 〔名〕伝説上の猛獣の一種. 〈唤他做火眼～〉彼を '火眼狻猊' と呼んでいる;(《水滸・44》).

[酸](*痠) suān ① 〔名〕(化) 酸. 酸性. 〈盐～〉塩酸. 〈硝～〉硝酸. 〈苹果～〉リンゴ酸. ② 〔形〕(味・においが)酸っぱい. 〈～菜〉ハクサイなどのピクルス. ハクサイの酢漬け;塩をまったく使用しないか, 使用してもごく少量で気候の最も寒い冬期に発酵させて作る. 〈这个梨真～〉このナシは本当に酸っぱい. ③ 〔形〕けだるい;軽い痛みを伴い力が抜けた感じ. 〈腰有点儿发～〉腰が少しだるい. 〈腿站～了〉立っていて足がだるくなった. ④ 〔形〕悲しい. せつない. 〈心～〉せつない思いがする. 〈十分悲～〉とてもせつない. ⑤ 〔形〕傲慢である. 〈～蛋〉☞ [語素]. ⑥ (知識人が世事に疎く)融通が利かない. 〈穷～〉貧乏くさい;多く文士についていう. 〈～秀才〉(くそまじめな)貧乏書生. 〈我好晦气, 碰着这个～王〉私はまったく不運だ, こんな融通の利かない王様にあたるとは;(《紅楼夢・105》). ⑦ (白) 疑い深い. 嫉妬深い. 〈～凤姐大闹宁国府〉嫉妬の鳳姐寧国邸を大いに騒がす;(《紅楼夢・68》).

[酸巴溜丢] suānbaliūdiū 〔形〕(方) ① 酸味があるさま;[北京]. 〈这种梨～不好吃〉この種類のナシは口に合わない酸っぱさがあってまずい. ② 文章が文語がかってきざっぽい;[北京]. 〈他满口'诗云' '子曰'的真是～!〉彼は口を開けば「詩に云う」「子曰く」で, まったく学者じみていてきざっぽい. ③ 傲慢で人の意見に取り合わないようす;[北京]. 〈这人见了谁都是～〉この人はだれにあっても傲慢で人の意見を聞こうとしない.

[酸败] suānbài 〔名〕(化) 酸敗;油脂を貯蔵しておくと空気中の酸素・湿気・熱・日光・細菌・酵素などの作用により不快な臭気を発生して味が悪くなる. [～液]酸敗液. 〔動〕酸敗する.

[酸鼻] suānbí 〔動〕悲しくて鼻にじんとくる. 〈令人～〉悲しみにむせぶ.

[酸比] suānbǐ 〔名〕(化) 酸比.

[酸比重计] suānbǐzhòngjì 〔名〕(機) 酸定量器.

[酸菠菜] suānbōcài 〔名〕(植) スイバ. スカンポ.

[酸布渍(的)] suānbùzì(de) 〔形〕(耐えられないほど)酸っぱい. 〈这个杏儿～, 我不敢吃〉このアンズは口がまがるほど酸っぱいので, いただきかねます.

[酸不唧(的)] suānbujī(de) ＝'酸不拉唧(的)' 〔形〕① (方) 酸っぱくて口に合わない. 酸味が少し強すぎる;まずいほど. 嫌悪感を含む;[東北]. 〈我们到农场的时候, 桔子还没熟, 摘了几个吃, ～的没法入口〉私たちが農場へ行ったとき, ミカンはまだ熟しておらず, いくつもいだが酸っぱくてとても食べられなかった. 〈这种苹果～儿的, 适合年青人的口味, 上了年纪的人牙口不好, 不对路〉このリンゴは少し酸っぱくて若い人たちの口に合うが年輩の人は歯がよくないので, 好みに合わない. (注) 儿化すると, 酸味があっておいしいの意. ② 体がだるい.

[酸不唧溜儿(的)] suānbujīliūr(de) 〔形〕① (方) それほどでないが酸っ

ぱい. 酸味があっておいしい;[東北]. ■ 儿化しないと⑩. ②うずく. 疲れてだるい.

[酸不溜丢(的)] suānbuliūdiū(de) = '酸不溜溜' 〔形〕㊄ ①酸っぱい. 酸っぱいにおいがする;まずく感じる程度. 作為が多く不快である;[天津], [東北]. ②(話しぶりや動作に)軽々しいところがある;[天津]. ③心中せつないさま;[東北].

[酸菜] suāncài 〔名〕☞ [字解] ②.

[酸沉] suānchén 〔形〕だるくて重い.

[酸橙] suānchéng 〔名〕㊕ ダイダイ.

[酸臭] suānchòu 〔形〕腐敗したり発酵したりして発する酸っぱくて臭いにおい.

[酸楚] suānchǔ 〔名〕辛酸. 辛苦. 憂い. 〈心中好生～〉心中とても悲しくなりました;(«警世·22»). 〔形〕つらい. 苦しい. 〈客心自～〉旅の心はもちろん苦しいものだ;(李白«望木瓜山»詩).

[酸楚楚(的)] suānchǔchǔ(de) 〔形〕悲しい. せつない. 〈～凄惶, 说不出来的难受劲ㄦ〉悲しく痛ましい口に出せないほどのつらさ.

[酸处理] suānchǔlǐ 〔名〕㊥ 酸処理.

[酸怆] suānchuàng 〔形〕㊒ 悲愴である. つらく痛ましい. 〈跪自陈情, 辞甚～〉ひざをかがめてみずから気持ちを述べ、言葉がはなはだ悲愴であった;(«後漢書·列女傳»).

[酸醋] suāncù 〔名〕酢.

[酸催化剂] suāncuīhuàjì 〔名〕㊓ 酸触媒.

[酸大] suāndà 〔名〕貧乏書生. = '穷酸大'

[酸蛋] suāndàn 〔名〕① ㊄ ㊒ 横柄で鼻持ちならないやつ. 傲慢なやつ. 嫌らしいやつ; '鸡子ㄦ掉在醋缸里' 〔卵が酢のかめに落ちる〕'酸蛋' 〔酸っぱい卵〕にかけている. ②インテリを皮肉っていう言葉. ③ ㊓ アシッド·エッグ.

[酸当量] suāndāngliàng 〔名〕㊓ 酸当量.

[酸滴定] suāndīdìng 〔名〕㊓ 酸滴定. [～法]酸定量. = '酸量滴定法'

[酸丁] suāndīng 〔名〕㊐ ㊒ 素寒貧. 貧乏書生. 貧乏な読書人; '酸'は'寒酸'. 〈休惹他这～〉この素寒貧の彼をからかうな;(«元曲·鴛鴦被·3»). 〈这妮子拟定都和那～演撒〉この娘はきっとあの貧乏書生と変な関係がある;(«王西廂·5·3»).

[酸豆] suāndòu 〔名〕㊕ タマリンド.

[酸嘟嘟] suāndūdū 〔形〕㊄ 酸っぱくて口に入れておけないさま;㊃.

[酸度] suāndù 〔名〕酸度. 酸っぱさ. [～计] ㊅ アシディメータ.

[酸分] suānfēn 〔名〕㊥ 酸分.

[酸风] suānfēng 〔名〕㊒ 寒風. 〈～射眸〉寒風があたり目が痛む.

[酸风欠] suānfēngqiàn = '酸丁'

[酸腐] suānfǔ 〔形〕①陳腐である. 古くさい. ②腐って酸っぱい. 腐って酸っぱいにおいがする. [～节卵孢] ㊕ チチカビ. 〈饭菜已经～, 吃不得〉御飯やおかずがもう腐って酸っぱいので、食べられない.

[酸腐蚀] suānfǔshí 〔名〕㊥ 酸腐食.

[酸酐] suāngān 〔名〕㊓ 無水酸. = '酐'

[酸缸] suāngāng 〔名〕陳腐で世俗的な環境と教育のたとえ. 〈而我, 却真正不过是一个～里泡出来的凡夫俗子!〉しかし、私は逆にまったく一人の陳腐で俗っぽい環境の中に漬かって出て来た平凡でなすところのない人間にすぎない.

[酸根] suāngēn 〔名〕㊓ 酸根. 酸基. 水酸基.

[酸梗] suāngěng 〔動〕㊒ 悲しみにむせぶ. = '酸咽' 〈恒有～〉常に悲しみに鬱悶して泣いた.

[酸梗ㄦ] suāngěngr 〔名〕㊕ イタドリ.

[酸古唧(的)] suāngujī(de) 〔形〕㊄ 酸っぱくてまずい;[東北]. 〈这青杏～, 吃了就倒牙〉この青いアンズは酸っぱくてまずい、食べると歯が浮く.

[酸咕囔(的)] suāngunāng(de) 〔形〕腐敗して酸っぱい. 酸味がある. 〈这块肉八成坏了, 我吃了一口觉得有一种～的味ㄦ〉このブタ肉は八割がた腐っている、一口食べたが酸っぱい味がする.

[酸固化] suāngùhuà 〔名〕㊓ 酸硬化.

[酸果蔓] suānguǒmán 〔名〕㊕ ツルコケモモ;コケモモ科.

[酸果樱桃] suānguǒ yīngtáo 〔連〕㊕ スミザクラ.

[酸寒] suānhán 〔形〕㊒ 貧乏たらしい. (書生などが)貧乏である;また一般の人についても. = '寒酸' 〈～嘴脸〉貧相な顔;(«劉知遠»).

[酸化] suānhuà 〔名〕① ㊍ 酸化. = '油层酸处理' ② ㊓ 酸化; '氧化'の旧称. [～机] ㊖ 速蒸機. [～剂]酸化剤. 〔動〕酸化する.

[酸怀] suānhuái 〔形〕㊒ 心を痛める. 〈吾得湛启事, 为之～〉私は(劉)湛が事を述べるのを聞いて、彼のために心を痛めた;(«南史·劉湛傳»).

[酸黄瓜] suānhuángguā 〔名〕ピクルスに似た漬物:キュウリ·トウガラシ·ニンニク·セロリー·丁香粉·香葉粉·果実酢·塩を用いる.

[酸黄虀烂豆腐] suān huángjī làn dòufu 〔諺〕読書人をあざ笑う言葉. 〈却把一个如花似玉的爱女, 嫁与那～的秀才〉かえって花のごとく、玉にも似たまな娘を、古くなってしおれた野菜か腐った豆腐のような秀才にやってしまう;(«初拍·10»).

[酸基] suānjī 〔名〕㊓ 酸基.

[酸唧唧的] suānjījīde 〔形〕㊄ 気性が悪い;[東北]. 〈看他那～样ㄦ吧, 我才不嫁给他哪!〉彼の悪い気性をみると、私は彼と結婚なんかできない.

[酸唧溜(的)] suānjīliū(de) 〔形〕㊄ ①酸っぱくてまずい;[東北]. ②話し方がへたで聞くに堪えない;[東北]. ③気性が悪く、人をねたむさま;[東北].

[酸挤挤] suānjǐjǐ = '酸济济' 〔形〕① ㊄ (味やにおいが)酸っぱいさま;㊇. 〈迭只菜闻起来有眼～, 阿是馊了?〉このおかずは少し酸っぱいにおいがするが、いたんだのか. ② ㊐ ひどく焼きもちをやくさま.

[酸价] suānjià 〔名〕① ㊓ アシッド·バリュー. ② ㊗ 油脂1グラム中において、遊離脂肪酸含量が、水酸化カリウムとの中和によって消失する水酸化カリウムのミリグラム数.

[酸碱] suānjiǎn 〔名〕㊓ 酸とアルカリ. [～当量]酸塩基当量. [～度][～值]ペーハー値. 水素イオン指数. PH値. [～工业]酸アルカリ工業. [～计]ペーハー計. PH計. [～缓冲][～平衡] ㊘ 酸塩基緩衝;体液中の水素イオン濃度の調節作用.

[酸浆] suānjiāng 〔名〕① ㊕ ホオズキ. = '酢浆草' [～草] ㊕ カタバミ. [～实]ホオズキの実. ② ㊥薬 登呂根. ホオズキの成熟果実および全草;解熱·祛痰·利尿薬.

[酸角] suānjiǎo 〔名〕㊕ 果実の一種;酸味があり、水に浸して酢の代用とする. 雲南省臨安などの地に産する.

[酸脚杆] suānjiǎogǎn 〔名〕㊕ ノボタンカズラ;ノボタン科.

[酸解] suānjiě 〔名〕㊓ 酸交換.

[酸浸] suānjìn 〔名〕㊓ アシッド·ピックリング. [～槽] ㊥ 酸洗いタンク. = '酸洗池'

[酸劲ㄦ] suānjìnr 〔名〕言葉や動作がたいへん時代遅れで陳腐であること;多く文人を風刺するのに用いる. 〈讨厌他们的情调和他们那个～!〉彼らの情緒と彼らのあの陳腐さを嫌ったのだ.

[酸茎菜] suānjīngcài 〔名〕㊕ スグキナ.

[酸桔] suānjú 〔名〕ナツミカン.

[酸苦] suānkǔ 〔名〕辛酸. 憂き目. つらい目. せつない思い. 〈历尽～〉辛酸をなめつくす. 〔形〕切ない. 悲しい. 〈～的心〉せつない心.

[酸款] suānkuǎn 〔名〕お高くとまった態度. 気取ったようす. 鼻持ちならぬ態度.

[酸款ㄦ] suānkuǎnr 〔形〕㊐ やたらと形式ばる;必要のない形式をとやかくいう. 〈素来就讲究个拿身分, 好体面, 爱闹个～〉平素から身分や体面をわきまえて、いろいろと形式に注文をつけたがる;(«兒女·40»).

[酸狂] suānkuang 〔形〕傲慢. 〈那家伙也太～了, 见什么都撇嘴〉あいつもずいぶん傲慢で、何を見ても口をへの字に曲げる.

[酸困] suānkùn 〔形〕だるい. けだるい. 〈站得腿脚～了〉立っていて足がだるくなった.

[酸辣] suānlà 〔形〕(味が)酸っぱくて辛い. [～白菜]ハクサイの酢漬け. [～鱿鱼汤]スルメ入りの酸っぱくて辛口のスープ.

[酸剌巴唧(的)] suānlabajī(de) = '酸拉巴唧(的)' 〔形〕㊄ 酸っぱい;[東北]. 〈杏不熟, ～的没法吃〉アンズは熟さないと酸っぱくて食べられない.

[酸倈] suānlái 〔名〕㊐ 素寒貧な書生;元曲で'倈'は人を軽蔑して言うときに用いる.

[酸懒] suānlǎn 〔形〕㊄ だるい. けだるい. ㊊ 〈四肢～〉全身がだるい. 〈身上～〉体がだるい. 〈感冒发烧, 浑身～〉かぜの熱で体じゅうがだるい. 〈身上～, 他不想起来〉体がぐったり疲れて、彼は起き上がる元気がなかった. 〈吃上了瘾了, 不吃浑身～, 而且仿佛要死的样子〉飲んでやみつきになってしまうと、飲まないと全身がけだるくそのうえ死にそうである.

[酸酪乳] suānlàorǔ 〔名〕㊋ ヨーグルト.

[酸类] suānlèi 〔名〕㊓ アシッド.

[酸泪] suānlèi 〔名〕心がせつなくなって流す涙. 〈我分明看见他脸上痛楚的表情, 眼角一滴～〉私ははっきりと彼の苦痛の表情と一粒のせつない涙を見た.

[酸梨] suānlí 〔名〕㊕ ナシの一種;小さくやや赤みを帯び酸味がある.

[酸沥滤] suānlìlǜ 〔名〕㊥ 酸侵出.

[酸脸] suān, liǎn 〔動〕㊄ 顔付きが醜く変わる. = '翻脸', '变脸' 〈这下惹恼了何茹, 她是个说～就～的女人〉今度は何茹を怒らせた、彼女は嫌なことを言うと顔付きが醜く変わる女性であった.

[酸溜丢(的)] suānliūdiū(de) 〔形〕態度が普通と異なり話し方にとげがある.

[酸溜溜(的·ㄦ)] suānliūliū(de·r) 〔形〕①酸っぱい味がするさま. 酸っぱいにおいの形容. 〈又甜又～的〉甘くて酸味がある. ②(体が)だるい, 凝って痛い. うずくさま;鈍痛がしている形容. 〈走了一天的路, 腿肚子有点ㄦ～的〉一日じゅう歩いたので、ふくらはぎが少しだるい. ③心中せつないさま. 悲しく耐えがたいさま;焼きもち. 嫉妬心. 〈嘴上不说, 心里未免有些～〉口には出さないものの、心には焼きもちをやく感じがないわけでもない. 〈她心里总不免～〉彼女は心の中でどうしても嫉妬しないでおれなかった. 〈看到别人都涨了工资, 心里～〉人々はみなベースアップしたのを見て、せつなくてたまらない. ④ ㊕ カタバミ.

[酸论] suānlùn 〔名〕㊐ 古くさい言葉. 陳腐な観念·考え.

【酸氯】suānlǜ ＝'酸氯化物'〔名〕(化)酸塩化物. ＝'氯化酰基'

【酸麻】suānmá〔形〕けだるく力がない. だるくしびれている. だるくて感覚が鈍くなっている. 〈只累的两膀～, 汗下如雨〉ただ疲れて両腕はだるくしびれ, 汗が雨のごとく流れ出た；(《三侠·16》).

【酸眉苦脸】suān méi kǔ liǎn〔成〕(方) まゆをしかめ浮かぬ顔をする；不愉快な気分を形容する.

【酸梅】suānméi〔名〕①＝'乌梅'〔～汤〕薫製にしたウメを水につけたり煮出したりしたものに砂糖を加えて作る清涼飲料水. 例〈口中发渴, 跑下来, 喝了两碗～〉のどが渇いたので駆けおりていって, '酸梅汤'を2杯飲んだ. 例〈只嚷干渴, 要吃～〉しきりとのどが渇いたとおっしゃり, '酸梅汤'を飲みたがられます；(《紅楼夢·34》). ②(方) ウメの実；(匹).

【酸霉素】suānméisù〔名〕(医) アシドマイシン.

【酸迷迷】suānmímí〔名〕(植) カタバミ. ＝'酢浆草'；俗語.

【酸磨】suānmó〔名〕(機) 酸研磨き.

【酸模】suānmó〔名〕(植) スカンポ. スイバ. ギシギシ；タデ科. 〔～叶蓼〕(植) サナエタデ.

【酸母】suānmǔ〔名〕(植) ① スカンポ. ＝'酸模' ② カタバミ. ＝'酢浆草'

【酸木】suānmù〔名〕(植) サワーウッド.

【酸奶】suānnǎi〔名〕ヨーグルト. ＝'酸奶子'〔～酪〕同上. 〔～油〕サワークリーム.

【酸尿】suānniào〔名〕尿酸濃度が正常値を超えた尿.

【酸柠檬】suānníngméng〔名〕(植) ライム.

【酸牛奶】suānniúnǎi ＝'酸奶'

【酸胖】suānpàng〔形〕締まりなく太っている.

【酸胖气】suānpàngqì〔名〕(方) 食物のすえかかったにおい；(匹).

【酸气】suānqì〔名〕① 立ち居振る舞いが世事に疎いこと. 〈瞧他这股～！〉あいつの世間ずれしていることといったらない. ② 昔は, 文人の陳腐な表現を指した. 〈那时的我, 虚荣而又自负, 除了一个小知识分子的满身～, 还有什么？〉その時の私は, 虚栄的で自負心が強く, 一人の小知識分子の満身の陳腐さ以外, 何があったろうか.

【酸气拉哄(的)】suānqilāhōng(de)〔形〕(方) (擬) 酸っぱいにおいの形容；(東北).

【酸悭】suānqiān〔形〕(白) 貧乏でみすぼらしい. 〈洗尽～〉みすぼらしさをことごとく取り去る；(《水滸·71》).

【酸切】suānqiè〔形〕(書) せつない. 痛ましい.

【酸曲】suānqǔ〔名〕(方) 情歌. 恋歌. 〈唱上个～解心焦〉恋歌を一つ歌って心の焦りを解く.

【酸乳】suānrǔ〔名〕発酵乳.

【酸软】suānruǎn〔形〕だるく力がない. けだるい. (書) 〈腿～了〉足がだるく力がなくなった.

【酸涩】suānsè〔形〕①けだるい. (目が)しょぼしょぼする. 〈两眼～难睁〉両目がしょぼしょぼして開けられない. ②酸っぱく渋い. 〈这是西北特有的～而略带甜味的野果〉これは西北特有の酸っぱくて渋味があり, それにいくらか甘みのある野の果物だ. ③ (白) 学者ぶっている. しかつめらしい. 〈这个人来得有点子～, …〉その人というのはどうにもしかつめらしく, …；(《児女·17》). ④ 悲しい. つらい.

【酸蚀】suānshí〔名〕① (化) ピクルス. ② エロージョン.

【酸蚀刻】suānshíkè〔名〕(機) 酸腐食.

【酸式碳酸铵】suānshì tànsuān'ǎn〔連〕(化) 炭酸アンモニウム.

【酸式盐】suānshìyán〔名〕(化) 酸性塩.

【酸嘶】suānsī (書)〔名〕悲痛な泣き声. 〔形〕悲しみ, つらさのあまりに声にもならず, むせび泣くさま. 声の痛ましいさま. 〈我这里望中原, 思故里, 不由我感叹～〉私はここで中原を眺めながら, 故郷のことを思っていると思わず知らず感にたえず, むせび泣いた；(《元曲·王粲登楼·3》).

【酸素】suānsù〔名〕嫉妬の気持ち. 焼きもち. 〈她看见丈夫向别的女人献殷勤, 便要发生～作用〉彼女は夫がほかの女の御機嫌をとっているのを見ると焼きもちを焼く.

【酸酸草】suānsuāncǎo〔名〕(植) カタバミ.

【酸酸宿宿】suānsuānsùsù〔形〕(方) 腐って酸っぱいにおいがするさま；×'酸宿'；(匹).

【酸笋】suānsǔn〔名〕嶺南産のタケノコ；沸騰した湯であくを取り除き, 冷水の中に2, 3日浸して冷やし, 千切りにして酢で煮て食べる.

【酸汤杆】suāntānggǎn〔名〕(植) ミハライタドリ.

【酸疼】suānténg〔形〕(体が)凝って痛む.

【酸藤子】suānténgzi〔名〕(植) ツルモッコク；ヤブコウジ科.

【酸甜苦辣】suān tián kǔ là〔成〕①いろいろな味を指す. ＝'酸辣苦甜咸' ② 幸福・苦しみなどいろいろな目に遭うことのたとえ. 世の辛酸. 〈尝过～〉浮き世の辛酸をなめた. 〈她也该懂得生活的～了〉彼女も生活のいろいろな経験, 体得を理解しなければならない.

【酸甜儿】suāntiánr〔形〕甘酸っぱくておいしい. 甘酸っぱい. 〈这个苹果～〉このリンゴは甘酸っぱい.

【酸痛】suāntòng〔形〕① 凝って痛い. 体がだるくて痛い. 〈左臂～〉左腕が凝って痛い. 〈他一见到我, 就赶过来用两只手同我握手, 握得我手指～〉彼は私を見るとすぐやって来て, 両手で私の手を痛いほどに握りしめた. ② 苦しい心情を形容する. 〈梅在对面看见这个情形, 心里感到一阵～〉梅は向かい側でこのようすを眺め, つらい思いをした. 〔～感〕痛み.

【酸头儿】suāntóur(又)suāntour〔名〕(わずかな)酸味, 酸っぱさ. 〈有点儿～〉ちょっと酸っぱみがある.

【酸土】suāntǔ〔名〕(林) 酸性土. 〔～植物〕(植) 酸性土植物.

【酸微草】suānwēicǎo〔名〕(方) (植) ホオズキ；(匹).

【酸微微】suānwēiwēi〔形〕(方) ①(ちょうどいいくらいに)酸っぱい味がする；(匹). ②(体が)だるい, 凝って痛い；(匹).

【酸微仔】suānwēizǐ (方) (植) ＝'雀梅藤'；(匹).

【酸味】suānwèi〔名〕① 焼きもち. ねたみ. ② 嫌み. ③＝'酸味儿'〔～草〕(植) カタバミ.

【酸味儿】suānwèir〔名〕① 酸っぱい味. 酸味. 〈有点儿～〉少し酸味がある. 〈多加些～〉酸味を多くしてくれ；(《金瓶梅·2》). ② 酸っぱいにおい.

【酸味子】suānwèizǐ〔名〕(植) ヤマヒハツ.

【酸文】suānwén〔形〕＝'穷酸'〈满脸～〉見るからにきざっぽい；(《児女·28》). 〔～假醋〕〔成〕(まじめくさった, また文人ぶった態度が)俗臭ふんぷんでいやらしいさま. 例〈大凡一个人总不要～才好〉およそ人間は, つまりは形だけよそおうなんてしない方がいいんだよ；(《紅楼夢·109》).

【酸洗】suānxǐ〔動〕希薄酸水で洗う. 〔名〕(化) (機) 酸洗浄. 〔～槽〕1)酸洗い管. ＝'酸洗管' 2)酸洗い槽. ＝'酸洗池'〔～脆性〕酸洗い脆性. 〔～液〕酸洗い浴.

【酸咸苦辣】suān xián kǔ là ＝'酸甜苦辣'

【酸显影】suānxiǎnyǐng〔名〕(印) 酸現像.

【酸馅】suānxiàn〔名〕(白) '馅儿'〔あん〕が野菜の'包子'. ＝'菜包子'〈向金梁桥上四文钱买两只焦～, 揣在怀里〉金梁橋のたもとで4'文'払って火であぶった'酸馅'を2個買い, 懐に押しこみました；(《古今·36》).

【酸馅气】suānxiànqì〔名〕(転) (文人の)陳腐な雰囲気；わけのわからない文語をもてあそびたがること.

【酸心】suānxīn〔形〕心が痛む. せつない. 〈而只能听见锁镣的响声与～的呜咽〉しかし, ただ足かせの鎖の音とせつない嗚咽だけが聞こえる. 〔～热泪〕悲しみの涙；胸が痛み悔し涙を流す. 〔動〕胸焼けする. 〈这种梨不能多吃, 吃多了～〉このナシはたくさん食べてはいけない, 食べ過ぎると胸焼けする.

【酸辛】suānxīn〔名〕辛苦. 辛酸. 憂き目. つらい目. 〈饱尝了天下的～〉世の中の憂き目にいやというほど遭う. 〈沈岩沉吟着, 心上倏地漫过一层～〉沈岩は考えこみ, 心はたちまち苦しみや悲しみでいっぱいになった. 〔～折磨〕〔成〕辛酸と苦痛. 例〈忍受了长期的～〉長い間の辛酸と痛め付けを耐え忍んだ.

【酸性】suānxìng〔名〕(化) 酸性. 〔～白土〕酸性白土. 〔～橙〕アシッド・オレンジ. アシッド・シアニン. 〔～成分〕酸性成分. 〔～底吹转炉炼钢法〕(冶) 酸性底吹き転炉製鋼法. 〔～地〕酸性土壌の田畑. 〔～电炉〕(機) 酸性電気炉. 〔～靛蓝〕インジゴ・カルミン. 〔～定影液〕酸性定着液. 〔～反应〕酸性反応. 〔～肥料〕酸性肥料. 〔～废水〕酸性廃水. 〔～分解〕酸分解. 〔～红〕〔～猩红〕(機) アシッド・スカーレット. アシッド・レッド. 〔～花青〕(医) アシッド・シアニン. 〔～黄〕(機) アシッド・イエロー. 〔～火成岩〕(地) 酸性岩. 〔～菁〕アシッド・シアニン. 〔～蓝黑〕(紡) アシッド・ブルー・ブラック. 〔～离子〕酸イオン. 〔～磷酸盐〕酸性りん酸塩. 〔～硫酸钾〕硫酸水素カリウム. 〔～硫酸钠〕硫酸水素ナトリウム. 〔～炉衬〕酸性ライニング. 〔～炉渣〕酸性スラグ. 〔～媒染染料〕酸性媒染染料. 〔～磨绿〕(紡) アシッド・ミリング・グリーン. 〔～木材〕(林) 酸性材. 〔～耐火材料〕〔～耐火物〕酸性耐火材料. 〔～泥炭土〕(土) 酸性泥炭土. 〔～平炉〕(冶) 酸性平炉. 酸性オープン・ハース. 〔～泉〕酸性泉. 〔～染料〕酸性染料. 〔～熔岩〕(地) 酸性熔岩跡. 〔～试验〕アシッド・テスト. 〔～饲料〕酸性飼料. 〔～土〕〔～土壤〕(土) 酸性土壌. 酸性土. 〔～土地〕酸性地. 〔～污泥〕酸性スラッジ. 〔～显影液〕酸性現像液. 〔～蓄电池〕(電) アシッド・アキュムレーター. 〔～岩(石)〕(地) 酸性岩. 〔～盐〕酸性塩. 〔～氧化物〕酸性酸化物. 〔～淤渣〕酸性スラッジ. 〔～雨〕(気) 酸性雨. 〔～渣〕硫酸スラッジ. 〔～砖〕酸性れんが. 〔～转炉钢〕(冶) 酸性転炉鋼. 〔～组分〕酸性成分. ☞ 次項

【酸性】suānxing〔形〕(方) たちが悪い. やさしくない；(東北). 〈那老倔头, 最～！〉あの頑固なじじい, いちばんたちが悪い. ☞ 前項

【酸秀才】suānxiùcái〔名〕みみっちい鈍な知識人.

【酸削】suānxuē〔形〕(書) (体が)凝って痛い.

【酸血症】suānxuèzhèng〔名〕(医) 酸血症.

【酸衍生物】suān yǎnshēngwù〔連〕(化) 酸誘導体.

【酸杨桃】suānyángtáo〔名〕(植) ヨウトウ.

【酸叶藤】suānyèténg〔名〕(植) ゴムカズラモドキ.

【酸意】suānyì〔名〕① 嫉妬心, 焼きもち. 〈产生了～〉嫉妬心が生まれた. 〈不觉又添了～, …〉思わずまた嫉妬の念にかられて, …；(《紅楼夢·31》). ②酸っぱさ. 酸味.

【酸樱桃】suānyīngtáo〔名〕(植) サクランボ.

【酸与】suānyǔ〔名〕古代伝説上の鳥の名；形はヘビに似て翼が六つ,

足が３本.

[酸雨] suānyǔ〔名〕酸性雨. ＝'酸性雨'

[酸浴] suānyù〔名〕㊕酸浴.

[酸枣(子)] suānzǎo(zi)〔名〕①㊇サネブトナツメ；華北地方に多い野生のナツメ；'大枣'に対し. ＝'酸枣树' ②サネブトナツメの実；多く儿化する.［～ル糕］同上の粉で蒸した菓子.［～ル面ル］同上の粉.［～仁］㊥酸棗仁；サネブトナツメの種子で、鎮静・止汗薬.［～眼睛］㊗サネブトナツメのような目. どんぐり眼. ㊞〈一定又是那个～的老梆子不许她来〉きっとまたあのどんぐり眼のばばあが彼女を来させないのだ.

[酸藻] suānzǎo〔名〕㊇ハウルシグサ.

[酸渣] suānzhā〔名〕㊍硫酸スラッジ.

[酸沼] suānzhǎo〔名〕㊏湿原. 泥炭質沼沢.

[酸枝] suānzhī ㊎＝'红木'；㊄.

[酸值] suānzhí〔名〕㊓酸価.［～试验］酸値試験.

[酸酯纤维] suānzhǐ xiānwéi〔連〕㊔アセテート人絹.

[酸中和] suānzhōnghé〔名〕㊓酸中和.

[酸中毒] suānzhòngdú〔名〕㊖酸中毒. アチドージス. アチドーゼ.

[酸竹] suānzhú〔名〕㊇サンチク；イネ科.

[酸子溜] suānzǐliū〔名〕㊎㊇スカンポ

[酸紫树] suānzǐshù〔名〕㊇ツーペロ.

[酸渍] suānzì〔名〕①酢漬け. ②㊙アシッド・ピックリング.

[酸渍渍(的)] suānzìzì(de)〔形〕見るからに酸っぱいさま.〈～的梅子〉酸っぱいウメの実.

[酸子] suānzi〔名〕㊀㊒うだつのあがらない貧乏書生. ＝'酸丁'〈那～每在寒窗之下, 三年受苦〉あの書生たちは皆、あばら家で３年間苦労した；(《金瓶梅·64》).

[痠] suān ＝'酸③'

[痠懒] suānlǎn〔形〕(体が)けだるくもの憂い.

[痠软] suānruǎn〔形〕(体が)けだるく力がない. ＝'酸软'

[痠疼] suānténg〔形〕けだるい；軽い痛みと脱力感を伴う. ＝'痠', '痠痛'

[篹㊂] suǎn〔名〕タケ製の丸かご；'笾'の類.〈荐用玉豆雕～〉上進するのに玉製のたかつきと彫刻のあるタケかごを用いる. // ㊀ zhuàn, ㊁ zuǎn

[匴] suǎn 古代、冠などを入れるのに用いたタケの器.〈爵弁皮弁缁布冠各一～〉爵弁・皮の弁・黒い布の冠がおのおの一箱；(《儀禮·士冠禮》).

[笇] suàn ＝'算'

[蒜](*祘) suàn ①〔名〕㊇ニンニク. また、ニンニクの鱗茎をも指す.〈一瓣～〉ひとかけらのニンニク. ②㊎無能な者を指す；自他ともに用いる；[北京].

[蒜氨酸] suàn'ānsuān〔名〕㊖アイリン.

[蒜瓣骨朵] suànbàn gǔduǒ〔連〕㊀鉄または木製のニンニクの頭のような形をした鎚；'骨朵'は古代の兵器の一種.

[蒜瓣ル] suànbànr〔名〕ニンニクの一かけら.［～草］㊇知母.

[蒜辫子(～ル)] suànbiànzi(～r)〔名〕茎付きのニンニクを辮髪のように編んだもの.

[蒜钵子] suànbōzi〔名〕①ニンニクの鱗茎の部分. ＝'蒜白子' ②㊎＝'蒜臼子', '蒜窝子'；[陝西].〈拳头有～大〉握りこぶしときたら'蒜钵子'のように大きい.

[蒜肠] suàncháng〔名〕ニンニク入りの大きなソーセージ.

[蒜锤子] suànchuízi〔名〕①ニンニクをつぶす棒・槌. ＝'蒜槌子' ②㊀禅杖.

[蒜发] suànfà〔名〕ごま塩頭.

[蒜苷] suàngān〔名〕㊖アリン.

[蒜疙瘩] suàngēda〔名〕㊀ニンニク.〈…, 底下是一个～的头子〉…、その先端はニンニクのようにこぶになっている；(《西遊·24》).

[蒜毫(ル)] suànháo(r) ＝'蒜薹'

[蒜黄(ル)] suànhuáng(r)〔名〕日光を避けて育てた黄色のニンニクの葉. ニンニクの黄色い若芽.

[蒜碱] suànjiǎn〔名〕㊓アリイン.

[蒜臼(子)] suànjiù(zi)〔名〕㊎ニンニクをつぶすのに用いる素焼きの器；[河南].

[蒜藜芦] suànlílú〔名〕㊇バイケイソウ.

[蒜硫胺] suànliú'ān〔名〕㊖アリサイアミン.

[蒜酶] suànméi〔名〕㊖アリイナーゼ.

[蒜米] suànmǐ〔名〕㊎ニンニクをみじん切りにしたもの；[四川].

[蒜苗(ル)] suànmiáo(r)〔名〕①ニンニクの芽. ②ニンニクの薹. 若いニンニクの花茎. ③料理用のニンニクの茎と葉. スワンミアウ. 蒜苗. ④つまらぬやつ. 取るに足らぬやつ.

[蒜脑薯] suànnǎoshǔ〔名〕㊇ユリの別名.

[蒜泥] suànní〔名〕ニンニクをすりつぶしたもの.〈到五更天色将明, 必然烂了, 可安排下～盐醋, …〉5'更'になれば空も明け、きっと蒸しあがるであろうから調味料を整えて、…；(《西遊·77》).

[蒜皮ル] suànpír〔名〕ニンニクの皮；つまらぬものにもたとえる.〈去～〉ニンニクの皮をとる.［～脑袋］からっぽの頭.［鸡毛～］取るに足りぬもの.

[蒜茸] suànróng〔名〕十分につぶしたニンニク.

[蒜素] suànsù〔名〕㊖アリシン.

[蒜薹] suàntái ＝'蒜苔'〔名〕ニンニクの薹. ニンニクの花茎；若いものは食べられる.

[蒜条] suàntiáo〔名〕細長く丸みを帯びたニンニクの茎状のもの.［～金］㊀同上の形をした金あるいは銀.［～镯子］同上の腕輪.

[蒜头(ル)] suàntóu(r)〔名〕①ニンニクの鱗茎. ②ニンニク.［～鼻子］だんご鼻.［～大的］ニンニクほど小さい；まだ大きくなっていない. ㊞〈你这～孩子, 思想可比万里长城还老〉おまえみたいなまだ小さい子が、考え方は万里の長城よりまだ古い.

[蒜味(ル)] suànwèi(r)〔名〕ニンニクのにおい.

[蒜油] suànyóu〔名〕ニンニク油.

[蒜制菌素] suànzhìjūnsù〔名〕㊖アリスタチン.

[蒜子] suànzi〔名〕㊎ニンニクの一片；㊄.

[蒜子肉] suànziròu〔名〕㊎食用ガエルのもも肉；㊄.

[筭] suàn ①計算するときに使う数取り. ②＝'算'

[筭簿] suànbù〔名〕㊀人の姓名・年齢・功罪などを記した冥府の帳簿. ＝'生死簿'〈～上未有此人名也〉帳簿にはまだこの人の名は無い；(《冥祥記》).

[筭计] suànjì〔動〕㊀たばかる；策をめぐらすこと. ＝'算计④'〈有何～？〉どう策をめぐらすか；(《金瓶梅·7》).

[算](*祘) suàn ①〔動〕計算する. 数える.〈～～多少钱！〉いくらになるか計算しなさい.〈～帐〉勘定する.〈～来～去少一个〉いくら計算しても一つ足りない. ②〔動〕数の中に入れる.〈送老王的礼～我一份吧！〉老王への贈り物に私も一口加えてくれ.〈可以～一个好团员〉りっぱな団員と言うことができる. ③もくろみ. 計画.〈失～〉当てが外れる.〈盘～〉胸算用する. もくろむ.〈暗～〉だまし討ちにする. ④〔動〕推測する. (…と)にらむ, 見当をつける.〈～来不坏〉悪くないと思う.〈我～着他今天该来〉私は彼が今日来るはずだと思う. ⑤〔動〕(…と)する. (…と)みなす. (…と)認められる.〈也～不白活一世〉一生むだに生きなかったともみなせる. ⑥〔動〕勘定に入れる. 承認する.〈不能说了不～〉言っておきながら後で認めないというわけにはいかない. ⑦〔動〕やめる. もうとやかく言わない；後に'了'を伴う.〈～了, 别说了！〉もういい、わかった.〈～了吧〉それまでにしなさい；(《兒女·3》). ⑧〔動〕結局は(…で)ある. どちらかと言うと(…の)方だ. (まあ…で)ある. ＝'总算'〈最后～把这个问题弄懂了〉最後にどうにかこの問題がわかった.〈钱～是白花了〉金はむだになったというものだ. ⑨〔動〕㊒人をたばかる. 人のものをねらう.〈你不要～我！〉きみは私をねらってはいけない.〈被强人所～〉強盗のためはかられる；(《警世·11》).〈那虔婆倒先～了我！〉あのやりてばばめ、先手を打ちやがった；(《水滸·21》).〈悭贪嫉妬(妒), 日夜只是～人〉けちんぼで、しかも人をねたみ毎日人を陥れてばかりだ；(《變文·地獄》). ⑩〔動〕始末をつける. おさめる. おさまりをつける.〈最后把他～了〉ついに彼を首にした.〈赶明ル～他帐, 算了！〉そのうち、あいつに仕返ししてやるから. ⑪〔動〕占う.〈～命〉☞[語素]. ⑫㊀寿命.〈已夺其～〉すでにその寿命を奪った；(《醒世·4》). ⑬㊀計算. 算術.〈～善归除〉計算は除法がうまい；(《警世·22》). ⑭〔名〕姓.

[算八字] suàn bāzì〔熟〕生年月日、時刻の干支で占う.

[算本算利] suàn běn suàn lì〔成〕元利を計算する.

[算部] suànbù〔名〕㊒寿命.〈朕只疑其～促隘〉朕はただその寿命が差し迫っているのではないかと疑っている.

[算簿] suànbù ＝'筭簿'

[算不过来] suànbuguòlai〔動〕数えきれない. ↔'算得过来'

[算不得] suànbude〔動〕(…に)数えられない. (…に)入れられない. (…と)認められない.〈～英雄〉英雄のうちに入れられない.〈～师弟〉師弟とはいえない；(《警世·2》).

[算不来] suànbulái〔動〕㊎値打ちがない. 引き合わない. ↔'算得来'

[算不了] suànbuliǎo ↔'算得了'〔動〕①数えて(ある範囲内に)入れない. 数に入らない. (そのものと)認められない. (ひとかどのものの中に)入らない.〈东西毁了就毁了吧, ～什么〉ものが壊れたなら壊れたっていい、なんでもないさ.〈～一回事〉大した事ではない. ②(計算に関係あることが)できない.〈这个算术题我～〉この算数の問題はぼくにはできない. ③(多くて)計算しきれない.

[算不上] suànbushàng〔動〕(ある範囲にまで)入らない ↔'算得上'〈他是额外的, ～数ル〉彼は員数外だ、数に入らない.

[算草(ル)] suàncǎo(r)〔名〕算式. 計算式. 運算.

[算尺] suànchǐ〔名〕計算尺. ＝'计算尺'

[算筹] suànchóu〔名〕数取り；計算具の一種.

[算出] suàn, chū〔動〕算出する. 算定する.〈～了年产量〉年産を算定した.〈～成本〉コストを割り出す.〈～利润〉利潤を割り出す.

[算错] suàncuò〔動〕計算違いをする.〈那些ル算术题有两道～了〉それらの算術の問題で２題計算違いをした.

[算大帐] suàn dàzhàng〔熟〕大所高所から物事を判断してみる.〔連〕大決算をする.

〔算得〕suànde(又)suàndé〔動〕①(suàn, de) 数えることができる.…の中に入る.㊖(どうやら…と)みなされる.(まず…だと)いい得る.(一応…と)することができる;よく'还'の修飾を受け、また'可以'のような助動詞を前に置く.〈还可以～一个知识分子〉まず知識分子の一人だといい得る.〈～什么?〉何に数えうるか(何にもならんではないか).〈还～书本吗?〉それでも書物といえるか.②計算した結果…である.③推測する.思う.〈～佳人凝恨切〉思うに美女はひどく恨みに思っていることだろう;(宋・柳永《塞孤》詞).

〔算得上〕suàndeshàng〔動〕…に数えられる.…と認められる.…の資格がある.↔'算不上'〈没有这点本事,～什么买卖人呀!〉このくらいの腕がなくて、商売人といえるだろうか.〈也～一个学者〉いっぱしの学者である.〈他这样的人～英雄吗?〉彼のような人なら英雄と言えるのか.

〔算底〕suàndǐ〔動〕下位に属する.しりに敷かれる.下に押さえつけられる;失敗者の意味.〈闹吧,很闹了一场,归齐,是我～〉やってやろうじゃないかと、大げんかをしたものの、とどのつまり、わしの負けだ.

〔算定(了)〕suàndìng(le)〔動〕①しっかりと計算する.計算済みにする.帳尻ちょうじりをしめる.②決め込んでいる.そうだとしている.〈他们～我们办不好经济〉彼らは我々が経済をうまく処理できないと決め込んでいる.〈～了安老爷是个不通世路没有能干的人〉安だんな様は世事に疎く、才能のない人と思い込んだ;(《兒女・2》).〈那烟花也～你没处告债,…〉あの妓女ぎじょもきみが借金する所はないとちゃんと見抜いて、…;(《警世・32》).③易断を下す.

〔算趸帐〕suàn dǔnzhàng〔熟〕総決算をする.㊖人にひどい仕返しをする.

〔算法〕suànfǎ〔名〕①計算方法.〈尤明～〉計算方法に最も詳しい.〔～语言〕㊊アルゴン.〔相互～〕交互計算.②㊍算術.='算术'

〔算发〕suànfà〔名〕㊌若白髪;思慮深いとされる.='少白头'

〔算符〕suànfú〔名〕演算子.オペレーター.

〔算賦〕suànfù〔名〕漢代の人頭税.

〔算卦〕suàn, guà〔動〕占う.八卦はっけ見をする.〈杨半仙～真灵,他说有信就有信〉楊半仙の占いは本当に霊験がある、彼が手紙が来ると言えば手紙が来るのだ.〔～的〕八卦見.易者.〔～摊〕大道易者の店.

〔算话〕suàn, huà〔動〕(言ったことを)無にしない.言葉に責任をもつ.〈说话～〉言ったらその言葉に責任をもつ.〈你怎么说话不～?〉きみはどうして言っておきながら知らん顔をするのか.

〔算还〕suànhuán〔動〕清算して返す.〈～酒钱,离了酒馆〉酒代を払い、飲み屋を出た;(《醒世・15》).

〔算计〕suànji〔動〕①計算する.数を数える.='计算'〈鸿运一边说话,一边～时间〉鴻運は話をしながら時間を計っていた.〈～不通〉計算にあわぬ;(《警世・18》).■数式での公式によるあるいは具体的な数字の場合は'计算'を用いる.②考慮する.(…する)つもりである.〈他～着今年冬天要添置一件棉衣〉彼は今年の冬は綿入れを1着買わねばなるまいと考えている.〈是否同意,等我们～～再回答你〉同意するかどうかは、よく考慮してから、きみに返事しよう.〈就是春儿带来这些东西,若会～时,尽可过活〉ただ春児が持ってきたこれらの物でも、もしうまく考えたならば、十分生活できるのです;(《警世・31》).③推し測る.大体の見当をつける.〈我～着,不论如何,咱们不至于挨饿〉とにかく私たちは飢えに迫られるようなことはないと見当をつけている.〈我～他今天回不来,果然没回来〉私は彼は今日帰ってこないと予想していたが、はたして帰ってこなかった.■'计算'にはこの意味はない.④たくらむ.他人をたばかる.〈～别人〉人をだます.〈把他的几亩地～到你手里〉彼のなん'亩'かの畑をきみの手中におさめようとたくらむ.〈他嘴里跟您好,心里可～您呢!〉彼は口ではあなたに親しくしたいように言っていますが、あなたにたくらみを持っていますよ.〈虽不敢明言,却每每暗中～,…〉口に出して言わないけれど、いつもひそかに陥れようと考え、…;(《紅樓夢・25》).〈此时教他～我,不如我先～了他罢!〉あいつに謀られる前に、私が先に謀ってしまおう;(《金瓶梅・99》).

〔算计(儿)〕suànji(r)〔名〕㊍計算.計画.予定.見込み.打算.〈要预先有个～〉あらかじめ見込みがなければならない.〈他很有～〉彼はよく計算(打算)している.〈只愁你没～〉おまえに考えのないことを心配しておるのだよ;(《紅樓夢・24》).〈你须不是这等～〉あんたはこのような心づもりでない方があたりますだ;(《京本・15》).

〔算价〕suànjià〔動〕値段を計算する.値踏みする.

〔算结〕suànjié〔動〕精算する.

〔算筋算骨〕suàn jīn suàn gǔ〔成〕緻密ちみつにそろばんをはじくこと.

〔算旧帐〕suàn jiùzhàng ='算老帐①'

〔算就(了)〕suànjiù(le)〔動〕①てっきり(…であると)思う.〈～了你要来〉きみは来ると思っていたよ.②きちんと見通す.〈～了敌人败亡的命运〉敵の滅亡する運命をちゃんと見通していた.

〔算看〕suànkàn〔動〕㊍人相を見て運勢を占う.〈就在临安府众安桥命铺～本身造化〉臨安府の衆安橋の八卦見に自分の運勢を見てもらった;(《京本・11》).

〔算来〕suànlái〔動〕①数えてみる(と);副・挿.〈屈指～,我们离别已有十个年头了〉指折り数えてみると、私たちが別れてもう10年になる.②推測してみる(と).…と推測する;副・挿.

〔算老几〕suàn lǎojǐ〔熟〕㊍ものの数に入らない.尊敬や注目に値しない;'老几'は兄弟の順序の中で数番目という意味.反問に用いられ、相手が資格や身分のないものとみて軽視することを表す;東北,北京,四川.〈别逗了,我～呀!〉からかわないでください、私なんかものの数に入りませんよ.〈拉一辈子车又～?〉一生車を引いても大した事にはならないだろう.〈你管得着我吗?你～〉あんたは私のことに口を出せるの.その資格もないくせに.〈我是刚刚受过批判的人物,能～〉僕は批判されたばかりの人間だ,なにものでもないんだ.

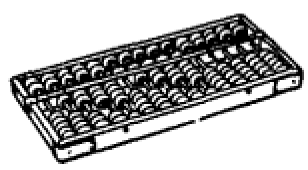
〔算老帐〕suàn lǎozhàng〔熟〕①古い勘定をする.長い間未解決の問題を片づける.〈过去几年的事了,你还算什么老帐?〉何年も前の事じゃないか、きみはまだ何か片を付けたいと思っているのか.②昔の貸しを取り立てる.③昔の恨みをはらす.

〔算了〕suànle〔動〕かかわることはない.やめにする.もうたくさんだ.これでよしにする.ここまでよいことにする.それまでとする.〈他不愿意,那就～〉彼がいやならそれまでだ.〈～,～,谁都少说两句吧!〉まあいいじゃないか、どちらも言い分を控えてくださいよ.〈～,～,随他的便吧!〉もうよい、彼の自由にさせなさい.〈要是他不肯,就～吧!〉もし、うんと言わなければそれまでのことにしよう.〈今天就～!〉今日はもうやめましょう;(《魯・吶・社》).

〔算历〕suànlì〔名〕㊌算術と暦象.〈妙于阴阳～〉陰陽や算術・暦象に優れた才能があった.

〔算命〕suàn, mìng〔動〕㊍運勢を占う;生年月日により陰陽五行を用いる.='算命打卦'〈哪怕是穿着旧布衫在街上去～合婚呢〉たとい、古い木綿の着物をきて街頭で婚姻の占いをやってもかまわない.〈我今年算了几次命〉自分は今年何度も運勢を占った;(《醒世・14》).〔～的〕占い師.〔～钱〕占い料.見料.〔～若有灵,世上没穷人〕諺八卦なんぞに御利益があるくらいなら、世の中に貧乏人なんかいるものか.〔名〕(suànmìng) 易者.占い師.〔～先生〕占い師;人の運命や吉凶禍福を断定する人.

〔算盘〕suànpán〔名〕①そろばん.〈打～〉そろばんをはじく.計算ずくである.②打算.胸算用.計画.〈这些好～全都白打了〉当てがみな外れてしまった.〔～疙瘩〕〔～纥繨〕(-gēda) 糸やひもを結んで丸い形にしたもの;ボタンどめや帽子の飾りに用いる.〔～精通,米桶精空〕諺そろばんにはとても明るいが、コメびつの方はからっぽ.計算足って銭足らず.〔～脑袋〕〔熟〕計算にたけた人.けちな人.〔～手(儿)〕1)そろばんの名人.2)打算にたけた人.3)倹約家.節約家.例〈他是个～〉彼は倹約家だ.〔～珠(儿・子)〕そろばんの玉.例〈拨～〉同上をはじく.例〈这个～你可拨拉错了〉このそろばんの玉をきみははじき違った.これはきみの計算違いだ.〔一上不让人〕諺そろばん玉の上では譲歩するわけにはいかん.商売としてはもらうものはもらわねばならない.〔～子儿(zǐr)〕1)='算盘珠(儿・子)' 2)植カンコノキ;トウダイグサの一種.



算盘

〔算破(了)〕suànpò(le)〔動〕計略にかけ暴く.〔～天〕〔熟〕手配りや処理が巧みなこと.やり手であること.この上なく緻密な計算を立てる.例〈一个人假如逆时而行,尽管～,也未必能够成功〉時の流れに逆らう人は、いかに綿密な計算を立てようとも、必ずしも成功するとは限らない.

〔算器〕suànqì〔名〕㊌①'算筹'〔数取り〕を入れる器具;(弓の)射的や投壺とうこのときに用いる.②タケ製の器.〈然其馈遗人,不过～食〉けれども人に贈り物をしたのはタケの器に入れた食べ物にすぎない;(《史記・鄭當時傳》).

〔算清(了)〕suànqīng(le)〔動〕清算する.

〔算人〕suàn, rén〔動〕(ぺてんなどに)はめ込む.たばかる.

〔算啥一出〕suàn shà yī chū〔熟〕㊍なんとしたことか;㊉,又㊉.

〔算上〕suànshang〔動〕(…まで)計算に入れる.

〔算什么〕suàn shénme〔連〕何に数えるか.なんでもない.問題にすることはない.〈买东西多花几块钱～,只要东西好,就不算上当〉買い物をするのに少しくらい余計に金を遣っても別に惜しくない、品物さえよければ買い損にはならない.

〔算省〕suànshěng〔形〕㊍倹約している.切り詰めている;㊉.〈伊吃用邪气～〉彼は食べ物や日用品をとても切り詰めている.

〔算式〕suànshì〔名〕計算の式.算式.

〔算是〕suànshì〔動〕結局は(…で)ある.(…の)方である.どうやら(…で)ある.一応…である.…といえよう.='总算'〈这一下～你猜着了〉今度はきみの推測がどうやら当たったということだ.〈我们很早就想出版这样一个刊物,现在～实现了〉我々は昔からこのような刊行物を出版したいと思っていたが、今度でどうやら実現した.〈他在我们班～学得好的〉私たちのクラスで彼は勉強ができる方だ.〈多数人～有了正确的方向〉多数の者は正しい方向に向かったといえよう.

〔算手脚〕 suàn shǒujiǎo 〔熟〕㊐手足となって奸計をたくらむ.

〔算术〕 suànshù 〔名〕①算術. アリスメティック. 〈做～〉算術をする. 〔～差〕算術差. 〔～级数〕㊕算術級数. 等差数列. ＝'等差级数' 〔～均数〕算術平均. 相加平均. 〔～和〕算術和. 〔～平均〕相加平均. 等差中項. 〔～数〕相加平均値. 〔～值〕系列平均値. 〔～数据〕㊕アリスメティック・データ. 〔～移位〕㊕算術シフト. 〔～运算〕㊕算術演算. アリスメティック・オペレーション. 〔～中项〕㊕算術平均. ②㊐占いの術.

〔算数(儿)〕 suàn, shù(r) 〔動〕①そのものとして認める. (一定の範囲内のものとして)取り扱う. ほごにしない. 問題とする. 有効とする. 数のうちに入れる. (言ったこと, したことに)責任を持つ. 〈我的话, 向来说出～〉私は自分の言葉にこれまでずっと責任を持ってきた. 〈像我这样的人也能～吗？〉僕のような者も数に入れていただけますか. 〈说话要～, 可不能翻悔！〉言ったら守るんだよ, 心変わりはいけないよ. 〈以前的不～, 从现在算起！〉これまでのは帳消しにし, これからのことだ. 〈他说话从来是～的〉彼は話をこれまでほごにしていない. 〈这只是我个人的意见, 不能～〉これは私個人の意見で, そう決まったものではありません. 〈哪有一个人说了就～的道理？〉一人が言ったらそれで終わりという道理があるだろうか. 〈可是谁能保证满喜那话能～呢？〉けれども, 満喜の言葉が確かだと, だれが保証できるのか. 〈老太太自己没有看见娃娃笑, 谁说也不能～〉老太太は自分で子どもが笑うのを見ていないので, だれが言っても認めようとしなかった. 〈友谊第一, 比赛第二, 这个…好, ～！〉友情第一, 勝負第二, これが…よかろう, それにしよう. ②㊄＝'算了'；㊂.

〔算死草〕 suànsǐcǎo 〔名〕㊄ひどいけちん坊. みみっちいやつ；㊂.

〔算题〕 suàntí 〔名〕計算問題. 〈做～〉計算問題をやる.

〔算完(了)〕 suànwán(le) 〔動〕①計算し終わる. ②終わりになる. こと済みになる. それまでにする. 〈买卖～了〉商売があがったりだ. 〈非看到他本人才～〉どうしても彼自身に会わなくては終わりにならない.

〔算无遗策〕 suàn wú yí cè 〔成〕計画が周到で遺漏がない.

〔算五行〕 suàn wǔxíng 〔連〕㊐'五行'〔木・火・土・金・水〕で易者が運勢を占う.

〔算细帐〕 suàn xìzhàng 〔熟〕損得を細かく計算する. 勘定高くする. 〔連〕精算する.

〔算小〕 suànxiǎo ㊐＝'算小帐〔熟〕'

〔算小帐〕 suàn xiǎozhàng 〔熟〕目先だけを考える. みみっちい考えをする. 〔連〕小決算をする.

〔算学〕 suànxué 〔名〕①数学；'数学'の旧語. 〈我才知道世上还有格致、～、地理、历史、绘画和体操〉私は世の中にはなお物理・数学・地理・歴史・絵画と体操があるのをはじめて知った. ②算術.

〔算帐〕 suàn, zhàng 〔動〕①決算する. 勘定をする. 〈算经济帐〉損失の出ないように配慮する. 〈算错帐〉計算違いをする. ㊙見当違いをする. 〈算总帐是划不来的〉総決算では勘定が引き合わなくなる. ②結着を付ける. けりを付ける. 片を付ける. 遺恨を晴らす. 仕返しをする. 事の是非・善悪を付ける；俗語. 〈我要跟他～〉私は彼と結着を付けなければならない. 〈这盘棋算你赢了, 明天咱们再～〉この碁はきみの勝ちとしておくが, 明日もう一度片を付けよう. 〈跟狗财主算总帐〉ろくでなしの金持ちときれいさっぱりけりを付ける. 〈算苦帐〉苦しい目に遭わされた仕返しをする. 〈算血帐〉血の恨みを晴らす. 〈算超级大国的剥削帐〉超大国の搾取を清算する. 〈算文化大革命的帐〉文化大革命の貸しを返させる. 〈你等候林先生回来和他～〉林さんが帰って来るのを待って, 彼とけりを付けなさい. 〔～派〕昔の恨みを晴らそうとする一派. ③勘定にいれる.

〔算珠豆〕 suànzhūdòu 〔名〕㊚ソロバンマメ；マメ科.

〔算准(了)〕 suànzhǔn(le) 〔動〕正しく計算ができている. 正確に計算する.

〔算子〕 suànzǐ 〔名〕①演算子. オペレーター. 〔～法〕演算法. ＝'运算法' 〔～理论〕㊕作用素理論. 〔～同态〕㊕作用準同形. 〔～自同构〕㊕作用同形. ②そろばん. 算木. 〈取出一把铁～来〉鉄の算木を取り出した；(《水浒・61》). 〔～般〕㊐そろばんをはじくかのよう. ㊙速いさま. 例〈把那一干人～都倒在地上〉その一群の人をそろばんをはじくかのように(将棋倒しに), みな地面に倒した；(《水浒・59》). ③占い師.

〔算总帐〕 suàn zǒngzhàng 〔熟〕①総決算する. ②新旧のことをいっしょに追究する.

SUI　ㄙㄨㄟ

〔尿㊁〕 suī 〔名〕小便. 〈小孩儿又尿(niào)了一泡～〉子どもがまたおしっこをした. ∥㊀ niào

〔尿胞〕 suībāo 〔名〕膀胱. 〈贮在～里的较多〉膀胱に蓄えている量は結構多い. 〔～种〕㊐小便袋の種；赤ん坊のこと. 例〈他身边养了个～〉あの人は手元で赤ん坊を育てている；(《金瓶梅・85》).

〔尿流屁滚〕 suī liú pì gǔn ㊐＝'屁滚尿流'

〔尿脬〕 suīpāo(2) suīpao ＝'尿泡'〔名〕㊄(主としてブタの)膀胱. ＝'尿胞' 〔～打人不疼, 气死人〕〔諺〕膀胱で人をたたいても別に痛くはないにしても, とても腹のたつしぐさである. ㊙実害はさほどなくても非常に感じの悪いことがあるものである. 〔～虽大, 无斤两〕('秤砣虽小, 压千斤'と続き)膀胱は大きくても目方がない. はかりの分銅は小さいけれども千'斤'をおさえる. ㊙人は小さいけれども働きは大きい；(《西遊・31》). 〔～种〕＝'尿胞种'(☞'尿胞')

〔虽〕(雖、錐) suī ①〔接〕(…ではある)けれども. ＝'虽然' 〈话～如此说, 还是去一趟好〉そうはいうものの, やはり一度行った方がよい. 〈房子旧～旧, 倒还干净〉家は古いには古いが, まあきれいだ. 〈～闻其言语, 而无计一面〉うわさは耳にしていたけれども, 会うすべがなかった；(《清平・藍橋記》). ②たとえ…でも. ＝'纵然' 〈为国牺牲, ～死犹荣〉国のために身をささげ, たとえ死んでも光栄である. ③〔名〕姓.

〔虽即〕 suījí ㊐＝'虽然' 〈～官职有异, 二人相爱, 晓夜不相离别〉官職に違いはあるが, 二人は深いきずなで結ばれ, 早朝も夜も離れようとしない；(《變文・搜神記》).

〔虽然〕 suīrán 〔接〕(…である)けれども；既成または既定の事実をあげ, そのあとで普通はこれと矛盾すると思えるようなことを述べるのに用いられる. '虽然'で既定事実を述べ, そのあと'可是''却(是)''但(是)'などを用いて, 次の叙述に入る. 表現の重点は, '可是'などの以下に述べられていることにある. 〈教室里～坐着几十个人, 可是静得一点声音也没有〉教室に何十人も座っているけれども, 静かで物音一つしない. 〈～天气这么冷, 但是我身上还出汗呢！〉こんなに寒いのに, まだ汗が出るんですよ. 〈我也不怕, ～不吃人, 胆子却比他们还壮〉私は(それでも)恐れない, 人間こそ食わないが, 肝はやつらより太いのだから；(《魯・吶・狂》). 〈～女子, 却只打扮如男子〉女の子であるにもかかわらず, 男の子のようないでたちをしておりました；(《清平・陳巡檢》). ■修辞的倒置が行われて, '虽然'で示される事実があとで述べられていることもある. 〈我照旧可以为祖国工作, ～我失掉了一只手〉私は今までどおり祖国のために働くことができる, 私は手を１本失っているけれども.

〔虽然如此〕 suīrán rúcǐ 〔連〕そうではあるが. とはいっても. にもかかわらず. なるほどそうだが. 〈～, 我却有我的意见〉それはそうだが, 私には私の意見がある.

〔虽是〕 suīshì ＝'虽然'

〔虽说〕 suīshuō ＝'虽然'；俗語. 〈～他有病, 工作可仍照样干〉彼は病気であるが, 仕事はいつものようにやっている. 〈他～脾气有点火暴, 可是个直性子〉彼は性質が少し荒っぽいが, 裏表がない人だ. 〈～故乡, 然而已没有家〉故郷はあるが, すでに家はなかった；(《魯・彷・祝》). 〈～腰里都有几两盘缠, 却一时无家可奔, 无业可归〉手元にいくらか金があるとはいっても, 急には帰る家もなく仕事のあてもない；(《兒女・21》).

〔虽未可必〕 suī wèi kě bì 〔成〕必ずしも, 確かではないけれども.

〔虽则〕 suīzé ㊖＝'虽然' 〈她～上了年纪, 身体还是挺好〉彼女は年をとっているが, 体はなおたいへん丈夫だ. 〈我们～多费了几天工夫, 但是多走了几个地方, 长了不少见识〉我々は数日間よけいに費やしたが, 何分か所か余計に出かけて, 少なからぬ見識を積んだ. 〈早晚～还凉快, 正午时分却已经像盛夏那么热〉朝晩はまだ涼しかったが, 正午ごろは, もう夏の盛りのように暑かった. 〈～略瘦, 也还可以首肯几下〉少し肉は落ちるが, まあまあお気に召すだろう；(《魯・吶・狂》). 〈～如此, 两下情好愈密, …〉このようであったけれども, 双方の感情はますます密になり, …；(《警世・32》). 〈～容貌不强, 且是国王之女〉美人ではないけれども, 国王の娘だ；(《變文・醜女緣起》).

〔倠〕 suī 容貌が醜い.

〔荽〕 suī ①☞'芫荽'(☞'芫㊀') ②〔胡荽〕(húsuī)＝'芫荽'(☞'芫')

〔荾〕 suī ①＝'荽' ②花の蕊.

〔睢〕 suī ①☞'恣睢' ②〔睢县〕(Suīxiàn)〔名〕県名；河南省. ③〔名〕姓.

〔睢盱〕 suīxū 〔形〕㊐目を見張って上を見るさま. 〈乘轺车, 驾以黄羊, ～可恶〉軺車に乗り, 黄羊を御してその目を見張って上を見るさまは忌まわしかった；(《雜鬼神志怪》).

〔嗺〕 suī ①口を動かして声を出す. ②〔嗺酒〕(suījiǔ)〔動〕人に酒を飲むように勧める言葉.

〔濉〕 suī 〔濉河〕(Suīhé)〔名〕川の名；安徽省.

〔隋〕(*陏) suí ①〔名〕隋；朝代の名. ②〔名〕姓.

〔隋珠〕 Suízhū 〔名〕伝説中の宝珠；隋侯という諸侯が傷を受けた大蛇を見て薬を塗ってやったところ, のちにこの大蛇が川の中から大きな珠をくわえてきて隋侯に献じたという珠. ＝'隋侯之珠' 〈鱼目窃价于～〉魚の目玉が隋珠と同じ価値だといつわる；(《小說》). 〔～弹雀〕〔成〕隋侯の珠でスズメを打つ. 物の価値を知らず用い方

S

を誤ること；(«莊子·讓王»).

[随](隨) suí ①〔動〕後に付いていく. <我～着大家一起走>私は皆に付いていっしょに行く. <～娘改嫁>再婚する母といっしょに新しい家に行く. <～说～记>言う端から覚える. <～听～记>聴くそばからメモをする. <我先出去, 你～我来！>私が先に出るゆえ、後から付いて来なさい；(«清平·楊温»). ②〔動〕従う. 付き従う. <前引后～>先頭が率いてあとの人は付き従う. <只要你们做得对, 我都～着>あなたたちがちゃんとやってくれれば、私はなんでもそのとおりにする. ③〔動〕任せる. (…の)ままにする. <～他的便>彼の都合のよいように. 彼の好きなようにさせる. ④ついでに. ＝'顺便', '就着' <～手关门>開けたその手でドアを閉めてください. 開け放し無用. ⑤〔動〕(方)(親戚間で、顔やしぐさが、祖先や年長の人に)似る, 似ている. ＝'像'；北京, 天津, 東北. <他长(zhǎng)得～他父亲>彼は父親によく似ている. <举止动作～他二哥>しぐさや動作が彼の二番目の兄にそっくりだ. <真～她妈>本当に彼女のお母さんに似ている. <您说他脾气～谁？>彼の性格はだれに似たと思う. ⑥〔接〕(後に疑問代詞を含む構造をおき)…にかかわらず. …に関係なく. <～你怎么说, 他不动心>きみがどう言おうと、彼は心を動かさない. <～他说什么, 只要我们觉得对, 就继续干>彼が何と言おうと、われわれが正しいと思ったら続いてやる. <～你神仙也验不出毒来>たとえ神様でも毒を検出できない；(«老殘·20»). <～你挣得有田有地, 几代发迹, 终是个叫化头ㄦ>田畑を残し、なん代かにわたって出世したところで、結局はこじきの頭である；(«古今·27»). ⑦〔副〕(方)たやすく；四川. <他算老几, 我～捡>あいつがいったいどれだけ偉いというんだ. たやすくやっつけてやる. ⑧〔形〕(方)熟練している；四川. <你看他这个动作做得好～哟！>ほら、彼のあの動きは手慣れたものだ. ⑨〔名〕姓.

[随班] suíbān〔名〕(旧)皇帝に随行して侍衛する者；'班直'は皇帝の侍衛の一種.

[随伴] suíbàn〔動〕随伴する. [～补给品](軍)携行補給品. ＝'携带补给品' [～炮](軍)随伴砲. [～炮兵](軍)随伴砲兵. [～坦克](軍)随伴戦車.

[随帮唱影(ㄦ)] suí bāng chàng yǐng(r) ＝'随帮唱曲ㄦ'〔熟〕(方)人の話に調子を合わせる. 付和迎合する. ＝'随大流'；東北. <十一个委员里有仨～的>11人の委員の中には3人、ほかの人に調子を合わせるものがいる.

[随包] suíbāo〔名〕(旧)従者に与えるチップ.

[随笔] suíbǐ〔名〕①随筆. エッセイ. ②＝'笔记〔名〕①'〔動〕筆の勢いにまかせる. [～乱写]筆に任せてかってに書く；(«兒女·21»).

[随鞭镫] suí biāndèng〔熟〕(白)お供をする. ＝'执鞭随镫' <今天假其便, 使唐某得～, 实满平生之愿>今、天は私に機会を与え、それがし唐にお供をさせていただき、まことに平生の願いが満たされました；(«水滸·94»).

[随便] suí, biàn〔動〕都合のよいようにする. <随你的便吧！>あなたの都合のよいようにしなさい. <写了休书随我便>離縁状を書いてくれたら私にも都合がよい；(«清平·快嘴»). 〔形〕(suíbiàn) ①(範囲·数量などを限らずに)自由である. (畳) <～发表意见>自由に意見を述べる. <你们活ㄦ多, ～匀给我们一些吧！>あなた方は仕事が多い、幾らでもいいから我々に回してください. <请您～处理吧！>なにとぞよしなにお取り計らいください. <粥～喝, 油条是一人一根, 不准多拿>おかゆは好きなだけ食べられるが、'油条'は一人1本で多くとってはならない. ②勝手気ままである. いいかげんである. (畳) <别～说！>いいかげんにしゃべるな. <她却不肯～就只想到死>彼女はいいかげんにただ死ぬことだけを考える気にはなれない. <我说话很～, 请你不要见怪！>私は気にしないで言いますので、どうか悪く思わないでください. <写文章不能随随便便, 要对读者负责任>文章を書くにはいいかげんであってはならない、読者に対して責任を負わねばならない. [～扯扯]〔熟〕勝手気ままに雑談する. (例) <我没有什么准备, 就～吧！>何の準備もしていないので、勝手気ままにしゃべりましょう. [～云云]〔熟〕下あごと上あごのぶつかり放題. 〔副〕(suíbiàn) (白)ただちに. すぐ. そこですぐに. <一时恭急, ～解手>ふと便意を催し、ただちに用を足した. <家书～修下>家族への手紙はすぐに書く；(«水滸·63»). 〔接〕(suíbiàn) (いかなる条件下でも結果は同じことを表し)…しようとも, …であっても, …にかかわりなく；多く後に疑問代詞を用いる. <话剧也好, 京剧也好, ～什么戏, 他都爱看>新劇でも京劇でも、どんな芝居だって彼はみな見るのが好きだ. <～什么话, 他都大胆地说出来>どんな話でも彼は大胆に言う. <这个家伙～怎样凶, 我也要当场打给你看！>こいつがどんなにすごくても、その場でぶん殴ってみせる. <～是谁>だれかれなく. <～哪一天去, 我都可以>どの日に行っても、私はかまわない. <～你怎么说, 他总是不相信>きみがどう言っても、彼はどうしても信用しない. <～怎样, 我断无悔恨就是了>たとえどのようになろうとも、私は決して後悔することはございません；(«老殘二集·6»).

[随波浮沉] suí bō fú chén〔成〕＝'随波逐流' <～的一根小草>波間に漂う小さな草.

[随波逐浪] suí bō zhú làng〔成〕①＝'随波逐流' <～到天涯, 迁客生还有几家？>流れ流れて天のはて、生きて帰れる旅人は何人いることだろう；(白居易«白氏長慶集·浪淘沙»詞). <只好算一个～的女客>風の吹くまま、波の揺られるままの女としか思えない；(«照世盃·1») ②ものごとに拘泥せずに臨機応変に対処することのたとえ；禅宗の語.

[随波逐流] suí bō zhú liú〔成〕風の吹くまま流れの流すまま. 波や水の流れにしたがって漂う. (喩)はっきりした立場もなく、正確な意見も持たないで、ただ人に従っていくだけの形容. 他人任せなこと；(呉均«續齊諧記»). ↔'中流砥柱' <我当年别汝等, ～, 飘过东洋大海…,>おれはあの時、おまえたちと別れ、波に揺られ、流れに漂い、東洋の大海を過ぎ、…；(«西遊·2»).

[随才器使] suí cái qì shǐ〔成〕適材適所. <真是～>本当に適材適所である；(«水滸·71»).

[随茶随饭] suí chá suí fàn ＝'随茶便饭'〔成〕ありあわせの食べ物で客をもてなすこと.

[随常] suícháng〔名〕平生. 平常. 普通. <对君主的～称呼>君主に対する平生の呼び方. <也没有什么, 不过～的东西>なんにもなくて、ありきたりの物にすぎません；(«紅樓夢·42»). 〔副〕(方)いつも；四川. <那些字句～都在看啦！>あんな文句はいつも見てるよ.

[随趁] suíchèn〔動〕(白)いっしょにいる. 同行する. <和他那破衬衫怎生～？>彼のようなぼろシャツを着た人とどうしていっしょにいられるものか；(«元曲·擧案齊眉·2»).

[随处ㄦ] suíchùr〔名〕どんな所(でも). いたるところ；場所を問わず. <这个城市的建设发展很快, 新的楼房～可见>この都市の建設はとても早く発展していて、新しいビルがどこにでも見られる. <那个人穿着灰色大衣, 身材不高, 是一个极平常的人, 这样的人在大街上～都可以见到>その人は灰色のオーバーを着こみ、背丈は高くなく、ごく普通の人で、このような人は大通りのいたるところで見かけることができる. <～可发现前人用小刀子刻画留下来的诗歌>いたるところに前人が小刀で刻みつけて残した詩歌が見られる.

[随船] suíchuán〔動〕(商)本船貨物とともに. 本船託送(で)；(新·旧). [～单据证明函]本船託送書類証明状.

[随传随到] suí chuán suí dào〔成〕呼ばれればすぐ来る.

[随次] suícì〔動〕順序に従う. 〔名〕順序. 〔副〕(白)＝'随即'

[随从] suícóng〔動〕随行する. お供をする. 付き従う. <～师长南征北战>師団長に随行して各地を転戦する. <又没个侍儿～>そのうえに付き従う下女がいない；(«西遊·27»). <遂～周旋, 常为宾客>そこでお供をして周遊し、いつも彼の賓客となった；(«三國志·蜀志·劉琰傳»). 〔名〕①従者. 随行員. ②腰巾着.

[随大流(ㄦ)] suí dàliú(r) ＝'随大溜(ㄦ)'〔熟〕長いものには巻かれろ式の態度をとる. 大勢の成り行きを見て行動する. 他人任せにする. みんなの意見に従う. 大勢に順応する. ＝'随波逐流' <我～, 人家上哪我上哪>私は大勢に従い、人が行くところへ行く. <这事我们可不能～, 要谈谈我们的意见>このことは我々は決して他人任せにすることはできない、我々の意見を語りあわなければならない.

[随带] suídài〔動〕①いっしょに持って行く. <信外～书籍一包>手紙の外に書籍一包みを持って行く. ②身に付けて持つ. 携帯する.

[随得] suídé (方)＝'随便〔動〕'；(口).

[随地] suídì〔副〕①場·所によって. [～不同]所によって違う. ②どこでも；ところかまわず. <公共场所禁止～乱扔果皮纸屑>公共の場所ではみだりに果物の皮や紙くずを捨てることを禁止する. [随时～]いつでもどこでも. (例) <每个人都应该～警惕自己, …>各人はみな、いつでもどこでも自分を戒め、….

[随动] suídòng〔名〕(機)追従. フォロー. サーボ. [～板]伴板. [～齿轮]アイドル·ギア. [～阀]サーボ·バルブ. ＝'伺服阀' [～活塞]サーボ·ピストン. ＝'伺服活塞' [～机构]フォロアー. サーボ機構. [～件]従動部. [～控制]自動追尾. [～系统]サーボ機構. ＝'伺服机构' [～轧辊]アイドルロール. [～油缸]サーボ·シリンダー. ＝'伺服油缸' [～闸]サーボ·ブレーキ. ＝'伺服制动机', '接力闸' [～装置]追従装置. [～作用]サーボ作用. ＝'伺服作用'

[随方] suífāng〔名〕(白)いたるところ. <出家人随遇而安, 并无庵观寺院, ～居住>出家人たるもの、いかなる境遇にあっても泰然自若、庵や寺がなければいたるところにとまります；(«三俠·67»).

[随方就圆] suí fāng jiù yuán〔成〕四角にと言えば四角に、丸くと言えば丸くなる. どうにでもなること. 自由自在に変化すること；(齊書·沈憲傳).

[随方逐圆] suí fāng zhú yuán〔成〕方正をかたって悪いことをする. <～, 不以廉耻为重>方正なふりをして悪いことをし、廉恥心を何とも思わない；(«金瓶梅·58»).

[随访] suífǎng〔動〕(医)患者の家を訪れて病気の経過を診、指導する.

[随分] suífèn〔動〕①分に従う. [～从时](白)協調性があり、周囲の情況に応じてうまく対処できる. (例) <行为豁达, ～, …>することがおおらかでその場に応じて無理なく振る舞い、…；(«紅樓夢·5»). ②出すべき力を出す. <若到朝中, 虽无中意赏赐, 必有～斋供>もし宮中に参内すれば、恩賞はなくても必ず十分な斎のもてなしはする；(«西遊·29»). [随力～]〔成〕同上. ③自然にまかせる. かってにさせる. <不消多事, ～便好>気遣いには及びません、ご自由になさって結構です；(«水滸·4»).

[随份子] suí fènzi ＝'随分子'〔熟〕①組んでご祝儀を出す；いく人

か集まって贈り物をするとき各自が分担してお金を出すこと. 〈我随了三十元的份子〉私は30'元'の祝儀を分担した. ② 祝儀を贈る.

[随风摆] suí fēng bǎi = '随风(ル)倒②'

[随风(ル)倒] suí fēng(r) dǎo = '随风倒柳' 〔熟〕 ① 勢力の強い方へ付くこと. 権力になびくこと. ② 無定見でふらふらしていること. 風見鶏. 風向きで変わる人. 自分のない人. 大勢順応型の人. 二股膏薬の人. 〈在这场辩论中, 朱贵一直是～的〉今回の議論で, 朱貴はずっと大勢に流されていた.

[随风倒舵] suí fēng dǎo duò 〔成〕風につれて舵をとる. (喩)機に乗じて事をする. 情勢に従って態度を変える. 日和見的な態度をとる. = '顺风转舵' 〈不免又～, 依前接客〉どうしても世の中の流れにしたがって生きていかねばならぬので, 前と同じように客をとった; (《古今・12》).

[随风倒ル] suífēngdǎor 〔名〕(方) 軟らかい帽子の一種; 上部が頭の一辺に垂れ下がっている; [北京].

[随风就俗] suí fēng jiù sú 〔成〕 ① 社会の一般の風潮に安易にのって古いものに従う. ② 郷に入りては郷に従う.

[随风ル] suífēngr 〔動〕(人と)調子をよく合わせる.

[随风转舵] suí fēng zhuǎn duò = '随风倒舵'

[随感] suígǎn 〔名〕随感. 感じたまま. [～录]随感録.

[随赶(着)] suígǎn(zhe) 〔副〕(方) すぐ急いで. すぐさま. すぐ続いて; [北京]. 〈～就要到了〉おっつけすぐ到着します. 〈他一走, ～着我们也走了〉彼が行くと, 私たちもすぐ続いた. 〈～着就是一场大雨〉すぐさま大雨になった.

[随高就低] suí gāo jiù dī = '随方就圆'

[随跟(着)] suígēn(zhe) 〔副〕続いてすぐに. 〈～就来了〉続いてすぐ来ます.

[随根ル] suí gēnr 〔熟〕(方) 気性が父の代または母の代と同じ; [東北]. 〈他这点ル～啊!〉彼はこの点がお父さんの気性と同じだ. 〈随老家的根ル〉気性と天性が親と同じ.

[随耕随耙] suí gēng suí bà 〔諺〕('雨后必耙'と続き)耕しながら土を砕いていくと, 畑の表面がならされて湿り気を保つようになる, 雨の後には必ず土をならす.

[随函] suíhán 〔動〕同封する; [不完]. 〈～寄上目录单二份〉カタログ2部を同封送付申し上げます. 〈～提供出口产品目录, 请加以研究〉輸出向け製品のカタログ同封送付申し上げますからご検討願います. [～附寄][～附去][～附送][～寄去]同封送付する. [～附上][～附奉][～寄上]同封送付申し上げる.

[随行就市] suí háng jiù shì 〔成〕価格は市況によって変動する. 市況に応じて取り引きする. 〈～, 上下浮动〉市況に合わせて, 上下に浮動する. 〈农产品充足了, 价格自然会～落下来〉農作物は十分に供給されたので, 価格が自然と市況に応じて動き下落して来た.

[随河打淌] suí hé dǎ tǎng (方) = '随波逐流', '随大流'; [東北]. 〈我是不乐意～〉他人まかせなのがおもしろくないのだ.

[随和] suíhe 〔形〕我を張らない. 調子がいい. (人に)逆らわない. 性格が穏やかで自分の意見に固執しない. (貶) 〈为人性情又～又不马虎〉人となりは性質は和やかであり, いいかげんではない. 〈周铁杉的语气越说越～〉周鉄杉の口調は話せば話すほど穏やかである. 〈他脾气～, 跟谁都合得来〉彼は我を張らない性格なので, だれともうまくやっていける. 〈他平时对群众随随和和的〉彼は平生大衆に対して当たり障りのない態度をとっている. 〈他为人很～〉彼は人間がおとなしい. 〈大家见他～, 倒也欢喜他〉みんなは彼が人付き合いがいいのを見て, 逆に彼を好きになった; (《官場・59》). 〔動〕調子を合わせる. 言いなりになる. 〈他总是～多数, 犯了不坚持原则的错误〉彼はいつも多数の言いなりになって, 原則を守り通そうとしない誤りを犯した. [～打淌] = '随河打淌'

[随黑里] suíhēilǐ 〔名〕夕方. 〈～死, 下半夜里埋〉夕方に亡くなり, 夜半に埋める.

[随后] suíhòu 〔副〕すぐあとで. すぐに. 後について; ある情況や行動の後にすぐ続くことを表す. '～就'として用いられることが多い. 〈你先走, 我～就去〉あなた先に行ってください, 僕はすぐ後から行きます. 〈～就发了一封信〉追っかけ手紙を出した. 〈举行了欢迎会, ～开始了游园会〉歓迎会があり, 次いですぐ園遊会が開かれた. 〈小姐～和红娘来!〉お嬢さんは後からすぐ紅娘と来なさい; (《王西廂・4・3》). ■ '以后'も時間の前後を表すが'随后'のように緊迫感がない.

[随换] suíhuàn 〔動〕(白) 随時着替える. 〈并放些～的衣包等件〉随時お召し替えの衣服の包みなども載せます; (《紅樓夢・59》).

[随机] suíjī 〔形〕(數) (電) ランダム(な). でたらめ(の). 確率的; [不完]. [～编制]乱編成. [～变量][～变数]確率変数. [～操作]確率化操作. [～抽样]確率抽出. 無作為抽出試料. [～存取] 1)(電) 無作為出入り. 2)(電) 乱呼出し. [～法] (統) 乱塊法. [～干扰]乱雑音. [～过程] (統) 確率過程. [～化]ランダマイズ. 確率化. [～排列]ランダム配列. [～配置法]確率的配置法. [～偏差]無作為偏差. [～起动] (統) でたらめ振出し. [～取样]でたらめ抜き取り. ランダムサンプリング. [～时序]ランダム・シーケンス. [～试样]確率標本. [～收敛]確率収束. [～数]乱数. 乱処理. = '随机数字' [～位]ランダム・オーダー. [～文件]ランダム・ファイル. [～误差]確率的誤差. [～系集]ランダム・アセンブリー. [～学] (統) 推計学. [～样本]確率標本. [～噪音]ランダム・ノイズ.

[随机应变] suí jī yìng biàn 〔成〕臨機応変にする. 情況の変化に従ってすばやく応ずる; (《舊唐書・郭孝恪傳》). 〈那还不好办, ～, 用不着多商议〉やりずらいことがあろうか, 臨機応変にやろう, あれこれ相談することはない. 〈这才是真有出奇制胜～的本事〉これこそ意表をつき臨機応変に対応できる能力である. 〈他却在暗中调停, 毫不露一点声色, ～谲诈多端〉彼はひそかに仕度し, 少しもそのような気配を表さず, 臨機応変に, いろいろ策略を用いました; (《三俠・100》).

[随即] suíjí 〔副〕(白) すぐさま. 直ちに. = '马上', '立刻', '立即' 〈大家～明白了〉みんなはすぐにわかった. 〈吹唢呐的会说笑话, ～说了一个新娘子三天回门的粗糙笑话, …〉チャルメラ吹きは冗談がうまく, すぐに花嫁の三日の'回门'の粗雑な冗談を言った. 〈他先是一楞, ～瞪她一眼〉彼は最初はぎくりとしたが, すぐ彼女を白目でにらみつけた. 〈～打发张家母女上了车〉直ちに張家の母娘二人を車に乗り込ませた; (《兒女・10》). 〈～升厅〉すぐに庁に登った; (《金瓶梅・10》). 〈俺婆婆让老张先吃, ～吃了〉私のしゅうとめが張さんに先に飲むように言うと, 張さんは飲みました; (《元曲・竇娥冤・4》). [～装船]直積み. = '立即装船', '即期装船', '迅速装船'

[随籍人贡] suíjí rùgòng 〔連〕(白) 本籍のある州から推薦されて, 中央の進士の試験を受けに行く. 〈前四年时, 因～, 暮次荥阳逆旅〉4年前, 州の推薦を受けて都に受験に行くとき, 途中日が暮れてしまい滎陽の宿屋に泊まった; (《夜怪》).

[随价] suíjià 〔名〕(貿) 成行値段. = '随付价格' [～订货]成行注文.

[随驾] suíjià (白) 〔動〕皇帝の乗り物について行く. 皇帝について出発する. 〈建炎中～南渡, 如今也侨寓苏隄赶趁〉建炎年間に帝について南に渡り, 今もなお蘇隄に寄居し, 商売をしていました; (《古今・39》). 〔名〕従者. お供のもの.

[随脚ル] suíjiǎor 〔形〕(靴などが)履き具合がよい, 足に合う. 〈穿着～〉履いてみてぴったりだ.

[随叫随到] suí jiào suí dào 〔熟〕呼んだらすぐ来る. 呼びを待っている.

[随军] suíjūn 〔名〕従軍. [～记者]従軍記者. [～牧师] (軍) 軍僧. 〔動〕部隊の幹部の家族が, 夫とともに部隊で生活する. 〈再过两年, 他在农村的家属就可以～了〉もう2年したら, 彼の農村にいる家族は, いっしょに部隊で生活できるようになる. 〈分开不久, 他们团长进京开会, 专门来说服我早点结婚, ～〉別れてまもなく, 彼らの連隊長が北京へ会議に来て, もっぱら私に早めに結婚して, 軍中でいっしょに暮らすように説得した.

[随军茶] suíjūnchá 〔名〕(植) ヤマハギ. ハギ.

[随口] suíkǒu 〔副〕(よく考えもせず, 遠慮なしに)すぐ(口に出す). 〈～问道〉すぐ(言葉をついて)尋ねる. 〈他只是～劝解道〉彼はただ口先でなだめて言った. 〈他对别人的要求, 从不～答应〉彼は他人の依頼に, おいそれと承知したりはしない. 〈他温和地笑笑～说了句: 有空到学校玩吧!〉彼は穏やかに笑うと, 口をついで, お暇でしたら学校へお遊びにと言った. 〈几个孩子望也没望他, ～答〉子どもたちは彼を見ないで, いいかげんに答えた. 〈白娘子～便道〉白娘子は思いつくままに申します; (《警世・28》). [～应承] (白) 一も二もなく承知する. (例)〈张千意思有些作难, 李万～〉張千は心の中でいささかしぶったが, 李万は一も二もなく承知した; (《古今・40》).

[随礼] suí, lǐ 〔動〕祝い事にみんなといっしょにお祝いを出す. = '随份子'; 俗語. 〈随了一份礼〉一そろいの贈り物をした. 〈他结婚的时候, 我～去过〉彼が結婚のとき, 私はみんなといっしょにお祝いに行ったことがある.

[随流土沙] suíliú tǔshā 〔連〕流下土砂.

[随溜ル] suíliùr 〔動〕 ① 人並みにする. ② (方)(我をまげ, 無定見に)人の意向に従う. 他人まかせにする; [北京]. 〈穿得挺～〉大勢の着ているものを見て着る.

[随陆无武] Suí Lù wú wǔ 〔成〕('绛灌无文'と続き)随何・陸賈に武なく, 絳侯周勃・灌嬰に文なし. (喩) 文武両道を兼ねていないのを残念がる言葉; (《晉書・劉元海載記》).

[随驴把马] suí lú bǎ mǎ 〔成〕下僕の仕事をする. 〈在你家中～也是情愿〉あなたの家で下僕としてお仕えしてもいっこうに文句はありません; (《元曲・魯齋郎・楔子》).

[随年穿衣] suí nián chuān yī 〔諺〕('随年吃饭'と続き)衣食はその年の豊凶によって適当にかげんせよ. (喩) 豊作の年は幾分豊かな生活をし, 不作の年は生活を引き締めよ.

[随墙门(ル)] suíqiángmén(r) 〔名〕塀につけた簡便な門.

[随群(ル)] suíqún(r) 〔動〕 ① 皆に迎合する. みんなに合わせる. ② 皆とうまくやっていく.

[随人俯仰] suí rén fǔ yǎng 〔成〕人の言いなりになる. 右向けと言えば右, 左向けと言えば左.

[随人脚跟] suí rén jiǎogēn = '随人脚后' 〔成〕人の足下に合わせる. (喩) すべて人のまねをして, 創造力がない; (陸九淵《語錄下・本集・35》).

[随身] suíshēn〔動〕身につける. 携帯する；不完. <手提箱～带着>スーツケースは離さずに持っている. <她请他把她～用的东西交给送信人带去>彼女は身のまわりの品を配達人に渡して届けさせるよう彼に頼んだ. <只是当下手中无～器械>ところがその時、手元には携帯用の武器がなかった；（«清平·楊溫»）. [～宝]身から離せない重宝なもの. [～袋]唐代に官吏が身につけ所持した割り符. ＝'随身鱼', '随身银鱼袋' [～灯] ㊐弔いに死人を板戸にのせ、その足のあたりにともした明かり；あの世は暗いので足下の灯で道を照らす意を含める. 例<点起一盏～>霊前の明かりをともした；（«水滸·25»）. [～扶手] ㊐身のまわりの世話をする下僕. 側近. [～武器] ㊵着装武器. [～行李]手荷物. 持って行く荷物. [～衣服]日常身に着ける衣服. [～用品]身のまわりの品.

[随声] suí，shēng〔動〕(他人の)声に続いて他の声に呼応する；不完. <～祝贺>人の声に和してお祝いを言う. [～唱影]〔成〕(言葉に)調子を合わせる, 相槌を打つ. [～打罗罗] ㊉調子を合わせる. 相槌を打つ；四川. [～附和 (hè)]〔成〕定見を持たない. 付和雷同する. 人の言いなりになる. 例<～的倾向>付和雷同の傾向. 例<他觉得也应当～>彼はやはり付和雷同すべきだと思った. 例<而且在奸王面前, 还要～, 逢迎献媚屈己从人, …>しかも奸王の面前で、相手の言うのはごもっともと相槌を打ち、こびを売ってへつらい自分を曲げて相手の言いなりになるのでは、…；（«三俠·100»）.

[随时] suíshí〔副〕① いつでも. <有问题可以～来问我！>疑問があるときはいつでも私に尋ねてよろしい. <～准备歼灭一切敢于人侵之敌>あえて侵入してくる敵を殲滅する準備をいつでもしておく. <你～来都可以>きみはいつ来てもいい. <遇有个别工人情绪较低或有偏向, 即～由组长、科长耐心说服, …>各労働者のムードが悪く、かたよっている傾向にある時にはいつでも組長や課長が根気よく説得し、…. ② その時その時. そのつど(すぐに). 必要可能である時(すぐする). <～变化>時によって変化する. <学校应当～表扬那些努力学习的学生>学校は適宜その一生懸命に勉強する学生を表彰しなければならない. <粗衣淡饭～着>ぼろの服や粗末な食事もその時次第；（«清平·張子房»）. [～随地] [～随事]〔成〕いつでもどこでも. 機会あるごとに. いつ、いかなるところ. 例<他们～寻找我们的缺点>彼らはいつ、いかなるところでも我々の欠点を探しだす. [～制宜]〔成〕時機をみてうまく適応する；（«晉書·周崎傳»）.

[随事] suíshì〔副〕何事においても.

[随侍] suíshì ㊗〔動〕側近にかしずく. <～先臣, 远庇有道, 求食而已>先帝に付き従い、有道の士を庇護するのは、ほかでもなく、禄を求めくちすぎするためなのです；（«晉書·庾亮傳»）. 〔名〕側近にかしずく者. 侍従. 従者. <遂问～阿满>そこで従者の阿満に尋ねた.

[随手] suíshǒu〔副〕㊉すぐさま. さっそく. 直ちに；閩. <我～就来>私はすぐ行きます.

[随手(ル)] suíshǒu(r)〔動〕① 手に任せる；副·修. <～拿, 别挑拣！>さっと取りなさい、選ばないで. 副 ついでに. ＝'顺手' <出门时～关灯>出て行くときついでに電灯を消していく. <你好像升到了天河, ～都可以采摘星星, …>あなたは天の川にのぼり、ついでに星を摘み取れるかのように、…. <她～把这本杂志翻了几页, 无意间看见了下面的几句话, …>彼女はついでにその雑誌を何ページかめくり、ふと次のような数句を目にした、…. [～带门！] [～关门！]開け放し無用. ② 手元から離さない；副·修. <～使的东西>手まわりのもの.

[随顺] suíshùn〔動〕おとなしく従う. 言いなりになる. ＝'顺从' <那婆娘见月香～了, 心中暗喜>かの細君は、月香が言いつけどおりにするので、内心喜んでいた；（«醒世·1»）. <不是我, 你就不该～他了>私でなければ、人の言いなりになってはいけなかった；（«元曲·鴛鴦被·3»）.

[随兕] suísì〔名〕伝説中の猛獣の名. <荆庄哀王猎于云梦, 射～, 中之>荊の荘哀王が雲夢で狩りをして、'随兕'を射たところ、これに当たった；（«呂氏春秋·至忠»）.

[随俗] suísú〔動〕① 俗化する. ② 俗に従う. 世俗に従う. 世俗の習慣に合わせる. 世俗の気風に従っていく. [入乡～]〔諺〕郷に入っては郷に従う.

[随…随…] suí…suí… それぞれ二つの動詞、または動詞性の連語の前に用い、後の動詞が前の動作に続いて起こることを表す. (…する)そばから…(する). (…する)はしから…(する). <～下～冻>降ったらすぐ凍る. <别的铺～开～倒>ほかの店は開店するやすぐにつぶれる. <大家～到～吃, 不用等！>皆さんは来たらすぐ食べなさい、待たなくてよい. [～说～忘]〔成〕言う後から忘れる. [～问～答]尋ねるそばから答える. [～印～发]印刷するそばから配布する. [～挣～花]かせぐ後から遣う.

[随听] suítīng〔動〕㊐聞き出す. 尋ねる. ＝'打听'

[随同] suítóng〔動〕連れ立つ. 供をする；不完. <～前往>連れ立って出向く. <几位有经验的老工人～工程师到场地查勘>数人の経験の豊かな古参労働者が、技師について現場へ行って調査する. <缩小了范围, ～影响到一系列小铺户>範囲が縮小すると、それに伴い系列の小さい店舗に影響した.

[随往] suíwǎng〔動〕㊉贈り物をして交際する；天津.

[随纹误差] suíwén wùchā〔連〕㊙トラッキング·エラー.

[随问] suíwèn ㊐＝'无论' <～什么人家>相手はだれだろうとかまわない；（«金瓶梅·7»）.

[随喜] suíxǐ〔動〕① ㊮人が功徳を施すのに加わる；仏教語. 転 1) 集団活動に喜んで参加する. 2) 次例のように、連用して決まり文句としても用いる. <～, ～！也算我一份ル！>ぼくも加わる、ぼくも加わる、ぼくも一口入れてくれ. <既承台爱, 俺倒要～～了>皆さんの御愛顧を被るからにはありがたいことだと思っております；（«三俠·106»）. ② お寺参りをする. 寺院を遊覧する. <就在此司内略～～罢了！>この'司'をちょっと拝ませてあげましょう；（«紅樓夢·5»）. <要来请贤妹～！>妹に廟に参詣するようにお願いしましょう；（«水滸·45»）. <～普救寺, 离城十余里, 须臾早到>普救寺を遊覧しようと思うが、町を離れること十余'里'、しばしの間にもう着いてしまった；（«董西廂·1»）. ③ (人の意に)合わせる. ④ 意のままに遊ぶ.

[随乡(ル)入乡(ル)] suí xiāng(r) rù xiāng(r) ＝'随乡随土'〔諺〕郷に入っては郷に従え；'入乡随乡'ともいう；（范成大«秋雨快晴靜勝堂席上»詩）. <此地既然如此, 我也只得是～了>この土地ではこうなのですから、私も郷に入っては郷に従わざるを得ません；（«兒女·17»）. <我虽食肠大, 却也～是>おれの食事の量は多いが、郷に入れば郷に従えだよ；（«西遊·30»）.

[随想曲] suíxiǎngqǔ〔名〕㊮カプリチオ. 綺想曲.

[随邪] suíxié ＝'随斜'〔動〕㊐めちゃくちゃにする. まっとうでない. 正道から外れている. <我怎肯恁～？>私はどうしてそんなふうに道を踏み外せようか；（«金瓶梅·73»）. <畅好是～>まことによこしまである；（«元曲外·單刀會·4»）.

[随心] suí，xīn〔動〕心の欲するとおりにする. 心にかなう. 満足する. <～行事>自分の思ったとおりにする. <我打算给你买四身衣裳…, ～不～？>私は着物を4着買ってやるのだが…、満足か. <这回随了你的心了吧？>これできみは満足したでしょう. [～(ル)草]自分の好みに従うこと. 好き好き. それぞれの好み. [～乐意] ㊐気に入る. 思いのままで楽しい. 例<戏园、大菜是逃不掉的, 因此更觉～>劇場と西洋料理店には目がなく、ますます気に入った；（«官場·50»）. [～如意]〔成〕思うとおりになる. 思うままである. 例<所有的一切都～, 这是个好兆头>あらゆるすべてのことが思いどおりになるとは、これはいい前兆だ. [～所欲]〔成〕ほしいままにする. 好きなようにする. やりたいようにする；（«紅樓夢·9»）. 例<～地伪造历史>かって放題に歴史を偽造する. 例<上了船, 花钱半元到五块, ～吃烟睡觉, 同妇人毫无拘束的放肆取乐>船に乗ると、半'元'から5'元'までのお金をやって、好きなようにたばこを吸ったり眠ったり、女とともに少しもとらわれることなく自由に楽しむ. 例<可以配药造酒, 管保～>薬を混ぜて酒を造れば、必ず思いどおりにすることができます；（«三俠·12»）. [～应手]〔成〕心の思うままに手が動く. 技術が熟練している. 例<这就是下官～一曲短歌以弔令郎者>それでは私が心の思うままに短い曲を一つ奏で、御子息を弔いましょう；（«警世·1»）.

[随行] suíxíng〔動〕付き添う. 随行する. ＝'跟随' <有人～帮助>だれかが随行して援助する. [～人员]随行員. 〔名〕随行者. 随行員.

[随性ル] suíxìngr〔動〕気ままにする. かってにする；多く副·修. <他～来了>彼は気ままにやってきた. 〔名〕気まま. 身がって. 思うとおり.

[随轩] suíxuān〔動〕㊗車のあとに付き従う. 供をする. <游岳麓时, 意～>岳麓山に遊んだとき、意も供をした；（«意歌»）.

[随依] suíyī〔動〕(…に)照らす. (…)とおりに(する)；不完. <～大家的希望办理>みなの希望に従って処理する.

[随宜] suíyí〔動〕適正に従う. 都合に従う. <～说法>その場その場で法を説く. <拙作请您～改正！>拙作をどうか適宜お改めください. 〔形〕㊐ありきたりである. ありふれている. <园主富贵不～>この庭園の持ち主はやんごとなき身分のお方です；（«變文·降魔»）.

[随意] suí，yì〔動〕随意に(する). 意のままに(する). 軽い気持ちで自分の意志による；多く副·修. <～行事>意のままに事を行う. <～涨价>かって気ままな値上げ. <不可～解释古典>古典を恣意的に解釈してはいけない. <手试一试刀锋后, 又向水里～砍了几下>手で切っ先を試してみた後で、水面に向かって思いのままに何度か振りおろした. <茶叶在六月里放进大缸里去, 用开水泡好, 给过路人～解渴>お茶の葉は6月に大きなかめに入れてお湯を注ぎ、道行く人に自由に渇きをいやしてもらう. [～画] ㊯自由画. 自在画の一種で、筆法にとらわれず任意に描く絵. [～平衡] ㊙中立の平衡. [～契约]随意契約. [～小酌]簡単な酒宴. ＝'便酌', '清酌' [～运动] ㊍随意運動.

[随意肌] suíyìjī〔名〕㊓随意筋. ＝'随纹肌'

[随遇而安] suí yù ér ān ＝'随寓而安'〔成〕どんな環境にも不平不満をもたない. どのような環境にいても落ち着いて満足している. ＝'随处而安'；（劉獻廷«廣陽雜記·3»）. <莫若～>心安らかに満ち足りた気持ちにこしたことはない. <真是行侠作义之人, 到处～>本当に義俠の、正義を行う人だ、どこに行ってもどのような場合でも冷静に自分を失いません；（«三俠·13»）.

[随遇平衡] suíyù pínghéng〔連〕㊙中性釣り合い. 中立平衡.

[随员] suíyuán〔名〕①国家使節の随員. アタッシエ;日語. ②(在外公館の)随員;日語.

[随缘] suíyuán〔動〕(宗)機縁に従って行動し、無理をしない;仏教語. 〈诸事只要～〉諸事はすべて縁に従わなければならない;(《紅樓夢·117》). 〈～度日, 以待成名〉環境に順応して日を過ごし、名をあげるのを待つ;(《初拍·15》). 〈本因舍力, ～来诣中国〉もとは力仕事などしておりましたが、仏縁によって中国に来ることになりました;(《夜怪》). [～柜]さい銭箱. [～化](白)あちこちで托鉢たくはつする. (例)〈一任俺芒鞋破钵～!〉わがわらじと欠けた鉢を頼りに、そこかしこで托鉢するにまかせよう;(《紅樓夢·22》). [～快活](白)運命に従って思う存分楽しむ. (例)〈～, 亦足了一生矣〉運命に従って生涯思う存分楽しめばよいではないか;(《古今·17》). [～乐助]〔成〕みずから財物を出して人を助けること. 喜捨し人助けをする. 金額のいかんを問わず寄進する. [～作乐](白)運命の決めたことに従い、現状に満足する. (例)〈名为'西江月', 是劝人安分守己, ～〉題名も「西江月」といい、人に分に安んじ運命のまま楽しく暮らすよう教えている;(《古今·1》).

[随愿] suíyuàn〔動〕望みのとおりになる.

[随葬] suízàng〔動〕副葬する;器物·車馬など. [～品]副葬品. [～物]副葬物.

[随着] suízhe〔動〕(…に)従っている. (転)(…に)つれて. 〈～这一高潮的到来, …〉この一つの高まりの到来につれて、…. 〈～生产的发展而进步〉生産の発展につれて進歩する. 〈～时代的不同, 风俗也不同了〉時代の違いによって風俗も違ってくる.

[随诊] suízhěn〔動〕手術を受けた癌がん患者が退院した後、医療関係者が一定の期間ごとに患者の家を訪れてようすをみる.

[随之] suízhī〔接〕(書)これにつれて. これに伴って. これにならって. すぐに. 〈不少奴隶主～丧失了自己的统治地位〉多くの奴隷主は、それにつれて自己の支配的地位を失った. 〈～, 气氛立即就又变了〉これにつれて、雰囲気はたちどころにすぐまた変化した. [～而来]これに伴って来る. これに伴って生まれる. 付随して生じる.

[随直] suízhí〔動〕(白)警護の任務につく. 〈明日～也不?〉明日は警護の任務につくのですか;(《水滸·56》).

[随踵而至] suí zhǒng ér zhì〔成〕きびすを接して来る. 次々にやってくる;(《戰國策·齊策》).

[随逐] suízhú〔副〕(白)相次いで. 次々に. 〈将善庆～来至寺内〉善慶を引き連れ、相次いで寺の中にやって来た;(《變文·廬山》).

[随走] suízǒu〔動〕後についていっしょに歩く. 〈郑子～叫呼, 不能止〉鄭もついていっしょに歩き大声で叫んだが、止めることができなかった;(《任氏》).

[随嘴] suízuǐ〔形〕(言葉に)不用意なところがある. よくしゃべり失言が多い.

[随尊便] suí zūnbiàn〔熟〕あなたのご都合におまかせします. 〈但随官人们尊便!〉お客さまのよろしいように;(《京本·15》).

[随坐] suízuò〔動〕(書)連座する. 罪をかぶる;他人が罪を犯したのを. 〈即有如不称, 妾得无～乎〉たとえしくじるようでも、私は罪に連座しなくてすむようにしてください;(《史記·張括傳》).

[遂㊁]

suí ='遂 suì ①';ただし'半身不遂'〔半身不随〕はこの音. // ㊀ suì

[绥]

suí(又) suī ①鎮撫ちんぶする. ='安抚' 〈～靖〉☞ 語素. ②平安. 〈顺颂台～〉併せて平安をお喜び申しあげます;手紙用語. ③〔名〕姓.

[绥靖] suíjìng〔動〕鎮撫する. 安撫する. 平定する. 宥和ゆうわする. (人民を)安らかにする. [～政策]宥和政策. [～主义]宥和主義. 融和政策. 敵の要求を満足させることによって一時的な和平を保とうとする姑息こそくな政策.

[髓]

suǐ ①(生)骨髄. 〈敲骨吸～〉骨の髄までしゃぶる. 〈精～〉精髄. 〈这是浃沦肌～的甘露〉これは体にしみこむほど甘美なものであった. ②骨髄のようなもの. 〈脑～〉脳髄. 〈脊～〉脊髄せきずい. ③(植)髄. 植物の茎の中心部分. 〈～虫〉(虫)アワノメイガ;害虫. ④(中医)髄;脳髄·脊髄·骨髄の総称.

[髓斑] suǐbān〔名〕(林)髄斑ずいはん.

[髓海] suǐhǎi〔名〕(中医)髄の集まる場所で脳のことをいう.

[髓磷脂] suǐlínzhī〔名〕髄素. ='髓素'

[髓腔] suǐqiāng〔名〕(生)髄腔ずいこう.

[髓鞘] suǐqiào〔名〕(生)髄鞘ずいしょう.

[髓射线] suǐshèxiàn〔名〕(林)一次放射組織.

[髓室] suǐshì〔名〕(生)髄室.

[髓素] suǐsù〔名〕髄素.

[髓心] suǐxīn〔名〕(林)髄心. [～部]同上. [～材]心持材. [～厚板]心持厚板.

[髓之府] suǐzhīfǔ〔名〕(中医)骨を指す;骨肉(骨の中)には髄があるのでこのようにいう.

[髓质] suǐzhì〔名〕(医)髄. 髄質.

[瀡]

suǐ ①なめらかである. ②☞'滫瀡'

[嶲㊁]

suǐ(又) xī 地名用字. [嶲州](Suǐzhōu)昔の州名;現在の四川省にあった. // ㊀ guī

[靃㊁]

suǐ [靃靡](suǐmǐ)〔形〕風に乱れて垂れるさま. // ㊀ huò

[岁](歲、嵗、歳)

suì ①〔量〕歳;年齢を計算する単位. 〈三～的孩子〉3歳の子ども. ②年. 歳月. 年月. 〈去～〉去年. 〈～月〉歳月. 年月. 〈～入一千元〉歳入1千'元'. 〈隔一～, …〉1年たって、…;(《醒世·8》). [～～平安]日々平穏無事. ③その年の収穫. 〈歉～〉凶作. ④毎年. ⑤〔名〕姓.

[岁币] suìbì〔名〕(白)属国からの年貢. 年ごとの貢ぎ物.

[岁弊] suìbì〔動〕(書)年末になる. 年の瀬になる. 〈～寒凶, 雪虐风饕〉年もおしせまって、寒さ厳しく、風雪が身を切るように吹き荒れる;(韓愈《祭河南張員外》文).

[岁不我与] suì bù wǒ yǔ〔成〕歳月人を待たず;(《論語·陽貨》).

[岁差] suìchā〔動〕(天)歳差. [～运动]歳差運動.

[岁出] suìchū〔名〕歳出.

[岁除] suìchú〔名〕(書)大みそか. ='除夕'

[岁底] suìdǐ〔名〕(白)年末. 年の暮れ. 〈～事忙〉年末は忙しい;(《警世·15》).

[岁恶] suì'è (書)〔形〕収穫が悪い. 〔名〕凶作. 〈遭～, 撙节用度〉凶作にあって出費を節約した.

[岁费] suìfèi〔名〕歳費.

[岁俸] suìfèng〔名〕年俸.

[岁功] suìgōng〔名〕(書)①一年の時序. ②一年の収穫. 〈寒暑迭用, 所以成～也〉暑さ寒さが交互にやってきて、そこで一年の収穫を得ることができるのである;(《隋遺·下》).

[岁贡] suìgòng〔名〕(書)年貢. ='岁币'

[岁寒三友] suì hán sān yǒu〔成〕松竹梅を指す;マツ·タケは冬にも枯れず、ウメは寒さをついて花開くところから. 〈又有各色旧窑小瓶中都点缀着'～' '玉堂富贵'等鲜花草〉またいろいろな仿古ほうこ焼きの小さな花瓶にはどれも「歳寒三友」「玉堂富貴」といった新鮮な草花が生けてあります;(《紅樓夢·53》).

[岁寒松柏] suì hán sōng bǎi〔成〕乱世に節を失わない人物のたとえ;(《論語·子罕》).

[岁寒心] suìhánxīn〔名〕(白)いつまでも変わらない心. 〈水浒请看忠义士, 死生能守～〉水滸の忠義の士を見よ、死生よくいつまでも変わらない心を守ることができる;(《水滸·20》).

[岁寒知松柏] suì hán zhī sōngbǎi ='岁寒而后知松柏之后凋'〔諺〕歳とし寒くして松柏しょうはくの凋しぼむに後おくるるを知る.

[岁华] suìhuá〔名〕(書)歳月. 年月.

[岁荒] suìhuāng〔名〕(書)飢饉ききん. 〈今因～罢兵, …〉今は凶作のため戦争をやめているが、…;(《三國·12》).

[岁计] suìjì〔名〕一年の収支決算. 歳計. 〈日计无算, ～有余〉一日の収支総計は(少なくて)数えるまでもないが、一年の収支総計はあまりある;(《淮南子·泰族訓》).

[岁尽] suìjìn (書)〔動〕年が暮れる. 〔名〕年末.

[岁进士] suìjìnshì〔名〕明代に'贡生'を指した.

[岁竟] suìjìng〔名〕(書)年の瀬. 年末.

[岁久] suìjiǔ〔名〕(書)長年. 〈齐、楚不和, 交兵～, 民有倒悬之患〉斉と楚は不仲で長年戦を続け、人々は非常に苦しんでいました;(《古今·25》).

[岁君] suìjūn〔名〕(白)木星;太陽が木星を犯すと不吉といわれた. ='太岁', '岁星' 〈今年时犯～〉今年は星まわりが悪い;(《水滸·61》).

[岁考] suìkǎo (白)='岁试' 〈自今提学要到台州～〉いま提学が台州に'岁考'をしにやって来られます;(《初拍·4》).

[岁口] suìkǒu〔名〕家畜の年齢;歯によってみる. 〈四～的驴条子〉4歳のロバ.

[岁兰] suìlán〔名〕(植)ホウサイラン.

[岁阑] suìlán〔名〕(書)年末.

[岁落] suìluò〔動〕(書)一年の半ばを過ぎ年末に近づく. 〈～众芳歇〉一年も半ば過ぎ多くの花も散ってしまった;(李白《太原早秋》詩).

[岁杪] suìmiǎo (書)='岁末'

[岁末] suìmò〔名〕(書)歳末. 年末. ='年底'

[岁暮] suìmù〔名〕(書)年末. [～天寒]年末の寒さ.

[岁取十千] suì qǔ shí qiān〔諺〕('困收三百'と続き)年に1万石もとれるつもりでいたものが、さて籾倉もみぐらに入れてみると3百石しかなかった. (転)なかなかもくろみどおりにはいかないものである. とらぬ狸たぬきの皮算用.

[岁入] suìrù〔名〕歳入. 〈～万计〉歳入は万をもって数えるほど.

[岁时] suìshí〔名〕(書)歳時. 季節. 〈～到五道将军庙中, …〉季節ごとに五道将軍のお宮へ行って、…;(《醒世·14》). 〈令太祝尽以～致礼〉太祝に命じてことごとく季節に準じて礼を行わせた;(《史記·封禪書》). [～伏腊]季節ごとの祭り;'伏腊'は夏と冬の祭礼. (例)〈娃既备礼, ～, 妇道甚修〉娃は婚礼もとどこおりなく終わり、季節ごとの祭りにも主婦としての務めをりっぱに果たした;(《李娃》). [～祭仪]一年の特定の季節に、一定の時に、一定の場所で、超自然の力に対して行われる祭礼.

[岁事] suìshì〔名〕(書)①農事. 〈～已毕, 余子皆入学〉農事がすでに終

わって、庶子たちは学府に入った．② 一年間の治績．〈成～，制国用〉一年の治績を終えて，(翌年の)国家の行政綱要や予算などを決める．③ 四季の祭祀．〈某荐～〉それがしが四季の祭りにお供えをします．④ 四季に朝廷に参内して天子にまみえる礼．〈～来辞〉歳事に君王に来朝する．⑤ 季節．〈～欲晩霜雪骄〉四季がまもなく暮れようというとき，霜や雪がわが物顔に多い；（蘇軾《再過泗上》詩）．⑥ ㊀＝'岁贡'

〔岁试〕suìshì〔名〕清代の制度で，各省の学政が3年に一度行った府州県学の生員を等級に分ける試験．

〔岁收〕suìshōu〔名〕① 年収．② 歳入．1年の収穫．

〔岁首〕suìshǒu〔名〕㊎ 年始．正月．年頭．

〔岁寿〕suìshòu〔名〕㊎ 寿命．

〔岁属〕suìshǔ〔名〕㊀ 年齢．〈连他的～也不问问，…〉あの娘の年さえ尋ねてないのなら，…；（《紅樓夢·19》）．

〔岁数(ㄦ)〕suìshu(r)〔名〕年齢；俗語．〈上了～的人〉年をとった人．〈你多大～了？〉お年は幾つですか．〈从他脸上的皱纹看来，～是不小了〉彼の顔のしわから見ると，相当の年配になっている．〈大哥，妈是上了～的人了〉お兄さん，お母さんはもう年です．〈要不是～相差得多，把他招做女婿倒也是好的〉もしも年がひどく離れてなければ，彼を娘婿に迎えるのもいいだろう．

〔岁祀攸远〕suì sì yōu yuǎn〔成〕歳月が遠く隔たること．〈虽～，图书寂寞〉歳月は遠く隔たり，記録も無くなった；（《古鏡》）．

〔岁岁〕suìsuì〔名〕㊎ 毎年．〔～年年〕年々歳々．

〔岁晚〕suìwǎn〔名〕㊎ 年末．＝'年底'

〔岁尾〕suìwěi〔名〕㊎ 年末．〔～年头〕年末年始．

〔岁遗〕suìwèi〔名〕㊎ 毎年の貢ぎ物．〈又遣使赍阘苏大宛诸国～〉また使者を遣わして，闟蘇・大宛などの諸国に毎年の貢ぎ物を求めた；（《漢書·張湯傳》）．

〔岁星〕suìxīng〔名〕㊎ 木星を指す．

〔岁凶〕suìxiōng〔名〕㊎ 水害や日照りの害．〈～年谷不登〉天災で穀物が実らなかった；（《禮記·曲禮下》）．

〔岁修〕suìxiū〔名〕建築物の年次補修．

〔岁序〕suìxù〔名〕㊎ 歳次．〔～更新〕年が新しくなる．

〔岁晏〕suìyàn〔名〕㊎ 年末．年の暮れ．

〔岁阳〕suìyáng〔名〕㊎ 干支によって年を表す場合の十干を指す；'岁阴'に対して；例えば'甲子'の年の'甲'．

〔岁阴〕suìyīn〔名〕㊎ ① 干支によって記す場合の十二支を指す；'岁阳'に対して；例えば'甲子'の年の'子'．② 木星．＝'太岁'〈以摄提格岁，～左行在寅〉摂提格の年に，木星は左へ行き，寅の位置にある；（《史記·天官書》）．③ 年の暮れ．年の瀬．〈～穷暮纪〉年の瀬でみそかが迫っている；（唐太宗《守歳》詩）．

〔岁余〕suìyú〔名〕㊎ 一年余り．〈兄飘零～，严亲怀怒，闺闱离心〉貴兄は，旅に出て一年余り，厳格な親に怒られ，正妻の奥様には心が離れています；（《警世·32》）．

〔岁聿其莫〕suì yù qí mù ＝'岁聿云暮'〔成〕年の暮れをいう；（《詩經·唐風·蟋蟀》）．

〔岁月〕suìyuè〔名〕㊎ ☞〔字解〕②．〈漫长的～〉長い長い歳月．〈艰苦斗争的～〉苦しい闘争の歳月．〈却还不能优游～〉まだ悠然と年月を送ることができない．〔～不待人〕〔～不饶人〕〔諺〕歳月人を待たず．〔～拦不住〕〔諺〕月日に関守無し．〔～如流〕〔成〕年月のたつのは早いこと．〔～如梭〕〔成〕歳月流るるごとし．〔～无情头渐白〕〔成〕月日の過ぎていくことは無情で，黒髪もだんだん白くなる；（《周羽教子尋親記·對雪》）．〔～下江船〕〔諺〕年月の去るのは大河を下る船のように速い．

〔岁云暮矣〕suì yún mù yǐ〔成〕一年が終わろうとしている；（陳祖范《與學老書》）．

〔岁运〕suìyùn〔名〕一年の運命．

〔岁朝〕suìzhāo〔名〕㊎ 旧暦の正月元旦．〈等老汉也不寂寞，过了～再处〉老漢が寂しがらぬようになるのを待ち，元旦を再び迎えた；（《二拍·11》）．〈～会集诸生，讲论终日〉元旦に在学の士を集めて一日じゅう説き論じた；（《後漢書·周磐傳》）．〔～把笔万事皆吉〕〔諺〕元旦に筆をとればその年万事がよくなる；（《五燈會元》）．〔～春〕元旦と立春が重なること．〔～西北风，大事害农功〕〔諺〕年頭の朝，北西の風が吹くと，大事件があって農業ができない；（《吳趨風土錄》）．

〔岁终〕suìzhōng〔名〕㊎ 年末．一年の終わり．〈～更始〉年の終わりに古いものが改まって新しいものが始まる；（《青史子》）．

〔岁猪〕suìzhū〔名〕㊎ 歳末の祭礼に供するブタを指す．

［祟］suì たたり．鬼神のもたらす災い．〈鬼～〉行動が公明でなく陰でこそこそしている．〈鬼鬼～～〉同上．〈作～〉こっそりよからぬことをする．

〔祟书〕Suìshū〔名〕㊀ 某日に某鬼神がたたりをなすことを記した書物．〈给他瞧瞧～本子，仔细撞客着了〉あちらのために厄除けの書を御覧になって災いに遭わぬよう気をつけなさいませ；（《紅樓夢·42》）．〈叫人往真武庙陈道士家借了一本～来到，查看三十日系灶神不乐〉人に真武廟の陳道士の家に行かせて'祟书'を一冊借りてこさせ，見たところ，30日はかまど神の機嫌の悪い日だとわかった；（《姻緣·3》）．

［谇］suì ①（厳しい口調で）なじる，責める．② いさめる．直諫する．

〔谇语〕suìyǔ〔動〕㊎ 責めののしる．〈立而～〉立って責めののしった．

［碎］(*碎) suì ① 砕ける．壊れて粉々になる．〈～粉〉粉砕する．〈碗打～了〉わんが粉々に割れた．② 砕く．粉々にする．〈～石机〉砕石機．〈粉身～骨〉体が粉々になる．粉骨砕身．③ ばらばらである．まとまっていない．ちぎれている．〈～布〉切れ．☞〔語彙〕．④〔形〕話が回りくどい．おしゃべりだ．〈嘴太～〉話が回りくどい．〈闲言～语〉むだ話．⑤〔形〕㊄ 言葉や身振りが多すぎる；〔北京〕．〈他嘴可真～〉彼はまったくおしゃべりだ．〈逮什么动什么，手多～！〉見るものみんな動かしてみて，なんて手をよく動かすんだ．⑥ ㊄＝'小'

〔碎板〕suìbǎn〔名〕㊅ 廃材．

〔碎冰〕suìbīng〔名〕㊇ 砕氷．〔～层〕㊈ 砕氷層．〔～机〕㊉ 砕氷機．

〔碎玻璃〕suìbōli〔名〕㊉ チャンク・ガラス．

〔碎布〕suìbù〔名〕半端の布．

〔碎步ㄦ(～子)〕suìbùr(～zi)〔名〕小走り；又〔副·形〕．〈～跑过来了〉小走りに走ってきた．

〔碎层云〕suìcéngyún〔名〕㊈ 乱層雲．

〔碎瓷〕suìcí ＝'碎磁'〔名〕表面に割れたような細かな縞模様のできた磁器．＝'开片'

〔碎催〕suìcuī〔名〕㊄ ㊙ 走り使い．人の指図で動く人．雇われて雑用やこまごまとした仕事をする人；〔北京〕．〈十二岁我上这ㄦ当～，直到如今〉12歳でここに来て走り使いをし，ずっと今までになる．〈我这个当秘书的就是厂长的'～'，事无巨细，没有不管的〉私は秘書なんだが，つまり工場長の「雑用係」で，事の大小を問わず何でもやる．〈死命的巴结，任劳任怨的当～〉必死になっておべっかを使い，苦労をいとわず雑用をする．

〔碎发〕suìfa〔動〕㊄ ① くどくど話す；〔北京〕．〈大嫂子别～啦！〉お姉さん口うるさくしゃべらないで．② 口うるさくしゃべっていて人に嫌気を起こさせる；〔北京〕．〈真～人！〉まったく口うるさくて嫌になっちゃう．

〔碎烦〕suìfan〔形〕(話が)くどくどしていやらしい．くどくどして飽き飽きする．㊑

〔碎纷纷〕suìfēnfēn〔形〕ぼろぼろである．〈～直似灵幡〉ぼろぼろでまるで葬儀用の旗のようである．

〔碎干豌豆〕suìgān wāndòu〔連〕砕いたエンドウマメ．

〔碎骨粉〕suìgǔfěn〔名〕㊏ 粉砕骨粉．

〔碎骨子〕suìgǔzi〔名〕㊥ ササクサの根．

〔碎剐〕suìguǎ〔名〕㊀ 古代の極刑の名；体を切りきざむもの．〔～凌迟〕同上．

〔碎鬼〕suìguǐ ㊄＝'小鬼②'

〔碎聒〕suìguō〔動〕㊀ うるさくしゃべって話し出すと終わらない．〈方妈妈平日本是难相处的人，就～得一个不了不休〉方媽媽はいつもはもともと気むずかしい人だったが，しゃべり出すと止まらなかった；（《二拍·35》）．

〔碎花ㄦ〕suìhuār〔名〕細かい密な模様．

〔碎化〕suìhuà〔名〕㊉ くず化．

〔碎毁〕suìhuǐ〔動〕砕いて壊す．

〔碎货〕suìhuò〔名〕雑貨．こまごました商品．

〔碎积云〕suìjīyún〔名〕㊈ 積乱雲．入道雲．雷雲．

〔碎唧〕suìji〔動〕㊄ くどくど話す；〔北京〕．〈说话别～！〉話はくどくどするな．

〔碎金〕suìjīn〔名〕㊎ 短い文章をいう．〔～屑玉〕〔成〕文章の断片をいう；（《晉書·謝安傳》）．

〔碎砍脑壳的〕suìkǎnnǎokéde〔名〕㊄ ㊙ 餓鬼；頭をぶつけて死んじまえの意；〔四川〕．

〔碎块(ㄦ)〕suìkuài(r)〔名〕① こま切れ．② かけら．〔～土〕㊏ 土塊状土壌．㊉ 小割り．

〔碎矿〕suìkuàng〔名〕㊉ 砕鉱．＝'压碎矿石'〔～机〕砕鉱機．クラッシャー．

〔碎烂〕suìlàn〔動〕砕ける．

〔碎浪〕suìlàng〔名〕㊈ 砕け波．

〔碎礼〕suìlǐ〔名〕㊀ こまごました儀式・礼式．

〔碎粒〕suìlì〔名〕砕けた石粒．

〔碎料〕suìliào〔名〕① 小口の原料．半端な原料．② くず材料．〔～板〕㊅ チップボード．

〔碎裂〕suìliè〔動〕こなごなに壊れる．〈酒坛～〉酒がめがこなごなに壊れる．

〔碎鳞〕suìlín〔名〕㊉ ディスケーリング．〔～轧辊〕ディスケーリング・ロール．

〔碎颅钳〕suìlúqián〔名〕'碎颅术'〔砕頭術〕に用いる鉗子．

〔碎颅术〕suìlúshù〔名〕死産の際に胎児の頭を砕いて母体の生命を救う手術．＝'碎胎术'

〔碎麻拢成绳〕suìmá cuōchéng shéng〔諺〕('能担千斤重'と続き)すぐに切れてしまうアサの繊維でも縄になうと，千'斤'の重さを担ぐことができる．㊗ 組織にすると大きな力を発揮する．

〔碎煤机〕suìméijī〔名〕㊉ 砕炭機．破砕機．クラッシャー．コール・ブ

レーカー.

〔碎米〕suìmǐ〔名〕砕け米^{くだけまい}.〔～菜〕〔植〕タネツケバナ.〔～蕨〕〔植〕エビガラシダ.〔～荠〕〔植〕タネツケバナ.タガラシ.〔～莎草〕〔植〕コゴメガヤツリ.

〔碎密〕suìmì〔形〕繁雑である.繁瑣^{はんさ}である.〈初虽如～,终于百姓便之〉はじめは繁雑なようであったけれども,最後には人民はこれが便利であると考えた.

〔碎棉花〕suìmiánhuā〔名〕綿くず.

〔碎棉纱〕suìmiánshā〔名〕糸くず.

〔碎磨〕suìmó〔名〕〔機〕ジスインテグレーション.

〔碎末末儿〕suìmòmor〔名〕細かいくず.

〔碎末儿〕suìmòr〔名〕粉末.

〔碎木机〕suìmùjī〔名〕〔機〕砕木機.

〔碎木料〕suìmùliào〔名〕〔機〕木くず.チップ.

〔碎木纸浆〕suìmù zhǐjiāng〔連〕〔機〕砕木パルプ.

〔碎呢开松机〕suìní kāisōngjī〔連〕〔機〕ガーネット機.

〔碎片(儿)〕suìpiàn(r)〔名〕かけら.断片.フラグメント.〈玻璃的～〉ガラスの破片.〔～云〕〔気〕断雲.

〔碎琼乱玉〕suì qióng luàn yù〔成〕細かく砕け散った玉;雪のかけらのたとえ.〈雪地里踏着～,迤逦背着北风〉雪の中を細かく砕け散った玉片を踏みながら,うねうねと(進み),北風を背にしていた;(《水滸·10》).

〔碎人〕suìrén〔名〕〔方〕子ども;〔四川〕.〈～不用报〉子どもは報告しなくてよい.

〔碎如齑粉〕suì rú jī fěn〔成〕くだくだしい.

〔碎砂机〕suìshājī〔名〕〔機〕砕砂機.

〔碎湿湿〕suìshīshī〔形〕〔方〕こまごましているさま;〔呉〕.

〔碎尸万段(儿)〕suì shī wàn duàn(r) ＝'碎尸粉骨'〔成〕八つ裂きにする;あとに'骨肉为泥'と続くこともある;罵語^{ばご}としても.〈这回拿住,～,决不轻饶!〉今度捕まえたら粉々にして,決してただではおかぬ;(《三國·88》).

〔碎石〕suìshí〔名〕砕かれた細かい石.砕石.割栗^{わりぐり}.割栗石.〈铺着～〉砕石が敷いてある.〈活埋在～废墟之中〉砕石の廃墟^{はいきょ}の中に生き埋めにする.〈铺～路面〉砕石で舗装した路面.〈～片片,皆能照人〉細かく砕けた石のひとかけらが,すべて人を照らすことができる;(王嘉《拾遺記》).〔～锤〕〔機〕砂利ハンマー.〔～道〕〔機〕砕石路.〔～机〕〔機〕1)クラッシャー. 2)グラインダー.〔～路面〕砕石舗装.〔～压路机〕〔機〕マカダム·ローラー.

〔碎什什〕suìshíshí〔形〕〔方〕ばらばらなさま.散り散りばらばらなさま;〔呉〕.

〔碎胎术〕suìtāishù ＝'碎颅术'

〔碎炭〕suìtàn〔名〕折れた木炭.

〔碎铁〕suìtiě〔名〕よなげくず.くず鉄.鉄のスクラップ.〔～机〕〔機〕金属くずの粉砕装置.

〔碎铜〕suìtóng〔名〕〔機〕故銅.くず銅.〔～烂铁〕〔成〕くず銅くず鉄.〔例〕〈机器都当～卖了〉機械はすべてくず銅くず鉄として売ってしまった.

〔碎土〕suìtǔ〔名〕①〔農〕砕土.〔～机〕〔機〕砕土機.ハロー.②〔農〕鍬^{くわ}や鋤^{すき}で耕した後の土塊を,くまで状の物で細かく砕くこと;作物の生長のため.

〔碎娃娃〕suìwáwa ＝'碎娃'〔名〕〔方〕子ども;〔四川〕.〈～些挨都不敢挨拢去〉子どもたちはみな怖がって近寄ろうとしなかった.

〔碎纹涂料〕suìwén túliào〔連〕ひび割れ塗料.

〔碎务〕suìwù〔名〕〔書〕こまごました仕事.

〔碎小〕suìxiǎo〔名〕息子や娘などの家族.〈嫡亲的两口儿,别无甚～〉夫婦水入らずで,ほかには家族なんかはいない;(《元曲·金安壽·1》).

〔碎屑〕suìxiè〔名〕①スクラップ.②〔地〕雑芥^{ざっかい}.ウエスト.〔～岩〕砕屑岩^{さいせつがん}.③くずもの.(食物などの)かけら.

〔碎心〕suìxīn〔動〕心をこなごなに砕かれる;たいへん苦しいさまの形容.〈副连长的～的痛苦呼喊更加凄厉、哀伤,…〉副中隊長の心をこなごなに砕かれた苦しい叫びは,いっそうすさまじさと,悲しさを加えた,….

〔碎修儿〕suìxiūr〔動〕間に合わせの修理をする;抜本的な修理はせずに古くなって痛んだ所だけ修理する.

〔碎岩〕suìyán〔名〕岩屑^{がんせつ}.

〔碎眼儿〕suìyǎnr〔名〕〔白〕ばらばらな細かい穴のこと.〈见扇儿多是牙咬的～〉扇にたくさん歯でかんだあとがある;(《金瓶梅·8》).

〔碎吟吟〕suìyínyín〔形〕〔方〕こなごなである;〔呉〕.

〔碎雨云〕suìyǔyún〔名〕〔気〕雨雲.乱雲.片乱雲.

〔碎玉〕suìyù〔名〕①真っ白な歯のたとえ.〈皓齿排两行～〉白い歯は二列の小さな玉が並んでいる.〈见了许宣,起一点朱唇,露两行～〉許宣を見ますと赤い唇を少し開き,ふたならびの白い歯を現しました;(《警世·28》).②玉のように純白なもののたとえ.〈聚荷凝～〉ハスに集まって小さな玉のように固まっている.

〔碎渣机〕suìzhājī〔名〕〔機〕灰破砕機.アッシュ·クラッシャー.

〔碎渣渣〕suìzhāzha〔名〕こなごなの破片.〈把木头砍成了～〉木をこなごなに切った.

〔碎折〕suìzhé〔名〕(皮膚の)細かいしわ.〈他的鼻上纵起些～,微微吐出点舌头〉彼の鼻の上には何本かのしわを寄せ,かすかに舌を出した.

〔碎枝〕suìzhī〔名〕小枝.

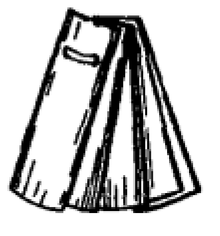
〔碎芝麻牙儿〕suìzhīmáyár〔名〕みそっ歯.

〔碎纸〕suìzhǐ〔名〕〔方〕小銭.小額紙幣.＝'散纸';〔粤〕.〔～烂布〕〔成〕こまごましていて金にならない品物.〔例〕〈全市场的东西人物在他眼中都似没有灵魂的一团～〉全市場の品物も人物も彼の眼中では魂のないつまらないもののようだ.

〔碎猪娃〕suìzhūwá〔名〕〔方〕小ブタ.

〔碎铸铁〕suìzhùtiě〔名〕〔機〕故銑^{こせん}.

〔碎砖〕suìzhuān〔名〕れんがのくず.



碎子

〔碎子〕suìzi〔名〕竹片を用いて作った打楽器;長さ約12cm,はば約5cmの竹片をひもで組み合わせ,間に銅片を入れて,自由に開合するようになっている.

〔碎嘴碎舌〕suì zuǐ suì shé〔成〕くどくど言う.〈寄姐又～的毒骂〉寄姐はまたくどくどと毒づいた;《醒世·79》).

〔碎嘴子〕suìzuǐzi〔動〕くどく話す.〈你别跟我～了!〉きみはぼくにくどくど言うのをやめなさい.〈别～!他在哪儿呢?〉つまらんことを言うな,彼はどこにいるのか.〔名〕①くどい話し方.〈两句话能说完的事就别犯～了!〉二言三言で済むようなことをくどくどと言うな.②〔方〕口うるさい人.おしゃべりな人.くどい人.(話し好きで)話し出したらやめない人;〔東北〕.〈她是个～,一点儿小事也说个没完〉彼女はおしゃべりで,ちょっとの事でも話がやまない.③じょうろの別名.＝'喷壶' ④＝'碎子'

〔睟〕suì ①目の澄んださま.②つややかなさま.潤いのあるさま.しっとりしている.つややかである.〈常服～容,不加新饰〉ふだん着のままでつややかな容貌^{ようぼう},化粧もしていない;(《鶯鶯》).③純粋である.色に混じりけがない.〈牛玄骍白～而角〉ウシは黒·赤·白の混じりけのない色で角がある;(揚雄《法言》).

〔遂㊀〕suì ①〔動〕かなう.思うようになる.〈～心〉思いどおりになる.思いを遂げる.自分の気持ちにかなう.満足する.②成し遂げる.〈所谋不～〉計画したことが思いどおりにいかない.③そこで.すぐ.＝'于是','就'〈服药后腹痛～止〉服用後,腹痛はすぐ止まった.④とうとう.ついに.〈～与谋士商议〉そこで幕僚と協議した;(《三國·73》).〈及返,市罢,～不得履〉帰ってみると市は終わっていて,とうとう靴を買うことはできなかった;(《韓非子·外儲說左上》).⑤〔書〕従う.一緒についていく.〈能～我归之乎〉私についてこれるかね;(《湘中》).⑥〔名〕姓.//㊁ suí

〔遂便〕suìbiàn〔接〕〔白〕そこで.＝'于是'〈见他年少,便生爱慕之心,岁月(久)年深,～有男有女〉年若い人を見ると恋心を起こし,年を経ると子どもが生まれる;(《變文·廬山》).

〔遂初〕suìchū〔動〕〔書〕初志を貫く;官をやめて隠棲^{いんせい}することを指す.〔～赋〕晋の孫綽の作った賦.

〔遂尔〕suì'ěr〔接〕〔書〕そこで.よって.それで.＝'因尔','于是'〈那怪叫我舞刀他看,～留心,…〉その妖怪^{ようかい}はおれに剣舞をさせて見ようとする,そこであたりに注意して,…;(《西遊·30》).

〔遂过〕suìguò〔動〕〔書〕誤りをそのままにする.〈～而不变〉誤りをそのままにして改めない.

〔遂即〕suìjí〔副〕〔書〕①ついに.＝'竟然' ②そこで.そこですぐに.〈王定～锁了房门,…〉王定はそこですぐに家の入り口に錠をかけて,…;(《警世·24》).〈知无恶意,～出于芦中〉悪意のないのを知り,すぐにアシの茂みの中から出て来た;(《變文·伍子胥》).

〔遂乃〕suìnǎi〔接〕〔書〕そこで.＝'于是'〈昭王闻子胥兵马欲至,～征发天兵〉昭王は伍子胥軍の兵馬がまもなくやってくると聞くと,官軍を駆り集めた;(《變文·伍子胥》).

〔遂却〕suìquè〔動〕〔白〕(願いを)遂げる.〈只凭说法口,～读书心〉念仏を唱える口だけで,読書人の願いを遂げさせた;(《王西廂·2·2》).

〔遂人〕suìrén〔名〕周代の官名;遠郊のいっさいの事務をつかさどる.

〔遂师〕suìshī〔名〕周代の官名;'遂人'の補佐官で郊外の政令·禁止事項をつかさどる.

〔遂士〕suìshì〔名〕周代の官名;遠郊の刑獄をつかさどる.

〔遂事〕suìshì〔動〕〔書〕事を成就する.

〔遂顺〕suìshùn〔動〕満足する.心に合う.〈先让我们～一下心愿吧!〉まずはわれわれの願いを満足させてください.

〔遂遂〕suìsuì〔形〕〔書〕ゆっくりと付き従って行くさま.〈匋匋～〉同上.

〔遂我初服〕suì wǒ chū fú〔成〕最初の願望を達すること;(《晉書·孫綽傳》).

〔遂心〕suì, xīn〔動〕☞〔字解〕①.〈孩子们不～〉子どもたちは満足しない.〈他最近处处碰壁很不～〉彼はこのごろいろいろと壁にぶつかって思うようにならぬ.〈诸事～,以致饮食起居,无不合意〉すべてが願ったりかなったりで,日々の生活で気にいらぬことは何ひとつなかった;(《三俠·17》).〔～如愿〕〔成〕願いどおりになる.願ったりかなったり.

〔遂心所愿〕 suì xīn suǒ yuàn 〔成〕思いどおりにする. <让男人～地干自己热心干的大事情>夫に自分が熱心にやっていた大きな事を思いどおりにやらせる.
〔遂心愿〕 suì xīnyuàn 〔連〕思ったとおりになる. 願いがかなう. <经过大伙这样一齐努力, 眼下事事都遂了心愿>みんながこのようにいっしょに努力した結果, 今すべてのことが思うようになった.
〔遂意〕 suìyì ＝'遂心' <嗳, 有这般不～的事!>なんと, こんなまずいことがあろうか; (《西遊・84》).
〔遂隐〕 suìyǐn 〔名〕(書)(鳥)'杜鹃'〔ホトトギス〕の別称.
〔遂愿〕 suì, yuàn 〔動〕＝'遂心愿'
〔遂则〕 suìzé (書)＝'于是'
〔遂终身〕 suì zhōngshēn 〔熟〕(白)結婚する. <皆由小物而～>いずれも小さな物の取り持つ縁でめでたく結ばれます; (《紅楼夢・32》).

[隧] suì ①トンネル. <～道>同上. ②穴にもぐりこむ.

〔隧道〕 suìdào 〔名〕地下道. 坑道. トンネル. 〔～二极体〕トンネル・ダイオード. エサキ・ダイオード. 〔～干燥器〕〔～干燥窑〕(機)トンネル乾燥器. 〔～管〕(機)トンネルトロン. 〔～炉〕(機)トンネル炉. 〔～式炉〕(機)トンネル窯. 〔～效应〕(機)(物)トンネル効果. エサキー・エフェクト. 〔～窑〕(機)連続窯. トンネル窯. 〔～钻进机〕トンネル・ボーラー.
〔隧洞〕 suìdòng ＝'隧道'
〔隧蜂〕 suìfēng 〔名〕(虫)ミツバチの一種; 地下に巣を造って蜜を蓄える. 体色は黒く, 腹部は卵形で光沢があり, 初秋に最も多く見られる.

[繸] suì 生糸を繰る. <～车>(-chē) 糸を繰る車.

[燧] suì ①火打ち石. 燧石. フリント. <～石>同上. ②のろし. <烽～>同上.

〔燧火镜〕 suìhuǒjìng 〔名〕銅製の凹レンズの鏡; 太陽の火をヨモギに反射させて火を起こす.
〔燧木〕 suìmù 〔名〕燧明国にあるとされる木で, 枝をこすりあわせると火が起こる.
〔燧石〕 suìshí 〔名〕☞〔字解〕①. ＝'火石'
〔燧象〕 suìxiàng 〔名〕(書)(古代の戦争に用いた)尾にたいまつをつけたゾウ. <王使执～以奔吴师>王は尾にたいまつをつけたゾウを引っぱって呉の軍に突撃させた; (《左傳・定公4年》).

[邃] suì 深遠である. 1)空間を指す. <深～>深々としている. 2)時間を指す. <～古>遠い遠い昔. 3)程度を指す. <精～>きわめて深遠である.

〔邃古〕 suìgǔ 〔名〕☞〔字解〕3).
〔邃户〕 suìhù 〔名〕(書)奥深い門戸. <排～以重深>奥深い門戸を押し開くとさらに奥深い; (謝朓《野鶩賦》).
〔邃密〕 suìmì 〔形〕学問が深い.
〔邃养〕 suìyǎng 〔動〕(書)深く修養する. <先生高才～, 奈寒舍学俸微少, 未可轻屈>先生は才能にあふれ深く修養されておられるのですが, いかんせん私どもの家塾は俸給が少ないので軽々しくお願いするわけにもいきません; (《警世・40》).
〔邃宇〕 suìyǔ 〔名〕(書)奥深い家屋. <高堂～>高い堂と奥深い家屋. <闲庭～, 帘幕甚华>静かな庭に奥深い屋敷, みすやとばりも非常に華やかである; (《小玉》).

[穟] suì ＝'穗'

[穗] (②⑥繐) suì ①(～儿)〔名〕穂. <高粱～儿>コーリャンの穂. <麦～儿>ムギの穂. ②(～子・儿)〔名〕房; 糸・細長い布・紙切れなどを束ねた装飾品. <大红旗上满挂着金黄的～子>大きな赤旗に金色の房がいっぱいつけてある. ③〔量〕トウモロコシなどを数える. <一～青苞米>青いトウモロコシ1本. ④〔名〕広州市の別称. ⑤細い糸で織った目の粗い布. ⑥〔名〕姓.

〔穗瓣繁缕〕 suìbànfánlǚ 〔名〕(植)エゾオヤマコベ.
〔穗裳〕 suìcháng 〔名〕(書)細い糸で織った目の粗いもすそ; 喪服に用いる.
〔穗囤〕 suìdùn 〔名〕穀物囲い; '穗顿'ともいう.
〔穗肥〕 suìféi 〔名〕(農)穂肥.
〔穗梗〕 suìgěng 〔名〕(植)穂こう.
〔穗花〕 suìhuā 〔名〕(植)穂花. 〔～韭〕(植)ホバナニラ; ユリ科. 〔～牡荆〕(植)セイヨウニンジンボク. 〔～杉〕(植)ウラジロイヌガヤ; イチイ科. 〔～紫云英〕(植)ホザキゲンゲ.
〔穗角〕 suìjiǎo 〔名〕シカの角.
〔穗木〕 suìmù 〔名〕(植)ホボク.
〔穗婆〕 suìpó 〔名〕(書)産婆.
〔穗绦〕 suìtāo 〔名〕(白)房のついた帯ひも. 絹糸で編んだ房状のリボン.
〔穗妥〕 suìtuǒ 〔形〕(書)安穏妥当である.
〔穗帷〕 suìwéi 〔名〕(書)とばり; 棺を安置するところにかける幕. ＝'穗帐'
〔穗鹟〕 suìwēng 〔名〕(鳥)ハシグロヒタキ.
〔穗序三毛草〕 suìxù sānmáocǎo 〔連〕(植)リシリカニツリ.
〔穗选〕 suìxuǎn 〔動〕(農)種子用の穂を選んで取る方法.
〔穗帐〕 suìzhàng (書)＝'穗帷'
〔穗轴〕 suìzhóu 〔名〕トウモロコシのしん; ブタの飼料や酒の材料となる.
〔穗状花序〕 suìzhuàng huāxù 〔連〕(植)穂状花序.
〔穗子〕 suìzi 〔名〕総縁飾り. <书签的～>しおりのふさ.
〔穗子榆〕 suìziyú 〔名〕(植)ツノハシバミ. ＝'铁木'

[繸] suì 瑞玉をつなぐのに用いる絹製のリボン状のもの. ＝'绶'

[璲] suì 瑞玉の名.

[樾] suì ①木の名; 果実はナシに似て小さめ. ヤマナシ. ②深く入った. 奥まっている. 深奥である. ③従う.

[襚] suì ①死者に贈る衣服. <秦人来归僖公, 成风之～>秦の人が来て僖公と成風に'襚'を贈った; (《左傳・文公9年》). ②生きている人に贈る衣服. <谨上～三十五条, 以陈踊跃之心>謹んで祝いの衣を35着奉り, 喜びの気持ちを申し上げます; (《西京雑記》).

[旞] suì 古代の旗の上につける羽毛. また, 色とりどりの羽根で飾りつけた旗.

SUN ㄙㄨㄣ

[荪] (蓀) sūn (植)ハナアヤメ; 古書でいう香草の一種.

〔荪美〕 sūnměi 〔名〕(書)美徳; ハナアヤメのような美しさ. <愿～之可完>(君の)美徳の完全であることを願う; (《楚辭・抽思》).

[孙] (孫) sūn ①(～子)*〔名〕孫; 父方の. ②子孫. 孫以降の各代. <玄～>ひ孫の子. <十二世～>12代の子孫. <子～>子孫. 後裔. ③孫と同一世代の親族. <外～>外孫. <侄～>おいの子. ④一度切った植物の根や株からまた生え出たもの. <稻～>イネのひこ生え. <～竹>根元から出たタケの枝. ⑤〔名〕姓. ⑥＝'逊 xùn'; 古字.

〔孙辈〕 sūnbèi 〔名〕孫の代.
〔孙大圣管桃园〕 Sūn dàshèng guǎn táoyuán 〔歇〕('监守自盗'と続き)孫大聖(孫悟空)が桃園を管理する――財物の管理に当たりながら, ねこばばする.
〔孙代〕 sūndài ＝'孙辈'
〔孙儿〕 sūn'ér 〔名〕(父方の男の)孫.
〔孙妇〕 sūnfù 〔名〕孫の妻.
〔孙猴儿〕 Sūn hóur 〔連〕孫悟空をいう. 〔～跳不出如来佛的手心〕〔諺〕孫悟空は如来様の手のひらから飛び出すことができない. 喩逃げおおせることができない.
〔孙络〕 sūnluò 〔名〕〔中医〕孫絡. 絡脈の最小の支線. 毛細血管.
〔孙蔓〕 sūnmàn 〔名〕(植)孫づる.
〔孙囡〕 sūnnān 〔名〕(方)孫娘; 匿. 圖'孙團'とも書く.
〔孙男弟女〕 sūn nán dì nǚ 〔成〕一族の孫, あるいは若輩・年少者; (《紅楼夢・74》).
〔孙女儿〕 sūnnǚr 〔名〕(父方の)孫娘; 母方のは'外孙女儿'.
〔孙女婿〕 sūnnǚxu 〔名〕孫娘の夫.
〔孙山外〕 Sūn Shān wài 〔熟〕①科挙の試験に不合格になる. ②落第すること: 合格者名簿最後の一名である孫山の後に続く意; (《過庭録》). ☞'名落孙山'
〔孙孙(儿)〕 sūnsun(r) 〔名〕孫. <你有几个～?>お孫さんは何人いますか.
〔孙悟空的毫毛〕 Sūn Wùkōng de háomáo 〔歇〕('随机应变'と続き)孫悟空の毫毛――機によって変化する; 孫悟空が毫毛を抜いて吹くと, さまざまな人や物に変わる.
〔孙悟空的金箍棒〕 Sūn Wùkōng de jīngūbàng 〔歇〕('随心所欲'と続き)孫悟空の金箍棒――すべて思うとおりになる; 孫悟空の如意金箍棒は意のままに伸び縮みすることから.
〔孙息〕 sūnxī 〔名〕(書)子孫. 後の世代.
〔孙媳〕 sūnxí ＝'孙媳妇(儿)'〔名〕孫の妻.
〔孙婿〕 sūnxù ＝'孙女婿'
〔孙芋〕 sūnyù 〔名〕(農)孫イモ.
〔孙竹〕 sūnzhú 〔名〕☞〔字解〕④.
〔孙子〕 sūnzi 〔名〕①孫; 父方の. 母方のは'外孙(子)'という. <添了～>孫をもうけた. ②(方)(罵)ばか野郎. ろくでなし; 〔北京〕. <说假话是～>うそつきは人間のくずだ. <滚出来, ～!>出てこい, ろくでなし. <那～怎么还不来!>あいつはどうしてまだ来ないのか. 〔形〕(方)おずおずしている; 〔北京〕. <他一见了上司就～了>彼は上司を見るとすぐおびえた.

[狲] (猻) sūn 〔猢狲〕(húsūn) 〔名〕(動)ガンジスサル. ＝'猢狲'

[搎] (搎) sūn 〔扪搎〕(ménsūn) 〔動〕探る. 手探りする.

[飧] (飱) sūn (書)夕食. ＝'晚饭'

[笋]（筍） sǔn ①(植)タケノコ.〈竹～〉同上. ②(～子) *〔名〕ほぞ. ＝'榫'

[笋鞭] sǔnbiān〔名〕タケの根. タケの地下茎.

[笋虫] sǔnchóng〔名〕(虫)ウマバエの幼虫.

[笋豆] sǔndòu〔名〕(食)タケノコとエダマメをしょうゆで煮て日にあてて乾燥させたもの.

[笋干] sǔngān〔名〕干しタケノコ.

[笋狗] sǔngǒu〔名〕(方)食用の子イヌ.［焖煮～］子イヌの肉の煮込み.

[笋瓜] sǔnguā〔名〕(植)クリカボチャ.

[笋行] sǔnháng〔名〕タケノコを売る店.

[笋鸡] sǔnjī〔名〕食用のひなどり；孵化後3か月ぐらいのニワトリ.

[笋尖] sǔnjiān〔名〕タケノコの先の部分；料理材料.

[笋壳(ㄦ)] sǔnké(r) ＝'笋皮'

[笋兰] sǔnlán〔名〕(植)タケノコラン；ラン科.

[笋皮] sǔnpí〔名〕タケノコの皮；農村では靴底に使う. ＝'笋壳(ㄦ)', '笋衣'

[笋片] sǔnpiàn〔名〕(料理用の)タケノコの薄切り.

[笋肉] sǔnròu〔名〕(料理用に準備した)タケノコ.

[笋丝] sǔnsī〔名〕タケノコを千切りにして乾かしたもの.

[笋条] sǔntiáo〔名〕タケノコ. (転)年の若い人.〈须不是～～年幼, 刬的便巧画蛾眉成配偶〉タケノコのように年はもいかないものどころでないのに(かなりいい年なのに)、だしぬけに巧みに細くまゆをひき、人の連れ合いになるのか；(《元曲・竇娥冤・1》).

[笋头] sǔntóu〔名〕①(植)タケノコ. ②＝'榫头'(☞'榫')

[笋席] sǔnxí〔名〕タケの表皮で編んだむしろ.

[笋鞋] sǔnxié〔名〕①タケノコの皮で作った靴. ②纏足した女性の履く先のとがった靴；形がタケノコに似ている.

[笋鸭] sǔnyā〔名〕(方)アヒルのひな；[北京].

[笋野] sǔnyě〔名〕(方)良いもの；(広).

[笋衣] sǔnyī ＝'笋皮'

[笋舆] sǔnyú〔名〕タケ製の輿. ＝'编舆', '竹轿'〈～归路麦花香〉タケ製の輿での帰り道、ムギの花が芳しい；(劉從益《北園》詩).

[笋子] sǔnzi〔名〕①ほぞ. ＝'榫头'(☞'榫') ②(方)タケノコ；[四川]など.［～炒肉］(方)タケノコとブタ肉のいため物. (転)タケを使っての体罰；[四川]. (例)〈你再费嘛, 总要吃～的〉またいたずらしたら、お仕置きをするからね.

[隼] sǔn (鳥)ハヤブサ. ＝'鹘 hú'

[损] sǔn ①〔動〕減らす.〈不能～益一字〉一字の増減もできない. ②〔動〕損なう. 損害を受けさせる.〈～人利己〉人に損をさせ己を利する.〈～失〉(財産・名誉などを)失う. ③〔動〕壊れる. 損なう.〈破～〉破損する. ④〔動〕(方)手厳しい言葉で人を当てこする. 人を冷やかす；[東北].〈别～人啦！〉人を冷やかすのはよせ.〈不告诉他不行, 若告诉他, 被他们～两句呢？〉彼に言わないといけないが、もし言って彼らから皮肉られたら(どうする). ⑤〔形〕(方)辛辣である. 悪辣である. 没義道である. むごい；[東北].〈把他害到这样, 看有多～！〉彼をこんなにまでひどい目に遭わすとはまったくむごいこと.〈说话不要太～！〉話は辛辣すぎてはいけない.〈这法子真～〉このやり方は本当にえげつない.〈好～啊, 这孩子！〉なんてたちが悪いんだろう、この子ったら. ⑥〔名〕(方)(出血を伴う)軽い傷；(広).

[损兵折将] sǔn bīng zhé jiàng〔成〕将兵を失う. 敗戦で人的損害を被る；(《三國・36》).〈三次进攻, 敌人～, 只好草草收兵〉3回の攻撃で敵は大敗し、やむなくそそくさと兵を引いた.

[损布] sǔnbù〔名〕端切れ.

[损钞] sǔnchāo〔動〕(白)散財する.〈今日又来累及亲家～〉今日はまたお宅に散財させるようなご迷惑をおかけしてしまいました；(《醒世・20》).

[损到家] sǔndào jiā〔熟〕①最低限度まで値引く.〈这是～的价钱〉これはぎりぎりの値段だ. ②(言葉や行為が)きわめて悪どい.

[损德] sǔndé〔動〕(書)徳を損なう. 品格を損なう；悪事をすること.〈虽然发财, 岂不是～呢！〉もうけにはなりますけれども、徳を欠くことになるではないか；(《三俠・12》).

[损鸟(ㄦ)] sǔndiǎo(r)〔名〕(罵)ばか野郎. はすっぱ.

[损费] sǔnfèi〔名〕損失と費用. 損費.［预想～］予想損費.

[损福折寿] sǔn fú zhé shòu〔成〕福を損ない寿命を縮める.

[损根子] sǔngēnzi〔名〕(方)悪劣極道なやつ. 不道徳なやつ；他人を害したり、陥れたりする人；[天津], [北京]など.〈这～手段也太损了, 害人不浅〉この残忍な人は手段も悪辣で、人を苦しめ傷つけるのは相当なものだ.

[损公肥己] sǔn gōng féi jǐ ＝'损公肥私', '损公利己'〔成〕大衆の利益を損ね自分の懐を肥やす.〈要坚决反对～等不正之风〉公益を損なって私利をはかるなど、よくない気風に断固反対すべきである.

[损骨头] sǔngǔtou ＝'损根子'

[损害] sǔnhài〔動〕(事業・権利・利益・健康・名誉などを)損なう, 損害を与える, 損害を加える；一般に抽象的なものを. ＝'损伤'〈～主权〉主権を損なう.〈～了威信〉威信を傷つけた.〈会～别人的幸福〉他人の幸福を損なうだろう.〈这事很～他的尊贵名誉〉この事は彼の高貴な名誉をひどく損なった.〈不能～集体利益〉集団の利益を損なってはいけない.〈光线不好, 看书容易～视力〉暗いところで本を読むと、目が悪くなる.［～民食］人民の食糧を枯渇させる.〔名〕損害. 損傷. 不利(益). 侵害.〈给事业带来了～〉事業に損害をもたらした.〈不使权利受到～〉権利を侵害させない.［～控制］被害対策.［～赔偿］損害賠償.

[损耗] sǔnhào〔動〕①損失消耗する. ロスする. (消耗して)減る. ②(商)(自然に、あるいは輸送で)荷が損失目減りする.〔名〕ロス. 損失. 消耗.〈电能的～〉電気エネルギーのロス.［～比］(電)損失比.［～电流］(電)損流.［～度］(電)損失率.［～量］(電)減量. 破損高.［～时间］(電)ロス・タイム.［～因数］(電)損率.

[损坏] sǔnhuài〔動〕損ねる. 壊す. 荒らす. 痛める；'毁坏'より軽い.〈香烟～身体〉たばこは体に害がある.〈这个箱子做得结实, 不会轻易～〉この箱は丈夫にできているから、たやすく壊れまい.〈可是在她的健康～以后, 他的爱情就冷淡了〉しかし彼女の健康が損なわれてから、彼の愛情は冷えてしまった.〈～庄稼〉農作物を荒らす.〈糖吃多了, 容易～牙齿〉あめを食べすぎると、歯を悪くしがちだ.〈房屋完全～了〉家屋が全壊する.〈车身子受了点ㄦ～〉車体が少し損傷した.〔名〕損耗.〈商品积压～〉商品の滞貨と損耗.［～证书］破損証明.

[损毁] sǔnhuǐ ＝'损坏'

[损惠] sǔnhuì〔動〕(書)(他人から)贈り物をされる.

[损拉巴唧(的)] sǔnlabājī(de)〔形〕(方)意地悪である. 底意地が悪い；[北京], [東北].

[损烂] sǔnlàn〔動〕(方)壊れる. 破損する；(広).

[损年] sǔnnián〔動〕(書)①命を縮める. 若死にする. 短命である.〈崔骃以不乐～〉崔駰は気がめいって命を縮めた；(庾信《小園賦》). ②年齢を少なく言う. 年を若くごまかす.〈～以求早成〉年齢を少なく言って若くして大人になることを求める；(《三國志・魏志・司馬朗傳》).

[损皮折骨] sǔn pí zhé gǔ〔成〕体を痛めること.〈我这样跑来跑去弄得～〉私はこのように走り回って体を痛めてしまった.

[损气] sǔnqi〔形〕(方)①不運である；[東北].〈今天真～！〉今日はほんとうについていない. ②身なりがみすぼらしい；[東北].〈你这一身也太～了, 出门上街也该穿点好的〉この身なりではあまりにみすぼらしいから、街へ行くならやはりもう少し良いのを着なくては.

[损却] sǔnquè〔動〕損なう.〈～精神〉元気・精力を損なう；(《古今・5》).

[损人] sǔn, rén (又)sǔn, ren〔動〕①人を冷やかす. 人を風刺する.〈你别～好不好？人家这是刚开始学着做〉あなた、ひどい言葉で人をなぶるのはやめたらどう、私は見よう見まねでやりはじめたばかりなんですから. ②人に損をかける.［～不利己］(諺)人に損失を与えても自分の利にはならない.［～害己］〔成〕他人と自分を同時に損なう. (例)〈封建旧家庭的环境戕害了他的生机, 他只能做～的事情〉封建的な旧家庭の環境は、彼の生命力を害し、彼は人も自分も損なうことしかできない.［～利己］〔成〕人に損をかけ自分の利益をはかる. 他人の損の上に自分の利をはかる；(《元曲・陳州糶米・1》).〔名〕(sǔnrén) いつも人をけなしている人間.

[损伤] sǔnshāng〔動〕①損なう. 傷つける. ＝'损害', '伤害'〈工作中要注意不～群众的积极性〉仕事においては大衆の積極性を損なわないよう注意せねばならない.〈～神秘性〉神秘性を損なう.〈～他威严〉彼の威厳を損なう.〈～庄稼〉農作物を傷める. ②(兵力などを)失う, 損なう.〈敌人经过两次战役, 兵力～很大〉敵は二度の戦役で、兵力の損失が大きい.［～民力］民力を疲弊する. ③体を損ねる.〈～身体〉健康を損ねる.〈～自己的健康〉自分の健康を損ねる.〔名〕外傷. 損傷. 破損.〈后来鸣凤出去看了, 你们的房门关得紧紧的, 房间没有～〉あとで鳴鳳が見に行ったら、あなた方の部屋のドアはしっかり閉まっており、部屋には破損がなかった. ■'损坏'より軽い.

[损失] sǔnshī〔動〕損をする. 害する. 損害を受ける.〈火很快就扑灭了, 只～了一些家具〉火はすぐに消されたので、いくつかの家具が損害を被っただけだ.〔名〕損失. 損害.〈受～〉〈遭受～〉損失を受ける.〈蒙受很大的～〉甚大な損害を被る.〈这样搞～太大了〉このようにやると、損失がとても大きい.〈这是一个无可补偿的～〉これは償うことのできない損失だ.〈把～转嫁到别处〉損をほかにしわよせする.〈巨大的～〉莫大な損害.〈他的逝世是革命事业的一个重大～〉彼の死は、革命事業にとって大きな損失である.［～高度］(機)損失高.［～角］(機)損失角.［～量］(機)減失量. 減滅量.［～系数］(機)損失係数.

[损事ㄦ] sǔnshìr〔名〕悪徳な事. 不徳な事. 悪劣な事.

[损手烂脚] sǔn shǒu làn jiǎo〔成〕手足に傷を負う；多く呪いの言葉として用いる.

[损寿] sǔn, shòu〔動〕①寿命を縮める. (転)ひどい目に遭う.〈我要是喝了您这茶, 非得～不可〉もしもあなたのこのお茶を飲んだら、きっととんだ目に遭うよ.［～折福］〔成〕寿命を縮め幸せを損なう. ②(罵)(方)くたばれ；[東北].〈是谁这么没良心, 真是～哇！〉いったいだれだ、こんな良心のないやつは、くたばってしまえ.

[损数] sǔnshù〔動〕寿命を縮める.

[损条子] sǔntiáozi〔名〕皮肉. あざけり.

[损透(了)] sǔntòu(le) 〔形〕むごい. 悪辣極まる. 〈他这一招ㄦ可～〉彼のこの手口はまったく悪辣極まる.
[损样ㄦ] sǔnyàngr 〔名〕不格好. ぶざまなようす. えげつないようす.
[损腰] sǔnyāo 〔動〕㋕腰を痛める;㊥.
[损益] sǔnyì 〔名〕㊢ ①減少と増加. 増減. 〈斟酌～〉増減を斟酌する. ②利害. 損益. 〈～相抵〉損益とんとんである. [～表]損益表. 損益明細書. ＝'损益计算表' [～计算表]損益計算表. [～帐]損益勘定. 〔動〕増減する.
[损挹] sǔnyì ＝'损抑' 〔動〕㊢へりくだる. 〈情存～、推而不居〉へりくだる気持ちを有し、辞退してとどまらなかった;(《後漢書·光武紀下》).
[损阴坏德] sǔn yīn huài dé 〔成〕(悪行が重なり)陰徳を傷つける.
[损阴骘] sǔn yīnzhì 〔連〕(悪いことをして)陰徳を損なう.
[损友] sǔnyǒu 〔名〕㊢悪友. 害を及ぼす友人.
[损种] sǔnzhǒng 〔名〕㊢恥知らず. えげつないやつ. 悪徳な人間. 役立たず.

[栒㊀] sǔn [栒虡](sǔnjù) 〔名〕鐘や磬を釣り下げる木のわく. //㊁ xún

[榫] sǔn 〔～子·ㄦ·头〕〔名〕ほぞ;器物の二つの部材の凹凸を利用してつないでいる個所の凸の方. 〈她看到的,听到的,全接不上～子来〉彼女が見たこと聞いたこと、すべてつじつまが合わなかった.
[榫槽] sǔncáo 〔名〕ほぞ穴. 切欠き. 蟻溝. [～锯]タブテール·ソー.
[榫钉] sǔndīng 〔名〕あいくぎ.
[榫缝ㄦ] sǔnfèngr 〔名〕ほぞとほぞの穴のすきま.
[榫接] sǔnjiē 〔名〕ほぞ継ぎ. モーチス·ジョイント.
[榫孔] sǔnkǒng 〔名〕ほぞ孔.
[榫头] sǔntóu 〔名〕☞[子榫].
[榫眼] sǔnyǎn 〔名〕ほぞの凹の部分. ＝'卯眼' [～板]タブテール板.

[鹎](鶽) sǔn ＝'隼①'

[膞] sǔn 一度火を通した肉を切って、再び煮ること.

[簨] sǔn 鐘·磬·太鼓をつるす台. 〈～虡〉(-jù) 同上.

[潠] sùn 噴き出る.

SUO ㄙㄨㄛ

[莏] suō [摩莏族](Mósuōzú) 〔名〕ナシ族;中国少数民族の一つ. ＝'纳西族'

[娑] suō ①☞[摩娑]. ②☞'婆娑 pósuō'
[娑罗树] suōluóshù 〔名〕㊝ ①㊇サラジュ;サンスクリット sala. ②ナツツバキ.
[娑婆世界] suōpó shìjiè 〔連〕㊪娑婆世界;人間が現実に住んでいるこの世界. 娑婆;仏教語.
[娑娑] suōsuō 〔形〕㊢軽やかなさま. たおやかなさま.

[挲㊀](抄) suō ☞'摩挲' //㊁ sā, ㊂ sha

[莎㊀] suō ㊇ハマスゲ. 〈～草〉(-cǎo) 同上. 〈～草蕨〉(-cǎojué) カンザシワラビ. 〈～草科〉(-cǎokē) カヤツリグサ科. //㊁ shā

[惢] suō ＝'莎';古字. また地名用字. [惢题县](Suōtíxiàn) 漢代の県名;今の河北省冀強県の南.

[唆] suō 唆す. 〈～使〉同上. 〈受人调～〉人に唆される.
[唆摆] suōbǎi 〔動〕教唆する. 〈过不几天,郭标就公然～他漏柜底〉数日もたたないうちに、郭標は公然と彼に金庫のこと(番号など)を漏洩するよう唆した. 〈禁不得这班小人在旁边～,难免他利令智昏呢〉このような小人にそばで唆されたら、利に目がくらんでしまうのは無理もない.
[唆毒] suōdú 〔動〕㊀唆す. 〈几番～要害我们〉なんども唆し、我々を殺そうとした;(《水滸·41》).
[唆掇] suōduō 〔動〕唆す. 〈人们～着她去,倏忽的就不见了〉皆は彼女を唆しておきながら、急にいなくなってしまった.
[唆犯] suōfàn 〔動〕㊀けしかける. 唆す.
[唆冷] suōlěng 〔動〕けしかけて関係を冷たくする. 〈用言语～他父子〉言葉を用いてけしかけ、彼ら父子の仲を冷たくする.
[唆啰] suōluo 〔動〕㋕口で吸いとる;東北. 〈小嘎是真馋,连骨头都～两下〉この子は実にいやしい、骨さえも吸いとってしまう.
[唆弄] suōnòng㊋suōnong 〔動〕唆す. けしかける. (人を)たきつける. [～是非]唆して悶着を起こさせる.
[唆使] suōshǐ 〔動〕(否定的な行動に出るよう)唆す;㊀. 〈～反动派封锁海港〉反動派を唆して港を封鎖させる. 〈我相信一定是那些老先生～的〉私はきっとあの老人たちが唆したのだと思う. [～者]教唆者.
[唆送] suōsòng 〔動〕㊀唆す. 〈聒聒地向耳边～〉口やかましく耳もとで唆す;(《劉知遠》).
[唆讼] suōsòng 〔動〕㊢訴訟するよう唆す.
[唆调] suōtiáo 〔動〕唆す. 教唆する.
[唆挑] suōtiǎo 〔動〕㊀唆す. けしかけて紛糾させる. 〈不知在外头～了谁来,在老爷跟前下的火〉よそでだれをけしかけたのかはわかりませんが、だんな様の前でたきつけさせました;(《紅樓夢·33》).
[唆诱] suōyòu 〔動〕唆して誘惑する.
[唆嘴] suōzuǐ 〔動〕㊀唆す. けしかける. 〈怎禁那八戒旁边～道:…〉いかんせん八戒がそばから唆して…と言った;(《西遊·27》).

[桫] suō [桫椤](suōluó) 〔名〕㊇ 1)サラジュ. 2)ナツツバキ. 3)ヘゴ. シダの類.

[傞] suō [傞傞](suōsuō) 〔形〕①酒に酔って失態を演じるさま. ②長短出入りがあってふぞろいなさま.

[梭] suō 〔～子〕* ①〔名〕杼;布を織るとき横糸を通す道具. シャトル. ②〔動〕すべりこむ. 〈～进了林中〉林の中にすべりこんだ. ③〔動〕㋕こっそり行く;四川. 〈悄悄地～到观音阁外边的小树林里去〉こっそりと観音閣の外の林に入って行った.
[梭边边] suōbiānbiān 〔動〕①㋕ずるける;四川. 〈看到要做清洁了,你就～了〉掃除をしようとなるとおまえは抜け出す. ②もめ事、責任を避ける. 〈我们斗争地主的时候,你们～〉われらが地主と闘争をするとき、おまえたちは責任を避けた.
[梭标] suōbiāo ＝'梭镖' 〔名〕㊀両刃の刀を長い柄にはめた槍.
[梭动] suōdòng 〔名〕㊙シャットリング. [～阀]シャットル·バルブ. [～夹头]シャットル·チャック. [～输送机]シャットル·コンベヤー.
[梭果爵床] suōguǒjuéchuáng 〔名〕㊇トガリミキツネノマゴ;キツネノマゴ科.
[梭(ㄦ)胡] suō(r)hú 〔名〕農村部で広く行われるカード遊び;'纸牌'〔花札の類〕を用いる. 賭博の一種. ＝'索ㄦ和' 〈斗～〉同上をする.
[梭老二] suōlǎo'èr ㋕＝'蛇';四川.
[梭罗树] suōluóshù 〔名〕㊇ ①チャセンギリ;アオギリ科. ②＝'娑罗树①'
[梭枪] suōqiāng 〔名〕槍.
[梭梭] suōsuō 〔名〕①㊇アカザ科の低木の一種;砂漠地帯造林に用いる. ②㋕モルヒネの別名;四川.
[梭梭板] suōsuōbǎn 〔名〕㋕すべり台;四川.
[梭尾螺] suōwěiluó 〔名〕㊍ホラガイ.
[梭巡] suōxún 〔動〕㊢巡視する. 巡邏する.
[梭莺] suōyīng 〔名〕㊊シオサザイ.
[梭鱼] suōyú 〔名〕㊋ ①メナダ. ボラ. メナガ. アカメボラ. ②アカカマス. カマス.
[梭子] suōzi 〔名〕①梭. シャトル;織機用. [～米]細長い玄米;ウルチ米のこと. [～葡萄]干しブドウ用のブドウ;小粒で種がない. [～蟹]㊇ワタリガニ. ガザミ. タラバガニ. ＝'蝤蛑 yóumóu', '枪蟹' [～鱼]㊋アカカマス. ②機関銃などの弾帯. カートリッジ. 〔量〕弾丸をケースで数える場合. 〈一～子弹〉1ケースの弾丸.

[睃] suō ①〔動〕横目で見る;多く㊀. 〈他把眼睛去～了一下张正典〉彼は横目でちらっと張正典を見た. 〈对吴荪甫～了一眼〉呉蓀甫の方を横目でちらりと見た. 〈那妇人只顾把眼来～武松〉あの女はただひたすら武松を流し目で見る;(《水滸·23》). ②〔動〕㋕見る. ＝'看', '瞧';㊥. 〈你去～～看,伊回来了哦?〉きみは見に行ってごらん、彼は帰って来たかい.
[睃趁] suōchèn 〔動〕①横目で見る. ②調べる. 目を皿にして捜す.
[睃见] suōjiàn 〔動〕㊀ちらりと見る. 〈～了武大的老婆〉武大の女房を盗み見る;(《金瓶梅·1》).
[睃瞭] suōliào 〔動〕㋕あたりを見る;山西. 〈小牛子的眼睛往青麦里～,边嘴里答道:…〉小牛子はムギ畑の畝の方に目を向けながら、答えた、….
[睃望] suōwàng 〔動〕遠くからちらりと見る. 〈只顾将眼～〉ただ目でしきりとようすをうかがっている;(《金瓶梅·2》).
[睃巡] suōxun 〔動〕㋕見回す.
[睃眼] suō, yǎn 〔動〕はすかいに見る. 上目を使う. 〈众人皆仰面～说〉みんな頭をあげ、上目で見て言います;(《紅樓夢·70》).

[羧] suō 〔名〕㊌カルボキシル基.
[羧化酶] suōhuàméi 〔名〕㊌カルボキシラーゼ.
[羧基] suōjī 〔名〕㊌カルボキシル基. [～橡胶]カルボキシル化ゴム.
[羧甲基纤维素] suōjiǎjī xiānwéisù 〔連〕㊌カルボキシメチルセルロース.
[羧酸] suōsuān 〔名〕㊌カルボン酸. [～盐]カルボン酸塩. [～酯]カルボキシレート.

[蓑](簑) suō みの. 〈～衣〉同上.
[蓑草] suōcǎo 〔名〕㊇ミノゴメ.

〔蓑蛾〕 suō'é 〔名〕(昆) ミノガ.
〔蓑龟〕 suōguī 〔名〕(動) ミノガメ.
〔蓑笠〕 suōlì 〔名〕みのと笠(かさ).
〔蓑衣〕 suōyī 〔名〕☞〔字解〕. 〔～草〕(植) ミノゴメ. 〔～虫〕〔～丈人〕ミノムシ.

〔嗍〕 suō 〔動〕口をすぼめて吸う. 吸い取る. 〈小孩儿爱～指头〉子どもはよく指をしゃぶる. 〈～冰棍儿〉アイスキャンデーをなめる.
〔嗍嘞〕 suōle 〔動〕(方) 吸う；〔東北〕.
〔嗍罗〕 suōluo 〔動〕(方)(口に入れて)ねぶる；〔天津〕. 〔～蜜〕ねぶりあめ.
〔嗍气〕 suōqì 〔動〕(方) ① あえぐ；〔呉〕. ② 骨がおれる. 苦労である；〔呉〕.
〔嗍嗍儿蜜〕 suōsuōrmì 〔動〕(方) ① 承諾を実行しない. 約束したことを履行しない；〔北京〕. 〈你原先答应来着, 怎么这会儿～了？〉前はうんと言っていたのに、どうして今になって約束を破るんだい. ②(赤ん坊が)親指をしゃぶる；〔北京〕. 〈他那是～呢, 小孩儿手上三两蜜〉あの子は親指をしゃぶっている、子どもの手の上には3'两'の蜂蜜(はちみつ)がある. 〔名〕木の柄のついたあめ玉. スティック状のあめ.

〔嗦〕 suō ① ☞'哆嗦 duōsuo' (☞'哆①') ② ☞'罗嗦 luōsuo' ③ 〔助〕(方) 疑問を表す；〔四川〕. 〈你想送点啥子给你的对象～？〉きみは相手の人に何か贈るつもりかね.

〔缩㊀〕 suō ①〔動〕後退する. しり込みする. (仕事を前にし)畏縮する. 〈不要畏～！〉おじけてしり込みしてはいけない. 〈韦王突然～住了〉韋王は急にしり込みした. ②〔動〕収縮する. 縮む. 縮める. 〈～了半尺〉半'尺'縮んだ. 〈～脖项〉首をすくめる. 〈～脖子〉首を縮める. 〈任国忠头一～, 心又凉了下去〉任国忠はすっと首をすくめ、がっかりした. 〈今年这个运动～了一些〉今年この運動は少ししぼんだ. 〈吓得～成一团〉恐れて縮みあがる. 〈～手～脚〉 1)(事をなすに勇気がなく)おじけづいているさま. いじいじしたさま. (恐れて)手が出せないさま. 2)寒さで手足を縮こめるさま. 〈冷得～成一团〉寒くて身を一つに寄せ合う. 〈冷得身体～了起来〉寒くて体が縮まる. ③〔動〕引っ込む. 引っ込める. 〈乌龟的头老～在里面〉カメは頭をいつも中に引っ込めている. 〈孩子挨骂～在房间里不出来〉子どもがしかられ部屋に引っ込んで出て来ない. 〈他并不把头～回去, 却把两只手紧紧抓住窗台, 好像害怕跌倒一般〉彼は全く頭を引っ込めず、逆に転ぶのを恐れるかのように、両手で窓台をしっかりとつかんだ. ④〔名〕姓. //㊁ sù
〔缩氨硫脲〕 suō'ānliúniào 〔名〕(医) アミチオゾーン.
〔缩氨酸〕 suō'ānsuān 〔名〕(化) ペプチド. ＝'肽'
〔缩本〕 suōběn 〔名〕(印) 原本を縮小した本. 縮刷本.
〔缩鼻〕 suōbí 〔動〕(顔をしかめて)鼻にしわをよせる；人をそしる. 〈魏使～而不答〉魏国の使者は鼻にしわをよせて答えなかった；(《南史・庾杲之傳》). 〔～笑〕ただ鼻に少ししわをよせて笑うだけで、本心を明らかにしない.
〔缩编〕 suōbiān 〔動〕① 機構や人員を縮小する. ② 文章などを編集縮小する. 〔名〕(印) 編集縮小したもの. ダイジェスト版. 〔～本〕省略版. 要約版.
〔缩脖端腔儿〕 suōbó duānqiāngr 〔熟〕(方) 寒くて首を縮めるさま；〔東北〕.
〔缩脖儿(～子)〕 suō bór(～zi) 〔連〕首を縮める. 〈冻～了〉寒くて首を縮めた. (喩) おじける. 二の足を踏む. 〈他临阵～了〉彼は戦いに臨んで逃げ腰になった. 〈碰上了困难, 我们也不能～〉困難にぶつかっても、私たちは後ずさりしてはいけない.
〔缩脖子钻洞〕 suō bózi zuān dòng 〔熟〕首を縮めて穴にもぐる. (喩) 肝が小さくて逃げ腰なさま. 〈没见刀出鞘, 他妈的, 先吓得～了！〉刀の抜き身を見る前に、なんのこった、逃げ腰になってしまうなんて.
〔缩尺〕 suōchǐ 〔名〕比例尺. 縮尺. 鋳物尺. 延尺. 木型尺.
〔缩醇〕 suōchún 〔名〕(化) ケトン・アセタール.
〔缩搭缩搭〕 suōdasuōda 〔擬〕(白) しゃくりあげて泣く声. 〈～哭起来了〉しゃくりあげて泣きだした；(《姻緣・49》).
〔缩地〕 suōdì 〔動〕(書) 地を縮める；仙術によって遠くの地を近くにする. 神通力をもった術をいう；(《神仙傳》).
〔缩短(了)〕 suōduǎn(le) 〔動〕短縮する. 縮める. 〈～了一年时间〉1年の時間を短縮した. 〈～战线〉戦線を縮小する. 〈～经济落后国家与先进国家的差距〉経済的に落後した国家と先進国家の間の隔差を縮める. 〈像你这样可以随意跟她接近谈话, 就是～我十年的寿命我也情愿〉きみのように自由に彼女に近づいて話ができたら、寿命を10年縮めても僕は本望だ. 〈～期限〉期限を短縮する. 〈～寿命〉命を縮める. 〈～距离〉距離を縮める. 〈把袖子～了〉そでを短くした. 〈把话～〉話をはしょる. 〈～了完成的期限〉完成の期限を縮める. 〔名〕コントラクト.
〔缩多氨酸〕 suōduō'ānsuān 〔名〕(化) ポリペプチド.
〔缩额〕 suō'é 〔動〕(書) ① 額にしわをよせる. ② 不愉快な表情をする.
〔缩頞〕 suō'è 〔動〕(書) 鼻筋にしわをよせる；不愉快さを示す.
〔缩二胍〕 suō'èrguā 〔名〕(化) ビグアンド.
〔缩二脲〕 suō'èrniào 〔名〕(化) ビューレット.
〔缩放比〕 suōfàngbǐ 〔名〕パントグラフ比.
〔缩放仪〕 suōfàngyí 〔名〕縮図器. パント・グラフ. 〔放大器～〕写図器.
〔缩格〕 suōgé 〔名〕(印) 字さげ.
〔缩骨〕 suōgǔ 〔形〕(方) ずるい. 自分勝手である；〔広〕.
〔缩骨伞〕 suōgǔsǎn 〔名〕折り畳み式の傘.
〔缩骨遮〕 suōgǔzhē (方)＝'缩骨伞'；〔広〕.
〔缩管〕 suōguǎn 〔名〕パイプ.
〔缩果病〕 suōguǒbìng 〔名〕(農)(リンゴの)縮果病.
〔缩合〕 suōhé (化) 〔名〕縮合. 〔～产物〕縮合物. 〔～反应〕縮合反応. 〔～环〕縮合環. 〔～聚合〕縮合重合. ＝'缩聚' 〔～物〕縮合物. 〔動〕縮合する. ☞〔次項〕
〔缩合〕 suōhe 〔動〕縮んで小さくなる. ☞〔前項〕
〔缩回〕 suōhuí 〔動〕① 縮めて引っ込める. 〈把脚～去〉足を引っ込める. ② 引き返す. 〈～房去〉部屋へ引き返す. 〔名〕ドッキング. 〔～机构〕ドッキング.
〔缩肌〕 suōjī 〔名〕(生) 収縮筋.
〔缩祭〕 suōjì(又) cùjì 〔動〕(書)(皇帝が祭礼を行うとき)そばに侍して礼拝する.
〔缩减〕 suōjiǎn 〔動〕縮減する. 〈～重叠的机构〉重複した機構を縮小減少する. 〈～工时〉労働時間を短縮する. 〈～军备〉軍備を縮小する. 〈～开支〉支出を切り詰める. 〈～经费〉経費をしめる. 〔名〕コントラクション. カット・ダウン. 〔～额〕削減額. (例)〈～为百分之三十〉削減額は30%である. 〔～率〕＝'衰退率'
〔缩脚〕 suō, jiǎo 〔動〕足を引っ込める. (喩) しり込みする. 〈他不由得心灰意冷, 打算～了〉彼はふとやる気をなくし、しり込みをしてしまった. 〔缩手～〕☞〔字解〕②.
〔缩紧(了)〕 suōjǐn(le) 〔動〕ぎゅっとすぼめる. 縮めてしめる. 〈～开支〉支出を緊縮する. 財布のひもをしめる.
〔缩颈〕 suōjǐng 〔名〕縊(くび)れ. 軸絞り. 局部収縮. 〔～泥芯〕(機) カメレオンなかご. 〔動〕(書) 首を縮める. (喩) びくびくする.
〔缩径〕 suōjìng 〔名〕レデューシング. 〔～管接头〕径違いソケット. 〔～量〕アンダーカット. 〔～套节〕レデューシング・ソケット.
〔缩酒〕 suōjiǔ 〔動〕(書) 酒をこしてかすを取り去る.
〔缩聚〕 suōjù 〔名〕(化) 縮合重合. 〔～反应〕ポリ縮合反応. 〔～体〕多縮合体. 〔～物〕コンデンセーション・ポリマー.
〔缩开〕 suōkāi 〔動〕(方)(体を縮め)よける. (体を)かわす. (道を)あける；〔広〕.
〔缩孔〕 suōkǒng 〔名〕① シュリンケージ・ホール. ② (化) 弾(はじ)き. 〔～腐蚀〕引け巣浸食.
〔缩口〕 suōkǒu 〔名〕レデューシング. 〔～喷嘴〕先細ノズル. ＝'收敛喷嘴' 〔動〕(白) 口を閉じる. 言わなくなる.
〔缩栗〕 suōlì 〔動〕(書) ① 縮み恐れる. ②(草木の葉が)枯れ縮まる.
〔缩敛〕 suōliǎn 〔動〕(書) ① 濃縮する. ② 縮かむ.
〔缩裂〕 suōliè 〔名〕乾裂. 吊(つ)り割れ.
〔缩略语〕 suōlüèyǔ 〔名〕略語.
〔缩面紫苏〕 suōmiànzǐsū 〔連〕(植) チリメンジソ.
〔缩囊〕 suōnáng 〔動〕(書) だんだん貧乏になる.
〔缩呢〕 suōní 〔名〕(紡) ミリング.
〔缩尿〕 suōniào 〔動〕〔中医〕排尿回数をへらす.
〔缩朒〕 suōnǜ 〔動〕(書) ① 陰暦朔日(ついたち)に月が東方に現れる. ② 縮まって伸びない.
〔缩醛〕 suōquán 〔名〕(化) アセタール. 〔～磷脂〕(鉱) アセタール・ホスファチド. 〔～酶〕(化) アルトラーゼ. 〔～树脂〕アセタール樹脂.
〔缩绒〕 suōróng 〔名〕(紡) ミリング.
〔缩箬〕 suōruò 〔名〕(植) チヂミグサ.
〔缩三甘油〕 suōsāngānyóu 〔名〕(化) トリグリセリン. トリグリセロール.
〔缩沙〕 suōshā 〔動〕(方) その場になっておじけづく；〔広〕.
〔缩身〕 suō, shēn 〔動〕身を縮める. 体を小さくする. 〈～进去〉小さくなって入って行く；(《醒世・3》).
〔缩手〕 suō shǒu 〔連〕手を引っ込める. 手を引く. 手を収める. 手出ししない；もう二度とやらないことのたとえ. 〔～旁观〕〔成〕袖手(しゅうしゅ)傍観する. 〔～缩脚〕☞〔字解〕②. (例)〈我们一定要克服过去的～的作风〉我々は手をつかねて見ているというような過去の工作態度を必ず克服しなくてはならない. 〔～袖间〕手をそでに入れて傍観する. 袖手傍観する.
〔缩数〕 suōshù 〔動〕(方) みみっちい計算をする；〔広〕.
〔缩水〕 suōshuǐ 〔動〕(水を通して)縮む. 〈～织物〉縮みやすい布. 〈不～的布〉縮まない布. 〈这块料子不～〉この生地は縮まない. 〔～甘油〕(化) グリシド. 〔～率〕収縮率.
〔缩缩〕 suōsuō 〔形〕(書) 恥じ入るさま. 〈～愧沮〉恥じ入り気がとがめる.
〔缩缩朒朒〕 suōsuonǜnǜ 〔形〕(白) 恥じるさま. 恥ずかしがるさま. 〈少卿终是有些羞惭不过意, ～…〉少卿としても心中恥じるところ、気がとがめるところがあり、…；(《二拍・11》). 〈闻知方妈妈请他, 一发心里～起来〉方媽媽が呼んでいると聞き、なおさら恥ずかしくなってきます；(《二拍・35》).
〔缩缩势势〕 suōsuoshìshì ＝'缩缩抖抖' 〔形〕(方) ① おずおずするさま. びくびくするさま. しりごみするさま；×'缩势'；〔湖〕. ② 寒さに震

えるさま；×'缩势'；(例).〈伊冷得来～〉彼はとても寒くてぶるぶる震えている.

[缩酮] suōtóng〔名〕(化) ケタール.

[缩头] suō tóu〔連〕首を縮める.［～龟］(方) 臆病者$_{ぉくびょう}$もの. ふがいないやつ；(ロ).［～男子］(方) 女房を怖がる人. 臆病な人.［～耸肩］〔成〕首を縮め、肩をそびやかす. (例)〈他～地走着〉彼は首を縮めて歩いている.［～缩脑］〔成〕1)首を縮める. 畏縮$_{いしゅく}$するさま. 2)びくびくしているさま. 進んで責任を持つ勇気がないさま.［～吐舌］〔成〕恐れて小さくなっているさま. 驚いて縮こまるさま.

[缩图] suōtú〔名〕縮図. アスペクト. 見方. 見地. 外観.［～器］パントグラフ. 縮図器.

[缩微] suōwēi〔名〕マイクロ写真.［～胶卷］マイクロ・フィルム. マイクロ・フィルミング.［～胶卷显示器］マイクロ・フィルム・ディスプレイ.［～胶片］マイクロ・フィルム.

[缩小(了)] suōxiǎo(le)〔動〕縮小する. 縮める. 小さくなる.〈～尺寸〉寸法を縮める.〈～范围〉範囲を縮小する.〈她的活动范围, 却被～了〉彼女の活動範囲は縮小された.〈～剪刀差〉はさみ状価格差を縮める.〔名〕①縮小.［～胶片］マイクロ・フィルム.［～仪］リダクター. ②(化) レダクション.

[缩写] suōxiě〔動〕①縮写する. ②(ローマ字などで)略す. 略記する. ＝'简写'［～词］(語) 略語. 省略語.［～签字］頭字(略式)署名. ③文学作品を短く書き改める. 文章・字句を短く書き改める.［～本］ダイジェスト本.〔名〕①略語. ②(医) アブリビエーション.

[缩叶病] suōyèbìng〔名〕(農) 縮葉病.

[缩衣节食] suō yī jié shí ＝'缩衣缩食'〔成〕衣食を切りつめる. 生活費を切りつめる. 節約する. 倹約する.〈～勤耕桑〉倹約して農耕や養蚕に努める.

[缩印] suōyìn〔動〕縮刷する.〈～词典〉辞典を縮刷する.［～版］縮刷版.［～本］縮刷本.

[缩影] suōyǐng〔名〕①写真印刷で縮小したもの. ②縮図；比喩的にも.〈世界～〉世界の縮図.〈新旧社会的～〉新旧社会の縮図.〈这小客厅就是中国社会的～〉この客間こそ中国社会の縮図だ.〈这个地方的过去, 正是中国三十年来的～〉この地の過去は正に中国三十年来の縮図である.〔動〕写真印刷で縮小する.

[缩照] suōzhào〔動〕縮写する.〈～报纸〉新聞を縮写する.

[缩折伞] suōzhésǎn (方)＝'缩骨伞'；(例).

[缩住] suōzhù〔動〕(口などを)閉ざす. 縮こまる.

[缩字] suōzì〔名〕(語) 切分法. シンコペイション.

[缩做] suōzuò〔動〕(白) 縮めて…とする；[不完].〈十日～一日〉十日を一日に縮める；(«醒世・5»).

[趖] suō 速く歩く.

[鬖] suō(又) shā ①［鬖鬖］(suōsuō)〔形〕(書) 髪の垂れているさま.〈但见绿发覆面垂～〉黒髪が面を覆って垂れている. ②☞'鬖髿'(☞'鬖')

[唢] suǒ ①貝が互いに触れ合う音. ②地名用字.［唢乃亥］(Suǒnǎihài) 地名；青海省.

[所](所) suǒ ①所. 場所.〈住～〉住所. 宿所.〈各得其～〉人あるいは物がみなそれぞれに適当な場所を得る. ②機関あるいはその他の仕事をする所.〈研究～〉研究所.〈派出～〉派出所. ③明代、駐兵の場所を指し、大きいものを'千户所'、小さいものを'百户所'といった. いまは地名として残っている.［海阳～］地名；山東省.［新河～］地名；浙江$_{せっこう}$省. ④〔量〕1)棟$_{むね}$. 家屋を数える.〈两～房子〉2棟の家屋. 2)学校などを数える；1棟とは限らない.〈一～医院〉病院一つ.〈两～学校〉学校2校. ⑤〔助〕動詞の前において動作を受ける事物を表す. 1)(多く単音節の)動詞を後におき名詞に代える. 動詞の後には事物を表す語を用いない.〈耳～闻、目～见〉耳で聞き、目で見るもの.〈据我～知〉私の知っていることによると.〈无～不知〉知らないこと(もの)はない.〈各尽～能, 按劳分配〉それぞれが能力の限りを尽くし、労働に応じて分配を受ける.〈发展情况有～不同〉発展状況には異なったところがある. (注)'有所…'とする場合は口頭語では'有点ル''有些'で表される例が少なくない.〈技术上有所改革〉技術に改革が見られる. 2)動詞の後にさらに事物を表す'者'や'的'を用いる.〈吾家～寡有者〉我が家に欠けているもの.〈这是我们～反对的〉これは我々が反対することだ. 3)動詞の後にさらに事物を表す語を用いる.〈他～提的意见〉彼の出した意見. ⑥〔助〕動詞の前において前の'为''被'と呼応して受け身を表す形をつくる；書面語に多く用いる. ⑦〔副〕(方) まったく. すっかり；[北京].〈天～晴了〉空がすっかり晴れた. ⑧概数を示す.〈三千～兵〉3千くらいの兵. ⑨〔名〕姓.

[所保货物] suǒbǎo huòwù〔連〕(貿) 被保貨物.〈～发生损失事故〉被保貨物に損害事故が発生する.

[所保价值] suǒbǎo jiàzhí〔連〕(経) 申告価格.

[所部] suǒbù〔名〕(書) 率いる部隊.

[所不胜] suǒbùshèng〔名〕(中医) 五行の相克関係において、制約するもの；木は土に勝つので、木は土の'所不胜'である.

[所长] suǒcháng〔名〕(書) 得意とすること. 特に優れたところ. ↔'所短' ☞'所长 suǒzhǎng'

[所乘] suǒchéng〔名〕(書) 乗り物.

[所传闻世] suǒ chuán wén shì〔成〕伝聞によって知ることのできる時代.

[所答非所问] suǒdá fēi suǒwèn〔熟〕答えが問いに合っていない. 的外れな答えをする.〈时时发愣, ～〉時々うっかりしてとんちんかんな返事をする.

[所当披靡] suǒ dāng pī mí〔成〕当たるところみななびく. ＝'所向披靡'

[所得] suǒdé〔名〕①(書) 得たところのもの. ②(経) 所得.［～税］所得税；日語.

[所费不赀] suǒ fèi bù zī〔成〕損失・消費がたいへん大きい.

[所费无几] suǒ fèi wú jǐ〔成〕いくらも費用がかからない.

[所关匪细] suǒ guān fěi xì〔成〕事は重大である.〈～且作缓商〉事は重大であるので、まずはゆるりと相談しよう；(«兒女・16»).

[所怀] suǒhuái (書)＝'所思①'

[所欢] suǒhuān〔名〕(書) 愛する人. 好むもの.〈能不怀～！〉愛する人のことを思わないでいられようか；(劉楨«贈五官中郎將»詩).

[所继人] suǒjìrén〔名〕(法) 財産の被相続人.

[所见] suǒjiàn〔名〕(書) ①考え. 見るところ.〈～略同〉考えはほぼ同じだ；(«兒女・33»). ②見るもの. 目にするもの.［～世］この目で見ることのできる時代.［～所闻］〔成〕見聞. 見るもの聞くもの. 目にするもの耳にするもの.

[所罗门] Suǒluómén〔名〕(訳)(宗) ソロモン；紀元前10世紀に活躍したイスラエルの王；ダヴィデの息子、賢人として有名.

[所谋辄左] suǒ móu zhé zuǒ〔成〕やろうと思うことがみな順調にいかない.〈打从今年元旦起, ～！〉今年の元旦から、計画が順調にいかない.

[所能] suǒnéng〔名〕(書) ①できること. ②才能.

[所钦] suǒqīn〔名〕(書) ①尊敬する友人. ②弟. ③友.

[所善] suǒshàn〔名〕(書) 親しい友人.〈～杨巨源, 好属词〉親友の楊巨源は詞が上手だった；(«鶯鶯»).

[所生] suǒshēng〔名〕(書) ①実の親. ②出生地.

[所胜] suǒshèng〔名〕(中医) 五行の相克関係において、制約されるものをいう；例えば、木は土に勝つので、土は木の'所胜'である.

[所识] suǒshí〔名〕(書) 知っていること.

[所是] suǒshì〔副〕(方) すっかり；[北京].〈～疯了似的〉すっかり狂ってしまったようだ.

[所事(ル)] suǒshi(r)〔名〕すべてのこと.〈不是我卖弄～精细〉私が何事によらず周到なのをひけらかすのではない.〈～在行, 诸般得趣, …〉することすべて玄人で、諸般に趣があり、…；(«二拍・3»).〈～ル足意〉なにごとも意にかなう；(«元曲・玉壺春・4»).

[所属] suǒshǔ〔形〕①配下の；[不完].〈命令～各部队一齐出动〉配下の各部隊にいっせいに出動するよう命令する. ②所属の；[不完].〈向～派出所填报户口〉所属の派出所に戸籍を登録する.［～部队］指揮下部隊.〔名〕(書) ①所属のもの.〈通令～一体遵照〉所属のものに訓令して全体に遵守させる. ②部下.

[所司] suǒsī〔名〕(書) ①所管の長官. ②所管の事物. ③本分. 義務.

[所思] suǒsī〔名〕(書) ①思うところの人. ＝'所怀' ②思い. 愛.

[所算] suǒsuàn〔動〕(白) たばかる. だます.〈眼见的～了我那孩儿〉明らかに私の子どもをだましたのだ；(«元曲・魯齋郎・3»).

[所天] suǒtiān〔名〕(書) 君主. 父親. 夫；長として仰ぐ者を指す.〈逆子不肖, 致令爱失其～, 老汉心实不安〉うちのせがれが不肖なばかりに、お宅の婿殿を亡きものにしてしまい、この老いぼれは済まない気持ちでいっぱいです；(«醒世・17»).

[所图] suǒtú〔名〕(書) たくらむこと. 企図すること.

[所望皆全] suǒ wàng jiē quán〔成〕希望するものはみなある. ないものはない.

[所望者厚] suǒ wàng zhě hòu〔諺〕('所得者薄'と続き)望むものは大きく、得るものは少ない. 棒ほど願って針ほどかなう.

[所为] suǒwéi〔名〕①(書) すること.［所做～］することなすこと. ②人品. ☞[次項]

[所为] suǒwèi〔名〕(書) わけ. 理由. 原因.［～何来］〔成〕原因はどこから来るか. なんのためそうなのか. ☞[前項]

[所谓] suǒwèi〔形〕(書) ①言うところの. ＝'所说的'；[不完].〈～实践, 就是指实际去做〉いわゆる実践とは、実際に行動に移すことである. ②(ある人が)言うところの；承認しない語気を含む；[不完].〈代表这个～'政府'发言的发言人〉このいわゆる政府なるものを代表して発言するスポークスマン.〈这～匈奴并不是指外国人〉このいわゆる匈奴$_{きょうど}$とは、外国人を指すのではない.

[所喜] suǒxǐ〔名〕(書) 喜ぶこと. うれしいこと. (副) 幸いにも. うれしいことには.〈～你的音尘虽远, 神灵尚在〉幸いあなたは遠く離れていても、みたまはまだここにとどまっている；(«兒女・17»).

[所系非小] suǒ xì fēi xiǎo〔成〕関係するところが小さくない.

[所向] suǒxiàng〔名〕(書) ①行方.〈一双ル儿女不知～〉息子と娘の二人の行方がわからない. ②向かうところ. 行くところ.［～披靡］〔成〕向かうところみななびく.［～无敌］〔成〕向かうところ敵なし. 破竹の勢い；(諸葛亮«心書»). (例)〈我们的军队～〉我々の軍隊は向かうところ敵なし. (例)〈他们素来是～的〉彼らはかねがね向かうと

ころ敵なしなのだ.［～无前］〔成〕向かうところ阻むものなし；(《三國·71》).

［所幸］suǒxìng〔副〕㊔幸いなことには.

［所需］suǒxū〔形〕㊔所要(の)；不完.［～带宽］㊈所要周波帯幅.［～辛烷值］㊇所要オクタン価.〔名〕必要とするもの.

［所以］suǒyǐ(又)suǒyi〔接〕① 因果関係を表す接続詞. 1) 下文に用いて結果を表す.〈土壤含有水分和养料，～作物能够生长〉土壌には水分と養分が含まれている、それゆえ作物は生長できる.〈为见此人才貌双全，必然显达，～成了亲事〉この人は才能·容貌ともに優れ、きっと出世するに違いないと見たから結婚したのだ；(《清平·風月瑞仙亭》). 2) 上文の主語と述語の間に用いられて、原因を説明する必要のある事柄を提起し、下文で原因を説明する.〈作物～能够生长，是因土壤含有水分和养料〉作物が生長できるわけは、土壌に水分と養分が含まれているからなのだ.〈今年～获得丰收，是因为新修了一个水库，解决了灌溉问题〉今年豊作だったわけは、ダムを一つ造り灌漑問題を解決したからだ. 注 上文で原因を出し、その原因が何をもたらすものかを説明する場合は、下文に'是…所以…的原因(缘故)'を用いる.〈土壤含有水分和养料，这就是作物～能够生长的原因〉土壌に水分と養分が含まれているが、(これが)つまり作物が生長できる原因なのだ. ② 独立成分になり「原因はここにある」ということを表す；俗語.〈～呀，要不然我怎么这么说呢？〉だからさ、そうでなけりゃ私がどうしてこんなことを言うものかい.〔副〕㊔用いて…にするもの.…のよりどころ；現代語の因果関係を表す'所以'とは異なる.〈师者，～传道受业解惑也〉師は道を伝え、業を授け惑いを解くものである；(韓愈《師說》).〔名〕本当の理由あるいは適切な行い；一定の成語·熟語の中で目的語としてのみ用いる；不完.〈今日堕在阿鼻，此事有何～？〉今日阿鼻地獄におちているのは、いったいどういう訳があるのだろう；(《變文·目連緣起》).［不知～］その訳を知らない.［忘乎～］［忘其～］すべてを忘れる.本分を忘れる；おごり高ぶりいい気になること.〔応〕(よく'～了'として文頭におき)そのとおり.なるほど.＝'不错'〈～了，怎么能改京语呢？〉そのとおりです、北京語に直すことができないでしょう.

［所以然］suǒyǐrán〔名〕そうである訳；原因とか道理とかを指す；多く客語として用いる.〈知其然而不知其～〉そうであることを知ってもその訳を知らない.〈我也说不出个～来〉私にもその訳がわからない.〈～的原故却不是这位姑娘没心眼儿〉こうなった訳というのは彼女が気がつかなかったからではない；(《兒女·26》).

［所以者何］suǒ yǐ zhě hé〔成〕その訳は何か.その理由は何か.

［所由］suǒyóu〔名〕㊔① 巡らの吏卒.おまわり.〈～来借问〉おまわりが来て尋ねた. ② 宋代、雑役に従事した小役人.〈走去转湾巷口，叫将四个人来，是本地方～〉行って横町の入り口を曲がると4人の人を呼んで来たが、それはこの土地の小役人であった；(《清平·簡貼》).

［所有］suǒyǒu〔形〕あらゆる.(同種のもの)すべての；不完.〈～的人都鼓掌欢迎了〉すべての人が拍手して歓迎した.〈把～的力量都贡献给祖国〉あらゆる力を祖国にささげる.〈今后～函电，请寄交我进口部〉今後いっさいのご照会は、当社輸入部あてに願います.〈他就决定要在未选举时和他的～的抬轿人毁约〉彼は選挙の前にすべての支持者と契約を破棄することを決意した. 注 1) '一切'との区別. ☞'一切' 2) '所有'と'一切'を連用するときは普通'所有一切'とする.〈～的东西都拿来了〉あらゆるものをみな持ってきた.［～一切］いっさいがっさい.［～这些］すべてのこれら.これらすべて；客語となることはまれ. 例〈～全是党给他的〉これらすべてのものは党が彼に与えたものだ. 例〈～都充分说明…〉これらすべては十分に…を物語っている.〔名〕所有；自分のものとして持っていること.〈那本字典现在归我～〉あの字典はいまは私の所有になっている.〈财产～〉財産所有者.〈土地～〉土地所有者.［～权］㊄所有権；日語.［～人］持ち主.所有者.［～物］所有物.［～证］所有証.［～制］㊉所有制.［～主］所有者.＝'所有者'

［所遇］suǒyù〔名〕㊔境遇.環境.〈斯岂变之正乎？盖～然也〉これがどうして変則的な正しい行為であろうか.考えるにそれは境遇がそうさせたのであろう；(《柳氏》).

［所在］suǒzài〔名〕① 場所.＝'处所'〈在风景好，气候适宜的～给工人们修建了疗养院〉風景がよく気候のよい所に労働者たちのために療養所を建てた.〈他想着这真是读书的胜地呵！也想着是最优美的疗养～〉彼はここは勉強にもってこいの地だと思った、療養に最もふさわしい場所だとも思った.〈在我讲学的那个～作起来！〉私の授業するところでやってくれ；(《兒女·34》).〈他如何把我们领到这等个～来？〉あの人はなぜ私たちをこんな所につれてきたのだろうか；(《姻緣·5》).〈有三四里方圆平旷的～〉周囲が3、4'里'もあろうかという広々とした場所がある；(《水滸·90》). ② 存在する所.所在；あるもの.ある地点.〈病因～〉病因の所在.〈力量～〉力の存在するところ.［～地］所在地. ③ ㊔いたるところ.〈～搜检甚急〉いたるところ捜索がしきりであった；(《世說新語》).［～多有］〔成〕いたるところにある.どこにでもある.〔形〕属す；不完.〈他～的参观团明天出发〉彼の属した参観団は明日出発する.

［所长］suǒzhǎng〔名〕所長；'研究所长'〔研究所長〕など. ☞'所长' suǒcháng'

［所知］suǒzhī〔名〕㊔① 学問により知ること.［～无多］［～无几］〔成〕学問がいくらもない. ② 知り合い. ③ 知っていること.

［所值］suǒzhí〔名〕㊔持っている価値.値打ち.

［所致］suǒzhì〔動〕㊔…のためにこうなった；文末に置き、悪い結果をもたらした原因を示す.〈明末农民起义之失败乃骄傲轻敌～〉明末の農民蜂起が負けたのは、おごって敵を侮ったためである.

［所主］suǒzhǔ〔名〕㊔原因.

［所自］suǒzì〔名〕㊔いわれ.来歴.もと.〈不知～〉来歴を知らない.

［所作所为］suǒ zuò suǒ wéi〔成〕すべて行うこと.することなすこと；(《紅樓夢·16》).〈他们的～全是虚伪和罪恶〉彼らのやることなすことは、すべて偽りと罪悪だ.

［索］ suǒ ①(～子)*〔名〕ロープ.太い縄.〈麻～〉アサのロープ.〈船～〉船のロープ. ② 探索する.探し求める.〈遍～不得〉すみからすみまで探し求めても求められない. ③ 請求する.求める.取り立てる.〈～价〉代金を請求する.〈～欠〉借金を請求する.〈交左右～长枷把和尚枷了〉控えている者に長い枷を求めさせ和尚にそれをかけた；(《清平·簡貼》). ④ …しなければならない.…しようとする.〈今日便～告辞〉今日はこれでおいとまごいしなければなりません；(《王西廂·2·3》). ⑤ なくなる.少しもない.〈～然无味〉☞語素(☞'索然'). ⑥ 孤独な.単独の.〈离群～居〉人と離れて独居する. ⑦〔副〕本当に.非常に.〈这希铨也～作怪，娶了亲来，并不曾囫房〉この希銓は本当に不思議で、妻をめとってもいっしょに住まなかった；(《二十年·32》). ⑧〔名〕姓.

［索报］suǒbào〔動〕報いを求める.お礼を求める.

［索鼻涕］suǒ bítì〔熟〕鼻汁をすする.

［索铲挖土机］suǒchǎn wātǔjī〔連〕引鋼掘削機.

［索偿］suǒcháng〔動〕賠償を求める.［～无着］賠償を求めたが、らちが明かない.

［索车］suǒchē〔名〕ケーブル·カー.

［索道］suǒdào〔名〕ロープ·ウエー.索道.［～集材］ケーブル集材.［～起重机］ケーブル起重機.［～输送机］ケーブル·コンベヤー.［～雪橇］㊈ロープ·トロイカ.［～运输］索道輸送.［架空～］高架索道.

［索斗］suǒdòu〔動〕挑戦する.

［索度］suǒdù〔形〕㊊さっぱりしない.決断がつきかねる.↔'俐落'

［索多边形］suǒduōbiānxíng〔名〕㊎つるし多角形.

［索饵洄游］suǒ'ěr huíyóu〔連〕㊌索じ回遊.

［索放］suǒfàng〔動〕㊂釈放する.〈直等的俺哥哥无事来家时，恁时～了你〉おれの兄が無事に家に帰ってきたら、その時おまえを解き放してやろう；(《元曲外·黃鶴樓·4》).

［索粉］suǒfěn〔名〕㊊ハルサメ；㊐、又㊂.〔動〕(suǒ, fěn)㊂ハルサメを作る.〈蒸了馒头，索了粉〉'馒头'を蒸して、ハルサメを作った；(《清平·快嘴》).

［索佛那］suǒfúnà〔名〕㊖スルフォナール.

［索妇］suǒfù〔動〕㊔妻をめとる.嫁を迎える.〈今人谓娶妇为～，古语也〉いま、嫁をもらうことを'索妇'という人がいるが、(これはもともと)古語である；(陸游《老學庵筆記》).

［索购］suǒgòu〔動〕購入を求める.〈～紧俏商品〉品薄な商品の購入を求める.

［索顾］suǒgù〔動〕㊔雇う.〈其东肆长知生妙绝，乃醵钱二万～焉〉その東の葬儀屋の親方は彼が上手なことを知っていたから、そこで2万の銭を集めて彼を雇うことにした；(《李娃》).

［索诃］suǒhē〔名〕仏教で衆生の住む土地.この世.＝'娑婆世界'

［索合］suǒhé〔助動〕㊂…すべきだ.…せねばならぬ.〈则教你怎生消受，我～再做个机谋〉どうしたらおまえにいい目を見させてやれるか、もう一度計略を作り直そう；(《元曲·敎風塵·2》).

［索还］suǒhuán〔動〕㊔(借金などの)返済を求める.

［索环］suǒhuán〔名〕環索.グロメット.

［索汇］suǒhuì〔動〕㊔為替の決済をする.手形金額決済請求.

［索贿］suǒhuì〔動〕㊔わいろを要求する.［～人的口头禅——研究研究］〔歇〕わいろを要求する人の常套語——検討しておきます；'研究'の音が'烟酒'〔たばこと酒〕に通じることから.

［索寄］suǒjì〔動〕㊔送付を要求する.〈贵公司～各种样品，容当以后再行补寄〉ご要求の各種サンプルは、後日改めて追送いたします.

［索加］suǒjiā ㊊＝'索介'；㊐.

［索价］suǒjià〔動〕☞字解 ③.〈鸨儿～太高，还未梳栊〉やり手ばあさんの値が高すぎるので、まだ水揚げしていない；(《警世·24》).［～过高］商品を高く吹っ掛ける.

［索解］suǒjiě〔動〕① ㊔解釈を求める.解釈をつけるため詮索する.〈～人生的意义〉人生の意義についての解釈を求める. ② ㊂分解する.バラバラになる.〈却像淋了几桶水水，手臂多～了〉何杯かの冷や水をかぶせられて、手や臂がみなばらばらに解けたようだ；(《二拍·10》).

［索介］suǒjiè〔副〕㊊あっさりと.さっぱりと.手っとりばやく.いっそのこと.むしろ.＝'干脆'，'索性'；㊐.〈依～吃仔饭再走！〉あなたはいっそのこと御飯を食べてから行きなさい. 注 '索加'とも書く.

〔索尽枯肠〕 suǒ jìn kū cháng〔成〕思案にくれるさま．一生懸命に思案をめぐらす．

〔索酒索食〕 suǒ jiǔ suǒ shí〔成〕酒食を要求する．酒やごちそうを要求する．

〔索居〕 suǒjū〔動〕㊄人と離れ独居する．〈离群～〉〈～独处〉同上．

〔索句〕 suǒjù〔動〕㊄詩を求める．

〔索具〕 suǒjù〔名〕(船舶用の)ワイヤー類．索具．〔～工〕㊥索具工．

〔索款〕 suǒkuǎn〔動〕代金を取り立てる．〈敝公司拟将此帐目委托我方分公司代办～〉本金額は，当方支店に取り立て方を委任するつもりであります．

〔索拉油〕 suǒlāyóu〔名〕㊥ソーラー油．

〔索郎〕 suǒláng㊋suǒlāng〔擬〕㊉ばらばらと銅銭などが落ちるさま．〈～一声，…〉ばらばらと音をたてて，…；(《醒世·34》)．

〔索利棍〕 suǒlìgùn〔名〕㊄チョウセンニンジンを掘るのに用いる棒；〈東北〉．

〔索落〕 suǒluò〔動〕しかる．文句をつける．お説教する．論す．＝'数落'〈不是我～你，事情ㄦ已是停当了〉私はあなたにあれこれお説教するわけではない，事はすでに片づいているんだから；(《金瓶梅·52》)．〔擬〕数珠をもむ音．〈忽听得数珠～～一声〉たちまち数珠をじゃらじゃらともむ音が聞こえた；(《古今·30》)．

〔索命〕 suǒmìng〔動〕命を取る．命をもらう．命を奪う．〈他以为鬼来～了〉彼は幽霊が命を奪いに来たと思った．〈它是～的魔王〉あれは命を奪う悪魔だ．〈闭上眼去，便见那丫鬟来～〉目を閉じれば，あの召使が命を取りにくるのが見える；(《照世盃·3》)．〈阴司去少不得与你～！〉あの世に行くときはあんたを道連れにしてやるからな；(《古今·1》)．〈今夜晚间问他～也〉今夜彼の命をもらいにいくとする；(《元曲·硃砂擔·4》)．

〔索寞〕 suǒmò＝'索莫'，'索漠'〔形〕㊥①失意のさま．意気があがらないさま．〈神气～〉表情が沈んでいる．〈～乏气〉意気消沈して元気がない．②うら寂しい．もの寂しい．荒涼としている．〈山上杂草丛生，异常～〉山の上は雑草が群がり生え，たいへんもの寂しい．

〔索闹〕 suǒnào〔動〕㊉(いいがかりをつけて)騒ぎを起こそうとする．〈吴公子不怀好意，还要到你家～〉呉公子はおもしろくなくて，おまえの家へ行ってひと騒ぎ起こそうとしている；(《醒世·3》)．

〔索盘〕 suǒpán〔動〕㊥オファーを求める．引き合いを出す．

〔索赔〕 suǒpéi ㊥〔動〕弁償を求める．〈～一千元〉千'元'の弁償を請求する．〔～权〕弁償要求権．〔名〕クレーム．賠償請求．〈拒绝～〉賠償請求を拒絶する．〔～期〕クレーム提起期間．〔～书〕賠償請求書；輸送中の損失に対する．

〔索气沮色〕 suǒ qì jǔ sè〔成〕あっけにとられて元気を失う．〈～，逡巡不敢入〉あっけにとられて元気を失い，ためらって入ろうともしなかった；(《老父》)．

〔索钱〕 suǒ, qián〔動〕金を請求する．借金の返済を求める．

〔索欠〕 suǒqiàn〔動〕☞〔字解〕③．

〔索桥〕 suǒqiáo〔名〕釣り橋．

〔索求〕 suǒqiú〔動〕要求する．求める．取り立てる．＝'求索'

〔索取〕 suǒqǔ〔動〕①強要する．(力で)求める．取り立てる．〈向中东一些产油国～港口使用权〉中東の産油国に港湾の使用権を強要する．〈向大自然～财富〉大自然に向かって富を求める．〈～贿赂〉賄賂を強要する．〈～票据〉手形を取り立てる．〈～赔偿〉(損害)賠償を要求する．〈我数次～，那窦秀才只说贫难，没有还我〉私は何度となく取り立てをしたが，その竇秀才はただ貧乏を口実にして私に返してくれない；(《元曲·竇娥冤·楔子》)．②取り寄せる．〈～样品进行化验〉サンプルを取り寄せ化学実験を行う．

〔索ㄦ和〕 suǒrhú＝'梭(ㄦ)胡'

〔索然〕 suǒrán〔形〕㊥興ざめのさま．〈兴致～〉興味索然．〈很～的情绪〉興ざめした気持ち．〈宝玉听了，心中～，又不好就走〉それを聞いて宝玉は興ざめしたものの，すぐ出てゆくのも具合が悪い；(《紅楼夢·84》)．〔～寡味〕〔～无味〕〔成〕索漠として味気ない；多く文章についていう．㊀〈还来了些拜寿的，老头子已觉得～〉まだ誕生祝いに来る人がいたが，おやじさんはもう少しもうれしくなかった．㊀〈有些人写的文章不但～，而且又臭又长，真令人作呕〉一部の人の書く文章は無味乾燥であるだけでなく，へたで長々と続き，ほんとうにへどが出る．㊀〈大家都知道是怎么变的，所以感觉～〉皆はどのように変わるか知っており，なんとも味気ない；(《兒女·28》)．

〔索人承事〕 suǒ rén chéngshì〔連〕他人を仕えさせる．〈凭恃群亲，～〉親戚㆑の威光をかさにきて，他人をこきつかう；(《夜怪》)．

〔索是〕 suǒshì〔副〕㊉①必ず．きっと．〈这相思～害也〉この恋はきっと病になるに違いない；(《王西廂·1·2》)．②はなはだ．とても．〈不想今日还魂重为夫妇，咱两个～喜也〉はからずも今日生き返り再び夫婦になれて，私たち二人はとてもうれしい；(《元曲·碧桃花·4》)．

〔索书号码〕 suǒshū hàomǎ〔連〕図書分類記号．

〔索搜〕 suǒsōu〔動〕捜査する．〔～队〕捜査隊．

〔索索〕 suǒsuǒ〔名〕㊄綱．ひも；〈四川〉．〈种下的杂粮庄稼干得成～〉植えた雑穀は乾いてひものようになってしまった．〔擬〕(雨などの)かすかな音．〈微风吹动树叶～作响〉そよ風が吹いて木の葉を揺すり，さらさらと音をたてている．〈雨～地下着〉雨がしとしとと降っている．〔形〕震えるさま．恐れおののくさま．ぶるぶる．〈那下巴骨便在他手里～的动弹起来〉その下あごの骨は彼の手の中でぶるぶる震えだした．

〔索讨〕 suǒtǎo〔動〕㊉請求する．〈～分钱不均，…〉請求された金額の分配が気にいらず，…；(《金瓶梅·10》)．

〔索头〕 suǒtóu〔名〕綱の端．〈紧紧地拽住～〉綱の端をしっかりと引っぱる；(《水滸·6》)．

〔索西奴斯教〕 suǒxīnúsījiào〔名〕㊥三位㆒一体説．ソシニアニズム．ソッツィーニ主義．

〔索线〕 suǒ, xiàn〔動〕糸でとじる．糸でかがる．＝'锁线'〔～订〕㊞かがりとじ．〔～机〕糸とじ機．〔机器～〕機械とじ．機械かがり．

〔索笑〕 suǒxiào〔動〕ふざけて笑わせる．

〔索谢〕 suǒxiè〔動〕㊉謝礼を求める．〈美娘见刘四妈沉吟，只道他作难～〉美娘は劉四媽が考え込んでいるのを見て，難くせを付けて謝礼を求めようとしているのだろうと思った；(《醒世·3》)．〈那贼道今日鬼混，哄了些酒肉吃了，明日少不得还要～〉あん畜生，今日遊んで暮らし，酒肉をだましとって食べ，明日になればどうあっても謝礼を求めようとする；(《警世·15》)．

〔索薪〕 suǒxīn〔動〕㊥(遅配している)給料を要求する．

〔索性(ㄦ)〕 suǒxìng(r)㊋suǒxìng(r)＝'索兴'〔副〕①むしろ．あっさりと．ままよとばかり．思いきり．いっそのこと．＝'干脆'〈既然已经做了，～就把它做完！〉やった以上は，いっそのことそれをやり遂げよう．〈于是富人们支起凉棚～不看〉そこで金持ちたちは，日よけ棚を作って，むしろ見ないようにする．〈他自己还种着三亩葡萄园子，后来～就搬了过去住〉彼は自分でさらに3'亩'のブドウ園を植えつけて，そのあとさっさと引っ越して行って住んだ．〈～停下吧！〉いっそ中止しよう．〈你～说明白点ㄦ得啦！〉きみはいっそのこと，もっとはっきり言ってしまったらいいじゃないか．〈找了几个地方都没有找着，～不再找了〉数か所探しても見付からないので，いっそのこともう探すのをよす．〈活ㄦ不多，～干完了再休息！〉仕事は多くないから，思いきってやり終えてから休もう．〈心里一横，～逃往他乡去了〉腹をくくって，ままよとばかり他郷に逃げてしまった．〈我～写他两封，分两处寄去，…〉私はいっそ彼に2通手紙を書いて，2か所に分けて手紙を送れば，…；(《二十年·6》)．〈我～与你说明吧！〉いっそあんたに打ちあけることにしよう；(《醒世·3》)．〈～放落了心，且偷快乐〉ままよとばかり気を落ち着け，しばし楽しみをむさぼった；(《警世·24》)．②まったく．ほとんど．＝'简直'〈到得日久，～把念头放慢了〉月日が経つと，思っていたことをまったく気にしなくなった．〔名〕剛直な性格．〈休要靠～〉剛直にたよってはならない．

〔索要〕 suǒyào〔動〕①求める．要求する．〈他不～报酬与夸赞〉彼は報酬と賞賛を要求しなかった．〈那汉～卖五百贯钱〉その男は銭5百'贯'で売ることを求めます；(《新編五代》)．②強要する．ゆする．〈～贿赂〉賄賂を強要する．〔名〕要求．〈当我方有了可靠消息生产单位提出～时，再通知贵方装运〉生産部門で要求ある旨の確報に接しました節，改めて貴社に積出し方お願いいたします．

〔索因子〕 suǒyīnzǐ〔名〕コード·ファクター．

〔索银〕 suǒyín〔動〕金銭を請求する．

〔索引〕 suǒyǐn〔名〕索引．インデックス；日語．〈加上～〉索引をつける．〔～地图〕輪郭地図．〔～术语〕インデックス·ターム．〔～图〕キー·プラン．〔～文件〕インデックス·ファイル．＝'引得'

〔索隐〕 suǒyǐn〔動〕㊥隠微な部分を探る．〈～行经〉隠されていることを探り出そうとする怪しげな動き．

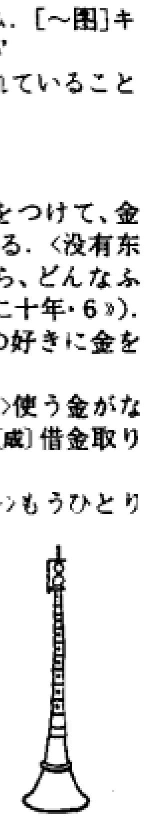
〔索油〕 suǒyóu〔動〕㊄女色を漁る；〈呉〉．

〔索闸〕 suǒzhá〔名〕ケーブル·ブレーキ．

〔索诈〕 suǒzhà〔動〕(財物を)まきあげる．(言いがかりをつけて，金や物を)ゆすりとる．〈肆意～〉ほしいままにゆすりとる．〈没有东西给他，不知怎样～呢！〉彼にわたす商品がなかったら，どんなふうにお金を巻き上げられてしまうかわからない；(《二十年·6》)．〈若上一等的，凭他～〉もし人より上のものなら，自分の好きに金をゆすりとる；(《古今·8》)．

〔索债〕 suǒzhài〔動〕借金を催促する．〈没钱使，上门来～〉使う金がないので借金の催促に来た；(《評書聊齋》)．〔～盈门〕〔成〕借金取りが門前にみちる．

〔索子〕 suǒzi〔名〕①㊄縄；又㊉．〈又有女人，颈上缠着～〉もうひとり首にひもを巻きつけた女がいる；(《金瓶梅·100》)．〈把一条～，将杨温缚了〉縄を1本取ると，楊温を縛った；(《清平·楊溫》)．■紹興方言などでは，鎖など，一般に縄に似たものも指す．②ソーズ；マージャン牌㆑の．



唢呐

〔琐〕 suǒ〔動〕力をいれずに刈る；'砍'と区別する．〈～高粱〉コーリャンを力をいれずに刈る．

〔唢〕 suǒ〔唢呐〕(suǒnà㊋suǒna)〔名〕チャルメラ；もと回族の楽器．原音'苏尔奈'転じて'唢嚓'さらに転じて'唢呐'．〈把～的声音听错了〉チャ

ルメラの音を聞き違えた.〈～草〉植オオチャルメルソウ.

[琐] suǒ ささいである.こまごましている.〈繁～〉煩瑣はんである.〈～碎的事〉こまごました事.

[琐才] suǒcái〔名〕書つまらぬ才能.〈～凡庸之质〉小才凡庸の質.

[琐窗] suǒchuāng〔名〕彫刻模様のある窓.

[琐辞] suǒcí〔名〕書煩瑣な言辞.

[琐渎] suǒdú〔動〕書ささいな事で人の手を煩わせる.

[琐贱] suǒjiàn〔形〕書卑しい.地位が低い.

[琐类] suǒlèi〔名〕書つまらない人物.小人.〈中间为媒妁所欺,遂匹合于～〉そのうち仲人にだまされて,つまらぬ男と連れ添うことになってしまいました;(《飛烟》).

[琐事] suǒshì〔名〕こまごました事.雑事.瑣末さまつなこと.〈忙于料理家里的～不能安心休养〉家庭の雑用に追われてゆっくり休養できない.〈因～争吵〉瑣末なことで言い合いをする.〈忙于～〉雑事で忙しい.〈我们不愿意拿这些经常的～麻烦他〉私たちはこれらのこまごました事をもちだして彼にめんどうをかけたくなかった.[～缠身]雑事につきまとわれる.

[琐碎] suǒsuì〔形〕こまごましている.瑣末である.(貶)〈摆脱这些～的事.多抓些大问题〉これらの煩瑣なことから抜け出し,大きな問題にもっと力を入れる.〈说得太～了,反倒不好懂〉言い方がくどくて,かえってわかりにくい.〈我不该拿我的～事情来耗费你的时间〉私のつまらないことで,きみの時間をむだにすべきではない.〈不要拘泥那种～的事!〉そんな瑣末なことにこだわるな.

[琐琐] suǒsuǒ〔形〕書細小なさま.〈～姻亚〉つまらぬ姻戚いんせき関係につながる者ども;(《詩經・小雅・節南山》).

[琐闼] suǒtà〔名〕書宮門を指す.

[琐闱] suǒwéi =‘琐闼’

[琐尾] suǒwěi〔形〕書若い時,美しいさま.[～流离]〔成〕若い時は美しくても,長じて醜くなるたとえ.また末路の多難なたとえ;‘琐兮尾兮,流离之子’の縮まったもの;(《詩經・邶風・旄丘》).

[琐闻] suǒwén〔名〕こまごましたニュース.断片的なニュース.こぼれ話.〈影坛～〉映画界のこぼれ話.

[琐细] suǒxì =‘琐碎’〈～的家务〉こまごまとした家の中のいろいろな事.〈作家要能从～的生活中发现出时代的变化〉作家はこまごました生活の中から時代の変化を見いださねばならない.

[琐屑] suǒxiè 書=‘琐碎’[家庭～]家庭のこまごましたこと.例〈从～到国家大事,无所不谈〉家庭の瑣事さじから国家の大事まで,語らぬものとてない.

[琐杂] suǒzá〔形〕細かくて繁雑である.〈手续～〉手続きが細かくてややこしい.

[锁] suǒ ①〔名〕錠.〈一把～〉一つの錠.〈门上上～〉ドアに錠をかける.②〔動〕錠をかける.鎖でつなぐ.〈把门～上〉ドアに錠をかける.〈拿锁～上箱子〉トランクに錠をかける.〈把抽屉～好〉引き出しにちゃんとかぎをかける.〈把猴子～起来〉サルを鎖でつなぐ.〈你不说,连你～了走〉おまえが言わなければ,おまえも鎖でつないで連れていく.〈都是用链子～在柳树上面的〉いずれも鎖でヤナギの木につないである.〈带一管锁,走出门去,拽上那门,把锁～上〉鎖錠を持って部屋を出ると,その扉を閉めて錠をかけた;(《清平・簡貼》).③鎖.〈枷～〉かせと鎖.④〔動〕かがる.〈～扣眼儿〉ボタン穴をかがる.〈～边儿〉縁をかがる.⑤〔名〕姓.

[锁板] suǒbǎn〔名〕ロック・プレート.

[锁臂] suǒbì〔名〕(体)ハンマー・ロック;レスリングの.

[锁闭] suǒbì〔動〕鍵で門をしっかりと閉める.〈不忍再把那些动物～在黑暗里〉それらの動物を暗やみにこれ以上閉じ込めておくには忍びない.

[锁闭杆] suǒbìgǎn〔名〕ロック・ロッド.

[锁藏图书] suǒcáng túshū〔連〕鎖付き図書.

[锁挡] suǒdǎng〔名〕ストッパー.

[锁垫] suǒdiàn〔名〕錠座金.

[锁定] suǒdìng〔名〕ロック・アウト.[～按钮]ロック・ボタン.[～开关]倒れ切り電鍵でんけん.[～装置]鎖定装置.=‘闭塞装置’〔動〕しっかりと錠をかける.鎖でしっかりとめる.

[锁扉] suǒfēi〔名〕鎖扉.

[锁风通行道] suǒfēng tōngxíngdào〔連〕空気止め通路.

[锁缝机] suǒféngjī〔名〕かがり縫いミシン.

[锁杆] suǒgǎn〔名〕かんぬき.ロック・バー.ロッキング・バー.

[锁骨] suǒgǔ〔名〕(生)鎖骨.[～骨折](医)鎖骨骨折.

[锁光圈] suǒguāngquān〔名〕(写真機の)絞り.アイリス絞り.

[锁国] suǒguó〔動〕鎖国する.[～政策]鎖国政策.[～主义]鎖国主義.

[锁簧] suǒhuáng〔名〕ばね錠のばね.止めばね.ロック・スプリング.≒‘锁须’

[锁黄龙] suǒ huánglóng〔熟〕砂丘を固定させ,風砂の害を防ぐ.

[锁活] suǒhuó〔名〕(ボタン穴などの)かがり縫いの仕事.

[锁夹] suǒjiā〔名〕ロッカー.

[锁甲] suǒjiǎ〔名〕(白)よろい.〈骏马雕鞍穿～〉駿馬しゅんめに飾りのある鞍くらをつけ,よろいを身にまとう;(《變文・捉季布》).

[锁键] suǒjiàn〔名〕キャッチ.

[锁匠] suǒjiàng〔名〕かぎ師.錠前屋.

[锁紧] suǒjǐn〔動〕堅くかぎをかける.[～环]クリップ・リング.[～螺钉]固定ネジ.[～螺母]ジャム・ナット.角付ナット.[～圈]クランプ・リング.[～手柄]クランプ・ハンドル.[～线]戻り止め縛線.[～销]クランプ・ピン.[～轴柄]クランプ・ピン.[～装置]錠掛け装置.

[锁禁] suǒjìn〔動〕(錠をおろして)閉じ込める.〈从此疯癫,至今～,犹如活鬼一般〉これより気がふれて今に至るまで閉じ込められたままで,まるで生ける幽霊でした;(《三俠・7》).

[锁壳] suǒké〔名〕錠前の穴のある方.=‘锁皮子’

[锁孔] suǒkǒng〔名〕かぎ穴.〈钥匙插进～〉かぎをかぎ穴に入れた.

[锁口] suǒkǒu〔動〕(ボタン穴など)かがり縫いする.

[锁口疸] suǒkǒudǎn〔名〕(農)コムギのから黒穂病.

[锁口疔] suǒkǒudīng〔名〕(方)口にできる疔ちょう・ただれ;しゃべれなくなる.

[锁扣] suǒkòu〔名〕鎖錠.[～钉]ロッキング・ピストル.

[锁链(～儿・子)] suǒliàn(～r・zi)〔名〕鎖.止め鎖.カーブ・チェーン.喩束縛.〈打断了封建的～〉封建の鎖を断ち切った.〈旧的应该打毁,要砍断一切～!〉古いものは打ち壊し,すべての鎖を断ち切らなければならない.

[锁镣] suǒliào〔名〕(刑具の)鉄の鎖.足かせ.〈上～〉同上をはめる.

[锁眉头] suǒ méitóu〔連〕まゆをしかめる.

[锁门] suǒ mén〔連〕ドアにかぎをかける.[～杆]機扉握りピン.

[锁呐] suǒnà =‘唢呐’

[锁皮子] suǒpízi〔名〕錠前の穴のある方.

[锁片] suǒpiàn〔名〕子どもが胸にかける魔よけのお守り.

[锁却] suǒquè〔動〕(白)錠をおろす.〈疾走推入车门,便令～〉急ぎ車の出入りする門を押して入り,すぐ錠をおろさせた;(《小玉》).

[锁塞] suǒsāi〔名〕拘束.

[锁神] suǒshén〔名〕結婚前の娘を守護する神;娘を閉じ込めて処女を守るという神.

[锁示] suǒshì〔動〕犯罪人を鎖でつなぎ大衆の前にさらす.

[锁匙] suǒshi〔名〕かぎ.

[锁条] suǒtiáo〔名〕ロック・バー.

[锁厅] suǒtīng =‘锁院’

[锁头] suǒtóu =‘锁头库儿’/‘锁皮子’☞次項

[锁头] suǒtou〔名〕錠前.錠.☞前項

[锁头迦] suǒtóujiā〔名〕植カキ(柿).

[锁线] suǒ, xiàn〔動〕糸でかがる.〈太厚了就不好～〉厚すぎるとかがりにくい.

[锁线机] suǒxiànjī〔名〕糸とじ機.

[锁销] suǒxiāo〔名〕ロック・ピン.ストッパー・ピン.

[锁须] suǒxū =‘锁簧’

[锁押] suǒyā〔動〕鎖でつなぎ護送する.

[锁眼] suǒyǎn〔名〕ボタン穴かがり.[～机]ボタンの穴をかがるミシン.

[锁阳] suǒyáng〔名〕植多年生の寄生草本植物;茎は赤紫色,葉は鱗片りんぺん状,花は紫色で穂状花序.全草が薬用で,腎臓じんぞうの強壮・精力剤となる.茎のデンプンは食用.

[锁阴] suǒyīn〔名〕(中医)女子生殖器発育不全.

[锁院] suǒyuàn〔名〕科挙の試験場;受験者の退場まで入り口を閉じていたため.

[锁钥] suǒyuè〔名〕①かぎ;比喩ひゆとしての.〈事实证明,辩论是群众用民主方法进行自我教育的良好～〉事実が証明するように,弁論は大衆が民主的方法によって自己教育を行う良いかぎである.[～构份]かぎ成分.②辺境防備の要地のたとえ.〈墟沟市是连云港的～〉墟溝市は連雲港の要衝である.[北门～]北門の押さえ.

[锁子] suǒzi〔名〕①(方)人を縛るのに用いる鉄の鎖.②鎖状の紋の刺しゅう.[～花边]鎖の形をしたレース刺しゅう.鎖のかたちに編んだ髪.[～金甲]矢の通らぬよろい.[～锦]金糸で鎖模様を縫い取った緞子どんす.

[锁子骨] suǒzigǔ〔名〕(生)鎖骨.=‘锁骨’

[锁子甲] suǒzijiǎ〔名〕鎖かたびら.

[锁子葡萄] suǒzi pútao〔連〕小粒の種なしブドウ;トルファン産.

[璅] suǒ ①=‘琐’〈～语〉(-yǔ)瑣末な言葉.②玉に似た石.

[鏁] suǒ =‘锁’

[鏁绊] suǒbàn〔名〕書鎖.

[溹] suò 地名用字.[溹水](Suòshuǐ)川の名;河南省.

TA ㄊㄚ

[它](牠) tā ①〔代〕それ;前文または同一文に出てきた人間以外の事物を指す.〈其～〉その他.=‘其他’

②〔代〕口頭語においては特に主題を複指する．＝'他'〈这杯牛奶你喝了～！〉この牛乳はきみが飲んでしまいなさい．〈这个你们不要管～！〉これはきみたちがかまうことはない．③〔代〕（'任' '凭' '让' などの後に置き）放任の語気を表すのに用いる．〈暴风任～刮，大雨任～下！〉暴風，吹かば吹け，大雨，降らば降れ．〈过去的事就让～过去吧！〉過ぎ去ったことは過ぎ去るにまかせておけ．昔のことは水に流してしまえ．④〔代〕＝'他③' ⑤〔名〕姓．

〔它们〕tāmen〔代〕'它①'の複数；多く抽象的な事物を指す．☞'他们'，'她们'

〔它山之石〕tā shān zhī shí ＝'他山之石'

[他] tā ①〔代〕彼．㊟五四時期以前には'他'は男性・女性およびすべての事物を指したが，現在の書き言葉では，'他'は普通男性を指す．ただし性別がはっきりしないか，分ける必要のないときには'他'を使う．〈从笔迹上看不出～是男人还是女人〉筆跡からはその人が男か女か見分けがつかない．〈一个人要是离开了集体，～就将一事无成〉人が集団から離れたら，その人は何もやり遂げることができない．〈从里面叫出十三岁的迎儿和二十四岁花枝的浑家，道：和～都领去〉中から13歳の迎児と24歳の美しい妻を呼び出し，彼女たちも連れていけと言った；（《清平・簡貼》）．②〔代〕名前や'孩子'などの後に置き，さらに，そのものがどう呼んでいるかその語を置き，婉曲えんきょくに呼びかけたりその人を指示したりする；俗語．〈孩子～叔叔〉子どものおじさん．（あなた，あんた）．〈金旺～娘〉金旺のお母さん．（あなた，あんた）．③〔代〕1）動詞と数量詞の間に置くが，具体的な人または事物を指さない；このような場合やや荒々しいあるいは放任の語感が加わる．〈睡～一觉！〉一眠りするか．〈盖～三间瓦房！〉かわらぶきの三間の家を建ててやろう．2）動詞と目的語の間に置き，軽快な語気を表す；多く㊉．〈告妻ル，三教堂中避～炎暑〉妻よ，'三教堂'（＝'三教庙'）の中で炎暑を避けなさい；（《劉知遠》）．④〔代〕（㊐tuó）ほか．ほかの方面．ほかの場所．〈早已～去〉とっくにほかへ行った．〈～调〉（㊐tuó）ほかの．〈其～〉その他．

〔他爸〕tā bà ＝'他爹'

〔他变〕tābiàn〔名〕㊉思いがけない変化．〈单司户疑有～，密使人打探消息〉単司戸は何かあるのではないかと思って，ひそかに人をやって探らせた；（《古今・17》）．

〔他不具论〕tā bù jù lùn〔成〕そのほかのことは多言しない．

〔他辰〕tāchén〔名〕㊈ほかの日．他日．〈其余以俟～〉その他は別の日のことにいたしましょう；（《李娃》）．

〔他处〕tāchù ㊈＝'他方〔名〕①'〈已向～购得〉他方面より買い付け済み．

〔他调〕tādiào〔動〕よそに転勤する．〈厂长已经～〉工場長はもうほかへ異動しました．

〔他爹〕tā diē〔連〕あなた．あんた；妻が自分の夫をいう言葉；子のないときは'他'だけ，子ができると多く'他爹'．'他'の前に子どもの名が省略される．

〔他动词〕tādòngcí〔名〕㊐他動詞．＝'及物动词'

〔他端〕tāduān〔名〕㊈ほかの企て．ほかのはかりごと．

〔他方〕tāfāng〔名〕㊈①他方面．〈已另向～订妥〉別に他方面へ発注しました．＝'他处' ②よその土地．＝'他处'〈原来那汉子是～客人〉その男はよそから来た旅人だった；（《古今・2》）．〔形〕まっとうでない．〈肴～言语，把人调戏〉たわごとで人をからかう；（《董西廂・5》）．

〔他故〕tāgù〔名〕㊈ほかの訳．別な訳．

〔他国〕tāguó〔名〕他国．

〔他货〕tāhuò〔名〕㊆他の品．他品．〈谅系误将～寄下〉誤って他の品を送付されたものと存じます．

〔他激磁〕tājīcí〔名〕㊇他励磁．

〔他激电动机〕tājī diàndòngjī〔連〕㊇他励電動機．

〔他激控制〕tājī kòngzhì〔連〕㊇他力制御．

〔他家〕tājiā〔名〕㊈①他方．他社．＝'他处'〈恐生意为～作去〉取り引きが他社に流れるかも知れません．〈我用户已向～购进〉弊需要家はすでに他社から買い付けました．②他人の家．〈喻妇人外成于～〉女が嫁に行って，ほかの人と一家をなしたことを例える；（《詩經・唐風・葛生》鄭箋）．〔代〕彼；多く元曲などの曲中に用いられている．＝'他'〈～剃头落发，身被坏色袈裟〉あの人は髪をおろして，色あせた袈裟けさを身にまとっている；（《變文・廣將》）．

〔他老〕tālǎo〔代〕あの方；'他'の敬称．〈烦那位太爷替我请～出来〉どなた様か私のためにあの方に出て来てくれるようお取り次ぎを願います；（《紅樓夢・6》）．

〔他类〕tālèi〔名〕㊈異類．人間以外のもの．〈勿以～，遂为无心〉異類だからといって，無情のものだと考えないでください；（《柳毅》）．

〔他力〕tālì〔名〕㊈他力．〔～闸〕サーバント・ブレーキ．＝'伺服闸'，'随动闸'

〔他励磁〕tālìcí ＝'他激磁'

〔他律〕tālǜ〔名〕他律；日語．

〔他妈的〕tā mā de〔熟〕㊉畜生．こん畜生．

〔他每〕tāmei〔代〕㊉彼ら．＝'他们'〈黄达被～打坏了〉黄達は彼らに打ちのめされた；（《水滸・105》）．

〔他们〕tāmen〔代〕①彼ら；自分と相手以外の若干名を指す．〈～的朋友〉彼らの友達．〈～车间〉彼らの（工場の）職場．〈～俩〉彼ら二人．〈能打就打，能骂就骂，至不济也要对准了～的脸，啐几口，呸！呸！呸！〉ぶてたらぶつし，悪態をつけたらうんと悪態ついてやる，少なくともやつらの顔めがけて，ぺっ，ぺっ，ぺっ，とつばをひっかけてやる．〔～自己的人〕彼らの側の人間．②人名・職名・呼称などの後におき，ある人およびその人と関係する人を指す．〈连长～〉中隊長たち．〈爸爸～工厂〉お父さんたちの工場．〈洪大哥～〉洪兄さんたち．☞'她们'，'它们' ③㊈ほかの一族．〈嫁女于～〉ほかの一族に娘を嫁に出す；（《小玉》）．

〔他懑〕tāmen〔代〕㊉彼ら．＝'他们'〈来到门首，见～人去，…〉入り口まで来ると，彼らが入って行くのをみて，…；（《清平・簡貼》）．

〔他纳〕tānà〔代〕㊉あの方．あのお方；tānnà と発音した．＝'您'

〔他年〕tānián〔名〕㊈（未来の）いつかの年．〈～锦里经祠庙〉いつの日か錦里にある廟びょうへ行けるならば；（李商隱《籌筆驛》詩）．

〔他念〕tāniàn〔名〕㊉よからぬ考え．〈若有～犯出事来，断然不饶的〉もしよからぬ考えをもって事をしでかしたら，断固許さない；（《醒世・19》）．

〔他娘的〕tā niáng de ＝'他妈的'

〔他侬〕tānóng〔名〕㊈ほかの人たち．他人．

〔他妻莫爱〕tā qī mò ài〔諺〕（'他马莫骑'と続き）他人の妻に思いを寄せてはいけない，他人のウマに乗ってはいけない；（《醒世・33》）．

〔他人〕tārén〔名〕㊈他人．＝'别人'〈不要长～志气，灭自己威风！〉他人の志気を高め，自分の威風をなくしてしまうようなことはするな．〈不与人同桌进食，同杯用茶，以免传布病菌，贻害～〉病原菌が伝染して他人に害を及ぼさないようにするため，人と食事をともにしてはいけないし，同一食器でお茶を飲んではいけない．〔～大难心不动，自身小病心绞痛〕〔諺〕人の十難より我が一難．〔～瓦上霜〕他人事．囫〈把这件事看成～〉このことを他人事のようにみなす．

〔他日〕tārì〔名〕㊈①将来のある一日，またはある一時期．他日．＝'日后'〈我的问题很复杂，须得有长时间的思索才可以避免～的后悔〉私の問題は複雑だから，長い時間をかけて考えてこそ，他日後悔をしなくてすむ．②過去のある一日，またはある一時期．＝'有一天'，'以前'〈～任氏谓郑子曰：…〉ある日，任氏は鄭子に…と言った；（《任氏》）．

〔他杀〕tāshā〔名〕他殺．

〔他山攻错〕tā shān gōng cuò ＝'他山之石'

〔他山之石〕tā shān zhī shí〔成〕他山の石．〔～，可以攻玉〕〔成〕他山の石，もって玉を攻めるべし；他人の誤った言行も，自分の欠点を改める助けとなるたとえ；（《詩經・小雅・鶴鳴》）．

〔他伤〕tāshāng〔名〕他人の殺傷によって生じた損傷；法医学用語．

〔他生〕tāshēng〔名〕㊈他生たしょう．〈～未卜此生休〉他生のどこで生まれ変わるかわからないうちに，この現実での人生はおしまいになった；（李商隱《馬嵬》詩）．

〔他时〕tāshí〔名〕㊉他日．将来．〈～倘生得一男…〉将来男の子が一人生まれたら，…；（《古今・40》）．

〔他适〕tāshì〔動〕㊈（女が）再婚する．〈终身永无～〉死ぬまで決して再婚はしない；（《警世・35》）．

〔他是何人〕tā shì hérén〔諺〕（'我是谁'と続き）彼も私も同じ人間である．

〔他售〕tāshòu〔動〕㊈よそへ売却する．〈鉴于当地市价上涨，现售可获利较厚，竟擅自～，不予装运〉その土地の市価が上がり，現金売りをすれば，相当もうかるところから，なんとかってによそへ売却し，積み出さない．

〔他条〕tātiáo〔形〕㊄①落ち着いている；㊄．②仕事が暇で生活が快適である；㊄．

〔他往〕tāwǎng〔動〕㊈よそへ行く．

〔他乡〕tāxiāng〔名〕㊈他郷．他国；故郷から遠い所．〈～遇故知〉異郷で知り合いに会う．〈远离祖国，居住～〉遠く祖国を離れ異国に住む．〈你却与小娘子杀了人，拐了钱财，盗了妇女，同往～〉おまえは若婦人といっしょに人を殺し，金を持ち逃げし，その婦人をさらっていっしょによそに行こうとした；（《京本・15》）．〔～异县〕異郷．〔死于～〕旅の空で死ぬ．

〔他姓〕tāxìng〔名〕㊉他家．〈爹妈要将奴改适～〉父母は私を他家へ再婚させようとした；（《醒世・5》）．

〔他要我肝花〕tā yào wǒ gānhua〔諺〕（'我要他肚肠'と続き）彼が私の肝臓を取るというのなら，私は彼の腹わたを取ってやる；互いに鋭く対立して，ただではおさまらないたとえ．歯には歯を，目には目を．

〔他意〕tāyì〔名〕㊈他意．〈此外实无～〉このほかに実際に他意がない．

〔他虞〕tāyú〔名〕㊈他の憂いごと．

〔他愿〕tāyuàn ㊈＝'他意'〈我个人本无～〉私個人は他意がない．

〔他志〕tāzhì〔名〕㊈ふたごころ．

〔他州外府〕tā zhōu wài fǔ〔成〕自分が住んでいないほかの州か府；（《初拍・20》）．

〔他走他的山东道〕tā zǒu tāde shāndōngdào〔諺〕（'我过我的独木桥'と続き）彼は彼の大きな道を行き，私は私の一本橋を渡る．お互いに相手の行き先にかまわない．＝'你走你的阳关道，我过我的独木

桥'

[她] tā ①〔代〕彼女；五四時期以後'他''它'に対し用いられるようになった. ☞'他' ②〔名〕姓.

[她们] tāmen〔代〕'她'の複数. 彼女ら. 【注】表記は、指示するものがすべて女性のときに'她们'、男女を含むときは'他们'. ☞'他们'，'它们'

[趿](△靸) tā 足先につっかけて靴を履く. // '靸'又 sǎ

[趿脚儿鞋] tājiǎorxié〔名〕(旧) スリッパの類.

[趿拉] tāla〔動〕(布靴を)かかとを踏みつけて履く，つっかける. ='沓拉'，'遢邋'，'塌拉'，'搨拉'，'蹋拉'，'拖落'，'遢拉'〈別～着鞋走路！〉靴の後ろを踏みつけて歩いてはいかん. 〈这双鞋都叫你～坏了〉この靴はおまえが後ろを踏みつけて履いて、すっかりだめにしてしまった. 〈～着拖鞋〉スリッパをつっかけ履きする. [～板儿] (方) 木のサンダル；【東北】.

[趿拉儿] tālar〔名〕(方) スリッパ. ='拖鞋'；【北京】. [草～]草で編んだスリッパ. わらぞうり. [皮～]皮のスリッパ.

[铊] tā〔名〕(化) タリウム；金属元素の一つ. 〈～盐〉(·yán) タリウム塩. // tuó ☞'砣'

[溻] tā ①〔動〕(方) 汗がしみる. しみとおる；【北京】，【東北】. 〈天太热，我的衣服都～了〉あまりに暑いので、私の衣服は汗でびっしょりになってしまった. 〈汗出得全身～了〉汗で全身びしょぬれになった. 〈汗衫～的沾身上了〉シャツが汗でぬれて肌にべとつく. 〈躺在湿地方儿，不嫌～得慌？〉湿ったところに寝ころんで、水がしみるのが気にならないのか. ②湿ったところに寝る.

[塌] tā ①〔動〕(方) (支えてあったものが)崩れる，倒れる，落ち込む. 底が抜け落ちる；【北京】. 〈房顶子～了〉屋根が落ちた. 〈墙～了〉塀が倒れた. 〈天～下来〉天が崩れ落ちる. 〈房子～下来〉家が倒れる. 〈木桶的底儿～了〉桶の底が抜けた. 〈包子蒸过了火，都～在屉儿上了〉蒸しすぎて'包子'がかけごにくっついてしまった. ②〔動〕(方) へこむ. 落ち込む；【北京】. 〈人瘦得两腮都～下去了〉やせて両ほおがすっかり落ち込んだ. 〈棕绷子当间儿～下去了〉シュロなわで編んだベッドの中央が、へこんでしまった. 〈瘦得两眼都～进去了〉やせて両目がくぼんでしまった. ③〔動〕(方) 垂れる. しおれる. 勢いが衰える；【北京】. 〈这棵花晒得～秧了〉この花は日にあたってしおれてしまった. 〈炉子里火～了〉炉の火力が弱くなった. 〈他现在也～了锐气，不那么份儿了〉彼は今は鋭気も衰えて、あまり威勢はよくない. ④〔動〕(気を)静める，落ち着ける. 〈～下心去〉気を静める. 心を落ち着ける. ⑤〔動〕(旧) 縁どりする. 〈～一道十三股里外挂金线的绦子〉13筋ほどの金糸を使ったうちひも一本で縁どりする；(《兒女·20》). ⑥ (方) ='拓㊁② ③'；(閩). 〈～便宜〉(·piányi) ☞'拓便宜'

[塌板] tābǎn〔動〕(方) 手違いが起こる.

[塌鼻(子)] tābí(zi) ='塌鼻梁'〔名〕①ぺしゃんこの鼻. ②同上の人. はなぺちゃ.

[塌鼻头] tābítou〔名〕(方) 鼻ぺちゃ. 低い鼻；(閩)，【四川】.

[塌菜] tācài〔名〕(植) キサラギナ.

[塌场] tā，chǎng〔動〕(方) 事故が起こる. しくじる；【四川】. 〈免得你又～〉あなたがまた失敗しないように.

[塌车] tāchē〔名〕(方) 荷車. 大八車；大きめのものをいう；(閩).

[塌地] tādì〔名〕くぼ地になっている田畑. 平らな田畑. [～白菜]ハクサイ.

[塌顶] tā，dǐng〔動〕①屋根や天井が崩れる. ②坑道の天井が崩れる.

[塌方] tā，fāng (地)〔動〕土砂・積んだ石などが崩れる. 落盤する. 〈～事故〉落盤事故. 〔名〕(tāfāng) 土砂崩れ. 地滑り. 〈排～〉崩れ落ちた部分を取り除く. ='坍方'

[塌房] tāfáng〔名〕(旧) 倉庫.

[塌坏(了)] tāhuài(le)〔動〕(建造物などが、また組織が)崩れる，崩壊する.

[塌火] tā，huǒ〔動〕(弾が)不発になる. 発火しない.

[塌架(子)] tā，jià(zi)〔動〕①家が壊れる. 〈那所房子早就～了〉あの家はとっくに壊れてしまった. ②事に失敗する. 失脚する. ③(組織・局面・体制などが)崩れる. ④ (方) 家運が傾く；【北京】. 〈他们家到后来也～了〉あの家はその後、家運も傾いた. ⑤ (方) (ウマが)腹ばいになる；【北京】. 〈照那马腿上一刀，马就～了〉そのウマの足めがけて一太刀ふるうと、ウマは倒れてしまった.

[塌窖] tājiào〔動〕①穴ぐらが陥没する. ②(事業に)失敗する.

[塌棵菜] tākēcài〔名〕(植) クロナ. ='太古菜'

[塌窟窿] tā kūlong〔熟〕借金する. 借材をする. (金銭的に)穴をあける.

[塌拉] tāla ='趿拉'

[塌脸儿] tāliǎnr〔形〕(方) 蒸し菓子や焼き菓子の表面がへこんでいる；【北京】. 〈这自来红有点儿～〉この'自来红'〔月餅状に似た菓子〕は真ん中が少しへこんでいる.

[塌落] tāluò〔名〕(地層の)崩壊. 〔動〕(家などが)崩壊する. 〈天花板突然～〉天井が突然落ちる.

[塌便宜] tā piányi〔熟〕(方) ='拓便宜'；(閩).

[塌铺] tāpū ='塌涾'〔形〕(方) いっぱいに詰まっている；(閩). 〈缸里格水～～〉かめの中の水はたっぷり入っている.

[塌气儿] tā，qìr〔動〕意気消沈する. げっそりする. 意欲が衰える.

[塌欠] tāqiàn〔動〕欠損する. 穴をあける. 〔名〕欠損.

[塌飒] tāsà〔形〕(書) 志を得ない. 〈生涯都～〉一生涯、志を得なかった；(范成大《闇門初泛》詩). ☞【次項】

[塌飒] tāsa〔動〕(方) 進歩を求めず怠けている；【北京】. 〈这小子老那么～着，多没劲〉こいつはいつもぶらぶらしていて、意気地がない. ☞【前項】

[塌趿] tāsa (旧) ='搭撒'〈～着两只眼，…〉両目をしょぼつかせて、…；(《醒生·10》).

[塌实] tāshi〔形〕①(仕事や学習態度が)着実である，落ち着いている，浮ついていない，手堅い. (例) 〈做法不～〉やり方が着実でない. 〈～肯干〉手堅くて仕事に積極的である. 〈工作～，挺有威信〉仕事ぶりが確実で、とても信望がある. ②実直である. きまじめである. ③(事が)落着している. ④(気持ちが)安定している，落ち着いている，穏やかである. (例) 〈吃不～〉落ち着いて食べられない. 〈事情办完就～了〉事を済ませると気持ちが落ち着く. 〈翻来复去睡不～〉何度も寝返りを打ち、安眠できない. 【注】'踏实'とも.

[塌塌米] tātāmǐ〔名〕(訳) たたみ；日語.

[塌塌铺] tātāpū〔形〕(方) いっぱいに詰まっているさま；(閩). 〈篮子里～装满了吃的东西〉かごの中には食べ物がぎっしり詰まっている.

[塌塌儿] tātar〔名〕(方) (訳) 小屋. ところ. 場所. 住所；満州語；【北京】，【四川】. 【注】'他他儿''摊摊儿''塌担'とも. 〈是到哪个～唱？〉どこへ行って歌うの. [～搭]地方のボス. 土地のよたもの. [～房]皇帝に拝謁する広間. ='待朝房' [～眼儿]狭い場所. 手狭な部屋. (例) 〈就这么个～能摆多少东西？〉こんなちっぽけな所にどれほどの品物が並べられるのか. [小～]拙宅. [这～]ここ.

[塌台] tā，tái〔動〕①崩壊する. 台なしにする. 失敗する. (立場などを)くつがえす. ='垮台'〈最后，维持不住局面而～了〉ついに局面を維持しきれなくなってつぶれた. 〈他不至于想塌我的台〉彼は私の立場をなくそうとするようなことはしまい. [～人物]失脚した人物. ② (方) メンツをなくす. 失態を演ずる. ='坍台'；(閩). ③ (方) (人の)面目を失わせる，恥をかかせる. ='坍台'；(閩).

[塌天] tātiān〔動〕天が崩れる. (喩) 重大なことのたとえ. [～大祸] [～之祸]破天荒な災い.

[塌头] tātou〔名〕女性が両親の喪に際し、頭に白い布をかぶる古い習慣. また、その白い布を指す.

[塌下窟窿] tāxià kūlong〔熟〕借金をする. 〈今年你娶了媳妇，塌下十块钱窟窿〉今年あなたは嫁をもらって、十数'元'の借金をこしらえた.

[塌陷] tāxiàn〔動〕陥没する. へこむ. 落盤する. くぼむ. 落ち込む. 〈有～的危险〉落盤の危険がある. 〈眼窝～了〉目がくぼむ. 〈由于地震房子～了〉地震で家が埋没した. 〈这座房子太老了，有些墙基已经～下去〉この家はとても古く、一部は壁土台の部分が陥没してしまった. [～式] (地) カルデラ式(の). [一火山]カルデラ式火山.

[塌心] tā，xīn〔動〕(方) 心を落ち着ける；【天津】，【東北】. 〈他干嘛塌不下心来？〉彼はなんで落ち着かないんだ.

[塌楦儿] tā，xuànr〔動〕(方) (靴や帽子などの)形が崩れる；'楦儿'は靴などの形を整えるために内に詰める木型；【北京】. 〈这双鞋穿塌了楦儿了〉この靴は型が崩れてしまった.

[塌压] tāyā〔動〕崩れ落ちてのしかかる.

[塌崖] tā，yá〔動〕崖が崩れる.

[塌秧(儿)] tā，yāng(r)〔動〕① (方) (水分がなく)苗がしおれる. 草花が枯れる；【北京】. 〈这盆菊花干得塌了秧啦〉この鉢のキクの花は水分が足りず枯れてしまった. 〈小翠这两天就像～的小苗似的打不起精神来〉小翠はここ二日しおれた苗のように元気がない. ② (方) (失敗して)しょげ返る. 意気が消沈する. 元気がうせる；【北京】. 〈他作了瘪子，塌了秧儿了〉彼はしかられてしょんぼりしてしまった. ③顔に生気がなくなる. ④(事業などが)不振になる.

[塌腰] tā，yāo〔動〕腰を低くする. 〔名〕(tāyāo) でっちり.

[塌中] tāzhōng〔動〕俳優が中年になってのどがつぶれる.

[塌嘴] tāzuǐ〔動〕(旧) おしゃべりをする. 〈我往自家儿子去处，愁那里没人伏侍，要你们去献勤～？〉私は自分の子のところへ行くのに、あちらに世話するものがいないのではないかと心配して、おまえたちにこびへつらいやおしゃべりをしてもらう必要などあるものか；(《西遊·34》).

[煬] tā [煬丝密] (tāsīmì)〔名〕(方) 甘味をつけたヒツジの焼き肉. ='它似蜜'；【北京】.

[褟] tā ①〔動〕(方) 衣類に縁飾りを縫い付ける. ='塌⑤'〈～一道绦子〉うちひもを1本縫い付ける. ②〔動〕汗をおさえる. 〈把汗～过来〉汗をおさえる. ③〔名〕姓.

[褟绦子] tātāozi (方)〔名〕衣類の縁；【北京】. 〔連〕(tā tāozi) 縁・レースを縫い付ける；【北京】.

[踏㊁] tā 【踏实】. // ㊀ tà

[踏拉] tāla〔動〕(履物を)ひっかける. ='趿拉'〈～着鞋〉靴をひきずっている.

[踏实] tāshi ='塌实'〈睡～觉〉落ち着いて寝る. 〈做～工作〉安定し

た仕事をする.〈他的学问做得很～〉彼は的確で真剣に学問を研究する.〈有一部分人左看右看都不～〉一部の人はきょろきょろして落ち着きがない.〈别再光棍好苦,叫得人心里不～〉これ以上独身者はつらいと言って,おれたちの心を不安にさせないでくれ.〈儿子回来了,我心就～了〉息子が帰ってきたから,ほっとしたよ.〈写了封回信,心里总算～了〉返事を書いて,ようやく気がすんだ.〈～的性格〉地味な性格.

[踏心] tā, xīn〔動〕(方)心を落ち着かせる.腹を決める.〈你还不踏下心来收拾收拾?〉きみはまだ始末するよう腹を決めていないのか.

[嚃] tā よくかまないで飲み込む.〈～羹〉'羹'を飲み込む.

[溚] tǎ ①湿る. ②〔名〕(外)タール. ='焦油'〈煤～〉コール・タール.〈木～〉木タール.

[溚草] tǎcǎo〔名〕(植)ミノボロ.
[溚轻油] tǎqīngyóu〔名〕タール軽油.
[溚酸] tǎsuān〔名〕(化)タール酸.[～油]タール油.
[溚溚渧] tǎtǎdì〔形〕(方)①しずくが絶え間なくしたたり落ちるさま;(呉).〈身浪汗水～〉体から汗がしたたっている.〈伊哭得眼泪水～〉彼はぼろぼろ涙を流して泣いた. ②貧窮しているさま;(呉).〈伊勒拉旧社会里穷得～〉彼は旧社会では赤貧洗うがごとしであった.
[溚油] tǎyóu〔名〕タール油.
[溚蒸气] tǎzhēngqì〔名〕タール蒸気.
[溚值] tǎzhí〔名〕タール価.
[溚状物] tǎzhuàngwù〔名〕タール状物.

[塔] tǎ ①〔名〕寺院の塔.〈一座～〉一つの塔.〈宝～〉(寺院の)塔. ②塔状の建築物.〈水～〉給水塔.〈灯～〉灯台. ③〔擬〕かちん;小さくてかたいものが落ちる音.〈毽子～的一声落在地上〉'毽子'(☞'毽')がかちんと音をたてて地面に落ちた. ④音訳語に用いる.〈～布〉☞〔語義〕. ⑤〔名〕姓.

[塔板] tǎbǎn〔名〕(化)棚皿.[～层]棚段数.[～接合]目板継手.[～效率]段効率.
[塔比俄卡] tǎbǐ'ékǎ〔名〕(外)タピオカ.
[塔布] tǎbù〔名〕(外)タブー.禁制.宗教上の禁忌.
[塔菜] tǎcài ='塔棵菜'
[塔尺] tǎchǐ〔名〕標尺.
[塔底油] tǎdǐyóu〔名〕(石)釜残油.
[塔巅] tǎdiān〔名〕塔の頂上.
[塔吊] tǎdiào〔名〕タワー・クレーン.
[塔顶] tǎdǐng〔名〕塔のてっぺん.
[塔墩] tǎdūn〔名〕しりもち.〈摔了个～〉しりもちをついた.〈打个～〉しりもちをつく;(《水浒·67》).
[塔尔米黄铜] tǎ'ěrmǐ huángtóng〔連〕タルミ金.
[塔尔羊] tǎ'ěryáng〔名〕(動)ヒマラヤ・タール.
[塔夫绸] tǎfūchóu〔名〕タフタ;光沢ある薄い平織絹.
[塔花] tǎhuā〔名〕(植)トウバナ.
[塔灰] tǎhuī〔名〕(方)天井や壁のすす;多く天井から垂れている糸状のすすを指す;(北).〈妈妈的笑声震下棚顶一缕～〉母親の笑い声は天井のすすをふるい落とした.
[塔吉克族] Tǎjíkèzú〔名〕タジク族;中国および中央アジアの少数民族の一つ.☞付表
[塔架] tǎjià〔名〕(架線用)鉄塔.架線塔.
[塔尖上功德] tǎjiānshang gōngdé〔熟〕最後の仕上げをする;(《醒世·7》).
[塔径] tǎ jìng〔名〕(化)塔径.
[塔康运动] tǎkāng yùndòng〔連〕(地)タコニック.
[塔棵菜] tǎkēcài〔名〕(方)(植)ターサイ.クロナ. ='塔菜';(呉).
[塔兰其] Tǎlánqí〔名〕①少数民族の一つ;突厥系回族に属す.Tarimchi の音訳. ②ウイグル人;新疆ウイグル自治区の伊宁·霍城·宁西·塔城などの地区に分散して住む人を指す.
[塔了] tǎle〔動〕(方)(賭博で)大損する;博徒の隠語;(北京).
[塔里木兔] tǎlǐmùtù〔名〕(動)タリムノウサギ.
[塔楼] tǎlóu〔名〕高層建築物.〈十六层～〉16階建て高層ビル.
[塔轮] tǎlún〔名〕(機)段滑車.ステップ・プーリー.段車.[～车床]段車旋盤.[～传动]段車伝動.[～机构]段車装置.
[塔姆管] tǎmǔguǎn〔名〕タンマン管.
[塔姆炉] tǎmǔlú〔名〕タンマン炉.
[塔盘] tǎpán〔名〕(化)棚皿.[～数]段数.[～效率]段効率.
[塔儿壶] tǎrhú〔名〕(方)身を清める水を入れる器. ='汤瓶';(北京).
[塔式] tǎshì〔形〕①タワー式(の);(不完).[～起重机]タワー式起重機.タワー・クレーン.[～天线]塔空中線. ②ピラミッド式(の);(不完).
[塔氏鲪] tǎshìjūn〔名〕(魚)エゾメバル.
[塔酸] tǎsuān〔名〕(化)塔酸.
[塔塔尔族] Tǎtǎ'ěrzú〔名〕タタール族;中国少数民族の一つ.☞付表
[塔台] tǎtái〔名〕(飛行場の)管制塔.コントロール・タワー.
[塔调] tǎtiáo〔動〕①調子が合う. ②ぴったりする.しこりがない. ③情理に合う.
[塔哇] tǎwā〔名〕(外)解放前のチベットの寺院の奴隷.
[塔效率] tǎxiàolǜ〔名〕(化)塔効率.
[塔形齿轮] tǎxíng chǐlún〔連〕段歯車.
[塔形电子管] tǎxíng diànzǐguǎn〔連〕メガトロン.
[塔院] tǎyuàn〔名〕塔のある庭.
[塔云] tǎyún〔名〕(気)立ち雲.
[塔钟] tǎzhōng〔名〕タワー・クロック.時計台の時計.
[塔座儿] tǎzuòr〔名〕塔の下の部分.

[墖] tǎ ='塔'

[獭] tǎ〔名〕'水獭'〔カワウソ〕,'旱獭'〔タルバガン〕,'海獭'〔ラッコ〕の総称.普通'水獭'を指す.〈～皮〉カワウソの毛皮.

[獭祭] tǎjì〔動〕(喩)(文筆家が)人の文章をつなぎ合わせる,典故を羅列して文章を作る.
[獭皮] tǎpí〔名〕☞〔字解〕.[～帽]カワウソの毛皮で作った帽子.
[獭髓] tǎsuí〔名〕カワウソの骨髄からとる油.
[獭兔皮] tǎtùpí〔名〕ビーバー・スキン.
[獭疫] tǎyì〔名〕ペスト.

[鳎] tǎ〔名〕(魚)カレイ目·ウシノシタ類の総称.〈～目鱼〉同上;俗語.〈条～〉ツルマキ.〈舌～〉クロウシノシタ.シタビラメ.

[鳎米] tǎmǐ ='鳎目'
[鳎目] tǎmù ='鳎目鱼'〔名〕(魚)アカシタビラメ.
[鳎鱼] tǎyú〔名〕(魚)ウシノシタ類.

[拓㊁](搨) tà ①〔動〕拓本をとる.〈～印〉同上.〈～拓本〉拓本をとる. ②〔動〕(方)手すさびに描く;(呉),又(白).〈沈石田、文衡山、祝枝山～子几笔〉沈石田·文衡山·祝枝山などが,手すさびにちょっと描く;'～子'は完成を表す時態助詞;(《初拍·1》). ③〔動〕(方)塗る.塗り付ける;(呉).〈～油〉油を塗る.〈～胭脂花粉〉紅おしろいを付ける;化粧する. ④〔動〕(白)積み重なる;借金がたまる.〈～下我两个月房钱,却来这里养老婆?〉うちの部屋代が2か月もたまっているのに,こんな所に女を囲っているのか;(《金瓶梅·99》). // ㊀ tuò

[拓本] tàběn〔名〕拓本.石ずり.〈拓～〉☞〔字解〕①.
[拓膏药] tà gāoyào〔連〕(方)練り薬を塗る;(呉).
[拓画] tàhuà〔動〕心を専一にしてかかない.無造作にかく.(喩)事を間に合わせ的にする.責めふさぎをしておく.
[拓蓝纸] tàlánzhǐ〔名〕青色カーボン紙.
[拓便宜] tà piányi〔連〕(方)うまい汁を吸う. ='占便宜';(呉).
[拓片] tàpiàn〔名〕石ずりした紙片.拓本.
[拓帖] tàtiè〔名〕拓本帖.
[拓印] tàyìn〔動〕☞〔字解〕①.
[拓字] tàzì〔名〕石ずり.

[沓㊀] tà ①多い.重なり合う.(書)〈杂～〉雑踏する.〈纷至～来〉引きもきらずやってくる. ②〔動〕(方)捨てる.投げる;(呉).〈～来喉黄浦〉黄浦に捨てる. ③〔名〕姓. // ㊁ dá

[沓杯] tàbēi〔名〕重ね式の杯の一式.
[沓合] tàhé〔動〕重ねる. ='重叠'
[沓乱] tàluàn〔形〕入り乱れている.混雑している.〈～的脚步声〉入り乱れた足音.
[沓沓] tàtà〔形〕①早く歩くさま. ②口数の多いさま.よくしゃべるさま.がやがやと騒ぐさま.
[沓脱] tàtuō〔動〕(方)なくす.紛失する.ほうり捨てる;(呉).〈～仔啥物事哩?〉どんなものをなくしたのか.〈蟋蟀～仔脚哉〉コオロギが足をなくした.
[沓杂] tàzá〔形〕混雑している.

[㒓](亻達) tà ☞'佻㒓'(☞'佻')

[𬇙](澾) tà 滑らかである. ='滑溜 huáliu'

[挞](撻) tà ①(物で人を)殴る,打つ.〈鞭～〉むちで打つ.鞭撻する. ②(方)(人の預けた金を)横領する;(呉). ③〔名〕(方)(外)タルト;菓子の一種.英語 tart;(広).

[挞伐] tàfá〔動〕(書)①討伐する.〈大张～〉大規模な討伐を行う. ②(人を)責める.
[挞罚] tàfá〔名〕むち打ちの罰.〔動〕こらしめる.
[挞没] tàmò〔動〕(白)たたいて消す.
[挞皮] tàpí〔名〕(方)無頼漢.ごろつき;(粤).
[挞沙鱼] tàshāyú〔名〕(方)(魚)ヒラメ;(広).
[挞市] tàshì〔動〕(書)人の前で辱める.
[挞尾] tàwěi〔名〕帯にさげる金属性の飾りもの;官位によって,金·玉·犀の角·銀·銅·鉄の区別がある.

[闼](闥) tà ①門.小さな門.正門の奥の小門.〈排～直入〉門を開けてつかつかと入っていく. ②(方)開き戸式の大きな窓;開ける時はかぎで釣り止める;(呉).〈～子门〉(-zǐmén)1)同上. 2)一枚戸の門.〈一门三吊～〉一つの門と三つの'闼'.(喩)貧しい人の家.

[谘] tà 〔谘谘〕(tàtà)〔形〕ぺちゃくちゃよくしゃべるさま. 口数の多いさま.

[涾] tà ①湯がたぎりあふれる. ②〔涾沲〕(tàduò)〔形〕波が重なり合うさま.

[搭] tà (方)＝'拓㊁②③'；(閩). 〈～粉〉(-fěn) おしろいを塗る. 〈～便宜〉(-piányi) うまい汁を吸う.

[嗒㊀] tà 失意のさま. 〈～然〉同上. //㊁ dā

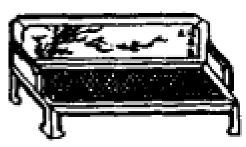
[嗒苔苔(的)] tàchīchī(de)〔擬〕(白)ウマを追う声. ハイドウ.
[嗒然] tàrán〔形〕☞字解. 〔～若失〕〔成〕しょんぼりとして我を忘れたかのようである. なくしものをしたようにがっかりする.
[嗒丧] tàsàng〔動〕がっくり気を落とす. 〈～着脸〉顔をくもらせる.
[嗒嗒] tàtà〔動〕(白)食べて味をみる.
[嗒焉] tàyān〔形〕がっかりしたさま.

[猲] tà 野獣が駆けるさま.

[遝] tà ①(互いに)追い付く, 及ぶ. ②多い. 重ねる. もつれている. 入り乱れる；'沓'に通じる. 〈杂～〉入り交じる. 多いさま. 〈行人杂～〉通行人でごった返している.

[漯㊁] tà 〔漯河〕(Tàhé)〔名〕川の名：山東省. //㊀ luò

[榻] tà ①〔名〕狭くて低い寝台. 〈竹～〉タケの寝いす. 〈藤～〉籐の寝いす. 〈挤在沙发～上密谈〉ソファーに詰めて座り密談する. ②〔名〕姓.



榻

[榻板] tàbǎn〔名〕(白)狭い寝台・寝いすにする板. 寝台・寝いすに敷く板.
[榻板儿] tàbǎnr〔名〕(方)開き戸式ケースの中を仕切る横板；〔北京〕.
[榻车] tàchē (方)＝'塌车'；(閩).
[榻榻密] tàtàmì ＝'塌塌米'

[毾] tà 〔毾㲪〕(tàdēng)〔名〕毛布. 絨毯じゅうたん.

[踏㊀] tà ①〔動〕足で踏む. 踏みつける；もと南方語. ＝'踩' 〈践～〉踏みにじる. 〈～青〉春, 郊外へでかけることをいう；旧俗では清明節に行う. '青'は生えたばかりの草を指す. 〈脚～实地〉足を地につける. (喩)現実に立脚する. 〈脚步～在雪地上, 软软的, 发出轻松的叫声〉雪を踏む足音は, やわらかく, 軽やかな音を出す. 〈大～步地前进〉大またで進む. 〈好鞋不～臭粪〉よい靴はくそを踏まぬもの；善人は悪人とかかわり合わない；(《清平・快嘴》). (転)みずから現場に赴く. 〈～看〉〈～勘〉☞語彙. ②〔動〕(方)乗る；ペダルを踏む. ＝'登', '蹬'；(閩). 〈～车〉車に乗る. 〈～三轮车〉三輪車に乗る. 〈～脚踏车〉自転車に乗る. ③〔動〕登る. 〈我从家里一走, ～三山, 走五岳〉私は家を出ると, '三山'を登り, '五岳'を訪ねる. ④〔動〕(方)歩く. 行く. ＝'走'；(閩). 〈～进厂门〉工場の門をくぐる. 工場に入る. 〈～过去往上首一只靠背上坐定〉歩いて行って上手かみての背もたれのあるいすに腰をおろした. ⑤〔動〕(方)車で運ぶ；(閩). 〈～小菜〉野菜を運ぶ. 〈今朝进城～肉去〉今日は町へ肉を運んで行く. ⑥〔動〕(白)あとをつける. 〈我装做承局, 后面～将你来〉私は承局(役人)に化け, あなたのあとをつけたのです；(《古今・36》). ⑦〔名〕姓. //㊁ tā

[踏白马军] tàbáimǎjūn〔名〕宋代, 軍が移動するとき, 先頭部隊の前を進む騎馬斥候部隊. 〈队伍中有～, …〉隊列の中に騎馬斥候部隊がおり, …；(《水滸・81》).
[踏板] tàbǎn〔名〕①ステップ. タラップ. 渡し板；車や船に乗り降りするための板. ②ミシン・水車・自動車などの動力を伝える板. ペダル. パドル. 踏み板. 〔～车〕スクーター. 〔加速～〕アクセルレーター・ペダル. ③(体)1)踏み板；走り幅跳び. 2)飛び板；飛び込み. 〔～跳水〕飛び板飛び込み. ④(寝台への上り下りに用いる)小さな踏み板.
[踏边] tàbiān〔動〕(方)ミシンでへりを縫う；(閩).
[踏步] tàˌbù〔動〕①足踏みする；体操の動作. ②足踏みして進まない. 〔～不前〕〔成〕同上. (例)〈为什么十几年一直～？〉なぜ十何年もずっと足踏みしているのか. ③歩く. 〈正要～归寓〉ちょうど歩いて旅宿に帰ろうとした；(《照世盃・1》). 〔名〕(tàbù)(方)①段. 階段の一つ一つの段. 〔～板〕階段の一つ一つの段. 踏み板. 〔～级〕家屋の前の敷き石. ＝'台阶(儿)'；(閩). 〔～宽〕階段の踏み板. 踏みづら. 〔～竖板〕(建)蹴上げ. 蹴込み. 蹴込み板. ＝'台阶(儿)' ②ベッドの前に置く, 足をのせる台.
[踏查] tàchá〔名〕踏査. 〔動〕①実地調査する. 〈～地形〉地形を踏査する. 〈～贼迹〉賊の侵入経路を実地検分する；(《紅樓夢・111》). ②(白)圧迫する. 侮辱する. 〈将百姓敢～〉良民を平気で虐げる；(《元曲・魯齋郎・楔子》).
[踏沉船] tà chénchuán〔熟〕(方)落ち目の人を虐げる. 人の危急に乗じて陥れる；(閩).
[踏穿镬盖] tàchuān huògài〔熟〕(方)秘密をあばく. すっぱぬく. 暴露する；(閩). 〈侬要我包瞒迭桩事体, 我偏偏～说亮话〉きみは私にこの件を隠しておけと言うが, 私はどうしてもありのままをさらけ出す.
[踏床] tàchuáng〔名〕寝台の前に置く, 足をのせる台. 〈那妇人也不应, 自坐在～上, …〉その婦人は答えようともせず, 足のせ台に腰かけ, …；(《水滸・45》).
[踏锤] tàchuí〔名〕足踏みハンマー.
[踏春] tàchūn〔動〕春にピクニックに行く.
[踏凳] tàdèng〔名〕(方)寝台の横に置く足台. ＝'踏脚凳'
[踏地] tàdì〔動〕(白)じだんだを踏む. 〈言语未定, 燕子即回, ～叫唤〉その言葉が終わらないうちに, ツバメが帰ってきて, じだんだを踏み, 大声をあげた；(《變文・燕子》).
[踏碓] tàduì〔名〕足踏みのうす.
[踏访] tàfǎng ＝'踏看'
[踏缝纫机] tà féngrènjī〔連〕(方)ミシンを踏む；(閩).
[踏罡步斗] tà gāng bù dǒu〔熟〕亡霊の祭りのとき, 道士が星座の形に横に並び進む；《水滸・79》では'步罡踏斗', 《平妖伝・9》では'踏罡布斗'とする.
[踏歌] tàgē〔名〕歌いながら踊る一種の古代舞踊；いまでも'苗族'〔ミャオ族〕, '徭族'〔ヤオ族〕などの少数民族に見られる. ＝'蹋歌' 〈忽闻岸上～声〉突然岸で足を踏みリズムをとって歌う声を聞いた；(李白《贈汪倫》詩).
[踏狗尾] tà gǒuwěi〔熟〕脅かす. 言いがかりをつけて金品をだまし取る.
[踏后如趁] tà hòu rú chèn〔成〕後から追いかける. 後を追ってくる. 〈决鞭走过, ～〉鞭むちを振って走り抜け, 後を追った；(《變文・漢將》).
[踏花] tàhuā〔名〕紋穿孔. 〔～机〕紋紙打貫機. ピアノマシン.
[踏荒] tàhuāng〔動〕荒れ地を歩く. 〈穿着草鞋去～〉わらじをはいて荒れ地を歩く.
[踏级石] tàjíshí (方)＝'石级'；(閩).
[踏肩] tàjiān〔動〕(方)兄弟姉妹が年子で生まれる. ＝'挨肩儿'；(閩), 又(白). 〈却又～生下两个儿子〉そこにまた子どもが二人たて続けに生まれた；(《醒世・20》).
[踏践] tàjiàn〔動〕踏みつける.
[踏脚] tàjiǎo〔名〕①踏み板. かけ板；車や船に乗り降りするための台. 〔～板〕タラップ. 敷板. (例)〈跳上了～〉タラップに飛び乗った. 〔～石〕踏み石. ②旧式のベッドの横に置く踏み台. 〔～凳〕同上. ③ペダル. 〔～车〕(方)自転車. ＝'自行车'；(閩). 〔～皮带〕(体)トー・ティップ・ストラップ. 〔～套〕(体)クリップバンド. 〔動〕(tàˌjiǎo) 足踏みする.
[踏进] tàjìn〔動〕踏み込む. 足を踏み入れる.
[踏勘] tàkān〔動〕①(建造物の設計の前に)現場で(地形や地質などを)調査する. 実地調査する. ②(旧)官吏が現場検証する. 〈警察局的委员也来～过了〉警察局の委員も現場に来て検証した；(《官場・50》). 〈过了两日便次第的～丈量起来〉二日後, 順を追って実地測量が始められた；(《兒女・33》). 〈知县相公只得各处去～〉知事閣下は各所に行って実地調査するより仕方がありませんでした；(《警世・15》). ③(地勢などを)踏査する.
[踏看] tàkàn〔動〕現場・実地調査をする. 〈期会一日, 亲往坟所～疆界〉ある日を期してみずから墓地へ行き, 境界の実地調査を行いました；(《警世・18》). 〈我替你老人家用心～〉私があなた様のために念入りに調べてみましょう；(《金瓶梅・97》).
[踏门] tàmén〔動〕(白)訪問する.
[踏猛子] tà měngzi〔熟〕頭から水に飛び込む.
[踏弩] tànǔ〔名〕(旧)足で踏んで発射する弓の一種；普通の弓に比べて強い.
[踏盘] tàpán〔名〕開口タペット. ＝'开口挺杆'
[踏平(了)] tàpíng(le)〔動〕踏んで平らにする.
[踏破铁鞋] tàpò tiěxié〔熟〕鉄の靴を履き破る. (喩)足を棒にして歩く. 鉄のわらじで探すこと. 〔～无觅处〕〔成〕鉄のわらじでさがしても見つからない. 〔一, 得来全不费功夫〕〔諺〕一生懸命探して見つからなかった物があるきっかけで簡単に見つかること. 探しまわっても見つからないのに, 何の気なしにそれを発見すること. 間がよくて労せずして手に入れる.
[踏跷] tàqiāo ＝'高跷'
[踏青] tàqīng〔動〕☞字解①. 〈在春草萌发之时, 伙同二三好友到郊外～〉春草がもえ出るとき, 2, 3人の友達と郊外へ春景色を楽しみに行った. 〈其时清明节届, 家家扫墓, 处处～〉それはちょうど清明節のころで, どの家も墓参りをし, あちこちへ野遊びに出かけた；(《醒世・3》). 〈直到郊野外～走一遭去〉まっすぐ郊外の野原へ散策に出かけましょう；(《元曲・魯齋郎・1》).
[踏上] tàshàng〔動〕踏む. 踏みのぼる. 踏み出す. 〈～台阶〉(家の入り口の)石段にのぼる. 〈～征途〉長い苦難の旅の第一歩を踏み出す. 〈～祖国的土地〉祖国の土地に第一歩を踏み出す. 〈～工作岗位〉仕事の場に就く.
[踏绳] tàshéng〔名〕(旧)綱渡り. 〈蹴球～, 舞于竿颠者, 索气沮色, 逡巡不敢入〉たま回し, 綱渡り, 竿さおの上で踊る人も, あっけにとられ元気を失い, ためらって入ろうともしなかった；(《老父》).
[踏石] tàshí〔名〕川を渡るために, 水中に置いてある踏み石.
[踏踏] tàtà〔形〕(白)しきりに走りまわるさま. ばたばたと奔走するさま.

〔踏踏探探〕tàtatàntàn〔形〕㊄ためらって決めかねるさま；×'踏探'；㊐.〈男子汉,做事怎么这样～呢？〉大の男が物事をするのにどうしてこんなに優柔不断なのですか.
〔踏腾〕tàteng〔動〕(足などを)ばたばたさせる.
〔踏跳〕tàtiào〔名〕㊰(走り高とびの)踏み切り.
〔踏铁车〕tà tiěchē ＝'踏缝纫机'
〔踏外跳〕tà wài tiào〔熟〕身内の人のために尽力せず、よそ者を助けること.
〔踏险〕tàxiǎn〔動〕危地に足を踏み入れる.危険を冒す.探険する.
〔踏小板凳儿糊险道神〕tà xiǎobǎndèngr hú xiǎndàoshén〔歇〕小さな台にのって'险道神'をはる.㊗('还差一帽头子'と続き)ちょっと届かない.足りない.不足している；'险道神'は'方相氏'〔葬式の列を先導する神の名〕；(《金瓶梅·30》).
〔踏屑〕tàxiè〔動〕㊄こきおろす.あしざまに言う；四川.
〔踏凶〕tàxiōng〔動〕官吏が災害の情況を現地に調べに行く.
〔踏雄〕tàxióng〔動〕㊄(鳥類が)交尾をする；㊐.
〔踏雪〕tàxuě〔動〕雪の中を散歩する.雪景色をめでる.〈～寻梅〉雪を踏みしめ、ウメの花を探す.
〔踏洋机〕tà yángjī ＝'踏缝纫机'
〔踏月〕tàyuè〔動〕㊢月光を浴びて歩く.〈从者跟随～而行〉従者たちはあとから月影を踏んで行きました；(《警世·4》).〔名〕㊄(妊婦の)臨月,出産予定の月.＝'达月'；㊐.
〔踏绽脚〕tà zhàn jiǎo〔熟〕㊄踏み台を空中におく.㊗道を間違える.
〔踏着吉地行〕tàzhe jídì xíng〔熟〕運がよい；(《元曲·遇牢末·楔子》).
〔踏着尾巴头动〕tàzhe wěi bàtóu dòng〔熟〕まぐわの末端を踏むと、先端が動く.㊗きわめて聡明なたとえ.打てば響く；(《醒世·23》).
〔踏轴〕tàzhóu〔名〕㊄旧式水車の横軸.
〔踏逐〕tàzhú〔動〕㊢推薦する.紹介する.〈～稳便官屋安泊〉安全な官舎を紹介して宿泊させる；(《宋史·兵志》).
〔踏足旋转〕tàzú xuánzhuǎn〔連〕㊰ピボットターン；バスケットボール.

［阘㊀］tà (階上の)小さな門.＝'闼'㊗身分が低い.卑しい.〈～懦〉(-nuò)地位が低くて無能だ.卑賤だ.卑しい.卑劣だ.〈～茸〉(-róng)地位の低い人.下劣な人.才能がにぶくて人に劣ること.取るに足らぬ事.∥㊁ dá

［阘㊁］tà ①階上の扉.②〔阘茸〕(tàróng)〔名〕地位が低い人.身分が卑賤な人.＝'阘茸'∥㊀ xì

［傝］tà ①〔傝皮〕(tàpí)㊄〔形〕わんぱくである.行き当たりばったりで頼りない；㊐.〈搿个人做事体交关～〉この人はすることが行き当たりばったりで、信頼できない.〔名〕頼りない人；㊐.②〔傝偅〕(tàsà)〔形〕悪質である.下劣である.見込みがない.ふがいない.∥㊀ tàn

［鞈㊀］tà 鼓の音.∥㊀ gé

［䑜］(艡) tà 大きな船.

［蹋］tà ①☞'糟蹋 zāota'(☞'糟踏')②けまりをける.〈～鞠〉同上.
〔蹋倒〕tàdǎo〔動〕すべってころぶ.
〔蹋歌〕tàgē ＝'踏歌'
〔蹋脚〕tàjiǎo〔動〕足をすべらせる.
〔蹋鞠〕tàjú〔動〕☞〔于鞠〕②.
〔蹋拉脚鞋〕tàlajiǎoxié〔名〕スリッパ.つっかけ.
〔蹋皮儿〕tàpír〔名〕㊟何も搾り取ることのできない人.きわめて貧しい人.

［遢］tà ①〔遢车〕(tàchē)〔動〕乗り物の時間に遅れる.②〔遢遢〕(tàlā)〔形〕㊟(疲れきって)のびている.〈你们瞧着罢,回来到了这里,横竖也～了！〉見ていてごらん、ここへ着いたときにはどうせ疲れきっているでしょうよ；(《児女·22》).③☞'邋遢'(☞'邋')

［茸］tà〔茸茸〕(tàróng)〔名〕㊟浅はかな人.無能な人.＝'阘茸'〈～之材,贪鄙之行〉才能はなく、行いは卑しい；(《金瓶梅·48》).

［鞳］tà ☞'鞺鞳'(☞'鞺')

［㯓］tà やる気を失い、行為が放縦である.かってのしほうだいである.

TAI　ㄊㄞ

［台㊀］tāi ①〔台州〕(Tāizhōu)〔名〕旧時の州·路·府の名称；浙江省.②〔天台〕(Tiāntāi)〔名〕山の名、また県名；浙江省.∥㊀ tái

［苔㊀］tāi 舌苔ぜったい.舌の表面のあか.〈舌～〉同上.∥㊀ tái

［胎］tāi ①胎児；ほ乳動物の母体内の幼体.〈怀～〉懐胎する.㊗ことの始まり.根源.〈祸～〉災いの源.〈怀着鬼～〉悪心をいだく.②〔量〕妊娠·出産の回数.〈头～〉最初の出産.〈生过三～〉3回出産した.〈这头母猪一～下了十二个小猪〉この雌ブタは一度に12匹子ブタを産んだ.③(～儿)〔名〕芯しん；服などに入れる芯地.〈这个帽子是软～儿的〉この帽子は軟らかい芯だ.④(～儿)〔名〕型；形を作る基になるもの.地じ.地金.物の内部の骨組み.なかみ.心しん.〈泥～〉泥人形の型.〈铜～〉銅の原型；塑像·漆器を造る.〈景泰蓝的～儿〉'景泰蓝'〔北京式七宝焼〕の地金.〈铁～假银〉心は鉄の偽銀貨；(《醒世·16》).⑤〔名〕タイヤ.〈轮～〉〈车～〉同上.⑥〔動〕㊄下にあてる；四川.〈你那件上衣,肩头上～布没有？〉きみの上着は肩当てがあたっていますか.⑦〔形〕㊄コムギ粉のこねかたが軟らかい.〈这面和得太～了〉このコムギ粉はこねかたが軟らかすぎる；東北.⑧㊄虚弱である.〈他体格可～了〉彼は体が弱いのだ；東北.
〔胎胞儿〕tāibāor〔名〕母胎.おなか.〈娘～〉お母さんのおなか.
〔胎饱〕tāibǎo〔名〕(中医)赤ん坊が食欲がない症状；妊婦が出産前に水分の摂取が多すぎたためとされる.
〔胎病〕tāibìng〔名〕母胎の中にあるときに得た病.
〔胎产金丹〕tāichǎnjīndān〔名〕胎児を保護する安産の薬.
〔胎次〕tāicì〔名〕妊娠期間.
〔胎垫〕tāidiàn〔名〕タイヤ·クッション.
〔胎动〕tāidòng〔名〕㊓胎動.〔動〕胎動する.㊗新しい物が生まれようとしている.
〔胎毒〕tāidú〔名〕(中医)①嬰児えいじの感染性疾患.②先天性梅毒.
〔胎儿〕tāi'ér〔名〕人間の胎児；獣医学では家畜も指す.〈她忽然觉得～在肚里动〉彼女は突然胎児が腹部で動くのを感じた.
〔胎发〕tāifà〔名〕うぶ毛.胎毛.
〔胎粪〕tāifèn〔名〕胎便.かにばば.
〔胎沟子走〕tāigouzi zǒu〔熟〕㊄もと来た道に引き返す.元に戻る；陝西.
〔胎骨〕tāigǔ〔名〕㊢体格.骨格.〈可惜他辜负了好～！〉残念なことにやつはあたらりっぱな体格をむだにしておる；(《三俠·12》).
〔胎孩〕tāihái〔名〕有望な青少年.見込みある若い人.〔形〕①(青少年が)有望である,見込みがある.②㊄悠々としている.快適である；天津.〈我这儿忙得要命,你倒挺～〉私のところは忙しくてたまらないのに、きみは結構悠々としている.③㊟顔をこわばらせる.㊗いかめしい.④㊟威風.意気軒昂けんこう.〈今日出阵显～〉今日の出陣は威風堂々；(無名氏《吴起敵秦·2》雑劇).
〔胎骸〕tāihai ＝'胎海','胎咍'〔形〕㊄㊙①生まれつきだめである；北京.〈成天摇啊晃的多～〉一日じゅうぶらぶらして、なんとぐうたらなのだろう.②体裁が悪い；北京.〈净好干点子～事！〉不名誉なことばかりしているとは.
〔胎寒〕tāihán〔名〕(中医)小児の先天的消化不良；胎児のとき、母親が冷たい物を飲みすぎ、冷気が胎児の胃腸を傷つけたために、出生後、乳を消化できず、腹が張ったり、時には下痢をし、よく泣く.
〔胎咍〕tāihe〔形〕㊄心地よい；東北.〈全屯好几百家子,数敬老院里头的日子～〉何百軒かある村のどの家よりも、老人ホームでの生活の方が快適である.
〔胎环〕tāihuán〔名〕(車のタイヤ)リム.タイヤ·リム.
〔胎黄〕tāihuáng〔名〕(中医)新生児黄疸おうだん.＝'胎疸'
〔胎记〕tāijì〔名〕母斑ぼはん.胎児のあざ.
〔胎教〕tāijiào〔名〕胎教.
〔胎具〕tāijù〔名〕①(型をとる)模型,ポジショナー,ダイス類.＝'胎模'②タイヤ類.
〔胎拉巴唧〕tāilabājī〔形〕㊄①コムギ粉のこねかたが軟らかい；東北.〈这面～的,可咋包饺子？〉このコムギ粉はこねかたが軟らかい、どうしてギョーザが作れるものか.②虚弱である；東北.
〔胎里〕tāili〔名〕母の胎内；生来の意を表す.〔～带来的〕生まれつきの；身体障害など.〔～富〕生まれながらの金持ち.㊥〈他是个～〉彼は生まれながらの金持ちだ.〔～红〕1)富貴の家に生まれること.㊥〈他是生成的～,外号儿必得大大的壮门面故此称象〉彼は生まれながらの金持ちなので、あだ名は大そう見た目がりっぱでなければならない、だから'象'というのだ；(《三俠·61》).2)親が革命的なら子も生まれながらにして革命的；文革中の言葉.〔～坏〕生まれながらの悪人.〔～穷〕生まれながらの貧乏.ねっからの貧乏.〔～素〕生来生臭もののきらいな人.
〔胎练〕tāiliàn ㊄＝'胎毒①'；北京.
〔胎链〕tāiliàn〔名〕＝'胎锁链'
〔胎毛〕tāimáo ＝'胎发'〔～未干〕うぶ毛がまだ乾いていない.㊗青二才.
〔胎面机〕tāimiànjī〔名〕プロフィル·カレンダー.
〔胎膜〕tāimó〔名〕㊓胎膜.卵膜.〔～早破〕㊩早期破水.
〔胎模〕tāimú ＝'胎具①'
〔胎盘〕tāipán〔名〕㊓胎盤.後産.〔～排出〕胎盤排出.〔～球蛋白〕㊫胎盤球状たんぱく質.胎盤グロベリン.〔～形成〕胎盤形成.
〔胎气〕tāiqì〔名〕(中医)胎児が母体の中で生活するために頼る母親の気.☞次項
〔胎气〕tāiqi〔名〕妊娠のため母体に現れる症状.妊娠の兆候；つわり·

吐き気など．〈有了～〉妊娠した．〈动～〉産気づく．〈她已决定不再随便的啼哭或暗自发愁，免得伤了～〉彼女は身重の体に障らないように，もうところかまわず泣いたり，かげで悲しんだりしないように決めた．〈又常作呕酸，恐是～〉おまけに絶えず吐き気がします，妊娠のしるしではないかと思いますが；（《紅樓夢·69》）．☞ 而项

〔胎前产后〕tāiqián chǎnhòu〔連〕産前産後．

〔胎禽〕tāiqín〔名〕㊎ ㊗ ツルの異称；ツルは千六百年を経て胎生するとの伝説があることから．＝'胎化禽'，'胎仙'〈相亲惟有一～〉親しむ相手は一羽のツルがいるだけである；（陳蒙《友鶴軒》詩）．

〔胎生〕tāishēng〔名〕㊍ 胎生．〔～动物〕胎生動物．〔～铁角蕨〕（-tiějiǎojué）㊍ トキワシダ．〔～蜥蜴〕㊍ コモチカナヘビ．

〔胎实〕tāishí〔名〕㊥医 小児の顔が赤く，黒目がちで盛んに笑うことをいう．

〔胎死腹中〕tāi sǐ fù zhōng〔成〕①よい計画が都合で実施されず廃止になる．②やみからやみに葬られるたとえ．③（中途で）流産する．

〔胎锁链〕tāisuǒliàn〔名〕タイヤ・ロック・チェーン．

〔胎胎ル〕tāitāir〔名〕㊍ 容貌㊕．ようす；四川．〈你又年轻，～也下得去〉きみは若いし，容貌もかなりいける．

〔胎体〕tāitǐ〔名〕カーカス．

〔胎歪〕tāiwai〔形〕㊍ 体が弱い；東北．㊗〈这孩子一生下来就～，总也不挺实，可咋整？〉この子は生まれつき体が弱く，いつも丈夫ではない，どうしましょう．

〔胎位〕tāiwèi〔名〕胎位．胎児の位置．〔～异常〕㊗ 胎児の位置異常．

〔胎息〕tāixī〔名〕道家の修練の術で，呼吸をとめて生きられる術；鼻や口で呼吸せず腹中でする．〈得了～之道，可以累日不食，不知多少年岁〉胎息の術を会得し，何日も食わずにいることができ，何歳かわかりません；（《初拍·7》）．

〔胎心搏动〕tāixīn bódòng〔連〕胎児の律動．

〔胎心音〕tāixīnyīn〔名〕㊗ 胎児心音．

〔胎养〕tāiyǎng〔名〕出産までの母体の養生．

〔胎衣〕tāiyī〔名〕胎児を包む皮膜．胎盤．えな．＝'胞衣'

〔胎釉〕tāiyòu〔名〕生地．釉薬㊕のかかっている部分．

〔胎孕〕tāiyùn〔動〕㊎ 妊娠する．〈蔡邕母～〉蔡邕の母が妊娠した；（《語林》）．

〔胎罩轮〕tāizhàolún〔名〕整形タイヤ．＝'整形轮'

〔胎痣〕tāizhì〔名〕母斑㊕．＝'胎记'

〔胎子〕tāizi〔名〕①生まれつきであること．〈美人～〉生まれつきの美人．②地金．

〔胎座〕tāizuò〔名〕㊍ 胎座．

〔台㊀〕（①—⑨⑫⑬臺、⑩檯、⑩枱、⑪颱）

tái ①高台．眺望がきく場所，または建造物．〈瞭望～〉眺望台．〈亭～楼阁〉高いあずまやと楼閣．②〔名〕台・演台．ステージ．〈戏～〉舞台．〈讲～〉演台．〈看～〉スタンド．〈跳上～中央〉台の中央に跳び上がる．〈在～上演出〉舞台で演じる．㊗ 1)（～ル）台に似ているもの．〈井～ル〉井戸の周りのやや高く築いてある所．〈窗～ル〉窓かまち．〈摊做～〉うず高く並べる；（《古今·1》）．2)器物の台．〈灯～〉灯台．〈蜡～〉燭台㊕．③敬意を表す語；'三台'〔星の名〕を'三公'に比したことから．〈兄～〉貴兄．〈～鉴〉ご高覧；あて名の後に書く言葉，「殿」「様」「御中」にあたる．〈～启〉あて名の下につける用語．開封ご覧を請う．〈殿直，如今～意要如何？〉殿直様，いまあなた様の考えではどうなさるおつもりですか；（《古今·35》）．④㊥ ベース．スタンド．⑤〔量〕演劇・演奏会などを数える．〈举办一～独唱音乐会〉独唱会を催す．〈唱一～戏〉芝居を一つ演じる．⑥〔量〕機械を数える；日語．〈一～机器〉一台の機械．⑦㊍＝'样'，'种'；四川．〈不能搞那～事〉あのようなことはできない．⑧〔量〕㊍ 宴席の単位；四川，㊗．〈备办一～油大〉宴席を準備する．⑨〔量〕㊍ 回数を示す．〈伙些人闹它一～！〉みんなといっしょに騒ぐ．〈闯出一～大祸〉大問題を一つ引き起こす．⑩テーブル．長卓．〈写字～〉事務机．〈梳妆～〉化粧台．〈～风扇〉卓上扇風機．⑪台風．⑫〔名〕台湾省の略称．⑬〔名〕姓．// ㊁ tāi

〔台爱〕tái'ài ＝'抬爱'〈这是员外的～，我理应执笔〉これはだんな様のおぼしめしですから，私はもちろん筆を執らせていただきます．

〔台安〕tái'ān〔名〕㊗ ご安泰．〈请～！〉ご安泰を祈ります．

〔台案秤〕tái'ànchèng〔名〕台ばかりと卓上計量器．＝'台秤'，'案秤'

〔台班〕táibān〔名〕1台の車両，あるいは1台の機械が1日に実動する仕事の量．1日の仕事の実績．〈国家建设委员会应该在1956年底前编好主要建筑机械的产量定额和～取费定额于1957年发布施行〉国家建設委員会は1956年年末までに，主要な機械製造量数と1日の工程費用取得額を制定し，1957年に発布施行すべきである．

〔台板〕táibǎn〔名〕①ミシンなどの台．②舞台の床板．舞台．〈那些年轻力壮的小伙子们，讲究看戏扒～〉年の若い力のある男衆には，舞台にかぶり付いて芝居を見るのがはやっている．③㊍ 机上の平面の部分；㊗．④㊍ 授業用のデスクの棚の部分；カバンを置く；㊗．

〔台胞〕táibāo〔名〕㊗ 台湾同胞．'台湾同胞'

〔台北蛙〕táiběiwā〔名〕㊍ タイホクガエル．

〔台本〕táiběn〔名〕台本．

〔台笔〕táibǐ〔名〕机の上のペン立てにペン先を下にして置くペン．デスク・ペン．

〔台币〕táibì〔名〕台湾幣．

〔台边〕táibiān〔名〕㊍ エッジ．

〔台布〕táibù〔名〕テーブル・クロス．テーブル掛け．＝'桌布'〈桌子上铺着～〉テーブルの上にテーブル掛けが敷いてある．

〔台步(ル)〕táibù(r)〔名〕舞台の上での歩き方．

〔台察〕táichá ㊎〔名〕㊗ ご承知．〈已于×月×日电告在卷，谅早邀～矣〉×月×日付電信にてご通知いたしましたから，すでにご承知のことと存じます．〔動〕ご覧ください．〈附去名条二纸，即请～〉略歴を2通同封いたしますので，どうぞよろしくご覧ください；（《官場·56》）．

〔台车〕táichē〔名〕台車．トロッコ；日語．〔～起重机〕台車クレーン．

〔台臣〕táichén〔名〕㊎ 諫官㊕；諫言することをつかさどる大臣．唐・宋以後，糾弾をつかさどる御史をいった．〈今～坐谴，公论杜塞〉いま諫言することをつかさどる大臣が罪を犯して処刑され，社会の世論がふさがれた．

〔台城火炎〕táichéng huǒyán〔熟〕梁の武帝の太清2年(548年)，侯景が武帝を台城に取り囲み，その南東の楼を焼いた．㊗ 敵が迫ってくることをいう．

〔台秤〕táichèng〔名〕①台ばかり．＝'磅秤'　②㊍＝'案秤'

〔台词〕táicí〔名〕せりふ．〈背～〉せりふを覚える．〈你～是不是念熟了？〉あなた，せりふはしっかり覚えたのか．

〔台慈〕táicí〔名〕㊎ ㊗ 他人の慈しみを尊敬して言った語．ご仁慈．

〔台单〕táidān ㊍＝'台布'

〔台灯〕táidēng〔名〕テーブル・ランプ．ランプ・スタンド．電気スタンド．

〔台地〕táidì〔名〕台地．高台．プラットホーム．〔～黄〕㊍ マツムラソウ；イワタバコ科．

〔台鼎〕táidǐng〔名〕㊎ 三公．高位．〈位崇～，更欲何求？〉位人臣を極めながら，この上何を望むのか；（《上清》）．

〔台度〕táidù〔名〕㊗ 台腰．腰羽目．

〔台端〕táiduān〔名〕㊗ 相手をいう．貴下；機関・団体などが個人あての書簡用に用いる．〈希～〉貴下に望む．〈谨聘～为本社戏剧指导〉謹んで貴下を当社の演劇指導者としてお招きいたします．

〔台风〕táifēng〔名〕㊗ 台風．〈往往会受到～的袭击〉よく台風に襲われる．〔～害〕台風害．〔～警报〕台風警報．〔～损害〕台風害．〔～序号〕台風番号．〔～眼〕台風の目；比喩的にも用いる．〔～雨〕台風に伴う雨．〔～最多区〕台風銀座．

〔台风(ル)〕táifēng(r)〔名〕舞台での役者の風格．＝'舞台作风'

〔台甫〕táifǔ〔名〕㊗ ㊗ 人に号・字㊕を尋ねる言葉．〈贵～？〉あなたの号はなんとおっしゃいますか．〈你～呀？今年贵庚多少了？〉あなたの字は何とおっしゃり，今年いくつにおなりですか；（《二十年·12》）．〈请教尊姓，～？〉お名前は何とおっしゃいますか；（《官場·7》）．

〔台辅〕táifǔ〔名〕㊎ 宰相．大臣．＝'三公'〈赐食邑，锡爵位，居～〉領地を賜り，爵位を賜り，宰相の位に就いた；（《南柯》）．〈出拥节旌，入升～〉地方に出ては節度使となり，中央にあっては宰相となった；（《枕中》）．

〔台阁〕táigé〔名〕①㊎ 宮殿や楼閣．②㊎ 朝廷；'台'は御史台，'阁'は中書・門下の両省を指す．〈出入中外，徊翔～〉中央に入ったり地方に出たりして，朝廷の中で飛びまわるように活躍した；（《枕中》）．〔～生风〕〔成〕（大臣たちがみな襟を正して敬服し）朝廷が威風を現す；（《晉書·傅玄傳》）．③皇帝の政務処理の協力者．＝'尚书'〔～封疆〕大官．高官．㊗〈十年之间，不愁到不了～的地位〉10年間は高官の位に就けない心配はありません；十年のうちには必ず宰相の位に就くことができる；（《兒女·30》）．

〔台格〕táigé〔名〕㊍ 蒸し器のしきり；木片を格子状に組んだもの；㊗．

〔台谷〕táigǔ〔名〕㊐ 谷．山の谷間．〈如今见在登云山～里聚众打劫〉いま登雲山の谷間で人を集めて強盗をはたらいている；（《水滸·49》）．

〔台观〕táiguān〔名〕㊎ たかどの．高楼．〈见雉堞～，佳气郁郁〉城壁の物見垣や高楼にめでたい気が満ちているのが目に入った；（《南柯》）．

〔台光〕táiguāng〔名〕㊎ 貴殿．貴下．

〔台广枇杷〕táiguǎng pípa〔連〕㊍ タイワンビワ．

〔台孩〕táihái〔形〕㊐ 厳かである．〈畅好～，举止没俗态〉はなはだ厳かで立ち居振る舞いにも下品なところはございません；（《董西廂·3》）．

〔台函〕táihán〔名〕㊗ お手紙．貴信．

〔台衡〕táihéng ＝'台辅'

〔台候〕táihòu〔動〕㊗ お伺い申し上げる．

〔台基〕táijī〔名〕①土台．基壇．基礎．足場．②㊍ 下等の妓女㊕の働き場所；㊗．③㊐ 密会のため部屋を提供する所．

〔台矶〕táijī〔名〕入り口の石段．〈～之上，…〉入り口の石段には，…；（《紅樓夢·3》）．

〔台吉〕táijí〔名〕モンゴルのかつての爵名；地位は公に次ぎ，四級に分

かれ、一品から四品に相当した.

［台架］ táijià 〔名〕(機) キャリッジ. 往復台. ハウジング. 架台. 〔～试验〕ベンチ・テスト.

［台驾］ táijià 〔名〕(敬) 旧時、相手を呼ぶとき、あるいは相手に関する動作に対して用いる. 〈敬候～光临〉謹んであなた様のおいでをお待ちしております.

［台件］ táijiàn 〔量〕台数と個数を数える.

［台鉴］ táijiàn 〔名〕(書)(敬) ☞ 手简 ③. 〈君侯～不错〉君侯のお考えはもっともでございます; (《元曲外・單刀會・4》). 〈红娘不敢自专, 乞望夫人～〉紅娘は自分だけで判断いたしかねますので、奥様のご明察をお願いします; (《王西廂・4・2》).

［台谏］ táijiàn 〔名〕御史台の別称;宋代には諫官を兼ねたのでこの名がある.

［台角］ táijiǎo 〔名〕(体) コーナー.

［台阶(儿)］ táijiē(r) 〔名〕① 家の入り口の石段. 玄関前などの階段; 家の戸口にれんがや石でつくった階段. 石でつくってあるものは'石阶'という. 〈两个轿夫抬了一乘空轿子进来, 在堂屋门前～上放下了〉二人のかごかきが空のかごを担いで入ってきて、'堂屋'の前の階段に置いた. 〔～构造〕テラス状構造. ② (体) ステップ. ③ (困った事態から逃れる)手立て, 道, 機会. 〈大家都没的可说了, 可是又找不到个～〉みんなは何も言うことはないのだが、その場を切り抜ける手もまた見つからなかった. 〈找个～〉逃げ道を探す. 〈给～下〉引っ込む道をつくってやる. 引退の道をつくってやる. 〈下不来～〉引っ込みがつかない.

［台斤］ táijīn 〔量〕台湾で使われている目方の単位; '一台斤'は600 g.

［台军］ táijūn 〔名〕(旧) 官軍. 政府軍; 晋・宋時代には、朝廷禁中を'台'と称したので、禁城を'台城'、官軍を'台军'と称した. 〈行至雀渚而值～西上〉雀渚まで来て西へ向かう官軍に会った; (《齊異記》).

［台卡导航制］ táikǎ dǎohángzhì 〔連〕(航) デッカ航法方式.

［台卡定位］ táikǎ dìngwèi 〔連〕(航) デッカ・システム.

［台卡计］ táikǎjì 〔名〕(航) デコメーター.

［台口］ táikǒu 〔名〕舞台の間口. 〔～宽度〕同上.

［台览］ táilǎn 〔名〕(敬)(敬) ご高覧. 〈谅已蒙～〉すでにご覧くだされたことと存じます.

［台历］ táilì 〔名〕卓上暦. 卓上カレンダー.

［台帘］ táilián 〔名〕舞台の出入り口に垂れ下げたのれん状の幕. ステージのカーテン.

［台铃］ táilíng 〔名〕テーブル・ベル.

［台门］ táimén 〔名〕(書) ① 城門. 〈虑～将闔〉城門がまもなく閉じるかと心配する; (《南史・朱异傳》). ② (方) 正門. 表門. 大門; (呉).

［台面］ táimiàn 〔名〕(方) ① テーブルの上板. 〈这些都是端不上～的〉これらはみなテーブルに出せないものだ. 〔～板〕デッキ・プレート. ② 表立った場. 公開の場所; (呉). 〈勿要背后叽哩咕噜, 有啥闲话摆到～浪来讲〉かげでこそこそ言うな、何か言いたいことがあれば堂々と言え. ③ 酒席; (呉). ④ 衆目の場. 皆の集まるところ. 交際・付き合いの場. 人前. 社交界; (呉), 四川. 〈选个人怕羞缩脸, 上勿得～格〉こいつは引っ込み思案で、人前に出られない. ⑤ 盛大な場面. 情勢. 局面; (呉), 四川. ⑥ 賭博場での賭金を指す; (呉) など. 〈～忒大, 賭勿起〉賭金が大きすぎて賭けられない.

［台面儿］ táimiànr 〔名〕顔形. 容貌; 俗語.

［台命］ táimìng 〔名〕(敬) ご命令. お言い付け. ご要望. 他人の命令や言い付けに対する敬語. 〈谨遵～〉謹んでご命令に従います.

［台蘑］ táimó 〔名〕(植) ① ヒダハタケ; '卷缘网褶菌'の薬物名称. ② ハナイグチ; '厚环粘盖牛肝菌'の薬物名称.

［台木］ táimù 〔名〕台木.

［台呢］ táiní 〔名〕テーブル・クロス.

［台盘］ táipán 〔名〕(方) ① = '台面③'; (呉), 四川, 又(官). 〈家常菜上不了～〉家庭料理は宴会には出せない. 〈还有些上不得～的, 都在天井里等着吃〉そのほか何人か席につけない者がいて、彼らはみな中庭で待っていて食べる; (《官場・9》). ② = '台面④'; (呉), 四川, 又(官). 〈想不到一下就爬上～去了〉あっという間に社交界まではい上がってくるとは思ってもいなかった.

［台判］ táipàn 〔名〕(敬) 判決に対する敬称. ご判決.

［台祺］ táiqí 〔名〕(敬) ご多幸. 〈敬祝～!〉ご多幸を祈る.

［台启］ táiqǐ (敬) = '台鉴'

［台洽］ táiqià 〔名〕(敬) ご了承. 〈专此奉达, 即请～为荷!〉右ご了承願いたく、ここにご案内申し上げます.

［台钳］ táiqián 〔名〕(機) 床万力. 取付万力.

［台钱草］ táiqiáncǎo 〔名〕(植) シキクンソウ; シソ科.

［台球］ táiqiú 〔名〕(体) ① ビリヤード. 撞球. 〔～场〕撞球場. 〔～房〕ビリヤード・ルーム. 〔～台〕撞球台. 〔～桌〕ビリヤードの台. ② ビリヤードの球. 〔～杆〕玉突き棒. キュー. ③ (方) 卓球. = '乒乓球'; (呉). 〔～拍〕卓球用ラケット.

［台杉］ táishān 〔名〕(植) タイワンスギ.

［台扇］ táishàn 〔名〕卓上扇風器.

［台商］ táishāng 〔名〕台湾商人.

［台上有人］ táishàng yǒu rén 〔諺〕('台下亦有人'と続き) 舞台の上にも人が居るし舞台の下にも人が居る. 芝居をやる人も居ればそれを見物する人も居る. (転) 世はさまざまである.

［台省］ táishěng 〔名〕① 尚書省の異称. ② 唐代、尚書省・門下省・中書省の総称; また御史台を含めていうこともある. 〈每有嘱请, ～府县, 若奉诏敕〉何か依頼があれば、いつも中央と地方とを問わず、詔勅ででもあるかのように取り扱った; (《太眞・外》). ③(Táishěng) 台湾省の略称.

［台使］ táishǐ 〔名〕唐代、中央の高級官庁から派遣した使節.

［台式］ táishì 〔形〕テーブル式(の). 卓上型(の). 卓上式(の); 不定. 〔～车床〕卓上旋盤. 〔～带锯床〕テーブル帯鋸盤. 〔～电唱机〕卓上型電気蓄音機. 〔～电话〕卓上電話器. 〔～电子计算机〕卓上電子計算機. テーブル式コンピュータ. 〔～风扇〕卓上扇風機. 〔～缝纫机〕テーブル式ミシン. 〔～虎钳〕ストック・バイス. 〔～计算器〕卓上計算器. 〔～六角车床〕卓上タレット旋盤. 〔～磨床〕卓上研削盤. 〔～砂轮机〕卓上用電気グラインダー. 〔～投影仪〕卓上投影器. 〔～瓦特表〕卓上形電力計. 〔～铣床〕卓上フライス盤. 〔～压床〕卓上形プレス. 〔～油压机〕卓上形油圧プレス. 〔～钻床〕卓上ボール盤.

［台属］ táishǔ 〔名〕台湾へ去った人々の家族.

［台榻］ táità 〔名〕テーブルの類.

［台台］ táitái 〔名〕(方) 演台; 四川. 〈搭个高～〉ステージをしつらえる.

［台台凳凳］ táitáidèngdèng 〔名〕(方) テーブルや腰かけの類; (広).

［台毯］ táitǎn 〔名〕(毛織りの)テーブル・クロス.

［台田］ táitián 〔名〕土盛りをし、排水路を造って地下水の水位を落とし、アルカリ性の土を改良した田畑.

［台头］ táitóu 〔名〕相手の名称; インボイス・小切手などに記す.

［台湾］ Táiwān 〔名〕台湾. 〔～八角〕(植) アカバナシキミ. 〔～白前〕(植) ホウライイケマ. 〔～白蚁〕タイワンシロアリ. 〔～扁柏〕(植) タイワンヒノキ. 〔～翅子树〕(植) シマウラジロノキ. 〔～大麻哈鱼〕(魚) オメノウオ. 〔～稻螟〕(農) タイワンメイガ. 〔～冬青〕(植) タイワンナナメノキ. 〔～多足蕨〕(植) タイワンアオネカズラ. 〔～瓜子金〕(植) マメヅタカズラ. 〔～花楸〕(植) タカネナナカマド. 〔～黄杉〕(植) タイワントガサワ. 〔～荚蒾〕(植) タカサゴガマシズ. 〔～芦竹〕(植) ヒナヨシ. 〔～露兜树〕(植) フイリタコノキ. 〔～络石〕(植) チョウジカズラ. 〔～帽蕊〕(植) タイワンチャルメルソウ. 〔～清风藤〕(植) タイワンアオカズラ. 〔～榕〕タイワンイヌビワ. 〔～杉〕(植) タイワンスギ. 〔～山豆根〕(植) リュウキュウミヤマトベラ. 〔～山鹧鸪〕(鳥) ミヤマテッケイ. 〔～松〕(植) タイワンアカマツ. 〔～苏铁〕(植) タイワンソテツ. 〔～蚊母树〕(植) タイワンイス. 〔～五加〕(植) コウトウヤツデ; ウコギ科. 〔～猕猴〕(動) タイワンザル. 〔～相思树〕(植) ソウシジュ. 〔～小鲵〕(魚) ソナンサンショウウオ. 〔～菌芋〕(植) アリサンミ. ヤマシキミ. 〔～眼镜蛇〕(動) タイワンコブラ. 〔～竹〕(植) シュロガヤツリ.

［台维斯杯］ táiwéisībēi 〔名〕(体) デビス・カップ; テニス. 〔～赛〕デビス・カップ試合.

［台席］ táixí 〔名〕(書) 宰相の位.

［台铣床］ táixǐchuáng 〔名〕(機) 卓上フライス盤.

［台下］ táixià 〔名〕舞台や演壇の下. 観客席. 〈～响起了暴风雨般的掌声〉観客席から、あらしのような拍手が起こった.

［台衔］ táixián (書) = '台甫'

［台榭］ táixiè 〔名〕(書) あづまや・うてな・たかどの・高楼など豪華な建築物. = '亭台楼榭'

［台型］ táixíng 〔名〕(方) メンツ. 顔. 表面的な虚栄; (呉). 〈自己开车又有～又经济〉自分で車を運転するのは格好もいいし、経済的でもある.

［台铉］ táixuàn 〔名〕(書) 宰相. 〈两窜荒徼, 再登～〉二度辺境に流され、二度宰相となった; (《枕中》).

［台颜］ táiyán 〔名〕(書)(敬) 御尊顔. 〈遂潜出听于素屏之后, 因而得面～〉ひそかに出てきて、白屏風の後ろで聞いていたので、お目にかかれたわけです; (《警世・10》). 〈自别～, 时切想念〉貴殿にお別れしてより、しきりと思い出されます; (《古今・39》).

［台意］ táiyì 〔名〕(書)(敬) 貴意. あなたの考え. 御意向. 〈如今～如何?〉いま御意向はいかがですか; (《清平・簡貼》). 〈先生～若何?〉先生の御意向はいかがですか; (《王西廂・2・3》).

［台硬］ táiyìng 〔形〕(方) 気骨がある. 信義を重んずる; (呉). 〈伊在金钱方面倒蛮～格, 从来不贪小便宜〉彼は金銭の面では厳格で、これまで目先の利をむさぼったことはない.

［台用虎钳］ táiyòng hǔqián 〔連〕取付万力.

［台用千分尺］ táiyòng qiānfēnchǐ 〔連〕卓上マイクロメーター.

［台峪］ táiyù 〔名〕山谷. 谷間.

［台谕］ táiyù 〔名〕(書)(敬) 知らせ. 御指示. 〈相爷呼唤, 有何～?〉だんな様がお呼びになったのは、なにか御指示があったのではないのですか; (《三侠・22》).

［台原］ táiyuán 〔名〕(地) 高台. 高原. 台地.

［台阅］ táiyuè = '台览'

［台盏］ táizhǎn 〔名〕(書) ① 大きい酒杯. 長上の人にささげる台のついた大杯. 〈命人拿了～斟了酒, …〉人に命じて大杯を持って来させて酒をつぎ、…; (《紅樓夢・44》). ② 酒器を置く台. 〈把～收去〉酒器を置く台を撤去する.

[台站] táizhàn 〔名〕① (気) ステーション．[～号]地点番号．[～气压表]ステーション気圧計．[～网]ネットワーク．[～用气压表]ステーション型気圧計．② (旧) 宿駅．駅站えき；清代、国境近くに設置された駅站．軍情の報告、公文書の送付、犯人の護送などのウマの乗り継ぎに用いられた．<今从宽将贾赦发往～效力赎罪>今回は寛大な処置により賈赦を'台站'にゆかせ、微力を尽くして罪をあがなわせる；(《紅樓夢・107》)．

[台照] táizhào ＝'台览' [～不宣]ただただ御明察のほどを．(例)<伏乞～>伏してただただ御明察を請います；(《王西廂・2・楔子》)．

[台直] táizhí 〔名〕(旧) 御史が宮中で宿直すること．<度时在～，昼卧厅阁，觉日渐昏>(御史台の)度はその時当直であり、昼間部屋で寝ころんでいるうちに、日が暮れてゆくのに気づいた；(《古鏡》)．

[台旨] táizhǐ 〔名〕(書) (敬) 上からのご命令．言い付け．ご指示．御意．ご命令．(相手の)意向．趣旨；聖旨．<恩相～，怎敢有违>閣下の意向にどうして逆らえましょうか；(《水滸・51》)．<奉上司～，…>皇帝のご命令をお受けし、…；(《元曲・望江亭・4》)．<父官使令，领～>お役人様のお言い付け、かしこまりました；(《清平・簡貼》)．

[台纸] táizhǐ 〔名〕はり込み台紙；オフセット製版の．

[台祉] táizhǐ (書)＝'台祺'

[台钟] táizhōng 〔名〕(方) 置き時計．＝'座钟'；(図)．[单套～]同上．

[台柱(子)] táizhù(zi) 〔名〕①(旧時、劇団の)中心役者，花形役者．② 団体・グループの大黒柱的存在．<她是家里的～>彼女は一家の大黒柱だ．<运动会游艺会等的～>運動会や学芸会などの中心的人物．③ 舞台の柱．

[台子] táizi 〔名〕① ビリヤードや卓球の台．② 壇．③ (方) テーブル．＝'桌子'，'枱子'；(図)．

[台钻] táizuàn 〔名〕(機) 卓上ボール盤．

[邰] tái ① 地名用字．古代の地名；今の陝西せん省武功県．②〔名〕姓．

[抬](擡) tái ①〔動〕(身体の部分を)持ち上げる，もたげる，上げる．<～起头来>頭を上げる．<～头一看>顔を上げて見る．<～手>手を上げる；'举手'よりは低く．<～眼(皮)>視線を上げる．<～眼睛>顔を上げて見る．<～眼>☞ 語彙．<～胳膊>腕を上げる．<～腿要走>(足をあげて)立ち去ろうとする．<～起身子>体を起こす．<～脚>足を上げる．(転) 1)引き上げる．<～价(ㄦ)>値を上げる．<摆这么个东西很～屋子>この家具を置けば部屋がずいぶんと見栄えする．2)持ち上げる．褒める．<不要把他～得太高了！>彼のことをあんまり持ち上げるのはやめなさい．②〔動〕二人以上の人が共同して手に持ったり，肩に担いだりして物を運ぶ．<一个人搬不动两个人～>一人で運べないので二人で運ぶ．<～担架>担架を担ぐ．<～乘轿子>一台の轎かを担ぐ；(《醒世・3》)．<～轿的合五贯>かごを担ぐ人は5'貫'が適当；(《清平・快嘴》)．③〔動〕(方) 言い争う．口げんかする；北京．<他们两人一谈到这个问题，～起来就没完>あの二人はこの問題に話が及び、口論し始めるといつまでもやまない．<少跟我～>あまり私に口答えしないように．<仨人～不过个'理'字>三人寄っても道理にはかなわない；何事も道理に従うことが肝要．④〔動〕(方) ぐるになって人をだます；北京．<他们俩～我一人ㄦ>あの二人はぐるになって私一人をだます．⑤〔動〕(方)(命令文に用いて)よける．(場所を)譲る；北京，東北．<～！我过去一下ㄦ>どいてくれ、ちょっと通してくれ．<～开这ㄦ！>ここを空けてくれ．<～身ㄦ>体をよける．⑥〔動〕(方) こじ開ける；四川．<操起一把菜刀，轻轻～开门>包丁をつかって、そっとドアをこじ開けた．⑦〔動〕(方) 手にのせて重さを量る；四川．<你～一～看>手にのせて量ってみなさい．⑧〔動〕(方)(心ならずも)引き受ける；四川．<这天缺勤老师的课，还是由他们～了>この日欠勤した先生の授業はやはり彼らが引き受けた．⑨ (方)＝'㧟'　⑩〔動〕(白)(手などを)かかげる．高くあげる．<把身子～在半天里>うれしさなどで気もそぞろなさま．天にも登る心地；(《二拍・11》)．⑪〔動〕(方)(旧)(高利貸しの金や食糧を)借りる；東北．⑫〔名〕姓．

[抬爱] tái'ài 〔名〕(敬) おぼしめし．愛顧．お引き立て．<蒙您～>おぼしめしにあずかる．<既蒙诸位～，这是义不容辞>諸兄の御愛顧を賜っているゆえ、辞退するわけにはまいりません．〔動〕愛顧を受ける．おぼしめしにあずかる．

[抬昂] tái'áng 〔動〕値を引き上げる．<～物价>物価をつり上げる．

[抬包袱] tái bāofu 〔熟〕(方) 賄賂わいを受ける；四川．<～的时候，把上级都忘了呀！>賄賂をもらったとき、上司のことをすっかり忘れていた．

[抬不动] táibudòng 〔動〕(力がなくて)担げない．↔'抬得动' <这个东西太沉，～>このものは重すぎて担げない．

[抬不起头(来)] táibuqǐ tóu (lái) 〔熟〕① うだつが上がらぬ．頭が上がらない．肩身のせまい思いをする．(恥じて)顔が上げられない．<有些合作社社长～，到处挨骂，上面批评，报纸上也批评>一部の協同組合の組合長は、いたるところで悪態をつかれ、上からも批判され、新聞でも批判されて肩身のせまい思いをした．②(押さえつけられて)頭が上がらない．抑圧をうける．

[抬车] táichē 〔名〕ストレッチ．

[抬秤] táichèng 〔名〕大型のさおばかり．

[抬大杠的] tái dàgàng de 〔熟〕(方) 怠け者．だめなやつ；東北．

[抬迭] táidié 〔動〕(白) 養育する．＝'抬举②'

[抬叠] táidié 〔動〕(白) 持ち上げる．<这手ㄦ可怎生～>この手でどうして持ち上げようか．

[抬杆] táigān 〔名〕中国伝来の大型銃．

[抬杠] táigàng 〔名〕物を担ぐための天びん棒．

[抬杠(子)] tái gàng(zi) 〔動〕① 口論する．言い争う．意地を通す．やり合う．揚げ足を取る；俗語．<他冷笑了一声，就站起来，故意～地说>彼はふんと冷笑すると立ち上がり、わざとけんか腰で言った．<成心～>意地を張って口論する．<净找～>人のあら探しばかりする．<抬死杠不换肩ㄦ>あくまで意地を張って言い争う．<气死～的，不让车豁子>まくしたてて相手にものを言わせない．<两人一边～，一边走进来>二人は言い争いをしながら、入ってきた．<三天一～，两天一拌嘴>しょっちゅう口げんかをする．<他专好跟人抬个杠啥的>彼はもっぱら言い合うのが好きだ．<他俩天天在那里为着这件事～>彼ら二人は毎日、あそこでこのことで争っている；(《官場・28》)．[～拌嘴]逆らって口論する．② ひつぎを担ぐ．棺を担ぐ．

[抬杠子] tái gàngzi 〔熟〕(方) 反論する．盾突く．逆らう．異を唱える．＝'唱反调'；(図)．<我这篇文章是搭伊～格>私のこの文章は彼に異を唱えているのである．

[抬高] táigāo 〔動〕引き上げる．てこ入れする．つり上げる．<～价钱>値段を上げる．<～身分>身分を高くする．<～声价>声価を高める．<～物价>物価をつり上げる．[～量]持ち上げ量．

[抬阁] táigé 〔名〕木製の屋台に、2、3人の子が芝居や物語の人物に扮ふんして乗り、大人が数人で担いで練り歩く民間の娯楽．

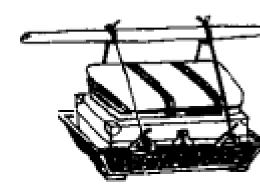
[抬鼓弄] tái gǔ nòng 〔熟〕(白) 大勢の人が胴上げして手を離してひっくり返す．<抠眼睛，捻鼻子，～，直打做一个攒盘，…>目玉をほじくり出そうとしたり、鼻をつねったり、大勢で担ぎ上げてひっくり返し、寄ってたかって攻めたてると、…；(《西遊・2》)．

[抬棺打墓] tái guān dǎ mù 〔成〕棺を担いだり、墓を掘ったりする．

[抬贵] táiguì 〔動〕他人の声価を高める．他人を引き立てる．

[抬行市] tái hángshì 〔連〕市場の相場を高くする．物価をあげる．(喩) 政治上の取り引きで条件を高くする．

[抬盒] táihé 〔名〕①(旧) おかもち；(料理などの贈答品を入れて)二人で担いで運ぶ箱．多く2層か3層になっている．<两个人抬着一个三屉的长方～，…>二人が引き出しが三つある長方形のおかもちを担いで、…；(《老殘・4》)．[～的]ごちそう、果物などを詰めた箱を担ぐ人．②(方)(二人で担ぐ)嫁入り道具の入れもの；四川．<女家的～进来，摆在天井里和两边阶上>嫁方の道具が運ばれ、庭か左右の石段の上に並べられる．



抬盒

[抬价(ㄦ)] tái, jià(r) 〔動〕☞ 字解 ①(転) 1)．

[抬肩] táijiān 〔名〕(中国服の)袖そで付けの寸法．

[抬脚] tái, jiǎo 〔動〕足を上げる．[～动步]〔成〕ちょっと手足を動かすこと．ちょっとした立ち居振る舞い．[～动手]〔熟〕…しがちだ．ややもすれば…．(例)<～就拉我的牲口>どうかすると、私の家畜を連れていく．

[抬轿] táijiào 〔動〕かごを担ぐ．[～的]かごかき．

[抬轿子] tái jiàozi 〔連〕かごを担ぐ．〔熟〕① 人を盛んにもちあげ評判をよくしようとする．おだて上げる．褒めあげる．(上の人に)おべっかを使う．かたを持つ．人に迎合する．へつらう．<我知道自己有多大本事，用不着你～>自分の力は自分がよく知っている、きみがおだてることはない．<我是～吹喇叭的，光是凑个热闹，娶媳妇抱儿子是你们的呀！>私はみこしを担ぎらっぱを吹いて、ただ景気づけをしただけだ、嫁をとって子どもをつくるのは、あんたたちの方だよ．<有的人喜欢～，唯上司之命是从>喜んで忠勤に励み、上司の命ならなんでも従うものがいる．<你用不着给我～，我反对这一套！>あなたは私におべっかを使う必要はない、私はそんなやり方に反対だ．②(方) マージャンで二人あるいは三人がぐるになり第三者を負かし金をせしめる；(図)．③ 人の利益のために努力奔走する．<又有人给自己～了>ある人が自分のために努力奔走する．

[抬举] táijǔ 〔動〕① 持ち上げる．上昇させる．<冷空气把暖空气～起来>冷たい空気が暖かい空気を持ち上げる．②(白) 育てる．養育する．<谢父亲，将您孩儿～成人>お父さんに感謝いたします、あなたの息子(である私)を育てて大人にしてくださいました；(《元曲・合同文字・2》)．<～女男，不辞辛苦>子どもを育てるのには苦労をいとわない；(《變文・父母》)．☞ 次項

[抬举] táiju 〔動〕引き立てる．<大家～我，举我当了委员>みんなが私を引き立ててくれて、委員に選んでくれた．<今日娘子～小人，此恩杀身难报>奥様が私めを抜擢ばってきしてくださいましたこの御恩は、一身を投げ打っても報いがたいものです；(《警世・33》)．<有心要～他>彼を取り立ててやりたいと思った；(《金瓶梅・1》)．<有～之意>引き立てる気がある；(《雨窗欹枕集・夔關》)．<又没个亲熟的人～>また引き立ててくれるような親戚せき友人もおりません；(《董西廂・5》)．[不识～]〔成〕人の好意を無にする；多く好意を無にした他人をなじるときに用いる．☞ 前項

［抬頦］ táikē 〔動〕(白)頭を上げる；意気軒昂なとき.
［抬裉］ táikèn (方)＝'抬肩'
［抬快］ táikuài 〔動〕人の嫌がることをする. 不吉な事を言う；[四川], [雲南]. 〈还没上飞机, 你龟儿就～〉まだ飛行機に乗らぬ先からおまえってやつは不吉な事を言う. 〈龟子东西, 大清早晨你就在～！〉くそったれ、朝っぱらから縁起の悪いことを言いやがって.
［抬筐］ táikuāng 〔名〕(大きな)ざる, かご；土や糞を運ぶのに用いる農具.
［抬老三］ tái lǎosān 〔熟〕(方)くたばる. 死ぬ；諧謔あるいは軽んじる気持ちをこめて用いる；(罵). 〈迭个人～了〉こいつはくたばってしまった.
［抬粮］ tái, liáng 〔動〕(方)高利貸しの食糧を借りる；[東北]. 〈你爹～去了〉おまえの父さんは食糧を借りに行ったよ.
［抬笼］ táilóng 〔動〕(方)力づくで人質を奪い返しに行く；[四川]. 〈怕有军队来～〉軍隊が奪い返しにくるかもしれない.
［抬面］ táimiàn 〔動〕(方)メンツがたつ；[天津].
［抬起］ táiqǐ 〔動〕上げる. 揚げる. 挙げる. ［～器］レーザー.
［抬钱］ tái, qián 〔動〕(方)(高利貸しから)借金する；[東北].
［抬枪］ táiqiāng 〔名〕旧式の先込め銃；一人が銃身を肩に担ぎ、一人が導火線に点火発射する. ＝'人式铳'
［抬人］ táirén 〔動〕(白)①人をかごに乗せて担ぐ. ②花嫁を担いだことから輿入れする. 〈择个日子～就便了〉吉日を選んで輿入れをすればいいんだ.
［抬撒］ táisā 〔形〕(白)四肢が硬直している. 融通性がない.
［抬身］ táishēn 〔動〕(白)体を動かす. 身を起こす. 身を持ち上げる. 体を伸ばす. 〈头也不回, ～就走〉立ち上がると振り返りもせず、立ち去ろうとした；(《児女・9》). 〈～一望〉身を持ち上げて眺める；(《初拍・9》). ［～迈步］立ち上がって足を踏み出す. (例)〈那个女子～款款的走到跟前〉その女は立ち上がるとゆっくりと歩いて現れた；(《児女・4》).
［抬神］ táishén 〔動〕横柄にかまえる. 大きい態度をとる.
［抬升］ táishēng 〔動〕(地形や空気が)上昇する, 高くなる. 〈青藏高原在持续～〉チベット高原は引き続き隆起中である. 〈气流受山脉阻拦被迫～〉気流が山脈に遮られて、上昇をよぎなくされる.
［抬石头］ tái shítou 〔熟〕金を出し合って飲む. 金を出し合って客をもてなす.
［抬手］ tái, shǒu 〔動〕①手を差し上げる. 手を上げる. ［～动脚(儿)］〔成〕1)立ち居振る舞い. 2)しぐさ. 動作の格好. ②大目に見る. 勘弁する. 〈这事只要您抬抬手, 我就过去了〉この事はきみが大目に見るというなら、私は深く追求しない.
［抬田］ táitián 〔動〕(方)人がすきを引いて耕す；[四川]. 〈组织人～〉人を組織し田を耕す.
［抬貼］ táitiē 〔動〕(白)世話をする. めんどうをみる.
［抬头］ tái, tóu 〔動〕①頭をもたげる. 顔を上げる. 〈～望了望秋凉的天空〉顔を上げて秋の澄んだ空を見上げた. 〈大约经过了二三分钟, 梅女士忽然抬起头来, …〉およそ2, 3分が過ぎると、梅女史は突然顔を上げ、…. 〈宗四公～看时, …〉宗四公が頭をもたげて見ると、…；(《古今・36》). ［～不见低头见］〔諺〕いつもいっしょにいる. 毎日のように会っている仲である. ［～老婆低头汉］〔諺〕頭を上げている女と頭を下げている男；傲慢な女といつも何かを考えている男. (喩)悪辣・陰険な男女のたとえ. ［～求人不如低头求土］〔諺〕人を仰ぎ見てものを頼むくらいなら、下を向いて耕作に精を出して土に求めた方がましである. ［～生理有人做, 失本生理无人做］〔諺〕金になる商売はする人がいるが、損する商売はだれもやらない. ②(抑えられていた人や事物が)台頭する, 勢いを得る. ［～不起］(白)頭を上げられない. 芽が出ない. うだつが上がらない. (例)〈到今日～, 只是为他〉今日まで芽が出ないのは彼のせいだ；(《古今・35》). ③平然とする. 〈见了人也敢～了〉人に会っても平気でいられるようになった. ④改行する；旧時、書簡や公文書などで相手方の名、もしくは相手にかかわりのあることを記すとき、尊敬の意を表すため行を変える. 〔名〕(táitóu)①同前のことをしてある所；現在は証文で受取人の名を書く所だけを指す. (証券類の)振宛人, 指図人, 指定人. 〈以香港××公司为～〉香港の××公司を指図人とする. 〈～支票〉指図式小切手. 〈空白～〉無指図(記名). ②(体)ヘッド・アップ.
［抬头儿］ táitóur 〔名〕伝票・受取などに書くサイン.
［抬头纹(子)］ táitóuwén(zi) 〔名〕額のしわ.
［抬腿］ tái, tuǐ 〔動〕足を上げる；行動を起こすのに、足の動作の速いこと. 〈～就往里跑去了〉さっと中へ走って行った.
［抬萲］ táiwàn 〔名〕(料)つる揚げ.
［抬下］ táixià 〔動〕(白)(担いでいる荷を)下におろす.

［抬眼］ táiyǎn 〔動〕①ふいに目をあげる. 〈～看〉目をあげて見る；(《二拍・4》). ②目を引く. 壮観である. 見事である.
［抬硬杠(子)］ tái yìnggàng(zi) 〔熟〕①頑固でへ理屈を言う. 言葉の融通性がない. 〈两个人抬了半生的硬杠〉二人は半生もの間、お互いに主張を曲げなかった；(《児女・33》). ②(方)重い任務を引き受ける；[四川]. 〈要找一个抬得起硬杠子的人出来〉重責を果たせる人を探し出さねばならない.
［抬着夯儿］ táizhe hāngr 〔連〕(方)(力を)合わせて；[副・修]；[北京]. 〈他们俩～耍戏我〉あの二人はそろって私を愚弄する.
［抬桌儿］ táizhuōr 〔動〕酒席を設ける.

［苔㊀］ tái (植)コケ. 〈～衣〉同上. // ㊁ tāi
［苔草］ táicǎo 〔名〕(植)カサスゲ.
［苔虫］ táichóng 〔名〕(昆)コケムシ.
［苔痕］ táihén 〔名〕(書)草の上などにできた足跡.
［苔箕］ táijī 〔名〕(方)タケで編んだ箕に似た農具.
［苔梅］ táiméi 〔名〕木の根幹にコケがついているウメ.
［苔砌］ táiqì 〔名〕(書)コケがむしている石段. 〈～霜繁夜欲分〉コケがむしている石段に霜が多くて、そろそろ深夜になる；(鄭綑《奉酬宣上人東亭望月》詩).
［苔钱］ táiqián 〔名〕(植)ゼニゴケ.
［苔桃］ táitáo 〔名〕(植)コケモモ.
［苔条］ táitiáo 〔名〕(魚)モズク.
［苔纹玛瑙］ táiwén mǎnǎo 〔連〕(鉱)コケメノウ.
［苔纹铜］ táiwéntóng 〔名〕モス・カッパー. ＝'泥沼铜'
［苔藓］ táixiǎn 〔名〕(植)コケ. タイセン. センタイ. 〈绿油油的～〉青々としたコケ. 〈～山门古〉山門はコケで覆われて古くなっている；(杜甫《秦州雑詩》). ［～虫］(動)コケ虫；コケ虫綱の触手動物. ［～地］センタイ地. ［～动物］センタイ動物. ［～类］コケ類. ［～泥沼］水ゴケ泥炭地. ［～沼泽］水ゴケ沼沢地. ［～植物］センタイ植物.
［苔癣］ táixuǎn 〔名〕(医)苔癬；水疱疹. ［鳞状～］鱗状苔癬. ［毛发～］毛髪苔癬.
［苔衣］ táiyī 〔名〕(植)コケ. 〈绕舍～积〉家屋の周りにコケがたくさんむしている；(陳師道《家山晩力》詩).
［苔茵］ táiyīn 〔名〕一面に覆ったコケ.
［苔原］ táiyuán 〔名〕ツンドラ. 凍土帯.
［苔纸］ táizhǐ 〔名〕水中に生えるコケで作った紙.

［炱］ tái すす. ＝'烟子', '煤子' 〈煤～〉石炭のすす. 〈松～〉松のすす.

［骀㊀］ tái ①鈍いウマ. 駑馬. 〈驽～〉同上. (喩)凡才. ②〔名〕姓. // ㊁ dài
［骀背］ táibèi (書)＝'鲐背'
［骀藉］ táijí 〔動〕(書)①起伏して互いに覆い隠す. 〈风腾波涌, 更相～〉風は勢いよく吹いて波はわき立ち、起伏して互いに覆い隠す；(《後漢書・馮衍傳》). ②踏みにじる. 〈兵相～〉兵士たちが互いに踏みにじる；(《史記・天官書》).

［鲐］ tái (魚)サバ. マサバ. 〈～鱼〉(-yú)同上. ＝'青花鱼', '油筒鱼'
［鲐巴鱼］ táibayú 〔名〕(魚)サバ. マサバ；俗語. ＝'鲐鱼'
［鲐背］ táibèi 〔名〕(書)長寿の老人；老人は皮膚が衰え背中がつき出て、'鲐鱼'のようであるところから.
［鲐鱼］ táiyú 〔名〕☞[字解].

［臺］ tái ①＝'台㊀①～⑨⑫⑬' ②〔名〕姓.

［薹］ tái (植)①〔名〕スゲ. カサスゲ. 〈～笠〉(-lì)カサスゲの葉で作った笠. ②〔名〕ニラ・アブラナ・ニンニクなどの花軸. 〈～菜〉(-cài)(植)アブラナ. ＝'油菜', '芸薹' 〈～心菜〉(-xīncài)(方)アブラナのとう；(閩).

［跆］ tái ①踏みつける. ②［跆拳道］(táiquándào)〔名〕(体)拳術の一つ. テコンドー.

［箈］ tái タケノコの類.

［儓］ tái 身分が卑しい人. 奴隷社会での最下層の奴隷.

［斄］(漦) tái 古代の地名；今の陝西省武功県. ＝'邰'

［呔㊁］(△奋) tǎi 〔形〕(方)言葉に他地方のなまりがある；[東北]. 〈他说话可～了〉彼の言葉はたしかになまりがある. (注)儿化することもある. // ㊀ dāi, '奋'又'hǎ'

［太］ tài ①〔副〕程度が一定の限度を超えていることを表す. 1)はなはだ. あまりにも(…に)すぎる. 〈～长〉あまりにも長い. 〈～热〉あまりにも暑い. 〈这个问题～复杂, 一时弄不清楚〉この問題は複雑すぎて、急にははっきりさせられない. 〈你～相信自己了〉あなたは自信が強すぎる. 〈人～多了, 会客室里坐不开〉人が多すぎて、応接室には座りきれない. 2)きわめて. とても；感心したときに用いる. 〈～好了！〉すごくよい. 〈人民的事业～伟大了！〉人民の事業はまことに偉大である. 〈这场戏～激动人心了〉この劇はたいへん感動的です. 〈你这话～有意思了〉あなたのこの話はたいへんおもしろい. 〈花儿～美了！〉花がとってもきれいだ. 3)'有'又は'没(有)'に抽象的な意味の客語をもった構造について、その状態の程度が普通でないことを示す. 〈这对于这一带的地质研究工作, 可～有帮助了〉これはこの一帯の地質研究に、とても助けになります. 〈依我看, 这个人可～有前途了〉私の見るところでは、この人はとても前途有望だ. (注)この場合、具体的なものを指す名詞が用いられていても、ここでは抽象的

な概念になっている. 4)心理活動を指す動詞の前について、その度合いが普通でないことを示す. 〈我这个老朋友, 我～清楚他了〉ぼくのこの友人については、ぼくは知りすぎるくらい知っている. 〈你就别～宠她了吧！〉あまり彼女を甘やかしすぎぬようになさいよ. 〈你真是～不小心了！〉きみはまったく不注意すぎるよ. 5)使役表現の動詞の前につく. 〈这真～令人高兴了！〉これは実に喜ばしい. 〈～气人了！〉ほんとうに、しゃくだ. 〈那不～便宜了他？〉それでは彼にあまりにも甘すぎはしないか. 6)(否定副詞を前につけて)あまり…でない. 〈不～好〉あまりよくない. 注 a. '太'と'极' '最(顶)'の違い；共に程度が最高であることを示すが、'太'はその度を超えていることを示すのに対して、'极'はその意を含まない. '最(顶)'は他と比較して最高であることを表しているが、'极'にはこの意が含まれていない. したがって'太'の場合は'～贵了些'〔ちょっと高すぎる〕、'说得～过分了一点'〔言葉がちょっとすぎる〕のように度をすぎた分量を示す数量詞がつくが、'极' '最(顶)'の場合にはつかない. b. '太'で修飾した場合、しばしば文末に'了'を伴うが、これはそのような性状に新たに気付いたという語気を表すから、意味が強められる. ② 大きい. 広い. 〈～空〉広々とした空. 宇宙. ③ 世代が二代上の長上を呼ぶのに加える言葉. 〈～老伯〉大おじさん. ④〔名〕姓.

〔太白〕 tàibái〔名〕① 天 金星. ＝'金星'〔～星〕〔～金星〕太白金星. ② 山の名；陕西省の眉県の東南にある. ③ 殷の旗の名. また周の武王の軍旗. ＝'太白旗' 〈卒斩纣之头, 而悬～者, 是武王之功也〉ついに紂王の首を切って、(殷の太白という)旗に掛けたのは武王の手柄である；(«戰國策・趙策»). ④ 唐代の詩人李白のあざな.

〔太半〕 tàibàn〔名〕書 大半. 過半. 〈敌军死伤～〉敵軍は大半が死傷した. 〈汉有天下～〉漢は天下の過半を占有した；(«史記・項羽本紀»).

〔太保〕 tàibǎo〔名〕① 古代の官名. 1)'三公'〔'太保' '太师' '太傅'〕の一つ；君王を補佐する官職. 2)'太子太保'を指す；皇太子の補佐役. ② 旧 武士・緑林の好漢. 巫師・神官・かごかき・召使などに対する尊称. ③ 方 不良少年；四.

〔太伯岳〕 tàibóyuè ＝'太伯岳父'〔名〕妻の祖父の兄に対する尊称.

〔太伯岳母〕 tàibó yuèmǔ〔連〕妻の祖父の姉に対する尊称.

〔太卜〕 tàibǔ〔名〕古代の官名；占いをする官吏の長. 卜筮官の長官. 〈～持蓍龟〉'太卜'はめどきとカメの甲を持つ；(«青史子»).

〔太仓〕 tàicāng〔名〕① 古代、政府が設けた食糧倉庫. 〈无穷如天地, 充实如～〉天地のごとく窮りなく、'太仓'のごとく満つるもの；(«三國・100»). 〔～稊米〕〔成〕大海の一粟；取るに足らないたとえ. '稊'はイヌビエ；(«莊子・秋水»). 〔～一粟〕同上. 例〈但恐～, 无济于事〉ただ余りにも少ないので、なんの役にもたたないかもしれない；(«兒女・3»). ② 古代の官名；穀物倉の出納をつかさどる. ③ 江蘇省の県名；省の南東、上海市の北西にある. かつては大倉州および鎮洋県と称する. ④ 胃を指す；道教で.

〔太常〕 tàicháng〔名〕古代の官名；宋代に礼儀・宗廟の祭典・楽律・医薬などの事項をつかさどった官庁；'太常寺'とも. 〔～博士〕宗廟の祭祀をつかさどる官. 〔～大卿〕〔～卿〕太常寺の長官. 〔～少卿〕太常寺の副長官.

〔太冲〕 tàichōng〔名〕中医 ① 大衝脈を指す. ② 背の下部をいう.

〔太初〕 tàichū〔名〕① 上古の時代. ② 天地万物を形成する根本の気. 〈～者, 气之始也〉太初とは天地万物をなす根本の気の始めである.

〔太的冲〕 tàidechōng〔形〕方 たいへん茂っている；陕北方言. 〈九月里庄稼～〉九月には作物が繁茂している.

〔太弟〕 tàidì〔名〕古代の皇帝の弟.

〔太阿〕 tài'ē〔名〕古代の宝剣の名；'泰阿'とも書く. 〔～出匣〕〔成〕宝剣が箱から出る. 喩 傑出しているたとえ. 〔～倒持〕〔成〕'太阿'を反対に持つ；権力を人に譲ってしまって、自分がかえって脅威や災いを受けるたとえ. ＝'喧宾夺主'

〔太妃〕 tàifēi〔名〕皇帝が死去して残された妃嬪. 先代の正妃に対する尊称. 〈目下宫中有一位～欠安, …〉目下宮中ではさる太妃がご病気なので、…；(«紅樓夢・55»).

〔太妃糖〕 tàifēitáng〔名〕タフィー；キャンディ. キャラメル.

〔太夫人〕 tàifūrén〔名〕旧 御母堂；他人の母に対する敬称. 〈～并无别症, …〉御母堂様にはこれといった病気もなく、…；(«紅樓夢・42»).

〔太府〕 tàifǔ〔名〕古代の官名；官庁の文書や財物の蔵と会計をつかさどる. ＝'大府'

〔太辅〕 tàifǔ〔名〕旧 太監に対する尊称.

〔太傅〕 tàifù〔名〕古代の官名. 1)三公の一つ. '傅'と略す. ☞'太保' 2)'太子太傅'を指す.

〔太羹〕 tàigēng〔名〕味がよくついていない肉汁. ＝'大羹'

〔太公〕 tàigōng〔名〕① 古代、父または祖父、曾祖父に対する尊称. ② 老人(男性)に対する尊称. ③ 方 曾祖父；嫁からみて婚家の曾祖父に対する呼称；称呼にも用いる. ＝'曾祖'；閩. ④ 周の呂尚(即ち姜子牙)の称号. ⑤(Tàigōng) 複姓.

〔太公八十遇文王〕 Tàigōng bāshí yù Wénwáng〔諺〕周の太公望呂尚は80歳になって、名君文王に会い厚遇を受け、縦横に手腕を発揮することができた. 喩 人間は、たとえ何歳になっても運勢が開けるときは開けるものである.

〔太公钓鱼〕 Tàigōng diào yú〔諺〕('愿者上钩'と続き)わなとわかっていても甘んじて引っ掛かる. 喩 自業自得；姜太公望は直針に餌もつけず、水面から3尺離して渭水に針を垂れたという故事に基づく.

〔太公在此〕 Tàigōng zài cǐ〔成〕('百无禁忌'と続き)太公望がおわせば、災禍なし；旧時、紙・板に書いたり、石に刻んで魔よけとした. ＝'姜太公在此'

〔太古〕 tàigǔ〔名〕太古. 上古. 〔～代〕地 先カンブリア時代. 始生代. 〔～界〕地 先カンブリア地層.

〔太古菜〕 tàigǔcài〔名〕方 植 クロナ. ＝'塌棵菜'；北京.

〔太官〕 tàiguān〔名〕官名；皇帝の飲食と宴会をつかさどる.

〔太憨生〕 tàihānshēng〔形〕書 甘えてたわいない.

〔太后〕 tàihòu〔名〕帝王・皇帝の母親. 〔～临朝〕則天武后が朝政を執ったことをいう. 例〈自～以来, 喉舌之任, 或出于阉人之口〉則天武后が朝政を執ってからというもの、皇帝の命令を伝達するというような任務は、宦官の口を通すようになってしまいました；(«升平»).

〔太湖〕 Tàihú〔名〕江蘇省の南端、蘇州の南東にある湖. 〔～石〕太湖産の石；穴やくぼみが多く、築山や庭石に用いられる. 〔～桌〕方 ＝'圆桌'

〔太皇太后〕 tàihuángtàihòu〔名〕書 皇帝の祖母.

〔太极〕 tàijí〔名〕天地のまだ分かれる前. 万物の生じる源. 〔～两仪〕太極の両儀；'两仪'とは天と地のこと. 〔～拳〕太極拳. 例〈打～〉同上をする. 〔～图〕太極図.

〔太监〕 tàijiàn〔名〕旧 宦官. ＝'宦官' 〈天子即将金丸解下, 命～陈琳拿到尚宝监, 立时刻字去了〉天子はすぐに金の玉を解いて宦官の陳琳に命じて尚宝監のところへもっていき、すぐに字を彫らせました；(«三俠・1»).

〔太君〕 tàijūn〔名〕旧 ① 御母堂. ② 長官に対する尊称.

〔太空〕 tàikōng〔名〕書 ☞ 字解 ②. 〈你好像在～之上, 遨游于云雾之间, …〉あなたは広々とした空にいて雲霧の間を旅行するかのように、…. 〈我把这口气也交还～, …〉私もこの命を天に返して、…；(«兒女・25»). 〔～病〕宇宙病. 〔～乘具〕宇宙旅行のための乗り物. 〔～船〕宇宙船. 〔～法〕宇宙条約. 〔～飞行〕宇宙飛行. 〔～科学〕宇宙科学. 〔～褛〕フードつきの綿入れ外套. 〔～囊〕ロケットのカプセル. 〔～人〕宇宙飛行士；宇宙を飛行した人. 〔～时代〕宇宙時代. 〔～武器〕宇宙兵器. 〔～衣〕宇宙服. 〔～医学〕宇宙医学. 〔～站〕宇宙ステーション. ＝'宇宙站' 〔～装〕月着陸宇宙飛行士が着た服装をまねて作られた服. 〔～总署〕NASA. アメリカ航空宇宙局.

〔太牢〕 tàiláo〔名〕書 古代、祭礼に供える犠牲；もとはウシ・ヒツジ・ブタの犠牲を指した. 後にはそのうちのウシを'太牢'といい、ヒツジとブタを'少牢'といった. 〈展拜祖父坟茔, 用～祭享〉祖先の墓前に叩頭し、'太牢'を用いて祭った；(«古今・21»).

〔太老伯〕 tàilǎobó〔名〕親のおじ；呼称語にも.

〔太老师〕 tàilǎoshī〔名〕敬 ① 父の先生. ② 先生の父親. ③ 先生の先生.

〔太老爷〕 tàilǎoye〔名〕① 祖父. おじいさん；呼称語にも. ② 大だんな、または県知事格の人に対する尊称.

〔太姥姥〕 tàilǎolao〔名〕外祖母の母親；呼称語にも.

〔太妈〕 tàimā〔名〕祖母. または曾祖母. 〔外～〕外祖母.

〔太妹〕 tàimèi〔名〕不良少女.

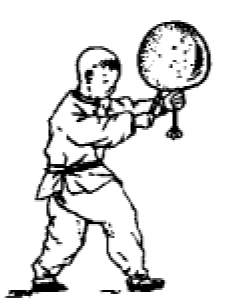
〔太庙〕 tàimiào〔名〕天子・皇帝の祖廟. 〈经～, 大唤宗庙之灵〉天子の祖廟を通ると、大いに宗廟の霊を呼んだ；(«語林»).

〔太母〕 tàimǔ〔名〕父方の祖母. 〈他的～已经去世〉彼のおばあさんはもう亡くなっている.

〔太宁〕 tàiníng 書〔名〕大地. 〔形〕平安である. 太平である. ＝'泰宁' 〈知在毫末, 而不知～〉毛さきほどのちっぽけなことを知るだけで、天下太平のことを知らないのだ.

〔太平〕 tàipíng〔形〕① (社会が)平安である, 太平である. 例〈肚子饱了, 再提婚事, 有了这两样, 天下没法不～〉腹がいっぱいになったら、そこで婚事をもち出す、この二つがそろうと天下はまことに太平にならざるをえない. 〈幸而最近这一路还～〉幸いに最近この方面はまだ平穏である. 〈路上不～〉道中が物騒だ. 〈但愿太太平平的把我们大爷救过来〉ひたすらだんな様を無事に救い出すことを願う. ② 方＝'规矩〔形〕', '老实'〔名〕太平. 平和. 〈～不赌来朝, 输赢定在今日〉太平も明日はどうなるかわからぬ、勝負は今；(«七國春秋»). 〔～本是将军定, 不许将军见太平〕〔諺〕太平は将軍がもたらすもの、しかし将軍は太平の世を見ることが許されない；戦争が終わったら武将は軽視されるもの；(«元曲・賺蒯通・1»). 〔～车(子)〕方 中国北方農村で用いる四輪の車. ウシのひく車. 4, 5頭から十数頭のウマ・ラバなどに引かせる大きな車；農作物運搬用. 一日に30'里'進まず、雨や雪が少しでも降ると半歩も進まず、事のないときは用いられるが、戦争には用いられないというところから. 〔～灯〕非常用電灯. 非常口指示電灯. 街灯. 例〈他们点～比给神佛烧香还准确〉彼らは神仏に線香をあげるよりもっと確実に街灯をつけた. 〔～饭〕不安のない生活. 例〈吃～〉安穏な暮らしをする. 〔～斧〕消防用の大きなおの；また船が嵐に遭った時に、マストや

ローブを切るおのも指す.［～歌词］1)歌いもの芸能の一種.南方の地方劇など. 2)'数来宝'〔演芸の一種〕に似た歌詞.［～鼓］1)舞踏用の打楽器；鉄の箍の上にヒツジやロバの皮を張ったもので、柄の部分にも鉄の環がついている.これを細長い撥で打つ. 2)民間の舞踏.多く女子が太鼓を打ちながら踊る.［～官］問題が起こるのを恐れ、積極的に仕事をせぬ役人、上層幹部.［～花］〔植〕バイカウツギ.ツルマンネングサ.［～话］穏やかな話.［～间］病院の死体安置所.霊安室. ='停尸房'［～龙头］消防用の水道口.消火栓.［～没事］太平無事なさま.［～门］非常口.避難口.非常ドア.非常口ドア.安全戸.［～鸟］〔鳥〕キレンジャク.［～圈］救命ブイ.［～拳］拳をしている二人のそばで助勢のため打つ一人拳.［～盛世］〔成〕太平で盛んな世.［～(水)缸］防火用水槽.［～水桶］消防用の水おけ.〔例〕〈一片话引出李太太一～的眼泪〉この一連の話は李太太に防火用水おけ一ぱいの涙を誘い出させた.［～梯］非常階段.非常ばしご.［～无事］〔成〕枝を鳴らさぬ御世.太平で何事も起こらない.太平無事である.〔例〕〈过～日子〉平和な日々を送る.〔例〕〈不要以为一二次革命就可以～了！〉1，2回の革命で太平の世になると思ってはいけない.［～无为］='太平没事'［～信］変わりないことを知らせる手紙.［～洋］太平洋.［～鲱(鱼)］〔魚〕ニシン.［～杉藻］〔植〕イボノリ.［～睡鲨］〔魚〕オンデンザメ.［～药］普通の薬；量をすごしてもあまり害のない薬.［～之年文官好，离乱时节武将高］〔諺〕天下太平のときなら文官の方が分がよいが、戦乱の時代になると武官の方が地位が高くなる.



太平鼓

［太婆］tàipó〔名〕〔方〕① 曾祖母；呼称にも用いる. ='曾祖母'；〔圏〕. ② 曾祖母と同年輩者に対する呼称.

［太婆婆］tàipópo ='太婆①'

［太仆卿］tàipúqīng ='太仆'、'太仆寺'〔名〕官名；朝廷の車やウマ、および牧畜をつかさどる.

［太谦］tàiqiān〔形〕謙遜にすぎる.〔応〕ご謙遜です.〈～～！〉同上.

［太清］tàiqīng〔名〕〔文〕天.空.〈而当圣世，鸾凤林栖，不翔乎～〉しかるに優れた天子の御世にあって、鸞や鳳も林にすんで、天空に羽ばたかない；(《小説》).

［太亲母］tàiqìngmǔ〔名〕〔方〕姻戚間で、嫁と婿の母親をそれぞれ呼ぶ呼称. ='亲家母'；〔圏〕.

［太亲翁］tàiqìngwēng〔名〕① 嫁あるいは婿の父方の祖父に対する呼称. ②〔方〕姻戚間で、嫁と婿の父親をそれぞれ呼ぶ呼称. ='亲家公'；〔圏〕.

［太丘道广］tài qiū dào guǎng〔成〕交遊が広い.

［太山］tàishān〔名〕岳父の別称.

［太上皇］tàishànghuáng ='太上'〔名〕① 皇帝の父親の称号；帝位を息子に譲り自分は退位した皇帝を指す.上皇. ② 実権を握り、傀儡政権を操っている支配者のたとえ.〈某国俨然成了凌驾于外国政府的～〉某国はさながら外国政府の頭上に君臨する絶対的権力者のようになっている.

［太上老君］Tàishàng Lǎojūn〔連〕太上老君；道教で老子に対する尊称.

［太上忘情］tài shàng wàng qíng〔成〕高潔な人のたとえ.

［太甚］tàishèn〔形〕あまりにもひどい.甚だしい.〈欺人～〉人を侮るも甚だしい.人をばかにするにもほどがある.

［太师］tàishī〔名〕① 古代の官名；皇帝の補佐役.'三公'('太保' '太傅' '太师')の一つ. ② '太子太师'を指す；太子の補佐役. ③ 楽官の長.

［太师母］tàishīmǔ〔名〕〔敬〕① 父親の先生の奥さん. ② 先生の母親. ③ 先生の先生の奥さん.

［太师椅］tàishīyǐ〔名〕旧式のゆったりしたいす；背もたれ・ひじかけがある.〈张逸芳松一口气，将身子掷在一个黑檀木的～里〉張逸芳はほっと一息つくと、コクタンの木でできたひじ掛けいすに体を投げ出した.

［太史］tàishǐ〔名〕① 古代の官名；史官・暦官の長.〈～持铜而御户左〉太史は銅製の管楽器を持って門の左側に伺候する；(《青史子》).［～公］1)太史の敬称. 2)司馬遷の自称.［～官］同上.［～局］同上のことをつかさどった官庁.［～令］官名；天文暦法をつかさどる.古代は史官と暦官は分かれておらず、魏以降太史令は天文暦法を担当し、歴史は著作郎の任務となった. ② 明清時代、翰林の異称. ③(Tàishǐ) 複姓.

［太室］tàishì〔名〕天子の祖廟の中央の部屋.

［太守］tàishǒu〔名〕古代の官名；漢代、各郡の長官.後に刺史や知府の別称.〈宋时，苏东坡来做～〉宋代に蘇東坡が太守となってやってまいりました；(《警世・28》).［～公］府知事.

［太瘦生］tàishòushēng〔形〕〔旧〕やせこけている.

［太叔］tàishū〔名〕① 皇帝の叔父の尊称. ② 妻の祖父の弟.［～岳］［～岳父］同上に対する尊称.［～岳母］妻の祖父の姉に対する尊称. ③(Tàishū) 複姓.

［太岁］tàisuì〔名〕① 太歳；木星の別名.古くはその公転周期を指し、この星のある方向を凶とした.もし木星の出る方向に建築すると、災いが起こるとされた.〔喩〕凶神.まがつ神.疫病神.悪魔、凶悪な神、凶事を起こす神の代表.〈搅祸的～〉災厄を招く元凶；(《古今・40》).〈这个～归来，怎肯罢休〉この疫病神が帰ってきたのだから、どうしてこのままですもうか；(《水滸・25》).［～当头坐，非灾便是祸］〔諺〕凶運の神がでんと座っていれば、災害でなければ禍だ；(《恒言録・6》).［～奶奶］性格のきつい奥様.〔例〕〈撞着这位～，难为他怎么过！〉あんな凶神の奥方に出くわしていびられて、どうして暮らしていられることやら；(《紅楼夢・82》).［～头上动土］〔諺〕太歳の頭の上で土を掘り起こす；工事を始めたり建築したりするときには、木星のある方角を避けねばならず、禁を犯すと災いがふりかかるとされた.〔喩〕身の程をわきまえずに、力の強大な人といさかいを起こす、悪い相手と事を起こすことのたとえ；(《打董達・2》).［～在丑，乞浆得酒，～在巳，贩妻鬻子］〔諺〕木星が北北東の方角にある年は、人に果汁を求めても酒をもらえるほどの豊作になるが、木星が南南東の方向にある年は、妻子まで売り払わなければならないようなひどい飢饉になる. ②〔旧〕旧時の土豪に対する憎しみをこめたいい方.〈弟知此人，他乃金头～甘豹的徒弟，姓柳名青，绰号白面判官〉私はこの者を存じているが、彼は金頭甘豹の弟子で、姓を柳、名を青といい、あだなは'白面判官'といいます；(《三侠・40》).〈是个管闲事的祖宗，撞没头祸的～〉他人のことにおせっかいをやく元祖、向こう見ずのだんなであった；(《警世・21》). ③ 歳星と共に陰陽互いに相応じつつ、一年十二時の時間の運行をつかさどる星神.

［太太］tàitai〔名〕①〔旧〕官吏の妻に対する呼称. ②〔旧〕官僚・地主の家の女主人に対して使用人が用いる呼称.〈我们～请你去打牌〉奥様からマージャンのお誘いですよ.［～死了满街白，老爷死了没有抬］〔諺〕奥様が死んだときはだれもが弔意を表して喪服を着たので、町じゅうが白一色になったが、だんなが死んだときにはもう棺おけを担ぐものも来なかった；世の中は現金なものである. ③〔旧〕既婚婦人への尊称；夫の姓をつけて呼ぶ.〈张～〉張太々.〈王～〉王太々. ④ 人の妻をいう、あるいは夫が人に対して自分の妻をいう；多く人称代名詞を前におく.〈他～跟他原来是同学〉彼の奥さんと彼とは元は同級生だ.〈我～打算明天去看你～〉ぼくの女房は明日きみの奥さんに会いに行くつもりだ. ⑤ 奥様；現在は多く冷やかし・軽べつの語感がある.ただし外国人に対しては敬語として用いる.〈年头儿改啦，老～！〉時世が変わったのよ、おばあ様.〈您～好吗？〉奥様はお元気ですか. ⑥ 満州族が父方の祖母を呼ぶ言葉；揚州地方に残る. ⑦〔方〕曾祖父・曾祖母に対する呼称；〔圏〕.

［太微］tàiwēi〔名〕〔天〕星座の名；三垣(紫微垣、太微垣、天市垣)の一つ、北斗七星の南に位置する.

［太尉］tàiwèi〔名〕官名；秦・西漢時代に置かれ、全国の軍事の総帥.丞相・御史大夫とともに'三公'と称された.漢の武帝の時'大司马'と改称された.東漢では'太尉' '司徒' '司空'を'三公'と称した.〈中朝有人诣王～〉朝廷に王'太尉'を訪ねる者があった；(《語林》).

［太翁］tàiwēng〔名〕①〔方〕曾祖父. ②〔方〕祖父. ③〔旧〕('太夫人'に対し)父君.

［太息］tàixī〔動〕〔文〕ため息をつく.長嘆息する.〈既而长～曰：…〉しばらくして長いため息をついて…言った；(《飛烟》).〔名〕ため息.

［太仙］tàixiān〔名〕仙人中の優れた仙人.

［太先生］tàixiānsheng〔名〕先生の父、あるいは父の先生に対する敬称.

［太宵］tàixiāo〔文〕='长夜'

［太虚］tàixū〔名〕〔文〕① 夢幻の境地.［～幻境］同上. ='太虚境'；(《紅楼夢・1》). ② 天空.

［太学］tàixué〔名〕古代、国都に設立された最高学府；漢代に始まり宋代では七品以上の官吏の子弟は'国子学'に入り、八品以下の官吏と民間の優秀な子弟が'太学'に入った.明以降'国子学'だけを残し'太学'は置かなかった.〈束发而就～〉15歳の成童になって'太学'に入学する；(《青史子》).［～生］'太学'の学生、'国子监'の学生.

［太阳］tàiyang〔名〕① 太陽.〈～下山了〉日が沈んだ.〈～一阵露出来，一阵又藏进去〉太陽はひとしきり現れたが、ひとしきりしてまた隠れてしまった.〈～平西了〉太陽が沈んだ.〈～压山〉太陽が山の頂にかかる；日暮れ時をいう.［～白光］コロナ.［～潮］〔気〕日周潮.［～虫］〔動〕太陽虫.［～磁］太陽磁気.［～场］太陽磁界.［～从西边出来］〔諺〕西から日が出る.〔例〕〈我才不去看他呢，除非～〉太陽が西から昇らないかぎり、私は彼に会いに行かない.［～大络］〔中医〕太陽膀胱経の大絡のことで飛揚と命名し、外踝の上7'寸'のところにある.［～大气］〔天〕太陽大気；'光球'〔光球〕、'色球'〔彩層〕、'日冕'〔コロナ〕の3層からなる.［～风］太陽風.［～黑子］太陽黒点. ='日斑'、'黑子'［～花］〔植〕マツバボタン.［～活动］太陽活動.［～亏］日食.［～历］太陽暦. ='阳历'［～落山乌云洞，明天晒得腰背痛］〔諺〕太陽が厚い雲の間に沈むとき、翌日はよく照り、日ざしが強くて腰や背が痛くなるほどの天気になる.［～年］太陽年. ='回归年'［～鸟］〔鳥〕タイヨウドリ.［～

旗]日章旗の俗称. [～日]太陽日. [～神]アポロ. [一计划]アポロ計画. [～时] (天) 太陽時. [～系]太陽系. ソーラーシステム. [一起源]太陽系の起源. [一仪] (天) オーラリ；太陽惑星・地球・月などの運動や位置を説明するための一種の太陽系儀. [～阳明] (中医) 太陽の邪が胃の燥熱に乗じて陽明経に伝入すること. [～爷]お天道様. お日様. [～油]ソーラー油. ② 太陽の光・熱. 〈～好〉日当たりがよい. 〈～不好〉日当たりがよくない. 〈～毒〉日ざしが特に強い. ぎらぎら照りつける. [～爆发] (気) 太陽フレアー. [～常数]太陽定数. ＝'太阳恒量' [～灯]医療や保健に用いられ紫外線を照射する電灯. 太陽灯；石英・水晶で作ったランプ；日語. [～底下]日の当たる所；また昼間をいう. [一无新事] (諺) 朝にあることは晩にもある. [～地里] [～地ㄦ] [～地下]日の当たる所. ひなた. [～电池]太陽電池. [～辐射]太陽の放射. [～光]太陽光線. [～光能计]＝'曝光表' [～光谱] (物) 太陽スペクトル. [～红焰] (気) 紅炎. [～镜]サングラス. ＝'墨镜', '黑眼镜' [～炉]太陽炉. [～帽]太陽の光線をよけるつば付の帽子. [～能]太陽エネルギー. [一电池]太陽電池. [一电源]太陽エネルギー電源. [一动力卫星]太陽発電衛星. [一发电]太陽エネルギー発電. [一建筑]ソーラー・ハウス. [一空气调节]太陽エネルギーを利用した冷暖房. [～热]太陽熱. [～头里] (方) ひなた. 日のよく当たる所；(口). [～望远镜]太陽望遠鏡. [～盐]天日塩. [～眼镜]サングラス. [～影ㄦ]太陽の光. いかげ. [～影子] (方) 薄い雲を透してさす陽光；四川. [～在屋子里]太陽が部屋の中を照らしている. (転) 自分はうそを言っていない. ＝'天日鉴之' (例) 〈那宝玉念佛一句, 说：～呢！〉宝玉は経文を一言となえて, (天にかけて)うそは言わないと言った；(《紅樓夢・28》). [～灶]太陽熱を利用する装置. [～罩]レンズ・フード；レンズを直射光から守る付属品. ③ こめかみをいう. [～膏]頭痛薬の一種；こめかみにはる. [～角]こめかみ. (例) 〈说话的人用两根手指敲着右边～〉話している人は, 二本の指で右のこめかみをたたいた. [～窝ㄦ] (方) こめかみ. ＝'太阳穴' (例) 〈凉气就像小锥子似的刺～〉冷気はまるできりがこめかみに突き刺さるよう. [～穴]こめかみ. ④ (方) ＝'晴天'

[太爷] tàiyé 〔名〕① 祖父. [～妈妈]驚いたときの感嘆詞； '老天爷' '我的妈呀' などと同じ. ② (旧) だんな；県知事や官吏などに対する尊称. 〈众人都说新～到任〉皆が新しい県知事が着任したと言った；(《紅樓夢・1》). ③ おじいさんにあたるくらいの老人の尊称. ④ おれ様；尊大な気持ちを表す. 〈招翻了～, 妈的弄刀全宰了你们！〉おれ様に刃向かうと, おまえたちを八つ裂きにするぞ. ⑤ (方) 曾祖父；天津.

[太医] tàiyī 〔名〕① 皇室の医師. 宮中の医師. ご典医；元代に太医院があり, 所属する医者を'太医'と呼び, もっぱら宮中の人の病気を診た. [～院]宮中の医療をつかさどる役所. 宮内医院. (例) 〈仍着光禄寺每日送膳, ～伺候用药〉これまでどおり光禄寺に毎日食事を届けさせ, '太医院'に看病投薬させる；(《醒世・13》). ② (方) 医者；医者に対する尊称. ＝'医生'；又(白). 〈小子～出身, 也不知道医死多人〉拙者は医業を業としているものだが, どれだけの人を殺したかわからない；(《元曲・竇娥冤・2》). 〈请个好～看他证候咱〉よい医者を招き彼の病気を診てもらいなさい；(《王西廂・3・2》).

[太乙] tàiyǐ 〔名〕(書) ① 天神の名. ② 星の名；道教で風雨・水旱・兵乱・飢饉・疾病などをつかさどる星神. [～真君]同上.

[太以的] tàiyǐde 〔副〕あまりにも；俗語. 〈你可是～没福分啦！〉きみはひどく運がないんだなあ.

[太阴] tàiyīn 〔名〕① (書) 月. ＝'月亮' 〈岂太阳～之耀, 不可敌也乎？〉いったい太陽や月の光にはかなわないのであろうか；(《古鏡》). [～潮] (気) 太陰潮. [一(汐)风]太陰潮風. [～历]太陰暦. ＝'阴历' [～年] (気) ルナー・イヤー. [～时] (数) 太陰時. [～星]月を指す. [～周] (天) 太陰周期. ② (中医) 脾・肺の両経. [～中风]太陰病が中風の病状を現すこと.

[太姻姆] tàiyīnmǔ 〔名〕婚家の母親に対する尊称.

[太姻翁] tàiyīnwēng 〔名〕婚家の父親に対する尊称.

[太岳] tàiyuè 〔名〕妻の父. 義理の父.

[太宰] tàizǎi 〔名〕① '少宰'と共に現在の総理に匹敵する官名. ② 食事をつかさどる官吏. 〈～持斗而御户右〉'太宰'は酒器を持って門の右側に伺候する；(《青史子》).

[太真] tàizhēn 〔名〕① 天地がまだ混沌としているとき, すべてが融合して一体となっている宇宙の原質. ② 唐代, 楊貴妃の称号. 〈玉容好似～娇〉玉のかんばせはまことに楊貴妃のあでやかさ；(《雨窗欹枕集・董永》).

[太主] tàizhǔ 〔名〕皇帝の父の姉妹.

[太子] tàizǐ 〔名〕皇太子. 皇子. プリンス；親の威光により世襲的な地位を得た人も指す. 〈梁主有个昭明～, 年方六岁〉梁主には昭明という太子がいて, 年はちょうど6歳でした；(《古今・37》). 〈不敢以待王～〉あえて王の世継ぎとして扱わない；(《青史子》). [～妃]皇子の妃. [～洗马]太子の侍従.

[太子参] tàizǐshēn 〔名〕(植) ワダソウ. ヨツバハコベ； '异叶假繁缕'の別名.

[太宗师] tàizōngshī 〔名〕科挙の試験官に対する敬称.

[太祖] tàizǔ 〔名〕① 皇帝の祖廟の称号；初代の皇帝は多くこの称号で称される. ② 物の始め. 元祖. 始祖. 〈无形者, 物之～〉この世に形をあらわすものは元来無形から出るので, 無形は形ある物の根本である；(《文子・道原》). [～皇帝]その時の皇帝の祖父. [～太爷]曾祖父.

[太尊] tàizūn 〔名〕(旧) 知府に対する尊称. 〈～治盗疾恶如仇〉知府様は盗人を懲らしめ悪を憎むこと, あたかも仇を見るようである；(《老残・4》).

[汰]

tài ① 淘汰する. 〈裁～〉淘汰する. 人員整理する. ② 〔動〕(方) 洗う；抽象的にも使う；(口). 〈通过学习来～脑筋〉学習を通じて洗脳される. ③ おごる. ほこる. 〈贼～其前功, 颇甚轻进〉賊軍は以前の勝ちいくさにおごって, たいへん軽はずみに進撃してきた；(《蠡應》). ④ なめらか. すべる.

[汰侈] tàichǐ 〔形〕(書) 分に過ぎてぜいたくである. いい気になっておごる.

[汰虐] tàinüè 〔形〕(書) はなはだ暴虐である.

[汰弱留强] tài ruò liú qiáng 〔成〕弱い者を振るい落とし, 強い者を残す.

[汰沙] tàishā 〔動〕淘汰する.

[汰石子] tàishízǐ 〔名〕(建) グランテック・プラスター；みがいて御影石のようにした人造石.

[汰头] tàitóu 〔動〕(方) 洗髪する；(口).

[汰浴] tàiyù 〔動〕(方) ふろに入る. 入浴する. ＝'洗澡'；(口). [～间]浴室.

[态](態)

tài ① かたち. ようす. 姿. 〈丑～〉醜態. 〈变～〉1) 変態. 2) アレルギー. ＝'变态反应' (転) 情況. 〈事～扩大〉事態が拡大する. ② 〔名〕(語) 情貌. 態. アスペクト.

[态度] tàidù (又) tàidu 〔名〕① 態度. 素振り. 〈～大方〉態度がおうようである. 〈耍～〉いらいらする. 腹をたてる. 〈采取…(的)～〉…の態度をとる. 〈犯～〉悪い態度をする. 〈她的～很兴奋〉彼女のようすは興奮している. 〈这位老医生的～变了〉この老医師の態度は変わった. ② 物事に対する見方. 身の処し方. 立場. 態度. 〈～暧昧〉態度があやふやである. 〈～坚决〉態度が断固としている. 〈表明了～〉立場を表明した. 〈对农民运动抱什么～？〉農民運動に対してどのような態度を持するか. 〈到底同意不同意我的看法？你也总得有个～啊！〉いったいわしの考え方に賛成なのかどうか, きみだって立場というものがあるはずだ. [～强硬] 〔成〕腰が強い. [～软化] 〔成〕腰がくだける. [～鲜明]態度が鮮明である. [服务～]服務態度. [工作～]勤務態度. [科学～]科学的態度. [劳动～]労働の態度. [政治～]政治姿勢.

[态势] tàishì 〔名〕態勢. 〈～日见不妙〉態勢は日に日に芳しくない. 〈做好战斗准备～〉戦いの態勢を整える. [战斗～]戦闘態勢.

[肽]

tài 〔名〕(化) ペプチド. ＝'胜' 〈～酶〉(-méi) ペプチダーゼ. 〈～键〉(-jiàn) ペプチド結合.

[钛]

tài 〔名〕(化) チタン；金属元素の一つ. 元素記号 Ti.

[钛白] tàibái 〔名〕(化) チタン白. チタニア. 二酸化チタン.

[钛瓷] tàicí 〔名〕(化) チタン磁器. [～电容]チタン磁器コンデンサー.

[钛磁铁矿] tàicítiěkuàng 〔名〕チタン磁鉄鉱.

[钛滴定] tàidīdìng 〔名〕(化) チタン滴定.

[钛氟化铜液] tàifúhuà tóngyè 〔連〕(化) チタンフッ化銅液.

[钛钢] tàigāng 〔名〕(冶) チタン.

[钛合金] tàihéjīn 〔名〕(化) チタン合金.

[钛母合金] tàimǔ héjīn 〔名〕(化) チタン母合金.

[钛酸] tàisuān 〔名〕(化) チタン酸. [～钡]チタン酸バリウム. [一盐]チタン酸バリウム塩. [～钙]チタン酸カルシウム. [～钠]チタン酸ナトリウム. [～盐]チタン塩酸. [～酯]チタネート.

[钛铁] tàitiě 〔名〕(化) イルメイナイト. チタン鉄. フエロ・チタン. [～矿] (鉱) イルメナイト. チタン鉄鉱.

[钛铜] tàitóng 〔名〕(化) チタン銅.

[钛钨合金] tàiwū héjīn 〔連〕(冶) チタニット.

[钛颜料] tàiyánliào 〔名〕(化) チタン顔料.

[钛铸铁] tàizhùtiě 〔名〕(化) チタン鋳鉄.

[酞]

tài 〔名〕(化) フタレイン. 〈酚～〉フェノール・フタレイン.

[酞酐] tàigān 〔名〕(化) 無水フタル酸.

[酞菁] tàijīng 〔名〕(化) フタロシアニン.

[酞染料] tàirǎnliào 〔名〕フタレイン染料.

[酞色素] tàisèsù 〔名〕フタレイン色素.

[酞酸] tàisuān 〔名〕(化) フタル酸. [～酐]同上. [～树脂]タリッド樹脂.

[酞铣] tàixiǎn 〔名〕(化) フタリル.

[泰](*太)

tài ① 安らかである. 落ち着いている. 平穏である. 〈国～民安〉国は穏やかで民は安らか. ② きわめて. 〈～西〉☞ 譯意. ③ 〔名〕姓.

[泰半] tàibàn 〔名〕(書) 大半.

[泰初] tàichū ＝'太极'

[泰斗] tàidǒu 〔名〕☞ '泰山北斗' (☞ '泰山'). 〈京剧～〉京劇の泰斗. 〈他算得上音乐界的～〉彼は音楽界の泰斗と言ってよい.

[泰阿] tài'ē ＝'太阿 tài'ē' [～倒持]＝'太阿倒持'（☞'太阿'）
[泰而不骄] tài ér bù jiāo〔成〕泰然としているがいばっていない.
[泰风] tàifēng〔名〕(書)西風.
[泰古] tàigǔ〔名〕太古.
[泰和] tàihé〔形〕①(書)太平である. ②(〔又〕tàihe)(方)満足である. 心地よい;〔東北〕.（旧）
[泰极否来] tài jí pǐ lái ＝'泰极生否'〔成〕あまりに好運に恵まれると、悪運がやって来る;'否极泰来'〔悪運がつきれば好運がめぐってくる〕を転倒したもの.
[泰加林] tàijiālín〔名〕(地)タイガ. [～气候](気)タイガ気候.
[泰阶] tàijiē〔名〕(書)星の名. 三台星をいう;上台・中台・下台の三階にわかれ、それぞれに二星ずつ配される. 上の星は帝王、中は諸侯卿太夫、下は庶人にあてられる. この星が調和していると天下は太平であるとされた. [～平]天下太平の様相. 例〈开元中、～, 四海无事〉開元年間は三台星も平らかで、天下は太平無事であった;(《長恨》). 例〈令斯民者见泰阶之平〉ここの民衆に太平の様相を見せる;（左思《魏都賦》).
[泰来藻] tàiláizǎo〔名〕(植)リュウキュウスガモ;トチカガミ科.
[泰勒] Tàilè〔名〕(訳)テーラー;人名. [～定理]テーラー定理. [～级数]テーラー級数. [～接线]テーラー結線. [～拉丝法]テーラー法.
[泰利] tàilì〔名〕(電)サイライト. [～避雷器]サイライト避雷器. ＝'非线性电组避雷器'
[泰宁] tàiníng〔形〕(書)(家庭が)平安である. (国が)太平である.
[泰平] tàipíng〔形〕(書)太平である. 〈家多孝子亲安乐, 国有忠臣世～〉家に孝子が多ければ親は安楽、国に忠臣あれば、世は太平;(《古今・40》).
[泰然] tàirán〔形〕落ち着き払ったさま. 泰然としているさま. 〈病情好转, 心里～了〉病状がよくなり、安堵した. 〈～坦然把行李搬进他那个旅馆去〉落ち着いて平然と荷物を彼のその旅館に運んで行く. 〈因此, 我也就～起来, 任随它跟着我叫〉そこで私も落ち着いてきて、それが私のあとをつけて叫ぶのに任せた. [～处之][处之～]〔成〕落ち着き払って事に処す. [～自若]〔成〕泰然自若としている. 心が落ち着いているさま. 例〈她虽是第一次出国比赛, 而且连失两局, 但仍然～〉彼女は、初めて外国へ試合に出かけて、続けて2敗したが、あいかわらず平然と落ち着いている.
[泰山] Tàishān〔名〕① 泰山;山東省にある、五岳の中の第一の山;高い山の代表として、また敬慕する人や重大な事、価値あるものの比喩として用いる. [～北斗]〔成〕徳望の高い人. 泰斗. 大御所. 重鎮. 大家. ＝'泰斗' [～崩于前而色不变]〔諺〕泰山が目の前にくずれても顔色が変わらない. 気力が強くてものに動じないたとえ;(蘇洵《心術》). [～不让土壤]〔諺〕泰山土壌を譲らず. (喩)大をなすには小を捨ててはいけない;'故能成其大'と続く;（李斯《諫逐客書》). [～不是堆的]〔諺〕天下の名山泰山は人間が築き上げたものではない. (喩)ずば抜けて優れたものは人工によるのではなく、天成の実力内容により存在する. [～府君]神の名. 人の生死をつかさどるという. [～归来不见山]〔諺〕泰山を見て帰って来ると、そこいらにある小さな山などは目に入らなくなる. (喩)大人物に接しているとの凡人などは問題にしなくなる. ＝'太岳归来不见山' [～鸿毛]〔成〕差の大きいたとえ. 軽重のかけはなれているたとえ;'泰山'は重く、'鸿毛'〔オオトリの羽毛〕は軽いものの代表. [～梁木]〔成〕もと賢人のたとえ. のち哀悼の辞に用いる. [～其颓]〔成〕尊敬すべき賢人が亡くなり、もう仰ぐことができない;多くは弔意を示すのに用いられる. [～石敢当]〔諺〕泰山の石は無敵である;昔、泰山の石を魔よけにした習慣から、この文句を文字に表すようになった. [～压顶]〔成〕ひどい重圧を受ける;威力・圧力のきわめて大きなたとえ. 例〈以～之势击敌于措手不及〉一方的な勢いで敵をどうにも手を打てないほどに攻撃する. [～不弯腰]〔諺〕大きな威力でおどしても屈服しない. 例〈～的大无畏精神〉どんな苦しみにも打ちひしがれない、何ものをも恐れぬ精神. [～压卵]〔成〕泰山で卵をおしつぶす. (喩)1)事のはなはだ容易なたとえ. 2)力の強さが比較にならぬほど違うたとえ. ある力の前にひとたまりもない;(《晋書・孫恵傳》). 例〈大家认为老王和小吴摔交, 是～, 岂知小吴却能出奇制胜〉みんなは老王と小呉が相撲をとれば、まったく試合にならないと思っていたが、なんと小呉が意表をつき勝利を収めた. [～岩岩]〔成〕泰山の高く険しいさま. (喩)人品の高く強いたとえ. [～之安]〔成〕泰山の揺るがぬごとく、物事の動かぬこと. [～自言高, 不如东海崂]〔諺〕泰山はいくら自分で高いと言っても東海の崂山には及ばない. (喩)上には上がある. [有眼不识～]〔諺〕目はあってもりっぱな人物を知らない. 目がふし穴同然;おみそれいたしましたと言う場合にも. [重于～]〔成〕泰山よりも重い. 何にもまして重要である. 例〈死或～, 或轻于鸿毛〉死には泰山より重いものもあれば、鴻毛よりも軽いものもある. ② 岳父;泰山には'丈人峰'があるから. 〈便是我日逐愁闷过日子, 连那～的寿诞也都忘了〉私は毎日心配しながら日を送っていたので、岳父の誕生祝いさえも忘れてしまった;(《醒世・33》). 〈～, 何须如此迎接?〉父さん、こんなにもてなすこともないのに;(《水滸・5》). 〔形〕(方)落ち着いている. 穏当である. 安全である. 確かである;(呉). 〈这地方是否～?〉ここは安全か. [笃定～]心によりどころがあり動揺しない.
[泰山竹] tàishānzhú〔名〕(植)タイサンチク. タイチク;イネ科.
[泰水] tàishuǐ〔名〕妻の母. ＝'岳母'、'丈母娘'
[泰西] Tàixī〔名〕(旧)西洋;はるかな西の方で主にヨーロッパを指す. [～各国][～诸国]欧州各国. [～缎]繻子綾.

[袪] tài (方) ①〔名〕(訳)ネクタイ;英語 tie;(広). ②〔動〕案内する;(広).

[肽] tài〔名〕(方)かじ;(広). 〈～房〉(-fáng) 操舵室. ＝'舵房'

[轪] tài (方)(車の)ハンドル. ＝'驾驶盘';(広).

TAN ㄊㄢ

[坍] tān ①〔動〕(岸壁・建築物・堆積物などが)崩れ落ちる. 〈墙～了〉塀が崩れ落ちた. 〈房～了〉家が倒壊した. ②〔動〕(方)壊れる;(呉). 〈凳子要拔侬弄～脱哩!〉腰掛けがきみに壊されてしまう. 〈衣裳～了再做新的〉衣服がだめになってから新しいものを作る. ③〔動〕(方)顔をつぶす. メンツをなくさせる;(呉). 〈侬勿要～伊面子!〉きみは彼の顔をつぶしてはいけない. ④〔形〕(方)ぼろぼろである. 古ぼけている;(呉). 〈迭条裤子那亨介～?〉このズボンはどうしてこんなにぼろなんだ.
[坍宠] tānchǒng〔形〕(方)(多く子どもが)ばつが悪そうにする, 気恥ずかしい, 面目ない;(呉). 〈吃人家白食是交关～格〉人様にただで食べさせてもらっては申し訳ない.
[坍倒(了)] tāndǎo(le)〔動〕崩れ落ちる. 倒壊する.
[坍度] tāndù〔名〕(建)コンクリート混合物の流動性を示す指標.
[坍方] tān, fāng〔動〕土砂・積んだ石などが崩れる. 土砂崩れが起こる;がけの土砂が路面に崩れ落ちるものを'上～'、路盤の堤防が崩れるものを'下～'という. ＝'塌方'
[坍坏(了)] tānhuài(le)〔動〕土塀が崩れる. 〈后院的围墙～了〉裏庭の土塀が崩れた.
[坍架] tān, jià〔動〕①(家が)壊れる. ②(事が)だめになる.
[坍面子] tān miànzi ＝'坍面孔'〔連〕(方)顔をつぶす. メンツをなくさせる;(呉). 〈衣裳着得推扳一眼勿～格〉安物の服を着ているからといって恥ずかしいことじゃない.
[坍圮] tānpǐ〔動〕(書)壊れる.
[坍墙] tānqiáng〔名〕(旧)崩れ落ちた塀や壁.
[坍损] tānsǔn〔動〕(旧)(家などが)崩れて壊れる.
[坍缩] tānsuō〔動〕(天)(天体の)体積が大きくなり、密度が増大する.
[坍塌] tāntā〔動〕(がけ・河岸・建築物・堆積物などが)崩れる, 崩壊する. 〈至殿前, 只见佛像残朽败坏, 两旁配像俱已～〉仏殿の前まできますと、仏像は壊れ朽ち果て、両側の像もすべて倒れておりました;(《三俠・5》). [～倒坏]〔成〕同上. [～试验]スランプ・テスト.
[坍台] tān, tái〔動〕(方) ① 崩壊する. だめになる;多く、事業・局面などが維持し続けられない状態になることを指す. ＝'垮台' ② 面目を失う. 顔をつぶす. 恥をかく. ＝'丢脸'、'丢面子';(呉). 〈坍伊个台〉彼の顔をつぶす. 〈踏三轮车有啥～?〉三輪車をこぐ仕事がどうして恥ずかしいものか. 〈何至于今天坍这一回台呢?〉どうして今日かくもメンツを失うようになってしまったのか;(《官場・36》). 〈我好像叫化子, ～煞个!〉私はまるで物請いみたいで, 恥ずかしくてならない;(《海上花・29》). [～不下]引っ込みがつかなくなりメンツがなくなる. 例〈如今倘若未能弄好, 被他改上一两句, 兄弟却～〉今もしうまく書けなくて、1, 2句でも直されようものなら、私は引っ込みがつかなくなり、メンツをなくしてしまいます;(《官場・32》).
[坍下] tānxià〔動〕崩れ落ちる.
[坍陷] tānxiàn〔動〕崩れ落ちる. 〈地层～〉地層が崩れ落ちる. 〈矿坑随时可能～或被水灌入〉鉱坑はいつも崩れ落ちたり水につかったりする.
[坍眼] tānyǎn (方)＝'坍宠';(呉).
[坍招司] tān zhāosi ＝'坍招势'〔熟〕(方)体面を失う. 顔をつぶす. 面目を失う. ＝'丢脸';(呉). 〈迭能轻格担子挑勿起, 真～〉こんな軽い荷が担げないなんて、ほんとうに面目丸つぶれだ.

[怹] tān〔代〕(方)'他'〔彼〕の敬称. あのかた;現在はほとんど用いない;〔北京〕、〔東北〕. 〈老爷子好啊? ～还挺硬朗的?〉お父上はお元気ですか. あのお方はまだお達者かな. [～老先生]あのお方. ＝'怹老人家'

[贪] tān ①〔動〕(不法に)金銭・物品をむさぼる;おもに汚職の場合. 〈～赃枉法〉☞〔語素〕(☞'贪赃'). ②〔動〕飽くことなく求める. 執着する. 〈～得无厌〉貪欲である. 〈～看热闹, 舍不得走〉見物に身が入って、心残りで去れない. 〈他们那里是听差, 都～着听热闹ル呢!〉あの者たちがどうして仕事の指図をききましょう、みなむさぼるように騒ぎを見てますよ;(《兒女・25》). 〈不～富贵荣华〉富貴栄華に執着しない;(《清平・張子房》). ③〔動〕(欲を満足させるため)もくろむ, 手に入れようとする. 〈～小

失大〉小利に目がくらんで大利を忘れる.〈～便（pián）宜〉☞ 語彙. ④（方）願う；多く否定形に使う；四川.〈约他去赶场，他不～！〉彼に市へ行かせようとしたが、彼は望まない.

[贪杯] tānbēi〔動〕(書)(雅) 酒を好む. 酒浸りになる.〈便在贾政前说他终日～生事，并不当差〉そこで賈政に、あの男は終日酒浸りで事を起こしてばかり、仕事をしようともしませんなどと告げ口します；（《紅樓夢·107》）.〈此非～，乃败张郃之计耳〉これは酒が飲みたくてのことではない、張郃を負かす計なのだ；（《三國·70》）.

[贪鄙] tānbǐ〔形〕(書) 貪欲で卑しい.

[贪不义之财] tān bù yì zhī cái〔成〕不正な金銭を求めようとする. 猫糞をきめこむ.

[贪财] tān, cái〔動〕財をむさぼる. 強欲に蓄財する.〈他临终背着'贪财'二字，…〉彼は臨終まで'貪財'の2字を背負って、….

[贪残] tāncán〔形〕欲が深くて残忍である.〈～成性〉貪欲で残忍な性格になる.

[贪馋] tānchán〔形〕① 食べたがる. もの欲しそうである. 口卑しい. 食いしん坊である. ＝'贪嘴'〈这是小孩子～拿走的〉これは子どもが食べたくてたまらずに持っていったのだ. ② 貪欲である. あくことを知らない.〈他～地读着一本著名的小说〉彼はある有名な小説を夢中になって読みふけっている.

[贪嗔痴爱] tān chēn chī ài〔連〕(白)(宗) 人間の感情·欲望をいう；'贪、嗔、痴'の三つを三毒とし、'爱'を'痴'の中に含めた；仏教語.〈我们生来已陷溺在～中，…〉私たちは生まれついてより、貪·嗔·痴·愛の中におぼれていて、…；（《紅樓夢·118》）.

[贪吃] tānchī〔動〕むさぼり食う. 食い意地をはる. ＝'贪食'〈这孩子，肚皮都鼓得像只锅了，还～，不想放筷〉この子はおなかがぱんぱんにふくらんでいるのに、まだ食べたがってはしを置こうとしない.［～必受穷］〔成〕飽食貧乏.［～懒做］〔成〕よく食うが仕事はなまける；（《二十年·22》）.

[贪噇] tānchuáng〔動〕(白) がぶ飲みする.〈在路上～这口黄汤〉途中で酒をがぶ飲みした；（《水滸·14》）.

[贪大比多] tān dà bǐ duō〔成〕やたらに大きく多くしようとする.〈～，不求质量〉やたらに大きく多くしようとして、質をよくしようとしない.

[贪大发(了)] tāndàfa(le)〔動〕(方) 度を過ぎてむさぼる. 貪欲にすぎる. 貪欲極まる. あきれるほど欲深である.

[贪大求全] tān dà qiú quán〔成〕実状を無視して規模の大きさと設備·機構の完備を求めること.〈在基本建设中切忌～，不从实际需要出发〉基本的建設の段階では、規模が大きく設備が完全なものを求め、実際の需要から出発しないようなことは禁物だ.

[贪大求洋] tān dà qiú yáng〔成〕なんでも大規模にしようとし、なんでも外国のものに求めること；文革時代の言葉.〈这项工程的设计者～，结果造成几百万元的浪费！〉この工事の設計者は、ひたすら規模が巨大で設備の先進的なものを追求し、ついには何百万'元'の浪費をもたらした.

[贪得无厌] tān dé wú yàn〔成〕☞ 字解 ②；（《左傳·昭公28年》）.〈为什么父亲那么喜欢买土地，那么～？〉なぜ父親はあんなにまで土地を買うのが好きなのか、なぜあんなに貪欲なんだろう.〈凤姐本是～的人，…〉（熙）鳳はもともと貪欲極まりない人間で、…；（《紅樓夢·107》）.［～，有如豺狼］〔成〕貪婪飽くなきこと豺狼のごとし；貪欲なさまを例える.

[贪得意] tāndeyì〔動〕(方) ① 好奇心が強い. ② ふざける；(呉).

[贪黩] tāndú〔動〕(書) ① 徹底的に利益を追求する. ② 賄賂をむさぼる. ＝'贪污'

[贪多] tānduō〔動〕多くをむさぼる. 欲深くする.［～反失］〔成〕欲深くしてかえって損をする.［～嚼不烂］〔諺〕多くむさぼると十分に咀嚼できない. すべてをつかめばすべてを失う. 二兎を追う者は一兎も得ず；'胃病容易犯'〔胃病になりやすい〕と続くこともある；（《二拍·5》）. 例〈你同时学几种外文，～，不可能学好的〉きみ、同時にいくつかの外国語を学ぼうとすると、こなしきれずマスターできないよ.［～求快］量と速さを追求する.［～图快］一時に多くやって早くすませようとする.［～务得］〔成〕欲深く何でも欲しがる；（韓愈《進學解》）. 例〈在学习上，对于～的人，应该给予鼓励〉勉強の面で欲張りな人には励ましてやらなければならない.［～无厌］〔成〕(転)＝'贪多务得'；後によく'不能消化''不自量力'と続く.

[贪夫殉财] tān fū xùn cái〔成〕財をむさぼる人は財のために命を落とす.

[贪官] tānguān〔名〕汚職役人. 悪徳官吏.［～污吏］〔成〕賄賂をむさぼる悪徳官吏. 衣冠を着た盗人；（《元曲·鴛鴦被·4》）. 例〈旧社会的～都是剥削人民的吸血鬼〉旧社会の悪徳官吏はどれも人民を搾取する吸血鬼だ.

[贪鬼] tānguǐ〔名〕欲張りなやつ. 欲の皮のつっぱったやつ. 貪欲なやつ. 欲の権化.

[贪黑] tān, hēi〔動〕(方) 夜遅くまで起きている.（仕事などで）夜遅くなる；東北.〈贪着黑剥麻〉夜なべをしてアサの皮をむく.〈～回来，累得不行了，还得作饭〉暗くなって帰り、ひどく疲れたのに、食事も作らなくてはならない.

[贪狠] tānhěn〔形〕貪欲で残忍である.〈～的野心家〉貪欲で残忍な野心家.〈分析了慈禧太后和恭王的脾性，知道慈禧～，恭王高傲〉慈禧太后と恭王の性格を分析して、慈禧太后は貪欲で残忍であり、恭王は傲慢であることがわかった.

[贪花] tān, huā〔動〕女色をむさぼる.［～恋酒］〔成〕色を好み酒におぼれる；放埒な生活をいう. 例〈有白士中～，不理公事〉白士中という人が色を好み酒におぼれ、公事をないがしろにした；（《元曲·望江亭·2》）.［～恋色］〔成〕女に狂う. 例〈要～的，将我来做个样〉女にうつつをぬかそうとする者には、私を見本にしてください；（《古今·3》）.

[贪荒] tānhuāng ＝'贪慌'〔動〕(白) 慌てふためく.〈～处将孩儿落了鞋〉慌てふためいているうちに子どもの靴を落とした；（《元曲·蝴蝶夢·4》）.

[贪贿] tānhuì〔動〕賄賂をむさぼる.［～无艺］〔成〕飽くことなく賄賂をとる. 徹底的に搾取する. 例〈有那样一些掌权者，竟无视国家法律，～〉あのような権力者たちがおり、ついには国家の法律を無視して、飽くことなく賄賂を取る.

[贪贱买老牛] tān jiàn mǎi lǎoniú〔諺〕安いものを求めて老牛を買う. 安物買いの銭失い.

[贪金] tānjīn〔動〕お金に執着する.〈夜戏不白唱，客串～〉夜の芝居はただで歌わない、素人役者も出演してお金をとるのだ.

[贪酒好色] tān jiǔ hào sè〔成〕酒をむさぼり色を好む.

[贪酒溺脚跟] tān jiǔ nì jiǎogēn〔熟〕(白) 酒に酔ってもうろうとしているさま. べろんべろんに酔っているさま；（《元曲·後庭花·1》）.

[贪看] tānkàn〔動〕見るのに身を入れすぎる. 見とれる. いちずに見たがる. 飽かずに見る.

[贪口爽] tān kǒushuǎng〔熟〕(方) うまいことを言って、決して実行しない. 口先だけで、実行しない；(呉).

[贪酷] tānkù〔形〕(白) 貪欲で酷薄である. 欲深くて思いやりがない.〈未免有些～之弊，…〉欲が深くて思いやりがないというきらいがあり、…；（《紅樓夢·2》）.〈他生性～，…〉その人は生まれつき貪欲かつ酷薄で、…；（《照世盃·3》）.

[贪快] tānkuài〔動〕拙速を求める. 速きを求める.

[贪婪] tānlán〔形〕(書) 貪欲である. 強欲である.〈～的资本家〉強欲な資本家.〈他用～的眼光注视着汤碗〉彼は卑しいまなざしでスープ碗を凝視している.〈他～地读着报纸上关于这个运动的记载〉彼は新聞のこの運動に関する記事をむさぼるように読んでいる.〈他的眼睛锐利，常常～地窥视着，如一只狼〉彼の目は鋭く、ときどきオオカミのように貪欲な目であたりをうかがう.〈此人淫欲～，剥削民脂，造恶多端，概难尽述〉そのものはみだらで貪欲、人民の血と汗を搾り取り、行った悪事はとても多く、すべてを言い尽くすことはできない；（《三俠·40》）.［～成性］〔成〕貪欲が性になる.

[贪懒] tān, lǎn〔動〕怠ける. ずるける. 怠けよう怠けようとする.

[贪狼] tānláng〔名〕貪欲なオオカミ. (喩) 貪欲なやつ. 無慈悲強欲なやつ.

[贪乐] tān lè〔連〕快楽をむさぼる.

[贪利忘义] tān lì wàng yì〔成〕利には恩義も忘れる.

[贪恋] tānliàn〔動〕未練をもつ. 恋々とする.〈～城市舒适生活〉都会の心地よい生活に未練をもつ.〈你不要～名誉地位〉あなたは名誉や地位に恋々としてはいけない.

[贪吝] tānlìn〔形〕けちである.

[贪路] tānlù〔動〕(白)（旅人が）少しでも道を急ごうとする.〈江居亦告以游客～，错过邸店，特来借宿，来早奉谢〉江居はまた道を急ぎすぎて宿をとりそこねた旅人で、何とか宿をお貸し願いたい、明朝にお礼はいたしますからと告げた；（《警世·4》）.

[贪冒] tānmào〔動〕(書) ① むさぼる. ②＝'贪墨'

[贪昧] tānmèi〔動〕(書) 財産や利益をむさぼる.

[贪墨] tānmò (書)＝'贪污'

[贪念] tānniàn〔名〕強欲な心.〈起～〉強欲な心を起こす.

[贪女色] tān nǚsè〔連〕女色におぼれる.

[贪便宜] tān piányi〔連〕① 虫のよいことを考える. ② 目先の利をむさぼる.［～受大害］〔諺〕目先の利に目がくらみ大損する.［～折大本］〔諺〕小さな利益を欲張り大きな利を失う；一文惜しみの百知らず. 安物を買いたがる.

[贪钱如命] tān qián rú mìng〔成〕金を命のように大事にする. 金の亡者になる.〈如果我们青年人也像故事里说的那个人这样，鼠目寸光，思想僵化，～，…〉もし、我々青年も物語の人物のように眼識が浅く、融通が利かず、我利我利亡者であったなら、….

[贪强] tānqiáng〔形〕(書) 貪婪で横暴である.〈王含为庐江，～狼藉〉王含は廬江の長官となったが、貪婪で荒々しく無法な行いをした；（《郭子》）.

[贪青] tānqīng〔動〕農作物が天候などの原因で収穫期になっても実らない.

[贪情] tānqíng〔動〕(書) 内部の実情を探る.

[贪求] tānqiú〔動〕貪欲にむさぼる.〈～无度〉貪欲きわまりない.〈～富贵〉あくことなく富貴を追い求める.

[贪权] tānquán〔動〕権力をむさぼり求める.〈～好（hào）利〉権力や利益をむさぼり求める.

〔贪热无贪寒〕 tān rè wú tān hán 〔諺〕着物は厚着に過ぎてもかまわないが、薄着に過ぎてはいけない；華南の諺.

〔贪人败类〕 tān rén bài lèi 〔成〕一人が私腹をこやしたために(国家や組織の)すべてがだめになってしまう；(《詩經・大雅・桑柔》).

〔贪色〕 tānsè 〔動〕色欲をむさぼる.

〔贪生〕 tānshēng 〔動〕死んではいけないと頑張る. 命にかじりつく；多く㊖. 〈蝼蚁尚且～, 何况是人呢!〉虫けらだって精いっぱい生きようとしているんだ、人間に生まれたらなおのことだ；(《三俠・28》). 〈当时妾若～, 必须玷辱我夫〉あのとき私が生きることに未練を持ったりしていたならば、きっと夫を辱めることになった；(《古今・24》). 〔～怕死〕〔成〕生に執着して死を恐れる. 生を偸む；(《漢書・文三王傳》). 例〈～就不能为革命战斗到底〉生に執着して死を恐れるならば革命のために戦いぬくことはできない. 例〈不是奴家～, 只为有九个月身孕在身〉私死ぬのを恐れてではございません、ただ妊娠9か月の身であるからでございます；(《警世・11》).

〔贪食〕 tānshí 〔動〕食い意地をはる. 〔～鱼ㄦ易上钩〕〔諺〕えさをむさぼる魚は針にかかりやすい. ㊗小さな利益をむさぼるとだまされやすい.

〔贪睡〕 tānshuì 〔動〕① 寝坊する. 〈是我近来～, 起得晚, 养成坏习惯了〉私はこのごろ寝坊ばかりして、起きるのが遅く、悪い習慣を身につけてしまった. ② ひたすら寝たがる. 〔～懒觉〕〔成〕惰眠をむさぼる.

〔贪饕〕 tāntāo 〔名〕① 大食漢. 大食者. ② ごうつくばり. 〈吾暂冒～之迹, 吾弟方有廉让之名〉私がしばらくごうつくばりだという悪口に甘んじてこそ、弟たちは清廉謙譲の評判を得るだろう；(《醒世・2》). 〔動〕㊐むさぼり食う. 〈故在世～不正, 贿赂公行, 他日福满, 当受幽囚之祸〉在世中、不正・賄賂をほしいままにし、富み栄えたゆえ、当然監禁の罰を受ける；(《二拍・24》).

〔贪天之功〕 tān tiān zhī gōng 〔成〕自然や客観的情勢による功をみずからの功にする. 大衆や他人の力を無視し、自分の功績とする. 手柄を独り占めする；'据为己有' '以为己力' あるいは '掠人之美' と続く；(《左傳・僖公24年》). 〈我们不想～〉我々は他人の手柄を横取りしようとは思わない.

〔贪头ㄦ〕 tāntour ＝'贪图(ㄦ)'

〔贪图〕 tāntú 〔動〕むさぼる. いちずに求める. 〈～安逸〉安逸をむさぼる. 〈～便宜〉虫のよいことばかり考える. 〈～凉快〉ただただ涼しさを好む. 〈～美味〉飽くなく美味をむさぼる. 〈她的父亲要把她嫁给一个中年的官吏, 因为～多的聘金〉彼女の父親は彼女をある中年の官吏に嫁がせようとした、というのは多くの結納金を手に入れたいからだった. 〈项伯背亲向疏, ～富贵〉項伯は身内を裏切り、赤の他人にくみして富貴をひたすら得ようとした；(《古今・31》). 〔～小利, 大事难成〕〔成〕小利を見れば すなわち大事ならず.

〔贪图(ㄦ)〕 tāntu(r) 〔名〕むさぼる目当てのもの. 欲しくてたまらないもの. なんとかしようと目指すもの.

〔贪玩(ㄦ)〕 tānwán(r) 〔動〕過度に遊びたがる. 遊びにふける. 遊びほうける. 〈这孩子～, 学习成绩不好〉この子は遊びほうけているので、学習成績が悪い.

〔贪污〕 tānwū 〔動〕汚職する. 賄賂を取る. 私腹を肥やす. 〈～了六十多元〉60'元'余り横領した. 〔～分子〕汚職分子. 〔～腐化〕汚職堕落. 例〈一切～分子都将受到严惩〉すべての汚職堕落した分子は厳罰に処せられるだろう. 〔～卖缺〕職権を利用し、金を取って欠員を補充する. 〔～舞弊〕汚職し不正を働く. 例〈她看不惯那些～的情形〉彼女はそういう汚職や不正の光景を見なれていない.

〔贪小(ㄦ)〕 tānxiǎo(r) 〔動〕少しばかりの利益を追求する. 〈我知道她～, 所以有意地多留几个钱〉私は彼女が少しばかりの利益にこだわることを知っていたので、わざと少しよけいにお金を残しておいた. 〔～便宜吃大亏〕〔諺〕一文惜しみの百失い. 一文惜しみの百知らず. 一文もうけの百失い. 例〈大爷又馋又懒, 好～〉だんなは口は卑しいし、怠けるし、よくつまらないことに欲を出す. 〔～失大〕〔成〕小利大損. 小さなことを欲ばって、かえって大きな損をする；(南朝・齊・劉晝《新論・貪愛》).

〔贪小利失大利〕 tān xiǎolì shī dàlì 〔諺〕小さい利益にこだわっていると大きな利益を失うものである；(《呂氏春秋》).

〔贪心〕 tānxīn 〔名〕強欲. 欲深な心. 野心. 〈起～〉欲心を起こす. 〔～不足〕〔成〕貪欲できりがない. 欲の皮がつっぱる. 欲のかたまり. 欲心満たすすべがない. 驕るものは心つねに貧し. 〔形〕飽くことを知らない.

〔贪厌无足〕 tān yàn wú zú 〔成〕貪欲で飽くことなくむさぼる；(《水滸・74》).

〔贪饮〕 tānyǐn 〔動〕酒をむさぼり飲む.

〔贪欲〕 tānyù 〔名〕貪欲. 物欲. 〈抑制～〉物欲を抑える.

〔贪赃〕 tānzāng 〔動〕賄賂を取る. 汚職をする. 〈他若任所回来, 盈囊满箧, 必是～所致, 不义之财, 取之无碍〉彼がもし勤務地からの帰りで、荷物がいっぱいならば、それはきっと賄賂をもらったのであって、不正な財なのだから取ってもかまわない；(《警世・11》). 〔～卖法〕〔成〕賄賂を取り、法律に触れることをする. 例〈～犯了案了〉賄賂を取り、法に触れるようなことをして罪を犯した. 〔～受贿〕〔成〕賄賂をむさぼり取る. 賄賂を受け取る. 例〈蒋平又问了一番凤阳太守～剥削民膏的过恶〉蒋平はまた鳳陽太守が賄賂をむさぼり、人民を搾取している罪を尋ねた；(《三俠・40》). 〔～枉法〕賄賂を受け取り、法を曲げる. 例〈他好像是专门生来惩治那些～的酷吏的〉彼はまるであの賄賂を取り、法を曲げる悪徳役人を罰するために生まれてきたような人であった. 例〈做官的～得来的钱钞, 此乃不义之财〉役人が不正なことをして得た金だから、不義の財産である；(《古今・21》). 〔～舞弊〕〔成〕賄賂を取り、不正を行う. 例〈上至巡抚, 总督这么大的官, 都是一样的～〉上は '巡抚' や '总督' のような位の高い官吏までも、同じように賄賂を取り、不正を行うというありさまだった. 〔名〕汚職で得た物. 〈～逆产〉汚職で得た財産. 法に背いて蓄えた財産.

〔贪占〕 tānzhàn 〔動〕不法に占有する. 横領する. 〈他们大量～教育经费〉彼らは多くの教育費を横領する. 〔～行为〕職権と仕事の都合を利用して、不法に国家や集団の財物を占有する行為.

〔贪长〕 tānzhǎng 〔動〕㊄(子どもの背が)すぐ伸びる. 伸びるのがはやい；〔東北〕. 〈孩子们～一眨眼衣服就短半截〉子どもたちはすぐ伸びるから、まばたきひとつする間に服は半分ぐらい短くなった.

〔贪住〕 tānzhù 〔動〕とりつかれる. 〈又～什么玩意ㄦ, 把这事又忘了〉また何かにとりつかれて、この事を忘れてしまった.

〔贪浊狼藉〕 tān zhuó láng jí 〔成〕汚職をし評判がきわめて悪い；(《世說新語》).

〔贪字贫字一样写〕 tān zì pín zì yīyàng xiě 〔諺〕貪という字と貧という字は同じように書く. ㊗貪すれば貧する.

〔贪嘴〕 tānzuǐ 〔形〕食いしん坊である. 口卑しい. 〈想不到你还这样～！〉きみがここまでがつがつしているとは思わなかった.

〔啴㊀〕(嘽)

tān ① 〔啴啴〕 (tāntān) 〔擬〕㊐ 1) 役畜のあえぐ声を示す. 2) ゆったりして楽しむさま. 3) 多いさま. ② 〔啴缓〕 (tānhuǎn) 〔形〕㊐調子のゆったりとしてゆるやかなさま. // ㊀ chǎn

〔滩〕(灘)

tān ① 〔名〕砂浜. 洲. 〈河～〉川の中洲. 〈海～〉砂浜. ② 〔名〕瀬. 浅瀬. 〈险～〉危険な浅瀬. ③ ㊐尽きる. なくなる；'殚 dān' の仮借. 〈鬼神类, 万千般, 变化如(而)来气力～〉鬼神の類があれこれと変化の限りを尽くしたが、気力が尽きた；(《變文・破魔》).

〔滩岸〕 tān'àn 〔名〕浜堤.

〔滩船〕 tānchuán 〔名〕ほろのない船. とまのない船.

〔滩地〕 tāndì 〔名〕河川・湖沼・海の岸辺の平らな土地.

〔滩户〕 tānhù 〔名〕製塩を生業とする人・集団の俗称.

〔滩簧〕 tānhuáng 〔名〕江蘇南部・浙江北部に広く行われる語物の一種；初めは物語を歌い講ずるだけであったが、後に小劇に発展した. 例えば '苏滩' 〔蘇州灘簧〕、'湖滩' 〔湖州灘簧〕. 上海地方劇の '沪剧' もこれから発展した.

〔滩脊〕 tānjǐ ＝'滩岸'

〔滩里〕 tānlǐ 〔名〕屋外. 露天. 〈数九寒雪～站, 身上没有好衣穿〉冬のさなか、雪空の下に立ち、まともな着物を身に着けていない.

〔滩面〕 tānmiàn 〔名〕浜辺.

〔滩皮〕 tānpí 〔名〕'滩羊' の皮；毛が細く柔らかい. 〔～长毛〕同上. ＝'滩羊皮', '二毛皮'

〔滩师〕 tānshī 〔名〕船のパイロット.

〔滩头〕 tāntóu 〔名〕① 上陸地. 橋頭. 橋頭堡. 海岸の上陸拠点. 〔～堡〕㊊上陸堡. ＝'登陆场' 〔～登陆〕㊊海岸揚陸. ＝'上陆' 〔～工作队〕㊊海岸作業群. 〔～识别旗〕㊊上陸海岸標示旗. 〔～小调〕㊇船頭歌. 船歌. 〔～阵地〕㊊橋頭堡. ② ㊐＝'滩①' 〔沙草～〕草の生えている砂洲. ③ ㊐＝'滩②'

〔滩涂〕 tāntú ＝'海涂'

〔滩线〕 tānxiàn 〔名〕海岸線.

〔滩羊〕 tānyáng 〔名〕飼育ヒツジの一種；寧夏・甘粛の黄河両岸産. 〔～皮〕同上の毛皮. ＝'二毛皮', '滩皮'

〔摊〕(攤)

tān ① 〔動〕(広く一面に)並べる. 広げる. 〈～场〉☞〔語素〕. 〈把问题～到桌上来〉問題を公開の場に出してくる. 〈另外取了一张信笺～在面前〉別に一枚の便箋を取り出して目の前に広げた. 〈云影一样的东西平～在水天的交界处〉かすみのようなものが、川面と空との境にたなびいている. ㊞のり状のものをなべで薄く焼く. 〈～鸡蛋〉薄く延ばして焼いた卵焼き. 〈～煎饼〉穀物の粉を水でのり状に溶き、薄く延ばして焼いたもの. ② (～子・ㄦ)*〔名〕露店. 地面やござ・板の上に並べて物を売っている店. 〈旧货～子〉古物を並べた露店. 〈水果～ㄦ〉露店の果物店. ③ 〔動〕金銭・物品を割り当てる. 〈每人～五元〉各人5 '元' ずつ分担する. 〈各房按股平～, 亦无偏私厚薄诸弊〉各分家の持ち株数により均分し割り当て、私情の程度によるもろもろの不正があってはならない. ④ 〔動〕出合う. ぶつかる. 〈～着你真是遭殃！〉きみに出会ったのは、本当に災難に遭うようなもの. ⑤ 〔量〕べっとりついたものを数える. 〈一～稀泥〉一たまりの泥水. 〈一～血〉べっとりついた血. 血だまり. ⑥ 〔動〕㊄横になる；〔四川〕. 〈～在一把藤椅上〉籐いすに横になっている. ⑦ ㊐賭博. 〈牌～〉同上.

〔摊饼〕 tānbǐng 〔名〕コムギ粉をのり状に溶き、なべに薄く円形に流し込んで焼いた '饼'. クレープ.

〔摊草机〕 tāncǎojī 〔名〕㊇草刈り機.

[摊偿] tāncháng 〔動〕分割で返済する. 分割で払い戻す.
[摊场] tāncháng 〔動〕取り入れた農作物を穀物干し場に広げて天日で乾燥させる. 〔名〕(方) ようす; [山西]. <你看看弄成个什～！>どういうふうになったか見てごらん. ☞ [次項]
[摊场] tān, chǎng 〔動〕賭博を始める. ☞ [前項]
[摊宠] tānchōng (方)＝'坍宠'; (白).
[摊床] tānchuáng 〔名〕(一定の場所で開いている)露店. 〔動〕(方) ベッドを整える; (白).
[摊档] tāndàng 〔名〕(方)(移動性の)露店. ↔'摊床〔名〕'
[摊底牌] tān dǐpái 〔熟〕切り札を出す. 王手をかける. 最後の手を出す.
[摊底儿] tāndǐr 〔動〕① 元手をかける. ② 下地をつくる.
[摊点] tāndiǎn 〔名〕露店. <夜市设58个商业服务～>夜市には58の露店が設けられた.
[摊贩] tānfàn 〔名〕露天商人. <关帝庙前那广场上, 照例来了～和变把戏的杂耍>関帝廟の前のその広場には、例によって露天商人と手品の曲芸師がやってきた.
[摊饭] tānfàn 〔動〕(文) 昼食後昼寝する. 午睡する. <～横眠梦蝶床>横たわって昼寝をすれば、夢にチョウを見るしとね; (陸游《春晩村居雑賦》詩). [～酒] '绍兴酒' の代表的な酒.
[摊分] tānfēn 〔動〕割り当てる. 分担する.
[摊还] tānhuán 〔動〕(分割で)償還する.
[摊簧] tānhuáng ＝'滩簧'
[摊黄菜] tānhuángcài ＝'摊鸡蛋〔名〕' (☞ [字解] ① (転))
[摊鸡蛋] tānjīdàn 〔名〕☞ [字解] ① (転). 〔連〕(tān jīdàn) (薄い)卵焼きを作る.
[摊缴] tānjiǎo 〔動〕分割納入する.
[摊捐] tānjuān 〔動〕寄付を割り当てる.
[摊开(了)] tān, kāi(le) 〔動〕①(まとめてあるものを)広げる. ならして広げる. <～手>手を広げる. <觉新～两只手说>覚新は両手を広げて言った;仕方がないというジェスチャー. <把谷子～了晒一晒！>穀物を広げて乾かしなさい. <看看嫦娥, 兀自～了四肢沉睡着>嫦娥を見ると、まだ大の字になって熟睡していた; (《魯・故・奔》). [～装] (商) 並べ積み. ＝'铺开装' ② さらけ出す. 公にする. <跟你～了说吧！>きみにあけすけに言おう. <干脆把问题～吧！>あっさりと問題をはっきりさせなさい. <只好把话～>仕方なく話をはっきりと言わねばならなかった.
[摊牌] tān, pái 〔動〕① 持ち札を出す. カードをオープンする. ② 手の内(意見・条件・実力など)を相手に見せる. <～式记者招待会>最終的態度表明の記者会見. <这事要是跟他商量不妥, 就跟他～看他怎么办>この事がもし彼との相談でまとまらなかったら、彼はどうするだろうか、彼にこっちの条件を全部出してみよう. ③ 真相を公開する.
[摊牌九] tān páijiǔ 〔連〕(方) '牌九' をする; (白).
[摊派] tānpài 〔動〕(労役・寄付金などを)割り当てる, 割り振る. <挨户～>家ごとに割り当てる. <～角色>役を割り振る. <每人名下～一千元>各人の名義で千'元'の負担をする.
[摊棚] tānpéng 〔名〕露店の雨よけ.
[摊配] tānpèi 〔動〕割り当てる. 配当する.
[摊破] tānpò 〔動〕(文) もともとの詞の格式より若干の字を増やして本来の形式を変える.
[摊钱] tān, qián 〔動〕① 割当金を出す. 割り勘で支払う. ②(寄付金などを)割り振る.
[摊儿] tānr 〔名〕① ☞ [字解] ②. ② (方) ある種の仕事; [北京]. <找厂清洁队, 我们管不着这～！>工場の清掃班を捜してやらせなさい. 私たちはこんな仕事までかまっておれない.
[摊认] tānrèn 〔動〕①(均等に)割り当てる. ②(寄付金などの)割り当てを引き受ける.
[摊软] tānruǎn 〔動〕(白) くにゃくにゃになる. 力が抜ける. <四肢～>手足がくにゃくにゃになる; (《照世盃・2》).
[摊商] tānshāng 〔名〕露店商.
[摊上] tānshang 〔動〕(方) ① 配分を受ける. 手に入れる; [北京]. <合着一个人～十斤土豆儿>ジャガイモを一人当たり10'斤'分配した. <那年土改, 他家～一匹大骡子>その年の土地改革で、彼の家ではラバを一頭もらった. ②(機会に)出くわす; [北京]. <今天正好儿, ～了大晴天儿>今日はうまいことに日本晴れになった. <咱们这辈子总算～好年月了>おれたちの一生はとにかくよいご時世に巡り合ったほうだ. [～事儿]災害に遭う.
[摊市] tānshì 〔名〕露店が集まった市.
[摊事管事] tānshì guǎnshì 〔連〕事を並べ立て、自分でとりしきる. でしゃばる. <他是好～的人>彼はでしゃばりたがる人だ.
[摊手] tān, shǒu 〔動〕手を放す. 手を緩める. <摊双手>両手を放す. 両手を広げる. <摊着手道：…>手を広げて言うには、…. <～摊脚>手足を広げる. 大手を振って意気洋々と. [～耸肩]手を広げ、肩をすくめる;欧米人が「知らない」または「ない」という意思表示をするときの動作.
[摊售] tānshòu 〔動〕露天商いをする.
[摊税] tānshuì 〔動〕税を分担納入する. 〔名〕分担納税.
[摊台] tāntái 〔名〕(方) 賭博の道具; (隠).
[摊摊儿] tāntānr 〔名〕(方)(道端や広場に設けた)露店; [四川]. <水果～>露店の果物屋.
[摊提] tāntí 〔動〕償却する. <这种～方法比较简单>このような償却法は比較的簡単である. [～准备]償却積立金.
[摊头] tāntou 〔名〕(方)(道端や広場に設けた)屋台店, 露店; (閩). <摆～>同上を出す. <杂货～>露店の雑貨屋.
[摊位] tānwèi 〔名〕① 商品を並べるます. ② 地面やござ・板などの上に物を並べて売る露店.
[摊销] tānxiāo 〔名〕(経)(負債の)償却. 〔動〕分担して販売する. 分けて売る.
[摊直] tānzhí 〔動〕(方) 死ぬ;ふざけた言い方; (隠).
[摊主] tānzhǔ 〔名〕露店の主人.
[摊子] tānzi 〔名〕① 露店. <铺大～>大きな露店を出す. (喩) 規模をやたらと大きくする. 大ぶろしきを広げる. <香烟～>露店のたばこ売り. [旧货～]古物を売る露店. [烂～]ぼろ屋台;収拾のつかない局面のたとえ. ② 集団;俗な言い方. ＝'宗派' 〔量〕① 集団・セクトなどを数える. <三～会议>三つの派閥の会議. ② 雑然とあるものを一つとして数える. <一～事>山のような仕事.

[瘫](癱)

tān ① 中風. ②(～子)〔名〕半身不随者. ③ (方) 降参する; [北京]. <一顿就把他打～了>一発で彼をやっつけた.

[瘫巴] tānba (方)〔動〕① 体がきかなくなる. 半身不随になる. よたよたする. ② 崩れる. ③ 動けない. <他给吓～了>彼はびっくりしてすくんでしまった. (転) 役にたたない. 〔名〕半身不随者.
[瘫病] tānbìng 〔名〕中風. <他前两个月害～, 起不了床>彼は2か月前から中風を患い、床から起き上がれないでいる.
[瘫倒] tāndǎo 〔動〕へたへたとなって倒れる. 動かなくなって倒れる. <他的两腿～下去>両足が動かなくなって彼は倒れた.
[瘫糊儿] tānhur 〔動〕(方) 軟らかくなる; [北京]. <把冰拔出来, 柿子就～了>水につけて氷をとかせば、凍ったカキ(柿)は軟らかくなる.
[瘫痪] tānhuàn 〔名〕① 半身不随. 中風. ＝'风瘫' ② まひ. まひ状態. <处于～状态>まひ状態にある. <陷入～>まひ状態に陥る. [交通～]交通まひ. 〔動〕(機構・活動が)まひする, まひさせる. <～运输>運輸をまひさせる.
[瘫合] *tānhuo 〔動〕(植物が)しぼむ、しおれる. ＝'萎败'
[瘫软] tānruǎn 〔形〕(肢体が)力が抜けて動けない. まひしてよたよたしている. (力が抜け)体がぐにゃぐにゃである. <浑身～>全身ぐったりしている. <他～在那里>彼は力が抜けて動けずにそこにいた.
[瘫坐] tānzuò 〔動〕ぐったり座る. <连话也没说一句, 就～在椅子上>一言も口をきかず、ぐったりといすにかけた.

[坛](①②壇、③墰、③罎、③罈)

tán ① 土を高く盛り上げた台. 祭壇;古代の祭祀・出陣前の誓いなどの重大な儀式を行うのに築いた. <天～>天壇;昔、天を祭った壇. (転) 1) 文芸界・体育界・論壇など. <文～>文壇. <乒～>卓球界. <工农兵论～>労働者農民兵士論壇. 2) 日本の「講」にあたる宗教上の組織. ②(花などを植える)平らに盛り土をした所. <花～>花壇. ③ 周囲より高くなった所. <讲～>演壇. ④(～子)*〔名〕つぼ;酒・酢・しょうゆを入れる口のやや小さめのかめ. <酒～>酒がめ. <～子肉>つぼに入れとろ火で煮た肉. ⑤〔名〕姓.

[坛场] tánchǎng 〔名〕祭壇、または祭壇を設けた広場. <两边搭棚, 安～做佛事>両側に小屋掛けをし、祭場を設け法要をします; (《紅楼夢・69》).
[坛坫] tándiàn 〔名〕(古) 諸侯が朝令や盟約を結ぶ場所. (喩) 文人の集まる所. 文壇.
[坛根] tángēn 〔名〕天壇のそば;昔の天壇の付近は追いはぎとけんかの場所だった.
[坛罐] tánguàn 〔名〕つぼや缶. (慣) [坛坛罐罐]☞ [別項]
[坛花兰] tánhuālán 〔名〕(植) エンレイショウキラン;ラン科.
[坛靖] tánjìng 〔名〕地方を鎮めるための祭壇の敷地.
[坛口好封] tánkǒu hǎofēng 〔諺〕('人嘴难捂' と続き)瓶の口は密封しやすいが、人の口はふさぎにくい. (喩) 秘密はどうしても漏れる. 人の口に戸は立てられぬ. ■ '坛子口易封, 人口难封' とも.
[坛坛罐罐] tántànguànguàn 〔形〕つぼやおけ類が雑然と多くあるさま. 〔名〕広く台所用の容器類を指す. <屋里的家具、～多极了>部屋の家具や台所の容器類がすごく多い. [～响] (方) なんの見込みもない. 空騒ぎだけで、なんにもならない; [四川].
[坛壝] tánwěi 〔名〕儀式用の祭壇; '壝' は祭壇の周りの低い垣根で囲んだ所をいう.
[坛席] tánxí 〔名〕壇を作って設けた座席.
[坛宇] tányǔ 〔名〕① 祭祀の壇場. ② おきて・法のあることのたとえ. 範囲. 限界.
[坛越] tányuè ＝'檀越'
[坛兆] tánzhào 〔名〕祭礼を行う所.
[坛紫菜] tánzǐcài 〔名〕(植) アサクサノリ.
[坛子] tánzi 〔名〕☞ [字解] ④. [～胡同] 〔熟〕無知である. わからない.

真意をつかみかねる．＝'闷在坛子里' 例〈他们还在～里头呢〉彼らはまだ何も知らないでいるのです．例〈这是只有我一个人心里明白，你们大家都在～呢！〉これは私一人だけにわかること、皆さんにとってはちんぷんかんぷんですよ；（«兒女·17»）．［～口易封，人口难封］諺＝'坛口好封，人嘴难捂'（☞'坛口好封'）

［昙］（曇） tán ①曇っている．雲が多い．②〔名〕姓．

［昙花］tánhuā ＝'昙华'〔名〕植 ①ウドンゲ．喩 仏典で珍しいものの比喩．すぐに消えてしまうもののたとえ．［～一现］〔成〕ウドンゲのようにちょっと現れてすぐさま消えてしまう；朝顔の花一時．例〈～的新思潮〉水泡のように浮かんでは消えていくもろもろの新思潮．例〈那位部长不过是个～的人物〉あの大臣は一時しのぎの人物にしかすぎない．例〈任何野心家，只不过是匆匆过客，～的人物〉どんな野心家でも、慌ただしく通り過ぎる旅客、ぱっと咲いて消える人物でしかない．②ゲッカビジン；サボテン科．③カンナ．ダンドク．＝'美人蕉'

［昙昙］tántán〔形〕書 一面に漂うさま．〈云～而叠结兮〉雲がいっぱいに漂って積み重なる；（陸雲«愁霖賦»）．

［倓］ tán 安らかである．

［谈］ tán ①〔動〕話す．対談する．〈请你来～一～！〉お話しに来てください．〈两个人～了一个晚上〉二人は一晩語り合った．〈～间，言及本处卓王孙〉話している時に話がここの卓王孫に及んだ；（«清平·風月瑞仙亭»）．②話．言論．〈无稽之～〉荒唐無稽な話．③〔名〕姓．

［谈崩(了)］tánbēng(le)〔動〕（言いすぎがあったりして）話が壊れる．話をぶち壊す．〈双方～了〉双方の話し合いは、もの別れになった．

［谈柄］tánbǐng〔名〕話題．語りぐさ．話の種．〈他的举止言谈常常被人抓住做为～〉彼の挙動や言葉はよく話の種にされる．〈独惜斯文湮没，不得为辞人才子～〉ただ文章が失われ、文人才子の話題にのぼらなくなるのを残念に思う；（«隋遺·上»）．

［谈不到］tánbudào ＝'谈不上'↔'谈得上'〈当然～发展〉もちろん発展など話にならない．〈～一块ル〉話がかみ合わない．

［谈不拢］tánbulǒng〔動〕話が合わない．↔'谈得拢'〈那天，我们怎么也～〉その日、私たちはどうしても話が合わなかった．

［谈不上］tánbushàng〔動〕（事実から離れていて）話にならない，問題にならない．（…まで）言うことができない．（…と）言うだけのことはない．↔'谈得上'〈离开机械化就根本～现代化〉機械化なくしては近代化はありえない．〈～三顿饭，连一顿也吃不上〉三度の飯はおろか一度の飯も食べられない．

［谈成(了)］tánchéng(le)〔動〕話し合いがまとまる．〈条件已经～了〉条件はすでに話がついた．

［谈耻］tánchǐ〔動〕白 うわさをしては嘲笑する．もの笑いにする．〈被人～〉人からもの笑いの種にされる；（«醒世·17»）．

［谈丛］táncóng〔名〕談話集．＝'谈薮'

［谈到］tándào〔動〕言及する．話が及ぶ．〈～了过去的事〉過去のことに話が及んだ．〈历史没有～那个问题〉歴史はその問題に言及していない．

［谈得来］tándelái〔動〕話が合う．↔'谈不来' ■'谈来'という語の変化形式ではない．〈一直就～〉ずっと気が合っていた．

［谈得拢］tándelǒng 方＝'谈得来'；四川．〈跟我最～〉私と最も話が合う．

［谈得上］tándeshàng〔動〕（…まで）言うことができる．（…と）言うだけのことはある；よく'哪里''怎么'などを用いて、反語文、あるいは疑問文で用いる．↔'谈不上'〈他哪里～勇敢呢？〉彼が勇敢だなんてとんでもない．〈中文，我哪里～讲得好呢？〉中国語を私が上手に話せるなんてとんでもない．

［谈锋］tánfēng〔名〕談論の勢い．話の勢い．〈～甚健〉弁舌が立つ．〈他的～很健，常常幽默地谈些当时文坛的轶事〉彼は舌がなめらかで、よく当時の文壇の逸事をユーモアたっぷりに話した．

［谈古论今］tán gǔ lùn jīn〔成〕よもやま話をする．＝'谈今论古'

［谈鬼说狐］tán guǐ shuō hú ＝'谈鬼说神'〔成〕鬼やキツネを語る．怪談話をする．喩 荒唐無稽な話をする．とりとめもないことを話す．

［谈和］tánhé〔動〕仲直りの話し合いをする．

［谈何容易］tán hé róngyì〔熟〕話すのにどうして簡単であるものか．とてもじゃないが；（漢·焦延壽«易林»）．〈意想造三间砖房，～啊！〉三部屋のれんが造りの家を建てようと思うと、口でいうほど簡単ではない．〈这些设想当然很好，但要付诸实行，～！〉これらの考えはもちろんよいが、実行に移そうとすると、思ったほど楽ではない．

［谈虎色变］tán hǔ sè biàn ＝'谈虎变色'〔成〕トラの話で顔色が変わる；おくびょうなたとえ；（«二程遺書·2»）．〈听说又有地震，他们就紧张得很，真是～！〉また地震があると聞くと、彼らは非常に緊張した、トラの話をすると顔色が変わるとはこのことだ．

［谈话］tán，huà〔動〕語り合う．話し合う．〈他们正在书房里～〉彼らはいま書斎で話し合っている．〈跟觉新～〉覚新と話をした．〈我与他赏莲花，吟诗～则个！〉私はその人といっしょにハスの花をめでつつ詩を吟じ物語りをいたしましょう；（«清平·五戒禪師»）．〔名〕（tánhuà）談話．話し合い；多く政治に関する；（略～）．〈这两位的～似乎是在骂他〉この二人の話はどうも彼をののしっているようだ．〈这种～显然使他十分快乐〉この手の話は明らかに彼をとても楽しくさせた．［～会］1)座談会．2)非公式会議．［～记录］面談記録．［～支吾］白 くだらない話でごまかす．

［谈会］tánhuì〔動〕いっしょに集まって詩文などを論評する．〈令郎常去～～，则学问可以日进矣〉御子息がよく詩文の論評などにおいでになられたら、学問は日ごとに向上しますよ；（«紅樓夢·15»）．

［谈及］tánjí〔動〕書 言及する．話し及ぶ．〈关于废苎麻事，前信已经详细～，兹不再述〉ラミー屑については前便で委細申し上げてありますから、省略いたします．

［谈僵(了)］tánjiāng(le)〔動〕話が暗礁に乗り上げる．話がこじれる．〈两个人很快就～了〉二人はすぐ話が暗礁に乗り上げてしまった．

［谈讲］tán，jiǎng〔動〕語る．話し合う．談論する．〈谈了几句讲，又闭上眼睛〉少し話をすると、また目を閉じた．〈无事就在书房～〉用がないときは書斎で世間話などをする；（«三俠·97»）．〈～～那些仕途经济〉官吏になる方法や世を治め民を救うというようなことを論じてみる；（«紅樓夢·32»）．

［谈今论古］tán jīn lùn gǔ ＝'谈古论今'

［谈近］tánjìn〔名〕旧 数 タンジェント．

［谈聚］tánjù〔動〕語り合う．〈又彼此不致荒废，又可以常相～〉お互いに（学問を）なおざりにしなくてすみますし、またいつも語り合うことができます；（«紅樓夢·7»）．

［谈客］tánkè〔名〕書 ①説客．②話し好き．

［谈空说有］tán kōng shuō yǒu〔成〕仏典の真理を談論する．喩 大勢の人が集まって雑談する；（蘇軾«寄吳德仁兼簡陳季常»詩）．〈～夜不眠〉みんなが集まって徹夜で雑談をする．

［谈唠］tánlào〔動〕方 むだ話をする．おしゃべりをする；東北．〈两人一见面就～起来〉二人は顔を合わせるとすぐにおしゃべりを始める．

［谈恋爱］tán liàn'ài〔熟〕恋のささやきをする．恋に陥る．恋をする．

［谈拢］tán，lǒng〔動〕会談で意見が一致する．話が合う．

［谈论］tánlùn〔動〕①（何かについて）話し合う，談論する．〈人们还在热烈地～〉人々はなおも熱心に語り合っている．〈大家愤激地～着〉みんな憤慨して話し合った．［～如流］〔成〕非常になめらかによどみなくしゃべるさま．例〈角哀百问百答，～〉（羊）角哀はどんな質問にも答え、その話しぶりは流れるようになめらかだった；（«古今·7»）．②うわさする．〈～人家〉人のうわさをする．〈他们背地里～你〉彼らはかげできみのことを取りざたする．〔名〕①談論；談話形式での意見発表．②うわさ．評判．〈他们背地里对你哥哥有什么～？〉彼らがかげできみの兄さんのことをどんなふうにうわさしているか．

［谈命］tánmìng〔動〕白 運命を占う．〈扮作～的先生〉占い師に化ける；（«三俠·116»）．

［谈判］tánpàn〔動〕（結論を出そうと公式に）会談する，談判する，交渉する，協議する，商談する．〔名〕談判．交渉．協議；例～ 搞～；日語．〈摆到了～桌上〉交渉のテーブルにのせた；交渉に入った．〈同葡萄牙政府进行～〉ポルトガル政府と交渉する．〈～不会有结果〉交渉がまとまるはずがない．［～桌］交渉のテーブル．［裁军～］軍縮交渉．

［谈朋友］tán péngyou 方＝'谈恋爱'；四．

［谈清楚］tánqīngchu〔動〕（話して）けじめをつける，決着をつける，結論を出す．〈今天把事情～〉今日ははっきりと結論を出しましょう．

［谈情］tánqíng〔動〕愛を語る．恋愛する．［～说爱］同上．例〈你们青年中有～的没有？〉きみたち若者の中で恋愛をしている者はいるか．

［谈人户］tán rénhù〔熟〕方 仲人をする；四川．〈那么大了还没～？〉年ごろになったのにまだ結婚話がないのか．

［谈山海经］tán Shānhǎijīng〔熟〕方 むだ話をする．昔話をする．根も葉もないことを話す．雑談する；'山海经'は空想の事物を述べた書物．＝'闲谈'；四．

［谈诗说文］tán shī shuō wén〔成〕詩文を語り合う．

［谈氏蠟鱼］tánshì lièyú〔連〕魚 カワムツ．

［谈说］tánshuō〔動〕話をする．〈在屋里～〉部屋の中で話をする．〈～旧事〉昔の事を語る．

［谈思想］tán sīxiǎng〔連〕①（複数で）思想について検討する．②考えを語り合う．

［谈天(ル)］tán，tiān(r)〔動〕世間話をする．よもやま話をする．閑談する．＝'闲谈'，'谈闲天'〈我去找李老汉～〉私は李老人を訪ねて雑談する．〈桥头铺子成为乡下人～取乐地了〉橋のたもとの店は村人たちが閑談して楽しむ場所となった．〈大家都睡得静静的了，门口却有人在～〉みんなは寝て静かになったが、入り口ではだれかが世間話をしていた；（«魯·故·采»）．

［谈天说地］tán tiān shuō dì〔成〕愉快に雑談する．談笑する．（盛んに）よもやま話をする．話に花を咲かせる．〈人们聚在一起，～，好不热闹！〉人々はいっしょに集まって話に花を咲かせ、とてもにぎやかだった．

[谈吐] tántǔ 〔名〕(書) 談話のときの言葉遣いや態度. 話しぶり. 〈～淳朴〉話しぶりが素朴である. 〈～风生〉口達者で話がとてもおもしろい. 〈～文雅〉話しぶりがあかぬけている. 〈又善～, 能诗能饮〉さらに話が巧みで、詩をよくし酒も飲める; (《古今·19》). 〈他这里人物衣冠, 宫室器用, 言语～, 也与我大唐一般〉ここの人々は衣冠·住居·道具から言葉·態度まで、わが大唐国と同じだ; (《西遊·93》). 〔～有致〕話しぶりに趣がある. (例)〈水溶见他语言清楚, ～, …〉水溶は彼の言葉がはっきりして、話しぶりに趣があるのを御覧になって、…; (《紅樓夢·15》).

[谈妥(了)] tántuǒ(le) 〔動〕話がまとまる. 交渉がまとまる. 〈～条件〉条件について話し合いをまとめる. 〈买卖～了〉商売の話がまとまった. 〈条件未～〉条件の話し合いがつかない. 〔～价格〕成約値段.

[谈闲天] tán xiántiān 〔熟〕= '谈天(ㄦ)' 〈到邻人家里～〉隣人の家に行って閑談する.

[谈羡] tánxiàn 〔動〕(白) 称賛する.

[谈笑] tánxiào 〔動〕愉快に語り合う. 談笑する. 〈坐在那里～〉そこに座って談笑する. 〈人们愉快地～着〉人々は楽しげに談笑している. 〈店里的坐客, 便又现出活气, ～起来〉店のお客は、すぐまた活気を見せ、談笑し始めた; (《魯·吶·藥》). 〔～风生〕〔成〕話し合いが興に乗ってくること. 和やかに談笑するさま. 話に花が咲く; (辛棄疾《念奴嬌·譖夏成王》詞). (例)〈老同学聚在一起, 交谈着阔别多年的情况, ～, 兴致勃勃〉昔の級友がいっしょに集まり、長年の情況を語り合い、大いに話に花が咲いた. 〔～封侯〕〔成〕たやすく役人になること; (杜甫《復愁》詩). 〔～生春〕〔～生风〕= '谈笑风生' 〔～之顷〕談笑の間. 談笑し、しばらくたつ. 〔～自若〕〔成〕(多く緊張した局面や、危急の際に)平生と変わらず談笑する; 言葉·表情がいつもと変わりない. = '谈笑自如'; (《三國志·吳志·甘寧傳》). (例)〈庄丁连抽数下, 江樊～〉下男が続けざまに数回打ちすえても、江樊はふだんと変わらず笑いながらしゃべるのでした; (《三俠·50》). (例)〈哀号之声震天, 百官战栗失箸, 卓饮食～〉泣き叫ぶ声が天をゆるがし、百官は震え上がって箸をも落としたが、(董)卓は平然と飲食して談笑していた; (《三國·8》).

[谈谐方适] tán xié fāng shì 〔成〕楽しそうに話す. 〈观子形体, 无苦无恙, ～, 而叹其困者何也?〉あなたの体を見ると苦痛もなく病気もなさそうですが、楽しそうに話していながら、身の苦しさを嘆くのは、いったいどうしてですか; (《枕中》).

[谈屑] tánxiè 〔名〕(書) こまごました話.

[谈心] tán, xīn 〔動〕心の中を語る. 心を打ち開けて話す. ひざを交えて話す. 腹を割って語り合う. 〈他愿和爸～〉彼はお父さんと心を打ち開けて話したかった. 〈有的在跟同伴咬耳朵～〉ある者は仲間とひそひそとささやきあっている. 〔～活动〕心の中を語り合う運動; 1967年に提唱. 〔～会〕同上の会. 〔促膝～〕〔成〕ひざを交えて話し合う.

[谈兴] tánxìng 〔名〕話の興味. 〈～正浓〉話にちょうど興がのっている. 〈引起对方的～来〉相手に話の興味を起こさせる. 〈我～全无, 便把备课中遇到的一个问题提了出来〉私は話に興味がまったくないので、授業の準備をしている最中に出くわした一つの問題を取り上げた.

[谈叙] tánxù 〔動〕語り合う. 〈好朋友们三三五五地在～着暑假的生活〉仲のよい友達が三々五々と集まって夏休みの生活を語り合っていた.

[谈玄] tánxuán 〔動〕(書) 深奥玄妙な理を話す.

[谈言微中] tán yán wēi zhòng 〔成〕言葉遣いは婉曲だが要所に触れている; (《史記·滑稽列傳》).

[谈也勿要谈] tán yě wùyào tán 〔熟〕(方) 話にならない. 問題外である; (呉). 〈你想冤枉好人, 那是～!〉きみはいい人にぬれぎぬを着せるつもりだなんて、話にならない.

[谈议] tányì 〔名〕(白) 取りざた. 〈岂不惹外人～?〉他人にあれこれうわさされるではないか; (《元曲·竇娥冤·2》).

[谈麈] tánzhǔ 〔名〕(旧) 話し合う時に手に持つ払子.

[谈助] tánzhù 〔名〕(書) 話の材料. 話のたね. 〈一个给人当作～的人〉人の話題になる一人の人; (《魯·彷·孤》). 〔足资～〕話のたねを十分に提供する.

[谈资] tánzī 〔名〕(書) 話のたね. 話の材料. 〈饭后～〉食後の話のたね. 〈或者寻些～〉あるいは話のたねを探すかも知れない; (《魯·彷·孤》).

[谈宗] tánzōng 〔名〕(書) 一代の清談の大家. 〈君天才过人, 恨不学耳! 若学, 必为一代～〉あなたは人並み優れた才能があるが、勉強しようとしないのが残念だ、もし勉強すればきっと一代の清談の大家となるだろうに; (《晉書·潘京傳》).

[郯]

tán ① [郯城] (Tánchéng) 〔名〕県名; 山東省. ② 〔名〕姓.

[覃㊀]

tán ① 深い. 〈～思〉深い思い. ② 〔名〕姓. // ㊁ qín

[覃恩] tán'ēn (書) 〔動〕広く恩恵を施す; 多く皇帝が広く臣下を諸侯に封じ、恩典を与えたり赦免を行ったりすることを指す. 〔～大典〕同上の大きな式典. 〔名〕深い恩. 鴻恩. 〈恰遇弘治改元～, 竟将江氏入册报去, …〉うまく弘治改元の鴻恩に会い、江氏の記帳を届け出て、…; (《二拍·15》).

[覃思] tánsī 〔名〕☞ 字解 ①.

[痰]

tán 〔名〕たん. 〈吐～〉同上を吐く. 〈觉新看见克明止了咳, 吐了两口～在旁边的痰盂里〉覚新は克明のせきが止まり、たんを2, 3度そばのたんつぼに吐いたのを目にした.

[痰病] tánbìng 〔名〕(白) 精神病; 昔、精神の異常はたんが'心窍'を迷わせるためと思われていたのでいう. = '痰気'

[痰喘] tánchuǎn 〔名〕喘息.

[痰罐ㄦ] tánguànr 〔名〕(方) ① たんつぼ; (北). ② おまる; (北).

[痰呵呵(的)] tánhēhē(de) 〔形〕(方) たんがからむさま. = '痰吼吼(的)'; 四川. 〈～地叫道〉たんをからませて叫ぶ.

[痰盒] tánhé 〔名〕たんつぼ.

[痰吼] tánhǒu 〔名〕たんがつまり呼吸が苦しくなる病気.

[痰吼吼(的)] tánhǒuhǒu(de) (方) = '痰呵呵(的)'; 四川.

[痰火病] tánhuǒbìng 〔名〕喘息; 結核性の喘息も含む.

[痰火症] tánhuǒzhèng (白) = '痰火' / '痰火病' 〈荆公原有～, 住在小舟多日, 情怀抑郁, 火症复发〉荆公はもともと喘息の持病があり、小舟に長いこと滞在していたので、気持ちが鬱屈して喘息の発作がまた起こった; (《京本·14》).

[痰惑] tánhuo 〔名〕(中医) のどにたんのからまる症状.

[痰迹] tánjì 〔名〕たんやつばをしたあと.

[痰厥] tánjué 〔名〕(中医) 突然人事不省になり、のどにたんが詰まる症状をいう; 気管にたんが詰まって息ができなくなる. 〈一夜～, 叫唤不醒, 呜呼哀哉死了〉ある夜、たんが詰まり、呼んでも意識がもどらず、亡くなってしまった; (《古今·10》).

[痰咳] tánké 〔名〕たんの出る咳.

[痰痨] tánláo 〔名〕肺結核.

[痰迷了心] tán míle xīn (方) = '痰迷心窍'; 四川. 〈你～啰!〉おまえは欲に目がくらんだのか. 〔～, 脂油蒙了窍〕〔諺〕肺にたんが詰まり、ブタの脂が五体の穴をふさぐ; ぼんやりして事理が不明; (《紅樓夢·68》).

[痰迷心窍] tán mí xīn qiào 〔成〕(人の行為の)乱れて常でないこと. 欲で理性が働かなくなる. 判断力を失う; もと精神病をいった. 〈每个～的人, 他们总有一套自己的特殊逻辑〉欲に目がくらんだ人は、だれでもそれなりの論理はあるものだ.

[痰气] tánqì (方) 〔名〕① 精神病; 又(白). ② 中風. = '卒中 cùzhòng' 〔形〕ひどい潔癖症である; 天津. 〈这个人多～〉この人はなんて潔癖なんだろう. ☞ 次項

[痰气] tánqi 〔名〕たんのからまる病気. ☞ 前項

[痰切豆] tánqiēdòu 〔名〕(植) タンキリマメ. = '鹿藿'

[痰塞肺眼] tán sāi fèiyǎn 〔熟〕(方) 愚かで道理がまるでわかっていない. 頭がおかしい; (北).

[痰桶] tántǒng 〔名〕底の深いたんつぼ; 俗語.

[痰筒] tántǒng 〔名〕たんつぼ; 家の中に置く.

[痰响] tánxiǎng 〔動〕たんがのどでごろごろいう. 〔名〕たんのからまった音.

[痰液] tányè 〔名〕たん.

[痰饮] tányǐn 〔名〕(中医) 慢性胃炎をいう.

[痰盂(ㄦ)] tányú(r) 〔名〕たんつぼ.

[痰郁] tányù 〔名〕(中医) たんが体内に滞り、少し動いただけでぜいぜいいう状態.

[痰症] tánzhèng 〔名〕(白) 中風. = '卒中 cùzhòng' 〈他母亲又是～〉あれの母がまた中風です; (《紅樓夢·50》).

[饮㊁]

tán 食事をとる. 食事をすすめる. (転) 増える. 増す. // ㊀ dàn

[惔㊁]

tán あぶる. 燃える. 焼く. 〈忧心如～〉胸を焼かれるような憂い. 憂いにとざされている形容. 心配でいてもたってもいられない. // ㊀ dàn

[锬㊁]

tán 兵器の名; 長いほこ. // ㊀ xiān

[潭]

tán ① 深いよどみ. 〈泥～〉泥沼. 〈清～〉澄んだ深い池. 〈龙～虎穴〉竜の潜むよどみ、トラの住む穴; 危険な場所のたとえ. (転) 深い. 〈～渊〉深淵. ② 接頭辞として敬語に用いる. 〈～第〉貴家. ③ 〔名〕(方) = '坑①'; (粤). 〈～～〉同上. 〈水～〉水たまり. ④ 〔名〕姓.

[潭奥] tán'ào 〔名〕(書) ① 奥深い考え. ② 奥まったところにある部屋.

[潭第] tándì 〔名〕(書) ☞ 字解 ②.

[潭福] tánfú 〔名〕(書) ご起居.

*[潭府] tánfǔ 〔名〕(書) ① 深い淵. ② 貴下のお宅. 貴家. = '潭第' 〈～何处?〉お宅はどちらですか. 〈今日有缘得寓～, …〉きょうは御縁があってお宅に泊めていただき、…; (《西遊·48》).

[潭潭] tántán 〔形〕(書) 奥深いさま. 〔～相府〕奥深い丞相の邸宅. (例)〈全家住在京师, 真是～、富贵奢华, 自不必说〉一家で都に住み、まこと奥深く広大な大臣屋敷で富貴豪奢なことはいうまでもございません; (《今古·36》). 〔擬〕太鼓のばち音. 〈～村鼓隔溪闻〉村の太鼓のばち音が小川を隔てて聞こえる; (歐陽修《黄牛峽祠》). 〔名〕(方) ☞ 字解 ③; (粤). 〈挖了几个～〉穴をいくつか掘った.

[潭沱] tántuó [形] (書)波によって動くさま.
[潭渊] tányuān [名] ☞ [字解] ① (転).
[潭瀹] tányuè [形] (書)水の動くさま.
[潭祉] tánzhǐ [名] (書)ご起居.

[弹㊁](彈) tán ① [動]指ではじく. <用手指～他一下>指で彼をはじく. <把帽子上的土～下去>帽子のほこりをはじいて落とす. <背人～了泪>陰でこっそり涙をぬぐった. ② [動]弾く. 弦を振動させる. <～琵琶>琵琶を弾く. ③ [動](器物の弾力を利用して)はじく: <～射>はじいて打ち出す. <～棉花>ワタを打つ;弓形の道具ではじくようにたたくところから. ④ 官吏を弾劾摘発する. <～参>☞ [弹劾]. ⑤ [動] (方) 突起する. 膨れる; (旧). <～起眼乌珠>目のたまがとび出している. ⑥ [動] (方) 離れる. どく. よける. 立ち去る. ＝'滚', '走'; 多く(罵); (旧). <～开>同上. ⑦ [動] (方) (しぶきや泥などが)はね上がる, 四方に飛び散る. ＝'溅'; (旧). <当心水～开来>水が飛び散るから気を付けなさい. <满身～来才是泥>体じゅうはねが上がって泥だらけになった. ⑧ [動] (白) 銀塊などをはかりにかける. 目方を量る. <包～>同上. // ㊀ dàn

[弹剥] tánbāo [動] (白) 批評する. 批判する; '无～' '没～' として批判するべき欠点のないことをいう.
[弹拨] tánbō [名](ばちや指ではじいて鳴らす)弦楽器. [～乐器]同上. [動]弦をはじいて音を出す. <她从墙上取下琵琶, 坐在床上轻轻地～着>彼女は壁から琵琶を取り、ベッドに座ってそっと弾いている.
[弹驳] tánbó [動] (書) 弾劾・反駁して退ける. 指摘して責める. ＝'谈驳', '撼薄' <还有啥～的啊!>何かとがめだてすることがあろうか. <性鲠烈, 敢直言, 常～公卿, 无所回避>性格は剛直で激しく、おくすることなく直言し、いつも公卿を弾劾し、だれに対しても遠慮しない.
[弹不到一根弦上] tánbudào yī gēn xiánshang [熟]話がかみ合わないこと. 二人の意見が合わないこと. <今天咱们俩谈了, 像这样你说你有理, 我说我有理, 咱俩永远～>今日我々二人は話し合いはしたが、こんなふうに互いに自分の方に理があると言い張っていては、いつまでも平行線だ.
[弹参] táncān [動] (書) 弾劾する.
[弹唱] tánchàng [動]琵琶などを弾いて歌う. <早晚习学～, 服侍你便了>おいおい弾き語りを習わせて、あんたの世話をさせたらいいでしょう; (《金瓶梅・1》). [～姐儿出身]歌い女の出.
[弹词] táncí [名]民間文芸の一種で、'三弦'あるいは更に'琵琶'の伴奏に合わせて歌う曲詞、またその台本;中国南方の各省に広く行われる. <两个女先儿要～上寿>二人の女講釈師がお祝いに'弹词'を語らせていただきますと申し出ました; (《紅樓夢・62》).
[弹蹬] tándeng [動] (方) 働く. 仕事をする. ＝'劳动', '工作'; [北京]. <去年我自己就～了四百多块>去年私は自分で4百'元'あまり稼いだ.
[弹动] tándòng [名] (機) スプリンギング.
[弹榧子] tán fěizi [熟] (白) 親指と中指をはじいて音を出す.
[弹钢琴] tán gāngqín [熟]要所をおさえながら全体にわたって均衡をとりつつ仕事を進めること. それぞれ受け持っている仕事は違うがうまく協調していること. <工作头绪多, 你要学会～>仕事には多くの要素があるので、きみはポイントを押さえつつ、全体に気を配って仕事ができるようになる必要がある. [連]ピアノを弾く.
[弹弓(仔)] tángōng(zi) [名] (方) ばね. スプリング. ＝'弹簧'; (広). ☞ '弹弓 dàngōng'
[弹冠] tánguān [動] (書) 冠のほこりをはたく;仕官しようとすること. [～相庆] [成]同上、また悪人が要路を占めようとしていること; (《漢書・王吉傳》).
[弹劾] tánhé [動] ① (旧) 監察官が官吏の罪状を弾劾する. <数日前闻阁下～严氏, 此乃天下忠臣义士也>数日前、閣下が厳氏を弾劾されたと聞きましたが、これぞ天下の忠臣義士というものです; (《古今・40》). ② 議会が官吏の罪状を弾劾する. [～权] (法) 弾劾権.
[弹花] tán, huā [動](多く機械で)ワタを打つ. [～机]ワタ打ち機. [名](tánhuā) (白) 置き花模様.
[弹花衣] tán huāyī [連] (方) (精製するために)ワタを打つ; (旧).
[弹簧] tánhuáng [名] (機) ばね. スプリング. ぜんまい. ＝(方) '绷簧' <～不灵了>ばねが効かなくなった. <安上～>ばねをしかける. <～装置>ばねじかけ. <把后颈靠在～背垫上>首筋の後ろをクッションにもたせかけている. [～鞍座]スプリング・サドル. [～车刀]弾性バイト. [～衬套]スプリング・ブッシュ. [～秤](-chèng) ぜんまいばかり. ばねばかり. スプリング・バランス. [～床] 1)(体) トランポリン. 2)スプリング入りのベッド. ＝'席梦思床' [～锤]スプリング・ハンマー. [～挡板]スプリング・ストップ. [～挡圈]止めリング. [～刀]ばね付き自動装置のあるナイフ. [～垫圈]スプリング・ワッシャー. 弾性座金. [～吊耳]スプリング・ハンガー. [～顶尖]スプリング・センター. [～阀]スプリング・バルブ. [～复位] [～复原]スプリング・リターン. [～杆]スプリング・レバー. [～钢]ばね鋼. スプリング鋼. [～钩]スプリング・フック. [～扁]スプリング・バックル. [～环]スプリング・リング. [～缓冲器]スプリング緩衝器. [～夹]ピンチ・コック. [～接触] [～接点]スプリング・コンタクト. [～开关]スプリング・スイッチ. [～扩张器] [～拉长器]スプリング・スプレッター. [～离合器]スプリング・クラッチ. [～帽]スプリング・カップ. [～门]ばね付き自動ドア. [～盘秤]ぜんまいばかり. 皿発条式指示ばかり. [～圈]サークリップ. スプリング・リング. ＝'簧环' [～塞]スプリング・プラグ. [～锁]スナップ・ロック. ナイト・ラッチ. [～筒夹]コレット・チャック. [～托架]スプリング押さえ. [～销]スナップ止め. スナップ・ロック. [～性]弾力性. [～压力]スプリング圧力. [～叶片]スプリングベーン. [～椅]スプリング入りのいす. [～圆规]スプリング・デバイダー. [～针]髭針. [一织机]髭針編機. [～支枢]スプリング・ピボット. [～组]ばね組み立て. [～座] 1)スプリング押し. 2)スプリング・シート.
[弹灰] tánhuī (書)＝'弹冠'
[弹回] tánhuí [名] (機) リコイル. [～系数]スプリング・バック係数. [動]跳ね返る.
[弹铗] tánjiá [動] (書) ① 自己を顕示する. ② 他人の援助を求める.
[弹剑] tánjiàn [動] (書) 剣を使う.
[弹键] tánjiàn [名] (機) 掛け金. [～闭锁]ラッチ鎖錠. [～托]掛け金ブラケット. [～装置]掛け金装置.
[弹接] tánjiē [動] (体) 相手方からのボールを受けやすいように、トス式に両手で上にはじき上げる;ドッジボール.
[弹斤估两] tánjīn gūliǎng [成]だいたいの目方を目分量ではかる; (《古今・1》).
[弹纠] tánjiū [動] (書) 弾劾する. 糾弾する. <～奸佞>姦佞の徒を糾弾する.
[弹开] tánkāi [動] (方) ☞ [字解] ⑥; (旧). <你给我～!>出てうせろ.
[弹空说嘴] tán kōng shuō zuǐ [成]空をはじいて言う. (転)むだな大口をたたく. <莫要～>大言壮語してはいけない; (《警世・2》).
[弹老调] tán lǎodiào [熟]古いしらべで弾く. 言い古された言葉で言う. ＝'旧调重弹', '老调重弹' <那件事他已经讲过好几遍了, 今天又在那儿唠唠叨叨地～, 真没意思>あの事について彼はもう何度も話したことがあるのに、今日またそこでくどくどと同じことを繰り返し、まったくおもしろくない.
[弹力] tánlì [名] (物) 弾力. <球的～大>ボールの弾みがよい. [～尼龙丝]ウーリナイロンヤーン. [～丝] (紡) 弾力糸. ストレッチ・ヤーン. [～体] (化) エラストメーター. [～跳板]スプリング・ボード. [～袜] (紡) エラスチック・ソック. [～性]弾力性.
[弹裂碎米荠] tánliè suìmǐjì [連] (植) ジャニンジン.
[弹琉璃] tán liúli [連]ビー玉遊びをする.
[弹棉] tánmián [名]はじきワタ. ワタ打ち.
[弹棉花] tán miánhua [連]ワタを打つ. ＝'弹花' [～的戴乌纱帽] [歇]ワタを打つのには'弓' [ワタをたたく道具]を持ち、紗の帽子をかぶる. (転)('有功之臣'と続き)紗の帽子は古代に文官がかぶり、'臣'の象徴. '弓'と'臣'から'功臣'に通じ、手柄のあった人・尽力した人をいう.
[弹墨] tánmò [名] (白) 墨をはじき散らしたような模様. <也搭着半旧的～椅袱, …>古びた斑模様のいす覆いがかけてあり、…; (《紅樓夢・3》).
[弹脑崩子] tán nǎobēngzi ＝'弹脑绷' [熟] (方) 人差し指と親指で輪をつくり、おでこをはじくように打つ;子どもの遊びで勝った者が負けた者をはじく; [天津].
[弹能] tánnéng [名]弾性.
[弹琵琶] tán pípa [連]琵琶をかなでる. [熟] (方) 身震いする; [北京]. <一听砲响, 他腿肚子就剩～了>砲声を聞いたとたん、彼はすねがわなわな震えるばかりだった.
[弹棋] tánqí [名] ① 古代のゲームの一種;漢魏時代に行われた. ② 指ではじくこま形の木片. <刘向奏～以献, 上悦>劉向が'弹棋'を献上したところ、天子は喜んだ; (《小說》). [動]おはじきをする.
[弹起老调] tánqǐ lǎodiào [熟]昔の調子でかなでる. (転)昔の話を繰り返す. 旧態依然たるやり方をする. 古いことを持ち出す. <想不出新花样来, 只好～, 走回头路>新しい手法を考え出せず、しかたなく昔のやり方をし、いつか通った道をたどる.
[弹雀] tánqiǎo [動]弓矢などでスズメを射る.
[弹琴蛙] tánqínwā [名] (動) ハラブチガエル.
[弹球儿] tánqiúr (方) [名]ビー玉遊び; [北京]. [動]ビー玉遊びをする; [北京].
[弹上] tánshàng [動] (書) 弾劾文を上奏する.
[弹射] tánshè [動] ① (航空機を航空母艦などの甲板から)カタパルトで射出する. ② (書) 指摘する. [名] ① (空) 射出. カタパルト. [～器]同上に用いる器具;カタパルト. [～座椅]射出座席. エジェクション・シート. ② (軍) カタパルトを用いた攻撃. 弩砲の攻撃手段.
[弹松(了)] tánsōng(le) [動](ワタなどを)打ってふかふかにする.
[弹算] tánsuàn [動] (方) 見込みをつける; (広). <然后好言好语～给他听>その後で彼に懇切丁寧に見込みを話して聞かせた.
[弹跳] tántiào [動]跳びはねる. ジャンプする. [～力]ジャンプ力. [～网] (軍) ジャンプ・ネット.
[弹涂鱼] tántúyú [名] (魚) トビハゼ.
[弹文] tánwén [名] (書) 弾劾文.

［弾响指］tán xiǎngzhǐ〔連〕指を鳴らす.〈我得的一声弾个响指〉私は指をぱちっと鳴らした.

［弾性］tánxìng〔名〕物 弾力. 弾性. スプリンキング.［～半平面］弾性半平面.［～包留物］弾性介在物.［～比］弾性比.［～变形］弾性変形.［～波］弾性波.［～材料］弾性材料.［～层］弾性層.［～常数］弾性定数.［～场］機 弾性場.［～衬套］機 スプリング・ブッシュ.［～带］機 弾性帯.［～挡环］機 スナップ・リング.［～垫圈］機 弾性座金.［～定律］［～法则］弾性法則.［～范围］機 弾性領域.［～刚度］機 弾性強度.［～隔壁］機 弾性隔壁.［～管路］機 弾性管路.［～滚筒］機 弾性体ロール.［～锅炉］機 弾性ボイラー.［～后效］機 弾性余効. 弾性余効果.［～环］機 弾性リング.［～缓冲器］機 止め革.［～回复］［～回缩］機 弾性回復.［～混杂物］機 弾性介在物.［～极处］弾性限度.［～极限］弾性限. 弾性限界. 弾性限度.［～计］弾力計.［～接点］機 弾性接点.［～介质］機 弾性媒質.［～空腔］機 弾性室.［～理论］弾性論.［～力］弾性力.［～沥青］地 ドップレライト.［～连杆］機 弾性連接棒.［～流动］機 弾性流れ.［～率］弾性率.［～媒质］機 弾性媒質.［～模量］［～模数］物 化 弾性率. 弾性係数. エラスティック・モジュラス.［～模型］機 弾性模型.［～磨具］機 弾性研削工具.［～能］機 弾性エネルギー.［～碰撞］機 弾性衝突.［～疲劳］機 弾性疲労.［～破坏］機 弾性破損.［～强度］弾性強度.［～曲面］弾性曲面.［～曲线］弾性曲線.［～圈］機 リング発条.［～容器］機 弾性室.［～散射］弾性散乱.［～设计］弾性設計.［～声抗］弾性音響リアクタンス.［～试验］弾性試験.［～塑料］エラストプラスト.［～套筒］機 弾性スリーブ.［～体］弾性体. エラストマー.［～填料］機 弾性パッキン.［～弯曲］弾性座屈.［～稳定］弾性安定.［～系数］弾性係数.［～纤维］医 弾性繊維.［～线］弾性線.［～限度］弾性限度. 弾性限界.［～橡胶］弾性ゴム.［～学］弾性学.［～应变］弾性歪み.［～能］弾性歪みエネルギー.［～应力］弾性応力.［～硬度］弾性硬さ.［～域］＝'弾性范围'［～圆盘］弾性円板.［～圆柱］弾性円柱.［～振动］弾性振動.［～支承］機 弾性支え. 弾性軸受け.［～支架］機 弾性支持.［～中心］弾性中心.［～轴承］機 弾性軸受け.［～组织］弾性組織.

［弾压］tányā〔動〕旧 弾圧する. 武力で鎮圧する；革命前の言葉.〈～了扰乱社会治安的流氓〉社会の秩序を乱すごろつきを弾圧した.〈～山东, 虎视河北〉山東をおさえ、河北を虎視眈々とねらっている；(《古今・6》).

［弾眼落睛］tán yǎn luò jīng〔成〕方 ① 目玉をむいてにらみつける；固.〈你对我～做什么？〉きみは私に大きな目をむいているが、どうしたのか. ②＝'醒目②'；例.〈格件衣裳～, 好得呒没闲话讲勒〉この服は言葉に詰まるくらい目立つ.

［弾议］tányì〔動〕書 弾劾する.〈被人～〉人から弾劾される；(《古今・22》).

［弾章］tánzhāng〔名〕書 弾劾の上奏文.

［弾挣］tánzhēng〔動〕白 (気に入らないことがあっても)我慢する.

［弾指］tánzhǐ〔名〕書 きわめて短い時間. ＝'一弾指'〈窗外日光～过, …〉窓外の日の光はまたたく間に過ぎてしまい、…；(《古今・20》).〈百年～过, 何不日笙歌〉百年の歳月も一瞬のうちに過ぎる、どうして日々笙歌を催して楽しまないのか；(《宣和》).［～光阴］〔成〕わずかな時間.［～一挥］〔成〕時間の経過がきわめて短いことのたとえ. 例〈～, 二十三年过去了〉あっという間に23年が過ぎ去った.［～之间］〔成〕弾指の間. 瞬間. 一刹那. 一瞬の間. またたく間. ＝'转瞬之间'〔動〕指を鳴らす.〈因过胡人前. ～云〉そこで胡人の前に行き、指を鳴らして言った；(《語林》).

［弾治］tánzhì〔動〕書 弾圧して治める.

［弾准］tánzhǔn〔動〕白 きちんと目方をはかる.

［弾子］tánzi〔名〕船を引く綱. ☞'弾子 dànzi'(又 dànzǐ)

［弾奏］tánzòu〔動〕① 弾き鳴らす. 奏でる.〈～钢琴〉ピアノを奏でる. ② 書 天子に官吏の罪行を上奏する.

［䨢］tán 方 縦穴. 水たまり；多く地名用.

［澹㊁］tán ①〔名〕姓. ②［澹台］(Tántái)〔名〕複姓. // ㊀ dàn

［谭］tán ①＝'谈① ②' ②〔名〕姓.

［燂］tán〔動〕方 火にかけて温める.

［橝㊀］tán 木の名. // ㊁ xún

［繵㊁］tán 縄. ひも. // ㊀ chán

［檀］(*杬) tán ① 植 1) マユミ. ヤマニシキギ.〈～树〉〈青～〉同上. 2) ビャクダン.〈～香〉☞〔語彙〕. 3) シタン.〈紫～〉同上. ②〔名〕姓.

［檀板］tánbǎn〔名〕カスタネットのように用いるシタン製の打楽器. シタンで作った拍子木. ＝'拍板'〈便轻敲～, …〉そこで軽く'檀板'をたたき、…；(《紅樓夢・5》).〈～轻声银线暖〉'檀板'の拍子の音は軽やかに、銀の糸を張った琴の響きには温かみがある；(《海山・上》).

［檀柄］tánbǐng〔名〕白 拍子をとるための楽器；拍子木に類するもの.

［檀槽］táncáo〔名〕書 琵琶をいう.

［檀车］tánchē(旧 tánjū)〔名〕書 兵車.

［檀醇］tánchún〔名〕化 サントル・ビャクダン.

［檀点］tándiǎn〔名〕書 一点の口紅のあと.〈窗纱～依然〉窓にかけた薄絹には口紅のあとが一点いまでも残っている；(《秦夢》).

［檀府］tánfǔ〔名〕書 お宅. ＝'潭府'〈适至宝方天晚, 意投～告借一宵, 万祈方便方便〉たまたま日も暮れましたので、一夜の宿をお借りしたいのですが、なにとぞよろしくお取り計らいください；(《西遊・20》).

［檀口］tánkǒu〔名〕書 美人の唇. 赤いつやのある唇；'檀'は淡い紅色.〈只见那女娘桃腮似土, ～无言〉その女のピンクのほおは土色になり、赤い唇は言葉もない；(《水滸・38》).［～点樱桃］〔成〕美人の唇に紅をつけたようすがサクランボのように赤い.［～樱唇］〔成〕赤い唇の愛らしい美人.

［檀郎］tánláng〔名〕書 美男子であった潘岳があざなを'檀奴'ということから、詩や詞の中で女性が自分の夫や好きな人を'檀郎'あるいは'檀奴'という.

［檀林］tánlín〔名〕書 仏教の寺院.

［檀栾］tánluán〔形〕書 美しいさま.

［檀木］tánmù〔名〕植 シタン. ＝'紫檀'［～靴］旧 脛骨を挟む木の棒残酷な刑具の一種. ＝'夹棍'

［檀那］tánnà〔名〕梵 宗 檀那. 1) 布施；サンスクリット dāna；仏教語. 2) 施主. ＝'檀越'；サンスクリット dānapati の略；仏教語.〈发大弘愿, 遍叩～〉大弘願を発して、あまねく施主をたたく；(《金瓶梅・57》).〈忆昔～须达多, 曾将金宝济贫㝉〉昔を思えば檀那須達長者が、かつて金宝をもって貧㝉を済う；(《西遊・93》).

［檀麝］tánshè〔名〕書 檀香と麝香.〈味若～, …〉においは檀香か麝香のようで、…；(《紅樓夢・13》).

［檀施］tánshī〔名〕書 施主；'檀那'と中国語の'布施'の合称.

［檀檀］tántán〔形〕書 悠然としたさま. ゆったりしたさま；'儃儃 tǎntǎn'の仮借.〈敲镫重夸～身〉鐙をたたいてゆったりした体を繰り返し誇る；(《變文・捉季布》).

［檀香］tánxiāng〔名〕植 ① ビャクダン；またビャクダンの香木を指す.〈他把门帘揭开, 一股～气味送到他的鼻端〉彼がカーテンをあけると、ビャクダンの香りがした.［～醇］化 サンタロール.［～粉］ビャクダンの粉.［～橄榄］新鮮なオリーブの実.［～行］南洋からの檀香類を扱う店.［～炉］ビャクダンの香炉.［～梅］植 トロロウバイ.［～木］ビャクダン.［～脑］化 サンタロール.［～扇］ビャクダンの扇子.［～油］サンタル油. ② ビャクダン材. ③ 中薬 白檀；ビャクダンの心材. 健胃・鎮痛薬.

［檀越］tányuè〔名〕梵 宗 施主. 檀越. 檀家. ＝'坛越'；サンスクリット dānapati；仏教語.〈～, 这鞋是那里来的？〉だんな様、この靴はどちらから入手されたのですか；(《醒世・19》).〈我祖上曾舍钱在寺里, 是本寺的施主～〉私の先祖が前にこのお寺に金を喜捨したので、このお寺の施主・檀家ということになります；(《水滸・4》).〈～家似有绝世宝镜也〉施主のお宅ではたぐいまれな宝鏡を持っているようだ；(《古銘》).

［檀云］tányún〔名〕ビャクダン香のたなびく煙.

［檀炷］tánzhù〔名〕旃檀をくゆらす細い煙.〈～绕窗背壁, 杏花残雨滴〉旃檀の煙は窓に巡って壁にそい、アンズの花には雨のしずくがしたたり落ちる；(《京本・12》).

［簟］tán ① 舟をひくのに用いるタケで作った道具. ②(～子)〔名〕昔、夜道を歩くとき、火をつけて道を照らしたもの. タケひごを結んだたいまつ. ＝'篴笍'〈此时是新婚人家, ～子火把多有在家里, 就每人点着一根, …〉この時、新郎の家では、たいまつをたくさん用意しておりましたので、一人が一本ずつともして、…；(《二拍・25》).

［藫］tán 植 海草の一種.

［醰］tán ① 酒の味が濃い. 轉〈～～有味〉〔成〕同上；(王褒《洞簫賦》). ② 淳厚である. 人間が清廉・誠実・正直である.

［荨㊀］(蕁) tán ① 植 草の名. ② 炎が上の方へ燃え上がる. ＝'燂' // ㊁ qián, ㊂ xún

［忐］tǎn［忐忑］(tǎntè)〔動〕びくびくする. どきどきする；気持ちが落ち着かない.〈～不安〉不安でどきどきする. 胸がとどろく.〈心头～得很〉胸がとてもどきどきする.〈他的心中立地～起来了〉彼はすぐに落ち着かなくなった.〈心惧怕地～着, 却一把握着那干枯的手, …〉心は怖くてびくびくしているが、しかし手はしっかりとその老いた手を握り締めて、….〈心上怀着鬼胎, ～不定〉心にうしろめたさがあって、びくびくして不安でたまらない；(《官場・41》).

［坦］tǎn ① 平らである.〈平～〉平坦である.〈这盘子太～了, 装不了多少东西〉この皿は平らすぎて物が多く入らない. ② 隠しだてがない.〈～然〉☞〔語彙〕. ③〔名〕姓.

［坦白］tǎnbái〔形〕正直率直である. 心がさっぱりしている. 隠しだてがない. 虚心坦懐である.〈很～地答道〉率直に答えた.〈他笑得是那样的～〉彼の笑いかたはそんな風にさっぱりとしている.〈不认识便～地说不认识, 或者京官也能原谅〉知らぬなら率直に知ら

ぬと言えば、判事も許してくれたろう.〔動〕過去あるいは現在の一身上の誤りを率直に話す.（自分の誤りや罪を大衆の前で)ありのままに告白する.〈～过去的罪恶〉過去の罪悪を告白する.〈干脆～了吧！〉あっさりと白状してしまいなさい.〈～供认〉白状し罪を認める.〈～了罪行〉犯行を自白した.［～从宽］〔成〕正直に白状すれば寛大な措置をとる.(例)〈～,抗拒从严〉自白すれば寛大にし、拒否すれば厳しくする.［～交代］［～率真]腹蔵がない.

［坦步］ tǎnbù〔動〕(書)ゆったりと歩く.

［坦诚］ tǎnchéng〔形〕(書)率直で誠意がこもっている.〈～的话语〉同上の言葉.

［坦荡］ tǎndàng〔形〕① 広々として平坦である.〈前面是一条～的大路〉前は広々として平坦な大通りである.［～如砥］〔成〕砥石といしのように平坦なこと.平らで伸び伸びしている.(例)〈～的三江平原正是麦收的季节〉どこまでも続く平らな三江平原は、ムギ刈りの時期であった. ② 心にこだわりがなく伸び伸びしている.〈我尊重他那时的～胸怀〉私は彼の気持ちのこだわりのない伸びやかさを尊重した.［胸怀～］気持ちがこだわりなく伸びやかである.

［坦腹］ tǎnfù〔動〕(書)大の字に寝そべる.肌脱ぎになって腹をあらわす.〈～江亭暖〉暖かな川辺の亭ちんで大の字に寝そべる；（杜甫«江亭»詩).〔名〕(書)女婿じょ.娘のむこ.

［坦怀］ tǎnhuái〔名〕私利私欲のない正直率直な気持ち.

［坦缓］ tǎnhuǎn〔形〕地勢が平坦でなだらかである.

［坦肩胛］ tǎn jiānjiǎ〔連〕肩を張って胸をそらす.

［坦克］ tǎnkè ＝‘坦克车’〔名〕(訳)(軍)タンク.戦車.［～兵］［～手]戦車兵.［～部队]戦車部隊.［～车］(機)無限軌道車.［～冲击]戦車の突撃.［～登陆舰]戦車揚陸艦.［～旅]戦車旅団.［～履带销］(機)タンク・トラック・ピン.［～炮]戦車砲.［～抢修车]戦車回収車.［～师]戦車師団.［～通路]戦車用通路.［～营]戦車大隊.［～运输车]戦車輸送車.［～战]戦車作戦.［～座舱]砲塔員席.［重型～]重タンク.

［坦阔］ tǎnkuò〔形〕広々としている.〈客轮全速行驶在～的江面〉客船は全速力で広々とした川面を運行した.

［坦平］ tǎnpíng〔形〕平坦である.〈～的地面〉平坦な地面.

［坦然］ tǎnrán〔形〕率直公明なさま.（やましいところがなく)落ち着いているさま.平然たるさま.(副)〈他～地问道〉彼は落ち着いて尋ねた.〈这样一问,他们全～了〉このように尋ねられると、みんなが落ち着いてきた.〈心下～无虑〉すっかり安心した；（«警世・17»).〈于是云长～不疑〉そこで雲長(関羽)は心のわだかまりがなくなった；（«三國・73»).［～无惧］〔成〕平然として恐れない.［～自若］〔成〕平然としてみずからを持している.(例)〈宝钗原不妄言轻动,便此时亦是～〉宝釵はもとから余計な口をきいたり軽々しい行動をとったりしませんから、この時もまたゆったり構えています；（«紅樓夢・22»).

［坦率］ tǎnshuài〔形〕腹蔵がない.正直である.率直である.〈～的人〉あけすけな人.〈～的态度〉率直な態度.〈为人～〉人間が率直である.〈～地说〉率直に言う.〈双方本着～的精神交换意见〉双方は率直な精神に基づいて意見を交換する.

［坦爽］ tǎnshuǎng〔形〕率直である.

［坦坦］ tǎntǎn〔形〕広々として平らなさま.

［坦途］ tǎntú〔名〕平坦な道；多く比喩ゆに用いる.〈它在追求～的时候总不得不奔流〉それが平坦な道を追い求めているときは、どうしても激しく流れてゆかざるをえない.〈若比人心是～〉（これを)人の心と比べると、まだしも平坦な道といえるだろう；（白居易«太行路»詩).

［坦眼］ tǎnyǎn〔動〕(方)(旧)ぶざまなまねをする.恥をさらす.みっともないことになる.＝‘现世’；(四).

［坦夷］ tǎnyí〔形〕(書)広くて平らである.〈大道～〉街道は広くて平らである.

［坦迤］ tǎnyǐ〔形〕(書)平坦でつらなっているさま.

［坦直］ tǎnzhí〔形〕① 率直である.〈～地表明自己的态度〉率直に自分の態度を表明する.〈他为人热情～〉彼の人となりは心温かく率直である. ② 平坦でまっすぐである.〈～的柏油路〉平坦でまっすぐなアスファルトの道.

［坦挚］ tǎnzhì〔形〕正直で誠実である.

［袒］

tǎn ① 肌脱ぎになる.〈～胸露臂〉胸や腕をはだける. ② かばいだてする.一方に加担する.〈偏～〉えこひいきする.〈左～〉左袒さたんする.〈我是不好作左右～的〉私はどちらの肩を持つわけにもいかないのだ.

［袒庇］ tǎnbì〔動〕かばう.えこひいきする. ＝‘袒护’

［袒臂一呼］ tǎn bì yī hū〔成〕素手をあげて一声呼びかける.〈当日救下黄忠,教百姓同杀韩玄,～,相从者数百人〉その日、黄忠を救い、人々に共に韓玄を殺せと、腕をあげて一声みなに呼びかけると、従うもの数百人；（«三國・53»).

［袒船］ tǎnchuán〔名〕紹興地方で農民が肥料や農作物を運ぶのに用いる船；帆がない.

［袒缚］ tǎnfù〔動〕(書)敵に降服する.

［袒护］ tǎnhù〔動〕（私心から)かばう.弁解したり守ってやったりする. ＝‘左袒’〈没有人～我〉私をかばってくれる人がいない.〈大伯伯总～姐夫〉おじ様はいつもお義兄にいさんをひいきにします.〈对错误行为不能置之不理,更不能～〉間違った行為をほうっておくわけにはいかないし、かばったりすることはなおできない.〈包太师虽好,惟恐这是他本家之人,未免要有些～〉包太師はりっぱな方だけれども、一族の者のことだけに、どうしてもかばうことになるのではないかと心配です；（«三俠・47»).

［袒肩露臂］ tǎn jiān lù bì〔成〕肩や腕をあらわにする.上着を脱いだり、あるいは開いて体の一部をあらわにしたりする.〈一位～的年青女子〉ひとりの肩も腕もあらわな若い女.

［袒开］ tǎnkāi〔動〕はだける.〈一只手把胸膛前～,…〉片方の手で胸の前をはだけ、…；（«水滸・21»).

［袒露］ tǎnlù〔動〕肌脱ぎになる.〈～着脊梁〉肌脱ぎになって背をあらわにしている.

［袒免］ tǎnmiǎn(旧) tǎnwèn〔名〕(書)正式でない軽い喪の服し方；左肩を肌脱ぎし、冠をはずし髪をくくる.

［袒裼］ tǎnxī〔動〕(書)衣服を脱ぎ、体を露出する.［～裸裎］〔成〕上着をはだけ、体をむき出しにする.(転)着ているものがだらしなく、礼儀にかなっていない；（«孟子・公孫丑上»).

［袒胸］ tǎnxiōng〔動〕肌脱ぎになって胸をあらわにする.

［袒衣］ tǎnyī〔形〕着物をはだける.

［袒右］ tǎnyòu〔動〕(書)右の腕をあらわにする.(転)蜂起ほうきすることに賛意を示す.〈～,称大楚〉賛成者は右腕をあらわにして、‘大楚’と唱えた.

［钽］

tǎn〔名〕(化)タンタル；金属元素の一つ.〈～酸盐〉タンタル酸塩.

［钽单晶］ tǎndānjīng〔名〕(化)タンタル単結晶.

［钽基合金］ tǎnjī héjīn〔連〕(化)タンタル基合金.

［钽铝青铜］ tǎnlǚ qīngtóng〔連〕(化)タンタラム青銅.

［钽丝电灯］ tǎnsī diàndēng〔連〕(機)タンタラム・ランプ.

［钽酸］ tǎnsuān〔名〕(化)タンタル酸.

［嗿］

tǎn 多いさま.また、多くの人が食事をする音.

［菼］

tǎn 古代、‘荻’〔オギ〕を指す.

［儃(二)］

tǎn のんびりしたさま.落ち着き払ってのんびりとしているさま.(書) //(一) chán

［憻］

tǎn 心がこもっている.ねんごろである.

［醓］

tǎn 肉をペーストにしたもの.ひき肉.またひき肉の肉汁.ししびしおの肉汁.〈～醢〉(-hǎi) 同上.

［毯］

tǎn （～子)〔名〕毛布・じゅうたん・壁掛けの類；多く図案・絵が織り込まれている.〈地～〉(dì-) じゅうたん.〈铺～〉(pū-) じゅうたんを敷く.〈床～〉(chuáng-) 寝具用毛布.〈毛～〉(máo-) 毛布.ケット.

［黮］

tǎn 深黒色.〈～暗〉(-àn) 暗い.黒い.

［叹］(嘆、歎)

tàn ①〔動〕ため息をつく.〈长～一声〉長嘆息する.〈～了一口气〉ふっとため息をついた.〈咳声～气〉嘆息する.ため息をつく.〈宾客～其郎才女貌,世间罕有〉お客たちは口々に世にもまれな俊才・美人の似合いの夫婦とため息まじりで申します；（«清平・風月相思»). ② 声を出して褒める.褒めそやす.〈一唱三～〉一人が歌い、三人がこれに和する；詩や文を一度読んでしきりに感心称賛することをいう.

［叹词］ tàncí〔名〕(語)感嘆詞.間投詞；例えば‘啊、哎、哟、哼、嗯、喂’.

［叹道］ tàndao〔動〕(白) ① ため息をついて言う. ② 嘆いて言う.

［叹服］ tànfú〔動〕(書)称賛し敬服する.感服する.感嘆する.〈他画的人物栩栩如生,令人～〉彼の描く人物は真に迫って生きているようで、感服する.〈我在车中望见山上蜿蜒着的城垒,早曾～古人才力之伟大〉私は山上にくねくねと続く城塁を車中から見て、古人の才力が偉大であることに感服した.〈二儒～而去〉二人の儒者は感服して去った；（«警世・21»).〈阎罗王～,替他转呈上界,取旨定夺〉閻魔えんま大王は賛嘆感服し、彼のために上界に提出し、可否の判断決定をあおいだ；（«古今・31»).

［叹寡气］ tàn guǎqì〔熟〕(白)何の役にもたたないため息をつく.〈把镜子向桌上一撇,叹了一口寡气,呆呆而坐〉鏡を机の上にほうり出し、役にもたたないため息をつき、ぼんやり座っている；（«醒世・7»).

［叹观止矣］ tàn guān zhǐ yǐ〔成〕素晴らしいものを見て、賛嘆してやまない. ＝‘叹为观止’；（«左傳・襄公29年»).

［叹恨］ tànhèn〔動〕嘆き恨む.

［叹苦经］ tàn kǔjīng ＝‘叹苦境’〔熟〕(方)困る困ると苦情を言う.不満をたらたら言う.ぐちをこぼす；(例).〈伊经常勒拉我面前～〉彼はしょっちゅう私の前でぐちをこぼす.

［叹美］ tànměi〔動〕(書)嘆美する.賛美する.

［叹慕］ tànmù〔動〕(書)称賛しうらやむ.

［叹气］ tàn,qì〔動〕ため息をつく.嘆息する.〈叹了一口气〉ほっとため息をつく.〈林先生常常～〉林さんはしばしばため息をついた.〈一声一声地～〉何度もため息をつく.［～吹嘘]あえぐ.息切れがす

る．例〈那十个厢禁军雨汗通流，都～〉その10人の軍人は汗を流しながら息を切らしている；（《水滸·16》）．

[叹让] tànràng〔動〕(書)慨嘆し責める．

[叹伤] tànshāng〔動〕嘆き悲しむ．

[叹赏] tànshǎng〔動〕(書)褒めそやす．称賛する．＝'称赞'〈钱玉一见此诗，大加～〉銭玉がこの詩を見ると、大いに褒めたたえた；（《古今·21》）．[～不绝]しきりと褒めそやす．

[叹世界] tàn shìjiè〔熟〕(方)煩わしいことのない平穏な生活をする；(広)．

[叹惋] tànwǎn〔動〕(書)嘆息して嘆き惜しむ．〈这个美丽而古老的传说，以它浓郁的悲剧色彩唤取了历代人民深切～之情〉この美しくも古い伝説は、その濃厚なる悲劇的な色彩で歴代の人民の切々たる愛惜の情をかきたてた．

[叹为观止] tàn wéi guān zhǐ ＝'叹观止矣'〈昨天看的舞剧太好了！真令人～！〉昨日見た舞踊劇はなんともすばらしかった、実に人を感嘆させるものだった．

[叹息] tànxī (書)＝'叹气'〈他深深地～了一声〉彼はほうっと長いため息をついた．

[叹惜] tànxī〔動〕(書)嘆息する．嘆き惜しむ．〈武帝～良久，益信轮回报应之理〉武帝はしばらくのあいだ嘆いていたが、ますます因果応報の原理を信じるようになった；（《古今·37》）．

[叹羡] tànxiàn〔動〕(書)賞賛する．うらやむ．〈吴小员外～了一回〉呉小員外はひとしきり賛嘆し、うらやましがった；（《警世·30》）．〈不胜～！〉賛嘆羨望にたえない；（《三國·76》）．

[叹吁] tànxū〔動〕(書)ため息をつく．嘆息する．

[叹咤] tànzhà〔動〕(書)嘆息し痛惜する．

[炭]（炭）

tàn ①〔名〕木炭．〈木～〉同上．② 木炭のようなもの．〈山楂～〉乾燥したサンザシの実．③〔名〕石炭．〈煤～〉〈石～〉同上．＝'煤' ④〔名〕姓．

[炭棒] tànbàng〔名〕(化)炭素棒．カーボン・ロッド．＝'碳棒'

[炭比] tànbǐ〔名〕(石)炭比．

[炭笔] tànbǐ〔名〕カーボン・ペンシル．

[炭材] tàncái〔名〕(林)木炭用材．

[炭层] tàncéng〔名〕炭層．

[炭厂(子)] tànchǎng(zi)〔名〕炭類を取り扱う店．

[炭电阻] tàndiànzǔ〔名〕炭素抵抗器．

[炭斧] tànfǔ〔名〕炭焼き用の斧．

[炭黑] tànhēi〔名〕カーボン・ブラック；印刷インクなどの原料、天然ガスなどを不完全燃焼させたときに生じる黒色のすす．

[炭弧灯] tànhúdēng〔名〕炭素アークランプ．

[炭户] tànhù〔名〕木炭を焼く人．炭焼き．

[炭化] tànhuà (化)〔名〕炭化．[～法] (林)焙焼法．[～木材] (林)焙焼材．[～物]炭化物．〔動〕炭化する．

[炭画(儿)] tànhuà(r)〔名〕木炭画．[～铅笔]コンテ．

[炭灰] tànhuī〔名〕灰．炭灰．

[炭火] tànhuǒ〔名〕炭火．[～盆]火鉢．

[炭墼] tànjī〔名〕練炭；木炭くずと土を混ぜてつくった豆炭状のもの．

[炭极] tànjí〔名〕(電)炭素電極．カーボン電極．カーボン・エレクトロード．＝'碳极'

[炭结] tànjié〔名〕燃え尽きていない石炭がら．たどんがら．＝'煤核儿'

[炭精] tànjīng〔名〕① カーボン．＝'碳精' [～棒]カーボン棒．[～灯]アーク灯．[～粉]カーボンの粉．炭素の粉．[～盒]カプセル．[～纸]カーボン紙．② (方)硫黄．＝'煤精' ③ 引火用の木片や竹片．たき付け；きび殻など．＝'引柴'

[炭敬] tànjìng〔名〕地方官吏が冬に都の上官に贈る賄賂．

[炭疽] tànjū〔名〕炭疽；ウシ・ウマ・ヒツジに頻発する伝染病．＝'瘟病' [～病] 1)同上． 2)(農)褐斑病．炭疽病．

[炭坑] tànkēng〔名〕(方)(鉱)炭坑；おもに在来工法によるものをいう．

[炭篓子] tànlǒuzi〔名〕おだて；'戴～'として、人をおだてる、おだてあげる、おだてにのる意．＝'高帽子'〈给他个～戴上，什么事他不应承？〉彼女をひとつおだてあげたら、何でも聞いてくれるさ；（《紅樓夢·61》）．

[炭炉] tànlú〔名〕木炭ストーブ．

[炭猫子] tànmāozi〔名〕(方)炭鉱労働者

[炭面子] tànmiànzi〔名〕① 粉状の石炭．② 炭塵．

[炭膜] tànmó〔名〕カーボン皮膜．

[炭盆] tànpén〔名〕火鉢．

[炭气] tànqì〔名〕(化)二酸化炭素．

[炭矢] tànshǐ〔名〕(方)石炭がら；(四川)．〈向烧饼摊讨了～来填补门口的泥坑〉'烧饼'の屋台で石炭がらをもらってきて、入り口のくぼみをふさいだ．

[炭刷] tànshuā〔名〕カーボンブラシ．

[炭素] tànsù ＝'碳素' [～纸] (印)カーボンティッシュ．

[炭酸] tànsuān (化)＝'碳酸' [～加里]炭酸カリ；日語．[～钾]炭酸カリウム．[～瓦斯]炭酸ガス；日語．[～岩]炭酸塩岩．

[炭条] tàntiáo〔名〕棒ずみ．

[炭窑] tànyáo〔名〕炭焼き窯．炭窯．

[炭油] tànyóu〔名〕コールタール．

[炭油漆] tànyóuqī〔名〕(化)灰色ペイント．

[炭圆(儿)] tànyuán(r)〔名〕(方)① たどん；(四川)．〈几十个'～'山也似地堆得高高的〉「たどん」が数十個、山のようにうず高く積まれていた．② 手をやく事柄のたとえ；この動詞には'捏'を用いる；(四川)．〈是个～也该我们去捏〉難問でも私たちが扱うべきである．

[炭渣儿] tànzhār〔名〕木炭のくず．

[炭纸] tànzhǐ〔名〕カーボン・ペーパー．

[炭质] tànzhì〔名〕(化)炭素；非金属元素の一つ．＝'碳' [～页岩] (地)炭質頁岩．

[炭中沃雪] tàn zhōng wò xuě〔成〕炭の中へ雪をそそぐ；むだなことのたとえ；（《醒世·1》）．

[探]

tàn ①〔動〕探る．探し求める．手探りする．〈深山～宝〉山地に入って地下資源を探す．〈这个窟窿不知有多深，先拿个竹竿～一下！〉この穴の深さがわからない、まずタケざおで探って見よう．〈翁乃～囊中枕以授之〉(呂)翁はそこで袋の中からまくらを取り出し手渡した；（《枕中》）．②〔動〕探りを入れる．〈～案子〉事件を探る．〈先～一～口气〉まず口ぶりを探ってみる．〈第二天拿话去～贾政，…〉次の日、それとなく賈政に話して探りを入れてみたが、…；（《紅樓夢·99》）．③ 探偵．スパイ．〈密～〉スパイ．〈敌～〉敵のスパイ．④〔動〕訪れる．訪問する．見舞う．〈～亲〉☞〔語彙〕．〈～病〉病気を見舞う．〈翌日，公令人～生〉次の日、(彧)公は人に生を訪ねさせました；（《清平·風月相思》）．⑤〔動〕顔や上体を突き出す．〈～出头来〉顔を突き出す．〈车行时不要～身车外！〉車の運行中は体を車外に乗り出してはいけない．⑥ (方)ある事に参加して意見を述べる．⑦ (方)担当する．引き受ける；(湖南)．〈傍着我，吃碗安逸饭，不～闲事〉私のよこでのんびりと食事をとり、余計なことにかかわらずにいる．⑧ (方)細いものを穴などに突っ込む．＝'揼 tiàn'；(北京)．〈这种锁不好，拿铁丝儿一～就开〉このての錠はよくない、針金を刺してすぐにこじ開けられる．⑨ (方)(コオロギを)先のとがったものでつつきけしかける．＝'揼 tiàn'；(北京)．〈用鼠须儿～蛐蛐儿〉ネズミのひげでコオロギをつつきけしかける．⑩ (方)＝'管'

[探案] tàn'àn〔動〕事件を探る．〈～小说〉推理小説．

[探棒] tànbàng〔名〕(医)ゾンデ．

[探宝] tàn，bǎo〔動〕① 宝を探す．[～化城]〔成〕《法華経》中の二つの比喩で、'探宝'は友人が衣の中に入れてくれた宝珠に気付かずに貧困に苦しんでいた人が、後にそのことを聞いて裕福になる話、'化城'は悪路を行く隊商たちが引き返そうとするので、隊長が幻の城を仮作して隊員を休ませ、その後、真の目的地に導いたという話；ともに仏が人を真の悟りに導く方便を説く．例〈方知～，如来非妄立喻〉宝を探し城を仮作するというのは、如来のいいかげんな教えでないことがやっとわかった；（《夜怪》）．② 地下資源を探す．

[探本] tànběn〔動〕根源まで探る．[～求源][～溯源]〔成〕大本を探し求める．奥深いところをきわめる．

[探病] tàn，bìng〔動〕☞〔字解〕④．

[探不着] tànbuzháo〔動〕探し当てられない．(状況・消息が)つかめない．↔'探得着'

[探槽] tàncáo〔動〕用地槽、あるいは水溝を調査測量する．

[探测] tàncè〔動〕探測する．(高空気象の)観測をする．探知する．〈～海的深度〉海の深度を探測する．〔名〕(機)踏査．サウンディング．サウンド．[～火箭]探測ロケット．気象観測ロケット．[～机]エキスプローラー．＝'探矿机' [～距离] (軍)探知距離．＝'搜索距离' [～脉冲] (通)送信パルス．[～气球]ゾンデ．探測気球．[～器]検出器．サウンダー．デテクター．ゾンデ．[～卫星]観測衛星．＝'观测卫星' [～装置]検知器．[高空～]天空探測．

[探查] tànchá〔名〕探査．[～抽样]探査標本抽出．〔動〕探査する．調査する．偵察する．〈～敌情〉敵情を探る．〈～左右有没有人〉あたりに人がいるかどうか偵察する．

[探察] tànchá〔名〕探り．捜索．[～电极] (電)探り電極．[～线圈] (電)探りコイル．捜索コイル．〔動〕探査する．調査する．〈～地形〉地形を調査する．〈～张苍水的墓〉張蒼水の墓を調査する．〈重新抬起头，半羞涩半～地望着庄文宗〉再び頭を上げ、なかば恥ずかしそうに、なかば探るように荘文宗をながめている．

[探筹] tànchóu〔動〕(書)くじをひく．

[探春] tàn，chūn〔動〕(書)初春のころ、郊外へ行って遊ぶ．〔名〕(tànchūn) (植)カンボク．[～花] (植)リュウキュウオウバイ．

[探方] tànfāng〔動〕(試掘して掘削の)方向を探る．〈开挖～〉試掘して方向を確かめる．

[探访] tànfǎng〔名〕探訪．偵察．[～队]探偵や盗賊などを逮捕することをつかさどる警吏．〔動〕① 訪ね求める．探す．探訪する．〈～新闻〉ニュースを探訪する；取材する．〈～珍禽异兽〉珍奇な鳥獣を探し求める．〈单靠我们自己直接向乡间去～观察，恐怕挂一漏万〉私たちだけで直接村に入って探訪・視察しても、おそらく遺漏が甚だしいであろう．②＝'探望②'〈～亲友〉親戚・友人を訪ねる．

[探风] tàn，fēng〔動〕＝'探风声'

[探风声] tàn fēngshēng ＝'探风势'〔熟〕こっそりとようすを探る．

〈你派些人先去探探风声嘛〉あなたは何人かにまず、ようすを探りに行かせなさい.

[探戈] tàngē 〔名〕(訳)(音) タンゴ. 〈跳～〉タンゴを踊る. [～曲]タンゴ. [～舞]同上のダンス. [～舞迷]タンゴ・ファン.

[探钩] tàngōu 〔動〕(書) くじ引きをする. = '探筹投钩'

[探海灯] tànhǎidēng = '探照灯'；日語.

[探花] tànhuā 〔名〕(旧) 明清時代の科挙の'殿试'に3番で合格した人の称号. ☞'科举', '三鼎甲' 〈乃是前科的～, …〉先年の試験を'探花'で及第された人で、…；(«紅樓夢・2»). [～郎] '探花'の殿方.

[探家] tàn, jiā 〔動〕帰省する. 家族の起居を見舞う. 〈抽空探一回家〉ひまをみて一度家に帰る.

[探价] tànjià 〔動〕値段を問い合わせる. 引き合いをする. = '探盘'

[探监] tànjiān 〔動〕監獄に面会に行く. 〈这时铁门前～的人都走完了, 只剩我们两人〉このとき、鉄門前の面会に行く人はすべて去り、ただ我々二人だけが残った.

[探检] tànjiǎn 〔動〕探り調べる. [～船]探検船.

[探脚步] tàn jiǎobù 〔熟〕足で探る. 探りを入れる. 〈探探脚步〉探りを入れてみる.

[探井] tànjǐng 〔名〕油田などの試掘の井戸. 探鉱立坑. 〔動〕(tàn, jǐng) (油田などを)試掘する.

[探究] tànjiū 〔動〕探究する. 〈～原因〉原因を探究する. [～反射] (生) 新しい刺激に対する一種の無条件反射. 対抗(抵抗)反射.

[探阄] tànjiū 〔動〕物で占う. おみくじをひく.

[探勘] tànkān 〔動〕地質を調査する. = '勘探'

[探看] tànkàn 〔動〕①(親しい人などの)ようすを見る, 見舞う. 〈～病人〉病人を見舞う. ②調べる. 調査する. 〈四处～了一下, 没发现什么〉周りをちょっと調べたが, 何も見つからなかった.

[探空] tànkōng 〔名〕(気) サウンディング；上空の気圧・気温・湿度などを調べること. [～火箭]高空探測ロケット. [～气球]気象観測用気球. サウンディング・バルーン. [～仪]ラジオゾンデ. [一转换器]ラジオゾンデ・コンミュテター. [一发报机]ラジオゾンデ・トランスミッター.

[探空靴] tàn kōngxuē 〔熟〕(白) うそをつく. 架空の話をする.

[探口气] tàn kǒuqi = '探口风' 〔熟〕探りを入れる. 腹を探る. 打診する. 瀬踏みする. 〈他自己不表态, 光想探我的口气〉彼は自分の態度を先に示さないで、私の腹を探ろうとばかり考えている. 〈刚才我探了探他们的口气〉たった今、私は彼らの口裏を探ってみた.

[探矿] tàn, kuàng 〔動〕鉱脈を探す. 試掘する. [～机] (機) エキスプローラー.

[探雷] tànléi (軍)〔名〕地雷探知. [～车]地雷探知車. [～器]地雷検破器. 地雷探知器. = '探雷装置' 〔動〕(tàn, léi) 地雷を探知する.

[探骊得珠] tàn lí dé zhū 〔成〕文字・用語が適切で文章が要点をついている. ずばり急所をついているたとえ；(«荘子・列禦寇»).

[探路] tàn, lù 〔動〕道を探る；道の周りの地形・地物などの情況を明らかにするために実地調査する. 〈你先去探探路, 我们随后就来〉きみは先に実地調査に行ってくれ、私たちは後からすぐに行く.

[探马] tànmǎ 〔動〕騎兵斥候. = '探骑' 〈～来报, 听说离城不远〉情報連絡の騎兵からの報告によると、省城から遠くないとのことである；(«官場・18»).

[探锚] tànmáo 〔名〕(機) グラプネル.

[探明] tànmíng 〔動〕①探って明らかにする. 〈～敌人的动向〉敵の動きを探り出す. 〈这条路我已经～, 大家都随我来！〉この道はすでによくわかっているので、皆さん私について来なさい. [～真相]確認済みの真相. 真相を確認する. ②(地質などを)調査して明らかにする. 〈他们用了一年的时间, ～了油田的面积和储量〉彼らは一年の期間を使って油田の広さと埋蔵量を明らかにした. [～储量] (石) 確定埋蔵量. 確認埋蔵量.

[探摸] tànmō 〔動〕(手で)探る. 〈她点点头, 伸手到衣袋里～东西〉彼女はちょっとうなずくとポケットの中に手を入れて、品物を捜した.

[探囊] tànnáng 〔動〕①袋に手を入れて物を探り出す. [～取物] 〔成〕手を入れて袋の中のものを取る；たやすくできるたとえ；(«新五代史・南唐世家»). 例〈骗人财似～〉人の物をだましとるのはとても簡単なようだ；(«金瓶梅・92»). 例〈拿那妖精如～一般, 伸了手去就拿将转来〉あの妖怪[ばけもの]を捕まえるのは袋の中のものを探るようなもんだ、手を伸ばせばすぐ捕まえられる；(«西遊・38»). [～取物, 手到拈来] 〔諺〕きわめて簡単に事が運ぶたとえ. 例〈小生凭三寸不烂之舌, 直往北京说卢俊义上山, 如～〉私が北京に行き、舌先三寸で盧俊義を山に来るよう説得すれば、事は簡単です；(«水滸・61»). ②盗む. ③事の容易なたとえ.

[探脑] tànnǎo 〔動〕(のぞき見するのに)頭を出す. [伸头～] = '探头探脑' (☞'探头')

[探盘] tànpán 〔動〕①値段を問い合わせる. 引き合いする. = '探价' ②(方) 内情を探る. 探りを入れる；(匹).

[探奇] tànqí 〔動〕珍奇なものを求める. 〈北侠～, 毫无情趣〉北侠[ほっきょう]珍しき事を探し求むれども、少しも興趣わかず；(«三俠・65»). [～窥异] 〔成〕奇異な事物を探り求めること；(«初拍・24»).

[探骑] tànqí(旧) tànjì 〔名〕(書) 斥候.

[探亲] tàn, qīn 〔動〕親戚[しんせき]を訪ねる；現在は父母を訪れること、また配偶者を訪ねることも指す. 〈你又不去～, 屁股后边跟个老婆做啥嘛！〉おまえ親元を訪ねに行くんじゃあるまいし、おしりの後ろにかみさんを連れて何をやってるんだね. [～假]親元・親族または配偶者を訪ねる休暇. 帰省休暇；中国の労働者には旅行に要する日数を除いて15日間有給で保証されている.

[探情] tànqíng = '探问①'

[探求] tànqiú 〔動〕探究する. 〈～学问〉学問を探究する. 〈～真理〉真理を探究する. 〈作者的目的, 是想凭借文字上的启示, 以～古代的实况〉作者の目的は文字上の啓示によって、古代の実際の情況を探求しようということである.

[探区] tànqū 〔名〕(資源埋蔵量などの)調査地域.

[探取] tànqǔ 〔動〕①前もって経費を受け取る. = '透支' ②(情報などを)探り取る.

[探热针] tànrèzhēn 〔名〕(方) 体温計；(匹).

[探丧] tàn, sāng 〔動〕(方) 親戚・知人宅へお悔やみをする. 弔問する. = '吊丧'

[探伤] tànshāng 〔動〕探傷する；X線・γ線・超音波などで金属材料内部の傷や欠陥がないかを検査する. [～器]探傷器. [～仪] (化) ディテクター.

[探身(ㄦ・子)] tàn, shēn(r・zi) 〔動〕体を突き出す. 身を乗り出す. 身を乗り出してみる. 〈往前一～, …〉前の方へぐっと身を乗り出すと、…. 〈王德～偷偷的向院里望了望〉王徳は身を乗り出してこっそりと中庭の方を見た.

[探声器] tànshēngqì 〔名〕音響探知機.

[探胜] tànshèng 〔動〕(書) 美しい景物を探し求める. 探勝する.

[探视] tànshì 〔動〕(書) ①ようすをうかがう. ②病人などを見舞う. [～时间]病院の面会時間.

[探试] tànshì 〔動〕探りを入れる. 打診する. = '试探'

[探事] tànshì 〔名〕(旧) 偵察. 〈管领各寨～〉各陣の情勢を探る仕事を管轄する；(«水滸・115»). [～人]密偵. 間者.

[探手] tànshǒu 〔動〕(書) 手探りする. 手を伸ばす. 〈～打一摸, …〉手探りをしてちょっとなでてみると、…；(«古今・36»). 〈然虑～作事, 自贻伊戚, 如何？〉しかしながら手を出して事をなし、みずから嘲笑[ちょうしょう]の憂き目をみるというのもいやだし、どうしましょうか, («夜怪»).

[探索] tànsuǒ 〔動〕(書) ①(道理・法則のように深いものを)探求・模索する. (あれこれと考えに考え)答えを求める, 疑問・問題を解決する. 〈根据自己的情况去进行～〉自分たちの実情に基づいて探究・模索する. 〈～生物的起源〉生物の起源を追求する. 〈不断有所寻觅～〉いつもあれこれと探求模索している. [～性]模索的な. 例〈这些改革还是～的〉この改革はまだ模索的なものである. ②探し求める. 〈～目标〉目標を探し求める. 〈在～我些什么〉私の何かを探っている. 〈剑云～地看了他一眼〉剣雲は探るようにちらりと彼を見た. 〔名〕①(機) サーチング. = '探察' ②(軍) 探索. = '巡逻'

[探汤] tàntāng 〔動〕(書)(手で)湯の沸き具合をみる. (喩) びくびく事をすることを例える.

[探讨] tàntǎo 〔動〕探究する. 〈对于荀子的政治思想进行～〉荀子[じゅんし]の政治思想について研究する. 〈～高原科学理论问题〉高原科学の理論問題を探究する. 〈～生命的起源〉生命の起源を探求する. 〔名〕①探究. ②(医) アプローチ.

[探题] tàntí 〔動〕詩人が詩歌の会で詩の題目を取って詩を詠じる.

[探条] tàntiáo 〔名〕①(医) ブジー. [食道～]食道ブジー. ②銃身・砲身の内部をみがくための鉄製の棒.

[探听] tàntīng 〔動〕探る；多く、相手に気づかれぬように遠まわしに聞く. = '探问', '打探' 〈～虚实〉実情がどうなのか探りを入れる. 〈～口气〉相手の口ぶりを探る. 〈～消息〉消息を探る. 状況を探る. 〈～意图〉意図を探る. 〈她却是从什么地方～到的呢？〉彼女はどこから聞き出したのだろう. 〈江、黄二人正要～～〉江と黄の二人はちょうど探ろうとしておりました；(«三俠・49»).

[探筒] tàntǒng 〔名〕(方) コメなどを詰めたアサの袋に突きさして、その質を調べる道具の一種；(匹).

[探投] tàntóu 〔動〕(白) 住所が判明しない郵便物などを探して配達する.

[探头] tàntóu 〔名〕(医) ゾンデ. 検知ヘッド. 〔動〕(tàn, tóu) (のぞき見などで)首を突き出す. 〈报童向屋里探出头来〉新聞配達の子どもが部屋の中をのぞき込んだ. 〈他从窗口～看了一下, 屋内不见有人〉彼は窓からちょっとのぞいたが、部屋の中にはだれもいなかった. 〈太阳从云层里探出头来〉太陽が雲間から顔をのぞかせた. [～舒脑] = '探头探脑(ㄦ)'；(«金瓶梅・30»). [～缩脑] = '探头探脑(ㄦ)' 例〈忽见茗烟在二门照壁前～, …〉ふと気がつくと茗烟が二の門の照壁のところで頭を出したり引っ込めたりして、…；(«紅樓夢・16»). [～探脑(ㄦ)]こっそり頭を出したり引っ込めたりする；こそこそしているさま. 例〈～地往里张望〉こそこそと中をうかがう. 例〈～的挨进来〉恐る恐る中に入ってくる；(«魯・吶・狂»). 例〈只见树影里一个人～〉木の陰から、だれかがこそこそとうかがっている；(«水滸・6»). [～望脑] = '探头探脑(ㄦ)'；(«初拍・9»).

[探头ㄦ] tàn, tóur (白) = '探头〔動〕' 〈有人在暖帘外～〉だれかが'暖

帘'の外から顔を出した；（«金瓶梅·67»）.

[探望] tànwàng 〔動〕①（情況·変化に気をつけて）見る，ようすをみる．〈四处～〉辺りを見回す．〈他不时地向窗外～〉彼はしょっちゅう窓の外に気を配って目をやった．②訪ねる．見舞う；遠くから．＝'看望'〈～父母〉両親を訪ねる．〈我路过上海时，顺便～了几个老朋友〉私は上海に立ち寄ったとき、ついでに昔なじみを何人か訪ねてみた．

[探问] tànwèn 〔動〕①（消息·情況·意図などを）探る，打診する．〈从他嘴里什么也～不出来〉彼の口から何も聞き出すことができない．②（起居うかがいに）訪ねる．〈～朋友〉友人を訪ねる．〈都来相～了武松姓名〉みな訪ねてきて武松の姓名を尋ねた；（«金瓶梅·1»）．③見舞う．〈～病人〉病人を見舞う．〈到医院去～〉病院に見舞いに行く．

[探悉] tànxī 〔動〕㊢探りを入れてわかる．聞き出す．尋ねて事がわかる．〈从有关方面～〉関連方面から聞き出す．〈据～…〉聞き出したところでは．

[探细] tànxì 〔動〕ひそかに探る．〈他们那里亦有～的人在四下里探听〉あいつらのところにも探る者がいて、いたるところでようすを探っている．[～人] ㊀密偵．間者．＝'探事人' ㊞〈却说孔明在祁山寨中，忽报新城～来到〉さて孔明が祁山𠮷のとりでにおりますと、突然、新城に放った密偵がやって来たという知らせです；（«三國·95»）．

[探先] tànxiān 〔副〕あらかじめ．前もって．〈～筹画周全〉前もって行き届いた準備計画をたてる．

[探险] tànxiǎn 〔動〕探検する．〈亲自去～〉自分で調査に行く．〈到南极去～〉南極へ探検に行く．〈探险家在北冰洋上～〉探検家は北氷洋を探検している．〈他只好独自在院中～〉彼はやむなくひとりで庭の中を探検した．〔名〕探検；㊞～；日語．[～队]探検隊．[～家]探検家．[北极～]北極探検．

[探线] tànxiàn 〔名〕㊛グラプリング．探線．

[探消息] tàn xiāoxi 〔連〕情報を探る．ようすを探る．

[探信(ㄦ)] tàn, xìn(r) ＝'探消息' 〔動〕消息を探る．消息を尋ねる；俗語．〈他到城里～〉彼は町へ消息を尋ねに行く．

[探省] tànxǐng 〔動〕故郷に帰る．〈回家乡尉迟～〉故郷の尉遅に帰省する．

[探虚实] tàn xūshí 〔熟〕隠されている情況を探る．

[探寻] tànxún 〔動〕探し求める．〈～真理〉真理を探求する．〈～地下矿藏〉地下資源を探査する．〈这不像一个爱人在申说，而是一个梦幻者～着自己〉これは恋人として申し立てているようでなく、夢を見ている人が自分自身を探し求めているのだ．

[探询] tànxún ㊢＝'探问'，'探寻'，'探讯'〈～名胜〉名勝を探る．[～系统] ㊤ポーリング方式．

[探雁脖ㄦ] tàn yànbór 〔熟〕㊀首をやや前に伸ばしているさま．

[探绎推理] tànyì tuīlǐ 〔連〕㊞演繹𠮷と帰納以外の推理方式．

[探隐] tànyǐn ＝'探赜索隐'

[探鱼仪] tànyúyí 〔名〕魚群探知器．

[探员] tànyuán 〔名〕探偵．

[探源] tànyuán ＝'探原' 〔動〕①源を探る．②資源を探す．

[探赜索隐] tàn zé suǒ yǐn 〔成〕隠れている経緯や内実を深く探究する；（«周易·繋辭上»）．

[探照灯] tànzhàodēng 〔名〕サーチ·ライト．探照灯．＝'探海灯'；日語．〈满天的～光和接连不断的高射炮响，便是敌军感到恐慌的表现〉空いっぱいのサーチライトの光や、鳴り続ける高射砲の音は、敵軍が恐怖を感じたことのあらわれである．

[探针] tànzhēn 〔名〕探り針．ゾンデ．点検棒．掃除針．

[探知] tànzhī 〔動〕探知する．

[探旨] tànzhǐ 〔動〕㊢（天子の）心意を推測する．〈力士～，奏请载还〉（高）力士は帝の心中を推測して、貴妃を連れ帰ることを請願した；（«太眞外·上»）．

[探爪(ㄦ)] tàn, zhuǎ(r) 〔動〕㊀手を伸ばす．㊙金をとる．金をかせぐ．（正当でない方法で）金をもうける．＝'捞钱'

[探子] tànzi 〔名〕①㊀偵察兵．斥候．偵察員．密偵．〈已经给～望见，…〉すでに密偵に遠くから見られ、…；（«魯·故·出»）．〈差个能行～前去打探〉腕利きの探偵を遣って探らせる；（«兒女·27»）．〈听得～报知〉密偵の報告を聞いた；（«水滸·57»）．②探るもの．ブジー．刺し；細い、または管状のもので、物を取り出すのに用いる．〈用～取出米来〉刺しでコメをとり出した．[蛐蛐ㄦ～]穴に差し入れてコオロギを追い出すもの；また、コオロギをつつきけしかけるもの．[粮食～]穀物用刺し．③科挙の試験の合格を通報する人．

[儃→]

tàn [儃僈] (tàn'àn) 〔形〕㊢愚かである．物事の道理がわからない．⇒㊁ tà

[碳]

tàn 〔名〕化 炭素．カーボン；非金属元素の一つ．

[碳棒] tànbàng 〔名〕㊛カーボン·ロッド．クリプトール．

[碳饱和度] tàn bǎohédù 〔連〕化 炭素飽和度．

[碳尘过滤器] tànchén guòlǜqì 〔連〕㊛カーボン·ダスト·フィルター．

[碳沉积] tànchénjī 〔名〕㊟カーボン·デポジット．

[碳衬垫] tànchèndiàn 〔名〕化 炭素パッキング．

[碳氮比率] tàndàn bǐlǜ ＝'碳氮比' 〔連〕化 炭素·チッ素比．

[碳氮循环] tàndàn xúnhuán 〔連〕炭素·チッ素サイクル．

[碳当量] tàndāngliàng 〔名〕化 当価炭素量．炭素当量．

[碳断路器] tàn duànlùqì 〔連〕電 カーボン·ブレーカー．

[碳堆] tànduī 〔名〕化 炭素堆𠮷．炭素パイル．

[碳粉] tànfěn ＝'碳粉末' 〔名〕化 炭素粉．カーボン·パウダー．

[碳氟化合物] tànfú huàhéwù 〔連〕化 フッ化炭素．

[碳酐] tàngān 〔名〕化 ①二酸化炭素．②無水炭酸．

[碳钢] tàngāng 〔名〕㊛カーボン·スチール．炭素鋼．[～棒料]炭素鋼棒．[～废料][～切屑]炭素鋼スクラップ．[～线]炭素鋼線．

[碳膏] tàngāo 〔名〕カーボン·ペースト．

[碳光] tànguāng 〔名〕化 炭素光．

[碳黑] tànhēi 〔名〕化 カーボン·ブラック．炭素黒．ガス·ブラック．＝'炭黑'

[碳弧焊接] tànhú hànjiē ＝'碳弧焊' 〔連〕㊛炭素電弧溶接．

[碳弧切割] tànhú qiēgē 〔連〕㊛炭素電弧切断．

[碳化] tànhuà 〔名〕化 炭化．[～钙]（-gài）カーバイド．炭化カルシウム．[～锆]ジルコニウム炭化物．[～铬]クコム炭化物．[～硅]炭化ケイ素．シリコン·カーバイド．カーバイド·オブ·シリコン．[一系]炭化ケイ素系．[～机]炭化機．[～炉]カーバイド炉．[～铝]アルミニウム·カーバイド．[～硼]炭化ホウ素．[～氢]炭水．[～燃料]炭化燃料．[～钛]チタン炭化物．炭化チタン．[～钽]炭化タンタル．[一合金]ラーメット．[～铁]炭化鉄．[～温度]炭化温度．[～钨]炭化タングステン．[一模]炭化タングステン制ダイス．[～物]炭化物；特に炭化カルシウム．[一退火]炭化物鈍𠮷し．[一渣]カーバイドかす．[～焰]炭素炎．

[碳环] tànhuán 〔名〕炭素環．[～化合物]炭素環式化合物．

[碳积] tànjī 〔名〕化 炭煤堆積𠮷．

[碳极] tànjí 〔名〕電 カーボン電極．[～电弧]炭素アーク．[～断路器]炭素遮断器．[～弧灯]炭素アーク灯．[～弧割]炭素アーク切断．

[碳键] tànjiàn 〔名〕化 炭素結合．

[碳胶] tànjiāo 〔名〕化 カーボン·セメント．カーボン·ペースト．

[碳精] tànjīng 〔名〕化 カーボン·ブラック．[～棒]カーボン；棒状のもの．[～避雷器]炭素避雷器．[～电弧]炭素アーク．[～电极]炭素電極．[～粉]カーボン．[～盒]カーボン·パイル．[～环]カーボン·リング．[～片]カーボン．炭素片．[～式]カーボン式(の)．[一话筒]カーボン·マイクロホン．[～送话器]カーボン·トランスミッター．[～印刷]カーボン印刷．[～砖]カーボン·ブロック．[～座]カーボン·パック．

[碳块] tànkuài 〔名〕化 炭素塊．

[碳粒] tànlì 〔名〕化 炭素粒．[～式]炭素粒式(の)．[一话筒]炭素粒マイクロホン．

[碳沥青] tànlìqīng 〔名〕化 アンスラクソライト．

[碳霉素] tànméisù 〔名〕カルボマイシン．

[碳膜] tànmó 〔名〕化 カーボン·ダイアフラム．[～电阻]炭素抵抗体．カーボン抵抗．

[碳粘泥] tànniánní 〔名〕㊛カーボン·セメント．

[碳硼烷] tànpéngwán 〔名〕化 カルボラン．

[碳片] tànpiàn 〔名〕化 炭素片．

[碳氢比] tànqīngbǐ 〔名〕化 炭化水素比．

[碳氢化合物] tànqīng huàhéwù 〔連〕化 炭化水素．ハイドロカーボン．＝'烃 tīng'

[碳塞子] tànsāizi 〔名〕化 炭素栓．

[碳刷] tànshuā 〔名〕㊛カーボン·ブラシ．炭素刷子．[～柄]カーボン·ホールダー．

[碳水化合物] tànshuǐ huàhéwù 〔連〕化 炭水化物．炭水化合物．含水炭素．

[碳丝] tànsī 〔名〕炭素線．カーボン·フィラメント．[～灯]炭素電球．

[碳素] tànsù 〔名〕化 炭素．[～薄皮]カーボン·フィルム．[～衬垫]炭素衛帯．炭素パッキング．[～钢]炭素鋼．カーボンスチール．[～结构钢]構造用炭素鋼．[～结合剂]炭素接着剤．[～密封环]炭素シール·リング．[～耐火砖]炭素れんが．炭素耐火れんが．[～砂]カーボン·サンド．[～填料]＝'碳素衬垫' [～印像纸]カーボン·ティッシュ．

[碳酸] tànsuān 〔名〕化 炭酸．フェノール．石炭酸．[～铵]炭酸アンモニウム．炭酸アンモン．[～钡]炭酸バリウム．[一矿]毒重石．＝'毒重石' [～铋]蒼鉛土𠮷．[～定量计]アルカリメーター．[～钙]（-gài）炭酸カルシウム．カルシウム·カーボネート．炭酸石灰．沈降炭酸カルシウム．[～酐]無水炭酸．[～硅]カーボランダム．炭化ケイ素．[～计]カルシメーター．[～钾]（-jiǎ）炭酸カリウム．[一钠]炭酸カリウム·ナトリウム．[～奎宁]（-kuíníng）アリストキン．[～锂]炭酸リチウム．[～磷灰石]ダール石．[～芒硝]ハンクサイト．[～镁]炭酸マグネシア．炭酸マグネシウム．[～钠]（-nà）炭酸ナトリウム．洗濯ソーダ．炭酸ソーダ．＝'苏打' [一石]トロナ．[一水]炭酸ソーダ水．[～气]炭酸ガス．＝'二氧化碳' [～铅]炭酸鉛．鉛白．[～氢铵]炭酸水素アンモニウム．酸性炭酸アンモニウム．[～氢钾]重炭酸カリウム．[～氢钠]（*-qīngnà*）炭酸

水素ナトリウム．苦味重曹水．［～氢盐］重炭酸塩．［～水］炭酸水．［～锶］炭酸ストロンチウム．［～盐］炭酸塩．［～酯］カーボネート．
［碳损失］tànsǔnshī［名］化 炭素損失．
［碳炱］tàntái［名］カーボン・ブラック．＝‘碳黑’
［碳填料］tàntiánliào［名］化 炭素詰め物．
［碳鎓］tànwēng［名］化 カルボニウム．［～离子］カルボニウム・イオン．
［碳烯］tànxī［名］化 カルベン．
［碳酰］tànxiān［名］化 カルボニル．［～胺］カルバミド．尿素．［～基］カルボニル基．［～氯］フォスゲン．［一炸弹］フォスゲンガス（毒ガス）爆弾．［～亚胺］カルボイミド．
［碳纤维］tànxiānwéi［名］炭素繊維．
［碳星］tànxīng［名］天 炭素星．
［碳循环］tànxúnhuán［名］カーボン・サイクル．
［碳铀矿］tànyóukuàng［名］鉱 カーブラン．
［碳原子］tànyuánzǐ［名］化 炭素原子．
［碳渣］tànzhā［名］化 炭滓．炭殻．［～混凝土］［～水泥］炭殻コンクリート．
［碳质］tànzhì［名］化 炭素質．［～电阻］炭素抵抗体．カーボン抵抗．［～褐煤］炭質亜炭．［～内衬］炭素内張り．
［碳制零件］tànzhì língjiàn［連］機 カーボン部品．
［碳砖］tànzhuān［名］炭素塊．カーボン・ブロック．
［碳族元素］tànzú yuánsù［連］化 炭素族元素．

［蛺］ tàn ☞‘蚺蛺’（☞‘蚺’）

［锬］ tàn ① 火の先．② ☞‘舔锬’（☞‘甜’）

［撢］ tàn 探る．〈～取王之志〉王のおおせを探り取る．

TANG　ㄊㄤ

［汤㊀］（湯） tāng ① 湯．〈赴～蹈火〉水火をも辞さない；危険や困難をものともしない．〈扬～止沸〉煮えたぎっている湯をくんでまた戻し、たぎらぬようにする；一時しのぎをすることのたとえ．〈那老儿即令烧～拿盆，掌上灯火〉老人はすぐに湯を沸かしたたらいを持ってこさせ、明かりをつけた；（《西遊・14》）．〈快与我烧桶～来洗浴！〉急いで湯あみの湯をたらいに沸かしてくれ；（《清平・五戒禪師》）．② 温泉を指した；今はおもに地名に残る．③［名］ものを煮つめた汁．〈米～〉おも湯．〈～药〉せんじ薬．④［名］スープ．おつゆ．〈清～〉すまし．〈白菜～〉ハクサイのスープ．〈豆腐～〉豆腐のスープ．〈三菜一～〉一汁三菜．⑤（～儿）［名］もうけ．うま味；俗語．〈喝点儿～〉少しもうける．⑥（～子）［名］残り汁．〈菜没了，净剩下～了〉料理がなくなり、ただ汁だけが残った．⑦［動］（‘～了’として）たいへんなことになる，手がつけられなくなる．〈这一下～了〉今度はひどいことになった．⑧［動］㊂ 近づく．接近する．軽く触れる．接触する．＝‘荡’，‘盪’〈～着他身儿，…〉彼女の肌に触れて、…；（《醒世・3》）．〈～那几棍儿，他才不放心上〉棒で5，6度たたいたくらいじゃ、こやつはなんとも思いやしません；（《金瓶梅・73》）．〈这个馕糠！好道～着饿鬼了！〉この大食らいめ、餓鬼に憑かれたわけでもあるまいに；（《西遊・20》）．〈若能够～他一～，倒与人消灾障〉もし彼女に触れることができれば、私の罪障は消滅してしまう；（《王西廂・1・2》）．⑨ ㊂ 風や危険を顧みずに勇敢に立ち向かう；‘蹚’の仮借．〈前头风火亦须～〉目の前の風や火さえも恐れずに立ち向かわねばならない；（《變文・漢將》）．⑩［動］㊄（不幸な人や事に）遭遇する；四川．〈～着他这样的坏蛋〉彼のようなろくでもないやつに遭遇する．⑪ ㊄ 話の中の妥当でない部分；四川．〈他的话带了～〉彼の話には妥当でないところがある．⑫ ㊄ かゆ；特に夕飯の；河南．⑬［動］㊄ 遮る．阻む．防ぎ止める；閩など，又㊂．〈～寒〉☞ 湯寒．〈这桩事体我来～勒前头〉この件は私が前で防ぎ止める．〈～勿住〉防ぎ止められない．⑭［名］姓．// ㊁ shāng
［汤包］tāngbāo［名］㊄ 汁気の多い肉まんじゅう．＝‘包子’；閩．
［汤饼］tāngbǐng［名］タンメン；‘汤面’のこと．［～会］［～宴］旧俗、子どもが生まれた3日目に客を招きタンメンを食べる宴会．＝‘做三朝’ 例〈作～〉同上の祝いをする；（《兒女・39》）．［～之会］＝‘汤饼会’ 例〈一来为寿诞，二来小孩儿三朝，就当个～〉一つには自分の誕生祝いのため、二つには子どもが生まれて3日目で、‘汤饼会’にあたったからだ；（《古今・10》）．［～之期］㊞ 子どもが生まれてから3日目；この日に親戚・友人を招き、‘汤饼宴’をはったことから．
［汤薄铃］tāngbólíng［名］音 ㊗ タンバリン．
［汤布］tāngbù［名］㊄ ① ‘土布’で作ったタオル．② 労働の際に腰に巻いたり、肩に掛けたりする布きれ；紹興．
［汤菜］tāngcài［名］① スープ．汁もの．② スープと料理．注 ‘菜汤’は料理の汁．③ 植 コモチタマナ．
［汤池］tāngchí［名］① 温泉．② ㊞ 難攻不落の地．
［汤匙］tāngchí［名］スープ・スプーン．ちりれんげ．〈一份～〉スープ・スプーン一そろえ．〈用银～敲着碗边说道〉銀のスプーンで茶わんのふちをたたいて言った．〈他就埋下头去，用～舀起粥来喝着〉彼は頭を下げて、さじでおかゆをすくいながら食べた．
［汤店］tāngdiàn［名］㊂ 薬湯を売る店；‘汤’は甘草などの薬草をすりつぶしたものでいれた薬湯を指す．〈宋四公劝了，将他两个去～里吃盏汤〉宋四公はなだめて、彼ら二人を薬湯屋に連れてゆき薬湯を飲ませた；（《古今・36》）．
［汤碟］tāngdié［名］スープ皿．
［汤鼎］tāngdǐng［名］茶を煮る道具．
［汤饭］tāngfàn［名］㊂ スープと飯．
［汤粉］tāngfěn［名］はるさめ入りのスープ．
［汤风］tāngfēng［名］㊞ 逆風．［動］（tāng，fēng）㊂ 風に逆らう．転 困難をものともしない．危険に直面してひるまない．［～打浪］風波を冒す．困難をものともしない．［～冒雪］［成］風雪を冒すこと．困難にひるまないこと；（《元曲・竇娥冤・4》）．
［汤风寒］tāng fēnghán［連］㊄ 寒さを防ぐ．寒さをしのぐ．＝‘汤寒’〈倒上酒顿的滚热，咱给爹汤汤风寒〉あつあつにかんをした酒をついで、おやじに寒さをしのいでもらおう．
［汤缸］tānggāng［名］スープ鉢．
［汤根儿］tānggēnr［名］汁のたまりの部分．
［汤罐］tāngguàn［名］（深底の）スープなべ．
［汤锅］tāngguō［名］① 毛をむしるため屠殺した家畜を入れる湯を沸かすなべ．〈把一个能用的牲口送进～〉役にたつ家畜を処理する．〈登时驴子入了～了〉すぐさま（牛）驢子は屠殺なべに入った（殺された）のである；（《三俠・37》）．② ブタを屠殺して売るところ．③ スープなべ．
［汤寒］tāng，hán ＝‘汤风寒’［動］㊄ 寒さをしのぐ；‘汤’は取り除く意；又㊂．〈取素果品，炖暖酒，与列位～〉精進の果物をお出しし、酒のかんをして、皆さんに温まっていただきましょう；（《西遊・48》）．
［汤壶］tānghú［名］湯たんぽ．
［汤火］tānghuǒ［名］㊞ 熱湯と烈火．転 人を死傷させるもの．［～不避］［成］水火も辞さない．
［汤镬］tānghuò［名］① ㊞ 人をかまゆでにするためのかまやなべ．② 古代の酷刑；かまゆで．〈臣请就～〉私をかまゆでの刑にしていただきたい．［～之罪］［成］かまゆでの刑；（《史記・范雎列傳》）．
［汤剂］tāngjì［名］中医 せんじ薬．
［汤浇雪］tāng jiāo xuě［熟］湯を雪に注ぐ．転 簡単になくなることのたとえ．
［汤脚］tāngjiǎo［名］㊂ 料理の残り汁．
［汤蜡钉朱］tānglà dīngzhū［連］石碑の、朱で書いた文字の上に、とかした蠟を流して表面を固め、その文字を石工が彫る；文字がかすれないようにするため．
［汤朗子］tānglǎngzi［名］役にたたない人．〈你当屯子里谁也不行，全都是～，就你是人尖子，别作梦吧！〉この村の人はみんな役にたたない人で、あなただけ飛び抜けていると思っているのか、そんな考えはやめろ．
［汤类］tānglèi［名］スープ類．
［汤里火里］tāng lǐ huǒ lǐ［成］火の中、水の中．〈～，我但有法子，必去就是了〉火の中、水の中でも、私はなんとかなるなら必ず行くことにする；（《老殘・4》）．
［汤里来，水里去］tāngli lái, shuǐli qù［諺］金が右から左へ消えてなくなってしまう．〈却是～白忙了半世，一些不能积蓄〉ところが金は右から左へ消えてしまって、半生涯ばたばたするだけで少しの蓄えもできなかった．
［汤料］tāngliào［名］スープの素．スープの材料．［固体～］固型スープの素．［浓缩～］濃縮スープの素．
［汤流水滴］tāngliú shuǐdī［連］㊄（液体が）したたる．＝‘流汤滴水’；四川．
［汤麦斯方式］Tāngmàisī fāngshì［連］経 トーマス方式．＝‘托马斯方式’
［汤面］tāngmiàn［名］タンメン．〈作～〉タンメンをつくる．［～饺］蒸しギョーザ．＝‘蒸饺’
［汤姆孙］Tāngmǔsūn［名］㊇ トムソン；人名．イギリスの物理学者．［～定理］トムソンの定理．［～检流计］トムソン検流計．［～散射］トムソン散乱．［～效应］トムソン効果．
［汤沐］tāngmù［動］㊞ 沐浴する．［～邑］古代、天子が諸侯に賜った特定の采地；その采地の収入をもって斎戒湯あみの用に備える．＝‘汤邑’
［汤盘］tāngpán［名］スープ皿．
［汤泡饭］tāngpàofàn［名］汁かけ飯．
［汤盆］tāngpén［名］スープ皿．
［汤皮儿］tāngpír［名］汁の上澄みの部分．
［汤瓶］tāngpíng［名］① 回教徒が水換えに用いる道具．＝‘搭儿壶’；北京語では tāngping と発音する．［～牌儿］回教徒であることを示す札で、表に‘汤瓶’の絵が書かれている．例〈有～吗？〉回教徒ですか．② 取っ手つき広口瀬戸びき器．
［汤婆子］tāngpózi ㊄＝‘汤壶’；閩，又㊂．〈我又想起来～还没拿来呢〉湯たんぽをまだ持って来ていませんでしたわ；（《紅樓夢・

51》).

[汤泉] tāngquán 〔名〕〔書〕温泉. 〈别疏～, 诏赐澡莹〉別に温泉を引いて、体を洗い磨くよう詔を発せられた；（《長恨》).

[汤儿面] tāngrmiàn 〔名〕タンメン.

[汤儿泡饭] tāngr pàofàn 〔熟〕〔方〕①だらだらと仕事をする. サボタージュする；〔北京〕. 〈咱给他来个～, 慢慢儿来〉仕事をさぼってやろう、ゆっくりやれ. ②＝'汤儿事〔動〕'；〔北京〕.

[汤儿事] tāngrshì 〔方〕〔名〕表面だけで内容がないこと. おざなりのこと. 実際的でないこと；〔北京〕. 〈别看他那么排场儿, 那实在全是～〉彼はあんなに羽振りがよいが、実はみてくれだけだ. 〈他净说些～, 没什么要紧的〉彼はさして重要でもないおざなりのことばかり話している. 〔動〕その場限りのやり方でお茶をにごす；〔北京〕. 〈要干就来真格的, 不能～！〉するならまじめにやれ、いいかげんなことをしてはいけない.

[汤热] tāngrè 〔名〕〔旧〕すぐ食べられるようになっているうどんを売る人.

[汤肉] tāngròu 〔名〕スープ用の肉.

[汤三鲜] tāngsānxiān ＝'三鲜汤'（☞'三鲜'）

[汤散] tāngsàn 〔名〕①一般に薬をいう；もとはせんじ薬を指した. 〈亲手敷贴药饵, 灌下～〉自分の手で薬を塗り、せんじ薬を飲ませた；（《水滸・60》).

[汤烧火热] tāngshāo huǒrè 〔連〕〔白〕体温がとても高い. 〈又见～, 自己守着他, 歪在旁边, …〉ずいぶんと熱があるのを見て、自分で彼女の看病してやろうと、そばに横になって、…；（《紅樓夢・20》).

[汤勺] tāngsháo 〔名〕大匙.

[汤社] tāngshè 〔名〕〔書〕お茶屋. 茶店. ＝'茶馆(儿)' 〈时以为极～之盛, 然饮此者, 日不能数客〉当時、最高級の茶店であると言われたが、だがここに飲みにくる客は毎日数えるほどにもならないくらい少なかった.

[汤水] tāngshuǐ 〔名〕①＝'汤水儿' 〈针黹女工自不必说, 又做的好～〉針仕事は言うまでもなく、スープ(料理)も上手だ；（《金瓶梅・94》). ②〔方〕湯. 〈乡下的小澡塘, 十天半月才换一次～〉田舎の小さなふろ屋は、10日から半月でやっと１回お湯をかえる. ③〔白〕ひろく得になるようなものを指す. またもうけも指す；暗に金銭を指す. 〈我有多大～, 且多大官儿〉私にはどれだけのお金とどれだけの役人がいることか；私が稼いだ分がすべて役人に持っていかれる；（《姻緣・5》). 〈洪教头荐我兄弟一番, 也把个回信与他, 使他晓得没甚～〉洪師範がわしら兄弟を推挙してくださったのだから、返事をもっていって、何らもうけが得られなかったことをわかってもらおう；（《古今・39》). 〔形〕〔方〕めんどうである. 手をやく；〔四川〕. 〈这真是个～事！〉こいつにはまったく手をやく.

[汤水儿] tāngshuǐr 〔名〕スープ・汁の類.

[汤汤] tāngtāng 〔名〕〔方〕スープ；〔四川〕. 〈豆瓣～〉'豆瓣'のスープ.

[汤汤儿] tāngtāngr 〔副〕〔白〕ともすれば. ややもすれば. なにかというといつも. ＝'动不动' 〈～就是现报〉なにかというといつも報いはすぐ現れる；（《姻緣・57》).

[汤汤水水(的)] tāngtangshuǐshuǐ(de) 〔形〕粗末な食物ばかりなさま.

[汤桶] tāngtǒng 〔名〕熱湯の入った桶. 〈那跟来的人讨了～自行烫酒〉そのついてきた人は熱湯の入った桶を求め自分で酒を温めた；（《水滸・10》).

[汤头] tāngtóu 〔名〕①〔中医〕'汤剂'の配合の仕方をいう；常用されるものは記憶に便利なように'～歌诀'〔歌詞調に編んだ言葉〕が作られている. ②〔白〕せんじ薬.

[汤团] tāngtuán 〔名〕①〔方〕あん入り白玉団子；ゆでてゆで汁とともに食べる. サンザシ・ゴマ・クルミなどに砂糖を入れてあんを作り、これを丸め、モチゴメ粉で包み、小さな団子にする. 旧暦１月15日元宵節に食べる. ＝'汤圆', '元宵'；〔関〕, 又〔白〕. 〔～铺〕同上を売る店. ②しけているもの、歓迎されていないもののたとえ. 〔～舞女〕〔旧〕客のつかないダンサー. 〔～吃〕〔旧〕接客業の女性が客にそでにされる. お茶をひく.

[汤丸] tāngwán 〔方〕＝'元宵②'；〔広〕.

[汤碗] tāngwǎn 〔名〕〔方〕スープのわん；〔関〕.

[汤网] tāngwǎng 〔名〕(事を処するのに)寛大な態度；湯王が鳥獣を捕らえる網の三方を取り払ったことから.

[汤武放伐] Tāng Wǔ fàng fá 〔成〕湯が桀を討ち、武王が紂を伐ったこと；（顧璘《鳴蛙賦》).

[汤心儿] tāngxīnr 〔名〕汁の'汤根儿' '汤皮儿'を除いた部分.

[汤凶] tāngxiōng 〔形〕〔方〕費用が大きい. 値がかさむ；〔呉〕. 〈做件大衣, 料作蛮～〉オーバーを作るには生地代がかさむ. 〈买只电视机, 钞票蛮～〉テレビを買うには、とても金がかかる.

[汤羊] tāngyáng 〔名〕子ヒツジを皮つきのまま熱湯につけたもの. 丸ゆでヒツジ.

[汤药] tāngyào 〔名〕〔書〕〔中医〕せんじ薬. 薬湯. ＝'汤头' 〈看时, 却是卖～的王公来到县前赶早市〉見れば、せんじ薬屋の王じいさんが役所の前へ朝の商売にきていた；（《水滸・21》). 〈中使索～甚急〉皇帝の使者がたいへん慌ててせんじ薬を求めている；（《太平廣記・486》).

[汤液] tāngyè 〔名〕〔中医〕湯液. せんじ薬.

[汤引] tāngyǐn 〔名〕体内循環をよくするために薬とともに飲む液体.

[汤元(儿)] tāngyuán(r) ＝'汤圆(儿)' ／ '汤团①' 〈不早了, 还是回去吃～罢！〉もう遅いから、やはり帰って'汤团'を食べよう. 〔～开水〕〔方〕'汤团'を煮た湯. 〔喩〕甘い汁、うまみのたとえ；〔四川〕.

[汤熨] tāngyùn 〔動〕〔書〕熱湯で湿布する.

[汤窄] tāngzhǎi 〔形〕スープや汁が少ない. 〔動〕中身・あんが出る. 衣服など破れて中の綿などが出る. 〈这件衣服不能穿了, ～啦！〉この着物は着られなくなった、ほころびて中の綿が出てしまった.

[汤盅] tāngzhōng 〔名〕〔方〕御飯を食べる小さいおわん；〔閩〕. 〈伊一顿饭吃三～〉彼は一食に３杯食べる.

[汤猪] tāngzhū 〔名〕湯につけて毛を取り除いてあるブタ.

[劏]（劏）

tāng 〔動〕〔方〕ニワトリ・アヒルなどを殺し、毛を抜き、内臓を取り除いてきれいにする. 屠殺する；〔広〕. 〈～车〉車を分解するたとえ. 〈～死牛〉人のいない所、あるいは暗い所で人の物を奪うたとえ.

[蝪]

tāng ☞'蛈蝪'（☞'蛈'）

[铴]（鐋）

tāng 〔名〕銅製の小さなどら. 〈～锣〉同上.

[铴锣] tāngluó 〔名〕☞〔字解〕.

[铴铴班] tāngtāngbān 〔名〕〔方〕都市と都市を結び、客や貨物を運ぶ木製の定期船；着くたびに'铴锣'をたたいて客を呼んだのでいう；〔呉〕.

[铴头] tāngtóu 〔名〕地ならし用のくわ.

[羰]

tāng 〔名〕〔化〕カルボニル基. 〈～基〉☞〔語彙〕.

[羰基] tāngjī 〔名〕〔化〕カルボニル基. ケント基. カルボニル. 〔～法〕カルボニル法. 〔～钴〕コバルト・カルボニル. 〔～合成〕カルボニル合成. 〔～合成法〕〔～化法〕オキソ法. 〔～化〕カルボニル化. 〔～化合物〕カルボニル化合物. 〔～金属〕金属カルボニル. 〔～镍〕ニッケル・カルボニル. 〔～铁〕鉄カルボニル. 〔～粉〕カルボニル粉末. 〔～心〕カルボニル・コア.

[嘡]

tāng ①〔擬〕ばん. どん；銃・鐘・太鼓などの音. ＝'镗㊀' 〈突然他～地开了一枪〉突然彼はばんと一発放った. 〈～就是一脚〉どんと床をけった；（《兒女・31》). ②〔嘡啷〕(tānglāng) 〔擬〕金属製の器物などのぶつかる音. 〈～一声, 他的脸盆掉在地上了〉がちゃんという音がして、彼の洗面器が地面に落ちた.

[镗㊀]

tāng 〔擬〕鐘や太鼓・どらなどの音. 〔常〕 // ㊁ táng

[镗鞳] tāngtà ＝'鞺鞳' 〔擬〕鐘や太鼓の音.

[镗镗] tāngtāng 〔擬〕①鐘や太鼓の音、また、どらをたたく音. 〈锣声～〉どらの音がじゃらんじゃらん鳴る. ②一般に大きな音を指す. ③掛け時計の時を打つ音. 〈～的声音接连地响了九下〉ぼんぼんと続けて九つ鳴った.

[蹚]（③跗）

tāng ①〔動〕水や草のある所を歩く. 〈～野草棵子〉野の草を踏んで歩く. 〈～了两脚露水〉(草むらを)歩いて足が露でびっしょりぬれた. 〈他～着水过去了〉彼は川を歩いて渡っていった. 〈～了一脚泥〉(ぬかるみを)歩いて足を泥だらけにした. ②〔動〕(すき・くわなどで)土を掘り返して除草する. 〈～地〉☞〔語彙〕. ③〔動〕(重ねて)試しにやってみる. ④〔動〕〔方〕けって動かす；〔北京〕. 〈把灰筐箩～了〉'灰筐箩'〔ざるに灰を入れた子ども用の便器〕をけとばした. 〈别～倒了罐子〉かめに足をつっかけて倒してはいけない. 〈犯人～着脚镣, 一步三寸的往前挪〉犯人は足かせをけって動かしながら、少しずつ前へと移動する. ⑤〔動〕〔方〕行く手のようすや道を探る；〔北京〕. 〈你先～～再迈大步〉まず前を確かめてから歩き出せ. 〔～路子〕コネを探す. 〔～一水〕一度試す. ⑥〔動〕〔方〕つき進む；〔北京〕. 〈别满处胡～去！〉あちらこちらにやたらと首を突っ込むな. 〈他是江湖上～出来的〉彼は世の中を渡り歩いてきた人だ. 〈～庙会去〉縁日をほっつき歩く. ⑦〔動〕〔方〕(本音を)探り出す, 引き出す；〔北京〕. 〈不吃～〉人の探りにのらない. 〈你～～他, 看他怎么说〉彼がどう言うか、探りを入れてごらん. ⑧〔動〕〔方〕評書・講談のまだよく覚えていないせりふをしゃべってみる；〔北京〕. 〈一边儿想, 一边儿～〉考えながら(せりふを)しゃべってみる. ⑨〔動〕〔方〕渡世生活をすること；特に土匪になることを指す. 〔注〕④～⑧は'趟' '䠀' '淌' '踼'とも書く.

[蹚道(儿)] tāng, dào(r) 〔動〕〔方〕①(相手の)気持ちを探る、ようすを見る. 口ぶりを探る. 〈先蹚蹚道儿再置买别的吧！〉まず相手のようすを見てそれから、別なのを買い入れよう. ②前方の道を探る. 行くてのようすを見る. ③露払いをする.

[蹚地] tāng dì 〔連〕畑の土を掘り返して除草する. すきおこす. 〈这号马夏天倒长毛, ～热乎乎地直流汗〉このようなウマは夏になるとかえって毛が伸び、土地を耕すとき暑くてしきりに汗をかく.

[蹚浑水(儿)] tāng húnshuǐ(r) 〔熟〕〔方〕①悪人の仲間入りする. 仲間になって悪事をし、うまい汁を吸う. 〈赶快找事作, 或是回家, 不必再～！〉急いで職を探すか帰省するかし、これ以上仲間と悪事をしてはいけない. 〈说什么咱也不能蹚这浑水儿呀〉何と言われてもおれはこんな悪い仲間とぐるにはなれない. ②(男女が)野合する.

道ならぬ仲になる.

[蹚将] tāngjiàng 名〔方〕土匪の自称；〔河南〕.〈你这小家伙聪明胆大,到～窝里来还要冒充军人呢!〉この小僧っ子はこざかしくて肝っ玉が大きい、わしの隠れ家に来てもまだ兵隊のふりをしている.

[蹚路(子)] tāng, lù(zi) 〔方〕='蹚道(儿)'；〔北京〕.〈李有财的经验给山区发展经济蹚出了一条路子〉李有財の経験は山区の経済発展に一つの道を切り開いた.

[蹚露水儿] tāng lùshuǐr 〔方〕='蹚道(儿)'；〔北京〕.〈先找他一趟蹚蹚露水儿!〉一度彼に会ってようすを確かめてきなさい.

[蹚水] tāng, shuǐ〔動〕水のある所を歩く.川を歩き渡る.

[蹚水儿] tāngshuǐr〔動〕〔方〕〔劇〕台本をよく暗唱できず、アドリブで歌い語る；〔北京〕.〈开头倒还把竿儿,说到后头可就～了〉初めのうちは、まありっぱにやっていたが、終わりの方はいいかげんにお茶を濁してしまった.

[蹚田] tāngtián〔名〕〔農〕収穫後の粗耕田.

[蹚土] tāng tǔ〔連〕(軟らかい土地の上を歩き)土ぼこりをあげる.

[蹚一水] tāng yīshuǐ〔熟〕一度試してみる.さっとやってみる.

[鞺] tāng〔擬〕太鼓の音.〈～鞳〉(·tà) 鐘や太鼓の音.

[唐] táng ①〔名〕唐；朝代名. 1)堯が建てた王朝. 2)李淵が建てた王朝(618-907年). 3)後唐；五代の王朝(923-936年). ②〔名〕姓.

[唐碑] tángbēi〔名〕①唐代の碑. ②唐代の碑の拓本.

[唐碧] tángbì〔名〕玉に似た石.

[唐餐] tángcān〔名〕中国料理.

[唐草纹] tángcǎowén〔名〕唐草模様.

[唐菖蒲] tángchāngpú〔名〕〔植〕グラジオラス.オランダアヤメ.トウショウブ. ='十样锦','扁竹莲','剑兰'

[唐棣] tángdì ='棠棣 tángdì'

[唐弓] tánggōng〔名〕六弓の一つ；強さが中くらいの弓.

[唐古特] Tánggǔtè〔名〕タングート族；チベット系少数民族.〔～大黄〕〔植〕ダイオウ.

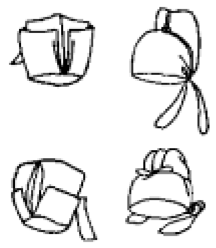
[唐花] tánghuā〔名〕温室栽培の草花；温室で咲かせた季節外れの花.促成栽培した花.

[唐璜] Táng Huáng〔連〕〔人〕ドン・ファン；14世紀ごろのスペインの伝説の遊蕩貴族.道楽者.女たらし.

[唐绘] tánghuì〔名〕〔美〕唐絵.

[唐吉诃德] Tángjíhēdé〔名〕ドン・キホーテ.

[唐巾] tángjīn〔名〕頭巾の一種；唐代の帝王や画像によく用いられている.後に一般の人士にも用いられた.〈每人都是白～〉だれもみな白い冠をかぶっている；(《金瓶梅·62》).



唐巾

[唐捐] tángjuān〔書〕〔動〕見捨てる.〔形〕荒廃している.

[唐莲] tánglián〔名〕〔植〕テンニンカ. ='桃金娘'

[唐帽] tángmào〔名〕芝居で帝王の役を演じる時にかぶる帽子；唐の明皇の時から始まり、君主がかぶった日常用の帽子.後世では読書人が愛用した. ='王帽'

[唐蒙] tángméng〔名〕〔植〕ネナシカズラ.

[唐蜜柑] tángmìgān〔名〕〔植〕トウミカン.

[唐人] tángrén〔名〕〔方〕中国人；〔旧〕.〔～街〕中国人居住街.

[唐三彩] tángsāncǎi〔名〕〔美〕唐三彩；唐代に焼かれた軟質陶器で、褐色・緑色・あい色の釉薬で彩色されたもの.〔～长颈瓶〕唐三彩長頸瓶.

[唐塞] tángsè ='搪塞'

[唐僧] tángsēng〔名〕唐の坊さん；《西遊記》中の玄奘三蔵を指す.〔転〕文革中、お人よしで階級観念の欠如している人を指した；毛沢東の詞から出た.

[唐山] tángshān〔名〕〔方〕中国；華僑が祖国を指していう；〔旧〕.

[唐肆] tángsì〔名〕市場.

[唐松草] tángsōngcǎo〔名〕〔植〕カラマツソウ.

[唐宋八大家] Táng Sòng bādàjiā〔連〕〔文〕唐の韓愈、柳宗元、宋の欧陽修、蘇洵、蘇軾、蘇轍、王安石、曾鞏の8人を指す；みな文学に優れていた.

[唐塑] tángsù〔名〕〔美〕唐代の塑像.

[唐唐] tángtáng〔形〕〔書〕広いさま.

[唐蜩] tángtiáo〔名〕〔虫〕セミタケ；'蝉花'の別名.

[唐突] tángtū〔動〕〔書〕①失礼する.逆らう.無礼をはたらく.乱入する.礼を欠き相手を怒らせる.〈～古人〉古人に逆らう.〈如此～,实为不该〉このように無作法なのは実にけしからん.〈这岂不是～了大贤?〉それでは賢人に失礼ではないか.〈跟她谈思想,倒也并不～〉彼女と思想を語ったとしても、ちっとも礼を失することはない.〈再者,小弟屡屡～冒昧,蒙兄长的海涵,小弟也要敬一杯,陪个礼才是〉それに私はしばしば逆らい無礼をはたらいてまいりましたが、お許しが得られるなら、私も一献差し上げ、おわびといたします；(《三俠·57》).〈偶然来此,因布衣,不敢～圣驾〉偶然ここに来ているだけで、平民でもありますから、皇帝閣下に失礼なことはできません；(《古今·12》).〈见銮舆便～〉天子のお乗り物を見て直訴に及ぶ；(《元曲·蝴蝶夢·2》).〔～西施〕〔成〕醜を美とする.価値あるものをけなし、価値のないものを褒める.醜さをよいものとし、美しさの価値を下げる；(《世說新語·輕詆》). ②本物に見せかける.〔副〕不意に.だしぬけに.

[唐辛] tángxīn〔名〕〔植〕トウガラシ.

[唐窑] tángyáo〔名〕唐窯.

[唐虞揖让三杯酒] Táng Yú yīràng sān bēi jiǔ〔諺〕('汤武交争一棋局'と続き)堯・舜は皇位を3杯の酒で譲り、商の湯王と周の武王は一局の碁で天下を取った.

[唐园] tángyuán〔名〕果物と野菜を栽培する畑.

[唐竹] tángzhú〔名〕〔植〕トウチク；イネ科.

[唐装] tángzhuāng〔名〕①唐代の人の装い. ②中国式の服.

[堂] táng ①母屋.広間.〈课～〉教室.〈礼～〉講堂.〈食～〉食堂. ②法廷.〈大～〉同上.〈过～〉審理する. ③商店の屋号につける.〈同仁～〉同仁堂；薬屋の名. ④父方の祖父を同じくする親族関係を表す.〈～兄弟〉父方の同姓のいとこ(従兄弟).同祖の兄弟.〈～姐妹〉父方の同姓のいとこ(従姉妹).同祖の姉妹を指す. ⑤〔量〕1)一そろいの道具を数える；4皿4碗を'一堂'という.〈～菜〉4皿4碗の料理.〈一～红木家具〉マホガニーの家具一そろい. 2)授業の回数.〈上了一～政治课〉政治の授業に一回出席した.〈她们那一班第三～课的教员请假〉彼女たちのクラスの3時間目の教師が休みをとったのだ. ⑥〔名〕〔旧〕二流の芸者を置いた妓楼. ⑦'在～''～中'として父母が存命中であることを表す.〈父母在～〉父母ともに存命しております.〈～中老母〉存命中の母親. ⑧表座敷.'正房'の真ん中の部屋.〈～屋〉同上.

[堂案] táng'àn〔名〕〔書〕唐代、諸案件に関する宰相の公文書.

[堂坳] táng'ào〔名〕湿った低地.

[堂奥] táng'ào〔名〕〔書〕①家の奥. ②中央の要地. ='腹地' ③深遠な道理.奥義.

[堂榜] tángbǎng〔名〕大広間に掛けてある額.

[堂备] tángbèi〔名〕〔旧〕郷試の際、不合格の答案の中でも、比較的よいもの；合格者の中でもし問題を生じた場合、この中から補う.

[堂陛] tángbì〔名〕〔書〕大広間と階段.

[堂伯] tángbó〔名〕父方の祖父の兄弟の子で、父より年上の人.〈夫家的～〉婚家の遠縁のおじ；夫にとって同上の人；(《魯·彷·祝》).

[堂伯叔] tángbóshū〔名〕父方の祖父の兄弟の子；父方の伯・叔父よりは一段と遠縁のおじ.

[堂布] tángbù〔名〕品質の悪い綿布.織り目の粗い布；テーブル・いす・食器類をぬぐうふきんなどに用いる.〔～手巾〕同上のふきん. ='细布手巾'

[堂餐] tángcān〔名〕(唐代の)内閣の食事.

[堂唱] tángchàng〔動〕〔方〕(妓女が)宴席に出る；〔旧〕.

[堂除] tángchú〔書〕〔名〕大広間の下の階段.〔動〕宰相が官吏を選ぶ. ='堂选'

[堂而皇之] táng ér huáng zhī〔成〕堂々としている. 1)あけっぴろげである.隠しだてしない.〈为什么好好的千金小姐不～出嫁?〉なぜすばらしいお嬢様が堂々と嫁入りしないのか. 2)体裁がいい.羽振りがいい.威勢がいい.〈刚才给吴荪甫那一番～的话语当头一罩,就不敢多嘴〉先ほど呉蓀甫の威勢のいい言葉を真っ向から浴びせられたので、余計なことを言う気がしない. 🅱多く〔貶〕.

[堂房] tángfáng〔名〕同姓の一族.同族で近親でない(親族).〈他想起白天他～兄弟李之寿告诉他的话〉彼は昼間いとこの李之寿が言ったことを思い出していた.〔～伯父〕父方の伯父.〔～弟兄、～姐妹〕祖父または曾祖父を同じくするか、あるいはそれより遠い兄弟姉妹.〔～兄弟〕父方のいとこ. ='堂兄弟'〔～侄子、～侄女〕'～弟兄'の子女.

[堂费] tángfèi〔名〕〔旧〕訴訟費用.

[堂分姑娘] tángfèn gūniang〔連〕〔旧〕父の姉妹にあたるおば.

[堂封] tángfēng〔名〕宰相の領地.〔～绢〕宰相の俸禄となる絹.〔例〕〈某罄所有、～千匹而已〉私の持ち合わせを全部尽くしても俸禄の絹千'匹'だけだ；(《上清》).

[堂幅] tángfú〔名〕広間に掛ける大きな絵.

[堂高廉远] táng gāo lián yuǎn〔成〕高くはるかな所.

[堂高数仞] táng gāo shù rèn〔成〕殿堂が高く大きい；富貴高顕のようす；(《孟子·盡心下》).

[堂哥哥] tánggēge ='堂哥'〔名〕同姓の父系のいとこ.〈他更把嘴凑到他～耳朵上说〉彼はさらにいとこの耳に口を寄せて言った.

[堂构] tánggòu〔名〕〔書〕①息子が父の業を継ぐことのたとえ. ②高大な家屋のかまえ.

[堂鼓] tánggǔ〔名〕両面を牛皮で覆った太鼓；芝居の音楽に用いる.

堂鼓

[堂官] tángguān〔名〕①明清代の各官庁の長官.〈回来送与户部～老赵,…〉帰ったら戸部の長官の老趙に届けて、…；(《紅樓夢·13》).〈今日请众～娘子吃酒〉今日は役所のお偉方の奥さんたちを宴会にお呼びする；(《金瓶梅·42》).〔～司员〕〔旧〕昔、役所の長

官を称した．例〈上头呢，都是～定的，…〉上の方ではみな長官が万事お決めになることだし、…；（《紅樓夢·88》）．②＝'堂倌(儿)' 〈～过来安放杯筷，放下小菜〉店の者がやってきて杯と箸を用意し、ちょっとした料理を置きました；（《三俠·3》）．

［堂倌(儿)］tángguān(r)〔名〕(旧)飲食店の店員．給仕．〈一个～正用抹布在揩桌面〉一人の給仕がふきんでテーブルをふいている．

［堂规］tángguī〔名〕(白)役所のしきたり．〈到任～〉新任者が着任の時に行うべき役所のしきたり．

［堂柜］tángguì (方)＝'躺柜'

［堂号］tánghào〔名〕①定紋．②屋号．部屋·家の呼び名．〈咱们这长工屋，也该起个～〉我々のこの常雇いの使用人部屋にも部屋の呼び名をつけるべきだ．〈三槐堂是他家的～〉三槐堂は彼の家の屋号だ．

［堂候官］tánghòuguān〔名〕宰相や高級官僚のそばにいて用事をする役人．

［堂花］tánghuā ＝'唐花'

［堂皇］tánghuáng〔形〕堂々としてりっぱなさま．(貶)〈报纸上的消息自然还很～的〉新聞のニュースはもちろんまあ堂々たるものだ．〈装饰得十分富丽～〉装飾され壮厳華麗の極みである．［～正大］〔成〕正々堂々．公正無私．例〈一半是～，一半是去己疑心，…〉公正無私であり、また自分の疑心を晴らしたので、…；（《紅樓夢·34》）．［富丽～］〔成〕壮厳華麗．［冠冕～］〔成〕＝'堂皇'

［堂会］tánghuì〔名〕(旧)慶事のとき、家へ芸人を招いて演じさせる披露会．［～戏］同上の芝居．〔動〕名優を集め芝居をさせる．

［堂姐］tángjiě〔名〕いとこ(従姉)；父方の．

［堂姐妹］tángjiěmèi〔名〕☞［字解］④．

［堂客］tángke〔名〕(方)①ご婦人；又(白)．注呉方言では多く(蔑)．〈财政所来了位～〉財政所に一人の婦人が来た．〈素习又最厌恶～，…〉ひごろ、ひどく女を嫌っていたのが、…；（《紅樓夢·4》）．②妻．〈～问他要米煮〉妻は彼に生活費を要求した．③長期にわたって一人の人に独占されている妓女；(例)．

［堂口］tángkǒu〔名〕(方)①レストランで客が食事をするところ．②'哥老会'会所の所在地．＝'公口'，'码头'；［四川］．③強盗·匪賊·暴力団·やくざなどの組織；(四)，［四川］．〈珠江沿岸，向来～众多〉珠江沿岸には、これまで匪賊が多かった

［堂郎中］tánglángzhōng〔名〕清代、内務府の大臣におかれた役職；秘書長のような職権をもつ．〈是内务府～的兄弟〉内務府の堂郎中の弟；（《官場·36》）．

［堂老］tánglǎo〔名〕①唐代、宰相が互いに呼び合う言葉．②人の母親に対するていねいな呼び名．＝'令堂'

［堂吏］tánglì〔名〕知県などの公邸に勤務する下級役人．

［堂锣］tángluó〔名〕小さなどら；'唐锣'とも．

［堂妹］tángmèi〔名〕父方のいとこ(従妹)．〈这个继母还是他的死去的母亲的～〉その継母はやはり彼の死んだ母親のいとこだった．

［堂门］tángmén〔名〕①堂屋の入り口．堂屋の門·扉．②教会の入り口·扉．

［堂名］tángmíng〔名〕①(方)(旧)音楽隊を指す；隊名に福寿堂とか栄華堂とかの名をつけたところから；(例)．〈还要花轿，小～〉そのほか花かごと小楽隊が必要である；（《官場·10》）．②＝'堂号②'

［堂派］tángpài〔動〕(白)役所から仕事を命ぜられる．工部の長官が派遣する．〈有～的事，必得早些去〉何か長官からのご指示があるので、ぜひ早めにおでかけになるように；（《紅樓夢·93》）．

［堂判］tángpàn〔名〕(旧)判決．

［堂前］tángqián (方)＝'堂屋①'；［紹興］．

［堂前生瑞草］tángqián shēng ruìcǎo〔諺〕('好事不如无'と続き)座敷の前に瑞草が生えるのはたいへんめでたいことであるが、それよりも何事も起こらず平穏無事なのにこしたことはない．(喩)変わったことが起こるとどうしてもめんどうが伴いやすい．

［堂儿］tángr〔名〕(方)場所；［貴州］．〈三坡，就是你们今晚要歇的那～〉三坡はあなたたちが今夜泊まる場所だ．

［堂上］tángshàng〔名〕(書)①父母に対する敬称．父母を指す．＝'父母大人' ②長官；被告人が裁判官を称した．［～官］各官庁の長官；長官は裁判をつかさどることがあるので時には裁判官をいうことがある．例〈喜得～，是个有主意的人〉幸い長官が思慮深い人だったのです；（《古今·40》）．③法廷．〈你也走一趟，到～实话实说没你的事！〉きみにも来てもらおう、法廷に行って正直に話せばなんでもないさ．

［堂上的人］tángshàng de rén〔連〕(白)'茶馆'·居酒屋·ふろ屋などの従業員．＝'堂倌'〈那～道：茶叶怕少了罢？〉その従業員は、お茶っ葉が少なくないですかと尋ねた；（《二十年·6》）．

［堂上一呼］tángshàng yī hū〔成〕('阶下百诺'と続き)宋王に対してある者が堂上で万歳をとなえたら、堂下の人がみなこれに応じたという故事；（《呂氏春秋·貴直》）．

［堂食］tángshí〔名〕唐代、宰相のために準備する食事；'堂'は宰相の執務室の意．

［堂室］tángshì〔名〕(書)堂と室；'堂'は表座敷で客の応接に用い、'室'は小部屋に仕切った奥座敷で居間に用いられた．

［堂事］tángshì〔名〕(白)法廷で審理する事柄．裁判する事柄．〈敝上公事未完，又有～，倒教总爷老等了〉小生、役所の仕事が終わらないうえ、裁判がありまして、あなた様にはたいへんお待たせしました；（《官場·16》）．

［堂叔］tángshū〔名〕父方の叔父．

［堂属体制］tángshǔ tǐzhì〔連〕(白)上司とその部下の関係．〈但是既经留在山西，同抚台便是～，不能再照前番称呼〉山西にとどまったならば、巡撫とは上司と部下の関係になり、以前のような呼び方はできません；（《官場·34》）．

［堂台子］tángtáizi〔名〕(旧)裁判所．

［堂堂］tángtáng〔形〕(書)①容貌に威厳があり堂々としているさま．〈相貌～〉同上．〈庞吉你乃～国戚，如何行此小人暗昧之事？〉龐吉、おまえはれっきとした皇族であるのに、どうしてこんな小人ばらのような愚かなことをしたのか；（《三俠·22》）．〈险些儿坏了～六尺之躯〉あやうく堂々とした6'尺'の体をだめにするところだった；（《古今·3》）．［～大丈夫］堂々たるりっぱな男．［～须眉］堂々たる男子．例〈何我～，…〉どうして私という堂々たる男子が、…；（《紅樓夢·1》）．［～一表］人の容貌·風采の非凡なこと．例〈孙权碧眼紫髯，～〉孫権は碧眼紫髯で堂々たる風采；（《三國·43》）．［～一表，凛凛一躯］堂々とした体格をしている．例〈～，八尺有余身材〉堂々とした体格で、8'尺'余りの背丈がある；（《水滸·83》）．［～正大］堂々としていて私心がない．例〈这都是～随人之正气，千古不磨之物〉これらはみな堂々としていて、人の正気に従い、とこしえに変わることのない物だ；（《紅樓夢·77》）．②志のあるさま．気迫に満ちたさま．〈～男子〉志に燃える男子．〈死见阎君面不惭，才是～好男子〉死んで閻魔様の面前でも恥じ入らないでこそ、気迫あふれるいい男である；（《警世·26》）．③陣容·力などが壮大なこと．［～之阵］〔成〕堂々の陣；'正正之旗'と続く；（《孫子·軍争》）．

［堂堂正正］tángtángzhèngzhèng〔形〕①公明正大なさま．正々堂々；×'堂正'．〈她自己可是～，没有改嫁过〉彼女自身は公明正大で、再婚などしたことがなかった．②身体が堂々として、風采がぬきんでているさま；×'堂正'．

［堂帖］tángtiě〔名〕宰相が公務を処理する時に手ずから書いた書類．

［堂头］tángtóu〔代〕(方)ここ．＝'这里'；(例)．〔名〕寺院の住持の居所．方丈．［～大和尚］座主の大和尚．［～和尚］住職．住持．

［堂涂］tángtú〔名〕(書)大広間から門までの歩道．

［堂威］tángwēi〔名〕①法廷でのいかめしさ．〈田氏那里见过这样～，已然吓得魂不附体，浑身抖衣而战〉田氏はこのような威厳のあるものを見たことなどなく、すぐにすっかり肝をつぶし、ぶるぶる震えていた；（《三俠·38》）．②法廷の威厳をつけるため大声でよぶ声．〈喊～〉同上の声をはりあげる．

［堂翁］tángwēng〔名〕(白)県知事、補佐官などの尊称．〈他就一口一声的赶着喊'～'〉彼は続けざまに大きな声をはりあげて「閣下」と言った；（《官場·11》）．

［堂屋］tángwū〔名〕①'正房'〔母屋〕中央の部屋；入り口を入った所の．人を接待したり、居間としている部屋．〈况且～还得安洋炉子〉それに'堂屋'にはストーブも取り付けなければ．〈一个人坐在小～里，正打算给广大写回信〉一人で小部屋に座り、広大あてに返事を書こうと思っていた．〈小丫头打起猩红毡帘，才入～，…〉若い小間使が緋毛氈のすだれを開けたところで、表の間に入りました、…；（《紅樓夢·6》）．〈伯爵不免又到家～内〉伯爵はまたしかたなく部屋の中に行った；（《金瓶梅·72》）．［～里挂草荐——不是话］〔歇〕お座敷の中にむしろを掛ける——お話にならない．さまにならない；（《儒林·14》）．［～椅子轮流坐，媳妇也有做婆时］〔諺〕表座敷のいすは順番に座るもので、嫁もいつか姑になってそのいすに座る時がくる．②一般に'正房'を指す．③真ん中の部屋；北方の農家はふつう3室で真ん中の部屋を客の接待や食事などに使用する．

［堂庑］tángwǔ〔名〕大広間を取り巻く建物、部屋．

［堂溪］Tángxī〔名〕複姓．

［堂戏］tángxì〔名〕①慶事の時に家に招いて行わせる芝居．②湖北省の巴東や五峰などの地方で行われる地方劇．

［堂下之阴］táng xià zhī yīn〔成〕結果を見て原因を知ること；（《呂氏春秋·察今》）．

［堂兄弟］tángxiōngdì〔名〕☞［字解］④．

［堂萱］tángxuān〔名〕(書)母親．＝'萱堂'

［堂选］tángxuǎn〔動〕宋代、宰相が官吏を選ぶ．＝'堂除'

［堂印］tángyìn〔名〕宰相の印鑑．

［堂谕］tángyù〔名〕①清代、各部の'堂官'〔長官〕が発する告諭．②裁判所の命令．

［堂哉皇哉］táng zāi huáng zāi〔成〕堂々たるものである．

［堂侄(儿)］tángzhí(r)〔名〕父の兄弟の孫．

［堂侄女(儿)］tángzhínü(r)〔名〕父の兄弟の孫娘．

［堂中无字画］tángzhōng wú zìhuà〔諺〕('必是俗人家，堂中多字画，亦是俗人家'と続き)座敷に書軸が一本も掛けてないのは、文雅な心掛けのない俗人の家にきまっているし、反対にむやみやたらとたくさん掛けてあるのも、文雅な心掛けのない俗人の家である．

［堂馔］tángzhuàn〔名〕(書)宰相が食べる料理．

［堂姊妹］tángzǐmèi ＝'堂姐妹'

［堂子］tángzi 〔名〕① 清代に皇帝が祖先の霊を祭った所；穀物の豊作を祈る廟で、依代をたて、これを本体としてもろもろの神をこれに配する．② 〔方〕旧時、妓楼の別称；〔呉〕．〈逛～〉女郎屋に遊びに行く．〈就只好呆在上海, 看跑狗, 逛～〉上海でぼんやりとドッグレースを見たり、妓楼をぶらついたりするしかなかった．〈～里的小姐〉妓楼のお姐さん．〈他玩的那片～, 我也找过几趟〉彼が遊びにいく例の妓楼にも何度かさがしにいった；（《官場・10》）．

［堂族］tángzú 〔名〕同じ祖父・同じ曾祖父のいとこ関係の親族．＝‘堂房’〈却与如海俱是～而已, …〉如海とはいとこにあたる者ばかりで、…；（《紅樓夢・2》）．

［堂尊］tángzūn 〔名〕〔旧〕属官が長官に対する尊称．

［鄌］

táng ［鄌郚］（Tángwú）〔名〕地名；山東省．

［棠］

táng ① 〔植〕1) ヤマナシ．〈～梨树〉同上．＝‘杜树’ 2) カイドウ．〈海～树〉同上；果実は‘海棠’といい、食べられる．② 〔名〕姓．

［棠棣］tángdì 〔名〕〔植〕コウメ．ニワウメ．＝‘唐棣’、‘常棣’：実はサクランボのように丸く細い毛がある．また、酸味が強い．

［棠梨］tánglí 〔名〕〔植〕① ヤマナシ．ズミ．② ヤマナシの果実．

［棠李子］tánglǐzi ＝‘棠棣’

［棠木屐］tángmùjī 〔名〕〔旧〕‘棠’の木で作った靴；下に高い歯があり、雨の日に布靴の上に履く．〈有一双～, …〉‘棠’の木靴が一足あって、…；（《紅樓夢・45》）．

［棠阴］tángyīn 〔名〕〔喩〕官署の徳政の例え；周代に召伯が南国に巡行した際、ヤマナシの木陰で人々の訴えを聞いたことがあり、後世の人がその木を愛して切るに忍びなかった故事より．［～遍树］〔成〕官吏となりその徳政が広く民のために行われること．

［溏］

táng どろ水．〔転〕どろどろした．半流動の．〈～心(ル)鸡蛋〉半熟のゆで卵．

［溏便］tángbiàn 〔名〕〔中医〕水様便．

［溏薄］tángbó 〔形〕〔方〕（濃度が）薄い．水分が多い；〔呉〕．

［溏荒］tánghuāng 〔名〕〔方〕半熟卵の黄身；〔呉〕．［～蛋］同上の卵．

［溏黄蛋］tánghuángdàn 〔名〕① 半熟の卵の黄身．② ピータンの黄身の固まっていないもの．

［溏瘕泄］tángxiáxiè 〔名〕〔中医〕腹部に積塊があって痛み、肛門が落ち込んだようになって排便したくても出ないなどの症状をいう．

［溏心(ル)］tángxīn(r) 〔形〕（中が）どろどろしている．〔名〕卵の半熟．［～ル鸡蛋］☞〔字解〕．［～ル松花］半熟のピータン．＝‘溏黄蛋②’

［塘］

táng ① 堤．堤防．〈河～〉川の堤．〈海～〉防潮堤．② 〔名〕池．〈荷～〉ハス池．〈苇～〉アシの生えている池．〈水～〉池．③ 〔名〕浴場．〈洗澡～〉浴場．④ 〔名〕〔方〕土間に掘った炉．⑤ 〔動〕〔方〕たまる；〔四川〕．〈水桶边～着脏水〉おけには汚水がたまっている．

［塘岸］táng'àn 〔名〕〔方〕大きな河川にそった道；〔粤〕．

［塘坳］táng'ào 〔名〕〔書〕くぼんで水のたまっている所．

［塘坝］tángbà ＝‘塘堰’

［塘肚］tángdù 〔名〕小川の土手の傾斜面．

［塘鹅］táng'é 〔名〕〔鳥〕ペリカン．ガランチョウ．

［塘肥］tángféi 〔名〕〔農〕池の泥を使った肥料．

［塘干井枯］táng gān jǐng kū 〔連〕池や井戸の水が干上がる；干魃がひどいさま．

［塘工］tánggōng 〔名〕（池・沼の）護岸工事．

［塘蒿］tánghāo 〔名〕〔植〕ヨモギ．＝‘蒿子秆ル’

［塘灰］tánghuī 〔名〕〔方〕ほこり．土ぼこり；〔江蘇〕．〈一梭子机枪, 打得路上～直冒〉ひとしきり機関銃が鳴ると、路上に土ぼこりが巻き上がった．

［塘鳢鱼］tánglǐyú 〔名〕〔魚〕オカメハゼ．

［塘里鱼］tángliyú ＝‘塘鱼’

［塘路］tánglù 〔名〕〔方〕湖に沿った道；〔粤〕．

［塘磨］tángmó 〔動〕研ぎ上げする．ホーニングする．［～机］〔機〕ホーニング盤．

［塘泥］tángní 〔名〕池底の泥；肥料用．

［塘虱］tángshī ＝‘塘虱鱼’〔名〕〔魚〕ナマズ．ヒレナマズ．＝‘鲇鱼’

［塘水］tángshuǐ 〔名〕〔書〕池の水．〈～漻漻虫啧啧〉池の水は深く澄みきって、虫がしきりに鳴く；（李賀《南山田中行》詩）．

［塘尾］tángwěi 〔名〕〔昆〕トンボ．＝‘蜻蜓’

［塘蝇］tángwěi 〔名〕〔方〕①＝‘塘尾’ ② 無蓋の船；〔広〕．

［塘堰］tángyàn 〔名〕（山地や丘陵地につくった小型貯水池の）堤．池の水の取り入れ口．

［塘鱼］tángyú 〔名〕池で飼育した魚．

［搪］

táng ① 〔動〕ふさぐ．防ぐ．支える．〈～饥〉☞〔語彙〕．〈～上一块板子就塌不下来了〉板を1枚あてれば崩れっこない．〈也吃杯～～雪气〉寒さしのぎに一杯差し上げなさい；（《紅樓夢・8》）．② 〔動〕一時しのぎをする．言い抜ける．〈～差使〉いいかげんな仕事でお茶を濁す．③ 〔動〕粘土や塗料をかまど・こんろ・ほうろうの地金などにまんべんなく塗る．〈～炉子〉（ストーブの過熱を防ぐため石灰を）かまどの内側に塗る．④ 〔動〕〔機〕‘搪床’〔中ぐり盤〕で機械部品の穴を加工切削する．＝‘镗’ ⑤ 〔動〕〔方〕塗る；〔呉〕．〈用一枝粉笔去～对手的脸〉チョークを相手の顔に塗る．⑥ 〔動〕〔方〕（少量の水で、桶・鉢・碗・皿などの容器を）洗う．すすぐ；〔呉〕．〈～碗〉お碗を洗う．〈～马桶〉おまるを洗う．⑦ 〔動〕〔白〕求める．請求する．たかる．だまし取る．〈～得几碗酒吃〉2、3杯の酒にありついて飲む；（《警世・6》）．〈那厮一地里去～酒吃〉あいつは行く先々で酒をたかっている；（《水滸・21》）．⑧ 〔動〕〔白〕（力を込めて）ぐいと押す．突く．突き飛ばす．打つ．〈将右肘向那汉胸脯只一～, 右脚应手将那汉左脚一勾〉右ひじはその男の胸を突き、右足は手に呼応してその男の左足を引っ掛けた；（《水滸・104》）．⑨ 〔動〕〔白〕揺れ動く．（水面を）漂う；‘荡’に通じる．〈只见那只船忽地～将开去〉ふと見ると、その船は急に漂い出した；（《水滸・19》）．

［搪玻璃］tángbōli 〔名〕〔化〕ガラス・ライニング．ガラス・コーティング．

［搪布］tángbù 〔名〕幅の狭い太糸の木綿布．〈近似～的一身本色粗布裤褂一元〉手ぬぐい地のような、まったく染めていない粗い布で作ったズボンと上着が1‘元’だった．

［搪不开］tángbukāi 〔動〕〔方〕対処しがたい．始末におえない．手のつけようがない．↔‘搪得开’；〔天津〕．〈儿子走了不要紧, 留下这样娘娘咱～〉息子が行ってしまうのはいいが、このようなおばあさんを残されて、我々は対処に困る．

［搪差使］táng chāishi ＝‘搪差事’〔熟〕☞〔字解〕②．〈刚才那是～话, 不想给他办〉先程のお話はお義理だけにやることで、彼のためにやるつもりはない．

［搪出去］tángchuqu 〔動〕（防いで）追い出す．

［搪床］tángchuáng 〔名〕〔機〕中ぐり盤．

［搪瓷］tángcí 〔名〕ほうろう引き．エナメル．ガラス・ライニング．＝‘洋瓷’［～杯］同上のコップ．＝‘搪磁杯’［～茶缸］同上のふたつき湯飲み．［～工］エナメル工．［～锅］ほうろう引きのなべ．［～脸盆］ほうろう引きの洗面器．［～漆］ラッカー・エナメル．［～器］ほうろう鉄器．［～器皿］ほうろう引き食器．エナメル製品．［～组］（商品で）ほうろう引きの商品を扱っているコーナー、およびそのコーナーに属している店員全員の組織．［发光～］［荧光～］発光ほうろう．

［搪刀］tángdāo 〔名〕〔機〕中ぐりバイト．ボーリング・バイト．ボーリング・ツール．

［搪风］táng fēng 〔連〕風を防ぐ．風を遮る．［～冒雨］風雨の中を駆けまわるのはとてもつらい．

［搪缸］tánggāng 〔名〕シリンダー（エンジン）の内壁を磨く仕事．

［搪工］tánggōng 〔名〕ボーリング工．

［搪寒］táng//hán 〔動〕寒気を防ぐ．

［搪饥］táng//jī 〔動〕飢えを防ぐ．〈先吃一点搪搪饥！〉まず少し食べて腹ごしらえしましょう．〈虽未尽兴, 也可～〉満足はしなかったけれども、腹のたしにすることはできました；（《三俠・88》）．

［搪孔］tángkǒng 〔名〕〔機〕ボーリング．中ぐり作業．

［搪朗子］tánglǎngzi 〔名〕〔方〕ばかな人．お人よし；〔東北〕．〈你别把我当～, 你做的事谁还不知道！〉きみは僕をお人よしと思うな、きみのやった事はだれでも知っている．

［搪炉砖］tánglúzhuān 〔名〕〔機〕暖炉用タイル．

［搪炉子］tánglúzi 〔名〕炉の覆い．

［搪磨］tángmó 〔名〕〔機〕ホーニング．［～工］ホーニング工．［～机］ホーニング盤．研ぎ上げ盤．

［搪抹］tángmǒ 〔動〕〔白〕責任逃れだけの事をする．おざなりな事をする．責めふさぎをする．

［搪扭ル］tángniǔr 〔名〕少しずつ束ねて一つにまとめる髪形の一種．

［搪塞］tángsè 〔動〕〔書〕言い逃れをする．いいかげんにお茶を濁す．責めふさぎをする．言葉を濁す．〈～责任〉責をふさぐ．〈觉新～似地答道〉覚新は一時しのぎ的に答えた．〈他们或是三言两语～了事〉彼らは二言三言でいいかげんに事をすませたのかもしれない．〈将金子～〉金でいいかげんにごまかす．〈我就说了这个来～罢〉私はこう言ってお茶を濁しましょう；（《二十年・10》）．〈嚷着要我, 想是拿他来～〉わしをよこせと大声で叫んだので、これをわしの身代わりにして、ごまかしたようだ；（《西遊・86》）．

［搪突］tángtū 〔動〕〔白〕① 手向かう．無礼をはたらく．〈为何到此骑驴, ～县主？〉なぜロバでここへやってきて、県令様に無礼をはたらいたのか；（《警世・9》）．② 冒す．（毒気などに）あたる．〈～其气十人十死〉その気にあたると10人が10人死ぬ；（《警世・40》）．

［搪帐］tángzhàng 〔動〕借金を返す金がなくて、言い逃れをする．〈您叫我每天这样～〉あなたは私に毎日このように一時しのぎをさせる．

［搪住］tángzhù 〔動〕防ぎ止める．阻み止める．しのぐ．〈有个三五百人还～了〉数百人なら防ぎきれる；（《兒女・9》）．

［螗］

táng ［螗猊］（tángní）〔名〕古代の獣の一種；皮はよろいになる．

［煻］

táng あたためる．火であぶる．焙じる．〈～煨〉（-wēi）まだ火がついている灰；その中で物を蒸し焼きにできる．

［瑭］

táng 古書で玉の一種を指す．

［闛㊁］

táng 〔擬〕鼓の音．// ㊀ chāng

[搪] táng 〔冇〕冒す. 突く. 〈～跌〉(-diē) 突き転がす. 〈一行人马, 冒雪～风, 迤逦前进〉人馬の一行は雪を冒し、風をついて遠くへと進んだ;（《水滸·89》).

[樘] táng ① ドアや窓のわく. 〈门～〉ドアのわく. 〈窗～〉窓わく. ② [量] ドアとドアのわく、窓と窓のわくを組にして数える. 〈一～玻璃门〉ドアとわく一組のガラス戸. ③ [樘叉] (tángchā) 〔冇〕= '镗叉' (☞ '镗')

[膛] táng ① 体腔. 胸腔. 〈胸～〉胸. 胸腔. 〈开～〉胸部を切開する. ② (～儿) [名] 器物の中が空洞になっている部分. 〈炉～〉ストーブの胴. 〈枪～〉銃の弾倉部. 〈把子弹上了～〉弾を弾倉に込める. ③ [動] ㊍ 中身に鬆が入る; [北京]. 〈这个瓜肉瓤儿都～了〉このウリは鬆が入ってしまった. ④ ㊍ 腹がすいている; [北京]. 〈我都饿～了〉私は腹ぺこだ. [注] ③ ④ は '唐' とも書く. ⑤ [名] [化] ボアー.

[膛调] tángdiào [形] 〔白〕(声の調子·話し声が)下品である. 〈嗓子里还略沾点儿～〉その話し声はいくらか下品な感じがした;（《兒女·38》).

[膛腔儿] tángqiāngr [名] ㊍ 鼻にかかった声. 甘えているような声; [北京]. 〈她说话还带点儿～〉彼女のしゃべりかたにはまだ甘ったれた調子がある. [～膛调儿的]猫かぶりしているようなわざとらしい鼻にかかった声. 〔例〕〈别那么～, 听着让人混身起鸡皮疙瘩!〉そうわざとらしい甘えた声でしゃべるな、聞いていると鳥肌が立ってくる.

[膛儿] tángr [名] ㊍ 胸. 胸腔. 腹腔; [北京]. 〈～里舒服〉気持ちが楽だ. 〈别让～受委屈!〉空腹を我慢するな. 〈我是纸糊的元宝, ～空着呢, 吃点儿什么才好!〉私は紙張りの馬蹄銀だから、腹がからっぽだ、なにか少し食わなくちゃだめだ. [～里头]心のうち. 精神上.

[膛嗓(儿)] tángsǎng(r) [名] ① 大声を出したり歌ったりしてかすれた声. ② よくとおる声.

[膛式炉] tángshìlú [名] [機] 鉱石吹床.

[膛堂(儿)] tángtáng(r) = '膛嗓(儿)'

[膛线] tángxiàn [名] 銃·砲身内部のら旋状のみぞ. ライフル線. 腔線. = '来复线' [～炮] [軍] 施線砲.

[膛音(儿)] tángyīn(r) [名] (口腔内で共鳴し、よく響く)音声. 〈他的～很亮〉彼の声はよくとおる.

[膛子] tángzi [名] ㊍ 器物の中が空洞になっている部分. 胴. 〈炉～〉ストーブの胴.

[镗㊁] táng = '搪④' // ㊀ tāng

[镗叉] tángchā [名] さすまたに似た武器の一種; '樘叉' とも書く. 〈整顿药箭、弩子、～, 穿了豹皮裤, …〉毒矢·石弓·'镗叉' を用意し、ヒョウ皮のはかまを着て、…;（《水滸·49》).

[镗床] tángchuáng [名] [機] ボーリング·マシン. 中ぐり盤. 穴ぐり盤. きりもみ盤.

[镗刀] tángdāo = '搪刀' [～杆] [機] 中ぐりホルダー.

[镗杆] tánggǎn [名] [機] 中ぐり棒. 穿孔棒. [～架]中ぐり棒受け. [～头]中ぐりヘッド.

[镗缸机] tánggāngjī [名] [機] 気筒中ぐり盤.

[镗阶梯孔] tángjiētīkǒng [名] [機] カウンター·ボーリング.

[镗孔] tángkǒng [機] [名] カウンター·ボーリング. 穴ぐり. [～车床]中ぐり旋盤. [～床]ボーリング·マシン. 中ぐり盤. [～刀]穴ぐりカッター. [一杆]穴明けツール·ホルダー. [～夹具]中ぐりジグ. [～深度]穴ぐり深さ. [動] 穴ぐりする.

[镗铣床] tángxǐchuáng [名] [機] 中ぐりフライス盤.

[镗削] tángxuē [機] [動] 中ぐりする. [名] 中ぐり.

[镗锥孔] tángzhuīkǒng [名] [機] テーパ中ぐり.

[糖](③醣) táng ① 砂糖; サトウキビ·テンサイ·コメ·ムギなどからとった. '白糖' [白砂糖]、'红糖' [黒砂糖や粗糖など、漂白前の砂糖]、'冰糖' [氷砂糖]など. ② [名] あめ菓子. キャンディー. ③ [名] [化] 炭水化物. 含水炭素.

[糖白槭] tángbáiqī [名] [植] サトウカエデ. = '糖槭'

[糖包(子)] tángbāo(zi) [名] 白砂糖やあん入りの '包子'.

[糖饼] tángbǐng [名] ㊍ コムギ粉で作り、中に砂糖を入れた '烙饼'; [天津].

[糖厂] tángchǎng [名] 製糖工場.

[糖炒栗子] tángchǎo lìzi [連] 甘グリ. [～, 杂过日子] [諺] 秋が深まり、新グリで甘グリを作るころは、冬支度をしたり、年越しの準備をしたりせねばならず、金がいるやらで毎日せわしない; 'lìzi' と 'rìzi' の似た音を用いてこっけいに言ったもの.

[糖醇] tángchún [名] [化] 糖アルコール. フルフリール·アルコール.

[糖醋] tángcù [形] 甘酸っぱい; [不定]. [～桂鱼]砂糖と酢で味をつけたケツギョ. [～里脊]ヒレ肉で作った酢ブタ. [～鲤鱼]コイの丸揚げ甘酢あんかけ. [～萝卜]ダイコンに塩·酢·砂糖·サッカリンなどを用いて加工した食品. [～藕]甘酢レンコン. [～酥姜]ショウガに塩·醸造酢·砂糖·食紅を加えた食品. [～鱼]魚の甘酢あんかけ. [～渍菜]野菜を塩で粗漬けしてから酢と砂糖に漬けた加工食品. [名] 甘酢.

[糖甙] tángdài [名] [化] グルコシド. 配糖体.

[糖代谢] tángdàixiè [名] [化] 炭水化物代謝.

[糖蛋白] tángdànbái [名] [医] 糖蛋白質.

[糖弹] tángdàn [名] [略] = '糖衣炮弹' (☞ '糖衣')

[糖冬瓜] tángdōngguā [名] トウガンの細切り砂糖漬け.

[糖豆儿] tángdòur [名] 砂糖をまぶしたマメ菓子.

[糖度] tángdù [名] 糖度. [～计]糖度計.

[糖堆] tángduī [名] 〔白〕 砂糖の山. [～里养的] [熟] 砂糖の山の中で大きくなった; 乳母日傘のこと;（《元曲·酷寒亭·3》).

[糖耳朵] táng'ěrduo [名] コムギ粉をこねて、耳の形にし、油で揚げて砂糖や蜜をつけた菓子.

[糖房] tángfáng = '糖坊' [名] あめ菓子工場. 砂糖製造場; '糖寮' または '榨寮' という地方もある.

[糖粉] tángfěn [名] パウダー·シュガー.

[糖分] tángfèn [名] 糖分.

[糖芥] tánggài [名] [植] オオスズシロソウ.

[糖甘] tánggān [名] [化] グルコシド. = '甙'、'配糖物'

[糖苷] tánggān [名] [化] 配糖体. グルコシド. = '甘'、'甙' [～类]分子構造が糖類と非糖類の部分で構成された化合物. [～酶]グルコシダーゼ.

[糖缸] tánggāng [名] 砂糖つぼ.

[糖糕] tánggāo [名] コムギ粉に砂糖と卵をまぜて作った菓子. カステラ風の菓子.

[糖膏] tánggāo [名] 白下; サトウキビやテンサイを搾り、水分を蒸発させた後の赤褐色の濃い液体.

[糖疙瘩] tánggēda [名] ㊍ ① あめ玉. = '糖球儿' ② 砂糖の塊.

[糖梗] tánggěng ㊍ = '甘蔗'; [南].

[糖瓜(儿)] tángguā(r) [名] 麦芽糖で作る、内部が空洞のウリの形の食べ物; 旧俗で旧暦12月23日に '灶王爷' '灶神' [かまどの神]へのお供え物. [要命的～] [熟] 命をとられるような '糖瓜(儿)'. [喩] 年末の借金取りに追われる日々をいう.

[糖罐(子)] tángguàn(zi) [名] ① 砂糖つぼ. シュガーポット. [～里长大] [熟] なんの苦労もなく成長する. 甘やかされて育つ. ② キャンディーの缶.

[糖果] tángguǒ [名] あめ玉·キャンディー·ドロップ·ヌガー類. [～部] (商店·デパートなどの)キャンディー売り場. [～店]あめ菓子屋. [～盒]ボンボン入れ. [～摊]露店のあめ菓子屋. [～子]あめ玉.

[糖行] tángháng [名] 砂糖屋. 砂糖問屋.

[糖葫芦] tánghúlu [名] あめをまぶしたサンザシ·カイドウなどのくし刺し. = '冰糖葫芦'

[糖化] tánghuà [化] [名] 糖化. [～菌]糖化菌. [～酶]アミラーゼ. = '淀粉酶' [動] 糖化する.

[糖环] tánghuán [名] ㊍ コメ粉、あるいはモチゴメ粉をねり、銅銭の形に揚げた食品; [広].

[糖火烧] tánghuǒshāo [名] すりゴマ·油·砂糖を混ぜ合わせ、コムギ粉·重曹を入れてよくこね、長方形にのした後、巻いて適当な大きさにし、平らななべで両面を焼き、さらに直火で焼き上げたもの.

[糖夹子] tángjiāzi [名] 角砂糖を挟む道具.

[糖浆] tángjiāng [名] ① [薬] シロップ. [～剂]同上. ② 糖溶液; 濃度60%に煮つめたもの. キャンディーなどを作る. ③ [薬] カプセル.

[糖姜] tángjiāng [名] 砂糖漬けショウガ.

[糖酱] tángjiàng [名] ジャム. マーマレード.

[糖胶树胶] tángjiāoshùjiāo [名] チクル.

[糖酵解] tángjiàojiě [名] 糖分解.

[糖精] tángjīng [名] サッカリン.

[糖酒] tángjiǔ [名] ラム酒.

[糖块] tángkuài [名] ① あめ玉. キャンディー. ② 砂糖の塊.

[糖类] tánglèi [名] [化] 炭水化物. 糖質. [～作物]庶糖を多量に含み、砂糖の原料となる作物.

[糖梨] tánglí [名] タンリー; 小型で甘味の濃いナシ.

[糖莲心] tángliánxīn [名] レンコンの砂糖漬け.

[糖料] tángliào [名] 砂糖の原料. 製糖作物. [～类作物] [～作物]製糖作物.

[糖萝卜] tángluóbo [名] ① テンサイ. サトウダイコン. ビート·ダイコン; 俗語. = '甜菜' ② ㊍ 砂糖漬けにしたニンジン; [呉].

[糖锣(儿)] tángluó(r) [名] 行商のあめ細工屋が客を集めるために打つどら.

[糖梅] tángméi [名] ウメの砂糖漬け; 半月ほど塩漬けしたウメの実を針で突き刺し、1日水に浸してから、砂糖·サッカリンで漬けこんだ加工食品.

[糖酶] tángméi [名] [化] カルボヒドラーゼ.

[糖蜜] tángmì [名] 糖蜜. [～草] [植] トウミツグサ; イネ科.

[糖尿] tángniào [名] [医] 糖尿. [～病]糖尿病. [～性]糖尿病性(の).

[糖皮] tángpí = '糖衣' [～质激素] [生] グルココルチコイド. 糖質ホルモン.

[糖品] tángpǐn [名] 砂糖·水あめなどで作った菓子類.

[糖槭] tángqī [名] [植] サトウカエデ. = '糖白槭'

［糖球(ㄦ)］ tángqiú(r)〔名〕㊄ あめ玉；揚州方言．＝'糖葫芦'〈嘴里噙着～〉口にあめ玉をしゃぶっている．

［糖醛］ tángquán〔名〕㊗ フルフラール．［～树脂］フルフラール・レジン．フルフラール樹脂．［～酸］ウロン酸．

［糖ㄦ］ tángr〔名〕あめ玉．砂糖菓子．［～豆ㄦ］あめ玉やマメ；子どもがよく口に入れるもの．㊙ ちょっとした好意，親切．

［糖人(ㄦ)］ tángrén(r)〔名〕あめ細工．〈吹～〉あめ細工を作る．

［糖朊］ tángruǎn〔名〕糖蛋白．

［糖三角ㄦ］ tángsānjiǎor〔名〕コムギ粉で作った三角形の皮の中に砂糖を入れた菓子．

［糖嗓ㄦ］ tángsǎngr〔名〕ややしわがれた声．

［糖烧］ tángshāo〔名〕㊄ コムギ粉に蜜を入れ，揚げて作った菓子の一種．

［糖烧角黍］ tángshāo jiǎoshǔ〔連〕㊐ 糖蜜で煮たちまき．

［糖食］ tángshí〔名〕あめ菓子・砂糖菓子の類；'糖'を主成分とする食品の総称．〈买了两包～〉あめ菓子を二包み買った．［～铺］あめ菓子屋．〔動〕㊄ 甘い言葉で人をだます．言葉巧みに人をおだてる．阿諛する．へつらう．おべっかを言う；〔河南〕，又㊐．〈他～我，说我是南海观音第一尊〉彼は甘言で私をおだてて，南海の観音様だと言う；（《元曲・燕青博魚・2》）．

［糖柿子］ tángshìzi〔名〕㊄ やわらかくしたカキ(柿)；〔天津〕．

［糖树脂］ tángshùzhī〔名〕糖樹脂．

［糖霜］ tángshuāng〔名〕① ㊄ 粉砂糖．＝'白糖' ② 干しガキなど，食品の表面に浮く霜．

［糖水］ tángshuǐ〔名〕① 砂糖水．〈甜蜜蜜的～〉とろっとした甘い砂糖水；（《醒世・14》）．② シロップ．［～荔枝］レイシのシロップ漬け．③ ㊄ デザート；'杏仁豆腐'の類；㊇．［～铺］菓子屋．

［糖松］ tángsōng〔名〕㊝ ランバートマツ．

［糖酸比］ tángsuānbǐ〔名〕甘味比．

［糖蒜］ tángsuàn〔名〕丸のままのニンニクをしょうゆと砂糖で漬けたもの．

［糖挑］ tángtiāo〔名〕あめ細工の担ぎ荷．

［糖稀］ tángxī〔名〕麦芽糖．＝'麦芽糖'

［糖馅］ tángxiàn〔名〕(砂糖で甘くした)あんこ．

［糖心］ tángxīn〔形〕中に砂糖・キャンディーの入った；〔不完〕．

［糖饧］ tángxíng ＝'糖稀'

［糖衣］ tángyī〔名〕糖衣．シュガーコート．［～毒药］糖衣の毒薬．［～炮弹］糖衣に包まれた砲弾；人が喜んで受け入れるような巧みな攻撃手段．からめ手からの攻撃の手．例〈他那些话不过是～，你要警惕啊！〉彼のそういう話は表面的には人が喜びそうだけれど，実際は危険なんだ，警戒しなさい．例〈在革命的各个阶段，都有人被敌人的～所击中，堕落为腐化变质分子〉革命の各段階で，ある者は敵の甘いからめ手に遭い，堕落し腐敗変質分子になった．［～丸］糖衣錠剤．

［糖饴］ tángyí〔名〕あめ．＝'饴糖'

［糖原］ tángyuán ＝'糖元'〔名〕㊗ グリコーゲン．糖原．＝'肝糖'，'牲粉'，'动物淀粉'［～酶］グリコーゲン酵素．

［糖圆］ tángyuán〔名〕ごく小さい団子を，砂糖をとかした湯に浮かした'点心'．

［糖杂面ㄦ］ tángzámiànr〔名〕麦芽糖とコムギ粉をこねて細長く引き延ばして作った菓子．

［糖渣］ tángzhā〔名〕砂糖の搾りかす．

［糖汁］ tángzhī〔名〕シロップ．糖蜜．

［糖纸］ tángzhǐ〔名〕あめ・菓子類の包み紙．

［糖质］ tángzhì〔名〕糖質．［～酸］㊗ サッカリン酸．

［糖缀朊］ tángzhuìruǎn〔名〕糖たんぱく．

［糖子ㄦ］ tángzǐr〔名〕ボンボン．あめ玉．

［糖渍梅］ tángzìméi〔名〕核を取り除き，天日で乾燥したウメの実を砂糖と少量の塩で漬けこんだ食品．

［糖渍食物］ tángzì shíwù〔連〕砂糖の防腐作用を利用して脱水し保存できるようにした食べ物．

［饧㊁］（餳） táng ＝'糖' // ㊀ xíng

［逿㊁］（逿） táng ゆらゆらと揺れ動く．// ㊀ dàng，又 tàng ☞'趟'

［螗］ táng 古書でセミを指す．〈～蜩〉(-tiáo) 1)㊗ ナツゼミ．2)㊝ セミタケ；'蝉花'の別名．〈～尾〉(-wěi) ㊄ トンボ．＝'蜻蜓'，'蚂螂'；㊇．

［糖］ táng (顔の色が)赤い．〈紫～脸〉赤黒い顔．

［螳］ táng ㊗ カマキリ．〈～螂〉同上．〈～臂当车〉カマキリが前足を上げて車を止めようとする；螳螂の斧．気力だけあって実力の伴わない；（《荘子・人間世》）．

［螳臂］ tángbì〔名〕カマキリの前足．㊙(身の程知らずに)抵抗・刃向かうもの．〈把他们的～辗得粉碎〉身の程知らずに刃向かう彼らの腕をぺしゃんこに押しつぶした．［～当车］〔成〕☞〔字解〕．＝'以卵击石' 例〈妄图阻挡历史前进，岂非～，不自量力！〉歴史の前進をみだりに阻止するのは，なんと無謀な抵抗で，身の程知らずではなかろうか．

［螳斧］ tángfǔ〔名〕㊝ カマキリの前足；斧の形をしており，敵を防ぐのに用いる．

［螳螂］ tángláng〔名〕☞〔字解〕．＝㊄'刀螂'〈～伺蝉自鄣叶，可以隐身〉カマキリはセミをねらう時，葉で遮れば姿を隠すことができる；（《笑林》）．［～捕蝉，黄雀在后］〔諺〕カマキリがセミを捕らえようとして，背後で'黄雀'［スズメの一種］が自分をねらっているのに気付かない；ただ目前の利益に気をとられ，後から起こる災いに気付かないたとえ；（《說苑・正諫》）．

［螳怒］ tángnù〔動〕㊮ カマキリが前足で車を止めようと考える；弱者が強者に敵対するたとえ．自分の力を考えない．〈～是逞〉カマキリが怒るのは強がりだ；（《今古・6》）．

［螳鞳］ tángtà〔名〕㊮ 鐘や太鼓の音．

［搪］ táng〔動〕㊄ 手で押しとどめる；㊇．〈伊拳头过来，我一手～勒回去〉彼がげんこつでかかってくると，私は片手で押し返した．

［趟］ táng〔動〕㊄ のろのろと歩く；㊇．〈侬～来～去做啥？〉きみは行ったり来たり歩きまわって何をしているのか．

［帑］ tǎng ① 昔，財貨を収蔵した府庫，また中の財貨．〈公～〉公金．② ＝'孥'；古語．

［帑廥］ tǎngkuài〔名〕㊮ 金銭や財貨をおさめる所と飼料用の干し草をおさめる所．

［帑项］ tǎngxiàng〔名〕㊮ 公金．国費．

［帑银］ tǎngyín〔名〕㊮ 皇室の金庫に蔵する財貨．

［帑藏］ tǎngzàng〔名〕㊮ 政府の財庫．国庫の財産．国庫．〈～全虚，谷粟踊贵〉国庫の財産はすっかりなくなり，穀物の値段は暴騰いたしました；（《海山・下》）．

［倘㊀］（儻） tǎng ① かりに．もしも；後に単音節語をおき書面語に用いる．＝'假使'，'如果'〈～有困难，当再设法〉もし困ったら，さらに手を考えるべきだ．〈～有失落，与馆无涉〉遺失されても当店とは関係ございません．〈～有意见，尽管提出！〉意見があるなら，遠慮なく出しなさい．〈～明天进城，我一定去看老张〉明日町へ行ったら，私は必ず老張に会いに行く．〈如何，～蒙回示是幸〉なにぶんのご返事をいただければ幸いです．〈山中～留客〉もしこの山の中に客をとめるのなら；（王維《茱萸沜》詩）．② ㊐ '躺'の仮借字．〈～棍〉大きな棒．〈把老虎打死，～卧着〉そのトラを打ち殺し，(トラは倒れて)横たわっていた；（《金瓶梅・1》）．③〔名〕姓．// ㊁ cháng

［倘便］ tǎngbiàn〔接〕㊄ もしも．万が一．＝'倘若'；㊇．〈～到上海去，买两斤头绳回来〉もし上海に行くのなら，毛糸を2'斤'買って帰って来てね．

［倘得］ tǎngdé〔接〕㊐ もし．〈～门下做盟主，…〉もしあなたを盟主とできるなら，…；（《新編五代》）．

［倘或］ tǎnghuò〔接〕もしも．〈～被他看出破绽，性命不保〉彼に正体を見破られたら，命が危ないですよ；（《醒世・10》）．〈你拿着偌粗的棍棒，～打杀他呵，可怎了〉あんたが太い棍棒持って，もしも彼女を打ち殺したら，どういうことになるか；（《元曲・救風塵・3》）．〈～明日见他时分，把可憎的媚脸ㄦ饱看了一顿！〉もし明日彼女に会えたなら，あのかわいい美しい顔を見飽きるほど見てやろう；（《董西廂・1》）．

［倘亏］ tǎngkuī〔接〕㊄ もしも…だとすれば．万一；㊇．〈～不行再说〉もしもだめならまたあとにしよう．〈他～今天来呢？〉万一彼が来たらどうする．

［倘来之物］ tǎng lái zhī wù ＝'倘来物'〔成〕① 思いがけなく手に入った財物．〈赢时节道是～，…〉勝った時はこれは思いがけぬもうけもの，…；（《二拍・8》）．② 分外の財物．③ 天下の回りものとしての金；（《新唐書・紀王慎傳》）．〈世上钱财～〉金は天下のまわりもの；（《金瓶梅・7》）．

［倘令］ tǎnglìng ㊮＝'倘若'

［倘忙］ tǎngmáng ㊄〔接〕＝'倘若'〔副〕＝'也许'；㊇．

［倘然］ tǎngrán ㊮＝'倘若'〈他～同意，你就叫他到我这里面谈〉彼がもし同意するなら，あなたは彼を私のところに面談に来させなさい．〈～问在何处拿的，教我们怎生回答？〉もしもどこで捕らえたのかと聞かれたら，おれたちにどう答えさせるつもりだい；（《醒世・15》）．〈父亲～身死，骸骨无收，…〉父がもし死に，遺骨を収めなかったら，…；（《古今・40》）．

［倘若］ tǎngruò〔接〕もしも．万が一；仮定を表す．〈～有错误，我就负责〉もし間違いがあれば，私が責任をとる．〈你～有空，请到我家来谈谈〉あなたにもしお暇がありましたら，私の家にお話しにいらっしゃい．〈～赵子龙在世，天下便不会乱到这地步了〉もしも趙子竜が生きておれば，天下はこうも乱れはしまいに．〈工作～有困难，大家会设法帮助你〉仕事に問題がありましたら，みんななんとかしてあなたを助けるでしょう．〈～那妖怪再来杭州缠你，可来净慈寺内来寻我〉もしもあの妖怪めがもう一度杭州へ来ておまえさんにからむようなら，浄慈寺へやってきて私を訪ねるがよい；（《警世・28》）．〈～天子不容，反为不美矣！〉もし天子が容れられなければ，かえってよろしくないことになります；（《三國・115》）．〈～无常到来，如何躲得？〉もしも死がやってきたら，どうやって逃れるこ

とができましょう；（«清平·張子房»）．■‘如果’‘要是’より硬い．

［倘使］tǎngshǐ ＝‘倘若’〈～错过这个机会，将来你会后悔的〉もしこの機会を逃したら，きみは後で後悔するだろう．〈～没有这些，我就不会写小说〉もしそれらがなければ，私は小説を書くことはないだろう．〈～你这次不去，以后恐怕没有机会了〉もしあなたが今回行かなければ，今後おそらく機会がなくなるでしょう．〈～不弄个别号，那诗名就湮没不彰了〉もし別号をつけなければ，その詩名は埋もれてしまって人の目につかない；（«二十年·35»）．■‘如果’‘要是’より硬い．

［淌］tǎng〔動〕流れる．滴る．こぼれる．〈～眼泪〉涙が流れる．〈汗珠直往下～〉汗がたらたら流れ落ちる．〈木桶漏水，～了一地〉おけの水が漏れて，床一面にこぼれた．〈她的眼里忽然～出了泪水〉彼女の目から突然涙があふれ出た．

［淌白］tǎngbái〔名〕㊄①女性で，ゆすりたかりをするもの．②私娼；㊅．

［淌板船］tǎngbǎnchuán〔名〕㊀客船．

［淌尘］tǎngchén〔名〕ほこり．

［淌度］tǎngdù〔名〕㊕モビリティ．易動度．［～计］モビローメーター．

［淌汗］tǎng hàn〔連〕汗が流れる．

［淌来之物］tǎng lái zhī wù〔成〕天下のまわりもの．＝‘傥来之物’

［淌水］tǎng shuǐ〔連〕水が流れる．

［淌血］tǎng xiě〔連〕血が滴る．

［淌行阀］tǎngxíngfá〔名〕㊕惰行弁．

［淌眼抹泪］tǎng yǎn mǒ lèi〔成〕ぼろぼろ流れる涙をふく．わあわあ大声で泣く．〈尤二姐便～，又不敢抱怨〉尤二姐は流れる涙をぬぐっているばかりで，恨みに思うようなことはしません；（«紅樓夢·69»）．

［耥］tǎng（又）tāng〔動〕株間を‘耥耙’（☞〔語彙〕）で押し，雑草を除く．

［耥稻］tǎng，dào〔動〕（‘耥耙’で）稲田の雑草を除く．

［耥地］tǎng，dì〔動〕（‘耥耙’で）田畑の除草中耕をする．

［耥耙］tǎngpá〔名〕ハロー；田打ち用農具．

［躺］tǎng ①〔動〕横たわる．体を横にする．〈～在床上〉ベッドに横たわる．〈～着不动〉横になって動こうとしない．〈～个什么劲儿？〉横になっていてなにがおもしろいのか．〈装死～下〉死んだふりをして横たわる．②（功績や成功を）鼻にかける；‘～在…上’として用いる．〈～在小成功之上〉小さな成功を鼻にかけている．

［躺船］tǎngchuán〔名〕寝台付きの屋形船．

［躺疮］tǎngchuāng〔名〕床ずれ．

［躺倒］tǎngdǎo〔動〕①（体を寝るように）横たえる．②（病の床に）伏す．〈～不干〉寝込んでしまって仕事をしない．〈起先不过小伤风，终于～了〉はじめはちょっとした風邪だったが，ついに倒れてしまった；（«魯·彷·酒»）．③横に倒す．

［躺柜］tǎngguì〔名〕大型のつづら；衣類入れ用．＝‘躺箱’

［躺棍］tǎnggùn〔名〕㊀大きな棒；‘倘棍’とも書く．

［躺焊］tǎnghàn〔名〕㊕横置き式溶接．

［躺平］tǎngpíng〔形〕真っ平らである．＝‘坦平’〈～的道路〉真っ平らな道．

［躺身］tǎngshēn〔動〕横になる．体を横にする．

［躺尸］tǎngshī〔動〕㊇眠る．〈他这副骨头能在那种床上～吗？〉あんなやつがそのようなベッドに横になることができるものか．

［躺卧］tǎngwò〔動〕横たわる．横臥する．

［躺下］tǎngxia〔動〕①横たわる．横になる．〈～已经十二点了〉横になった時にはもう12時をまわっていた．〈刚～就睡着啦！〉横たわったと思ったらすぐに寝入ってしまった．②ぺしゃんこにくずれる．

［躺箱］tǎngxiāng ㊄＝‘躺柜’；〔天津〕．

［躺椅］tǎngyǐ〔名〕寝いす．折り畳み式寝いす．

［躺着吃］tǎngzhe chī〔熟〕寝ていて食べる．㊇徒食する．〈过去他家里很有钱，可以～〉昔，彼の家は金持ちだったので，何もせずに暮らせた．

［躺着的牤牛］tǎngzhe de māngniú〔諺〕（‘饱不了肚子’と続き）横臥している雄ウシは腹いっぱい食べられない；幸福は自分でつかむもので，じっとしていても転がりこんではこない．〈不多干，怎么能富裕，～啊！〉せっせと働きもしないで，どうして裕福になれようか，幸福は向こうから転がりこんではこないのだ．

［傥］（儻）tǎng ①＝‘倘㊀①’〈～吾弟居丧，可为赙礼〉もし弟が亡くなっているのであれば，香典としよう；（«警世·1»）．②☞‘倜傥 tìtǎng’ ③㊀‘躺’の仮借字．

［傥荡］tǎngdàng〔形〕㊀不謹慎である．

［傥来］tǎnglái〔名〕㊀思いがけなく得たもの．［～之物］〔成〕思いがけずに，あるいは分不相応に得たもの；（«荘子·田子方»）．

［傥朗］tǎnglǎng〔形〕㊀日ざしの薄暗いさま．＝‘曭朗’

［傥莽］tǎngmǎng〔形〕㊀広々したさま．

［傥然］tǎngrán ㊀〔形〕志を失うさま．〔接〕もし．＝‘倘然’

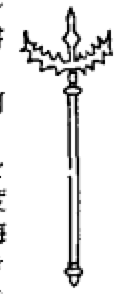
［傥傥］tǎngtǎng〔形〕㊀①落ち着かないさま．②ほしいさま．

［烫］（爣）tǎng ①〔烫烺〕（tǎnglǎng）〔形〕火の光が明るいさま．②〔烫阆〕（tǎnglàng）〔形〕広々として明るいさま．

［曭］（曭）tǎng 暗い．はっきりしない．〈～朗〉（-lǎng）日ざしの薄暗いさま．〈～莽〉（-mǎng）暗いさま．

［矘］（矘）tǎng 茫然とまっすぐに見つめるさま．目のうつろなさま．まなざしに力のないさま．

［镋］（钂）tǎng さすまたに似た武器．〈～叉〉（-chā）同上；‘镗叉’とも書く．



镋

［䞶］tàng ㊀＝‘趟’〈从前也曾到过几～〉前に何度か行ったことがあります；（«咀華·2»）．

［趟］（△汤）tàng ①〔量〕行き来する回数を数える．〈他来了一～〉彼は一度来た．〈上一～街〉街に出かける．〈这～火车是到上海去的〉この汽車は上海行きだ．■呉方言などでは行き来する回数に限らない．〈看一～〉一度見る．〈洗一～〉一回洗う．〈约过他三～〉彼を3回さそった．②（～儿）〔量〕㊄列．行列．〔東北〕．〈屋里摆着两～桌子〉部屋には机が2列並べてある．〈瞧见一～南北大道〉南北に延びている大通りが見えた．③徒渉する．‖‘汤’又 dàng，又 táng

［趟栊］tànglóng〔名〕㊄入り口に設けた柵；〔広〕．

［趟马］tàngmǎ〔名〕㊊ウマに乗っているところを示すしぐさ．〔動〕同上する．

［趟声］tàngshēng〔名〕㊄せきばらい；〔広〕．

［趟数］tàngshù〔名〕動作の回数．

［趟趟儿］tàngtangr ㊄＝‘办法’

［趟子］tàngzi〔名〕一定の路線．［～车］定期往来の車．［～船］定期船．［～驴］一定の距離を往復するためのロバ．［～马］宿場のウマ．〔量〕一定の道程を往復する回数を数える．

［烫］（燙）tàng ①〔動〕やけどする；熱湯なので．〈小心～着！〉やけどをしないよう気をつけて．〈你当心～〉やけどをしないように．②〔動〕熱する．熱をかけて，ある形にする．〈～酒〉☞〔語彙〕．〈～衣服〉着物にアイロンをあてる．〈酒～好了〉酒のかんがついた．③〔動〕パーマをかける．〈～长点〉長めにパーマをかける．〈～短点〉短めにパーマをかける．④〔形〕（過度に）熱い．〈怪～的〉ひどく熱い．〈开水很～〉お湯がとても熱い．⑤パーマネントウェーブを指す．〈电～〉電気パーマ．〈冷～〉コールドパーマ．⑥〔動〕㊄だます．欺く；〔四川〕．⑦〔動〕㊄手をやく．処理しにくい；〔四川〕．〈现时而今，～得很〉いまひどく手をやいている．

［烫疮］tàngchuāng〔名〕①やけど．②同上の傷．

［烫斗］tàngdǒu〔名〕①アイロン．②こて．

［烫发］tàng，fà〔動〕パーマネントをかける．［～室］パーマネントをかける店．〔名〕（tàngfà）パーマネントをかけた髪．

［烫饭］tàngfàn〔名〕㊄残った飯に肉や野菜を入れて煮たおじや式のもの；〔滬〕．

［烫风酒］tàngfēngjiǔ〔名〕㊀風邪よけの酒．

［烫煳（了）］tànghú(le)〔動〕アイロンが熱すぎて焦がす．

［烫花］tànghuā〔名〕①㊕焼き絵．＝‘烙花’〔動〕（tàng，huā）パーマをかける．〈烫小花〉軽くパーマをかける．〈烫大花〉強くパーマをかける．

［烫金］tàngjīn〔動〕金色の模様·文字を焼き付ける．〈兰谱印着～的花边和文字〉蘭譜には，金泥を焼きつけたわくと文字が印刷してあった．〔名〕㊞金付け．［～机］金付け機．［～切口］小口金．［～字］箔押し．

［烫酒］tàng jiǔ〔連〕酒を温める．酒のかんをする．〈用酒壶～〉徳利で酒を温める．

［烫蜡］tànglà〔動〕蠟でつやぶきする．

［烫毛子］tàng máozi〔熟〕㊄熱湯でブタの毛を抜く．㊇わけのわからぬ人をだます；〔四川〕．〈烫了他的毛子〉やつをだました．

［烫面］tàngmiàn〔名〕熱湯でこねたコムギ粉．［～卷儿］同前を巻いたもの．［～饺（儿）］同前を皮にした蒸しギョーザ．

［烫平］tàng，píng〔動〕アイロンをかけて平らにする．湯のしする．

［烫起泡］tàngqǐpào〔名〕やけどでできた水泡．

［烫热（了）］tàngrè(le)〔動〕熱を加えて熱くする．〈把酒～了〉酒を熱かんにした．

［烫人］tàngrén〔形〕①非常に熱い．〈这炕真～，都能把褥子烫煳了〉このオンドルは非常に熱い，敷き布団を焼き焦がすことだってできそうだ．②㊄＝‘烫手〔形〕②’；〔四川〕．

［烫伤］tàngshāng〔名〕熱傷．高温の液体や蒸気によるやけど．〈受了～〉同上をした．〔動〕（tàngshāng(le)）やけどをする．

［烫手］tàng，shǒu〔動〕①手にやけどをする．〈当心，别烫着手！〉気をつけて，手にやけどをしないようにね．②㊄手を温める．③手をやく；物事がやりにくいことのたとえ．〔形〕（tàngshǒu）①熱くて手で触れられない．［～热］触れると，やけどするほど熱い．〔例〕〈把铁打得～〉鉄をやけどするくらい熱くなるまで打つ．②ひどい．手におえない．お手上げである．手が出せない．始末に困る．〈你那价

钱太～了！〉その値段はひどすぎる.
[烫头] tàng, tóu 〔動〕パーマをかける.
[烫药] tàngyào 〔名〕やけど用の軟膏なんこうやローション.
[烫衣板] tàngyībǎn 〔名〕アイロン台.
[烫衣服] tàng yīfu 〔連〕服にアイロンをかける.
[烫澡] tàngzǎo 〔動〕(方)湯に入る. 入浴する；〔天津〕.
[烫嘴] tàngzuǐ 〔形〕口に出しにくい. 言いにくい. 話がしにくい. ＝'碍嘴', '碍口' 〈茶钱先付, 说着都～〉お茶代は先払いとは、口に出しにくい. 〔連〕(tàng zuǐ) 口をやけどする. 〈刚沏的茶～〉入れたばかりの茶は熱くて口をやけどする.

TAO ㄊㄠ

[叨㊀] tāo ① おかげを被る. (恩恵などを)受ける. 〈～光〉☞〔語彙〕. 〈～教〉ご教示をいただく. 〈忝中新科状元, ～授江州州主, 同妻赴任, …〉かたじけなくも、本年の状元に及第し、おかげで江州州主に任ぜられ、妻といっしょに赴任し、…；(《西遊·附》). ② 〔動〕(方)ののしる；〔四川〕. 〈怎么兴乱～呀？〉どうしてめったやたらとののしるんだ. ③ むさぼる. 不正に手に入れる；'饕'に通じる. 〈～鱼狼〉☞〔語彙〕. ④ 〔名〕姓. // ㊁ dāo, ㊂ dáo
[叨爱] tāo'ài 〔動〕(敬)ご愛顧を被る.
[叨黩] tāodú 〔動〕(白)煩わす. 迷惑をかける；'叨渎'の仮借. 〈君嫌～相轻弃, …〉あなたがめんどうを嫌って私を追いだしたら、…；(《變文·捉季布》).
[叨恩] tāo'ēn 〔動〕恩を受ける. 〈某一介鲁夫, 承寨主错爱, 实实～不浅〉それがし一介の武骨者、親方様に過分のお引き立てをいただき、受けた御恩は、まことに浅からぬものがあります；(《三俠·113》).
[叨恩庇] tāo ēnbì 〔連〕(書)＝'叨恩' 〈备～, 得仕于朝, 天下英雄, 实有未知〉私(劉備)が御恩を承り、朝廷に出仕し得てこのかた、天下の英雄にまこと出合ったことがありません；(《三國·21》).
[叨光] tāo, guāng 〔動〕(敬)おかげを被る. 光栄にあずかる. 恩恵を受ける. 他人の便宜をうける. ＝'沾光' 〈小寺叨先生小姐们的光, 也还闹热〉手前どもの寺も皆様方のおかげで、まだにぎわっております. 〔応〕(tāoguāng) おかげ様で. 頂戴ちょうだいする. ご援助いただき感謝しています；(人からの好意·贈り物に対する)礼の言葉.
[叨惠] tāohuì 〔動〕(白)恩恵を受ける.
[叨教] tāojiào 〔動〕☞〔字解〕①. 〈三荷包便把要～的意思说了出来〉三荷包はすぐ教えをうけたいという旨を話した；(《官場·7》). 〔応〕ご教示を頂き感謝いたします. 〈～～！〉同上.
[叨揽] tāolǎn 〔動〕(白)請け負う.
[叨领] tāolǐng 〔動〕(白)おかげを被る. 〈～得很〉恐れ入ります；(《咀華·2》).
[叨禄] tāolù 〔動〕(書)俸禄ほうろくを受ける.
[叨冒] tāomào 〔動〕(書)不当に恩顧などを被る；自分が被った恩顧などを第三者に謙称していう語.
[叨蒙] tāoméng 〔動〕(書)(贈り物·訪問などを)いただく.
[叨陪] tāopéi 〔動〕ごいっしょさせていただく. 御相伴にあずかる. [～末座]末座をけがす；多くの人からもてなしを受ける際の決まり文句.
[叨情话] tāoqínghuà 〔名〕① 厚情をうけて感謝する言葉. ② 相手にすがる言葉. 頼みごと. 〈说了无数的～〉くどくどと頼みこんだ；(《官場·45》).
[叨扰] tāorǎo 〔応〕(人から歓待され、ごちそうになったときの礼の言葉)お騒がせしました, お邪魔しました、ごちそうさま. 〈来了就～老伯吗！〉うかがうたびに(ご主人様に)ごちそうになっては；(《紅樓夢·92》). 〈素不相识, 怎好～？〉まったくの知り合いでないのに、どうしてごちそうになれましょう；(《三俠·13》).
[叨沓] tāotà 〔形〕(書)貪欲どんよくである.
[叨忝] tāotiǎn 〔動〕(書)おかげを被る. (愛顧などを)ありがたく被る. 〈死后妻子与同家人牢牢守门户, 自过日子, 再不～佥宪家一分势力〉死後、妻は家の者と固く家を守って日を送り、僉憲家に少しでも恩顧を被ろうとしません；(《二拍·4》).
[叨餂] tāotiǎn 〔動〕(白)だます. ごまかす. くすねる. だまし取る. 〈猢狲原来把运用的方法儿也～得来了！〉サルめ、なんと(うちわの)使い方までくすねやがったのか；(《西遊·61》).
[叨贴] tāotiē 〔動〕(白)おかげを被る. 愛顧を被る. 〈这一家子那个不～他娘些儿？〉この家の人はだれでも奥様のおかげを被っている；(《金瓶梅·62》).
[叨鱼狼] tāoyúláng 〔名〕(鳥)セグロカモメ；(北).
[叨在知交] tāozài zhījiāo ＝'叨在知己' 〔連〕かたじけなくも知己の間柄にある. 辱知の栄をいただく. 〈～, 曷敢不以实告〉かたじけなくも知己の間柄にあるものとして、どうして真実をお知らせせずにおれましょうか；(《官場·17》).
[叨长] tāozhǎng 〔形〕(書)(謙)年長である. 〈小子～老哥八年〉私の方があなたより8歳年上です；(《醒世·18》).
[叨中] tāozhòng 〔動〕(白)おかげで科挙の試験に合格する.

[弢] tāo ① 弓袋ゆぶくろ. ② 隠す；'韬'に通じる. 〈～光〉(-guāng) 才能を隠して外に現さない.

[绦](縧、絛、縚) tāo ①(～子) 〔名〕うちひも. 〈辫～子〉辮髪べんぱつを結ぶひも. 〈丝～〉絹のうちひも. 〈掩讫, 解开甲～, 放下掩心镜, 将阿斗抱护在怀, 绰枪上马〉それが済むと、よろいのひもを解いて、胸当てを取り、阿斗をしっかり懐に抱いて槍やりを取り、ウマに乗った；(《三國·41》). ② うちひも状のもの. 〈～虫〉サナダムシ. 条虫.
[绦虫] tāochóng 〔名〕(動)☞〔字解〕②. [～病] (医)サナダムシ病. 条虫症.
[绦带] tāodài 〔名〕帯. ひも. ＝'绦子'
[绦环] tāohuán 〔名〕(白)玉などを通すために環状になった絹の細ひも. 〈白玉～〉白玉を通した環状の細ひも；(《警世·28》).
[绦纶] tāolún 〔名〕(化)(紡)ダクロン. ＝'的确良'

[掏](搯) tāo ① 〔動〕ほじくる. 〈在墙上～一个洞〉壁に穴をほじくりあける. 〈～耳朵〉耳くそをとる. ② 〔動〕手探りする. 手で探りとる. (ポケットなどから)探り出す. 〈把口袋里的钱～出来〉ポケットの金を探り出す. 〈～麻雀〉スズメ(の巣)を手で探る. 〈～口袋〉ポケットを探る. 〈他说完话, 还没有把钱～出来〉彼は話し終えても、まだ金を取り出していなかった. ③ 〔動〕(隠れているものを)捕まえる. 〈～促织儿〉コオロギを捕まえる. ④ 〔動〕(方)(物を)選び探す、える、よる；(呉). 〈这是在旧货摊上～得来的〉これは露店の古物屋でみつけ出したものだ. ⑤ 〔動〕(白)触れる. つつく. 〈张辽见他踌躇, ～了～曹操, 说：…〉張遼は彼がためらっているのを見て、曹操をちょっとつついて言います、…；(《散曲聊齋》).
[掏包的] tāobāode 〔名〕(方)こそどろ. ＝'小偷(儿)'
[掏哧] tāochi 〔動〕ほじくりまわす.
[掏出] tāochū 〔動〕手探りで取り出す. 〈～手枪来〉ピストルを取り出した.
[掏澄] tāodeng (又) táoteng 〔動〕① (白)方法を講じて金を作る. 〈把我赎出来, 再多～几个钱, …〉私を請け出して、またいくらかお金を作ろうというのなら、…；(《紅樓夢·19》). ② ＝'淘澄'
[掏底] tāodǐ 〔動〕内実を探る. 隠していることを探る.
[掏饭] tāo, fàn (方)＝'吃饭'
[掏粪] tāo, fèn 〔動〕肥こえを取る. [～车]バキューム·カー. [～工] [～工人]清掃労働者.
[掏份子] tāo fènzi 〔連〕(方)みんなで贈り物をするときに、自分に割り当てられた分を出す；〔北京〕. 〈张三～大大方方, 让李四掏三元, 还抠抠搜搜〉張三は自己の出し分を出すのにおうようだが, 李四は3'元'出すのに、けちけちしている.
[掏坏] tāo, huài 〔動〕(方)悪心を出す. 悪巧みをする. 悪い手を使う. 悪さをする. 無理難題を吹きかけて騒ぎ立てる. ＝'调皮捣蛋' 〈那群人专会～, 没有正经的〉あの人たちは悪巧みが得意で、まともなことはしたためしがない.
[掏换] tāohuan (方)＝'淘换'；〔東北〕. 〈咱得～几样药去〉私はいく種類かの薬を探し出さなければいけない.
[掏火棍] tāohuǒgùn 〔名〕(方)火かき棒；〔四川〕. 〈忘了不把～带在身上〉火かき棒を持って来るのを忘れた.
[掏火耙] tāohuǒpá 〔名〕(方)オンドルの中から外へ灰をかき出す道具. ＝'掏耙'；〔東北〕. 〈大嫂子一手提着～找他来了〉兄嫁は火かきを手に彼を捜しに来た.
[掏劲出力] tāo jìn chū lì 〔成〕力を出す. 力を尽くす.
[掏窟窿] tāo kūlong 〔熟〕(方)借金をする；〔北京〕. [～弄洞]あちこち借金だらけにする.
[掏捞] tāolao 〔動〕色を好む. 女色をあさる.
[掏摸] tāomō (又) tāomo 〔動〕① (人の物を)取り込む, 失敬する, かすめとる, 掏する, 盗む, こそどろをする, 不正な手段によって手に入れる. 〈又被这屈镗～了〉また、この屈鏜に盗まれた；(《金瓶梅·90》). 〈夜间出来～些东西〉夜に物を盗みに出てくる；(《京本·15》). ② 恩恵·金銭を求める. ＝'淘摸' 〈～几个钱来〉お金を請うて借りて来る. ③ (白)手で探りとる. (ポケットなどから)探り出す.
[掏弄] tāonong 〔動〕(方)得ようとして求める；〔河北〕. 〈请你去, 一没酒, 二没肉, 只为～你点经验〉あなたをお招きするのは、酒も肉もありませんが、あなたの経験を少し頂きたいからなのです.
[掏钱] tāo, qián 〔動〕現金を取り出す. 金を払う. 金を遣う. 〈自己～吃饭〉自分の金を遣って食事をする.
[掏墙脚] tāo qiángjiǎo 〔熟〕悪質な手段を使って、人や仕事の邪魔をする. 他の組織の人材を引き抜く；'墙脚'は土塀の根本で、基礎のたとえ. 〈我们单位的人手也很紧张, 请你们不要～〉私たちの職場はとても人が少ないから、どうか人を引き抜かないでください.
[掏亲钱] tāo qīnqián 〔熟〕身銭をきる. 自分の金を払う.
[掏屎擦尿] tāo shǐ cā niào 〔成〕大小便の始末をする；子どもを育てるときの苦労をいう.
[掏炭] tāotàn 〔動〕(方)石炭を掘る. 〈爹是～的〉父は石炭掘りであった.
[掏汤饭] tāotāngfàn 〔名〕(方)熱湯またはスープをかけた御飯；(呉).
[掏窝] tāo, wō 〔動〕(白)*巣の中のひなを探り取る.*
[掏窝儿] tāo, wōr 〔動〕一網打尽にする. *根こそぎにする.*

[掏瞎] tāoxiā 〔動〕(方) 根も葉もない話をする. でたらめを言う；〔東北〕.
[掏心] tāoxīn 〔動〕自分の内心から出す. 〈说句～的话〉腹を割った話をする. 打ち明け話をする. [～摸底] 〔成〕(方) 誠意をもって人に対する；〔東北〕. 〈咱们说句～的话〉打ち明け話をしましょう.
[掏心虫] tāoxīnchóng 〔名〕(昆) サンカメイガ；蔬菜さいに付く害虫.
[掏心窝子] tāo xīnwōzi 〔熟〕① 自分の技術や能力をすっかり出す. ② 心の底をさらけ出す. [～的话]打ち明け話. ないしょ話.
[掏严(了)] tāoyán(le) 〔動〕金の工面がつかなくなる. 金につまる. 金で首がまわらなくなる.
[掏腰] tāoyāo 〔名〕ウエスト・ライン.
[掏腰包] tāo yāobāo 〔熟〕① 腰ポケットの金を探る. (転) 自腹をきる. 懐を痛める. 金を出す. 支払う；俗語. 〈今天我～, 请大家吃饭〉今日は私が自腹をきって、みんなを食事に招く. 〈今儿晚上咱请客, 不用大伙～〉今晩は私がごちそうしますから、皆さんにお金を出していただかなくても結構です. ② 人の財布やポケットから掏る；俗語.

[滔](*浛)

tāo あふれる. 充満する. 水が盛んに流れるさま. 水が大いにみなぎるさま. 〈波浪～天〉☞〔語彙〕(☞'滔天').

[滔荡] tāodàng 〔形〕(書) ① 広いさま. ② ゆらゆら揺れ動くさま. 水の盛んに流れるさま. (例) 〈假使是在夏季, 看见了那滔滔荡荡的浊浪, 或许也可以鼓动一下少年人的雄心〉もしそれが夏で、あの滔々とうとうと流れる濁流を見れば、あるいは少年の雄心がかきたてられたかもしれない.
[滔滔] tāotāo 〔形〕(書) ① 水の盛んに流れるさま. 大水が逆巻くさま. 〈江水～不休〉長江の水は滔々とうとうとして尽きない. 〈但见水势～, 一望无际〉水は滔々として流れ、見渡す限り果てしがありません；(《警世·17》). [～不尽]滔々と流れて尽きることを知らないさま. (例)〈我们的队伍, 将有如万里长江～, 永远向前〉我々の隊列は、滔々と流れて尽きることを知らぬあの長江のごとく、永遠に前進し続けるであろう. [～滚滚] 1) 大河の滔々と流れるさま. 2)(転) 立て板に水のように滔々と言いまくるさま；(《兒女·5》). ② (言葉が)次々とよどみなく出るさま. 〈～议论〉議論が続き、やむことがない. 〈我的言辞, 竟至于读熟了的一般, 能够～背诵〉私の言葉を、まるで愛読した本のように、よどみなく暗唱することができた；(《魯·彷·傷》). [～不断]言葉が多くて、つながっていてとぎれないこと. ＝'滔滔不绝' (例)〈～说了一回, 清清楚楚〉滔々とひとしきり述べると、はっきりとしました；(《三俠·5》). [～不绝] 〔成〕弁舌巧みなさま. 立て板に水；(王仁裕《開元天寶遺事》). (例)〈口若悬河, ～〉立て板に水を流すように、滔々とまくしたてる. (例)〈她颇有雄辩的才能, 一开口就～, 论据、论证, 要什么有什么〉彼女にはかなり弁舌の才能があり、口を開くやすぐに滔々とよどみなく語り、論拠·論証など、必要なものは何でもそろっていた. [～汩汩] (-gǔgǔ) 〔成〕話が多くて、切れめがないこと. 立て板に水を流すようにしゃべること. 話をして尽きないさま. 滔々と弁じたてる；もと、水がよどみなく流れること. (例)〈～, 数个不了〉よどみなく、数限りなかった；(《二十年·33》). (例)〈本本源源, ～的告诉母亲一遍〉事の起こりからひととおり、滔々とよどみなく母親に話して聞かせた；(《兒女·12》). [～者天下皆是也] 〔成〕能弁な改革者が天下に満ちている；(《論語·微子》).
[滔天] tāotiān 〔形〕(書) 天にあふれるばかりである. 天にはびこる；波浪·洪水や罪悪·災難などがきわめて大きい形容. 〈波浪～〉波浪が空にあふれんばかり. 〈白玉堂年幼无知, 惹下～大祸〉白玉堂は年若く何も知らぬゆえ、とてつもない大禍を引き起こしました；(《三俠·45》). 〈今尔朱氏凶暴狡猾, 淫恶～〉いま、爾朱氏は凶暴にして狡猾こうかつ、きわめて淫悪いんあくでございます；(《古今·37》). 〈却说樊城周围, 白浪～〉さて樊城のまわりには白波高くうち寄せる；(《三國·74》). [～大罪] 〔成〕天をおおう大罪. この上ない大罪；罪悪のきわめて大きい形容；(例)〈我究竟不知晴雯犯了何等～〉結局のところ晴雯がどんな大罪を犯したのか見当がつかぬ；(《紅樓夢·77》). [～罪行] [罪恶～] [罪行～] 〔成〕天にまであふれるような大きな罪行. 大罪行. 極悪非道の犯罪行為.

[慆]

tāo ① 娯楽. 楽しむ. ② 疑わしい. 疑う. 疑惑を持つ. ③ なくなる. 消えうせる. 過ぎ去る.

[慆慆] tāotāo 〔名〕長い間. 久しい間. [～不归] 〔成〕久しく家を離れている.
[慆心] tāoxīn 〔動〕(書) 人を喜ばせる.
[慆淫] tāoyín 〔動〕放蕩ほうとう生活を送る.

[幍]

tāo ① 帽子. ② ＝'绦'

[涛](濤)

tāo 大波. 〈～声〉(-shēng) 波の音. 〈惊～骇浪〉恐ろしい大波；激しい闘争のたとえ.

[焘(二)](燾)

tāo 人名用字. ／(一) dào

[韬](韜、弢)

tāo ① 弓や剣の袋·カバー. ② 隠す. 包み隠す. 隠れる.

[韬笔] tāobǐ 〔動〕(書) 筆をしまう. 筆を折る；物を書くのをやめる.
[韬弓] tāogōng 〔動〕(書) 弓を入れ物に入れる.
[韬光] tāoguāng 〔動〕(書) 光を隠す. 光を隠して外に現さない. (転) 才能を隠して、人に知らせない. 〈圣人～〉聖人は自分の才徳を隠して外に現さない；(昭明太子《陶靖節集序》). [～灭迹]身を隠し、姿をくらます. (例)〈～, 易姓变名〉身を隠し、姿をくらまし、姓を変え、名を変える；(《靈應》). [～养晦]才能を隠して人に知らせない；(《蕩寇志·76》).
[韬晦] tāohuì 〔動〕(書) ①隠居して名声を求めない. 行方をくらます. 〈只是一时没有机会, 只得闭门～〉しかしすぐには機会が得られず、ただ門を閉めて、身をひそめているよりしかたなかった；(《二十年·1》). ② (はっきり表面に出さず)包み隠す. [～之计] 〔成〕姿を隠し、情勢の変化を待つ策；(《三國·21》).
[韬略] tāolüè 〔名〕(書) ① 《六韜》と《三略》；ともに古代の兵法書. (転) 用兵の策をいう. 兵法. 軍事の才. 戦争のはかりごと. また一般に計略·策略を指す. 〈招弟很有～似的说〉招弟は策略ありげに言った. 〈乃自荐素谙～, 愿往淮扬招兵破贼〉そこでみずから用兵の策に明るいので、淮揚に行って賊を破りたいと申し出た；(《古今·22》). 〈渊深通～, 善晓兵机〉(夏侯)淵は兵書に通暁し、用兵の機微に明るい；(《三國·70》). ② 大事を処理する才.
[韬钤不戒] tāo qián bù jiè 〔成〕兵法を心に銘記しないこと；'韬钤'は古代の兵書の《六韜》と《玉鈐》で、兵法の意.

[饕]

tāo ① [饕酣] (tāohān) 〔動〕(書) 飽くことなくむさぼり飲む. ② [饕戾] (tāolì) 〔動〕(書) むさぼりもとる；また同上の人を指す. 〈豺狼～〉ヤマイヌかオオカミのようにむさぼる貪欲どんよくな人. ③ [饕餮] (tāotiè) 〔名〕(書) 古代の伝説上の凶悪な獣；古代の銅器には多く頭部の形を彫り装飾とする. 〈～纹〉(-wén) (銅器·鉄器の)饕餮紋とうてつもん. (転) 1) 凶悪な人. 2) 口の卑しい人. 〈～之徒〉大食漢. 貪欲な人.

[匋]

táo ＝'陶(一)①'

[洮]

táo ① 〔形〕(方) 少し湿っている. 湿っぽい；(呉). 〈黄梅天房间里～得来〉梅雨時は部屋の中がひどくじめじめする. ② ゆすぐ. 〈～汰〉(-tài) 同上. ③ [洮河] (Táohé) 〔名〕川の名；甘粛省. 〈～砚〉(-yàn) 洮河で採れる石でつくる有名な硯すずり.

[鲦]

táo (魚) ボウウオ. 〈～鱼〉(-yú) 同上.

[逃](迯)

táo ① 〔動〕逃げる. 逃走する. 〈追歼～敌〉逃げる敵を追撃して殲滅せんめつする. 〈梅女士急步～进了自己的卧室〉梅女史は急いで自分の寝室へ逃げ込んだ. ② 〔動〕逃れる. 避ける. 〈～荒〉☞〔語彙〕. 〈三涂地狱苦难～〉三途さんずの地獄の苦しみは逃れがたい；(《清平·張子房》). ③ 〔名〕姓.

[逃奔] táobèn 〔動〕(他所へ)逃亡する、逃げ出す. 〈～到江南〉江南へ逃亡する. 〈～他乡〉他郷に逃れる. 〈荒年岁月, 难以餬口, 只好拖儿带女～他乡〉飢饉ききんの年は食っていけないので、やむなく女·子どもをつれて他郷に逃げだす.
[逃避] táobì 〔動〕(いやなこと·かかり合いになりたくないことなどを)避ける. 逃亡する. 逃避する. 逃げ隠れる. 〈～斗争〉闘争を避ける. 〈～现实〉現実から逃避する. 〈～困难〉困難を避ける. 〈～责任〉責任を逃れる. 〈～国外〉国外に逃れる. 〈～兵役〉兵役を忌避する. 〈他只不过为的怕人批评才勉强地～着她〉彼はただ人にとやかく言われるのがいやだったから、無理して彼女を避けていただけなのだ. 〈只怕他儿子知风～, 却又费力〉彼の息子がうわさを耳にし、逃げ隠れしたら、それこそめんどうになって困るだけだ；(《古今·40》).
[逃兵] táobīng 〔名〕① (軍) 逃亡兵. 逃亡者. 脱走兵. 脱艦者. 戦線離脱者. 〈难道枪决～吗?〉まさか逃亡兵を銃殺するのではあるまい. ② 職場離脱者；困難などを恐れて自分の持ち場を離れたもの. つらくて職場から出ていく人.
[逃不出] táobuchū 〔動〕逃げ出せない. ↔'逃得出' 〈总～这个火坑去〉どうしてもこの苦しみから逃げ出せない. [～手心儿] 〔熟〕手のうちから逃げ出せない. 支配から逃れられない. (例)〈她得松一把, 紧一把, 叫他逃不出她的手心儿去〉彼女は手綱を緩めたり引き締めたりして、彼を自分の手から逃げ出せないようにしなければならない.
[逃不了] táobuliǎo ↔'逃得了' 〔動〕① 逃げきれない. ② 逃げるようなことはない.
[逃不脱] táobutuō 〔動〕逃げ出せない. 逃れられない. ↔'逃得脱' 〈四面都是敌人, 任他插翅也～〉四方はみな敵であるから、羽があっても逃げ出せない.
[逃禅] táochán 〔動〕① 酒を飲んで仏教の戒律に背く. ② 儒家が仏教を学ぶ.
[逃出虎口] táo chū hǔ kǒu 〔成〕虎口ここうを逃れる. 大きな危険から脱する. 九死に一生を得る；'又入狼窝'と続くこともある. ＝'虎口逃生'
[逃窜] táocuàn 〔動〕逃走する. すきのある方に逃げる. 逃亡する. 〈敌方狼狈～了〉敵はほうほうの体ていで逃亡した.
[逃大造] táo dàzào 〔熟〕(仏) 人の世を逃れる. 〈～, 出尘网, …〉人の世を逃れ、名利声色を脱して、…；(《紅樓夢·28》).
[逃遁] táodùn (書) ＝'逃跑', '逃避' 〈～世外〉この俗世から身を隠す.

〈仓皇～〉あたふたと逃げる.〈无可～地现出了原形〉逃げ隠れるすべもなく正体を現した.〈觉新连忙～似地说〉覚新は急いで逃げるように言った.

〔逃反〕táofǎn〔動〕戦乱や匪賊などの難を逃れるためよそへ逃亡する.動乱を避け逃げる.兵変を逃れる.

〔逃犯〕táofàn〔名〕逃亡犯.脱走犯.

〔逃光(了)〕táoguāng(le)〔動〕逃げてだれもいない.きれいに逃げる.すっかり逃げてしまう.

〔逃荒〕táo，huāng〔動〕食糧不足である土地から離れる.飢饉のために他郷に逃れる.災害・不作により、他郷へ逃れる.〈她才随着几个～的到了这里〉彼女は避難民についてここへやって来たのだ.

〔逃会〕táo，huì〔動〕会議をすっぽかす.

〔逃汇〕táohuì〔動〕不法な手段で国家の外貨管理を逃れる.

〔逃婚〕táohūn〔動〕結婚を破談にする;婚約したが結婚しようとしない.

〔逃嫁〕táojià〔動〕①嫁入りを嫌って逃げる.②夫を捨て、よそに嫁ぐ.

〔逃军〕táo，jūn〔動〕軍隊から逃亡する.

〔逃开(了)〕táo，kāi(le)〔動〕①(その場から)逃げて離れる.②離脱する.③逃避する.

〔逃课〕táo，kè〔動〕授業をサボる.学校をサボる.無断で学校を休む.ずる休みする.＝'逃学'〔名〕(táokè)授業を抜け出すこと.エスケープ.

〔逃溃〕táokuì〔動〕⑮逃走する.敗走する.〈诈为贲军～，袭取其城〉賁軍は敗走したかのように偽って、その城を襲撃して奪取します;(《古今・37》).

〔逃了初一〕táole chūyī〔諺〕(‘逃不了月半’と続き)一日には逃れても、月半ばは逃れることができない.喩どうしても決着をつけなければならない日がある.

〔逃离〕táolí〔動〕出奔する.逃げる.〈～家乡〉郷里を出奔する.〈一番紧张的～，又一番欢腾的嬉戏，我们都感到乏了〉ひとしきりの緊張した逃亡、またひとしきりの喜びにわきあふれた戯れで、私たちは二人とも疲労を感じた.

〔逃路〕táolù〔名〕逃げ道.〈瞒心昧己的故意造出来的一条～〉良心に背き、みずからをくらまして、つくり出した一本の逃げ道;(《魯・吶・端》).

〔逃禄〕táolù〔動〕⑮俸禄などを辞退する.〈昔贤曾～〉昔の賢人は俸禄を辞退したことがある.

〔逃名〕táomíng〔動〕①名の出ることを避ける.②⑮功名から逃避する;出仕・任官を望まない.〈山前山后庄户，也有晓得庄生是个～的隐士，来吊孝的，到底不比城市热闹〉山のまわりの家々にも荘生が功名を望まぬ隠者であることを知って、弔問に訪れるものがあり、とうとう町のにぎわいどころではなくなりました;(《警世・2》).

〔逃命〕táo，mìng〔動〕命拾いする.生き延びる.自分の安全を保つ.生命の危険から逃れる.〈我不能丢开她，只顾自己～〉私は自分が生き延びることだけ考えて彼女を見放すことはできない.〈他们依照着将军们的命令，什么都丢掉，只顾～〉彼らは将軍たちの命令に従い、なんでも捨て去って、ただ生命の危険から逃れることを考えた.〈快些随我来～！〉急いで私といっしょに逃げるのです;(《醒世・15》).〈我敌不过他，只是～的好〉私は彼にかなわない、ただただ逃げるのがよい;(《元曲・楚昭公・2》).

〔逃难〕táo，nàn〔動〕避難する.災難を避けるために別の所に逃げ出す.〈要～，你不能一个人逃，不顾我们母子死活！〉逃げるにしたって、私たち母子の死活を顧みないで、あなた一人で逃げられませんよ.〈夜间枪声很密的时候，城里的居民差不多家家都出门～〉夜、銃声が激しくなると、町の人々はほとんど家を出て避難した.〈触犯了汉末帝，～天涯〉漢の末帝を怒らせたために難を避けようと空の果てまで逃げる;(《警世・21》).

〔逃匿〕táonì〔動〕⑮逃げ隠れる.逃げて身を潜める.〈现今葛瑶明禀报山中，说绿鸭滩渔户不知为何俱各～了〉今、葛瑤明は山に緑鴨灘の漁師どもがどういうわけかみな逃げて隠れてしまったと報告した;(《三俠・94》).〈官府疑蒯公子～，人命真情，差人雪片下来提人〉役所は蒯公子が逃げて身を隠したのは、殺人事件が事実だからではないかと疑い、捕らえるべく大勢の者をさしむけました;(《警世・18》).

〔逃跑〕táopǎo〔動〕逃亡する.逃避する.逃走する.逃げ去る;不利な環境あるいは事物を避けるためにそこから急ぎ離れる.〈敌人看形势不妙，急急忙忙～了〉敵は形勢が悪いとみるや、あわてふためいて逃げて行った.〔～主义〕敗北主義.逃亡主義.

〔逃散〕táosàn〔動〕逃亡四散する.逃げて散り散りになる.〈四处～〉クモの子を散らすように逃げる.〈苏峻乱，诸庾～〉蘇峻が謀反したので、庾の一族は逃亡四散した;(《世説新語・任誕》).

〔逃生〕táoshēng〔動〕(危険を脱して)生き延びる.〈解放前，山东、河北一带的破产农民下关东～的年年都有〉解放前、山東・河北一帯の土地・田畑を失った農民の中には、山海関を越え東北地方に行って生き延びようとする者が毎年いた.〈如今大王遭此大变，我也无可托付，惟有这双儿女交给你二人，趁早～去罢！〉今、主人がたいへんな目に遭われ、私には対処するすべもなく、この二人の息子と娘をそなたたち二人に預けるだけです、早いうちに逃げておくれ;(《三俠・116》).〔～不避路，到外便为家〕〔諺〕困っているときは、えり好みしないことのたとえ;(《水滸・3》).〔死里～〕〔成〕九死に一生を得る.

〔逃生子〕táoshēngzǐ〔名〕〈方〉〈罵〉＝'私生子';(満江.又白).

〔逃世〕táoshì〔動〕隠居して俗世と交わらない.世を避けて静かに住む.

〔逃税〕táo，shuì〔動〕脱税する.〈提防～〉脱税を防止する.

〔逃死〕táosǐ〔動〕災害からの死を逃れる.危険を逃れ命を全うする.

〔逃脱〕táotuō〔動〕①逃走する.脱出する.②逃げる.逃れる.脱け出す.脱却する.〈～责任〉責任から逃れる.

〔逃亡〕táowáng〔動〕①逃走して流浪する.〈这种～的生活的确也是很难堪的，…〉この流浪の生活もまたたいへんに耐えがたいものだったが、….②逃亡する.〈～国外〉海外に亡命する.〔～曲〕〔音〕とん走曲.フーガ.〔～者〕逃亡者.

〔逃席〕táo，xí〔動〕①(宴席で酒を勧められるのを嫌い)逃げ出す.②(人に言えぬ原因で)宴席の途中、無断で帰る.宴会をこっそり抜け出す.〈有两位委员便中途逃了席〉お二人の委員が途中で席を抜け出した.〈三杯两盏，逃了席就走〉ほどほどで席をはずし、無断で出ます;(《二拍・28》).

〔逃刑〕táoxíng〔動〕刑罰を逃れる.逃亡し、刑の執行を逃れる.〈有罪不～〉罪があればその刑罰を逃れない;(《左傳・襄公3年》).

〔逃凶〕táoxiōng〔名〕⑮逃走犯人.〈逃得来的个～！〉逃げて来た罪人だ;(《老残・20》).

〔逃学〕táo，xué〔動〕学校をサボる.授業をサボる.勉強を怠ける.〈这孩子从小就～〉この子は小さい時から勉強がいやで怠けていた.〈你～，我要去告诉爹〉授業をサボっていると、父さんに言いつけるよ.

〔逃逸〕táoyì〔書〕＝'逃跑'〔～无踪〕〔成〕逃げ去って行方がわからない;(《北史》).

〔逃狱〕táo，yù〔動〕脱獄する.〈好像是一个～的犯人〉脱獄した犯人のようだ.

〔逃债〕táo，zhài〔動〕借金の取り立てから逃れる.

〔逃之夭夭〕táo zhī yāo yāo〔成〕逃げるという意;ユーモラスな言い方.しりに帆をかける.さっさといなくなる.さっさと雲隠れする.風をくらって逃げる.《詩経・周南・桃夭》に'桃之夭夭'とあるのをもじったもの.'桃'と'逃'は同音.この場合'夭夭'は意味がない.〈老张乘着机会～了〉老張は機を見て、さっさと姿を消した.〈李保看此光景，竟将银两包袱收拾收拾，～〉李保はこのようすを見ると、なんと銀子の包みを片づけて逃げだしました;(《三俠・6》).

〔逃走〕táozǒu＝'逃跑'〈林先生～的新闻传遍了全镇〉林先生が逃げたというニュースは村じゅうに広まった.〈马上起了猫叫，接着又听见猫～的声音〉すぐにネコの鳴き声がして、続いてまたネコの逃げる音が聞こえた.〈贾石又苦口劝他弟兄二人～〉賈石はまたしきりに彼ら兄弟二人に逃げるよう忠告した;(《古今・40》).〈不如共你～了罢！〉おまえといっしょに逃げるのがいちばんだ;(《清平・陳巡検》).〔～鳗鱼背膀大〕〔諺〕逃げたウナギに小さいのはない.逃がした魚は大きい.

〔逃罪〕táo，zuì〔動〕法から逃れる.罪から逃れる.

〔咷〕

táo 大いに泣く.号泣する.〈～号〉(-háo)同上.

〔駣〕

táo 3，4歳のウマ.

〔桃〕

táo ①〔植〕モモの木.〈～树〉同上.②(～子・儿)*〔名〕モモの実.③(～儿)〔名〕形がモモに似ているもの.〈棉花～儿〉ワタの実.〈寿～〉誕生祝いに用いるコムギ粉で作ったモモの形をしたもの.④〔名〕姓.

〔桃板〕táobǎn〔名〕〈方〉薄く切って加工したモモ;(閩).

〔桃虫〕táochóng〔名〕〈鳥〉ミソサザイ.＝'鹪鹩'

〔桃儿七〕táo'érqī〔名〕〈植〉トウミヤオソウ;メギ科.

〔桃符〕táofú〔名〕古時、2枚のモモの木の板を門の両側に掛け、そこに門神や門神の名を書いた魔よけ.後、そこに'春联'をはったことから、'春联'の意にも用いられる.〈新油了～，焕然一新〉'桃符'には新たに油を塗ったので、見違えるようになりました;(《紅樓夢・53》).〔～更新〕〔～换旧〕〔成〕新年に旧年の'春联'を新しくする;モモの木で作った魔よけのお守りを新しいのに取り替えること.喩新しい時代を迎える.

〔桃脯〕táofǔ〔名〕〈食〉砂糖漬けの干しモモ.

〔桃干〕táogān〔名〕〈食〉モモの果肉の干したもの.干しモモ.

〔桃核雕〕táohédiāo〔名〕モモのさねに彫刻したもの;山東省濰坊市特産の民間工芸.

〔桃核儿〕táohér〔名〕モモの種.

〔桃红〕táohóng〔名〕ピンク.薄紅色.桃色.〈～裙子〉ピンクのスカート;(《金瓶梅・3》).

〔桃红柳绿〕táo hóng liǔ lù〔成〕モモの花が咲き、ヤナギが芽ぶく;春の自然の美しさの形容;(《元曲外・符金錠・1》).

〔桃红色〕táohóngsè〔名〕桃色.

[桃弧棘矢] táo hú jí shǐ〔成〕モモの木で作った弓とイバラの矢;古代、邪気や病気をはらうと信じられた;(《左傳·昭公4年》).

[桃花(ㄦ)] táohuā(r)〔名〕①モモの花;花暦は3月.〔～三月开,菊花九月开,各自等时来〕〔諺〕モモの花は陰暦の3月、キクの花は9月に咲くように、どれも時季の到来を待たねばならない.喩何事もその時期が来るまではどうにもならないものである. ②女性の美貌ぼうの形容.〈面似～〉花のかんばせ.〔～薄命〕〔成〕1)美人の不幸をいう. 2)悪い運命で妓女ぎじょに落ちること;(《燕子箋·寫像》).〔～脸〕美しい女性の顔.〔～眼〕色っぽい目つき. ③男女の恋.男女関係.〔～案〕桃色事件.〔～梦〕恋愛の境地.

[桃花棒] táohuābàng〔名〕魚コウテイニゴイ.

[桃花虫] táohuāchóng〔名〕虫ミカンハンモグリガ.

[桃花癸] táohuāguǐ〔名〕月経をいう.

[桃花浆] táohuājiāng〔名〕方ブタの血を混ぜたどろどろの土;れんがを積み、固めるのに用いる;北京.

[桃花马] táohuāmǎ〔名〕白毛に赤いまだらのあるウマ.

[桃花面] táohuāmiàn〔名〕①モモの花のように美しい顔;婦人の顔だちの美しい形容. ②紅で化粧した顔;隋の文帝の時代、宮廷で. ③酒を飲んだ後の赤ら顔.

[桃花ㄦ雪] táohuārxuě〔名〕方陰暦3月に降る雪;北京.

[桃花水] táohuāshuǐ ＝'桃花汛'

[桃花心木] táohuāxīnmù〔名〕植マホガニー;センダン科.

[桃花星] táohuāxīng〔名〕易の占いで女性に関する凶をいう.

[桃花(ㄦ)癣] táohuā(r)xuǎn〔名〕多く若い娘の顔に出来るたむし·白癬はくせんの類;モモの花の咲く時期に多いのでいう.注次例は異本では'杏癍癣'とする.〈两腮作痒,恐又犯了～〉両側のほおが痒かゆいが、またたむしが出来たのだろう;(《紅樓夢·59》).

[桃花汛] táohuāxùn〔名〕春の出水.春の満水;黄河の水かさが増すこと.モモの花が盛りのころ起きるところから.〈来年三月～,夺取罗袍转故乡〉来年の3月、'桃花汛'のころ、羅紗らしゃの'袍'を着て故郷に戻ります;(《古今·11》).

[桃花鱼] táohuāyú〔名〕魚①オイカワ. ②ハヤ.

[桃花源] táohuāyuán〔名〕桃源郷.理想郷.ユートピア.喩世を避けて隠居することをいう;晋·陶潜《桃花源記》に基づく.

[桃花运] táohuāyùn〔名〕①方女色の運.愛情面での好運.男女の巡り合い;四川.〈他交了～〉彼に恋が巡ってきた.〈就是走～,我也舍不得那两个孩子!〉たとえ愛情運が向いていても、私はやはりあの2人の子どもは捨てられない. ②広く好運を指す.〈他的小说现在交了～〉彼の小説は今うけている. ③旧不運.凶運.

[桃花妆] táohuāzhuāng〔名〕厚化粧.

[桃酱] táojiàng〔名〕モモジャム.

[桃胶] táojiāo〔名〕モモの樹脂;中医では伝染病の治療に用いる.

[桃金娘] táojīnniáng〔名〕植テンニンカ.＝'桃娘'

[桃来李答] táo lái lǐ dá〔成〕人がモモを贈ってくれると、これにスモモを贈ってこたえる;互いの贈答をいう.

[桃榄] táolǎn〔名〕植アカテツ;アカテツ科.

[桃李] táolǐ〔名〕モモとスモモ.喩教え子のたとえ.門下生.〔～不言,下自成蹊〕〔～无言,下自成蹊〕〔諺〕桃李とうりもの言わざるに,下おのずから蹊けいをなす;人に接するに誠実であれば、人は感動しその人を慕うものである;(《史記·李將軍列傳》).〔～满门〕〔～盈门〕〔成〕門下に学生が満ちる.〔～满天下〕〔成〕教え子·弟子が全国いたるところにいる;《資治通鑑·唐則天皇后久視元年》に'天下桃李,悉在公门'とある.例〈陶老师教了几十年书,真可谓～了!〉陶先生は何十年と教えたので、それこそ門下生が天下に満ちているというべきだ.〔～树〕モモ·スモモの木.〔～争芳〕〔～争妍〕〔成〕モモとスモモの花が競い合って咲く.多士済々せいせいなこと.〔～之教〕〔成〕師の教えを受けること;(《牡丹亭·5》).〔～之年〕〔～年〕若い年.芳年;16歳から20歳まで.例〈其人正值～〉あの人はちょうど青年期だ.

[桃脸蝉发] táo liǎn chán fà〔成〕顔はモモの花のようで、髪はセミの羽のようである;女子の顔や髪の美しさをいう;(《大唐三藏取經詩話·10》).

[桃柳烂漫] táo liǔ làn màn〔成〕モモの花とヤナギの木が互いに映じて美しいこと;(《陶庵夢憶·日月湖》).

[桃柳争妍] táo liǔ zhēng yán〔成〕モモの花とヤナギの枝が互いに美しさを競っている;(《儒林·14》).

[桃毛] táomáo〔名〕モモの皮の上の毛.

[桃梅] táoméi〔名〕木についたまましぼんだモモ.

[桃木] táomù〔名〕モモの木;材木としての.〔～梳子〕同上の木ぐし.

[桃娘] táoniáng〔名〕植テンニンカ.

[桃ㄦ] táor〔名〕モモの実;北.注南方では'桃子'とも.〔～不该李ㄦ该〕〔諺〕モモの所で借りなければ、スモモの所で借りる.喩諸方で借金して回る.〔～南瓜〕観賞用のウリ.

[桃瓤] táoráng ＝'桃仁(ㄦ)'

[桃仁(ㄦ)] táorén(r)〔名〕①モモの種のさね. ②クルミのさね. ③中薬桃仁とうにん;モモの類の種子.浄血·通便薬.

[桃腮] táosāi〔名〕喩美しい容貌ようぼう.〔～带靥〕ほおはモモの花のようで、えくぼがある;女子の美しくかわいいのをいう;(《兒女·4》).

〔～添晕〕〔～微晕〕〔成〕美しくかわいらしい顔に赤みがかかってくる.ふっくらしたほおが赤くなる;女性の表情にほのかにみえる恥じらい.〔～香颊〕〔～杏脸〕〔～杏眼〕〔成〕美人の顔だちのたとえ.女子の美しくかわいらしい容貌.

[桃三梨四] táo sān lí sì ＝'桃三李四'〔諺〕モモの木は植えてから3年、ナシは4年で実を結ぶ;農諺のうげん.〈～,大伙算算看〉モモは3年、ナシは4年、みんなちょっと勘定してみてくれ.

[桃三李四梨五年] táo sān lǐ sì lí wǔ nián〔諺〕('枣树当年好还钱'と続き)モモは植えてから3年、スモモは4年、ナシは5年で実がなり、ナツメは植えた年に実がなり、金が返せる.

[桃色] táosè〔名〕①薄紅色.ピンク. ②喩みだらな男女関係.〔～案件〕色恋にかかわる事件.〔～纠纷〕色恋ざた.〔～事件〕色恋ざたの事件.〔～新闻〕艶聞えんぶん.

[桃觞] táoshāng〔名〕雅誕生祝いの酒席.＝'桃酌'

[桃黍] táoshǔ〔名〕方植コーリャン.＝'秫黍';陝北方言.

[桃树] táoshù〔名〕モモの木;樹木としての.

[桃丝竹] táosīzhú〔名〕植タケの一種;入れものを作るのに使用する.

[桃酥] táosū〔名〕コムギ粉·バター·砂糖·ふくらし粉をまぜ合わせ、焼いて作った甘い菓子.

[桃缩叶病] táosuōyèbìng〔名〕農モモの縮葉病.

[桃香] táoxiāng〔名〕白モモの香り.

[桃杏花] táoxìnghuā〔名〕モモやアンズの花.

[桃羞杏让] táo xiū xìng ràng〔成〕モモやアンズもその美しさにみずから恥ずかしく思う;女性の美貌を形容していう;(《紅樓夢·27》).

[桃汛] táoxùn ＝'桃花汛'

[桃蚜] táoyá〔名〕虫モモアカアブラムシ.

[桃夭之化] táo yāo zhī huà〔成〕年ごろも釣り合いもよい結婚をいう;(《詩經·周南·桃夭序》).

[桃叶] táoyè〔名〕モモの葉.〔～橹〕植キョウチクトウ.〔～珊瑚〕植タイワンアオキ.アオキ;ミズキ科.〔～苷〕医アウクビン.〔～卫矛〕植マユミ.

[桃靥] táoyè 雅＝'桃腮'

[桃仪] táoyí〔名〕雅誕生日に贈るご祝儀.

[桃园] táoyuán〔名〕モモ畑.

[桃源] táoyuán〔名〕桃源郷.世外の楽園.＝'世外桃源'

[桃月] táoyuè〔名〕雅陰暦3月をいう.

[桃枝] táozhī〔名〕タケの名;皮が赤くむしろなどを編むのに用いる.

[桃之夭夭] táo zhī yāo yāo ＝'逃之夭夭';'桃'と'逃'は同音.〈就这样在那ㄦ住了有一个礼拜光景,…又只好'～'了〉こうしてそこに一週間ばかり泊まったが、…また韋駄天いだてん走りに逃げるより仕方なかった.〈侯夜静更深,将店中资本席卷,双双的～〉人々が寝静まるのを待って店の金をすっかり巻き上げて、二人そろって雲隠れした;(《醒世·3》).

[桃酌] táozhuó ＝'桃觞'

·[桃子] táozi〔名〕モモの実;もと北.〔～夹头〕機キャリヤー.ケリ.ドライビング·ドッグ.☞'桃ㄦ'

[桃樽] táozūn〔動〕誕生日に賓客を宴席に招く.

[桃]

táo〔桃黍〕(táoshǔ)〔名〕コーリャン.＝'秫黍'

[陶㊀]

táo ①陶器.〈彩～〉彩陶.〈白～〉白陶.白色土器.殷代の白色精緻せいちな土器. ②陶器を作る. ③教育する.〈熏～〉薫陶. ④うっとりとするさま.〈～醉〉〈～然〉☞語素. ⑤〔動〕方だれにも教わらず独習する;四川.〈～手艺〉技術を独習する. ⑥〔名〕タウ;ギリシャ文字T.〔名〕姓.//㊁ yáo

[陶彩] táocǎi〔名〕陶彩.

[陶场] táochǎng〔名〕陶工の仕事場.

[陶车] táochē〔名〕ろくろ;陶磁器の成型機.

[陶成] táochéng 方〔名〕①数.＝'数目';閩. ②限度.＝'限度';閩. ③節度.道理.きまり.＝'规矩','道理';閩. ④見込み.将来性.(発展する)前途.気概;閩.〔動〕不当な利益を得る;閩.又白.〈～几个嫖赌本钱〉花代や賭け事の元手をいくらか稼ぐ;(《蕩寇志·120》).

[陶瓷] táocí〔名〕陶器と磁器.陶磁器.セラミック.〔～材料〕金属と非金属の化合物の総称;多く高温に耐える酸素·炭素·窒素·ケイ素などの化合物を指す.〔～万〕機ストウパロックス.〔～电容器〕電磁器コンデンサー.セラミック·コンデンサー.〔～封装〕電セラミック·パッキング.〔～工业〕窯業ようぎょう.〔～夹板〕機クリート.〔～滤波器〕電セラミック·フィルター.〔～器〕陶磁器.瀬戸物.〔～砂轮〕機焼きと石.〔～涂层〕化セラミック·コーティング.セラミック·コート.〔～印刷〕印陶器印刷.〔～制品〕機窯業製品.

[陶诞] táodàn〔動〕雅①欺きいつわる.〈～突盗〉欺きいつわり、強奪する;(《荀子·榮辱》). ②だます.

[陶工] táogōng〔名〕陶工.

[陶棺] táoguān〔名〕陶棺;考古学上の.

[陶管] táoguǎn〔名〕建土管.＝'缸管'

[陶泓] táohóng〔名〕陶製のすずり.

[陶化] táohuà〔動〕雅影響を及ぼして感化する.＝'陶染'

［陶化砖］táohuàzhuān〔名〕陶化れんが.
［陶匠］táojiàng〔名〕陶工. 陶器を作る職人. ＝'陶人'
［陶钧］táojūn ㊀〔名〕陶器を作るろくろ.〔動〕人材を作りあげる.
［陶粒］táolì〔名〕㊎ セラムサイト；人工軽量骨材の一つ. 砂利の代わりにセメントに混ぜる.
［陶器］táoqì〔名〕陶器. 陶磁器.［～窑］陶器の窯元.
［陶情］táoqíng ㊀〔名〕楽しみ. 〈宿娼聚賭是～〉私娼をかくまい博徒を集めるのに夢中になる；(《紅樓夢·93》).〔動〕①(人の思想·性格を)陶冶する, 薫育する. 〈莳花养鱼可以～悦性〉花を植えたり、魚を飼ったりすれば、思想や性格を陶冶することができる. ②楽しむ.
［陶犬瓦鸡］táo quǎn wǎ jī〔成〕陶製のイヌと素焼きのニワトリ；実際の役にたたないもののたとえ.
［陶然］táorán〔形〕㊀のびやかなさま. 楽しむさま. うっとりとするさま. 陶然たるさま. 〈～微醉〉一杯機嫌. 〈我的灵魂, 早已～沉醉〉私の魂は早くも陶然と酔いしれた.
［陶染］táorǎn〔動〕㊀感化する. 〈頗为凡人所～, 肆欲轻言, 不修边幅〉ひどく凡人に染まって、やたらと軽率なことを言い、体裁を飾らない；(《顔氏家訓·序致》).
［陶熔］táoróng〔動〕徐々に教育を施し人物をつくる. 教えこむ. 教えならす. 薫陶する. 〈一年的水磨工夫才～得姑娘这等幽娴贞静〉一年にわたってこつこつと続けてきた努力が実って、ようやく彼女をここまでしとやかで貞淑にさせることができた；(《兒女·25》).〔名〕㊀薫育. 〈受老师一番～, 庶几将来可以稍为懂得做人的道理〉先生の薫育を受け、将来、人としての道をいささかなりともわきまえられたらと思います；(《官場·52》).
［陶石］táoshí〔名〕①陶石. ②㊎陶石.
［陶陶］táotáo〔形〕㊀楽しむさま. 楽しいさま. 〈晨～兮暮熙熙〉朝もうれしい, 暮れも楽しい；(《湘中》).［～然］心なごむさま.［其乐～］楽しむさま.
［陶土］táotǔ〔名〕㊎カオリン. 陶土. 白土. クレー.
［陶瓦］táowǎ〔名〕陶土製のかわら.
［陶文］táowén〔名〕古代の陶器にしるされた文字；考古学上の.
［陶兀］táowù〔形〕㊀酒に酔って、勝手気ままである.
［陶写］táoxiě〔動〕㊀①(思想·性格を)陶冶して憂うつを晴らす. 〈正賴丝竹～〉今、弦楽器や管楽器によって性格を陶冶して、憂さを晴らしているところです；(《晋書·王羲之傳》). ②心情を吐露して書く. 〈或者作个词章, 也可以～～自己的性情〉あるいは詩文を作るのにも自分の心情を十分書き表すことができます；(《二十年·10》).
［陶砚］táoyàn〔名〕陶製のすずり.
［陶养］táoyǎng〔動〕教育する. 育成する. 〈他是在药店里面～出来的〉彼は薬屋で教育を受けたのだった.
［陶窑］táoyáo〔名〕陶窯；考古学上の.
［陶冶］táoyě〔動〕㊀①陶器を造る. ②金属を精錬する. ③(人の思想·性格を)陶冶する. 人材を養成する. 〈这一切都坚固了他的信心, ～了他的灵魂〉このすべては彼の信念を固くし、彼の魂をみがいた.
［陶衣］táoyī〔名〕泥漿でい.
［陶俑］táoyǒng〔名〕陶俑；古代の副葬用陶器の人形. 埴輪.［出了土的～］〔歇〕出土した陶俑. ㊗(‘总算见了天日’と続き)天日を仰ぐことができた；日の目を見ることができたの意.
［陶渣］táozhā〔名〕㊎シャモット.
［陶甄］táozhēn〔動〕㊀人材を養成する. 人間を形成する. 教化する.
［陶真］táozhēn〔名〕宋代、杭州の盲女が古今の小説·講談を方言で語るもの. ＝'淘真'
［陶枕］táozhěn〔名〕陶枕；考古学上の.
［陶制管］táozhìguǎn〔名〕㊎陶管.
［陶朱］Táo-Zhū〔名〕春秋時代, 越王勾践に仕えた范蠡のこと. 後に陶へ行き、朱公と改名、商人となり、富豪として知られる. 〈仿佛～, 可不是富人?〉まるで陶朱公みたいに金持ちではないか；(《金瓶梅·53》).［～之富］〔成〕巨万の富.
［陶铸］táozhù〔動〕㊀①陶器を造る. 金属の器物を鋳造する. ＝'陶冶①' ②＝'陶甄'
［陶砖］táozhuān〔名〕陶土製のれんが. 粘土製のれんが.
［陶醉］táozuì〔動〕㊀陶酔する. うっとりする. 〈我被这动人的情景～了〉私はこの感動的な情景にうっとりさせられた. 〈～在欢乐之中〉歓喜に酔う. 〈他～了, ～在一个少女的爱情里〉彼は陶酔した、一人の少女の愛情の中で陶酔した. 〈总之, 你可以看出他是在怎样地自我～〉つまり彼がいかに自己陶酔しているかがわかる. 〈整天自我～的唱歌〉一日じゅう自己陶酔して歌を歌っている.

［淘］

táo ①〔動〕とぐ；混じっている雑物を洗い流す. 〈～米〉コメをとぐ. 〈～金〉洗って砂金を取り出す. ②〔動〕泥·砂·かすなどを取り除く. さらう. 〈～井〉井戸をさらう. 〈～茅厕〉便所をさらう. ③〔形〕㊄いたずらである. わんぱくである；北京, 東北. 〈～得很〉とてもいたずらだ. 〈这孩子真～〉この子は本当にわんぱくだ. 〈这孩子才叫～呢〉この子ときたらそれこそわんぱくな子だ. ④気苦労する. 〈～神〉☞ 語彙. ⑤㊄過度の性行為のために衰弱する；北京. 〈～落〉☞ 語彙. 〈把身子～垮了〉房事過多で体を弱めてしまった. ⑥〔動〕㊄洗う；四川. 〈在塘边～菜〉池のほとりで野菜を洗う. ⑦〔動〕㊄時間をかけて捜し出す. ＝'掏' 〈～书者纷纷而至〉本を探し買い求める者が殺到する. ⑧〔名〕㊄群. 集団. 仲間. 友達；閩. 〈轧～〉仲間になる. 量詞としても用いる. 〈一～小把戏〉一群のがきども. ⑨〔動〕㊄御飯に液体を加えてかきまぜる；閩. 〈茶～饭〉お茶漬. ⑩〔名〕姓.
［淘岸］táo'àn〔名〕河岸浸食.
［淘伴］táobàn〔名〕㊄①道づれ. 同伴者. 同伴；閩. ②仲間. 友達. 集団. (人の)群れ. ＝'伙伴', '朋友'；閩. 〈一个人没有～〉一人も友達がいない. 〈难末耐也有仔～哉!〉それならあなたにも友達ができたんだ；(《海上花·46》).
［淘簸筛］táobǒshāi〔名〕㊎ジグ.
［淘菜］táo, cài〔動〕(川や水の中で)野菜をじゃぶじゃぶ洗う.
［淘槽］táocáo〔名〕㊎切り通し.
［淘成］táochéng ㊄〔名〕①利益. 収益. もうけ. ＝'收益', '出息' 〈今年只收了半把～〉今年は半分ほどの利益しか上がらなかった. ②＝'陶成'；閩.〔動〕＝'陶成'；閩.
［淘澄飞跌］táo dèng fēi diē〔成〕画家が絵の具を作る方法·手順；'淘'は顔料をこまかく砕いて水で泥などの夾雑物を取り除くこと. '澄'は乳鉢ですりつぶして、膠を加えた水に入れ澄ますこと. '飞'は澄ませたとき、水面に浮いた淡い色を吹いてとること. '跌'は顔料を盛る碗の上部の淡い色の部分をこぼして捨て、濃い色の部分のみを残すこと. 〈这些颜色, 咱们～着, …〉これらの顔料は砕いて溶かし澄まして濃い色だけ残せば, …；(《紅樓夢·42》).
［淘澄］táodeng〔動〕㊄(物などを時間をかけ手を尽くして)探す；北京, 東北. 〈这号儿老古董儿, 没处儿～去〉この骨董品はほかを探してみても見つからない.
［淘坊］táofang〔名〕㊄ ㊀白蠟を作る作業場；北京.
［淘古井］táo gǔjǐng〔熟〕㊄古井戸をさらう. ㊗金持ちの妓女や未亡人と通じて結婚すること. また再婚の女を妻とすること.
［淘河］táohé〔名〕㊊ペリカン. ＝'鹈鹕'
［淘坏］táohuài〔動〕㊀薬を飲みすぎて体をこわす. 〈吃药既不见效, 枉～了身子〉薬を飲んでも効果はなく、かえって体に障ってしまった；(《醒世·13》).
［淘换］táohuan〔動〕①(あちこち入手困難なものを)探す. 骨をおって入手する. 手だてを尽くして探し求める. ＝'淘澄'；俗語. 〈好不容易给你～着这本书〉やっときみのためにこの本を探し出した. ②(相手から考えなどを苦心して)ひき出す, 探り出す；俗語. ③選び出す；俗語.
［淘金］táo, jīn〔動〕☞ 字解 ①. 〈沙里～〉砂の中から砂金を洗い出して採取する.［～者］金鉱掘り.
［淘井］táo, jǐng〔動〕☞ 字解 ②. 〈井边台阶上正有人在～〉井戸のはたの石段の上で人が井戸をさらっていた.
［淘掘］táojué〔動〕(川の泥などを)すくう. 〈像是有人～过〉だれかがすくったようである；(《魯·故·非》).
［淘空(了)］táokōng(le)〔動〕残りものがないようにさらう. さらって何もなくなる.
［淘矿机］táokuàngjī〔名〕㊎フリュー·バンナー.
［淘捞］táolāo ㊄＝'淘劳'／'淘落'；北京.
［淘弄］táolong(又) táonong〔動〕㊄(物などを時間をかけ手だてして)探す. ＝'掏弄'；東北.
［淘渌］táolù〔動〕こわす. 損なう；多く薬物や女色におぼれ体をこわす. 〈越发～的身子空虚了〉ますます体が損なわれて、抜け殻のようになってしまう；(《金瓶梅·79》).
［淘碌］táolù ㊀＝'淘渌' 〈或是～坏了大官人〉色欲のため、だんなさまは身を滅ぼしてしまうかもしれません；(《姻緣·2》).
［淘漉］táolù〔動〕㊀①洗い流す. ②悪い物を取り去り、良い物を残しておく. ③㊀水にひたして雑物を取り除く.
［淘箩］táoluó〔名〕㊄コメとぎざる；閩. 〈于是大家分头寻～〉そこでみんなは手分けしてコメとぎざるを探した；(《魯·彷·祝》).
［淘落］táoluo〔動〕㊄好色でみだらである. 過度の房事で体が衰弱する. ＝'淘渌'；北京. 〈把身子都～坏啦〉過度の房事で体をすっかりこわした.
［淘米］táo, mǐ〔動〕☞ 字解 ①.［～箩］コメとぎざる.
［淘摸］táomō〔動〕㊀①井戸などをさらって(なくなった物を)捜す. ②不正な手段で財物を取得する. 人の物をさぐって盗む. 〈原来这稍公, 名叫张稍, 不是个善良之辈, 惯在河路内做些～生意的〉ところでもともとこの船頭は名を張稍といい、よからぬやつで、日ごろ川すじで盗みを働いている男だった；(《醒世·5》). 〈两日正没生意, 且去～几贯钱使用〉ここ2, 3日ちょうど金がなくて困っていたところだ, まあちょっと稼いでやるか；(《古今·21》).
［淘气］táoqì〔形〕①(子どもが)言うことをきかない, いたずらである, わんぱくである. ＝'顽皮' 〈这孩子很聪明, 可就是有些～〉この子はたいへん賢いが、ただ少しわんぱくだ. 〈虽然才四岁多, 就已经～了〉まだやっと4歳だっていうのに、もうわんぱくなのよ. 〈是呀! 那时候我～极了〉そうです、あのころ私はほんとうにいたずらでした. 〈这家伙真～〉こいつは本当にわんぱくで手がつけられぬ.

〈成日～在那里〉一日じゅうそこでいたずらしている；（《金瓶梅・95》）．〔～包(子)〕〔～精〕〔～鬼〕〔～儿〕いたずらっ子．わんぱく者．(例)〈屯里那些～你可防着点儿〉村のいたずらっ子たちには十分気をつけなければいけない．②（お互いに口論して）怒っている．（事がうまくいかず人に）腹をたてている．③(方)めんどうである．手がかかる．怒らせる．煩わす．人の怒りを引き起こす；[四川]．〈若果是兵变，事情确有点～〉もし軍がクーデターを起こせば，確かにちょっとめんどうなことになる．〈真是～！当初为什么不办银行？〉全くいやになってしまうじゃないか，最初になぜ銀行をやらなかったのかね．〈不肯把叔子的话直言回复蒋福，原是免得～的意思〉おじの言葉をそのまま蔣福に取り次ごうとしなかったのは，実はめんどうが起こらないですむようにとの考えからである；（《官場・6》）．〔動〕(táo，qì)(方)①怒る．腹をたてる；(陝)，又(白)．〈你不要为了金子银子去～〉あなたがお金のことで腹をたてる必要はない；（《二十年・24》）．〈如今认真～，也觉没趣〉今，本当に腹をたてても味気ない思いをするだけのこと；（《紅樓夢・26》）．〈临死时几日还为他淘了一场气，又什么恩爱！〉死ぬ数日前にも彼のために腹をたてたほどで，何の恩愛などありましょう；（《警世・2》）．②口論する．口げんかをする；(陝)．〈陈御史夫妇常～〉陳御史夫妻はしょっちゅうけんかをしている．

〔淘神〕táoshén〔動〕①人に心配をかける．気を遣わせる；俗語．②（子どもがいたずらで）気が疲れる；俗語．③(方)(táo，shén)頭を悩ます．気を遣う．気苦労する．心を悩ます．＝'劳神'；[雲南]，又(白)．〈我淘多大神才找到〉私はたいへん苦労して，やっと捜しあてた．〈我公婆的神也淘苦了，心也使碎了〉お父さまお母さまはさんざん頭を悩ませ，心をくだかれました；（《兒女・26》）．

〔淘声斗气〕táo shēng dòu qì〔成〕大声をあげて口げんかするさま．わめき言い争うさま．

〔淘汰〕táotài〔動〕淘汰する．失格する．ふるい落とす．〈～老品种〉旧品種を淘汰する．〈初读医学院并不困难，但一年后便～很多人〉医科大学に進んで勉強し始めたばかりのころは決して難しくないが，1年後失格する者はとても多い．〈～既久，则才女的遗传因子逐渐消亡，…〉長い間淘汰されたので，才女の遺伝因子はしだいに消え，….〔～分析〕(料)淘汰分析．〔～赛〕(体)トーナメント．勝ち抜き戦．〔～制〕(体)トーナメント制．〔一锦标赛〕チャンピオンシップ・トーナメント．

〔淘淘〕táotáo〔形〕水の流れるさま．＝'滔滔'

〔淘析〕táoxī〔名〕(化)水簸．水簸分離．＝'水簸'

〔淘洗〕táoxǐ〔動〕すすぎ洗う．とぐ．〔名〕(化)＝'淘析'

〔淘闲气〕táo xiánqì〔熟〕(白)つまらぬことに立腹する．くだらないことで怒る；'闲气'は自分に関係のないことや大したことでもないことに立腹すること，'淘'は受ける意．

〔淘写〕táoxiě〔動〕①(書)心情を吐露して書く．思いのほどを思いきり書く．②(白)発露する．発散する．〈微吟步月，～深情〉月光を踏みながらかすかに吟じ，胸の奥にある情を発露する；（《董西廂・1》）．

〔淘泻〕táoxiè〔動〕(白)さらけ出す．〈别恨离愁，满肺腑难～〉別れの悲しみと恨みが腹の底にいっぱいたまって，さらけ出すことがなかなか難しい；（《王西廂・4・4》）．

〔淘虚〕táoxū〔動〕(白)体をすりへらす．精力を使い果たす．消耗して弱くなる．〈原是～了的身子，一路受些劳碌，…〉もともと弱った体のところへ，途中つらい思いをしたので，…；（《古今・1》）．

〔淘渲〕táoxuàn〔動〕(白)ぶらぶらと暮らす．

［萄］

táo　'葡萄'〔ブドウ〕を指す．〈～糖〉(-táng)ブドウ糖．〈～酒〉(-jiǔ)ブドウ酒．

［啕］

táo　①〔号啕〕(háotáo)〔動〕号泣する．②〔啕叫〕(táojiào)〔動〕泣き叫ぶ．〈今日就把门紧闭，尽他～再不开，…〉今日，門をしっかりと閉め，たとえ彼が泣き叫ぼうが決して開けることはせず，….③〔啕气〕(táo，qì)(白)＝'淘气〔動〕①'

［绹］

táo　①縄．綱．②縄をなう．

〔绹索〕táosuǒ〔動〕縄をなう．

〔绹住〕táozhù〔動〕きっちりと結びつける．

［梼］（檮）

táo　①〔梼昧〕(táomèi)(書)愚昧だ．愚かだ．無知である．〈自惭～〉自分の愚昧さを恥じる．〈不揣～〉愚かさを顧みない．〈不揆～〉無知なことをも顧みず；（郭璞《爾雅序》）．②〔梼杌〕(táowù)〔名〕古代伝説上の猛獣．(喩)凶悪な人を例える．③〔名〕姓．

［蜪］

táo　〔蜪伴〕(táobàn)(方)＝'淘伴'；(陝)．

［醄］

táo　①〔醄醄〕(táotáo)〔形〕気持ちよく深い眠りについているさま．〈甚暖和，睡～，…〉とても暖かくて，ぐっすり眠り，….②☞'酕醄'（☞'酕'）

［鼗］（鞉、鞀）

táo〔名〕振り鼓．でんでん太鼓．＝'拨浪鼓'

［讨］

tǎo　①問いただす．処罰する．(転)征伐する．討伐する．〈南征北～〉南北に転戦する．〈声～〉悪事を責めたてて攻撃する．②探究する．討論する．〈仔细研～〉細かに探究する．③〔動〕取り立てる．強要する．〈向敌人～还血债〉敵から血の債務を取り立てる．〈我不向你～赡养费〉私はあなたから扶養費を取り立てません．④〔動〕求める．請求する．頼む．〈～饶〉〈～教〉☞〔該項〕．〈他牺牲了一部分的时间去～她们的欢心〉彼は（自分の）時間の一部を犠牲にして，彼女たちの歓心を買った．⑤〔動〕招く．…される．（もめごとを）引き起こす．もたらす．〈～人欢喜〉人にかわいがられる．人に好かれる．人好きがする．〈我明知道，留在这里是自找麻烦，自～无趣〉私はよくわかっている，ここにとどまることはみずからめんどうを探し，みずからおもしろくないことを招くことであると．〈～他做大起来〉あの女をつけあがらせる；（《古今・10》）．⑥〔動〕娶る．嫁を取る．〈他若要～人时，我情愿把婆惜与他〉奥さんを娶るときは，婆惜を差し上げます；（《水滸・20》）．⑦〔動〕(方)摘む．採集する；[四川]．〈在田块上～猪草〉田んぼでブタクサを摘む．⑧〔動〕(白)さがす．〈我若寻得师父，也要那里～个出身〉私はもし師匠が見つかれば，そこで仕事がしたい；（《水滸・3》）．⑨〔動〕(方)（金を出して）やとう，借りる；(陝)，又(白)．〈饮了半日酒，周望另～个小船自去了〉しばらく酒を飲むと，周望は別に小船を借りて行ってしまった；（《古今・19》）．

〔讨安歇〕tǎo ānxiē〔熟〕(白)旅の途中で宿を探す．

〔讨白人情〕tǎo báirénqíng〔熟〕(白)贈り物をせずにただコネを求める；（《警世・9》）．

〔讨保〕tǎobǎo〔動〕罪人が自分で保証人を探し，自分が今後もう犯罪を犯さないことを保証してもらう．保証人をたてる．〈县太爷将小人责了二十大板，～回家〉県知事さまは私に20たたきの笞刑をお与えになり，私に身請け人を探して家に返してくださいました；（《三俠・7》）．〔～释放〕保証人を立てさせて釈放する．

〔讨彩〕tǎocǎi〔動〕喝采を受ける．〈演得越来越～〉公演はますます受けている．

〔讨吃〕tǎochī〔動〕①食物を請い求める．〈常常背着他兄弟到邻村去～〉いつも彼の弟をおぶって隣村まで行って食べ物を恵んでもらった．②物請いをする．〈咱就是穷得～，也不能卖闺女〉私はたとえ貧乏して，物請いをしても，娘を売ることはできん．〔～的花子〕(白)物請い．〔～鬼〕(方)物請い．物もらい；[東北]．〔～子〕(方)物請い；[西北]．

〔讨春〕tǎochūn〔動〕①(書)春の気配を探し求める．〔～之士〕〔成〕人を尋ねる人を指す；（陸亀蒙《甫里集・8》）．②(白)占いをする．〈有，有，有！但是一个掉嘴口，～的先生〉いたとも，いたとも，だがべらべらまくしたてる占いの先生でな；（《西遊・9》）．

〔讨打〕tǎodǎ〔動〕殴られる．打たれる．〈偷人家的东西还不～吗？〉人様のものを盗んだら殴られるに決まっているさ．

〔讨大娘子〕tǎo dàniángzi〔連〕(方)(旧)嫁をとる；(呉)．

〔讨得〕tǎodé〔動〕求める．手に入れる．〈～哥哥的欢喜〉兄さんに喜ばれる．〈哈吧狗儿摇尾巴，是为了～主子的欢心〉チンがしっぽを振るのは主人の歓心を求めるためである．

〔讨底〕tǎo，dǐ〔動〕人に詳細な経緯をきく．内情をきく．〈你去那里讨个底吧！〉きみはあそこに行って内情をききなさい．

〔讨登〕tǎodeng(方)＝'淘澄'；[東北]．

〔讨店〕tǎodiàn〔動〕(白)宿に泊まる．

〔讨伐〕tǎofá〔動〕（敵や反乱を）討伐する，討つ．〈督军下令～张军长了〉督軍は張軍長討伐を命令しました．〈虽然向老李笑了笑，歪了歪头，可是还没得工夫正式来～〉老李に向かってちょっと笑ったり首をかしげたりしたが，まだ正式に討伐にかかる時には至っていなかった．〔～游击队〕(軍)ゲリラ掃討．

〔讨饭〕tǎo，fàn〔動〕物請いをする．〈我告诉他出去～了〉私は彼に物請いに出たと言った．〈他从此四处流浪，靠～过活〉彼はこの時から方々へ流浪し，物請いをして生活した．〈如今赶出寺来，～吃处〉今では寺を追い出されて飯を恵んでもらって食う始末；（《清平・簡貼》）．〔～的〕物請い．＝'乞丐'〔～怕狗咬，秀才怕岁考〕〔諺〕物請いはイヌにかみつかれるのを恐れ，秀才（科挙の初歩試験に合格したもの）は試験を恐れる．(喩)人にはそれぞれ困ることがあるものだ．〔～三年懒做官〕〔諺〕物請いも3年やるとやめられなくなって，昔の中国人ならだれしもが望む役人にだってなりたくなくなる．物請いも3日すれば忘れられぬ．

〔讨饭碗〕tǎo fànwǎn〔熟〕職を求める．

〔讨访〕tǎofang(方)＝'淘弄'；[東北]．

〔讨分晓〕tǎo fēnxiǎo〔熟〕(白)はっきりさせる．明らかにする．話をつける．話をはっきりさせる．〈你可知道我的性子，自～，我再不说你了〉おまえは私の性格がわかっているんだろう，はっきりしてもらいたいね，私はもうおまえをしからないからさ；（《警世・24》）．〈若找寻不着，～〉もしも捜し出せないようなら，ただでは済まされないぞ；（《金瓶梅・96》）．〈既有了主顾，可同我丈夫到爹娘家中来讨个分晓！〉買い手があるというなら，私の夫と父母の家に来て話をつけなさい；（《京本・15》）．

〔讨分上〕tǎo fènshang〔熟〕(白)①わびを入れる．〈敢怕替我滚热了，我还要替你～哩〉私と深い仲になったら，あなたにわびを入れることにするよ；（《初拍・6》）．②他人の援助を求める．

〔讨乖〕tǎoguāi〔動〕(白)頭のよさを見せる．

〔讨关〕tǎoguān〔動〕(白)関所を通らせてもらうように請う．〈因此付我这张弹弓作一个～的凭据〉それゆえこの弓を関所の通行手形にするようにと私に与えた；（《兒女・11》）．

[讨海] tǎo, hǎi (方)＝'下海' [～人]＝'渔民'

[讨好(儿)] tǎo, hǎo(r) [動] ① ごきげんをとる. 取り入る. 追従する. 人に迎合して、人の歓心や称賛を得る. <～上级>上の人に追従する. <他想～工人>彼は労働者のごきげんをとりたがる. <淑贞～地偎着琴, 紧紧捏着她的手>淑貞は琴に取り入るようによりそい、たえず彼女の手をとっている. <只见九个木匠分在两旁, 各自搜索枯肠, 谁不愿新奇～呢?>すると9人の大工が両側に分かれ、各自一生懸命に考え、だれもが奇抜なのを考えて取り入ろうと思っておりました; (《三俠・5》). [～卖乖] (方) 他人に取り入って歓心を買う; [四川]. <喜欢在人家面前～>進んで人の前で歓心を買う. ② 良い効果を得る; 多く否定に用いられる. [～东家, 得罪西家] [成] 彼方(あなた)を祝えば此方(こなた)の恨み. [费力不～] [成] 骨折り損のくたびれもうけ.

[讨还] tǎohuán [動] 返済を求める. <～血债>血の債務の償いを求める.

[讨换] tǎohuàn (又) tǎohuan [動] 得がたいものを求める. 手に入れようと探す. (努力して)手に入れる. <哪里～的这样的洋线>どこからこのようなカタン糸を手に入れたのだ. <大伯有钱, 也难～这么一件家伙>おじさんは金があっても、こういうものをなかなか手に入れることができない.

[讨回头] tǎo huítóu [熟] (白) 逃げ出す機会を探す. 機会を見て逃げ出す.

[讨吉利] tǎo jílì [熟] 縁起をかつぐ.

[讨家小] tǎo jiāxiǎo [連] (方) 妻を娶(めと)る; [呉]. <饭也吃不饱, 怎好～?>御飯も満足に食べられないのに、どうして嫁を取れようか.

[讨价] tǎojià [動] 売り手が値段をつける. 売り手が値を言う. 値をふきかける. ＝'要价' [～还价] [成] 1) 値を駆け引きする. 2) (仕事を引き受けるときや談判のとき) 駆け引きをする. [例] <他预备做～的把戏>彼は駆け引きの手口を用意していた. [例] <经过反复谈判, 双方～>繰り返し談判し、双方とも駆け引きをした.

[讨贱] tǎojiàn [動] ① (自重せず) 軽んじられる. ② (方) 是非もわからず、自分から苦しい思いをする. ＝'犯贱'; [呉]. <侬又要～啦?>きみはまた苦しい目に遭いたいのか.

[讨见识] tǎo jiànshi [熟] (方) 見聞を広める. 世間を見る; [四川]. <也去讨点见识嘛!>やはり少し世間を見ることですよ.

[讨交情] tǎo jiāoqíng [連] 友情を求める. <跟老虎～的, 早晚是喂了老虎>トラに友情を求めても、いずれはトラに食われるのだ.

[讨教] tǎo, jiào [動] (人に) 教えを請う, 指導を願う. <虚心～>虚心に教えを請う. <他只好到别家布商去～>彼は他の綿布商人に教えを請いに行くよりほかなかった.

[讨究] tǎojiū [動] 事物の真理を尋ね究める. 詳細に検討する. <值得～的问题>詳しく検討するだけの価値のある問題.

[讨绝单] tǎo juédān [連] (白) 悪役人などが、気に入らない囚人を始末しようとして、獄吏に懇請して'绝单'を報告してもらう; '绝单'は'气绝单'ともいい、獄吏が所管の州県官に犯人は獄中で(病気などのために)死んだと報告する書き物. その上で犯人を殺す. <可速回寺中去取那本金刚经来, 救你师父, 便得无事, 若稍迟几日, 就～了>早く寺に帰り、あの金剛経を持参し、和尚を救え、少しでも遅れたら命をもらうぞ; (《二拍・1》).

[讨口] tǎo, kǒu [動] (方) 物請いをする. ＝'要饭'; [四川]. <说起要钱, 虽然是应得的报酬, 总觉得在～的一样, 有些可耻>料金の請求はというと、当然受けるべき報酬であるとはいっても、やはり物請いをしているように思えていささか恥ずかしい. <就是～她都快活的>彼女はたとえ物請いをしたって楽しいのだ. [～子] (方) 物請い; [四川]. [例] <过着奴隶加～的生活>奴隷と物請いをあわせたような生活をしている.

[讨口彩] tǎo kǒucǎi ＝'讨口采' [熟] (方) 縁起のよいことを言って景気づけする; [呉].

[讨口齿] tǎo kǒuchǐ ＝'讨口牙①'

[讨口风] tǎo kǒufēng [熟] (方) 口裏をさぐる. ＝'探口气'; [呉]. <今天他来～, 我怎么会告诉他呢?>今日、彼が口裏をさぐりにやってきたが、私が彼に話すことなどするもんですか.

[讨口牙] tǎo kǒuyá [熟] ① うわさの種をまく. あれこれ取りざたされる. ＝'惹口舌' ② (白)＝'讨嘴'

[讨口嘴] tǎo kǒuzuǐ [熟] (方) 人を怒らせる.

[讨愧] tǎokuì [動] みずから恥じる. 恥ずかしく思う. <恐怕不如家兄, 我先～>兄貴のところに及ばず、先に恥ずかしい思いをするのを心配した. <见宝玉十分～, …>宝玉が十分に恥じ入っているのを見て、…; (《紅樓夢・30》).

[讨老脚] tǎo lǎojiǎo [熟] (白) 奥様の許しを得る.

[讨冷饭吃] tǎo lěngfàn chī [熟] (白) 物請いをする.

[讨脸] tǎo, liǎn [動] (方) ① 人にへつらう. ごきげんとりをする. ② メンツをたてる.

[讨论] tǎolùn [動] 討論する. 話し合う. 検討する. <～问题>問題を討論する. <这个问题如何处理, 大家～～再决定!>この問題をどう処理するかは、みんなで討論してから決定しよう. <四嫂, 别小看我们俩, 坐在一块儿我们就～问题!>四嫂、わしら二人をばかにしてはいけないよ, 並んで腰をおろすと、すぐ問題を討論するんだよ. <你们农会还是～出一个章程来, 照章程办事, 对不对?>あなたたち農業組合は一つの規則でもやっぱりよく討論して、規則に従って事をやって行く、そうだろう. <他们有时候, 还～这些书报中所论到的各种问题>彼らは時々、なおこれらの本や新聞で論じられているいろいろな問題を討論した. [名] 討論. 話し合い. 検討. <展开～>討論を繰り広げる. <参加～>討論に参加する. [～会] 討論会. シンポジウム. [～题] 討論のテーマ. [～提纲] 討論のレジュメ.

[讨没脸] tǎo méiliǎn (方)＝'自讨没趣'; [天津].

[讨没趣(儿)] tǎo méiqù(r) [熟] 自分から興覚めになるようなことをする. 自分でおもしろくなくする. つらい目を招く. <我劝你有事治事, 无事趁早儿请, 别～儿!>忠告しておく、何か用事があれば、それを済ませ、何もなければ早めに引き取れ、つまらぬ目に遭うようなまねはやめな; (《三俠・44》).

[讨米] tǎo, mǐ [動] (方) 物請いする.

[讨面皮] tǎo miànpí (白)＝'讨分上②'

[讨逆] tǎonì [動] (白) 謀反を討つ. <镠迫于公义, 辄遣副将顾全武率兵～>鏐は公義の気持ちにかられ、副将の顧全武を遣わし、兵を率いて謀反を征伐致しました; (《古今・21》).

[讨娘子] tǎo niángzi [連] (方) 嫁をもらう. ＝'讨新娘子'; [呉].

[讨扳帐] tǎo pānzhàng [熟] (方) 粗悪品をつかまされたり、価格が適正でなかったりするため、さらに値引き交渉する; [呉].

[讨便宜] tǎo piányi [熟] 自分の利益を求め、便利を図る. うまいことをしようと思ってこざかしく立ちまわる. うまい汁を吸う. むしのいいことをする. 手軽な手段でうまく効果をあげようとする. <他在这个问题上讨不了便宜>彼はこのことでは利益を得られない. <他想他必能讨过一些便宜来的>彼は必ず少しの利益を求めることができると思った. <凡事莫容易, 尽爱～>(世間のことは)何事につけ容易にいかないものなのに、(世の中の人は)みなうまく味をしめてやろうとしたがる; (寒山《推尋世間事》詩).

[讨便益] tǎo piányi (白)＝'讨便宜' <那厮全讨县里人便益>あいつは県の役所で人の甘い汁を吸ってばかりいる; (《金瓶梅・2》).

[讨平] tǎopíng [動] 平定する. 攻め平らげる. (反乱を)討伐し平定する. <～叛乱>反乱を平らげる. <把济北王也～了>済北王も平定した.

[讨乞] tǎoqǐ [動] 恵みを請う. ＝'乞讨'

[讨气] tǎoqì [動] (方) ①＝'惹祸'; [呉]. ② 人にいやがられる; [呉]. ③ 人を怒らせる. ＝'惹气'; [呉], 又(白).

[讨钱] tǎoqián [動] (方) 勘定を求める. <因～过来, 遇见恩人>勘定取りにやってきたことで、恩人に会えた. [連](tǎo qián) 金を求める. ＝'要钱' <元末官吏贪污, 其问人～, 各有名目>元末の官吏は堕落腐敗しており、人に金をたかるにも、いろいろと名目をつけた; (明・葉子奇《草木子》).

[讨巧] tǎo, qiǎo [動] 労せずして利を得る. 苦労せずにうまい汁を吸う. 要領よく立ち回る. 骨をおらずにうまいことをする. うまく立ち回る. <没有什么～的办法>骨をおらずにうまいことにあずかる方法はない.

[讨俏] tǎo, qiào [動] (演技や仕事ぶりなど)人のかっさいを博そうとする. 人を感心させようとする. ＝'讨好(儿)' [卖好～] 機嫌をとって人に気に入られようとする.

[讨亲] tǎo, qīn [動] (方) 妻をめとる. ＝'娶亲'; [呉]. <伊还呒没～>彼はまだ嫁をもらっていない.

[讨情] tǎo, qíng [動] (方) (他人に代わって)謝る, 情にすがる, 情を請う. 人に代わって他人の情を請う. 許しを請う; [呉], 又(白). <～告饶> (代わって)許しを請う. <不要怕! 我去～>心配しなくていい、私が謝りに行く. <让我来帮侬讨个情>私にあなたのためにわびを入れさせてくれ. <直等到妈妈在屋后听到声音, 代为～为止>母親が家の外でその音を聞きつけてから、謝ってそこで終わるのである. <既是相公给他～, 我们认个晦气罢了>だんながあいつのために許しを請われるからには、わしら不運とあきらめるよりほかありません; (《三俠・88》). <和你讨一个情还讨不下来不成?>あなたに許しを請うているのにまだ許せないというの; (《紅樓夢・59》).

[讨情分] tǎo qíngfen [連] 情実で頼む. <教女人来～>妻に自分の事情を相手方に話してもらう; (《紅樓夢・7》).

[讨求] tǎoqiú [動] 求める. 請う. 頼む.

[讨取] tǎoqǔ [動] 求める. とる. 強要する. <～金钱>金銭を要求する. <且去问道童～钥匙, 开这殿来>ひとまず少年道士に鍵を出させて、この建物を開けさせよう; (《警世・21》).

[讨饶] tǎo, ráo [動] 謝る. わびを入れる. (人に)許しを請う. <非要你～不行>あなたはどうしても謝らなければいけない. <又不好过来～>また進み出て許しを請うこともできなかった; (《醒世・19》). <既是二位大人替他～, 我并不计较了>お二人が間に入ってくださったからには、わしはとやかく言わない; (《古今・19》).

[讨饶头] tǎo ráotou [熟] (方) ① (買い物のとき)まけさせる; [呉]. [転] 欲張る; [呉]. ② うまい汁を吸おうとする; [呉].

[讨扰] tǎorǎo (方)＝'叨扰', '打搅[応]' <小弟今日～您啦!>小生、今日はどうもおじゃましました.

[讨惹厌] tǎo rěyàn [熟] (方) 人にいやがられる. 人に嫌われる; [呉]. <迭个小囡真～>この子ったら本当にいやな子だ.

[讨人] tǎorén 〔名〕(方) 金で買われて妓女になった人；やりて婆が妓女を指して言う；(閩)，又(白)．[～身体] (白) 身を売った妓女のこと．かごの鳥．(例)〈陶子尧不懂什么叫做'～'〉陶子堯には「かごの鳥」というのがどういうことなのかわからない；(《官場・8》)．〔動〕(白) 上司に人の推薦を依頼する．〈正要合大人～呢〉ちょうど閣下に適任者をご推薦いただこうと思っておりました；(《兒女・2》)．

[讨人嫌] tǎo rén xián 〔熟〕人にいやがられる．人に嫌われる．〈别净干那种～的事儿！〉人に嫌われるようなことばかりしてはいけない．〈做出那种～的样子，叫人忍受不住〉あんないやな態度をとって、人を我慢できなくさせるんです．〈南屋李二嫂吃了晚饭就走东家，串西家，来回传闲话，真～〉南の家の李二嫂は晩御飯を食べると、あちこちの家を歩きまわり、むだ話をする、本当にいやだ．〈小成子那孩子太～，见啥拿啥〉小成子という子はたいへん人から嫌われている、手当たりしだいに物をとるので．

[讨人厌] tǎo rén yàn ＝'讨人嫌'

[讨臊] tǎosào 〔動〕自分から恥をかく．気まずく感じる．きまり悪く思う．恥ずかしく思う．〈我自己愧还愧不来，反去～去？〉私自身が恥ずかしくてならないのに、そこをおして自分から恥をかきに行くの；(《紅樓夢・73》)．

[讨赏] tǎo¸shǎng 〔動〕チップを要求する．＝'得赏'〈报喜人～〉合格通知人が心付けをもらう．

[讨赊钱] tǎo shēqián 〔連〕(白) 借金を取り立てる．〈只除非～入城来〉町へは借金の取り立てに来るだけです；(《水滸・39》)．

[讨生] tǎoshēng 〔動〕生を求める．生きていこうとする．〈要饭～〉物請いをして生きていく．

[讨生活] tǎo shēnghuó 〔熟〕① 生活の道を求める．暮らしを立てる．生計を立てようとする．何とかその日を暮らしていく．〈他就靠这点技能～〉彼はこの技能によって生計を立てようとする．② 文書を作ること．

[讨收管] tǎo shōuguǎn 〔連〕(白) 他人に財産を譲り渡す文書を求める．

[讨手脚] tǎo shǒujiǎo 〔熟〕(方) ① 人にいやがられる．② めんどうをかける．＝'添麻烦'；(閩)．〈迭个小囡真是～！〉この子ったら本当に手がかかるわ．

[讨寿] tǎo¸shòu 〔動〕(白) 長寿にあやかる．〈我讨老祖宗的寿罢〉私はおばあさまの長寿にあやかりとうございますわ；(《紅樓夢・54》)．

[讨死] tǎosǐ 〔動〕(白) 殺される．〈和尚快走，休在这里～！〉和尚、はやく行きなさい、こんなところで殺されないように；(《水滸・5》)．

[讨索] tǎosuǒ 〔動〕催促する．請求する．

[讨探] tǎotàn 〔動〕(白) 相手の気持ちに探りを入れる．誘惑する．〈凡萍水相逢，有几个～之法〉およそゆくりなくも出会ったからには、いくつか相手の気を引く法があるものです；(《古今・23》)．

[讨堂客] tǎo tángkè 〔熟〕妻をめとる．〈～有困难没有？〉妻をめとるのに難しいことがあるか．

[讨腾] tǎoteng 〔名〕(方) 心配をかける人；[北京]．〈这个涎脸孩子是个～〉このやんちゃな子は人に心配ばかりかけさせる子だ．

[讨替代] tǎo tìdài ＝'讨替身'〔熟〕(方) 恨みを飲んで死んだ人が生き返るために、生きている人に自分と同じ死に方をさせ、身替わりとすること；(閩)．

[讨头] tǎotóu 〔動〕(白) 賭博でもうけをピンはねする．〈～的、舍钱的，都被他打倒在里面〉駒ふり、銭集め、みんなたたきのめされた；(《水滸・38》)．

[讨喜] tǎoxǐ 〔動〕(白) 結婚の後、親戚や友人が新婦の処女の証拠を求める；中部南部のミャオ族の風習．

[讨喜欢] tǎo xǐhuan 〔熟〕他人の歓心を買う．人に気に入られようとする．

[讨嫌] tǎo¸xián 〔動〕嫌われる．〈那个孩子好搞恶作剧，真～〉この子は悪ふざけが好きだから、本当に嫌いだ．

[讨相骂] tǎo xiāngmà 〔熟〕(方) ののしり合う．口げんかする．＝'吵相骂'；(閩)．

[讨小] tǎo¸xiǎo 〔動〕(方) 妾をかこう．

[讨新妇] tǎo xīnfù ＝'讨新娘子'〔連〕(方) 嫁をもらう；(閩)．

[讨休] tǎoxiū 〔動〕(白)（女の方から）離婚を求める．

[讨虚价] tǎo xūjià 〔熟〕商品を高くふっかける．

[讨虚头] tǎo xūtóu 〔熟〕(方) やたらに売り値をあげてもうける．やたらに掛け値をする；(閩)．〈小商贩最喜欢～，不老实〉小商人は掛け値して値段をつり上げるので、油断がならない．

[讨厌] tǎoyàn 〔形〕① いやらしい．人にいやがられる．好ましくない．〈他那话多么～！〉彼のあの話はなんといやらしいことか．〈这人说话总是这么罗唆，真～！〉あいつの話し方といったらいつだってぐずぐずと要領を得ない、まったくいやらしい．〈那个人有些地方～〉あの男はどこかいやみがある．〈～极了〉いまいましい．[～鬼]いやな人．いけ好かない人．[～相]いやみたらしい．②（事情が難しくて）煩わしい、やっかいである．〈你还是要小心些，否则弄坏了机器，就～了〉やはり少し注意した方がいい、不注意で機械をだめにしたら、やっかいなことになるから．〈这种病很～，目前还不容易彻底治好〉この種の病気はとてもやっかいで、今のところ完全に治癒するのはまだ難しい．〔動〕嫌う．いやがる．〈他～这地方春天的风沙〉彼はこの地方の春の風砂をいやがる．〈我真～那个家伙了！〉あの男には愛想が尽きました．〈我～老鸹！〉私はカラスが嫌いだ．〈不晓得为什么她就是～我〉彼女がどうして私を毛嫌いしているのかわからない．〈我～打牌〉私はマージャンをするのが嫌いだ．〈他明白翠翠不～那个小伙子，却不明白那小伙子近来怎么样〉彼は翠翠があの若者をいやに思ってはいないことはわかっていたが、あの若者が最近どういうふうかはわからなかった．■'嫌'も同じ意味だが、'嫌'は客語が一般に主述連語から成る点が異なる．

[讨要] tǎoyào 〔動〕要求する．ものもらいする．

[讨药] tǎoyào 〔動〕(白) ① 薬を求める．〈他若问你～吃时，…〉もし彼(武大)があなたに薬を飲みたいと言ったときには、…；(《金瓶梅・5》)．② 薬を買う．

[讨野火] tǎo yěhuǒ 〔熟〕① 自分から煩わしさを求める．自分から問題を起こす、めんどうなことを引き起こす．人を怒らせひどい目に遭うこと．＝'找麻烦'〈这厮…来这里～么？〉こやつは…自分からめんどうなことを起こしにここにやって来たのか；(《水滸・29》)．② (白) 食べられる野草を探して食べる；'火'とは食べ物のこと．(喩) うまい汁にありつこうとする．[～吃]同上．(例)〈你今日是听了甚人撺掇，到此～？〉おまえ、今日はだれかに唆され、うまい汁を吸いにここにやってきたのだろう；(《古今・10》)．

[讨油水] tǎo yóushuǐ 〔熟〕うまい汁を吸う．〈仍想来讨点油水，被外祖母一顿臭骂赶了出去〉相変わらずうまい汁を吸おうとやって来たが、祖母にどなられて追い出された．

[讨源] tǎoyuán 〔動〕事物の根本を研究する．

[讨债] tǎo¸zhài 〔動〕借金の返済を請求する．借金を取り立てる．[～鬼] 1)借金取り．2)早死にした子ども．3)(方) (罵) 反抗的ないたずらっ子．出来のよくない子；(閩)．〔形〕(tǎozhài) (方) やっかいである．煩わしい．＝'麻烦'；(閩)．〈格桩事体倒蛮～〉この事は案外とてもやっかいだ．

[讨帐] tǎo¸zhàng 〔動〕（貸し金などについて）返済を請求する，取り立てる．（売掛金を）催促し、取り立てる．〈像莫干丞一类的人，只配在乡下收租～〉莫幹丞のような者は田舎で地代を集めたり、貸し金を取り立てたりするのが似合っている．〈一日，张二官～回家〉ある日、張二官が借金の取り立てを終えて家に帰ってまいりました；(《清平・刎頸》)．

[讨针线] tǎo zhēnxiàn 〔熟〕(白) ① 針仕事をする．(喩) 暮らしを立てる．生活する．〈日后少不得要在大儿子手里～〉後日、必ず長男のところで暮らしていかねばならなくなるだろう；(《古今・10》)．〈到那里，还在他手里～哩〉向こうに行き、まだあの人の元で暮らしを立てている；(《金瓶梅・81》)．② 針や糸などのこまごまとしたものにまで口をはさむ；吝嗇・瑣事の形容．

[讨嘴] tǎo¸zuǐ 〔動〕(白) 口げんかをする．口論する．

[讨罪] tǎozuì 〔動〕(白) 罪ある者を討伐する．〈朝廷必然又差军马来～〉朝廷は必ずまた軍馬を差し向けて討伐する；(《水滸・80》)．

[韜]

tǎo [韜黍]（tǎoshǔ）〔名〕(方) コーリャン．＝'秫黍'

[套]

tào ①（～子・儿）*〔名〕覆い．カバー．〈外～儿〉外套．〈手～儿〉手袋．〈书～〉本のカバー．〈枕～〉まくらカバー．〈封～〉封筒．本の外箱．②〔動〕重ねる．かぶせる．上から覆いかぶせる．ぴったり上からかぶせる．はめる．はめ込む．〈～上一件毛背心〉毛のチョッキを1枚重ねる．〈～上一双窄窄的尖头鞋儿〉一足の窮屈な先のとがった靴を足にはめ込む；(《醒世・10》)．(転) 重なっている．〈～色（-shǎi）〉☞[語彙]．③ 川の流れや山並みが曲がっている場所；おもに地名に使われている．〈河～〉地域の名；内モンゴル自治区と寧夏回族自治区の境にあり、三方を黄河に取り囲まれている．④（～子・儿）*〔名〕(方) 衣類に入っている綿．つめ綿；[東北]．〈被～〉布団の中身．〈袄～〉あわせの中身．〈棉花～子〉布団や衣服の中身の綿．⑤〔動〕(方) 綿や真綿などを布団や綿入れの中にむらなく入れて縫い合わす．⑥〔動〕まねる．模倣する．そのとおりにする．〈这是从那篇文章上～下来的〉これはあの文章から引き写したものだ．〈作拘儒之～么？〉儒教にこだわったまねをするのか；(《十二樓・合影樓》)．(転) 決まりきった言葉．あいさつ言葉．〈～语〉お決まりのあいさつ言葉．常套語．きまり文句．紋切り型の文句．＝'客套'；例えば'劳驾'〔ご苦労さま〕、'借光'〔ちょっと失礼します〕、'慢走'〔お気をつけて〕．⑦（～儿）〔名〕縄などで作った輪．〈双～结〉二重に結んだ結び目．〈用绳子做个活～儿〉ひもをすぐ解けるように結ぶ．⑧〔名〕役畜の口縄．引き綱．家畜の首にかける（輪を結んだ）アサ縄・皮ひも．〈～绳〉☞[語彙]．〈牲口～〉牛馬の口縄．〈大车～〉荷車の引き綱．〈长～〉(方) ウマの背に乗せる振り分け荷物をつなぐひも・縄；[北京]．〈辕儿～〉(方) 車を引くウマを御す縄；[北京]．⑨〔動〕口縄でつなぐ．〈～车〉車に牛馬をつなぐ．〈车可～上了〉車の用意ができました．(転) ぺてんにかける．かまをかける．丸め込む．〈用话～他〉彼を口車にのせる．〈～出他的话来〉かまをかけて彼から話を引き出す．〈张正典明白有人不赞成他的婚姻，都说他给钱文贵～走了〉張正典は彼の結婚に賛成しない人がおり、彼は銭文貴に丸め込まれてしまったと言っていることを知っている．〈你看我怎么～他说话！〉おれがどうやってかまをかけてやつから本当の話を引き出すか、おまえ見ていろ．〈她当然厉害，拿话～了我十几回〉彼女はもちろんすごいんですよ、うまい話で私を十数回もだました．〈用话～出原委来〉話にかこつけて事のいきさつを聞き

出すように；（《紅樓夢・101》）．⑩〔量〕同類のものがいっしょになっている一組．セット．シリーズ．ひとそろい．食事などのコース．〈一～制服〉一組の制服．〈一～茶具〉一組の茶道具．〈全～新机器〉1セットの新機械．〈他说了一大～〉彼は長々とまくしたてた．〈他总是那一～〉彼はいつも例の調子だ．〈换了一～绵布衣服〉木綿の服に着替えた；（《清平・快嘴》）．⑪〔量〕(方) 倍．〈比先前好一百～了〉以前より百倍もよくなった．⑫わな．計略．〈俺可怎肯上他～？〉どうしてあやつの計略にひっかかるものか．〈一个存心装～，一个甘心上～，事情看来也就简单〉一人はわざとわなをしかけ、一人はわなにかかりたいと願っていて、事は見たところ簡単そうだ．〈做圈做～〉わな・計略・策略をもうける；（《警世・35》）．⑬〔動〕(方)（部屋を）建て増しする；北京．〈里间儿开了门儿，又～出一间耳房来〉奥の部屋に入り口を作って、一部屋つけ足した．⑭〔動〕(方) 次第に広がる；北京．〈别捅，捅破了会越～越大〉つつくな、破れたらますます広がる．⑮〔量〕(方) 一頭の家畜が引く車；北京．〈双～〉2頭で引く車．〈全～〉〈三～车〉3頭で引く車．⑯〔量〕(方)'烧饼'一つと'油条'一つの組み合わせ；北京．⑰〔動〕たたくようにしてマッサージする．⑱〔動〕(方) ウマやラバに車を引かせる．畑を耕させる．ウマやラバを使役する；河南．〈人家说好马经不住歇三年，我想给它试试～〉よいウマも3年休ませたらだめになると人が言うから、私はあのウマを使役してやろうと思っているんです．⑲〔動〕(方) 縛る；四川．⑳〔動〕(旧)（縄で作った輪や枷などを首などに）ひっかける，はめ込む．㉑〔名〕(方) 古い様式．旧来のしきたり・習慣．㉒(機) スリーブ．㉓〔名〕姓．

〔套白狼〕 tào báiláng〔熟〕(方) ①（元手も条件もないのに）あることをする；東北．〈没钱盖房，除非去抢，总不能空手～〉家を建てる金がないんだから、強盗でも働かない限り、元手なしではなにもできっこない．②土匪が後ろから縄などで首を絞め、人けのない所にひっぱって行き、人の財物を強奪すること；天津．

〔套版〕 tàobǎn ＝'套板'／'套色版'（☞'套色'）

〔套半车〕 tàobànchē〔名〕連れ子して嫁ぐ寡婦．

〔套包(子)〕 tàobāo(zi)〔名〕ウマの首にかける輪；多くトウモロコシの皮で編み、表を布で覆う．

〔套杯〕 tàobēi〔名〕組みになっている杯；普通、大小三つ組み．重ねの杯．〈书架子上有十个竹根～取来！〉書架にタケの根でできた10個一組の杯があるから取っておいで；（《紅樓夢・41》）．

〔套不准〕 tàobuzhǔn〔名〕(印) 見当ずれ．

〔套裁〕 tàocái〔動〕組み合わせて裁つ．重ね裁ちする．

〔套车〕 tào chē〔連〕①☞字解⑨．②車を仕立てる．〈因天晚省得～，…〉もう時刻も遅くなったので、車の準備を省こうと、…；（《紅樓夢・102》）．

〔套出来〕 tàochulai〔動〕かまをかけて話を聞き出す．

〔套词〕 tàocí〔動〕気に入ってもらおうと取り入る．ごまをする．〈那个人老跟老师那儿～〉あいつはいつも先生の所でごまをすっている．

〔套磁〕 tàocí〔動〕(方)（親しくない人に）気やすく話しかける，なれなれしくする．＝'套近乎'，'套拉拢'；北京．

〔套袋〕 tàodài〔名〕(農) 袋掛け；果樹園の果実に紙袋をかぶせること．

〔套电办法〕 tàodiàn bànfǎ〔連〕(貿) セラミー方式．〈电报开证为了节约电报费亦可采用～〉電信による信用状の開設には電信料を節約するためにセラミー方式をとってもよい．

〔套调〕 tào, diào〔動〕(旧) だいたい似ているように模倣する．

〔套叠伞〕 tàodiésǎn〔名〕折り畳み式の傘．

〔套顶〕 tàodǐng〔動〕車を引く縄を役畜にかける．

〔套阀〕 tàofá〔名〕(機) スリーブ弁．筒形弁．円筒弁．〔～式发动机〕スリーブ弁機関．スリーブ弁発動機．〔～座〕スリーブ弁座．

〔套房〕 tàofáng〔名〕①＝'套间(儿)'　②（ホテルの）寝室・浴室・トイレなどのついた部屋．

〔套服〕 tàofú〔名〕上下ひとそろいの服装．＝'套装②'

〔套耕〕 tàogēng〔動〕(農) 同時に2枚のすきで耕す；溝がより深く耕される．＝'套犁'

〔套购〕 tàogòu〔動〕①国家が売買に制限を設けている商品を不当な手段で購入して、暴利を得る．（為替・株式などを）さや取り売買する．不正購入する．やみ買いする．〈～商品〉商品をやみ買いする．〈～证券〉証券買い占め．株式をさや取り売買する．〈以协作为名，～国家物资〉協力を名にして国家の物資を不正購入する．②一括購入する．抱き合わせ購入する．〔～保值〕(商) 買いつなぎ．

〔套管〕 tàoguǎn〔名〕①油井鋼管．ケーシング．二重管．ジャケット管；パイプを保護するためにかぶせるパイプ．〔～程序〕(石) ケーシング・プログラム．〔～吊钳〕(石) ケーシング・トング．〔～法〕(林) タイヤチューブ法．〔～反应器〕(化) 二種管反応器．〔～活栓〕(機) ジャケット・コック．〔～接合〕(機) スピゴット・ジョイント．〔～冷凝器〕(機) 二重管凝縮器．〔～连接〕(機) スリーブ接続．〔～头〕(石) ケーシング・ヘッド．〔～旋塞〕(機) ジャケット・コック．〔～轴〕(機) クイル．②(化) 履い金．③(化) 入れ子．④坑壁にはめる枠．

〔套合〕 tàohé〔動〕組み合わせる．

〔套盒〕 tàohé〔名〕重箱式の容器；円型のものを含む．

〔套红〕 tàohóng〔動〕赤く着色する．

〔套壶〕 tàohú〔名〕酒を温めることのできる金属性の銚子；湯を用いる．

〔套话〕 tàohuà〔名〕決まり文句．常套語；形式だけで実際の内容のない言葉．文章や手紙などの決まり文句．＝'套语'〈但～一说就完，主客便只好默默地相对〉しかし礼儀的なあいさつはすぐ終わり、主人と客は黙って向かい合っているよりしかたがなかった；（《魯・彷・孤》）．〈倒像是客一般，有这些～，…〉まるでお客みたい、そんなお決まりのあいさつなんかして、…；（《紅樓夢・85》）．〈先说些斯文中～〉まず、上品な外交辞令を言った；（《警世・32》）．〔動〕(tào, huà) かまをかける．相手の言葉を引き出すようにする．〈套他的话〉彼にかまをかける．〈玛力倒故意地搭讪着向他～〉マリーはわざときまり悪そうに彼に話しかけてさぐろうとした．

〔套环〕 tàohuán〔名〕①(機) チューブ・リンダ．間隔輪．間隔リング．くみ環．〔～螺栓〕クレビス・ボルト．②コムギ粉で作った食品の一つ；環をつないだ形をなす．

〔套换〕 tàohuàn〔動〕不正な手段で、ある物を取り替えて手に入れる．〈有些人非法～外汇券，套购紧缺商品〉一部の人は不法な手段で兌換券を取り替えて手に入れ、品不足の商品を不正購入する．

〔套汇〕 tàohuì〔動〕①＝'套换'　②やみ為替で送金する．③為替相場の差額で利を得る．〔名〕(貿) 為替のさや取り．為替の裁定．〔～汇率〕〔～价〕（為替の）クロス・レート．〔～买卖〕裁定取引．（為替の）さや取り売買．

〔套几〕 tàojī〔名〕（大きさの違った）一組のティー・テーブル．

〔套枷板〕 tào jiābǎn〔熟〕束縛される．

〔套加印〕 tàojiāyìn〔名〕(印) 上刷り．

〔套价〕 tàojià〔名〕(経) クロスレート．第三国為替相場．

〔套间(儿)〕 tàojiān(r)〔名〕旧式住宅の中の何間か連なっている部屋の両端の間．あるいは'正房'の両側についた行き止まりになった小部屋．また、二間続きの部屋のうちの一つ；一般に小さめで、直接外へ通じる口がない．奥の間．〈东西～：一间卧室，一间厨房〉東西の端部屋は一つを寝室に、一つを台所とする．

〔套交情〕 tào jiāoqing〔熟〕人に取り入って親しくする．取り入って交際をする．友人関係をつける．（こちらから進んで）交わりを結ぶ．親しくする．〈而且天赐也没故意和她～〉しかも天賜もわざわざ彼女にうまく取り入ったりしなかった．〈当然去，马上就去，咱们也和那个老英国人套套交情！〉当然行きます、すぐ行きましょう、私たちもあの老英国人に取り入って親しくしましょう．

〔套接〕 tàojiē〔名〕(機) つば継手．〔～头〕さや継手．＝'套筒联轴节'

〔套节〕 tàojié〔名〕(機) ソケット．〔～管〕ソケット管．

〔套进〕 tàojìn〔名〕(商) 買い戻し．

〔套近(乎)〕 tàojìn(hu)〔動〕①＝'套拉拢①'〈想法儿跟他～〉なんとかして彼と近づきになる．②(方) なれなれしくする；東北．〈那么，平日可就别彼此～乎呀！〉それなら、ふだんから互いになれなれしく付き合わなければいいんだ．〈关里的老客紧自找你～，八成又要整木头〉'关里'〔山海関以西の地方〕の商人はいつもあなたを訪ねてなれなれしくする、たぶんまた木材を買うつもりでしょう．

〔套具〕 tàojù〔名〕セットになっている器具．

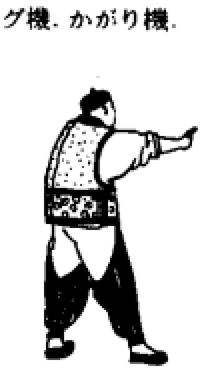
〔套炕子〕 tàokàngzi〔名〕(旧) 苦しい所．苦界；世の中をいう．

〔套壳〕 tàoké〔名〕ものを挿入するケース．

〔套孔〕 tàokǒng〔名〕(機) トレパン．トレパン・ボーリング．〔～刀〕トレパニング・ツール．〔～机〕心残し中ぐり盤．〔～钻〕トレパニング・ドリル．

〔套口〕 tàokǒu〔名〕(紡) リンキング．〔～机〕リンキング機．かがり機．

〔套裤〕 tàokù〔名〕ズボンのカバー．ズボンの上にはく後ろ腰のないズボン；上部の太もものあたりは前身だけでひざのあたりから筒になっている．農業や牧畜をする人や労働者が用いてズボンを保護する．漢代から用いられていたが、当時は老人や婦女用．宋・元時代に一般化した．南方には短い'牛头裤'がある．



套裤

〔套拉拢〕 tào lālong〔熟〕①関係をつける．〈大家拜访他，都是套一套拉拢搞一搞交情〉みんなが彼を訪れるのは、すべて近づきになり、交際をしようとするためだ．②取り入る．うまく渡りをつける．

〔套犁〕 tàolí ＝'套耕'

〔套礼〕 tàolǐ〔名〕①型どおりの贈り物．②因襲的な礼儀．

〔套利〕 tàolì〔動〕利食いする．安い方を買い、高い方を売って差額の利をとる．〔名〕①(経) 利ざや取引．利ざや．②(貿) 両がけ．掛けつなぎ．〔～交易〕掛けつなぎ取引．

〔套连〕 tàolián〔動〕ひもで結び付ける．

〔套连环儿〕 tào liánhuánr〔連〕組み輪にする．(転) 続いている、あるいは関係が密なものを例える．

〔套料〕 tàoliào〔形〕(機) トレパン(の)；不定．〔～刀〕トレパン・ツール．トレパニング・ツール．〔～切削〕心残し削り．〔～钻〕シリンドリカル・ドリル．

〔套拢〕 tàolong (方)＝'套问'；東北．

〔套耧〕 tàolóu〔動〕(農) 種まき機で種をまき、行間があきすぎたとき、中間に再び種まき機でまく．

〔套路〕 tàolù 〔名〕やり口. 手順；一連の武術の動作. 〈太极拳～〉太極拳ｹﾝの手順. 〈魔术～〉魔術のやり口. 〔老～〕古いやり口.
〔套马〕 tào mǎ 〔連〕ウマに馬具をつける. 〔～杆(子)〕 (方) (モンゴルで)ウマを捕まえる木の棒；〔東北〕. 〔～索〕(牧民がウマをひっかけて捕まえる)輪縄.
〔套买〕 tàomǎi 〔名〕(商) 買いつなぎ.
〔套卖〕 tàomài 〔名〕(商) 売りつなぎ.
〔套帽〕 tàomào 〔名〕防寒用深頭巾ｷﾝ.
〔套脓〕 tàonóng 〔名〕 (方) 傷口が化膿ｶﾉｳする；〔天津〕.
〔套弄〕 tàonong 〔動〕① かまをかける. 言葉でうまくひっかける. 〈再跟他～吧！〉さらに彼からうまく言葉を引き出すようにしてみよう. ②((又) tàolong) (方) 口先でだます. 人をたぶらかす；〔東北〕. (例) 〈这是～人的办法〉これは人をだますやり方だ. 〈再跟她一～啊！碰巧就许行了！〉もう一度たぶらかせば、うまくいくかもしれない.
〔套配〕 tàopèi 〔動〕組み合わせる. 〈旧的邮票还没有～齐〉古い切手はまだ全部そろっていない.
〔套盆〕 tàopén 〔名〕植木鉢を隠す金属(紙)製の飾り鉢. 装飾用植木鉢.
〔套片器〕 tàopiànqì 〔名〕(機) シンクロナイザー.
〔套气〕 tàoqì 〔動〕かた苦しくする.
〔套铅机〕 tàoqiānjī 〔名〕(機) 被鉛機.
〔套曲〕 tàoqǔ 〔名〕(音) 組曲. ディベルティメント.
〔套取〕 tàoqǔ 〔動〕'套換'の方法で取得する. 〈所有～外汇的活动都是违法的〉外国為替の不正交換の動きはすべて違法である.
〔套圈〕 tàoquān 〔名〕(機) フェルール. ＝'套管①'
〔套圈(儿)〕 tàoquān(r) 〔名〕輪投げ. 〔動〕①(tào，quānr) (輪投げで)輪を棒に入れる. ② わなにかける. ぺてんにかける.
〔套裙〕 tàoqún 〔名〕スーツ；同じ布地で作った上着とスカートとで一組になっている服.
〔套色〕 tàoshǎi 〔名〕① 重ね刷り. 〔～版〕カラーの重ね刷り版. かぶせ版；なん色かに印刷する版. ② 色刷り. カラー・プリント. 〔～木刻〕(美) 色刷りの木版画. 〔～印刷〕色刷り. 〔動〕(tào，shǎi) ① 重ね刷りする. ② 色を重ねる. 色刷りにする.
〔套衫〕 tàoshān 〔名〕 (方) (前あきボタンのない)かぶって着る上着；〔呉〕.
〔套绳〕 tàoshéng 〔名〕① (家畜などをつなぐ)車のかけ綱. ② 牧畜民が家畜を捕まえる長い縄. 〔動〕(tào，shéng) 縄をかける.
〔套式〕 tàoshì 〔形〕(機) シェル式(の)；〔不完〕. 〔～铰刀〕シェル・リーマ. 〔～立铣刀〕シェル・エンド・ミリング・カッター. 〔～铣刀〕シェル・フライス. 〔名〕決まったパターン.
〔套售〕 tàoshòu 〔動〕抱き合わせて売る. 〔名〕抱き合わせ売り.
〔套数〕 tàoshù 〔名〕① 芝居や'散曲'の組み合わせになった曲. ② 系統的な技巧や手法のたとえ. ③ (一連の)手段. 手管. ④ (白) ＝'套子③'
〔套丝器〕 tàosīqì 〔名〕(機) らせん状みぞ掘り機械.
〔套索〕 tàosuǒ 〔名〕① 昔、戦争のとき、人を捕らえるために使った縄製の用具. ② (動物を捕まえるための)はめ輪, 輪縄, 投げ縄. 〔～钉〕(機) トグル装置. ③ アメリカの西部の人がウシを捕まえるのに用いる輪縄.
〔套套〕 tàotao 〔名〕 (方) ① ＝'套子'；〔西〕. ② やり方. 手口；〔北〕. 〈新～〉新しいやり方. ③ 決まった考え方.
〔套筒〕 tàotǒng 〔名〕① (機) 筒金ﾂﾂｶﾞﾈ. ライナー. ローゼット. 〔～扳手〕ソケット・スパナ. 〔～扳子〕箱型スパナ. 〔～活塞泵〕スリーブ・ポンプ. 〔～接合〕シンプル・ジョイント. 〔～联轴节〕シンプル・カプリング. 〔～螺母〕締め寄せナット. 〔～密封〕スリーブ・シール. 〔～轴承〕並軸受. 〔～主轴〕クイル・スピンドル. ② (軍) 覆筒. ＝'炮管' ③ はめ管. ④ (機) 導樋ﾄﾞｳﾋ. ⑤ (化) スリーブ. ライナー. 筒金. ⑥ (軍) スリーブ.
〔套头裹脑〕 tào tóu guǒ nǎo 〔成〕① 自分の利益のために人に関係をつける. それぞれがうまいことをしようとしていること. 〈这件事～的不好办〉この事はみんなが思わくがあってやりにくい. ② 用意周到, 周密にして破綻ﾊﾀﾝをきたさない. ③ たくさんの事柄がからみ合って画然としないことのたとえ；(《児女·23》).
〔套头合脑〕 tào tóu hé nǎo 〔成〕 (方) わざと相手に接近する；〔東北〕. 〈他一看见工作队的同志, 就～地拉东扯西〉彼は工作隊の人を見ると、すぐにわざと近づいて出まかせにとうとうとしゃべった.
〔套头话〕 tàotóuhuà 〔名〕 (白) 日常会話のありきたりの話. 決まりきったおざなりのあいさつ言葉. ＝'套话'
〔套头交易〕 tàotóu jiāoyì 〔連〕(商) スワップ取引. 売りつなぎ.
〔套头毛衣〕 tàotóu máoyī ＝'套头式毛衣' 〔連〕プルオーバー；頭からかぶって着るセーター.
〔套问〕 tàowèn 〔動〕遠回しに問い詰める. 何気ないようすでそれとなく問う. 〈公孙策～明白, 天已大亮, 便派人将邓车押到班房, 好好看守〉公孫策はあれこれ尋ね、事の次第が明らかになったころには夜がすでに明けており、そこで人をやって鄧車を詰め所に護送し、しっかりと見張らせました；(《三俠·106》).
〔套匣〕 tàoxiá 〔名〕入れ子.
〔套鞋〕 tàoxié 〔名〕オーバー・シューズ；もとは雨のとき靴の上にかぶせるゴム靴；後に広くゴム長靴を指す.
〔套芯合页〕 tàoxīn héyè 〔連〕(扉の)ヒンジ, 丁番ﾁｮｳﾊﾞﾝ.
〔套袖〕 tàoxiù 〔名〕腕カバー. 腕抜き. アーム・カバー.
〔套叙〕 tàoxù 〔動〕 (白) あいさつする. 〈彼此～了一回〉お互いにちょっとあいさつした；(《紅樓夢·115》).
〔套言〕 tàoyán 〔名〕 (白) おざなりの言葉. おざなりの決まり文句. 〔～不叙〕(牘) 決まったことを言わない；前文御免.
〔套样〕 tàoyàng 〔名〕手本となるもの.
〔套窑〕 tàoyáo 〔名〕穴居住宅の奥の部屋. 大穴居内に別に作った控えの小部屋.
〔套叶兰〕 tàoyèlán 〔名〕(植) ハカマバラン；ラン科.
〔套印〕 tàoyìn 〔名〕木版の重ね刷り. 〔朱墨～〕朱と黒の重ね刷り. 〔動〕重ね刷りする. 〈用墨绿二色～了〉黒と緑の2色で印刷した.
〔套用〕 tàoyòng 〔動〕当てはめる. 援用する. 〈到处～这个公式〉所かまわずこの公式を当てはめる. 〔～成语〕使い古した決まり文句. 〔名〕(數) ネスティング.
〔套语〕 tàoyǔ 〔名〕① ☞〔字解〕⑥ (鑑). ② (白) 公文書・契約書などの決まった形式.
〔套院〕 tàoyuàn 〔名〕三方が家で囲まれた中庭.
〔套罩〕 tàozhào 〔名〕(機) シュラウド.
〔套种〕 tàozhòng (農) 〔動〕かぶせまきする. 畝と畝の間に別の作物をまく. 混作する. 〈在小麦行间～玉米〉コムギの作間にトウモロコシを作る. 〔名〕混作. 組み合わせ耕作.
〔套砖〕 tàozhuān 〔名〕(機) スリーブれんが.
〔套装〕 tàozhuāng 〔名〕① (商) 入れ子詰めネスト；大きなものに小さいものが納まるようになっている包装. ② ひとそろいの衣服；上下そろいの服. ③ 一セットになっている包装.
〔套装铰刀〕 tàozhuāng jiǎodāo 〔連〕(機) シェル・リーマ.
〔套桩子〕 tào zhuāngzi 〔熟〕 (方) 尾行する. 後をつける；〔北京〕. 〈他让便衣儿套上桩子了〉彼は私服に尾行されてしまった.
〔套准〕 tàozhǔn 〔名〕(印) 見当. 〔～工作〕見当合わせ. 〔～调节辊〕見当合わせローラー. 〔～用针〕レジスターピン. 〔～装置〕見当装置.
〔套子〕 tàozi 〔名〕① 覆い. カバー. サック. かぶせぶた. 〈给雨伞做个布～〉雨傘に布カバーを作る. 〔唱片～〕レコード・スリーブ. 〔沙发～〕ソファー・カバー. 〔照相机～〕カメラ・ケース. ② (方) 衣類や布団に入っている綿. 詰め綿；〔東北〕. 〔棉花～〕布団や衣服の中身の綿. ③ あいさつの言葉. しきたり. 旧套ｷｭｳﾄｳ. 俗套. 常套. 古くさい方法・やり方. 〈这完全学的是地主的～〉まねているのは完全に地主のしきたりだ. 〈这些书都是一个～, …〉こういう本はみな決まりきっていて、…；(《紅樓夢·54》). 〔～话〕 (方) ＝'套话', '客套话', '套语'；〔北京〕. (例) 〈说完了～就转到了正题儿〉決まり文句のあいさつが終わると、すぐに本題に入った. 〔俗～〕しきたり. 俗例. ④ (白) 手段. わな. 〈吴公子是惯家, 这些～, 怎地瞒得〉呉の若様は遊び慣れた男ですから、こんなからくりにだまされるはずがなかった；(《醒世·3》). 〈我若来迟, 你定入他～, 遭他毒手〉私がもしも遅れて来たら、あなたはきっと彼のわなにはまり、彼の毒手にかかる；(《西遊·27》). ⑤ (白) ＝'套语②'
〔套作〕 tàozuò ＝'套种'

TE ㄊㄜ

〔忒㊀〕 tè ① 間違い. 〈差～〉同上. ② ＝'特' // ㊁ tuī, ㊂ tēi
〔忒愣〕 tèlèng 〔動〕 (方) 続けざまに絶え間なく本のページをめくる.
〔忒楞〕 tèleng (白) ＝'忒楞楞(的)'
〔忒楞楞(的)〕 tèlengleng(de) (又) tēlengleng(de) 〔擬〕 (方) ばたばた. ぱたぱた；鳥が飛ぶ音. 風などに吹かれて紙や布がたてる音. また風の音などを描写する言葉；又(白). 〈一群鸟～地飞走了〉一群の鳥たちがばたばたと飛び去った. 〈吹得那窗棂纸～长鸣〉強い風に吹かれて窓の格子の紙が音をたてている；(《児女·24》). 〈俱～飞起远避, …〉みなばたばたと遠くへ飛び立って、…；(《紅樓夢·26》). 〈～的纸条儿鸣〉ぱたぱたと紙きれが音をたてる；(《王西廂·1·3》).
〔忒儿〕 tèr (又) tēir 〔擬〕① 空を飛ぶ鳥の羽の音. ② (白) ガンの鳴き声. 〈他就～一声飞了〉それは'忒儿'と一声あげて飛んで行きました；(《紅樓夢·28》).
〔忒儿喽〕 tèrlōu (又) tērlou ＝'忒儿娄' 〔擬〕(うどんなどを)つるっと口に入れる音. 〈把一碗面～～吃了干净, …〉どんぶり一杯のめんをつるつるっと一滴の汁も残さずにすっかり食べ、…；(《児女·28》). 〔動〕 (方) 音をたててすする. (うどんなどを)つるっと口に入れる；〔北京〕. 〈～面条儿〉つるつる音をたててうどんを食べる. 〈～粥〉かゆをすする. 〈把鼻涕擤擤, 别望里～！〉はなをかみなさい、ずるずる鼻をすするんじゃない.
〔忒儿喽喽〕 tèrlōulōu 〔擬〕 (白) 水ぎせるを吸う音.
〔忒斯拉〕 tèsīlā 〔量〕(物) テスラ；磁気誘導の単位；もと人名. 〔～变压器〕〔～线圈〕(電) テスラ・コイル.
〔忒塔〕 tètǎ 〔名〕(数) シータ；ギリシャ文字 θ.
〔忒性〕 tèxìng 〔名〕 (方) おかしな気性；〔東北〕. 〈他疙瘩一身～, 跟谁都闹不到一块〉彼はおかしな気性で、だれとも仲良くできない.
〔忒意〕 tèyì 〔副〕 (方) 甚だ. 分を超えて. …すぎる. ＝'太'；〔東北〕. 〈你

这老人家也～干啥啦！〉あなたは実にひどいですね.

[忑] tè ☞'忐忑'(☞'忐')

[贷] tè ①物ごいする.人に物を求める. ②間違い; '忒㊀'に通じる.

[特] tè ①特殊な.特別な.〈～色〉〈～效〉〈～产〉☞[語素]. ■方言では貶義に用い、単用できる.〈这个人很～ル〉この人は変わっている. ②もっぱら.〈～意〉わざわざ.〈我见有合同文字为照,～来认伯父〉私は現に証拠の証文を持って、わざわざおじさんに会いに来たのです;(《清平・合同》). ③'特务'〔スパイ.破壊工作員〕の略称.〈匪～〉敵のスパイ.匪賊と特務. ④ただ.…だけ. ='只','但'〈不～此也〉これだけではない. ⑤ひどく.たいへん.すごく.特に;単音節語の前に置く.〈质量～好〉質が特によい.〈～大的洪水〉特に大きい洪水.〈今天～冷啊〉今日はばかに寒いね.〈分数ル打得～紧〉点の付け方がすごく辛い. ⑥[量](物)テスラ. ='特士拉','特斯拉' ⑦[名]姓.

[特备] tèbèi [動]特別に準備する.〈～一盘名菜——螃蟹〉有名な料理——カニを特に準備する.

[特别] tèbié [形]特別である.普通でない.格別である.変わっている.異常な.〈受到～待遇〉別格の扱いを受ける.〈做法有些～,须要练习〉やり方が少し特別だから、練習しなければならない.〈～的式样〉変わった柄.オリジナルな型.〈样式很～〉スタイルが変わっている.〈他的脾气很～〉彼の気性は普通でない.〈他又不愿意多花钱挂～号,只挂普通号,足足等候了三个钟点〉彼は金を多く払って特別の扱いを希望せず、普通の扱いにしたため、まるまる3時間待たされた.〈果然,～的情形开始了〉はたして異常な事態が生じてきた;(《魯・彷・祝》).[～法庭](法)特別法廷.[～犯](法)一般の人とは身分の違う犯人.[～放映]ロードショー.[～费] 1)特別費. 2)機密費.[～护士]特殊な患者を看護する看護士.[～技能](体)特技.[～津贴]特別手当. ='额外津贴'[～快车]特別急行列車.[～理由]特別な理由.[～命令](軍)個別命令. ='个别命令'[～任务旅](軍)特別任務旅団.[～提款权](経)特別引出権.SDR.[～条款](商)特別条項.[～许可证](商)特別許可証.[～预算]特別予算.[～帐户](商)特別勘定. [副]1)格別に.ことのほか.〈今天～热〉今日はとりわけ暑い.〈火车跑得～快〉汽車はことのほか速い.〈这个节目～吸引观众〉この出し物はことのほか観衆を引きつける.〈～是知识分子,…〉とりわけ知識分子というのは、….〈～是要注意以下各项〉特に以下の各事項に注意する必要がある.〈每个人,～是我自己,必须提高政治觉悟〉各人、特に私自身は政治的自覚を高めなければならない.〈我～爱看这样的小说〉私はこの手の小説がとりわけ好きだ.〈在初九这一天,觉英、觉群、觉世三弟兄比别的人～忙〉元旦から9日目の日、覚英、覚群、覚世はほかの人よりも特別忙しい.[～显著][成]水際立つ. 2)わざわざ.特に.〈散会的时候,厂长～把他留下来研究技术上的问题〉会が終わったとき、工場長は特に彼を残して技術上の問題を研究させた. ■形容詞に対する[副・修]に用いたときは「非常に、特に、特別に、格別に」、動詞に対する[副・修]に用いたときは「わざわざ、もっぱら、ことのほか、特に、特に意を用いて」、[形・修]に用いたときは「普通でない、特別な」と一般に訳される.

[特产] tèchǎn [名]特産.特産物.

[特长] tècháng [名]特長;特別に優れている技能、あるいは特有の仕事経験;日語.〈这人却似乎正因为这些品貌上的～,把一生毁了〉この人はまさしくこの容貌上の特徴のために、かえって一生を台無しにしたようであった.

[特长香烟] tècháng xiāngyān [連]長いシガレット.

[特超硬铝] tèchāo yìnglǚ [連](機)超々ジュラルミン.

[特称判断] tèchēng pànduàn [連](論)特称判断.

[特诚] tèchéng ='特地'〈你是～买给孝女的〉あなたはわざわざ'孝女'〔喪に服している女性〕に買ってやったのです;(《魯・彷・肥》).

[特出] tèchū [形]特に優れている.特にぬきんでている.特にはっきりしている.〈～的人才〉傑出した人材.〈～的优点〉特に優れている長所.

[特此] tècǐ [副](翰)まずは….右….〈～复上〉まずはお返事まで.〈～通知〉右ご通知まで.〈～奉闻〉まずは右お知らせまで.〈～复希查照〉右ご了承されたく、まずはご返事まで.〈～函达〉まずは右要用まで.まずはお知らせ申し上げます.〈～函复〉まずは右ご返事まで.〈～函告〉まずはご通知まで.〈～函谢〉まずは書中お礼まで.〈～致谢〉まずはお礼まで.

[特达] tèdá [動](書)①ひときわ優れる. ②特に通達する;公文用語.

[特大] tèdà [形]とりわけ大きい.〈～跃进〉とりわけ大きな躍進.[～暴雪](気)豪雪.[～号]キング・サイズ.

[特贷] tèdài [動](書)特別に寛大にする.

[特登] tèdēng [副](方)わざと.故意に. ='故意';[広].〈～咁做〉わざとこうする.

[特等] tèděng [形]特等(の).特級(の);[不定].〈边区～劳动英雄〉(陝西省)'边区'の特級の労働英雄.[～舱]特等船室.[～功]最高の功績.[～功臣]特等功臣; '功臣'は多く生産で功のあった人を指す.☞'特级'[～货]特等品.[～奖]特等賞.[～劳动模范]特等の労働模範.☞'特级'[～炮手](軍)特級砲手.[～品]特等品.[～射手](軍)特級射手.[副](方)わざと.特に;[広].

[特地] tèdì(又)tèdi [副]①特に.わざわざ;もっぱらすることを表す.〈～去看他〉わざわざ彼に会いに行く.〈他昨天～来找您,您没在〉彼は昨日(わざわざ)お訪ねしましたが、お留守でした.〈是他有意来指导,或者是有人～去请他来的,我都不甚明白〉彼が自分の考えで指導に来たのか、あるいはだれかが特に彼を呼んだのか、私にはわからなかった.〈本来是怕你在年节里容易伤感,所以～请你到我家里来散散心〉もともとあなたが春節で寂しく感じるのではないかと思い、特にあなたに私の家へ気晴らしに来てもらった.〈我～来寻你〉わざわざおまえを捜しに来たのさ;(《金瓶梅・5》).〈昨日是个七月七日节,我～打将上等高酒来〉昨日は7月7日の乞巧奠だったから,私は上等の酒を買ってきた;(《宣和》).〈～投奔大王〉わざわざ大王のもとにはせ参じました;(《新編五代》). ②(白)ただ…だけ. ='只是'〈先生息怒,前言～戏耳〉あなたは怒ってはいけません、前に言ったのはただの冗談です;(《水滸・61》).

[特点] tèdiǎn [名]特点.長所.特徴. ='特色'〈这幅画普普通通,没什么～〉この絵はありきたりで、どこといって特徴がない.〈鲜明的～〉際立った特徴.〈～突出〉特徴が際立っている.〈庙宇无～,不出奇〉お宮には何も特徴はなく、変わったこともない.〈从这位青年的态度上看出一些不寻常的～〉この青年の態度から、際立った特徴を見いだした.〈这是一张端正而没有～的椭圆形脸,…〉それは整ってはいるが、特徴のないうりざね顔で、….[～风格](芸術作品の)処理の手際.

[特丁基] tèdīngjī [名](化)第3ブチル.

[特定] tèdìng [動](人・時期・場所などを)特定する;多く[形・修].〈～的人选〉特別に指定した人選.〈～的环境〉特定の環境.〈这只是在～的历史时期内行之有效的办法〉これは特定の歴史期間に有効なやり方であるにすぎない.[～电压](電)特定電圧.[名]特別.[～规则](体)特別協定.

[特短] tèduǎn [名]ある人特有の短所・欠点.〈他把这两个人的特长和～,常常表现在同样事件中〉彼はこの二人の特長と欠点をいつも同じような事件の中で表した.

[特氟纶] tèfúlún ='特氟隆'[名](訳)(紡)テフロン.[～密封(件)](機)テフロン・シール.[～软管](機)テフロン・ホース.[～树脂](機)テフロン・レンジ.[～纤维](紡)テフロン繊維.

[特高] tègāo [形]極超(の);[不定].[～频][～频率](電)極超短波.センチメートル波.[～压]特高圧.[～阻计](電)極超絶縁計.

[特稿] tègǎo [名]特別な原稿・記事.

[特工] tègōng [名](略)スパイ工作. ='特务工作'〈他们都是干～的〉彼らはみなスパイの仕事をやっている.[～队]スパイ工作隊.[～人员]スパイ.特別工作員.

[特攻飞机] tègōng fēijī [連](軍)特攻機. ='自杀飞机'

[特攻攻击] tègōng gōngjī [連](軍)特攻攻撃. ='自杀性攻击'

[特骨(地・的)] tègǔ(di・de) [副](白)わざと. ='特故(里・的)'〈～地在那里解腰捉虱子〉わざと帯をほどいてシラミをつかまえていました;(《古今・36》).

[特古(里)] tègǔ(li) (白)='特故(里・的)'

[特故(里・的)] tègù(li・de) [副](白)特に.わざわざ. ='特地','特意'〈我～抄写你个休书题目〉私がとくにあなたに離縁状の題目を書いてやる;(《元曲・救風塵・4》).〈这妮子见我闷呵,～哄我〉おまえさんは私がふさいでいるのを見て、わざと私をからかう;(《王西廂・5・1》).

[特惠] tèhuì [名](経)特恵.〈经济上的～〉経済上の特恵処置.[～待遇]特恵待遇.[～关税]特恵関税.[～率]特恵レート.[～税率]特恵税率.[～条款]特恵条項.

[特混] tèhùn [形](軍)任務;[不定].[～编组]任務編成.部隊区分. ='军队区分','部队区分'[～大队]任務群.[～分队]任務分隊. ='特混支队'[～舰队]任務艦隊.海上機動部隊.任務機動部隊. ='特遣部队'[～群]任務群. ='特混大队'[～小队]任務隊. ='特遣队'[～支队]任務分隊.

[特货] tèhuò [名]特殊な商品.特別な貨物.〈对于黔省出口～运输可方便不少〉貴州省から特別な商品を出すのにたいへん便利だ.

[特急] tèjí [形](書)特別に急いでいる.とりわけ切迫している.〈当年他们搞游击队的时候,信上打两个红指印表示紧急,三个表示～〉昔、彼らが遊撃隊だったとき、手紙に二つの赤い指の印をつけると緊急を、三つだととりわけ緊急を現した.

[特级] tèjí [名]特級(の);[不定].[～旅馆]ホテルの豪華建築物.[～商品]精選商品.極上商品.[～项目](経)スーパー・アイテム.[～英雄]栄誉称号の一つ;称号には'英雄' '功臣' '模范'の3種があり、この制度は1955年2月の勲章制度よりかなり以前に定められた.英雄は特級・1級・2級の3種.功臣は特等・1～3等の4種.模範は1級・2級の2種.

[特辑] tèjí ='特刊'

[特技] tèjì [名]①特技.特殊技能;武術・馬術・パイロット技術など.〈～表演〉特殊技能の披露.[～比赛](体)スタンツ競技;水泳.[～发球](体)フリーク・サービス;卓球、バドミントン、テニス.[～飞

行〕㊮特殊飛行. 高等飛行. 〔～跳水〕㊰アクロバット・ダイブ；飛び込み競技. ② トリック. 特殊撮影；映画用語.
〔特加〕tèjiā〔副〕特別に.
〔特价〕tèjià〔名〕特価；また〔副・形〕. 〈这些滞销的货物都按～出售〉これらの売れ行きのわるい品物はすべて特価で売り出す. 〔～商品〕特価商品. 〔～书〕特価本.
〔特奖〕tèjiǎng〔名〕特賞.
〔特精装版〕tèjīngzhuāngbǎn〔名〕㊞豪華版.
〔特警〕tèjǐng〔名〕特殊任務の警官.
〔特刊〕tèkān〔名〕特集. 特集号. 特別号. 〈应该赠送纪念的～〉記念特集号を贈呈すべきである.
〔特快〕tèkuài〔名〕① ㊩特別急行列車. 特別急行. 特急列車. 特急. ＝'特别快车', '特快车', '特快列车' ② 速達. 〔形〕特別に速い. ＝'飞快' 〈～地完成国防工程〉国防の工事を超特急で仕上げる. 〔～消息〕スクープ.
〔特拉华葡萄〕tèlāhuá pútao〔連〕㊥デラウエア.
〔特俫〕tèlái ＝'特来'〔形〕㊔特別である. 普通でない；'俫'は語助字. 〈辽国君臣性～〉遼の国の君臣は性質が風変わりである；(《水浒·85》).
〔特冷〕tèleng(又)tēleng〔擬〕㊄鳥が突然はばたくとき、または人が突然立ち上がったときの音. ＝'忒楞楞'
〔特例〕tèlì〔名〕特例.
〔特立独行〕tè lì dú xíng〔成〕独立独歩する；節操があり見識があって、時流や眼前のことに動かされない.
〔特立克阀〕tèlìkèfá〔名〕㊕トリック・バルブ. トリック弁.
〔特丽纶〕tèlìlún〔名〕㊗㊧テリレン.
〔特洛伊木马〕Tèluòyī mùmǎ〔連〕トロイの木馬；内部に潜伏している敵を指す.
〔特免〕tèmiǎn〔名〕特別免除. 〔動〕特に免除する.
〔特命〕tèmìng〔形〕特命の；〔不完〕. 〔～大使〕〔～全权大使〕特命全権大使. 〔～全权公使〕特命全権公使.
〔特纳黄〕tènàhuáng〔名〕㊕ターナー黄.
〔特排字体〕tèpáizìtǐ〔名〕㊞ディスプレータイプ.
〔特派〕tèpài〔動〕特派する. 特別に任命する. 特別に派遣する. 〈～记者〉記者を特派する. 〈～某某人前来商谈〉だれかを派遣して話し合いをする. 〔～记者〕〔～员〕特派員. 〔～全权大使〕特派全権大使.
〔特聘〕tèpìn〔動〕特別に招く.
〔特起〕tèqǐ〔動〕ずば抜ける. ひときわぬきんでる.
〔特遣〕tèqiǎn〔動〕特派する. 〔～部队〕㊍任務部隊. タスクフォース. 特別派遣部隊. ＝'特混舰队', '机动部队'
〔特轻量级〕tèqīngliàngjí〔名〕㊰フライ級；ボクシング.
〔特区〕tèqū〔名〕政治·経済などの面で特殊政策を実行する地区.
〔特屈儿〕tèqū'ér〔名〕㊗㊥テトリル. 〔～炸药〕㊍同上.
〔特权〕tèquán〔名〕特権；日語. 〈搞～〉特権で事を行う. 〈享有～〉特権で享受している. 〈因为他们相信他们自己的～使人受到更大的痛苦〉なぜなら彼らは自分たちの特権というものが, 人にさらに大きな苦しみを負わせると信じていたから. 〔～交易〕㊯オプション取引. 〔～阶级〕特権階級. 〔～思想〕特権思想.
〔特ㄦ〕tèr〔形〕㊄(性格·言動など)変わっている. ひねくれている. ＝'格色'；〔東北〕. 〈那小子才～呢, 别理他！〉あいつこそ変わっている, 相手にしてはいけない. 〔擬〕鳥が羽ばたいて飛び上がる音.
〔特任〕tèrèn〔名〕辛亥革命以後解放前までの文官の第1等；'特任''简任''荐任''委任'の4階級に分かれていたうちの最高級で, 大総統あるいは国民政府主席が任命した. 中央政府の'部长'や外国駐在大使など. 〔～官〕同上の官.
〔特色〕tèsè〔名〕① 特色；事物のほかと違った色彩や風格. 事物が表している独特なニュアンス·風格. 〈它们有甚么～的地方, 我现在可记不清楚了〉これらにはどのような特色があるのか, 今はもうはっきり覚えていない. ② ㊥フィーチャー.
〔特赦〕tèshè〔名〕特赦. 〈得到～〉特赦になる. 〔～令〕特赦令. 〔動〕特赦する. 〈～释放〉特赦で釈放する. 〈～一批政治犯〉一まとまりの政治犯を特赦する.
〔特设〕tèshè〔動〕特設する. 〈因两国尚未建交, 所以各自在对方国家～一个贸易联络处〉両国はまだ国交関係がないので, それぞれ相手の国に貿易連絡事務所を特設した. 〔名〕特設. 〔～部队〕㊍特設部隊. 〔～售货处〕特設売り場.
〔特生天门冬〕tèshēng tiānméndōng〔連〕㊥タチテンモンドウ.
〔特使〕tèshǐ〔名〕特使. 〈派～〉特使を出す.
〔特士拉〕tèshìlā ㊧＝'特斯拉'
〔特殊〕tèshū〔形〕特殊である. 特別である；一般に〔副·補〕に用いない. 〈搞～〉エリート化する. 〈闹～〉特別であると主張する. 〈干部在任何方面, 都不能～〉幹部はいかなる面でも特別であってはならない. 〈他对待自己从不～〉彼は自分に対してこれまで特別扱いをしなかった. 〈他的性格有点～〉彼の性格は少し特殊です. 〈这样的例子很～〉このような例は非常に特殊である. 〈这微笑显然不能加以～的解释〉この微笑はあきらかに特別な解釈は加えられない. 〔～变压器〕㊫特殊変圧器. 〔～尺寸〕㊕スペシャル·サイズ. 〔～船〕特殊船. 〔～淬火〕㊕特別焼き入れ. 〔～待遇〕特別待遇. 〔～刀杆〕㊕特殊ツール·ホルダ. 〔～点焊〕㊕ギャップ·ウェルド. 〔～电力〕㊫特殊電力. 〔～锻钢〕㊕特殊鍛造用鋼. 〔～儿童〕㊥特殊児童. 〔～反应〕㊗特殊反応. 〔～肥料〕㊞特殊肥料. 〔～费用〕㊮特別費. 特別費用. 単独費用. 〔～风〕特権者ぶった振る舞いをする傾向. エリートぶり. エリート傾向. 〔～符号〕㊕スペシャル·ニューメリック. 〔～附加险〕㊮(保険の)特別付加危険. 〔～钢〕㊕特殊鋼. 〔～工具钢〕㊕特殊工具鋼. 〔～硅青铜〕㊕特殊ケイ素青銅. 〔～滚刀〕㊕特殊形状ホブ. 〔～虎钳〕㊕特殊万力. 〔～化〕特殊化. 特殊化する. 特別なものにする. 特権を持たせる. ㊎〈不能利用人民交给自己的职权, 搞～！〉人民が自分に与えてくれた職権を利用して, 特権化してはならない. 〔～黄铜〕㊕特殊黄銅. 〔～货车〕特殊貨車. 〔～教育〕特殊教育. 〔～结帐方法〕㊮特殊決済方法. 〔～景气〕㊮特需景気. 〔～卷边〕㊕特殊ビード. 〔～均衡〕㊮特殊均衡. 〔～卡爪〕㊕特殊爪ぶ. 〔～宽限期〕㊮特殊ユーザンス. 〔～铝青铜〕㊕特殊アルミニウム青銅. 〔～镁合金〕㊕特殊マグネシウム合金. 〔～镍青铜〕㊕特殊ニッケル青銅. 〔～青铜〕㊕特殊青銅. 〔～软管〕特殊ホース. 〔～生铁〕㊕特殊銑鉄. 〔～输出〕特殊出力. 〔～水泥〕特殊セメント. 〔～死亡率〕死亡原因分類についての各種の死亡率や, 性別·年齢などについての死亡率を指す. ＝'特种死亡率' 〔～镗床〕㊕特殊中ぐり盤. 〔～体质〕㊩特異体質. 〔～天气〕㊊悪天；航空上の. 〔～填料〕㊕特殊パッキン. 〔～填密片〕㊕特殊ガスケット. 〔～同步机〕㊕特殊同期機. 〔～涂料〕特殊塗料. 〔～弯模〕㊕特殊曲げ型. 〔～信号〕㊊特殊信号. 〔～型钢〕㊕特殊型鋼. 〔～性〕特殊性. 〔～性向〕㊮㊥個人にある特殊な潜在能力. 〔一測验〕'特殊性向'を鑑別するテスト. 〔～学校〕㊮特殊学校. 〔～因素〕特別要因. 〔～营业〕公共の秩序·社会の風習·治安に関係のある営業；例えば芝居·ホテル·酒屋·バー·喫茶店·コーヒー店. 演芸場·爆竹花火·古物商·委託販売·家政婦·有料の職業紹介所·印鑑店など. 警察の管理や取り締まりが必要とされる. 〔～运价率〕特別運賃率. 〔～凿(子)〕㊕特殊のみ. 〔～照顾〕特別な配慮. 〔～轴承〕㊕特殊ベアリング. 〔～字符〕㊞特殊文字. 〔～钻头〕㊕特殊ドリル.
〔特税〕tèshuì〔名〕特別税.
〔特斯拉〕tèsīlā〔量〕㊧テスラ；磁気感応の強度単位. ＝'特士拉'
〔特特〕tètè〔擬〕馬蹄の音. 〔副〕㊄＝'特地①' 〈便不肯从旧路回来, ～由新路而归〉もと来た道を戻ろうとせず, わざわざ初めての道を帰って行きました；(《三侠·15》). 〈所以～的做的好了, …〉そこでわざわざきれいなのをこしらえて, …；(《紅樓夢·36》).
〔特特ㄦ〕tètèr ＝'特地①'
〔特体〕tètǐ〔名〕特殊な体型. 〔～服装〕同上の服装.
〔特委〕tèwěi ＝'特委会'〔名〕㊗特別委員会. ＝'特别委员会' 〔～书记〕㊗同上の書記.
〔特为〕tèwèi ㊄＝'特地'㊃ 〈我～来请你们去帮忙〉私はみなさんに手助けに来ていただくようお願いにまいりました. 〈人家辛辛苦苦地～跑来伺候你们小姐读书, 你们随便就打发他回去〉人がせっかく苦労してきみたちお嬢様方の勉強の相手をしに駆け付けつけたというのに, いとも簡単に追い返すんだね. 〈特特为为, 又把自己的二爷拔出一个, 给他带着出门〉わざわざまた自分の召使を一人選び出し, 彼につけて出発させた；(《官場·7》).
〔特务〕tèwù〔名〕㊆軍隊の中で警護·通信·輸送などの特殊任務を担当する者. 例えば, '～员' '～连' '～营'などがある. ☞〔次項〕
〔特务〕tèwu〔名〕特務. スパイ；情報盗取や破壊活動に従事する者；日語. 〈陈武和范堡的～在地里开会, 陷害治安员, 这些事都是有证据的, 老百姓都知道〉陳武と范堡の特務は畑で会合をもち, 治安委員を陥れた. これらのことはすべて証拠があり, 住民たちもみな知っていることだ. 〔～分子〕特務. スパイ. 〔～活动〕スパイ活動. 〔～机关〕スパイ組織. 〔～灵魂〕特務の核心. 〔～统治〕スパイ政治. 〔～头子〕スパイの親玉. ☞〔前項〕
〔特先〕tèxiān〔副〕㊄とりあえず. 前もって. 〈～函达〉(この儀)とりあえずお知らせいたします.
〔特嫌〕tèxián〔名〕㊗スパイの嫌疑. スパイの容疑者. ＝'特务嫌疑' 〔～分子〕スパイ容疑者.
〔特效〕tèxiào〔名〕特効. 〔～疗法〕㊩特効療法. 〔～药〕〔～药片〕特効薬. ㊎〈但你们还是应该赶快治, 现在两种病都是有～的〉しかしきみたちはやはり急いで治療すべきだ, いま2種類の病気は双方とも特効薬があるのだ.
〔特写〕tèxiě〔名〕① ㊈ルポルタージュ；報告文学の一形式. ② クローズアップ；映画の手法の一つ. 〔～近摄〕同上. 〔～镜头〕1) クローズアップのシーン. 2) クローズアップ·レンズ.
〔特心特意〕tè xīn tè yì〔成〕特別の気持ち.
〔特形螺母〕tèxíng luómǔ〔連〕㊕特ナット.
〔特形铣〕tèxíngxǐ〔名〕㊕ルーチング.
〔特型演员〕tèxíng yǎnyuán〔連〕もっぱら近·現代の有名な人物を演ずる俳優.
〔特性〕tèxìng〔名〕① キャラクター. 特異性. 特性；事物が具有する特殊な性質·性能. 〈动物的～〉動物の特性. 〈他原是旧家子弟, 喜事好弄是旧家子弟共同～〉彼は元々旧家の子弟で, 事を起こすのを好むのは旧家の子弟共通の特徴である. 〔～方程〕固有方程式. 〔～函

数〕(数)特性関数.〔～粘度〕(化)固有粘度.〔～频率〕固有周波数；振動現象を起こすことができる系統において、それ自身の構造などの条件によって生ずる振動の周波数.〔～曲线〕1)(印)特性曲線. 2)(石)推移曲線. 3)(事)パターン.〔～失真〕(機)特性歪み.〔～试验〕(機)特性試験.〔～速度〕(機)特性速度.〔～温度〕(機)特性温度.〔～误差〕(機)特性誤差.〔～系数〕〔～因数〕(機)特性係数.〔～向量〕(経)固有ベクトル.〔～值〕(経)固有値.〔～植物〕(林)標徴.〔～指数〕(機)動作指数.〔～阻抗〕(電)特性インピーダンス. ザージング・インピーダンス. ='波阻抗','浪涌阻抗' ②(機)データ.

〔特性(ル)〕tèxìng(r) ㋭〔形〕人の性格が変わっている；[東北]. <这人太～ル！>この人はほんとうに変わっている.〔名〕変わっている性格；[東北]. <有～ル>変わっているところがある.

〔特需〕tèxū〔動〕特別に必要とする. <回族群众～的商品>回族の人々が特に必要とする商品.〔～合同〕(経)特需契約.

〔特许〕tèxǔ〔動〕特別許可する.〔名〕特別な許可. <非经～而擅自进出>特別な許可を受けずにみだりに出入りする.〔～法案〕特許法.〔～公司〕チャータード・カンパニー.〔～权〕(法)特許権.〔～生产〕(経)(軍)ライセンス生産.〔～税〕特許税.〔～银行〕特許銀行. 特殊銀行. チャータード・バンク.〔～证〕(林)ライセンス.〔～指令〕(軍)特権命令.〔～制〕(経)ライセンス・システム.

〔特讯〕tèxùn〔名〕特だね.（新聞の）スクープ記事.

〔特邀〕tèyāo〔動〕特別に招待する.〔～代表〕特に招かれた代表. 特別招請代表.

〔特业参谋〕tèyè cānmóu〔連〕(軍)専門幕僚. 特別幕僚.

〔特异〕tèyì〔形〕①特別に優れている. <成绩～>成績が特別優秀である. <他在这次考试中又是成绩～>彼は今回の試験の中で、また特に際立った成績であった.〔～功能〕体の器官に特に優れた能力を持っていることをいう；例えば特に鋭い視覚や嗅覚きゅうなど. ②='特殊' <他们都画花卉, 但各有～的风格>彼らはみな草花を描いたが、各自それぞれ独特な風格を出している.〔～体质〕〔～质〕(医)特異体質. 特異質.〔～性〕(医)特異性.

〔特意〕tèyì ='特地①'(副) <～去了一趟>わざわざ出向いて行った. <我～来约你的>私はわざわざここにあなたを誘いに来た. <我～要说明一下>私は特に説明したい. <他特特意意地来函道谢>彼はわざわざ手紙でお礼を言ってよこした. <我知道他爱集邮, ～买了几套记念邮票送给他>私は彼が切手集めが好きと知って、特に記念切手を何組か買って贈った. <谢谢你～来接我们>わざわざ私どもをお迎えいただきましてありがとうございます.

〔特艺彩色〕tèyì cǎisè〔連〕(劇)テクニカラー.

〔特应性皮炎〕tèyìngxìng píyán〔連〕(医)アトピー性皮膚炎. ='特异反应性皮炎'

〔特用作物〕tèyòng zuòwù〔連〕(農)加工して初めて使える農作物を指す；デンプン・搾油作物・繊維・製糖の原料・染料・嗜好しこう品・薬材・香料などに分けられる. ='工业作物'

〔特有〕tèyǒu〔形〕特有な. 固有の；[不完]. <理性是人～的>理性は人の固有なものである.

〔特宥〕tèyòu〔動〕(書)特別の恩恵で罪を許す. ='特贷'

〔特约〕tèyuē〔動〕①特に招請する. <他还～我去谈《桑干河上》文字上存在的缺点和问题>彼はなおも特に私を招請して《太陽照在桑乾河上》の文章にある欠点と問題について話した. ②特に約束する. 特別に契約する. 特別に取り決めを結ぶ.〔名〕特約. 特別な約定. 特別な取り決め. <现与日本著名批发商号订有～>日本の有名卸売商と特約を結んでいます.〔～保险财产〕特約保険財産.〔～代表〕(会議などの)特別代表. (例) <作为人大政协会议的～, …>全国人民代表大会政治協商会議の特別代表として、….〔～稿〕〔～稿件〕特約原稿.〔～合同〕(経)特約書.〔～记者〕特約記者.〔～评论员〕特約評論員.〔～人员〕嘱託の人員.〔～商店〕特約店.〔～修理部〕(あるメーカーに指定されて、そのメーカーの製品を修理する)特別修理店.〔～研究员〕特別研究員.〔～演出〕ゲスト出演.〔～再保险〕(経)特約再保険.

〔特展〕tèzhǎn〔名〕専門性あるいはおもにある目的のために催す展覧会.〔纪念～〕記念特別展.〔书画～〕書画特別展.

〔特征〕tèzhēng〔名〕①特性. 特徴. 特点；事物特有の象徴. <此外也没有别的～>このほかには別に特徴とてなかった.〔～辨认〕文字認識.〔～标〕(機)指標.〔～打印机〕(機)タッグ・マーカー.〔～方程(式)〕(機)(数)固有方程式. 特性方程式.〔～函数〕(機)(数)固有関数. 特性関数.〔～记号〕(機)タッグ・マーキング.〔～码〕(算)コンディション・コード.〔～曲线〕(算)インジ・カトリックス.〔～矢量〕(機)固有ベクトル.〔～线〕指紋を構成する線で、相互に独立して区別できるもの；指紋鑑定の際の主要な根拠となる.〔～值〕(機)特性値. 固有值.〔～种〕標徴種；あるグループの中だけに特有に出現する生物種. これによってある群を鑑定することができる. ②人の外見の特殊な点. <其实他貌不惊人, 我现在也想不出他有甚么殊异的～>実は彼の顔はなんの変哲もなく、今、彼にどんな特別な特徴があったか思い出せない.

〔特支〕tèzhī〔名〕①特別支部. ②特別支出；機密維持費など. ='特别开支'

〔特指〕tèzhǐ〔動〕特に…を指していう.〔名〕(語)特指.〔～疑问句〕特指疑問文.

〔特旨班〕tèzhǐbān〔名〕(旧)皇帝の勅旨によって登用された役人のグループ. <喜的是, 我本是一个没有省份的人, 现在忽然归了～, 即日就可补缺>うれしいのは、私はもともと省での実際の職を持たない身分の人間であるのに、いま突然特旨班に入れていただけたことです、すぐにでも実官に補任されるでしょう；(《官場・34》).

〔特旨道〕tèzhǐdào〔名〕(旧)(軍機処から名簿が出されて)皇帝から直接任命された'道台'.

〔特质〕tèzhì〔名〕特質；事物の具有する一般と異なる素質・性質.

〔特制〕tèzhì〔動〕特製する.〔～胶合板〕(林)ウェルド・ウッド.〔～品〕特製品.〔～陶土材料〕アン・ツー・カー

〔特秩鸿私〕tè zhì hóng sī〔成〕特別待遇；破格な恩典をいう. <过蒙殊奖, ～, 出拥节旌, 入升台辅>過分なお褒めを被り、破格な恩恵を賜り、地方に出ては節度使となり、中央にては宰相となりました；(《枕中》).

〔特致谢意〕tèzhì xièyì〔連〕(敬)ありがたくお礼申し上げる. <诸蒙协助, 感激良深, ～>いろいろご協力いただき、感謝にたえず、ありがたくお礼申し上げます.

〔特治一东〕tè zhì yī dōng〔成〕特に宴席を設けて客を招く. <我为这个, 还要～, 请你们去细谈一谈>私はこのために特に一席設け、皆様を招待して、たっぷりお話ししたいと思います；(《紅樓夢・26》).

〔特种〕tèzhǒng〔形〕特種(の). 特別(の)；[不完].〔～凹版印刷〕(印)特印グラビア.〔～兵〕特種兵. 軍隊の中の通信・運輸など特殊任務をもつもの.〔～兵团〕(軍)特定部隊. ='专业部队'〔～补给品〕(軍)使命品目.〔～部队〕(軍)特殊部隊. 特別部隊. コマンド. ='袭击队','登陆突击队'〔～仓库〕(軍)専門補給所.〔～处理〕特種加工.〔～弹药〕(軍)特殊弾薬.〔～电容器〕(電)特殊コンデンサー.〔～镀银〕(機)特殊銀めっき.〔～钢〕(機)特殊鋼. スペシャル・スチール.〔～工兵〕(軍)特別工兵.〔～旅〕(軍)特別工兵旅団.〔～工艺〕技術性・芸術性が高い伝統的な手工芸品.〔～合金钢〕(機)特殊合金鋼.〔～积压物资放款〕(経)特種滞貨物資貸し付け；企業自身の過失によってもたらされたものでない短期間で処理することが不可能な滞貨物資に対する一種の貸し付け.〔～警卫〕(軍)特殊警衛.〔～考试〕台湾の'考试院'が各行政機関の人才を採用する特別の需要に応じて普通・高等試験のほかに特別に行う試験. =(略)'特考'〔～口粮〕(軍)特殊糧食.〔～勤务部队〕(軍)特殊任務部隊.〔～燃料〕特殊燃料. ='高能燃料'〔～炸弹〕(軍)グーブ爆弾.〔～人民币支票〕(経)特殊人民'元'小切手；銀行の支払い保証書. 外国人・華僑きょうなどが中国内の外国人にサービスを提供する場所で用いるために発行された一種の外貨兌換だかん人民小切手.〔～任务〕(軍)特別勤務.〔～软钢〕(機)特別極軟鋼.〔～消费行为税〕(経)特種消費行為税；宴会・娯楽・軽飲食・旅館など.〔～武器〕(軍)特殊武器.〔～行动分队〕(軍)特殊活動部隊.〔～学校〕特種学校.〔～印刷〕特殊印刷.〔～油〕(機)スペシャル・オイル.〔～邮戳〕特殊通信日付印.〔～邮票〕特種切手；記念切手の一種.〔～战斗〕(軍)特殊作戦. ='特种作战'〔～战争〕(軍)特殊戦争.〔～帐户〕(商)特種口座.〔～织机〕(機)特種編み機.〔～作战〕(軍)コマンド作戦. 特殊作戦. ='袭击作战'〔～飞机〕(機)特殊作戦機.〔～装备〕(軍)特別装備.

〔特重量级〕tèzhòngliàngjí ='特重级'〔名〕(体)超ヘビー級. スーパーヘビー級(110kg以上)；重量挙げ.

〔特准〕tèzhǔn〔動〕特に許可する. 特別な許可を与える. <～通行>特に通行を許可する. <～觐见>謁見することを特別に許可された. <这是行政上～的>これは行政上、特に許可されたものだ.

〔慝〕 tè ①よこしま. ②悪い. ③陰気. 災いの気. ④災い.

〔铽〕 tè〔名〕(化)テルビウム；金属元素の一つ.

〔螣〕 tè 苗の葉を食べる害虫.

〔螣㊀〕 tè イネの害虫；イネの苗の葉を食う小さい青い虫で、節足動物昆虫綱に属する. //㊁ téng

TEI ㄊㄟ

〔忒㊁〕 tēi〔忒ル〕〔擬〕㋭鳥の羽ばたく音. <麻雀～一声就飞了>スズメがぱっと羽ばたいて飛んだ. //㊀ tè, ㊂ tuī

TENG ㄊㄥ

〔熥〕 tēng ①〔動〕蒸らす. ふかす. 蒸しなおす；ほかの方法で熱を加えた後に、さらに蒸して仕上げること. <～饭>御飯を蒸らす. ②〔動〕(冷たくなったものを)蒸したり、炒いためたりして温めなおす. <把这几个馒头～～>これらの'馒头'をちょっと温めなおしなさい. <还有几个饺子, 用油～一下>まだいくつかのギョーザがあるから、油でちょっと焼いて温めなおしなさい. ③㋭='腾㊁③'；[北京].

[腾㊁]（*夆） tēng ①☞'慢慢腾腾'．'毛毛腾腾' ②＝'熥① ②'〈饭～在锅里，你去吃吧！〉御飯が温まっていますから、食べに行きなさい．③〔動〕㊄ 中医 温湿布する；北京，又㊀．〈我有些ㄦ寒湿气的病，要他～～〉おれは少しリューマチの気があるので、少し温湿布してもらったんだ；（《西遊·77》）．∥㊀ téng

[鼟] tēng〔擬〕太鼓をたたく音．㊅

[疼] téng ①〔形〕痛い．痛む．〈肚子～〉腹が痛い．〈摔了一交，腿摔～了〉すてんと転んで、足を痛めた．〈王吉搀扶着行，不五里，叫：腰～〉王吉が手をかして歩きましたが、5'里'も行かないうちに腰が痛いと言い出しました；（《清平·陳巡檢》）．②〔動〕かわいがる．好く．〈他奶奶最～他〉おばあさんは彼をいちばんかわいがっている．〈他一点也不～我〉彼は少しも私をかわいがってくれない．③〔動〕（物を）たいせつにする．愛惜する．惜しがる．④〔名〕いたわりの気持ち．思いやり；おもに夫婦間に用いる．〈小两口ㄦ有～有热的〉若い夫婦は非常に思いやりがある．〈知～知热的话〉思いやりの言葉．⑤㊄（程度補語に用い）非常に．＝'极'；四川．〈高兴～了〉とてもうれしい．

〔疼爱〕téng'ài〔動〕かわいがる．慈しみの情をもつ．〈～小孩ㄦ〉子どもをかわいがる．〈她素常～这唯一的女儿〉彼女はいつもこの一人娘をかわいがっていた．

〔疼彻肺腑〕téng chè fèifǔ〔熟〕胸の奥まで痛む．

〔疼耳草〕téng'ěrcǎo〔名〕植 ユキノシタ．

〔疼法ㄦ〕téngfǎr〔名〕痛さ．〈那～像无数把小锤子在敲击他的胃壁〉その痛さはまるで無数の金づちで胃壁をたたかれているみたいだった．

〔疼顾〕ténggù〔動〕かわいがって世話する．

〔疼乎〕ténghu〔動〕愛惜する．かわいがる．

〔疼乎拉ㄦ的〕ténghulārde〔形〕㊄ かすかに痛い；東北．〈心口～、八成又着凉了〉胸がちょっと痛い、おおかたまた風邪を引いたのだろう．

〔疼可〕téngkě〔動〕…を思う．…をたいせつに思う．〈那你就算～了嫂子我啦！〉それでこそ兄嫁である私をたいせつに思っていてくれることになります．

〔疼怜〕ténglián〔動〕① 同情する．哀れむ．〈格外招人～〉特別に人の同情をひく．②＝'疼爱'

〔疼热〕téngrè ＝'疼爱'

〔疼人〕téngrén〔動〕人を思いやる．人をかわいがる．〈一点ㄦ也不知道～〉人を思いやるということを少しも知らない．〈他会～〉彼は人をかわいがるのがうまい．

〔疼丝丝(的)〕téngsīsī(de)〔形〕うずくさま．〈我牙有点～的〉私は歯がどうもうずく．

〔疼痛〕téngtòng〔名〕痛み．〔形〕痛い．痛む．〈伤口受了冻，更加～〉傷口が凍えて、いっそう痛い．〈但是一用力，他又觉得胸部～〉しかし力を入れると、胸が痛むのを覚えた．〈手一入水，骨节就～麻木，失去知觉〉手を水中に入れたとたんに、骨の節々は痛さで麻痺ましし、感覚を失ってしまう．〈十分～难忍〉痛いの痛くないのって、我慢ならない；（《西遊·27》）．〔動〕㊀ 非常にかわいがる．

〔疼惜〕téngxī〔動〕（赤ん坊などを）やさしく慈しむ．

〔疼痒〕téngyǎng〔名〕大事なこと．苦しみ．痛み．〈好不知～〉なんと事のたいせつさを知らないことか．

[誊]（謄） téng ①〔動〕書き写す．浄書する．〈这稿子太乱，要～一遍〉この原稿はひどく乱れているから、一度清書しなくては．②〔名〕姓．

〔誊本〕téngběn〔名〕謄本．

〔誊改〕ténggǎi〔動〕浄書する．〈～作文〉作文を浄書する．

〔誊黄〕ténghuáng〔名〕㊀ 皇帝の命令；黄紙に写したところから．

〔誊录〕ténglù ＝'誊写'〈～文稿〉原稿を書き写す．〈请你把这件公文～两份〉この公文書を2部書き写してください．〔～生〕㊀'缮写人员'〔浄書員〕．

〔誊那〕téngnuó〔動〕㊀ 流用する；'腾挪'の仮借．〈铁里虫果然去～了一疋麻布，到裁衣店剪开了〉鉄裏虫ははたして一疋ぴのアサ布を流用し、裁縫店に行き、裁断してもらいました；（《二拍·10》）．

〔誊清〕téngqīng〔動〕浄書する．〈～草稿〉草稿を浄書する．〈～原稿〉原稿を浄書する．〈每个字都斟酌了三四遍，然后～〉すべての字について3，4遍その適否を考慮し、それから浄書した．〈这一页写得不清楚，你再～一下！〉このページは字がはっきりしないから、もう一度清書しなさい．〔～本〕写本．〔～簿〕原稿を清書するノート．〔～稿〕清書した原稿．

〔誊写〕téngxiě〔動〕底稿に照らして書き写す．＝'誊清'〈～笔记〉ノートを書き写す．〈她可以用两三种字体～性质不同的文章〉彼女は2，3種類の字体を用いて性質の違う文章を写しとることができる．〔～版(板)〕謄写版．ガリ版；日語．〔～印刷〕印 謄写版印刷．〔～纸〕謄写版原紙用紙．〔～钢版(板)〕謄写版．ガリ版．〔～社〕謄写をする店．〔～印刷〕謄写印刷．〔～纸〕転写紙．

〔誊正〕téngzhèng〔動〕明瞭りょうに浄書する．楷書かいで原稿を書き写す．

[邆] téng〔邆䣚〕（Téngtǎn）〔名〕唐代、南方の少数民族の一つ．

[滕] téng ①〔名〕周代の国の名；現在の山東省滕とう県．②〔滕六〕（Téngliù）〔名〕雪の神の名．③〔名〕姓．

[螣㊀] téng〔螣蛇〕（téngshé）〔名〕1）空を飛ぶヘビ．2）人相見が言う口元のたてじわ．〈～纵理纹入口〉鼻の下の2本のたてじわが口まで達している；餓死の相をいう；（《醒世·18》）．∥㊁ tè

[縢] téng ①封鎖する．②拘束する．

[藤]（籐） téng ①植 1）ノダフジ．〈紫～〉シナフジ．＝'藤萝' 2）シロフジ．フジ．〈白～〉同上；茎は俗に'藤子'という．かご·いす·箱などを編む．3）シオウ．〈～黄〉同上．②つる．〈葡萄～〉ブドウのつる．〈薯～瓜蔓〉イモのつるとウリのつる．〈她们走近草坪，看见牵牛～盘满了一座假山〉草地に近づくと、アサガオのつるが築山をぐるりと取り巻いているのが彼女たちの目に入った．③〔名〕姓．

〔藤包〕téngbāo〔名〕籐と製の入れ物．

〔藤本植物〕téngběn zhíwù〔連〕植 藤本植物．蔓性まん植物．つる性植物．

〔藤编〕téngbiān〔名〕籐を編んだもの．

〔藤菜〕téngcài〔名〕植 ツルムラサキ．＝'落葵'

〔藤缠〕téngchán〔動〕㊀ しつこくまといつく．〈若只是买糖，一次便了，为何这等～，里头必有缘故〉あめを買うだけなら一度でよいのに、なぜこんなにしつこくまといつくのだろう、何かわけがあるぞ；（《二拍·35》）．

〔藤床〕téngchuáng〔名〕籐製の寝台．

〔藤簟〕téngdiàn〔名〕㊀ 籐で編んだ敷き物．〈～纱衾〉籐の敷き物や紗しゃの掛け布団．

〔藤甘草〕ténggāncǎo〔名〕植 ヌスビトノアシ．

〔藤瓜〕téngguā〔名〕植 サルナシ．シラクチズル．

〔藤壶〕ténghú〔名〕動 フジツボ．

〔藤花〕ténghuā〔名〕植 シナフジ．＝'紫藤'

〔藤槐〕ténghuái〔名〕植 ツルエンジュ；マメ科．

〔藤黄〕ténghuáng〔名〕① 植 ガンボージ．ガルシニア；オトギリソウ科の常緑高木．② ガンボージの樹脂；樹脂は黄色でにかわ状．黄色の顔料．〈只有赭石、广花、～、胭脂这四样〉赭石しゃせき、広花、藤黄、胭脂えんじの四つしかありません；（《紅樓夢·42》）．〔～酚〕化 フロログルシン．〔～树〕植 フクギ．〔～酸〕ガンボージ酸．

〔藤唧〕téngjí〔名〕㊄ 籐のトランク；広．

〔藤蕨〕héngjué〔名〕植 ワラビツナギ．

〔藤盔〕téngkuī〔名〕籐製のヘルメット．

〔藤篮子〕ténglánzi〔名〕籐製のかご．

〔藤梨〕ténglí ＝'猕猴桃'（☞'猕'）

〔藤轮〕ténglún〔名〕籐で作った丸いクッション．〈小睡凭～〉籐で作った丸いクッションにもたれていねむりする；（杜甫《贈王侍御契》詩）．

〔藤萝〕téngluó〔名〕植 ① シナフジ；俗語．＝'多花紫藤' ② フジの通称；俗語．〈船上的人伸起手来就可以攀着岩壁上的～〉船上の人々が手を伸ばすと、岩壁のフジをひっぱることができる．〔～饼〕ムギ粉で作り、中にフジの花を入れた'饼'．〔～架(ㄦ)〕フジ棚．〔～树〕植 フジ．

〔藤麻〕téngmá〔名〕植 ウライソウ；イラクサ科．

〔藤蔓〕téngmàn〔名〕フジのつる．フジ·カズラなど蔓生植物の茎．

〔藤篾〕téngmiè〔名〕籐のばち．

〔藤牡丹〕téngmǔdān〔名〕植 ツルボタン；ノボタン科．

〔藤牌〕téngpái〔名〕① 昔の武器．盾；もとは籐製の盾．②（比喩ゆ的に）文句の引き受け手．

〔藤棚〕téngpéng〔名〕㊄ 籐製ベッド；㊅．

〔藤漆〕téngqī〔名〕植 ツルウルシノキ；ウルシ科．

〔藤器〕téngqì〔名〕籐製の器物．

〔藤圈〕téngquān〔名〕体 輪わ；体操．〔～操〕リング体操．

〔藤韧〕téngrèn〔形〕㊄ 柔軟で丈夫である；㊅．〈这绳索ㄦ交关～〉このロープはとてもしなやかだ．

〔藤榻〕téngtà〔名〕籐で編んだベッド．籐製寝いす．

〔藤藤绊绊〕téngténgbànbàn〔名〕㊄ ごたごたしたこと·関係．〈这几个人呀，各有各的～〉この何人かはそれぞれごたごたしたわけがある．

〔藤藤菜〕téngténgcài〔名〕㊄ 植 ヨウサイ；四川．

〔藤屉子春凳〕téngtìzi chūndèng〔連〕㊀ 籐製の安楽いす．〈还不快进去把那～抬出来呢〉さっさと籐の安楽いすを運んで来るのよ；（《紅樓夢·33》）．

〔藤条〕téngtiáo〔名〕細工用の籐のつる．拷問用の籐のつる．

〔藤乌头〕téngwūtóu〔名〕植 ハナカズラ．

〔藤席〕téngxí〔名〕籐のむしろ．

〔藤箱〕téngxiāng〔名〕籐のトランク．〈编～〉同上を作る．〈提着～〉同上をさげている．

〔藤绣球〕téngxiùqiú〔名〕植 ① ゴトウヅル．② ガクウツギ．

〔藤椅(子)〕téngyǐ(zi)〔名〕籐いす．籐で編んだいす．

［藤芋］téngyù〔名〕(植) ツルサトイモ；サトイモ科.
［藤织物］téngzhīwù〔名〕籐編み製品.
［藤制品］téngzhìpǐn〔名〕籐製品.
［藤竹］téngzhú〔名〕(植) ツルダケ；イネ科.
［藤桌］téngzhuō〔名〕籐製のテーブル.
［藤子］téngzi〔名〕フジ類の茎；俗語.

［腾㊀］ téng ① 勢いよく走る. 躍り上がる. 奔走する. 〈万马奔～〉たくさんのウマが跳びはねる；気勢があがっているさま、あるいは状況が熱っぽいさまを形容する. 〈万众欢～〉大衆が喜びに沸き返っている. ② 昇る. 〈～空〉空高く昇る. 〈～云驾雾〉雲や霧にのって自由に去来する. 〈物价一天一天地暴～起来, …〉物価は日に日に暴騰しだし、…. ③〔動〕からにする. 空"ける. 〈～出两间房来〉二間空ける. 〈～不出空来〉時間の融通がつかない. 〈我们月底要～空房子〉私たちは今月の末には部屋をからにしなければならない. ④ (teng)〔接尾〕動詞の後について動作が反復・連続することを表す. 〈倒～〉まぜっ返す. ひっくり返す. 売ったり買ったりする. 〈闹～〉騒ぎたてる. ⑤〔動〕(tèng) (方) わざと引き延ばす；〔東北〕. 〈你别～啦！这活早晚也得你干〉わざと引き延ばすな、このことは遅かれ早かれあなたがやらなければならないんだから. ⑥〔動〕(方) ぶつける；〔四川〕. 〈屁股～在石头上〉おしりを石にぶつける. ⑦〔名〕姓. ‖ ㊁ tēng

［腾不出］téngbuchū〔動〕空"けない. 空けられない. 〈～空儿〉〈～时间〉時間の融通がつかない. 〈他太忙, ～手来写那篇文章〉彼は忙しすぎて、その文章を書く時間の融通もつかない. 〈～嘴来答应话, 只'嗯'了一声〉(きせるをくわえていて)返事ができなくて、(くぐもった声で)ただひとこと「うん」と言った；(《兒女·34》).
［腾不开］téngbukāi〔動〕空けられない. どかせない. 〈～身儿〉体を離せない. 〈房子～〉家を空けられない.
［腾趠］téngchào〔形〕(書) 軽快なさま. 〈～飞起〉軽快に飛び越える；(左思《吳都賦》).
［腾出］téngchū〔動〕空ける. 〈～时间〉時間を空ける. 〈～地方〉場所を空ける.
［腾踔］téngchuō〔動〕(書) 跳躍する. 〈搏击～疾奔, 轻利倏忽〉打ちかかったり、とびはねたり、疾走したりして、軽快ですばやい；(《古獄》).
［腾达］téngdá〔名〕急上昇する. 飛ぶように走る. (喩) 出世する. 〔～飞黄〕〔成〕とんとん拍子に出世する.
［腾蛋儿］téngdànr〔動〕(方) 鳥が交尾する.
［腾地］téngdì〔副〕ぱっと. ぽんと；急にある現象が現れるさま. 〈像添进把沾了油的干草, ～燃烧起来了〉油のついた干し草をくべたように、ぱっと燃え始めた. 〈打开车门, ～跳下去〉車のドアを開け、ぱっと飛び降りた. (注) 旧白話では'腾的'とも書く.
［腾翻］téngfān〔名〕宙返り. とんぼ返り. 〈夏子做了一个优美的～动作〉夏子は美しい宙返りをした.
［腾房］téng, fáng ＝'腾房间'〔動〕部屋を空ける. 家を空ける. 家を立ち退かす.
［腾房子］téng fángzi〔連〕部屋を空けて他人に貸す. 家を空け渡す. 〈连那左邻右舍也跟着～, 调桌凳〉隣近所もいっしょになって部屋を貸してくれたり、机や腰掛けを調達してくれた；(《兒女·21》).
［腾飞］téngfēi〔動〕① 飛躍的に前進発展する. 事物の変化が大きく、発展の速度が速い. 〈我国的经济就有力地～了〉わが国の経済は力強く飛躍的に発展することになるであろう. ② 急速に飛び上がる. ［～起舞］急速に飛び舞う；飛天などの芸術品の生き生きとしたさま.
［腾沸］téngfèi〔動〕煮立つ. たぎる. 〈热血～〉熱血がたぎる.
［腾贵］ténggui〔動〕(書) 騰貴する.
［腾欢］ténghuān〔動〕喜びに沸く. 〔万家～〕〔成〕どこの家も喜びに沸く.
［腾黄］ténghuáng〔名〕神馬；色は黄色くキツネに似て、背に二つの角がある. 〈扰泽马与～〉縁起物のウマと神馬を慣らす；(張衡《東京賦》).
［腾击］téngjī〔名〕(書) 跳び上がって攻撃する.
［腾降］téngjiàng〔動〕(価格が)上下する.
［腾蛟起凤］téng jiāo qǐ fèng〔成〕才能があふれんばかりである. 才華の優れているたとえ；(王勃《滕王閣序》).
［腾捷］téngjié〔形〕(書) 飛ぶ・走ることの速いさま. 〈鹰犬之所～, …〉タカとイヌの速さは、…；(李白《大獵賦》).
［腾开］téng, kāi〔動〕空ける.
［腾空］téngkōng〔動〕① 天空に勢いよく上る. 空に昇る. 〈女子已飞于门外, 足底生云, 冉冉～而去〉女はすでに門の外へ飛ばされ、足元から雲がわきたち、ゆっくりと空へ昇って行きました；(《古今·34》). 〔～而起〕〔成〕1) 空高くぐんぐん上る. 空をきって飛ぶ. 2) 事がどんどん発展する. 〔～球〕(体) フライ. 飛球. 〔牺牲～球〕犠牲フライ. 〔内场～球〕1) 内野フライ. 2) インフィールド・フライ. ② 空ける. からにする. 〔名〕(体) リフティング；陸上競技.
［腾空儿］téng kòngr〔連〕① 時間を空ける. ② 機会を与える. (気を利かせて)その場を外す. 〈一面腾个空儿, …〉一方ではチャンスを作ってあげるから、…；(《金瓶梅·10》).
［腾冷］ténglěng (方) ＝'冷不防'；〔東北〕.
［腾马］téngmǎ〔名〕(動) 雄ウマ.
［腾那］téngnuó (旧) ＝'腾挪' 〈家中收下米谷, 又将来～〉家に米穀をためこんで、またそれを(商売に)振り替える；(《今古·25》).
［腾挪］téngnuó〔動〕相互に移し替える. 移す；金や地位などを指すことが多い. 流用する. 転用する. 入れ替える. 振り替え使用する. 〈专款专用, 不得任意～〉それぞれの予算項目はそのことだけに用いられるのであって、任意に流用してはならない. 〈把仓库里的东西～一下好放水泥〉倉庫の中のものをほかに移してセメントを入れられるようにする.
［腾迁］téngqiān〔動〕部屋をからにして引っ越す.
［腾前顾后］téng qián gù hòu〔成〕目前の事と長期的なつながりを慎重に考える.
［腾闪］téngshǎn〔動〕さっと避ける. ぱっとよける.
［腾身］téngshēn〔動〕身を躍らせる. 〈卢一民～迎出去, 双手挽着, 喊了一声〉盧一民は身を躍らせて迎えに出て行き、両手でひっぱって、大声で叫んだ. 〔～支撑〕(体) 浮支持.
［腾腾(的)］téngténg(de)〔形〕① (気体などが)盛んに立ち昇るさま. 〈雾气～〉霧が盛んに立ち昇るさま. 〈热气～〉熱気が盛んに立ち昇るさま. 〈烈焰～〉炎が激しく燃え上がるさま. 〈杀气～〉殺気がみなぎっているさま. 〈山谷正在～地冒出白色的烟〉谷間に盛んに白い煙が噴き出している. 〈黄妈端了一大碗热气～的火腿燉鸡, 放在桌子上〉黄媽は湯気が盛んに出ているハムとニワトリの煮込みの器を両手で持ってきて、机の上に置いた. ② 鳥の飛ぶさま.
［腾退］téngtuì〔動〕家を空けて、家主に返還する.
［腾屋子］téng wūzi〔連〕家・部屋などを空けておく. 〈一面～, 备吃的〉部屋を空けるために立ち働いたり、一方では食べ物を準備したりした；(《兒女·21》).
［腾掀］téngxiān〔動〕(旧) 発揮する. ふるう.
［腾骧］téngxiāng〔動〕(書) ウマが勢いよく駆ける.
［腾笑］téngxiào〔動〕人のもの笑いになる. 〈～海内〉国じゅうのもの笑いになる.
［腾逸］téngyì〔動〕(書) 跳び逃げる. 〈麋兔～〉ノロウサギが逃げる；(《世說新語·規箴》).
［腾涌］téngyǒng〔名〕(化) スラッギング. 〔形〕(書) 水の流れが急なさま. 〈水势～〉水の勢いが急である.
［腾远］téngyuǎn ＝'腾猿'〔名〕(書) 野獣の名；サルの属.
［腾越］téngyuè (体)〔名〕(跳馬・鉄棒などの)飛び越し；体操. 〔動〕同上をする.
［腾跃］téngyuè〔動〕① 高く跳び上がる. 跳躍する. 跳びはねる. ② (書) (物価が)急騰する.
［腾云法］téngyúnfǎ〔名〕雲に乗る方法. (喩) プラン. 計画. 〈你有你的～, 我有我的上天梯〉きみにはきみの、ぼくにはぼくの計画がある.
［腾云驾雾］téng yún jià wù〔成〕① 疾駆するさま. 走るのが非常に速いさま. 〈我～一般回来〉私は飛ぶようにして帰った. 〈一路如～般很快便到这里来了〉途中雲や霧にでも乗ったかのようにすぐここに来た. ② 高山の雲や霧の中を行くさま. ③ 宙ぶらりんにするさま. 〈只见他在空中～般虚悬着〉ふと見ると彼が雲と霧に乗っているように宙ぶらりんになっていた. ④ 頭がはっきりしないこと. 頭がぼんやりしているさま. ⑤ 神仙の術を使って、雲霧に乗って飛行する. 〈一定会～, 一定会出幽入冥〉きっと雲を飛ばし霧に乗り、たとえ幽冥界でも出入りできるに相違ありません；(《西遊·81》).
［腾涨］téngzhǎng〔動〕(喩) 騰貴する. 〈价格已～〉値段がすでに上がっている.
［腾踯］téngzhí〔動〕(書) 跳躍する. 跳びはねる.
［腾逐］téngzhú〔動〕後をすばやく追いかける.
［腾转］téngzhuǎn〔動〕跳び上がり、くるりと体を回転させる. とんぼをきる.
［腾座(儿)］téng, zuò(r)〔動〕座を空けて、他の人に座らせる. 〈在柴达木, 甚至语言不通的藏胞也都肯在火塘旁边给他腾个座〉ツァイダムでは言葉が通じないチベット族さえも、みな火のそばに座を空けて彼を座らせた.

［螣］ téng (魚) オコゼ. 〈～鱼〉(-yú) 同上.

TI ㄊㄧ

［体㊁］(體、軆) tī 〔体己〕(tījǐ(又)tīxi)〔名〕家族の一人一人が個人的にためたお金. 私有の金. 自分でこっそり持っている財物. ひそかに蓄えた財産；主として女のへそくり. ＝'私房①', '梯己' 〈她积攒了一些～钱〉彼女はこつこつと若干のへそくりをためた. 〈她把多年的～也拿出来了〉彼女は長年ためこんだへそくりも出してきた. 〈知道奶奶有～, 他还不大着胆子花？〉おばあさんがこっそり財産を持っているのを知っているのに、彼が(金を)大胆に遣わないはずがあろうか. 〈他们各人又有自己的～〉彼らにはそれぞれ自分のへそくりがあります；(《官場·51》). 〔形〕身内の；気心のしれた. たいへん親しい；〔不常〕. 〈～人(儿)〉親し

い人．親しい内輪の人．腹心．〈～话(ㄦ)〉内々の話．ないしょ話．こっそりと打ち明けて話す話．〈～酒〉親しい者同士で飲む酒．〈他是～人〉彼は身内です．〈说～话ㄦ〉打ち明け話をする．〈他多～〉彼はよくわかってくれている．〈这是～话，他管不着〉これは打ち明け話で彼に関係はない．〈小人是管营相公家里人～〉私は典獄さまの腹心です；(《水滸·28》)．■北京語では、'提息' '体息' '梯气' '贴己' '梯稀'などとも書く．〔副〕自分で．個人で．こっそり．〈～送路〉みずから見送る．〈宋江～聊备小酌〉宋江は個人でささやかな宴会を設けます；(《水滸·62》)．// ㊀ tǐ

[剔]

tī ①〔動〕(肉を骨から)そぎ取る．〈～骨肉〉骨から削り取った肉．〈把肉～得干干净净〉肉をきれいにそぎ取った．㊗(とがったもので)ほじくる，ほじくり出す．〈～指甲〉つめの汚れをほじくる．〈把油灯～亮〉灯心をかきたてる．②〔動〕(よくないものを)よる，より分ける．よくない所を除いて，いい所を選び取る．〈把有伤的果子～出去〉傷のある果物をより分ける．〈～庄〉傷ものの商品を安売りする．蔵ざらえする．〈～还挑〉選びに選ぶ；(《清平·風月相思》)．③〔名〕はね；漢字の下から斜めによる筆画；'㇀' ④〔動〕㊉跳ね上げる．〈～起卧蚕眉，睁开丹凤眼，…〉カイコのような形をしたまゆをきっとつり上げ、切れ長の目を見開いて、…；(《三国·20》)．

〔剔拔〕tībō〔動〕㊄指導する．教え導く．='点拨'，'指点'；又㊉．

〔剔齿签〕tīchǐqiān〔名〕='剔牙签ㄦ'(☞'剔牙')〈食肉先寻～〉肉を食べる前につまようじを探す；(趙孟頫《老態》詩)．

〔剔抽秃刷〕tīchōutūshuā ='剔抽秃揣'〔擬〕㊉目玉をくるくると回すさま．〈眼脑～转〉目(の玉)をくるくると回す；(《元曲·蝴蝶夢·3》)．

〔剔出〕tīchū〔動〕ほじくり出す．除去する．='剔除'〔～货〕㊉不合格品．〔苎麻一〕不合格ラミー．

〔剔除〕tīchú〔動〕(悪いものや用立たぬもの·不適当なものを)除去する．〈～脓包〉うみを取り除く．〈～糟粕〉かすを取り除く．〈～次货〉粗悪品を取り除く．〈我从她的手里拿过花枝来，端详了一下，又～了两三根小枝〉私は彼女の手から花の枝を取り，詳しく見て，さらに2，3本の小枝を取り除いた．〔～权〕㊊差押え質権．

〔剔灯〕tīdēng〔動〕㊉灯心を切る；灯心の焼け焦げた部分を切って灯火を明るくする．〈～观看〉灯火を明るくして見る；(《水滸·64》)．〈我自己～咱〉私が自分で灯心を切りに行きましょう；(《元曲·竇娥冤·4》)．

〔剔骨〕tīgǔ〔動〕㊉骨をほじくる．解剖する．〔～尖刀〕(骨から肉をそぎ取るために用いる)包丁．

〔剔骨拔刺〕tī gǔ bá cì〔成〕骨をほじくり小骨を抜く．重箱のすみをつつく．

〔剔骨头〕tī gǔtou〔連〕骨から肉をそぎとる．

〔剔红〕tīhóng〔名〕堆朱ついしゅ．='雕漆'

〔剔开〕tīkāi〔動〕㊉①ほじくる．(ろうそくの芯しんなどを)かきたてる．〈～那烛烬〉ろうそくの燃えさしをかきたてた；(《清平·簡貼》)．②(細い棒状のものを挿しこんで，封筒などを)破ってあける．〈头上取下篦ㄦ一剔，～封皮看时，却是一幅白纸〉頭から小さなくしを外し、ちょっと挿しこんで封を開いて見ると，なんと一幅の白紙であった；(《清平·簡貼》)．

〔剔翎〕tīlíng〔動〕(鳥がくちばしで)羽を整える，羽づくろいをする．〈那边有两只仙鹤在松树下～〉あちらでは2羽の鶴がマツの木の下で羽づくろいをしています；(《紅楼夢·26》)．

〔剔留秃鲁〕tīliútūlǔ〔擬〕㊉きょろきょろ．ごろごろ；丸いものが円を描いて動くさま．〈看他两个眼～的！他是个真贼〉やつの両目がきょろきょろ(落ち着かない)しているのを見てみろ，やつは本物のどろぼうだ；(《元曲外·降桑椹·1》)．

〔剔留秃圞〕tīliútūluán ㊉='剔留秃鲁'〈横里五尺，竖里一丈，～，恰似个西瓜模样〉横に5'尺'，縦に1'丈'，ごろごろしていて，まるでスイカのようだ；(《病劉千·2》雑劇)．

〔剔苗〕tīmiáo〔動〕㊄苗を間引く．='间苗'；同画．〈你这红萝卜得～，你看都长得像指头一样粗〉あなたのこのニンジンは間引かなければならない，すっかり育って指ほどの太さになっているんだから．

〔剔明〕tīmíng〔動〕㊉灯火をかきたてて明るくする．〈～灯火〉同上；(《二拍·11》)．

〔剔牛ㄦ〕tīniúr ='提牛ㄦ'

〔剔去〕tīqu〔動〕①(すきまから)ほじり取る．〈～骨头〉骨をほじりとる．②そぎ取る．

〔剔肉〕tī ròu〔連〕(骨から)肉をそぎとる．

〔剔收秃刷〕tīshōutūshuā ㊉='踢收秃刷'

〔剔手边〕tīshǒubiān〔名〕㊄てへん；漢字の偏旁の一つ；'扌'；㊙．

〔剔手旁(ㄦ)〕tīshǒupáng(r)〔名〕㊙てへん；漢字の偏旁の一つ；'扌'．

〔剔竖〕tīshù〔動〕㊉(まゆなどを)逆立てる．〈柳眉～〉女がまゆを逆立てる；(《古今·38》)．

〔剔腾〕tīténg〔動〕㊉だめにする．だいなしにする．(財産などを)食いつぶす，遣い尽くす；'踢腾'とも書く．='抖搂'〈他～了我些好家缘〉彼は私の家の財産を食いつぶした；(《元曲·合汗衫·4》)．

〔剔透〕tītòu〔形〕透き通るようである．〔玲珑～〕〔成〕(玉·石·陶磁器などが)明るくて透き通るようである．

〔剔秃〕tītū〔形〕㊉狡猾こうかつである．ずる賢い．〈雀ㄦ～，强夺燕屋〉スズメは狡猾にツバメの家を強奪した；(《變文·鷰子》)．

〔剔秃圞〕tītūluán ㊉='剔团圞'

〔剔土旁(ㄦ)〕tītǔpáng(r)〔名〕㊙つちへん；漢字の偏旁の一つ；'土'．

〔剔团圞〕tītuánluán〔形〕㊉丸いさま；多く月をいう．〈把～明月深深拜〉丸い明月に深くひれ伏す；(《元曲·牆頭馬上·2》)．

〔剔团团〕tītuántuán ㊉='剔团圞'

〔剔团圆〕tītuányuán ㊉='剔团圞'〈觑着～的明月伽伽地拜〉丸いお月さまを見て，深々と拝む；(《董西廂·1》)．

〔剔蝎撩蜂〕tī xiē liáo fēng〔成〕災いを引き起こすたとえ；(《元曲·小尉遲·1》)．

〔剔牙〕tī yá〔連〕歯をほじくる．〔～签ㄦ〕つまようじ．

〔剔帚〕tīzhǒu〔名〕㊉頭髪をくしけずるブラシ．

〔剔庄货〕tīzhuānghuò ='剔庄'〔名〕棚ざらえの品．安価で売る傷物．はねもの．処分品．見切品；日用品·器具·衣料品などの．

〔剔子〕tīzi〔名〕㊉頭髪を分ける長い針状のもの．

[梯]

tī ①(～子)*〔名〕はしご．階段．タラップ．〈楼～〉階段．〈搭～子〉はしごをかける．②はしご状の．〈～田〉梯田ていでん．段々畑．棚田たなだ．③(はしごをつたうようにして高い所へ)登る．〈～山〉☞〔語素〕．

〔梯板〕tībǎn〔名〕㊙ギャングプランク．='跳板'，'步桥'

〔梯冲〕tīchōng〔名〕古代の城を攻める道具；'云梯'(長いはしご)と'冲车'(城壁に突き当たる戦車)．

〔梯次〕tīcì〔名〕梯形ていけい；軍隊や団体で活動の進行に合わせた編制順序．〔～摆射〕㊙散布掃射．〔～队形〕㊙梯形編隊．='梯次配置队形'〔～前进〕㊙交互前進．='交替前进'〔～区分〕㊙梯団区分．='梯次配置'

〔梯凳〕tīdèng〔名〕①㊉脚立．②台付きのはしご．〈妇人从～接着到房中〉女ははしごで部屋に引き入れた；(《金瓶梅·6》)．

〔梯地〕tīdì〔名〕㊉階段地．

〔梯度〕tīdù〔名〕傾度．傾斜度．勾配こうばい．傾き．グレード．〔～风〕㊙傾度風．〔～算符〕〔～算子〕㊙傾度オペレーター．

〔梯队〕tīduì〔名〕㊙梯隊ていたい．梯団．='梯次队形'，'行军梯队'〔～区分〕梯隊区分．

〔梯恩梯〕tī'ēntī〔名〕㊙㊊TNT．トリニトロトルエン．='三硝基甲苯'〔～火药〕トリニトロトルエン．TNT火薬．

〔梯航〕tīháng〔動〕㊉山に登り，船に乗って海を渡る；海や山を越えて遠方に行くこと．困難で危険な道を経るたとえ．='梯山航海'〈万里～惯为客〉万里のかなたまでの航海で，旅暮らしにも慣れた；(《王樹》)．

〔梯河〕tīhé〔名〕㊍ダムによって，水位が階段状に上がっていく川．

〔梯级〕tījí〔名〕①階段．はしごだん．〔～教室〕㊊階段教室．〔～山墙〕㊊クロー·ステップ．〔～式〕段階式．㊙〈～开发〉段階的に開発する．②川に多くのダムを造って，水位を階段状にする工事．

〔梯己〕tīji ☞'体己 tīji'(☞'体㊁')〈听见奶奶有了这个～，…〉若奥様にこんなへそくりがあるとお聞きになれば，…；(《紅楼夢·16》)．〈丢下别人，且说～去〉人のことなどほったらかしにして，話をなさっていらっしゃる；(《紅楼夢·27》)．〈又～给鲍二些银两，…〉またこっそり鮑二にいくらか銀子を与え，…；(《紅楼夢·44》)．〈春郎与兰孙，又自～贺喜〉春郎と蘭孫もまたへそくりでお祝いを贈った；(《初拍·20》)．〈高廉首下有三百～军士〉高廉の部下には3百人の腹心の兵士がいる；(《水滸·52》)．〔～茶〕㊉こっそり飲む皆とは違う良いお茶．㊙〈偏你们吃～呢〉特にあなた方だけ取っておきのお茶を飲むんですね；(《紅楼夢·41》)．〔～话(ㄦ)〕ないしょ話．内々の話．こっそり打ち明けて話す話．㊙〈走在这里说～ㄦ〉こんな所に来てないしょ話をしている；(《金瓶梅·68》)．〔～人〕㊉ごく親しい人．㊙〈虽是莫大姐平日也还有个把～往来〉莫大姐は平素行き来する親しい人はおります；(《二拍·38》)．〔～物〕㊉自分のもの．㊗へそくり．〔～信ㄦ〕㊉自分に有利なニュース．㊙〈这会子打听了～，…〉今，いい知らせでも聞いたとか，…；(《紅楼夢·71》)．

〔梯阶〕tījiē〔名〕㊍カスケード．

〔梯坎〕tīkǎn〔名〕㊄(家の入り口にある)石段；四川．〈坡高路陡，～极多〉急な坂で石段がとても多い．

〔梯克树〕tīkèshù〔名〕㊍ユズ．

〔梯媒〕tīméi〔名〕㊉口利きをする人．橋渡しをする人．紹介してくれる人．仲立ち．〈乃以醵金三千两，将献叔谋，未有～可达〉そこで3千'两'のお金を集めて叔謀に献上しようとしたが，間に入っている人がみつからなかった；(《開河》)．

〔梯木〕tīmù〔名〕㊍カイノキ；アカネ科．

〔梯牧草〕tīmùcǎo〔名〕㊍オオアワガエリ．

〔梯气〕tīqi ='梯己'〈是高邀平日积攒下～钱二百贯〉高邀は平生ないしょの金2百'貫'をためておいたのだ；(《元曲·百花亭·4》)．〈我有心要和你吃几钟～酒ㄦ〉僕はきみといっしょに，きわめて親しくいく杯の酒を飲みたい気がある；(《元曲·争報恩·楔子》)．〔～话〕='梯己话(ㄦ)'(☞'梯己')㊙〈不曾说的一句～〉ないしょ話を少しもしなかった；(《元曲·燕青博魚·3》)．

〔梯桥〕 tīqiáo 〔名〕① 花園に設けているはしご形の遊覧用の橋. ② 攻城・防御用のはしご.
〔梯山〕 tīshān 〔動〕① 険しい山にはしごをつたうようにして登る. 〔～航海〕〔～越海〕〔成〕険しい山に登り、海を渡る. (喩)長い苦しい旅をする. ② 山のふもとにはしご状の段々畑を作る.
〔梯田〕 tītián 〔名〕☞ 字解 ②. 〔～化〕段々畑化. 梯田化. 〔～农业〕棚田農業.
〔梯形〕 tīxíng 〔名〕(数)台形. 梯形. 〔～波〕(機)台形波形. 〔～车刀〕(機)台形バイト. 〔～锉〕(機)しのぎ形やすり. しのぎやすり. 〔～堆积〕(体)階段積. 〔～队形〕1)(体)梯形;マス・ゲーム. 2)梯列隊形. 〔～法则〕(機)台形法則. 〔～钢〕(機)梯形鋼. 〔～聚合物〕(化)梯子状ポリマー. 〔～棱镜〕(機)台形プリズム. 〔～梁〕(機)梯桁. 〔～螺纹〕(機)梯形ねじ. 〔～失真〕(機)台形歪. 〔～蜗杵〕(機)台形フォーム. 〔～堰〕(機)台形せき.
〔梯状〕 tīzhuàng 〔形〕階段上(の); 不定. 〔～管胞〕(生)階段仮道管. 〔～上坡〕(体)階段登行;スキー. 〔～物〕(機)ラダー.
〔梯子〕 tīzi 〔名〕☞ 字解 ①. <没有～是上不去的>はしごがなければ上に上れないのである. <方知道我的意思, 他便不说什么, 第一个登上～>方は私の考えがわかって、何も言わずにいちばんにステップを上がった. 〔～拦风拦不住〕〔諺〕はしごを使って風を防ごうとしても防ぎきれない;方法がよくない. 網の目に風たまらず.

〔腂〕

tī 〔名〕(化)スチビン.

〔锑〕

tī 〔名〕(化)アンチモン;金属元素の一つ.

〔锑白〕 tībái 〔名〕(化)アンチモン(白). 酸化アンチモン.
〔锑煲〕 tībāo 〔名〕(方)アルミのなべ. = '钢精锅', '铝锅'; 広.
〔锑粗块〕 tīcūkuài 〔名〕(化)粗アンチモン.
〔锑电极〕 tīdiànjí 〔名〕(化)アンチモン電極.
〔锑粉〕 tīfěn 〔名〕(化)アンチモン末.
〔锑合金〕 tīhéjīn 〔名〕(化)アンチモン合金.
〔锑华〕 tīhuá 〔名〕(化)(鉱)アンチモニー華. 酸化アンチモン(Ⅲ).
〔锑化〕 tīhuà 〔名〕(化)スチビン. 〔～三氢〕同上. 〔～物〕アンチモナイド.
〔锑化合物〕 tīhuàhéwù 〔名〕(化)アンチモニル化合物.
〔锑检波器〕 tījiǎnbōqì 〔名〕(交)アンチモニー検波器.
〔锑晶格〕 tījīnggé 〔名〕(機)アンチモン型格子.
〔锑镜〕 tījìng 〔名〕(機)アンチモン鏡.
〔锑矿〕 tīkuàng 〔名〕(鉱)アンチモン鉱.
〔锑酪〕 tīlào 〔名〕(化)アンチモンバター.
〔锑铅合金〕 tīqiān héjīn 〔連〕(化)アンチモニー鉛.
〔锑青铜〕 tīqīngtóng 〔名〕(化)アンチモン青銅.
〔锑熔点〕 tīróngdiǎn 〔名〕(化)アンチモン点.
〔锑铯合金〕 tīsè héjīn 〔連〕(化)アンチモン・セシウム.
〔锑酸〕 tīsuān 〔名〕(化)アンチモン酸. 〔～盐〕アンチモン酸塩.
〔锑银矿〕 tīyínkuàng 〔名〕(鉱)アンチモン銀鉱. アニミーキ石.
〔锑朱〕 tīzhū 〔名〕(化)アンチモン朱(赤).

〔踢〕

tī ① 足でける;おもにつまさきの部分でける. <～毽子> '毽子'をけって遊ぶ. <一脚～开>ぽんとけとばす. <他～开绊脚的碎瓦、破砖>彼はじゃまな砕けたかわらやれんがをけっとばした. ② 〔動〕(方)滑って転ぶ; 関. <我～脱一交>すてんと滑った.

〔踢板〕 tībǎn 〔名〕① 階段のけ込み. ② (体)キック・アップ;スキー. 〔～转弯〕キックターン.
〔踢哧〕 tīchi 〔動〕ける. けとばす;俗語.
〔踢出〕 tīchū 〔動〕① けり出す. ② (職場などから)ほうり出す. 首を切る. 職をやめさせる;俗語. <把很多工人～了工厂>多くの労働者を工場からほうり出した. <而且最后把他这个人也～了职工队伍>その上、最後に彼その人をも職工グループからほうり出した.
〔踢串〕 tīchuàn 〔名〕(旧)(男子の)オーバー・スカートとズボン.
〔踢达〕 tīdā = '踢跶' 〔擬〕(方)ばたばた;足音; 関. <门外传来了～～的脚步声>門の外からばたばたと足音が聞こえてくる. 〔動〕① やたらに踏みつけたり跳んだりする. <布鞋已经～出好几个窟窿>やたらに踏んだり跳んだりしたので布靴にもういくつも穴があいた. ② 浪費する. むだ遣いする.
〔踢打〕 tīdǎ 〔動〕① けったり殴ったりする. <揪住他狠命地～>彼をひっつかみ容赦なくけったり殴ったりする. ② (方)処理する. 結着をつける; 北.
〔踢大脚〕 tīdàjiǎo 〔名〕(体)ロング・キック.
〔踢荡〕 tīdang (方)= '挥霍'; 天津.
〔踢灯罐儿〕 tī dēngguànr = '踢灯卦儿' 〔熟〕(方)他人のおしりを軽くけってふざける; 天津.
〔踢登〕 tīdeng = '踢蹬' 〔動〕(方)① 浪費する. むだにする; 東北. <爹妈去世后, 他把家当都～光了>父母の死後、彼は財産を使い果たしてしまった. ② 犠牲になる; 東北. <要不是这支枪, 姚长庚早～了>もしこの銃でなかったら、姚長庚はとっくに死んでいた.
〔踢蹬〕 tīdeng 〔動〕① 足をじたばたさせる. 乱暴に歩く. ける. <小孩儿爱活动, 一天到晚老～>子どもは動き回るのが好きで一日じゅう跳んだりはねたりしている. <这双鞋样子倒好, 怕不禁～>この靴は見栄えは良いが、乱暴に歩いても大丈夫かしら. ② むだ遣いする. 浪費する. ③ 整理する. 片付ける. 処理する. <用了一个晚上才把这些琐碎事～完>一晩かかってやっとごたごたに片を付けた. ④ かき回す. ⑤ = '踢登②' ⑥ (旧)けんかする. ⑦ (旧)散歩する. 歩く.
〔踢地滚球〕 tī dìgǔnqiú 〔連〕(体)グラバーキックをする;ラグビー.
〔踢腚瓜儿〕 tī dìngguār =(方) '踢灯罐儿'; 天津.
〔踢窦〕 tīdòu 〔動〕(方)他の女性と同居しているところへ妻がおしかけて騒ぐ; 広.
〔踢反弹球〕 tī fǎntánqiú 〔連〕(体)ハーフ・ボレーキックをする;サッカー.
〔踢飞脚〕 tīfēijiǎo 〔名〕両足を相次いでけり出し、高さを同じにする技;中国武術の動作の一つ.
〔踢高球〕 tī gāoqiú 〔連〕(体)ハイパントをする;サッカー.
〔踢毽子〕 tī jiànzi 〔連〕羽根けりをする;体を鍛え、機敏さの訓練になる遊び. 足で地面に落とさないように布・羽毛、または紙で銅銭や金属片を包んで作った羽根をける. <在阶上～, 觉民也加入在里面踢>階段で羽根けりをしており、覚民も中に加わってけった.
〔踢脚〕 tījiǎo 〔動〕(方)窮地に陥る; 広.
〔踢脚板〕 tījiǎobǎn 〔名〕(建)スカート地; (部屋の壁のすそに張る)幅木.
〔踢脚绊手〕 tī jiǎo bàn shǒu 〔成〕つまずいてぶつかる. 足下がふらつく; (《西遊補・1》).
〔踢脚木条〕 tījiǎo mùtiáo 〔連〕(建)足元長押.
〔踢角球〕 tī jiǎoqiú 〔連〕(体)コーナーキックをする;サッカー.
〔踢开(了)〕 tīkāi(le) 〔動〕けりのける. けとばしてよける. <～了石头>石をけとばした.
〔踢拉趿拉〕 tīlatāla 〔擬〕(方)スリッパで歩くときの音; 東北. <你听, 一定是你哥回来啦, 走路穿拖鞋, ～的, 一定是他!>聞いてごらん、きっとお兄さんが帰ってきたのですよ、スリッパを履いてばたばた歩くのは彼に違いない.
〔踢呖达啦〕 tīlidālā 〔擬〕(方)① 物がとぎれることなく落ちる音; 関. <勿当心豆～落了一地>不注意で、マメがばらばらと地面いっぱいにこぼれた. ② 急いで歩く音; 関. <街浪～跑过木佬佬人>街をたくさんの人がばたばたと駆けて行く.
〔踢里踏遢〕 tīlitālā 〔擬〕(方)歩くときに足が地面にすれる音;足なみがふぞろいなことを形容する.
〔踢里趿拉〕 tīlitālā 〔形〕(方)靴のかかとを引きずって歩いているさま; 北京. <鞋没提好, ～的就来了>靴をつっかけると、かかとをぺたぺた引きずってやってきた.
〔踢里秃噜〕 tīlitūlū 〔形〕(方)だらしない着方をしているさま; 北京. <这小孩儿抓上了他哥哥的褂子, 走起来～的>この子どもは兄さんの上着をひっかけているものだから、歩くとだぶだぶしてだらしない.
〔踢磨出去〕 tīmóchūqu 〔動〕(方)追い出す. 居られないようにする. <我看, 他是想把你～>僕の見たところ、彼はきみを追い出そうとしている.
〔踢弄〕 tīnong 〔動〕ブローカーをする.
〔踢皮球〕 tī píqiú 〔熟〕(方)責任逃れをする. 責任のなすり合いをする. 次々に責任を転嫁する. たらいまわしにする. 関係のある単位が責任を押し付け合う; 北京. <遇上问题, 互～, 解决不了>問題にぶつかるとお互いに責任のなすり合いをし、解決できない. <代销站的有关同志以及他们的上级单位, 却为此事来回踢了一年皮球, 把用户支得团团转>代理販売センターに関係のある同志および彼らの上級部門は、この事で1年も責任の押し付け合いをし、おかげで顧客はてんてこまいさせられている.
〔踢破门槛儿〕 tīpò ménkǎnr 〔熟〕往来が頻繁で、出入りの回数が多いたとえ. = '踏破门槛儿' <我来找你, 快踢破办公室的门槛儿了, 可你总是不在>私はあなたを訪ねに、もう何度も事務室に来ましたが、いつもあなたはいない.
〔踢球〕 tī, qiú 〔動〕(体)① ボールをける. ② サッカーをやる. ③ キックする. 〔名〕(tīqiú) キック. キック・ボール. 〔～出界〕キック・アウト;サッカー. 〔～接力〕キック・リレー. 〔～进攻〕キック攻撃;ラグビー. 〔～进门〕ゴール・フロム・ザ・フィールド;アメリカン・フットボール. 〔～猛冲〕キック・ダッシュ;ラグビー. 〔～战术〕キック戦法;ラグビー. 〔～者〕キッカー;サッカー. 〔脚弓～〕〔脚内侧～〕インサイド・キック. 〔里脚背～〕インフロント・キック. = '内脚背踢球' 〔外脚背～〕〔足外侧～〕アウトサイド・キック;サッカー. 〔正脚背～〕インステップ・キック;サッカー.
〔踢去地主〕 tīqù dìzhǔ 〔連〕不正な土地の賃貸し制度を取り除くために補償を与えないで地主の土地を没収する. ☞ '税去地主', '买去地主'
〔踢人〕 tīrén 〔名〕(体)キッキング;サッカー. 〔～犯规〕同上;サッカー、ラグビー.
〔踢收秃刷〕 tīshōutūshuā 〔形〕(旧)眼球をくるくる動かすさま.
〔踢竖〕 tīshù 〔動〕(旧)斜め上に立てる. <只见那婆惜柳眉～, 星眼圆睁>その婆惜は柳眉を逆立て、目を丸くした; (《水滸・21》).
〔踢死〕 tī, sǐ 〔動〕けり殺す. <～人>人をけり殺す.
〔踢蹋〕 tītā 〔擬〕ばたばた;足音. (書) <午睡时他被一阵踢踢蹋蹋的声音

惊醒了〉昼寝の時ばたばたという足音で目をさまさせられた.〈他穿着木屐踢踢蹋蹋地晃了出来〉彼は下駄を履いてがたがたとよろめきながら出て来た. ☞ 次項

〔踢蹋〕 tīta ＝'踢踏' 〔動〕① 浪費する. むだ遣いする. 粗末にする.〈他父亲几年把份家产～光了〉彼の父は数年もすると財産をすっかりはたいてしまった. ② だいなしにする. 荒らす.〈三下五除二把它～了〉いとも無造作にそれをめちゃくちゃにした. ③ 足で踏みつける. 足で地上をけったり踏みならしたりする.〈老寿捏着那只空的干粮袋, ～着脚, 转了一个身〉老寿はその空きの食糧袋を指でつまみながら、じたんだを踏んで振り向いた. ④ ⑦ 踏みつける. 侮辱する; 山西. ☞ 前項

〔踢踏舞〕 tītawǔ 〔名〕タップ・ダンス.

〔踢腾〕 tīteng ＝'踢蹬'

〔踢踢踏踏〕 tītītātā 〔擬〕⑦ 大勢が急ぎ足で歩く音; 東北.〈人们都赶出去救火的样子, 非常忙迫, ～地向前跑〉人々はみんな火災救援に急ぎ、非常に差し迫ったようすで、どっどっどっと駆けて行く.

〔踢天弄井〕 tī tiān nòng jǐng 〔成〕① 庭で跳びはねて騒ぐわんぱくな子どものこと; '天井'は北方語で庭のこと.〈咱们城里的孩子, 个个～, …〉こちらの都の子どもたちときたら, どれもこれもわんぱく坊主ぞろいで, …;（《紅楼夢·81》）. ② 天に昇り, 地に入ることができる; 能力が高い.〈我老孙也捉得怪, 降得魔, 伏虎擒龙, ～, 都晓得些儿〉それがしには怪物を捕らえ, 竜虎を降し, 天に昇り地に入ることなどできないことはないのだ;（《西遊·20》）. ③ いたるところでもめごとを引き起こす.

〔踢土旁〕 tītǔpáng 〔名〕⑦ つちへん; 漢字の偏旁の一つ. ＝'提土旁(儿)'; 閩.

〔踢团圞〕 tītuánluán ⑮＝'剔团圞'

〔踢腿〕 tītuǐ 〔名〕蹴足あげ.

〔踢腿转弯〕 tītuǐ zhuǎnwān 〔連〕㈱ キック・ターン; スキー.

〔踢脱〕 tītuō 〔動〕⑮ 投げやる. ほうっておく.

〔踢外脚〕 tī wàijiǎo 〔熟〕⑦ よそ者を助ける.

〔踢燕〕 tīyàn 〔名〕⑦ 羽根けり. ＝'踢毽子'; 四.

〔踢圆〕 tīyuán 〔動〕⑮ ボールをける.

〔踢足球〕 tī zúqiú 〔連〕サッカーをする.

〔擿㊀〕

tī 暴く. えぐり出す.〈～出〉摘出する.〈发奸～伏〉隠れ潜んでいる悪事を摘発する.〈若其香形色, 目童龀, 断冤滞, ～虚名, 诚未有如劭之懿也〉姿や顔色を観察したり, 児童を品評したり, 扱いの難しい冤罪事件を処理したり, 虚名を暴いたりすることでは, まことに(許)劭のりっぱさには及ばない;（《小説》）. // ㊁ zhì

〔擿出〕 tīchū 〔動〕☞ 字解.

〔擿伏〕 tīfú 〔動〕⑧ 訴訟事件を裁決して, 隠れ潜んでいる悪事を暴き出す.〈发奸～如神〉神のようによこしまや, 隠れ潜んでいる悪事を暴き出す;（《漢書·趙廣漢傳》）.

〔擿痧〕 tīshā 〔動〕⑦ 皮膚をあざができるほど指でつまみ, 暑気当たりを治療する; 奥.

〔擿问〕 tīwèn 〔動〕取り調べる. 尋問する.〈～犯人〉犯人を取り調べる.

〔鷉〕

tī ☞'鸊鷉'（☞'鸊'）

〔荑㊀〕

tí ① 草木の出たばかりの芽. ② ヒエのたぐいの草.〈～稗〉稗 イヌビエとヒエ. // ㊁ yí

〔荑稗〕 tíbài 〔名〕☞ 字解 ②.

〔荑手〕 tíshǒu 〔名〕⑧（若芽のように）細くしなやかな手.〈～纤纤, 宫腰搦搦, …〉手は細く柔らかく, しなやかな柳腰であり, …;（《意歌》）.

〔厗〕

tí ①＝'锑' ② 地名用字.

〔遆〕

tí 〔名〕姓.

〔提㊀〕

tí ① 〔動〕手に提げる. ぶら下げる; 手を下げたまま, 器物のつるや取っ手を持つ.〈～着一壶水〉水が入ったやかんを提げている.〈～着一个篮子〉かごを一つ提げている.〈～纲挈领〉要領を心得て全体を統率する. はっきりと要点をつかむ; '纲'は漁網のつな, '领'は着物のえりで, それぞれ重要なところ. 大綱·要点をつかむ; 簡明で要点を押さえているたとえ.〈手内～着荆篮, …〉手にはかごを持って, …;（《清平·張子房》）. ② 〔動〕（下から上へ）持ち上げる. 引き上げる.〈～高〉☞ 語彙.〈来帮个忙, 把这个往上～一～〉ちょっとこれを上に持ち上げるのを手伝ってくれ.〈～起你来也不防, …〉ひっぱり上げてつるされたってじたばたしないし, …;（《金瓶梅·5》）. ③ 〔動〕予定の期限を繰り上げる. 早める.〈～前〉同上.〈～早〉同上. ④ 〔動〕指摘する. 提示する. 提起する. 告げる. 告げ知らせる.〈经他一～, 大家都想起来了〉彼に言われて, みんなが思い出した.〈～意见〉意見を出す.〈～问题〉問題を出す. 提案する. 質問する.〈贵公司所～条件与价格均未适合〉貴社ご提示の条件, 価格とも合いません.〈他或有不到的去处, 你～他〉彼にもし足りない点があったら, おまえから言い聞かせなさい;（《紅楼夢·62》）. ⑤ 〔動〕引き出す.〈把存款～出来〉預金を引き出す. ⑥ 〔動〕話題にする. 話す.〈旧事重～〉古い話をまた持ち出す.〈一～起这件事来他就好笑〉この話になると彼はいつもおかしがる. ⑦ 〔名〕かめから油や酒をくみ計る道具; ますの用を兼ねる. 円筒形で銅や鉄で作ったり, タケ筒を利用したりする. 長い柄がついており, くむ量に応じて大小がある. ⑧ 〔名〕漢字の筆画の一種; '㇀'. '挑 tiǎo'〔はね〕. ⑨ 〔形〕⑦ 男らしくりりしい; 北京. ⑩ 声を高くする.〈～着嗓音说话〉声をはり上げて話す. ⑪ ⑪ 貨物を引き取る. …取り.〈车～〉自動車取り.〈车皮～〉貨車取り. ⑫ 〔動〕⑮ 法廷へ呼び出す.〈似乎此人也该～了来讯一堂〉この者も法廷に呼び出して尋問すべきだと思われます;（《老残·18》）. ⑬ 〔量〕⑮ ひと山.〈上马一～金, 下马一～银, …〉ウマに乗っては金一山, ウマをおりては銀一山, …;（《三國·77》）. ⑭ 〔動〕⑮ 投げる. ほうる.〈张世开把那心肝五脏, 都～在九霄云外〉張世開は驚いて, すっかり胆をつぶしてしまった;（《水滸·103》）. ⑮ 〔動〕⑮ つまずき倒れる. ＝'跌'〈那西门庆听了这话, 却似～在冰窖子里〉その西門慶はこの話を聞くと, 氷の穴に落ちたようであった;（《水滸·25》）. ⑯ 〔動〕⑮ 察知する. ⑰ 〔名〕姓. // ㊁ dī

〔提案〕 tí, àn 〔動〕（会議に）提案する. 案を提出する.〔～国〕提案国.〔～权〕㈶ 提案権. 発案権.〔名〕（tí'àn）（会議にかける）議案.

〔提拔〕 tíba(又)tíbá 〔動〕抜擢する. 引き立てる. 導き育てる. たいせつにめんどうを見る.〈～后进〉後進を引き立てる.〈请～指教〉どうかお引き立てご教示をたまわりますよう.〈健全了党的组织, ～了新生力量〉党の組織を健全にし, 新しく生まれた力のあるものを取り立てた.〈不断地～积极分子〉たえず活動家を抜擢する.〈所以他们愿意～他〉そういう次第で, 彼らは彼を抜擢することを望んだのである.〈他知道区上的工作干部配备得不够整齐, 有许多都是刚～起来的〉区役所の作業幹部は完全には配置が整っておらず, その多くが抜擢されたばかりの人材であることを彼は知っていた.〈妾一身生死荣辱, 全赖恩官～〉私めの生死栄辱は, すべてだんなさまのお情け次第です;（《古今·17》）.

〔提把〕 tíbà 〔名〕（提げる）取っ手, つる.〈提～〉取っ手をもって提げる.〔锅～〕なべのつる.

〔提包〕 tíbāo 〔名〕手提げかばん. 手提げ.

〔提备〕 tíbèi 〔動〕⑮ 用心して準備する. 防備する. 備える.〈安排大小船只, 教演人兵水手上船厮杀, 好做～〉大小の船を用意し, 水戦の訓練をして, 万全の備えをした;（《水滸·20》）.〈倘骤然作乱, 如何～?〉もし一斉に乱をなせば, どのように防ぎとめますか;（《三國·107》）.

〔提笔〕 tíbǐ 〔動〕筆をもつ. 筆をとる. 文章を書く. 執筆する.〈～写信〉筆をとって手紙を書く.〈～作诗〉筆をとって詩を書く.〈～写了一首小诗〉筆をとって詩を一首書いた.〔～画押〕〔成〕筆をとり花押する. ⑯ 真摯なさま. いいかげんでないこと. 例〈只这一节便是我～的一件亲供, …〉これは私の真摯な告白であり, …;（《兒女·25》）.〔～忘字〕〔成〕筆をもって字の書き方を忘れてしまっている. 例〈真是岁月不饶人啊, 有时竟会～!〉まさに歳月人を待たず. 筆をもって字の書き方も忘れてしまうようなことがあろうとは.〔～写字〕執筆する.

〔提标〕 tíbiāo 〔名〕清代, 提督が率いる緑営兵を指す.

〔提兵〕 tíbīng 〔動〕⑮ 兵を率いる. 出兵する.〈自己却带李傕, 郭汜, 张济, 樊稠等～望洛阳进发〉自分は李傕, 郭汜, 張済, 樊稠らと兵を率いて洛陽に向かった;（《三國·3》）.

〔提拨〕 tíbo ⑦＝'提拨醒儿'／'提醒'; 又⑮.〈幸亏你～我〉おまえのおかげでようやく気が付いた;（《三俠·36》）.〈与太尉～事情〉太尉に事柄を教えた;（《水滸·75》）.

〔提步〕 tí, bù 〔動〕足を上げる.

〔提补〕 tíbu ⑦＝'提醒'; 北京, 又⑮.〈到时候儿您～我一声儿〉時間になったら一声かけてください.〈得亏你～我〉よくぞ言ってくれた;（《兒女·15》）.

〔提不到话下〕 tíbudào huàxià 〔熟〕言い出せない. 番が回ってこない. 押し出せない.〈不过比起他来那还～〉だが彼に比べたらそれはまだ問題にならない.

〔提不得〕 tíbude 〔動〕⑦ 言い出せない. 話す値打ちもない. 言うまでもない. お話にならない.〈我的名声早被你败坏得～了〉私の名声はとっくにきみにだめにされてお話にならなくなった.

〔提不起〕 tíbuqǐ 〔動〕出せない.〈～精神〉元気が出せない.〈～劲儿来〉力が出せない.

〔提不起来〕 tíbuqǐlai ↔'提得起来'〔動〕① ぐれだしてどうにも救いようがない.〈～的秀才〉同上の秀才. ② 品物が重くて持ち切れない.

〔提参〕 tícān 〔動〕弾劾の奏書を提出する.〈那里有做了亲戚倒～起来的〉どこに親戚になったのにわざわざ弾劾書を出したりする者がいるだろうか;（《紅楼夢·102》）.

〔提草鞋的〕 tí cǎoxiéde 〔連〕草で編んだ靴をぶら下げている者. ⑯ ⑮ どろぼうなどのとるに足りない小悪党;（《二拍·10》）.

〔提长短〕 tí chángduǎn 〔熟〕⑮ 事の是非をしつこく議論する.

〔提倡〕 tíchàng 〔動〕提唱する. 奨励する.〈～说普通话〉共通語を話すよう提唱する.〈～勤俭节约〉勤勉に, つつましく, 節約するよう提唱する.〈～文艺运动〉文芸運動を起こす.〔名〕提唱.〈这是他的～〉これは彼の提唱だ.〈就因为有这些代表资产阶级的～, 所以一时才

四方响应起来>これらはブルジョワジーを代表する提唱であったので、たちまち四方から応じてきた.

〔提成(ル)〕 tíchéng(r) 〔名〕全額の中から一定の割合で取り出されたもの. 控除金. 控除額;共同の福利・建設・設備などに用いられる. 〔動〕(tí, chéng(r)) 全額の中から一定額を控除する.

〔提秤〕 tíchèng 〔名〕さおばかり.

〔提出〕 tíchū 〔動〕① 提出する. 提起する. (考え・意見を)出す. 言い出す. 申し出る. <〜疑问>疑問を提出する. <〜了请求>要望を出した. <〜抗议>抗議を行う. <〜口号>スローガンを掲げる. <〜了决议案>決議案を上程した. <〜了狡辩>言い逃れをしている. <〜复议>改めて協議することを申し入れる. <〜索赔>クレームを提起する. <〜意见>意見を出す. <〜异议>苦情・異議を申し立てる. <他们一致〜, 半年不要工资>彼らは一致して半年間給料をとらないという意見を出した. <他们〜了内容和形式的关系>彼らは内容と形式の関係を問題にした. <他〜求知于实行>彼は知を実行に求めるという考えを出した. <他〜了理气一元论的唯物主义观点>彼は理気一元論の唯物論の観点を持ち出した. <〜荒谬的领土要求>でたらめな領土的要求を突き付ける. <有权在党的会议上〜讨论>党の会議に提出して討議する権利をもつ. <毛主席〜的接班人五项条件>毛主席の示した継承者の五つの条件. <向全国同胞〜我们奋斗之总目标>全国の同胞の前に我々の全般的な奮闘目標を提示した. <毛主席〜的无产阶级专政下继续革命的伟大理论>毛主席の提起したプロレタリア階級独裁のもとにおける継続革命の偉大な理論. 〔〜物〕 1)提出物. 2)〔機〕抽出物. ② 通知する. <将自己常有往来的银行名称〜给对方知道>自分の平素の取引銀行名を相手方に通知する. ③ 引き出す. 取り出す. <〜存款>預金を引き出す.

〔提纯〕 tíchún 〔動〕精錬する. <〜金属>金属を精錬する. <〜酒精>アルコールを純化する. 〔名〕① 清浄. 精錬. 〔〜器〕清浄器. 〔〜塔〕精錬塔. 精錬柱. ② 〔化〕〔機〕精製. クリーン・アップ. リファイン. クレンジング.

〔提纯复壮〕 tí chún fùzhuàng 〔連〕作物のよい品種を育てる重要な処置;不純なものを除き、純粋なものを基礎として原種を作り、原種の特性を生かして繁殖させる.

〔提词〕 tí, cí 〔動〕〔劇〕舞台のかげで役者のせりふを付ける. せりふを付ける. 後見する. 〔〜处〕後見の隠れている場所. 〔〜人〕舞台のかげで役者にせりふをつける人. プロンプター.

〔提存〕 tícún 〔動〕寄託する. 供託する. <将租金〜>賃貸料を供託する.

〔提带〕 tídài 〔名〕〔機〕取緒. ＝'提绳'

〔提单〕 tídān 〔名〕〔商〕(倉庫などから荷を受け取る)引換証. 船荷証券. ビル. 貨物引換書. 貨物引渡指図書. 貨物受物証. ＝'提货单' <按〜提货>同上により荷を受け取る. 〔备运〜〕受取船荷証券. 〔本土〜〕ローカル・ビーエル. 〔不记名〜〕指図式船荷証券. 〔不洁净〜〕故障付船荷証券. 〔副本〜〕副本船荷証券. 〔过期〜〕ステイル・ビーエル. 〔海运〜〕海洋船荷証券. 〔航空〜〕航空貨物受取証. 〔红(色)〜〕赤船荷証券. 〔洁净〜〕無故障船荷証券. 〔空运〜〕航空貨物受取証. 〔联运〜〕通し船荷証券. 〔内河〜〕内水路貨物引換書. 〔铁路〜〕鉄道貨物引換書. 〔无疵〜〕完全船荷証券. 〔直交〜〕〔直接〜〕記名式船荷証券. 〔正本〜〕正本船荷証券. 〔转船〜〕積替船荷証券. 〔装船〜〕〔装运〜〕船積船荷証券. 〔租船〜〕チャーター・パーティ・ビーエル. 用船船荷証券.

〔提到〕 tí, dào 〔動〕① 述べる. 触れる. 言及する. ＝'提及' <谈话中〜某人>話の中である人に触れる. <〜昨天发生的事>昨日起こった事に触れる. <来信〜的纺织机械, 造纸机械等, 将今后另行答复贵方>貴信にお話の紡織機械および製紙機械などについては、後日別便ご返事申し上げます. ② 上げる. 取り上げる. 引き上げる. <〜日程上>日程にのぼらせる. <〜应有的高度>しかるべき高度まで上げる. <把政治工作〜第一位>政治工作を最重点に引き上げる. ③ 〔白〕(取り調べなどのために)召喚されて来る.

〔提灯〕 tídēng 〔名〕ちょうちん;さげて持つ灯. 〔〜会〕ちょうちん行列. 〔動〕灯火を持つ. 灯火をさげる.

〔提点〕 tídiǎn 〔名〕① 宋代に置かれた官名;司法・刑事事件・治安維持などをつかさどる. 清代に廃止された. ② 〔白〕道観の道士の役職;明代に始まる. 〔動〕〔白〕注意を促し明らかにする. 指摘して明らかにする. ヒントを与え示す. 注意を与える. <多承他〜我>いろいろと彼に啓発していただいた; (《二十年・3》).

〔提调〕 tídiào 〔動〕① 配置・案配を指図する. 指揮をとる. 掌握する. 管轄する. <宋清〜筵宴>宋清が宴会の世話をする; (《水滸・51》). <汝便可〜此事!>汝はこのことを案配してくれ; (《三國・73》). <〜河中府事>河中府の事を掌握する; (《王西厢・5・3》). ② 〔方〕注意をうながす. 気付かせる; 〔挑唆〕. <有个堂客就半开玩笑地〜他说:…>ある婦人が冗談半分に彼にそれとなく言った、…. 〔名〕配置を指図する責任者. 〔〜官〕書記長. 〔总〜〕総指揮者.

〔提兜(ル)〕 tídōu(r) 〔名〕手提げ袋.

〔提督〕 tídū 〔名〕① 昔の官名;武職最高の官;省の水陸各軍を率いる. ② 軍隊を率いる指揮官. 〔水师〜〕艦隊の総指揮官. 〔動〕指揮し、監督する. <教山寨里打造军器的照着样子打造, 自有雷横〜>('钩镰枪'〔鎌形の穂先のついた武器〕を)山寨の軍器の鍛冶屋どもに見本どおりにこしらえさせるのを、雷横が監督したのだ; (《水滸・56》).

〔提掇〕 tíduō(x) tíduo 〔動〕① ＝'提携②' ② ＝'提拔' <望乞娘子〜, 指点小生一条路头, 真莫大之恩也>姉さんのお力添えにより、何か暮らしをたてるすべでもわかったら、ご恩は一生忘れません; (《初拍・15》). ③ 〔白〕(妓女などを)請け出す, 身請けする. ④ 〔白〕言う.

〔提耳面命〕 tí ěr miàn mìng 〔成〕懇切に教え諭す; (《詩經・大雅・抑》).

〔提法〕 tífǎ 〔名〕① 提げ方. ② 提出の仕方. (出張・意見などの)言い方, 持ち出し方. 定式. <党的十一大路线一些〜>党の第十一回大会の路線にかかわる若干の定式. <这一种〜已出现在《人民日报》上了>こういう提起の仕方はもう《人民日報》に見られる. <只不过摒弃了其中最极端的一些〜>ただその中の最も極端ないくつかの提起の仕方を排除しただけである.

〔提法使〕 tífǎshǐ 〔名〕清朝末期の官名;一省の司法・行政事務を管理する者. 按察使を改めて置いた.

〔提付〕 tífù 〔動〕申し出て処理をはかる. <〜仲裁>仲裁を申し出る. 仲裁にかける.

〔提杆〕 tígǎn 〔名〕〔機〕タペット・ロッド.

〔提干〕 tígàn 〔動〕幹部に抜擢する. 幹部に抜擢される; 〔搞〜〕

〔提纲〕 tígāng 〔名〕提綱. 提要. 大要. 大綱. 要点. <讲演〜>講演のレジュメ. <讨论〜>討論の大綱. <发言〜>発言要綱. 発言のレジュメ. <不惜花了一个上午时间, 来起草他晚上的发言〜>午前中の時間をまるまる使うのも惜しまず, 彼が晩に話す要旨を起草した. 〔〜挈领〕(-qiè lǐng) 〔成〕☞〔注解〕①. 例<因此便想到一个〜的法子>そこで大もとになる方法を考えついた; (《官場・60》). 〔〜振领〕＝'提纲挈领' (☞〔注解〕①); '振领'は'挈领'と同じく、衣のえりをひっぱって整えること; (《宋史・職官志》).

〔提高〕 tígāo 〔動〕(位置・程度・レベル・数量・質・値段などを)高める, 上げる, 向上させる; 〔搞〜〕. <既要搞普及也要搞〜>普及させるし、しかも向上させなければならない. <〜水平>水準を高める. <〜技术>技術を向上させる. <〜水位>水位を高める. <〜警惕>警戒心を高める. まゆにつばをつける. 目を光らす. <〜工作效率>仕事の効率を高める. <〜地位>地位を高める. <〜认识>認識を高める. <〜身价>男を上げる. <〜质量>質を高める. 品質向上. <〜货码><〜价格>値段をつり上げる. 値上げ. <〜保额>保険金額を増額する. <〜经济效果>経済効率を引き上げる. <〜教学质量>教学の質を高める. <〜党的威信>党の信望が高まる. <〜采取率法>採収率増大法. <〜调子亮度>調子を明るくすること. <〜工作能力体操>作業能率向上体操. <人民的生活一天天地在〜>人民の生活は日に日に向上している. <请将价格适当〜到我们目前成交的水平>当方が現在成約している水準まで値段をしかるべく上げてください. <说到'我们'两个字, 她特别把声音〜起来>「私たち」という言葉になると、彼女は特に声を高めた.

〔提供〕 tígōng 〔動〕(意見・資料・物資・条件などを)提供する, 提出する, 提示する, 引き渡す. <〜参考>参考に供する. <〜意见>意見を出す. <给足路费, 〜方便>旅費を十分に支給し、便宜を提供する. <要求你们〜样本>サンプルをお送りください. <希见函后多多〜有关此商品的技术资料>本品に関する技術資料を折り返しせいぜいご提供願います. <历史给我们〜了值得注意的经验教训>歴史は私たちに注意すべき教訓を与えてくれた. 〔名〕提供. 〔〜消息人士〕 1)ニュース提供者. インフォーマント. 2)通知者. 密告者.

〔提钩〕 tígōu 〔名〕〔機〕ころし. 込み上げ;鋳型の道具.

〔提灌〕 tíguàn 〔動〕揚水して灌漑する. 〔〜站〕灌漑用に水を引き上げておく所. 揚水灌漑ステーション.

〔提罐〕 tíguàn 〔動〕〔白〕人をだまして金を横取りする.

〔提行〕 tí, háng 〔動〕行を替える. 改行する.

〔提盒〕 tíhé 〔名〕手提げ式重箱;手提げのある容器で、二層あるいは三層になっている. 形状はまちまちで、タケ・木・金属・ほうろうなどで出来ており、御飯・おかず・蒸し物などを入れる.

〔提壶〕 tíhú 〔動〕銚子・とっくりを提げる. <动则挈榼〜>行動する時に必ず酒樽と銚子を提げる; (劉伶《酒德頌》). 〔〜挈盒〕酒や料理を持って来る; '盒'は料理を入れる箱; (《醒世・9》). 〔名〕鳥の名.

〔提花(ル)〕 tíhuā(r) 〔名〕〔紡〕縦糸と横糸を交錯させて、織物の上に織り出す膨らんだ模様. ジャガード織り. 〔〜布〕ジャガード織りの木綿布. 〔〜锻〕ジャガード織りの緞子. 〔〜贡锻〕ジャガード織り機で織ったまがい繻子. 〔〜机〕ジャガード織機. 〔〜毛巾〕パイル・タオル. 〔〜针织物〕ジャガード・メリヤス. 〔〜织机〕ジャガード機. ジャガード. 〔〜制品〕ジャガード製品.

〔提环杆〕 tíhuángǎn 〔名〕〔機〕リンクてこ.

〔提婚〕 tí, hūn 〔動〕結婚のことを持ち出す. 結婚を申し出る.

〔提火〕 tíhuǒ 〔動〕〔方〕のぼせる; 〔圏〕.

〔提货〕 tí huò 〔連〕品物を引き取る. 貨物を引き渡す. <拒绝〜>貨物の引き取り・引き渡しを拒絶する. <他负责代买一万砖头, 下个月就可以〜>彼は責任をもって1万個のれんがを代わりに買うから、来月になればすぐに品物を受け取ることができる. 〔〜不着险〕〔保〕不着危険;保険用語. 〔〜付款〕〔商〕引き渡し払い. 〔〜人〕〔商〕貨物引

取人.［～手续］㊥1)貨物引取手続き. 2)貨物引渡し手続き.［～通知书］㊥貨物引取通知書.［名］(tíhuò) 品物引取証. 貨物引換証.［～单］㊥1)貨物引き渡し指図書. 2)船荷証券. 貨物引換証. 荷物受領票.［～凭单］㊥船荷証券.［～折］配達された荷物の受取帳.［動］(tíhuò) ㊄他人の家に盗みに入る；北京.

［提及］tí，jí［動］(…に)言及する，話が及ぶ，触れる．言い出す. ＝'提到'，'谈到'〈～往事，不胜感慨〉往事に触れると感慨無量だ.〈报告也～要研究〉報告(すら)も研究しなければならないことに触れている.〈你方检验人并没有～造成损坏的任何原因〉貴方検査人は損傷したのはいかなる原因であるか言及しなかった.

［提级］tí，jí［動］ランクを上げる.〈工资～了〉労働賃金の号俸が上がった.

［提价］tí，jià［動］①価格を上げる. 値上げする. 値段をつり上げる.〈借机～〉便乗値上げする.〈进口货～百分之二十〉輸入品は20%値上げする. ②㊥指値する. ＝'递价'［名］(tíjià) ①値上げ. 価格つり上げ. ②㊥指値. ＝'递价'

［提交］tíjiāo［動］提出する. 手交する. 引き渡す. 提供する. 配達する. 届ける.〈～贫农团大会〉貧農団大会(の決議)にかける.〈把这项问题～安理会审议〉この問題を安全保障理事会に提案して審議する.〈～了口头备忘录〉口上書を手交した.〈～大会讨论〉大会に提起し討議にかける.〈将合同规定的各项单据～通知银行〉契約書に定められた各書類を通知銀行に引き渡す.

［提劲］tíjìn［動］㊄励ます. ㊙ほらを吹く. ひけらかす；四川.

［提劲打耙］tíjìn dǎbǎ［熟］㊄横暴である；四川.〈在公共场所～滋事生非〉公共の場で横暴に振る舞ってよく事を起こす.

［提劲儿］tí，jìnr［動］力を出す.〈提不起劲儿〉力が出せない.

［提精神］tí jīngshen［連］元気を奮い起こす. 元気を出す.〈喝杯咖啡，提提精神吧！〉コーヒーでも飲んで，元気をつけましょう.〈提着精神谈了些没要紧的闲话〉元気を出して少しばかり軽い世間話をした；(«兒女·1»).

［提净］tíjìng［動］精製する.

［提究］tíjiū［動］詰問する.

［提救］tíjiù［動］㊀(水の中などから)助けあげる，救いあげる.

［提举］tíjǔ［動］①推薦する. ②㊀管理する.

［提举器］tíjǔqì［名］㊛ライザー.

［提控］tíkòng［名］㊀宋·元時代に，下級官吏に対する敬称.〈私心敬爱他，每遇他到家，便以～呼之，待如上宾〉ひそかに敬愛し，彼が家に来た時はいつも，提控と呼び，上客のごとく遇した；(«二拍·15»).

［提口拔舌］tí kǒu bá shé［成］でたらめを言う. 謡言を飛ばして問題を起こす；(«金瓶梅·23»).

［提口袋］tí kǒudài［熟］㊄先頭に立つ；四川.

［提款］tí，kuǎn［動］金を引き出す.〈从银行～〉銀行から金を引き出す.［～帐户］㊝ドローイング·アカウント.［特别～权］特別引き出し権.

［提拉］tílā［動］①(㊥tíla) ひっぱり上げる. 持ち上げる.〈祥子一把扯住二强子的肩，就像～着个孩子似的，掷出老远〉祥子は二強子の肩をつかむと，まるで子どもを持ち上げるようにつるし上げ，遠くへ投げつけた.［～单晶］㊛単結晶引き上げ. ②㊄手で提げる. ＝'提溜 dīliu'；天津.〈头回去，不～盒点心哪行〉初めて行くのに菓子折り一つ提げなくてはまずい.［名］㊍トップスピン·リフト. リフト；卓球.

［提拉秃噜］tílātūlū［形］㊄あとからあとから続くさま；東北.〈他家九个孩子，一来看电视就～一大帮〉彼の家の9人の子どもは，テレビを見るとなると，あとからあとからどんどんやってくる.

［提拉心］tílā xīn［熟］㊄気にかける. 心配する.(心が)落ち着かない；天津.〈提拉着心慢慢儿往回走〉びくびくしながらそろそろと帰って行った.〈他一走，我一直提拉着心〉彼が出かけてからというもの，私はずっと気にかけていた.

［提篮(儿)］tílán(r)［名］手提げかご. バスケット.［動］(tí，lán) かごを手に提げる.〈肩不能担担，手不能～〉肩で物を担ぐことも，かごを手に提げることもできない.

［提捞］tílāo［動］(油井から原油を)くみ上げる.

［提牢］tíláo［名］明清時代の官名；刑部の監獄を取り調べ，犯人の数をあたるなどの事をつかさどる.［～厅］㊀刑部に所属する一機構. 獄政司；犯人を取り扱う役所. 例〈现在做～的这位司官老爷是他老把兄之子〉いま，獄政司の役人をしている人は彼と義兄弟の契りを結んだ兄の子である；(«官場·28»).［動］㊀監獄を管理する.［～官］牢獄の小役人. 例〈则怕～来〉ひたすら牢獄の小役人が来るのを恐れる；(«元曲·蝴蝶夢·1»).

［提离］tílí［動］㊀引き離す.(引き上げて腰を)浮かせるようにする.〈～马鞍桥〉引き上げてウマのくらから腰を浮かせる；(«劉知遠»).

［提炼］tíliàn［動］①(化学的·物理的方法で化合物·混合物から必要とする成分を)分離して取り出す，抽出(する)，精製(する).〈～石油〉石油を精製する.〈从原油里～石油〉原油から石油を製油する.〈从野生芳香植物中～香精〉野生の香りのある植物から香水を抽出する.〈科学是从无数经验中～出来的〉科学は無数の経験より抽出されたものである. ②(文章·技術を)洗練する，練り上げる，加工する.〈～舞蹈动作〉舞踊の動作を洗練する.〈～创作素材〉創作の素材を練る.〈用老百姓那里～出来的语言进行创作实在不是一件容易事〉一般大衆の言語をもとに創作することは実際には簡単なことではない.［名］㊗精錬.［～物］㊛錬物.

［提梁(儿)］tíliáng(r)［名］(かご·つぼ·バッグなどの)手提げ，取っ手の部分，提げる所，つる，手.

［提铃］tílíng［動］㊀鈴をぶら下げる. 鈴をぶら下げて鳴らす.［～喝号］(-hèhào) 夜警の仕事をする；旧時，夜警は鈴を持っていた；(«西遊·40»).

［提领］tíling［動］㊄(人を)引っぱる；北京.〈我让爱人快去找伟伟，～回来，当着二嫂的面真打假打地招呼一顿再说〉私が連れ合いを偉偉の所に早く行かせ，引っぱって帰ってもらい，二嫂の面前で手心を加えながら，しかりつけてみてからのことにしよう.

［提领至胸］tílǐng zhìxiōng［連］㊍クリーン；重量挙げ.

［提另］tílìng［副］㊄別に，ほかに；北京，東北.〈这个不好，～拿一个〉これはよくないから，ほかのを一つ取りなさい.〈厂长的桌子～作〉工場長の机は別に作ります.〈我～再给您做点儿吧？〉さらにもう少しきみのためにしてあげようか. ■'替另'とも書く.

［提溜秃卢］tíliūtūlú［形］㊀眼球をくるくるさせるさま.

［提留］tíliú［動］一定のものの中から取り出し，残しておく. また，総収入から一部の資金を取り出し積立金·公益金·雑費を取ること.

［提笼］tílóng［名］㊄唐独楽；タケと木で出来た独楽の一種. ＝'空竹'；㊐.

［提笼架鸟］tí lóng jià niǎo［成］手に鳥籠を提げたり，鳥やタカを腕にとまらせたりする；正当な職業もなく，ぶらぶら遊んでいることを例える.

［提篓(儿)］tílou(r) ＝'提漏(儿)'［名］㊄しょうゆ·酢·酒などの液体を量るひしゃく状の器；東北.〈揭开盖子使～往外舀酒〉ふたをあけ，'提篓(儿)'で酒をくみ出した.

［提炉］tílú［名］手提げの香炉.〈又有销金～焚着御香，…〉また金の提げ香炉にお香をたき，…；(«紅樓夢·17»).

［提萝卜缨儿］tí luóboyīngr［熟］㊄もてあそぶ. 愚弄する.

［提慢］tímàn［動］㊟なおざりにする.〈不由礼，则勃乱～〉礼法に基づかないと，すぐにも取り乱れ，あるいはなおざりにする；(«荀子·修身»).

［提毛子］tí máozi ㊄＝'烫毛子'；四川.

［提苗］tí，miáo［動］(速効性の肥料で)苗の生長を速める.

［提名］tí，míng［動］名を出す. 指名する.(人選に際し)候補者を挙げる.〈全班同志一致～张用〉全分隊の人が一致して張用を指名した.

［提明］tímíng［動］はっきり述べる.

［提脑袋］tí nǎodai［熟］命を投げ出すこと.

［提念］tíniàn［動］㊄言い出す. 語り始める. 話題にする. 口にする. ＝'念叨'；河北，東北.〈这位就是我常～的连山同志〉この方は私がいつも言っている連山同志です.〈乡亲们在言谈话语之间断不了～他们〉村人たちの話の中で彼らのことはいつまでも語り草となった.［名］記念.〈东西不多，是个～〉物は多くないが，ちょっとした記念です.

［提牛儿］tíniúr［名］㊊うしへん；漢字偏旁の一つ；'牜'.

［提偶戏］tí'ǒuxì ＝㊀'提偶'［名］操り人形を使った芝居. 人形劇. ＝'傀儡戏'

［提票］típiào［名］㊌訴訟に関係を持っている人を法廷に拘引する拘束状を指す.

［提期］tíqī［動］㊝(日時を)繰り上げる.〈只要有船可装，我方必当～办理不误〉便船がありさえすれば，必ず期限前に手配いたします.

［提起］tíqǐ［動］①提起する. 問題として取り上げる. 話として持ち出す. 言い出す.〈～注意〉目を向けさせる.〈～公诉〉公訴する. 起訴する.〈对于这个问题没有～注意〉この問題に目を向けていない.〈前几天散宜生好像～过，我没有留心〉数日前に散宜生が言い出したことがあったようだが，私は気にとめていなかった；(«魯·故·采»). ②奮い起こす.〈～精神〉元気を奮い起こす. ③手に提げて持つ. 引っ提げる.〈一把头发～〉ひとつかみの髪を引っ提げる；(«古今·2»). ④㊀(足などを)踏み出す.〈～脚儿〉足を踏み出す；(«古今·4»).

［提气］tí，qì［動］①下腹をへこます. ②㊄気力を入れる. 頑張る. 意地を見せる；北京，東北.〈干得真～〉ほんとうによく頑張る.〈这场球赛她们真够～的〉今度の試合では彼女らはほんとうによく頑張った. ③息をこらす；注意するようなとき. ④㊄気持ちがすっきりする；北京.〈穿上这件衣裳多～呀！〉この服を着たらどれほどすかっとすることだろう.〈这个打扮儿可太不～了〉こんななりをしたらそれこそがっかりだ. ⑤㊀神経をたかぶらせる.〈大哥且饮一杯，助助兴，提提气！〉兄貴一杯飲んで元気をつけなさい；(«三俠·22»).

［提前］tíqián［動］☞［予解］③.〈～动身〉予定を繰り上げて出発する.〈～实现〉早期実現. 繰り上げ実現する.〈～清偿〉繰り上げて償還する.〈～退休〉前もって退職する.〈～完成〉繰り上げ完成する.〈～吃中饭〉早昼にする.〈～做好准备〉早手回しに用意する.〈～完成了生产计划〉生産計画を予定より早く完成する.〈～半个小时走〉30

分繰り上げて出かける. 〈会议日期从星期五～到星期三〉会議の期日が金曜から水曜に繰り上がった. 〈务请～作好准备如期装船〉なにとぞ早めに手配完了のうえ期日どおり船積み願います. [～尝还] 経 繰り上げ償還. [～点火] 機 早期発火. [～发火] 機 先行点火. [～付款]期限前の支払い. [～交货] 経 アドバンス・デリバリ. [～纳税] 経 税金の前転. [～喷射] 機 早期噴射. [～赎买] 経 繰り上げ償還. [～支取] 経 繰り上げ引き出し. 期限前引き落とし; 金融. 例〈在办理～时, 储户需提出储户本人身份证件, 以保障储蓄存款的安全〉繰り上げ引き出しをする際, 預金者は本人の身分証明書を呈示し, 貯蓄の安全を確保しなくてはならない.

[提挈] tíqiè 〔動〕 書 ① 引っ提げる. 携える. 〈～着全军打仗〉全軍を引っ提げて戦う. 〈朱真～一把明晃晃的刀来, …〉朱真は一本のぎらぎらする刀を引っ提げて, …; (《醒世·14》). ② 導き育てる. 扶助する. 養う. 〈我不曾～侄儿子升官发财, 是我的错处〉おまえが出世して財をなすように導き育てなかったのは, 私の間違いだった; (《二十年·26》). ③ 引き立てる. 目をかける. 援助する. 〈全亏周翰～, 程万里亦得补福建福清县尉〉すべて周翰に引き立ててもらったお陰で, 程万里は福建福清県尉に補せられました; (《醒世·19》). ④ 白 嫁にやる.

[提亲] tíqīn ＝'提亲事' 〔動〕(男性側または女性側の家から頼まれ)縁談を持ち込む, 縁談の話をする. 〈等到将来觉民能够自立的时候, 再来～〉将来覚民が自立できたときにまた縁談を持ち込む.

[提琴] tíqín 〔名〕 ① 音 バイオリンの類の4弦の弦楽器. [～手]バイオリン奏者. [第一～]第一バイオリン奏者. [大～]チェロ. [低音～]コントラバス. [小～]バイオリン. [一协奏曲]バイオリン協奏曲. [中～]ビオラ. ② 白 胡弓.

[提请] tíqǐng 〔動〕 ① 提出し求める. 願い出る. 申し出る. 申請する. (…に)付する. 〈～仲裁〉仲裁を申し出る. 仲裁にかける. 〈～这次大会审议〉今大会の審議に付する. 〈～大会讨论和批准〉大会に提出し討論承認を求める. ② (問題として出してあることを)促す, 喚起する; 多く後ろに'注意' '留心'が置かれる. 〈～注意〉注意を向けさせる. 注意を促す. 〈～诸位注意〉皆さんの注意を喚起する. 〈这里～读者注意〉ここに読者の注意をお願いする.

[提取] tíqǔ 〔動〕 ① (預けてある物品や受け取る権利のある財物を, 責任をもって保管しているところから)受け取る, 引き取る, 引き出す. 〈～存款〉預金をおろす. 預金をさげる. 〈他到车站去～行李〉彼は駅に荷物を受け取りに行く. 〈货物可自由～〉貨物は自由に引き取ることができる. 〈～押汇货物〉荷為替貨物を引き取る. 〈钱庄派人来～了当天营业总数的八成〉金融両替店は人をよこして, その日の売り上げ総額の8割を取っていった. [～的利润留成] 商 所定利潤留保. ② 抽出する. 取り出す. 析出する. 〈～毒物〉毒物を析出する. 〈～文章的精华〉文章の粋を取り出す. 〈从油页岩中～石油〉油母頁岩から石油を抽出する. 〈从中～有效成分〉中から有効成分を抽出する. 〔名〕 化 抽出. [～法]抽出法. [～器]抽出器. 抽出装置. 分離器. [～塔]抽出塔. [～物]抽出物. [～液]抽出液. [溶媒～]溶媒抽出.

[提人] tí rén 〔連〕(被疑者などを)引き出す. (取り調べのために)人を召喚する.

[提人家] tí rénjia 〔熟〕＝'提亲'

[提人头厮摔] tí réntóu sīshuāi 〔熟〕 白 命をかけて争う; (《元曲·氣英布·2》).

[提任] tírèn 〔動〕抜擢任用する. 〈～为教育局长〉教育局長に抜擢任用する.

[提摄] tíshè 〔動〕(道士が)ある種の力を奮い起こす.

[提神] tí, shén 〔動〕(刺激をうけ)気を張る. 神経を高ぶらせる. 元気を出す. 〈浓茶能～〉濃い茶は気持ちがしゃきっとする. [～剂]刺激(興奮)剤.

[提审] tíshěn 〔動〕 法 ① ＝'提讯' 〈自从那日过下堂来, 至今并未～〉その日法廷におりてから, 今までまだ尋問されていない; (《三俠·37》). ② (事件の重大性やその他の原因で)上級法院が下級法院での未決あるいは既決の案件を審議する. ③ 白 裁判を行う.

[提升] tíshēng 〔動〕 ① (位や職位を)上げる, 高める, 昇進させる. 〈～你为组长〉きみを係長に昇進させる. 〈把他～为公社主任〉彼を公社の主任に抜擢する. 〈以～为名, 把他调到别县当县令去了〉抜擢という名で彼を他の県の知事に転出させた. 〈没有把经验～为理论〉経験を理論にまで高めていない. ② 機 (クレーンなどで高い所へ)運び上げる. [～泵]リフト・ポンプ. [～电动机]ワイディング・モーター. [～阀]持ち上がり弁. きのこ弁. [～杆]リフト・レバー. つり腕. [～缸]リフト・シリンダー. [～高度]吸い上げ高度. [～管]縦管. [～机]エレベーター. ワインダー. 巻き上げ機関. [～机构]釣り上げ装置. [～机器]物上げ機械. [～绞车]巻き上げ機. [～绞筒]ワインディング・ドラム. [～卷筒]巻き上げロール. [～力]上げ能力. [～起重机]釣り上げ起重機. [～器]リフター. [～设备]巻き上げ設備. [～绳道]ワイヤー・ウェー.

[提绳] tíshéng 〔名〕 機 取緒. ＝'提带'

[提示] tíshì 〔動〕 ① (相手が気がつかないものを)出して注意を引く, 提示する. ② 呈示する. ＝'呈示' 〈持票至银行～〉手形を銀行に呈示する. [向执票～者付] 商 (手形)持参人払い.

[提手] tíshǒu 〔名〕 ① 柄. さげ. ② 機 グリップ.

[提手蹑脚] tí shǒu niè jiǎo 〔成〕抜き足差し足なさま. 〈这次进去, 心里还是有点发虚, ～的走〉この時入っていって, 気持ちはまだ少しびくついているので, 抜き足差し足で歩いた.

[提手旁(ㄦ)] tíshǒupáng(r) ＝'提手ㄦ' 〔名〕 語 てへん; 漢字偏旁の一つ; '扌'.

[提署] tíshǔ 〔名〕 旧 提督の官署.

[提竖] tíshù 〔動〕逆立てる. ＝'剔竖' 〈双眉～〉両方のまゆを逆立てる.

[提水] tí, shuǐ 〔動〕水をくむ. 〈他仿佛看见妻子埃雅从帐篷里走出来, 去小河边～〉彼は妻の埃雅がテントの中から出て来て, 小川のほとりに水をくみに行く姿を目にしたかのようだ. [～板] 機 くみ板. [～灌溉] 農 揚水灌漑.

[提说] tíshuō 〔動〕言い出す. 述べる. 提議する. 啓発する.

[提诉] tísù 〔動〕提訴する.

[提台] títái 〔名〕昔, 提督に対する尊称.

[提谈] títán 〔動〕 方 提議する. 議論する.

[提堂] títáng 〔動〕法廷に連れ出す.

[提塘] títáng 〔名〕昔の官名; 清代, 各省の督撫から武職官吏を一人都に駐在させ, 地方と中央官署との往復文書を逓送することをつかさどる. 兵部に属する.

[提特纶] títèlún 〔名〕 紡 訳 テトロン.

[提提星ㄦ] títíxīngr 〔名〕花火の一種.

[提桶] títǒng 〔名〕 方 ばけつ. (水くみ用の)手おけ; 手提げ式のものをいう; 図.

[提头] tí tóu 〔連〕 白 首級を引っ提げる.

[提头知尾] tí tóu zhī wěi 〔熟〕 白 一を聞いて十を知る; 非常に聡明な人の形容; (《元曲·東堂老·1》).

[提头(ㄦ)] tí, tóu(r) 〔動〕口火をきる. 先頭をきる. 進んで提起する. (比喩的に)音頭をとる. 〈这个道理, 他一～ㄦ, 我就明白了〉この道理は彼がちょっと切り出しただけで, 私はすぐわかった. 〈宝玉明知黛玉是这个缘故, 却也不敢～ㄦ, …〉宝玉は黛玉がこれが原因でとよくわかっていても, 進んで切り出せず, …; (《紅樓夢·67》).

[提头ㄦ] títour 〔名〕話すだけの価値. 〈八百年的事ㄦ了, 有什么～!〉もう遠い昔のことだから, 話す価値などないじゃないか.

[提土旁(ㄦ)] títǔpáng(r) 〔名〕 語 つちへん; 漢字偏旁の一つ; '土'.

[提腕] tí, wàn 〔名〕書法でひじをつけ軽く腕をあげて書く法. 〔動〕ひじをつけ軽く腕をあげる.

[提蔓] tíwàn 〔名〕 園 つる提げ.

[提网] tíwǎng 〔名〕四つ手網.

[提味(ㄦ)] tíwèi(r) 〔動〕 方 味をひきたてる. 味がひきたつ; 北京. 〈搁点ㄦ虾米～〉干しエビを少し入れると味がひきたつ.

[提问] tí, wèn 〔動〕 ① 質問する. 問題を提起する. 〈现在～可以不可以?〉いま質問してもいいですか. 〈连珠炮般地～〉矢継ぎ早に質問する. 〈那个人向他～价钱和岁口〉その人は彼に値段と家畜の年をきいた. ② 問題を出して尋ねる; 多く教師が学生に対していう場合. 〈王老师环视一下静下来的课堂, 然后～道: …〉王先生は静かになった教室をぐるりと見回して, そのあとで…と尋ねた. ③ 白 召喚して尋問する. 〔名〕(tíwèn) 質問. 出された問題. 〈今天老师的～可真难!〉今日の先生の質問はほんとうに難しかった.

[提撕] tíxī 〔動〕 書 ① 引っ提げる. 引き連れてたすける. ② 励ます. 発奮させる. 奮い起こす. 元気を出す. 〈所职事无多, 又不自～〉職務に仕事が多いという訳でもないのに, みずから励もうとしない; (韓愈《南内朝賀歸呈同官》詩). ③ 戒める. 後進の人を教え導く. 〈～子孙〉子孫を戒める; (《顏氏家訓·序致》). ④ 宗 弟子を警覚して教える; 仏教語. 〈～指授〉警覚し, 伝授する; (《西域記·7》).

[提辖] tíxiá 〔名〕宋代の官名; 武官と事務官の2種類に分ける. 武官は州·郡に設けられ, 地方官が兼任することもあって, 軍隊を統轄·訓練し, 盗賊を捕らえるなどの治安の任に当たった. 事務官は一種の支出官の名称で左蔵庫の支出官などを指す. 左蔵庫とは宋代に軍費·兵糧を支給する官庁. 〈教～官差人送一项钱与这刘两府〉提轄官を差し向けて劉両府に金一封を送った; (《警世·8》). 〈那领兵官无非是都监, ～, 县尉, 巡检之类〉それらの指揮官はまさに都監·提轄·県尉·巡検などのたぐいでした; (《古今·39》).

[提线(ㄦ)] tíxiàn(r) 〔名〕凧のつり糸. 糸目.

[提线木偶] tíxiàn mù'ǒu 〔連〕操り人形劇.

[提线子] tí xiànzi 〔熟〕 方 操り人形を操作する. 喩 (かげで)操る, 糸を引く; 四川. 〈～的该出场了!〉黒幕は姿をみせるべきだ. 〈他后边肯定有一个～的〉彼の後ろには糸を引く人がいるに違いない.

[提箱] tíxiāng 〔名〕スーツ·ケース. 手提げケース. 〈她笑着点了点头, 他便把它拿去放在～或者网篮里面〉彼女は笑いながらうなずき, 彼はそれをスーツケースや手提げかごに入れた.

[提鞋] tí, xié 〔動〕 ① 靴の後部を引き上げ, かかとを靴にぴったり入れる. ② つまらない役にしかつけないのをののしる言葉; '不提携'の意味.

[提携] tíxié 〔動〕 ① 子どもを連れて歩く. ② (仕事·事業などで後輩

を)導き育てる、引き立てる、助ける、扶助する．<彼此～>互いに引き立てあう．<仰承～>お引き立てにあずかる．<请您多～吧！>どうぞお引き立てのほどを．<还要请慕陶兄、新之兄～，～>なお、慕陶兄、新之兄のご指導を賜らなければなりません．<我在这些方面毫无经验，今后希望你多多～>私はこの方面は全く経験がございませんので、今後ますますのご指導・ご鞭撻゛くださいますよう．<如若二位肯～于我，敢则是好>もしお二方が私を引き立てようとしてくださるならば、もちろんそれで十分です；（«三俠・71»）．<义士～则个>義士、助けてください；（«水滸・14»）．③(書)(歩行に)手をかす．

[提心] tí，xīn〔動〕①気をはりつめる．②びくびくする．［～吊胆］〔成〕びくびくするさま．手に汗をにぎる．腫゛れ物にふれるよう．ひやひやするさま．気が落ち着かないさま．↔'心安理得' 例<～地看着>ひやひやして見ている．例<～地往里头看>びくびくしながら中をのぞいてみる．例<小的们也少挨些打骂，也少～的>手前どももぶたれたりののしられることも少なく、びくびくすることも少なくて済みましたでしょう；（«紅樓夢・65»）．例<众僧闻得此言，一个个～，告天许愿>僧たちはこれを聞き、それぞれが心配し願をかけ天に祈った；（«西遊・17»）．［～在口］〔成〕心中びくびくしていること．＝'提心吊胆' 例<唬的我战战兢兢～>驚いて私は戦々恐々として心の落ち着きを失っている；（«元曲・硃砂擔・2»）．［～在手］〔成〕心にあることをしぐさで示す；（«十二樓・合影樓»）．

[提薪] tí，xīn〔動〕給料を上げる．昇給する．俸給を上げる．<一年～一次>1年に1度昇給する．

[提刑] tíxíng〔名〕宋代の官名；訴訟と監獄の事をつかさどる．明清両代に'提刑按察司'を設けて'按察司'と略称した．<日后～官下马，我吃不的这等官司>後日司法監察官が来たときに、私はかかわりになるのはごめんだ；（«水許・62»）．

[提醒] tíxǐng〔動〕(指摘して)注意を促す．気付かせる．悟らせる．目覚めさせる．思い出すように注意する．<我是给你提个醒，不是小瞧你>私はきみに気が付くようにしたのであって、きみを見くびったわけではない．<我给你提个醒ㄦ吧！>私があなたに悟らせてあげましょう．■'提个醒'と分離するのは破格．<特～以引起注意>注意するよう指摘する．<～阅者眼目>見る者の目を覚まさせる．<他那一句～了我>彼の一言でぴんときた．<下车的时候，请～我一下>降りるときに、起こしてください．<被他～，才明白了>彼に注意されて、やっとわかった．<我要是忘了，请你～我！>もし私が忘れたら、一言注意してください．<你～我，倒是帮了我的忙>注意していただいて私の方こそ助かりました．

[提虚劲] tí xūjìn〔熟〕(方)ほらを吹く．＝'冲壳子'；四川．

[提选] tíxuǎn〔動〕(良いものを)選び出す．<～耐旱品种>日照りに強い品種を選定する．<我们一致～他当工会主席>私たちは一致して彼を組合の議長に選出した．

[提学] tíxué〔名〕昔の官名；省全体の儒学と科挙の試験事務を管掌した；'学台''学院'とも呼んだ．＝'学政' <这侍郎原做山东～>この侍郎はもと山東の提学をしていた；（«姻緣・1»）．［～佥事］官名；明代、提刑按察使司の下に置かれた五品の官．［～使］省の教育事業の責任者；清末の官名．

[提讯] tíxùn〔動〕尋問する；犯人を引き出して．

[提押] tíyā〔名〕㊐護送する．

[提要] tíyào〔名〕摘要．提要；よく書名に用いられる．例えば«四庫全書総目提要»．［～发单］(貿)略式送状．抜粋送状．

[提掖] tíyè (書)＝'提拔'

[提议] tí，yì〔動〕提議する．提案する．意見を出す．申し入れる．申し込む．発議する．<向大家～！>皆さんに提案します．<我～就这个问题讨论一下>この問題について討論することを提議します．<～将其船期改为十月装运>船積期を10月積みに変更するよう申し入れる．〔名〕(tíyì) 提議．提案．<大家都同意这个～>全員この提案に同意した．<按照他的～做>彼の発意どおりに行う．<这件事是由于他的～做的>この事は彼の発議によって行われたのだ．<大家赞成这个～>皆さんはこの提案に賛成した．<在今年春天，他们又在赵得禄的～下把他复了职>今年の春、彼らは趙得禄の提議を入れて、彼を復職させた．［～权］発議権．

[提余液] tíyúyè〔名〕(石)抽残油．

[提运] tíyùn〔動〕運搬する．

[提早] tízǎo〔動〕☞ 提前 ③．<～出发>時間を繰り上げて出発する．<～消灭资本主义>資本主義を早めに消滅させる．

[提闸] tí zhá〔連〕水門を開ける．<～放水>水門を開けて水を流す．

[提着] tízhe〔動〕㊐注意を促す．思いつかせる．<凡百一应事都是他～太太行>どんなことでもみなあの子が注意を促して奥方さまがおやりになるといった具合です；（«紅樓夢・39»）．

[提着影戏人子上场ㄦ] tízhe yǐngxìrénzi shàngchangr〔歇〕('好歹别戳破这层纸ㄦ'と続き)影絵芝居の人形を持って舞台に上がる；(影絵を映す)この紙を突き破ると、内幕が見えて興ざめだから、どうぞ破らないで．(喩)体面やメンツを守るために内幕や真相を明るみに出してはいけない；（«紅樓夢・65»）．

[提镇] tízhèn〔名〕(書)'提督'および'总兵'を指す；武官の名．<通详各宪并～衙门>各上官および提督・総兵の役所に報告する；（黃六鴻«福惠全書・刑名»）．［～两司］提督・総兵・藩司・臬司゛を指す．例<除掉～之外，没有一个不巴结他的>提督・総兵・藩司・臬司などを除いて、彼に取り入ろうとしないものはいなかった；（«官場・38»）．

[提职] tí，zhí〔動〕職場の地位が上がる．<～提薪>職場の地位が上がり、給料も上がる．

[提制] tízhì〔動〕抽出して造る．<用麻黄～麻黄素>マオウでエフェドリンを抽出製造する．

[提捉] tízhuō〔動〕㊐捕らえる．逮捕する．

[提子] tízǐ〔名〕(方)(植)ブドウ．＝'葡萄'；広．［～包］干しブドウ入りパン．ブドウパン．＝'葡萄干面包'［～干］干しブドウ．＝'葡萄干' ☞ 次項

[提子] tízi〔名〕(方)(柄がスプーンに対して直角になっている長い柄のある)酒や油をくむしゃくし；北京．☞ 前項

[提足ㄦ] tízúr〔名〕(語)あしへん；漢字偏旁゛の一つ；'⻊'．＝'足字旁(ㄦ)'

[啼]（嗁）

tí ①(声を出して)泣く．<悲～>悲しんで声を上げて泣く．<用不着哭哭～～！>おいおい声を立てて泣くことはない．②鳥獣が鳴く．<鸡～>ニワトリが鳴く．<猿～>サルが鳴く．<羊ㄦ～>ヒツジが鳴く．<雄鸡～声>オンドリの鳴き声．<那对面鸡笼里的鸡，却在那黑暗的狭笼里抖动着翅膀，使劲高～了>その向かいの鳥かごの中のニワトリは、真っ暗な狭いかごの中で羽をばたばたさせながら力いっぱいかん高い声で鳴いた．

[啼唱] tíchàng〔動〕小鳥などが大声で鳴く．<一个被捉进笼中的小鸟，尽管立志不再～，又有什么用处呢？>かごにとじこめられた小鳥が、もう二度と大声を上げて鳴くまいと決意したところで、何の役にたつだろうか．

[啼痕] tíhén〔名〕㊐泣いたあと．涙のあとかた．<满面～>顔じゅう涙でぬれている；（«兒女・9»）．

[啼饥号寒] tí jī háo hán〔成〕飢えや寒さで泣き叫ぶ．飢えと寒さに泣く；生活が極度に困窮しているさま；（韓愈«進學解»）．

[啼叫] tíjiào〔動〕①叫び声．悲鳴・泣き声を上げる．きゃあっと叫ぶ．②(鳥獣が)鳴く．<树枝上的老鸦不住地～>木の枝のカラスがしきりに鳴いている．

[啼哭] tíkū〔動〕声を上げて泣く．(書)<她一路上还是～>彼女は途中の道でもまだ声を上げて泣いていた．<小孩子一到母亲面前就停止了～>子どもは母親の前に来るとすぐに泣きやんだ．<这小孩整天啼啼哭哭的，烦死人了>この子どもは一日じゅう泣いてばかりいて、煩わしくてたまらない．<耳内远远的听得小孩ㄦ～声>遠くの方から子どもの泣き声が聞こえてまいります；（«清平・五戒禪師»）．

[啼眉] tíméi〔名〕(書)さめざめと泣くときに憂うつそうにひそめる眉゛．<瘴塞巴山猿鸟悲，红妆少妇敛～>四川の瘴気山奥にサルや鳥が悲しく鳴いて、化粧した若婦人が憂うつそうに眉をひそめる．

[啼明] tímíng〔動〕(書)(ニワトリが)暁を告げる．［～报晓］同上．

[啼鸣] tímíng〔動〕(鳥が)鳴く．

[啼泣] tíqì〔動〕(書)(声を上げて)泣く．<小娘子因何恁般～？>娘さんどうしてこのように泣いているのか；（«醒世・18»）．

[啼声] tíshēng〔名〕泣き声．<忽然在严肃的静寂中，一个婴儿的哭声响了起来，是宏亮的～>突然、厳粛な静寂の中で赤ん坊の泣き声がした、大きな泣き声である．

[啼笑] tíxiào〔動〕泣き笑いをする．［～皆非］〔成〕泣くに泣けず笑うに笑えず．とる態度に窮したさま．例<～的微笑了一下>せっぱつまって弱々しくちょっと笑った．

[啼珠] tízhū〔名〕(書)涙．<夜久清露多，～坠还结>夜が長いと清らかな露が多く結び、涙のように地に落ちては、また凝結する；（元稹«詠月臨花»詩）．

[啼妆] tízhuāng〔名〕(書)おしろいを目の下だけ薄く塗って涙を流したように見せる化粧．<京都妇女作愁眉～>都の女は眉をひそめておしろいを塗って'啼妆'にする；（«後漢書・五行志»）．

[绨㊀]

tí あつ絹．滑らかでつやのある分厚い絹織物．<～袍>(-páo) 厚絹で作った着物．(喩)旧交を忘れないことのたとえ；戦国時代、須賈゛が范雎゛に厚絹で作った着物を与えたことから．// ㊁ tì

[稊]

tí ①(植)イヌビエ．<～米>(-mǐ) ヒエ．②木に新しく生えた若葉．枯れ木から出る新芽．<枯杨生～>枯れかけたヤナギに新しく若葉が生じた；（«周易・大過»）．

[缇]

tí オレンジ色．<～骑>(-jì) 近衛兵．<～骑按剑而前>近衛兵が剣をおびて進む；（張溥«七錄齋集»）．<～衣>(-yī) 古代の兵士の服装．

[媞㊀]

tí ［媞媞］(títí)〔形〕(書)すばらしいさま．麗しい．安らかで気持ちがよい．// ㊁ shì

[騠]

tí ☞'駃騠'（☞'駃'）

[禔㊀]

tí さいわい．幸福．安らか．<中外～福>国内外みな幸せになる；（«漢書・司馬相如傳»）．// ㊁ zhī

[鹈]

tí ［鹈鹕］(tíjiān)〔名〕(鳥)ハイタカの一種．

[醍]

tí ［醍醐］(tíhú)〔名〕1)醍醐゛；ウシやヒツジの乳を精製して造った最上の飲み物．<～饮用玉盂成(盛)>醍醐を飲む

には玉の杯につぐ；（«變文·妙法»）. 2)仏教でいう正法. 最高の仏法の比喩. 3)優れた人物や教えのたとえ. 〈如饮～〉優れた教えに接するたとえ. 〈～灌顶〉優れた知恵を受けて、悟りを開くたとえ；（顧況«華陽集·行路難»詩）.

［蹄］（蹏） tí ①（～子·ル）*〔名〕ひづめ. 〈马不停～〉ウマの足を休めない；行程を急ぐさま. ②（～子）〔名〕子ウシ·ヒツジの足の料理. ③ける. 〈驴不胜怒，～之〉ロバは怒って、これをけった；（柳宗元«三戒»）. ④〔名〕姓.

［蹄膀］tíbǎng〔名〕㊄ブタのあし·ももの肉；食品. ＝'肘子'；四川.

［蹄涔］tícén〔名〕㊥ウシやウマの足跡にたまった水；きわめて少ない水のたとえ.

［蹄盖蕨］tígàijué〔名〕㊥ミヤマメシダ. メシダ.

［蹄角粉］tíjiǎofěn〔名〕㊥蹄角粉；肥料.

［蹄筋(ル)］tíjīn(r)〔名〕ウシ·ヒツジ·ブタの四肢の筋肉；腱；食品.

［蹄蹶］tíjuě〔動〕㊀ウマなどが後足でける；'蹶蹋'ともいう. ＝'尥蹶子 liào juězi'

［蹄壳ル］tíkér〔名〕㊄ひづめ；四川. 〈八支～踢得草皮乱飞〉8本のひづめでけられ、草が飛び散った.

［蹄髈］típǎng〔名〕㊄ブタのもも最上部. ブタの骨付もも肉；㊄.

［蹄球炎］tíqiúyán〔名〕㊥蹄球炎.

［蹄筌］tíquán〔名〕㊥ウサギをとらえる道具と魚をとらえる筌. ㊥物事を把握する糸口.

［蹄ル脚ル］tír jiǎor ＝'蹄ル腿ル'〔熟〕ばたばた走り回るさま. 慌てて逃げ回るさま.

［蹄式制动器］tíshì zhìdòngqì〔連〕㊥シュー·ブレーキ.

［蹄铁钢］títiěgāng〔名〕㊥蹄鉄用鋼.

［蹄腿］títuǐ〔名〕（ウマ·ウシなどの）足.

［蹄形磁铁］tíxíng cítiě〔連〕㊥馬蹄形磁石. 馬蹄磁石.

［蹄血斑］tíxuèbān〔名〕㊥蹄血斑.

［蹄叶橐吾］tíyètuówú〔名〕㊥オタカラコウ.

［蹄子］tízi〔名〕①ひづめ；俗語. 〈长了～〉ひづめが生えた. 〈～窝〉ひづめで踏み付けた跡. ［马～］ウマのひづめ. ［猪～］ブタのひづめ. ②㊄㊥豚足. ③婦女に対する罵語；多く'小～'として用いる. 時には親しみをこめた表現となる. 〈原来你这～肏鬼〉なんと、このあまっこの仕業かい；（«紅樓夢·16»）. 〈好个浪～淫妇〉何というげすなあばずれ女；（«金瓶梅·86»）.

［踶㊀］ tí ＝'蹄' // ㊀ dì

［鹈］ tí ㊥①鵜. ②［鹈鹕］（tíhú）〔名〕ペリカン. ＝'淘河'，'塘鹅'

［题］ tí ①〔名〕題. 題目. 〈命～〉命題. 〈出～〉出題する. 〈离～太远〉本題からひどく離れている. ㊥練習問題. 試験の問題. 〈试～〉試験問題. 〈算～〉算数の問題. 〈问答～〉問答式問題. ②〔動〕書く. 署名する. 〈～记念册〉記念アルバムに字を記す. 〈～诗〉☞ 題詩. ③＝'提⑥'〈一来探望母亲，二来～这门亲事〉一つには母親のようすを見に、二つにはこの結婚のことを話すためです；（«元曲·救風塵·1»）. ④ひたい. 〈更有一人，圆～柔脸稳身，貌舒态逸〉もう一人は丸いひたいにやわらかいほお、穏やかな体つきで、ようすはのびやかで物腰もたいそうすばらしい；（«周秦»）. ⑤〔名〕姓.

［题跋］tíbá〔名〕題跋；書物や書画·碑帖の前、あるいは後ろにつける文；'题'は前に、'跋'は後ろにつける. 〈你快画罢！我连～都有了，…〉あなた早くおかきなさい、私はもう題跋さえこしらえてますよ、…；（«紅樓夢·42»）. 〈曾经赏鉴过者，皆有～在上〉今まで鑑賞してより分けられた物は、みな題辞と跋文がある；（«二拍·1»）.

［题本］tíběn〔動〕明清時代、各衙門が正式の文書を用いて皇帝に上奏すること；正式でないものを'奏本'という. 〈于是贾政方择日～〉そこで賈政はようやく吉日を選んで上奏に及びました；（«紅樓夢·17»）.

［题笔］tíbǐ〔動〕㊀詩文を売る. 〈～为生〉詩文を売って生業とする；（«元曲·擧案齊眉·1»）.

［题壁］tíbì〔動〕壁に字を書く. 壁にりっぱな言葉や詩·文章などを書き記す. 〈染翰聊～〉筆を墨に染めて、いささか壁に詩と文章を書き記す；（孟浩然«秋登張明府海亭»詩）. 〔名〕壁に書いた詩.

［题匾］tíbiǎn〔名〕（店やホールにかける）額.

［题材］tícái〔名〕題材. 話題のたね. 〈小说的～〉小説の素材. 〈我也知道除了爱情以外，还有更重要的～〉愛情以外にもっとたいせつな題材があることは私もわかっている. ［～决定论］プロレタリア作家が作品を書く場合、まずそのテーマが人民にとって有益かどうかを考えて、あくまでも社会主義の道を歩むよう大衆を励ますものでなければならないとする主張.

［题参］tícān〔動〕（上奏され）弾劾される. ＝'题本参劾'〈后又往江西监道，～回都，…〉後にまた江西に糧道として赴任して、今度弾劾を受けて都に戻り、…；（«紅樓夢·107»）.

［题词］tí, cí ＝'题辞'〔動〕（記念·励ましのための）簡単な言葉を書く. 〔名〕(tící) ①同上の言葉. ②（巻·章などの初めに引かれた）標語，銘句，序文，題辞.

［题到］tídào〔動〕…の話をする. 〈～古木二字〉'古木'という2字についていうと.

［题额］tí'é〔名〕額.

［题海］tíhǎi〔名〕宿題が多過ぎること. 〈要坚决刹住～战术〉宿題をたくさん出す作戦を断固やめさせなければならない.

［题花］tíhuā〔名〕（新聞·書籍の詩文の）題の前に施されるイラスト，図案.

［题画］tíhuà〔名〕詩や詞などを書き添えた絵.

［题解］tíjiě〔名〕①解題. ②問題集の詳細な解答. 〈平面几何～〉平面幾何解答.

［题库］tíkù〔名〕さまざまな試験問題を集めて保存する所；使うときに思うままに取って組み合わせて、すぐ試験することができる.

［题款(ル)］tí, kuǎn(r)〔動〕書画の上に作者の姓名·年月·表題などの文字を記す.

［题名］tí, míng〔動〕①名を出す. 名を記す. ②表題をつける. （記念や表彰のための）姓名を書きつける. 〈英雄榜上～〉英雄掲示板に姓名が載る. 〈旬日之间，金榜～，已登三甲进士〉十日ほどして、殿試の合格発表があり、進士になった；（«古今·20»）. ［～道姓］1)姓名を書きつける. 2)㊀名前をじかに呼ぶ；失礼なこととされる. 〈你进门几日就～叫我〉あなたは来てから幾日にもならないのに、私の名前をじかに呼ぶ；（«金瓶梅·91»）. 〔名〕①(tímíng) 記念に書き残した姓名. 〈新派学生也多刻下英文字母的～〉新派の学生も多く英文の字母で名前を刻みつけた. ［～录］1)同じ年の科挙の試験に合格した挙人の名簿；郷試·会試の発表の後、'题名录'を発行する. 上に主査·監督官·及第者の履歴、三つの題目、合格者名列を載せる. 例〈又买本～来一看，自己没有名字〉また題名録を買ってきて見たが、自分の名前がない；（«官場·2»）. 2)姓名·生年月日·出身または住所などが書いてある人名簿. ②題目. 名称.

［题铭］tímíng〔名〕①（碑などの）銘. ②（巻·章などの初めに引かれた）標語，銘句.

［题目］tímù〈又〉tímu〔名〕①題目. テーマ. タイトル. 文章の標題. 〈你们走了以后我一个人把那个～不晓得念了多少遍〉あなた方が行ってしまってから、私はあのタイトルを何度口にしたかわからない. ②問題. （練習問題や試験の）題. 〈出～〉問題を出す. 出題する. ［～分析］㊥試験が終わってから、試験問題のよしあしを一つ一つ調べて考えること；その目的は試験問題の弁別力および難しさを決定すること. ③元代の雑劇の最後の折の末尾に四句あるいは二句の対句で劇の内容を締めくくるが、この四句の前の二句、二句の前の一句を指す；後の句は'正名'とする. ④㊀事件. 〈…，二者要借这个～，牵害沈炼〉…、二つにはこの事件にかこつけて、沈錬を巻き添えにしてひどい目に遭わせる；（«古今·40»）.

［题念］tíniàn〔名〕死者についての思い出. 〔動〕㊀追想する. 思う. 〈早晚看着～他题ル〉朝晩ながめて死んだ家内をしのぶ；（«金瓶梅·63»）.

［题品］típǐn ＝'题评'

［题评］típíng〔動〕品評する. 批評する.

［题起］tíqǐ〔動〕㊀持ち出す. ＝'提起'〈太上～旧事，怀然伤感〉帝は昔の事に触れ、感ずるところがあって悲しくなりました；（«古今·39»）.

［题签］tíqiān〔名〕線装本の表紙に書名を書いてはってある小紙片. 題簽. 書籍にはってあるレッテル. 〔動〕書籍にはるレッテルに書名を書く.

［题亲］tíqīn〔動〕仲人をする.

［题诗］tí, shī〔動〕作詩して書きつける. 詩を書く；詩を壁または絵の上に書き入れる. 〈在洞口石壁上，残存着一些～〉洞窟の岩壁に書き入れた詩文がいくつか残っている.

［题署］tíshǔ〔動〕㊥'对联'または書画の上部に字句を書き込み、署名する. 題署する. 〈几重包裹自～〉幾重にも包んだ包装紙に署名する.

［题外话］tíwàihuà〔名〕話題と関係のない話. 〈说段～！〉主題と無関係な話をしよう.

［题外文章］tíwài wénzhāng〔連〕余談；本題からはずれた文章.

［题为］tíwéi〔動〕（…と）題する. 〈一本～李自成的书〉李自成と題する書.

［题位］tíwèi〔名〕㊀文章の命題. 〈必如改笔才合～呢〉どうしても手を加えないと題目に合致しません；（«紅樓夢·84»）.

［题醒］tíxǐng ㊀＝'提醒'〈～他这个念头〉彼（西門慶）にそうすることを気付かせた；（«金瓶梅·5»）.

［题咏］tíyǒng〔動〕㊀字を題し、詩を詠む. 〈我自幼于花鸟山水～上就平平，…〉私は小さい時から花鳥山水の詩にかけては才能がなく、…；（«紅樓夢·17»）.

［题缘］tíyuán〔動〕寄付者名·金額を帳面に書き付ける.

［题旨］tízhǐ〔名〕①文章の主題·主旨. タイトルの意味内容. 〈考作文务必看清～〉作文を試験する時に、必ずタイトルの意味内容をきちんと考えなくてはいけない. 〈在抗战前写作，选定～，可以从容搜集材料，而后再从容的排列，从容的修改〉抗日戦争前の著作は、主題を選んで、落ち着いて材料を集め、それからまたゆっくり並べてゆったり手を入れることができた. ②文芸作品の主題の意義.

［题主］tízhǔ〔動〕著名な人物に死者の名を位牌に書いてもらう.

[题字] tí, zì [動]記念に残すために字を書く. <蒋先生的～手迹>蒋先生の筆跡を書き残している. <主人拿出纪念册来请来宾～>主人は記念アルバムを持って来て、来客に字を書いてくれるよう頼んだ. [名](tízì) 同上の字. 題字. <纪念碑的～>記念碑の題字.

[题奏] tízòu [名](書) '题本'と'奏本' [官吏の私事に関する奏上文]. [動](白)皇帝に報告する. 上奏文を奉る. <～之日, …>上奏文を奉る日に、…; (《紅樓夢·3》). <某等情愿部领兵马, 前去征剿, 尽忠报国, 望恩相于天子前～则个!>私どもは兵を引き連れて討伐に行き、忠を尽くして国に報いたいので、天子におとりつぎください; (《水滸·110》).

[鶗] tí [鶗鴂](tíjué) [名](書) 古書で'杜鹃' [ホトトギス]を指す.

[稊] tí (植)野生のアワ. また、古代のヒエに似た草の一種. イヌビエ. = '荑'

[鮧] tí 大きなナマズ.

[鳀] tí [鳀鱼](tíyú) [名](魚) カタクチイワシ. = '海蜒'

[体㊀](體、軆) tǐ ① 体. 身体. <～高>身長. <～重>体重. <他被敌人折磨得遍～鳞伤, 但仍坚贞不屈>彼は敵に痛めつけられて体じゅう傷だらけになったが、断固屈しない. (転)体の一部分. <四～>手足. <上～>上半身. ② 事物の本体、または全体. <物～>物体. <整～>全体. <液～>液体. ③ [名] 字·文の書き方. 作品の体裁. <文～>文体. <字～>字体. <草～>草書. <得～>体をなしている. ④ みずから(経験する). 人の身になって(考える). <～恤> <～验>☞[見出し]. ⑤ [名](語) 体たい;語法範疇はんちゅうの一つ. アスペクト. = '态' ⑥ 備えている. 身につけている. 体得する. 会得する. <兄今之达人, 当无所不～>兄上は万事に精通している達人ともいうべき人ですから、身につけていないことなどあろうはずもございません; (《古鏡》). <禀天然不渝之操, ～兰石芳坚之质>生まれつき不変の節操を授かり、ランのように芳しく、石のように堅固な(りっぱな)性質を身につけている; (潘尼《益州刺史楊恭侯碑》). ⑦ [動](方) 似る; [四川]. <活～你的样子>きみに生き写しだ. ⑧ 子孫. 血筋. <此君之～也, 君宜念之>これはあなたさまの血筋でございます、どうかお忘れにならないでください; (《意歌》). ⑨ [名] 姓. // ㊁ tī

[体被] tǐbèi [名](生) 皮膚.

[体表] tǐbiǎo [名] ① 体の表面. [～温度] 1)(生) 皮膚温度. 2)(気) 外層温度. ② 体温計.

[体材] tǐcái [名] 体つき.

[体裁] tǐcái [名] 体裁;文学作品の形式. スタイル. 文章の体裁. <如放在这集里, 从～, 从作用看都不大适合>もしこのシリーズに入れたとしたら、体裁、効果から見てもあまりふさわしいものではない.

[体操] tǐcāo [名] 体操; [略～]; 日語. [～比赛]体操競技. [～垫子]マット. [～队]体操チーム. [～房]体操室. ジムナジウム. [～服]体操服. [～教练]体操のコーチ. [～疗法]体操療法. [～器械]体操用の器械. [～鞋]体操靴. [～用具]体操用具. [～运动员]体操選手. [器械～]器械体操.

[体侧发球] tǐcè fāqiú [連](体) サイド·ハンド·サーブ; テニス.

[体察] tǐchá [動] 体する. 察する. 身をもって(実際に)体験し考察する. 実地に調べる. 親しく調べる. <～民情>一般大衆のようすを察する. <～人的心事>人の意中をくみ取る. <竭尽全力～党的决议>全力を傾けて、党の決議を体する. <～滥官、污吏>法を乱用する官吏と汚職官吏を実地に調べる; (《元曲·竇娥冤·4》). <读一句书, 须～这一句>書物の一文を読んだら、その一文を身をもって体験し、考察しなければならない; (《朱子全書·學》).

[体沉] tǐchén [形] 重い. = '重'

[体词] tǐcí [名](語) 体言.

[体大思精] tǐ dà sī jīng [成] 包容力が大きくて思慮が周密である. 内容が豊富で思考も緻密ちみつである; (《後漢書·自序》).

[体登] tǐdeng = '踢登'

[体调] tǐdiào [名](書) 格調. <文章绮艳, ～清华>文章は艶麗えんれいで、格調が高く華やかである; (《北史·辛德源傳》).

[体度] tǐdù [名](書) 体裁. 格式. <古人之文, 宏才逸气, ～风格, 去今实远>古人の文章は才知にたけ、気概にあふれ、その体裁や風格は今のものとはずいぶんと異なっている; (《顔氏家訓·文章》).

[体段] tǐduàn [名] ① (白) そぶり. 振るまい. ようす. = '体统' <好像个妓女, 全没有良家～>まるで妓女ぎじょのようで、全く良家のしつけがない; (《古今·10》). <你等大呼小叫, 全不像个修行的～!>おまえらはがやがや騒いで、少しも修行中の者らしくないぞ; (《西遊·2》). ② (女性の)体つき, 姿態. <吴道子善丹青, 描不出风流～>呉道子は絵画に秀でていたが、艶姿えんしを描くことはできなかった; (《警世·19》). <形容典雅, ～峥嵘>姿は優雅に、体つきはすらりとしている; (《西遊·30》). <～风流万事足>姿かたちは風流で何の不足もない; (《幼玉》).

[体罚] tǐfá [名] 体罰. <受～>同上を受ける. <禁止～>体罰を禁止する. [動] 体罰を加える. <～学生>学生に体罰を加える.

[体法] tǐfǎ [名] 書道の格式. <书楷遒媚, 有～>楷書かいしょを書く時にその字が強健で美しく、また格式がある; (《唐書·裴休傳》). [動] 法規により従う.

[体范] tǐfàn [名] 模範.

[体访] tǐfǎng [動](白) 子細に調べ問いただす. <有人报与姜维, 维心不信, 令人～得实, 方教入城>ある人が姜維に告げると維は信ぜず、人に子細に事実を調べさせ、それから城へ入らせた; (《三國·107》).

[体份儿] tǐfènr (方) = '体面'

[体丰怯热] tǐ fēng qiè rè [成] 太って暑がり. <原来也～>やはりお太りなので暑がりでいらっしゃるんですね; (《紅樓夢·30》).

[体肤] tǐfū [名](書) 体のすべて.

[体辐] tǐfú [名](生) (無脊椎むせきつい動物の)体幅たいふく.

[体改] tǐgǎi [名](略) 体制改革. = '体制改革'

[体感温度] tǐgǎn wēndù [連](生) 体感温度.

[体高] tǐgāo [名] 身長.

[体格] tǐgé [名] ① 体格. また体の発育状態や健康状態. <检查～>身体検査をする. <～健全>体が健康である. <～很好>体格がりっぱだ. <总不爱运动的人, ～多不健康>運動の嫌いな人は、その体も不健康である. <论～和身材, 小姚倒跟杨家小孩相似, …>体格についていえば、姚少年は楊家の子どもと同じようだが、…. [～检查] 1) 医学的検査. 健康検査. = '健康检查', (略) '体检' 2) 体格検査. ② (白) 体裁格式. <每一题到手必先度其～宜与不宜, …>一つ題目が与えられるごとに、まず体裁格式が適切かどうかを考え、…; (《紅樓夢·78》).

[体国经野] tǐ guó jīng yě [成] 都市を建設し、村と町を区画経営する; 建国のたとえ; (《周禮·天官》).

[体后倒] tǐhòudǎo [名](体) 体後倒; 体操.

[体环] tǐhuán [名](医) アンヌルス.

[体会] tǐhuì [動] (各自が実地·実際に、細心観察し)理性的に悟る. (体験·経験的に)会得する, 知る. (現象を通し事物の精神·実質を)悟る, 理解する. (他人の身になって考え)悟る, わかる, 理解する; '体验' より理性的. <～到教育的重要性>教育の重要性を実感する. <仔细～鲁迅的作品>魯迅の作品をかみしめる. <深深～到今天的幸福>現在の幸せをよくかみしめる. <只有深入群众, 才能真正～群众的思想感情>大衆の中へ深く入ってこそ、本当の大衆の思想感情を体得することができる. [名] (それぞれの個人的な)理解, 体得. <深有～地说了>なるほどそうであったかというように話した. <～文章>体得を書いた文章. <实践的～>実践の体験. <这也是我写这本书的另一点～>これも私がこの本を書いたもう一つ別の体得したものである. <座谈会上大家漫谈了一下个人的～>座談会でみんなは個人個人の体得したことをしばらく自由に話し合った.

[体积] tǐjī [名] ① 容積. 体積. ボリューム. <求房屋的～>部屋の体積を求める. [～百分比] [～百分率] 体積百分率. 体積パーセント. [～比重] (機) かさ比重. [～变化] (機) 体積変化. [～度] (化) 比体積. [～分数] (化) 容積分数. [～分析] (機) 体積分析. [～计] (機) ステレオ·メーター. 体積計. [～扩散] (機) 体積拡散. [～力] (機) 体積力. [～流量] (化) 体積流量. [～密度] (機) 単位容積重量. [～浓度] (化) 体積濃度. [～膨胀] (機) 体積膨脹. [一系数] (機) 体積膨張係数. [～收缩] (機) 容積縮み. [～弹性系数] (機) 体積弾性係数. [～系数] (石) 容積係数. [～效应] (化) 体積効果. [～应变] (機) 体積歪ひずみ. ② (気) ソリディティ.

[体技] tǐjì [名](体) 体技.

[体架] tǐjià [名] 体つき. <石敢瘦小的身材叫乔光朴魁伟的～一衬, 就像大人拉着一个孩子>石敢のやせて小柄な体つきは喬光朴の大きな体つきと好対称で、まるで大人が一人の子どもを引っ張っているようである.

[体检] tǐjiǎn [名](略) 体格検査; [略～]. = '体格检查' [～表] 体格検査表. [～卡片] (体) メジュアーメント·カード.

[体荐] tǐjiàn [名] 古代、帝王が宴席を設けて公侯を招待する礼; いけにえの半分を切って勧める礼法を指す.

[体节] tǐjié [名](生) 体節.

[体解] tǐjiě [動] ① 体をばらばらに切り裂く; 古代の刑罰の一種. <～轲以徇>荊軻の体をばらばらに切り裂いて見せしめにする; (《史記·荊軻列傳》). ② 体を解剖する. ③ (宗) 深く理解する; 仏教語. <～大道>(仏教の)根本的な道義を深く理解する; (《華嚴經》).

[体究] tǐjiū [動](書) その立場になって研究する.

[体厥] tǐjué [名](中医) 全身の皮膚が温暖でないのをいう.

[体看] tǐkàn [動] みずからその立場になってみる.

[体科所] tǐkēsuǒ [名](略) 体育運動科学研究所. = '体育运动科学研究所'

[体羸] tǐléi [形](書) やせて弱々しい.

[体力] tǐlì [名] 体力. ボディー·パワー. 人体が活動するとき、出すことのできる力. <吃这个就能增强～>これを食べると体力がつく. <就在这一刻, 他的精神和～似乎完全崩溃了>この時、彼の精神と体力はほとんど完全に崩壊してしまったかのようだった. <按各人的～和技术程度分配适宜工作>各人の体力と技術程度によって適した仕事を分配する. [～测验] (体) スポーツテスト. [～过人] 体力は人並み以上. 身体強健で、力は一般の人にくらべて大きい. [～科学]

(体) 体力科学. [～劳动]肉体労働. 筋肉労働. [一者]筋肉労働者. [～培养] (体) 体力作り. [～评价] (体) 体力評価. [～项目] (体) 体力的種目. [～训练] (体) 体力作り. [～医学] (医) 体力医学. [～指标] (体) 体力指標.

[体例] tǐlì 〔名〕①(事を行う)きまり. ②体例;文章の構成. (文章や詩文の)格式. 全体の構想・規模.

[体量] tǐliàng 〔名〕建物や物体の大きさ. ☞ 次項

[体量] tǐliang 〔動〕① (書) 身をもって実際に体験し、考察する. 〈须是～得轻重始得〉必ず身をもって実際にその重大さを体験し考察して初めてわかる;(《朱子全書》). ②＝'体谅' 〈还是老师～〉やはり老師はよくおわかりだ;(《金瓶梅·57》). ☞ 前項

[体谅] tǐliang 〔動〕相手の身になって了解する. 思いやる. (心の中を)くむ. 察する. 推察する. 斟酌しんしゃくする. 〈～情况〉事情を斟酌する. 〈～他的心情〉彼の心をくむ. 〈互相～〉お互いに相手の身になって了解し合う. 〈请～我的心!〉私の心をくみ取ってください. 〈～他的苦处〉彼の苦しみを了察する. 〈～对方的心情〉相手の心を推察する. 〈～别人的心情〉人の気持ちをくむ. 他人の心を思いやる. 〈我～你的苦衷〉私はきみの身になってきみの苦しさを察する. 〈我～您的心情〉あなたの気持ちをお察しいたします. 〈你真不～人〉きみは本当に思いやりがない. 〈他似乎有点女性, 在行动上他总求全盘的～〉彼はいくぶん女性的なところがあるようで、行動の上では彼はいつも全体的な思いやりを求める.

[体疗] tǐliáo 〔名〕体育による治療. [～处方] (体) 運動処方.

[体貌] tǐmào 〔名〕(書) 容姿.

[体面] tǐmian 〔名〕① 体裁. 体面. メンツ. 見栄え. 格好. 面目. 身分. 〈～不小〉格好がよい. 〈有失～〉沽券こけんにかかわる. 体面を失う. 〈丧失～〉体面を失う. 品位を失う. 〈只图保持自己的尊严, 敷衍自己的～, …〉自身の尊厳を守ることのみ考え、自身の体面ばかりをとりつくろい、…. 〈到得做出事来, 又是家主失了～〉事を起こすと、家長がメンツを失うのである;(《二拍·11》). 〈诚恐小妹知觉, 连累妹夫～〉小妹に知られて彼女の夫の体面をそこなうのではないかと恐れた;(《醒世·11》). ② (旧) 礼儀. 礼節. 〈那田氏怒中之言, 不顾～, 向庄生面上一啐〉田氏は腹をたてたすえ、礼儀など構わず、荘生の顔に向かってつばを吐きかけ(て言った);(《警世·2》). 〈你如何不知～〉おまえはどうして礼儀をわきまえないのか;(《水滸·6》). 〔形〕① 名誉である. 体裁がいい. 面目がたっている. りっぱである. 体面がいい. (量) 〈这工作怎么不～呢?〉この仕事はなんで体面が悪いのか. 〈好吃懒做是不～的事〉食うばかりで仕事を怠けるのは不名誉なことである. 〈帮助人, 真～, 什么活儿我都干!〉人の手助けは見よいもの、どんな仕事でもわしはやるよ. 〈看来这件事可以做得体体面面〉見たところこれはりっぱにやれそうです;(《官場·52》). 〈欢喜的是得了女儿, 如此风光～〉喜んだのは娘ができて、かくも盛大に面目をほどこすことになったからでした;(《三俠·91》). [～客]地位・身分のあるお客. [～人]りっぱな人;地位・身分のある人. (例) 〈看着像个～〉みた目ではなかなかりっぱな人のように見える. (例) 〈万太尊明晓得被拿之人有～在内, 便吩咐把一干人分别看管〉万知府は捕らえられた人の中に身分のある人がいるのをちゃんと知っていて、その何人かは別に監視するように言い付けた;(《官場·47》). [～眼] (旧) ＝'势利眼' ②(容貌ようぼうやようすが)美しい, きれい, りっぱである, さまをなしている. 〈长得～〉同上. 〈先生看了看黑板上的'7', 果然是不十分～〉先生は黒板の「7」をしげしげ見たが、さほど格好がよいとはいえなかった. 〈长得别提够多～了〉容貌はそれはもうとても美しかった. ③ (旧) 礼節を心得ている. 〈你如何不～?〉あなたはどうして無礼なのか;(《水滸·6》).

[体内] tǐnèi 〔名〕① 体内. 〈～大量液体渗出〉体内から体液が大量ににじみ出る. [～寄生虫]体内寄生虫. 内部寄生虫. 内部寄生体. [～受精]体内受精. ②(機械などの)内部. [～寿命] (機) 内部寿命.

[体能] tǐnéng 〔名〕運動能力. 体力. [～测验]同上のテスト. [～恢复训练] (軍) 体力回復訓練.

[体念] tǐniàn 〔動〕他人の身になって考える. 〈不管好歹, 女学生并不可怕, 因此一来, 却已为这乡下姑娘初次～到了〉よかれあしかれ、女学生は決して恐るべきものではないと、そこでこの田舎娘には初めて身にしみて感じられたのであった.

[体膨胀] tǐpéngzhàng 〔名〕(物) 体膨脹.

[体魄] tǐpò 〔名〕(書) 体の健康と精神力. 身心. 〈锻炼～〉体と精神を鍛える. 〈～健康〉体力も精神力も充実している. 〈～健壮〉心身共に健全である. 〈看上去就是很健壮的～〉見るからに頑健な体つき. 〈人民教师不但要有丰富的知识、先进的思想, 而且要有健康的～〉人民の教師は豊富な知識と先進的思想のみならず、健康な体と精神力を持たねばならない. [～魁美] 〔成〕体力も精神力もたくましくてすばらしい.

[体气] tǐqì 〔名〕① 体力. 体質. 〈～太虚, 需要补补身体〉体力が甚だしく欠けているので、体に精をつけなければならない. ②文の格調. ③人格. 人品. ④ (方) 体; 四川.

[体腔] tǐqiāng 〔名〕(生) 体腔たいこう;脊椎せきつい動物の. [～镜]体腔鏡.

[体染色体] tǐrǎnsètǐ 〔名〕(生) 細胞核中の性染色体のほかの正常染色体.

[体人心] tǐ rénxīn 〔熟〕(方) 人をうれしがらせる; 河北. 〈这个比作官挣钱还～〉これは役人になって金を稼ぐより人を喜ばせる.

[体认] tǐrèn ＝'体会'

[体弱, 病欺人] tǐ ruò, bìng qī rén 〔諺〕('体强, 人欺病'と続き)体が弱いと病気が人をばかにし、体が強いと人が病気をばかにする.

[体弱多病] tǐ ruò duō bìng 〔成〕病弱である. 〈小时候～〉小さいときは病弱でした.

[体色] tǐsè 〔名〕物体色.

[体虱] tǐshī 〔名〕人に寄生するシラミ.

[体式] tǐshì 〔名〕(文字や文章の)型・形式・体裁・格式・スタイル. 〈拼音字母有手写体和印刷体两种～〉表音字母には筆記体と印刷体の2種のスタイルがある. 〈各种书体有不同的～〉各種の書体には異なった型がある. 〈奂博物强识, 甄明故实, 问无不知, 仪注～, 笺书表翰, 皆出于奂〉(孔)奐はたいへんな物知りで、故実に詳しく、尋ねて知らないことはなく、礼の格式や文書・上奏文などはすべて(孔)奐に従った;(《南史·孔奐傳》).

[体势] tǐshì 〔名〕① 構え. 姿勢. ② 字体. ③ (書) 文章の体裁と気概. 〈尽得古人之～〉古人の(文章の)体裁と気概をことごとく身につけた;(韓愈《杜君墓誌銘》).

[体视] tǐshì 〔形〕(機) ステレオ(の). 立体(の); 不単. [～比较仪]ステレオ・コンパレーター. 比較測定器. [～测距仪]立体視式距離計. [～镜]立体鏡. [～量角仪]ステレオ・ゴニオメーター. [～术]立体平面法. 写形術. [～显微镜]ステレオ・スコピック・ミクロスコープ. [～照相机]ステレオ・カメラ.

[体恕] tǐshù 〔動〕(旧) 人の身になり同情して許す.

[体忲] tǐtài ＝'体泰' 〔形〕(方) ① 閑静でのどかである. のんびりしている. ＝'闲适'; (閩). ②(時間に)ゆとりがある; (閩). (量) 〈提早半个钟头走, 一定蛮～〉30分早めに出かければ、きっとゆとりがある. ③乱れていて外観が整っていない; (閩). 〈伊身浪既没一件像样衣裳, ～得来〉彼は少しもまともな服を身につけず、ひどく不格好だ.

[体态] tǐtài 〔名〕① (書) 体の姿勢. 体つき. 体のさま. 体のこなし. 〈包公自毕姻后, 见李氏小姐幽娴贞静, ～端庄, 诚不失大家闺范, 满心欢喜〉包公は婚儀を終えてより、李氏の娘が物静かで優雅かつまた貞淑、態度は端正にしておごそか、本当に大家の女子の模範たるに恥じないのを見て、心から喜びました;(《三俠·7》). 〈～温柔性格儿沉〉体はしなやかで性質は静かである;(《王西廂·3·4》). [～轻盈] 〔成〕体つきが軽やかである. ② 形態.

[体坛] tǐtán 〔名〕体育界.

[体探] tǐtàn 〔動〕みずから探したずねる. 親しくさぐり出す. 〈老身又遣次男苏雨亲往任所～〉私は次男の蘇雨自身を任地へ探しにやりました;(《警世·11》).

[体天格物] tǐ tiān gé wù 〔連〕よく天意と事物の道理を理解する.

[体贴] tǐtiē 〔動〕①(他人の身になって)思いやる. (量) 〈细心～〉細かい心遣い. 〈～帮助〉人の身になって考え援助する. 〈～顾客心理〉客の心理にぴったり合うようにする. 〈小王虽然年纪不大, 但却非常～人〉小王は年は若いが非常に人に思いやりがある. 〈她笑盈盈地走过来, ～地对大太太说: 站着累, 你坐一歇吧〉彼女はあふれんばかりの笑みをたたえて歩いてくると、思いやりをこめて大奥様に、お立ちになっていると疲れます、おかけになってお休みくださいと言った. 〈她反而感激母亲曾经十分～过她〉彼女も母親が今まで自分のことを十分に思いやってくれたことに感謝した. [～人情] 〔成〕粋いきな計らい. [～入微] 〔成〕(思いやり・配慮などが)かゆいところに手が届くよう. 思いやりが細かなところにも行き届く. 細かく行き届いた世話をすることの形容; '入微'は小さなところまでめんどうをみること. (例) 〈你真～〉あなたは本当に気配りが行き届いている. (例) 〈张老师对待同学～真像妈妈对待自己儿女一样〉張先生はクラスメートに対して細かなところまでその身になって考えてくださり、本当に母親が自分の子女に対するのに似ている. [～话]思いやりのある言葉. ② 切磋琢磨せっさたくまする. 努力して身につける. 〈乃知明道先生所谓天理二字, 却是自家～出来者〉そこではじめて明道(程顥)先生のおっしゃったいわゆる天理という言葉は、自分で苦労した上で理解するものだということがわかった;(《朱子全書·道統》).

[体统] tǐtǒng 〔名〕体裁. 格式. 型. パターン. あるべき規矩きく. 秩序. 体制. 規律. 体面. 〈不成～〉体裁をなさない. 格好がつかない. さまにならない. 〈有失～的话〉体裁をなさない話. 〈钮扣不系, 敞着怀成何～!〉ボタンをかけず胸を開けてなんたるさまだ. 〈一个大姑娘, 又演妈, 又当媳妇成什么～?〉年ごろの娘ともあろうものが母親を演じたり嫁になったり、まったくみっともないったらありゃしない. 〈闲杂人等不干不净的都等着看新人, 也不合～〉関係ない人たちが小ぎたない身なりで花嫁を迎えようなどとは形式にあわない. 〈大失～〉おおいに面目をつぶす;(《魯·吶·阿》). 〈此时官厅上乱烘烘的, 闹了个不成～〉この時、役所は騒ぎが大きくて、格好がつかなくなった;(《二十年·27》). 〈我看里头着实不成个～〉思うに家の中はほんとうに秩序が乱れてしまいました;(《紅樓夢·13》). 〈山寨～甚是齐整〉山寨さんさいの体制はとても整っている;(《水滸·51》). 〈刻印不及, 以锥画之, 全不成～〉刻印も間にあわず、錐きりで書くありさまで、全く格式もなにもなくなってしまった;(《三國·13》).

〔体外〕 tǐwài〔名〕体外.［～寄生虫］(動)外部寄生虫.［～培养］体外培養.［～受精］体外受精.［～循环］(医)体外循環.

〔体委〕 tǐwěi〔名〕(略)①体育運動委員会. ＝'体育运动委员会' ②体育委員. ＝'体育委员'

〔体卫〕 tǐwèi〔名〕(略)体育と保健衛生. ＝'体育卫生'

〔体位〕 tǐwèi〔名〕①体の位置. ②姿勢. 体位. 〈～歪着〉体が傾いている.［～分类］(軍)三軍の人員の体の状態を検査して、各人の体位の等級を正しく審定すること;男子は現在、甲・乙・丙・丁・戊の5等級に区分される.

〔体味〕 tǐwèi〔動〕(言葉などをじっくりと)味わう. 〈～了人生的意义〉人生の意義を十分に感じた. 〈我仔细～着他的话〉私はよくよく彼の言葉を味わう. 〈我认真地～着他的话〉私は真剣に彼の言葉をじっくり味わう. 〈大家认真～着此文件的重要意义〉みなはこの文件の重要な意義をまじめに細かく吟味する. 〈深切地～到深夜的寒冷和荒山的凄寂〉深夜の寒さと荒れ山の物寂しさをじっくりと味わった.

〔体温〕 tǐwēn〔名〕体温. 〈量～〉体温を計る. 〈用热水袋包围病人来保护～〉湯たんぽで病人を包んで体温を守る.［～表］［～计］1)体温計. 検温器. 2)(気)生体温度計.［～过低］低体温.［～调节］体温調節.

〔体无完肤〕 tǐ wú wán fū〔成〕①満身創痍;全身傷だらけである. 〈可怜他柔弱身驱, 只打得～, 也无一字招承〉あわれかよわき体を傷だらけになるまで痛めつけられましたが、一言も白状しませんでした;(《三侠・1》). 〈被杨总督严刑拷打, 打得～〉楊総督によって厳しい拷問が加えられ、全身を傷だらけにされました;(《古今・40》). ②完膚なきまでにたたきのめされる;こてんぱんに批評されること. 〈除非被人驳得～, 他决不轻易的放弃自己的主张与看法〉人に完膚なきまでに論駁されなければ、彼は決して軽々しく自分の主張や見方を捨てない. ③文章がもとの形がないほどに削除修正されること;(《酉陽雑俎・8》).

〔体悉〕 tǐxī〔動〕(書)その身になって事の委曲を知る. 細心に観察して細かいところまで知る. 会得する. 〈申徒泰听罢, 才晓得令公～人情〉申徒泰はこれを聞くと、令公が本当に人情に通じているのだと知った;(《古今・6》).

〔体惜〕 tǐxī〔動〕苦しみを理解し情をかける.

〔体系〕 tǐxì〔名〕①体制. 体系. システム. 〈研究、推广～〉研究・普及体制.［～论］システム論.［～派］体制派.［帮派～］派閥体制.［帝国主义～］帝国主義体制.［工业～］工業のシステム.［集体安全～］集団安全保障体制.［思想～］思想体系.［语法～］語法体系. ②(電)階層構造.［～结构］システム・アーキテクチュア.

〔体细胞〕 tǐxìbāo〔名〕(生)体細胞.［～杂交］遺伝組成が異なった体細胞が、培養する時に互いに融合しあって複合細胞を形成すること.

〔体下〕 tǐxià〔動〕(白)しもべの身になって考える. ＝'体恤下人' 〈这就是明白～的姑娘〉これこそ下々の者にも思いやりのある娘さんである;(《紅樓夢・61》).

〔体宪〕 tǐxiàn〔動〕(書)のっとる. 〈楚辞者, ～于三代〉楚辞というのは夏・商・周三代の先例にのっとっている;(《文心雕龍・辨騒》).

〔体现〕 tǐxiàn〔動〕(精神・原則・方針・政策などを)具体的に表す. 〈～了大会精神〉大会の中心的課題を具現している. 〈～了兄弟般的深情厚谊〉兄弟のような深い情愛を具体的に表している. 〈～了中国的民族风格〉中国の民族風格が具現している. 〈那张瓜子脸正像含苞待放的花朵, ～着青春的美丽〉そのうりざね顔はまさにつぼみが膨らみ咲こうとしている花のように、青春の美しさを表していた.〔名〕(抽象的事物の)具体的な表現. 〈终于得到了光辉～〉ついに輝かしい具体的な表現を得た.

〔体校〕 tǐxiào〔名〕(略)体育学校. '初中'卒業生を対象に募集を行い、修業年限は3年. ＝'体育学校'

〔体心〕 tǐxīn〔形〕(物)体心(の). 体中心(の);［不完］.［～点阵］［～晶格］体中心格子.［～立方］体心立方.［一格子］体心立方格子.［一晶格］(物)体心立方晶格.［一体］体心立方体.〔動〕(tǐ, xīn)(方)＝'可心'

〔体信〕 tǐxìn〔動〕(書)①信用を守る. 〈～以达顺〉信用を守るがゆえに、筋道に従うことができる;(《禮記・禮運》). ②親しみ信頼する. 〈其积行无疵, 众人之所～〉その積もり重なる行為に欠点がないゆえに大勢の人に親しみ信頼される;(張說《議兵部尚書正章事表》).

〔体刑〕 tǐxíng〔名〕(法)死刑など人体に加える刑罰.

〔体行〕 tǐxíng〔動〕体をもって行う. 〈～德本〉体をもって行うことは道徳のもとである;(《後漢書・班固傳》).

〔体形〕 tǐxíng〔名〕体の形. 体形. スタイル. 〈均匀适称的～〉均整のとれたスタイル.

〔体型〕 tǐxíng〔名〕人体の体型;おもに各部分の比率. 〈成年人和儿童在～上有显著的区别〉成人と児童では体型の上で顕著な違いがある.［～结构］(化)三次元構造.

〔体性〕 tǐxìng〔名〕(方)天賦の性質. 性格. ＝'禀性';［東北］. 〈闻阿母～谦虚, 必有逊让〉お母さんは生まれつき謙虚で、必ずへりくだると聞いた;(《後漢書・李固傳》).

〔体恤〕 tǐxù〔動〕その身になって情けをかける. 親身になって人のためを思い、同情や世話をする. 〈虎爷也会～人〉虎爺だって人の気持ちがわかるのだ. 〈张大哥并非不公道、不～〉張大哥はべつに不正義なのでも冷酷なのでもない. 〈牛伯因为～到伙计的病脚, 不敢悭吝自己气力〉牛伯は仲間の病気の足を気遣っているので、自分の力を惜しもうともしない. 〈本司～你们一时的不便〉私はおまえたちがしばらく不自由するだろうという点を斟酌した. 〈庶不负圣上～之鸿恩〉お上の親身になって民を思われる大恩にいささかも背かない;(《三侠・15》).〔名〕哀れみ. 〈他对于你们还有一份儿～〉彼はきみたちに対しまだ哀れみの心がある.

〔体癣〕 tǐxuǎn〔名〕(医)ゼニタムシ.

〔体循环〕 tǐxúnhuán〔名〕(生)大循環. 体循環.

〔体验〕 tǐyàn〔名〕体験.［～派］(劇)体験派.［亲身～］みずからの体験.〔動〕体験する. 身をもって知る. 〈～了人生的意义〉人生の意義を身をもって知った. 〈～到旅途的寂寞〉旅の寂しさを味わう. 〈作家到群众中去～生活〉作家は大衆の中へ入っていって生活を体験する.

〔体要〕 tǐyào (書)〔名〕大体と綱要. 〈通达～, 以述汉纪〉大体と綱要を明らかに心得てから漢代の歴史を記述する;(荀悦《漢紀後序》).〔形〕簡にして要を得ている. 切実で簡要である. 〈辞尚～〉言論は切実で簡要な方を尊ぶ;(《尚書・畢命》).

〔体液〕 tǐyè〔名〕(生)体液.

〔体用〕 tǐyòng〔名〕(書)体と用. 事物の本体と作用. 〈～兼顾〉(事物の)本体と作用をともに配慮する.

〔体语〕 tǐyǔ〔名〕反切法を用いて作った隠語;例えば'笔'を'不律'、'椎'を'终葵'とする類. 〈尤好剧谈～〉特に'体语'を急いで話すのが好きである;(《北齊書・徐之才傳》).

〔体育〕 tǐyù〔名〕スポーツ. 体育;日語.［～爱好者］スポーツ・ファン.［～按摩］スポーツ・マッサージ.［～保健科］保健体育科.［～表演］スポーツ・ショー. 体育実演.［～场］スタジアム. 体育場.［～道德］［～风尚］スポーツ・マナー. スポーツマン・シップ.［～馆］体育館.［～活动］体育活動.［～记者］運動記者.［～家］スポーツマン.［～教室］スポーツ教室.［～节目］スポーツ番組.［～刊物］スポーツ・ジャーナル.［～课］(教)体育(科).［～疗法］運動療法.［～名星］花形選手.［～片］スポーツ映画.［～评论者］スポーツ評論家.［～器材商店］スポーツ用品店.［～器械］体育器械.［一室］器械体操用具室.［～日］体育の日.［～衫］(方)スポーツシャツ. ＝'运动衣';(臣).［～社会学］社会学の観点で体育活動と現象を研究する経験科学.［～设施］体育施設.［～摄影］スポーツ撮影.［～事业］体育事業.［～卫生科］保健体育科.［～舞］グラッド・ダンス.［～心理学］心理学の立場から体育現象を研究する学問.［～新闻］運動記事. スポーツ・ニュース.［～行政］スポーツ行政.［～学］体育学.［～学院］体育学院.［～研究法］体育科学を研究する方法.［～用品商店］スポーツ用品店.［～邮票］スポーツ切手.［～运动］体育スポーツ. アスレチックス.［一组织］競技団体.［～杂志］運動雑誌.［～中心］スポーツ・センター.［～组织］スポーツ組織.

〔体院〕 tǐyuàn〔名〕(略)体育大学. ＝'体育学院'

〔体胀系数〕 tǐzhàng xìshù〔連〕(物)体膨脹係数.

〔体针〕 tǐzhēn〔名〕(中医)体のそれぞれの経穴・奇穴に鍼を刺すこと;'耳针''鼻针'などと区別する.

〔体征〕 tǐzhēng〔名〕(医者が病人を検査し発見する)体調の異変.

〔体知〕 tǐzhī〔動〕(白)身をもって知っている. よく理解している. よくわかっている. 熟知している. 〈～东溪村山上有株大红叶树, 别处皆无〉東溪村の山には大きなヤマモガシの木があり、よそにはどこにもないのがわかっている;(《水滸・13》).

〔体肢〕 tǐzhī〔名〕肢体. 〈陈奂生～瘫软, 头脑不清, 眼皮发沉, 喉咙痒痒地咳了几声〉陳奐生の四肢は力が抜けて動かず、頭ははっきりせず、まぶたは重く、のどがむずがゆくてこんこんとせきをした.

〔体脂〕 tǐzhī〔名〕体内の脂肪.

〔体制〕 tǐzhì〔名〕①体制・組織・制度. 〈领导～〉指導体制. ②体系. ③(書)(詩文・書画の)格式, 体裁, 組み立て. 〈五言诗的～〉五言詩の格式. 〈崔白工画花竹翎毛, ～清赡〉崔白は花・タケ・羽毛を描くことに巧みで、その(絵画の)構成は清らかで美しい;(郭若虛《圖畫見聞志》).

〔体质〕 tǐzhì〔名〕①体力. 体位. 〈～增强了〉体力がついた. 〈增强人民的～〉人民の体力を向上させる. 〈在品德、智力、～等方面全面发展〉品性・知力・体位などの全面的な成長を図る. ②体質. 〈肉食不适合我的～〉肉食は私の体に合わない. 〈各人的～不同, 对疾病的抵抗力也不同〉各人の体質は異なるし、疾病に対する抵抗力もまた異なる.［～人类学］人類学に人類それ自体の構造の起源およびその進化を研究する学問.［～性］体質による. 生来の.

〔体重〕 tǐzhòng〔名〕①体重. 〈量～〉体重を計る. 〈我的～减轻了十多磅〉私の体重は10ポンドあまり減った.［～比］(体)比体重.［～分级］(体)体重別クラス;重量挙げ.［一制］重量制.［～计］体重計. ②(中医)体が重い感じがし挙動が不活発であることをいう.

〔体专〕 tǐzhuān〔名〕(略)体育高等専門学校. ＝'体育专科学校'

〔体子〕 tǐzi〔名〕(方)①体;［湖南］、［四川］. 〈她在月子里忧伤了, ～很坏〉彼女は産褥期に悲しんだので、体をこわしている. 〈这一年我～也不行了〉この一年、体の具合が悪くなった. ②体格. 体質;［北京］.

〈他～好, 不怕冷〉彼は丈夫だから寒がったりしない.

[弟㊁] tì ①＝'悌' 〈孝～也者, 其为仁之本与〉孝行で柔順であることは、それが仁の徳を完成する根本といってもよかろうね；(«論語·學而»). ② しかし. ただ. 〈顧～弗深考〉ただしもう深く研究する必要がなしと考える；(«史記·五帝本紀»). // ㊀ dì

[屉](屜) tì ① せいろう. 〈笼～〉〈～锅〉(·guō) 同上. 〈～帽〉(·mào) せいろうのふた. 〈一～馒头〉一せいろうの'馒头'. 〈蒸馒头用的～锅〉'馒头'を蒸すときに用いるせいろう. ② 大きさが同じで、きちんと積み上げられる入れ物. 〈抽～〉引き出し. 〈五～柜〉五段戸棚. ③(～ㄦ)〔名〕＝'屉子3)' 〈椅子～ㄦ〉いすの取り外しのできるクッション. ④(～子)〔名〕1) 重箱. 2) せいろう. 蒸し器. 3) ベッドやいすの取り外しのできるスプリングやクッション. 4) 体質. 〈热～子〉のぼせ性. 〈冷～子〉冷え性. 5)㊄ 木製の鞍. ＝'小鞍ㄦ'；[北京]. ⑤〔名〕㊄ 引き出し. ＝'抽屉'

[洟] tì ＝'涕'

[剃](鬀) tì ①〔動〕(かみそりで毛やひげなどを)そる. 〈～光〉坊主頭にする. 〈～胡子〉ひげをそる. 〈～头〉☞[語素]. 〈～平头〉角刈りにする. 〈～汗毛〉うぶ毛をそる. 〈头发呢, 差不多两个月不能～一次〉頭髪はほとんど2か月に1度もそれない. 〈～了头发做师姑〉頭をそって尼になる；(«清平·快嘴»). ②〔名〕姓.

〔剃齿〕tìchǐ〔名〕㊈ ギヤ·シェービング. [～刀]シェービング·カッター. [～机]シェービング機. 歯車研削盤. [～心轴]シェービング·アーバー.

〔剃窜脸胡〕tì cuànliǎnhú〔熟〕㊄ 手をやく. 処理しにくい；'窜脸胡'はほおひげ；[四川]. 〈他那窜脸胡硬不好剃哩！〉あいつにはほんとうに手をやく.

〔剃刀〕tìdāo〔名〕かみそり. [～鲸] ㊇ シロナガスクジラ. ＝'蓝鲸' [～门楣] ㊄ 両替や金融投機を商売にしていた小さな'钱庄'；㊋. [～鱼] ㊊ カミソリウオ.

〔剃度〕tìdù ㊌〔動〕剃髪して僧になる. 得度する. 〈～这厮做小师〉こいつを剃髪し、小法師にしてやりました；(«古今·35»). 〈我曾许下～一僧在寺里〉私は人をひとりその寺に出家させることを約束したことがあります；(«水滸·4»). 〔名〕剃度；仏教徒が髪をそり、戒律を守ることを誓う儀式；仏教語.

〔剃发修行〕tì fà xiūxíng〔連〕頭をそって出家する.

〔剃光头〕tì guāngtóu〔熟〕頭を坊主にそる. ㊖ 1)(活動·学業·試合などで)得点が全くない、零敗する, 成績が全くあがらない. 何も結果が出ない. (試験で)全員不合格になる. (仕事で)ブランクがある. 〈这场足球赛, 一分也没得, ～〉このサッカーの試合では一点もとれず、さっぱりだった. 〈那所中学在这次高考中被剃了光头〉あの中学校は今回の高校入試で、全く合格者がいなかった. 2) 調べてなにも出てこない. むだな調査をする.

〔剃胡苏〕tì húsū〔連〕㊄ ひげをそる；㊤.

〔剃匠〕tìjiang〔名〕㊐ 床屋職人.

〔剃毛子〕tì máozi ㊄＝'烫毛子'；[四川].

〔剃眉〕tìméi〔動〕㊐ まゆをそる.

〔剃头〕tì, tóu〔動〕剃髪する. 髪をそる. 頭髪をそる. 頭を丸坊主にする. また、広く理髪すること. 〈～的人们还没来, 小白布棚已支好〉理髪屋の客たちはまだ来ていないが、小さな白テントはすでに組まれていた. [～厂子] ㊄ 理髪店の旧称；[四川]. [～担] ㊄ 大道床屋の天びん荷；㊤. [～担子——一头热][～的挑子——一头热]〔歇〕床屋の担いでいる荷物——片思い；旧時、街をながした床屋が天びん棒の一方に熱い湯を担いでいたところから. [～刀(子)]かみそり. [～的扁担——长不了]〔歇〕床屋の天びん棒——長くない；交際などが長続きしない意に用いる. ㊥〈酒肉朋友是～长不了〉飲み食いだけの友人は床屋のてんびん棒で長いことはない. [～的不打唤头——没响]〔歇〕街頭の床屋は鳴り物を打たない——音がしない. ㊖'响'と'想'が同音で、'没想'となり、見込みなし、希望が持てないの意味. [～店] ㊄ 理髪店. 床屋；㊤. [～家伙]かみそりとくし. [～匠]理容師. 床屋. ㊥〈他又说要当～〉彼はまた理容師になりたいとも言っていた. ㊥〈只好到街上去找～梳了〉仕方なく街へ行き床屋を探してすいてもらう. [～佬] ㊄ 理髪師. [～铺]床屋. 散髪屋. [～司务] ㊄ 理髪師；㊤. [～摊] ㊄ 大道床屋；㊤.

〔剃头发〕tì tóufa〔熟〕㊄ 散髪する. ＝'理发'；㊤.

〔剃削〕tìxiāo〔名〕㊈ シェービング仕上げ. [～基面]シェービング基準面.

〔剃须〕tìxū〔動〕ひげをそる. [～膏]シェービング·クリーム. ひげそりクリーム. [～水]ひげそりローション. [～皂]ひげそり用石けん.

〔剃眼眉〕tì yǎnméi〔熟〕㊄ 人にその場で赤恥をかかせ、面目を失わせる；㊋.

〔剃枝虫〕tìzhīchóng〔名〕㊄ ㊍ ヨトウムシ. ＝'粘虫'

[涕] tì ① 涙. ＝'眼泪' 〈哭泣无～〉から泣きする. 〈痛哭流～〉激しく泣いて涙を流す. ② 鼻水. ＝'鼻涕' ③ ㊐ 涙を流す.

〔涕泪〕tìlèi〔名〕① 涙. 〈剑外忽传收蓟北, 初闻～满衣裳〉ここ剣外の地(蜀)に官軍が河北を手に入れた消息が突然伝えられ、聞いたとたんにうれし涙がこぼれて服をびしょびしょにぬらした；(杜甫«聞官軍收河南河北»詩). ② 涙と鼻水. [～交流]〔成〕涙と鼻汁がいっしょに流れる；激しく泣くさま；(«三國·19»). 〈贾母没有听完, 便吓得～, …〉賈の大奥さまは最後まで聞き終わらないうちに驚きのあまり、涙·鼻汁ともに流れるといったありさまで、…；(«紅樓夢·105»). [～涟洏]〔成〕涙や鼻汁が流れる；'洏'も涙が流れること；(«文選·王粲·贈蔡子篤»詩). 〔動〕㊐ 涙を流す.

〔涕零〕tìlíng〔動〕㊍ 涙を流す. 涙が落ちる. 〈感激～〉感激のあまり涙をこぼす. 〈崔送至中门, 执手～〉崔は中門まで行き、手を取って涙を流した；(«搜神記»). 〈念彼共人, ～如雨〉あの仲のよい同僚を懐かしんでいて、涙が雨のように落ちる；(«詩經·小雅·小明»). [～泪下]〔成〕涙がとめどなく流れるさま. ㊥〈离别北京已三十余载, 今日海外归来, 不觉～〉北京を離れて三十有余年、今日海外より戻りて思わず涙をとめどなく流した.

〔涕灭威〕tìmièwēi〔名〕㊎ アルジカルブ.

〔涕泣〕tìqì〔動〕(傷心のため)涙を流す, 泣く. 〈痛自督责, 说自己德行不足, 不能化诲, 愿父母有灵, 启牖二弟, ～不已〉ひどくわが身を責め、私の徳がいたらないために弟たちを教え導くことができません、父上·母上の霊がましますならば、どうか弟たちをお導きくださいと言って泣き続けた；(«醒世·2»). 〈这青衣人一齐叩头哀祈, ～而去〉これらの黒衣の人々は一斉に地面に頭を打ちつけ、哀れそうに頼み、涙を流して去りました；(«古今·37»).

〔涕泗〕tìsì〔名〕㊍ 涙. また鼻水と涙. 〈悲感之极, ～交下〉悲しみ極まり涙と鼻水がこもごも流れる；(«二拍·37»). 〈解珮分袂, 临阶～〉佩玉を解いて別れの形見とし、階段の所で激しく泣いた；(«幽明錄»). [～横流]〔成〕涙と鼻水が流れ落ちる；激しく泣くさま. ㊥〈众因其辞气慷慨, 皆～〉人々はその言辞に感動し、みな涙を流すのであった；(«三國·5»). [～交流]〔成〕痛哭するさま. [～交颐]鼻水と涙がこもごもほおを流れる. 悲しみのあまり痛哭するさま. [～滂沱]〔成〕とめどもなく涙を流すさま. ㊥〈他在海外谋生三十年, 这次归国受到热烈欢迎, 殷勤接待, 不觉～〉彼は海外で30年暮らし、この度帰国して熱烈に歓迎や丁重なる接待を受けて、とめどなく涙を落とした. [～纵横]〔成〕悲しみ·感動·喜びのあまり顔が涙と鼻水でぐしょぐしょになる例え.

[悌] tì 封建倫理道徳の一つ. 兄を敬愛し、兄弟が仲むつまじくすること. 〈孝～〉同上.

[绨㊁] tì '绸子'〔薄手の絹織物〕より分厚くてざらざらしている織物；絹糸を縦糸に、綿糸を横糸にする. 〈～袍〉(·páo) 粗い絹で作った'袍'〔長衣〕. 〈～袍相赠〉旧情を想う. 友情に厚いこと；(«史記·范雎列傳»). // ㊀ tí

[俶㊁] tì 〔俶傥〕(tìtǎng)〔形〕㊍＝'倜傥' // ㊀ chù

[倜] tì ☞[語素].

〔倜倡〕tìchāng〔形〕盛んなさま. 〈物咸～〉物がみな盛んである；(揚雄«太玄經»).

〔倜然〕tìrán〔形〕㊍ ① 超然として高くぬきんでているさま. ② 遠ざけるさま.

〔倜傥〕tìtǎng〔形〕㊍ 洒脱である. こだわりがない. さっぱりしている. 超然としてほかから拘束されないこと；また才気が衆人よりかけはなれて優れていること. ＝'俶傥' 〈小伙子英俊的面孔, ～的风度, 深深打动了姑娘的心〉若者は男らしく聡明な顔だちとのびやかな態度が娘の心を深く揺り動かした. 〈他性ㄦ又好, 年纪又小, 又～〉あの人は人がいいし、年も若くて、さっぱりしている；(«金瓶梅·87»). 〈英雄怎画, ～难描〉英雄をどのように描こうか、超然としていて描きにくい；(«董西廂·2»). 〈齐有～生〉斉の国には並外れて優れた人が多い；(李白«古風»詩). [～不羁]〔成〕豪快でこだわりのないさま. 洒脱なさま. ㊥〈他那～的风度, 更显出他的神采非凡〉その豪快にしてこだわりのない態度は、さらにその非凡さを表している. ㊥〈为人～〉その人柄は洒脱だった；(«姻緣·1»). [～不群]〔成〕超然として衆に高くぬきんでているさま. 悠揚迫らぬ態度. 快活洒脱で衆人と異なる；また才能が人より優れ豪快で人に束縛されない人物. ㊥〈先生这等翩然而来, 真是～, 足占抱负〉あなたはこのようにふらっとおいでになられたが、いや全く快活洒脱この上なく、心中の抱負を十分に推し測ることができます；(«兒女·18»). [～风流][风流～]〔成〕風流洒脱である. [～佻挞]〔成〕超然としていても行動が軽々しいこと；(«初拍·12»).

〔倜倜〕tìtì〔形〕㊍ うちとけないさま.

〔倜佻〕tìtiāo〔形〕さっぱりしている.

[逖](逷) tì ① 遠い. 〈～听〉(·tīng) はるかに聞く；手紙によく使われるきまり文句. 〈～听鸿名〉ご高名ははるかに承っております. ②[逖逖](tìtì)〔形〕利益を欲するさま. 〈悼来者之～〉来る者の利益をむさぼることを恐れる；(«楚辭·九章·悲回風»).

[惕] tì 恐れる. 慎み深い. ＝'愓' 〈～～〉心配し恐れるさま.

[惕] tì 用心する.注意深くする.〈～厉〉〈～励〉警戒する.注意して警戒を怠らない.

[惕厉] tìlì ＝'惕励'〔動〕(書)☞〔字解〕.〈所望刻自～,进为纯臣,退为孝子〉警戒を怠らぬようみずからを戒め,仕官しては忠臣たり,退いては孝子たるようお願い申し上げる;(《兒女・18》).

[惕然] tìrán〔形〕(書)びくびくしているさま.〈觉有腥气,又指甚短,～疑是魅〉生臭いにおいがし,また指がとても短いので,怪物ではないかとびくびくした;(《幽明錄》).

[惕惕] tìtì〔形〕(書)①驚いて恐れるさま.〈岂不使诸侯之心～焉〉諸侯を驚かせて心を不安にさせるのではないか;(《國語・楚語・上》).②憂えるさま.〈心焉～〉心に憂えている;(《詩經・陳風・防有鵲巢》).

[惕息] tìxī(又)tìxí〔形〕(書)恐れるさま.

[替] tì ①〔動〕代わる.代理する.〈～他去报〉その人の代わりにしらせに行く.〈～我去一趟〉私の代わりに行く.〈我～你洗衣服,你～我写信〉私はきみに代わって洗濯をし,きみは私に代わって手紙を書く.〈他没来,你～他吧!〉彼が来ていないから,きみが彼に代わってくれないか.〈老来如何～得?〉年老いてしまえば,どうやってそれを肩代わりできましょうか;(《清平・張子房》).②〔介〕(…の)ために.＝'为','给'〈～祖国争光〉祖国のために栄光を競う.〈我真～鸣凤可惜〉僕は鳴鳳がかわいそうでならない.〈大家～他高兴〉みんなが彼のために喜ぶ.〈～你着想,为你好〉きみのためを思い,きみによかれと(思ってしたこと).〈请～我向他问好〉あの方によろしくお伝えください.〈～他宣传〉彼のために言い広めてやる;(《魯・吶・阿》).〈～他取下一个绰号〉彼に一つあだ名をつけてやった;(《魯・吶・孔》).〈我别～你娶一个好的〉私がおまえに別にちゃんとした嫁をもらってやる;(《清平・快嘴》).③衰える.廃れる.〈兴～〉興亡.〈隆～〉盛衰.④〔動〕(方)図形や実物によって描く.手本どおりにまねて写す.手本の上に紙を置き,なぞって写す;〔北京〕,〔天津〕,〔東北〕.〈～下〉☞〔語彙〕.〈～个鞋样子〉靴の型をとる.〈～了鞋样儿〉靴の刺しゅうの図案を写した.〈把这个花样儿～下来〉この模様をまねて写す.⑤〔介〕(方)…と;(閩),又(白).〈一院中的人没一个不～他相好,说得来的〉尼寺の中で彼女と仲のよくない者,気の合わない者は一人もいなかった;(《初拍・27》).⑥〔介〕(方)…に向かって;(閩),又(白).〈打点告状,～他要人去〉訴状を準備して相手に対して本人を引き渡すようにさせようとした;(《初拍・2》).⑦〔介〕(白)…から.〈老哥,烦你在此等候,～我到下处医了肚皮再来〉兄さん,ごめんどうですが,ここで待っていてください,私は宿に行って腹ごしらえしてからまた来ます;(《古今・40》).〈二姐～刘官人接了钱,放在桌上〉二姐は劉だんなから金を受け取ると,テーブルの上に置いた;(《京本・15》).⑧〔量〕(白)'箩'〔ざる〕を数える.〈一～食箩〉一つのざる;(《十二樓・歸正樓》).⑨〔量〕(白)組になった人を数える.〈只听得门前四、五～报马报将来〉門前に4,5組の軍状を知らせる者が来て,報告するのが聞こえる;(《水滸・47》).

[替班(儿)] tì,bān(r)〔動〕(勤務を)交代する.

[替比昂] tìbǐ'áng〔名〕(薬)(訳)チビオン;結核の薬.

[替补] tìbǔ〔動〕交替補充する.〈王老师要去进修,得赶紧找人～〉王先生が研修に行くので,交替補充する人をみつけなければならない.[～队员][～员](体)補欠選手.チームの交替要員.

[替不下] tìbuxià〔動〕交替できない.↔'替得下'〈～身子〉仕事の交替ができない.

[替代] tìdài〔動〕とって代わる.＝'代替'[～作用] 1)(化)代替作用.2)(心)心みずからが挫折ざを経た後,攻撃の目標をほかの対象者に変えること;一種のやつあたりの形式.

[替得了样儿] tìdeliǎo yàngr〔諺〕('替不了手'と続き)見本はまねて作ることはできても,本物の技術はまねられない.

[替工(儿)] tì,gōng(r)〔動〕仕事を代わる.

[替工儿] tìgōngr〔名〕①代わりの労働者.臨時に代わりをする雇い人.②替え玉.

[替古人担忧] tì gǔrén dānyōu〔熟〕他人事を心配する.人の疝気せんを気に病む;(《金瓶梅・20》).

[替归] tìguī〔動〕(書)人事移動で帰る.〈会有客自长沙～,…〉たまたま人事移動で長沙から帰って来た人がいた,…;(《意歌》).

[替坏] tìhuài〔動〕(書)衰え敗れる.廃れる.〈雅音～一至此〉正しい音楽がこんなふうに衰え廃れた;(白居易《立部伎》詩).

[替还] tìhuán〔動〕(白)人に代わって(借金などを)返す.

[替换] tìhuan(又)tìhuàn〔動〕交替する.取り替える.〈你去～他一下!〉きみ,ちょっと彼と代わってやれ.〈～的衣服〉着替えの着物.〈～着扛〉交替して担ぐ.〈他们～着做淑英的教师〉彼らはかわるがわる淑英の先生になった.〈新旧～着用,能多用些日子〉新旧を取り替えて使うと,長く使える.[～模](算)モード切替え.[～投手](体)リリーフ・ピッチャー;野球.[～种植](土)焼畑農業.〔名〕(数)置き換え.

[替角] tìjué〔名〕代役.スタントマン.[当～]代役をする.

[替力] tìlì〔動〕(白)自分に代わってやってもらう.自分に代わってやらせる.〈又立心不要别人～〉またどうしてもほかの人にやってもらおうとはしなかった;(《古今・8》).

[替另] tìlìng(又)tìlǐng〔副〕①重ねて再び.改めて.＝'重行'〈宝玉贾琏～拜见〉宝玉と賈璉は改めてあいさつしました;(《紅樓夢・104》).②別に.＝'另外'〈～派了好些人将宝玉的住房围住,巡逻打更〉別に大勢の人を遣って宝玉の住まいを取り囲ませ,夜回りをさせ警戒します;(《紅樓夢・102》).

[替漏] tìlòu〔動〕(書)手ぬかりをする.手落ちをする.〈舜发陇亩而君天下,其相受授,间不～〉舜は民間の農民の出身で,天下に君臨し,その君位の継承には手落ちがない;(《三國志・魏志・文帝紀》裴松之注).

[替人] tìrén〔名〕代理人.

[替僧] tìsēng〔名〕明代,皇太子および親王たちが生まれたとき,身代わりに剃髪ていして僧とした幼児.

[替身(儿)] tìshēn(r)(又)tíshēnr〔名〕①身代わり.身代わりの人.代わりの人;多く他人の身代わりで罪を受ける人を指す.'正身'〔本人自身〕に対する.〈鬼拉～〉浮かばれない魂は身代わりを引っぱる.〈我就像拉～的鬼,双手对准他的脖子一锁〉わしは身代わりを引く亡霊のように,両手でやつの首にねらいをつけて力いっぱい絞めつけた.〈师父!你不晓得!他有～!〉お師匠さま,あなたはご存じないのです.兄貴には身代わりというものがあるんです;(《西遊・85》).[～演员](劇)スタンド・イン.②(方)病人の身代わりになる紙人形;〔東北〕.〈扎～〉同上をつくる.〈烧～〉同上を焼く.③(白)金持ちが貧乏人の子女を身代わりに出家させること.〈买了许多～儿皆不中用,…〉身代わりもたくさん買いましたがどれも効果はなく,…;(《紅樓夢・17》).

[替事] tìshì〔動〕(白)代わって事をする.代理で事に当たる.

[替手(儿)] tìshǒu(r)〔名〕代人.〈找个～做〉だれか代わりにやらせる.〔動〕(tì,shǒu(r))代わってする.

[替手换脚] tì shǒu huàn jiǎo〔熟〕互いに交替して助け合う.〈多用几个人不好吗,事情忙的时候也有个～的〉何人か多く使ったらどうですか,仕事が忙しいときでも交替する人がおりますから.

[替手脚] tì shǒujiǎo〔熟〕人の手足となる.人に助けの手をさしのべる.

[替手填脚] tì shǒu tián jiǎo〔成〕役にたつ;(《姻緣・55》).

[替死鬼] tìsǐguǐ〔名〕人に代わって災いなどを受ける人のたとえ.身代わり;俗語.〈他不抖搂出上头的黑帐,他就当上头的〉彼は上司の裏帳簿を公にしなかったら,上司の身代わりとして害を受けてしまう.〈我们想,有了胡成当～,他给何甲抵命,案子就算完了〉私たちは胡成が身代わりになって,何甲に命でもって償えば,事件は片づくものと思っていた.

[替天行道] tì tiān xíng dào〔成〕天に代わって道を行う.上帝に代わって道義をおしすすめる.天に代わって正義の主張を行う.天に代わってその考えを遂行する.〈耶稣教是由～的牧师们,…〉キリスト教は天に代わって神の意を伝える牧師たちによって,….〈武侠～〉武侠きょうは天に代わって道を行う.

[替头(儿)] tìtóu(r)〔名〕悪鬼がたたりをして人を殺して身代わりにする人.身代わり.〈拉～〉〈找～〉(悪鬼が)人を殺して身代わりにする.〈要你儿子做个～〉おまえの息子を身代わりにしたのだ;(《古今・3》).

[替下] tìxià〔動〕①＝'替换' ②(方)(そのとおり・見本どおりに)写し取る,切り取る;〔東北〕.〈～个样儿〉型を切り取る.型を写しとる.〈那天你到我家去,在炕上睡着了,我偷着～你的鞋样子〉あの日あなたが私の家に来て,オンドルで寝てしまったので,私はこっそりとあなたの靴型を写しとった.

[替写] tìxiě〔動〕代わりに書く.代筆する.〈～状子〉訴状を代筆する.〈～家书〉家への手紙を代筆する.

[替解] tìxiè (書)＝'替懈'〈五年后,意惭～〉5年後,気持ちがしだいに緩んできた;(《鬼神列傳》).

[替懈] tìxiè〔動〕怠る.なおざりにする.〈世之干禄,先资名第,既得之后,鲜不～〉世の人はまず名声と家柄の助けによって俸禄ほうを求め,俸禄を得てから,ほとんど怠るようになる;(孫光憲《北夢瑣言》).

[替心替力] tì xīn tì lì〔成〕相手の身になっていろいろと力を尽くして世話をする.誠意と努力を尽くす.〈每日若干钱养你,讨不得～,要你何用!〉毎日いくらかの金を与え,めんどうを見てやっているのに,誠心誠意やってもらえないなら,おまえなんぞに何の用があるものか;(《古今・36》).

[替续] tìxù〔形〕中継(の);〔不完〕.[～泵](機)中継ポンプ.[～器](電)継電器.＝'继电器'

[替语] tìyǔ〔名〕(言)替え言葉.代用語.

[替子] tìzi〔名〕(白)ウマの鞍くら.

[替罪羊] tìzuìyáng〔名〕身代わり;英語 scapegoat の訳.古代ユダヤ教の祭礼で人の身代わりで罪を受けるヒツジ.他人の罪過を代わって受ける人,身代わりの人のたとえ.〈他犯了罪,为什么拿我作～?〉彼が罪を犯したのに,どうして私を身代わりにするのですか.

[揥㊁] tì ゾウの骨で作ったすきぐし;髪をすく.また装身具としても用いる.〈象之～也〉ゾウの骨で作ったすきぐしである;(《詩經・鄘風・君子偕老》).②投げる.∥㊀ dì

[棣㊁] tì 通る.及ぶ.〈万物～通〉万物は互いに通じ合う;(《漢書・律曆志》)∥㊀ dì

[裼㊁]　tì 嬰児の衣服.／㊀ xī

[殢]（㱄）　tì ①（㊜nì）きわめてくたびれるさま.きわめて苦しむ.困る.混乱する.めんどうをかける.悩ます.混乱させる.②とどまる.停滞する.③誘い込む.からかう.邪魔をする.迷惑をかける.④㊐耽溺する.夢中になる.〈公乃国之至戚,犹自～于酒色,而不思讨贼,安得为皇家救难扶灾之人乎！〉貴公は皇室につらなる身でありながら、酒色におぼれ、賊を討とうともせず、国難を救う人士などとはとてもいえぬ；（《三國·20》）.

[殢酒] tìjiǔ 〔動〕酒に苦しむ.酒におぼれる.〈愁～,又独醒〉憂えて酒に苦しみ、またひとりぼっちで酔いから覚める；（辛棄疾《賀新郎》詞）.

[殢人] tìrén ㊒〔名〕情婦.〈要索新词,～含笑立尊前〉しつこく新しい詞を求めて、情婦がほほえんで賓客の前に立っている；（柳永《玉蝴蝶》詞）.〔動〕人をとがめる.〈上笑曰：莫问,知則又～！〉君主は、聞かないでくれ、わかったらすぐ人をとがめるぞと笑いながら言った；（《太眞外·下》）.

[殢色] tìsè 〔名〕㊐女性の色香.

[殢雨尤云] tì yǔ yóu yún 〔成〕雲雨の情を交わす；男女の契りをいう；（柳永《浪淘沙》詞）.〈两个～〉二人は雲雨の情を交わした；（《金瓶梅·6》）.

[薙]　tì ①野原の草を取り除く.〈～草〉雑草を刈る.②＝'剃'〈～发〉剃髪する.

[䗖]　tì 〔䗖沙〕（tìshā）〔名〕カイコの糞.＝'蚕沙'.；俗語.

[嚏]　tì ①〔嚏喷〕（tìpen㊜tìfen）〔名〕くしゃみ.＝'喷嚏'〈打～〉同上をする.②〔嚏盐指〕（tìyánzhǐ）〔名〕中指.

[鬄]　tì ①古代の髪をそり落とす刑罰.＝'髡'②家畜を割く.＝'劁'

[鬀]　tì ＝'剃'

[籊]　tì㊜dí タケが細長いさま.㊒〈～～竹竿,以钓于淇〉細長いタケの釣りざおで、淇水のほとりで魚を釣る；（《詩經·衛風·竹竿》）.

[趯]　tì ①はねる.②〔名〕漢字の筆画の一つ；'㇀'.'挑 tiǎo'〔はね〕.

[趯更] tìgēng 〔動〕㋤逃げる；㊄.

[趯趯] tìtì 〔形〕㊒①おどるさま.跳ねるさま.〈～阜螽〉跳ねているバッタ；（《詩經·召南·草蟲》）.②行き来するさま.

TIAN ㄊㄧㄢ

[天]　tiān ①〔名〕天.空.〈太阳一出满～红〉太陽が出ると空は一面に赤い.㊟1)上にかかっているもの.〈～桥〉陸橋.〈～窗〉天窓.2)最も.とびきり.〈～好,也只能是这样〉とびきりよくても、せいぜいこんなところだ.②自然の.生まれつきの.〈～资〉☞〔語素〕.自然.〈战～斗地〉改造するために自然にいどみ戦う.③〔名〕日.一昼夜.また昼間だけも指す.〈一～〉一日.〈今～〉今日.〈一整～〉まる一日.㊟一日のうちのある時間.とき.時刻.〈～快晌午了〉時刻はすぐ正午だ.〈～晚了〉時刻が遅くなった.〈五更～〉五更；午前4時.④〔名〕気候.〈～冷〉気候が寒い.〈～时〉☞〔語素〕.⑤季節.時節.〈春～〉春.〈热～〉暑い時節.⑥〔名〕造物主·神·仏·仙人あるいはそれらが住む所.〈～堂〉天国.〈～意〉天の意志.⑦天意.神のなすこと.⑧〔名〕天；本のページの上端の空白.⑨㊐骨牌の天牌；上下おのおの6点で、色は紅緑半分ずつで、互いにくいちがっているもの.〈左边是张'天'〉左は「天」でございます；（《紅樓夢·40》）.⑩〔名〕姓.

[天安门] Tiān'ānmén 〔名〕宮中大内裏に通じる第一の門；'端门''午门'と続く.

[天白蚁] tiānbáiyǐ 〔名〕〔中医〕頭痛の一つ；頭の中が虫に食い荒らされるようにひびくのでこのようにいう.

[天半] tiānbàn 〔名〕㊒天空の半ば.中空.〈秀出～〉（山頂が）中空にそびえ立っている.〔～朱霞〕キクの花の名.㊝人品が高く秀でていることのたとえ.

[天棒] tiānbàng ＝'天棒槌'〔名〕㋤無鉄砲な人.向こう見ずな人.＝'愣头青'；〔四川〕.

[天宝] tiānbǎo 〔名〕①天の与えた宝物.〔～蕉〕バナナの異名.②神の名.

[天报] tiānbào 〔名〕天の与える報い.天罰.〔～疮〕㊐花柳病.

[天暴晴] tiān bàoqíng 〔連〕雨があがってにわかに暑くなること.

[天爆雉鸡叫] tiān bào zhì jī jiào 〔諺〕（'有米没人要'と続き）①天に轟音がとどろき、地上のニワトリが鳴くと、豊作である.②天に大きな爆発音がして、地上のニワトリが鳴くと、（死ぬ人が多くて）コメを求める人は少ない；（《二申野錄》）.

[天崩地坼] tiān bēng dì chè 〔成〕天崩れ地が裂ける；大異変をいう；（《戰國策·趙策·3》）.

[天崩地裂] tiān bēng dì liè 〔成〕天地ともに砕ける.〈～的雷声〉天地崩れるような雷の音.〈他隐隐听得～的一声轰炸〉彼には天変地異のとどろきがかすかに聞こえた.

[天崩地塌] tiān bēng dì tā 〔成〕天が崩れ地が陥没する；天地の大異変を指す.また重大な変動や倒壊のすさまじさ、爆発音の強烈さを指す.〈在这～价的声音中,女娲猛然醒来〉この天地も崩れるような音の中で女媧は急に目を覚ました；（《魯·故·補》）.〈忽听得轰的一响,犹如～一般〉突然すごい音が聞こえて、天地が砕かれるようだった；（《二十年·15》）.〈～,山倒江翻〉天地ともに裂け、山河はくつがえる；（《水滸·64》）.

[天辟] tiānbì 〔名〕㊒天子.

[天边(ル)] tiānbiān(r) 〔名〕①はるかかなたな所.天空；非常に遠い所をいう.〈错到～去了〉とんでもない間違いになった.〈就是～我也敢去〉たとえ空の果てでも私は平気で行く.〔远在～,近在眼前〕〔諺〕遠くは天のかなたにあり、近くは目と鼻の先にある；予想外に目と鼻の先にあるたとえ.〔～地角〕〔～海角〕天の果て地の果て.②＝'天际①'〈～却渐渐地发亮起来〉地平線はしだいに明るくなってきた.

[天变] tiānbiàn 〔名〕日食·月食などのような天象の変化.〈民间怨声载道,～迭兴〉民間の恨みの声は道にあふれ、天変地異もしばしば起こった；（《京本·14》）.〔連〕（tiān biàn）天候が変わる.

[天表] tiānbiǎo 〔名〕㊒①天のかなた.はるかに高い所.〈乐器皆非世有者,才奏而清风习习,声出～〉楽器はすべて世間にあるようなものではなく、一度演奏すると清らかな風が吹きおこり、音は天の果てまで響きわたるのであった；（《太眞·上》）.②天子の容貌.＝'天日之表'

[天兵] tiānbīng 〔名〕①㊐朝廷管轄下の兵.官兵.官軍.②神兵.〔～天将〕天が遣わした将兵.㊥〈天赐听着门外的声音,好像隐隐有～呐喊！〉天賜は門の外の音を聞いていたが、かすかに天上神の将兵の吶喊が聞こえるかのようだった.㊥〈我们是～,从天上来的〉我々は天帝の大将、兵士で、天からやって来たのだ.③動物に本来備わっている武器.

[天禀] tiānbǐng ㊒＝'天资'〈说谎是他的～〉うそをつくのは彼の天性だ.

[天波] tiānbō 〔名〕㊓空間波.上空波.スカイ·ウェーブ.〔～补偿〕上空波補正.

[天步] tiānbù 〔名〕㊒①天運.〔～艰难〕〔成〕天運開けず時勢の危ういこと；（《詩經·小雅·白華》）.②星の運行.

[天不帮忙,地不长粮] tiān bù bāngmáng, dì bù zhǎng liáng 〔諺〕自然の恵みがなければ作物は育たない.

[天不从人愿] tiān bù cóng rényuàn 〔諺〕天が人の願いを聞きとどけてくれない.

[天不打吃饭人] tiān bù dǎ chīfànrén 〔諺〕天は飯を食べている人を打たない.雷は食事している人に落ちない.㊝1)飯を食べている人を騒がすな.2)食事のときは静かにせよ.〈～,你今天怎么尽闹脾气,连吃饭时候也是打鸡骂狗的？〉食事中は静かにしろというのに、今日はどうしてそうかんしゃくを起こして、食事の間でさえ当たりちらすのか；（《魯·彷·肥》）.

[天不夺人愿] tiān bù duó rényuàn 〔諺〕天は人の願いを聞きとどけてくれる；（《晉樂府·子夜歌》）.

[天不盖,地不载] tiān bù gài, dì bù zài 〔成〕㊒天地の間に生かしておけぬやつ.天地も容れない極悪人；（《水滸·34》）.〈不知是那个～,该剐的贼〉どこの馬の骨か知らないが；（《水滸·34》）.

[天不可违,时不可失] tiān bù kě wéi, shí bù kě shī 〔諺〕天が与えたよい機会は失ってはいけない；（《元微之集》）.

[天不怕,地不怕] tiān bù pà, dì bù pà 〔諺〕天も恐れず地も恐れず.天下に恐れるものなし.また何はばかるところなく粗暴な振る舞いをすること.〈你何尝见过～,心里有什么口里就说什么的人〉こわいもの知らずで、思ったことはすぐ口に出す人物をあなたはご覧になったことがないでしょう；（《紅樓夢·34》）.〔～,只怕广东人说官话〕〔諺〕天にも地にも怖いものはないが、ただ広東人の（広東語なまりの北京）官話だけは参る.

[天不生无禄之人] tiān bù shēng wúlù zhī rén 〔諺〕（'地不长无根之草'と続き）天は幸福をもたない人間など造らないし、地は根のない草など生やさない.天や地は広大無辺の心をもっていて、どんなものにも幸福な生きる道を与えてくれる；（《元曲·看錢奴·1》）.

[天不下雨,满地红] tiān bù xiàyǔ, mǎndì hóng 〔連〕旱天で久しく雨が降らず地上には草も生えず、赤土が露出しているさま.

[天不着风ル,晴不得] tiān bù zhuó fēngr qíngbude 〔諺〕（'人不着说ル,成不得'と続き）風が吹かなければ空は晴れない、人はうそをつかなければ事を成し得ない.成功するためにはうそをつかねばならない.人はうそをつくものである；（《金瓶梅·72》）.

[天擦亮] tiāncāliàng 〔名〕㋤明け方；㊥.〈他准定明朝～就到镇上去〉彼は明日の明け方には必ず村へ行きます.

[天才] tiāncái 〔名〕天才.天分.〈艺术～〉芸術的天分.〈～的创造〉天才的な創造.〈发现了他的表演～〉彼の演技の天分を見い出した.〈老师夸奖天赐有～〉先生は天賜の天分を褒めた.〈成都有一位有名的旦脚名叫杨素兰,他的确是一位～〉成都に有名な女形がいて名を楊素蘭といった、彼は本当に天才だった.〔～创作〕天才的創作.

〔～教育〕天才教育.〔～史观〕天才が歴史を作るという考え方.〔～预见〕天才的な予見.

〔天蚕〕tiāncán〔名〕虫 ヤママユ.〔～蛾〕ヤママユガ.

〔天仓〕tiāncāng〔名〕旧 額;人相判断に用いられる語.

〔天曹〕tiāncáo〔名〕書 天上の役所.〈今得～符来取铁杵〉今、天上の役所の割り符をもって鉄棒を取りに来た;(«還魂志»).〈被录到～,主者是其外兄,断理得免〉録されて天上の官署に行ったが、責任者が年上のいとこ(従兄)だったので、裁きを免れた;(«甄異傳»).

〔天策上将〕tiāncè shàngjiàng〔連〕王公の上に位する官名;唐の高祖より太宗の功績をたたえて贈られた.

〔天差地别〕tiān chā dì bié＝'天差地远'〔成〕天地の差.まるっきり違うこと.雲泥の差.〈麻布和绸布,原是～的嘛!〉アサの布と絹の布とでは、もともと天と地ほどの隔たりがあるのだ.

〔天插关〕tiānchāguān〔名〕方 かんぬき.＝'门闩';北.〈大门下了～,厢屋门闭着〉表門にはかんぬきがかけてあり、'厢房'〔'正房'の両わきの平屋〕の入り口がしまっている.

〔天产〕tiānchǎn〔名〕天然の産物.

〔天长〕tiān cháng〔連〕日が長い.〈夏日～〉夏は日が長い.〔～地久〕〔成〕天長地久.天地の続くほど長い時間.永遠に変わらないこと;多く愛情を指す;(«老子・7»).例〈保持着～的誓愿〉永遠の誓いを守り続けている.例〈此去～,愿勿相忘!〉未来永劫、永遠に忘れることのなきことを願います.〔～地久有时尽〕〔成〕天地は長久だが尽きるときがある.事物は生成発展衰亡の過程をたどり、永久に存在するものではない;(白居易«長恨歌»).〔～地阔〕＝'天空海阔'〔～节〕唐代に明皇(玄宗)の誕生日を称した.〔～日久〕〔成〕長い年月がたつ.年月久しくなる.長い長い期間.例〈～,就是万亩板结田也能改造过来〉長い年月かければ、土がかちかちな広い畑でも改造できる.

〔天常〕tiāncháng〔名〕天の常道;君臣・父子・夫婦・朋友・長幼の五常の道.

〔天朝〕tiāncháo〔名〕①中国の朝廷;旧時、外国に対して用いられた誇称.〈朝鲜国王上表告急,～发兵沧海往救〉朝鮮の国王は上奏して危急を訴えましたので、朝廷では兵を起こし、海から救援にかけつけたのです;(«警世・32»).②太平天国の洪秀全が建てた朝廷名.

〔天车〕tiānchē〔名〕走行クレーン.カラン・パン.天井クレーン.〔～台〕石 キャットウォーク.

〔天成〕tiānchéng〔動〕自然に成る.神技さながらである.〈放言落纸,气韵～〉気ままに議論して紙に書いて、その気品は自然に成るのである;(«南史・文學傳論»).〔～佳偶〕天が引き合わせたような似合いのカップル.

〔天程ㄦ〕tiānchéngr〔名〕方(不幸な)境遇;北京.〈都到了这步～了〉こんな落ち目になってしまった.〈那当ㄦ那是什么～,现在好多了〉あのときは何という落ち目だったことか、だが今はずっとよくなった.

〔天秤〕tiānchèng〔名〕①天びん.＝'天平'〔～座〕天 天びん座.天秤宮.ライブラ;黄道の第7宮.〔一流星群〕天びん座流星群.②旧 牢獄から塀越しに死者をつるして運び出すときに用いる棒.

〔天吃星〕tiānchīxīng〔名〕方 飲み食いが好きで、大食いの人を例える.

〔天池〕tiānchí〔名〕①(神話・伝説中の)海,池.〈～之滨,大江之濆〉海の浜、大きい川のみぎわ;(韓愈«應科目時與人書»).②天子の御苑の池.〈愿作～双鸳鸯〉願わくは天子の御苑の池のつがいのオシドリになりたい;(李白«白紵辭»).

〔天虫〕tiānchóng〔名〕旧 カイコを指す;'蚕'の字を分けていったもの.

〔天厨〕tiānchú〔名〕天 紫微垣の東北のすみにある六星を指す.＝'柳宿'

〔天窗(ㄦ)〕tiānchuāng(r)〔名〕天窓.明かり窓.ルーバー.〈开～〉1)梅毒にかかり鼻がくずれ穴があく.2)新聞の紙面に当局の検閲などで穴があく.

〔天赐〕tiāncì〔名〕①天の恵み.天の賜り物;天から賜るという動詞にも用いる.〔～良机〕またとないチャンス.〔～其便〕天のたまもの.天から便宜を賜る.例〈如今他既用人参作酒,这是～〉いま、彼はコウライニンジンで酒を造っている、これぞ天が下された好機である;(«三俠・41»).②思いがけない賜り物.うまい具合な到来物.

〔天聪〕tiāncōng〔形〕非常に聡明である;臣下が天子を賞賛する言葉.

〔天从人愿〕tiān cóng rén yuàn〔成〕天が人の願いに従ってくれる.願ったりかなったり.ありがたやありがたや.↔'难偿所愿';(«元曲・合汗衫・2»).〈他希望在本校工作,一毕业,他果然留校了,这真是～的大喜事!〉彼は本校で仕事をしたいと希望していたが、卒業するや、はたして学校に残った、これは本当に願ったりかなったりのめでたいことだ.〈果然～,不到半年,便选到江南做实缺知县去了〉はたして願いどおりに、半年もしないうちに江南の'实缺'〔名誉職ではない実際の職責を担う〕の県知事として選ばれていった;(«官場・54»).

〔天摧地塌〕tiān cuī dì tā〔成〕天地が崩れる;(«三國・5»).

〔天打〕tiāndǎ〔動〕方 ①雷鳴がする;閩.②雷が落ちる.雷に打たれる;閩.

〔天打雷劈〕tiān dǎ léi pī〔成〕天罰が加わるたとえ.

〔天打五雷轰〕tiān dǎ wǔléi hōng〔熟〕方 誓いを立てるときによく言う言葉;言ったことを実行しないなら、雷に打たれて死ぬの意.

〔天大〕tiāndà〔形〕非常に大きい;东北.〈～的祸〉とてつもなく大きい災い.〈～的傻瓜〉底知れないばかもの.〈～的苦也可以忍下去〉最大の苦しみでも忍んでいける.〈～的事,我承担〉どんな大きいことでも、私が引き受ける.〈兄还不知,有～祸事〉兄貴はまだとてつもなく大きな災いがあることを知らないのだ;(«桃花扇»).〈～疑难事体〉とび抜けて難しい事;(«醒世・16»).〔～的官司,有地大的银子〕〔諺〕天ほどの大きな訴訟事となると、地ほどの大きな金がかかる.〔～地大,无大不大〕〔成〕天は大きく地も大きい.きわめて大きいことのたとえ;(«兒女・8»).

〔天大旱,人大干〕tiān dàhàn, rén dàgàn〔諺〕日照りがひどければひどいほど、それを征服しようとする意気込みがわいてくる.

〔天胆〕tiāndǎn〔名〕大きな肝っ玉.大胆不敵.

〔天道〕tiāndào〔名〕①＝'天理②'〈将来必犯～之忌,难免不测之忧矣〉将来必ずや天のおとがめがあり、思いがけぬ不幸を免れないであろう;(«醒世・5»).〔～不谄〕天道は明白である.天は善には幸いを与え、悪には災いを下し、その仕置きには少しもあいまいなことがない.〔～好还〕(-hào huán)〔成〕因果応報は自然の道理.行いに応じて報いがある;(«老子・30»).〔～忌满,人事忌全〕〔成〕天は満つることを忌み、人は完全を忌む.満つれば欠ける意.〔～是耶非耶〕〔成〕善をなせば福を得、悪をなせば災いを得るは天の道なるも、世間の実状は必ずしも然らざるを疑う;(«史記・伯夷列傳»).〔～无亲,常与善人〕〔成〕天道は至って公平で、だれを親しむということはない、ただ常に善人を助ける;(«老子・79»).〔～至近,呼吸可通〕〔諺〕神は呼吸が伝わるほど近くにいられる.神様はすぐそばにいて、人の一挙一動がみなわかる;(«兒女・36»).②書 自然現象による吉凶禍福の兆し.③方＝'天气'〈如今是三伏～〉今は'三伏'の天候である.〈此去～渐热,正用得着〉これから天気も次第に暑くなりますから、ちょうど役に立ちます;(«古今・1»).〈况值暮春～,好烦恼也呵!〉まして暮春の季節、なんと悩ましいことか;(«王西廂・2・1»).④時刻.〈看～不早,她要家去〉おそい時刻になっていたので、彼女は家に帰ろうとした.〈～二更以后,潜身私人庄中〉時刻が2'更'〔夜の10～12時ごろ〕になってから、身を隠しながらひそかに村に入った;(«劉知遠»).⑤方 昼間.日中の時間.＝'白天'

〔天德〕tiāndé〔名〕大吉の日;'天月二德'といい、大吉の日を指す.

〔天灯〕tiāndēng〔名〕①月の異称.②軒先あるいはさおにつるすちょうちん;神仙が福を降すことを祈って旧正月につるす.正月13日を'灯日'、18日を'落灯日'〔ちょうちんを落とす日〕という.③油井から噴き出した原油が燃えて上げる炎を指す.

〔天敌〕tiāndí〔名〕天敵.

〔天底〕tiāndǐ〔名〕天 天底.足下点;天体を観測する人の真下にあたる.〔～点〕ネーダー.

〔天底下〕tiāndǐxia〔名〕この世;俗語.〈～竟有这样的事!〉世にこのようなことがあるなんて.

〔天帝〕tiāndì〔名〕書 ①天の神.＝'上帝' ②天上を支配する最高神.＝'玉皇大帝'〈侯殿魁常常劝他皈依～〉侯殿魁は常々彼にも天帝を信ずるように勧めた.

〔天地〕tiāndì〔名〕①天と地.天地.〈～的变异〉天変地異.〈炮声震动～〉砲声が天地を揺るがす.〈～必不容我〉天地は私を許さない;(«水滸・43»).〔感～而泣鬼神〕〔成〕天地を感動させ鬼神を泣かせる.〔～机〕中医 天地自然の機能.〔～良心〕〔成〕天地と良心;誓いのときに用いる.〔～判合〕〔成〕陰陽が相和して夫婦となる;(«漢書・翟方進傳»).〔～寿星纸〕旧 誕生日に天地と寿星に寿を祝って焚く'纸钱'.例〈贾赦等焚过了～,…〉賈赦らが'天地寿星纸'を焚いたのち、…;(«紅樓夢・71»).〔～为大,亲师为尊〕〔諺〕天地は大きく、父母や先生は尊い.喩 父母や先生は尊敬しなければならぬ.〔～无全功〕天地とて完全無欠なものではない.完全を求めても得られない;(«荀子・天瑞»).〔～无私〕〔成〕天地は公平無私で偏らない;(«元曲・教孝子»).〔～香烛〕旧 寺院で卓上に供物・香・ロウソクを並べ天地を祭ること;誕生日にも天地を祭り、ご利益を願った.例〈已有李贵等四五个人在那里设下～〉すでに李貴ら4,5人がそこで天地を祭る供物や香・ロウソクの準備をして待っておりました;(«紅樓夢・62»).〔～悬隔〕〔成〕天と地との隔たりがある;(«景德傳燈錄・25»).〔～之大,无奇不有〕〔諺〕天地の大きさからすれば、珍しいもの不思議なことは何でもある.〔～之间〕〔～间〕天地の間.この世.〔～诛灭〕＝'天诛地灭' 例〈若上面有半点私心,～〉もしわずかでも私心があれば、天が罰するでしょう;(«水滸・44»).②人の活動範囲のたとえ.〈科学研究的新～是十分广阔的〉科学研究の新天地はまことに広々としている.〈到局里就有出国的机会,一出国那～就宽了〉局に行けば外国へ行くチャンスがあり、外国へ出ればすぐさまその活動範囲は広くなる.〔别有～〕また変わった境地がある;景色や芸術品について.③状態.程度.〈他更没想到事情会弄到了这步～〉彼はまさかこんな状態になろうとは思いもよらなかった.④上下.〔～头〕(-tóu)本のページの上下の

空白の部分. ページの天と地;上は'天头'、下は'地头(儿)'という. ⑤(方)天地の神を祭るために中庭に設ける供物台. ＝'天地桌', '天地供'〈王夫人正房院内设着~纸马香供,…〉王夫人の'正房'の中庭には天地の神を祭る台を設けて'纸马香'を焚き、…;(《紅樓夢·53》).

〔天地分〕tiāndìfēn〔名〕(旧)骨牌ﾎﾞｰﾊﾟｲで天牌ﾃﾝﾊﾟｲ·地牌一組がそろうこと.

〔天地会〕Tiāndìhuì〔名〕天地会;清初に現れた民間の秘密結社. 反清復明を目指した.

〔天地响〕tiāndìxiǎng〔名〕爆竹の一種;中は2段になっている.

〔天地桌〕tiāndìzhuō〔名〕新郎新婦が天地を拝するときに、香や燭ﾛｳｿｸをおく台.

〔天电〕tiāndiàn〔名〕〈気〉空電. 空中電気. スフェリック. 〔~干扰〕〔~噪音〕気象雑音. 空電雑音. スタティックス. 〔~干扰声〕日音ｼﾞｯｵﾝ. 〔~记录器〕空電記録器. 〔~学〕(研究分野としての)スフェリックス. 〔~观测〕スフェリックスの観測.

〔天丁〕tiāndīng〔名〕(旧)道教で玉帝に仕える天神の名. 天兵. 〈上帝阶前, 次有~之号〉上帝のきざはしの前、席次に天丁の号あり;(《京本·12》).

〔天顶〕tiāndǐng〔名〕①ひたい. ②(天)天頂;任意の地点の真上の天. 〔~距〕天頂角. 天頂距離. 〔~距离〕天頂距離. 〔~摄像筒〕天頂筒. 〔~投影〕＝'方位投影'〔~仪〕天頂儀.

〔天定〕tiāndìng〔名〕運命の定めるところ. 天の定め. 〈凡事都有~〉すべてのことはみな運命の定めなのだ. 〔~胜人〕〔成〕天の定めは人を負かす. 天の定めに人はかなわない. ↔'人定胜天'

〔天冬〕tiāndōng〔名〕(植)クサスギカズラ. テンモンドウ;根は薬として用いる. 〔~草〕同上. 〔形〕(化)アスパラ(の). ＝'天门冬';(不宽). 〔~氨酸〕アスパラギン酸. 〔~酶〕アスパラターゼ. ＝'天门冬氨酸酶'〔~酰胺〕アスパラギン.

〔天都〕tiāndū〔名〕①天帝の居所. (転)天. ②天子の都. 帝都. ③星の名;七星.

〔天度〕tiāndù〔名〕(中医)天文暦法をいう.

〔天夺之魄〕tiān duó zhī pò〔成〕天が魂を奪い去る. (転)まもなく死ぬこと、大きな災いがあることのたとえ;(《左傳·宣公15年》).

〔天蛾〕tiān'é〔名〕(昆)スズメガ.

〔天鹅〕tiān'é〔名〕(鳥)オオハクチョウ. スワン. 〔~倒大, 海青倒小〕(諺)ハクチョウが大きく、'海青'〔ワシの一種;遼東に産し、オオハクチョウよりも大型〕が小さい. (転)物事の軽重·大小がさかさまになっている. 是非·道理を転倒している. 〔~绒〕(-róng)天鵞絨ﾋﾞﾛｰﾄﾞ;ベルベット. ビロード;日語. 〔~星座〕〔~座〕(天)白鳥座.

〔天恩〕tiān'ēn〔名〕(書)①天子のめぐみ. 〔~祖德〕皇帝のめぐみと先祖の遺徳;(《紅樓夢·1》). ②たいへんに大きな恩恵.

〔天耳通〕tiān'ěrtōng〔名〕地獄耳.

〔天罚〕tiānfá〔名〕(書)①上帝が罪のある人に加える罰. 天罰. 〈晋为盟主, 而不修~〉晋国は盟主であるのに、上帝が罪のある人に罰を加えることを代行しない;(《國語·晉語》). ②(書)父母の死亡を指す.

〔天翻地覆〕tiān fān dì fù〔成〕①秩序が大いに乱れるさま. てんやわんやの騒ぎのさま. 上を下への騒ぎをする. 〈吵闹得~〉やっさもっさの大騒ぎをする. 〈待我渐渐清醒起来的时候, 学校又由丁平子一个人闹得~〉私がようやく酔いからさめるころには、学校はまた丁平子一人のために上を下への大騒ぎを始めていた. 〈无心中生出波澜, 闹了个~, 险些儿性命难保〉思いもかけぬうちに波乱が起き、事態を急転回させ、もう少しで生命が危うくなるところとなりました;(《三俠·89》). ②変化の激しいさまをいう;(劉商《胡笳十八拍》詩).

〔天方〕Tiānfāng〔名〕古く、中東一帯のアラブ国家を指した. アラビア. 〔~教〕イスラム教. 〔~夜谭〕アラビアンナイト;'一千零一夜'とも. (転)寝物語. 絵空事. (例)〈他说的都是~, 根本没有那么回事〉彼が言ったことはすべて絵空事、そもそもそのようなことなどなかったのだ.

〔天放〕tiānfàng〔形〕(書)自然のままで放逸ﾎｳｲﾂである.

〔天妃〕tiānfēi〔名〕①海神の名. 航海の神. ②(旧)天子の配偶者. (転)絶世の佳人.

〔天分〕tiānfèn(又)tiānfen ＝'天资'〈他~很高〉彼は天分が高い. 〈他的舅父易梅园先生说我很有诗人的~, 但可惜烟火气太重了〉彼のおじさんの易梅園先生が、私には詩人の天分があるが、ただ惜しいことに俗臭が強すぎると言った. 〈虽有微劳开导指示, 也是令郎~聪明, 所以方能进此一步〉私が少し手ほどきいたしたけれども、息子さんは生まれついて賢く、だからこれほどまでになられたのです;(《三俠·3》).

〔天风馋〕tiānfēng chán〔熟〕寒空に薄着のままでいて風に吹かれ、病気になる. 〈穿这样单薄, 还在风口里坐着, 看~, 时气又不好, 你再病了, 越发难了〉こんな薄い格好で、風のあたるところに座っていて、風邪をひきますよ. 天候も不順だし、また病気になったら、それこそたいへんです;(《紅樓夢·57》).

〔天符〕tiānfú〔名〕(旧)天から授かったお札.

〔天福〕tiānfú〔名〕(書)天の与える長生と富貴.

〔天府〕tiānfǔ〔名〕(書)①肥沃ﾋﾖｸで産物豊かな所. 〈况秦之八水, 实贯~, …〉ましてや関中の八つの川は、この地味豊かな沃野を貫いて流れ、…;(《夜怪》). 〔~之国〕〔成〕1)天府の国. 天然資源の豊富な国;(《戰國策·秦策》). 2)四川省の美称. ②朝廷の宝物庫. ③天. 天国. 〈昔秦穆公曾游~闻钧天之乐, 七日而苏〉昔、秦の穆公はかつて天府に遊び、天の音楽を聞いて7日目に気がついたことがあります;(《古今·37》).

〔天父〕tiānfù〔名〕(宗)キリスト教徒のいう神.

〔天赋〕tiānfù〔名〕①自然の与えたもの. ②生来備えているもの. 天賦のもの. 〔~观念〕(哲)生まれつきの観念. 〔~人权〕天賦人権;天が人に対して平等に賦与した権利. 〔一说〕天賦人権論. ③＝'天资'〈他有这种~, 保证能作好这项工作〉彼はこの種の天賦をもっている、きっとこの仕事をうまくやる.

〔天覆地载〕tiān fù dì zài〔成〕天地の間. この世.

〔天妇罗〕tiānfùluó〔名〕天ぷら;日語. 〔~盖饭〕天丼丼. 〔~面〕天ぷらうどん.

〔天干〕tiāngān〔名〕①十干;甲·乙·丙·丁·戊ﾎﾞ·己·庚ｺｳ·辛·壬ｼﾞﾝ·癸ｷの総称. ＝'十干' ②(方)日照り. (転)文なしのたとえ;(四川). 〈不敢陪你, 这几天~〉お供はちょっと、この数日文なしなので.

〔天干三年吃饱饭〕tiān gān sān nián chībǎo fàn〔諺〕('雨落三年饿死人'と続き)日照りは3年続いても腹いっぱい飯が食えるが、雨が多く3年も水害があると凶作でみな餓死してしまう. 日照りに不作なし;江南の諺ｺﾄﾜｻﾞ.

〔天罡〕tiāngāng〔名〕①(書)北斗七星. 〔~星〕同上. ②'牌九'〔賭博ﾄﾊﾞｸの牌ﾊﾟｲ〕の役名称.

〔天纲〕tiāngāng〔名〕(書)①封建国家の国法. ②(天)星の名.

〔天高地厚〕tiān gāo dì hòu〔成〕①恩恵や情愛が深く厚い形容. 〈门生受恩师三番知遇, 今日小小效劳, 止可少答科举而已, ~, 未酬万一〉私、先生に三たび知遇を得て、今こうして少しばかり尽力いたしましたが、ただ科挙の御恩にほんの少し報いることができただけで、大恩の万分の一も報いてはおりません;(《警世·18》). ②事柄の複雑なことを指す;多く'不知~'として用いられる. 事の簡単でないことを知らない、向こう見ずで愚かなことという意味;(《王西廂·5·2》). 〈驻军团长不知~, 把他捉来放在牢里〉駐屯している軍の団長が事の複雑をわきまえず、彼を捕らえて牢ﾛｳへ入れた.

〔天高地迥〕tiān gāo dì jiǒng〔成〕広い天地にとり残されるさま. 〈~, 号呼靡及〉広い天地に孤立し、大声で叫んでも答える人もない;(文天祥《指南錄後序》).

〔天高皇帝远〕tiān gāo huángdì yuǎn〔諺〕①支配者の力は遠隔の地には及ばないもの;(明·黃溥《閑中今古錄》). 〈他家在边远山区, 正是~, 当地的基层干部说了算〉彼の家は辺鄙ﾍﾝﾋﾟな山地にあり、まさに支配者の力は遠くに及ばずで、当地の下級幹部の言いなりだ. ②支配拘束されることがなく自由なこと. ③('有冤没处伸'と続き)天の神は高い所に皇帝も遠い所にあって、無実の罪にあっても晴らしようがない.

〔天高气爽〕tiān gāo qì shuǎng〔成〕天高く空気がさわやかである;秋空高く空気が清らかであること;《楚辞·九弁》には'天高而气清'とある.

〔天高听卑〕tiān gāo tīng bēi〔成〕天は高い所におれども、卑ﾋｸしい所のものごとをきく. 天は高くして卑ﾋｷきに聴く;(《史記·宋世家》).

〔天高听藐〕tiān gāo tīng miǎo ＝'天高听远';(魏了翁《乞致仕札子》).

〔天高听远〕tiān gāo tīng yuǎn〔成〕＝'天高皇帝远①'〈总为~, 分明是半壁天子一般〉京に遠くお上の耳に入ることが少なく、明らかに片一方の皇帝ほどの威勢がある;(《照世盃·3》).

〔天膏药〕tiāngāoyào〔名〕(植)ハスノハカズラ. ヤキモチカズラ. ＝'千金藤'

〔天戈〕tiāngē〔名〕昔、天子の矛ﾎｺを指した. (転)帝王の軍隊. 王師.

〔天各一方〕tiān gè yī fāng〔成〕(生活のため)それぞれ遠く離ればなれになっていること;(《柳毅》). 〈特别是他壮年别妻, ~, …〉とりわけ、彼は壮年で妻と別れ、それぞれはるか離れたところで暮らしていて、…. 〈你这一走, 我们~, 不知何时才能再见〉あなたがこうして行ってしまえば、私たちは遠く離ればなれになり、いつまた会えるかわからない. 〈备自关外得拜君颜, 嗣后~, 不及趋侍〉私(劉)備は関外にて尊顔を拝してよりのち、おのおの他地にありて、見参致すこともかないませんでした;(《三國·11》).

〔天工〕tiāngōng〔名〕天のなせる業ﾜｻﾞ. 自然のなせる業;自然の状態をいう. 〔巧夺~〕〔成〕巧みで天の業を超えている.

〔天宫〕tiāngōng〔名〕神話中の天宮. 〈闹~〉天宮を騒がす;《西遊記》の孫悟空の故事から.

〔天公〕tiāngōng〔名〕①天. 自然界の主宰者. 〈~太不公平了!〉神様はあまりにも不公平だ. 〈正是清明时节, 少不得~应时, 催花雨下〉折しも清明節のころで、きっと天帝が時節にふさわしく、花が開くよう雨を降らせたのでしょう;(《警世·28》). 〔~不作美〕天が味方しない. (転)あいにく天気が悪い. (例)〈偏偏~, 一连下了几天雨〉あいにく天の神様がお助けくだされず、何日も雨が降り続いた. 〔~箬帽大〕〔諺〕天の神は当然雨や太陽を避ける傘より大きい;(陶景臣《名臣別錄》). 〔~有眼〕天帝がよく善悪を見分けること. (例)〈他虽在贼中, 每行方便, 不做伤天理的事, 倘若~, *此人必脱虎*

口〉あの方は賊軍の中にいながら、常に人のためをはかり、道にそむくことはなさらなかった、もしも天帝がよく善悪を見分けられるのなら、きっと虎口を脱しておられるはずです；（《京本·16》）. ② (方)＝'天气①'；(呉).

[天公地道] tiān gōng dì dào〔成〕① 天地のように公正である. 公平無私なこと. ② 至極当然. 自明の理. 〈不是～吗？〉至極当然なことではないか. 〈…, 所以老人～的得偏疼点她〉…のために、老人は至極当然のことながら彼女をかわいがらなければならなかった.

[天沟] tiāngōu〔名〕① (建) 谷どい. 内どい. 軒どい. ② (書) 御溝. 宮中を流れる河水.

[天狗] tiāngǒu〔名〕① 天狗；凶神の名. 太陽を食べるとされる. [～吃不了日头]〔諺〕天狗は太陽を食べきれない. (喩) 邪は正に勝てない. 損失損害にびくともしないでもとのままである；打撃·障害·損害にかかわらず、堅固·不変·完璧なのを誇る. [～吃日头] 日食になる；俗語. [～吃月亮] 月食になる；俗語. [～蝙蝠] (動) テングコウモリ. [～猴] (動) テングザル. [～螺] (貝) テングタニシ. ② 星の名；日食月食をもたらす凶神の住むとされる星. [～星] 同上.

[天骨] tiāngǔ〔名〕(書) ① 生まれつきの気骨. ② 天性.

[天鼓] tiāngǔ〔名〕(書) ① 雷をいう. ② 雷神. ＝'雷公'

[天官] tiānguān〔名〕① 天官；道教で、地官·水官とともに三官の一つ. 福を授ける神. [～赐福] 福の神が福を授ける. ありがたい授かりもの. ② 官名；もと周の置いた六官の一つ. 唐代一時吏部を称し、のちに吏部の通称となった. 〈且说这李大人不是别人, 乃吏部～李文业〉さてその李大人というのはほかでもなく、吏部の役人李文業のことでした；（《三侠·4》）. 〈其明年, 拔萃, 俟试于～〉その翌年、選ばれて吏部で試験を受けることになった；（《小玉》）. ③ 天文を指す.

[天关] tiānguān〔名〕星の名；乙女座にある. ＝'天门'〈雾锁～未晓〉霧が'天关'をとざしていて、まだ夜が明けない；（《元曲·魯齋郎·4》）.

[天光] tiānguāng〔名〕① ＝'天色②'〈～还早〉時間はまだ早い. 〈～大亮〉夜が明けて明るくなる. 〈～刚露出鱼肚白〉空がようやく白み始めた. [～状况] 空の状態. ② (方) 朝. ＝'早晨'；(閩). 〈我们就在此住过了今宵, 待明日～再走〉ここで一夜を過ごし、あすの朝出かけることにしよう；（《西遊·64》）. ③ (写) 天空光. スカイライト. [～偏振] 天光分極. ④ 時. ＝'时光' ⑤ (方) 日光. 陽光. ⑥ (方) 夜明け. 暁；(四). [連] (tiān guāng) (方) 夜が明ける；(四), 又(白). 〈～了！～了！起耶！〉夜が明けたぞ、夜が明けたぞ、起きたか；（《西遊·2》）. 〈他三个把我二从者吃了, ～才散〉彼ら三人は私の二人の従者を食べてしまい、夜が明けるといなくなった；（《西遊·13》）.

[天癸] tiānguǐ〔名〕(中医) ① 月経をいう. ② 男性の精液と女性の月経. ③ 腎に蓄えられている生殖機能をもつ物質.

[天贵] tiānguì〔名〕(書) ① 縁起のよい星；男女の星のやどりを主宰する. 占星術師の用語. ② 高い地位.

[天国] tiānguó〔名〕① キリスト教の天国. 〈有钱人想进～, 比骆驼穿过针眼还要难〉富めるものが天国に入ろうとするのは、ラクダが針の穴を通るのよりも難しい. ② 理想の世界. 天国. 〈～是在你们的心里〉天国はあなた方の心の中にある.

[天寒地坼] tiān hán dì chè〔成〕寒さのあまり地も裂けんばかりである. 〈这～的冬季, 正是伐木的黄金季节〉この酷寒の冬こそ伐採のいちばんよい季節である.

[天寒地冻] tiān hán dì dòng〔成〕天地ともに凍りつかんばかりの寒さである；厳しい寒さのたとえ；（王十朋《南州春色》詞）. 〈他抡起大镐来像旋风似的, 尽管是～的十冬腊月, 还是满头大汗〉彼は大きなつるはしを勢いよく振りあげ、天地も凍る年の瀬の寒い時期だというのに、顔じゅう汗をかいている. 〈十冬腊月, ～, 正是滑冰的好季节〉年の瀬は非常に寒く、スケートをする絶好の季節だ.

[天寒岁暮] tiān hán suì mù〔成〕寒い年の暮れ(が近づく).

[天汉] tiānhàn〔名〕(書) 天の川. 銀河.

[天旱] tiānhàn〔名〕日照り. [連] (tiān hàn) 日照りである. 〈～了〉日照りになった.

[天杭] tiānháng〔名〕(書) 銀河.

[天好] tiānhǎo〔形〕いちばんよい　この上なくよい. すてきである. 〈你说得～我也不凭信〉きみがこの上なくうまいことを言っても、私は信用しない. 〈画得～, 当不了饭吃啊！〉いくらうまくかけても、飯のたねにはならないよ. 〈～, 现在也不买那个〉天ほどよくても、今はそんなものを買わない. [連] (tiān hǎo) 空が晴れている.

[天河] tiānhé〔名〕'银河'〔天の川〕の通称. [～东西小娃哼哼]〔諺〕天の川が東西にかかった年は冬の寒気が厳しくて赤ん坊がむずかる. [～直, 正要热, ～跌, 拉被角]〔諺〕天の川が南北にまっすぐな間はまだ暑い最中だが、天の川が斜めになるころにはだいぶ涼しくなって掛け布団の角をひっぱり寄せるようになる. [～石] (鉱) アマゾンストーン.

[天和] tiānhé〔名〕(書) ① 天地の和気. 天地自然の理. 〈亦大伤～之事〉また大いに天地自然の理を損なう；（《紅樓夢·16》）. ② 調和を得た人間の元気.

[天黑] tiānhēi〔名〕日暮れ. [連] (tiān hēi) ① 日が暮れる. ② 日の光が暗い. 〈～看不清楚〉日の光が暗くはっきり見えない.

[天虹] tiānhóng〔名〕(方) 虹；(蘇).

[天红地绿] tiān hóng dì lǜ〔成〕(方) 大騒ぎをする. ＝'天翻地覆'；(四川). 〈在会上搅得个～〉会で大騒ぎする.

[天后] tiānhòu〔名〕① (書) 天子. ② 海神の名. ③ 唐代、武后則天を指す.

[天候] tiānhòu〔名〕天候.

[天胡荽] tiānhúsui〔名〕(植) チドメグサ.

[天花] tiānhuā〔名〕① (医) 天然痘. 痘瘡. ＝'痘'、'痘疮'、(略)'花' 〈出～〉天然痘が出る. [～病毒] 痘瘡ビールス. [～接种证书] 天然痘予防接種証明書. ② (農) トウモロコシの雄花の穂. トウモロコシのひげ.

[天花板] tiānhuābǎn〔名〕① 天井板. 板天井. 〈静真劈手夺取绦来, 望着～上一丢〉静真はさっとうちひもを奪い取ると、天井板めがけてほうり上げた；（《醒世·15》）. ② (方) 宮殿やホールの天井板で、1枚1枚に装飾があるもの；(呉), 又(白).

[天花板ル] tiānhuābǎnr〔名〕(方) ヒツジの上あごの肉；(北京).

[天花粉] tiānhuāfěn〔名〕(薬) キカラスウリの根の粉末. 天花粉. 栝蔞根. 瓜呂根；解熱、鎮咳、排膿薬. ＝'花粉'

[天花乱坠] tiān huā luàn zhuì〔成〕色とりどりで華やかなさま；梁武帝の時、ある和尚が経を講じたところ、上天を感動させ、天から花が紛々と降りしきったという. (喩) 話が生き生きとして人を引き付けることのたとえ；現在は口がうまくていかにももっともらしいこと、大げさなことや実際的でないことを指すことが多い. ↔'缄口不言'；（梁·慧皎《高僧傳》）. 〈起初总是说得～, 向人家招股〉はじめはいつもうまいことを並べ立てて、人から株を募集する；（《官場·52》）.

[天花落] tiānhuā luò〔熟〕(白)＝'天花乱坠'〈他说的一阵～, 老头子全没主意, 几亩地一并分消〉あいつがもっともらしいことを言うので、この老いぼれは全く考えもなく、数'亩'の土地をまとめて分けてしまった；（《散曲聊齋》）.

[天花水] tiānhuāshuǐ〔名〕(方) 雨水. 天水；(閩).

[天话] tiānhuà〔名〕大きな話. 大言壮語.

[天宦] tiānhuàn〔名〕官官.

[天荒] tiānhuāng〔名〕(書) 開墾したことのない土地. [破～] 未曾有のこと. はじめて現れたこと.

[天荒地老] tiān huāng dì lǎo〔成〕未来永劫；時代の遠いことをいう. ＝'地老天荒'；（李賀《昌谷集·致酒行》詩）.

[天皇] tiānhuáng〔名〕① 天子. 皇帝. ②（日本の）天皇. ③ 天の帝. ④ 太古の帝王の名；'三皇'の一つ.

[天黄] tiānhuáng〔名〕(植) ジオウ.

[天潢] tiānhuáng〔名〕(書) ① 御者座近くの星団. (喩) 流星のごとく速いもののたとえ. 〈将士驾～飞至〉将兵は速くやって来た；（《水滸·100》）. ② 皇族. 皇室. [～贵胄]〔成〕皇族の子族の子弟. 皇族の後裔. (例) 〈他们又不能作买卖, 说是说得好听得很, '～'呢, 谁知一点生机都没有〉彼らはその上、商売とてできないのに「皇族の子孫」だといかにもうまいことを言っていますが、その実いささかも生活のすべをもたないのです；（《二十年·27》）.

[天惠] tiānhuì〔名〕(書) ① 天子の恵み. ② 天帝の恵み. 自然の恵み.

[天阍] tiānhūn〔名〕(書) ① 天の門衛. ② 宮門.

[天昏地暗] tiān hūn dì àn〔成〕① 天地ともに暗し. 〈悟空, 你住了. ～, 不是个赌斗之时, 且各歇息歇息！〉悟空、やめろ. 日も暮れ真っ暗になった、もう戦う時間ではない、しばらく双方休もう；（《西遊·52》）. ② 大風が空中に砂を吹き上げているさま. 〈突然狂风大起, 刮得～〉突然暴風が激しく吹き、空は砂塵で暗くなった. 〈黄沙遮得～的〉黄砂が天地を闇に閉ざしている. [～, 日月无光] 天地暗くして、日月に光なし. ③ 政治が腐敗し社会が混乱しているたとえ.

[天昏地惨] tiān hūn dì cǎn〔成〕天地がどんよりして暗いさま.

[天昏地黑] tiān hūn dì hēi ＝'天昏地暗'〈一时间～, 日色无光〉一天にわかにかき曇り、日はささなくなりました；（《古今·38》）.

[天昏日暮] tiān hūn rì mù〔成〕日が暮れて暗くなる；（《元曲·神奴兒·3》）.

[天火] tiānhuǒ〔名〕① 自然原因による火事；天災や落雷による火事. [～烧] (方) 自然発火の火事が起きる；(呉). ② 原因不明の失火. ③ 丹毒の別名.

[天机] tiānjī〔名〕① 俗に自然界の秘密、また不可思議なこと. 天の機密. 天機. 〈一言泄漏了～〉ひょいと大事な機密をもらしてしまった. 〈话说天下的事, 惟有天意最深, ～最巧〉さて、天下の物事にはすべて天意のたいそう深いもの、天機のたいそう巧みなものがあります；（《初拍·36》）. 〈情知定是佛仙点化, 他却不敢泄漏～, …〉神仙が仮にしつらえたものであると悟ったが、彼は天機を漏らすわけにはいかず、…；（《西遊·23》）. 〈教他把～休泄漏〉彼に密なるはかりごとを漏らさせないようにする；（《元曲·救風塵·2》）. [～不可泄漏]〔諺〕天機漏らすべからず. (例) 〈这是扶乩扶出来的, ～〉これは'扶乩'が指示したもので、天の秘密を漏らすことはできない. ② 俗に、計り知れない天意をいう. ③ 悟性. 霊感.

[天玑] tiānjī〔名〕(書) (天) 大熊座. ＝'北斗三'

[天极] tiānjí〔名〕(天) 天球の両極；地球自転軸の延長が天球に交わる

点. 北半球のは'北天极' 南半球のは'南天极'.

［天疾］ tiānjí〔名〕(書) 先天的に身体に障害のある人.

［天纪］ tiānjì〔名〕(書) 天象の運行する法則;時と日をいう.

［天忌］ tiānjì〔名〕(書) 虹と彗星;不吉として忌み嫌われたため.

［天际］ tiānjì〔名〕①(肉眼で見える)地平の果て. 〈晚霞染红了～〉夕焼けが地平線を赤く染めた. 〈望帝京迢递, 犹在～〉はるかに帝都を望めば、あたかも天の果てにあるようだ; (《警世・6》). [～线]地平線. 水平線. ②(書) 天上の真人;きわめて高尚なたとえ. 〈故自有～想〉だからおのずから天上の真人を想起させる; (《語林》).

［天骥］ tiānjì〔名〕(書) 千里の馬. 良馬. 〈～之駿, 逸态超越〉千里の駿馬はその優れた体軀が群を抜いている.

［天家］ tiānjiā〔名〕(書) 皇帝の家.

［天假］ tiānjiǎ〔動〕(書) 天が許す;多く(形・修). [～良缘]天が許した良縁. [～其便]天が幸運をさずけてくれる. 例〈～, 使唐某得随鞭镫, 实满平生之愿〉このたび天の恵みで、部下として尽力できることになり、かねてよりの願いがかなえられました; (《水滸・94》). [～之年]天が寿命を与える. 長生きする; (《左傳・僖公28年》). [～之缘]天が許したえにし、因縁.

［天甲经］ tiānjiǎjīng〔名〕(旧) 人を欺く本.

［天箭座］ tiānjiànzuò〔名〕(天) 矢座.

［天浆］ tiānjiāng〔名〕(書) 天からさずかった飲み物;酒や果汁などをいう. 〈举瓢酌～〉ひさごを挙げて天の飲み物を酌む; (韓愈《調張籍》詩).

［天降甘露］ tiān jiàng gān lù〔成〕渡りに船.

［天降之咎］ tiān jiàng zhī jiù〔成〕天が人に与えるとがめ・災難.

［天骄］ tiānjiāo〔名〕(書) 天の寵愛を受けたごとく強く盛んなこと;漢代、北方の匈奴を'天之骄子'と称した. ＝'天之骄子' 〈我是大自然中的～〉おれは大自然の寵児. [一代～]当代きっての寵児; (毛澤東《沁園春》詞).

［天角］ tiānjiǎo〔名〕天のかなた. 〈有时一个单独的巨星横刺人～〉時には一つの大きな星が天のかなたに流れて行く.

［天脚］ tiānjiǎo〔名〕(纏足をしていない)自然の大足. 〈自然发育的～〉自然に育った纏足をしていない普通の足.

［天脚底］ tiānjiǎodǐ〔名〕(方) はるかかなた. 天のかなた;(匹).

［天街］ tiānjiē〔名〕(書) ①首都の街路. 都の大通り. ②(天) 星の名;昴と畢の間に位置する.

［天戒］ tiānjiè〔名〕(書) 天に立てた誓い;生まれつき酒を飲まないこと.

［天界］ tiānjiè〔名〕(書) 天界. また大空. 〈杳然～高〉大空は果てもなく高い; (陶潛《己酉歲九月九日》).

［天芥］ tiānjiè〔名〕(植) ヘリオトロープ.

［天芥菜］ tiānjiècài〔名〕(植) キダチルリソウ. [～精](化) ヘリオトロピン.

［天津］ Tiānjīn〔名〕天津;地名. [～绿](植) 直筒種のハクサイ. [～麻]青アサ. [～水蜜桃](植) テンシンスイミツトウ. [～苇]チンシンアシ.

［天津四］ tiānjīnsì〔名〕(天) デネブ;白鳥座の主星で一等星.

［天尽头］ tiānjìntóu〔名〕きわめて遠い所. 〈就是前往～, 我也要跟你一起去〉地の果てまでも、きみといっしょに行きたい.

［天京］ tiānjīng〔名〕(書) 都. 〈招摇旌旆出～〉旗をなびかせて都を出発した; (《水滸・83》).

［天经地义］ tiān jīng dì yì〔成〕不変の真理. 当然の道理; (《左傳・昭公25年》). 〈这是马克思主义的～〉これはマルクス主義の当然の道理. 〈子女奉养年老的父母是～的事〉子どもが年老いた両親に孝養をつくすことはあたりまえのことである. 〈在当时我们都认为大哥同梅表姐结婚是～的事〉その時、僕たちはみな兄さんが梅姉さんと結婚するのはあたりまえのことだと思っていた.

［天井］ tiānjǐng〔名〕①'正房'と'厢房'に囲まれた空き地;一般に中庭. 〈一个大～里铺满了雪〉大きな中庭に雪が一面ふり積もった. 〈还有些上不得台盘的, 都在～里等着吃〉そのほかに何人か席に上がらせてもらえない者は、みな中庭で食べさせてもらおうと待っていた; (《官場・1》). 〈从～里一跳跳将下去〉庭へさっと飛びおりました; (《古今・36》). 〈从后面～中爬上屋去〉裏の中庭から屋根の上へはい上がった; (《水滸・92》). ②天窓;採光のために屋根を付けた天窓; '天井沟'はそれに対して地面に掘った雨を排水するための溝. ③天井. 頂部.

［天九］ tiānjiǔ〔名〕とばく用具;32枚の牌で文武に分かれた文牌は天が最高、武牌は9枚で文牌の天に相当.

［天酒］ tiānjiǔ (書)＝'甘露'

［天厩］ tiānjiù〔名〕(書)(天) 星の名. 東壁の北にある十星を指す.

［天眷］ tiānjuàn〔名〕(書) ①天子の寵愛. 恩恵. ②天のめぐみ. ③皇帝の家族. 皇室.

［天爵］ tiānjué〔名〕(書) 天から与えられた爵位.

［天君］ tiānjūn〔名〕心. 心臓;心臓は人の意志を支配する器官であり、神が世界を支配するようなものだと考えられたことから. [～泰然]心中いかなる憂いもないこと.

［天开眼］ tiānkāiyǎn〔名〕黄道光;黄道近くに現れる奇異な光の輝き. 朝夕または夜間に起こる. 〔熟〕(tiān kāi yǎn) (旧) 天が目を開けて善悪を見分ける;因果応報がたちどころに明らかとなる. 〈今日～, 报应得快〉今日はお天道様が目を開けて、すみやかに罰をあたえた; (《水滸・62》).

［天可度, 地可量］ tiān kě dù, dì kě liáng〔諺〕('惟有人心不可防'と続き)天の高さ・地の厚さが測れたとしても、人の心ばかりは計り知れないから防ぎようがない.

［天剋地冲］ tiān kè dì chōng〔成〕十干が互いに合わず、十二支も互いに衝突する;風水、占星などで大凶とするもの.

［天空］ tiānkōng〔名〕空. 天空. 中天. 〈～出彩霞〉空が赤く染まっている. 〈他恨不得自己也变作小鸟跟它们飞到广阔的～中去〉彼は自分も小鳥になってそれらとともに広々とした大空へ飛んで行きたいと願った. [～辐射](気) 天空放射. 天空散乱日射. [一量]天空散乱日射量. [～实验室]スペース・ラボ.

［天空海阔］ tiān kōng hǎi kuò ＝'海阔天空'

［天口］ tiānkǒu〔名〕①(書) 弁舌に長じている人を指す. ②(方) 天気. 気温;(匹).

［天贶］ tiānkuàng〔名〕(書) 天の恩恵. 天の恵み. ＝'天赐' 〈太太, 我家这番意外恩荣, 莫非～君恩, 祖德神佑!〉なあおまえ、わしらのこの思いがけない名誉は天のお恵みと天子様のご恩、祖先の徳と神のご加護があってのことじゃ; (《兒女・36》).

［天葵］ tiānkuí〔名〕(植) ヒメウズ. トンボソウ.

［天来大］ tiān lái dà〔連〕天のように大きい;多く(旧). 〈谁知你色胆有～〉なんとあなたが果てしなく色好みだったなんて; (《王西廂・3・3》). 〈怎知觉, 惹场～祸〉どうして気がつこうか、大きな大きな災いを引き起こしたことを; (《董西廂・6》).

［天籁］ tiānlài〔名〕(書) 自然界の音;風の音・鳥の鳴き声. 流水の音など.

［天蓝］ tiānlán ＝'天兰'〔名〕①スカイ・ブルー. サルビア・ブルー. ライト・ブルー. 青色. [～色]同上. [～苜蓿](植) コメツブウマゴヤシ. [～石](鉱) 天藍石. ＝'青金石' [～绣球](植) クサキョウチクトウ;ハナシノブ科. ②(医) アズール. [～烃]アズレン.

［天狼星］ tiānlángxīng ＝'天狼'〔名〕(天) シリウス;侵略あるいは侵略者を表す. ＝'犬星'

［天朗气清］ tiān lǎng qì qīng〔成〕天気晴朗; (王羲之《蘭亭集序》). 〈～, 惠风和畅〉天気はよく、風は和らぎのどかである. 〈我们那天去郊游, 正赶上一个～的好天气〉私たちがピクニックに出かけたあの日は、からっと晴れあがった好天にめぐまれた.

［天牢］ tiānláo〔名〕(方) 牢獄. 監獄;(旧).

［天老］ tiānlǎo〔名〕①(旧) 生まれつき白髪の人. ②伝説中の黄帝の大臣. 〈五伯拥川, ～肃兵〉五伯は水辺に盤踞し、天老も兵を挙げた; (《古獄》).

［天老爷］ tiānlǎoye〔名〕①お天道様. お日様. ＝'老天爷' 〈～才知道他们是什么星宿下凡!〉お天道様だけが彼らがどんな星の下に生まれたかをご存知だ. 〈大概～看着钱与人两样都很重的, …〉たいていお天道様はお金と人間と両方とも大事に思っていらっしゃるので、…; (《老殘二集・4》). ②(方) 上帝;旧時、自然界の主宰者を指した;(例), (四川). 〈那原来是个古庙, 供着个～〉そこは本来古廟で、上帝を祭っていた.

［天老儿］ tiānlaor〔名〕アルビーノ;生まれながら毛髪・皮膚の白い人.

［天理］ tiānlǐ〔名〕①自然の理;宋代、理学者のいう天理. ②自然の道理. 〈我们这次神圣战争是灭却了自己的私欲而保持人类的～〉我々の今度の神聖な戦いは自分の私欲を滅却し人類の自然の理を保持することだった. 〈你不存～, 皇天自然不佑〉もし天の道理に従わなければ、当然天の加護も受けられない; (《醒世・5》). 〈阴谋多杀伤～, 共折青春四十年〉たくさん殺そうとたくらみ、天理にそむき、あたら40年の歳月を失った; (《古今・31》). [～不容]＝'天理昭然' [～良心]天の理と人の良心. ↔'埋没天良' 例〈说句～话〉良心に従って言う. [一到处通行]〔諺〕天の理法と人間の良心はどこへ行っても通用する. [～人情]天の道理と人の常情. [～循环]〔成〕因果はめぐる;天の懲罰や報奨はめぐりめぐって、いつかは行われ、免れることはない. ↔'天道宁论' [～昭然]〔成〕天の理は明らかである. 天罰てきめん. 例〈今日～, 有何理说!〉今や天罰てきめん、弁解の余地はあるまい; (《京本・15》). [～昭彰]＝'天理昭然' [～昭昭, 有罪难逃]〔諺〕天の理は明らかであり、罪を犯せば、その咎から逃れることはできない;当たる罰は菰着ても当たる.

［天理教］ Tiānlǐjiào〔名〕白蓮教の一派;18世紀半ば白蓮教の武装蜂起が失敗して後、一部の教徒によって組織された. ＝'八卦教'

［天历］ tiānlì〔名〕①太平天国が制定した暦法. ②(書) 天災. 〈睹兹～, 将瘅下民, 当请祷于晋祠〉このたびの天災で、民が困窮しているのをみて、晋祠で祈とうしてもらうべきだと思った; (《初拍・39》).

［天吏］ tiānlì〔名〕(書) 天の命令を奉ずる官吏.

［天连水, 水连天］ tiān lián shuǐ, shuǐ lián tiān〔熟〕水平線が果てしなく広がっているさま.

［天良］ tiānliáng〔名〕(生まれつきもっている)良心. 〈丧尽～〉良心のかけらもなくしてしまう. 〈那不只有背于历史, 也有昧于～〉それは歴史にそむくだけでなく、良心をくらますことにもなる. 〈然而无论是怎样的卑劣无耻或穷凶极恶的人, 似乎也总有～发现的一个时候〉しかしどんなに卑劣で恥知らずな残虐非道の人でも、やはり良

心が現れる一時があるようだ．〈我若将太子谋死，～何在？〉私がもし太子を謀殺すれば，良心はいずこにあるというのでしょう；（《三俠・1》）．〈行出这样没～的事来〉良心のかけらもないことをやってのける；（《兒女・31》）．［～未泯］良心がまだ失われていない．例〈门生故吏当中，有两个～的〉彼の門下生や古い部下のなかには，まだ良心の失われていないのが二人いる；（《官場・28》）．

［天亮］tiānliàng〔名〕① 夜明け．暁．［～下雪］〔歇〕'天亮'で'明'〔あかるい〕，'下雪'で'白'〔白い〕，併せて'明白'〔わかる〕ということ．② ㊄ 朝．＝'早晨'；㊇．〈～饭〉朝食．〔連〕(tiān liàng) ① 夜が明ける．〈～的时候儿〉夜が明けるとき．〈天大亮〉夜がすっかり明ける．② ㊄ 暗黒がすでに過ぎ去る；よい世の中になるたとえ．

［天亮快］tiānliàngkuài〔名〕㊄ 夜明け．明け方；㊇．〈一直工作到～〉ずうっと夜明けまで仕事をした．

［天蓼］tiānliǎo〔名〕植 オオケタデ．

［天料木］tiānliàomù〔名〕植 タカサゴノキ；タカサゴノキ科．

［天灵］tiānlíng〔名〕頭．脳天．〈打破～〉脳天を打ち砕く；（《元曲外・單刀會・3》）．［～盖］1）頭蓋骨．例〈激得公子怒起，双手举棒，喝声着，将半个～劈下〉公子は怒って両手でこん棒をふり上げると，やあとばかりに頭蓋骨を半分にたたき割った；（《警世・21》）．2）前頭．

［天鹨］tiānliù〔名〕鳥 ヒバリ．

［天龙表］tiānlóngbiǎo〔名〕㊄（譲歩を示す複文に用いられ）人を納得させるに充分な事柄，理由；北京．〈你就是说出～来，我也是不答应〉きみがたとえどんなもっともらしい理由を述べても，私は承知しない．

［天龙流星群］tiānlóng liúxīngqún〔連〕天 竜座流星群．

［天龙座］tiānlóngzuò〔名〕天 竜座．

［天聋地哑］tiān lóng dì yǎ〔成〕まぬけな人を風刺する言葉．根っからの鈍物；（楊潮觀《吟風閣雜劇・動文昌狀元配瞽》）．

［天蝼蛄］tiānlóugū〔名〕昆 オケラ．

［天栌］tiānlú〔名〕植 ウラシマツツジ；ツツジ科．

［天露］tiānlù〔名〕甘露．

［天路］tiānlù〔名〕天上の道．喩 遠い道．険阻な山道．

［天禄］tiānlù〔名〕天が賜る禄位．天の恵み．

［天禄大夫］tiānlù dàifū〔熟〕酒の別名．

［天律］tiānlǜ 白＝'天理'〈扬威耀武欺～〉意気盛んにも天の掟を欺く；（《警世・40》）．

［天伦］tiānlún〔名〕書 ① 古く，父子・兄弟などの関係；天が定めたものとする．［～之乐］〔成〕父子・兄弟の楽しみ．例〈想到继之此时在里面叙～，自己越发难过〉継之が今ごろ中で家庭の団らんを話しているのを思うと，だんだん自分がやりきれなくなってきた；（《二十年・8》）．旧 父親を指す．〈～呵，须要退步抽身早！〉父よ，早く身をひかなければなりません；（《紅樓夢・5》）．② 自然の理．

［天轮］tiānlún〔名〕滑車．シーブ．

［天罗地网］tiān luó dì wǎng〔成〕天地に張りめぐらされた大網．網の目のように張りめぐらした包囲網．厳重な手配；（《宣和》）．〈再狡猾的敌人也逃不出去咱们这个～〉いくらずるい敵でもわれわれのこのきびしい包囲網から逃げ出すことはできない．〈玉皇上帝差十万天兵，布下～，也不曾捉得也〉玉帝は10万の天兵を派遣し，包囲を厳重にしたが，捕らえることができなかった；（《西遊・42》）．

［天络］tiānluò〔名〕ヘチマの別名．

［天落馒头，狗造化］tiān luò mántou, gǒu zàohuà〔諺〕天から'馒头'が降ってくるとはイヌの幸せだ．喩 ありそうもない僥倖をあてにするな．

［天落水］tiānluòshuǐ〔名〕天から落ちてきた水．雨．＝'天花水'

［天麻］tiānmá〔名〕植 オニノヤガラ；根は薬用で，鎮痙・鎮痛薬．

［天麻麻亮］tiānmámaliàng〔名〕朝ほのぼのと明るくなったころ．あけぼの．

［天马］tiānmǎ〔名〕① 書 もとは古代大宛国産のウマを指す．後に駿馬の称．［～行空］〔成〕才藻の豪放飄逸なこと．豪放で自由闊達なこと；多く詩文などについて；（元・劉廷振《薩天錫詩集序》）．② 書 干支でウサギをいう．③ 昆 カマキリの別称．

［天猫座］tiānmāozuò〔名〕天 山猫座．

［天门］tiānmén〔名〕① 玄妙な境地に至る門．② 塔の頂．③ 天宮の門．上帝の門；この門が開けられると民は幸福になり，閉じられると不幸になるとされる．④ 伝説で，西北の果てにあるとされる門；東南には'地户'があるとされる．中国の河川がみな西北から東南に流れているのでいう．⑤ 王宮の門．⑥ 前額の中央．眉間．［～盖］ひたい．⑦ 道教で心を指す．

［天门冬］tiānméndōng〔名〕① 植 クサスギカズラ；塊茎は中薬として用いる．滋養・強壮薬．② 化 アスパラガス．［～氨酸］化 アスパラギン酸．［～酰胺］化 アスパラギン．［一基］アスパラギニル基．［～酰基］化 アスパルチル基．

［天蒙蒙亮］tiānméngmengliàng ＝'天麻麻亮'

［天民］tiānmín〔名〕書 ① 天の法則に従い在野にある人．② 人民．

［天明］tiānmíng〔名〕＝'天亮〔名〕①'〔連〕(tiān míng) 夜が明ける．〈天将明，长老思一计，怎生藏他在房中〉東の空が明るんできますと，長老はどうやってこの娘を部屋の中にかくまっておこうかと思案をめぐらした；（《清平・五戒》）．［～四十五］夜が明けたときはすでに45'里'走っていた；夜を徹して逃げること．例〈仗着他没有家眷，'～'，逃往河南归德府去找朋友去了〉家族のないのを幸い，夜のうちに出発して河南の帰徳府へ友人を頼って逃げて行った；（《老殘・6》）．

［天名精］tiānmíngjīng〔名〕植 ヤブタバコ；果実は薬用で，'鹤虱'という．

［天命］tiānmìng〔名〕① 天命．上天の意志．［～论］神意説．摂理説．例〈反动的～〉反動的な神意説．② 上天が支配する下界の人の運命．③ 自然の寿命．天寿．〈～已终〉天寿を全うする．

［天魔］tiānmó〔名〕仏教でいう四魔の一つ；人を悪に誘い込む天上の悪魔．［～祟］'天魔'のたたり．例〈这妮子狐魅人女妖精，缠郎君～〉この女は人をたぶらかす妖怪だ，殿方にまつわる天魔のたたり；（《元曲・救風塵・1》）．［～外道］仏道に害をなす者を称していう．［～星］悪魔の星．凶星．喩 人にまといつく苦労の種．例〈真真你就是我命中的～！〉ほんとうにあなたったら私の運命にまといつく天魔星ですのね；（《紅樓夢・19》）．

［天末］tiānmò〔名〕書 天の果て．非常に遠い所．

［天幕］tiānmù〔名〕① 書（大地を覆う）大空．② ホリゾント幕．ドロップ幕；劇場の．③ キャンプ．

［天拿水］tiānnáshuǐ〔名〕㊄ 希釈剤．シンナー；広．

［天南地北］tiān nán dì běi〔成〕① はるか離れて遠い形容．南の果て北の果て．② 場所がおのおの遠く離れている形容．南北各地．〈一想起～去的姑娘们哪，我心里开了电门，亮了！〉遠い各地に行った娘さんたちのことを思い出すと，私の心には灯がともったように明るくなります．③ 遠く相離れて生活していること．④ 全国いたるところ．⑤ 話にとりとめのないこと．＝'天南海北'〈敞开胸怀，～地闲扯起来〉胸襟を開いて，あれやこれやと世間話を始めた．

［天南海北］tiān nán hǎi běi〔成〕① ＝'天南地北'；（劉商《胡笳十八拍》詩）．〈～，难得相见〉遠く果てしないところで，互いに会うことは難しい．〈～地瞎扯了一通，就走了〉あれやこれやとむだ話をして，行ってしまった．② それぞれの文字に天津・南京・上海・北京の四大都市をあてたもの；文革中，知識青年が'下放'をきらい，「仕事をするなら'天南海北'だ」と，都市・工業を重視し，農村・農業をきらった．

［天南星］tiānnánxīng〔名〕植 テンナンショウ；サトイモ目．中国医薬として用いる．祛痰・鎮痙薬．

［天能］tiānnéng〔名〕書 天職．

［天倪］tiānní〔名〕書 ① 自然のけじめ．② 天の果て．

［天年］tiānnián〔名〕① 天然の寿命．天寿．〈原想等终了母亲的～，雪了父亲的大恨，…〉もとより考えますには母が天寿を全うし，父の恨みを晴らしてから，…；（《兒女・25》）．〈观君丰格，功名不患无缘，但必须待尊阃～之后，便得如意〉あなたの風格からすれば，官途に就かれることは間違いないと思いますが，奥様が天寿を全うされてから念願がかなうと思います；（《初拍・16》）．［尽其～］〔成〕天寿を全うする．② ㊄ 収穫．［～不遂］凶作．不作．③（その年の）運勢．運命．めぐりあわせ．［～不齐］運が悪い．めぐりあわせが悪い．例〈你是～，遭了横事〉あなたは運が悪く災難に遭ったのである；（《水滸・8》）．④ ㊄ 時期．時代；東北．〈这种打仗的～，谁该享福，谁该受苦，老天爷也作不得主！〉このような戦争の時代に，だれが幸せになり苦しみを受けるか，神でも決められない．

［天牛］tiānniú〔名〕昆 カミキリムシ類．［～幼虫］テッポウムシ．

［天怒］tiānnù〔名〕書 ① 天の怒り：暴風，突然の雷を指す．〈～不旋日，人怨不旋踵〉天の怒りは一日を経過しないで，人の恨みは踵を返さないうちに発せられる；（王充《論衡》）．［～人怨］〔成〕ひどい罪悪を犯し，天の怒り人の恨みをかうこと．天人ともに許さない罪を犯したこと；（《後漢書・袁紹傳》）．例〈十年动乱，搞得是非颠倒，～！〉10年の動乱は是非を転倒し，天人ともに許さない罪を犯した．例〈一处处弄得～〉いたるところで人の恨みをかうばかり；（《官場・42》）．② 天子の怒り．〈触犯了～〉皇帝の怒りに触れた．

［天女花］tiānnǚhuā〔名〕植 オオヤマレンゲ．ミヤマレンゲ．＝'天女木兰'

［天女散花］tiān nǚ sàn huā〔成〕雪がしきりと降るさまのたとえ；（《維摩詰經・觀衆生品》）．

［天牌］tiānpái〔名〕賭博の牌の一種．☞ 牙牌 ⑨．［～压地牌］〔熟〕天牌が地牌を押さえる．喩 1）理の当然なること．2）上には上があること．3）押さえうる力のあるものは一定していること．☞'天九'［地牌吃～］事の転倒しているたとえ．

［天排灯］tiānpáidēng〔名〕劇 ホリゾント・ライト．

［天泡草］tiānpàocǎo〔名〕植 イヌホオズキ．

［天疱疮］tiānpàochuāng ＝'天泡疮'〔名〕水ぼうそう．あせものより．天ぼうそう．

［天棚］tiānpéng〔名〕① 建 天井．［～灯］ドーム・ライト．② 日よけ棚．［～、鱼缸、石榴树］〔諺〕日よけ棚・金魚鉢・ザクロの木；北京の夏は日本のような湿気は少ないが暑気は相当に厳しく堪えがたいものがあり，そのためどの家でも庭に大きなアンペラの覆いを掛け，大きな金魚鉢を置き，ザクロの木が植えてある．この三つは北

京の夏につきもので、'金鱼'は'金余'に通じ、'石榴'は種が多いので'多子'を意味し、縁起が良いので中国人の好むものである．また中流以上の生活を象徴するもの．これに'肥狗胖丫头'〔太ったイヌと太ったお手伝いさん〕を加えて上流を表す．③ (方) 屋上のバルコニー．物干し台．ベランダ；〔四〕．④屋根や階上の床板の下に保温･防音･美観のために置くパッキング．

〔天蓬〕tiānpéng〔名〕(書) 水神．<乱军都来半万，便做～黑煞般尽刁厥>反乱軍は総勢5千人、みな水神凶神のごとく勇猛です；(«董西厢·2»)．

〔天蓬草〕tiānpéngcǎo〔名〕(植) ノミノフスマ．

〔天牝〕tiānpìn〔名〕(中医) 鼻の別名．

〔天平〕tiānpíng ＝'天平秤'〔名〕天びん；はかり．バランス．スケール．＝'天秤'<上～>天びんにかける．<腹内筹画了半晌，只得取～兑准了银子>腹の中でしばらく考えていましたが、しかたなくはかりを持ち出してきて銀子を量りました；(«警世·32»)．〔～盘〕はかり皿．スケール･パン．

〔天平一枝香〕tiānpíng yī zhī xiāng〔連〕(植) タカトウダイ．

〔天启〕tiānqǐ〔名〕(書) 天啓．神のお告げ．

〔天气〕tiānqì(又)tiānqi〔名〕① (気) 天気．天候；一定地域における、長くない一定の時間内の気象変化．<正是明媚的暮春～>気持ちのよい晩春の気候であった．<月朗风清，是好～也！>月は明るく風はすがすがしく、なんという夜なんだろう；(«王西廂·1·3»)．〔～报告〕総観気象報告．〔～不良〕悪天候．〔～尺度〕総観規模．総観尺度．〔～电码〕天気暗号．〔～分析〕気象分析．総観解析；天気を予測する．〔一法〕総観法．〔～服务处〕天気相談所．〔～改造〕気象改造．〔～概要〕ウェザー･ブリーフィング．〔～过程〕総観過程．〔～简报〕天気解説．〔～界限〕気象限界．〔～警报〕気象警報．〔～控制〕気象制御．〔～气候学〕総観気候学．〔～情报〕総観気象情報．〔～情况〕天気模様．〔～区界〕天気界．〔一线〕天気境界．〔～图〕天気図．総観図．総観天気図．〔一分析〕天気図分析．〔～现象〕気象現象．〔～消息〕気象注意報．〔～型〕総観型．天気の型式．〔～形势〕全般気象概況．〔～学〕総観気象学．シノプティック気象学．シノプティック･メテオロロジー；気象学の一分科．天気およびその予報方法研究の科学．〔～谚语〕天気俚諺．〔～异常〕異常気象．〔～预报〕天気予報．総観予報．ウェザー･フォーキャスト．〔～站〕測候所．〔～闷热，不久雨急〕(諺) 天気が蒸し暑いのは空気の温度が高く、水分が多く、汗が発散しないためで、やがて雨がやってくる．② (旧) 時刻．時間．時分．<不觉又过了一更～>知らぬうちにまた2時間ほどたった；(«醒世·3»)．

〔天谴〕tiānqiǎn〔名〕(書) 天のとがめ．天罰．<干～>天罰を受ける．<此舫人，皆无可以招～者>この船頭たちにはだれも天罰を受けるべき者はいない；(«語林»)．

〔天遣相遇〕tiān qiǎn xiāng yù ＝'天遣相过'〔成〕天のおかげで会うことができた．天が幸いし面識を得る．天のひきあわせでめぐり会う．

〔天堑〕tiānqiàn〔名〕(書) 天然の塹壕；多く長江を指す．<须臾之间，达济～>たちまちのうちに長江を渡りきった；(«古鏡»)．〔～变通途〕天険が四方八方に通じる大道に変わる；(毛澤東«水調歌頭·游泳»詞)．〔～水〕長江を指す．(例)<新愁似～悠悠>新たな愁いはいつ絶えるともない長江の水に似ている；(«王西廂·5·1»)．〔长江～〕長江の天険．

〔天桥〕tiānqiáo〔名〕①(駅などの)ブリッジ．② 体操具の一種；両端にはしごがあるブリッジ．③ 跨線橋．歩道橋．架道橋．陸橋．④ 攻城の器具；つり橋式のもの．⑤ タラップ．⑥ 昔、城を攻めるときに用いた橋型の木のわく．⑦(Tiānqiáo) 天橋；地名．北京市永定門内にある．清末に徐々に大道芸人が集まって演じるようになった地区．〔～(的)把式〕〔歇〕北京天橋の大道武芸者．(喩)('光说不练'と続き)実力が口ほどでもないたとえ．大きなことを言うだけで、行動がともなわない．(例)<那是～，一天到晚地空喊口号>それは大きなことを言うだけで行動がともなわないということで、一日じゅう、むなしくスローガンを叫んでいるだけだ．

〔天桥灯〕tiānqiáodēng〔名〕ギャラリィ･スポット．

〔天茄儿〕tiānqiér〔名〕(植) ヨルガオ．

〔天茄子〕tiānqiézǐ〔名〕(植) イヌホオズキ．

〔天琴流星群〕tiānqín liúxīngqún〔連〕(天) 琴座流星群．

〔天琴座〕tiānqínzuò〔名〕(天) 琴座．

〔天青〕tiānqīng〔形〕紺色の；〔不完〕．〔～巾〕紺色のずきん；宋代、道士が着用した．〔～石〕(鉱) 天青石．〔動〕(書) 天が青く晴れ渡る．

〔天清气朗〕tiān qīng qì lǎng〔成〕天気晴朗；(«警世·40»)．

〔天黥〕tiānqíng〔名〕(書) 痘痕．

〔天晴不肯走〕tiān qíng bù kěn zǒu〔諺〕('只待雨淋头'と続き)空が晴れているときは行こうとせず、雨が頭をぬらすようになってから行く．(喩)時の要務を認識しない；(«封神演義·33»)．

〔天晴酒肉馆〕tiān qíng jiǔròuguǎn〔諺〕('雨落钉鞋伞'と続き)天気のよい日は毎日飲み屋で過ごし、雨降りになると仕事をするとて、やれ雨靴だ傘だと騒ぎ出す．怠け者の節句働き．

〔天晴无雨信〕tiān qíng wú yǔxìn〔諺〕('人穷无实信'と続き)空の晴れわたったときは雨が降りそうになく、人は貧乏すると信用がなくなる．

〔天庆〕tiānqìng〔名〕(書) 天から賜るよろこび．

〔天穹〕tiānqióng〔名〕(書)(地球から見て、半球のように大地を覆っている)天空．

〔天球〕tiānqiú〔名〕(天) 天球．〔～仪〕天球儀．古くは'浑天仪'または'浑象'と呼んだ．〔～赤道〕天球の赤道．＝'天赤道'〔～子午圈〕天体子午線．〔～坐标〕天球の座標．

〔天区〕tiānqū〔名〕(天) 天空上の一区域．

〔天衢〕tiānqú〔名〕(書) ① 天の道．天道．② 首都．国都．<今许武久居林下，而晏、普并驾～，其心或有未安>いま、許武は久しく隠退しているのに、(許)晏と(許)普の二人は都でお仕えしているので、あるいは心苦しく思っているのかもしれません；(«醒世·2»)．

〔天趣〕tiānqù〔名〕(書) 天然の風趣．自然の趣．

〔天权〕tiānquán〔名〕(天) 大熊座δ．＝'北斗四'

〔天阙〕tiānquè〔名〕(書) ① 首都．② 天の門．天空の宮殿．③ 皇帝が朝見するところ．

〔天囷一〕tiānqūnyī〔名〕(天) くじら座のα星．

〔天儿〕tiānr〔名〕① 気候．天気．② 日．<大月亮的～>満月の日．

〔天然〕tiānrán〔名〕天然．自然．<洞中还另有一小小～道路>洞の中にはなお別に一つの小さい自然の道がある．〔～白金〕自然白金．〔～保护区〕風致区．〔～宝石〕天然宝石．〔～铋〕自然蒼鉛．〔～冰〕天然氷．〔～玻璃〕天然ガラス．〔～铂〕自然白金．〔～财富〕天然の富．〔～材料〕未加工原料．〔～彩色〕天然色．〔～产物〕自然の産物．〔～磁铁〕天然磁石．ナチュラル･マグネット．〔～堤〕川の氾濫によってできた川と平行する低い丘．〔～碲〕(化) 自然テルル．〔～痘〕(医) 天然痘．〔～放射性〕(物) 自然放射性．自然放射能．〔～肥料〕天然肥料．〔～富源〕天然資源．〔～干燥〕天然乾燥．〔～更新〕(林) 天然更新．〔～供给量〕(園) 天然供給量；養分の．〔～公园〕自然公園．〔～汞〕自然水銀．〔一合金〕〔一齐〕自然アマルガム．〔～硅砂〕天然珪砂．〔～果汁〕天然果汁．〔～滑冰场〕天然のスケート場．〔～纪念物〕天然記念物．〔～碱〕(化) 天然ソーダ．トロナ．炭酸ナトリウム．＝'碳酸钠石'〔～焦〕天然コークス．〔～焦炭〕煽石．〔～金〕自然金．〔～金刚石〕天然ダイヤモンド．〔～景观〕自然景観．〔～景色〕自然の風景．〔～聚合物〕(化) ナチュラル･ポリマー．〔～矿〕天然鉱．〔～沥青〕ロック･アスファルト．〔～林〕天然林．〔～律〕自然の法則．〔～煤气〕天然ガス．〔～免疫〕(医) 自然免疫；'人工免疫'と区別する．〔～磨石〕(鉱) 山砥石．〔～牧场〕天然牧場．〔～屏障〕自然の障壁．〔～漆〕ほうろうウルシ．天然ウルシ．〔～气〕＝'天然煤气'〔一井〕ガス井．〔一液化气油〕ガス･ガソリン．〔～气油〕天然ガス揮発油．天然ガソリン．〔～桥〕(地) 天然橋．〔～权利〕天賦の権利．〔～染料〕天然染料．〔～色〕天然色．〔一照相术〕カラー･フォトグラフィー．フォトクロミー．〔～色素〕天然色素．〔～砂〕ナチュラル･サンド．〔～砷〕(化) 自然砒．〔～石膏〕天然石膏．〔～石墨〕天然黒鉛．〔～树脂〕天然樹脂．〔～水泥〕天然セメント．ナチュラルセメント．〔～水银〕自然水銀．〔～丝〕天然絹糸．絹糸；人造絹糸と区別する．〔～苏打〕＝'天然碱'〔～碳酸钙〕(化) 白堊．〔～碳酸镁〕(化) マグネサイト．〔～淘汰〕自然淘汰．＝'自然淘汰'〔～锑〕(化) 自然アンチモン．〔～铁〕自然鉄．〔～铁镍合金〕(鉱) テーナイト．〔～铜〕(化) 自然銅．〔～瓦斯〕天然ガス．〔～纤维〕天然纖維．〔一线〕天然纖維糸．〔～橡胶〕天然ゴム．クルード･ラバー．〔～药物〕天然薬物．〔～银〕自然銀．〔～铀〕天然ウラン．〔一反应器〕天然ウランを燃料とする原子炉．〔～釉〕天然薬．〔～元素〕自然元素．天然元素．〔～云母〕(鉱) 天然雲母．生マイカ．〔～杂交〕(農) 自然交雑．〔～造林〕(林) 天然更新．〔～障碍〕天然障害．〔～沼泽〕自然沼沢地．〔～珍珠〕天然真珠．〔～中子〕天然中性子．〔～孳息〕〔～滋息〕(法) 天然果実；'法定～'に対していう．〔～资源〕天然資源．〔形〕① むりがない．たくまない．<～合理>むりがなく理に合っている．② そのまま．生まれながら；〔不完〕．<金银～不是货币>金銀はそのままでは貨幣ではない．<～的优秀品质>生まれながらの優れた品性．③ (方) 自然である；〔四川〕．<有意模仿，还没有这样～哩>わざとまねしようとしたのだったら、このように自然にはいかないだろう．

〔天壤〕tiānrǎng〔名〕(書) ① 天地．〔～间〕天地の間．〔～无穷〕〔成〕天地ともにきわまりない．とこしえ．永久．②＝'天渊'〔～悬隔〕〔成〕雲泥の差．＝'天渊悬隔'；(«南齊書·文學傳»)．〔～之别〕〔成〕雲泥の差．雲泥万里．月とスッポン；(葛洪«抱朴子·論仙»)．＝'天渊之别'，'霄壤之别'(例)<他在医学上造诣很深，我们和他相比，真有～>彼は医学の造詣が深く、私たちと比べると天地の差がある．(例)<那高低真有～了>その優劣は天と地のちがいだ；(«魯·彷·肥»)．〔～之判〕〔成〕雲泥の差．(例)<俗人们享受的是物质，老张享受的是精神，真是有～了！>俗人たちが享受するものは物質、老張が享受するものは精神、まさに雲泥の差がある．

〔天饶〕tiānráo〔接〕(白) 天が許す；万一．もしも；仮定を示す．<～得见高皇面，由(犹)如病鹤再凌云>もしも高皇帝(劉邦)の顔を見ることができたら、病気のツルが再び雲の上を飛ぶように元気が出る；(«變文·捉季布»)．

〔天人〕tiānrén〔名〕① 天と人；天道と人道．〔～合一〕天人合一．〔～之际〕〔成〕天道と人道との関係；(司馬遷«報任少卿書»)．② 天に住む仙人･仙女．天人．天女．(喩)1)有徳の人．2)才能･学問の優れた

人. 3)美人. 容貌の優れた人のたとえ. ③美人. ④(書)天に住む仙女. 天女. <催其妻出拜, 盖亦～耳>妻を呼んであいさつさせたが, やはり天女のようであった; («虬髯»). [～相貌]天女のような容貌. (例)<从不曾见这等一个～>かつてこのように美しい人を見たことはなかった; («兒女・4»). [～菊] (植)テンニンギク.

[天日] tiānrì 〔名〕天と太陽. 光明のこと. <他的这本小说将永远见不了～>彼のこの小説は永久に日の目を見なくなった. [～之表]万物を照らす太陽のように慈悲深い人相. 特に皇帝の相貌をいう. [重见～] 〔成〕再び日の目を見る. 再び天日を仰ぐ. (旧) 1)法律. 義理人情. 世の中の常道. (例)<若像这样, 还有～吗?>もしこうだとしたら, 何と没義道なことではないか. 2)万物を照らす太陽のように気高く慈悲深いもののたとえ. (例)<小的到案下, 得见～>私がこの法廷に参りまして, '天日'を見るような気がいたします; («金瓶梅・10»).

[天容] tiānróng 〔名〕(書) ①天の色合い. 空模様. <～海色本澄清>天と海の色はもともと澄んでいる. ②＝'天颜'

[天色] tiānsè 〔名〕①天気の変化. 空模様. <看这～, 怕要下雨>この空模様じゃ, おそらく雨だろう. <～明亮>空模様は明るかった. <今日雪下, ～寒冷, 见你过去, 特赶来相请, 同饮数杯>今日は雪で寒いところ, あなた様が通りかかられたのが見えましたので, 追いかけてまいりまして, ごいっしょに一杯やりたいと思います; («古今・15»). <～阴了>空が曇った; («元曲・竇娥冤・3»). <目下～且是凉, 便放五日也不妨>今はたいへん涼しいから, 5日置いたままにしておいても問題がない; («清平・快嘴»). ②時間のころあい. <～还早, 你再睡一会儿!>まだ早いから, もう一眠りしたまえ. <～晚了也>もう時間も遅い; («元曲・漢宮秋・3»). <～已晚>時刻はもう遅い; («清平・楊溫»).

[天杀的] tiān shā de 〔連〕(罵)天が当然殺すべきもの. 憎みても余りある. いまいましい. ＝'该杀的' <不过我们也在同一条～船上哪!>それにしても私たちも同じ呪われた船上にいるのだ. <～! 撞见官人, 又把此计来使>死にぞこないめ, だんな様に出くわして, またこの計略を使ったんです; («初拍・16»).

[天山] Tiānshān 〔名〕天山山脈. [～林鼷] (動)ティエンシャンヤチネズミ. [～云杉] (植)チョウセンハモミ.

[天闪] tiānshǎn 〔名〕(方)稲妻.

[天骟儿] tiānshànr 〔名〕(方)インポテンツ; (北京).

[天晌] tiānshǎng 〔名〕(方)お昼.

[天上] tiānshang 〔名〕①天. 空. 天上; '地下'〔地上〕に対し. [～不掉馅(儿)饼] 〔諺〕棚からぼたもちは落ちてこない. [～的雷公, 地下的舅公] 〔諺〕天上では雷公, 地上では母方の伯父が, いちばんやかましい. [～地下] 〔成〕天地ほどの差を指す. (例)<比人家可～了>人さまに比べたらそれこそ天地の違いだ. [～掉下馅(儿)饼来] [～掉馅(儿)饼] 〔諺〕棚からぼたもち. (例)<他的最高理想是～, 而且恰好掉在他的嘴里>彼のもっとも理想とするものは, 棚からぼたもちだ, しかもそれがちょうど自分の口の中に落ちてくることだ. [～飞的野鸭, 不能算碗菜] 〔諺〕まだ捕まえていない鳥を献立に加えることはできない; 飛ぶ鳥の献立. [～角]博打の賭け方の一つ; 天門(おやの正面)と上荘(おやの左)とが組んで, ともに荘家より多ければ勝ち, 少なければ負けとなり, 天門・上荘のいずれか一方が多く, 一方が少なければ引き分けとなる; («老殘・19»). [～郎] (書)天上の若殿. 天上の貴公子. (例)<贫人唤云～>貧しい人は彼を天上の貴公子と呼ぶ; (李賀«調少年»詩). [～落下馅(儿)饼来] [～落馅(儿)饼] 〔諺〕天からあんの入った'饼'が落ちてきた. (転)棚からぼたもち. ＝'天上掉下馅儿饼来' [～没有堕落龙, 地上没有饿煞虫] 〔諺〕天には落ちぶれた竜はいない, 地上には飢え死にする虫はいない. (転)人は餓死するものではない. [～起了炮台云, 不过三日雨淋淋] 〔諺〕低空に底が平らで上が盛り上がったトーチカ形の雲が出ると中低空の気層が不安定で, 三日もたたないうちに雨がしとしと降るようになる. [～人间] 〔成〕天界下界. 天上界と俗世間; (白居易«長恨歌»詩). (例)<～方便第一>天上でも人間世界でも都合よく思いやることが第一である. [～少有]まれにしかない; 人, 物について; 多く'地上难寻'と続く. (例)<这种人真是～>こんな人は本当に少ない. [～天下唯我独尊]天地の間において我より尊いものなし; 仏の初生のとき唱えた言葉. [～无云不下雨] 〔諺〕空に雲がなければ雨降らず. 原因があっての結果. 火のないところに煙はたたず; '地上无鬼不成灾'と続くこともある. [～无云不下雨, 地下无媒不成亲] 〔諺〕天上に雲がないと雨は降らないし, 世間に媒酌人がいなければ縁組みはできない. [～无昼夜, 地下无五谷] 〔諺〕昼と夜がなければ地上の五穀は結実しない. [～下雨地上滑, 各自跌倒各自爬] 〔諺〕天から雨が降ると地上が滑るようになり, それぞれつまずいて倒れたら, 各自がはう(立ち上がる). (転)自分の事は自分で解決してゆく. [～(的)仙鹤不如手中(的)麻雀] 〔諺〕先の雁より手前の雀; 明日の百より今日の五十. [～星多月不明] 1)空に星が多いと, 月が明るく見えない. いかなるものにも主なるものと客とがあり, 主客転倒してはいけない. 2)人が多いと混乱が起きる; («豆棚閑話»). [～星光闪, 必有大风来] 〔諺〕夏の夜星がまたたいているのは気流が激しく動いているからで, 間もなく大風または雨となる. [～一句地下一句] 〔熟〕話の前後が矛盾すること. [～众星皆拱北, 世间无水不朝东] 〔諺〕天上の諸星はみな北斗星を守っており, 世の中の大河はみな東へ流れている. ②皇帝を指す.

[天绅] tiānshēn 〔名〕(書)滝のたとえ.

[天神] tiānshén 〔名〕天上の神. <敬我如～>天上の神のごとく私を敬ってくれる; ことのほか尊敬する; («兒女・27»). [～天将]天上の神将. (例)<劳动～>天上の神将をわずらわせる; («照世盃・1»).

[天生] tiānshēng ＝'天生来' 〔動〕①自然に生まれる. 自然に生成する. <本事不是～的>能力は生まれつきのものではない. <～不会说话>生まれつき言葉が話せない. <～的懒货>生来のなまけもの. <～的圣人>生まれながらの聖人. <她是～的好脾气>彼女は生まれついてのよい性格であった. <你～是作明星的材料>あなたは生まれつきスターになる素質のある人です. <此乃～伶俐>これはすなわち生まれつきの利口さである; («醒世・3»). [～的性情, 一辈子改不了] 〔諺〕三つ子の魂百まで. [～天化]生あれば死あり; 自然の法則のたとえ. (転)ひとりでに. うまい具合に. (例)<～大官人家里却有>ちょうどうまい具合に, だんなの家にはあります; («水滸・25»). [～一对儿]本当に似合いの夫婦; 夫婦の仲がよいこと. [～自灭] 〔成〕自然に生まれ自然になくなる. ②天が生む. [～地设]天の配剤によっている; 似合いである. 仲がむつまじい. ＝'天造地设' (例)<看他二人恰是一对～的夫妻, …>あの二人はまことに似合いの夫婦だと考え, …; («紅樓夢・57»). [～桥]自然にアーチ型になっている地形. [～我材必有用]天が私のような人間をこの世にお下しになったのは, きっと役にたつはずだから; 自暴自棄にならないように人を励ますときの言葉; (李白«將進酒»詩). [～一对, 地生一对] 〔諺〕天に二つの相対応するものがあるとすれば, 地にも必ず二つの相対応するものがある; '～一对, 地生一双'とも. [～一个人, 必有一份粮] 〔諺〕天が人を一人造れば, 一人分の食料は必ずあるものだ. (転)人は何とかして食ってゆける. [～尤物] 〔成〕艶麗で魅力的な女性をいう; («左傳・昭公28年»). 〔副〕(方)もともと. 本来. 元来; (呉).

[天生曲] tiānshēngqū ＝'曲盖'

[天声] tiānshēng 〔名〕(書) ①大声. ②雷の音. ③天上の音楽.

[天师] Tiānshī 〔名〕東漢末年の張陵を指す; 道教の一派である五斗米道の創始者. [～坛能出鬼] 〔諺〕道教の祖, 張道陵を祀った祭壇の天師壇から亡霊が現れる. (転)出るはずもないところから, とんでもないものが飛び出した. 規律厳正であるはずのお役所から汚職役人が現れた. 寺の門前にも鬼が住む.

[天狮星] tiānshīxīng 〔名〕(天)レギュラス. レグルス; しし座の一等星.

[天时] tiānshí 〔名〕①気象条件. <庄稼活一定要趁～, 早了晚了都不好>作物づくりは気象条件にぴったりと合わなければならず, 早くても遅くてもいけない. ②時機. 天から与えられたチャンス. <借着～尽人力>チャンスをつかんで人事を尽くす. [～, 地利, 人和]天の時, 地の利, 人の和; («孟子・公孫丑下»). [～不如地利] 〔諺〕天の時は地の利にしかず. [～不由人]天の時というものは人間の思うようにはゆかぬものである. ③(方)天候; (閩). <～旱> 1)日照りが続く. 2)乾季. <～冷> 1)寒いとき. 2)冬. <～热> 1)暑いとき. 2)夏. <～暑热>猛暑. ④(白)時; 一日の時刻. <～尚早>まだ時が早い.

[天使] tiānshǐ 〔名〕①(宗)天使; ユダヤ教・キリスト教・イスラム教で神の使者を指す. (転)エンジェル. 天真らんまんなかわいい人; 女性や子どもを指すことが多い. <实际上她却是一个热情的～>実際には彼女は情熱的な天使なのである. [～鱼] (魚)エンゼル・フィッシュ. ②皇帝の使者. 勅使. <钦差内外提点殿前太尉洪信为～, …>内外の提点たる殿前の大将軍洪信を勅使として派遣し, …; («水滸・1»).

[天士] tiānshì 〔名〕昔, 天文や陰陽術に通じていた人.

[天首] tiānshǒu 〔名〕(書)天の果て. <昔有鸿飞～>昔, 天のかなたまで飛んでいった鴻がいた.

[天授] tiānshòu 〔名〕(書)天から授けられたもの. 生まれつきのもの.

[天书] tiānshū 〔名〕①天上の神仙の書いたとされる書や手紙. <长老拿着一卷～>長老は一巻の'天书'を手にしていた; («古今・37»). ②読みにくい文字やわかりにくい文章のたとえ. <妹妹近日愈发进了, 看起～来了>きみ(黛玉)は, 近ごろずいぶんと勉強が進んでいるようだね, '天书'を読むところまでに; («紅樓夢・86»). ③詔勅.

[天枢] tiānshū 〔名〕(天)大熊座のα. 北斗七星の第一星. ＝'北斗一'

[天属] tiānshǔ 〔名〕(書) ①本来の親族関係. 直系の血族関係を指す. ②天子の血族. 皇族. ③天性.

[天数] tiānshù 〔名〕(書) ①天命. 天の定め. 運命. <人生功名富贵, 总有～, 不如图一个见前快活>人生の栄達はどうしても運命に左右されるから, 目の前の楽しみを求めた方がよい; («初拍・1»). <只为石璧是个清官, 又且火灾～, 非关本官私弊>石璧は清廉な官吏であったし, しかもこの火災は全くの天命で, 本人の不始末ではなかった; («醒世・1»). <此乃～, 非老夫所知也>これすなわち天命にて, この老いぼれの知るところではない; («三國・81»). ②自然の理.

[天水] tiānshuǐ 〔名〕①(蓄えた)雨水; 茶を入れるのに用いる. [～田] (方)天水田. 雨水によって灌漑する田地; (閩). ②生理. <来

～>月のものがある.〔连〕(tiān shuǐ) 空と水面.［～交界］水平線.［～茫茫］空と水面がいっしょになり、とけ合っている.

〔天说地说〕tiān shuō dì shuō〔成〕㊄ ①あれこれと批評する;四川.〈一天吃饱饭,没事干,～的〉一日腹いっぱい食べて働きもせず、あれこれ文句を言っている. ②何といおうとも;四川.

〔天驷监〕tiānsìjiàn〔名〕㊐ ウマを飼育する役所;主馬寮に相当する.

〔天算〕tiānsuàn〔名〕①天文の算法. ②天の配剤.［～不由人算］〔諺〕人の運命は天が思うようにし,人の思うようにさせない.

〔天蒜〕tiānsuàn〔名〕㊥ ツルボ.

〔天随人愿〕tiān suí rén yuàn〔成〕天が人間の願いを聞き入れる. 願ったりかなったり.

〔天孙〕tiānsūn〔名〕①㊅ 織女星. ベガ. ②泰山の異称.

〔天塌地陷〕tiān tā dì xiàn ＝'天坍地陷'〔成〕①天崩れ地裂ける;大事件・大変動の発生をいう.〈公寓里闹得～〉下宿の中は天地がひっくりかえる騒ぎであった.〈下吧,下吧,下个～才好哩!〉降れ、降れ、ざまを見ろ、降って天も地も崩れ落ちろ. ②事の重大なのをいう.〈～的事〉ゆゆしき重大事.

〔天塌了有地接着〕tiān tāle yǒu dì jiēzhe ＝'天塌下来地接着'〔諺〕天が落ちて来たら地がそれを受けとめる. ㊗ 重大な事故が発生しても、その責任を負う人がいるから心配はいらない.〈你怕什么,这是尚主任让咱们干的,咱们只管干,～!〉きみは何を怖がっているのだ,これは尚主任が我々にやらせたことだから,我々はただ言われたとおりやればいいのだ,何か問題が起こったときには責任をとってくれる人がいるのだから.

〔天塌砸众人〕tiān tā zá zhòngrén〔諺〕天が崩れ落ちれば,みんな下敷きになってしまう. ㊗ ひとたび事が起これば利害は一つである.

〔天塌下来〕tiān tāxialai〔諺〕('自有长子撑'と続き)天が落ちてきたらきっと丈の高い人が支える. ㊗ 問題が起きたときは必ずそれを解決できる人がいて処理する. ＝'天坍自有长子顶';(《醒世・7》).

〔天台乌药〕Tiāntāi wūyào〔連〕㊥ ウヤク. ＝'乌药';浙江省天台産のものが有名.

〔天台〕tiāntái〔名〕㊐ 相手の高級官僚の在任地に対する尊称.

〔天坛〕tiāntán〔名〕天壇.〈咱们到～根ル说〉おれたち天壇の塀のところで話をつけよう;旧時,天壇の塀のまわりがけんかの場所になっていた.

〔天堂〕tiāntáng〔名〕①極楽.〈这～般的五月下午〉この天国のような5月の午後.［～地狱］〔成〕天国と地獄. ㊗ まるっきり違うこと;(《文明小史・8》). ②極楽のような生活境遇. この世の極楽. ㊗ 共産主義社会.〈那时候,包括队长沈山旺在内的所有社员,都深信进'～'不过咫尺之遥〉その時,隊長の沈山旺をも含めたすべての公社員は,みな「天国(共産主義)」へ入るのはもうすぐそこだと深く信じた. ③㊄ 額の上部;又㊐.

〔天桃〕tiāntáo〔名〕㊥ ハタンキョウ.

〔天讨〕tiāntǎo〔動〕㊐ 天子の軍隊が天にかわって罪のある人を討つ.

〔天梯〕tiāntī〔名〕①雲梯. ②高位につく段階. ③天まで届くようなはしご. 天にのぼるはしご. ④(高層建築物に備える)救命用はしご.

〔天体〕tiāntǐ〔名〕㊅ 天体.［～测量学］天体測定学.［～导航］天体誘導.［～光度计］天文光度計.［～光谱学］天体分光学.［～光谱仪］天体分光器.［～力学］天体力学.［～生物学］天体生物学.［～物理学］天体物理学.［～演化学］1)宇宙進化論;天文学の一部. 2)宇宙の発生・創造.［～照相学］天体写真. 天体写真術. ＝'天文摄影术'［～座标］天体座標.

〔天天〕tiāntiān〔名〕天. おてんとうさま.〈～可怜,这番飘洋,只愿在陕,闽两处便好,若在他方也是枉然〉おてんとうさま,どうぞ私めをお哀れみください. このたびの船出が陝と閩の地方でありますように,ほかの所であればむだになります;(《古今・18》).

〔天天(ル)〕tiāntiān(r)〔名〕毎日. ＝'每天'〈～做什么工作?〉毎日どんな仕事をしているか.〈～起得很早〉毎日起きるのがたいへん早い.〈～如此〉日々かくのごとし.〈今ル他来了,明ル我再来,如此间错开了来着,岂不～有人来了?〉今日はあの方,明日は私がというふうに次から次と入れちがいに参りましたら,毎日だれかが来ることになるではありませんか;(《紅楼夢・8》).［～读］毎日読む;特に文化大革命期間中,毎日一定の時間をさいて,毛沢東の著作を学習しなければならないとされていたことを指す. 例〈那时,整天搞'～!'搞'斗批改'〉そのころは一日じゅう「毎日読め」とか,「闘え,批判せよ,改革せよ」とかばかりやっていた.［～晚上］毎晩.［～起得早,必有三分好］〔諺〕早起きは三文の徳.［～做好梦,吃不上馅饼］〔諺〕寝ていてぼたもち食えぬ.

〔天条〕tiāntiáo〔名〕①㊐ 天が定めた戒律;人・神ともに守らねばならぬものとされる.〈一时冒犯～,却不曾杀生害命〉一時,天のおきてを犯してしまいましたが,殺生はしておりません;(《警世・28》).〈他本是西海小龙王,因犯～,锯角退鳞,变白马,驮唐僧往西方取经〉これはもともと西海の小竜王だったが,天の定めを犯したために角を切られ鱗を取られ,白馬と変じ,西方へ取経に行く唐僧を乗せて行くことになった;(《西遊・30》). ②太平天国が定めた禁令.

〔天听〕tiāntīng〔名〕㊐ ①天帝の耳に入ること. ②天子の耳に入ること.〈惊动～〉帝のお耳を驚かす;(《二拍・5》).

〔天庭〕tiāntíng〔名〕①ひたいの中央. 眉間.〈相人功名,先观～气色〉人の功名を占うには,まず眉間の気色を見る;(《二拍・8》).［～饱满］〔成〕まゆとまゆの間が広い;福相といわれる.［～饱满,地阁方圆］〔成〕額が広々として,あごは角がとれて丸みを帯びている. 貴人の相. 例〈这公子生得～,伶俐聪明〉公子は額は広く,あごは福々しく,聡明で利発そうでした;(《児女・1》). ②神話・伝説で,天帝の住んでいる所;また天帝を指す. ③王宮. 帝王の住む所.

〔天挺之资〕tiān tǐng zhī zī〔成〕際立って優れている資質.

〔天头〕tiāntóu〔名〕㊞ 天;本のページの上端の空白.［～涂金］天金. ギルト・トップ. ☞ 次項

〔天头(ル)〕tiāntou(r)〔名〕㊄ 天気. 気候;東北.〈～冷了〉寒くなった.〈今天～不错,可以晒黄烟〉今日は天気がいいから,タバコの葉が干せる.〈这么热的～何必劳累人家给送来呢?〉こんなに暑い天気のときに,なにも人を煩わして届けてもらうことはないだろうに. ☞ 前項

〔天图〕tiāntú〔名〕㊅ 天体図.

〔天外〕tiānwài〔名〕①天の外;はるか遠いところ. ㊗ 意外なところ. 想像や予想のできないところ.［～飞来］〔成〕意外なうまいことに恵まれる. たなぼた式;(《紅楼夢・101》). 例〈这桩事,才叫作～,梦想不到!〉この事は,たなぼたというもんで,夢想だにしなかった;(《児女・40》). ②高遠なところ.［～有天］〔成〕上には上がある. 例〈殊不知～,比他强的人多着呢!〉まことに上には上があるもので,彼よりましな人はいくらでもいるんです.

〔天王〕tiānwáng〔名〕㊐ ①天子.〈严家夫妻养娇了这孩ル,到得大来,就便目中无人,～也似的大了〉厳家の夫婦はこの子を甘やかして育てたので,大きくなると傍若無人で,王様のように尊大になった;(《初拍・13》). ②太平天国の指導者,洪秀全の称号. ③伝説中の天神. 天帝. ㊗ 地位や権力のある人.〈便是～也都不再等了〉たとえ上帝や父親でも待ちません.［～堂］唐宋時代,諸府,州,軍が建て,毘沙門天を祭った堂.［～爷］最高の神. ㊗ 最も勢力権威のある人. 例〈～来了也不怕他〉上帝がやってきてもこわくない.

〔天王铁塔草〕tiānwáng tiětǎcǎo〔連〕㊥ ツメレンゲ.

〔天王卫〕tiānwángwèi〔名〕㊅ 天王星の衛星.

〔天王星〕tiānwángxīng〔名〕㊅ 天王星.

〔天网恢恢〕tiān wǎng huī huī〔成〕天の法網は目が粗いが,悪人はこの網から逃れられない. 悪をなせば必ず天罰が下る. 天網恢々疎にしてもらさず;'疏而不漏'あるいは'疏而不失'と続くこともある;(《老子・73》).〈那个走私犯终于被捕了,真是～!〉あの密売犯はとうとうつかまった,天網恢々疎にしてもらさずとはまさにこのことだ.

〔天威〕tiānwēi〔名〕㊐ ①天の威力・威厳. ②天子の威光. ③神のような威力.

〔天维地络〕tiān wéi dì luò〔成〕地勢が網のように連なる.

〔天位〕tiānwèi〔名〕㊐ 天子の位.

〔天文〕tiānwén〔名〕天文.〈观察～〉天体を観察する.〈出帐仰观～,见西北一星,其大如斗,忽然坠地〉幔幕を出て天を仰ぎ見ると,西北に斗のごとく大きな星が突然地に落ちた;(《三国・81》).［～表］天文測定・航行時間を計るメーター.［～测温计］㊥ アストロミカル・パイロメータ.［～潮］天体間にある引力の作用によって各地の水位に周期的な変化を引き起こさせること.［～单位］天文単位. 天文単位距離;太陽と地球の平均距離.［～导航］［～导引］天文航法. 天文誘導.［～电子］［～电子学］㊥ アストリニクス.［～观测］㊅ 天測.［～卫星］天文観測衛星. ＝'轨道天文台'［～馆］プラネタリウム.［～光度计］㊥ テレスコピック・フォトメーター.［～化学］㊥ アストロケミストリー.［～领航］㊥ 天測航法. ＝'天文导航'［～舱］アストロドーム. ＝'天文观测窗'［～罗盘］天文羅針儀.［～年历］天文暦.［～气候］太陽気候. 数理気候.［～日］天文日.［～摄影机］天文用撮影機. スペクトログラフ.［～生］㊐ 占い師. 陰陽師;人の死に際しては必ず占い師を呼び,日柄を選んでから葬儀を行った. ＝'阴阳生'［～时］天文時.［～时变］天界の変化と時世の変化. 例〈～两如斯〉天文の変化と時世の変化は両方ともこのようである;(白居易《司天台》詩).［～数字］天文学的数字.［～台］天文台.［～望远镜］天体望遠鏡.［～物理学］天体物理学. 宇宙物理学.［～学］天文学. アストロノミー.［～家］天文学者.［～仪器］天体器機.［～钟］天文時計;天文観測に用いられるきわめて正確な振り子時計.［～照相术］天体写真術.［～坐标系］天文座標系.

〔天无白使人〕tiān wú bái shǐ rén〔諺〕天は人をただでは使わぬ. ㊗ 働けばそれだけかいがある;(《蕩寇志・87》).

〔天无二日〕tiān wú èr rì〔成〕天に同時に二つの太陽は現れることはできない ㊗ 1)両雄並び立たず. 一つの国に二人の君主が同時に存在することができないこと;(《孟子・萬章上》). 2)('人无二理'〔人には二つの理はない〕と続き)真理は一つである;(《西遊・78》).

〔天无寒暑无时令〕tiān wú hánshǔ wú shílìng〔諺〕('人不炎凉不世情'と続き)寒暑がなければ季節はめぐらず,人の盛衰がなければ世は移り変わらない.

〔天无绝人之路〕tiān wú juérén zhīlù〔諺〕天は人を追い詰め死に追いやることはない.天道人を殺さず;(《元曲·貨郎旦·4》).〈你放心,～,总有办法的〉安心したまえ,天は人を死地に追いやることはない,きっと何か方法があるものだ.

〔天无三日晴〕tiān wú sānrì qíng〔諺〕①天候は三日と晴天は続きにくい.⑱人事は平穏無事が長く続くことは困難である.よいことは長くは続かない;'地无三尺平'と続く;(《詩綜》).②('地无三里平,人无三分银'と続き)空は三日と晴れることなく,地は数キロも平らなところはなく,人は3分の銀も持っていない;貴州省の風土をいったもの.

〔天无三日雨〕tiān wú sānrì yǔ〔諺〕('人没一世穷'と続く)天に三日の雨なく,人に一生涯の貧乏はない.⑱人間は一生涯貧乏することはない;'天无一日雨,人无一世穷'とも.

〔天无时不风〕tiān wúshí bù fēng〔諺〕('地无时不尘,物无所不有,人无所不为'と続き)華北一帯の地は常に風が吹いて気候が乾燥し,ほこりっぽいが,物は何でもあるし,人間はどんなことだってできる自由な天地である;北京の繁華な風景をいったもの.

〔天物〕tiānwù〔名〕天から与えられたもの.自然界の産物;コメ·ムギ·野菜など,生活必需品.〈狼籍～〉品物をとりちらす.品物を粗末にする.〈暴殄～〉やたらに食物をむだにする.

〔天喜〕tiānxǐ〔名〕①星の名.②疱瘡.

〔天下〕tiānxià〔名〕①中国あるいは世界.この世.〔～本无事,庸人自扰之〕〔諺〕もともとなんでもないのに,俗物は騒ぎたてる;(《舊唐書·陸象先傳》).例〈他身体本来没什么大毛病,却老是怀疑得了癌症,真是～!〉彼はそもそも大した病気にかかってもいやしないのに,いつも癌にかかったのではないかと疑っている.本当に凡人はなんでもないのに騒ぎたてるものだ.〔～大定〕天下が大いに安定している.〔～大乱〕〔成〕天下大いに乱れる;国際情勢をいうのにしばしば用いられる.〔～大势,分久必合,合久必分〕〔諺〕そもそも天下の大勢は分かれること久しければ必ず合し,合すること久しければ必ず分かれる;(《三國·1》).〔～大治〕天下大いに治まる;国内的に治安秩序がよく,人民が楽しい生活を送れること.〔～得一知心,可以不恨〕〔諺〕世の中に一人でも知己を得ることができればそれで満足すべきである.〔～第一〕〔成〕天下一;(《漢書·賈誼傳》).〔～独步〕='独步天下'(☞'独步')例〈端的是～〉まさしく天下一品である;(《水滸·56》).〔～各处〕この世のいたるところ.〔～官管天下事〕〔諺〕官吏たるものが天下を管理する;(《紅樓夢·16》).〔～黄河九道弯,兰州一弯到潼关〕〔諺〕天下の黄河は九曲がりしているが,甘粛の蘭州から陝西の潼関へは最も大きく湾曲している.〔～老鸹(乌鸦)一般黑〕〔諺〕天下のカラスはみな同じく黒い.⑱1)世の中のことはどこもかしこも似たりよったり.例〈'～',岂有两样的?〉「天下のカラスは同じように黒い」ですよ,どうして違うのがございましょう;(《紅樓夢·57》).2)世の中の悪人や反動派のすることはみな同じだ.〔～路程〕全国の道路交通網.例〈～的书〉全国道路交通案内.〔～没有不散的筵席〕〔諺〕盛んなことはいつまでも続くものではない.会うは別れのはじめ;(《古今·1》).〔～钱眼ㄦ都一样〕世の中の銭の穴はみな同じ.金でありさえすればだれでも喜ぶ;(《金瓶梅·15》).〔～穷人是一家〕〔諺〕世界で圧迫され,搾取されている人たちの根本的な利益は一致している.〔～太平〕〔成〕天下太平.四海波静か.カササギ内裏の庭に巣くう.吹く風枝を鳴らさず;(《禮記·仲尼燕居》).〔～太平,夜雨日晴〕〔諺〕豊作で天下太平の年だと,雨は夜中にだけ降って昼間は晴天が続く.〔～逃不过一个理字去〕〔諺〕天下は理というものから逃れられない.どこに行っても理は通用する.='三人抬不过理字去';(《紅樓夢·65》).〔～为公〕〔成〕全世界の民族を一律に平等に扱うこと.天下は公のもの;(《禮記·禮運》).〔～为笼〕〔成〕世の富貴は身のかせ.〔～无不是的父母〕(子どもを見る目に)世の中には悪い父母はいない;(《小學》).〔～无敌〕〔成〕天下無敵.日下開山;(《孟子·離婁上》).〔～无难事,只怕有心人〕〔諺〕世に難事なし,ただ心掛け次第.思う念力岩をも通す.精神一到何事か成らざらん.〔～无如吃饭难〕〔諺〕世の中で飯を食っていくほど難しい事はない.〔～无双〕〔成〕天下並ぶものなし;(《史記·李將軍列傳》).例〈真个是～胜境,江西第一名山〉本当に天下にまたとないすばらしい所で,江西第一の名山です;(《警世·40》).〔～无无本之利〕〔諺〕世の中に資本がなくてもうかることはない.〔～兴亡,匹夫有责〕〔成〕国家の興亡には一般の人もみな責任がある;(顧炎武《日知錄·13》).〔～咽喉〕険要の地をいう.天下の険;(《漢書·顏延年傳》).〔～一家〕〔成〕1)世界じゅうの人々がみな家族のように仲むつまじく暮らすこと.2)天下統一.②国家の統治権.〈打～〉天下を取る.革命を行う.〈今天是劳动人民的～〉今日は働く人民の天下である.〈我们这ㄦ不能老是他们的～!〉私たちのここがいつまでもやつらに牛耳られてたまるもんか.

〔天仙〕tiānxiān〔名〕天上の仙女.⑱美女.〔～玉女〕同上.

〔天仙果〕tiānxiānguǒ〔名〕〔植〕イヌビワ.

〔天仙藤〕tiānxiānténg〔名〕〔植〕ウマノスズクサ.

〔天仙子〕tiānxiānzi ='莨菪 làngdàng'(☞'莨')

〔天闲〕tiānxián〔名〕〔書〕皇帝のウマを飼う厩舎.

〔天显〕tiānxiǎn〔名〕〔書〕上下尊卑の分という天の明らかな道を指す.

〔天险〕tiānxiǎn〔名〕天然の要害.天険.〈过了～的长江〉天険の長江を渡った.

〔天宪〕tiānxiàn〔名〕〔書〕国家の法令.朝廷の定めた法令.〈执～〉同上を実行する.〔国网～〕国内に法をめぐらす.

〔天线〕tiānxiàn〔名〕〔電〕アンテナ.架空線.空中線.〈安装～〉同上をとりつける.〔～波辨图〕〔～辐射图〕〔～方向图〕〔電〕アンテナ·パターン.〔～传动装置〕〔電〕アンテナ駆動部.〔～电缆〕架空ケーブル.〔～电路〕アンテナ回路.〔～电容器〕アンテナ蓄電器.〔～电阻〕空中線抵抗.〔～反射器〕アンテナ反射器.〔～方向〕空中線方位.〔～方向系数〕前後電界比.〔～杆〕アンテナ支柱.空中線支持物.アンテナ鉄塔.〔～高度〕空中線高.〔～共用器〕ダイプレクサー.〔～回路〕アンテナ·サーキット.〔～激励〕空中線励振.〔～间串话〕空中線漏話.〔～绝缘子〕アンテナ碍子.〔～开关〕アンテナ·スイッチ.〔～馈电〕空中線給電.〔～容量〕空中線容量.〔～损耗〕アンテナ·ロス.〔～塔〕アンテナ鉄塔.〔～调谐〕空中線同調.空中線平衡.〔～系统〕アンテナ·システム.〔～线圈〕アンテナ·コイル.〔～效率〕空中線効率.〔～效应〕空中線効果.〔～引入〕架空引込.〔～增益〕空中線利得.〔～张角〕開口角.〔～罩〕レードーム.〔～振子〕空中線素子.〔～阻抗〕空中線インピーダンス.〔～阻尼〕アンテナ·ダンピング.〔～座〕〔電〕アンテナ·ベース.〔室内～〕室内アンテナ.

〔天香〕tiānxiāng〔名〕〔書〕①すぐれてよい香り.②新年,節句に香をたいて天を敬すること.③〔古〕〔植〕カツラの異名.

〔天香百合〕tiānxiāng bǎihé〔連〕〔植〕ヤマユリ.

〔天香国色〕tiān xiāng guó sè〔成〕ボタンを賛美する言葉.⑱美人を指す.='国色天香'

〔天香炉〕tiānxiānglú〔名〕〔植〕ヒメノボタン.

〔天相〕tiānxiàng〔名〕天の助け.天の援助.〈吉人自有～〉善人には天の助けがあるのは当然だ.

〔天象〕tiānxiàng〔名〕天象.天文現象.〈观测～〉天体の現象を観測する.〈臣夜观～,见天狗星犯阙,恐于储君不利〉私が夜,天象を観測しておりましたところ,'天狗星'がお上を犯しているのを見て,皇太子によからぬことがあるのではと心配しております;(《三俠·1》).〔～仪〕〔～馆〕〔天〕プラネタリウム.

〔天晓得〕tiān xiǎode〔熟〕〔方〕神のみぞ知る.だれも知らない;さまざまな苦しみを受け,訴えるところのないとき,その恨みを表す言葉.⑱あにはからんや.意外にもまったく理解に苦しむ.とんでもない.申し開きのしようもない.何といったらよいのかわからない;説明·立場に窮したときに発する言葉.='天知道';〔転·擬〕;〔圏〕.〈～他为什么没来!〉彼がどうして来ないのか,だれが知るもんか.〈人那么大,那么嘴馋,真是～〉あんなに大きくてあんなに口いやしい,まったくおかしいよ.

〔天蝎座〕tiānxiēzuò ='天蝎'〔名〕さそり座.天蝎宮;黄道の第八宮.

〔天心〕tiānxīn〔名〕①天帝の心.天の意志.〈负～〉天の意志にそむく.〈上合～〉上は天子の意向に合う.〔～正法〕道家の法術の中で最高の秘法の一つ;'五雷天心正法'の略で,鬼神のもたらす災いをはらう術.='掌心雷'例〈钱素习～,知为妖妄〉銭はふだん'天心正法'にくわしいので,これは妖怪のたぐいであることがすぐわかった;(洪邁《夷堅志》).②天の中央.頭上の天.〈月到～处,风来水面时〉月が天の中央に昇って,風が水面に吹いているとき;(邵雍《清夜吟》詞).③天子の心.

〔天星蕨〕tiānxīngjué〔名〕〔植〕クリステンセン.

〔天刑〕tiānxíng〔名〕〔書〕①天罰.天の与える刑罰.〈无神则无阴遣,无～〉神が無ければあの世で受ける罰も無いし,天罰もない;(《老殘·11》).②去勢した人.

〔天行时气〕tiānxíng shíqì〔連〕〔白〕(季節性の)流行病.='天时行疫'〈忽然,刘二感～,头痛发热〉やにわに劉二は流行病にかかり,頭痛·発熱を起こした;(《清平·合同》).

〔天行症候〕tiānxíng zhènghòu〔連〕〔白〕伝染病.流行病.〈有个赁房的,一家四五口害了～,先死了一两个后生〉ある借家では一家4,5人が流行病にかかり,若いのが二人くらい死にました;(《二拍·3》).

〔天行中风〕tiānxíng zhòngfēng〔連〕〔中医〕流行性感冒.

〔天性〕tiānxìng〔名〕①天性.性分.〈他们的不肯好事,有些是出于他们的～〉彼らが何もしようとしないのは,いくらかは彼らの性分によるのである.〈～不会饮酒〉生まれつき酒が飲めない;(《醒世·4》).〈故知忠孝生～〉ゆえに忠孝は生まれつきそなわっていたものと知ることができる;(韓愈《寄盧仝》詩).②〔白〕='天伦'〈况父子～,必不可绝〉いわんや父と子は天倫であり,絶つことは絶対にできない;(《警世·32》).

〔天幸〕tiānxìng〔名〕(災いを免れた)幸運.意外な幸福.〈不为饥寒所迫以致早死已就是他的～了〉飢えと寒さに迫られて死んでしまわなかったのは彼の幸運にほかならない.〔副〕幸いなことに;〔副·修〕.〈我只就此作别,后日～再会〉私はここでお別れする,将来幸運に恵まれればまた会おう;(《古今·19》).

〔天雄〕tiānxióng〔名〕〔中薬〕'附子'〔トリカブト〕の大きいものを称する.

〔天休〕tiānxiū〔名〕〔書〕天の賜る幸せ.〈承～〉同上を受ける.〈谨列言属县,以诠～〉謹しんで言葉を連ねて県の民を戒め,天の賜福を説

きあかした；（《冥祥記》）.

〔天璇〕 tiānxuán 〔名〕(天)大熊座β. ＝'北斗二'

〔天悬地隔〕 tiān xuán dì gé 〔成〕天と地ほどの隔たりがある. 非常な違い. 天地雲泥の差. ＝'天地悬隔'；（《南史·陸厥傳》）. 〈两家同处市郊, 相距咫尺, 却确是判若云泥, ～〉2軒はともに郊外地区に住み、たいへん近いが、しかし明らかに雲泥の差があり、天と地ほどの隔たりがあった. 〈比起没有发达的时候, 已经～了〉まだ芽が出ないときに比べたら、天と地の隔たりがある；（《官場·17》）. 〈真真一个娘肚子里跑出这个～的两个人来, …〉ほんとうに同じ母親の腹から天と地ほども違う二人が飛び出して来るなんて、…；（《紅樓夢·55》）.

〔天旋地转〕 tiān xuán dì zhuàn 〔成〕（感覚がおかしくなり）天地が回るように感じる, 目が回るさま；（元稹《望雲騅馬歌》詩）. 注 '转' はまた zhuǎn とも. 〈由于流血过多, 感到～〉流血がひどく頭がくらくらする. 〈他定了半天神, ～的闹慌了会ル〉彼はしばらく気持ちを静めようとしたが、頭がぐらぐらしてしばらく気持ちがよくなかった. 〈～, 斗晕眼花〉天地がぐるぐる回って、頭がくらみ目がかすむ；（《水滸·39》）.

〔天旋日转〕 tiān xuán rì zhuàn 〔成〕世の中の情勢が一変すること.

〔天涯〕 tiānyá 〔名〕はるか遠い場所. 〈果然音信到～, 报道玉郎登第出京华〉はたして音信ははるかはてに届き、あなた様が登第し, 都をたたれることを知らせてくれます；（《古今·35》）. 〔～比邻〕〔成〕遠く天の果てにあっても、すぐ近所にあるように感じる. (喩)お互いの気持ちが通い合っている；（唐·王勃《送杜少府之任蜀州》詩）. ＝'天涯若比邻' 〔～彩虹〕空の果ての虹；空虚なもののたとえ. ＝'海市蜃楼' 〔～地角〕〔～海角〕〔成〕地の果て海の果て. 天地のきわみ. 彼我の隔たりのはるかに遠い形容. 例〈走遍～去作那明知无益的找寻吗？〉はるか遠いところをくまなく歩きまわってもはっきり無益なことがわかっているのに探しまわるのか. 〔～沦落人〕遠く故郷を離れ、いたるところをさまよう人；（白居易《琵琶行》詩）. 〔～, 犹有自尊心〕〔諺〕放浪の身の人でも、なお自尊心がある. 雇う物請いは冷や飯食わぬ. 〔～人〕世間の人. 〔远在～, 近在咫尺〕〔諺〕遠くは天涯の果てにあり、近くは目と鼻の先にある；予想外に近くあることのたとえ.

〔天阉〕 tiānyān 〔名〕先天的性不能者.

〔天言〕 tiānyán 〔名〕(旧)天子の言葉. 〈口代～〉天子の言葉を読み上げる.

〔天颜〕 tiānyán 〔名〕(書)天子の顔. 天顔. 竜顔. 〈倾城士女, 专待～一看〉全市の若い男女は皇帝のお顔を見ようと待ちます；（《二拍·5》）. 〈今天观～, 实出万幸〉今日, ご尊顔を拝せましたことは、まことに幸福の至りでございます；（《古今·5》）. 〈闻霓裳羽衣一声, 则～不怡〉霓裳羽衣の曲を聞くと、天子のお顔はおくもりになられるのであった；（《長恨》）.

〔天演〕 tiānyǎn 〔名〕(旧)進化. 〔～论〕進化論. 〔動〕進化する.

〔天眼〕 tiānyǎn 〔名〕(宗)天眼；すべてのものを見通す、見ぬく不思議な眼力；仏教語. 〔～通〕 1)千里眼. 2)先見の明のある人.

〔天摇地动〕 tiān yáo dì dòng 〔成〕(方)地震をいう；(粤).

〔天要下雨〕 tiān yào xià yǔ ＝'天要落雨' 〔諺〕（'娘要嫁人' あるいは '娘要好人' と続き）雨が降るのと、娘が嫁ぐこと；事の趨勢であって、阻もうとしてもどうにもならないことをいう. 改めようとしても改められないこと.

〔天爷〕 tiānyé ＝'天老爷' 〈～, 怎么他也叫敌人围住了？〉神様、どうして、彼も敵に包囲されたのですか. 〈好～有眼, …〉幸いおてんとうさまは眼識がおありで、…；（《老殘·19》）.

〔天也不着饿老鸦ル吃草〕 tiān yě bù zhuó èlǎoyār chī cǎo 〔諺〕天は腹をすかせたカラスに草を食べさせたりはしない. 世の中には餓死する者はいない；（《金瓶梅·81》）.

〔天衣〕 tiānyī 〔名〕(書)①天子の衣. ②仙人の衣. 〔～无缝〕〔成〕天女の衣には縫い目がない；少しも欠点やすきがないたとえ. 完全無欠なこと. 天衣無縫；多く詩文などが技巧に走らず、自然で美しいことを指す. ↔'错漏百出'；（《靈怪錄·郭翰》）.

〔天医〕 tiānyī 〔名〕道教において、天上界にいる医者.

〔天一句, 地一句〕 tiān yī jù, dì yī jù 〔熟〕(方)出まかせにしゃべる；(四川). 〈说话～的, 不晓得你要说些啥子〉話があちこち飛んで、きみが何を言いたいのかわからない.

〔天邑〕 tiānyì 〔名〕(書)天の建てた国. (喩)天子の住む都. 国都.

〔天意〕 tiānyì 〔名〕上天の意志. 天意. 〈真乃～！〉ほんとうにこれこそ天の御意志. 〈～真难测, 为什么好人就没有好报？〉天意はほんとうにおしはかりがたい、なぜ善人が報われないのか.

〔天阴〕 tiānyīn 〔名〕(方)くもり. ＝'阴天'；(北).

〔天鹰〕 tiānyīng 〔名〕(軍)スカイホーク；アメリカの爆撃機の名.

〔天垠〕 tiānyín 〔名〕(書)天の果て.

〔天鹰座〕 tiānyīngzuò 〔名〕(天)ワシ座.

〔天有不测风云〕 tiān yǒu bùcè fēngyún ＝'天有不测之风云' 〔諺〕天に不測の風雲がある. (喩)一寸さきはやみ. 災いは予期しないときにやってくる；'人有旦夕祸福' と続くこともある；（《元曲·合同文字·4》）. 〈～, 哪能天天是晴天呢〉空はいつ雲が出てくるかわからない、毎日晴れて太陽が照っているなんていうことはない. 〈这实在是叫作～；她的男人是坚实人, 谁知道年纪青青, 就会断送在伤寒上〉これは本当に天に不測の風雲ありということで、彼女の夫は頑丈な人だったが、意外なことに年若くしてチフスで命を落としてしまった；（《魯·彷·祝》）. 〈～, 人有暂时祸福, 你怎么就保得无事？〉人の禍福ははかり知れないものなのに、あなたはどうして無事なのを保証できるか；（《西遊·10》）.

〔天有口, 地有耳〕 tiān yǒu kǒu, dì yǒu ěr 〔諺〕天に口あり、地に耳あり. 壁に耳あり障子に目あり.

〔天祐〕 tiānyòu (書)〔名〕上帝の加護. 天祐. 〔動〕天がたすける. 〈～善人〉善人には天のたすけがある. 〈此～我也！〉これぞ天のご加護；（《三國·1》）.

〔天隅〕 tiānyú 〔名〕(書)人里離れた遠いところ.

〔天宇〕 tiānyǔ 〔名〕(書)①天下. ②都. 帝都. ③大空. 〈歌声响彻～〉歌声が大空にこだまする. 〈一片澄澈蔚蓝色的～高深得不可思议〉澄みきった濃い藍色の空は不思議なまでに高く深かった.

〔天语〕 tiānyǔ 〔名〕(書)天子の言葉.

〔天雨盖〕 tiānyǔgài 〔名〕(旧)天幕.

〔天雨顺延〕 tiān yǔ shùn yán 〔成〕雨天順延.

〔天与人归〕 tiān yǔ rén guī 〔成〕天意は賞賛し、人心が帰する. 〈不若乘此～之时, 出其不意, 早立基业〉この天与の時に乗じて不意をつき、早々に大業の基を築いた方がよろしい；（《三國·60》）.

〔天狱〕 tiānyù 〔名〕(書)天然の牢獄；地勢の険しく出入りがきわめて困難なところのたとえ. 〈南郑之地, 真为～〉南鄭の地はまことに天の獄なり；（《三國·96》）.

〔天雨花〕 tiān yù huā 〔熟〕（仏教の）説教が人を感動させるたとえ；梁の武帝の時代、雲光法師が南京の聚宝山で説教をした時、天の神が感動して花の雨を降らせたという伝説による. ＝'雨天花'

〔天渊〕 tiānyuān 〔名〕(書)天と淵. 差の大きい比喩. 〈这些虽然是一样的不能全懂, 但比较起什么《易经》、《书经》、《周礼》、《仪礼》等等, 总要算有～的悬隔了〉これらはすべて同じように理解できるというわけではなかったが、しかし《易経》·《書経》·《周礼》·《儀礼》などと比べれば、天と地ほどの隔たりがあった. 〈较之初时, 自家弄的武艺, 真～也！〉これを初めのころと比べると、自分たちのやる武芸はまことに雲泥の差であった；（《西遊·90》）. 〔～之别〕〔成〕天地の差. 雲泥の差. ＝'天壤之别' 例〈两人无论是在品德上, 还是在学问上, 都有～〉二人は道徳的品性においても、雲泥の差があると思う. 例〈他这样害人的妇人, 比那救人的女子真有～〉こんなひどい仕打ちをする女とあの人助けをした女性とでは、まさに雲泥の開きがあります；（《三俠·74》）. 〔～之差〕〔成〕天地の差. 雲泥の差. ＝'天渊之别'；（《詩經·大雅·旱麓》）. 〔～之隔〕〔成〕天地の差. 雲泥の差. ↔'大同小异' 〔相去～〕〔成〕天地の隔たりがある.

〔天元〕 tiānyuán 〔名〕中国伝統の代数.

〔天缘(ル)〕 tiānyuán(r) 〔名〕機縁. 天が結んだえにし. 〈～凑巧〉天のはからいで具合よく事がすすむ. 天の機縁はうまくできている；（《紅樓夢·3》）. 〈今日一鳏一寡, 亦是～, 热肉相凑, 不容人不成就了〉今日、妻を失った男と夫を失った女が一緒になったのも、運命というもので、熱い肉が寄り合ったからには、いっしょにならざるをえない；（《警世·12》）. 〔～凑合〕〔成〕まったくの偶然の出会い. 〔～奇遇〕〔成〕ふしぎな縁でめぐり合うこと；（《桃花扇·39》）. 〔～巧合〕〔成〕天の配剤のようにうまく出会う；（《紅樓夢·63》）. 〔～天对〕うってつけの縁組み. 例〈道我婆媳妇又没老公, 他爷ル两个又没老婆, 正是～〉こちらのしゅうとめと嫁には夫がおらず、彼ら父と子には妻がいない、ちょうどうってつけの縁組みだと言う；（《元曲·竇娥冤·1》）.

〔天圆地方〕 tiān yuán dì fāng 〔成〕①（旧時の迷信で）天は丸く、地は四角い. ②上が円形で下が四角；'天' は上、'地' は下；（《警世·39》）.

〔天远〕 tiānyuǎn 〔形〕天のように遠い. 果てしなく遠い；'天那么远' のこと；(不定). 〔～地隔〕＝'天壤悬隔' 〔～地远〕(方)はるかに遠い；(四川). 例〈跑得～去〉走ってずっと遠くへ行ってしまった.

〔天乐〕 tiānyuè 〔名〕(書)天上の音楽のような妙なる調べ. 〈忽闻隐隐～之声〉ふと天国の音楽がかすかに聞こえた；（《古今·13》）.

〔天鹙〕 tiānyuè 〔名〕(書)(鳥)ヒバリ

〔天月二德〕 tiānyuè èrdé 〔連〕(旧)天と月の二徳. (喩)吉祥. 幸運；旧時、占星術で '天德' '月德' を吉運の星とした. 〈只在今日酉时, 阴阳不将, ～, 便要迎娶过门了〉今日の酉の刻が陰陽さしさわりがなく、天月二徳がそろう大安吉日でしたので、婚礼を執り行おうと考えておりました；（《兒女·25》）.

〔天运〕 tiānyùn 〔名〕(書)①天から授かった運命. 天命. 〈～不能移〉天から授かった運命は変えることができない；（《六韜·武略》）. ②天体の運行. 〈～三十岁一小变〉天体の運行は30年たったら一回小さい変化がある；（《史記·天官書》）.

〔天韵〕 tiānyùn 〔名〕(書)①体から自然にあふれる優美な風情. 〈刘郎～真不凡〉劉郎のその自然にあふれる優美な風情はほんとうに非凡である. ②天子がみずから作った詩歌.

〔天灾〕 tiānzāi 〔名〕天災. 自然災害. 〈要是每乡都有一个医院, 那就不怕～了〉もしもどの村にもみな一つ病院があれば天災も怖くなくなる. 〔～病业〕(方)天災と病気. 病気や災難；(北). 例〈农民们的生活

本来就够苦的了，一旦有个～可怎么办呢？>農民の生活はもともとたいへん苦しいものですから、ひとたび病気にかかったり災難に遭ったりしたら、それこそどうしましょうか．〔～地祸〕天災地変．〔～横祸〕〔成〕大災禍．不測の大災害．〔～人祸〕〔～人患〕〔成〕天災人災；（«元曲·馮玉蘭·8»）．例<有点～也顶得住了>少しぐらい天災人災があっても対抗できるようになった．例<这个小村子里的人都很团结，无论谁家遇到～，都伸手帮忙>この小さい村の人はとても団結していて、だれかの家に災害があるとみな手をかしてやる．

〔天在下，地在上〕 tiān zài xià, dì zài shàng〔熟〕(白)天地がさかさまになる．<只见～，就那里倒了>みるとさかさまになって、そこに倒れた；（«古今·36»）．<觉得～，墙壁都团团转动>天が下、地が上になり、壁がぐるぐる回るのを感じた；（«古今·40»）．

〔天葬〕 tiānzàng〔名〕鳥葬．〔動〕同上にする．

〔天遭判〕 tiānzāopàn〔名〕神廟(びょう)に祭られている泥で造った判官の塑像．

〔天造地设〕 tiān zào dì shè〔成〕自然に形成され、しかも理想的であること．<这里物产丰富，山水秀丽，四季如春，真是～的好地方>ここは物産が豊かで山紫水明だし、四季を通じ春のようで、まったく天の造った理想郷だ．<我越看越是一对～的漂亮小夫妇>見れば見るほど理想的ですてきな若いご夫婦です．<～的红定>自然で理想的な縁組；（«兒女·26»）．

〔天则〕 tiānzé〔名〕(書)自然の法則．

〔天责〕 tiānzé〔名〕(書)天職．尽くすべき職責．<抛弃了神圣的母亲的～>神聖な母親の果たすべき職責を捨てた．

〔天泽〕 tiānzé〔名〕(書)①天と沢．②皇帝の恵み．＝'天恩'

〔天择〕 tiānzé〔名〕(書)自然淘汰(とうた)．〔～说〕ダーウィンの進化論．

〔天章〕 tiānzhāng〔名〕(書)①帝王の詩や文章のたとえ．②天．天上．

〔天仗〕 tiānzhàng〔名〕(書)①天子の近衛兵．②北周宣帝が臣下に用いた刑罰の法；笞(ち)を用い120回打つのを限度とした．＝'天杖'

〔天真〕 tiānzhēn〔形〕①天真である．無邪気で素直である．虚偽や作為がない．<孩子的心是最～的>子どもの心は最も素直だ．<～如小狗，忠厚驯良如母牛>小イヌのように素直で、雌ウシのようにまじめで善良であった．<脸上还保留着她的～的微笑>顔には彼女の無邪気なほほえみが残っていた．〔～烂漫〕天真らんまん；（宋·龔開«高馬小兒圖»詩）．例<那样～的斗弄着>あのように天真らんまんにいたずらしているのだ．例<王夫人原是～之人，喜怒出于心臆，…>王氏はもともと天真らんまんな方で、喜怒をすぐ表に現し、…；（«紅樓夢·74»）．〔～未凿〕純朴でけれんみがない．例<这小姑娘～，活泼可爱>この小さな女の子はたいへん純朴で少しのけれんみもなく、快活でかわいらしい．〔～无邪〕心根が単純で率直自然である．例<～的少女>天真らんまんな少女．〔～无忧〕〔成〕天真らんまんで憂いを知らない．〔～无知〕天真らんまん．無邪気．例<～的孩子>天真らんまんな子ども．②(考えが)単純である．<这种想法过于～>こういう考え方はあまり単純すぎる．<～的想法>あまい考え．

〔天睁眼〕 tiān zhēngyǎn〔熟〕暗黒の時を過ぎ再び光明を見る．<他们一来～，穷人当家掌了政权>彼らがやって来ると、暗黒が過ぎ光明が到来し、貧乏人が主人公となり政権をとった．

〔天知道〕 tiān zhīdao ＝'天晓得' <～他是咋样爬上厂长宝座的？>彼がどのようにして工場長のりっぱな地位にのぼったのかだれもわからない．

〔天知地知〕 tiān zhī dì zhī ＝'天知神知'〔成〕('我知子知'あるいは'子知我知'と続き)天知る地知る我知る人知る；悪事をしても隠しおおせないことをいう．＝'四知'；（«後漢書·楊震傳»）．

〔天之骄子〕 tiān zhī jiāo zǐ〔成〕①天に守られた人；匈奴(きょうど)を指した．②運命に恵まれた人．寵児(ちょうじ)．麒麟児(きりんじ)．<这位～立时垄断了营地的活动，别的工作完全停止了>この天の寵児はただちにキャンプ地の活動を独占し、ほかの仕事は完全に停止した．③傲慢(ごうまん)極まりない人；（«漢書·匈奴傳»）．④特権を与えられた人．

〔天职〕 tiānzhí〔名〕①天職．②(書)四時を運行し万物を成長させる自然の法則．

〔天至〕 tiānzhì〔形〕(書)生まれながら充分そなわっていること．<陛下孝慈～>陛下がよく親に仕え子を慈しむことは、これは生まれながら充分そなわっていることである；（«宋史·范泰傳»）．

〔天质〕 tiānzhì〔名〕(書)天性の素質．生まれつきの知能．

〔天中〕 tiānzhōng〔名〕①天の真ん中．②骨相学で額の上部、あるいは鼻の部分を指す．③(書)5月の別称．

〔天中节〕 tiānzhōngjié〔名〕①旧暦5月5日の午(うま)の時刻．端午の節句．＝'端午节'<排～>端午の節句の段取りをする．<正值五月五日～，宋江教宋清大排筵席，庆贺太平>ちょうど5月5日の端午の節句にあたり、宋江は宋清に言いつけて盛大な宴会を設け、太平を慶賀することにした；（«水滸·101»）．②道家の正月1日の称．

〔天舟座〕 tiānzhōuzuò〔名〕(天)アルゴー座．

〔天轴〕 tiānzhóu〔名〕①(機)線軸．ラインシャフト．〔～轴承架〕軸つり．②(天)天球の回転軸．

〔天诛地灭〕 tiān zhū dì miè〔成〕(罪悪の)天地ともに許さざること；誓いの言葉．<我心里要有这个想头，～，万世不得人身！>私の心にもしそんな考えがあったなら、天地によって滅ぼされ、万世人間に生まれ変わることはできないでしょう；（«紅樓夢·28»）．<如有毫厘昧心，～>もしほんの少しでも良心に背くことがあれば、天地の罪を受けて殺される；（«水滸·44»）．

〔天竺〕 Tiānzhú〔名〕①(地)インド．〔～桂〕(植)ヤブニクケイ．〔～黄〕ある種のタケがハチに食われたあとから分泌した汁が固まった塊状の物；解熱·祛痰(きょたん)薬用．＝'竹黄'〔～葵〕(-kuí)(植)テンジクアオイ．ゼラニウム．ペラルゴニウム．＝'人腊红'，'洋绣球'，'阳绣球'，'石腊红'〔～棉〕テンジク木綿．〔～牡丹〕(植)ダリア．テンジクボタン．＝'大丽花'〔～鼠〕(動)モルモット．テンジクネズミ．〔～鱼〕〔～鲷〕(魚)テンジクダイ．②(tiānzhú)(植)ナンテン．＝'南天竹'

〔天竹(子)〕 tiānzhú(zi)〔名〕(植)ナンテン．

〔天竹黄〕 tiānzhúhuáng ＝'天竺黄'（☞'天竺①'）

〔天主〕 tiānzhǔ〔名〕①南朝の宋の時代に呵羅単(あらたん)国の宋帝に対する称．②(宗)仏教でもろもろの天上にいる天帝の称．③(宗)キリスト教徒のいう神；日語．〔～教〕ローマ·カトリック教．天主教．＝'罗马公教' 例<他是法国人，而且是～的神甫>彼はフランス人で、カトリック教の神父でもある．〔～教堂〕カトリック教の教会堂．〔～教徒〕カトリック教徒．〔～堂〕カトリック教の教会．〔～新教〕キリスト教の新教．プロテスタント．

〔天柱〕 tiānzhù〔名〕天を支えているという神話上の柱．<陨将星于斗牛，折～于楚地>将星が斗牛の間に隕(お)ち、天柱は楚地に折れる；（«三國·81»）．

〔天助神佑〕 tiān zhù shén yòu〔成〕天や神に助けられる．<他的不治之症三个月后居然痊愈，仿佛有～一般>彼の不治の病は3か月たつと思いがけず全快したが、あたかも天の助け·神の助けを受けたようだ．

〔天助自助〕 tiān zhù zì zhù ＝'天助自助者'〔成〕天はみずから助くる者を助く．

〔天庄〕 tiānzhuāng〔名〕(書)天下で最も荘厳なところ；特に都を指す．<今朝好风色，延瞰极～>今日はよい景色だ、はるかに都を眺めつくそう；（盧照鄰«至陳倉曉晴望京邑»詩）．

〔天资〕 tiānzī〔名〕資質．天性．天賦の性質．<有音乐的～>音楽の素質がある．<有时候试验分组法，按着～分组>時にはクラス分けを試みて、資質によってクラスを分けてみた．<～颖异，学问过人>資質聡明(そうめい)にして、学問人よりまさる；（«醒世·6»）．〔～刻薄〕生まれつき冷酷無情である；（«史記·商君列傳»）．

〔天姿〕 tiānzī〔名〕(書)①生まれながらの容姿．自然の姿．〔～国色〕〔成〕絶世の美女をいう．②＝'天资'

〔天子〕 tiānzǐ〔名〕(旧)国王、あるいは皇帝を指す．万乗の君．〔～脚底下〕(白)天子のおひざ元．都．＝'京城'〔～脚下〕(白)京城．都．例<他们可不是都愿意来见见～世面？>あれたちが天子様のおひざ元のようすを見てみたいと願わぬわけがありましょうか；（«紅樓夢·53»）．〔～门生〕科挙の状元の称．〔～圣哲〕旧韻で平上去入を示すのに用いられた例；（«梁書·沈約傳»）．〔～无戏言〕〔成〕天子は戯(たわむ)れの言葉を口に出さない；（«史記·晋世家»）．

〔天字第一号〕 tiān zì dì yī hào〔熟〕«千字文»の文字を日本の「いろは」のように順序を表すのに用いた．'天'の字は«千字文»の首句'天地玄黄'の第1字であることから、類中の第1(いの一番)の意に用いられる．(転)最高のもの、最強のもの、天下第一のものなどを指す．無類．飛び切り．ナンバーワン．ベスト．<他也是～的厚脸>彼は天下第一の鉄面皮でもある．<这三件事件件依得，便饶他～的这场羞辱>この三つの事が守れるなら、この男をこれ以上の辱めを受けることは許してやろう；（«兒女·16»）．

〔天宗〕 tiānzōng〔名〕(書)①日、月、星．<天子乃祈来年于～>天子がそこで日、月、星に来年の豊作と平安を祈る；（«禮記·月令»）．②太極の調和した元気．

〔天纵〕 tiānzòng〔名〕(書)①天が与えたはかり知れない才知．(転)才知が卓越している；多く天子の資質の賛辞．②(天)うるうの月．

〔天足〕 tiānzú〔名〕纏足(てんそく)していない足．

〔天族〕 tiānzú〔名〕(書)皇族．

〔天阻〕 tiānzǔ〔名〕(書)天にとどかんばかりの高い険しい山．<仰登～>仰ぎながら天にとどかんばかりの険しい山を登る；（曹植«朔風»詩）．

〔天尊〕 tiānzūn〔名〕①道教の神仙に対する尊称．<口诵～宝号>口に神の名をとなえる；（«水滸·1»）．②仏教の仏に対する尊称．

〔天作孽犹可违〕 tiān zuò niè yóu kě wéi〔成〕('自作孽不可逭'と続き)天の降した災いは避けることができても、みずから招いた災いはとうてい逃れることはできない；（«書經»）．

〔天作之合〕 tiān zuò zhī hé〔成〕天意による結合．(転)良縁；婚姻を祝う言葉；（«詩經·大雅·大明»）．<他觉得这个婚姻实在是～，不可错过>彼はこの結婚は実にお似合いで、逃してはならないと思った．<小于和小张的婚姻真是～，非常美满>小于と小張の結婚こそ天の引き合わせたもので、申し分ない．

〔天做庄稼，人做梦〕 tiān zuò zhuāngjia, rén zuò mèng〔諺〕('收多收少由天命'と続き)人は望みを託すが、作物を作るのは天、収穫の多少は天の命．

〔添〕

tiān ①〔動〕付け加える．<再～几台机器>もう何台かの機械をふやす．<～饭>飯を飯わんにつぐ．おかわりをする．

另外还～了一个叫做陈迟的青年来分担他的庶务工作〉そのほか陳遅という青年もつけ加えられ、彼の庶務の仕事を分担することになった．〈巴不得再～两只脚在肚下〉足をもう2本腹の下につけたくてたまらない：走るのが遅くて非常にもどかしく思うさま；（《古今・2》）．〈～些油在晏灯里〉行灯に油を少しつぎ足す；（《清平・快嘴》）．② 動 方 子どもが生まれる．子どもを生む；北，湖．〈家里又～了一口人〉また一人子どもが生まれた．③ 動 方 買う；北．〈他连双袜子都舍不得～〉彼は靴下一足すら惜しくて買えない．④ 助 方 さらに．その上．重ねて；動賓構造の後ろに用い、重複・継続を表す．副詞の'再'とともに用いることもある；湖．〈勤客气！再吃碗～！〉遠慮しないで、もう一杯食べなさい．⑤ 名 姓．

［添案］tiān'àn 名 近 酒の肴；'案'は'案酒'のこと．〈～小吃〉酒の肴の小料理．

［添办］tiānbàn 動 買い足してそろえる．〈～嫁妆〉嫁入り道具を買い足す．〈～家具〉家具を買い足す．

［添本儿］tiān běnr 連 資本を増額する．

［添笔］tiān，bǐ 動 筆を加える．

［添标］tiānbiāo 名 電 添え字．サフィックス．

［添膘］tiān，biāo 動 ふとる；'膘'は畜類のわき腹の肉．〈军罢战，马～〉戦が終わり、ウマがふとる；（《元曲外・單刀會・1》）．

［添病］tiān bìng 連 病気がつのる．〈是到这儿休养来的，还是～来的？〉ここに静養にきたのか、それとも病気をつのらせにきたのか．動（tiān，bìng）方（非難を招いて）めんどうをかける；北京．〈别给自己～吧！〉自分自身にめんどうをひきおこさないようにしなさい．

［添不是］tiān búshi 連 みそをつける．迷惑をかける．厄介をかける．〈你呀，赶紧进去，别再给我～啦！〉さあさあ、早く入って行きなさい、もうこれ以上、私にみそをつけるようなことはしないでよ．

［添补］tiānbu 動 ①（用具・衣装などを）補う．〈～头面衣服〉髪飾りや着物を買い足す；（《兒女・23》）．②（金・物を）補助する．〈每月～他点儿〉毎月彼にいくらか補助してやる．

［添彩（儿）］tiāncǎi(r) 形 方 名誉である．肩身が広い；普通は反義に用いられる；北京．〈又出了这号儿花花事，多～啊！〉またこんなでたらめをしでかして、なんて恥さらしなんだ．動 方 見栄えするようにする．（着るものなど）格好よくする；天津．

［添仓］tiān，cāng ＝'填仓'

［添茶］tiān chá 連 早 お茶をつぎ足す．

［添差］tiānchāi 動 早（人員などを）増派する．

［添愁］tiān，chóu 動 心配をかける．

［添传］tiānchuán 動（司法機関が関係人に）追加出頭を命じる；当事者を呼び出すことを'传'といい、当事者を出頭させた後に、さらに別の当事者に出頭を命じることを'添传'という．〈区上～你跟于福老婆〉区はあなたと于福の女房に追加出頭を命じた．

［添得言，添不得钱］tiānde yán，tiānbude qián 熟 早 口を出すだけで、本当には力となることができない．

［添丁］tiān，dīng 動 書 子どもが生まれる；特に男子の出生を指す．

［添斗］tiāndǒu 動 早 線香を立てお参りする；'斗'は'香斗'のこと．

［添毒］tiāndú 動 方 不幸の上にさらに不幸なことや災難が加わる；北京．〈我要是一管，一定又给那媳妇儿～，干脆拉倒〉私が口を出したら、きっとまたあの嫁さんに不幸の上塗りをすることになるので、きっぱりやめにした．

［添恶心］tiān ěxīn 熟 方 ① 不愉快なことがふえる．いやな目に遭う；北京．〈让她到你们家去，把你妈换过来．——什么！我们家可不添这分恶心〉彼女をきみの家へ行かせ、きみのお母さんに代わりに来てもらおう．——なんだって．私の家はこんなめんどうをふやしたくない．② 人に嫌悪感を与える；北京．

［添房］tiānfáng 早＝'添箱'

［添坟］tiān，fén 動 清明節に墓参りをするとき、塚に盛り土をする．

［添福添寿］tiān fú tiān shòu 成 幸福と長寿に恵まれる．

［添改］tiāngǎi 動 添削する．〈这篇文章未经主编～一字〉この文章は編集長がまだ少しも筆を加えていない．

［添盖］tiāngài 動 建て増す．〈～房子〉家を建て増しする．連（tiān gài）蓋を添える．〈木字～乃是宋字〉木の字に蓋をかぶせると宋の字；（《古今・14》）．

［添购］tiāngòu 動 ① 追加買い付けをする．買い足す．＝'添置'〈～生产工具〉生産の道具を買い足す．〈向国外～了镇暴车〉外国から暴動を鎮圧する車を買い増しした．〈经洽用户，据告目前尚有存货，暂时无意～为歉〉需用家に相談いたしましたところ、遺憾ながら、まだ在庫があるため、今のところ追加買い付けの意向なき趣であります．② 買い入れる．購入する．

［添虎翼］tiān hǔyì 熟 力を助長させる．悪に加担する．〈对于恶势力，大家要同仇敌忾，只能拔虎牙，决不许～〉邪悪な勢力に対しては、人々は敵愾心を燃やさねばならず、その勢力を打ち砕きはしても、決して助長させてはいけない．

［添欢人］tiānhuan rén 熟 方 家畜が買い主に利益をもたらす；多く家畜が子を産むことをいう；北．〈这是全靠你那头母羊～呀！〉これはすべてあなたのところのあの雌のヒツジが子を産んだおかげです．

［添货］tiān huò 連 商品を買い足しする．

［添货人］tiānhuo rén 又 tiánhuo rén 方＝'添欢人'；東北．

［添积］tiānjī 動 添加する．〈不断～的兴奋感就消散掉了〉たえず高まった興奮が消えた．

［添加］tiānjiā 名 化 付加．［～比例］添加割合．［～存储器］電 アド・オン・メモリ．［～剂］［～料］添加剤．添加物．［～物］付加物．動 添加する．ふやす．〈须要～人手〉人手をふやさなければならない．

［添价］tiān，jià 動（買い方が）最初の値より増して買う、増し値する．

［添来添去］tiānlái tiānqù 連 あれこれと付け加える．☞'…来…去'

［添里太拉］tiānlitàilā 方＝'添里添太'（☞'添太'）；閩．

［添乱］tiān，luàn 動 方 めんどうをかける．世話をやかせる．厄介をかける．めんどうなことが多くなる．＝'添麻烦'；北京．〈心越急越～〉焦るとますます混乱がふえる．

［添买］tiānmǎi 動 買い足す．〈～了一头牛〉一頭のウシを買い足した．

［添煤机］tiānméijī 名 機 自動給炭機．

［添门面］tiān ménmiàn 熟 門さきに飾りを加える．建築物の正面を飾ること．

［添派］tiānpài 動 増派する．〈荣府内赖大～人丁上夜，将两处厅院关了，…〉栄国府では頼大が成年の者を増派し、2か所の屋敷を閉鎖し、…；（《紅樓夢・59》）．

［添盆（儿）］tiānpén(r) 動 子どもが生まれて三日目に客を招いて湯をつかわせるとき、子どもの長寿を祝って客が'聚宝盆'に祝いの品（金銭・ナツメ・ハスの実・リュウガン・ラッカセイ・クリ・ゆで卵など）を入れる．

［添钱］tiān，qián ＝'添价'

［添全］tiānquán 動 早 加えて完全にする．すっかりそろう．〈诸如此症不上一年都～了〉いろいろなこのような病気が一年もたたぬうちにすっかり出そろった；（《紅樓夢・12》）．

［添人进口］tiān rén jìn kǒu 成 ① 家に人が増える；嫁をとったりして．〈一结婚，～，日子就紧巴了〉嫁をもらうと、家に人が増え、暮らしがきつくなるだろう．② 口が増える．

［添人口］tiān rénkǒu 連 ① 人数を増やす．② 人数が増える．③ 子どもが生まれる．〈以前多～也是家里的福气〉以前は子どもが多くなることは家庭の福でもあった．

［添蛇足］tiān shézú 熟 書 蛇足を加える．余計なことをする．いらざることをする．＝'画蛇添足'

［添设］tiānshè 動 増設する．〈～医院〉病院を増設する．〈～售货点〉物品販売所を増設する．

［添食换水］tiān shí huàn shuǐ 連 えさを与え水を換えてやる．〈给笼中的小黄鸟～〉かごの中のカナリアにえさや水をやる．

［添势］tiānshì 動 早 勢いを添える．加勢して景気をつける．［助威～］同上．

［添手垫脚］tiān shǒu diàn jiǎo 成 加勢する．手伝う；（《姻緣・39》）．

［添手脚］tiān shǒujiǎo 熟 方 めんどうをかける．迷惑をかける；閩．〈让我做做完算勒，侬勿要来脱我～〉私がし終わればそれでよい、私のめんどうをふやしに来ないでくれ．

［添寿］tiānshòu 動 早 寿を祝う．〈捧酒与宋江～〉酒をささげて宋江の寿を祝った；（《水滸・110》）．

［添水］tiān，shuǐ 動 方 なべに水を入れる；北京．〈添半锅水煮饺子〉なべに半分くらい水を入れ、ギョーザをゆでる．

［添太］tiāntài 形 方 ① 顔が汚れている．身なりや身だしなみがだらしない；閩．(蔑)〈搿个小囡衣裳着得交关～〉この子は服の着方がとてもだらしない．② 汚れている．乱雑である；閩．(蔑)〈灶间里擁勒真是添添太太〉台所はまったく散らかっている．

［添梯］tiāntī 名（繭から）糸を繰る道具．

［添添癞癞］tiāntiānlàilài 形 早 へりくつをこねてごねるさま；×'添癞'．

［添添去去］tiāntiānqùqù 動 文章を加えたり削ったりする；×'添去'．

［添头］tiāntou 名 ① 増し値．② 埋め合わせ．③ おまけ．

［添喜］tiānxǐ 動 子どものある人に、また子どもが生まれる．［～郎］早 赤ん坊の取りあげの責任を負う人．

［添箱］tiānxiāng 名 親戚・友人が花嫁に贈る贈り物．動 親戚・友人が花嫁に贈り物や祝い金を贈る．〈我也没有什么给她～〉私も彼女の嫁入りに持たせてやる物が何もない．

［添香换烛］tiānxiāng huànzhú 連 香を絶やさないようにつけ足したり、ロウソクを取り替えたりする；（《警世・35》）．

［添羞脸］tiān xiūliǎn 熟 早 恥ずかしさを増す．〈今日～又嫁人！〉今日また嫁に行くのも恥ずかしさでいっぱいです；（《金瓶梅・7》）．

［添言搭语］tiān yán dā yǔ 成 方 口をはさむ；四川．

［添盐搭醋］tiān yán dā cù 成 方＝'添盐着醋'；四川．

［添盐着醋］tiān yán zhuó cù 成 話に尾ひれをつける．＝'添油加醋'〈律师～把一些大人物的话转来转去说给七爷听〉弁護士が話に

尾ひれをつけて何人かの大人物の話をあれこれ七爺に話してやった.

[添养] tiānyǎng〔動〕栄養をつけ,体力・気力をつける.〈你素日吃的竟不能～精神气血,也不是好事〉あなたは平生食べるものでは精も気力もつけられず,いい事ではない;(《紅樓夢・45》).

[添油] tiānyóu〔名〕㊥トッピング・アップ.

[添油加醋] tiān yóu jiā cù〔成〕＝'添枝加叶'〈那么重要的事,你怎么可以～,随便乱讲呢?〉そんな大事なことを,きみはどうして尾ひれをつけてむやみやたらと話すのか.〈各单位谈自己的情况一定要实事求是,谁也不准～,夸大困难〉各職場がみずからの情況を話すとき,必ず実事求是でなければならず,だれであっても話に尾ひれをつけたり,困難を誇張したりすることを許さない.〈这是千真万确,我丁点儿也没给他～〉このことにうそいつわりはありません,私は彼の言ったことに少しも脚色していません.〈把事儿～,连真带假的那么一说,宋御史火爆三丈,立即就要去找冯老头儿算帐〉話にいろいろ尾ひれをつけて,あることないことを言うと,宋御史は激怒して,すぐさま馮じいさんを捜して決着をつけようとした.

[添造] tiānzào〔動〕㊥家の建て増しをする.〈～房屋〉家屋を建て増しする.

[添债] tiān, zhài〔動〕借りがたまる.借金が増える.

[添枝补花] tiān zhī bǔ huā ＝'添枝加叶'〈这件事在全厂传遍了,而且～,加上了许多传奇色彩〉このことは工場じゅうに伝わり,しかも尾ひれがついて,多くの伝奇的な色彩が加えられた.

[添枝加叶] tiān zhī jiā yè ＝'添枝添叶','添枝接叶'〔成〕(話に)枝葉をつける,尾ひれをつける.＝'有枝添叶'〈她～地到处嚷嚷〉彼女は話に尾ひれをつけ,あっちこっちへ行ってわめきたてた.〈有几位女的,因想拿她的地位,不惜～的攻击她〉数人の女たちは彼女の地位がほしくて,尾ひれをつけるのを惜しまずに彼女を攻撃した.

[添置] tiānzhì ＝'添制'〔動〕(不動産や衣類などを)買い足す.〈～产业〉財産(不動産)を買い足す.〈～冬衣〉冬の衣服を買い足す.〈他另外还～了一个火镰,钢火很好〉彼はこのほかにまだかまを一つ買い足した,鋼の良いものである.〈女眷们又发觉缺少了什么东西,要找他商量立刻～〉女たちはまた足りないものを発見し,すぐに買い添えるよう彼と相談したがった.

[添注涂改] tiān zhù tú gǎi〔成〕書き落としを補い,誤りを改める.文章を添削すること.

[添砖加瓦] tiān zhuān jiā wǎ〔成〕れんがやかわらを添える;微力を尽くす.一定の働き・貢献をする.一臂の力を貸す.〈我们妇女也有两只手,也给社会主义大厦～〉私たち女性だって二本の手があるのだから,社会主義という大きな建物を建てるのに一定の貢献ができる.

[添妆] tiānzhuāng〔動〕㊥嫁に行く花嫁に祝儀を贈る.〔～把盏〕花嫁が結婚前に親しい人を招いて別れの宴をする.〔～馍子〕嫁に行く花嫁に贈る食品類.

[添子] tiānzǐ〔動〕子どもが生まれる.

[添嘴] tiānzuǐ〔動〕御飯を食べる人や動物がふえる.〈俺娘不叫俺养,她说俺家穷,不能再～了〉おれの母さんはおれに飼わせてくれない,家が貧乏だからこれ以上食いぶちをふやせないと言うんだ.

[添作料] tiān zuòliào〔熟〕㊥料理に調味料を加える.㊙話のねたをふやす.〈倘或传到都老爷耳朵里,又替他们～了〉もし御史の耳にでも入ったら,また彼らにねたをふやしてやることになってしまう;(《官場・25》).

[酟]

tiān 味付けする.味を調える.

[黇]

tiān〔黇鹿〕(tiānlù)〔名〕〔動〕ファロージカ.

[田]

tián ①〔名〕田.畑.耕地;おもに水田を指す;北方では多く'地'を用いる.〈稻～〉水田.稲田.〈麦～〉ムギ畑.〈种～〉耕作する.㊙農業と関係あるもの.〈～家〉農家.②＝'畋'③〔名〕姓.

[田岸] tián'àn ㊍＝'田埂(儿)';㊞.

[田把式] tiánbǎshì〔名〕農業生産の経験が豊かな人.

[田坝] tiánbà〔名〕㊍田畑と原野;〔四川〕.〈从～头和老农叙谈归来〉畑から年をとった農民と話しながら帰って来た.

[田边地角] tiánbiān dìjiǎo〔連〕田畑のへりや土地の隅.

[田鳖] tiánbiē ＝'田鳖虫'〔名〕㊞タガメ.

[田产] tiánchǎn〔名〕㊥(財産としての)田地.

[田塍] tiánchéng ㊍＝'田埂(儿)';㊞.〈马只能认着白色的～走〉ウマはただ白色のあぜ道をたどって歩くのが精いっぱいであった;(《魯・故・奔》).

[田池射猎之乐] tián chí shè liè zhī lè〔成〕富貴・栄華を極めるさま;(《史記・貨殖列傳》).

[田冲] tiánchōng〔名〕㊍山の平地;〔湖南〕.

[田畴] tiánchóu ㊥＝'田地①'〈数年后,唯温县庄存焉,即货易～,析卖屋宇〉数年後は温県の荘園を残すだけで,田畑を売り払い,家屋を分け売りした;(《初拍・37》).

[田唇] tiánchún ㊍＝'田埂(儿)'

[田葱] tiáncōng〔名〕㊝タヌキアヤメ.

[田单] tiándān〔名〕土地・田畑の所有権を証明する文書.

[田荡] tiándàng〔名〕(苗を植える前に)耕地を平らにならす農具.

[田刀] tiándāo〔名〕①大型のくわ.②('锄头'より大型の)すき.

[田底] tiándǐ〔名〕㊥小作人がコメがとれない場合に代わりに上納する野菜や雑穀.

[田地] tiándì〔名〕①田畑.②立場.状態;多く㊙.＝'地步'〈到了这样的～〉こんな(好ましくない)立場・境遇・状態になった.〈妈若是活着,不会落到这步～〉母さんがもし生きていたら,こんな境遇にまで落ちるはずはない.〈何犯着闹到这步～〉どうしてこんなにまで騒ぎたてる必要があろうか;(《官場・59》).〈何至于就愁病交加到这步～?〉どうしてこれほどまで心を痛め,病にふせってしまわれたのでしょうか;(《兒女・1》).〈若不到这～,那银子落得用的,他敢来讨么?〉もしそうならなけりゃ,銀子は使えることになり,そいつだって取りに来れやしないさ;(《醒世・16》).③㊥地位.〈到得这步～,他把娘喝过来断过去〉こうした地位を手に入れると,あの人は母親をどなりつけ寄せつけない;(《金瓶梅・78》).④㊥場所.ところ.〈行到五花营堤上～里,见路傍垂柳掩映,修竹萧森,未免在彼歇凉片时〉五花営堤の上の所まで行きますと,道ばたのしだれヤナギが日をさえぎり,長いタケがこんもりと繁り,そこでしばらくの間納涼せずにはおれません;(《宣和》).〈那四个弟兄望见庄舍远不出五里～〉かの4人の兄弟は遠くとも5'里'を出ぬ所に田舎家をはるかに望みます;(《新編五代》).〈有四个水缾(瓶)与添满,更有院中～井须扫却〉4個の水がめに水をいっぱい入れ,その上,庭をすみずみまで掃除しなければならない;(《變文・難陀》).⑤㊥道のり.＝'路程'〈行半里～,到一个土坡上〉半里の道のりを行くと,坂のところまで来ました;(《古今・33》).〈王吉接得书,唱了喏,四十五里～,直到家中〉王吉は手紙を受け取り,礼をすると,45'里'の道のりをまっすぐ家路についた;(《清平・簡貼》).

[田墩狗] tiándūngǒu〔名〕㊍旧時,農村で裕福な人を指した;㊞.

[田繁缕] tiánfánlǚ〔名〕㊝シマバラソウ.

[田畈] tiánfàn〔名〕㊍田畑.＝'田地';㊞.

[田房] tiánfáng〔名〕㊥田畑と家屋.

[田夫] tiánfū〔名〕㊥農夫.〔～野老〕農民と田舎の老人.〈昔人看～插秧,咏诗四句,大有见解〉昔の人が農夫の田植えを見て,四句の詩を詠みましたが,それには大した見識がございます;(《警世・2》).〈～拥耒,蚕妇持桑〉農夫はすきくわをとり,カイコを飼う女はクワの葉を持っている;(《舊唐書・倪若水傳》).

[田父] tiánfǔ〔名〕㊥老農夫.

[田赋] tiánfù〔名〕㊥(封建時代の)土地税.

[田歌] tiángē〔名〕㊍農村の民間歌曲の一種;多く田畑での労働の際に歌われる.

[田埂(儿)] tiángěng(r)〔名〕田畑のあぜ.

[田埂子] tiángěngzi〔名〕㊍田畑のあぜ;〔北〕.〈不但看不见秧苗,连～也不见了〉苗が見えぬばかりか,あぜさえ見えなくなった.

[田公] tiángōng〔名〕㊍地主;〔広西〕.〈～也就没有了〉地主もいなくなった.

[田功] tiángōng〔名〕㊥①土地を開墾して民衆を養う功績.②農事.田畑の仕事.

[田沟] tiángōu〔名〕畑の中にある水を流す溝.

[田官] tiánguān〔名〕古代の農官;田畑の事をつかさどる.

[田禾] tiánhé〔名〕㊥①水田の稲.稲田.〈～飘香〉稲田が香りを漂わせる.②田畑の作物.農作物.〈真君见了这等大水,恐损坏了居民屋宇～〉真君は,これらの大水では住民の家屋や作物を恐らく損なうだろうと思った;(《警世・40》).〈且说东西两川,民安国富,～大成〉さて東西の両川は,民は安泰,国は富み,農作物も大豊作であった;(《三國・77》).

[田横头] tiánhéngtou〔名〕㊍(田畑の)あぜ,あぜ道;㊞.

[田户] tiánhù〔名〕㊥農家.

[田黄] tiánhuáng〔名〕福州産の濃い黄色の美石;珍重される印材.

[田基] tiánjī〔名〕㊍田畑のあぜ.〈筑～〉あぜを造る.〔～黄〕㊝ヒメオトギリ.タカサゴハナヒリグサ;キク科.＝'地耳草'〔～路〕あぜ道.〔～麻〕㊝ハゼリソウ;双子葉植物.

[田鸡] tiánjī(又)tiánji〔名〕①食用ガエル.②'青蛙'(カエル)の通称.〔～叫拉午时前,高田有大年;～叫拉午时后,低田弗要愁〕㊙カエルが午の刻まで鳴いている時は高地の畑は豊作で,カエルが午の刻のあとまで鳴いている時は低地の田は心配がいらない;(《吳趨風土錄》).〔～眼〕㊥アサバガレイ;目がカエルのように突き出ているのでいう.③㊍パン.

[田鸡东] tiánjīdōng〔動〕㊍何人かで金を出し合って食べる;〔広〕.

[田姬鼠] tiánjīshǔ〔名〕㊞セスジネズミ.

[田家] tiánjiā〔名〕㊥農家.〔～乐〕農村ののどかな風景;画題によく用いる.〔～女〕農家の娘.〔～子(zǐ)〕農家の子.

[田假] tiánjià〔名〕㊥農繁期に与えられる休暇.〈每岁五月有～,九月有授衣假〉毎年5月になると農繁期の休暇があり,9月になると冬着を授ける休暇がある;(《唐書・選擧志》).

[田间] tiánjiān〔名〕田畑の中;時には農村を指す;'车间'に対していう.〈～劳动〉田畑の労働.野良仕事.〈来自～〉農村より来る.〈周太祖生长～〉(五代の)周の太祖は農村で育った;(《新編五

代》.[～操作](旧)圃場{ほじょう}管理.[～持水量][～容水量]圃場容水量.[～地头]野良.例〈活跃在村庄院户、～〉村の庭先や野良で活躍する.[～队]耕作隊.[～工作]農作業.耕作作業.[～沟网]圃場溝渠網{こうきょもう}.[～管理]田畑の管理.耕地管理.作物の手入れ;まびき・除草・水やり・剪枝{せんし}・追肥・駆虫など.[～切断机]根茎のある作物の茎、葉と雑草を分離させる一種の農業用機械.[～试验]圃場試験.

[田界] tiánjiè 〔名〕田畑の境界.

[田菁] tiánjīng 〔名〕(植)ツノクサネム;マメ科.茎は飼料や肥料になる.

[田径] tiánjìng 〔名〕(体)フィールドとトラック.[～场]陸上競技場.[～队]陸上競技チーム.[～全能运动]陸上の多種目競技;男子の十種目・五種目、女子の五種目・七種目.[～赛]陸上競技;'田赛'(フィールド競技)と'径赛'(トラック競技)の合称.[～运动]陸上競技.陸上スポーツ.トラック・アンド・フィールド.[一员]陸上競技選手.

[田畯] tiánjùn 〔名〕①昔の官名;農業を奨励する官吏.②(書)広く農民を指す.

[田坎] tiánkǎn 〔名〕①田畑の凹凸地.②あぜ.='田埂(ㄦ)'

[田客] tiánkè 〔名〕(書)小作による農業に従う人.='佃户'

[田夸老] tiánkuālǎo 〔名〕(方)農夫;〔湖南〕.

[田老虫] tiánlǎochóng ='田鼠'

[田老九] tiánlǎojiǔ 〔名〕'鬼'をいう;字形を分けていう.

[田里] tiánli 〔名〕①畑.〈有雨,往～下〉雨が降るなら、畑に降っておくれ.②(白)田舎.田園.〈帝不答,将邓肃押归～,盖欲保全之也〉帝は答えず、鄧粛を田舎に護送して帰したのは、おそらく命を全うさせようとしたからであろう;(《宣和》).③卿大夫{けいたいふ}の封地と居宅.田畑と邸宅.

[田连阡陌] tián lián qiān mò 〔成〕田のあぜ道が連なっている.田畑が広い面積に連なっているさま;'阡陌'は田畑の小さな通路、南北を'阡'、東西を'陌'という;'米烂成仓'と続くこともある.〈～,牛马成群,庄房屋舍,几十余处,童仆厮养,不计其数〉土地は見渡す限り、牛馬は群れを成し、家・建物は数十か所、使用人も数えきれないほどであった;(《醒世・17》).

[田粮] tiánliáng 〔名〕耕作地に課する租税.

[田猎] tiánliè 〔動〕(書)狩りをする.='打猎'

[田鹨] tiánliù 〔名〕(鳥)①シギ.②マミジロタヒバリ.

[田垄] tiánlǒng 〔名〕①田畑のうね.②='田埂(ㄦ)'

[田垄子] tiánlǒngzi 〔名〕(白)あぜ.〈由～走进来〉あぜ道を通ってやって来た;(《咀華》).

[田庐] tiánlú 〔名〕(書)耕地と家屋.

[田螺] tiánluó 〔名〕(貝)タニシ.モノアラガイ.[～鹭](鳥)アカガシラサギ;〔闽〕.[～食水过冬]〔諺〕タニシは水を飲んで冬を越す;貧乏人がなけなしの銭をもって、どうにか年を越すことに例える.[～赶有行]〔諺〕タニシが這{は}っても後に筋が残る.どんな小さなことでも、やったことには必ずその痕跡{こんせき}が残る.

[田麻] tiánmá 〔名〕(植)カラスゴマ.

[田猫王] tiánmāowáng 〔名〕(鳥)コミミズク;〔闽〕.

[田面] tiánmiàn 〔名〕小作人が契約どおりに上納するコメやムギ.

[田苗子] tiánmiáozi 〔名〕(方)(まだ穂の出ていない)農作物の苗;〔東北〕.

[田陌] tiánmò 〔名〕農道.

[田亩] tiánmǔ 〔名〕①='田地①';総称.②(書)農事.〈尽力～〉農事に尽力する;(《搜神記》).

[田怕秋旱,人怕老贫] tián pà qiū hàn, rén pà lǎo pín 〔諺〕畑は秋の日照りを恐れ、人は老人になってからの貧乏を恐れる;(《後山談叢》).

[田畔] tiánpàn 〔名〕(田畑の)あぜ、へり.

[田婆] tiánpó 〔名〕氏神様.

[田七] tiánqī ='三七'

[田契] tiánqì 〔名〕耕地の所有権を証明する文書.農地の売買契約書.

[田器] tiánqì 〔名〕(書)耕作に使用する器具;例えば'耒耜 lěisì'など.

[田犬] tiánquǎn 〔名〕(書)猟犬.

[田缺] tiánquē 〔名〕(方)田畑の灌漑水路の水のはけ口.〈开～〉同上を通す.

[田雀] tiánquè 〔名〕(鳥)カシラダカ.

[田赛] tiánsài 〔名〕(体)フィールド競技.[～裁判员]フィールド・ジャッジ.[～裁判长]フィールド競技審判長.[～场]フィールド.[～项目]フィールド・イベント.[～运动]フィールド・スポーツ.

[田三七] tiánsānqī 〔名〕(植)サンシチニンジン.

[田舍] tiánshè 〔名〕(書)①田舎家.農村の家.[～公]田舎に住む老人.[～汉] 1)田舎の人.='乡巴佬' 2)農民.[～家风](白)田舎風の.[～奴](旧)='田舎汉','田舍ㄦ'[～翁]農家の老人.='田舍公'例〈妾去乡时,父不幸为乱兵所杀,今何物～,敢至此〉私が故郷を出たとき、父は不幸にも兵乱のために殺されたのだ、いまさら何者か、田舎の老人が、ここにやって来るとは;(《新編五代》).例〈有一～,偶来买花处〉一人の田舎の老人がたまたま花を買う所に来た;(白居易《買花》詩).②田地と家屋;また田地の中に建っている家屋.〈过了数日,差往～中看守黍苗〉数日後、畑のなかの家に遣わし、キビの苗を見張らせた;(《古今・13》).③農家.[～翁]老農夫.[～郎]農夫.

[田是主人、人是客] tián shì zhǔrén,rén shì kè 〔諺〕土地は主人として昔から変わることもないが、そのまま持ち主の方はあたかも客人のように何度も入れ替わる.

[田狩] tiánshòu 〔動〕(書)狩りをする.〈每～,车骑其盛〉狩りをするとなると、車や騎馬{きば}がたいへんな数であった;(《世説新語・規箴》).

[田鼠] tiánshǔ 〔名〕(動)野ネズミ.[～体畸胎](医)アスパラソーマ.

[田薯] tiánshǔ 〔名〕(植)ナガイモ;ヤマイモの一種.広東福建地方に産する.

[田墅] tiánshù 〔名〕(書)田舎の別荘.〈大营～〉大きな別荘を建てた;(《南史・裴之横傳》).

[田蒜芥] tiánsuànjiè 〔名〕(植)ハタザオガラシ.

[田坛] tiántán 〔名〕陸上競技界.

[田田] tiántián 〔形〕(書)①ハスの葉などが水の上に浮いているさま.②ハスの葉などが新鮮で青いさま.〈江南可采莲,莲叶何～〉江南ではハスがとれて、ハスの葉は非常に新鮮で青い;(《楽府詩集・江南曲》).③声・音がよくひびくさま.

[田头] tiántóu 〔名〕①(方)野良.田畑.〈日夜奋战在～〉日夜野良仕事に励んでいる.[～批判]野良での批判.例〈对地主分子展开了～〉地主階級に対し野良での批判を展開した.[～地尾]田畑のいたるところ.例〈～都是'老高'、'老高'的叫声〉田畑のいたるところ、老高、老高という叫び声だった.[～会]農作業の現場で行う会議.[～场角]野良とか農作業場の一角.[～奔跑一天三遍还嫌少,亲家来往一年一次已嫌多]〔諺〕田の見回りは一日3回でも少ないくらいだが、親戚{しんせき}の行き来は一年に一回でも多いくらいだ.[～日日勤,人事补天工]〔諺〕毎日田畑で勤勉に働けば人の力で自然の足りないところを補うことができる.②(方)田畑のへり.あぜ道;〔閩〕.③田畑の両端.④(旧)地主の差配.

[田土] tiántǔ 〔名〕①田畑や土地に関すること.②(方)田畑.耕作地.〈乡村～很多〉町や村に畑は多い;(《咀華》).〈～已都卖了〉田畑をすでにすっかり売った;(《水滸・6》).

[田鹀] tiánwú 〔名〕(鳥)カシラダカ.

[田型连] tiánxínglián 〔名〕田型ブロック;切手.='四方连'

[田堰塍] tiányànchéng 〔名〕(方)灌漑に便利なように作った田のあぜ.〈千百条网似的～平铺了开去〉無数の網のような田のあぜが一面に平らに広がっている.

[田垟] tiányáng 〔名〕(方)田畑.='田地';〔閩〕.

[田要冬耕] tián yào dōnggēng 〔諺〕('子要亲生'と続き)田は冬の間に耕しておかねばならないし、子は自分の生んだ実子でなければだめだ.

[田野] tiányě 〔名〕田畑と原野.田野.フィールド.〈～上麦浪起伏〉畑にムギの波が起伏している.[～工作]フィールド・ワーク.

[田衣] tiányī 〔名〕(書)僧服のけさの異称.〈服～〉けさを着る.

[田役] tiányì 〔名〕(書)農民に課せられた使役.

[田邑] tiányì 〔名〕(書)封地.

[田有万顷] tián yǒu wàn qǐng 〔諺〕('不如薄技在身'と続き)田を1万'顷'もっているよりも、つまらぬことでも一芸を身につけている方がよい.

[田鱼] tiányú 〔名〕田で飼った魚.

[田鹬] tiányù 〔名〕(鳥)タシギ.

[田园] tiányuán 〔名〕田園;広く農村を指す.〈在这样的穷乡僻壤中有得几亩～〉このような貧しい田舎に数'亩'の土地を持っている.〈富于～风味〉野趣に富む.[～城市]田園都市.[～风趣]田舎のおもむき.[～化]田園化.[～交响曲]田園交響曲.パストラル・シンフォニー.[～剧]田園劇.[～俱乐部]カントリー・クラブ.[～曲](音)田園曲.牧歌.[～诗]田園詩.[～诗人]田園詩人.例〈～兼侦探小说家〉田園詩人兼探偵小説家.[～文学]田園文学.[～之乐]田園の楽しみ.

[田月桑时] tián yuè sāng shí 〔成〕農繁期を指す.

[田皂角] tiánzàojiǎo 〔名〕(植)クサネム.

[田宅] tiánzhái 〔名〕①目と眉{まゆ}の間をいう.②(書)田畑と家屋.

[田制] tiánzhì 〔名〕(書)土地の制度.

[田主] tiánzhǔ 〔名〕(書)①耕地の所有者.(田畑の)地主.②田の神.

[田庄] tiánzhuāng 〔名〕官僚や地主が農村で占有していた田畑や荘園.

[田状元] tiánzhuàngyuán 〔名〕営農技術に優れ、高い収穫を収めた農家をいう.

[田字草] tiánzìcǎo 〔名〕(植)デンジソウ.カタバミ.

[田字面] tiánzìmiàn 〔名〕(書)'田'字型の顔相.四角い顔;福相であるといわれる.

[田租] tiánzū 〔名〕田畑の租税.小作米.〈他靠～吃饭、却连农民怎样生活也弄不清楚〉彼は小作にたよって暮らしをたてていても、農民がどのように生活しているのかすらはっきり知らない.

[田祖] tiánzǔ 〔名〕(書)農業を初めて教えた人;神農氏などを指す.

[田作] tiánzuò 〔名〕(書)農事をいう.耕作.〈勤于～〉畑仕事に精を出す;(《搜神後記》).

[佃㊁] tián 農作業をする. 田畑を耕作する. // ㊀ diàn

[沺] tián [沺沺] (tiántián) 〔形〕水の勢いが盛んなさま.

[畑] tián 日本人用の人名用字.

[恬] tián 静かである. 〈风～浪静〉風がなぎ、波が静まる. (転)平然としている. 〈～不为怪〉平然としていて怪しまない. 少しも動じない.

[恬波] tiánbō 〔動〕(書)波が静まる. 〈沧海为之～〉海の波はそのために静まった; (《拾遺記》).

[恬泊] tiánbó 〔形〕(書)あっさりともの静かで、名利を追い求めない.

[恬不为怪] tián bù wéi guài 〔成〕☞[字解]; (《漢書・賈誼傳》).

[恬不知耻] tián bù zhī chǐ 〔成〕恬ﾃﾝとして恥を知らない. 厚かましい. ぬけぬけとしたさま. ずうずうしいさま. 臆面ﾒﾝなし; (唐・馮贄《雲仙雜記》). 〈他～地说：…〉彼はぬけぬけと、…と言う.

[恬淡] tiándàn = '恬澹' 〔形〕(書)私欲がなく淡泊である. あっさりしている. 〈对名利～〉名利に淡泊だ. 〈天性～〉性格があっさりしている. [～无为] 〔成〕あっさりとして欲がなく何もしない. やすらかで無欲なこと; (《莊子・天道》). [～自甘] 〔成〕名利を求めず悠然としていること.

[恬放] tiánfàng 〔形〕(書)恬淡ﾀﾝ豪放で、名利を追い求めない. 〈～萧然, 唯勤法事〉気性はさっぱりと大らかでわだかまりがなく、ただ仏の道にいそしんだ; (《冥祥記》).

[恬和] tiánhé 〔形〕(書)静かで穏やかである. 〈温润～〉非常にやさしくて静かで穏やかである.

[恬忽] tiánhū 〔形〕(書)心が平静で俗界のことに恬淡としている.

[恬静] tiánjìng 〔形〕(書)静かに落ち着いている. 〈盛夏的夜晚, 郊外一片～〉真夏の夜の郊外はひっそりと静かに落ち着いている. 〈性格～〉性格がもの静かである.

[恬美] tiánměi 〔形〕(書)もの静かですばらしい. 〈心境就像春天一样～〉心境は春のように静かですばらしい.

[恬谧] tiánmì 〔形〕(書)静かである. 〈求诸～则常宁〉静かで安らかな状態を求めると常に平穏でゆるぎない状態になるはずである. 〈～的月夜〉静かな月夜.

[恬漠] tiánmò 〔形〕(書)心安らかで欲が少ないので、外界の影響を受けても心が動かないさま. 〈真人～, 独与道息〉仙人は心安らかで欲が少ないので、ひとりで宇宙の本体と一緒に生存する; (《漢書・賈誼傳》).

[恬然] tiánrán 〔形〕(書)意に介さないさま. 〈自己虽是～, 而他的女人却是如坐针毡〉自分は平然としているが、彼の妻は針のむしろに座っているようだ. [～不以为怪] 〔成〕変わった物を見ても平然として意に介さない. [处之～] 〔成〕平然と事にあたる.

[恬适] tiánshì 〔形〕(書)悠々自適である. 心平静で悠然としている. 〈他退休以后, 过着～的生活〉彼は退職してから、悠々自適の暮らしをしている.

[恬怗] tiántiē 〔形〕(書)平穏である.

[恬退] tiántuì 〔動〕(書)(名誉や利益を求めず)身を引く. 主張・考えを通さず譲歩する. 〈性～无竞〉その性質は功名利益に冷淡でへりくだって人と争わない; (《舊唐書・沈傳師傳》).

[恬熙] tiánxī 〔形〕(書)世がやすらかで無事に治まっている. 世が太平無事である.

[恬雅] tiányǎ 〔形〕(書)静かで上品である.

[恬逸] tiányì 〔形〕(書)心安らかで自由である.

[恬愉] tiányú 〔形〕(書)心安らかで楽しい. 〈～之安, 不监于体〉心楽しい安らぎをみずからの体で確かめることができない; (《莊子・盜跖》).

[畋] tián 狩りをする. 〈曾于此时, ～游驰骋〉以前この時節には狩りをして馳ﾊせ回ったものであった; (《夜怪》). 〈～猎〉☞[語彙].

[畋猎] tiánliè 〔動〕(書)狩りをする. 〈拣了十一月十五日宜～的日子〉11月15日を狩猟の日と決めた; (《姻緣・1》). 〈衙内既是出来～, 不入这山去?〉若様はお出ましになって狩猟なさるからには、この山へ入らないでどうなさるのですか; (《警世・19》). 〈尚气武, 好～〉武人の気概を重んじて、狩猟を好んだ; (《冥祥記》).

[钿㊁] tián (方) ① 〔名〕硬貨; (旧). 〈铜～〉銅貨. 〈洋～〉銀貨. ② 〔名〕金額. = '钱'; (旧). 〈几～?〉いくら. ③ 〔名〕費用; (旧). 〈车～〉車代. // ㊀ diàn

[菾] tián [菾菜] (tiáncài) 〔名〕(植)テンサイ. = '甜菜', '糖萝卜'

[絟] tián アサ糸をつむぐ.

[軥] tián (又) hōng [軥軥] (tiántián) 〔形〕(書)多くの車の音を形容する.

[甜] tián ① 〔形〕甘い. ↔ '苦' 〈这西瓜真～〉このスイカは本当に甘い. 〈放～些〉すこし甘くしてくれ; (《金瓶梅・2》). (転)口がうまい. 言葉巧みである. 〈话说得很～〉うまいことを言う. ② 〔形〕気持ちよい. 〈睡得真～〉ほんとうにぐっすり眠る. ③ (方)美しくて清潔である. 〈～鞋净袜〉美しくて清潔な靴と靴下; (《醒世・36》).

[甜半夜] tiánbànyè 〔名〕(植)ケンポナシ.

[甜棒] tiánbàng 〔名〕① 実がいってまだやわらかいうちのトウモロコシ. ② (方)トウモロコシやコーリャンの若い茎; [天津].

[甜棒槌] tiánbàngchuí 〔名〕(植)ナワシログミ.

[甜不到] tiánbudào 〔動〕うまい汁が吸えない. 〈也～哪儿去, 弄好了, 赚个元宝!〉まあもうけはそんなにないが、うまくいけば'元宝'〔金を錠状に鋳たもの〕一つぐらいはあるかな.

[甜不唧(儿)(的)] tiánbujī(r)(de) 〔形〕(方)ちょっと甘いさま; [東北]. 〈熘肝尖咋～的? 不对味儿〉レバーいためはどうしてちょっと甘いんでしょう、味がへんです. 〈这里的水～儿的挺好喝〉ここの水は甘みがあって、とてもおいしい.

[甜不辣] tiánbulà 〔名〕(外)てんぷら. さつま揚げ; 日語. = '天妇罗'

[甜不溜唧(的)] tiánbuliūjī(de) 〔形〕(方)甘くて人に嫌悪感をもたせるさま; [北京]. 〈南方菜～, 我吃不惯〉南方の料理は甘くて、私はどうしてもなじめない.

[甜不丝儿(的)] tiánbusīr(de) 〔形〕(方)うす甘いさま. = '甜丝丝'; [北京].

[甜不唆(的)] tiánbusuō(de) 〔形〕(方)甘すぎて口に合わないさま. = '甜不軟', '甜不梭'; [北京]. 〈这点心～的, 我不爱吃〉この菓子は甘ったるくて、私は嫌いだ.

[甜不滋(的)] tiánbuzī(de) 〔形〕① 食品に甘みがあるさま. ② 気持ちがのびのびするさま.

[甜菜] tiáncài 〔名〕① (植)サトウダイコン. テンサイ. ビート. ② (植)フダンソウ. イツモヂシャ. ③ サトウダイコンの根; 通称'糖萝卜' また'菾菜'とも書く. [～根]同上. [～糖]テンサイ糖; サトウダイコンの根から造った砂糖. ④ 焼き肉とデザートの間に出る軽い料理.

[甜菜子] tiáncàizǐ 〔名〕(植)ヨモギナ.

[甜橙] tiánchéng 〔名〕(植)アマダイダイ; 長江以南に栽培される甘橘ｶﾝｷﾂ. '冰糖柑' '雪柑' '柳橙' '新会橙' '五月红甜橙'などがある.

[甜从苦中来] tián cóng kǔzhōng lái 〔諺〕('福从祸中生'と続き)甘いのは苦い中から出てくる. 福は災いの中から生まれる. (転)悪い事がよい事に変わる.

[甜脆] tiáncuì 〔形〕味が甘くて口当たりがいい. 〈～可口的梨子〉しゃりっと口当たりがいいナシ.

[甜点心] tiándiǎnxin = '甜点' 〔名〕甘い菓子類またデザート. 〈我爱吃～〉私は甘い物が好きだ. [～厨师]デザート係のコック. 菓子職人.

[甜干] tiángān = '打粟干'

[甜甘] tiángān (又) tiángan 〔形〕① (方)(口が)うまい; [北京]. 〈要不是而今黑旋风玩完了, 你也不会说这么～的话!〉今回黒旋風がおだぶつにならなかったら、おまえだってまさかこんなうまいことは言わんだろう. 〈他守规矩, 说话～〉彼は規則を守り、話がうまい. ② (方)(言葉が)穏やかである, 耳障りでない, 優しい, 甘い; [北京]. 〈她说了～的话儿〉彼女は甘い話をした. 〈她的小嘴儿真～〉彼女のかわいい口から出る言葉はほんとうに柔らかである. ③ おいしい. 口当たりがよい; 俗語.

[甜甘草] tiángāncǎo 〔名〕(植)カンゾウ.

[甜秆儿] tiángǎnr 〔名〕① カンショの茎の部分. ② (方)コーリャンやトウモロコシの青い茎; [北].

[甜哥哥蜜姐姐] tián gēge mì jiějie 〔熟〕親しみのある甘ったるい言葉. 甘い語り合い. 〈用着我的时候, 你～的, 用不着的时候你连理都不理我〉私に用があるときは、あなたは親密に話しかけるが、用がないときはまったく知らん顔で相手にしない.

[甜咕唧(的)] tiángūjī(de) 〔形〕(方)甘ったるいさま; [東北]. 〈我不爱吃～的菜〉私は甘ったるい料理が嫌いだ.

[甜咕耐(的)] tiángunài(de) (方) = '甜咕唧(的)'; [東北].

[甜瓜] tiánguā (又) tiángua 〔名〕(植)① マクワウリ. ② マクワウリの果実. = '香瓜' ③ マスクメロン. [～蒂]メロンのへた.

[甜瓜儿嘴] tiánguārzuǐ 〔諺〕('苦瓜儿心'と続き)口に甘きは腹に害あり.

[甜果酱] tiánguǒjiàng 〔名〕(食)マーマレード.

[甜果粕] tiánguǒpò 〔名〕テンサイかす. ビート・パルプ.

[甜和] tiánhe (又) tiánhuo 〔動〕(方)人を満足させる. 人に利益を与える; [北京]. 〈鸡真～人, 六只鸡一天收六个蛋〉ニワトリはほんとうに御の字だよ、6羽のニワトリで一日に6個の卵がとれる.

[甜花肉香] tián huā ròu xiāng 〔成〕(方)甘い言葉. 甘言. = '甜言蜜语'; (旧). 〈伊嘴巴浪是话得来～, 实际浪才是假格〉彼はうまいことばかり言うが、実際はすべてうそである.

[甜话(儿)] tiánhuà(r) 〔名〕(白)甘ったるい話. 〈便看几句～, …〉しばらく甘ったるい話をして、…; (《金瓶梅・3》).

[甜浆粥] tiánjiāngzhōu 〔名〕モチゴメを粉にひいて作ったかゆ.

[甜酱] tiánjiàng 〔名〕(方)甘みそ.

[甜椒] tiánjiāo = '甜辣椒' 〔名〕(植)ピーマン.

[甜桔梗] tiánjiégěng 〔名〕(植)ソバナ.

[甜津津(的)] tiánjīnjīn(de) = '甜丝丝(儿)(的)'

[甜精] tiánjīng [名] 化 ズルチン.
[甜井] tiánjǐng [名] 飲める水の出る井戸. ↔'苦井'
[甜净] tiánjìng ①=‘恬静’ ②⑪=‘甜蜜蜜(的)’〈说话儿~, 性情儿柔和〉話し方は感じがよく、性質は穏やかである;(《儿女·29》).〈´有几句~的话儿〉甘い言葉を遣う;(《水浒·24》).
[甜酒] tiánjiǔ [名] 白酒. 甘い酒. 甘口の酒. [~酿](モチゴメで造る)同上. ='酒酿'
[甜菊] tiánjú [名] 植 アマギク;キク科.
[甜句儿] tiánjùr [名] 甘い言葉.
[甜苦] tiánkǔ [名] 苦楽.
[甜快] tiánkuài [形](眠りが)気持ちがよい. 〈~地睡着〉ぐっすり寝ている.
[甜栗] tiánlì [名] 植 ヨーロッパグリ.
[甜芦粟] tiánlúsù [名] ⑦ コーリャンに似ていて、茎は甘く水けがあり、北方では'甜秆儿'という.
[甜萝卜] tiánluóbo [名] 植 サトウダイコン.
[甜买卖] tián mǎimai [連] うま味のある商売.
[甜茅] tiánmáo [名] 植 ムツオレグサ.
[甜梅儿] tiánméir [名] 植 アンズ.
[甜美] tiánměi [形] ① 甘い. 甘くておいしい. 〈这种苹果多汁而~〉このてのリンゴはみずみずしくて甘い. ② 愉快である. 快適である. 気持ちがよい. 〈睡了一个~的午觉〉快適な昼寝をした. 〈过着~的生活〉甘美な生活を送る. 〈我们跨着轻松的步子, 好像刚从一个~的梦中醒来, 又像是正往一个轻柔的梦中去〉私たちは軽やかな歩みを進めた、まるでたった今、心地よい夢からさめたように、また、まるでこれからやわらかな夢の中に入って行くかのように.
[甜梦] tiánmèng [名] すてきな夢. 甘い夢. 〈现在正做着~〉いまちょうど甘い夢を見ているのだ.
[甜咪咪] tiánmīmī [形] ⑦ やや甘いさま;㊥. 〈苏州菜~蛮好吃〉蘇州料理はやや甘くて、とてもおいしい.
[甜蜜] tiánmì [形](関係などが)甘い. 心地よい. (幸福を感じ)楽しい. (言葉が)巧みで人を魅了する. 〈~宣传〉言葉巧みな宣伝. 〈回忆有时那么~〉回想は時にとても甘美である. 〈生活过得非常~〉とても甘い生活を送る. 〈孩子们笑得那么~〉子どもたちはあんなに楽しそうに笑う. 〈家, 这就是所谓~的家!〉家、これがいわゆる楽しい家なのだ. [~家庭] スイート・ホーム.
[甜蜜蜜(的)] tiánmìmì(de) [形] ① とても甘いさま. 〈~的糖水〉とても甘い砂糖水;(《醒世·14》). ② 幸福・愉快に感じるさま. 心地よいさま. 〈日子过得~的〉とても満ち足りた暮らしをしている. 〈把头伸到晶晶的耳边, ~地说〉頭を晶晶の耳元に伸ばし、甘い言葉で言った.
[甜绵绵(的)] tiánmiánmián(de) [形] ① 甘くておいしいさま. ② 心地よいさま.
[甜面酱] tiánmiànjiàng ='甜酱'
[甜抿抿(的)] tiánmǐnmǐn(de) [形] ⑦ とても甘いさま;四川. 〈我妈做的苹果酱, ~的〉お母さんの作ったリンゴジャムはとても甘い.
[甜腻腻(的)] tiánnìnì(de) [形] ① 甘ったるいさま. 〈不论好丑, 眼睛~的都像是你自己的老婆〉美しかろうが醜かろうが目じりを下げて、まったく自分の細君(を見ているか)のようである;(《鲁·故·出》). ② 感じがいいさま. (声に)柔らかみがあるさま. 〈他马上换了一副神态, ~的问:…〉彼はすぐに表情態度をかえて、柔らかく…と尋ねた.
[甜品] tiánpǐn [名] 甘い菓子. 甘い食品.
[甜荞麦] tiánqiáomài [名] 植 ソバ.
[甜情蜜意] tián qíng mì yì [成] 親しみのある甘い気持ち.
[甜软] tiánruǎn [形](声・音が)柔らかで耳に心地よい. 〈~的嗓子〉柔らかで美しい声.
[甜润] tiánrùn [形] 潤いがある. つやがある. 〈清凉~的空气〉さわやかで潤いのある空気. 〈王美新发出一阵清亮~的唤猪声〉王美新はよく通るつやのある声でブタを呼んだ.
[甜烧酒] tiánshāojiǔ [名] リキュール.
[甜食] tiánshí [名] ① 甘い食べ物. ② デザート. ③ すばらしいものや心地よいもののたとえ. 甘美なもの. 自分にとって都合のよいもの. 〈但是, 又可怜那种爱吃~的批评家〉しかしまたあのほめそやすだけの批評家を哀れむ.
[甜适] tiánshì [形] 気持ちがいい. 心地よい. 〈~地闭上了眼睛〉心地よさそうに目を閉じた.
[甜柿椒] tiánshìjiāo [名] 植 ピーマン.
[甜薯] tiánshǔ [名] 植 ヤマイモの一種;広東・広西産.
[甜爽] tiánshuǎng [形] 甘美で口にさわやかである. 〈~的味道〉同上の味.
[甜水] tiánshuǐ [名] ① 飲料に適した水;'苦水'に対し. [~井] 飲料水の井戸. ='甜井' ② 恵まれた環境. 〈苦水里生~里长〉苦しい環境に生まれ、恵まれた環境で育つ.
[甜睡] tiánshuì [動] 熟睡する. 気持ちよく眠る. ぐっすり眠る.
[甜丝丝(儿)(的)] tiánsīsī(r)(de) [形] ① 甘みのあるさま. 〈这种菜~的, 很好吃〉この料理は甘みがあってとてもおいしい. ② 幸福にひたっているさま. 〈她想到孩子们都长大成人, 能为祖国尽力, 心里~的〉彼女は子どもたちがみな大人になって祖国のために力を尽くせるようになったことを思うと、心はうれしさでうきうきしていた.
[甜酸(儿)] tiánsuān(r) [形] 甘酸っぱい. 〈~的橘子〉甘酸っぱいミカン.
[甜酸苦辣咸] tián suān kǔ là xián [熟] ① 浮き世の辛酸をいう. 〈~都尝过了〉浮き世の辛酸をなめた. ② 五つの味.
[甜筒] tiántǒng [名] アイスクリーム;コーンカップに入れたもの.
[甜头(儿)] tiántou(r) [名] ① かすかな甘さ;広くおいしい味を指す. 〈生萝卜有一种~〉生のダイコンにはある種の甘みがある. 〈他吃了还想吃, 大概吃出~儿来了〉彼は食べたのになお食べたがったが、たぶんうまさがわかったのだろう. ② 利益. 甘い汁. うまみ;多く人を誘い込む. (味をしめるの)味. 〈尝到了~〉おもしろみを覚えた. 味をしめた. 〈给他点~尝尝〉彼に、はなぐすりをかがせる. 〈在顶小的利益看出天大的~〉小さいわずかな利益にたいしたうまみを見い出す. 〈吃了一次~, 就不放手了〉一度甘い汁を吸うと、もう手放そうとしなくなる. 〈这个得了! 他是吃着~儿了〉ほらみろ. 彼は味をしめたんだ;(《三侠·33》). 〈与了他些~, 便起他一主大银子, 也不難了〉彼にちょっとばかり甘い汁を吸わせたら、すぐ彼から大金を出させることも難しいことではない;(《二拍·28》). 〈得不的人家一个~儿, 千也说好, 万也说好〉人からちょっとうまい汁を吸わされると最後で、あれもいい、これもいいとご機嫌をとるだけだ;(《金瓶梅·58》).
[甜头儿] tiántóur [名] ⑦ 甘みのある'黄酒';北京.
[甜味] tiánwèi [名] 甘み.
[甜卧] tiánwò [動] 心地よく横になる. 〈在她的身旁~着一个四五岁的小孩〉彼女のそばに一人の4, 5歳の子どもが心地よさそうに横になっている.
[甜香] tiánxiāng [形] 甘くて香ばしい. おいしい;多く食べ物について. ='香甜' 〈芝麻糖吃起来~可口, 很受大家欢迎〉'芝麻糖'は食べてみると甘くて香ばしくとてもおいしいため、とても人気がある.
[甜笑] tiánxiào [名] 無邪気な笑い.
[甜鞋净袜] tián xié jìng wà [成] ☞ 注解 ③.
[甜心] tiánxīn [名] 恋人;英語 sweet heart の訳.
[甜馨] tiánxīn [形] 甘くていい香りがする. 甘くて美味である.
[甜雅] tiányǎ [形] 奥ゆかしい. 〈立刻泛出很~的笑容〉すぐに奥ゆかしい笑みを浮かべた.
[甜言美语] tián yán měi yǔ [成] 甘言. 甘い言葉. 〈他为人耿直, 不会~〉彼の人となりは率直で、おもねることはできない. 〈~, 要哄庄生上床同寝〉甘い言葉をささやいて、荘生を欺き床を共にしようとした;(《警世·2》). 〈~劝了几杯酒〉甘い言葉で何杯かの酒を勧めた;(《警世·24》). [~三冬暖, 恶语伤人六月寒] [諺] 甘い言葉は真冬でもぬくい、悪意の言葉は人を傷つけ6月でも寒い. ⑱ 好意の言葉は人の気持ちを温かくし、悪意の言葉は人をぞっとさせる;(《王西厢·3·2》).
[甜言蜜语] tián yán mì yǔ [成] ① 甘い言葉、うまい話. 殺し文句;人の歓心を買うための. 〈被旁人的~骗得上了当〉人の甘言にのせられてばかをみた. 〈张正典被他的~, 被他给女儿的陪送所诱惑, …〉張正典は彼の甘言と、彼が娘に与えた嫁入り道具に引かれ、…. [~, 不可听取] 甘言にのってはいけない. ②(恋人間の)甘いささやき.
[甜杨桃] tiányángtáo [名] 植 ヨウトウ.
[甜耶耶] tiányēyē ='甜椰椰'、'甜曳曳' [形] ⑦ 非常に甘いさま;㊥.
[甜叶菊] tiányèjú [名] 植 多年生草本植物の一種;白い小さな花が咲き、葉は卵形でグリコシドを含む.
[甜樱桃] tiányīngtáo [名] 植 サクランボ.
[甜玉米] tiányùmǐ [名] スイートコーン. [~花] ポップコーン.
[甜枣] tiánzǎo [名] 植 アキグミ. ='牛奶子'
[甜枣儿] tiánzǎor [名] ① 甘いナツメ. ⑱ 甘言. おもねる言葉. 〈受不的人个~, 就喜欢的〉うまいことを言われると、すぐ喜ぶ;(《金瓶梅·74》). ②(反対の意味にも用いて)こらしめ, 戒め. [打一巴掌给个~] びんたをひとつこらしめに見舞う.
[甜粥] tiánzhōu [名] 甘く味つけされた粥.
[甜楮] tiánzhū [名] 植 シラカシ.
[甜竹] tiánzhú [名] ① 植 マチクの別名. ② ⑦ ゆば;㊥.
[甜滋味] tiánzīwèi [名] ⑪ うまみ. 〈得了~, …〉うまみをおぼえ、…;(《照世盃·4》).
[甜滋滋(的)] tiánzīzī(de) [形] ① 甘くておいしいさま. 〈这石榴~的, 挺好吃〉このザクロは甘くてとてもおいしい. ② 心が浮き浮きしているさま. 〈老张受到厂长的表扬心里~的, 可什么也没说〉老張は工場長にほめられ、心が浮き浮きしているが、なんにも言わなかった. ③ 興味津々のさま.
[甜紫菜] tiánzǐcài [名] 植 アサクサノリ. アマノリ.
[甜嘴巴舌] tián zuǐ bā shé [成] ①(いやらしく)口がうまいさま. ② おいしさがまだ満ち足りていないさま. 〈菜做得也挺好, 可我~地就是吃不饱〉料理はたいへんよくできていて、私はおいしかったが満足せず腹いっぱいにはならなかった. ③ もの欲しそうなさま. 〈~地盯着这个姑娘〉うらやましそうにこの娘をじっと見ていた.

〔甜嘴蜜舌〕tián zuǐ mì shé〔成〕口がうまいさま. 言葉巧みなさま. 不用和我～的, …;私に甘い言葉をお遣いになってもむだですわ, …;(《紅樓夢・35》).

[湉] tián〔湉湉〕(tiántián)〔形〕㊌水の流れの穏やかなさま.

[填] tián ①〔動〕(くぼみ・穴を)埋める, 詰める. 〈～坑〉穴を埋める. ②〔動〕空欄を埋める. 〈～空白〉空白を埋める. 〈～志愿书〉志願書に記入する. 〈这应该怎样～?〉これはどのように記入したらよいのだろう. ③〔動〕(空席・欠損などを)埋める. 〈～补〉☞〔塡補〕.

〔填榜〕tiánbǎng〔動〕科挙の試験の合格者の姓名を掲示するために掲示板に書きこむ.

〔填白〕tiánbái〔動〕濃い色彩の図案の中に白色の釉薬を塗り, 光沢を出す;磁器の色つけの方法.

〔填饱〕tiánbǎo〔動〕腹いっぱいに詰め込む. たらふく食べる. 〈～肚子〉同上.

〔填报〕tiánbào〔動〕(表に必要事項を)記入して報告する. 〈每周～工程进度〉毎週工事の進度を表に書き入れて報告する.

〔填背砂〕tiánbèishā〔名〕㊎ばか砂.

〔填表〕tián biǎo〔連〕表に書き入れる.

〔填补〕tiánbǔ〔動〕補足する. 埋める. 補塡する. 〈～缺额〉不足額を補う. 〈～亏空〉欠損を補う. 穴を埋める. 〈～了一些重要空白领域〉幾つかの重要な空白だった分野を埋めた. 〈用收益～去年的赤字〉収益で昨年度の赤字を補塡する. 〔～火口〕㊎クレーター処理.

〔填不满的坑〕tiánbumǎn de kēng = '填不满的雪井'〔熟〕埋めてもいっぱいにならない穴. ㊟欲深い人をののしる語. 〈他们真是～!〉彼らはほんとうに欲深い.

〔填仓〕tián, cāng〔動〕旧俗で正月25日の'填仓节'に, かますに穀物を少し加え足して, 縁起をかつぎ, 一家でごちそうを食べ, 客にも精いっぱいのもてなしをする;一年じゅう食べるに事欠かぬようにと願って.

〔填车轴〕tián chēzhóu〔熟〕㊄夫を亡くした女性と結婚して, その家の一員となる. 未亡人の入り婿になる;㊓.

〔填嗤〕tiánchi〔動〕①埋める. 詰め込む. ②補う.

〔填充〕tiánchōng〔動〕= '填补'〔名〕①試験の穴埋め問題. 空欄記入問題. 〔～题〕同上. ②㊌填充. 〔～材料〕㊎インベストメント材. 〔～剂〕目止め剤. = '填料'〔～金属〕溶加材. 溶加金属. 〔～丝〕溶加ワイヤー. 〔～块〕鋳包み. 〔～料〕増量剤. 〔～墙〕裏込め(石壁のすきまに詰める割栗石・漆喰)をした塀. 〔～砂〕㊎埋砂. 押さえ砂. 〔～塔〕充填塔. 〔～物〕充填物. 填材.

〔填词〕tián cí〔連〕'词谱'により詞を作る;厳密に字を選び韻をふませるためにこういう. 〔～觅句〕㊒詩や詞を作る. 例〈论他的才情, ～无所不能, …〉彼の才気をもってすれば, 詩といわず詞といわず, できないものはなく, …;(《兒女・35》). 〔名〕(tiáncí)詞の別名.

〔填凑〕tiáncòu〔動〕わっと集まる. どっと集まる.

〔填单〕tiándān〔動〕㊒(帳簿などに)記入する, 書き込む.

〔填地〕tiándì〔名〕埋めたて地. 干拓地.

〔填堵〕tiándǔ = '填塞'

〔填阏〕tián'è〔動〕㊌泥で埋まる. 〈～之水〉泥でふさがって流れない川の水;(《資治通鑑・秦紀》).

〔填发〕tiánfā〔動〕(免状や証券などの用紙の空欄に必要事項を)書き込んで交付する.

〔填方〕tiánfāng〔建〕〔量〕施工時に詰める砂や小石1㎥をいう. 〔動〕土盛りをする.

〔填房〕tián, fáng〔動〕後妻に行く. 後妻をめとる. 〈新近又娶了本县清河左卫吴千户之女, ～为继室〉近ごろまた本県の清河左衛の呉千戸の娘をもらって, 家にいれて後添えとしました;(《金瓶梅・2》).

〔填房(儿)〕tiánfang(r)〔名〕後妻. 〈四五年后我的表姐做了富家的～少奶奶〉4, 5年後, 私のいとこ(従姉)はお金持ちの家に若い後妻として入った. 〈只要你娶了我做～, 不许再娶别人〉あなたが私を後妻にしてしまったら, もうほかの人をもらってはいけません;(《二十年・3》). 〈这个～太太是去年娶的, 如今才有了喜〉この後添いの夫人は去年めとったのだが, 今ようやくおめでたとなった;(《官場・5》). 〈许给他作了～〉彼のところにこし入れして後添いとなった;(《兒女・13》).

〔填缝〕tiánfèng〔名〕㊌目止め.

〔填宫〕tiángōng〔動〕㊌後宮に入り, 宮婢となる. 〈及窦某家破, 幸得～〉竇家の家がお取りつぶしになってから, 幸いにも後宮に身をおくことができました;(《上清》).

〔填沟壑〕tián gōuhè〔熟〕溝や谷を埋める. ㊟野垂れ死にする;(《戰國策・趙策》).

〔填海〕tián hǎi〔連〕海を埋めたてる. 〔～移山〕= '移山填海'(☞'移山')〔名〕(tiánhǎi)埋めたて. 干拓.

〔填函盖〕tiánhángài〔名〕㊎パッキン押さえ.

〔填焊〕tiánhàn〔名〕㊎ドット溶接.

〔填合〕tiánhe(又)tiánhuo〔動〕㊄= '甜和';㊓. 〈大儿媳就是嘴会～人〉長男の嫁は話しぶりが人の気をそらさないんです.

〔填后〕tiánhòu〔貿〕〔動〕日付を実際より遅らせる. 〔名〕事後日付. 先付け. 〔～支票〕事後日付小切手.

〔填还〕tiánhuán(又)tiánhuo〔動〕①穴埋めする. 返済する. 〈你今生今世赖了我这银子, 到那生那世少不得要～我〉あなたは現世で私のお金をせしめたが, 来世ではどうしても私に残らず返さなければならない;(《初拍・35》). ②㊄恩返しをする. (恩返しとして)利益を与える;㊓, 又㊒. 〈那头黄牛～了李家多少年?〉その赤ウシは李家のために長い間働いて恩返しをした. 〈不～人的东西!〉この恩知らずめ;(《兒女・5》). 〔～人〕育てられた恩を(もので)返す. 例〈这个母鸡真～ル, 天天ル下个蛋〉このメンドリは毎日卵を産んで, ほんとうによく報いてくれる. ③補う. 貢ぐ. つぎ込む. 〈有俩钱ル都～他的儿子〉少しばかり金があるとみな息子にかけてしまう. 〈想是前生欠他债, 又把他害命割了头, 不知何日～彀?〉思えば前世は彼に借りを作り, 殺して首を切ったから, いつ十分に償えるかわからない;(《散曲聊齋》). 〈杀一物, 要～一命〉生き物を一つ殺したときには, 一命をもってそれを償わなければならない;(《初拍・30》).

〔填绘〕tiánhuì〔動〕規定の紙あるいは図の中へ内容を描き出し埋め書きする.

〔填活〕tiánhuo ㊄= '填还②③';㊓.

〔填记〕tiánjì〔動〕記入する. 書き込む. 〈暂将该全部货款～于贵贷方帐目内〉右商品代金全額を, 一時貴方勘定に貸記しておきます.

〔填角〕tiánjiǎo〔名〕㊎隅肉. 〔～焊〕隅肉溶接. 〔～缝〕隅肉溶接継手.

〔填接〕tiánjiē〔動〕㊌連なりふさぐ.

〔填街塞巷〕tián jiē sāi xiàng〔成〕車騎人馬が街じゅういっぱいにあふれる.

〔填金〕tiánjīn〔動〕(磁器の製造過程で)金色の釉薬で模様をつける.

〔填就〕tiánjiù〔動〕㊌書き終える. 記入し終える. 〈组员就在小组会上将～的需要单和东西来斟酌〉組員は小組会で記入し終えた要求表と品物をもって相談しにきた.

〔填空材料〕tiánkōng cáiliào〔連〕㊎込み物.

〔填孔〕tiánkǒng〔名〕㊎穴込め. 目止め.

〔填空(儿)〕tián kòng(r)〔連〕空いているポストや場所を埋める. ブランクを埋める. 〔～题〕ブランクを埋める問題. 〈～补缺〉空きや欠けたところを埋める. 〔名〕(tiánkòng(r))= '填充'

〔填窟窿〕tián kūlong〔熟〕①損失を補塡する. 穴埋めする;俗語. ②借金を返す;俗語. 〈这一身的窟窿可怎么填呢!〉こんなにたくさんの借金をどうやって返すのよ.

〔填块〕tiánkuài〔名〕㊎間隔材.

〔填郎头〕tiánlángtóu〔名〕㊄前夫の死後, 家に入れた男;㊓.

〔填料〕tiánliào〔名〕充填物. パッキング. 填隙材料. 詰め物. 増強剤. 填材. 〔～槽〕填物箱. 〔～盖〕グランド・カバー. 〔～片〕㊌ガスケット. 〔～器〕充填機. 〔～箱〕詰め箱. パッキン箱. パッキン・グランド. 〔～箱盖〕㊌パッキン・グランド. 〔～压盖〕詰め物押さえ.

〔填满〕tián, mǎn〔動〕満たす. いっぱいにする. 〈把防火桶的水～吧!〉防火おけに水をいっぱいに入れなさい.

〔填门〕tiánmén〔動〕㊒門前に満ちる. 〈贺者～〉慶賀の客が門前に満ちる. 〔～塞户〕来訪者の多いさま. 例〈黄胜贪缘贿赂, 买中了秋榜, 里中奉承者～〉黄勝は賄賂を贈ってコネを作り, 買収して秋の試験(郷試)に合格しました, こびへつらう者がひっきりなしにやって来ます;(《警世・17》).

〔填密〕tiánmì〔動〕密に詰める. 〔～槽〕㊎スタッフィング・ボックス. 〔～垫片〕㊎ジョイント・シート. 〔～焊〕コーク溶接. 〔～环〕㊎詰め輪. 〔～皮革〕詰め革. 〔～片〕㊎シート・パッキング. シート・ガスケット. 〔～圈〕㊎コーキング・リング. 〔～绳〕㊎綱パッキン. 〔～石棉〕㊎石綿パッキング. 〔～条〕㊎込め金. 〔～系数〕ガスケット係数. 〔～橡胶〕詰めゴム.

〔填命〕tiánmìng ㊒= '偿命'

〔填炮眼〕tián pàoyǎn〔熟〕㊄弾丸を受ける;四川. 〈该～〉弾に当たってしまえ;罵語.

〔填骈〕tiánpián〔形〕㊌数多く立ち並ぶさま. 〈冠盖云拥, 僧舍～〉(官僚の)冠と車の覆いは雲のように囲んで, 寺院は(官僚たちで)埋め尽くされている;(袁褧《楓窗小牘・上》).

〔填片〕tiánpiàn〔名〕包装. 詰め物.

〔填平(了)〕tiánpíng(le)〔動〕埋め立てる. 〈～水池盖房子〉池を埋め立て家を建てる. 〔～补齐〕不均衡をならす. 〔～鸿沟〕ギャップを埋める.

〔填漆〕tiánqī〔名〕漆器製作工芸の一つ;彫り込んだ模様や図案の部分を各種の色のウルシでふさぎ, 再び磨いて, 各種の彩色の模様をこしらえる. 〈捧着小小的一个～茶盘, …〉小さな花模様を彫りこんだウルシ塗りの受け皿をささげ, …;(《紅樓夢・6》).

〔填丘壑〕tián qiūhè〔熟〕㊒丘や谷を埋める;野垂れ死にすること.

〔填曲〕tián, qǔ〔動〕詞曲を作る;音律によって字を埋める.

〔填瓤子〕tián rángzi〔熟〕㊄飯を食う;土匪の隠語;河南. 〈待一会ル填过了瓤子, 我得考考你〉しばらくして飯を食ってから, おまえ

を調べてみよう.

〔填嗓〕 tiánsang ＝'填搡' 〔動〕①(子どもに)やたらと食べ物を食べさせる. 食べ物をむりに詰め込む. ②やたらに詰め込む. がつがつ食らう. 〈刚吃饱了饭, 这孩子别瞎～啦!〉おなかいっぱいに御飯を食べたばかりなのに、この子ったらそうがつがつしなさんな. ③手当たり次第与える. 〈有点ル好东西都～别人了〉少しよいものがあると、手当たり次第人にみなあげてしまった. ④㊀するにまかせる. 〈老汉又惹他不起, 只～他罢了〉私はあいつを怒らせるわけにいかず、やつのするなりにまかせるより仕方ないのです;(《三俠·61》).

〔填塞〕 tiánsè 〔動〕①埋めてふさぐ. 詰め込む. いっぱいに詰める. 〈～洞隙〉穴のすきまに詰め物をする. 〈～心灵上的空虚〉心の穴を埋める. 〔～物〕詰め物. ②㊥詰まる. うずまる. 〈冠盖～〉官吏の出入りの激しいさま.

〔填砂〕 tiánshā 〔名〕㊅型込め.

〔填上〕 tiánshang 〔動〕(穴·すきまなどに)詰める, 埋める. ふさぐ. 〈那还能不～吗? 留着它干什么?〉それはまだ詰められるでしょう、残してどうするの.

〔填实板〕 tiánshíbǎn 〔名〕㊅込め板.

〔填实缝〕 tiánshífèng 〔名〕㊅スプライン·ジョイント.

〔填死(了)〕 tiánsǐ(le) 〔動〕詰めて動きをなくする. 埋めて通じなくする. 〈把渠口～了〉用水路の口を埋めて水が通らなくした.

〔填送〕 tiánsòng 〔動〕㊀財物をむざむざ人に贈り与える. 〈有了钱也是白～别人, …〉お金があってもむざむざ他人にくれてやる, …;(《紅楼夢·43》).

〔填填〕 tiántián 〔形〕㊥①ゆったりと重々しいさま. 〈其行～〉その歩き方はゆったりと重々しい;(《荘子·馬蹄》). ②雷の鳴りひびくさま. 〈雷～兮雨冥冥〉雷が鳴りひびき, 雨がそぼ降る;(《楚辞·九歌·山鬼》).

〔填图〕 tiántú 〔名〕㊇天気図記入. 〔～形式〕〔～模式〕天気図記入形式. 〔～符号〕記入記号.

〔填土〕 tiántǔ 〔名〕盛り土. 埋め土. 〈回～〉埋め戻すための土. 〔動〕(tián, tǔ) (墓に)盛り土をする. 〈给父亲的坟填填土〉父の墓に盛り土をする.

〔填委〕 tiánwěi 〔動〕㊥①いろいろな事がごたごた集まる. 〈职事烦～〉官職上の仕事がごたごた集まって煩雑である. ②(物品が)堆積する.

〔填五魁〕 tián wǔkuí 〔熟〕五傑をうめる; 郷試·会試の発表の際, 第6位からうめていき, 全部の名前がうまった後, 前の5名を第5位から第1位まで書きこんでいくこと. 〈只等着～了〉ただ五傑の書き込みを待つだけとなった;(《官場·2》).

〔填隙机〕 tiánxìjī 〔名〕㊅詰込機.

〔填隙片〕 tiánxìpiān 〔名〕㊅シム.

〔填闲〕 tiánxián 〔動〕収穫後また植える. 〔～作物〕裏作.

〔填限〕 tián, xiàn 〔動〕㊀人にかわってむざむざ犠牲になる. そばづえを食う. ＝'填馅ル' 〈这会子你又～去了〉いまだとあなたもそばづえを食いますよ;(《紅楼夢·47》).

〔填馅ル〕 tián xiànr 〔熟〕(好意が通じない人に金銭や物を)援助してやる, 補ってやる. いたずらに犠牲になる. そばづえを食う. 〈这两钱ル都白～他了〉このお金はむだに遣われて, 好意は彼に通じなかった. 〈委屈你们几个, 算填了馅了〉気の毒だがおまえたちにはそばづえを食ってもらおう;(《兒女·6》). 〔連〕①あんを詰める. ②塀を作るとき石やれんがなどの間に土またはセメントを詰め込む.

〔填箱〕 tiánxiāng 〔名〕㊄娘を嫁に出すときに配る贈り物. ＝'添箱'

〔填写〕 tiánxiě 〔動〕空欄に書き込む. 記入する. 〈～汇款通知单〉送金振り込み通知に書き込む. 〈他温和地对她们解释登记表应该怎样～〉彼はおだやかに彼女たちに届出書にどう記入するか説明した. 〈～申请书〉申請書に書き込む.

〔填谢〕 tiánxiè 〔動〕㊄お礼する; 〔画画〕. 〈我的意思是我们受了她哥哥的人情, 应该通过她～～〉私の考えは, 私たちは彼女の兄さんの世話になったのだから, 彼女を通して答礼すべきだと思う.

〔填星〕 tiánxīng 〔名〕㊆塡星. 鎮星.

〔填胸〕 tiánxiōng 〔動〕㊥胸いっぱいになる. 胸にこみあげてくる. 〈怒气～〉怒りが胸にこみあげてくる.

〔填鸭(子)〕 tiányā(zi) 〔動〕飼育室に閉じこめたアヒルの口に, コーリャン·クロマメ·フスマなどを練ったえさを管で押し込み太らせる. 〔名〕①同上の方法で飼育されたアヒル; '北京烤鸭'はこうしたアヒルを用いる. 〔～式〕詰め込み式; '放鸭式'の反対. 〔～教学法〕詰め込み式教育法. 詰め込み教授法. 〔～器〕アヒルにむりやりえさを食べさせる装置. 〔～嗉子——鼓鼓囊囊〕〔歇〕えさを詰め込まれたアヒルの嗉囊——ふくれあがっている; 袋や包みがいっぱいに詰まっているさま. ②㊄アヒルの内臓を取り去り, 表面に麦芽糖液を塗って, ナツメヤシの木の火で照り焼きにしたもの; 〔画〕.

〔填眼〕 tiányǎn 〔動〕㊀(人が怒っているときに訪ねて行って)つまらない目に遭う. そばづえを食う. ＝'填气眼'

〔填咽〕 tiányè ＝'填噎' 〔動〕㊥大勢の人や物で埋め尽くす. 満ちあふれる. 〈百官称谒, ～道路〉大勢の官吏が謁見しようと, 道路を埋め尽くしている;(《北史·宗室諸王傳》).

〔填膺〕 tiányīng 〔動〕㊥胸中に満ちる. 〈义愤～〉義憤が胸にうず巻く.

〔填早〕 tiánzǎo 〔動〕㊆日付を事前に記入する. 〔～支票〕事前日付小切手.

〔填置〕 tiánzhì 〔動〕㊀しかる. 責める; '嗔叱'(chēnchì)の仮借. 〈既见燕子唱快, 便即向前～〉ツバメが楽しげに歌っているのを見ると, 近寄ってしかった;(《變文·鷰子》).

〔填注〕 tiánzhù 〔動〕注を書き込む. 注記する.

〔填装〕 tiánzhuāng 〔名〕パッキング. 〔動〕詰め込む. すきまに入れこむ. パックする.

〔填字〕 tián zì 〔連〕文字を書き入れる. 〔～游戏〕クロスワード·パズル.

〔阗〕

tián ①充満する. 〈喧～〉にぎやかに混み合っている. 〈～溢〉満ちあふれる. ②〔和阗〕(Hétián)〔名〕県名; 新疆ウイグル自治区; 現在は'和田'と書く.

〔阗咽〕 tiányè ＝'阗噎' 〔動〕㊥大勢の人や物でごったがえす. 埋め尽くす. 満ちあふれる. ＝'填咽' 〈车马～〉車馬が満ちあふれる. 〈人物～, 钟鼓喧哗, 不绝十数里〉人や物がごったがえし, 鐘や太鼓の音もにぎやかに, 十数'里'も引き続いている;(《南柯》).

〔阗溢〕 tiányì 〔動〕㊥☞〔洋溢〕①.

〔寘〕

tián 〔寘颜〕(Tiányán)〔名〕古代の山の名; およそモンゴル高原の杭愛山の南側. ∥ zhì ☞'置'

〔搷〕

tián (急に, 急いで)打つ, たたく.

〔瑱㊀〕

tián ①美しい玉. ②古代, 帽子の両側に垂れ下げた, 耳をふさぐ玉. ∥㊀ zhèn

〔磌〕

tián ①いしずえ. 柱の下の礎石. ②石の落ちる音.

〔忝〕

tiǎn かたじけなくする. 〈～列门墙〉かたじけなくも門下の席に連なる. 〈～在至交〉かたじけなくも親しく交際いただいている. 〈～居在这人世上〉かたじけなくもこの世にいる. 〈辜负朕恩, 有～祖德, …〉朕の恩に背き, 祖徳を辱めた, …;(《紅楼夢·105》). 〈下官～在缙绅, 岂为一病女, 就做爽信之事!〉私も官吏の職をかたじけなくしている身, どうしてこの病気の娘のために, 約束をたがえ信をなくすことがありましょう;(《二拍·29》). 〈所获已过, 不宜复～高位, 以重罪谤〉ご信任すでに過ぎたるに, いままた高位をかたじけなくして罪を重ねるべきではない;(《三國·73》)

〔忝官〕 tiǎnguān 〔動〕㊥㊦官位に居ることを恥じる. 〈良以顽薄, 承乏～〉良は愚かであさはかにもかかわらず, 官の末席を汚しております;(《小說》).

〔忝荷〕 tiǎnhè 〔動〕㊥㊦かたじけなくも…をこうむる; 〔不完〕.

〔忝眷〕 tiǎnjuàn 〔名〕㊥結婚式での男女双方の家長の自称.

〔忝累〕 tiǎnlèi 〔動〕㊥職責を果たさない.

〔忝私〕 tiǎnsī 〔動〕㊥ご厚愛をこうむる.

〔忝在世交〕 tiǎn zài shì jiāo 〔成〕かたじけなくも長くおつきあいいただいている. 〈我们～, 所以特地来奉求借几块洋钱, 料理后事〉我々はかたじけなくも長くご交際していただいているので, 死後の始末のため数銀お借りいたしたく, あえてお伺いいたしました;(《二十年·32》).

〔殄〕

tiǎn 尽きる. 絶える. 〈暴～天物〉物を粗末にする. やたらに食べ物をむだにする. 〈～灭〉消滅する. 絶滅する. 消滅させる. 滅ぼす. 滅亡する. 〈思～邦仇〉国の仇を討とうと思いました;(《靈應》).

〔殄除〕 tiǎnchú 〔動〕㊥消滅する. 除去する. 〈～余寇〉残敵を除く.

〔殄瘁〕 tiǎncuì 〔動〕㊥病み疲れる. 困窮する. 〈人之云亡, 邦国～〉賢人は人心がばらばらになって国家も困窮することになると言う;(《詩經·大雅·瞻卬》).

〔殄尽〕 tiǎnjìn 〔動〕㊥殺し尽くす. 〈众并凶惧, 分必～〉だれもが恐れおののき, きっと皆殺しにされると考えた;(《冥祥記》).

〔殄歼〕 tiǎnjiān 〔動〕㊥殲滅する.

〔殄绝〕 tiǎnjué 〔動〕㊥絶える. 滅びる. 〈不知如何罪业, 遂至～祖宗之祀?〉どんな罪業があってか知らぬが, ついに祖宗の祭祀を断絶するに至ったのか;(《初拍·20》).

〔殄灭〕 tiǎnmiè 〔動〕㊥☞〔手解〕. 〈高宗皇帝遣老将李勣薛仁贵统百万雄兵, 大小百战, 方才～〉高宗皇帝が老将李勣と薛仁貴に百万の強兵を率いさせて, 大小百度もの戦の末, ようやく滅ぼしたのです;(《警世·9》). 〈臣愿与司马懿同领大军, 径入汉中, ～奸党, 以清边境〉私は司馬懿と大軍を率い, 漢中に入って賊党を殲滅して辺境を鎮めたいと思います;(《三國·99》). 〈东海沦殪, 越之嗣副, 亦皆～〉東海(王越)は殺され, 越の子孫と属官も皆殺しにされた;(《述異記》).

〔殄难〕 tiǎnnàn 〔動〕㊥危難を絶やす.

〔殄平〕 tiǎnpíng 〔動〕㊥平定する. 〈～寇盗〉侵略者を平定する.

〔殄破〕 tiǎnpò 〔動〕㊥滅亡する. 〈凶贼～〉悪賊が滅亡する.

〔殄夷〕 tiǎnyí 〔動〕㊥ことごとく殺す. 全滅する.

〔殄坠〕 tiǎnzhuì 〔動〕㊥滅びる.

〔舚〕

tiǎn 〔舚舕〕(tiǎntàn)〔動〕㊥舌を出す. ＝'吐舌'

[淟] tiǎn 混濁するさま.濁る.汚れる.あか.汚れ.〈～汨〉(-gǔ) 埋没する.〈～涊〉(-niǎn) 汚れている.汚れ.

[忝] tiǎn 恥じらう.恥ずかしい.

[腆] tiǎn ①豊かで厚い.〈～贈〉手厚い贈り物.②〔形〕㊄(胸・腹が)突き出ている,出っぱっている;〔東北〕,又㊥.〈～胸脯〉突き出た胸.はと胸.③〔動〕(胸や腹を)突き出す.〈～着个大肚子〉大きな腹を突き出している;厚かましいさまも指す.〈你看他～着胸脯妆些ㄦ势况〉見てごらん,彼は胸を突き出してちょっとばかり威張っている;(«元曲・趙氏孤児・5»).④☞'腼腆'(☞'腼')

[腆脸] tiǎn, liǎn〔動〕①='覥脸'(☞'覥②')②㊥にこにこする.顔をほころばす.='嘻着脸' ■①②ともに多く'腆着脸'として用いる.

[腆默] tiǎnmò〔動〕㊥恥じて沈黙する.恥ずかしがって黙る.

[腆然] tiǎnrán〔形〕㊥恥ずかしげである.〈婢果惊沮,～而奔〉召使は驚いて,恥ずかしそうにして逃げていった;(«聊斎»).

[腆腆] tiǎntiǎn ㊥='腼腆'(☞'腼')

[腆饷] tiǎnxiǎng〔名〕㊥盛んなもてなし.〈不才小子,过蒙～〉不才の身でありながら過分にもたいへんなもてなしを受けました;(«董西廂・3»).

[腆胸叠肚] tiǎn xiōng dié dù〔成〕胸を張って下腹をひきしめる;大きく構える.横柄な格好をする.尊大に構えるさま;(«児女・21»).

[腆颜] tiǎnyán〔形〕㊥厚顔である.〈～事贼〉恥知らずに賊に仕える.

[腆胸洼肚] tiǎn xiōng wā dù〔成〕胸を突き出し腹をへこます;威張る格好をする.〈你看他～的,眼里还能有谁?〉ごらん,彼の威張っている格好を,だれも眼中にないよ.

[腆贈] tiǎnzèng〔名〕㊥☞〔字解〕①.

[餂] tiǎn ①探り取る.かぎで引っ掛けて取る.誘い出して取る.②〔動〕㊥誘い出す.〈我且将计就计,～他说话,看他说甚么来〉私が計略の裏をかいて彼の話を誘い出し,どう言うか見よう;(«二拍・38»).③〔動〕㊥なめる.='舔'〈大家～他粪门〉みんながやつのけつの穴をなめる;おべっかを言う;(«姻緣・1»).

[舔] tiǎn ①〔動〕なめる;舌先で物に触れたり物を取ったりする.〈～笔〉筆先をなめる.〈～饭粒〉飯粒を舌の先でとる.㊁(虫などが)食う.〈这件衣服是麻织品,最容易被虫子～〉この服はアサ製品だから,いちばん虫がつきやすい.②灯心をのばす.灯心をかきたてる.③筆に墨を含ませる.④針金で錠をあける.⑤コオロギが戦うようにアカネグサで触角をつつく.

[舔啖] tiǎndàn〔動〕㊥='伸舌头'

[舔犊之情] tiǎn dú zhī qíng〔成〕子どもをかわいがる親の愛情.

[舔饿肥] tiǎn èféi〔熟〕㊄='舔肥';〔四川〕.

[舔肥] tiǎn, féi〔動〕㊄へつらう.お世辞を言う;〔四川〕.〈巴结了她,不就是舔了太太的肥吗?〉彼女におべっかを使うのは,太々にへつらうことではないのか.

[舔开] tiǎnkāi〔動〕(のぞき見るためなどに)舌先でなめて開ける.〈把窗户纸～一个洞往屋里偷看〉窓の紙を舌先でなめて穴をつくり部屋の中をこっそり見た.

[舔脸] tiǎn, liǎn ='覥脸'(☞'覥')

[舔屁股] tiǎn pìgu〔熟〕㊄㊥他人の御機嫌をとる.媚びへつらう.おべっかを使う.〈你没有别的本事,专门给人家～〉きみは何の才能もなく,人に媚びへつらってばかりいる.〈他是主人家,有钱,我们就应该舔他的屁股〉あの方はご主人で金も持っているのだから,私らは彼の御機嫌をとらねばならない.

[舔吮] tiǎnshǔn〔動〕なめる.〈伸出舌头,拚命～着露水〉舌の先を出して,一生懸命に露をなめている.

[舔贴] tiǎntiē〔動〕㊄取り入る.機嫌をとる;〔四川〕.〈精于～的人〉取り入ることのうまい人.

[舔碗边] tiǎn wǎnbiān〔熟〕人にくっついていたり,人の走り使いをしたりする.〈老胡向来不舔别人的碗边〉老胡はふだん人の走り使いをするような人ではない.

[舔嘴掠面] tiǎn zuǐ lüè miàn〔成〕食べたくてよだれを流す.口いやしいこと.

[舔嘴咂舌] tiǎn zuǐ zā shé〔成〕おいしそうに食べる.舌鼓を打って食べる;(«三俠・43»).

[覥] tiǎn ①恥じらいを示す.='靦'〈～颜〉☞〔語彙〕.②〔動〕('～着'として)厚かましくする;俗語.〈～着脸〉厚かましくする.ずうずうしくする.恥を知らずに.■語彙には'靦㊀'の項も参照のこと.

[覥脸] tiǎn, liǎn〔動〕㊄☞〔字解〕②.〈还～装善人呢〉厚かましくも善人のふりをしている.〈队里发的救济粮刚吃完,怎么好～又去借?〉生産隊が放出してくれた救済の食糧は食べ尽くしたところだが,どうして厚かましくまた借りに行けようか.〈覥着脸还哭呢!〉恥も外聞もなくまだ泣いているよ.〈他覥着脸到讲台上立定〉彼は厚かましくも演壇の上に立った.

[覥颜] tiǎnyán〔名〕㊥①恥ずかしげな顔.②厚かましい顔.恥知らずな顔つき.厚顔.〈～惜命〉厚かましくも命を惜しむ.■'靦颜'とも書く.

[覥着] tiǎnzhe ㊄='覥脸'〈～还说嘴呢!〉恥知らず,まだ自慢しているよ.

[靦㊀] tiǎn ①='覥'②顔つきを形容する.〈～然人面〉いかにも人間らしい顔である.〃㊁ miǎn

[靦冒] tiǎnmào〔動〕㊥厚かましくも…をいただく;〔不定〕.〈～恩私,遂阶荣宠〉かたじけなくも格別のおひきたてをいただき,とうとう寵臣として高位に昇りました;(«北史・周文帝紀»).

[靦懵] tiǎnměng(又)tiǎnméng〔形〕㊥恥じらうさま.

[靦然] tiǎnrán〔形〕㊥①顔に恥じる色の現れるさま.②厚かましいさま.〈我不遑再计工拙,就～出版了〉私はそれ以上巧拙を気にしている暇がなく,厚かましくも出版した.③広く顔つきを形容する.〈～人面〉☞〔字解〕②.

[靦颜] tiǎnyán ㊥='腆颜'〈～事仇〉厚かましく恥を知らないで敵に仕える.〈苟非事到万难,万不敢～来见〉もし八方ふさがりにならないのでしたら,決して恥ずかしい思いをしてまで会いに来たりはいたしません;(«児女・39»).〈甘负不孝之罪于天地间,～嘻笑者,正为不忍简尸一事〉不孝の罪を甘んじて受け,厚顔にも笑って過ごしたのも検死が忍びがたいの一事のためである;(«二拍・31»).

[掭] tiàn ①〔動〕毛筆に墨汁を含ませてすずりの上で筆先をそろえる.〈～笔〉同上.〈那判官慌忙捧笔,饱～浓墨〉その判官は慌てて筆をとり寄せて,濃い墨をとっぷり含ませた;(«西遊・3»).②ちょっかいを出す.じゃらす.〈～以尖草〉草の先でじゃらしてみる.③〔動〕㊥ねじる.こじる.〈把铁丝去～〉針金でこじあける;(«十二楼・萃雅楼»).④〔動〕㊄ランプのしんをひねり出して明るくする.(灯心などを)かきたてる;㊉,又㊥.〈～亮〉☞〔語彙〕.⑤㊄='探⑧';〔北京〕.⑥㊄='探⑨';〔北京〕.

[掭笔] tiàn bǐ〔連〕☞〔字解〕①.

[掭亮] tiànliàng〔動〕㊄(灯心などを)かきたてて明るくする;㊉,又㊥.

[掭子] tiànzi〔名〕㊥(錠前などを)こじあける道具.〈好本事!就是叫小炉ㄦ匠使～,便也不像这等爽利!〉たいしたもんだ.鍛冶屋が錠をあける道具を使っても,こうはうまくいかない;(«西遊・25»).

[棪] tiàn ㊄農村で草を焼く時に火をかきたてる棒;㊉.〈火～〉同上.

[蚺㊁](蚦) tiàn〔蚺蛟〕(tiàntàn)〔形〕㊥野獣が舌を出しているようす.〃㊀ rán

[舚] tiàn 舌を出す.

[舚舕] tiàntàn〔動〕㊥舌を出す.

[舚舌咂嘴] tiǎn shé zā zuǐ〔成〕舌なめずりをする.='舔舌咂嘴'〈～的道谢〉舌なめずりしながらお礼を言います;(«紅楼夢・6»).

TIAO ㄊㄧㄠ

[佻㊀] tiāo(又)tiáo 軽薄である.〈轻～〉〈～㑊〉同上.〃㊁ yáo

[佻薄] tiāobó〔形〕㊥軽薄である.

[佻达] tiāodá ='佻㑊'〔形〕㊥軽薄である.〈郑子～无度,喜狎游,妾屡屡谏他,遂至反目〉鄭子は軽薄で節度なく,ふざけ遊びを好み,私が何度も忠告した結果反目ということになった;(«初拍・4»).

[佻荡] tiāodàng〔形〕㊥軽薄である.放縦である.

[佻巧] tiāoqiǎo〔形〕㊥①軽薄で要領がよい.②文が巧みにすぎ重厚さがない.

[佻㑊] tiāotà〔形〕㊥☞〔字解〕.〔～无行〕軽々しいこと.軽薄で不良な品行を指す;(«廣韻»).

[佻佻公子] tiāotiāo gōngzǐ〔連〕甘やかされて育ったぼんぼん.

[佻脱] tiāotuō〔形〕㊥軽々しい.軽率である.〈若～不合,便丧十年所保〉もし軽率で合わなければ,10年間保ってきたものを失う;(«語林»).

[佻易] tiāoyì〔形〕㊥軽薄でしまりがない.

[挑㊀] tiāo ①〔動〕(天びん棒などで両端に物をつるして)肩で担ぐ,担う.〈～水〉水を担ぐ.〈别人～一担,他～两担〉ほかの人が1荷担ぐところを,彼は2荷担ぐ.〈～了担ㄦ,且同我回去〉荷を担いで私といっしょに帰ろう;(«清平・合同»).②(～子・ㄦ)*〔名〕荷.天びん棒とその両端の物を入れる器や担ぎ荷.〈挑着空～子〉から荷を担ぐ.③(～ㄦ)〔量〕荷;天びん棒で荷物を数える.〈一～ㄦ白菜〉ハクサイ1荷.④〔動〕選ぶ.〈～好的送给他〉いいのを選んで彼に届ける.〈～得很严,百里～一〉百人から一人という厳選をする.〈结婚得～好日子〉結婚は吉日を選ばねばいけない.〈如今索性～了个河工!〉ところがよりによって治水工事担当の知事に選ばれてしまった;(«児女・1»).⑤〔動〕(否定的なものを)探し出す,ほじくる.〈～错ㄦ〉誤りを探す.〈～小毛病〉目くじらをたてる.⑥〔動〕㊄掘る.(掘って)取り出す.='挖';㊉.〈～荠菜〉オオナズナを掘って取る.⑦〔動〕㊄人にうまみを与える.人を有利にさせる.ひいきにする;特に妓女を宴席に呼ぶことも指す;㊉,又㊥.〈～～侬,让侬吃点甜头〉きみをひいきにして,よいめを見させてやろう.〈应该搭罗老爷说～～我〉羅だんなに自分をひいきにしてくれと言うべきであ

T

る；（《海上花・45》）. ⇒ tiǎo

[挑坝] tiāobà〔動〕㊥堰を築く.

[挑绷绷] tiāobēngbēng〔名〕㊄あやとり；㊞.

[挑鼻子] tiāo bízi〔熟〕あら探しをする.［～挑眼儿］〔熟〕1)なんだかんだとあら探しをする. 鵜の目鷹の目であら探しをする. 2)うるさく選ぶ. ＝'挑鼻弄眼'［～弄眼睛］〔熟〕さかんに目くばせなどをして人をひきつける. '左挑鼻子右弄眼' '横挑鼻子竖弄眼'などともいう.［横～竖挑眼］〔熟〕鵜の目鷹の目であらを探す.

[挑兵] tiāo bīng〔連〕兵士を選びつのる.

[挑不出] tiāobuchū〔動〕選び出せない. 〈这么些东西里头还～一个好的来吗？〉こんなにある中から、一つもいいものを選び出せないのですか.

[挑不动] tiāobudòng〔動〕(力がなくて)担げない. 担ぎ上げられぬ. ↔'挑得动' 〈东西太重, 我～〉ものが重すぎて私は担げない.

[挑不是] tiāo búshi〔連〕人の欠点を探す. あら探しをする. 〈你怎么净挑我的不是呢？〉きみはどうして私の欠点ばかり探しているのか.

[挑槽] tiāocáo ㊂＝'跳槽'

[挑衩斡刺] tiāo chà wò cì〔成〕人のあらを探す. ■次例は'挑茶斡刺'と書く. 〈非是我～, 则问你李美人生下的孩儿〉私はあらを探すというのではなく、ただあなたの李美人が生んだ子どものことを尋ねているのだ；（《元曲・抱粧盒・3》）.

[挑岔子] tiāo chàzi〔連〕あら探しをする. 落ち度を探す. 〈有人开始挑我的岔子〉ある人が私のあら探しを始める.

[挑斥] tiāochì〔動〕非難する. 指弾する.

[挑饬] tiāochì（又）tiāochi ＝'挑哧'〔動〕㊄むごく責める. 過度に懲戒する. きつくとがめる. あらを探してしかる；北京, 又㊂. 〈只求婶太太不要～就是了〉どうぞおば様にはおとがめなきように；（《紅樓夢・97》）.

[挑穿] tiāochuān〔動〕着る物にうるさい. 〈这姑娘就知道～挑吃, 什么也不干〉この娘は着る物・食べる物のえり好みばかりで、なにも仕事をしない.

[挑疵] tiāo, cī〔動〕あら探しをする.

[挑刺儿] tiāo, cìr〔動〕㊄けちをつける. あらを探す. 細かい点をあげつらう. 揚げ足をとる；㊌. 〈他说话爱～〉彼は話をすると揚げ足をとりたがる. 〈对这个计划, 你别光～, 请你也出出主意〉この計画に対し、ただけちをつけるのはやめて、きみもどうぞ考えを出してください.

[挑搭] tiāodā〔名〕㊂灯籠.

[挑担] tiāodàn〔名〕①㊄相婿. ＝'一担挑' 〈周铁和区华不但是两～, 同时又是很要好的朋友〉周鉄と区華はとても仲のよい相婿だし、仲の良い友達でもあった. ②両端にかごをつるした天びん棒. 〈他置办了一副～, 变成个打鼓儿的〉彼は荷かつぎ棒を買いそろえて、廃品回収業者に変身した.

[挑担(子)] tiāo dàn(zi)〔連〕荷物を担ぐ. 〈～上街卖菜〉荷を担いで街へ野菜を売りに行く. ㊔負担を背負う. 苦しい仕事を引き受ける. 重圧を担う. 〈这几年我一直～, 够累的了〉この数年私はずっと任務を引き受けており、すっかり疲れてしまった.

[挑得篮里便是菜] tiāode lánlǐ biàn shì cài〔諺〕担いだかごの中は野菜だ. ㊗よしあしはかまわない、ありさえすればよい.

[挑定] tiāodìng〔動〕選んで決める. 選定する. 〈我想, 不如中等的好, 便～了那绿的一块〉私は中程度のものがよいと考え、そこで緑の一つを選んだ；（《魯・彷・肥》）.

[挑肥] tiāo, féi〔動〕肥やしを担ぐ.

[挑肥拣瘦] tiāo féi jiǎn shòu〔成〕㊗あれこれえり好みする；'肥'は肉の脂身、'瘦'は赤身；食べ物にかぎらず用いる. 〈干工作不应该讲价钱, 别老是～的〉仕事をするのに条件の良いものばかりを選ぶべきではない、いつもえり好みばかりしていてはいけない.

[挑粪] tiāofèn〔動〕おわいを担ぐ.

[挑缝子] tiāo fèngzi〔熟〕①あらを探す. ＝'挑毛病' ②すきをうかがう.

[挑夫] tiāofū〔名〕㊐運搬人夫.

[挑高球] tiāogāoqiú〔名〕㊕ロビング. ロブ.

[挑好挑歹] tiāo hǎo tiāo dǎi ＝'挑好道歹'／'挑肥拣瘦'

[挑花(了)眼] tiāohua(le) yǎn〔熟〕(選ぶのに)目移りがして選べない. 〈挑媳妇挑花了眼了〉嫁さんを選ぶのに目移りがして選べなくなった.

[挑货] tiāo, huò〔動〕㊎(貨物の)仕分けをする.〔名〕(tiāohuò)仕分け. 〈码头上做～〉岸壁で仕分けする.

[挑肩] tiāojiān〔動〕肩に担う.

[挑拣] tiāojiǎn ＝'挑拴'／'挑选'㊊ 〈你分配我什么活我都干, 我是最没～的人〉あなたが割り当てた仕事ならなんでもします、私は仕事を選ばないから. ☞次項

[挑拣] tiāojian〔動〕(甘やかされて)えり好みする. 〈这孩子吃饭～多, 不合他的口, 说什么也不吃〉この子どもはえり好みが多くて、口に合わないものはなんと言っても食べない. ☞前項

[挑脚] tiāojiǎo〔動〕㊐(職業として)荷物を運搬する.［～的］運搬人. 人夫.［～汉］㊐荷担ぎ人夫. 人足. ㊞〈贫僧只是～〉拙僧はただの人足にすぎません；（《金瓶梅・88》）.

[挑精] tiāojīng〔動〕㊄あら探しをする；湖南. 〈堂客又～, 天天跟他吵架子〉妻はあら探しをし、毎日彼とけんかをする.

[挑空儿] tiāo kòngr〔熟〕あら探しをする.

[挑筐] tiāokuāng〔名〕(肥料などを入れる)担ぎかご.

[挑来挑去] tiāolái tiāoqù〔連〕('挑个坏的'と続き)選れば選りくず.

[挑礼(儿)] tiāo, lǐ(r)〔動〕礼儀作法をいちいちうるさく言う. 〈客人不辞而别, 主人～了〉お客があいさつをしないで別れると、主人は礼儀がなっていないと文句を言った. 〈我可不知道吗叫个～呀！〉私は知らないんですよ、それなのに礼儀作法をとやかく言うなんて；（《兒女・21》）.

[挑梁] tiāoliáng〔名〕㊓腕木.

[挑卖] tiāomài〔動〕担いで売り歩く. 〈拣两筐茄子、土豆, 沿街～〉二かごのナスとジャガイモを担いで、大通りを売り歩く.

[挑毛病] tiāo máobìng〔熟〕欠点や充分でない所を探し出す. あら探しをする. 〈他呢, 原也不是个爱～的人〉彼はもともと人の欠点を探す人ではない.

[挑毛拣刺(儿)] tiāo máo jiǎn cì(r) ＝'挑毛剔刺(儿)'〔成〕故意にあらを探す. けちをつける. 揚げ足をとる. 〈什么东西一到她手, 总是～, 不是嫌花样不好, 就是颜色不对心思〉なんでも彼女の手に入ると、きまってけちをつけ、模様が悪いから嫌だと言わなければ色が気に入らないと言う.

[挑盘捡数] tiāo pán jiǎn shù〔成〕㊄あら探しをする；山西. 〈反倒对他有意～〉反対にわざと彼のあら探しをする.

[挑棚] tiāopéng〔名〕㊓キャノピー；天蓋形のひさし

[挑取] tiāoqǔ〔動〕選びとる.

[挑儿] tiāor〔名〕(天びん棒の)担ぎ荷. 〈挑一个～〉天びん棒で荷を担ぐ.

[挑三擢四] tiāo sān huō sì ＝'挑三拣四' ☞'挑三擢四 tiǎo sān huō sì'

[挑三拣四] tiāo sān jiǎn sì ＝'挑三嫌四'〔成〕あれこれえり好みをする.

[挑山] tiāoshān〔名〕㊓懸山.

[挑山工] tiāoshāngōng〔名〕品物を山上に担ぎあげるのを職業としている人. ポーター. 強力.

[挑食] tiāoshí〔動〕食べ物をより好みする. 〈他不～, 有什么吃的, 就吃什么〉彼は食べ物のより好みをせず、なんでもあるものを食べる.

[挑水扁担进屋] tiāo shuǐ biǎndan jìn wū〔歇〕水担ぎの天びん棒が家に入る. ㊗('直出直入'と続き)まっすぐに入り、まっすぐに出る；話が直截的である. (まわりくどい話をやめて)とんとんと話を進めること.

[挑水的] tiāoshuǐde〔名〕水くみをする人. 水売り.［～回头——过井了］〔歇〕水をくみに行った人が振り返る——うっかり井戸を通り越した；'井'は'景'に通じ、'过景了'〔すばらしい時は過ぎた. 時代後れになった. 潮流は過ぎた〕となる. ㊞〈他就是老了, ～了〉彼は年老いてしまったのだ、盛りは越したんだ.

[挑水娶个卖茶的] tiāoshuǐ qǔ ge màicháde〔歇〕('人对, 桶也对'と続き)水売りが茶売り女を嫁にもらった——人も対になったし桶も対になった；好一対. 割れ鍋にとじぶた.

[挑达] * tiāotà ㊊〔動〕自由に往来する.〔形〕軽薄で節度がない. 〈～无度〉同上.

[挑台] tiāo, tái〔動〕①屋台骨を支える. 事業を支える. 〈如今, 队里的工作他挑半个台〉今や生産隊の仕事は彼が半分を支えている. ②(役者が役をもらい、一人前の役者として)舞台に出る.

[挑剔] tiāoti〔動〕①けちをつける. あらを探す. あらをほじくる. 細かなことを厳しくせんさくする. 〈～毛病〉あら探しをする. 人の欠点をほじくり出す. 〈舅父是顶会～的！〉おじさんはあら探しがとても得意だ. ②好き嫌いをする. 〈吃饭～〉食事に好き嫌いをする. 〈吃东西好～〉食べるものに口やかましい. ③㊂選ぶ. 選択する.〔名〕あら. 欠点. 〈一点～没有〉非のうちどころがない. 完璧だ.

[挑踢] tiāotì ㊂＝'挑剔①' 〈你抛撇了这丑妇家中宝, ～着美女家生哨〉あなたはこの家の宝である醜い嫁を打ち捨てて、疫病神の美女を選び入れた；（《元曲・東堂老・1》）.

[挑挑] tiāotiāo〔動〕㊄人のめんどうをみる；その人の利になるように；㊞. ☞字解⑦.

[挑挑子] tiāo tiāozi〔連〕荷を担ぐ.

[挑头] tiāotóu〔動〕㊄＝'挑头钱'；㊞.

[挑头路] tiāotóulù〔名〕㊄中央に分け目をつけた髪形；㊞.

[挑头钱] tiāo tóuqián〔熟〕賭博で胴元が寺銭を取る. 賭場の寺銭を取る.

[挑土] tiāo tǔ〔連〕土を担ぐ；天びん棒で.

[挑挖] tiāowā〔動〕掘る. さらう. 〈～河道〉水路を浚渫する.

[挑文架武] tiāo wén jià wǔ〔成〕㊄文人くさい話し方をする；四川. 〈老跟我～〉いつも私に学者ぶって話す.

[挑五挑六] tiāo wǔ tiāo liù ＝'挑三拣四'

[挑斜岔儿] tiāo xiéchàr〔熟〕㊂(ささいなことで)いざこざを起こす, いんねんをつける, あらを探す. 〈心想挑个斜岔儿, 把大家撵出去, 就完了事了〉いんねんをつけて、みんなを怒鳴り追い出せばそれま

でだと考えた；(«兒女·26»).

[挑斜] tiāo xiè 〔動〕(方) 廏肥を担いで運ぶ；(呉).

[挑选] tiāoxuǎn 〔動〕(要求にかなうものを)選ぶ；'挑'より書面語的.(常) <～质量好些的>質のよい方のものを選ぶ. <任你～>きみのお好み次第だ. <从多数里～>多数の中からえり抜く. <偏偏给你～了这个人户>よりによってこんな人をあんたに選ぶなんて.

[挑雪填井] tiāo xuě tián jǐng 〔成〕雪を担いで井戸を埋める. (喩)むだ骨をおること. 骨おり損.

[挑牙(ル)] tiāoyá(r) 〔名〕(旧)つまようじ；銀もしくは金製. 男性の携帯物.

[挑檐枋] tiāoyánfāng 〔名〕(建) 腕桁.

[挑眼(ル)] tiāo, yǎn(r) 〔動〕(方) あら探しをする. けちをつける. とがめだてる；多く接待·礼儀·作法に関して. ＝'挑鼻子挑眼'；(北), 又(呉). <专门～>あら探しばかりする. <不是挑你的眼, 是真想你呀！>きみのあら探しをしているんじゃなく、本当にきみのことを思っているんだよ. <不过是这么一句话, 说他精细罢了, 你不要～ル取笑>こう言ったのはただそれが手のこんだものであると言っているだけです、あなたはとがめだてしてからかわないでください；(«二十年·11»). <姓展的～将酒饭摔砸了>展というやつがけちをつけ酒食をめちゃくちゃにしてしまったのです；(«三俠·56»). [一支筷子吃藕——～] 〔歇〕一本のおはしでレンコンを食べる——穴につき入れる；'挑眼'のあら探しをする意味にかける. ☞'挑眼 tiǎo, yǎn'

[挑样ル] tiāo, yàngr 〔動〕模様·種類などによって選ぶ. <挑着样ル拿吧！>(好きなものを)選んで取りなさい. <那个商店货物完全, 任你挑着样ル去买, 没有没有的>あの店は品物が完全にそろっているから、どんなものを買いに行ってもないものがない.

[挑幺挑六] tiāo yāo tiāo liù 〔成〕わざとけちをつける. あれこれとけちをつける. <这一点子屄崽子也～, …>こんな小さな売女もあれこれとけちをつけて、…；(«紅樓夢·58»).

[挑运] tiāoyùn 〔動〕(天びん棒で)担いで運ぶ. <～庄稼>農作物を担いで運ぶ

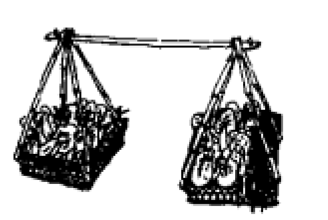
[挑正梁] tiāo zhèngliáng 〔熟〕重要な事に関係し、重要な影響を持つ.

[挑重担] tiāo zhòngdàn 〔熟〕重要で困難な任務を帯びる. ＝'挑担(子)(喩)' <为了家里的生活, 她想勇敢挑起这副重担>家族の暮らしのために彼女は勇気を出して、この重責を担おうと思った.

[挑字眼ル] tiāo zìyǎnr 〔熟〕言葉·字句のあら探しする. 言葉じりをとらえる. 揚げ足をとる. ＝'咬字眼ル' <我讲话的时候, 他故意～给我难堪>私がみんなの前で話をしたときに、彼は故意に言葉じりをとらえ私をひどく困らせた.

[挑字眼ル] tiāo zìyóur 〔熟〕(方) 他人の小さな欠点をあれこれ言う；北京.

[挑子] tiāozi 〔名〕① 天びん棒とその担ぎ荷. <怕苦怕累, 总想撂～>苦しみや疲れを恐れ、つい重荷を下ろそうとする. [菜～]担いでいる野菜荷. ② (旧) 荷物を担ぐ人. 担ぎ屋.



挑子

[恌] tiāo 軽薄である. いいかげんにする. なおざりにする.

[㽲] tiāo くぼんでいる、あるいはいっぱいになっていない所.

[祧] tiāo もと祖先の廟を祭ることをいった. のち家父長制度の下で先代を受け継ぐことを指すようになった. <承～>先代の跡を継ぐ.

[苕] tiáo (植) '苇子' 〔アシ〕の花. ＝'苕'

[条](條) tiáo ①(～子·ル)*〔名〕植物の細長い枝. <柳～ル>ヤナギの枝. <荆～>イバラの枝. ②(～子·ル)*〔名〕幅が狭くて長いもの. 細長いもの. <面～ル>うどん. <布～ル>細長い布きれ. 布テープ. <纸～ル>細長い紙；書き付け. 紙テープ. ③(～ル)〔名〕縦. 細長い線. <～纹>縦の紋. <花～ル布>ストライプ. ④〔名〕(機) ロッド. バンド. バー. リボン. ⑤〔名〕〔量〕条. 条項. <宪法第一～>憲法第1条. ⑥ 条理. 秩序. 筋道. <井井有～>きちんと筋道が通っている. ⑦〔量〕1)長い形のものを数える. <一～河>一筋の川. <两～大街>二筋の大通り. <三～绳>3本のひも. <四～鱼>4匹の魚. <一～腿>一本の足；片足. <一～船>(あまり大きくない)一艘の船. <下面系着一～青裙>下には青いスカートをつけていた. <不觉步入一～小路>知らぬ間に一筋の小道へ踏み入った；(«清平·洛陽»). 2)項目に分かれるものを数える. <这一版上有五～新闻>この面には五つのニュースが載っている. 3)一定の数量がまとまった棒状をなしているものを数える. <一～ル中华牌烟>中華印のたばこ1カートン；普通20本詰めのたばこ10個. <一～ル肥皂>洗たく石けんを2個連ねたもの；2個一組で、真ん中から折って使う. ⑧ 料理の拍子木切り. ⑨〔名〕姓.

[条案] tiáo'àn 〔名〕細長い机. 長テーブル；鉢·花瓶など置物を載せるのに用いる. ＝'条几' <这些礼物都摆在堂屋的～上>これらの贈り物をみんな客間の細長いテーブルの上に並べた.

[条斑] tiáobān 〔名〕(動) 条斑. [～鲭] (魚) シマツイ. [～紫菜]アサクサノリ. [～病] (農) 斑葉病.

[条板] tiáobǎn 〔名〕(機) リボン. よろい板. ルーバー. [～锯]小割のこ. [～箱] 1)木枠. 小板製函. 2)(郵) 透かし箱；包装用の箱.

[条鲾] tiáobī 〔名〕(魚) オキヒイラギ.

[条鳊] tiáobiān ＝'银飘'

[条播] tiáobō 〔動〕筋まきする. 〔名〕筋まき. 正条まき. [～机]自動播種機. 筋まき機.

[条畅] tiáochàng 〔形〕(書) ①(文章が)筋が通っている. <文笔～>文章が流暢で筋が通っている. ② よく茂っている. <桑麻～>クワやアサがよく茂っている.

[条陈] tiáochén 〔動〕箇条書きで述べる. 〔名〕(旧) 箇条書きの陳述書. 上申書. 意見書. <上了一个～>箇条書きにした陳述書を提出した. <他知道自己的～已经打动了这老头ル的心>彼は自分の意見書がすでにこの年寄りの心を動かしているのを知っている. <最好还有一种～沥述着善后的办法>もっともよいのはなお善後策を述べてある陳情書があることだ；(«魯·故·理»). <那苟才前两年上了一个～给制台, 是讲理财的政法>あの苟才は箇条書きの陳述書を数年前、制台に差し出したのだが、財政の政法を述べたものだった；(«二十年·6»). <且说包公自升为首相, 每日勤劳王事, 不畏权奸, 秉正～, 圣上无有不允>さて包公は宰相に昇格して、日々王事に励み、権佞を恐れず正義をふまえ、条理を尽くしての奏聞、皇帝はすべてお取り上げになった；(«三俠·20»).

[条虫病] tiáochóngbìng 〔名〕(微) 条虫病.

[条次] tiáocì 〔名〕(書) 条目次序. <～繁多, 故不曲载>条項がとても多いので、いちいち詳しくは載せていない；(«冥祥記»).

[条答] tiáodá ＝'条对'

[条达] tiáodá 〔形〕(書) 条理が通っている. <其文～疏畅>その文は条理がよくとおりなめらかである.

[条凳] tiáodèng 〔名〕細長い腰掛け. ＝(方) '长凳' <司令员硬把他按在～上, 自己也拽过一条长凳, 和他相对而坐>司令員はむりやり彼を長いすに押さえつけ、自分も長いすをひっぱって、彼と向かいあって座った.

[条锭] tiáodìng 〔名〕(機) ワイヤ·バー.

[条对] tiáoduì 〔名〕対になっている句を書いた細長い形をした飾り；部屋の入り口などに掛ける. 〔動〕(書) 一条一条答える. <～政事>政に逐条答える.

[条分缕析] tiáo fēn lǚ xī 〔成〕筋をたて詳細に分析すること；(梁啓超«變法通議»).

[条风] tiáofēng 〔名〕(書) ① 北東の風. ② 東風の別称. ＝'明杰风'

[条幅] tiáofú 〔名〕掛け軸；一幅のものを'单幅'、組になっているものを'屏条'という.

[条钢] tiáogāng 〔名〕(機) バー·スチール. 条鋼. ＝'棒钢'

[条格] tiáogé 〔名〕条例. 法令. <遂遣使司重出敕, 改条换格转精勲>そこで使者を遣わし、重ねて詔勅を出し、法令を改めて、いよいよ務め励ませた；(«變文·捉季布»).

[条格布] tiáogébù 〔名〕格子じまの布地. タータン·チェックの布地.

[条个ル] tiáogèr 〔名〕(方) 体つき；北京. <那个妞ル～不错>あの娘はプロポーション抜群だ.

[条沟种植] tiáogōu zhòngzhí 〔連〕(農) 溝植え.

[条贯] tiáoguàn 〔名〕(書) 筋道. 条理. 順序. <话身之出处, 皆有～>その身の上を話させると、話には筋が通っている；(«老父»). [～人状]文書を総合して上奏する.

[条规] tiáoguī 〔名〕箇条書きにした規則. 条例.

[条果芥] tiáoguǒgài 〔名〕(植) グンジソウ；アブラナ科.

[条盒] tiáohé 〔名〕香箱.

[条痕] tiáohén 〔名〕① 筋になっているあと. ②(指紋のような)筋. ③ (機) 線傷. 線状傷. ④ (鉱) すじ.

[条浒苔] tiáohǔtái 〔名〕(植) モズク.

[条画] tiáohuà 〔動〕(書) 筋道をたてて計画する.

[条货] tiáohuò 〔名〕(方) 宴席料理用の肉；北京.

[条几] tiáojī ＝'条案'

[条记] tiáojì 〔名〕(旧) 官印. 〔動〕(書) 一条一条記録する. <其寺好事者, 已具～>その寺のものずきな人が、一条一条つぶさに記録した；(«冥祥記»).

[条件] tiáojiàn 〔名〕① 条件；日語. <满足～>条件を満足させる. <创造～>条件を新しく作る. <不够～>条件に欠ける. <符合～>条件の備わった. <～完备了>条件が備わった. <吸收具备党员～的优秀工人入党>党員としての条件を備えた優れた労働者を入党させる. [～刺激] (生) 条件刺激. [～不等式]条件付き不等式. [～不稳定] (気) 条件付き不安定. [～反射] (生) 条件反射. [～方程]条件方程式. [～概率]条件付き確率. [～平衡]条件付き平衡. [～收敛]条件収束. [～子句] (語) イフ·クローズ. [自然～]自然条件. ②(ある事柄をするのに必要な)条件, 基準, レベル, 要求. <他的～太高, 我无法答应>彼の要求は高すぎて、私には応じようがない. ③ 状況. コンディション. <家庭～好>家庭環境がよい. <工作～不错>仕事の状況はよい. <他身体～很好>彼は体の方は丈夫だ. <这个工厂～

好，工人多，设备也齐全〉この工場は条件がよい、労働者も多いし、設備も整っている．④ ㊥ 条款．⑤ ㊗ 身分．〈～分明〉身分がはっきりしている；（《古今·22》）．

［条教］tiáojiào〔名〕㊥ 長官が部下に発布する規則と命令．〈下～〉規則や命令を下に発する．

［条禁］tiáojìn〔名〕㊥ 条令．法令．

［条举］tiáojǔ〔動〕㊥ 一条一条挙げる．列挙する．〈～罪状〉罪状を列挙する．

［条具］tiáojù〔動〕㊥ 箇条書きにして申し述べる．

［条蕨］tiáojué〔名〕㊪ ツルシダ．

［条口专政］tiáokǒu zhuānzhèng〔連〕たて割り主義専制．

［条块分割］tiáokuài fēngē〔連〕たて割りとよこ割りの分割；一つ一つがそれぞれ独立した経済体系を作り、互いに閉鎖的で全体に影響すること．

［条款］tiáokuǎn〔名〕①（文献·契約などの）条項，条目．約款．〈～如下〉条項下記のとおり．〈履行合同中所规定的各项～〉契約書に規定の各条項を履行する．〈法律～〉法律の条項．〈有关停火的～〉停戦に関係ある条項．〈对所有的～有统一的认识〉すべての条項に統一された認識がある．〈违背条约的～〉約款に違反する．〈有关社会主义精神文明建设的～〉社会主義的精神文明の建設についての条項．〈我的～，你答应不答应？〉私の条項を、あなたは受け入れるのか．［保留～］㊝ 制限条項．［保险～］㊝ 保険条件．［仓库至仓库～］㊝ 倉庫間借款．倉庫条項（約款）．［撤销～］㊝（契約）取消（解約）条項．［出示（收到）许可证～］㊝ 許可証提示（受領）条件．［电报索汇～］㊝ 電信為替条項．［罚款～］㊝ 違約条項．［附带～］㊝ 付帯条項．［附加～］㊝ 付加条項．［附注～］㊝ 免責歩合約款．［黄金保留～］㊝ 金価値約款．［救助～］㊝ 損害防止約款．［特别～］㊝ 特別条項．［特约～］㊝ 確保条項．［外汇保留～］㊝ 外国為替（外貨）準備条項．［信用证～］㊝ 信用状条項．［预支（红字）～］㊝ 赤色約款．［运费～］㊝ 運賃条項．［运河搁浅～］㊝ グラウンディング·クローズ．［运输终止～］㊝ 運送打切約款．［增减价格～］㊝ ボーナス·ペナルティー．［装船～］㊝ 船積条項．② ㊓ ㊞ アイテム．

［条框］tiáokuàng〔名〕㊗（抽象的な）わく；人の行動·考えを制限する．㊞ 〈打破条条框框〉あれこれの枠を打破する．

［条理］tiáolǐ〔名〕（思想·言語·文章の）論理構成，筋．生活や仕事の筋道．〈～不清〉条理がはっきりたっていない．〈～分明〉条理がはっきりたっている．〈～井然〉筋道が乱れぬこと．〈生活安排得很有～〉生活の仕方に折り目がある．〈你的话没有～〉きみの話は筋がたっていない．〈他说话清楚，有力，而且有～〉彼の話は明確で、力強く、しかも筋が通っている．［～化］条文化．［～性］論理性．論理的．［～秩然］〔成〕順序がきちんと整理されている；（《孟子·萬章下》）．㊞〈深浅先后～〉文章に深浅があり、前後ともにきちんと整っている．

［条例］tiáolì〔名〕条例．条令．規約．内規．定款．〈～及组织章程〉会社の基本定款．〈鲁斋郎他不遵～疏狂〉魯斎郎という男は法を守らず粗放である；（《元曲·魯齋郎·4》）．

［条列］tiáoliè〔動〕㊥ 一条一条挙げる．列挙する．〈～如左〉列挙すれば左のごとし．

［条裂］tiáoliè〔動〕㊗ ずたずたに引き裂く．

［条令］tiáolìng〔名〕㊚（軍隊の行動規定を箇条書きにした）条令．

［条流］tiáoliú〔名〕㊥ 支流．各流派．系統．綱目．〈剖析～〉各学派の系統を分析する．〈粗立～〉おおよその綱目をたてる．

［条垄耕作］tiáolǒng gēngzuò〔連〕㊏ 帯状耕作．

［条枚］tiáoméi〔名〕木の小さな幹．

［条目］tiáomù〔名〕条目．項目．細目．

［条屏］tiáopíng ＝'条幅'

［条儿］tiáor〔名〕① ㊉ 美しい体つき；㊟．〈她真有～〉彼女はほんとうにスタイルがいい．〈她就是～差点儿〉彼女はただスタイルが劣る．② 短い言葉で書いた書き付け．

［条绒］tiáoróng〔名〕コールテン．コーデュロイ．［～便鞋］畝織りのビロードの靴．

［条褥］tiáorù〔名〕㊗ 細長い座布団．

［条嗓子］tiáosǎngzi〔名〕㊗ 細く弱い声．〈溜尖的～〉かん高く細い声．金切り声；（《兒女·32》）．

［条扇（儿）］tiáoshàn(r)〔名〕掛け軸；対聯款の間に掛ける．＝'条幅'〈一张～〉一幅の掛け軸．

［条声吆吆］tiáoshēng yāoyāo ㊉＝'长声吆吆'

［条施］tiáoshī〔動〕㊣ 帯状に施肥する．＝'沟施'

［条疏］tiáoshū〔動〕㊥ 箇条書きにして記録する．〈廉使～上闻〉廉使は箇条書きにして上奏した；（《上清》）．〈有五六个人～姓字〉5，6人がいて姓名を条に分けて記していた；（《冥祥記》）．

［条数］tiáoshù〔名〕細長いものの数量．本数．

［条鳎］tiáotǎ〔名〕㊐ ツルマキ．シマウシノシタ．

［条毯］tiáotǎn〔名〕（階段·通路などに敷く）細長いじゅうたん．

［条田］tiáotián〔名〕長い形の田畑．

［条条］tiáotiao〔名〕① 条例．条文．規則．〈在奖惩方面要订一些～〉賞罰の面でいささか規定を作らなければならない．② たて割りの組織·指導関係をいう．〈解决'～'和'块块'的矛盾〉「たて割りと「よこ」割りの矛盾を解決する．［～块块］中国の経済管理体制を二つに分け、一つは中央の各種主管部門の直接管理によるもので、'条条'と呼ばれ、もう一つは地方の各級政府管理によるもので'块块'と呼び、この二つの管理体制をいう．

［条条大路通北京］tiáotiáo dàlù tōng Běijīng〔諺〕大きな道はどれでもみな北京に通じている；北京は中国の万般の中心地である．

［条条大路通罗马］tiáotiáo dàlù tōng Luómǎ〔成〕すべての道はローマに通ず．〈老话说得好：～，只要坚持不懈，长年研究，就一定会成功〉諺にも言っているように、すべての道はローマに通じるで、怠らず頑張り、長年研究すれば、かならず成功するでしょう．

［条条杠杠］tiáotiáogànggàng〔名〕（上からのしめつけの）規定，きまり，制約；×'条杠'．〈死等～〉じっと上からのしめつけを待つ．

［条条缕缕］tiáotiaolǚlǚ〔形〕① ぼろぼろなさま；×'条缕'．② 筋が何本もあるさま；×'条缕'．〈扫过的地方留下～的波痕〉掃いた所には何本もの筋になっている波型の跡がついていた．

［条条贴贴］tiáotiaotiētiē〔形〕㊉ 筋が通っているさま．妥当適当であるさま；×'条贴'．

［条条帐］tiáotiáozhàng〔名〕大福帳．〈既不是新式的簿记帐，也不是老式的～〉新式の簿記でもなければ旧式の大福帳でもない．

［条通］tiáotōng〔名〕㊉ ① 雑木林；㊟．〈柳～〉ヤナギの枝の茂っている林．② 灌木の茂っている土地．

［条头糕］tiáotougāo〔名〕㊉ アズキあん入りの細長い'糕'；㊟．

［条脱］tiáotuō〔名〕㊥ 腕輪．〈又赐珠钿金～各二事〉さらに玉のかんざしと金の腕輪それぞれ二つを賜った；（《師師》）．

［条尾绯鲤］tiáowěi fēilǐ〔連〕㊐ ヒメジ．

［条文］tiáowén〔名〕（法規などの）条文．〈把决定事项写成～〉決定事項を条文にする．〈死照～〉あくまでも条文に照らし合わせる．

［条纹］tiáowén〔名〕① しま．しま模様．条．ストリーク．〈斑马身上有～〉シマウマの体にはしま模様がある．〈黑白～的旧围巾〉白黒のしま模様の古びたマフラー．［～布］しまの布．縦じまの布．［～长石］㊯ パーサイト．［～刺尾鱼］㊐ シマハギ．［～东方鲀］㊐ シマフグ．［～构造］㊯ 糸状構造．［～鸡笼鲳］㊐ スダレダイ．［～云］筋雲．② ㊝ 放電しま；放電によって、テレビなどの画面に生じるしま状の乱れ．

［条形］tiáoxíng〔名〕線形．［～磁铁］㊝ 棒磁石．［～电晕］㊝ 線条コロナ．［～码］㊝ バー·コード．［～天线］㊝ ステッキ·アンテナ．［～铁心］㊝ アプライト·コア．［～图］棒グラフ．［～砖］ようかん形れんが．

［条锈病］tiáoxiùbìng〔名〕㊣ 黄さび病．

［条绪］tiáoxù〔名〕㊥ 条文．条例．〈禀受成规，创立～〉既成の規則を受け、条例を新しくつくる．

［条叶旋覆花］tiáoyèxuánfùhuā〔名〕㊪ ホソバオグルマ．

［条约］tiáoyuē〔名〕① 条約．〈重订～〉条約を修正する．［～港］条約によって開かれた通商港．［多边～］㊝ 多角的条約．多辺条約．［经济合作～］㊝ 経済協力（援助）協定．［临时～］㊝ 仮（暫定）条約．［双边～］㊝ 双務条約．② 契約．〈履行～〉契約を履行する．

［条栽］tiáozāi〔名〕㊣ 並木植え．

［条章］tiáozhāng〔名〕法律．法令．〈按～行事〉法令のとおりに行う．

［条直］tiáozhí〔形〕① まっすぐである．② 条理がはっきりしている．すっきり理が通っている．

［条植］tiáozhí〔名〕正条植え．

［条帚］tiáozhǒu ＝'笤帚'〈他们是在拿～，要大扫除〉彼らはほうきを取りに行き、大掃除をしようとしている．［～苗］㊪ ホウキグサ．

［条状］tiáozhuàng〔名〕㊥ 箇条書きにした書状．

［条桌］tiáozhuō〔名〕長方形の小テーブル．

［条鲻鲷］tiáozīdiāo〔名〕㊐ セトダイ．

［条子］tiáozi〔名〕① 細長いもの．［纸～］細長い紙きれ．② 縦長の紙片に書いた簡単な手紙．書き付け．メモ．＝'便条'〈还有人说：这碾盘也要贴上一张～〉この石うすにも封印の紙をはらなくては、と言う者もあった．③ ㊉ 金の延べ棒；㊟．④ 人質．⑤ 兵士；そでに白い筋を何本もつけていたから．⑥ 木の枝やフジつる．⑦ ㊉ 道；土匪の隠語；㊟．⑧ ㊉ 人の体つき．体格．背丈；㊟．〈长～〉のっぽ．長身．⑨ ㊗ 妓女；宴会の席で'条子'〔書き付け〕を書いて妓女を呼んではべらせたところから．〈近来有什么好～没有？〉最近だれかいい妓女はいませんか；（《官場·24》）．［～钱］花代．

［条子布］tiáozibù〔名〕㊉ しま模様の布地；㊟．

［苕㊀］

tiáo ㊪ ① 古書で'凌霄花'〔ノウゼンカズラ〕を指した．＝'繁葳' ②（～子）〔名〕㊪ 1）エンドウの一種；緑肥植物．2）タムラソウ．③ '苇子'〔アシ〕の花．∥㊁ sháo

［苕峣］tiáoyáo〔形〕㊥ 山の高いさま．＝'岧峣'

［岧］（岹）

tiáo 山の高いさま．㊞〈～峣〉（-yáo）同前．

［迢］

tiáo はるかに遠い．㊞〈千里～～〉千里の道をはるばる．〈～遥〉はるか遠い．

［迢递］tiáodì〔形〕㊥ ① はるか遠いさま．〈～千里〉はるか千里のかなたである．〈望帝京～，犹在天际〉はるかに帝都を望めば、あたかも天の果てにあるようだ；（《警世·6》）．〈只是关山～，怎得寄个信去？〉山々が遠く隔てているのでは、どのように手紙を届けたらよ

いのであろう；(«古今・8»).〈我为足下呵，顾不得～〉私はあなたのためなら、はるかな道も意に介さない；(«王西厢・4・3»). ② とても高いさま.〈～起朱楼〉高々と赤い楼閣がそびえている.

[迢断] tiáoduàn [動](旧)裁きをつける. ＝'判断'

[迢迢] tiáotiáo [形](書) ① はるかに遠いさま.〈千里～〉☞[字解]. ② 時間が長いさま.〈夜～〉夜が長々と続く.

[迢峣] tiáoyáo [形](書)とても高いさま.

[迢遥] tiáoyáo [形](書)☞[字解].〈～万里〉はるか万里のかなたである.〈道路～〉道がはるかに遠い.

[迢远] tiáoyuǎn [形](書)はるかに遠い.〈路程～〉道のりがはるかに遠い.

[笤]

tiáo [笤帚](tiáozhou)[名](小型の)ほうき；コーリャンの穂・キビの穂・シュロなどで作る.'扫帚'より小さい.'苕帚'とも書く.〈拿起～，扫院子〉ほうきを手に、中庭を掃除する.〈～疙瘩〉(-gēda)(方) 1) 小さいほうき；[北]. 例〈见他胸前落了几个粥点儿，也拿～刮下来〉彼の胸についている数個の粥つぶを見つけ、これも小さなほうきではき落とした. 2) 使い古しのすり減ったほうき. 3)(方) ほうきの柄；[東北].〈～苗(儿)〉(-miáo(r)) ほうきの穂先.〈～歪了，簸箕斜了〉タケぼうきがゆがんでいる、ちり取りが斜めになっている；家事の管理が行き届かず、家庭内が乱雑になっている.

[调㊀]

tiáo ① 調っている.〈风～雨顺〉気候が順調である. ② [動]調える.ほどよく配合する.〈～色〉色を調合する.〈牛奶里加点糖～～下〉牛乳に砂糖を少し入れて味を調える.〈半夜里～来我吃！〉夜中に調合して飲ませてくれよ；(«金瓶梅・5»).(喩)紛糾をなくす.〈～解〉仲裁する. ③ 挑発する.唆す.からかう.〈～笑〉〈～戏〉☞[語彙]. ④ [名]姓. // ㊁ diào

[调把戏] tiáo bǎxì ＝'调百戏'

[调白] tiáobái (白)＝'挑拨'〈在后边～你大娘〉奥で大奥様を唆す；(«金瓶梅・44»).

[调摆] tiáobǎi [動](方) ① なぶりものにする.もてあそぶ；[四川].〈'我根本就没有什么说的！'彭胖生气着，以为受了～〉「もともと私は何も言っていません」彭胖はからかわれているのではないかと思って腹をたてた. ② 管理手配する；[四川].〈由她～出来〉彼女が管理手配する.

[调百戏] tiáo bǎixì [熟](白) さまざまな歌・手品・声色などを演じる.大道や客席で曲芸や講釈・謡物を演じる.またその出し物.〈门前叫了～货郎儿〉門前から芸人や小間物屋を呼んできた；(«金瓶梅・88»).

[调诐] tiáobì [動](白) あの手この手を使う.手段を弄する. ＝'玩花头'

[调变] tiáobiàn [名](電) 変調.[～波]変調波.[～器]変調器.モジュレーター.

[调拨] tiáobō ＝'挑拨 tiǎobō'〈只是～他丈夫行不仁的事〉ひたすら彼女の夫を唆し非道な事をさせる；(«水滸・33»).☞'调拨 diàobō'

[调畅] tiáochàng [形](書)(文などが)調和がとれていてよく通じている.

[调衬] tiáochèn [形]調和がとれている.〈他是很坚定的人，虽然他的坚决同他稚嫩的外形并不相～〉彼はたいへんしっかりした人だった、その決然さは、子どもっぽくひよわな外見とは少しも釣り合っていなかったけれども.

[调处] tiáochǔ ＝'调停'，'调解'〈上级派人进行～，解决了他们的矛盾〉上部機関が人を派遣して調停処理し、彼らの矛盾を解決させた.

[调唇弄舌] tiáo chún nòng shé [成]余計な話をする.口数をきく.〈且不顾他声名不妙，谁奈烦与他～！〉評判が芳しくないのを考えず、だれがわざわざ余計な長口舌を振るいましょうか；(«二拍・4»).

[调词架讼] tiáocí jiàsòng [連]訴訟ごろ(三百代言)が人を唆し挑発して訴えを起こさせ、その間に甘い汁を吸う.

[调刺] tiáocì (白)＝'挑刺儿'

[调达] tiáodá [形](書)調和している.〈阴阳～，和气均通，故远鸟来仪也〉陰陽の調和がとれ、穏やかな気が満ちわたって、そのために遠くの鳥が儀容を正してやってきたのだ；(阮籍«楽論»).

[调带] tiáodài [名](電) ベルト.しらべ帯.

[调挡] tiáodǎng [名](機) ギヤ・シフト.シフト・ギヤ.

[调低] tiáodī [動](値段が)安くなるよう調整する.〈运保费大者，其离岸价必须～〉運賃・保険料の高くつくものは、その(輸出港)本船渡値段を安くする.

[调鼎] tiáodǐng [動](書) 調理する.料理を作る.(喩) 宰相が国を治める.

[调逗] tiáodòu [動]からかう. ＝'调戏'

[调发] tiáofā [動](白) 唆す.〈兀谁～你来厮取笑！〉だれがおまえを唆して、からかいによこしたのか；(«古今・15»).

[调法] tiáofǎ (白)＝'花头②'

[调犯] tiáofàn ＝'调泛' [動](白) からかう.皮肉る. ＝'调逗'〈酒筵间用言～〉酒宴の席で言葉でからかう；(«元曲外・雪窗夢・1»).

[调峰措施] tiáofēng cuòshī [連]交通部門で客の流れのピーク時を調節する措置.

[调风器] tiáofēngqì [名](機) エア・レギュレーター.

[调风贴怪] tiáo fēng tiē guài [成]男女を引き合わせて不義の私通をさせる；(«元曲・百花亭・1»).

[调伏] tiàofú [動](仏) 整える.順調にさせる.調整する.〈若具深妙之心，则能～其意〉もし深妙の心を身につければ、気持ちを正しく保つことができる；(«變文・維摩詰»).

[调幅] tiáofú [名](通) 振幅変調.ＡＭ.[～广播]ＡＭ放送.[～检波器]振幅変調信号検波器.[～器]振幅変調器.[～收音机]ＡＭラジオ受信機.

[调高] tiáogāo [動] ① (値段が)高くなるよう調整する.〈运保费小者，其离岸价必须～〉運賃・保険料の安くつくものは、そのＦＯＢ値段を高くする. ② (費用などが)余分にかかる.〈在货物出运时，运费如～，～部分应由买方负担〉貨物積出しの際、運賃が余分にかかった場合は、その分は買い手の負担とする.

[调羹] tiáogēng [名] ① ちりれんげ. ＝'羹匙'〈放下筷子，换了～来使用〉はしを置いて、ちりれんげにかえて使った. ② (喩) 宰相が国を治めることのたとえ.

[调钩] tiáogōu (方)＝'调羹①'；[呉].

[调光] tiáoguāng [動](白)(異性を)からかう，誘惑する. ＝'调情'〈元来～的人，只在初见之时，就便使个手段〉元来ちょっかいを出そうというやつは、初めに出会ったときだけこういった手をつかうものなのです；(«古今・23»).

[调光器] tiáoguāngqì [名](機) 光の変調器.調光器.

[调合] tiáohé [名](化) 配合.[～比]配合比.混合割合.[～罐](石) ミキシング・タンク.[～剂]配合剤.[～漆]調合ペイント.[～器]ブレンダー.[～油](機) テンパー油.

[调和] tiáohe [動] ① 程よく配合する.調合する.〈雨水～〉雨が(作物に)程よい.〈窗帘的颜色和墙的颜色很～〉カーテンの色と壁の色がよくマッチしている.〈更不管香蕉是否和茶汤，油条是否与苹果，有什么不大～的地方〉バナナはくず湯と合うかどうか、'油条'はリンゴと合うかどうかに、さらさら注意を払うことはない.〈～脂粉把脸搽〉紅とおしろいを調合して顔に塗る；(«清平・快嘴»).[～分析](物) ハーモニック・アナリシス.高調波分析.[～函数](数) 調和関数.[～机]調合機.[～级数] 1)(数) 調和数列. 2)(物) ハーモニック・シリーズ.[～漆]調合ペイント.[～曲线]調和曲線.[～四海]天下を治める. 例〈设使～，烹饪鼎鼐，万乘自有宪法，贱妾何能胜负也〉天下を治め、国家の鼎鼐で料理するということになれば、天子にはみずから天子の法令があり、私などがどうして勝ち負けを争ったりできましょうか；(«梅妃»).[～线束](電) 調和線束.[～中项](数) 調和中項. ② 仲直りさせる.調停する.仲裁する.〈从中～〉間に立って調停する. ③ 妥協する.譲歩する；多く否定に用いられる.〈～的态度〉あいまいな態度.妥協的態度.〈进行了不～的斗争〉妥協なき闘争をすすめた.[～性]妥協性.妥協的.[～主义]すべて妥協的にしようとする考え方. ④ (白) からかう.悪ふざけする.〈用些甜话儿～他〉甘い言葉で彼女をからかう；(«水滸・7»).[名](方) 調味料；油・塩・しょうゆ・酢など.〈沙僧，好生煮饭，等我们去买～来〉沙和尚、飯をうまくたのむよ、おれたちは調味料を買いに行って来るからな；(«西遊・68»).[～作料](白) 調味料. 例〈案子上～一应俱全〉調理台には調味料はみなそろっている；(«兒女・9»).

[调哄] tiáohǒng [動](白) 欺く.だます. ＝'哄骗'

[调护] tiáohù [動] ① 摂生して体を養生する.〈汝当朝夕侍奉，～寒暑，克尽汝子妇之道〉あなたは朝夕お仕えし、暑さ寒さの世話をし、息子の妻という道を克服すべきだ；(«警世・40»). ② (荒だたないようにし)安全を守る.そつなく守る.落ち度なく保護する.

[调货] tiáohuò [名]やつ.〈他不是好～〉あいつはろくなやつではない.☞[次項]

[调货] tiáohuo [名]料理の調味料；塩・みそ・酢・油など.(飲食店・料理店で)酒席に用いる料理の材料・調味料；一般には'材料'.☞[前項]

[调级] tiáo，jí [動] ① (行政・技術などの)等級を調整する；一般に昇級を指す. ＝'调整级别' ② ＝'调资'〈工资调了一级〉給料を一等級上げた.

[调剂] tiáojì [動] ① (医) 調剤する.[～员]調剤師.薬剤師. ② 調整する.融通する.〈～财政〉財政を調整する.〈～物资〉物資(の数量・需要供給)を調整する.〈～施工力量〉工事設備と要員の配置替えをする.〈对职工进行～〉職員・従業員の配置の調整や人事異動を行う.〈一个～企业界的金融机关〉企業界を調整する金融機関.〈娱乐可以～精神〉娯楽で気分調節ができる.〈农具不够，可以互相～〉農具が足りなければ、互いに融通しあえばよい.[～分配]配置替えして人員を分属させる.[～供求]需給の調整.[～收入]財政源調整のための交付金収入. ③ (生活などを)整える.〈～生活〉生活を整える.

[调济] tiáojì [動]苦しみをいやす.(生活上)苦しみがないようにする.(待遇などを)調整する.〈对生活困难的职工应给予适当～〉生活の苦しい職員労働者には適当な援助をする.

[调价] tiáojià [名](経) 価格調整.[～程序]価格調整の順序.[～通知单]価格調整通知表.[動](tiáo，jià) 価格を調整する.〈已经调了两次价了〉もう価格を２度調整した.

[调奸] tiáojiān [動](白) 姦通する.〈据我看来，杜雍去了不多日期，何得骤与安人～？〉私の考えるところでは、杜雍は行ってからまだ

日が浅い、どうして奥方とそんな急に密通できるであろうか；（《三侠・70》）.

[调蹇] tiáojiǎn〔動〕(白) ロバが足をけり上げる. (転) 怒る. かんしゃくを起こす.

[调浆槽] tiáojiāngcáo〔名〕(機) サージ・タンク.

[调焦] tiáojiāo〔動〕(物) 焦点を合わせる. [～玻璃] (機) 焦点ガラス. [～镜筒] (機) 焦点合わせゲージ. [～装置] (機) 焦点調整装置.

[调角] tiáojiǎo〔名〕(機) 角変調.

[调教] tiáojiào〔動〕教育する. しつける. 調教する. 訓練する. 〈大姐不敢回话, 若在此刻说出来, 都会变成反抗婆婆, 不服～〉姉は返事の言葉を控えていたが、もしもこの時何かを言い出したら、全部がしゅうとめに反抗するということになり、教えに従わないことになっていた. 〈他们把儿女们～得规规矩矩〉彼らは子どもたちを折り目正しくしつけた. 〈带进城来, 好好地一打扮, ～～, 准保是又好看又有规矩〉都へつれて来てよく身ごしらえし、しつければ、きっとあかぬけるし、きちんとなるにちがいない. 〔名〕しつけ. 調教. 〈他一点儿～也没有〉彼は少しもしつけられていない. [～师]調教師；馬術. [～索]調馬索；馬術.

[调揭] tiáojiē〔動〕(白) 嘲笑する. 叱責する. 非難する. 〈花唇儿恁地把人～〉花のような唇で、かくも人を非難する；（《董西廂・4》）.

[调节] tiáojié〔動〕(数量・程度を)調節する, 調整する. 〈～粮食〉食糧(の供給)を調整する. 〈水能～动物的体温〉水は動物の体温を調節することができる. 〈～收音机的音量〉ラジオの音量を調節する. 〈～产品和劳动的分配〉製品と労働の分配を調節する. 〔名〕(機) 制御. コントロール. レギュレーション. コンディショニング. [～板]調節板. [～电阻]制御抵抗. [～阀]調節弁. 制御弁. コントロール・バルブ. [～方式]調節方式. [～风门]風戸. ダンパー. [～环]調節リング. [～基因] (生) 構造遺伝子. [～剂] (化) 調整剤. 改質剤. [～开花] (園) 開花調節. [～力] (生) 調節力. [～力偶]制御偶力. [～流量] (水) 流量調節. [～螺钉]加減ねじ. 調節ねじ. [～器]作動器. 作動装置. アクチュエーター. 調節器. 自在器. レギュレーター. [～时间]制御時間. [～税]調節税. [～弹簧]加減ばね. [～误差]制御偏差. [～旋塞]加減コック. [～针]メータリング・ジェット. [～针阀]加減針弁. [～装置]加減装置.

[调解] tiáojiě〔動〕調停する. 仲裁する. 〈由中国贸促会负责～〉中国貿易促進協会が責任を持って調停する. 〈小坡给他们～〉小坡は彼らのために調停をした. 〈钱葆生听了我的～〉銭葆生は私の調停を受け入れた. [～规则]仲裁規定. 調停規定. [～人]調停人. 仲介人. 仲裁者. (例)〈美国是否有意做国共之间～〉アメリカは国民党と共産党間の調停人になる気があるかどうか. [～委员会]調停委員会. [～组织]大衆の紛糾を解決するために作り組織した機構.

[调紧皮带轮] tiáojǐn pídàilún〔連〕(機) アイドラー.

[调经] tiáojīng〔動〕(中医)(薬を用いて)月経を調節する.

[调聚物] tiáojùwù〔名〕(化) テロマー.

[调侃] tiáokǎn〔動〕言葉でからかう. 嘲笑する. 〈他说着下流话, 正在～一个女人〉彼は下品なことを言って女の人をからかっている.

[调控] tiáokòng〔動〕調節する. コントロールする. ＝'调节', '控制' 〈～社会舆论〉世論をコントロールする.

[调口味] tiáo kǒuwèi〔連〕味を調える. (転) 目先を変えた料理を食べる.

[调理] tiáolǐ〔名〕(機) コンディショニング. [～素]オプソニン. ☞ 次項

[调理] tiáoli〔動〕① 摂生する. (体力を)調整する, 保養する. ＝'调养', '调护①' 〈我因产后缺乏～, 身体很坏, …〉私は産後の肥立ちが悪かったので、体の調子がすっかりおかしく、…. 〈一个人谁没有三天两天的病, 只要～几天, 自然好了〉だれでも軽い病気はもっているものです、2, 3日保養しさえするば、自然によくなります；（《二十年・16》）. 〈讨些酒饭与他吃了, 又拿出白绢一匹与他, 权为～之资〉酒や食べ物を持って来させてその男に食べさせ、白絹一匹を与え、ひとまず養生代とした；（《初拍・11》）. 〈且是放开怀抱, 安心～〉どうか心おきなく、安心してご養生ください；（《醒世・13》）. ② 世話をする. めんどうをみる. 管理する. 〈～伙食〉賄いをする. 〈～牲口〉家畜の世話をする. ③ しつける. 訓練する. 〈姐姐手儿拙, 也不会作个好活计, 亲家太太慢慢儿的～他罢〉姉さんは不器用で、針仕事もままならないので、あちらのお母様がゆっくりとしつけてくださるでしょう；（《児女・28》）. 〈他亏在丈人家养活这几年, ～的诸般买卖儿都会〉やはりしゅうとの家でこの数年暮らしたおかげで、いろいろな商売もできるようしつけてもらえたのだ；（《金瓶梅・86》）. 〈今日初来, 须慢慢～〉今日来たばかりですから、必ずゆっくりしつけをいたします；（《清平・快嘴》）. ④ (方) からかう. もてあそぶ. ＝'调弄'；(東北). 〈真把人～稀啦！〉実に人をばかにしている. ⑤ 調和をとる. 関係を整える. 〈～彼此间关系〉相互の関係を調節する. ☞ 前項

[调料] tiáoliào〔名〕調味料. ＝'作料'

[调零] tiáolíng〔名〕(機) ゼロ・セッティング. ゼロ・セット. ゼロ調整. [～阀]零調整弁.

[调墨油] tiáomòyóu〔名〕(印) コンパウンド.

[调猱] tiáonáo〔動〕(白) 女をもてあそぶ；'猱'は'猱儿'と同じく妓女をいう. [～醸旦]同上；（誠齋《曲江池・3》雜劇）.

[调弄] tiáonòng〔動〕① からかう. もてあそぶ. 〈他一向不严肃, 经常～人〉彼はお調子者でいつも人をからかっている. ② 楽器を鳴らす. ③ 整理する. 処理する. ＝'整理' ④ ＝'调唆' [～是非]けしかけて悶着を起こさせる.

[调排] tiáopái〔動〕(方) ① ＝'捉弄' ② ＝'调笑', '调戏' ☞ '调排 diàopái'

[调配] tiáopèi〔動〕①(薬・顔料などを)調合する, 配合する. 〈～颜色〉色を調合する. ② 配備する. (うまく)取りつける. ☞ '调配 diàopèi'

[调皮] tiáopí ＝'调脾'〔形〕① わんぱくで言うことをきかない. やんちゃである. ＝'顽皮' 〈～的孩子不一定是坏孩子〉わんぱくな子どもは必ずしも悪い子ではない. 〈有些孩子便被他吓住了, 不敢再～〉子どもたちのあるものは彼に脅かされて、二度といたずらしようとはしなかった. 〈她说着又笑起来, 一脸的～相, 好像那大官是什么好玩的玩意儿〉彼女は言いながらまた笑い出し、顔いっぱいのいたずらっぽい表情をして、まるでその高官がなにかおもしろいおもちゃであるかのようだった. [～蛋]いたずら坊主. ② おとなしくない. 一筋縄ではゆかない. ずる賢くて手をやく. 利口ぶる. こざかしい. ぬけめがない. 〈训练～的马〉暴れウマを調教する. 〈觉慧～地说〉覚慧はずるく答えた. 〈他同我～, 我也犯不着拿好良心待他〉彼が私につむじを曲げるなら、私も彼に好意をもつ必要はない；（《官場・35》）. [～捣蛋]無理難題を吹きかけ騒ぎたてる. つむじをまげて事を荒立てる. (例)〈～的小傢伙并不多, 当作没看见也就完了〉いたずらをし騒ぎたてる若いやつは別に多くないんだから、目につかなかったことにすれば、それでおしまいだ. 〔動〕ごまかしをする. 軽く扱う. さかしらを使う. ずるくたちまわる. 小細工を弄する. 〈科学是老老实实的学问, 任何一点～都是不行的〉科学は正直な学問で、どのようなごまかしも通らない. ☞ '调脾 diàopí'

[调频] tiáopín ＝'调制频率'〔名〕① (電)(交流電気の)周波数変調. ② (通)(電波の)周波数変調. ＦＭ. [～法]周波数変調方式. [～广播]ＦＭ放送. [～接收机]フレモダイン. [～器]周波数変調器. [～收音机]ＦＭラジオ受信機. [～无线电]ＦＭ無線通信. [～制]周波数モジュレーション.

[调平] tiáopíng〔名〕(機) レベリング. [～器]レベラー. ＝'校平器'

[调屏电路] tiáopíng diànlù〔連〕(電) テューンド・プレート回路.

[调漆机] tiáoqījī〔名〕(機) 塗料練り機. 塗料ミキサー.

[调气] tiáoqì〔動〕(書) ①(天が)季節の運行を整える. ② 呼吸を整える.

[调气阀] tiáoqìfá〔名〕(化) 加減弁.

[调诮] tiáoqiào〔動〕(書) からかう. 冗談を言う. 〈生～未毕, 引入中门〉冗談も終わらないうちに生は中門に引きこまれた；（《小玉》）.

[调情] tiáoqíng〔動〕(男女が)ふざける, いちゃつく. 〈在人面前～, 真让人看不惯〉人の前でじゃれつくのは、ほんとうにみっともない. 〈使人肉麻的男人跟女人～的声音〉歯が浮くような、男性と女性がふざける声.

[调热阀] tiáorèfá〔名〕(機) 加減弁.

[调人] tiáorén〔名〕(書) 調停者. 調停人. 仲裁人. ☞ '调人 diàorén'

[调三惑四] tiáo sān huò sì〔成〕そそのかして離間する. 〈扯是搬非, ～的那些人, …〉とやかく言ってひっかき回し、そそのかして離間するああした連中、…；（《紅樓夢・10》）.

[调三窝四] tiáo sān wō(wò) sì ＝'调三斡四'〔成〕ひっかき回して事を混乱させる. 問題を起こす. 悶着を起こす；（《元曲・張天師・3》）. 〈她那张嘴～的, 邻舍有谁还信她的话〉彼女の口は悶着を起こすから、近所ではだれも彼女を信じるものか. 〈成日家～, …〉いつも人をおだてて回り, …；（《紅樓夢・68》）.

[调色] tiáo, shǎi (又) tiáo, sè〔動〕色を調える. 〔名〕(tiáosè) (化) 等色. [～板]パレット. [～刀]パレット・ナイフ. [～盒]絵の具箱. [～剂]トーナー. [～液]調色・仕上げ液.

[调摄] tiáoshè (書) ＝'调养' 〈该善自～〉しっかりと養生しなければなりません；（《照世盃・1》）. 〈惟清心～可以愈之〉ただ心を清らかに保ち養生すれば治すことができる；（《警世・22》）.

[调声室] tiáoshēngshì〔名〕(建) 音響調整室.

[调湿] tiáoshī〔名〕調湿. [～处理]調湿処理. [～机]ダンピング・マシーン.

[调时] tiáoshí〔名〕(機) タイミング. [～标灯]タイミング・ランプ. [～阀]タリー・バルブ.

[调试] tiáoshì〔動〕(電算機・儀器などを)調節し試験する. 〈安装～了二十九台电子计算机〉29台のコンピューターを設置し、調整試験した. 〔名〕(機) デバッグ. [～程序] (電) デバッガ. [一包]デバッグ用パケット.

[调水油] tiáoshuǐyóu〔名〕(機) ソリューブル・オイル.

[调顺] tiáoshùn〔形〕順調である. 調っている. 〈雨水～〉雨がちょうどいいあんばいである.

[调速] tiáosù〔動〕(機) 速度調整をする. [～比]変速比. [～阀]ガバナー・バルブ. 流量調整弁. [～机]調速機. [～马达]ガバナー・モーター. [～器]速度調整器. スピード・ガバナー. [一开关]ガバナー・ス

イッチ．［～轴］調速軸．［～装置］スピーダー．

［调唆］tiáosuo(又)tiáosuō〔動〕唆す．(俗)〈在他的～下，王李两姓闹起纠纷〉彼の唆しにのって、王と李の両家がもめごとを起こした．〈他～着不吃家常饭〉あの人は平素食べる飯を食べさすなと唆している；(«聊齋俚曲集·牆頭記·4»)．〈都是茗烟～的，…〉みな茗烟が唆したに決まっているから、…；(«紅樓夢·19»)．〈只相那个～了爹一般〉どうもだれかがだんな様を唆したらしい；(«金瓶梅·11»)．

［调调］tiáotiáo〔形〕(書)風に吹かれて木々の枝や葉が揺れるさま．

［调贴］tiáotiē〔動〕(白)言うことをきく．おとなしくする．

［调停］tiáoting(又)tiáotíng〔動〕①＝'调解'〈请人～〉人に口ききを頼む．〈从中～〉間に立って調停する．〈谁也没法儿给他们～～，真糟！〉だれも彼らに仲裁してあげることができない．全くひどいもんだ．〈虎爷怕事闹僵了，出头～〉虎爺は事がにらみ合いになるのを恐れて、調停を買って出た．〈玉堂接来拆看，无非托他暗中～，不叫艾虎吃亏之意〉玉堂がそれを受け取り、開けて見ますと、まさしく彼にひそかに仲に立って、艾虎がひどい目に遭わないようにしてくれることを依頼する内容でした；(«三俠·82»)．〈张太太是不会～〉張太々は仲裁がへただった；(«兒女·25»)．〈又～了許多説話，両個方才和睦〉また多くの話をして調停したので、二人はやっと仲よくなった；(«古今·27»)．［～人］仲裁者．＝'调解人' ②(白)世話をする．めんどうをみる．〈～那公子的饥饱寒暖〉若だんな様の食事や着る物を世話する；(«兒女·3»)．〈这里有我～他〉ここで私がこの子のめんどうをみるから；(«紅樓夢·95»)．③(白)唆す．〈这又是那起没脸面的奴才们的～，…〉これもまたあの恥知らずの召使たちが唆したことで、…；(«紅樓夢·60»)．

［调头加工］tiáotóu jiāgōng〔連〕(機)螃蛉加工．

［调委会］tiáowěihuì〔名〕(略)調停委員会．＝'调解委员会'

［调味］tiáo，wèi〔動〕味付けする．味を調える．〈花椒、八角、茴香都可以～〉サンショウ·ハッカク·ウイキョウはともに味を調える．［～料］香辛料．［～品］調味料．［～汁］ドレッシング．

［调温器］tiáowēnqì〔名〕(機)温度調節器．サーモレギュレーター．

［调温装置］tiáowēn zhuāngzhì〔連〕レジスター．

［调息］tiáoxī〔動〕(書)(静座して)呼吸を整える．〈瞑目～〉目を閉じて呼吸を整える．〈先生方伸手按在右手脉上，～了至数，…〉先生は手を差し伸べて右手の脈をおさえ、息を整えて脈拍を数え、…；(«紅樓夢·10»)．〈子前午后，自己～〉子の刻の前と午の刻のあとには、みずから呼吸を整えた；(«西遊·2»)．

［调稀］tiáoxī〔動〕ゆるくとく．調合して薄める．〈用水～〉水でゆるくとく．

［调戏］tiáoxi(又)tiáoxì〔動〕(多く婦人を)からかう．悪ふざけする．〈咱不在家，你跑来干什么？你～咱女人啦！〉おれが留守の間に何をしに来た．うちの女房に悪ふざけしたな．〈假如你有娇妻爱妾，别人～上了，你心下如何？〉もしもいとしい奥さんやかわいいお妾さんがおり、他人が手を出したらどんな気持ちがすることか；(«古今·1»)．〈朱秉中时来～〉朱秉中はしょっちゅうやって来ては悪ふざけいたしておりました；(«清平·刎頸»)．

［调弦］tiáo，xián〔動〕琴の弦の音調をきちんと定める．〈她调好了弦定完了调，接着弹奏了起来〉彼女は弦の音調を整え、続けて弾奏しはじめた．

［调相］tiáoxiàng〔名〕位相変調．調相． 1)(電)交流電圧と電流の位相関係を調整すること． 2)(通)電波の位相を調整すること．［～波］(通)位相変調波．［～机］(機)調相機．［～检波器］位相変調信号検波器．［～元件］(電)移相素子．

［调笑］tiáoxiào〔動〕からかう．あざ笑う．〈诸妓～谑浪，无所不至〉ほかの妓女たちはみなからかったりふざけたり、その限りをつくした；(«古今·17»)．［～戏谑］なれ親しみふざける；(孫楚«笑賦»)．

［调协］tiáoxié〔動〕①声調を合わせる．②争いを調停する．③協調する．チームワークをよくとる．

［调谐］tiáoxié〔動〕①調和する．〈这篇文章写得很不～〉この文章にはたいへんむらがある．②(電)(ラジオなどを)調節する．〔名〕(電)同調．アジャストメント．［～变量器］同調変成器．［～变压器］同調トランス．［～槽路］チューンド回路．［～触头］アジャスティング·コンタクト．［～电动机］チューニング·モーター．［～电路］チューンド回路．［～电容器］同調コンデンサ．［～度盘］同調ダイヤル．［～馈电线］同調給電線．［～器］チューナー．［～天线］同調空中線．［～线圈］チューニング·コイル．［～旋钮］セレクター．［～指示管］同調指示管．

［调虚嚣］tiáo xūxiāo〔熟〕うそを言って人をだます．

［调蓄］tiáoxù〔動〕(ダムなどの)貯水量を調整する．

［调谑］tiáoxuè〔動〕からかう．冗談をたたく．〈我再看见你～女人，就砸碎你的脑袋〉今度おまえが女の人をからかっているのを見たら脳天をぶち割ってやる．

［调驯］tiáoxùn〔動〕(家畜を)調教する．☞'调驯 diàoxùn'

［调压］tiáoyā〔動〕圧力を調整する．［～变压器］(電)調圧変圧器．［～阀］(鋳)圧力調整弁．［～环］(機)調圧環．［～开关］(機)調圧スイッチ．［～喷嘴］(機)制圧ノズル．［～器］(機)調圧器．圧力レギュレーター．［～水塔］調圧水槽．［～水箱］［～塔］(機)サージ·タンク．＝'定压箱'，'平衡罐'

［调颜料刀］tiáoyánliàodāo〔名〕顔料を調合するへら．

［调眼色］tiáo yǎnsè〔熟〕(白)秋波を送る．お互いにみつめ合う．目で意志を表す．〈可惜有这个烧火的家僮在房，只好调调眼色，連风话也不便说得一句〉惜しいかな、この、火の番をする召使が部屋に居るので、目で気持ちを伝えるよりほかなく、気を引くような話ひとつも言うわけにはいかない；(«初拍·18»)．〈空～经今半载〉むなしく視線を交わすだけでこの半年が過ぎた；(«王西廂·4·1»)．

［调养］tiáoyǎng〔動〕保養する．養生する．〈病后～〉病後の養生．〈～脾胃〉胃を調える．〈只得且留在此～几日〉しばらくここで何日か静養するしかありません；(«醒世·19»)．

［调音］tiáoyīn〔動〕楽器の調子を合わせる．ピアノなどを調律する．［～师］調律師．［～室］音響調整室．

［调引］tiáoyǐn〔動〕(白)(異性を)からかう，ひっかける．〈当初我赤身仰卧，都是他教我的方法来～你〉初め私は裸で横になっていたのですが、これすべてやつが私に教えてくれた方法で、あなたをからかったのです；(«警世·35»)．

［调饮］tiáoyǐn〔動〕混ぜて飲む．〈不必加糖或牛奶～〉砂糖やミルクを加え混ぜて飲むことはない．

［调盈剂虚］tiáo yíng jì xū〔成〕余っている所から不足している所を補う．

［调匀(了)］tiáoyún(le)〔動〕①むらなく混ぜ合わせる．調合してむらをなくする．〈浑身上下没有一处不～，不轻巧〉全身上から下まで一か所として調和を欠いているところ、鈍重なところがない．②程よく調節する．③(白)協調する．〈况且三家相形，使有许多不～处〉まして三家のありさまは、多くの仲の悪いところがあった；(«二拍·26»)．

［调韵］tiáoyùn〔動〕詩などの韻を合わせる．

［调占］tiáozhàn〔動〕(白)(女性を)唆し自分のものにする．〈～良人妇女〉良家の女性を唆して家に入れる；(«金瓶梅·2»)．

［调筝弄管］tiáo zhēng nòng guǎn〔成〕琴を調べ、笛を吹く；楽器に堪能であることをいう．〈亦能～，事事伶俐〉楽器にも巧みであり、すべてのことに利発である；(«古今·27»)．

［调整］tiáozhěng〔動〕調整する．〈～人力〉人手を調整する．〈～工资〉労賃を調整する．〈～作息时间〉仕事と休息の時間を調整する．〈～体力〉体力を調整する．〈～待遇〉待遇を改善する．〈～农业生产结构和布局〉農業構造と地域による作物構成を調整する．〈重新～和安排干部以适应新的情况和要求〉新たに幹部の配置換えをして新たな情況と要求に対応する．〔名〕①調整．配転．〈有升有降的～〉引き上げまた引き下げの調整．〈对他们的工作作相应的～〉彼らの仕事に対して適当な配転を行う．②(機)調整．調節．セッティング．アジャスメント．アジャスティング．［～标记］(交)アライメント·マーク．［～池］調整池．［～挡铁］(機)アジャスタブル·ストッパー．［～垫］(機)スペーサー．［～电压］調整電圧．［～阀］(機)スロットル·バルブ．［～盖］(機)調整カバー．［～杆］(機)アジャスト·ロッド．加減リンク．［～工作］(機)段取作業．［～辊］(機)アジャスティング·ローラー．［～环］(車)調整環．［～机构］(通)アジャスティング·メカニズム．［～块］(機)アジャスティング·ブロック．［～率］(機)変動率．［～轮］(機)レギュトーティング·ホイール．ダンシング·プーリー．［～螺钉］(機)加減ねじ．アジャスト·スクリュー．［～螺母］(機)加減ナット．アジャスト·ナット．［～螺栓］(機)加減ボルト．ジャッキ·ボルト．［～片］(機)トリム板．コントロール·タブ．［～器］(機)調整体．調整装置．レギュレーター．アジャスター．［～设备］(機)調整体．調整装置．［～台］(機)調整台．［～弹簧］(機)アジャスティング·スプリング．調整バネ．［～系统］(機)コントロール·システム．制御系．［～箱］(機)コントロール·ボックス．［～镶条］(機)アジャスタブル·ギブス．［～楔］(機)調整楔．［～旋塞］(機)調整コック．［～压力］(機)調整圧力．

［调正］tiáozhèng〔名〕(抵)アジャスト．［～机制］アジャスティング·メカニズム．［～器］アジャスター．

［调汁］tiáozhī〔名〕合わせ汁．

［调制］tiáozhì〔動〕①加工製造する．②製図する．(表を)作成する．③各種材料を配合して作る．〈～鸡尾酒〉さまざまな材料を組み合わせてカクテルを作る．④調節する．調整する．〔名〕①調整．調節．②(電)変調．モジュレーション．［～电极］コントロール·グリッド．シグナル·グリッド．［～电流］起変調電流．［～电路］トーン回路．［～管］モジュレーション·バルブ．［～哼声］同調ハム．モジュレーション·ハム．［～器］変調器．モジュレーター．

［调治］tiáozhì〔動〕①治療する．療養する．養生する．＝'调理'〈二夫人死去两三番，现在延医～，尚未痊愈〉第二夫人は2，3度気を失い、また医者を呼んで療養治療していますが、まだ治っておりません；(«三俠·7»)．〈请医～〉医者にたのんで診てもらう；(«清平·刎頸»)．②事を処理する．③調理する．

［调质］tiáozhì〔名〕調質．［～齿轮］(機)調質歯車．［～处理］(機)鋼材の強度·靱性を増加するための熱処理．［～钢］調質鋼．［～轧制］(機)スキン·パス圧延．［～油］調質油．［～轧辊］(機)調質ロール．

［调准(了)］tiáo，zhǔn(le)〔動〕調節し正確にする．〔名〕(tiáozhǔn)(機)レギュレーション．アジャスティング．アラインメイト．［～针］調整ニードル．

［调资］tiáo, zī〔動〕賃金を調整する；昇給・昇進など．〈在～、评级等有关人事问题上，派性就自觉不自觉地反映出来〉賃金の調整、ランクづけなど人事に関係ある問題に派閥的な考えが自然と反映されてくる．

［调字声］tiáo zìshēng〔連〕平仄を整える．

［调嘴］tiáozuǐ〔動〕(白)むだ口をたたく．〈快着！快着！莫要～，害了大事！〉早くしてくれ、むだ口をたたいていたら、たいへんなことになる；（《西遊・16》）．［～弄舌］〔成〕よくしゃべる．（つまらぬことを）しゃべりまくる．＝'耍嘴皮子' 例〈专一与那些寺里的和尚行童～〉もっぱらあの寺の和尚や小僧たちとおしゃべりばかりしている；（《金瓶梅・57》）．［～学舌］〔成〕陰であれこれ人をあげつらう．例〈王二嫂像只八哥鸟，～的，惹得邻里不和睦〉王二嫂はまるで九官鳥みたいにぺらぺらと口が軽く近所仲を悪くさせている．

［搊］ tiáo ［搊揲］（tiáodié 又 tiáoshé）〔動〕（平らなものを）畳み合わせる，折り畳む．(転)手で一定の数量ごとに数えて、セットあるいは束にしたもの．

［趒］ tiáo ①〔動〕(方)歩く．＝'走'；[浙江]．〈～来〉歩いてやって来る．②(方)（力を入れて）足踏みする，じだんだを踏む；(呉)．〈～脚踏地〉同上．

［蜩］ tiáo ①古書でセミを指した．〈～螗〉同上；'蜩'も'螗'も古書でいうセミ．(転)1)やかましく口論して落ち着かないさま．2)めちゃくちゃに乱れているさま．②(植)セミタケ；'蝉花'の別名．

［蜩沸］tiáofèi (書)＝'蜩螗沸羹'（☞'蜩螗'）

［蜩甲］tiáojiǎ〔名〕(書)セミのぬけがら．

［蜩螗］tiáotáng〔名〕(書)☞[字解]①．〈国事～〉政治が紛糾している．〈你不是对于世事的～已经很能冷然处之而不悲观么？〉あなたは世事の乱れに対して冷然と構え、悲観的にならずにいられるではないですか．［～沸羹］〔成〕1)騒々しい限り．2)社会が不安定で人を悲しみ怒らせる；（元稹《春蟬》詩）．［世事～］社会の各方面がめちゃくちゃに乱れている．

［龆］ tiáo 児童の歯が生えかわる．〈～容〉幼い子どものかわいく美しい顔かたち．

［龆龀］tiáochèn〔名〕(書)幼い子．幼児；男8歳を'龆齿'、女7歳を'龀齿'という．〈天兵一至，～不留〉天兵が来ると、幼児も残さなかった；（《水滸・75》）．〈时年在～〉その時は幼かった；（《冥祥記》）．

［龆齿］tiáochǐ〔名〕(書)男子の8歳をいう．

［龆年］tiáonián〔名〕(書)子どもが歯の抜けかわる年ごろ．幼年．

［龆容］tiáoróng〔名〕(書)☞[字解]．

［龆始］tiáoshǐ (書)＝'龆年'

［鲦］ tiáo (魚)ハエ．ハヤ．ミノウ．〈～鱼〉（-yú）同上．

［髫］ tiáo 子どもの、結んで下に垂らした髪．〈垂～〉垂れ髪．(転)児童．〈～辫〉（-biàn）垂れ髪を辮髪にする．(転)幼年．〈～龄〉（-líng）〈～年〉（-nián）幼い年ごろ．幼年．

［蓨㊀］ tiáo ①(植)ギシギシ．＝'羊蹄' ②古代の地名；今の河北省景県．// ㊁ xiū

［鯈㊀］ tiáo (魚)ハヤ．ハエ．＝'白鲦' // ㊁ chóu

［鞗］ tiáo 手綱．くつわづな．ウマのくつわ．〈～革〉（-gé）革製の手綱．

［诮㊁］ tiǎo ①誘惑する．誘い込む．気を引く．からかう．②軽薄である．軽はずみである．上っ調子である．// ㊀ diào

［挑㊁］ tiǎo ①〔動〕さおでものを掲げたり支えたりする．〈～起帘子来〉（さおで）すだれを上げる．〈把旗子～起来〉旗を掲げる．〈用长竿～着孙太守赤帻，…〉長さおで孫太守の赤いずきんを突き出して、…；（《三國・5》）．②〔動〕棒のようなもの、あるいは先のとがったもので、ほじくったりかき出したりする．〈把火～开〉火をかきたてる．〈～了灯心〉灯心をかきたてた．〈针掉在砖缝里了，拿个小棍儿把它～出来〉針が床のれんがのすきまに落ちた、細い棒でかきだそう．③〔動〕唆す．引き起こす．誘う．〈～拨是非〉唆していざこざを起こさせる．〈他的话真～人的火儿〉彼の言うことは本当に人をかっかさせる．〈忽先之，忽后之，将～而未敢〉前に出たり、後についたりし、誘惑しようとしてまだはばかっていた；（《任氏》）．④〔動〕クロスステッチをする．〈～绣〉同上．〈～花(儿)〉同上の方法で模様を刺しゅうする、またその模様．⑤〔動〕（手などを）伸ばす，突き出す．＝'伸出'〈老张～着大拇指，把眼睛挤成一条缝〉老張は親指を立て前に突き出し、うれしそうに目を細めた．⑥〔動〕(方)支える．担う；[北京]．〈一个人儿～个大家，够他～的〉一人で一家を支えるのは、彼には荷が重すぎる．⑦〔動〕(方)（屋根、または屋根の一部を）取り壊す；[北京]．〈这房要修，就得满～〉この家は手を入れるなら、全部取り壊さねばならない．⑧〔動〕(方)スタイルが良くて服がよく似あう；[北京]．〈他穿点什么都挺～的〉彼は何を着てもよく似合う．〈他～衣裳〉何を着てもよく似合う．⑨〔名〕はね；漢字の下から斜めに上がる筆画；'丿'．⑩剣先を相手の剣の反対側に外すこと．// ㊀ tiāo

［挑八根绳儿］tiǎo bā gēn shéngr〔熟〕多方面の仕事を一人で始末する．

［挑拨］tiǎobō〔動〕①（挑発して）いざこざを起こさせる，仲たがいさせる，離間する．〈～干部间的关系〉幹部間の関係を裂く．〈～友好感情〉友好的感情に水をさす．〈真诚的友谊是任何人～不了的〉真実の友好はいかなる人も離間させることはできない．〈～民众对政府的恶感〉民衆の政府に対する悪感情を挑発する．〈就是好言相劝，料未必听从，枉费了唇舌，到(倒)～他兄弟不和〉たとえ親切に忠告したところで、きき入れるとは限らないし、言うだけ損で、かえって兄弟の不和を引き起こすことになる；（《醒世・2》）．［～性］挑発．挑発的な．例〈～的声明〉挑発的声明．［～者］扇動者．［～离间］（-lí jiàn）〔成〕挑発離間する，扇動して仲を引き裂く．例〈～，破坏团结〉離間をはかり、団結を破壊する．［～是非］〔成〕☞[字解]③．②(白)からかう．かきたてる．挑発する．〈婆子见他欲心已动，有心去～他〉ばあさんは彼女の心がもう動いたのを見て、ことさらかきたてようとした；（《古今・1》）．〈不三不四，轻嘴薄舌的狂言～〉あれこれ、軽薄なたわごとでからかった；（《古今・5》）．

［挑唇料嘴］tiǎo chún liào zuǐ ＝'挑牙料唇'

［挑大梁］tiǎo dàliáng〔熟〕①（芝居で）主演する，看板役者となる．②重責を担う．重要な役割を果たす．＝'扛大梁'〈杨总工程师，您千万别病倒，这紧急工程全靠您～呢！〉楊総技師よ、決して病気にならないようにね、この至急の工事はすべてあなたの肩にかかっているのだから．

［挑大拇哥］tiǎo dàmǔgē〔連〕親指を立てる；称賛の意を表す．〈那年头拉洋车的少，提起西四牌楼大顺儿跟二强子来，没有不～的〉当時人力車夫はそう多くはなく、西四牌楼の大順児と二強子といえば、みな親指を立てて称賛したものだ．

［挑刀］tiǎodāo〔動〕刀を振り回す．［～走戟］刀を振り回して戟を巧みに操る．〔名〕(白)物をほじくるために使う小刀．

［挑灯］tiǎo, dēng〔動〕①灯心をかきたて、明るくする．〈～独坐〉灯心をかきたてて独り座っている．〈你我三个人在这里无事消闲，～夜话〉私たち3人がここでのんびりと灯火をかきたてながら語り合えるなんて；（《兒女・31》）．②（夜間行動しやすいように）灯火を高く掲げる．〈～夜读〉灯火に向かって夜勉強する．［～夜战］灯火を掲げて夜戦をする；昔、軍人は夜戦でこの言葉を常用した．(転)夜なべで仕事をする．例〈这里那里点起气灯——有人在～〉あちこちにガス灯がともっている——だれかが高いところに明かりをかかげて仕事を続けているのだ．

［挑动］tiǎodòng〔動〕扇動する．（紛争・戦争あるいはある種の心理を）唆して引き起こす，かきたてる．＝'拨弄'〈～战争〉戦争を引き起こす．〈～是非〉ごたごたを引き起こす．〈～好奇心〉好奇心をかきたてる．〈～群众斗群众〉大衆を唆して互いに闘争させる．〈～资产阶级派性〉ブルジョア派閥性をあおる．

［挑逗］tiǎodòu〔動〕からかう．ちょっかいをだす．誘う．誘いかける．挑発する．引き起こす．みずから招く．＝'逗引'，'招惹'〈她只能～到这地步〉彼女はその辺までしかからかえなかった．〈带～性的动作〉挑発的な動作．

［挑斗］tiǎodòu〔動〕①＝'挑逗'〈俺姐姐夜来个闻得琴中～〉私のお嬢様は夜どおしあなたが琴の音で誘惑するのを聞いておられました；（《董西廂・4》）．②(白)＝'挑战①'

［挑泛］tiǎofàn (白)＝'挑逗'〈～春心〉情欲を挑発する．

［挑费］tiǎofei〔名〕①日常費用．生活費；俗語．〈他家只两口人，～轻〉彼の家は二人きりの家族だから、生活費が少なくてすむ．〈在店里住着这个～，实在拿不起〉旅館に泊まっているこの生活費はほんとうに出しきれない．②(簡)人足費．

［挑缝儿］tiǎofèngr〔名〕頭髪の分け目．

［挑杆儿的］tiǎogānrde〔名〕(方)①責任者．主催者；[北京]．〈这回办事请汪爷当～〉今回の事は汪だんなに責任者になってもらう．②ベテラン御者；[北京]．

［挑锅灶］tiǎo guōzào〔熟〕鍋を支える．（家庭や集団の）日常生活を支える．〈家里没有个男人～，日子过得很苦〉家に生活を支える夫がいないので、暮らしがとても苦しい．

［挑汗儿］tiǎohànr〔名〕(方)薬草売り；[北京]．

［挑花(儿)］tiǎohuā(r)〔名〕〔動〕☞[字解]④．〈她的～围兜的口袋里插着国语课本〉彼女のクロスステッチの模様があるポケットには国語の教科書がつっこまれていた．［～品］クロス・ステッチ手芸品．

［挑幌子］tiǎo huǎngzi〔熟〕(方)商店が店を開ける；[北京]．〈那家餐馆还没～呢〉あの料理屋はまだ開いていないよ．

［挑回头线］tiǎo huítóu xiàn〔熟〕(方)もと来た道を帰る；[東北]．〈明天一早咱们就～吧〉明日朝早くもと来た道を帰ろう．

［挑祸］tiǎo, huò〔動〕唆して事を起こさせる．〈咱哥俩可别听人～，掰了生，伤了和气〉我々二人は人に唆され、仲たがいして気まずくなってはいけない．

［挑家］tiǎo, jiā〔動〕家を支える．家のめんどうをみる．家の責任をもつ．〈我没本事～过日子〉私には一家を支えて暮らすだけの腕がない．

［挑尖起火］tiǎo jiān qǐ huǒ〔連〕(方)唆して離間する；[東北]．〈你要想～，看我不把你的鼻子拧下来，才怪呢！〉おまえが唆して間を割こうとするなら、おまえの鼻をひねり落としてやるわい．

［挑开(了)］tiǎokāi(le)〔動〕①かきたてる．〈～了油灯的灯花儿〉油ランプの芯をかきたてた．②(白)ほじくって穴をあける．③(白)はね

のける．〈用刀～了那棍〉刀でその棒をはねのけた；（«兒女·6»）．

〔挑帘儿红〕tiǎo liánr hóng〔熟〕㊄俳優が初舞台から人気を得る；[北京]．〈你今天的这场戏可以说是～了！〉あなたの今日のこの芝居は受けたと言うことができる；まあ受けたほうだ．

〔挑眉〕tiǎo，méi〔動〕眉まゆをつり上げる．〈仰着脸，挑着眉，脚步沉稳，而怒气包身〉顔をあおむけ，眉をつりあげて，足どりは穏やかだが怒りを体にみなぎらしていた．

〔挑明〕tiǎomíng〔動〕㊄公にしてはまずいことをあからさまにする；[北]．〈～了说吧，这果实房归齐到了还不知姓啥哩！〉はばからずはっきりと言おう．この闘争の結果獲得した地主，富農の家屋地所はつまるところ，だれのものかまだわからんのだ．〈今天当着众乡亲的面儿，咱们把事情～了吧！〉今日は親しい同郷の人たちの前だから，お互いに隠すことなくあけすけに話しましょう．③（相手の知らないことや，秘密にしていることを）はっきりと指摘する．〈路子也～了，就没有一个人敢接榜〉方法もはっきりと示されたが，あえて任務を引き受ける人がいない．

〔挑弄〕tiǎonòng〔動〕①（いざこざを起こさせようと）挑発離間する．（なんやかんやと難癖をつけたりデマをとばしたりして）ごたごたを起こさせる．〔～是非〕〔成〕同上．〈她专门在同事之间～，真不像话！〉彼女はもっぱら同僚の間でごたごたを起こさせる種をまいているが，ほんとうにお話にならない．②からかう．（人に）ふざける．

〔挑皮〕tiǎopí ㊄＝'调皮 tiáopí'

〔挑泼〕tiǎopō〔動〕㊀唆す．挑発する．＝'挑拨'

〔挑破(了)〕tiǎopò(le)〔動〕（針などではれものなどを）突き破る．ほじくり破る．〈用针把脚上打起的泡一个个～了〉針で足にできたまめを一つ一つ突き破った．

〔挑起〕tiǎoqǐ〔動〕①唆して起こさせる．挑発する．〈～战争〉戦争をしかける．〈～事端〉事件を引き起こす．②（さおなどで）掲げる．

〔挑三擢四〕tiǎo sān huō sì〔成〕いたるところに告げ口をして騒ぎを起こさせる．あっちこっちで唆す．＝'调三窝四'〈到处～对他有什么好处呢〉あっちこっちでやたらと人を唆しているが，彼に何の益があるか．☞'挑三擢四 tiāo sān huō sì'

〔挑三窝四(儿)〕tiǎo sān wō sì(r)＝'挑三擢四'〈不是背地里咬舌根，就是～的〉陰で告げ口をするのでなければ，人を唆して悶着もんちゃくを起こしている；（«紅樓夢·71»）．

〔挑散〕tiǎosàn〔動〕解散させる．瓦解がかいさせる；中から扇動して．〈好好的一个家庭硬叫她给～了〉円満な家庭を彼女にばらばらにされてしまった．

〔挑痧〕tiǎoshā〔動〕〈中医〉鍼はりを筋に打って暑気あたりなどを治療する．

〔挑山炕〕tiǎoshānkàng〔名〕㊄両端が部屋の壁につながっている長い'炕'〔オンドル〕；旧時，宿屋などによく見られた；[北京]．

〔挑扇〕tiǎoshàn〔名〕掛け軸．＝'条幅(儿)'

〔挑式〕tiǎoshi〔形〕（姿·衣服などが）見事である，美しい．〈呀，你今天穿得可真～啊！〉やあ，あなたは今日はほんとうに美しく着飾って．

〔挑手(儿)〕tiǎoshǒu(r)〔名〕手へん；漢字のへんの一つ；'扌'．＝'提手(儿)'，'剔手(儿)'

〔挑唆〕tiǎosuo(又)tiǎosuō〔動〕唆す．＝'调唆'〈不和是被人～的〉仲が悪いのは人にけしかけられたからなのだ．〈谁知进宝见了马氏就～〉ところが進宝は馬氏に会うと唆しました；（«三俠·70»）．

〔挑头(儿)〕tiǎo，tóu(r)〔動〕①先頭に立つ．引き連れる．〈他并不挑着头儿去干什么〉彼は先頭に立って何かしようとしているわけでもない．〈这场风波是他～闹起来的〉今度の騒ぎは彼が先頭に立って引き起こしたものだ．〈大家一致同意成立青年突击队，可由谁来～呢？〉みんな一致して青年突撃隊を作ることに同意したが，だれが先頭に立つのか．②きっかけをつくる．兆しをつくる．事のもとをつくる．

〔挑头子〕tiǎo tóuzi〔連〕㊀唆していざこざを起こさせる．

〔挑衅〕tiǎoxìn〔動〕言いがかりをつけて争いや戦争を引き起こそうとする．挑発する．〈明目张胆的～〉はばかるところのない挑戦．〈我家初丧之际，必有奸人动火，要来～〉我が家の初の葬儀，必ずや悪いやつが言いがかりをつけて衝突させることをたくらみます；（«二拍·10»）．〔～性〕挑発的．[例]〈靠近身边～地冒犯他〉そばに近寄って挑発的に彼を怒らせた．〔～演习〕挑発的な演習．〔武装～〕軍事挑発．

〔挑绣〕tiǎoxiù〔動〕☞[字解]④．〈在鞋尖上用红绿丝线～双凤〉靴の先に紅と緑の糸で2羽の鳳凰を刺しゅうする．

〔挑谑〕tiǎoxuè〔動〕㊥からかう．〈聊试～，即来就己〉ちょっとからかってみたところ，すぐに私となじみになった；（«續異記»）．

〔挑牙料唇〕tiǎo yá liào chún〔成〕口論する．言い争う．

〔挑眼〕tiǎo，yǎn〔動〕（軽蔑けいべつの目で）はすに見る．〈挑着眼用俏皮话骂下去〉軽蔑したような目で見ながら皮肉な言いまわしでののしる．☞'挑眼(儿)tiāo，yǎn(r)'

〔挑战〕tiǎo，zhàn〔動〕①（敵に）挑戦する．〈挑一次战〉一度挑戦する．②（試合や競争を）いどむ．〈跟他挑一战吧！〉ひとつ彼に挑戦してみようか．〈他索性抄起手来～似地望着克明〉彼はさっと腕組みすると，いどむように克明を見た．〈他接受了佩秋的～〉彼は佩秋の挑戦を受けた．〔～立功〕相手と競走して成績をあげる．〔～赛〕㊍チャレンジ·ラウンド；テニス．〔～书〕挑戦状．[例]〈他们送来了～〉彼らが挑戦状を送ってよこした．

〔挑嘴〕tiǎozuǐ〔動〕口先で挑発する．

［朓］tiǎo 昔，陰暦の月末に月が西に現れることをいった．多く人名に用いられる．

［窕］tiǎo ①広い．②満たない．③緩やかである．〈窈～〉☞'窈' ④からかう．誘惑する．唆す．⑤軽々しい．＝'佻'

〔窕货〕tiǎohuò〔名〕㊥つかのまの財貨．

〔窕邃〕tiǎosuì〔形〕㊥奥深いさま．

〔窕言〕tiǎoyán〔名〕㊥信ずるに足りないいいかげんな言葉．

［篠］(䆗) tiǎo ①〔篠篠〕(tiǎotiǎo)〔形〕歌声が遠くから高く低く流れてくるさま．②☞'窈篠'(☞'窈')

［斢㊀］tiǎo〔動〕㊄交換する．取り替える；[湖南]など．＝'调换'〈～换〉(·huàn) 同上．〈鸡窝～鸭窝〉ニワトリの巣をアヒルの巣と取り替える．㊙たいした違いはない．〈我不能开了展览馆的锁给我～一下啊〉私は展覧館の鍵を開けて自分のために取り替えることはできない．// ㊁ tǒu

［嬥］tiǎo(又)diào ①〔嬥嬥〕(tiǎotiǎo)〔形〕行ったり来たりするさま．②〔嬥歌〕(tiǎogē)〔名〕古代，巴蜀の人の歌舞の名；手を取り合って歌いながら踊る．③〔嬥包儿〕(tiǎobāor)〔動〕都の女が，他郷の人に嫁したり，妾めかけとなる場合に，初めに美人を出して見合いをし，いよいよ結婚という時になって醜い者と取り換える．

［覜］tiào ①諸公が3年に一度，天子に謁見した儀式．②遠くを眺める．＝'眺'

［眺］tiào 眺める．遠くを見る．〈远～〉同上．〈纵～〉ほしいままに眺める．〈～望〉眺望する．[注]旧白話では動詞として独立して用いる．〈胡乱～了一回，看看五更鸡叫〉しばらくあれこれと眺めていると，早くも5'更'〔朝4時ごろ〕になって，ニワトリが鳴き出した；（«金瓶梅·9»）．

〔眺览〕tiàolǎn〔動〕㊥眺望する．ながめる．〈登楼步阁，涉水绿山，百般～徘徊〉楼閣に登り，山水をわたり，いたるところに足をのばし眺望を楽しむ；（«紅樓夢·17»）．

〔眺望〕tiàowàng〔動〕☞[字解]．〈抬起脚跟～〉つま先立って遠くの方を見る．〈住在城中较高处，门前一站，便可以～对河以及河中的景致〉城内の比較的高い所に住めば，門の前に立つとすぐ対岸や川面の風景を眺めることができる．〈只是两个和尚，在山峰高处～〉ただ二人の僧が峰の高所から眺めていただけだ；（«西遊·90»）．

〔眺台〕tiàotái〔名〕ギャラリー．

〔眺瞩〕tiàozhǔ〔動〕㊥高い所からはるかに眺める．〈魏王北征，逾升岭～，见一冈，不生百草〉魏王が北征し，峰を越えてはるかに眺めると，まるで草の生えていない丘が見えた；（«小說»）．

［粜］(糶) tiào〔動〕穀物を売りに出す．↔'籴 dí'〈～米〉同上．〈五月～新谷〉5月になるととれたての穀物を売りに出す；（聶夷中«咏田家»詩）．

〔粜风卖雨〕tiào fēng mài yǔ〔成〕ほらを吹く．でたらめを言う．〈专一～，架谎凿空〉でたらめばかり言っている；（«金瓶梅·92»）．

〔粜米〕tiào mǐ〔連〕☞[字解]．〈～为生〉コメを売って生計を立てる．コメを売るのを商売とする；（«醒世·3»）．〈再调杜迁、宋万，扮做～客人，推辆车子，去城中宿歇〉さらに杜遷と宋万にコメ商人のなりをさせ，車を押して城内に宿をとらせた；（«水滸·66»）．〈开仓～〉難民を救済するため，（政府の）倉庫を開いてコメを売り出す；（«元曲·陳州糶米·楔子»）．

［頫㊁］tiào ①昔，天子が各属国を慰問する儀礼．②見る．// ㊀ fǔ

［跳］tiào ①〔動〕跳ねる．飛び上がる．〈～过一条沟〉小川を飛び越す．〈高兴得直～〉喜んでしきりに跳ねる．〈张裕民又～上台中央了〉張裕民は再び台の中央に飛び上がった．〈此时汽车嘎然而止，老关忙即～下车去〉この時，車は急停止して，老関が急いで車を飛び降りた．〈只见翠莲～起身来，…〉ふとみると翠蓮ははっと身を起こし，…；（«清平·快嘴»）．②〔動〕物が飛び上がる．弾む．〈新皮球～得高〉新しいボールはよく弾む．[転]飛ばす．〈隔三～两〉とびとびにする．〈这一课书～过去不学〉この課は飛ばしてやらない．③〔動〕波うって動く．（胸が）どきどきする．〈心～〉胸がどきどきする．〈眼～〉目がぴくぴくする．④（自殺の目的で身を）投げる；場所を直接客語にとる．〈～海〉[辭彙]．〈恰待要～将下去，则见后面一个人，把小娘子衣裳一捽捽住〉今しも（川に）身を投げようとしたとき，後ろからだれかが若奥様の衣装をひっとらえました；（«變文·伍子胥»）．⑤〔量〕驚いて胸がどきんとする回数．〈吓了一～〉驚いてどきんとする．⑥＝'逃'；古語．⑦〔名〕㊀＝'跳板①'〈左右领命，唤齐众人，正欲搭～上崖〉従者たちは命に従って皆を呼び集め，板を岸に渡そうとしました；（«警世·1»）．⑧〔動〕㊄不満なためにほかの仕事場にかわって働く．⑨〔動〕㊄怒る．腹をたてる．いらだつ．焦る；[四]．〈不要～起来〉怒ってはいけない．⑩〔動〕㊄しかる．怒鳴りつける．叱責しっせきする．なじる；[四]．〈我拔伊～勒一泡〉私は彼をひとしきりなじった．

〔跳八丈〕tiàobāzhàng〔名〕〈昆〉コメツキバッタ．

〔跳掰掰脚〕tiào bāibāijiǎo〔連〕㊄片足でとびはねる；[四川]．〈同一群

娃儿～〉子どもたちと片足とびをする．
〔跳白〕tiàobái〔名〕広東の小型の漁船の一種．
〔跳百索(儿)〕tiào bǎisuǒ(r)〔熟〕㊀縄とびをする．〈平白跳甚么～儿？〉むだに何を縄とびなんかしているのだ；(《金瓶梅·18》)．
〔跳班〕tiào，bān ＝'跳级'
〔跳板〕tiàobǎn〔名〕①(船や車に乗り降りするときの)踏み板．渡し板．道板．歩み板．〈搭～〉同上をかける．⑱通らなければならない所．経験せずにはいられない事柄．(比喩的に)関所．②(水泳の)跳び板．踏み切り板．飛び板．スプリングボード．〔～跳水〕㊕スプリングボード·ダイブ．飛び板飛込；飛込．③(軍事拠点としての)跳躍板．④㊄世渡りの手段．立身出世の方法；㊑．〈伊拿迭桩事体当作升官格～〉彼はこのことを出世の手段とみなしている．⑤朝鮮族の伝統体育の一つ；シーソー遊びに似ている．祭日などに行う．参加者は女子．
〔跳背〕tiàobèi〔名〕馬跳び．かわず跳び．＝'跳田鸡'
〔跳蹦〕tiàobeng〔動〕ぴょんと跳ねる．㊕〈孩子跳跳蹦蹦地朝他来了〉子どもが跳びはねながら彼の方へやってきた．
〔跳波〕tiàobō〔名〕㊕ぱっとあがる波．
〔跳步〕tiàobù〔名〕㊕ホップ·ステップ；舞踏など．〔～急停〕ジャンプ·ストップ；バスケット．〔～模〕㊕順送りダイス．
〔跳布扎〕tiàobùzhá〔名〕ラマの鬼やらい；'布扎'はチベット語で悪魔の意．＝'打鬼'，'跳神'
〔跳槽(子)〕tiào，cáo(zi)〔動〕(ウマなどが)ほかの飼い葉おけに飛び込む．⑱1)心変わりしてほかに移る．のり替える．くら替えする．(別な条件のいいところへ)転職する．〈他一心想往更好的地方～〉彼はもっといいところに移りたいと一心に思っていた．〈我可不能惯着她，等着她～〉彼女をこのままにしておいて，心変わりするのを待っているわけにはいかない．2)㊀廓通いの客がなじみの妓女から別の妓女にのり替える．くら替えする．〈他却总带招弟，一直不曾跳过槽〉ところが彼はいつも招弟をつれていて，別の芸妓にくら替えするということをしたことがない；(《官場·13》)．〈便有帮闲钻懒一班儿人出来，诱他去～〉すると太鼓持ちたちがやって来て，別の妓女にのり替えることを勧めた；(《初拍·22》)．〈任情使性，吃醋～〉かって気ままにやきもちをやいたり，くら替えしたりする；(《醒世·3》)．〈虽然不去～，依旧大吃大用〉妓女のくら替えはしなかったけれども，依然としてぜいたくに食ったり遣ったりしていた；(《警世·31》)．
〔跳槽子〕tiào cáozi〔熟〕㊄家畜が飼い葉おけで草を食べながらあばれるなど，おとなしくないことをいう．⑱人間が荒っぽいことのたとえ；河北．〔～驴〕あばれ者；俗語．㊕〈社里有一伙子～，这个农业社永远也安定不了〉公社に一握りのあばれ者がいれば，この農業合作社は永遠に安定できやしまい．
〔跳场〕tiàochǎng〔名〕ミャオ族の娯楽活動の一つ；飾りつきの棒を立て，その周りを笙を吹きながら踊る．
〔跳虫〕tiàochóng〔名〕㊕トビムシ．
〔跳出〕tiàochū〔動〕①文中に尊称が出てきた場合改行して書く．②(tiào，chū)飛び出る．〈一身～是非衔〉この身一つ，是非の巷(浮き世)から飛び出す；(《清平·張子房》)．〔～红尘〕俗世間から逃れる．俗世を避ける．〔～火坑〕〔熟〕ひどい苦しみから逃れる．〔～小圈子〕〔熟〕狭い生活範囲から逃れる．もとの小さな集団をはなれる．㊕〈他们那一伙儿不是好人，你要及早回头，跳出那个小圈子〉あの連中はまともな人間ではないから，早いうちに考えを改めて仲間からはずれなさい．
〔跳出来〕tiàochūlai〔動〕躍り出る．〈～兴风作浪〉躍り出て波乱を起こす．〈从窗口里～〉窓から飛び出して来る．〈跳出是非之地来〉問題がうるさくなっているところから飛び出して来る．
〔跳窜〕tiàocuàn〔動〕㊀跳びはねる．〈遂～～的走过去了〉すぐひょいひょいと跳んで行った；(《老残·8》)．
〔跳打〕tiàodǎ〔動〕①暴れまわる．㊕②仕事に精を出す．もりもりやる．㊕
〔跳大神(儿)〕tiào dàshén(r)〔熟〕㊄巫子が神がかりになる；東北．〔～的〕祈とう師．巫女．
〔跳达〕tiàoda〔動〕①跳びはねる．㊕〈十七八的姑娘跳跳达达的像什么样子！〉17，8の娘がはねまわって，なんというざまだ．②(武芸を)練習する．③㊄反抗して服従しない．たてつく．〈这几个家伙～不几天了！〉この何人かのやつが反抗してから何日にもならない．④＝'跳跶②'〈工作全他一个人～了〉仕事は彼一人の才覚に任せることにした．
〔跳跶〕tiàoda〔動〕①(ぴょんぴょんと)跳ぶ．〈心～个不停〉胸がしきりにどきどきする．②(生活·仕事·物事の処理などに)奔走する．〈一家人的生活靠他一个人～〉一家の生活は彼一人の働きに頼っている．〈一切事情全仗他～〉すべては彼の肩にかかっている．〈指望你我～出什么来？〉我々が何をやることを望むのか．
〔跳弹〕tiàodàn〔名〕㊕はねだま．跳弾．〔～轰炸〕跳飛爆撃．
〔跳荡〕tiàodàng〔動〕躍る．揺れる．〈水像无边～的水银〉水は果てしない揺れ動く水銀のようである．〈她～着两根小辫子跑来跑去〉彼女は二本の小さなおさげを揺らしながら走り回っている．
〔跳道〕tiàodào〔名〕㊕(走り幅とびの)助走路．
〔跳到黄河洗不清〕tiàodào Huánghé xǐbuqīng ＝'跳到黄河也洗不清'〔諺〕黄河に飛び込んでも，身を清めることができない；冤罪の晴れる見込みがない．どうしても青天白日の身になれない．〈真要是在这一夜里丢了东西，自己～！〉もし今晩の間にほんとうに物がなくなったら，自分が死んでもぬれぎぬを晴らすことができない．
〔跳蹬〕tiàodēng〔動〕㊀逃げる．⑱商談が失敗に終わる．商売の話がまとまらない．
〔跳动〕tiàodòng〔動〕①(心臓が)鼓動する．どきどきする．〈只要我的心还在～，我就要为人民工作〉私の心臓が動き続ける限り，私は人民のために働く．〈只要有一点响动，大家的心就会怦怦地～〉ちょっとした物音にさえ，みんなびくびくしていた．〔～锤〕㊕チルト·ハンマー．②活動する．③はね回る．
〔跳读〕tiàodú〔名〕㊕スキップ．
〔跳端公〕tiào duāngōng〔熟〕㊄①巫女が神がかりになる．＝'跳神'；四川．②手管を使う．詭計を弄する；四川．〈公然在我面前跳起端公来了！〉私の前で公然と悪だくみを始めた．
〔跳墩〕tiàodūn〔名〕㊄川を渡るために置いた石．＝'石步子'；四川．〈没有桥，只有用石桩搭成的一个一个的～〉橋はなく，石の飛び石がつながってあるだけだ．
〔跳二神的〕tiào'èrshénde〔名〕㊄神がかりになった祈とう師や巫女の助手．
〔跳房子〕tiàofángzi〔名〕石けりに似た子どもの遊び；地面に四角を幾つか描いて，片足でかわら片をけって順番に入れてゆくもの．＝'跳间'〔熟〕(tiào fángzi)同上をする．
〔跳飞〕tiàofēi〔名〕㊕跳飛；射撃．
〔跳风〕tiàofēng〔動〕㊀跳びはねる．
〔跳蜂〕tiàofēng〔名〕㊕テンサイに付くノミハムシ類．
〔跳高(儿)〕tiàogāo(r)〔名〕㊕走り高跳び；次の3種を含む．'急行～'〔走り高跳び〕，'撑竿～'〔棒高跳び〕，'立定～'〔立ち高跳び．スタンディング·ジャンプ〕．前の二つは正式な競技種目；普通は"走り高跳び"を指す．〔～横竿〕走り高跳び用バー．〔～架〕走り高跳び用支柱．〔～运动员〕ハイジャンパー．〔動〕(tiào，gāo(r))走り高跳びをする．
〔跳格(儿)〕tiào，gé(r)〔動〕①(原稿用紙などの)ます目からはみ出す．②ます目をとばす．一ますおきに書く．〈连着写，别～！〉一ますおきではなく続けて書きなさい．〈这是～的仿影〉これは下敷き用のけい紙だ．〔名〕(tiàogé(r))㊄地面にいくつかの正方形を書き，小石をけって正方形のますの中に入れる遊び．石けり遊び；北京．
〔跳咯噔儿〕tiào gédèngr〔熟〕けんけんをする．片足で跳びはねる．〈那贼只剩得一条腿在那里～了！〉その盗賊，残った一本足でぴょんぴょんと跳んでおります；(《兒女·31》)．〔名〕(tiàogédèngr)けんけん．片足とび．
〔跳光杆舞〕tiào guānggǎnwǔ〔熟〕大衆から孤立し，手伝う人もなく独りで奔走する．〈工作，还要大家来干，我不能单枪匹马～〉仕事というのは，みんなを頼りにしてなされるもので，私がたった独りで奔走したりはできない．〈谁也不伸手，让我～，一个人跑来跑去，我也不干〉だれも援助の手を出さず，私に一人で忙しく走りまわれと言ったって，私はやらない．
〔跳过〕tiàoguò〔動〕飛び越す．〈～三行来读〉3行飛ばして読む．〔名〕㊕クリア．
〔跳海〕tiào，hǎi〔動〕海に身を投げる．〈～自尽〉海に身を投げ自殺する．
〔跳焊〕tiàohàn〔名〕㊕スキップ溶接．
〔跳行〕tiào，háng〔動〕①(本を読むとき·書き写すとき)行を飛ばす，行を抜かす．〈你念跳了行了，重念！〉おまえは行を飛ばして読んだよ，もう一度読みなさい．②行を変える．③職業を替える．商売替えをする．くら替えする．〈可谁叫你跳了行，改唱戏了呢？〉どうしてまた商売替えをして，役者になんかなったりしたんだ．
〔跳河〕tiào，hé〔動〕川に身を投げる．
〔跳猴皮筋〕tiào hóupíjīn ＝'跳皮筋(儿)'
〔跳回〕tiàohuí〔名〕㊕反跳．〔～反射〕㊕跳び返り反射．
〔跳火〕tiàohuǒ〔名〕㊕飛火．スパーク·オーバー．〔～点火〕飛点点火．〔～电刷〕アーク·ブラシ．〔～感应线圈〕飛火用線輪．
〔跳火海〕tiào huǒhǎi〔熟〕非常に危険で困難な局面に立つこと．〈上刀山，～，咱不含糊〉刀の山に登り，火の海に飛び込もうとも，我々は恐れない．
〔跳火坑〕tiào huǒkēng〔熟〕①不可能な仕事を引き受ける．きわどい事を引き受ける．②悲惨な生活環境に陥れる．③悲惨な環境から抜け出す．〈我是从火坑里跳出来的〉私は生き地獄から脱出して来たのだ．
〔跳级〕tiào，jí ＝'跳班'〔動〕1学年飛び越える；例えば1年生から3年生になる．特別進級する．〈他学习成绩优秀，连跳了两级〉彼は学習成績が優秀で，続けて2学年飛び級した．〔～高考〕飛び級をしての大学入学試験．〔名〕特別進級．飛び級．
〔跳加官〕tiàojiāguān〔名〕旧劇で芝居が始まるとき，あるいは途中でも貴顕が観劇に来たときに行うもので，一人が仮面をつけ装束に身を固めて舞台に出，'天官赐福'などと書かれた巻き物を手に持って観客に見せ，慶賀の意を示すもの．⑱媚態を呈する小人．おべ

っかを使い、人に気に入られようとする小人物.

〔跳架子〕 tiào jiàzi 〔熟〕(白) かんしゃくを起こす. ひどく怒る.

〔跳间〕 tiàojiān 〔名〕(方)＝'跳格儿〔名〕'；(北京).

〔跳剑〕 tiàojiàn 〔名〕(書) 3本以上の剣を続けざまに投げ上げて受けとめる技.

〔跳箭〕 tiàojiàn 〔名〕(体) 跳ね返り矢；アーチェリー.

〔跳脚(儿)〕 tiào, jiǎo(r) 〔動〕(いらだったり、怒ったりして)足踏みをする. じたんだを踏む. 〈他急得～〉彼はじりじりいらだって足をばたばたさせる.

〔跳脚舞〕 tiàojiǎowǔ 〔名〕イ族の民間舞踊；踊るものが手をつないで輪になり、左右に移動しながら歌い踊る.

〔跳进黄河也洗不清〕 tiàojìn Huánghé yě xǐbuqīng ＝'跳到黄河洗不清'；(《兒女・22》).

〔跳井〕 tiào, jǐng 〔動〕井戸に身を投げる. 〈他的老婆跳了三回井〉彼の女房は3回も井戸に飛び込んだ；(《魯・吶・阿》). 〔～投河〕井戸や川に身を投げる；広く投身自殺すること.

〔跳开〕 tiàokāi 〔名〕(機) 引外し. 〔～电路〕引外し回路.

〔跳糠箩〕 tiào kāngluó 〔熟〕自分から覚悟して苦しい開発の遅れた地区へ行く. 〈造成一种以～为荣的社会风气〉一種の未開発の地区に行くことが栄誉とする社会風潮を作る.

〔跳枯井〕 tiào kūjǐng 〔熟〕(白) 自分からめんどうなことに入り込む.

〔跳栏〕 tiàolán 〔名〕(体) ハードル. 障害物. 〔～架〕ハードル. 障害物. 〔～赛跑〕障害物競走.

〔跳老呱儿〕 tiào lǎoguār 〔熟〕(方) リズミカルに足を踏み鳴らす.

〔跳雷〕 tiàoléi 〔名〕(軍) 跳躍地雷.

〔跳篱骗马〕 tiào lí piàn mǎ 〔成〕かきをとび越え、ウマにとび乗る；賊を働くこと；(《水滸・46》). 〈有～之能〉同上の能力を持っている.

〔跳梁〕 tiàoliáng 〔動〕(書) ① 跳び上がる. 〈苟乃～大罵曰〉苟はそこで跳び上がり大いにののしって言った；(《捜神後記》). ② 横行する. 跋扈する. 〔～小丑〕〔成〕秩序をかき乱す悪者. こざかしい敵やこそどろ、こしゃくな動き；また反乱のたとえ；'跳梁'は狐狸の動きが敏捷なこと；(《荘子・逍遙遊》). (例)〈他是个～, 在我们这儿没人支持他〉彼はこざかしいので、我々のところでは彼を支持する者はいない. (例)〈所以凡历朝中跳梁猖獗之小丑, …〉だから歴代跳梁をほしいままにし猖獗をきわめた小悪党、…；(《紅樓夢・63》).

〔跳踉〕 tiàoliáng(又) tiàoláng 〔動〕(書) ① ぴょんぴょん跳ねる. 跳躍する. ＝'跳跃' 〈～大叫〉跳び上がって大声で叫ぶ. 〈辄于夜眠中惊起, ～, 如与人相打状〉夜驚いて起きると、跳びはねて、人と殴り合うようすだった；(《幽明錄》). ② とびかかる. 〈因～大㘎, 断其喉〉とびかかり、大いにほえ、そののどを食いちぎる；(柳宗元《三戒》).

〔跳龙门〕 tiào lóngmén 〔熟〕科挙の試験に及第する. 登竜門をくぐる. (出世・成功の)難関を突破する. 〈怎生便都能够～？〉どうしたらみな科挙の試験に合格できるだろうか；(《元曲・蝴蝶夢・楔子》). 〈不想去～〉試験に合格し官途につこうとしない；(《王西廂・3・3》).

〔跳楼〕 tiào, lóu 〔動〕階上から飛び降りる. 〈～自杀〉階上から飛び降り自殺する.

〔跳楼货〕 tiàolóuhuò 〔名〕安売りの品物. バーゲン商品.

〔跳马〕 tiàomǎ 〔名〕(体) ① 跳馬；体操器具. ② 跳馬；体操種目. 〔～运动〕跳馬運動. 〔纵～〕たてに置く跳馬；男性用. 〔横～〕横に置く跳馬；女性用.

〔跳马索〕 tiào mǎsuǒ (白)＝'跳百索'

〔跳猫(子)〕 tiàomāo(zi) 〔名〕① (動) モウコウサギ. ② (方) ウサギ；特にノウサギ；(東北).

〔跳门坎儿〕 tiào ménkǎnr 〔熟〕移り気であれこれと手を出す.

〔跳蝻〕 tiàonǎn 〔名〕イナゴの幼虫. ＝'蝗蝻'

〔跳脓〕 tiàonóng 〔動〕腫れたところがうずく. 〈这伤口在～, 怕是感染了〉この傷口がうずくが、おそらく感染したのだろう.

〔跳跑〕 tiàopǎo 〔名〕(体) スプリング・ラーン.

〔跳皮〕 tiàopí (方)＝'淘气'；(四).

〔跳皮筋(儿)〕 tiàopíjīn(r) 〔名〕ゴムひも跳び. 〔連〕(tiào pijīn(r)) 同上をする.

〔跳棋〕 tiàoqí 〔名〕ダイヤモンド・ゲーム. 飛び将棋. 〈下～〉同上をする.

〔跳起〕 tiàoqǐ 〔動〕(体) ジャンプする. 〔～传球〕ジャンプ・パス；バスケットボール. 〔～顶球〕ジャンプ・ヘッディング；サッカー. 〔～急停〕ジャンプ・ストップ；スケート. 〔～扣杀〕ジャンピング・スマッシュ；テニス. 〔～踢球〕ジャンプ・キック；サッカー. 〔～投篮〕ジャンプ・シュート；バスケットボール.

〔跳起来〕 tiàoqilai 〔動〕① 跳び上がる. ② 胸が鼓動を打ち始める. ③ (方) 怒り出す. 焦り出す；(閩). ④ (白) 勢いつく. はずみがつく. (生活などが)ぐんとあがる. 〈我家里还有几两银子, 借给你～就是了〉私の家にはまだ少し金がありますので、はずみがつくようお貸しするだけのことです；(《儒林・52》).

〔跳墙〕 tiào qiáng 〔連〕塀をとび越える. 〔～过院〕いくつかの塀をとび越える. (例)〈公鸡～, 一直飞到那村外〉オンドリはあちこちの塀をとび越えて、ずっと村の外まで逃げて行った. 〔～和尚〕子どもが6, 7歳の時、長寿を得るよう一度出家する儀式を行うこと. 〔～蓦圈〕(白) 賊を働くこと.

〔跳墙头〕 tiào qiángtou 〔熟〕男女が密会する. 男女がよこしまな関係になる. 野合する.

〔跳球〕 tiàoqiú 〔名〕(体) ジャンプ・ボール；バスケットボール. ＝'争球'

〔跳驱〕 tiàoqū 〔動〕(書) ウマを馳せて行く. 〈遂～至长安〉そこでウマを馳せ急ぎ長安へ行く；(《史記・荊燕世家》).

〔跳伞〕 tiàosǎn 〔動〕落下傘で降下する. スカイダイビングをする. 〔名〕降下. パラシュート. ＝'伞投', '伞降' 〔～比赛〕落下傘降下の試合. 〔～表演〕パラシュート競技ショー. (例)〈进行～〉同上を行う. 〔～兵〕(軍) 落下傘兵. ＝'伞兵' 〔～点〕〔～始点〕(軍) 降下開始点. 〔～津贴〕(軍) 降下手当. 落下傘降下作業手当. 〔～空速〕〔～航速〕(軍) 降下機速. 〔～练习塔〕〔～训练塔〕〔～塔〕落下傘降下練習塔. 降下訓練塔. パラシュート塔. ＝'伞塔' 〔～门〕(軍) 降下ドア. 〔～区〕(軍) 降下地域. ＝'伞降区', '空降区' 〔～伤亡〕降下損害. 降下事故者. 〔～术〕(体) 落下傘競技. 〔～信号灯〕降下灯. 〔～训练场〕(軍) 落下傘訓練場. 〔～员〕(落下傘)降下者. 〔～运动〕スカイ・ダイビング. 〔一员〕パラシューター. パラシューティスト. 〔～组长〕(軍) 降下長.

〔跳神(儿)〕 tiàoshén(r) 〔動〕① 巫子が神がかりになる. 〈请巫婆～〉巫子に神おろしをしてもらった；(《姻縁・4》). 〈在捲棚内与哥儿烧纸币～〉前後の壁のない部屋で坊やのために'纸钱'を焼き、神おろしをした；(《金瓶梅・48》). 〔～婆〕巫女. ② ＝'跳布扎'

〔跳升〕 tiàoshēng 〔動〕(方) 大抜擢を受ける；(閩). 〈我同老板说过了, 打算升你做管车. 这是～〉私から支配人にきみを監督に昇格させるよう話してある、これは大抜擢なのだよ.

〔跳绳〕 tiàoshéng 〔名〕縄跳び. 〔動〕(tiào, shéng) 縄跳びをする.

〔跳虱〕 tiàoshī (方)＝'跳蚤'；(閩).

〔跳鼠〕 tiàoshǔ 〔名〕(動) トビネズミ.

〔跳水〕 tiào, shuǐ 〔動〕① (方) (自殺などの目的で)水に飛び込む, 入水する. ② (体) (水泳で)飛び込みをする. 〔名〕(tiàoshuǐ) (体) (水泳の)飛込. 〔～比赛〕飛込競技. 〔～池〕〔～游泳池〕飛込用プール. ダイビング用プール. (例)〈游泳馆内有一个游泳池和一个～〉室内プールは競泳用のプールと飛込用プールとがある. 〔～塔〕(飛込競技の)飛込台. 〔～台〕(競泳の)飛込台. 脚立；水泳. 〔～运动员〕飛込選手.

〔跳速〕 tiàosù 〔名〕脈の速さ.

〔跳塔轮铡〕 tiào tǎ lún zhá 〔成〕危険を冒すたとえ.

〔跳蹋〕 tiàotà(又) tiàota 〔動〕(方) ① やきもきして怒り出す. 焦り怒る. じだんだを踏む；(冀), 又(白). 〈在家～会子也不中用〉家でじだんだを踏んだって、何にもなりはしません；(《紅樓夢・6》). ② 足をばたばたさせて騒ぐ；(北).

〔跳踏〕 tiàota 〔動〕(方) わっと騒ぎたてる.

〔跳台〕 tiàotái 〔名〕(体) 飛込台. ジャンプ台. スタート台. 〔～滑雪〕ジャンプ；スキー. ＝'飞跃' 〔～跳水〕高飛込；水泳.

〔跳汰机〕 tiàotàijī 〔名〕(鉱) ジッガー・ジグ. 跳だ機.

〔跳腾〕 tiàoteng 〔動〕① 跳ね上がる. 躍り上がる. (書) ② とんとん拍子に出世する. 〈虽然手笔不错, 办事也能干, 可是始终没能～起来〉文章はうまいし、仕事もよくできるが、ずっと出世することができずにいる. ③ ＝'跳跶②' 〈他那身力气, 多能～！〉彼はあんなに力があり、なんて行動力があるんだ. 〈一家的事, 全仗他一人～呢〉一家のことはすべて彼が取りしきっている.

〔跳天撅地〕 tiào tiān juē dì 〔成〕子どものききわけのないさま. だだをこねるさま.

〔跳天索地〕 tiào tiān suǒ dì 〔成〕烈火のごとく怒るさま. 激怒するさま.

〔跳田鸡〕 tiàotiánjī 〔名〕馬跳び. かわず跳び. ＝'跳背'

〔跳跳蹿蹿〕 tiàotiàocuāncuān 〔動〕ぴょんぴょんはねながら歩く；×'跳蹿'. 〈他～地钻进树丛中去了〉彼ははねながら木のしげみの中に入って行った.

〔跳跳钻钻〕 tiàotiàozuānzuān 〔動〕多くの人の間を縫うように跳びはねる；×'跳钻'. 〈～的在四处跑〉人の間を縫うようにあたりを跳びはね駆け回っている. 〈乐的～〉うれしくて飛び回っている；(《兒女・38》).

〔跳停〕 tiàotíng 〔名〕(体) ワンツー・ストップ；バスケットボール.

〔跳痛〕 tiào, tòng 〔動〕ずきずき痛む. 〈伤口化脓跳着痛〉傷口が化膿してずきずき痛む.

〔跳投〕 tiàotóu 〔動〕跳び上がってシュートする. 〔名〕(体) ジャンピングショット.

〔跳脱〕 tiàotuō 〔動〕(書) とんで逃げる. 〈～东西, 独得生完〉方々にとんで逃げて、やっと一人生き残った. 〔名〕① 腕輪の類；婦人のアクセサリー. ＝'条脱', '条达' ② 修辞法の一つ. 心境の急変、際立った事柄のために文の途中に意味の飛躍が見られること.

〔跳驼子板凳〕 tiàotuózi bǎndèng 〔連〕(白) 四角い腰かけ.

〔跳丸〕 tiàowán 〔名〕お手玉に似た古代の'杂技'の一種. (喩) 時のたつのが速いことのたとえ

〔跳无常〕 tiào wúcháng 〔熟〕(方) おかしなことをする. ＝'演鬼戏'

〔跳舞〕 tiào, wǔ 〔動〕踊る. ダンスをする. 〈跟她跳过一回舞〉彼女と

一度ダンスをしたことがある. 〈他不会～〉彼はダンスができない. 〈跳了一场舞〉ダンスをした. 〈你清闲的时候, 可以来跳跳舞、玩玩牌, 喝喝咖啡〉あなたはひまな時にはここへいらしてダンスをしたり、トランプをやったりコーヒーを飲んだりすればいい. 〔名〕(tiàowǔ) ダンス. 踊り. [～场]ダンス・ホール.

〔跳下黄河洗不清〕 tiàoxià Huánghé xǐbuqīng ＝'跳到黄河洗不清'

〔跳箱〕 tiàoxiāng 〔名〕(体) ① 跳び箱 : 器具. ② 跳び箱 ; 競技名. [～运动]跳び箱運動.

〔跳橡皮筋〕 tiào xiàngpíjīn (方)＝'跳皮筋' ; (呉).

〔跳鞋〕 tiàoxié 〔名〕 ① (高跳び・幅跳び用の)スパイク・シューズ. ② 旧時、裏にくぎを打った雨天用の靴. ③ (方) 農村の子どもたちの遊びの一種. 地面に格子模様をかき、跳びはねながら遊ぶもの ; (北).

〔跳雪台〕 tiàoxuětái 〔名〕(体) シャンツェ ; スキー.

〔跳摇摆舞〕 tiào yáobǎiwǔ ＝'跳摇摇舞' 〔連〕ゴーゴーダンスを踊る. 〔熟〕階級的立場がしっかりしていない. 〈无论什么时候都要把立场站稳, 不能～〉どんな時にも階級的立場をしっかりさせ、ふらついてはいけない. 〈他立场不稳, 常常～〉彼は立場がしっかりせず、いつもふらふらしている.

〔跳音记号〕 tiàoyīn jìhào 〔連〕(音) スタッカート.

〔跳鱼〕 tiàoyú 〔名〕(魚) ムツゴロウ.

〔跳远(ㄦ)〕 tiàoyuǎn(r) (体)〔名〕走り幅跳び ; 次の３種を含む. '急行～' 〔走り幅飛び〕、'三级～' 〔３段跳び〕、'立定～' 〔立ち幅跳び〕. 前の二つは正式な競技種目. 普通は「走り幅跳び」を指す. [～运动员]ブロード・ジャンパー. 〔動〕(tiào, yuǎn(r)) 走り幅跳びをする.

〔跳月〕 tiàoyuè 〔名〕ミャオ族・イ族の青年の娯楽の一種 ; 祝日に青年男女が月光のもと歌い踊る.

〔跳跃〕 tiàoyuè 〔動〕ジャンプする. 跳び上がる. 〈几只小麻雀在树枝上～〉何羽かのスズメがこずえに止まって、ぴょんぴょん跳びはねている. 〈一阵冲锋过后, 只见火星闪耀, 发亮的枪刺向～的人的血肉的身体刺进去, …〉突撃が敢行されると火花が光り輝き、鋭い銃剣が躍り上がる人々の血にまみれた肉体に向かって刺しこまれ、…. 〔名〕 ① (体) 跳躍. ジャンプ. [～动作]跳躍運動. [～回转]跳躍回転 ; スキー. [～器]ボールデング・バック. ＝'山羊' [～前进](三段とび・スキーの)ジャンプ. [～旋转]ジャンプ・スピン ; フィギュア・スケート. [～运动]跳躍運動. [～转弯]ジャンプ・ターン ; フィギュア・スケート. [～姿势]ジャンプ・スタイル ; 陸上競技. ② (電)(算) 飛び越し. [～电路]跳躍回路. [～码]スキップ・コード. [～衰减]スキップ・フェージング. [～现象]跳躍現象.

〔跳在黄河洗不清〕 tiàozai Huánghé xǐbuqīng ＝'跳到黄河洗不清'

〔跳蚤〕 tiàozao(又) tiàozǎo 〔名〕(昆) ノミ. ＝'虼蚤 gèzao' 〈让～咬了一个包〉ノミにくわれて、はれあがった. [～子] (農) アブラナ科蔬菜類に付くノミハムシ類.

〔跳闸〕 tiàozhá 〔名〕(電) トリップ・ドッグ. スイッチ・オフ. [～电流]引外し電流. [～线圈]トリップ・コイル.

〔跳针〕 tiàozhēn 〔名〕(機) 跳躍針. バウンシング・ピン. ＝'仪表跳针'

〔跳踯〕 tiàozhí 〔動〕あちこち跳びはねる. 〈欢乐～〉楽しそうにはね回る.

〔跳转〕 tiàozhuǎn 〔名〕(体) 跳びひねり ; 体操.

〔跳字〕 tiào zì 〔連〕文字が動く. [～计数器] (機) サイクロメーター・カウンター. [～转数计] (機) サイクロメーター.

TIE ㄊㄧㄝ

〔怗〕 tiē 平定する. 平らげる.

〔帖㊂〕 tiē ① ぴったりと合う. 程よい. 具合がよい. 〈妥～〉妥当である. 〈安～〉安らかに落ち着いている. ② 従順である. 〈俯首～耳〉頭を下げ耳をたらす ; ひたすらおとなしく命令に従うさま. ③ 〔名〕姓. // ㊀ tiè, ㊁ tiě

〔帖耳〕 tiē'ěr 〔形〕(書) おとなしい. [俯首～] 〔成〕☞ 〔字解〕 ②.

〔帖服〕 tiēfú ＝'帖伏' 〔形〕(書) 従順である. 逆らうことがない. ＝'服帖'(書)

〔帖切〕 tiēqiè ＝'贴切'

〔帖写〕 tiēxiě 〔動〕(白) しらを切る ; '推卸' の仮借. 〈子胥被认相辞谢, 方便软言而～〉(伍)子胥は見抜かれて、(誘いを)断り、なんとかして言葉たくみにしらを切ろうとした ; (《變文・伍子胥》).

〔呫㊀〕 tiē 味をみる. 飲む. すする. // ㊁ chè

〔贴〕 tiē ① 〔動〕はる. はりつける. 〈～布告〉布告をはる. 〈～邮票〉切手をはる. 〈剪～〉スクラップする. 〈～膏药〉膏薬をはる. 〈对面壁上～的是没对膀子〉むこうの壁にはってあるのが、相手なしのふれ状じゃ ; (《清平・楊温》). ② 〔動〕接近する. ぴったり寄り添う. ぴったりくっつく. 〈～着墙走〉塀の際にぴったり沿って歩く. 〈孩子把头～在母亲胸前〉子どもが顔を母親の胸にぴったりつける. 〈把耳机子～在耳朵上〉イヤホーンを耳にあてがう. 〈从里面取出一个巢础架, 两面都被蜂～满了〉中から巣わくを一つ取り出すと、両側にはハチがぎっしりへばりついていた. 〈紧紧的只～在他背后〉しっかりと彼の背中にしがみついたままであった ; (《魯・吶・故》). ③ 〔動〕金銭で補助する. (経済的な)援助をする. 〈每月～给他一些钱〉毎月彼にいくらかの金を補助する. 〈你都是又喜欢汉子、～了他〉おまえはたぶん男が好きなんで、銭をみついでやったんだろう ; (《警世・20》). ④ 手当. 補助金. 〈津～〉同上. 〈房～〉住宅手当. ⑤ 抵当にする. かたにおく. 〈～妇卖儿〉☞ 〔語彙〕. ⑥ 〔動〕(旧) (方) だまされる. ぺてんにかかる. かもになる ; 〔北京〕. 〈刚～上一个〉一人ぺてんにかかったところだ. ⑦ 〔量〕'膏药' 〔膏薬〕を数える. ⑧＝'帖㊂①'

〔贴帮〕 tiēbang 〔動〕(方) (経済的に)援助する, 補助する ; 〔東北〕. 〈～你俩钱可以, 但不兴乱花〉多少お金を援助してもいいけれど、むだづかいをしてはいけないよ.

〔贴报(ㄦ)〕 tiēbào(r) 〔名〕ポスター. 〔動〕(tiē, bào(r)) 知らせをはる. 〈贴谎报〉 1) 芝居広告に、出演しない役者の名や演目を連ねる. 2) でたらめを言う.

〔贴碑ㄦ〕 tiēbēir 〔動〕(方) 背を壁に寄せて立つ. 幼児が塀や壁に背をもたれる ; 〔北京〕. 〈～站着〉子どもが壁にもたれて立つ.

〔贴本〕 tiē, běn 〔動〕元手分を補う. 元手を損する. 元手を割る ; 客が払うべき代金を店でもったり、値引きすること. 〈馆子里听说请的是州里师老爷, ～都情愿〉料理屋では、お客様が州の顧問さんであることをきくと、元手を割ってもかまわないといっています ; (《官場・45》).

〔贴鼻子〕 tiēbízi 〔名〕福笑い ; 人の顔の絵をはり、目隠しして鼻をつける. 〈玩ㄦ～〉同上をする.

〔贴边〕 tiēbiān 〔名〕バイアステープ ; 服の裏地の縁に縫い付ける幅の狭いテープ状の生地. 一般に表と同じ生地を使う. そで口まわり. 身ごろのすそまわり.

〔贴边ㄦ〕 tiēbiānr 〔名〕(衣服のへりの)刺しゅう, 縫い取り. 折り返して縫ったへり. 〔動〕(tiē, biānr) ① へりに寄る. 〈～走路就不怕被车撞着〉へりに寄って歩けば自動車にぶつけられる心配がない. ② 成功まで紙一重のところまでになる. いいところまでいく. 見込みがつく. ③ (方) 事物の本質に近づく. 実情・道理にあう ; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈您这话说得倒还～〉このきみの言うことはまあ実情にあっている.

〔贴辫〕 tiēbiàn (方)＝'贴边' ; (呉). 〈滚～〉バイアスを付ける. 玉縁を付ける. へりを付ける.

〔贴标签(ㄦ)〕 tiē biāoqiānr 〔熟〕レッテルをはる. 〈他头上又没贴着标签ㄦ, 我怎么知道他是坏人?〉彼の頭にレッテルがはってあるわけでもないのに、どうして私に彼が悪人だとわかるでしょう.

〔贴饼子〕 tiēbǐngzi 〔名〕トウモロコシやアワの粉を練って長円形にして、なべにはりつけて焼いたもの. 〔連〕(tiē bǐngzi) 同上をつくる.

〔贴补〕 tiēbu(又) tiēbǔ 〔動〕 ① 経済的に援助する. 補助する ; 多く親族や友人に対して. ② 蓄えで日常の消費を補う. 間に合わせる. その場をしのぐ. 〈～家用〉家計の足しにする. 〈还有存的料子～着用, 现在先不买〉まだ残しておいた布地で間に合わせて、今はともかく買わない. 〈卖来钱各房分分, 也可以～～〉売って得たそのお金をおのおのの家で分け、その場をしのぐことができる. ③ 繕う. 〈～雨衣〉レイン・コートを繕う. 〔名〕補助金. 助成金. 奨励金. [～办法]補助(奨励)金制度. [出口～] (貿) 輸出補助(奨励)金.

〔贴彩〕 tiēcǎi 〔動〕(方) ご祝儀を出し合う ; 〔天津〕.

〔贴吃〕 tiēchī 〔動〕不足を補うため食べる. 腹のたしにする. 〈生下来奶不足, 常～糕干〉生まれてこのかた母乳不足で、いつも乾燥米粉菓子のお世話になった.

〔贴出〕 tiēchū 〔動〕はり出す. 〈～征募广告〉募集広告をはり出す.

〔贴错门神〕 tiē cuò ménshén 〔熟〕(方) 門神をはり違える ; 向かい合ってはるべき門神の絵を、左右逆にはり、背を向け合った形になる. (喩) お互いに気があわない. 互いに敵視する. お互いに知らん顔をする ; (広).

〔贴旦〕 tiēdàn 〔名〕旧劇で女性の助演役 ; 主演女優の次に重要な女性役をいう.

〔贴当中〕 tiēdāngzhōng 〔名〕(方) 中央. 真ん中 ; (呉). 〈鼻头生勒拉面孔格～〉鼻は顔の中央にある.

〔贴倒(了)〕 tiēdào(le) 〔動〕(上下)逆さまにはる. 〈把广告～了〉広告を逆さまにはった.

〔贴地层〕 tiēdìcéng 〔名〕(気) 等流束層.

〔贴兜〕 tiēdōu 〔名〕はり付けポケット. パッチ・ポケット ; '吊兜' に対していう. ＝'明兜'

〔贴对〕 tiēduì 〔動〕(方) 正対する ; (呉). 〈炮艇船头恰好～旗舰船梢〉警備艇の船首がうまいぐあいに(敵の)旗艦の船尾に向いている.

〔贴耳〕 tiē'ěr 〔動〕耳に口をつけて話す.

〔贴乏(了)〕 tiēfá(le) 〔動〕(方) はり薬の薬効がなくなる ; (北). 〈还有些买不起膏药的, 就拣人家～的来贴〉それに膏薬を買えない人は、そこでほかの人の薬効のなくなったものを拾ってきてはりつける.

〔贴反了门神〕 tiēfǎnle ménshén 〔熟〕(方) 門神を逆さにはる ; 敵視する ; 〔四川〕. 〈两个人就像贴反了的门神一样〉二人は逆さにはられた門神のようでお互い対立している.

〔贴封条〕 tiē fēngtiáo 〔連〕封印する.

〔贴服〕 tiēfú ＝'帖服'(書) 〈渐渐的心地就～了妇人〉徐々に心は女にか

いならされるのである；（«三侠·29»）.
[貼妇卖儿] tiē fù mài ér 〔成〕妻を質に入れ、子を売る. 妻子を売って金にかえる；貧困の極のたとえ. ＝'典妻卖子'
[貼隔壁] tiēgébì 〔名〕方⃝ ① 隣の家；呉⃝. <我就在～>私はすぐ隣の家にいる. ② 隣の席；呉⃝. <吃酒格辰光、伊就坐勒拉我格～>酒を飲む時は、彼はいつも私の隣に座る.
[貼梗木瓜] tiēgěng mùguā ＝'貼梗海棠' 〔連〕植⃝ ボケ. ＝'铁杆海棠', '铁角海棠'
[貼骨膘儿] tiēgǔbiāor 〔名〕方⃝ 肉付きがひきしまっている体を指していう；[北京]. <别瞧她不胖、她那是～>彼女は太っていないどころか、体がひきしまっているのだ.
[貼挂] tiēguà 〔動〕① はったり掛けたりする. 例⃝ <家家门口～着对联>どの家の入り口にも対聯がはったり掛けたりしてある. ② はる方法で掛ける.
[貼怪] tiēguài 〔動〕白⃝ 男女双方をとりもって、不正な関係を結ばせる. 男女の野合の仲介をする. ＝'拉马'
[貼汉] tiēhàn 〔動〕白⃝ 情夫をつくる. 情夫に金をみつぐ. ＝'养汉子'
[貼好儿] tiē, hǎor 〔動〕白⃝ 親しくし、好意を示す. <奶奶就多尽点心儿和他貼个好儿、…>奥様が少々心遣いして、彼と親しくなっても、…；（«紅樓夢·91»）.
[貼合] tiēhé 〔動〕はり合わせる. ぴったりくっつける.
[貼户] tiēhù 〔名〕白⃝ 元·明時代、体が弱いなどの理由で兵役に就くことができないため金を出して免れる者をいう.
[貼乎] tiēhu 〔動〕方⃝ ① よく似ている. 近い；[北京]. <对了, 这个画得倒还～>そうだ、これはかなりそっくりにかけている. ② 道理にあう. 情理にかなう；[北京]. <这么说可不～, 哪儿能那样儿呢？>そう言っては道理にあわないではないか、どうしてそんなわけにゆくものか. ③ 差が少ない；[東北]. <给三块五一斤儿, 还～, 可以商量, 两块一斤太少啦>1 '斤' で 3 '元' 5 '角' ならまあまあ相談できるが、1 '斤' で 2 '元' だと安すぎるよ.
[貼花] tiēhuā 〔動〕模様を縫い付ける. [～印刷] 印⃝ デカルコマニア.
[貼画] tiēhuà 〔名〕① ポスターや正月に壁にはる絵. ② マッチの箱にはる絵.
[貼还] tiēhuán 〔動〕割り戻す. <～运保费>運賃·保険料を割り戻す；戻し運賃·保険料.
[貼换] tiēhuan(又) tiēhuàn 〔動〕下取り交換する. <～旧电视>古いテレビと下取り交換する.
[貼黄] tiēhuáng 〔動〕黄色い紙をはる. 1) 唐の制度で、詔勅に改めなおすべき所があれば黄紙をつけて、これを訂正することをいう. 2) 上奏書などのあらましを黄紙に書いて、その文書の最後にはりつける.
[貼己] tiējǐ 〔形〕気がおけない. 親しい. <～的朋友>気のおけない友人. [～话]気のおけない話. 内輪の話. 例⃝ <你们讲～吧、我走了！>内輪の話でしょう、私は失礼する. 〔名〕① 知己. <此刻竟以唐先生的～和知音的口气说话>この時、意外にも唐先生の知己や親しい友達の口ぶりで話した. ② 方⃝ へそくり. ＝'梯己' <～钱>へそくった金. <她把～棉花卖了, 貼补家用>彼女はこっそりためておいた綿花を売って、生活費の足しにした. 〔動〕白⃝ 身辺に付き従う. ＝'貼身(儿)' <把朱绛贞要去, 作为身边～的丫鬟>朱絳貞をもらいうけ、身のまわりで自分の世話をする女中にしたのでした；（«三侠·73»）. <只带一个～的小丫头走来, …>ただ一人そば仕えの侍女見習いをつれてやってきて、…；（«紅樓夢·74»）.
[貼胶] tiējiāo 〔名〕コーティング.
[貼脚诡寄] tiē jiǎo guǐ jì 〔成〕明初、富民が賦役を免れるために所有の不動産·土地を、親類あるいは小作人の名にきりかえること.
[貼轿] tiējiào 〔名〕白⃝ かごの横に付き従う者. <乔家并各家～賞一钱>喬家やほかの家々のかごかきたちに 1 '钱' ずつのご祝儀を与える；（«金瓶梅·44»）.
[貼金] tiē, jīn 〔動〕①（神仏の像に）金箔をはる. ② 自慢する. 得意がる. 自己顕示する. <往脸上～>自慢する. 得意然となる. <请你别给我～, 我做得没那么好>どうかそんなに私を持ち上げないでください、私のやったことはたいしたことではないんですから. ③ 体裁をつける. 格好をつける. 美化する. 〔名〕(tiējīn) 金ばり.
[貼紧] tiē, jǐn 〔動〕① ぴったりはりつける. ② 密着する. ③ 方⃝ しっかりと取り入る；[四川]. <你跟他们再～些吧>もっと彼らにしっかり取り入るがいい.
[貼近] tiējìn 〔動〕接近する. ぴったりとつける. じかにつける. ぴったりとそばによる. ぴったりとつく. <老头儿把嘴～他的耳朵边, …>老人は口を彼の耳に近付けて、…. <耳朵～门边>耳を戸のところにじかにつける. <把两颗心逼得更～>二つの心をさらに近付けさせた. <为什么忽然这么和我～？>どうして急にこんなに私に近付いてくるのだろう；（«紅樓夢·36»）.
[貼净] tiējìng 〔名〕白⃝ 旧劇で道化役を指す.
[貼军户] tiējūnhù ＝'貼户'
[貼口袋] tiēkǒudai ＝'貼兜'
[貼理儿] tiēlǐr 〔動〕方⃝ 情理に合う；[北京].
[貼脸] tiēliǎn 〔名〕戸や窓の框と壁の接合するところにはめる細長い板.
[貼恋] tiēliàn 〔動〕白⃝（愛情表現として）ぴったりと寄り添う. <如今武大不对你说道, 教你看活他. 你便把些小意儿～他>今、武大はあなたに介抱してくれと言ったではないか、それならあなたはお愛想よく彼に寄り添ってあげなさい；（«水滸·25»）.
[貼邻] tiēlín 〔名〕① すぐ隣. ② すぐ隣の人. <数内一个～告道>その中の一人の近所の人が言った；（«水滸·18»）.
[貼绫] tiēlíng 〔名〕はり絹.
[貼溜] tiēliū 方⃝ ＝'貼边儿'；[東北].
[貼落] tiēluò 〔名〕白⃝（壁に掛けたりはったりしてある）書や絵画. <四壁糊饰得簇新, 也无多～>周囲の壁は真新しく、掛け物もあまりなかった；（«兒女·24»）.
[貼买] tiēmǎi 〔動〕白⃝ 人に代わって買う. <～道度牒>度牒を代わって買う；（«水滸·45»）.
[貼面] tiēmiàn 〔名〕① 機⃝ オーバーレイ. ② コーティング. [塑料～] 合成樹脂コーティング.
[貼念] tiēniàn 〔動〕思いやる. その身になって心配する.
[貼配] tiēpèi 〔形〕方⃝ ふさわしい. よく似合っている. 釣り合っている；呉⃝. <伊拉两家头脾气倒～格>彼ら二人は性格が合っている. <迭件衣裳着勒拉我身浪～>この服は私が身に付けるとぴったりだ.
[貼皮貼肉] tiē pí tiē ròu 〔成〕親密なさま. <他也没个～的亲戚>あの人は肉親もいない；（«金瓶梅·78»）.
[貼皮芽接] tiēpíyájiē 〔名〕園⃝ つぎ芽つぎ.
[貼片子] tiē piànzi 〔連〕方⃝（土匪が身の代金の要求額を書いた）紙を塀に張る；[河南].
[貼谱] tiēpǔ 〔動〕（基準·標準·準則·実際に）合っている. <这些话不～>これらの話は実際に合っていない.
[貼起] tiēqǐ 〔動〕方⃝ ① ぴったりと後に続く；[四川]. <跟他～>彼の後にぴったりくっつく. ② 支持する. 後押しする；[四川].
[貼钱] tiēqián 〔名〕① 白⃝ 釣り銭. おつり. <有余, 还有些～与你>余分にあります、あなたに少し釣り銭をお出しします；（«水滸·21»）. ② 補助金. 〔連〕(tiē qián) 金銭で補助する. お金を遣う. [～买罪受] 〔熟〕お金を遣って、かえってつらい目にあう.
[貼俏] tiēqiao 〔名〕そでぐりを縫い包むのに用いるバイアス·テープ.
[貼切] tiēqiè 〔形〕（表現·言葉遣いが）適切である, ぴったり合っている. 妥当である. <比喻要用得～, 用得通俗>比喩は用い方がぴったりしていて、わかりやすくなければならない. <这句话不～>この言葉は適切でない. <这种译法译得倒～>このような訳の方がぴったりしている. <俗语是通俗～的>ことわざはわかりやすくぴったりするものだ. <作者写的时候当然更会～一些>作者は著作するときは当然さらに表現や言葉がぴったりくるようにするでしょう.
[貼秋膘儿] tiēqiūbiāor 〔名〕立秋の日のごちそう.
[貼绒画] tiērónghuà 〔名〕美⃝ 美術工芸の一種；絹に絵の下書きをし、その上にビロードをはりつける.
[貼肉(儿)] tiēròu(r) 〔形〕方⃝ 気にいる. 心が通いあっている；[四川]. <没有自己儿子那么～>自分の息子ほど気にいってはいない. 〔動〕＝'貼身(儿) ①' [～儿裤子]ズボン下.
[貼晌] tiēshǎng 〔名〕① 朝食と昼食、あるいは昼食と夕食の間にする食事. 間食. ② 方⃝ 正午近いころ. <他从早晨一个劲儿干到～>彼は朝からひたすら正午近くまで働いた.
[貼上] tiēshang 〔動〕補償する.
[貼烧饼] tiē shāobǐng 〔熟〕白⃝ 男色をするたとえ.
[貼身] tiēshēn 〔名〕白⃝ 身分の高い女性が嫁ぐ時にいっしょに従い、身の回りの世話をする女性. 侍女. 下女.
[貼身(儿)] tiē, shēn(r) 〔動〕① はだ身にじかに付ける. <～儿的小褂儿>身に付ける肌着. <妈妈给他的小印, 他系在～小袄的钮上>お母さんは彼に小さな印をくれたが、彼はそれを綿入れの肌着のボタンにかけていた. <～穿上上衣>じかに上着を着る. [～背心]ランニングシャツ. [～衬衣] [～衣]下着. ② 旧⃝ 身辺に付き従う. <～的人>従者. 下僕. 側近. <我一人～侍奉小姐>私一人がお嬢様のおそばに仕える. <旁边一个～伏侍的婆子道, …>そばにいた付き添い看護のばあやが言いました、…；（«紅樓夢·10»）. [～老妈]身の回りの世話をする召使. そば仕えの女中. 例⃝ <八姨不放心, 又叫了个～一同跟了去>八姨は安心できず、またそば仕えの女中にいっしょについて行かせた；（«官場·50»）. [～丫头]身辺に付き添い世話をする小間使.
[貼身子] tiēshēnzi 〔名〕方⃝ 腹心の者. <张学海是孙在涛的～>張学海は孫在涛の腹心である.
[貼生石韦] tiēshēng shíwéi 〔連〕植⃝ ヒトツバマメヅタ.
[貼食] tiēshí 〔動〕白⃝ 食事にありつく. <专跟着富家子弟, 帮嫖～>もっぱら金持ちの嫖客の遊び相手になって、飯にありついている；（«金瓶梅·11»）.
[貼士] tiēshì 〔名〕方⃝ ① 英⃝ チップ；[広]. ② 内情；[広]. ③ 予想の結果；[広].
[貼实] tiēshi 〔形〕① 安定している. 落ち着きがある. <这件事弄得他心里不～>この事で彼は心が落ち着かなくなった. ② 方⃝ 親密である. 気が合っている. <他跟股长很～>彼は係長と親密です. ③ 方⃝ 丈夫である. たくましい. <他显得身子骨儿很～>彼は体つきがたくましい. ④ 着実である. 手堅い. 堅実である. <他做工作很～>彼は

仕事が着実だ.

[贴书] tiēshū 〔名〕㊀旧時、書記の助手役をいった. ＝'贴写', '写本'

[贴树皮] tiēshùpí 〔名〕㊁①ヨタカ;㊈. ②ゴジュウカラ;㊈.

[贴水] tiēshuǐ 〔動〕為替や貨幣の兌換で相場の差額を他方に払う. 〔名〕㊄同前の差額金. 割引. 手形割引料. (支払側からいう)打歩, プレミアム. [～率]割引率.

[贴台纸] tiētáizhǐ 〔名〕はり込み. はり込み台紙.

[贴堂] tiētáng 〔動〕㊄学生の優れた宿題を教室の壁にはり手本にする;㊈.

[贴题] tiētí 〔形〕題にぴったり即している. 題意にかなっている. 〈着墨不多, 但是十分～〉短い文章ではあるが、テーマに十分かなっている.

[贴体] tiētǐ 〔動〕①＝'体贴'〈如今当今～万人之心, …〉いま今上陛下は民草の心を思いやられ、…;(《紅樓夢·16》). ②㊄(衣服などが)体に合う. ＝'合身'〈身穿～军装〉ぴったりした軍服を身につける.

[贴天飞] tiē tiān fēi 〔連〕㊀大空を飛ぶ;'家鸡打的团团转, 野鸡打的满天飞'〔家畜のニワトリは打ってもぐる回るだけだが、キジは打つと大空をかけめぐる〕の意. 〈那肯团团转, 只会～〉どうして狭い所で我慢できよう、大空を飛び回りたくてたまらない;(《姻緣·6》).

[贴贴] tiētiē 〔形〕㊀ぴったりくっつくさま. 〈～的坐在白粉圈子外等候〉(地面に)おしろいで描いた円のまわりにぴったりくっつくようにして座って待っていた;(《古今·19》).

[贴头] tiētóu 〔名〕あて名カード.

[贴息] tiēxī 〔動〕約束手形を現金に変えるときに利息を払う. 〔名〕同前の利息. 打歩. [～贷款]無利息あるいは低利で貸すこと.

[贴现] tiēxiàn 〔動〕①手形を割る. 手形を割り引きする. 打歩をつけ小切手を現金に換える. 割り引く. 〈～票据〉手形を割り引く. 〈托本局帐房朋友, 化了几块洋钱到小钱庄上去～〉本局の会計の友人に頼んで、何'元'かの金を払って、小さな'钱庄'で手形を割り引いてもらいます;(《官場·34》). ②㊄(金銭上の)不足を補う. (金銭的な)助けをする;㊈. 〔名〕割引. ディスカウント. 〈～及买汇〉手形割引と手形買い入れ. [非～汇票]非割引手形. 割引不能手形. [～利率]手形割引歩合. 割引歩合. 割引利率. [重～]再割引利率. [优惠～]優待割引利率. [～利息]割引利子. 手形割引料. [～率]兌換歩合. ディスカウント·レート. [官方～]公定歩合. [～票据]割引手形. [～市场]割引市場. [～息]割引利息. [～银行]兌換銀行. (手形)割引銀行. [～政策]中央銀行がその取引先である市中金融機関に対しておこなう貸し出しに適用する金利政策.

[贴写] tiēxiě ㊀＝'贴书'

[贴心] tiēxīn 〔形〕心が通い合っている. 気持ちが合う. 気持ちがぴったりする. 〈～的朋友〉心を許した友. 〈选了十个～的人〉心の合う10人の人を選んだ. [～豆瓣]腹心. 側近;最も頼れる人のたとえ. [～话]しみじみとした話. 心からの話. 打ち明け話. 内緒の話. 心を割った話. 胸にしまっておいた話. 例〈他一想起她的那些～, 心里就热乎乎的〉彼は彼女の心からの話を思い出すと、心がじいんとした. [～人]親密な人. 気心のわかった人. [～知己]自分を深く理解し、自分に同情する人.

[贴刑] tiēxíng 〔名〕㊀陪審. 〈他便～〉あの人が陪審だ;(《金瓶梅·70》).

[贴胸撞着] tiē xiōng zhuàng zháo 〔連〕体と体がわずかに接触していること. 〈他本能地抢前两步, 差不多要和梅女士～了〉彼が本能的に前へ2, 3歩進み出たので、もう少しで梅女史と体が触れそうになった.

[贴靴] tiēxuē 〔動〕㊄さくらになる. さくらをつかう. ぐるになって人を集める;北京. [～并粘子]さくら役になる.

[贴银] tiēyín 〔名〕㊈増し払い金. 割増金. [日数超过～]日数超過割増金.

[贴正] tiēzhèng 〔副〕㊄ちょうど. 折よく. ＝'刚好', '正巧';㊈. 〈依来蛮好, 我～要找侬〉きみはいいところに来た、私はちょうどきみを捜しに行こうとしていたところだ.

[贴纸] tiēzhǐ 〔名〕はり紙. 〔連〕(tiē zhǐ) 紙をはる.

[贴准] tiēzhǔn ㊄＝'贴正';㊈. 〈跑得转来, ～赵大人吃得醉醺醺来浪〉走って帰って来ると、ちょうど趙のだんながしたたか酔っぱらっているところだった.

[萜]

tiē 〔名〕㊋テルペン;有機化合物.

[萜二烯] tiē'èrxī 〔名〕㊋テルペネン.

[萜品] tiēpǐn 〔名〕㊋テルペン. ＝'萜烯' [～醇]テルピネオール. [～烯]テルピネン.

[萜烯] tiēxī 〔名〕㊋テルペン. [～基]テルペニル. [～树脂]テルペン樹脂.

[帖㊀]

tiě ①(～ㄦ·子)〔名〕書き付け. はり札. 〈字～ㄦ〉同上. 〈房～ㄦ〉貸家札. 〈门上贴了一张红纸的招租～子〉門には赤い紙の貸家札がはってあった. ②(～子)〔名〕(客を招く)書状. 〈请～〉招待状. 〈喜～〉結婚式の招待状. 〈谢～〉礼状. 〈他每次请客也必给二狗一张～子〉彼は毎回客を招くときは必ず二狗にも招待状を送った. ③(～ㄦ·子)〔名〕旧時'生辰八字'〔生まれた年月日時〕などを書いた書き付け;結婚や義兄弟の契りを結ぶとき取り交わす. 〈庚～〉同上を干支で書いたもの. 〈换～弟兄〉義兄弟. 〈合成～ㄦ〉婚約がまとまる;(《金瓶梅·3》). ④(～子)〔名〕旧時の名刺;深紅の大きな紙に自分の名前を書いた. ⑤(～子)〔名〕㊄(一定範囲内で使用する)貨幣に替わる証明書;東北. ⑥〔量〕㊄配合したせんじ薬を数える. 〈一～药〉配合したせんじ薬一包み. 〈先去吃两～〉まず2, 3服飲んでごらん;(《魯·吶·明》). ⑦(～ㄦ)〔量〕(㊇tiē(r)) ㊄＝'停(ㄦ)'〔量〕';北京. 〈三～ㄦ白面掺一～ㄦ棒子面ㄦ〉コムギ粉とトウモロコシ粉を3対1の割合でまぜる. ⑧〔量〕㊀袋などに詰めたある一定数の筆を数える. // ㊀ tiè, ㊁ tiē

[帖袋] tiědài 〔名〕㊀二つ折り、または三つ折りの布または皮の袋;手紙などを入れるのに用いた.

[帖发] tiěfā 〔動〕㊀公文書によって派遣する. 〈随即却把武松～本处牢城营来〉すぐさま武松を公文書とともに当地の監獄送りとした;(《水滸·28》).

[帖括] tiěguā 〔名〕科挙の試験のために、経典の語句を書きつらねたもの.

[帖书] tiěshū 〔名〕㊀文書を整理する小役人.

[帖文] tiěwén 〔名〕㊀公文書.

[帖下] tiěxià 〔動〕㊀上級官庁から下級官庁へ文書で通達する. 〈～属县〉所属の県へ文書を出す;(《警世·15》).

[铁](鐵、銕)

tiě ①〔名〕鉄. ⑱ 1)硬い. 〈～拳〉☞語素. 〈铜墙～壁〉鉄壁の備え. 2)揺るぎない. 崩れることのない. 不変である. 〈～的纪律〉鉄の規律. 〈～案如山〉☞語素(☞'铁案'). 3)強暴な. 〈～蹄〉軍隊の暴力. 4)えり抜きの. 〈～骑〉☞語素. 5)武器. 刀やり. 〈手无寸～〉身に寸鉄を帯びず. 〈动～为凶〉刀を振るって殺す. ②〔動〕('～了' '～着'として)不動のものにする. 〈没的说, 我们的交情～着呢〉いうまでもない、私たちの付き合いはゆるぎませんよ. 〈这门亲事算～了〉この婚姻は間違いない. 〈～了心了〉ほぞを固めた. 〈他总是～着脸〉彼はいつも硬い表情をしている. ③〔形〕㊄仲がよい;北京. 〈他们俩特～〉あの二人はとりわけ仲がよい. 〈他们是～哥们ㄦ〉あの人たちは仲間同志だ. ④〔名〕姓.

[铁铵矾] tiě'ǎnfán ＝'铁矾'

[铁案] tiě'àn 〔名〕証拠が確実で翻すことができない事件. 〈我要是依葫芦画瓢, 顺嘴胡嘞, 这就成～了〉私がもしも単純に人の模倣をして口からでまかせに根も葉もないことを言ったなら、これは証拠確実の覆せない事件になってしまう. [～如山]〔成〕事件の証拠が歴然としていて覆すことができない. 例〈他犯罪的人证, 物证俱在, ～〉証人、物証ともそろっていてこの証拠は動かしがたい.

[铁扒] tiěpá 〔動〕鉄灸(金網)で焼く, あぶる. [～牛肉]ビーフ·ステーキ. [～鱼]鉄灸であぶり焼きした魚. [～杂拌]家禽の頭·首·手足·翼端などを鉄灸で焼いたもの.

[铁耙] tiěbà 〔名〕㊋まんのう. 馬鍬.

[铁白] tiěbái 〔名〕㊌チタン白. [～云石]アンケライド.

[铁斑] tiěbān 〔名〕㊋さび染み.

[铁板] tiěbǎn 〔名〕①鉄板. [～大鼓]＝'铁片大鼓' [～起重机]鉄板クレーン. [～烧]鉄板焼き. [～数]卜筮の法の一種. [～钛矿]偽板チタニュウム石. [～铁道]鉄板軌条. (☞'铁片') [～照像]フェロタイプ. ②動かしがたいもの. [～钉钉](-dìng dīng) [～ㄦ上钉钉子]〔熟〕確定していて変わらないことのたとえ. 例〈今年的政策会不会变? 这也不是～的事ㄦ〉今年の政策は変わらないのだろうか. これもはっきり決まったことではない. [～一块]一枚岩;団結の強固なこと. [～铸定]決まりきった. 例〈～的旧话〉お定まりの言葉. [～注脚]動かしがたい注釈. [～租]凶作·豊作を問わず納める一定の地租. 〔形〕㊄(表情が)険しい, つめたい, 厳しい;㊈. 〈他一听, 面孔～, 眼睛气得发红〉彼は聞くと表情が険しくなり、目は怒りで赤くなった.

[铁板凳] tiěbǎndèng 〔名〕㊄正式試合に出たことのない予備軍選手. 第二軍選手;北京.

[铁榜] tiěbǎng 〔名〕鉄でつくった告示板.

[铁棒] tiěbàng 〔名〕鉄の棒. 金棒. [～磨绣针, 功到自然成]〔諺〕鉄の棒も努力して研げば、ついには刺しゅう針に仕上げることができる. ⑱精進を続けてゆけば、自然に成果があがるようになる.

[铁包金] tiěbāojīn 〔名〕㊋ヒメクマヤナギ.

[铁包子] tiěbāozi 〔名〕取鍋. 取り瓶.

[铁绷(了)] tiěběng(le) 〔動〕('～了脸'として)無表情に顔をこわばらせる.

[铁笔] tiěbǐ 〔名〕①印鑑を彫る小刀. ②鉄筆. 〈他把～在那张铺在钢笔板上面的蜡纸上用力划着〉彼は鉄筆でその謄写版用やすり板の上の原紙に力をいれて刻みつけていた. ③スタイラス. ④㊄かなてこ. てこ;㊈.

[铁壁] tiěbì 〔名〕堅固な陣地. [～铜墙]＝'铜墙铁壁'

[铁篦子] tiěbìzi 〔名〕鉄のすのこ.

[铁鞭] tiěbiān 〔名〕鉄で作ったむち.

[铁扁担] tiěbiǎndan 〔名〕㊋①オモト. ＝'万年青' ②イチハツ. ＝

'鸢尾'

[铁饼] tiěbǐng [名] 体 ① 円盤;円盤投げの用具. ② 円盤投げ. [掷～]同上をする.

[铁拔] tiěbō [名] 琵琶をかきならすばち.

[铁驳] tiěbó [名] 貨物運搬用のはしけ.

[铁脖头子撒白面儿] tiě bótóuzi sā báimiànr [諺] 黒い首に粉をかける. 醜い女がおしろいを塗るのと同じでみっともない.

[铁布衫] tiěbùshān [名] 武術の体型の一つ;あらゆる攻撃から身を守る.

[铁擦脚垫] tiě cājiǎodiàn [連] (入り口などに置いてある)鉄製の靴拭きき.

[铁蚕豆] tiěcándòu [名] 煎ったソラマメ;北京の特産.

[铁铲] tiěchǎn [名] ① 中華がえし;野菜などをいためるのに用いる. ② スコップ. シャベル. ③ 十能.

[铁厂] tiěchǎng [名] 鉄工場.

[铁抄] tiěchāo [名] 鉄製シャベル. ＝'铁锨'

[铁车] tiěchē [名] 方 旧 ミシン. ＝'缝纫机';圏.

[铁衬型] tiěchènxíng [名] 鋳 M B シェル鋳型.

[铁撑螺栓] tiěchēng luóshuān [連] 機 鉄扣留ボルト.

[铁撑子] tiěchēngzi [名] 肉を焼く台.

[铁成土] tiěchéngtǔ [名] 土 鉄成土壌.

[铁尺] tiěchǐ [名] ① 鉄製の物差. 金尺. ② 旧 昔の武器の一つ;鉄製で物差の形をしている.

[铁翅子] tiěchìzi [名] 方 鳥 ワシ;北京.

[铁杵] tiěchǔ [名] 鉄棒; '杵'は一端が太く、一端が細い短い棒. [～磨成针] [諺] ('功到自然成'と続き)鉄の棒を研いで針にする;たゆまず努力を続ければ、どんな事でも必ず成功することのたとえ. 雨垂れ石を穿つ. '只要功夫深, ～' [修練を積みさえすれば、成就しないものはない]として用いる. [～磨针] [～成针] [成] 鉄の棒を針にする. 精神一到何事かならざらん. ＝'愚公移山'

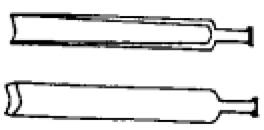
[铁船渡河] tiě chuán dù hé [成] 根本的に不可能なこと.

[铁窗] tiěchuāng [名] 鉄格子をはめた窓;監獄のこと. [～生活] [～风味]監獄生活を指す.

[铁床] tiěchuáng [名] 鉄製のベッド.

[铁锤] tiěchuí [名] ハンマー. げんのう. 金づち.

[铁戳子] tiěchuōzi [名] 方 '纸钱'をつくる道具;四川.



铁戳子

[铁绰板] tiěchuòbǎn [名] 歌をうたう時にリズムをとる三日月形の鉄片. <抱铜琵琶, 执～, 唱大江东去>銅製の琵琶をかかえ、'铁绰板'を手にして'大江东去' ['词牌'の名]を歌う; (《吹劍續錄》).

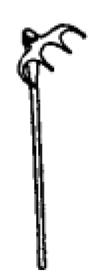
[铁磁性] tiěcíxìng [名] 物 強磁性(体). フェロ・マグネチズム. [～材料]強磁性体.

[铁催化剂] tiěcuīhuàjì [名] 化 鉄触媒.

[铁锉] tiěcuò [名] やすり.

[铁锉屑] tiěcuòxiè [名] 鉄やすりこ.

[铁搭] tiědā ＝'铁铬' [名] 方 農 まんのう;3本から6本の内側に湾曲した鉄の歯がある;圏.



铁搭

[铁打] tiě dǎ [連] 鉄を打って造る. [～都无双条命] [諺] たとえ鉄で造っても二つの命は造れない. 命にかけ替えなし. 喩 堅固なことのたとえ. [～房梁磨绣针] [諺] 鉄で造った家の梁は研げば刺しゅう針になる. うまずたゆまずやれば成功する. なすべきことをすれば自然にその結果が得られる. 長い時間をかけてみがきあげて効果が生じる; (《兒女・23》). [～江山] ゆるがすことのできない政権.

[铁打的] tiě dǎ de [連] ① 鉄で造ったもの. <锅儿是～>なべは鉄でできているんだからね; (《金瓶梅・11》). [～衙门, 流水的官] [諺] 役人はしょっちゅう人事異動がある. 例 <～, 这几年我们县换了三个县长了>役人はたびたび人事異動があるというが、この数年間で、我々の県では、3人も県知事がかわった. [～窑子, 流水客] [諺] 鉄で造ったような妓楼と流水のようなお客. 妓楼はがっちり儲けて鉄のように丈夫で長持ちするが、お客の方はすっからかんに巻き上げられて、おちぶれ、入れ替わり立ち替わり水のように流れて行く. ② 不死身な人. 意志堅固な人. <～汉子>鉄人. 不死身な男. <谁也不是～>だれだって不死身ではないんだ. [～肠子, 铜铸的心] [熟] 鉄で造った腸、銅で鋳た心臓. 喩 絶対に変わらない固い意志. 盤石の志. 心変わりをしないこと. 非情であることのたとえ. 例 <他是花岗石, 死硬派, ～, 永远变不了哇>彼は石頭だ, どうにもならない堅物だ, 心は鉄と銅でいつまでたっても変わりっこない.

[铁带] tiědài [名] 帯鉄. 帯鋼. ＝'铁皮条'

[铁代会] tiědàihuì [名] 略 鉄道職員現業労働者代表会議. ＝'铁路职工代表会议'

[铁丹] tiědān [名] ベンガラ. 赤土. ＝'红土子'

[铁蛋白] tiědànbái [名] 化 フェリシン.

[铁刀木] tiědāomù [名] 植 タガヤサン. 鉄刀木.

[铁道] tiědào ＝'铁路' [～兵] 軍 鉄道兵. [～电气化]鉄道電化. [～起重机]自動鉄道起重機. [～线路]鉄道線路. [～学院]鉄道学院. [～运材]鉄道運材. [～枕木]鉄道のまくら木.

[铁的] tiě de [連] ① 完全な. 妥当な. ② 保証つきの. 全く危険のない. ③ 絶対に変わらない. 不変の. [～纪律] [熟] 鉄の規律. [～事实] [熟] 鉄の事実. 動かしがたい事実. 否定、否認できない事実.

[铁笛] tiědí [名] 鉄で作った笛.

[铁店] tiědiàn [名] 方 金物店;圏.

[铁电机] tiědiànjī [名] 鉄機械. 鉄電機.

[铁电气石] tiědiànqìshí [名] 鉄電気石.

[铁电体] tiědiàntǐ [名] 電 強誘電体.

[铁电性] tiědiànxìng [名] 強誘電性. [～物质]強誘電性物質.

[铁吊架] tiědiàojià [名] 鉄吊架.

[铁钉] tiědīng [名] 鉄くぎ. [～菜] 植 イシゲ.

[铁定] tiědìng [動] 確実に決まる. まちがいなく…に決まっている. <今年是～要大丰收了>今年は大豊作まちがいなしだ. <～的事实>動かない事実. <～的局面>不動の局面.

[铁锭] tiědìng [名] 鋳 インゴット・アイアン. 銑鉄塊. 生子. 型銑.

[铁冬青] tiědōngqīng [名] 植 クロガネモチ.

[铁豆] tiědòu [名] 玉金. スプラッシング. 目玉. アイアン・ショッド.

[铁段] tiěduàn [名] 電 セグメント.

[铁对儿] tiěduìr [名] ① 不倶戴天の仇同士. ② いつまでもとけぬ腐れ縁.

[铁墩] tiědūn [名] 方 鉄製のつち;圏.

[铁阀] tiěfá [名] 鉄弁.

[铁矾] tiěfán [名] 化 鉄ミョウバン. [～土] 鉱 ボーキサイト. ＝'铝土矿'

[铁饭碗] tiě fànwǎn [熟] 鉄の飯わん. 壊れることがない飯わん. 喩 確実な生活の手段. 確かな飯のたね. 親方日の丸的な職業・働き口. (仕事の成績や貢献度に関係のない)固定した仕事と待遇. 国営企業、事業単位の中での仕事のポストを例える;固定した労賃収入があること. <有人说: 当干部是～>幹部になるのは確実な飯のたねだという人がいる. <他总认为当医生是～>彼はいつも、医者になることは安定した職につくことだと考えている. <我们这个不是～啊, …>我々のこれは確実な飯のたねではないものな, …….

[铁肺] tiěfèi [名] 鉄の肺. アイアン・ラング.

[铁粉] tiěfěn [名] 鉄粉. [～电弧焊条]鉄粉系アーク溶接棒. [～焊条]鉄粉含有型溶接棒. [～结合剂]スチール・ボンド. [～心]アイアン・ダスト・コア. [一线圈]圧粉子コイル.

[铁分] tiěfèn [名] 鉄分.

[铁佛伤心] tiěfó shāngxīn [諺] ('石人落泪'と続き)志操堅固で物事に動じない人が心を痛め涙を流す; (《兒女・19》).

[铁弗] Tiěfú [名] 複姓.

[铁斧] tiěfǔ [名] 鉄おの.

[铁盖] tiěgài [名] 鉄カッペ. 鉄板ぶき. [～虫] 昆 マルカメムシ.

[铁杆(儿)] tiěgǎn [名] ① 金棒. 鉄てこ. [～海棠] 植 ＝'貼梗木瓜' [～蒿] 植 ウラギク. [～芹菜] 植 河北・山西産のセロリ;葉は濃緑色、葉柄は緑, 繊維は少し. [～青] 方 植 セリの一種. ＝'棒儿芹';北京. ② 方 たいへん頑固なのを形容する. 丈夫なのを形容する. 確実なのを形容する. [～汉奸] [熟] 心から敵のために働く民族の裏切り者. [～庄稼] [熟] 1) 手間がかからず収穫の確実な作物. 2) 最も確実なもの. 最も信用できるもの. たしかな飯の種. 例 <松二爷, 你们的～不行了>松二爺, あなたたちのいちばん頼りにしてるものはだめになったよ. 例 <～没有啦, 还不卖膀子力气吗?>たしかな飯の種がなくなったのに, 体で稼がないわけにはいかないでしょう. 3) 確実な後ろ盾;清代、'旗人'は生まれると一定の禄があり、一生これが保障された. 草木の農作物とちがって天災や虫害をうけないのでいう. [～摇钱树] [熟] きわめてたよれる金銭をうみだす源. 金のなる木. [～子流氓] [熟] 悔い改める事を知らぬ無頼漢.

[铁淦氧] tiěgànyǎng [名] フィライト. [～磁性物]地鉄.

[铁杠] tiěgàng [名] 鉄棒.

[铁高岭石] tiěgāolǐngshí [名] 土 ファラチハイト.

[铁镐] tiěgǎo [名] つるはし.

[铁哥儿们] tiěgērmen [名] ① 方 誠実でたよりがいのある友;北京. <明天我找几个～来一块给您帮忙>明日私は数人のたよりがいのある友達を集めて来て、いっしょにあなたのお手伝いをします. ② 向上心に富む青年たち.

[铁铬合金] tiěgè héjīn [連] 機 フェロクロム.

[铁铬线] tiěgèxiàn [名] 鉄クロム線.

[铁梗] tiěgěng [名] 鉄棒.

[铁工] tiěgōng [名] ① 製鉄・冶金労働者. ② 鉄製品を造ったり修理したりする労働者. ③ 鉄製品を造ったり修理したりする仕事. [～厂]鉄工場. ヒュッテ. アイアン・ワークス.

[铁公鸡] tiěgōngjī [名] ① けちんぼうをいう;鉄のニワトリで羽一本も抜けないということから. [～一毛不拔] [歇] けちで、毛一本抜くのもいや. ② 方 民間で造った一種の銃;東北.

[铁箍] tiěgū [名] ① 帯鋼. ② 鉄のたが. たが鉄. バンデージ. <木桶

外面挂上～>槽なに鉄たがを施す.

[铁姑娘] tiěgūniang [名]男勝りの娘;体力・思想・意識ともに優れ勤勉な娘さん.

[铁骨] tiěgǔ [名]鉄骨. [～工程]鉄骨工事. [～莲] 植 トキワシダ. [～挣挣][～铮铮]剛直で不屈の気概を形容する. 例<他是一个～的硬汉,在困难面前从不低头>彼は不屈の気概をもった骨のある男で、困難を前にして決して頭をさげたりはしない.

[铁钴] tiěgǔ [名]火のし.

[铁钴合金] tiěgǔ héjīn [連]鉄のコバルト合金.

[铁钴钼磁钢] tiěgǔ mùcígāng [連]レマロイ. レマロイ合金.

[铁瓜] tiěguā [名]地雷;俗語. ＝'地雷' <吃了～>地雷にひっかかった.

[铁拐李] Tiěguǎilǐ ＝'铁拐李' [名]伝説の医仙. [～的葫芦,不知你卖的什么药] [諺]仙人の鉄拐李の瓢箪ひょうたんで中にどんな薬を入れて売っているのかわからない. いったい何をやる人間なのか正体がさっぱりつかめない.

[铁观音] tiěguānyīn [名]ウーロン茶の一種.

[铁关玉钥] tiě guān yù yào [成]学問が進むうえに重要な関所のたとえ.

[铁管] tiěguǎn [名]鉄の管.

[铁鬼] tiěguǐ [名]① '铁匠'の蔑称べっしょう. ② ボイラー労働者.

[铁轨] tiěguǐ [名]鉄道のレール. ＝'钢轨' [～排障器]レール・ガード.

[铁柜] tiěguì [名]ロッカー. 金庫.

[铁棍(子)] tiěgùn(zi) [名]鉄棒. <一根～>一本の鉄棒.

[铁郭铜关] tiě guō tóng guān [熟]鉄や銅でつくった城壁. 守備が堅固なことのたとえ.

[铁锅(子)] tiěguō(zi) [名]鉄製の中華なべ. 鉄なべ.

[铁海棠] tiěhǎitáng [名] 植 ハナキリン.

[铁汉(子)] tiěhàn(zi) [名] ①(体の)頑丈な男. ② 不屈の男. 鉄の意志をもった人. 鉄のような男. 硬骨漢.

[铁耗] tiěhào [名]鉄の損耗・消費. アイアン・ロス. 鉄損. [～测定]鉄損測定. [～电流]鉄損電流.

[铁合金] tiěhéjīn [名] 機 アロイ・アイアン. 合金鉄. フェロアロイ.

[铁黑] tiěhēi [名]鉄黒.

[铁壶] tiěhú [名]鉄びん. 鉄製のポット.

[铁花] tiěhuā [名] ①鉄の粉末. ②＝'铁画①' ③(切り紙細工の)黒い紙でできた花模様.

[铁画] tiěhuà [名] ① 一種の工芸品;鉄で作った線状のもので絵を構成し、それを黒、または焦げ茶に塗る. また、'铁画'を作る工芸をも指す. ②筆画に力があること. [～银钩] [成]書の筆遣いが力強く、またおおらかで美しいこと.

[铁环] tiěhuán [名] ① フープ. 鉄輪;玩具がん・運動用具としての鉄の輪. <滚～>フープ・鉄の輪を回す. ② 金輪.

[铁灰] tiěhuī [名]黒ずんだ灰色. 濃いグレー.

[铁婚] tiěhūn [名]結婚6週年目.

[铁活] tiěhuó [名] ① 建築物、あるいは器物の各種の鉄製付属物. ② 同前の付属物を製造したり修理したりする仕事.

[铁火炉] tiěhuǒlú [名]鉄製のストーブ.

[铁火勺] tiěhuǒsháo [名] 方 柄のついた大きなまるい鉄製の杓子しゃくし; 東北.

[铁镬(子)] tiěhuò(zi) [名] 方 鉄なべ; 北京, 閩. <瞥睹一物从屏风里飞出,直入～中>何者かが屏風びょうぶから飛び出して、そのまま鉄なべの中に入ったのをちらっと見た;(«續異記»).

[铁鸡公] tiějīgōng ＝'铁公鸡'

[铁蒺藜] tiějíli ＝'铁蒺藜骨朵' [名] れいてつ;先はとげ状,通路に置き敵の進攻を防ぐ. 鉄条網. 鉄製のからみとげ. <地下埋藏着竹签～>地面にそぎダケや鉄製のからみとげが植えこんである;(«水滸・47»).

铁蒺藜

[铁剂] tiějì [名]アイアン. [～疗法]鉄剤療法.

[铁甲] tiějiǎ [名] ① 鉄のよろい. ②鉄張り. [～车][～汽车]装甲車. ＝'装甲车' [～船]鉄甲で包んだ兵船. [～舰]装甲艦. ③ 魚 オニアジ.

[铁架] tiějià [名] 化 鉄架てっか.

[铁价] tiějià [名]値引きしない値段. [～不二]掛け値なし. 値引きなし.

[铁肩] tiějiān [名]力強い肩.

[铁尖晶石] tiějiānjīngshí [名] 鉱 鉄尖晶石てっせんしょうせき.

[铁坚杉] tiějiānshān ＝'铁尖杉' [名] 植 アブラスギ.

[铁剪] tiějiǎn [名]金ばさみ.

[铁剑] tiějiàn [名]鉄剣.

[铁将军] tiějiāngjūn [名]鉄の錠前. かからないと鍵かぎが抜けない錠; '将军不下马'ともいう. [～把门]ドアに鍵がかかっていて、中にだれもいない. 例<我急急忙忙去找李师傅,却碰上～,没办法,我只好回来了>私はあたふたと李師傅を訪ねて行ったが、ドアに鍵がかかっていてだれもいなかったので、仕方なく帰るしかなかった. 例<现在正是上班的时间,他家肯定是～>今ちょうど勤務時間だから、彼の家はきっと留守です.

[铁匠] tiějiang 又 tiějiàng [名]かじ屋;人を指す. ＝'打铁匠' [～铺]かじ屋;店を指す. [～铺里打金锁] [諺]かじ屋で金鎖をつくる. 転(これは銀匠舗でやる仕事であるので)お門違い. [～再不好,也会打宝刀] [諺]下手のかじ屋も一度は名剣. 転 数多くこなすうちには優れたものができることもある. [～做官只管打] [諺]かじ屋が役人になったのか、ただ人民を打つばかり;虐げるばかりの役人をいう.

[铁蕉] tiějiāo [名] 植 ソテツ. ＝'苏铁'

[铁交椅] tiějiāoyǐ [名]鉄の折りたたみいす. 転(失業や左遷などのない)確実なポスト. 指導幹部の終身制. 保証付きの地位. ＝'铁椅子'

[铁脚板] tiějiǎobǎn [名]疲れを知らぬ足. 健脚.

[铁脚马] tiějiǎomǎ [名] 方 滑り止めに靴底につける金具; 四川.

[铁脚婆罗门草] tiějiǎo póluóméncǎo [連] 植 ツメレンゲ.

[铁脚威灵仙] tiějiǎo wēilíngxiān [連] 植 サキシマボタンヅル.

[铁角海棠] tiějiǎo hǎitáng 植＝'貼梗木瓜'

[铁角蕨] tiějiǎojué [名] 植 チャセンシダ.

[铁筋] tiějīn [名]鉄筋. ＝'钢筋' [～率]鉄筋率. [～洋灰][～土]鉄筋コンクリート.

[铁紧] tiějǐn [形]すきまがない. ぴったりしている. <门关得～>門がぴったり閉まっている. <事情瞒得～>事は固く固く隠されている.

[铁镜] tiějìng [名]鉄鏡.

[铁菊] tiějú [名] 植 ハルシャギク.

[铁距] tiějù [名] 雅 鉄のようなけづめ. <索长安雄鸡,金毫～高冠昂尾千数,养于鸡坊>長安じゅうのオンドリから、金色の毛をして鉄のようなけづめを持ち、とさかが大きく尾が高くあがったニワトリを千数百羽もとめ、養鶏場で飼っていた;(«老父»).

[铁橛] tiějué [名]鉄のくい. 鉄のくさび.

[铁军] tiějūn [名] 喩 精鋭な軍隊. 不敗の軍隊. 常勝軍.

[铁铠] tiěkǎi [名]鎖かたびら.

[铁壳开关] tiěké kāiguān [連]箱開閉器.

[铁壳子] tiěkézi [名]艦艇. <那～傍了过来,瞧见咱船上没有穿军装的,…>その艦艇はそばへ寄って来て、われわれの船に軍服をつけた者がいないのをみると、….

[铁口钢牙] tiě kǒu gāng yá [成]秘密を守り、死んでも自白しない人. ＝'铁嘴钢牙'

[铁裤子放屁] tiě kùzi fàngpì [諺]('三年还要臭出来'と続き)どんな極秘なものでも、どんなに厳密に閉ざされたことでも、日がたてば、あらわになってしまう.

[铁块] tiěkuài [名]鉄塊.

[铁筷子] tiěkuàizi [名] 植 クリスマスローズ;キンポウゲ科.

[铁矿] tiěkuàng [名] ①鉄鉱石. 鉄鉱. ②鉄鉱石の採掘地. [～砂]砂鉄. 鉄鉱石. [～石]鉄鉱石.

[铁框] tiěkuàng [名] 化 鉄架てっか.

[铁拉] tiělā 方＝'铁搭'; 閩.

[铁蓝] tiělán [名] 化 鉄青. 紺青こんじょう. プルシアン・ブルー. ＝'普鲁士蓝'

[铁榄] tiělǎn [名] 植 オヒルギ. ベニガクヒルギ. テツアカテツ.

[铁狼萁] tiělángqí [名] 植 コシダ. ＝'芒萁'

[铁狼头] tiělángtou ＝'铁榔头' [名]大きな金づち.

[铁犁] tiělí [名]すき. [～行]農具を取り扱う店.

[铁篱笆] tiělíba [名] 植 ハマナツメ.

[铁篱寨] tiělízhài 植＝'枸桔'

[铁梨木] tiělímù [名] 植 リグナム・バイタ.

[铁里温] tiělǐwēn [名] 白 蒙 頭; 蒙.

[铁锂云母] tiělǐ yúnmǔ [連] 鉱 リシア鉄雲母うんも.

[铁力] tiělì [名]鉄の強度.

[铁力木] tiělìmù [名] 植 タガヤサン、また、その木材.

[铁栎] tiělì [名] 植 アラカシ.

[铁脸] tiěliǎn [名]硬い表情. 冷たい表情. [動](tiě, liǎn) ('铁着脸'とし)同上の表情をする. <他铁着脸走开了>彼は硬い表情をしてたち去った.

[铁链(ㄦ・子)] tiěliàn(r・zi) ＝'铁链条' [名]鉄の鎖. 鉄連鎖.

[铁镣] tiěliào [名]足かせ.

[铁鳞] tiělín [名] 機 酸化スケール. エア・スケール. [～辊道]スケール・テーブル. [～坑]スケール・ピット. [～输入辊道]スケール・アプローチ・テーブル.

[铁流] tiěliú [名] ① 鉱 溶銑. ②強い軍隊のたとえ.

[铁炉] tiělú [名]鉄炉.

[铁路] tiělù [名]鉄道. レール・ウェー. <修～><筑～>鉄道を敷設する. <铺设～>鉄道を敷設する. [～叉道]鉄道踏切. [～道碴]鉄道のバラス. [～道口]踏切. [～电气化]鉄道の電化. [～法]鉄道法. [～浮桥]浮橋式鉄道;戦時に列車を通すために船やいかだを用いて架橋する. [～工程学]鉄道工学. [～工人]鉄道員. 鉄道労働者. 鉄道従業員. [～货车]ワゴン. [～节]鉄道祭り. [～警(察)]鉄道警察. [～局]鉄道局. [～客运]鉄道旅客運送. [～桥]鉄道橋. [～勤

务〕鉄道勤務．〔～事业〕鉄道事業．〔～提单〕鉄道貨物引換証．〔～通车里程〕鉄道運行距離．〔～网〕鉄道網．〔～问询处〕鉄道案内所．〔～线〕トラック．鉄道線路．〔～运费〕鉄道運賃．〔～车〕鉄道運賃表．〔～员工〕鉄道員；現場労働者を含め．〔～运输〕鉄道輸送．鉄道運輸．〔～重炮〕列車重砲．〔复线～〕複線．〔国际～联运〕国際鉄道運送．

〔铁铝〕tiělǚ〔名〕鉄とアルミ．〔～土〕鉱 フェラリット質土．〔～氧石〕鉱 ボーキサイト．〔～柘榴石〕鉱 鉄礬柘榴石．

〔铁率〕tiělǜ〔名〕機 鉄率．＝'铝铁系数'

〔铁绿泥石〕tiělǜníshí〔名〕鉱 グフナイト．扇石．

〔铁罗汉〕tiěluóhàn〔名〕木仏金仏石仏；冷酷無情な人．きまじめで融通の利かない人．

〔铁落〕tiěluò〔名〕鉄くず；薬に用いる．

〔铁马〕tiěmǎ〔名〕①＝'铁骑'〔金戈～〕〔成〕兵事．戦いのこと．② 風鈴；宮殿や廟・塔の簷下に下げる．〈檐下的～也只管叮叮当当的乱敲起来〉軒下の風鈴もちりりんとしきりに鳴り出しました；（《紅樓夢・87》）．③ 方 汽車．④ 方 自転車．

〔铁马鞭〕tiěmǎbiān〔名〕植 ネコハギ．クマツヅラ．

〔铁唛〕tiěmài〔名〕方 缶詰の缶；⑩．

〔铁矛〕tiěmáo〔名〕鉄矛．

〔铁锚〕tiěmáo〔名〕いかり．

〔铁铆钉〕tiěmǎodīng〔名〕てつびょう．鉄リベット．

〔铁帽〕tiěmào〔名〕押木．柱頭．かさ金．

〔铁帽子王〕tiěmàozi wáng〔熟〕清朝の王；子々孫々まで代々伝わるという意味をこめていう；俗語．

〔铁媒染〕tiěméirǎn〔名〕化 鉄媒染．

〔铁门〕tiěmén〔名〕鉄の門．

〔铁门槛〕tiěménkǎn ＝'铁门限'〔名〕厳重な制限や制約のたとえ．堅固な関所．境界がはっきりしていて防備が厳重なところのたとえ．

〔铁闷子〕tiěmènzi ＝'铁闷子车'〔名〕有蓋貨車．＝'闷子车'

〔铁锰磁钢〕tiěměng cígāng〔連〕機 鉄マンガン磁石鋼．

〔铁锰合金〕tiěměng héjīn〔連〕機 フェロマンガン．

〔铁面〕tiěmiàn〔名〕① 古代、交戦時に用いる鉄製の仮面．② 剛直で権勢をおそれない人．〔～御史〕公正無私な御史．③ 強くて変わらないもののたとえ．〔～无私〕〔成〕1)公正無私．情実にほだされない．曲がったことがきらいで私欲がない；（《元曲・陳州糶米・1》）．例〈他的信仰物是～的五殿阎君〉彼の信仰物は、すなわち公正無私の五殿のえんま様である．例〈我想必得你去作个监社御史，～才好〉あなたにぜひとも監社御史になってもらい、公正無私にやっていただかなくてはと思います；（《紅樓夢・45》）．2)いささかの容赦もない．例〈历史事实这样～地告诉我们〉歴史の事実はこのようにいささかの容赦もなく私たちに告げている．例〈～地调查〉情け容赦なく調べる．

〔铁面皮〕tiěmiànpí〔名〕白 冷たい顔つき．

〔铁明矾〕tiěmíngfán〔名〕化 鉄ミョウバン．

〔铁末沉着病〕tiěmò chénzhuóbìng〔連〕医 塵肺症．

〔铁蓦生〕tiě mòshēng〔熟〕全然面識がない；'蓦生'は'陌生'に同じ．'铁'は強意を表す．〈我与你夫妻之情，倒信不过，一个～的人，倒并不疑心〉あんたは私と夫婦なのに私を信じきれず、全然面識のない人には全く疑いをはさまないんだからね；（《初拍・33》）．

〔铁木〕tiěmù〔名〕植 ① ツノハシバミ．ナガハシバミ．アサダ；カバノキ科．②＝'铁梨木'

〔铁幕〕tiěmù〔名〕鉄のカーテン．

〔铁鸟〕tiěniǎo〔名〕飛行機；俗語．〈他们看见了两只灰白色的～〉彼らは灰白色の二機の飛行機をみつけた．

〔铁镍〕tiěniè〔名〕鉄とニッケル．〔～薄板〕機 デルタマックス．〔～钴合金〕機 テルコシール．〔～合金〕機 フェロ・ニッケル・アロイ．鉄ニッケル合金．〔～矿〕機 アクル石．

〔铁牛〕tiěniú〔名〕① トラクター；俗語．＝'拖拉机' ② 鉄製のウシ；川に沈め水害を免れるよう祈った．③ いっこくな人．片意地な人．

〔铁怕落炉〕tiě pà luò lú〔諺〕（'人怕落套'と続き）鉄は炉の中に落ちて溶けるのを恐れ、人はわなにかかるのを恐れる．転 わなにかかると逃げられない；（《醒世・25》）．

〔铁盘〕tiěpán〔名〕活字を置く移動金属板．

〔铁磐〕tiěpán〔名〕① 境界石．② 土 オルトシュタイン．

〔铁炮瓜〕tiěpàoguā〔名〕植 テッポウウリ．

〔铁盆〕tiěpén〔名〕鉄のはち．

〔铁皮〕tiěpí〔名〕① 鉄板．トタン板．鉄皮．シート・アイアン．黒皮．ブリキ．〈公馆门口包着～的黑漆门槛全给锯光了〉邸宅の門はブリキで覆った黒い敷居が切りとられた．〔～剪〕機 チン・スニップ．〔～床〕機 シート・アイアン・シャー．〔～条〕機 帯鉄．帯鋼；俗に'保险铁皮'という．＝'带铁' 例〈～松失〉帯鉄がゆるんではずれる．〔～印刷〕ブリキ印刷．〔～机〕ブリキ印刷機．② 鉄のわく・覆い．〔～箱箱〕鉄張りの箱．③ 硬くなった皮膚のたとえ．〔～桉〕植 クレブラユーカリ．〔～石斛〕植 ホンセッコク．〔～酸梨〕植 ナシの一種；皮が硬く、酸味が強い．鉄皮酸梨．

〔铁片(子)〕tiěpiàn(zi)〔名〕鉄の薄板．鉄片．〔～大鼓〕太鼓の一種；歌を歌う人が左手で'铁绰板'〔三日月形の鉄片〕を打ち、右手で太鼓を打つ．

〔铁瓶盖(儿)〕tiěpínggài(r)〔名〕(ビール瓶などの)ふた．

〔铁破锣〕tiěpòluó〔名〕植 ベーシア；キンポウゲ科．

〔铁扑〕tiěpū 白〔名〕相撲；中国式の．〔動〕相撲をとる．〈当场～有机关〉その場で相撲をとってなかなかの腕前である；（《水滸・74》）．

〔铁铺〕tiěpù〔名〕＝'铁匠'

〔铁骑〕tiěqí〔名〕書 えりぬきの騎兵．精強な騎馬隊．鉄騎．

〔铁器〕tiěqì〔名〕鉄器．アイアン．〔～类〕金物．〔～时代〕鉄器時代．

〔铁卡爪〕tiěqiǎzhuǎ〔名〕機 ソフト・ショー．

〔铁钱〕tiěqián〔名〕鉄の貨幣．

〔铁钳(子)〕tiěqián(zi)〔名〕やっとこ．

〔铁锹〕tiěqiāo〔名〕シャベル．剣先スコップ．ショベル．スコップ．

〔铁桥〕tiěqiáo〔名〕鉄橋．〈过～〉同上を渡る．

〔铁撬〕tiěqiào〔名〕鉄てこ．〔～杠〕〔～棍〕金てこ．

〔铁琴〕tiěqín〔名〕音 ビブラフォン．

〔铁青〕tiěqīng〔名〕(恐怖・怒り・病気などによる)青白い顔色．〔形〕同上の顔色である．〈气得脸色～了〉怒って顔を真っ青にした．〈一张脸变得～〉顔が青ざめた．〈刮得～的下巴〉そりあとが青々としているあご．〔動〕青白くする．〈儿子～着脸，坐在右边的一张椅子里〉息子は青ざめた顔で、右側のいすに座った．

〔铁青青〕tiěqīngqīng〔形〕蒼白であるさま．真っ青なさま．

〔铁青树〕tiěqīngshù〔名〕植 ボロボロノキ；双子葉植物．

〔铁青铜〕tiěqīngtóng〔名〕鉄青銅．

〔铁氢电阻〕tiěqīng diànzǔ〔連〕化 鉄水素抵抗．

〔铁氰化钾〕tiěqínghuàjiǎ〔名〕化 赤血塩．

〔铁氰化物〕tiěqínghuàwù〔名〕化 フェリシアン化物．

〔铁球〕tiěqiú〔名〕① 鉄の球．② 掌中で転がし中風を防ぐ鉄製鈴状の球．＝'健康球' ③ 体 砲丸．〔掷～〕砲丸投げをする．

〔铁圈〕tiěquān〔名〕鉄リング．鉄環．

〔铁泉〕tiěquán〔名〕炭酸鉄を多量に含有している鉱泉．

〔铁拳〕tiěquán ＝'铁拳头'〔名〕鉄拳．〈～把它打得落花流水〉鉄拳でそれをこてんぱんにやっつける．

〔铁券〕tiěquàn〔名〕昔、功臣に賜った証拠物；鉄でかわら型に作って、外に履歴・栄典、内に免罪・減俸の回数などを刻す．

〔铁雀〕tiěquè〔名〕鳥 スズメの一種．＝'禾花雀'

〔铁人〕tiěrén〔名〕鉄のように堅い意志をもった人；大慶油田の革命委員会副主任だったボーリングの専門家王進喜の愛称；大慶油田の採油開始は中国で最も遅れている油田開発事業に大きな飛躍をもたらした．1970年11月15日死亡した．〔～精神〕王進喜の不撓不屈の精神をいう．

〔铁扫把〕tiěsǎoba〔名〕植 マツバラン．

〔铁扫帚〕tiěsàozhou〔名〕① 植 メドキ．メドハギ．メドグサ；利尿・解熱剤．② 有力で強力な手段や措置．

〔铁色草〕tiěsècǎo〔名〕植 ウツバグサ．

〔铁色箭〕tiěsèjiàn〔名〕植 キツネノカミソリ．ショウキズイセン．

〔铁砂〕tiěshā ＝'铁沙'〔名〕① 砂鉄．② 鉄製の霰銃弾．

〔铁纱〕tiěshā〔名〕細目の金網；網戸用．〔～门〕網戸．

〔铁沙〕tiěshā ＝'铁砂'〈好像无数粒～从天空中撒下来〉まるで無数の銃弾が空から降ってきたようだ．

〔铁筛子〕tiěshāizi〔名〕網ふるい．

〔铁山〕tiěshān〔名〕① 鉄鉱を掘り出す山．鉄山．② 勇将を例えていう．

〔铁杉〕tiěshān〔名〕植 ツガ；マツ科．

〔铁闪石〕tiěshǎnshí〔名〕化 グルネライト．

〔铁勺儿〕tiěsháor ＝'铁杓子'〔名〕① 鉄しゃもじ．鉄製の杓子；料理用．② 鉄製の片手なべ．

〔铁实〕tiěshí〔形〕方 丈夫である；四川．〈这根木棒棒很～〉この棒はとても丈夫だ．

〔铁石肝肠〕tiě shí gān cháng ＝'铁石心肠'

〔铁石骨子〕tiěshí gǔzi〔連〕体のすこぶる健康な人．

〔铁石棉〕tiěshímián〔名〕鉱 角閃石．アモザイト．

〔铁石墨合金〕tiěshímò héjīn〔連〕機 鉄黒鉛合金．

〔铁石人〕tiěshírén〔名〕① つれない人．情のない人．血も涙もない人．〈你便是～，～也动情〉あなたは無情な人、無情な人でも情にほだされる；（《王西廂・1・3》）．② 意志の強い人．石部金吉．

〔铁石心肠〕tiě shí xīn cháng〔成〕① 冷酷無情なこと．冷血なこと．心を鬼にする．〈他是～，哀求他也没用〉彼は冷酷無情で、彼に泣き落としをかけてもむだだ．〈谁还有～？〉だれがなお心を鬼にしていられるだろうか．〈这个电影真是感人泪下，就是～也得动心〉この映画は本当に泣かせる、冷血無情なものも心を動かされる．② 意志の強いこと．

〔铁十字〕tiěshízì〔名〕船のいかり．

〔铁是〕tiěshì〔副〕きっと．必ず．＝'一定〔副〕'，'准是'〈他～又笑我呢！〉あの人はきっとまた私のことを笑うにちがいないわ；（《兒女・33》）．

〔铁手腕〕tiěshǒuwàn〔名〕強力な手段．

〔铁书架〕tiěshūjià〔名〕スチールの書棚．

〔铁鼠〕tiěshǔ〔名〕方 動 ジャコウネズミ．＝'鼩鼱'；閩．

〔铁树〕tiěshù 〔名〕植 ① センネンソウ. ② ソテツ;俗語. 〔～开花〕成 1)ソテツに花が咲く;ソテツが花を咲かせるのはもともと稀. 北方に移植してから十年に一度くらい開花するところから、めったにないことを例える;(《續傳燈錄·31》). 例〈他失明多年的眼睛, 竟然复明了, 这可真是～〉長年失明していた彼の目は、なんと光をとり戻した、これこそ鉄の木に花が咲いたも同然である. 2)実現がきわめて困難なことのたとえ;ときに'水倒流'〔水がさかさに流れる〕と続く;(明·王濟《君子堂日詢手鏡》).

〔铁栓〕tiěshuān 〔名〕アイアンボルト.

〔铁水〕tiěshuǐ = 方 '铁水子' 〔名〕鉱 溶銑.

〔铁水包〕tiěshuǐbāo 〔名〕鉱 取瓶. ラドル. 取鍋. バケット. 〔～车〕取鍋車. 〔～吊车〕取鍋起重機. 取鍋クレーン. 〔～耐火砖〕取鍋れんが. 〔～手柄〕取鍋ハンドル. 〔～渣壳〕取鍋内固着物.

〔铁水罐〕tiěshuǐguàn 〔名〕溶銑鍋. からんぱん.

〔铁丝〕tiěsī 〔名〕鉄線. 鉄の針金. ワイヤー. 〔～玻璃〕網いりガラス. 〔～窗〕網戸. 〔～订〕針金とじ. 〔～剪〕針金切り. 〔～缕〕焼き網. 例〈只见老婆们拿了铁炉、铁叉、～来, …〉見ると'老婆'〔既婚の下女〕たちが鉄製の炉や串や焼き網を持ってきたので、…;(《紅樓夢·49》). 〔～纱〕鉄金網;目の細かい. 〔～网〕1)鉄製の金網. 2)鉄条網. 例〈越过～是静寂的楼房和荒凉的市街〉鉄条網をこえると静まりかえったビルと荒涼たる市街だった. 〔～装订〕針金とじ. 〔～书机〕針金とじ機.

〔铁死冤家〕tiě sǐ yuān jiā 〔成〕深く根に持っている仇·かたき;(《西遊補·13》).

〔铁素体〕tiěsùtǐ 〔名〕地鉄. フェライト.

〔铁酸钙〕tiěsuāngài 〔名〕鉄酸石灰塩.

〔铁酸盐〕tiěsuānyán 〔名〕地鉄. フェライト. 鉄酸塩.

〔铁算盘〕tiěsuànpan 〔名〕計算が確かな人. 確かな打算. 〈他是有名的～, 一点亏也不肯吃〉彼は有名な打算家で、少しの損もしようとしない.

〔铁燧石矿〕tiěsuìshíkuàng 〔名〕鉱 タコナイト鉱.

〔铁燧岩〕tiěsuìyán 〔名〕鉱 タコナイト.

〔铁损〕tiěsǔn 〔名〕電 磁気損失. 鉄損. アイアンロス. 〔～电流〕鉄損電流. 〔～耗角〕〔～角〕鉄損角.

〔铁索〕tiěsuǒ 〔名〕鉄索. ワイヤー. ケーブル. 〔～吊车〕ケーブル·カー. 〔～路〕架空ケーブル. 〔～桥〕つり橋. 〔～运搬〕ワイヤーロープ運搬.

〔铁铊〕tiětā 〔名〕方 まぐわ. まんのう;3～5本の歯に長い柄をつけた耕作用農具. = '铁搭';図.

〔铁塔〕tiětǎ 〔名〕① 鉄塔. 〔～天线〕タワー·アンテナ. ② 高圧送電線を支える鉄塔. ③ 体格が堂々としてたくましいことのたとえ. 〈中长身材, 背阔胸宽, 俨然一座～〉中ぐらいの体つきで、背も胸も広く、さながら鉄の塔のように堂々としてたくましい.

〔铁钛合金〕tiětài héjīn 〔連〕機 タム合金.

〔铁碳化合物〕tiětàn huàhéwù 〔連〕鉄炭化物.

〔铁蹄〕tiětí 〔名〕喩 鉄てい. てい鉄;人民をじゅうりんする暴力行為のたとえ. 〔～压境〕〔成〕敵兵が国境に迫ってくる.

〔铁条〕tiětiáo 〔名〕(火をかきまわす)鉄棒, 鉄のバー, 大きな火ばし.

〔铁铁紧〕tiětiějǐn 〔形〕方 すきまのないさま. ぴったりしているさま. 非常にしっかりしているさま;図. 〈伊张嘴巴～, 保密工作做得交关好〉彼は口がかたく、秘密をよく守っている.

〔铁筒〕tiětǒng 〔名〕鋳物のくぼみ.

〔铁桶〕tiětǒng 〔名〕① ドラム缶. (鉄·ブリキ製の)ばけつ. ② 丈夫でこわれにくいもの. ③ 水も漏らさないほど厳重なたとえ. (思考·調査·研究·設計·配置などが)ち密である. 〔～江山〕〔成〕1)地位が固まり不動なたとえ. 揺るぎない地位. 2)国の守りの固いこと. 揺るぎない国家·政権.

〔铁头蹦〕tiětóubèng 〔名〕バッタ類.

〔铁丸〕tiěwán 〔名〕機 アイアン·ショット. ショット粒. 〔～分离器〕ショット·セパレーター. 〔～调节器〕ショット·コントロール装置. 〔～通道〕ショット·ゲート.

〔铁碗(儿)〕tiěwǎn(r) = '铁饭碗'

〔铁腕〕tiěwàn 〔名〕鉄腕. すご腕. 〈在他的～下多了一个新厂了〉彼のすご腕の下に新しい工場が一つ増えた.

〔铁稳〕tiěwěn 〔形〕方 十分自信がある;上海. 〈你横是有～的主意了〉きみはたぶんかなりの自信のある考えをもっているだろう.

〔铁卧单〕tiěwòdān 〔名〕冷たい心で感情を動かさない人をいう.

〔铁钨合金〕tiěwū héjīn 〔連〕機 フェロ·タングステン.

〔铁西瓜〕tiěxīguā 〔名〕地雷の俗称. = '铁瓜' 〈遍地都是～的味儿〉いたるところ地雷のにおいである.

〔铁矽合金〕tiěxī héjīn 〔連〕冶 フェロ·シリコン.

〔铁系草〕tiěxìcǎo 〔名〕植 イトマキグサ.

〔铁细菌〕tiěxìjūn 〔名〕生 鉄細菌. 鉄バクテリア.

〔铁下一条心〕tiě xià yī tiáo xīn 〔熟〕心を決める. 腹を決める. 〈既留下来, 那就～, 跟着他们去吧!〉残るからには、腹を決めて、彼らについて行こう.

〔铁锨〕tiěxiān 〔名〕スコップ. シャベル;平スコップ. 〈用～铲土〉スコップで土を削る.

〔铁仙鹤〕tiěxiānhè 〔名〕鉄のツル. 喩 出すものは舌を出すのもいやがるけち;'一毛不拔'〔一本の毛も抜かない〕から.

〔铁线〕tiěxiàn 〔名〕鉄線. 針金. 〔～草〕植 クジャクシダ. 〔～虫〕動 ハリガネムシ. 〔～海棠〕植 オキナグサ. 〔～蕨〕植 ホウライシダ. 〔～蕨草〕植 クジャクシダ. 〔～莲〕〔～子〕植 テッセン. センニンソウ. 〔～藤〕植 カニグサ. = '海金沙'

〔铁苋(菜)〕tiěxiàn(cài) 〔名〕植 エノキグサ.

〔铁箱〕tiěxiāng = '铁柜'

〔铁响板〕tiěxiǎngbǎn 〔名〕'乐亭调'〔河北地区の歌いもの芸能〕を演ずるときに用いる拍子をとる鉄片.

〔铁小〕tiěxiǎo 〔名〕略 鉄道小学校. = '铁路职工子弟小学'

〔铁锲〕tiěxiē 〔名〕鉄くさび.

〔铁屑〕tiěxiè 〔名〕金屑. 鉄くず. くず鉄. スクラップ.

〔铁心〕tiěxīn 〔名〕① むごい心. 冷たい心. つれない心. 〔～人也酸心〕〔熟〕鉄のように冷たい人でも心を痛め同情する;(《元曲·酷寒亭·2》). 〔～石头肠子〕〔熟〕情け容赦のないたとえ. 例〈这些老婆子都是些～…〉こんなばあやたちはみんな情け容赦のない連中だが、…;(《紅樓夢·58》). ② 電 鉄心. コア. マンドレル. スラグ. 鉄芯. 〔～电感〕鉄心インダクタンス. 〔～感应〕コア·インダクション. 〔～匹配〕スラグ整合. 〔～片〕ラミネーション. 〔～损耗〕コア·ロス. 心損失. 心損. 〔～调谐器〕スラグ同調器. 〔～调整〕スラグ整合. 〔～线圈〕鉄心コイル. 〔～柱〕鉄心脚. ☞ 次項

〔铁(了)心〕tiě(le) xīn = '铁(了)心肠' 〔連〕ほぞを固める. 心を決める. 〈真是铁了心要娶媳妇?〉本当に嫁をとる決心を固めたの. 〈我走我的, 我～了〉私は私のやり方でやる, 私は決心した. 〈我是～了, 给多少钱我也不干〉私はしかと決心したんだから、どんなに金をもらったって私はやらない. 〈他算～了要跑〉彼は逃げ出す決心をした. ☞ 前項

〔铁心铜胆〕tiě xīn tóng dǎn 〔成〕定見をもって、他人の話によって変えない;(《紅樓夢·71》).

〔铁芯〕tiěxīn 〔名〕化 コア.

〔铁锈〕tiěxiù 〔名〕鉄さび. 赤さび. かなくそ. 〈长～〉同上が出る. 〔～红〕方 鉄さびのような赤い色;図. 〔～色〕さび色.

〔铁血〕tiěxuè 〔名〕書 兵器と人. 鉄血. 喩 武力;日語. 〔～宰相〕鉄血宰相;ドイツの政治家ビスマルクのこと. 〔～政策〕武力を背景にした政策. 〔～主义〕軍隊をもって立国の原則とする主義.

〔铁血藤〕tiěxuèténg 〔名〕植 クルマバアカネ.

〔铁哑铃〕tiěyǎlíng 〔名〕体 ダンベル. 鉄亜鈴.

〔铁严〕tiěyán 〔形〕すきまがない. ぴったりしている.

〔铁盐〕tiěyán 〔名〕化 第二鉄塩.

〔铁砚磨穿〕tiě yàn mó chuān 〔成〕文人がたゆまず努力して文章を書くことをいう.

〔铁氧化物〕tiěyǎnghuàwù 〔名〕化 酸化鉄.

〔铁氧体〕tiěyǎngtǐ 〔名〕化 フェライト.

〔铁腰子〕tiěyāozi 〔名〕方 (木箱包装用の)帯鋼;北京.

〔铁叶〕tiěyè 〔名〕鉄板.

〔铁页子〕tiěyèzi 〔名〕方 指1本から4本の幅の長い鉄片で、物をくくるのに用いる.

〔铁衣〕tiěyī 〔名〕書 ① 昔, 兵士が戦闘のときに着たよろい. 〔～郎〕甲冑をつけた兵士. 例〈水军不怕江心浪, 旱军岂怕～〉水軍は川の中心の波を恐れず、陸の軍はどうして甲冑に身を固めた兵士を恐れようか;(《元曲外·單刀會·3》). ② 鉄についた赤さび.

〔铁英岩〕tiěyīngyán 〔名〕鉱 イタビライト.

〔铁硬〕tiěyìng 〔形〕① 鉄のように硬い. ② 方 液体が固まって硬い. 液体が濃厚である.

〔铁院〕tiěyuàn 〔名〕略 鉄道単科大学. = '铁道学院'

〔铁陨石〕tiěyǔnshí 〔名〕鉄隕石.

〔铁运〕tiěyùn 〔名〕略 鉄道輸送. = '铁路运输'

〔铁灶〕tiězào 〔名〕電気レンジ. 鉄炉.

〔铁则〕tiězé 〔名〕喩 鉄則.

〔铁甑〕tiězèng 〔名〕機 鉄レトルト.

〔铁渣〕tiězhā 〔名〕鉱 スラグ. 鉱滓. からみ. ドライ·ドロス. かなくそ.

〔铁闸〕tiězhá 〔名〕方 鉄の囲い. 鉄さく. = '铁栅栏';四.

〔铁绽〕tiězhàn 〔名〕機 なまこ銑.

〔铁爪鹀〕tiězhǎowú 〔名〕鳥 ツメナガホオジロ.

〔铁赭石〕tiězhěshí 〔名〕酸化鉄.

〔铁砧(子)〕tiězhēn(zi) 〔名〕機 金敷. かねどこ. 〔～重量〕金敷重量.

〔铁铮铮(的)〕tiězhēngzhēng(de) 〔形〕① 体のがっちりしているさま. ② 揺るぎないさま. 強固なさま. 〈～的誓言〉固い誓い. 〈也就是个～的好汉, 直道而行, 一邪不染〉揺るぎない豪傑で、私心なく事を行い、少しの邪にも染まらなかった;(《警世·21》).

〔铁证〕tiězhèng 〔名〕動かぬ証拠. 〔～如山〕〔成〕証拠が確実で山のごとく動かせない. 例〈他的案子～, 翻不了案的!〉彼の事件は動かしがたく、くつがえすことはできない.

〔铁支〕tiězhī 〔名〕方 ① 鉄棒;窓や欄干などに用いる;図. ② = '铁条';図.

〔铁支子〕tiězhīzi 〔名〕焼肉用の串.

〔铁制〕 tiězhì 形 鉄製の；〔天〕.
〔铁质〕 tiězhì 〔名〕鉄分.〈含有很多～〉鉄分を多く含んでいる.〔～灰壤土〕〔土〕鉄質灰色土壌.〔～粘土〕〔土〕鉄質粘土.〔～土〕〔土〕鉄質土壌.〔～橡胶〕〔機〕アイアン・ラバー.
〔铁中〕 tiězhōng 〔名〕〔略〕鉄道中学. ＝'铁路中学'
〔铁中铮铮〕 tiě zhōng zhēng zhēng 〔成〕出色の人物や組織体のたとえ. 同類中ぬきんでていること；(《後漢書・劉盆子傳》).
〔铁珠〕 tiězhū 〔名〕〔機〕玉金話. かんだま. アイアン・ショット.
〔铁主意〕 tiězhǔyi 〔名〕確定して変わらない意見.
〔铁铸件〕 tiězhùjiàn 〔名〕〔鋳〕鉄鋳物.
〔铁桩〕 tiězhuāng 〔名〕鉄柱.
〔铁锥〕 tiězhuī 〔名〕鉄のきり.
〔铁准〕 tiězhǔn ＝'保准'
〔铁仔〕 tiězǐ 〔名〕〔植〕ツルマンリョウ.
〔铁族元素〕 tiězú yuánsù 〔連〕〔化〕鉄族元素.
〔铁嘴〕 tiězuǐ 〔名〕① 言うことが信頼できる人. ② 口達者；多く〔貶〕.〈人们称他为张～〉人々は彼を口達者の張と言う.
〔铁嘴鸡〕 tiězuǐjī 〔名〕〔方〕きつい言葉を吐く人；〔四〕.
〔铁嘴沙鸻〕 tiězuǐ shāhéng 〔連〕〔鳥〕オオメダイチドリ.

［帖㊀］ tiè 文字あるいは絵の手本.〈碑～〉書道の手本に用いる石碑の拓本.〈字～〉習字の手本. // ㊁ tiě, ㊂ tiē

［餮］ tiè ☞'饕餮'（☞'饕'）

TING ㄊㄧㄥ

［厅］（廳） tīng ①〔名〕集会あるいは客の接待に用いる大広間・ホール.〈客～〉客間.〈餐～〉食堂.〈大～〉大ホール. ②〔名〕政府機関の執務単位.〈办公～〉事務室. ③〔名〕省の機関の分掌単位；'局'に相当.〈教育～〉教育庁.〈财政～〉財政庁.〈父亲已经在省城里给他找到了一个位置，是财政～的一等科员〉父がすでに省都で彼に探してやったポストは、財政局の一等課員であった. ④ 部屋.〈独自在～〉独りで家にいる；(《古今・40》). ⑤ 家屋.
〔厅殿〕 tīngdiàn 〔名〕〔旧〕高殿.〔～楼阁〕同上.
〔厅房〕 tīngfáng 〔名〕〔方〕ホール. 広間.
〔厅挂草荐〕 tīng guà cǎojiàn 〔歇〕大ホールの壁にむしろを引っかける.〔歇〕('不是画'と続き)お話にならない；'画'と'话'が同音.
〔厅门〕 tīngmén 〔名〕〔旧〕部屋のドア.
〔厅前旋马〕 tīngqián xuánmǎ 〔連〕屋敷が狭いことをいう.
〔厅事〕 tīngshì 〔名〕正しくは'听事'；役所. 官庁の執務する場所. 後に個人の邸宅の中庭を指す.〈胡毋彦国至相州，坐～断官事〉胡毋彦国は相州に至ると、役所で公務を裁いた；(《語林》).
〔厅堂〕 tīngtáng ＝'厅房'〈他们走进当中那间～，便闻到一股鸦片烟味〉彼らが真ん中の大広間に入ると、アヘンの臭いがした.
〔厅头〕 tīngtóu 〔名〕〔旧〕官庁の警備兵の頭.〈这伙守厅军壮都称他做～〉ここを警備する兵士たちはみな彼のことを'厅头'と呼んだ；(《古今・6》).
〔厅屋〕 tīngwū 〔名〕〔旧〕家屋. 建物. または役所の建物.
〔厅下〕 tīngxià 〔名〕〔方〕大広間の中.
〔厅长〕 tīngzhǎng 〔名〕庁の長官.〈省教育厅～〉省の教育庁の庁長.
〔厅子〕 tīngzi 〔名〕〔方〕ホール. 大広間；集会や接客に用いる.

［汀］ tīng みぎわ. 小さい洲*.〈绿～〉草木の生い茂った河原.
〔汀泞〕 tīngnìng 〔名〕① 水の浅い所. ② ぬかるみ.
〔汀线〕 tīngxiàn 〔名〕〔地〕海岸線.
〔汀洲〕 tīngzhōu 〔名〕〔書〕洲.

［听］（聽） tīng ①〔動〕聞く.〈你～～外面有什么响声？〉外でどんな音がするか聞いてごらん.〈～臣所说〉私の申すことをとくとお聞きください；(《清平・陰騭》). ②〔動〕従う. 意見を聞き入れる.〈不～话〉言うことを聞かない.〈我告诉他了，他不～〉私が彼に話したが、彼は聞き入れない.〈寡人苦劝张子房不～〉朕がしきりにいさめたのに張子房は聞き入れなかった；(《清平・陰騭》). ③〔動〕(〔旧〕tìng)自由に任せる. かってにさせる.〈～凭你怎么办〉きみのしたいように任せる.〈～他自己去拣择〉彼の選ぶに任せる；(《魯・吶・故》).〈宜～归南山，以成其志！〉かってに南山に帰り、その志をなすがよい；(《古今・12》). ④ さばく. 判断する.〈～政〉封建君主が朝廷に出て政務を行うことを指した. ⑤〔訳〕(～子)*〔名〕ブリキ缶；英語 tin.〈～装〉缶入り. ⑥〔量〕缶入りのものを数える.〈一～烟〉一缶のたばこ.〈一～煤油〉石油一缶. ⑦〔名〕姓.
〔听报〕 tīngbào 〔動〕新聞を(読んでもらい)聴く.
〔听卑〕 tīngbēi 〔動〕〔書〕(天は高いところにあっても)下界のことを観察する.〈天虽高而～〉天は高いところにあっても、下界の人のことをよく見ていてくれるものだ；(《流紅》).
〔听壁脚〕 tīng bìjiǎo 〔方〕＝'听壁角'／'听墙根(ㄦ)①'；〔貶〕.〈躲在板壁外头～〉塀の外に隠れて盗み聞きする.〈怎么能听人家壁脚呢？〉どうして他人の窓の下で盗み聞きなどできようか.
〔听便〕 tīng, biàn 〔動〕かってにさせる. 都合のいいようにさせる. 自由に任せる.
〔听冰〕 tīng, bīng 〔動〕冬にキツネが川を渡るとき、氷の凍りぐあいや氷の下に水があるかないかをたしかめる. キツネが川を渡って人もそれに従って渡っていく.
〔听禀〕 tīngbǐng 〔動〕〔旧〕上告を聴取する.（目下の者が目上の人に)申し上げるのを聞く.〈王娘子，～〉王さんの奥様、申し上げるのをお聞きくだされ；(《初拍・11》).
〔听不出〕 tīngbuchū 〔動〕聞きとれない. 聞いてわからない. ↔'听得出'
〔听不到〕 tīngbudào 〔動〕耳にすることができない. ↔'听得到'〈差不多～〉ほとんど何も耳にすることができない.〔～风就是雨〕〔熟〕風の音さえ聞こえないのにもう雨だと思う.〔歇〕'听见风就是雨'（☞'听见①'）の前文を強めた言い方；(《姻緣・2》).
〔听不得〕 tīngbude 〔動〕聞いてはならない. 聞く必要はない；'听得'の否定型.〈这些谣言都～〉これらのデマはすべて耳にしてはならない.〈他说的没有一句正经的，～〉彼の言うことは一言もまじめなものがない、聞いてはいけない.〈～的是媒人的口〉本気になって聞いていけないのは仲人口；(《初拍・2》).
〔听不懂〕 tīngbudǒng 〔動〕聞いても理解できない. 聞いてわからない. ↔'听得懂'
〔听不惯〕 tīngbuguàn 〔動〕聞きなれない. 耳障りである. ↔'听得惯'
〔听不见〕 tīngbujiàn 〔動〕聞こえない. ↔'听得见'
〔听不进(去)〕 tīngbujìn(qu) ↔'听得进(去)'〔動〕① 耳に入らない. 耳に入っていかない. ② 耳に入れられない. 聞く耳もたぬ. 聞き入れようとしない.〈他说的道理和我的想法正相反，简直～去〉彼の言う道理は私の考えと正反対で、まったく聞き入れられない.
〔听不来〕 tīngbulái 〔動〕聞いてよくない. 聞いて楽しくない. ↔'听得来'〈京戏我～〉京劇は私は聞きつけないのでしっくりしない.
〔听不清〕 tīngbuqīng 〔動〕はっきり聞こえない. 聞いてはっきりしない. ↔'听得清'
〔听不真〕 tīngbuzhēn 〔動〕聞いてはっきりわからない. はっきり聞きとれない. ↔'听得真'〈外头好像有两个人说话，但是～他俩说的是什么〉外で二人が話をしているようだが、二人の話がなにか、はっきり聞きとれない.
〔听参〕 tīngcān 〔動〕〔書〕弾劾を聞く.
〔听蹭(ㄦ)〕 tīngcèng(r) 〔動〕〔方〕〔旧〕(やくざなどが顔にものをいわせて)切符を買わずに芝居を見る；〔北京〕.〈～戏〉同上.〔～ㄦ的〕(芝居などの)無料入場者.〔例〕〈还有一帮～〉それに顔パスの連中がいる.
〔听差(了)〕 tīngchà(le) 〔動〕聞き間違える. ☞〔次項〕
〔听差〕 tīngchāi 〔名〕〔旧〕(機関や金持ちの家の)使用人. 男の召使；雑用使い走りをいう.〈听说南星所入的学校里，有一位校长，一位教员，一个～和一个学生〉南星が通っている学校は校長一人、教員一人、用務員一人と学生一人ということだそうだ.〈他听～打完电话，…〉彼は使用人が電話をかけ終わるのを聞き、…；(《魯・彷・弟》). ☞〔前項〕
〔听唱(ㄦ)〕 tīngchàng(r) 〔動〕歌うのを聞く.
〔听沉〕 tīngchén 〔動〕耳をすまして聴く. じっと聴く. 静聴する.〈我～了多半晌，观瞻了四周围〉自分は長い間黙って聴きいって、あたりを見まわした；(《元曲・盆兒鬼・3》).〈～了一晌，流泪湿却胭脂〉静かにしばらく聴いていると、涙が流れてお化粧した顔をぬらしてしまいます；(《董西廂・4》).〈李洪义门外～，发起毒心，安排下手〉李洪義は戸の外で耳をすまして聴き、むごい心を起こして実行する算段をした；(《劉知遠》).
〔听出〕 tīng, chū 〔動〕聞き分ける. 聞いてわかる.〈～是父亲的声音〉父の声だとわかる.
〔听出来〕 tīngchulai 〔動〕聞いて(わからなかったことが)わかる.〈你的意思我～了，我可以帮忙〉あなたの考え、私は聞いてわかりました、お手伝いいたします.
〔听传〕 tīngchuán 〔動〕① 人のいうことを聞く. うわさに聞く.〈最近～政策要收〉ちかごろのうわさでは、政策がひきしめられると聞いた. ②〔旧〕召喚を待つ.〈包公听罢，吩咐包兴取十两银子来，赏了张老，叫他回去～〉包公は聞き終わりますと、包興に10'两'の銀子をとってきてほうびとして張老に与えるよう言い付け、張老には帰って呼び出しを待てと命じました；(《三俠・5》).
〔听窗〕 tīng, chuāng 〔動〕〔旧〕新婚夫婦の初夜に、新婚夫婦のいる窓の外でこっそり中の話し声を聞く. ＝'听房'
〔听窗根〕 tīng chuānggēn 〔熟〕〔方〕人の話を盗み聞きする. 立ち聞きする.
〔听窗户根ㄦ〕 tīng chuānghugēnr 〔熟〕〔方〕立ち聞きする；〔天津〕.
〔听从〕 tīngcóng 〔動〕従う. 他人の言に従う. 聞きとどける.〈～指挥〉指揮に従う.〈～劝告〉勧告に従う.〈～忠告〉忠告を聞き入れる.〈不～他的话〉彼の話を受けいれない.〈我第一次～组织的分配〉私ははじめて組織の分配に従った.〈以前人都以为人在天的面前无能为力，只能～天的摆布〉昔の人はみな天の前ではまったくの無能で、ただ天の配剤に従うより仕方がないものと思っていた.〈不再～超级大国的摆布〉もう超大国の言うがままにならない.〔～佛法要饿煞，～官法要打煞〕〔諺〕仏法ばかり聞いていたのでは御供物や御布

施であごの下が干上がりそうになるし、お上の法律に従っていたのでは打ちのめされるばかりである. [～尊便]あなたのかってたるべしと聞きとどける. 相手の言うように聞きとどける.

[听错(了)] tīngcuò(le) 〔動〕聞き間違える. <他的话我～了>彼の話を私は聞き違えた.

[听呆(了)] tīngdāi(le) 〔動〕聞いてぼんやりしてしまう. 聞いて夢中になる. 聞き入る.

[听到] tīng, dào 〔動〕聞こえる. 耳に入る. 聞きつける.

[听道] tīngdào 〔名〕(医) 聴管.

[听得] tīngdé 〔動〕(白) 人の言うことを聞き入れることができる. <兄弟, 别事～你, 这一件听不得你>弟よ、ほかの事なら聞いてやってもいいが、この事については聞く耳を持たない;(«警世·11»). ☞ 次項

[听得] tīngde ＝'听见①' <～笑声>笑い声を聞きつける. <～外面很热闹>外のほうで騒がしい音がした;(«魯·吶·阿»). <不～声音, 敢又睡哩>音が聞こえないが、たぶんまた寝ているのだ;(«王西廂·3·2»). ☞ 前項

[听得出] tīngdechū 〔動〕聞き分けられる. 聞いて区別できる. ↔'听不出'

[听得懂] tīngdedǒng 〔動〕聞いて理解できる. 聞いてわかる. ↔'听不懂' <我说的话, 你～吗?>私の言うことが、あなたはわかりますか.

[听得见] tīngdejiàn 〔動〕聞きとることができる. ↔'听不见'

[听得进(去)] tīngdejìn(qù) ↔'听不进(去)'

[听得来] tīngdelái 〔動〕聞いていて楽しい. 耳に心地よい. ↔'听不来'

[听得清] tīngdeqīng 〔動〕はっきり聞こえる. ↔'听不清'

[听得闻] tīngdewén 〔動〕(白) 耳に入る. <那耳垂才～声响了>その耳元に、その音が聞こえた;(«咀華·續»).

[听得真] tīngdezhēn 〔動〕はっきり聞きとることができる. ↔'听不真'

[听笛子] tīng dízi 〔熟〕(方)(年長者や指導者の)言うことを聞くことのたとえ.

[听点] tīngdiǎn 〔動〕(白) 点呼を受ける. <看这光景, 明日得早些去～了>このようすだと、明日はふだんより早く出かけて点呼を受けなくてはいけない;(«兒女·34»).

[听调] tīngdiào 〔動〕(白) 官吏が転任のさたを待つ. 派遣の命に従う. <卢植大喜, 留在帐前～>盧植は大いに喜び、陣にとどまり出陣の命を待たせた;(«三國·1»).

[听懂(了)] tīng, dǒng(le) 〔動〕聞いて理解する. 耳にしてわかる. <我的话你～了吗?>私の話をあなたは聞いてわかりますか.

[听度计] tīngdùjì 〔名〕(電) オーディオ·メーター. 聴度計.

[听断] tīngduàn 〔動〕(書) 訴えを聞いて、裁く. 事件を審理する. <善于～>裁きにたけている. [～胡涂]判決がでたらめ. 例<治下的百姓因他～, 一个个痛心疾首>治下の人民は彼の判決がでたらめなので、みな彼をこの上なく恨んでいる;(«官場·42»).

[听段儿] tīngduànr 〔動〕(白)(講談などを)一席聞く, 一くさり聞く.

[听而不闻] tīng ér bù wén 〔成〕身を入れて聞かない. うわの空で聞く. ＝'充耳不闻' <刘玉英下面的话, 他简直是～!>劉玉英のそのあとの話には、彼はまるでうわの空だ. <这件事我已经跟他说过好几次了, 他就是～>私はこの事を彼に何回も言ったのに、彼ときたら、うわの空なんだから.

[听而不厌] tīng ér bù yàn 〔成〕聞いていてあきない. <他的话使人～>彼の話は人をあきさせない.

[听烦(了)] tīngfán(le) ＝'听够(了)'

[听房] tīngfáng ＝'听窗' <淘气的孩子们去～>いたずらな子どもたちが行って新婚夫婦の話を盗み聞きする.

[听风(儿)] tīng, fēng(r) 〔動〕うわさを聞く. <听到什么风啦?>どんなうわさを耳にしたのか. [～(就)是雨]風の音を聞くと、すぐに雨が降ると思い込む. (喩) うわさを聞いて、ほんとうと信じる. 神経過敏である. 気が早い. ＝'听见风就是雨' 例<眼下别～!>当面は神経過敏になってはいけない. 例<他从来就是这样, ～, 好多事都让他办糟了>彼は昔からずっとこうで、気が早く、たくさんの事がみな彼にだめにされた.

[听风听水] tīng fēng tīng shuǐ 〔成〕自然を観賞する楽しみ.

[听感] tīnggǎn 〔名〕オーディション. 聴覚. 聴感.

[听勾] tīnggòu 〔動〕(白) ＝'听够(了)②' <～良久>長い間じっくり聞いた;(«金瓶梅·8»).

[听够(了)] tīnggòu(le) 〔動〕① 聞き飽きる. 耳にたこができる. <那样的话我～了>そんな話は聞き飽きた. ② (白) 十分に聞く.

[听骨] tīnggǔ 〔名〕(生) 耳小骨. 聴骨;'锤骨'〔つち骨〕、'砧骨'〔きぬた骨〕、'镫骨'〔あぶみ骨〕.

[听鼓] tīnggǔ 〔動〕(書) 官庁に出勤する;昔、官庁では卯ぼうの刻に鼓をならし、僚属を集めさせたことから. [～的]州県の佐雑のこと. 例<比起我们这些终年～到底两样>私どものような終生佐雑とは、全く違います;(«官場·43»).

[听古记儿] tīng gǔjìr 〔熟〕古いことを聴くこと.

[听官] tīngguān 〔名〕聴覚器官.

[听惯(了)] tīng, guàn(le) 〔動〕聞き慣れる. いつも聞いている.

[听哈(儿)] tīng, hā(r)(又) tīng, hē(r) ＝'听喝(儿)' <我虽在这里～, …>私はここでご命令に従っておりますけれど、…;(«紅樓夢·61»).

[听好儿] tīng, hǎor 〔動〕① よい知らせを聞く. <我这次进城一是要打听打听政策, 二是要调查调查市场, 大家就～吧>私が今度町へ行くのは、一つには政策を聞くこと、二つには市場を調査するためで、きっと皆さんによい知らせを待ってきますからね. ② 安心して成功を待つ.

[听喝(儿)] tīng, hè(r) 〔動〕人の言いなりになる. 他人の言い付けを聞く. はいはいと従う. 指図に従う. 言われるままに従う;'听呵儿' '听哈儿'とも書く;俗語. <我这个小科长有什么权? 不过是个～的>私のようなしがない科長になんの権限がありますか. 御用聞きにすぎませんよ. <那不行, 县太爷不是你要见就见, 听你喝的!>それはだめだ、県知事様は会いたいと思えば会えるようなおまえの言うとおりになるようなお方ではない. [马房中骡子, ～] 〔歇〕ウマ小屋の中のラバ. (喩) 指図どおりに従う;(«墨娥小錄»).

[听候] tīnghòu 〔動〕(上部の決定を)待ち受ける. 役所からの命令などのさたを待つ. <～调遣>指図を待つ. <站在一旁～他的吩咐>そばに立って、彼の言い付けを待っている. <～分配>配属を待つ. <～处理>処理を待つ. <他赶紧低头哈腰, ～指教>彼は急いで腰を低くして教えを待った. <首人在外～>訴人として外でさたを待つ;(«古今·36»).

[听户] tīnghù 〔名〕ラジオの聴取者.

[听画] tīnghuà 〔名〕想像して絵をかく方法. 先生が口で実物や景色のことを話し、学生はそれを想像しながら描くこと.

[听话] tīng, huà 〔動〕(年長者や指導者の)言うことを聞く, 言うことに従う. <现在这些人看起来还～, 还没有闹事>今のところ、これらの人はまだおとなしくしているようで、騒ぎを起こしてはいない. <你也该分辨是非, 不能糊里糊涂地～!>きみも事の是非を見分けなくてはいけないよ、ぼんやりと言いなりになっていてはだめだよ. <他是很～的, 我的话句句听>あの子は聞き分けのよい子で、私の言うことはなんでも聞きました;(«魯·彷·祝»). 〔連〕(tīng huà) 話を聞く. [～听声, 锣鼓听音] 〔諺〕相手の言外の意味がわからなければならない. [～学话] 〔成〕受け売りする. 例<他完全是～>彼はまったく受け売りをしているのだ. [～要从开头听] 〔成〕人の話は最初からきちんと聞かなくてはいけない. [～要听音, 吃菜要吃心] 〔諺〕人の話はその話の本音を聞かないと何にもならないし、野菜は(柔らかくておいしい)芯しんの所を食わなければいけない.

[听话儿] tīng, huàr 〔動〕人の返事を待つ.

[听会] tīng, huì 〔動〕会場で他人の発言や講演などを聞く. <今天来～的人很多>今日は来た聴衆が多かった.

[听检] tīngjiǎn 〔動〕(白) 検査の結果を聞く.

[听见] tīng, jian 〔動〕① 聞こえる. <听不见>聞こえない. <听得见>聞こえる. <你在做什么? 怎么爹叫也不～>おまえは何をしているのか. どうしてお父さんが呼んだのに聞こえないのか;(«魯·彷·肥»);注 '不听见'は南方人の言い方、普通語では'听不见'. <行者～道:…>行者は耳にし…と言った;(«西遊·27»). [～风就是雨] 〔熟〕風の音を聞くとすぐに雨が降ると思う. 1)事の察しが早いたとえ. 頭の回転が早い. 敏感である. さっさと結論を出す. 例<他究竟是乡下人, 不像城里人那样～>彼はやっぱり田舎の人で、都会の人のようにやたらと頭の回転が早くはない. 例<这件事还不一定行呢, 别这么～的!>この事はやはりいいとは言えない、そんなにも気を回しすぎるな. 2)根拠のないことを耳にし、信用する. 3)口から出まかせに人に伝える;(«紅樓夢·57»). [～拉拉蛄叫, 不敢种地] 〔熟〕オケラの鳴き声をきいて恐ろしくなり、畑を耕すことができない. (喩) 人の反対を恐れ、事をしない. 人にじゃまされると思ってやるべきことをしない. ＝'听蝲蝲蛄叫, 就不种庄稼啦' 例<噢, 子怀, 你是～了, 是不是呀!>おや、子懐、あんたはつまらぬものにおびえて逃げ腰になったんだな、そうだろう. [～说]…ということだそうです. …だそうです. ② (方) 聞く. <不管谁～了, 也得替我难过!>だれが聞いても私に同情せずにはいられない. 注 '没听见' '没有听见'の'见'は jiàn.

[听讲] tīng, jiǎng 〔動〕① 授業や講演を聴く. <一面～, 一面记笔记>授業を聴きながら、ノートをとる. <觉慧跟别的同学一样也注意地在～, 他准备着回答教员的随时的发问>覚慧は他の同級生と同じように注意深く講義を聞きながら、教師の質問にいつでも答えられる用意をしていた. [～范围](授業などの)受講の規模. 例<扩大～>受講対象を広げる. [～者]聴講者. ② (方) ＝'听说';(巴).

[听教] tīng, jiào 〔動〕(白) ① 教えを聞く. 教えを受ける. お目にかかる. <久不～>長い間ご指教をたまわっておりません;(«元曲外·單刀會·2»). ② 芝居を見る.

[听叫(儿)] tīng, jiào(r) 〔動〕①(虫などの)音を聴く. ② 人に使われる. 人の言いなりになる. 言い付けを聞く. 仕える. <在上屋里～>'正房'でお仕えする;(«兒女·37»). <又嘱咐雪雁好生～, …>また雪雁にちゃんとお言い付けを聞くように頼むと、…;(«紅樓夢·57»).

[听进] tīng, jìn 〔動〕耳に入る. 耳に入れる. <听得进不同意见>違った意見をよく耳に入れる. [～去]耳に入っている.

[听精儿] tīngjīngr 〔動〕(方) 嬰児えいじが乳房を吸っているうちに、ちょっ

と小休止する；〔北京〕.〈他～呢〉ちょっと休んで母さんの乳が出るのを待っているよ.

〔听景不如看景〕tīng jǐng bùrú kàn jǐng〔諺〕百聞は一見にしかず.

〔听觉〕tīngjué〔名〕〔生〕聴覚.聴感.オーディション.〈～灵敏〉聴覚が鋭い.〔～器〕音声を受容する感覚器.〔～损耗〕聴力損.〔～阈〕最小可聴値.〔～中枢〕聴覚中枢.

〔听绝〕tīngjué〔動〕〔旧〕聞き終わる.〈～诗句猛然惊〉詩句を聞き終わって不意に驚いた；（《元曲・紅梨花・2》）.

〔听课〕tīng, kè〔動〕①授業を受ける.②聴講する；専攻以外の授業などを.③授業を参観する.

〔听蝲蝲蛄叫〕tīng làlàgǔ jiào〔諺〕（'就不种庄稼啦'と続き）オケラの鳴き声を聞くと作物を植えるのをやめる.〔喩〕人のうわさが耳に入って中途でやめる.＝'听癞蛤蟆叫,就不种蒡洼地啦','听兔子叫,就不种黄豆啦'〈别人爱怎么说就怎么说,你能～？〉言わせておきなさい,きみは他人のうわさを気にして,途中でやめるなんてことができるのか.

〔听来是天堂〕tīnglái shì tiāntáng〔諺〕（'一见是地狱'と続き）聞いて極楽,見て地獄.

〔听来听去〕tīnglái tīngqù〔連〕あれこれ聞く.話の首尾を聞いてみる.〈～是怎么回事〉話の首尾を聞いてみるとこういう事だった；（《兒女・40》）.

〔听了风(ㄦ)就是雨〕tīngle fēng(r) jiùshì yǔ〔熟〕事にかこつけて問題を起こし大騒ぎする.また気の早いことを指す.〈也没见我们这呆子～〉うちのおばかさんのように,風の音を聞いただけで雨だと思う人は見たことがありません；（《紅樓夢・57》）.

〔听了一耳朵〕tīngle yī ěrduo〔動〕①〔方〕ちょっと耳にした.小耳にはさんだ；〔北京〕.②たくさん耳にした.

〔听愣〕tīnglèng〔動〕聞いてぽかんとする.〈瑞全～了,愣着愣着,他忽然的立起来〉瑞全はぼうぜんとして聞いていた.しばらくぼうっとしていたが,彼は突然立ちあがった.

〔听篱察壁〕tīng lí chá bì〔成〕盗み聞きをし,こっそり探ること.〈专一～〉しきりと他人の陰口に聞き耳を立てる；（《金瓶梅・11》）.

〔听力〕tīnglì〔名〕聴力.聞き取り能力.ヒヤリング.オーディション.〈～迟钝〉聴力が鈍い.〈～差一点〉聴力が少し悪い.〔～测定〕聴力検査.聴力測定.＝'测听术'〔～计〕聴力測定器.ソノメーター.〔～检查〕聴力検査.〔～衰减〕難聴.〔～图〕オーディオグラム.

〔听鸣视夜〕tīng míng shì yè〔成〕朝起きた時や,夜は就寝の世話をしたりする.〔喩〕主婦のつとめをする.

〔听命〕tīngmìng〔動〕①命に従う.命に服従する.言い付けを聞く.〔俯首～〕〔成〕うつむいて命に従う；おとなしく人の言いなりになる.②天命に従う.〔～由天〕運を天に任せる.＝'听天由命'〔例〕〈等那僧人到来再作道理,只好～罢〉すべてあの坊主たちがやってきてからで,運を天に任せるよりほかない；（《三俠・3》）.

〔听纳〕tīngnà〔動〕〔旧〕聞き入れる.〈他若见了诗欣然～,不枉在他门下走动一番〉彼がもし詩を見て,喜んで聞き入れてくれるなら,彼の門下にいたことがむだにならない；（《古今・22》）.

〔听能〕tīngnéng〔名〕聴力.＝'听力'

〔听尼士〕tīngníshì〔名〕〔方〕〔訳〕テニス；〔閩〕.

〔听腻(了)〕tīngnì(le)＝'听够(了)'

〔听凭〕tīngpíng〔動〕かってにさせる.好きに任せる.自由にさせる.ほうっておく.〈～你来处置〉処置はあなたに一任します.〈去也罢,不去也罢,～你自己作主〉行ってもいいし,行かなくても結構,きみの自由に任せるよ.〈只向我看了一眼,便吸烟,～我付了帐〉私を一目見たきりで,たばこを吸い,私が勘定を払うのに任せた；（《魯・彷・酒》）.〈～改嫁〉再婚は自由にさせる；（《古今・1》）.

〔听评书掉泪〕tīng píngshū diào lèi〔歇〕（'替古人担忧'と続き）講談を聴いて涙を落とし,古人のために心配する.〔喩〕余計な心配をする.

〔听其使用〕tīngqí shǐyòng〔連〕使用に任せる.利用されるままになる.自由に使わせる.

〔听其所止〕tīng qí suǒ zhǐ＝'听其自然'

〔听其言而观其行〕tīng qí yán ér guān qí xíng〔成〕人を判断するには,その人の言葉を聞くだけでなく行動をもよく見なければならない；（《論語・公冶長》）.〈我们对一个人要～,不能只听他说得好听〉私たちは1人の人間に対してその言動を観察すべきで,調子のよい話を聞くだけではいけない.

〔听其自然〕tīng qí zì rán〔成〕成り行きに任す.なるがままに任せる.〈我们应当～〉我々は成り行きに任せるべきだ.〈止有三个安心不愿意出去,情愿跟着太太过活,也只好～〉3人だけが出ていくのをいやがり,太々といっしょにいたいというので,しかたなく好きに任せた；（《官場・50》）.

〔听器〕tīngqì〔名〕聴覚器官.音受容器官.

〔听气ㄦ〕tīngqìr〔動〕〔白〕けはい,ようすをさぐる.

〔听墙根(ㄦ)〕tīng qiánggēn(r)〔熟〕①盗み聞きする.〈有人要～,让他听好了〉盗み聞きしたい人がいるなら,盗み聞きさせたらいい.②〔方〕〔旧〕（新婚夫婦の会話を）盗み聞きする；昔の習慣では,結婚して3日間に限り,新婚夫婦の行動を夜間にさぐりに行くことが許された；〔河南〕.

〔听清〕tīng, qīng〔動〕はっきり聞く.聞いてはっきりする.〈你没有～我的话〉おまえはわしの話をしっかり聞いとらんな；（《魯・吶・藥》）.

〔听情〕tīngqíng〔動〕〔旧〕縁故のある者の話を聞いて信じる.私利に目がくらんで,法をまげる.〈那里还肯认得银子～呢？〉どうして自分から銀子をもらって情実の裁きをしたなどと認めたりするでしょうか；（《紅樓夢・99》）.

〔听取〕tīngqǔ〔動〕（意見・反響・報告などを）聴取する.〈～意见〉意見を聞く.〈～汇报〉報告を聴取する.〈～指示〉指示を仰ぐ.〈～别人的意见〉人の意見を聞く.〈他闭嘴并非因为精力竭尽,却是为了要～她们对他的控诉的回答〉彼が口を閉じたのは精力を使い果たしたからではなく,彼女たちの彼の告発に対する答えを聞くためである.

〔听觑〕tīngqù〔動〕〔旧〕聞いたり見たりする；任命を待つ.〈众人不敢擅入,只在窗外～〉みんなはかってに入るわけにはいかず,ただ外で任命を待っております；（《紅樓夢・14》）.

〔听劝〕tīng, quàn〔動〕忠告・勧告に従う.〈他那个人总是不～〉あの人はいつも人の忠告に従わない.

〔听缺〕tīng, quē〔動〕ポストの空きを待つ.

〔听热闹(ㄦ)〕tīng rènao(r)〔熟〕自分とは関係のない話に耳を傾ける.〈不过睁着两只小眼睛ㄦ,不瞪ㄦ不瞪ㄦ的在一旁～〉ただふたつの小さな目を見開き,ぱちぱちとまばたきしながら傍らで話を聞いているばかりでした；（《兒女・17》）.

〔听人〕tīngrén〔名〕耳の不自由な人が聴力のある人を'听人'という.

〔听人穿鼻〕tīng rén chuān bí〔成〕人の言いなりになること；（《南史・張宏策傳》）.

〔听人劝,吃饱饭〕tīng rén quàn, chī bǎo fàn〔諺〕人の忠告を聞けば生活に破綻を来たさない.

〔听任〕tīngrèn〔書〕＝'听凭'〈绝不能～侵略者的摆布〉侵略者の言いなりになることは絶対にできない.〈～他的话〉彼の言いなりにまかせる.

〔听日〕tīngrì〔名〕〔方〕明日；〔粤〕.

〔听三不听俩〕tīng sān bù tīng liǎ＝'听三不听四'〔熟〕人の話をよく聞かず(誤解が生まれ混乱すること).聞きもらしがある.人の言葉を十分に聞いていない.〈你别～,我们说的可不是你说的那个意思,你不要把我们的话误解了〉きみ,人の話はよく聞きなさい,我々の言っているのは,きみの言うような意味ではない,我々の言った事を誤解してはいけません.

〔听上〕tīngshang〔動〕〔方〕聞いて信じる.〈～了你的话〉きみの言うことを信じた.〈现在我们感到～政府的话永没错〉いま私たちは政府の言葉に永久に誤りはないと信じている.

〔听神经〕tīngshénjīng〔名〕〔生〕聴神経.

〔听审〕tīngshěn〔動〕①裁判を受ける.取り調べ官が取り調べて事情を聞く.審判を受ける.〈到祥符县提颜查散到府～〉祥符県に行って顔査散を役所につれてきて尋問を受けさせよ；（《三俠・38》）.〈～随衙〉裁きを受けてお上に任せる；（《兒女・5》）.②'稳审'の仮借.

〔听渗唠〕tīng shènlào〔熟〕〔方〕（人の）低い話し声を聞く.

〔听声(ㄦ)〕tīng, shēng(r)〔動〕①声・音を聞く.②〔方〕ようすを探る.盗み聞きする.〈有谁深更半夜的来～？〉だれが夜の夜中にようすを探りに来るものか.

〔听使〕tīngshǐ〔動〕①人につかわれるのに任せる.②まにあう.

〔听事〕tīngshì〔動〕①〔書〕＝'听政'②〔旧〕（上役の）用件を聞く,指図を聞く.〔～官〕秘書に類する職.〔名〕〔書〕＝'厅事'〈～前除雪后犹湿〉役所の前は除雪してもぬかっていた；（《世說新語・攻事》）.〔～的〕小使.雑用係.

〔听视教学法〕tīngshì jiàoxuéfǎ〔連〕視聴覚教育法.

〔听手〕tīngshǒu〔動〕〔旧〕指図に従う.命令に従う.使いやすい.

〔听受〕tīngshòu〔動〕〔書〕聞き入れる.〈太后幸～〉皇太后様どうかお聞き入れください；（《周秦行紀》）.

〔听书〕tīng, shū〔動〕講談を聴く.〈咱们到茶馆里～吧！〉私たちは'茶馆'に行って講談を聴こう.〔～看戏,少替古人担忧〕〔諺〕講談を聴いたり芝居を見たりして,昔の人のために心配するのはよせ.〔～长智〕講談を聴き,知恵を増す.〔～,看戏乱心〕〔諺〕講釈を聴くと賢くなるが,芝居を見ると心が乱れる；'乱心'は'慌心'とも.

〔听水响〕tīng shuǐxiǎng〔熟〕〔方〕①他人の房事を盗み聞く.〔喩〕自分と無関係なこと；〔四川〕.〈我们是～的啦！〉おれたちとは関係がない.②なんの役にもたたない.

〔听顺〕tīngshùn〔方〕＝'听从'〈～他的话〉彼の言葉に従う.

〔听说〕tīng, shuō〔動〕①聞くところによる(と).(…と)聞いている；多く〔副・修〕.＝'听人说'〈～他死了〉彼は死んだそうだ.〈我～他到上海去了〉私は彼が上海に行ったと聞いている.〈～是由一个前清秀才起稿的〉聞くところによると,ある清朝の秀才が起草したということである.〈～可以过四川去,我自然十分高兴〉四川に行けるそうだが,私にとって当然非常に喜ばしい事だ.②〔方〕＝'听话〔動〕'；〔東北〕.〈这孩子很～,大人叫他干啥他就干啥〉この子はとても言うことをよく聞きます,大人が言ったとおりに何でもします.〈～罢,…〉人の言う話を聞き終わって,…；（《王西廂・1・2》）.〈～！～！不须姐姐高声叫〉話を聞きなさい,話を聞きなさい,姉さんが声高く叫ぶことはありません；（《董西廂・4》）.〔～识劝〕聞

き分ける. 聞いてその意を悟る. 〔～听道〕〔成〕おとなしく人の言うことを聞くこと、服従する. 例〈～, 顺顺溜溜的〉おとなしく人の言うことを聞き、逆らわない. 〔看官～〕皆さん、お聞きくだされ；講釈師の常套語.

〔听说书的落泪〕tīng shuōshū de luò lèi〔歇〕(‘为古人担忧’と続き)講談を聴いて涙を流し、古人のために心配する. 喩余計な心配をする. ＝‘听评书掉泪, 替古人担忧’〈这事情就是成了啥样子, 也碍不着我, 你是～〉このことがどんなふうになっても、私が困るようなことはないんだ, あんたは他人の疝気を気に病んでるのさ.

〔听死〕tīngsǐ〔名〕耳. ☞‘逮老儿’

〔听讼〕tīngsòng〔動〕㊍訴訟を審議する. 〈～明决〉訴訟事件のさばき方が明快である；(《醒世·1》).

〔听俗(了)〕tīngsú(le)〔動〕㊎聞き慣れる. 聞き飽きる. 〈若就是这个话呢, 我们姑娘在时我也跟着～了〉そのお話でしたら、私どものお嬢様がまだ生きていらした時に私もおつきあいで何度も聞かされ、聞き飽きました；(《紅樓夢·113》).

〔听随〕tīngsuí〔動〕従う. 任せる. 〈～尊便〉ご都合にお任せします.

〔听提〕tīngtí〔動〕① わかる. 〈我算是满没有～, 这才能过日子〉私は全く耳に入ってないようにすることでやっと毎日を過ごしていけるというものです. ② 注意する. 気兼ねをする.

〔听天由命〕tīng tiān yóu mìng ＝‘听天安命’〔成〕天命に従う. 事態の成り行きに任せる. 運否天賦. 〈只怪我一向太软弱, 到现在也只有～〉私が今までずっとあまりにも軟弱だったのが悪いのよ, 今になってもただ成り行きに任せるだけですもの. 〈也说不上满意, 这不过是～罢了〉満足だとも言えません、これはただ天命に従うだけです. 〈他决定～〉彼は事の成り行きに任せることに決めた. 〈遇此大风, 也是无法, 只好～罢了〉このような大風にあっては仕方がない、運を天に任すよりほかなかろう；(《三侠·94》).

〔听听儿〕tīngtingr〔動〕㊉ちょっと待つ；〔北京〕. 〈～再说吧！〉ちょっと待ってからのことにしよう.

〔听筒〕tīngtǒng〔名〕① ㊂受話器. 〈他把～放到电话机上〉彼は受話器を電話機においた. ② 聴診器. ＝‘听诊器’

〔听头儿〕tīngtour〔名〕① 聞き甲斐. 聞くだけの値打ち. 圖‘有～’, ‘没有～’として用いる. 〈这还有个什么大～呢？〉これでは聞いていてもなにも大した甲斐がないよ. 〈他说话有～〉彼の話はなかなか聞かせるね. ② 合図. サイン. 〈文嫂轻轻敲门环儿, 原来有个～〉文嫂はそっとドアノッカーをたたいたが, もとからの合図だ；(《金瓶梅·69》). ③ ㊉＝‘听子’

〔听晚〕tīngwǎn〔名〕㊉明晩；㊃.

〔听闻〕tīngwén〔名〕㊍① 聞くこと、あるいは聞いた内容. 〔以广～〕〔成〕(それに)よって見聞を広める. ② 耳目. 〔骇人～〕〔成〕耳目を驚かす. 〔動〕＝‘听说’〈他～约有二千人参与此一组织〉彼が耳に入れたことには, 約2千人がこの組織に参与しているそうだ.

〔听五是六〕tīng wǔ shì liù〔成〕ちょっとうわさを聞いて本当だと思う. 〈你可别～瞎传扬出去〉うわさを聞いて本当だと思って、かってに伝え広めてはいけないよ.

〔听戏〕tīng, xì〔動〕㊎芝居を見物する；多く旧劇の場合. 〔～别上后台, 吃饭别下厨房〕〔諺〕芝居を見に行っても楽屋はのぞくな, 飯を食いに行っても調理場には足を入れるな. 物事はあまり裏面まで見てしまうとその乱雑ぶりや汚さがわかり、すっかり興ざめしてしまうものである.

〔听暇〕tīngxiá〔接〕㊉もしも. しばらくして；㊃.

〔听小骨〕tīngxiǎogǔ〔名〕㊊耳小骨.

〔听写〕tīngxiě〔名〕書き取り. ディクテーション；言語教学方法の一つ. 〔動〕書き取りをする.

〔听心肺〕tīng xīnfèi〔連〕心臓, 肺を聴診する.

〔听信〕tīngxìn〔動〕聞いて信じる. 真実として聞く. 信用する；信じていけないことを. 〈～谣言〉デマを信じる. 〈～一面之词〉一方の言葉を信じこむ. 〈～谎话〉うそを信用する. 〈～花言巧语〉甘言にのる. 〈汝若要我～, …〉おまえが私に信用してもらいたければ, …；(《三國·6》).

〔听信(儿)〕tīng, xìn(r)〔動〕① 知らせを待つ. 〈今天晚上开会就决定这件事儿, 你～吧！〉今晩, 会が開かれてこの件を決定するから, きみはその知らせを待ちたまえ. ② (他人の言を軽々しく)信用する.

〔听宣〕tīngxuān〔動〕㊎召見されるのを待つ. 〈万岁, 有三驸马来见驾, 现在朝门外～〉皇帝様, 3番目の‘驸马’〔皇帝の娘婿〕殿が拝謁にまいられました, ただいま朝門の外で控えておられます；(《西遊·30》).

〔听选〕tīngxuǎn〔動〕任官の選考を待つ. 任官の御さたを待つ. 〈因往临安府～, 一主一仆, …〉下僕と二人で臨安府に任官待ちに行く, …；(《古今·22》).

〔听寻〕tīngxún〔動〕㊉聞いてみる. 尋ねてみる. 〈你再回去～～〉きみはもう一度尋ねてみてください.

〔听厌(了)〕tīngyàn(le)〔動〕聞き飽きる. 〈那种话已经～了〉そんな話はもう聞き飽きた.

〔听依〕tīngyī〔動〕聞き入れてそのとおりに従う.

〔听音〕tīngyīn〔名〕㊉声. 〈她把～提高了些〉彼女は声を少し高めた.

〔听音计〕tīngyīnjì〔名〕㊫聴力計.

〔听荧〕tīngyíng〔形〕㊍まどうさま. よくわからぬさま.

〔听用〕tīngyòng〔動〕① よく機能を果たす. 〈手不～了〉手が不自由になった. ② ㊎採用する. 〈写立贬书为照, 永不～了〉破門状を書いて, 今後絶対におれを用いないと言ってよこした；(《西遊·28》).

〔听阈〕tīngyù〔名〕㊊聴覚を生ずる最高限度と最低限度の刺激強度. 可聴度.

〔听早〕tīngzǎo〔名〕㊉明朝；㊃.

〔听贼话儿〕tīng zéihuàr〔慣〕盗み聞きする. 〈他又犯毛病, 在～了〉彼はまた悪いくせをだし盗み聞きしている.

〔听朝〕tīngzhāo ＝‘听朝早’〔名〕㊉明朝；㊃.

〔听真(了)〕tīngzhēn(le)〔動〕はっきり聞く. 聞いてはっきりさせる. 〈你的话我～了〉きみの話を私ははっきり聞きました. 〈我没有～, 请原谅〉私ははっきり聞こえませんでした, どうもすみません.

〔听诊〕tīngzhěn〔動〕㊫聴診する. 〈～胸部〉胸部を聴診する. 〔名〕聴診. 〔～器〕聴診器. 例〈医生吩咐他解开衣服, 用～听了听〉医者は彼に服を脱ぐよう言い付けると, 聴診器で聴いた.

〔听政〕tīngzhèng〔動〕(封建君主や摂政が)朝廷で臣下の報告を聞き, 政務を行う. 〈垂帘～〉皇太后や太皇太后が幼帝に代わって国政を行う. 〈～月余, 节届清明〉政令が定まってひと月余り, 時は清明節のころとなった；(《警世·10》).

〔听证会〕tīngzhènghuì〔名〕公聴会.

〔听之任之〕tīng zhī rèn zhī〔成〕任せっきりにする. ほうっておく. 言いなりになる. 〈～, 不予过问〉なるがままに任せ, 問題にしない. 〈对它的活动就可能～〉その活動に対して放任しておくかも知れない.

〔听旨〕tīngzhǐ〔動〕㊍(天子の)おぼしめしを聴く.

〔听众〕tīngzhòng〔名〕① 聴衆. 〈他会用话点燃～的热情〉彼は言葉で聴衆の熱情を燃え上がらせることができる. 〔～席〕聴衆席. 観客席. 〔广大～〕広範な聴衆. ② (ラジオなどの)聴取者.

〔听主儿〕tīngzhǔr〔名〕① 芝居などのお客. ② 聞き手.

〔听装〕tīngzhuāng〔動〕㊉缶で包装する. 喩缶入りの. 〔～奶粉〕缶入りの粉ミルク.

〔听子〕tīngzi〔名〕㊉ブリキ缶；㊃. 〔香烟～〕ブリキのたばこ缶.

[桯] tīng ① (～子)〔名〕錐などの柄. 〈锥～子〉同上. ② 野菜の薹. ③ 古く寝台の前に置いた小机. ④ 寝台の頭板. ヘッドボード；浙江俗字. ⑤〔桯凳〕(tīngdèng)〔名〕1)㊉かまどで火を燃すときに座る小さい腰掛け；㊃. 2)㊉いすに座った時, 足をのせる小さな台；㊃. 3)ベッドの前におく長方形の足の付いた台. ベッドの足置き台.

[烃](烴) tīng〔名〕㊌アルキル. 炭化水素. ハイドロカーボン.

〔烃化〕tīnghuà〔名〕㊌アルキル化. 〔～厂〕アルキル化工場. 〔～剂〕㊃アルキル基. アルキル化剤.

〔烃基〕tīngjī〔名〕㊌アルキル基.

〔烃类树脂〕tīnglèi shùzhī〔連〕㊌炭化水素樹脂.

〔烃氧基〕tīngyǎngjī〔名〕㊌アルコキシ基.

〔烃油〕tīngyóu〔名〕炭化水素油.

[鞓] tīng 革製の帯. 〈～带〉(-dài) 皮でつくった腰帯, 皮ベルト. 革帯についている飾りひも.

[廷] tíng ① 朝廷. 〈宫～〉宮廷. ② 法廷. ③〔廷巴〕(tíngba)〔名〕㊎フグ. ④〔名〕姓.

〔廷对〕tíngduì〔名〕殿試. 皇帝が会試及第者の貢士に対して朝廷でみずから策問を出題して行う試験. 〔動〕朝廷で天子の質問に答える.

〔廷寄〕tíngjì〔名〕内閣の手を経ずして, 軍機処から直ちに兵部を経由各省に交付する, 皇帝の詔勅.

〔廷孔〕tíngkǒng〔名〕㊥女子の尿道口を指す.

〔廷魁〕tíngkuí〔名〕科挙時代の‘殿试’の第一位.

〔廷理〕tínglǐ〔名〕古代, 刑法をつかさどった官吏.

〔廷试〕tíngshì ＝‘殿试’

〔廷推〕tíngtuī〔名〕明代の制度で三品以上および京堂などの官は朝臣によって2, 3人を推薦し, 君主の決定に委ねること.

〔廷尉〕tíngwèi〔名〕秦・漢代の官名；刑獄をつかさどった官. 〈～作两角髻, 葛裙拄杖, 临路边窥之〉廷尉は, 二つのもとどりを結い, 葛布の‘裙’をはいて杖をつき, 路辺でこっそり見た；(《郭子》). 〔～狱平如砥〕〔諺〕(‘有钱生, 无钱死’と続き)司法官の裁判は砥石のように公平ということにはなっているが, 銭があれば助かるし, 銭が無ければ死なねばならない.

〔廷议〕tíngyì〔動〕㊍朝廷の天子の前で討論する.

〔廷掾〕tíngyuàn〔名〕㊍主管者を助ける補佐役. 県令を補佐する役.

〔廷杖〕tíngzhàng〔名〕明代, 皇帝が官吏の処罰に用いた杖刑；宮殿の石段の下で行う酷刑. 〈差不多就～〉へたをすると杖打ちの刑をうけることになりかねない；(《姻緣·5》).

〔廷争〕tíngzhēng〔動〕㊍朝廷で論争する. (朝廷で皇帝に直接)諫言を呈する.

[亭] tíng ① (～子)〔名〕あずまや；多く路傍あるいは庭園の中の. 〈～榭〉同上. 〈把金鱼池改作公园, 周围种上树, 还有游泳池, 修上几座～够多么好啊！〉金魚池を公園に改造して, 周りに木

亭子

を植え、それからプールもあって、あずまやを幾つかつくったら、ずいぶん良いだろうな.〈她看见了熟习的湖山石、鱼池和西洋式的八角小～〉彼女にはよく知っている庭園の風景池や西洋式の八角形のあずまやが見えた. ②比較的簡単な建物.〈书～〉街頭図書販売所.〈邮～〉街頭郵便局. ③ちょうどよい. むらがない.〈～匀〉均整がとれている. むらがない. ④〔量〕'停'の仮借. 全体のうちの一部分を指す.〈家財分作于三～〉財産を三つに分ける;(«變文·目連變文»). ⑤〔名〕姓.

[亭彩] tíngcǎi〔名〕(旧)紙製のあずまや;中に死者の位牌を置き、出棺の際に行列の先頭に立てる. 広義には紙製の副葬品をいう.[～店]同上を作って売る店.

[亭场] tíngchǎng〔名〕宋代、塩の売買をする所. ='盐场'

[亭当] tíngdang ='停当'(書)

[亭皋] tínggāo〔名〕(書)あずまやのある堤.〈遥夜～闲信步〉春の夜も更けて、あずまやのある堤をそぞろに足の向くに任せて歩く;(李煜«蝶戀花»詩).

[亭侯] tínghóu〔名〕漢代の爵名.'乡侯'の下、'关内侯'の上.

[亭候] tínghòu〔名〕(書)軍の駐屯所.

[亭户] tínghù〔名〕製塩業者;製塩する場所を'亭场'と称したことから. ='盐户'

[亭吏] tínglì〔名〕(書)駐在所の所員. 巡査.〈节使杀～〉節度使は宿場の巡査を殺す;(李商隱«行次西郊»詩).

[亭隧] tíngsuì〔名〕烽火をあげる小屋.

[亭燧] tíngsuì〔名〕とりでに設けた合図ののろし.

[亭台楼阁] tíngtái lóugé〔連〕あずまやと楼閣.

[亭亭] tíngtíng〔形〕(書)①直立したさま. 高くそびえるさま.〈玉树～阶砌, 金莲冉冉池塘〉玉樹はきざはしにすっきりと立ち、金蓮は池にやさしげに咲く;(«醒世·4»).[～玉立]〔成〕1)美女のスマートなさま. (例)〈尤其可爱的是她那～的身材, 比他妻子沈氏的短胖的身子好看多了〉ことに気に入ったのは彼女のすらりとした姿で、妻の沈氏のずんぐりした体よりずっと美しい. 2)花や木が高くぬきんでているさま;(三國·魏·曹丕«雜詩»).[～直上]〔成〕急速に昇進すること. ②たゆみなく時間が経過するさま.〈～复一纪〉時間がどんどん過ぎて、振り返ると12年の歳月がたっている;(陶潛«飲酒»詩).

[亭午] tíngwǔ〔名〕(書)正午. 昼. ='正午'〈徘徊之间, 至于～〉うろうろしているうちに正午になった;(«小玉»).〈大车扬飞尘, ～暗阡陌〉大きな車がほこりを巻きあげて通り、真昼なのに街路が暗くなった;(李白«古風»詩).

[亭榭] tíngxiè〔名〕☞[字解]①.

[亭心] tíngxīn (白)='庭心'

[亭轩] tíngxuān ='亭榭'(☞[字解]①)

[亭匀] tíngyún〔形〕(書)☞[字解]③. (注)'停匀'とも書く.

[亭长] tíngzhǎng〔名〕(史)郷の長. 庄屋;盗賊を捕らえる任務をつかさどる;昔の郷村では、10'里'ごとに一亭をもうけ、亭長がいて、治安をつかさどり、あわせて旅行者を泊め、民事を処理した.〈苍梧广信女子苏娥, 行宿高安鹄奔亭, 为～龚寿所杀〉蒼梧広信の娘蘇娥は、高安の鵠奔亭に泊まって、亭長の龔寿に殺された;(«列異傳»).

[亭障] tíngzhàng〔名〕(書)辺塞の要所に設けられた看守台.

[亭子间] tíngzijiān〔名〕(方)台所の上にある部屋. 中二階の小部屋;狭く暗く、蒸し暑い;(図).〈文淑高高兴兴地牵着素贞的手走出了～〉文淑はうれしそうに、素貞の手を取って小部屋から出てきた.

[庭]

tíng ①庭. 中国式の建物で'正房'〔母屋〕の前の空き地.〈前～〉前庭. ②法廷.〈开～〉事件を審理する.〈民～〉民事法廷. ③〔名〕姓.

[庭参礼] tíngcānlǐ ='庭参'〔名〕属吏が長官に面接する時の礼;文官は北面して跪拝し、長官は立ってこれを受け、また武官の場合には北面して跪叩し、みずから官名を述べ、長官は座ってこれを受けるという.

[庭菖蒲] tíngchāngpú〔名〕(植)ニワゼキショウ;アヤメ科.

[庭除] tíngchú〔名〕(書)庭;'除'はきざはし. ='庭院'

[庭丁] tíngdīng〔名〕法廷の使用人.

[庭芥] tínggài〔名〕(植)イワナズナ;アブラナ科.

[庭诰] tínggào〔名〕(書)家訓.

[庭户] tínghù〔名〕(書)庭と部屋.

[庭荠] tíngjì〔名〕(植)ニワナズナ.

[庭决] tíngjué〔動〕(書)法廷で判決を下す.

[庭燎] tíngliáo〔名〕(書)庭のかがり火.〈院子里却已经点起～来〉中庭にはすでにかがり火がたかれていた;(«魯·故·理»).〈但见～烧空, 香屑布地, …〉庭のかがり火は空を焦がし、香の屑は地に敷き、…;(«紅樓夢·17»).

[庭绿] tínglǜ〔名〕(書)庭の中の草木.〈秋露白如玉, 团团下～〉秋の露は白くて宝玉のようだ、丸く丸く庭の草木におりている;(李白«古風»詩).

[庭落] tíngluò (書)='庭院'

[庭判] tíngpàn〔名〕法廷上の判決.

[庭砌] tíngqì〔名〕(書)庭の石だたみ.

[庭辱] tíngrǔ〔動〕(書)大衆の前で辱めを受ける.

[庭审] tíngshěn〔動〕法廷で裁く. 公判を行う.[～日](法)公判日.

[庭实旅百] tíng shí lǚ bǎi〔成〕庭いっぱい陳列した貢ぎ物.

[庭藤] tíngténg〔名〕(植)ニワフジ. イワフジ.

[庭万] tíngwàn〔名〕(書)朝廷の楽隊と舞踊.

[庭闱] tíngwéi〔名〕①(書)父母の住む家. 父母の起居しているところ;また父母を指す. ②(白)庭.〈把那万里之遥, 只当～之路〉万里の遠きを、庭先に出るようにして;(«西遊·3»).

[庭芜] tíngwú〔名〕(書)庭の雑草.〈花落～绿〉花は落ちてしまい、庭には雑草が緑に茂っている;(白居易«春日閑居»詩).

[庭午] tíngwǔ〔名〕(書)①正午. ='亭午' ②月が空高く登っている時.

[庭心] tíngxīn〔名〕(方)中庭;'正房'と'厢房'に囲まれた空地. ='天井';(図), 又(白).〈殿下在～里和小黄门踢气球〉殿下は中庭で宦官とけまりをしておられる;(«水滸·2»).

[庭训] tíngxùn〔名〕(書)父親の教え. また広く家庭教育を指す;'过庭之训'を略したもの;(«論語·季氏»).〈秀才听了这～, 非常之以为然, …〉秀才は父の教えを聞き、まったくそのとおりと思い、…;(«魯·吶·阿»).〈兄弟是自小谨守～, 不敢乱走一步〉私は小さいときから父の教えを守り、少しもかってなまねはしなかった;(«官場·19»).

[庭讯] tíngxùn〔動〕法廷尋問をする. 法廷で調べる.〈怎可能在一个月完成～?〉どうして1か月で法廷尋問を終えることができようか.

[庭宇] tíngyǔ〔名〕(書)庭と家屋.

[庭园] tíngyuán〔名〕庭園;花や木のある庭、または住宅に付属する花園. ='花园'[～都市]田園都市.[～建筑]庭園建築.[～露台]園壇.[～市郊]田園都市.[～植物]庭園植物.

[庭院] tíngyuàn〔名〕'正房'〔母屋〕の前の'院子'〔中庭〕;一般に庭を指す.〈花树中间再隐约地露出来几处房屋、～和假山〉花木の間を通してかすかに建物と中庭と築山がみえる.[～树][～树木](園)植木. 庭木.

[庭长] tíngzhǎng〔名〕裁判長.

[庭争] tíngzhēng〔動〕(書)衆人の前でいさめる.

[庭柱] tíngzhù〔名〕①(屋根付き)円柱廊玄関. ②(方)柱. ='柱子';(図).〈这间房子格～老粗〉この部屋の柱はとても太い.〈脚胖像～〉足が柱のように太い.

[莛]

tíng (～ル)〔名〕草本植物の茎.〈麦～ル〉ムギの茎.〈油菜～ル〉ナタネの茎.〈～子藨〉(-zǐbiāo)(植)ツキヌキソウ;スイカズラ科.

[綎]

tíng 絹製のリボン·テープ. 絹ひも.

[停](*仃)

tíng ①〔動〕止まる. 停止する.〈钟～了〉時計が止まった.〈雨～了〉雨が降りやんだ. ②〔動〕とどまる. 滞在する.〈我在杭州～了三天, 才去金华〉私は杭州に3日滞在してから金華へ行った. ③〔動〕止める. 停泊する.〈一辆汽车～在门口〉1台の自動車が入り口に止まっている.〈船～在江心, 没有靠岸〉船は川の真ん中に停泊中で、接岸していない. ④終わる. 済む.〈～妥〉☞[語彙]. ⑤〔形〕等しい. 差がない. 匹敵する.〈二人决战, 武艺俱～〉二人は決戦したが武芸に上下がない;(«劉知遠»). ⑥〔応〕止まれ;命令. ='立定'、'站住' ⑦(～ル)〔量〕総数を幾つかに分け、その中の一つを'一停ル'という;俗語.〈三～ル的两～ル〉3分の2.〈十～ル有九～ル是好的〉10のうち9はよいものだ.〈三～ル去了两～ル还剩一～ル〉3のうちから2を引いてもまだ1残る.〈这一城内, 十～人倒有八～人都说:…〉この城内で、10人中8人までが…と言います;(«紅樓夢·33»).〈两个三～爬了二～之上, 望见岭上灯光闪闪〉二人が3分の2ぐらいのところまで登ると、峰の上に灯火がきらきらと輝いているのが見えた;(«水滸·116»).〈汉家天下三～占了二～〉漢王朝の天下は3分の2を占めた;(«三國志平話·上»). ⑧俗に人数を言うことがある.〈腹阔三～〉腹が三人前も大きい;(«初拍·8»). ⑨死体または棺を安置する.〈可早～着死尸〉早くも死体を安置してあった;(«元曲·蝴蝶夢·1»). ⑩'亭'の仮借. 妥当である. 適当である.〈为分财不～怀懊恼〉財産分けがうまくいかないのが悩みのたねだ;(«變文·無常經»).

[停拔] tíngbá〔動〕納棺後、しばらく棺をとどめおく.

[停摆] tíngbǎi〔動〕①振り子を止める. ②時代の振り子を止める. (喩)物事が活動を止める. 中止する. 中断する. ③(行事を)とりやめる、中止する.

[停版] tíngbǎn〔名〕(雑誌·新聞の)出版停止.〔動〕(tíng, bǎn)出版をやめる.

[停板] tíngbǎn〔動〕取引市場において、暴騰や暴落のために立ち合いを停止する.

[停办] tíngbàn〔動〕(業務を)中止する.〈那学校由于经费不足决定～〉その学校は経費不足のため廃校にする.

[停笔] tíng, bǐ〔動〕筆をおく.

〔停闭〕 tíngbì 〔動〕閉鎖する. <~报社>新聞社を閉鎖する. <不准~>休業してはならない.

〔停表〕 tíngbiǎo 〔名〕① ストップ・ウォッチ. ＝'马表' ② 懐中時計. ③ 測秒器.

〔停泊〕 tíngbó 〔動〕(船舶が)停泊する. 寄港する. 船を舫索などでつなぐ. 係留する. <港湾里~着许多轮船>港にたくさんの汽船が停泊している. <大船~岸口>大船は船つき場に停泊した;(«警世・32»). 〔~处〕係船位置. 係留所. バース. 〔~地〕停泊地. 〔~费〕停(碇)泊料. 〔~港〕寄航地. 寄港地. 〔~观测〕(気)碇置観測. 〔顺路~〕順路寄港.

〔停埠船运费率〕 tíngbù chuányùn fèilǜ 〔連〕埋め荷運賃.

〔停不得〕 tíngbude 〔動〕とめてはいけない. <在路旁~汽车>路傍に自動車をとめてはいけない.

〔停不住〕 tíngbuzhù 〔動〕とめられない. ↔'停得住' <火车开起来速率大, 一时~>汽車は動き出すとスピードが速いのでちょっとの間ではとまらない.

〔停产〕 tíng, chǎn 〔動〕生産を停止する. <停了一年产>一年生産をやめた. <下午姚副主任到车间宣布~学习, 追查政治谣言>午後、姚副主任は職場にやって来て生産を停止して学習し、政治デマの追跡調査をすると宣言した. 〔~治理〕操業停止処分.

〔停车〕 tíng chē 〔連〕① 停車する. <下一站是抚顺, ~十分钟>次は撫順、10分間停車. 〔~灯〕ストップライト. 停止灯. 〔~站〕停車駅. ② 車の通行を止める. <因修理马路, ~三天>道路修理工事のため、3日間車両通行止め. <汽车来了一个急~>自動車が急停車した. ③ 駐車する. 車を止めておく. 〔~场〕〔~处〕パーキング. 駐車場. モーター・パーク. 〔~费〕駐車料. 〔~库〕パーキング・ビル. 〔~门廊〕〔~坪〕車寄. 〔~线〕停車線. 〔~闸〕パーキング・ブレーキ. ④ (機械が)止まる. 機械を止める. <三号车间~修理>3号作業場は機械を止めて修理を行う. 〔~装置〕停止装置. 〔~着陆〕エンジン停止着陸. 滑空着陸. ＝'下滑着陆'

〔停嗔息怒〕 tíng chēn xī nù 〔成〕怒りをおさめる. <父亲~, 暂罢狼虎之威>お父さん怒りをおさめ、しばらくいたけだかになるのをやめてください;(«元曲・竇娥冤・4»).

〔停处〕 tíngchù 〔名〕(書)宿泊するところ. <丹命祇承人指勳~>(趙)丹は使用人に命じて(王)勳の宿を定めさせた;(«古鏡»).

〔停床〕 tíngchuáng 〔動〕(旧) ① 遺体を納棺までしばらく専用の寝台に安置する. ② 臨終を迎える. 息絶える. <宝钗走到跟前, 见凤姐已经~, 便大放悲声>宝釵はそばまで行き、鳳姐がベッドで死んでいるのを見て、大声で泣き出した;(«紅樓夢・114»).

〔停待〕 tíngdāi 〔動〕① ためらう. ぐずぐずする. <针关里脱得命, 岂敢~>せっぱつまって活路をひらくのに、どうしてぐずぐずしていられよう;(«劉知遠»). ② (旧) 待つ. とどまる. <有管守, 怎肯久~>約束したのに、どうして長居をしておれよう. <不若~几时, 却去和那厮理会>しばらく待ってから、あいつらを相手にすればよい;(«水滸・60»).

〔停当〕 tíngdang 〔形〕① (物事が)きちんと整っている, 適切妥当である;よく補語に用いる. (量) <一切准备~>準備はすべてきちんと整っている. <看看小三的婆家说~了没有>小三の嫁入り先は決まったかどうかを見てみる. <闷坐了好一会, 里面的准备好像已经~了>しばらくなすすべもなく座っていると、中の準備が整ったらしい. <一切大概已经打迭~>すべてだいたいもうきちんと片づいた;(«魯・彷・高»). <各处挂~了灯>いたるところに灯をその場にふさわしく飾りたてた;(«姻緣・3»). <两人一路商量的停停当当>二人は道すがらしっかりと相談した;(«二拍・7»). <前后俱收拾~>すべて支度を調えた;(«清平・快嘴»). ② (旧) 快い. 順調である;否定で用い不快であることも表す. <我身子有些不~>私はどうも体の調子が悪い;(«王西廂・2・2»). 〔動〕① 始末する. 処分する. <~了一所儿房子>家を一軒処分した. ② (旧) 完備する. 終了する. <方才~归坐>ようやく整え終わって席に着きました;(«紅樓夢・26»). <二人商议~>二人は協議がまとまった;(«三國・81»).

〔停电〕 tíng, diàn 〔動〕停電する. 〔名〕(tíngdiàn)停電. ＝'断电' 〔~通知〕停電のお知らせ.

〔停动误差〕 tíngdòng wùchā 〔連〕(機)歩み誤差.

〔停断〕 tíngduàn 〔動〕とぎれる. <水电供应~了五分钟>水道・電気の供給が5分間中断した.

〔停顿〕 tíngdùn 〔動〕① 休止する. 中断する;一般に暫時. <工作~了>仕事が中断した. <还不~地向前发展着>なお休むことなく発展している. <消息忽然~了>消息が突然とだえた. <一切的事情都~了>すべてのことは、停滞した. <讲话便~了下来>話はしばらくの間中断していた. ② (話や読みに)間をおく, 間をとる. <他说了两个字, ~一下, 才接下去>彼は二文字を口にした後、ちょっと間をおき、またしゃべり始めた. 〔名〕話や読みの間. ポーズ. 停頓.

〔停发〕 tíngfā 〔動〕支払いを停止する. <工资~一半>賃金は半分だけ支払いを停止する.

〔停放〕 tíngfàng 〔動〕① (車や自転車・柩などを)止めておく;短時間置いておく. <~自行车>自転車を止めておく. <爷爷的灵柩~在家里>おじいさんの柩は家に置かれているんだ. <门口~着几辆自行车>入り口に何台かの自転車が置いてある. ② 遺骸を安置する.

〔停飞〕 tíngfēi 〔動〕① 飛行をやめる. 飛行停止. ② (航空機の出発を)中止する, 取り消す, 欠航する. 〔名〕欠航.

〔停分〕 tíngfēn 〔動〕(旧) 平等に分ける.

〔停俸〕 tíng, fèng 〔動〕(旧) 給料の支払いを停止する.

〔停付〕 tíngfù 〔動〕支払いを停止する.

〔停搁〕 tínggē 〔動〕① 中絶する. 中止する. そのままにしておく. (事を)放置する. 中断する. しばらく置く. ②＝'停放' <那死尸却已有人用白木棺材装殓, ~在路旁>そのしかばねは、すでにだれかの手で白木の柩に安置され、道のわきに置かれている.

〔停阁〕 tínggé (旧)＝'停搁①' <莫在此~>ここでぐずぐずしないでください;(«水滸・20»).

〔停隔下〕 tínggéxià 〔副〕しばらくして. <你~去吧!>あなたはしばらくしてから行きなさい.

〔停工〕 tíng, gōng 〔動〕操業を停止する. 工事を中止する. <~待料>仕事を止めて材料待ちする. <停几天工>何日か仕事を休む. <厂家不许歇业~>工場経営者が休業や操業停止をすることを禁止する. 〔雇主~〕工場閉鎖. 締め出し. 〔名〕(tínggōng)シャット・ダウン.

〔停供〕 tínggōng 〔名〕(機) カットオフ.

〔停锅〕 tíngguō 〔動〕炊き出しをやめる;救済食物の施しをやめる.

〔停航〕 tíng, háng 〔動〕(汽船や飛行機が)欠航する. <班机因气候恶劣~>定期便は天気が悪いため欠航します.

〔停会儿〕 tíng huìr 〔連〕しばらくする;〔副・挿〕. <~他被吵醒了>しばらくして、彼はやかましい声で目を覚ました. <我看你~还是卖了吧!>僕が思うには、あとでやはり売った方がいい.

〔停婚〕 tínghūn 〔動〕(旧) 縁談を破談にする. <只说女儿不愿~, 自缢身死>娘は破談にされるのを嫌い、首をつり命を絶ったとだけ言った;(«古今・2»).

〔停火〕 tíng, huǒ 〔動〕発砲をやめる. 停戦する. 〔名〕(tínghuǒ)停戦. <有关~的条款>停戦に関係ある条項.

〔停机〕 tíngjī 〔動〕① 機械をとめる. 〔~程序〕休止プログラム. 〔~断电〕(通)アウテージ. 〔~刹车〕駐車ブレーキ. 〔~时间〕空きタイム. 停止時間. 〔~线〕係留線. ＝'停放线' 〔~信号〕停止信号. ② 飛行機をとめる. 〔~坪〕(空港の)駐機場. スポット. エプロン. (例) <三百多名送行者排列在~上>三百名余りの見送り人が駐機場に並んだ.

〔停机德〕 tíngjīdé 〔名〕婦徳;東漢の楽羊子の妻が織機をとめて、織った布を断ち切り、中途で学問を断念した夫を戒めた故事から;(«後漢書・烈女傳»).

〔停楫〕 tíngjí 〔動〕櫂をとめる.

〔停建〕 tíngjiàn 〔動〕建設や建築を中止する.

〔停经〕 tíngjīng 〔動〕(医) 月経がとまる.

〔停柩〕 tíngjiù 〔動〕(旧) 葬らずに柩を家に安置しておく. <~在家>同上;(«警世・1»).

〔停开〕 tíngkāi 〔動〕① 開くのをやめる. (会などを)取り消す. <今天的会决定~>今日の会は取りやめに決めました. ② (機械などの)運転をやめる. <班车~了>定期バスが運転中止になった.

〔停刊〕 tíng, kān 〔動〕(新聞・雑誌の)発行を止める. 休刊する. 停刊する. 〔名〕(tíngkān)廃刊.

〔停靠〕 tíngkào 〔動〕寄港する. 停泊する. <可以~一万吨轮>1万トン級の汽船が接岸できる. <为了保证货物安全, 不得不~他口岸>貨物の安全を保障するため、他の港に寄港せざるをえない. 〔~港(口)〕寄港地. 寄港港.

〔停刻〕 tíngkè 〔擬〕(旧) しばらくして. やがて. <今天夜里要动身, 公事~补过来>命令書はあとですぐに送るから、今晩すぐ出発しなさい;(«官場・12»). <~天亮, 又有人来上衙门>しばらくして夜があけると、また人が役所にやってきます;(«官場・43»).

〔停课〕 tíng kè 〔連〕授業を休みにする. 休講にする;行事のため授業を一時取りやめる. <以后再这样就~>今後もこのようなら停学にする.

〔停潦〕 tínglǎo 〔名〕たまり水.

〔停利归本〕 tíng lì guī běn 〔成〕利子を棒引きして元金だけを返済する.

〔停灵〕 tínglíng 〔動〕埋葬の前に、しばらく柩を安置しておく. <庙里能~>(一時的に)寺に死体を預けておくことができる. 〔~正寝〕棺おけを'正房'の中にとどめておく. (例)<择了吉时成殓, ~>吉時を選んで納棺をすますと、霊柩を'正房'の中に安置しました;(«紅樓夢・110»).

〔停留〕 tíngliú 〔動〕停滞する. とどまる. <~在某一个阶段上>ある一つの段階に停滞している. <代表团在北京~了一周>代表団は北京に1週間滞在した. <把眼光~在文字上>視線を文字にとどめる. <他们这天并没有课, 在学校里~一些时候, 便回家了>彼らはこの日授業がなかったので、学校にしばらくいて、すぐ帰宅した. <不能~在目前的水平上>現在の水準にとどまっていることは許されない. <革命不能歇气, 脚步不能~>革命は気をゆるめることができず、歩みを止めるわけにはいかない. <谁都不愿意让这种纸币在手边多~>だれもこのような紙幣を手元にとどめておこうという気がしない. <请往前走, 不要~>どうか前に進んでください、立ちどまらずに. <偶然在旧书摊前~>たまたま露店の古本屋のところで足

をとめた；（«魯・彷・孤»）．〔～费〕滞船料．〔～时间〕ダウン・タイム．停車時間．〔～事由〕滞在目的．〔～长智〕時間がたつと知恵がでる．遅れると相手に対抗策ができる．
【停炉】tíng，lú〔動〕溶鉱炉の火を消す．
【停轮】tínglún〔動〕汽船が停泊する．
【停轮机】tínglúnjī〔名〕(車輪・歯車などの)ブレーキ装置．止め具．
【停眠】tíngmián〔動〕(白)眠らない．眠ろうとしない．〔～整宿〕〔成〕一夜を明かす．一晩宿泊する．例〈任意～〉思いのままに寝泊まりする；（«水滸・26»）．例〈谁着你～？〉だれがあなたに一泊していいと言ったのか；（«王西廂・4・2»）．
【停眸】tíngmóu〔動〕(文)目をこらして見る．
【停妻】tíngqī〔動〕妻を離縁する．〈我只怕你～再娶妻〉私はただただあなたが妻を離縁し，さらに妻をめとるのではないかと心配です；（«王西廂・4・3»）．
【停汽】tíngqì〔名〕断気．カット・オフ．蒸気止め．〔～调速器〕締切調速機．〔～阀〕ストップ・バルブ．蒸気締切弁．〔～旋塞〕蒸気止めコック．
【停琴】tíngqín〔動〕(文)琴を弾くのをやめる．
【停球】tíngqiú〔名〕(体)フィールディング・ストップ．
【停桡】tíngráo〔動〕(文)停泊する．〔～稳缆〕櫂をとめて，ともづなを結びつける；舟を停泊させる．
【停丧】tíngsāng〔動〕埋葬の前にしばらく柩をある場所にとどめおく．
【停烧】tíngshāo〔動〕(かま・ボイラーなどの)火をおとす．
【停生意】tíng shēngyi〔熟〕(方)(多く商店で)解雇する，首にする；(閩)．〈停我生意〉私を首にする．
【停尸间】tíngshījiān〔名〕霊安室．
【停食】tíng，shí〔動〕食もたれする．〈今ㄦ因吃了面怕停住食〉今日はめんを食べたもんだから胃にもたれはせぬかと気になる；（«紅樓夢・63»）．〔名〕(tíngshí)食もたれ．
【停食货】tíngshíhuò〔名〕(方)廃品；四川．〈都是些～，人家择剩不要的〉どれも廃品ばかりで，人の選択した残り物だ．
【停驶】tíngshǐ〔動〕運転・運行をやめる．
【停市】tíng，shì〔動〕商店が営業を停止する．
【停手】tíng，shǒu〔動〕手を止める．仕事をするのをやめる．手を休める．仕事を中断する．〔～就停口〕〔諺〕仕事を休むと早速食わずにいなければならない．
【停售】tíngshòu〔動〕発売を停止する．〈医药卫生官员对这些货物发出了～通知〉医薬衛生吏員からこれらの商品にたいして発売停止の通知が出されています．
【停水】tíng，shuǐ〔動〕(水道が)断水する．〔連〕(tíng shuǐ) 水がたまる．〈地上停着水〉床に水がたまっている．〔名〕(tíngshuǐ) たまり水．
【停宿】tíngsù〔動〕(文)逗留とうりゅうする．
【停台】tíngtái〔動〕機械の動きを停止する．
【停腾】tíngténg ＝'停当'〈发言时直要～〉発言する時は言葉を選ばなければならない；（«變文・維摩詰»）．
【停跳】tíngtiào〔動〕心臓の鼓動がとまる．
【停停】tíngtíng〔副〕(方)しばしば．しょっちゅう；'搭搭'と連用し，回数が頻繁であることを表す；(呉)．〈伊上海是～去搭搭去〉彼は上海へはしばしば行く．
【停停(ㄦ)】tíngting(r)〔動〕しばらく時がたつ．
【停头】tíngtóu〔動〕(白)心を落ち着ける．〈先辈～，只因此物，有分成亲〉あなた様，心を落ち着けてください，これ(琴)によってひょっとしたら縁が結ばれるかもしれませんよ；（«董西廂・3»）．
【停妥】tíngtuǒ ＝'停脱'〔動〕適切妥当である．申し分がない．きちんと処理がついている；よく補語に用いる．(慣)〈收拾～〉ちゃんと片づける．〈商议～〉相談がまとまる．〈把使用的东西预备停停妥妥，临时就不至着慌了〉使うものは十分に準備したから，いざとなって慌てるようなことはない．〈这算是～了〉これが妥当なところといえる．〈她自己打扮～，开始检阅部下〉彼女は自分で身づくろいをきちんと整えると，部下の検閲を始めた．〈两个计议～〉二人の相談はまとまった；（«兒女・30»）．
【停委】tíngwěi〔動〕(旧)停職にする．〈记大过三次，～一年，将此事敷衍〉考課表に3回記録し，一年間停職ということでこの件をうやむやにしてしまう；（«官場・5»）．
【停稳(了)】tíngwěn(le)〔動〕止まって動かなくなる．落ち着く．〈车～了〉車が動きをとめた．
【停午】tíngwǔ〔名〕(文)正午．〈自非～夜分，不见曦月〉正午か夜中でなければ太陽や月を見ない；（酈道元«水經注・江水注»）．
【停息】tíngxī〔動〕(動きや物音などが)やむ，停止する，中止する．〈微风～了〉微風がやんだ．〈炮声～了〉砲声がやんだ．〈雨一～，男女社员立即下地抢种〉雨がやむと，男女の人民公社員たちはすぐに畑に出て急いで種をまいた．〈枪声和火光在天将亮的时候才渐渐～了〉銃声と火の手は夜明けごろになってやっとだんだんおさまっていった．
【停下】tíngxià〔動〕やめる．止めておく．〈～生意不做〉商売をやめてしない．〈～私用汽车〉個人用の車を止めておく．
【停闲】tíngxián〔動〕やむ．とまる．休む；多く否定で用いる．〈手脚一刻也不～〉手足を一時も休めない．〈不暂～〉しばらくやまず；（«劉知遠»）．
【停显液】tíngxiǎnyè〔名〕停止液．
【停歇】tíngxiē〔動〕①営業を停止する．〈亏本～〉赤字で営業を停止する．②＝'停止'，'停息'〈杜竹斋的嘴唇皮略一～〉杜竹斎の唇がちょっととまる．③行動を止めて休息する．〈就此～吧！〉これでしまいとしよう．〈队伍～在小树林里〉隊は小さな林の中で休憩をとった．〈江边～着十几只木船〉川辺には十何そうかの木の船がとまっている．④(機械などを)停止する．〈使机器～〉機械を停止する．⑤(方)しばらくする；'停一歇'の'一'を省略したもの；(呉)．〈～再说吧！〉しばらくしてからのことにしよう．〈侬～再到此地来一趟〉あなたはしばらくしてからもう一度ここに来てください．〔名〕(通)アウテージ．(機械などの)休み．〔～时间〕むだ時間．アイドル・タイム．空き時間．
【停薪留职】tíng xīn liú zhí〔成〕俸給の支給を停止するがポストにはとどめる．
【停辛伫苦】tíng xīn zhù kǔ〔成〕つぶさに苦しみを受ける．〈～留待君〉つぶさに苦しみを受けてたたずんできみを待つ；（李商隠«河内»詩）．
【停学】tíng，xué〔動〕①学校を中退する．②停学処分にする．〈不是靠她，小宣早就～了〉彼女が力を貸してくれなかったら，小宣はとっくに停学でしたよ．〔名〕(tíngxué) 停学(処分)．
【停讯】tíngxùn〔動〕尋問することをやめる．〈法官宣布～〉裁判官は尋問をやめることを宣告する．
【停演】tíngyǎn〔動〕(映画の上映を)中止する．休演する．
【停业】tíng，yè〔動〕①(一時的に)休業する．〈停了三天业〉3日間休業した．〈清理存货，～两天〉在庫品整理のために2日間休業いたします．〈家璧兄服务的那个书店已经～了〉家璧兄さんが勤務していたあの書店はもう休業していた．〈许多开矿的主人～破产〉多くの採鉱の主人たちは，休業し破産した．〔～日〕休業日．閉店日．②廃業する．＝'歇业'
【停一会】tíng yīhuì〔連〕しばらく待つ．〈～，可就来开了门〉しばらくすると，やって来て戸を開けてくれた；（«魯・吶・狂»）
【停饮】tíngyǐn〔名〕〔中医〕慢性胃炎．
【停印】tíngyìn〔動〕印刷を中止する．
【停映】tíngyìng〔動〕上映を取りやめる．
【停用】tíngyòng〔動〕使用を停止する．〔～设施〕廃絶施設．
【停语句】tíngyǔjù〔名〕(電)ストップ・ステートメント．
【停云】tíngyún〔名〕(文)移動しない雲．(喩)親友を思うこと．
【停匀】tíngyún〔形〕(文)平均がとれている．むらがない；多く形態やリズムについて．＝'亭匀'〈妇人不算得是怎样稀罕的美人，但那副眉眼，那副身段，那么～全身，可真不是常见的家伙！〉婦人はとびきりの美人と言うわけではないが，均整のとれた顔立ちや体付きは，本当にまれな女性である．
【停炸】tíngzhà〔動〕爆撃を停止する．
【停战】tíng，zhàn〔動〕休戦する．停戦する．矛を収める．〔名〕(tíngzhàn) 停戦．＝'休战'〔～谈判〕休戦交渉．〔～条约〕休戦条約．〔～协定〕停戦協定．
【停诊】tíngzhěn〔動〕休診する．休業する．
【停支】tíngzhī〔動〕支払いを停止する．
【停职】tíng，zhí〔動〕停職処分にする．〈你可以停我的职〉きみは私を停職にしてもよい．〈这时既不以为自己的希望是愚蠢的希望，就对于～的事稍稍宽了心〉この時は自分の希望が愚かな希望だとは思っていなかったので，停職のことに対していくぶん心が広くなっていた．〔～清理〕職務を停止し，自分の問題をきちんと総括する．例〈关于郗望北同志～，我不了解情况〉郗望北同志の職務を停止し自分の問題を総括するという処分について，私は情況を把握していない．〔名〕(tíngzhí) 停職．
【停止】tíngzhǐ〔動〕①停止する．やめる；動詞を客語にとれる．〈～一切斗争〉いっさいの闘争をやめる．〈～讨论〉討論をやめる．〈～行动〉行動をやめる．〈～交易〉取引を停止する．〈～营业〉営業を停止する．〈运动会因雨～〉運動会は雨のために取りやめる．〈心脏～了跳动〉心臓が鼓動を停止した．〈～谈判〉交渉を打ち切る．〈茶客们忽然都～说笑，看着他们〉茶飲みの客たちはふと笑いさざめくのをやめ，彼らをみている．〈这使赵太爷很失望，气忿而且担心，至于～了打呵欠〉このため趙だんなは失望し，憤りながらも心配で，ついにあくびをするのをやめてしまった；（«魯・吶・阿»）．〔～射击〕(軍)射撃中止；号令．＝'暂定射击'〔～运动〕(機)ストップ・モーション．②やむ．〈暴风雨～了〉暴風雨がやんだ．〔名〕停止．〔～按钮〕停止ボタン．〔～点〕区切り点．〔～阀〕止め弁．〔～火花〕(電)停止火花．〔～距离〕停止距離．〔～力矩〕制御トルク．〔～码〕(電)停止コード．〔～器〕(機)制御装置．ストッパー．停止装置．〔～时间〕停止時間．待機時間．〔～套筒〕(機)ストップ・スリーブ．〔～位置〕ストップ位置．〔～线〕停止線．〔～信号〕赤信号．ストップ・サイン．〔～机〕停止信号機．〔～旋塞〕(機)ストップ・コック．〔～装置〕停止装置．〔～阻力〕停止抵抗．
【停滞】tíngzhì〔動〕停滞する．停頓する．もたもたする；障害物にぶつ

かって、順調に発展しない.〈可是他的思想依然～在那些事情上面〉しかし彼の考えは依然としてそのことの上にとどまっている.〈生产～〉生産が停滞する.［～不前］〔成〕停滞して進まない.後へも先へも行かぬ.例〈学习要持之以恒,不能知难而退、～〉学習は変わらない精神を持ちつづけ、困難を知って退き、停滞して進まないようではいけない.〔名〕停滞.ぐずつき.横ばい.デッド・ロック.

［停置］tíngzhì〔動〕とめておく.パーキングする.〈不许～汽车！〉自動車を置いてはいけない.

［停潴］tíngzhū〔動〕(汚水が)流れずたまる.〈污水～〉同上.

［停住］tíngzhù〔動〕①止まる.停止する.②㊀とどまる.宿泊する.滞在する.〈～几日再处〉何日か滞在してその上でなんとかしよう；(«初拍·12»).

［停转］tíngzhuàn〔動〕回転をやめる.〈车轮～〉車輪が回転をやめる.

［停足］tíngzú㊀〔名〕停止.休息.〔動〕停止する.止まる.

［停嘴］tíng，zuǐ〔動〕しゃべるのをやめる.

［渟］ tíng (水の)流れが停滞する.〈渊～〉淵.〈～水〉(-shuǐ)たまり水.〈平若～水〉たまり水のように平らである.

［葶］ tíng ①［葶苈］(tínglì)〔名〕植 イヌナズナ.②［葶菊］(tíngjú)〔名〕植 テイキク；キク科.③［葶苈子］(tínglìzǐ)〔名〕中薬 葶藶子；ナズナの類の種子.鎮咳·利尿薬.④［葶苧］(tíngníng)〔名〕植 毒草の名.

［婷］ tíng 美しい.みめ麗しい.㊀ ☞'娉婷 pīngtíng'(☞'娉')〈～～玉立〉小股の切れあがった女.〈～～袅袅〉美しくしなやかなさま；女性の歩き方を形容する.〈不同的是他再听不见那一个人的笑声,再看不见那一个～～的身影〉異なっていたのは、彼にはもうあの人の笑い声を聞くことができないし、あの人の美しい姿を見ることができないことだろうに.

［蜓］ tíng ☞'蜻蜓'(☞'蜻')

［筳］ tíng ①(～子)〔名〕方 紡錘；紡紗機に使ってある糸を巻く器具；閩.②'筭筹'〔計算具の一種〕を作るのに用いるダケの小枝.

［楟］ tíng 果樹の名.＝'山梨'

［霆］ tíng 激しい雷鳴.〈雷～〉同上.

［町㊀］ tǐng ①あぜ.②［町疃］(tǐngtuǎn)〔名〕㊀ 1)田舎の房屋の周囲の空き地.2)禽獣が歩いたあとがある場所.//㊁ dīng

［侹］ tǐng 平らでまっすぐである.㊀〈石梁平～～〉石造りの橋は平らでまっすぐである；(韓愈«答張徹»詩).

［挺］ tǐng ①〔形〕ぴんとまっすぐである.〈笔～〉まっすぐでぴんとしている.〈直～～地躺着不动〉ぴんとまっすぐに横になったまま動かない.②〔動〕(体、または体の一部分を)まっすぐに伸ばす,突き出す.〈～起腰来〉腰を伸ばす.〈他吃惊地睁开眼睛,～起身子〉彼はびっくりして目を見開いて、体をまっすぐに起こした.〈～身而出〉勇敢に立ち上がってゆく.㊂無理して頑張る.こらえる.〈他虽然受了伤,硬～着不下火线〉彼は負傷したが、頑張って第一線からひかない.③目立つ.人目をひく.際立つ.〈～拔〉☞語素.④〔動〕方 横たえる.倒れる.ねころぶ.＝'躺'；河南,又㊀.〈～在那里〉そこでのびている；(«金瓶梅·9»).⑤〔動〕方(何かで)人をたたく；東北.〈脱下草鞋好好～了他一顿小屁股蛋〉ぞうりをぬいで彼の小さなしりをひどくたたいた.⑥〔動〕方 つつく；四川.〈苟得连棍棒都～不出一个钱来！〉たとえ棒でつついても一銭も出ない.⑦〔動〕方 残す.とっておく；閩.〈侬勿要拿小菜才吃光,～一眼拔我吃〉きみはおかずを全部食べてはだめだ,少し残して私に食べさせてくれ.⑧〔副〕たいへん.とても.ほんとうに；北.＝'很'〈～好〉とてもよい.〈～爱学习〉とてもよく勉強する.〈这花～香〉この花はとてもかぐわしい.⑨〔動〕方 できるだけ.あるかぎり；閩.〈糯米不定量,～买〉モチゴメはどれだけとは言わない,あるだけ買う.⑩〔量〕機関銃を数える.〈一～机关枪〉機関銃1丁.⑪〔量〕'锭 dìng'の仮借.金銀を数える.〈遮莫高槌(堆)万～银〉よしんばあらんかぎりの銀を高々と積み上げられようと(そんなものには目がくらみはしない)；(«變文·捉季布»).⑫〔名〕㊀棍棒.〈众百姓持白～,候他到时,打杀了他,分而啖之耳〉人々は棍棒を持ち,彼が到着すれば殴り殺して分けて食べるというものです；(«京本·14»).⑬☞'挺了'

［挺拔］tǐngbá〔形〕①直立して高くそびえている.ぴんとのびている.〈～的白杨〉まっすぐにそびえるポプラ.〈～的树干〉ぴんとのびている木の幹.〈那儿立着一棵～的大松树〉そこには高い大きなマツが1本そびえ立っている.②がっしりとして力強い.〈笔力～〉筆勢が力強い.〈共产党员越在这时候越该～！〉共産党員はこの時ほど強くならなければいけない.③すらりと高い.④ぬきんでている.優れている.卓抜である.〈～的表演动作〉抜群の演技.⑥不屈である.⑦(足腰が)しっかりしている.

［挺梆子硬］tǐngbāngzi yìng〔熟〕ぴんとしてかちかちに固い.〈牛皮在没制好的时候～,一着水就软了〉牛皮は加工していないときはかちかちに硬いが,水につけると軟らかくなる.

［挺不住］tǐngbuzhù〔動〕支えきれない.こらえていられない.↔'挺得住'〈饿得实在～了〉腹がすいてほんとにこらえきれなくなった.

［挺触］tǐngchù〔動〕㊀つきにくる.〈你这才出世的小牛精,也～老夫了〉おまえのような青二才が,おれ様にはむかうのか；(«照世盃·4»).

［挺床］tǐngchuáng＝'挺尸②'〈趁着这回子撞尸的撞尸去了,～的便～,…〉葬式に行くやつは行き,寝台でのびてるやつはのびてるこの機に乗じて,…；(«紅樓夢·60»).

［挺带］tǐngdài〔名〕革帯についている飾りひも；'挺'は'鞓'の借字.

［挺刀］tǐngdāo〔動〕剣を振り回す.

［挺道］tǐngdào(又)tǐngdao＝'挺式'

［挺敌］tǐngdí〔動〕㊀敵対する.敵に立ち向かう.

［挺而走险］tǐng ér zǒu xiǎn〔成〕やぶれかぶれに冒険する.危ない橋をわたる.窮地に立ち,一か八かの行動に出る.＝'逼上梁山'；(«左傳·文公17年»).〈朱义竟跳海内渡,到底是什么原因促使他～？〉朱義が海を泳いでまで大陸へ渡ろうと一か八かの行動に出たのは,いったいどんなわけがあってのことなのだろうか.

［挺杆］tǐnggǎn〔名〕機 凸子桿.タペット(棒).つつき棒.突っ張り.クロスバー.衝子.ジブ.［～导向］タペット案内.［～滚轮］リフター・ローラー.タペット・ローラー.［～间隙］タペットすきま.［～起重机］ジブ・クレーン.

［挺杆儿］tǐnggǎnr〔名〕方 コーリャンの茎の先端の一ふし.

［挺钩］tǐnggōu〔名〕ヒートンのついている鉤.

［挺括］tǐngguā＝'挺刮'〔形〕方 ①(布·紙などが)ぴんとしていてしわがない,しっかりしている,やや硬めで平らである；閩.〈搿件衣裳～来〉この服はしわもなく,ぴんとしている.②(ものの質が)優良である,優れている；閩.〈迭样物事邪气～〉この種の物はとても質がいい.③行き届いている.周到である；閩.〈伊服侍来邪气～〉彼が世話をしてくれると,とても行き届いている.☞'挺括 tǐngkuò'

［挺棍］tǐnggùn〔名〕まっすぐの固い棒.〈棉裤袜子冻冰,成了～〉綿入りのズボンと靴下は凍ってしまって固い棒になった.

［挺过去］tǐngguoqu〔動〕頑張って通っていく.頑張って切り抜ける.〈设法儿把难关～〉方法を考え難関を頑張って越す.

［挺家门］tǐng jiāmén〔熟〕方(生活を)なんとか維持する；東北.〈我带着小胖子,强～把日子过〉私は小胖子を連れ,なんとか生活を維持している.

［挺健］tǐngjiàn〔形〕がっしりと丈夫である.

［挺脚］tǐngjiǎo〔動〕足を前に出す.前へ進む.

［挺觉］tǐng，jiào＝'挺尸②'〈你原来在这里挺得好觉儿〉なんとおまえはこんな所でぐうぐう寝ていたのか；(«金瓶梅·61»).

［挺节］tǐngjié〔動〕㊀節を守って屈しない.

［挺进］tǐngjìn〔動〕挺進する.まっすぐに進む.まっしぐらに進む.〈部队马不停蹄地向前～〉部隊が少しも休まず前方へと挺進する.［～队］挺進隊.

［挺劲儿］tǐng，jìnr〔動〕元気を奮い起こす.頑張る.(力を入れて)踏みこたえる.〈挺着劲儿坚持下去〉踏みこたえて頑張り続ける.

［挺颈］tǐngjǐng〔動〕㊀首をさしだす.首をさしのべる.〈～受刑〉首をさしのべて刑の執行を受ける；(«古今·36»).

［挺颈头］tǐng jǐngtóu〔熟〕㊀①＝'挺颈'②むりに頑張る.〈～过日〉むりに頑張って日を送る.その日その日をしっかり頑張る；(«警世·17»).

［挺劲］tǐngjìng〔形〕力強い.〈笔力～〉筆力が力強い.

［挺举］tǐngjǔ〔名〕体 ジャーク；重量挙げ.

［挺撅挺横］tǐng juē tǐng hèng〔連〕ほんとうに頑固で横暴な.

［挺俊］tǐngjùn〔形〕ひときわ秀でている.ずばぬけて秀麗である.群をぬいてスマートである.〈身材～〉体つきがひときわスマートである.

［挺括］tǐngkuò 方＝'挺条'；天津.☞'挺括 tǐngguā'

［挺了］tǐngle〔動〕①浮かび上がった.頭角を現した.出世した.〈他委曲了许多年,这回可～〉彼は何年も下積みになっていたが,今度は浮かび上がった.②死んだ.のびた.

［挺立］tǐnglì〔動〕まっすぐに立つ.毅然と立つ.直立する.＝'直立'〈几棵老松树～在山坡上〉何本かの老松が山坂に直立している.〈伟大祖国昂首～于世界民族之林〉偉大な祖国は胸をはって世界の諸民族のあいだに屹立している.〈有几株老白果树向空～〉何株か古いイチョウの木が空に向かいまっすぐ立っている.［～不拔］〔成〕勢いよく立っていて揺るがない.毅然として動じない.

［挺起］tǐngqǐ〔動〕ぴんとする.張る.〈～胸脯〉〈～胸部〉胸を張る.［～腰板儿］胸を張って堂々としたさま.例〈这该是你～,正正当当做人的时候了〉今まさにきみが堂々と胸を張って,真人間になる時が来た.

［挺器］tǐngqì〔名〕機 ジンクロ.

［挺枪］tǐngqiāng〔動〕㊀槍をつきだす.槍をかまえる.

［挺然］tǐngrán〔形〕㊀①とびぬけるさま.〈必～出于众人之上〉きっと,一般の人よりきわだって優れているだろう.［～杰出］〔成〕ぬきんでて優れる.ひとりぬきんでて優れる.②㊀直立しているさま.まっすぐにつっぱっているさま.ぴんとしているさま.〈～直立〉直立するさま.すっくと立つさま.

〔挺身〕tǐngshēn〔動〕身を挺ていする．勇敢に抵抗する．身を挺して立ち上がる．体をのりだす．体を前に出して進む．〈满身香气的陈姨太～出来说，一面叫巫师进去〉体じゅう香水のにおいのする陳姨太は身を伸ばして言いながら，祈禱師きとうを入れた．〈～反抗〉身を挺して反抗する．〈～保卫祖国〉身を挺して祖国を守る．〈穆文光～肯认为父报仇〉穆文光は真っ先に父のかたきを討とうとした；（《照世盃·4》）．〈～向前，…〉体を前にのりだして，…；（《醒世·2》）．〔～而出〕〔成〕勇敢に困難なことや危険な仕事を引き受けること．困難に身を挺す；（《王西廂·2·3》）．例〈当遇到困难的时候，他总是～，走在最前面〉困難にぶちあたると彼はいつも率先して最先頭を進む．例〈可是事实上还是不能逃过这灾难，她就只得～，在这风雨中躲躲闪闪的熬着〉だが実際にはやはりこの災難は逃れられなかった，彼女は勇敢に困難を引き受けてこの嵐の中で身をかわしながら耐え忍ぶしかなかった．〔～而前〕〔成〕勇敢に前進すること．

〔挺身跳〕tǐngshēntiào＝'挺身式'〔名〕〔体〕そりとび；走り幅とび．

〔挺尸〕tǐng，shī〔動〕①死体を横たえる．死ぬ．〈在狱里挺了尸，…〉獄中で死に，…．②〔罵〕寝る．なまけて寝てばかりいる；ふざけて，あるいは悪く言う場合．〈你还在～呀！〉おまえはまだ寝てるのか．〈吃饱了就～！〉腹がくちくなったら寝てしまう．〈不说安分守己的～去，倒打起老婆来了！〉おとなしくのびているどころか，女房を殴るなんて；（《紅樓夢·44》）．〈只会引老公招汉子，这时候还不起来，挺着尸做什么？〉ただ男を引っぱり込むだけを心得て，この時間にまだ起きず寝ている；（《二拍·35》）．

〔挺实〕tǐngshí(又)tǐngshi〔形〕ぴんとしている．丈夫である．こわばっている．〈～的腰膀〉頑丈な体つき．〈衣领很～〉襟がぴんとしている．

〔挺式〕tǐngshi〔形〕①（物が）堅くしっかりして頑丈である．しんがあって強い．②㊄（着物や服地などが）ぴんとはっている；〔北京〕．〈为了去见丈母娘，今儿个特意换了一身～的西装〉妻の母に会いにいくために，今日はわざわざ，ぱりっとした洋服に着替えた．

〔挺死〕tǐngsǐ〔形〕硬直しきっている．融通性がない．〈他说得～〉彼はかたくなに言う．

〔挺死尸〕tǐngsǐshī〔名〕㊁硬直した死体；ぐっすり眠っていることを形容する．〈真是个～的〉ほんとうに眠りこけちゃって；（《紅樓夢·51》）．

〔挺特〕tǐngtè〔動〕〔書〕ぬきんでる．〈公侯应灵～〉公侯は霊に応じてぬきんでる；（《小說》）．

〔挺条〕tǐngtiáo〔形〕㊄のびのびしている．まっすぐである．ぴんとのびている；〔天津〕．

〔挺挺〕tǐngtǐng〔形〕①〔書〕まっすぐなさま．②㊁死体が硬直しているさま．〈已是～了，怎么处？〉もう死体が硬直してしまっている，どうしよう；（《聊齋俚曲集·墻頭記》）．

〔挺头颈〕tǐngtóujǐng＝'挺颈头'

〔挺头儿〕tǐngtour〔名〕㊄忍耐力；多く'有～''没～'として用いる；〔東北〕．〈你可真有～，这么冷的天帽子都不戴〉きみはほんとうにがまん強いね，こんなに寒い日なのに帽子をもかぶらないなんて．

〔挺腿〕tǐngtuǐ〔動〕死ぬ．おだぶつになる；俗語．〈等老了一～，连坟坑都没处刨〉年をとっておだぶつになっても，墓の穴を掘るところすらない．

〔挺脱〕tǐngtuo＝'挺拖'〔形〕㊄①（体が）たくましい．力強い．頑丈である．強力である．のびのびしている．すこやかである．丈夫である．〔書〕〈他就很像一棵树，上下没有一个地方不～的〉彼はとても木に似ている，上も下も少しも強靭きょうじんでないところはない．②（衣服が）ぴんとしている，ぱりっとしている．〔書〕

〔挺托〕tǐngtuo〔形〕ぴんと固い．硬直している．

〔挺刑〕tǐngxíng〔動〕拷問に耐え屈服しない．〈好恶贼，一言不发，真会～〉したたかな悪党は一言も口をきかず，見事刑に耐えました；（《三俠·10》）．

〔挺胸〕tǐng xiōng〔連〕胸を張る．〔～凸肚〕〔～腆肚〕〔～叠肚〕〔成〕胸を張り腹を突き出す．㊇男ましいさま．張り切るさま．例〈男人们一个个～地从船上下来〉男たちは一人一人胸を張って勇ましく下船して来た．例〈只见几个～指手画脚的人，坐在大板凳上，…〉何人かの男たちが胸を張り腹を突き出し，手ぶりをまじえながら，大きな腰掛けに座って，…；（《紅樓夢·6》）．〔～扬眉〕〔成〕胸をそらし，まゆをさかだてる．

〔挺秀〕tǐngxiù〔形〕①（体つきが）すらっとして美しい．②（樹木が）まっすぐで美しい．

〔挺腰〕tǐng，yāo〔動〕①腰をまっすぐにする．②強硬な態度に出る．③（ぐいと）踏みこたえる．

〔挺腰板〕tǐng yāobǎn〔連〕腰をぴんとのばす；しゃんとする．堂々とする．〈挺起腰板来，去挣干净饭吃！〉胸をはってけがれのない生活をするように努めなさい．

〔挺腰子〕tǐng yāozi〔熟〕㊄①不遜ふそんな口のききかたをする．腰を伸ばして主人風を吹かす．身分や派閥のうえにあぐらをかく；〔北京〕．〈你这是跟谁说话呢，这么～！〉だれに向かってものを言っているのだ，こんな偉そうな口をきいて．〈就是你爹，你爷爷，也不敢和焦大～！〉たとえあなたの父や祖父でも，この焦大に対してふんぞり返るようなことは怖くてできやしません；（《紅樓夢·7》）．②好漢ぶる．

〔挺杖〕tǐngzhàng〔名〕ブタを屠殺とさつする用具；小指ほどの太さで，長さは約5'尺'ほどの鉄の棍棒こんぼう．〈听说他家里安上个大杀猪锅，钩子～一边放着〉彼の家には大きな屠殺鍋とさつなべが取りつけてあり，ホックや棍棒もかたわらにおいてある．

〔挺折腰〕tǐng zhé yāo〔熟〕㊀腰を伸ばして曲げる．㊇腰くだけになる；それ以上続けられない．おしまいになる．せいぜい．〈便是很有钱的大家子，也不过使个几分几钱就～了〉たとえお金をうなるほど持っている大家がでも，せいぜい少々のお金を出すだけです；（《紅樓夢·24》）．

〔挺着胸脯〕tǐngzhe xiōngpú〔連〕胸を張っている．反り身になる．

〔挺直〕tǐngzhí〔動〕ぴんとまっすぐにする．〈～腰板〉腰をまっすぐに伸ばす．〔～腰杆〕腰をぴんとのばす．㊇理があり堂々と立ち向かうさま．〔形〕しゃんとしている．まっすぐである．〈腰板很～〉腰がしゃんとしている．〈脖子伸得～〉首をまっすぐに伸ばしている．

〔挺撞〕tǐngzhuàng〔動〕㊄言葉でつっかかる．口ごたえする．たてつく．手向かう．

［梃㊀］tǐng ①棍棒．②戸や窓のわく，または戸や窓の左右両側のたてわく．③（～儿）〔名〕㊄花梗かこう；〔東北〕．〈独～儿〉一輪咲きの花梗．④〔梃杆〕（tǐnggān）〔名〕穀物などの茎，たとえばコーリャンがら．〃㊁ tìng

［脡］tǐng ①棒状の干し肉．②まっすぐである．

［铤㊀］tǐng 速く走る．〈～而走险〉＝'挺而走险'〃㊁ dìng

［艇］tǐng ①軽快な小船．小さい細い小舟．〈游～〉遊覧船．〈汽～〉モーターボート．〈潜水～〉潜水艇．②〔艇巴〕（tǐngbā）〔名〕〔魚〕クサフグ．

〔艇家〕tǐngjiā〔名〕㊄水上生活者；㊇．

〔艇架〕tǐngjià〔名〕キール·ブロック．

〔艇库〕tǐngkù〔名〕ボート·ハウス．

〔艇子〕tǐngzi＝'艇仔'〔名〕㊄小型の細長い船．〔～粥〕㊄粥かゆの一種で，中にクラゲ，熱を通したブタ肉やその他の材料を入れたもの；小船の上で売っているのでこの名がある．

［珽］tǐng ①帝王が用いる玉笏ぎょくこつ．②〔珽蚂虾〕（tǐngmǎxiā）〔名〕クルマエビ．

［颋］tǐng 正直である．

［梃㊁］tìng ①〔動〕ブタを殺した後，鉄棒を足の皮にそって中へ突っ込む；肉と皮の間にすきまを作り，そこから息を吹き込み，ブタの皮を膨らませ，毛やごみを取りやすくする．〈～猪〉（-zhū）同上．②上記につかう鉄棒．〈～杖〉（-zhàng）同上．③〔動〕㊄殴る；〔北京〕，〔東北〕．〈～了他一顿〉彼を一度殴った．④〔動〕㊄つまずいて物を壊す；〔北京〕．〈把个盘子～了〉転んで大皿を割ってしまった．⑤〔動〕㊄口答えする．逆らう；〔北京〕．〈上司有话，他不同意就真～〉上司の話に賛成できないと，彼は本気で口答えする．〃㊀ tǐng

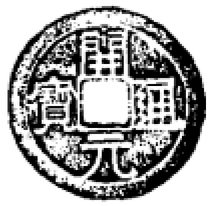
TONG ㄊㄨㄥ

［通㊀］tōng ①〔動〕通る．通じる．〈管子是～的〉パイプは通っている．〈两个房间是～着的〉二室はつながっている．②〔動〕通す；道具を穴に入れ，詰まっている物を取る．〈用通条～炉子〉火かき棒でストーブの灰を落とす．〈把旱烟袋～一下〉きせるを通す．③〔動〕通じる．道があって行ける．〈条条大路～北京〉すべての大道は北京に通じる．㊇1)意味が通じる．〈文章写得不～〉この書き方では意味が通じない．2)通暁している．わかっている．〈他～三国文字〉彼は3か国語に通じている．〈这道题讲了几遍，他才～了〉この問題を数回説明すると，彼はやっとわかった．〈姿容出众，女红针指，书史百家，无所不～〉器量は人並み優れ，針仕事やもろもろの学問すべてに精通していた；（《清平·快嘴》）．3)あることに通暁している人．〈中国～〉中国通．〈万事～〉物知り．4)四通八達の．四囲がふさがれていない．〈～都大邑〉四通八達の大都会；（宋·蘇軾《民政策下·3》）．④〔動〕知らせる．伝える．〈～个电话〉電話をいれる．〈不说时，又须～你得知〉言うまいとしても，おまえに伝えて知ってもらわなければならない；（《京本·15》）．⑤〔動〕行き来する．つながりをもつ．内通する．〈沟～〉意思を疎通する．〈互～有无〉互いに有無を通じ合う．⑥〔動〕㊁（祈禱きとう文を）読む．祈りをささげる．〈～罢疏头〉祈禱文を読んだ；（《水滸·45》）．⑦普通の．一般の．〈～例〉☞〔語彙〕．〈～称〉☞〔語彙〕．⑧全部．通して．〈～身大汗〉全身汗みどろ．〈～宵〉☞〔語彙〕．〈连极乐庵尼姑～拿在此〉極楽庵の尼僧もすべてここに引きつれてまいりました；（《醒世·15》）．〈到晚拉众朋友往院里去了，一夜～没来家〉夕方になると友人たちをつれて遊廓ゆうかくに行って，一晩ずっと家にはこなかったよ；（《金瓶梅·8》）．⑨〔副〕すべて．〔書〕〈～～忘掉了〉みんな忘れてしまった．⑩〔量〕通；文書·電報を数える．〈一～电报〉一通の電報．〈一～文书〉一通の文書．⑪〔名〕㊁ばくちのかけ方の一つ；一人で天門·上莊·下莊の三つにかけ，三つとも'庄家'〔親〕より多ければ勝ち，少なければ負け，そろわなければ引き分けとなる．〈吴二就打了

一百银子的天上角，一百银子的～〉呉二はそこで銀百を天上角に張り、もう百を'通'に張った；（《老残·19》）。⑫〔名〕姓．// ㊁ tòng

〔通榜〕tōngbǎng〔名〕唐代の科挙制度で試験の成績によらず知名度によって及第すること．

〔通棒〕tōngbàng〔名〕〔機〕ロット通し．



通宝

〔通宝〕tōngbǎo〔名〕〔書〕金銭．通貨；唐代に開元通宝を発行したことから'通宝'を一般に通貨の意に用いた．

〔通报〕tōngbào〔動〕①上部機関が書面形式で下部機関へ通告する，通報する．〈～表扬〉表彰を通報する．②通信する．〔～纸〕通信紙．③取り次ぐ．（来客などを）知らせる．〈工友拒绝代为～〉給仕が，取り次ぎを拒絶した．〈我有事情要见他，相烦你替我～一声〉私は会いたい用事でまいりました，お手数ですがお取り次ぎください；（《官場·42》）．〈门上人又不肯～，清水也讨不得一杯吃〉それに門番は取り次いでくれず，ただの水一杯ものませてくれない；（《古今·40》）．④（上部にあるいは主人に）通知し報告する．〈周家仆人进去～〉周家の使用人が報告しに入っていった．〔名〕①同上の通報．公示．通達；資料的な文献であることが多い．〈和～相衔接〉通達とかみ合う．〔～电码〕〔～信息符号〕通報数字．〔～终了电码〕終わり符号．②科学研究の動態や成果を知らせる刊行物．〔科学～〕科学通報．

〔通鼻子〕tōng bízi〔熟〕〔方〕気脈を通じる．＝'串通'

〔通币〕tōngbì〔名〕通貨．

〔通便〕tōng biàn〔連〕便が通じる．〔～剂〕下剤．通じ薬．

〔通变〕tōngbiàn〔動〕〔書〕事理の変化に通達している．融通が利く．知っている．理解している．〈你这汉子，甚不～〉おまえさんて人は，まったく物わかりの悪い人だ；（《西遊·1》）．〈一切鬼神，悉皆～〉あらゆる鬼神について詳しく知っている；（《變文·伍子胥》）．〈处士冯翊田子华，清慎～〉在野の士である馮翊の田子華は廉潔で慎み深く，事理の変化に通じています；（《南柯》）．

〔通禀〕tōngbǐng〔動〕（上に）取り次ぐ．申し上げる．報告する．伝達する．〈各自～名姓〉おのおの姓名を申し上げる．〈与其说是向父母～，不如说她在向全家发表庄严的声明〉それは両親に対して知らせたというより，彼女が一家全体に対して，おごそかな声明を発表したといった方がよい．〈只得先把东家要～上头的话，加上枝叶，说给他听〉しかたなく，まず主人が上司へ報告しようとしている話を尾ひれをつけて彼に話してやった；（《官場·45》）．〈出入都是我～，…〉出入りはすべて私が伝達する，…；（《古今·4》）．

〔通病〕tōngbìng〔名〕通弊．〈好逸恶劳，喜新好奇，目无尊长，这是一般年轻子弟的～〉楽ばかりしたがり，新しいものを好み，目上の人だろうと何だろうと眼中にない，これらはみな一般の若者たちの通弊だ．〈旗人有个～，顶忌的是犯他的讳〉旗人には一つの通弊があって，最も忌むのは諱を犯すことである；（《官場·42》）．

〔通波亚〕tōngbōyà〔名〕〔植〕マオウ．

〔通不过〕tōngbuguò〔動〕①通らない．通過できない．②承認されない．議決されない．〈这个要求～〉この要求は認められない．

〔通才〕tōngcái〔名〕対応自在な人．多くの才能をもつ人．ディレッタント．

〔通财〕tōngcái〔動〕金を融通する．〔～过命〕〔～之谊〕〔～之义〕〔成〕財産を融通し合ったり，命もやりとりできるような親密な友．お互いに金銭を助け合う義理（義務）．例〈朋友原有～〉友人の間ではもともとお互いが金銭を融通し合う義理があります；（《官場·51》）．〔名〕金銭の出入り．

〔通菜〕tōngcài〔名〕〔植〕アサガオナ．＝'蕹菜'

〔通舱〕tōngcāng〔名〕〔船〕通しのホールド．〈将甘草与兽骨同装一～〉甘草と獣骨を通しのホールドに混載する．

〔通草〕tōngcǎo〔名〕〔植〕①アケビ．②カミヤツデ．ツウダツボク；茎に大量の白髄を含む．髄をとって薄片を作り，造花や装飾品を作る．薬用にもなる．＝'通脱木'〔～花儿〕同上で作った花．〔～纸〕カミヤツデの茎の髄からとった薄片．

〔通长〕tōngcháng〔方〕〔名〕全長；〔北京〕．〈～有几里？〉全長何'里'あるか．〔副〕縦の方向に；〔北京〕．〈这块布～裁开，分成两个半幅儿〉この布は縦に半分に裁断する．

〔通常〕tōngcháng〔名〕通常．一般．平常．〈～的方法〉通常の方法．〈他～六点钟就起床〉彼はふだんは6時に起きる．〈～我们滥用字句，特别是抽象的字句，往往因而失却各自完整的意义〉普通私たちは字句，特に抽象的な字句を濫用し，従ってしばしばそれぞれの完全無欠な意味を失ってしまう．〔～犯〕〔法〕通常犯．普通犯．〔～税率〕一般税率．

〔通场〕tōngchǎng〔名〕（芝居の）全一場．

〔通畅〕tōngchàng〔形〕①滞りがない．スムーズである．円滑である．〈血液循环～〉血液の循環がスムーズである．②（考えの運びに）よどみない，障害がない．③（文章が）流暢である．（文意が）よく通じている．

〔通车〕tōng, chē〔動〕①（鉄道などが）開通する．〈我的家乡也已经～了〉私の村にもすでに鉄道が通じた．〈成渝铁路～了〉成渝鉄道が開通した．〈公路～时，有人说这条公路在湘省经济上具有极大意义〉自動車道路が開通した時，ある人がこの道路は湖南省の経済に大きな意義をもたらしたと言った．〔～典礼〕鉄道·道路などの開通式．②車が往来する．

〔通彻〕tōngchè〔動〕①貫徹する．②（ある事に）通暁する．〈一个～三教九流，一个晓尽描鸾刺绣〉一人は'三教九流'の奥の奥まで知っており，一人は絵画刺しゅうのすべてに通じている；（《王西廂·4·1》）．〔形〕徹底している．〔書〕

〔通陈〕tōngchén〔動〕〔方〕お祈りをする．神仏に祈る；言葉に出して；〔閩〕，又〔粤〕．〈金满见真将下降，叩首不迭，志心～，求判偷银之贼〉金満は真将がおりてくるのを見ると，しきりに叩頭して，心より銀を盗んだ犯人がわかるよう祈りました；（《警世·15》）．〈讨他课钱，～过了〉占いの見料を尋ね，お祈りをした；（《古今·1》）．

〔通称〕tōngchēng〔動〕通常呼びならわす．〈乌鳢～黑鱼〉'乌鳢'〔ライギョ〕は通常'黑鱼'と呼ばれる．〈有许多大土堆～土司坟〉通称土司の墓といっている大きな盛り土がいっぱいある．〔名〕通常の名称．通称．〈水银是汞的～〉'水银'〔水銀〕は'汞'の通称である．

〔通诚〕tōngchéng ＝'通陈'〈焚香顶礼已过，就将分离之事～了一番〉線香をたき頂礼をすますと，離ればなれになったことについてひととおり話した；（《初拍·8》）．〈烧纸～，晚夕辞了西门庆灵〉紙を焼いてお祈りし，晩には西門慶の霊に別れをした；（《金瓶梅·84》）．

〔通饬〕tōngchì〔動〕〔書〕（所属の各機関に）あまねく命令を発する，全体に命令する．〈如此一下去，总以为这位钦差是清廉自矢，决计不用地方上破费银钱的了〉このように命令を通知したので，みなこの勅使はみずから清廉を誓っているなら，決して地方で金をたくさん遣う必要はないものと思っていた；（《官場·46》）．

〔通筹全局〕tōng chóu quán jú〔成〕全体の計画を作りあげる．

〔通川之道〕tōng chuān zhī dào〔成〕人通りの絶えない大通り；（《漢書·鼂錯傳》）．

〔通串〕tōngchuàn〔動〕〔旧〕ぐるになる．気脈を通じる．〈和七个贼人～〉7人の盗賊とぐるになっている；（《水滸·17》）．

〔通刺〕tōngcì〔動〕〔書〕名刺を出して面会を求める．＝'通谒'

〔通存通兑〕tōngcún tōngduì〔連〕口座のない銀行などでも預金払い戻しができること．

〔通达〕tōngdá〔動〕①（人情·道理に）通じる．〈～人情〉人情を解する．〈～人情世故〉甘いも辛いもわかっている人．さばけた人．〈他在交际方面，比我～一些〉彼は交際の面では，私より開けている．〈～谙练〉物事によく通じている；（《兒女·2》）．②事を解する．③通報する．告げる．知らせる．〈忽有一人，清朝不自～，进入光禄斋中〉突然早朝に告げもせずに（范）光禄の部屋に入って来る者があった；（《齊諧記》）．

〔通带〕tōngdài〔名〕①〔電〕伝送域．フィルター回路．通過帯．通過帯域．パス·バンド．＝'通频带'〔～宽度〕帯域幅．②〔方〕中に物を入れるために二重にできている腰帯；〔四川〕．〈硬要他把～解下来〉彼に無理に腰ひもをほどかせる．

〔通刀子〕tōng dāozi〔熟〕〔俗〕鋭い刀で人を刺す．

〔通道〕tōngdào〔名〕①大通り．通路．流路．往来の大道．＝'通风道'〈打通到印度洋的～〉インド洋に通じる道を開く．〔战略～〕戦略的通路．②〔電〕ダクト．チャンネル．〔～程序〕チャンネル·プログラム．〔～磁带记录器〕チャンネルのテープ·レコーダー．〔～分配〕チャンネル·アロケーション．〔～间隔片〕ダクト片．〔～控制器〕チャンネル·コントローラー．〔～转接器〕チャンネル·アダプター．

〔通敌〕tōngdí〔動〕敵に通じる．敵と結託する．〔～分子〕敵と結託している者．〔～叛国〕内通と売国．

〔通地〕tōngdì〔名〕接地．〔～导板〕アース．大地に埋めた導体を指す．

〔通电〕tōng, diàn〔動〕①電流を通す．電流が通じる．〈通着电〉電気が通じている．〔～电线〕ライブ·ワイヤー．〔～时间〕通電時間．②政治的主張の電報を関係方面に打電し，同時に公表する．〈～全国〉全国に打電する．〔名〕（tōngdiàn）同上の電報．〈大会～〉大会の関係方面への電報．

〔通唸〕tōngdiàn〔方〕＝'通顺'；〔閩〕．

〔通牒〕tōngdié〔名〕通牒．ある国家が他の国家に回答を要求する文書；'照会'に同じ．〈向安南总督提出最后～了〉安南総督に最後通牒を出す．〔最后～〕最後通牒．

〔通都〕tōngdū〔名〕（交通の便利な）大都会．〔～大邑〕〔成〕☞〔字解〕③4）．

〔通读〕tōngdú〔動〕読み通す．通読する．

〔通端塞规〕tōngduān sāiguī〔連〕〔機〕通り側プラグ·ゲージ．

〔通方〕tōngfāng〔方〕＝'灵活'，'变通'〔～之论〕道理に合った議論．

〔通房〕tōngfáng〔名〕①〔旧〕'通房丫头'ともいう．地位は妾と女中の間だが，実際には妾として見られる．〈遇个贵人公子，或小妻，或～，嫁他出去，也讨得百来两银子〉貴人公子に出会ったら妾あるいは'通房'として彼に嫁がせて，百'两'ほどの銀を手に入れる；（《警世·15》）．〔～丫头〕＝'通房'〔～大丫头〕側近の女中で妾も兼ねた女；地位は'姨妈妈'よりも低い．例〈先找着凤姐的一个心腹～名唤平儿的〉まず鳳姐の腹心の女中で妾も兼ねた平児というのを訪ねます；（《紅樓夢·6》）．②〔建〕つながっていて内部で互いに行き来できる家屋．

〔通匪〕 tōng，fěi 〔動〕悪党に通じる. 匪賊に通じる.
〔通分〕 tōngfēn 数〔動〕通分する. 〔名〕通分；〔通～〕.
〔通粉〕 tōngfěn 〔名〕(加工・精製していない)丸ひきのコムギ粉.
〔通风〕 tōng，fēng 〔動〕① 空気を流通させる. 通風する. 送気する. 〈把窗子打开，通通风！〉窓を開けて風を入れろ. 〈这屋子不～，闷得很〉この部屋は風通しが悪く、ひどくうっとうしい. 〈院中且预先搭好了一个大凉棚，既遮阳又～，…〉庭の中には、まえもって大きな日よけ棚が作られて、太陽の光を遮り、風を通すので、…. 〔～透光〕風通しがよく光線もよく入る. ② 消息・ニュース・情報をもらす. 内通する. 密告する. 知らせる. 〈大小事不跟我通一通风，买个驴都不跟我商量〉なにごとも私には知らせず、ロバを買うにも私に相談しない. 〈其间走脚～，传书递简〉その間で走り使いして消息を伝えたり、手紙をやりとりした；(《初拍・36》). 〔～报信〕〔成〕情報をもらす. (ぐるになっていて)情報を知らせる. 〔名〕(tōngfēng) 通風. 風通し. 空気の流通. 吹き通し. 換気. 〔～百页〕換気のための格子. 〔～窗〕通気窓. 〔～道〕換気路. 通風道. 〔～风扇〕換気扇風機. 〔～干燥机〕通風乾燥機. 〔～隔间〕通気区画. 〔～管〕ドラフト管. 通風管. 換気管. 〔～罩〕換気がさ. 換気帽. 〔～机〕換気機. 通風器. ベンチレーター. 〔～计〕通風計. 〔～井〕通気坑. 通風井. 〔～坑道〕空気通道. 〔～孔〕通気口. 〔～口〕換気口. 採光換気窓. 〔～力〕通風力. 通気力. 〔～量〕換気量. 〔～平峒〕空気通道. 〔～平巷〕通気坑道. 〔～器〕換気機. ベンチレーター. 〔～权〕通風権. 〔～扇〕換気扇. 〔～设备〕通風設備. 〔～室〕通風室. 〔～筒〕チムニー. 通気スリーブ. 送気筒. 〔～系统〕換気系統. 換気システム. 〔～旋塞〕通風コック. 〔～压力〕通気圧. 通風圧. 換気圧. 〔～烟囱〕風通し煙突. 〔～眼〕(地下室の)採光換気窓. 〔～翼〕通風翼. 〔～闸〕換気調節弁. 〔～栅格〕通風格子. 〔～罩〕＝'通风管罩' 〔～装置〕レジスター. 通気装置.
〔通奉〕 tōngfèng 〔名〕官職の等級の一つ；清代、従二品の文官を'通奉大夫'に封じた.
〔通缝〕 tōngfèng 〔名〕〔建〕いもめじ.
〔通告〕 tōnggào 〔動〕通告する. 知らせる. 通知する. 〈～周知〉通告して広く知らせる. 〈这个仆人就进去～主人〉この召使はすぐ入っていって主人に伝えた. 〈县党部～，要组织商民协会〉県党部は商民協会を組織しようということを通告した. 〈～全校同学〉全学生に告示する. 〔名〕通告文書. 布告. 〈布告栏里贴着一张～〉告示欄に一枚の布告がはってある. 〔～节〕英国では商業の決算日：3月25日. 〔～牌〕掲示板.
〔通个〕 tōngge 〔名〕〔白〕全部. 全体. 〈～商量〉全部で相談しましょう；(《水滸・16》).
〔通功易事〕 tōng gōng yì shì 〔成〕相互に補いながら協力すること；(《孟子・滕文公下》).
〔通共〕 tōnggòng 〔副〕合計して. すべて合わせて. 全部で. ＝'一共' 〈～也就有一小打手纸那么沉吧〉全部あわせてもちり紙の少しばかりの重さがあるだけだ. 〈家里～才三口人〉家族は全部で三人だけです；(《兒女・19》). 〈我已经快五十岁的人，～剩了他一个，…〉私もまもなく五十になるというのに、あの子一人だけになって、…；(《紅樓夢・34》). 〔～常情〕〔成〕普通のこと. 通常このようにする. 例〈这也是～，…〉これなら普通のことで、…；(《紅樓夢・75》).
〔通股〕 tōnggǔ 〔動〕金銭・物あるいは技術・労働力を株式に充当する.
〔通古斯〕 Tōnggǔsī 〔名〕ツングース；東シベリア・中国東北部に分布するモンゴル系のいくつかの民族の称.
〔通咕〕 tōnggu 〔動〕① 小声で話す. 〈你们俩～啥呢？〉おふたりは小声で何を話しているの. ② 相談をもちかける.
〔通观〕 tōngguān 〔動〕〔書〕すべてにわたってひととおり目を通す. 全体を見る. 通覧する. 〈～全局〉全局を見渡す.
〔通官〕 tōngguān 〔名〕〔旧〕① 通訳官. ② 事務一般をつかさどる官吏.
〔通关〕 tōngguān 〔名〕① 酒席での拳の一種；一人が大勢を相手に順々に拳を打つ. 〈打～〉同上をする. ② 通関手続き. 通行証；また手紙類も指す. ③ 各所に通知する公文. 〔動〕〔中医〕経穴を通じさせる；昏倒・痙攣・顎骨がきつく閉じるなどの症状を治すのに用いる. 〈连用～之剂，并不见效〉通関剤も連用してみましたが、全く効き目が現れません；(《紅樓夢・95》). 〔～散〕経穴を通じさせる効果のある散薬.
〔通关鼻子〕 tōngguān bízi 〔連〕鼻筋が額と同じ高さの人.
〔通关节〕 tōng guānjié 〔熟〕暗号で示し合わせ悪事を働く. 気脈を通じる.
〔通关手〕 tōngguānshǒu 〔名〕手のひらの筋が指と平行している人. 掌紋が深く連なっている相；生殺の大権を掌握するのみか、人を打ち殺す運があるという.
〔通国〕 tōngguó 〔名〕全国. 〈必得要奏明立案、～一齐禁了才好〉どうしても天子に申し上げ、罪を調べ上げて、全国すべて禁じなくてはならない；(《二十年・13》).
〔通过〕 tōngguò 〔動〕①(人や事物を)媒介・手段とする. (…を)通す；〔介〕. 〈～老艺人收集民间故事〉老芸人から民間故事を収集する. 〈～大字报、座谈会表示意见〉大字報や座談会を通じ意見を示す. 〈～拼音方案学习中文〉表音方案によって中国語を学ぶ. 〈～国际书店订几份杂志〉国際書店を通じて雑誌を数冊予約する. 注'通过'を介詞として用いた構造は、主語の前におくことができる. また後に停頓をおける. 〈～一星期学习，他已经掌握了操作方法〉一週間の学習によって、彼はすでに操作方法をマスターした. ②(関連ある人や組織の同意や認可を)求める. 〈～组织〉組織を通す. 〈～领导〉指導者を通す. 〈这问题要～群众，才能做出决定〉この問題は大衆の意見を得てこそ決定できる. 〈上个月支部大会一致～吸收他入党〉前月支部大会は一致して彼の入党を認めた. 〈这是破坏党的组织原则，我们不能～〉これは党の組織原則を破ることだから、私たちは承認できない. ③ 一端・片側から他端・他の側へ至る. 通過する. 横切る. 〈～海关〉通関する. 〈电流～导线〉電流が導線を通過する. 〈部队～了沙漠〉部隊は砂漠を横切った. 〈顺利地～这一关〉何事もなくこの関所を通る. 〈路渐渐地变得很窄了，只可以容一个人～〉道はだんだん狭くなって、一人通れるだけだった. 〈路太窄，汽车不能～〉道が狭すぎて、自動車が通れない. 〔～规〕通りゲージ. 〔～量〕スリー・プット. 〔～贸易〕通過貿易. 〔～时间〕〔電〕通し時間. 〔～税〕通行税. 〔一慢，二看，三～〕一にスピードを落とし、二にあたりを見て、三に通れ；交通標語. ④(議案などを)通過させる. 成立させる, 採択する, 可決する. 〈论文～了〉論文が(審査を)パスした. 〈考试～了〉試験にパスした. 〈由全国人民代表大会～〉全国人民代表大会で採択される. 〈有人提议他，也～了〉ある人が彼の名を挙げ、そしてまた通った. 〈将讨论～几项重要的法律〉いくつかの重要な法律が討議・可決されることとなろう. 〈大会～了新宪法〉大会は新しい憲法を議決した. 〈会议～了这一系列决议〉会議はこの一連の決議を採択した.
〔通过台〕 tōngguòtái 〔名〕(列車の)デッキ.
〔通函〕 tōnghán 〔名〕通達.
〔通行〕 tōngháng 〔形〕〔方〕通である. 玄人である；〔北京〕. 〈对古玩字画我可不～〉書画骨董について私はからきし素人だ. ☞'通行 tōngxíng'
〔通航〕 tōngháng 〔動〕(船や飛行機が)就航する, 航路を通ずる, 航路を開く, 航行する, 行き来する. 〈长江在宜宾以下可以～轮船〉長江は宜賓より下流は汽船の航行が可能である. 〈北京与拉萨之间早就～了〉北京とラサ間は早くから飛行機が就航している. 〈在对外贸易海洋运输方面，已经和25个以上国家建立～关系〉対外貿易の遠洋輸送面では、すでに25以上の国と運航関係をもっている. 〔～典礼〕就航を祝う祝典. 〔～里程〕航行距離. 〔～通邮〕航路を開設し、郵便をやりとりする.
〔通好〕 tōnghǎo 〔動〕〔書〕相互に友好的に往来する. 通好する. 好みを通じる；多く国家間のことについていう. 〈累世～〉何代にもわたる友好的往来. 〈天朝愿与你～〉朝廷はあなたと好みを通じることを願っている；(《古今・40》).
〔通和〕 tōnghé 〔動〕〔白〕仲直りする. 〈今两国～，奉使至维扬，买些货物便回〉今、両国が和睦したので国命で維揚に赴き、品物を買いつけ、帰国する；(《古今・24》).
〔通河港〕 tōng hégǎng 〔熟〕互いの意思を通じさせ、もめごとを解決する. 親睦を深める. よしみを通じる. 〈许宣恐众人妒忌，因邀他们到酒肆中一叙，通通河港〉許宣は人々にねたまれるのを恐れ、それで彼らを酒屋に招待して話し、よしみを通じた；(《西湖佳話・15》).
〔通红〕 tōnghóng 又 tònghóng 〔形〕真っ赤である. 〈满脸～〉顔じゅう真っ赤である. 〈脸冻得～〉顔が凍えて真っ赤だ. 〈高炉照得满天～〉溶鉱炉の火が空を真っ赤に染めている. 〈律师的鼻子尖被酒浸得～〉弁護士の鼻の先は酒に浸したように真っ赤である. 〈光焰乱飞，上下～〉火炎が乱れ飛んで、あたりいちめん真っ赤になった；(《水滸・54》). 〔～晶亮〕真っ赤でよく光る. 〔動〕〔白〕真っ赤にする. 〈魏生措手不及，～了脸，说道：…〉魏生は手をうつひまなく、顔を真っ赤にして、…と言った；(《京本・15》).
〔通侯〕 tōnghóu 〔名〕漢代の爵位の名称、のち侯爵をいう. 〈叔父昆弟皆列位清贵，爵为～〉叔父や兄弟たちは皆高位の官に連なり、侯爵の位を受けた；(《長恨》).
〔通话〕 tōng，huà 〔動〕① 電話が通ずる. 通話する. ② 双方が聞いてわかる言葉で話をする. 〔名〕(tōnghuà) 通話. 〔～电键〕通話電鍵. 〔～电路〕通話回路. 〔～电容器〕通話コンデンサー. 〔～管〕通話管. 〔～计次器〕通話度数計. 〔～控制〕通話統制.
〔通黄〕 tōnghuáng 〔形〕真っ黄色である. 〈～的光线〉真っ黄色な光；(《魯・吶・風》).
〔通汇〕 tōnghuì 〔名〕〔経〕コレスポンデント. 上級機関の許認可を得たコルレス(為替約定)関係. 〔～合同〕コルレス契約. 〔～银行〕コレスポンデント. 為替取引先銀行.
〔通婚〕 tōng，hūn 〔動〕婚姻を結ぶ.
〔通火〕 tōng huǒ 〔連〕① 灰を落として火の燃えをよくする. ② いけた火をかき出す. ③(しまっておいた)ストーブに火を入れる.
〔通货〕 tōnghuò 〔名〕〔経〕通貨. 〔～贬值〕平価切り下げ. 〔～膨胀〕インフレ；日語. 〔～收缩〕〔～紧缩〕デフレ；日語. 〔～危机〕通貨危機. 〔～主义〕通貨主義.
〔通缉〕 tōngjī 〔動〕指名手配する. 広く指名手配する. 公開指名手配する. 〔名〕指名手配. 〈受到了～〉指名手配を受けた. 〔～令〕指名手配. 拘留命令.

[通咭板纸] tōngjībǎnzhǐ [名]アイボリー・カード・ボード．

[通籍] tōngjí [名](書)宮中に出入りを許されている者の名札；初めて役人になること．〈兄弟从～到如今，顶戴换过多次〉私は初めて仕官してより今に至るまで，'顶戴'〔官位を区別する服飾〕は何度も変えたことがある；(《官場・19》)．[動](tōng, jí) (旧)(進士に合格し)名を朝廷の籍にのせる；役人になる．〈这一班混蛋东西，叫他侥幸通了籍，做了官，试问如何得了！〉このようなごろつきたちが運良く進士に合格し，役人になったら，たいへんな事になるでしょう；(《二十年・22》)．

[通家] tōngjiā [動](書)代々家族ぐるみの交際をする；両家が一家のように親しいこと．代々親しくしている家．〈当年又是～来往，…〉昔はまたお家同士の往来があり，…；(《紅樓夢・79》)．〈而今是～了，就等小妾拜见不妨〉今では私たち両家はもう同じ家も同然ですから，家内に会っていただいてもかまいません；(《初拍・18》)．〈从此～往来不绝〉以後家ぐるみでいつまでも付き合いました；(《警世・12》)．[～之好]両家の深いよしみ．(例)〈你我乃年家弟兄，有～〉私たちは同期の間柄で，両家のよしみも深い；(《三俠・15》)．[名]①縁戚．②ある事，ある種の学問情況に対して精通した人．〈他是个～〉彼は物知りである．

[通假] tōngjiǎ [名](語)漢字の通用と仮借．

[通奸] tōngjiān [動]姦通する．〈便将与柳氏～，是柳氏私赠此坠的话，说了一遍〉そこで，柳氏と密通し，柳氏がひそかにこの扇子飾りを贈ったことを，ひととおり述べました；(《三俠・5》)．〈被豪恶西门庆与嫂～，…〉ところが金持ちの悪いやつ西門慶と兄嫁とが密通し，…；(《金瓶梅・9》)．[名]姦通．姦通罪．[～案]姦通事件．

[通间] tōngjiān [名]続きの間．

[通间炕] tōngjiānkàng [名](方)家の前面の壁から室内を通り後方の壁まで続いているオンドル；[山西]．

[通脚] tōngjiǎo [動](旧)探る．スパイする．〈乃将白银二十两，贿赂王婆，央他～〉それで上等の銀20'两'を王婆に賄賂として贈り，探りを入れてもらった；(《警世・24》)．

[通街] tōngjiē [名](方)いたるところ；[広]．

[通解] tōngjiě [動]すべて通じている．通解する．通釈する．〈音乐诗书无不～〉音楽・詩書すべてに通じていないものはない；(《小玉》)．

[通今博古] tōng jīn bó gǔ [成]古今の事柄に精通する．＝'博古通今'〈诸葛亮不愧是一个～的人〉諸葛亮はまぎれもなく古今の事に精通している人だ．〈～，所有什么事情，没有不考究的〉古今に通じ，あらゆることを知ろうとつとめる；(《咀華・續》)．〈姐姐～，…〉お姉様は古今の事柄に精通しておいでなのに，…；(《紅樓夢・30》)．

[通经] tōng, jīng [動]①(中医)薬物・鍼灸などで生理を順調にする．[～药][～剂]通経剤．②(旧)儒家の経典に通暁する．

[通经(儿)] tōngjīng(r) [動]だいたい知っている．大よそのことを知っている．その道に通じている．

[通精(儿)] tōngjīng(r) [名]やぶにらみ．[動]精通する．〈这里头可得让我比你们爷儿们～儿了〉この事については私の方が皆さんより詳しいということになるでしょうか；(《兒女・31》)．〈什么事儿他全～儿〉彼は何にでも精通している；(《兒女・4》)．

[通开(了)] tōngkāi(le) [動]ふさがっていた所を通す．〈管子～了〉ふさがっていたパイプが通った．

[通考] tōngkǎo [名](略)'文献通考'〔文献通考〕の略；昔から今に至るまで，順序を追って論述する書．

[通孔模] tōngkǒngmú [名]突き抜き型．

[通口] tōngkǒu [動](旧)承諾する．

[通口令] tōngkǒulìng [名]合言葉．[連](tōng kǒulìng) 合言葉を使う．

[通款] tōng, kuǎn [動](書)①敵によしみを通じる．敵に内通する．②降服する．敵に降服したいと知らせる．〈张绣从之，使贾诩至操寨～〉張繡はこれに従い，賈詡を(曹)操に遣わして降参の意を通じた；(《三國・16》)．

[通款曲] tōng kuǎnqū [連]互いに心の中を打ちあけて語る．

[通栏] tōnglán [形]全段抜き(の)；[不定]．〈～大标题〉全段抜きの大見出し．

[通览] tōnglǎn [動]通覧する；全部に目を通す．〈～古今〉古今を通覧する．

[通理] tōnglǐ [動](旧)＝'讲理'〈好不～！〉理不尽この上ない．道理も何もあったものではない；(《醒世・16》)．

[通礼] tōnglǐ [名]①世間に通行する礼節．②一代に通行する礼節のことを記述する本．

[通力] tōnglì [動](書)力を合わせる．一斉に力を出す．[～合作][成]みんなが力を合わせて物事を行う．それぞれ能力を発揮し協力する；(《論語・顔淵》)．(例)〈要有集体的锻炼，根据科学，～〉集団的な鍛錬により，科学に基づき，力を合わせなければならない．(例)〈到了后面，便眼见有许多人正在～，用家伙就地挖泥壅堤〉裏手に行くとすぐ，多くの人がちょうど今，力を合わせ，道具を使って，泥を掘っては堤を作っているのが目に入った．(例)〈只要大家～，事情总可以办成〉皆が力を合わせてやりさえすれば，事はすべて成し遂げられる．

[通例] tōnglì [名]一般の情況．常規．慣例．通例．〈星期日不办公，是各机关的～〉日曜日は休みというのが，各機関の通例です．〈这只怕是个～了〉これはおそらく通例でしょう；(《二十年・23》)．

[通利关节] tōnglì guānjié [連](中医)関節の不自由なもので，ひきつけ・いたみ・しびれなどの症候を軽減消失させることをいう．

[通连] tōnglián [動]連なっていて，また互いに通じている．〈跟卧房～的还有一间小屋子〉寝室の続きにもう一間小部屋があります．

[通联] tōnglián [動]通信連絡をとる．＝'通讯联络'[～工作]通信連絡に関する業務．

[通亮] tōngliàng ＝'通明'〈照明弹照得满天～〉照明弾が空中を昼のように明るく照らした．〈一眨眼的工夫，屋里头立刻～的〉またたく間に，部屋の中はすぐぱっと明るくなった．〈姚大点起火把，照得船中～〉姚大は松明をともし，船中をとても明るく照らしだしました；(《警世・11》)．〈蜡烛点得～〉ローソクに火をともして明るくした；(《水滸・53》)．

[通量] tōngliàng [名](電)流束．フラックス．[～分布]流速分布．[～管]束管．[～密度]流速密度．[～线]束線．

[通淋] tōnglìn [名](中医)小便の出ないものに薬を用いて出るようにすること．

[通灵] tōnglíng [形]霊験あらたかである．〈～宝玉，莫失莫忘，仙寿恒昌〉霊験あらたかなる宝玉，失うなかれ忘るるなかれ，仙寿恒えに昌んならん；(《紅樓夢・8》)．

[通令] tōnglìng [動]幾つかのところへ同一の命令を発する，訓令を発する．〈～全国〉全国に一斉に訓令を発する．[名]同上の命令．訓令．通令．〈下了总动员的～〉総動員の訓令を発した．

[通另] tōnglìng [副](方)別に；[四川]．〈大众～公举了一位总指挥〉大衆は別に総指揮を公選した．

[通窿] tōnglóng [動](方)①穴があいている；[広]．②あけっぴろげである；[広]．

[通拢儿] tōnglǒngr(又)tònglǒngr [副](方)全部で．合計で；[北京]．〈～是一百个人〉合計百人だ．

[通路] tōnglù [名]①往来の大通り．②通路．[～标志]通路標識．[～堵塞]行きどまり．[～间隙]通路クリアランス．[～宽度]ダクト・ワイズ．③連絡路．④流路．⑤(電)パス．⑥(化)アクセス．

[通路酒] tōnglùjiǔ [名](旧)新婦の家で，仲人が婚礼の日取りを決める際に，新郎の家が用意する酒席．

[通路子] tōng lùzi [熟](方)コネを通じる；裏門から入る．

[通论] tōnglùn [名]①物事をよく解した議論．卓見．筋道の通った議論．〈明情达理，可谓～〉明らかに道理にかなっており，筋の通った論ということができる．〈劳老先生的话，实在是～〉労老先生のお話はまことに卓見でございます；(《官場・54》)．〈二公之言，皆非～〉おふた方のお言葉は，まともではありませんな；(《警世・21》)．②通論．定論．ある学科の全面的な論述；多く書名に用いる．《史学～》史学通論．《语言学～》言語学通論．

[通眉] tōngméi [名](書)左右がつながっているまゆ．

[通没] tōng méi [連](白)まったく…していない．〈一夜～来家〉夜通しずっと家にお帰りになりません；(《金瓶梅・8》)．

[通名] tōng, míng [動]①(訪問・会見のときや，武将が戦場で)名を名乗る；多く(白)．〈来将～〉やってきた武将が名乗りを上げる．〈四位贤姐，各请～〉4人のお姉様たち，どうかみなさん姓名をおっしゃってください；(《警世・11》)．②芝居で'上场诗''上场白'の後にみずから名を名乗る．[名](tōngmíng) 通用している名．

[通明] tōngmíng [形]非常に明るい．〈～雪亮〉真っ昼間のように明るい．〈灯火～〉明かりがとても明るい．〈月光照着雪地，四外～〉月光が雪を照らしていて，周りがとても明るい．〈把城墙上下照得～〉城壁の上も下も明るく照らし出す．

[通谋] tōngmóu [動]通謀する．なれ合う．

[通脑儿] tōngnǎor [副](方)合計．あわせて；[天津]．〈～才三个，给谁吃？〉ぜんぶでたった三つしかないので，だれに食べさせるか．

[通年] tōngnián [名](方)一年じゅう．通年．いつも．常に；(粤)．〈～没吃过白米〉一年じゅうを通し白米をたべたことがない．〈～不回家〉一年じゅう家に帰らない．

[通挪] tōngnuó [動](方)(金を)借りる；[四川]．〈弟兄伙的～不说了〉仲間たちに貸したのはとりあげない．

[通盘] tōngpán [名]盤全体．(転)全体的．全面的．全般的；個別のものを考慮に入れての．〈～筹划〉全体的に計画する．〈～安排〉全般的に配置する．〈～考虑〉全般的に考慮する．〈～协作〉全面的に協力する．〈～的军事计划〉すべての軍事計画．〈吴仁民把周如水的话～想了一番，他似乎看透了周如水的心〉呉仁民は周如水の話を全面的に考えて，彼はどうやら周如水の心を見通したらしい．〈他能够～筹画〉彼は全般的な計画を立てることができる．〈～都齐备了〉用意万端ととのいました．〈～算了一算〉全部計算してみた；(《兒女・23》)．〈～打算〉全体的に考える；(《兒女・10》)．

[通判] tōngpàn [名](旧)宋代の官名；地位は州や府知事に次ぐ．〈城中有个在闲～，姓黄，双名文柄〉町に権限を持たない通判で，姓を黄といい名は2字で文柄という男がいた；(《水滸・39》)．

[通皮] tōngpí [形](方)事情や事の理に明るい；(粤)．〈乡长太不～了〉村長はわからずやだ．[動](tōng, pí) (方)①＝'懂事' ②＝'熟'

［通篇］tōngpiān〔名〕全編．〈若公子做不出时，华安就～代笔〉公子ができないときには，華安が全編代筆致します；（《警世·26》）．

［通票］tōngpiào〔名〕① 通し切符．② 連絡乗車券．連絡切符．＝'联运票' ③ 回数券．

［通频带］tōngpíndài＝'通带①'

［通品］tōngpǐn ⑱＝'通人'

［通聘］tōngpìn〔動〕⑱ 国が互いに使節を派遣して友好関係を結ぶ．

［通谱］tōngpǔ〔動〕① 同姓の者が同族と認め合う．同姓で祖先を同じくしていないものが，同家として約束をする．② 異姓の者が三代の家系を書き出したものを交換して義兄弟になる．

［通铺］tōngpù〔名〕（宿屋·寄宿舎などの）大勢が隣り合わせで寝るようになっている床，または寝台；最も安い寝台．

［通齐］tōngqí＝'通起'〔副〕㊄ 合計で；〔東北〕．〈我们来了几天呢？——～才五天四宿〉我々はこちらに来て，何日になりましたか．——合わせて4泊5日だけです．

［通气］tōng，qì〔動〕①＝'通风①'［～板］気抜き板．［～单向阀］通気防逆弁．［～道］空気路．［～阀］⑫ ブリーザー·バルブ．［～(风)装置］息抜き．［～杆］通気棒．［～管］息抜き管．通気管．［～道］風穴．風道．＝'风道'［～机］⑫ 通風器．［～坑］通気坑．［～孔］通気口．ガス抜き．息抜き．蒸気抜き孔．空気孔．通気穴．通気孔．［～量］換気量．［～率］通気率．［～器］通気機．［～筒］通風筒．［～芯］ウイリアム中子．［～性］通気度．［～针］気抜き針．空気針．② 気脈を通じる．③ 消息を通じる．〈把这个历史向各连连长通通气！〉この履歴を各中隊の中隊長に通しておきなさい．④ 心が通う．〈这一来就使师生之间通了气〉これで教師と学生の間に気持ちが通うようになった．⑤ すっきりする．〈思想不～〉考えがすっきりしない．⑥ ㊄ 人情に通じ，道理をわきまえている；〔浙江〕．〈你这位阿叔真～〉おじさんあんたはほんとうに人情に通じていて道理をわきまえているよ．

［通气儿］tōngqìr〔形〕㊄（管状のものが）通りがいい；〔天津〕．〈烟袋管儿不～〉きせるの通りがよくなかった．

［通前］tōngqián〔副〕⑬（前のこと·事の起こりを含めて）すべて，全部，一部始終，洗いざらい．〈～一一告禀了〉一部始終を洗いざらい申し上げた；（《水滸·12》）．

［通前彻后］tōng qián chè hòu〔成〕始めから終わりまで．前後をくまなく．一部始終．〈只要这等～一算，…〉この前後の事情をくんでくだされば，…；（《兒女·26》）．

［通窍］tōng，qiào〔動〕道理に通暁する．事理に精通するもの．ものの道理を悟る．通暁する．

［通勤］tōngqín〔形〕通勤（の）；労働者·職員が出勤退勤するための；〔不完〕．〈～车站〉通勤に利用している停留所．［～车］1)鉄道の職員·労働者を勤務·乗務地まで送り迎えするための列車．2)（工場などの）通勤に利用するバス．社内バス．［～船］通勤用の船．［～列车］通勤列車．［跑～］通勤用のバスを出す．

［通情］tōngqíng〔動〕① 内情を通じる．〈～陷害〉ぐるになって陥れる；（《水滸·62》）．② 気持ちが通じる．情理·人情をわきまえる．〈妈妈是～的，只要你把事情讲清，她会原谅的〉お母さんは話のわかる人だから，おまえがはっきり説明しさえすれば，許してくれるよ．〈大丈夫腹心相照，何处不可～〉男同士が肝胆相照らして付き合えば，どうして情理に合うように問題を処理できないことがあろうか；（《京本·16》）．［～达理］〔成〕人情人理をわきまえている．＝'通情晓理'；（《後西遊記·12》）．例〈他是个～的人〉彼は道理のわかる人です．例〈群众是～的，只要你改正错误〉大衆は人情·人理をわきまえているものだ，きみが誤りを改めればのことだが．［～达识］〔成〕＝'通情达理'；（白居易《爲人上宰相書》）．［～知心］〔成〕気持ちが通じとけ合う．③（男女が）情を通じる．

［通衢］tōngqú〔名〕⑱ 四方に通じている大道．大きな道．四通八達な道．〈～三十里官道〉30'里'の広い公道がございます；（《警世·1》）．［～越巷］街じゅういたるところ，すみずみまで．例〈笙箫鼓乐之音，～〉笙簫鼓楽の音は街々に響きわたりました；（《紅樓夢·71》）．

［通泉草］tōngquáncǎo〔名〕⑩ トキワハゼ．

［通权达变］tōng quán dá biàn〔成〕情勢に応じ柔軟な措置をとる．臨機応変の処置をする；（《韓非子·八說》）．〈这个人灵活得很，～〉この人はとても融通性があり，情勢に応じて柔軟な態度をとる．〈只好～，放在手下备用罢〉臨機応変に考えて，手元にとどめておくよりしかたがない；（《兒女·28》）．

［通人］tōngrén〔名〕学識が広く深く事理に精通している人．教養人．なにごとでも精通している人．〈你这样一个～，…〉あなたのような古今に通じた方が，…；（《紅樓夢·56》）．〈我代代子孙，以此铭访于～〉私の代々の子孫はこの銘を博学の人に尋ねるのだ；（《古銘》）．

［通日］tōngrì〔名〕一日じゅう．

［通融］tōngrong（又）tōngróng〔動〕① 融通の利くやり方をして，（人の）便宜を図る．〈这事可以～〉この件は融通を利かせてもよい．〈除了央求那位客人再三～，还有什么别的办法？〉その客にまた便宜をはかってくれるようたのむほか，どんな方法があるだろうか．〈他无～地拒绝了林先生的请求〉彼は林さんの頼みを融通せずに断った．〈通了两家钱庄，每家不过～二三千银子光景〉二つの両替商と行き来して，一軒につきたった2，3千銀ぐらいずつお金を借りていた；（《二十年·7》）．〈不到年下，早一天决计不肯～的〉年末にならないと，一日早くても決して融通を利かそうとはしない；（《官場·44》）．② 短期間お金を借りる．〈我想跟你～二十块钱〉あなたから20'元'融通してもらいたいのだが．〈公司也不敢～〉会社も融通できない．〈向他～五十元〉彼に50'元'融通を頼む；（《魯·吶·端》）．［～资金］融資する．

［通儒］tōngrú〔名〕⑱ 博学な学者．博識の儒者．儒学に通じた学者．

［通人蒸气］tōngrù zhēngqì〔連〕スチーミング．

［通塞］tōngsè〔名〕⑱（境遇の）順不順．

［通商］tōng，shāng〔動〕（国家間で）通商する．〈在平等互利的基础上～〉平等互恵の基礎のうえで通商する．〈扩大～〉通商を拡大する．［～港］［～口岸］通商港．貿易港．［～条约］通商条約．［～银行］通商銀行．

［通身］tōngshēn〔名〕全身．体じゅう．＝'全身'，'浑身'〈～白毛的小猫〉体じゅう白い毛の子ネコ．〈～是汗〉全身汗まみれ．〈～酸痛〉体全体の痛み．〈公孙策～换了〉公孫策は身ぐるみ着替えた；（《三俠·7》）．

［通神］tōngshén〔動〕神通力がある．［钱可～］〔諺〕地獄のさたも金次第．金は神通力をもっている．金は万能．

［通胜］tōngshèng〔名〕㊄ 暦書．＝'通书'；〔広〕．

［通史］tōngshǐ〔名〕通史．

［通士］tōngshì〔名〕⑱ 物事によく通じた人．

［通视］tōngshì＝'通精(儿)'〔名〕

［通式］tōngshì〔名〕⑫ 通式．

［通事］tōngshì〔名〕⑬ 通訳．＝'翻译'〈那个买矿的洋人又来了，后头还跟着一个～〉例の鉱山を買うという外国人がまたやってきたが，後ろにはもう一人通訳がついている；（《官場·52》）．〈遣～重赂虏中头目脱脱〉通訳をつかわし侵略軍の頭目脱脱に多くの賄賂を遣った；（《古今·40》）．［～官］翻訳官．例〈因此我父亲央烦了一位～，…〉そこで私の父が通事に頼んで，…；（《紅樓夢·52》）．〔動〕⑬ 気脈を通じる．〈早晚替他～股勤儿〉彼（西門慶）のために朝に晩に女をねんごろにとりもっている；（《金瓶梅·6》）．

［通守］tōngshǒu〔名〕隋代の官名．

［通疏］tōngshū〔動〕開通する．

［通书］tōngshū〔名〕① 暦書．＝'历书' ② 旧時の婚礼で，婿方から嫁方に結婚の日取りを知らせる書き付け．〔動〕⑬ 手紙をやりとりする．〈暗暗～，以窥其意〉ひそかに手紙を送り，その気持ちをうかがった；（《警世·10》）．

［通书达礼］tōng shū dá lǐ〔成〕教養があり，礼儀をわきまえる．＝'知书达礼'〈到有十分颜色，又且～〉美人でそのうえ学問もあり礼儀もわきまえていた；（《古今·2》）．

［通水］tōng，shuǐ〔動〕㊄ ① 密告する．ようすを知らせる．情報を送る．情報をもらす；〔広〕．〈他只是怀疑你向陶叔治通了水〉彼はただあなたが陶叔治に情報をもらしたのではないかと疑った．〈除非是有人预先～，否则十个检查员有九个是马虎大意的〉だれかが先に密告しない限り，10人の検査員のうち9人は油断しているんだ．② ぐるになる；〔広〕．〈独角牛和大王榜～〉独角牛と大王榜はぐるになっている．

［通水试验］tōngshuǐ shìyàn〔連〕通水試験．

［通顺］tōngshùn〔形〕（文章が）論理的·語法的に欠点がない，筋が通っている．〈文理～〉文章の筋がよく通っている．〈这篇短文写得很～〉この短文は筋道がよく通って書けている．〈自己看看也觉得不很～〉自分で読んでみても，あまり筋が通っていないと思う．〈连文字也不～〉文章も意味が通らない．〔動〕⑬ 服従する．おとなしく従う．〈有窦娥不肯～我〉私に逆らう竇娥がいる；（《元曲·竇娥冤·2》）．

［通说］tōngshuō〔動〕⑬ 上司に報告する．〈拜见赵枢密，～投降一节〉趙枢密にあって投降のことを報告した；（《水滸·89》）．

［通司］tōngsī〔名〕㊄ ① 通訳；もと少数民族と漢民族の間に立って通訳する人を指した．② ガイド．案内人．

［通俗］tōngsú〔形〕わかりやすい，一般によくわかる．大衆性がある．〈～的语言〉だれにもわかりやすい言葉．〈说得很～，却包含着深刻的道理〉言葉は平易だが，深い道理が含まれている．〈拿一句～的话来讲〉わかりやすい言葉で言う．［～本］1)普及本．2)大衆向けの本．［～读物］わかりやすい読み物．［～化］通俗化．大衆化．［～话剧］新劇．［～剧］風習劇．［～诗］通俗詩．［～文学］通俗文学．大衆文学．

［通宿生］tōngsùshēng〔名〕通学生．＝'走读生'

［通算］tōngsuàn〔動〕⑱ 全部計算する．合計する．通算する．

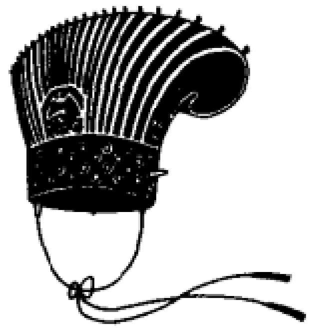
［通太］tōngtài ㊄＝'通泰②'；〔四川〕．

［通泰］tōngtài〔形〕① ㊄ ふさがっていない．よく通っている；〔四川〕．〈烟竿塞住了，不～〉きせるが詰まってしまい，通らない．② ㊄ 透徹している．はっきりわかっている；〔四川〕など．〈他也终于把它想～了〉彼もついにその事をはっきり理解した．③ 気持ちよい．快適である．［～自在］〔成〕爽快気である．快適である．例〈哥，滚着身子，也～么？〉兄貴，体をこすると，やはり気持ちがいいですか；（《金瓶梅·67》）．

[通套] tōngtào [名] ㊄ 通用している方式. 旧来の形式. 普通の格式. [～成句]ありふれた決まりや文句.

[通体] tōngtǐ [名] 全体. 全面. <水晶～透明>水晶はその全体が透明です. <文章的～都顺当了>文章の全体がスムーズになった. <他～弄错了>彼はすべて間違っている.

[通天] tōngtiān [動] ① 天に通じる. <在一切的政权都还没有稳固的时候, 他们下出了一道奇怪～的命令>一切の政権がまだ安定していないとき、彼らは奇想天外な命令を出した. <精于数学, ～彻地>術数の学問に詳しく、天地の理に精通している; («京本·14»). [～扯地] [成] 天から地まで. 天地いっぱい. いたるところ. 話や動作の範囲の大きいのを指す. 例<作了个～的大揖>大げさな礼をした. [～路]天に通じる道で、空港の滑走路をいう. ② 出世のため上下に賄賂を贈る. [～人物] ㊙ 上層につながりのある人. [形] (才能·腕が)卓抜である; [不完]. <～的本事>神技のような手並み.



通天冠

[通天鼻子] tōngtiān bízi [連] 鼻筋が通っている鼻.

[通天冠] tōngtiānguān [名] ㊐ 天子のかんむり. <殿上坐者百余人, 头带～, …>宮殿に座る者百余人、頭には'通天冠'をかぶり、…; («古今·32»).

[通天框] tōngtiānkuàng ㊄ = '门框'

[通天炮] tōngtiān pào [連] ㊄ げんこつで人の頭を打つ.

[通天照亮] tōngtiān zhàoliàng [連] (器物·屋根·壁·塀などに)ぽっかりと穴があいているさま.

[通条] tōngtiáo(又)tōngtiao [名] ① 火ばし. 山やり. 火かき棒. ② 槊杖; 鉄砲·砲床を通りよくするのに用いる鉄の針金. <打完一次, 就要用～通一次>一回撃ち終わると、すぐ槊杖で一回通さなくてはならなかった.

[通通] tōngtōng [副] すべて. = '统统' <我们的大车要～改装滚珠轴承>私たちの荷車は全部ボールベアリングに取り替えなければならない. <程仁便带上民兵去贴封条, 把柜子、缸、不住人的房子, ～封了起来, …>程仁はそこで民兵を連れて封印の紙をはりに行き、戸棚、かめ、人が使っていない部屋など、すべて封印し、….

[通同] tōngtóng [動] ぐるになる. 結託する; [不完]. = '串通' <二人～奸骗女儿, 倘或丈夫回日, 怎的是好?>二人で共にぐるになって娘をだましてしまったので、夫が帰ってきたときには、どうしたらよいでしょうか; («警世·33»). [～开局]結びついて賭場を開く. 例<有人来告柳二媳妇和他妹子～, 凡妹子所为, 都是他作主>柳二の内儀は妹と共謀して賭場を開き、妹のしたこともすべて姉が采配を振るっていたのだと言ってきた人がある; («紅樓夢·74»). [～舞弊] [成] 結託して不正を働く. [～一气] [～作弊] [成] ぐるになる. 例<他俩～, 骗取了国家大量木材>あいつら二人はぐるになって、国家の多くの木材を詐取した. 例<必是他们～的>きっと、あの者たちがぐるになってやったにちがいない; («紅樓夢·111»). 例<若不是～, 也必然漏泄他人了>もしぐるになって悪さをしたのでなければ、他人に漏れたのにちがいない; («古今·2»). [～造意]ぐるになって画策する. 例<和梁山泊贼人～>梁山泊の賊とぐるになって画策した; («水滸·40»). [副] すべて. = '通通'

[通统] tōngtǒng = '通通' <到下午, 却把一切吃饭用东西～买来了>午後になって、食事に使うものをぜんぶ買ってきた.

[通头] tōng, tóu [動] 頭髪にくしを通す. 頭髪をゆるゆるにすく. <一面通着头, 一面合他说>髪をときながら彼と話している; («兒女·38»).

[通透(了)] tōngtòu(le) [動] 徹底的に理解する. <道理越讲越～>道理は話すにつれてますますはっきりしてきた. <谈论之间, 知道吕玉买卖中～, 拉他同往山西脱货>話しているうちに、呂玉が商売に詳しいのを知って、いっしょに山西へ品物を売りに行くことになった; («警世·5»).

[通途] tōngtú [名] ㊕ 大道. = '大道' <把山道变成了～>山道を大道にした.

[通脱] tōngtuō = '通侻' [形] ㊕ 道理をわきまえ脱俗的である. 話がわかり小事にこだわらない. 洒落である. こだわりがない. 融通無碍である.

[通脱木] tōngtuōmù [名] ㊇ ツウダツボク. カミヤツデ.

[通往] tōngwǎng [動] (…に)通じる; [不完]. <～城镇的大道>町に通じる大道. <新修了一条路一直～生产队的加工厂>生産隊の加工工場に通じる一本の新しい道をつけた. <这一条路～北京>この道は北京に通じる.

[通文知礼] tōng wén zhī lǐ [成] 文章に通じ、礼儀を知る. <这小姐必是～, …>そのお嬢さんは必ず文章に通じ礼儀もわきまえていて、…; («紅樓夢·54»).

[通问] tōngwèn [動] ㊕ ① 手紙をやりとりする. 互いに文通する. 互いにゆききをする. <过了一年之后, 不见青卿～, 未免风愁月恨>一年たつと、青卿とのやりとりがないので、どうしても寂しくてたまらなかった; («古今·12»). ② 起居を伺う.

[通昔] tōngxī ㊕ = '通夕' <蚊虻噆肤, 则～不寐>カ(蚊)やアブが刺し一晩じゅう眠れない; («莊子·天運»).

[通夕] tōngxī [名] 一晩じゅう. [～不寐] [成] 一晩じゅう寝ない. 徹夜する. ☞ '通昔'

[通显] tōngxiǎn [形] ㊕ 官位高く、世に知れわたっている. 官途の運がよく、高位高官になる. <七世～>7代にわたって高官の地位にある. <你只看古往今来那些风雅先生们那一个是置身～的?>古今往来、かの風雅の士で、物事に通じ高位高官の名望家であった人がいたでしょうか; («兒女·30»). <臣以菲才, 遭逢圣代, 致位～>私こと、いささかの才もございませんのに、ありがたい御代に生まれあわせたおかげで高い位にまで昇らせていただきました; («醒世·2»). <一个个出身～, 享用爵禄>次から次へと高い位に就き、地位と給料をもらっていた; («古今·5»).

[通详] tōngxiáng [動] ㊐ 上司に報告する. 詳しく事情を上に報告する. <回来就照这样, ～上去>帰るとすぐそのとおりに上司に報告に行った; («官場·57»).

[通向] tōngxiàng [動] (…へ)通じる; [不完]. <～城内的道路>城内(都市)に通じる道.

[通相] tōngxiàng [動] ㊐ まるで…ようである; '相'は'像'. = '好像' <～任伯高在玉门关与班仲升交代一般>まるで任伯高が玉門関で、昔ひどいめにあわせた班超に出合ったように慌てふためいた; («姻緣·3»).

[通宵] tōngxiāo [名] 徹夜. 夜明かし. <干了个～>夜通し仕事をした. <熬了三个～, 搞了这么一个设计>3日も徹夜して、このような設計をした. <冬夜很冷, 常常～睡不着>冬のたいへん寒い夜などは、いつも夜通し寝つけなかった. <展转寻思, ～不寐>展転として思い、夜通し眠れませんでした; («警世·32»). [～达旦] [成] 1) 一晩じゅう. 2) 徹夜する. 例<多少个春、夏、秋、冬, 他～地工作着, …>多くの春·夏·秋·冬に、彼は徹夜で夜明けまで仕事をして、…. 例<为了赶印这本书, 工人们～地加班>この本を急いで印刷するために、職人たちは徹夜の残業をした. [～商店]終夜営業の日用品店; 主として夜遅く退勤する労働者の便を図って設けたもの.

[通晓] tōngxiǎo [動] 通暁する. 物事を深く理解している. <～音律>音律に明るい. <～大义>大義に通暁する. <～多种文字>さまざまな言語に通暁する. <～当地的情况>土地の事情に通じる. <他已经～代数了>彼はすでに代数に精通していた. <而且贤德过人, 又兼诗词歌赋, 无不～>さらにはその賢徳は人に勝り、詩詞歌賦のどれにも通暁されております; («三俠·52»). <七岁时, 便能解说道德经, 及河图谶纬之书, 无不～>7歳のときには道徳経や河図、占いの本を読みこなしすべてに通じていた; («古今·13»). <无不～>通暁せざるものなし; («清平·柳耆卿»).

[通泻] tōngxiè [動] ㊐ 下痢をする. <不免～起来, …>どうしてもお腹を下すことになり、…; («紅樓夢·41»).

[通心] tōngxīn [動] 中心を貫く. [形] (円で細長く)中が空な; [不完]. [～粉]マカロニ. [一汤]マカロニスープ.

[通信] tōng, xìn [動] 通信する. 文通する. 書信で消息を通じる. <许久没～>長い間文通がない. <我们好久没有～了>私たちは長いこと文通をしなかった. <而且连～也不大方便>通信するのもあまり便利ではない. <几个通过信而未见面的热情的年轻朋友>手紙のやりとりはあるが会ったことのない熱心な何人かの若い友人. <若来时切莫与～>もしやってきたら、決して知らせてはならぬ; («古今·13»). [名](tōngxìn) 通信. 文通. コミュニケーション. 往復書簡. コレスポンディング. [～保密]通信保全. [～兵]通信兵. [～兵部队]通信科部隊. [～部队]通信部隊. [～处] (あて先の)住所. = '通讯处' [～袋]通信筒. [～地址]あて先の住所. [～电路]通信路. [～电子]通信電子. [～鸽]伝書バト. [～工具]通信手段. = '通信手段' [～工作规则] [～规定]通信規定. [～机构]通信機関. [～距离]通信距離. [～军官]通信係将校. 通信係幹部. [～控制器] ㊙ 通信制御装置. コミュニケーション制御装置. [～栏]通信欄. [～礼]結婚式直前に男女の家が取り交わす結納品. [～联络]通信連絡. [～链路] ㊙ 通信リンク. [～量]通信量. [～路线]通信径路. [～配系]通信組織. [～情报]通信情報. [～区] ㊙ 連絡域. 連絡区域. [～社]通信社. [～设施]通信施設. [～通道]通信チャンネル. [～网]通信網. [～网络]コミュニケーション·ネットワーク. [～卫星]通信衛星. テルスター. [～系统]通信系統. [～线路]通信回路. 通信線路. [～限制]通信制限. [～协议] ㊙ コミュニケーション·プロトコール. [～掩蔽]敵に値打ちの高い情報を獲得させないため、通信設備の特点に対し、それを隠すか、擬装するか、または遮蔽する措置をとること. [～要求]通信所要. [～业务]通信用務. 通信業務. [～营]通信大隊. [～站]通信ステーション. [～中继船]通信中継船. [～中继基地]通信中継基地. [～中心]通信センター. 通信中枢. = '通信枢纽' [～诸元]通信のエレメント. [～装置]通信装置.

[通兴] tōngxīng [動] 通用する.

[通行] tōngxíng [動] ① (通行人·車馬などが)決められた交通線上を通る. 通行する. <此巷不～>この路地は通行できません. <前面翻

修公路，车马停止～〉この先道路修理中につき、車馬は通行止め．〔～权〕特定の土地の便益のために他人の土地を通行する権利．〔～税〕通過税．〔～证〕1）警戒区域の通行を許可する証．通行証．2）同一系統下の各機関間の通行証．②＝'通用'〈这是全国～的办法〉これは全国に通用するやり方です．〈随他们去罢，现在是～的〉彼らの好きなようにさせなさい．今はそうするものだ．〔～本〕流布本．〔～无阻〕〔成〕自由に通行する．③横行する．〈让这种东西到处～无阻〉このようなものがいたるところで大手をふってまかり通るのを許した．☞'通行 tōngháng'

〔通性〕tōngxìng〔名〕①一般に共通の性質．②〔化〕通性．

〔通性草〕tōngxìngcǎo〔名〕〔植〕ヒメハギ．

〔通姓道名〕tōng xìng dào míng〔成〕相手に自分の姓名を名乗る．〈一日到紫极宫游玩，遇了翰林学士贺知章，～，彼此相慕〉ある日紫極宮へ散歩に行くと，翰林院学士の賀知章に出会い，名前を名乗って互いに敬意を払った；（《警世・9》）．

〔通宿(儿)〕tōngxiǔ(r) ＝'通宵'

〔通学〕tōngxué〔動〕通学する．〔名〕通学．〔～生〕自宅通学生．＝'走读生'

〔通讯〕tōngxùn〔動〕（おもに電気設備で）通信する．〈无线电是现代～的利器〉無線電信は現代通信の利器である．〈～中断了〉通信がとだえた．〔～班〕通信班．〔～兵〕通信員．〔～电缆〕通信ケーブル．〔～工具〕通信機関．通信手段．〔～护卫舰〕通報護衛艦．〔～设备〕通信設備．〔～机关〕通信機関．〔～网〕通信網．〔～卫星〕通信衛星．〔名〕消息・ニュースを報道する文章．記事．〈新华社～〉新華社発（記事）．〈你给报纸写过～吗？〉きみは新聞に記事を書いたことがありますか．〈你又想起了今天报纸上那篇～么？〉あなたはまた今日の新聞のあの記事を思い出したのですか．〔～报导〕現地報告．〔～处〕通信先．連絡先．＝'邮件通讯处'〔～稿〕ニュース報道の文章．〔例〕〈另外却又有着惊人的长的～和急电：漳州失守了〉外にまた人を驚かす，長いニュース原稿と至急電報があって，漳州は陥落したというのだった．〔～栏〕投書欄．〔～录〕住所録．〔～犬〕伝令犬．〔～赛〕〔体〕別々の場所で行われた競技の成績を一か所に集計し，順位づけする形式の試合．〔～社〕通信社．〔～文学〕記録文学．〔～员〕レポーター．通信員．特派員．通知係．〔～自由〕通信の自由．

〔通押〕tōngyā ＝'诗韵'

〔通夜〕tōngyè ＝'通宵'

〔通谒〕tōngyè〔動〕〔文〕（名刺を渡して）面会を申し出る，拝謁する．〈某与令公素未～，何缘见召？〉私は令公様とはもともと面識がございませんのに，なにゆえにお召しにあずかったのでしょう；（《古今・9》）．

〔通译〕tōngyì〔旧〕〔動〕通訳する．〔名〕通訳；人．

〔通义〕tōngyì〔名〕〔文〕常に共通する意義．世間に広く通用する道理．通則．

〔通姻〕tōngyīn〔動〕婚姻によって親類になる．

〔通殷勤〕tōng yīnqín〔熟〕〔白〕（男女が）情を通じる．〈积年～〉長年，情を通じていた；（《金瓶梅・2》）．

〔通用〕tōngyòng〔動〕①（一定範囲内で）広く適用される，通用する．汎用的する．〈公制度量衡全国～〉公式に定められた度量衡は全国に通用する．〈使用当地民族～的语言文字〉当該地方の民族が広く用いている言語文字を使用する．〈认为应以双方使用便利或～为主，中文、英文均可〉双方にとって使用に便利かあるいは通用することがだいじで，中国文・英文いずれにても差し支えないと存じます．〔～比较器〕ジェネラル・コンパレーター．〔～补给品〕共通補給品．〔～常数〕〔機〕普通定数．万能定数．〔～车辆〕一般用車両．〔～词〕通用している単語．〔～词汇〕常用語．〔～袋〕吊り下げ嚢袋．〔～登陆艇〕多目的揚陸艇．〔～电流计〕万能検流計．〔～电桥〕万能ブリッジ．〔～分流器〕万能分流器．〔～符号〕常用符号．〔～护卫舰〕汎用護衛艦．〔～化〕部品の互換性を高めること；互換化．汎用化．規格化．多目的化．〔～机械厂〕複合機械工場．〔～记录计〕汎用記録計．〔～计算机〕ジェネラル・コンピューター．汎用計算機．〔～键〕万能電鍵．ユニバーサル・キー．〔～开关〕万能開閉器．〔～件〕〔～零件〕共通部品．〔～品种〕共通品目．〔～拖拉机〕汎用トラクター．〔～网络〕ユニバーサル・ネットワーク．〔～铣床〕汎用フライス盤．〔～月票〕市内のすべての路線のバスに乗れる一か月の定期券．〔～战斗机〕万能戦闘機．②文字の表記法は異なるが読音が同じで互いに通用する；語によってはその場合ある一つの意味に限って通用するものもある．例えば'太'と'泰'，'了解'と'瞭解'．〔～字〕通用字．通字．

〔通邮〕tōngyóu〔動〕郵便業務を開く．郵便が通じる．

〔通韵〕tōng，yùn〔動〕〔語〕詩韻で韻が通じる；'东''冬''工'などは'通韵'．

〔通则〕tōngzé〔名〕通則．

〔通知〕tōngzhī〔動〕通知する．〈～大家这件事〉このことをみんなに通知する．〈预先～〉前もって通知する．〈望事先来函～〉前もって書信でご通知ください．〈你回去～各生产队，明天就动工〉きみは帰ってそれぞれの生産隊に通知してくれ，明日から着工だと．〈你走以前～我一声！〉きみが行く前に私にひと言知らせてくれ．〔名〕①通知．案内；文書または口頭による．〈把～发出去〉通知を出す．〈贴～〉通知を（掲示板などに）はり出す．〈八成是～写错啦！〉おおかた通知を書き違えたのだ．〔被～人〕着荷通知先．〔口头～〕口頭の通知．〔～存款〕通知預金．〔～单〕通知票．通知書．案内．アドバイス・ノート．〔～手续费〕通知手数料．〔～书〕通知の文書．告知書．通知状．案内書．指図書．〔～银行〕通知銀行．②（B／L）（着荷）通知先．

〔通直〕tōngzhí〔形〕（上から下まで）まっすぐである．〈树干～〉木の幹がまっすぐである．

〔通志〕tōngzhì〔名〕①各省の地理書．②書名；宋・鄭樵の作で《九通》の一つ．

〔通状〕tōngzhuàng〔名〕〔旧〕下級官庁から上級官庁に提出する文書．報告書．〈打～到礼部〉礼部へ上申書を出す；（《京本・16》）．

〔痌〕（恫） tōng （内臓が）痛む．病気で苦しむ．〈～瘝(guān)在抱〉人の苦しみを我が事のように心配することのたとえ．〈何～瘝惠爱之深哉！〉思いやりがなんと深いのでしょう；（《紅樓夢・37》）．〃'恫'又 dòng

〔嗵〕 tōng〔擬〕どたばた．どきどき．〈～地往前走〉どたばたと前の方へと歩いて行く．〈心～～直跳〉胸がどきどきする．

〔樋〕 tōng 木の名．

〔仝〕 tóng ①＝'同' ②〔名〕姓．

〔同㊀〕 tóng ①同じである．違いがない．〈大～小异〉大同小異．〈～工～酬〉同一労働同一賃金．同一労働同一報酬．②（…と．…に）同じである．〈～上〉上に同じ．同上．〈～前〉前に同じ．同前．〈情况不～〉状況が同じでない．③共にする．一緒にいる．〈会～〉一緒に立ち合う．〈陪～〉お供をする．〈～甘苦，共患难〉甘苦を同じうし，艱難を共にする．苦楽を共にする．〈～诗酒之游〉詩を作ったり酒を飲んだりして一緒に遊ぶ；（《醒世・12》）．④〔介〕1）動作の対象を示す．…に．…と．＝'跟'〈有事～群众商量〉何かあったら大衆に相談する．〈你刚才～他说什么来着？〉きみは先ほど彼と何を話していたのかね．〈我～你去〉自分はおまえと一緒に行く；（《古今・40》）．〈～安住去坟上祭扫〉安住と墓におまいりに行った；（《清平・合同》）．2）同じか異なるかを比較する事物を示す．…と．＝'跟'〈～平常一样〉ふだんと同じ．〈我想她一定是～老太太一样的和气，可爱〉彼女はきっとおばあさんのように穏やかで，親しみやすいと思います．3）〔方〕（…の）かわりに．（…の）ために；〔例〕．＝'给'，'替'〈这封信我一直～你保存着〉この手紙はあなたのためにずっと私が残しておいてあげた．〈～我买包烟仔翻嚟！〉私にたばこを買ってきてくれ．⑤〔接〕並列を示す；名詞・代詞，または名詞化したものに限られている．〈中国～印度首先倡议的五项原则，体现了这些共同要求〉中国とインドが最初に提唱した５原則は，これらの共通の願いを具現した．〈你～他两个人合照的〉あなたと彼の二人で一緒にとったのですよ．⑥後に単音節語をおき，多く書面語に用いる．〈～受旧社会的苦〉'旧社会'の苦しみを共に受ける．〈我们便～坐电车到西门，在那儿握手告别〉私たちは電車で西門まで一緒に行って，そこで握手をして別れた．⑦〔名〕姓．〔注〕④⑤の'同'は，本来南方語で用いられていた．従って現代中国語の中では方言的な色彩を帯びる．ただし書面語ではよく用いられる．'同''跟'を介詞に，'和'を接続詞にその用法を限定しようとする傾向がある．〃㊁ tòng

〔同案〕tóng'àn〔名〕①明清時代，同年次に科挙の試験の秀才に合格した仲間の人．＝'同学'，'同桌' ②同じ訴訟事件．〈～犯〉共犯者．〔動〕食卓をともにする．

〔同拜〕tóngbài〔動〕〔旧〕共に拝する．

〔同班〕tóngbān〔名〕①同じ班．同じグループ．同じクラス．〔～生〕＝'同班同学'〔～同学〕同級生．クラスメート．〈觉慧的～陈迟〉覚慧のクラスメートである陳遅．②同じ班の者．同じクラスの者．〈他是我的～〉彼は私の同級生です．〔動〕班やクラスが同じである．

〔同伴(儿)〕tóngbàn(r)〔名〕①一緒に活動・生活する人．仲間．〈回头对他的～说〉ふり向いて彼の連れに向かって言う．②〔体〕パートナー．③〔旧〕同伴者．同行者．道連れ．

〔同瓣草〕tóngbàncǎo〔名〕〔植〕ナガバナイソトマ．

〔同榜〕tóngbǎng〔名〕科挙の試験などの同期の合格者．〔～进士〕同期合格者の進士．

〔同傍〕tóngbàng〔形〕同傍（の）；〔不定〕．〔～内角〕〔数〕同傍内角．〔～外角〕〔数〕同傍外角．

〔同胞〕tóngbāo〔名〕①同じ父母から生まれた者．肉親の兄弟姉妹．〔～姐妹〕肉親の姉妹．〔～手足〕〔成〕切っても切れない関係がある肉親のもの．〔～双生〕同じ腹から生まれた双生子．〔～兄弟〕肉親の兄弟．②同一国家あるいは民族の人．同胞．〈他是我们的～〉彼は我々の同胞だ．

〔同辈〕tóngbèi〔名〕同輩．同世代．〈村里～的男子都以兄弟相称〉村の中の同輩の男子はみな兄弟と呼び合う．〈这是他们～青年的普遍命运〉これは彼らの世代にある若者の普遍的運命である．〔～团体〕年齢と社会地位の近いものが結成した団体．

〔同病〕tóngbìng〔名〕同じ病気；同様の欠点・不幸のたとえ．〔～相怜〕〔成〕同病相哀れむ；（《呉越春秋・闔閭内傳》）．〔例〕〈既都是怀才不遇，总当～〉互いに才能があっても不遇なのだから，同病相哀れむのは

当然というわけだ. 例〈他无家可归, 她有家不能回, 真是～的一对〉彼は帰る家がなく彼女は家があって帰れない、本当に同病相哀れむの一組だ. 例〈我也在乱军中不见了妻子, 正是～了〉私もまだ戦乱のさなか妻を見失いました、まさに同病相哀れむです; (《警世·12》). [～治疗法] 医 類似療法.

[同步] tóngbù [名] ① 物 電 同期. 同期状態. 同時性. シンクロナイズ. シンクロニズム. [～变流机] 物 同期変流機. [～变频器] 機 同期周波数変換機. [～变压器] 機 シンクロ制御変圧器. [～补偿机] 電 同期補償器. [～操作] 機 シンクロナス·オペレーション. [～测试器] [～测试仪] 機 シンクロ·スコープ. [～磁道] 電 タイミング·トラック. [～齿轮] 機 同期歯車. [～错误] 電 タイミング·エラー. [～电动机] 機 シンクロナス·モーター. 周期検定器. [～电抗] 電 シンクロナス·リアクタンス. [～电流] 電 同期化電流. [～电路] 電 シンクロナス·サーキット. [～电钟] 機 同期形電気時計. [～发电机] 機 同期発電機. [～发送机] 機 シンクロ発信機. [～分析器] 機 シンクロ·レゾルバー. [～功率] 機 同期化力. [～广播] 各地の放送アンテナを用いて同一周波数で行う広域サービス. [～换流机] 機 同期変流機. [～回旋加速器] 機 シンクロ·サイクロトロン. [～机] 機 同期機. シンクロナス·マシン. [～损耗] 同期機損失. [～激光雷达] 気 同調レーザー·レーダー. [～计算机] 電 シンクロナス·コンピューター. 同期式計算機. [～继电器] 機 同期継電器. [～加速器] 物 シンクロトロン. 同期加速器. [～接收机] 機 シンクロ受信機. [～控制] 機 シンクロ·コントロール. [～离合器] 機 等速かみ合いクラッチ. [～脉冲] 電 シンクロナス·パルス. 同期パルス. [～配合] 機 シンクロメッシュ. [～皮带] 機 タイミング·ベルト. [～气象卫星] 静止気象衛星. [～系统] 同歩気象衛星系統. [～器] 機 同期機. シンクロナイザー. [～升压器] 機 同期昇圧機. [～示波器] 電 シンクロ·スコープ. [～衰落] 機 同期フェージング. [～速度] 機 シンクロナス·スピード. 同期速度. [～调节器] 機 アイソクロナス·ガバナー. [～调相器] 電 シンクロナス·コンデンサー. [～调整] 機 シンクロ·コントロール. [～通信卫星] 静止通信衛星. [～卫星] 静止衛星. [～误差] 機 同期誤差. [～系统] 機 シンクロナス·システム. [～信号] 同期信号. [～性] 物 シンクロニズム. 同期性. [～运转] 機 シンクロナス·ランニング. [～整流器] 電 同期整流機. [～整流子] 電 同期整流子. [～整相器] 電 同期調相機. [～指示灯] 機 シンクロ·ライト. 同期検定灯. [～指示仪] 機 シンクロノスコープ. 同期検定器. ② 歩調の一致. 行動の統一; 翻·羅. 〈教育设施与住宅建设～进行了〉教育施設と住宅建設とが同じ歩調で進められた. [～建设] 同時に工事を進めること. [動] 旧 = '同去'

[同不得] tóngbudé [動] 比較にならない. (…と) 同じと見ることができない. (…と) 比較できない. 〈我们山旮旯～大平原, 耕地少, 底子薄, 不能光靠种粮食〉我々のいる山奥は大平原と比較できない、耕地が少なく、蓄えが乏しく、食糧を作ることだけに頼っておれない. 〈真是一个～一个〉本当に正反対の二人なのですねえ; (《姻緣·2》). 〈这先生～汪先生〉この先生は汪先生と同じでない; (《姻緣·33》).

[同参] tóngcān [動] 旧 ① 同じ師につく. ② 共に研究する. 共に修業する.

[同侪] tóngchái [名] 旧 ① 同類. [～团体] 心 それぞれみな同じ年齢および社会的地位にある人々によって構成される団体. ② 同輩.

[同产] tóngchǎn [名] 旧 兄弟をいう. 同胞. 同胞の兄弟. 〈这个郎君与他～〉このお方は彼と同腹の兄弟である; (《劉知遠》).

[同肠合肺] tóng cháng hé fèi [成] 一心同体のこと; (《十二樓·夏宜樓》).

[同车共寝] tóng chē gòng qǐn [成] 同じ車に乗り合わせ旅を共にする.

[同尘] tóngchén [動] 風俗習慣を同じくする.

[同辰] tóngchén 旧 = '同庚'

[同城结算] tóngchéng jiésuàn [連] 経 内部勘定. 本市決済; 同一都市内の各機関間における振替決済. ↔ '他市决济'

[同城托收承付结算] tóngchéng tuōshōu chéngfù jiésuàn [連] 経 本市取り立て引き受け決済; 本市決済の一つ.

[同吃] tóngchī [動] 一緒に食べる. 〈我们在工厂和工人～, 同住, 同劳动〉私たちは工場で労働者と一緒に食事をし、同じ屋根の下で寝起きし、共に働いている.

[同翅目] tóngchìmù [名] 等翅目.

[同仇] tóngchóu [名] 共通の仇. [～敌忾] (-dí kài) [成] 同じ恨み、同じ怒りを共有する; (《詩經·秦風·無衣》). 例〈民族精神已得先烈们之牺牲而发扬, ～已得先烈们之牺牲而高涨〉民族精神はすでに先烈たちの犠牲を得て発揚し、全体一致した敵愾心はすでに先烈たちの犠牲を得て高揚した. 例〈我军将士～, 誓死杀敌〉我が将兵はみな敵に同じ恨み同じ怒りを持ち、死をかけて敵と戦う.

[同俦] tóngchóu [名] 旧 伴侶. 〈不是丈人生巧计, 夫妇怎得再～〉御老体のたくみな計略がなければ、私どもどうして再び伴侶となりえたでしょう; (《二拍·22》).

[同出一辙] tóng chū yī zhé [成] 同じものから出る. その軌を一にする. 〈与孔子思想～〉孔子の思想と軌を一にする.

[同处儿] tóngchùr [名] 同じところ.

[同船] tóngchuán [動] 同じ船に乗る. [～合命] 同じ船に乗りあわせて生死を共にする. [～人] 同船者.

[同窗] tóngchuāng [動] 同じ学校で学ぶ. [名] 同じ学校で学んだ人. 同窓. 同窓生. = '同学' 〈他是我的～, 我们相处四年, 结成莫逆之交〉彼は私の同窓だ, 私たちは4年間一緒にいて莫逆の交わりをかわした仲だ. 〈况又是～, …〉まして同窓じゃないか, …; (《紅樓夢·9》). 〈我们～同社〉我々同門の友人; (《照世盃·2》). [～共砚] [成] 同級生. クラスメート; (《丹鉛總錄》). [～交契] 同窓の友情. 例〈某自幼与周郎～, …〉それがし幼時より周郎と同窓のよしみを交わす仲, …; (《三國·45》). [～朋友] 同学の友人.

[同床] tóngchuáng [動] 一緒に寝る. ベッドを共にする. [～共枕] [成] 男女が一夜を共にする. 一夜の縁を結ぶ. まくらを交わす. = '同床共衾' [～异梦] [成] 同床異夢. 同じ仲間で互いに心の中で考えを異にしていること. = '同床各梦'; (陳亮《與朱元晦秘書書》). 例〈他俩虽然是夫妻, 但早已是～, 迟早要离婚的〉彼ら二人は夫婦であるが, とっくに考えを異にしていて, 遅かれ早かれ離婚するだろう.

[同爨] tóngcuàn [動] 旧 共同生活をする.

[同带] tóngdài [動] 旧 帯同する. 引き連れる. 〈请众多好汉下船, 就～了晁盖等的船只一齐望山寨里来〉多くの好漢にお願いして船に乗り込んでもらい、晁蓋らの船ともども山寨に向かった; (《水滸·19》).

[同代人] tóngdàirén [名] 同世代の人.

[同党] tóngdǎng [動] 同じ党派·組織に属している. 〈他是不是和你～?〉彼はきみの仲間ではないですか. [名] 同じ党·同じ組織に属している人. 同じ仲間.

[同道] tóngdào [名] ① 道·志を同じくする人. [～者相爱, 同艺者相嫉] [諺] 志を同じくする人はお互いに親しくするが, 技芸を同じくする人はお互いにねたみあう. ② 同業者. [動] ① 志を同じくする. ② 同行する. 道連れになる. 行く先·方向が同じである. 道を同じくする. = '同路' 〈他的病也快要脱体了, 打算在七月底退院回国, 约我和他～〉彼の病気もまもなくよくなり, 7月末には退院して帰国するつもりなので, 私に自分と同行するようさそった.

[同等] tóngděng [形] (等級·地位·程度が) 同等である. 〈～重要〉等しく重要である. 〈～地位〉同等の地位. [～连续] 数 同程度連続. [～效力] 同等の効力. 例〈两种文字具有～〉両文は同等の効力を有する. [～学力] 同等の学力. 同じ学力. 例〈中学毕业或具有～者都可报考〉中学を卒業したもの, または同等の学力のあるものはすべて願書を出すことができる. [名] 化 パリティー. [～化] 等化.

[同地] tóngdì [名] 同じ土地.

[同调] tóngdiào [名] ① 同調者. コーヒレンス. 〈二位自然不能以他为～〉二人はもちろん彼を同調者とすることができない. [引为～] 同調者とする. 同調者にひきこむ. ② 方 仲間; 安徽. 〈三官在村子上还是只能找到四狗子作他的～〉三官はやはり村で四狗子をみつけて自分の仲間とするしかなかった. [動] 旧 他人と調子を合わせる. 同調する. 調子が合う. 〈拂衣可～〉思いきって調子を合わせるべきだ; (李白《古風》詩).

[同动词] tóngdòngcí [名] 語 文中の用法は動詞と同じだが, 動作や状態を表さない単語; '有' '无' など.

[同堆] tóngduī [副] みなで. 一緒に; 四川. 〈再不能～做活路〉これ以上一緒に仕事ができない.

[同多酸] tóngduōsuān [名] 化 イソポリ酸.

[同恶] tóng'è 旧 [動] 一緒に悪いことをする. [名] 悪事にくみする者. 共犯者. 〈～随荡析〉悪事を共にした者たちと一緒に滅ぼされてしまった; (杜甫《北征》詩). [～相济] [成] 悪人同士が助け合うこと. = '同恶相助'; (《三國志·魏志·武帝紀》). [～相求] [成] = '同恶相济' 例〈旧社会贪官污吏跟地主恶霸总是～, 同流合污, 共食民脂民膏〉旧社会の悪徳官吏と地主やボスはみな悪事において同じ穴のむじなで野合して, 人民の血や汗をしぼる.

[同而不和] tóng ér bù hè [成] 賛成はするが付和雷同はしない. むつまじげに見えても内面はうちとけない; (《論語·子路》).

[同发] tóngfā [動] 旧 連署して申請する.

[同犯] tóngfàn [名] 法 共犯. 共犯者.

[同方] tóngfāng [動] ① 志を同じくする. ② 同じところにいる.

[同房] tóngfáng [動] ① 床を共にする; 夫婦が同衾する. 〈宝玉昨夜完姻, 并不是～〉宝玉は昨夜, 婚礼を終えたものの, まだ床入りは済ませていません; (《紅樓夢·97》). ② 同じ家·部屋に住む, または泊まる. [～各爨] 旧 まだ分家していないが, おのおのかまどを別にして暮らしている. 例〈闻得赦老与政老～的, …〉聞けば赦君と政君は同居はしているものの, かまどは別とのこと, …; (《紅樓夢·105》). [～姐妹] 旧 同一の夫を持つ二人の女; (《兒女·30》). [名] ① '家族' [一族] の中の同じ父親の系統に属するもの. [～兄弟] 同上の兄弟. 肉親の兄弟. ② 同居者. 同宿者. ③ 夫婦の交わり. ④ 同じ家·部屋. 同一の家·部屋. 〈～歇卧〉同じ部屋に寝起きする; (《紅樓夢·1》).

[同分母] tóngfēnmǔ [名] 数 同分母.

[同分异构] tóngfēn yìgòu [連] 化 同質異性. [～体] 物 核異性体. 異

性核.

[同分同例] tóng fèn tóng lì 〔成〕同列. 同じ待遇. <我今来求姐姐进去和我一样同居同处, ～, …>私が今度こうして来ていただくようお願いするについては、私と同じ所に一緒に住み、待遇も同じに、…; (《紅樓夢·68》).

[同福] tóngfú 〔動〕一緒に幸福になる.

[同父] tóngfù 〔動〕㊥父親を同じくする. 父親が同じである. 〔名〕同じ父親. [～合母]同じ両親. 例<～的兄弟>同じ両親から生まれた兄弟. [～异母]父親は同じだが母親が異なる. 例<～兄弟>異母兄弟.

[同甘共苦] tóng gān gòng kǔ 〔成〕苦楽を共にする; (《晉書·應詹傳》). <中国人民解放军官兵一致, ～>中国人民解放軍の将兵は一体となり、苦楽を共にしている. <我愿意说我是跟我的几个主人公～的>私は私の何人かの主人と一緒に苦しさ·楽しさを共にしたと言いたい.

[同甘苦, 共患难] tóng gān kǔ, gòng huàn nàn = '同甘共苦' <他们俩一直紧密合作, ～, 结成了亲密的友谊>彼らはずっと緊密に協力し合い、苦楽を共にし、親密な友誼を結んでいた.

[同甘同苦] tóng gān tóng kǔ = '同甘共苦'; (《古今·27》).

[同感] tónggǎn 〔動〕同感である. 共鳴する. 〔名〕同感. 共鳴. <他很有～地笑笑>彼はたいへん同感したように笑った. <对我的意见抱～>ぼくの意見に共鳴する. <抱有～>共感を抱く.

[同格] tónggé 〔名〕パリティ.

[同根] tónggēn 〔名〕同じ根. 根を同じくする者. 喩兄弟. [～苦自相煎]〔諺〕兄弟同士がいがみあうたとえ. 例<多少争财竞产, ～>多くの財産争いは兄弟のいがみ合いから; (《古今·10》).

[同根词] tónggēncí 〔名〕語同語源語.

[同庚] tónggēng 〔動〕㊥同年齢である. = '同岁' <坐中～者陪一盏>席中同じ生まれ年の者は一杯を相伴する; (《紅樓夢·63》). [～年]同年に生まれた者. 同年者. 同じ年.

[同功酶] tónggōngméi 〔名〕医アイソザイム.

[同功茧] tónggōngjiǎn 〔名〕玉繭. ふたつまゆ.

[同功一体] tóng gōng yī tǐ 〔成〕(二人以上の人の)功績と地位が同じこと.

[同工同酬] tóng gōng tóng chóu 〔成〕☞字解①.

[同工异曲] tóng gōng yì qǔ 〔成〕異曲同工. やり方は異なるが、成果は同じ; (韓愈《昌黎先生集·進學解》). <他们俩的论文, 从不同的角度论述, 收到～的效果>彼ら二人の論文は異なる角度から論述し、同じ効果をおさめている.

[同官] tóngguān 〔動〕㊁旧時、同じ'科班'〔役者を養成する芝居の一座〕で修業する; 北京. 〔名〕㊀役所の同僚. 同役. 同輩.

[同馆] tóngguǎn 〔動〕㊀同じ家庭教師につく.

[同光] tóngguāng 〔動〕ほまれを共にする.

[同归] tóngguī 〔動〕同一の目的地に至る. 同じ結果を得る. 帰着するところを同じくする. <百川殊途而～于海>多くの河川は異なった道を通って同じ海にたどり着く. [～殊途]〔成〕帰る道は異なるが結局同じ所に帰る; 方法は異なっても目的とする所は同じの意. = '殊途同归'; (《周易·繫辭下》). 例<他们兄弟俩, 一个是大学毕业生, 一个是自学成材, 最后都走上了科研的岗位, 可谓～!>彼ら兄弟は、一人は大学卒業生だし、一人は独学で有用な人材となったが、二人はついには科学研究の職場についた、道は異なったが帰するところは同じというべきだ. [～于尽]〔成〕㊥一緒に死亡または消滅する. 共倒れになる. 例<他为了夺取战斗的胜利, 和敌人～了>彼は戦闘に勝つために敵と共倒れになった. 例<无可奈何的～>なすすべなく共倒れになる.

[同轨] tóngguǐ 〔動〕車の輪と輪の距離を同じくする.

[同行(ㄦ)] tóngháng(r) 〔名〕①同業. <你可以跟～的人请教请教!>きみは同業の人に教えをうけなさい. [～价格]㊙貿仲間相場. ②同業者. <我们俩是～>私たち二人は同業者です. [～是冤家]〔諺〕同業者はかたき. 商売を同じくする者は一致することがまれである. 朋輩笑みがたき. [～嫉妒][～必妒]〔諺〕同業者はねたみ合うもの. [～语]語隠語. [～种][～宗]㊁同業者; 圏. ③㊀縁続き. [～姊妹]縁続きの姉妹. ④㊀同世代. <敢是～兄弟?>あるいは兄弟ではなかろうか; (《古今·17》). ☞'同行 tóngxíng'

[同蒿] tónghāo 〔名〕植シュンギクの別名; '同'は'茼'の俗な表記.

[同号] tónghào 〔名〕獄中の同一の房を指す. <监狱里～之间也不让暴露案情>獄中で同房の者であっても事件の内容を暴露させない.

[同好] tónghào 〔名〕好み·趣味が同じであること. またその人.

[同呼吸, 共命运] tóng hū xī, gòng mìng yùn 〔成〕一蓮托生. 運命を共にする. <同人民群众～>人民大衆と運命を共にする. <马克思与工人运动～>マルクスは労働運動と息を通わせ、運命を共にしている.

[同化] tónghuà 〔動〕①生語同化する; '～于'としても. ②(一つの民族が他方の民族に影響を与えて)同化させる. [～政策]民族同化政策. 〔名〕①語同化; 例えば'难免 nánmiǎn'の第1音節の末尾子音がその直後の子音 m の同化作用をうけて nánmmiǎn と発音される. ②生同化作用. [～器官]同化器官. [～值]同化値. [～作用]同化作用.

[同怀] tónghuái 〔名〕①兄弟. ②考え方の同じ人をいう. 〔動〕共に思う. <感念～子>私たち二人はあなたのことを共に懐かしく思っています; (陸機《爲顧彥先贈婦》詩).

[同欢] tónghuān 〔動〕共に楽しむ. 共に喜ぶ. [～同乐][～同賞]同上.

[同患难, 共甘苦] tóng huànnàn, gòng gānkǔ = '同甘共苦'

[同回] tónghuí 〔動〕㊀共に帰る. 一緒に帰る.

[同伙(ㄦ)] tónghuǒ(r) 〔動〕仲間を組む. 〔名〕仲間. 味方. = '一伙', '伙伴' <招集～>仲間を集める. <我作你的～吧!>きみの味方になろう. <谁也不肯作～>だれも仲間になってくれようとしない. <那人虽未拿获, 现有他～三人自行投到>そいつはまだ捕まっておりませんが、やつの仲間3人がいま自首投降してきております; (《三俠·48》).

[同级] tóngjí 〔名〕①同列. 同輩; '上级''下级'に対していう. ②同列·同輩のもの.

[同极电荷] tóngjí diànhé 〔連〕電ホモ電荷.

[同家] tóngjiā 〔名〕祖先を同じくする同姓の一家.

[同价] tóngjià 〔名〕経同価.

[同教] tóngjiào 〔名〕同じ宗教. <我和他信仰～>私は彼と同じ宗教を信奉している.

[同节状] tóngjiézhuàng 〔名〕動葉状体.

[同居] tóngjū 〔動〕①同居する. <他和叔父～>彼は叔父と同居している. <如我未曾和子君～以前一般>私がまだ子君と同居しなかったときと同じである; (《魯·彷·傷》). [～各爨][～各炊]〔成〕同居し炊事を別にすること. [～合爨]〔成〕一緒に住む. 同じ釜の飯を食う. 例<昔时有田氏兄弟三人, 从小～>昔、田という家に3人の兄弟がおり、小さいころから一緒に暮らしておりました; (《醒世·2》). [～继父]継父. [～亲属]法同居して共同生活を営む親族. = '同财共居之亲属' ②夫婦が共同生活する、また男女が同棲する. <你在外面爱上了一个女人或者和她～或者结婚, 没有一个人来干涉你>きみがよその土地で女を愛して彼女と同居するか結婚するかしても、だれもきみに干渉する者はいない. 〔名〕㊁①同居者; 広. ②異性の人との同居者. 同棲している人; 広. ③同じ棟に住む隣人; 広.

[同举] tóngjǔ 〔動〕㊀共に始める. <昔萧何、曹参与高祖～大事, 最为亲近>昔、蕭何、曹参は高祖とともに大事を興し、最も親しい間柄となった; (《三國·73》).

[同龛门] tóng kānmén 〔連〕㊁一族に属する; 広. <他是叔, 我是侄, 照他说, 是同个龛门的, 亲吗?>彼はおじで私はおいとすれば、彼にいわせれば一族に属し親戚ということだろうか.

[同考官] tóngkǎoguān 〔名〕科挙時代の郷試·会試の副審査官.

[同科] tóngkē 〔名〕①犯罪に対する同等の処罰. ②科挙の試験で同じ試験場で受験した者; 多く郷試·会試で. [～官]㊀科挙の試験の同期合格者の官吏. 〔動〕同じ仲間になる. <浩然与溟涬～>広く大きく宇宙根本の精気と同じ仲間になりたいと思う; (李白《日出入行》詩).

[同捞同煲] tóng lāo tóng bāo 〔成〕㊁密に協力して生活すること; 広.

[同落] tónglào 〔動〕㊀共に(料理屋などへ)入る. <～一个饭店, …>一軒の料理屋へ共に入って、…; (《初拍·4》).

[同乐] tónglè 〔動〕共に楽しむ. <军民～>兵士と人民が共に楽しむ.

[同类] tónglèi 〔名〕①同類. 同じたぐい. 同種. <但～迷信, 在这种农家妇女也有一点好处, …>しかし同類の迷信はこの手の農家の女たちにとっても良い点があり、…. [～对]文対偶法の一つ; 同類の単語を対にして表現の効果を高めるもの. '天无私覆, 地无私载'の'天'と'地'、'覆'と'载'のペアーをいう. [～企业]同じ種類の企業. [～群]同類群. [～色]同類色. [～商品]同種の商品. [～项]数同類項. [～应力]機同種内力. [～专业]同じ専門. ②同じ仲間. [～意识]同類意識. [～相残]〔成〕同類のものが互いに傷つけ合う. 同類相食む. タコの共食い. [～相求]〔成〕同類のものは互いに求め合う.

[同里] tónglǐ 〔名〕①同郷. [～人]同郷の人. ②同郷の人. <此赋是臣之～司马长卿所作, 见在成都闲居>この賦は私の同郷の者、司馬長卿の作で、いま彼は成都でぶらぶらしております; (《警世·6》). 〔動〕郷里を同じくする.

[同理心] tónglǐxīn 〔名〕心他人の身になって相手の気持ちと考え方を理解する.

[同力] tónglì 〔動〕力を合わせる. = '通力'

[同利为朋] tóng lì wéi péng 〔成〕利を同じくして友になる; 利によって結ばれる仲をいう.

[同量异位素] tóngliàng yìwèisù = '同量素' 〔連〕物化同重体.

[同僚] tóngliáo 〔名〕㊥同僚. <乃是当日～一案参革的…>かつての同僚で一緒に弾劾されて免官になった…; (《紅樓夢·3》). <那日却是邵爷六十诞辰, ～称贺, 开筵款待>その日はちょうど邵爺還暦の祝いの日にあたり、仲間の官吏が祝いに訪れるので、宴席を張ってもてなしていた; (《醒世·20》). [～官]㊀同僚の官吏. 同役の者.

[同寮] tóngliáo 〔名〕①㊥同窓. ②相部屋の人. 同室の人. ③同僚. <自然也赞成～的索俸>もちろん同僚の給料を要求することに賛成

した；（《魯·吶·端》）．〈乃今日问我～，始知是这等卑贱〉今日、仲間から聞いて初めてそんな下っ端だってことがわかったんだ；（《西遊·4》）．

〔同列〕tóngliè〔動〕㊍同じ列にいる．同じ地位に列する．〈上官大夫与之～〉上官大夫は彼と同じ身分である．㊔同僚．同輩．〈～害之，复诬与边将交结〉同僚はねたんで、それでまた辺境を守る将軍と結託していると誣告された；（《枕中》）．

〔同龄〕tónglíng〔動〕同じ年齢である．同年代である．同じ年ごろである．〈我和新中国～〉私は新中国と同年齢だ；1949年の新中国成立の年に生まれた．〔～单纯林〕㊑同齢単純林．〔～林〕㊑同齢林．〔～人〕同じ年の人．同年代の人．

〔同流合污〕tóng liú hé wū ＝'同污合流'〔成〕仲間入りして悪事を働く．野合する；（《孟子·盡心下》）．〈他没有同反动派～〉彼は反動派と野合しなかった．〈因为不能～，被人排挤〉悪人と一緒に悪事を働くことができないために排斥される．〈那一派的骄侈倨傲，～，已然习惯性成，如何一时能够改的来呢？〉その好きかって·ぜいたくのし放題や悪の仲間入りし、悪に手を染めるのはすでに習い性となっており、どうして急になおすことができましょう；（《三俠·112》）．

〔同流换热器〕tóngliú huànrèqì〔連〕㊓レキュペレーター．

〔同路〕tónglù〔名〕同じ道．〔動〕一路同行する．同じ道を行く．道を同じうする．行く先が同じである．〈跟他～走〉彼と同行する．〈小娘子说起是与小人～，以此作伴同行，却不知前后因依〉小娘子は私と道づれになると言いましたのでつれになりましたが、前後の事情は存じません；（《京本·15》）．〔～不失伴〕〔諺〕同じ道なら一緒がよい．旅は道連れ、世は情け．〔～人〕1）同行者．2）同調者；革命運動におけるシンパ．㊎〈现在感到，只作党的～是不行的〉党のシンパになるだけではだめだと、いま感じた．3）同一党派の人．4）共謀者．

〔同侣〕tónglǚ〔名〕㊍同伴者．仲間．同僚．〈因寄～成两篇恶诗〉それで同僚にみせようと二編のつまらぬ詩を作ってみました；（《夜怪》）．〈张既还船，～笑之〉張(憑)が船に戻ってくると、仲間が彼を笑った；（《郭子》）．

〔同罗杯〕tóngluóbēi〔名〕㊍婚礼の際に新郎新婦が飲む酒．かための杯．三三九度．＝'合卺酒'

〔同埋〕tóngmái〔接〕㊄＝'和㊀⑥'；㊄．

〔同门〕tóngmén〔動〕同じ師について習う．〔名〕同門の人．あい弟子．同じ先生から教えを受けた同窓の学生．同窓生．〈我们是同乡，又是～〉私たちは同郷だし同門でもある．〈请同年、～吃酒赏菊花〉同年、同門の仲間を呼んで酒を飲み菊見する；（《官場·59》）．〔～受业〕同じ師について学ぶこと．〔～异户〕〔成〕大同小異であること．

〔同盟〕tóngméng〔動〕同盟を結ぶ．〔名〕同盟．〈结成～〉同盟を結成する．〔～罢工〕同盟スト．ゼネスト．〔～国〕1）同盟国．2）第一次世界大戦における、ドイツ·オーストリアなどの同盟国側．3）第二次世界大戦において、中·ソ·米·英·仏などの同盟国．＝'盟国'〔～会〕'中国革命同盟会'の略称；1905年に東京で孫文の唱導のもと結成された反清革命政党．1912年改組して国民党となる．〔～军〕同盟軍．〔～条约〕同盟条約．〔～者〕1）同盟者．㊎〈～的义务〉同盟者の義務．㊎〈可靠的～〉信頼できる同盟者．2）共同の目的のため連帯している階級．〔攻守～〕1）攻守同盟．2）(悪事を隠すために)口裏を合わせること．〔军事～〕軍事同盟．

〔同梦〕tóngmèng〔動〕㊍夫婦が愛し合う．夫婦が同じ理想を抱く．〈甘与子～〉きみといっしょにやっていくことを願ってます．

〔同眠〕tóngmián〔動〕㊍共に眠る．〔～同起〕〔成〕共に眠り共に起きる．起居を共にする；（《初拍·2》）．〔～同睡〕〔成〕同上；（《警世·35》）．〔～同卧〕〔成〕同上；（《醒世·10》）．

〔同名〕tóngmíng〔動〕同名である．〔～同姓〕同姓同名．〔～小说〕(映画やテレビドラマの原作である)同名の小説．㊎〈由～改编的电视剧〉同名の小説に基づいたテレビドラマ．

〔同名数〕tóngmíngshù〔名〕㊓同一単位の数；例えば5'尺'と8'尺'、10'斤'と40'斤'

〔同明相照〕tóng míng xiāng zhào〔成〕よいものがよいものと一緒だとますます輝きを増す．思想感情を同じくするものは互いに共鳴する；'同类相求'と続く；（《史記·伯夷列傳》）．

〔同命〕tóngmìng ＝'同命运'〔動〕生死を共にする．

〔同谋〕tóngmóu〔動〕謀議に加わる．ぐるになる．共謀する．加担する．〈他也～，早已接洽〉やつも一味で、とっくに連絡がついている；（《魯·吶·狂》）．〈卿与韩信敢是～吗？〉そなたは韓信にくみするつもりなのか；（《古今·31》）．〔～共断〕〔成〕共に計画し共に決める．〔～犯〕共犯．〔～者〕ぐる．〔名〕共謀者．共犯者．

〔同母〕tóngmǔ〔動〕㊍母親を同じくする．母親が同じである．〔名〕同じ母親．〔～异父〕母親は同じだが父親が異なる．㊎〈～的兄弟〉異父兄弟．

〔同年〕tóngnián〔名〕①同じ年．その年．＝'同一年'〈～九月大桥竣工〉同年9月大橋は竣工した．②科挙の試験で同年に挙人·進士に及第した人の相互の呼称．〈众人散讫，慌忙梳洗上轿见座主会～去了〉人々が立ち去るとあわただしく身づくろいをし、かごに乗って試験官や'同年'に会いに出かけた；（《初拍·16》）．〈当日鹿鸣宴罢，众～序齿，他就居了第一〉当日、鹿鳴の宴が済むと同期生たちは年齢の順で席を決めますが、彼が一番の上席に座ることになりました；（《警世·18》）．③㊄同じ年齢．〔～生并肩长〕同じ年の生まれで肩を並べて大きくなった者．同じ年生まれの幼なじみ；講釈師の常套語．＝'同年生并时长'；（《醒世·33》）．〔動〕年齢が同じである．

〔同旁内角〕tóngpáng nèijiǎo〔連〕㊓同傍内角．

〔同旁外角〕tóngpáng wàijiǎo〔連〕㊓同傍外角．

〔同袍〕tóngpáo〔名〕㊍①ひろく友達を指す．親友．〈待小弟见座师与众～，为兄代言其事，兄自回去不妨〉私が主査や親友たちに会い、かわりにそのことを言っておきますから、どうぞお帰りになってください；（《初拍·16》）．〈弟不以为兄，～不以为友，兄何以立于天地之间？〉弟は兄とみなさず、友達は友達とみなさないようになれば、貴兄は世の中をどのように生きてゆかれるのですか；（《警世·32》）．〈昔我～，今永乖别〉昔は私の親友だったが、今や永久に離ればなれになってしまった；（曹植《朔風》詩）．②軍隊では同僚を指す．戦友．〔～同泽〕〔成〕軍人が相互に呼びあうときの言葉．

〔同配生殖〕tóngpèi shēngzhí〔連〕㊓㊓同子生殖．類種交殖．同型配偶子生殖．

〔同频广播〕tóngpín guǎngbō〔連〕同一周波放送．

〔同平章事〕tóngpíngzhāngshì〔名〕官名；唐代に置かれた．宰相の職であり、明になって廃止された．

〔同谱〕tóngpǔ〔名〕同一家系、または同一家系に属する人．〈若论荣国一支，却是～〉栄国府にしたって同族ではある；（《紅樓夢·2》）．

〔同期〕tóngqī〔名〕①同じ時期．その時期．その年．〈几乎是～出现的作品〉ほとんどが同じ時期に世に出た作品である．②同期．〈他和我在大学是～〉彼と私は大学で同期だった．③㊓シンクロニズム．〔～录音〕シンクロナイズ同時録音．〔～衰落〕同期フェージング．

〔同齐〕tóngqí〔副〕㊄一斉に；四川．〈两母子～吃了一惊〉母と子は期せずして驚きの声をあげた．

〔同气〕tóngqì〔名〕①同じ気を有するもの．〔～相求〕〔成〕同気相求む．火が火を呼ぶ．類は友を呼ぶ；（《周易·乾》）．②兄弟．〈且吾与汝～，未尝远别〉それに私とおまえは兄弟で、これまで遠く離れたことがない；（《古鏡》）．〔～连枝〕〔成〕互いに寄り添い一緒に生きる；兄弟の間柄のたとえ；（京房《易傳》）．㊎〈何况兄弟行中，～〉まして兄弟というものは互いに寄り添い生きてゆくものだ；（《古今·10》）．〔～之情〕〔成〕同じ気風をもつ者の感情．兄弟姉妹などの情．㊎〈想素日～，不觉流下泪来〉平生の誼みを思い、思わず涙をこぼします；（《紅樓夢·32》）．

〔同器〕tóngqì〔動〕㊍同じ器物を用いる．〈食必～〉必ず同じ器で飯を食う；（《醒世·2》）．

〔同契〕tóngqì〔名〕㊍意気投合した友人や相手．〈缱绻观良觌，千年结～〉離れがたい気持ちですばらしい出会いのことを考え、千年もむつみあう契りを結ぶ；（《幽明錄》）．

〔同衾共枕〕tóng qīn gòng zhěn〔成〕同衾して一つまくらに寝る．夫婦が共に寝ること；（《通俗編·服飾》）．

〔同寝〕tóngqǐn ㊍＝'同睡'

〔同情〕tóngqíng〔動〕①同情する．〈我～你的境遇〉私はきみの境遇に同情する．〈不胜～〉同情にたえない．〈鲁迅先生～被压迫的劳苦大众〉魯迅先生は抑圧され苦労している大衆に同情した．②他人の行動に賛成する．同調する．共感する．〈中国人民～并支持亚、非人民反殖民主义的斗争〉中国人民はアジア·アフリカ人民の反植民地主義闘争に共感し、かつそれを支持する．〈深切～各国人民的正义斗争〉各国人民の正義の闘争に心から共感を示す．〈他们提出的口号那样反动，工人不～〉うちだしたスローガンがあまりにも反動的だったので、労働者は支持しなかった．〈我父亲～我的主张〉父さんは私の主張に賛成してくれた．〈而况兼做教员的方玄绰，自然更表～于学界起来〉しかも教員を兼ねている方玄綽は，当然学界にいっそうの共感を表し始めた；（《魯·吶·端》）．〔～罢工〕同情スト．〔～分子〕支持者．〔～共鸣〕〔成〕同感する．共鳴する．共感する．〔～者〕同情者．シンパ．〔名〕①同情；日語．〈他对乡下人特别表示～〉彼は農村の人にとくに同情を示す．〔～心〕同情心．㊎〈难道就没有一点～吗？〉同情心というのがまったくないのですか．かわいそうだと思わないんですか．②共感．共鳴．〈赢得了全世界人民的～和赞扬〉全世界人民の共感と称賛を得た．〈～和支持〉共感と支持．〈我们的革命已经获得了全世界广大人民的～和欢呼，…〉我々の革命はすでに全世界の広範な人民の共感と歓呼を博しており、….

〔同去〕tóngqù〔動〕一緒に行く．〈况且爹娘怎守得我～？〉まして父母はどうして一緒に死ぬまで守ってくれようか；（《古今·10》）．

〔同人〕tóngrén ＝'同仁'〔名〕㊍共同で仕事をする人．同人．同僚．同じ仕事をしている人．〈拒绝参加对～的围剿〉同僚への包囲討伐に加わるのを拒否する．〈～皆系靠薪金生活之小职员〉同僚はみなサラリーで生活している平職員である．〈我们本想做成企业银行的底子，企业界～大家有个通融〉我々はもとは企業銀行の土台を作って、企業界の同業の皆さんに融資をしようと思っていた．〔～不同命，同伞不同柄〕〔諺〕各人の運命は違い、同じような傘でも柄が違う．㊗人々の運命はみな違う．

〔同日〕tóngrì〔名〕同日．同じ日．〔～而语〕〔成〕同日に論じる；（《漢書·息夫躬傳》）．㊎〈不可～〉同日に論じるわけにはゆかぬ．同じも

のとして語るべきでない. 同じように扱うことはできない. 例〈这两件事性质完全不同, 怎么能～呢？〉この二つの事はその性質がまったく異なっており, どうして同日に論ずることができようか.

〔同赏〕tóngshǎng〔動〕共に鑑賞する.

〔同上〕tóngshàng〔動〕上に(前に)同じ；多く表に書き込む場合に用いる.

〔同社〕tóngshè〔名〕㊀同郷の友人.〈父母官的同乡～〉'父母官'(太守)の同郷の友人；(《照世盃·2》).

〔同舍〕tóngshè〔動〕㊀同居する.

〔同声〕tóngshēng〔動〕声をそろえて言う. 声を同じくする. 同時に言う；〔副·作〕.〈～地骂你不懂交情〉声をそろえてきみは交情を知らないと悪く言う.〔～传译〕〔～翻译〕同時通訳. ＝'译意风'〔～同气〕〔成〕気が合う. 馬が合う. 意気投合する；(《醒世·5》).〔～相庆〕〔成〕声をそろえて慶賀し合う. 例〈举朝以为皋夔复出, 伊周再生, ～〉朝廷をあげて皐陶·夔の再来, 伊尹·周公の生まれ変わりだと口をそろえて祝いました；(《賛世·4》).〔～相应, 同气相求〕〔成〕志や好みを同じくする人が自然と意気投合すること；(《周易·乾》).〔～异俗〕〔成〕教育によって善悪の差ができるたとえ；(《荀子·勸學》).〔～一哭〕ともに哀悼すること.〔～赞许〕だれもが褒めたたえる.〔名〕①㊀同業者. ＝'同生', '同业'〈斩天下无学～〉天下の無学な同業者を切る；(《警世·13》). ②同じ声.

〔同生〕tóngshēng〔名〕㊀母を同じくする兄弟.〈奈何念～, 一往形不归〉どんなに兄を思ってみたところで, もはやこの世を去った兄の肉体は再び帰ってくることはないのだ；(曹植《贈白馬王彪》詩).

〔同生存, 共患难〕tóng shēng cún, gòng huàn nàn ＝'同生死, 共患难'〔成〕生死艱難を共にする. 生死を共にし, 苦しみを分かつ. 一蓮托生. 〈他们俩是～的战友〉彼ら二人は生死を共にし, 苦しみを分かつ戦友だ.

〔同生共死〕tóng shēng gòng sǐ〔成〕生死を共にする. 死なばもろとも.

〔同生活〕tóng shēnghuó〔連〕生活を共にする.

〔同生矿床〕tóngshēng kuàngchuáng〔連〕地 まわりの岩石と同時にできた鉱床.

〔同生态地位〕tóng shēngtài dìwèi〔連〕異なる地理的位置に生存する生物が, 同じ, あるいは類似した生態地位を持つこと.

〔同生同死〕tóng shēng tóng sǐ〔成〕生死を共にする；(《水滸·90》).〈不然与你～, 也是天命当然, 死而无怨〉そうでなければおまえと生死を共にしても, 天命として当然, 死んでも恨みはない；(《古今·40》).

〔同生同长〕tóng shēng tóng zhǎng〔成〕一緒に生まれ成長する.

〔同时〕tóngshí〔名〕①同時(に). 同じ時(に).〈我们俩是～复员的〉私たち二人は同時に復員しました.〈～不能干两件事〉一度に二つのことはできない.〈要看到部分, ～要看到全体〉部分を見なければならず, 同時に全体をみなければならない.〈他们是学生, ～又是老师〉彼らは学生であり, 同時にまた, 先生でもある.〈在完成任务的～, 他们又开始…〉任務を果たすと同時に, 彼らはまた…を始めた.〔～并举〕〔成〕同時に推し進める. 均衡のとれた発達·発展を求める.〔～操作〕㊞コンカレント·オペレーション.〔～弹着〕㊞同時弾着.〔～点灭〕㊞同時点滅.〔～进攻〕㊞アタック·シムルタネ；フェンシング.〔～闪烁〕㊞同時点滅.〔～同刻〕まったく同じ時. 例〈说是～, 大家一齐动手, …〉まったく同時に, みんなが一斉に行動に出, …；(《魯·彷·長》).〔～需要系数〕㊞同時率.〔～运算〕コンカレント·オペレーション. ②さらに. かつ. ＝'并且'〈他是一个劳动模范, ～也是一个优秀的运动员〉彼は労働模範であるとともに, 優秀なスポーツマンでもある.〈修好淮河可以防止水灾, ～可以防止旱灾〉淮河を治めると水害を防止できるとともに, 旱害をも防ぐこともできる.〈他用功学习, ～也经常进行锻炼〉彼はよく勉強する反面, つねに鍛錬もする.〔動〕時を同じくする.〈与此～〉これと同時に. 圖接続の働きに従うときはよく'又''也''还'などの副詞を伴う.〈老师肯定了他的成绩, ～也指出了一些不足之处〉先生は彼の成績を認め, 同時に若干の不十分なところをも指摘した.

〔同事〕tóng,shì〔動〕同一の職場で仕事をする.〈我和他同过事〉私と彼は同じ職場で働いていたことがある.〈我们～已经多年〉私たちが一緒に働いてもう何年にもなる.〔～者〕㊀共にある事にかかわっている人.〔名〕(tóngshì) 同僚. 同じ職場の人.〔老～〕古くからの同僚.

〔同室〕tóngshì〔名〕①夫婦. ②一家. ③同じ部屋にいること.〔～操戈〕〔成〕仲間割れする. 内部争いをする. 内輪もめをする. 血で血を洗う；(江藩《宋學淵源記序》). 例〈你们弟兄常常吵闹, ～〉きみたち兄弟はいつも言い合い, 内輪もめをしている. 例〈～, 相煎何急？〉仲間割れし, なんで焦ってお互い責め争うのか.

〔同手儿〕tóngshǒur〔名〕㊀親密なことのたとえ.〈我们俩是～伙计〉私たち二人は仲のいい同僚です；(《三俠·48》).

〔同受甘苦〕tóng shòu gān kǔ〔成〕苦楽を共にする；(《清平·陳巡檢》).

〔同睡〕tóngshuì〔動〕㊀共に寝る. 一緒に寝る.

〔同死同归〕tóng sǐ tóng guī〔成〕結婚して老いて死ぬまで共に生活する；白髪の老人になることを指す.〈只这两三个人, 只怕还是～的〉ただこの2, 3人なら, たぶん死ぬまで共に生活できよう；(《紅樓夢·78》).

〔同死同生〕tóng sǐ tóng shēng〔成〕生死を共にする. 苦楽を共にする.〈敢赴汤蹈火, ～〉水火を辞さず, 苦楽を共にする；(《水滸·15》).

〔同素〕tóngsù〔名〕㊀化 異形体. 同素体.〔～变态〕圧力や温度の違いなどにより, 同素体の形態が変わること.〔～异构体〕同じ成分であるが, 分子の構成が違うため, 性質が異なる化合物になること.〔～形体〕同素体.〔～异晶〕〔～异性〕同素.〔～异形〕1)同素. 2)同質異形. 同質異像.〔一体〕同素体.〔～异重体〕㊃アロバー.

〔同岁〕tóngsuì〔動〕同じ年齢である.〈～的人〉同じ年の人.〈我们～〉私たちは同じ年だ.〈她和我妹妹～〉彼女と私の妹は同じ年だ.〈尹老师和张老师～, 同是一个师范学院毕业〉尹先生と張先生は同年齢で, 二人ともある師範学院の卒業生だった.〔名〕①同じ年齢. ②唐宋以後, 同じ年の科挙の試験に合格したもの.〔～生〕同上.

〔同榻〕tóngtà〔動〕寝床を一緒にする. 結婚することのたとえ.〈我为衣食饱暖不能不和那个盐商～〉私は衣食を満たすためにあの塩商人と結婚しないわけにはいかない.〈久不与子翼～, 今宵抵足而眠〉長らく子翼と共に寝たこともない, こよいは一つ床でやすもうではないか；(《三國·45》).

〔同汤洗脸〕tóng tāng xǐ liǎn〔連〕('合具梳头'と続き)(人と)同じ湯で顔を洗い, (人と)同じくしで髪を梳ける；(《古今·1》).

〔同堂〕tóngtáng〔動〕同じ屋敷に住む.〈四世～〉四世代の者が同居する.〔名〕同じ屋敷に住む人たち.〔～故友〕〔成〕昔の同窓やいい友達を指す；(《元曲·金錢記》).〔～兄弟〕父方の同姓のいとこ. ＝'堂兄弟'

〔同淘〕tóngtáo〔副〕㊄一緒に. ＝'一同'；㊅.

〔同蹄〕Tóngtí〔名〕複姓.

〔同天斗, 同地斗〕tóng tiān dòu, tóng dì dòu〔成〕天と戦い地と戦う. 自然改造に取り組む.

〔同条共贯〕tóng tiáo gòng guàn〔成〕同じ枝に生え, 同じ銭さしにさされている. ㊉事理が相通じていること；(《漢書·董仲舒傳》).

〔同位角〕tóngwèijiǎo〔名〕㊈同位角.

〔同位素〕tóngwèisù〔名〕㊉化 アイソトープ. 同位体. 同位元素. 同位核.〔～成分〕同位元素組成.〔～冲淡〕同位元素希釈.〔～分离〕同位元素の分離. 同位体の分離.〔一器〕質量分離器.〔～分析器〕アイソトロン.〔～化学〕アイソトープ化学.〔～混合物〕同位元素混合物.〔～交换〕同位元素交換.〔～疗法〕アイソトープ療法.〔～平衡〕同位元素平衡.〔～示踪物〕アイソトープ·トラサー.〔～扫描仪〕アイソトープ走査機.〔～位移〕同位元素変移.〔～稀释法〕同位体希釈法.〔～效应〕同位体効果.〔～移动〕同位元素シフト. 同位体シフト.〔～原子量〕同位元素質量.〔～指示剂〕トレーサー.〔～组成〕同位元素組成.

〔同位旋〕tóngwèixuán〔名〕㊉アイソスピン. 荷電スピン.〔～量子数〕同重核スピン量子数.

〔同位语〕tóngwèiyǔ〔名〕語 同位語. 同格語；二つ以上の単語あるいは連語で, 同一事物を指し, 文中で同じ成分になっているもの.〈我国的首都北京是具有历史性的古都〉我が国の首都北京は歴史的な古都である；この文中の'首都'と'北京'は同位語である.

〔同温〕tóngwēn〔名〕等温.〔～层〕㊀㊃同温層. 成層圏. ＝'平流层'

〔同文〕tóngwén〔動〕文字を共用する. 同一文字を用いる.〔～同种〕同文同種.

〔同卧〕tóngwò ㊀＝'同床'

〔同污合流〕tóng wū hé liú ＝'同流合污'

〔同屋〕tóngwū ㊄〔名〕同室者. 同居者；同じ部屋, あるいは家の；㊅.〔～主〕同じ棟の同居者. 隣室の人.〔～住〕同室者. ＝'同住的', '邻居'〔動〕同室する.

〔同物异名〕tóngwù yìmíng〔連〕同物異名.

〔同席〕tóngxí〔動〕㊀席を同じくする. 宴会などで一緒になる.

〔同喜〕tóngxǐ〔応〕(かさねて用い)ご同様におめでとう；相手が'おめでとう'と言ったのに答えて.

〔同系〕tóngxì〔名〕㊉同族.〔～交配〕㊉同系交配.〔～聚合物〕ポリマー·ホモローグ.〔～染色体〕同族染色体.〔～物〕同族体；同族列中の化合物.〔～现象〕ホモロジー.〔～杂交〕㊉内婚. 同系交配.

〔同系列〕tóngxìliè〔名〕㊉同族列.

〔同下〕tóngxià〔動〕同宿する.〈～的客人〉同宿の客.

〔同线〕tóngxiàn〔名〕共同線.〔～电话〕共同加入電話.

〔同乡〕tóngxiāng〔名〕同じ出身地の人. 同郷人；他郷にいる場合.〈她和我是～〉彼女と私は同郷です.〈我被引到的是住在吹箫胡同的一位～京官的寓所〉私が連れて行かれたのは, 吹簫'胡同'(横町)の, ある同郷の官吏の住まいだった.〔～故旧〕同じ出身地の旧友. 同郷の旧友.〔～会〕同郷人会. 県人会.〔～人〕同郷の者. 郷里を同じくする人.〔動〕郷里を同じくする.

〔同相〕tóngxiàng〔名〕㊉同位相.〔～部分〕同相分.

〔同相聚首〕tóng xiāng jù shǒu〔成〕皆が一堂に会する.〈今生绝绝不想再见的乳母丫鬟, 也一时～〉今生ではとても会えないと思ってい

た乳母や下女たちと一堂に会することができた；（«兒女·29»）.

［同享］ tóngxiǎng〔動〕共に分かち合う．〈～欢喜〉喜びを分かち合う．〈～富贵〉富貴を分かち合う．〈有福～〉めでたいことがあればみんなで分かち合う．

［同向］ tóngxiàng〔名〕同一方向．［～流］(化) パラレル·フロー．

［同向双信器］ tóngxiàng shuāngxìnqì〔連〕(機) ダイプレクサー．

［同校］ tóngxiào〔名〕同じ学校のもの．同窓．

［同心］ tóng，xīn〔動〕心を合わせる．心を一つにする．〈～一人去〉心を同じくしていた一人が去っていった；（白居易«別元九後詠所懷»詩）．［～彩结］［～带ル］［～方胜］＝'同心结 1)'［～共意］〔成〕心を一つにする．団結する．(例)〈誓愿～，保护村坊〉団結して村を守ることを誓う；（«水滸·47»）．［～合胆］〔成〕一心同体；非常に気心のわかっていること．(例)〈～的人〉同上の人．［～合力］〔成〕心を一つにする．(例)〈～地工作〉一体となって働く．［～合意］〔成〕協同一致する．互いの志と趣味が相投ずること；（«漢書·匡衡傳»）．(例)〈他们～经营着一块瓜园〉彼らは意見が一致してひとつのウリ園を経営している．［～结］ 1)菱形に結んだ帯·ひも．またそのような結び方．同心結び．恋結び；男女の愛情のきずなの固いことのたとえにも用いる．(例)〈中有轻绢，作～〉中に軽い絹があり、同心結びになっている；（«小玉»）． 2)(植) ホウライカガミ；キョウチクトウ科．［～结解］〔成〕同心の結びがとける；夫婦が死別するのをいう；（«初拍·16»）．［～酒］(方) ニワトリの血をまぜた酒；結盟するときや義兄弟の契りを結ぶときに飲む．［～戮力］〔成〕みんなが心を一つにして力を尽くすこと；（«左傳·成公13年»）．［～如意］(白) 1)吉祥図案の工芸品；二つの如意を交差させ、青年男女が互いに交わす贈り物．(例)〈里面有一个～并一个字帖ル〉中には同心如意一個、ほかに紙切れが一枚；（«紅樓夢·74»）． 2)かんざし；大ぶりのもの．［～同德］〔成〕一心同体である．考え·信念を同じくする．一致協力；（«尚書·泰誓»）．(例)〈愿我们大家～，共同把我们学校办好〉我々みなが心を一つにし、ともに学校をよりよく管理するよう希望している．［～协力］〔成〕一致協力する．一心同体となる．協調する；（«周書·崔謙傳»）．(例)〈～进行工作〉協調して仕事を進める．(例)〈各族人民～〉各民族人民が一致協力する．(例)〈既结为兄弟，则～，救困扶危〉兄弟の契りを結んだからには、心を一つにして力を合わせ、困難危急を救い助け合おう；（«三國·1»）．［～协意］＝'同心共意' (例)〈誓愿～，共捉梁山泊反贼〉団結して梁山泊の逆賊どもをとらえることを誓う；（«水滸·47»）．［～纸结］＝'同心结 1)'〔形〕(tóngxīn)同心の；[不完]．［～度］同心性．同心度．［～度量规］軸指形．軸受ゲージ．［～阀］コンセントリック·バルブ．［～光束］共心光線束．［～环］同心型環．同心リング．［一形缝隙］(機) 環状すきま．［～绕法］同心巻．［～透镜］同心レンズ．［～位置］(機) 同心位置．［～性］同心性．［～圆］(数) 同心円．〔名〕(tóngxīn) (白)＝'同心结 1)'〈绾结～〉同上を結ぶ；（«兒女·28»）．

［同行］ tóngxíng〔動〕一緒に行く．同行する．〈同时还要一位护士～〉同時にさらに看護婦の同行を頼む．〈我是在前一个晚上上船的，有一位朋友～〉私は前の晩に乗船したんだ、友人が一人同行している．〈到得日中，四人～花园门首〉お昼になりまして、4 人は一緒に花園の門にまでやってまいりました；（«清平·洛陽»）．［～书］少年法廷あるいは保安処分を行う検察官が、当事者や処分を受ける者に法廷に出頭するよう命じる文書．［～同止］〔成〕最後まで行動を共にする．旅を共にする．同行者として旅する．(例)〈既然你与小娘子～，你须也去不得〉あなたは奥さんと旅を共にしている以上あなたも当然行ってはならない；（«京本·15»）．［～作伴］一緒に行って道連れにする．〔名〕同行者．旅の連れ．〈～为辛酸〉道連れのものも(私のために)つらい思いをする；（杜甫«垂老別»詩）．［～无疏伴］〔諺〕一緒にゆく道連れは関係が親密になる．旅は道連れ． ＝'同行不疏伴'；（«隋唐演義·10»）．☞'同行(ル) tóngháng(r)'

［同刑］ tóngxíng〔動〕(書) 一緒に死刑に処せられる．〈潘石～东市〉潘と石は東の市(刑場)で一緒に死刑に処せられた；（«語林»）．

［同型］ tóngxíng〔形〕同じ型(の)．同型(の)；[不完]．［～孢子］(生) 同型胞子．［～结合子］(生) 同源染色体の中で、基因が同じ個体をいう．［～配子］(生) 同型配偶子．［～世代交替］(生) 同型世代交替．

［同形词］ tóngxíngcí〔名〕同形語．

［同形性］ tóngxíngxìng〔名〕(化) 同形．

［同形字］ tóngxíngzì〔名〕(語) 語義と発音が違い、書き方が同じ字．

［同性］ tóngxìng〔動〕① 性別を同じくする．［～爱］［～恋］［～恋爱］同性愛．ホモ·セクシャル． ② 性質を同じくする．〈～的电互相排斥〉同種の電気は互いに反発しあう．

［同姓］ tóngxìng〔動〕姓を同じくする．〔名〕同姓．［～不婚］〔成〕同姓めとらず；（«國語·晉語»）．［～不宗］〔成〕同姓だが祖先が異なる．

［同休］ tóngxiū〔動〕(白) 喜びを共にする．

［同休戚，共祸福］ tóng xiūqī，gòng huòfú〔諺〕苦楽を共にする．彼我の間の禍福は互いに相連なっている．〈将军受汉中王厚恩，当与～，不宜计较官号之高下〉将軍は漢中王の厚恩を受け、苦楽を共にし禍福を分け合うのが当然、官号の高下をはかり比べるべきではない；（«三國·73»）．

［同学］ tóng，xué〔動〕同じ学校で勉強する．〈我们自幼～〉私たちは幼い時からの級友です．〈我和他同过三年学〉私と彼は 3 年間同じ学校で学んだことがあります．〔名〕(tóngxué) 同級生．同窓生．同学．クラスメート．〈他为人正直、热情，是我很要好的～〉彼の人となりは正直で、情に厚く、私の仲の良い学友です．［～会］同窓会．［～录］同窓生名簿．［～少年］かつての学友だった少年．(例)〈～多不贱〉かつて学友だった少年たちの多くは出世している；（杜甫«秋興»詩）．［～翁］今では老人になっているが昔は同窓だった者．

［同穴］ tóngxué (書)〔名〕夫婦の合葬をいう．〔動〕夫婦が死後、同じ墓穴に葬られること；同じ墓に入る．〈俺与你发不同青心同热，生不同床死～〉きみと年が違うけれども情熱は同じだ、生きる時きみと夫婦になれなかったが、死んだら同じ墓に入りたい．

［同言线］ tóngyánxiàn〔名〕(語) 等語線．

［同砚］ tóngyàn〔名〕(書) 勉強仲間．同窓． ＝'同窗'、'同学'〈合他～〉彼とは同窓の間柄である；（«兒女·首回»）．

［同羊］ tóngyáng〔名〕(動) ドウヨウ；陝西省大荔県同州に分布するヒツジの一種．

［同样］ tóngyàng〔形〕相等しい．同じ．同様である．〈跟这里的三百万人～地感受一切〉ここにいる300万の人と同じようにすべての事を肌で感じとった．〈这个基本趋势，在一九四九年也～表现出来〉この基本的な趨勢は1949年にも同じように表れた．〈它的变化之大，它的前进之速，～是惊人的〉その変化の大きさ、その前進の速さは共に驚くべきほどだ．［～草～料，不同喂法不同膘］〔諺〕同じような飼料も飼料のやり方によって、その効果も違い、家畜の肉のつき具合も違う． 注 接続用法の場合は後に停頓をおける．〈赞成的意见要听，～，反对的意见也要听〉賛成の意見をきかなければならないと同様に、反対の意見もきかなければならない．

［同爷合母］ tóng yé hé mǔ (白)＝'同父合母'〈产于一姓，～〉一軒の家に生まれ父母も同じだ；（«醒世·2»）．

［同业］ tóngyè〔名〕① 同業． ② 同業者．〈党老爷敲诈他，钱庄压逼他，～中伤他，凭谁也受不了！〉党のだんなが彼をゆすり、金融店は圧迫し、同業者は中傷する、だれだってこんなことには耐えられないではないか．［～公会］(旧) 同業企業の組合組織．ギルド．［～卖价］卸値段．仲間値段．

［同一］ tóngyī〔形〕同一である．〈～形式〉同一形式．〈向～目标前进〉同一の目標に向かって前進する．〈结合他们的是～的好心和～的理想〉彼らを結びつけたのは同じ良心と同じ理想である．［～律］(論) 同一律．同一原理．［～现象］協同現象．［～性］同一性．一致性．アイデンティティ．

［同义］ tóngyì〔名〕同じ意味内容．〈尔雅一书，凡～之字皆罗列一处〉«爾雅»という本は、すべての同じ意味の字は同じ所に並べてある．［～词］［～语］(語) 同義語．同意語．シノニム；例えば'火柴'と'洋火'、'老头ル'と'老头子'、'妨碍'と'妨害'、'损毁'と'损坏'．

［同议］ tóngyì〔動〕(書) 共に相談する．

［同异］ tóngyì〔名〕(書) ① 異同．［～合用法］(論) 帰納法の一種；'类同法'と'差异法'とを併用してある現象の原因を求めるやり方． ② (略)＝'党同伐异'

［同邑］ tóngyì〔名〕(書) ① 同郷．［～人］同郷の人． ② 同県の人．

［同役］ tóngyì (書)〔動〕役職を同じくする．〔名〕同上の人．同役．同僚．

［同意］ tóngyì〔動〕同意する．賛成する．許可する．頭を縦に振る．賛同する．志向·主張を同じくする．〈我不～你的意见〉私はきみの意見に賛成しない．〈区委会～你们的要求〉区委員会はあなた方の要求を認める．〈～社会党的政策〉社会党の政策を是認する．〈强迫使他～〉彼に無理に同意させた．〈这些同事也都和我～的〉これらの同僚もみな私と同じ意見です；（«魯·故·理»）．〔名〕① 同意．賛成．承諾．〈得到全体一致～〉全体一致の賛成を得る．〈取得对方的～〉先方の同意を取り付ける．〈予以～〉同意を与える．〈取得～〉同意をとりつける．［～书］同意書． ② アグレマン．アグリーメント．

［同音］ tóngyīn〔名〕① 同音．ユニゾン．［～词］(語) 同音語．同音異義語．例えば'反攻'と'返工'は共に fǎngōng、'树木'と'数目'は共に shùmù．［～同调词］同音同調語．［～异调词］同音異調語．［～异义］同音異義． ② (音) ホモフォニー．

［同寅］ tóngyín〔名〕(書) 同僚．同役． ＝'同役'〈米先生又怜念～，将先倒的麴先生令人扶住〉米先生は同僚を気の毒に思い、先に倒れていた麴先生を支え起こさせました；（«三俠·43»）．〈贾政又在～相好处托情〉賈政はまた同期の人や親しくしている人たちの所をまわって力添えを頼んだ；（«紅樓夢·106»）．〈学生与天泉～晚辈〉小生は天泉殿と同僚の若輩です；（«金瓶梅·71»）．［～之谊］同僚のよしみ．〔動〕(方)＝'同岁'

［同饮同餐］ tóng yǐn tóng cān〔成〕飲食を共にする．共に飲み食いする；（«二拍·8»）．

［同用］ tóngyòng〔動〕同じく用いる．

［同忧共乐］ tóng yōu gòng lè〔成〕心配ごとは共に分担し、楽しみは共に享受する．〈在我是没有那样可以披沥一切，～的伴侣的〉私にはそのようないっさいを打ちあけることがで、苦楽を共にできる伴侶がいないのです．

［同忧相救］ tóng yōu xiāng jiù〔成〕同じ憂いを持つ者は互いに救い合う；（«呉越春秋·子胥河上之歌»）．

［同游］ tóngyóu〔動〕(書) 共に遊ぶ．一緒に行楽旅行をする．

［同余］ tóngyú〔名〕(数) 合同．［～变换］合同変換．［～式］合同式．

〔同语反复〕tóngyǔ fǎnfù〔連〕語 同語反復.
〔同源〕tóngyuán〔動〕①語源が同じである.〔～词〕語 同語源語. ②源を同じくする.〔名〕同源.〔～多倍体〕同質倍数体.〔～疗法〕医 イソパチー.〔～染色单位〕生 相同染色質.〔～染色体〕生 相同染色体;遺伝.
〔同院〕tóngyuàn〔動〕中庭を共有して住む. 同じ棟に住む.〔名〕同上の人.
〔同月〕tóngyuè〔名〕同じ月.
〔同载〕tóngzài〔動〕書(一つの乗り物に)同乗する, 同乗させる.
〔同葬〕tóngzàng〔動〕同一場所に葬る.
〔同着〕tóngzhe〔介〕一緒になって.〈～鲁智深一径离了山寨〉鲁智深とともにまっすぐ山寨きを離れた;(《元曲・李逵負荊・1》).
〔同知〕tóngzhī〔名〕① 府州の長官・知事に相当する者. ② 清朝では知府の補佐官. 知県の部下.〈只好把个远府不好的～, 或是刁恶的歪州, 将老爷推升了去, …〉仕方なく遠方のよくない知県の部下か, たちの悪い州(の職)にだんな様をおまわしになったら, …;(《姻緣・5》).
〔同值〕tóngzhí〔名〕同値.
〔同止〕tóngzhǐ〔動〕一緒に住む.
〔同志〕tóngzhì〔名〕① 革命的大衆の相互の呼称. 同志;共通の理想・事業のために奮闘する人. 特に同一の政党の成員を指す.〔～哥〕方 革命初期における南方大衆の赤軍兵士に対する呼称. 今は若い男性の同輩に対する親しい呼称. 女性を'同志姐'と呼ぶ;閩. ② 一般人の間における呼称. …さん.〈李～〉李同志. 李さん.〈珂, 朱～, 久违了, 很忙罢?〉あ, 朱さん, お久しぶりです, お忙しいでしょう. ③ 書 志・道を同じくするもの.〈乐得与二三～, 酒余饭饱, 雨夕灯窗之下, 同消寂寞, …〉2, 3の気の合った友人たちと語り合い, 酒も十分に飲み, 飯にも飽いたおり, 雨の夕方, 灯の入った窓の下で共に寂寞せきを消そうとするのによい, …;(《紅樓夢・120》).〔～爱〕同志愛.〔動〕書 同じ志である. 同じ気持ちである.〈足见～耳〉同じ考えであることがよくわかります;(《警世・32》).
〔同质〕tóngzhì〔名〕化 同質. ホモジェネーティ.〔～多晶〕同質異像.〔～胶体〕イソコロイド.〔～结合〕同質接合.〔～毛〕同質毛.〔～体嫁接〕同種間接ぎ木.〔～异构性〕異性(分子). ='同分异构现象'〔～异晶现象〕同質多像.〔～异能素〕同質異性体. 異性核.〔～异象〕同質異像.
〔同中之异〕tóng zhōng zhī yì〔成〕同じものの中で違っているもの. 本質的には同じもの.
〔同中子异荷素〕tóngzhōngzǐ yìhèsù〔連〕物 同中性子体.
〔同种〕tóngzhǒng〔名〕①同一の種族. ②同一の品種.
〔同重素〕tóngzhòngsù〔名〕物 質量数が一致しているそれぞれの原子核をいう.
〔同舟敌国〕tóng zhōu dí guó ='舟中敌国'〔成〕同じ船のものがすべて敵になる. 喩 同行者たちがみな敵になる;(陸贄《論關中事宜狀》).
〔同舟共济〕tóng zhōu gòng jì〔成〕同じ船のものは共に助け合うこと. 困難に際し利害関係者が共に助け合うこと. 互いに利害関係があること;(《孫子・九地》).〈我们大家只有～, 才能渡过难关〉我々みんなが助け合ってこそ, 難関を乗りこえることができる.
〔同轴〕tóngzhóu〔形〕電 機 同軸(の). ガンギング;(不完).〔～波长计〕同軸波長計.〔～传动〕共軸運動.〔～电缆〕同軸ケーブル.〔～机枪〕軍 同軸機関銃.〔～开关〕連結スイッチ.〔～空腔〕同軸空胴.〔～控制〕ギャング・コントロール.〔～馈电线〕同軸給電線.〔～滤波器〕同軸フィルター.〔～螺旋桨〕同軸プロペラ.〔～软线〕同軸コード.〔～天线〕同軸空中線.〔～调谐〕単一調整.〔～线〕同軸線.
〔同住〕tóngzhù〔動〕同居する. 一緒に生活する.〔～人〕白 配偶者;夫, あるいは妻. 例〈嫁的个～, 他可又抜着短筹〉配偶者を得たものの, 彼は若死にしてしまった;(《元曲・竇娥冤・1》).
〔同装〕tóngzhuāng〔動〕一緒に詰め込む. 混載する. 混積する. ='混装'〈～一箱内〉1箱に一緒に詰めこむ.
〔同桌〕tóngzhuō〔動〕テーブルを同じくする.〈～吃〉同じテーブルで食う;(《金瓶梅・3》).〔名〕テーブル・机を同じくしている間柄. またその人.〈中学时我们俩是～〉中学校の時は, 私たちふたりは机を同じくしていた仲間でした.
〔同酌〕tóngzhuó〔動〕共に酒を飲む.〔～共饮〕同上.
〔同宗〕tóngzōng〔名〕同族.〔～家〕同一祖先の家. 親戚せき;のちに広く同族や同姓を指す. 例〈倒是老先生你贵～, …〉あなた様の御一族のお宅には, …;(《紅樓夢・2》).〔動〕同族である.〔同姓不～〕同姓ではあるが同族ではない.
〔同族〕tóngzú〔名〕① 同族;祖先を同じくしている.〔～词〕語 同族語.〔～三分亲〕諺 姓を同じくしているものはなんらかの関係がある.〔～语〕語 同族語. ② 同一種族.〔～抗原〕種族内抗原.
〔同坐〕tóngzuò〔動〕共に腰をおろす. 同席する.〈～同食〉同席して食事を共にする;(《警世・22》).
〔同座〕tóngzuò〔動〕同座する.〔名〕同座の人.

[佟] tóng〔名〕姓.

[彤] tóng ① 赤色.〈～云〉→〔語素〕.〈～红的脸上冒着热气〉真っ赤な顔に湯気が出ている. ②〔名〕姓.
〔彤弓〕tónggōng〔名〕赤い弓;古く帝王が功臣に与えた.
〔彤管〕tóngguǎn〔名〕赤い毛筆の軸;古く宮中の后妃のことをかいたものをいう.〔～扬芬〕婦徳をたたえること.
〔彤矢〕tóngshǐ〔名〕書 赤い矢;'彤弓'と同じく古く帝王が功臣に与えた.
〔彤庭〕tóngtíng〔名〕書 漢の宮殿で, 朱のウルシで塗りこめた中庭. 喩 皇宮.〈金衣烂日, 色丽～〉橘なの金色の皮は日の光に輝き, その色は宮殿に照り映えている;(《太眞外・下》).
〔彤闱〕tóngwéi〔名〕書 赤く塗った宮門. 喩 宮中.
〔彤云〕tóngyún〔名〕書 ① 赤い雲.〈长空万里～作, 迤逦祥光遍斋阁〉広々とした大空万里に赤い雲が起こり, うねうねとした祥光が斎閣をあまねく照らす;(《古今・33》). ② 雪の降るまえのどんよりした雲;'同云'とも書く.〈～密布〉雪を降らせる灰色の雲が空一面低く垂れこめている;(《醒世・10》).〈黑暗暗～罩〉どんよりとした雲がたちこめている;(《元曲・魯齋郎・4》).

[峂] tóng〔峂峪〕(Tóngyù)〔名〕地名;北京市.

[侗㊀] tóng 初学者の無知を指した. // ㊀ dòng, ㊁ tǒng
〔侗然〕tóngrán〔形〕拘束されないさま. 自由なさま.
〔侗侗〕tóngtóng〔形〕書 もっそりしているようす. ぼさっとしてぬけているようなさま.〈看时身～〉見ると身はもっそりとしている;(寒山《或有衒行人》詩).

[垌㊁] tóng〔垌冢〕(Tóngzhǒng)〔名〕地名;湖北省. // ㊀ dòng

[茼] tóng〔茼蒿〕(tónghāo)〔名〕植 シュンギク. =方'蓬蒿'〈～菜〉同上.

[峒㊁] tóng〔崆峒〕(Kōngtóng)〔名〕山の名;甘粛省. また島の名;山東省. // ㊀ dòng

[炯] tóng〔烔炀河〕(Tóngyánghé)〔名〕地名;安徽きん省.

[桐] tóng 植 ① キリ.〈泡(pāo)～〉同上. ② アブラギリ.〈油～〉〈～油树〉同上;種子から搾った油を'桐油'〔桐油とう〕といい, 塗料になる. ③ アオギリ.〈梧～〉同上. ④〔名〕姓.
〔桐棺〕tóngguān〔名〕キリの木で作った棺.〔～三寸〕〔成〕3'寸'の厚さのキリの棺;粗末な棺をいう.
〔桐花树〕tónghuāshù〔名〕植 キリバナノキ;ヤブコウジ科.
〔桐花烟〕tónghuāyān〔名〕桐油を燃やしたすす;堅くて光沢があり, 画家は人物の目の瞳どうをかく墨に用いる.
〔桐君〕tóngjūn〔名〕琴をいう.
〔桐里〕Tónglǐ〔名〕複姓.
〔桐麻〕tóngmá〔名〕植 アオギリ. ='梧桐'
〔桐木板〕tóngmùbǎn〔名〕桐板.
〔桐树〕tóngshù〔名〕キリの木.
〔桐酸〕tóngsuān〔名〕化 エレオステリアン酸.
〔桐生茂豫〕tóng shēng mào yù㊉tōng shēng mào yù〔成〕草木がのびのびと生長し美しいこと;'桐'は'通达'の意(《漢書・禮樂志》).
〔桐烟〕tóngyān〔名〕墨をつくる原料にするすす;キリを燃やしてつくる. 徽州きゅう産の墨はこれで有名.
〔桐叶知秋〕tóng yè zhī qiū〔成〕キリの葉おち秋のいたるを知る;キリの葉は秋になって落葉が最も早いのでこの語あり;(《群芳譜》).
〔桐叶知闰〕tóng yè zhī rùn〔成〕キリの葉で閏月うるうがわかる;12枚の葉が生じた時は閏月はなく, 13枚になると閏月がある;(《埤雅》).
〔桐油〕tóngyóu〔名〕桐油とう. '油桐'〔アブラギリ〕の実からとった油.〔～布〕油布.〔～灰〕⑪ パテ. ='泥子', '油灰';(閩).〔～树〕'油桐'の通称. 例〈他站到～脚去了〉彼はアブラギリの下で立ちどまった.〔～纸〕油をひいた紙.
〔桐原木〕tóngyuánmù〔名〕キリの丸太.
〔桐子〕tóngzǐ〔名〕'油桐'〔アブラギリ〕の種子;油がとれる.〔～饼〕キリの実の油かす;基肥に適している.〔～树〕'油桐'の木.
〔桐梓〕tóngzǐ〔名〕キリとキササゲ.

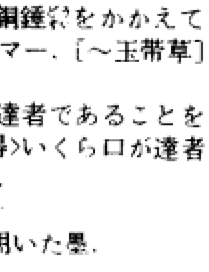
[砼] tóng コンクリート. ='混凝土'

[酮] tóng〔名〕化 ケトン;有機化合物の一種.〈丙～〉アセトン.
〔酮苯脱腊装置〕tóngběn tuōlà zhuāngzhì〔連〕アセトンベンゾール脱ろう装置.
〔酮病〕tóngbìng〔名〕医 ケトージス.
〔酮醇〕tóngchún〔名〕化 ケト・アルコール.
〔酮尿〕tóngniào〔名〕医 アセトン尿.
〔酮式分解〕tóngshì fēnjiě〔連〕化 ケトン分解.
〔酮式糖〕tóngshìtáng〔名〕化 ケトース.
〔酮酸〕tóngsuān〔名〕化 ケト酸.
〔酮缩醇〕tóngsuōchún〔名〕化 ケタール.
〔酮糖〕tóngtáng〔名〕化 分子に一つのケトン基を含む炭水化物.
〔酮体〕tóngtǐ〔名〕化 アセトン体.〔～症〕ケトン症.

[酮血症] tóngxuèzhèng [名]アセトン血症.
[酮亚胺] tóngyà'àn [名]㊛ケチミン.
[酮中毒] tóngzhòngdú [名]アセトン中毒.

[铜] tóng ①[名]銅:金属元素の一つ. ②しんちゅう. <白～>同上. ③銅製の管楽器を指す. <太史持～而御户左>太史は銅製の管楽器を持って門の左側に伺候する;(«青史子»). ④[名]姓.

[铜氨] tóng'ān [名]㊛銅アンモニア. [～螺萦]デスペイジス・レーヨン. [～纤维]銅アンモニア繊維. [～人造丝]銅アンモニア人絹. [～溶液]銅アンモニア溶液. [～丝]銅アンモニアレーヨン.
[铜凹板] tóng'āobǎn [名]㊞銅凹板.
[铜板] tóngbǎn [名]①=‘铜圆’ <而且不定哪一天便用它裹了～>しかもいつそれで銅貨を包むことになるかもわからないのである. ②シート・カッパー. 銅板.
[铜版] tóngbǎn [名]銅製の印刷版. 銅版. [～画]版画の一種. 銅版画. [～纸]エナメル・ペーパー. コーテッド・ペーパー. クロム・ペーパー. アート紙. [双面～纸]両面アート紙.
[铜包] tóngbāo [形]銅で包んだ;不完. [～层钢]㊝銅張り鋼. [～弹丸]銅被弾丸. [～钢线]㊝銅覆鋼線. ウェルド・ワイヤ. [～皮]㊝銅包み板. [～线]㊝カパー・バイディング・ワイヤ.
[铜煲] tóngbāo [名]㊄銅なべ. しんちゅうのなべ;へりが急角度でやや深い;㊣.
[铜镚儿] tóngbèngr [名]㊊(小額の)銅貨.
[铜币] tóngbì [名]銅質の銭. 銅貨.
[铜饼] tóngbǐng [名]㊝銅ケーキ.
[铜钹] tóngbó [名]㊥シンバルのような銅製円形の楽器;中央が出っぱっていて,対になっている二つを打ち合わせて音を出す.
[铜箔] tóngbó [名]銅箔.
[铜厂] tóngchǎng [名]黄銅鋳造工場. 黄銅圧延工場.
[铜铛] tóngchēng [名]㊈銅製の三本足の鬴. 銅製の三本足のなべのこと.
[铜臭气] tóngchòuqì [名]銅貨・銅銭の悪臭;金銭欲の深いこと. <有～>金銭欲が深い. <那花钱买来的官儿到底～>金で買った官職はどうも鼻について性に合わん;(«兒女·32»). ☞‘铜臭 tóngxiù’.
[铜船子] tóngchuánzi [名]㊄ふた付き茶わんの茶托;四川.
[铜床] tóngchuáng [名]銅製のベッド枠.
[铜锤] tóngchuí [名]①京劇の‘花脸(儿)’の役の一つ;歌を巧みに歌うことに重きをおく. «二進宮»の中で徐延昭が銅鍾をかかえていることからこのようにいわれる. ②㊝銅ハンマー. [～玉带草]㊕サクラダソウ;ミゾカクシ科.
[铜唇铁舌] tóng chún tiě shé [成]話がうまく口が達者であることを例える. 弁舌がたつ意. <便有～,也和他分辩不得>いくら口が達者でも,あの男に言い訳は通らない;(«水滸·33»).
[铜锉] tóngcuò [名]㊝銅鑢.
[铜黛] tóngdài [名]㊄女性がまゆ毛を染めるのに用いた墨.
[铜导体] tóngdǎotǐ [名]㊆銅導体.
[铜碲合金] tóngdì héjīn [連]㊎クッターン.
[铜电机] tóngdiànjī [名]㊝銅電機.
[铜垫板] tóngdiànbǎn [名]㊝銅裏当て.
[铜垫圈] tóngdiànquān [名]㊝銅座金.
[铜吊] tóngdiào [名]㊄湯わかし;㊣.
[铜铫] tóngdiào [名]㊄銅の水さし.
[铜锭] tóngdìng [名]①銅じがね. ②㊝型銅.
[铜斗(儿)] tóngdǒu(r) [名]㊊銅製の酒器;豊かで堅固なたとえ. [～江山]大きくて強固な国のたとえ;(«西遊·39»). ㊑あり余る財産,金持ちの家をいう. [～活计][～家计][成]同上. ㊖<如此挥霍,便～,指日可尽>このようにかって気ままに遣ったら,たとえ打ち出の小槌があったところですぐに遣いはたしてしまう;(«醒世·17»). [～家缘][成]盤石のようにしっかりした財産. 確実な財産. 揺るがない生活基盤;(«元曲·竇娥冤·1»).
[铜铎] tóngduó [名]銅鐸;考古学.
[铜粉] tóngfěn [名]銅粉. [～烧结碳]㊝金属質炭素.
[铜封口板] tóngfēngkǒubǎn [名]㊝銅板裏当て.
[铜伏特计] tóngfútèjì [名]㊝銅ボルト・メーター.
[铜腐蚀] tóngfǔshí [名]㊞銅腐食.
[铜钢] tónggāng [名]銅鋼.
[铜戈] tónggē [名]銅戈.
[铜镉合金] tónggé héjīn [連]㊎銅カドミウム・ブロンズ.
[铜工] tónggōng [名]㊄銅細工師.
[铜汞合金] tónggǒng héjīn [連]㊎銅アマルガム.
[铜鼓] tónggǔ [名]①銅鼓;広西・広東・雲南・貴州・四川などの少数民族の用いる打楽器. ②㊥トムトム. ③㊄鼓. =‘鼓’;㊣.


铜鼓

[铜管] tóngguǎn [名]㊝カパー・チューブ. 銅パイプ. [～饱满]金管楽器がよく響くこと. [～音乐][～乐]金管楽器による音楽. [～乐队]金管楽器のオーケストラ.
[铜硅焊条] tóngguī hàntiáo [連]銅シリコン溶接棒.
[铜硅锰合金] tóngguīměng héjīn [連]㊎エバージュール.
[铜棍] tónggùn [名]銅棒.
[铜锅] tóngguō [名]銅製のなべ.
[铜过滤器] tóngguòlǜqì [名]㊝銅フィルター.
[铜焊] tónghàn [名]㊝真鍮鑞付け. 鑞付け. ブレーズ. [～料]真鍮鑞. [～条]銅溶加棒. 銅溶接棒.
[铜号] tónghào [名]銅製のらっぱ.
[铜耗] tónghào [名]㊝カパー・ロス.
[铜荷] tónghé [名]①銅で作った燭台. ②水時計.
[铜合金] tónghéjīn [名]㊎銅合金. [～铸件]銅合金鋳物.
[铜红] tónghóng [形]真っ赤である. =‘彤红’ [～色]銅赤.
[铜壶] tónghú [名]①古人が用いた時を計る銅製の壺. [～滴漏]昔,時計の働きをした儀器. 水時計. ②銅製の壺.
[铜虎符] tónghǔfú [名]銅虎符.
[铜环] tónghuán [名]銅環.
[铜婚] tónghūn [名]結婚7周年;西洋の風俗. =‘毛婚’
[铜浑] tónghún [名]銅で作った渾天儀.
[铜活] tónghuó [名](建築物や器物の)銅製の付属物.
[铜活儿] tónghuór [名]①銅製のもの. ②同上を製作・修理する仕事.
[铜活字] tónghuózì [名]銅活字.
[铜火盆] tónghuǒpén [名]銅製の火鉢.
[铜货币] tónghuòbì [名]銅貨.
[铜鸡] tóngjī [名]㊗ギンケイ.
[铜基合金] tóngjī héjīn [連]㊎キーン合金.
[铜剂] tóngjì [名]銅剤.
[铜价] tóngjià [名]㊛銅価.
[铜件] tóngjiàn [名]銅の金具. 銅の小物.
[铜剑] tóngjiàn [名]銅剣.
[铜匠] tóngjiang [名]銅匠. [～担]銅製器具を作り,売り歩く行商の天びん. [～间]銅器工場. 銅かじの仕事場.
[铜角] tóngjiǎo [名]㊊銅製のらっぱ.
[铜角子] tóngjiǎozi =‘铜元’
[铜金粉] tóngjīnfěn [名]ブロンズ銅粉.
[铜筋铁骨] tóng jīn tiě gǔ [成]筋金入りの体. 体の頑強なたとえ. <任你～的好汉,到此也胆丧魂惊>たとえ筋金入りの体の頑強な男でも,ここに来るとびっくり仰天する;(«醒世·30»).
[铜镜] tóngjìng [名]青銅で作った鏡. 銅鏡.
[铜刻画] tóngkèhuà [名]銅版画.
[铜扣] tóngkòu [名]金めっきされた銅のボタン.
[铜矿] tóngkuàng [名]㊍銅鉱.
[铜蓝] tónglán [名]㊍銅藍. コベリン. [～鹟]㊗クロジョウビタキ.
[铜蠡] tónglǐ [名]銅で作った釘の台座.
[铜锂合金] tónglǐ héjīn [連]㊎カプラリス.
[铜铃打鼓] tónglíng dǎ gǔ [熟]銅の鈴で太鼓を打つ;別な音が出るということから,話にいわくがあることをいう.
[铜铃当] tónglíngdang [名]銅製の鈴.
[铜镏] tóngliú [名]㊝銅鍍金.
[铜龙] tónglóng [名]①竜の頭の形をした銅製の水時計. ②噴水器.
[铜龙门] tónglóngmén [名]太子の宮殿の門.
[铜炉子] tónglúzi [名]銅製のコンロ.
[铜铝焊条] tónglǚ hàntiáo [連]銅アルミ溶加棒. 銅アルミ溶接棒.
[铜绿] tónglǜ [名]①緑青. 銅青. 石緑. 緑皮. [～球盖菇]㊕モエギダケ. ②㊛マラカイト.
[铜锣] tóngluó [名]銅鑼. ゴング. [～较打～声,后母较好后母名]㊟銅鑼はいくらたたいても銅鑼の音しか出ないし,継母はいくらよくやっても継母としかいわれない. 継母たるまことに難きかな.
[铜罗槌] tóngluóchuí [名]㊐ミシマオコゼ.
[铜萝鱼] tóngluóyú [名]㊐コイチ.
[铜落] tóngluò [名]銅のくず.
[铜镘] tóngmàn ㊈=‘铜钱’
[铜矛] tóngmáo [名]銅矛.
[铜帽] tóngmào [名](銃弾の)雷管.
[铜锰铝合金] tóngměnglǚ héjīn [連]㊎ジュルシリウム.
[铜面具] tóngmiànjù [名]銅で作った仮面.
[铜墨] tóngmò [名]銅印と墨綬.
[铜模(儿·子)] tóngmú(r·zi) [名]㊞印刷活字型. 母型. =‘字模’ [～雕刻机]母型彫刻機.
[铜镍] tóngniè [形]銅とニッケルでできた;不完. [～电阻丝]㊆銅ニッケル抵抗線. [～硅合金]㊎コルソン合金. [～合金]㊎クニファ・アイデアル. 銅ニッケル合金. [～锰合金]㊎クニマン. [～锡合金]アドニック. [～锌合金]㊎ニッケルシルバー.
[铜琶铁板] tóng pá tiě bǎn [成]文章・詞文の雄大,または激しいこと. =‘铁板铜琶’;(兪文豹«吹劍續錄»).
[铜牌] tóngpái [名]銅製のプレート. 銅メダル. <向男女单打前三名

获得者发了金牌、银牌和～>男女シングルス上位3位までの入賞者に金、銀、銅メダルが贈られた.

[铜盘] tóngpán〔名〕① 銅製のお盆. ② 昔、燭台をも'铜盘'と呼んだ. ③ (方) 蒸し器;ビーフンや菓子を蒸す. 多く銅製;〔広〕.

[铜柈] tóngpán (書)='铜盘①'〈覆以～, 埋在堂屋东头〉銅のお盆で覆って、母屋の東に埋めた;(《錄異傳》).

[铜盆] tóngpén〔名〕銅製の鉢. [～撞了铁扫帚]〔諺〕(方) 双方が強硬で歩み寄ることをしない;〔山西〕. (例)〈互相骂着, 拉扯着, 真是～〉互いにののしり合い、つかみ合いで、本当に歩み寄ることを知らないんだ. [～撞了铁刷帚]〔諺〕='铜盆撞了铁扫帚';(《金瓶梅·43》). [～帽] 1)山高帽. 2)(方)礼装用の帽子の一種で、洗面器をさかさにしたような形をしている. [～鱼] (魚) マダイ.

[铜坯] tóngpī〔名〕(電) 銅ケーキ.

[铜皮] tóngpí〔名〕(鉱) 銅がら.

[铜片] tóngpiàn〔名〕(電) シート・カッパー.

[铜瓢铁把] tóng piáo tiě bà〔成〕顔だけ洗って首より下を洗わない. 顔は清潔、首にはあか;ものぐさな人を形容.

[铜器] tóngqì〔名〕銅器. 青銅器. [～铺]銅器店;銅製の器具を売る. [～时代]青銅器時代. ='青铜器时代'

[铜钱] tóngqián〔名〕銅貨;円形で四角の穴があき、額面はいちばん低い. 歴代通用していたが清代末年に'铜元'を使用しはじめて後、次第に使われなくなった. 〈那妇人拿了～, …〉あの女はお金をにぎって、…;(《金瓶梅·5》). 〈直不得两个沙模儿～〉砂の鋳型の銅貨二つにも値しない;(《清平·張子房》). [～柴] (植) ウヤク. ='乌药' [～眼里打秋千]〔諺〕銅銭の穴の中でブランコをする. (喩) こまかい計算をよくする.

[铜墙铁壁] tóng qiáng tiě bì〔成〕非常に堅固で打ち破られないもの. 非常に堅固な防御設備. 金城鉄壁;(喩) にもいう. ='铜岸铁壁';(《元曲·謝金吾·楔子》). 〈那许多人的背构成了一堵～〉その大勢の人々の背が堅固な壁となっていた. 〈人民的军队和人民群众就是我们祖国的～〉人民の軍隊と人民大衆はつまり我々祖国の金城鉄壁である.

[铜青] tóngqīng〔名〕① (魚) アオウオ. ②='铜绿①'

[铜磬儿家私] tóngqìngr jiāsī〔熟〕(白) たよりになる財産. 盤石のようにしっかりした財産. ='铜斗儿家计';(《金瓶梅·33》).

[铜炔] tóngquē〔名〕(化) カービン.

[铜雀台] Tóngquètái ='铜爵台'〔名〕曹操が建てた高い台.

[铜人] tóngrén〔名〕① 銅の人形;昔、宮廟に置いた. ② ブロンズの小立像;宋王朝の時代に作られた針のつぼを示したもの.

[铜山] tóngshān〔名〕銅山. [～铁壁]〔成〕①='铜筋铁骨' ②='铜墙铁壁';(《宋史·李伯玉傳》). [～西崩, 洛钟东应]気脈相通じ互いに感応すること;(《世說政事》).

[铜商] tóngshāng〔名〕金持ちの商人.

[铜勺] tóngsháo〔名〕しんちゅうのしゃもじ. 銅製玉じゃくし. 注 呉方言では一般にしゃくしを指すこともある.

[铜身铁骨] tóng shēn tiě gǔ〔成〕頑強で反抗的な男. 不死身の男. たくましい体格の男.

[铜什件儿] tóngshíjiànr〔名〕銅の飾り具.

[铜兽] tóngshòu〔名〕野獣の頭の形をした銅製の門の飾り.

[铜刷] tóngshuā〔名〕(電) カバー・ブラシ.

[铜丝] tóngsī〔名〕銅線. [～水霉] (植) ミズカビ. [～网] (電) ワイヤー編組.

[铜四开] tóngsìkāi〔名〕銅貨をいう. ='铜元', '铜圆'

[铜酸盐] tóngsuānyán〔名〕(化) 銅酸塩.

[铜损] tóngsǔn〔名〕(電) 銅損. [～率]銅損比.

[铜胎] tóngtāi〔名〕銅の合金. [～烧磁]銅にエナメルを塗ったもの. [～搪瓷]銅琺瑯.

[铜套管] tóngtàoguǎn〔名〕(電) 銅スリーブ.

[铜钿] tóngtián〔名〕(方) 銅貨;円形で四角い穴のあるもの. (転) かね. ぜに;〔閩〕. 〈你有多少～?〉お金いくら持ってますか. 〈借仔～去作生意〉お金を借りて商売をする. [～银子](大まかな数の)お金. (例)〈造搿间屋, 我慨脱几化～〉この部屋をつくるのに、どのくらい金がかかったことか.

[铜填料] tóngtiánliào〔名〕(電) カバー・ガスケット.

[铜条] tóngtiáo〔名〕(電) 銅条.

[铜铁] tóngtiě〔名〕銅と鉄. [～行]銅・鉄製器具を売る店.

[铜头铁额] tóng tóu tiě é〔成〕勇敢で死を恐れず戦う人. 人並みはずれて勇猛果敢な勇者をいう;(《太平御覽》引《龍魚河圖》).

[铜驼荆棘] tóng tuó jīng jí〔成〕国破れ荒廃したさま;(《晉書·索靖傳》).

[铜瓦] tóngwǎ〔名〕銅のかわら;昔の精巧で美しい建築物は銅片でつくったかわらを用いている.

[铜豌豆] tóngwǎndòu〔名〕① 風流をよく知っている人. ② 意志が強く正直でこびへつらわない人のたとえ.

[铜乌] tóngwū〔名〕カラスの形をした銅製の測風器.

[铜锡] tóngxī〔名〕銅とスズ. [～焊条]銅スズ溶加棒. 銅スズ溶接棒. [～合金] (冶) スペキュラム.

[铜线] tóngxiàn〔名〕銅線. カバー・ワイヤー.

[铜像] tóngxiàng〔名〕銅像. ブロンズ.

[铜锌] tóngxīn〔名〕銅と亜鉛. [～焊条]銅亜鉛溶接棒. [～合金] (冶) ジュラナ・メタル. [～铁合金] (冶) ステロ合金. ステロ・メタル.

[铜锈] tóngxiù〔名〕緑青. 銅青. 石緑. 緑皮.

[铜臭] tóngxiù〔名〕銅貨. 銅銭のにおい;利益だけを追求する人に対する風刺として用いられる. 〈～冲天〉金銭欲がすさまじい. 〈有～〉金持ちが金銭の中に埋もれている. 〈世人每目我为～〉世の中の人はつねに私を金銭欲の強い人と見た. 〈横竖不过有几两～〉どっちみち、はした金にすぎないのだろう;(《照世盃·1》). [满身～]金銭欲がぷんぷんで鼻もちならない. [～熏天]〔成〕金の亡者のさまをいう. ☞'铜臭气 tóngchòuqì'

[铜旋子] tóngxuànzi〔名〕酒を温める銅製の器;ちろりのようなもの.

[铜叶(子)] tóngyè(zi)〔名〕銅を金づちで打ってできた薄い銅片.

[铜印] tóngyìn〔名〕銅印. 銅製の官印;清代の官印は三品以下は銅で作り、二品以上は銀で作られた.

[铜铀云母] tóngyóu yúnmǔ〔連〕(鉱) 銅ウラン鉱. カルコライト. リン銅ウラン石.

[铜鱼] tóngyú〔名〕(魚) コイチ. ヒゲナガウオ.

[铜圆] tóngyuán ='铜元'〔名〕清代末年から抗日戦争前まで通用した銅製の補助貨幣. 銅貨;この上は銀貨10銭と20銭の2種. 〈一大把～〉一にぎりの銅貨.

[铜藻] tóngzǎo〔名〕(植) アカモク.

[铜钲] tóngzhēng〔名〕① 銅鑼. ② 太陽のたとえ.

[铜质奖章] tóngzhì jiǎngzhāng〔連〕銅メダル.

[铜制] tóngzhì〔形〕銅製(の);〔不完〕.

[铜柱] tóngzhù〔名〕銅柱;国境の標識.

[铜铸] tóngzhù〔形〕銅で作った;〔不完〕. [～佛像]同上の仏像.

[铜子(儿)] tóngzǐ(r)〔名〕中国旧時の銅貨;清朝から民国初年に流通した. 2種類あり、'大铜子'は'制钱'〔法定銅銭〕の20'文'、'小铜子'は同じく10'文'. 50年代に廃止;俗語. 〈他的衣袋里的～也数完了〉彼のポケットの銅貨は数え終わった. 〈他拿出十个～交付了朱三太〉彼は10枚銅貨をとり出して朱三太に支払った.

[铜镞] tóngzú〔名〕銅鏃.

[鮦]

tóng ①[鮦城](Tóngchéng)〔名〕地名;安徽省. ②[鮦鱼](tóngyú)〔名〕(魚) ヒゲナガウオ.

[甋]

tóng [甋瓦](tóngwǎ)〔名〕丸かわら. 筒かわら.

[赨]

tóng 赤い色.

[童](*仝)

tóng ① 児童. わらべ. 〈牧～〉牧童. 〈顽～〉いたずらっ子. (転) 1)まだ成長していない. 〈～牛〉角の生えていない子ウシ. 2)未婚の. 〈～女〉処女. ② はげている. 〈～山〉☞〔語彙〕. ③='僮' ④〔名〕姓.

[童騃] tóng'ái〔形〕(書) ① 年少で無知である. ② 愚かである.

[童便] tóngbiàn〔名〕12歳以下の健康な児童の尿;塩分のないニワトリのスープなどを飲ませてその小便をとる. 中国医学では止血薬などに用い、また肺病・肺結核に効ありという.

[童车] tóngchē〔名〕子ども用自転車.

[童龀] tóngchèn〔名〕(書) 童年を指す. 〈若其看形色, 目～, 断冤滞, 摘虚名, 诚未有如劭之懿也〉姿や顔色を観察したり、児童を品評したり、扱いの難しい冤罪事件を処理したり、虚名をあばいたりすることでは、まことに許劭のりっぱさには及ばない;(《小說》).

[童齿] tóngchǐ〔名〕(書) 子どもの年ごろ. ='童年'

[童蛋子儿] tóngdànzǐr〔名〕(方) 独り者の成年の男性;風刺の語気;〔天津〕.

[童低音] tóngdīyīn〔名〕(音) アルト.

[童儿] tóng'ér〔名〕子ども.

[童而习之] tóng ér xí zhī〔成〕子どもの時に学習する;多く老人になってもまだわからないこと;(《法言·吾子》).

[童高音] tónggāoyīn〔名〕(音) ボーイ・ソプラノ.

[童工] tónggōng〔名〕少年労働者. 未成年工.

[童行] tóngháng〔名〕(白) 子どもの召使. ='童仆'

[童话] tónghuà〔名〕童話. [～片]童話映画.

[童昏] tónghūn〔形〕幼くて無知である. 〔名〕幼くて無知蒙昧な人. [～不可使谋]〔諺〕幼くて無知なものに考えを出させてはいけない;(《國語·晉語·4》).

[童婚] tónghūn〔動〕未成年で結婚する. 〔名〕未成年者の結婚.

[童剧] tóngjù〔名〕児童劇.

[童角] tóngjué〔名〕子ども役.

[童枯] tóngkū〔名〕山に草木がなく沼に水がないこと.

[童伶] tónglíng〔名〕子役;未成年の役者・俳優.

[童蒙] tóngméng〔名〕(書) 幼く無知な児童. 〈今得先生, 人皆仰望, 虽三尺～, 亦谓彪虎生翼, 将见汉室复兴, 曹氏即灭矣〉今、先生を得て、人はみな仰ぎ望み、3'尺'の童子までもが、トラが翼を生じた、漢室は再興し、曹氏は滅亡すると言っている;(《三國·43》).

[童面] tóngmiàn〔名〕子どもの顔.

[童男] tóngnán〔名〕① 未成年の男子. [～童女]童男童女. ② 童貞.

[童男女] tóngnánnǚ〔名〕① 童男童女. ② 紙製の子どもの人形;副葬

に用いる.

〔童男子〕tóngnánzi〔名〕童貞の男.

〔童年〕tóngnián〔名〕幼年.幼年時代.〈她那～的往事便在记忆中逆流转来〉彼女のあの幼年時代の思い出が記憶の中に逆流してきた.

〔童牛〕tóngniú〔名〕☞[字解]①(転)1).〔～角马〕〔成〕事実・真相からまったくかけ離れていること;(揚雄《太玄經・3》).

〔童女〕tóngnǚ〔名〕①童女;未成年の女子.〈童男～分站在神仙两边〉童男童女が神様の両側に立っている.②処女.〈教我一个～方,就遮过了〉私に生娘のやり方を教えてくれ,それで何とかごまかしたんです;(《古今・1》).

〔童仆〕tóngpú〔名〕(書)童僕と召使;広く男の召使を指す.

〔童趣〕tóngqù〔名〕児童の興味;また子どもっぽい興趣をいう.

〔童儿〕tóngr〔名〕年端のいかない召使.

〔童孺〕tóngrú〔名〕子ども.

〔童山〕tóngshān〔名〕樹木のない山.〔～秃岭〕はげ山.(例)〈黄河两岸原先的～,如今都披上了绿装〉黄河の両岸のもともとのはげ山は,今では青々とした木に覆われていた.〔～濯濯〕山に樹木のない形容.

〔童身〕tóngshēn〔名〕①=‘童男’②=‘童贞’〔～姑娘〕(方)(旧)未婚の女子;(例).

〔童参〕tóngshēn〔名〕(植)ワダソウ;人の形をしたチョウセンニンジン.=‘孩儿参’,‘太子参’

〔童生〕tóngshēng〔名〕明清時代,‘秀才’で科挙に合格していない者を指した.=‘文童’,‘儒童’〈那些～都读过前人这篇,…〉その‘童生’連中はみな前人のこの文章を読んでいた,…;(《紅樓夢・84》).

〔童声〕tóngshēng〔名〕(声変わり以前の)子どもの声.〈清脆的～,响遍了每个角落〉透き通った子どもの声が,隅々にまで響きわたった.〔～合唱〕児童合唱.

〔童叟〕tóngsǒu〔名〕(書)子どもと老人.〔～无欺〕〔成〕(旧)老人も子どもも同様に応対して決して欺くことをしない.お子さま・老人,安心してお買い物していただけます;旧時,商店のはり紙や看板に書かれた言葉.(例)〈我们这个商店买卖公平,～〉私どもの店では商売が公正で,子どもや老人でもごまかしたりはいたしません.

〔童孙〕tóngsūn〔名〕(書)幼い孫.

〔童天王〕tóngtiānwáng〔名〕(旧)科挙の時,県の試験を受ける‘童生’.

〔童童〕tóngtóng〔形〕(書)①木がよく茂って,覆っているさま.〈其家之东南,有一大桑树,高五丈余,遥望之,～如车盖〉その家の東南には一本の大きなクワの木があり,その高さは5‘丈’余り,はるかにこれを望むと,車を覆う車蓋のようであった;(《三國・1》).②木に枝のないさま.山に木のないさま.

〔童土〕tóngtǔ〔名〕(書)草木の生じない地.

〔童限〕tóngxiàn〔名〕(旧)子どもの時の運勢.

〔童鞋〕tóngxié〔名〕子ども靴.

〔童心〕tóngxīn〔名〕(書)①子どもの天真純朴な心.童心.②子どものように天真純朴な心.〈我以为童话便是从～出发以～为对象而写作的一种艺术〉童話は童心から出発して童心を対象として書いた芸術だと私は思う.〔～未泯〕〔成〕年齢は大きくなったのに子どもの無邪気さを失っていない;(《左傳・襄公31年》).

〔童星〕tóngxīng〔名〕子役のスター.

〔童牙〕tóngyá〔名〕(書)幼い者をいう.

〔童颜〕tóngyán〔名〕(書)童顔;老人の顔の色つやがよく健康である形容.〈从外面进来一位须发半白,面若～的官长〉外から一人のひげも髪もごましおで顔は子どものような長官が入ってまいりました;(《三俠・4》).〈遇一老人,碧眼～,手执藜杖,…〉一人の碧眼童顔で,手には藜のつえをついた老人に出会った,…;(《三國・1》).〔～皓发〕〔～皓首〕〔成〕白髪童顔.〔～鹤发〕〔成〕鶴髪童顔;仙人の顔の形容.(例)〈房里只用几个～的婆儿,鬼脸神头的小婢〉家の中では鶴髪童顔のばあやと不器量な下女を数人使うだけだった;(《兒女・27》).

〔童言无忌〕tóng yán wú jì〔成〕子どもは何でも言うもの;子どもが不吉なことを言っても気にかけることはないということ.

〔童养媳〕tóngyǎngxí〔名〕(旧)他家の女子を自分の家にひきとって育て,息子の成長を待ち結婚させた嫁.=‘养媳’

〔童养媳妇〕tóngyǎngxífu〔連〕=‘童养媳’〔～不气长,洗洗糨糨圆了房〕〔諺〕‘童养媳妇’は家事にあまり気を入れないが,それでも洗濯や糊づけをやっている間に,いつとはなく正式の嫁になってしまう.

〔童夭〕tóngyāo〔動〕(書)子どもの時に死ぬ.若死にする.〈还有未开之蕊,随花而去,此蕊竟槁灭枝头,与人之～何异?〉まだ開いていないつぼみと花といっしょに折りとられ,結局枝の先で枯れてしまうのは,人の子が早死にするのと何の変わりがあるのか;(《醒世・4》).

〔童谣〕tóngyáo〔名〕童謡.わらべ歌.子どもの歌.

〔童音〕tóngyīn〔名〕①子どもの声.児童の声.②(音)ボーイ・ソプラノ.

〔童幼〕tóngyòu〔名〕子どもの年ごろ.

〔童贞〕tóngzhēn〔名〕(旧)①まだ異性を知らない若者.童貞.処女.②貞操;多く未婚の女性の.〔～姑娘〕修道院の尼.③小僧.

〔童真〕tóngzhēn〔名〕①児童の無邪気さ.稚気.〈歌中充满～的感情〉歌に無邪気な感情が満ちている.②=‘童贞’

〔童稚〕tóngzhì〔名〕(書)①子ども.幼児.〈笑得像～一样〉子どものように笑っている.〈与浩～时曾共扶栏之戏〉(張)浩と子どもの時に共に手すりのところで遊んだことがあるのです;(《警世・29》).〈吕布向前一把扯回,如提～〉呂布が前へ出てひっつかんで戻ったが,まるで子どもをつかんできたようだった;(《三國・16》).②子どもっぽさ.子どもの天真らんまんな幼さ.無邪気さ;また幼稚さ・未熟さを指す.〈我们怎样抚慰孩子～天真的心呢?〉私たちはどうやって子どもの無邪気で天真らんまんな心を慰めようか.〈眼神是～的,然而是友好的,甚至是热情的〉まなざしには子どもの天真らんまんな幼さをたたえていたが,しかし友好的で,しかも思いやりにあふれていた.

〔童装〕tóngzhuāng〔名〕子ども服.小さい男の子の服装.〔～组〕子ども服コーナーの係りのチーム.

〔童子〕tóngzǐ〔名〕男の子ども.=‘男孩子’〈命～取琴桌安放船头,焚香设座〉童子に琴の台を船首に置き,香をたいて座を設けるよう命じました;(《警世・1》).〈金星见宫门首有个～侍立〉金星は宮殿の門の前に童子がはべって立っているのが見えた;(《西遊・83》).〔～半票〕小児半額切符.〔～何知〕〔成〕若い者に何がわかろうか;謙遜の辞;(《左傳・成公16年》).〔～鸡〕(方)ニワトリの若鳥.=‘笋鸡’;(例).〔～军〕スカウト;革命前,中国にもあった.〔一技能〕スカウト・クラフト.〔男一〕ボーイ・スカウト.〔女一〕ガール・スカウト.〔一野营大会〕ジャンボリー.〔～痨〕(中医)児童の肺結核病.またその他慢性疾病による虚弱症.〔～尿〕=‘童便’〔～身儿〕童貞.〔～试〕明清時代,‘生员’の資格を得るための試験.略して‘童试’とも呼ばれ,受験者は年令にかかわりなく‘童生’と称した.=‘童生试’(例)〈应～〉同上の試験を受験する.

[僮㊀] tóng ①封建時代に使役された未成年の人.〈书～〉書斎の雑役をする男の子.②=‘童’③〔名〕姓.//㊁ zhuàng

〔僮婢〕tóngbì〔名〕(書)下男下女.

〔僮干〕tónggàn〔名〕(書)召使.

〔僮仆〕tóngpú〔名〕(書)若い下僕.召使.〈此时独坐,～静默〉こんな時ひとりでいると,召使は静かに黙っている;(王維《山中與裴秀才迪書》).

〔僮然〕tóngrán〔形〕(書)無知なさま.

〔僮御〕tóngyù〔名〕(書)しもべ.

[潼] tóng ①〔潼关〕(Tóngguān)〔名〕県名;陝西省.〈～是钥匙,西安是锁子〉潼関は鍵で西安は錠前である;両地の関係はいたって密接である.②〔潼潼〕(tóngtóng)〔形〕(書)高いさま.

[橦㊀] tóng 木の名;その花は柔らかで,紡いで布にする.雲南に産する.〈～布〉(-bù)同上の木の花で織った布.//㊁ chōng,㊂ chuáng

[氃] tóng〔氃氋〕(tóngméng)〔形〕(書)羽や毛がばらばらになるさま.

[曈] tóng ①〔曈昽〕(tónglóng)〔形〕(書)太陽が出たばかりで,ほんのりと明るいさま.②〔曈曈〕(tóngtóng)(書)〔形〕1)(朝日が)輝くさま.〈初日～〉朝日がさんさんと輝く.〈华光犹苒苒,旭日渐～〉明けゆく日の光,朝日はしだいに昇ってゆく;(《鶯鶯》).2)(目が)輝くさま.

[朣] tóng〔朣朦〕(tóngméng)〔形〕(書)夜が明けようとしているさま.うす暗いさま.

[瞳] tóng ①ひとみ.〈～人(儿)〉同上;ひとみにそれを見る人の像が映るところから.また‘～仁(儿)’とも書く.②〔瞳矇〕(tóngméng)〔形〕(書)無知なさま.

〔瞳孔〕tóngkǒng〔名〕ひとみ.瞳孔.〔～不等〕〔～不均〕(医)アニソコリー.〔～反射〕(生)瞳孔反射.

〔瞳矇〕tóngméng〔形〕☞[字解]②.

〔瞳人(儿)〕tóngrén(r)=‘瞳仁(儿)’〔名〕☞[字解]①.〈～微微地在闪烁的时候〉ひとみがかすかにひかり輝く時.

〔瞳子〕tóngzǐ=‘瞳人(儿)’

[罿] tóng(又)chōng 旧時,鳥を捕まえるあみ.

[穜㊀] tóng 成熟するのに長くかかる穀物.遅く実る稲.おくて.//㊁ zhòng,㊂ zhǒng

[侗㊂] tǒng〔优侗〕(lǒngtǒng)〔形〕(書)1)まだ一人前でないさま.役にたたないさま.2)=‘笼统’//㊀ dòng,㊁ tóng

[捅㊀] tǒng〔動〕(方)移動する;(例).〈～～地儿〉別の所へ移る.〈把桌子～过去点儿〉テーブルをちょっと動かしなさい.//㊁ dòng

[筒] tǒng 靴・ズボン・靴下などの筒になっている部分;俗に‘统’に作る.

[统] tǒng ①総括する.統べる.統一する.〈～得过死的体制〉統制過剰の体制.〈～筹〉全面的に計画・考慮する.〈～购～销〉☞[語彙](☞‘统购’).②事物のつながり.系統.〈血～〉血統.〈传～〉伝統.③すべて;後に単音節語をおいて多く書面語に用いる.〈～共〉☞[語彙].〈～归服务部负责办理〉すべてサービス部の責任で処理する.〈他多年出门,～忘却了〉彼は長いことよそにいるので,すっ

かり忘れてしまったのです；（«魯·吶·故»）．④＝'筒① 臣 2)' 〈她那裏着黑色长～丝袜的腿在蜿蜒的小径上缓缓地动着〉彼女のその黒い絹のストッキングに包まれた足は曲がりくねった小道をゆっくりと歩いていた．⑤ (方) 囲い包み込む．くるむ；[四川]．〈买了些盐米，提起围腰～着〉塩を買い、前掛けをもちあげてくるんだ．⑥〔名〕姓．

[统办] tǒngbàn〔動〕統一して行う．〈～一切〉すべてを統一して行う．

[统包统配] tǒngbāo tǒngpèi〔連〕国営企業の労働者は一律に労働部門が管理し、企業は職員工員を自由に雇用したりやめさせたりできない．

[统保保单] tǒngbǎo bǎodān〔連〕(簡) 船名未詳積荷保険証券．＝'流动保单'，'总保单'

[统编] tǒngbiān〔名〕(教材·教科書の)統一編集．〔動〕全国(または全省)が統一的に編集する．［～教材］全国統一的に編集した教材．

[统兵] tǒngbīng〔動〕兵を統率する．軍隊を率いる．

[统材] tǒngcái〔名〕(林) コンモン．

[统舱] tǒngcāng〔名〕三等船室．大船室；コンパートメント式になっておらず多くの乗客を収容できる大船室、時には貨物を積み込む．〈«雨»第五章的前面一部分是在太原号轮船的～里写的〉«雨»の第五章の前の方の一部は汽船太原号の三等船室で書いたのです．

[统扯] tǒngchě〔動〕(方) 総数を平均数で計算する；(囲)．〈总共用脱十八块，六个人，～下来，每个人用脱三块〉全部で18'元'遣ったが、6人なので、平均すると各人が3'元'遣ったことになる．

[统称] tǒngchēng〔動〕総称する．〈针法和灸法～为针灸〉鍼法(しんぽう)と灸法(きゅうほう)を総称して鍼灸という．〈这些词～虚词〉これらの単語を総称して虚詞と呼ぶ．〔名〕総称．〈兰花是兰草和建兰的～〉'兰花'〔ラン〕というのは'兰草'と'建兰'の総称である．

[统筹] tǒngchóu〔動〕☞[字解]①．＝'统一筹划'〈到那时再来一个～全局的详细的计划或一年计划吧〉その時になってから、全面統一的で詳細な計画、あるいは一年計画をしよう．［～安排］統一的な計画裁量．統一的に案配する．(例)〈～人民生活和生产建设〉人民の生活と生産建設を統一的に案配する．［～办理］統一的に処理する．［～兼顾］統一的に計画し考慮する．(例)〈～的原则〉全般的配慮という原則．(例)〈国家的建设计划要～，防止比例失调〉国家の建設計画は統一的に計画し、周到に考慮し比例してバランスがくずれる事を防止すべきである．［一，适当安排］全般的な配慮と適切な案配．［～全局］全局面を見渡し個々の利益をも計画する．［～学］一つの新しい研究分野で総合計画を研究の対象とする学科．

[统带] tǒngdài〔動〕率いる．〈～重兵〉大軍を率いる．

[统而言之] tǒng ér yán zhī〔成〕まとめて言うと．要するに．つまり．

[统、分、包] tǒng、fēn、bāo〔連〕統一·分担·請負．〈解决～的问题〉統一·分担·請負の問題を解決する．

[统负盈亏] tǒngfù yíngkuī〔連〕公の機関が損益の責任を負う．↔'自负盈亏'〈这种～的做法，企业经营好坏一个样，盈利亏损一个样〉このような公の機関が損益責任を負うという方法は、企業経営がよかろうが悪かろうが同じことになる．

[统共] tǒnggòng〔副〕すべて．合計．＝'一共'〈我们小组～才七个人〉私たちのグループは全部でわずか7人です．［～拢儿］まとめて．全部で．

[统购] tǒnggòu〔動〕(国家が生活重要物資を)一括購入する．〈实行了～棉纱的政策〉綿糸の一括購入政策を実施した．［～包销］統一買い付け、一手販売．［～价格］(経) 統一購入価格．［～统销］国家による統一買い付けと統一販売；1953年11月から食糧·綿花·油料作物などについて'统购统销'政策がとられた．〔名〕(国家による)一括購入．一括買い上げ；[做～]．

[统观全局] tǒngguān quánjú〔連〕全局面を見る．

[统管] tǒngguǎn〔動〕統一的に管理·処理する．〈～家务〉家事を一手に引き受ける．〈学校的行政和教学业务的领导工作都由校长～〉学校の管理および教学の指導はすべて校長が取り仕切っている．［～房租］(経) 公宅の家賃の一種で、住宅管理部門が徴収する借料．

[统归国库] tǒngguī guókù〔連〕一括国庫納入．

[统核] tǒnghé〔動〕(白) 全体を統轄して調べる．全般的に計算する．

[统货] tǒnghuò〔名〕品質·規格·等級などを問わず同じ価格で買い入れ売り出す商品．

[统集] tǒngjí〔動〕(書) 統べ集める．統合する．

[统计] tǒngjì〔動〕① 統計をとる．集計する．〈把人数～一下〉人数の統計をとる．〈开始～票数〉投票の集計を始める．② 総括的に計算する．数字を締める．〈帐目～得差不离了〉帳簿はだいたいのところまで締めた．〈我跟组长挨门挨户地～的〉私は組長と家ごとに合計したのだ．〈小组长们把东西～好，按组分〉班長たちは品物をきちんと合計し、班ごとに分けた．〔名〕① 統計；日語．〈当～〉集計係になる．〈做出～〉統計を出す．［～表］統計表．統計図表．＝'统计图表'［～处理］統計処理．［～方法］調査対象から資料を収集分析し、それに基づいて調査対象の真の状態を推論しようとする一つの方法．［～分析］統計分析、統計解析．［～观察］統計観察．［～归纳］統計帰納．［～局］統計局．［国家一］国家統計局．［～力学］統計力学．［～量］統計量．［～起伏］統計的変動．統計的揺らぎ．［～热力学］統計熱力学．［～图］統計図．［～图表］統計図表．［～推断学］(数) 推計学．［～推论］標本に基づき、母集団の特性と相互関係を推断したり見はからったりすること．［～误差］統計誤差．［～物理学］統計物理学．［～学］統計学．推計学．［～员］集計係．［～资料］統計資料．② 締めた数字．〈这八篇文章无字数～〉この8編の文章には合計した字数がない．〈他的～上又增加了一票，一共是十八票了〉彼のは計算するとまた1票増え、あわせて18票になった．

[统监] tǒngjiān〔動〕全体を統轄し監督する．

[统建] tǒngjiàn〔動〕統一建築する．〈集资～〉資金を集めて統一建築する．

[统借] tǒngjiè〔名〕統一借款．〔動〕統一借款する．

[统捐] tǒngjuān〔名〕統一徴税；貨物にある所で課税した後、その区域内にどこでも通行することができる．

[统觉] tǒngjué〔名〕(心) 統覚．

[统军] tǒngjūn〔名〕司令官．〈普花元帅手下有十个～，都有万夫不当之勇〉普花元帥の下には10人の司令官がいて、みな一騎当千の勇猛ぶりである；（«古今·18»）．

[统考] tǒngkǎo〔名〕統一試験．〈～中，还得了第五名〉統一試験で5番の成績をとった．〈来英国留学的研究生大都是从一九七八年国家～录取的研究生中选拔的〉英国留学に来た大学院生は、ほとんどが1978年の国家統一試験合格の大学院生から選ばれた者たちである．

[统口] tǒngkǒu〔動〕(白) ① 口を開く．ものを言う．＝'绽口'〈见女儿不～，又几遍将言语触突李公子〉娘が口火をきらないので、また何度となく李公子に気にさわることを言いました；（«警世·32»）．〈王媪只是干笑，全不～〉王媼はほほえむだけでまったく何も言わなかった；（«古今·5»）．② 従来の考え方を改めることを承諾する．意見や考えを改め、勧めに応ずる．＝'改口'〈我一向要劝这和尚还俗出仕，他未肯～〉わたしはこれまでずっと還俗して出仕するようこの和尚に勧めてきたが、まだ応じようとしない；（«醒世·12»）．

[统括] tǒngkuò〔動〕総括する．

[统揽] tǒnglǎn〔動〕統一掌握する．すべてを担当する．〈学校没有工务员，杂务都由教师～〉学校には雑役係がないので、雑務はすべて学校の先生が担当する．

[统类] tǒnglèi〔名〕① 綱紀．② 範疇(はんちゅう)．種類．種目．

[统领] tǒnglǐng〔動〕統率する．〈～各路人马〉各方面軍を統率する．〈那里的部队归你～了〉そこの部隊はあなたの統率に入った．〔名〕① 統率者．② (旧) 義勇軍の統領．八旗兵営の統領．＝'协台'，'协统'〈调到别营做了～〉緑営軍に配置転換されて統領となった；（«官場·56»）．

[统镘] tǒngmàn〔名〕(白) 銅銭．(転) 1) 金銭．2) 金遣いが荒い．〈前门里～客〉前門の金遣いの荒い遊客；（«元曲·金線池·1»）．

[统盘] tǒngpán ＝'通盘'

[统配] tǒngpèi〔動〕計画的に調達配分する．＝'统一分配'［～煤矿］1) 国家計画の統一配分に従って石炭を上納する炭鉱．2) 石炭工業部の指導下にある国家重点炭鉱．［～物资］統一割当物資．(例)〈擅自扣留～〉統一割当物資をほしいままに押収する．［国家一］政府が一括して計画的に調達配分する物資．〔名〕物資や人員の統一計画と分配．

[统铺] tǒngpù〔名〕板寝床(いたねどこ)．大勢の人が並んで寝る寝床．＝'通铺'〈到了班里，营长就和战士们睡在一个～上〉分隊に着くと、大隊長は兵士たちと同じ板寝床で寝た．

[统摄] tǒngshè〔動〕(書) 統制する．〈那些人感情冲动，失掉～，于是便胡闹起来了〉そうした人々は感情が高ぶり、統制を失って、そこで騒ぎ出すのだ．

[统收] tǒngshōu〔名〕(経) 統一収入．［～统支］同上と統一支出；国営企業の全収入を中央財政部門に納め、必要経費は全額中央より支給すること．

[统售] tǒngshòu〔動〕(国家が)一括販売する．［～物资］国家が一括販売する物資．

[统属] tǒngshǔ〔動〕(書) 上が下を統括し、下が上に隷属する．〈～关系〉同上の関係．〈彼此不相～〉互いに統括したり隷属したりしない．〔名〕1) 所轄下級機関．2) (白) 従属関係．〈与你居民没有～〉君たち住民とは従属関係はない；（«警世·3»）．

[统帅] tǒngshuài〔動〕統帥する．統べる．支配する．〈坚持用利润～生产〉あくまでも利潤で生産をひっぱっていく．〔名〕統帥者．［最高～］最高統帥者．［～部］統帥部．［～权］統帥権．

[统率] tǒngshuài〔動〕(所属するいっさいの部隊を)統括し率いる．〈～全军〉全軍を統べる．〔名〕統率．＝'指挥'［～权］統率権．＝'指挥权'

[统税] tǒngshuì〔名〕貨物税の一種；一度納めるとその後はどこへ行っても再び納める必要がない．

[统算] tǒngsuàn〔名〕統一計算．集計する．

[统体] tǒngtǐ〔名〕全体．

[统厅] tǒngtīng〔名〕(何間かを通した)大広間．

[统统] tǒngtǒng ＝'统通'／'统共'〈知道的～说出来！〉知っていることはみんな話しなさい．〈这些东西～归你〉これらはみんなあなたの物です．〈想要明天上工的，～赶出去！〉明日仕事につこうと思っている者はみな追い出せ．〈真不如～关掉的好〉ほんとうにすべて閉じてしまった方がよい；（«魯·彷·肥»）．

[统系] tǒngxì〔名〕系統．＝'系统'

[统辖] tǒngxiá〔動〕(所属するいっさいの単位を)管轄する、統括す

る. 命令系統下におく. 〔名〕(古) 軍隊の官名. 最高指揮官. 〈智化作了军山的～, 所有水旱二寨之事俱各料理的清清楚楚〉智化は軍山の最高指揮官となり、すべての水陸のとりでの事柄はきちんととりしきっておりました; (《三侠·115》).

[统销] tǒngxiāo 〔動〕(国が生活重要物資を計画的に)一括販売する. ☞'统购' 〔名〕一括販売; (略～). [～粮]国による統一販売食糧.

[统绪] tǒngxù 〔名〕端緒.

[统一] tǒngyī 〔動〕統一する. 統合する. まとめる. 集計する. 〈～安排〉統一的に案配する. 〈～步调〉歩調を統一する. 〈～计划, ～行动〉統一的な計画をたて、統一的な行動をとる. 〈～认识〉認識を統一する. 〈～领导〉指導を統一する. 統一的指導. 〈～的意见〉一致した意見. まとまった意見. 〈把意见～起来〉意見をまとめる. 〈～调配〉統一的に配置する. 〈大家的意见逐渐～了〉みんなの意見はしだいに一致した. 〈～许多党派〉多くの党派を統合する. 〈这个团体内部不～〉この団体は内部がまとまっていない. [～采购]統一調達. ＝'统一筹措' [～场论] (物) 統一場の理論. [～发票] (商) 統一領収書. 統一レシート; 脱税を防ぐために、すべての店に使用させる共通の領収書. 2枚がセットになっており、1枚は客に渡し、残りの1枚は店に保管する. [～分配物资] (経) 統一分配物資. [～规定]統一的な規定. [～核算]プール計算. [～基金]総合基金. [～计划] (経) 統一計画. [～教材] (教) 統一教材. [～美] (体) 統一美; マスゲーム. [～手续费] (商) 定額手数料. 均一手数料. [～输送]一貫輸送. ＝'直接运输' [～体] (哲) 統一体. [～性]統一性. 一致性. (例)〈世界的～和多样性〉世界の統一性と多様性. [～战线]統一戦線. ＝(略)'统战' [～指挥] (軍) 統一指揮. [～准备制] (経) 統一準備制度.

[统御] tǒngyù ＝'统驭' 〔動〕(書) 統御する. コントロールする. 多くのものを一つにまとめておさめる. 取り締まる. [～科目] (経) 統括勘定.

[统战] tǒngzhàn 〔名〕(略) 統一戦線. 共同戦線. ＝'统一战线' 〈加强～工作〉統一戦線工作を強化する. [～部]統一戦線部.

[统治] tǒngzhì 〔動〕支配する. 統治する. 〔名〕① 支配. 統治. [封建～]封建支配. [～集团]支配グループ. [～阶级]支配階級. [～权]統治権. [～势力]支配力. [～者]支配者. 統治者. ② 統治力. 支配力. 〈～比较地薄弱〉支配力が比較的弱い.

[统制] tǒngzhì 〔動〕統制する. 統御する. 〈～军用物资〉軍用物資を統制する. 〈～全局〉全局面を統御する. [～经济] 1) 統制経済. 2) 経済を統制する. [经济～]経済統制. 〔名〕(古) 宋代の官名; 軍馬を統率する.

[统总] tǒngzǒng 〔副〕(古) まとめて. 全部で. 〈若是～算起来, 连王爷家的还不够〉まとめて計算すれば、親王様の分も足りないのです; (《紅楼夢·106》).

[捅](捅)

tǒng ① 〔動〕(つえ·棒·刀·鉄砲などで)つつく, 突く. 〈用刺刀～敌人〉銃剣で敵を突く. 〈他把窗户纸～了个大窟窿〉彼は窓にはった紙をつついて大きな穴をあけた. 〈坐在董存瑞旁边的一个比他还小的孩子, 用手～了他一下〉董存瑞の横に座っている年下の子どもが、彼を手でちょっとつついた. (転) 暴く. 〈把问题全～出来了〉問題をすっかり暴き出した. ② 〔動〕(方) けしかける; 北京. 〈他自己不敢出头ル, 净～别人去〉彼自身は表に出ようとしないで、他人をけしかけてばかりいる. ③ 〔動〕(方) 水をさす. 離間する; 北京. 〈他跟我有点ル挂劲ル, 敢情是你给～的〉彼は私にどうもよそよそしいが、そもそもきみが中で離間工作をしていたんだ.

[捅嗤] tǒngchi 〔動〕つっつく. つつきまわす.

[捅出祸来] tǒngchū huò lai 〔熟〕問題を引き起こす. ＝'捅娄子'

[捅穿(了)] tǒng, chuān(le) 〔動〕① つついて通す. ② 暴き出す. 暴露する. ぶちまける. 〈～了一些问题〉問題の幾つかを暴き出した.

[捅窗户纸] tǒng chuānghùzhǐ 〔熟〕胸の内に隠していたことをはっきりと口に出して言う. 〈这些话, 老李早晚会说的, 不用你去～〉このことは遅かれ早かれ老李が言い出すだろうから、きみが言い出すには及ばない.

[捅刀子] tǒng dāozi 〔熟〕刀で突き刺す. (喩) 言動で人を傷つける.

[捅咕] tǒnggu ＝'捅鼓' 〔動〕① そそのかしてけんかをさせる. (例)〈他就是爱捅捅咕咕的, 给人家上捻子〉彼はまったく陰で動きまわり、人のことに水をさす. 〈原本叫秀兰子去美国念书, 有人去上边一～, 又黄了〉もともと秀蘭子をアメリカに留学させたかったが、だれかが上の方にけしかけてまただめになってしまった. ② (方) わいろを贈る; 公明正大でないことのたとえ. (例)〈咱光明正大, ～的不好〉私たちは公明正大だ、陰でこそこそ取り引きするのはよくない. ③ つつきあって戯れる. (例) ④ もてあそぶ. いじくりまわす. ⑤ 人を怒らせる. 人の気をつつく. ⑥ 告げ口をする. ⑦ (方) 修理する; 東北. 〈我家电匣子坏几个月了, 姑爷ル来一～, 又响了〉私の家のラジオは数か月も壊れてほうったままである、義理の息子がきて修理するとまた使えるようになった.

[捅窟窿] tǒng kūlong 〔熟〕① 借金をする. ② 大きな災害を引き起こす. 大きな騒ぎを起こす. 〔連〕つついて穴をあける.

[捅娄子] tǒng lóuzi ＝'捅楼子' 〔熟〕いざこざを引き起こす. へまをする. 不首尾なことをする. 問題を引き起こす. 厄介なことを引き起こす. 〈这孩子总给他爸爸～〉この子はいつも厄介な事を引き起こしてはお父さんを困らせる. 〈你又给我～〉おまえは私にへまをしてくれた. 〈该批评的还是要批评, 我不怕～〉批判すべきことは批判すべきであり、私はもめごとが起きても恐れません.

[捅漏子] tǒng lòuzi 〔熟〕失敗してごたごたを起こす. へまをする. 手ぬかる. ぽかをする. 落ち度がでる. 問題を起こす. ＝'捅乱子' 〈这个东西不能乱丢, 混在一起要捅大漏子!〉これはやたらに捨ててはいけない、一緒に混ざったらたいへんな事故になる. 〈我在工作上捅了漏子, 你马上就替我去堵漏子〉私が仕事の上でぽかをやると、きみはすぐ私のその穴を埋めてくれる. 〈已经有人捅过这个漏子〉すでに、このようなへまをやった人がいる. 〈捅了个大漏子〉大失敗をやらかす. 〈他的孩子又～啦, 叫到局子里去了〉彼の子どもはまた問題を起こし、公安局に呼ばれて行った.

[捅驴屁股] *tǒng lúpìhuo 〔熟〕(方) 余計なことをして人の怒りを招く; 北京.

[捅乱子] tǒng luànzi 〔熟〕騒ぎやめんどうなことを引き起こす.

[捅马蜂窝] tǒng mǎfēng wō 〔熟〕ハチの巣をつつく. (喩) 1) 手のつけられないようなものに、あえていどむこと. 2) 災いを引き起こすこと; 成語では'惹是生非'という. 〈捅这个马蜂窝, 我可没那个勇气〉ハチの巣をつつくようなあぶないことをする勇気はない. 〈没人愿意去捅这个马蜂窝〉だれも自分から難物に手をつけてごたごたを引き起こすことを望まない.

[捅猫蛋] tǒng māodàn 〔熟〕(方) くだらないまっとうでないことをするたとえ.

[捅破(了)] tǒng, pò(le) 〔動〕つついて破る. [～了这层纸] 〔熟〕口に出して言うべきでないことをさっと口に出して言う.

[捅钱] tǒng, qián 〔動〕(わいろで)買収する.

[捅球] tǒng, qiú 〔動〕玉突きをする. 〔名〕(tǒngqiú) 玉突き. ビリヤード.

[捅ル㧐ル的] tǒngr sǒngrde 〔熟〕(方) こっそりいたずらして人をいらいらさせるのを楽しみにする; 北京. 〈这孩子才蔫淘呢, 就爱～惹妹妹叽叽〉この子は見かけこそおとなしいが、陰で妹にちょっかいを出してはきゃあきゃあ言わせる.

[桶]

tǒng 〔名〕① (比較的深い)おけ, 缶. ドラム. バケット. 〈水～〉水おけ. 〈煤油～〉石油缶. 〈鼓～〉鼓形のたる. 〈木～〉木だる. 〈铁～〉ドラム缶. 〈快与我烧～汤来洗浴!〉急いで湯浴みの湯をたらいにわかしてくれ; (《清平·五戒禅師》). ② 〔量〕バレル; ヤード·ポンド法の容積の単位.

[桶板] tǒngbǎn 〔名〕(林) 桶板材.

[桶材] tǒngcái 〔名〕(林) 桶材.

[桶车] tǒngchē 〔名〕水車. ＝'筒车'

[桶底] tǒngdǐ 〔名〕たるぞこ. [～脱] 〔熟〕禅僧が座ったまま亡くなること; 世上のいっさいを解脱するたとえ; (趙渢《仙和尚坐脱》詩).

[桶顶] tǒngdǐng 〔名〕たるのふた. 〈～落掉了〉たるのふたが落ちた.

[桶耳朵] tǒng'ěrduo 〔名〕(方) おけの縁に相対して突き出た部分. おけの耳; 穴になわを通す; (例).

[桶柑] tǒnggān 〔名〕ミカンの一種; ネーブルに似る.

[桶勾子] tǒnggōuzi 〔名〕(古) 拳法のわざの名; 足を引っ掛けて相手を倒す.

[桶没箍就散] tǒng méi gū jiù sǎn 〔諺〕('车没油就喊'と続き)たるはたががないとばらばらになる、車は油がないときしむ音をたてる. (喩) 一つの組織には指導者がいないとばらばらになる.

[桶盘] tǒngpán 〔名〕(古) 大きな丸い皿; 料理を盛る.

[桶ル] tǒngr 〔名〕(古) おけ. 〈盛油的～〉油を入れるおけ; (《醒世·3》).

[桶瓦] tǒngwǎ 〔名〕半円筒形のかわら. ＝'筒瓦' 〈只见正门五间, 上面～泥鳅脊…〉正門は五間で、上にはドジョウ形の棟に円筒がわらがふかれ、…; (《紅楼夢·17》).

[桶形] tǒngxíng 〔形〕たる形(の); 不完. [～齿]クラウニング. [～电极] (電) バケット. [～孔径] (機) 鼓孔径. [～绕法] (機) バレル·ワインディング. [～弹簧] (機) たる型発条.

[桶砖] tǒngzhuān 〔名〕(機) とりべれんが.

[桶装] tǒngzhuāng 〔形〕たる詰め(の). ドラム詰め(の); 不完. [～酒]たる詰めの酒.

[桶状] tǒngzhuàng 〔名〕たる形. [～绕组] (機) バレル·ワインディング.

[桶子] tǒngzi 〔名〕(古) 便器. ＝'马桶' 〈妇人走到～上小解了, …〉女はおまるのところへ行って小用を足すと、…; (《金瓶梅·73》).

[桶子鸡] tǒngzijī 〔名〕(穀物で飼育された)若鶏を焼いた料理.

[桶子头巾] tǒngzi tóujīn 〔連〕(古) 円筒形の頭巾の名称. 烏帽子の類; 宋·元代に流行し文士が好んで用いた.

[筒](筩)

tǒng ① (～子·ル)* 〔名〕筒·パイプ. チューブ. 太くて大きいタケの管. 〈竹～〉タケ筒. (転) 1) 比較的太く中が空で背の高い器物. 〈烟～〉(yāntong) 煙突. 〈邮～〉(筒形の)ポスト. 〈笔～〉筆立て. 〈传声～〉伝声管; 人の言うことをそのまま言いふらす人のたとえにも. 2) (～ル) 〔名〕衣服などの筒状の部分. 〈袖～ル〉そでの筒の部分. 〈袜～ル〉靴下の筒になっている部分. 〈靴～ル〉長靴の胴. ② (～ル) 〔量〕1) 筒状のものを数える. 〈一～烟〉(缶入りの)たばこ1缶. 〈提着那四～包扎好的罐头火腿〉しっかり包んだハムの缶詰を四つ、手にさげている. 〈吃～烟去噢〉(アヘンを)

一服吸いに行こう；（«海上花・4»）．2)㊄ 樹木を数える；〔四川〕．〈一～柴〉まき一束．③ ㊄ ㊐ マージャン牌のピンズ；㊐．④〔名〕姓．
[筒巴] tǒngbā〔名〕肩かけかばん．＝'挎包'〈摘下挂在竹笆墙上的蓝布～〉タケのまがきに掛けておいた紺色の肩かけかばんをとった．
[筒板瓦] tǒngbǎnwǎ〔名〕半円形のかわら．
[筒仓] tǒngcāng〔名〕㊥ サイロ．
[筒车] tǒngchē〔名〕水車．＝'桶车'
[筒虫] tǒngchóng〔名〕㊍ ベニクダウミヒドラ；腔腸動物の一種．
[筒镀] tǒngdù〔名〕㊥ バレル鍍金．
[筒房子] tǒngfángzi〔名〕㊄ しきりがなくいくつかの部屋が連なっている家．〈五间～挤满了人〉5間続きの家は人であふれている．
[筒冠花] tǒngguānhuā〔名〕㊍ エンドウバナ；シソ科．
[筒管] tǒngguǎn〔名〕① ㊕ 木管；織物用．ボビン．② ㊥ パイプ．[～架]スプール．スタント．
[筒桂] tǒngguì〔名〕㊍ ニッケイ．
[筒夹] tǒngjiā〔名〕㊥ コレット．[～装置]コレット装置．
[筒箭] tǒngjiàn〔名〕タケ筒に入れる矢．
[筒接] tǒngjiē〔名〕㊥ スリーブ接続．
[筒距兰] tǒngjùlán〔名〕㊍ ヒトツボクロ；ラン科．
[筒口] tǒngkǒu〔名〕ノズル．
[筒裤] tǒngkù〔名〕股下からすそまで太さが同じで、筒状になっているズボン．
[筒捻] tǒngniǎn〔名〕㊕ よりかけ．[～车间]よりかけ部門工場．
[筒帕] tǒngpà〔名〕一部の少数民族の女性が使う肩かけ袋．
[筒裙] tǒngqún〔名〕① タイトスカート．② 雲南少数民族(リー族など)の女性のはく、上から下まで太さが同じで、ひざまでしかなく、プリーツのないスカート．
[筒式] tǒngshì〔形〕㊥ テレスコピックの；〔不完〕．[～减震器]テレスコピック・ショック・アブソーバー．[～前轮叉子]テレスコピック・フロント・フォーク．
[筒穗草] tǒngsuìcǎo〔名〕㊍ ツツボグサ；イネ科．
[筒体] tǒngtǐ〔名〕胴体．
[筒筒] tǒngtǒng〔名〕㊄ 筒状・管状のもの．＝'筒子'；〔四川〕．〈卷成～〉筒状に巻く．
[筒头] tǒngtóu〔名〕㊥ カップ．
[筒头面] tǒngtóumiàn〔名〕㊄ 紙で筒状に巻いた乾麺；㊐．
[筒瓦] tǒngwǎ〔名〕㊨ 筒かわら．丸かわら．風切丸．スパニッシュ・タイル．
[筒形] tǒngxíng〔名〕㊨ 蒲鉾型．[～建筑式]サイクロ・スタイル．[～屋顶]蒲鉾屋根．〔形〕㊥ 筒形(の)；〔不完〕．[～宝石]チューブ石．[～保险丝]管型可容片．[～发动机]筒形発動機．[～干燥机]シリンダー乾燥機．[～锅炉]シリンドリカル・ボイラー．[～活塞]筒型ピストン．[～接头]つば継手．[～锯]クラウン・ソー．筒のこ．[～量筒]筒形メス・シリンダー．[～炉]筒形火炉．[～轮]シリンドリカル・ホイル．[～砂轮]リング型砥石．[～受话器]筒形受話器．[～凸轮]バレルカム．[～柱]筒形柱．[～转炉]たる型転炉．
[筒枕] tǒngzhěn〔名〕㊐ 胴まくら．
[筒轴茅] tǒngzhóumáo〔名〕㊍ ツノアイアシ；イネ科．
[筒装本] tǒngzhuāngběn〔名〕㊐ 仮とじ本．
[筒状花] tǒngzhuànghuā〔名〕㊍ 筒状花．管状花．＝'管状花'
[筒子] tǒngzi〔名〕① 筒．管状のもの．[～楼]中央に廊下があり、その両側に部屋がある建物；'单元楼'と相対するもの．[枪～]銃身．[洋灰～]コンクリート管．[～纱] ㊕ チーズ．② ㊄ マージャン牌のピンズ．＝'饼子②'；㊐．

[同㊁](衕)

tòng [胡同](hútòng)〔名〕小路．横町．路地．■ 前に固有名詞が付くときは'同'は軽声．〈吉祥～〉(Jíxiáng hútong) 吉祥胡同；'胡同'の名称．儿化した場合 tòngr．〈这条～儿〉(-hútòngr) この横町．// ㊀ tóng

[恸](慟)

tòng〔動〕悲嘆する；慟哭する．〈～得肠子都要断了〉悲嘆にくれて腹わたがちぎれるほどだった．〈玄德于船上望见, 大～曰：…〉玄徳は船上から眺め、慟哭して…と言った；(«三國・41»)．
[恸不欲生] tòng bù yù shēng ＝'痛不欲生'；(«鏡花緣・100»)．
[恸倒] tòngdǎo〔動〕㊐ 慟哭して倒れる．〈不觉～山坡之上, …〉思わず築山に慟哭して倒れ、…；(«紅樓夢・28»)．
[恸哭] tòngkū〔動〕㊫ 慟哭する．大声で泣く．〈号啕～〉号泣する．声をあげて泣く．〈失声～起来〉声をあげて泣きはじめる．〈～流涕〉痛々しく泣く．強く泣く．〈～亡友〉亡き友を悼む．〈他决定不撒开他的感情去～〉彼は感情をゆるめて泣き悲しむまいと決めた．〈沈衮、沈褒齐声～〉沈衮、沈褒は共に激しく泣きました；(«古今・40»)．〈穷途方～〉道窮まり、嘆き声をあげて泣いた；(李白«古風»詩)．

[通㊁]

tòng ①(～儿)〔量〕ひとしきり．ひとくぎり．ひとくさり；ある時間連続して行われる動作の回数を表す．＝'一阵'〈闹了一～儿〉ひとしきり騒いだ．〈打了三～鼓〉三度続けざまに太鼓を鳴らした．〈说了一～〉ひとしきりしゃべった．〈讽刺了他一～〉彼をひとくさりひやかした．〈一大～议论〉ひとくさりの大論議．〈这一～儿打呀, 可够呛〉こんなにこっぴどく殴られてはたまらない．〈就着这个喜棚, 你再办一～儿事得了！〉このお祝いの席を、あなたがもう一度、式に使ってくれればいいんだ．② '通红 tōnghóng'の又音．// ㊀ tōng

[痛]

tòng ①〔動〕痛む．〈头～〉頭が痛い．〈肚子～〉腹が痛い．〈～定思～〉悲痛な気持ちが治まってから、当時の苦痛を追想しそのわけをよく考えること．② 悼み悲しむ．憂える．心配する．辛い目に遭う．〈～心〉心を痛める．〈孩儿, ～杀我也〉子どもよ、心配で気が動転したよ；(«元曲・竇娥冤・3»)．③ ひどく．深刻に．徹底的に．心ゆくまで．〈～饮〉心ゆくまで飲む．〈～改前非〉☞〔語素〕(☞'痛改')．④ ㊄ 補語として、極点に達したことを示す；〔四川〕．〈霉得～〉ひどくついていない．⑤〔名〕姓．
[痛爱] tòng'ài〔動〕かわいがる．いとおしむ．〈最小的儿女最得人～〉一番下の子どもがいちばんかわいがられている．
[痛抱西河] tòng bào Xī hé〔成〕人が子を亡くしたのを悼む；(«史記・仲尼弟子列傳»)．
[痛痹] tòngbì〔名〕〔中医〕寒さ・湿気などで起きる体の痛み、あるいはしびれをいう．＝'寒痹'
[痛驳] tòngbó〔動〕痛烈に反駁する．〈写一篇文章把这个布告～一番〉この布告を痛烈に反駁するような文章を書く．
[痛不欲生] tòng bù yù shēng〔成〕悲痛の極みで死のうとする．死ぬほど悲しい思いをする；(錢謙益«牧齋初學記・67»)．
[痛彻肺腑] tòng chè fèi fǔ〔成〕極度に心を痛める．
[痛彻骨髓] tòng chè gǔ suǐ〔成〕非常に傷心することの形容．〈这真叫人感到～！〉これは痛心に耐えないことだ．
[痛彻心髓] tòng chè xīn suǐ〔成〕苦しみが頂点に達する．〈不看时则已, 看了时不由的一阵～, 登时落下泪来〉会わなかったらそれまでなのですが、会うと思わず悲しさが骨身にまで達して、すぐさま涙を流してしまいます；(«三俠・71»)．
[痛陈] tòngchén〔動〕徹底的に述べる．痛烈にあばく．〈～某逆、某贼的罪状〉某逆、某賊の罪状を痛烈にあばいた．〈～民族疾苦〉民族の苦しい痛みをあますところなく述べる．
[痛斥] tòngchì〔動〕容赦なく責める．痛烈に責める．仮借なく非難する．〈他面对敌人的枪口, 面不改色, 心不跳, ～敌人的罪恶行径〉彼は敵の銃口に直面したが、顔色一つかえず、びくびくせず敵の罪悪を痛烈に非難した．〔名〕痛烈な非難．きびしい叱責．
[痛楚] tòngchǔ〔名〕㊫ (心の)痛み，苦しみ．〈他感到肉体的～了〉彼は肉体の苦痛を感じた．〈忍住心里的～, 强作笑颜〉心の痛みを極力抑えて無理に笑顔をつくる．〈这么一个可爱的生命, 偏偏简短而～地消逝了〉こんなにいとおしい命なのに、あいにく短くも悲しみにみちて消えてしまった．
[痛处] tòngchù〔名〕痛いところ．心配事．憂うつな気持ち．心中の苦悩．〈触到了他的～〉彼の痛いところに触れた．〈击中了～〉痛いところをついた．〈刺到了～〉痛いところにささった；比喩的に．〈捅到～〉痛いところをつく．〈一句话说到～〉一言痛いところをずばりつく．
[痛打] tòngdǎ〔動〕ひどく打つ．容赦なく打つ．したたか打つ．〈把他～了一顿〉やつをぶん殴ってやった．
[痛悼] tòngdào〔動〕㊫ 痛惜する．沈痛な思いで死を悼む．〈一九七六年一月, 我们和老唐夫妇共同沉浸在～总理的悲哀里〉1976年1月、我々と老唐夫婦はいっしょに総理を哀悼する悲しみに浸っていた．
[痛诋] tòngdǐ〔動〕㊫ (人の短所・弱点を)痛烈に批判する．仮借なくなじる．
[痛点] tòngdiǎn〔名〕㊌ 痛点；皮膚や粘膜に分布する感覚点の一つ．
[痛定] tòngdìng〔動〕㊫ 悲痛な気持ちが平静になる．[～思痛]〔成〕☞〔注解〕①；(韓愈«昌黎先生集・與李翱書»)．㊥〈一时～, 神魂俱乱, …〉一時悲しみがおさまったと思うと昔のことが思い出され悲しみがつのり、心は千々に乱れ、…；(«紅樓夢・82»)．㊥〈勤公、勤婆～, 不觉流泪〉勤夫妻は今までの苦しみを思い出しておもわず涙を流した；(«醒世・5»)．
[痛愤] tòngfèn〔動〕痛恨の思いをする．激怒する．〈切齿～〉歯ぎしりして激怒する．
[痛风] tòngfēng〔名〕㊩ ① リウマチ．② 尿酸性関節炎．痛風．＝'风湿痛'[～石]痛風結節．[～性关节炎]痛風性関節炎．
[痛改] tònggǎi〔動〕深く悔い改める．[～前非]〔成〕前非を徹底的に改める；(«大宋宣和遺事・亨集・59»)．㊥〈以后当～〉以後、前非を徹底的に改める．㊥〈小王决心～, 争取当一名优秀工人〉小王は前非を徹底的に改め、優秀な労働者となることを決意した．
[痛感] tònggǎn〔動〕痛感する．〈～问题的重要性〉問題の重要性を痛感する．〔名〕痛感．[～物质] ㊫ 発痛物質．
[痛感受器] tònggǎnshòuqì〔名〕㊩ アルゲシレセプター．
[痛喝] tònghē〔動〕痛快に飲む．☞〔次項〕
[痛喝] tònghè〔動〕大声でどなる；叱責や禁止を表す．☞〔前項〕
[痛恨] tònghèn〔動〕激しく憎む．心底から恨む．〈他每想起她, 一阵～就来绞他的心〉彼は彼女のことを思い出すたびに、痛恨が彼の心をしめつけた．〈他饱尝了旧社会的苦楚, 因此他～旧社会〉彼は旧社会の苦しみをなめつくしたので、旧社会を心底から恨んでいた．
[痛悔] tònghuǐ〔動〕深く悔いる．〈我～没听大叔的话〉私はおじさんの話を聞かなかったことをひどく後悔した．〈心里也老实在～, 甚

至日夜以泪洗面〉心の中ではいつも深く後悔し、日夜涙で顔をぬらしてさえいた．

［痛毁］tònghuǐ〔動〕ひどくけなす．痛烈に非難する．〈～排挤〉痛烈に非難して排斥する．［～极诋］〔成〕ひどくののしる；（王守仁《教條示龍場諸生》）．

［痛击］tòngjī〔動〕痛撃を加える．痛めつける．〈～对方〉相手を痛めつける．〔名〕痛撃．〈给敌人以～〉敵に痛撃を与える．

［痛歼］tòngjiān〔動〕容赦なく殲滅する．〈～入侵之敌〉侵入する敵を容赦なく殲滅する．

［痛脚］tòngjiǎo〔名〕(方) 弱点．泣きどころ；四川．〈这一句，明显地踩着郑百香的～了〉この言葉はあきらかに鄭百香の泣きどころをついた．

［痛剿］tòngjiǎo〔動〕徹底的に討伐する．〈～残敌〉残敵を徹底的に討伐する．

［痛劲儿］tòngjìnr〔名〕痛み．〈～反上来了〉かえって痛みが起こった．

［痛经］tòngjīng〔名〕(医) 生理痛．＝'经痛'

［痛觉］tòngjué〔名〕(生) 痛覚．［～过敏］(医) アルジーシア．［～计］(医) アルゲシオメーター．［～缺失］(医) アナルゲジア．

［痛哭］tòngkū〔動〕激しく泣く．慟哭する．大声で泣く．思いきり泣く．〈越想越伤心，怎不叫人～〉考えれば考えるほど悲しくなり、大声で泣かないわけにはいかない．［～流涕］〔成〕慟哭して涙を流す．涙をはらはら流す；（《漢書・賈誼傳》）．例〈听见鲁迅先生不幸逝世，不少人～〉魯迅先生が亡くなったことを聞いて、たくさんの人が声をあげて泣いた．例〈听到母亲去世的消息，他不禁～〉母が死亡したという知らせを聞くと、彼はおもわず慟哭した．［～失声］〔成〕（傷心の極み）慟哭し、声さえも出ないこと．

［痛苦］tòngkǔ〔形〕苦痛である．苦しい．〈担着重担子过日子，真是～〉重い負担を背負って暮らすのは、本当に苦痛だ．〈尝到～的经验〉苦い経験をなめる．〔名〕苦しみ．苦悩．〈新的伟大的理想已经把我的～解除〉新しい偉大な理想はすでにぼくの苦悩を取り除いた．〈我有我的爱，有我的恨，有我的欢乐，有我的～〉私には私の愛があり、私の恨みがあり、私の楽しみがあり、私の苦しみがある．［～万状］苦しみが名状しがたい．

［痛快儿(的)］* tòngkuāir(de)〔副〕(方) はやく．はやくに；東北．〈你爹叫你呢，～去吧！〉お父さんが呼んでいるのよ、はやく行きなさい．

［痛快］tòngkuai〔形〕① 痛快である．気が晴れ晴れする．楽しい．例〈看见场上一堆一堆的麦子，心里真～〉穀物干し場に一山一山積み上げられたムギを見ると、心が本当に晴れ晴れとする．〈想说的话全说出来觉得心里～〉言いたい事をみな言ってしまえば胸がさっぱりする．〈我是心里不～，其实并没喝多！〉おれはむしゃくしゃしているんだ、ほんとうはそうたくさん飲んではいないんだ．〈这个澡洗得真～！〉実にいいふろだった．〈她不能践约痛痛快快游玩一番〉彼女は約束どおり思い切り遊ぶことができない．〈今天放假，咱们痛痛快快玩一天吧！〉今日は休みだ、愉快に一日遊ぼうぜ．② 爽快である．あっさりしている．はきはきしている．＝'爽快'，'直率' 例〈队长～地答应了我们的要求〉隊長は快く私たちの要求を承諾した．〈他很～，说到哪儿做到哪儿〉彼はとてもはっきりしていて、やると言ったことはちゃんとやる．［～人］爽快な人．痛快な人．快男子．［～淋漓］〔成〕痛快きわまる．例〈骂得～〉思いきりののしってさっぱりした．例〈～地写了一大篇〉思いのたけを吐き出して大作を書いた．［～话］きっぱりした言葉．〔動〕歓をつくす．興をつくす．思いきりやる．うっぷんを晴らす．〈～一时，乱打一顿〉一時の腹いせにむちゃくちゃに殴る．〈喝两杯～～吧！〉酒でも飲んで愉快にやろう．

［痛骂］tòngmà〔動〕痛罵する、悪罵する．〈～了他一顿〉ひとしきり彼に悪罵をあびせた．〈他们倒行逆施，遭到全国人民的～〉彼らの道理にもとる行動は、全国人民の痛罵をあびた．〈以后逼急了，反将王定～〉後にはせっぱつまっていらだち、あべこべに王定を痛罵した；（《警世・24》）．［切齿～］歯ぎしりして悪罵をあびせる．

［痛木］tòng，mù〔動〕(方) ① 痛みが無感覚になる程度に達する；四川．〈这几天不大痛了，～了〉この数日ずきずきという痛みはなくなり、感覚がなくなった．② とてもあせる．慌てる；四川．〈一点也不懂窍，真是～了〉少しもこつがわからないので、本当にあせった．③ 悲しみが極点に達する；四川．④ 血気盛んである；四川．

［痛念］tòngniàn〔動〕(白) ひどく気にかける．

［痛殴］tòng'ōu〔動〕(書) 殴りすえる．ひどく殴る．

［痛泣］tòngqì〔動〕（声を出さないで）ひどく泣く．

［痛切］tòngqiè〔形〕(書) ① 痛ましい．切々とした．痛ましいかぎりである．苦痛で耐えがたい．〈～的声调〉切々とした口調．〈广东火柴同业那呈文里说得很～〉広東のマッチ業者のその陳情書で切々と述べられている．〈这些是我对社会的一些清淡的但很～的反映〉これらは社会に対する私のあっさりしてはいるが、切実な意見である．〈生与鸾听曹姨说得～，各各欢喜〉生（周廷章）と（嬌）鸞は曹おばさんが切々と言うのを聞いて、それぞれ喜びました；（《警世・34》）．［～陈词］切実な嘆願をする．［～含悲］〔成〕痛ましく悲しい；（《兒女・23》）．②（言葉が）懇切である、ねんごろである、いたわりがある．

［痛亲］tòngqīn〔名〕(白) 間柄が親密な親戚．

［痛如刀割］tòng rú dāo gē〔成〕心が刀で切られる思い；（《二拍・6》）．

［痛入骨髓］tòng rù gǔ suǐ〔成〕骨の髄まで痛む；痛みの激しいさま；（《北齊書・封隆之傳》）．

［痛杀杀(的)］tòngshāshā(de)〔形〕非常に痛いさま．

［痛伤］tòngshāng〔動〕悲しみ嘆く．

［痛深恶绝］tòng shēn wù jué〔成〕深く憎む．〈他似乎已～了大哥〉彼はすでに兄さんに恨み骨髄のようだ．

［痛说］tòngshuō〔動〕沈痛なようすで語る．

［痛诉］tòngsù〔動〕苦しい思いを訴える．

［痛酸］tòngsuān (白)＝'痛伤'

［痛痛］tòngtòng〔副〕(白) 思いっきり．痛快に．〈～的喝一场〉思いっきり（酒を）飲む；（《兒女・27》）．

［痛痛病］tòngtòngbìng〔名〕イタイイタイ病．＝'镉中毒病'；日語．

［痛恶］tòngwù〔動〕(書) ひどく憎悪する．〈他～那种追求享乐，不顾廉耻的人〉ああした享楽のみを追い求める恥知らずな人を彼は極端にきらう．

［痛惜］tòngxī〔動〕(書) 痛惜する．深く惜しむ．〈在这个家里有这种～的感觉的人并不多〉この家にはこのいたく惜しむ感覚を持った人がけっして多くない．

［痛稀稀］tòngxīxī〔形〕(方) 少し痛むさま；(閩)．〈昨日夜里既没困好，今朝头有眼～〉昨晩よく眠っていないので、今日は頭が少し痛い．

［痛下针砭］tòng xià zhēn biān ＝'痛下一砭'〔成〕厳しく人の誤りを指摘し改めさせる；（胡達源《弟子箴言・儆驕情》）．

［痛心］tòngxīn〔動〕傷心する．心を痛める．憂える．極度に恨む．痛恨の思いをする．〈消息传来，～之极，拭泪盟誓〉知らせが伝わってくると、痛心のきわみ、涙をふきながら誓った．〈发生这么严重的事件，不胜～〉このような重大事件を起こしたことは痛恨にたえない．〈使这样的人～，我是不愿意的〉このような人に心を痛ませることを私は願っていない；（《魯・彷・孤》）．［～疾首］〔成〕（過ちなどを）極端に憎み恨む形容；'疾首'〔頭が痛い〕；（《左傳・成公13年》）．例〈治下的百姓因他听断胡涂，一个个～〉治下の人民は彼の判決がでたらめなので、みなひどく悲しみ恨んだ；（《官場・42》）．［～切齿］痛恨のあまり歯ぎしりする．［～入骨］〔成〕ひどく心を痛めるさま；（王粲《爲劉荊州諫袁譚書》）．［～至极］痛恨にたえない．

［痛痒］tòngyǎng〔名〕① 痛みとかゆみ．痛痒；苦痛のたとえ．［～难耐］痛がゆくてがまんができない．例〈小明的身上长满了小红点，～，整天啼哭〉小明の体いっぱいに小さく赤いつぶつぶができて、痛がゆくてがまんできずに一日じゅう泣いている．② 緊要なことのたとえ．〈他也不得不去陪郑家姑少爷谈一些无关～的闲话〉彼も仕方なしに鄭家の坊ちゃんのお供をしてとりとめもない話をした．［～无关］〔成〕重要な点にかかわりがないこと．［～相关］〔成〕何事につけてもかかわりがある．間が親密なこと；（范弘之《與會稽王道子箋》）．例〈这事跟他～，他怎能不着急？〉このことは彼と密接なかかわりがあるのだから、どうして慌てないでいられようか．［不关～］〔成〕何でもない．どうということはない．痛くもかゆくもない．③ 苦楽．〈反对不关心群众～的官僚主义〉大衆の苦楽に無関心な官僚主義に反対する．

［痛饮］tòngyǐn〔動〕痛飲する．酒を思う存分に飲む．〈举杯～〉杯をあげて痛飲する．〈我们也～过〉私たちも徹底的に飲んだ．〈为了祝贺旗开得胜，当～三大杯〉初戦の勝利を祝うために、大きな杯で３杯気持ちよく飲むべきだ．［～黄龙］〔成〕勝利の酒を痛飲する；《宋史・岳飛伝》で、金の将軍韓常が５万の兵とともに投降したとき、岳飛が部下たちに'直抵黄龙府，与诸君饮尔'〔黄竜府（地名）に行って、きみたちと痛飲しよう〕と言った故事から．

［痛怨］tòngyuàn〔動〕非常に恨む．

［痛责］tòngzé〔動〕容赦なく責める．仮借なく非難する．＝'痛斥'

［痛胀］tòngzhàng〔動〕痛みではれあがる．

［痛醉］tòngzuì〔動〕泥酔する．

TOU ㄊㄡ

［偷］（④△媮）tōu ①〔動〕盗む．〈～人家的钱〉人さまの金を盗む．〈一年已前时，这厮～了本师二百两银器，不见了〉一年前、こやつは師である私の２百'两'の銀器を盗んでいなくなったのです；（《清平・簡貼》）②（～儿）*〔名〕どろぼう．こそどろ．〈谁料他不过是一个不敢再偷的～呢〉思いがけないことに彼はもう盗む度胸のないこそどろにすぎないのである；（《魯・吶・阿》）．③（人目をくらまし）こっそり．例〈～～地走了〉こっそりと立ち去った．④ いい加減にする．目先の安逸をむさぼる．ただ目先のことに安んずる．〈～安〉☞ 語素．⑤〔動〕時間を割く．〈～闲〉暇を盗む．⑥〔動〕密通する．〈咱不在家的时候，知道你～了人没有〉おれが家にいない時、おまえが男をひっぱりこんでいたかどうか、おれにはわかりはしない．〈一时间贪他生得俊俏，就应承与他～了〉その人が男前なもので、つい夢中になって、その人に身を任せてしまったんです；（《古今・1》）．〈自家女儿～了和尚，官司也问结了，却说这般鬼话来图赖人〉

おまえの娘が和尚と姦通したことは役所でも取り調べずみのことだ、それをこのようにうそ八百並べて人をゆする気か；（«京本・11»）．⑦〔動〕(白)引き出す．取り出す．<挺在木板上了，才～得柱子出来>板の上に真っすぐに伸ばし、やっと柱を取り出すことができました；（«二拍・13»）．↗‘媮’又 yú

〔偷安〕tōu'ān〔動〕(書)目前の安逸のみを考える．一時の安楽をむさぼる．<和平决不是～与妥协>平和は決して目前の安逸や妥協ではない．〔～怠惰〕〔成〕怠けてサボる．例<你只监察着我们里头有～的，…>あなたはただ私たちの中に怠けてサボる者がいないかどうかを監督して、…；（«紅樓夢・45»）．〔～躲静〕〔成〕こっそり休む．例<别人或可～，…>ほかの者ならこっそり休むところでしょうが、…；（«紅樓夢・19»）．〔～肆乐〕〔成〕安逸をむさぼり快楽に耽る；（«古今・22»）．

〔偷胞子〕tōubāozi〔名〕婚前に妊娠した女．

〔偷背(着)〕tōubèi(zhe)〔動〕(白)隠れる．避ける．こっそり…する；[不完]．<他们是～我们看，我们却也～他们看>彼らは私たちに隠れて読んでいて、私たちも彼らに隠れて読んでいました；（«紅樓夢・12»）．

〔偷薄〕tōubó〔形〕(書)軽薄である．〔～之俗〕〔成〕うわついて軽薄な風俗；（«晉書・謝安傳»）．〔動〕(方)頭髪をそぐ；[呉]．

〔偷不着〕tōubuzháo〔動〕盗みとることができない．↔‘偷得着’

〔偷采〕tōucǎi〔動〕(白)窃取する．盗む．

〔偷馋抹嘴〕tōu chán mǒ zuǐ〔成〕盗み食いして口をぬぐう；こっそり盗み食いする；（«姻縁・48»）．

〔偷秤〕tōuchèng〔動〕はかりの量をごまかす．<早先年的商人好～！>昔の商人はよくはかりの量をごまかす．

〔偷吃〕tōuchī〔動〕盗み食いする．つまみ食いする．<你如何～了一个？>おまえはどうして一つ盗み食いしたのか；（«金瓶梅・8»）．

〔偷出〕tōuchū〔動〕(白)一部分を融通する．一部分をある部分にまわす．<～右手来，提起铁锤般大小拳头，…>（使っていた両手のうち）右手を出してハンマーのような大きさの拳骨をふりあげ、…；（«水滸・21»）．

〔偷出肚子〕tōuchū dùzi〔熟〕(白)間男や不倫などによって妊娠する；（«金瓶梅・72»）．

〔偷盗〕tōudào ＝‘偷窃’<～财物>財物を盗む．<包工头经常结伙～仓库里的货物>請け負い頭はいつもぐるになって倉庫の中の品物を盗んだ．・<第二戒者，不～财物>第二番目の戒めとは、財物を盗まないこと；（«清平・五戒禪師»）．〔～险〕盗難保険．

〔偷得〕tōudé〔動〕①盗む．盗んで手に入れる．②盗むことができる．<他家的东西，～的么？>あそこの家の品物は盗むことなんかできるものか；（«魯・吶・孔»）．

〔偷得着不如偷不着〕tōudézháo bùrú tōubùzháo〔諺〕女との仲はできるよりできない方がいい．間男は事が成就しないうちが花；（«二拍・9»）．

〔偷的锣儿敲不得〕tōu de luór qiāobude〔熟〕(白)盗んだどらはたたけない．(喩)人道にもとることは公にはできない．<如今把我姐姐拐了来做二房，～！>私の姉を引っさらってきて妾にしておいて、かげでこそこそやったことがいま明るみになってはまずいでしょう；（«紅樓夢・65»）．

〔偷东摸西〕tōu dōng mō xī〔成〕①こそこそ物を盗む．②こそこそと悪事を働く．

〔偷渡〕tōudù〔動〕①敵に気付かれないようこっそり河川を渡る．②水路で密入国する．〔名〕（水路による）密出国，密入国．

〔偷短偷长〕tōu duǎn tōu cháng〔成〕手あたりしだいに盗む；（«古今・10»）．

〔偷堕〕tōuduò ＝‘偷惰’〔動〕(書)安逸をむさぼる．

〔偷儿〕tōu'ér〔名〕(方)こそどろ．＝‘小偷儿’

〔偷耳听〕tōu ěrtīng〔連〕(白)盗み聞きする．盗聴する．

〔偷坟〕tōu fén〔連〕墓を盗掘する．<～掘墓>同上．

〔偷工夫〕tōu gōngfu〔連〕＝‘偷闲’

〔偷工减料〕tōu gōng jiǎn liào〔成〕製品上の仕事の手抜き、原料のごまかしをする；（«兒女・2»）．<那座大楼因施工单位～，严重影响了工程质量>あのビルディングは施工業者が手抜きをしたり原料をごまかしたので、工事の質に多大の影響を与えた．

〔偷狗窃鸡〕tōu gǒu qiè jī〔成〕＝‘偷鸡摸狗’；（«宋書・後廢帝紀»）．

〔偷狗戏鸡〕tōu gǒu xì jī ＝‘偷鸡摸狗’<每日家～，…>毎日のように、こそこそと悪いことばかりして、…；（«紅樓夢・7»）．

〔偷惯(了)〕tōuguàn(le)〔動〕盗みが習慣になる．よく盗む．いつも盗む．

〔偷光(了)〕tōuguāng(le)〔動〕すっかり盗む．一物も残さず盗む．盗まれてきれいになくなる．<货物叫他～了>品物を彼にすっかり盗まれた．

〔偷寒送暖〕tōu hán sòng nuǎn〔成〕1)（男女が）心を寄せ合うこと，いたわり合うこと．2)男女の間をとりもつ．＝‘拉皮条’<～作营生>男女の間をとりもつことを商売にする；（«元曲・救風塵・3»）．

〔偷汉(子)〕tōu hàn(zi)〔熟〕間男を作る．<到说起自家少年时～的许多情事，去勾动那妇人的春心>自分が若いとき、間男をした話をいろいろしゃべり、その女の春情を動かそうとした；（«古今・1»）．<引得巫山～子，唆教织女害相思>巫山の女神に間男をつくらせ、織女をそそのかして恋煩いさせる；（«古今・33»）．<风流伶俐，诸般都好，为头的一件，好～子>いきで利口でなんでも上手だが、もっとも得意なのは間男をすることです；（«金瓶梅・1»）．

〔偷汉郎头〕tōu hànlángtóu ＝(白)‘偷汉斑头’〔熟〕(方)間男を作る．（女が）不倫な性行為をする．いろを作る；[呉]．

〔偷合取容〕tōu hé qǔ róng ＝‘偷合苟容’〔成〕他人に迎合し地位を得る；（«荀子・臣道»）．

〔偷花〕tōu，huā〔動〕(白)ひそかに女性と関係する．<羊统领虽然是个～的老手，到了此时，不禁心中害怕起来>羊統領は女たらしの名人でありましたけれども、このときになって思わず心中恐ろしさがこみあげてまいりました；（«官場・31»）．

〔偷换〕tōuhuàn〔動〕すり換える．こっそり取り換える．<～命题>命題をすり換える．<～概念>概念をすり換える．

〔偷活〕tōuhuó ＝‘偷生’

〔偷货〕tōu huò〔連〕抜き荷をする．品物を盗む．

〔偷鸡〕tōu，jī (方)〔動〕①機を見てうまいことをする．＝‘投机取巧’；‘投机’と同音．②ずらかる．仕事をサボる．ずる休みする；[呉]．③学校をサボる；[呉]．〔形〕(tōujī)こそこそしたさま．＝‘偷偷摸摸’

〔偷鸡不着蚀把米〕tōu jī bùzháo shí bǎ mǐ ＝‘偷鸡不着折把米’〔諺〕ニワトリをうまく盗めず一握りの米を損をする．(喩)元も子もなくす．アブハチとらず．損のうわぬりをする．とことんまで損をする；‘不着’は‘不成’とも；（«說唐・24»）．

〔偷鸡打狗〕tōu jī dǎ gǒu〔成〕ニワトリを盗んだりイヌを殴ったりする．わるさをする；（«古今・21»）．

〔偷鸡盗狗〕tōu jī dào gǒu〔成〕こっそりと悪事を働く．男女が私通する．<就比如方才我们姑娘下来，我也料定你们素日～的>たとえば今度うちの‘姑娘’〔夫の姉妹に対する呼称．ここでは夫の従妹である晴雯を指す〕がお宿下がりになったのも、私はあなた方がふだん陰でこそこそといいことをしていたからだと思い込んでいました；（«紅樓夢・77»）．<不比先前在王婆茶坊里只是～之欢>以前の王婆の茶屋での火遊びとはくらべものになりません；（«金瓶梅・6»）．

〔偷鸡的遇见打二梢的〕tōujīde yùjiàn dǎ'èrshāode〔諺〕(方)こそどろが強盗に出会う；強い相手に出会うたとえ．

〔偷鸡吊狗〕tōu jī diào gǒu〔成〕＝‘偷鸡盗狗’；（«古今・38»）．<也有时去做些～的勾当>時にはこそどろを働くようなこともあった；（«初拍・36»）．

〔偷鸡猫儿〕tōujī māor〔諺〕（‘到底不改性’と続き）ニワトリを盗む癖のあるネコは、いつになっても根性は改まらない；人の根性はたやすく改まるものではないことをいう；（«醒世・37»）．

〔偷鸡摸狗〕tōu jī mō gǒu〔成〕こそどろを働く．陰でろくでもないことをする．こそこそと悪いことをする．男女が私通する；行為が堂々としていない．<你这么～的，闹出去叫我这老脸儿哪儿搁？>おまえはこんなふうに陰でこそこそ悪いことをしているが、（みんなに知られたら）わしのメンツは丸つぶれだ．<成日家～，…>一日じゅう、こそこそ女を漁って、…；（«紅樓夢・44»）．

〔偷奸〕tōujiān〔動〕(方)（仕事を）怠ける；[北京]．〔～躲懒〕(方)ずるける；[四川]．例<他有一把气力，就是爱～>彼には力はあるが、ずるける傾向がある．〔～取巧〕ずるく立ちまわりうまい汁にありつく．要領よくやって楽をする．例<他专会～，干事全凭一张嘴>彼は要領よく立ちまわることしかできず、何をやるにしても口先三寸に頼っている．

〔偷减〕tōujiǎn〔動〕(白)＝‘偷工减料’

〔偷酒偷食〕tōu jiǔ tōu shí〔成〕酒や食べ物を盗む；（«十二樓・歸正樓»）．

〔偷居幸生〕tōu jū xìng shēng〔成〕地位を盗んでいいかげんに生きる；（«國語・晉語»）．

〔偷看〕tōukàn〔動〕盗み見る．うかがう．<不许～！>盗み見しちゃだめよ．<～邻家的情况>隣のようすをうかがう．

〔偷空(儿)〕tōu kòng(r)〔連〕時間を繰り合わせる．暇を盗む．暇をつくる．<谁不～儿歇歇儿>だれでも暇を盗んで休もうとする；（«兒女・29»）．

〔偷扣〕tōukòu〔動〕こっそりおさえる．にぎりつぶす．<～情报>情報をこっそりにぎりつぶす．

〔偷窥〕tōukuī〔動〕ひそかにのぞき見る．

〔偷来的东西〕tōulái de dōngxi〔歇〕（‘用不长’と続き）盗んできた物は長くは使えない．(喩)人垢は身につかぬ．

〔偷来的锣鼓〕tōulai de luógǔ〔歇〕盗んできたどら・太鼓．(喩)（‘打不得’と続き）打てない；訴訟をすることができない、堂々と公開できないという意にかける．<这场官司是～，打不得>この訴訟は盗んできたどら・太鼓で、やれない．

〔偷懒(儿)〕tōu，lǎn(r)〔動〕怠ける．サボる．<从不～>これまで怠けたことがない．<你也不能～>あなたも怠けてなんかいられないわよ．<等于乡下大地主门下的帮闲食客，只会～>田舎の大地主の家の幇間や食客と同じで、怠けることしかできない．

〔偷老婆〕tōu lǎopo〔熟〕人の妻を寝取る．

〔偷垒〕tōulěi〔名〕(体)盗塁．スチール；野球、ソフトボール．〔双～〕ダブル・スチール．〔～率〕盗塁率．〔動〕(tōu，lěi) 盗塁する．〔偷本垒〕ホーム・スチールをする．

〔偷泪〕tōulèi〔動〕(白)こっそり涙を流す．

〔偷冷的〕tōulěngde〔副〕突然に．不意に．〈～地给了他一拳〉不意に彼をげんこつで一つ殴った．

〔偷梁换柱〕tōu liáng huàn zhù〔成〕軍事上の意味は、降参した兵を味方に入れ兵力を増強する．欺いてこっそりと物事の内容や性質をすり換える．中身・本質をすり換えておきながら本物のようにみせかける．＝'抚梁易柱'；(«紅樓夢・97»)．〈甚至把作者的姓名任意改换，李代桃僵，～〉甚だしくは作者の姓名をかってにかえて、人の災いを身に受けたり、中身をすり換えたりした．

〔偷猎〕tōuliè〔動〕密猟する．〔～者〕密猟者．

〔偷漏〕tōulòu〔動〕①脱税する．〈～关税〉関税をごまかす．②こっそりもらす．〈～消息〉事情をこっそりもらす．

〔偷驴摸犊〕tōu lú mō dú〔成〕こそどろの類をいう；(«北史・崔愎傳»)．

〔偷埋〕tōumái〔動〕こっそり埋める．

〔偷卖〕tōumài〔動〕(白)盗んで売る．

〔偷猫盗狗〕tōu māo dào gǒu〔成〕こそどろ．

〔偷猫递狗〕tōu māo dì gǒu〔成〕邪淫を行う．不義密通する；(«金瓶梅・68»)．

〔偷摸〕tōumō〔動〕盗む．〔名〕盗み．窃盗．

〔偷蔫儿〕tōuniānr〔副〕(方)こっそりと．こそこそ；[東北]．〈从前，他～给人算算命，捞点外快，可如今不行了〉昔あの人はこそこそちょっと人の運勢を占って、臨時所得を少しもうけたが、今はもうだめだ．

〔偷牛的跑了〕tōuniúde pǎole〔諺〕('拉住拔桩的'と続き)ウシを盗んだやつは逃げてしまい、杭をひき抜いたやつを捕まえた．(喩)肝心の大物は逃がして、下っ端だけを捕まえた．

〔偷拍〕tōupāi〔動〕隠し撮りする．

〔偷盘(仔)〕tōupán(zi)〔副〕(方)こっそりと．人目を忍んで；(粤)．〈我是特为～来看徐格〉私はわざわざ人目を忍んであなたに会いに来たのた．〈～同我们说一声〉こっそりと私たちにひとこと言った．

〔偷跑〕tōupǎo〔動〕①(体)(競走のスタートで)フライングする．〈再～了，被取消比赛资格〉さらにフライングしたら、試合の資格を取り消される．②こっそり逃げる．〔名〕(体)フライング．

〔偷婆〕tōupó〔名〕(釈)宗塔；サンスクリット stūpa、パーリ語 tūpa．

〔偷婆娘〕tōu póniáng〔連〕(方)他人の妻と私通する；(粤)，又(白)．

〔偷期〕tōuqī〔動〕(書)男女がひそかに通ずる．密通する．＝'偷情'〈又与智能儿～绻缱，…〉また智能児と人目を忍んでねんごろとなり、…；(«紅樓夢・16»)．〈怎么今世上也有～的，得成了正果？〉この世にはまた正当でない結びつきがあって、その結果なぜきちんとしたものになるのだろう；(«初拍・34»)．

〔偷、抢、讹、诈〕tōu qiǎng é zhà〔連〕盗み、強奪、詐欺、恐喝；あらゆる悪事のたとえ．〈这恶霸是～都干〉この悪党は盗み、強奪、詐欺、恐喝と悪いことは何でもやる．

〔偷瞧〕tōuqiáo ＝'偷看'

〔偷巧〕tōu，qiǎo (方)＝'取巧'；(粤)．〈迭个是一个～格办法〉これはずる賢いやり方だ．〈读书是不好～格〉勉強は要領よくやるというわけにはいかない；学問に王道なし．

〔偷窃〕tōuqiè〔動〕盗む；'偷'より書面語的．＝'盗窃'，'偷摸'〔名〕押込み強盗．〔～险〕盗難保険．

〔偷青〕tōuqīng〔動〕畑にある作物を盗む．

〔偷情〕tōu，qíng〔動〕男女が密通する．私通する．ひそかに情を通ずる．〈又春秋时楚国大夫叫斗伯比与郧子之女～〉また春秋時代の楚の大夫闘伯比は鄖子の娘とひそかに通じた；(«古今・21»)．〈似如今俗呼～就是了〉いま世間で俗にいう密通のことですよ；(«金瓶梅・3»)．

〔偷秋〕tōuqiū〔動〕秋の取り入れ前の作物を盗む．

〔偷去的拳头〕tōuqù de quántóu〔歇〕('打不死本人'と続き)盗んで来た拳法では師匠を打ち殺すことはできない．(喩)自分が苦心して鍛えたものでないと本当の腕前ではない．

〔偷儿〕tōur〔名〕☞[字解]②．〈～翻进来了〉どろぼうがとびこえて入ってきた．

〔偷人〕tōu，rén〔動〕密通する；多く女性が間男を作ることを指す．〈～养汉〉間男を作る．〈她背着丈夫～〉彼女は夫に隠れて間男を作った．〈她说我早晚就要养汉～〉私は遅かれ早かれ間男を作ると彼女は言っている．

〔偷荣〕tōuróng〔動〕(書)栄誉を盗む．

〔偷生〕tōushēng〔動〕生をむさぼる．〈魏兵数万入川来，后主～失自裁〉魏兵数万が川に来り、后主は生を偸みて自決を失す；(«三國・118»)．〈存者且～〉生きている者はしばらくのあいだ生をむさぼることもできよう；(杜甫«石壕吏»詩)．〔～苟活〕〔成〕なすこともなく、また死すべき時に死なないでいたずらに生き長らえる．(例)〈有心报德酬恩，无意～，下视高楼，踊跃奋身一跳〉恩に報いる気持ちはあっても、かりそめに生き長らえる気持ちはなく、楼の上から下を見て、身を躍らせて飛び下りようとした；(«警世・10»)．〔～世间〕〔成〕生をむさぼる．いたずらに生き長らえる．

〔偷生抠熟〕tōu shēng wá shú〔成〕女が相手かまわず私通する；'生'は'生人'〔見知らぬ人〕、'熟'は'熟人'〔親しい人〕；(«西遊・81»)．

〔偷诗文〕tōu shīwén〔連〕他人の作品をうつして発表する．詩や文を盗作する．

〔偷食〕tōushí〔動〕つまみ食いする．〈吾侪～，朝不谋夕〉私たちはわずかの食を命のかてとし、朝に夕方のことさえわかりません；(«左傳・昭公元年»)．〔～的猫儿不捉鼠〕〔諺〕つまみ食いをするネコはネズミをとらない．(喩)本分に安んじない．〔～猫儿性不改〕〔諺〕つまみ食いをするネコは性質を変えない．(喩)悪人はやはり悪い事をする；'偷食'は'偷鸡'ともいう；(«醒世・17»)．

〔偷手(儿)〕tōushǒu(r)〔動〕手を抜く．〔名〕①手抜き．〈使个～〉手抜きをする．〔～摸脚〕こっそりとそっと行動する．(例)〈～地站起来往外走〉こっそりと立ちあがってから外に歩き出した．②ちょっとした方法．いたずら．わるさ．③＝'偷情' ☞[次項]

〔偷手〕tōushou〔名〕(方)秘けつ．こつ；[北京]．〈要巧干就得有点儿～〉能率よくやるにはこつをつかまなくてはいけない．☞[前項]

〔偷书不算贼〕tōushū bù suàn zéi〔諺〕書物を盗んだのはどろぼうの内に入らない；その向学心に免じて言ったものであろう．

〔偷税〕tōu，shuì〔動〕(故意に)脱税する．〔～漏税〕脱税する．〔～人〕脱税者．

〔偷私怪〕tōu sīguài (方)＝'偷懒'

〔偷私儿〕tōusīr〔動〕(方)こっそり事を運ぶ；[北京]．〈嘿，有好吃的别一个人儿～吃呀！〉おい、うまい物があっても一人でこっそり食べるなよ．

〔偷睃〕tōusuō〔動〕(白)盗み見る．うかがう．〈这婆娘双眼也～西门庆〉その女も両目で西門慶を盗み見た；(«水滸・24»)．

〔偷探〕tōutàn〔動〕(ようすを)うかがう．

〔偷天换日〕tōu tiān huàn rì〔成〕天を盗み太陽をとり換える．とんでもない悪事を行う；事の真相をすり換えて人をだますこと；(清・朱佐朝«漁家樂傳奇»)．〈做了这一番～的大事业〉このような大胆に真相をゆがめて人をだますという大それたことをやった；(«官場・53»)．

〔偷听〕tōutīng〔動〕盗み聞きする．立ち聞きする．〈～墙根〉同上．〈～别人的话〉他人の話を立ち聞きする．〈叔齐向来不～人家的谈话〉叔斉はこれまで人の話を盗み聞きしようとしなかった；(«魯・故・采»)．

〔偷偷(儿)〕tōutōu(r)〔形〕こっそりとしたさま．人に気付かれないように行動するさま．〈他～地溜出去了〉彼はこっそり抜け出した．〈趁人不注意，他～地溜走了〉人のうっかりしているうちに、彼はこっそりとずらかった．

〔偷偷伴伴〕tōutoubànban (白)＝'偷偷摸摸'；'伴'は'躲'〔隠れる〕の意味で、現在では呉方言に残っている；(«姻緣・68»)．

〔偷偷摸摸〕tōutoumōmō〔形〕人目をくらましてこそこそするさま．〈不赞成这么～的〉こんなに陰でこそこそやるのには反対だ．〈要等到我们的阵地有一角动摇了，他们才～地敢出来〉私たちの陣地の一角がゆらいでから、彼らはこそこそと追いついて来ようとしている．

〔偷袭〕tōuxí〔動〕奇襲する．不意打ちをかける．〈～了珍珠港〉パールハーバーを奇襲した．〔名〕①(体)ハイド・アウト・プレー；アメリカン・フットボール．②(軍)隠密攻撃．奇襲．

〔偷暇〕tōu，xiá〔動〕(書)暇を盗む．

〔偷闲〕tōu，xián〔動〕①暇を盗む．〔忙里～〕〔成〕多忙の中から暇を作る．〔～躲静〕〔成〕忙中暇をみて楽しむ．＝'偷闲取乐'〔～学少年〕〔成〕老人が機をみつけては仲間にはいり若い者のすることをまねてやる．②＝'偷懒(儿)'〈就是你到了最艰苦的地方，你也会～〉きみは最も苦しいところへ行っても、うまく立ちまわれるだろう．〔～歇力〕〔成〕＝'偷懒(儿)'；(«紅樓夢・111»)．

〔偷香〕tōuxiāng〔動〕(書)男女が密通する．〔～窃玉〕〔成〕女を誘惑して密通する．＝'窃玉偷香'；(«元曲外・東牆記・3»)．

〔偷笑〕tōuxiào〔動〕こっそり笑う．〈孙局长一边听着吴枫发火，一边～〉孫局長は呉楓が怒っているのを聞きながら、こっそり笑った．

〔偷幸苟得〕tōu xìn gǒu dé〔成〕目先の利益を求めて満足する；(«三國志・蜀志・郤正傳»)．

〔偷眼〕tōuyǎn〔名〕盗み見；('～看'とし)こっそり見ること，盗み見する．〈他～看了一下母亲的神色〉彼はちらっと母親の顔色を盗み見た．〈～一看，巡警都看着他呢〉こっそり見ると、巡査みんなが彼を見ている．〈他～再望斜对门的裕昌祥〉彼は再び斜め向かいの裕昌祥をこっそりと見た．〈～去瞧他，…〉ひそかに彼女を見ると、…；(«照世盃・2»)．

〔偷营〕tōu，yíng〔動〕①敵の兵営を奇襲する．〔～劫寨〕奇襲して敵のとりでを占領する．(例)〈他带领着人马来～〉彼は人馬を率いて軍営を占拠し使用した．(例)〈只教军士来～，皆被徐州兵杀败〉ただ兵に奇襲をかけさせるだけであったが、みな徐州の兵に打ち破られた；(«三國・14»)．②(書)許可なくひそかに営業する．

〔偷油(儿)〕tōuyóu(r)〔動〕(方)①ずるく怠ける．②うまく暇な時間をつくる．〈你～儿到我家里去一趟！〉うまく暇をつくって私の家へ

やって来なさい.

[偷油老虫] tōuyóulǎochong〔名〕㊄ ㊍子ども用髪飾り；㊊.

[偷油婆] tōuyóupó〔名〕㊄ 昆アブラムシ. ゴキブリ；〔四川〕,〔雲南〕.

[偷鱼] tōuyú〔名〕密漁. [～者]密漁者.

[偷雨不偷雪] tōu yǔ bù tōu xuě〔諺〕('偷风不偷月'と続き)どろぼうは雨天は足跡が流れてしまうからやるが、雪の時は足跡が残るからやらない、風の吹く時は物音に紛れるからやるが、月夜には姿がよく見えるからやらない；どろぼうの初歩的心得.

[偷越] tōuyuè〔動〕(封鎖地区や国境などを)ひそかに越える. 〈～国境〉国境をひそかに越える.

[偷运] tōuyùn〔動〕密輸を行う. 〈～违禁品〉禁製品を密輸する. 〈～军火〉武器弾薬を密輸する. 〈～私货〉密輸品をこっそり運ぶ.

[偷着] tōuzhe〔副〕人に知れないようにして. 人目を忍んで. こっそりと. 〈他不听老师讲课, ～看旧小说呢〉彼は先生の講義を聴かないで、こっそりと旧小説を読んでいるのよ.

[偷针眼] tōuzhēnyǎn〔名〕㊩ 麦粒腫. ものもらい. ＝'针眼'

[偷踪窃道] tōu zōng qiè dào〔成〕小さな道を通りこっそりと行く. 〈～, 饮气吞声, 风吹草动, 即便藏形〉裏道をこっそりと進み、息をころし声もたてず、風が吹いたり草がざわめいたりするとすぐに姿を隠す；(《變文·伍子胥》).

[偷嘴] tōu, zuǐ〔動〕つまみ食いする. 盗み食いをする. 〈若说出来, 就是我们～了, 只是莫认〉もし白状すれば、我々が盗み食いしたことになるから、しらばくれるに限る；(《西遊·24》). [～的猫ㄦ性不改]〔諺〕盗み食いするネコはその性質が改まらない. 三つ子の魂百まで；(《醒世·17》). [～猫ㄦ怕露相]〔諺〕つまみ食いするネコは正体を現すのを恐れる. ㊗悪いことをするとそれが暴露するのを恐れる.

[鍮]

tōu 真ちゅう. 黄銅. ＝'黄铜' 〈～石〉(-shí) 同上.

[头](頭)

tóu ①〔名〕頭. ㊗頭髪. 理髪の仕方. 〈他不留～了〉彼は髪を伸ばそうとするのをやめた. 〈梳～〉髪にくしを入れる. 〈平～〉角刈り. ②(～ㄦ)〔名〕事物の頭、または先端. 〈笔～ㄦ〉筆の先. 〈中间粗, 两～ㄦ细〉中が太くて両端が細い. ③(～ㄦ)〔名〕事の始まり、または終わり. 〈话～〉話の糸口. 〈从～ㄦ说起〉始めから話す. 〈提个～ㄦ〉話を切り出す. ④(～ㄦ)〔名〕物品の残った部分. 〈烟卷～ㄦ〉たばこの吸いがら. 〈蜡～ㄦ〉燃え残った短いろうそく. 〈布～ㄦ〉はぎれ. ⑤順序が先である. 第一の. 一番いい. 一番大きい. 〈～车〉一番前の車. 〈～羊〉☞〔語彙〕. ⑥(～子·ㄦ)*〔名〕首領. ボス；多く㊖. 〈反动～子〉反動派のボス. 〈流氓～子〉ごろつきの親分. ⑦〔名〕どんづまり. つきるところ. 〈走到～请往左拐〉つきあたったら左に曲がってください. ⑧〔接頭〕数量詞の前につけて、初め、または初めの方であることを示す. 〈～一遍〉第1回. 初めて. 〈～几个〉初めの幾つか. 〈～三天〉最初の2, 3日. ⑨(～ㄦ)〔名〕方面. 側. 〈他们两个是一～ㄦ的〉彼ら二人は同じ側のものだ. 〈他落了个两～ㄦ不讨好〉彼は両方から恨まれる羽目になった. ⑩〔接頭〕㊄ '年'または'天'の前に付けて、ある時間より前の期間を示す；㊊, 〔東北〕. 〈～年〉去年または前の年. 〈～天〉その前日. 〈～两年〉去年と一昨年、またはその前2年間. ⑪〔介〕㊄ (…の)前に. 〈～五点就得动身〉5時前にもう出発しなければならない. 〈～鸡叫我就起来了〉ニワトリの鳴く前に起きた. 〈～吃饭要洗手！〉食事の前には手を洗おう. ⑫二つの数字の間に入れて概数を示す；たいした数でないことを示す. 〈十～八块〉10'元'かそこら. 10'元'そこそこ. 〈三～五百〉3百からせいぜい5百. ⑬〔量〕1)ウシ·ロバなどの役畜を数える. 〈一～牛〉1頭のウシ. 〈两～驴〉2頭のロバ. 2)頭の形に似たものを数える. 〈两～蒜〉2玉のニンニク. 3)事件を数える. 〈一～完了, 又是一～〉一件落着したらまた一件だ. 4)縁談·縁組を数える. 〈这～亲事不合适〉この縁談は具合が悪い. 〈好教官人得知, 却有一～好亲在这里〉ねえだんな様、とてもよい縁談があるのですが；(《警世·14》). 5)一定の時間内での回数を表す. ＝'遭', '趟' 〈两天三～〉2日に3回. 〈三天两～〉3日に2回. ⑭〔接尾〕1)名詞の語根の後に付く；軽声. 〈木～〉材木. 〈石～〉石. 〈拳～〉こぶし. 〈罐～〉缶詰. 2)形容詞の語根の後に付く；多く儿化する. 〈甜～ㄦ〉甘さ. 甘い味. 〈苦～ㄦ〉苦さ. 苦い味. 〈有准～〉確かな見込みがある. 3)動詞の語根の後に付く；多く儿化する. 〈念～〉考え. 〈饶～〉おまけ. 〈有听～ㄦ〉聞きごたえがある. 〈没个看～ㄦ〉見る価値がない. 注動詞に接辞した場合、多くそれをするだけの価値という意味を添え、'有' '没(有)'の客語として用いられる. ⑮〔接尾〕方位詞につく. 〈前～〉前. 前方. 〈上～〉上. 上の方. 〈外～〉外. 外部. 〈锅～〉なべの中. ⑯㊄ '二' '两'などの数詞の前に置き概数を表す. だいたい. 約；㊊, 又㊍. 〈～两百〉約2百. 〈～二十块钱买件衣裳〉20'元'くらいで服を買う. 注旧白話では'二' '两'に限らず数詞の前に用いられる. 〈他老人小他～十岁呢〉彼の妻は彼より十歳くらい若い；(《老残·5》). ⑰〔助〕㊍時間·月日を表す数詞の後ろに用いて概数を表す. 〈四月二十～〉4月20日前後；(《金瓶梅·9》). ⑱〔名〕姓.

[头把交椅] tóubǎ jiāoyǐ〔熟〕筆頭. 第一人者. 序列第一の人.

[头把ㄦ] tóubǎr〔名〕㊍昔の婦人が結った髷の一つ.

[头把手] tóubǎshǒu〔名〕(仕事などの)第一人者.

[头班] tóubān〔形〕(決められた)最初の時間の；〔不定〕. [～电车]始発電車.

[头版] tóubǎn〔名〕新聞などの第一面. [～头条新闻]一面のトップ記事. [～消息][～新闻]一面記事. トップ·ニュース.

[头半天(ㄦ)] tóubàntiān(r)〔名〕午前. ＝'上午'

[头孢唑啉] tóubāo zuòlín〔連〕㊩ セファゾリン.

[头遍] tóubiàn〔名〕回数の一番. 最初の回. [～鸡叫]一番鶏. [～浅又精, 二遍深又平, 三遍上堆圆蓬蓬]〔諺〕トウモロコシはたびたび中耕を要し、第一回は苗がまだ若く根が弱い時なので十分に気をつけて浅く耕す. 2回目は茎の第一の節が伸び、根の生長能力も強くなっているので深く平らに耕し、最後は穂がはらむ時で浅く耕して根をまるく覆うようにする.

[头边] tóubian〔名〕㊄ 前の方. 前方. さき. 〈他跑咱们～去了〉彼は私たちのさきを走って行った.

[头标] tóubiāo〔名〕㊖ 一番札.

[头布] tóubù〔名〕ターバン. 〈缠～〉同上を巻く.

[头部] tóubù〔名〕① ㊤ 頭部. 〈他～受伤了〉彼は頭部に傷を負った. [～测量器]㊥ 触測器. [～动作]㊥ ヘッド·ワーク；ボクシング. [～躲闪]㊥ ヘッド·スリップ；ボクシング. ② ㊒ 頭部. ヘッダー. ノーズ. [～激波]弾頭波. [～阻力]前面抵抗.

[头不梳, 脸不洗] tóu bù shū, liǎn bù xǐ ＝'头不梳, 面不洗'〔諺〕頭髪にくしを入れず、顔を洗わず；気分がすぐれず元気がないこと；《綴白裘·占花魁勧妝》には'头也不梳, 饭也不吃'とある.

[头不抬, 眼不睁] tóu bù tái, yǎn bù zhēng〔諺〕顔をあげず、目を開けない. ㊗何をも顧みず、一心にあることをする.

[头彩] tóucǎi ＝'头采'〔名〕(勝負事の)1等賞. 宝くじの1等. 1番くじ. 〈中了～〉1番くじが当たった.

[头茬] tóuchá〔名〕1番作. [～作物]㊥ 表作.

[头楂] tóuchá〔名〕㊄ 前回. ＝'上届', '上回', '上次'；〔東北〕. 〈你是～农会的李文书吗？〉あなたは前の農民協会の文書係の李さんですか.

[头朝里] tóu cháolǐ〔熟〕① ㊄ 義理も人情もなく自分の利益のみを追う. 利己的である. 自分本位である；〔北京〕. 〈这个小子～心里没旁人〉こいつは自分本位で、周囲の人のことを考えていない. ② ひっこみ思案である.

[头朝下] tóu cháoxià〔熟〕① まっさかさま. 〈～滚下去了〉まっさかさまに転げ落ちた. ② ㊄ 失敗·挫折をし気落ちすること；〔北京〕. 〈闹了个～〉失敗をしでかした. 〈这回跟人家叫横, 他～了〉強気にわたりあって彼は負けてしまった. ③ ㊄ 辱めを受ける；〔北京〕. 〈要是我猜得不对, 咱就～〉もし私の勘があたらなかったら罰を受ける.

[头车] tóuchē〔名〕㊄ 始発車；㊊.

[头衬] tóuchèn ＝'头寸'

[头赤] tóuchì〔動〕㊄ 頭がきりきり痛む. ＝'头刺'；㊊.

[头筹] tóuchóu〔名〕㊖ 第一. 〈夺了～〉一番くじを引く；(《醒世·7》).

[头初里] tóuchūlǐ〔名〕一番初め. 最初の時.

[头传球] tóuchuánqiú〔名〕㊥ ヘッディング·パス；サッカー.

[头垂气丧] tóu chuí qì sàng〔成〕しょげこむ. がっかり気を落とす. ＝'垂头丧气' 〈指挥的老者, 也只有～〉指揮している老人もがっかり気を落とすしかなかった.

[头次] tóucì〔名〕第1回. 第1次.

[头刺] tóucì ㊄＝'头赤'；㊊.

[头醋] tóucù〔名〕最初にしぼり出した酢. [～不酸, 二醋不辣]〔諺〕一番しぼりの酢はすっぱくなく、二番しぼりの酢は辛くない；適当なものを選び出せないたとえ；(《奢摩他室曲叢·揚州夢》). [～不酽, 彻底薄]〔諺〕最初にできた酢が濃くなかったら、その壺の底まで味が薄い. ㊗最初にうまくゆかなかったらそれからあとも物事がやりにくい；'头醋不酽二醋薄'ともいう；(《水滸·51》).

[头寸] tóucùn 又 tóucun〔名〕① ㊖ ㊍銀行や金融機関などの現金準備高. 収入が多く貸し付けが少ないのを'～多'、収入が少なく貸し付けが多いのを'～缺'という. 〈轧(gá)～〉収入貸し付けの差額を決済する. 〈拆～〉借金して差額を補う. 〈轧平～〉手元資金の手当てをする. ② ㊖ ㊄ 資金·金融を指す；㊊. 〈～松〉金融が緩やかだ. 〈～紧〉金融が引き締められている. [～宽裕]余剰資金. [～短绌]資金不足. [～支绌]手元資金逼迫. [现金～]手持ち現金. ③ ㊄ 買い主. 客；㊊. ④ ㊄ サイズ. 寸法. ＝'尺寸' ㊊. 〈～合适〉サイズがぴったりである. ⑤ ㊄ 人の地位や職歴·身分などをいう；㊊. 〈迭个人～大来西〉この人はとても身分の高いお方だ.

[头搭] tóudā〔名〕＝'头踏' 〈孙大圣依旧坐了轿, 摆开～, 将两个妖精押赴当朝〉悟空はまたもとのかごに乗り、列をつくって先払いをして、2匹の怪物をとりおさえ、宮中へとやってきた；(《西遊·62》). 〔形〕㊄ 頭がぼんやりしている. ぼけている；㊊. 〈迭个人老了, 有眼头头搭搭〉この人は年をとって、少々ぼけている.

[头耷耷(的)] tóudādā(de)〔形〕㊄ うなだれているさま；㊊.

[头答] tóudá ＝'头达'／'头踏' 〈第二日～正来到卫尚书家门口〉次の日に儀仗隊がちょうど衛尚書の家の門のところまで来ました；(《王西廂·5·3》). 〈引着几对ㄦ～, 见俺那莺莺大小来诈〉何組かの儀仗隊を引き連れて、鶯鶯にかくも威風のあるところを見せようとする；(《董西廂·7》).

〔头大〕 tóudà 〔形〕㊄①めんどうである．ぐずぐずする；㊍．②嫌である．困惑する；㊐，又㊐．〈我一看见这个人，就觉着～〉私はこの人を一目見てむしずが走った．

〔头大的〕 tóudà de 〔連〕長男あるいは長女．〈～儿子嘛，是得破费点！〉長男なんだからね，少しくらい散財するのはやむをえないだろう．

〔头大福大〕 tóu dà fú dà 〔諺〕頭の大きい人は福も大きい；頭の大きいのは福相の一つとされる．

〔头戴受话器〕 tóudài shòuhuàqì 〔連〕①ヘッド・ホン．②イヤホーン．＝'耳机'

〔头挡(儿)〕 tóudǎng(r) 〔名〕ベビーベッドの頭部風よけ板．

〔头档〕 tóudàng 〔形〕(品物の)最上等(の)；不完．〔～货〕最上等の品物．一級品．

〔头刀师傅〕 tóudāo shīfu ＝'头刀厨师' 〔連〕ニワトリ・アヒルなどをしめる料理人・コック．

〔头刀子酒〕 tóudāozijiǔ ＝'缸面酒'

〔头倒立〕 tóudàolì 〔名〕㊜ヘッドスタンド．

〔头道〕 tóudào 〔形〕第１回の；不完．〔～粗纺机〕㊝スラバー．〔～乐〕初めての楽しみ．〔～门〕一の門．〔～清棉机〕㊝荒打ち打ち綿機．☞次項

〔头道〕 tóudao 〔名〕㊄原因．わけ．道理．〈猜来猜去，总猜不出一～来了〉あれこれ推測したが，どうしてもわけがわからなかった．☞前項

〔头灯〕 tóudēng 〔名〕ヘッド・ライト．自動車の案内灯．前照灯．

〔头等〕 tóuděng 〔形〕第一番(の)．第一等(の)．最高(の)．一流(の)；不完．〈～重要任务〉第一に重要な任務．〈把次等货标上～货的价格〉二級品の価格を一級品の価格にする．〔～舱〕ファースト・クラス．一等船室．〔～大事〕第一番の大事．最も大きな出来事．㊑〈我们时代的～〉我々の時代の最も大きな出来事．㊑〈我们党的～〉わが党の最も大きな事業．〔～货〕一級品．〔～票〕一等切符．〔～品〕一級品．㊑〈将二等品全部换成～〉二級品を全部一級品に取り替える．〔～品质〕優良銘柄．〔～强国〕最強国．〔～人物〕第一流の人物．ナンバーワンの人物．〔～重要〕もともと重要な．最重要な．

〔头抵〕 tóudǐ ＝'头敌' 〔動〕㊐敵対する．対抗する．抵抗する．防ぐ．〈手提着戒刀三尺，道：我待与群贼做～〉手に３'尺'の僧侶用の刀をひっさげて，私が賊を防いでやると言った；(《董西厢・2》)．

〔头底〕 tóudǐ 〔名〕㊐子細．経緯．〈却说沙僧眼溜，看见～，暗把八戒捏了一把〉さて悟浄はさっと見て気がついて，こっそり八戒をつねった；(《西遊・93》)．

〔头地〕 tóudì 〔名〕とび抜けた地位．〔出人～〕人の上に出る．一頭地を抜く．

〔头顶〕 tóudǐng 〔名〕頭のてっぺん．頭蓋．〈这个人年纪在五十左右，身子肥壮，～全秃了〉この人の年は五十前後，体は壮健で，頭のてっぺんは全部はげてしまっている．〔～翻〕㊜ヘッド・アンダー；レスリング．〔～骨〕㊟頭頂骨．〔～球〕ヘッディング．〔～心〕㊄頭のてっぺん．＝'头顶'；㊍．㊑〈伊～浪戴格帽子是我送拨伊格〉彼が頭にかぶっている帽子は私が彼にあげたものだ．〔～一颗珠〕㊏ミヤマエンレイソウ．

〔头顶头〕 tóudǐngtóu 〔形〕その名にふさわしい．実力をもった．〈～的棒小伙子〉その名に恥じないすばらしい若者．〈这是～的货色〉これは最上の品だ．

〔头额〕 tóu'é 〔名〕額．

〔头鹅〕 tóu'é 〔名〕①ハクチョウが群をなして飛びたつ時に，先頭で率いるハクチョウをいう．②最初に捕まえたハクチョウ．

〔头阀〕 tóufá 〔名〕㊝頭弁．〔～换气〕頭弁掃気．

〔头发〕 tóufa 〔名〕髪の毛．〈拢～〉頭をすき分ける．〈留～〉髪をのばす．〈～长了〉髪がのびた．〈～往上盘起来〉髪をアップにする．〈四嫂披着～，拖着鞋从屋里出来〉四嫂が髪をふり乱して，靴をひきずりながら部屋から出てくる．〈剃了～做师姑〉頭をそって尼になる；(《清平・快嘴》)．〔～菜〕㊏四川・陝西などの山間の谷に生ずるモズクに似た水草；食用．〔～茬儿〕短い髪の毛；理髪のときなどに切れて落ちる．㊑〈一进门就看见徒弟正给师傅理发，一地的～〉戸を押して入ると，弟子がちょうど親方の理髪をしていて，一面に切った短い髪が散らばっているのが目についた．〔～膏〕ポマード．〔～根儿〕髪の付け根．〔～夹子〕ヘアピン．〔～壳子〕㊐(貧乏な女性のつける)かつら；金持ちは'银丝鬏髻'〔銀糸の髷〕をつける．〔～帘〕女性または子どもの額にたらしたきちんとした短髪．㊑〈一条长辫子在胸前搭着，半遮着的脸上，一只大眼睛在～后面扑闪扑闪〉一本の長いおさげが胸のところにかかり，半分かくれた顔に，一対の大きな瞳が垂れた前髪のかげからきらきらしていた．〔～铺〕㊐床屋．理髪店．㊑〈里头是腌里巴臜的～〉中はうすぎたない床屋であった．〔～卡子〕(-qiǎzi) ヘアピン．〔～戗子〕(理髪のときでる)短い頭髪；よく，首や背につく．〔～上指〕〔成〕激怒するさま；(《史記・項羽本紀》)．〔～刷(子)〕ヘアブラシ．〔～梢儿〕髪のさき．〔～绣〕髪の毛でした刺しゅう．〔～旋儿〕頭のうず巻き．〔～簪〕かんざし．＝'簪子'

〔头房〕 tóufáng 〔名〕①㊐宿屋の中で前の部屋をいう；後ろ側の部屋は'梢房'という．〈申阳公迎接陈巡检夫妻二人入店，～安下〉申陽公は陳巡検夫妻を宿に入れ，母屋に落ち着けた；(《古今・20》)．②いちばん奥の部屋．＝'最头里的房间' 〔形〕第一夫人や最初の妻を指す；不完．〔～媳妇〕1)第一夫人．2)先妻．

〔头分儿〕 tóufènr ＝'头份儿' 〈少时批赏，你们俩是～〉のちほど心付けを与える時には，おまえたちを一番にしよう；(《児女・11》)．

〔头份儿〕 tóufènr 〔名〕第一の分け前・ほうび．

〔头风〕 tóufēng 〔名〕〔中医〕慢性頭痛；風や寒さが頭部の経絡に入り起こる病気．〈我自～发，教你买３文粥米，你兀自不肯〉私は頭痛がするから，おまえに粥３'文'を買いに行けといっているのに，まだ行こうとしない；(《古今・36》)．

〔头伏〕 tóufú 〔名〕三伏の最初の10日間．〔～饺子，二伏面，三伏烙饼摊鸡蛋〕〔諺〕北京の古い習慣では，夏の土用の厳しい暑熱にたえる栄養をつけるために，土用の初めの10日にギョーザ，次の10日はうどん，あとの10日にはコムギ粉をこねて焼いた'烙饼'と卵焼きを食べる．〔～萝卜二伏菜〕〔諺〕土用の入りから10日間にダイコン(の種)をまき，その次の10日間にハクサイ(の種)をまく．〔～萝卜，二伏芥，三伏里头种白菜〕〔諺〕夏至後の三つの庚の日を最初の伏，中伏，末伏とし最初の伏にはダイコン，中伏にはカラシナ(の種)をまき，ハクサイ(の種)はこの三伏のうちにまく．

〔头盖〕 tóugài 〔名〕①頭蓋．〔～骨〕頭蓋骨．〔～腔〕脳を包み，目・耳・鼻など主要な感覚器を保護する脳頭蓋．②花嫁がかぶる赤い木綿あるいは絹の布．

〔头刚(儿)〕 tóugāng(r) ㊄＝'刚才'；東北．〈我～出去放鸡，…〉私はたった今ニワトリを放しに外に出たが，….

〔头缸汤〕 tóugāngtāng 〔名〕㊐初婚の女をいう．

〔头高〕 tóugāo 〔形〕㊐意気軒昂なさま．

〔头高头低〕 tóu gāo tóu dī 〔成〕はかりで物を量るとき，はかりのさおの先が少し上下すること．㊒いくらかの差は避けられないということ．

〔头功〕 tóugōng 〔名〕最高の手柄．〈立～〉同上を立てる．

〔头拱地〕 tóu gǒng dì 〔熟〕全力をふりしぼること．できるだけのことをすること．人のためにすべての力を尽くすこと．〈我～也要把任务完成！〉私は全力投球してでも必ずこの任務を完成します．

〔头垢〕 tóugòu 〔名〕①頭のふけ．②頭のあか．

〔头箍儿〕 tóugūr 〔名〕昔，満州族の婦人が髪を結うとき使った道具．

〔头骨〕 tóugǔ 〔名〕㊟頭蓋骨．頭骨．

〔头管〕 tóuguǎn 〔名〕㊝ヘッダー．

〔头光面滑〕 tóu guāng miàn huá 〔成〕健康なさま；(《醒世・9》)．

〔头柜〕 tóuguì 〔名〕㊐大番頭．支配人．

〔头汗〕 tóuhàn 〔名〕〔中医〕ただ頭部だけに見られる発汗のこと．

〔头行儿〕 tóuhángr 〔名〕①第一番目．②第一行目．第一列目．

〔头号〕 tóuhào 〔形〕①第一番；不完．〈～敌人〉第一の敵．〔～混蛋〕第一のばかやろう．〔～字〕㊞最大のポイントの字．初号活字．②最高(の)．最上(の)；不完．〈～面粉〉最高級の小麦粉．③最も大きい，あるいはよいものの一種．Ｌサイズ．〔～人物〕第一級の人物．〔～手榴弹〕いちばん大きいサイズの手榴弾．

〔头合〕 tóuhé 〔名〕㊄まずはじめ．一回目；河北．〈她装作碾得了～〉彼女は一回臼をひいたふりをした．

〔头花〕 tóuhuā 〔名〕髪飾り．〔～黎豆〕㊏ハッショウマメ．

〔头回〕 tóuhuí 〔名〕①㊄前回；四川．②㊐講釈師のまくら；'得胜头回'ともいう．〈你因甚的～说这'八难龙笛词'？〉おまえはどうして話のまくらにこの「八難竜笛詞」を出したのか；(《古今・15》)．

〔头回生，二回熟〕 tóuhuí shēng, èr huí shú 〔諺〕①１回目は不慣れだが２回目には慣れる．習うより慣れろ．②初対面はぎこちないが，２回目からは遠慮がなくなる．

〔头昏〕 tóuhūn 〔動〕頭がおかしくなる．頭がくらくらする．〈嚷得颇有些～〉大声の叫びでいささか頭がおかしくなっていた；(《魯・故・補》)．〔～目眩〕〔成〕頭はくらくらし目が回るさま．㊑〈闹得～，心神不安〉頭がくらみ目が回り，気がそぞろになった．㊑〈地震发生的时候，他有些～〉地震がおきた時，彼は少し頭がくらくらし目が回った．〔～脑闷〕〔成〕頭がくらくらする；(《紅楼夢・98》)．〔～脑眩〕頭がくらくらする．〔～脑胀〕〔成〕頭がくらくらして痛む．頭がぼうっとする．頭に血が上る．㊑〈工作忙得～〉仕事が忙しくて気が遠くなるほどだ．㊑〈和各种复杂的数字打了几个钟头的交道，搞得～〉いろいろ複雑な数字と数時間つきあって，頭がぼんやりしてきた．〔～眼花〕〔成〕目が回る．目がくらむ．頭がくらくらして目がくらむ．㊑〈太阳晒得人～〉太陽が目がくらむほど照りつけている．

〔头肌〕 tóujī 〔名〕頭部にある筋肉．

〔头鸡叫〕 tóujī jiào 〔熟〕夜が明ける前．一番鶏の鳴く以前．

〔头髻〕 tóujì 〔名〕髷．＝'发髻'

〔头夹〕 tóujiā 〔名〕㊄ヘアピン．＝'顶夹'；㊍．

〔头家〕 tóujiā(又) tóujia 〔名〕①首領．かしら．②祭礼の当番者．③賭博の胴元．〈写一个赌钱输了外人帐目，借～银若干两便罢〉ばくちで負けて借りを作り，胴元から銀数'两'を借りたとでも書けばいいですよ；(《紅楼夢・12》)．〔～局主〕㊐賭場を開き寺銭をとる者．胴元．㊑〈竟开了赌局，甚至有～，…〉ついには賭場まで開き，はては胴元，親ができ，…；(《紅楼夢・73》)．④マージャンで最初に牌

;を振り出す人. 親. (転)一般に遊びでいちばん最初に始める人を指す;(呉). ⑤ (方)店主. 企業主. 資本家;[福建]など. <男人出洋虽也被称为'番客',但不是去当'～'>男が外国に出ると「華僑(かきょう)」と呼ばれるが,これは「資本家」になろうとして出るのではない.
[头架] tóujià [名](機)固定心受け. ヘッド・ストック.
[头尖] tóujiān [名] ① てっぺん. さき. ② 最善.
[头煎] tóujiān [形](中医)一番煎(せん)じ(の);[不完]. [～药]一番煎じの薬.
[头奖] tóujiǎng [名]一等賞. <我没有中过～>私は一等賞に当たったことがない.
[头桨手] tóujiǎngshǒu [名](体)バウマン;ボート.
[头焦额烂] tóujiāo élàn [連]非常に困惑・窮迫するたとえ. ='焦头烂额' <他们已经烧得～>彼らはすでに困惑しきっていた.
[头角] tóujiǎo [名] ① 頭角. [～崭然][成]少年が衆にぬきんでていること;(韓愈《柳子厚墓誌銘》). [～峥嵘][成]ずば抜けて頭角を現す. (子どもが)ずば抜けて優れている. (例)<这小子～,成就必在其父之上>この子は才気にあふれており,きっと父よりりっぱな業績を残すにちがいない. (例)<从三年来发表的小说看,又有一批～的作者开始登上文坛>3年来発表されてきた小説をみると,また一群の若手の才能ある作者が文壇に登場しはじめた. [露～]頭角を現す. (例)<她一天天看见程仁在村子上露了头角,好不喜欢>彼女は程仁が村でぐんぐん頭角を現してくるのを見て,うれしくてたまらない. ② (書)発端. ものごとの初め. <发～>発端を開く.
[头角儿] tóujiǎor [名](旧)子どもの頭に残した髷(まげ).
[头脚] tóujiǎo [名]前の足;[不完]; '后脚'と呼応して〔するとすぐに〕という意味に用いる. <她～走,我后脚也离开家>彼女が去ると,私もそれを追うかのように家を離れた.
[头节] tóujié [名](動)頭節.
[头巾] tóujīn [名] ① 頭巾(ずきん). 頭に巻くきれ;昔,男子や明清時代の読書人がかぶった. <这个小民兵大约才十七八岁,白布～包着头>この小さい民兵はまだ17,8歳くらいで,白い頭巾をかぶっている. <只有～分寸不对,不曾借得>頭巾だけは寸法が合わず,借りてこなかった;(《古今・2》). [～吊在水里](歇)頭巾を水に落とす. (転)(昔,男子の頭巾はのりではってあり,水に入れるとばらばらになることから)'开交'〔手を切る. 縁を切る〕と続く;(《姻縁・8》). [～气]学者臭. 陳腐な考えの持ち主. 古くさい性格;世の中のことにうとい. ② スカーフ. ネッカチーフ. <系～>スカーフを結ぶ. <扎～>スカーフをする.
[头颈] tóujǐng ='头颈骨' [名](方)首. 頭部;(呉). ='脖子' <胡炳勾住她的～亲嘴的时候,她还斜着眼微笑>胡炳が彼女の首に手をまわして口づけをした時,彼女はまだ上目遣いにほほえんでいた. [～套]襟巻き.
[头九二九关门死守] tóujiǔ èrjiǔ guān mén sǐshǒu [諺]('三九四九冷裂指头,五九六九冻死老狗,七九八九光屁股娃娃拍手,九九尽打牛棍'と続き)冬至後18日目ぐらいからは寒気のため門を閉じて全く外へは出られない. 次の18日間ほどは寒さで指先もちぎれそう. そのまた次の18日間ほどは老犬が凍死するくらいだが,その次の18日間になると寒さも少しやわらいで,おしりを丸出しにした赤ん坊も手を打って喜ぶようになり,冬至から80日ほどたったころにはもう春も近くなって耕作に使うウシを追うのに使う棍棒(こんぼう)の用意もすっかり出来上がってしまう;甘粛省蘭州地方の冬季の気候をいったもの.
[头均] tóujūn [名](家畜の)一頭平均.
[头靠] tóukào [名]頭支え. [～套]頭支えの覆い.
[头壳] tóuké [名](方)頭. 頭部. ='头脑壳';(四)など. [～顶]頭のてっぺん.
[头可断,血可流] tóu kě duàn, xuè kě liú [熟]真理や信仰を守るために犠牲を恐れない断固とした意志の比喩(ひゆ). <为了保卫祖国,我们战士～!>祖国を守るためには,われわれ戦士は首を切られ血を流すことも恐れない.
[头口] tóukǒu(又)tóukou [名] ① (方)ウマ;また広く家畜を指す. ='牲口';又(旧). <次日备上四个～>翌日ウマ4頭を用意した;(《照世盃・2》). <西门庆骑着～,…>西門慶はウマにまたがって,…;(《金瓶梅・7》). <小人母亲骑的～,相烦寄养,草料望乞应付>母の乗ってきたウマにごめんどうでしょうが,飼い葉をやってください;(《水滸・2》). ② (旧)(罵)ろくでなし. <这黄巢是个无信行的～>この黄巣という男,信頼できぬろくでなしでございます;(《新編五代》).
[头枯颅] tóukūlú [名](方)頭;(呉).
[头会箕敛] tóu kuài jī liǎn [成]人の頭数に従って税を取り立てる;'头会'は人数に応じて計算すること,'箕敛'は箕(み)で人民の財物をかき集めること. 過酷な税をいう;(《史記・張耳陳餘列傳》).
[头盔] tóukuī [名] ① ヘルメット. [～蟾蜍](動)カブトヒキガエル. ② (体)フェース・ガード. ヘッド・ギヤ. ヘッド・ハーネス. ③ かぶと;兵士の意味にも用いる. [～不整,衣甲飘零][成]戦に負けた形容;(《水滸・67》).
[头魁] tóukuí [名](旧)かぶと. ='头盔' <头戴一顶金水镀的～>頭には金めっきをほどこしたかぶとを頂く;(《新編五代》).
[头蜡] tóulà [名](方)ポマード;(四).
[头拦] tóulán [名](旧)コムギ粉をひいて,最初に篩(ふるい)にかけた粉;最も白く,最も良質である.
[头佬] tóulǎo [名](方)現場頭(がしら).
[头里] tóuli [名] ① 前. 前方. ='前面' <你～走,我马上就来>お先にどうぞ,すぐまいりますから. ② はじめ. 事前. ='事前' <咱们把话说在～,不要事后翻悔>前もって言っておくが,後になって後悔しないように. ③ 以前;時間の経過. ='在先','以前','从前' <这是二十年～的事>これは20年前のことだ. <太太还记得老爷来的～,叫了奴才娘儿两个去细问姑娘小时候的事情?>太々はまだ覚えていらっしゃいますでしょうか,だんな様が見えられる以前,お嬢様のお小さいころの事を私ども母子に調べさせられましたのを;(《児女・20》). <俺每～不知是大姨,没曾见的礼,休怪>私たちは先程は奥様のお姉様とは知らず,ごあいさつもいたしませんでお許しください;(《金瓶梅・42》). ④ 先頭;行列などの. <这人啥事也能走在～,就是这桩事装糊涂>この人は何でも先頭に立ってやっていけるのに,今度のことだけはわざととぼけているんだ. ⑤ (方)ある種の語の後ろに用い,場所や時間を表す名詞を作る;[不完];(呉). [太阳～]日の当たる所. [角落～]すみっこ. へんぴな所. [困梦～] 1)熟睡の境地. 2)夢の中.
[头脸] tóuliǎn [名] ① 頭と顔;頭部. <～几天没有梳洗了>この数日,頭も梳(す)いていなければ,顔も洗っていない. <将～靠住鹤涤怀里>頭を鶴滌の胸によせる;(《照世盃・2》). <～窄狭>顔がしなびて頭も小さくちぢこまっている;(《金瓶梅・1》). ② 面子(メンツ). 体面. <有～的人>顔のきく人.
[头脸(儿)] tóuliǎn [名]顔かたち. 容貌(ようぼう). 顔だち. 顔付き. <那个戏子～好,做功也好>あの役者は顔だちもいいし,所作もうまい.
[头领] tóulǐng [名]首領. かしら. <内中有一个～,上前执手道:…>そのうちの頭格の人が進み出て,手をとって…と言いました;(《三俠・6》).
[头馏份] tóuliúfen [名](化)ヘッド.
[头喽] tóulou [名](方)前;[北京]. <好好好!你～,我后边儿>わかったわかった,きみが前で私が後だ.
[头颅] tóulú [名]頭. 脳頭蓋(のうとうがい). <国光恭恭敬敬地点着他那大而方的～,应答着>国光はうやうやしくあの大きくて四角い頭でうなずきながら応答している. <有一万良民的～被割下来示众>1万の良民の首が切られてさらされた. <试听沙场风雨夜,冤魂相唤觅～>戦場の風雨の夜に耳を傾けると恨みの魂が呼び合って頭を捜している;(《古今・40》). [～骨]頭蓋骨. [抛～,洒热血][成]革命や正義の戦いのために犠牲になり血を流す.
[头鲈] tóulú [名](魚)ホシミゾイサキ.
[头路(儿)] tóulù(r) [形]第一級(の);品物などの;[不完]. ='头等' [～货]一級品. [名](方) ① 髪の毛をくしで分けてできる分け目;(呉),(四). ② ((又)tóulu)糸口. 端緒. きっかけ. けじめ. ='头绪';(呉),又(旧). <伊做事体呒没～>彼の仕事ぶりにはけじめがない. <一发摸不着个～>ますます話がややこしくこんがらがってしまった;(《醒世・15》). ③ こつ. 方法. 要領. うまいやり方. 技法. 手口;又(旧). <你不知～>おまえは要領を知るまい;(《水滸・16》). ④ 仕事・職務上の地位を指す.
[头轮(儿)] tóulún(r) [形](順番の回りが)第一番の. 順番の最初(の);[不完]. [～电影][～影片]封切り映画. ='头轮影片' [一馆]一番館. [～影院]封切り館.
[头罗] tóuluó [形]第一回のふるい;コムギ粉などの一番粉(の);[不完]. <那面是～白,雪花一样>その粉は一番粉のように白くて雪のようだ.
[头锣] tóuluó [名](方)開場のどらの音;(四).
[头落地] tóu luò dì [熟]頭が地に落ちる. 殺される.
[头马] tóumǎ [名]ウマの群れを率いるウマ. 先導馬.
[头毛] tóumáo [名](旧)'兜鍪(dōumóu)'〔かぶと〕の仮借. <身披黄金锁甲,顶戴凤翅～>黄金のよろいを身にまとい,鳳凰(ほうおう)の羽根飾りをつけたかぶとをかぶっている;(《變文・韓擒虎》).
[头毛臭鸡酒味] tóumáo chòu jījiǔwèi [諺]頭髪に鶏酒の香が残っている. (転)嘴泛(くちばし)の黄色い青二才;鶏酒というのは華南地方で産婦にニワトリの血とゴマ油をまぜた酒を飲ませるところから,乳臭さのぬけない小僧っ子の意味に用いられる.
[头霉素] tóuméisù [名](薬)セファマイシン.
[头门] tóumén [名](役所や大邸宅の)正門. 大門;一番門. [～头水]第一番目(の).
[头朦眼黑] tóu méng yǎn hēi [成]頭はくらみ,目の前は暗くなる. 気を失うさま.
[头眠] tóumián [名](カイコの)初眠.
[头面] tóumiàn [名] ① 声望・勢力のある人物. ② (旧)身分・地位を指す. <不能勾改换～>もとのまま身分にかわりはございません;(《警世・18》). ③ (旧)頭と顔. <照管着他的～>彼の顔色をうかがう;(《水滸・7》). [動]人前に顔を出す. 表に立つ. <他好在村里做些～工作>彼は村で表面に顔を出すような仕事をやりたがる. [～人物]舞台前面にいる人. (転)(貶)社会的に勢力・声望のある人物. ボス的存在の人物. (例)<文化界的一些～就充当了吹鼓手>文化界の何人かの

有名人が取り巻きになった. ☞ 次項

〔头面〕 tóumian 〔名〕(旧) ① 婦女の頭の装飾品. 〈去女孩儿头上便除～〉女の子の頭から装飾品を取りはずした；（《醒世·14》). 〈连那婆子也有若干～〉そのばあさんすらいくらかの装飾品をもらった；（《水滸·20》). 〈戴那一付～〉その髪飾りをつける；（《元曲·救風塵·1》). ② 俳優の頭飾り. ☞ 前項

〔头名〕 tóumíng 〔名〕第一番；名をつらねたもので. 首席. 〈他年年都考～〉彼は毎年試験が一番だ. 〈这次赛跑他跑了个～〉今回の徒競走で、彼は一等になった.

〔头明〕 tóumíng 〔名〕夜明け.

〔头摸儿〕 tóumór 〔名〕(方) 第一回. 初めて；天津. 〈她～上咱家来〉彼女は初めて私の家に来た.

〔头末儿〕 tóumòr 〔副〕(方) 初めて；東北. 〈哟，～看见这么大的彩电！〉あら、こんなに大きなカラーテレビを見るのは初めてだわ.

〔头牟〕 tóumóu 〔名〕(旧) '兜鍪 (dōumóu)'〔かぶと〕の仮借. 〈身长三寸二分，带甲～〉身長は3 '寸' 2 '分'で、よろいかぶとを身に着けている；（《變文·捜神記》).

〔头目〕 tóumù(又)tòumu ＝(方) '头目人(儿)'〔名〕頭目. ある集団の指導者. ボス；多く(貶). 〈他是村里的～〉彼は村の顔役だ. 〈各个码头上管事的～，姓名脾气，他知道的也似乎比别的县衙门里包打听还更清楚〉各地の埠頭ふ頭で事務をとる親方の名前や性格を彼はほかの役所の密偵よりよく知っているようだ. 〈遂给与本洞～乌罗部下〉そこでここの'洞'〔ほら穴；旧時雲南の穴居民族の集落を指す〕の頭目である烏羅のところへ下げわたされた；（《古今·8》). 〔大～〕大頭目. 大がしら. 大ボス. (例)〈把那些老板们变做他们支配下的～〉それらの経営者を彼らの支配下の大ボスにする. 〔小～〕小頭目. 小がしら. 小ボス.

〔头目森森〕 tóu mù sēn sēn 〔連〕(旧) 目まいがして目がくらむ. 〈自觉～，坐身不住〉頭や目がくらくらして、座っていられなくなった；（《醒世·4》).

〔头木造林〕 tóumù zàolín 〔連〕(林) 切り株から出た芽による造林.

〔头难〕 tóunán 〔形〕(方)（事を行うに当たり）皮切りは難しい. 〈什么事总是～，做了一阵就容易了〉どんな事でも初めは困難なものだが、しばらくやっていれば易しくなる.

〔头南脚北〕 tóu nán jiǎo běi 〔成〕南の方を向いて. 〈往外一看，原来他～跪在当院子里碰头呢〉外の方を見るとなんと中庭で南に向かってひざまずき、叩頭こうとうしているのでありました；（《兒女·27》).

〔头脑〕 tóunǎo 〔名〕① 頭；思考力. 〈～热〉〈～发热〉のぼせあがる. 〈～膨胀起来〉有頂天になる. 〈～发胀〉頭がぼうっとしておかしくなる. 〈被偏见弄昏了～〉偏見で頭がおかしくなった. 〈但是他的～昏乱，沉重〉しかし彼の頭はもうろうとし、気分が重かった. 〈切不可被花花世界弄昏了～〉表面だけ華やかな世界にぼうっとなってはいけない. 〈～旧〉〈～冬烘〉頭が古い. 〈～冷静〉頭脳が冷静である. 〈～清醒〉頭がはっきりしている. 〔～简单，四肢发达〕〔熟〕肉体は発達しているが、知能で劣る；スポーツをやる人を風刺する言葉. 〔～壳〕(-ké) (方)＝'头壳' 〔～缺根弦〕〔熟〕頭に一本弦が不足している；頭が固い、観念的であることを指していう. 〔～托辣斯〕ブレーン·トラスト. 〔～越聪明，说话越谨慎〕〔諺〕怜悧れいりなる頭には閉じたる口あり. 〔～浊蠢〕(旧) 頭が明晰めいせきでない. 愚かである. (例)〈又～可笑〉また頭も鈍くてこっけいなくらい；（《金瓶梅·1》). ② 糸口. きっかけ. けじめ. (書) ＝'头绪' 〈摸不着～〉見当がつかない. 〈这句'做官方许'的说话，是句没～的〉この「仕官したら結婚を許す」ということは、あてのないことである；（《初拍·29》). 〈白寻不出～来〉さっぱり手づるが見つからない；（《金瓶梅·95》). 〈我这里也几次问人来，却没这般～〉私の方でも何度か人にあたってみましたが、一向に手がかりがありません；（《京本·12》). ③ 首領. 頭；俗語. (書) ＝'首领' 〈小的拉住他们的～要他们来〉自分は連中の頭をつかまえ、おいで願おうとしたんです. 〈那强盗～，早已不知跑到那里去了〉その強盗のボスは、もうどこに逃げたのかわからなくなっていた；（《老殘·4》). 〈就有房里人，那个是成～的！〉家に人がいたって、頭になるような人がいるものかね；（《金瓶梅·7》). ④ 条理. 〈那女儿只得十来岁，未知什么～〉その娘は10歳を過ぎたばかりで、まだこの辺の事情は知りません；（《二拍·7》). ⑤ (旧) 結婚の相手. 〈尽你心中拣择个好～〉おまえの思いにまかせてよい相手を選ぶ；（《古今·10》). 〈只望早晚寻个好～〉どうかそのうちにいい相手を探してください；（《金瓶梅·94》). ⑥ (旧) いきさつ. ようす. 〈押番不知～，走出房门看时，…〉押番は状況がわからず、部屋の入り口から出て見ますと、…；（《警世·20》). ⑦ (旧) ヒツジの肉とハスの根などを大きな碗わんに入れ酒をしみこませたもの；山西太原では'帽盒子'といい、ヒツジの肉、ショウガなど8種の具を入れるという. ＝'头脑酒' 〈吃个～儿罢〉一杯どうぞ；（《金瓶梅·70》). ⑧ (方) こまごましたもの；(呉)、又(旧). 〈已于半月前偷了些衣裳～，逃走得不知去向〉もう半月も前に衣服やこまごましたものを盗んで、逃げて行方知れずだ；（《何典·7》).

〔…头…脑〕 …tóu…nǎo 次のような成語や成語形式の語をつくる. ① 頭の働き. 〔昏～昏～〕頭がぼんやりしている. 〔晕～晕～〕頭がくらくらするさま. ② 始めと終わり. 首尾. けじめ. ＝'首尾' 〔没～没～〕つかみどころがなく、やぶから棒なさま. 出し抜けなさま. 〔秃～秃～〕首尾ととのっていないさま. ③ こまごましたもの. ＝'零头' 〔针～线～儿〕裁縫の針や糸などのこまごましたもの.

〔头脑壳〕 tóunǎoké (方)＝'脑袋'

〔头脑子〕 tóunǎozi (方)＝'头脑①'；(呉). 〈伊～蛮灵〉彼は頭がとてもいい.

〔头泥〕 tóuní 〔名〕(方) 頭のあか；(北).

〔头年〕 tóunián 〔名〕(方) ☞ 字解 ⑩；(呉)、又(旧). 〈伊～高中毕业，就参加了工作〉彼は去年中学を卒業すると、すぐに仕事に参加した.

〔头拧拧〕 tóunǐngnǐng 〔形〕(方) 首を振って失望を表すさま；(北).

〔头牛〕 tóuniú 〔名〕群れの中でリーダー格のウシ. ボス牛.

〔头纽〕 tóuniǔ 〔名〕(旧)（秤はかりについている）一番めのひも；いちばん軽いものを量る. 〈卖油的多少银子，要架天平？只把个五两头等子与他，还怕用不着～哩〉油売りのもってくるくらいのはした金を天秤てんびんにかけようなんて、5 '两'がけの小秤こばかりを貸してやったって一番目のひもですら使うまでもなかろう；（《醒世·3》).

〔头帕〕 tóupà 〔名〕(方) スカーフ. ＝'头巾'

〔头排〕 tóupái 〔名〕① (体) 前衛；バレーボール. ② 第一列目. 〔～座位〕第一列目の座席.

〔头牌〕 tóupái 〔名〕筆頭の俳優名. 〈挂～〉名を筆頭に掲げる. 〔～花旦〕看板女優. 花形女優.

〔头爿〕 tóupán 〔名〕(方) ① 頭；(閩). ② 女の子を指す；(閩).

〔头批〕 tóupī 〔形〕第1群(の). 第1組(の)；不定. 〈～的旅客〉第1団の旅客.

〔头皮〕 tóupí 〔名〕① 頭の皮. 〈挠着～想主意〉頭をかきながら思案する. 〈～按摩〉頭皮をマッサージする. 〈他抓住～不作声〉彼は頭をかかえて黙りこんだ. 〔～发紧〕〔成〕たいへん恐れることの形容. (例)〈如今想起来，仍然～〉いま思い出してもやはりたいへん恐ろしい. ② ふけ. 〈刮掉～〉ふけをおとす. 〔～屑〕（頭の）ふけ. ③ 頭；抽象的な意味にも. 〈光滑～〉つるつるに剃そり上げた頭. 〈越想～越疼〉考えれば考えるほど頭が痛い.

〔头皮儿薄〕 tóupír bó 〔熟〕(方)（地位もなく顔も利かず積極性もなく、事にあたって）頑張りがきかない, 人にぺこぺこする, きっぱりした態度がとれない, 卑屈な醜態をさらす；(北). 〈有些人摆老资格，自以为是，使得～的人只好唯唯诺诺了〉一部の人は古参風を吹かせ、自分は絶対だと思っているので、しがない身の人はただ黙って言うことを聞くしかない.

〔头疋〕 tóupǐ 〔名〕(旧) 牛馬；もともと'头'はウシを数える量詞、'疋'はウマを数える量詞. 〈将三五个～，将诸行货，直向东都，来卖远公〉4，5頭の牛馬や多くの商品をもってまっすぐ東都(洛陽)にやってきて遠公に売った；（《變文·廬山》).

〔头篇〕 tóupiān 〔名〕(旧) 郷試と会試の第一場の最初の答案の文章.

〔头品〕 tóupǐn 〔名〕昔、官吏の位が一品の場合を'头品'といった.

〔头破血流〕 tóu pò xuè liú ＝'头破血出' 〔成〕頭が破れ血が流れる. さんざんに痛めつけられたさま. 〈打得～〉頭から血を出すほど殴られる.

〔头掊〕 tóupóu 〔動〕(方) 困難にぶつかり頭が痛い；(北).

〔头七〕 tóuqī 〔名〕人が死んで7日目をいう. 初七日. ☞'七中' 〈今天是鸣凤的～〉今日は鳴鳳の初七日だ.

〔头妻〕 tóuqī 〔名〕(書) ① 正妻. ② 前妻.

〔头齐脚不齐〕 tóu qí jiǎo bù qí 〔熟〕① 表面は完備しているようだが、欠けた所があること. ② 上の方は意見が合っているが下はまちまち.

〔头起〕 tóuqǐ 〔名〕(方) へり. ふち. 〈他的木锨的～都镶着铁皮〉彼の木製のシャベルのへりには全部ブリキがかぶせてある. 〈卖席的妇女们，站在自己席子～〉ござを売る婦女たちは、自分のござのふちに立っている.

〔头起报马〕 tóuqǐ bàomǎ 〔連〕(旧) 先触れの早馬. 〈小的听见昨日的～来报，说今日大驾归府，…〉わたくしめは昨日の先触れの早馬によって、今日殿様が御帰還遊ばすと承り、…；（《紅樓夢·16》).

〔头起儿〕 tóuqǐr 〔副〕(旧) 第一に. 最初に. はじめに. 〈～就叫的是他〉最初に呼ばれたのは彼だった；（《兒女·40》).

〔头起头〕 tóuqǐtóu 〔名〕(方) 最初. 初め. ＝'开始'，'起初'

〔头卡(子)〕 tóuqiǎ(zi) 〔名〕（頭髪をとめる）クリップ.

〔头前〕 tóuqián 〔名〕① 先頭. 前. 先. 〈我～一步回去看看！〉私は一歩先に帰ってみよう. 〈他在～引路〉彼は先頭で先導している. 〈楼房～新栽了两排小杨树〉ビルの前には新たに2列の小さなヤナギの木が植えられた. ② 以前. 〈～这个地方还是很荒凉的〉以前この地方はまだたいへん荒れ果てていた.

〔头钱〕 tóuqián 〔名〕① 頭のそり代. ② (旧) ばくちの寺銭. 〈纵然不能赢钱，弄他们两个～，贴补贴补候补之用，也是好的〉たとえ勝ってかせがなくても、彼らから寺銭を少しもらって、候補の分の足し前にすればそれでよい；（《官場·21》). 〈教小厮另取一两银子，送与汉老，作为～〉小者に別に1，2 '两'の銀を取らせ、漢老に寺銭として与えた；（《古今·21》). ③ (旧) 賭博とばくに用いる銅銭. 〈把～过来我博〉銅銭をこちらによこせ、賭かけるんだから；（《水滸·38》).

〔头秋〕 tóuqiū 〔名〕秋の収穫前の時をいう. 〈～里不是开展民主运动吗？〉秋の収穫前に民主運動を展開するのではないか.

〔头球〕 tóuqiú 〔名〕(体) ヘッディング. 〈他用～攻入了一个球〉彼はヘッ

デングでゴールを割った. [〜射门]ヘッディング・シュート. ヘッディング・ショット;サッカー.

[头ル] tóur〔名〕① 仕事を指導する人;一般に仕事をする人に対する敬称. 〈人家就叫他丁〜〉皆は彼を丁の親方という. ② ㊐ 役所の雑用係に対する敬称. ③ ㊀ 対象. 相手. 〈把这厮送出去, 等我别寻一个〜罢!〉こいつを送り出して, 別に相手を探そう;(«西遊·82»). ④ ㊀ ばくちの寺銭. 〈赢的都被把梢的, 放囊的, 拈了〜去〉(賭けに)勝った分はすべて胴元や両替人にピンはねされてしまう;(«水滸·104»). ▣ '头ル钱' ともいう. ⑤☞〔字解〕②③④⑥⑨.

[头ル顶] tóurdǐng〔名〕真正面にぶつかること;〔不完〕. = '顶头ル' 〈我跟他走了个〜〉私は彼とばったり出会った.

[头ル上] tóurshang〔名〕① 初め;〔不完〕. [月〜]月初め. ② 端;〔不完〕. [街〜]町のはずれ.

[头人] tóurén〔名〕① 頭目. 頭. ボス. 親分. ② ㊐ 中国の西南地区の少数民族における首領. ③ 酋長しゅう.

[头如捣蒜] tóu rú dǎo suàn〔熟〕ぺこぺこしきりに頭を下げるさま. さかんに平身低頭するさま.

[头如蓬葆] tóu rú péng bǎo〔成〕髪が乱れてぼうぼうになっているさま;(«漢書·燕剌王旦傳»).

[头蕊兰] tóuruǐlán〔名〕㊇ キンラン;ラン科.

[头三脚难踢] tóu sān jiǎo nán tī〔諺〕初めの3回は蹴りにくい. ㊙ 初めは難しいもの. 〈〜, 咱们得生着法ル帮她闯过来呀〉初めはなんでも容易でない, みんななんとかして彼女が(困難を)乗り切れるよう手を貸してやらなくては. 〈你刚调到这里, 人地生疏, 工作也不熟悉, 〜呀!〉きみはここに転勤してきたばかりで, 知った人もなく, 土地にも不案内で, 仕事もなれていないが, 物事は初めが難しいというじゃありませんか.

[头三名] tóusānmíng〔名〕一番から三番までのもの.

[头纱] tóushā〔名〕ベール. = '面纱'

[头晌(ル)] tóushǎng(r)〔名〕① ㊉ 午前. = '上午', '前晌ル';〔北京〕, 〔東北〕. 〈吃〜饭的时候早过了〉朝食の時間がとっくにすぎた. [〜午]正午前. ② 野良仕事での午前中の第1回の休憩.

[头上] tóushàng〔名〕頭上. [〜安头]〔成〕屋上屋を架す. [〜传球]㊍ オーバーヘッド・パス;バスケットボール. = '过顶传球' [〜穿套裤]〔諺〕頭の上から'套裤'〔ズボンの上にはくくるぶしから膝ひざの上までのズボン〕をひっかぶる. ㊙ 恥ずかしくて消え入りたい. 面目ない. 顔向けできない. [〜打一下, 脚底板响]〔諺〕人の反応が敏感なことをいう. 打てば響く. 目から鼻に抜ける;(«金瓶梅·13»). [〜顶的是瓦房, 脚下跐的是砖地]〔諺〕頭の上はかわらぶきの家, 足で踏んでいるのはれんがじきの地面である;結構な住居. りっぱな家;(«兒女·32»). [〜脚下]〔熟〕人の全身の身につけているもの. 頭のてっぺんから足の先まで. [〜扣杀]㊍ オーバーヘッド・スマッシュ;テニス, バトミントン. [〜淋一盆冷水]〔熟〕頭から冷水をかぶせる. 例〈他这时正如头上淋了一盆冷水〉彼はこのときまさに頭から冷水をかぶったようであった:(«魯·故·奔»). [〜末下]〔成〕第1回. 始め. 最初. = '头上磨下' 例〈舅爷〜的来, 留在咱们这里吃了饭再去罢〉舅爺は初めていらしたのだから, ゆっくりして御飯を食べて行ってもらいなさい;(«紅樓夢·91»). [〜投篮]㊍ オーバーヘッド・ショット. [〜有青天]〔熟〕きちんとした人間になるには良心に従わねばならない;(«紅樓夢·40»). [〜长角]〔熟〕頭に角が生えている;ちょっと言うとかっとする. 怒りん坊である;常に'身上长刺'と続く. 〔代〕㊉ 自分. 個人;〔呉〕.

[头梢] tóushāo〔名〕㊔ 髪の毛.

[头哨] tóushào〔名〕㊀ 第一線. 前線. 〈无钱两使用者, 都充〜出阵交锋〉遣う銀貨のない者はみな前線に出て戦うのに充てられる;(«水滸·78»).

[头生(ル)] tóushēng(r)〔名〕① 初産. ②(多く儿化し)初産の子ども. 〈如今已得过〜, 便自放胆大了〉もうすでに一番目の子ができたので, 肝っ玉が大きくなった;(«初拍·20»).

[头牲] tóushēng〔名〕㊉ 家禽きん·家畜類;〔呉〕.

[头绳(ル·子)] tóushéng(r·zi)〔名〕① おさげを結ぶ細ひも. 〈扎淡青〜〉薄い青の結いひもで結ぶ. 〈头上扎着白〜〉髪を白いひもでくくっている. ② ㊉ 毛糸. = '毛线';〔呉〕, 〔東北〕. [〜衫][〜布衫]ジャケット. = '绒线衫'

[头虱] tóushī〔名〕㊂ アタマシラミ.

[头式] tóushì〔名〕髪形. ヘア・スタイル. = '发式'

[头饰] tóushì〔名〕髪飾り.

[头势] tóushì〔又〕tóushi〔名〕㊉ ① 情勢. 形勢. 雲行き;又㊀. 〈郓哥见〜不好, 也撇了王婆, 撒开跑了〉鄆哥は形勢がよくないとみると, これまた王婆をほうり出して, いっさんに走って逃げた;(«金瓶梅·5»). 〈我们看些〜, 随后便到〉私たちはようすを見て, おっつけ行きます;(«水滸·19»). ② 勢い. 趨勢すう.

[头首] tóushǒu〔形〕㊀ 最初の. 第一番目の;〔不完〕. 〈这是我的〜孩子〉これが私の一番上の子です;(«姻緣·46»).

[头手倒立] tóushǒu dàolì〔連〕㊍ 三点倒立;頭と手で支える倒立. = '三角倒立'

[头手翻] tóushǒufān〔名〕㊍ ヘッド・スタンド;体操.

[头寿ル] tóushòur〔名〕㊉ 初産;〔天津〕. 〈〜生了个小子〉初産で男の子が生まれた.

[头数] tóushǔ〔名〕㊉ 第一(に);〔四川〕. 〈大家都表示赞成, 〜卢老头最高兴〉みなが賛成したが, 盧老頭はだれよりも喜んだ.

[头数] tóushù〔名〕① 頭数;ウシ·ウマ·ブタなどの. 〈牲畜〜〉牧畜の頭数. ② ㊐ 戸口数.

[头水(ル)] tóushuǐ(r)〔名〕① 品質のいいもの. 一流品. [〜货]上質のもの. 精選品. 例〈咱这ル卖的都是〜, 次的都刷出去了〉うちで売っているのはみな一流品で, 二流品はよけてしまった. ② 初めて使うこと. 〈这堂木器还是〜的, 没使过〉この木器のセットはやはり新品で, 使っていない. 〈新货刚到, 就让您试〜吧!〉新しい品物がいま入りましたので, あなたに一番に試していただきましょう. ③(衣服の)新しいもの. 仕立ておろし. ④ 第1回にそそぐ水. 〈地已经浇过〜〉畑に1回の水やりをした. ⑤ 初めて洗うこと. 〈这衣服刚洗了〜就短了好多!〉この服は1回洗っただけで, ずいぶん縮んだ.

[头水丝] tóushuǐsī〔名〕㊀ 生糸を取る時, まゆを煮て最初に取れる糸;長くて白い.

[头宿酒] tóusùjiǔ〔名〕㊀ ひと晩おいた酒. 宵越しの酒.

[头酸滴醋] tóu suān dī cù〔成〕極端に嫌うこと. 極度にまで嫌悪する.

[头索动物] tóusuǒ dòngwù〔連〕頭索動物.

[头踏] tóutà〔名〕㊀ 高官の儀仗ぎじょう隊. 役人が出行する時に先頭を歩く儀仗隊. = '头搭' 〈贺太守〜一对对摆将过来〉賀太守の儀仗隊が二人ずつ並んでやって来た;(«水滸·58»). 〈少刻, 北京留守〜过了〉しばらくして北京守備の儀仗隊が通ります;(«新編五代»).

[头胎(ル)] tóutāi(r)〔名〕初めてのお産. 初産. 初めての子ども.

[头套] tóutào〔名〕かつら.

[头疼] tóuténg〔又〕tóuteng〔形〕頭が痛い;比喩ゆ的にも用いる. 〈我很〜〉私はたいへん頭が痛い. 〈谁知张二官家来, 心中气闷, 就害起病来, 〜, 腹痛, 骨热, 身寒〉ところが思いがけず張二官が戻ってきたものですから, 気がうっして病にかかり, 頭痛がしておなかが痛く, 骨が熱くなり, 体は寒気がいたします;(«清平·刎頸»). [〜耳热]ほんのちょっとした病気. [〜脑热]〔成〕頭痛発熱. 頭痛がしたり熱があったり;ちょっとした病気をいう. 例〈柱子壮实的牛一样, 一年到头也很少有个〜的〉柱子はウシのようにがっしりしていて, 一年じゅうちょっとした病気になることもめったにない. 例〈看你们这一辈子都别〜的〉あんたたちは一生頭痛も発熱もしないのでしょうよ;(«紅樓夢·51»). [〜医头, 脚疼医脚]〔諺〕頭が痛ければ頭をなおし, 足が痛ければ足をなおす. ㊙ 一部分のみのことを考えて全体のことは考えず, 根本的に問題を解決しようとしない. 一時しのぎの措置を講ずる. 対症的なその場かぎりの対策を執る. = '头疼救头, 脚疼救脚';(«素問·刺腰篇»);«朱子全書·道統六»には'头疼灸头, 脚痛灸脚'とある. 例〈按这个方案做, 也还是〜〉この計画に基づいてやっても, やはり根本的な解決にはならない. 〔名〕頭痛.

[头蹄杂碎] tóutí zásui〔連〕ウシ·ブタ·ヒツジなどの頭·足と臓物.

[头天] tóutiān〔名〕☞〔字解〕⑩. = '上一天' 〈〜晚上, 干部们和评地委员已经又开了一次会〉前の日の夜, 幹部たちと評地委員らはすでに一度会を開いていた.

[头钿] tóutián〔名〕㊉ ばくちの寺銭. = '头钱';〔呉〕. 〈抽〜〉寺銭を取る.

[头挑] tóutiāo〔名〕㊉ 一等品をいう;第一に選ばれたもの. 最もよいもの. = '头等';〔呉〕. 〈生活样样会, 技术算〜〉仕事はなんでもこなし, 技術は一級品である.

[头条新闻] tóutiáo xīnwén〔連〕トップ·ニュース. トップ記事.

[头厅相] tóutīngxiàng〔名〕㊀ 高官をいう.

[头童齿豁] tóu tóng chǐ huō〔成〕歯, 頭髪が抜け落ちる;年老いたさま;(韓愈«進學解»).

[头痛] tóutòng〔形〕頭が痛い;比喩的に頭の痛いことにも用いる. 〈让人〜〉頭の痛いことだ. [〜医头, 脚痛医脚]= '头疼医头, 脚疼医脚'(☞'头疼〔形〕')〔名〕頭痛. 〈请给我治〜的药!〉頭痛の薬を下さい. [〜粉]㊒ 粉状の頭痛薬. [〜片]㊒ 錠剤の頭痛薬.

[头通(ル)] tóutòng(r)〔名〕(芝居の)最初のはやし.

[头头] tóutóu〔量〕すべて. いっさい. 一つ一つ. いちいち. それぞれ. [〜件件]同上. [〜是道(ル)]〔成〕いちいちもっともである. (話や仕事ぶりなどが)なるほどみな道理がある. 一つ一つに筋道が通っている;(«續傳燈錄·慧力洞源禪師»). 例〈他说得〜〉彼の言うことはいちいち道理にかなっている. 例〈〜地告诉大家〉理路整然とみんなに話す. 〔副〕① ㊉ はじめ;〔四〕. ② ㊉ たった今;〔山〕. ③ ㊉ しょっちゅう. いつも. 〈〜增罪, 种种造殃〉いつも罪を重ね, すべてが災いの種となる;(«變文·地獄»). 〔名〕㊉ ① 物のてっぺん. ② 養分の多い部分;〔四川〕.

[头头(ル)] tóutou(r)〔名〕長. 頭. 首領. 親分. ボス;俗語. 〈各分校的〜都来了〉各分校の校長がみな来た. 〈我们所的〜可够辛苦的了, 不论冬夏, 没昼没夜, 整天长在所里〉我々の所のお頭はほんとうにご苦労だ, 夏冬問わず, 昼夜もなく, 一日じゅうここから出ない.

[头头脑脑] tóutounǎonǎo〔形〕けじめがはっきりしているさま. 〈他对那一伙的行动, 〜比别人清楚些〉彼はこの一味に対して, 他人よ

りもよく知っている.〔名〕① 指導者たち.〈今天～都去开会了〉今日、指導者たちはみな会議へ行った. ② (方) ひろく官職にある人.あるいはボス的存在の人物を指す.

[头陀] tóutuó〔名〕(梵) 頭陀だ.行脚僧;サンスクリット dhūta.〈有个～打从这里过〉行脚僧がここを通りかかった;(«水滸·31»).〈且作～不系身〉しばらく苦行の頭陀となって、俗世とは関係を絶つことにしよう;(«夜怪»).

[头晚] tóuwǎn〔名〕① 前日の晩.〈～的会开到后半夜〉前日の会議は夜半すぎまで行われた. ② 最初の夜.〈就像当年参军的～一样, 久久不能人眠〉ちょうどあの当時の軍隊に入った最初の晩と同様、なかなか寝つかれない.

[头尾] tóuwěi〔名〕① 頭部と尾部.〈～相连〉頭と尾がつながっている. ② 一部始終.てんまつ.始めから終わりまで. (書)〈～五日〉前後5日.〈会议～他都参加了〉会議の始めから終わりまで、彼はずっと参加していた.〈根本没法听清他们争执的～〉彼らの争いのてんまつをはっきり聞きとるすべがまったくない.〈你对头头尾尾最清楚, 为什么不说句公正的话〉きみは一部始終についてはっきりしているのに、なぜ公正な話を口にしないのか.〈此时事情～尚未明白〉今は事の詳細は明らかではありません;(«紅樓夢·85»).[～颠倒]〔成〕本末転倒. 例〈这种～的怪事要纠正过来〉このような本末転倒したばかな事は、是正しなければならない.[～相称]〔成〕よくつりあっていること;(«傳燈錄»). ③ 糸口.端緒.〈问不出个～〉尋ねても雲をつかむようである.〈等喜富的事有个～再说〉喜富のことが目鼻がついてからにしよう.

[头未回, 脚未停] tóu wèi huí, jiǎo wèi tíng〔熟〕振り返りもせず足もとどめずにさっさと.〈他～地出了家门〉彼は振り返りもせず足もとどめずさっさと家を出た.

[头翁] tóuwēng〔名〕(旧) 下級役人に対する尊称.〈却是起动～, 上复县主老爷, …〉やはりお役人様を煩わしますが、県知事様にご返答申しあげてください、…;(«儒林·1»).

[头无片瓦] tóu wú piàn wǎ〔成〕たいへんな貧乏をいう;(«唐書·五行志»).

[头午] tóuwǔ〔名〕(方) 正午少し前;また午前を指す.〈一～我长了不少见识〉午前中、私は少なからぬ見聞を広めた.

[头先] tóuxiān〔名〕(方) たった今.ほんの先程.先日.先ごろ. ＝'原先'、'以前'、'刚才';(広).

[头衔] tóuxián〔名〕(官職·学位·名誉称号などの)肩書.表看板.〈专家的～〉専門家という肩書.〈显赫的～〉輝かしい肩書.〈挂了科长的～〉課長の役職に就いた.〈范博文抢着替杜新箨背诵～〉范博文は急いで杜新箨のかわりに肩書を暗唱した.

[头香] tóuxiāng〔名〕(旧) お寺で一日の最初の焼香をいう.〈明日早去烧炷～〉明日朝早く行って第一番にお参りする;(«水滸·2»).

[头项] tóuxiàng〔名〕(旧) ① 項目.名目.種別.類別.級別.〈僧门中职事人员, 各有～〉お寺で仕事をする人には、それぞれ階級がある;(«水滸·6»). ② 仕事.

[头像] tóuxiàng〔名〕胸像.

[头向集中] tóuxiàng jízhōng〔連〕(動) 動物の重要な器官が頭部に集まる傾向.

[头心] tóuxīn〔名〕眉間みけん.

[头囟儿] tóuxìnr〔名〕(方) 顋門ひよめき. ＝'囟门';[東北]

[头行] tóuxíng(文) tóuxing〔名〕(方) 指導者.リーダー. ＝'带头人', '干部'〈干啥都得有～, 有骨干〉何をやるにも指導者がいて、中心がなくてはならない.[～人(儿)] (方) 先頭に立つ人.指導者;[湖南] など.

[头性] tóuxìng (方)＝'索性'

[头幸] tóuxìng〔副〕(方) あっさりと.思い切って;[天津].〈～去看看, 省得惦着〉気にかけなくてすむように思い切って行って見なさい.

[头胸部] tóuxiōngbù〔名〕(動) 頭胸部;甲殻類のように頭部と胸部とが一つになっている部分.

[头须(儿)] tóuxū(r)〔名〕(旧) 髪を結ぶのに用いる絹あるいは木棉のひも.〈小衙内～儿却在我头上〉坊ちゃんの'头须儿'なら、わしの頭の上にある;(«水滸·51»).

[头绪] tóuxù〔名〕① 糸口.端緒.手がかり.けじめ.〈有了～〉目鼻がつく.〈找～〉手がかりを探す.〈越想越没有～〉考えれば考えるほど糸口がみつからない.〈从小念了会子书, 也没念出～来〉幼いときからしばらく勉強したが、やはり海のものとも山のものともつかなかった.〈跑了几天, 毫没有跑出一个～来〉数日走りまわったが、何の手がかりもなかった.〈要理个～出来, 半年的时间应该够了〉何とかめどをつけるには半年もあれば十分だろう.〈一点～都没有〉何の手がかりもない.〈收拾了一天一夜, 略略有点～〉まる一日片づけて、だいたい目鼻がついた;(«二十年·20»).[～纷繁]〔成〕複雑を極めた繁瑣はんさな仕事.[茫无～]〔成〕さっぱりとらえどころがないさま. ② (旧) 額ひたい.

[头绪儿] tóuxùr〔名〕髪を結んだひものはし.

[头絮儿] tóuxùr〔名〕(旧) なれあいの夫婦.

[头眩] tóuxuàn〔動〕(中医) 頭がぼんやりとして目まいがする.〈很觉得～〉ひどく目まいがする.

[头癣] tóuxuǎn〔名〕(医) アッカー.頭部白癬はくせん;'发癣'と'黄癣'の二種類ある.頭のはげる禿頭とくとう病.北方では'秃疮''癞'、南方では'癞痢'ともいう.

[头雁] tóuyàn〔名〕先頭に立つガン.

[头羊] tóuyáng〔名〕先導役のヒツジ.

[头样儿] tóuyàngr〔名〕(方) 真っ先.第一のこと.最初;[北京].〈～说, 得有力气〉まず言っておくが、力をもたなければならない.

[头夜] tóuyè〔名〕昨夜.前夜.[～忖得千条路, 第二天亮仍旧摸旧路]〔諺〕前の晩にはあれこれいろんなやり方を考えてみるのだが、さて一夜明けると相変わらずもとの道をたどっている. (喩) 改革に踏み切ることの難かしさを言ったもの.来年は来年はとて暮れにけり.

[头一] tóuyī〔数〕第一.[～个老婆, 二一个娘, 三一个上了祖先堂]〔諺〕一番最初のは古女房で、これは可もなく不可もないが、第二夫人となると母親のようにたいせつに扱わなければならないし、第三夫人ともなると権力は絶大で御先祖様のみたまやにお参りした時のようにうやうやしくお仕えしなければならない.[～摸]初めて.第一回目. 例〈今儿个是～〉きょうは初めてです.[～末(儿)] (方)＝'首次'、'头末儿';[東北].[～炮]最初の仕事·行動のたとえ. ＝'第一炮' 例〈只等～打响, 后边就会万炮齐鸣〉ただ最初の砲声が鳴り響くと、あとからきっとたくさんの砲声がいっせいに鳴るだろう. 例〈有身分的人不想开～, 都愿意先听听别人怎么讲〉身分のある人は最初に発言しようとはせず、まずほかの人がどんな風にいうか聞きたがる.[～日]☞[別項].[～天]最初の日.[～下(儿)]第一回.はじめ(て). ＝'第一次' 例〈你瞧着吧, 这是～!〉見ておけよ、これはまだ一回目だぞ.[～样]まず.第一. 例〈～你的身量够了〉まず第一にあなたも充分大きくなりました.[～遭儿] (旧) 初めて. 例〈我这可是～看见你这个样儿〉あなたのこんな姿を見るのは初めてよ;(«兒女·20»).[～招儿]最初のわざ.一番目の方法. 例〈干革命的～, 就是学习吃苦〉革命をするときの最初のわざは、すなわち苦しみに堪えることを学ぶことだ.[～桩] (旧) 最初の事柄. ＝'第一件事' 例〈上头派人来查, 自然～要搜寻这电报的底子〉お上が人を派遣してきて調査をするとなると、当然最初の事は例の電報のもとを捜査することになります;(«官場·41»).

[头一日] tóuyīrì〔名〕① 前の日.前日.〈～就可得信〉前日に通知が得られる;(«兒女·35»). ② 第一日目.最初の日.〈～是花荣、秦明〉第一日目は花栄と秦明である;(«水滸·114»).

[头一阵] tóuyīzhèn〔名〕(方) しばらく前.先程.

[头役] tóuyì〔名〕(旧) 役所の小役人. ＝'头翁'〈这人是诸暨县一个～, …〉この人は諸曁県の庶務の小役人で、…;(«儒林·1»).

[头影] tóuyǐng〔名〕(旧) 人影.〈一向如何不见你～?〉ずっとどうしてあなたと会わなかったのだろう;(«水滸·69»).

[头由(儿)] tóuyóu(r)〔名〕わけ.原因. ＝'由头(儿)'〈那王吉睡中叫将起来, 不知～, 慌张失势〉王吉は寝ているところを大きな声で呼ばれたので、わけがわからず慌てふためいた;(«古今·20»).〈寻不着～儿, 便骂道〉わけも聞かずに、どなりつけた;(«金瓶梅·72»).

[头油] tóuyóu〔名〕髪油.ヘアオイル.〈新擦的～使他的头发锃亮〉新しく塗った髪油は彼の頭の髪をてかてかに光らせた.

[头岳岳] tóuyuèyuè〔形〕(方) (頭を上げて)あちこち見回すさま;(広).

[头晕] tóuyūn〔動〕頭がぐらぐらする.めまいがする.[～目眩]〔成〕頭がふらふらし目がくらむ.[～眼花]〔成〕頭がぐらぐらし目がかすむ.

[头韵] tóuyùn〔名〕(文) 頭韻.

[头遭] tóuzāo〔名〕第1回.〈我进城这还是～〉私が都へ来たのはこれが初めてです.

[头长崽] tóuzhǎngzǎi〔名〕(方) 長子;(広). ■ '头长仔'とも書く.

[头帐] tóuzhàng〔名〕(方) 頭を覆う蚊帳;(広).

[头枕骨] tóuzhěngǔ〔名〕(方) 後頭部の出っ張った部分;(閩).

[头阵] tóuzhèn〔名〕① 第1回の交戦. ② 先鋒せんぽう.〈谁知道当先锋, 打～, 倒是你们〉先陣を切るのがおまえたちだったとは、思いもかけなかった. ③ はじまり.前段.

[头正] tóuzhèng〔名〕(旧) 物事の核心的な部分.

[头直] tóuzhí〔名〕(方) 頭の上、あるいは頭の周囲に近いところ.[～上]同上;[東北]、又(旧). 例〈轻轻地走到过江龙的～〉そっと過江竜の頭のそばに行った. 例〈～又有木吒拥护〉頭上ではまた木吒が守っている;(«西遊·22»).

[头指数] tóuzhǐshù〔名〕(性) 頭示数.

[头至] tóuzhì (旧)＝'投至'、'到'〈自十一月二十日, ～次年正月十五日〉11月20日より明くる年正月15日に到った;(«醒世·14»).

[头重脚轻] tóu zhòng jiǎo qīng〔成〕① 頭が重く足が地につかない;酔ったり頭に血がのぼったりして.〈我觉得～, 浑身痛得要命〉頭は重く足腰はふらつき、全身が死ぬほど痛みました.〈重湘吃了, 转觉神昏体倦, ～〉重湘は飲むといよいよ意識が朦朧もうろうとし、体はだるく、頭が重く足もとが軽く感じるようになりました;(«古今·31»). ② 基礎がしっかりしていないたとえ.頭でっかち. ③ 体に力がなく立っておられないさま.

[头肘子] tóuzhǒuzi〔名〕(旧) 頭を人にぶつける行為.

[头珠霉] tóuzhūméi〔名〕(菌) イトエダカビ.

[头主] tóuzhǔ〔名〕(旧) ① 対象.相手. ② 借金の貸し主.

〔头状〕 tóuzhuàng〔形〕頭状(の)；不完．〔～虫草〕植タンポタケ．〔～花序〕植頭状花序．〔～四照花〕植ナガハクマノミズキ．〔～穗莎草〕植ヌマガヤツリ．

〔头撞头〕 tóu zhuàng tóu〔熟〕はち合わせする．

〔头锥〕 tóuzhuī〔名〕機先タップ．テーパ・タップ．

〔头子〕 tóuzi〔名〕①☞字解⑥．〈一拿住他，晓市就全天下太平了，他不是土匪～吗？〉あいつがつかまれば，朝市はもう天下太平よ，あいつは悪党の親玉じゃないの．〈钱文贵是一个最阴险的，地主阶层里面的～〉銭文貴がもっとも陰険な地主階級の頭目である．〔～钱〕ピンはねされる金銭；旧時，規定の税以外に若干徴収された付加税．例〈如卖酒、糯糟、商税、牙税，与夫～、楼店钱，皆少增其数〉酒や酒かすの売り上げ税や仲介税と，その付加税，店舗税などはいっさいいささかその額を増やした；（宋・羅大經《鶴林玉露》）．②方ひどい言葉．ひどい仕打ち．〈给你～吃〉おまえにひどい仕打ちをしてやる．③方訓戒の言葉；四川．〈打～〉訓戒を垂れる．④方頭脳．思考力．＝'脑筋'；圏．

〔头宗〕 tóuzōng〔形〕最もたいせつな；不完．〈～大事〉最もたいせつなこと．〔接〕（'头宗…二则…'または'头宗…二宗…'となり）先は（第一は）…第二は…．〈大家～要脱干系，二宗听见重赏，不顾命的混找了一遍，甚至于茅厕里都找到〉みんなはまず一つにはかかわり合いを逃れたいと思い，二つには褒美がどっさりもらえると聞いたので，懸命になってあちこち捜しまくり，はてはなんと便所の中まで捜しました；（《紅樓夢・94》）．

〔头足〕 tóuzú〔名〕頭足．〔～倒置〕〔成〕逆さまであること．例〈～的看法〉逆さまな考え．〔～纲〕頭足綱．〔～类〕頭足類．〔一软体动物〕頭足綱軟体動物．〔～异处〕〔成〕首を切られること；頭と足がばらばらになる．

〔投〕

tóu ①〔動〕(ある目標に向けて)ほうる．投げつける．投げる．〈～石〉石を投げる．〈～入江中〉川の中に投げ込む．転飛び込む．〈～井〉井戸に身投げする．〈～火〉火の中に飛び込む．②〔動〕投じる．〈～资〉投資する．③〔動〕身を投ずる．向かっていく．参加する．〈弃暗～明〉暗黒を離れ光明に向かう．〈～人新战斗〉新しい戦闘に突入する．④〔動〕(光などが)さす．(視線を)投げる．〈把眼光～到他身上〉視線を彼の体に向ける．〈影子～在窗户上〉影を窓に投げている．⑤〔動〕寄せる．送る．〈～稿〉投稿する．⑥〔動〕方すすぎ洗う．＝'酘①'；北京．〈这衣服肥皂沫ㄦ太多，好好～～吧！〉この服は石けんの泡がたいそう多いから，ちゃんとすすぎ洗いしてください．⑦〔動〕合う．1)お互いに合う．〈情～意合〉意気投合する．2)迎合する．⑧＝'头⑩'　⑨泊まる．〈～旅店安歇〉旅館に入って休息する；（《醒世・6》）．〈暮～石壕村，有吏夜捉人〉夕方石壕村に宿泊した，役人が夜に人を捕まえる；（杜甫《石壕吏》詩）．⑩方正確である．ききめがある；河南．〈你可算的真～〉あなたの推測は正確だった．⑪方慌てふためくさま．⑫方(計算が)合う；四川．〈～不拢数〉数があわない．⑬方換算する；四川．⑭〔動〕白頼って行く．〈若自家雇赁，须要～个主家〉こちらで雇うならば，世話人のところに頼みに行かねばなりません；（《京本・14》）．⑮白生まれ変わらせる．〈便叫他别～个人身，…〉彼をほかの人に生まれ変わらせても，…；（《照世盃・4》）．⑯白薬が病状に合う．薬が効く．〈吃了且看～不～，再好加减〉飲んでみて効くかどうかようすをみて，分量を加減するんだ；（《姻緣・2》）．⑰〔動〕白迎え酒をする．＝'酘⑦'〈昨日喝多了，必得～一～〉きのうは少し飲みすぎたから，迎え酒をしなくてはいかん；（《兒女・32》）．⑱すてる．流刑にする．〈减罪死，～驩州〉死刑を減ぜられて，驩州に流罪となった；（《枕中》）．⑲'酘②～⑤'　⑳〔名〕姓．

〔投案〕 tóu,àn〔動〕①自首する．〈～自首坦白交代〉自首し，自己の罪を自供する．〈等您上了呈子之后，我再来～吧〉あなたが届け出するのを待って，私は自首しましょう；（《魯・故・理》）．②事件にかかわる．

〔投拜〕 tóubài〔動〕白①地べたに身を投じて拝する．②帰順する．〈俺等都是～的人〉私たちはいずれも帰順した人間です；（《水滸・118》）．

〔投保〕 tóu,bǎo〔動〕保険に入る．保険をかける．保険に加入する．〈～水险〉海上保険をかける．〈自行～〉自分で付保する．〔～额〕〔～金额〕保険金額．〔～人〕被保険者．〔～手续〕付保手続．

〔投报〕 tóubào〔名〕書贈答と返礼．

〔投报口〕 tóubàokǒu〔名〕新聞投入口．

〔投奔〕 tóubèn〔動〕(他人を)頼ってゆく．身を寄せる．〈～亲戚〉親戚に身を寄せる．〈～梁山泊〉梁山泊に身を投じる．〈我不如去～他家也罢〉彼のところを頼って行くのがいいだろう；（《古今・36》）．〈～我姨夫张学究处趁熟〉私のおば婿の張学究の所に身を寄せて食にありつきましょう；（《清平・合同》）．〔～无门〕〔成〕頼っていく所がない．身を寄せる所がない；（明・徐畛《殺狗記・家門大意》雑劇）．

〔投笔从戎〕 tóu bǐ cóng róng〔成〕筆を捨て従軍する．文を捨てて武につく；文人の従軍．＝'弃文就武'；（《後漢書・班超傳》）．〈为了保卫祖国，他中途退学，～，奔赴战场〉祖国を守るため，彼は中途で退学し，筆を捨てて従軍し，戦場に赴いた．〈他甚至于赞成梁任公在《国民浅训》里所主张的征兵制，还有～的心思〉彼は梁任公が《国民浅訓》で主張する徴兵制に賛成し，さらには筆を捨てて従軍しようとさえ考えていた．

〔投币式公用电话〕 tóubìshì gōngyòng diànhuà〔連〕硬貨使用公衆電話．

〔投畀豺虎〕 tóu bì chái hǔ〔成〕ヤマイヌやトラのえじきにする：反動派やその手下を殺し大衆の恨みを晴らす；（《詩經・小雅・巷伯》）．

〔投鞭断流〕 tóu biān duàn liú〔成〕兵士の持っている鞭を川に投げ捨てると川の流れをせきとめることができる．鞭を投じ流れを断つ．喩兵士の数の多いこと．兵力の強大なのをいう；もと'投鞭于江，足断其流'；（《晉書・苻堅載記》）．〈几十万大军，一齐渡江，声势浩大，真有～之势〉何十万の大軍が一斉に川を渡ると，勢いが壮大で，さすがに川をもせきとめる勢いである．

〔投标〕 tóu,biāo〔動〕入札する．競争入札する．＝'标投'〔～价格〕入札価格．〔～买卖〕入札売買．

〔投产〕 tóu,chǎn〔動〕生産に入る．操業を開始する．稼動する．〈正式～〉正式に生産に入る．

〔投诚〕 tóuchéng〔動〕(敵・反乱軍・匪賊などが)降伏する．〈缴械～〉武装解除し降伏する．〈向解放军～〉解放軍に投降する．〈招贤纳士准其～，合意同心何妨结拜〉賢士を招き，彼らが身を投ずるを認め，心が一つにまとまるならば，契りを結んでもかまわぬ；（《三俠・112》）．〔名〕帰順者．

〔投词〕 tóucí〔動〕白(役所などに)書状を投げ込む．

〔投刺〕 tóucì〔動〕書名刺を持って訪問する．

〔投弹〕 tóu,dàn〔動〕①爆弾などを投下する．②手榴弾を投げる．〔名〕(tóudàn)軍爆弾投下．〔～按钮〕爆弾投下ボタン．〔～点〕投弾点．〔～高度〕投下高度．＝'空投高度'〔～瞄准器〕爆弾照準器．〔～器〕爆弾投下装置．〔～顺序〕爆弾投下順序．〔～线〕投弾線．武器発射線．＝'轰炸线'〔～信号灯〕爆弾投下指示灯．

〔投档〕 tóudàng〔動〕内申書を送付する；大学入試で一定の成績に達した学生の関係書類を当該大学に送り合否の審査の参考にする．

〔投到〕 tóudào〔動〕①方報告する；四川．〈到制台衙门～受抚〉制台衙門に報告し，ねぎらいを受ける．②白出頭する．③白…に投宿する．泊まる．④白…になってから．…してから．＝'等到'〈～娶这私窠子以前，…〉あの娼婦をめとる前から，…；（《姻緣・2》）．〈～安伏下两个小的，收拾了急急走来，五更过了也〉二人の子どもを寝かしつけ，取りかたづけて急いでやって来てみると5'更'〔夜明け前の2時間〕が過ぎていた；（《元曲・魯齋郎・2》）．

〔投敌〕 tóu,dí〔動〕敵に投ずる．裏切る．敵に投降する．〔死不～〕死んでも敵に投降しない．

〔投递〕 tóudì〔動〕(公文書・通信物などを)配達する．〈～邮件〉郵便物を配達する．〈无法～，退回原处〉配達不能，差出人戻し．〔～局〕(郵便物の)配達局．〔～员〕(郵便・電報の)配達人．〔无法～之邮件〕配達不能郵便物．

〔投店〕 tóu,diàn〔動〕宿に泊まる．投宿する．＝'下店'，方'落店'

〔投东〕 tóudōng〔動〕東に向かう．〈竟自～去了〉ついに東へ向かって行った；（《兒女・10》）．

〔投对ㄦ〕 tóuduìr〔動〕白相対する．向き合う．〈上下牙齿～打交〉上と下の歯ががちがちと打ち合う；（《照世盃・4》）．

〔投饵养鱼〕 tóu'ěr yǎngyú〔連〕漁給餌養魚．

〔投放〕 tóufàng〔動〕①投げ入れる．ほうる．入れ込む．投げ込む．〈～鱼饵〉魚のえさを投げ入れる．〔～试验〕軍投下試験．②(金融機関が企業に)融資する．③(企業が市場に商品を)売り出す，放出する．〈产品～市场〉製品を市場に放出する．

〔投分〕 tóufèn〔動〕書縁ができる．縁に巡り合う．意気投合する．〔～披襟〕〔成〕互いに意気投合する．気が合い話が合う．

〔投附〕 tóufù〔動〕降伏帰順する．〈有不少敌兵～我军〉多くの敵の兵士は我が軍に投降帰順した．

〔投高壶〕 tóugāohú〔名〕壺の中に矢を投げて遊ぶもの．

〔投稿〕 tóu,gǎo〔動〕字解⑤．〈欢迎～〉投稿歓迎します．〈三封是～者的来函〉3通は投稿者からの手紙です．〈他一连投了三篇稿〉彼は続けざまに3編投稿した．〔～人〕寄稿家．

〔投戈〕 tóugē〔動〕書戈を投げ捨てる．武器を捨てる．転戦争をやめる．降参する．〈众喽罗见杀了廖立，谁敢抗拒，都～拜服〉手下たちは廖立が殺されたのを見ると，だれも反抗しようとするものはなく，武器を捨てて平伏した；（《水滸・105》）．〔～讲艺〕〔成〕軍中にいてなお学問を忘れないこと；（《後漢書・樊準傳》）．

〔投戈释褐〕 tóu gē shì hè〔成〕仕官すること；'戈'は釣り具，'褐'は賤しい人の着る服．

〔投工〕 tóu,gōng〔動〕労働力をつぎ込む．労働力を投下する．〔～量〕投下労働力．

〔投供〕 tóugōng〔動〕清制で，任官を待機している官吏が毎月吏部に書類を出して詮衡を待つ．

〔投钩〕 tóugōu〔動〕くじをひく．

〔投骨相牙〕 tóu gǔ xiāng yá〔成〕(計略を設け)いがみ合いするようしむける．争いのもとを作ること．

〔投瓜报玉〕 tóuguā bào yù〔成〕ウリのお礼に玉を贈る；ささいなことで大きな礼を受ける．蝦で鯛を釣る；（《古今・8》）；《詩経・衛風・木瓜》の'投我以木瓜，报之以琼琚'に基づく．

〔投光器〕 tóuguāngqì〔名〕投光器．

[投匭] tóuguǐ〔動〕㊍ ①投票する. ②皇帝に直訴する;'匭'は小箱の意. 唐代に武后が銅の箱4個を鋳造し、朝堂の四方に置いて一般からの上書を受納した. 宋代にもこの制度があって、文武、一般の上書を受けたことから. 〈汪革～上书,极言向来和议之非〉汪革は皇帝に上書して、従来の和議の非を存分に申し立てました;(《古今·39》).

[投函] tóuhán〔動〕㊍ 手紙を出す. 投函する.

[投行] tóuháng〔動〕㊍ ①互いに意気が通ずる. ='投簧';㊌北京. 〈这俩人倒～,说到一块去了〉この二人ときたら意気投合して、話のうまが合った. ②ふさわしい. 適している;㊌北京. 〈胃要是不好,吃什么粘的都不～〉もし胃の具合が悪いなら、餅みたいな物などを食べない方がよい.

[投合] tóuhé〔動〕①(気持ちなどが)投合する,一致する. 見解を同じくする. 感情が通じ合う. 〈大家谈得很～〉みんなは話をしてとても気が合う. 〈两人年纪相当,性情～〉二人は年齢が同じくらいで、性格が合う. ②(人の好み·趣向に)合わせる,迎合する,おもねる. 〈～读者的心理〉読者の心理に迎合する. 〈～顾客的口味〉顧客の好みに合わせる.

[投劾] tóuhé〔動〕㊍ 官職を辞すること.

[投河] tóu, hé〔動〕川に身を投げる. [～奔井][～觅井][～跳井]川や井戸に身を投げる. 生きるの死ぬのと騒ぎたてる;婦女の場合にいう.

[投壶] tóuhú〔名〕つぼうち;古代の宴席上の遊戯の一種;主客が順につぼの中に数取り棒を投げ込んで勝負を争い、負けた者に酒をのませる.

[投怀] tóu, huái〔動〕㊒ 気に入る. 〈正投其怀〉すっかり気に入る;(《警世·1》).

[投环] tóuhuán〔名〕輪投げ.〔動〕㊒ 首をつる. ='投缳' 〈闻得宋兵入城,或～,或投井,或刀刎,或撞阶,大半自尽〉宋軍が入城したと聞いて、ある者は首をつり、ある者は井戸に身を投げ、あるものは首を切り、またある者は階段から墜死し、大半が自殺した;(《水滸·109》).

[投缳] tóuhuán〔動〕㊍ 首をつる. ='上吊' 〈～而死〉首をつって死ぬ. [～自尽]〔成〕首つり自殺;(《品字箋》). 例〈还有一个年轻的女人在高楼上～〉ある若い女性がビルで首をつって亡くなった. 例〈是小妇人～〉それで私は首をつって自殺したのです;(《三俠·26》).

[投荒] tóuhuāng〔動〕①遠隔地へ逃げる. 人のいないへんぴな所へ逃げる. ②㊒ 僻地に追放する. 僻地に追放される.

[投簧] tóuhuáng〔動〕①かぎがかぎ穴に合う. ②(方法などが)適切である,うってつけだ. 〈这一剂药总算～了〉この薬はまあ適切であったといえる.

[投货] tóu, huò〔動〕投げ荷する. [正则～]正当な投荷.

[投机] tóujī〔名〕投機;[搞～];日語.〔動〕①機会をつかみ私利を得ようとする. 〈全是买卖人,全是～〉みんな商売人であり、みんなもうけようとしている. 〈华商证券交易所～的人们就是谣言的轻信者〉華商証券取引所の投機業者こそデマの妄信者である. [～倒把]〔成〕投機取引. 投機売買. 投機活動. やみ取引. 例〈要坚决打击走私贩私、～的犯罪行为〉密貿易や投機売買の犯罪的行為を断固攻撃する. [～分子]日和見主義の分子. [～买进]僥思惑買い. [～买卖]投機的な商売. [～取巧]機を見てうまいことをする. 不正な手段で私利を図る. 苦労せず小手先で功を得ようとする. 例〈他那样不会趋炎附势,～〉彼はあのように権力者につくことはしない、不正な手段で私利を図ることもしない. 例〈他人很聪明,但品德不好,专门爱干～的事〉彼は人物は賢いのだが、人品はよくない、もっぱら不正な手段で私利を図ることばかりやっている. [～商]投機師. 相場師. [～者]チャンスを利用して私利を得ようとする人. [～逐利]〔成〕機会につけこんでもうけごとをする. [～主义]機会主義. [～钻营]機に乗じてうまく立ちまわる. ②(tóu, jī) 考え·見解·気持ちに合う. 〈话不～〉話のうまが合わない. 〈我们一路上谈得很～〉私たちは道中話をしてとてもうまが合った. 〈投他的机〉彼と意気投合する. 彼とうまが合う. 〈说话～〉あいくちがいい. 〈话不～半句多〉話のうまが合わなければ、ひとこと言うのもいやなものである. 〈二人一文一武,言语～,不觉饮了数角〉二人のうち、かたや文人、かたや武人でしたが、意気投合し、知らぬうちに数本飲んでしまいました;(《三俠·3》). 〈高赞正有此念,却喜得周老说话～〉高賛はちょうどそう考えていたところなので、思いがけず周老人の言ったことと合っていたのがうれしかった;(《醒世·7》).

[投机会] tóu jīhuì〔熟〕㊒ 人の歓心を得る.

[投击法] tóujīfǎ〔名〕砸撃法;石器.

[投迹] tóujì〔動〕①止まって進めない. ②㊍ 身を寄せる. 宿泊する. 〈无处堪～,空山寄一椽〉身を寄せることのできる所がなく、寂しい山で一軒の家に身を寄せる.

[投寄] tóujì〔動〕(手紙を)出す, 発送する. 〈～匿名信〉匿名の手紙を出す.

[投交] tóujiāo〔動〕(郵便物を)配達する.

[投接球] tóujiēqiú〔名〕㊎ キャッチボール.

[投接手] tóujiēshǒu〔名〕㊎ バッテリー;野球.

[投解] tóujiè〔動〕㊒ (犯人を)護送する.

[投进] tóujìn〔動〕投入する. 〈～资本〉資本を投入する.

[投井] tóu, jǐng〔動〕①井戸に身を投げる. [～上吊]〔成〕井戸に飛び込むのと首つりをすること. 転自殺する. ②井戸に投げ込む. [～下石]〔成〕人の窮地に付け込み追い打ちをかける.

[投酒] tóujiǔ〔名〕㊍ ふたたびかもした酒.

[投军] tóujūn〔動〕㊒ 参軍する. 入隊する. 兵隊になる. 〈他是上山落草,还是作薛仁贵～?〉彼は山に入って強盗になるのか、それとも薛仁貴のように参軍するのか.

[投考] tóu, kǎo〔動〕試験を受ける. 応募して試験を受ける. 受験する. 〈～高等学校〉大学の試験を受ける. 〈～大学〉大学を受験する. 〈来这里～〉ここへ試験を受けに来る. 〈～的就有一千多!〉受験者は千人余りもいる.

[投靠] tóukào〔動〕身を寄せる. 他人を頼って生活する. 〈～帝国主义〉帝国主義に身を寄せる. 〈卖身～〉自分を売り渡す. 〈～亲友〉親戚や友人のところへ身を投じる. 〈～谁最稳当?〉だれに身を寄せたらいちばん無難か. 〈～在核保护伞下〉核の傘下に入る. 〈要引浑家去～人家为奴〉女房を人の奴僕に売りとばそうとする;(《今古·2》). 〈那赵二恩爱夫妻,不忍分折,情愿做一对～〉かの趙二夫妻はしっくりとした夫婦となっており、別れたくないと思い、いっそ夫婦そろって身売りして奴隷になろうと思った;(《醒世·1》).

[投空心篮] tóu kōngxīn lán〔連〕㊎ クリーン·ショットする;バスケットボール.

[投篮] tóu, lán ㊎〔動〕(バスケットボールで)でシュートする. 〈有一次想要～,还把球扔到篮板顶上去了〉あるときシュートしようとして、またボールをバックボールドのてっぺんに投げ入れてしまった.〔名〕(tóulán) シュート. ショット. [～角度]シューティングアングル. [～接力]シュート·リレー. [～命中率]シュート命中率. [～失误]ミスショット. [～位置]シュート·ポジション. [单手～]ワンハンドショット. [单手肩上～]ワンハンドセットショット. [单手跳起～]ワンハンドジャンプショット. [近距离～]近距離シュート. [双手～]ツーハンズショット. [跳起～]ジャンプショット. [原地～]ジャンプやランニングをせず、その場で行うシュート. セットシュート. [中距离～]ミドルシュート.

[投老] tóulǎo〔動〕㊍ ①老年になる. [～江湖]〔成〕年老いてなお生活のため異郷で奔走し、休むひまのないこと. ②老齢をもって辞職する.

[投链球] tóuliànqiú〔名〕㊎ ハンマー投げ.

[投料] tóuliào〔名〕㊌ 装入. [～装置]投入装置.〔動〕材料を準備する. 〈饭菜已经～〉料理はすでに材料を準備した.

[投笼] tóulóng〔形〕㊍ 妥当である. 適当である. ='合适';㊌四川. 〈若有半句不～,小心各人的沙罐!〉もし言い分が少しでもおかしかったら、みなさんのおまんまの種がなくなりますよ.

[投锚] tóu, máo〔動〕いかりを下ろす. 投錨する. [～处]係船位置.

[投袂而起] tóu mèi ér qǐ〔成〕(怒って)そでを払って立つ;奮起する意;(《左傳·宣公14年》).

[投门路] tóu ménlu ='投门子'〔熟〕つてを頼って転がり込む. 縁故をたどって運動する. コネを頼る. 裏口から頼み込む.

[投面子] tóu miànzi〔熟〕='投门路'

[投明] tóumíng〔名〕明け方. ='破晓'〔副〕未明にかけて. 明け方にかけて.〔動〕光明のある所に身を投じる. ☞'弃暗投明'

[投名状] tóumíngzhuàng〔名〕①帰順文書. 投降状. ②㊒ 仲間に入るための人の首. 〈你若真心人伙,把一个～来〉あなたがもしほんとうに仲間に入りたいなら、人の首をとってきなさい;(《水滸·11》).

[投命] tóumìng〔動〕命を捨てる.

[投暮] tóumù〔名〕㊍ 日暮れ時.

[投脑酒] tóunǎojiǔ〔名〕㊒ 冬に来客に出す酒;大きな碗に肉などを入れて、熱い酒を注ぐ. ='头脑酒'

[投牌] tóupái〔動〕㊒ (捕り手役人がその地の役所に犯人を捕らえたという)書類を提出し報告する.

[投票] tóu, piào〔動〕投票する. 〈投谁的票?〉だれに投票するか. 〈投谁一票呢?〉だれに一票を投じるか. 〈你不投我的票,我就吃不了饭〉きみが私に投票しなければ、私は飯がたべられない. 〈进行～〉投票を行う. 〈～选举〉投票して選挙する. [无记名～]無記名投票. [～机]投票用紙を自動的に記録·集計する機械. [～权]選挙権.

[投七投八] tóu qī tóu bā〔成〕㊍ ①='投五投六' ②あっちこっちで金もうけをする;㊌.

[投其所好] tóu qí suǒ hào〔成〕好みに投じる. 気に入るようにする. 人の好みに迎合する. (人のあるいは自分の)好みに合う;(《野叟曝言》). 〈他知道老张喜欢听音乐,为了～,就送给他几张音乐会的票〉彼は老張が音楽を聞くのが好きなのを知っていて、ご機嫌をとるために彼に音楽会の切符を数枚送った.

[投弃] tóuqì ='投货'

[投契] tóuqì ㊍='投合①' 〈四小姐和范博文好像很～〉四小姐と范博文はよく気が合うようだ.

[投恰] tóuqià〔動〕意気投合する. 気持ちが通じ合う. 〈最～的朋友〉

いちばん気の合った友.

[投枪] tóuqiāng 〔名〕(敵や野獣を殺傷する)やり. <鲁迅的杂文是匕首, 是～>魯迅のエッセイはあいくちであり、やりである. 〔連〕(tóu qiāng) やりを投げる.

[投亲] tóu, qīn 〔動〕(遠くの)親戚に身を寄せる. <柳洪便将颜生～的原由, 说了一遍>柳洪は顔生が身を寄せてきたわけを一とおり話した; (《三俠·35》). [～不如投店] [～不如宿店] 〔諺〕親戚に泊まるより宿屋に泊まった方がよい. 親戚より赤の他人. [～靠友] 〔成〕親戚友人に身を寄せる. 例 <有一少半人家可以～, 暂时借住>半分たらずの人々は親類や友達を頼って、しばらく借り住まいをすることができる.

[投情] tóu, qíng 〔動〕人の情に寄りすがる.

[投琼] tóuqióng 〔動〕① 玉を贈る. ② さいを投げる.

[投球] tóuqiú 〔名〕(体) 投球; 野球、ソフトボール. [～板]プレート. [～动作]ピッチングモーション. [～法]投法. [～犯规]ボーク. [～计数]ボール·カウント. [～能力]投力. [～区]マウンド.

[投人] tóurén 〔動〕(古) 人の所へ身を寄せる.

[投入] tóurù 〔動〕① 投入する. 身を投じる. 参加する; ある環境·情況の中へ入っていく. <～了大量资金>大量の資金を投入した. <～生产>操業を始める. 生産を始める. <～怀抱> (母や祖国の)ふところに身を投じる. <～军队>軍隊に身を投じる. <～战斗>戦闘に加わる. <～事件的漩涡里>事件の渦中に飛び込む. <～建设高潮>建設の高まりの中へ身を投じる. <～血腥的恐怖之中>血なまぐさいテロの中へつきおとす. <～到世界革命斗争的激流>世界の革命闘争の激流に身を投じた. [～料] (化) 仕込物. ② (古) = '投奔' 〔名〕(体) ボール·イン; ラグビー.

[投射] tóushè 〔動〕① (目標に向かって)投げる, 放擲する. ② (光線などが)射る, さす. <金色的光芒～到平静的海面上>金色の光線が静かな海面を射た. <周围的人都对他～出惊讶的眼光>周りの人はそろって彼にいぶかしげなまなざしを投げかけた. <只有远处的灯光把树影～在窗纱上>遠くの明かりが木影を窓のカーテンに映すだけだ. 〔名〕射影. プロジェクト. [～角]投光角. [～器] 1) 投光器. 探照灯. [电子—]電子投光器. 2) 投擲器; 大型の矢や石を遠方に投ばすための武器. 多くばねじかけの飛び道具. [～体] (軍) 発射体. [～误差] (軍) 投射誤差. [～轴] (機) 投射軸.

[投身] tóushēn 〔動〕身を投げる. 献身する. <～在火热的战斗中>熾烈な戦闘へ身を投ずる. <～革命运动>革命運動に身を投ずる. [～文书] (古) 身を売って奴隷となる契約書. 例 <他写了一纸～, 交与西门庆收了>その人は人買いの契約書を書いて、西門慶に渡した; (《金瓶梅·77》). [～纸] (古) 身売りの契約書.

[投生] tóushēng 〔動〕① = '投胎' <～一条狗>イヌに生まれ変わった. <也是命苦, 才～到我们家里来>また彼は運が悪いよ、私たちの家に生まれてくるなんて. <诸位男鬼女鬼, 赶快托着灯去～吧>亡者の皆さん、急いで明かりを持っておなかの中に入りましょう. ② (よそで)生活の道を探す. 職を探す. <两个姐姐各自～, 留下我一个人在村子里给地主放羊>二人の姉はそれぞれ生きる道を探し、私一人残されて地主のためにヒツジを放牧した.

[投师] tóushī 〔動〕(書) 師につく. [～访友] 〔成〕師についたり友人を訪れたりして学ぶ.

[投石] tóushí 〔動〕石を投げる. 石をぶつける. [～问路] 〔成〕石を投げて備えのあるなし·動静を探る. 例 <又在囊中取一块石子轻轻抛下, 侧耳细听, 此名为'～'>さらに袋から石をひとつ取り出しそっと投げ、耳をそばだてじっと聞き入ります、これを「石を投げて動静をうかがう」という; (《三俠·12》). [～下井] 〔成〕人の苦難に乗じて害を加える. 人の弱点につけこむ. = '落井下石'、'落井投石'

[投事] tóushì 〔動〕(白) ① 事をはかる. 職を探す. ② 身を寄せる. <郭威是邢州尧山县人氏, 远来贵府～>郭威は邢州尭山県の者で、あなた様のところをたよってやってまいりました; (《古今·15》).

[投手] tóushǒu 〔名〕(体) 投手. ピッチャー; 野球. [～板]ピッチャーズ·プレート. [～暴投]ワイルド·ピッチ. [～犯规]ボーク. [～就位]マウンドに立つ. 登板する. [～练习区]ブルペン. [～失责分]自責点. [～阵容]ピッチング·スタッフ.

[投手榴弹] tóushǒuliúdàn 〔名〕(体) 手榴弾投げ; 陸上競技. 〔連〕(tóu shǒuliúdàn) 手榴弾を投げる.

[投首] tóushǒu 〔動〕① 自首する. <他见事体不妥, 他还会上开封府自行～呢!>やつは形勢不利と見て、きっと開封府へ行き自首するでしょう; (《三俠·55》). <百姓闻得, 乃亲往营中～>人々はこれを聞くと、みずから陣中に行って自首した; (《三國·33》). ② 告発する. 訴え出る.

[投售] tóushòu 〔動〕市場に出して売る. <～新棉>収穫したばかりの綿を市場に売り出す.

[投授] tóushòu 〔動〕(白) 出かけて行って教えを求め、技能を受け継ぐ. <朱武自来～樊瑞道法>朱武は樊瑞のところに身を寄せて道法を伝授された; (《水滸·120》).

[投书] tóushū 〔動〕(书) 投書する. 手紙を書く. <李元初不服, 到处～上诉>李元初は服従せず、いたるところに手紙を出して訴えた. <忙去～>急いで手紙を届けに行った; (《照世盃·2》).

[投鼠忌器] tóu shǔ jì qì 〔成〕ネズミは打ち殺したいし、器物を打ち壊すのは心配だし. (喩) 痛しかゆし. 悪人をやっつけたいが、こちらにも心配やはばかるところがあるというたとえ; (《漢書·賈誼傳》). <我于此时亦～耳>あの時は投鼠忌器であった; (《三國·42》).

[投水] tóushuǐ 〔動〕(白) 身投げする. 投身する. 入水する. <你要～做什么?>あんたは川に身を投げてどうしようとするのか; (《清平·簡貼》).

[投税] tóushuì 〔動〕納税する. <人人都到官府～>人々は役所へ納税に行った.

[投顺] tóushùn 〔動〕投降し帰順する. 降参する. <硕所领禁军, 尽皆～>蹇碩の率いていた禁中の軍はみな投降した; (《三國·2》).

[投死] tóusǐ 〔動〕(書) 死なせる. 殺す. (喩) 人のために生命を投げ出す. 命がけで事にあたる.

[投送] tóusòng 〔動〕(手紙を)出す, 送る. = '投递' [不～]不配達.

[投诉] tóusù 〔動〕(関係筋に)訴え出る. <～法院>裁判所に訴え出る. 〔名〕(白) 告訴状.

[投宿] tóusù 〔動〕(書) (旅人が)投宿する. 止宿する. <今日就无处～>今日は身を寄せる宿がない; (《醒世·32》). <昨在镇海寺～, 偶得伤风重疾, …>昨日は鎮海寺に投宿し、たまたま風邪にかかって重態となり、…; (《西遊·82》). <吕思与少妇～>呂思と若い婦人が宿をとった; (《齊諧記》). [～处]止宿先.

[投梭] tóusuō 〔名〕(紡) 杼打ち. 杼投げ. 〔動〕① 杼を投げる. ② ひじ鉄砲を食らう. 誘われたのを断る. <固不为～之拒, 亦非效踰墙之从>もとよりお断りするというのではありませんが、垣根を跳び越えてまでということではありません; (《二拍·9》). ③ (喩) 身軽で素早いことをたとえる.

[投胎] tóu, tāi 〔動〕人あるいは動物(多く家畜·家禽)の死後、霊魂が母胎に入り込み、転生する. <情愿早死, 重新～做人>早く死んで再び生まれ変わりたいと思います. <你在伏家～, 后日仍做献帝之后>おまえは伏家に生まれ変わり、のちに献帝の后となる; (《古今·31》). <错～, 托生猪象>あやまってブタの胎内に生を受け、このような姿となりました; (《西遊·94》). [～入世] = '投胎' 例 <尚未～>まだこの世に生まれ変わっておりません; (《紅樓夢·1》). [再生～] 〔成〕人あるいは動物の死後、霊魂が母胎に入り込み、転生する. = '投胎'

[投台] tóutái 〔動〕(書) 高台から投び降り自殺する.

[投桃报李] tóu táo bào lǐ 〔成〕モモを贈られたら返礼にスモモを送る. 親密に交際することのたとえ. = '报李投桃' ↔ '不相往来'; (《詩經·大雅·抑》). <～, 礼尚往来, 也是人之常情>贈り物をしたり、行ったり来たりするのは、また人情のつねである.

[投体] tóutǐ 〔動〕両手、両ひざと頭を地につけてひれ伏す.

[投帖] tóutiě 〔動〕(白) 名刺を差し出す. 刺を通ずる. <管家赶忙下马, 跑在前头～>執事はいそいで馬を下り、先に走っていって名刺を差し出した; (《官場·24》). [～拜望]刺を通じて訪問する.

[投托] tóutuō 〔動〕身を寄せる. = '投奔' <我写一封书, 你可去～他>私は手紙を一通書いてあげるから、あなたはその人のもとへ身を寄せればいい; (《醒世·28》). <～于他所>よそに身を寄せる; (《劉知遠》).

[投晚] tóuwǎn 〔名〕夕暮れ.

[投文] tóuwén 〔動〕(白) 官庁で上官から下僚に書類を書き与えて処理させること.

[投吻] tóu, wěn 〔動〕投げキッスをする. 〔名〕(tóuwěn) 投げキッス.

[投五投六] tóu wǔ tóu liù 〔成〕(方) (事をするのに)そそっかしい, 細心でない, 粗雑である, 順序が立っていない. = '冒失'、'匆忙'; (貶). <他专门～, 事儿都给他做坏了>彼は一貫して無原則だったので、事は彼にだめにされてしまった.

[投物伞] tóuwùsǎn 〔名〕貨物用落下傘.

[投狭] tóuxiá 〔名〕古代、百戯の一種; むしろを巻いて矛をその中にさしこんで、曲芸の子役に体をかがめて中を通らせる.

[投辖] tóuxiá 〔動〕(書) 客をとどめる; '辖'は車軸のかぎ. [～攀辕] 〔成〕客を引き止めることが切実である; (《漢書·陳遵傳》). 例 <远招近揖, ～, …>方々から人を招き、そのお客を引き止め、…; (《紅樓夢·37》).

[投下] tóuxià 〔動〕① 投げおろす. 投下する. <从飞机上～救灾物资>飛行機から救援物資を投下する. <～影子>影を投げかける. [～角] (軍) 投下角. = '投弹角' ② (白) (手紙などを)送る、寄せる.

[投闲置散] tóu xián zhì sǎn 〔成〕閑散な場所に置いておく. (転) 人や物を軽く見て、重要なところからはずしておく. 閑職にあること; (韓愈《昌黎先生集·進學解》). <老王办事有点儿马虎, 几年来～, 一直得不到重用>老王は仕事が少しいいかげんなので、何年も閑職にあり、ずっと要職にありつけない.

[投献] tóuxiàn 〔動〕(白) ① 貧民がみずから身売りして下僕となることを申し出る. ② 送り届けて献上する. 贈る. <以郎奉玄道, 有精识, 故以～>あなたは道教を信じ、深い知識もおありでしょうから、これを差し上げましょう; (《韋武》). ③ 土地を官吏に頼み、彼らの名義といつわり脱税をはかる. = '诡寄' <受～, 窝盗贼, 无风起浪>官吏に頼んで脱税をはかり、盗賊を隠匿し、風のないところに波を起こす; (《二拍·4》).

［投降］ tóuxiáng〔動〕投降する．兜を脱ぐ．旗をまく．〈不肯向修正主义～〉修正主義に投降することを承知しない．〈难道就这么～了钱葆生？〉まさかこんなふうに銭葆生に投降してしまうのではないのでしょうね．〔名〕投降．降伏．〈～式的让步〉降伏に等しい譲歩．〈～又不敢，…〉投降にもふみきれず，….〔～派〕投降派．例〈揭穿～的面目〉投降派の本質を暴露する．〔～主义〕降服主義．〔无条件～〕無条件降服．

［投向］ tóuxiàng〔動〕(…に)投げる．(…に)向ける．(…に)投じる．〈～对面〉向かい側に投げる．〈把目光～裁判员〉視線を審判員の方に向ける．〔名〕(資金など)投入する方向．〈资金的～〉資金の投入する方向．〈购买力～〉購買力の趨勢．

［投效］ tóuxiào〔動〕①〈書〉(軍・官界に)身を投じて力を尽くす．〈只带了得用伴当五、六人，前来开封府～，以全信行〉役にたつ供まわりを5、6人だけつれ，開封府へ志願しにやってきて，誠意ある行いをまっとうしようとしていました；(《三侠・7》)．②官職を求める．

［投心］ tóuxīn〔動〕馬が合う．〈小弟来到金华，和仁兄相处很是～〉私は金華にきて，貴兄と意気投合し楽しくお付き合いさせていただきました．

［投信］ tóu xìn〔連〕手紙を出す．

［投药］ tóu yào〔連〕投薬する．〔名〕(tóuyào)〈医〉アドミニストレーション．

［投野球］ tóuyěqiú〔名〕〈体〉捨て球．

［投谒］ tóuyè〔動〕〈白〉面会を申し込む．謁見する．お会いする．〈县令亲到其门，下车～〉県令がみずからその家をおとずれ，車を降りて謁見を求めた；(《醒世・2》)．

［投医］ tóu，yī〔動〕医者にかかる．〈～求药〉医者にかかったり薬を求めたりする．

［投意］ tóuyì〈白〉＝'投怀'

［投影］ tóuyǐng〔動〕投影する．〔名〕投影された影．すかし撮り．投象．投影；日語．〔～尺〕投影尺．〔～灯〕映写機．幻灯機．〔～法〕投影法．影法師法．〔～放大器〕ステレオプチコン．〔～管〕投影軸．〔～画〕投影図．〔～机〕投影機．〔～几何〕射影幾何．〔～检查仪〕投影検査機．〔～角〕投影角．〔～空间〕射影空間．〔～面〕投象面．〔～面积〕投影面積．〔～目镜〕投射接眼レンズ．〔～片〕スクリーン・シート．〔～屏〕投影スクリーン．〔～玻璃〕スクリーン・ガラス．〔～器〕プロジェクター．投影機．〔制图～〕制図投影器．〔～透镜〕投影レンズ．〔～图〕投象図．投影図．〔～系统〕投影装置．〔～仪〕投形台．〔～直径〕投影径．〔～中心〕射影心．〔～装置〕〈医〉アイドホール．〔～座标〕射影座標．

［投映］ tóuyìng〔動〕(映像を)物体の上に映す，映し出す．〈他的身影～在平静的湖面上〉彼の影がさざ波一つない湖面に映っている．

［投邮］ tóuyóu〔動〕(手紙を)発送する．〈此函十月十日～〉この手紙は10月10日に出しました．

［投缘］ tóu，yuán〔動〕間がうまくいく．気が合う；初めて知り合ったときに使うが，何かの縁で合う場合にも．〈两人越谈越～〉二人は語り合うほどにますます気が合った．〈谁投你的缘，对你的劲儿？〉だれがきみとしっくりいき，きみと気が合うのか．〈和上司不～〉上司とうまくいかない．〈老李以为太太的得意是由于和丁二爷谈得～〉老李は妻が得意になっているのは丁二爺と話して意気投合したためだと思った．〈把个狄后乐个了不得，甚是～〉狄妃は非常に喜び，すっかり意気投合した；(《三侠・18》)．〔～对劲(儿)〕気が合う．馬が合う．例〈俩人说得可～啦！〉二人は意気投合して話している．例〈要是跟师父一～哪，师父把道术传给师弟你〉もしお師匠様に気に入られたら，お師匠様はあなたに法術を授けるでしょう．

［投缘法］ tóu yuánfǎ〔熟〕〈白〉＝'投缘'〈…二则他还投主子们的缘法，…〉…二つには彼は主人たちとの間がうまくいく，…；(《紅楼夢・47》)．

［投簪］ tóuzān＝'投劾'

［投斋］ tóuzhāi〔動〕〈白〉お斎の時に出向く．お斎にありつく．

［投止］ tóuzhǐ〔動〕〈書〉仮泊する．

［投掷］ tóuzhì〔動〕投げる．ほうる．＝'扔'，'投'〈～标枪〉やり投げをする．〈～手榴弹〉手榴弾を投げる．〈她们争把豌豆的花茎作成花圈，向我身上～〉彼女たちは争ってエンドウの花で花輪を作って私に投げてくれた．〔名〕〈体〉投擲；陸上競技．〔～比赛〕投擲競技．〔～裁判员〕投擲審判員．〔～距离标志牌〕投擲距離標識．〔～器〕〈機〉スロワー．スリンガー．〔～区〕スローイングセクター．〔～圈〕投擲用サークル．〔～项目〕投擲種目．〔～重量〕〈軍〉投射重量．

［投至］ tóuzhì＝'及至'，'等到'〈～次年五月十五日，…〉翌年の正月15日になって，…；(《醒世・14》)．

［投置］ tóuzhì〔動〕身をおく．身を投じる．〈～于火热的斗争中〉激しい闘争の中に身をおく．

［投中］ tóuzhòng〈体〉〔名〕カウント．フィールド・ゴール．フィールド・ゴール・スロー．〔～无效〕ノー・カウント．〔～有效〕バスケットカウント；バスケットボール．〔動〕シュートがきまる．〔投不中〕シュートがきまらない．

［投珠与豕］ tóu zhū yǔ shǐ〔成〕珠を豚に投げ与える．猫に小判．

［投主］ tóuzhǔ〔動〕〈白〉主人のところへ身を寄せる．

［投主儿］ tóu zhǔr〔連〕〈白〉買い手を探してそれにすがる．〈存下几百疋布，不曾发脱，急切要投个主儿，情愿让些价钱〉数百匹の布が売れずに残っているので，値段は少し勉強してもいいから，急いで買い手を探したい；(《古今・2》)．

［投注］ tóuzhù〔動〕集中する．集中注入する．傾注する．〈把全副精力～到工作里〉全精力を仕事に傾ける．

［投杼］ tóuzhù〔動〕〈書〉人に疑心をいだかせる．

［投传］ tóuzhuàn〔動〕符信を捨てる；役人をやめること．

［投状］ tóu，zhuàng〔動〕訴状を出す．訴え出る．〈着即来县～〉直ちに県役所に訴えに来させる．

［投资］ tóu，zī〈経〉〔動〕投資する．〈投不起资〉(経済的な力がなく)投資できない．〈少投点资〉投資をひかえる．〈～一万余元〉1万'元'あまり投資する．〔名〕(tóuzī)投資；日語．〈～的结构〉投資構造．〔～保险〕投資保険．〔～保证〕投資保証．〔～比重〕投資ウェート．〔～乘数〕投資乗数．〔～公司〕投資会社．〔～构成〕投資の構成．例〈基本建设～〉基本建設への投資の構成．〔～减税〕投資減税．〔～市场〕投資市場．〔～托辣斯〕インベストメント・トラスト．投資会社．投資信託会社；他社の株式・社債などに投資し，それに基づいて自社の株式・社債などを発行する会社．〔～限额〕投資制限額．〔～效果〕投資の効果．〔～信托〕投資信託．〔～银行〕投資銀行．〔～周转额〕資金回転率．〔国家～〕政府投資．〔国外～〕海外投資．〔外国～〕外国投資．〔～者〕外国投資家．〔证券～〕証券投資．

［投子］ tóuzi＝'骰子'〈他们数人正在玩～〉彼ら数人はさいころ遊びの真っ最中だ．

［投足］ tóuzú〔動〕〈書〉足を踏み出す．〈一举手一～〉一挙手一投足．

［酘］

tóu ①〔動〕〈方〉(石けんで洗った衣類を)水ですすぐ；〈北京〉．〈这件衣裳还带着胰子沫儿呢，再～～〉この服はまだ石けんの泡がついている，もう少しすすぎ洗いしなさい．〈拿干净水～它两和(huò)〉きれいな水で二度洗いなさい．②〔動〕〈方〉もみ洗いする；〈北京〉．〈把手绢～～晾上〉ハンカチをもみ洗いして干す．③〔動〕〈方〉(コメなどを)といで洗う；〈北京〉．④〔動〕〈方〉コメのぬかを取り除く．〈再使扇车儿～它一过儿〉さらに唐箕を使ってかすをとばす；〈北京〉．⑤〔動〕〈方〉書き直す．清書する；〈北京〉．〈这方子太乱，请您另再给～一个〉この処方箋はいいかげんだから別に作ってください．注①～⑤は'投'とも書く．⑥酒をふたたびかもす．⑦〔動〕迎え酒をする．〈～一～〉ちょっと迎え酒をする．

［鍮］

tóu〔動〕〈方〉犂を作る．犂を修理する；〈北京〉．〈再～一副新的〉新しい犂をもう一本作る．〈到备耕的时会儿，让他把那两副犁杖～一下儿〉畑を耕すころになってから，彼にあの2本の犂を修理させなさい．

［牏］

tóu 壁を築くときに土を両側から挟む短い板．

［骰］

tóu（～子）〔名〕〈方〉さいころ．＝'色(shǎi)子'；〈関〉．〈～子停了〉さいころはとまった．〈～子声继续响着，银钱也继续飞来飞去〉さいころの音が続けてし，銀貨も続けて飛びかった．

［骰花儿］ tóuhuār〔名〕さいころの数を示す丸い模様．

［骰盆］ tóupén〔名〕さいころの容器；'盆'の形．

［纠］

tǒu〔名〕姓．

［妵］

tǒu 古代の人名．

［钭］

tǒu〔名〕姓．

［敨］

tǒu ①〔動〕〈方〉(包んであるもの，あるいは巻いてあるものを)あける，ひらく，広げる；〈閩〉．〈包袱～开来〉ふろしきの包みを広げる．②〔動〕〈方〉(ほこりなどを)振って落とす．＝'抖搂'；〈閩〉．〈拿衣裳～一～，～脱点灰尘〉服を振ってほこりを少し振るい落とす．③〔動〕〈方〉(きつく縛っている物を)緩める；〈閩〉．〈拿裤子带～～松〉ズボンのベルトを緩めなさい．④〔動〕〈方〉息を吐く；〈閩〉，又〈白〉．〈～气〉同上．〈～不过气来〉息切れがする．〈依看伊走起路来那介～？〉ごらん，彼は歩くとどうしてあんなにぜいぜい言うんだ．〈看何九叔面色青黄，不敢～气〉何九叔の顔には血の気がなく，息をつくこともできないのを見た；(《水滸・26》)．⑤〔動〕〈方〉(鍵で錠を)あける；〈四川〉．〈锁儿不～自开〉錠は鍵をつかわず自然とあいた．

［敨乱］ tǒuluàn〔形〕〈方〉そこつである．うかつである．ばたばたして落ち着きがない；〈閩〉．〈伊忒～，自家放格东西还寻勿着〉彼はとてもうっかり屋で，自分でしまった物さえ見つけられない．〈勿要～，慢慢交来〉ばたばたしないで，ゆっくりやれ．

［敨气］ tǒu，qì〔動〕☞〔敨〕④．

［鬦(二)］

tǒu 値引きする．// (一) tiǎo

［黈］

tǒu ①黄色．〈～纩〉(·kuàng) 黄色の綿を丸めて作った耳あて；冠の両側に垂らし，不急のことを聞かないよう耳の穴をふさぐもの．②増す．ふやす．〈～益〉同上．

［透］

tòu ①〔動〕通る．突き抜ける．〈钉～了〉くぎが突き抜けた．〈这块厚纸扎不～〉この厚紙は突き通らない．〈阳光～过玻璃窗照进来〉太陽の光がガラス窓越しにさし込んでくる．〈四月初间的海水冷得～人肌骨〉4月初めの海水は冷たく骨までしみとおるようだ．〔補〕1)よくわかる．非常にはっきりしている．〈理讲～了〉わけは

徹底的に説明された．〈我摸～了他的脾气〉私は彼の性格がすっかりわかった． 2)漏らす．漏れる． ＝'透露' 〈～信〉消息を漏らす．〈张正典又～过话去，还是想要这块地〉張正典もまたやはりこの土地がほしいのだと漏らした．〈今日的事，怎的连个信ㄦ也不先～给我？〉今日のことを，どうして一言だって漏らしてくれないのかしら；（《兒女·25》）．②（補語として用い）極度に達する； '～了'とし補語に用い徹底的な程度を表す；多く〔後〕．〈饿～了〉腹ぺこだ．〈雨下～了〉雨が十二分に降った．〈大家恨～了〉みんなは憎みに憎んだ．〈他真是糊涂～了〉彼はほんとうにばかだ．〈考试只得了二十分，糟糕～了〉試験がたった20点だ，さんざんもいいところだ．〈酒已经醒～了〉酔いはすっかり覚めていた．〈地上的庄稼已经熟～了〉畑の作物はもう熟しきった．③〔動〕（多く'～着'となり）表面に現れる．（…に）見える．（…と）感じられる．〈他～着很老实〉彼はたいへんまじめに見える．〈这朵花白里～红〉この花は白に赤みを帯びている．④〔白〕跳ぶ．跳躍する．〈鱼～碧波堪赏玩〉魚が青い波の上をはねるのはなかなか見栄えのするものだ；（《變文·成道經》）．〈诸葛一～坐布上，遂得之〉諸葛はひとたび跳躍して布の上に座り，ついにこれを手に入れた；（《俗說》）．⑤〔白〕跳び込む．身投げする．〈遂即抱石～河死〉すぐさま石を抱きかかえて川に身投げをして死んだ；（《變文·伍子胥》）．⑥〔白〕走る．駆ける．駆けつける．〈勇夫生宁(狰狞)而竟～〉勇者はたけだけしくも競って駆けまわる；（《變文·伍子胥》）．⑦〔名〕姓．

[透百合] tòubǎihé 〔名〕〔植〕スカシユリ．

[透不过气] tòubuguo qì 〔連〕息がつけない．胸苦しい．

[透长凝灰岩] tòucháng nínghuīyán 〔連〕〔鉱〕クラブライト．

[透长石] tòuchángshí 〔名〕〔鉱〕はり長石．サニディン．

[透彻] tòuchè 〔形〕（情況の理解·事理の分析が）細かく深い，透徹している，徹底している．〈看不～〉徹底的に見通すことができない．〈这一番话说得非常～〉これらのお話は非常にはっきりと話されている．〈他对于各部门的工作内容都有～的了解〉彼には各部門の活動内容に関し透徹した理解がある．〈把我的心理琢磨得这么～〉私の気持ちをこんなにもすみずみまで把握している．

[透磁合金] tòucí héjīn 〔連〕〔冶〕パーマロイ．＝'亘姆合金'

[透打关节] tòudǎ guānjié 〔連〕〔白〕賄賂をばらまく．〈我这里自行与知府～〉こちらでは府知事に賄賂をばらまいておくから；（《水滸·49》）．

[透大气] tòu dàqì 〔熟〕〔方〕苦しそうな荒い呼吸をする；〔西〕．

[透底] tòudǐ 〔動〕内情を漏らす．

[透递] tòudì 〔動〕〔白〕（情報を）漏らす．〈王庆在黑地里观看，却是日逐～消息的那小厮，提个行灯〉王慶が暗がりで見ると，それは毎日情報を知らせてくれたあの小僧で，提灯を提げている；（《水滸·103》）．

[透地(ㄦ)] tòudì(r) 〔方〕〔副〕徹底的に．打ちあけて．フランクに；〔北京〕．〈～说〉ぶちまけて話す．〈咱们～说吧！〉私らは率直に話そう．〔動〕（布などが）薄くて透けている；〔北京〕．〈衣裳都磨～了〉服がすれて透けてしまった．

[透雕] tòudiāo 〔名〕透かし彫り．[～细工]透かし彫り細工．

[透顶] tòudǐng 〔動〕①きわまる．その極に至る；多く補語用；〔貶〕．〈反动～〉反動極まる．〈腐败～〉腐敗その極に達する．〈糊涂～〉まぬけこの上なし．〈荒谬～〉でたらめきわまる．〈混帐～〉徹底した恥知らず．恥を知らないのもいいところだ．②梅毒が頭に出る．③上につきぬけて出る．

[透度计] tòudùjì 〔名〕〔機〕硬度計．

[透反射两用幻灯机] tòufǎnshè liǎngyòng huàndēngjī 〔連〕〔映〕エピジアスコープ．

[透风] tòu, fēng 〔動〕①風が通る．風を通す．〈窗户坏了，有点～〉窓が壊れて，少し風が入る．〈这屋子不～，夏天闷热〉この部屋は風を通さず，夏は蒸し暑い．[～就过]〔喩〕人が聡明で，すぐに理解することのたとえ．目から鼻に抜ける；（《姻緣·79》）．②うわさが漏れる．うわさを漏らす．ひそかに消息を通じ合う．〈我前天已经叫人透过风给他们〉私は一昨日，すでに人に命じて彼らにそれとなくうわさを流させておきました；（《官場·50》）．〈你的乐阿舅～与我们了〉あなたの楽おじさんが私たちに情報を漏らしてくれた；（《水滸·49》）．

[透骨] tòugǔ 〔動〕①（寒さなどが）骨身にこたえる．〈～寒凛凛〉骨身にこたえるほど寒さがきびしい．〈现在回想起来，都感到有股～的寒意〉いま思い出すと，まったく骨をつきとおすような寒さを感じる．〈衣服单薄，寒风～〉服が薄いので，寒風が骨を刺すほどだった；（《古今·7》）．[～凉]骨を刺すような寒さ．きわめて寒い形容．例〈只觉得～的水往身上各处浇〉骨を刺すような冷たい水が全身に降りそそぐのを感じるだけだった．[～奇寒]冷気が骨身に刺す；非常に寒いこと．例〈当黎明的曙色尚未到来的时刻，我感到～，便匆匆跑回宿舍，取件衣服披上〉夜明けの光明がまださし込まないうちに，私はひどく寒さを感じて，慌てて宿舎に戻って服をはおった．②（考え·印象などが）深い，本質に迫っている，切実である，身にしみる．〈看得～〉読んで感銘を受ける．

[透骨草] tòugǔcǎo 〔名〕〔植〕ハエドクソウ．

[透骨消] tòugǔxiāo 〔名〕〔植〕カキドウシ．

[透光] tòu guāng 〔連〕光を通す．〈～玻璃〉透明ガラス．〈这个窗帘～〉このカーテンは明るい．[～层]〔林〕オイホール帯．[～层积云]〔気〕半透明層積雲．[～带]淡水や海水の透明度を示す地帯；一般には50 m までとされる．[～度]〔化〕透過度．[～伐]〔林〕受光伐．枝打ち．[～法]〔機〕透き見法．[～高积云]〔気〕半透明高積雲．[～率]〔測〕光線透過率．[～膜]〔機〕増透膜．[～系数]透光係数．[～性]〔測〕光線透過率．[～云]〔気〕半透明雲．

[透过] tòuguò 〔動〕①通す．透かす．〔転〕（…を）通して；多く後に動詞'看' '看见'を用いる．〈～现象看本质〉現象を通して本質を見る．〈～车窗可以看见前面的村子〉車窓を通して前の村が見える．〈～玻璃向外看〉ガラスを透かして外を見る．〈陈真的眼光～眼镜在她的脸上和身上扫了一下〉陳真の視線は眼鏡を通して彼女の顔と体をさっと見た．②〔白〕通り越す．〈听得宋兵已～东管，思量部下只有二千人马，如何迎敌得〉宋軍ははやくも東管を通り越したと聞いて，部下はわずか2千しかいないのにどうして勝てようかと思った；（《水滸·117》）．〔名〕透過．ペネトレーション．染み込み．[～波]〔機〕透過波．[～法]〔機〕透過法．[～光]透過光．[～率]〔物〕透過率．[～性]〔測〕透過性．[～纵波]〔物〕透過縦波．

[透汗] tòu hàn 〔連〕（全身）汗でびっしょりになる，汗がしみ出る．〔名〕（tòuhàn）びっしょりになるほど出た汗．〈出了一身～〉全身びっしょりになった．

[透河井] tòuhéjǐng 〔名〕（川の水を引き入れた）井戸．

[透话] tòu huà 〔連〕①（相手に言葉で）意向を伝える．話を通じる．〈我先跟他透个话ㄦ〉私が先に彼に話を通じておきます．〈他～要买这所房子〉彼はこの家を買いたいと伝えてきた．②言葉を漏らす．〈透他的话〉彼の話を漏らす．

[透辉石] tòuhuīshí 〔名〕〔鉱〕透輝石．

[透火] tòuhuǒ 〔動〕〔方〕火をおこす．火をたく；〔西〕．

[透胶] tòujiāo 〔名〕①〔機〕接着剤浸出．②透明な膠．

[透角闪石] tòujiǎoshǎnshí 〔名〕透角閃石．

[透借] tòujiè 〔動〕前借りをする．

[透精神ㄦ] tòu jīngshénr 〔熟〕事に先立って趣旨·要求を理解させる．〈这一回可就不同了，事先，老郭既没给意图，也没～〉こんどはまったく異なっており，事前に，老郭は意図を示さず，また趣旨を了解させもしなかった．

[透景画] tòujǐnghuà 〔名〕ジオラマ．幻視画．

[透镜] tòujìng 〔名〕レンズ．鏡玉．[～盖]レンズ·キャップ．[～光闸]レンズ·シャッター．[～回转头]レンズ·タレット．[～加工]レンズ加工．[～检查仪]レンズ·メーター．[～检验仪]レンズ·テスター．[～框]レンズ枠．[～罩]レンズ·キャップ．[～遮光片]ゴーボー．[～中心]レンズ中心．[～轴]レンズの光軸．[凹～]凹レンズ．[凸～]凸レンズ．[组合～]組合わせレンズ．

[透刻] tòukè 〔動〕透かし彫りする．〔名〕透かし彫り．

[透空门] tòukōngmén 〔名〕格子戸．

[透锂长石] tòulǐchángshí 〔名〕〔鉱〕葉長石．

[透亮] tòuliàng（又）tòuliang 〔形〕①＝'透明' ②明るい． ＝'明亮'〈这间房子又向阳，又～〉この家は日当たりもよいし，明るい．〈感到心里霍地～〉心がぱっと明るくなったのを感じた．③明白である．はっきりしている． ＝'明白'〈经你这么一说，我心里就～了〉きみにそう言われて，僕ははっきりした．〈话不说不～〉話さなければわからない．〈这位老师讲书讲得～〉この先生の講義はよくわかる．〈听听人家二叔这话说的～不～？〉二叔のいまのお話ではっきりしたでしょ；（《兒女·16》）．④〔方〕頭のよい．わかりのよい．聡明である．利発である；〔北京〕，〔天津〕．〈这孩子心里才叫～呢，比谁都清楚〉この子ときたらわかりがよくて，だれよりもよくわかっている．[～坯ㄦ][～砰ㄦ]なんでもわかる頭のよい人．勘のいい人．⑤〔方〕純白である；〔北京〕．〈这件小白褂ㄦ洗得挺～〉この白い肌着は真っ白くきれいに洗い上がった．

[透亮ㄦ] tòu, liàngr 〔動〕光をとおす．光がさし込む．

[透灵] tòuling 〔形〕〔方〕はっきりしている．透徹している．きっぱりしている．〈他的这封信多～！〉彼のこの手紙はなんてきっぱりしているんだ．

[透溜ㄦ] tòuliur 〔形〕〔方〕（話が）そのものずばりである；〔東北〕．〈体格也好，说话～，还挺闯楞〉体格もよく，話がそのものずばりであり，それに物おじしない．

[透珑] tòulong 〔形〕〔方〕（洗い方が）きれいである；衣服など；〔東北〕．〈这回床单洗得～〉今度はシーツがきれいに洗われている．

[透漏] tòulòu ＝'透露'〈被土居人民，～诱引宋军〉土地の人が消息を漏らして宋軍を手引きした；（《水滸·118》）．

[透露] tòulù 〔動〕①（消息·意向などを）漏らす，公にする．〈～风声〉うわさを漏らす．〈真相～出来了〉真相が漏れてきた．〈她跟她娘～过这个意思〉彼女は母にこの考えを漏らしたことがある．②（言葉·文章の中で直接的でなく）明らかにする．ほのめかす．〈他拒绝在没有正式会晤之前作任何～〉彼は正式に面会するまではいかなることも明らかにすることを拒否した．〈剧本～了今天那国工人的悲惨处境〉脚本は今日その国の労働者の置かれている悲惨な状況をあかしている．

[透路ㄦ] tòu, lùr 〔動〕〔方〕道を教える．

[透驴] tòulú 〔名〕〔白〕僧侶に対する罵語． ＝'秃驴'〈洒家直打死你

那几个～！>わしはおまえたちをぶち殺してくれよう；(《水滸·4》).

〔透明〕 tòumíng 〔形〕①透明である. <～的金鱼缸>透明な金魚鉢. <烟就向四周伸开来, 像一幅薄薄的～的帐顶>煙は四方に広がって、薄い透明な幕をひいたようだった. [～玻璃]クリア・ガラス. [～板]透明ガラス板. [～料] (機)透明フリット. [～灯泡]透明電球. [～度]透明度. 透光性. 透視度. 透明性；比喩的にも用いる. 例 <增加政治的～>政治の透明度を高める. [～表] (気)ポトメーター. [～浆] (機)ヒアロプラズマ. [～胶] 1)靴底などを作る半透明のゴム. 2)セロハンテープ. [～胶带]セロハンテープ. [～介质]透明体. [～刻度板] (機)透明目盛板. [～鳞荸荠] (植)ホクトイ. [～麻] (植)ヒカゲミズ. [～漆]クリア・ラッカー. [～乳化油] (機)透明性乳化油. [～赛璐珞]透明セルロイド. [～石膏] (機)透石膏. セリナイト. [～塑料筒] (機)透明プラスチック・ボウル. [～体]透明体；水・ガラス・水晶など. [～透亮]透明そのもの. [～图] (軍)オーバーレイ. [～纹] (機)グレーン. [～消失] (化)失透. [～锌白] (機)透明亜鉛白. [～性]透明性. [～积冰] (気)透明着氷. [～颜料] (機)透明顔料. [～阳图片] (印)透明ポジチブ. [～氧化锌]透明亜鉛白. [～油墨] (印)透明インキ. [～鱼]雲南に分布する硬骨魚の名；色は白く、鱗がなく、体全体が透明. [～原稿] (印)透過原稿. [～纸]アイス・ペーパー. グラシン紙. トレーシング・シート. [～正片] (物)透明陽画. [～状态] (機)ガラス状態. ②(人間が)純粋である. 〔名〕透明.

〔透辟〕 tòupì ＝'精辟'

〔透平〕 tòupíng 〔名〕(訳)(機)タービン. [～泵]タービン・ポンプ. [～船]タービン汽船. [～传动]タービン駆動. [～发电机]タービン・ジェネレーター. [～机]タービン. ＝'涡轮机' [～机车]タービン機関車. [～机坑]タービン・ピット. [～机转子]タービン・ローター. [～减齿轮]タービン減速歯車. [～螺旋桨]タービン・プロペラ. [～室]タービン室. [～损失]タービン・ロス. [～推力]タービン推力. [～叶轮]タービン円板. [～叶片]タービン羽根. [～油]タービンオイル. タービン油. [～元件]タービン・エレメント. [～圆盘]タービン円板. [～轴]タービン軸. タービン・シャフト.

〔透气(ㄦ)〕 tòu qì(r) 〔連〕①空気を通す. <把车窗打开透一透气！>車の窓をあけ空気を入れなさい. <您自管抽吧, 这ㄦ～>かまわないから吸ってください、ここは通気がよいですから. ②空気や息がもれる. ③息をつく. <忙得透不过气来>忙しくて息もつけない. ④ほっとする. <他说的话很让人～>彼の話でほっとした. 〔名〕(tòuqì(r)) 透気. 通気. [～度] (機)透気率. [～孔] (機)蒸気抜孔. [～率]空気通気率. [～性]通気度. 通気性.

〔透腔(ㄦ)〕 tòuqiāng(r) 〔動〕(方)きわまる. その極に至る；多く単音節形容詞の後ろに補語として用いる；(態), 〔東北〕. <坏～了>徹底して悪くなる. <傻～了>徹底してばかになる.

〔透热〕 tòu, rè 〔動〕熱を通す. 〔形〕(tòurè) たいへん熱い. <天全～了>すっかり炎暑になった. 〔名〕(tòurè) (機)透熱. [～法]ジアテルミー. [～计]透熱計. [～疗法] (医)透熱電気療法. ジアテルミー；電気療法の一種. 高い電流を人体に通して体内を熱くする. 神経痛・炎症・けいれんなどに効果がある. ＝'烤电' [～性]透熱性.

〔透入〕 tòurù 〔名〕ドライブ・イン. [～深度]透入深さ.

〔透山雨〕 tòushānyǔ 〔名〕山に水がしみ込むほどの雨. <入秋即使不下～, 水也不成问题了>秋になってたとえ山にしみこむだけの雨が降らなくても、水は問題にならなくなった.

〔透闪石〕 tòushǎnshí 〔名〕(鉱)透角閃石. トレモライト.

〔透墒〕 tòushāng 〔形〕(農)田畑の土壌の湿度が(農作物の発芽・成長に)十分である.

〔透射〕 tòushè 〔動〕(光線が穴やすき間から)さし込む. <阳光～着金龙山的密林>日光が金竜山の密林にさし込んでいる. <月光从破陋的屋顶上～进来, 射在我死去的爸爸的脸上>月の光が破れた屋根の割れ目からさし込み、亡くなった父の顔を照らしている. 〔名〕(電)透過. トランスミッション；音響・光学・照明などの. [～比]透過度. [～表]トランスミッソメーター. 透過率計. [～波]透過波. [～函数]透過関数. [～率]透過率. [～滤光片]透過フィルター. [～强度]透過強度. [～损失]透過損. [～系数]透過係数. [～性]透過性. 透過度. [～照明]透過照明. [～作用]透過作用.

〔透湿率〕 tòushīlǜ 〔名〕(機)透湿率.

〔透湿性〕 tòushīxìng 〔名〕(機)透湿性.

〔透石膏〕 tòushígāo 〔名〕(鉱)透明石膏.

〔透实雨〕 tòushíyǔ 〔名〕十分な雨. 十分なおしめり. <落了一场～>十分な雨が降った.

〔透视〕 tòushì 〔名〕①透視画法. パースペクティブ. 透き通し. [～碟]透視皿. [～法] (機)透視法. [～画] (美)パースペクティブ. [～画法] (美)(建)遠近法. [～孔] (林)のぞき穴. [～缩影]特殊な角度(仰視や俯視)から物体を描いたり撮影したときに、透視上縮まって小さく見えるものの形. ② (医)レントゲン線による透視. <我主张你去医院检查一下, 最好～一下, 这样靠得住些>私はあなたが病院へ行ってちょっと検査するのを勧めます. いちばんよいのはレントゲンをとることです、そうすれば少し安心でしょう. [～车]レントゲン車. [～机]レントゲン機械. [～检查]レントゲンによる透視検査. [～科]透視科. [～摄片]レントゲン撮影. [～室]透視室. [～图]透視図. パースペクティブ. 〔動〕透視する；はっきりと事物の本質を見てとる.

〔透手滑〕 tòushǒuhuá 〔名〕(白)ずるくて抜け目のない人. 狡猾で手のつけられない人；(《墨餓小録·14》).

〔透熟〕 tòushú 〔形〕よく知っている. はっきりわかっている. <这一条水路我～>この水路を私はよく知っている. <他的脾气我摸得～>彼の性癖を私はよく心得ている.

〔透水〕 tòu shuǐ 〔連〕水がしみとおる. 透水する. <不～>水をとおさない. <瓶子有裂缝, ～了>瓶にひびがはいって、水が漏れた. [～层] (地)透水層. [～率] (気)透水率. [～试验] (機)透水試験. [～系数]透水係数. [～性] (測)透水性. [～岩] (鉱)透水岩.

〔透丝ㄦ干净〕 tòusīr gānjìng 〔熟〕(方)しみ一つなく清潔である；〔北京〕.

〔透榫〕 tòusǔn 〔名〕(建)打抜枘.

〔透膛ㄦ〕 tòu tángr 〔熟〕(方)程度がひどい；〔北京〕. <这件事算是糟透了膛ㄦ了>これはひどくまずいことになったようだ. <这小子坏了个～烂！>こいつはまったく悪い.

〔透体〕 tòutǐ 〔動〕(白)体をつらぬきとおす. <出得门时, 冷风～, 寒气逼人, 又在天亮之时>門を出ますと寒風身を突き通し、冷気は身にしみ、さらに夜が明けんとしておりました；(《三俠·5》).

〔透天ㄦ〕 tòutiānr 〔動〕(秘密などが)すっかり表面化する. 世に知れわたる. おおっぴらになる.

〔透头〕 tòutóu 〔動〕(白)普通の程度を超える.

〔透透罐〕 tòutouguàn (方)＝'通宵'

〔透脱〕 tòutuo 〔形〕(方)頭の働き・のみこみが早い. 機をみるに敏である. 機転が利く. ＝'洒脱', '爽快' <他很～, 见对方不满意, 再也不说了>彼はたいへん機転が利くので、相手が不満なのに気がつくと、もうそれ以上話をするのをやめた.

〔透围〕 tòuwéi 〔動〕(軍)包囲を突破する. <慈连搠死数人, ～而出>(太史)慈は次々に数人を刺し殺して、包囲を突破した；(《三國·11》).

〔透味〕 tòu, wèi 〔動〕(料理などの)味がよくでている. <这些菜做得很～>これらの料理の味がよくでている.

〔透析〕 tòuxī (化)〔名〕透析. 〔動〕透析する.

〔透鲜〕 tòuxiān 〔形〕(白)非常に新鮮な. とびきりよい. <～的鱼>非常に新鮮な魚. <你还有个什么～的主意没有？>何か妙案はないだろうか；(《兒女·11》).

〔透象ㄦ〕 tòuxiàngr 〔名〕(方)形跡. 模様；〔北京〕. <他一看大街上的～, 就知道又要闹事>彼は大通りのようすを見ると、すぐに騒ぎがまた起きそうなことを知った.

〔透消息〕 tòu xiāoxi 〔連〕秘密を漏らす. <你可别～哦！>決して秘密を漏らしてはいけない.

〔透心淬火〕 tòuxīn cuìhuǒ 〔連〕(冶)無心焼き入れ.

〔透心(ㄦ)凉〕 tòuxīn(r)liáng 〔形〕①すうっと体全体が涼しい. <初春的雨浇在身上～, 可拴柱心里热乎乎的>春さきの雨が体にかかって寒さを感じたが、拴柱の胸の中はほかほかしていた. ②ぞっと寒い. しんから寒い. ③(失望して)げんなりしてしまう. 気分が冷めてしまう.

〔透心ㄦ〕 tòu, xīnr 〔動〕(方)中までつきぬける. 程度が中まですすむ；〔北京〕. <这萝卜都糠透了心了>このダイコンはすっかり鬆が入ってしまった. <冷风ㄦ吹了我个～凉>寒風が吹きつけて肌身を突き刺す.

〔透心ㄦ亮〕 tòu xīnr liàng 〔熟〕(方)すっかり興がさめる；〔天津〕.

〔透心眼〕 tòuxīnyǎn 〔名〕中まで通っている穴. <扎个～>中まで通る穴をあける.

〔透信(ㄦ)〕 tòu, xìn(r) 〔動〕消息を漏らす. 情報を漏らす. 情報を示唆する. 知らせる. <如果有什么变化, 你最好事先给我透个信ㄦ>もし何か変化があったら、きみは事前に私に知らせてくれるにこしたことはない. <这明是给颜查散辨冤, 暗里却是～>これは明らかに顔査散の冤罪を晴らさんがために、ひそかに知らせてきたのである；(《三俠·39》).

〔透叶莲〕 tòuyèlián 〔名〕(植)ホウライショウ.

〔透印〕 tòuyìn 〔名〕(印)しみ通し.

〔透雨〕 tòuyǔ 〔名〕田畑の乾いた土壌を十分湿らすだけの雨. 十分なおしめり. ＝'透实雨'

〔透照器〕 tòuzhàoqì 〔名〕(医)透視診断機.

〔透着〕 tòuzhe 〔動〕(方)☞〔注解〕③；〔北京〕. <声音～有点ㄦ颤了>声が少し震えているようであった. <这么干～不大得体>こうしてはあまり体裁はよくない. <她高就更～他矮了>彼女が背が高いので、彼はさらに小さく見える. <他脸上～有点ㄦ不乐意>彼の顔に少し不愉快そうな表情が表れた. <这才～新鲜, 有意思ㄦ>こうしなければ新しさが出ないし、おもしろみが感じられない. <能又朝着太阳走路, 真～奇怪！>また太陽に向かって歩くことができるのは、本当に不思議に思えることだ. <这种活ㄦ人家都不接, 偏你要揽, ～你积极, 是不？>こんな仕事を人はみんなお断りなのに、あんたはよりによって引き受けようとするんだから、あんたの意欲的なのが目立ちますよね.

〔透支〕 tòuzhī 〔名〕(商)オーバー・ドラフト. 当座貸越. <向中国人民银行～来弥补>中国人民銀行の当座貸越で穴埋めする. [～户]当座貸

越．オンコール．〔～利息〕当座貸越利子．〔～往来户〕当座貸越契約のある取引先．〔～帐户〕当座貸越勘定．〔抵押～〕担保付き手形貸付．〔往来存款～〕当座貸越．〔相互～额度〕クレジット相互供与限度．〔動〕⑪賃金を前借りする．

〔透知〕tòuzhī〔動〕⑭十分にわかっている．見通している．〈安老爷是～他那吃软不吃硬的怪脾气的〉安だんな様は彼が強いものには強く，やさしいものには弱いという偏屈な気質をよく知っている；（《兒女·31》）．

〔透至若飞〕tòu zhì ruò fēi〔成〕飛ぶように跳びはねてくる．〈自他山下，～，径入洞中〉向こうの山すそから飛ぶようにやって来て，すぐに洞穴に入りこんだ；（《白猿》）．

〔透字〕tòuzì〔名〕透かし字．〔～机〕打ち抜き器．〔～支票〕（金額の数字を穴にした）透かし字小切手．

TU　ㄊㄨ

［凸］ tū 出ばっている．高く突き出ている．突出している．↔'凹'〈～出〉☞〔語素〕．〈挺胸～肚〉胸を張り腹を突き出す；毅然きぜんとしたさま，あるいは傲然ごうぜんとしたさま．

〔凸凹〕tū'āo〔形〕でこぼこしている．〔～不平〕同上．〔～度〕㊞反り．＝'翘度'〔～纹〕㊞目痩せ．

〔凸版〕tūbǎn〔名〕㊞凸版．〔～多色印刷〕凸版多色印刷．〔～胶印〕レターセット．〔～轮转机〕凸版輪転機．〔～轮转油墨〕凸版輪転インキ．〔～术〕凸版術．〔～印刷〕凸版印刷．〔一机〕活版印刷機．凸版印刷機．〔一纸〕凸版印刷用紙．〔～油墨〕凸版インキ．〔～圆形铣刀〕㊞外丸フライス．

〔凸瓣〕tūbàn〔名〕㊞パウル．

〔凸闭包〕tūbìbāo〔名〕㊞凸包絡．

〔凸边〕tūbiān〔名〕㊞つば．〔～螺帽〕カラー・ナット．

〔凸齿面〕tūchǐmiàn〔名〕㊞凸歯面．

〔凸齿鱼〕tūchǐyú〔名〕㊝ホウライエソ．

〔凸出〕tūchū〔動〕とび出している．突出する．突起する．〈～的花纹〉くっきり浮き上がっている模様．〈～的汉字〉浮き出た漢字．鮮明な漢字．〈～的眼睛〉どんぐり目．出目．〔～部〕㊞出張り．〔～线脚〕㊞浮出し線形．

〔凸底瓶〕tūdǐpíng〔名〕ボルドーブドウ酒瓶．

〔凸点〕tūdiǎn〔名〕㊞角点．

〔凸雕〕tūdiāo〔名〕㊞エンボシング．

〔凸顶〕tūdǐng〔名〕㊞トップ・バッタ．

〔凸度〕tūdù〔名〕バルジング．突起度．

〔凸多角形〕tūduōjiǎoxíng〔名〕㊞凸多角形．

〔凸多面体〕tūduōmiàntǐ〔名〕㊥凸多面体．

〔凸函数〕tūhánshù〔名〕㊥凸関数．

〔凸焊〕tūhàn〔名〕㊞突起溶接．プロジェクション溶接．〔～机〕突起溶接機．

〔凸极〕tūjí〔名〕㊞突極．〔～电机〕突極機．〔～性〕突極性．

〔凸集合〕tūjíhé〔名〕凸集合．

〔凸肩〕tūjiān〔名〕㊞突縁．

〔凸角〕tūjiǎo〔名〕凸角．〔～轮〕㊞ローブ車．

〔凸镜〕tūjìng〔名〕㊞凸面鏡．正のレンズ．〔～片〕凸レンズ．

〔凸块〕tūkuài〔名〕㊞ラグ．

〔凸隆〕tūlóng〔動〕盛り上がっている．〈宽宽的前胸～着块块肌腱的黑马〉広い胸に腱がいくつも盛り上がっている黒いウマ．

〔凸轮〕tūlún〔名〕㊞カム．たわみ輪．〔～板〕つきこ板．ローブ・プレート．〔～操纵〕カム制御．〔～槽〕カム溝．〔～槽盘〕溝円板．〔～秤〕カムばかり．〔～传动〕カム伝動装置．〔～顶杆〕カム従節．〔～构件〕カム・メンバー．〔～鼓〕筒形カム．タペット・ドラム．〔～滚子〕カム・ローラー．〔～环〕カムリング．輪形わなカム．〔～机构〕カム機構．カム装置．〔～控制〕カム制御．〔一阀〕カム・オペレーテット弁．〔～模〕カム原形．〔～磨床〕カム・グラインダー．〔～磨削〕カム・グラウンド．〔～盘〕カム・プレート．カム板．カム・ドラム．〔～升程〕カム・ライズ．〔～式压力机〕カム・プレス．〔～锁紧〕カム・ロック．〔～挺杆〕カムてこ．〔～推杆〕カム・フォロワー．〔～铣床〕カム・フライス盤．〔～箱〕カム・ボックス．〔～原形〕カム原形．〔～闸〕カム・ブレーキ．〔～支持台〕カム受台．〔～轴〕カムシャフト．カム軸．〔一齿轮〕カム・シャフト・ギヤ．カム歯車．〔一磨床〕カム軸研削盤．〔一轴衬〕カム・シャフト・ブッシュ．〔～装置〕カム・ギヤ．

〔凸面〕tūmiàn〔名〕㊞凸面．中高面．クラウン．〔～玻璃〕凸面ガラス．〔～垫座〕凸面座．〔～镜〕＝'凸镜'〔～卷尺〕コンベックス・ルール．〔～体〕㊞突面体．〔～砖〕プラノコンベックれんが．

〔凸模〕tūmú〔名〕㊞テラス・ダイ．

〔凸起〕tūqǐ〔動〕浮き上がる．膨れる．凸起する．〈房基～来了〉家の土台が浮き上がった．〔～部〕1)凸起部．2)㊞クロー．〔～高度〕㊞突起高さ．〔～器〕㊞レーザー．〔～物〕凸起物．

〔凸曲线〕tūqūxiàn〔名〕㊞凸曲線．

〔凸台〕tūtái〔名〕㊞鋳物臍．

〔凸头活塞〕tūtóu huósāi〔連〕㊞コンベックス・ヘッド・ピストン．凸形ピストン．

〔凸透镜〕tūtòujìng〔名〕①㊞凸レンズ．②虫めがね．＝'会聚透镜'，'放大镜'

〔凸图版〕tūtúbǎn〔名〕㊞カット．

〔凸纹布〕tūwénbù〔名〕㊞ピケ．綾紋織綿布．

〔凸形斜面〕tūxíng xiémiàn〔連〕凸斜面．

〔凸缘〕tūyuán〔名〕㊞フランジ．出張り．つばがね．〔～管〕つばつき管．〔～机〕縁出機．〔～连接〕突縁接合．〔～轮〕シュラウド車．〔～螺帽〕カラー・ナット．〔～盘〕カラー．

〔凸月〕tūyuè〔名〕㊝凸月．

〔凸珠〕tūzhū〔名〕㊞ささくれ．＝'毛刺'，'毛口'

〔凸子〕tūzǐ〔名〕㊞ローブ．

〔凸字书〕tūzìshū〔名〕点字印刷の本．

〔凸嘴凹鼻〕tūzuǐ āobí〔連〕突き出ている唇と獅子鼻．

［秃］ tū ①〔形〕はげている．頭髪がない．〈头顶有点～了〉頭のてっぺんが少しはげた．②〔形〕（山に）木がない．（木に）葉がない．〈～山〉はげ山．〈～树〉はだかの木．③〔形〕羽毛などが抜けている．端の部分が欠けている．物の先がちびている．〈这棺罩是～的，没有顶儿〉このお棺の覆いは欠けたところがあって，飾りがついていない．〈～尾巴鸡〉しっぽの切れたニワトリ．〈笔尖～了〉ペン先がちびた．④〔形〕㊣頭をむき出しにしている；〔北京〕．〈不戴个帽子，～着脑袋不冷吗？〉帽子をかぶらずに頭を出していて寒くないのか．⑤〔形〕整っていない．中途半端である．しり切れとんぼである．結末がついていない．〈这件事还～着，应当了（liǎo）一下儿〉この件はまだ終わっていない，締めくくりをつけるべきである．〈～着尾巴呢！〉終わっちゃいないよ．〈这篇文章写得有点～〉この文章はしり切れとんぼだ．⑥〔形〕㊣物足りない．寂しい；〔北京〕．〈画儿一摘掉，屋儿里显得有点儿～〉絵をはずしてしまうと，部屋の中が少し物足りなく見える．〈没两盆花儿，院子里多～啊！〉2，3鉢花がないと，庭の中が何て寂しいんだろう．〈到底这样上任显着～一点〉結局こんなふうに赴任しては少し物足りないのがはっきりしている．⑦〔形〕㊣手ぶらで（人を訪れる）；〔北京〕．〈这是头回见面儿，就这么～着去吗？〉初めて会うというのに，こうして手ぶらで行くのか．〈不拿点儿什么去，不显～点儿吗？〉何か少し持って行かなくてはどうもちょっと具合が悪くないか．⑧（～子）〔名〕秃頭はげの人．⑨㊣＝'都㊁'；㊥．〈样样事体～要靠男人去做〉何事につけても男の人に頼ってしてもらおうとする．⑩〔名〕姓．

〔秃宝盖儿〕tūbǎogàir〔名〕㊞わかんむり；漢字の偏旁へんの一つ；'冖'．

〔秃鼻乌鸦〕tūbí wūyā〔連〕㊝ミヤマガラス．

〔秃笔〕tūbǐ〔名〕①穂先のすり切れた筆．先のちびた筆．②文章を書く才能がないたとえ．③拙筆．

〔秃殡〕tūbìn〔名〕㊣貧乏人の葬式；楽隊も旗持ちの行列もない葬式；〔北京〕．

〔秃不刺茬(的)〕tūbulāchá(de)＝'秃不拉茬(的)'〔形〕①㊣しり切れとんぼであるさま．首尾一貫していないさま；〔北京〕．〈事情就干得这么～的就算了？〉こんなしり切れとんぼのままで終わらせるのか．②（飾りがなく）殺風景である．物足りない．無味乾燥である．③㊣（器や道具の）はしが欠けている；〔北京〕．〈～的镰刀把儿〉欠けた鎌かまの柄．

〔秃碴碴(的)〕tūcháchá(de)〔形〕器物が折れたり破裂した後，むき出しに現れたさま．〈崭新黑漆的车，把头折了一段，～的露着两块白木碴儿〉真新しい黒塗りの車はかじ棒の先が折れ，二つの白木の地肌がむき出しに現れている．

〔秃茬儿〕tū，chár〔動〕㊣事をしり切れとんぼにする．まだ結末がついていない；〔北京〕．〈那工作还秃着茬儿呢〉その仕事はまだ終わっていない．

〔秃疮〕tūchuāng〔名〕㊣禿頭病．＝'头癣'；〔東北〕．〔～花〕㊞ハゲキズバナ；ケシ科．

〔秃的〕tūdì〔副〕㊣不意に．突然に；'突地'の仮借．〈我见他忽的眉剔竖，～眼圆睁〉彼が不意に眉まゆをきっと立てて，不意に目を丸くするのを見た；（《元曲·硃砂擔·1》）．

〔秃屌〕tūdiǎo＝'秃吊'〔名〕㊣㊞僧侶そうをののしっていう．〈怎背诵华严经呵，～！〉どうして華厳経を暗唱できようか，このくそ坊主；（《董西廂·3》）．

〔秃顶〕tū，dǐng〔動〕頭がはげる．〈他还不到四十岁，就已经～了〉彼はまだ40前なのに，もう頭がはげた．〔名〕(tūdǐng)禿頭はげ．〈依旧是～〉相変わらず禿頭である．

〔秃发病〕tūfàbìng＝'秃发症'〔名〕禿頭病．

〔秃咯刺茬(的)〕tūgelāchá(de)〔形〕㊣（文章の結末が）物足りない．しり切れとんぼである；〔東北〕．〈文章的结尾，感觉有些～的〉文章の結末がいささか物足りない．

〔秃鹳〕tūguàn〔名〕㊝オオコウノトリ．

〔秃果堇菜〕tūguǒ jǐncài〔連〕㊞アカネスミレ．

〔秃积雨云〕tūjīyǔyún〔名〕㊝入道雲．

〔秃髻〕tūjì〔名〕㊣髪飾りをつけていない（乱れ）髪．〈月朗见十娘～旧衫，惊问其故〉月朗は十娘の髪飾りをつけてないまげや古い着物を見て，驚いてそのわけを尋ねた；（《警世·32》）．

〔秃尖儿〕tū, jiānr 〔動〕(針・きり・筆などの)先がちびる. <～笔>先がちびた筆.

〔秃巾〕tūjīn 〔動〕（書）頭巾ずきんをかぶらない. <～微行>頭巾をかぶらずこっそり行く;(《後漢書・孔融傳》).

〔秃鹫〕tūjiù 〔名〕（鳥）ハゲタカ. ハゲワシ. ＝'坐山雕'

〔秃科子〕tūkēzi 〔名〕（白）（罵）尼僧に対するののしり言葉.

〔秃拉〕tūla 〔動〕（方）湯で(皮・毛・羽などを)抜きとる;（東北）. <烧一锅开水把这两只鸡～～!>なべ一杯のお湯をわかして、2羽のニワトリの毛を抜きとろう.

〔秃拉巴叉〕tūlabāchā 〔形〕（方）枝に葉がまばらなさま;（北京）. <这张相片儿一定是冬天照的, 你看照的树都～的>この写真はきっと冬に撮ったのだろう、ほら写っている木はどれも葉がまばらで枝がよく見える.

〔秃拉瓜几(的)〕tūlaguājī(de) 〔形〕（方）(表面が)まる出しである;（北京）. <不挂张画儿, 墙上～的>絵でも掛けないと、壁に何もなくて寂しい.

〔秃拉光唧(的)〕tūlaguāngjī(de) 〔形〕（方）（喩）つるつるにはげているさま;（東北）. <这片山～的, 咋不栽树呢?>この山はつるつるにはげているのに、どうして植樹をしないんでしょう.

〔秃老亮〕tūlǎoliàng 〔名〕（方）頭がはげている人;（東北）.

〔秃老美〕tūlǎoměi 〔名〕（方）頭のはげている人;（北京）.

〔秃鲁〕tūlu 〔動〕（方）①(皮・毛・羽などが)脱落する, 抜ける;（北京）. <这块皮板儿毛儿都～了>この毛皮はすっかり毛が抜けてしまった. ②ほどける. ばらばらになる. (編んだもののへりが)すり切れる, ゆるむ, するりと落ちる;（北京）,（東北）. <这件毛衣袖口儿～了>このセーターはそで口がのびてしまった. <打的毛活都～了>編み物がすっかりたるんでしまった. <一松手绳子就～了>手をゆるめたとたん綱がつるっと落ちた. <猪送半道上, 绳子～扣, 跑了>ブタを送る途中、ロープの結びがゆるんですべり落ち、ブタが逃げてしまった. ③口をすべらす. ふと口外する;（北京）. <把秘密都说～了>秘密をすっかりしゃべってしまった. <话说～了>つい口をすべらせてしまった. <别把话说～喽!>口をすべらすのではないぞ. <顺嘴说～了>話しているうちについ口をすべらせてしまった. ④答えに詰まる;（北京）. <我肚子里货少, 一问就～>知識が乏しいので、質問されるともう答えに詰まってしまう. <问～了>答えに詰まった. ⑤尽きる. なくなる;補語に用いる. ＝'光⑦';（北京）. <钱花～了>金を遣いきった. <吃～了>きれいに食べてしまう. <货卖～了>品物はきれいに売りきれた. ⑥引きずる;（北京）. <～着大尾巴>大きなしっぽを引きずっている. <～着裤子>ズボンのすそを引きずっている. <长袍子～到脚面>長衣のすそが足の甲までかかる. ⑦湯に入れ、熱して毛を抜く. ＝'煺';（北京）. <开水烫～皮了>湯で熱して皮をむいた. <把这个羊头用开水～～!>このヒツジの頭を湯で熱して毛を抜きなさい. ⑧(契約などを)破棄する;（東北）. <这门亲事, 女方不愿意, ～了>この縁談は女の方が気に入らず、だめになった. ■'它鲁''秃噜''拖落''拖露''突路''秃落''屠橹'とも書く. 〔擬〕(tūlū) ①ひゅっ;鳥が速く飛びたつ音など. <～一声飞去了>ぴゅっと飛んでいった. ②つるっ. するっ. <～掉了>するっと落ちた. ③つるつる;うどんなどを食べる音. ④くるっ;空回りする音.

〔秃驴〕tūlǘ 〔名〕（罵）僧をののしる言葉. <除非那～死了, 方绝其患>あの坊主が死ななければ、この災いの根は絶てない;(《警世・5》). <你这～, 好没道理!>この坊主、なにをわからんこと言っておる;(《古今・3》). <你这～伤了大王!>この坊主め親分をけがさせたな;(《水滸・17》).

〔秃落〕tūluo （方）＝'秃鲁'

〔秃毛病〕tūmáobìng 〔名〕（獣）禿毛とくもう病.

〔秃眉〕tūméi 〔名〕薄いまゆ毛. 〔～烂眼〕〔成〕あちこち欠けているさま.

〔秃皮〕tū, pí 〔動〕（方）(傷ややけどで)表面の皮膚がむけ落ちる;（天津）.

〔秃偏厂儿〕tūpiānchǎngr 〔名〕（語）がんだれ;漢字の偏旁の一つ;'厂'.

〔秃瓢儿〕tūpiáor 〔名〕禿頭とくとう.

〔秃铅笔〕tūqiānbǐ 〔名〕先のちびた鉛筆.

〔秃鹙〕tūqiū 〔名〕はげ頭をあざ笑う言葉.

〔秃囚〕tūqiú 〔名〕（白）（罵）僧侶をののしっていう. ＝'秃屌'

〔秃儿〕tūr ＝'秃子'

〔秃山〕tūshān 〔名〕はげ山.

〔秃十兔毫〕tū shí tùháo 〔連〕（書）10本の筆を使いつぶす. <反复其心, 虽～, 罄三江楮, …>心のうちを繰り返し申し述べますなら、たとえ10本の筆を使いつぶし、三江の紙を使い尽くしても、…;(《懲歌》).

〔秃手〕tūshǒu （方）〔名〕素手;（北京）. 〔動〕(tū, shǒu) 手になにももっていない;多く'秃着手'として;（北京）. <就这么秃着手去吧, 甭拿什么东西!>このまま空手からてで行きなさい、何も持つ必要はない. <没工具只好～干>道具がないのでやむなく素手でする.

〔秃厮〕tūsī 〔名〕①（罵）（旧）僧侶をののしる言葉. ＝'秃家伙' <由着老娘和那～缠>このばばがあの坊さんどもの相手をしますから;(《金瓶梅・8》). ②（白）はげたやつ. 禿頭.

〔秃蔌〕tūsù 〔名〕枯れ傷んだ野菜.

〔秃剔〕tūtī 〔動〕（白）殴る. 殴打する. <捉衣撍攥, 辽乱尊拳, 交横～>衣服をつかんで引き裂き、めったやたらとこぶしを振り上げ、あたりかまわず殴りつけた;(《變文・鷰子》).

〔秃头(儿)〕tūtóu(r) 〔名〕①禿頭;また、つるつるに剃そった頭を指す. ②禿頭の人. ③前後つながらないもの. 〔～文章〕しり切れとんぼの文章. 〔動〕(tū, tóu(r)) 頭をまる出しにする. <他秃着个头出去了>彼は帽子をかぶらずに出て行った.

〔秃头秃脑〕tū tóu tū nǎo 〔成〕①帽子をかぶらず頭をまる出しにしている. ②＝'没头没脑'

〔秃秃〕tūtū 〔副〕（方）ただ…だけ. わずかに;（閩）, 又（白）. <～三个人>ただ3人だけ. <只见～的一个娃子坐在床上>するとぽつんと一人の子どもが床とこに座っていた;(《西洋記・3》). <～里独有杜亮>ひとり杜亮だけしかいない;(《醒世・35》). <～他(地)这锭银怎好出主(注)>これっきりなのに、この銀子ぎんをどうして(一度に)賭かけられようか;(《水滸・104》).

〔秃歪剌〕tūwāilā 〔名〕（白）（罵）尼僧を指す;もとは女をののしる語. <你师父那～往那里去了?>あんたの師匠の尼僧はどこへ行ったの;(《紅樓夢・7》).

〔秃纹丝儿〕tūwénsīr 〔名〕（語）ようへん;漢字偏旁の一つ;'幺'.

〔秃鹰〕tūyīng 〔名〕（鳥）ハゲタカ. コンドル.

〔秃友〕tūyǒu 〔名〕（喩）筆を指す.

〔秃针〕tūzhēn 〔名〕先のちびた針.

〔秃状云〕tūzhuàngyún 〔名〕（気）無毛雲むもううん.

〔秃子〕tūzi 〔名〕①禿頭(の人). 〔～包网巾——饶这一抿子也罢了〕〔歇〕禿頭の人がヘアネットをかぶる——一つの手数をかけるだけのこと. （転）余計なことをする;(《金瓶梅・61》). 〔～打伞——无发(法)无天〕〔歇〕頭のはげた人が傘をさす——髪は初めからないが空も見えなくなる;'无法无天'を無法者という意味にかさねる. 〔～当和尚——将就材料儿〕〔歇〕頭のはげた人が坊さんになる——材料はちょうど間に合う. （転）間に合わせのきくことをいう;(《兒女・5》). 〔～跟着月亮走——借个光儿〕〔歇〕頭のはげた人がお月さまの後についていく——光を借りる. （転）おかげさまで助かります. 〔～跟着月亮走——谁也不沾谁的光〕〔歇〕頭のはげた人がお月様と一緒に歩く——お互いにどちらの世話にもなっていない;'沾光'はあやかるとか恩恵を被ること. 〔～头上的虱子——明摆着〕〔歇〕禿頭のシラミ——はっきり並んでいる. （転）はっきりわかる. 〔～笑和尚〕〔諺〕目くそ鼻くそを笑う. ②（方）＝'秃疮' ③（罵）尼僧をののしる言葉.

〔秃嘴笨舌〕tū zuǐ bèn shé 〔成〕口べたである. <～的, 说什么好呢?>口べたなものだから何を言ったらよいのか.

〔怢〕

tū 軽視する. なおざりにする. ないがしろにする.

〔突〕

tū ①つく. つき破る. 突進する. <～围>包囲を突破する. ②だしぬけに. 突然. 不意に. <～然停止>突然停止した. ③周囲より高い. 突出する. <这是个～出的例子>これは際立った例である. ④煙突. <灶～>かまどの煙突. <曲～徙薪>煙突を曲げ、まきを取り去る;災害を未然に防ぐことのたとえ. ■後に単音節語をおき、書面語として用いる;このような場合、一語として処理される. <人口～增>人口が突然増加する. ⑤〔擬〕(多く'～～'として)どきどき;心臓の鼓動の音. <心里头～～地乱跳>胸がどきどきとなる. ⑥（方）ほうり投げておく;（呉）, 又（白）. <耐为啥～来哚地浪嘎>あんたはなんで地べたにほうり出しておいたのか;(《海上花・15》).

〔突奔吠叫〕tūbēn fèijiào 〔連〕イヌが勢いよく走りながらほえるさま.

〔突边〕tūbiān 〔名〕（機）出張り.

〔突变〕tūbiàn 〔動〕突変する. 激変する. 〔名〕突然変異. 突変;一般に質的変化を指す. ↔'渐变' 〔～基因〕〔～遗传〕突然変異遺伝子. 〔～体〕突然変異体. 〔～子(zǐ)〕デオキシリボ核酸. DNA.

〔突嗤〕tūchi 〔動〕（方）①勢いをつけて完成する;（北京）. <快点儿把这个活儿～出来!>がんばって早くこの仕事をしあげなさい. ②人をばかにする;（北京）. <他净爱～人>彼はよく人をばかにする.

〔突出〕tūchū 〔形〕①突き出ている. とび出ている. <眼珠～>目玉がとび出ている. <颧骨～>ほお骨が突き出ている. ②際立っている. ぱっとする. はっきり出ている. <他的行动太～了!>彼の行動は目立ちすぎる. <东西的质量不怎么～>品柄があまりぱっとしない. <他是比较～、比较典型的, …>彼はわりあい際立って、わりあい典型的であり、…. <中心比较～>中心点が際立っている. <要解决～的环境问题>顕在化してきた環境問題を解決せねばならない. <他的成绩～地好>彼の成績はとびぬけてよい. <那个性格～地表现在他关于唯心论的观点上面>その性格は彼の観念論の観点の上に特徴的に表れている. <～惹眼的地方>際立って目をひくところ. 〔動〕①際立たせる. <～政治>政治を際立たせる. 政治をすべてのものに優先させる. ②特に重点をおく. <～工业建设>工業建設に特に重点をおく. ③はっきり出る. <矛盾又～来了>矛盾がまた(はっきり)表面化した. ④突き出る. 突出する. 〔～部〕1)突出部. 2)（軍）突角部. 〔～部分〕1)突出部. 2)（機）リップ. 〔～面〕突出面. 〔～前锋〕（体）ルーズ・ヘッド;ラグビー. 〔～体〕（植）とげ;イラクサ・バラなど

の.
〔突触〕 tūchù 〔名〕(生) ノイロン. 神経細胞連接；神経興奮を伝えるときの二つの神経細胞の接合部. 〔~传达〕シナプス伝達.
〔突地〕 tūdì 〔副〕突然. ='突然'
〔突点〕 tūdiǎn 〔名〕(機) 角点.
〔突耳〕 tū'ěr 〔名〕(機) ラグ. 出張り.
〔突发〕 tūfā 〔動〕突発する. 〈爆竹~〉爆竹が突然鳴り響く. 〈~事件要使我离开那里〉突然の出来事のために私はそこを離れなければならない.
〔突防能力〕 tūfáng nénglì 〔連〕(軍) 防御網突破能力.
〔突飞猛进〕 tū fēi měng jìn 〔成〕① めざましく進歩・発展する；事業・学問などの進歩・発展がめざましい形容. 〈科学事业有了~的发展〉科学事業は飛躍的な発展をとげた. ② まっしぐらに突き進む.
〔突高〕 tūgāo 〔形〕高く突き出る. ひときわ高い.
〔突告失踪〕 tū gào shīzōng 〔連〕突然失踪する.
〔突攻〕 tūgōng 〔動〕突撃する.
〔突鼓〕 tūgǔ 〔動〕盛り上がる. 〈平顶头, 浑身肌腱~, 像个举重运动员〉角刈りで全身の筋肉が盛り上がり、まるで重量挙げの選手のようである.
〔突贯〕 tūguàn 〔名〕(軍) 完全突破. ='完全突破', '全面突破'
〔突乎其来〕 tū hū qí lái 〔成〕考えていないことが突然やって来る. だしぬけなさま. ='突如其来' 〈忽然手一使劲, 来了一句：您娘家贵姓呀？不管是否显着~, 反正是一句话〉急に手に力を入れて、あなたのご実家の姓はなんとおっしゃいますかと、聞いてきた. あまりにだしぬけのようであるかないかはさておいて、ともかくこういう言葉であった.
〔突火〕 tūhuǒ 〔動〕(書) 火の中をくぐり抜ける.
〔突击〕 tūjī 〔動〕① 突撃する. 〈向敌阵~〉敵陣に突撃する. ② 短時間にすべての力を集中して事に当たる. 一挙にやり遂げる. 〈把工作~完了〉一挙に仕事を片づけた. 〈队里正~秋耕〉生産隊ではちょうど秋の耕作にすべてを集中している. 〈抽调了几个工人, 来~这个任务〉何人かの労働者を配置替えして、この任務に集中的に当たらせた. 〈~性的大战役〉総力を集中しての(自然改造などの)大仕事. 〈~编写黑书〉力を集中し大急ぎで反動的な書物を編む. 〔~施工〕〔~工事〕突貫工事. 〔~周〕突貫作業週間. ③ 意表を突く. 〈~入党〉意表をつく入党. 突然の入党. 電撃的入党；十分な審査なしでの入党. 〈~提干〉意表を突く幹部への抜てき. 〈~检查〉抜き打ち検査. 〔名〕① 突撃；〔搞~〕. 〔~点〕突撃する場所. 〔~顶峰〕(体) アタック；登山. 〔~队〕 1)突撃隊. 突貫作業隊；緊急の仕事を遂行させるために臨時に組織された労働者の集団. 2)(体) アタック隊；登山. 3)(軍) 突撃隊. コマンド部隊. 〔~手〕突撃隊員；ある仕事・運動の中で、牽引車的役割を担う人. 〔~营〕〔~营地〕(体) 前進基地. アタックベース. アタックキャンプ；登山. ② (軍) 突撃. 強襲. ='攻击' 〔~波〕突撃波. 〔~补给品〕突撃部隊随伴補給品. 〔~部队〕打撃部隊. 攻撃部隊. 突撃部隊. ='突击梯队', '进攻部队', '攻击梯队' 〔~登陆〕強襲上陸. ='强行登陆' 〔一波〕強襲上陸波. 〔一部队〕強襲上陸部隊. ='突击上陆部队' 〔一舰〕急襲揚陸艦. 〔一艇〕強襲上陸用舟艇. 〔~渡河〕突撃渡河. ='强渡江河' 〔~队〕突撃隊. コマンド部隊. ='特种部队' 〔~方向〕攻撃方位. ='进攻方向' 〔~航母〕強襲空母. 〔~滑翔机〕攻撃用グライダー. ='攻击用滑翔机' 〔~舰〕強襲艦. ='攻击舰' 〔~空降部队〕空挺攻撃部隊. ='伞兵攻击部队' 〔~力〕衝撃力. 衝撃能力. ='突击能力' 〔~炮〕突撃砲. 〔~群〕攻撃任務群. ='攻击群' 〔~运输机〕攻撃用輸送機. 侵攻輸送機. 〔~舟〕攻撃用ボート. ='强击艇'
〔突加载荷〕 tūjiā zàihè 〔連〕(機) 衝撃荷重.
〔突将〕 tūjiàng 〔名〕(書) 突撃して戦う勇将.
〔突进〕 tūjìn 〔動〕突進する. 突き進む.
〔突厥〕 Tūjué 〔名〕トルコ系種族の遊牧民. 突厥. 〔~雀〕(鳥) サケイ；(総).
〔突噜〕 tūlu (方)='秃鲁'
〔突码头〕 tūmǎtóu 〔名〕桟橋. ='突栈桥'
〔突门〕 tūmén 〔名〕(書) 城を守り敵に備える門.
〔突磨〕 tūmó 〔動〕(白) 巡る. うろつく.
〔突跑〕 tūpǎo 〔名〕(体) 急スタート；バスケットボール.
〔突破〕 tūpò 〔動〕① (力を一点に集中して)突破する. 〈~封锁〉封鎖を突破する. 封鎖突破. 〈但是她的最后的防线终于被~了〉しかし彼女の最後の防衛線はついに突破された. 〈~敌人阵地〉敵の陣地を突破する. 〈~一点〉一点を突破する. 〈~包围〉包囲を切り抜ける. ② (困難・制限などを)打ち破る、突破する. 〈~难关〉難関を突破する. 〈~定額〉規定額を超える. 〈~过去的记录〉過去の記録を破る. 〔~口〕(軍隊の攻撃や事の処理の)突破口. 〔~一点, 推动全面〕一点を突破し、全面を動かす. ③ (体) (相手のディフェンスを)突破する；多く球技で. 〔~战术〕(体) スプリット・バック・プレー；アメリカンフットボール.
〔突奇〕 tūqí 〔形〕突飛である. 〈那支曲子粗糙而幼稚, 变调部分也显得~〉その曲は荒削りで幼稚で、変調する部分も明らかに突飛である.
〔突骑〕 tūqí(又) tūjì 〔名〕(書) 敵軍中に突入する精鋭な騎兵.
〔突起〕 tūqǐ 〔動〕① 突然発生する. 突然に起こる. ② 高くそびえる. 〈峰峦~〉峰々が高くそびえる. 〔名〕突起物. 〔~板〕(機) つきこ板. 〔~尖岩〕(体) ジャンダルム；登山.
〔突然〕 tūrán 〔形〕突然である. だしぬけである；短時間内に思いがけないことが起こる；多く〔副・修〕. 〈~回来〉だしぬけに戻る. 〈~倒下了〉急にばったり倒れた. 〈~想到〉はっと思いつく. 〈~立定了说：…〉突然しかと立って…と言った. 〈~事件〉思いがけない事件. 〈~发生了意外〉突然意外なことが起こった. 〈~改变态度〉にわかに態度を変える. 〈他来得很~〉彼の来たのは突然のことであった. 〈连长~接到了开拔的命令〉中隊長は突然出発の命令を受けた. 〈~繁荣〉ブーム. 〈这个情况太~了〉あまりに思いがけない出来事だった. 〔~变化〕(化) 突然変異. 〔~动作〕(軍) 奇襲作戦. 例〈采取~〉奇襲作戦を行う. 〔~短路电流〕(電) 突発短絡電流. 〔~射击〕(軍) 奇襲射撃. 〔~袭击〕不意打ち. 奇襲. 急襲. (転) 抜き打ち試験. 〔~折断〕(電) スナップ.
〔突然间〕 tūránjiān 〔副〕='突然'
〔突如其来〕 tū rú qí lái 〔成〕突然に発生する. 突然にやってくる. 突然思いがけなく現れる. 突如として起こる. 窓から槍. 藪から棒；(《周易・離》). 〈她常常想方设法, 要躲过这~的浪潮〉彼女はこの突然の大波から身を避けようと、つねづねありとあらゆる方策を考えていた.
〔突入〕 tūrù 〔動〕突入する. 〈~敌人的战壕〉敵の塹壕へ突入する.
〔突色〕 tūshǎi 〔動〕(方) (衣服などの)色がさめる.
〔突槊〕 tūshuò 〔動〕(白) 長矛をかまえて前方に突撃する. 〈赵弘飞马~, 直取孙坚〉趙弘はウマをとばし、長矛かまえて突撃し、まっすぐに孫堅を目指した；(《三國・2》).
〔突梯〕 tūtī 〔形〕(書) 円滑である. 角がない. 〔~滑稽〕頭の働きが敏活で次々と言葉や冗談が口をついて出てくる.
〔突堤〕 tūtí 〔名〕(水) 突堤.
〔突停〕 tūtíng 〔名〕(体) 急ストップ；バスケットボール、アイスホッケー.
〔突头突脑〕 tū tóu tū nǎo 〔成〕(方) やぶから棒なさま. 唐突なさま. だしぬけなさま. ='没头没脑', '秃头秃脑'；〔四川〕.
〔突凸〕 tūtū 〔形〕高々ととび出てくる. 〈我的前后左右都是~的礁石〉私の前後左右はすべてとび出た暗礁ばかりである.
〔突秃〕 tūtū 〔形〕髪の短い、頭がはげている.
〔突突(儿)〕 tūtū(r) 〔擬〕どきんどきん. とんとん. どきどき；心臓の音など. 〈心~地跳〉心臓がどきどきする. 〈摩托车~地响〉オートバイがどっどっとエンジンの音を響かせる. 〈吓得我心里~地直跳〉驚いて私の胸はしきりにどきどきした. 〈心坎里便禁不住~地发跳〉思わず胸がどきどきと鼓動した；(《魯・吶・風》).
〔突突摸摸〕 tūtūmōmō 〔形〕(白) ひっそりと静かなさま. ためらって決しかねるさま.
〔突突哝哝〕 tūtūnóngnóng ='突突囔囔' 〔擬〕(白) ぶつぶつ；独りごとを言う. 〈八戒与沙僧在方丈中, ~的道：…〉八戒と悟浄は方丈にいて、ぶつぶつ…と言う；(《西遊・93》).
〔突突〕 tūtu 〔動〕① 銃殺する；俗語. 〈三千多口人, 全都用机关枪给~了〉3千余りの人々はみな機関銃で銃殺されてしまった. ② 震える. 〈吓得浑身直~〉驚いて体がひたすらがたがた震える.
〔突围〕 tū, wéi 〔動〕☞〔字解〕①. 〈我们那个演剧队从徐州~出来〉私たちのあの演劇隊は包囲を突破して徐州から出てきた.
〔突吻鱼〕 tūwěnyú 〔名〕(魚) サンセイクチマガリ.
〔突兀〕 tūwù 〔動〕(書) 高くそびえる. 地面から高く突き出ている. 〈怪峰~〉奇峰高々とそびえる. 〈~高颧, 浓眉毛, 压一双赤眼〉高く突き出たほお骨、濃いまゆ毛、その下に二つの赤目；(《初拍・19》). 〔形〕① (突然発生して)思いがけない. 突如としている. 事の突然なさま. 〈他来得~〉彼は突如として来る. 〈立刻提出他这决定来, 未免太~〉すぐに彼のこの決定を言い出すのも、突然すぎるきらいがある. 〈这一切矛盾来得那么~〉このすべての矛盾はだしぬけに生まれた. 〈事情来得这么~, 使他简直不知所措〉事がこんなにもだしぬけに起こったので、彼はまるで打つ手がなかった. ② 周囲と調子を合わせず孤立している. ③ ひときわ抜きん出ている. (畳) 〈嵯嵯峨峨的山势, 突突兀兀的峰峦〉険しい山の地勢、高くそびえ立った連峰；(《警世・40》).
〔突袭〕 tūxí 〔動〕急襲する. 〔名〕急襲；〔搞~〕. 〈要防备敌军的~〉敵が急襲するのを防がなければならない.
〔突现〕 tūxiàn 〔動〕突然現れる. 〈刚穿过森林, 一座山便~在我们眼前〉森林をつきぬけると、山が突如眼前に現れた.
〔突眼〕 tūyǎn 〔名〕(医) 眼球突出. 突き目；内分泌腺の病気のために眼球がとび出る. 〔~症〕同上. 〔~变色〕〔成〕目を突き出して顔色を変える；怒りの表情；(《初拍・13》).
〔突缘〕 tūyuán 〔名〕(機) でばった所. でばり. ラグ.
〔突坐〕 tūzuò 〔名〕(方) へたり込むこと；〔四川〕. 〈骇得在地上打了一~〉驚いて地面にへたり込んだ.

〔堗〕 tū 煙突.

〔葖〕 tū ☞'蓇葖' (☞'蓇')

[崣] tū 地名用字. 〔崣山〕(Tūshān)〔名〕山の名;浙江省.

[图](圖) tú ①〔名〕図. 絵図. 図表. ダイアグラム. チャート. 〈地～〉地図. 〈蓝～〉青写真. 〈插～〉挿絵. ②絵にかく. 〈画影～形〉人相書きをかく. ③企て. 計画. スキーム. プロット. 〈良～〉よいはかりごと. 〈鸿～〉遠大な計画. ④〔動〕(手に入れようと)企てる. 求める. 計画する. はかる. 目的にする. むさぼる. 〈不能只～省事, 不顾质量〉手間を省くことだけを考えて、品質を抜きにしてはならない. 〈～安静〉静けさを求める. うるさいことを避けようとする. 〈～便宜〉利をはかる. 〈～好看〉見た目がよいようにする. 〈不要光～舒服!〉楽しようとばかり思ってはだめだ. 〈不～财, 不～名〉財産をむさぼらず、名をほしがらない. 〈我既不～那点工资, 也不～什么地位〉あのわずかな賃金のためでもないし、なんらかの地位のためでもない. 〈～目前安逸〉目先の安楽だけを考える;(《醒世·3》). 〈即不是～色欲, 便欲起谋心〉色気でなければ横領が目あてである;(《金瓶梅·7》). 〈闻说外方群盗不少, 幸帝～之〉聞くところでは外では群盗が横行しているとか、どうか陛下、対策をお考えください;(《隋遺·下》). ⑤〔名〕姓.

[图案] tú'àn〔名〕形模様. 図形. がら. デザイン. 意匠. モザイク;マスゲーム. 図案;日語. 〈画～〉図案をかく. 〈新式～的地毯〉新しい模様のじゅうたん. 〔～玻璃〕形板ガラス. 〔～操〕柔軟体操. 〔～发生器〕パターン・ジェネレーター. 〔～画〕図案. 〔～家〕デザイナー. 〔～设计〕意匠. 構図. 意匠設計. 〔～印〕図案印. 〔装饰～〕装飾図案.

[图霸] túbà〔動〕㊢覇者になることを図る.

[图版] túbǎn〔名〕図版. 画板. 製図板.

[图报] túbào〔動〕①(恩に)報いようとする. 恩返しをしようとする. 〈感恩～〉恩を感じてそれに報いようとする. ②報復をはかる.

[图表] túbiǎo〔名〕①図表. 〈统计～〉統計図表. ②㊑図表. ダイヤグラム. グラフ. シート. プロット. スケジュール. テーブル. 〔～计算〕図法計算. 〔～设计法〕図表的設計法. 〔～线〕図表線.

[图不得] túbudé〔動〕㊄①自分を抑え切れない. 〈见了笔砚便～, 连忙起座说:我写〉筆と硯を見ると、(書きたい気持ちを)抑え切れなくなり、さっそく席から立ち上がり、私がお書きしますわと言いました;(《紅樓夢·62》). ②(疲れてだるく)支え切れない. 〈身子～, 便睡在袭人身上, …〉体がだるくて支え切れず、襲人にしなだれかかって、…;(《紅樓夢·63》).

[图财] túcái〔動〕財をむさぼる. 〈倚势～〉腕ずくで金銭を奪う;(《兒女·5》). 〔～害命〕〔成〕財産の横領目あてに人を殺す. 例〈说的都是～之言〉話すことはといえばみな、財産目あての殺害のことばかり;(《三俠·25》).

[图册] túcè〔名〕図絵. 地図帳. 図解書. 〈名胜～〉名所図絵.

[图谶] túchèn〔名〕㊢未来記. 予言書;吉凶の符験·徴候をみる. 〈魏国乾象, 极天际地, 言之难尽, 更兼上应～〉魏国の乾象は天地を極め、言葉につくしがたいほど、これは図讖にも示されている;(《三國·80》).

[图存] túcún〔動〕㊢生存をはかる. 生き残ろうとする. 〈救亡～〉(国家·民族の)滅亡を救い、生存をはかる. 〈在国家之前没有党派, 在民族之前没有个人, 我们应该大公无私, 努力救亡～〉国家の前では党派はなく、民族の前では個人はない、私たちは私利私欲なく滅亡から救い、生存を求める努力をすべきだ. 〈亡国之大夫, 不可以～〉亡国の大夫は以って存をはかるべからず;(《三國·116》).

[图牒] túdié〔名〕㊢図譜·図表など.

[图钉(儿)] túdīng(r)〔名〕①押しピン. 画びょう. ＝'图画钉' 〈钉～〉押しピンで止める. 〔单层～〕画びょう. ②㊑サム·タック. サム·ピン.

[图幅] túfú〔名〕㊞白紙.

[图格里克] túgélǐkè〔名〕㊥ツグリク;モンゴルの貨幣名.

[图官在乱世] tú guān zài luànshì〔諺〕('觅富在荒年'と続き)官途に就こうと思うなら乱世がよいし、富をつかむには凶作の年がよい;いずれも世間の混乱に乗じ、人の困窮につけこんで悪辣なことをやり、地位や財富を得ようとすることをいう.

[图号] túhào〔名〕図番. 図面番号.

[图画] túhuà〔名〕①図画. 絵. 絵画;比喩的にも用いる. 〈我的生活的～上一切色彩都配错了!〉私は人生の設計図を描き間違えた. 〔～钉〕画びょう. 押しピン. 〔～文字〕絵文字. 〔～纸〕画用紙. 図面用紙. ②㊑ピクチュア. ＝'图像'

[图绘] túhuì〔動〕絵をかく. 〔名〕絵画. 図画.

[图籍] tújí〔名〕㊢領地の図面と戸籍簿.

[图记] tújì ＝'图章'

[图鉴] tújiàn〔名〕図鑑;多く書名に用いられる. 〈哺乳动物～〉哺乳動物図鑑.

[图件] tújiàn〔名〕図面;地図·構造図·設計図などの総称.

[图贱买老牛] tújiàn mǎi lǎoniú〔諺〕安きを求めて老牛を買う. ㊗安物買いの銭失い.

[图解] tújiě〔名〕①図解. イラストレーション. グラフ;㊥～. 〈用～说明〉図解で説明する. 〈带～的说明书〉図解入りの説明書. 〔～代数〕グラフ代数学. 〔～法〕図解法. 〔～分析〕㊑図式解法. 〔～积分法〕図式積分法. 〔～计算〕図式計算. 〔～控制板〕㊑図示パネル. グラフィック·パネル. ＝'图解仪表板' 〔～力学〕㊑図解力学. 〔～射击表〕㊕射表計算尺. ＝'图解射表' 〔～式〕図解式. 〔～数据输入装置〕㊑グラフィック·データ·エントリー·ユニット. 〔～算术〕図式算術. 〔～微分〕図式微分. ②案内図. 説明図. 〔動〕①図解する. 図で説明する. ②教条的に事理を解釈する.

[图近] tújìn〔動〕㊢(抽象的に)近道を求める.

[图景] tújǐng〔名〕絵にかいた景物;理想として目指す情況のたとえ. 未来図.

[图卷] tújuàn〔名〕絵巻物. 〈历史～〉歴史絵巻. 〈为歌颂红军的伟大史迹, 画家集体创作了长征～〉紅軍の偉大な歴史の足跡をたたえるため、画家集団が長征絵巻を創作した.

[图快] túkuài〔動〕速くしようと方法を考える. 速くするように工夫する. 〈不能只～而不顾质量〉質はかまわず速くしようと考えるだけではいけない.

[图廓] túkuò〔名〕地図の欄外. マージン. 〔～说明〕〔～注记〕傍注.

[图赖] túlài〔動〕①否認する. 口実を設けて逃げようとする. しらばくれる. 言いのがれしようとする. 〈实不是～他的婚姻〉あちらとの縁組みに口実を設けて逃げようとするなどめっそうもありません;(《醒世·8》). ②かたりとろうとたくらむ. いいがかりをつけておどす. 人を陥れる. 〈～好人〉善人に言いがかりをつける. 〈问了不合～人罪名, 嵌决脊杖〉不当に人を陥れた罪名で背打ちの刑を下します;(《二拍·16》). 〈买放了要紧人犯, 却来～我!〉買収されて重要犯人を放免しておきながら、わしに言いがかりをつけに来おって;(《古今·40》).

[图利] túlì〔動〕方法を考え利を求める. 利益をはかる. 〈图些微之利〉わずかな利益をはかる.

[图例] túlì〔名〕(地図·天文図·統計図などで用いられる)記号·符号の説明. 記号解. 地図における凡例.

[图录] túlù〔名〕①図録;多く貴重な器物や芸術作品などを集録した書籍. ②㊢将来の吉凶を表した書物. 予言書. ＝'图谶'

[图箓] túlù〔名〕㊢①天神が王者に与える冊命ぶ. ②＝'图录②'

[图论] túlùn〔名〕グラフ理論.

[图盲] túmáng〔名〕図表を理解する能力のない者.

[图谋] túmóu〔動〕図る. こっそりと画策する. 〈～再起〉再起を図る. 〈～私利〉私利を図る. 〈～个人发财〉個人のもうけを図る. ひそかに計画する. 横取りしようとする. 〈但此事皆是陈大户要～张有道的妻子刘氏〉しかしこれらの事はすべて陳の大戸が張有道の妻劉氏をわが物にせんがためにしたことである;(《三俠·9》). 〔～不轨〕〔成〕不逞をたくらむ. 不逞な計画をする. ＝'谋图不轨'

[图南] túnán〔名〕㊢大事業、大志を伸べんとする企て. 人の志が遠大なこと;大鳥が南に向かって翼を伸ばそうとしたという《荘子》の中の故事.

[图囊] túnáng〔名〕図嚢. 書類入れ. 〈军用～〉軍用書類入れ. 〈带着一个小～〉小さな書類入れを一つ身につけている.

[图便宜买烂货] tú piányi mǎi làn huò〔諺〕安物買いの銭失い.

[图片] túpiàn〔名〕図·絵はがきの類. ある事物を説明する絵·図面·写真·ステロ版·拓本などの総称. 〈古代建筑～展览〉古代建築写真展. 〈请即航寄样本、～等, 以便我方用户研究选购〉弊方需要家の買い入れ方検討の都合上、さっそくカタログ·写真などを空便願います. 〔～报导〕カメラ·ルポ. 〔～集锦〕絵はがき集.

[图谱] túpǔ〔名〕①図鑑. 〔植物～〕植物図鑑. 〔历史～〕歴史図鑑. ②㊥アトラス.

[图强] túqiáng〔動〕①向上を図る. ②強大になろうとする.

[图穷匕见] tú qióng bǐ xiàn ＝'图穷匕首见'〔成〕最後の場面となって、本当の事や企ての意図がついに暴露すること. どたんばになって真相やもくろみが露見すること;燕の刺客である荊軻が秦王を刺殺しようとして、地図の中にあいくちを隠し、地図を広げると、あいくちが出た故事から;(《戰國策·燕策·3》).

[图上战术作业] túshàng zhànshù zuòyè〔連〕㊕図上戦術.

[图上侦察] túshàng zhēnchá〔連〕㊕図上偵察.

[图上诸元] túshàng zhūyuán〔連〕㊕図上諸元.

[图上作业] túshàng zuòyè〔連〕㊕図上演習. ＝'图上战术作业'

[图史] túshǐ〔名〕㊢書籍;'图'は図書、'史'は歴史書を指す.

[图式] túshì〔名〕図面. 図式. 〔～教材〕図式教材.

[图示] túshì〔動〕図示する. 〔名〕図示. プロット;㊥～. 〔～板〕図示パネル. グラフィック·パネル. 〔～比例尺〕㊕図式縮尺. 〔～测微计〕㊑グラホテスト. 〔～法〕図式法. ＝'图解法' 〔～符号〕㊑グラフィック·シンボル. 〔～计算〕図法計算. 〔～控制盘〕㊑図示パネル.

[图书] túshū〔名〕①地図と書籍. ②書籍. 図書. 〈那是一个半官半商的～文具公司的总管理处〉そこは半官半民の図書文具会社の総管理部です. 〔～编目〕図書目録. 〔～分类〕図書分類. 〔一表〕図書分類表. 〔一法〕図書分類法. 〔～公司〕本屋. 書店. 図書会社. 〔～馆〕図書館. ライブラリー;日語. 〔一教育〕図書館要員を養成する教育. 〔一学〕図書館学. 〔一员〕図書館員. 〔～目录〕図書目録. 〔～室〕図書室. ライブラリー. 〔～学〕書誌学. ビブリオグラフィー. 〔一家〕書誌学者. 〔～巡回车〕図書巡回車. 〔～资料〕図書資料. 〔～资源〕

知識を開発する材料；書籍・地図・マイクロフィルム・コンピューターなど．③河図$\frac{か}{と}$と洛書$\frac{らく}{しょ}$を指す．〈～出而変化不穷，…〉河図・洛書出でて変化窮まらず，…；（《紅樓夢・102》）．☞〔这项〕

〔图书〕túshu ＝'图章'〈央拿书房的长随使了一个'禁闼近臣'的～〉書斎係の下僕に頼んで禁闥$\frac{きん}{たつ}$近臣という印を押してもらった；（《姻緣・5》）．〈小生雕的～〉私の彫った印鑑；（《水滸・39》）．〔～匣〕印鑑箱．例〈今番以定是～在手边〉こんどは印鑑箱が手近にあったからでしょう；（《水滸・40》）．☞〔前项〕

〔图书石〕túshūshí〔名〕⑦浙江省青田に産する玉石．

〔图说〕túshuō〔名〕図と文章が書かれている著作；多く書名用．図説．図による説明．〈天体～〉天体図説．〔動〕図で説明する．

〔图腾〕túténg〔名〕㊥トーテム．〔～制度〕〔～崇拜制度〕トーテミズム．トーテム崇拝．

〔图王不成〕tú wáng bù chéng〔諺〕（'亦可以霸'と続き）王にならんとして成功しなくても，悪くとも覇にはなれる；（《崔玄始正論》）．

〔图纬〕túwěi〔名〕《河図》と《緯書》；ともに未来の事や占術について記した書物．

〔图文〕túwén〔名〕㊥図表と解説．〈～并茂〉図表と解説ともに豊富である．

〔图纹〕túwén〔名〕図案．模様．絵柄．

〔图希〕túxī(x)túxi〔動〕⑦①希望する．望む．意図する．＝'希望'；〔東北〕．〈赶脚的～个脚钱〉御者が駄賃を要求する．〈不～得好处〉利益を得ようとは望まない．〈她拼死拼活地干～个啥？〉彼女は一生懸命働いて，何を望んでいるのか．②（…するに）値する．＝'值得'

〔图像〕túxiàng〔名〕画像．映像．画面．グラフ．イメージ．ピクチャー．〈～清晰〉映像がはっきりしている．〔～处理〕㊥画像処理．〔～传输〕㊥送影．〔一扫描〕送影走査．〔～传送〕㊥画層伝送．〔～电流〕㊥画電流．〔～电路〕㊥映像回路．〔～发射机〕㊥映像送信機．〔～分辨率〕㊥解像度比．〔～干扰〕㊥映像妨害．〔～光电管〕㊥像光電管．〔～录制〕録画．〔～面积〕画面積．〔～识别〕㊥パターン認識．〔～投射器〕㊥アイドホール．〔～信号〕㊥ピクチャー・シグナル．像信号．〔～学〕イコノロジー．〔～再显数〕㊥像繰返数．〔～再现技术〕㊥画像技術．〔～载波〕㊥ビジュアル・キャリアー．〔～子句〕㊥ピクチュア・クローズ．〔～阻抗〕㊥映像インピーダンス．

〔图写〕túxiě〔動〕絵・図にかき表す．〈当时展开妙笔，～真形〉すぐさま妙筆をふるって御真形$\frac{ご}{しんけい}$を描く；'真形'は仏や菩薩$\frac{ぼ}{さつ}$の実体をいう；（《西遊・12》）．

〔图形〕túxíng〔名〕①図形．パターン．②㊥幾何図形．フィギュア．〔～处理机〕㊥グラフィック・プロセッサー．〔～符号〕図形記号．〔～识别〕パターン認識．〔～显示〕グラフィック・ディスプレイ．＝'图形显示器'〔動〕形を描く．〈～千百幅，张挂在茶坊酒肆〉千枚百枚もの似顔絵をかいて，茶店や飲み屋に張り出しました；（《古今・32》）．〔～绘影〕〔成〕形を描く．象形する．

〔图绣〕túxiù〔名〕㊥美しい模様の刺しゅう．

〔图样〕túyàng〔名〕①（一定の規格と要求に基づいて描かれた各種の）図形，図面，ドローイング；製造や建築の際，見本とする．〈等一歇我把～拿给你看吧〉しばらくしたら私が図面をあなたに持ってきて見せましょう．〔～缩放仪〕㊥縮図器．②見本．カタログ．〔～目录〕カタログ．〔～小样〕柄見本．＝'品质样子'③図形．意匠．〈这个～真好看〉この図形は本当に美しい．〔～识别〕図形認識．

〔图一得二〕tú yī dé èr〔成〕一を得ようとして二を得る．一石二鳥；（《十二樓・拂雲樓》）．

〔图乙〕túyǐ〔動〕㊥文章を添削する．文章の字を消したり，脱字を入れたりする．

〔图印〕túyìn〔名〕印鑑を押した跡．印影．

〔图影〕túyǐng〔名〕写真．

〔图则〕túzé ㊥＝'图纸'；㊥．

〔图章〕túzhāng〔名〕①判．印鑑．印章．〈盖～〉〈加盖～〉捺印する．判を押す．〔～材料〕印材．〔～戒指〕印章指輪．〔更正～〕訂正印．〔私人～〕個人の印鑑．〔橡皮～〕ゴム印．②判を押した後にできる模様．印形．

〔图纸〕túzhǐ〔名〕図面．青写真．設計図．'图样①'を書いた紙．図紙．〈画出～来〉設計図をひいた．〔～标注方法〕図面記入法．〔～柜〕表写真用整理戸だな．〔～号〕図面番号．

〔图自在〕tú zìzài〔連〕気楽な暮らしを求める．のんきに暮らすようにする．〈止望回家～〉ただただ家に帰って気楽な生活をしたいと思うだけ；（《清平・快嘴》）．

〔荼〕

tú ①古書でいう'苦菜'〔ノゲシ〕の一種．〈～毒〉☞〔語彙〕．②古書で'茅草'〔チガヤ〕の白い花．〈如火如～〉もとは軍容の盛んなことのたとえ，今は旺盛$\frac{おう}{せい}$・熱烈なさまを表す．③〔名〕姓．

〔荼毒〕túdú〔名〕㊥害毒．迫害．ひどい目．〈遭此～〉このような害毒を受ける．〈人民所遭的～无法形容〉人民の受けた迫害は口では言い表せない．〔動〕害する．毒する．痛めつける．腐食する．むしばむ．〈～青年〉青年をむしばむ．〈这些穷民本就不能活，这一～岂不是活活要命么？〉これら窮民は生きていけず，このひどい害毒でみすみす命を失うではありませんか；（《三俠・11》）．〈'富贵'二字，不料遭我～了！〉富貴の二字がはからずも私を毒してしまった；（《紅樓夢・7》）．〔～生灵〕〔成〕人民に害毒を与える．悪いやつらが人民を非常に苦しめる；（唐・李華《弔古戰場文》）．例〈让它独霸一方，～呀！〉それに一方に君臨させ，人民を迫害したのだ．

〔荼酚〕túfēn〔名〕㊥アルファナフトール．

〔荼吉尼〕tújíní〔名〕㊥㊥荼吉尼$\frac{だき}{に}$天；仏教の鬼神の一つ．

〔荼苦〕túkǔ〔名〕㊥茶をいう；とくに早く摘んだ茶．

〔荼蓼〕túliǎo〔名〕㊥にがい人生の象徴．

〔荼蘼〕túmí〔名〕㊥トキンイバラ．＝'酴醾'

〔荼毗〕túpí ㊥㊥〔名〕荼毘$\frac{だ}{び}$；仏教でいう火葬．〔動〕火葬する．〈三日之前，寺中师徒已把他～了〉三日前，寺の僧と弟子が彼を荼毘に付しました；（《二拍・16》）．▣パーリ語 jhāpeti．

〔荼首〕túshǒu〔名〕㊥白髪の老人．

〔荼炭〕tútàn〔名〕㊥塗炭の苦しみ；非常に苦しいことのたとえ．＝'涂炭'

〔荼烷〕túwán〔名〕㊥デカヒドロナフタリン．デカリン．

〔途〕

tú ①みち．〈坦～〉平坦な道．〈半～而废〉途中でやめる．〈前～〉前途．未来．〈用～〉用途．使いみち．②〔名〕姓．

〔途不拾遗〕tú bù shí yí〔成〕道で人の無くしたものを拾わない；世の中がよく治っているたとえ．

〔途程〕túchéng〔名〕道のり．路程．道程；多く比喩$\frac{ひ}{ゆ}$に用いる．〈人类进化的～〉人類進化の道のり．〈革命的～〉革命の道のり．〈光明还只是远景，～是艰难着的呵！〉光明はまだ遠い先の姿に過ぎない，道は険しいのだ．

〔途次〕túcì〔名〕㊥旅での宿泊地．途中．〈～绝粮，尝往村中求食〉途中，食糧がつきると村里に行って食を求めた；（《三國・19》）．

〔途经〕tújīng〔動〕㊥途中…を経る．経由する；〔不完〕．〈～香港抵达北京〉香港を経由して北京に到着する．

〔途径〕tújìng〔名〕（抽象的な）道，方途，方法，ルート；多く比喩的に．〈谋生的正当～〉生活のまっとうなあり方．〈把通过一般～搞不到的最新技术吸引进来〉一般のルートでは得られない最新の技術を導入する．〈通过各种～来培养孩子〉いろいろな方途で子どもを育成する．〈切断走私的～〉密輸ルートを断つ．〈有重点地考察了增产小麦的～〉重点的にコムギを増産する方途を実地に調べた．〈为节约开辟了新的～〉節約のために（別に）新しい道を開いた．

〔途路〕túlù〔名〕①㊥道路．道．道程．道のり．＝'路途'〈我以为在这～中大概可以看见世人的真面目〉私はこの過程でだいたい世の中の本当の姿が見られると思う；（《魯・吶・自》）．②㊥旅路．道中．〈况这～之中那里提得到此！〉ましてこの旅の途中ではどうしてこのことを持ち出されようか；（《兒女・9》）．〈～上宁静〉道すがらご安泰で；（《董西廂・6》）．〈屬在～，无所披求〉道中のことにて，尋ね求めて参考にするものもありません；（《古銘》）．

〔途人〕túrén〔名〕㊥通行人．道行く人．

〔途中〕túzhōng〔名〕途中．〈出国～〉外国へ行く途中．〈～遇到了一个朋友〉途中で友達に出会った．〈从河内前往巴黎的～〉ハノイからパリへ向かう途中．〔～耽搁〕〔成〕道草を食う．

〔徒〕

tú ①（車馬を使わないで）歩いて行く．〈～步〉☞〔語彙〕．②何も持たない．〈～手〉徒手．素手．空拳$\frac{くう}{けん}$．手に一物ももたないこと．よるべきものがないこと．副いたずらに．むなしく．無駄に．〈～劳往返〉往復無駄足をする．無駄に往復する．〈既往不咎，～伤和气耳〉いたずらに仲むつまじい間柄を損ねるだけだから，以前の過失はもうとがめないように；（《警世・25》）．〈～为人笑〉いたずらに人に笑われる；（《古今・40》）．③ただ．〈～托空言〉ただ，口だけで実行しない．根拠なく空言にすぎない．〈不～无益，反而有害〉ただ益がないばかりか，かえって有害である．▣後に一音節語をおき書面語として用いる．〈～增烦恼〉いたずらに悩みを増す．④徒弟．弟子．〈学～〉でっち．徒弟．見習工．⑤同じ派閥・宗派の人を指す．〈教～〉教徒．〈信～〉信徒．⑥人．仲間；多くの悪人を指す．〈匪～〉悪党．〈不法之～〉不法のやから．⑦懲役．徒刑．〈～刑〉☞〔語彙〕．〈满～三年〉満3年の徒刑；（《醒世・30》）．⑧〔名〕姓．

〔徒兵〕túbīng〔名〕㊥歩兵．

〔徒搏〕túbó〔動〕素手で激しく戦う．〈然而在短兵～的古代相当有过效用来的这个关口，在'王道'面前老早是没中用了〉しかし白兵あいうつ古代には相当効果をあげたこの関も，王道の前ではとっくに役にたたなくなってしまった．

〔徒步〕túbù ㊥〔動〕①歩いてゆく．＝'步行'〈～几千里〉何千里も歩く．〈～考察了几个月〉徒歩で何か月も視察した．〈我们去哪里都是～〉われわれはどこに行くにもみな歩いて行った．②㊥あちこち歩きまわる．ぶらつく；〔江蘇〕．〈到火车站前，刚只十一点四十分，吴楚也就不忙，在候车室～起来〉駅の前に着いたときは，11時40分になったばかりで，呉楚もあわてず待合室を歩きまわりはじめた．〔名〕徒歩．〔～旅行〕徒歩旅行．ハイク．〔一家〕ハイカー．〔一鞋〕ハイキングシューズ．〔～桥〕㊥徒橋．〔～射箭〕㊥歩射；弓道，アーチェリー．〔～行军〕㊥徒歩行軍．〔～侦察〕㊥徒歩偵察．

〔徒单〕Túchán〔名〕複姓．

〔徒愁无益〕tú chóu wú yì〔成〕いたずらに悩んでもなんの利点もないこと．〈据妾心想来，此事也是～〉私が考えますに，このこともいたずらに思い悩んでも何にもなりません；（《三俠・23》）．

[徒弟] túdi(又)túdì〔名〕(職人などの)弟子. 見習い. 師について学ぶ人. 生徒. 〈带~〉〈收~〉弟子をとる. 〈我跟他谈过, 要他收我做~〉私は彼に彼の弟子になりたいと話したことがある.

[徒法] túfǎ〔名〕㊰名のみあって実行されていない法律. [~不行]〔成〕ただ法があっても, それを行うに人を得なければ, 法は行うことはできない.

[徒费] túfèi ㊰〔動〕無駄に費やす. [~唇舌][~口舌]〔成〕いたずらにしゃべる. いたずらに口舌を弄する. 無駄なおしゃべりをする. 〔名〕無駄な費用.

[徒负虚名] tú fù xū míng〔成〕ただ名ばかりで実が伴っていない. いたずらに虚名をうける.

[徒歌] túgē ㊰〔動〕伴奏なしで歌う. 〔名〕同上の歌. 素歌.

[徒工] túgōng〔名〕見習工.

[徒呼负负] tú hū fù fù〔成〕自分は成し遂げる能力がなく, ただ申し訳ないと言うだけである;(《後漢書·張步傳》).

[徒还] túhuán〔動〕㊰むなしく手ぶらで帰る. 〈纥大愤痛, 誓不~〉紇はたいへん憤り嘆き, このままむなしく帰ることはすまいと誓った;(《白猿》).

[徒唤奈何] túhuàn nàihé〔連〕ただ叫んでもどうにもならない. 〈既然如此, 只好~了〉こうである以上, 声を出して呼んでみてもどうすることもできなくなった.

[徒具虚名] tú jù xū míng〔成〕名ばかりである. 評判倒れ.

[徒空] túkōng〔形〕㊰むなしい. 役にたたない.

[徒劳] túláo〔動〕㊰無駄骨をおる. 〈~东来万里余〉万里に余る道をはるばる東の方へやって来たのは無駄な苦労であった;(白居易《胡旋女》詩). [~跋涉]〔成〕無駄に歩き回る. [~往返]〔成〕☞[字解]②㊞. [~无功]〔成〕骨折り損のくたびれもうけ. 空家で声嗄らす. 竹やぶに矢を射る. 水に絵をかく. 例〈这种~的事, 大家都不愿意作〉このような無駄骨をおることは, だれもやりたがらない. [~无益]〔成〕='徒劳无功' 例〈他是不愿再干这些~的事了〉彼は二度とこのような無駄骨おりを望まない. 例〈若不分事之轻重, …一味的邀虚名儿, 毫无实惠, 那又是~了〉もし事の大事とそうでないのとを分けず, …ひたすら虚名を求め, 実利を少しもあげることができなかったら, それこそ徒労というものです;(《三俠·111》). 例〈君聪明过人, 宜多读佛书, 莫作没要紧文字, ~〉あなたは人一倍聡明なお方だから, もっと仏書をお読みになり, 無駄にどうでもよいような文章を書かれぬがよい;(《警世·4》).

[徒隶] túlì〔名〕㊰服役中の囚人.

[徒流] túliú〔名〕㊰罪人を遠地に流すこと;'徒'〔労役につかせる刑〕, '流'〔遠地に流す刑〕はともに刑罰の名. [~迁徙]流罪になる. 例〈~, 都脸上刺字〉流罪になれば顔に入れ墨される;(《水滸·8》).

[徒乱人意] tú luàn rén yì〔成〕いたずらに人の心を乱す;(《晋書·苻堅載記》).

[徒然] túrán〔形〕㊰いたずらなさま. 無駄なさま. 何の役にもたたぬさま. 結果の出ないさま. むなしいさま. ='白白(的)' 〈~耗费精力〉いたずらに力を費やす. 〈~往返了一次〉無駄足を踏んだ. 〈~给对方以可乘之机〉いたずらに相手に乗ずる機をあたえる. 〈我受的那些气, 你受的那些气, 都不是~的〉僕やあなたが受けたつらさは無駄にはならないんだ. 〈儿如此薄命, 总生于世, 也是~!〉私はこんなにも不運で, この世に生を受けてもむなしいばかりです;(《醒世·20》).

[徒人] túrén〔名〕㊰賦役に従事する人; 古代, 罪人をそれにあたらせた.

[徒涉] túshè〔動〕㊰徒歩で川を渡る. 〈大军~水如汤〉大軍が徒歩で川を渡ると水は湯のように煮えかえった;(白居易《新豐折臂翁》詩). [~场]徒で川を渡るところ.

[徒手] túshǒu〔名〕①㊰☞[字解]②. 〈我们是~的民众, 军队不会干涉我们!〉われわれは素手の民衆だから, 軍隊がわれわれに干渉するはずはない. [~搏斗]素手で格闘する. [~防御]㊰非武装防護. [~致富]〔成〕無一文から財を成す. ②徒手; 器具を使わない. [~操][~体操]徒手体操.

[徒孙] túsūn〔名〕孫弟子; '徒弟'の'徒弟'. [嫡传~]直系の孫弟子.

[徒托空言] tú tuō kōng yán〔成〕☞[字解]③;(《史記·太史公自序》).

[徒裼] túxí〔動〕㊰はだしになり, 肌ぬぎになる.

[徒跣] túxiǎn〔動〕㊰はだしで歩く. はだしになる. 〈于是大怖, ~走出〉そこで大いに怖れて, はだしで走り出た;(《笑林》). 〔名〕はだし. [裸形~]はだかとはだし.

[徒淆视听] tú xiáo shì tīng〔成〕いたずらに人の視聴をまどわす.

[徒刑] túxíng〔名〕懲役. 徒刑. 〈判处了五年~〉5年の懲役の判決を下した. 〈小赵来到, 他就知道是五年~, 还是取保释放了〉小趙がやって来たら, 5年の刑罰か, それとも保釈かがわかるのだ. [无期~]無期懲役. [有期~]有期懲役.

[徒行] túxíng〔動〕㊰徒歩で行く. 歩いて行く. 〈…虽从大夫之后, 也只得~起来了哇!〉…大夫のあとに付き従うといっても, 徒歩で行くよりどうしようもないのじゃ;(《兒女·36》). 〈问之, 乃倩娘~跣足而至〉だれかと尋ねると, 何と倩娘がはだしで歩いて来たのであった;(《離魂》).

[徒有皮毛] tú yǒu pí máo〔成〕外面ばかりで内容がない. 見栄だけである.

[徒有其表] tú yǒu qí biǎo ='徒有虚名'〔成〕表面だけで内容がないこと. 見かけ倒しであること. 看板倒れ. 抜かぬ太刀の高名. 〈这种药~, 实际疗效很差〉この種の薬は見かけ倒しで, 実際の治療効果は良くない.

[徒长] túzhǎng〔動〕㊫(作物·果樹の茎葉が)徒長する; 肥料の過多や光線の不足などで. 〔名〕徒長. [~枝]㊫徒長枝.

[徒众] túzhòng〔名〕㊰門徒. 大衆. 群衆. 仲間の人たち. もろもろの人たち.

[徒子] túzǐ〔名〕弟子. 〈孔子的~〉孔子の弟子. [~徒孙]㊙徒党. 一味. 手下. 例〈反动派及其~〉反動派およびその一味. [~徒孙]㊙弟子と孫弟子; 広く'党羽'〔悪党の一派·分子ども〕を指す.

[徒自] túzì〔副〕いたずらに. 無駄に. 〈~惊扰〉何でもないのにびっくりする. 無駄な空騒ぎをする. [~苦耳]〔成〕ただ自分を苦しめるだけである.

[徒罪] túzuì〔名〕㊐昔の刑罰の一つで, 労役に服させる. 〈邱老私埋人头, 畏罪行贿, 定了~〉邱老人は人の首をひそかに埋め, 罪を恐れて賄賂を送りしかどにより, 徒刑という判決がおりました;(《三俠·11》).

[徒坐] túzuò〔動〕㊰何もせずに座っている.

[菟㊀]

tú ①☞'於菟 wūtú'(☞'於')②〔名〕姓. //㊀ tù

[屠]

tú ①屠畜する. 家畜を割く. 〈~狗〉イヌを殺す. ㊙(大量に)虐殺する. 〈~杀殖民地人民〉植民地の人民を虐殺する. ②㊐屠畜に携わる人. ③〔名〕姓.

[屠岸] Tú'àn〔名〕複姓.

[屠场] túchǎng〔名〕大規模な屠畜場. ㊙大量に人民を殺害するところ.

[屠城] tú, chéng〔動〕都市を攻めて人民を殺し尽くす.

[屠刀] túdāo〔名〕屠畜用の刃物. [放下~, 立地成佛]〔成〕屠刀を捨てて立ちどころに成仏する. 殺生を悔い改めて新しい人になる.

[屠毒] túdú〔動〕㊰①殺害する. 〈~天下〉天下の人を殺害する. ②人民をひどいめにあわせる. [~笔墨]〔成〕筆や墨を無駄に使って人の心を害する;(《紅樓夢·1》).

[屠贩] túfàn〔名〕㊰屠畜業者と行商人.

[屠夫] túfū〔名〕='屠户'; 人民を虐殺する者のたとえとしても用いる. [~民贼]人民を虐殺する, 人民の裏切り者.

[屠割] túgē〔動〕㊰①家畜を殺し割く. 〈劫盗者当作猪羊, 受人~〉強盗·ぬすみを働いたものは, ブタ·ヒツジとなって〔生まれ変わり〕殺され切られる;(《冥祥記》). ②人民を虐殺してその地を奪う.

[屠狗] túgǒu〔名〕イヌの肉を商う人; 軽視される職業. [~店]イヌを殺してその肉を売る店.

[屠沽(儿)] túgū(r) ='屠酤'〔名〕㊰屠畜業者と酒売り.

[屠户] túhù〔名〕屠畜業者.

[屠龙之技] tú lóng zhī jì〔成〕屠竜の技; いかに巧みでも, せっかく習得したが実際に役にたたない技術. 無用の技;(《莊子·列禦寇》).

[屠戮] túlù ㊰='屠杀' 〈凭着个人一时的好恶, 任意~没有抵抗力的臣民〉個人的な一時のよしあしで好きかってに無抵抗な人民を虐殺した.

[屠门] túmén〔名〕①㊰肉を商う. [~大嚼]〔成〕空想を現実としてみずから慰める. ②(Túmén)複姓.

[屠灭] túmiè〔動〕㊰無惨に皆殺しにする.

[屠耆] túqí〔名〕昔, 匈奴で賢者を呼ぶ言葉.

[屠杀] túshā〔動〕㊰(大量に)虐殺する. 殺戮する. 〈~居民〉住民を殺戮する.

[屠烧] túshāo〔動〕人を殺し家を焼く.

[屠苏] túsū〔名〕①屠蘇; 昔の酒の名. [~酒]屠蘇酒; ニッケイ·サンショウ·ビャクジュツ·ボウフウ·キキョウなどの薬草を調合した酒で, 正月元旦に飲めば邪気を払えるといわれる. ②薬草の名. ③㊰わらぶきの家.

[屠维] túwéi〔名〕㊰十干の己の異名.

[屠洗] túxǐ〔動〕虐殺する. 一物も残さず奪う. 〈敌人在文城的第一次~, 是以鸡鸭牛羊为对象〉敵が文城で行った最初の略奪は, ニワトリ·アヒル·ウシ·ヒツジを対象にしたものであった.

[屠羊] Túyáng〔名〕複姓.

[屠宰] túzǎi〔動〕(家畜を)殺す. 屠畜する. ='宰杀' 〈正是猪羊人~之家, 一脚一脚来寻死路〉まさにブタやヒツジが屠畜場へ入ったようなもので, 一歩一歩が死に道を求めているのです;(《警世·39》). [~场]屠畜場. [~业]屠畜業.

[屠者羹藿] tú zhě gēng huò〔成〕他人のために苦労すること;(《淮南子·說林訓》).

[涂](塗)

tú ①〔動〕(顔料·ペンキなどを)塗る. 〈~上一层油漆〉ペンキを塗る. 〈~滑石粉〉タルクを塗る. ②〔動〕塗りつぶす. 〈写错了可以~掉!〉書き間違えたら塗りつぶしなさい. ③乱雑に書いたり描いたりすること; 気ままに字を書いた

り絵を描いたりすること．④泥．⑤＝'途①' ⑥〔名〕姓．

[涂白] túbái〔名〕農 石灰塗布剤．ホワイト・ウオッシュ．

[涂布] túbù〔動〕塗布する．<～感光液>感光液を塗布する．〔名〕印 塗布．コーティング．[～机]塗布機．コーター．[～加工纸]塗布加工紙．[～量]塗布量．[～时间]塗布時間．[～油] 機 ドープ．

[涂不拾遗] tú bù shí yí ＝'途不拾遗'

[涂擦] túcā〔動〕①(消すために)こする．塗り消す．②(塗るために)こする．こすり塗る．[～剂]塗擦剤．

[涂层] túcéng〔名〕塗料の層．塗膜．コーティング．[～厚度]コーティング厚み．

[涂车] túchē 旧 tújū〔名〕古代、陪葬用の泥製の車．

[涂嗤] túchi〔動〕①塗りたくる．②塗りつぶす．

[涂窜] túcuàn〔動〕改竄ざんする．

[涂倒] túdǎo〔動〕(文章などを)墨で塗りつぶす．

[涂底漆] túdǐqī〔名〕機 塗装生地．〔連〕(tú dǐqī) 地色のペンキを塗る．

[涂地] túdì〔動〕書 収拾できない；泥が散らばったように．[一败～]〔成〕一敗ぱい地に塗まみれる．

[涂掉(了)] túdiào(le)〔動〕(書いたものを)塗りつぶす，塗り消す．消し去る．<把墙上乱写乱画的～>壁の上に落書きしたものを塗りつぶす．

[涂毒] túdú〔動〕書 軽蔑べつする．蔑視する．害する．痛めつける．＝'荼毒〔動〕' <从来没有人如此～我>今までこんなに私を軽蔑した人はいなかった；(《紅樓夢・56》)．

[涂粉] túfěn〔名〕打ち粉(ゴム)．〔動〕①(tú，fěn) おしろいを塗りたくる．②白色を塗る．<～写字>白く塗り字を書く．

[涂敷] túfū〔名〕機 塗布ふ．[～剂]塗布剤．

[涂付] túfù〔動〕書 ①塗りつける．塗りつぶして書きかえる．②悪を重ねる．

[涂覆] túfù〔名〕コーティング．[～法]コーティング法．[～工具]ワイパー．[～机械]コーティング・マシン．[～剂]コーティング剤．[～装置]コーティング装置．

[涂改] túgǎi〔動〕(文字などを)消して書き直す．抹消したり書き改めたりする．白い粉を塗って書き直す．改竄する．<不能任意～！>かってに書き直してはいけない．<有几页上面充满着～的痕迹>何枚かは一面書き直した跡でいっぱいになっていた．[～液]修正液．

[涂盖] túgài〔動〕コーティングする．〔名〕コーティング．[～墨] 印 オペーク．[～油墨]塗り込みインキ．

[涂歌里咏] tú gē lǐ yǒng〔成〕道で歌い路地で詠じる；世の中が太平で、道行く人や路地の中の人が安心できることを喜ぶこと；(沈約《齊故安陸昭王碑文》)．

[涂光] túguāng〔名〕機 シーズニング．

[涂画] túhuà〔動〕でたらめに描く．いいかげんに描く．<胡乱～>でたらめに描く．<我当年～的几张花卉他至今还保存着>私がその年いいかげんに描いた草花の絵を彼は今でもまだ保存している．

[涂坏] túhuài ＝'涂倒'

[涂绘] túhuì〔動〕①彩り描く．<油纸伞上～着色彩鲜艳的图案>からかさに色あざやかな模様が描かれている．②＝'涂画'

[涂剂] tújì〔名〕①塗り薬．②塗料．

[涂胶] tú，jiāo〔動〕(表面に)にかわ・ゴム・ラッカーなどを塗る．〔名〕(tújiāo) 糊のり引き．ゴム引き．ラッカー塗布．＝'上腊克' [～机]にかわ付け機．糊付機．[～量]塗布量．[～铝箔] 機 テナプレート．[～丝绸] 紡 ラバーシルク．

[涂金] tújīn〔名〕機 金着せ．[～法]金被覆ふく法．

[涂口红笔] túkǒu hóngbǐ〔連〕紅筆べに．

[涂蜡] tú，là〔動〕ろう引きにする．〔名〕(túlà) ろう引き．[～包装]パラフィンを塗り防水した包装．[～机] 機 ろう引機．

[涂潦] túlǎo〔名〕書 道の水たまり．

[涂沥青管] tú lìqīng guǎn〔連〕機 タール塗装管．

[涂料] túliào〔名〕塗料．ペイント．ペンキ．[～薄膜]塗料皮膜．[～混合机] 機 塗料ミキサー．[～混练机] 機 塗料練り機．[～机] 機 塗装機．[～搅拌机] 機 塗型ミキサー．[～辗辊] 機 塗料ロール．[～器] 機 コーター．[～脱落]塗型の剥離はく．[～印花]塗料捺染なっせん．[～纸] 1)加工紙． 2)紙 塗被紙．コーテッドペーパー．

[涂铝荧光屏] túlǚ yíngguāngpíng〔連〕アルミナイズド・スクリーン．

[涂眉笔] túméibǐ〔名〕まゆ筆．

[涂面] túmiàn〔名〕機 塗面．

[涂膜] túmó〔名〕化 被膜．

[涂抹] túmǒ〔動〕①塗る；'涂'より硬い．<木桩子上～了沥青>くいにピッチを塗った．<天空变成一片明亮的淡青色，上面还～了几片红霞>空の色はライトブルーに変わり、その上にさらに夕焼け雲がいくつか塗られている．②(書き違えたところを)塗り消す，塗りつぶす．消し取る．<拿笔～了去>筆で塗りつぶしてしまう．<由于～得厉害，我又工整地誊写过一遍>塗り消して書き直したその程度がひどかったので、私はまたもう一度きちんと書き写した．[～剂] 薬 リニメント．③謙 (無目的に)かく．かきなぐる．筆にまかせてかく．<信笔～>筆にまかせてかきなぐる．

[涂墨] túmò〔名〕印 塗り込み．〔動〕墨を塗る．

[涂泥]．túní〔名〕書 湿っぽい土．

[涂泥釉] túníyòu〔名〕機 スリップ・コーティング．

[涂凝模塑] túníng mósù〔連〕機 スラッシュ成形．

[涂漆] túqī〔名〕①塗料．②塗布．コーティング・ラック塗装．ワニス塗り．[～机]コーティング・マシン．[～绝缘纸]ワニス・ペーパー．[～面]塗面．〔連〕(tú qī) ウルシを塗る．

[涂染] túrǎn〔動〕染める．<大大小小的洞～着夕阳的光辉>大小さまざまな洞穴は夕日の光に染まっている．

[涂上] túshang〔動〕塗りつける．<～浅色指甲油>薄い色のマニキュアをつける．

[涂饰] túshì〔動〕①(ペイント・色を)塗る．②(石灰や泥を)塗りつける．＝'粉刷'

[涂柿核液] túshìhéyè〔名〕渋塗り．

[涂刷] túshuā〔動〕はけで塗る．<～清漆>はけでニスを塗る．[～法]塗布法．

[涂说] túshuō〔動〕書 受け売りで話す．[道听而～]同上；(《論語・陽貨》)．

[涂笋] túsǔn〔名〕タケノコの一種；福建省が産地．＝'土笋'

[涂炭] tútàn〔名〕書 泥と炭．喩 人民が苛政かせいに苦しむこと．塗炭の苦しみ．人民のひどい苦しみ．非常に困難な境遇．<扫荡烟尘，救民于～>戦火を掃蕩そうとうし、塗炭の苦しみをなめている人民を救う；(《警世・21》)．<良民受其～>良民は苦しい目に遭っている；(《水滸・85》)．<生民方入～>人民は塗炭の苦しみに遭っています；(《海山・下》)．[生灵～]〔成〕人民が塗炭の苦しみをなめる；政治が悪くあるいは戦争で．

[涂写] túxiě〔動〕ぬたくる．落書きをする．<不许胡乱～>落書きをするな．[～乱画]落書きをする．例<请勿～！>落書きお断り．

[涂鸦] túyā〔名〕書 文字の書き方の下手なこと；悪筆を形容する言葉．金釘かなくぎ流．多くは謙．唐の盧仝ろどう《添丁》詩の'忽来案上翻墨汁，涂抹诗书如老鸦'〔あっという間に墨をひっくり返して、詩や字をカラスのように真っ黒くしてしまった〕から．[～满纸]〔成〕紙一面に書きなぐっているさま．

[涂乙] túyǐ〔動〕書 ①文字を塗りつぶして消す．②文章を添削する．

[涂油] túyóu〔名〕機 ルブリケーチング．[～装置]ストック・オイラー．〔連〕(tú yóu) 油・ペンキを塗る．

[涂月] túyuè〔名〕書 旧暦12月の異称．

[涂脏(了)] túzāng(le)〔動〕塗りつけて汚す．

[涂泽] túzé〔動〕書 飾る．粉飾する．化粧する．

[涂脂抹粉] tú zhī mǒ fěn〔成〕口紅を塗り、おしろいをつける．脂粉を施す．厚化粧する．喩 美化する．正体を隠す．醜いものを飾って他人をだます．<这简直是给反动派～>これはまったく反動派を美化するものだ．<对反动派起着～的作用>反動派にその正体を隠す働きをしている．<姿首并不美，但总爱～>容姿は美しくないが、いつもはでにお化粧する．

[涂制] túzhì〔名〕脂肪・油などを半成品に塗る製法．

[涂中瘠] túzhōngjí〔名〕書 泥の中でやせ衰えている人．泥の中の死骸がい．餓死者．行き倒れの人．

[涂朱] túzhū〔動〕書 朱を塗る．<唇如～>唇は朱を塗ったように赤い；(《醒世・9》)．

[涂装] túzhuāng〔名〕①塗料．②塗装．塗布．コーティング．

[啚㊀]

tú ＝'图' // ㊁ bǐ

[腯]

tú ①(ブタが)肥えている．<～肥>(-féi) 祭祀さいしを行うときに用いるブタ．②白 人の肥えているのをののしる言葉．<～泼怪物，快出来，…>このぶよぶよの悪者妖怪おめ、早く出てきて、…；(《西遊・52》)．

[駼]

tú☞'騊駼'(☞'騊')

[稌]

tú 稻 イネ．

[筡]

tú 中空のタケ．

[瘏]

tú 疲労が高じて歩けなくなる病気．<～悴>(-cuì) 同上．

[廜]

tú [廜麻](túsū)＝'屠苏'

[跿]

tú [跿跔](tújū)〔動〕書 跳躍する．とび上がる．

[酴]

tú 酒のもと．酒こうじ．<～醾>(-mí) 1)直し酒．<～酒>(-jiǔ) 同上．<～酥>(-sū) 屠蘇とそ． 2)植 トキンイバラ．

[土]

tǔ ①〔名〕土．<沙～>砂地．<粘～>粘土．<陶～>陶土．②〔名〕ほこり．ちり．黄塵じん．<扬～>ほこりがあがる．③土地．<国～>国土．<领～>領土．④その土地の．<～产>☞語彙．⑤民間で作ったもの．民間に伝わってきた生産技術やそれに伴う設備・産物・技術者などを指す．<～纸>☞語彙．<～洋并举>☞語彙(☞'土洋')．⑥〔形〕土くさい．やぼったい．田舎風である．地方性がある．<到了县城里，还这末个～样子>県城に行ってもやっぱりそんな風に田舎の格好をしている．<和普通话相比显得～>普通語と比べると土語

的であるようだ.〈～气〉☞〔语素〕. ⑦〔動〕㊍死ぬ;〔北京〕.〈后来他的师傅也～了〉その後、彼の師匠も死んだ. ⑧旧時'鸦片'〔アヘン〕を指した. ⑨㊍畑. 耕作地;〔四川〕.〈甘蔗～〉サトウキビ畑. ⑩'五行'の一つ. ⑪トゥー族;中国の少数民族の一つ.☞付表 ⑫トゥチャ族;中国の少数民族の一つ.☞付表⑬〔名〕姓.

〔土坳〕tǔ'ào〔名〕丘と丘の間の深まった所. 山あい.

〔土巴〕tǔbā〔名〕㊍土くれ;〔四川〕.〈～都没一块〉土くれ一つさえなかった.

〔土巴佬〕tǔbalǎo〔名〕㊍田舎の人;〔四川〕.

〔土巴碗〕tǔbāwǎn〔名〕㊍粗末な碗;〔四川〕.〈捧着～,一边粗糙马虎地吃饭,一边接待两个刚赶到的人〉粗末な茶碗を手にしてそそくさと飯を食いながら、いま着いた二人の接待をした.

〔土八子〕tǔbāzi ='土八路'〔名〕㊍八路軍を敵が憎しみをこめて言った称呼.

〔土坝〕tǔbà〔名〕アース・ダム.

〔土白〕tǔbái〔名〕㊍方言;また、その土地の発音;㊥.

〔土白芍〕tǔbáisháo〔名〕㊩ヤマシャクヤク.

〔土办法〕tǔbànfǎ〔名〕中国伝来またはその土地伝来の方法. 旧来のやり方.

〔土邦〕tǔbāng〔名〕土王国. 藩王国;土着王朝.

〔土帮土成墙〕tǔ bāng tǔ chéng qiáng〔諺〕①('人帮人成王'と続き)土を積み重ねれば塀になり、人が集まれば王が出る. ㊙力を合わせてこそ事は成就する;《北斉書·尉景伝》'土相扶为墙,人相扶为王'より出た. ②('穷帮穷成王'と続き)土の側壁は塀になり、貧乏人の集まりは王になる. ㊙団結して助けあえば大きな力になる.

〔土包〕tǔbāo〔名〕①㊐地まわり. その土地のよた者. ②㊍='土包子①' ③小さな土の山.

〔土包子〕tǔbāozi〔名〕①田舎の人. 世なれていない人;諷刺の意を含むが、農民が自称する場合、誇りの語感もある. ='土豹子'〈我很想再返回去同相处过八九年的农村人民再生活在一起,同一些'～'的干部再共同工作〉私は8、9年共に過ごした農村の人たちの所へ帰り、再び一緒に生活し、田舎出身の幹部たちとまた共に働きたいと思う.〈咱这东北～也进北京开开眼去〉私のような東北の田舎の人間も北京へ行って視野を広める. ②文字を知らず古い考えの人. ③世間なみの常識がない人. 無教養な人.〈你可真是个～,连这是什么都不知道!〉まったくおまえは世間知らずだな、これが何であるかさえも知らないんだから.

〔土堡〕tǔbǎo〔名〕㊎土を盛って造ったとりで.

〔土堡壁〕tǔbǎobì〔名〕㊓護岸壁.

〔土豹〕tǔbào〔名〕㊔ノスリ;㊁. ='鵟 kuáng'

〔土豹子〕tǔbàozi ='土包子①'

〔土崩〕tǔbēng〔名〕㊏土砂くずれ.〔動〕㊐完全に崩壊する.〈一朝祸发,天下～〉一朝何か事件が起これば、天下は瓦解する;(《古今·37》).〔～瓦解〕〔成〕土が崩れるように崩れ落ち、かわらが離れるようにばらばらになる. 瓦解する. なだれを打って壊れ去るさま;混乱の極まりのたとえ;(《史記·秦始皇本紀》). ㊖〈当时,封建军阀的统治已处于～之中〉当時、封建軍閥の統治はすでに崩壊の状態にあった. ㊖〈次日～,降者无数〉次の日、完全に潰えて、降る者数知らず;(《三国·96》).

〔土壁〕tǔbì〔名〕土の壁. 土の障壁.

〔土鳖〕tǔbiē〔名〕①㊜ワラジムシ. ='地鳖' ②㊖タガメ. ③地味で趣味の悪い服を着ている人. ④㊍引っ込み思案な態度;〔東北〕.〈亲家来了,看你那～劲ㄦ,你倒出来见见哪!〉結婚相手の親がやって来ました. あなたのように引っ込み思案ではだめです. あいさつに出ていらっしゃい.

〔土兵〕tǔbīng〔名〕現地人の兵. その土地の民兵. その土地で徴発した兵士. 郷兵;宋代には軍隊は禁軍·廂軍·郷兵に分かれていた.〈…即特差～二十余人〉…すぐさま土地の兵隊二十人余りを派遣した;(《警世·37》).〈奉了郡檄,点起～二百余人,望麻地进发〉郡の文書を奉じて民兵二百余名をつのり、麻地に向けて進軍しました;(《古今·39》).〈带着三四百～,围住庄院〉3、4百の土地の兵隊を率いて、荘園を囲んだ;(《水滸·2》).

〔土拨拉贺〕tǔbōlahè〔名〕㊍ごろつき. ボス;〔北京〕.

〔土拨鼠〕tǔbōshǔ〔名〕㊜タルバガン. ='旱獭','鼧鼥'

〔土布〕tǔbù〔名〕中国産の地織り木綿. 手織り木綿布;'洋布'〔機械織りの木綿布〕に対し.

〔土布鱼〕tǔbùyú〔名〕㊝①ウバザメ. ゾウザメ. ='姥鲨' ②ドンコ. ='暗色土布鱼'

〔土财主〕tǔcáizhu〔名〕田舎の金持ち. 土地のだんな衆.

〔土蚕〕tǔcán〔名〕㊍㊖①ネキリムシ. ='地老虎';㊥. ②コガネムシの幼虫. ='蛴螬'

〔土层〕tǔcéng〔名〕地層. 土の層.

〔土产〕tǔchǎn〔形〕地方産の;〔不完〕.〔名〕①地方物産. ②地方の特産物. その土地の産物·名物. 土産. ='土产品'〈东莞水草为中国著名～之一〉東莞産水草は中国の有名土産の一つであります.〈这些点心是东京的～〉このお菓子は東京名物です.〔～土货〕その土地で生産される品物.〔～商店〕〔～杂品商店〕雑貨屋.〔～物〕その土地の産物·名物. ㊖〈上海的～〉上海名物;(《二十年·1》). ③国産品;舶来品に対し.

〔土娼〕tǔchāng〔名〕田舎の私娼. その土地の娼妓;女性を罵る語にも用いる.〈追赶～一类的女人〉場末の娼妓のような女を追いかける.〈张家～,叫小银子的〉張という店の小銀子という娼妓;(《老残·19》).

〔土场〕tǔcháng〔名〕①(農家の)広場·空き地;脱穀場. ②㊍農家の庭先. ='道地';〔紹興〕.

〔土常山〕tǔchángshān〔名〕㊩アマチャノキ.

〔土车〕tǔchē〔名〕①ごみ運搬車. ②㊍木製の一輪車;〔河南〕.〈另外还有两把～〉そのほかに一輪車が2台ある.

〔土沉香〕tǔchénxiāng〔名〕㊩シャシラキ.

〔土城〕tǔchéng〔名〕土で築いた城壁.

〔土塍〕tǔchéng〔名〕㊍田のあぜ.

〔土铳子〕tǔchòngzi〔名〕田舎の人.

〔土樗子〕tǔchūzi〔名〕㊩ニガキ. ='苦木'

〔土床〕tǔchuáng〔名〕①㊧地床. ②㊐土間.

〔土词〕tǔcí〔名〕トゥー語の単語.

〔土锉〕tǔcuò〔名〕㊎土なべ.

〔土大爷〕tǔdàye〔名〕①地方の大ボス. その土地のボス. ②その地方の鼻つまみ者.

〔土袋〕tǔdài〔名〕泥製の玩具などを入れる袋.

〔土当归〕tǔdāngguī〔名〕㊩①ノダケ. ②ウド. ハナウド.

〔土党参〕tǔdǎngshēn〔名〕㊩多年生藤本植物;葉はハート形、花は白色. 根は健胃·祛痰·せき止めに用いる.

〔土道〕tǔdào〔名〕小道. 石などを敷いていない道;'马路'に対し.

〔土堤〕tǔdī〔名〕土堤.

〔土地〕tǔdì〔名〕①土地. 田畑. 耕地. ='田地'〈～肥沃〉土地が肥沃である.〈量～〉土地を測る.〈～的面积〉土地面積.〔～保护〕土壌保護.〔～报酬〕(現物投資した)土地にたいする報酬. 収益分配額.〔～变形〕土地の変形.〔～测量〕土地測量;平面測量の一種で土地不動産の境界を設定し、土地を分割し、土地面積を決定することに用いる.〔～档案〕土地の書類.〔～登记〕土地登記.〔～法〕土地法.〔～分红〕(初級農業生産協同組合に入れた)土地に対する収益分配(額).〔～改革〕1931年11月、瑞金に中華ソビエト共和国臨時政府が樹立されると、土地法が制定され、大土地所有者の土地·家屋·農具·家畜など全部没収し、頭割り均分を行い、富農に対しても一般の耕作農民と同じ自耕の均分額の土地を残して没収しその他の財産も全部没収した. しかし抗日戦勃発によって出された「抗日救国十大綱領」(1937年8月15日)では'减租、减息'〔小作人·債務者に対する小作料·利子の引下げ〕、'交租、交息'〔地主·債権者に対する小作料·利子の支払い保証〕の線まで後退. 抗日戦勝利後、戦時中の緩和政策が中止され、1947年10月「土地法大綱」が出されたが、政府成立後1950年6月の「共和国土地法」により最終的に土地政策が確定.〔～改良〕土地改良.〔～革命战争〕='第二次国内革命战争'〔第2次国内革命戦争〕.〔～公社〕村落共同体.〔～公有制〕土地共有制.〔～构成〕土地(面積)の地目別構成.〔～规划〕㊫='土地利用规划'〔～国有化〕土地の国有化.〔～回老家〕土地が(旧主のもとに)かえる.(農民が)土地を取り返す;土地改革によって土地が本来の所有者であるはずの勤労農民の手にかえったの意.〔～集中〕1)土地所有権が少数地主に集中し、大多数の農民が土地を全くもたないか、あるいはわずかしかもっていない現象. 2)土地の整理統合;飛び地や不整形な耕地を統合し、一定の大きさの耕地に整理すること.〔～联片〕零細な土地を併合し、公社の農業経営の便をはかること.〔～价格〕地価. ='地价'〔～价值〕土地価値.〔～鉴定〕土地評価.〔～结构〕='土地构成'〔～纠纷〕土地紛争.〔～利用规划〕土地利用計画.〔～利用级别〕土地利用の分類.〔～利用率〕土地利用可能性. 土地利用率.〔～利用图〕㊊土地利用を目的とした地図.〔～卖价〕土地売価.〔～面〕踏み固められた地面.〔～平整〕土地平準化.〔～期望价〕資本価;土地の期待値.〔～潜力〕土地の潜在力.〔～清理〕土地開墾.〔～入股〕土地の出資;中国で初期の生産合作社に一定の土地の数量と質を標準として株と見なして加入すること.〔～生产力〕土地生産力.〔～使用权〕土地使用権.〔～税〕土地税;土地を対象として徴収するすべての租税で、'田赋'〔土地税〕、'地价税'〔地価税〕、'土地增值税'を含む.〔～私有制〕土地の私有制.〔～所有权〕地権. ='地权'〔～所有制〕土地の所有制.〔～细菌〕㊏地菌.〔～下沉〕土地沈下.〔～银行〕土地銀行. ランド·バンク. 土地担保貸銀行.〔～增值税〕土地の値上がりに対して土地所有者にかける税金.〔～债券〕土地債券.〔～照〕土地所有証.〔～征收〕土地徴収;土地改革で地主的土地所有制を廃絶するためにとられた措置の一つ.〔～征用〕土地の収用;国家が私有地を公共の目的で強制的に使用すること. 使用後は所有者にもどされる.〔～证〕土地権利証. 土地所有証.〔～政策〕土地政策.〔～执照〕土地所有仮証明書.〔～转让〕土地の譲渡.〔～资本〕土地資本;土壌の改良や施肥、水利施設、土地整理などにより土地に合体される資本.〔～租金〕地代.〔～租赁〕土地の賃貸. ②領域. 領地. 版図.〈中国～广大,人口众多,物产丰富〉中国は国土が広く、人口が多く、物産が豊かである.☞〔次項〕

〔土地〕tǔdi〔名〕一つの小地区を治めている神. 村の守護神. 土地神

様. 氏神；旧中国では、農地ひいては村は土地の神によって守護されていると信じられていた. 〈我们该斋一斋～〉我々はうぶすなを祭らなければならない；（«照世盃・4»）. 〈我便问山神～时，…〉わしはそこで山神、土地神に尋ねたところ、…；（«警世・19»）. 〔～公〕〔～爷〕〔～老〕〔～佬儿〕〔～菩萨〕〔～神〕土地神様. 氏神. 〔～祠〕〔～庙〕〔～堂〕土地廟. 郷土の神社. 鎮守のお宮；地方の守護神を祭る寺. 〔～庙的横匾〕(歇)土地の神を祭った廟の横額. (転)（'有求必应' と続き）願い事をすれば必ずかなえられる. ☞〔前項〕

〔土地老儿〕tǔdìlǎor ＝'土老儿'

〔土垫一寸〕tǔdiàn yī cùn (諺)（'强似上粪' と続き）畑に土を少しかぶせてやると肥料をやるよりも効果がある.

〔土电影〕tǔdiànyǐng〔名〕(方) 幻灯. スライド映写.

〔土调儿〕tǔdiào(r)〔名〕その土地の歌. 民謡. 〈他嘴里哼着～〉彼はその土地の歌を口ずさんでいる.

〔土丁桂〕tǔdīngguì〔名〕(植) アサガオカラクサ.

〔土定瓶〕tǔdìngpíng〔名〕(旧) 定窯製の質の粗い花瓶. 〈案上只有一个～中供着数枝菊花，…茶奁茶杯而已〉机には何本かのキクをさした'土定瓶'が一つ、…茶盆と茶わんがあるだけでした；（«紅樓夢・40»）.

〔土豆(儿)〕tǔdòu(r)〔名〕(植) ジャガイモ. バレイショ；俗語. ＝'马铃薯'，(方) '洋芋'，'山药蛋'〔～挤子〕マッシャー；野菜をすりつぶす器具. 〔～泥〕(食) マッシュポテト. 〔～牛肉饼〕(食) ジャガイモの細切りを入れて作る牛肉の料理. 〔～沙拉〕(食) ポテトサラダ. 〔～烧牛肉〕(食) グラッシュ；ハンガリアのパプリカ入りビーフシチュー.

〔土豆子〕tǔdòuzi〔名〕①＝'土豆(儿)' ② 田舎の人；皮肉な意味. 世間知らず. 〈他们和云城这把儿～没来往〉彼らは雲城のこういった田舎の人とは付き合わなかった.

〔土堆(儿)〕tǔduī(r)〔名〕(語) 漢字部首の'土'；ただし'基'のように下に用いた場合.

〔土堆(子)〕tǔduī(zi)〔名〕① 土の山. ② 小高くなっている所. 土山. 小山. 土まんじゅう.

〔土墩〕tǔdūn ＝'土墩墩'〔名〕(方) 土の盛り上がった所. 小山；(丹).

〔土墩(子)〕tǔdūn(zi)〔名〕土を固めて作った丸い腰掛け；腰をおろすために露天に作る.

〔土遁〕tǔdùn〔名〕土遁；仙術の五遁の一つで、地中に身を隠す術. 〈«封神演义»上的人物有～的本领〉«封神演義»の登場人物は土遁の能力を備えている.

〔土耳其〕Tǔ'ěrqí〔名〕トルコ. 〔～镑〕トルコ・ポンド；トルコの現行通貨単位トルコ・リラを指す. 〔～瓜〕(植) ハヤトウリ. 〔～红〕ターキーレッド. トルコ赤；トルコ赤色の木綿布. 〔～咖啡〕モカコーヒー. 〔～里拉〕トルコ・リラ；トルコの現行通貨単位. 〔～玉〕トルコ石.

〔土垡〕tǔfá〔名〕(方) 田畑を耕すとき、掘りかえされた土くれ.

〔土法〕tǔfǎ〔名〕① 各地民間在来の方法. 旧来のやり方. 〈山前山后都可见到用～开掘的煤洞〉山の前後に民間のやり方で掘っている石炭の洞穴がみられる. 〔～炼铁〕(鉄) カタラン法. 〔～上马〕(成) 中国在来のやり方で仕事に着手する. (例)〈过去搞的许多的化肥厂都是～〉これまで多くの化学肥料工場では、どこでも在来の方法で仕事をしていた. 〔～生产〕中国在来の方法での生産. ② 自分独得の方法. ③ 私的法律；一地方または一単位の指導幹部がかってに制定し、大衆に強制した法律または政府あるいは共産党中央の指示や政策に違反する規定.

〔土法律〕tǔfǎlǜ ＝'土法③'

〔土番〕tǔfān〔名〕① 現地住民. ② 旧時、辺境の民族や土着の未開人をいう. 〈咱家现有几家～〉お屋敷には現に何家族もの土蕃がおります；（«紅樓夢・63»）. ③ (白) 民兵；特に盗賊を捕らえる役人を指す. 〈不料被～拿了〉はからずも兵に捕らえられた；（«金瓶梅・95»）.

〔土方〕tǔfāng〔名〕① 土木工事の施行体積；'挖土'〔土掘り〕、'填土'〔埋め立て〕、'运土'〔土の運搬〕の仕事はすべて立方メートルで計算され、1 ㎥を'一个土方'という. また、この種の土木工事を'～工程'というが'～'と略してもいう. 〈一～是一立方米〉'一土方'は 1 ㎥だ. 〔～计算〕土方計算. (量) 量詞としても用いる. ② 土木工事で掘り出す土. ③ 土木工事. 土木作業. 土工. 〔～机械〕土工機械.

〔土方(儿)〕tǔfāng(r)〔名〕民間に広く伝わる薬の処方. 中薬による民間療法.

〔土房(子)〕tǔfáng(zi)〔名〕土塊造りの家. 泥で造った家；華北は雨が少ないので泥とコーリャンの茎などで造った家が多い.

〔土肥〕tǔféi〔名〕土壌肥料；燻土・土塀の土・竈の土・家畜小屋の底土・糞尿溜の土など肥料とされる土壌の総称.

〔土肥所〕tǔféisuǒ〔名〕(略) 土壌肥料研究所.

〔土匪〕tǔfěi〔名〕① その土地の悪者. ② 土匪；地方の武装匪賊. 〈简直是一帮～，把红契全拿走了么？〉まったく土匪の群れだね、土地証書を全部持って行ったのかい. 〔～主义〕匪賊主義. 匪賊的なやり方；中国革命の武装闘争過程で、中国共産党が指導するゲリラ部隊は、組織も規律もなく、また明確な政治目的ももたないで略奪行為をはたらくような匪賊主義に陥ってはならないと戒めた言葉.

〔土坟〕tǔfén〔名〕土まんじゅう.

〔土粉子〕tǔfěnzi〔名〕(方) 塀の壁を塗るのに用いる白色土.

〔土粪〕tǔfèn〔名〕土糞；糞尿・土・干し草・ゴミなどを混合して作られた肥料.

〔土风〕tǔfēng〔名〕① その地方固有の風俗・環境・風土. 〈～固其然〉土地の環境がそうさせる；（李白«古風»詩）. 〔～舞〕地方の踊り. 郷土舞踊. 民俗舞踊. フォーク・ダンス. ② その地方の歌謡. 郷土色のある音楽.

〔土封〕tǔfēng〔名〕(書) 墓をいう.

〔土蜂〕tǔfēng〔名〕(虫) ツチバチ. ドバチ.

〔土夫〕tǔfū〔名〕(方) 田舎の人間；(皖).

〔土扶成墙〕tǔ fú chéng qiáng (成) 土を積みあげていけば城壁とすることができる；人に協力をすすめる意；（李白«君道曲»詩）.

〔土茯苓〕tǔfúlíng〔名〕(中薬) 土茯苓. サルトリイバラの類の根茎；解毒薬.

〔土改〕tǔgǎi〔名〕(略)＝'土地改革'（☞'土地'）

〔土钢〕tǔgāng〔名〕民間に伝わる製法で生産した鋼鉄.

〔土冈儿〕tǔgāngr〔名〕小高い土山.

〔土岗(子)〕tǔgǎng(zi)〔名〕小高い丘. 土の丘. 〈村北有一道三里长的～〉村の北側に長さ3'里'の小高い丘がある.

〔土膏〕tǔgāo〔名〕① (書) 地味. ② アヘン. 〔～店〕アヘンを売る店.

〔土高炉〕tǔgāolú〔名〕中国在来の高炉・溶鉱炉.

〔土高中〕tǔgāozhōng〔名〕正規の認可を受けていない高級中学.

〔土圪垯〕tǔgēda〔名〕(方) 土の塊. 土くれ.

〔土圪台台〕tǔgē táitai (連) 土の塊で築いた台. 〈～院子一排排窑〉土の台がある庭に住居用ほら穴がずらりと並んでいる.

〔土耕法〕tǔgēngfǎ〔名〕(農) 土耕法.

〔土埂(子)〕tǔgěng(zi)〔名〕あぜ；字義は細長く土盛りした所. まれにうねを指すこともある.

〔土工〕tǔgōng〔名〕① 粘土細工. ② 陶器職人. ③ 葬式のとき、入棺埋葬を行う人. ④ 変死者埋葬係. ⑤ 土木工事. 〔～作业〕土木作業. ⑥ 土木労働者. 土工. 〈雇了四个～，下乡迁葬去〉4人の土工を雇い、田舎へ墓の移転に行った；（«魯・彷・酒»）. ⑦ (旧) 検死役人. ＝'仵作'

〔土公〕tǔgōng ＝'土地 tǔdi'

〔土公蛇〕tǔgōngshé〔名〕(動) マムシ. ＝'蝮蛇'

〔土功〕tǔgōng〔名〕水分土壌の流失を防ぐ工事. 土木工事. 〈生性好～，自陕西凿河八十里，以济不通〉生はもともと土木工事が好きで、陝西の方から八十里ばかり運河を掘って、不通だったところに舟を通すようにした；（«枕中»）.

〔土蚣〕tǔgōng〔名〕(虫) ハサミムシ. ＝'蠼螋'

〔土贡〕tǔgòng〔名〕各州が毎年皇帝に献上する貢ぎ物.

〔土狗〕tǔgǒu〔名〕① (方) (虫) オケラ. ＝'蝼蛄'；(皖). ② 地犬.

〔土狗子〕tǔgǒuzi〔名〕(方) ① (虫) オケラ. ＝'蝼蛄'〈有化作～，不做声，不做气，躲在田傍下的〉オケラに化けて、音もたてず息もしないで田畑のあたりに隠れました；（«警世・40»）. ②＝'土拨鼠'

〔土古〕tǔgǔ〔名〕土中から掘り出した古銅器；千年以上埋っていた物は完全に青い色をしている.

〔土鹘〕tǔgǔ〔名〕(鳥) チゴハヤブサ；(北).

〔土谷祠〕tǔgǔcí〔名〕地蔵堂. 鎮守神のほこら. ＝'土地庙'

〔土谷坊〕tǔgǔfāng〔名〕斜面地の浅い水溝に50 m から70 m 間隔で、高さ1 m から2 m の土手を築き、流水をせきとめたもの.

〔土骨堆〕tǔgǔduī〔名〕(方) 土の山. （地面の）小高くなった所. 〈一个～只管叫道有鬼有鬼〉小高くなった土をただただ幽鬼だ幽鬼だと叫び立てる；（«元曲・盆兒鬼・3»）.

〔土鼓风机〕tǔgǔfēngjī〔名〕中国在来の送風機.

〔土瓜〕tǔguā〔名〕(植) カラスウリ.

〔土官〕tǔguān〔名〕旧時、少数民族地区で朝廷から任命されたその民族出身の役人.

〔土圭〕tǔguī〔名〕古代の玉器；日の影を観測したり、夏至・冬至を測定したりする器具.

〔土规定〕tǔguīdìng〔名〕私的規定；一地方または一単位の指導部が中央組織の承認をへずにかってに制定した規定.

〔土棍〕tǔgùn〔名〕その土地になわばりをもつならずもの・やくざもの・ごろつき；'地痞''流氓'とほぼ同じ. 〈难道又要办一个～吗？〉まさかごろつきを始末する訳ではあるまい. 〔流氓～〕よたものやごろつき.

〔土国〕tǔguó〔名〕(書) 地勢が平坦で山や沼のない国土.

〔土行〕tǔháng〔名〕(旧) アヘン売買の店. ＝'土栈'

〔土豪〕tǔháo〔名〕地方の悪徳ボス. 地方の勢力家. 土豪. 〈打～〉土豪を打倒する. 〔～劣绅〕土豪や地方の悪質な権勢家. その土地で勢力ある金持ちや悪質なボス. (例)〈打倒～的口号〉土豪や地方の悪質な権勢家を打倒するスローガン.

〔土猴儿〕tǔhóur〔名〕(方) どろんこの人. ほこりだらけな人. 全身泥まみれな人；(北京). 〈他们滚得个～似的〉彼らは転がり全身泥まみれだ.

〔土厚民淳〕tǔ hòu mín chún (成) 土壌は肥えて、民は質朴である.

〔土虎伯劳〕tǔhǔbóláo(又)tǔhǔbalǎ〔名〕(鳥) アカモズ；(北).

〔土户〕tǔhù〔名〕(旧) 土着の民家. その土地の民家. 〔～家〕同上. (例)〈径投本处一个～〉そのまま土地の土着の家(旧家)にかつぎ込まれた;(«金瓶梅・1»).
〔土花〕tǔhuā〔名〕埋蔵した土器にできた泥土による腐食の跡.
〔土滑〕tǔhuá〔名〕土砂くずれ.
〔土滑道〕tǔhuádào〔名〕土修羅.
〔土话〕tǔhuà〔名〕土語;狭い地域で使用される方言. 〈二妹妹虽是着急, 可是没忘了北京的～〉二妹妹は慌てていたけれども、北京の土語を忘れてはいなかった.
〔土化肥〕tǔhuàféi〔名〕中国民間の方法で作る化学肥料.
〔土圜〕tǔhuán〔名〕土牢ろう.
〔土黄〕tǔhuáng〔形〕黄土色の. 土色である;中国の土の色は黄色. 〔～色〕カーキ色. 黄土色. 〔～颜料〕(化) オーカー.
〔土蝗〕tǔhuáng〔名〕(虫) コバネイナゴ.
〔土皇帝〕tǔhuángdì ＝'土皇', (方)'土皇上'〔名〕① 地方に割拠する小軍閥・大ボス. 大地主. 地方の悪逆な権勢者. 〈在本地是有名的～〉この地では有名な大ボスである. ② 土侯. 酋長しゅう.
〔土回香〕tǔhuíxiāng ＝'土茴香'〔名〕(植) イノンド.
〔土虺蛇〕tǔhuǐshé〔名〕(動) マムシ.
〔土混混(儿)〕tǔhùnhun(r) (方)＝'土棍';(北京). 〈～出身, 他晓得怎样对付穷人〉ごろつき出身の彼は貧乏人にどのように付き合うかよく心得ていた. 〈输钱的是北京的～〉金をすったのは北京のやくざだ.
〔土货〕tǔhuò〔名〕＝'土产〔名〕②'
〔土基〕tǔjī〔名〕① 路床ろしょう. ＝'路基' ② 土台.
〔土箕〕tǔjī〔名〕① ごみとり・ちりとりの類. ② 天びん棒で土や肥料などを運ぶのに用いられる農器具;タケなどで編まれ箕みの形をしている.
〔土墼〕tǔjī〔名〕(方) まだ焼かれていないれんが. なまれんが.
〔土积成山〕tǔ jī chéng shān〔成〕塵ちりも積もれば山となる;(«說苑»).
〔土鸡瓦狗〕tǔ jī wǎ gǒu〔成〕無能者のたとえ;(«三國・25»).
〔土籍〕tǔjí〔名〕何世代にもわたって住んでいる本籍地.
〔土家族〕Tǔjiāzú〔名〕トウチャ族;中国少数民族の一つ. ☞付表
〔土建〕tǔjiàn〔名〕(略) 土木建築;建物(内部の設備を含まない)および地下水道などをいう. ＝'土木建筑', '土木工程建筑'〈～已经完工, 设备正在安装, 可就是搞不到一台锅炉〉建物はすでに完成していて, 設備がちょうど据え付けられているところだが, ただボイラーが1台手に入らない.
〔土阶〕tǔjiē〔名〕土の階段. 〈～作为舞台〉土の階段を舞台にする.
〔土阶茅茨〕tǔ jiē máo cí〔成〕土で階段を作り、草で屋根をふく;住居の粗末なこと. 粗末な家.
〔土桔梗〕tǔjiégěng〔名〕(植) ソバナ.
〔土芥〕tǔjiè〔名〕(書) 泥土と草芥そうかい. (喩) 取るに足らぬもの.
〔土界〕tǔjiè〔名〕(土) 土壌圏.
〔土锦蛇〕tǔjǐnshé〔名〕広東省にいるというヘビ;子を生むときには必ず道端に出て来て人間に腹を割いてもらう. さもないと中の子ヘビが腹を食い破って出て来るという俗説がある. (喩) 親不孝者のたとえ.
〔土荆芥〕tǔjīngjiè〔名〕(植) アリタソウ. コシオガマ. ケアリタソウ.
〔土井〕tǔjǐng〔名〕素掘り井戸;黄土層に浅い穴を掘っただけで井戸側をいれていない簡単な井戸.
〔土酒〕tǔjiǔ〔名〕地酒.
〔土居〕tǔjū〔名〕① 土地の人. 〈北京～人氏〉北京土着の人. ② 穴を掘って造った住居. 〔動〕(旧) 長く住む. 〈～三十载, 无有不亲人〉一つ所に30年、みんな身内のようなもの;(«警世・1»). 〈～在此〉ここに長く住んでいる;(«水滸・47»).
〔土驹子〕tǔjūzi〔名〕ウマの一種;福建省莆田ほでん県に産出し、体は小さく耕作用.
〔土局子〕tǔjúzi〔名〕(方) (旧) アヘンを売る店;(北京).
〔土军〕tǔjūn〔名〕宋代に盗賊を防ぐため、その土地で招募した兵によって組織した軍.
〔土喀拉〕tǔkāla〔名〕土くれ.
〔土坎(子・儿)〕tǔkǎn(zi・r)〔名〕地盛りした小高い所. 〈前面有一个小～〉前に土で盛られた小さな台がある.
〔土康硬度〕tǔkāng yìngdù〔選〕(機) ツーコン硬さ. ＝'图康硬度'〔～计〕ツーコン硬さ計.
〔土炕〕tǔkàng〔名〕(北方の)オンドル.
〔土坷坷〕tǔkēkē〔名〕(方) なにもない所;土だけで木が生えていない;(山西).
〔土坷拉〕tǔkēla〔名〕(方) 土くれ. 泥土;(北京). 〈跟你比, 都啃～去!〉あんたと比べれば、みな土くれを食べていくのだ. 〈我在乡下和～打了八年交道〉私は農村で土くれと8年付き合った.
〔土坑〕tǔkēng〔名〕土坑. (地面の)くぼみ, 穴.
〔土库〕tǔkù〔名〕(旧) 私人の邸宅の倉庫. 富豪の個人的な倉庫. 〈…有五个防～的, 在那里吃酒赌钱〉…5人の倉庫番がいて、酒を飲み賭ばく事をしている最中です;(«古今・36»).
〔土块〕tǔkuài〔名〕土くれ. 土塊.
〔土筐〕tǔkuāng〔名〕もっこ;土運びのかご.
〔土拉菌病〕tǔlājùn bìng〔名〕ノウサギ病. ＝'兔热病'
〔土拉块〕tǔlākuài〔名〕(方) 泥の塊.
〔土拉巴唧〕tǔlabājī ＝'土拉叭叽'〔形〕(方) 流行おくれのものを着ていて泥くさいさま;(北京).
〔土拉坷〕tǔlakē〔名〕(方) 土の塊. 土くれ;(北京), (東北). 〔又〕'土拉坷' '土勒颗' '土坶坷' '土坶科' とも書く.
〔土喇叭〕tǔlǎba〔名〕(方) 手作りのメガホン.
〔土蓝布〕tǔlánbù〔名〕手工で織った粗末な藍あい色の綿布.
〔土牢〕tǔláo〔名〕地下牢ろう.
〔土佬〕tǔlǎo〔名〕(方) 代々その土地に住んでいる人;(四).
〔土老鳖〕tǔlǎobiē〔名〕(方) 旧時、農村の金持ちや地主を指した.
〔土老财〕tǔlǎocái〔名〕(貶) 田舎の金持ちや地主をいう.
〔土老二〕tǔlǎo'èr〔名〕(方)＝'土匪'
〔土老肥〕tǔlǎoféi〔名〕(方) 田舎・土地の金持ち・地主;(四川). 〈大概是乡下的所谓～——一钱如命的恶地主〉大方は田舎のいわゆる金持ち、つまり命より金と考える悪地主である.
〔土老虎〕tǔlǎohǔ〔名〕地域に勢力をもっているボス. 〈我的势力你知道, 余杭县人称～〉おれの勢力はあんたも知っているように、余杭県の人は'土老虎'と言っている.
〔土老冒儿〕tǔlǎomàor〔名〕(方) (貶) よそ者. 田舎の人間;(北京). 〈新房里的电灯, 当然会引起一些没见过世面的～的好奇〉新しい部屋の電灯は、当然のことながら世間を知らない田舎の人間の好奇心を呼び起こす.
〔土老儿〕tǔlǎor ＝'土佬儿'〔名〕(旧) 田舎の人間. 泥くさい人;農民に対する蔑称べっしょう.
〔土勒坷〕tǔlekē (方)＝'土勒颗'／'土拉坷';(東北). 〈俺老庄一辈子就知道翻～, …〉私のような百姓は一生涯土をひっくり返すことしかわからない、….
〔土垒〕tǔlěi〔名〕土塁;洪水や敵の来襲に備えるために築く.
〔土类〕tǔlèi〔名〕(土) 土壌群.
〔土坶科〕tǔléngkē ＝'土拉坷'
〔土礼〕tǔlǐ ＝'土仪'
〔土粒〕tǔlì〔名〕(土) 土壌粒子.
〔土沥青〕tǔlìqīng〔名〕天然産のアスファルト.
〔土力学〕tǔlìxué〔名〕(土) 土質力学. ＝'土壤力学'
〔土里刚戗〕tǔligāngqiāng〔形〕(方) 粗忽そこつでものにこだわらない;(北京). 〈咱大老粗儿的话～的, 您别在意〉無器用者の私が言うことはぶっきらぼうだから、気にしないでください.
〔土里刨食儿〕tǔli páoshír〔熟〕畑を頼って生活する. 〈我们这些人, 离不开～〉我々はみんな畑を離れると生活ができない.
〔土里土气〕tǔlitǔqì〔形〕現代風でない. あか抜けない. 〈有的古色古香, 有的～〉あるものは古色蒼然そうぜんとし、あるものはあか抜けない.
〔土连翘〕tǔliánqiáo〔名〕(植) ビョウヤナギ. ツチレンギョウ;アカネ科.
〔土粮食〕tǔliángshi〔名〕穀物のくず. 落ちこぼれた穀物;家畜用. 〈抓把～喂鸡〉穀物のくずを一つまみし、ニワトリにやる.
〔土料〕tǔliào〔名〕磁器の絵付けの材料;琵琶びわ山に出る土.
〔土劣〕tǔliè (略)＝'土豪劣绅'(☞'土豪')
〔土鲮鱼〕tǔlíngyú〔名〕広東特産のニゴイの一種. ＝'鲮鱼'
〔土流〕tǔliú〔名〕(土) 土砂流. 土流.
〔土龙〕tǔlóng〔名〕① 車が土の道路を走ったとき、まきおこす竜のようなほこり. ② (動) モグラ. ＝'地排(pǎi)子', '鼹鼠' ③ (動) ミミズ. ＝'蚯蚓' ④ 雨ごいに用いる土製の竜. 〔～刍狗〕〔成〕土の竜と草でつくったイヌ; '刍狗'は祭りに用いる草でつくったイヌで、祭りが終わると捨てられた. (喩) とるにも足りない人を諷ふうす. また名実ともなわないたとえ;(«三國志・蜀志・杜微傳»).
〔土笼〕tǔlóng〔名〕土を盛るかご.
〔土炉〕tǔlú〔名〕中国在来の溶鉱炉.
〔土路〕tǔlù〔名〕土を踏み固めた道. (舗装されていない、石を敷いていない)土の道路. ＝'土道'〈随着市政建设的发展, 东城区凡有名称的大街小巷基本上由～改为沥青马路〉市政府の建設の発展とともに、東城区の名称のついた大小すべての通りは未舗装からアスファルト道路へ改められた.
〔土驴〕tǔlǘ (方)＝'土气'
〔土圞儿〕tǔluánr〔名〕(植) ホド. ホドイモ.
〔土麻草〕tǔmácǎo〔名〕(植) スギナ. ＝'问荆'
〔土麻黄〕tǔmáhuáng〔名〕(植) イヌドクサ.
〔土码子〕tǔmǎzi〔名〕その地独特の算用数字.
〔土埋(了)半截(儿)〕tǔmái(le) bànjié(r)〔熟〕① (方) 棺おけに片足つっこんでいる. 余命いくばくもないこと;(東北). 〈我跟你六婶子都是～的人啦〉私とあなたの叔母さんはどっちも余命のないものですよ. 〈他～了, 却天天坚持学习〉彼はもう寿命がつきそうになっているのに、毎日学習を怠らない. ② 死に損ない.
〔土脉〕tǔmài〔名〕(地) 土層脈.
〔土麦冬〕tǔmàidōng〔名〕(植) リュウキュウヤブラン.
〔土馒头〕tǔmántou〔名〕墓. 土まんじゅう.
〔土盲牛〕tǔmángniú ＝'土蛮牛'〔名〕(方) 田舎っぺ;(四).

[土毛] tǔmáo [名] 書 土地から産出されるクワ·穀物·野菜など.

[土帽ル] tǔmàor [名] 方 ① 田舎の人間. ② ちんぴら.

[土霉素] tǔméisù ＝'土黴素' [名] 薬 テラマイシン. オキシテトラサイクリン. テトラサイクリン. ＝'氯四环素'

[土眉土眼] tǔ méi tǔ yǎn [成] いかにも田舎の人らしい顔付き. あかぬけしない顔付き. <身穿粗布小棉袄, 头扎一条旧手巾, 是个～的庄稼人>粗末な布の綿入れの短い上着を着, 頭に古い手ぬぐいを結んだ田舎の農夫である.

[土门楼] tǔménlóu [名] 土造りの'门楼'; '门楼'は門を兼ねた二階建ての建築物.

[土密树] tǔmìshù [名] 植 マルヤマカンコノキ; タカトウダイ科.

[土面行] tǔmiànháng [名] 広東産のコムギ粉を取り扱う店.

[土面施佛] tǔ miàn shī fó [成] 土で作った麵を仏にさしあげる; 人をからかうこと; («法苑珠林»).

[土篾片] tǔmièpiàn [名] 旧 見識を持たない人.

[土名] tǔmíng [名] その地方での名前. その土地の呼び名. 民間で言い習わされている呼び方. <蜣螂～屎壳郎>フンコロガシのことをその地方では'屎壳郎'という.

[土命人] tǔmìngrén [名] ① 土とともに生きる人. 農民. ② 土の性の人. [～——心实] [歇] 土の性の人——心が誠実である. 転 まじめで要領よく立ちまわることができない. 実直で手練手管を使うようなことをしない. 例 <五婶是～, 遇着不顺眼的事ル, 爱着急, 上火>五嬸は土の性, 見ていられないような事に出会うと, よくいらいらし, かっとする.

[土模] tǔmó(又) tǔmú [名] 土型.

[土末ル] tǔmòr [名] 方 粉末状の茶の葉; [北京].

[土木] tǔmù [名] 土木. 土木工事. 建築工事. <大兴～>土木工事を大いに興す. 多くの家屋を建築する. <武帝差官督造这个山寺, 大兴工作, 极～之美>武帝は役人を派遣して, この山寺造営を監督させ, 大規模に建造を行い, 建築の美を極めました; («古今·37»). <大兴～, 建盖宫殿>大いに土木工事を興し, 宮殿を建てた; («三國·105»). [～工程]土木工事. [～机械]土木機械. [～建筑]土建. [～铅笔]建築·土木用の鉛筆.

[土木鳖] tǔmùbiē [名] 植 モクベッシ.

[土木香] tǔmùxiāng [名] 植 チンチンカズラ. オオグルマ. [～酸] 化 アラント酸.

[土木形骸] tǔ mù xíng hái [成] 身なりをかまわない人. 風采のあがらぬ人.

[土楠] tǔnán [名] 植 ツチタブ; クスノキ科.

[土囊] tǔnáng [名] ① 大きな穴. ② 土嚢.

[土闹ル] tǔnàor [名] 方 文化水準の低い人; よく農民出身の人を指す.

[土泥] tǔní [名] 旧 土. 泥. <锄开面上～>表面の土を掘りかえす; («醒世·15»).

[土粘子] tǔniánzi [名] 方 いかさま賭博をして人をだます小悪党; [北京].

[土埝] tǔniàn [名] 土手. 堤防. [拦河～] (ダムの)堤防.

[土牛] tǔniú [名] ① 堤防の上に積んで置き, 決壊時に備える土の山; 遠くからはウシの姿に見える. ② 土製のウシ; 旧時, 土でウシを作り, 立春の日にこれを鞭打って寒を送り春を迎える儀式を行った. ＝'春牛'

[土牛木马] tǔ niú mù mǎ [成] 形だけで実質がないもののたとえ. 無用なもの; («關尹子·八籌»).

[土牛膝] tǔniúxī [名] 植 ヒナタイノコズチ.

[土农药] tǔnóngyào [名] 中国在来の農薬.

[土暖气] tǔnuǎnqì [名] 一種の簡易な暖房設備; 自分で熱水や蒸気を管に通し熱を放散させる.

[土偶] tǔ'ǒu [名] 泥で作った人の姿. 泥人形. 土人形. <供养着～神像, 狰狞可畏>祭ってある土偶神像は, おそろしく凶悪な顔つきをしている; («古今·13»). [～消木偶] [歇] 土の人形と木の人形が互いに悪口を言う. 転 どっちもどっち. 目くそ鼻くそを笑う. 五十歩百歩.

[土培] tǔpéi [名] 土 土耕.

[土坯] tǔpī [名] 生地のままの(焼いていない)れんが. 土れんが; わらくずを混ぜた土を練って四角い形にし, 天日で干したもの; かまど·オンドル·塀·家を造る. [～房]土れんがで造った家屋. [～墙] 練土の塀. [～砖]日干しれんが. ＝'泥砖'

[土皮] tǔpí [名] 土の表面.

[土平] tǔpíng [形] 方 破壊されて土地が平らになるさま. 徹底的に破壊されたさま; 又 旧. <那时敌人把村子打了个～>あのとき敵は村を徹底的に破壊した. <把人家房上地下糟塌了个～!>家をすっかりぶっ壊してしまうからな; («兒女·31»).

[土坪] tǔpíng [名] ① 土を盛り上げ樹木を植えた土手, またそれに囲まれたところ. ② 方 平地. <山沟里有一块～>山あいに1か所平地がある.

[土坡子(～ル)] tǔpōzi(～r) [名] 坂. 坂道.

[土菩萨过江] tǔpúsa guò jiāng [歇] 土で作った菩薩が川を渡る. 転 ('自身难保'と続き)自分の身が危ない; 人の事などかまっていられない.

[土气] tǔqì(又) tǔqi [形] ① 流行おくれのさま. [俗] ② 泥くさい. あかぬけしていない. やぼったい. 田舎じみている. [俗] <花样太～>まったくやぼったい柄だ. <穿得很～, 模样却很标致>服装はたいへんやぼったいが, 顔形は非常にきれいだ. <每逢去访现任的官ル, 而发现了他们家中的寒伧或～, 他就得着点ル安慰>在任中の官吏を訪問するたびに, 彼らの家の中にみすぼらしさとかやぼったさを見いだして, 彼は少しばかり慰められるのだ. ③ ほこりっぽい. [～沆沆(hānghāng)] 方 ほこりだらけである; [北京]. 例 <这屋ル好久没人住了, 哪ル都是～的>この部屋は長い間人が住んでいなかったので, どこもほこりだらけだ. [～狼烟] [成] ほこりっぽいさま. 例 <～的活>汚れっぽい仕事.

[土枪] tǔqiāng [名] ① 中国在来の銃. ② 自作の銃. <那个民兵走近了, 却仍举着一杆～>その民兵は近づいて来たが, 相変わらず自作の銃をあげたままだった.

[土墙] tǔqiáng [名] 泥の垣根. 土塀. 泥の塀. 泥の壁.

[土青木香] tǔqīngmùxiāng [名] 植 ウマノスズグサ. ＝'马兜铃'

[土坵] tǔqiū ＝'土丘' [名] 丘.

[土ル平] tǔrpíng [形] 方 地面のように平らである; [北京]. <一大片房子拆了个～>あたり一帯の家を取り壊して一面平らになった.

[土壤] tǔrǎng [名] 土壌. [～保持]土壌保持. 土壌保全; 土地利用および管理方法を運用して土壌が人為的あるいは自然に洗い流されるのを防ぐ. [～保洁]土壌浄化. [～变种]土壌変種. [～表层]土壌上層. [～测定] 農 土壌検定. [～成分]土壌成分. [～冲刷]土壌流失; 土地の表土が降雨などによって洗い流され, 土壌が破壊されること. [～调查]土壌調査. [～反应]土壌反応. [～肥力]土壌肥沃度. [～分类]土壌分類. [～分析]土壌分析. [～复原]土壌復元. [～改良]土壌改良. [～干旱]土壌乾燥. [～管理]土壌管理. [～夯实]人力や機械を用いて, 土壌を突き固めること. [～耗竭]土壌疲弊. [～呼吸]土壌呼吸. [～化学]土壌化学. [～化育]土壌形成. [～环境]土壌条件. [～碱度]土壌アルカリ度. [～结构]土壌構造. [～结合力]土壌の結合性. [～界线]土壌境界. [～净化]土壌消毒. [～勘察]土壌探査. [～科学]土壌学. [～可塑性]土壌の可塑性. [～垦殖]土壌開拓. [～空气] 農 土壌空気. [～粒级]土壌粒径. [～力学]土質力学. [～利用]土壌利用. [～灭菌]土壌滅菌. 土壌処理. [～耐压力]地耐力. [～年龄]土壌年代. [～粘着性]土壌の粘着力. [～培养]土培養. [～膨松]土壌の疎しょう性. [～瘠乏]土壌消耗. [～破坏]土壌破壊. [～剖面]土壌断面. [～普查]土壌関係の全面的一斉調査. [～侵蚀]土壌侵食. [～区划]土壌区分. [～溶液]土壌溶液. [～深度]土壌深度. [～生产力]土壌生産力. [～生物]土壌生物. [～湿度]土中水分. 土壌湿度. [～试验]土壌試験. [～衰颓]忌地. [～水]土壌水. 地下水. [～酸度]土壌酸度. [～酸性]土壌酸性. [～特性]土壌特性. [～体系]土壌体系. [～通气]土壌通気. [～图]土壌図. 土性図. [～退化]土壌退化. [～微生物]土壌微生物. [～温度]土壌温度. [～污染]土壌汚染. [～吸收力]土壌吸収力. [～细流] [成] 微細なものも集まれば大をなす. ちりも積もれば山となる; («史記·李斯列傳»). [～详测]土壌精査. [～消毒]土壌消毒. [～学]土壌学. [一家]土壌学者. [～养分]土壌養分. [～硬化]土壌硬化. [～指标]土壌指標. [～质地]土性.

[土人] tǔrén [名] ① 旧 その土地の人; 土着の人を軽べつして言った. <须臾之间, ～聚集, 都来求告>しばらくすると, 土地の人々が集まり, お願いをした; («古今·7»). <又问～, 言说: …>また土地の人に聞くと, …と言った; («三國·90»). ② 土人形.

[土人黄] tǔrénhuáng [名] 植 マダイオウ.

[土人参] tǔrénshēn [名] 植 マツバボタン.

[土三七] tǔsānqī [名] 植 ホソバノキリンソウ. ヤマキリンソウ. ＝'土山漆'

[土色] tǔsè [名] ① 土の色. ② 土の成分. ③ 恐怖のための顔色の土色.

[土色牛肝菌] tǔsè niúgānjūn [連] 植 ヌメリイグチ; '褐环粘盖牛肝菌'の別名.

[土砂] tǔshā [名] 土砂. [～道]土砂道. [～流出]土砂流出.

[土杉] tǔshān [名] 植 イヌマキ.

[土山(子)] tǔshān(zi) [名] (小高い)土の山; 石の少ない小さい山. <门外有一座～>門の外には一つの盛り土の小山がある.

[土苕] tǔsháo [形] 方 あかぬけない; [四川]. <样子那样～, 就晓得看女人>なりはあかぬけず, 女にだけ関心をもっている.

[土设备] tǔshèbèi [名] ① 中国式の設備. 在来の設備. ② 有り合わせのもので作った設備.

[土参] tǔshēn [名] 植 トチバニンジン.

[土神] tǔshén [名] ① 土地の神. ② 土木·家相に関する神; その時·日·方位にあたる神.

[土生土长] tǔ shēng tǔ zhǎng [成] その土地で生まれ育つ. その土地はえぬきである. その土地に根を張った. <～的干部>その土地に根を張った幹部. <这些干部都是～的, 最了解本地情况>これらの幹部はみなその土地はえぬきの者たちで, その土地の情況を最もよく理解している.

〔土生万物〕tǔshēng wànwù〔連〕中医 土は脾や胃の代名詞、つまり自然界の万物が大地に滋生する現象によって脾胃が営養化生の源である生理的特徴を例えた表現である．胃は食物を摂納し消化をつかさどり、脾は栄養物質を吸収輸送し配布することをつかさどり、各臓腑や器官の組織の成長と機能活動に物質的基礎を提供するのをいう．

〔土圣人〕tǔshèngrén〔名〕その土地の物知り．田舎の聖人．

〔土石方〕tǔshífāng〔名〕土石の1㎥を'一个～'という．☞'土方'

〔土石流〕tǔshíliú〔名〕㊏土石流．

〔土事〕tǔshì〔名〕①土地に関すること．②建築のこと．

〔土水泵〕tǔshuǐbèng〔名〕中国在来のポンプ．

〔土司〕tǔsī〔名〕㊐①元明清時代、少数民族の首領に世襲の官職を与え、その地の人民を支配させた制度．またこのような官職を授けられた人を指す．西南地区の少数民族を統治する施政官．②ミャオ族の世襲首長．③㊄㊊トースト；英語 toast；㊕．

〔土思〕tǔsī〔名〕㊥故郷に対する懐かしい思い．

〔土丝〕tǔsī〔名〕機械によらないでとった生糸．

〔土松〕tǔsōng〔名〕㊋①ラカンマキ．②ネズ．ネズミサシ．

〔土俗〕tǔsú〔名〕㊥その地方の風俗習慣；また俗っぽい風俗．〈吕公在福州为监税官，必知闽中人情～〉呂公は福州で監税官をしており、閩中の人々の民情風俗を知っているに違いない；（《警世·12》）．〔形〕低俗で品がない．俗っぽい．民間の．通俗的な；不宛．〈只有这种～的东西，才是文艺的本流〉このような通俗的なものこそが、文芸の本流である．〔～书〕俗字．

〔土酸〕tǔsuān〔名〕土酸類．

〔土塔〕tǔtǎ〔名〕㊋土塔．土柱．

〔土榻〕tǔtà〔名〕㊐土製の細長い寝台状のもの．

〔土台〕tǔtái〔名〕①土で築いた台．②樹木の根元の土盛りした所．

〔土谈〕tǔtán〔名〕㊄土語；㊃．

〔土特产〕tǔtèchǎn〔名〕土産品．（その土地の）特産物．土産特産品．〔～品〕同上．〔～商店〕特産物店．

〔土藤〕tǔténg〔名〕㊋ツヅラフジ．＝'防己'

〔土体〕tǔtǐ〔名〕㊏風化表層．

〔土田七〕tǔtiánqī〔名〕㊋ツチデンシチ；ショウガ科．

〔土铁〕tǔtiě〔名〕㊐カワニナに似ている貝．＝'吐铁'，'泥螺'

〔土铁路〕tǔtiělù〔名〕㊐その国で造った鉄道．自国で敷設した鉄道．

〔土头〕tǔtóu〔名〕㊄土質．地味．〈山地～薄，产量低〉山の畑は地味がやせているので、生産量が少ない．〈这块地～壮，麦苗长得旺〉この畑は地味が肥えているので、ムギの苗が勢いよく育っている．

〔土头蚕〕tǔtóucán〔名〕㊋ネキリムシ類．

〔土头土脑〕tǔ tóu tǔ nǎo〔成〕見聞が狭く、ものおじするさま．

〔土团〕tǔtuán〔名〕㊐農村の自衛団．

〔土豚〕tǔtún〔名〕㊋ツチブタ．

〔土蛙〕tǔwā〔名〕㊋ツチガエル．

〔土碗〕tǔwǎn ㊄＝'土巴碗'；四川．

〔土围〕tǔwéi〔名〕㊋柵ˢ．城ˢ．

〔土围子〕tǔwéizi〔名〕①土塀に囲まれた所．②地方の独立王国．〈打～〉地方割拠主義者を打つ．③反動勢力があぐらをかいているとりで；頑強な反革命陣地を指した．

〔土尾巴〕tǔwěiba〔名〕中国在来の方法で役にたたない部分．

〔土卫〕tǔwèi〔名〕㊝土星の衛星．

〔土味〕tǔwèi〔名〕㊏土壌のにおい．

〔土温〕tǔwēn〔名〕㊏地温．

〔土窝〕tǔwō〔名〕㊄種を植える床．種床ᵃᵇ；東北．〈把那下了种的～，用脚一个一个地溜平〉種を植えた床を足で一つ一つ平らにする．

〔土窝窝〕tǔwōwō〔名〕穴蔵のような家．

〔土物(ㄦ)〕tǔwù(r)〔名〕①土地の産物．土産品．〈有几只小船ㄦ，载着市上～来卖〉小船が何そうかその土地の産物を積んで売りに来た；（《古今·19》）．②（旅行先の）土産物．〈央帮闲的蒋和买了些～带回杭州〉たいこもちの蔣和に頼んで買った土産物を携え杭州へ帰りました；（《警世·28》）．③つまらないもの．〈还有点～ㄦ后头走着呢〉少しばかりのつまらないものをあとからお届け致します；（《兒女·38》）．

〔土喜温燥〕tǔ xǐ wēn zào〔連〕中医 脾の生理的特長は温燥を喜ぶ（好む）：土は脾の代名詞である．脾は水液代謝の生理的活動において水湿を運化する機能を備えている．脾気が温かく乾燥していると運化機能は健全で吸収も正常である．もしも寒と湿（つまり生のものや冷たい食物をとりすぎる）であると脾陽を損傷し、脾の運化機能が減退する．脾虚のため運化できないと湿濁が体内に停滞して排水の不利、浮腫ᵃᵇなどの症状が生ずる．

〔土戏〕tǔxì〔名〕①トウチャ族の劇の一種；湖北省来鳳県一帯に流行．②チワン族の劇の一種；'壮族土戏'ともいう．③その土地の芝居．地方劇．

〔土系〕tǔxì〔名〕㊏土壌統．土壌シリーズ．

〔土相〕tǔxiàng〔名〕㊏土壌相．

〔土屑〕tǔxiè〔名〕土ぼこり．ほこり；また、土くれ．

〔土信〕tǔxìn〔名〕㊄亜ヒ酸．＝'砒霜'

〔土腥〕tǔxīng〔形〕（食物が）泥くさい、土くさい．〔～气〕〔～味ㄦ〕泥・土のにおい．土くさいにおい．例〈这菠菜没洗干净，有点ㄦ～〉このホウレンソウはよく洗ってないな、ちょっと土くさい．

〔土星〕tǔxīng〔名〕①㊝土星．＝㊐'镇星'〔～光环〕土星環．②㊐星占いや人相見が用いる用語で、鼻のこと．〈四老爷～明亮，不日该有加官晋爵之喜〉四老爺は鼻が輝いておりますので、日ならずして昇官のお喜びがあるに違いありません；（《儒林·10》）．

〔土星菌〕tǔxīngjūn〔名〕㊋ヒメツチグリの類；'尖顶地星'の別名．

〔土星子〕tǔxīngzi〔名〕①土ぼこり．②泥のはね．〈溅～〉泥のはねをあげる．

〔土腥子〕tǔxīngzi〔名〕土くささ．

〔土型〕tǔxíng〔名〕㊏土壌型．

〔土行孙〕Tǔxíngsūn〔名〕㊄中国の神話小説《封神演義》に登場する人物で、土遁ᵃᵇの才能があった；後に広く土遁の術を修めた人をいう．

〔土形土状〕tǔ xíng tǔ zhuàng〔成〕（人物などについて）泥くさい、土くさい．

〔土性〕tǔxìng〔名〕①地味．②土くささ．やぼったさ．〔～植物〕下草．〔～指标〕㊏土壌指標．

〔土性ㄦ〕tǔxìngr〔名〕㊄（よくない）気質，性格，くせ；北京．〈这人～大，少碰〉この人はくせが強いから、避けたほうがよい．〔山虎不拉——～不小〕〔歇〕山のモズ——性格がおとなしくない．

〔土杏ㄦ〕tǔxìngr〔名〕種の苦いアンズ；'苦核ㄦ'が'苦孩ㄦ'と音が通じるところから、薄幸な子どもの意味にもなる．

〔土虚子〕tǔxūzi〔名〕㊄㊐土地の無頼漢；北京．

〔土压力〕tǔyālì〔名〕㊏アース圧力．

〔土烟〕tǔyān〔名〕①土けむり．〈～呼呼滚起〉土けむりが、もうもうと巻き上がった．②生ᵃアヘン．

〔土燕〕tǔyàn〔名〕㊋ショウドウツバメ；俗語．＝'燕鸻 yànhéng'

〔土燕子〕tǔyànzi〔名〕㊋ツバメチドリ．

〔土验方〕tǔyànfāng〔名〕（臨床経験によって薬効が証明されている）民間薬の処方．

〔土洋〕tǔyáng〔名〕中国のものと外国のもの．〔～并举〕〔成〕中国在来のものと外国のものを共に用いる．〔～结合〕〔成〕中国の伝統的なものと外国のものを結合し統合すること．例〈这项技术革新是用～的办法搞成功的〉この種の技術革新は新旧折衷の方法で成功をおさめたのです．

〔土窑〕tǔyáo〔名〕住居用の洞穴．〈在野地里挖个～，铺点草〉野の地面に穴を掘り草をしいた．

〔土窑子〕tǔyáozi〔名〕㊐下級の妓楼．

〔土药〕tǔyào〔名〕①民間医薬．②中国産のアヘンを指した；外国から輸入したものは'洋药'と称した．

〔土曜日〕tǔyàorì〔名〕土曜日．

〔土业〕tǔyè〔名〕㊥農作業．

〔土医〕tǔyī＝'土医生'〔名〕中国在来の医師；免許のないその土地の医者．

〔土宜〕tǔyí〔名〕㊥①その土地の産物．＝'土产'②土産．〈所过州县，必要献上～〉州県を通られるとき、土産を献上せねばならぬ；（《二拍·32》）．③土壌の適応性；比喩的に人のその土地に対する適応性をもいう．

〔土仪〕tǔyí〔名〕㊥土産；その土地特産で人への贈り物とする．〈办些～，如羊，酒，…之类，犒赏兵丁〉土地の産物、例えばヒツジ·酒、…などを祝儀として、兵たちに分け与えて労をねぎらう；（《官場·55》）．〈见～黧卿思故里〉土産物を見て黧卿故里ᵃᵇを思う；（《紅樓夢·67》）．

〔土音〕tǔyīn〔名〕㊎地方のなまり．②その土地の発音．

〔土蛹〕tǔyǒng〔名〕㊋チョロギ．

〔土宇〕tǔyǔ〔名〕㊥土地；国土．〈其时～割裂，民无定主〉そのころ国土は分裂し、民は決まった主君をもっていなかった；（《警世·21》）．

〔土雨〕tǔyǔ〔名〕降りおちる砂塵ᵃᵇをいう．土ぼこりが盛んにあがる；戦争の状況を指す．〈征云冉冉，～纷纷〉戦雲たなびき、土ぼこり舞いあがる；（《王西廂·2·1》）．〈践起尘埃，～漫漫〉ほこりを踏みあげ砂塵たちこめる；（《劉知遠》）．

〔土语〕tǔyǔ＝'土话'

〔土垣〕tǔyuán〔名〕㊥塀．土塀．〈～车门，室宇甚严〉土塀や車を入れる門など家のつくりは、はなはだしっかりしている；（《任氏》）．

〔土约〕tǔyuē〔名〕㊍水をせき止めるダム·水門などの設備．

〔土葬〕tǔzàng〔名〕土葬；'火葬'や'水葬'などに対し．〔動〕土葬する．

〔土灶〕tǔzào〔名〕土のかまど．〈堆个～〉土のかまどを作る；（《古今·10》）．

〔土造〕tǔzào〔動〕その土地の方法で作る．その場でにわかじたてに行う．〈～的翻译〉その場（その土地で）にわかじたてての通訳．〈～手榴弹〉手榴弾ᵃᵇを我流で作る；またその手榴弾．

〔土贼〕tǔzéi〔名〕土着の盗賊·山賊．

〔土栈〕tǔzhàn〔名〕アヘンの運搬·販売·買いだめをする商店；'土'は'土烟'〔生アヘン〕．〈他是个四川人，十年头里，在上海开了一家～〉彼は四川の人で10年の間上海で、アヘン商店を開いていた；

(«二十年·7»).

[土长根生] tǔ zhǎng gēn shēng〔成〕小さい時から成長する；(«元曲·麗春堂·4»).

[土政策] tǔzhèngcè〔名〕私政策；一地方または一単位の指導幹部がかってに制定した中央の政策に一致しない規定を指す.

[土蜘蛛] tǔzhīzhū〔名〕①動ツチグモ. ②土着の人. ③土地のごろつき. 地まわり.

[土纸] tǔzhǐ〔名〕中国在来の紙. 手すきの紙. 手細工の紙.

[土质] tǔzhì〔名〕土壌の構造や地味. 土質. 〈～肥沃〉土質が肥えている. [～学]地床学. 土壌学.

[土制] tǔzhì〔形〕手製の. ホームメイドの. 自家製の；不定.

[土稚] tǔzhì〔名〕書泥人形. 粘土で作った人形. ＝'土偶ㄦ', '小泥人', '泥娃娃'

[土中] tǔzhōng〔名〕土中. 土の中. [～曲蟮, 满肚泥心]〔歇〕土の中のミミズは泥が腹いっぱい；'泥心'は'疑心'と音が似るので、心中疑心を抱いていること；(«警世·15»).

[土螽] tǔzhōng〔名〕昆イナゴの一種.

[土冢] tǔzhǒng〔名〕塚.

[土种选育] tǔzhǒng xuǎnyù〔連〕在来種からの優良種の育成.

[土蛛蛛] tǔzhūzhu〔名〕方土地の無頼漢. ＝'土虚子'；北京.

[土主] tǔzhǔ ＝'土地菩萨'(☞'土地 tǔdi ①')

[土柱] tǔzhù〔名〕地土柱.

[土著] tǔzhù〔名〕何代かにわたってその地に住んでいる人. 原地人. 原住民. 土着の人. ＝'土着'[～居民][～人]同上. [～植物]原地性植物.

[土砖] tǔzhuān〔名〕れんが.

[土专家] tǔzhuānjiā〔名〕実践·経験と理論とを結合させた民間から出た(学校卒業者ではない)専門家；文革中'洋专家'に対していった.

[土庄绣线菊] tǔzhuāng xiùxiànjú〔連〕植ウスゲシモツケ.

[土着] tǔzhuó ＝'土著'

[土族] Tǔzú〔名〕トゥー族；中国少数民族の一つ. ☞付表

[土族金属] tǔzú jīnshǔ〔連〕化土類金属.

[土钻] tǔzuān〔名〕機アース·ドリル.

[土作] tǔzuò〔名〕①土木工事. ②土工. ③白＝'泥水匠'〈～头ㄦ〉左官の親方.

[土作家] tǔzuòjiā〔名〕素人作家. アマチュア作家；作家活動についての正規の学校教育を受けたことがなく、生産現場での活動を通して知識と経験をつみ、生産活動に従事しながら執筆活動をしている作家.

[吐㊀] tǔ〔動〕吐く. 口の中のものを出す. 〈不要随地～痰！〉みだりに痰を吐いてはいけない. 転1)話す. 〈坚不～实〉あくまで本当のことを話さない. 〈～字清楚〉話がはっきりしている. 歯切れがよい. 〈觉得有满腹的话要～出来〉腹いっぱいに話がつまっているようで、それを吐き出そうと思った. 〈一字不～〉一言もいわない；(«醒世·16»). 2)口、または割れ目から出す. 伸ばす. 〈～出了绿芽〉緑の芽を出した. 〈高粱～穗了〉コーリャンが穂を出した. 〈蚕～丝〉カイコが糸を出す. // ㊁ tù

[吐半节ㄦ] tǔ bàn jiér〔熟〕('吞半节ㄦ'と続き)話が口ごもりがちなさま. ＝'吞吞吐吐'(☞'吞吐')

[吐哺握发] tǔ bǔ wò fà〔成〕賢人を切に求めるたとえ；周公は客が見えたら食事中でも口中の食物を吐いて客を迎え、髪を洗っているときでも髪を握って出迎えた；(«史記·魯世家»).

[吐哺鱼] tǔbǔyú〔名〕魚ダボハゼ. チチブ. ゴリ.

[吐吃] tǔchi ＝'吐哧'〔動〕方ぶつぶつ言う. ＝'嘀咕'

[吐臭蛆] tǔ chòuqū〔熟〕方でまかせを言う；四川. 〈不许你们～！〉おまえたちのでまかせは許さない.

[吐出] tǔchū〔動〕吐き出す. [～舌头]舌を出す；驚き、あるいは賛嘆のときのしぐさ. 例〈董超、薛霸都～来, 半晌缩不入去〉董超と薛霸は舌を出したが、しばらく縮まらなかった；(«水滸·9»). 〔名〕機スピッチング. リリーシング.

[吐翠] tǔcuì〔動〕書緑色が現れる. 〈杨柳～〉ヤナギが青々としている.

[吐胆倾心] tǔ dǎn qīng xīn〔成〕心中を吐露する. 心の中を打ちあけ隠し立てしない. 〈承信方敢～告诉道：小将建州人, 实姓范, …〉承信はようやくつつみ隠さず、私は建州の出身で、実は范と申しまして、…と言います；(«警世·12»).

[吐蕃] Tǔfān㊀ Tǔbō〔名〕吐蕃ばん；7世紀から9世紀にかけてチベット地方にあった統一王国；宋·元代では単にチベット地方を指す. 〈今～悉抹逻及烛龙莽布支攻陷瓜沙〉おりしも吐蕃の悉抹邏と燭竜の莽布支が瓜州と沙州を攻めおとした；(«枕中»).

[吐放] tǔfàng〔動〕書花が咲く. 〈百花～〉さまざまな花が咲き乱れる.

[吐刚茹柔] tǔ gāng rú róu〔成〕強きをおそれ弱きを欺く. 強きを避け弱きに立ち向かう.

[吐根] tǔgēn〔名〕植トコン；常緑低木で根は嘔吐どう止めや祛痰きょたん剤に用いる. [～素]薬エメチン；トコンからとった粉末状結晶. 赤痢の特効薬.

[吐故纳新] tǔ gù nà xīn〔成〕古い気を吐き出し、新しい気を吸収する. 肺の中の汚れた空気をすっかり吐き出し、新鮮な空気を吸い込む. 道家の修練術；深呼吸. 転1)(人員の)新陳代謝をする. 2)古い思想を捨て新しい思想を入れる. 古いものを捨てて、新しいものを吸収する；(«荘子·刻意»). 〈一个政党也要～, 才能朝气蓬勃〉政党といえども新陳代謝をしてこそ、生き生きした向上発展の気概が生まれるのだ.

[吐话(ㄦ)] tǔ huà(r)〔連〕①(言葉で)におわす. 口ぶりをする. 〈吐了口话〉ちょっとにおわせた. ②話をする. 〈要办成这件事, 还得上面的头头们～才行〉この事をやり遂げるためには、上の主だった人たちに話をしておかなければならない.

[吐酒石] tǔjiǔshí〔名〕化吐酒石.

[吐口(ㄦ)] tǔ, kǒu(r)〔動〕言葉を口に出す. (事実を)話す. (要求を)口に出す. 口吻ふんを漏らす. 〈只要女家吐吐口, 男家的话好说〉嫁方の家が(どうして欲しいか)口に出せば、婿方の家の話がしやすい. 〈这事他绝不～应许〉彼はこれには絶対に承諾しない；(«兒女·16»). 〈到八十两上, 王婆还不～ㄦ〉80'两'まで上げたが、王婆はまだ承知しようとしない；(«金瓶梅·87»).

[吐口ㄦ] tǔkǒur〔動〕方同意する. 承諾する. うんと言う；天津. 〈求了半天, 人家也不～〉長い間たのんでも相手はうんと言わない.

[吐口水] tǔ kǒushuǐ〔連〕方つばを吐く；粤.

[吐苦水] tǔ kǔshuǐ〔熟〕過去の苦しみを訴える；集会で、自分がかつて受けた搾取や圧迫·屈辱などを訴える.

[吐款] tǔkuǎn〔動〕書実情を告げる. へつらわない.

[吐蝼] tǔlóu〔名〕動ヒヒの異称；脊椎動物門哺乳綱霊長目に属す.

[吐噜] tǔlū〔動〕方①(強いられて)どろをはく；天津. 〈警察一问, 他全～了〉警官に問われて彼はすっかり白状した. ②前言を翻す. 言っても実行しない；天津. 〈说好了, 到时候别～〉ちゃんと話を決めたんだから、その時になって知らん顔では困るよ. ③(ㄨ tūlu)方＝'秃鲁'；北京.

[吐露] tǔlù〔動〕①(心情·本当の話を)打ち明ける. 吐露する. 〈～实言〉胸中の真実の言葉をもらす. 〈我恨不得立刻跑到她面前, 把我的爱情向她～〉私はすぐに彼女の前に駆け寄って、自分の愛情を彼女に打ち明けたくてたまらなかった. 〈我司马貌久欲见你, ～胸中不平之气〉私、司馬貌はながらくあなた様にお会いし、胸中の不平な気持ちを吐き出したいと思っておりました；(«古今·31»). [～真情]〔成〕胸襟きんを披ひらく. ②自白する. 白状する. 〈我等如此绷吊, 还不肯～真情〉私たちがこのように拷問しても本当のことを言おうとしない；(«警世·15»).

[吐芒] tǔ, máng〔動〕(ムギなどに)のぎが出る.

[吐门户] tǔ ménhù〔熟〕白武術のかまえをする. ＝'吐势', '做门户', '吐架子'〈怕输了锐气, 把棒来尽心使个旗鼓, 吐个门户〉気後れしないように棒をとって真剣に身構えた；(«水滸·9»). 〈吐个门户, 唤做蟒蛇吞象势〉うわばみ象を呑むの勢いという構えを示した；(«水滸·102»).

[吐纳] tǔnà〔動〕略＝'吐故纳新'

[吐气] tǔ, qì〔動〕①胸の中のわだかまりや憤懣まんを吐き出してさっぱりする. 胸にたまったつらさや恨みなどを発散する. ②気を吐く. [～扬眉][扬眉～]〔成〕得意になり意気さかんなさま. ③息を吐く. 〈我还听见她一阵阵的轻微的～〉私にはまた彼女がしきりにかすかな吐息をもらしているのが聞こえた. 〔名〕(tǔqì)語気息を伴う発音. アスピレーション. ＝'送气'

[吐弃] tǔqì〔動〕書吐き捨てる. 唾棄だきする. ＝'唾弃'[～一切]〔成〕気位が高く普通の人と異なった、人を見下げた態度をとる.

[吐乳] tǔrǔ〔名〕医吐乳.

[吐舌] tǔ, shé ＝'吐舌头'〔動〕舌を出す. 舌を巻く；驚き·賛嘆のしぐさ. 〈刘姥姥听了, 摇头～说道：…〉劉ばあさんはそれを聞くと、頭を振り舌を出して…と言いました；(«紅楼夢·41»). 〈大家张口～, …〉みんな驚いて口をあんぐりあけ、…；(«清平·快嘴»). [～称奇]〔成〕舌を出して不思議だと言う；不思議がる形容. [～缩颈]〔成〕舌を出し首を縮める；驚いてすくむさま.

[吐实] tǔshí〔動〕真実の話をする. 本当の事を白状する. 〈方才在酒楼上, 惟恐耳目众多, 或者他不肯～〉先ほど酒楼では人目が多いのを恐れ、ひょっとして本当のことを言おうとしなかったのかもしれない；(«三侠·60»). 〈被再三盘诘, 只得～道：…〉何度も詳しく問いつめられ、しかたなく真実を言った、…；(«警世·25»). [～话]真実の話をする. 真情をあかす.

[吐势] tǔ, shì〔動〕白武術の型を示す. ＝'吐门户'〈王庆也吐个势〉王慶も武術の型を示した；(«水滸·102»).

[吐绶鸡] tǔshòujī〔名〕鳥シチメンチョウ. ＝'火鸡'

[吐疏纳亲] tǔ shū nà qīn〔成〕疎遠なもの·意見の異なるものを排斥し、親しいもの·自分の言うことに従うものを入れる. 縁故で人事をする.

[吐属] tǔshǔ〔名〕書言葉遣い. 話す言葉. 話しぶり. ＝'谈吐'[～不凡]言葉が非凡である. 弁舌にたけている. 話す内容がすぐれてりっぱである.

[吐水] tǔshuǐ〔名〕植排水.

[吐司] tǔsī〔名〕外トースト. [～面包]同上.

〔吐丝〕 tǔ sī 〔連〕(カイコが)糸を吐く.〔～结茧〕 吐糸営繭法.〔～自缚〕〔成〕自縄自縛になる.〔名〕(tǔsī) ①(クモ類の)紡績突起. ②トウモロコシの雌花が咲く現象.

〔吐丝草〕 tǔsīcǎo 〔名〕㊝カニクサ.ツルシノブ. ＝'海金沙'

〔吐诉〕 tǔsù 〔動〕洗いざらい話す.心を打ち明けて話す.〈他想到幽静的公园去,对她～自己的爱慕之情〉彼は静寂な公園へ行って、彼女に自分の愛する気持ちを打ち明けたがっている.〈没有必要时,她不愿意把困难向人～〉必要のないときには、彼女はほかの人に困難を打ち明けたがらない.

〔吐穗〕 tǔ, suì 〔動〕穂が出る.〔名〕(tǔsuì) 出穂.

〔吐痰〕 tǔ tán 〔連〕たんを吐く.

〔吐铁〕 tǔtiě 〔名〕㊜カワニナに似ている貝. ＝'土铁','泥螺'

〔吐吐〕 tǔtu 〔動〕㊄ぶつぶつ言う. ＝'嘀咕'

〔吐握〕 tǔwò 〔動〕㊍＝'吐哺握发'〈昔者周公体大圣之德,而勤于～〉いにしえ周公は大聖人の徳を体していたが、人材を求めることに努めた;(《語林》).

〔吐雾吞云〕 tǔ wù tūn yún 〔成〕霧を吐き雲をのむ. ㊖旧時、アヘンを吸うさま.現在では、たばこをしきりに吸うさまにも用いる. ＝'吞云吐雾'

〔吐奚〕 Tǔxī 〔名〕複姓.

〔吐下真情〕 tǔxià zhēnqíng 〔連〕まことのことを自白する.

〔吐卸〕 tǔxiè 〔動〕(貨物を貨車や船から)おろす.

〔吐秀〕 tǔxiù 〔動〕㊌花が開く.

〔吐絮〕 tǔ, xù 〔動〕(ワタの実が熟してはじけ)白い綿が現れる.

〔吐芽〕 tǔ, yá 〔動〕芽が出る.

〔吐烟〕 tǔ yān 〔連〕(たばこなどを)ふかす.

〔吐艳〕 tǔyàn 〔動〕㊌鮮やかな色彩を現す.〈寒梅～〉寒梅が色鮮やかである.〈当橘红色的朝阳在东方～的时候,飞机起飞了〉オレンジ色の朝日が東の空を染めるころ、飛行機は飛び立った.

〔吐叶〕 tǔ, yè 〔動〕葉がはえ出る.〈杨柳～时,一个消息传遍了唐河西岸〉ヤナギの芽が出るころ、一つのニュースが唐河西岸に広く伝わった.

〔吐渣〕 tǔzhā 〔名〕㊟スカム.

〔吐之为快〕 tǔ zhī wéi kuài 〔成〕言いたいことをぶちまけて溜飲を下げる.

〔吐字〕 tǔ zì 〔連〕字を正しく読む;正確な字の音を声を出して読む.〈她每天都在这里用独特的方法练习～发音〉彼女は毎日ここで独特の方法で、正確に字音を声を出して読む練習をした.〈～清楚〉発音がはっきりしている. ■芝居では、伝統的な字音を口にすることを指す場合もある.〈～行腔〉伝統的発音で歌詞を歌う.

〔吐嘴儿〕 tǔ, zuǐr 〔動〕花のつぼみが開き始める.花が咲きそう.〈这棵菊花昨天才～,今天就开的满大了〉このキクの花は昨日咲き始めたが、今日すっかり咲いた.

〔钍〕

tǔ 〔名〕㊓トリウム;放射性元素の一つ.

〔钍堆〕 tǔduī 〔名〕トリウム原子炉.

〔钍矿〕 tǔkuàng 〔名〕㊗トリウム鉱.〔～物〕トリウム鉱物.

〔钍裂变〕 tǔlièbiàn 〔名〕トリウムの核分裂.

〔钍射气〕 tǔshèqì 〔名〕㊓トロン.

〔钍石〕 tǔshí 〔名〕㊗トリウム石.トーライト.トール石.

〔钍钨矿〕 tǔwūkuàng 〔名〕㊗トロタングスタイト.

〔钍系〕 tǔxì 〔名〕㊓トリウム系列.

〔吐㊁〕

tù ①〔動〕吐く.もどす.へどを吐く;胃の中のものを出す.〈上～下泻〉吐いたり下したりする.〈恶心要～〉胸がむかつき吐きそうだ.〈我不舒服,刚刚～了〉気分が悪くなって、たった今もどしたばかりです. ㊒ごまかした物や着服したものを吐き出す.〈叫他把吞没的款项～出来〉彼に着服した金を吐き出させる. ②〔名〕姓. ∥㊀ tǔ

〔吐红〕 tùhóng 〔動〕㊄吐血する;'血'の縁起の悪いことを忌み避けた言い方;〔浙江〕.〈她早就像她母亲一样,不时地～和流夜汗〉彼女は早くから母と同じように、たびたび吐血したり寝汗をかいた.

〔吐剂〕 tùjì 〔名〕嘔吐剤.吐剤.

〔吐沫〕 tùmo 〔名〕つば. ＝'唾沫'〈他口里喷着～〉彼は口からつばをとばしている.

〔吐逆〕 tùnì 〔動〕㊌食べ物を口から吐き出す.〈～委顿,遂生病〉吐き出して力が抜け、とうとう病気になった;(《齊諧記》).

〔吐衄〕 tùnù 〔動〕㊌鼻血を出す.

〔吐退〕 tùtuì 〔動〕㊒(ごまかした物などを)吐き出して返す.自分が占有している財物を返す.〈虽然势难～,发心喜舍,变卖为修桥补路之费〉勢いそれらを返すことは難しいかもしれないが、発心して喜捨し、それらを売って橋や道の修理費に充てなさい;(《警世・15》).

〔吐下〕 tùxià 〔動〕吐く.嘔吐する.〈将～一袖的腌臜,…〉そでいっぱいの吐いた汚れ物を、…;(《醒世・3》).

〔吐下鲜红血〕 tùxià xiānhóngxuè 〔諺〕('当做苏木水'と続き)真っ赤な血を吐いたのをスオウの赤い水と思う;真実をもって人に対しているのに、その人はなんでもないことのように思っている;(《元曲・救風塵・1》).

〔吐血〕 tù xiě 〔連〕吐血する.血を吐く;内臓の出血が口より吐き出される.〈她也是一天一天地瘦了,甚至常常～〉彼女は一日一日とやせ、たびたび血まで吐くようになった.☞'吐血 tùxuè'

〔吐泻〕 tùxiè 〔動〕吐きくだしする.〔名〕嘔吐と下痢.吐瀉.〈没有～了〉嘔吐も下痢もなくなった.

〔吐血〕 tùxuè 〔名〕吐血.☞'吐血 tùxiě'

〔吐药〕 tùyào 〔名〕吐剤.

〔兔〕(兎)

tù (～子・儿)*〔名〕㊍ウサギ.〈～起凫举〉☞〔語素〕.

〔兔蝙蝠〕 tùbiānfú 〔名〕㊍ウサギコウモリ.

〔兔场〕 tùchǎng 〔名〕養兎場.

〔兔唇〕 tùchún 〔名〕＝'唇裂'

〔兔唇花〕 tùchúnhuā 〔名〕㊝ウサギグチバナ;シソ科.

〔兔耳〕 tù'ěr 〔名〕①乱切り.〈切～〉同上にする. ②ウサギの耳.〔～草〕㊝ウルップソウ.〔～花〕㊝シクラメン. ＝'仙客来'〔～形天线〕㊖ラビット・アンテナ.

〔兔脯〕 tùfǔ 〔名〕ウサギの肉を味つけして干したもの.

〔兔羔子〕 tùgāozi 〔名〕①㊄㊊ウサギの子;小僧. ＝'兔崽子';〔東北〕.〈啊!你这小～,这么大一点就出口伤人!〉あっ、この青二才め、こんな小さなくせして人に悪口を言う. ②恥知らずな奴.

〔兔孩子〕 tùháizi 〔名〕㊄①美しい男の子. ②陰間;〔河南〕.

〔兔毫〕 tùháo 〔名〕①ウサギの毛. ②ウサギの毛で作った毛筆.〔～无优劣,弄管有巧拙〕〔諺〕筆の先のウサギの毛にはよしあしはないのだが、筆の使い方には上手下手がある.

〔兔鹘〕 tùhú 〔名〕㊒(狩猟用の)タカ.〈在铁网山教～捎一翅膀〉鉄網山でタカに翼でたたかれた;(《紅樓夢・26》).

〔兔灰〕 tùhuī 〔名〕㊄灰褐色;ノウサギのような色.〈咱们领的～马换给他〉私たちが受け取った灰褐色のウマを彼に換えてやろう.

〔兔角龟毛〕 tùjiǎo guīmáo 〔諺〕ウサギの角とカメの毛;世の中に絶対存在しないことのたとえ.

〔兔罝〕 tùjū 〔名〕㊌兎罝;ウサギを捕まえる網.

〔兔苣〕 tùjù 〔名〕㊝ウサギチシャ;キク科.

〔兔窟〕 tùkū 〔名〕ウサギの巣穴.

〔兔葵〕 tùkuí 〔名〕①㊝セツブンソウ.キバナセツブンソウ.ウサギアオイ. ②㊍イソギンチャク.

〔兔毛〕 tùmáo 〔名〕ウサギの毛.〔～尘〕ウサギの毛の先端についているほどの小さいほこりのたとえ.〔～大伯〕㊒＝'土财主'

〔兔啮〕 tùniè 〔名〕〔中医〕足のかかとに発生し、形は疽に似て、ウサギにかまれたような形で、わずかに腫れるが、痛みがない腫れ物をいう.

〔兔皮〕 tùpí 〔名〕ウサギの毛皮.

〔兔魄〕 tùpò 〔名〕㊌月の異称.

〔兔起凫举〕 tù qǐ fú jǔ 〔成〕ウサギが走り、カモが飛びあがる;行動が迅速なたとえ;(《呂氏春秋・仲秋紀篇》).

〔兔起鹘落〕 tù qǐ hú luò 〔成〕ウサギが立つとハヤブサが猛然と襲いかかる. ㊖1)動作が敏捷である. 2)書道や文章・絵などの筆遣いが速くなめらかなことを形容する.

〔兔缺〕 tùquē ＝'兔唇'

〔兔儿〕 tùr 〔名〕㊍ウサギ.〔～不吃窝边草〕〔諺〕＝'兔子不吃窝边草'(☞'兔子')〔～草〕㊝ハジサ;稲に似た雑草.〔～风〕㊝モミジハグマ;キク科.〔～虎〕㊄狩りに使うタカ;〔北京〕.〔～牡丹〕㊝ケマンソウ. ＝'荷包牡丹'〔～皮〕1)ウサギの皮. 2)ウサギの毛皮.〔～伞〕㊝ヤブレガサ.〔～秧子〕㊄＝'兔崽子';〔北京〕.〔～爷〕1)中秋節に供え物にする、頭はウサギで体は人間の泥製のおもちゃ.〔一拍心口,没心没肺〕〔諺〕中秋節のウサギの泥人形は胸をたたいても心も肺もない;内部ががらんどうになっているから. ㊖1)ざっくばらんで底意がない. 2)頭が働かない.無思慮.〔一摊子〕'兔儿爷'を売る露店.〔一掏耳朵〕〔歇〕中秋節の供え物のウサギが耳をほじる. ㊖('摆泥'〔泥が落ちる〕と続き)事をだめにする. 2)男娼.〔～拽子〕〔諺〕㊄露店で売る'贴饼子';中まで焼けていないものがよくあるので;〔北京〕.

〔兔肉〕 tùròu 〔名〕ウサギの肉.〔～脯儿〕ウサギの肉を味つけして干したもの.

〔兔丝(子)〕 tùsī(zǐ) 〔名〕㊝ネナシカズラ. ＝'菟丝(子)'〈～故无情〉ネナシカズラはもともと無情である;(李白《白頭吟》詩).〔～附女萝〕ネナシカズラがツタにからみつく;夫婦の契りのたとえ;(《文選・古詩十九首》).〔～燕麦〕〔成〕ネナシカズラは春に生糸状の芽を生じるが織ることができず、カラスムギはムギの名はあるが食うことができない;有名無実のたとえ.名だけで実が伴っていないたとえ.見かけ倒しであるたとえ;(《魏書・李崇傳》).

〔兔死狗烹〕 tù sǐ gǒu pēng 〔成〕ウサギを捕まえるまでは、イヌを酷使するがウサギを捕まえてしまうと、イヌは煮て食われる. ㊖1)事が成功すると功臣は殺される.いったん利用価値を失うと、過去いかに功労のあった人でも見捨てられること. 2)恩を忘れ義に背く;(《史記・越王勾踐世家》).

〔兔死狐悲〕 tù sǐ hú bēi 〔成〕('物伤其类'と続き)ウサギが死ぬとキツネが悲しむ、ものはその類のために悲しむ. 1)同類相あわれむ.今日は人の身、明日はわが身;(《元曲・賺蒯通・4》).〈她知道薰为什

么伤心, 不觉动了～之感›彼女は蕙がどうして悲しんでいるかを知っていて, 思わず同病相あわれんでしまうのだ. ‹'～', 不免感叹起来›「ウサギ死してキツネ悲しむ、ものはその類を傷む」というわけで, 嘆息しないではいられません; («紅樓夢·57»). ‹钟离公听罢, 正是～›鐘離公は聞き終わると, 同僚として同情にたえなかった; («醒世·1»). 2)現在では多く、心にもない同情をよせる.

〔兔狲〕 tùsūn〔名〕(動) マヌルネコ.

〔兔跳〕 tùtiào〔名〕(体) うさぎ跳び. ラビット·ジャンプ.

〔兔头蛇眼〕 tù tóu shé yǎn〔成〕不格好な頭や目; ずるそうな格好をいう.

〔兔脱〕 tùtuō〔動〕(書) 逃走する. 逃げる.

〔兔尾草〕 tùwěicǎo〔名〕(植) ウサギノオ; イネ科.

〔兔窝〕 tùwō〔名〕ウサギ小屋.

〔兔纤〕 tùxiān〔名〕(書) ウサギの肉で作った食べ物; 肉のでんぶのようなもの.

〔兔颖〕 tùyǐng〔名〕ウサギの毛の筆をいう.

〔兔园册子〕 tùyuán cèzi ＝'兔园策'〔連〕①田舎の塾で教育に用いた粗末な教科書. ② 浅薄な'类书'を指す. ③ 卑近な書物; 自著の謙称.

〔兔崽子〕 tùzǎizi〔名〕(罵) ① ウサギの子. (転) 役たたず. 小僧; 人をののしるときに用いる. '崽子'とは動物の子をいう. ‹你, ～! 你敢瞪我!›おまえ、この役たたず, 俺をにらむのか. ② 妾腹の子.

〔兔子〕 tùzi〔名〕① '兔'〔ウサギ〕の通称. 〔～不吃窝边草〕(諺) ウサギは巣のそばの草を食べない. 盗賊は地元を荒さないものだ. すぐばれるようなことはしない. 悪人も自分のいるところでは悪い事をしない. 〔～不见面〕(歇) (方) ウサギのようにあちこちかけまわり、なかなか簡単には出会わないこと; 湖南. (例) ‹就怕来个～, 日里他们到田里、山里去›なかなか会えませんよ, 明るいうちは彼らは畑や山に行ってるから. 〔～不拉屎〕(諺) 土地が固くやせていて, ウサギさえ来ない. 〔～多咱也驾不了辕〕(諺) ウサギはいつになっても車のながえにつけることはできない. (喩) 力が弱くてその任に堪えられない. 〔～拐棒〕(植) ハマウツボ. 〔～花〕(植) シクラメン. ＝'仙客来' 〔～驾不了辕〕(諺) (方) 重い任に堪えられない; 東北. 〔～能拉车谁买驴〕(諺) ウサギに車が引ければ, だれもロバを買ったりしない. (喩) 力量の及ばないたとえ; 多く貶義を含む. (例) ‹这不是你干的活儿, ～!›これはおまえにできる仕事じゃない. おまえなんかには力不足でできっこない. 〔～能拉车谁用辕马〕(諺) ウサギに車を引かせられるものなら, だれが車にながえをかけてウマに引かせたりなどするものか; ものにはそれぞれの定まった能力があってそれ以上のことはできるものではない. 〔～腿〕ウサギの足. (喩) 足が速いもののたとえ. 〔～尾巴——长不了〕(歇) ウサギのしっぽ——長くなりっこない. (喩) 長続きするはずはない. 〔穿～鞋〕ウサギの靴を履く; たいへん速く走ることの形容. 〔～鱼〕(魚) ギンザケ. ウスリシロザケ. ② (白) 男娼. ‹你们这起～, 就是这样专洑上水›おまえたちウサギ野郎というのは, すぐそうして景気のいい方にばかりへつらうんだな; («紅樓夢·75»).

〔兔走乌飞〕 tù zǒu wū fēi〔成〕古い神話で, 月にはウサギがいて, 太陽にはカラスがいるとした. (喩) 月日の過ぎるのが速いこと; (莊南傑«傷歌行»詩).

〔堍〕

tù 橋のたもと. ‹桥～›同上.

〔菟㊀〕

tù ①〔菟丝(子)〕(tùsī(zǐ))〔名〕1)(植) ネナシカズラ. 2) (中薬) 菟糸子; マメダオシおよびネナシカズラの成熟種子; 強壮·眼病薬. ②〔菟葵〕(tùkuí)〔名〕(植) セツブンソウ; キンポウゲ科. ③〔菟裘〕(Tùqiú)〔名〕(書) 古代魯国の地名. (転) 隠棲の地. // ㊁ tú

TUAN ㄊㄨㄢ

〔湍〕

tuān ① 水の流れが激しい. ② 急流. 早瀬. ③〔名〕姓.

〔湍悍〕 tuānhàn〔形〕(書) 水の流れが速く, 激しい.

〔湍急〕 tuānjí〔形〕(書) (水流が)急である. 流れが激しい. ‹险滩多, 水流～›早瀬が多く流れが急である.

〔湍濑〕 tuānlài〔名〕(書) 浅瀬.

〔湍流〕 tuānliú〔名〕① (書) 急流. 早瀬. ② (気) 乱流. 擾乱. 乱れ. 乱流運動. ランニング. タープレンス. 〔～边界层〕乱流境界層. 〔～波谱〕乱流スペクトル. 〔～参数化〕乱流パラメタリゼーション. 〔～层〕擾乱層. 〔～扩散〕乱流拡散. 混流拡散. 〔～能量〕乱流エネルギー. 〔～逆温〕乱流逆転. 〔～热传导系数〕乱流熱伝導係数. 〔～通量〕乱流フラックス. 〔～运动〕(化) 乱れ運動. 〔～阻力〕乱流抵抗.

〔湍水〕 tuānshuǐ〔名〕(書) 急流.

〔湍滩〕 tuāntān〔名〕流れの激しい川の浅瀬.

〔湍转〕 tuānzhuǎn〔形〕(白) 水の流れが急転する. 水が激しくめぐる. うずまく.

〔煓〕

tuān 火のように赤い色. 真っ赤.

〔猯〕

tuān (動) ① イノシシ. ②＝'貒'

〔貒〕

tuān (動) マミ; アナグマの一種. ＝'猪獾'

〔团〕(團、②糰)

tuán ① 円い. 丸い. (慣) ‹～脸儿›丸顔. ‹～脐›☞〔語彙〕. ② (～子·儿)〔名〕球形になったもの. ‹饭～儿›握り飯. (転) 塊. 集まり; '一～'とし, もっぱら抽象的な事物を指す. この場合'一～'に限られる. ‹一～和气›すっかり和やいださま. 和気あいあいとしている雰囲気. (転) お互いに穏やかであろうとし, 無原則になることも指す. ‹一～糟›めちゃくちゃに乱れていること. ③〔動〕丸める. 丸くする. 握る. ＝'抟 tuán ②' ‹～泥球›泥だんごを丸める. ‹～饭团子›握り飯を握る. ④ 一つに集まる. ‹～聚›☞〔語彙〕. ⑤〔名〕大衆の組織. 団体. 集団. グループ. ‹文工～›文化宣伝活動団. ⑥〔名〕連隊; 軍隊の編成単位、'营'〔大隊〕の一つ上のクラス. ⑦〔量〕丸めたものを数える. ‹一～毛线›毛糸の玉一つ. ‹一～碎纸›丸めた紙くず一つ. ‹万～烈火›無数のかたまりの激しい火; («警世·40»). ⑧〔動〕(方) 世話をする. やる. する; 河南. ‹今天非要你在家～～三个孩子›今日は家で3人の子供を世話しなけりゃならないんだ. ⑨ (方) (温和な態度·だます方法で)まるめ込む; 天津. ⑩〔動〕(白) 推量する. 推測する. 憶測する. ‹我～着这妮子做破大手脚›私はこの女がきっとひそかに手助けをしていると疑っている; («董西廂·6»). ⑪〔量〕(白) 道理を数える. ‹一～道理›一つの道理; («十二樓·拂雲樓»). ⑫〔名〕姓.

〔团案〕 tuán'àn〔名〕(旧) 県試に合格した者の名前を書き連ねたもの; 合格順序に関係なく発表する.

〔团巴〕 tuánba〔動〕(方) 丸める. 丸くする; 東北. ‹她把没写好的信～～扔进纸篓里›彼女は書き上げていなかった手紙を丸めて, 紙くずかごに投げこんだ.

〔团拜〕 tuánbài〔名〕(機関·学校など団体の成員が)新年や旧正月を祝って一緒に集まって祝賀すること. 団体祝賀. 〔動〕同上をする.

〔团苞〕 tuánbāo〔名〕(白) 草ぶきの円形の家. ‹瑞气覆～›瑞気が草ぶきの家を覆う; («劉知遠»).

〔团剥〕 tuánbāo〔動〕(白) 批評·批判される. ‹放二四不拘束, 尽人～›放埒で拘束されるのがいやで, 皆に批判されております; («董西廂·1»).

〔团报〕 tuánbào〔名〕(略) 中国共産主義青年団の機関紙. ＝'共产主义青年团团报'

〔团扁〕 tuánbiǎn〔名〕(方) タケを編んで作った丸くて浅い容器; 目がつまっているので穀類を入れるのに適している. また養蚕用.

〔团标〕 tuánbiāo (白)＝'团瓢' ‹我今盖一座看经修炼的～›私はいま経を読み修練するためのあずまやを一つ建てる; («元曲·忍字記·1»).

〔团部〕 tuánbù〔名〕連隊本部.

〔团不上个儿〕 tuánbùshàng gèr〔連〕ばらばらになっていてつかんで一緒にできない.

〔团茶〕 tuánchá ＝'压制茶' (☞'压制')

〔团场〕 tuánchǎng〔名〕(略) 生産建設兵団農場.

〔团成〕 tuánchéng〔動〕(白) 完成を助ける. 人を助けて成し遂げさせる. ＝'圆成'

〔团蔟〕 tuáncù〔動〕(書) (ハンカチの角などを)折って丸くする.

〔团丁〕 tuándīng〔名〕(旧) 民間義勇兵; '团防'の兵をいう.

〔团队〕 tuánduì〔名〕中国共産主義青年団と少年先鋒隊.

〔团饭〕 tuánfàn〔名〕握り飯.

〔团房〕 tuán, fáng (方)＝'圆房'

〔团防〕 tuánfáng〔名〕旧時、農民一揆や革新運動などを弾圧するために組織された地方武装集団.

〔团匪〕 tuánfěi〔名〕(旧) 清代の義和団を帝国主義や反動派がいやしんでいう言葉. ＝'拳匪'

〔团费〕 tuánfèi〔名〕(共産主義青年団の)団費.

〔团粉〕 tuánfěn〔名〕調理用の澱粉; 多くリョクトウやオニバス、ヒシの実から作られる.

〔团凤〕 tuánfèng〔名〕鳳凰を丸く図案化したもの.

〔团副〕 tuánfù〔名〕連隊の副隊長.

〔团干〕 tuángàn〔名〕① (略) 中国共産主義青年団幹部. ＝'共青团干部' ② 軍隊の連隊クラスの幹部.

〔团糕〕 tuángāo〔名〕だんご.

〔团和〕 tuánhé〔動〕仲をとりなす. 取り繕う. ‹请你在旁边给～›あなたそばでうまく取り繕ってください. ‹他若推托, 却请九兄从旁如此的一～, …›もし彼女が理由をつけて断れば, 兄上にわきからこうしてとりなしていただく, …; («兒女·16»).

〔团红〕 tuánhóng〔名〕(書) 赤い花. ‹细露湿～›細かな露は赤い花をぬらしている; (李賀«石城曉»詩).

〔团花(儿)〕 tuánhuā(r)〔名〕円形に刺しゅうした飾り模様. ‹朝廷赐下一领～绣战袍›朝廷から丸い飾り模様の刺しゅうを施した軍服を賜った; («警世·8»).

〔团花锦蛇〕 tuánhuā jǐnshé〔連〕(動) ダビドナメラ.

〔团黄〕 tuánhuáng〔名〕茶の名.

〔团徽〕 tuánhuī〔名〕共産主義青年団のバッジ.

[团伙] tuánhuǒ 〔名〕(集団を作り、他人の生命・財産の安全を侵犯し、社会の治安を害するような反社会性の行為に及ぶ)グループ, ごろつき, こそどろ, 暴力団. 〈这些流氓～, 横行城乡, 危害很大〉これらの無頼のグループは都市や農村に横行し、与える被害が大きい.

[团鸡] tuánjī 〔動〕(方)(収穫期にニワトリが穀物を食べないように)ニワトリを閉じ込める; (閩).

[团箕] tuánjī 〔名〕① タケやヤナギの枝で編んだ背負いかご; 穀類などを入れる. ② (方) 箕*; [安徽].

[团籍] tuánjí 〔名〕共産主義青年団の団籍. 〈开除～〉共産主義青年団から除名する.

[团集砾岩] tuánjí lìyán 〔連〕(地) 礫岩.

[团纪] tuánjì 〔名〕共産主義青年団の規律. 〈～处分〉共産主義青年団の規律による処分.

[团焦] tuánjiāo 〔名〕(書) 草ぶきの家.

[团结] tuánjié 〔動〕団結する. 団結させる. 結集する. 〈闹不～〉争って団結しない. 〈～朋友, 打击敌人〉味方と団結し, 敵をやっつける. 〈把群众～起来〉大衆を団結させる. 〈他们～起来提出了抗议〉彼らは結束して抗議をした. 〈～一切可以～的人〉団結できるすべての人と団結する. 〈～几百万知识分子〉数百万の知識分子を結集する. [～一致] 〔成〕一致団結する. 〔形〕仲が良い. 友好的である. ＝'和睦', '友好' 〈～的和谐的领导集体〉団結した協調性のある指導団. [～饭]懇親のための食事. 一家団らんの食事. 〔名〕団結. 連帯. 〈搞好～〉しっかり団結する. 〈～就是力量〉団結は力なり. 〈促进日中两国人民的～〉日中両国人民の連帯を促進する. [～剂] (衛) アプロメレーター. [～力]行動をともにする力. [～票] [大～] (方) 10'元'の人民幣を指す; [北京]. [～友爱]団結し仲よくする.

[团聚] tuánjù 〔動〕① 一緒に集まる. 団らんする; 多く、肉親のものが別れ別れになってから再び一緒になり、楽しい思いをすることを指す; 特に'春节'の一家団らんを指す. 〈祖国不能统一, 亲人无从～〉祖国は統一することはできず、肉親は団らんすることができない. [夫妻～] (別れていた)夫婦が一緒になる. [全家～]一家が団らんする. ② 団結して集まる. ③ 円形に集まる. ぐるりに集まる. 〔名〕(土) 凝集. [～结构]＝'团粒构造' [～体]団粒. [～状态]集合状態.

[团军] tuánjūn 〔動〕(白) 軍を組織する. 陣を敷く. 〈羽下精兵六十万, ～下却五花营〉項羽の精兵は60万、全軍を五つの軍営に分けて陣を敷いた; (《變文・漢將》).

[团课] tuánkè 〔名〕共産主義青年団組織が一般団員や入団希望者に対して行う講義; 団規約の解説や政治教育などを主要な内容とし、時には団員以外の青年の聴講を受け入れることもある.

[团块] tuánkuài 〔名〕(土) 団塊. [～形石墨] (鉱) 塊状黒鉛. [～状况] (土) 団粒条件.

[团矿] tuánkuàng (鉱) 〔名〕団鉱. ペレタイジング; 鉱石を粉末にして粘着剤を加え、加熱し、精錬に便利なように棒状・球状にする過程. 〔動〕同上をする.

[团棱] tuánleng (方) ＝'团巴'; [東北].

[团粒] tuánlì 〔名〕(土) 団粒. 粒状. [～肥料]粒状肥料. [～结构]団粒構造.

[团脸儿] tuánliǎnr 〔名〕☞ [手解] ①.

[团练] tuánliàn 〔名〕① 宋代に始まり民国初年まで続いた、地主統率下の地方武装組織; 当時農民蜂起を鎮圧するのに組織された. 郷村の自衛兵. 〈凑巧那年闹'拳匪', 杀洋人, 山西抚台把他咨调过去办～〉ちょうどその年「義和団事件」が起こり、西洋人が殺されたので、山西省の巡撫は彼を派遣して自警団を組織させた; (《官場・9》). ② 人民の武装自衛集団. ③ 官名; 団練使のことで地方の軍政をつかさどった. 唐代に始まり、民政を兼ねつかさどることもあった. [～使]同上. [～副使]官名; 唐の粛宗の時から諸州に置かれて監察事務をつかさどった. 宋代には定員はなく、ただ名目上のみの官職となった. 団練使の副官.

[团龄] tuánlíng 〔名〕団の在籍年数; 多く共産主義青年団員になってからの年数. 共産主義青年団員経歴.

[团龙] tuánlóng 〔名〕① '団茶'の一種. ② 円型の図案として描かれた竜. また、その紋様; 皇帝の器物や衣服に用いられる.

[团拢] tuánlǒng(又) tuánlong 〔動〕(方) ① 一か所に集める. まとめる; [四川], [東北]. 〈好大一阵才把一屋的人～〉長いことかかって一軒全員を一か所に集めた. 〈他要把这个家～住, 不让它四分五裂〉彼はこの家を一つにし、ばらばらにならないようにしたいと思っている. 〈我总算把他～住了〉私はやっとどうにか彼を(仲間に)引き止めた. ② 丸く縮まる. 〈他～在炕上呼呼地睡着了〉彼はオンドルの上に丸くなってすやすやと寝入った.

[团栾] tuánluán 〔形〕(書) 丸いさま. 〈一轮～的明月〉丸い明月. 〔動〕団らんする. 楽しくつどい集まる. まどいする.

[团圞] tuánluán ＝'团栾' 〈我如今～老小, 再不须挨土帮泥, 得居旧舍〉今では一族そろって元の家に住むことができるようになったわけで、もう泥の中にいる必要はなくなりました; (《西遊・49》).

[团面皮] tuánmiànpí 〔名〕(白) 丸顔のこと. 〈～, 细湾湾两道眉儿〉丸顔で三日月のまゆである; (《金瓶梅・10》).

[团庙] tuánmiào 〔名〕北方の農村にある土塀でわらぶきの建物.

[团年] tuánnián 〔動〕旧暦の大みそかから新年にかけて一家団らんする. 〈吃顿～的饺子〉年越しギョーザを食べる. [～饭]＝'团团饭'

[团弄] tuánnong 〔動〕(方) ① 手のひらでものを丸める. ② (人を)思いのままにする, 自由に操る, 制御支配する, 把握する, 丸め込む, 翻弄する, たぶらかす, 手玉にとる. ■ '抟弄'とも書く. 〈以后把他～住, 叫他也变成咱的人〉これからは彼を丸め込んで、彼も我々の味方にさせよう. 〈让他给～到他那边儿去了〉彼に丸め込まれて彼の仲間になった; (《兒女・34》). ③ (白) 妥当に処理する. 円満に解決する. 丸く収める. 〈这件事如何～?〉このことをどう丸く収めるか; (《水滸・14》).

[团牌] tuánpái 〔名〕籐を編んで作った丸い盾; 古代の武器.

[团瓢] tuánpiáo 〔名〕(方) 円形の草ぶきの家. 小屋; 又(白). 〈园内也还有～亭榭〉庭園にはまたわらぶきのあずま屋があった; (《姻縁・4》). 〈有一～在上, 就住其中, 教我法术〉その上に小屋が一つあり、そこに寝泊まりして、私に魔法を教えてくれました; (《初拍・4》).

[团脐] tuánqí 〔名〕① カニの腹部の三角形をした部分(俗称, カニのふんどし)が円形のもの; 雌のカニの特徴. ↔'尖脐' 〈这些螃蟹都是～的〉これらのカニは全部ふんどしの丸いやつだ. ② 雌のカニ. ＝'雌蟹' 〈我吃了两个尖脐、一个～〉私は雄のカニを2匹と雌のを1匹食べた.

[团旗] tuánqí 〔名〕(共産主義青年団の)団旗.

[团契] tuánqì 〔動〕一体になる. 結束する. 〔名〕キリスト教会の中の組織; 青年をその相手とする.

[团日] tuánrì 〔名〕中国共産主義青年団が各組織単位で集団活動を行う日.

[团伞花] tuánsǎnhuā 〔名〕(植) 穂状花; ポプラなどのように穂状になったもの.

[团衫] tuánshān 〔名〕モンゴル人の婦人が頭からかぶるようにして着る上着.

[团扇] tuánshàn 〔名〕うちわ. 〈把手里的～摇了几下〉手にしたうちわを何回か振った. [～荠] (植) オウギカラシ; アブラナ科. [～蕨] (植) ウチワゴケ; コケシノブ科. [～鳐] (魚) ウチワザメ.

[团社] tuánshè (白) 〔動〕団体を組織する. 組織の加入者が集まる. 〔名〕寺廟に参詣する団体; 日本の神社参拝の講中に相当する.

[团身] tuánshēn 〔名〕(体) かかえ込み; 体操. [～后滚翻]屈膝後転. [～姿势]タック.

[团书] tuánshū 〔名〕(白) '团社'の通知状.

[团熟] tuánshú 〔動〕(白) 籠絡する.

[团炭角菌] tuántàn jiǎojùn 〔連〕(植) クロサイハイタケ.

[团体] tuántǐ 〔名〕団体. 組織. 〈你们为什么没有～?〉おまえたちにはなぜ組織がないのだ; (《老殘・1》). [～保险]団体保険. [～操]マスゲーム. [～分]団体得点. [～辅导]団体の中で行う補導活動; 集団補導方式によって知識の獲得、行為の矯正を期する. [～公路赛]チーム・ロード・レース; 自動車. [～工作员]専門的な訓練を受けた団体指導員. [～活动]団体活動. [～锦标赛]チーム選手権; 体操. [～票]団体切符. [～人身保险]団体生命傷害保険. [～赛]団体戦. 団体競技. チーム・レース. [～赛跑]チーム・レース; 競走. [～项目]団体種目. [～协约]団体協約. [～总分]団体総合(得点); 体操. [群众～]大衆団体. [人民～]人民の団体. [政治～]政治団体.

[团头] tuántóu 〔名〕① 宋代には各商売ごとに'团行'と呼ばれる小さな組織があり、'行 háng'には'鱼行' '猪行' '布行'などが、また'团'には'花团' '青果团'などがあり、'行'の長を'行老'、'团'の長を'团头'と称した. 後には商人・職人などの長以外に、物請いや検死人などの親方の呼称としても用いた. 〈那四个长工里头有一个原是抬杠的～出身〉その4人の作男の中に一人、もと葬儀人夫の組頭だった男がおりました; (《兒女・17》). 〈王婆抬了棺材来, 又去请仵作～何九〉王婆は棺を担いでくると、さらに検死人の頭何九を呼びに行った; (《金瓶梅・6》). ② (白) 頭目. 頭. ボス. 〈阎罗王是鬼～〉閻魔大王は亡者の頭目である; (《變文・唐太宗》). ③ 丸い頭. 〈～大面, 两耳垂肩〉丸頭の大顔で、両耳は肩まである; (《西遊・28》). [～鲂] (魚) オシキウオ. [～团脑] 〔成〕(方) 頭でっかち; [浙江]. 〔動〕(白) 中心とする. 集まる. 〈望风恶骂, 父子～, 牵及上下〉悪口雑言のかぎりを尽くし、父と子を中心にののしり、はてはあることないことに波及した; (《變文・鷰子》). [～聚面]一家が集まっていること; (《石點頭・1》).

[团团] tuántuán 〔副〕① ぐるぐると(回るさま). ころころと(転がるさま). 〈～寻遍〉ぐるぐる探し回る. 〈～一转, 乱叫: 十日十日, 五日五日〉ぐるぐると回ってめちゃくちゃに、十日十日、五日五日と叫びます; (《警世・15》). 〈～转动〉(酔ったりして壁などが)ぐるぐる回る; (《古今・40》). 〈～看来, 又没邻舍, 又无庙主〉周囲を見ると、隣家もなく、堂守もいない; (《水滸・10》). [～转] [～打转] (-zhuàn) 1) (何かを中心に)ぐるぐる回る; 打つ手がなくあちこちうろうろする. 例〈忙得～〉忙しくててんてこ舞いする. 例〈只顾围着周炳～〉ひたすら周炳を囲んでぐるぐる回っていた. 例〈这个困难问题使他急得束手无策, ～〉この難しい問題のため、彼は焦ってしまって、なんの手も打てずうろうろしている. 2) 一点を中心に集まる. 3) 取り入ろうと取りまく. ② くるくる回る、あるいは

周りを取り囲むさま．旋回したり包囲したりするさま．〈～挤在周围〉周りにつめかける．〈～围住〉ぐるっと取り囲む．〈他把～围着的工人打开〉彼はぐるっと取り囲んでいる労働者をあけさせた．〈周匝将镇州～围了〉周匝は鎮州をぐるりと取り囲みました；（《新編五代》）．〔形〕丸いさま．（顔が）ふっくらしているさま．〈～作富家翁〉顔が丸くふっくらしていて，長者となれる相である．〈桂树何～〉カツラの木はこんもりと丸くなっている；（李白《古朗月行》詩）．〔～脸〉㋐まん丸い顔；四川．㊞〈他是个～，不像他妈是个瓜子脸〉彼は丸顔で，母親のうりざね顔に似ていない．

〔团团簇簇〕tuántuancùcù〔形〕いっぱいに寄り集まっているさま．黒山のような人だかりのさま．ぎっしり取りまいているさま；×'团簇'．〈同学们～地跑向操场，观看球赛〉生徒たちはみな寄り集まってグラウンドに走って行き，球技の試合を観戦した．

〔团团饭〕tuántuánfàn〔名〕大みそかの晩にとる食事；おせち料理のようなもの．

〔团团伙伙〕tuántuánhuǒhuǒ〔名〕（あれこれの）グループ，派閥，セクト．〈搞～〉セクトを作る．

〔团团圈圈〕tuántuanquānquān〔形〕㋐（話などが）こと細かなさま，あれこれとはずんでいるさま；×'团圈'；河南．

〔团委〕tuánwěi〔名〕㊖中国共産主義青年団委員会；基層単位には'团委''团总支''团支部'の組織系統がある．

〔团校〕tuánxiào〔名〕共産主義青年団学校．

〔团叙〕tuánxù〔動〕㊕（一家が）団らんして語り合う，共に楽しく語る．一堂に会し語り合う．

〔团鳐〕tuányáo〔名〕㊐ウチワザメ．

〔团音〕tuányīn〔名〕㊂☞'尖团音'

〔团勇〕tuányǒng〔名〕㊊'团练'が募集した兵卒．

〔团鱼〕tuányú〔名〕㊍スッポン．＝'鳖'，'甲鱼'，'水鱼'

〔团员〕tuányuán〔名〕①団員．〈这个代表团由团长一人～三人组成〉この代表団は団長1人団員3人より成っている．②特に中国共産主義青年団の団員を指す．

〔团圆〕tuányuán(又)tuányuan〔動〕①一家団らんする．㊕〈一家可以团团圆圆过日子了〉一家団らんで暮らせるようになった．〔～饭〕一家団らんの食事．②ちりぢりになっていた夫婦や親子などが再び一緒になる．㊕〈咱们娘ㄦ俩也该～～〉私たち母子は一緒にいるべきだ．〈对于那些爱好'大～'收场的读者，这样的结束自然使他们失望〉大団円を望んでいた読者にとって，このような結束は当然失望を与えたに違いない．〈自此母子～，永无牵带〉これ以後母子は仲むつまじく暮らし，仲をさかれることはなかった；（《古今·22》）．〔骨肉～〕〔成〕肉親が再会する．〔全家～〕一家のものが再び一堂に会する．③丸くおさまる．めでたく終わる．大団円になる．〔名〕①円形のもの．②㊊満月．〈今夜十五日～之夜〉今夜は十五日満月の夜；（《二拍·9》）．〔～饼〕月餅げっ．＝'月饼'〔～节〕〔～之节〕1）中秋節．2）年越し．

〔团圆媳妇(ㄦ)〕tuányuán xífu(r)〔連〕㋐＝'童养媳'；東北．

〔团藻〕tuánzǎo〔名〕㊍マリモ．

〔团藻目〕tuánzǎomù〔名〕㊍ボルボックス目；等長の2本またはその倍数のべん毛を体の前端に持つ，遊泳単細胞およびその群体による緑藻植物．

〔团战斗队〕tuán zhàndòuduì〔連〕㊊連隊戦闘団．

〔团章〕tuánzhāng〔名〕団の規約；多くの場合，共産主義青年団の規約を指す．

〔团长〕tuánzhǎng〔名〕①団体の長．②連隊長．

〔团支部〕tuánzhībù〔名〕㊖中国共産主義青年団支部．＝'中国共产主义青年团支部'

〔团支书〕tuánzhīshū〔名〕㊖中国共産主義青年団支部書記．＝'中国共产主义青年团支部书记'

〔团中央〕tuánzhōngyāng〔名〕㊖①中国共産主義青年団中央委員会．＝'中国共产主义青年团中央委员会'■現在の呼び名．②中国新民主主義青年団中央委員会．＝'中国新民主主义青年团中央委员会'■以前の呼び名．

〔团众〕tuánzhòng〔名〕㊊'团练'に属する人々．

〔团转〕tuánzhuàn〔名〕㋐①周囲．まわり．＝'周围'；四川．〈园子里光光的，～都是垣墙〉庭には何もなく，周囲は垣根しかない．②付近；雲南．〈这周围～，哪个不奉承你老人家？〉このあたりではだれがあなたにへつらわないでおりましょう．

〔团子〕tuánzi〔名〕①（モチゴメの粉で作った）だんご．〔糯米～〕モチゴメのだんご．②広くだんご状の食品を指す；北．〔玉米面～〕トウモロコシの粉で作るだんご；野菜をまぜたり，中に入れたりすることが多い．

〔团总〕tuánzǒng〔名〕㊊'团练'の高級指導者．

〔团总支〕tuánzǒngzhī〔名〕㊖中国共産主義青年団総支部委員会．＝'中国共产主义青年团总支部委员会'

〔团纵队〕tuánzòngduì〔名〕㊊大隊重畳縦隊．

〔团组织〕tuánzǔzhī〔名〕中国共産主義青年団の組織．

〔团坐〕tuánzuò〔動〕㊕車座になる．〈围炉～〉ストーブを囲んで座る．

〔剸㊀〕（剬） tuán 切断する．切り取る．刈る．裂く．//㊁zhuān

〔抟㊀〕（摶） tuán ①めぐる．②〔動〕＝'团③'〈～饭团子〉握り飯を作る．〈～泥球〉泥のだんごを丸める．〈～纸团〉紙を丸める．③〔動〕㋐取り入る．へつらう；四川．〈公然把蔡掌柜娘～上了〉公然と蔡支配人の奥様に取り入る．④団結する．//㊁zhuān

〔抟饭〕tuánfàn〔名〕握り飯．

〔抟风〕tuánfēng〔動〕㊕風力を借りて高く飛ぶ．

〔抟风板〕tuánfēngbǎn〔名〕㊊屋上の角にある風を防ぐ板．

〔抟弄〕tuánnong〔動〕①＝'团弄'〈怎经得阅人有素的伍大嫂的～？〉どうして人を見る目のある伍大嫂に丸め込まれずにいられようか．②㊊（武器などを）くるくる振り回す，いじり回す，ひねくり回す．

〔抟沙〕tuán，shā〔動〕①団結力のないものを無理に団結させる．〔～无功〕〔成〕いたずらに団結に努める．②(tuánshā)㊊＝'搏沙'

〔抟杀〕tuánshā ㊊＝'搏沙'

〔抟黍〕tuán shǔ〔連〕キビをもんで丸くする．〔名〕(tuánshǔ)㊐'黄鹂'〔コウライウグイス〕の別称．

〔抟土作人〕tuán tǔ zuò rén〔成〕女媧じょか氏が黄土で人間をこしらえたという昔の言い伝え．

〔抟抟〕tuántuán〔形〕㊕垂れさがるさま．

〔抟埴〕tuánzhí〔動〕㊕陶器を作る．

〔笒㊀〕（篿） tuán 円形のタケの器．//㊁zhuān

〔剬㊀〕 tuán ＝'剸'//㊁zhì

〔鱄㊁〕（鱄） tuán 伝説上の鳴くことのできる魚．//㊀zhuān

〔疃〕 tuǎn ①鳥獣の踏み跡．②村落．村；多く地名用．〔柳疃〕(Liǔtuǎn)〔名〕地名；山東省．〔蒋疃〕(Jiǎngtuǎn)〔名〕地名；安徽あん省．③〔動〕㋐ご機嫌をとる．なだめる；北京．〈你先～着他点ㄦ，压压他的气头ㄦ！〉きみはまず機嫌をとって，彼のかんしゃくを静めなさい．④〔動〕㋐言う．話す；北京．〈他真能～一气〉彼はほんとに一気に話すのがうまい．〈～柴〉(-chái)講談を語る．〈～春〉(-chūn)漫才を語る．〈～钢〉(-gāng)口先がうまい．⑤〔名〕姓．

〔彖〕 tuàn ①〔彖辞〕(tuàncí)〔名〕《周易》で卦義かを論ずる語．彖辞たん．②〔彖传〕(tuànzhuàn)〔名〕《周易》で彖辞を解釈した文字；孔子の作という．③〔彖彖帕〕(tuàntuànpà)〔形〕銅銭のまわりが丸くなっていて，かどがないさま．

TUI　ㄊㄨㄟ

〔忒㊂〕 tuī〔副〕㋐あまりにも(…すぎる)．甚だしく．＝'太'，'特'；北，闽．〈～杀〉☞語素．〈风～大〉風ははなはだ強い．〈路～滑〉道がひどくつるつるしている．〈人都别～势利了！〉人間ってのはあんまりおべっかを使うもんじゃないよ；（《紅樓夢·10》）．〈一者～早些，二者也要教保正知道〉一つにはあまり早すぎたので，また二つには保正に知らせておきたいと思ったので；（《水滸·14》）．〈夫人～虑过〉夫人はたいへん心配した；（《王西廂·1·2》）．〈思量你们～没意〉あなたたちの態度ははなはだおもしろくない；（《清平·快嘴》）．//㊀tè，㊁tēi

〔忒毒〕tuīdú〔形〕㊊悪辣あくらつである．あくどい．〈害得我～些个〉あまりにもあくどいしうちである；（《水滸·34》）．

〔忒多心〕tuī duōxīn〔連〕甚だ取り越し苦労をする．〈你老人家～〉あなた様もずいぶん心配性でございますね．

〔忒格〕tuīgé ㋐＝'忒杀'；闽．〈伊～认真〉彼はあまりにまじめすぎる．

〔忒好〕tuī hǎo〔連〕あまりによすぎる．〈哥哥心肠～〉兄貴は人がよすぎる；（《三國·13》）．

〔忒杀〕tuīshā〔副〕非常に．たいへん．甚だ．あまりにも…すぎる．〈～厚薄不均，被人笑话〉あまりに不公平なので人の笑い草になる；（《古今·10》）．〈哥哥～欺负人！〉兄貴はあまりにひどい仕打ちをする；（《水滸·17》）．

〔忒煞〕tuīshā ＝'忒杀'〈你看他两个白白里打搅了他一餐，又拿了他的什么东西，～欺心！〉ふん，あの二人はただで飯までごちそうになり，その上何か物をもらっていくとは，なんて恥知らずだ；（《初拍·12》）．〈你这船家，～不行方便！〉船頭さんよ，あんたって人はなんて融通の利かない人なんだ；（《醒世·20》）．

〔忒𠻵〕tuīshà ＝'忒杀'〈哥哥自从做皇帝后，残忍～〉兄貴は皇帝様になったあと，残忍甚だしい；（《新編五代》）．

〔忒深〕tuī shēn〔連〕非常に造詣が深い．程度が高い．〈岂但识字！字ㄦ～了〉字を知っているだけでなく，程度が高い；（《兒女·18》）．

〔忒腾〕tuīténg〔動〕㊊すべて費やす．すっからかんになる．

〔忒忒(的)〕tuītuī(de)〔擬〕㊊胸がどきどきするさま．〈那边素梅也自心里～地，一似小儿放纸炮，又爱又怕〉あちらの素梅自身も胸がどきどきして，子どもが紙花火を放つように，したくもあるし，怖くもある；（《二拍·9》）．

[推] tuī ①〔動〕(外側あるいは前方へ)押す.〈～了他一把〉彼をひと押しした.〈门没有关, 一～就开了〉ドアが閉めてなくて, ちょっと押したら開いた.〈～个车儿〉車を押す; (《古今・40》). (転) 1)(穀物を)ひく, 粉にする, 精白する.〈～点儿面, 过年包饺子〉すこしコムギをひいて, 年越しにギョーザを作る. 2)道具を前方に押して作業をする.〈～草〉草を刈る.〈用刨子～光〉かんなをかけてつるつるにする; 中国のかんなは押して使う.〈～平头〉(頭髪を)角刈りにする. ② 事を発展・展開させる.〈～广〉☞〔語彙〕.〈～销〉☞〔語彙〕. ③ 推し量る. 推量する.〈类～〉類推する. ④〔動〕辞退する. 断る. 責任などからおりる. 1)辞退する. 譲る. 譲渡する.〈～让〉辞退して人に譲る.〈我双手～了那个苹果〉私は両手でそのリンゴを辞退した. 2)責任を逃れる. 口実を設ける. 口実を設けて断る. かこつける.〈～病不到〉病気にかこつけて来ない.〈～有病〉病気を口実に断る; (《醒世・2》). 3)(罪や責任などを人に)おしつける, なすりつける.〈～委给别人〉他人になすりつける.〈怎～到小人身上?〉どうして自分におしつけるのか; (《醒世・16》). ⑤〔動〕(時間を)後に延ばす.〈再往后～几天〉もうあと数日延ばす.〈寻常交关钱物东西, 何尝～许多日〉普通金や物の受け渡しで, 何日も引き延ばすことがあるものか; (《清平・簡貼》). ⑥〔動〕推薦する. 選挙する.〈公～一个人做代表〉皆で一人を代表に推薦する. ⑦ ある人・ある物の優れた点を取り上げる.〈～许〉高く評価し称賛する. 推奨する.〈～重〉☞〔語彙〕. ⑧〔動〕押すようにしてもむ.〈～拿〉☞〔語彙〕. ⑨〔動〕装う. (…の)ふりをする.〈～不看见〉見ないふりをする.〈美娘只～要用, 陆续取到密地〉美娘は使うとみせかけて, 次々とそれらを受け取って人目につかぬ所へ運んだ; (《醒世・3》).〈连忙倒在席上, 又～睡了〉あわててござの上に横になり, 寝たふりをした; (《金瓶梅・61》). ⑩ 尋問する.〈～勘〉同上. ⑪〔動〕(白) 宋元代に人を殺すことをいう. ⑫〔動〕(白) 言い張る. つっぱる. ⑬〔名〕姓.

[推八门] tuī bāmén〔熟〕(方) かるたやトランプで吉凶を占う, あるいはその方法;〔東北〕.〈老弟, 会～吗?〉おい, かるたで占いができるか.

[推把儿问] tuībàrwèn〔名〕(方) ふた付きの懐中時計; 時刻を知らせる音を立てる装置がついている;〔北京〕.

[推扳] tuībān (方)〔形〕まずい. 劣る. 及ばない. 悪い. つたない. へぼだ. 感心しない; すべて好ましくない場合に広く用いる; (呉).〈这个比那个～〉これはそれよりおちるようだ.〈我什么都能干, 比谁都不～〉おれには何でもできる, だれにも劣ることはないと思う.〈生活做得～得勿要话起〉仕事の出来はいいようもないほどまずい.〔動〕① 差がある. 差をつける. ＝'差 chā'; (呉).〈～不起〉差をつけられない; 大差ない. 似たり寄ったりである.〈我二哥脱仔大阿哥～三岁〉私の次兄は長兄と三つ違いです.〈每年孝敬他一百洋钱, 差不多就像纳贡一般, 不敢～一些〉毎年彼に銀貨百枚差し上げるのは, 年貢のようなもので, 少しも減らすわけにもいかない; (《九尾亀・74》). ② 譲る. ひかえめにする. 我慢する; (呉).〈一句闲话也勿肯～〉一言も譲らない.〈晓得耐哚是恩相好, 台面浪也～点末哉!〉おまえたちが仲がいいのはわかっているが, 人前では少しはひかえろよ; (《海上花・4》). ■ 商店で値切る場合にも用いる.〈阿好～一点?〉少し勉強できませんか.

[推班] tuībān (方)＝'推扳'; (呉), 又(白).〔～出色〕劣ったものと優れたもの. 例〈怎当得妻妾两个, ～, 递换来扰〉あろうことか妻妾二人, 不美人と美女が, 順ぐりにやってかき回す; (《二拍・20》). 例〈左右是一伙的人, ～, 没一个不思量骗他的〉どっちみち同じ仲間の人間だから, 腕の少し劣っている者にせよ抜群の者にせよ, その男をだまそうと思わない者は一人もいなかった; (《初拍・18》).

[推板] tuībǎn〔名〕穀物を寄せ集めたり, 広げたりする器具; 柄の先にT字状に長方形の板が取り付けてある. とんぼ.〔形〕〔動〕(方)＝'推扳'; (呉), 又(白).〈依晚生愚见, 不妨面子稍～些〉小生の愚見としては, 表面は少しひかえめにしておいてさしつかえないと思います; (《官場・6》).

[推刨] tuībào〔名〕(方) かんな.〈推～〉かんなをかける.〈叫他用～刨去〉彼にかんなをかけさせる; (《十二樓・歸正樓》).

[推被] tuībèi〔名〕(方) シーツ; (呉).

[推背图] tuībèitú〔名〕唐代, 李淳風と袁天綱が著した図讖; 歴代の興亡・変革のことを予言して, 六十図に至って袁が李の背中を押して止めた故にこの名があるといわれる.

[推本溯源] tuī běn sù yuán〔成〕根源を探る. 大本を探求する. 大本にさかのぼる. 大本の原因を探る. ＝'追本溯源'

[推病] tuī, bìng〔動〕病気にかこつける. (病気を理由に)言い逃れする, (責任などを)回避する.〈在家～不出门〉家にいて病と称して外出しない; (《元曲・竇娥冤・2》).

[推剥] tuībō〔動〕(白) 詮索する. 過ぎ去ったことを改めて調べる. 洗い立てする. 追究する.〈自谅前事年远, 无人～〉前のことはずいぶん昔のことで, 洗い立てする人もいないと思った; (《警世・12》).

[推波助澜] tuī bō zhù lán〔成〕(喩) 波を押し, 大波を助ける; そばから加勢してある事をもりたてる. 物事にいっそう勢いをつけ, 影響を大きくすること. あおりたてること. 悪を助長すること; (隋・王通《中說》).

[推补] tuībǔ〔動〕(白) (地方官を)推薦し補充する.〈速行～, 勒限星驰赴任〉すみやかに推薦補充し, 期限以内に一日も早く赴任させる; (《水滸・101》).

[推步] tuībù〔動〕天文を推算する.

[推不得] tuībudé〔動〕口実を設けて断れない. つっぱれない.〈～干净〉関係がないとはつっぱれない; (《初拍・2》).

[推不动] tuībudòng〔動〕押しても動かせない. てこでも動かない. ↔'推得动'〈潘松用力～〉潘松はぐいと押してみたがびくともしない; (《清平・洛陽》).

[推不上] tuībushang〔動〕責任を人に転嫁できない. なすりつけることができない. ↔'推得上'〈万一有个失闪, 我店家～干净儿来〉もしも間違いや事故でもあったら, 手前どもの店は関係ないことと言って済ませるわけにはまいりません; (《兒女・5》).

[推曹] tuīcáo〔名〕〔中医〕薬研. ＝'铁船'

[推草] tuīcǎo〔動〕生け垣・芝を刈り込む.〔～机〕芝刈器.

[推测] tuīcè〔動〕(客観的条件に基づき)推測する, 予測する, 推量する.〈无从～〉推測のしようがない.〔名〕推測. 推量;〔個～〕.〈那不过是个～〉それは推量に過ぎない.〈他觉得他的～是确实的了〉彼は自分の推測が確かなものであることを感じた.〔～统计〕推測統計.〔～值〕(化) 推定値.

[推阐] tuīchǎn〔動〕(書) (明白でない意味を)推定してはっきりさせる. 推理し明らかにする.〈～其深义〉その深い意味を推理し明らかにする.

[推场话] tuīchǎnghuà〔名〕断りの言葉. 口実.〈他说有事非去不可, 那是～〉彼は仕事があるから行かなければならないと言うが, あれは断りの言葉だ.

[推车] tuīchē〔名〕① リヤカー. 手押し車. ②(脚輪付き)食品輸送架.〔～机〕フィーダー.〔連〕(tuī chē) 車を押す.

[推陈出新] tuī chén chū xīn〔成〕古い事物のかすを取り去り, その精華を生かし, 新たな方向に発展させてゆく. 古い否定的なものを退け新しいものを創出する. 古いものを淘汰して, 新しいものを創造する; 多く文化遺産の継承・発展について; (清・戴延年《秋燈叢話・忠勇祠聯》).〈'百花齐放, ～'的文艺方针是完全正确的〉「芸術の形式をこぞって発展させ, 古いものの中から新しいものを生みだす」という文芸方針は全く正しかった.

[推称] tuīchēng〔動〕① かこつける.〈～散步, 一径走出养老院堂的大门〉散歩にかこつけてまっすぐ養老院の正門を出た; (《魯・故・采》). ② (白) 断る. 辞退する.

[推诚] tuīchéng〔動〕(書) 誠意をもって人に対する. 自分の真心を出す.〈臣与蜀主, ～相信, …〉私と蜀主は真心から信じておりますし, …; (《三國・85》).〔～相见〕〔成〕誠意をもって相手に接する. 例〈他对我～〉彼は誠意をもって私に接する.〔～相与〕〔成〕誠意をもって人と交わる; (錢泳《履園叢話・種德》).

[推迟] tuīchí〔動〕遅らす. 見送る.〈～回答〉返事を遅らす.〈把日期～〉日を繰り下げる.〈开会日期～一天〉開会の期日を一日遅らす.〈由于下雨, ～到下周〉雨のため来週まで延期する.〈～了航空协定的缔结〉航空協定の締結を遅らせた.〈觉新请客的日期一再～〉覚新が客を招く日はたびたび見送られた.〈把计划～到第二天去〉計画を翌日に持ち越す.

[推斥] tuīchì〔名〕(物) リパルジョン. 反発.〔～电动机〕(機) リパルジョン・モーター.〔～力〕(物) 斥力. 反発力.〔～起动式〕反発始動形.〔～型〕反発型.〔～测量仪器〕反発形計器.

[推崇] tuīchóng (書)〔動〕あがめる. 推賞する. (非常に)重視し高く評価する.〈过分～〉過分に推賞する.〈我最～观众〉私は観衆を最も重視する.〔～备至〕推賞おくところがない. 推賞至らざるなし.〔名〕推賞.〈杜甫的诗深受后世读者的～〉杜甫の詩は後世の読者から高くあがめられた.

[推出] tuīchū〔名〕(機) 突出し.〔～机〕押出機.〔動〕①(新しいものを)発表する, 生産して出す, 開発する, 展示する, 放送する.〈～新作〉新作を発表する.〈～春节节目〉旧正月の番組を発表する. ② 押し出す.〔～午门问斩〕〔諺〕午門から押し出して斬罪にする. (転) 旧時, 皇帝から死を賜った人は午門の外で斬罪にしたことから, 事の如何を問わず, すべて排斥すること. 例〈因为他家是富农, 不论人家进步不进步, 只要是成分不好, 就～〉彼の家は富農だったんだから, あいつが進歩的である進歩的でないなどどうでもいい, 出身歴がよくなければ追い出すまでだ.

[推床] tuīchuáng〔名〕(機) マニピュレーター.

[推辞] tuīcí〔動〕(任命・招待・贈与などを)断る, 辞退する. 拒絶する. 逃げる. 事にかこつけて辞退する. (慣)〈请不要～!〉どうか辞退なさらぬよう.〈我不～了〉遠慮しないことにいたします.〈借故～〉口実を設けて断る.〈他们本人总是不言语, 就是说不～〉彼ら本人たちがいつまでも口を開こうとしないのは, 辞退しないということなのだ.〈不便再～, 只得收过了〉もう辞退するのも不都合だし, しかたがなく受け取った; (《二十年・11》).〈请看此帖便知, 不必～了〉どうかこの書き付けをごらんください. ご遠慮なさるに及びません; (《三俠・4》).〈京娘再四～, 公子不允〉京娘は再三再四断ったが, 公子は許さなかった; (《警世・21》).〈莫～, 休解劝!〉断るな, お説教するな; (《董西廂・1》).

[推戴] tuīdài〔動〕(書) 上にいただく. 推しいただく. 奉る. 長として擁

立する．〔竭诚～〕〔成〕誠意を尽くして上にいただく．

〔推挡〕tuīdǎng〔名〕（体）①ショート．ハーフ・ボレー；卓球．〔～球〕ショート・ボール．〔～接发球〕ショート・レシーブ．②ショビング．シャブ；ボクシングで，手で相手の体を押して，重心を崩すこと．

〔推宕〕tuīdàng〔動〕（書）口実を設け引き延ばす．（僻）

〔推刀〕tuīdāo〔名〕（冰）繰り出し．

〔推导〕tuīdǎo〔動〕推理し導き出す．〈～了公式〉公式を推理し導き出した．〔名〕①（機）デベロップメント．②（化）誘導．

〔推倒(了)〕tuī，dǎo(le)〔動〕①押し倒す．〈从前我们～满清，…〉以前我々は満人の清国を覆えし，…．②ひっくり返す．＝'推翻'〈把堆得很高的一堆书～〉高く積み上げた本を押し崩す．〈为你彻底平反，～一切不实之词，…〉あなたの徹底した名誉回復も行われ，すべてのあなたに対する間違った言葉を正しくし，…．〔～龙床杀太子〕〔諺〕皇帝の寝台をひっくり返して皇太子を殺す．（喩）謀反をする．〔～(了)油瓶不扶〕〔諺〕油瓶を倒しておきながら瓶を立てようとしない．（喩）1)災いが起きても何もないようなふりをする．傍観して責任を負わず，何もしない．知らぬ顔の半兵衛を決めこむ．2)横のものを縦にもしない．＝'油瓶倒了不扶'；（《紅樓夢・16》）．

〔推倒立〕tuīdàolì〔名〕（体）押し上げ倒立；体操．

〔推道〕tuīdào〔動〕（白）かこつけて言う．口実を設けて…と言う．〈我便～没了酒〉私は酒がなくなったと口実をつくる；（《金瓶梅・3》）．〈曹太公～更衣〉曹太公はかこつけて便所に行くと言った；（《水滸・43》）．

〔推递传球〕tuīdì chuánqiú〔連〕（体）シャブ・パス；バスケットボール．

〔推攧〕tuīdiān〔動〕（白）①＝'推跌'②(金などを)手の中で転がす；多く重さを量るときに．〈接了银手中～看，…〉金を受け取って手の中で転がしてみて，…；（《初拍・1》）．

〔推调〕tuīdiào〔動〕（白）(口実を設けて)断る，拒絶する．＝'推却'，'推辞'〈若干娘再不收时，便是故意～了〉もし受け取ってくださらないというのは，わざといやだと言っていることなのですね；（《古今・1》）．

〔推跌〕tuīdiē〔動〕（白）押して突き転ばす．押し倒す．

〔推钉〕tuīdīng〔名〕（機）突出ピン．

〔推顶器〕tuīdǐngqì〔名〕（機）上げエジェクター．

〔推定〕tuīdìng〔名〕①推定．〔～量〕推定量．②（簡）推定．見積もり．〔～交货〕推定的引き渡し．解釈的引き渡し．〔～皮重〕見積風袋．〔～全损〕推定全損．〔動〕①推定する．見積もる．②選出する．〈与会全体成员～他为主席团主席〉参会した全員が彼を議長団の議長に選出した．

〔推东主西〕tuī dōng zhǔ xī（白）＝'指东说西'；（《元曲・薛仁貴・3》）．

〔推动〕tuī，dòng〔動〕推進する．促進する．前進を促す．(影響を及ぼし)発展，進歩させる．〈这种力量～了活塞〉この種の力がピストンを動かした．〈～工作的前进〉活動の前進を促す．〈～文化交流的发展〉文化交流の発展を推進する．〈～社会主义革命的深入和前进〉社会主義革命の深まりと前進を促す．〈不只丰富了党校的文艺生活，而且～了延安的整个文艺活动〉ただ党学校の文芸生活を豊富にしただけではなく，そのうえ延安の全部の文芸活動を推進した．〔名〕(tuīdòng) 推進．促進．〈对整个教育革命是一个大～〉教育革命全体にとって大きな推進である．〔～机〕プロペラ．＝'推进机'〔～力〕推進力．〔～压力〕（機）駆動圧力．〔～作用〕推進作用．

〔推断〕tuīduàn〔動〕推定する．推断する．割り出す．〈下～〉推断を下す．〈那个结论是怎么～出来的？〉その結論はどのようにして割り出したか．〈正确地分析中国革命的历史和现状，才能～革命的将来〉中国革命の歴史と現状を正しく分析しなければ，革命の将来を推断することができない．〔名〕推断．推定．割出し；〔略～〕．〈对于它的将来做正确的～〉その将来に対し正しい推断をする．〔～统计学〕（機）推測統計学．

〔推度〕tuīduó（書）＝'推测'；〔略～〕．

〔推躲〕tuīduǒ〔動〕かこつけて避ける．口実を設けて逃げる．理由をつけて身をひく．

〔推堕〕tuīduò〔動〕（書）突き落とす．

〔推恩〕tuī'ēn〔動〕（書）恩恵をひろめる．恩愛を人に及ぼす．

〔推而广之〕tuī ér guǎng zhī〔成〕＝'推广'〈后来～，'光'也讳'亮'也讳，再后来连'灯''烛'也讳了〉後には拡大して'光'も忌み嫌うし，'亮'〔明るい〕も忌み嫌うし，さらに後には'灯''烛'さえも忌み嫌うようになった；（《魯・吶・阿》）．

〔推翻〕tuī，fān〔動〕①(公然たる手段で支配を)覆す；正義・不正義を問わない．〈～资产阶级〉ブルジョアジーをひっくり返す．〈他更没有勇气主张～现在的社会〉彼には今の社会を覆すことを主張する勇気などはなおさらなかった．〈～反动统治〉反動的支配を覆す．②(これまでの説明・計画・決定などを)覆す．既定のことを取り消す．既成の局面をひっくり返す．〈全面～定说〉定説をまったく覆す．〈～决议〉決議をひっくり返す．〈～了先前的结论〉以前の結論を覆した．〈～判决〉判決を覆す．〈～计划〉計画を覆す．〈张太太并不同意他的主张，不过她知道自己无法～他的论证〉張太々は彼の主張に同意しなかったが，自分には彼の論証を覆す方法がないことを知っていた．〈把已经答应的事～了〉すでに請け合ったことを破約した．〔～了核桃车子〕〔諺〕クルミを積んだ荷車がひっくり返ってクルミが転がり落ちる．（喩）話し出したら止まらないさま．物事や話が続いてきりのないさま；（《兒女・36》）．

〔推粪虫〕tuīfènchóng〔名〕（昆）フンコロガシ．〔～掉到粪坑里，你说它身遭大难，它自己还以为游花逛景呢〕〔諺〕フンコロガシが便つぼに落ち込んだようなもので，他人からはたいそうな御難に遭ったように見えても，当の御本人としては花見遊山のような御機嫌である．（喩）他人が気に病むほどのことはなく，本人はいたってへいちゃらである．

〔推伏〕tuīfú〔動〕（書）尊敬し賞賛する．心から尊敬し服従する．〈先达文人，翕然～〉先輩，長老からこぞって敬服された；（《小玉》）．

〔推服〕tuīfú〔動〕（書）称賛し敬服する．〈善能作诗词，多自家新造句子，词人～〉作詞に巧みで，すべて自分で新しく句を作り，文人は敬服しております；（《二拍・12》）．

〔推干净(了)〕tuīgānjìng(le)〔動〕①責任逃れをする．無関係になろうとする．〈这会子我看见你了，你来～！〉いま私がおまえを見つけたものだから，いい子になろうというんだろう；（《紅樓夢・44》）．②きれいさっぱり断る．

〔推干就湿〕tuī gān jiù shī〔成〕乾いた所を子にゆずり，自分は子の小便でぬれた所にいる．（喩）子を育てる苦労をいう．

〔推杆〕tuīgǎn〔名〕（機）つつき棒．衝棒．控え棒．押棒．衝子．エジェクター・ピン．凸子棒．タペット．〔～活柱〕タペット・プランジャー．〔～间隙〕衝子間隙．〔～绞盘〕バー・キャプスタン．〔～驱动〕半径桿駆動．

〔推钢机〕tuīgāngjī〔名〕（機）プッシャー．

〔推给〕tuīgěi〔動〕(…に)押し付ける，押しやる．〈重担自己不挑而～别人〉重い荷物(任務)は自分が担がず(引き受けず)，他人に押しやる．

〔推毂〕tuīgǔ〔動〕（書）①車輪を動かして車を前進させる．②(高い地位に)人を推挙する．③人を助けて事を成就させる．

〔推故〕tuīgù〔動〕口実を設け断る．逃げ口上を言う．＝'推托'，'借故'〈～脱身〉口実を設けて手を引く．〈他～不来了〉彼は口実を設けて来るのをやめた．〈倒像我懒，～不去的〉私がめんどうがって，口実を設けて行かなかったとお思いでしょう；（《紅樓夢・30》）．〈张教头没得～〉張教頭は断れない；（《水滸・10》）．〈着他是必便来，休～！〉彼女にぜひともすぐ来させなさい，口実を設けて辞退しないように；（《王西廂・2・2》）．

〔推官〕tuīguān〔名〕官名；唐代に設けられ，節度使・観察使の下に置かれ，刑獄査問をつかさどる．元明代には各省に設けられた．〈那理刑～，最是心性惨刻的，…〉そこの刑を取り扱う推官は残忍過酷な性格で，…；（《二拍・31》）．〈引～人去〉'推官'を連れて入っていった；（《水滸・59》）．

〔推关儿〕tuīguānr〔名〕（白）かんぬき．＝'门插关儿'

〔推光头〕tuī guāngtóu〔連〕①丸刈りにする．〈请给我推个光头〉丸刈りにして下さい．②負けてすっからかんになる．③射撃や球技などの試合で零点で敗れる．零敗する．〈这次足球赛，我们队推了光头〉今度のサッカー試合で，私たちのチームは零敗を喫した．

〔推广〕tuīguǎng＝'推而广之'〔動〕(使用範囲や作用の及ぼす範囲を)広める，普及させる．拡大する．おし広げる．拡張する．宣伝する．紹介する．〈～普通话〉共通語を広める．〈～先进经验〉先進的経験をおし広める．〈所有～营业的办法都想遍了〉あらゆる営業拡大の方法が思いめぐらされた．〔～销路〕販路を広める．売りさばく．＝'推销'〔名〕普及．〈技术～〉技術の普及．〔～品种〕（農）奨励品種．経済品種．〔～站〕普及センター．普及ステーション．〔农林技术～〕農林技術普及センター．

〔推合〕tuīhé〔動〕（白）結婚前に相手の生年月日などを占って適不適をみる．

〔推核桃车〕tuī hétáo chē〔熟〕お互いに責任のなすり合いをする．〈这项工作你们俩都得干，别～！〉この仕事はきみたち二人ともやらなければならない，責任のなすり合いをするな．

〔推横车〕tuī héngchē〔熟〕（方）横車を押す．障害を設ける．妨害する．〈开倒车是没有前进的，～也挡不住时代的车轮滚滚前进〉逆の方に車を進めては前進はないが，横車を押しても，時代の車輪がどんどん前進していくのをさえぎりとどめることはできない．〈您干吗推这个横车？〉あなたはどうしてこの横車を押すのか．

〔推花〕tuīhuā（方）＝'抵押'

〔推回〕tuīhuí〔動〕①押し戻す．②(受け取ることを)断り返す．

〔推击〕tuījī〔名〕（体）フリック；ホッケー．

〔推及〕tuījí〔動〕（書）推し及ぼす．〈要人们把对长辈的孝，～为对君主的忠〉目上の人に対する孝を君主に対する忠に推し及ぼすよう人々に求める．〈迅速～各地〉すみやかに各地に及ぼす．

〔推疾〕tuījí〔動〕（書）病気にかこつける．

〔推挤〕tuījǐ〔動〕①押し合いへし合いする．〈人群～得你喊我叫〉大勢の人が押し合いへし合いして叫びわめく．②（書）押しのける．締め出す．

〔推己及人〕tuī jǐ jí rén〔成〕己を推して人に及ぼす．自分の気持ち・考えを人に及ぼす．自分を省みて人のことを推し量る．わが身をつねって人の痛さを知れ．自分から人の気持ちを考えて，その人が喜ぶようにしてゆく；（《論語・衛靈公》）．〈一个人作事要～，多为别人

省想>人が事を行うには、自分を省みて人のことを推し量り、人のために思いをはせねばならない.
[推计] tuījì [動]推計する. [名]推計; [熟~].
[推寄] tuījì [動]㊀真心をもって人に交わる.
[推见] tuījiàn [動]推し量る. うかがう. <从这些琐事,可以~其为人>このようなささいな事からそのひととなりを推し量ることができる.
[推荐] tuījiàn [動]推薦する. 紹介する. ＝'推介' <~她去当教师>彼女を先生として推薦する. <向青年~好的作品>青年によい作品を推薦する. <请速寄样本,以便转为~为荷>見本至急ご送付くだされたく、需要家に取り次ぎ推薦いたします. [名]推薦; [熟~]. [~值]㊕推奨値.
[推讲] tuījiǎng [動]㊀占って出た卦について説明する. <于时衣冠满座,多在那里候他,挨次~>そのとき部屋は高貴な人で満ちあふれ、順番を待って次々に占ってもらい、その卦を説明してもらっていた; («初拍·38»).
[推奖] tuījiǎng [動]推賞する.
[推焦机] tuījiāojī [名]㊕コークス押出し機.
[推校] tuījiào ㊀＝'推校' <~之,乃是宝首>これを推し量り考えるに、(邵)宝の首だった; («甄異傳»).
[推校] tuījiào [動]㊀推し量り考える. 推し量り調べる. <司命更~,算历未尽,不应枉召>司命がさらに推し量り調べると、寿命は尽きていず、それをかってに冥府に呼び出すわけにはいかなかった; («幽明錄»).
[推解] tuījiě [動]㊀恩徳を施す.
[推介] tuījiè [動]㊀推薦する. 紹介する. ＝'推荐' <望请贵公司与各用户~为荷>貴社より各需要家へご推薦くださるようお願い申し上げます.
[推襟送抱] tuī jīn sòng bào [成]＝'推诚相见'(☞'推诚'); '襟抱'は誠意という意味; («南史·張充傳»).
[推进] tuījìn [動]①(仕事など進行中のものをさらに)進める, 前進させる. 推し進める. <~侵略战争>侵略戦争を推進する. <按预定~计划>予定通り計画を推し進める. ②(戦線や戦闘中の軍隊が)前進する. [名]㊕アドバンス. スラスト. プッシュ. [~补机]㊍後補機関. [~方式]推進方式. [~功率]スラスト・パワ. [~刮板]プロペラ. [~机]推進機. プロペラ. プッシャー. [~剂]推薬. 推進剤. [~力]前進力. 推進力. [~螺旋桨]推進プロペラ. [~马力]推進馬力. [~脉冲]アドバンス・パルス. [~喷气管]スラスト排気管. [~器]推進機. プロペラ. スクリュー・プロペラ. [~式发动机]推進機関. [~涡轮机]推進タービン. [~系数]前進係数. 推力系統. [~效率]推進係数. 推進効率. [~轧辊]相手コール. [~轴]プロペラ・シャフト. カーダン・シャフト. 推進軸. [~装置]推進装置.
[推近拍摄] tuījìn pāishè [連]㊕トラック・アップ.
[推镜头] tuījìngtóu ＝'推近拍摄'
[推究] tuījiū [動]①(原因・道理などを)探究する. 探索する. 推し究める. <~其原因,大约终因是爱钱与怕死吧?>その原因を探究すると、おおかた結局は金を欲することと死を恐れることによるのではないだろうか. ②㊀(事件などを)調査する. 追究する. <山东王尚书寓远无干,不须~>山東の王尚書ははるか遠くにいてかかわりがないので、追究する必要がなかった; («警世·1»). [名]探究. 探索; [熟~].
[推鞫] tuījū [動]㊀犯罪をただし調べる. 吟味する.
[推举] tuījǔ [動]推挙する. 選出する. <大家~他为工会小组长>みんなは彼を組合のサークルの責任者に推した. <~代表>代表を選出する. [名]①推挙; [熟~]. ②㊕(重量挙げの)プレス・ジャーク. ツー・ハンド・クリーン・アンド・プレス. [~失败]プレス・アウト. [~中]ステイッキング・ポイント.
[推拒] tuījù [動]断る. 拒絶する. <她说这话并没有~的意思>彼女が言うには、この話は決して断るつもりで言っているのではないとのことだ.
[推开(了)] tuīkai(le)㊀tuīkāi(le) [動]①推し広げる. 推し広める. <~说>推し広げて言う. <这个经验要普遍~>この経験は一般に推し広めなければならない. <为什么先进典型的经验老是推不开呢?>なぜ先進的典型の経験がいつまでも推し広げることができないままになっているのか. ②はねのける. 押しのける. <~被子>布団をはねのける. <~旁人走过去>他人を押しのけて通る. <他一面~她,…>彼は一方で彼女を押しのけ、…; («魯·彷·幸»). [~不理]相手にしない. ③押し開く. (窓などを)開ける. <只见王婆~房门人来>突然王婆が部屋の戸を押し開けて入って来た; («金瓶梅·4»). <婆婆把门~,…>お婆さんが門を押し開けますと、…; («清平·洛陽»). [~窗户说亮话][諺]窓を押し開けて明るい所で話をする. 喩腹をわって真実を話す; '窗户'は'天窗'ともする. ＝'打开天窗说亮话' [名]㊕ハンディング・オフ; ラグビー.
[推勘] tuīkān [動]㊀調査追求する. <经他一番~,才知道这是一篇伪托的作品>彼の探究を経て、はじめてこれが偽作であることがわかった.
[推口] tuīkǒu ㊀[動]言いはる. 口実を設ける. 口実を設けて断る. <我可以~说不晓得>ぼくは知らないと言いはることができる. <她~有事不去>彼女は用事があるからと言って行かない. [名]口実. ＝'托词'; [四川]. <依我看都是个~啊!>私から見ればすべて口実ですよ. [~话]口実.
[推款司] tuīkuǎnsī [名]㊀官名; 尋問官と拷問官をいう; 刑罰・訴訟・監獄の部門をつかさどった; '推司''狱司'と略称することがある. <把金珠送与~>金や玉を刑獄部官に贈った; («警世·36»).
[推拉窗] tuīlāchuāng [名]引き窓.
[推拉门] tuīlāmén [名]引き戸. スライディング・ドア. ＝'滑动门'
[推来让去] tuī lái ràng qù [成]あれこれと譲る. <你们俩别~啦!>きみたち二人はあれこれ譲りあうのはやめにしなさい.
[推类] tuīlèi [動]類推する. ＝'类推' [~至尽]類推してとことんつきつめる.
[推理] tuīlǐ [動]推理する. <仔细~,弄清真相>よく推理し真相を明らかにする. [名]㊕推理; [熟~]. [~能力]推理能力. [~小说]推理小説.
[推李让枣] tuī lǐ ràng zǎo [成]友情が厚い、または愛情・兄弟の情が深いことのたとえ.
[推力] tuīlì [名]㊕推力. スラスト. プッシュ. [~板]トグル・プレート. [~车轴]スラスト車軸. [~衬套]スラスト. スリーブ. [~传感器]推力ピック・アップ. [~垫]スラスト受. [~垫圈]スラスト座金. [~换向器]ダイバーター. [~计]推力計. スラスト・メーター. [~马力]推力馬力. スラスト馬力. [~喷管]推進ノズル. [~球轴承]側圧球軸受. [~试验机]スラスト試験機. [~系数]スラスト係数. [~线]スラスト線. 推力線. [~压盘]スラスト押さえ. [~轴]推力軸. [~轴承]スラスト軸受. 側圧軸受. 軸向き軸受. 推力軸受.
[推量] tuīliáng [動]推量する. <~他的内心>彼の心の中を推量する.
[推料] tuīliào [動]推定する. 予測する.
[推聋装哑] tuī lóng zhuāng yǎ [成]知らぬふりをする. 聞こえない、また話せないふりをする. ＝'装聋作哑'
[推聋妆痖] tuī lóng zhuāng yǎ ㊀＝'推聋装哑' <你怎么~,不敢做声?>どうして聞こえない、しゃべれないふりをして声を出そうとしないんだ; («西遊·42»).
[推论] tuīlùn ㊕[名]推論; [熟~]. <可以得出以下的~>以下の推論を下すことができる. <他发出这样的~>彼はこのような推論をした. [動]推論する. (言語の形式で)推理する.
[推门] tuī mén [連]ドアを開ける. 扉を押す. <没敲一下,~就进来了>ドアをたたかないで押して入ってきた. [~人柏][成]期せずして相集うこと. おのずと双方が集まること; '柏'は旧式の戸の上のほぞに合わせる溝. 例<两个正是~>二人はまさに戸を推すと溝に入るというように双方が一緒になった; («警世·20»). [~相就][成]寄り合う. 集まる. 例<今日~,做了夫妻>今はもうくっついて夫婦になっている; («水滸·62»).
[推免] tuīmiǎn [動]㊀断る. <老ㄦ询问,潜龙不能~>老人が尋ねるので潜竜は断ることができなかった; («劉知遠»).
[推命] tuīmìng [動]占う. 運命を判断する.
[推磨] tuī mò [連]ひきうすを回す. [~棍]ひきうすを回す棒.
[推拿] tuīná [中医][動]指圧をする. あんまする. マッサージする. 全身をあんまし、血行をよくする. ＝'按摩', '捏痧' <赶紧给冯老头ㄦ~>急いで馮じいさんに指圧をしてやる. [名]あんま. 指圧. マッサージ. [~服务]マッサージサービス. [~麻醉][中医]あんまの鎮痛作用を利用した麻酔法. ＝'按摩麻醉'
[推碾] tuī niǎn [連]穀物を砕く石ローラーを(押し)転がす.
[推念] tuīniàn [動](過去、または遠くの人を)思う.
[推牛子] tuī niúzi [熟]㊀人を殺す; 宋・元代に強盗が用いた隠語. <哥哥,你只好推了这牛子休!>兄貴、殺っってしまうほかないぜ; («警世·37»).
[推排] tuīpái [動]㊀推敲する.
[推牌九] tuī páijiǔ [連]㊍'牌九' [32枚の札によって行う一種の賭博の札]をする.
[推派] tuīpài [動]推挙して事を任せる. <工人们~老李做了车间主任>労働者たちは老李を推挙して職場の主任に就任させた.
[推盘] tuīpán [動]㊍店舗を譲り渡す.
[推平头] tuī píngtóu [連](頭髪を)角刈りにする. <他推了个平头>彼は角刈りにした.
[推迫] tuīpò [動]㊀(ある事をするように)無理に迫る.
[推扑] tuīpū [動]㊀押し倒す.
[推蹼辣] tuī pūlà [熟]㊀つまずく; '蹼辣'は擬音語.
[推起] tuīqǐ [動]㊀(すだれなどを)押し上げる.
[推迁] tuīqiān [動]㊀①口実を設けて引き延ばす. <~不已>しきりに口実を設けて引き延ばす. ②移り変わる. 推移する. <日月~>月日が過ぎていく. <炎凉昏晓苦~>暑さと寒さ、晩と朝とが移り変わる; (白居易«春江»詩).
[推铅球] tuīqiānqiú [名]㊕砲丸投げ.
[推抢] tuīqiǎng [動]㊀①(人を外などに)押して突き出す. <你把我~将出来,可不冻杀我也!>きみはわしを外に追い出して、わしを凍死させるんじゃないか; («元曲·合汗衫·1»). ②人を押しのけて奪い合う.

〔推敲〕tuīqiāo〔動〕構想・字句・文辞を練る．繰り返し文章を練り直す．推敲する．事を詳細に究める．〈～文章〉文章を練る．〈对计划重新加以～〉新しく計画を練り直す．〈～脚本的构思〉脚本の構想をねる．〈从字面上～词义〉文字面から語義を求める．〈是谁埋的，要仔细～〉だれが埋めたのかじっくり正してみなければならない．〈竹种千竿，墨客～未定〉竹種千竿は，墨客推敲するに未だ定まらず；（《西遊・91》）．〔名〕推敲；〔儆～〕．

〔推情推理〕tuī qíng tuī lǐ〔成〕人情・条理の両面から判断する．〈我～不会错〉情からみても理から推しても間違いがあるはずがない．

〔推求〕tuīqiú〔動〕①（既知の条件や要素に基づき道理・意図などを）探る，推し量る，推察する．追求する．②㊀かこつけて求める．③㊁探し求める．〈便闻大骂，～刀杖〉おおいにののしって刀やむちを探し求めているのが聞こえた；（《妬記》）．

〔推球〕tuīqiú〔名〕㊍シャプ；バレーボール．プッシュ；卓球．〔～射门〕プッシュ・ショット．

〔推却〕tuīquè〔動〕①断る．辞退する．拒絶する．＝'拒绝'〈不好～〉断るのはまずい．〈我自己都以不忙二字～了〉私自身はいつもまだ早いというのを理由に断った．〈有一份不可～的职务〉やらなければならない仕事がある．〈李元再三～，不得已低首躬身，坐于绣墩〉李元は何度も辞退したが，やむをえず頭を下げ，お辞儀して刺しゅうのしてある腰掛けに座りました；（《古今・34》）．②㊀（罪などを）なすりつける．〈你今～何人？〉おまえはいま，だれに罪をなすりつけようというのだ；（《古今・26》）．

〔推群独步〕tuī qún dú bù〔成〕唯一無二のものである；（《花月痕・7》）．

〔推攘〕tuīrǎng〔動〕力を入れて押す．力いっぱいに押す．〈他不但不叫我到里边去，而且还往外～我〉彼は私を中へ入れないのみか，私を外へ力いっぱい押し出した．

〔推让〕tuīràng〔動〕①☞〔字解〕④1)．㊂〈大家推推让让，谁也不肯放手〉みんなは譲り合って，だれも手を放そうとしない．〈大家也不等董桂花答应，又推推让让的一群挤到房门口〉人々は董桂花が答えるのも待たず，人を先にしようと押し合いながら部屋の入り口まで来た．〈交相～〉互いに譲り合う；（《醒世・2》）．〔～之风〕〔成〕謙遜して人に譲る気風；（《漢書・董仲舒傳》）．②いろんな口実をもうけて断る．

〔推人〕tuīrén〔名〕㊍（バスケットボールの）プッシング，チャージング．

〔推刃〕tuīrèn〔動〕㊁手で刀の刃を押し返す；仇討を討つ．

〔推三扯四〕tuī sān chě sì ＝'推三拉四'〔成〕事にかこつけて断り，すべきことをしない．〈…要茶要水别～的〉…お茶やお湯の御用があれば他人と押しつけ合いをしないこと；（《紅樓夢・62》）．

〔推三宕四〕tuī sān dàng sì〔成〕かこつけて引き延ばす；（《孽海花・5》）．

〔推三磨四〕tuī sān mò sì ㊄＝'推三阻四'；〔東北〕．

〔推三阻四〕tuī sān zǔ sì ＝'推三托四'，'推三推四'〔成〕いろいろ口実を設けて断る．あれやこれやと言い訳して，まともにしなかったり，責任のがれをしたりする；（《元曲・鴛鴦傳・1》）．〈他总是～的不想解决〉彼はいつもあれやこれやと言い訳をして解決しようともしない．〈从不肯多管闲事，连着他老太爷的事情他还要～〉これまでよけいな事にかかわろうとせず，自分の父親の用事でさえ，何かにかこつけて断ろうとする；（《官場・27》）．〈如何走到这里，茶也不见你一杯，却是～，不肯去见，是何道理？〉ここへやってきても茶一杯ふるまわれぬばかりか，なんのかのと逃げ口実でお目通りに出向こうとしないのは，どうしたことかね；（《儒林・1》）．

〔推散(了)〕tuīsǎn(le)〔動〕押し崩す．押してばらばらにする．〈他老婆气得一下子把他摆好的麻将牌～了〉彼の女房はかんしゃくを起こして，彼がきちんと並べたマージャンパイを，さっとばらばらにした．

〔推搡〕tuīsǎng〔動〕（手で）ぐいぐい押す．無理に押す．㊂〈大伙儿推推搡搡地把他拥进了大门〉みんなはぐいぐい押して，彼を表門の中へ押し入れた．〈把看热闹的人朝两边～〉野次馬を両側に突きとばす．〈从房间里推推搡搡地掀出来〉部屋から突きとばすようにつまみ出す．〈走到门口，他们互相～着，谁也不肯先进去〉入り口まで来ると，彼らは互いに押し合って，だれも先に入ろうとはしない．

〔推山填海〕tuī shān tián hǎi〔成〕山を押し倒し，海を埋める．㊙渾身の力を出すことをいう．

〔推赏〕tuīshǎng〔動〕㊁褒賞方を推薦する．

〔推升〕tuīshēng〔動〕推薦して昇進させる．

〔推食〕tuīshí〔動〕㊀（人に食べてもらうために）食物を前に出す．食事を勧める．〔～解衣〕〔成〕温かい心遣いを示す．＝'解衣推食'

〔推屎婆儿〕tuīshǐpór〔名〕㊄㊐クソムシ．センチコガネ；〔四川〕．

〔推事〕tuīshì〔名〕㊀判事．

〔推事故〕tuī shìgù ＝'推故'

〔推手〕tuīshǒu〔名〕㊍腕の突き．

〔推首〕tuīshǒu〔動〕㊁第一人者として推す．第一に数える．〈恩卿妙音，六院～〉あなたのすばらしい音色は，廓じゅうで第一だ；（《警世・32》）．

〔推水〕tuīshuǐ〔名〕㊍プッシュ；水泳．

〔推睡〕tuīshuì〔動〕㊀口実を設けて眠る．眠っているふりをする．〈这先生如何傲慢！见我哥哥侍立阶下，他竟高卧，～不起〉あの先生はなんと傲慢な！わが兄貴が階下に侍立しているのに，自分は高みにねそべって眠ったふりをしている；（《三國・38》）．

〔推顺水船(儿)〕tuī shùnshuǐ chuán(r)〔熟〕＝'顺水推舟'（☞'顺水'）．

〔推说〕tuīshuō〔動〕①㊄言い逃れをする．事にかこつけて言う．〈～没有经费〉経費がないと言い逃れる．〈他～有病，没有参加今天的会〉彼は病気だといって，今日の会議に参加しなかった．②推し量る．推論する．〈～其意〉その意味を推し量る．

〔推司〕tuīsī〔名〕㊀判事．〈～也觑他是个自首的好汉〉判事も彼が自首してきた好漢だと思った；（《水滸・12》）．

〔推死人过界〕tuī sǐrén guòjiè〔諺〕死人を推して境を過す；旧時，管轄区域内に行き倒れなどがあるとめんどうなので，これを区域外へ運んで捨てた．㊙自分の責任を転嫁する；（《文明小史・36》）．

〔推送〕tuīsòng〔動〕㊀適当に帰ってもらう．帰ってもらうために適当に人を送り出す．

〔推算〕tuīsuàn〔動〕①（データによって関連のある数値を）算出する，推計する．推算する．見積もる．〈根据太阳、地球、月球运行的规律，可以～出日食和月食发生的时间〉太陽・地球・月の運行法則から，日食と月食の起きる時間を算出することができる．〈所以～起来，在阴历总是五六月之交，在阳历总在六月后半〉だから推算すると陰暦の5月から6月になるころ，陽暦では6月の後半である．〈～十年后的人口〉10年後の人口を推計する．②占う．（易者が）卦"を求める．運命を判断する．〔名〕推計；〔儆～〕．〔～价〕算定値段．見積値段；'基价'より推定計算された他の品級の値段．

〔推索〕tuīsuǒ〔動〕探求する．調査する．

〔推台〕tuītái〔動〕㊀酒を勧める．〈～不换盏，高歌自搁手〉酒杯をかえず酒を勧め，高歌してみずから手を打つ；（《元曲外・單刀會・2》）．

〔推搪〕tuītáng〔動〕㊄口実を設けて断る．〈厂长反复问他是谁的意见，他一味～〉工場長が何度も彼にだれの意見なのかと尋ねたが，彼はひたすらとぼけていた．

〔推涛作浪〕tuī tāo zuò làng〔成〕㊙風波を起こす．波乱を巻き起こす．悪を助長する．

〔推讨〕tuītǎo〔動〕㊀請求する．取りに行くのにかこつける．〈汪锡～嗄饭，一道烟走了〉汪錫はおかずを取りに行くのにかこつけて，さっと逃げていった；（《初拍・2》）．

〔推天抢地〕tuī tiān qiǎng dì〔成〕（泣いたり，焦ったりして）手足をばたばたさせること．またぶつかり争うようすが非常に荒々しく激しいこと；（《元曲・勘頭巾・1》）．

〔推头〕tuī, tóu〔動〕①（バリカンで）頭を刈る．②＝'推委'③㊄口実を設けて断る．かこつける．口実にする．＝'推托'，'借故'；㊊，又㊀．〈赵大架子～有公事〉趙大架子は用事があると断った；（《官場・32》）．〔名〕(tuītóu)㊄口実；㊊，又㊀．〈把失盗做～〉盗難を口実にする；（《二拍・4》）．

〔推土机〕tuītǔjī〔名〕ブルドーザー．スキマー．グレーダー．押均し機．

〔推托〕tuītuō〔動〕①口実を設けて断る．事にかこつけて断る．〈他～嗓子坏了，怎么也不肯唱〉彼はのどが痛いからといって，どうしても歌おうとしない．〈她们把国光～的话告诉他〉彼女たちは国光が口実を設けて断ったことを彼に話した．〈你既招承，我如何～呢？〉あなたが白状して認めてしまったからには，私がどうして言い逃れができるというの；（《三俠・9》）．〈张权～门户不当，不肯应承〉張権は家柄不相応だと断って，承知しようとしなかった；（《醒世・20》）．〈清一～不过，只得走到山门边〉清一は断りかね，仕方なく山門のあたりまでやってきた；（《清平・五戒禪師》）．②㊀推薦の上，委託する．

〔推拖〕tuītuō〔動〕事にかこつけて断り遅らせる．〈这件事由你们负责查处，不得～〉このことはきみたちが責任を持って調査処理し，理由をつけて遅らせてはいけない．

〔推脱〕tuītuō ＝'推卸'，'推辞'〈～责任〉責任を回避する．〈～不管〉断ってかかわり合いにならない．〈他这时不再是故意～，却是真的没有主张〉彼はこのときにはもう故意に逃げようとしたのではなく，本当に考えがなかったのである．〈他～忙，拒绝参加〉彼は忙しいことを口実に，参加を断った．〈我现在实在没有地方安插他，当面就～了〉私は現在，本当に彼を仕事に就けるところがないので，じかに断った．〔～不过〕断りきれない．㊂〈～，高庆山只好跟他到屋里去〉断りきれず，高慶山はしかたがなく彼について部屋に入った．

〔推挽〕tuīwǎn〔動〕㊁人材を推し薦める．（引立ててもらうように）人を上に薦める．推薦する．

〔推委〕tuīwěi〔動〕責任を転嫁する．〈彼此互相～，企图逃避责任〉互いに押し付けあって責任を逃れようとくわだてる．〈他这次当然也无可～了〉彼は今回はもう責任を逃れることはできなかった．〈又且当朝宰相之侄，亲口嘱托，怎敢～？〉また時の宰相の甥にもあたり，じきじきに頼まれたとあっては，どうして断れましょう；（《古今・8》）．

[推诿] tuīwěi ＝'推委'〈觉慧者是～, 说他不知道〉覚慧はいつも責任を転嫁して、自分は知らないと言う.〈不是小弟～〉私は責任逃れをしているのではありません；（«三侠·55»）.

[推位] tuīwèi〔動〕① 辞退する. 辞退して人に譲る. ② 方＝'推扳〔動〕'；例.〔形〕方＝'推扳〔形〕'；例.〈品貌倒是勿～〉容貌はなかなかいい.

[推问] tuīwèn〔動〕(原因を調べるために)尋問する. 糾問する. ことを細かに尋ねる. 査問する. 罪人を尋問する. ＝'推究审问'〈好生～勘理！〉きびしく尋問して処理しなさい；（«水滸·8»）.

[推下火坑] tuīxià huǒkēng〔熟〕人を悲惨な状況に陥れる.

[推贤与能] tuī xián yǔ néng〔成〕賢者を推挙して地位を譲る.

[推详] tuīxiáng〔動〕① 事の詳細を観察する. 詳細に探求する.〈～起来, 他说的话很有道理〉よく考えてみると、彼の言うことはもっともだ.〈包爷将纸写出, 仔细～了一会〉包公は紙に書き出して、しばらく子細に思案した；（«警世·13»）.〈～了半日, 想道：…〉あれこれ半日も考えて、…と思った；（«古今·10»）. ② 白 詳しく取り調べる.〈大理寺官不明, …更不～来历, 将李吉明白屈杀了〉大理寺のお役人方は不明で、…もっと委細をよく調べず、李吉をあきらかに無実で殺したのです；（«古今·26»）.〈问官不肯～, 含糊了事〉裁判官は詳しい取り調べをしようとせず、いいかげんに一件落着にした；（«京本·15»）.

[推想] tuīxiǎng ＝'推测'〈照现在～起来, 那些片子大约是德国的或者俄国的所谓消息片〉いまから推測すると、あのフィルムはたぶんドイツかロシアのいわゆるニュース映画だろう.〈不多久, 这～就证实了〉まもなく、その推測は実証された.

[推向] tuīxiàng〔動〕(…の方へ)押す；不充.〈～左边〉左へ押す.

[推销] tuīxiāo〔動〕① 売り広める. 販路を広める. 売りさばく.〈～产品〉製品を売りさばく.〈巧妙地～货物〉たくみに品物を売りさばく.〈把大量的工业品～到农村去〉大量の工業製品を農村に売り込む.〈希鼎力～为盼〉なにとぞ販売にご尽力ください.〈尚请协助广为～〉販売にご協力ください.［～工程师］セールス・エンジニア.［～区域］売りさばき地域.［～术］販売術. 販売手腕.［～员］販売推進員. セールスマン. 外交員. 販売係. 店員.［～站］売店. ②(否定的なものを)世に広める, 宣伝する, 押しつける.〈～反马克思主义的黑货〉反マルクス主義という反動的なものを世にばらまく.〔名〕機 突出ピン.

[推卸] tuīxiè〔動〕(責任を)負おうとしない.(責任などを)ごまかす, 回避する, 転嫁する.(責任から)逃れる.〈把责任～给部下〉責任を部下に転嫁する.〈把婚事～掉〉結婚のことをごまかしてしまった.

[推谢] tuīxiè〔動〕お断りする. 口実を設けて断る.〈大家要我出场去, 在讲演台上坐着, 我也～〉みんなは私に会場に出て行って舞台の上に座っていろと言ったが, 私はやはり口実を作って断った.

[推心置腹] tuī xīn zhì fù〔成〕誠意をもって人に対する. 誠心誠意人に対応する. 赤心を推して人の腹中に置く. 自分の心を人の腹の中に置く；（«後漢書·光武帝紀上»）.〈～地谈〉腹をわって話す.〈我和他～地谈了一个下午〉私は彼と午後いっぱい、誠意をもって話し合った.

[推信] tuīxìn〔動〕㊊ 重用信任する.

[推行] tuīxíng〔動〕推し進める. 推進する；経験·方法などを.〈～革命路线〉革命路線を推し進める.〈～重视中国的外交〉中国重視の外交を推進する.〈他在苏区还继续努力～文艺大众化〉彼はソビエト区でさらに文芸大衆化を努力して推進し続けた.〔名〕推進. 普及.〈随着联产承包责任制的～, …〉生産量請負責任制の普及に伴って、….

[推醒(了)] tuīxǐng(le)〔動〕(寝ている人を)押して起こす.〈他走到床边～了熟睡的妻子〉彼はベッドのそばへ来て、ぐっすり寝ていた妻を起こした.

[推许] tuīxǔ〔動〕☞ 字解 ⑦.〈中央军～我是一个识时务有远见的人〉中央軍が、僕はもののわかる見通しの利く人と称賛してくれた.〈对于这一切, 虽然是过分的～, 但我依旧非常感激〉このすべてについては、過分な推賞ではあるが、しかし私はやはり非常に感激しています.〈这个～那个一番, 那个又向这个谦逊两句〉この人があの人を褒めたたえると、褒めたたえられた人が褒めた人に謙遜の言葉で応じる；（«兒女·35»）.

[推选] tuīxuǎn〔動〕(推薦して)選出する.〈从近百名选手中～出二十名参加奥运会〉百名近くの選手から20名選出してオリンピックに参加させる.

[推雪车] tuīxuěchē〔名〕除雪車.

[推寻] tuīxún ＝'推究'〈细细～他说这话的意思〉彼がこのように言った意図をじっくりと考察する.

[推逊] tuīxùn〔動〕白 辞退する. 謙遜し断る. 辞退し人に譲る. 遠慮する.〈若再～, 便是矫情沽誉了〉もしこれ以上譲り合いされるのでしたら、心にもない見せかけだということになってしまいます；（«醒世·2»）.〈也表得我小人一点敬贤之心, 不须～〉私の賢人に対する心ばかりの敬意の表れですから、断られることのないように；（«古今·40»）.

[推压] tuīyā〔名〕押し付け.［～动作］機 ラッキング.

[推延] tuīyán ＝'推迟'〈此项工程要在国庆节前完成, 勿得～！〉この工事は国慶節の前までに完成させなければならず、遅らせてはならない.

[推演] tuīyǎn〔動〕論 推断演繹する.〈由大量的数据, ～出了新的结论〉大量のデータから、新しい結論を演繹した.

[推衍] tuīyǎn〔動〕㊊ (意味などを)敷衍する.

[推移] tuīyí〔動〕①(時間·形勢·風気などが)推移する. 移りかわる.〈日月～〉月日が移る.〈时间～了半个多世纪〉時間は半世紀余り推移した. ② ㊊ とりつくろう.〔名〕推移.〈时局的～〉時局の推移.〈随着时间的～, 越来越强烈〉時間の推移につれ、ますます強烈になる.［～带］林 推移帯.

[推因] tuīyīn〔名〕訓詁の方式の一つ；字句の意義の源を釈明すること.

[推拥] tuīyōng〔動〕群衆が押し合う. 畳〈大家推推拥拥正要走, 关书记走过来〉みんなが押し合いへし合いして出かけようとしていたら、関書記がやって来た.

[推用] tuīyòng〔名〕明代の制度で、試用期間が終わらないうちに昇任すること. 一定の順序によらずに官吏を抜擢し起用すること.

[推原] tuīyuán〔動〕㊊ 原因を究明する.〈～其故, 实由于仕途之杂〉そのもとはといえば、実は仕官の道が乱れているからである；（«官場·19»）.〈～其由, 皆自徐知常有以诱惑圣听〉その原因を追求してみると、みな徐知常が帝を誘惑したからでございます；（«宣和»）.

[推燥居湿] tuī zào jū shī ＝'推干就湿'；（«援神契»）.

[推展] tuīzhǎn〔動〕進展する. 進展させる. 推進する.〈～计划〉計画を推進する.〈沉积的泥沙填满了海湾, 促使海岸向前～〉沈積した土砂が湾を埋めて、海岸線が前に延びるのを促している.

[推知] tuīzhī〔動〕推論して知る.〈知道了气压的分布可以～风的分布〉気圧の分布を知ることにより、風の分布を推論することができる.

[推之肝胆] tuī zhī gān dǎn〔成〕腹をわって交際する.〈两个人是～的老友〉ふたりは腹をわって話し合える古い友達である.

[推掷] tuīzhì〔動〕(押すようにして)投げる.〈～铅球〉砲丸を投げる.

[推治] tuīzhì〔動〕㊊ 尋問して徹底的に調べあげる. 罪を追究する.

[推重] tuīzhòng〔動〕①(ある人の思想·行為·著作·発明などを)推賞する. 敬服する. 重視する.〈郭沫若十分～柳亚子的诗词〉郭沫若は柳亜子の詩や詞を非常に推賞した. ② 人に重くみられる.〔名〕推賞. 高い評価.〈深受人们的～〉人々の高い評価を受ける.

[推住] tuīzhù〔動〕(人の行為を)おしとどめる.〈连忙～道：…〉急いでおしとどめて言うには、…；（«醒世·10»）.

[推坠] tuīzhuì〔動〕㊊ 突き落とす.〈～江中〉川の中へ突き落とす；（«古今·22»）.

[推子] tuīzi〔名〕バリカン.〈推～〉バリカンで頭を刈る.［电～］電気バリカン.［～钩］機 抽出装置の分離器.

[推阻] tuīzǔ〔動〕① 辞退する. 断る. ② 止める. 妨げる.〈我主张已定, 休得～〉わしの考えはもう決まった. 止めようとしてもだめだ；（«古今·6»）.

[推醉] tuīzuì〔動〕酔いを理由に断る. 酔ったことにかこつける.〈他～中途退席了〉彼は酔ったことにかこつけて、途中で退席した.

[推尊] tuīzūn〔動〕㊊ 推して尊重する. 尊敬する.

[推做] tuīzuò〔動〕ふりをする.〈～睡着了〉眠ったふりをする. 狸寝入りをする；（«警世·35»）.

[蓷]
tuī 植 メハジキ. ヤクモソウ；漢方薬になる. ＝'益母草', '茺蔚'

[隤]
tuī ＝'颓'

[隤墉] tuíyōng〔名〕㊊ 倒れた塀. 荒れはてた邸宅を指す.〈此～弃地, 无第宅也〉そこは崩れた垣根ばかりの捨て地で、屋敷などはありません；（«任氏»）.

[颓](穨)
tuí ① 崩れる. 倒れる.〈～垣断壁〉崩れ落ちた塀や壁. 廃墟. ② 廃れる. 衰える.〈～风败俗〉退廃した風俗·気風. 風俗が退廃する. ③ 白 男性の生殖器；元代の言葉でののしり言葉に用いた. 不快·嫌悪の語気を添える.〈～人〉つまらぬやつ. 役にたたないやつ. このへぼ野郎.〈～嘴脸〉みたくもない面. 嫌な面. いやらしい顔.〈驴～〉ロバのきんたま.〈我一世没男儿直甚～〉一生男の子がない私に何の価値がある；（«元曲·救風塵·1»）.〈我这～证候, 非是太医所治的〉私のこのいやらしい病気は、医者が治すものではない；（«王西廂·3·4»）. ④〔名〕姓.

[颓黯] tuí'àn〔形〕うち沈んださま.〈脸上显出一种～悲苦〉顔は沈んだ悲しい表情をしている.

[颓败] tuíbài〔動〕㊊ ① 腐敗する. 退廃する. 崩れる. 荒れ果てる.〈这～的寺庙更显出此地的凄凉〉この荒れ果てた寺はこの地をいっそう寂しく見せている.［～凄楚］退廃し凄惨である. 例〈有几句虽好, 只是过于～〉句作りは上手ですが、なにぶん退廃凄惨すぎるのがあります；（«紅樓夢·76»）. ② 衰える. 衰落する.〈～了的原因便是一时死了那两位撑天的台柱〉衰退してしまった原因は、大黒柱だったあの2人が一度に死んでしまったからである.〈家运～起来, 便接二连三的出些古怪事〉家運は落ちぶれだして、あとからあ

とから奇怪な事が起こった；（《二十年·33》）.
［颓波］ tuíbō〔名〕(書)衰勢をいう.
［颓放］ tuífàng〔動〕(書)やる気を失い、放縦な行為をする. 退廃する. 〈～青年〉退廃した青年.
［颓废］ tuífèi〔形〕意気消沈して退廃的である. 〈如水太～, 得少希望〉如水はあまりにデカダンで望みは少ない. ［～派］(文)退廃派. デカダン派. デカダンス. ［～主义］(文)退廃主義. デカダニズム.
［颓风］ tuífēng〔名〕(書)廃れる気風. 退廃する気風. 堕落した習慣. 悪い習慣. 退廃した風潮. 崩れた風俗. ［～败俗］☞〔字解〕②.
［颓坏］ tuíhuài〔形〕堕落している. 退廃的である. 〔動〕① 堕落する. ② 崩れ倒れる. 〈房屋～〉家が崩壊する.
［颓加荡］ tuíjiādàng〔名〕(訳)デカダン. 退廃派.
［颓景］ tuíjǐng〔名〕衰えすたれたようす.
［颓局］ tuíjú〔名〕(書)崩壊しつつある局面. 〈无法挽回的～〉挽回のしようもない崩壊しつつある局面.
［颓老］ tuílǎo〔動〕老衰する. 没落する.
［颓老子］ tuílǎozi〔名〕(白)運の悪い老人.
［颓龄］ tuílíng〔名〕(書)老年.
［颓落］ tuíluò〔動〕崩れ落ちる. 没落する. 〈往日的世家望族, 到他这一代早已～了〉昔の名門名家だったが、彼の世代になってとっくに没落した.
［颓靡］ tuímǐ〔形〕(書)沮喪している. 振るわない. 退廃し放縦である. ＝'颓丧' 〈士气～〉士気が振るわない. ［～不振］〔成〕萎靡沈滞.
［颓命］ tuímìng〔名〕(白)悪い運命. 不運.
［颓闹］ tuínào〔動〕(白)大いに騒ぐ.
［颓圮］ tuípǐ〔動〕(書)堕落する. 崩れる. （制度·法令·道徳などが）衰微する. 〈古刹～〉古い寺院が崩壊する.
［颓破］ tuípò〔動〕崩れ壊れる. 〈低矮～的土院墙〉低い崩れ壊れた土塀.
［颓墙坏壁］ tuí qiáng huài bì〔成〕崩れ落ちた壁. 〈满目皆是蒿草, 宫院中只有～〉見渡す限り草ぼうぼう、宮殿の庭に崩れ落ちた壁があるばかり；（《三國·14》）.
［颓然］ tuírán〔形〕(書)① 興ざめしたさま. おもしろくないようす. 意気があがらないさま. 〈他松了手, ～落在枕头上, 眼睛也闭了〉彼は手を放すと、興ざめしてまくらに頭を落とし、目を閉じた. ② ぐったりして力のないさま. 〈一齐～倒在灰土里〉ぐったりと灰土の中に倒れた.
［颓人］ tuírén〔名〕(白)(罵)☞〔字解〕③.
［颓丧］ tuísàng〔形〕意気消沈している. 沈み込んでしょげかえっている. がっかりしている. 気がくじけている. 気落ちする. 〈因母亲病故而～〉母が死んだので気落ちした. 〈因～而生病了〉気落ちして病気になった. 〈你为什么那样～？〉なぜそんなにがっかりしているのか. 〈他～地靠着树干, 张开口喘气〉彼はくずれるように木の幹にもたれて、口を開けてあえいだ. 〔動〕(書)意気消沈させる. 気落ちさせる. 〈～民气〉民衆の士気をそぐ.
［颓势］ tuíshì〔名〕(書)退勢. 崩壊する形勢. 〈假如不能及时挽回这种～, 还将迅速的影响出去〉もしこの退勢が早急に挽回できなければ、影響が急速に広がっていくであろうことが見てとれた.
［颓俗］ tuísú〔名〕堕落した習慣. 悪い習慣. ＝'颓风'
［颓唆］ tuísuō〔動〕(白)悪意を持ってけしかける.
［颓塌］ tuítā〔動〕崩れる. 倒れる. 〈土墙已经很有些～了〉土壁はすでにかなり崩れている.
［颓唐］ tuítáng〔形〕(書)気概がない. めげている. 生気がない. 意気があがらない. しおれたさま. 〈对于这样一个失败就～了可太泄气了！〉こんな失敗にめげているようでは、あまりにだらしがない. 〈这往日的纨绔子弟, 如今变得衣衫褴褛, 面容～〉かつての坊ちゃんも、いまではぼろぼろの身なりに、さえない顔つきに変わってしまった. 〈有些～似的回答道〉いささかげんなりしたかのように答えて言った；（《書·故·出》）.
［颓萎］ tuíwěi〔形〕元気がない. 振るわない. 〈精神～〉意気消沈している.
［颓朽］ tuíxiǔ〔形〕崩れ朽ち果てている. 〈谁知殿宇～, 仰面可以见天, 处处皆渗漏〉ところが本殿の建物は朽ち果て、上を向けば空が見え、いたるところ雨漏りがしました；（《三侠·94》）.
［颓阳］ tuíyáng〔名〕(書)落日. 夕日. 〈悲风素秋, ～西倾〉もの悲しい風が秋の空を吹きわたり、夕日は西に傾いていた；（《流紅》）.
［颓垣断壁］ tuí yuán duàn bì〔成〕☞〔字解〕①.
［颓运］ tuíyùn〔名〕(書)衰えかかった巡り合わせ. 傾いた運命. 不運.
［颓嘴脸］ tuízuǐliǎn〔名〕(白)醜い顔.

［魋㊀］ tuí ① 古代伝説の神獣の名. ② 体が大きい. 威厳がある. 堂々としている；'魁'に通じる. // ㊁ zhuī

［癞］ tuí ［癞疝］（tuíshàn）〔名〕(医)ヘルニア. 脱腸.

［桵］ tuǐ ☞'槐桵'（☞'槐'）

［腿］（骽） tuǐ ①〔名〕あし；くるぶしから足のつけ根までの部分を指し、'脚'と区別する. 〈两条～〉両足. 〈前～〉前足. 〈后～〉後足. ②（～儿）〔名〕器物の脚に似た部分. 〈桌子～儿〉テーブルの脚. 〈眼镜～儿〉眼鏡のつる. ③ '火腿'〔中国風ハム〕を指す. 〈云～〉雲南省産の同上. ④（～儿）*〔動〕(方)（'～着'として）歩いて（いく）；〔北京〕. 〈才这么远的道路, 我～着去就行了〉このくらいの道なら、私は歩いて行くよ. ⑤（～子）〔名〕手先. イヌ. 悪人の手下；俗語. 〈狗～子〉同上. 〈你不过是他的小狗～子, 只要肯学好, 还有希望〉おまえはあいつの子分にすぎない、努力しさえすれば、まだ望みはある. ⑥ 鳥の脚. ⑦ (白)＝'颓③'
［腿巴骨］ tuǐbāgǔ〔名〕足の骨. 大腿骨.
［腿把子］ tuǐbǎzi〔名〕① あし；つけ根から足首まで；俗語. ＝'腿'、'腿杆' ② (方)＝'腿肚子'
［腿膀］ tuǐbǎng〔名〕(方)もも；(閩). 〈把～尽力捽了一把〉ももを力まかせにぐいとつねった；（《海上花·2》）.
［腿绑］ tuǐbǎng〔名〕(方)ゲートル. 巻き脚絆.
［腿部］ tuǐbù〔名〕(生)大腿部. 太もも. ［～溃疡］足の潰瘍.
［腿长］ tuǐcháng〔形〕足が長い. (喩)足が速い. 足が強い.
［腿抽筋］ tuǐ chōujīn〔連〕足がけいれんすること.
［腿带(子·儿)］ tuǐdài(zi·r)〔名〕① ゲートル. 巻き脚絆. （長靴下を止める）バンド, ひも. ズボンのすそをしばる幅の広い長いひも. 〈坐在那里, 脱了鞋解开了～〉そこに座り靴を脱ぎ、靴下のひもを解いた. ② ズボンをたくしあげとめておくひも；靴下止めのように.
［腿裆］ tuǐdāng〔名〕ももの付け根. 〈觉得～里一软, …〉足の力が抜けたかと思うと、…；（《老残·8》）.
［腿肚子］ tuǐdùzi〔名〕ふくらはぎ；俗語. 〈站不起身儿来啦！～直转筋！〉立ち上がれなくなってしまった. ふくらはぎがぴくぴくけいれんを起こしているのだ.
［腿法］ tuǐfǎ〔名〕(体)足技. 足業；空手.
［腿杆］ tuǐgǎn〔名〕(方)①＝'腿把子①' ② 太もも；〔四川〕. 〈～跌痛了〉つまずいて太ももが痛くなった.
［腿根儿］ tuǐgēnr〔名〕足のつけ根.
［腿股］ tuǐgǔ〔名〕太もも. 大腿. ＝'大腿'
［腿骨］ tuǐgǔ〔名〕脚部の骨.
［腿合拉］ tuǐhéla〔名〕両股の間. 〈她从你～里往地上剁了一刀〉彼女はあなたの股の間を地上へ切り下ろした.
［腿花］ tuǐhuā〔名〕(白)刑罰の一種、こん棒などで足を打つ杖刑；背中を打つのは'背花'といった. 〈当厅应讯一百～, 押下左司理院〉当役所にて足たたき百の刑に処し、左司理院に護送すべし；（《古今·35》）.
［腿夹窝］ tuǐjiāwō〔名〕(方)すねを曲げたとき出来る凹部；〔安徽〕.
［腿交叉］ tuǐ jiāochā〔連〕(体)脚交差.
［腿脚(儿)］ tuǐjiǎo(r)〔名〕足；付け根からつま先まで. (喩)足もと. 足どり. 歩く能力としての足腰. 脚力. 〈练～〉足ならしをする. 〈～不利落〉足もとが不自由である. 〈～很灵活〉足がきく. 〈拖着笨重的～, 奋力地朝前走去〉重い足をひきずりながら、力をふりしぼって前方へ歩いて行く. 〈这位老人的～倒很利落〉このお年寄りの脚力はなかなかしっかりしたもんだ. 〈～酸疼〉（長く歩いて）足がうずく；（《警世·39》）.
［腿劲儿］ tuǐjìnr〔名〕足の力. 脚力. 〈尽～地跑〉全力で走る. 〈他虽已年过六十, 却很有～〉彼は60歳を過ぎたといっても、足がしっかりしている.
［腿举］ tuǐjǔ〔名〕(体)レッグ·レーズ；重量挙げ.
［腿快］ tuǐkuài〔形〕足が速い. 〈他很～〉彼は足が速い.
［腿懒］ tuǐlǎn〔形〕出無精である. 出ぎらいである. 歩きたがらない. 〈他～, 轻易不出远门儿〉彼は出無精で、めったに遠くへ出かけない.
［腿麻］ tuǐmá〔動〕足がしびれる.
［腿毛］ tuǐmáo〔名〕すね毛.
［腿勤］ tuǐ qín〔連〕足まめである. よく歩く. 〈当勤务员的腿不勤怎么行啊？〉雑役係が足まめでなくてどうしていいもんですか.
［腿屈伸］ tuǐqūshēn〔名〕(体)脚屈伸.
［腿儿跑细了］ tuǐr pǎoxìle〔熟〕(方)いたるところを奔走し苦しみをなめつくした. 足が棒になるほど走りまわる；〔北京〕. 〈唉, 我腿儿都跑细了, 光拿着介绍信, 没用！〉ああ、私は足が棒になるほど走りまわったが、ただ紹介状を持っているだけではだめなんだ.
［腿(儿)着］ tuǐ(r)zhe〔動〕☞〔字解〕④. 〈不用坐车, ～吧！〉車に乗ることはない、歩いて行こう. 〈今儿怎么～了？ ——嗐, 车坏了〉今日はどうして歩いているのですか. ——いや、車がこわれましてね. 〈咱～去〉私は歩いてゆく. 〈我是～来的〉私は歩いて来たのだ.
［腿肉牛排］ tuǐròu niúpái〔連〕(食)ランプ·ステーキ.
［腿软筋麻］ tuǐ ruǎn jīn má〔熟〕足がふらふらになり筋がしびれる；また、ひどく驚いて腰を抜かしたようなさま；（《警世·2》）. 〈这一路好走！走得～, 全身无力〉ずいぶん長く歩いたものだ、足がふらふらして、全身ぐったりしている.
［腿酸］ tuǐ suān〔連〕足が痛い. 足が棒になる. ［～脚麻］足がしびれる. 例〈丫环站勾～, 只得进去回覆〉下女は足がしびれるまで立っていたが、中に報告しに行くより仕方がなかった；（《醒世·20》）.
［腿套］ tuǐtào〔名〕レッグウォーマー.
［腿梃骨］ tuǐtǐnggǔ〔名〕(方)脛骨.

[腿痛] tuǐtòng〔動〕足が痛む.［～腰酸］〔成〕疲れて足腰が痛む.

[腿腿] tuǐtuǐ〔動〕㊄歩く；〔天津〕.<你骑车吧！我～去>あんたは自転車に乗りなさい、私は歩いて行くから.

[腿褪] tuǐtùn〔名〕ズボンのすそを足に巻きつける広めの布ひも.<扎幅新～>新しい布ひもを足に巻きつけた.

[腿洼子] tuǐwāzi ＝'腿窝子(～ル)'

[腿弯子] tuǐwānzi〔名〕㊄ひかがみ；ひざの裏側のくぼんでいる部分.＝'腿折窝ル'；〔北京〕.

[腿腕(子)] tuǐwàn(zi)〔名〕足首.くるぶし.<裤腿短点,露着细～>ズボンは少し短くて、細いくるぶしがみえている.

[腿窝子(～ル)] tuǐwōzi(～r)〔名〕下腹と太ももとの接する部分.

[腿掖] tuǐyè〔名〕㊄太ももの付け根の部分；〔天津〕.

[腿腋叉] tuǐyècha〔名〕㊄ももの付け根の内側の部分.＝'鼠蹊','腹股沟'；〔北京〕.

[腿折窝ル] tuǐzhéwōr ㊄＝'腿弯子'；〔北京〕.

[腿子] tuǐzi〔名〕①☞〔字解〕⑤.②㊄あし；ももの付け根から足首まで.また太ももを指す；〔湖南〕,〔四川〕.<～粗>足が太い.

[退] tuì ①〔動〕退く.後ろに下がる.↔'进'<往后～>後ろに下がる.<敌军一群群狼狈地～了下去>敵軍は次々と慌てふためいて退却した.<敌人已经～了>敵はすでに退却した.<他们守不住,自己会～的>彼らは守りきれずにみずから退却することでしょう.<众人不动手,都～去！>みなの者、手出しせずに下がりおれ；(«清平・楊温»).②〔動〕退ける.引く.抜く.<～兵>☞〔語彙〕.<把子弹～出来>(弾倉から)弾を抜く.③〔動〕引く.退く.離れる.<～职>退職する.④〔動〕ひく.下がる.減少する.<～色>色がさめる.<～烧>熱がひく.<潮水已经～了>潮はもうひいた.⑤〔動〕(いったん受け取ったもの、買ったものを)返す.<～货>☞〔語彙〕.<～钱>金を返す.<不～不换>返品並びに取り替えお断り.<～两个瓶子,～回六毛钱>瓶を2本返して6'角'もらった.<我的稿子不久就被～回来了>私の原稿はまもなく送り返されてきた.<把房子～(掉)了>(借りていた)家を返す.⑥〔動〕取り消す.<～婚>婚約を取り消す.結婚を断る.<～保>☞〔語彙〕.⑦＝'煺①'

[退班] tuì,bān〔動〕㊄㊐退勤する.下番になる.授業が終わる.勤務が終わる；〔浙江〕.

[退版] tuìbǎn ㊄＝'退板'／'推扳'；㊊.

[退包袱] tuì bāofu〔連〕㊄もらった物や手に入れた物を返す；〔四川〕.<要我们～吗？>われわれに手に入れた物を返せというのか.

[退保] tuì,bǎo〔動〕保証人を断る.契約を解除する.保険を解約する.［～金额］解約返戻金.［～注销］保険契約を解除し、無効にする.

[退笔] tuìbǐ〔名〕①先のちびた筆.②㊒㊙拙文.

[退避] tuìbì〔動〕㊒逃げる.避ける.退く.退避する.遠慮し譲歩する.＝'退后躲避'<但是他自己却往后～,让别人把幸福拿走了>けれども彼自身は後ろに退いて、他人に幸福を持って行かれた.<此时惟有早早～,才是个自全的道理>こうなった以上はただ早々に身を引くのが、みずからを全うする方法である；(«兒女・10»).［～三舍］〔成〕自分から相手に譲り、回避し、敵対しない.譲歩して人と争うのを避けるたとえ.恐れて退く.三舎を避く；春秋時代、晋楚が城濮で相見えたとき、約束に従って、軍隊を90'里'退かせたこと.行軍は30'里'を行って'一舎'［一晩やどる］した；(«左傳・僖公23年»).㊓<死的观念便～了>死の考えは消えてしまった.

[退膘] tuì,biāo〔動〕家畜の肉が落ちる.家畜がやせる.<咱家的马管保退不了膘>うちのウマは絶対にやせることはない.

[退兵] tuì bīng〔連〕①兵をひく.撤兵する.<传令～>撤兵の命を伝える.②敵を撤退させる.［～之计］敵を撤退させる策略.〔名〕(tuìbīng)退却する兵.

[退步] tuì,bù〔動〕①退歩する.後退する.落伍する.<成绩～了>成績が落ちる.〔名〕(tuìbù)①退歩.後退.②後退の余地.＝'后步'<留个～>後退の余地を残しておく.<兄长到功成名就之日,也宜寻个～>あなたが功成り名遂げたあかつきには身を退く方がよいでしょう；(«水滸・90»).③'套间'のような控えの小室.<又有两间小小～>また二間の控えの小室があります；(«紅樓夢・17»).

[退不得] tuìbudé〔動〕①退いてはいけない.②断ってはいけない.③返還してはいけない.

[退不及] tuìbují〔動〕退くいとまがない.↔'退得及'；'退及'という語はない.

[退财白虎] tuì cái báihǔ〔熟〕㊐財を浪費させる貧乏神.金を減らす疫病神.<偏我家晦气,养了个～>よりによって私の家だけが運悪く、貧乏神を養っているんだ；(«警世・32»).

[退仓] tuìcāng〔動〕賃借していた倉庫を返却する.

[退场] tuì,chǎng〔動〕退場する.<运动员～>選手が退場する.<演出到此结束,请观众～>公演はこれにて終了いたしましたので、ご観覧の皆様、どうぞお帰りください.〔名〕(tuìchǎng)退場.

[退潮] tuì cháo〔連〕海の潮が引く；河川・海面の水位が下がる.＝'落潮'〔名〕(tuìcháo)干潮.引き潮.退潮.［～线］干潮線.

[退出] tuìchū〔動〕①退出する.退場する.<～会场>会場を退出する.②(組織などから)抜ける,脱落する,脱退する.引退する.<～革命>革命から脱落する.<～战斗>戦いから退く.<～组织>組織から抜ける.<～政党>政党から脱退する.<～第一线的领导岗位>第一線の指導的地位から退いた.

[退磁] tuìcí〔名〕減磁.脱磁.消磁.デマグネタイゼーション.デマグネタイズ.［～安匝］㊌反磁アンペア回数.［～力］減磁力.［～率］減磁率.［～因数］反磁場係数.消磁要素.［～装置］㊍デマグネタイザー.

[退弹] tuìdàn〔動〕㊍弾丸抜け；号令.

[退党] tuìdǎng〔名〕①離党；特に中国共産党を脱退すること.②ある政治の党派を脱退すること.〔動〕(tuì,dǎng)政党または共産党を脱退する.離党する.

[退刀] tuìdāo〔名〕㊌リトラクチング.［～槽］逃げ溝.［～纹］ランアウト.［～装置］引外し装置.

[退佃] tuì,diàn〔動〕(小作契約を)解除する,辞退する.小作をやめる.

[退掉(了)] tuìdiào(le)〔動〕辞退する.返却する.<～了礼物>贈り物を辞退した.<把买好的车票～了>買っておいた乗車券を返した.

[退订] tuìdìng〔動〕予約を取り消す.<月末可以～>月末に予約を取り消すことができる.

[退房时间] tuìfáng shí jiān〔連〕チェック・アウトの時間.

[退干] tuìgān〔動〕潮が引いて干し上がる.

[退给] tuìgěi〔動〕(…に)返す,返還する.<把彩礼～男方>結納を男側に返す.

[退耕还林] tuì gēng huán lín〔成〕林を開墾してできた耕地に再び植林すること；山区の自然生態を保護するため.

[退箍] tuìgū〔動〕㊄すでに承諾したことを気が変わってやめる；〔四川〕.

[退股] tuì,gǔ〔動〕①株主を抜ける.②共同投資していた商売から手をひく.資本をひきあげる.

[退故] tuìgù〔形〕㊐古い.<～休披爱着新>古い衣服は身につけず、新しいものを着たがる；(«變文・秋吟»).

[退关] tuìguān〔名〕シャット・アウト.積残し.(貨物満載のための)積込み拒絶,引取拒絶.＝'轧出'(gáchū)［～货件］積残し品.〔動〕(tuì,guān)税関を通った後、何かの原因で輸出できなくなったため、再度税関に輸出の取り消しを申請する.

[退归] tuìguī〔動〕㊒退職して故郷に帰る.［～林下］〔成〕同上.㊓<因年迈力衰,～>年をとり、体も弱ってきましたので、官を退き故郷に帰ります.㊓<告病不做,～>病気で職を続けられないということで、官を辞して、野に下った；(«官場・56»).

[退红] tuìhóng ＝'粉红'

[退洪] tuìhóng〔名〕㊏洪水退水.

[退后] tuìhòu〔動〕①後退する.<起初还看得见的对岸,却渐渐地～了>初め見えていた対岸がだんだん後退してしまった.②控えめにする.<劝你～些罢！>少しお控えください；(«老殘・16»).

[退化] tuìhuà〔動〕①㊐退化する.②後退する.③堕落する.悪化する.〔名〕①㊐退化作用.［～黄壤］㊏退化黄色土.［～土］退化土.［～雄蕊］㊒仮雄ずい.［～油］㊔焼鈍油.②(社会文化の)後退.［～现象］個人がひどく挫折して、幼稚な反応が現れること.㊐日語.

[退还] tuìhuán〔動〕還付する.(すでに受け取ったもの、あるいは買ったものを)返却する,戻す,返還する,返送する.<～原(物)>原物を返還する.もとのまま返す.<概不～>一切返却しない.<～佣金>コミッションを割り戻す.［～品］返送品.

[退换] tuìhuàn〔動〕(不良品などを)取り替える.<缺页或装订上有错误的书,可以～>落丁あるいは乱丁のものはお取り替えいたします.<将不符合样品货物,全部无偿～>見本と相違する商品を全部無償で取り替える.

[退回] tuìhuí〔動〕①＝'退还'<无法投递,～原处>配達不能につき、差出人に戻す.<把这篇稿子～给作者>この原稿を作者に返却する.<请你签字后,～各一份为荷>ご署名のうえ各一通をご返却ください.<现将原合约～,请修正后邮寄我公司签字>ここに原契約書を返送いたします.ご訂正のうえ郵送くだされば署名いたします.②もとの場所へ戻る.引き返す.<道路不通,只得～>先へ行けないから引き返すしかない.<他自己进城住了几天,又～打箭炉去>自分だけが市内に入って数日間滞在すると、また打箭炉に戻った.［～油缸］㊌引戻しシリンダー.③却下する.<申请书～来了>申請書が却下されてきた.

[退悔] tuìhuǐ〔動〕後悔して約束したことを取り消す.<就烦二兄为媒,不可～>おふた方に仲人をお願いしたいと思いますが、お約束を取り消さないように願います；(«警世・30»).

[退婚] tuì,hūn〔動〕☞〔字解〕⑥.［～书］婚姻解消状.㊓<压派童生写～>私に無理に婚姻辞退状を書かせたのです；(«咀華・續»).

[退諢] tuìhùn〔動〕㊐冗談を言う.からかう；'吐诨'の仮借字.<你欲放钝,为当～？>おまえ、とぼけようというのか、それとも俺をからかっているのか；(«變文・鷰子»).

[退火] tuì,huǒ ㊌〔動〕焼きなます.〔名〕(tuìhuǒ)焼きなまし.アニール.アニーリング.［～脆性］焼きなまし脆さ.［～钢板］焼きなまし鋼.［～罐］焼きなまし壺.［～过度］過度焼きなまし.［～炉］焼きなまし炉.焼きなまし窯.焼きなまし箱.アニーリング・オーブ

ン．アニール窯．［～孪晶］焼きなまし双晶．［～色］焼きなまし色．［～碳］焼きなまし炭素．［～温度］アニール温度．［～箱］［～窑］焼きなまし箱．アニール窯．＝'退火炉'［～铸件］焼きなまし鋳物．

［退伙］tuì，huǒ〔動〕①㊐'帮会'〔同業者組合〕を脱退する．②集団の賄いから抜ける．③食費を払い戻す．＝'退伙食'

［退货］tuì huò〔連〕①返品する．〈要是不好就～〉悪ければ返品する．〈俟运到后检验结果，如认为不满意，可得～〉到着後検査の結果、不満足の場合は、返品することができる．②積み戻す．［～运费］積戻し運賃．〔名〕(tuìhuò) 返品．

［退寄］tuìjì〔動〕返送する．〈请贵方签字后～我方一份〉ご署名のうえ一通を当方へご返送ください．

［退浆］tuìjiāng〔動〕糊抜きする．(織物から)膠水を取り去る．〈～工人〉膠水を取り去る労働者．

［退居］tuìjū〔動〕㊎退いて(ある所に)いる．〈～幕后〉表面から退き背後にいる．②戻る．おしとどめる．③従来の職位を退いて別の職務や場所に転出する．(文革の後)幹部が第一線の指導的地位から第二線・第三線の指導的地位に退く．〈一大批老干部主动～二、三线，把担子交给中青年干部〉大勢の古参幹部はみずから第二線・第三線の指導的地位に退いて、大事な仕事を中年・青年の幹部に手渡した．④新たな地位や等級に格下げになる．〈该厂产品已～第二位〉その工場の製品はすでに第2位に転落した．〔名〕㊐後に位置するもの；多く部屋・場所を指す．〈此地又再没个～，如何是好？〉ここには控えの部屋もなくて、さてどうしたものか；(«兒女·21»)．〈余房间作为闲房以及堆东西和仆妇丫鬟的～〉他の部屋は空き部屋か、物置と召使たちの部屋になっている；(«兒女·24»)．〈几处大地方来作～〉何か所かの広い場所を仮の休憩所に当てます；(«紅樓夢·71»)．〈使人去菜园里～廨宇内〉人を菜園の後ろの仕事部屋にやる；(«水滸·6»)．

［退开］tuìkāi〔動〕退く；その結果もとの場所を離れる、あるいはもとの場所が空く．〈方太太料想他是恼着伊的无教育，便赶快～〉方太々は彼が彼女の無教養をとがめているのだと見当をつけ、急いでそこから退いた；(«魯·吶·端»)．

［退款］tuìkuǎn〔名〕①㊞ドローバック．②払い戻し金．

［退老］tuìlǎo〔動〕年を取って官を辞する．

［退路］tuìlù〔名〕①退路．〈切断敌军的～〉敵軍の退路を切断する．②後退の余地．逃げ場．〈留个～〉後退の余地を残す．

［退落］tuìluò〔動〕①(色などが)おちる．衰える．〈他的文学作品反映了当时社会的～〉彼の文学作品は当時の社会の衰退を反映している．②(水勢などが)おちる．〈潮水～〉潮がひく．

［退毛(ル)］tuì，máo(r)〔動〕毛をむしる．＝'煺毛(ル)'，'去毛'(☞'煺①')

［退耦］tuì'ǒu〔名〕㊞デカップリング．

［退赔］tuìpéi〔動〕返還する．賠償する；多く略奪したものや、不法に獲得したものについて．〔名〕返還．賠償；[搞～]．

［退皮］tuì pí〔連〕皮がはがれ落ちる．

［退票］tuì piào〔連〕切符の払い戻しをする．［～处］切符の払い戻し所．〔名〕(tuìpiào)①(手形の)支払拒絶．②不渡り手形．＝'退条'〈因拒绝支付以致～〉支払拒絶のため不渡りとなる．［～通知］手形不渡り通知．

［退坡］tuì，pō〔動〕①(困難にぶつかって)後退する．〈中途～〉途中で退却する．中途で後戻りする．〈电机厂好不容易搞成这个样子，如果他一～，立刻就会垮下来〉電気機械工場ではどうやらこうやらこのようすをしているが、もしも彼がちょっと困難にぶつかって退却するや、ただちに台無しになってしまうにちがいない．②停止する．やめる．再び前進しようとしない．意欲がおちこむ．熱情がさめていく．〈背着个进步名号，有些～的话不好说出口来〉進歩という一つの名称を背負っていては少し進歩的でない話はしにくい．［～思想］消極的思想；農民出身の幹部などが、革命は成功して平和になったとして、活動しようとせず、故郷に帰って妻子と一緒に暮らそうといった消極的態度に陥ることをいった．

［退前缩后］tuì qián suō hòu〔成〕おじけづいて後ずさりすること；'退前'には意味がない．

［退钱］tuì qián〔連〕金を返す．

［退怯怯(的)］tuìqièqiè(de)〔形〕しりごみし恐れるさま．

［退亲］tuì，qīn ＝'退婚'

［退青］tuìqīng〔動〕㊖イネがある程度生長し、葉の青さが黄緑へと変わる；苗の生長の正常な現象．'退青'しないと'徒长'〔のびすぎ〕になる．

［退鳅］tuìqiū ＝'鸽子鱼'(☞'鸽子')

［退毬］tuìqiú〔動〕㊄㊗取り返す．戻す；'退个毬的'の省略．〈我人的那些股金，都让我一伙～了吧！〉私が加入したあの株金は全部返してもらうよ．

［退却］tuìquè〔動〕①(軍隊が)退却する．撤退する．〈冲锋在前，～在后〉突撃は先頭に立ち、退却は後に残る．［～苟全］一時の安全を求めて退却する．②ひるんで後退する．〈虽说她终究被他们所扼杀，但她却从未～过，…〉彼女はついに彼らによって扼殺されたが、彼女はこれまでひるんで背を向けたことがなく、…．③退ける．〈～提案〉提案を退ける．〔名〕退却．後退．＝'撤退'，'后退'［～方向］後退軸．

［退然］tuìrán〔形〕㊎柔和なさま．

［退让］tuìràng〔動〕譲歩する．(争わず)一歩退く．譲る．＝'让步'〈他坚持原则，毫不～〉彼は原則をまげず、少しも譲らない．〈你稍微～点ル，这事就可以和平了结〉きみが少し譲れば、このことは穏やかにすむ．〈一次的让步算是开了端，以后便不得不步步～〉最初の譲歩で端を開いたとみなされ、以後一歩一歩譲歩を余儀なくされた．［妥协～］妥協譲歩．［～贤路］能力のある者に自分の地位を譲る．［～政策］譲歩政策．

［退热］tuì，rè ＝'退烧'

［退色(ル)］tuì shǎi(r)〔連〕(布・衣服・花などの)色があせる，色がさめる．〈～的花ル〉色あせた花．［～剂］漂白剤．＝'还原剂'

［退闪］tuìshǎn〔動〕(後へあるいは傍らへさっと)避ける．退いたり避けたりする．㊗

［退烧］tuì，shāo〔動〕体温が正常な高さまで下がる．熱が下がる．熱を下げる．＝'退热'［～冰］アセタニリド．＝'退热冰'［～药］解熱剤．＝'退热剂'

［退社］tuì，shè〔動〕①合作社の組織から脱退する；1955年ころよく言われた．②人民公社の組織から脱退する．③結社などから脱退する．

［退身步(ル)］tuìshēnbù(r)〔名〕㊄(退く)余地．(退く)方途．〈留个～〉余地を残す．〈留后手才有个～〉余地を残してこそ退く道がある．〈他便再也没个～，而且完全把自己卖出去了〉彼はもう引くにも引けず、完全に自分を売り渡した．

［退食］tuìshí〔動〕㊎①朝廷から私宅に帰って食事をする．②悲しいふりをして減食する．

［退士］tuìshì〔名〕㊎隠居している人．

［退守］tuìshǒu〔動〕退き守る．退いて守勢に立つ．〈～城内〉城内に立てこもる．ろう城する．〈～此关的战略〉この関に退いて守ろうという戦略．

［退税］tuì，shuì〔動〕税金を払い戻す．〔名〕(tuìshuì) 戻し税．

［退送］tuìsòng〔動〕取り除く．追い払う．〈把这个祸害妖精～了〉この疫病の精を追い払った．［～纸］旧時、病人に憑いた亡霊をはらうために焼いた紙．㊖〈恨不得急烧一付～，连忙把箱笼交还不迭〉悪霊を退散させようと急いで'退送纸'を焼き、箱を返します；(«二拍·26»)．

［退宿］tuìsù〔動〕宿泊をやめる．

［退缩］tuìsuō〔動〕しりごみする．畏縮する．おじけづく．〈高忠毫不～〉高忠は少しも畏縮しない．〈不为失败而～〉失敗に畏縮しない．〈开始他觉得他为难，慢慢成了一种委屈，后来倒成为十分～了〉やりきれなさを感じてそれがだんだんとある憤りとなっていき、さらに後にはすっかり縮こまってしまった．［～不前］〔成〕畏縮して前進しようとしない．

［退堂］tuìtáng〔動〕㊐官吏が退庁する．［～鼓］退廷を知らせる太鼓．退庁の太鼓；旧時、官吏が仕事を終え、部屋から出るとき太鼓を打った．［打～］同上を打つ．㊖逃げの姿勢をとる．計画どおりしていたことを中途半端でやめる．㊖〈刚才要买条新领带而又打了～〉さっき新しいネクタイを買おうとしたばかりだが、やめることにした．㊖〈事情刚开始，怎么能～呢！〉事が始まったばかりなのに、やめるなんてできようか．［～屋］'堂屋'の裏側にある部屋；洗いものをする場所；多く南方の家屋．

［退套楔］tuìtàoxiē〔名〕㊞ドリフト．

［退田还山］tuìtián huánshān〔連〕材木を切って耕地にした山の上に、また改めて樹木を植え、もとの山の状態にする．〈山坡地一定得～，种梨树〉山の傾斜地の畑は必ずもう一度樹木を植え、もとのさまに戻し、ナシの木を植えなければならない．

［退庭］tuìtíng〔動〕法廷から退出する．

［退位］tuì，wèi〔動〕退位する．〔名〕(tuìwèi)㊎バック・スペース．

［退伍］tuì，wǔ〔動〕退役する．除隊する．〈从一个川军～军官处把它得到手〉一人の四川軍の退役将校の所からそれを得たのである．〔名〕(tuìwǔ)㊎除隊．＝'退役'［～军人］退役軍人．［～证书］除隊証明書．＝'退役证书'

［退席］tuì，xí〔動〕(宴会や会場を)退席する．〈伺机～〉ころ合いを見計らって退席する．〈但是他不能够～去休息〉しかし彼は退席して休憩することはできない．

［退闲］tuìxián〔動〕㊎退職して閑居する．隠退する．〈臣甘就～，没齿无怨〉臣は甘んじて職を退くも、終生恨むところはございません；(«古今·8»)．〈若不～，当早图良策〉もし隠退しないのであれば、早く良策を図るべきです；(«三國·119»)．

［退行］tuìxíng〔動〕㊎退行する．〔名〕①退行．［～发育］㊖退形成．アナプラジー．②㊅天体が地球から離れていく際の、目に見える範囲の運動．

［退省］tuìxǐng〔動〕㊎反省する．失敗を内省する．

［退休］tuìxiū〔動〕引退する．退職する；停年退職、あるいは勤務中の事故で障害者になったため．〔名〕退職休養．［～病］定年病．［～金］年金．［～离休］(幹部の)退職；'离休'は1949年以前に革命に参加した人の退職で、一般の退職より待遇がよい．［～年龄］定年．［～证］停年退職証．

〔退学〕tuì, xué〔動〕①退学する.〔～学生〕退学した学生. ②退学処分にする.〔名〕(tuìxué)退学処分.
〔退血草〕tuìxuècǎo〔名〕〔植〕キランソウ.
〔退押〕tuì, yā〔動〕①保証金を返還する.敷金を返す;特に土地改革のときには,地主に小作人から徴収した保証金を返させたことを指した. ②保証を断る. ③抵当を解除する.
〔退养〕tuìyǎng〔動〕(年老いて)退職し隠居する.〈对这些～老人,街道工厂根据每个人的不同情况每月发给数量不同的～金〉これらの老年退職者に対して,地域の工場は各個人の情況に応じて異なった額の年金を毎月支給している.〔～林泉〕〔成〕官を辞し隠居する.退職し林泉の地で休息する.
〔退一步〕tuì yībù〔連〕一歩退く.〈～说〉一歩退いて言う.〈～想〉一歩退いて考える.〈这几天是～想〉ここ数日は一歩退いて考えてみた;(《鲁·呐·狂》).〔～想,过十年看〕〔諺〕一歩退いて思い,十年たってから見る;目前のことだけにこだわるな;(《兒女·36》).
〔退役〕tuì, yì〔動〕①退役する;軍人が予備役を終わって,軍役を辞めること;旧語.〔～军人〕〔軍〕在郷軍人. ＝'预备役军人' ②引退する.退職する. ③品物が時代に遅れるため淘汰*される.〈随着电子手表的大量生产,上弦的手表将要～了〉電子時計の量産に伴い,ねじ巻き時計はまもなく淘汰されるだろう.
〔退隐〕tuìyǐn〔動〕㊥①(官吏が)退職して隠居すること.引退する. ＝'退职隐居'〈众人听钟雄大有～之意,才待要劝,…〉みんな鐘雄に隠退の気持ちが大いにあるのを目にして諫*めようとすると,…;(《三俠·120》). ②(社会を逃れて)隠棲*する.〈他们至多也不过会～到山林中去〉彼らはせいぜい山林に隠棲する程度のものだ.
〔退有后言〕tuì yǒu hòu yán〔成〕その場では同意し,陰で不満を漏らすこと.
〔退与〕tuìyǔ〔動〕㊥…に返却する.返送する.〈请贵方将合约签字后直接～我有关分公司〉契約書に御署名のうえ弊社関係支社へ直接ご返送願います.
〔退院〕tuì, yuǎn〔動〕退院する. ＝'出院'〈他打算拿出来一个集子,～之后便要寄给我〉彼は詩集を一冊出すつもりなので,退院してから私に送ってくれるだろう.
〔退赃〕tuìzāng〔動〕(盗品や賄賂*などを)返す.
〔退粘剂〕tuìzhānjì〔名〕〔紡〕糊抜き剤.
〔退招势〕tuì zhāoshì〔熟〕㊄恥をかく.メンツを失う.みっともない;㊂.〈你什么也答不出来,真～〉きみは何も答えられず,本当にみっともない.
〔退职〕tuì, zhí〔動〕退職する.辞職する.職務を辞める.〈他望着这～军官私欲过度的瘦面,把头播着,只是呆笑〉彼はこの退職した軍官の私欲が度を越しているやせた顔を見ながら,首を振って,ただばか笑いをした.〔名〕(tuìzhí)退職. ＝'退休'〔～金〕退職金.〔～人员〕退職した人.
〔退志〕tuìzhì〔名〕㊥退官·退職·隠居する意志.
〔退子钩〕tuìzǐgōu〔名〕〔軍〕抽筒子. ＝'抽筒子'〔～凸轮〕抽筒子カム.
〔退走〕tuìzǒu〔動〕退却する.退却させる.〈～贼兵〉賊軍を退却させる.
〔退组〕tuìzǔ〔動〕サークルから脱退する.

〔噇〕 tuì〔間〕㊉叱責*や無遠慮を表す.〈～!亲随,你做什么?〉おい,そばのもの,おまえは何をするか;(《元曲·望江亭·3》).

〔煺〕(㷟,撴) tuì ①〔動〕殺したブタやニワトリに熱湯をかけて毛を引き抜く.〈～毛(ㄦ)〉(-máo(r))同上.〈～猪〉(-zhū)ブタを同上の方法で処理する.〈～鸭毛〉(-yāmáo)アヒルをつぶして毛をむしる. ②〔動〕㊄熱い湯で体や手足を洗う.〈～扒〉(-ba)湯でもみ洗いする.〈上澡塘子～～去〉風呂に入りにいく.〈好好ㄦ～一下ㄦ脖子〉首をよく洗う.

〔俛㊀〕 tuì すばらしい.ふさわしい. // ㊀ tuō

〔蜕〕 tuì ①ヘビ·セミなどの抜けがら. ②〔動〕ヘビ·セミなどが脱皮する. ③〔動〕鳥の毛が抜け替わる. ＝'褪㊀' ④〔動〕㊄脱ぐ.ゆるむ;㊂.〈裤子～下来,要来束紧〉ズボンが落ちてきた,しめなくては.〈～戒指〉指輪をはずす. ⑤〔動〕㊄皮がむける;㊂.〈我个脚底里常常～皮〉私の足の裏はよく皮がむける.〈鸡～壳脱〉ヒヨコが卵からかえる.
〔蜕变〕tuìbiàn〔動〕①(人あるいは事物が)質的変化を起こす,変質する.〈把社会主义经济～为资本主义经济〉社会主義経済を資本主義経済に変質させる. ②脱皮する.〔名〕①〔物〕壊変.崩壊.壊変エネルギー.ディスインテグレーション.トランスフォーメーション.〔～粒子〕壊変粒子.〔～常数〕壊変定数.崩壊定数.〔～系列〕崩壊連鎖.〔～质子〕壊変陽子. ②㊥変換.
〔蜕骨〕tuìgǔ〔名〕㊉遺骨;道家では修行者が死ぬことを'死'をさけ'蜕'と言うようになった.
〔蜕化〕tuìhuà〔動〕虫類が脱皮する. ㊝変質する.腐敗堕落する.〈思想～〉思想が堕落する.〈小事不注意,就可能逐渐～变质〉小さな事に注意しないと,だんだん腐敗堕落し変質するであろう.〔～变质〕〔成〕虫が皮を脱いで変化する. ㊝人の品性が変わって悪くなるたとえ.人の思想·立場が悪化し,腐敗堕落することのたとえ.腐敗し変質する;(《史記·屈原賈生列傳》).〔例〕〈只有一个姓袁的行政科长愤愤不已,大谈了一通我的～〉ただ袁という苗字の行政科長がぷんぷん怒り,ひととおり私の腐敗堕落について大いにぶった.〔～变质分子〕(プロレタリア階級の革命分子であったものの)腐敗堕落分子.
〔蜕膜〕tuìmó ＝'蜕皮'
〔蜕皮〕tuì, pí〔動〕(虫やヘビが)脱皮する.〔～激素〕〔～素〕〔化〕エクジソン.

〔褪㊀〕 tuì ①〔動〕(着用していた服を)脱ぐ.〈～衣〉着物を脱ぐ.〈～去冬衣〉(春になって)冬服を脱ぐ. ②〔動〕(羽毛が)抜け替わる.〈小鸭～了黄毛〉子アヒルの黄色い毛が抜け替わった. ③〔動〕(色が)さめる,あせる.〈淑华脸上的红色已经～尽〉淑華の紅潮した顔はもうすっかりもとにもどっていた. ④〔動〕㊄とりはずす;〔浙江〕.〈灯泡～落来〉電球をとりはずす. ⑤〔動〕㊄脱皮する;〔浙江〕.〈蛇～皮〉ヘビが脱皮する. // ㊀ tùn
〔褪膊〕tuìbó〔動〕㊉着物を脱ぐ.
〔褪色(ㄦ)〕tuì shǎi(r) ＝'退色(ㄦ)'〈黑暗渐渐地在～〉暗闇が少しずつ薄らいできた.〔～灵〕インキ消し.〔～试验器〕〔印〕退色試験器.

TUN　ㄊㄨㄣ

〔吞〕 tūn ①〔動〕のみ込む.そのまま腹の中にのみ込む.丸のみする.うのみにする.〈囫囵～枣〉ナツメをまるごとのみ込む;分析や弁別をしないでうのみにする.多く学習について.〈狼～虎咽〉がつがつ食べるさま.〈一口～了一杯茶〉コップ一杯のお茶を一気にのみ干した.〈把丸药～下去〉丸薬を飲み込む.〈后来母亲拿来三粒奎宁丸让他～下了〉あとで母親は三粒のキニーネの丸薬を持ってきて彼にそのまま飲ませた. ㊝1)耐え忍ぶ.我慢する.〈忍气～声〉怒りをこらえ泣き声を抑えて我慢する. 2)併吞*する.横領する.〈侵～〉(他人の財物を)横取りする.〈独～〉独り占めする.〈她说三哥想～陈姨太的财产〉彼女は三哥が陳姨太の財産をねらっていると言った. ②〔名〕姓.
〔吞并〕tūnbìng〔動〕併吞する. ＝'并吞'〈～了朱吟秋的丝厂〉朱吟秋の生糸工場を合併した.〈中国诸侯互相～,行仁政者少〉国内の諸侯は互いに併吞しあい,仁政を行うものは少なかった;(《古今·7》).〔～瓜分〕〔成〕併吞し分割支配する.
〔吞剥〕tūnbō〔動〕㊥餌食*にする.食いものにする.
〔吞不摇喉〕tūn bù yáo hóu〔熟〕一気に簡単に飲み干す.
〔吞吃〕tūnchī〔動〕①ろくにかまずにのみ込む. ②着服する.横領する.〈～公款〉公金を横領する.
〔吞刀吐火〕tūn dāo tǔ huǒ〔成〕刀をのみ火をはく;幻術の一種.また幻術を使う;(張衡《西京賦》).
〔吞掉〕tūndiào〔動〕のみ込んでしまう.〈整个ㄦ～〉まるまるのみ込んでしまう.
〔吞独食〕tūn dúshí ＝'吃独食'
〔吞服〕tūnfú〔動〕(薬を)丸のみにする.
〔吞恨〕tūnhèn〔動〕㊥恨みをのむ.恨みをこらえ,口に出さず,じっとがまんする. ＝'饮恨'
〔吞花卧酒〕tūn huā wò jiǔ〔成〕春にかなった楽しみをする;(馮贄《雲仙雜記》).
〔吞脊兽〕tūnjǐshòu〔名〕屋根の背にのせる竜首型の焼き物.
〔吞加管〕tūnjiāguǎn〔名〕〔機〕タンガー球.〔～充电机〕タンガー·チャージャー.〔～整流管〕タンガー整流管.
〔吞金〕tūn, jīn〔動〕金をのむ;自殺する.〈自尽!～或者投缳!〉自殺.金をのむか首をつる.
〔吞据〕tūnjù〔動〕(近隣の領土を)併吞する.
〔吞口〕tūnkǒu〔名〕剣のつば.
〔吞款〕tūnkuǎn〔動〕金銭を着服する.金を取り込む.〈他因～欺诈被免职〉彼は金を着服しごまかしたので免職になった.
〔吞了怕是骨头〕tūnle pà shì gǔtou〔諺〕('吐了怕是肉'と続き)口の中へ入れてみたが,のみこんで,もし骨だったらめんどうだし,さりとて吐き出しても肉だったらもったいない. ㊝欲しいが,めんどうなのを恐れる.
〔吞搂〕tūnlōu〔動〕(金銭·財物を)着服する.
〔吞灭〕tūnmiè〔動〕㊥併吞し滅ぼす.
〔吞没〕tūnmò〔動〕①(公のものを)私する,くすねる,着服する,横領する. ②洪水などが(田畑·家屋などを)のみ込む. ＝'淹没'〈哀乐声浪把他这话～了〉葬送曲の音の波が彼の言葉をのみこんだ.
〔吞牛〕tūnniú〔名〕㊥気宇の大きいことのたとえ.〔～之气〕同上;(杜甫《徐卿二子歌》詩).
〔吞气〕tūn qì〔連〕気をのむ;道家修行法の一つ.
〔吞枪〕tūnqiāng〔動〕㊄銃で自殺する;〔四〕.
〔吞舌〕tūnshé〔動〕①㊥舌をかむ.舌をかみ切って死ぬ. ②口を閉じたまま一言も発しない.〔～不语〕〔成〕同上.
〔吞声〕tūn, shēng〔動〕㊥声をのむ.沈黙する.黙る;特に泣いて声を出さないことを指す.忍び泣く.〈一顿皮鞭,打得负痛～〉ひとしきりむちで打たれたが,痛くて声も出せなかった;(《古今·18》).

〈死别已～〉死別をいくたびか経験して忍び泣いた；（杜甫《夢李白二首其一》詩）.［～忍气］〔成〕泣き声を抑え、怒りを耐え忍ぶ；（《元曲・竇娥冤・3》）.［～饮泣］〔成〕忍び泣く.（例）〈正在～,…〉ちょうど忍び泣いているところに、…；（《紅樓夢・90》）.（例）〈日夜～〉日夜忍び泣きしている；（《水滸・98》）.

［吞食］tūnshí〔動〕のみ込む. 併呑する.〈大蛇～了鸡蛋〉大蛇がたまごをのみ込んだ.〈肚子是一切,～了整个世界的肚子〉腹はすべてだ. 世の中をまるごとのみ込んだ腹だ.〈让野兽们撕裂,～她们的身体〉彼女たちの体を野獣たちにひきちぎらせて餌食にする.［大鱼～小鱼］〔諺〕大魚が小魚をのみ込む. 弱肉強食.

［吞蚀］tūnshí〔動〕のみ込む. 侵食する.〈夜色～着病房〉夜の気配が病室に入り込んでいる.

［吞噬］tūnshì（書）＝'吞食'［～大象］〔成〕貪欲きわまりないこと.［～细胞］呑食細胞.［～作用］食爍作用.

［吞酸］tūnsuān〔動〕〔中医〕胃酸がのどにあがってくるのをのみ込む.

［吞炭］tūntàn〔動〕炭を食べる；戦国時代、晋の豫讓が智伯のかたきをとるため、炭を食べて啞者になったことから、復しゅうのために苦心することに例える.［～漆身］〔成〕炭をのみ込みのどをつぶし、体にウルシを塗って癩者となる.（喩）1）目的を遂げるために、あらゆる方法を用い、いかなる努力をも惜しまないたとえ；（《史記・刺客列傳》）. 2）人に悟らせないように変装したり、声を変えたりする；'漆身吞炭'とも；（《戰國策・趙策・1》）.

［吞天吐地］tūn tiān tǔ dì〔成〕すさまじい勢いの形容.〈～之威势〉天地を併せのむ勢い.

［吞头］tūntóu＝'吞头势'〔名〕（方）ようす. 状態；（滬）.〈伊迭副～我受勿了〉彼のそんなようすに私は我慢ならない.

［吞吐］tūntǔ〔動〕①のみ込んだり吐き出したりする.（転）大量に出たり入ったりする.（慣）〈北京车站昼夜不停地～着来往的旅客〉北京駅は昼夜休みなく乗降する旅客が出入りしている.［～百川］多くの河川が海に流れ込む.［～港］船の出入りの多い港.［～口］商港.［～量］1）呑吐量. 2）（経）スルー・プット.［～能力］貨物出入り能力. ②話が煮えきらない. あいまいな話し方をする. 口ごもる. 奥歯にものがはさまったように話す.（慣）〈不要～,请把话说清楚〉言いよどまずに、話をはっきりさせてください.〈～了半天〉しばらく言葉につまる.〈迟疑～〉言葉をにごらせがちである.〈只管～着不肯得罪人〉ひたすら言葉をにごして、他人を怒らせぬようにする；（《紅樓夢・102》）.〈吞吞吐吐地说不出话来〉しどろもどろに口ごもって言葉が出ない.〈怎么问了半日,你一味的吞吞吐吐？〉なぜ長い間たずねたのに、あなたは言葉をにごしてばかりいるのか.［～其词］言葉をにごす. ③（白）言葉を吐く. 話し出す.〈难～,没气路,长叹短吁〉言葉にならず、息もとだえ、しきりに嘆息する；（《元曲・蝴蝶夢・2》）.

［吞下］tūnxià〔動〕のみ込む.〈～苦果〉苦い果実をのみ込む.

［吞袖子］tūn xiùzi〔熟〕手をそでの中へ入れる.〈都去地下乱摸,草里胡寻,～,揣腰间,那里得有？〉ふたりして地面をさぐり、草の中をむやみとかき回したり、そでの中に手を入れ、腰のあたりに手を突っ込んだが、どこにもなかった；（《西遊・34》）.

［吞烟］tūn, yān〔動〕アヘンをのんで自殺をはかる.

［吞咽］tūnyàn〔名〕（生）嚥下.［～反射］のみ込み反射.［～困难］（医）嚥下困難.〔動〕（tūn, yàn）のみ込む. のみ下す.〈吞不下咽〉のみ込めない.

［吞云吐雾］tūn yún tǔ wù〔成〕道家が五穀を絶つ修行.（転）たばこやアヘンを盛んに吸っているさま；（《梁書・沈約傳・郊居賦》）.〈许多人躺着～〉多くの人が横たわってアヘンを吸っている.

［吞占］tūnzhàn〔動〕横領する. 乗っ取る.〈敌人妄图～我根据地〉敵は無謀にも我が根拠地を乗っ取ろうとしている.

［吞舟之鱼］tūn zhōu zhī yú〔成〕舟を丸のみにする大魚.（喩）1）賢者；（《呂氏春秋・愼勢》）.［～,不栖细流］〔諺〕呑舟の魚は細流にすまず. 2）法律の寛大なこと；（《史記・酷吏列傳序》）. 3）大悪人.

［啍］ tūn［啍啍］（tūntūn）〔形〕1）ぐずぐずと延ばすさま. 2）口数の多いさま.

［焞㊀］ tūn ①明るい. ②［焞焞］（tūntūn）〔形〕（書）1）星の光が弱い. 2）盛大である. // ㊁ shún

［揗］ tūn［揗揗］（tūntūn）〔形〕（方）しきりに震えるさま；（記）.〈～震〉ぶるぶると震える.

［暾］ tūn 出たばかりの太陽.〈朝～〉（zhāo-）同上.〈～～〉1）日光の明るく輝くさま. 2）火の光のさかんなさま.

［屯㊀］ tún ①〔動〕集める. 蓄える.〈～粮〉食糧を蓄える.（転）駐屯する.〈～兵〉駐屯兵. 軍隊を駐屯させる.〈驾～白帝城〉白帝城に'驾'〔天子の乗り物〕をとどめた；（《三國・82》）. ②〔動〕＝'囤' ③（～子・ㄦ）*〔名〕村落；おもに村の名に使われている.〈烧～〉村落を焼き払う；（《警世・40》）.［皇姑屯］（Huánggūtún）地名；遼寧省.［小屯］（Xiǎotún）地名；河南省. ④〔形〕（方）野暮くさい；〔東北〕.〈嫌我～〉私の野暮くさいのをいやがる.〈老～〉（貶）田舎者. 野暮くさい身なりの人. // ㊁ zhūn

［屯堡］túnbǎo〔名〕（書）戍兵所.

［屯兵］túnbīng〔名〕☞〔字解〕①.〔動〕（tún, bīng）☞〔字解〕①.

［屯车］túnchē〔名〕（白）農村でものを運ぶのに用いられる大きい荷車.＝'大车①'

［屯膏］túngāo〔動〕（書）下の者にけちである.

［屯官］túnguān〔名〕昔、屯田の事務をつかさどった官吏.

［屯货］túnhuò〔動〕品物を買い集める. 商品を蓄えておく.

［屯积］túnjī〔動〕（書）（食糧などを）貯蔵しておく, 買いだめする, 蓄える.＝'囤积'〈虽称水寨,其中又有旱寨,可以～粮草〉水の砦とはいうものの、その中には陸の砦もあり、食糧と飼い葉は蓄えておくことができます；（《三侠・10》）.

［屯集］túnjí〔動〕集まる. 群がる.

［屯籍］túnjí〔名〕（書）駐屯している兵隊の名簿.

［屯街塞巷］tún jiē sāi xiàng〔成〕大勢の人がちまたにあふれて混雑する.〈闹闹攘攘,～,都来看迎大虫〉わいわいにぎやかに、通りには人があふれ、みなトラを見にやって来た；（《水滸・22》）.

［屯居］túnjū〔動〕屯田する.

［屯聚］túnjù〔動〕（書）集まる. 群がる.

［屯军］túnjūn〔動〕軍隊を駐屯させる.

［屯垦］túnkěn〔動〕駐屯して開墾する.［～戍边］駐屯して開墾し、辺境を守る.

［屯老二］túnlǎo'èr〔名〕（貶）農民；〔東北〕.〈～栽下这丰收果,经理的儿子白吃葡萄〉農民が育てたブドウを支配人の息子が金も払わずに食べる.（喩）労せずして人の成果を享受する.

［屯里人］túnlirén〔名〕（方）田舎の人. 村の人；〔東北〕.

［屯粮］tún, liáng〔動〕☞〔字解〕①.

［屯邻］túnlín〔名〕（方）同郷の者. 同郷の者に対する呼称；〔東北〕.〈咱们是老～〉おれたちは同じ村の者同士だ.

［屯溜子］túnliūzi〔名〕（方）村のごろつき.＝'二流子'；〔東北〕.

［屯落］túnluò〔名〕村落. 部落.

［屯绿］túnlǜ〔名〕安徽省屯渓、歙県で産する緑茶；良質で有名.

［屯门］túnmén〔動〕（白）門がうずまる.〈～的大雪〉門がうずまってしまうほどの大雪；（《兒女・40》）.

［屯守］túnshǒu〔動〕兵を駐留させ守る.＝'屯戍'〈～边疆〉辺境の地に駐留し防備にあたる.

［屯所］túnsuǒ〔名〕（白）屯田管理所.

［屯田］túntián〔動〕駐屯兵が農耕に従事する、また農民を募集して農耕に当たらせる.〈操从之,遂分兵～,〉曹操はこれに従い、兵を分かち、田地を開墾させ、…；（《三國・34》）.〈河州敦煌道岁～,实边食〉河州・敦煌道では毎年屯田して、辺境の食糧にあてていた；（《老父》）.［～员外郎］官名；尚書省工部の属官、全国の屯田のことをつかさどる屯田司の副長官.（例）〈李吉甫任尚书～,兼太常博士〉李吉甫は尚書屯田員外郎に任ぜられ、太常博士をも兼任した；（《古銘》）.

［屯头］túntóu〔名〕（白）屯田の管理人.

［屯头屯脑(的)］túntóutúnnǎo(de)〔形〕（方）（身なり・身ぶり・所作が）田舎くさい、野暮くさい；〔東北〕.〈那个人～怎么能行？〉あの野暮くさい人間に、どうしてうまくできるものか.

［屯乡］túnxiāng〔名〕村里. 田舎.〈我们～里的人不会病的,…〉私ども田舎の人間はめったに病気になったりしないもので、…；（《紅樓夢・113》）.

［屯扎］túnzhā〔動〕駐屯する.＝'驻扎'〈倒退三十里～,以防冲突〉30'里'さがって駐屯し、衝突を避けた；（《古今・6》）.〈马忠引傅士仁、糜芳于江渚～〉馬忠は傅士仁、糜芳を率いて川岸に駐屯した；（《三國・83》）.

［屯政］túnzhèng〔名〕屯田兵の仕事.

［屯住］túnzhù＝'屯扎'

［屯驻］túnzhù〔動〕駐屯する.

［庉］ tún〔名〕工業用機械設備のうち、水・油・ガスなどを貯蔵しておく大きな保管庫.

［忳㊀］ tún［忳忳］（túntún）〔形〕（書）煩悶するさま. // ㊁ zhūn

［坉］ tún ①〔動〕（方）（井戸を）埋める, ふさぐ；（北）.〈一兴自来水ㄦ,各城的井就都～了〉水道が設けられると、各都市の井戸はすぐに埋められた. ②草で土塀をくるむ. 草で水を遮る. ③田畑のうね・あぜ.

［囤㊀］ tún〔動〕（値上がりを見込んで）買い占める, 買い込む, 商品・穀物などを蓄える.〈～货〉商品を買い込む. 買いだめする.〈～米〉コメを貯蔵する. コメを買いだめする. // ㊁ dùn

［囤货］tún huò〔連〕☞〔字解〕.

［囤积］túnjī〔動〕①（書）食糧を大量に蓄える. ②物を蓄えて値上がりを待つ.〈～粮食〉食糧を買い占める.〈她这两个月还同陈主任搭伙在做～的生意〉彼女はなおもこの2か月というもの陳主任と共同で投機購買をやっていた.［～居奇］〔成〕買いだめ投機をする. 買いだめして値上がりを待つ；（毛澤東《湖南農民運動考察報告》）.（例）〈哪还能想到～发国难财〉どうしてさらに買いだめして値上がりを待ち、国難による金もうけを考えられようか.

［囤集］túnjí＝'囤聚'〈窟洞里～着满满的粮食〉穴の中にいっぱい食糧がためてある.

［囤街］túnjiē〔動〕街に満ちる.〈马粪～〉ウマの糞が街に満ちる.

［囤聚］túnjù〔動〕（貨物を）ためておく.

〔囤粮〕 tún，liáng 〔動〕食糧を蓄える．〈秋天囤下粮，春天往外粜〉秋には食糧を貯蔵し、春には外に売り出す．
〔囤落〕 túnluò 〔動〕(方)蓄える．買いだめしておく；(闽)．〈我准备～几十斤米〉私は数十'斤'のコメを蓄えるつもりだ．
〔囤米〕 tún mǐ 〔連〕☞〔字解〕．
〔囤苗〕 tún，miáo 〔動〕苗を苗床から取り出し、2日ほど放置して再び植えつける．＝'蹲苗'

［庉］ tún ①高殿の塀．②たむろし、集まる所．③〔庉庉〕(túntún) 1)〔形〕(書)燃え盛るさま．2)〔擬〕波の音．

［芚㊁］ tún 草木が生え始めたばかりのさま．// ㊀ chūn

［饨］ tún ☞'馄饨'（☞'馄'）

［迍㊁］ tún 〔迍迍〕(túntún) 〔形〕(書)歩行がぐずぐずして遅いさま．行き悩むさま．〈没奈何，～行去，行得一二铺，…〉いかんせん、とぼとぼと1，2'铺'行って、…；（《初拍・3》）．〈马儿～的行，车儿快快的随〉ウマはとぼとぼと歩き、車は急いでついて行く；（《王西廂・4・3》）．// ㊀ zhūn

［豘］（△豚） tún ＝'豚'〈后人山得一玉～〉そののち、山に入って玉で作った子ブタを一個手に入れた；（《幽明録》）．// '肫'又 zhūn

［豚］ tún ①子ブタ；また、広くブタを指す．〈～鼠〉(-shǔ) モルモット．＝'天竺鼠'，'荷兰猪' ②〔名〕姓．
〔豚草〕 túncǎo 〔名〕(植)ブタクサ；キク科．
〔豚犊〕 túndú 〔名〕(書)豚児．〈今兄弟三人，真～耳！〉この兄弟三人まことに豚児にすぎぬ；（《三國・107》）．
〔豚儿〕 tún'ér 〔名〕(書)愚息；他人に向かって自分の息子をいうときの謙遜語．〔～犬子〕〔成〕同上．
〔豚肩〕 túnjiān 〔名〕ブタの前足のもも肉．〈后～〉後ろ足のもも肉．〔～不掩豆〕〔熟〕倹約することのたとえ；斉の晏嬰が祖先の祭りに、ブタの前足のもも肉を供えたが、少量のため高杯に満たなかったという故事より．
〔豚鹿〕 túnlù 〔名〕(動)ホッグジカ．
〔豚毛〕 túnmáo 〔名〕ブリースル．
〔豚犬〕 túnquǎn 〔名〕(書)①豚児．愚息；自分の息子の謙称．＝'犬子''小犬''豚儿'〈我第二个～〉私どもの次男坊；（《兒女・18》）．②イノコとイヌ．ブタとイヌ．〈生子当如孙仲谋，若刘景升儿子，～耳〉子を生むなら孫仲謀のごとくあってほしい．劉景升の息子などはブタかイヌだ；（《三國・61》）．
〔豚鼠〕 túnshǔ 〔名〕☞〔字解〕①．
〔豚尾猴〕 túnwěihóu 〔名〕(動)ブタオザル．
〔豚蹄穰田〕 *tún tí ráng tián* 〔成〕ブタの蹄を神に供え豊作を祈る．(喩)小さな犠牲で大きな成果・利益を期待する．
〔豚鱼〕 túnyú 〔名〕①(書)ブタと魚．②フグの別名．

［鲀］ tún (魚)フグ・ウマヅラハギ．〈～鱼〉同上．＝'河豚'
〔鲀形目〕 túnxíngmù 〔名〕(魚)フグ目．
〔鲀亚目〕 túnyàmù 〔名〕(魚)フグ亜目．
〔鲀鱼〕 túnyú 〔名〕☞〔字解〕．

［臀］ tún しり．＝'屁股'〈只把～儿略起了一起，…〉ただ、しりを少しあげて、…；（《醒世・9》）．
〔臀部〕 túnbù 〔名〕臀部．しりの部分．〈～长阔了，奶子也圆大了〉おしりも大きく太くなり、お乳も丸く大きくなった．〔～尺寸〕ヒップのサイズ．〔～冲撞〕〔～阻截〕(体)ヒップ・チェック；アイス・ホッケー．
〔臀宫〕 túngōng 〔名〕(方)肛門；(闽)．
〔臀果木〕 túnguǒmù 〔名〕(植)カキバイヌザクラ；バラ科．
〔臀尖〕 túnjiān 〔名〕食用にするブタの臀部の隆起しているところの肉．
〔臀鳍〕 túnqí 〔名〕魚のしりびれ．
〔臀围〕 túnwéi 〔名〕ヒップ(のサイズ)．＝'臀部尺寸'
〔臀小肌〕 túnxiǎojī 〔名〕(医)小殿筋．
〔臀疣〕 túnyóu 〔名〕サルの尻の厚くて堅い皮．
〔臀杖〕 túnzhàng 〔名〕刑罰として棒で臀部をたたくこと；（《警世・7》）．
〔臀中肌〕 túnzhōngjī 〔名〕(医)中殿筋．

［氽］ tǔn (方)①〔動〕浮く．浮かぶ．水に漂う；(闽)．〈船自己慢慢地～〉船はひとりでにゆっくりと漂う．〈木头在水上～〉木材が水に浮く．②〔動〕油で揚げる；(闽)．〈～花生米〉ピーナッツを油で揚げる．〈油～花生米〉ピーナッツの空揚げ．③＝'冲毁'，'淹没' ④＝'损失'，'赔'

［汆］ tǔn (方)＝'氽①'；(闽)，又(白)．〈河内～出一个尸首〉川に死体が上がった；（《今古・3》）．〈在水中半沉半浮，直～到响水闸边〉水に浮いたり沈んだりして、そのまま漂い、響水閘あたりに着きます；（《警世・11》）．
〔汆来僧〕 tǔnláisēng 〔名〕(白)(その寺の生え抜きでなく)よそから来た僧．雲水の僧．

［唔㊀］ tǔn 間が抜けているさま．ぼんやりしたさま．// ㊁ dén

［褪㊀］ tùn ①〔動〕体の一部を縮めて、はまっているものを取る．抜く．〈～袖子〉〈把袖子～下来〉手をそでから抜く．〈～套儿〉☞〔語彙〕．②〔動〕(方)そでの中に入れて隠す；〔東北〕．〈把手～在袖子里〉手をそでの中に引っ込める．〈袖子里～着一封信〉そでの中に手紙を一通隠している．③〔動〕(方)少し後ろにさがる；〔北京〕．〈往后～～〉少し後ずさりする．〈您再～两步儿〉もう2，3歩さがりなさい．// ㊁ tuì
〔褪肠头〕 tùnchángtóu 〔名〕(方)(医)脱肛；(北)．
〔褪车〕 tùn chē 〔連〕(方)車を後退させる；(北)．
〔褪肛〕 tùngāng 〔名〕(方)(医)脱肛；(北)．
〔褪后趋前〕 tùn hòu qū qián 〔成〕相手より先に進んだり退いたりする．(喩)まめまめしくして相手のご機嫌をとる．一生懸命もてなす．
〔褪口〕 tùn，kǒu 〔動〕(腕にはめた飾りなどが)緩んで落ちる，抜ける．
〔褪去〕 tùnqù 〔動〕(着物などを)脱ぐ．
〔褪手〕 tùn shǒu 〔連〕手をそでの中に引っ込める．
〔褪套儿〕 tùn tàor 〔連〕(方)①縛られている縄から体を自由にする．束縛から逃れる；〔北京〕．〈狗褪了套儿跑了〉イヌが縛っておいた縄を抜けて逃げた．②編み目がはずれる．緩む；〔北京〕．〈这毛巾被都刚～了〉このタオルケットはすっかり地がすけてしまった．③責任を逃れる．(言うだけで)実行しない．〈我在什么情况下也不会～〉私はどんなときにも責任逃れをするようなことはありません．④約束を破る、すっぽかす；〔北京〕．〈到现在他还不来，怕是～了〉今になっても彼はまだ来ない、どうも約束を破ったらしい．
〔褪头〕 tùntóu 〔動〕家の前方が並びより引っ込んでいる．〔～门儿〕同上の家の入り口・門．
〔褪头缩脑〕 tùn tóu suō nǎo 〔成〕こそこそ逃げる．
〔褪下〕 tùnxia 〔動〕はずす．抜く．〈把袖子～〉(腕を)そでから抜く．〈从膀子上～那张弹弓来〉肩からその弓をはずした；（《兒女・10》）．

TUO　ㄊㄨㄛ

［乇㊁］ tuō (旧)＝'托⑧' // ㊀ zhè

［侂］ tuō ＝'侘'

［托］（④－⑥託） tuō ①〔動〕手のひらで物を受ける．〈～着枪〉銃を支える；腕を伸ばして銃を手のひらの上に置く．〈两手～着下巴〉両手であごを支える．ほおづえをつく．〈两手～着腮痴痴地望着窗外〉両手でほおづえをついたままぼんやりと窓の外を眺めている．〈～出茶来〉お茶をもってくる；茶わんや盆を手のひらに載せるようにして；（《醒世・3》）．〈手～香腮〉よい香りのあごを手のひらで受ける；女性がほおづえをつく；（《醒世・13》）．〈～至堂前〉手のひらにのせて座敷の前までやってきた；（《清平・快嘴》）．②〔動〕下に敷く．〈烘云～月〉月を描くのに周りの雲をぼかして月を浮き出させる；のちに文学・芸術において、正面から描かずに側面から主要な事物を浮き彫りにする手法を例えていう．③(～儿)〔名〕物を載せたり受けたりする器物．〈茶～儿〉茶托．〈花～儿〉花托．〈日历～儿〉卓上カレンダーの台．④〔動〕寄託する．しばらくおく．〈～儿所〉託児所．育児室．⑤〔動〕人に頼んで代わりにしてもらう．託す．依頼する．〈～你买本书〉きみに本を1冊買ってきてもらう．〈请你～他打听打听…的情形〉…のようすを聞いてみてくれるよう彼にお願いしてください．〈我公司对该样品经～中国对外贸易运输公司领取〉右見本は中国対外貿易運輸公司へ受領方依頼いたしました．〈受蒋兴哥之～，…〉蔣興哥の依頼を受けて、…；（《古今・1》）．⑥〔動〕かこつける．口実を設けて責任を転嫁・回避する．〈～病〉病気にかこつける．〈～故〉口実を設ける．事にかこつける．⑦〔動〕頼る．こうむる．〈～福〉☞〔語彙〕．⑧〔量〕(物)トル；低圧気体の圧力単位．＝(旧)'乇'；英語 torr．⑨〔名〕姓．
〔托跋〕 Tuōbá 〔名〕複姓；'拓拔''拓跋'とも書く．
〔托板〕 tuōbǎn 〔名〕(機)支持刃．受け金．クレイドル．パレット．
〔托保〕 tuōbǎo 〔名〕(略)託児保育．
〔托庇〕 tuō，bì 〔動〕(目上の人や有力者の)庇護を頼む．おかげをこうむる；あいさつ用語．〈～安抵济南，…〉おかげさまで無事済南に着き、….〈家父倒也～康健〉父もおかげさまで壮健です；（《紅楼夢・26》）．〔～平安〕おかげで無事である．
〔托病〕 tuōbìng 〔動〕☞〔字解〕⑥．〈～离席〉病気にかこつけて席を外す．〈～缺席〉病気にかこつけて欠席する．〈荆公～，都不相见〉荊公は病気と称して、だれにも会いません；（《警世・4》）．
〔托钵〕 tuōbō 〔動〕①こじきをする．②(書)托鉢する．〈如今不免出外～〉いま托鉢に出かけねばなりません；（《警世・11》）．〔名〕①こじき．②(宗)托鉢．
〔托布津〕 tuōbùjīn 〔名〕(化)トプシン；綿花の駆虫剤．
〔托杵〕 tuōchǔ 〔動〕(方)見物人から金を取り立てる；〔北京〕．
〔托处〕 tuōchù 〔名〕(書)仮住まい．

[托船] tuōchuán〔名〕ひき船. ＝'拖船'

[托床(ㄦ)] tuōchuáng(r)〔名〕そり.

[托词] tuōcí ＝'托辞'〔動〕① 口実を設ける. 言いわけをする. <～谢绝>口実を作って謝絶する. <竹斋就要～推诿>竹斎は口実をもうけて責任を逃れようとしている. ② ㊖ 事を託す.〔名〕口実. 言いわけ. ＝'借口' <他说有事, 这是～, 未必真有事>彼は用事があると言っているが、これは口実で、必ずしも本当に用事があるとは限らない. <他们留他在这里吃午饭, 他却找到一个～道谢了>彼らは彼にここで昼食をしていくように勧めたが、彼は口実を設けて断った.

[托大] tuōdà〔動〕① 横柄な態度をとる. 傲慢ごうまんで尊大である. 威張る. 年齢・地位・学問などをひけらかす. <你是我手内用钱讨的, 如何恁地～！>おまえは私が金で買ってやった身でありながら、なんでこんなに偉ぶるのか；(«醒世・1»). ② ㊀ うっかりする. 油断する. 大まかにする. <凡事自宜省戒, 切不可～！>すべての事は深く心を戒め、決して油断すべきではない；(«水滸・4»).

[托大脚] tuō dàjiǎo〔熟〕㊄ おもねる. おべっかを使う. お世辞で褒める；㊃.

[托大意] tuō dàyi〔熟〕たかをくくって油断する. <李万托着大意, 又且济宁是他惯走的熟路, …>李万はたかをくくって油断し、そのうえに済寧は歩き慣れたよく知っている道で、…；(«古今・40»).

[托带] tuōdài ＝'拖累'

[托胆] tuōdǎn〔動〕㊀ 油断する. 準備を怠る. ＝'托大②'

[托弹板簧] tuōdàn bǎnhuáng〔連〕㊊ 弾倉ばね.

[托宕] tuōdàng〔動〕㊖ (時間を)引き延ばす.

[托底] tuō, dǐ〔動〕㊄ ① 心の支えにする. 自信を持つ. 安心する. <见他回来, 我的心～了>彼が帰ってきたのを見て、私は安心した. <群众听了这句话, 都托了底, 敢说话了>人々はこの言葉を聞き、みな自信が出て、進んでしゃべった. ② 内情や経緯をよく知る. さらけ出す. <对那件事我可不～>その件については私はいっこうに知らない. <谈到婚事, 她只好向妈妈～了>結婚話になって、彼女はやむなく母親に事実をしゃべった.

[托底布] tuōdǐbù〔名〕㊄ 靴下の足底部分にあてる補強布；㊇.

[托地] tuōdì(又)tuōde〔副〕㊀ だしぬけに. 突然. 急に. <～跳上房去>突然屋根に飛び上がった. <～望后山坡下跳了去>急に後ろの山道へかけおりた；(«水滸・1»). <听此一句话, ～两行泪下>この一言を聞いて、ふとはらはら涙をこぼす；(«張協狀元戲文・1»).

[托俄] tuō'é ＝'托吼'

[托儿费] tuō'érfèi〔名〕託児費.

[托儿所] tuō'érsuǒ〔名〕☞ 字解 ④. [～阿姨]託児所の保母.

[托匪] Tuōfěi〔名〕トロツキストに対する罵語ばご.

[托讽] tuōfěng〔動〕㊖ 文に意を託す. 風刺する.

[托夫] tuōfū ＝'托福〔名〕'

[托福] tuō, fú〔応〕おかげさまで；他人のあいさつに答えるとき. <～～！>同上. <托您的福, 一切都很顺利！>おかげさまで、すべてうまくいっております. <～, 过得顺顺利利, 请勿牵挂>おかげさまで、変わりなく過ごしておりますから、ご安心ください.〔動〕おかげをこうむる. お世話になる. <我托人民的福, 上了大学>私は人民のおかげで大学に入った.〔名〕(tuōfú) ㊆ ＴＯＥＦＬ；アメリカの大学・専門学校への非英語圏からの留学生受け入れのために行われる英語の試験. <通过～>ＴＯＥＦＬにパスする. [～热]ＴＯＥＦＬ受験ブーム.

[托付] tuōfù(又)tuōfu ＝'托咐'〔動〕(世話や始末を)頼む. <家里的事都～你了！>家のことはすべてあなたにお願いします. <我～他来着>私が彼に頼んでおいたんだ. <大嫂觉得应当替李太太～～>大嫂は李太々のためにお願いしておかなければと感じた. <我走的时候, 他妈还来～我>出かける前に、彼のお母さんが頼みに来た；(«兒女・3»).〔名〕たのみ. 依頼. <受了别人的～>他人からの依頼を受けた.

[托咐] tuōfù ㊀ ＝'托付' <包公又～了一回>包公はまた頼んで言った；(«三俠・17»).

[托给] tuōgěi〔動〕(…に)頼む. <～他了>彼に頼んだ. <这行李～你了！>この荷物はきみに頼んだよ.

[托购单] tuōgòudān〔名〕㊎ 買付け委託書.

[托购证] tuōgòuzhèng〔名〕㊎ 手形買取り授権書. ＝'委托议付证'

[托孤] tuōgū〔動〕㊖ 死に臨み子の世話を頼む；多く君主が下臣に. <荆州刘表病重, 使人请玄德来～>荊州の劉表は病重く、遺児を託すために玄徳に来てほしいと人を遣わした；(«三國・40»). [～寄命]〔成〕遺孤を頼み、国政をゆだねる. 先君のたのみを受けて、幼君をもりたて、国政を執り治める；(«論語»).

[托故] tuōgù〔動〕☞ 字解 ⑥. <～不来>口実を設けて来ない. <～早退>口実を設けて早退する. <～不答应>口実を設け承諾しない. <不知是行者～而逃>行者(悟空)は口実をさがして逃げたのだろうか；(«西遊・18»).

[托管] tuōguǎn〔動〕① (国連がまだ自治権を獲得していない地方を加盟国に)管理を委託する, 信託管理する. [～地]委託管理地区. [～理事会]信託統治理事会；国連の主要機関の一つで、信託統治制度について、監督的仕事を行う. [～人]管理委任者. [～制] [～制度]国際管理制度；国連憲章の規定する制度の一種. ② 後見する. 保護する.〔名〕① 後見. 保護. ② 委任. 委託. ③ 信託統治.

[托管架] tuōguǎnjià〔名〕㊓ スティンガー.

[托辊] tuōgǔn〔名〕㊔ 遊び車. 支えロール・アイドラー.

[托吼] tuōhǒu〔名〕㊄ 人形芝居；北京. <耍～的>人形使い. [～人ㄦ] 1)人形芝居用の人形. 2)人に利用される人. [～戏]人形芝居の一種.

[托化] tuōhuà〔動〕㊛ この世に仮住まいし、道をもって人を善に導く；道教.

[托荤咸食] tuōhūnxiánshí〔名〕㊀ ゆばや豆腐などを、肉に似せて加工した精進料理. <这是庙上送来的～, …>これは寺から届けて来た精進料理で、…；(«金瓶梅・39»).

[托活] tuōhuó〔名〕㊄ 手品のたね；北京.

[托疾] tuōjí〔動〕㊖ 病を口実にする. 仮病を使う. ＝'托病'

[托迹] tuōjì ㊖〔名〕日常の所業.〔動〕身を寄せる. <谢绝世事, ～深山>世事を絶ち、深山に身を寄せる.

[托寄] tuōjì〔動〕預ける. (保管・世話を)頼む.

[托架] tuōjià〔名〕㊔ ① 台受だい. ② ブラケット.

[托交] tuōjiāo〔動〕㊖ 友達になる. 交わりを結ぶ.

[托开] tuōkāi〔動〕(手などを)広げる. <双手～>両手を広げる；(«醒世・3»).

[托靠] tuōkào〔動〕㊄ 頼る. 身を任せる. よりかかる. めんどうをみてもらう. ＝'依靠', '托付' <～朋友>友達を頼る.〔名〕頼るところ. <总得有个～>どうしても頼るところが必要だ. <没有～不行>頼るところがなければだめだ.

[托空] tuōkōng〔動〕㊀ むだになる. ふいになる.

[托拉斯] tuōlāsī ＝'托辣苏', '托辣斯', '托赖斯'〔名〕㊆ トラスト. 企業合同. ＝'联合企业', '合同企业', '企业合同'

[托赖] tuōlài〔動〕㊀ ① 他人の庇護ひごをこうむる. <小女～新添了个外孙>おかげさまで娘に外孫ができました；(«古今・1»). <～相公的福荫>殿様のおかげで、…；(«金瓶梅・1»). <～祖先之荫, 一举及第>祖先の陰徳のおかげで、一度で合格した；(«王西廂・5・楔子»). ② 頼る. めんどうをみてもらう. ＝'托靠'

[托懒ㄦ] tuō, lǎnr〔動〕(口実を作って)ずるける. <你别～！>なまけてはいけない；(«紅樓夢・50»).

[托老院] tuōlǎoyuàn〔名〕養老施設；身寄りのある老人を収容し、歩ける人は毎週日曜帰宅も可能. 歩けない人は家族が会いに来る. '托老所'とも. <孤寡老人可进敬老院, 有子女的老人可进～>身寄りのない老人は'敬老院'に入り、身寄りのある老人は'托老院'に入ることができる.

[托勒密体系] tuōlèmì tǐxì〔連〕㊝ トレミー体系；天動説の理論.

[托里] tuōlǐ〔名〕裏打ち. 裏張り. [蓝布～]藍あい色の布の裏打ち；(«醒世・13»).

[托里拆利] Tuōlǐchāilì ＝'托里切利'〔名〕㊆ トリチェリ；人名. イタリアの物理学者・数学者. [～定理] ㊞ トリチェリの定理. [～真空] ㊞ トリチェリの真空.

[托梁] tuōliáng〔名〕㊔ ジョイスト.

[托领(ㄦ)] tuōlǐng(r)〔名〕襟につけるカラーに類したもの. 襟した. (中国服の)そえ襟.

[托洛茨基] Tuōluòcíjī ＝'托洛斯基'〔名〕㊆ トロツキー；人名. ロシアの革命家. [～派]トロツキスト派. [～主义]トロツキズム.

[托马氏] Tuōmǎshì ＝'托马斯'〔名〕㊆ トーマス；人名. <至于交易方式, 请用抵冲～办法>取引方法はトーマス・バランス引当て方式によられたい. [～方式] ㊎ トーマス方式. [～钢]トーマス・スチール. [～磷肥] ㊋ トーマス燐りん肥料. [～炉] ㊔ トーマス炉. [～炉渣] ㊔ トーマス・スラグ. [～欠额] ㊎ トーマス方式による見返り不足額. トーマス・バランス不足. ＝'回头货欠额' [～生铁] ㊔ トーマス銑せん. [～图] ㊔ トーマス・チャート. [～堰] ㊔ トーマス堰せき. [～余额] ㊎ トーマス残.

[托门子] tuō ménzi〔熟〕手づるを見つけて頼む. <～, 拉关系>手づるを見つけて頼みこんだり、コネをつけたりする.

[托梦] tuō, mèng〔動〕(親しいものが夢の中に現れ)夢に託す, 夢で知らせる, 夢でお告げをする. 夢枕ゆめまくらに立つ. <住在城隍庙里, 城隍老爷就～给他>城隍廟じょうこうびょうに泊まると、城隍さまが夢枕に立ってお示しくださる；(«官場・46»). <谁知就感动了观音菩萨夜来～说, …>観音菩薩ぼさつさまが感動なさって夜夢枕にお立ちになっておっしゃるには、…；(«紅樓夢・39»). <惊动了光化寺空谷长老, 知道此事, 就托个梦与萧衍>その騒ぎのため光化寺の空谷長老はこの事を知り、夢に託して蕭衍に知らせようとしました；(«古今・37»).

[托名] tuō, míng〔動〕他人の名を借りる. 名目を借りる. 名目をつける. <汝～汉相, 实为汉贼！>汝なんじ、漢の丞相じょうしょうの名を借りて、実は漢賊；(«三國・30»).

[托墨] tuōmò〔動〕(紙に)墨がよくのる. <宣纸～>'宣纸'は墨がのる. <家里有雪浪纸, 又大又～>家に雪浪紙があり、大きくて墨ののりもいいです；(«紅樓夢・42»).

[托姆铝合金] tuōmǔ lǚhéjīn〔連〕㊔ トム合金.

[托木] tuōmù〔名〕(建築・家具などの)うで.

[托泥] tuōní〔名〕車の泥よけ.

[托偶] tuō'ǒu〔名〕棒であやつる人形芝居. ＝'杖头木偶', '托吼'

[托派] Tuōpài 〔名〕① (略)＝'托洛茨基派' ②(tuōpài) (略) ＴＯＥＦＬにパスしてアメリカ留学を目指そうとする人．＝'托福派' ③(tuōpài) (方) おべっかを使う人；'托大脚'〔おべっかを使う〕という慣用語から；(北).

[托盘] tuōpán 〔名〕①(茶わん・湯飲みなどをのせる)大型の受け皿．お盆．ぜん．〈放在～内拿下去〉お盆に入れて持っていった；(《金瓶梅・7》)．②(機) 受け皿．[～天平]カウンター・バランス．[～装载机]パレット・ローダー．

[托其卡] tuōqíkǎ 〔名〕(訳) (軍) 拠点．トーチカ．

[托枪] tuō qiāng 〔連〕銃を支える．〔名〕(tuōqiāng) (軍) 担え銃；号令．

[托腔] tuōqiāng 〔動〕(音) 伴奏が歌唱によくあう；多く伝統劇について．

[托情(儿)] tuō，qíng(r) 〔動〕情実で頼む．頼み込む．〈不该去为老二～〉老二のために情実で頼むべきではない．〈我不能兜着圈子去向汉奸～！〉私はつてからつてをたどって漢奸𝆹に頼み込むわけにはいかない．[～弄纤]人の情けや縁故に頼る．人に橋渡しを頼む．情実で職を得ようと運動する．

[托球] tuōqiú 〔名〕(体) トス；バレーボール．[～超过三次]オーバータイムス．[～手]トサー．

[托热] tuōrè 〔動〕(白) 知り合いを利用する．〈饮食一丰，就有～之人前来讨吃〉飲み物・食べ物が豊かになると、すぐ知り合いをいいことに食べようとねだりに来る；(《十二樓・三與樓》)．

[托人] tuō rén 〔連〕他の人に委託する．〈托了四五个人才办成了〉4，5人にお願いして、やっと出来た．〈～赊购副四合头棺木〉四枚張りの棺おけを人に託して掛けで買ってもらう．[～弄五]〔熟〕人にあれやこれやと頼みこむ．[～弄戗][～弄窃]同上．[～如托山]〔諺〕人に物事を頼むのは山に頼むようなものだ．(転) 相手を尊重して信頼してはじめて人に物事を頼むことができる．[～投门]〔熟〕人に依頼するのに、あちらこちら訪れる．

[托人情] tuō rénqíng 〔連〕(便宜をはかってもらうよう)頼み込む．情実で頼む．金品を贈り自分の事情を相手方に話してもらう．〈他向来不肯～〉彼は今まで情実で人に頼もうとはしなかった．

[托若] tuōruò 〔接〕(白) もしも．〈大须布施莫因循，～专心相用语，免作青提一会人〉もしも心から青提夫人のような人になりたくないと言うのなら、絶対にお布施をけちってはならない；(《變文・目連縁起》)．

[托腮] tuō，sāi 〔動〕ほおづえをつく．〈～呆想〉ほおづえをついて物思いにふける；(《醒世・16》)．〈我只索倚定门儿手～〉やむなく私は門によりかかり、手はほおづえをつき、…；(《王西廂・4・1》)．

[托色] tuōsè ＝'托墨'

[托身] tuōshēn 〔動〕①(書) 身を任せる．身をおく．身を託す．[～之地]身を寄せるところ．②(白)＝'托生①'

[托生] tuōshēng(又)táosheng 〔動〕①人や高等動物(多くは家畜・家禽𝆹を指す)が転生する，生まれかわる．＝'脱生'；仏教語．〈～女人〉女に生まれかわる．〈～一只狗〉イヌに生まれかわる．〈就是一条狗也得～在北京城里嘛！〉イヌであったとしても北京の街に生まれ変わらなければならない．〈我才得～呢！〉私はそうしてはじめて生まれかわることができるのです；(《紅樓夢・28》)．〈却是死后～，也是常事〉しかし死んでまたこの世に生まれかわることもよくあることである；(《初拍・14》)．②(方) 苦難から逃れる．命が助かる；〔北京〕．〈苦了半辈子，现在才算～了〉半生苦しんだが、いまやっと苦しみから逃れたわけだ．

[托实] tuōshí 〔形〕真っ正直で遠慮しない．遠慮会釈もない．〈若只管和他要，太也～〉もしこのままあちらからいただくとしたら、あまりに遠慮がなさすぎます；(《紅樓夢・57》)．

[托食] tuōshí 〔動〕(書) 居候する．

[托始] tuōshǐ 〔名〕(書) 縁起．

[托式接头] tuōshì jiētóu 〔連〕(機) 支端接目．

[托收] tuōshōu 〔名〕(経) ①代金取立．代金取立依頼．取立．[～承付结算]取立引受決済；振替決済方式の一つ．[～出口汇票]取立輸出手形．[～单][～汇票](代金)取立為替手形．[～结算方式]勘定方式．[～票据](代金)取立手形．[～手续费](代金)取立手数料．[～委托书]取立委託書．取立指図書．[～无承付结算]取立不引受決済．[～银行]取立銀行．[承兑交单～](手形)引受(書類)渡取立．[付款交单～](代金)支払(書類)渡取立．[跟单～]荷為替手形取立．[光票～]単純取立．②文書取立．荷為替手形取立．＝'跟单托收'

[托手挣] tuō shǒuzhēng 〔熟〕(方) ①他人を牽制𝆹する；(北)．②(他人の要求や借金の申し入れ、援助などを)上手に断る；(北)．

[托售] tuōshòu 〔動〕委託販売する．[～货物]委託商品．

[托熟] tuōshú 〔動〕(たいして親しくないのに)なれなれしくする，親しい客をよそおう．(初対面の人に)親しそうにして礼をわきまえない．〈～戏弄〉なれなれしくふざける．〈～要来解劝〉よく知り合った仲をいいことに無遠慮に仲裁にやって来る；(《醉醒石・13》)．

[托水龙] tuō shuǐlóng 〔熟〕(方) 人に代わって取り立てた金を残らずねこばばする；(北)．

[托宿] tuōsù 〔動〕(書) 身をゆだねる．宿を借りる．寄宿する．

[托塔都应承] tuō tǎ dōu yìngchéng 〔熟〕(方)(絶対できそうもないことを)二つ返事で引き受ける，軽々しく引き受ける；(北)．

[托胎] tuōtāi 〔動〕(書) 嬰児𝆹として母体内に宿る．受胎する．

[托烷] tuōwán 〔名〕(化) トロパン．

[托心] tuōxīn 〔動〕①誠意をもって互いに頼りあう．②思いを寄せる．

[托言] tuōyán 〔動〕(白) かこつける．口実をもうける．〈到了晚间，～玩月，离了店房〉夜になって、月見をすると称して、旅籠𝆹をでました；(《三俠・62》)．〈～土匪造反，非地方官所能抵御，以冀宽免处分〉土匪𝆹の反乱は地方官の防ぎうるものではないという口実をつけて、処分を免れようとはかる；(《官場・17》)．〈恐董卓见疑，故～耳〉董卓に疑われるのを恐れて、あのように言ったまでです；(《三國・4》)．〈乃～有盗，令人修墙〉そこで盗賊がいるのだとかこつけ、塀を修理させた；(《世説新語・惑溺》)．〔名〕口実．

[托叶] tuōyè 〔名〕(植) 托葉𝆹．

[托幼] tuōyòu ＝'托幼园所' 〔名〕(略) 託児所・幼稚園；'托儿所' '幼儿园'の略．〈市政府～领导小组发出通知〉市役所託児所・幼稚園指導部は通達をした．〈～保健工作〉託児所・幼稚園の保健活動．

[托运] tuōyùn 〔動〕チッキにする．託送する．〈～皮箱〉トランクを手荷物で送る．〈我替你到行李房去～〉私が荷物取扱所に行って、チッキにしてきてあげます．〔名〕託送．輸送委託．積出し依頼．〈办理～〉託送の手続きをする．[～处](手)荷物扱い所．[～单]託送証．運送状．＝'运货单' [～公司]託送会社．[～人]出荷人．輸出人．荷送人．荷主．送り主．[～信用]シッパーズ・クレジット．[～远期票据]シッパーズ・ユーザンス．

[托着掖着] tuōzhe yēzhe 〔連〕(方) 間にあわせる．＝'对付着'；(北)．

[托之空言] tuō zhī kōng yán 〔成〕ただ言うだけで実行しない；(趙岐《孟子題辭》)．

[托纸] tuōzhǐ 〔名〕裏ばりの紙．下敷きの紙．

[托嘱] tuōzhǔ 〔動〕(白) 頼む．〈相爷已在各处～明白〉だんな様がすでにいろいろなところではっきりと頼んでいらっしゃる；(《三俠・47》)．〈～地方上司官，访拿施还出气〉地方の上役に頼みこんで、施還を捜し出し捕らえてうっぷんを晴らす；(《警世・25》)．

[托住] tuōzhu 〔動〕握り支える．〈一只手～苗忠腕子，…〉片手でしっかり苗忠の腕を握って、…；(《警世・37》)．

[托子] tuōzi 〔名〕①器物を支えている部分；敷物．台．[枪～]銃床．②受け皿の類．茶たく．〈白雪锭器盏内，朱红～，绝细好茶〉朱塗りの茶たくに白い銀の茶わん、茶はすばらしい名茶であった；(《水滸・45》)．③(白) 男性の生殖器に用いる一種の器具；薬で煮て輪形に固めたもので、陰茎の根もとにはめるもの．〈根下犹带着银打就药煮成的～〉根もとには銀の細工を施し、薬で煮て固めた'托子'があてがってある；(《金瓶梅・4》)．

[托足] tuōzú 〔動〕(書) ①立脚する．足場とする．身を寄せる．〈绿林中非豪杰～之处〉山林などは豪傑のいる所ではない；(《三國・28》)．[～权门]権門に身を寄せる；(《兒女・36》)．②足跡をしるす．

[托座] tuōzuò 〔名〕(建) 受け木．腕木．ホルダー．

[饦]

tuō (～儿) 〔名〕塊になっている食品．〈年糕～儿〉'年糕'の塊．〈馎～〉☞'馎'

[饦饦] tuōtuo 〔名〕(方) 薄く焼いた携帯食の一種；〔陝西〕．

[驮]

tuō [驮驼](tuōtuó) 〔名〕(動) ラクダ．＝'骆驼'

[拖㊀]

tuō ＝'拖' // ㊁ chǐ

[侂]

tuō 任せる．預ける．委託する．

[拕]

tuō ①＝'拖' ②〔動〕(方) 持つ．＝'拿'；寧波方言，又(白)．〈却才～了些包裹，提了短棒出去了〉今しがた包みを持ち、棒を持って出ていった；(《水滸・3》)．③(白) 背負う；'驮'の仮借字．

[拖]

tuō ①〔動〕引きずる．(物体を)引っぱる，移動させる．〈～车〉☞〔語彙〕．〈～船〉☞〔語彙〕．〈火车头～着十二个车皮〉機関車が貨車を12両ひいている．〈把箱子从床底下～出来〉トランクをベッドの下から引っぱり出す．〈～着疲倦的脚步走〉疲れた足を引きずって歩く．〈传令兵～着他离开了火线〉伝令兵は彼を引きずって前線を離れた．〈猫把老鼠～走了〉ネコがネズミを引きずっていった．〈～地板〉(モップで)床をふく．②〔動〕(無理やり)引っぱる，引っぱっていく．〈他～我去参加舞会〉彼は私を無理やりダンスパーティーに引っぱっていった．〈～干部下水〉幹部を悪事に引きずり込む．〈她～着孩子改嫁了〉彼女は子どもを連れて再婚した．〈宋四公恰待说，被赵正～起去〉宋四公がちょうど言おうとすると、趙正に引っぱっていかれた；(《古今・36》)．③〔動〕(体の後ろに)ぶら下げる．〈～着个尾巴〉しっぽをぶら下げている．〈～着辫子〉おさげを垂らしている．〈摘去袖口上～下来的线头〉そで口から垂れている糸くずを取る．〈月光下，松树～下长长的影子〉月の光の下で、マツの木は長い影を引いている．④〔動〕引き延ばす．遅らす．長引かせる．〈这件事应赶快结束，不能再～〉この件は早く始末しなければならず、これ以上遅らせるわけにはいかない．〈今天能做的事，就不要～到明天〉今日できることは明日まで延ばしてはいけない．〈这件工程～了几年，才完工〉この工事は予定よりも数年延びて、やっと完成した．〈他把身体～垮了〉彼は長い間の

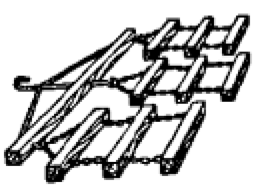
無理がたたって、体をこわしてしまった．〈病已经～了一个月了〉病気がもう1か月にもなるのに治らない．〈我这个身子～不到抗战胜利〉この体は抗日戦の勝利までもたないでしょう．⑤〔動〕㊄組織する；四川．〈这次回来,是要～点队伍的〉今度もどったのは隊を組織するためだ．⑥〔動〕㊄強奪する；四川．〈一把～过他手中的枪〉さっと彼の手にある銃を奪いとる．⑦〔動〕㊄作る．＝'做'；四川．〈你的庄稼总～坏了〉あなたの作物はとうとうだめになった．⑧〔動〕㊄(苦労して)養い育てる；㊎．〈伊娘很勿容易拿伊～大〉彼のお母さんはとても苦労して彼を大きくした．⑨〔動〕㊄伸ばす；㊎．〈伊里面件衣裳～出来一大段〉彼は中の衣服を大きく広げた．〈许多狗都～出舌头来,连树上的乌老鸦也张嘴喘气〉多くのイヌはすべて舌を伸ばし、木の上のカラスまでもが口を開いてあえいでいる；(《鲁·彷·示》)．⑩〔動〕㊉(公園や林の中に連れていき)鳥を訓練する．小鳥を鳴かせる．＝'溜'〈奔人城中柳林里来～画眉〉城内のヤナギ林にまっすぐ入って、トラツグミを鳴かせる；(《古今·26》)．

〔拖靶〕tuōbǎ〔動〕標的を引っぱる；〔軍〕．〔～飞机〕標的機．〔～射击〕㊥曳航標的射撃．

〔拖把〕tuōbǎ〔名〕棒ぞうきん．モップ．

〔拖扳〕tuōbān〔名〕サドル．

〔拖板〕tuōbǎn〔名〕①㊝エプロン．キャリッジ．ツール·キャリッジ．ラム．②まぐわ．ハロー．〔～耙〕㊝板ハロー．③㊄＝'接线板'(☞'接线')；㊎．



拖板

〔拖畚〕tuōběn〔名〕㊄棒ぞうきん；㊎．■'拖粪'とも書く．

〔拖鼻涕〕tuō bítì〔連〕鼻をたらす．

〔拖驳〕tuōbó〔名〕(引かれる方の)引き船．

〔拖布〕tuōbù〔名〕(棒ぞうきんの)ぞうきん．モップ．

〔拖步〕tuōbù〔応〕㊉ご足労を謝する語．＝'劳驾'〈多有～,感谢不胜！〉たいへんなご足労を煩わし、感謝に堪えません；(《西遊·14》)．

〔拖铲〕tuōchǎn〔名〕㊝ドラグ·スクレーパ．〔～挖土机〕ドラグ·ショベル．

〔拖长(了)〕tuōcháng(le)〔動〕長引く．長くのばす．〈～日子〉日を長引かす．〈谈判～了〉交渉が長引いた．〈忽而～了声音说〉突然声を長く引きのばして言った；(《鲁·彷·肥》)．

〔拖车〕tuōchē〔名〕①㊝トレーラー．被牽引車．後部従属車．〔～闸〕トレーラー·ブレーキ．②㊄人力車；㊎．③牛馬のひく車．牽引される車．〈知远引牛驴拽～,三教庙左右做生活〉知遠はウシとロバに車をひかせ、'三教庙'のあたりで仕事をしていた；(《劉知遠》)．〔連〕(tuō chē) 車を引っぱる．

〔拖扯〕tuōchě〔動〕(歩いている人などを)引きとめる．

〔拖船〕tuōchuán〔名〕①引き船．タグ·ボート．＝'拖轮'〔～费〕曳船料．＝'拖轮费' ②㊄はしけ．③㊄引き船に引かれる船．〔連〕(tuō chuán) 船を引っ張る．引き船をする．

〔拖床(ㄦ)〕tuōchuáng(r)〔名〕氷上そり．ゆきぞり．

〔拖床〕tuōchuang〔名〕農具運搬車；形はそりに似る．

〔拖带〕tuōdài〔動〕①牽引する．＝'牵引'〈这些车辆载重量大,而且～灵活,平稳安全〉これらの車両は積載量が大きく、牽引するのに具合がよく、安定していて安全である．〔～法〕㊟キャリー；水泳．②巻き添えにする．関係が及ぶ．

〔拖宕〕tuōdàng〔動〕㊢遅れる．だらだら長引かす．

〔拖刀〕tuōdāo〔動〕㊉刀を引きずる．〔～计〕1)刀を引きずって敗走すると見せかけ、敵が近づくのを待って急に振り返って敵を倒す計略．＝'拖刀背砍计' 2)十八番．お家芸．奥義．

〔拖倒(了)〕tuō, dǎo(le)〔動〕引きずり倒す．

〔拖地一躬〕tuōdì yī gōng〔連〕㊉深々とおじぎをする．〈连忙跑到跟前～〉急いで走り出て深々と頭をさげた；(《兒女·15》)．

〔拖动〕tuō, dòng〔動〕㊉足を引きずって歩く．〈怎地的拖得动〉どうして歩けましょうか；(《古今·23》)．

〔拖斗〕tuōdǒu〔名〕①＝'拖车'；小型の．②㊄妻のことをふざけていう；四川．〈有了～了〉扶養家族ができた．☞次項

〔拖斗〕tuōdòu ㊉＝'拖逗'☞前項

〔拖逗〕tuōdòu〔動〕㊉①からかう．ちょっかいを出す．誘う．誘い込む．挑発する．唆す．怒らせる．＝'挑逗'㊢〈二人正拖拖逗逗,欢然而饮,…〉二人がちょうどいちゃいちゃと戯れ合って、楽しく飲んでいると、…；(《西湖佳話·6》)．〈我想来,都是这小贱人～的来〉私が思うに、すべてこやつが仕組んだことだ；(《元曲外·東牆記·3》)．②ないがしろにする．怠る．粗末に扱う．〈不是我将父母相～〉私がお父さんお母さんをないがしろにしているからではありません；(《元曲·殺狗勸夫·1》)．■'迤逗''拖逗'とも書く．

〔拖儿带女〕tuō ér dài nǚ〔成〕子ども連れのため行動·生活に困っている．〈她一个人～,起五更,熬半夜,真不容易〉彼女一人で子どもの世話をしながら早朝起きて夜中まで仕事をし、ほんとうに容易なことではない．

〔拖番〕tuōfān ㊉＝'拖翻'〈～在地,打了二十下〉(拷問のために)地べたに引きずり倒して20回たたいた；(《雨窗欹枕集·曹伯明》)．

〔拖翻〕tuōfān〔動〕㊉引きずり倒す．〈把武松～〉武松を引きずり倒した；(《金瓶梅·10》)．

〔拖犯〕tuōfàn ㊉＝'拖累'〈争些ㄦ把你娘～〉もう少しのところであなたの母親であるこの私にめんどうが及ぶところであった；(《王西廂·3·2》)．

〔拖肥〕tuōféi〔名〕㊥タフィー；キャンディーの一種．＝'太妃糖'

〔拖粪〕tuōfèn ㊄＝'拖把'；㊎．

〔拖风〕tuōfēng〔名〕汽船につないだ木造船．

〔拖杆〕tuōgǎn〔名〕㊝トレール．

〔拖跟〕tuōgēn〔動〕㊄引っぱる；雲南．〈我要～〉おれが引っぱろうと思う．

〔拖功〕tuōgōng〔名〕㊄もたもたしたやり方．〈世界上有所谓～、水功〉世間ではいわゆるもたもたするとか、いいかげんにするとかの仕事ぶりがある．

〔拖钩〕tuōgōu〔名〕㊝引綱フック．

〔拖狗皮〕tuō gǒupí〔熟〕①正業に就かず、おどかしで金銭をゆすり生活する．②ぶらぶらしてむだ飯を食う．〈每日只会～〉毎日ただむだ飯を食っているだけだ；(《殺狗記·7》)．

〔拖挂〕tuōguà〔動〕引っぱる．引きずる．〈～运输〉牽引して運ぶ．〈拖拉机可以～犁、耙等农具〉トラクターは鋤やまぐわなど農機具を引っぱることができる．

〔拖汉精〕tuōhànjīng〔名〕㊉淫婦．

〔拖航〕tuōháng〔動〕㊥曳航する．〔～飞机〕曳航機．＝'曳航机'〔～装置〕曳航装置．

〔拖后〕tuōhòu〔動〕引き延ばす．遅らせる．〈时间～了〉時間は引き延ばされた．

〔拖后嗓〕tuōhòusǎng〔名〕地方戯曲の歌の調子の一種；最後の一字音を長く引っぱって歌うこと．

〔拖后腿〕tuō hòutuǐ〔熟〕(比喩的に)後ろ足を引っぱる．＝'拖尾巴②'〈拖工业现代化的后腿〉工業の近代化の後ろ足を引っぱる．〈这个月的生产,被第二车间拖了后腿〉今月の生産は第二現場に足を引っぱられた．

〔拖坏〕tuō, huài〔動〕(引きずって)破損する．

〔拖回〕tuōhuí〔動〕(人などを)引き戻す，つれもどす．〈～原地〉もとのところへ引き戻す．

〔拖家带口〕tuō jiā dài kǒu〔成〕一家を引き連れ、難儀している．

〔拖煎河满子〕tuōjiān hémǎnzi〔連〕㊉ソバ粉ののし餅．

〔拖进〕tuōjìn〔動〕引き入れる．引きずり込む．〈把国家～了战争〉国家を戦争に引きずり込んだ．

〔拖开〕tuō, kāi〔動〕引きずり離す．引きずり移す．

〔拖空子〕tuō kōngzi〔熟〕㊉①空くじを引く．②借金をする．〈总得空上二三年,免得再去～〉どうしても2、3年はそのままにしておかなければならない、また借金をつくらないために；(《官場·17》)．

〔拖垮(了)〕tuō, kuǎ(le)〔動〕①引き倒す．失敗に終わる．②長時間の疲労によって、体を壊す．〈两年坚持下来,肖志君的身体～了〉2年間がんばってきたので、肖志君の体は疲労でまいってしまった．

〔拖拉〕tuōlā〔動〕①ぐずぐず引き延ばす．物事をさっさと仕上げない．もたもたする．㊢〈～作风〉もたもたしたやり方．〈办事拖拖拉拉的〉処理のしかたがもたもたしている．〈执行纪律不能马虎～！〉規定を実行するのにいいかげんに延ばしてはいけない．〈唉,就是地不能马上分下来,拖拖拉拉,等咱分好了,树上就只剩下叶子了！〉ああ、土地はすぐには分けられない、ぐずぐずしていて分配し終わったときには木には葉っぱが残っているだけになってしまう．②㊄ふだん着にする；北京．〈还能～一冬〉まだ一冬着られる．〈这种粗布倒禁～〉こんな綿布の方がかえってふだん着で長持ちする．〈一件旧褂子随便ㄦ～着〉古いひとえの上着を適当に着ている．〔形〕もたもたしている．ぐずぐずしている．歯切れがよくない．㊢

〔拖拉铲运机〕tuōlā chǎnyùnjī〔連〕㊝ドラグ·ショベル．

〔拖拉机〕tuōlājī〔名〕トラクター．〈开～〉トラクターを運転する．〔～犁〕㊟トラクター·プラウ．〔～手〕トラクター運転手．〔～站〕トラクター·センター．トラクター·ステーション．

〔拖拉斯〕tuōlāsī〔名〕㊥トラスト；'托拉斯'と表記することが多い．〈组织一个～〉トラストをつくる．

〔拖拉藻〕tuōlāzǎo〔名〕㊞チスジノリ．

〔拖赖〕tuōlài〔動〕言い逃れをする．〈说定了的事,～不算数〉決めた事は、言い逃れをしても問題にしない．

〔拖蓝〕tuōlán〔動〕㊉青みがかる．〈只见晚山如黛,远水～〉夜の山景は墨のように黒く、遠くの水景は青みがかっている；(《彩毫記·26》)．〈西湖水色～〉西湖の水の色が青みを帯びる；(《水滸·114》)．

〔拖缆〕tuōlǎn〔名〕㊝ストリーマー．

〔拖懒〕tuōlǎn ＝'脱懒'

〔拖捞〕tuōlāo〔動〕㊄＝'拖累①'；東北．〈一身重病～他〉重い病に身を患う．

〔拖捞船〕tuōlāochuán〔名〕トロール船．

〔拖牢洞〕tuō láodòng〔熟〕㊄他人をののしるときの言葉；昔、犯人が獄中で死亡した時、死体を獄中より引きずり出したことから．また

塀からつるして出すのを'打天秤'といった；(湘), 又(白). 〈你如今～死了, 你的儿子却落在我手里〉おまえは今獄死したが、おまえの息子はわしの手に落ちた；(《蕩寇志·95》).

[拖累] tuōlěi〔動〕① 累を及ぼす. 煩わす. 〈被家务～〉家事に煩わされる. ② やっかいをかける. やっかいになる. 巻き添えにする. 迷惑をかける. 〈我活着只是～别人〉私は生きていてもほかの人にめんどうをかけるだけですわ. 〈是～了我母亲〉母さんに迷惑をかけてしまいました. 〈恐怕反～奶奶〉かえって奥様に御迷惑をおかけするのではないかと思います；(《警世·11》). ③ 引き延ばす. 長びく. 〈一直～了好几个月才算结束〉ずっと数か月も引き延ばしてやっと結末となった. ☞〔次項〕

[拖累] tuōlèi〔名〕重荷. 負担. 〈妇女们的家庭～减轻了〉婦人の家庭の重荷が軽減された. 〈解脱了孩子的～〉子どもという厄介なものから解放された. ☞〔前項〕

[拖炉] tuōlú〔名〕(白) '烧饼'の一種；(《西遊·44》).

[拖炉油螺] tuō lú yóu luó〔連〕うどんを打つ、肉をあぶって焼く、油で揚げる、'点心'をつくるなどの、料理における四つの技能. 〈凡一应这些～, 我无一不会〉'拖炉油螺'の四つの技能で、一つとしてできないものはない；(《姻緣·88》).

[拖露] tuōlù〔動〕垂れる. 垂らす. 垂れ下がる. ＝(白)'秃鲁'〈她耳边～着一串珍珠〉彼女は耳もとに一連のパールを垂らしている.

[拖轮] tuōlún〔名〕引き船. タグ・ボート；他の船・いかだなどを引っ張る船.

[拖磨] tuōmó〔動〕(方) 長引かせる. 遅らせる. ＝'拖延'〈他没钱还帐, 只好～着〉彼は借金を返済する金がないので、のびのびになったままだ.

[拖男带女] tuō nán dài nǚ ＝'拖男挈女'

[拖男挈女] tuō nán qiè nǚ〔成〕男を引っぱり女を連れる. (転) 大勢がぞろぞろと連れ立って行くさま；(《西遊·1》).

[拖泥带水] tuō ní dài shuǐ〔成〕①(話や文章·仕事ぶりなどが)ごたごたとしてすっきりしていないこと. てきぱきしていない. 簡潔でない. くどくどしい；(《碧巌錄·1》). 〈～的人〉くどくどしい人. 〈乡下人的脾气是～的〉田舎の人の性格はすっきりしていない. 〈这篇文章写得～, 得重写〉この文章は書きかたがだらだらしているので、書き改めなければならない. 〈他办事, 从来是没完没了, ～的〉彼は仕事をする時、いつまでも終わりがなく、だらだらしている. 〈既然要走, 就索性早走, ～地留下去, 我不赞成〉行くならいっそのこと早く行くのだ、ぐずぐずと残っているのは賛成しない. 〈这项工程已经三年了, 到现在还是～地完不了工〉この工事はもう3年になるが、現在に至ってもけりがつかずにいる. ② (白) 泥まみれになる. 〈～的进城〉泥まみれになって町に入り、…；(《古今·1》).

[拖扒子] tuōpázi〔名〕(方) かまどから鍋をはずすときに用いる道具. 鍋つかみ；〔湖南〕.

[拖跑] tuōpǎo〔動〕引っぱり逃げる. 〈老鼠把菜～〉ネズミがおかずを引っぱり逃げる.

[拖棚子] tuōpéngzi〔名〕(方) 土匪；〔四川〕.

[拖期] tuō, qī〔動〕期限を引き延ばす. 〈～二三十天〉2, 30日期限を引き延ばす. 〈只这一台拖了期〉この1台だけが期限を超えている.

[拖器柄] tuōqìbǐng〔名〕(方) モップの柄；(粤).

[拖欠] tuōqiàn〔動〕(借りの返済を)遅滞する. 借金しながら返さない. 払いを滞らせる. 〈房钱～三个月了〉家賃が3か月滞った. 〈他却～了三个月, 原说是到了年底总付〉そもそも年末になったら全部払うと言っていたのに、彼は3か月滞らせた. 〈十一和十二两个月的教职员薪水便不能～〉11月と12月の2か月分の教職員の給料は遅配することはできない. 〈从不～〉これまでつけを残したことがない；(《魯·吶·孔》). [～帐目] (白) 返済を引き延ばして借りたままになっている；(《古今·18》).

[拖腔] tuōqiāng〔名〕'戏曲①'の歌の中で、ある一語を長く延ばして歌うこと.

[拖枪鸭] tuōqiāngyā〔名〕(鳥) オナガガモ；(粤).

[拖枪拽棒] tuō qiāng zhuài bàng〔成〕槍を手に持ち棒を引きずる；戦いに臨む格好；〈都～, 跟着那个大汉〉みんな槍や棒を手に持って大男について行った；(《水滸·32》).

[拖人落水] tuō rén luò shuǐ ＝'拖人下水'〔成〕自分の犯した過ちに他人をも引きずりこむ. 他人に無理やり悪いことをさせる；(《西湖二集·11》).

[拖入] tuōrù ＝'拖进'

[拖三拉四] tuō sān lā sì〔成〕あれこれ口実を設けて引き延ばす. 〈常以研究为名～〉しばしば検討を名目にしてあれこれ口実を作り引き延ばす.

[拖伤] tuōshāng〔動〕そばの人に迷惑をかける.

[拖身体] tuō shēntǐ〔熟〕(方) みごもる；(呉).

[拖神] tuōshén〔名〕(方) よた者. ごろつき；〔四川〕.

[拖实] tuōshí ＝'托实'

[拖水龙] tuō shuǐlóng ＝'托水龙'

[拖索] tuōsuǒ〔名〕(機) タウ・ロープ.

[拖沓] tuōtà〔形〕(物事のやり方が)もたもたしている. ぐずぐずしている. てきぱきしていない. だらだらと、緊張感がない. (貶)〈这篇文章有些地方显得～〉この文章はだらだらしたところがあるように見える. 〈这个人工作总是那样～, …〉この人は仕事がいつもだらだらしていて、…. 〔動〕ぐずぐずと引き延ばす. 一日延ばしにする.

[拖堂] tuōtáng〔動〕授業が長びいて、時間内に終わらない. ＝'压堂'〈下课铃打了, 他还在～〉授業の終わりのベルが鳴っても、彼はまだしゃべっていて終わらない.

[拖天扫地] tuō tiān sǎo dì〔成〕服装が仕事をするのに向かない；すそがひきずるほど長かったり、そでが長く手が隠れたりする.

[拖头班] tuōtóubān〔名〕(方) 引き船. ＝'拖船' (転) 独立して生活できない子ども；自分の子をおどけていう；(粤). 〈有两只～跟着, 啥地方才勿要想去〉おまけが二人ついて来るから、どこにも行けない.

[拖腿] tuō, tuǐ〔動〕＝'拖后腿'〈你干你的, 我决不～〉あなたは自分のことをやりなさい、私は決してあなたの足を引っぱりはしない.

[拖脱了事] tuōtuō liǎoshì〔連〕引き延ばしてうやむやにする.

[拖拖洒洒(的)] tuōtuōxīxī(de)〔形〕のろのろしているさま. ゆっくりしているさま. 〈到了这日, 难得张继起了个大早, ～, 打扮些威武行头〉この日になると、珍しく張継は早朝に起き、もたもたしながら勇ましいいでたちをした；(《蕩寇志·102》).

[拖网] tuōwǎng〔名〕底引き網. トロール. トロール網. 〈拖～〉地引き網をひく. [～船] トロール船. [～绞车] (機) トロール・ウィンチ. [～渔船] (機) トロール船. [～渔轮] トロール漁船. 〔連〕(tuō wǎng) 網をひく.

[拖尾巴] tuō wěiba〔熟〕① しっぽを引きずる. 〈看来, 屁股上还拖着一根洋尾巴〉どうも、しりにまだ外国崇拝のしっぽを引きずっているようだ. ②(人の)足を引っぱる. (人の行動を)牽制する. 〈他们进入地道, 不断出去袭击, 终于拖住了敌人的尾巴〉彼らは地下道に入ると、たえず出て来ては射撃し、ついに敵の動きを牽制した. ③ しりごみする. 〈我不～, 可是忘了一件衣裳〉私はしりごみするつもりはないが、衣服を一着忘れてきたのです.

[拖下] tuōxià〔動〕引きずり下ろす. 引きずり込む. 〈～水里去〉水の中に引きずりおとす.

[拖下水] tuō xiàshuǐ〔熟〕他人を悪い仲間に引き込む. 罪を他人になすりつける. そば杖を食わす. 〈拖人下水〉他人を悪の道に引っぱり込む. 〈企图把大量外国人～〉多くの外国人を悪事に引き込もうと企てる.

[拖线] tuōxiàn〔名〕(方) コード. 配線. ＝'接线'；(粤).

[拖鞋] tuōxié〔名〕スリッパ. つっかけ. [～式凉鞋] かかとの高い婦人用サンダル靴. [食～饭] (方) 女性のひもになって生活する；(粤).

[拖鞋皮] tuō xiépí〔連〕(方) 靴のかかとを踏みつぶして履く；(呉). 〈伊着鞋子老是～〉彼は靴を履くのにいつもつっかけばきをする.

[拖鞋撒袜] tuō xié sǎ wà〔熟〕靴をつっかけばきにし、靴下をだらしなくはく；身なりがだらしない.

[拖袖] tuōxiù〔名〕(旧) 腕より長いそで.

[拖延] tuōyán〔動〕① 長引かせる. 遅らせる. 時間を引き延ばす. 〈～时日〉期日を遅らせる. 〈～时间〉時期を引き延ばす. ぐずぐずする. 〈～答复〉返事を引き延ばす. 〈～推诿〉仕事を引き延ばしたり、責任逃れをする. 〈采取～策略〉引き延ばし策をとる. 〈设法把交换庚帖的事情多～几天〉策を講じて八字帖を交換することは数日延ばした. 〈期限快到了, 不能再～了！〉期限はもうすぐだ、これ以上引き延ばすわけにはゆかない. 〈他很快就把你交给他的东西看完, 决不～使你着急〉彼はあなたが彼に渡した物をさっと見終え、決して長引かせてあなたを焦らせることをしない. 〈慢慢地～〉しだいに遅れてきた；(《水滸·16》). ② 長引く. 遅延する. [～付款期日] (商) 支払猶予日. [付款～] (商) 支払遅延. 〔名〕(体) ディレード；アイスホッケー.

[拖曳] tuōyè〔動〕(書)(車·船·人力で)引く, 引っぱる. (力を入れて)引く. ＝'牵引'(白)〈被翠红二人, ～进去坐了〉翠紅二人に引きずられて中に連れこまれ座らされた；(《警世·24》). 〔名〕① (機) ドラグ. ラグ. [～刮土机] ドラグ・スクレーパ. [～链] 輪止め鎖. [～天线] 垂下空中線. 垂下アンテナ. ＝'下垂天线' [～系数] (数) 引摺係数. [～运输机] ドラグ・コンベヤ. ② (軍) 曳航. ＝'拖航' [～飞行] 曳航飛行. ＝'牵引飞行' [～扫雷具] 曳航掃海具.

[拖衣落魄] tuō yī luò bó〔成〕(方) 服はぼろぼろで、貧困零落している. 破れ服をまとい、飯にありつけない；〔四川〕. 〈受穷受困, ～〉貧乏に苦しみ、零落する.

[拖衣落食] tuō yī luò shí (方) ＝'拖衣落魄'；〔四川〕. 〈七年来我虽然～, 可是我的人格是高尚的〉7年来私は落ちぶれたとはいえ、私の人格はりっぱなものだ.

[拖引装置] tuōyǐn zhuāngzhì〔連〕(体) フェアリーダー；ヨット.

[拖油瓶] tuō yóupíng〔熟〕(方) (蔑)(女性が)子どもを連れて再婚する；(呉), 〔四川〕, 又(白). 〈不是你父亲养的, 难道是你娘～拖来的么？〉父親の子でないのなら、まさか母親が再婚のときの連れ子というのではありますまい；(《官場·40》). 〈便是朱家的～〉朱家の連れ子です；(《二拍·10》). 〈我又不是随娘晚嫁, 拖来的油瓶〉私はお母さんが再婚のときの連れ子ではないんだ；(《古今·10》).

[拖运] tuōyùn〔動〕(船·車両で)引っぱって運ぶ.

[拖债] tuō, zhài〔動〕借金の返済が滞る. 〈他拖的债还没有还清〉彼が返済を滞らせている借金はまだ返し終わっていない.

［拖中大打］tuōzhōng dàdǎ〔連〕交渉を長引かせながら大規模な戦いをすすめる.

［拖帚］tuōzhǒu〔名〕棒ぞうきん. モップ.

［拖住］tuō, zhù〔動〕引っぱって(動かないようにして)おく.〈～敌人〉敵を牽制しておく.〔～后腿〕後ろ足を引っぱりおさえる.

［拖子］tuōzi〔名〕物をのせ引っぱる道具;荷ぞりのようなもの.

［拖走］tuōzǒu〔動〕引きずって持ち去る.〈狼把绵羊～了〉オオカミがメンヨウを引きずって行った.

［拖足蜂］tuōzúfēng〔名〕昆 アシナガバチ.

［迱(三)］tuō〔迱逗〕(tuōdòu)〔動〕(白)からかう. 気を引く. 挑発する. ＝'拖逗'〈～得肠荒, 断送得眼乱, 引惹得心忙〉気をひかれて胸が落ち着かず, 挑まれて目が定まらず, 引き付けられて心せわしい;(《王西厢·1·2》).〈～你咱妻女〉おまえの妻の気を引く;(《劉知遠》). →(一) yǐ, (二) yí

［侻(二)］tuō ①簡易である. ②符合する. ちょうどよい. 適当である. ③→'通脱' →(一) tuì

［捝］tuō ①放免する. ②ちょっとした過ち. 手抜かり. ③力をこめて突くように打つ.

［脱］tuō ①〔動〕抜ける. 脱落する.〈～毛〉毛が抜ける. 羽毛が抜け替わる.〈～牙〉歯が抜ける.〈爷爷的头发都～光了〉おじいさんの髪の毛はすっかり抜けてしまった.〈也有年纪不过十三四岁, 乳臭尚未～尽, …〉乳臭さがまだとれていない, 13, 4歳足らずの子どももいたが, ….〈～了裙带〉腰紐が抜け落ちた;(《警世·13》). ②除去する.〈～色〉→〔語彙〕. ③抜け出す. 離れる. 脱する. 逃れる.〈摆～〉抜け出る. 振り切る.〈走～〉逃亡する.〈无论如何走不～〉どうしても逃げられないぞ. ④〔動〕漏らす. 手抜かりをする.〈这中间～去了几个字〉この間に幾字か抜けている. ⑤〔動〕脱ぐ.〈～帽〉帽子を取る.〈～鞋〉靴を脱ぐ.〈～衣裳〉着物を脱ぐ.〈～了衣服〉着物を脱いで, …;(《清平·快嘴》). ⑥〔動〕(方)動作·行為の結果その対象となったものがなくなる, あるいはそれをなくすことを表す;動詞の後ろに付き, '普通话'の'掉'に相当;(呉).〈攒～〉投げ捨てる.〈真真用～仔, …〉ほんとうに(金を)遣ってしまっていたら, …;(《海上花·3》).〈忘记～哉〉すっかり忘れた;(《海上花·5》). ⑦(方)動詞の後ろに用い, 動作の完成を表す; '普通话'の'了'に相当;(呉).〈拍～两声马屁〉一言二言おべっかを言った. ⑧〔接〕(方)…と…. ＝'和';(呉).〈社员～干部才来了〉(人民公社の)社員と幹部がみんな来た.〈弟弟～妹妹才勒拉北京大学读书〉弟も妹もみな北京大学で勉強しています. ⑨〔介〕(方)動作の対象を表す. ＝'同', '跟';(呉).〈～群众商量〉大衆と相談する.〈迭桩事体侬勿～伊讲〉このことは彼には話すな. ⑩〔介〕(方)…の代わりに. …のために. ＝'替';(呉).〈伊～我汏了一件衣裳〉彼は私のために服を一着洗ってくれた.〈侬还呒没买米吧, 我～侬拿点来〉きみはまだコメを買ってないだろう, ぼくがきみに少し持って来てあげよう. ⑪〔動〕(白)落とす. なくす.〈特骨地～一文在地下〉わざと一文を下に落とした;(《古今·36》). ⑫〔動〕(白)(売り払う, 買い取るなどで品物が)動く, さばける. ⑬もしも. かりに.〈～有祸固所不辞也〉かりに災難がふりかかったとしても, 決して逃げ隠れはしない.〈～将朕去, 复何侍从, 几人同行?〉もし私を連れて行くのなら, 侍従はだれを何人同行させようか;(《変文·葉浄能》).〈～获回耗, 虽死必谢〉もし返事をもらえるならば, 死んでも感謝いたします;(《柳毅》). ⑭〔名〕姓.

［脱胺］tuō'ān〔名〕(化)脱アミノ;アミノ基をもった化合物からアミノ基を離脱させること.

［脱靶］tuō, bǎ〔動〕的に命中しない. 失中する.〔名〕(tuōbǎ)(体)失中. 失点. はずれ;射撃.〔～箭〕外れ矢;弓道.

［脱白］tuōbái〔動〕(白)かこつける. 逃げ口上を言う. ＝'脱空'〈不容你～〉おまえに逃げ口上を言わせない;(《醒世·15》).

［脱白挂绿］tuō bái guà lǜ〔熟〕(白)白色の衣服(平民の服)を脱いで緑色の官服に着がえる. (転)平民の身分から官吏になる;宋代の規定では進士と秀才の衣服は白色で, 襴衫(らんさん)を着けた. 七品以上の官吏は緑色の官服を着用した.〈今日挂榜, ～, 便是上吉之日〉今日(科挙の試験の)発表があって, 平服を脱いで官服を着用できれば, 上々の吉日だ;(《醒世·11》).

［脱班］tuō, bān〔動〕①組織·グループから抜ける. ②(汽車·バスなどに)乗り遅れる. ③定期便を一部中止する. ④(飛行機·列車などが)延着する.〈飞机将～两小时〉飛行機が2時間延着する.

［脱奔］tuōbēn〔名〕(医)アン·アウェイ.〔～现象〕同上.

［脱丙烷塔］tuōbǐngwántǎ〔名〕(石)デプロパナイザー.

［脱剥］tuōbō〔動〕①はげ落ちる.〈山门上一块金漆～的匾额〉山門の金箔やウルシのはげ落ちた匾額. ②(白)＝'脱膊①'〈李逵浑身～, …〉李逵は肌ぬぎになって, …;(《水滸·66》).

［脱膊］tuōbó〔動〕(白)①肌ぬぎになる. 上半身裸になる.〈郭大郎先～, 众人喊一声〉郭大郎が先に裸になると, みなは声をあげた;(《古今·15》).〈原来李逵但是上阵, 便要～〉もともと李逵は出陣するのに, すぐもろはだ脱ぎになる;(《水滸·68》).〔～杂剧〕武劇. 軍記;戦争の場面のある劇. ②手放す. (品物を)売り払う.

［脱脖倒坳］tuōbó dào'ào〔連〕(白)首を引き抜いて逆さにねじる; '坳'は'拗'の仮借.〈你这奴才～过扬了〉おまえのようなげすは首を引っこ抜いて逆さにねじって風に吹きとばしてやる;(《金瓶梅·46》).

［脱不倒爪爪］tuōbudǎo zhǎozhǎo ＝'脱不倒手'〔連〕(方)逃れられない. 関係を断ち切れない; '爪爪'は本来動物の足をいう;(四川).

［脱不开］tuōbukāi〔動〕(忙しくて)手がはなせない. ↔'脱得开'〈这孩子眼下～手〉今この子は目がはなせない.〈近来工作太忙实在～身〉近ごろ仕事が忙しく本当に手がはなせない.

［脱不了］tuōbuliǎo〔動〕逃れきれない. 離れきれない. 脱しきれない. ↔'脱得了'〈～关系〉関係を断ち切れない.〈总～'传闻'或谓'据说'〉どうしても「伝聞する」とか「…という話だ」ということからまぬがれない;(《二十年·8》).〔副〕どっちみち. ＝'反正'

［脱碴漏空］tuōchá lòukòng〔連〕①忙中暇を見つけて一休みする. ②漏らす. 脱落する.

［脱岔露空］tuōchà lòukòng ＝'脱碴漏空②'〈交代的有些～〉申し述べたことにいささか漏らしたところがある;(《児女·26》).

［脱产］tuō, chǎn〔動〕生産現場から離れ, 行政管理·党·団·組合などの活動, あるいは学習に従事する.〈～学习〉生産現場から離れて学習する.〈丈夫～在外〉夫は生産現場から離れてよその地に居る.〔～干部〕生産現場で働かない幹部;庶務·会計など事務面を担当する.

［脱肠］tuōcháng〔名〕(医)脱腸. ヘルニア.

［脱臭］tuōchòu〔動〕脱臭する. ＝'除臭'〔～剂〕脱臭剤.

［脱出］tuō, chū〔動〕①脱出する. 脱却する. 抜け出る. 逃れる. ふりきる. ＝'摆脱'〈～常轨〉常軌を逸する. 脱線する.〈～被动局面〉受け身の局面を打開する.〈报章的乱七八糟, 就在今天也还没有～旧态〉新聞のでたらめは, 今日でもまだ旧態を脱していない.〔～包围〕(体)フェディング;バスケット·ボール. ②手放す. ③鋳型からできあがった品物を取り出す.〈怎么就一个模里, ～了两个冤仇〉どうして一つの鋳型で二つの恨みをつくり出せるのか.

［脱除］tuōchú〔動〕①切り抜ける.〈～危险〉危険を切り抜ける. ②取り去る. ③(荷物を)おろす. ④清算する.

［脱除溶剂］tuōchúróngjì〔連〕(化)脱溶剤.

［脱垂］tuōchuí〔名〕(医)脱. 脱出症.〔～性内痔〕脱出性内痔核.〔子宫～〕子宮脱.

［脱衰］tuōcuī〔動〕(書)喪服を脱ぐ; '衰'は'缞'(粗末なアサ布で作る喪服)に同じ.〈裁得脱帻, 酣宴半坐, 乃觉未得～〉わずかに頭巾(ずきん)を脱いだだけだったので, 酒宴の半ばにして, ようやく喪服を脱いでいないのに気がついた;(《郭子》).

［脱单］tuō, dān〔動〕(方)(気候が暖かくなり)綿入れや毛織物を脱ぎ, ひとえの着物を着る.

［脱氮］tuōdàn〔名〕(化)脱窒素.〔～作用〕脱窒素作用.

［脱党］tuōdǎng〔名〕離党. 脱党.〔～分子〕離党分子.〔動〕(tuō, dǎng)離党する. 脱党する.

［脱档］tuō, dàng〔動〕①クラッチをはずす. ②生産が中断される. 品切れになる.

［脱底棺材］tuōdǐ guāncai〔熟〕(方)底のない棺おけ. (転)1)お金をあるだけすべて遣う人. 少しも節約しない人;(呉). 2)仕事に責任を持たず, いいかげんな人;(呉).

［脱底蛇篓］tuōdǐ shélǒu〔熟〕(方)底の抜けたヘビを捕らえるかご;食うばかりで仕事を怠ける人のたとえ. むだ飯食い. 役立たず.

［脱的］tuōdì〔副〕不意に. たちまち.

［脱掉(了)］tuō, diào(le)〔動〕①(着物を)脱ぎ取る, 脱ぎ捨てる. ②脱落する. 落伍(らくご)する.

［脱丁烷塔］tuōdīngwántǎ〔名〕(石)脱ブタン塔.

［脱二氧化碳］tuō'èryǎnghuàtàn〔名〕(化)脱炭酸.

［脱发］tuōfà〔名〕(医)抜け毛. 脱毛.〔～症〕円形脱毛症.〔動〕(tuō, fà)髪が抜ける.

［脱放］tuōfàng〔動〕(白)逃がす. 自由にする. 放免する.〈朱仝故意～雷横〉朱仝はわざと雷横を逃がした;(《水滸·51》).

［脱肥］tuōféi〔動〕苗に肥料不足の現象が出る.

［脱分化］tuōfēnhuà〔名〕(生)脱分化;生物体の形態的既存の分化が失われ無分化の状態になること.

［脱辐］tuōfú〔動〕(書)①夫婦が離れ離れになる. ②夫婦が争う.

［脱钙］tuōgài〔名〕(化)脱石灰.〔～作用〕カルシウム質をとりさる作用.

［脱干纪］tuō gānjì ＝'脱干系';(《醒世·9》).

［脱干系］tuō gānxì〔熟〕(白)かかりあいを逃れる. かかりあいを避ける;(《醒世·29》).

［脱肛］tuōgāng〔名〕(医)脱肛(だっこう).

［脱稿］tuō, gǎo〔動〕脱稿する. (著作を)書き終える.〈这本书已经～, 即可付印〉この本はすでに脱稿しているから, すぐに印刷できる.〈至一九三二年十二月五日～〉1932年12月5日に脱稿.〈这剧本刚刚～的时候, 我已得到'先睹'之快〉この脚本が脱稿したばかりの時, 私はだれよりも先に手にとって見るという喜びを味わった.

［脱胳膊］tuō gēbo〔連〕(白)腕まくりをする. そでをまくりあげる; '捋(luō)胳膊'の仮借.〈硬努拳头, 偏～〉こぶしを強くにぎりしめ, やたらと腕まくりをする;(《変文·燕子》).

［脱钩］tuō, gōu〔動〕連結を外す. ↔'挂钩'〈车厢～, 工人就一涌而上〉車両の連結が外れると, 労働者がわっと乗り込む. (転)関係·バ

ランスが失われる.〈城市改革不加快步子,就会城乡～,阻碍农村改革的进一步稳定和发展〉都市の改革が遅れれば,都市と農村の関係に支障を生じ,農村改革のさらに進んだ安定と発展を妨げることになる.

[脱箍(子)] tuōgū(zi) 〔動〕㊄ ① 抜け出る.逃れる. ＝'逃脱'；〔安徽〕.〈套的紧紧的,哪个都莫想～〉しっかりかぶせてあるので,だれも抜け出ようと考えてはいけない.〈我只好趁早～〉私はできるだけ早く抜け出すしかない. ② 手を引く；辞職すること.

[脱谷] tuōgǔ 〔動〕脱穀する.からを取る. [～机]＝'脱粒机'（☞'脱粒'）

[脱骨换胎] tuō gǔ huàn tāi 〔成〕① 大病のあと別人のように元気になる. ②＝'脱胎换骨'

[脱冠] tuōguān 〔動〕㊊'冠冕'〔かんむり〕を脱ぐ. ㊗官吏が職を辞す.

[脱光(了)] tuō, guāng(le) 〔動〕真っ裸になる.真っ裸にする.

[脱硅] tuōguī 〔名〕㊌脱珪.

[脱轨] tuō, guǐ 〔動〕① 車輪が脱線する. ＝'出轨'〈火车～了〉汽車が脱線した. ② 話が度を超える.〈～地煽动〉度を超え,盛んにけしかける.

[脱辊] tuōgǔn 〔名〕㊌ロール・リリーズ.

[脱锅] tuō, guō 〔動〕㊄ 手を引く.

[脱过敏] tuōguòmǐn 〔名〕㊩脱感作.

[脱焊] tuōhàn 〔名〕㊌半田飛散.スローン・ソルダー.

[脱哄] tuōhǒng 〔動〕㊐だます.あざむく.〈纵然灌得他一杯两盏,…也～他不得〉たとえ酒を1,2杯飲ませても,彼をだますことができない；（«初拍・6»）.

[脱虎口] tuō hǔkǒu 〔熟〕虎口を脱する.危うく難を逃れる.

[脱滑(ㄦ)] tuōhuá(r) 〔動〕ずるける.さぼる.こっそり逃げ出す.口実を設けて抜け出す. ＝'脱懒ㄦ'〈大家都很努力,没有一个～的〉みんなは努力し,ずるける者は一人もいない.〈社还没起,就有～的了〉詩社がさあこれからという時に,もうさぼろうという人が現れました；（«紅樓夢・42»）.〈显见的是告谎假～〉ずる休みして逃げようとしたのははっきりしている；（«紅樓夢・92»）.

[脱环ㄦ] tuō huánr 〔連〕関節が外れる.

[脱换] tuōhuàn 〔動〕㊐着物を着かえる.〈～衣裳〉同上；（«海上花・8»）.

[脱灰] tuōhuī 〔名〕脱灰；製革の準備作業の一つ.水漬け・裏打ち・石灰漬け・脱毛・裏漉きの後の工程. 〔動〕同上をする.

[脱喙荠] tuōhuìqi 〔名〕㊋オチクチバシナズナ；アブラナ科.

[脱或] tuōhuò 〔接〕㊊もしも.万が一.〈～再有过,帝复怒,…〉もしふたたび過ちがあれば,帝はまた御立腹になられ,…；（«飛燕»）.

[脱货] tuō, huò 〔動〕① 品物が売り切れる.〈这种药暂时～,四五天后才能运到〉この薬はしばらく品切れで,4,5日後にならないと入荷しない. ② ㊐品物を売りさばく.〈知道吕玉买卖中通透,拉他同往山西～〉呂玉が商売に詳しいのを知って,いっしょに山西へ品物を売りさばきに行った；（«警世・5»）.

[脱机] tuōjī 〔名〕㊑オフ・ライン.

[脱籍] tuōjí 〔動〕㊐妓女が身受けされる.妓女の籍を抹消して良民とする.〈将司户愿续旧婚,及邢祥所告～之事,一一说了〉（単）司戸が結婚したがっていること,および邢祥が訴えた身受けの事を逐一話した；（«古今・17»）.〈倘得～为良人箕帚之役,虽死必谢〉もし妓女の籍から抜いていただき,だれか良民の嫁にでもなれるのでしたら,たとえ死んでも御恩がえしをいたすつもりです；（«意歌»）.

[脱甲烷] tuōjiǎwán 〔名〕㊒脱メタン.

[脱肩] tuōjiān 〔動〕責任を果たす.肩の荷をおろす.

[脱缰] tuō, jiāng 〔動〕（ウマなどが）手綱から逃れる.手綱をふりきる.手綱をはずす. [～野马]〔成〕手綱から放たれたあばれウマ. ㊗抑えがきかない. [～之马]〔成〕手綱を放れたウマ. ㊗自由奔放な人.自由奔放な思想・行為. ㊙〈作者的想像力像～一样自由驰骋〉作者の想像力は手綱を放たれたウマのように自由にかけめぐる. ㊙〈小江离开家以后,像～一样,过着无拘无束、自由自在的生活〉小江は家を出たのち,まるで手綱を放れたウマのように,なんの束縛もなく,自由な生活をすごしている.

[脱浆轧布机] tuōjiāng yàbùjī 〔連〕㊎のりぬき機.

[脱胶] tuō, jiāo 〔動〕①（物体に付着しているにかわ質,あるいはにかわ質ではり付けたものが）はがれる,落ちる.〈橡皮雨衣～了〉ゴム製のレインコートのつぎ目がはがれてしまった.〈一到黄梅天,粘在上面的竹片就会～〉梅雨になると,表面にはり付けた竹片がはがれ落ちてしまう. ② ㊒植物繊維に付着しているにかわ質を取り除く. 〔名〕(tuōjiāo) ㊎欠膠.

[脱脚] tuōjiǎo 〔動〕㊄足を滑らす.足を踏み外す. ＝'失脚'；〔四〕.〈一～,攛进了荷花池〉足を滑らせて,ハス池に落ちた.

[脱节] tuō, jié 〔動〕① 関節が外れる.脱臼する.〈他不小心跌了一跤,以致膝部～〉彼は不注意にも転んで,ひざを脱臼した. ② 筋道から外れる.話などがつながらない.〈他说话颠三倒四,前后～〉彼の話はめちゃくちゃで前後ちぐはぐだ.〈独有这句说话讲～了〉この話だけがつながっていない；（«十二樓・拂雲樓»）. ③ つながっていたものが分離する.つながりが消える.ちぐはぐになる.くいちがう.〈管子焊得不好,容易～〉パイプの溶接が悪く,すぐに外れる.〈与社会～〉社会との連係を失う.〈理论与实践不能～〉理論と実践とは連係を失ってはならない.

[脱骱] tuōjiè ㊄＝'脱臼'；〔四〕.〈我跌勒一交,～勒〉私はすてんと転んで脱臼した.

[脱骱四相公] tuōjiè sìxiànggōng 〔熟〕㊄器物の作りが緩んでいる；〔四〕.

[脱巾] tuōjīn 〔動〕㊐頭巾を脱ぐ.

[脱金属] tuōjīnshǔ 〔名〕㊍脱金属.

[脱臼] tuōjiù ㊩〔名〕脱臼. 〔動〕(tuō, jiù) 脱臼する.

[脱开(了)] tuō, kāi(le) 〔動〕① 抜け出る.〈脱不开身子〉手が離せない. ②（ある所から）逃れる,離れる.

[脱壳(ㄦ)] tuō, ké(r) 〔動〕からを脱ぐ；変わることのたとえ.〈像蝉ㄦ～〉セミのようにからを脱ぐ.〈老了还会～〉年を取っても,まだ変わるだろう. [金蝉～]〔成〕セミの幼虫がからを脱いで成虫になる. ㊗計を用いて逃げ出す. ㊙〈要使个～的法子〉セミが変身するように,方法を考えて逃げねばならない；（«紅樓夢・27»）. ㊙〈他倒做个～计去了〉彼ははかりごとを企てて,逃げてしまった；（«元曲・硃砂擔・1»）. [～机]㊌脱穀機.

[脱空] tuō, kōng 〔動〕① むだになる.目的を達しない.何の効果もない.うまく手に入らない. ＝'落空'〈希望～〉願いがかなわない.〈迭桩事体看来又要～〉この事は見たところ,またむだになりそうだ. ② ㊄うそをつく.うそを言って逃れる；又㊐.〈非干是妾身～〉私がうそをついたがためでない；（«王西廂・2・4»）.〈只得使个～瞒过〉ただうそをついてごまかさねばならなかった；（«京本・15»）.〈岂有浪舌天子～佛〉どうしてでたらめ天子のうそということがあろうか；（«宣和»）. [～汉]うそつき. [～计]うそも方便という計略. [～之话]うそ.でたらめ. ㊙〈既做了佛门弟子,切莫说～〉仏の御弟子になった以上,うそ偽りは禁物；（«西遊・80»）. ③ ㊄（お金や物を）失う；〔四〕,又㊐. ④ ㊄間や四周に,ほかにつながったものやもたれかかるものが何もない；〔四〕.〈小囡已经会～走路了〉子どもがすでにものにつかまらずに歩けるようになった. ⑤ (tuōkōng) ㊄＝'凭空'；多く〔副・接〕；〔四〕,㊊〈伊那亨～讲出格种闲话来？〉彼はなんでわけもなくそんなことを言ったんだろう.〈看来事体总有点因头,勿会脱脱空空,无中生有〉思うに,物事にはすべて原因があり,わけもなく,無から有を生ずるなんてことはありえない. ⑥ ㊐ぺてんにかかる.だまされる.

[脱空(ㄦ)] tuō, kòng(r) 〔動〕① 時間をさく.時間をくりあわせる.暇を盗む.〈我连日未能歇息,今晚脱个空ㄦ〉私は連日休まずにいるので,今晩暇をとる；（«三俠・14»）.〈～下来烧香啊〉暇を盗んで焼香しにおりてくる；（«變文・不知名»）. ② ㊐なおざりにする.〈不是买办脱了空,迟些日子,…〉買い出し方がなおざりにして,日が遅れるのでなければ,…；（«紅樓夢・56»）.

[脱口] tuōkǒu 〔動〕思わず口にする.口をすべらす.何の考えもなしに言う.〈我～叫了一声〉私は思わず一声叫んだ.〈～说出〉口をすべらす. [～成章]〔成〕口から出た言葉がそのまま文章となっている. ㊗弁舌の才がある. ＝'出口成章' [～而出]〔成〕口をすべらす；（«管子・覇行»）. ㊙〈儿子～说了一句不该说的话,把他爸爸气坏了〉息子は言うべきでない話を思わず口にし,父の機嫌をそこねた.

[脱扣] tuōkòu 〔名〕㊌解錠.リリーシング. [～电流]落下電流. [～器][～装置]リリーズ. ＝'释放装置'

[脱裤ㄦ] tuōkùr 〔名〕むいてしまったニラの根元の部分の表皮.

[脱裤子] tuō kùzi 〔熟〕（賭博などに負けて）すっからかんになる；'光屁股'〔おしり丸出し〕と続く. 〔連〕ズボンを脱ぐ. [～放屁]＝'脱了裤子放屁'

[脱蜡] tuōlà 〔名〕㊌脱蠟.蠟抜き. [～油]脱蠟油.

[脱懒] tuō, lǎn 〔動〕怠る.ずるける.

[脱牢] tuōláo 〔動〕㊐牢獄から逃げ出す. [～的强盗]〔歇〕牢破りの強盗. ㊗（牢に入った賊はそこでほかのどろぼうに技術を習って上手になるので,'越发贼'と続き）以前よりも利口でずるくなる.ますます狡猾になる. ㊙〈李家桂儿这小淫妇ㄦ,就是个真～〉李家の桂児というこの悪いあまは,まったく牢破りの強盗で,前よりもずる賢くなっている；（«金瓶梅・45»）.

[脱了个影ㄦ] tuōle ge yǐngr 〔熟〕㊐そっくり似ている.〈那丫头长的和晴雯～似的〉あの子は顔立ちが晴雯と瓜二つだった；（«紅樓夢・101»）.

[脱了旧鞋穿新鞋] tuōle jiùxié chuān xīnxié 〔歇〕古い靴を脱ぎ新しい靴を履く. ㊗（'改鞋'と続き）悪から足を洗う；'改鞋'が'改邪'と音通.

[脱了裤子放屁] tuōle kùzi fàngpì 〔歇〕ズボンを脱いで屁をする. ㊗ 1)（'费二遍事'又は'费两道手脚'と続き）二度の手間をかける.いらぬ手間をかける.余計なことをする. 2)㊄事をおおげさにするたとえ；〔四川〕,又㊐. 3)㊐とても自由自在である.爽快感がある.〈～,怎生得有如此快活之事〉ズボンを脱いで屁をひる,どうしてこんな気分の良いことがありましょうか；（«西湖二集・34»）.

[脱了天罗] tuōle tiānluó 〔歇〕（'又逢地网'と続き）天の網を逃れてまた地の網に遭う. ㊗一難去ってまた一難；（«清平・楊溫»）.

〔脱累〕tuōlèi〔動〕①煩わしさから逃れる．②㊍巻き添えにする．〈自己杀害人命，还要～他人〉自分で人殺しをして，あまつさえ人に罪を着せようとするのか：（《三俠・11》）．

〔脱离〕tuōlí〔動〕離れる．抜け出す．遊離する．〈～影响〉影響から抜けでる．〈～群众〉大衆から遊離する．〈～反动派〉反動派とたもとを分かつ．〈～政治〉政治から遊離する．〈～危险〉危険から逃れる．〈～生产〉生産の現場から離れる．〈～战斗〉戦闘から離脱する．戦闘離脱．＝'撤出战斗'，'退出战斗'〈～旧家庭〉古い家庭から抜け出す．〈～实际〉実際からかけ離れる．〈～现实〉現実から離れる．〈～关系〉縁を切る．〈～圈套〉謀略をふりきる．〈～第一线〉第一線から離れる．〈～舞台生活〉舞台生活を去る．〈～不了教条主义〉教条主義から抜け出せない．〈完全～了利害关系的束缚〉利害関係の束縛を完全に脱した．〈～烦恼〉煩悩から逃れる；（《古今・1》）．〈我去归山～灾〉私が去って山に帰るのは災いから逃れるため；（《清平・張子房》）．〔～编队〕〔～队形〕㊡編隊離脱．〔～点〕㊫リリーズ点．〔～电压〕解着電圧．〔～速度〕㊖第2宇宙速度．離脱速度．

〔脱粒〕tuō，lì〔動〕㊤脱穀する．〔～场〕脱穀場．〔～机〕脱穀機．〔～室〕脱粒室．〔～装置〕脱粒装置．

〔脱力〕tuōlì〔動〕㊄（病気や過労のために）力が抜ける，ぐったりする；㊇．〈连牢生仔三日天病，有眼～〉続けて三日間病気だったので，少しぐったりしている．

〔脱沥青〕tuōlìqīng〔名〕㊒脱瀝青．〔～法〕㊫脱アスファルト法．〔～塔〕㊒脱瀝青塔．

〔脱磷〕tuōlín ㊓〔名〕脱燐．〔動〕脱燐する．

〔脱另〕tuōlìng ㊄＝'另外'

〔脱硫〕tuōliú〔名〕㊓脱硫．硫黄除去．〔～法〕脱硫法．〔～剂〕脱硫剤．〔～气〕スイート・ガス．〔～器〕脱硫器．〔～塔〕脱硫塔．〔～效果〕脱硫効果．〔～原油〕スイート・オイル．〔～装置〕脱硫装置．

〔脱笼〕tuōlóng〔動〕（監禁・拘束されていたところから）逃げだす．自由になる．

〔脱笼着〕tuōlóngzhuó〔動〕㊄（上着やズボンを）下着なしで直接身につける；㊇．

〔脱漏〕tuōlòu〔動〕①漏れる．言いおとす．書き落とす．考えから漏れる．漏らす．〈～两个字〉二文字を書き落とす．②㊍（危険などを）脱する．逃れる．〔名〕遺漏．手落ち．〈你再校对一下，看有没有～〉見落としがないかどうか，もう一度校正しなさい．

〔脱氯剂〕tuōlǜjì〔名〕㊫除塩素剤．

〔脱略〕tuōlüè ㊤〔動〕①うっかりへまをする．②おろそかにする．粗末にする．疎遠になる．③拘束しない．自由にする．〔形〕拘束をされるところがない．身勝手である．無作法である．いいかげんである．〈前儿的事情，也是你大爷过于～了些〉一昨日のことは，やはりあなたがいささか無造作すぎましたね；（《官場・25》）．

〔脱落〕tuōluò〔動〕①脱落する．（付着していたものが）落下する．落ちる．〈毛发～〉髪の毛が抜ける．〈牙齿～〉歯が抜ける．〈树叶～〉木の葉が落ちる．〈把手～了〉取っ手がすっぽり抜けた．〈大门上的黑漆～了，又涂上新的〉大門のウルシがはげ落ち，新しいのが塗られた．〈熟了的糜子很容易～的〉実ったキビはとても実が落ちやすい．〈踢在空里，却待～打一接住〉空に蹴りあげて，落ちるのを待って受けとめた；（《清平・楊溫》）．〈饭粒～盘席间〉飯粒が食器と座席の間に落ちる；（《世說新語・德行》）．②㊤粗末にする．おろそかにする．〔名〕㊫ドロップ・アウト．〔～节〕㊑死節．〔～素〕㊎アブサイシン．

〔脱罗央群〕tuōluóyāngqún〔名〕㊝トロヤ群．＝'特罗央小行星'

〔脱盲〕tuō，máng〔動〕文字の読めない状態から脱する；文字の読み書きができるようになる．

〔脱毛〕tuō，máo〔動〕①鳥獣の毛が抜ける．②鳥獣の毛が抜けかわる．＝'脱羽'③脱毛する；人の．〔名〕（tuōmáo）①（鳥獣の）脱毛．②（鳥獣の）毛の抜けかわり．③脱毛；人の．〔～膏〕脱毛クリーム．〔～癣〕㊩脱毛性かいせん．〔～症〕㊩脱毛症．

〔脱卯〕tuōmǎo ㊍〔動〕脱落する．はずれる．筋をはずす．矛盾する．符合しない．くいちがう．ちぐはぐになる；'榫头'〔ほぞ〕が'卯眼'〔ほぞ穴〕からぬけることから．〔名〕手落ち．不手際．〈书中有个老大～〉手紙の中に大きな手落ちがあった；（《水滸・39》）．

〔脱帽〕tuōmào〔動〕脱帽する．帽子を脱ぐ；多く敬意・恭順の意を表す．〈～致哀〉脱帽して弔意を示す．〈～致敬〉脱帽して敬意を示す．〔～加冕〕知識分子にはられたブルジョア知識分子の政治レッテルを取り去り，彼らがプロレタリアートの一員であることを宣布する．

〔脱闷〕tuōmèn〔動〕㊍うさばらしする．〈今日将着酒肴直到溪边与老丞相～走一遭去！〉今日酒肴を持参して老丞相と谷川のほとりにうさばらしにちょっと行ってこよう；（《元曲・麗春堂・3》）．

〔脱免〕tuōmiǎn〔動〕㊍①体をある場所からはずす．②（責任・処罰・債務などから）免れる．〈与他陪了些钱财，方得～〉彼のために弁償金を出してやり，やっと助かった；（《水滸・10》）．

〔脱敏〕tuōmǐn ㊩〔動〕熱さ・冷たさが原因で起こる歯の痛みを取り除く．〔名〕脱感作．脱感受性．〔～疗法〕脱感作療法．〔～牙膏〕歯の痛みを除く練り歯磨き．〔～药〕除感作剤．

〔脱命〕tuōmìng〔動〕㊍逃げのびて助かる．〈却说那妖精，～升空〉さてその妖怪は命からがら空に昇った；（《西遊・27》）．

〔脱墨〕tuōmò〔名〕㊑脱インキ．

〔脱模〕tuōmú〔動〕型から抜く．型抜きする．〔名〕㊫ストリッピング．リリーズ．〔～板〕ストリッパ・プレット．〔～衬套〕ストリッパ・ブッシュ．〔～冲头〕ストリッパ・ポンチ．〔～吊车〕ストリッパ・クレーン．〔～法〕ストリッパ法．〔～机〕ストリッパ・マシン．インゴット・ストリッパ．型抜き機．〔～剂〕離型剤．〔～器〕突き出し．〔～销〕ストリッパ・ピン．

〔脱难〕tuō，nàn〔動〕災難から逃れる．災難から脱する．

〔脱泡剂〕tuōpàojì〔名〕㊑泡消剤．

〔脱坯〕tuō，pī〔動〕①（れんがなどを作るとき）型に入れて抜く．②型に泥を詰めて，れんが代用の'土坯'〔土塊〕を作る；家屋・塀・オンドルなどをつくる．〈忙着～〉土れんが作りに忙しい．③㊍塀・壁を壊す．〔名〕（tuōpī）（型抜きしたままの）土れんが．

〔脱皮〕tuō pí〔連〕脱皮する．〈身上像脱了一层皮〉体が一皮むけたようだ．〔名〕（tuōpí）脱皮．剝皮．〔～(儿)裹剂〕㊤包みをむいた丸薬．㊥役にたたないもの．廃物．役たたず．㊇〈你是个无字的空瓶，你是个～〉おまえは字の書いてない空の（薬）瓶，包みをむいた丸薬だ；いずれも使いようがない，役たたずの意；（《元曲・東堂老・2》）．〔～机〕脱皮機．〔～马勃〕㊥オニフスベの類．〔～杏仁〕皮なし杏仁．〔～腺〕㊞脱皮腺；昆虫の表皮中に存在する腺で，脱皮を起こさせる脱皮液を分泌する．〔～榆〕㊥アキニレ．

〔脱骗〕tuōpiàn ㊍＝'脱賺'〈好巧言的贼道！到会～人！〉口のうまいくそ道士，人をだますことだけうまいんだから；（《初拍・17》）．

〔脱贫〕tuōpín〔動〕貧しさから解放される．〈～致富〉貧しさから解放され裕富になる．〈走劳动～的道路〉働いて貧しさから解放される道を進む．

〔脱坡〕tuō，pō〔動〕㊌（堤防などの斜面が）水で崩れる，水で削られる．

〔脱期〕tuō，qī〔動〕予定の期日に遅れる；特に定期出版物が遅れて発行されること．〈第八章以后的各章因为刊物～，他便没有机会读到〉第8章以後の各章は出版物が発行延期になったので，彼は読むチャンスがなかった．

〔脱气〕tuōqì〔名〕㊓脱ガス．〔～剂〕脱ガス剤．〔～退火〕脱ガス焼鈍．〔～装置〕脱ガス装置．〔形〕㊍役にたたない．使い所のない．〈好～的小厮〉ずいぶん役たたずの小僧っ子；（《姻緣・44》）．

〔脱铅〕tuōqiān〔名〕脱鉛．

〔脱浅〕tuō，qiǎn〔動〕（船舶が）浅瀬から抜ける．離礁する．

〔脱清〕tuōqīng〔動〕㊍罪過を許される．

〔脱氢〕tuōqīng〔名〕㊓脱水素．〔～胆酸〕デヒドロコール酸．〔～法〕㊒脱水素法．〔～酶〕デヒドロゲナーゼ．脱水素酵素．〔～松香酸〕デハイドロアビエチン酸．〔～乙酸〕デヒドロ酢酸．〔～作用〕脱水素反応．

〔脱然〕tuōrán〔形〕㊤自由で拘束されることがない．〔～无累〕〔成〕同上．

〔脱洒〕tuōsǎ〔形〕㊤俗気を脱してさっぱりしている．自由自在で何ものにもとらわれない．拘束されない．言動がてきぱきしている．超然としている．〈正在欢会时，忽然想着这样俗事来，何乃不～如此！〉楽しい集まりの時に突然こんな俗事を思うとは，なんと世俗を脱し切らずにいるのだろう；（《二拍・37》）．〈闻得千佛寺大通禅师坐化了，去得甚是～〉千仏寺の大通禅師が座化したが，その死にかたは甚だ自然であったと聞く；（《古今・37》）．

〔脱三换四〕tuō sān huàn sì〔成〕一日に何度も着替える．

〔脱色〕tuō，sè〔動〕①脱色する．②色があせる．〔名〕（tuōse）㊓消色．漂白．ブリーチ．〔～剂〕消色剤．脱色剤．〔～炭〕脱色炭．

〔脱涩〕tuō，sè〔動〕カキ（柿）の渋をぬく；通常，カキを温水や石灰水の中につけて．〔名〕（tuōsè）㊥脱渋．

〔脱煞〕tuōshā〔形〕㊄甚だしい．＝'忒杀'；㊇．

〔脱闪〕tuōshǎn ＝'躲闪'

〔脱梢〕tuō，shāo〔動〕尾行をまく．

〔脱梢儿〕tuō shāor〔熟〕㊍結果・結末がない．永遠に終わらない．〈～燕侣莺俦〉永遠に仲むつまじい伴侶；（《元曲・金錢記・3》）．

〔脱身(儿)〕tuō，shēn(r)〔動〕①（あることから）離れる，身をひく．抜ける，手をひく．〈我终得～走了〉私はついに抜け出して出発した．〈事情太多，不能～〉やることがとても多くて，そこから手が離せない．〈他正忙着，一时脱不了身〉彼はちょうど忙しい最中で，しばらくは手を離せない．〈他好像披开缠住他身子的荆藤～出来了〉彼はまるで彼の体にまとわりつくイバラのつるを切って抜け出て来たかのようであった．②逃げる．〈那旗人方才得～去了〉その'旗人'はやっと抜け出して去ることができた；（《二十年・6》）．〈料道～不得，…〉逃れられないことを悟って，…；（《警世・22》）．〈要待何计～？〉どうやってこの状態を逃れようか；（《古今・38》）．〔～之计〕〔成〕抜け出す計．身をかわす計．㊇〈再作～便了〉それから逃れる策を講ずればいい；（《三俠・4》）．

〔脱生〕tuō，shēng ＝'托生①'〈若得～，永不来了〉もし成仏できたら，もう二度と来るのはやめる；（《古今・3》）．

〔脱声脱气〕tuō shēng tuō qì〔成〕声が低く体に力がない．＝'有气无力'

[脱湿] tuōshī 〔名〕脱湿．[～器]（機）脱湿器．[～装置]（機）脱湿装置．〔動〕脱湿する．

[脱时] tuōshí 〔動〕時期を逃す．時を逃す．〈～误点〉時を逃したり、時に遅れたりする．

[脱实机] tuōshíjī 〔名〕脱穀機．

[脱手] tuō shǒu 〔連〕①手をすべらす．手から離れる．〈用力一扔，石块～飞出去〉力いっぱいほうると、石は手を離れて飛んでいった．②事が手を離れる．関係がなくなる．③手放す；品物を売りさばく；多く投機的取引や又売りで．＝'脱售'〈不易～〉売りさばきが容易でない．〈难于～之货物〉売却困難な商品．〈～晚了，受了损失〉手放すのが遅れ、損をした．④（方）切り抜ける；〔四川〕．〈怎么～？〉どうやって切り抜けるのか．⑤（方）失う．なくす．なくなる；（粤）．

[脱售] tuōshòu 〔動〕売り払う．売り逃げる．＝'脱手③'〈在进口地点不能～〉輸入地では売りさばけません．

[脱水] tuōshuǐ 〔名〕①（化）（機）脱水．減湿．[～法]脱水法；食品加工方法の一種．[～反应]脱水反応．[～锅炉]ドライ・ボイラー．[～机]脱水機．[～剂]脱水剤．[～硼砂]焼硼砂．[～器]水分離器．[～试验]脱水試験．[～压机]脱水プレス．脱水装置．②（医）脱水．アンヒドロ．[～吗啡]アポモルフィン．[～酶]アンヒトラーゼ．[～物]アンヒドリッド．[～症]水分欠乏症．[～症状]脱水症状．〔連〕（tuō shuǐ）①（体が）脱水状態になる．②脱水する．[～白菜]脱水ハクサイ．[～蔬菜]脱水した野菜．[～状态]脱水状態．③（方）水田が乾いて水がなくなる．

[脱俗] tuō, sú 〔動〕俗っぽさがなくなる．脱俗する．俗世から離れる．〈言行脱了俗〉言行に俗気がなくなった．〔形〕（tuōsú）俗っぽくない．しゃれている．ありふれていない．

[脱素] tuōsù （書）〔形〕簡素である．〈～从俭〉質素で倹約する．〔動〕白衣の喪服を脱ぐ；喪が明けること．[～穿色]喪服を脱いで平服を着る．（例）〈及至年满，竟绝了荤腥之味，身上又不肯～〉喪が明けても、肉類を口にせず、また色物を着ようとはしなかった；（«醒世・5»）．

[脱粟] tuōsù 〔名〕（書）玄米；もみがらを取り去っただけのコメ．

[脱胎(儿)] tuō, tāi(r) 〔動〕①はぐくまれ、変化して生まれ出る．生まれ変わる．〈社会主义社会是从旧社会～而来的〉社会主義社会は旧社会の中ではぐくまれ、出来たものである．②他をまねて表面・形式だけを変える．〈故事轮廓～于«阿Q正传»〉物語のアウトラインは«阿Q正伝»の変形である．③漆器の製法；泥や木の原型の上に薄絹やアサ布をのり付けし、上からウルシを塗り磨きをかけて、最後に原型を抜き去り、色を塗って仕上げる．〔名〕（tuōtāi）①生まれかわり．②まねた形式・体裁．③円形の刺しゅう模様を凸印した青磁；薄い青緑色の瑪瑙の釉薬をかける．宋の汝州窯産．のちに官窯にも模造品が作られた．〈官窑～填白盖碗〉官窯の青磁でうすあい色の釉薬を加えたふた付き茶わん；（«紅樓夢・41»）．

[脱胎换骨] tuō tāi huàn gǔ 〔成〕①詩文などを手直しする．②中身をきれいにぬきかえる．魂を入れ替える．古い思想を新しい思想に切り替える；（宋・陳善«捫蝨新話»）．〈地主在劳动中经过～的改造，也成了自食其力的劳动者〉地主は労働による徹底した改造をへて、自力で食べてゆく労働者になった．③（宗）仙人に化する；凡胎を脱し、凡骨を取りかえ、聖胎仙骨になる；道教修行者の用語．〈凡人成仙，～，定然先将俗肌消尽，然后重换仙体〉凡人が仙人になるには、換骨脱胎し、必ず世俗の縁を消滅させて、そののち仙体にかわる；（«警世・27»）．

[脱碳] tuōtàn ＝'脱炭'〔動〕炭素を除く．脱炭処理する．〔名〕（化）脱炭．[～层]脱炭層．[～剂]脱炭剤．炭素除去剤．[～退火]脱炭焼鈍し．[～装置]（化）デカーボナイジング装置．

[脱逃] tuōtáo 〔動〕脱走する．逃走する．逃れる．脱する．〈临阵～〉敵前逃亡する．〈已经收服了的老狐狸不怕他再～〉すでに降参させた古ギツネは二度と逃げ出す恐れはない．〈将太守之子灌得大醉，得便～出来〉太守の息子を飲ませて大いに酔わせ、逃げてくることができた；（«三俠・11»）．〈～宪网〉法網を逃れる；（«初拍・11»）．[～速率]（天）脱出速度；地球の引力を振り切って宇宙空間に飛び出していく速度．

[脱套] tuō, tào 〔動〕（書）①俗礼にこだわらない．形式的な慣習から離れる．②衣服を脱ぐ．[～换套]衣服が多くて、何度も着替える；（«官場・56»）．

[脱特阳极] tuōtè yángjí 〔連〕（電）チュードル形電極．

[脱体] tuō, tǐ 〔動〕①（方）（病気が）体から離れる、治る、全快する；〔四川〕．〈你的病像还没有十分～〉あなたの病気は全快とまではいかないようです．②（宗）解脱する；仏教語．③漢字の形がくずれる．④（方）逃れる．脱する．＝'脱身'；（粤）、又（白）．

[脱天漏网] tuō tiān lòu wǎng 〔成〕羽目を外す．常軌を逸する；'脱天'と略することも．（«官場・36»）．

[脱头] tuōtóu 〔名〕（方）逃げ出す機会．〈迁延不去，望得～〉うまく引き延ばせないので、逃げ出すチャンスをねらっていた；（«變文・目連緣起»）．

[脱头颈] tuō tóujǐng 〔連〕（方）首を寝ちがえる；（呉）．

[脱头落襻] tuō tóuluò pàn ＝'脱头落鋬'〔熟〕（方）やり方がいいかげんである．ちゃらんぽらんである．やったりやらなかったりする；（呉）．〈做事要认真踏实，不要～〉仕事をするにはまじめに着実にしなければならず、ちゃらんぽらんではいけない．

[脱兔] tuōtù 〔名〕（書）脱兎．逃げて行くウサギ．（転）動きがすばしこい．〈动如～〉速いこと脱兎のごとし．[守如处女，出如～]守れば処女のごとく、出ずれば脱兎のごとし；（«兒女・17»）．

[脱团] tuōtuán 〔動〕（共産主義青年団を）離団する．〈自动～〉自動的に離団する．

[脱网] tuō, wǎng 〔動〕①網から逃げる．[～之鱼]同上の魚．②（喩）（犯人などが）脱走する．

[脱围] tuōwéi 〔動〕包囲を突き破る；困難な境地から脱離する．

[脱位] tuōwèi ＝'脱臼'〔名〕（医）脱臼．〔動〕（tuō, wèi）（医）脱臼する．

[脱误] tuōwù 〔名〕脱字と誤字．

[脱戊烷塔] tuōwùwántǎ 〔名〕（石）デペンタナイザー．

[脱屣] tuōxǐ 〔動〕（書）履物を脱ぐ．（転）事を軽くみる．

[脱隙] tuōxì 〔名〕（書）すきま．あな．〈密闭一室，无复～，与侠同宿〉部屋を閉めきりすきまがないようにして、侠とともに泊まった；（«古鏡»）．

[脱下] tuōxia 〔動〕①（衣服を）脱ぐ．〈～衣服〉衣服を脱ぐ．〈今早～鞋和袜，…〉今朝脱いだ靴や靴下は、…；（«金瓶梅・9»）．②（髪などが）抜ける．〈～的头发〉抜け毛；（«海上花・2»）．

[脱险] tuō, xiǎn 〔動〕危険を逃れる．危険な状態を脱する．＝'脱离危险'〈他眼疾手快，抓住一缕草缨子，才脱了险〉彼は機敏に1本の草のつるをつかみ、やっと危険を逃れた．[～舱口]（船）脱出用ハッチ．

[脱线] tuō, xiàn 〔動〕（衣類などが）ほころびる．糸が抜ける．〔名〕（tuōxiàn）（電）オフ・ライン．[～操作]オフ・ライン・オペレーション．

[脱箱] tuōxiāng 〔名〕（機）枠抜き．枠ばらし．

[脱像] tuōxiàng 〔動〕（方）容貌がやつれて変わる；病気やショックで；〔東北〕．〈得这么严重的传染病，哪有不～的？〉こんな重い伝染病にかかったのだから、どうしてやつれないことがあろうか．

[脱销] tuō, xiāo 〔動〕（商品が）売り切れる，品切れになる．〈市场～了〉市場では品切れになった．〈几乎看不到猪肉，面粉也经常～〉ブタ肉はほとんどみられず、コムギ粉も常に売り切れである．[～断档]商品が売り切れて、供給を一時中断する．[～商品]売り切れ商品．

[脱孝] tuō, xiào 〔動〕喪があけ、喪服を脱ぐ．〔名〕（tuōxiào）喪あけ．

[脱卸] tuōxiè 〔動〕①（責任を）逃れる．＝'摆脱'，'推卸'〈～责任〉責任を逃れる．〈无可～的责任〉逃れられない責任．②文章構成法の一つで、文章で筆を転ずる場合、急転してほかの内容に及ばず、関係を付けながら、次の文章の内容に移る．

[脱屑] tuōxiè 〔名〕（表皮の）落屑．

[脱锌] tuōxīn 〔動〕亜鉛を除く．[～现象]（機）脱亜鉛現象．

[脱心静儿] tuō xīnjìngr ＝'脱心净儿'〔熟〕煩わしいことを避ける．責任のあることをしない．〈人家忙得脚打后脑勺儿，你倒跑到公园里～来了！〉こちらは猫の手も借りたいほど忙しいのに、おまえは公園に逃げて遊んでいるなんて．

[脱芯] tuōxìn 〔名〕（機）中子抜き．

[脱形] tuō, xíng （方）＝'脱像'；〔北〕．

[脱臭] tuōxiù 〔名〕（化）脱臭．〔動〕脱臭する．

[脱靴] tuōxuē 〔動〕（旧）地方官が退職のとき、郷紳が記念にその靴を脱がせて、城に納めておく；大衆に好かれていて、引き留める気持ちを表す．[～挽留][～遗爱]同上．〔連〕（tuō xuē）靴を脱ぐ．

[脱盐] tuōyán 〔動〕塩分を除く．〔名〕（石）脱塩．[～率]脱塩率．[～器]脱塩器．[～装置]全塩脱塩装置．[～作用]（土）土壌有害物質の洗脱により、土壌中のカルシウム・カリウムなどの塩基を洗い流す．

[脱氧] tuōyǎng 〔名〕（化）（機）脱酸．[～度]酸化物除去度．[～钢]脱酸鋼．[～钢锭]脱酸鋼塊．[～剂]脱酸剤．還元剤．デオキシダイザー．[～铜]脱酸銅．[～作用]デオキシダイジング．〔動〕脱酸する．

[脱氧核糖] tuōyǎnghétáng 〔名〕（化）デオキシリボース．[～核酸]デオキシリボ核酸；ＤＮＡ．

[脱页] tuōyè 〔動〕落丁する．〈如有～随时可换〉落丁があればいつでも交換します．〔名〕落丁．[～书]落丁本．

[脱衣] tuō, yī 〔動〕衣服を脱ぐ．[～舞]ストリップ．ストリップ・ダンス．[—女]ストリッパー．[—表演]ストリップショー．

[脱易] tuōyì 〔動〕（書）おろそかにする．〈为人～，少威仪〉人となり不謹慎で威儀に欠ける；（«宋史・周湛傳»）．

[脱银] tuōyín 〔名〕（化）脱銀．

[脱营] tuōyíng 〔動〕〔中医〕安逸に暮らしていた人が急に生活が変わり悲痛のあまりに発病するのをいう．

[脱颖] tuōyǐng 〔動〕（書）才能が自然と表れる．[～而出]〔成〕同上；（«史記・平原君虞卿列傳»）．（例）〈说不定哪一天他就会～，变成个英雄〉いつの日か彼が自然と頭角を現して、英雄となるかもしれない．

[脱影儿] tuō yǐngr 〔熟〕（ほかの人に）非常によく似ている．

[脱蛹] tuōyǒng 〔動〕脱皮して蛹から成虫になる．

[脱油] tuōyóu 〔名〕（機）脱油．

[脱釉] tuōyòu 〔名〕（機）釉禿．

〔脱羽〕tuōyǔ 鳥〔動〕鳥類の羽毛が春と秋に抜け替わる．〔名〕(鳥類の)脱毛．
〔脱狱〕tuōyù〔動〕監獄から逃れる．脱獄する．〔名〕脱獄．
〔脱元〕tuōyuán〔動〕㊄男性の精力が衰える；㊥．
〔脱运〕tuōyùn〔動〕㊥運を取り逃がす．
〔脱帻〕tuōzé〔動〕頭巾ずきんを脱ぐ；'帻'は昔の頭巾の一種．〈裁得～，酣宴半坐，乃觉未得脱衰〉やっと頭巾を脱いだが，酒宴の真っ最中にまだ喪服を脱いでいないのに気がついた；(《郭子》)．
〔脱证〕tuōzhèng〔名〕中医 卒中・大量出血・精気消耗時の昏睡こんすい症状．
〔脱脂〕tuō，zhī〔動〕脂肪分を取り去る．脱脂する．〔名〕(tuōzhī) 脱脂．〔～垢剂〕油取り．脱脂剤．デグリーサー．〔～骨粉〕㊤脱脂骨粉．〔～疗法〕㊩脱脂療法．〔～棉〕〔～棉花〕脱脂綿．＝'药棉'〔～奶粉〕〔～乳粉〕脱脂粉乳．〔～乳〕脱脂ミルク．脱脂乳．〔～纱布〕脱脂ガーゼ．
〔脱质升仙〕tuō zhì shēng xiān〔連〕肉体を離脱して仙人となって昇天する；(《警世・40》)．
〔脱仔〕tuōzǐ ㊄〔接〕…と．＝'和'；㊥．〈今朝～明朝考试〉今日と明日が試験だ．〈小王～小张勒拉白相〉小王と小張が遊んでいる．〔介〕…と．…に．＝'同'，'跟'；㊥．〈依～伊讲一声，我勿去了〉きみから彼にひとこと言ってくれ，私は行かなくなったと．
〔脱走〕tuōzǒu〔動〕脱走する．〈渐渐隐约地现出～的路径〉徐々におぼろげながら逃げる道が現れ出た；(《鲁・彷・傷》)．
〔脱赚〕tuōzuàn〔動〕㊒うそをついてだます．＝'脱骗'〈被丈人刘翁～，如今孤苦无归，…〉舅の劉じいさんにだまされて，いまは寄る辺もなく帰る所もありません，…；(《警世・22》)．
〔脱罪〕tuō，zuì〔動〕罪を逃れる．

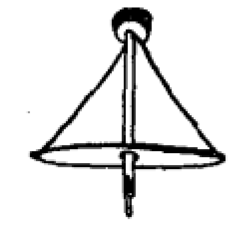
［袥］
tuō〔袥肩〕(tuōjiān)〔名〕㊄単衣ひとえのえりぐりに沿って付ける当て布．えりぐり見返し布；㊥．

［砣㊀］
tuō〔砣砣肉〕(tuōtuōròu)〔名〕㊄半生の肉のかたまり；四川．∥㊀ tuó

［驮㊀］
tuó ①〔動〕(おもに役畜の)背に人や物を載せて運ぶ．(船・車・人の背に)載せて運ぶ．〈那匹马～着两袋粮食〉あのウマは背に2袋の穀物を積んでいる．〈他～着我过了河〉彼は私を背負って川を渡った．〈～了钱一径出门，到得城中，…〉銭を背負ってそのまま家を出て都につき，…；(《京本・15》)．②〔動〕掛け買いする．〈～帐〉(-zhàng) 同上．③物がねばり固まったもの．〈泥～〉泥の塊．④〔名〕姓．∥㊁ duò
〔驮鞍〕tuó'ān〔名〕荷鞍にぐら．駄鞍．
〔驮包〕tuóbāo〔名〕牛馬の積み荷．
〔驮不动〕tuóbudòng〔動〕(ウシやウマが重さに耐えきれず)動けない．↔'驮得动'〈这四石米一匹马一定～〉この4'石'のコメはウマ一頭の背では無理だ，背負えない．
〔驮畜〕tuóchù〔名〕役畜．
〔驮负〕tuófù〔動〕(家畜が)背に荷を負う．(人が)背負う．〈他们怀着悲哀～人间的酸辛，…〉彼らは悲哀をいだき世間の辛苦を背負いながら，…．
〔驮脚〕tuójiǎo〔名〕役畜(おもにロバ)を使って荷物を運ぶ運搬業者．
〔驮轿〕tuójiào〔名〕ラバやウマの背につける轎かご．ラバやウマなどがひく轎型の車；北方で長い道中に用いる．前後2頭のロバが担ぐ轎．＝'骡驮轿'〈连日收拾～器械〉連日'驮轿'や道具類を手入れします；(《紅楼夢・59》)．〈买～与养娘丫头坐〉ウマの背に載せる轎を買い，小間使や召使を乗せた；(《姻縁・4》)．
〔驮筐〕tuókuāng〔名〕(荷馬などの背につける)荷かご．
〔驮篓〕tuólǒu＝'驮筐'
〔驮骡〕tuóluó〔名〕荷を担がせるラバ．
〔驮马〕tuómǎ〔名〕駄馬だば．＝'驮骡'〔～辎重队〕㊕駄馬段列．＝'驮运纵列'
〔驮水棍〕tuóshuǐgùn〔名〕㊒水を運ぶときに担ぐ天びん棒．
〔驮运〕tuóyùn〔動〕家畜の背に載せて運ぶ．〔～队〕キャラバン．
〔驮载〕tuózài〔動〕(ウシ・ウマなどに)荷を積む．〔名〕㊕駄載．〔～行列长〕〔～长〕駄馬縦列長．〔～炮〕駄載砲．〔～炮兵〕駄載特科隊．〔～无线电台〕駄載無線機．〔～运输〕駄馬輸送．

［佗］
tuó ①背負う．背負わせる．②〔华佗〕(Huà Tuó)〔連〕人名；三国時代の名医．③＝'他' ④〔名〕姓．
〔佗事〕tuóshì〔名〕㊒外の事．別の事；'佗'は'他'に通ず．〈勿思～〉ほかの事は考えるな；(《宣和》)．
〔佗衰〕tuóshuāi〔動〕㊄人に迷惑をかける．人を煩わしいことにひきこむ；㊥．

［陀］
tuó ①☞〔語素〕．②☞'盘陀'，'陂陀' ③〔名〕姓．
〔陀罗〕tuóluó〔名〕㊕スードラ；古代インドのカーストの最下層階級．＝'首陀罗'
〔陀螺(ル)〕tuóluó(r)〔名〕①こま．ぶちこま；子どものおもちゃ．〈打～〉〈抽～〉(ひもでたたいて)こまを回す．②機ジャイロ．〔～安定器〕ジャイロ安定装置．〔～摆〕ジャイロスコープ振り子．〔～测速仪〕ジャイロメーター．〔～磁罗盘〕ジャイロ磁気コンパス．〔～电机〕ジャイロ・モーター．〔～方向仪〕ダイレクショナル・ジャイロ．〔～驾驶仪〕ジャイロ・パイロット．〔～力〕ジャイロ力．〔～力矩〕ジャイロ・モーメント．〔～六分仪〕ジャイロ六分儀．〔～罗盘〕ジャイロ羅針儀．〔～瞄准具〕ジャイロ算定式照準器．〔～式〕ジャイロ式(の)．〔～罗盘〕ジャイロ・コンパス．＝'回旋式罗盘'〔～同步罗盘〕ジャイロシン．〔～稳定器〕ジャイロスタビライザー．〔～仪〕ジャイロスコープ．〔～转子〕ジャイロスコープ・ローター．〔～钻〕丸い板とひもによって回転させる仕掛けのきり．ひねりぎり．③㊄＝'周围'



陀螺钻

〔陀罗经被〕tuóluójīngbèi〔名〕ダラニ経の文句をふちどりした掛け布団；清代，王や大臣が薨去こうきょの時，皇帝がその遺骸いがいに賜った白綾りょうの葬具．＝'陀罗尼衾'
〔陀罗尼〕tuóluóní〔名〕㊕ダラニ；仏教語．

［陁］
tuó ①高低が異なり，平らでない．＝'陀' ②〔陁罗尼〕(tuóluóní)〔名〕㊕ダラニ；仏教語．〔～石幢〕ダラニ経を刻みこんだ石柱．〈依资圣寺大德僧运平住东市海池，立～〉資聖寺の大徳僧の運平のもとに身を寄せ東市の海池に住み，ダラニ経を刻みこんだ石柱を建てた；(《老父》)．

［沱］
tuó ①㊄舟の停泊できる川の入り組んだところ．入江；四川．〈～茶〉碗の形に圧縮した茶；雲南・四川省産．②雨の降りかたが強い．〈出涕若～〉涙をぽろぽろ流す．③地名用字．〔朱家沱〕(Zhūjiātuó)〔石盘沱〕(Shípántuó)〔金刚沱〕(Jīngāngtuó)〔名〕地名；ともに四川省．④〔沱江〕(Tuójiāng)〔名〕長江の支流；四川省．

［坨］
tuó ①(～子・ル)*〔名〕塊あるいは山になっているもの．〈泥～子〉泥の塊．〈盐～〉塩の山．②〔動〕(コムギ粉で作った食べ物が)煮えた後くっついて，塊になる．〈面条～了〉うどんが塊になってしまった．〈饭盆里的饺子，快拣出来，过一会要～的〉丼のギョーザを早くとってください，すぐにかたまってしまうので．③野積みにした塩．④地名用字．〔王庆坨〕(Wángqìngtuó)〔名〕地名；河北省．⑤〔量〕㊄塊を数える．＝'块'；四川．〈一～精瘦的牛肉〉赤身の牛肉の塊．⑥〔量〕㊄一山になっているもの・一つにまとまっているものを数える．＝'堆④'；四川．〈你们一～人围在那里，偷偷商量的啥？〉あなたたちはそんなところに集まって，何をこそこそ相談しているのか．⑦〔量〕㊄束になっているものを数える．＝'把⑨'；四川．〈掏出票子一大～〉ごっそり紙幣を取り出す．
〔坨髁ル〕tuóluor＝'坨落ル'〔名〕臨時に設けた炊飯すいはん所．にわか作りの土のかまど．
〔坨ル〕tuór〔名〕①塊．〈粘～〉ねばっこい塊．〈蜡都成了～了〉蠟ろうが塊になってしまった．②㊄背たけ．ずうたい．体格；北京．〈他～大〉彼はずうたいが大きい．■'沱ル''托ル''它ル'とも書く．③場所を表す；元．〈那～里墙较低〉そこは塀がわりあい低い；(《元曲・黒旋風・3》)．
〔坨坨〕tuótuó〔名〕㊄球状のもの；四川．㊔小さな宗派・集団．狭い土地．〈派性，宗派，～，在我省是一个突出的问题〉派閥・宗派・小集団はわが省のきわだった問題だ．
〔坨子地〕tuózidì〔名〕地 高茎草本類のある起伏の小さい固定砂丘地．

［驼］
tuó ①動ラクダ．＝'骆驼'〈～绒〉☞〔語素〕．②〔動〕体が前にかがみ，背中がラクダのこぶのように突き出る．〈老爷爷的背都～了〉おじいさんの背中はすっかり丸くなった．〈他虽然只有十六岁，背都有点～了〉彼はまだ16歳なのに，背中が少し曲がっていた．③〔動〕駄載する．〈～东西〉駄載する．④(～子)〔名〕痀瘻くる．猫背の人；俗語．⑤〔動〕㊒背負う．〈和尚自～上搭连禅杖，别了自去〉僧は'搭连'〔肩に掛ける厚い布地製の袋〕とつえを背負うと，別れて行ってしまった；(《古今・19》)．⑥〔動〕㊄手に持つ．＝'拿'；寧波方言．又㊥．■'拕'とも書く．
〔驼背〕tuóbèi〔名〕①痀瘻．猫背の人．＝'驼子'，'罗锅ル'〈朱经理后来看见～的黄经理进来找觉新，便告辞走了〉朱支配人はその後，猫背の黄支配人が覚新に会いにやって来たのを見ると，いとまを告げた．②㊄5'元'の人民紙幣；四川．〔動〕(tuó，bèi) 背を丸くする．
〔驼背大麻哈鱼〕tuóbèi dàmáhāyú〔連〕㊥カラフトマス．
〔驼打〕tuódǎ〔動〕殴打に耐える．
〔驼肚〕tuó，dù〔動〕㊄懐妊する．
〔驼垛〕tuóduò〔名〕㊒荷駄．牛馬などが背につけた荷物．＝'驮垛'〈领了知县礼物，金银，～，…〉知県の贈り物や金銀・荷駄を受けとると，…；(《金瓶梅・2》)．
〔驼驮子〕tuó duòzi〔連〕荷物を載せて運ぶ．☞'驼驮子 tuótuózi'
〔驼峰〕tuófēng〔名〕①ラクダのこぶ．②操車場のハンプ．③地 鞍部あんぶ．
〔驼户〕tuóhù〔名〕①ラクダを飼っている人．②ラクダを使って運搬する人．ラクダでの運搬を業とする人．
〔驼脚〕tuójiǎo〔動〕ラクダで品物を運搬する．
〔驼轿〕tuójiào〔名〕前後2頭のラバに担がせるかご．＝'骡驼轿'，'骡驮轿'
〔驼铃〕tuólíng〔名〕ラクダの首につける鈴．
〔驼鹿〕tuólù〔名〕動 オオシカ．ヘラジカ．ムース；中国東北の大興安嶺地区に棲息せいそくする．＝'麋'，'犴'，'罕达犴'

[驼毛] tuómáo〔名〕ラクダの毛.
[驼鸟] tuóniǎo ＝'鸵鸟'
[驼桥虫] tuóqiáochóng〔名〕(虫) ワタアカキリバ.
[驼人] tuó, rén〔動〕ラクダの背に人をのせて運ぶ.
[驼绒] tuóróng〔名〕① ラクダの毛. [～藜] (植) ラクダゲアカザ；アカザ科. ② ラクダの毛で織ったラシャ；衣料・毛布・綿入れに使用.
[驼色] tuósè〔名〕ラクダ色.
[驼舌草] tuóshécǎo〔名〕ラクダノシタグサ；イソマツ科.
[驼水棍] tuóshuǐgùn (白) ＝'驮水棍'
[驼驮子] tuótuózi〔名〕荷物運搬用のラクダ. ☞'驼驮子 tuó duòzi'
[驼弯] tuówān〔動〕曲がる. たわむ. 〈一只只金黄的大蜜桔、～了树的枝丫〉幾つもの黄金色の大きなミカンが枝をたわめていた.
[驼羊] tuóyáng〔名〕(動) ラマ.
[驼腰] tuó, yāo〔動〕腰を曲げる. 〈驼点ル腰〉ちょっと腰が曲がる.
[驼员] tuóyuán〔名〕ラクダ引き.
[驼载] tuózài〔動〕ラクダなど役畜の背に、人が荷物を載せる.

[拕] tuó (方) 手にもつ；'驼'とも書く. ＝'拿'；寧波方言.

[紽] tuó 縫合する. 縫い合わす.

[驰] tuó ①＝'驼' ②[驰逗] (tuódòu)〔動〕(白) いざなう. 誘う. 〈告官里, ～高阳饿鬼〉お上に高陽の餓鬼を誘い出すと告げる；(«宣和»).

[柁㊀] tuó〔名〕家屋の横梁. 〈房～〉家の前後2本の柱の間にはる太い横梁. // ㊁ duò

[砣㊀] (①△鉈) tuó ① (～子)*〔名〕はかりの分銅. ②〔名〕ひきうすのローラー. ローラーの石；まわす方の石. ③〔動〕(白玉・ヒスイ・黄玉などを)みがいて細工する. 〈～一个玉杯〉白玉の杯をすりあげる. ④ (～子)*〔名〕同上に用いる回転砥石. // ㊁ tuō, '鉈' 又 tā
[砣表] tuóbiǎo〔名〕(方) ① 懐中時計. ＝'怀表'；(広). ② はかりの分銅；(広).
[砣子] tuózi〔名〕(方) 拳；(四川).

[庹㊁] tuó(又) tuǒ〔名〕姓. // ㊀ tuǒ

[酡] tuó 酒を飲んで顔が赤くなる. 〈～颜〉酒に酔った顔. 酔顔. 〈～游颜兮倡蔓卉〉酔って赤らむ顔は茂る草々に歌いかける；(«湘中»).
[酡颜] tuóyán〔名〕(書) ☞ (字解). 〈先熟的, ～醉脸, 还生的, 带蒂青皮〉先に熟したものは真っ赤っか、まだ熟さぬものは蔕の青い皮をつける；(«西遊・5»).
[酡絨] tuózhī〔名〕淡紅色. 〈一件玉色红青～三色缎子斗的水田小夹袄〉象牙色と赤みがかった青と淡紅色の3種類の小布を継ぎあわせて仕立てた裏付きの上着；(«紅樓夢・63»).
[酡醉] tuózuì〔形〕(書) 顔を赤くして酔うさま.

[驒] (驒) tuó (動) うろこ形の斑のあるウマ. 黒いまだら模様のある青毛のウマ.

[酏] tuó 酒を飲んで顔が赤くなる. ＝'酡'

[墒] tuó れんが. ＝'砖'

[橐] (槖) tuó ① 袋の一種. ②〔擬〕とんとん. こつこつ；足音を表す. (畳) 〈～～的皮鞋声〉こつこつという皮靴の音.
[橐笔] tuóbǐ〔名〕(書) 筆にたよって生計を立てること.
[橐泉] tuóquán〔名〕戦国時代の秦の孝公の宮殿名；いまの陝西省鳳翔県の南に造営され、唐代には宿駅が設けられた. 〈出长安城、客～邸舍〉長安の町を出発して橐泉の宿屋に泊まった；(«秦夢»).
[橐驼] tuótuó ＝'橐駞'〔名〕(書) (動) ラクダ. 〈乃于屋壁之北, 有～一〉家の壁の北側にラクダが一匹いる；(«夜怪»). (転) 猫背の人. (注) '橐它' '橐他' '橐佗'とも書く.
[橐橐] tuótuó〔擬〕① きねでたたく音. ② とんとん. こつこつ；はきものの音. 靴の音. 〈他～地走了进去〉彼はこつこつと足音をたてて入って行った. 〈～的轻快的脚步声〉とんとんという軽快な足音. 〈听到皮鞋声～的近来〉皮靴の音がこつこつと近づいて来るのを耳にした；(«魯・彷・肥»).
[橐吾] tuówú〔名〕(植) ① メタカラコウ；キク科. ② ツワブキ.
[橐籥] tuóyuè〔名〕(書) ふいご. ＝'风箱'
[橐饘] tuózhān〔名〕(書) 衣食の代名詞.
[橐中装] tuózhōngzhuāng〔名〕(書) 旅費に当てるため袋に入れて持ち歩く宝石類.

[鸵] tuó (鳥) ダチョウ. オーストリッチ. 〈～鸟〉同上.
[鸵鸟] tuóniǎo〔名〕☞ (字解)；'驼鸟'とも書く. [～蛋]同上の卵. [～目]ダチョウ目. [～政策]自己ぎまんの政策.

[跎] tuó ☞'蹉跎'

[鮀] tuó (魚) ① スズキの一種；体は褐色、黒い目のような斑がある. ② スナフキの一種. ＝'鲨鮀'

[鼧] tuó [鼧鼥] (tuóbá)〔名〕(動) タルバガン；毛は灰黄色、耳が短く、つめで地面を掘る. 毛皮は衣服になる. ＝'旱獭', '土拨鼠'

[鼍] (鼉) tuó (動) シナアリゲーター. 〈～龙〉(-lóng) 同上. ＝'猪婆龙', '扬子鳄' 〈水渐清浅、鼍～散走〉水はしだいに澄んで浅くなり、大ガメやワニも散るように逃げ去った；(«古鏡»).
[鼍更] tuógēng〔名〕'鼍'が太鼓の音のように鳴くこと；'鼍'は夜よく鳴き、'更鼓'〔時刻を知らせる太鼓〕とよく呼応するといわれた.
[鼍鼓] tuógǔ〔名〕① (古) アリゲーターの皮ではった太鼓. 〈～迭擂〉同上のものが打ち鳴らされた；(«水滸・99»). ②＝'鼍更'
[鼍矶石] tuójīshí〔名〕山東省蓬萊県鼍磯島に産出する石；青黒く、堅いので硯となる.

[妥] tuǒ ① 適当である. 妥当である. 〈～为保存〉適切に保存する. 〈欠～〉妥当を欠く. ②〔形〕(動詞の補語に用い)申し分がない. 全部そろっている. きちんと整って適切である. きちんとしている. 〈已经商量～了〉きちんと相談がまとまった. 〈价钱倒很容易说～了〉値段は簡単に話がまとまった. ③ (白) 事がうまくいく. 〈他自然不言语, 就～了〉あの子は当然何も言うまいから、それでうまくいきます；(«紅樓夢・46»).
[妥办] tuǒbàn〔動〕穏当に処置する. 落ち度のないように処理する.
[妥便] tuǒbiàn〔形〕適切で、都合がよい. 〈这个办法很～〉この方法はとても適切で都合がよい. 〈我方意见, 俟有确定需要时, 可随时向贵方询价, 较为～〉当方としては、需要確定しだい貴社へお引き合いいたす方が好都合と存じます.
[妥筹] tuǒchóu〔動〕(書) 至当な方針・計画をたてる.
[妥当] tuǒdang〔形〕妥当である. 穏当である. 程よい. ＝'稳妥适当' (畳) 〈手续办得～〉手続きは申し分ない. 〈请考虑一下～的方法！〉どうか妥当な方法を考えてみてください. 〈在他看来却是比较～〉彼にとっては、むしろかなり都合がよい. 〈他必须读书, 好证明自己的意见怎样～〉自分の意見がどんなに正しいかを証明できるように、彼は本を読まねばならない. 〈事情～了, 刚好松得一口气, …〉事がうまく運んで、やっとほっとしたと思ったら、…. 〈务必专差一个～人送来还我！〉必ず確実な人に託して私に返すようにしてください；(«兒女・10»). (注) 直接補語にも用いる. 〈收拾～〉きちんと片づける. 〈安排～〉申し分なく配置する.
[妥定] tuǒdìng〔形〕落ち着いて安定している.
[妥尔油] tuǒ'ěryóu〔名〕(化) トール油.
[妥交] tuǒjiāo〔動〕(商) 取引が成立する. 滞りなく確かに渡す.
[妥结] tuǒjié〔動〕十全な結末をつける.
[妥靠] tuǒkào〔形〕確実で信頼できる. 〈～的保人〉同上の保証人.
[妥鲁香胶] tuǒlǔ xiāngjiāo〔連〕トル・バルサム；健胃剤・祛痰剤などの薬品や香料などに用いる.
[妥洽] tuǒqià〔動〕(意見が)ぴったり合う.
[妥善] tuǒshàn〔形〕(判断・処理が)適切である, 妥当である. 〈～处理〉適切に処理する. 善処する. 〈～地加以处理〉同上. 〈复员转业军人都得到了～的安置〉復員軍人はすべて適切に(職場に)配置された. 〈对此次事故, 要求你公司～处理〉今回の事故につき貴社に善処方を要望します.
[妥商] tuǒshāng〔動〕相談をまとめる. 話し合いがまとまる.
[妥实] tuǒshí〔形〕確実である. しっかりしている. 格好である. ＝'妥当', '实在' (畳) 〈～的保人〉確実な保証人. [～价格]格好な値段.
[妥适] tuǒshì〔形〕穏当である. 適当である. 妥当である. ＝'妥当' 〈这种贵重物品须保藏在～的地方〉こういう貴重な物品は適当なところにしまっておくべきだ. 〈从论争里得出一个很～的结论〉論争の中から一つの穏当で妥当な結論を得た.
[妥帖] tuǒtiē〔形〕① 妥当・適切である. きちんとしている. ぴったり合っている. (畳) 〈料理～〉処置が適切である. 〈怕他不～, 踌躇了一会〉彼では不適当なのではないかと、しばらくの間たいへんためらった. 〈那大汉叫从人搬下行李, 揭下鞍辔, 俱各安放～〉その大男はともまわりに荷物を運ばせ、鞍と手綱をはずし、すべてきちんと置くように言いつけました；(«三俠・7»). 〈那贫乏不能自立的, 我都能照应得他妥妥帖帖〉貧乏で自立できない者たちを私はみんな適切に世話することができる；(«二十年・15»). 〈事事～〉万事きちんと調う；(«紅樓夢・65»). 〈不如教他写一纸靠身文书, 方才～〉やつに奴僕になるという証文を書かせなければ適切とはいえない；(«警世・22»). ② (書) 落ち着いて安定している. 穏やかである. 〈黄泥的墙, 乌黑的瓦, 位置却永远那么～, 且与四围环境极其调和〉黄土の壁、真っ黒なかわら、その配置が永遠にとても穏やかに安定して、周囲の環境とよく調和している.
[妥为] tuǒwéi〔副〕(書) 落ち度なく. 申し分なく. 妥当に. 適切に；後に二音節語を伴う. 〈～照管〉申し分なく世話をする. 〈～商量〉妥当な相談をする. 〈～办理〉適切に処理する.
[妥协] tuǒxié〔動〕① 妥協する. 〈死不～〉断じて妥協しない. 〈决不

～>決して妥協しようとしない．<他坚决地拒绝了和儿子～，亦既有十年之久了>彼は断固として息子と妥協するのを拒み，もう10年にもなる．② (白)(事が)うまく運ぶ．<那凤姐ル已是得了云光的回信，俱已～>鳳姐はすでに雲光の返事をもらい，万事うまくいった；（《紅樓夢・16》）．〔名〕妥協；[搞～]．<准备作出～>妥協をしようとする．<达成了～>妥協が成立した．[～派]妥協派．[～性]妥協性．妥協的．例<～的办法>妥協的なやり方．[～主义]妥協主義．〔形〕(白) ① 適切である．妥当である．<你须要安置～了>あなたは適切な行動をとらねばならない；（《三俠・74》）．<反不能使花柳园亭生色，似不～>花柳園亭の彩りを増すどころか，どうもそぐわないようだ；（《紅樓夢・17》）．② 整っている．そろっている．<桌椅几案，布置极为～>机やいすなどがきちんと配置してある；（《老殘・8》）．

［妥议］tuǒyì〔動〕十分に相談する．

［妥员］tuǒyuán〔名〕(書) 適任な要員．

［庹㊀］ tuǒ ①〔量〕尋；両手を左右に広げた長さ，約5'尺'（1.7m）．<两～差不多就是一丈>両手を広げた長さ二つ分がおおよそ1'丈'である．②〔動〕（(又)tǎo）(方) 両腕を横に広げて長さを測る；[北京]．<您～～看有多长！>腕を広げてどのくらいの長さか測ってごらん．// ㊁ tuó

［婿㊀］ tuǒ 麗しい．美しい．みめよい．＝'嫷'<～服>（-fú）美しい服．// ㊁ duò

［椭］（橢） tuǒ だ円．<～圆>同上．

［椭率］tuǒlǜ〔名〕(数) だ円率．

［椭球面］tuǒqiúmiàn〔名〕(数) だ円体．

［椭圆］tuǒyuán〔名〕① (数) だ円．[～函数]だ円関数．[～积分]だ円積分．[～几何]だ円幾何．[～体]だ円体．[～形]だ円形．卵形．例<团团的圆月在水面上浮沉，时而被微微在动荡的水波弄成～>真ん丸の満月が水に浮き沈みし，時にはかすかに揺れる波で，だ円形になった．② (機) だ円．[～板]だ円板．[～车床]だ円旋盤．[～齿轮]だ円歯車．[～锉]だ円形鑢．[～阀]だ円弁．[～图]だ円弁線図．[～钢]卵形鋼．[～拱]だ円アーチ．[～规]だ円コンパス．ビームコンパス．[～轨道]だ円軌道．[～夹头]だ円チャック．[～截面]だ円形断面．[～孔]だ円穴．[～面]だ円面．[～剖面]だ円形断面．[～头]だ円頭．[～凸缘]だ円フランジ．[～运动]だ円運動．[～振动]だ円振動．[～柱]長円柱．[～族]だ円族．[～座标]だ円体座標．

［嫷㊀］ tuǒ 麗しい．美しい；'婿'に通じる．// ㊁ duò

［鬌］ tuǒ ☞'鬖鬌'（☞'鬖'）

［拓㊀］ tuò ①(土地を)開拓する，広げる．(道を)つける．<～荒>荒れ地を切り開く．② (方)＝'庹'；[呉]．③〔名〕姓．// ㊁ tà

［拓拔］Tuòbá ＝'拓跋'〔名〕複姓；北魏時代の．＝'托拔'

［拓边］tuòbiān〔動〕(書) 辺境の地を開墾する．

［拓弛不羁］tuò chí bù jī〔成〕おおらかで小事に拘泥しないさま．<这～，却不是他的本来面目>このおおらかで小事に拘泥しないさまは，彼女本来の姿ではないのです；（《兒女・18》）．

［拓地］tuòdì〔動〕① 土地を開拓する．② (書) 領地を拡張する．<～万里>領地を大いに拡張する．

［拓花］tuòhuā〔動〕(方) 綿花畑の土を耕し雑草を除く；[固]．

［拓荒］tuòhuāng〔動〕(書) ☞ [字解] ①．[～者]開拓者．開墾者．荒れ地を切り開く者．例<他却像一个坚韧的～，不懈地探索到人生的真谛，…>彼は逆に，まるでねばり強い開拓者のように，怠ることなく，人生の真の意味をさぐり，….

［拓宽］tuòkuān〔動〕(場所・領域を)努力して広げる．開拓する．<～马路>大通りを広げる．<～服务领域>職域を広げる．

［拓落］tuòluò〔形〕(方) ① 落ちぶれている．不遇である．② 果てしなく広い．

［拓扑］tuòpū ＝'拓朴'〔名〕位相．[～空间] (数) 位相空間．[～群] (数) 位相群．[～学] 1) 地勢学．2) 風土誌研究．3) (数) トポロジー．位相数学．

［拓提］tuòtí〔名〕(書) (宗) 寺；梵語の'拓鬭提奢'の略で'四方'の意味．＝'招提'

［拓土］tuòtǔ〔動〕土地を開拓する．<要为新的主子～开疆了>新しい主人のために新しい土地を開拓しようとしている．

［拓展］tuòzhǎn〔動〕開拓し，拡張する．<～市场>市場を拡張する．

［拓殖］tuòzhí〔名〕(書) 拓殖；荒れ地を開墾して殖民する．

［柝］（欜） tuò 夜回りに使う拍子木．<击～的声音三下>時を知らせる拍子木の音が三つ．

［萚］ tuò (植) ツウダツボク．＝'通脱木'<活～>同上．

［唾］ tuò ① つばき．<～腺>だ液腺．<～壶>たんつぼ．② つばを吐く；多く軽蔑の意を示す．<～骂><～弃>☞ [語彙]．③ 口から吐き出す．<～手可得>☞ [語彙]．<玉奴～其面，…>玉奴はその顔につばを吐きかけて，…；（《古今・27》）．

［唾壶］tuòhú〔名〕たんつぼ．<便以如意击珊瑚～，壶尽缺>そこで如意で珊瑚のたんつぼを打つと，つぼは粉みじんになった；（《枕中》）．

［唾津ル］tuòjīnr〔名〕(白) つば．<我把～润破窗纸>私はつばで窓紙を湿らして穴をあけた；（《王西廂・3・1》）．

［唾骂］tuòmà〔動〕つばを吐きかけののしる．口ぎたなくののしる．面と向かって痛罵する．<当面～>面と向かって痛罵する．<被群众～捶打>人々にののしられ殴られる．

［唾面］tuòmiàn〔動〕(書) 他人の顔につばを吐きかける；軽蔑・侮辱を示す．[～自干]〔成〕1)顔につばきをかけられてもぬぐわずに乾くのを待つ．(転) 侮辱を受けても取り合わず我慢する．例<虽～而泰然自若>顔につばを吐きかけられても泰然自若としている．弱虫；他人または相手を軽蔑して；（《大唐新語・寛恕》）．

［唾泯］tuòmin（(又)tùmin）〔名〕(方) つば；[北京]．[～星ル]つばのしぶき．[吐口～也是燎浆泡]〔熟〕話がおおげさすぎる．

［唾沫］tuòmo〔名〕つば．＝'唾液'；俗語．<吐～>つばを吐く．<吐一口～>ぺっとつばを吐く．<大家全往手掌上沾点～，…>みんな手のひらにつばをつけ，…．[～盒(ル)] (白) (小さい)たんつぼ．例<～得油了>たんつぼはもう洗わなくてはならない；（《兒女・33》）．[～横飞]口角泡をとばす．[～星ル(～子)]つばのしぶき．例<他破口大骂，～四溅>彼は口ぎたなくののしり，つばをあたりに吐き散らした．

［唾弃］tuòqì〔動〕(書) (不快・不潔・不条理なものとして)唾棄する，捨て去る，排斥する．＝'鄙弃'<遭到人民的～>人民に鼻つまみものにされた．<而且从此他便在道德上破了产，会成为被社会～的人>その上これから彼は道徳的に堕落して，社会から唾棄される人間になるだろう．

［唾拳磨掌］tuò quán mó zhǎng〔成〕握りこぶしにつばを吐き，もみ手する；事に当たって意気込む．

［唾绒］tuòróng〔名〕かみ切って吐き出された糸；女性が刺しゅうをするとき，糸を歯でかみ切り，口内に残る糸先を吐き出す．その糸先のこと．<更喜窗下亦有～，…>さらにうれしいことに，窓の所にはかみ切って吐き出した刺しゅう糸もあり，…；（《紅樓夢・5》）．

［唾手］tuòshǒu〔動〕(書) 手につばを吐きかける．(転) 1) 意気込むさま．<～登车>手につばを吐きかけ車に乗った．2) 事が簡単に成就する．<～一百金，硬强强的买来>百'两'をぽんと出して，強引に買ってきた；（《兒女・18》）．<谁肯～交还>だれがやすやすと返してくれるだろうか；（《古今・40》）．[～而得]〔成〕＝'唾手可得' 例<孤久不得荆州，今～，皆子明之功也>わし(孫権)は久しく荊州を得られなかったのに，今やすやすと手に入れたのは，みな子明(呂蒙)の功である；（《三國・77》）．[～功名]簡単に功名(科挙の試験に合格し官職に就くこと)を得ることができる．例<那时连马德称也只道自家～，…>その時，馬徳称さえも自分は簡単に功名が得られるものと思っていたので，…；（《警世・17》）．[～可得]〔成〕容易に得られること．朝飯前；（《新唐書・褚遂良傳》）．例<在西方却～>西側ではむしろたやすく入手することができる．例<任何科研成果都不是～的>どのような科学研究の成果もみな容易に手に入れたものではない．[～可决]〔成〕すぐ解決する．[～可取]〔成〕＝'唾手可得' 例<今三路一齐进兵，东吴～也>三方から一斉に兵を進めれば，難なく東呉はとれる；（《三國・84》）．

［唾涎］tuòxián〔動〕(書) 欲しがる．のどから手が出るほど欲しがる．<马氏闻听，便觉～>馬氏はそれを聞くと，のどから手が出るほど欲しくなった；（《三俠・36》）．

［唾腺］tuòxiàn〔名〕(生) だ液腺．

［唾液］tuòyè〔名〕(書) だ液．つば．＝'唾沫'，'口水'[～斑]だ液斑；紙片・食卓・たばこの吸い殻などにだ液が付着した斑点．犯罪捜査において鑑識される．[～淀粉酶] (生) プチアリン．[～分泌] (生) だ液分泌．[～酶] (医) プチアリン．[～缺乏] (医) 無だ液症．[～酸] (医) シアル酸．[～腺] (生) だ液腺．＝'唾腺'

［唾余］tuòyú〔名〕(書) 残滓．残りかす．

［唾盂］tuòyú〔名〕(書) たんつぼ．

［跅］ tuò [跅弛]（tuòchí）〔形〕(書) ふしだらである．放逸である．

［毻］ tuò 鳥獣の毛が抜ける．

［魄㊂］ tuò ☞'落魄'（☞'落拓 luòtuò'）// ㊀ pò，㊁ bó

［萚］（蘀） tuò 草木の落ち葉や落ちた皮．

［箨］（籜） tuò タケノコの皮．<竹～>同上．<～龙>（-lóng）タケノコの別称．

［夥］ tuò (方) あまりに．甚だ；[北京]．<～多了>あまりに多すぎる．<～大>甚だ大きい．

［㯤］ tuò (白) 押す．<把手～开>手で押しのける；（《水滸・21》）．

WA ㄨㄚ

[凹㊁] wā ＝'洼'；地名用.［核桃凹］(Hétaowā)〔名〕地名；山西省. // ㊀ āo

[污㊁](汚、汙) wā くぼんでいる. くぼむ. // ㊀ wū

〔污庳〕wābēi〔名〕㊧低い土地.
〔污膺〕wāyīng〔名〕㊧くぼんだ胸.
〔污尊〕wāzūn〔動〕㊧地を掘って水を蓄える樽に代用する.

[呱] wā(又)guā〔擬〕子どもの泣く声.㊞〈～～坠地〉おぎゃあとうぶ声をあげて生まれおちる.

[坬㊀] wā 山の傾斜地. 山腹. 山坂.〈阳～〉日のあたる山腹. 山の南側.〈背～〉日陰になる山腹. 山の北側. // ㊁ guà

[洼㊀](窪) wā ①(～子・儿)〔名〕くぼみ.〈水～儿〉水たまり. ②〔形〕くぼんでいる.〈这地太～〉ここはひどくくぼんでいる. ③〔動〕くぼむ.〈眼眶～进去〉目のまわりが落ち込む.〈这地往下～着〉この土地はくぼんでいる.④〔名〕姓. // ㊁ guī

〔洼瓣花〕wābànhuā〔名〕㊥チシマアマナ；ユリ科.
〔洼处〕wāchù〔名〕くぼんでいる所.
〔洼单(儿)〕wādān(r)〔名〕手品に用いる二重の布.
〔洼底〕wā, dǐ(又)wà, dǐ〔動〕㊄こげてなべ底にくっつく；[北京].〈粥～了〉おかゆがこげついた.
〔洼地〕wādì〔名〕低地. くぼ地.
〔洼兜儿〕wādōur〔名〕㊄くぼ地；[東北].〈山～里〉山のくぼ地.
〔洼跨〕wākuà〔形〕くぼんでいる.
〔洼塄(儿)〕wāléng(r)〔名〕畑地などのくぼんだ所.
〔洼曲〕wāqū〔名〕㊞ディッシング.
〔洼然〕wārán〔形〕㊧深く落ち込んでいるさま.
〔洼田〕wātián〔名〕低地の田.
〔洼下〕wāxià〔動〕へこむ. 落ち込む.〈只见两乳之间的～的坑里有一片汗〉ふと見ると両乳房の間のくぼみは汗がいっぱいであった；(《鲁・彷・示》).
〔洼陷〕wāxiàn〔動〕(地面などが)くぼむ, へこむ, 落ち込む.〈～的眼眶〉落ちくぼんだ目の縁.
〔洼心脸(儿)〕wāxīnliǎn(r)〔名〕しゃくれ顔.

[挖](空) wā ①〔動〕掘る.(耳などを)ほじくる.〈～鼻孔〉鼻の穴をほじくる.〈～个坑〉穴を掘る.〈～个槽儿〉みぞを掘る.〈下井～煤的十分穷困〉炭鉱夫はとても困窮している. ②〔動〕(掘って)捕まえる.〈～蝲蝲蛄〉オケラを捕まえる. ③〔動〕掘り出す.(力を)引き出す.〈～潜力〉潜在力を引き出す.〈把农民～得很苦〉農民をひどくしぼりあげる. ④〔動〕㊄＝'敲', '打' ⑤〔動〕㊐＝'挖墙脚②'〈这人现在不在刘公馆了, 另外找了一个人家, 等我去～～看〉あいつはいまはもう劉さんの屋敷にはおらず、別の家にいます. ひとつ私が行って探ってみましょう；(《官場・48》). ⑥〔名〕姓.

〔挖巴〕wāba〔動〕掘る.〈他记得不少的草药偏方, 把草药～出来就能治病〉彼はたくさんの民間の薬草処方を知っているので、薬草を掘り出して病気を治療できる.
〔挖鼻子叨眼〕wā bízi dāo yǎn ＝'挖鼻子捣眼'〔熟〕㊄きびしく責めとがめる；[北京], [東北].〈这么～地数落人, 搁谁谁也不受！〉こんなにきびしく責めては、だれも耐えられない.
〔挖补〕wābǔ〔動〕良くないところを取り去って、新しい材料で補う. くり抜いて繕う. つぎはぎする.〈这个布鞋能～一下吗？〉この布靴は繕ってもらえますか.〈这个字我写错了, 得～〉この字は書き間違えたから切り張りせねばならない.
〔挖舱〕wācāng〔名〕㊞(固いばら荷の)荷繰り.
〔挖藏〕wācáng〔動〕埋めた金を掘り出す.
〔挖槽〕wācáo〔名〕㊞溝付.［～錾子］鋤鑿$_{たがね}$.
〔挖嗤〕wāchi〔動〕(あちこち)ほじくる. ほじくりまわす.
〔挖出〕wāchū〔動〕①掘る. 掘り出す.〈在这里～了古代石器〉ここで古代の石器を掘り出した. ②くりぬく. ③発掘する. 引き出す.〈把隐藏很深的反革命分子～来〉奥深く潜み隠れた反革命分子をつまみ出す.
〔挖船〕wāchuán〔名〕曳$_{ひ}$き船.
〔挖打〕wādǎ ㊄〔動〕綿密に計算する；[四].〈用钞票要～点, 勿要乱用〉お金を遣う時にはしっかり計算して遣え、でたらめに遣ってはいけない.〔形〕計算が綿密である. 経済的である；[四].〈衣裳裁来蛮～〉衣服の裁断がとても経済的である.
〔挖单〕wādān〔名〕㊄㊧①二重の包装用木綿布. 二重になっているふろしき；[北京].〈上面盖着块大红～〉上には真っ赤なふろしきがかけられていた；(《兒女・28》). ②手品に用いる二重のふろしき. ＝'哇单'；もと満州語；[北京].
〔挖垫〕wādiàn〔名〕刺しゅうの一種；布地の各種の模様を切り取り、色違いの別布の上に置き、かがり付ける；旧時の女性の手仕事の一つ.
〔挖掉〕wādiào〔動〕掘り出す. かき取る.(根本から)取り除く.〈彻底～修正主义思想的根子〉修正主義思想の根を完全に絶つ.〈这个老人的眼睛被奴隶主～了〉この老人の目玉は奴隷主にえぐり取られた.
〔挖斗〕wādǒu〔名〕㊞グラブ・バケット.［～前缘］リップ.
〔挖肚〕wādǔ〔動〕魚や獣のわたを取る.
〔挖耳〕wā'ěr〔名〕㊄耳かき；[西], 又[粤].〔動〕㊐耳をほじくる.［～当招］〔成〕他人が耳をほじくろうと手を挙げるのを見て、自分が呼ばれたと感違いする. ㊙願望到達に焦っている. 願ったりかなったり；(《醒世・29》).
〔挖耳子锄头〕wā'ěrzi chútou〔連〕㊄耳かきの形をしたくわ；[四川].〈只有一根扁担、两把～〉てんびん棒1本とくわが2本あるだけだ.

挖耳子锄头

〔挖饭〕wāfàn〔動〕㊄食いぶちをかせいで生活する；[四川].〈杂种前几年在纪大爷家里～〉あのろくでなしは数年前、紀大爺の家で自分の食いぶちをかせいでいた.
〔挖方〕wāfāng〔量〕㊞土木工事で掘り出された土や石の体積.
〔挖费〕wāfèi〔名〕仲買手数料. 仲介の礼金.
〔挖坟掘墓〕wāfén juémù〔連〕墓をあばいて埋葬品を盗む.
〔挖改〕wāgǎi〔動〕(版木などを)くりぬいて誤字を改める.
〔挖蛤〕wāgé〔動〕㊐貝を掘る.
〔挖革改〕wā gé gǎi〔連〕㊙潜在力発掘と技術革新と技術改造. ＝'挖潜、革新、改造'
〔挖根(儿)〕wā, gēn(r)〔動〕①根を掘りとる.［～耜］根掘り鍬$_{ぐわ}$. ②根本の原因を取り除く. 禍根を除く. ③根ほり葉ほり尋ねる.〈～儿挖底儿、人家不听就不听, 你还问, …〉根ほり葉ほり聞いても、人が聞かないといったら、聞かないのに、あなたはそれでもまだ尋ねて, ….［～盘底］〔成〕根ほり葉ほり尋ねる.
〔挖根儿〕wāgēnr〔副〕㊄まったく. 根本的に；[河南].〈这世界～变了〉この世の中はまったく変わってしまった.
〔挖根子〕wā gēnzi〔熟〕(災いや貧乏の)根をとる. 根本原因をさぐり出す.〈工作上遇到困难, 不要沮丧, 而要～, 找原因〉仕事の上で困難に出遭ったら、気落ちせず、根底に立ちかえって原因をさがすようにしなければならない.〈只有挖出犯错误的根子, 虚心改正, 才能避免下次再犯〉誤りの原因をさがし、謙虚に改めてこそ、過ちを重ねるのを避けることができる.
〔挖沟机〕wāgōujī〔名〕㊞溝掘り機. トレンチャー.
〔挖壕工具〕wāháo gōngjù〔連〕㊕塹壕掘用工具. ＝'筑城工具'
〔挖花〕wāhuā〔名〕骨牌$_{こっぱい}$を使う賭博$_{とばく}$の一種.
〔挖货〕wā huò〔連〕質のよい品物を選び出す.
〔挖掘〕wājué〔動〕掘る.〈～地下的财富〉地下の資源を掘る.〈～潜力〉潜在力を発掘する.〈～文物〉文物を掘り起こす.〈替考古学家～地层〉考古学者に代わって地層を掘る.〈五、六个人砖瓦堆上～东西〉5, 6人がれんがの山の上でものを掘り出している.〈深深地剖析着自己的灵魂, ～自己的矛盾〉深く自分の心を分析し自分の矛盾を掘り起こす.［～机］掘り取り機. 掘削機. 動力ショベル. パワーショベル. エックスカベター.
〔挖角(儿)〕wā, jué(r)〔動〕①他の劇団から優秀な役者を高額な報酬で引き抜く. ②競争相手の会社から、実力者を引き抜く.
〔挖刻腾倒〕wā kè téng dǎo〔成〕八方手を尽くすこと. ありとあらゆる計を設けること. ＝'千方百计'
〔挖空(了)〕wā, kōng(le)〔動〕①掘って空$_{から}$にする.［～心思］〔成〕苦心さんたんする. ない知恵をしぼる. 百方手をつくして考える；多く㊖；(《蕩寇志・126》). ㊞〈他～算计人〉彼は人を陥れようといろんな手を使っている. ㊞〈他为了整人, 挖空了心思〉人をやっつけるため、彼はあらゆる知恵をしぼった. ㊞〈有些人～批判文艺方面的'黑线专政'〉ある人々はない知恵をふりしぼって、文芸面の資産階級路線の強力な支配を批判する. ㊞〈不要～去猜测老师出什么题〉先生がどんな出題をするか、ない知恵をしぼって山をあてようとしてはいけない. ②品物のいいものだけをすっかり選び出してしまう.
〔挖苦〕wāku ＝'挖刺', '挖窟'〔動〕(ひどい言葉で)人を笑いものにする, 皮肉る, なぶる. 鋭い言葉でからかう. あてこする.〈讽刺～〉風刺し皮肉る.〈你这是说我好, 还是～我？〉きみ、これはぼくを褒めているのかそれとも皮肉っているのか.〈～的批评家〉皮肉な批評家.〈他把那幅画～得够厉害了〉彼はあの絵をひどくくさした.〈是想讲得～一点〉少し皮肉を言いたかったのだ.〈我得问问他凭什么～人！〉私は彼にどういうわけで人をけなすのか尋ねなければならない.〈他能一面～, 一面恫吓, 而把大事化小, 小事化无〉彼は人を笑いものにしながら、一方では脅かして、大事をささいなことにすりかえ、ささいなことを消そうとする.〈施藩台文理虽不甚精通, 然而极爱掉文, 又欢喜～〉施藩台は文章にはあまり通じていないが、しかし難しい文語を使って学のあるところを見せるのが大好きで、また皮肉を言うのも大好きだった；(《官場・47》).〈说了无数的刻薄～话儿〉人を傷つけるようなひどいことをたくさん言った；(《三侠・54》).［～话］いやみ.
〔挖拉〕wāla(又)wàla〔動〕㊄探し求める；[北京].〈～工作做〉仕事を探す.〈这些歪七八倒的东西不知道打哪儿～来的〉これら雑多なもの

はどこからみつけて来たのかしら.
[挖拉ㄦ] wālar 或 wāler〔名〕〔方〕バルブ. 安全弁. ＝'阀门', '气门'；北京.
[挖老根] wā lǎogēn〔熟〕樹木の根を掘る. 喩 徹底的によくないものを取り除く. 〈我们还要挖掉反动派的老根〉我々はなお反動派の根を取り除くことが必要だ.
[挖楞] wāleng〔動〕〔方〕目を大きく見開く. ＝'瞪眼'；東北.
[挖煤] wā méi〔連〕石炭を採掘する.
[挖门子] wā ménzi〔熟〕〔方〕手づるを求める. コネをさがす. ＝'走门路'；北, 東北. 〈～找了事由ㄦ干干〉コネで仕事を見つけて働く.
[挖泥] wāní〔動〕浚渫(しゅんせつ)する. [～船]浚渫船. 浚渫機. ドレッジャー. [链斗式—]バケット式浚渫船. [耙吸式—]吸い込みポンプ式浚渫船. [～机]浚渫機. スクレーパ掘削機. ドレッジ. ドレッジャー. クラムシェル. リスター.
[挖年] wā, nián〔動〕〔白〕欠員を埋める. 〈随即～, 上了卯〉早速欠員の候補として登録をすませた；(《姻缘·1》).
[挖掐] wāqiā〔形〕〔方〕ずる賢い. 陰険である. 腹黒い；西.
[挖潜] wāqián〔動〕潜在力を発揮する. 隠れている余力を掘り出す；よく'～, 革新, 改造'と三つ並べて用いる. ＝'挖潜力', '挖掘潜力'〈企业～改造资金〉企業の潜在力発掘と改造のための資金. 〈余粮要卖五万斤, 卖过了还要～〉余剰穀物を5万'斤'も売らなければならないが, 売ってしまってもまだ隠されている分を取り出さなければならない.
[挖潜力] wā qiánlì〔連〕☞[挖潜] ③.
[挖墙脚] wā qiángjiǎo ＝'挖墙角'〔熟〕① 土台を崩す. 足場を崩す. 喩 失脚させる. 立場を失わせる. ＝'拆台'〈他们这是挖社会主义的墙脚〉彼らのこれは社会主義の土台を崩そうとするものだ. 〈你把技术人员都调走, 岂不是挖这项工程的墙角？〉きみが技術員をみな移してしまうのは, この建設プロジェクトの土台を崩してしまうことではないか. ② 他の団体の人を引き抜く. ③ 土地改革の際, 地主を処分した方法の一つ；地主の所有財産を調べ, 子女を人質にして財産を押収する.
[挖穷根] wā qióngēn〔熟〕貧乏の根を掘り取る. 貧困を生む社会的原因を掘り崩す.
[挖ㄦ丝] wārsī〔名〕〔方〕① やり方. こつ；西. 〈伊哄小囡有眼～〉彼は子どもをあやすのがうまい. ② 冗談. おもしろみ. 笑わせどころ；西. 〈迭个人讲起故事来～真足〉この人が話を始めると, たっぷり人を笑わせてくれる.
[挖肉补疮] wā ròu bǔ chuāng ＝'挖肉补创'〔成〕＝'剜肉医疮'[～——两败俱伤]〔歇〕肉をえぐって吹き出物の穴をうめる——両方とも傷がつく.
[挖软泥] wā ruǎnní〔熟〕あたらずさわらずにする. 〈他知道奶奶唠叨起来就没完没了, 只好～了〉おばあちゃんがぐずぐず言いだすときりがないと知っていたので, あたらずさわらずにしておくより仕方がなかった.
[挖塞] wāsāi〔形〕〔方〕うっとうしい. 不愉快である. 気が重い. つらい；西. 〈工作呒没做好, 心里邪气～〉仕事が仕上がっていないので, とても気が重い. 〈我也有责任, 心里～〉私にも責任があるので, つらい.
[挖山] wā shān〔連〕山を削る. 〈但～填湖, 掘石砍树等破坏文物古迹的现象仍不断发生〉しかし山を削り, 湖を埋め, 岩を採掘し, 木を切り倒すという, 文化遺産や旧跡を破壊する現象が依然として跡を絶たない.
[挖通(了)] wā, tōng(le)〔動〕(掘って)貫通させる. 掘りぬく. 掘り通す. 〈山洞～了〉トンネルが貫通した.
[挖土搬运车] wātǔ bānyùnchē〔連〕キャリ・オール.
[挖土机] wātǔjī〔名〕〔機〕掘削機. スクレーパ掘削機. 動力ショベル. パワーショベル. リスター；耕作, 種まき, 土かけなどに用いる.
[挖陷阱] wā xiànjǐng〔連〕わなを掘る. (人を害するため)わなをかける. 〈没有什么可怕的, 他～, 我们不跳〉なにも恐ろしいことはない, 彼がわなをしかけても私たちはかからない.
[挖心思] wā xīnsī〔熟〕思案する. 頭を働かす.
[挖心搜胆] wā xīn sōu dǎn〔成〕あれこれと思いめぐらす. 脳みそをしぼる. 〈便自己走至阶前竹下闲步, ～, …〉自分はぶらぶらと石段の前のタケの植わっている所へやって来て, あれこれ思いめぐらし, …；(《紅樓夢·48》).
[挖眼] wā, yǎn〔動〕目をくり抜く. 喩 ひどい目に遭わせる. してやられる.
[挖腰包] wā yāobāo〔熟〕身銭を切る. 〈他从来不假公济私, 有些交际费用常常自己～〉彼はこれまで公私混同せず, 交際費用はしばしば自分のポケットから出す.
[挖月机] wāyuèjī〔名〕〔印〕見出し切り機.
[挖云(子)] wāyún(zi)〔名〕(靴などの)雲形模様の縁取り. 〈穿的是～镶鞋〉履いているのは雲形模様の縁取りをした靴で, …；(《老残二集·2》).
[挖渣] wāzhā〔形〕きたない.
[挖抓] wāzhuā〔動〕① 方法を考え手に入れる. 算段して入手する. ②〔方〕学習する. 研究する. ＝'学习', '钻研'；北.

[哇㊀] wā ①〔擬〕わあ；泣き声. 嘔吐(おうと)する音. 〔帯〕〈哭得～～的〉わあわあと泣く. 〈～地一声吐了一地〉げえっと床一面に吐いた. ②〔動〕〔方〕話す. 言う. ＝'讲', '说' ③〔名〕姓. ⇒㊁ wa
[哇出来] wāchulai〔動〕①(着服したものを)吐き出す. ② 白状する. 泥を吐く.
[哇啦] wālā〔擬〕① わいわい騒ぐ声. 〈你～～地吵些什么？〉きみはわあわあと何を騒ぎたてているのか. 〈那小孩子怎么～～哭起来？〉あの子どもはどうしてわあわあ泣きだしたのか. ② 声高ではっきりしない声.
[哇喇] wālá〔擬〕わあわあ；子どもの泣く声.
[哇奶] wānǎi〔動〕乳を吐く. 乳をもどす.
[哇哇] wāwā〔擬〕① 赤ん坊の片言. ②(子ども·赤ん坊の)泣き声, 叫び声, 騒ぎ声. 〈小孩ㄦ～地哭〉子どもがわあわあと泣く. 〈那孩子只是～地哭, 并不说话〉この子は泣くだけで, しゃべらない；(《老残·2》). ③ カラスの鳴き声. ④ 罵声(ばせい). 〈他气得～直叫〉彼は怒ってしきりに大声を立てた. 〈～叫〉騒ぎたてる. 〔形〕〔喩〕口先がうまく, こびへつらうさま. [利舌～]うまいことを言ってへつらう；(揚雄《太玄經》). ☞次項
[哇哇] wāwa〔白〕＝'哇哇①' ☞前項
[哇咬] wāyǎo〔名〕〔喩〕① 民謡. 民歌. 俗曲. ② 話し声. 笑い声. 〈笑语～〉談笑の声がにぎやかである.

[窊] wā ＝'洼'；多く地名用. 〈土地～下〉地面がくぼむ. [南窊子](Nánwāzi)〔名〕地名；山西省.
[窊皱] wāzhòu〔動〕へこんでしわになる. おちくぼんでしわになる.

[溛] wā〔動〕〔方〕水の中に沈める. 水没させる. おぼれる. 水びたしにする；浙江. 〈～杀一只狗〉イヌを水の中に落として殺す.

[唍㊁] wā ①〔助〕〔方〕語気助詞. ＝'啊'；語気は比較的強め；西. 〈我要去格～, 啥勿让我去？〉私は行かねばならないんだ, どうして私を行かせようとしないのか. ②〔動〕〔中医〕胸がむかむかする. ＝'干哕' ⇒㊀ wǎn

[唲㊁] wā [唲呕](wā'ǒu)〔擬〕赤ん坊をあやし, 慈しむ声の形容. 喩 根気よく慰める. ⇒㊀ ér

[蛙](鼃) wā〔動〕カエル. [青～]トノサマガエル.
[蛙鼓] wāgǔ〔名〕カエルの鳴く声.
[蛙夯] wāhāng〔名〕〔建〕フログ·ランマー.
[蛙口] wākǒu〔名〕〔中〕男性の尿道口.
[蛙鸣] wāmíng〔名〕トノサマガエルの鳴き声. 〈田里的～, 打破这夜间的寂静〉田んぼのトノサマガエルの鳴き声がまじり, この夜中の静寂をうち破った. [～蝉噪]カエルの声やセミの鳴き声がかまびすしい.
[蛙人] wārén〔名〕フロッグ. 潜水夫.
[蛙声] wāshēng〔名〕① カエルの鳴き声. ② 媚薬(びやく)の一種.
[蛙市] wāshì〔名〕カエルがやかましく鳴くこと.
[蛙式] wāshì〔形〕カエル式(の)；〔不定〕. [～绕组]〔機〕蛙足(かえるあし)巻き. 〔名〕＝'蛙泳'
[蛙泳] wāyǒng〔名〕〔体〕平泳ぎ. ブレスト.

[娲](媧) wā [女娲](Nǚwā)〔名〕神話中の女帝；五色の石を練り天を補修.

[唃㊁] wā ① 物を飲み下す時の音. ② [唃唃鸡](wāwājī)〔名〕〔鳥〕イワシャコ. ⇒㊀ gū

[搲㊀] wā〔動〕〔白〕手でかき集める. 〈～熟偷生〉＝'偷生抵熟' ⇒㊁ wǎ

[踠] wā〔動〕〔白〕ゆっくり歩く；足取りが重く, 行きたくないようすを形容する. 〈那呆子～出门, …〉八戒はしぶしぶ門を出て, …；(《西遊·26》).

[娃] wá ①(～子·ㄦ)*〔名〕〔方〕子ども. 赤ん坊. 〈女～ㄦ〉女の子. ② 少女. 美女. 〈汧国夫人李～, 长安之倡女也〉汧国夫人の李娃は, もと長安の妓女(ぎじょ)であった；(《李娃》). ③(～子)*〔方〕生まれたばかりの動物. 〈鸡～〉ヒヨコ. 〈狗～〉子イヌ. ④〔名〕姓.
[娃儿藤] wá'érténg〔名〕〔植〕トサカモメヅル.
[娃ㄦ] wár〔名〕〔方〕① 子ども. 赤ん坊. 小さな子. 〈安排一个～进工厂, …〉子どもを一人工場に入れるよう段取りをし, …. 〈并无～〉小さい子どもはいません；(《金瓶梅·4》). [～头]がき大将. ② 子女. 息子と娘；四川. 〈你怕～们不晓得你回来了？〉お子さんたちはあなたの帰りを知らないとでも思っているのですか. ③ 男の子；四川. 〈生了个～〉男の子を生んだ.
[娃童] wátóng〔名〕〔白〕子ども(たち). 〈～叫我是小鬼, 又叫我是疯子〉子どもたちが私のことをおばけだとか, 気がおかしいとか言う；(《照世盃·1》).
[娃娃] wáwa〔名〕① 子ども. 赤ちゃん. 〈三岁的～〉3歳の子ども. *〈谁肯把自己的～扔了呢〉だれが自分の子を喜んで捨てるものか.* [胖～]丸々太った赤ん坊, または子ども. [小～]赤ん坊. 幼児. [～脸ㄦ]白く軟らかそうな皮膚の顔. 赤ん坊のような顔. 童顔. 天真らんまんな顔. [～气]子どもらしさ. [～腔]子ども特有の話し方. [～亲]〔旧〕子どもが幼少時に親が決めた婚約. [～相]子どものような格好·顔つき. 童顔. [～燕ㄦ]〔方〕ツバメのひな；北京. ②

人形. 〔泥～〕泥人形. 〔洋～〕西洋人形. ③若者. 〈現在的～, 又会念书, 又会种田〉現在の若い者は、よく勉強し、農作業もできる. 〔～装〕青少年の流行の服装. ④㋕生まれたばかりの動物；四川. 〈一头猪～〉生まれたばかりの子ブタ. ⑤㋕がき；軽蔑する呼び方. 〈看你～怎下场〉おまえのようながきの末路を見てやるわ.

〔娃娃口〕wáwakou〔名〕㋕傷. 傷の大きさ；四川. 〈就是杀几个～, 你那行李照样挑〉傷をいくつか負ったとしても、あなたのその荷物は今までどおり担がなくてはいけない.

〔娃娃生〕wáwashēng〔名〕芝居の'生角'〔子役〕の一種；大声を出す児童を演じる. 一般に幼年の子役が扮する.

〔娃娃头儿〕wáwatóur〔名〕初級中学・小学校・幼稚園の教師を指す.

〔娃娃鱼〕wáwayú〔名〕動㋕サンショウウオの俗称；江西省. ＝'大鲵 dànĭ'

〔娃崽〕wázǎi〔名〕㋕子ども. ＝'小孩儿'

〔娃子〕wázi〔名〕㋕①子ども. 赤ん坊. 〈有一个两月的～〉生後2か月の子どもがいる. 〔～不哭奶不胀〕諺母親は忙しくて子どもが泣くまで乳が張っているのを感じない. 赤ん坊が泣かなければ、乳はいらない. 喩進んで煩わしいことを自分から求めない. めんどうは外から持ち込まれるもの. 取り越し苦労はせぬがよい；（《儒林・45》）〔～家〕子ども；総称. 例〈只怕～口滑, 引出是非〉ただ子どもが口をすべらせ、いざこざを引き起こすことを心配していた；（《古今・10》）. ②☞字解③. ③回涼山などの少数民族地区の奴隷. ④㋕青菜類の中心の茎や茎につく花；北京.

〔瓦㊀〕 wǎ ①陶土で焼き上げたもの. 粘土を焼いてつくったもの. 素焼きのもの. 〈～盆〉☞語彙. 〈～器〉土器. 素焼きのうつわ. かわらけ. ②〔名〕かわら. 〈～房〉かわらぶきの家；多く、土やれんがで造った家屋. ③糸巻き. ④〔量〕電'瓦特'〔ワット〕の略. 〈40～的电泡〉40ワットの電球. ⑤〔量〕グラム. 瓦；日語. ⑥旧宋元時代、都市の中の商人や芸人が集まっていた区域. ＝'瓦子' ⑦〔名〕姓. // ㊁ wà

〔瓦煲〕wǎbāo〔名〕㋕素焼きのなべ. 土なべ；へりが急角度でやや深い；広.

〔瓦背〕wǎbèi〔名〕①㋕屋根；広. 〔～顶〕同上. ②旧かわらの背.

〔瓦钵〕wǎbō〔名〕素焼きの鉢.

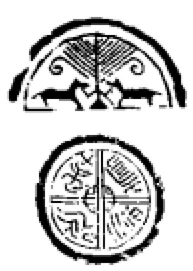
〔瓦卜〕wǎbǔ ㊀〔動〕かわらで占う. 〔名〕かわらをたたいてできるすじ目で占い、吉凶を定める占法. 〈～覌神理〉'瓦卜'の占いによって神の真理をうかがい知ることができる；（杜甫《戯作俳諧體遣悶》詩）.

〔瓦碴儿〕wǎchár ＝'瓦岔儿'〔名〕かわらのかけら.

〔瓦铛〕wǎchēng〔名〕㋕大きな土なべ；広.

〔瓦大〕wǎdài（又）wǎtài〔名〕古代の素焼きのさかずき.

〔瓦当〕wǎdāng〔名〕瓦当. アンテフィックサ；鐙がわらの先端の模様や文字のある所. 円形または半円形. 〔～文〕昔の宮殿の円筒がわら上の文字.



瓦当

〔瓦钉〕wǎdīng〔名〕かわらくぎ. タイル・ピン.

〔瓦房〕wǎfáng〔名〕☞字解②.

〔瓦釜〕wǎfǔ〔名〕㊀素焼きの釜. 喩身分の卑しい者. また、おろか者. 〔～雷鳴〕〔成〕素焼きの釜が雷のごとく鳴りひびく. 喩小人が志を得る. 小人が高位に就く；（《楚辭・卜居》）.

〔瓦格浪〕wǎgelàng〔動〕㋕死ぬ；北京.

〔瓦工〕wǎgōng〔名〕①かわら師（かわら職人）のやる仕事. れんが積み・かわらふき・塗り付けなどの仕事. ②同上の仕事を行う労働者. かわら師. 左官.

〔瓦沟〕wǎgōu〔名〕㋕うつむきのかわらを受けるあお向きの屋根かわら；くぼみがあって、ここを雨水が流れるのでいう. 四川. 〈那房顶每条～的下端, 都插着一根两尺来长的竹涧〉その屋根溝の下には、2'尺'余りのタケの樋がとりつけてある.

〔瓦狗〕wǎgǒu〔名〕イヌをかたどった素焼きの玩具.

〔瓦棺〕wǎguān〔名〕㊀素焼きの棺.

〔瓦管〕wǎguǎn〔名〕①土管. 〔～排水〕瓦管排水. ②タイル.

〔瓦罐(子)〕wǎguàn(zi)〔名〕（水をくむ）素焼きのつぼ. 素焼きのかめ. 〔～不离井上(口)破, 将军难免阵中(上)亡〕諺水くみに使うかめは井戸のそばで壊れ、将軍は戦争中に死ぬことを免れない. 喩危険な仕事には意外な事故がありがちである. 結局、定まった運命からは脱し切れない. 悪事を働く者は畳の上で死ねない；後段は'将军多在阵前亡'と続くことも；（《京本・15》）.

〔瓦罐车〕wǎguànchē〔名〕機ステーション・ワゴン.

〔瓦锅〕wǎguō〔名〕素焼きの土なべ.

〔瓦合〕wǎhé〔形〕㊀（大きさなどが）不ぞろいである. 〔～之卒〕〔成〕烏合の衆；（《漢書・酈食其傳》）.

〔瓦盒〕wǎhé〔名〕㊀素焼き瓶.

〔瓦壶〕wǎhú〔名〕土器の水差し.

〔瓦灰〕wǎhuī〔名〕濃い灰色.

〔瓦鸡陶犬〕wǎ jī táo quǎn〔成〕外形だけで役にたたない. 役たたず；（《金樓子・立言上》）.

〔瓦几哈〕wǎjiha〔動〕㋕㊙死ぬ. 〈他一口气上不来就～了〉彼は息がつまって、死んでしまった；満州語 wajiha〔終わる〕から；北京.

〔瓦匠〕wǎjiang ＝'瓦工②'；俗語.

〔瓦角子〕wǎjiǎozi ＝'瓦桷子'〔名〕㋕垂木；四川. 〈眼睁睁望着头顶的～〉ぽかんと頭上の垂木を見ていた.

〔瓦解〕wǎjiě〔動〕①瓦解する. 崩壊する. 分裂する. 〈总同盟罢工势将～〉ゼネストの勢いは崩壊しようとしている. 〈刚才的那个决定在这一瞬间完全～了〉先程のあの決心はこの瞬間完全に瓦解した. 〔～冰消〕〔成〕跡形もなく消えること. 瓦解する. ＝'冰消瓦解'；（《三國志・魏志・陳琳傳》）. 例〈帝国主义早～了〉帝国主義は早々に破滅し崩壊してしまった. 〔～星飞〕〔成〕離散している. ちりぢりばらばらになる. 例〈一家儿～〉一家がちりぢりばらばらである；（《元曲・魯齋郎・2》）. 〔土崩～〕〔～土崩〕〔成〕土やかわらが崩れ落ちるように崩壊する. 総崩れになる. 瓦解する. ②瓦解させる. （相手の力を）崩壊させる. 〈～集体经济〉集団経済を瓦解させる. 〈～敌人〉敵（の力）を崩壊させる. 〈～战斗意志〉戦闘意欲を打ち砕く.

〔瓦坑〕wǎkēng〔名〕㋕①屋根のかわらのみぞ；広. ②屋根；広.

〔瓦口〕wǎkou〔名〕建瓦座；軒先のかわらのすきま.

〔瓦块(儿)〕wǎkuài(r)〔名〕①かわらのかけら. ＝'瓦碴儿'〈地上全是～〉地上は一面かわらのかけらでおおわれている. ②機金ぐつ.

〔瓦盔〕wǎkuī〔名〕素焼きの鉢.

〔瓦剌〕Wǎlà〔名〕オイラート；モンゴルの一部族. 明代には中国西蒙古の各部族を指す. 清代には'卫拉特'あるいは'额鲁特'と称した.

〔瓦蓝〕wǎlán（又）wàlán〔形〕㋕るりがわらのように青い. 紺色. 濃いブルー. ダーク・ブルー. ＝'深蓝色'；北京, 東北. 〈天晴得～～的〉空は真っ青に晴れている.

〔瓦楞(子)〕wǎléng(zi) ＝'瓦棱子'〔名〕①＝'瓦垄(儿)'〈～上已经雪白〉かわらの並びはもう真っ白である；（《魯・彷・祝》）〔～板〕波形板. 〔～帽(儿・子)〕形が'瓦楞'のような帽子；明代、庶民がかぶったもの. 士大夫の'方巾'と区別した. 例〈头带～, …〉頭に'瓦楞'帽をかぶり、…；（《儒林・1》）. 例〈随即到了市上, 买了～子〉そのまますぐに町に出て、'瓦楞'帽を買った；（《警世・24》）. 例〈见一顶新缨子～儿〉見ると新しい房のついた'瓦楞'帽である；（《金瓶梅・8》）. 〔～铁皮〕波鉄板. 〔～纸〕〔～纸板〕段ボール. ②㋕かわらをふくために屋根にはる横木；北京. ③㋕貝アカガイ；北京.

〔瓦楞花〕wǎlénghuā〔名〕㋕植ツメレンゲ. ＝'瓦松'；周.

〔瓦砾〕wǎlì〔名〕れんがやかわらの破片. 瓦礫. 〈一片～〉あたり一面瓦礫である. 〈竹篱的这边是一片空地, ～纵横的〉タケ垣のこちら側は一面の空き地で、瓦礫が縦横に散らばっている. 〈珍宝奇异, 视如～〉珍しい宝物も瓦礫同然に見る；（《拾遺記》）. 〔～场〕廃墟. 荒廃した跡. 大災害や戦いで瓦礫と化した場. 〔～之场〕同上. 例〈来到旧居地面看时, 只有一片～〉かつて居をかまえていた所へ来てみると、一面瓦礫の山と化していた；（《醒世・6》）. 〔～堆〕瓦礫の山.

〔瓦莲〕wǎlián〔名〕植カワラハス；ベンケイソウ科.

〔瓦莲花〕wǎliánhuā〔名〕植ツメレンゲ.

〔瓦亮〕wǎliàng〔形〕ぴかぴかしている. ＝'锃亮'〈～的晴天〉明るく晴れ渡った空. 〈擦得油光～的自行车〉ぴかぴかに磨かれた自転車.

〔瓦裂〕wǎliè〔動〕㊀かわらが地に落ちて砕ける. 〈山崩川竭, 冰碎～〉山はくずれ川の水は干上がり、すべてが崩壊し跡形もない.

〔瓦瓴〕wǎlíng〔名〕かわらとかわらの間のみぞ.

〔瓦凌〕wǎlíng〔名〕㋕のき先に下がるつらら；周.

〔瓦棂〕wǎlíng〔名〕かわらの下に敷く板.

〔瓦垄(儿)〕wǎlǒng(r) ＝'瓦陇(儿)'〔名〕（かわらぶき屋根の）かわらの波状に連なるうね. 甍の波. 〔～板加工〕機コルゲーティング. 〔～钢板〕機キーストン・プレート. 〔～铁〕機ゾーレス・ビーム. 〔～纸板〕段ボール.

〔瓦垄子〕wǎlǒngzi〔名〕貝アカガイ；中国医薬としても用いる. 腫瘤治療薬.

〔瓦秒〕wǎmiǎo〔量〕電ワット秒.

〔瓦模〕wǎmú〔名〕かわらの型.

〔瓦木作〕wǎmùzuō〔名〕大工で左官を兼ねる職人.

〔瓦爿〕wǎpán〔名〕㋕かわら. また砕けたかわらも指す. ＝'瓦片'；周.

〔瓦盆〕wǎpén〔名〕①素焼きの鉢. ②陶器のたらい；行水・洗濯に使う.

〔瓦坯子〕wǎpīzi〔名〕生地のままのかわら.

〔瓦片(儿)〕wǎpiàn(r)〔名〕①かわら. 〔吃～〕〔熟〕家賃で生活する. ②コムギ粉を長方形に薄くのばし油であげた一種の菓子.

〔瓦器〕wǎqì〔名〕☞字解①.

〔瓦圈〕wǎquān〔名〕リム；自転車などの. 〔自行车～〕自転車のリム.

〔瓦全〕wǎquán〔動〕㊀瓦全する. 屈辱を受けてもなお生き長らえる；節義を顧みず、生きながらえることのたとえ. 常に'玉碎'〔玉と砕ける〕と対になって用いられる. 〔宁为玉碎, 不为～〕〔成〕正義のために身を犠牲にしようとも、節をまげて生き長らえることはしない.

〔瓦雀〕wǎquè〔名〕鳥スズメ.

〔瓦ㄦ要落地〕 wǎr yào luòdì 〔熟〕㊀言うことに根拠があること；(《姻缘·8》).
〔瓦舍〕 wǎshè 〔名〕㊁ ①＝'瓦房' ②妓楼. ③㊀宋·元時代の都市において、各種の娯楽が集まっているところ.
〔瓦时〕 wǎshí 〔量〕ワット時. ＝'瓦特小时'〔～计〕電力量計. 電気メーター. ワットアワーメーター；積算電力計.
〔瓦市〕 wǎshì ㊀＝'瓦子'
〔瓦兽〕 wǎshòu 〔名〕屋根の上に置く、かわら製の獣の型をした装飾物. 〈栋旒～〉棟甍には'瓦兽'を置く.
〔瓦斯〕 wǎsī 〔名〕㊇気体. ガス；特に石炭ガス·メタンガスなど；日語. ＝'毒气'〔～爆炸〕ガス爆発.〔～泵〕ガス·ポンプ.〔～抽排〕ガス排出.〔～弹〕ガス弾.〔～灯〕ガス灯.〔～发动机〕ガスエンジン.〔～管〕ガス管. ガス·パイプ.〔～罐〕ガスタンク.〔～含量〕ガス含有量.〔～黑〕ガス黒. ガス·カーボン.〔～检测器〕ガス検出器.〔～检定器〕ガス測定器.〔～警报器〕ガス警報器.〔～炉〕ガス炉. ガス·ストーブ.〔～汽车〕ガス自動車.〔～枪〕ガス銃；ガスを発散する近距離に用いる銃.〔～透平〕ガス·タービン.〔～油〕ガス·オイル.
〔瓦松〕 wǎsōng 〔名〕㊇ツメレンゲ. イワレンゲ；かわらの並び目に生える雑草.
〔瓦碎〕 wǎsuì 〔名〕かわらの砕けたもの.〔～也可以垫桌脚〕〔諺〕砕けたかわらでもテーブルの脚にあてがって、がたつかぬようにするくらいの役にはたつ.〔動〕㊁粉々にする. 〈以铁如意击之, 应手～〉鉄の如意でそれを打ち、手当たり次第に粉々にした；(《語林》).
〔瓦特〕 wǎtè 〔量〕㊇㊇ワット；電力単位. ＝㊇'瓦'〔～表〕パワーテスタ. パワーメーター.〔～计〕ワットメーター. 電力計.〔～记录仪〕電力記録計.〔～数〕ワッテージ.〔～调速器〕ワット調速器.〔～小时计〕ワットアワーメーター. ＝'电表'〔～小时容量〕ワット時容量.
〔瓦条〕 wǎtiáo 〔名〕㊄かわら；㊇.〔～片〕砕けたかわら. かわらのかけら.
〔瓦头〕 wǎtóu 〔名〕①鐙瓦の先端部. ②軒端のかわらの先端.
〔瓦韦〕 wǎwéi 〔名〕㊇ノキシノブ；ウラボシ科.
〔瓦瓮〕 wǎwèng 〔名〕素焼きのかめ. 〈有车载～, 塞于隘路〉素焼きのかめを載せた車が狭い道をふさいだ；(《唐國史補》).
〔瓦屋〕 wǎwū 〔名〕㊄かわらぶきの家；㊇. 〈～鳞鳞〉屋根のかわらが鱗のように並んでいる；(《兒女·13》).
〔瓦屋顶〕 wǎwūdǐng 〔名〕㊇かわらぶき屋根. 瓦屋.
〔瓦屋面〕 wǎwūmiàn 〔名〕㊇瓦葺.
〔瓦屋檐前水〕 wǎwū yánqián shuǐ 〔諺〕('点点不离窝'と続き)軒端の雨だれはきまったくぼみの中に落ちる. ㊇1)住みかから離れられない. 家に引きこもりがちである. 2)大切なところを押えている. ポイントをはずさない.
〔瓦形托块〕 wǎxíng tuōkuài 〔連〕㊇サポート·シュー.
〔瓦形闸〕 wǎxíngzhá 〔名〕㊇靴ブレーキ.
〔瓦檐口〕 wǎyánkǒu 〔名〕㊄のき；㊇.
〔瓦檐狮子〕 wǎyán shīzi 〔熟〕㊄軒がわらに装飾についている獅子. ㊇自分の能力を過信する人物；㊇.
〔瓦檐饰〕 wǎyánshì 〔名〕㊇アンテフィックサ.
〔瓦砚〕 wǎyàn 〔名〕昔、宮殿のかわらで作った硯. かわらの硯.
〔瓦窑〕 wǎyáo 〔名〕かわらを焼くかまど. かわら窯.
〔瓦罂〕 wǎyīng 〔名〕腹部が大きく口の小さい土器のかめ.
〔瓦影龟鱼〕 wǎ yǐng guī yú 〔成〕人に庇護を求めること；(韓愈《詠新亭》詩).
〔瓦油灯〕 wǎyóudēng 〔名〕ガスオイルランプ. 〈一盏～惨淡地发出了微弱的光亮〉ガスオイルランプがほのかな光を放っている.
〔瓦灶绳床〕 wǎ zào shéng chuáng 〔成〕かわらのかまどに縄のベッド. ㊇粗末な生活用具；きわめて貧しいことのたとえ. 〈虽今日之茅椽蓬牖, ～, …〉今はカヤで作った垂木とヨモギで編んだ窓の草屋に住み、かわらのかまどや縄のベッドといった粗末な物しかない身ではあるけれど、…(《紅樓夢·1》).
〔瓦渣〕 wǎzhā 〔名〕㊄かわらの破片. 砕けたかわら；㊇.
〔瓦扎檐〕 wǎzhāyán(又) wǎzayán 〔名〕㊄かわらでへりをとった軒. かわらをふちに並べた屋根；[河南].
〔瓦闸〕 wǎzhá 〔名〕㊇抱子制動.
〔瓦子〕 wǎzǐ 〔名〕宋·元代、大都市の繁華街·遊郭を指す. ＝'瓦舍', '瓦市'☞'三瓦两舍' 〈连盒ㄦ偷了, 走去南～里武长脚家〉箱ごと盗んで南の遊郭の武長脚の家へ逃げて行った；(《金瓶梅·95》). 〈原是西～里唱说诸般官调的顶老〉もとは西の遊郭でいろいろな歌を歌っていた一流の歌手だった；(《水滸·29》).
〔瓦作〕 wǎzuō 〔名〕左官屋. かわら職人.

[佤] wǎ ワ族；中国の少数民族の一つ. ☞付表

[邷] wǎ ①古代の地名；今の河南省. ②〔邷嫢ㄦ〕(wǎmór)〔名〕㊀かわらのかけらを投げて遊ぶ子どもの遊びの一種. ＝'打瓦'

[搲㊀] wǎ 〔動〕㊄(糊状のものを)すくいとる；[北京], [四川]. 〈～糨子〉糊をすくう. 〈～一调羹ㄦ盐〉塩をちりれんげいっぱいすくう. ②〔動〕㊄人をだます；[北京]. 〈他让骗子牛ㄦ给～了〉詐欺師にだまされた. ∥㊁ wā
〔搲个点ㄦ〕 wǎ ge diǎnr 〔熟〕㊄人をだます；[北京].
〔搲油〕 wǎ, yóu 〔動〕㊄良いところを盗み取る；[四川]. 〈你那篇文章搲了他的油〉きみのあの文章は彼の良いところを盗んでいる.

[瓦㊁] wà 〔動〕かわらをふく. 〈～瓦〉(-wǎ) 同上. ∥㊀ wǎ
〔瓦刀〕 wàdāo 〔名〕スライサー；鉄製でなたのような形のこて. かわら職人がれんがやかわらを切断したり、石灰やセメントを塗ったりするのに用いる.
〔瓦雷斯公式〕 Wàléisī gōngshì 〔連〕㊇ワリス (Wallis) の公式.
〔瓦凉〕 wàliáng 〔形〕㊄ひどく寒い. ひやりと冷たい. ＝'阴凉'；[東北], [北京]. 〈外边的天气～〉外の天気はひどく寒い. 〈山洞是～～的〉洞穴の中はひんやりと涼しい.
〔瓦拢〕 wàlong 〔動〕㊄＝'瓦弄'；[東北].
〔瓦弄〕 wànong 〔動〕㊄方法を考え手に入れる；[東北]. 〈这个差事, 不管咋的大舅要给我～到手〉この職はどんなことがあっても、おじは私のために何らかの方法を考え手に入れるつもりだ.

[袜](襪、韤) wà (～子)〔名〕靴下. ㊇広東方言では'子'を必要としない. 〈～底(ㄦ)〉靴下の底. 〈～筒(ㄦ)〉靴下の足首から上の部分；ここにお金などを入れることもある.
〔袜板ㄦ〕 wàbǎnr 〔名〕靴下を修理するとき中にあてる板.
〔袜帮ㄦ〕 wàbāngr 〔名〕靴下の甲の部分.
〔袜穿鞋绽〕 wà chuān xié zhàn 〔成〕靴下に穴があき、靴がほころびる. ㊇奔走に疲れ果てる.
〔袜船〕 wàchuán 〔名〕㊄筒の部分のない布製の靴下；形は'便鞋'に似て、船形をしている；㊇.
〔袜带ㄦ〕 wàdàir 〔名〕靴下留め. 靴下バンド.
〔袜底(ㄦ)〕 wàdǐ(r) 〔名〕☞[字解]. 〈衲～〉靴下の底を針で刺して縫う；底に布をあてる.
〔袜底ㄦ菜〕 wàdǐrcài 〔名〕㊄㊇スベリヒユ. ヒユ；[北京].
〔袜底酥〕 wàdǐsū 〔名〕㊄パイの皮のような風味の菓子；15cmくらいの長さで、中にバタークリームのようなあんが入っている. ＝'牛舌头饼', '长条ㄦ酥'；[北京].
〔袜箍〕 wàgū 〔名〕㊄靴下留め；㊇.
〔袜管〕 wàguǎn 〔名〕㊄靴下の足首から上の部分. ＝'袜筒管'；㊇.
〔袜号〕 wàhào 〔名〕靴下のサイズ.
〔袜后跟ㄦ〕 wàhòugēnr 〔名〕靴下のかかと.
〔袜口ㄦ〕 wàkǒur 〔名〕靴下の足首から上の部分.
〔袜脸ㄦ〕 wàliǎnr 〔名〕旧式の靴下の甲の縫い目.
〔袜绒ㄦ〕 wàróngr 〔名〕㊇ウーステッド.
〔袜套(ㄦ)〕 wàtào(r) 〔名〕靴下カバー；これだけでもはける. 〈套～〉靴下カバーをする.
〔袜统〕 wàtǒng ㊄＝'袜筒(ㄦ)'；㊇.
〔袜筒(ㄦ)〕 wàtǒng(r) 〔名〕☞[字解].〔～管〕㊄同上；㊇.
〔袜头ㄦ〕 wàtóur 〔名〕旧式の短い布靴下.
〔袜线〕 wàxiàn 〔名〕㊇非才；靴下を縫う糸は短いところから.〔～铅刀〕〔成〕同上.〔～之才〕〔成〕才能がない；多く謙遜して；(《太平廣記》).
〔袜靿ㄦ(～子)〕 wàyàor(～zi) 〔名〕靴下の筒の部分.
〔袜拄跟ㄦ〕 wàzhǔgēnr 〔名〕㊄㊀旧式の靴下のかかと；[北京].
〔袜桩ㄦ〕 wàzhuāngr 〔名〕㊄靴下の足首の部分. ＝'袜统'；[北京].
〔袜子〕 wàzi 〔名〕靴下. 〈换了一双～〉靴下を一足とりかえた；(《金瓶梅·1》).〔～商店〕靴下専門店.

[羠] wà 去勢したヒツジ. 〈～羯〉(-jié) 異民族の飼うヒツジを指す.

[婠] wà(又) wān すばらしい. 麗わしい. 〈～妠〉(-nà) 容姿が美しい.

[嗢] wà ①飲み下す. 飲み込む. 〈～咽〉☞[語彙]. ②笑う. 〈～噱〉☞[語彙].
〔嗢噱〕 wàjué 〔動〕㊇笑いが止まらない. くすくす笑う.
〔嗢石兰〕 Wàshílán 〔名〕複姓.
〔嗢咽〕 wàyàn 〔動〕飲み込む. ☞[次項]
〔嗢咽〕 wàyè 〔動〕㊇むせぶ. ☞[前項]
〔嗢哕〕 wàyuě 〔動〕㊇のどを鳴らす. せきばらいをする.

[腽] wà 〔腽肭〕(wànà)〔名〕㊇オットセイ. ＝'海熊', '海狗'〈～兽〉(-shòu)同上. 〈～脐〉(-qí)オットセイの陰茎と睾丸；薬用.〔形〕㊇肥えている. 太っている.

[哇㊁] wa 〔助〕'啊'がu、ao、ouなどで終わっている前の語の音節の影響で変音したもの. ☞'啊㊄' ∥㊀ wā

WAI ㄨㄞ

[呙㊀](咼) wāi 口がゆがんでいる. ∥㊁ guō

［歪］ wāi ①〔形〕ゆがんでいる. 傾いている. ↔'正'〈这张画挂～了〉この絵はゆがんで掛かっている.〈～戴着帽子〉帽子を斜めにかぶっている. ②〔動〕傾ける. ゆがめる.〈～着头〉首をかしげる.〈他～过头来, 对我说〉彼は顔をこっちに向けて私に言った.〈把脑袋一～, …〉首をかしげて, …;(《兒女・4》).〈头儿～在半边〉頭を片方にかしげる;(《醒世・8》). ③〔動〕体を横にして休む. 横になる. 着物を着たまま仮眠する.〈～在椅子上〉いすにねそべる.〈我先～一会儿〉私はちょっと横になって休むから.〈怎么刚起来又～下啦?〉今しがた起きたと思ったら, なぜまた横になるのか.〈他一～身便躺了下去, …〉彼は体をかがめると横たわり, ….〈东边歇两日, 西边～几时, …〉東で二日休み, 西で何時間か横になり, …;(《水滸・39》). ④ 不正な. よこしまである.〈～才〉よこしまな才.〈～道(儿)〉☞〔語彙〕.〈～念头〉よくない考え. よこしまな考え. ⑤ 反動的な.〈～风〉☞〔語彙〕. ⑥〔形〕㊄凶暴である. きつい;〔四川〕.〈在乡下却～得很哩!〉田舎ではずいぶんの顔役でとおっている. ⑦〔名〕姓.

［歪霸横梁］ wāi bà héng liáng〔成〕正しくない. 曲がっている. 無法である. 横暴である.

［歪摆布］ wāi bǎibù〔熟〕㊉人を手玉にとってもてあそぶ.〈衙门中钱不是好赚的, 都是～没天理趁来的〉役人にとって金はまともに手に入るものではなく, すべてあの手この手で没義道に稼いだものだ;(《西湖二集》).

［歪憋］ wāibiē ＝'歪别', '歪撇'〔動〕①でたらめをする. むやみと騒ぐ. ごねる. 〔僵〕②攪乱する. かきまわす. ごたごたさせる. 〔僵〕〔形〕ひねくれている. 片意地で強情である.

［歪脖(儿)喇叭］ wāibó(r) lǎba〔連〕㊄(洋楽の)金管楽器;トランペットやトロンボーンなど;〔北京〕.

［歪脖(儿)树］ wāibó(r) shù〔連〕㊄幹の上部が湾曲し, やや高い樹木;〔北京〕.［～贴膏药——拔直］〔歇〕ゆがんだ木に膏薬をはる——まっすぐに矯正する;'拔直'は骨格や体のゆがんだ状態をまっすぐに矯正する意で, '把侄'〔義兄弟の子〕にかける.

［歪脖子］ wāibózi〔名〕首の曲がっている人.

［歪不横楞］ wāibuhénglèng ＝'歪不横楞'〔形〕端正でない. 形や姿がいびつに曲がっているさま. 乱雑にほうり出してあるさま. 無造作なようす. きちんとしていない.〈小崔的车～的放着〉小崔の自転車は無造作に置いてある.〈不留神看好像一条小狗～的卧着〉注意しないでみると, ちょうど小イヌが体を曲げて寝ているようだ.

［歪不棱］ wāibulēng〔形〕㊄かたむいている. ゆがんでいる;〔北京〕.〈露出一个～的脑袋〉かしげた頭を現した.

［歪不楞］ wāiduleng〔形〕㊉(容貌などが)みにくい, くずれている. 不器量である.〈～的大脑袋小旦〉不格好な頭でっかちの芝居の娘役;(《兒女・32》).

［歪材］ wāicái〔名〕くだらないもの. ふまじめなやつ.〈郭忠的老婆是个～〉郭忠の女房はくだらないやつだ.

［歪才］ wāicái〔名〕①☞〔注解〕④. ②㊉詩・詞・賦の雑学に秀でている人を指す.

［歪才情］ wāicáiqíng〔名〕㊉風変わりな才能.〈虽不喜读书, 偏倒有些～似的, …〉学問は嫌いだが, 妙ちきりんな才能があるようで, …;(《紅樓夢・17》).

［歪缠］ wāichán〔動〕しつこくつきまとう. うるさくからむ. 無理難題を言う. ＝'缠帐'〔僵〕〈你去罢了, 如何反来～?〉おまえは向こうに行ったらいいんだ, どうしてこちらに来て, しつこくまとわりつくのだ;(《初拍・8》).〈老身没有许多空闲, 与你～〉私はおまえさんとつまらんことでかかわりあっているひまなんかないんだ;(《古今・1》).

［歪长石］ wāichángshí〔名〕〔鉱〕アノーソクレース.

［歪揣］ wāichuāi〔形〕㊉きちんとしていない.

［歪词儿］ wāicír〔名〕①人を誣いる言葉. 人に罪をなすりつける言葉.〈造他的～〉彼のありもしないデマをでっちあげる.〈你别在编～了!〉きみは人を陥れるような話をでっちあげるな.〈他净爱捏我的～, 没事生事〉彼は私の作り話をして, あら探しばかりしたがる. ②道理に外れた言葉. ろくでもない話.〈跟他抬杠会嗣一肚子气, 他满口～〉彼は道理にあわないことばかり言うから, 彼と口論すると腹がたつ.〈编～〉ろくでもない話を作りあげる.

［歪打正着(儿)］ wāidǎ zhèngzháo(r)〔熟〕見当違いのことをして, 幸運にもうまくゆく. けがの功名. まぐれ当たりをする. イワシ網にクジラ.〈他有种非智慧的智慧, 最善于～〉彼はある種の知恵とはいえないような知恵をもっていて, あてずっぽうでうまくやるのが得意だ.〈谁想～, 又是杨太医运好的时节〉偶然か楊太医の運がよかったのか;(《姻緣・2》).

［歪戴］ wāidài〔動〕あみだにかぶる.〈～帽子斜穿衣, 一定不是好东西〉帽子をあみだにかぶり着物をだらしなく着ている, きっといいやつではない.

［歪倒］ wāidǎo〔動〕(休息のため)体を横にする.

［歪道(儿)］ wāidào(r)〔名〕①(よくない)手順, 経路. ＝'邪道'〈年纪轻轻的, 可不能走～〉若い者は, 悪い道を歩んではいけない. ②悪い考え. ＝'歪道道(儿)'〈这家伙脑袋里成天是～〉こいつの頭は一日じゅう悪い考えでいっぱいだ.

［歪道道(儿)］ wāidàodào(r) ＝'歪道②'

［歪的邪的］ wāide xiéde〔熟〕㊄曲がったことやよこしまなこと. 邪道;〔北京〕.〈我们号召劳动致富, 反对搞～, 不能为了发财不择手段〉我々は働いて富をなすことを呼びかけ, 邪道に陥ることに反対し, 金もうけのためには手段を選ばないのは許せない.

［歪点子］ wāidiǎnzi〔名〕(よくない)考え, 手段.〈你要老实一点, 若要想什么～, …〉きみは少しおとなしくしていろ, もし何か悪い考えを起こすようなら, …

［歪垛里］ wāiduǒlǐ ＝'歪朵里'〔名〕㊄邪道(の方に). 悪の道(の方に);〔不完〕;〔四〕.〈他那个人不会做正经事, 只会～动脑筋〉彼という人物はまともなことができず, ただ悪い道の方に頭を働かせるのがうまい.〈你的脑筋怎么老是用到～去呢!〉きみの頭はどうしていつも悪いことにばかり働くんだ.

［歪风］ wāifēng〔名〕よくないやりかた. 反動的な動き. 反動的な風潮. よくない風潮. 弊風.〈有两股～〉二つの弊風がある.〈刹～〉よこしまなやりかたをとめる.［～邪气］〔成〕よからぬ'作风'と気風. よこしまな風潮. 例〈对青年人要加强道德教育, 不然～就会滋长〉青年に対して道徳教育を強めなければならない, そうでないとよからぬ'作风'を助長させてしまうだろう. 例〈城建部门依法行事, 强行拆除, 以料顶工, 不予赔偿, 大大打击了～了〉都市建設部門では法律に照らして, 解体撤去を強行し, (解体した建物の)材料を工事費に充当し賠償を与えず, よこしまな風潮に大いに打撃を与えた.

［歪瓜裂枣］ wāiguā lièzǎo〔熟〕形がゆがんだウリや裂けたナツメのようである;人の容貌が端正を欠き, 醜い.〈怎么, 他们都没个模样儿, ～似的?〉どうして, 彼らはみな醜くて, ゆがんだウリや裂けたナツメみたいなのだろうか.

［歪行货］ wāihánghuò〔名〕㊉〔罵〕悪たれ. あばずれ;多く女性に対して. ＝'歪货', '歪物件'

［歪好］ wāihǎo ㊄＝'好歹 hǎodǎi';〔山東〕.

［歪号］ wāihào〔名〕㊄あだ名;〔四川〕.〈跟他取个～来刺儿他〉あいつにあだ名をつけて, からかう.

［歪话］ wāihuà〔名〕道理に合わない話. 理不尽な話.〈明明没那宗事, 要叫我说～, 我不干!〉そんなことは明らかにないのであって, 私に理不尽な話をさせようとするなら, 私はごめんだ.

［歪浑(了)］ wāi, hún(le)〔動〕㊄ひどく凶暴である. (性格が)きわめてきつい;'浑'は'极'と同じく程度を表す補語;〔四川〕.〈她硬是～了!〉彼女はまったくきつい.

［歪货］ wāihuò〔名〕①よくない品物. 劣悪品. ②くだらぬもの. ③あばずれ. はすっぱ;多く女性に対して. ＝'歪行货'

［歪酒］ wāijiǔ〔名〕劣悪な酒.

［歪㧟斜拉］ wāi kuǎi xié lā〔成〕㊄邪道. ＝'歪门邪道';〔東北〕.

［歪盔子(～儿)］ wāikuīzi(～r)〔名〕㊄(人にいどむときの)言いがかり, 口実;〔北京〕.〈抓～〉言いがかりをつかむ.〈我没什么～给他抓〉彼に言いがかりをつけられるようなことは何もない.〈这是有意找你的～呢〉これはわざわざきみに言いがかりをつけようとしているのだ.

［歪剌］ wāila〔形〕(言動が)横暴である, 邪悪である, まっとうでない.［～姑］㊉あばずれ. しり軽女. 例〈这～一定跟得奸夫走了〉このしり軽女, きっと間男と行ったにちがいない;(《二拍・38》).［～骨］㊉あばずれ. しり軽女;'瓦剌国'〔オイラート国〕のなまったもの. オイラート人は最も醜いとされた. ☞'瓦剌'. 例〈贼～!〉くそ, あばずれめ;(《金瓶梅・11》).［～货］㊉＝'歪剌骨'〔名〕㊉〔罵〕あばずれ. みだらな女;おもに女の人をののしる言葉.

［歪辣］ wāila ＝'歪拉'／㊉'歪剌〔名〕'〈无论黑的, 白的, 俊的, 丑的, 小脚的, ～的, 都插入争妍取怜〉肌の色, 顔かたち, 足の大きさにかかわりなく, みな加わり妍を競った;(《姻緣・1》).［～骨］＝'歪剌骨'

［歪赖货］ wāilàihuò ＝'歪老货'／㊉'歪剌骨'(☞'歪剌〔名〕')

［歪棱］ wāileng ＝'歪楞'〔動〕㊄かしげる. かたむける.〈～着脑袋〉頭をかしげて(いる).

［歪理(儿)］ wāilǐ(r)〔名〕へりくつ. 強弁. 詭弁.〈讲～〉へりくつをこねる.〈不听他的～〉彼のへりくつを聞かない.〈嘿! 这是什么～, 必须予以反击〉ええっ. これは何というまちがった道理だろう, 反撃を加えるべきだ.

［歪路］ wāilù〔名〕誤った方法. 不正な道.〈走～〉邪道を歩む. ぐれる.

［歪路子］ wāilùzi〔名〕邪道.〈走～〉邪道を歩む.

［歪毛(儿)］ wāimáo(r)〔名〕㊄①頭の真ん中あるいは左横の髪の毛を小さく束ね垂らした髪型;旧時の小学校に上がるまでの子どもの髪型;〔北京〕.〈梳着个～〉同上の髪型にしている. ②わんぱく小僧. わんぱくな子;〔北京〕.［～淘气儿］1)わんぱくな子. 2)ちんぴら. 3)正道に合っていない.

歪毛（儿）

［歪门(儿)］ wāimén(r)〔名〕誤った方向. 誤った道. 邪道. 裏門.〈他想爬上高枝儿, 走的是～〉彼は権力者におもねり, 高い地位につこうとし, たどったのは誤った道であった.〈这～万万走不得!〉この

邪道は絶対たどってはいけない.［～邪道］〔成〕邪道.〔例〕〈搞～〉邪道で事をする.不正なやり方をする.

［歪扭］wāiniǔ〔形〕端正でない.まがっている.ゆがんでいる.〔例〕〈他衣服穿得歪歪扭扭的〉彼は服の着方がきちんとしていない.〈字虽大小不匀,歪歪扭扭,倒也不缺胳膊少腿的〉文字の大きさがまちまちで整っていないけれども,字の書き方は間違っていない.〔名〕〔機〕スキューイング.［～角］スキュー角.

［歪派］wāipai〔動〕〔方〕①他人を中傷する.デマを流す.②誤解する.悪くとる.誤ってとがめる.〈皆因姑娘小性儿,常要～他,…〉みなお嬢さまのお心がせまくて,いつもあちらをおかどちがいにとがめようとなさるものですから,…;(«紅樓夢·30»).

［歪批三国］wāipī sānguó〔熟〕やたらに批評する.でたらめな品定めをする.

［歪撇］wāipiě ＝'歪憋'〔形〕〔旧〕ねじくれている.ひねくれている.

［歪七扭八］wāi qī niǔ bā ＝'歪七斜八'〔成〕①いびつである.ゆがんでいる.〈字写得～〉字がゆがんでいる.〈硬领儿～的,领带上好些个血点〉硬いカラーはゆがみ,ネクタイには血痕が点々とついている.②まっとうでない.ゆがんでいて正しくない.〈他没做过～的见不得人的事〉彼はまがった,みっともないことをしたことはない.

［歪曲］wāiqū〔動〕歪曲する;事実や内容を.〈～社会的历史〉社会の歴史をゆがめる.〈～事实〉事実を曲げる.〈你不要～我的话!〉ぼくの言ったことをゆがめないでくれ.〔形〕ひねくれている.〈～的想法〉ひねくれた考え.〔名〕歪曲.〈横加～〉やたらに歪曲する.

［歪缺］wāiquē〔名〕〔旧〕よくない官職.〈万一冒冒失失指一个～出来,却便进退两难了〉万が一だしぬけによくない官職に当てられたら,進退きわまってしまう;(«姻緣·5»).

［歪人］wāirén〔名〕〔方〕道理をわきまえない人.横暴な人.悪人.悪党.権力をかさに人をいじめる者.ねじくれた人;〔四川〕,〔西南〕,又〔旧〕.

［歪三拉四］wāi sān lā sì〔熟〕〔方〕素行が悪い.ごろつきのようである;〔東北〕.〈对于那些～的人,我们一定要进行批评教育〉それらのごろつきのような人たちに対して,私たちは批判し教育していかねばならない.

［歪诗］wāishī〔名〕①体をなしていない詩.詩律に合わない詩.へぼ詩.②不逞な志を秘めた詩.③反動的な詩.

［歪说好说］wāi shuō hǎo shuō〔熟〕あれやこれやと説得する.〈～,他才答应了〉あれこれと説得したら,彼はやっと承知した.

［歪厮缠］wāisīchán〔動〕〔旧〕しつこくつきまとう.＝'歪缠'〈你这狗才专一～人〉おまえというやつは人につきまといしつこい.

［歪厮胡缠］wāi sī hú chán〔成〕むりやりつきまとう.＝'歪厮缠'

［歪谈乱道］wāi tán luàn dào〔成〕詩文などの出来が悪い.〈观见壁上题咏甚多,也有做得好的,亦有～的〉壁には詩歌がたくさん書かれていたが,出来のよいのも,また出来の悪いものもあった;(«水滸·39»).

［歪桃儿］wāitáor ＝'歪毛儿①'

［歪蹄泼脚］wāi tí pō jiǎo〔成〕みだらである.身持ちがよくない.性的にだらしない.きたならしい;(«金瓶梅·23»).

［歪头菜］wāitóucài〔名〕〔植〕ナンテンハギ.

［歪投球］wāitóuqiú〔名〕〔体〕ナット・ウェート;ラグビー.

［歪歪］wāiwai〔動〕①(多く'～着'として)曲がっている.位置が正しくない.ゆがんでいる.〈嘴～着〉口がひんまがっている.〈口眼～着〉顔がゆがんでいる.②ゆがむ.〈他走起路来～的〉彼は歩きだすとふらついている.〔名〕〔方〕トウモロコシの実;〔天津〕.〈人家那棒子,一棵秧三两个～〉よそのトウモロコシは一本に二つ三つの実がなっている.

［歪歪搭搭］wāiwaidādā〔形〕(生活態度が)不まじめである,ふらふらしている;'歪搭'

［歪歪倒倒］wāiwaidǎodǎo〔形〕斜めにゆがんでいるさま;×'歪倒'.〈他又拿出了一份材料,末尾有个～的签名〉彼はまた一部の材料を取り出したところ,末尾にくにゃくにゃとゆがんだサインがあった.

［歪歪道理］wāiwāidàolǐ〔名〕〔方〕不正当な理由;〔四川〕.〈不是啥子见不得人的～!〉人前に出せないむちゃな理由などではない.

［歪歪拐拐］wāiwaiguǎiguǎi〔形〕ふらついているさま;×'歪拐'.〈他走路～的〉彼は歩くのに足もとがふらついている.

［歪歪咧咧］wāiwailiēliē〔形〕〔方〕歩くときふらふらしているさま;×'歪咧'.

［歪歪趔趔］wāiwailièliè〔形〕ゆがんでいるさま;×'歪趔'.

［歪歪拧拧］wāiwainǐngnǐng〔形〕ねじれて曲がっているさま;×'歪拧'.〈二强子～的想挺起胸脯〉二強子はふらふらよろけながら胸をはろうと思った.

［歪物件］wāiwùjiàn〔名〕〔旧〕悪いやつ.＝'歪行货'〈怎么这样一个贤德的娘子生下一个～来?〉どうしてこのような賢くりっぱな婦人が悪いやつを生んだのだろう;(«醒世·16»).

［歪象］wāixiàng〔名〕〔医〕アナモーフォシス.

［歪斜］wāixié〔動〕ゆがむ.曲がる.ひずむ.〔形〕ゆがんでいる.〔例〕〈口眼～〉口や目(顔)がゆがんでいる.〈竹门也打坏了,～地挂在那里〉タケの戸もたたき壊され,かしいでそこにぶら下がっている.〈纸上歪歪斜斜地写着许多字〉紙には多くの字がゆがんで不ぞろいに書かれている.〈～字迹〉ゆがんだ筆跡.

［歪心］wāixīn〔名〕邪心.悪心.［～邪意］考えが邪悪である.よこしまである.

［歪牙咧嘴］wāi yá liě zuǐ〔熟〕〔方〕ゆがんでいる.整然としていない;〔四〕.〈伊写两个字～,难看得来〉彼は2,3文字書いたが,ゆがんでいて,とても格好が悪い.

［歪凿儿］wāizáor〔形〕〔方〕後頭部がいびつに出っぱっている.＝'偏凿儿';〔北京〕.

［歪着］wāizhe〔動〕(休息にちょっと)横になる.〈你～一会儿吧!〉しばらく横になって休みなさい.〈我也～〉私も横になります;(«紅樓夢·19»).

［歪正］wāizhèng〔名〕①ひずみ.ゆがみ.②正邪.

［歪诌白扯］wāi zhōu bái chě〔成〕口から出任せにしゃべる;(無名氏«雙林坐化·1»).

［歪主意］wāi zhǔyi〔連〕悪だくみ.悪い了見.〈拿～〉悪い考えを出す.

［歪抓髻］wāizhuājì〔名〕〔旧〕旧時,女の子が斜めに揚巻に結う髪型.＝'鬏髻'

［歪嘴］wāizuǐ〔名〕口元が曲がっている人.［～剪钳］〔機〕先曲プライヤー.［～菩萨］〔熟〕〔方〕悪人;〔四川〕.〔例〕〈下次重新组班子时,把他这样的一些～挪挪地方〉今度新しい指導グループをつくるときに,彼のような悪人どもをほかのところへ追いやる.〔連〕(wāi zuǐ)口元をゆがめる.

［喎］

wāi(又) wāi〔間〕おい.もし;呼び掛け.〈～,你是哪儿?〉もしもし,どちらさまですか;電話で相手を確かめるときなど.〈～,你住在哪儿?〉おい,きみはどこに住んでいるんだい.

［㖞］(喎)

wāi ①口がゆがんでいる.〈口眼～斜〉(顔面神経がまひして)口や目がゆがんでいる.〈鬼忽隐形,打口流血,后遂～偏,成残废人〉幽霊が不意に姿を隠し,口を殴って血を流させたので,のちにとうとう口がゆがんで,廃疾者になった;(«幽明錄»).②まがっている.かたよっている.＝'歪','偏斜'

［竵］

wāi〔方〕ゆがんでいる.＝'歪';〔粤〕.〈～嘴〉(-zuǐ)ゆがんだ口元.

［崴㊀］(②踒)

wǎi ①(～子)〔名〕〔方〕山や川の湾曲している所;多く地名に用いる;〔東北〕.［三道崴子］(Sāndàowǎizi)地名;吉林省.［海参崴］(Hǎishēnwǎi)地名;現在のウラジオストック.②〔動〕〔方〕(足を)くじく,ねんざする;〔北京〕.〈走路不小心,把脚给～了〉歩いていてぼんやりして,足をくじいた.③〔動〕(山道が平らでなく)足が自由にならない.〈～泥〉☞〔語彙〕.④〔動〕〔方〕しくじる.失敗する.＝'崴泥②';〔北京〕.⑤〔形〕〔方〕モダンである.はやっている;〔四川〕.〈你看她那身打扮,太～了!〉彼女のいでたちを見ろよ,とてもモダンだ.〔注〕②-④は'歪''裏''踒'とも書く.//㊁wēi

［崴脚］wǎi,jiǎo〔動〕足をくじく.〈这地方穿高跟鞋你不是找着～吗?〉ここでハイヒールをはいていると,きみはわざわざ足をくじくことを求めることになるんじゃないか.

［崴拉骨］wǎilagǔ〔名〕〔方〕歩き方が外またの人;〔北京〕.

［崴泥］wǎi,ní〔動〕①ぬかるみに足を取られる.②〔方〕不運な目に遭う.しくじる.障害にぶつかる;程度はあまりひどくない;〔北京〕.〈地里活儿这么忙,这两天偏偏下雨,你说～不～!〉畑仕事がこんなに忙しいのに,この2,3日あいにく雨だ,まいったね.〈事先没准备,怕会～〉事前に準備していないので,しくじりはしまいかと気がかりだ.〈这下子他可崴了泥了〉今度こそ彼はしくじってしまった.〔注〕'歪泥''搋泥''踒泥'とも書く.

［搋］

wǎi ①〔動〕〔方〕(しゃくしで)すくう;〔北京〕.〈～点儿白面〉コムギ粉を少しすくう.〈～水〉水をくむ.〔注〕'舀'とも書く.②ねんざする.くじく.筋をたがえる.＝'崴㊀②'〈～脚〉足をくじく.〈把那两条腿～折了〉その両足をへし折った;(«金瓶梅·43»).③くるぶしの辺で蹴る.④〔旧〕〔罵〕まともでない.＝'歪辣的','歪拉骨'〈叫他淫的～的骂我这们一顿!〉やつにわたしのことをこんな悪しざまにののしらせるとは;(«姻緣·3»).

［搋咕］wǎigu〔動〕〔方〕①いいかげんにおもちゃにする;〔北京〕.〈没事别～那东西〉用事がないならそれをいじくりまわすな.②考案する;〔東北〕.〈土播秧机真叫他们～出来了〉種まき機は本当に彼らによって考案されたものだ.

［搋拉］wǎilā〔動〕〔旧〕ゆがむ.曲がる;足について言う場合,多く湾曲したてん足を指す.〈床横边,立着三个丫头,～着六只脚,唧唧哝哝〉ベッドの横にはみな(てん足をして)足が曲がった3人の下女が立っていて,ぺちゃくちゃしゃべっていた;(«姻緣·2»).［～骨］曲がった骨.〔転〕1)まともでない人.ろくでなし.2)てん足を指す.〔例〕〈他如今正敲着那～鞋帮子念佛哩!〉やつなら今ごろてん足靴のわきをたたいて念仏でもあげていることだろう;(«姻緣·2»).

［搋剌］wǎilà〔旧〕＝'搋辣'/'搋拉'［～骨］＝'搋拉骨'(☞'搋拉')〔例〕〈如今又兴起那如意儿贼～来了〉こんどはまたあの如意児のあばずれにその気を起こしたのね;(«金瓶梅·72»).

［搋搂］wǎilái〔旧〕＝'搋拉'〈糟鼻子,～口,獠牙尖利〉赤っ鼻で,口はゆがみ,むき出したきばは鋭い;(«西遊·89»).

〔搋泥〕 wǎi, ní ㊉＝'崴泥'；〔北京〕.

〔搋弄〕 wǎinòng(又) wǎineng 〔動〕㊉いじくりまわす. なぶりまわす；〔北京〕. 〈把个闹表ㄦ～坏了〉目ざまし時計をいじくっているうちに壊してしまった.

〔搋着〕 wǎizhe 〔動〕横になっている. 〈俺妈害疼, 在房里～哩〉私の母は体が痛み、部屋で横になっています.

［踒］ wǎi ㊀くじく. 〈被石头绊了一下, ～了腿〉石につまずいて足をくじいた；(《紅樓夢·76》).

〔踒泥〕 wǎi, ní 〔動〕㊉(事を)だめにする, ぶちこわす. ＝'崴泥'；〔北京〕. 〔兔ㄦ爷掏耳朵, ～〕〔歇〕旧正月の供え物の、泥で作ったウサギが耳をほじくると、泥が落ちる. ㊢事をぶちこわす.

［外］ wài ①〔名〕そと；〔不完〕. 介詞を伴った場合や'内''里'などと対照して用いる場合は独立する. ↔'内', '里' 〈往～看一眼〉外をちらっと見やる. 〈门～〉門の外. 戸外. 〈国～〉国外. ②外の；目に見える. ↔'内', '里' 〈～伤〉〈～表〉☞〔語素〕. 〈今将军～托服从之名而内怀犹豫之计〉現在将軍は表面は服従を示したが, 心中は引きのばすつもりである. ③よそ. 自分の側でない. 〈～国〉〈～乡〉☞〔語素〕. ④外国を指す. 〈对～贸易〉対外貿易. 〈古今中～〉古今中外. 古今東西. ⑤母親・姉妹, あるいは娘の嫁ぎ先の親戚筋. 〈～祖母〉母方の祖母. 〈～孙(子)〉☞〔語素〕. ⑥親密でない. 付き合いがない. 〈～客〉☞〔語素〕. 〈见～〉他人行儀にする. よそよそしくする. ⑦ほかに. 以外に；除外を表す. 〈此～〉これ以外. 〈除汉族～〉漢民族以外. ⑧(数量詞の後につき)それ以上(のところ). 〈三十里～〉30'里'のそと. ⑨正規でない. 〈～号(ㄦ)〉☞〔語素〕. ⑩老け役；旧劇の役の名で, おもに老年の男役を演じる. ⑪㊉家畜の引く車の右側；〔北京〕. 〈鞭子朝～甩〉右側に鞭を振るう. 〈～辙〉右車輪のわだち. ⑫〔動〕㊀'见外'〔他人行儀にする. よそよそしくする〕の略. ⑬〔名〕姓.

〔外阿婆〕 wài'āpó〔名〕㊉母方の祖母；〔閩〕.

〔外八字〕 wàibāzì〔名〕外またを指す. 〔～脚〕外またの歩き方.

〔外摆线〕 wàibǎixiàn〔名〕㊕外は線. 外転サイクロイド.

〔外班〕 wàibān〔名〕㊀地方官. 地方まわりの官吏.

〔外板〕 wàibǎn〔名〕㊗外板.

〔外版〕 wàibǎn〔名〕①他社出版. ②他社出版物.

〔外办〕 wàibàn〔名〕㊙涉外事務室. 外事事務室. ＝'外事办公室'〈～主任〉外事事務室主任. 涉外事務室主任.

〔外半径〕 wàibànjìng〔名〕㊕外半径.

〔外邦〕 wàibāng〔名〕㊀外国. 異国. 〔～人〕異邦人.

〔外帮桶〕 wàibāngtǒng〔名〕㊉脱穀のための4人の手伝い人；〔湖南〕. 〈叫一张～真是太划不来的事啊！〉脱穀のために外から4人を雇うのは, まったくそろばんにあわないことだ.

〔外包〕 wàibāo〔名〕付属室；突出部.

〔外包内作〕 wàibāo nèizuò〔連〕工場内下請け労働.

〔外包涂料〕 wàibāo túliào〔連〕木材塗装.

〔外包装〕 wàibāozhuāng〔名〕㊐外部包装. 外装. ＝'外皮包装'↔'内包装'〈对～尚须另加费用〉外装については, 別にその費用を加算する.

〔外报〕 wàibào〔名〕外国人が他国で発行する新聞.

〔外币〕 wàibì〔名〕外貨. 外国通貨. 〈兑换～〉外貨を(に)換える. 〔～储备额〕外貨準備高. 〔～储蓄帐户〕外貨預金勘定. 〔～存款〕外貨預金. 〔～登记表〕外貨登記表. 〔～兑换券〕外貨兌換券；中国銀行の発行する外貨を兌換対象とする中国内に流通する銀行券. 1980年4月1日に発行. ＝'外汇券'〔～汇价〕外貨価格. ＝'间接价格表示'〔～汇票〕外貨為替手形. 例〈禁止外币和～在国内市场流通〉外貨および外貨為替手形の国内市場での流通を禁止する. 〔～配额制〕外貨割当制. 〔～票据〕外貨手形. ☞'外汇'

〔外嬖〕 wàibì〔名〕㊀帝王の気に入られた家臣.

〔外便〕 wàibiàn〔名〕㊉外側；〔呉〕.

〔外边(ㄦ)〕 wàibian(r)〔名〕①外. 外の方. 外部. 〈～有人敲门〉外でだれかノックしている. 〈到院子～去散步〉'院子'の外へ散歩にいく. 〈站在最～〉いちばん外(側)に立つ. 〈～会场上, 军乐队奏乐, 幕在'青年进行曲'声音中徐徐落下〉表の会場で軍楽隊の音楽が始まり, 青年行進曲の演奏の中ゆっくりと幕が降りる. 〔～人〕㊀外部の人. 部外者. 関係のない人. ②外地. 他郷. よその土地. ＝'外地'〈她儿子在～工作〉彼女の息子はよその土地で働いている. ③表面. 外側. ＝'表面'〈行李卷ㄦ～再加一层油布〉(毛布や布団で)包みこんだ荷物の外側を防水布で覆う. 〔～折缘〕㊗外方フランジング. ■①②は, '最''稍微'などの修飾をうける.

〔外表〕 wàibiǎo〔名〕外側. 表面. うわべ. 見た目. 外観. ＝'表面', '外观'〈从～看〉うわべを見る. 〈这架机器不但构造精密, ～也很美观〉この機械は構造が精密であるばかりでなく, 外観も美しい. 〈～任你怎么看也估不出他有多少精力同勇气〉彼がどのくらいの精力や勇気を持っているか, 表面からはあなたがどうやっても推し量ることができない. 〔～情况良好〕㊐外観無故障；船会社が積荷引き受けを行う際の条件.

〔外宾〕 wàibīn〔名〕外国からの客.

〔外伯婆〕 wàibópó〔名〕母親の伯母に対する尊称.

〔外伯祖〕 wàibózǔ〔名〕母親の伯父に対する尊称.

〔外襞〕 wàibò〔名〕㊀おつにょう；漢字部首の一つ. 書道で乳・乱などの「乚」の部分の称.

〔外补〕 wàibǔ〔動〕㊀清時代, 行政機関で欠員のある場合, 内部の職員を昇任させるのではなく, 外部から任命する. 〈这道员～的, …〉この道員は外から補われるもので, …；(《二十年·7》). 〔～制〕'外补'の制度.

〔外部〕 wàibù〔名〕①ある一定の範囲外. 外部. 〔～联系〕外部との連絡. 〔～矛盾〕外部の矛盾. 外部の衝突・紛乱. ↔'内部矛盾'〔～美元〕㊎外国米ドル；アメリカ本国以外の金融機関の口座にある米ドル資産と負債・外国人所有の米ドル. 〔～世界〕外界. ②外側. 表面. うわべ. ＝'表面'〈形式主义者只看到事物的～标志, 看不到事物的内部联系〉形式主義者はただ事物の表面の形だけを見るだけで, 内部のつながりを見ることができない. 〔～包装〕外装. 外部包装. ＝'外包装'〔～尺寸〕㊗外角寸法. 〔～存储器〕㊊外部記憶装置. 〔～读出〕㊊外部センシング. 〔～函数〕㊊外部関数. 〔～回流〕㊖コールド・リフラックス. 〔～寄生〕外部寄生；寄生生物が特に宿主の体の外面に寄生すること. 〔～记忆〕㊗外部記憶. 〔～漏泄〕外部漏洩. 〔～密封〕㊋アウトサイド・シール. 〔～设备〕周辺装置. 〔～引用〕㊊外部参照. 〔～调用〕㊊外部参照. 〔～装饰〕外装・鎧装. 〔～装修〕㊐外装工事.

〔外埠〕 wàibù〔名〕他の土地；当地に対していう. 都会・中都市を指し, 必ずしも港町だけではない. 〈到～住下来, 把几个钱花完了〉ほかの都市へ住みついて, なけなしのお金を遣ってしまった. 〔～信件〕市外郵便.

〔外才〕 wàicái〔名〕①容姿. 風貌. 〈～已是美了〉みかけはすでに申し分ない；(《醒世·7》). ②㊀まともでない面の才能. 学問以外の各種の才能. ＝'歪才'〈读书虽不成, ～是有的〉学問はだめだが, それ以外の才能がある；(《官場·46》).

〔外财(ㄦ)〕 wàicái(r) ＝'外快(ㄦ)'〈人不得～不富〉人は臨時の収入がなければ金持ちになれない. 〈抬箱子人跑了, 众人算发了一注～, 抽出绳杠, 连忙开看〉箱を担いでいた者が逃げると, みんなは臨時のもうけが入ったと思い, 縄棒をぬき, 急いで開けてみた；(《三俠·24》). 〈一个～没发〉何の余得にもありつけません；(《紅樓夢·60》). 〔～不扶人〕〔諺〕臨時の収入は人を助けない. 臨時の収入は問題解決の根本的な方法にならない.

〔外材贸易〕 wàicái màoyì〔連〕外材貿易.

〔外参数〕 wàicānshù〔名〕㊗外部パラメーター.

〔外侧〕 wàicè〔名〕外側. 〔～低球〕㊟アウトロー；野球. 〔～度〕㊗外側度. 〔～给气〕㊗外側給気. 〔～螺旋桨〕㊗外側スクリュー・プロペラ. 〔～汽缸〕㊗アウトサイド・シリンダー. 〔～前卫〕㊟アウト・サイド・ハーフ；ラグビー. 〔～线〕㊗外部導体. 〔～掩护〕㊟トレール・プレー；バスケットボール. 〔～中锋〕㊟アウト・サイド・センター；ラグビー. 〔～轴承〕㊗アウト・ボード・ベアリング.

〔外层〕 wàicéng〔名〕(層をなしている, または重なっているものの)外側. 表層. 〔～轨道〕外側の軌道. 〔～空间〕宇宙空間. 大気圏外. 〔～焰〕㊋外炎. 〔～电子〕㊋外殻電子.

〔外插〕 wàichā〔名〕㊕外挿. 〔～法〕外挿法.

〔外插花〕 wàichāhuā〔名〕㊉予定・計画外の出費；〔閩〕. 〈迭个月～太多, 不到月底, 钞票就用得精光〉今月は予定外の出費がひどくかさみ, 月末にならないうちにお金を遣い果たしてしまった.

〔外差〕 wàichā〔名〕㊃ヘテロダイン. 〔～式〕ヘテロダイン式(の). 〔一接收机〕ヘテロダイン受信機. 〔～振荡器〕ヘテロダイン. ☞〔次項〕

〔外差〕 wàichāi〔名〕㊉正規の仕事以外の事. ☞〔前項〕

〔外拆生意〕 wàichāi shēngyì〔連〕㊉本業でない商売；〔閩〕, 又〔呉〕.

〔外场〕 wàicháng〔名〕①世渡り. 見え；体面上, 付き合いをする場合. 〈讲究～〉交際や体面に気をくばる. ②＝'外表'☞〔次項〕, '外场 wàichang'

〔外场〕 wàichǎng〔名〕①屋外の広場. 〔～比赛〕㊟屋外競技. ②㊟野球の外野. 〔～线〕ファウル・ライン. 〔～手〕外野手. 〔～司线员〕外審. ③舞台；京劇などの伝統劇で, 台上に置かれたテーブルより前の部分. ↔'内场'〈～椅〉舞台上のテーブルの前のいす. ④事の表面. ⑤㊀旧時, 妓楼の男の使用人. ☞〔前項〕, 〔次項〕

〔外场〕 wàichang〔形〕㊉①人づき合いがうまい；〔北京〕. ②社交の場で花形である. 人に対して体裁がいい. 受けがいい；〔北京〕. 〈他～了一辈子〉彼は生まれてこの方ずっと人気者であった. 〈这话说得多～〉言うことは体裁がいい. ③世間を見ている. 世なれている. 〔～人(ㄦ)〕1)世故にたけた人. 世渡りの上手な人. 交際のうまい人. 例〈他是一个～, 人头ㄦ挺广〉彼は交際家で, 顔がとても広い. 2)物事のよくわかった人. 道理をわきまえた人. 〔～劲ㄦ〕世故にたけたふるまい. 例〈桐芳把～拿出来, …〉桐芳は世故にたけたそぶりで, … 例〈拿出点由刘四爷得来的～〉劉四爺からゆずりうけた人あしらいのよさを見せた. 例〈俺不是当采购员的料ㄦ, 不会那个～〉わしは物品購入係という柄ではない, あんなにうまく立ちまわる才がない. ☞〔前項〕, '外场 wàicháng'

〔外场ㄦ〕 wàichǎngr〔名〕㊀外まわりの仕事. 〈这个～我算放了心了〉この外まわりの仕事に関しては私はもう安心しましたよ；(《兒女·40》).

〔外氅〕 wàichǎng〔名〕オーバー・コート. 外套.

[外钞] wàichāo〔名〕外国紙幣.

[外臣] wàichén〔名〕(書)①封建時代官吏が、他国の君主に対して用いる自称. ②属国. 属領. ③地方官吏.

[外城] wàichéng〔名〕内城の外の城郭. 内城の外側の町. 外城. 外郭がいかく.

[外成作用] wàichéng zuòyòng〔連〕(地)外成作用. 外因的作用.

[外弛内张] wài chí nèi zhāng〔成〕①外にはゆるく、内にはきつい. ②見たところゆったりしているが内心は緊張している.

[外齿轮] wàichǐlún〔名〕(機)外歯がい歯車. [～泵]外歯歯車ポンプ.

[外出] wàichū〔動〕①よそに出る. 出張する. 〈～回来〉よそに出て帰ってくる. ②表面に出る. [～血](医)外出血. 〔名〕外出.

[外厨房里的灶王爷] wàichúfángli de zàowangyé〔歇〕お勝手のかまどの神;('独座ル'と続き)お勝手に出入りする人は皆立っているのに、かまどの神だけは座ったままである. (転)一人分の席しかない;(《兒女·36》).

[外传] wàichuán〔動〕外部に伝える. 人に伝える. 〈内部参考, 请勿～!〉内部資料なので、外部に漏らさないように. 〈不得～〉人に言ってはいけない.

[外串] wàichuàn〔動〕役者が他の一座の公演に参加する.

[外村] wàicūn〔名〕よその村.

[外存储] wàicúnchǔ〔名〕(電)外部記憶. [～器]外部記憶装置. ファイル.

[外错角] wàicuòjiǎo〔名〕(数)外錯角.

[外搭] wàidā〔動〕(方)別に加える. (転)それに、…までというように接続詞にも用いる. ='外加';[四川]. 〈输得溜打精光, ～一个漂亮的婆娘〉すっからかんに負け、おまけに美人の妻まで失った.

[外大衣] wàidàyī〔名〕オーバー・コート.

[外带] wàidài〔名〕='外胎';俗語. 〔動〕①ほかに…を兼ねる. ほかに…を付け加える. 〈浴池～着旅馆〉(その)浴場は旅館を兼ねている. ②ほかに…がつく. 〈除了电影～一场相声〉映画を上演するほかに漫才がある. 〔接〕(多く'～着'となり)さらに. そのうえ. 〈他进厂当学徒, ～上夜校念书〉彼は工場へ見習い工として行き、さらに夜学に通って勉強している. 〈他不但懒惰, 还～着倚老卖老〉彼はなまけているばかりか、さらに年寄り風を吹かせていい気になっている. 〈高, 大, ～着真结实〉高く、大きく、その上丈夫である. 〈～着还是别出错ル, 出了错ル总是洋车夫不对〉その上さらにまちがいを起こしてはいけないのであって、まちがいをしでかせば、いつも人力車夫が悪いとされる. 〈您没事就东家走走, 西家串串, ～着给人家说媒, 介绍对象〉あなたは用がないとあっちの家、こっちの家というふうにどこへでも出かけて、他人さまのために仲人をしたり結婚相手を紹介したりする. 〈这个人来得有点子酸溜溜, 还～着挺累赘〉この人は少ししかつめらしい上に、とてもくどくどしい;(《兒女·17》).

[外待] wàidài〔動〕他人として扱う. よその人と見なす. よそよそしくする. 〈可不是我～你老〉あなたを他人様とは思いません;(《兒女·21》).

[外丹] wàidān〔名〕道家の金丹.

[外旦] wàidàn〔名〕元雑劇の配役名;女性の助演者.

[外弹道学] wàidàndàoxué〔名〕(軍)砲外弾道学.

[外导体] wàidǎotǐ〔名〕(交)アウター・コンダクター.

[外道] wàidào〔名〕(体)アウトコース;陸上競技. ☞[次項]

[外道] wàidao〔形〕(方)(礼儀深くてかえって)よそよそしい. 水くさい. 遠慮深い. 気がねする. 〈这么说就～了, 咱们穷人是一根蔓上的瓜, 咱不帮, 谁帮?〉そういう話は水くさい、おれたち貧乏人は一本のつるのウリだ、わしが助けないでだれが助ける. 〈卢兄太～了, 何得以老爷相呼?〉盧さん、他人行儀すぎますよ. どうしてだんななんて呼ばなきゃならんのです;(《三俠·44》). 〈不要～才是〉遠慮してはいけません;(《紅樓夢·3》). [～话]ていねいで、遠慮した言葉遣い. ='外气话' (例)〈大兄弟, 别说～, 快脱下来吧〉あなた遠慮したことを言わないで、早く脱ぎなさい. [～人]他人. 第三者. 関係のない人. ='外道ル' ☞[前項]

[外道(ル)] wàidào(r)〔名〕外道げどう. 異端;仏法から外れた教義. 仏教以外の宗教. 邪教. またその信仰者.

[外道ル] wàidaor ='外道人'〔名〕他人. 第三者. 関係のない人.

[外敌] wàidí〔名〕外敵. 〈抵御～〉同上をふせぐ.

[外底] wàidǐ〔名〕(方)外側;[呉].

[外底头] wàidǐtou〔名〕(方)外. 外側;[呉]. 〈～啥人勒拉敲门〉外でだれかが戸をたたいている.

[外地] wàidì〔名〕外地. 他郷. 〈他是～人〉彼はよその土地の人だ. [～比赛](体)遠征試合. [～勤务]外地勤務. 海外勤務. ='海外勤务'、'国外服役'

[外弟] wàidì〔名〕①同母異父の弟. ②父の姉妹の子、または母の兄妹のうちで自分より年下の男子.

[外颠] wàidiān〔動〕外に出ていく. 〈出恭时在院内, 不许～〉用便も庭の中でして、外へ出てはいけない.

[外点] wàidiǎn〔名〕(機)外点.

[外典] wàidiǎn〔名〕仏典以外の書物.

[外电] wàidiàn〔名〕外電. 〈据～报导, …〉外電の報道によると、….

[外电动势] wàidiàndòngshì〔名〕(機)外部起電力.

[外电路] wàidiànlù〔名〕(電)外部回路.

[外电刷] wàidiànshuā〔名〕(機)アウター・ブラッシ.

[外电阻] wàidiànzǔ〔名〕(電)外部抵抗.

[外垫圈] wàidiànquān〔名〕(機)外座金.

[外调] wàidiào〔動〕①(物資や人員を)外部の場所や他の職場に移す. 〈完成日用品的～任务〉日用品の(他への)割り当て任務を果たす. [～物资]他地振り向け物資. ②(人事関係の審査などで)外部へ調査に行く. 〔名〕①外部への移動·配置;[搞～]. ②外部調査;[搞～].

[外动词] wàidòngcí〔名〕(語)他動詞.

[外毒素] wàidúsù〔名〕(医)外毒素.

[外端] wàiduān〔名〕外端. [～螺旋角](機)外端ねじれ角.

[外对角] wàiduìjiǎo〔名〕(数)外対角;幾何学で交線が作る角のこと.

[外耳] wài'ěr〔名〕(生)外耳. [～道]外耳道. 聴道. [一炎](医)外耳道炎. [～门]外耳門. ='耳朵眼ル' [～壳]外耳. [～氏病](医)ワイル病.

[外藩] wàifān〔名〕①(旧)モンゴル·チベット·青海などの属領地. [～王爷]清代、満州族以外の王室·貴族を指した. ②封土を有する王や諸侯(の領地). ③外国のこと. ④属地. 〈生久镇～, 结好中国〉長く地方を鎮める職にあったが、国都の中の人々ともよしみを結んでいた;(《南柯》).

[外方] wàifāng〔名〕①そと. そとの方. 外部. 〈向～坐〉外の方に向かって座る. [～内圆]〔成〕外は四角で内側は円形;うわべは剛直に見えるが、実はやさしい;(《後漢書·郅鄆傳》). ②遠方. (当地に対し)他の土地. 〈逃于～〉他の土地へ逃げた;(《三國·5》). [～之牧]遠方の刺史;地方の長官を'牧'といった. (例)〈天子方下诏, 俾～, 岁一至阙下〉天子は詔を下され、各地方の刺史を年に一回都にお召しになった;(《李娃》). ③外国方面. 外国側.

[外房] wàifáng〔名〕(旧)①外側の部屋. ②客間. 〈一边是～, 一边是卧房〉片方は客間で、片方は居間(寝室)であった;(《金瓶梅·9》).

[外访比赛] wàifǎng bǐsài〔連〕(体)ロード·ゲーム.

[外放] wàifàng〔動〕(旧)中央の官吏が地方官に任命される. 〈～未及三年, 便已升授本省臬司〉地方に赴任して3年にもならないのに、もう本省の臬台げつだいに昇進した;(《官場·42》).

[外费] wàifèi〔名〕(家計の費用に対して)外部に要する費用.

[外分] wàifēn〔名〕(数)外分;一つの線分の分点がその線分の延長上であること.

[外分泌] wàifēnmì〔名〕(生)外分泌;日語. [一腺]外分泌腺せん.

[外分散] wàifēnsàn〔名〕(機)外分散.

[外风] wàifēng〔名〕(中医)自然界の風が病因となったもの.

[外稃] wàifū〔名〕(植)コムギなどの植物の花の外側を包んでいる硬い殻. あらぬか.

[外敷] wàifū〔動〕(薬)(こうやくなどを)患部に塗る. 外用する. ↔'内服'〔名〕外用薬. ='外敷药' [～剂]塗布剤. [～药]外用薬.

[外父] wàifù〔名〕(方)妻の父. 岳父. ='岳父';[西], 又[白]. 〈现住～家中〉いま岳父のうちに泊まっている. 〈小人～今年六十岁〉私のしゅうとは今年60歳です;(《金瓶梅·67》). [～外母]岳父. 岳母. (例)〈周三不合图财杀害～〉周三は財をむさぼろうとして、妻の父母を殺害するべきでなかった;(《警世·20》).

[外妇] wàifù〔名〕情婦. 〈有～崔氏, 本广陵娼家〉情婦に崔氏という者がいたが、広陵の妓女ぎじょの出身であった;(《冥音》).

[外附] wàifù〔名〕①家塾に外来する学生を指す. ②他に付加する.

[外傅] wàifù〔名〕(白)他郷で教育に従事する人·先生. ↔'内傅' 〈就～〉他郷から来た先生につく;(《兒女·39》).

[外盖衣服] wàigài yīfu〔連〕最も外側に着る衣服. 上着類.

[外感] wàigǎn〔名〕①(中医)風·寒暑·湿気などによる疾病. [～病]同上. [～发热]急性発熱. [～咳嗽]風·寒·暑·湿·燥·火の六つの淫いん邪気の侵襲によって引き起こされた咳せきの総称. [～内伤](風邪など)外部からの病気と(内臓などの)内部の病気;(《兒女·1》). [～内滞]風邪をひき、消化不良をおこしていること. (例)〈小姐的症是～〉お嬢さまの症状は外感内滞でございます;(《紅樓夢·51》). [～温病]時期や季節にかかわりなく'外邪'〔外来の病因〕を受けて発病する'温病'〔急性伝染病〕. ②外界からの刺激でおきる感動.

[外刚内柔] wài gāng nèi róu〔成〕外剛内柔.

[外港] wàigǎng〔名〕外港. [～区]外港水域.

[外工] wàigōng〔名〕外部からの労働(者). 〈自己动手, 不找～〉自分でやり、外からの働き手を求めない.

[外公] wàigōng (方)='外祖父';[呉], 又[白]. 〈那个王, 是～姓〉王というのは母方の姓です;(《水滸·104》). [～爹爹]外祖父;特に松江などでいう.

[外公切线] wàigōngqiēxiàn〔名〕(数)二つの円に同じ側で接する直線.

[外功(ル)] wàigōng(r)〔名〕①筋肉·骨·皮膚などの外面を鍛える武術·修業. ②外力仕事. 外部仕事.

[外钩形] wàigōuxíng〔名〕(体)カウンター;スケート.

[外购] wàigòu〔名〕外部からの購入. [～件]外注部品. 社外品. 〔動〕外部から購入する.

[外姑] wàigū〔名〕①妻の母. ②母方の祖母.

W

[外骨骼] wàigǔgé〔名〕(生) 外骨格.

[外股溜] wàiguliū〔名〕(方) 関係のない事.

[外刮板] wàiguābǎn〔名〕(铸) 外側スクレーパー.

[外褂(ㄦ)] wàiguà(r)〔名〕(旧) 清代に'袍'〔長衣〕の上に着た礼服：衣服の外にはおる長い着物. '马褂'〔そでの長い上半身の上着〕より長く、'长袍'〔あわせ・綿入れの長衣〕より短く、前後がすそあきになったもの. ＝'外套' ☞'补服'

[外拐子] wàiguǎizi〔名〕(方) 腕が外に曲がっている人. (転) よそ者を助けて、身内を助けないことを例える.

[外官] wàiguān〔名〕(旧) 地方官吏. ↔'京官'

[外观] wàiguān〔名〕外観. みかけ. [～缺陷]表面欠点. [～设计]外観設計. [～图]外形図.

[外棺] wàiguān ＝'外椁'

[外馆] wàiguǎn〔名〕① (旧) 王女が嫁に行くとき、宮外に建てる館. ② 城外の家.

[外光剧场] wàiguāng jùchǎng〔連〕野外劇場.

[外轨] wàiguǐ〔名〕アウター・レール.

[外国] wàiguó〔名〕外国. 他国. [～风味]エキゾチシズム. [～话]外国語. [～汇兑] (経) 外国為替. 外貨. [～汇票] (経) 外国為替手形. ↔'国内汇票' [～货]外国製品. 舶来品. [～货币]外貨. 外国通貨. [～鸡] (方) (鳥) シチメンチョウ. ＝'吐绶鸡', '火鸡'；北京. [～朋友]外国の友人. [～企业所得税] (経) 外国企業所得税. [～人]外国人. [—登记表]外国人登記表. [—检查站]外国人検査所. [～商品]外国商品. [～文]外国語. [～文学]外国文学. [～邮票]外国切手. [～语]外国語；文字も含む. [—学院]外国語大学. [～支票]外国小切手. [～资本]外国資本.

[外椁] wàiguǒ〔名〕棺を入れる外側の箱.

[外果皮] wàiguǒpí〔名〕(植) 外果皮.

[外海] wàihǎi〔名〕① 海外. 外国. ② 外海；内海に対し. 〈开发～渔场〉遠海の漁場の操業を切り開く. [～石礁]荒磯.

[外函数名] wàihánshùmíng〔名〕(電) エクスターナル・ファンクション・ネーム.

[外行] wàiháng ↔'内行'〔形〕素人である. 不案内である. 〈唱戏他并不～〉芝居は彼は素人ではない. 〈先生办学～, 还是真的看中了我们的文章, …〉先生が学校の運営に対して素人だったからなのか、それとも本当に我々の文章を気に入ったのか、…. [～话]素人談義. [～人] 1)素人. 2)取り引きの同業以外の人.〔名〕① 素人. [～看热闹, 内行看门道]〔諺〕経験のない者には、ただ人の目をくらませる表面的な現象しか見えないが、経験のある者には、事物に内在する本質と奥義がみてとれる. ② 同業者でない人.

[外壕] wàiháo〔名〕外堀.

[外好里桠槎] wài hǎo lǐ yācha〔熟〕表面はやさしいが、内心には(木の)股がある. (転) しぶとい. しっかりしている：'槎'は'杈'の仮借. 〈我那师父是个慈悲好善之人, 又有些～〉わが師匠は慈悲深く、善を好む人で、その上他人にはやさしく身内に厳しい人だ；(《西遊・33》).

[外号(ㄦ)] wàihào(r)〔名〕あだ名. ニックネーム. ＝'别名' 〈给他起～〉彼にあだ名をつける. 〈这是人家给他起的～〉これは人々が彼につけてやったあだ名です. 〈因此又得了～ㄦ, 叫'酒曲子'〉そこで'酒曲子'〔酒こうじ〕とあだ名された；(《三俠・24》).

[外合里差] wài hé lǐ chà〔成〕外は合っているが、内は違っている. 口ではよいと言っているが、心は反対である；(《金瓶梅・46》).

[外合里应] wài hé lǐ yìng ＝'里应外合'

[外后日] wàihòurì〔名〕しあさって. ＝'大后天' 〈直到～, 方是裁衣日期〉しあさってが仕立て物をする日ですよ；(《金瓶梅・3》).

[外呼吸] wàihūxī〔名〕(生) 外呼吸；肺における空気と血液との間のガス交換をいう.

[外户] wàihù〔名〕① (書) 門の外側の扉. ② よそから来たもの.

[外护] wàihù〔名〕(旧) 錬金術ができるという詐欺にひっかかり、金を出す人.

[外话(ㄦ)] wàihuà(r)〔名〕① (方) よそよそしい言葉. 他人行儀な言葉. 水くさい話；北京. 〈咱们自己人没～〉私たち仲間同士によそよそしい言葉はない. 〈休说～, …〉他人行儀なことをおっしゃらないで、…；(《紅樓夢・42》). ② とてつもない大きな話. ③ (方) 市井の下品な俗語. 下町の言葉；北京. 〈他是一句～不懂〉彼は下町言葉がひと言もわからないのだ. ④ (旧) 関係のない話. 的はずれな話.

[外怀] wàihuái〔名〕(方) すぐ前方の右側；北京. 〈他在～里站着〉彼は右側に立っている.

[外踝] wàihuái〔名〕(生) 外くるぶし.

[外环] wàihuán〔名〕(機) アウター・リング. 外レース. 外筒. [～滚子]外輪ころ.

[外患] wàihuàn〔名〕(書) 外患；外国からの侵略. 〈扫除国家的～〉国家の外患を取り除く. [内忧～]〔成〕内憂外患.

[外汇] wàihuì〔名〕(経) ① 外国為替. [～保留条款]外国為替保留約款. [～比价]為替相場. 為替比率. 為替レート. [～波动]為替変動. [～兑换水单]外国為替兌換伝票. [～法]外国為替法. [～风险]為替相場上の危険. [～管理]外国為替管理. ＝'外汇管制' [—当局]外国為替管理当局. [～管制]為替管理. [～行情]外国為替相場. [～行市] 1)外国為替相場. ＝'外汇率' 2)法定平価. [～汇价]為替相場. [—的波动]外国為替相場の変動. [～汇率]為替レート. [～基金]外貨基金. 外国為替基金. [～交易市场]為替市場. [～经纪人]為替仲立人. 為替ブローカー. [～竞争]外国為替競争. [～率]為替レート. ＝'汇率', '汇价', '兑换率', '外汇行市' [～牌价]外国為替レート. [—表]為替相場表. [～票据]外国為替手形. [～平衡]為替のバランス. [～平价]額面価格. 為替平準・平価. [～平准基金]為替安定基金. [～期货交易]先物外国為替取引. [～倾销]為替ダンピング. [～市场]外国為替市場；資本主義国における外国為替売買の市場. [～收入和支出]外国為替収入と支出. [～收支]外国為替収支. [—平衡]外国為替収支バランス. [～税]為替取引税. 外国為替税. [～套购]為替裁定. [～投机]外為投機；外国為替売買の投機取引. [～限额制度]外国為替割当て制. [～限制]外国為替制限. 外国為替規制. [～许可证]外国為替許可証. [～业务]外国為替業務. [～银行]外国為替銀行. [～预算]外国為替予算. [～政策]外国為替政策. [～转移证]為替証券引き渡し証. [～自由市场]外為自由市場；外国為替を自由売買する市場. [出(进)口～]輸出(入)為替. [官价～]公定相場. [预约买卖～]為替予約. ② 外貨. [～保留条款]外貨準備条項. [～储备]外貨準備. [～储存]外貨預金. 外貨準備高. [～贷款]外貨貸付. [～兑换券]外貨兌換券. [～额度帐户]外貨枠口座. 例〈开立～〉外貨枠口座を設ける. [～干涉]外貨(市場)介入；資本主義国の中央銀行が外貨を放出もしくは買付などの方法を用いて人為的に自国通貨の相場を上下させること. [～官价]外貨公定レート. [～经纪人]外貨ブローカー. 外貨仲買人. [～库存占款]外貨保有. [～留成]外貨留保；1979年より実施. 製品を輸出して外貨を稼ぐ'单位'に対し、その得た実際の外貨を国家が規定した割合に基づき、外貨の一部留保を許すもの. この留保外貨を用いて'单位'は(国家規定に基づいて)自由的に海外製品を輸入する. [—办法]外貨の一部留保制. [～垄断]外貨独占(経営)；社会主義国がいっさいの外国為替資金を国の手に集中させるため計画的に統一支配を行うことをいう. [～牌价]公定外貨相場；中央銀行もしくは外貨専門銀行が公布する外貨売買レート. [～配额]外貨割当額. [～配给]外貨配分；外貨管理の方法の一つで、外貨所有者に一定の割合で自国通貨に兌換させ、それを政府が必要に応じて再配分するもの. [～清算制]外貨清算制；二つ以上の貿易協定国が債権を相互弁済する清算制度の一つ. [～倾销]外貨ダンピング；自国通貨の相場を引き下げることをもって輸出商品の国際市場における価格を引き下げ、対外輸出商品のダンピングを行う政策. [～券] (略) 外貨兌換券. [～人民币]外貨人民元；外国貨幣への兌換が可能な人民元. [～使用额度]外貨使用割り当て. [～收入]外貨収入. [～条款]外貨取り決め条項. [～危机]外貨危機. [～稳定基金]外貨安全ファンド；'平准基金'の別称. [～限额制度]割当制. [～移转证]外貨引渡証明書. [～预算]外貨予算. [～增殖核算]外貨増殖計算；'创汇率'〔外貨創出率〕の意. [～资金]外貨資金；'外汇资产'ともいう.

[外婚] wàihūn〔名〕特定の範囲外の者との結婚. [～制]原始社会の婚姻制度で、近親婚禁忌と同様に、特定の範囲内での通婚を禁止する制度. ＝'族外婚'

[外活(ㄦ)] wàihuó(r)〔名〕(方) ① 工場や手工業者がする下請け. ② (家庭婦人がやる)仕立物・編み物などの副業. 内職.

[外火箱] wàihuǒxiāng〔名〕(機) 外火室.

[外货] wàihuò〔名〕外来品. 舶来品. 外国商品. 〈抵制～〉外国品を排斥する.

[外祸] wàihuò〔名〕外患. 外国の侵略.

[外积] wàijī〔名〕外積.

[外激控制] wàijī kòngzhì〔連〕(機) 他力制御.

[外击铁炮] wàijī tiěpào〔連〕(軍) 外部撃鉄砲.

[外集] wàijí〔名〕外集；正集を補充する原稿. 多く他人の編集による.

[外籍] wàijí〔名〕外国籍. 他国籍. 外国人. [～工人]他国籍労働者. [～官员]外国籍要員. [～华人]外国籍の中国人. [～记者]外国人の記者. [～军团]外国人部隊の軍団. [～客商]外国籍の実業家. [～球员]外国籍のチーム選手・外国人選手.

[外挤内联] wài jǐ nèi lián〔成〕外見は排斥していて内部では連絡を持つこと.

[外技] wàijì〔名〕(略) 外国の技術. ＝'外国技术' 〈引进～〉外国の技術を導入する.

[外寄生] wàijìshēng〔名〕(動) (植) 外部寄生.

[外加] wàijiā〔動〕その上、さらに加える. [～成本] (商) 間接費. [～电动势][～电压] (電) アプライド電圧. [～剂] (建) 混合剤. ＝'掺合料' [～麻油]〔熟〕1)おまけをつける. 2)せっせと忠勤に励む. 3)いわずもがなのお世辞を言う. [～毛利率] (商) あら利益額が原材料コストに対して占めるパーセンテージ. 〔接〕＝'外带〔接〕' 〈三个苹果～少许香蕉和橘子〉三つのリンゴとそのほかにわずかなバナナとミカン.

[外家] wàijiā〔名〕① 外祖父・外祖母の家. ② 別宅；妾宅などを指す. 〈这些日子老爷子又弄个～〉このごろ、おやじさんはまた妾宅を持った. ③ 情婦. 二号. ④ (方) 妻の実家. 嫁の里. ＝'娘家'；(閩), 又(旧). 〈小人领着家小, 自到～去住〉私は家族をつれて、妻の実家へ行

其人'、'吴其仁'、'亡是公'、'乌有人'、'乌其人'

〔吴丝蜀桐〕wúsī shǔtóng〔連〕㊥呉の国の絹糸と、蜀の国の桐で作られた琴；琴の材料としては最上のもの．〈～张高秋〉呉の絹糸と蜀の桐で作った琴をつま弾く秋；（李賀《李憑箜篌引》詩）．

〔吴头楚尾〕Wú tóu Chǔ wěi〔成〕①領地の接していること；'豫章'〔江西省北部〕の地は呉国の頭、楚の尾にあたる．②中間に位置すること．③首尾が通っていること．

〔吴下阿蒙〕Wú xià Ā méng〔成〕平凡な人間をいう；'非复～'〔もはや呉の国にいたときの阿蒙ではない〕として用い、過去に見た目で現在の人を判断してはいけないという意味を表す；（《三國志·吳志·呂蒙傳》裴注）．

〔吴羊〕wúyáng〔名〕㊫①ヤギ．②メンヨウ．

〔吴音〕wúyīn〔名〕呉語の方言．呉語の音声．〈醉里～相媚好〉酔いの中で聞く呉地方の言葉が軟らかく美しい；（辛棄疾《清平樂·村居》詞）．

〔吴语〕Wúyǔ〔名〕①蘇州方言；'苏白'ともいう．②江蘇省南部·浙江省東部一帯の方言．

〔吴越〕Wúyuè〔名〕①五代十国の一つ．②(Wú-Yuè)（春秋時代の）呉と越；仇敵の間柄をいう．〈恩将仇报，反成～？〉恩をあだで返し、逆に仇敵になるというのですか；（《警世·28》）．〔～同舟〕〔成〕呉越同舟；仇の間柄の人でも利害が一致すれば助け合うということ；（《孫子·九地》）．■日本語の意味とずれがある．③㊟江蘇·浙江を指す．〔～间〕蘇州·杭州一帯をいう．㊞〈即他日浮寓～，亦可稍佐吾夫妻山水之费矣〉そのうち蘇州や杭州の方で仮住まいするのも、私たち夫婦の山河に遊ぶ費用にもけっこう助かります；（《警世·32》）．〔～中气脉〕呉越の風格；江蘇·浙江一帯は学問の水準が高かったことから、文章などで高い水準にあることを表す．㊞〈本县拔得一个首卷，其文大有～〉本県で首席答案に選ばれた．その文章にはおおいに呉越の気風がみられる；（《警世·18》）．

〔吴茱萸〕wúzhūyú〔名〕㊫ゴシュユ；茎は薬用．健胃·整腸·鎮痛薬．

[蜈]（蜈）

wú〔蜈蚣〕（wúgong㊒wúgōng）〔名〕㊫ムカデ；中薬として用いる．鎮痛·鎮痙·解毒薬．〈～草〉（-cǎo）㊫タマシダ．モエジマシダ．＝'肾蕨'〈～船〉（-chuán）明代に造った一種の船；形がムカデに似ている；（《明史·兵志》）．〈～柳〉（-liǔ）㊫ケヤキ．＝'枫杨'〈～藻〉（-piāo）㊫サンショウモ．＝'槐叶蘋'〈～梯子〉（-tīzi）なわばしご．〈～藻〉（-zǎo）㊫ムカデノリ．〈～掌〉（-zhǎng）㊫キダチロカイ．

[吾]

wú ①私．自分．私たち．＝'我'、'我们'；文語で多く主語；形·場．〈～人〉我々．〈～日三省～身〉我、日に三たび我が身を省みる．〈～兄〉同輩の友人に対する敬称．〈～老矣〉我老いたり．②〔名〕姓．

〔吾爱〕wú'ài〔名〕親愛の情を表す呼び方；my dear の訳語．

〔吾辈〕wúbèi〔代〕㊞私たち．我々．〈～只道罪鬼人狱，…〉私たちは罪を犯した亡霊が地獄にやってきたと思っただけで、…；（《古今·32》）．

〔吾曹〕wúcáo〔代〕㊞私たち．

〔吾侪〕wúchái ㊞＝'吾辈'

〔吾当〕wúdāng〔代〕㊞天子の自称．〈匹夫开眼觑～〉卑しいやつ、目を大きくして朕を見よ；（《劉知遠》）．

〔吾道不孤〕wú dào bù gū〔成〕同じ見方の仲間がたくさんいること．

〔吾道东矣〕wú dào dōng yǐ〔成〕行くべき道は限られているというたとえ．

〔吾等〕wúděng ㊞＝'吾辈'

〔吾弟〕wúdì〔名〕㊞私の弟．

〔吾家千里驹〕wújiā qiānlǐjū〔連〕自分の息子や甥の才能を褒める言葉．

〔吾庐〕wúlú〔名〕㊞我が家．我が住まい．

〔吾每〕wúměi ㊞＝'我们'

〔吾们〕wúmen ㊞＝'我们'〈如此说来，～是没得救星的了〉そうでしたら、私たちの助かる見通しがありませんなあ；（《三俠·43》）．

〔吾丘〕Wúqiū〔名〕複姓；'虞丘'とも書く．

〔吾舌尚存〕wú shé shàng cún〔成〕まだ自分の舌があるのだから口でなんとかやれるということ；蘇秦が初めての遊説に失敗して帰国した時に発した語．

〔吾谁适从〕wú shuí shì cóng〔成〕吾誰に適従せん．私はだれにつき従おうか；（《左傳·僖公5年》）．

〔吾徒〕wútú〔名〕㊞①自分の門人をいう．私の弟子．②我々．

〔吾行吾素〕wú xíng wú sù〔成〕かってに自分のやりたいことをやること．＝'我行我素'

〔吾兄〕wúxiōng〔名〕㊞☞字解．

〔吾伊〕wúyī〔擬〕㊞読書の声．

〔吾友〕wúyǒu〔名〕㊞私の友人．

〔吾与〕wúyǔ〔名〕㊞我が仲間．

〔吾子〕wúzǐ〔代〕①㊞あなた．②我が息子．

〔吾自有处〕wú zì yǒu chǔ〔成〕自分に対処の方法があること．〈～，不必多虑！〉私には心づもりがあります、あまり心配なさるに及びません；（《三國·57》）．

[郚]

wú ①地名用字．〔郚郚〕（Tángwú）〔名〕地名；山東省安丘県．②〔名〕姓．

[浯]

wú〔浯水〕（Wúshuǐ）〔名〕川の名；山東省．

[捂㊀]

wú ①〔枝捂〕（zhīwú）㊞＝'支吾'②〔捂酥豆〕（wúsūdòu）〔名〕㊄塩で形がくずれるほど煮こんだソラマメ；㊍．〃㊀wǔ

[唔㊀]

wú ①☞'咿唔'（☞'咿'）②〔唔啦唔啦〕（wúlawúla㊒wūlawūla）〔擬〕㊄言うことがしどろもどろなさま；東北．〈我这么一说，说对了他的心病，…，嗓子眼～半天，没说出个啥〉私がそう言うと、彼は心中の痛いところを突かれて、しばらくのどをひくひくさせていて、何も言わなかった．③〔唔哩哇啦〕（wúliwālā）〔擬〕ぺちゃぺちゃ；よくしゃべるさま．④〔唔囔〕（wúnang）〔形〕1)鼻づまりの声を出すさま．2)(食べる動作が)荒々しいさま．〈～地吃〉がつがつと食べる．〃㊀ń，㊁ḿ，㊃wǔ，又 ńg ☞'嗯'

[峿㊀]

wú 地名用字．〔峿山〕（Wúshān）〔名〕山の名；山東省．〃㊀yǔ

[梧]

wú ①〔梧桐〕（wútóng㊒wútong）〔名〕㊫アオギリ；吉祥の象徴ともする．〈～子〉アオギリの種．〈～树须大，里空虚，井水须深，里无鱼〉梧桐の木は大きくなっても中に空洞があるし、井戸水は深くても魚は住んでいない．㊟ものの本来の性質というものは多少情況が変わってもなかなか変わらないものである．〈～落叶，满身光棍〉アオギリの葉が落ちて、すっかりはだかになった．㊟一文無しのたとえ；（《金瓶梅·56》）．②〔梧鼠〕（wúshǔ）〔名〕㊫ムササビ．〈～技穷〉ムササビは多くの技能があるようだが、たいしたことがない．㊟心の中が不充分でよい考えが出ないこと．④〔名〕姓．

[铻]

wú〔锟铻〕（Kūnwú）〔名〕1)古書に見える山の名；ここの鉄で刀剣を鋳たという．2)古代の名剣の名．

[锷㊀]（鋘）

wú '铻'に通じる．〈锟～〉＝'锟铻'（☞'铻'）〃㊀huá

[鹀]

wú ㊓シマアオジ．

[遻㊀]

wú '吾'の籀文．〃㊀yù

[鼯]

wú ㊫ムササビ．〈～鼠〉（-shǔ）同上．〈～鼠五能〉ムササビに五つの能力がある；何でもやれる技能を持っているが専門的でないこと；（《顏氏家訓·省事》）．

[五]

wǔ ①〔数〕五．②〔名〕旧時の楽譜の音符の一つ；'简谱'〔略譜〕の'6'に相当する．③〔名〕姓．

〔五爱〕wǔ'ài〔名〕①祖国·人民·労働·科学·公共物を愛し、愛護すること；中国の国民道徳．②祖国·人民·共産党·労働·学習を愛護すること．〔～教育〕'五爱'を目標とした教育．

〔五八四，八五四〕wǔ bā sì，bā wǔ sì〔熟〕㊄先に少なく後で多く；先に損をし後でもうけるたとえ．

〔五把铁锹〕wǔ bǎ tiěqiāo〔熟〕5挺のスコップ；1961年ころ、大慶油田開発に労働者の家族が食糧自給のため、5挺のスコップで荒野を開いたことをいい、よく'～精神'として用いられ、'自力更生，艰苦奋斗'の範とした．

〔五霸〕wǔbà〔名〕①中国春秋時代の五大諸侯；斉の桓公·晋の文公·宋の襄公·秦の穆公·楚の荘王．②斉の桓公·晋の文公·楚の穆公·呉王闔閭·越王勾践．〈我大汉皇帝，威胜～，明继三王〉わが大漢の皇帝、威は五覇にまさり、明は三王を継ぐ；（《三國·91》）．③斉の桓公·宋の襄公·晋の文公·秦の穆公·呉王夫差．＝'春秋五霸'

〔五柏〕wǔbǎi〔名〕㊫マンネンスギ．

〔五百罗汉〕wǔbǎi luóhàn〔連〕五百羅漢；釈迦の死後、その遺経を結集するため来会した諸弟子．

〔五百年前是一家〕wǔbǎi nián qián shì yī jiā〔諺〕①同姓のものは5百年さかのぼると一族であった；（《三國·52》）．②見知らぬ人でも何百年以前は親戚であったかも知れない；（《元曲·忍字記·楔子》）．③遠い遠い親戚であるということ．

〔五百人同军〕wǔbǎi rén tóng jūn〔諺〕（'五百人同贼'と続き）5百人兵隊になる人間が居るかと思うと、同様に5百人賊になる人間もいる．㊟人それぞれに立場や考えが違う．

〔五白六博〕wǔbái liùbó〔連〕かけ事遊びの一種．

〔五瓣蒜〕wǔbànsuàn〔名〕五弁のニンニク；俗に足の指を指す．

〔五宝〕wǔbǎo〔名〕①金·銀·真珠·螺貝·赤珠．②金·銀·真珠·珊瑚·琥珀．

〔五保〕wǔbǎo〔名〕身寄りがなく、働けない老人·病人·孤児·寡婦·身体障害者は、生産大隊から、食事·燃料·衣服·子女の教育および医療、没後の弔いまで保護されること．〔～户〕'五保'の保護を受ける公社員．〔～制度〕'五保'の制度．

〔五倍子〕wǔbèizǐ＝'五棓子'〔名〕五倍子．花附子．付子；ヌルデにできる虫こぶ．祛痰·鎮咳·止血·止汗薬．〔～虫〕ヌルデ·フシノキにつくアブラムシの一種；五倍子を作るもとになる昆虫．〔～蜂〕㊉タマバチ類．〔～树〕㊫フシノキ．ヌルデ．〔～酸〕㊗没食子酸．＝'棓酸 bèisuān'

〔五崩〕wǔbēng〔名〕㊥'血崩'〔子宮出血病〕のことをいう．

〔五边形〕wǔbiānxíng〔名〕㊑五辺形．

〔五伯〕wǔbó〔名〕五方伯；上古の伝説中の5人の頭目.〈～拥川，天老肃兵，…〉五伯は水辺に盤踞し、天老も兵を挙げたので、…；(《古微》).
〔五步成诗〕wǔ bù chéng shī〔成〕5歩のうちに詩ができる；詩才の優れていること.
〔五步蛇〕wǔbùshé〔名〕(動) 毒ヘビの一種；かまれると5歩も歩まずして死ぬところからこの名がある. ＝'白花蛇'、'蕲蛇'
〔五不取〕wǔbùqǔ〔名〕娶ってはいけない妻の5か条；逆臣の家の子女・淫乱の家の子女・世々犯罪者の出た家の子女・世々悪疾のある家の子女・父なき家の長女はそれぞれ娶ってはいけない. '取'は'娶'の意.
〔五不韪〕wǔbùwěi〔名〕人として慎重にして避けなければならない五つの事柄；徳を度らず、力を量らず、親に親しまず、辞を事実に徴せず、罪あるを察せずの五つ.
〔五不五，六不六〕wǔ bù wǔ, liù bù liù〔熟〕ろくでもない. まともでない；(《平鬼傳・4》).
〔五不祥〕wǔbùxiáng〔名〕身・家・国・俗・天下にとって不祥なこと.
〔五材〕wǔcái ＝'五才'〔名〕① 陰陽学説で金・木・水・火・土を指す. ② 器物の製作に使う金・木・皮・玉・土の5種の材料をいう. ③ 勇・智・仁・信・忠.
〔五彩〕wǔcǎi ＝'五采'〔名〕もと青・黄・赤・白・黒の5種の色を指した. のち一般に色が多いこと、多彩な彩りを指す.〈穿了～衣服〉華やかな服を着た.〔～斑斓〕さまざまな色が混じって美しい. 例〈可是城市仿佛是～的老虎，越可怕便越可爱〉しかし町はまるで五色にきらきら輝くトラのようで、恐ろしいほどますます愛らしいところがある.〔～缤纷〕〔成〕五色の色が入り交じっているさま. 色とりどりで美しいさま. 例〈大街上悬挂着～的旗帜〉大通りには各種色とりどりの旗が掲げてある. 例〈他们的智慧、才能也像花朵似开放了，～，交相辉映〉彼らの知恵や才能もまた花のように開き、いろいろな色が華やかに入り交じり、互いに照り映えている.〔～电视机〕〔～电视〕カラー・テレビ.〔～电影〕カラー映画.〔～胶片〕〔～软片〕カラー・フィルム.〔～铅笔〕色えんぴつ.〔～石印版〕(印) クロモ石版.〔～影片〕天然色映画.
〔五菜〕wǔcài〔名〕5種類の野菜；'葵'〔ワラビ〕・'藿'〔マメ〕・'薤'〔ラッキョウ〕・'葱'〔ネギ〕・'韭'〔ニラ〕.
〔五层塔〕wǔcéngtǎ〔名〕五重塔.
〔五查五挖〕wǔchá wǔwā〔連〕解放後、反革命分子を探し出すのに採られた方法；五つのことを検査し、五つのことを探し出す. 五つのことはそれぞれ、1)新中国成立前にだれが軍政の職務に従事したかを検査し、過去の反革命分子を探し出す. 2)新中国成立前の政治様相を検査し、貧農下層中農の隊列にまぎれ込んだ階級敵を探し出す. 3)'五类分子'(☞別項)の法律遵守状況を検査し、まだよく改造されていない'五类分子'と網から漏れた地主・富農を探し出す. 4)現行の反革命言動を検査し、現行反革命分子を探し出す. 5)敵対政権の反共資料を検査し、網からもれた反革命分子を探し出す.
〔五钗松〕wǔchāisōng〔名〕(植) ゴヨウマツ.
〔五禅〕wǔchán〔名〕(宗) 禅宗でいう、修業の程度で分けた5段階の境地をいう；'外道' '凡夫' '小乘' '大乘' '最上乘'の五つ；仏教語.
〔五常〕wǔcháng〔名〕(書) ① 仁・義・礼・智・信をいう.〈～俱备〉五常がすべて備わっている；(《水滸・110》).〈尽～之志性，负百行之微旨〉五情の本性を備え、百行の奥義を身につける；(《柳毅》). ② 君臣・父子・夫婦・兄弟・朋友の間の倫理. ＝'五伦' ③ 五行.
〔五肠〕wǔcháng〔名〕(中医) 五腸；小腸を赤腸、大腸を白腸、胆を青腸、胃を黄腸、膀胱を黒腸ということから.
〔五车〕wǔchē〔名〕① (書) ＝'五车书'〔～腹笥〕〔成〕学問が腹いっぱいつまっていることを指す. 学殖が豊かであること. 例〈论起他饱学，就如虞世南～〉彼の学問の広いことといったら、まるで虞世南の'五车书'の学殖ぐらいでした；(《警世・17》). ② (天) 星の名；五つの星からなる.〔～二〕カペラ；御車座の主星で、一等星.
〔五车书〕wǔchēshū〔名〕(書) 車5台分の書籍. (喩) 学殖の豊かなこと. 読書や著述の量の多い形容.〈腹中记诵～〉腹の中に多くの書籍を覚えている；学問の深いさま；(《古今・30》).
〔五辰〕wǔchén〔名〕春夏秋冬の四時と土用をいう.
〔五尘六欲〕wǔ chén liù yù〔成〕色・声・香・味・触を五塵といい、色欲・形貌欲・威儀姿態欲・言語音声欲・細滑欲・人相欲を六欲という.
〔五成〕wǔchéng〔名〕5割.〈～五分〉5割5分.
〔五城兵马司〕wǔchéng bīngmǎ sī〔連〕明清時代、京師の中・東・西・南・北の五城の治安にあたった役職.〈景田侯之孙～裘良，…〉景田侯の孫で五城兵馬司の裘良、…；(《紅樓夢・14》).
〔五城十坊〕wǔ chéng shí fāng〔成〕清代、北京城内を五城と十の坊に区別したもの；五城は中城・東城・西城・南城・北城. 十坊は中西坊・中東坊・朝陽坊・崇南坊・東南坊・正東坊・関外坊・宣南坊・霊中坊・日南坊.
〔五迟〕wǔchí〔名〕(中医) 起立・歩行・頭髪・歯・言語の五方面の発育の遅れ.
〔五尺之童〕wǔ chǐ zhī tóng〔成〕(書) 5'尺'の少年. 幼い男の子.
〔五尺子〕wǔchǐzi〔名〕5'尺'ざし；大工用.
〔五虫〕wǔchóng〔名〕(書) 動物の総称；'裸虫'〔人類〕、'羽虫'〔鳥類〕、'毛虫'〔獣類〕、'鳞虫'〔魚類〕、'介虫'〔カメ類〕.〈如今～之内，惟有三等名色，不伏阎王老子所管〉この世で5種類の生き物のうち，閻魔王でもどうにもならぬものが三つあります；(《西遊・1》).〈～之长，必以灵者，别斯见矣〉5種類の動物の長で、霊力を持っているのであれば、必ず何か特別優れたところが現れるものである；(《柳毅》).
〔五重〕wǔchóng〔形〕五重(の)；不変.〔～唱〕(音) 五重唱.〔～塔〕五重塔；地・水・火・風・空の五大にかたどって屋根を五重に積み重ねた仏塔.〔～奏〕(音) 五重奏. クインテット.
〔五畜〕wǔchù〔名〕ウシ・ヒツジ・ニワトリ・イヌ・ブタを指す.
〔五寸碟〕wǔcùndié〔名〕5'寸'の大きさの皿；乾燥果物や茶うけなどを盛る.
〔五寸之键〕wǔ cùn zhī jiàn〔諺〕('制开阖之门'と続き)小さい鍵で大きな門戸を開閉する. (喩) 微小な者でも要路に立つと、その勢力の及ぶところは広大である；(《淮南子》).
〔五大〕wǔdà〔名〕① (宗) 仏教学で、地・水・火・風・空をいう. ② 放送大学・'业余大学'〔勤労者が勤務時間外に学ぶ大学〕・労働者大学・夜間大学および通信大学の五つをいう.〈～毕业生绝大多数来自生产第一线〉'五大'卒業生のほとんどは、生産の第一線から来ている.〔形〕5種類の代表的な. 五大；不変.〔～行〕(-háng) 食糧・布・たばこ・茶・酒の5種の店.〔～件〕文革後、時計・自転車・ミシン・テレビ・ラジオを指した.〔～洋〕太平洋・大西洋・インド洋・南氷洋・北氷洋の五つの大洋.〔～洲〕全世界各地.
〔五大三粗〕wǔdà sāncū〔熟〕体が全体に大柄であること.
〔五代〕wǔdài〔名〕① 古代の唐・虞・夏・商・周. ② 晋朝以後の宋・斉・梁・陳・隋. ③ 唐朝以後の後梁・後唐・後晋・後漢・後周.〈纷纷～乱离间，一旦云开复见天〉紛々たる五代、乱離の間、いったん雲開きて、また天現る；(《三侠・1》).〔～史〕1) 書名. 2) (旧) (五代は最も混乱していた時代だったので)混乱を指す. ③ ＝'五带②'
〔五带〕wǔdài〔名〕① (地) 地球の表面を緯線によって五つに分けた熱帯・南温帯・北温帯・南寒帯・北寒帯をいう. ② 旧時、男子が腰帯につけた'荷包'〔きんちゃく〕、'扇络'〔扇子のひも〕、'眼镜盒'〔眼鏡入れ〕、'褡裢'〔胴巻きのような金・物を入れる袋〕、'表带'〔時計のバンド〕などの飾り物をいう；'五代'とも書く.
〔五疸〕wǔdǎn〔名〕(中医) '黄疸' '穀疸' '酒疸' '女劳疸' '黄汗'など5種の'疸'病の総称.
〔五道〕wǔdào〔名〕① 仏教での天・人・地獄・畜生・餓鬼をいう. ② (旧) ＝'五道将军'〈失晓人家逢～，溟冷饿鬼撞钟馗〉失明した人が五道将軍に出会い、餓鬼が鍾馗にぶつかる；(《金瓶梅・92》).
〔五道将军〕wǔdào jiāngjūn〔連〕① 凶暴な鬼. 盗神を指す；長身の多毛の凶神. 宋の廃帝の時の5人の強盗が死後災いを引き起こしたといわれたことから. ② (旧) 東嶽の属神で、人の生死をつかさどる神と考えられていた.
〔五道庙〕wǔdàomiào〔名〕(方) '五道将军' '判官' '小鬼'の像をまつった廟.
〔五道庙儿〕wǔdàomiàor〔名〕(方) 内臓. 胃；北京.〈修好了～就有劲儿了〉腹いっぱい食べれば元気になる.
〔五德〕wǔdé〔名〕五つの徳目；'温'〔おだやか〕、'良'〔善良〕、'恭'〔礼儀正しい〕、'俭'〔倹約〕、'让'〔謙遜〕；(《論語・學而》).
〔五等〕wǔděng〔名〕① 公・侯・伯・子・男；爵の5階級. ② 崩・薨・卒・不禄・死；死の五等. ③ 后・夫人・孺人・婦人・妻；婦の五等. ④ 前郎中・中郎中・後郎中・行郎中・員外郎；郎の五等. ⑤ 天真道士・神仙道士・山居道士・出家道士・在家道士；道士の五等.
〔五帝〕wǔdì〔名〕中国古代、伝説上の聖王をいう；以下のように諸説あり. 1)太皞・神農・黄帝・少昊・顓頊. 2)黄帝・顓頊・帝嚳・堯・舜.〈陛下平日，常言吾当跨三皇，超～，…〉陛下は平素いつも自分は三皇をのり越え、五帝にもまさるようになるとおっしゃっていらした、…；(《海山・下》). 3)少昊・顓頊・帝嚳・堯・舜.
〔五帝座一〕wǔdìzuòyī〔名〕(天) デネボラ；しし座のβ星で二等星.
〔五丁〕wǔdīng〔名〕(書) 力士. 力持ち. ＝'力士'
〔五鼎〕wǔdǐng〔名〕大祭礼で料理をのせる五つの鼎；貴族・役人のぜいたくな暮らしを形容する.
〔五定〕wǔdìng〔名〕仕事をするにあたり、量・質・地点・時間・賃金の5条件を定めること.〈对计划施工的中型项目逐步实行～〉施行計画の中型プロジェクトについては'五定'を一歩一歩実行する.
〔五定一奖〕wǔ dìng yī jiǎng〔成〕農業生産責任制において、生産隊と社員が共同で定めた分配方法；'五定'は'劳力'〔労働力〕、'地段'〔一区切りの土地〕、'产量'〔生産量〕、'投资'〔投資〕、'报酬'〔報酬〕を定めること. '一奖'は、生産量を超過すれば報奨を受け、減産の場合は賠償させられること.
〔五冬六夏〕wǔ dōng liù xià〔成〕寒暑をかまわない. 一年四季の間. 一年じゅう. ＝'无冬无夏'〈他～披着件小补钉棉袄〉彼は寒暑を問わず、つぎはぎの綿入れを着ている.
〔五斗柜〕wǔdǒuguì〔名〕たんす；引き出しが五つある低いたんす. 衣類などを保管する. ＝'五屉柜'、'五头橱'

[五斗米] wǔdǒu mǐ〔熟〕わずかな俸禄を指す；昔の小官に対する給料．[不能为～折腰]〔成〕わずかな俸禄のために、小人物にぺこぺこすることはできない；（《宋書·陶潜傳》）．

[五斗米道] wǔdǒumǐdào〔名〕道教の一派；東漢の末年、張道陵が創始した．彼に従って道を学ぶ者はコメ5'斗'を出したので、この名がついた．〈世奉～，不信有佛〉代々'五斗米道'を奉じて、仏がいるということを信じなかった；（《冥祥記》）．

[五毒] wǔdú〔名〕① 賄賂·脱税·公有財産の盗み取り·工事の手抜き·国家の重要情報の盗み取りを五毒と称し、それに反する五反運動が1952年春から展開された．② 丹砂·雄黄·慈石·石胆·礬石に含まれる毒．③ '五毒(ㄦ)'の毒；トラがこの毒を防ぐというので端午節に雄黄酒をつくり、幼児の眉間に'王'という文字を書き、これからくる病をしりぞける．④ 口·目·耳·鼻·心を指す．⑤ 五つの残酷な刑罰．

[五毒(ㄦ)] wǔdú(r)〔名〕'蝎'〔サソリ〕、'蛇'〔ヘビ〕、'蜈蚣'〔ムカデ〕、'蟾蜍'〔ガマ〕、'蜥蜴'〔トカゲ〕の5種の動物を指す．[～饽饽]端午の節句に食べる'饽饽'（☞'饽'）；五つの毒虫の形を表面に焼きつけてある．

[五短] wǔduǎn〔形〕背が低い．小柄な；不常．[～人] ㊄ 同上の人；四川．例〈精干结实的～〉よく仕事をする小柄の人．[～三粗]背が低くがっしりしているさま．例〈他生得～，黑黑的圆脸，浓眉大眼〉彼は生まれつき、背が低くがっしりしていて、色黒の丸顔で、まゆは太く、大きな目をしている．[～身材]人の背が低いことをいう；四肢と体軀が小さい．例〈这个人，～，方头大耳，显得结实有力〉この人は体が小さく、四角な顔で大きな耳、丈夫で力があるように見える．例〈～偏有趣，二八年纪正当时，…〉小柄であるがちょっとひかれ、年は16花ざかり、…；（《古今·10》）．[～身子] ㊀＝'五短身材' 例〈玳安领着那个～〉玳安がその小柄な人を連れていく；（《金瓶梅·74》）．

[五多] wǔduō〔名〕任務·会議·集中訓練·公文報告·兼職の多いこと．

[五夺钱] wǔduóqián〔名〕㊀ さいころを三つ投げて、二つが二で、一つが一のものをいう．

[五朵云] wǔduǒyún〔名〕植 トウダイグサ．

[五发] wǔfā〔名〕(中医) 五病の発する所をいう；陰病は骨に発し、陽病は血に発し、陰病は内に発し、陽病は冬に発し、陰病は夏に発することをいう．

[五法] wǔfǎ〔名〕(中医) 鍼を用いる五つの法をいう．

[五反运动] wǔfǎn yùndòng〔連〕1952年、共産党が指導した、資本家が労働者階級に反抗することに反対する大衆的な社会改革運動；資本家の贈収賄·脱税·国家財産の横領·労賃資材の水増し·国家経済情報の漏洩に反対する．

[五方] wǔfāng〔名〕① 東·南·西·北と中央．[～明ㄦ]夜明け．[～旗]戦場で用いる東西南北中央の五つの方向を示す旗．[～人士]いろいろな所から集まった人々．[～杂处]（-zá chǔ）〔成〕大都市の住民があらゆる地方から来た人で、複雑であることの形容；もと'五方杂厝'とした；（《漢書·地理志》）．② 中国と夷·蛮·戎·狄の四方の夷狄をあわせた呼称．[～之民]天下各地の民．

[五方六月] wǔfāng liùyuè〔連〕㊄ 旧暦5月·6月の炎暑の時期をいう．〈～天气热，只累得浑身是汗湿透衣衫〉炎暑の時期で天気は暑く、ただただ疲れて全身汗びっしょり、着ているものもびしょびしょになった；東北．

[五放家] wǔfàngjiā〔名〕㊀ タカ狩りに用いるタカを飼育·教育する人；'放'は'放鹰'〔タカを放つ〕；タカには'鹰'〔タカ〕、'隼'〔ハヤブサ〕、'鹘'〔ハヤブサの類〕、'鹞'〔ハイタカに似る〕、'鹞'〔ハイタカ〕の5種類あることから．＝'鹰匠'〈衙内借得新罗白鹞，令一个～架着〉若様は新羅の白い'鹞'を借りて、タカの飼育係に持たせます；（《警世·19》）．

[五飞轮] wǔfēilún〔名〕(体)（5枚の）後ギヤ；自転車競技．

[五费] wǔfèi〔名〕住民の家賃·水道代·電気代·ガス代および衛生費をいう．

[五分(ㄦ)] wǔfēn(r)〔名〕満点；5点満点の．[～制][～记分法]5段階評価制．5点法；学生の成績を5段階で評価する制度．

[五分明ㄦ] wǔfènmíngr〔名〕夜がかすかにしらむころ．

[五分钟热情] wǔ fēn zhōng rèqíng ＝'五分钟热度'、'五分钟热血'〔熟〕線香花火．三日坊主；長続きしないこと．

[五风] wǔfēng〔名〕① (中医) 肝風·心風·脾風·肺風·腎風のことをいう．② '共产风' '浮夸风' '瞎指挥风' '命令风' '干部特殊风'をいう；1958年、人民公社化運動における5種の不良な傾向のこと．

[五风草] wǔfēngcǎo〔名〕植 トウダイグサ．

[五风十雨] wǔ fēng shí yǔ〔成〕五日目ぐらいに一回風が吹き、十日目くらいに一回雨が降る．喩 天候が順調で豊作間違いない．＝'十风五雨'；（《論衡·是應》）．

[五凤楼] wǔfènglóu〔名〕① 宋の汴京の宮城の正門宣徳楼のこと；この楼には門が四つあり竜鳳飛雲などが刻まれていた．② 宋の西京(洛陽)の宮殿の前の正門．〈～前架起鳌山一座〉五鳳楼の前には山形の灯架が組み立てられた；（《古今·4》）．

[五服] wǔfú〔名〕① 旧時行われた服喪の形式．死者との親疎によって服喪期間は異なり、着位に5段階の区別があった；'斩衰'（3年）、'齐衰'（1年）、'大功'（9か月）、'小功'（5か月）、'缌麻'（3か月）．② 五服以内の親族；祖父の祖父から孫まで．〈没出～〉'五服'内の親族である．〈出了～的远房哥哥〉'五服'以外の遠縁の兄さん．〈同高祖还在～之内，是亲的〉'高祖'〔曾祖父の父親〕が同じですから、五服内の親戚で、身内の血筋なんです；（《官場·59》）．

[五福] wǔfú〔名〕長命·富貴·健康·徳行·天寿を指す．[～花] 植 レンプクソウ．[～会] ㊄ 旧時、田舎の紳士が財貨を蓄積するために作った組織の一つ．[～兼全]〔成〕五つの幸福が全部そろっている．[～临门]〔成〕'五福'に恵まれる；慶祝の言葉．

[五蝠捧寿] wǔfú pěngshòu〔連〕真ん中に'寿'の字を配し、まわりには5匹のコウモリの図柄；音が'福寿'に通じ、縁起をかつぐもの．コウモリは'蝙蝠 biānfú'で'偏福 piānfú'〔福に傾く〕と音が似ており、縁起がよいものとされている．

[五敢] wǔgǎn〔名〕'敢想' '敢说' '敢闯' '敢干' '敢革命'の五つの'敢'をいう；大胆に考え、大胆に話し、大胆に事に取り組み、大胆にやり、大胆に革命を行うこと；文革中の言葉．

[五个] wǔ ge〔連〕5個；北京語では（wǔ と ge が合わさって）wǒ とも発音される．[～基准]プロレタリア階級革命事業の後継者の五つの基準；1) 真のマルクス主義者、2) 世界の圧倒的多数の人民に奉仕する革命家、3) 圧倒的多数の人民と団結できる政治家、4) 党の民主集中制の模範的実行者、5) おごりやあせりを戒め自己批判の精神に富む人．[～统一]1962年の7千人集会で毛沢東が強調した五つの統一；認識の統一·政策の統一·計画の統一·指揮の統一·行動の統一をいう．[～碗]（料理の)五品．例〈资本家吃饭吃～〉資本家がおかずを五品も食べている．

[五根] wǔgēn〔名〕① 仏教で信·精進(勤)·念·定·慧の五法をいう．煩悩を抑え、涅槃に至るまでの五つのはたらき．② 仏教で目·耳·鼻·舌·身を指す．色·音·香·味·触の感覚を起こさせる器官．

[五更] wǔgēng〔名〕① 日暮れから夜明けまで；一夜を五更、すなわち一更(夜の7～9時)·二更(9～11時)·三更(11～1時)·四更(1～3時)·五便(3～5時)に分けた．＝'五夜' ② 第五更；午前3時から5時．＝'五更头ㄦ'、'五夜'〈起～〉夜明けに起きる．〈林家铺子直忙到～左右〉林さんの店は夜明けごろまでずっと忙しかった．〈明日～，我来讨话〉明日の夜明けごろ、ようすを聞きに来るから；（《金瓶梅·5》）．

五更鸡

[～鸡] ㊄ 1) 銅製の小さな炉；下に油を入れ燃やしておくと明け方には炉の中のものが食べられるようになっている；図．2) タケで編んだ、茶を熱くしておくためのランプ·シェード；中に油が入っている；四川．[～三点]未明のころを指す．

[五更头] wǔgēngtóu〔名〕町の門に通ずる城外の地名に用いられている；現在でも城外にこの名で呼ばれる地名が各地で残っている．

[五功] wǔgōng〔名〕回教徒の五つの修業；念真·礼真·斎戒·捐課·朝覲天闕．

[五宫] wǔgōng〔名〕(中医) 五臓をいう；五臓は神のいる所でちょうど人が住む宮室のようなのでそのようにいう．

[五贡] wǔgòng〔名〕㊀ 5種の'贡生'；'岁贡' '恩贡' '拔贡' '优贡' '副贡'の5種．〈就以～而论，那一个不是羊毛笔换得来的〉'五贡'について言えば、どれも筆の力で勝ち得たものばかりである；（《官場·19》）．

[五供(ㄦ)] wǔgòng(r) ＝'五供托ㄦ'〔名〕お供え物を盛る器物·祭具；5種一セットになっている．香炉·線香を入れるタケの筒·油ランプ·一対のろうそく台．〈我得到一堂景泰蓝的～〉私は一セットの景泰藍の'五供ㄦ'を手に入れた．

[五古] wǔgǔ〔名〕略 文 五言の古詩．

[五鼓] wǔgǔ〔名〕① 日没から夜明けまで5区分；初更·二更·三更·四更·五更に分かれ、夜番が交代するので'更'という．＝'五更①' ② ㊀ 第五更を報ずる太鼓．

[五谷] wǔgǔ〔名〕五穀；古書で五穀が何を指すのか諸説あるが、最も一般的なものは'稻、黍〔キビ〕、稷〔アワあるいはモチキビ〕、麦、豆'．広く穀物をいう．[～百果]穀物と果物．[～不分]〔成〕五穀の区別もできない；労働から遊離していること．農業の経験が全くない．'四体不勤'に続く．[～丰登]〔成〕五穀の豊穣．例〈那里山下～，六畜兴旺〉そこの山のふもとは、五穀が豊かに実り、家畜が繁殖している．例〈真是～之处〉まことに五穀豊穣の地だ；（《西遊·80》）．[～满仓]〔成〕豊年で五穀が倉にいっぱい．[～杂粮] ㊄ コーリャン·穀物などの食物；東北．

[五谷虫] wǔgǔchóng〔名〕糞中のうじ．

[五羖大夫] Wǔgǔ dàfū〔熟〕秦の百里奚をいう；奚は才能があったが、楚国の奴隷となっていた．秦王は5匹の'羖'〔黒いヒツジ〕の皮で彼を購い、国政を授けたことから；（《史記·秦本紀》）．

[五股钢叉] wǔ gǔ gāngchā〔連〕五またのさすまた．

[五官] wǔguān ＝'五关'〔名〕① 耳·目·口·鼻·皮膚あるいは心臓；人の顔形·容姿もいう．〈～很端正〉容姿が非常に端正である．〈他见孩ㄦ生得～周正，三停平等〉彼は私の五官が端正で、三停の配置もよいのをごらんになった；（《西遊·42》）．[～并用]〔成〕㊀ 気を張

っているさま.［～不正］1)五体に欠けるところがある. 2)容貌風姿が劣る. 例〈这个人有点～〉この人は容姿に難がある.［～端正］五体そろっている. 造作が整っている.［～科］耳・鼻・目・咽喉・皮膚科;臨床医の部門の一つ. ②視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚. ③ ⓐ 昔の官名;護衛をつかさどる.

［五关斩六将］wǔ guān zhǎn liù jiàng〔成〕度重なる困難を克服する;英雄の業績のたとえ. 例〈关云长独行千里, ～〉関雲長は独り千'里'を行き、度重なる困難を克服した;(《警世・21》).

［五光］wǔguāng〔名〕中国共産党が解放した地区で国民党が行った蛮行を指した;'粮食财帛抢光, 门窗用具烧光, 锅盆碗盏毁光, 壮丁牲口拉光, 鸡犬牛羊杀光'〔食糧財産は奪い尽くす、窓・ドア・用具は焼き尽くす、炊事食事用具はたたき壊す、壮丁は徴発し尽くす、ニワトリ・イヌ・ウシ・ヒツジは殺し尽くす〕をいう.

［五光十色］wǔ guāng shí sè ＝'五光十彩'〔成〕色とりどりで美しい. 銘柄が多彩である. 様式がさまざまである. 〈车子被各种颜色的绸布打扮得～〉車は各種の色の絹布で飾られ色とりどりであった. 〈街上的铺子全是新安上的五彩电灯, 把货物照得真是～〉町の店はすべて新しくつけた五色の電灯で品物を色とりどりに美しく照らしている. 〈你一路上指点给我看东一件西一件, 尽是些～的东西〉あなたは途中あれやこれや私に指し示して見せてくださったが、すべて色彩がとりどりで美しい物でした.

［五鬼］wǔguǐ〔名〕ⓐ ①(朝廷で)ぐるになり悪事を働く5人を指す;5人の姦臣. ②'五穷'の人.

［五鬼闹判］wǔ guǐ nào pàn〔成〕五匹の鬼が裁判官を悩ます;もと崑曲名. 小人どもの侮りを受けるたとえ.

［五鬼闹宅］wǔ guǐ nào zhái〔成〕家が鬼たちに荒らされる. ⓑ 不幸なことが続くこと.

［五果］wǔguǒ〔名〕クリ・スモモ・アンズ・モモ・ナツメを指す.

［五过］wǔguò〔名〕5種の過失;悪い人と交わる、怠けてあそぶ、動作が礼儀正しくない、事に当たって丁寧でない、金銭を浪費する.

［五海］wǔhǎi〔名〕(中医)'髓海'〔脳〕、'血海'〔衝脈〕、'精海'〔額骨の後方＝'命门'〕、'气海'〔丹田〕、'水谷之海'〔胃〕をいう.

［五害］wǔhài〔名〕①カ(蚊)・ハエ・ネズミ・ナンキンムシ・ゴキブリの五つの害;解放後、中国政府はその除去運動を徹底的に推し進めた. ②水・旱・風霧霜・厲・虫の五つの害.

［五行八作］wǔ háng bā zuō〔成〕広く各種商業および手工業を指す;さまざまな職業.

［五好班组］wǔ hǎo bānzǔ〔連〕五つの優れた点をもった労働班;文革中の言葉. '五好'とは政治思想・生産計画達成・'三八作风'・生産管理・生活管理に優れていること.

［五好比赛］wǔ hǎo bǐsài〔連〕五つの競争;1964年ごろから企業・企業労働者の間で五つの目標スローガンを設定してその達成を競う運動が行われた. 企業での'五好'は、政治工作・生産任務の達成・企業管理・生活管理・幹部の作風の五つについて. また、労働者の'五好'は、政治思想・任務達成・規律の遵守・学習態度・協調性と相互扶助の精神についていう.

［五好工人］wǔ hǎo gōngrén〔連〕政治思想・任務遂行・規律遵守・日常学習・団結互助に優れた労働者.

［五好家庭］wǔ hǎo jiātíng〔連〕五つの点で優れた家庭;1980年代、社会主義精神文明建設における模範家庭. '五好'とは、1)規律を守り、政策をよく行う、2)学習に努力し、社会活動に参加する、3)計画出産し、子女をよく育てる、4)家庭内は仲よく、近隣と団結する、5)衛生管理がよく、勤勉倹約の方針で家政をとること.

［五好小组］wǔ hǎo xiǎozǔ〔連〕政治思想・任務遂行・規律遵守・日常学習・団結互助に優れたグループ.

［五好战士］wǔ hǎo zhànshì〔連〕政治思想・軍事技術・'三八作风'・任務完遂・身体の鍛練の五つが優れている軍人のこと.

［五号电池］wǔ hào diàn chí〔連〕単三の電池. ☞'一号电池'(☞'一号(ㄦ)'), '二号电池'

［五合板］wǔhébǎn〔名〕薄板を5枚合わせにして作られた合板.

［五红大绿］wǔ hóng dà lǜ〔成〕ⓕ＝'红红花花'

［五侯］wǔhóu〔名〕漢の成帝の母の兄弟である王譚・王根・王立・王商・王逢を指す;同上の5人は同時に諸侯に封ぜられた.［～鲭］魚と肉を一緒にした料理;《西京雑記》に婁護は次々と五侯の家で供応を受け、五家のおいしい食べ物を一緒にあわせてごちそうを作り、'五侯鲭'と呼んだとある. 例〈世所谓～, 君卿所致〉世にいう五侯鯖は、君卿がこしらえた;(《語林》).［～之门］五侯の家. 例〈历游～〉五侯の家をあまねくめぐる;(《語林》).

［五胡］wǔhú〔名〕匈奴・鮮卑・羯・氐・羌の5族をいう.

［五湖］wǔhú〔名〕①ⓑ 太湖、あるいは太湖とその付近の湖. ②太湖・彭蠡湖・鄱陽湖・洞庭湖・巣湖をいう;しかし一定せず、以上のいずれかと震沢湖、鑑湖を入れかえることもある.［～四海］〔成〕全国津々浦々. 全国各地;(《景徳傳燈錄・18》). 例〈搞～〉各地から来た大多数の人と団結すること. 例〈来自～〉全国各地から来る. 例〈从～走到一起来了〉全国各地から集まってきた.

［五虎棍］wǔhǔgùn〔名〕①'走会'のとき扮装した5人の男が行う棒踊り. アクロバット公演. ②武術の道具.

［五虎将］wǔhǔjiàng ＝'五虎将军'、'五虎上将'〔名〕五勇将;三国時代、蜀漢の劉備の部下の5名将;関羽・張飛・趙雲・馬超・黄忠をいう.

［五花］wǔhuā〔名〕ⓐ ウマのすばらしい毛並み. 〈～马千金裘〉毛並みのすばらしい名馬、千金の皮衣;(李白《將進酒》詩).

［五花(ㄦ)］wǔhuā(r) ⓕ＝'五花肉'

［五花八门］wǔ huā bā mén〔成〕①色とりどりなさま. 変化に富み多様であるさま. あれやこれや混ざりあっているさま;もとは五行陣と八門陣を指す;(《儒林・42》). 〈晚会的节目很多, 什么魔术啦, 相声啦, 真是～!〉演芸の夕べの出しものはとても多く、魔術だとか、かけあい漫才だとか、とっても多彩だ. 〈名目繁多, ～〉名目がいろいろと多く、それはそれは雑多である. 〈那个委员会～的, 是什么人品都有〉その委員会は多種多様で、いろいろな人物がいる. ②つぎつぎ悪巧みをすること.

［五花绷裂］wǔhuā bènglie〔熟〕ものがばらばらとほころびること. みごとに裂け、とび散ること.

［五花草塘］wǔhuā cǎotáng〔連〕さまざまな花を咲かせる多種草本類の湿草地.

［五花爨弄］wǔhuā cuànnòng〔連〕元のころ、村里で行われた演劇の一種;5人で演じるのでこの名がある. 〈～, 诸般戏具, 尽皆施呈〉'五花爨弄'諸般の小道具はすべてみな喜捨奉納されたものだった;(《二拍・2》).

［五花大绑］wǔhuā dàbǎng〔熟〕首に縄を回し、それを背中へ回して腕を後ろ手に縛る;人を縛る方法の一つ. 〈～地捆起来, 不让他跑〉彼を逃がさぬようがんじがらめに縛った. 〈天真是～捆走的〉天真は縄で後ろ手に縛られて、捕らえられていった.

［五花诰］wǔhuāgào〔名〕天子が位の高い大臣に対して出す五色の模様の任命書;5種の色の紋がしるされていることから. またこれを手にすることを最大の栄誉とする. 〈一朝天子招贤, 连登云路, ～、七香车, 尽着他女儿受用, 然后服他先见之明〉一朝、天子が賢士を招けば、続けざまに雲路を登り、'五花诰''七香车'といった栄誉をことごとく彼の娘が受けることになり、後になって皆は彼の先見の明に感服するようになる;(《初拍・10》).

［五花官诰］wǔhuā guāngào〔連〕①＝'五花诰'〈他自有～的太奶奶〉あの人にはもとより'五花官诰'の奥様がいる;(《金瓶梅・57》). ②高位高官をいう.

［五花六花］wǔhuā liùhuā〔熟〕ⓕ 目がちらちらするさま;眩.

［五花马］wǔhuāmǎ〔名〕毛の色が黒白混じったウマ;旧時、たてがみを切りそろえ、五つに分けて編んだウマも指した.

［五花肉］wǔhuāròu ＝'五花肋条'、ⓕ'五花ㄦ'〔名〕ブタの前足と腹の間の股の肉.［～三层ㄦ］三枚肉になっているブタ肉.

［五花土］wǔhuātǔ〔名〕(土) モザイク状土壌.

［五花羊］wǔhuāyáng〔名〕毛の色が黒白混じったヒツジ.

［五铧犁］wǔhuálí〔名〕(農) 五連プラウ. 五枚刃耕耘機.

［五环旗］wǔhuánqí〔名〕五輪旗.

［五荒］wǔhuāng〔名〕荒れている山、荒れている傾斜地、荒れている砂浜、荒れている道、荒れている水路を指す. 〈海南岛各地农民, 今年以来积极开发～, 发食热带作物和海水、淡水养殖业〉海南島の各地の農民は、今年以来積極的に'五荒'を開拓し、熱帯作物ならびに海水・淡水の養殖業を発展させている.

［五黄六月］wǔ huáng liù yuè ＝'五荒六月'〔成〕旧暦5月・6月の気候が非常に暑い時期を指す;'五黄'は五穀の成熟. 俗に6月が暑くないと五穀が実らないといわれている. 〈我若南京再娶家小, ～害病死了我〉私がもし南京で再び妻をめとるようなことがあれば、私は真夏に病死するだろう;(《警世・24》). 〈只为～, 无人使唤, …〉夏の暑い盛りのときで、使う人がいないばかりに、…;(《西遊・27》).

［五回三次］wǔ huí sān cì〔熟〕ⓗ 何度も何度も. 〈便恁么说, ～问他, 供说得一同〉このように言いますので、何度も尋ねましたが、供述は同じでした;(《古今・35》).

［五荤］wǔhūn〔名〕①ニンニク・ニラ・ネギ・ラッキョウ・ヒルあるいはネギのにおいのある5種の野菜;仏教語.［～三厌］'五荤'とガン・イヌ・ミサゴをいう. 例〈遂此领命归真, 持斋把素, 断绝了～, 专候那取经人〉菩薩の言いつけに従って、まともな人間になり、精進を守って五葷三厭を絶ち、ひたすら経典を取りに行く者を待つことになった;(《西遊・8》). ②ニンニク・ニラ・オオニラ・アブラナ・コエンゴウをいう;道教語.

［五基法］wǔjīfǎ〔名〕(数) 加・減・乗・除・開方の5種の基本算法をいう.

［五饥六受］wǔ jī liù shòu ＝'五积六受'／ⓕ'五脊六兽〔熟〕';〔東北〕.

［五积散］wǔjīsǎn〔名〕(薬) 五積散.

［五积子六瘦］wǔjīzi liùshòu ＝'五积子六兽'／'五脊六兽〔熟〕'

［五极］wǔjí〔名〕五つの至徳;仁・義・礼・智・信をいう.

［五极管］wǔjíguǎn〔名〕(電) 五極管.

［五级风］wǔ jí fēng ＝'五级'〔連〕風力5の風. 清勁風. ＝'清风'

［五级记分法］wǔ jí jìfēnfǎ〔連〕(学校の)5点を満点とする採点法.

［五级维修］wǔ jí wéixiū〔連〕(軍) 第5段階整備. ＝'五级保养'

［五脊六兽］wǔjǐ liùshòu〔連〕宮殿式の建物の五つのみねと、四隅に飾りつけてある獣の六つの頭.〔熟〕ⓕ ⓑ(不安・興奮・怒り・喜びなど

のために)精神的に混乱するさま,いてもたってもいられないさま;'五脊子六兽'とも;[北京].〈老太太气得～,上气不接下气〉おばあさんは怒って息が継げないほど興奮した.〈他长期没上班,直闲得～,见着一个人就跟人家说个没完〉彼は長期にわたって出勤せず,ずっとひまをもてあましていたので,人に会うといつまでも話し込んだ.〈这些矛盾在他心中乱碰,使他一天到晚的～的不大好过〉これらの矛盾が彼の胸の中で葛藤し,彼は一日じゅう悶々としてて落ち着かなかった.〈这,使别人看不起,也使被恭维的～的难过〉これがほかの人に彼を軽蔑させ,また,おべっかを使われていた人をいらいらと不愉快にさせていた.〈欢喜得～〉喜びのあまり有頂天である.

[五加] wǔjiā ='五佳'〔名〕㊇ウコギ;根皮は'五加皮'で強精剤.また,酒に漬けて'五加皮酒'を造る.〔～皮〕1)ウコギ類の根皮·茎皮;強精剤,鎮痛·強壮·利尿薬.2)㊇タカノツメ.〔～皮酒〕ウコギ·トウキ·チンピなど10数種の薬味を酒精にひたし'白酒'に入れたもの.ウーチャピーチュウ.

[五加叶黄莲] wǔjiāyè huánglián〔連〕㊇バイカオウレン.

[五家三酒店] wǔ jiā sānjiǔdiàn〔諺〕('十步九茅坑'と続き)紹興は中国随一の酒造地で5軒に3軒は酒屋があり,十歩の所に九つも糞壺がある.

[五间] wǔjiān〔名〕孫子の兵法における間者を用いる五つの法;'乡间'〔敵側の住民を使って情報をとる〕,'内间'〔敵側の役人を使って情報をとる〕,'反间'〔敵の間者を逆に利用してこちらの間者とする〕,'死间'〔死を覚悟の上で敵地に潜入する間者〕,'生间'〔敵国から生還して報告をもたらす間者〕.

[五间狸] wǔjiānlí ='大灵猫'

[五件儿] wǔjiànr〔名〕㊍礼服を着用するときに帯びる'荷包'〔きんちゃく〕,'扇套'〔扇入れ〕,'眼镜套'〔眼鏡入れ〕,'褡裢'〔帯にはさむ小型の袋〕,'表套'〔時計入れ〕の5種の装飾品をいう.

[五讲四美] wǔ jiǎng sì měi〔連〕教養·礼儀·衛生·秩序·道徳を重んじ,心·言葉·行い·環境を美しくすること;文革後の青少年教育の方針.〔～三热爱〕'五讲四美'に加え,祖国·社会主義·共産党の三つを熱愛しようというもので,1983年3月30日に'五讲四美三热爱'を全国的に推し広める指導機関として,全国委員会が成立した.

[五匠] wǔjiàng〔名〕一般に農村の'木匠'〔大工〕,'瓦匠'〔屋根をふく職人〕,'铁匠'〔かじ屋〕,'理发匠'〔理髪師〕,'豆腐匠'〔豆腐屋〕の職人を指す.

[五跤梨] wǔjiāolí〔名〕㊇オヒルギ.='木榄'

[五角] wǔjiǎo〔名〕五角.〔～大楼〕ペンタゴン;米国防総省.〔～棱镜〕㊐五角プリズム.〔～六张〕〔成〕事をするのに時がわるく順調に進まないこと.情勢·事の成り行きが意にかなわないこと;'角'は'角宿'〔すぼし〕,'张'は'张宿'〔ちりこぼし〕.5日に'角宿',6日に'张宿'にあうと縁起が悪いことから.〔～星〕解放軍の帽子につけた赤色の星型の記章.五芒星,星形.〔～形〕五角形.〔～锥〕五角錐.

[五教] wǔjiào〔名〕㊍①五倫の教え;父の義·母の慈·兄の友·弟の恭·子の孝·または父子の親·君臣の義·夫婦の別·長幼の序·朋友の信をいう.②君子が人を導く五つの教え.〈君子之所以教者五,有如时雨化者,有成德者,有达财者,有答问者,有私淑艾者〉君子が人々を教導する方法の五つには,時にかなった雨が草木を養うようなやり方,その人の徳性を完成させるやり方,各人の才能を伸ばすやり方,質問に答えるやり方,直接教わらずに間接的に君子の教えを身につけさせるやり方などがある;(《孟子·盡心上》).③軍隊を訓練する5種の方法.

[五节] wǔjié〔名〕立春·端午·中秋·冬至·歳暮の五節句.

[五节环] wǔjiéhuán〔名〕㊎五員環.

[五节芒] wǔjiémáng〔名〕㊇トキワススキ.

[五戒] wǔjiè〔名〕①仏徒が守るべき五つの戒律;不殺生·不偸盗·不邪淫·不妄語·不飲酒をいう.〈铁生就礼拜卧师为师父,受了～〉鉄生は臥師を師父とて仰ぎ,五戒を受けた;(《初拍·32》).②五戒を守っている人に対する呼称.③古く僧侶に対する呼びかけの語.

[五金] wǔjīn〔名〕①金·銀·銅·鉄·すず(一説に鉛);広く金属を指す;金属専門用語としては'大五金''小五金'の別あり.〔～店〕〔～商店〕金物屋.金物店.〔～工厂〕金属工業工場.〔～行〕金属業.金物商.〔～矿产〕金属鉱産物.〔～商品〕金物.〔～杂货〕金物雑貨.②バビット·メタル.

[五筋狠六筋] wǔjīn hěn liùjīn ='五劲吼六劲'〔熟〕㊍①思いきり力を入れること;㊇.〈握手也用不着～呀!〉握手をするのに力いっぱいすることはない.②恐ろしいさま.凶暴なさま.ものすごいさま;㊇.

[五经] Wǔjīng〔名〕書経·詩経·易経·礼記·春秋の儒家の経典.〈年方六岁,能默诵～〉年はちょうど6歳で,五経を黙誦することができました;(《古今·37》).〔～三传〕五経三伝;'三传'は春秋の左氏伝·公羊伝·穀梁伝のこと.〔～扫地〕〔成〕道徳が地を払っている.〔～笥〕広く経籍に通じている人のたとえ.

[五精六瘦] wǔ jīng liù shòu〔成〕焦り不安なさま.心が乱れ,あらぬ行為をするさま.='五积六兽'

[五九六九] wǔjiǔ liùjiǔ〔諺〕('河边看柳'と続き)冬至から数えて45日から54日の間に川辺のヤナギが芽をふく.

[五聚物] wǔjùwù〔名〕㊎ペンタマー.

[五绝] wǔjué〔名〕①㊇㊍詩の一種で五言四句から成るもの.='五言绝句'②〔中医〕縊死·圧死·溺死·魘死·産乳死を指す.

[五口通商] wǔkǒu tōngshāng〔連〕五つの港による通商;清の道光22年,アヘン戦争の結果,英国と南京条約を結び,上海·広州·福州·廈門·寧波を通商港とした.

[五苦] wǔkǔ〔名〕①生·老·病·死の苦しみと刑罰の苦しみ.②天道·人道·餓鬼道·畜生道·地獄道の苦しみ;仏教語.

[五库] wǔkù〔名〕昔,さまざまなものを入れた蔵;車庫·兵庫·祭品庫·穀子庫·顔料庫.

[五魁] wǔkuí〔名〕①'乡试'〔省都で3年に1度行われる科挙の試験〕に合格した1番から5名をいう;また1番を除いて2番から6番までをいうこともある.②拳を打つ場合の5を表す.

[五劳] wǔláo〔名〕〔中医〕①五臓の疲労.〔～七伤〕〔成〕五臓の疲労と7種の病状.㊇体が虚弱で多病なこと.㊐〈人的一生要经过～的考验〉人の一生は種々の病気を通る体験をしなければならない.②五臓の疲労の因となる5種類の損傷をいう.〔～所伤〕同上.

[五老] wǔlǎo〔名〕五つの星の精;堯帝に瑞祥の現れる時を告げた.

[五老峰] wǔlǎofēng〔名〕廬山の中で最も険しい峰;5人の老人が肩を並べたような形をしていることから.

[五雷法] wǔléifǎ〔名〕道家の法術の一種;手から雷のような衝撃を発し,災いを鎮める法術.='掌心雷'〈稍识～〉'五雷法'を少々知っている.

[五雷嚎风] wǔ léi háo fēng〔成〕㊍慌てふためくさま;[東北].〈你～地要干啥!〉きみは慌てふためいてどうするつもりだ.

[五雷轰顶] wǔ léi hōng dǐng〔成〕①落雷で死ぬ.雷に打たれること.〈要是我从中赚过一个钱,天上现在有云彩,教我～〉もし私が間に入って一銭でももうけていたら,いま曇っているから落雷で殺してください.②'五雷法'に打たれること.③寝耳に水で驚かされること.突然の変事で驚くこと.④ひどく叱られること.〈挨雷,～我也不怕〉叱られるって,ひどく叱られても私は怖くないよ.

[五雷天心正法] wǔléi tiānxīn zhèngfǎ〔連〕㊍='五雷法'〈我行的是～〉私が修行したのは'五雷天心正法'です;(《警世·28》).

[五雷纸马] wǔléi zhǐmǎ〔連〕㊍'五雷法'を行う時に用いる'纸马';'纸马'は祭祀の際に焼くための紙で,神像が印刷してある.

[五类分子] wǔ lèi fènzǐ〔連〕文革中に定めた排除すべき反社会主義分子;地主·富農·反革命分子·右派分子·悪質内分子を指す.='地,富,反,坏,右'

[五棱散鬼笔] wǔléngsǎn guǐbǐ〔連〕㊇ツマミタケ.

[五离四散] wǔ lí sì sàn〔成〕ちりぢりばらばらである.〔没王的蜜蜂——～〕〔歇〕女王バチのいないミツバチ——ちりぢりばらばら.

[五礼] wǔlǐ〔名〕㊍①'吉'〔祭祀〕,'凶'〔喪葬〕,'宾'〔賓客〕,'军'〔軍旅〕,'嘉'〔冠婚〕の五つの礼.②公·侯·伯·子·男の五等爵が天子謁見にとる礼.③天子·諸侯·卿大夫·士·庶人の礼.

[五里] wǔlǐ〔名〕〔中医〕①東·西·南·北·中の五つの方位.②穴位の名.

[五里雾] wǔlǐwù〔名〕方向がわからず途方にくれる状態.真相が明らかでない境地のたとえ.五里霧中;(《後漢書·張楷傳》).〔～中〕〔成〕同上.㊐〈我和你们同在～〉わしはきみたちと同じように五里霧中に陥っている.

[五里云雾] wǔ lǐ yún wù〔成〕五里霧中.〈顿时眼前一片黑暗,好像跌进了～,随即不省人事了〉急に目の前が暗くなり,まるで五里霧中に陥ったように,すぐさま人事不省になった.

[五敛子] wǔliǎnzǐ〔名〕㊇ヨウトウの果実.ゴレンシ.='阳桃','羊桃','扬桃','杨桃'☞[次項]

[五敛子] wǔliǎnzi〔名〕㊇ヨウトウ.='杨桃','阳桃','羊桃'☞[前項]

[五量店] wǔliángdiàn〔名〕油·塩·味噌·酢·酒などを売る店;これらの調味料はみな計量器を使って売ることから.

[五粮液] wǔliángyè〔名〕'高粱'〔コーリャン〕,'包米'〔トウモロコシ〕,'糯米'〔モチゴメ〕,'粳米'〔ウルチ〕,ソバの5種類の穀物を原料とした酒;四川省産.

[五两] wǔliǎng〔名〕㊍風信旗;風の方向を見るもの.〈北风吹～〉北風は旗の向きを変えた;(李頎《送劉昱》詩).

[五烈不楪] wǔlièbùdié〔動〕㊍㊇知らない.かまわない.='不知','不管';㊇.

[五裂黄莲] wǔliè huánglián〔連〕㊇バイカオウレン.

[五裂篾迭] wǔlièmièdié ㊍='五烈不楪'

[五列木] wǔlièmù〔名〕㊇ゴレツボク;双子葉植物.

[五淋] wǔlín〔名〕〔中医〕労淋·血淋·熱淋·気淋·石淋をいう.

[五陵] wǔlíng〔名〕㊍①長安の北にある五つの陵;長陵·安陵·陽陵·茂陵·平陵;いずれも漢代の帝王の陵.②長安の北郊外のある地域を指していう;この一帯には富豪の家が多かった.〔～年少〕同上の地区の豪侠な少年や貴公子をいう.③='五陵年少'

[五灵皮] wǔlíngpí =五灵脂'〔名〕〔中薬〕五霊脂.ムササビの類の

W

薬；鎮痛薬．形はマメ粒のようで黒色、悪臭あり．

〔五零四散〕 wǔ líng sì sàn 〔成〕ちりぢりばらばらなさま．〈一个队伍弄得～了〉一つの隊がちりぢりばらばらになった．＝‘七零八散’

〔五岭〕 Wǔlǐng 〔名〕湖南省·江西省南部と広西チワン族自治区·広東省北部の境にある次の五つの山；1)‘越城岭·都庞岭·萌渚岭·骑田岭·大庾岭’．2)‘大庾岭·始安岭·临贺岭·桂阳岭·揭阳岭’．〈南修～〉南は五嶺をおさめた；秦の始皇帝が南越を略奪し、五嶺を守備させたこと；（《金瓶梅·14》）．

〔五柳〕 Wǔliǔ 〔名〕(書)晋代の陶潜の号；隠居した後、門前に5本のヤナギの木を植えたところから．(喩)後に出世に消極的な態度をとる人を指すのに用いた．

〔五路〕 wǔlù 〔名〕(書)玉路·金路·象路·革路·木路などの天子の乗る五つの車．

〔五路财神〕 wǔlù cáishén 〔連〕趙玄壇·招財·招宝·利市·納珍の五福神．

〔五路大神〕 wǔlù dàshén ＝‘五路财神’〈是日家之户户，祭献～，谓之烧利布〉その日家々は‘五路财神’を祭り、これを‘烧利布’といっておりました；（《警世·15》）．

〔五路总头〕 wǔlù zǒngtóu 〔連〕(旧)四通八達の交通の要地．〈这里是～，是打那条路去好？〉ここは四通八達の要地、さてどの道を行けばよいのだろうか；（《京本·10》）．

〔五律〕 wǔlǜ 〔名〕(略)(文)五言律詩．＝‘五言律诗’

〔五虑〕 wǔlǜ 〔名〕耳·目·鼻·口·心の五つの感覚をいう．

〔五氯酚〕 wǔlǜfēn ＝‘五氯苯酚’〔名〕(化)ペンタクロル·フェノール．

〔五氯化〕 wǔlǜhuà 〔名〕(化)五塩化．〔～联苯〕五塩化ジフェニール．〔～磷〕五塩化リン．〔～砷〕五塩化ヒ素．〔～锑〕五塩化アンチモン．

〔五乱〕 wǔluàn 〔名〕(中医)心·肺·胃·腸·頭の乱れ；邪気が心を乱すと言葉がもつれうなだれてしょげこむ、邪気が肺を乱すと呼吸がせわしくなり手を合わせて呼ぶ、邪気が胃·腸で乱れると霍乱になる、邪気が頭で乱れると頭が重く目まいがして目がかすみつまずく．

〔五伦〕 wǔlún 〔名〕五倫；君臣·父子·兄弟·夫婦·朋友の倫理関係を指す．〈妇人之语不宜听，割户分门坏～〉女性の言葉は聞き入れてはいけない、家々を分断し、五倫を壊すからである；（《警世·33》）．

〔五轮八光〕 wǔlún bāguāng ＝‘五轮八宝’〔熟〕（‘左右两点神水’または‘左右两点瞳人’と続き）目のこと．〈衙内用～，则看了一看，喝声采！〉若様は両目で見やり、喝采をあげました；（《警世·19》）．

〔五马〕 wǔmǎ 〔名〕①(旧)府知事の呼称．②(旧)太守の美称；漢代の太守が5頭だての車に乗ったことから．〈老夫官居～，寿踰八旬〉私は位、太守となり、齢80を過ぎた；（《古今·10》）．③(書)漢代の太守が乗った5頭だての馬車．

〔五马分尸〕 wǔ mǎ fēn shī 〔成〕①古代の残酷な刑罰の一つ；5頭のウマを人の四肢と頭につないで人を引きさく．②あるまとまったものを無理に細かく分割するたとえ．＝‘五牛分尸’

〔五马六道〕 wǔ mǎ liù dào 〔成〕(方)横暴で道理をわきまえない；〔四川〕．〈都是些～的人〉みな横暴な連中ばかりだ．

〔五迷〕 wǔmi 〔形〕(方)ぼんやりする；〔東北〕．〈你三哥喝～啦，一进屋就顺炕睡过去了〉おたくの三哥は、酔っぱらってしまい、家の中に入るとオンドルに寄りかかって寝てしまった．〔～六道ル〕(方)＝‘五迷三倒’；〔東北〕．(例)〈这一巴掌把他打得～的〉この一発の平手打ちは、彼を前後不覚にさせた．〔～三道〕ぼんやりとしてはっきりとしないさま．＝‘迷糊’ (例)〈他整天价～的，咋叫他去看瓜哪？〉彼は一日じゅうぼんやりしているのに、どうしてウリの番に行かせるのか．〔～三倒〕前後不覚なさま；俗語．(例)〈也有人睡得～〉前後不覚に寝ているのもいた．

〔五面体〕 wǔmiàntǐ 〔名〕(数)五面体．

〔五灭〕 wǔmiè 〔名〕ハエ·カ(蚊)·シラミ·ノミ·ナンキンムシの駆除；1952年、害虫駆除·疾病根絶を中心とする愛国衛生運動の一環．

〔五明〕 wǔmíng 〔名〕仏教学で、古代インドの5種の学術の名称；‘声明’‘工巧明’‘医方明’‘因明’‘内明’をいう．

〔五明扇〕 wǔmíngshàn 〔名〕(旧)儀仗用の長柄の扇の一種；もとは一般の官僚士大夫みな用いることができたが、魏晋以後、皇帝に限られるようになった．〈绛绡女五百余人，或执五明之扇，或捧八宝三盂，环侍左右〉赤い衣で着飾った玉女五百余人、あるものは五明の扇を持ち、あるものは八宝の盂をもち、周りにかしずいています；（《古今·32》）．

〔五魔〕 wǔmó 〔名〕(宗)5種類の悪魔；天魔·罪魔·行魔·悩魔·死魔のこと；仏教語．

〔五膜草〕 wǔmócǎo 〔名〕(植)ゴマクソウ；キキョウ科．

〔五木〕 wǔmù 〔名〕(書)さいころ；古代の賭博用具．木で‘子’を作り、5枚で一そろいであるところから．のちの‘骰子’（tóuzi）はこれがもととなってできた．〔～骰子〕(旧)同上．

〔五男二女〕 wǔ nán èr nǚ 〔諺〕五男二女；昔の中国では男の子が5人と、女の子が2人あるのが理想的な子持ちとされていた．

〔五内〕 wǔnèi (書)＝‘五脏’〈故其～便郁结着一段缠绵不尽之意〉そこで心の奥深くにやるせない思いが鬱結することになりました；（《紅樓夢·1》）．〈伯牙闻言，～俱裂，泪如涌泉〉伯牙はこれを聞くと、五臓は破れんばかりで、涙が泉のようにあふれてまいりました；（《警世·1》）．〈哀郁伤～，涕泣沾珠缨〉悲しみのためにはらわたも断ち切れ、涙は流れて真珠の飾りひもをぬらす；（《緑珠》）．〔～如焚〕〔成〕五臓が焼かれるようである．(喩)ひどくあせる．いたく傷心する．悲痛極まる．〔～摧伤〕〔成〕五臓がくだける；深刻な悲痛を形容する．(例)〈心中早又～，…〉心中早くもまた五臓がくだけるような思いがして、…；（《紅樓夢·33》）．

〔五逆〕 wǔnì 〔名〕①(書)君主·父·母·祖父·祖母を殺すこと．②(宗)無間地獄に落ちる五つの大悪；1)父を殺す．2)母を殺す．3)阿羅漢を殺す．4)僧侶たちが協力して仏道を修めるのを妨げ、離間させる．5)仏を傷つけ、血を流させる；仏教語．〔～十恶〕‘五逆’と‘十恶②’．〔動〕(白)＝‘忤逆’

〔五年计划〕 wǔ nián jìhuà 〔連〕5か年計画．

〔五牛崩尸〕 wǔ niú bēng shī 〔成〕(方)古代の酷刑；両手両足と首を一匹ずつウシに結びつけて体を引き裂く；〔四川〕．〈跟～一样，少年的心受着四方的牵引〉5頭のウシが体を分けるように、少年の心は四方に引かれた．

〔五牛二虎〕 wǔ niú èr hǔ ＝‘五牛二虎之力’〔成〕5頭のウシと2匹のトラ；非常に大きな力のたとえ．〈用不着说，唐先生是费了～的力量〉言うまでもなく、唐先生は非常に大きな力を費やした．〈费～的力气，把妹妹的几个最宝贵的破针全利用上，作成一个小红圆盔〉大変な労力を使って、妹のいくつかのたいせつな折れた針で、小さな丸い赤い帽子を一つ作る．

〔五牛分尸〕 wǔ niú fēn shī ＝‘五马分尸②’

〔五脓〕 wǔnóng 〔名〕(白)軟弱で役にたたない人．＝‘脓包’

〔五奴〕 wǔnú 〔名〕(白)①妓楼の主人．②妓楼で働く男．妓夫太郎．＝‘忤奴’

〔五怕〕 wǔpà 〔名〕‘怕死’〔死を恐れる〕、‘怕苦’〔苦しみを恐れる〕、‘怕累’〔疲労をいやがる〕、‘怕丑’〔みっともないのを恐れる〕、‘怕险’〔あぶながる〕の五つの‘怕’をいう．文革中、ブルジョア階級の世界観として否定された．

〔五品〕 wǔpǐn 〔名〕(書)①父·母·兄·弟·子をいう．②勲·労·功·伐·閲の5種の功績をいう．

〔五七〕 wǔqī 〔名〕（人が死んでから）35日；七七中の5番目の七日．〈这日乃～，正五日上，…〉この日は五七の五日目で、…；（《紅樓夢·14》）．

〔五七干校〕 wǔqī gànxiào 〔連〕五·七幹部学校；文革中設けられた幹部の研修学校．1968年に黒竜江柳河に設立されたのが最初．1969年に中央政府機関と省や県の革命委員会が、機構の簡素化と幹部の縮小をいちだんと強めた結果、縮小された人員は下放して農場を開き、生産労働に従事したが、これも五·七幹部学校といわれた．後、毛沢東の‘五·七指示’の主旨を幹部が実行するための‘学校’とした．ここに下放中はもとの所属機関の職名や報酬は変わらなかった．

〔五气〕 wǔqì 〔名〕①‘官气’〔官僚臭〕、‘暮气’〔無気力〕、‘阔气’〔ぜいたく〕、‘骄气’〔おごり〕、‘娇气’〔あまえ〕をいう；ともに文革中に否定されるべきものとされた．②(中医)天気の寒·暑·燥·湿·風をいう．文人の嗅覚が感じる臊·焦·香·腥·腐も‘五气’ということがある．

〔五千言〕 wǔqiānyán 〔名〕老子の《道德経》をいう；上下二編、全部で5千字であることからこのように呼ぶ．

〔五羟色胺〕 wǔqiǎngsè àn 〔連〕(化)セロトニン．

〔五亲六眷〕 wǔ qīn liù juàn 〔成〕(方)ひろくすべての親戚·家族を指す．

〔五禽〕 wǔqín 〔名〕5種類の鳥；ツル·クジャク·オウム·シロヤマバト·コサギを指す．

〔五禽戏〕 wǔqínxì 〔名〕華佗が考案した健康体操；トラが前足で打つ、シカが首を伸ばす、クマが体を横にする、サルがつまさきで跳ぶ、鳥が翼をひろげる、これらの動作を連係させ全身の筋肉関節を動かす体操を考案した．

〔五情〕 wǔqíng 〔名〕①耳·目·鼻·口·肌の五感．②喜·怒·哀·楽·怨；人間の五つの感情．③仏教で目·耳·鼻·舌·身の五根の欲情をいう．④(旧)＝‘五脏’

〔五穷〕 wǔqióng 〔名〕(書)‘智穷’〔聡明でない〕、‘学穷’〔学問が深くない〕、‘文穷’〔文章がよくない〕、‘命穷’〔高官となれない〕、‘交穷’〔親友を持たない〕であること；また境遇が順調でないことに例える．

〔五权分立〕 wǔquán fēnlì 〔連〕五権分立；孫文の主張で、政府の治権を行政·立法·司法·考試·監察の5種に分け、独立せしめ、三権分立の弊を救おうとしたもの．

〔五权宪法〕 wǔ quán xiànfǎ 〔連〕五権憲法；孫文が創設したもので、行政·立法·司法·考試·監察の5権をそれぞれ独立して憲法に規定したもの．

〔五雀六燕〕 wǔ què liù yàn 〔成〕軽重相等しいたとえ；（《九章算術》）．

〔五ル的〕 wǔrde 〔名〕びんた．〈给你个～〉おまえにびんたをくれてやる．

〔五刃〕 wǔrèn 〔名〕刀·剣·矛·戟·矢の5種の兵器．

〔五日打鱼〕 wǔ rì dǎ yú 〔諺〕（‘十日晒网’と続き）五日魚をとって十日間網を干す．(喩)三日坊主．＝‘三天打鱼，两天晒网’

〔五日京兆〕 wǔ rì jīng zhào 〔成〕①在職期間の短いことのたとえ．②

官吏が近く辞職すること. ③ 三日天下. 権勢の座の長く続かないたとえ; (《漢書·張敞傳》).

[五日热] wǔrìrè〔名〕医 五日熱.

[五蕊寄生] wǔruǐ jìshēng〔連〕植 ゴシベヤドリギ;ヤドリギ科.

[五色] wǔsè(又)wǔshǎi〔名〕もと'红'〔赤〕、'黄'〔黄〕、'青'〔青〕、'白'〔白〕、'黑'〔黒〕をいう;古代ではこれを正色とした. のちに一般に色が多いこと、多彩な彩りをいう. ='五彩'〈~斑驳, 如锦如绣〉五つの色が入り交じり、錦や刺しゅうのようである. [~斑斓]〔成〕彩りあでやかに美しいさま. [~笔] 1) 鳥毛のいろいろな色を利用して穂先とした筆;一つの穂を赤·緑·黄·白·黒の部分に分けて作ったものもあれば、一本を一色にして作り5本一組で五色にしたものもある. 2) 文才のあるたとえ;南朝の梁に詩を作るのが上手な江淹という人がいた. ある夜彼は郭璞と称す者に筆を求められ、五色の筆を渡す夢を見た. それ以来彼はよい詩を作れなくなり、当時の人に才能が尽きたとうわさされた; (《南史·江淹傳》). [~缤纷]〔成〕たくさんの色が入り交じっているさま. 例〈大场坪中百物杂陈, ~, 可谓奇观〉大広場にいろいろごたごた並べられ、色とりどりで奇観といえる. [~草]='彩叶草' [~虫] 虫 アワヨトウ. [~电影]カラー映画. [~光] 旧 軍隊の上に五色の虹がかかって天に届くと、どこからも攻められないという. 例〈春日遥看~〉春の日に敵を寄せつけぬ五色の光がはるかかなたに見える; (李白《永王東巡歌其三》詩). [~椒] 植 ゴシキトウガラシ. [~俱全]いろんな色がそろっている. [~缕]古代、女たちが七夕のとき背中に結んだ五色の糸; (應劭《風俗通》). [~乱目]〔成〕色とりどりで目にまばゆいさま. [~梅] 植 ランタナ. [~旗]中華民国初年の国旗;民国17年に廃した. [~水仙] 植 ヒヤシンス. ='风信子' [~无主]〔成〕恐れてただならぬ顔色をすること; (《淮南子·精神訓》). [~苋] 植 モヨウビユ. [~绣球] 植 クチヘンゲ. [~纸]いろ紙;黄·赤·白·黒·青の五色のいろ紙.

[五山] wǔshān〔名〕① 海中にある五つの仙山;岱輿·員嶠·方壺·瀛州·蓬萊. ② 中国にある五つの仙山;華山·首山·太室·泰山·東萊. ③ インドの王舎城付近にある五つの山. 天竺五山. ④ 中国の五寺;径山興聖万寿禅寺(杭州)·北山景徳霊隠禅寺(杭州)·太白山天童景徳禅寺(寧波)·南山浄慈報恩光孝禅寺(杭州)·阿育王山広利禅寺(寧波). ⑤ 天竺の五寺;祇園精舎·竹林精舎·大林精舎·誓多林精舎·那爛陀寺.

[五栅] wǔshān〔名〕機 五格子. [~变频管]五格子変換管. [~管]五格子管.

[五善五恶] wǔ shàn wǔ è〔成〕仏教で不殺生·不偸盗·不邪淫·不妄語·不飲酒の五戒を守ることを五善、これを破ることを五悪という.

[五伤] wǔshāng〔名〕〔中医〕五臓が傷を受けることをいう;憂愁思慮は'心'を傷つけ、形寒飲冷は'肺'を傷つけ、憤慨気逆したままで下がらないのは'肝'を傷つけ、飲食疲労は'脾'を傷つけ、湿地に長く座っての力仕事は'肾'を傷つける.

[五声] wǔshēng〔名〕① 語='五音②' ② 語 陰平·陽平·上声·去声·入声. ③ 語 ②に入声の代わりに軽声を加える;ただし、軽声は一定の調型をもたないから、声調とするには問題がある. ④ 音='五音①' [~音阶]音楽上で五音で組み立てた音階. ⑤ 辞·色·気·耳·目の五つに現れた心の姿をいう. ⑥〔中医〕人の精神活動に関係のある呼·笑·歌·哭·呻に発する五つの声音. ⑦ 旧 五更のこと;午前4時を知らせる水時計の音.

[五牲] wǔshēng〔名〕① '麋'〔オオシカ〕、'鹿'〔シカ〕、'獐'〔ノロ〕、'狼'〔オオカミ〕、'兔'〔ウサギ〕を指す. ② '牛'〔ウシ〕、'羊'〔ヒツジ〕、'家'〔ブタ〕、'犬'〔イヌ〕、'鸡'〔ニワトリ〕を指す. [~肴碗] 白 祭祀に用いる各種の肉類;陳列に用いるものを'肴碗'という.

[五圣] wǔshèng〔名〕① 古代における5人の聖人; 1) 堯·舜·禹·湯·文王. 2) 伏羲·神農·黄帝·堯·舜. ② 白 村に祭られた神様;多く南方に見られる. 〈前面~堂里, 我已安排下你的坐位了〉この先の五聖堂にあなたの位牌をお祭りしてあります; (《水滸·62》).

[五胜] wǔshèng〔名〕〔中医〕① 一般に五行の相克を指している. ② 五臓の気の'相胜'による治療方法と原理をいう.

[五时] wǔshí〔名〕暦の上の季節の変わり目;立春·立夏·大暑·立秋·立冬の五つ. [~衣]時期別の5種の衣;春(青)·夏(朱)·季夏(黄)·秋(白)·冬(黒).

[五识] wǔshí〔名〕色覚·聴覚·嗅覚·味覚·触覚の五つの識別器官;目·耳·鼻·舌·身の五つをいう.

[五十步笑百步] wǔ shí bù xiào bǎi bù〔成〕五十歩百歩;自分と他人に同じような欠点や過失があり、自分の方がそれでもましとして、人をあざわらうというたとえ. 目くそ鼻くそを笑う; (《孟子·梁惠王上》). 〈你说我不用功, 我看你也并不好学, 你是~啊〉あなたは私に勉強しないと言うが、あなたも決して勉強しているのではない、五十歩百歩ですよ. 〈他看不起瑞丰, 也不过是~罢了〉彼は瑞豊を見下しているが、彼もどんぐりの背くらべでしかない.

[五十而知四十九年非] wǔshí ér zhī sìshi jiǔ nián fēi〔諺〕50になって過去49年の非を知る;今日始めて前日までの非を知り得た; (《淮南子》).

[五十里外不带伞] wǔshí lǐ wài bù dài sǎn〔諺〕('好大胆, 五十岁后不买板, 好大胆'と続き)50'里'も遠方へ出かけるのに傘を持参しないのはたいへん大胆だし、50歳を過ぎても棺おけを準備しないのもたいへん大胆なことである.

[五十年前二十三] wǔshí nián qián èrshí sān〔諺〕50年前は23歳であった;昔、中国で73歳でようやく科挙に合格した人がいたが、時すでに遅しで、官途に就くことはできなかった. 世間の人はこれを哀れんで50年前だったらなあと言い合った.

[五十雀] wǔshíquè〔名〕鳥 ゴジュウカラ.

[五十弦] wǔshíxián〔名〕旧 瑟を指す.

[五十杖于家] wǔshí zhàng yú jiā〔諺〕('六十杖于乡, 七十杖于国, 八十杖于朝'と続き)50歳になると家庭内で、60歳ではその在所で、70歳では国内どこでも、80歳になると朝廷ででも杖をつくことを許される.

[五石散] wǔshísǎn〔名〕旧 '阳起石' '钟乳石' '灵磁石' '空青石' '金刚石'を錬製して作ったもの;薬用. 魏晋代の人々が好んで服用した.

[五世] wǔshì〔名〕① 祖父母·父母·自己·子·孫をいう. ② 五代の子孫. [~其昌]〔成〕五代にわたって子孫が栄えること;よく結婚式の祝詞に用いる; (《左傳·莊公22年》). [~同堂]〔成〕祖父母·父母·自身·子·孫が同居していること;一つが欠けていてもこのようにいう. 喩 一門が平和で繁栄している. ='五代同堂'

[五势] wǔshì〔名〕書道における5種の筆勢;鉤裹·鉤努·衮筆·儓筆·篰筆.

[五守] wǔshǒu〔名〕法·本分·時·信義·秘密を守ること.

[五熟] wǔshú ='五味'

[五熟行] wǔshúháng〔名〕白 宋元時代の食品店; '汤熟'〔麵を売る店〕、'火熟'〔'烧饼'を売る店〕、'醃熟'〔'醋'〔酢〕を売る店〕、'气熟'〔'炊饼'を売る店〕、'油熟'〔ワンタンを売る店〕を総称していう. 〈连~里生意多不济了〉'五熟行'の商売すらうまくいきません; (《二拍·15》).

[五数] wǔshù〔名〕数の単位となる五つ;一·十·百·千·万.

[五腧六腧] wǔshù liùshù〔連〕〔中医〕五臓にはおのおの'荥' '井' '经' '俞' '合'があり、六腑には'井' '劳' '俞' '原' '经' '合'があり、総じて'腧穴'と名付けるため、このように称する.

[五四] Wǔsì〔名〕史 五四運動. ='五四运动' [~青年节]青年の日;5月4日、五四運動を記念して制定された.

[五态] wǔtài 方='五官①'; 西北.

[五体] wǔtǐ〔名〕① 五つの書体;古文·大篆·小篆·隷書·草書. ② 右ひざ·左ひざ·右手·左手·頭首を指す. 喩 全身. 総身.

[五体皈依] wǔ tǐ guī yī〔成〕心から帰依すること. 身も心も傾けて頼みとし、すがること; (《兒女·20》).

[五体投地] wǔ tǐ tóu dì ='五体伏地'〔成〕① 地にひれ伏す;両手·両ひざと頭を地につけてする仏教の最敬礼. 喩 感服に堪えないことのたとえ. 〈一时感激欢欣, ~〉突然のこととて、感きわまりうれしさのあまり地にひれ伏さんばかりであった; (《兒女·25》). ② 完全に相手に圧倒され敬服すること; (《楞嚴經·1》). 〈佩服得~〉無条件に感心する. 〈这位医生也使我佩服到~了〉この医者にも僕はまったく恐れ入ってしまった. 〈我真是~〉私は本当に敬服のきわみです; (《魯·彷·弟》).

[五屉柜] wǔtìguì〔名〕衣服たんす. 整理だんす;五つのひきだしがあり、上部はガラスで茶器なども置ける.

[五天] wǔtiān〔名〕気 半間. [~预报]半間予報.

[五挺身儿] wǔtǐngshēnr ='五停身儿'〔名〕① 5幅縫い合わせたもの. ② 前身ごろと後ろ身ごろの部分. 前後4幅と下身ごろ1幅.

[五通] wǔtōng〔名〕宗 ① 仏教で神境通·天眼通·天耳通·他心通·宿命通をいう; '五神通'ともいう. ② 淫邪の神名; '五圣'ともいう. [~神]民間伝説中の火の神;別名を'华光'という. 例〈~捧住火葫芦〉五通神は火のひょうたんを振り回す; (《警世·8》).

[五通一平] wǔ tōng yī píng〔成〕'五通'とは'通水'〔水の供給〕、'通电'〔電力の供給〕、'通路'〔道路の建設〕、'通讯'〔通信の整備〕、'通航'〔航路の整備〕をいい、'一平'とは整地すること;経済特区を作るとき外国資本が投資建設するために提供する基礎の施設.

[五同] wǔtóng〔名〕文革中下放した幹部や知識青年が、貧農下層中農·労働者と五つの生活行動を共にすること;五つとは、食事·住居·学習·労働·ブルジョア階級批判.

[五统一] wǔ tǒngyī〔連〕認識·政策·計画·指揮·行動の統一を指す.

[五头橱] wǔtóuchú ='五斗柜'

[五纬] wǔwěi〔名〕木·火·土·金·水の五星をいう.

[五痿] wǔwěi〔名〕〔中医〕'脉痿'〔脈の衰弱〕、'筋痿'〔筋肉の衰え〕、'皮痿'〔皮膚の衰え〕、'内痿'〔内臓の衰弱〕、'骨痿'〔骨の弱化〕を指す.

[五位] wǔwèi〔名〕〔中医〕東·西·南·北·中央と五つの方位をいう.

[五位制] wǔwèizhì〔名〕数 五数字式.

[五味] wǔwèi〔名〕'甜 tián'〔甘い〕、'酸 suān'〔すっぱい〕、'苦 kǔ'〔にがい〕、'辣 là'〔からい〕、'咸 xián'〔塩からい〕;広く各種の味を指す. [~酒]ポンス;ブランデー、またはラム酒にシト

W

ロン・紅茶・砂糖・肉桂などを混ぜ、それに火をつける.［～俱全］〔成〕すべての味がそろっている. 喩 さまざまな思いが胸に去来する.［～偏胜］中医 五味が平衡を失うこと.［～杂陈］いろいろな味が入りまじっている.

［五味子］wǔwèizǐ〔名〕植 チョウセンゴミシ;中国医薬として用いる. 強壮・鎮咳・鎮静薬.

［五瘟神］wǔwēnshén ＝'五瘟使'〔名〕疫病神;(赤痢・コレラなどの)急性伝染病をまき散らす神. ＝'五尊瘟神'

［五无家庭］wǔwú jiātíng〔連〕ハエ・カ・ネズミ・ナンキンムシ・アブラムシのいない家庭.

［五仙］wǔxiān〔名〕道家における仙人の五つの等級;鬼仙・人仙・地仙・神仙・天仙. 〈敢问仙丈, ～之中, 已造到何仙地位?〉お尋ね致しますが、五仙のうち、何というところの地位になっておられるのですか;(《警世・40》).

［五鲜汤水］wǔxiān tāngshuǐ〔連〕方 ニワトリ・アヒル・魚・肉・野菜を煮て作った料理. 喩 おいしい料理.

［五弦］wǔxián ＝'五弦琴'〔名〕琵琶に似た五弦楽器. 〈～并奏君试听〉'五弦'がいっしょに弾かれるのを聞いてごらんなさい;(白居易《五絃彈》詩).

［五显灵官］wǔxiǎn língguān ＝'五路財神'

［五显神］wǔxiǎnshén 旧＝'五通神'(☞'五通②')

［五线谱］wǔxiànpǔ〔名〕五線譜.［～本］五線譜ノート.

［五香］wǔxiāng〔名〕① 中国調理の味付けに用いる5種類の香料;'花椒'〔サンショウ〕、'八角'〔八角ウイキョウ〕、'桂皮'〔桂皮〕、'丁香花蕾'〔チョウジのつぼみ〕、'茴香子'〔ウイキョウ〕をいう.［～大米粉］コメをいり香料を加え粗い粉に砕いたもの.［～大头菜］方 食 カブラの塩漬け;5種の香辛料を入れてつくる. 例〈还有咱们南来的～, 拌些麻油醋可好么?〉ほかに江南から来ました'五香大头菜'、ゴマの油と酢を混ぜたらいかがでしょう;(《紅樓夢・87》).［～豆］ソラマメを塩煮にして香料をまぶして乾かしたもの;上海の特産物.［～豆腐干ㄦ］小さく薄い豆腐に香料を入れ、煮たり薫製にして乾かしたもの.［～粉］数種の香辛料を好みに合わせて混合したもの. スパイス.［～腐干］方 5種の香料で味をつけた干し豆腐.［～瓜子］(-guāzǐ) 香料で味付けしたスイカの種.［～酱鸭］アヒルの薫製.［～鱼］蒸し魚の香味和え. ② ウイキョウ・サンショウなどの混合粉;揚げ物につけて食べる. ＝'五香面ㄦ'

［五项运动］wǔ xiàng yùndòng ＝'五项全能运动','五项全能'〔連〕体 5種競技. ペンタスロン.

［五小］wǔxiǎo〔名〕略 鉄鉱・化学肥料・セメント・機械・炭鉱の小型工場;1970年5月このような小型工場の体系的な建設を呼びかけた. 現在では地方の小型の工業一般を指すこともある. ＝'五小工业'

［五邪所见脉］wǔxié suǒjiàn mài〔連〕(中医)五つの死脈;すなわち春に秋脈、夏に冬脈、長夏に春脈、秋に夏脈、冬に夏脈を診ることをいう.

［五辛］wǔxīn〔名〕① 韭・薤・葱・蒜・薑. ② 仏教で、大蒜・茖葱・慈葱・蘭葱・興渠をいう.

［五心不定］wǔ xīn bù dìng〔成〕方 精神状態が不安定である. ＝'心神不定'

［五心不作主］wǔ xīn bù zuò zhǔ〔熟〕方 非常に驚くさま. 気が動転するさま;四川. 〈看见他爸爸关进去, 我就～的〉彼の父親が閉じこめられるのを見て、私は気も動転した.

［五星］wǔxīng〔名〕① 五つの星;中国国旗のマーク.［～红旗］中華人民共和国の国旗. 1954年9月20日に公布された憲法第104条で、国旗規定している.［～上将］'上将'の中で最高位の軍官;肩章・襟章に五星があるのでこの名がある. ② 金・木・水・火・土星の五つ. ＝'五纬'［～连珠］［～聚］瑞兆をいう. ③ 運命. 前途;金・木・火・水・土の五つの星によって運命が決定されることから.

［五刑］wǔxíng〔名〕主要な五つの刑罰; 1) 一般に殷・周時代の'墨'〔入れ墨〕、'劓'〔鼻そぎ〕、'剕'〔足切り〕、'宫'〔宮刑〕、'大辟'〔死刑〕を指す. 2) 隋以後は、'死'〔死刑〕、'流'〔流刑〕、'徒'〔徒刑〕、'杖'〔杖刑〕、'笞'〔笞刑〕を指す. 3) 現代は死刑・無期徒刑・有期徒刑・禁錮・罰金.

［五行］wǔxíng〔名〕① 金・木・水・火・土をいう;生まれた年月日時にそれぞれ天干地支(甲・乙・丙・丁…、子・丑・寅・卯…)を配したものを'八字(ㄦ)'といい、五行と対応させ、五つを備えていれば円満とみた. また中国医学では病状をこの五つの関係で説明し、中国古代思想家はこれで世界万物・起源を説明しようとした. 〈我想还是中医的阴阳～之说有理〉私はやはり漢方の陰陽五行説が正しいと思う. 〈～拨乱伤和气〉五行錯乱して和気を損なう;(《西遊・35》).［～家］五行の説で宇宙現象および人事を論ずる占い師.［～生克］〔成〕'五行相生'と'五行相克';吉凶幸不幸を占うのに用いる. 例〈大概算命的都是排定八字, 以～推算〉おおかた運勢学者はみな'八字'を並べて五行と対応させ、生克を見て予想をたてる;(《二十年・31》).［～四柱］〔成〕'八字(ㄦ)'による占いを指す; '四柱'とは出生の年月日時のことで、易者はこの'五行'と'四柱'で人の運命を占った. 例〈不用～, 能知祸福兴衰〉五行四柱など用いずとも、禍福興衰がわかる;(《警世・13》).［～相克］〔成〕金は木に、木は土に、土は水に、水は火に、火は金に勝つという循環を指す; '克'は打ち勝つこと.［～相生］〔成〕木は火、火は土、土は金、金は水、水は木を生じるという循環を指す.［～相畏］＝'五行相克'［～学说］(中医)中国古代の哲学理論と医学実践の相結合した学説の一つ;中医理論のための重要な構成部分で、5種の物質(金・木・水・火・土)の属性をもって事物間の相互依存、または相互制約の関係を説明している. 古代医学の発展に対し一定の役だつ作用をなしている. これを用いて臓腑の属性およびその相互関係を説明している. ② 白 運命;五行の相生相剋から人の運命を占うことから. 〈～偏我遭时蹇, 欲向星家问短长〉五行(星まわり・運命)もひとえに私だけに悪い、占い師にむかって優劣是非を尋ねたい;(《京本・11》).［～有救］〔成〕五行の相生相剋の理論上、助かる運命にあること;(《警世・13》).

［五性］wǔxìng〔名〕① 人の五つの性情をいう;喜・怒・欲・懼・憂. ② 人として憎むべき五つの性をいう;暴・淫・奢・酷・賊. ③ 五臓の性質をいう;肝の性は静、心は躁、脾は力、肺は堅、腎は智という.

［五臭］wǔxiù〔名〕五つの臭気; '膻'〔生肉のくさみ〕、'焦'〔こげくささ〕、'香'〔いいにおい〕、'腥'〔なまぐささ〕、'朽'〔くさったにおい〕.

［五虚］wǔxū〔名〕(中医)五臓が虚である症候;脈象が細弱(心虚の症候)、皮膚が冷たい(肺虚の症候)、元気が衰弱している(肝虚の症候)、下痢はするが小便は澄んで出がよい(腎虚の症候)、飲食物がとれない(脾虚の症候).

［五须松］wǔxūsōng〔名〕植 ゴヨウマツ. ヒメコマツ.

［五熏］wǔxūn ＝'五辛①'

［五桠果］wǔyāguǒ〔名〕植 ビクモドキ.

［五言］wǔyán〔名〕文 5字より成る句.［～长城］〔成〕五言の詩に巧みなこと;(《新唐書・秦系傳》).［～律］＝'五言律诗' 例〈因而口占～云〉そこで五言律詩を一首口ずさみました;(《紅樓夢・1》).［～律诗］五言律詩;律詩のうち一句が5字のものをいう. 偶数に押韻し、平仄式は仄起式を正格とし、平起式を偏格とする.［～诗］五言詩;一句5字の古典詩・五言古詩・五言絶句、および五言律詩がある.

［五颜六色］wǔ yán liù sè〔成〕色とりどりなさま. 多彩なさま. 華やいでいるさま. 〈～的衣服〉色とりどりの衣服. 〈～的人都套不出他的话〉いろいろな人はみな彼から本当の話を聞き出せない.

［五眼］wǔyǎn〔名〕仏教で5種の眼力をいう;肉眼・天眼・法眼・慧眼・仏眼.

［五眼鸡］wǔyǎnjī 白＝'乌眼(ㄦ)鸡'

［五阳］wǔyáng〔名〕(中医)五臓の陽気のこと.

［五羊城］Wǔyángchéng〔名〕広州市を指す.

［五养］wǔyǎng〔名〕父母を養う五つの道;体を養い、目を養い、耳を養い、口を養い、志を養うことをいう.

［五氧化］wǔyǎnghuà〔名〕化 五酸化.［～二氮］五酸化窒素.［～二砷］五酸化ヒ素.［～二锑］五酸化アンチモン.

［五药］wǔyào〔名〕① 5種の薬材;諸説あって一定しない. 1) 草・木・虫・石・穀. 2) 草・木・金・石・穀. 3) 生地黄・貝母・天門冬・車前・茯苓. ② 薬の形状;湧薬・膏薬・散薬・丸薬・清酒薬.

［五业］wǔyè〔名〕農業・林業・畜産業・漁業・副業をいう.

［五叶］wǔyè〔形〕5枚の葉の;不定.［～草］植 ミヤコグサ.［～莓］植 1) ヤブガラシ. 2) ゴヨウイチゴ.［～松］植 ゴヨウマツ.［～踯躅］植 ゴヨウツツジ.〔名〕白 五世;宋の神宗以前の宋の太祖・太宗・真宗・仁宗・英宗の五世を指す. 〈～明良致太平, 相君何事苦纷更〉五代の明君良相は太平を致せしに、相君は何事ぞいたく紛更せる;(《京本・14》).

［五夜］wǔyè〔名〕① 一夜を五つに区分した呼び方で、甲夜(現在の午後8時前後の2時間)・乙夜(10時)・丙夜(12時)・丁夜(午前2時)・戊夜(4時)をいう. ＝'五更' ② 書 第五夜;戊夜をいう. 夜明け前. ＝'五更' 〈方喜千年会, 俄闻～穷〉千年の逢瀬を楽しむうちに、にわかに夜明けを告げる鐘が聞こえてきた;(《鶯鶯》).

［五液］wǔyè〔名〕体内から出る汗・涙・涕・涎・唾の五つの液汁.

［五一］Wǔyī〔名〕略 メーデー. 国際労働節;5月1日. ＝'五月一日国际劳动节'［～节］［～劳动节］同上.

［五音］wǔyīn〔名〕① 中国の音楽における5種の音階. 五音音階. 現行の略譜の1(ド)・2(レ)・3(ミ)・5(ソ)・6(ラ)に当たる;唐代以来は、'合、四、乙、尺、工'といい、さらに古くは'宫、商、角、徵(zhǐ)、羽'といった. ＝'五声'［～不全］人が歌を歌うとき音階が正確でないこと.［～联弹］音楽で五音合奏の一種の奏楽法.［～十二律］'十二律'は1オクターブを12の半音に分けたもので、その中の奇数を'律'、偶数を'吕'とし、それぞれ'六律''六吕'とする.［～四声］五音は音階の'宫、商、角、徵、羽'. 四声は漢字音の四声、'平声、上声、去声、入声' ② 語 音韻学上の声母の発声部位による5分類;口喉音・牙音・舌音・歯音・唇音.

［五阴］wǔyīn〔名〕① 仏教で色・受・想・行・識をいう. ② (中医) 五臓の陰液を指す. ③ (中医) 手の太陰・手の少陰・足の太陰・足の少陰・足の厥陰をいう.

［五营］wǔyíng〔名〕清代、京城の最高治安機構; '提督九门巡捕五营步军统领'の統轄に属す. 〈皇上降旨着～各衙门用心寻访〉お上には

W

勅諭を下されて、五営の各司に、力を尽くして捜すよう命ぜられました；（«紅樓夢·119»）.
[五友] wǔyǒu〔名〕植物の五友；蘭・菊・蓮・梅・竹.
[五与六] wǔyǔliù〔名〕(白) 上が五点、下が六点の牌；すべて緑色. 〈当中是个～〉中は‘五六’でございます；（«紅樓夢·40»）.
[五育] wǔyù〔名〕(旧) 教育の内容としての徳育・知育・体育・‘群育’〔社会教育〕・‘美育’〔情操教育〕をいう.
[五欲] wǔyù〔名〕(書) ① 耳・目・鼻・口の欲と心の愛憎の欲. ② (宗) 色欲・声欲・香欲・味欲・触欲；仏教語. ③ (宗) 財欲・色欲・飲食欲・名欲・睡眠欲；仏教語.
[五元环] wǔyuánhuán〔名〕(化) 五員環.
[五月] wǔyuè〔名〕5月. [～艾] (植) ヨモギキュウ. [～草像马跑] (諺) 5月の草はウマが走るようにはやく伸びる. [～茶] (植) ヤマヒハツ；トウダイグサ科. [～的鲜花]大衆的な歌唱運動；上海に起こり全国に発展した. [～豆] (植) ゴガツマメ. [～红]福州産の酒の名；酒精分14～15%、糖分7%. [～佳儿] (白) 5月5日の節句に生まれた子；戦国時代、孟嘗君田文は5月5日の生まれであった. 当時の迷信ではこの日に生まれた子は、成長して父母のためにならぬとされていたので、彼の父田嬰はその子を養育するなと言ったが、母がひそかに育てたという故事を指している；（«古今·21»）. [～节]端午の節句. (例)〈老李没有精神再过～〉老李にはもはや端午の節句を祝う気はなかった. [～金龟子] (虫) コフキコガネ. [～下峡, 死而不吊] (諺) 5月に三峡を下ると死ぬのがあたりまえである；三峡の難所ぶりをいう. [～鲜(ル)] 1)はしりのトウモロコシ. ＝‘白来发’ 2)(方) ニラなどの春の一番作の青物を指す. 3)(方) 陰暦5月に市場に出るはしりの食品；モモ・ハスなど. ＝‘五月先ル’；(北京).
[五岳] Wǔyuè〔名〕中国歴史上の五大名山；1)東岳は泰山、西岳は華山、南岳は衡山、北岳は恒山、中岳は嵩山. 〈毅始闻跨九州, 怀～, 泄其愤怒〉毅は初め、九州をまたぎ越え、五岳を包囲してその怒りを爆発させたと聞いていました；（«柳毅»）. 2)(白) 常山・恒山・泰山・華山・嵩山をいう.
[五岳朝天] wǔ yuè cháo tiān〔成〕(方) 上を向くさま；(四川). 〈～地仰在一张躺椅上〉あお向けになっていすに横たわる.
[五云] wǔyún〔名〕(書) 青・白・赤・黒・黄の5色の雲；中国ではその変化によって吉凶を占った. 〈楼殿玲珑～起〉楼閣御殿は光り輝き五色の瑞雲が立ち上っている；（«長恨»）. [～车]仙人の乗る五色の瑞雲の車. (例)〈凭高空想～〉高きところにもたれて仙人の乗る五色の雲の車のことをむなしく思いやる；（«意歌»）. [～深]宮中のこと.
[五运] wǔyùn〔名〕(中医) 五行(木・火・土・金・水)の運行. [～六气]古代五行学説を運用し、風・火・熱・湿・燥・寒の6種の気候の移り変わりを指す；昔の医家はこれに結びつけて毎年の気候の変化と疾病の関係の理論を推定・判断した.
[五蕴] wǔyùn ＝‘五阴①’
[五脏] wǔzàng〔名〕(中医) 五臓；心・肝・脾・肺・腎の5種の器官. ひろく内臓をも指す. [～殿] (方) 腹の俗称；(奥). [～俱全]☞‘麻雀虽小、五脏俱全’ [～咳嗽]肺咳・心咳・肝咳・脾咳・腎咳のの5種のせきをいう. [～六府]心・肺・脾・肝・腎の五臓と大腸・小腸・胃・胆・膀胱・三焦の六府；全身に同じ. ＝(方) ‘五脏六腑’；(奥). [～庙] (方) 腹を指す；(奥), 又(白). [～七神]肝臓の魂、肺臓の魄、心臓の神、脾臓の意と智、腎臓の精と志のことをいう.
[五栅管] wǔzhàguǎn〔名〕(電) ペンタグリッド.
[五爪金龙] wǔzhǎo jīnlóng〔連〕(植) モミジヒルガオ.
[五爪楠] wǔzhǎonán〔名〕(植) シロダモ.
[五针松] wǔzhēnsōng〔名〕(植) ヒメコマツ.
[五指] wǔzhǐ〔名〕手の5本の指；‘拇指、食指、中指、无名指、小指’. [～马鲅] (魚) ツバメコノシロ.
[五治] wǔzhì〔名〕(中医) ① 春は暖かで夏は暑く、季夏は蒸し暑く、秋は涼しく冬は寒いという、五つの正常である気候をいう. ② 5種の治療方法；和・取・縦・折・属.
[五中] wǔzhōng (書)＝‘五脏’ [铭感～]〔成〕肝に銘じる.
[五种] wǔzhǒng〔名〕(書) 五穀.
[五种官能] wǔ zhǒng guānnéng〔連〕五感.
[五种经济] wǔ zhǒng jīngjì〔連〕中国では革命後、本格的に社会主義的改造が進められる前は、5種類の異なった経済構成要素が存在するとし、これを‘五种经济’といった；社会主義的国営経済・協同組合経済・国家資本主義経済・農民と手工業者の単独経営経済(小商品経済)・資本主義経済をいう.
[五种伤寒] wǔ zhǒng shānghán〔連〕(中医) 中風・傷寒・湿温・熱病・温病を指していう.
[五洲] wǔzhōu〔名〕全世界. 世界各地. [～四海]〔成〕同上. (例)〈日日夜夜都有来自～的船舶到港〉日夜、世界各地から来た船舶が港に入る.
[五铢钱] wǔzhūqián〔名〕昔の硬貨の一種；漢の武帝の時に初めて鋳られ、重さが‘五铢’〔1‘两’の24分の1〕、上に五銖の二つの篆字が刻されていた. 隋まで鋳られたが形の大小は異なっていた.
[五主] wǔzhǔ〔名〕(中医) 脈の主と考えられた心臓・皮の主の肺臓・筋の主の肝臓・肉の主の脾臓・骨の主の腎臓の五つをいう. また骨・皮・肉・血・筋を指す場合もある.
[五抓] wǔzhuā〔名〕五つのものに重点的に力を注ぐ；文章中の標語. ‘思想’, ‘规划’〔計画〕、‘组织’〔組織〕、‘措施’〔措置〕、‘检查’〔検査〕の五つ.
[五爪龙] wǔzhuǎlóng〔名〕① (植) ヤブガラシ. ＝‘乌蔹莓’ ② (植) オヘビイチゴ. ＝‘蛇含委陵菜’ ③ (方) (動) ヤモリ. ＝‘壁虎’；温州方言.
[五爪藤] wǔzhuǎténg〔名〕(植) ビャクレン.
[五浊] wǔzhuó〔名〕(宗) 世界の5種の濁悪；衆生濁・見濁・煩悩濁・命濁・劫濁；仏教語. [～恶世]俗世界をいう.
[五子登科] wǔ zǐ dēng kē〔成〕① 5人の子が科挙の試験に合格すること. ② 万事大吉. ③ 抗日戦勝利後、国民党の接収員の目的物；金・紙幣・家・宝石・女を指した.
[五子棋] wǔzǐqí〔名〕五目並べ.
[五字方针] wǔ zì fāngzhēn〔連〕‘蓄’〔水を蓄える〕、‘挖’〔井戸を掘る〕、‘截’〔水をせきとめる〕、‘引’〔水をひく〕、‘提’〔水をあげる〕の五つをいう；水利工事の方針.
[五自给] wǔzìjǐ〔名〕人民公社で食糧・油・ブタ肉・野菜・資金を自分でまかなうことを指した.
[五族] wǔzú〔名〕(旧) 漢族・満州族・モンゴル族・回族(ウイグル族)・チベット族をいった.
[五祖传六祖] wǔzǔ chuán liùzǔ〔熟〕六祖まで衣鉢を伝えたが、それからは伝えなかった；‘五祖’は弘忍、‘六祖’は慧能をいう；（«景德傳燈錄»）.
[五祖七真] wǔ zǔ qī zhēn〔成〕もろもろの神仏；（«元曲·劉行首·1»）.
[五醉] wǔzuì〔名〕色欲・声欲・香欲・味欲・触欲の五つに酔うこと.

[午] wǔ ①〔名〕午；十二支の第七. ② 午の刻；昼の11時から1時まで. ③ 昼の12時を指す. 〈下～〉午後. 〈正～〉正午. ④〔名〕姓.

[午餐] wǔcān〔名〕昼飯. 昼食. 〈打开包裹来吃～〉包みを開いて昼食をとる；（«魯·故·非»）. [～会]昼食会.
[午草] wǔcǎo〔名〕(植) マイハギ.
[午错] wǔcuò〔名〕昼下がり；多く(白). 〈好容易盼至明日～, …〉やっと待ちに待ったその翌日の昼すぎに、…；（«紅樓夢·16»）.
[午饭] wǔfàn〔名〕昼飯. 昼食. ＝(方) ‘晌饭’, ‘中饭’〈大概快开～了〉たぶんもうすぐ昼御飯でしょう. 〈当下吃了～, 丈人取出十五贯钱来〉すぐに昼御飯にすること、岳父は15‘贯’の銭を取り出した；（«京本·15»）.
[午后] wǔhòu〔名〕午後. ＝‘下午’〈～休息一下〉昼過ぎに一休みする. 〈已经是～三点多钟了〉すでに午後3時を過ぎていた.
[午尖] wǔjiān〔名〕旅先での昼飯. 〈打～〉同上をとる.
[午间] wǔjiān〔名〕昼間. 正午ごろ. 午の刻ごろ. 〈～要歇一个时辰的, …〉お昼には二時間ほど、休むことにしており、…；（«紅樓夢·30»）. 〈～我却去安排些酒食点心〉お昼ごろになると私は酒やさかななどを用意して、…；（«金瓶梅·3»）.
[午觉] wǔjiào〔名〕昼寝. 〈睡～〉昼寝する. 〈～醒来, 精神百倍〉昼寝から覚めて元気百倍；（«魯·故·理»）.
[午节] wǔjié〔名〕端午の節句；5月5日.
[午酒] wǔjiǔ〔名〕(白) 昼の宴.
[午刻] wǔkè〔名〕午の刻；午前11時から午後1時.
[午门] wǔmén〔名〕王城の正門；南門. 〈奉敕唤檀头师已在～外听旨〉勅命を奉じて檀頭和尚を召し、すでに午門の外にやってきてお指図を待っております；（«古今·37»）.
[午末未初] wǔmò wèichū〔連〕(白) 昼過ぎ；‘午’は11時～13時、‘未’は13時～15時. 〈过了～的时候, 摘了门牌, …〉お昼過ぎには看板をはずし、…；（«姻緣·4»）.
[午牌] wǔpái〔名〕① 正午を知らせる掛け札. ② 午の時刻；昼間の11時より1時まで. ＝‘午时’〈不过～时候, 早已到了曹州府城〉午の刻ごろもう曹州府の都に到着した；（«老殘·6»）. 〈是日～, 城门开处, …〉この日、午の刻、城門が開いたところへ、…；（«三國·12»）. [～时分] (白) 午の刻. 正午ごろ. (例)〈这日约模～, 三位姨太太正穿了素衣上来哭奠〉その日の昼ごろ、3人の妾は喪服を着て、祭事を行いにやってきた；（«官場·51»）. (例)〈到个～才来家〉お昼ごろになってやっと家に帰った；（«金瓶梅·75»）.
[午炮] wǔpào〔名〕正午の時刻を知らせる大砲；昔、正午に大砲をうち民衆は時刻を合わせた.
[午前] wǔqián〔名〕午前. ＝‘上午’
[午萩] wǔqiū〔名〕(植) マイハギ.
[午日] wǔrì〔名〕端午の節句の日をいう.
[午膳] wǔshàn〔名〕(書) 昼食.
[午上] wǔshàng〔名〕① (方) 午前. ＝‘上午’；(西北). ② (方) 正午. ＝‘中午’〈连饭也没工夫煮, 直到～方吃早膳〉御飯を炊くひまさえなく、昼になってやっと朝食をとった；（«醒世·10»）.
[午时] wǔshí〔名〕午の刻；昼間の11時から1時まで；旧式の計時法. 〈喏、～了也〉おお、正午になったわい；（«元曲·蝴蝶夢·2»）.
[午时花] wǔshíhuā〔名〕(植) ゴジカ. キンセンカ.
[午时莲] wǔshílián〔名〕(植) ボタン.

W

〔午收〕 wǔshōu〔名〕ムギの取り入れ；'午'は'端午'〔5月5日〕を指す.

〔午睡〕 wǔshuì〔名〕='午觉'〔動〕昼寝する. ='睡午觉'〈大家都～了,说话请小声一些〉みなさん昼寝をしていますから、お話はどうか少し小声で願います.

〔午饷〕 wǔxiǎng〔名〕㊄昼飯.

〔午休〕 wǔxiū〔名〕昼休み.〔～现象〕㊇昼寝現象.〔動〕昼休みをする.

〔午宴〕 wǔyàn〔名〕午餐会.

〔午夜〕 wǔyè〔名〕㊥真夜中；夜の12時前後. ='半夜'〈～还得拿热水瓶向叫卖炊米糖开水的老人买开水解渴〉真夜中に、魔法瓶を手に、いりゴメや砂糖水を呼び売りする老人から熱湯を買って、のどの渇きをいやさねばならなかった.〈罗帷～愁〉薄絹のカーテンには真夜中の愁いが満ちている；(李賀《七夕》詩).

〔午月〕 wǔyuè〔名〕㊥5月.

〔午斋〕 wǔzhāi〔名〕㊐昼のお斎. 昼の精進料理.〈到～往寺中歇晌回来〉昼のお斎で寺に帰り、ひと休みしてきたときに、…；(《金瓶梅・8》).

〔午正〕 wǔzhèng〔名〕昼の12時を指す；十二支によって表していた1日の時間を午の刻にあてると午前11から午後1時になり、その中間で12時となる.〈如今他二人每日卯正至此,～方散〉今彼ら二人は毎日午前6時にここに来て、昼の12時になってやっと退勤する；(《紅樓夢・55》).

〔午转〕 wǔzhuàn〔名〕午の刻；午前11時～午後1時まで.

〔伍〕

wǔ ①昔の軍隊の最小の編成単位で、5人を1'伍'とした. ㊟軍隊.〈入～〉入隊する.〈落～〉落伍する. ②仲間.〈相与为～〉互いに仲間となる. ③〔数〕'五'の大字. ④〔助〕㊄('唔'とも書き)列挙を表す；〔北京〕.〈～的〉☞〔語素〕. ⑤〔名〕姓.

〔伍伯〕 wǔbó〔名〕㊥①='伍长' ②雑役の類；車の前にあって道を開けたり、刑罰を行うもの. ③漢代の官職の名.

〔伍德合金〕 wǔdé héjīn〔連〕㊋ウッド合金.

〔伍的〕 wǔde〔助〕㊄…など. …などのもの；同類のものを列挙するときの. ='等等','之类','什么的'；〔北京〕,〔東北〕.〈桌子,椅子～〉テーブルやいすなど.〈淘米,洗菜～〉コメをとぐ、野菜を洗うなど.〈门口儿乱七八糟摆着他卖的东西～〉門口には彼の売っている品物などが雑然と並べられている.〈要是扭着碰着～可不好〉くじいたりぶつかったりなどしてはよくない.〈做件褂子,有点儿什么事～好穿〉何か事があったら着れるように'大褂'〔足首までの長衣〕を一着作る.〈不疼不～哭什么!〉痛くもないくせに何で泣くんだ.〈又怕吃亏又怕～〉損でもするんじゃないかと心配だ.〈不吃不～可不行〉飲まず食わずではいけない.〈一早儿起来,又是唱又是～〉朝起きると歌なんか歌っている.〈你尽吃些个烂梨～,非闹肚子不价!〉くさったナシなどばかり食べていると、おなかをこわすのはあたりまえだ.

〔伍脓〕 wǔnóng〔形〕㊐性格が軟弱である.

〔伍旋〕 wǔxuán〔動〕㊐てんてこ舞いする. やたらと忙しい；'伍'は'舞'の借字.

〔伍长〕 wǔzhǎng〔名〕①'伍'(☞〔字解〕①)の長. ②古代、農村における最小の区画単位'伍'〔5戸を一'伍'とする〕の長.

〔仵〕

wǔ ①㊐官署での検死人. 検死官.〈～作〉同上. ②〔名〕姓.

〔仵工〕 wǔgōng〔名〕㊄遺体の運搬・埋葬などに従事する人.

〔仵作〕 wǔzuò(又) wǔzuo〔名〕☞〔字解〕①；宋代に始まり、棺おけ・葬式用品の商売も行った. ='检验吏','检验官吏'〈而且～也证明是生前的落水〉しかも、検死人も生前に水に落ちたに違いないと言った；(《魯・吶・白》).〈知县叫～将前日尸场填写伤痕据实报来〉知県は検死人に前日殺人現場で記入した傷痕調査書をありのままに報告するよう命じます；(《紅樓夢・86》).〈王酒酒便随程五娘到褚堂～李团头家〉王酒酒は程五娘について褚堂の葬儀屋の李親方の家へやって参りました；(《警世・33》).〈王婆拾棺材来,又去请～团头何九〉王婆は棺を担いでくるとさらに検死人のかしら、何九を呼びに行った；(《金瓶梅・6》).〔～行〕(-háng)㊐検死人. ㊟喪主に代わって、遺体の納棺・葬儀の準備などを行うことを業とする者. 例〈郑以送丧为业,世所谓～者也〉鄭は会葬を行うを業とし、世にいわゆる'仵作行'である；(宋・滕布《大桶張氏》).〔～行人〕㊐検死人. 検死役人；葬儀屋も兼ねた. 例〈点了～,…再三检验已了〉検死役人をさしむけて、…再三検死させた；(《水滸・3》).

〔仵作子〕 wǔzuòzi ㊐='仵作'〈～准备扛尸〉検死人は棺おけの用意をする；(《水滸・40》).

〔忤〕(啎)

wǔ 逆らう.〈～逆之子〉親不孝な子.〈与人无～〉人に逆らわない.〈～大宪〉法律にふれる；(《児女・2》).〈～庙廊〉朝廷に逆らう；(《古今・40》).〈惊忧宫中,复～宾客〉宮中をお騒がせいたしたばかりか、お客にまで無作法いたしました；(《柳毅》).

〔忤慢〕 wǔmàn〔動〕㊐逆らいあなどる.〈因孔子是亘古第一人说下的,不可～,…〉孔子様という古今第一等の方がおっしゃられたので、それに逆らうことはできず、…；(《紅樓夢・20》).

〔忤逆〕 wǔnì〔動〕①逆らう. たてつく.〈我气急了,说了他一句～〉私は逆上して彼に憎まれ口をたたいた. ②父母に孝行でない. 親不孝する.〈我们上县去,送他～〉私たちは県の役所へ行って、彼を不孝の罪でつき出す；(《魯・彷・長》).〈去县里告他～〉県に行き彼の不孝を訴える；(《初拍・15》).〈我父王表奏天庭,告了～〉父王が私を親不孝者だと天上界へ訴え出ました；(《西遊・8》).〈自小～〉小さい時から親に逆らった；(《水滸・22》).〈不是窦娥～〉竇娥が親族中の目上の人に逆らったのではない；(《元曲・竇娥冤・2》).〔～不孝〕親に逆らい、不孝である. 親不孝.〔～畜生〕㊐不孝者. 例〈你这～,是何道理〉この不孝者め、なんたることだ；(《水滸・35》).〔～之子〕☞〔字解〕. 例〈可见你心中无母,是个～〉あきらかにおまえの心の中には母はなく、親不孝な子である；(《三俠・26》).〔～状子〕㊐親不孝な息子・娘を訴え出る訴状. 例〈写一纸～,告在县里〉不孝を訴える訴状を一通書き記し、県の役所へ訴え出た；(《醒世・17》).〔～子(zǐ)〕親不孝な子. 例〈爹娘空养了我这个～〉お父上とお母上は私のような親不孝者をお育てくださいましたが、むだになってしまいました；(《古今・3》).

〔忤奴〕 wǔnú〔名〕㊐㊞妓楼で働く男. 妓夫太郎. '忤'は'乌龟'の'乌'の借字. ㊟事理を解せざるやつ. 訳のわからないやつ. わからん野郎.〈这～,怎敢辱我?〉わからん野郎だ、おれに恥をかかすつもりか；(《水滸・51》). ㊎'五奴'とも書く.

〔忤时〕 wǔshí〔動〕㊥時世にもとる. 時世にあわない.

〔忤视〕 wǔshì〔動〕㊥正視する.

〔忤俗〕 wǔsú〔動〕㊥風習を無視する. 習慣に逆らう.

〔忤物〕 wǔwù〔動〕㊥人と調和できない. 人の機嫌をそこねる.

〔忤旨〕 wǔzhǐ〔動〕㊥考えに逆らう.〈五载七月,妃子以妒悍～,天宝〉5年の7月、貴妃は嫉妬のため帝のお心に逆らうことがあった；(《太眞・上》).

〔迕〕

wǔ ①出会う. ='遇见'〈相～〉出会う. ②逆らう. 背く.〈违～〉同上.

〔妩〕(嫵、娬)

wǔ〔妩媚〕(wǔmèi)〔形〕㊥1)(女子・花・木などが)あでやかで美しい. 姿態が愛くるしい.〈～纤弱〉女性などがなよなよと美しいさま.〈她于是简直是～的微笑着走了〉彼女はそこで実にあでやかにほほえんで歩いていった.〈说话的时候,头儿微微的摇摆,真有印度人的～劲儿〉話をするとき、頭がかすかに揺れると、インド人のあの何とも好ましい雰囲気が出るのだ.〈穿着绣花大红小袄,系定素罗百折单裙,头罩五色绫帕,更显～娉婷〉ぬいとり模様の真っ赤な上着をつけ、細かくひだをたたんだ白絹のもすそをしかと結わえ、頭を五色の綾布で包んだその姿はいよいよなまめかしい；(《三俠・31》). 2)(物が見事で)魅せられる.

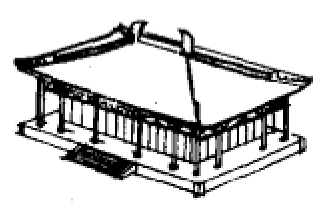
〔沄〕(潕)

wǔ〔沄水〕(Wǔshuǐ)〔名〕川の名；貴州省・湖南省.

〔庑〕(廡)

wǔ ①昔の堂屋をめぐる部屋. ほそどの. ②母屋の正面にある廊下.〈有一带廊～和三间敞亮的平房〉廊下と三間の広くて明るい平屋がある. ③ひさし. のき.〈门外两～〉門の外ののきの両側；(《二拍・5》). ④堂の周囲の廊下.

〔庑殿〕 wǔdiàn〔名〕中国の伝統的な建築物の形式の一つ；本殿の両わきにある大きな建物. 屋根は四つの斜面が組み合わされて出来ており、それぞれの斜面が少し反っている.



庑殿

〔庑下〕 wǔxià〔名〕㊥のきした.

〔怃〕(憮)

wǔ 失意のさま.

〔怃迷〕 wǔmi〔形〕㊄意識がぼんやりしている；〔北京〕.〈这孩子睡～了,直嚷嚷〉この子は寝ぼけてしきりに声を立てる.〈发烧发～了〉高熱で意識がもうろうとなる.

〔怃然〕 wǔrán〔形〕㊥憮然としたさま. 失望したさま. がっかりしたさま.〈～良久〉かなり長い間憮然としていた.〈大家都～,没有话〉人々は失望して、一言もなかった.

〔膴㊀〕(膴)

wǔ 厚い. 手厚い. 美しい.〈～仕〉高位厚禄. ∥㊁hū

〔瓶〕(甒)

wǔ 酒を入れる素焼きの器.

〔旿〕

wǔ 明るい. 明るい光. 正午の太陽の光.

〔武〕

wǔ ①武. 武力. 軍事あるいは武術に関すること. ↔'文'〈～术〉武芸. 武術. ②勇猛である. 激しい.〈英～〉英明かつ勇敢である.〈威～〉権威と武力. 威厳があって勇ましい.〈～火〉強火. ③半歩. ㊟広く歩みを指す.〈行不数～〉数歩も進まないうちに. ④〔名〕姓.

〔武把(子)〕 wǔbǎ(zi)〔名〕①武技. 武術. 武芸(の型・姿勢)；〔西北〕. ②立ち回りをする人；〔西北〕.〈听说那里来了马戏团,～好着哩〉そこにはサーカスが来ていて、立ち回りの芸がたいしたものだそうだ.

〔武把操(儿)〕 wǔbǎcāo(r) ㊄〔名〕①技量. 能力. 才能；〔東北〕. ②('动～'として)手を出して争う；〔東北〕.〈老太太得了精神病,若不然为啥动起～〉おばあさんは気が変になったんだ、もしそうでなけ

れば、どうして争いなど始めるのだ.

[武扮] wǔbàn [名]武装のいでたち.〈他也最喜～的〉彼女も武者風ないでたちをするのが大好きである;(《紅楼夢·63》).

[武榜眼] wǔbǎngyǎn [名]武官進士及第者の2番;1番は'状元',3番は'探花'という.〈这人姓王名必魁,是个～出身〉この人は姓を王,名を必魁といい,武官進士第2位出身である;(《官場·6》).

[武备] wǔbèi [名]㊢武備.軍備.国防建設.〈有文事者必有～〉文事有るものは必ず武の準備も出来ている.[～久弛]㊔長期にわたって軍事力の整備を怠る.㊥〈只因～,军无纪律,教他杀贼,一个个胆寒心骇,不战自走〉軍備は怠りっぱなしで,軍紀などまるでなかったので,賊軍を討伐させようとしますと,みなびくびく震えあがり,戦わずして逃げ出しました;(《警世·12》).[～学堂]㊥軍官訓練学校.[～院]内務府が管轄する武器調達所.

[武弁] wǔbiàn [名]㊢①軍人の帽子.武官の冠;皮でできている.②武官.兵士.武将;下級武士.〈他起初因见父亲是个武出身,受那外人指目,只说个～人家,…〉彼女は初め父親が武官の出身で,他人から後ろ指を差され,'武弁'の家だとしか言われなかったので,…;(《二拍·17》).

[武不善作] wǔ bù shàn zuò [成]①武力に訴えるのは穏やかでない.②武ばった者は作法をかまわない.けんかに礼儀などいってはおられない;力を尽くして,やるべきときには気どってなよなよとしていてはいけない.普通'文不加鞭,～'となる.〈从来～,邓九公合褚一官便都摘了帽子,…〉もとより武をやる人は不作法なもの,そこで鄧九公と褚一官は帽子を取り,…;(《児女·17》).

[武不善坐(儿)] wǔ bù shànzuò(r) [熟]武人はきちんと腰をおろしているのがへたである.㊙荒々しいのは武人の常;よく'文不加鞭'と続く.

[武叉] wǔchā [形](少女が)男っぽい,おてんばである.

[武昌鱼] wǔchāngyú [名]㊫オシキウオ.

[武场] wǔchǎng [名]①芝居のはやしの打楽器の部分.②武官の科挙の試験.③武官登用のための試験場.

[武臣不惜死] wǔ chén bù xī sǐ [成]武臣は死を惜しまない.

[武吃] wǔchī [動]材料をそのまま出して食べる;野外料理.'烤羊肉'など.

[武痴] wǔchī [名](精神病の人が)やたらに暴れ騒ぎ,人を打ったりすること.狂乱.

[武丑] wǔchǒu [名]中国の伝統戯曲の中における道化役の一つ;武芸を得意とし機敏でユーモアのある男性としての役柄で,軽快な動きとはきはきした口調が要求される;俗に'开口跳'という.

[武打] wǔdǎ [名]芝居の中の立ち回り.殺陣.ちゃんばら.〈剧中～很精彩〉劇中の立ち回りがすばらしい.[～剧]アクションドラマ.[動]立ち回りをする.

[武大郎] Wǔ dàláng [連]《水滸》中の人物で小男.[～的身量——不够尺寸][歇]武大郎の背丈——寸法に足りない;武大郎の背丈の低いことは《水滸·24》に書かれている.[～动刀——败多胜少][歇]小男の腕立て——負けが多く勝ちが少ない.[～卖炊饼——晚出早归][歇]武大郎が蒸しパンを売る——遅く出て早く帰る;'炊饼'は'蒸饼'のこと.宋仁宗皇帝の名が徴で同音なので,これを避けて'炊'を用いさせた.[～卖豆腐——人履货软][歇]武大郎が豆腐を売る——人もしっかりしていないし,品物もやわい;人も軟弱無能,体も丈夫でない.[～求婚——谁爱你呀][歇]武大郎が求婚する——だれも好きとは言わない.だれだっていやと言う.

武旦

[武旦] wǔdàn [名]中国の伝統的な戯曲の中における女形の一つ;勇敢で武芸に秀でた女性の役柄で,立ち回り,特に刀や槍を投げる技術が重視される.

[武德] wǔdé [名]㊢軍人が持っているべき徳性;中国固有の武徳で,智·仁·勇,あるいは岳飛の言った智·信·仁·勇·厳の5種.

[武调] ㊢wǔdiào [動]㊢武官に任ぜられる.〈后岁余,郑子～,授槐里府果毅尉〉その後一年ばかりして鄭は,武官に任用され,槐里府の果毅尉を授かった;(《任氏》).

[武鼎甲] wǔdǐngjiǎ [名]科挙の武官進士及第者の一位から三位までをいう.

[武斗] wǔdòu [動]武器をもって戦う.暴力で戦う;'文斗'の反対.[名]武器·暴力による闘争;[旧].〈挑动～〉武器·暴力による闘争を引き起こす.〈要用文斗,不用～〉言論での戦いをしなければならず,暴力での戦いをしない;1966年毛沢東の言葉.

[武断] wǔduàn ㊢[動]①(主観的に)判断を下す.独断する.②㊢(権勢をもって)みだりに是非を裁断する.武断を下す.武力で抑える.〈独霸麻地一乡,乡中有事,但由他～〉麻地一郷を制覇し,郷中に何かあれば,すべて彼の決定にまかされていました;(《古今·39》).[～乡曲][成]豪傑たちを集めて,郷里をひとりじめする.[名]武断.独断.〈下～〉同上を下す.[形]独断的である.(決定の仕方が)高圧的である.〈对于科学问题不能～地下结论〉科学の問題に対しては独断的に結論を出してはいけない.〈文字既这样不严密,而对于资料的考察也很～〉言葉がこのように厳密でない以上,資料に対する考察もたいへん独断的である.

[武二花] wǔ'èrhuā [名]芝居で顔にくま取りをし,もっぱら立ち回りを演ずる役者.='工架'

[武夫] wǔfū [名]㊢①武人.ますらお.〈俄有～出于波间〉たちまち武人が波間から出てきた;(《異聞集》).[赳赳～]勇猛なるもののふ.②軍人.〈一介～〉一介の軍人.〈量汝只是帐下一～,安敢管我家事!〉汝などはただの一兵士,何でわが家のことに口を出すのか;(《三國·61》).

[武高武大] wǔ gāo wǔ dà [成]㊄体つきが大きいことの形容.堂々としている;[湖南].〈她男人名叫王木通,是个汉族人,生得～,有一副打虎将的好身骨〉彼女の夫は王木通といい,漢族で,生まれつき体つきが大きく,トラ退治の大将のような体をしていた.

[武工] wǔgōng ='武功'[名]①劇·芝居の中の立ち回りの演技.='武打'[～戏]立ち回りの演技のある芝居.②武術の修練.

[武工队] wǔgōngduì [名]㊕武装工作隊;抗日戦争時,被占領地区で,武装闘争や宣伝組織活動などを行った.='武装工作队'

[武功] wǔgōng [名]①㊢軍事面の功績.②='武工'〈地保力气大,有～,能敌得过两个阿金〉地保は力が強く,武術の心得もあり,阿金が二人でも十分対抗することができるのである.

[武功体] wǔgōngtǐ [名]㊖唐の姚合の詩風;南宋永嘉の時の4人の有名な詩人が奉じて手本とした.姚合は武功(地名)で主簿という小役人をしていたのでいう.

[武官] wǔguān [名]①㊢軍人(特に将校)のこと.[～不离马,文官不离印][諺]武官の職は兵馬から離れないし,文官の職は文書官印のことから離れない.[～不怕死][成]軍人は死を恐れない;(《岳飛傳》).②武官;外交官の一つ.[～处]武官室.

[武冠] wǔguàn [名]古代,武官の用いた冠;'武弁大冠'あるいは'繁冠'ともいう.テン(貂)の尾やヤマドリの尾などを飾りとしてつけた.

[武行] wǔháng [名]㊙劇·芝居の中でもっぱら武術を演ずる役;多く立ち回りの場面に出演し,'唱'[うた]や'白'[せりふ],'做工'[しぐさ]などには関係がない.〈索性让他们演一回全～〉いっそのこと,彼らに通しの武術役をやらせたらいいんだ.

[武花脸] wǔhuāliǎn ='武净'

[武皇] Wǔhuáng [名]神仙を慕い,不老長生の道を求めた漢の武帝を指す.

[武火] wǔhuǒ [名](野菜をいためたり御飯を炊くときなどの)強火.↔'文火'

[武技] wǔjì [名]武芸.武技.立ち回りの技.

[武将] wǔjiàng [名]武将.

[武警] wǔjǐng [名]㊕武装警察.='武装警察'

[武净] wǔjìng [名]立ち回りのかたき役.

[武举] wǔjǔ [名]①軍人の科挙の試験;唐の則天武后の時に設けられた.②武郷試に合格した人.武官の挙人.

[武剧] wǔjù [名]武劇.チャンバラ劇.活劇.荒事物.

[武开] wǔkāi [動]川の氷が急にとける;洪水のおそれがあるくらいに.↔'文开'[～江]㊄春に川の氷がとけ,氷が突然裂け,大きな氷塊がしばしば災害を引き起こすこと.

[武科] wǔkē [名]旧時,科挙の試験の武芸の科目.

[武库] wǔkù [名]武器弾薬庫.

[武魁] wǔkuí [名]科挙での武官の試験.〈中～〉同上に合格する.

[武辣] wǔlà [形]㊄①悪らつである.='厉害';[四川].〈手段真～!〉やり方が全く悪らつだ.[～货]やり手.㊥〈街坊上素有声名的～〉横町では,前から有名なすれっからしだ.②はつらつとしている;[四川].〈若果能够～一点,我更喜欢〉もしはつらつと仕事がよくできたら,私はいっそううれしい.

[武力] wǔlì [名]①強暴な力.②軍事力.武力.兵力.〈我们和平地工作,人家却用～来对付我们〉我々は平和的に仕事をしているのに,連中は軍事力で我々に対処してくる.[～干涉]武力干渉.武力介入.軍事干渉.='武装干涉','军事干涉'[～解决]武力解決;強権で事を抑えたり,人を屈服させたりすることにも.[～威胁]武力的脅威.='武装威胁','军事威胁'[互不使用～]相互武力不行使.

[武了] wǔliǎo [動]㊄武力で(紛争の)結着をつける.

[武林] wǔlín [名]㊕武術の世界.〈～新秀〉武術界の新鋭.〈～高手〉武術界の名手.

[武陵桃源] Wǔlíng táoyuán ='武陵家'[連]湖南省内の武陵というところにある名高い仙境.桃源郷.㊙世間とかけ離れた別天地.世外の楽園;(陶潜《桃花源記》).

[武庙] wǔmiào [名]武神を祭った廟宇;唐から元までは呂尚,清は関羽を祭り,民国初めには関羽と岳飛を合祠にした.

[武木冰期] wǔmù bīngqī [連]㊞ビュルム氷期.

[武气] wǔqì [形]㊄(態度が)荒々しい,勇ましい,いばっている;[閩].〈格个人看起来蛮～,像是个当兵的〉この人は見たところ威風堂々としていて,まるで兵士のようだ.

[武器] wǔqì [名]①武器;直接戦闘に用いるもの.〈掌握～〉武器を

手にする. 自分の武器とする. 〈使用～〉武器を使用する. 〔～出口〕武器輸出. ＝'军火输出'〔～弹药〕武器弾薬. 〔～库〕武器庫. 〔～援助〕武器援助. 〔思想～〕思想；身を守り相手を攻撃できるほどしっかりとした. ② 兵器；比喩的に手段を指す. 〈三表妹, 你好像就只有这个～一样〉三表妹、あなたはまるでこの手しかないようね. 〔核～〕核兵器. 〔秘密～〕秘密兵器. 〔杀人～〕殺人兵器. 〔细菌～〕細菌兵器. 〔～采购〕兵器調達. ＝'采办军械'〔～技术〕兵器技術. ＝'军械技术'〔～器材〕兵器資材. 〔～市场〕兵器市場. ＝'军火市场'〔～体系〕〔～系统〕兵器体系. 兵器組織. 〔～装备〕兵器装備. 兵装.

〔武人〕 wǔrén 〔名〕軍人をいう. 武人.

〔武生〕 wǔshēng 〔名〕① 主として武劇を演ずる二枚目役者. 立ち回り役. 〈到了幽僻之处, 依然改作～打扮〉人けのないところへ来ると、以前同様、武芸者のいでたちに着替えた；（《三侠·27》）. ② 旧 武官の科挙の試験を受ける人.

〔武圣〕 wǔshèng 〔名〕三国時代の関羽を指す；'文圣'〔孔子〕に対し.

〔武师〕 wǔshī 〔名〕武術に優れている人に対する尊称. 武術などの教師.

〔武士〕 wǔshì 〔名〕① 昔、宮廷を守った兵士. ② 勇気ある人. 武人. 〔～道〕（日本の）武士道. 〔～精神〕武士道精神.

〔武事〕 wǔshì 〔名〕武術.

〔武术〕 wǔshù 〔名〕武術. 〔～馆〕講武所；剣道. 〔～协会〕武術協会.

〔武坛〕 wǔtán 〔名〕武術界. 〈～新星〉武術界の新星.

〔武葳花〕 wǔwēihuā 〔名〕植 ノウゼンカズラ.

〔武卫〕 wǔwèi 〔名〕書 ① 皇城を守る軍隊. 武装. ② 強力な護衛. 〈王命生与群寮备～, 大猎于国西灵龟山〉王は彼と臣下たちに命じ、護衛の兵士を用意させて、国都の西の霊亀山で大規模な狩りを行った；（《南柯》）.

〔武戏〕 wǔxì ＝'武剧'↔'文戏'

〔武侠〕 wǔxiá 〔名〕① 武芸に優れている侠客. 〔～小说〕 ⓐ 武術界の人物や侠義物語を描いた小説. ② 武士道. 騎士道.

〔武仙座〕 wǔxiānzuò 〔名〕天 ヘラクレス座.

〔武乡试〕 wǔxiāngshì 〔名〕清代、3年ごとに各省で行われた武人の登用試験.

〔武学〕 wǔxué 〔名〕諸家の兵法に関する学問；宋の神宗は武学を置き、文武官で兵法を知る者を選び教授とした.

〔武巡捕〕 wǔxúnbǔ 〔名〕清朝時代、督撫の身辺に仕え、官庁内部の取り締まりにあたった官；後の'侍从武官'のこと. 〔～官〕同上. 〔～房〕役所の秩序を維持し、謁見の際進行係を務める部局. ↔'文巡捕房' 例〈将来有什么差遣, 只管到～呼唤一声〉今後何か御用がございましたら、武巡捕房へちょっと声をかけてくだされば、…；（《老残·4》）.

〔武夷湍蛙〕 Wǔyí tuānwā 〔連〕動 ウーイキューバンオタマガエル.

〔武夷岩茶〕 Wǔyí yánchá 〔連〕福建省武夷山数産のお茶；18世紀以降欧米各国に輸出, 紅茶系のもの, '乌龙茶'〔ウーロン茶〕中の代表的なもの.

〔武艺〕 wǔyì（又）wǔyi 〔名〕武術の腕前. 武芸. 〈～高强〉武芸の腕がたつ. 〈梁王练习这些～〉梁王はこれらの武芸の練習をする. 〈十八般～, 件件精通〉十八般の武芸すべてに通じている. 〈试其～, 果然熟娴, 不胜之喜〉その武術のうでを試してみると、はたして熟練しているのでおおいに喜んだ；（《古今·21》）. 〔～长一寸强一寸〕〔熟〕武芸に長ずればそれだけ強力となる. 〔～十八事〕種々の武芸.

〔武荫〕 wǔyìn 〔名〕旧 先祖の武功によって与えられた特権. 〈文既误矣, 武事当亦该习, 况在～之属〉文事はすでに取り返しようもないからには、武事は当然身につけておかねばならない. まして武功の家柄の末裔であるのだから；（《紅楼夢·75》）.

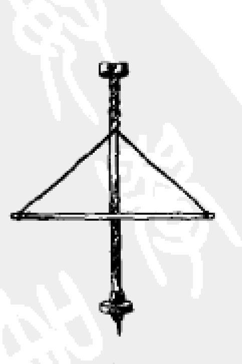
〔武营〕 wǔyíng 〔名〕兵営.

〔武仗〕 wǔzhàng 〔名〕武力による戦い；'文仗'に対し.

〔武职〕 wǔzhí 〔名〕武官. 軍職. ↔'文职'

〔武转（ル）〕 wǔzhuàn(r) 〔名〕回転きり. ひねりぎり；民具.

〔武装〕 wǔzhuāng 〔動〕① 武装する. 〔～到牙齿〕〔熟〕一分のすきもなく武装する. 完全武装する. ② 武装させる. 〈～人民〉人民を武装させる. 〈用现代设备来～农业〉近代的設備で農業を武装する. 〈～斗争〉武装闘争する. せる. 〈每隔十几步远, 路边立着全～的兵〉十数歩ごとに, 道には完全に武装した兵士が立っている. 〈他何尝不知道～下乡收租这法门〉彼がどうして武装して田舎へ小作料を取りに行くというこの方法を知らないことがあろうか. 〔名〕① 武装組織. 〈配合人民～, …〉人民の武装組織に呼応して, …. 〔～部〕人民武装部；地区民兵の組織·訓練や兵役·民間の軍支援活動などを統轄する. ② 武力. 武装. 軍事的装備. 〈加强～〉武装を強化する. 〈用～夺取政权〉武力で政権を奪取する. 〈制造～磨擦〉武力による小ぜりあいを起こす. 〈～镇压〉武力で弾圧·鎮圧する. 注 比喩的に警戒心などをいうこともある. 〈一种突然袭来的强烈的感情把他的～完全解除了〉突然襲ってきたある強烈な感情が彼の武装を完全に解除してしまった. 〔～部队〕武装部隊. 軍隊. ＝'军队'〔～冲突〕武力衝突. 軍事的衝突. 〔～带〕1）武装用バンド. 軍人の背負い革バンド. 2）（若い女性が）ブラジャーを指していう. 〔～斗争〕武装闘争. 武力闘争. 〔～干涉〕軍事干渉. 〔～革命〕武力革命. 〔～和平〕軍事力による平和. 戦争の用意をしながら、互いに牽制して国際間の平和を保つこと. 〔～货船〕貨物揚陸艦. 〔～教练机〕武装練習機. 〔～警察〕武装警察. 〔～力量〕1）国家の正規軍、およびその他の武装組織の総称. 軍事力. 2）武装軍. 例〈向人民～投诚〉人民武装軍に投降する. 〔～摩托艇〕武装モーター·ランチ. 〔～起义〕武力蜂起. 〔～侵略〕軍事侵略. 〔～人员〕武装人員. 〔～挑衅〕武力挑発. 〔～巡捕〕武装警察. 〔～训练船〕武装練習艇. 〔～运兵船〕装甲人員輸送艇. 〔～运输舰〕上陸用輸送艦船. 〔～侦察〕武装偵察. 〔～政变〕クーデター. ＝'政变'〔～中立〕武装中立. 〔全副～〕完全武装.



武转（ル）

〔侮〕

wǔ ① 軽蔑する. 侮る. 〈抵御外～〉外からの侮りを防ぐ. ② 旧 ふたをする. 封じる. ＝'捂'〈那大圣双手～着眼, 正自揉搓流涕, …〉悟空は両手で目を押さえ、流れる涙をこすっていたが、…；（《西遊·7》）.

〔侮害〕 wǔhài 〔動〕侮る. 軽侮する.

〔侮骂〕 wǔmà 〔動〕侮りののしる.

〔侮慢〕 wǔmàn 〔動〕① 書 侮る. あざける. ばかにして軽く見る. 〈肆意～〉ほしいままに（人を）侮る. 〈我偶尔看错, 也犯不着以这样～的态度来对待我！〉私がたまたま見間違えたにしても、あんな侮蔑した態度で私をあしらうことはないじゃないか. 〈在鲁贵家里, 忍受着鲁大海的～〉魯貴の家では魯大海のあざけりを耐えている. 〈把往日的豪强自雄, ～英贤, 不觉的可耻又可笑了〉以前おのれを豪傑とたのみ、優れた人々を侮っていたことが、思わず恥ずかしく、お笑い草に思えてきます；（《三侠·120》）. 〈渐渐出言～, 以后竟把佇乞儿看待〉次第に侮りさげすむ言葉を言うようになり、ついには人を人とも思わぬ扱いをした；（《古今·13》）.

〔侮蔑〕 wǔmiè 〔動〕侮蔑する. 〔名〕侮蔑. 〈受～〉同上を受ける.

〔侮弄〕 wǔnòng 〔動〕からかう. なぶる. 小ばかにする. 〈受人～〉人になぶられる. 〈你干么随便～人？〉きみはどうしてみだりに人をばかにするのだ. 〈不要叫他～！〉彼にばかにされるなよ. 〈你～什么？〉きみはなぜからかうのだ. 〈被他三番两次在面前如此～〉彼に目の前で何度もこのように侮辱された；（《古今·19》）.

〔侮人还自侮〕 wǔ rén huán zì wǔ 〔諺〕人をばかにすれば、自分がばかにされる.

〔侮辱〕 wǔrǔ 〔動〕侮辱する. 〈当众～〉人前で辱める. 〈～别人的名誉〉他人の名誉を傷つける. 〈听的人生气了, 说他～了茅盾先生〉聞いた人はみな腹をたて、彼は茅盾先生を侮辱していると言った. 〈任她怎样受人～〉彼女がどんなに人の侮辱を受けるにもかかわらず. 〔名〕侮辱. 〈这个～太大了〉これはひどい侮辱だ. 〈我听不惯他们的讥诮和～〉私は彼らの皮肉や侮辱を聞き慣らすことはできない. 〔～性〕侮辱的.

〔侮手〕 wǔshǒu 〔動〕旧 ① わたり合う. 〈先一次, 他还与老孙～, 盘旋了几合〉先にやつは孫様（孫悟空の自称）とわたり合い、数回もみあった；（《西遊·15》）. ② 手足の動作を押さえる；息を殺して音をたてないで行動するさま. ＝'捂手'〔～侮脚〕〔成〕抜き足差し足のさま. 例〈三个人做一块, ～的走了进来〉3人が一かたまりになって、抜き足差し足で入って来た；（《初拍·17》）.

〔侮笑〕 wǔxiào 〔動〕書 嘲笑する.

〔侮谑〕 wǔxuè 〔動〕書 ひやかす. からかう. 小ばかにする.

〔侮眼〕 wǔ, yǎn 〔動〕旧 目を覆う. ＝'捂眼'〈侮着眼只是啼哭〉目を覆ってただ泣くばかり；（《二拍·5》）.

〔捂㊀〕（摀）

wǔ ①〔動〕ぴったりと覆う. 封じ込める. 〈放在罐子里～起来免得走了味〉香りが抜けないように、かめの中に入れて密封する. 〈～了一床大被〉大きな布団をすっぽりベッドにかける. 〈～了点ル汗就好了〉たくさん着込んでびっしょり汗をかいたらよくなった. 〈那墙一倒, 把他～在底下了〉その塀が倒れて、彼はその下敷きになってしまった. ②〔動〕手のひらで覆う. 〈用手～着嘴〉手で口を覆う. 〈～着半拉嘴, …〉口を半分押さえて、…. 〈她～着脸不言语了〉彼女は顔を手で覆うと黙ってしまった. 〈～了耳朵也听得见〉耳を押さえてもまだ聞こえる. ③〔動〕拘禁する. 〈把他送公安局～起来了〉彼を公安局へ送り拘禁した. ④〔動〕方 一手に引き受ける. 独占する；北京. 〈他什么都～着不让人动〉彼は何でも自分でやって人に手をつけさせない. ⑤〔動〕方 表面を繕ってごまかす. 覆い隠す；北京. 〈别～错ル！〉過ちをごまかすな. 〈～着盖着可不行〉ごまかしたり、隠したりしてはいけない. 注 '忤' '侮'とも書く. ⑥〔動〕方（風通しが悪くて）食物がすえる, 腐りかかる；北京. 〈这菜别～了！〉この料理を（風の通らないところにおいて）腐らせてはいけない. 〈这块肉都～啦！〉この肉はもう腐りかかっている. 〈有～味ル了〉腐敗した臭いがする. 〈有点ル～〉すえた臭いがする. 注 '污'とも書く. //㊁ wú

〔捂不住〕 wǔbuzhù 〔動〕覆い隠すことができない. 手のひらで覆っておけない. 人の目をごまかすことができない. ↔'捂得住'〈这件事是～的, 我看我还是实话实说吧〉このことは隠し通すことはできな

い、私はやはり本当のことを話した方がよいと思う.
[捂耳朵] wǔ ěrduo 〔熟〕耳を覆う;聞こうとしない. 耳をふさぐ.
[捂酦] wǔfā 〔動〕ものをかぶせ蒸して発酵させる.
[捂盖] wǔgài 〔動〕① 覆う. ②(取り繕って)覆い隠す, 隠しだてする. (諺)〈你必须痛痛快快地交代问题, ～的没你的好果子吃!〉あなたは早めに自白しなければならない、ひた隠しに隠したらかえってひどい目に遭う.
[捂盖子] wǔ gàizi 〔熟〕真相を覆い隠し、大衆に知らしめない. くさいものにふたをする. 〈你想～? 这办不到〉あんたが真相を隠そうたって、それはできない相談だ. 〈事情发生以后, 有人曾极力捂过盖子, 但是那样做毫无用处〉事件が起こってから、ある人は懸命に事の真相を隠そうとしたが、そんなことをしても何にもならない. 〈调查组已经来了, 但厂领导却捂着盖子, 不让调查这件偷税漏税问题〉調査グループはすでにやって来たが、工場の指導者たちは真相を覆い隠してしまい、脱税問題を調査させなかった.
[捂过去] wǔguoqu 〔動〕隠したまますます. 覆い隠してすます. 〈那件事, 你给我～就行了〉あの事はきみが隠しおおしてくれたらそれでいいんだ.
[捂汗] wǔ, hàn 〔動〕ものをかぶって汗を出す.
[捂汗包] wǔ hànbāo 〔熟〕(方) 厚着をして汗を出す;〔北京〕. 〈这大热天还穿着棉的, 真是～呢〉この炎天下にまだ綿入れを着て、まるでがまん比べだ.
[捂塞杆] wǔsāigǎn 〔名〕(機) 込棒.
[捂痧胀] wǔ shāzhàng 〔熟〕(方) 服を着すぎて汗ばみ気分が悪い;〔呉〕.
[捂手捂脚] wǔ shǒu wǔ jiǎo 〔成〕抜き足差し足のさま. 息を殺し、音をたてないで行動するさま.
[捂眼(ㄦ)] wǔyǎn(r) 〔名〕(方) ① 目隠し. ＝'乌眼';〔東北〕. 〈戴～〉目隠しをつける. 〈住在一个村里, 我又没戴～ㄦ, 谁做的事情谁不知道?〉村に住んでいて私には何でもわかっている、だれのやったことかだれだって知っている. ②(又wǔyan)ウマやロバなどにつける目隠し;臼(うす)を引かせるとき、食糧を食べられないために. 〔動〕(wǔ, yǎn(r)) 目を覆う.
[捂扎] wǔzha (方)＝'舞扎 wǔzha';〔東北〕. 〈八个眼的唢呐难～〉八つ穴のチャルメラは扱いにくい.
[捂着鼻子] wǔzhe bízi 〔熟〕(方)('哄眼睛'と続き)だます;〔四川〕. 〈你莫～〉だますなよ.
[捂着耳朵] wǔzhe ěrduo 〔諺〕①('偷铃铛'と続き)耳を覆って鈴を盗む. 頭隠してしり隠さず. ＝'掩耳盗铃'〈以为人家不知道, 这才是～〉他人が知らないと思っているなんて、それこそ頭隠してしり隠さずだよ. ②('放炮仗'と続き)(旧)一方の手で耳を押さえ、一方の手で爆竹に火を着ける;及び腰で火を着けるさま. 〈俩个～〉及び腰でこわごわ火を着ける;(《兒女·37》).
[捂着盖着] wǔzhe gàizhe 〔連〕ふたをしておく. ふせておく. 〈在这个时候～, 将来这个包涵ㄦ得落在我身上了〉今ふせておくと、将来この批判が私の身にふりそそぐことになる.
[捂支] wǔzhi (方)＝'舞扎 wǔzha';〔東北〕. 〈昨晚ㄦ～到半夜也没～好〉昨晩夜中までいじくっていたが、直せなかった.
[捂住] wǔzhù 〔動〕(ぴったりと)覆う. (しっかり)覆う. 〈把嘴～〉手のひらで口を覆う. 〈用手绢ㄦ～脸〉ハンカチで顔をしっかりと覆う.

[唔(四)] wǔ ☞〔語彙〕. ⇒ ㊀ wú, ㊁ ń, ㊂ ḿ, 又 ńg ☞'嗯'
[唔的] wǔde (方)＝'伍的'
[唔哝] wǔnong 〔形〕(方) 話がはっきりしない.

[牾] wǔ 食い違う. 抵触する. 衝突する. 〈抵～〉同上.

[娒] wǔ ①〔名〕(方) 中年の婦女に対する呼称;〔呉〕. (旧) ②'侮'に通じる.

[珷] wǔ [珷玞](wǔfū)〔名〕玉に似た石. ＝'碔砆'

[碔] wǔ [碔砆](wǔfū)☞'珷玞'(☞'珷')

[舞](*午) wǔ ①〔名〕舞い. 踊り. 〈芭蕾～〉バレエ. 〈跳了一个～〉踊りを一つ踊る. 〈秧歌～〉田植え踊り. ② 舞う. 踊る. 〈手～足蹈〉手舞い足踊る;喜ぶさま. ③ 舞いあがる. 飛び回る. 〈杨花乱～〉柳絮(りゅうじょ)しきりに舞う. 〈～龙飞凤〉竜が飛び鳳凰(ほうおう)が舞うかのよう;書の筆勢が奔放で力強いこと. ④〔動〕(ものを)手にして舞う. 〈～剑〉☞〔語彙〕. ⑤〔動〕(刀や棒を)振り回す. 〈手～双刀〉2本の刀を振り回す. 〈他常常不自觉地～着手〉彼はいつも無意識に手を振り回す. ⑥ もてあそぶ. 遊ぶ. 〈～弊〉☞〔語彙〕. ⑦〔動〕(方) する. ＝'做', '弄', '搞';包括的に用いる;〔西南〕, 又(旧). 〈这事就～起来了〉このことはこれでできるんだ;(《儒林·2》). ⑧〔動〕(旧) ばたばた忙しい. 〈～了半日, …〉長い間ばたばた忙しくて、…;(《儒林·3》). ⑨ 得意な振る舞いをする. 〈君莫～, 君不见, 玉环飞燕皆尘土!〉おまえたち得意そうに振る舞うのはよせ、見てみよ. 楊玉環、趙飛燕はみな塵土(じんど)に化したではないか;(辛棄疾《摸魚兒》詞). ⑩〔名〕姓.
[舞伴] wǔbàn 〔名〕ダンスのパートナー.
[舞弊] wǔbì 〔動〕(職権·地位を利用して)不正を働く. 〈这回又不是我～〉今回は私が不正をしたわけでもないのに. 〈她看不惯那些贪污～的情形〉彼女はそういう汚職や不正の光景を見慣れていない. 〈无奈吏役～欺瞒, 尚未发觉〉いかんせん下役たちが不正を働き、ごまかしているので、まだ気づかずにいました;(《三俠·59》). [徇私～]〔成〕私利のために不正を働く. 〔名〕不正行為. [～者]ぺてん師. 詐欺師.
[舞抃] wǔbiàn 〔動〕(書) 立ち上がって踊り出し喜びを表す.
[舞步] wǔbù 〔名〕(ダンスの)ステップ. 〈轻盈的～〉軽やかなステップ.
[舞草] wǔcǎo 〔名〕(植) マイハギ.
[舞场] wǔchǎng 〔名〕ダンスホール. ダンシング·ホール. ダンシング·ルーム.
[舞池] wǔchí 〔名〕ダンスホールのフロア;中心にあって休息場より低くなっているので、こういう.
[舞刀] wǔ dāo 〔連〕刀を振り回す. [～轮剑]刀や剣を振り回す. [～弄棒]刀や棒を振り回す;暴力·腕力に訴える.
[舞蹈] wǔdǎo 〔名〕舞踏. 踊り. ダンス. ダンシング. [～病](医) 舞踏病. [～队]ダンシング·チーム. [～服装]コスチューム. [～家]舞踏家. 舞踊家. 踊り手. ダンサー. [～俱乐部]ダンス·クラブ. [～课]ダンシング·レッスン. [～女鞋]パンプス. [～曲]ダンス·ミュージック. [～团]舞踊団. [～晚会]舞踏会. [～鞋]ダンシング·シューズ. [～学校]舞踊学校. ダンシング·スクール. 〔動〕踊る. ダンスをする.
[舞动] wǔdòng 〔動〕① 振るう. 力をこめて振る. 調子をとって振る. ＝'挥舞', '摇摆'〈～木棍〉木の棒を振り回す. 〈～着红旗〉赤旗を(力をこめて)振っている. 〈～着拳头, 大声嚷嚷〉こぶしを振り回し大声でわめく. 〈这个十二岁的女孩吃力地～着她那双穿着红缎绣花鞋的小脚〉その12歳の少女は、赤い緞子(どんす)の刺しゅうをした靴を履いたてん足の両足を一生懸命揺らした. ② 揺れ動く. 〈吹来一阵凉爽的风, 树枝微微～着〉さわやかな風がさあっと吹いてきて、こずえがかすかに揺れ動いている.
[舞饭] wǔ, fàn 〔動〕(方) 食事を作る;〔四川〕. 〈又洗衣裳又～〉洗濯したり、食事を作ったりする.
[舞风楼] wǔfènglóu 〔名〕(方) すきま風が通って、寒い家屋;'舞风'と'五缝'が同音であることから;〔北京〕. 〈我们这个～是夏暖冬凉〉うちのこのぼろ家は夏暑くて冬寒い.
[舞歌] wǔgē 〔名〕① 舞踏曲. ダンス曲. ②(旧) 舞や歌. 〈练磨～〉舞や歌を練習する;(《紅樓夢·5》).
[舞絙] wǔgēng 〔名〕縄渡り.
[舞棍] wǔ gùn 〔連〕こん棒を振り回す.
[舞鹤草] wǔhècǎo 〔名〕(植) ヒメマイヅルソウ.
[舞猴] wǔhóu 〔名〕(動) オドリザル.
[舞花姜] wǔhuājiāng 〔名〕(植) マイバナショウガ;ショウガ科.
[舞会] wǔhuì 〔名〕ダンスパーティー.
[舞姬] wǔjī 〔名〕踊り子.
[舞伎] wǔjì 〔名〕踊り子. 舞姫.
[舞技] wǔjì 〔名〕舞の技. 舞踊の芸. 〈娴熟的～〉習熟した舞の技.
[舞妓] wǔjì 〔名〕舞姫. ダンサー.
[舞剑] wǔ, jiàn 〔動〕① 剣をもって舞う. ② 剣を使う. 〔名〕(wǔjiàn) 剣術の一種. 剣の舞.
[舞镜争鸾彩] wǔ jìng zhēng luán cǎi 〔熟〕(喩) ヤマドリは鏡に自分の姿を映して死ぬまで舞い続ける;ヤマドリとその美を競おうとでもいうのであろうか;(《夜怪》).
[舞剧] wǔjù 〔名〕舞劇. ダンス·ドラマ;中国の民族舞踊形式や京劇形式を取り入れた舞踊を主にしたバレエ式の劇. [～片]バレエ映画.
[舞客] wǔkè 〔名〕ダンスホールのお客.
[舞龙] wǔlóng 〔名〕竜の舞;正月に民間で踊る.
[舞龙飞凤] wǔ lóng fēi fèng 〔成〕☞〔字解〕③.
[舞马长枪] wǔ mǎ cháng qiāng 〔成〕(方) 牙(きば)をむき出し、爪(つめ)を出し振るう;相手を威嚇する;〔東北〕. 〈大神、二神～地跳了半宿, 小保的病反倒更邪唬啦〉1番目の巫女(みこ)、2番目の巫女は夜半まで必死になってお祈りしたが、小保の病気はますますひどくなった.
[舞马之灾] wǔ mǎ zhī zāi 〔成〕火災のたとえ;晋の時代、黄平という人が、ウマが舞踏する夢を見たところ、家が火事になってしまったことから;(《晋書·索紞傳》).
[舞美] wǔměi 〔名〕(略) 舞台美術. ＝'舞台美术'〈这个戏, 剧本好, 导演好, 演员好, ～设计好〉この劇は脚本·演出·俳優·舞台美術装置ともにすばらしい.
[舞迷] wǔmí 〔名〕① ダンス狂. ② ダンスホールの常客.
[舞弄] wǔnòng 〔動〕① ほしいままに法令や文をもてあそぶ. [～文墨]〔成〕1) 文章をもてあそんで人を愚弄(ぐろう)する. 2) 文章を書くのを楽しみにする. ② 愚弄する. ③(手の中のものを)もてあそぶ. 〈很得意地～他这名贵的武器〉有頂天になって彼のその貴重な武器を振り回している. ④(方) やる. 行う;〔東北〕, 又(旧). 〈十年不相见了, 不知怎地～, 这时节还自睡哩〉長いこと会わなかったが、どうしていたことやら、この時間になってもまだ寝ているとはね;(《二拍·11》). ⑤(旧)(女などを)ほしいままにもてあそぶ. ⑥(旧) 対処する.

<认真～>まじめに対処する；（«十二樓·萃雅樓»）.
［舞女］ wǔnǚ〔名〕ダンサー；ダンスホールの.<～和电影明星>ダンサーと映画スター.
［舞谱］ wǔpǔ〔名〕舞踊の説明書き.
［舞青猊］ wǔqīngní〔名〕植 ⓐ ボタンの品種の名.
［舞曲］ wǔqǔ〔名〕舞踊曲. ダンス音楽. ダンス·ミュージック.
［舞衫歌扇］ wǔshān gēshàn〔連〕歌舞をする者の装束をいう；（徐陵«雜曲»）.
［舞勺之年］ wǔ sháo zhī nián〔成〕子が13歳であることを指す.
［舞狮］ wǔshī〔名〕獅子舞.
［舞狮子］ wǔ shīzi〔連〕獅子舞をする.
［舞术］ wǔshù〔名〕舞踊芸術.
［舞台］ wǔtái〔名〕① 舞台. ステージ；日語.<众人的眼光集中在～上面>人々の視線は舞台の上に集中した.［～表演区］アクティング·エリア.［～布景］大道具.［～侧］(舞台の)ふところ.［～顶］(舞台の)すのこ.［～管理］［～监督］舞台監督. ステージ·マネージャー. レジヌール.［～机械］舞台機械.［～纪录片］舞台記録映画.［～经验］舞台経験.［～两侧］ウィングス.［～美术］舞台美術.［～面］舞台床.［～气氛］舞台の雰囲気.［～前缘］舞台前面.［～摄影］舞台撮影.［～深度］舞台の奥行.［～舞］ステージ·ダンス.［～效果］舞台効果.［～艺术］舞台芸術.［～照明］舞台照明.［一设备］舞台照明装置.［～装置］［～设计］舞台装置.［～纵面］プロセニアム. ② 活躍の場としての舞台.［历史～］歴史の舞台.［政治～］政治の舞台
［舞坛］ wǔtán〔名〕舞踊界.<～新人崭露头角>舞踊界の新人が頭角を現す.
［舞厅］ wǔtīng〔名〕① 踊り場. フロア. ②＝'舞场'
［舞文］ wǔwén〔動〕文章をもてあそぶ. 文章をいじくりまわす. 事実を歪曲して でたらめの文章をつくる. 自分勝手に条文を乱用して理屈づける.<只这笔尖上边～几个字, 断送了多多少少人>ただ筆先で何字か操って幾多の人を断罪した；（«二拍·1»）.［～弄法］〔成〕1）文筆を弄して法を破る. 法律を歪曲して不正を働く. 2）文筆をもって楽しみとする. 文章の技巧をもてあそぶ. 文字とその違った意味を含んでいるのを利用する；（«史記·貨殖列傳»）.［～弄墨］＝'舞文弄法 2)'；（«隋書·王充傳»）.
［舞舞蛾］ wǔwǔ'é〔名〕昆 マイマイガ.
［舞舞爪爪］ wǔwuzhuǎzhuǎ〔形〕方 身振りをするさま. ＝'比比划划'；東北.
［舞榭歌台］ wǔxiè gētái〔連〕① 歌舞音楽の場所をいう.<管弦动处, 是谁家～？>管弦の催される所は、いったいどこの歌舞殿か；（«京本·12»）. ② ⓐ 料理屋·妓楼の類. ＝'舞榭歌楼'
［舞星］ wǔxīng〔名〕有名ダンサー.
［舞艺］ wǔyì〔名〕舞技. 舞の技. 舞踊の芸.
［舞踊］ wǔyǒng〔名〕舞踊. ダンス.〔動〕舞う. ダンスをする.
［舞扎］ wǔzha〔動〕方 ① いじくる. する. やる；東北.<大星期天的, 你在家～什么呢？>日曜日なのに、家で何をやっているの.<花了一天的功夫, 总算把出了毛病的收音机～好了>1日かかって、故障したラジオをやっと直した.<可别叫孩子们～电闸呀！>くれぐれも子どもたちにスイッチをいじくらせないように.<到家你不是摆弄螺丝帽, 就是～那铁疙瘩>家に着いたらきみは、ナットをいじくりまわしているか、あの鉄の塊で何かしているかだ. ② 抑える. おとなしくさせる. 説得する；東北.<若把月琴给～住, 那可赶老了劲啦！>もしも月琴を説得させたら、それはたいへん助かるよ.<那小伙子竟把那匹烈性马～住了>意外にもある青年は暴れウマを抑えられた.<我好容易把珍珍给～了>私はやっと珍珍を説得した.
［舞姿］ wǔzī〔名〕舞い姿. 踊り振り.<优美的～>たおやかな舞い姿.

［儛］ wǔ ①＝'舞' ② 地名用字.［朝儛］(Zhāowǔ) 古代の山の名；山東省.

［䳇］ wǔ ☞'鹦䳇'（☞'鹦'）

［兀］ wù ① 高くて上が平らである.<突～>高くそびえる. ② 山がはげたさま. また広くはげていることをいう.<～鹫>鳥 ハゲワシ. ハゲタカ. ③ 動かない. 書 ④ ⓐ 一人で. ⑤ ⓐ 不意に. 突然に. ⑥ ⓐ 発語の言葉.<押司, 你却怎地投河, 教我两个靠～谁！>押司、あなたどうして川になど身を投げたのです. 私たち二人だれにたよれというのですか；（«警世·13»）. ⑦〔代〕ⓐ これ. それ. あれ.<～的>☞ 語彙. ＝'这'、'那' ⑧〔副〕ⓐ なお. まだ.<～自>☞ 語彙. ⑨〔名〕姓.
［兀傲］ wù'ào〔形〕書 昂然として俗に従わない. 強情である. おごりたかぶる.<～差若颖>傍若無人の酔っぱらいのほうが、いささかまさってるようだ；（陶潛«飲酒二十首其十三»詩）.
［兀底］ wùde〔又〕wùdi〔代〕＝'兀的〔代〕①'<～便是劫了我底十条龙苗忠>これが自分を盗んだ十条竜苗忠です；（«警世·37»）.<仆人顺手直东指, 道：～一座山门>下僕が手で真東の方を指して言います. あそこに山門が見えます；（«董西廂·1»）.［～般］＝'兀的般' 例<～媚脸儿不曾见>こんな美しい顔は見たことがない；（«董西廂·1»）.〔副〕＝'兀的〔副〕'<只听得押司从床上跳将下来, ～中门响>そのとき押司がベッドから飛びおりますと、突然戸をたたく音が聞こえてまいりました；（«警世·13»）.
［兀得］ wùde ⓐ＝'兀的'
［兀的］ wùde〔又〕wùdì〔代〕ⓐ ① これ. あれ. それ；'兀'は'阿'とも書く.<～谁家大官人？>こちらはどちらのだんなですか；（«金瓶梅·2»）.<～不是一个人来>あれは人が来たのではないか；（«水滸·11»）.<～是借钱的文书, 还了你>これは金を貸した書類だが、あなたに返す；（«元曲·竇娥冤·楔子»）.<～夜来那个平章到来也>あの夜の平章様がおいでになりました；（«宣和»）.［～般］このような. このように. あのように. あのような. そんな. そんなに. 例<这的般愁, ～闷>こんなにも憂い、こんなにも悩む；（«董西廂·4»）. ②（後に否定詞を伴い）反語·感嘆を表す. ＝'怎么'<～不痛杀我也！>なんと私につらい思いをさせるではないか；（«元曲·竇娥冤·2»）.<～不引了人魂灵>人の魂を引きつけないことがあろうか；（«王西廂·1·3»）. ☞'兀的不'〔副〕方 不意に. 突然に；又ⓐ.<隔壁的门～砰然一声, 走出来一个人>隣の家の入り口で突然ばたんと音がして、人が出て来た.<醉公～一下跳起来, 向房里便跑>酔公は突然ぱっと跳び上がり、家の中に駆け込もうとした；（«二十年·85»）.
［兀的不］ wùde bù ＝'兀得不'〔連〕ⓐ ① なんと…ではないか. ＝'好不'<～委屈死人了！>まさに不当もいいところではないですか；（«三俠·106»）.<～愁杀人！>なんと人を悩ませるではないか；（«董西廂·1»）. ② これは…ではないか.<～眼前就有用处了>このとおり、もう役にたつではないか；（«初拍·1»）.
［兀鹫］ wùjiù〔名〕鳥 ☞ 字解 ②.
［兀剌］ wùlà ⓐ〔接尾〕（形容詞について）…のようだ.<软～>軟らかい.<莽～>（言葉·態度が）ぶっきらぼうである.〔名〕＝'乌拉'（☞'乌㊁'）
［兀立］ wùlì〔動〕動かず直立する. ＝'直立'<那里～着峭崖陡壁>そこには険しいがけや急な山肌がそそり立っている.<他回头望着那～在风雪中的破败的校门, 心情很沉痛>風雪の中にそびえ立つあの朽ち果てた校門を顧みて、彼は心に深い悲しみを覚えた.
［兀良］ wùliáng〔間〕ⓐ それ. いったい；注意を喚起する.<～怎禁他临去也回头望>そも彼女が去るに際して振り返り望むのに、どうして耐えられようか；（«元曲·漢宮秋·3»）.
［兀龙］ wùlóng〔名〕動 ギボサウルス；古生物.
［兀那］ wùnà〔代〕ⓐ その. あの. それ. あれ；'兀'は発語の言葉. 意味はない. ＝'那'<～赵秀才来了>例の趙秀才がやってきました；（«古今·11»）.<～高峻的山中, 方是小弟的敝庐在内>あの高い山の中に、私のあばら家があります；（«水滸·90»）.<～妇人, …>そこなる女、…；（«元曲·救風塵·2»）.
［兀臬］ wùniè ＝'兀𡰖'／'杌隉 wùniè'［～不安］〔成〕不安定で落ち着かない.
［兀然］ wùrán〔副〕突然.<他～止住, 不再说下去了>彼は突然話をやめ、もう再び話をしなくなってしまった.<～心下疑猜>ふと心に疑惑がわき起こります；（«董西廂·4»）.〔形〕① じっとしているさま.<～端坐>じっとして、きちんと座る.［～不动］じっとして動かない. ② 高くそびえ立つさま.<山峰～耸立>山の峰が高々とそびえ立つ.<有几处浓的, ～高耸, 像一座山>何か所かの濃い所は、高くそびえ立ち、まるで山のようだ. ③ もうろうとしてよくわからないさま.<～而醉>もうろうとして、そのうえ酒に酔う.
［兀是］ wùshì〔副〕ⓐ 依然として. やはり.<那面帅字旗, ～挺挺的擎着>帥字旗を依然として高々とささげ持っている；（«水滸·95»）.
［兀谁］ wùshuí〔代〕ⓐ＝'谁'；'兀'は発語の言葉.<可不是华奶公是～？>華爛公でなければだれでありましょうか；（«兒女·17»）.<却教孩儿嫁～？>私をどこへ嫁がせようとおっしゃるのですか；（«警世·14»）.<小娘子, 背后来的是你～？>おくさん、後ろに来た人はどなたですか；（«古今·36»）.<你道他是～？>彼はだれだと思いますか；（«水滸·37»）.<我问你, 是和～睡？>わしは尋ねるが、だれと寝たのか；（«清平·簡貼»）.<到此际, ～可怜见我这里>ことここにいたって、だれが私のことを哀れんでくれるだろうか；（«董西廂·5»）.
［兀秃］ wùtū〔形〕方 食べ物が冷たくもなく熱くもない. 書<可酿些不冷不热兀兀秃秃的酒与他吃>冷たくも熱くもないどっちつかずのお酒を造って、あいつに飲ませてやる；（«元曲·生金閣·3»）.
［兀突］ wùtū〔形〕① 書 だしぬけである.<事情来得那么快, 那么～, 使我惶惑不安>事がこんなにも早くしかも突然に起こり、私はとまどい落ち着きがなくなってしまう.<这却使我觉得有些～>このために彼はいささか唐突さを感じた；（«魯·彷·孤»）. ② ⓐ ぼんやりである. いいかげんである；'糊涂'の変音.
［兀尾狗子］ wùwěi gǒuzi〔熟〕尾がさがっているイヌ. 狂犬.
［兀兀］ wùwù〔形〕① 書 動かないさま.<他～地坐着, 看了一会书>彼はじっとして腰を落ち着けて、しばし本を読んだ. ② ⓐ 悲しみにうち沈むさま.<据鞍～离肠痛>鞍によりて腸が痛むほど悲しみにうち沈む；（«董西廂·6»）. ③ 書 勤勉で怠らないさま.<～以穷年>こつこつと努力して一生を送る；（韓愈«進學解»）. ④ 書 もうろうとしているさま.<醉～>酒に酔ってもうろうとしている.
［兀颜］ Wùyán〔名〕複姓.
［兀鹰］ wùyīng〔名〕鳥 ハゲタカ.

〔兀子〕wùzǐ(ㄨ) wùzi ㊐〔副〕①＝'兀自'〈尚～调嘴弄舌〉相変わらずおしゃべりだ；(《清平·快嘴》). ②しきりに. ＝'一个劲ㄦ'〈把我许你～，你拜谢〉あなたのもとに嫁ぐとお約束したとき、あなたはしきりと礼を言っていましたね；(《京本·10》).〔名〕小さい腰掛け.〈坐～〉同上に座る；(《古今·1》).

〔兀自〕wùzì ＝'兀子'〔副〕①やはり. まだ. なお. 相変わらず. 依然として. ＝'仍然'；多く㊐.〈～不肯〉やはりうんと言わぬ.〈女郎～笑嘻嘻地说〉女が相変わらずにこやかに話す.〈他站在那ㄦ～不动〉彼はじっとそこに立っている.〈他三个～你推我让〉彼ら3人はなおも互いに譲り合っていた；(《醒世·2》).〈你～不知哩〉あなたはまだ知らないのです；(《水滸·21》).〈寄来的书泪点ㄦ～有〉よこした手紙には涙のあとがまだ残っている；(《王西廂·5·1》).〈约莫是五更天气，～未有人行〉だいたい5'更'くらいで、まだ人通りはなかった；(《京本·12》).〈谁知今日见伊，尚～鳏居独自〉どうしたことか、今日彼に会ってみるとまだ独り身だった；(《董西廂·8》).〈人心恟惧～未安〉人心は恐れおののき、やはり不安でございます；(《新編五代》). ②㊐いきなり.〈那女人四肢～动了〉その女性の四肢が突然動いた；(《初拍·9》).

〔兀坐〕wùzuò〔動〕(多く正座して)じっと腰を下ろしている，ぼんやりと座る，ぽつねんと座る.(相手もなくて)一人で座る.〈梅女士惘然～，似乎在等候什么噩兆〉梅女史は茫然と腰を下ろしたまま，まるで何かの凶兆を待っているかのようだ.〈只是～着号咷，铁塔似的动也不动〉ただつくねんと座って号泣するだけで，鉄塔のように微動だにしない；(《魯·彷·孤》).〈小弟辈在营中，～无聊〉私たちは陣中で座っていても退屈です；(《水滸·90》).〈帝～不自知，惊悸移时〉帝はぼんやりとして座ったまま，何が何だかわからず，しばらくは驚いたままであった；(《海山·下》).〔～沉思〕〔成〕ぽつねんと座って深く考える.

［乌㊀］(烏)

wù 〔乌拉〕(wùla)〔名〕東北地方で冬に履く革製の靴；中に'乌拉草'を敷く. ＝'靰鞡 wùla'；もとモンゴル語.〈～鞋〉(-xié)同上.〈～草〉(-cǎo)〔植〕シラカワスゲ.〈吉林有三宝，人参、貂皮、～草〉吉林には三つの宝がある、ニンジンとテンの毛皮と'乌拉草'である.〈～匠〉(-jiàng)防寒靴の職人.〈～绕子〉(-ràozi)'乌拉'の中に入れる'乌拉草'をいう.〈萧队长一面绑～绕子，一面跟他闲唠〉蕭隊長は'乌拉绕子'を巻きつけながら，彼と無駄話をしている. ☞'乌拉 wūlā' ‖ ㊀ wū

［勿］

wù ①…してはいけない.…するな；文言で禁止を表す. ＝'别'，'不要'〈～得〉同上.〈请～动手！〉手を触れないでください.〈闻声～惊〉評判に驚いてはいけない.〈幸～付之等闲〉等閑に付さぬよう望む.〈～倒置〉転倒無用.〈～近锅炉〉ボイラーに近寄るべからず. ＝'离开锅炉'〈～使受潮〉〈～近潮湿〉濡れ物用心. 湿気無用. 湿気用心.〈～投掷〉投出し無用. ②〔副〕㊎＝'不'；㊏，㊣.〈耐自家～小心啘！〉あなた自身が不注意なのだ；(《海上花·1》). ③〔名〕姓.

〔勿碍〕wù'ài〔動〕㊎かまわない. 差し支えない. 大丈夫だ. ＝'不妨事'，'没关系'；㊏.〔～啥〕〔～事〕同上.

〔勿罢〕wùbà〔動〕㊎①(数量が)…にとどまらない；㊏.〈我看伊～三十岁了〉私は彼が30歳以上だと思う.〈广场浪十万个人～，至少有十三四万〉広場には10万人どころか，少なくとも13，4万人はいる. ②終わらない. ひっきりなしである；㊏.〈迭个小囡哭～〉この子はひっきりなしに泣き続けている.

〔勿操至于〕wù cāo zhì yú ㊎＝'勿造至于'；㊏.

〔勿曾〕wùcéng〔副〕㊎まだ…していない. ＝'不曾'；㊏.〈我～讲啥闲话〉私は何も言っていない.

〔勿差〕wùchà〔応〕㊐そのとおりだ. ＝'不错'；(《海上花·1》).

〔勿称心〕wù chènxīn〔連〕㊎(体の)具合が悪い；㊏.〈伊今朝有眼～，呒没去上班〉彼は今日は体調が少し悪くて，出勤しなかった.

〔勿出趟〕wùchūtàng〔形〕㊎人見知りをする. 引っ込み思案である. 人付き合いがへたである；㊏.〈侬迭个小囡真是～，看见陌生人话也讲勿出〉おまえという子は本当に人見知りをして，知らない人に会うと話もできない.

〔勿倒翁〕wùdǎowēng ㊎＝'不倒翁'；㊏.

〔勿得〕wùde〔動〕㊎＝'勿罢①'；㊏.〈伊进帐～一百元〉彼の収入は百'元'どころではない.〔副〕㊐☞〔字解〕①.

〔勿得知〕wù dézhī〔熟〕㊎①感覚がない. 知覚しない；㊏.〈迭个人有眼木头木脑，大家勒拉讲伊，伊一眼也～〉こいつは少々ぼんやりで，みんなが彼に話しているのに，少しも耳に入らない. ②(挿入語に用いて)…だろうか，…かしら；㊏.〈让倪转去绷绷场面，～耐阿肯勿肯？〉取り繕うために私を帰らせてください，あなたは承知してくれるでしょうか；(《九尾亀·68》).

〔勿对〕wùduì〔形〕間がうまくいかない.

〔勿多几日〕wù duō jǐ rì〔副〕㊎間もなく；㊏.

〔勿二勿三〕wù èr wù sān〔熟〕㊎まともでないさま. まじめでないさま；㊏.〈讲话不要～，当心吃耳光〉話はちゃらんぽらんではいけない，殴られないようにしろよ.

〔勿尴勿尬〕wù gān wù gà〔熟〕㊎どっちつかずである. 帯に短したすきに長しである；少し多いか少し足りないことをいう；㊏.〈迭段料作做衣裳有眼～〉この生地は衣服を作るには少々寸法が合わない.

〔勿关〕wùguān ㊎＝'无关'〈耐欺瞒耐家主公，～倪事〉あなたがおたくのご主人をだますのは，私とは関係のないことです；(《海上花·23》).

〔勿管帐〕wùguǎnzhàng〔連〕㊎かまわない. 関与しない. 問題としない；㊏.〈生户浪格事体，伊是～格〉生産上のことには，彼はかかわらない.〈以后再有啥事体，我～〉今後何かあっても，私は関与しません；(《海上花·29》).

〔勿好看〕wùhǎokàn〔形〕㊎①堪えがたい. やりきれない；㊏. ②不細工である. 美しくない；㊏.〈伊生得～眼～〉彼は少々不細工だ.

〔勿囫囵〕wùhúlún〔形〕㊎みっともない. 体をなさない. 何もできない. 無能である；㊏.〈迭个姑娘真～，汏衣裳也汏勿来〉この娘は全く不体裁にも，衣服を洗うこともできない.

〔勿局〕wùjú〔形〕㊎よくない. まずい. 妥当でない. 適当でない. 不都合である. いけない. だめだ. ＝'不好'，'不妥当'；㊏.〈早点去罢，晚仔～个〉早く行きなさい，遅くなったらまずい；(《海上花·22》).

〔勿壳张〕wùkézhāng ＝'勿壳落'，'勿可帐'，'勿靠帐'，'勿扩张'〔副〕㊎思いがけず. 意外にも；㊏.〈～倒晓得个哉〉思いがけないことに知っていた.

〔勿来〕wùlái ㊎〔動〕やめない. やめようとしない；㊏.〈～，我一定要告诉倷爷娘〉やめないと，私はきみたちの両親に言い付けるぞ.〈才是姐夫勿好啘，倪～个〉みんな義兄さんが悪いのだから，私はやめません；(《海上花·22》).〔連〕(wù lái)来ない. ＝'不来'；㊏.〈伊今朝为啥～？〉彼は今日どうして来ないのか.

〔勿来事〕wùláishi ㊎＝'不行'

〔勿离经〕wùlíjīng ㊎＝'不错'，'好'

〔勿连牵〕wù liánqiān〔熟〕㊎①つながっていない. はっきりしない.(話などが)脱線する；㊏. ②当てにならない. どうしようもない. 見込みがつかない；㊏.〈哪能可以呢，自家吃都～〉なんでいいものか，自分が食べるものさえ手に入らないのに. ③ぶざまである. みっともない. 格好がつかない. だめである. ＝'不像样'，'不行'；㊏.〈伊做生活～〉彼の仕事ぶりはだめだ.〈身浪着得～〉みっともない服装をしている.

〔勿临盆〕wù línpén〔熟〕㊎納得しない. 屈服しない；㊏.〈迭盘棋是输了，伊还～，还要着一盘〉この将棋は負けたのに，彼はそれでもなおあきらめず，もう一局指そうと言う.

〔勿吝〕wùlìn〔動〕㊐出し惜しみしてはならない.〈天子急欲见仙翁一面，幸～鹤驾〉天子は仙翁に急いでお目にかかりたいと申しておられる，というがお聞き届けを；(《三國·81》).

〔勿论〕wùlùn〔動〕問題にしない. 関心をもたない. 無頓着である.〔～其他〕ほかのものはさておいて.〔～新旧〕新旧にかかわらず.

〔勿清爽〕wù qīngshuǎng〔連〕㊎①わからない. 知らない. ＝'不清楚'；㊏. ②きたならしい. ＝'不干净'；㊏. ③(話が)はっきりしていない，つながりがない，わかりにくい，回りくどい；㊏.〈闲话勿要～，放干净眼〉回りくどく話すな，もっとはっきりしろ.

〔勿请〕wùqǐng〔応〕㊐…しないでください. ＝'请勿'；動詞の前に置く.〈～推却〉どうかお断りにならないでください；(《水滸·62》).

〔勿然〕wùrán ㊎＝'不然'；㊏.

〔勿入调〕wù rùdiào〔熟〕㊎きちんとしていない. だらしがないこと. 節度を外している. ばかげている；㊏.〈耐～末，我去教蒋月琴来，也打耐一顿〉あなたがきちんとしないのなら，私は蒋月琴さんに来てもらって，あなたをたたいてもらいます；(《海上花·9》).

〔勿入流品〕wù rù liúpǐn ㊎〔連〕等級に含まれない；㊏.〔熟〕(物が)ふぞろいでごたごたしている；㊏.〈伊那哈才买眼～格东西？〉彼はどうしてごちゃごちゃした物ばかり買うのか.

〔勿入味〕wù rùwèi〔熟〕㊎人に嫌われる；㊏.

〔勿三勿四〕wù sān wù sì ㊎＝'勿二勿三'；㊏.

〔勿色头〕wùsètóu ＝'勿色骰'〔形〕㊎運がない. 不運である. うだつがあがらない. 巡り合わせが悪い；㊏.

〔勿时路〕wù shílù〔連〕㊎流行おくれである. 現代的でない；㊏.

〔勿是生意经〕wù shì shēngyì jīng〔熟〕㊎(事柄について)具合が悪い，妥当でない；㊏.〈走哦，勒拉格搭～〉行こう，ここにいるのはよくない.

〔勿受用〕wùshòuyòng〔形〕㊎体の具合が悪い. 気分がすぐれない；㊏.〈昨夜我做夜班着冷了，今夜有眼～〉ゆうべ私は夜勤をして風邪をひき，今日は少し気分がすぐれない.

〔勿送〕wùsòng〔応〕㊎お送りしません. ここで失礼します；㊏.

〔勿算〕wùsuàn〔動〕㊎①数えない. 問題にしない；㊏. ②…の方ではない；㊏.

〔勿算数〕wù suànshù〔熟〕㊎①(値段が)安い；㊏.〈伊是～卖拔我个〉彼は安く私に売ってくれた. ②効力を認めない；㊏.〈这回～〉今回はどうってことない.

〔勿忘草〕wùwàngcǎo〔名〕〔植〕ワスレナグサ. エゾムラサキ.

〔勿谓言之不预〕wù wèi yán zhī bù yù〔諺〕前もって知らなかったとは言わせない；'不预'は'不早'とも.〈否则同人当以非常手段对付，～也〉さもなくば，我々は非常手段をもってあたらねばなりま

せんので、前もって注意を喚起するものであります．〈一切后果均由你方负责～〉いっさいの結果は、みなあなたの方で責任を持つことを申し上げておきます．

〔勿勿少〕 wùwùshǎo〔形〕(方) 非常に多い；(罵)．〈小纸条，屋里贴了～〉小さな紙を屋内にいっぱいはった．

〔勿香串〕 wùxiāngchuàn〔形〕(方) ①関係が密接でない．親密でない；(罵)．②面目がたたない；(罵)．

〔勿响〕 wùxiǎng〔動〕(方) ものを言わない；(罵)．

〔勿消〕 wùxiāo〔動〕(方) 必要としない；(罵)．〈～一歇工夫，迭个消息就传开了〉まもなく、このニュースは広まった．

〔勿言〕 wùyán〔動〕(書) 言ってはいけない．〈卿且～〉きみはしばらく言ってはいけない；(《語林》)．

〔勿药〕 wùyào(旧) wùyuè〔動〕(書) ①医薬の治療の必要がない；薬を服用しないで病気が治る．②病人が全快する．

〔勿要〕 wùyào (方)〔副〕…してはいけない；(罵)，又(旧)．〈～客气〉御遠慮なく．お気遣いなく．〈倘有人来扣，且～开〉だれかが来て戸をたたいても、開けてはなりません；(《醒世·15》)．〔連〕(wù yào)いらない；(罵)．〈迭样物事我～〉こんな物は私はいらない．

〔勿要紧〕 wùyàojǐn (方)＝'不要紧'；(罵)．

〔勿以善小而不为〕 wù yǐ shàn xiǎo ér bù wéi〔諺〕善いことは小さくてもやるものだ；(《兒女·32》)．

〔勿庸〕 wùyōng〔助動〕(書) 必要ない．〈所有驼轿内的细软，必系私蓄，～验看〉かごの中の貴重品はきっとこっそりためたものであろうから、調べるにおよばぬ；(《三俠·15》)．

〔勿有〕 wùyǒu〔動〕(方) ない．存在しない．持っていない．＝'没有'；(罵)．

〔勿造至于〕 wù zào zhì yú〔成〕(方) …には至らない．…ということにはならない；(罵)；(《負曝·17》)．

〔勿着扛〕 wùzhuó káng〔連〕① (方) 手に入らない．＝'拿不到手'；(罵)．②むだになる．損をする．

〔勿着勿落〕 wù zhuó wùluò ＝'勿着落'〔成〕(方) 言葉や態度が普通でない．間がぬけている；(罵)．

〔勿罪〕 wùzuì〔動〕(旧) (失礼なことなどして)お許しを願いたい．勘弁してください；(《初拍·3》)．

〔勿作兴〕 wù zuòxīng〔連〕(方) (そんなことは)あり得ない，あるはずはない．

[戊]

wù ①〔名〕戊ぼ．十干の第五；順序の5番目に用いる．〈～醇〉アミルアルコール．〈～种维生素〉ビタミンE．＝'维生素E' ②〔名〕姓．

〔戊胺〕 wù'àn〔名〕(化) アミルアミン．

〔戊撑〕 wùchēng〔名〕(化) ペンタメチレン．

〔戊醇〕 wùchún〔名〕☞ [字解] ①．

〔戊二酸〕 wù'èrsuān〔名〕(化) ダルタル酸．

〔戊二烯〕 wù'èrxī〔名〕(化) ペンタジエン．

〔戊基〕 wùjī〔名〕(化) アミル．〔～苯酚〕アミルフェノール．

〔戊聚糖〕 wùjùtáng〔名〕(化) ペントサン．

〔戊内酰胺〕 wùnèixiān'àn〔名〕(化) バレロラクタム．

〔戊内酯〕 wùnèizhǐ〔名〕(化) バレロラクトン．

〔戊醛〕 wùquán〔名〕(化) バレルアルデヒド．

〔戊酸〕 wùsuān〔名〕(化) 吉草きっそう酸．

〔戊糖〕 wùtáng〔名〕(化) ペントース．

〔戊烷〕 wùwán〔名〕(化) ペンタン．〔～灯〕ペンタン灯．〔～基〕ペンチル基．

〔戊烯〕 wùxī〔名〕(化) アミレン．

〔戊夜〕 wùyè〔名〕5'更'のころ；午前4時前後．

[务](務)

wù ①務め．仕事．用事．〈任～〉任務．〈医～〉医務．②〔動〕(方) 従事する．務める．仕事をする；[北京]．〈不～正业〉正業に就かない．〈人家是～那个的〉あの人がそれをやったのだ．〈～一行ル精一行ル〉一つの仕事をすればそれに精通する．〈每日不出大门，只～买卖〉毎日出かけず、ただ商売に精を出すばかり、…；(《古今·38》)．③追求する．〈不要好(hào)高～远〉実際から掛け離れ、実現不可能なことを追求してはいけない；多く学習についていう．④ぜひ．必ず．きっと．〈～请准时出席！〉ぜひとも定刻にご出席ください．〈～要与干娘做了〉きっとおっかさんにあってさしあげますよ；(《金瓶梅·3》)．⑤昔、商品に税金をかける関所を指した．いま、地名として残る．〔北～〕〔河西～〕〔曹家～〕地名；いずれも河北省．⑥〔動〕(方) 栽培する；[四川]．〈你这块青菜～到明年肯定不错！〉きみのところの野菜は来年になればきっとうまくいく．⑦〔名〕姓．

〔务被〕 wùbèi〔動〕(方) ベッドの準備をする．寝床をこしらえる．＝'焐被'；[東北]．〈开始给她铺床～了〉彼女のためにベッドの準備を始めた．

〔务本〕 wùběn〔動〕(書) 根本のことに力を入れる．本業に精を出す．〔君子～，本立而道生〕〔諺〕君子は根本をたいせつにする．根本が確立すると道ができる；(《論語·學而》)．

〔务必〕 wùbì〔副〕(書) 必ず(…しなければ)ならない．＝'必须'〈～去一趟〉1回行かなければならない．〈～于明天八点以前来〉明日8時前に来ること．〈请于收到上述信用证后～迅速准备装运〉上記信用状お受け取りの節は必ずさっそく積み出しのお手配願います．

〔务工〕 wùgōng〔動〕①工業あるいはエンジニアリング方面の仕事に従事する．②労力を投入する．〈好土地呀，～不多，收益不少〉良い土地だなあ、あまり手間がかからなくて、かなり収穫があるよ．

〔务脚〕 wùjiǎo〔動〕(旧) 寒い日に人を自分の後ろに寝かせてそれで暖を取る；正しくは'焐脚'．〈日间挑包袱牵马，夜间提尿瓶～！〉昼間は荷を担ぎ、ウマを引き、夜は尿瓶しびんを持ったり、人の足を温めたり、…；(《西遊·37》)．

〔务绝根株〕 wù jué gēn zhū〔成〕草や根を刈り取って、再び生えさせないようにすること；必ず根絶すること．〈叫广西巡抚严密查办，～〉広西の巡撫じゅんぶに厳しく取り調べて、必ず根絶せよと命じた；(《官場·28》)．

〔务劳〕 wùláo ＝'务弄'

〔务命〕 wùmìng〔動〕(書) 命令·言いつけられた事に精を出す．

〔务末〕 wùmò〔動〕(書) 末節のことに力を入れる．

〔务闹〕 wùnào〔動〕(方) する．やる．行う．＝'弄'，'搞'

〔务农〕 wùnóng〔動〕農業に従事する．農業をする．農事に精を出す．百姓をする．〈～和做工，都是为了建设社会主义〉農業に従事するのも工業に従事するのも、ともに社会主義を建設するためである．〈原来颜生的姑父叫柳洪，～为业〉もともと顔生のおじは、柳洪といって、農業に従事していた；(《三俠·34》)．

〔务弄〕 wùnòng〔動〕(方) 精を出す；[西北]．

〔务期〕 wùqī〔動〕(書) 必ず…(の実現を)はかる．〔～必克〕〔成〕必勝を期す．

〔务请〕 wùqǐng〔副〕(書) ぜひ…されたい．なにとぞ…願い上げます．〈～光临！〉なにとぞおいでください．〈～拨冗出席！〉なにとぞ万障おくりあわせご出席ください．〈～你们加以注意〉諸君に注意してもらいたい．〈价格～特别克己〉価格については特別にご勉強願います．

〔务求〕 wùqiú〔動〕(書) ①…を願う．ぜひ…するよう頼む．〈此事～妥善解决〉本件の妥当な解決を願う．〈故事的结构～集中〉物語の構成はつとめて集中させなければならぬ．②努力する．骨おる．

〔务实〕 wù，shí〔動〕①具体的な仕事に従事する．具体的に事に取り組む；1957～58年の整風運動の際によく用いられ始めた．〈贯彻～的经济政策〉熟慮した経済政策を貫徹する．〔～派〕執務派．(例)〈～的中共领导人对此也大彻大悟了〉執務派の党指導者はこれについても大いに悟った．②具体的な仕事について研究討論する；理論や思想ではなく．〈既要～也要务虚〉具体的な仕事の問題にも、政治理論にも研究討論しなければならない．③(旧) まともな仕事に励む．〔～生理〕同上；(《醒世·22》)．

〔务使〕 wùshǐ〔動〕(書) 必ず(…を、…に)なるようにする；[不完]．〈～这种思想落实到各个基层单位〉必ずこのような思想が各末端単位まで実績が上がるようにする．

〔务书〕 wùshū〔動〕(方) 勉強する．勉学に務める．

〔务头〕 wùtóu〔名〕元明清時代の劇曲·歌曲の中で使われる用語で、各人各説であるが一般に作品の中で優れた、人を感動させる部分をいう．さわり．〈白秀英唱到～〉白秀英がさわりの所まで歌った；(《水滸·51》)．

〔务外〕 wù，wài〔動〕外の事に気がそれる；本分を守らず、外で遊びまわる．■多く女性に夢中になること．妓楼ぎろうで遊びにふけること．＝'骛外'〈向因你～，不对你说〉おまえは、外でぶらぶらしてまじめにやっていなかったので、言わなかったのだ；(《警世·31》)．

〔务望〕 wùwàng (書)＝'务希'

〔务希〕 wùxī〔動〕(書) ぜひとも…されたい；[不完]．〈～拨冗参加〉何とぞ万障おくりあわせご参加ください．

〔务须〕 wùxū ＝'务必'〈总之，要使抗战持久，～及早确定外交路线，以求军火的接济〉要するに、もし抗戦を持久させるならば、必ず早めに外交路線を確定しなければならない、兵器や弾薬の補充を求めるために．

〔务虚〕 wù，xū〔動〕①ある仕事·活動の政治·思想·政策·理論方面に関して研究討論を行う．〔～会〕座談会．研究討論会．(例)〈七九年初的理论～〉1979年初期の理論研究討論会．②抽象的に事をあげつらう；1957～58年の整風運動の際によく用いられた言葉．

〔务要〕 wùyào〔副〕(書) ぜひとも．必ず(…せねば)ならない．〈～结伴同行〉ぜひとも仲間にして同行しなければならない．〈每日～杀鸡鸭，…〉毎日決まってニワトリやアヒルを殺させ、…；(《紅樓夢·80》)．〈庆奴～问个备细〉慶奴はその詳細をぜひ尋ねたかった；(《警世·20》)．〈～结果了他〉ぜひともあいつの始末をつけるようにせねばならない；(《金瓶梅·9》)．

〔务医〕 wùyī〔動〕医業につとめる．

〔务艺〕 wùyì〔動〕(方) 栽培する．

〔务营生〕 wù yíngshēng〔連〕(方) 仕事をする．仕事に精を出す．

〔务育〕 wùyù〔動〕(方) 養う．育てる．〈～庄稼〉農作物を育てる．〈～果树〉果樹を育てる．〈你妈怕把你～不成啦！〉あなたのお母さんはあなたを育てきれないと心配したんですよ．

〔务躁〕 wùzào〔形〕(書) 蒸し暑くていらいらする．

〔务正〕 wùzhèng〔動〕正業に就く；多く否定の形で用いる．〈不～〉正業に励まない．

〔务庄稼〕wù zhuāngjia〔連〕㋐ 農業をする. 農業に精を出す. 畑を耕作する；東北. 〈叫他们回去好好～〉彼らを帰らせ、よく耕作をさせなさい.

〔务作〕wùzuò〔動〕㊥ 仕事に励む.

［阢］ wù 〔阢陧〕(wùniè)＝'杌陧'（☞'杌'）

［屼］ wù 〔屼待〕(wùdài)〔助動〕㊐ …しようとする. ＝'兀待' 〈你～丢我出大门去？〉あなたは私を家から追い出そうという気ですか；(《兒女·28》).

［屼］ wù はげ山.

［扤］ ①揺れ動く. 揺り動かす. ②〔扤失〕(wùshī)〔形〕㋐ こせこせしている；㊃. ③〔扤牙〕(wùyá)〔動〕㋐ 歯ぎしりする；㊃.

［芴㊀］ wù ①草本植物の名；食用あるいは観賞用. ②〔名〕㊒ フルオレン；有機化合物の一つ. ∥㊁ hū

［沕㊀］ wù ①〔沕穆〕(wùmù)〔形〕奥深くはかりしれないさま. 〔沕然〕(wùrán)〔形〕㊥ 勇壮なさま. ∥㊁ mì

［杌］ wù ①（～子）〔名〕（背もたれのない方形の小さな）腰掛け. 足置き台. 〈用～子填足〉腰掛けを踏み台にいたします；(《警世·34》). 〈武松让哥嫂上首坐下, 他便掇～子打横〉武松は兄と兄嫁に上座を勧めてつかせると、自分は腰掛けをよせて横の方に腰を下ろしました；(《金瓶梅·2》). ②〔名〕姓.

〔杌梼〕wùchū〔名〕㊥ 役にたたず、見込みのないことを比喩する；'杌'は枝のない木. '梼'はゴンズイの木. 〈丹母空怀萦懂梦, 婴儿长恨～身〉丹母はむなしく抱くおぼろの夢、嬰児らは長く恨む杌梼らの身；(《西遊·39》).

〔杌凳(ㄦ·子)〕wùdèng(r·zi)〔名〕☞ 字解 ①.

〔杌陧〕wùniè〔形〕㊥（局勢·局面·心情などが）不安である. ＝'阢陧', '兀臬' 〔～不安〕〔成〕不安定で落ち着かない.

〔杌树〕wùshù〔動〕㋐ 古い枝を切り新しい枝を出させる；河南.

〔杌头凳〕wùtóudèng〔名〕㋐＝字解 ①；㊇.

〔杌坐ㄦ〕wùzuòr〔名〕㊐ 低い腰掛け. 〈童子取一张～置于下席〉童子が腰掛けを持って来て、下座に置きました；(《警世·1》).

［伆］ wù 〔伆低〕(wùdī)〔動〕㋐ 下を向く；㊃.

［坞］（塢、隖） wù ①（防御用の）小さいとりで. ②中央がくぼんでいる所. 〈山～〉山のくぼみ. 〈船～〉ドック. ③小さい土手. 〈花～〉花畑. 〈竹座花～〉タケや花の植えこみ.

〔坞壁〕wùbì〔名〕㊥ 防御用にめぐらした壁. 〈闻贼至, 走还, 正见～已破〉賊が来たと聞いて、走って戻ったが、土壁は破られたあとだった；(《幽明錄》).

［物］ wù ①もの. 〈万～〉万物. 〈动～〉動物. 〈货～〉貨物. 商品. 喩 具体的な内容. 〈言之有～〉話すことに具体的な内容がある. ②'我'〔私·自分〕以外の人あるいは環境；多く大勢の人を指す. 〈～望所归〉衆望の帰するところ. 〈待人接～〉人と交際する. 世に処する.

〔物必归主〕wù bì guī zhǔ〔成〕物は必ずやその所有者に帰さねばならない；(《三國·52》).

〔物必先腐〕wù bì xiān fǔ〔諺〕('而后虫生'と続き)＝'物腐虫生'

〔物标〕wùbiāo〔名〕㊥ ものの目標. 目標物. 物標. 〈依赖～航行〉目標物を頼りに航行する.

〔物博〕wùbó〔形〕㊥ 物が豊かである. 〔地大～〕〔成〕土地が広く物が豊か；多く中国についていう.

〔物薄情厚〕wù bó qíng hòu〔成〕つまらぬものだが、情はこもっている；人に物を贈るときの言葉.

〔物不得其平则鸣〕wù bù dé qí píng zé míng〔諺〕物はきちんと水平に置いていないと、がたがたと音がする. 喩 処置が不公平だと必ずごたごたと文句が出てくるものである；(韓愈《送孟東野序》).

〔物不平则鸣〕wù bù píng zé míng〔成〕人は不公平な境遇に置かれると、不満を訴える；(《紅樓夢·58》).

〔物产〕wùchǎn〔名〕自然が産出したもの、および人間が作った物品. 物産. 〈我国疆域广大, ～丰富〉我が国は領土が広大で、物産は豊かである. 〔～保险〕物保険.

〔物常聚于所好〕wù cháng jù yú suǒ hào〔成〕物は必ずその物を好む人のところに集まる；(歐陽修《集古錄》).

〔物腐虫生〕wù fǔ chóng shēng ＝'物腐生虫'〔成〕物が腐ると虫が生じる. 喩 自分自身に問題があるとそこから災いが生ずる. 内部にまず弱点があってこそ、人に乗ぜられることになる；蘇軾の《范増論》には'物必先腐也, 而后虫生之'〔物は必ずまず腐ってその後に虫が生じる〕とあり、《荀子·勸学》には'肉腐生虫'〔肉が腐り虫が生じる〕とある.

〔物阜民丰〕wù fù mín fēng ＝'物阜民康', '物阜民安'〔成〕産物が多く、民衆の生活が豊かである. 物は豊かで、人の生活は安定している.

〔物各从其类〕wù gè cóng qí lèi〔成〕物はそれぞれその類に従う.

〔物各有别〕wù gè yǒu bié〔成〕物にはそれぞれ違いがある.

〔物各有偶〕wù gè yǒu ǒu〔成〕ものはすべて相手·とりあわせがある；(《二拍·2》).

〔物各有其用〕wù gè yǒu qí yòng〔成〕物にはそれぞれ適した用途がある.

〔物各有主〕wù gè yǒu zhǔ〔成〕物にはそれぞれ持ち主がある.

〔物故〕wùgù〔動〕㊥ 物故する. 死亡する. ＝'去世'〈今诸将虽多～, 然尚有十余人, 何虑于刘备？〉いま諸将多く死して、なお十余人あり、劉備ごとき何するものぞ；(《三國·82》). 〈不谓不得周奉君子, 而先～〉思わずもあなたのもとでずっとかしずくことができず、先立ってしまいました；(《秦夢》).

〔物归原主〕wù guī yuán zhǔ〔成〕物がもとの持ち主のところに戻る. 落とし物が落とし主に戻る. 〈～啦, 这可是喜事〉ものがもとの所有者に戻った、これはめでたいことだ.

〔物耗〕wùhào〔名〕物資の消耗.

〔物候〕wùhòu〔名〕生物の周期的な現象(例えば植物の発芽·開花·結実、渡り鳥の往来、動物の冬眠など)と気候の関係. 生物と気候との関係. 〔～学〕同上の学問. 生物季節学. 景象学. 〔～观测〕生物季節観測. 〔～同时线〕気 等発現線. 〔～图〕気 フェノグラム.

〔物华天宝〕wù huá tiān bǎo〔成〕万物の精華、天下の宝.

〔物化〕wùhuà ①㊥〔動〕①死去する. ＝'去世' ②物象化する. 〔名〕事の変化. 〔～劳动〕経 物象化された労働. ↔'活劳动' 例〈～又被称为过去劳动或死劳动〉物化した労働はまた過去の労働あるいは死んだ労働と呼ばれる.

〔物换星移〕wù huàn xīng yí〔成〕ようすが変わり、星の位置が変わる. 景物が変わり、年も移る. 季節がめぐり変わる. 星うつり物変わる；(唐·王勃《滕王閣》詩).

〔物极必反〕wù jí bì fǎn ＝'物极则反'〔成〕物事は極まれば必ず逆の方向へ転化する；(《戰國策·秦策》). 〈一方是～的冷, 一方是～的热, 然后同样合于人性〉一方は極点に達して反転した冷たさであり、一方は極点に達して反転した熱さであるが、しかし同じように人間性に合致している. 〈暑假你玩得太利害了, ～刚一开学就生病了〉夏休みにあまり遊びすぎるから、物極まれば必ず反すの言葉どおり、学校が始まると病気だ. 〔～, 人急计生〕〔諺〕物が発展して極点に至ると反対の方向に転化し、人はせっぱ詰まるとよい考えが浮かんでくる. 喩 せっぱ詰まるとよい考えが出る.

〔物价〕wùjià〔名〕物価. 〈～上升〉物価が上昇する. 〈稳定～〉物価を安定させる. 〈～低廉〉物価が安い. 〈～高涨, 我们这期收的图书费、伙食费都不够〉物価は高騰し、我々が今期受け取る図書費·食費はみな足りない. 〔～暴跌〕物価暴落. 〔～暴涨〕物価高騰. 〔～波动〕物価の動き. 物価変動. 〔～方针〕物価方針. 〔～管理体制〕物価管理体制. 〔～纪律〕物価政策. 物価規律；物価工作において守るべき規律. 〔～津贴〕物価手当. 〔～上涨〕物価上昇. 〔一指数〕物価上昇指数. 〔～水平〕物価水準. 〔～台帐〕物価台帳. 〔～统计〕物価統計；統計方法を用いて、あらゆる社会のさまざまの商品に対し、価格およびその変化を整理、分析したもの. 〔～稳定〕物価の安定. 〔～下降〕物価下落. 〔～续跌〕物価続落. 〔～指数〕物価指数. ＝'商品价格指数' 例〈～是分析研究物价动态的主要资料〉物価指数は物価の変動を分析·研究する主要な資料である.

〔物件(ㄦ)〕wùjiàn(r)〔名〕㋐ もの；消耗のない、あるいは消耗の遅いもの. 例えば用具·道具類. 〈那上边有～的名字和号码〉それには品物の名前と番号があった. 〈咱一个穷人家, 有什么值钱的～哩〉僕のような貧乏人に金目の物があるはずはない. 〈一切～都是湿漉漉的腻着手指〉すべてのものはびしょぬれになって、手指にべとべとくっつく. 〈在山架上捡寻～, …〉板を壁にはめこんだ棚に物をさがし、…；(《老殘·5》). 〈四更已后, 各带着随身金银～出门〉四更がすぎると、二人はそれぞれ持ち合わせた金銀や品物を持って出かけました；(《警世·8》). 〈好～！好～！真是美食美器！〉これはお見事、これはお見事. まことに美食美器です；(《西遊·16》).

〔物界〕wùjiè〔名〕自然科学範囲内の世界.

〔物尽其用〕wù jìn qí yòng〔成〕自然が与えてくれたものは、役だつところはみな用いるということ. 〔～, 货畅其流〕物はその効果を十分に尽くし、品物はその流れによって円滑に流通する.

〔物竞〕wùjìng〔名〕㊐ 生存競争. 〔～天择〕〔成〕自然淘汰. 〔一, 适者生存〕〔成〕生存競争と自然淘汰によって、適応性のあるものが残って生きていく；(嚴復訳《天演論》). 〔～现象〕生存競争現象.

〔物镜〕wùjìng〔名〕物（望遠鏡·顕微鏡の）対物レンズ. オブジェクトグラス. オブジェクトレンズ. 〔～螺纹〕機 対物ねじ. 〔～遮光罩〕レンズ·フード. 〔～支座〕機 対物レンズ·マウント. 〔～转换器〕機 対物転換器.

〔物聚于所好〕wù jù yú suǒ hào〔成〕物は好むところに集まる. ＝'物常聚于所好'；(《初拍·18》).

〔物老为怪〕wù lǎo wéi guài〔成〕生物は長生きする霊的な力を持つことがある.

〔物累〕wùlěi〔動〕㊥ 外物のために煩わされる.

〔物离乡贵〕wù lí xiāng guì〔成〕物はその生産地を離れると価が高くなる；(《紅樓夢·67》). 〔～, 人离乡贱〕〔諺〕物はその生産地を離れると価が高くなるが、人は故郷を離れると人から見下される；'人离乡贱'と単独でも用いる. 例〈老三哪, ～, 你还是不走好, 到外地,

人生地不熟，到哪找活干去？谁又能照顾你？>老三よ、よその土地では人から見下されるというではないか、やはり行くのはよした方がいい. よその土地では知り合いもなく、土地にも不案内で、どこに行って仕事を探すのだ. だれがめんどうを見てくれるというのだ.

[物理] wùlǐ 〔名〕① 事物に内在する規律. 事物の道理. 物事の道理. [人情～]人情と物の道理. ② 物理学. [～测量]物理的測定. [～常数]物理常数. [～定律]物理法測. [～光学]物理光学. [～化学]物理化学. ケミコフィジックス. [～课] (教) 物理科. 物理の授業. [～理论]物理の理論. [～量]物理量. 物理的数量；重量・質量・速度・時間など. [～系] (教) 物理学部・学科. [～学]物理学. [～学家]物理学者. [应用～]応用物理. ③ 物理；日語. [～摆] (機) 物理振り子. [～变化]物理的変化. [～观]物理観. ↔'历史观' [～勘探] (鉱) 物理探鉱. [～空间] (数) 物理空間. [～疗法] (医) 物理療法. ＝(略) '理疗' [～特性] (化) 物理性状. [～吸附] (化) 物理吸着. [～现象]物理現象. [～性质]物理的性質. [～冶金] (冶) 物理冶金. [～页] (電) 物理ページ. [～医学]物理医学；物理治療、機能回復治療など. [～因素]物理的要因. [～诊断] (医) 病気を診断する方法. 物理診断；病人の顔色・表情などを観察し、聴診器をあてたり、胸や腹を手でたたいたり、関節をつちで打ったりして病気を診断すること.

[物力] wùlì 〔名〕物力. 物資. <爱惜人力～>人力や物的資源をたいせつにする. <～艰难>物資が乏しい. <这又是不知～艰难的孩子话了>それは金をこしらえることの難しさを知らない子どもの話だよ；（«兒女・12»）. [～维艰] 〔成〕財物を得ることは容易でないこと. 例<卑职深知～，每逢穿到身上，格外爱惜当心>私は財物を手に入れることは容易でないことをよく知っていますから、着物を身につけるたびに格別注意してたいせつにします；（«官場・20»）. [～资源]物的資源.

[物料] wùliào 〔名〕① 原料. 材料. [～管理]材料管理. [～间]いろいろな材料を置いてある所；物置き. 例<他回身猫着腰向～奔去>彼は振り向いて腰をかがめて物置きへまっしぐらに向かった. [～平衡] (化) 物質収支. ② (白) 薬. 薬物.

[物论] wùlùn 〔名〕(書) 世の評判. 世論. <其如蜡姑之丑，难以掩于～何？>そのいやらしさは、とても世の評判にならないはずがありませんよね；（«夜怪»）. [～参差(cēnci)] 〔成〕衆論が一致しない.

[物美价廉] wù měi jià lián 〔成〕物はよく値は安い；かつて商店で用いられたキャッチ・フレーズ. ＝'价廉物美' <建立产品丰富多彩，～的轻工业>質もよく、価格の安い、豊富多彩な製品を生産する軽工業をうちたてる. <为了农村，生产～的生活用品>農村のために、物はりっぱで値は安い日用品をつくる.

[物品] wùpǐn 〔名〕(書) 物品. もの. 品物. 貨物. 商品；おもに日常生活で用いるもの. ＝'东西' <箱里的～>箱の中のもの. <这个～是处理品>この品物は処分品です. [～单] [～目录]品書き. インベントリー. [～交易所]商品取引所. [～名称]物品の名称. [爆炸～]爆発物. [贵重～]貴重品. [零星～]こまごました品物. [危险～]危険貨物. [氧化性～]酸化性物質. [有毒～]有毒物. [自用～]身の回り品. 所持品.

[物情] wùqíng 〔名〕(書) ① 物のありさま. ② 世間のようす.

[物权] wùquán 〔名〕(法) 物権. 物資管理権；直接物の上に行使する権利.

[物如] wùrú 〔名〕(哲) 物自体.

[物色] wùsè(又) wùse 〔動〕① 物色する；手に入れがたい人材や品物を探す. ＝'寻找' <～人材>人材を探し求める. <～后继人>あとがまを探す. <我给你～一匹好马吧！>私がよいウマを一頭探してあげましょう. <可是暗中给天赐～着媳妇>しかしひそかに天賜のために嫁を物色していた. <厂长吴生秀在边区党校～到他，找他谈话>工場長の呉生秀は辺区の党の学校で彼を捜し出し、彼を訪ねて話をした. <暗中～人材>ひそかに人材を物色しにゆきます；（«官場・36»）. ② (書) 子細に観察する. <帝于灯下凝睇～之>帝は灯火のもとで目を凝らして見た；（«師師»）. ③ (書) 査問する. 〔名〕① (白) 物件. 品物. ② (書) 容貌. 姿・かたち. <愿以～名氏求之>姿・かたちや名前により尋ねて捜してもらいたい；（«童武»）.

[物伤其类] wù shāng qí lèi 〔成〕同類相哀れむ；よく'兔死狐悲'に続いて用いる；（«警世・40»）.

[物事] wùshì 〔名〕① (書) 物事. 事柄. ＝'事情' ② (方)（有形の）もの. 品物. ＝'东西'；(閩), 又(白). <只要站在大门口也总有什么新鲜的～看>正門の入り口に立てば必ず何か珍しいものが見られた；（«魯・故・理»）. <每一枝花上，都系了这些～>どの枝や花にも、これらのものを結びつけました；（«紅樓夢・27»）. <和张三买～吃>張三と何か買って食べよう；（«水滸・21»）. <这三件～烦你送去适间问的小娘子>この三つのものをすまないが今しがた尋ねた若奥さんに届けてくれ；（«清平・簡貼»）. <此是不祥的～>これは不祥のものである；（«新編五代»）. <精是辨别得这个～>精とはこのものを見分けることである；（«朱子語類・78»）.

[物是人非] wù shì rén fēi 〔成〕景物はもとのままだが、人心は全く変わっている. 品物は同じでも持つ人が前の所有者と異なる. <三年不见，这ㄦ已是～了>ここも3年間見ないうちに、外見こそ以前のままだが、人はもうすでに変わってしまった. <老王逝世一年，不由得感到～，油然生悲>老王が亡くなって1年、思わず物は変わらず人はいないことを思い、悲しみがわいてきた.

[物态] wùtài 〔名〕(物)（物体の）状態. [～点]状態点. [～方程]状態方程. [～线]状態線.

[物探] wùtàn 〔名〕物理的探査；物理的な手法（磁力・重力など）を用いて、地質構造の研究や鉱脈の探査などを行うこと.

[物体] wùtǐ 〔名〕物体. オブジェクト. [透明～]透明な物体. [运动～]運動物体.

[物外] wùwài 〔名〕(書) 世間の外. [～桃源] 〔成〕別天地. ＝'世外' [～之人]世俗を超越した人. 例<贫道～，不思荣辱>拙僧は世俗を離れた者で、栄誉や恥辱とは関係がありません；（«古今・20»）.

[物望] wùwàng 〔名〕人望. [～所归] 〔成〕☞ 〔字解〕②.

[物我两忘] wù wǒ liǎng wàng 〔成〕(宗) 自己と外界とが一体になる；道教語.

[物物交换] wùwù jiāohuàn 〔連〕物々交換（する）. ＝'以货易货'

[物相] wùxiàng 〔名〕(化) 位相.

[物象] wùxiàng 〔名〕① 動物や器物などが異なる環境において表す現象；民間ではよくこれによって天候の変化を予測する手段とする. ② 物象. 物の形. <能够看清楚眼前的～>目の前の物の形がはっきり見える. <眼前的一切～都好像在演奏着生命的颂歌>目の前のいっさいの物象が、まるで生命の賛歌を演奏しているようだった.

[物像] wùxiàng 〔名〕① (物) 物体からの光が結ぶ像. [～计] (医) アイコノメーター. ＝'影像计' ② 物の形. ようす. ＝'物象'

[物性] wùxìng 〔名〕(書) 物性.

[物要新，人要旧] wù yào xīn, rén yào jiù 〔諺〕物は新しきを用い、人は古きを用いる.

[物业] wùyè 〔名〕(方) 資産. 財産；(粤), 又(白).

[物以罕为贵] wù yǐ hǎn wéi guì ＝'物以稀为贵'

[物以类聚] wù yǐ lèi jù 〔諺〕類は類を呼ぶ. 物は類をもって集まる. みののそばへ笠が寄る. 日のよる所へ珠もよる. [～，人以群分] 〔諺〕同類のものは常に一緒に集まる；現在はおもに悪人同士が一緒になることをいう；（«易經・繫辭上»）.

[物以稀为贵] wù yǐ xī wéi guì 〔諺〕物はまれなのを貴しとする. まれなものほど貴いものだ；（«老残・13»）.

[物议] wùyì 〔名〕(書) 大勢の人々の論議. 他人の批評、批判. 物議. 輿論. <免遭～>物議を免れる. <恐招～，没有敢认>物議をかもしだすのを恐れて、お認めにならなかった；（«官場・51»）. <切莫轻行，以招～>軽はずみな行動はしないでください、物議をかもすだけですから；（«警世・34»）.

[物役] wùyì 〔動〕(書) 外物に使われる. 物に使役される；物質の享受を追求し、かえってその物に使われてしまう.

[物有定主] wù yǒu dìng zhǔ 〔成〕物には決まった持ち主がいる；（«二拍・35»）.

[物有几等物] wù yǒu jǐ děng wù 〔諺〕（'人有几等人'と続き）物には価値のあるものないものの別、人には高下の別がある；（«西遊・68»）.

[物语] wùyǔ 〔名〕物語；日語.

[物欲] wùyù 〔名〕(書) 物質欲. 物欲. [～所蔽]物欲に理性が隠される.

[物在人亡] wù zài rén wáng 〔成〕品あれど人すでに亡し. <又叹道：真真～了！>またため息をついて、まったくですね、物あれど人亡しと言います；（«紅樓夢・78»）.

[物证] wùzhèng 〔名〕(法) 物証. 証拠物件. 物的証拠. ↔'人证'

[物之尤者] wù zhī yóu zhě 〔成〕人物のうちで最も優れているもの；美人. ＝'尤物' <大凡～，未尝不留连于心，是知其非忘情者也>いったい、世の中のとびきりの美人には、私でも心がひかれないことなんかないのだ. 情の薄い人間でないことはおわかりだろう；（«鶯鶯»）.

[物质] wùzhì 〔名〕① 物質；日語. [～波] (物) 物質波. [～不灭定律] [～不灭律] (物) 質量不変の法則. [～代谢] (生) 物質代謝. [～交换] (園) 物質交代. [～名词] (語) 物質名詞. [～三态] (物) 固体・液体・気体；物質が常に具えている3種の形態. [～收获]物質生産. [～守恒律] (物) 質量保存則. 物質不滅の法則. ② 特に金銭や生活物資などを指す. <～的数量>物量. <他们有很好的前途和～的享受>彼らにはすばらしい前途と物質の享受がある. [～保证]物的裏付け. [～财富]物質的な富. 資源. 例<那里蕴藏着的各种～多得很>そこには、さまざまな資源が大量に眠っている. [～产品]物的生産物. 例<更多更好的～>より多くの、よりよい物的生産物. [～刺激]物質、特に金銭の刺激で生産の向上を図ろうとする考え方. 例<你用～腐蚀他们>あなたは物質的利益によって人々を刺激し、彼らを堕落させた. [～担保]物的担保. [～费用] (経) 物件費. 物質的費用；農業生産において生産手段およびその他の物資消耗費. [～福利]生活上の福祉. [～鼓励]物質的報奨. 例<进行～>物質的報奨を与える. [～基础]物質的土台. [～积压]滞貨. 例<造成大量～>滞貨の山ができる. [～奖励]物質的な奨励. [～力量]物質力. [～生活]物質的生活. 物質面の生活. ↔'文化生活' [～损耗]＝'有形损耗'（☞'有形'）[～条件]物的条件. [～文明]物質文明. [～主义]物質主義. [～资料]財富.

[物种] wùzhǒng 〔名〕（生物学上の）種, 種族. ＝(略) '种' [～概念]種の

W

概念．＝'种的概念'［～起源］㊀種の起源．［一论］進化論．［～形成］種形成．＝'种别形成'［～学］種族学．

［物主］wùzhǔ〔名〕所有者．持ち主．

［物资］wùzī〔名〕(生産上または生活上必要とする)物資．物件．〈～丰富〉物資が豊富である．〈～交流〉物資の交流．〈浪费～〉物資を浪費する．［～保管员］物品保管者．［～变动报告表］㊢物資変動報告表；銀行が貸付期間中に企業の物資保証の変動情況把握と事後に行われる貸付検査と審査の根拠となるもの．［～补给站］物資補給所．［～储备清单］㊢物資備蓄リスト；企業が銀行に定額超過貸付を申し込む際に提供する資料．［～待运站］積み替え待機所．［～供销贷款］㊢物資供給販売貸付；国営物資企業と工業供給販売企業に対し、物資購入と備蓄計画に必要な流動資金のために貸し付けられる貸付金．［～供应站］物資供給所．［～积压］滞貨．例〈～的情况相当严重〉滞貨がかなり深刻である．［～局］物資供給所．［～库存］物質の在庫．［一控制］㊊資材統制．［一控制站］資材統制所．［～器材］㊊資材．＝'作战物资'［保险～］［所保～］㊎被保物件．［进口～］㊎輸入物資．［禁运～］㊎禁輸物資．

［误］(悮) wù ①〔動〕間違う．〈笔～〉書き間違い．〈～入歧途〉間違って横道にそれる．誤って正道を踏みはずす．〈他～认为杜竹斋的态度有点转机〉彼は杜竹斎の態度がちょっと変わったと誤認した．②〔動〕遅れる．暇取る．〈火车～点〉汽車が延着する．〈生产学习两不～〉生産と学習を両立させる．〈～了时辰公婆恼〉時間に遅れたら舅と姑が怒る；(《清平・快嘴》)．③〔動〕自分の過ちで人に害を及ぼす．〈～人子弟〉人の子弟を誤る．青年をだめにする．④過失で人に危害を与えたり不愉快にさせたりする．〈～伤〉☞語素．〈我又不曾～你，何须悲怨！〉わしはおまえを困らせたことがあるか、どうして恨み悲しむことがあろう；(《古今・6》)．⑤〔名〕書き違い．筆の誤り．〈笔～〉同上．⑥㊍落ち込む．＝'陷' ⑦〔名〕姓．

［误班］wù，bān〔動〕出勤時間に遅れる．

［误报］wùbào〔動〕報告を誤る．

［误笔］wùbǐ〔動〕(うかつに)文字を書き誤る．うっかり書き誤る．〔名〕筆の誤り．

［误餐］wù，cān〔動〕仕事の都合などで正規の時間に食事ができなくなる．食事の時間をのがす．〈在这里如果～，到外面吃饭很方便〉ここでは食事の時間に間に合わなかった場合でも、外食するのにはとても便利だ．

［误差］wùchā〔名〕㊇誤差．誤り．［～百分数］誤差百分率．［～比率］誤差率．［～标记］㊊エラー・フラグ．［～参数］㊏ストラグリング・パラメーター．［～传感器］㊏誤差検出器．［～方向］㊏ミスアラインメント．［～感受器］㊏誤差検出器．［～规律］㊏誤差法則．［～函数］誤差関数．［～极限］㊏誤差限界．［～检验码］㊏自己検査符号．［～鉴别器］㊏誤差検出器．［～校正码］㊏自己修正符号．［～校正信息］㊏コントロール・インフォメーション．［～界限］㊏誤差限界．［～控制］㊏誤差防止．［～理论］㊏誤差論．［～率］㊑誤り率．誤字率．［～曲线］㊏誤差曲線．［～修正］㊏誤差修正．［～指示电路］㊊エラー・インジケーティング回路．

［误场］wù，chǎng〔動〕役者が登場すべきときに舞台に出てこない．出番に遅れる．舞台に穴をあける．

［误车］wù，chē〔動〕①(汽車・電車・バスに)乗り遅れる．〈他因为临时有点儿急事，误了车了〉彼はその時になって急用ができたため、乗り遅れた．②バスなどが正常運行できずに遅れる．〈这个地方道路崎岖，时不时就～〉この地方は道路がでこぼこなので、乗り物がしょっちゅう遅れる．

［误传］wùchuán〔名〕誤報．誤伝．〔動〕誤伝する．誤って伝える．誤って伝わる．

［误打］wùdǎ〔動〕間違って打つ．〈～死了他〉誤ってその人を殴り殺したわけでございます；(《金瓶梅・10》)．［～误撞］〔成〕1)偶然出合うこと．例〈真没想到，我们～竟然遇见了〉ほんとうに思いがけないことに、私たちはひょっこり出合った．例〈不过是～的遇见了〉ただ偶然にお会いしたまで；(《紅樓夢・62》)．2)むやみやたらなさま．やみくもなさま．

［误到底儿］wù dàodǐr〔連〕㊀徹底的に誤る．〈那可就误事～了〉いったん支障をきたすとそれこそ何もかもだめになってしまう；(《兒女・19》)．

［误点］wù，diǎn〔動〕時間に遅れる．延着する．＝'晚点'〈飞机～了〉飛行機が遅れた．

［误动作］wùdòngzuò〔名〕㊏誤動作．

［误读］wùdú〔動〕㊂間違えて読む．誤読する．

［误犯］wùfàn〔動〕㊂無意識の中に過失や罪を犯す．

［误饭］wù，fàn〔動〕食事時に遅れる．

［误服中毒］wùfú zhòngdú〔連〕㊩偶発性中毒．

［误更］wù，gēng〔動〕㊀当直の時間に遅れる．〈误了更也不好〉(当直の)時間に遅れてしまってはさらによくないので、…；(《紅樓夢・45》)．

［误工］wù，gōng〔動〕①仕事を遅らせる；欠勤や指示のまずさなどの原因で仕事が遅れる．〈可以只由公司补贴那些因公～的部分〉公用によって仕事が遅れた部分に対してだけ会社から手当を出すことにすればよい．〈修理起来，又费钱又～〉修理したのでは、金もかかるし仕事にも差し支える．〈误得起工〉仕事を遅らせても差し支えない．〈拾到的破烂倒也卖得十几元钱，不算白误了工〉ひろったぼろぼろのものでも売れば十数'元'になり、いたずらに仕事を遅らせたことにはならない．②(何かの都合で)仕事に遅刻する，仕事を休む．

［误国］wùguó〔動〕㊂国を誤る．国に損害を与える．〈奸臣～〉奸臣が国を誤る．〈～害民、十恶不赦的奸雄〉国を誤り、民を害し、数々の罪を犯し許せぬ奸雄である．

［误会］wùhuì㊋wùhui〔動〕(相手の気持ちを)誤解する．〈～人的好意〉人の好意を誤解する．〈您别～〉誤解しないでくれ．〈他对外则多～〉彼は外に対して誤解が多い．〈那是你自己～了〉それはきみの勘違いだ．〈妈，不要～他的意思〉お母さん、彼の気持ちを誤解してはいけません．〔名〕誤解；相手の気持ちに対する．〈这是个老大的～！〉これはとんでもない誤解だ．〈那是你的～〉それはきみの勘違いだ．〈这完全是～〉これはまったくの誤解だ．

［误机］wùjī〔動〕飛行機に乗り遅れる．

［误解］wùjiě〔動〕誤って理解する．誤解する．〈我没这个意思，你～了！〉私はそんなつもりはありません、あなたは誤解しています．〈不能把自由～为放纵〉自由を放縦と、はきちがえてはいけない．〈～的现象完全可以消除〉誤解の現象を完全に除くことができる．〔名〕誤った理解．誤解．〈这是一种～〉これは一種の誤解だ．

［误尽苍生］wù jìn cāngshēng〔熟〕大衆をことごとくひどい目に遭わす；(《晋書・王衍傳》)．

［误刊］wùkān〔名〕㊞刊行遅れ．［～杂志］刊行遅れ雑誌．

［误码率］wùmǎlǜ〔名〕㊊ビット誤り率．誤り率．

［误卯］wù，mǎo〔動〕㊀遅刻する；旧時、卯の刻(午前6時ごろ)に点呼をとったことから．〈你已经误了两次卯了〉あなたはすでに2回仕事に遅れてしまった．〈他从来没请过假误过卯〉彼は以前からずっと休みを取ったり、遅刻をしたりすることはなかった．

［误谬］wùmiù〔名〕㊂誤り．過ち．誤謬．

［误排］wùpái〔動〕誤植する．〔名〕誤植．［～字］誤植字．

［误判］wùpàn〔名〕誤判．ミスジャッジ．

［误期］wù，qī〔動〕①約束の期限をたがえる．期日を遅らせる．②予定の期日に遅れる．期限に間に合わない．〈～的邮件〉遅配になった郵便．〈这样，必然会误了期〉こうしたらきっと時期を失する．

［误然］wùrán〔形〕うっかりしたさま；'…间''…地'とも．〈不想～间冲着马头〉うかつにウマの頭にぶつかるとは思わなんだ；(《元曲・漁樵記・1》)．

［误人］wùrén〔動〕人を誤らせる．人を惑わす．人を害する．［～不浅］〔成〕甚だしく人を誤らせる．［～害己］〔成〕人を誤らせ、自分も害する．［～子弟］〔成〕☞字解③．

［误认］wùrèn〔動〕誤認する．〈妇女们～是从城里买来的〉女たちは町から買ってきたものだと誤認した．

［误入歧途］wù rù qí tú〔成〕☞字解①．

［误杀］wùshā㊌〔動〕誤って人を殺す；過失致死を起こす．誤殺する．↔'故杀'〔名〕過失致死．

［误伤］wùshāng〔動〕過失傷害を起こす．誤って人の身体を傷つける．〈那妇人一时不忿，提刀劈去，～其命〉その女はかっとなって、刀で切りつけたために、誤って死なせてしまったのだ；(《警世・35》)．〔名〕㊌過失傷害．［～身死］過失傷害致死．

［误身］wùshēn〔動〕①一生を誤る．身を誤る．〈纨袴不饿死，儒冠多～〉学識のない貴族の子弟は餓死することがないが、偉大な志を持っている読書人はほとんど一生を誤る；(杜甫《奉贈韋左丞文二十二韻》詩)．②(事に妨げられ)自由を失う．

［误时］wù，shí〔動〕時間に遅れる．タイミングをのがす．〈胡涂人常～误事〉愚か者はいつもタイミングや仕事をしくじる．

［误事］wù，shì〔動〕支障をきたす．仕事をやり損なう．事をしくじる．事を誤る．〈急了，慌了，反而～〉焦ったり、慌てたりすると、かえって事をしくじることになる．〈现在治还来得及，怕晚了会～〉いま治療すればまだ間に合います、手遅れにならないように．〈你赶紧拾掇房子吧，别误了事儿！〉きみはすぐ家を片づけなさい、粗相のないように．〈与其空轿抬着，莫若婆子坐上，又引了路，又不～〉だれも乗っていないかごを担いでいくより、私が乗って道案内した方が遅れずにすみます；(《三俠・52》)．〈千万！千万！不可～！〉くれぐれも、くれぐれも手違いのないように；(《清平・陰騭》)．

［误算］wùsuàn〔名〕計算違い．〈此笔错误，确系我公司会计股员～所致〉本金額は弊社会計係員の計算違いでありました．〔動〕計算違いをする．

［误体］wùtǐ〔名〕間違った字体．

［误听］wùtīng〔動〕間違って人の言うことを聞き信じる．〈～谗言〉誤って讒言を聞き信じる．

［误投］wùtóu〔動〕㊂(電報・手紙を)誤配する．〈如此电报～，请即退回本局！〉この電報が誤って配達されたら、すぐ当電報局に戻されたし．［～邮件］誤配された郵便物．

［误投误撞］wù tóu wù zhuàng〔成〕無意識無目的に動作・行為をする．たまたまそういうめぐり合わせになる．〈没人告诉我，我～的走了进来〉だれも私に言ったりしていない、私は何ということなく入っ

て来たのです.

［误信］ wùxìn〔動〕誤って信ずる.〈不能～那种迷信宣传！〉あんな迷信的な宣伝を誤って信じてはいけない.〈～人言〉まんまと人の口車にのる;（«兒女・8»）.

［误译］ wùyì ㊥〔動〕誤訳する.〔名〕誤訳.

［误用］ wùyòng ㊥〔動〕誤用する.誤って使う.〔名〕① 誤用.〈改正～〉誤用を正す. ② ㊐ アビューズ.

［误炸］ wùzhá ㊥〔動〕誤爆する.〔名〕誤爆.友軍誤爆.

［误诊］ wùzhěn ㊥〔動〕① 誤診する.〈因～致死〉誤診で死亡させる.〈把肺炎～力感冒〉肺炎を風邪と誤診する. ② 治療の時を失う.〈离医院很远，因而～〉病院からとても遠いので、手遅れになってしまう.〔名〕誤診.

［误中］ wùzhòng〔動〕㊀ 間違ってあたる.〈一时被风失手～〉つい風のために取り落として、誤ってあたった;（«金瓶梅・2»）.

［误赚］ wùzhuàn〔動〕㊀ だます.たぶらかす.〈虚名儿～了我〉うその名目で私をたぶらかした;（«王西厢・2・3»）.

［误坠］ wùzhuì〔動〕㊥ 誤って落ちる.〈要她当心不要～在河里〉彼女が川の中に誤って落ちないようにする.

［俉］ wù ①（人・事に）出会う. ②〔代〕㊄ 私. ＝'我';㊐.〈～是嘉定人〉私は嘉定の人間です. ③［俉笃］（wùdǔ）〔代〕㊄ あなたたち. ＝'你们';蘇州方言.〈～大家注意！〉みなさん気をつけなさい. ■ ②③は'唔''呒'とも書く.

［悟］ wù ①〔動〕悟る.わかる.理解する.目覚める.〈～性〉悟性.悟り.〈～出这个道理来〉この道理がわかった.〈恍然大～〉はっとわかる.〈执迷不～〉過ちに固執して目覚めない.〈他立即～出自己之所以冷落的原因了〉彼はすぐに自分が落ち目になった原因を悟った;（«魯・吶・阿»）.〈他已经～过来了〉彼女はもうわかりました;（«紅樓夢・61»）. ②〔名〕姓.

［悟不透］ wùbutòu〔動〕徹底的に覚醒しない.よく悟らない. ↔'悟得透'〈他～其中的利害〉彼はその中のすごさをよく悟っていない.

［悟禅］ wùchán〔動〕㊕ 禅理を悟る;仏教語.

［悟彻］ wùchè〔動〕悟りきる.悟道に徹する.〈他在晚年～了一生的大错，隐退田园〉彼は晩年、一生の大きな誤りを悟り、田園に隠退した.〈实在这方～〉ほんとうにそれでこそ悟りきったのです;（«紅樓夢・22»）.

［悟道］ wùdào〔動〕道理や哲理を悟る.迷いを解き仏心を得る.仏の理を会得する.〈这就是～的样子〉それはちょうど道を悟ったかのようすだった;（«紅樓夢・120»）.〈吾今悔改前非，修行～〉私は今、前の非を悔い改め、修行して道を悟った;（«警世・40»）.［～参玄］㊕ 宗教における玄妙の道理を会得する. ㊥〈～之力〉奥深い道理を会得する力;（«紅樓夢・2»）.［～之言］哲理を悟った言葉.

［悟得］ wùdé〔動〕悟る.〈～中医不过是一种有意的或无意的骗子〉中国の医学は意識的なあるいは無意識的なぺてんにしかすぎないと悟った;（«魯・吶・自»）.

［悟会］ wùhuì〔動〕了解する.納得する.

［悟解］ wùjiě〔動〕理解する.納得する.〈他这句话我很久才～过来〉彼のこの言葉は、私はずいぶんたってからやっと理解できた.

［悟头诗］ wùtóushī〔名〕㊀ 講談師が講釈を始める前にまず歌う詩をいう. ＝'定场诗'［～句］同上.

［悟性］ wùxing〔名〕☞ 字解 ①;日語.〈～迟钝〉悟りがにぶい.

［恶㊁］（惡） wù ① 嫌う.憎む. ↔'好 hào'〈可～〉憎らしい.〈憎～〉憎む.憎悪する.〈～寒〉悪寒.寒気.〈厌～〉嫌う.いやがる.〈深～痛绝〉ひどく憎み嫌う.〈妻与我如水似鱼，不曾～一个亲故〉妻と私は水と魚のよう、これまで一人の親戚・友人に逆らったこともない.〈～而知其美〉憎んでもそのよさを知る;（«警世・4»）.〈今夕脱不～其秽，且此相就，…〉今晩もし私の病気さえお厭いにならず、しばらくここにお休みになるのなら、…;（«夜怪»）. ②〔名〕㊄ ふん.大便. ＝'屎';㊐.〈拆～〉大便をする. ■'污'とも書く. ③〔動〕㊀ 人を怒らせる.人の機嫌をそこなう.人の感情を害する.〈不曾～了一个〉一人だって今まで怒らせたことはない;（«金瓶梅・3»）.〈为因～了高太尉，…〉高太尉を怒らせたために、…;（«水滸・9»）. // ㊀ è, ㊂ ě, ㊃ wū

［恶处］ wùchù〔名〕㊥ ① 僻地. ② 貧しいところ.

［恶恶］ wù'è〔動〕㊥ 悪事・悪人を憎悪する.不正・不義を嫌う.［～从短］ほかの人がなした悪事に対して、あまり責めたてない.

［恶寒］ wùhán〈中医〉〔名〕☞ 字解 ①.〔動〕悪寒がする.ぞくぞくする.〈太阳之为病，脉浮，头项强痛，而～〉太陽脈が病になれば、脈は軽く激しくなり、頭部がひどく痛み、体はぞくぞくと寒気がする.

［恶绝］ wùjué〔動〕㊀ 人や事に対して非常に嫌う.〈近日因此着实～凤姐〉近ごろはそれがもとで、(熙)鳳をそれこそ毛嫌いします;（«紅樓夢・71»）.

［恶逆］ wùnì〔動〕逆らう.〈那王庆从小～，生身父母也再不来触犯他的〉あの王慶は小さいときから逆らってばかりで、生みの両親でさえも、二度と彼には近づこうとしなかった;（«水滸・103»）. ☞'恶逆 ènì'

［恶湿居下］ wù shī jū xià〔成〕湿気を嫌っていながら低地に住む. ㊥ 1)願望と行動がちぐはぐである. 2)悪名を恐れていながら過失を改めない;（«孟子・公孫丑上»）.

［恶愫］ wùsu〔動〕㊄ ① いやな思いをさせる.嫌悪を感じさせる;北京.〈不讲卫生真～人〉衛生に気をつけないのは人を不快にさせる. ② いらだたしい.気がもめる;北京.〈这两天心里～〉この2，3日気がもめて落ち着かない. ■ 1)満州語 usun より. 2)'龌龊'とも書く.

［恶嫌］ wùxián〔動〕憎む.嫌悪する.嫌う.いやがる.〈倘若～的很呢，…〉もしもとてもおいやでしたら、…;（«老殘・13»）.

［恶醉强酒］ wù zuì qiǎng jiǔ ＝'恶湿居下';（«孟子・離婁上»）.

［焐］ wù ①〔動〕温める;冷めたいものに熱いものを接触させて温かくする.〈用热水袋～一～手〉'热水袋'〔ゴム製湯たんぽ〕で手をぬくめる. ②〔動〕㊄（未成熟の果実を）密封して熟させる;北京. ③〔動〕㊄（異常な暑さで）果実が木になったまま腐る;北京.〈这京白梨都～了〉このナシは熟さぬうちに暑さで傷んでしまった. ④〔動〕㊄（火力が弱くて）出来上がりがべとつく;北京，東北.〈～锅〉（-guō）火力が弱くてべとつく.〈这锅饺子都～了〉このギョーザは火が弱くて皮がべとつく. ⑤〔動〕㊄ 掛け布団を巻く;オンドルの上にあらかじめ掛け布団を体が入るようにゆるく巻いて暖めておく;北京，東北.〈把被～上〉掛布団を巻く.〈～炕〉（-kàng）掛け布団をオンドルの上に巻いておく;オンドルに寝なくなっても使っている. ⑥〔動〕㊄（食物を）とろ火でぐつぐつ煮込む;㊐.〈～肉〉肉をぐつぐつ煮込む.

［焐脚］ wù，jiǎo〔動〕足を温める;眠ることの隠語.

［焐窠］ wùkē〔名〕㊄ 稲わらで編んだ保温びつ. ＝'饭窠';㊐.

［焐尸］ wùshī〔動〕① 厚着をして暑がっている. ②（着物を）だらしなく着ている.

［焐熟］ wùshóu〔動〕㊄ 果実を人工的に熟させる;㊗.〈这山梨都～了〉この野生ナシはみな人工的に熟させた.

［焐燥］ wùzào〔形〕① うっとうしくて、蒸し暑い. ② ぐずぐずしてはっきりしない.

［晤］ wù 会う.面会する.〈～面〉面会する.〈会～〉面会する.〈有暇请来一～！〉暇を見て一度お出かけください.〈得～芝光，幸何如之〉お目にかかることができ、なんとも幸いでありました.〈连日不～君颜，何期贵体不安！〉ずっと貴公にお目にかかっておらず、お体がお悪いとは存じませんでした;（«三國・49»）.

［晤别以来］ wùbié yǐlái〔連〕最後に会って以来.

［晤对］ wùduì〔動〕㊥ 対面する.〈～片时〉しばし対面する.

［晤见］ wùjiàn〔動〕㊥ 面会する.

［晤聚］ wùjù〔動〕㊥ 会合する.

［晤面］ wùmiàn〔動〕☞ 字解.

［晤商］ wùshāng〔動〕㊥ 会って相談する.

［晤谈］ wùtán〔動〕㊥ 面談する.会ってお話しをする.〈这是同他～〉これが彼との会見だ.〈上星期在望江楼～，他不是说过这样的话么〉先週、望江楼での面談で、彼はこんなことを言っていたではないか.

［晤言］ wùyán ㊥ ＝'晤谈'

［渥］ wù〔動〕㊀ 熱いものを当て、温める.〈你的手冷，我替你～着〉あなたの手は冷たい、私が温めてあげる;（«紅樓夢・8»）.

［渥汗］ wùhàn〔動〕（風邪をひいた人が、薬を飲んだ後）布団をかぶって汗を出す.〈刚服下去，命他盖上被～〉（薬を）飲むとすぐに布団をかぶって汗を出すように命じた;（«紅樓夢・19»）.

［痦］（瘑） wù（～子）〔名〕突起しているあざ.ほくろ.

［靰］ wù［靰鞡］（wùla）＝'乌拉（wùla）'（☞'乌㊀'）

［婺］ wù ①［婺水］（Wùshuǐ）〔名〕川の名;江西省. ② 昔の婺州を指す;今の浙江省金華一帯.〈～剧〉（-jù）地方劇の一つ;原名は'金华戏'.浙江省金華地方に広く行われる.

［婺彩光沉］ wù cǎi guāng chén〔成〕婦女の死を悼む言葉;'婺'は'婺女'を指す.

［婺绿］ wùlǜ〔名〕江西省婺県でとれるお茶;緑茶の中の珍品といわれている.

［婺女］ wùnǚ〔名〕㊝ 星の名;織女の南にあり.

［雾］（霧） wù ①〔名〕霧.〈江上～很大〉川のほとりは霧が濃い.〈～还没有散〉霧がまだ晴れない.〈他需要让自己被包围在～里〉彼は自分を霧で包んでしまいたかった. ② 霧に似た水滴.〈喷～器〉噴霧器. ③〔形〕㊄ はっきりしない;四川.〈只好装眼睛～，不了了之〉仕方なく目がよく見えないふりをして、うやむやにしてしまった.

［雾霭］ wù'ǎi〔名〕㊥ 霧.もや.〈绯红色的～遮掩了树林〉真っ赤なもやが林を覆っている.

［雾鬓风鬟］ wù bìn fēng huán ＝'雾鬓云鬟'〔成〕婦女子の髪の美しい形容;（«孟子・公孫丑上»）.

［雾病］ wùbìng〔名〕㊥ ナシの黒星病.

［雾尘］ wùchén〔名〕㊏ 霧塵.

［雾沉沉(的)］ wùchénchén(de)〔形〕霧が濃いさま.〈山上～的模糊一片〉山の上は濃い霧が立ちこめて一面何も見えない.

［雾岛草］ wùdǎocǎo〔名〕㊥ キリシマソウ.

［雾滴］ wùdī〔名〕霧滴. 霧の小滴.
［雾都］ wùdū〔名〕霧の都；1) ロンドンを指す. 2) 四川省重慶を指す.
［雾沟晴, 雾山雨］ wù gōu qíng, wù shān yǔ〔諺〕霧が谷にあれば晴れとなり、山にあれば雨になる；四川の諺.
［雾号］ wùhào〔名〕(航) 霧中信号. ＝'雾中信号'
［雾虹］ wùhóng〔名〕(気) 白虹.
［雾縠］ wùhú〔名〕(紡) 霧のように薄い縮みの絹.
［雾化］ wùhuà〔名〕(化) 滴状化. 噴霧化. 霧化. 微粒化. アトマイジング. ［～喷嘴］アトマイザー・バーナー. ［～器］アトマイザー. 噴霧器. ［～燃烧器］霧化バーナー.
［雾级标度］ wùjí biāodù〔連〕(気) フォッグ・スケル.
［雾警站］ wùjǐngzhàn〔名〕霧信号所；港の.
［雾圹］ wùkuàng〔名〕霧が立ち込めている原野. 〈隔～以啼猿, 绕烟塍而泣鬼〉霧の原野を隔ててサルが鳴き、霧の田畑をめぐって鬼が泣く；(«紅樓夢・78»).
［雾岚］ wùlán〔名〕(書) もや.
［雾里看花］ wù lǐ kàn huā〔成〕霧の中で花を見る；老いて目がぼんやりとしか見えないさま. かすんでさだかに見えない、事をぼんやり見るたとえ；(杜甫«小寒食舟中作»詩).
［雾露］ wùlù〔名〕(方) 霧. ＝'雾'；(因). ［三朝～发西风］〔諺〕三日間霧がかかると西風が吹く；(«滬諺»). ［一日～三日雨, 三日～无有雨］〔諺〕一日霧がかかると三日間雨が降るが、三日間霧だと雨は降らない；(«越諺»).
［雾茫茫(的)］ wùmāngmāng(de)〔形〕霧が立ち込めて見極めがつかないさま. 〈～的山路上什么也看不见〉霧が立ち込めた山道はぼうっとして何も見えない.
［雾蒙蒙(的)］ wùméngméng(de)〔形〕霧がたちこめているさま.
［雾沫］ wùmò〔名〕飛沫. 〈溅起～〉しぶきをあげる. ［～夹带］(化) 飛沫同伴.
［雾气］ wùqì(又) wùqi〔名〕① 霧. 〈～笼罩〉霧がたちこめる. ［～腾腾］霧がわきあがるさま. ［～沼沼］(方) 霧がたちこめているさま；北京. (例)〈外头～的, 湿气可大了〉外は霧が深くて、ひどい湿気だ. ② 霧もよう.
［雾塞］ wùsāi〔形〕(書) 霧に視野をふさいでいる；さだかでない. ぼんやりとしてはっきりしない.
［雾室］ wùshì〔名〕霧箱.
［雾霜］ wùshuāng〔名〕(気) 霧氷.
［雾水葛］ wùshuǐgé〔名〕(植) アリエヒメマオ.
［雾水藜］ wùshuǐlí〔名〕(植) ムスイアカザ；アカザ科.
［雾凇］ wùsōng(又) wùsong〔名〕① 樹氷. 霧氷. 白霜. ＝'树挂' ［～雾］霧氷霧. ② 霜.
［雾腾腾(的)］ wùténgténg(de) (又) wùtēngtēng(de)〔形〕霧がたちこめたさま. 〈水面上～的〉水面は霧がたちこめている. 〈在～的蒸气里隐约看见一个女人〉もうっとたちこめた蒸気の中にかすかに一人の女が見える.
［雾消］ wùxiāo〔名〕(気) 霧の消散.
［雾罩］ wùzhào〔名〕(方) 霧；四川. 〈完全笼在～当中〉すっぽり霧に包まれた.
［雾钟］ wùzhōng〔名〕(航) (霧中)号鐘；船が霧の中で投錨し停泊するとき、航行する船舶に位置を知らせ、事故を防止するために鳴らす鐘.
［雾中信号］ wùzhōng xìnhào〔連〕(気) 霧中信号；船舶用.
［雾状化］ wùzhuànghuà〔名〕(機) 滴状化.
［雾状润滑］ wùzhuàng rùnhuá〔連〕(機) 霧状潤滑.
［雾状云］ wùzhuàngyún〔名〕(気) 霧状雲.
［雾紫］ wùzǐ〔形〕紫色に腫れている.

［寤］ wù ① 目を覚ます. 目が覚める. 〈～寐〉☞ 語彙. ② ＝'悟'
［寤寐］ wùmèi〔副〕(書) 寝ても覚めても. 昼も夜も. いついかなる時も；'寐'は寝につくこと. 〈～以求〉寝ても覚めても求める. 〈～思服〉寝ても覚めても思い服する；(«兒女・37»). 〈～求之〉寝ても覚めてもこれを求める；(«十二樓・合影樓»). 〈后各长成, 宙与倩娘常私感想于～〉その後二人は成長し、宙と倩とは寝ても覚めてもひそかに思いをよせあっていた；(«離魂»).

［鋈］ wù ① 白色の金属. ② メッキする.

［骛］(騖) wù ① むやみに走る. ②＝'务③' 〈旁～〉〈外～〉外の事に気がそれる. 〈好(hào)高～远〉実際からかけ離れ高遠なことを求める.
［骛外］ wùwài (書)＝'务外' 〈此人生性～〉この男にはみずからの分をわきまえるところがない.

［鹜］ wù (鳥) アヒル. ＝'鸭子' 〈趋之若～〉アヒルのように群れをなして走っていく；大勢が我れ勝ちに押し掛けることをいう；(貶).
［鹜伏］ wùfú〔動〕アヒルのように身を伏せる. 姿勢を低くして身を隠す.
［鹜满贯］ wùmǎnguàn〔名〕(鳥) チュウダイサギ.

XI ㄒㄧ

［夕］ xī ① 夕方. 日の沈むころ. 〈朝～〉朝夕. 〈朝发～至〉朝出て夕方着く. ② 夜. 〈前～〉前夜. 〈除～〉除夜. おおみそかの夜. 〈我们也同度过风雨之～〉私たちも一緒に風雨の夜を過ごした. 〈朝闻道, ～死可矣〉朝に道を聞かばゆうべに死すとも可なり；(«論語・里仁»). ③〔名〕姓.
［夕晖］ xīhuī〔名〕(書) 夕日の輝き. 〈～染上了一片金黄色, 像洒了一地碎金〉夕日があたりを一面の金色にそめて、あたかも金のつぶをまいたかのようだ. 〈日已～, 回头看时, 不见了那女子〉夕日がさしてふり返ると、例の女の子はいなくなっていました；(«三俠・2»).
［夕句］ xījù〔名〕(植) ウツボグサ.
［夕卡岩］ xīkǎyán〔名〕(鉱) スカルン.
［夕岚］ xīlán〔名〕(書) 夕霧.
［夕暮］ xīmù〔名〕(書) 夕方.
［夕室］ xīshì〔名〕(書) 傾いた部屋. 〈正坐于～〉傾いた部屋できちんと座る.
［夕惕］ xītì〔形〕(書) 日夜慎み深い. ［～若厉］〔成〕君子が朝から夕まで敬慎恐懼すること；(«周易・乾»).
［夕线石］ xīxiànshí〔名〕(鉱) 珪線石.
［夕烟］ xīyān〔名〕(書) 夕煙. たそがれどきの煙霧.
［夕阳］ xīyáng〔名〕① 夕方の太陽. 夕日. 〈～西下〉夕日が西へ沈む. 〈～擦山〉夕日が山の端にかかる. 〈～正烧着海上的天壁〉夕日はちょうど海にそそり立つ絶壁を赤く染めている. 〈～忧子孙〉夕日のような年よりになっても子や孫の心配をする；(白居易«不致仕»詩). (転) 落日の形勢をいう. ［～返照］落日が空へ照り返す；消滅・滅亡間際に一時力を盛り返すこと. ［～无限好, 只是近黄昏］〔成〕夕日の下、景色はこよなくいいが、ただもう日没に近い. (喩) 現在盛んであるが、もう衰退は目前である；(李商隱«樂游原»詩). ［～燥, 戴凉帽］〔諺〕夏の夕方、空が晴れて雲影がなく、太陽がまだ暑く照るときは、翌日は晴れて暑い天気で夏帽子をかぶらなければならぬ. ② 斜陽；衰えつつある事物のたとえ. ［～工业］斜陽工業.
［夕月］ xīyuè (書)〔動〕古代、帝王が月を祭る. 〔名〕月が沈むこと.
［夕照］ xīzhào ＝'夕阳' 〈～如焚〉夕日が燃えているようだ. 〈西湖在～中显得格外柔和〉西湖は夕日の中でことのほか柔らかなたたずまいをみせている.

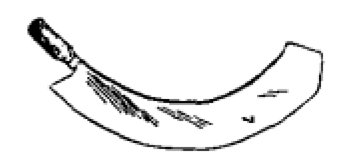
［兮］ xī 古語の助詞；現代語の'啊⑤'あるいは'呀'に相当. 〈朝灌园～暮灌园, 灌成园上百花鲜〉朝にも庭に水を注ぎ、夕べにも庭に注ぎ、注いで庭には百花が開く；(«醒世・4»). 〈大风起～云飞扬〉大風が起こりて、雲が高く飛ぶ；(«史記・高祖本紀»). 〈天地为炉～！〉天地は炉だ；(賈誼«鵩鳥賦»).

［汐］ xī 夜の潮.

［吚］ xī ［唸吚］(niànxī)〔動〕(書) うめく. 呻吟する.

［西］ xī ①〔名〕西；不完. ■ '往'類と結んだ場合や'东'などと対照して用いたときには独立する. 〈由东往～〉東から西へ行く. 〈～房〉西の部屋. 西の棟. ② 西洋の. 〈～餐〉☞ 語彙. ③ '西班牙'〔スペイン〕を指す. ④ (略)＝'西门子〔量〕'(☞ 語彙) ⑤〔名〕姓.
［西岸］ xī'àn〔名〕西側の岸.
［西班牙］ Xībānyá〔名〕スペイン；国名. ［～草］(植) エスパルト. ［～港］ポート・オブ・スペイン；地名. ［～民间舞］［～舞蹈］スペイン舞踊. スパニッシュ・ダンス；舞踏. ［～葡萄酒］シェリー；酒の名、干しブドウで作る. ［～探戈舞］スパニッシュ・タンゴ. ［～香椿］(植) ニシインドチャンチン. ［～语］(語) スペイン語.
［西半球］ xībànqiú〔名〕(地) 西半球.
［西北］ xīběi〔名〕① 西北. 北西. 西北の方向・方角. ［～风］西北風. 北西の風. ［一雹子精］〔諺〕春の末から夏の初めにかけ、寒冷前線の前に強い西北風が吹き、ときたま雹が降ることがある. ［一一发, 懒惰阿娘一骇］〔諺〕西北の風がひとたび吹くと、それまで冬支度を怠けていたお母さんは大慌てする. ［～季风］(気) 北西季節風. ［～角］西北角. ［～开大锁, 明朝大太阳］〔諺〕長雨のとき、西北の層雲が大きなかぎを開けたように裂けて青空が出ると、これは長雨の終わりで、間もなく晴れ、翌日は晴れ晴れとした天気になる. ［～阵雨］西の方向からの雷雨. ② 中国西北地区；陝西・甘粛・青海・寧夏・新疆、および内モンゴル西部.
［西比］ xībǐ〔名〕(訳) C・Pの音訳；共産党の意.
［西边(儿)］ xībian(r)〔名〕西側. 西の方. ［～骆驼东边船, 吃的烧的没有完］〔諺〕西からはラクダで石炭が、東からは船で食糧米があり、食う物も炊くものも尽きることはない；物資の豊かな北京のようすをいう.
［西宾］ xībīn〔名〕(書)(住み込みの)家庭教師；昔、客の席は西におかれ、教師は尊敬されて客人待遇をうけたので、家塾の先生を'西宾'と称した. '西席'ともいう. 〈因闻得鹾政欲聘一～, …〉巡塩御史のお宅で家庭教師を一人探しておられると聞いたので、…；(«紅樓夢・2»). 〈让西门庆居左, 其次就是～倪秀才〉西門慶を左に座らせ、

その隣が家庭教師の倪秀才である；（《金瓶梅·51》）.
〔西饼〕xībǐng〔名〕㊄ケーキ．西洋菓子．＝'西点'；㊧．
〔西伯〕xībó〔名〕㊥もと西の諸侯の首領を指した．その後、周文王を'西伯'と称した．〈吾闻～善养老者〉われは西伯がよく老人を養う人物であることを聞いている；（《孟子·離婁》）.
〔西伯利亚〕Xībólìyà〔名〕㊞シベリア．〔～虎〕㊇シベリアトラ．〔～冷杉〕㊇シベリアモミ．〔～耧斗菜〕㊇ミヤマオダマキ．〔～落叶松〕㊇シコタンマツ．〔～三毛草〕㊇チシマカニツリ．〔～五针松〕㊇シベリアゴヨウ．〔～杏〕㊇シベリアアンズ．〔～鸢尾〕㊇アヤメ．〔～云杉〕㊇1)アカハリモミ．2)エゾマツ．〔～针叶林〕㊇シベリア針葉樹林．
〔西捕〕xībǔ〔名〕旧時、租界での西洋の警察に対する呼称．
〔西部〕xībù〔名〕①西部．〈中国～〉中国西部．②西部劇．〔～电影〕西部劇の映画．〔～牛仔〕西部劇のカウボーイ．
〔西菜〕xīcài＝'西餐'〔～馆〕レストラン．
〔西餐〕xīcān〔名〕西洋料理．洋食．〔～厅〕レストラン．
〔西厂〕xīchǎng〔名〕明代、権力をもった宦官がもめごとを処理した役所．
〔西沉〕xīchén〔動〕西に沈む．〈太阳快要～〉太陽が西に沈もうとしている．〈月亮已经～了〉月はもう西に沈んでしまった．
〔西成〕xīchéng〔名〕㊥秋の収穫．
〔西尺蔓〕xīchǐmàn〔名〕㊇ハナウド．
〔西窗剪烛〕xī chuāng jiǎn zhú〔熟〕再会を期待すること；（李商隠《夜雨寄北》詩）.
〔西垂〕xīchuí〔名〕㊥西側．
〔西陲〕xīchuí〔名〕㊥西の辺境．〈朝廷以～陷虏，羌没者三十余州，…〉朝廷は西方の辺境がえびすの手に落ち、三十余州が荒野となってしまったので、…；（《蠻應》）.
〔西蹉〕xīcuō〔動〕㊥西に傾く．〈日午天中，而未则～〉午の刻には空の真ん中に来る、未の刻になると西に傾く；（《西遊·1》）.
〔西刀〕xīdāo〔名〕㊈ニタリ．＝'浅海长尾鲨'
〔西德马克〕Xīdé mǎkè〔連〕旧西ドイツマルク：貨幣単位．
〔西地兰〕xīdìlán〔名〕㊇セジランド．
〔西点〕xīdiǎn〔名〕①西洋菓子．ケーキ．②士官学校をいう；米国West Point の地名から．
〔西法〕xīfǎ〔名〕西洋式のやり方·方法．洋式．〔～洗染〕洋式の洗濯と染色．
〔西番〕Xīfān〔名〕昔、青海省南部、西康省(現在のチベット自治区と四川省)あたりの少数民族を称した．〔～狗〕同上から送られたイヌ；これより中国にイヌが現れたとある；（《舊唐書·西戎傳》）.
〔西番草〕xīfāncǎo＝'西番莲'〔～花样〕唐草模様．■次例は異本には'西番莲花样'とある．例〈下面白石台矶，凿成～〉下方の白い石段には唐草模様が彫りこまれている；（《紅樓夢·17》）.
〔西番葵〕xīfānkuí〔名〕㊇ヒマワリ．
〔西番莲〕xīfānlián〔名〕㊇①トケイソウ；蔓性植物の一種．②ダリア．＝'大丽花'
〔西番柿〕xīfānshì〔名〕トマト．＝'西红柿'；太原方言．
〔西方〕xīfāng〔名〕①西の方．〔～不亮东方亮〕〔諺〕西が明るくなかったら東が明るい．㊥こちらがだめだったら、あちらがある．＝'东方不亮西方亮，黑了南方有北方'②欧米諸国；時には西欧資本主義各国と米国を指す．〔～白松〕㊇モンテイカラマツ．〔～鹅耳枥〕㊇ヨーロッパシデ．〔～国家〕西側国家．〔～桦〕㊇セイブクロハダカンバ．〔～集团〕アメリカを盟主とする西側民主国家集団．〔～金钟柏〕㊇ニオイヒバ．〔～品种〕洋種．〔～人〕西洋人．例〈结婚五十周年，～称之为金婚〉結婚50周年を西洋人は金婚という．〔～式握拍〕㊍ウエスタングリップ；テニス、卓球など．〔～舞〕西洋舞踊．〔～音乐〕洋楽．③(仏教徒のいう)西方極楽浄土．極楽世界．＝'西天'〈～依旧黑漫漫〉西方浄土は相も変わらず真っ暗闇だ；（《金瓶梅·40》）.〔～极乐〕仏典の中にいう阿弥陀仏が居住する国；仏教徒はここに住めば、光明·清浄·快楽が得られ、いっさいの煩悩から逃れられると考える．例〈～取真经〉西方の極楽に真経を取る；（《西遊·86》）.〔～净土〕西方十万億土のかなたにありという極楽世界．④(Xīfāng)複姓．
〔西非〕Xīfēi〔名〕西アフリカ．〔～合欢木〕㊇アフリカネムノキ．〔～榄仁树〕㊇リンバ．
〔西风〕xīfēng〔名〕①西風．〔～波〕㊊偏西風の波．〔～吹流〕㊊西風漂流．〔～带〕㊊偏西風帯．西風帯．〔～急流〕㊊偏西ジェット気流．〔～刹雨脚，泥头晒不白〕〔諺〕春、西北風が吹くと冷たい空気が南下するので雨脚をとめることになるが、この時、南の暖かい湿った空気が活躍しはじめ、冷たい空気が弱まるので、また雨となり、泥を日が照らして白くするひまもない．〔～着夜静〕〔諺〕昼間、西風が吹くと夜は凪の状態になる．②自由主義陣営の力．〔东风压倒～〕〔成〕1)一方の力が他方を圧倒する．2)社会主義陣営の力が自由主義陣営の力を圧倒する；（《紅樓夢·82》）.〔～日衰〕〔成〕自由主義陣営が日に日に勢力を失う．
〔西风古〕xīfēnggǔ〔名〕㊇アオゲイトウ．
〔西风谷〕xīfēnggǔ〔名〕㊇アオビユ．
〔西风头〕xīfēngtou〔名〕①西風．②風向きが西寄りに変わってきた風．
〔西凤酒〕xīfèngjiǔ〔名〕陝西省鳳翔·宝鶏一帯に産する'白酒'．
〔西服〕xīfú〔名〕洋服；特に男性の背広で上着·チョッキ·ズボン．〈一套～〉洋服ひとそろえ．〈～革履〉洋服に革靴；ぱりっとした服装．〔～店〕洋服屋．〔～裤〕ズボン．
〔西府〕xīfǔ〔名〕㊇ミカイドウ．〈海棠花～为上，瑞香花金边最良〉カイドウの花は'西府'を上とし、ジンチョウゲは'金边'〔フクリンジンチョウゲ〕を最良とする；（《醒世·4》）.
〔西妇〕xīfù〔名〕西洋の女性．
〔西格马〕xīgémǎ〔名〕シグマ；ギリシャ文字Σ．〔～焊接〕㊉シグマ溶接．
〔西宫〕xīgōng〔名〕㊥①皇帝の妃嬪を称する；例えば'西宫娘娘'．②別宮；皇帝の妃嬪の住むところ．〈～夜静百花香〉西宮夜静かにして百花かんばし．③(Xīgōng)複姓．
〔西谷米〕xīgǔmǐ〔名〕'西谷椰子'〔サゴヤシ〕の樹幹から採った顆粒状のデンプン．
〔西谷椰子〕xīgǔ yēzi〔連〕㊇サゴヤシ．＝'米树'
〔西瓜〕xīguā又xīgua〔名〕㊇スイカ．〈～季儿〉スイカの出まわる季節．〔～大的字，学会了好几担〕〔諺〕スイカほどもある大きな字をいくつも覚えた；教養がなく、字をあまり知らないことの形容；皮肉の意味あいがある．例〈方必开自从儿子读了书，西瓜大的字，也跟着学会了好几担，搁在肚里〉方必開は息子が勉強を始めてから、自分も一緒に簡単な字はいくつか覚えて頭に入れていた；（《官場·1》）.〔～刀〕スイカを切る包丁．〔～皮〕1)スイカの皮．2)㊄おわん帽；てっぺんに小さな結び目がついている；明の太祖が初めてかぶったという；㊧．〔～镶〕ボタンの品種名．〔～瓤儿〕スイカの果肉．〔～芝麻一把抓〕〔熟〕手当たり次第につかみとる．みそもくそも一緒にする．〔～子(儿)〕(-zǐ(r))スイカの種．



西瓜刀

〔西郭〕Xīguō〔名〕複姓．
〔西国〕xīguó〔名〕ヨーロッパ．西洋．〔～人〕ヨーロッパの国の人．西洋人．
〔西河〕xīhé〔名〕㊥①㊋詞の格調のひとつ．＝'西河慢'②(Xīhé)今の陝西省旧同州府をいう；黄河の西にあるため、この名がある．
〔西河大鼓〕xīhé dàgǔ〔連〕民間芸能で'大鼓(儿)②'の一種；河北中部の農村に起こり、河北·河南などの地で行われる．
〔西河柳〕xīhéliǔ〔名〕㊇ギョリュウ；誤って'西湖柳'と称することも多い．
〔西河之痛〕xī hé zhī tòng〔成〕他人の子の死を悼む言葉；（《史記·仲尼弟子列傳》）.
〔西红色〕xīhóngsè〔名〕朱色．
〔西红柿〕xīhóngshì〔名〕㊇トマト．＝'番茄'〔～炒鸡蛋〕トマトと卵の炒めもの．〔～鸡蛋汤〕トマトと卵のスープ．〔～煎牛肉〕スイスステーキ．〔～酱〕トマト·ケチャップ．〔～色拉〕〔～沙拉〕トマトのサラダ．〔～汤〕トマトスープ．〔～汁〕トマト·ジュース．
〔西侯度期〕xīhóudùqī〔名〕㊑西侯度期．
〔西湖〕Xīhú〔名〕西湖；浙江省杭州にある湖．〔～莼菜汤〕㊐西湖のジュンサイを入れたポタージュ．〔～柳〕☞'西河柳'〔～龙井〕西湖に産する緑茶；従来、色は緑·香りは郁·味は醇·形は美、四つのほかにないものを備えるとして有名．乾隆帝がこの地で、この茶を飲んで賛嘆し、18本の茶の木を植え'御茶'としたという．〔～色〕水色をいう．
〔西湖景儿〕xīhújǐngr〔名〕㊄のぞき眼鏡；四川．
〔西葫芦〕xīhúlu〔名〕㊇①ユウガオ．②同上の実．③西洋カボチャ．④'冬瓜'〔トウガン〕に似たウリ．
〔西化〕xīhuà〔名〕西欧化．〔動〕西洋風になる．〈向西方学习不等于全盘～〉西洋に学ぶということは何もかも西洋風になるということではない．
〔西画〕xīhuà〔名〕洋画；'国画'に対し．
〔西极〕xījí〔名〕㊥西の果て．〈朝发轫于天津兮，夕余至于～〉朝に軔を'天津'〔星宿の名〕に発し、夕べに西の果てに至る；（屈原《離騒》）.
〔西家〕xījiā〔名〕使用人；'东家'〔出資者〕に対していう．
〔西郊〕xījiāo〔名〕西郊．西の郊外．
〔西教〕xījiào〔名〕キリスト教を指す．
〔西阶〕xījiē〔名〕㊥西側の階段．〈而刘备从～上〉劉備の方は西側の階段から上がった；（《語林》）.
〔西经〕xījīng〔名〕㊑西経．
〔西净〕xījìng〔名〕洋式便所．
〔西客〕xīkè〔名〕㊐西域一帯で商いをする旅商人を指す．〈他家蟠儿是向与那些～们做买卖，…〉あちらの蟠児はこれまで西方の旅商人と取り引きがありましたから、…；（《紅樓夢·84》）.
〔西口〕Xīkǒu〔名〕㊄張家口を指す．〔～货〕長城以西で産する皮革品．
〔西裤〕xīkù〔名〕西洋式のズボン．
〔西啷花啷〕xīlānghuālāng〔擬〕がやがや；ざわめく声や音．＝'稀里

花啦'〈在公寓中打麻雀～一五一十的輸洋钱〉アパートでがやがやとマージャンをやり、あり金残らず負けてしまった.

[西啷哗啷] xīlānghuālāng〔擬〕がたんごとん;車輪走行時の重いひびき.〈由乡下人赶着的大敞车,走得不快,而～的乱响〉農民の走らせる幌なし馬車は、のろのろとしかもがたんごとんと、やたらに音をたてて進んだ.

[西廊下] xīlángxia〔名〕(旧)中国の建築では隋唐以来、貴族や官僚の邸宅・役所・寺や廟など、中庭の多い建築群では、四周を廊廡で囲み、回廊に沿った両側の通りを東・西'廊下'と称した.'正房'は南向きにあるので、南北の'廊下'はあり得ない.〈～五嫂子的儿子芸儿来求了我两三遭,…〉西小路の五嫂子の息子の芸児が2、3度私の所へ頼みに来て、…;(«紅樓夢·23»).

[西牢] xīláo〔名〕外国人を収容する牢獄.〈死在～里〉獄死する;(«魯·吶·頭»).

[西里] xīlǐ〔名〕シリ;ギニアの貨幣単位.

[西里科尔] xīlǐkē'ěr〔名〕(訳)(化)シリコール.[～制氢法](機)シリコール法.

[西里科尼特] xīlǐkēnítè〔名〕(訳)(電)シリコニット.[～电阻体]同上.

[西历] xīlì〔名〕(旧)西暦.＝'公历'

[西林电桥] xīlín diànqiáo〔連〕(機)シェリング・ブリッジ.

[西陵] Xīlíng〔名〕①複姓.②清朝の皇陵;河北省易県にある.遵化の東陵と対になる.

[西罗科风] xīluókēfēng〔名〕(気)シロッコ.

[西蔓谷] xīmàngǔ〔名〕(方)(植)ヒマの俗称.

[西眉南脸] Xī méi Nán liǎn〔成〕絶世の美人;春秋時代の美人西施のまゆと南威の顔.〈～人中美〉西施のまゆ、南威の顔は最も美しいものである;(李咸用«巫山高»詩).

[西门] Xīmén〔名〕複姓.

[西门木] xīménmù〔名〕(植)ハマナツメモドキ.

[西门子] xīménzǐ〔量〕(電)シーメンス;コンダクタンスのSI単位.Sと略す.＝'姆欧',(略)'西'〔名〕(Xīménzǐ)シーメンス;人名.[～静电电压表](電)シーメンス静電電圧計.[～开关](機)シーメンス・スイッチ.[～平炉法](機)シーメンス平炉法.

[西蒙] xīméng〔名〕(訳)(気)シムーン;もとアラビア語.北サハラ砂漠に吹きあれる、きわめて強烈な熱風を指す.

[西米] xīmǐ〔名〕(植)サゴ.

[西面(儿)] xīmiàn(r)〔名〕西.西側.西の方.西の面.

[西南] xīnán〔名〕①西南.西南の方向・方角.[～二伯父](方)若い人の悪事を見逃す老人.若い人に悪事をするようしむける老人;(図).[～方]西南方.[～季风](気)南西季節風.[～角]西南角.[～起阵,落雨三寸](諺)長江下流地区は特に夏には西南方から雲の層が移ってきて、大雨となり、雨が3'寸'も降る.[～亚]西南アジア.[～雪杉](植)レバノンスギ.[～转西北,搓绳来绊屋](諺)西南の風が西北の風に変わるとしばらく大風が吹くので、わら屋根は縄をなって縛っておかなければならない.②中国西南地区を指す;四川・雲南・貴州・チベットなどの省区が含まれる.[～凤尾蕨](植)ナチシダ.[～辣油菜](植)アブラナの一種.

[西南风] xīnánfēng〔名〕①南西の風.②あらはえ;釣り.

[西内] xīnèi〔名〕(書)太極宮をいう.〈自南宫迁于～〉南宮から太極宮にお移りになられた;(«長恨»).

[西欧] Xī'ōu〔名〕西欧.ヨーロッパ西部;狭義では'英国'〔イギリス〕、'爱尔兰'〔アイルランド〕、'法国'〔フランス〕、'荷兰'〔オランダ〕、'比利时'〔ベルギー〕、'卢森堡'〔ルクセンブルク〕などを指す.広義ではヨーロッパのすべての資本主義国を指す.[～饼](食)ホットケーキ.[～集团]西欧陣営.[～联盟]西ヨーロッパ連盟.

[西皮] xīpí〔名〕①西北の'梆子腔'が襄陽をへて湖北地方に入り発達した歌調で、戯曲の腔調の一つ;胡琴で伴奏、'二黄'と併せて'皮黄'と称される.②陝西省産の毛皮;いちばん上等の毛皮.

[西皮流水] xīpí liúshuǐ〔熟〕(方)出まかせの言葉;'西皮调'と'流水板'の略.'西皮调'の中にさまざまな節まわしがある;北京.〈来点儿真格的,咱不听那～〉まじめにやれ、おれはそんな出まかせは聞きたくない.

[西乞] Xīqǐ〔名〕複姓.

[西乾] Xīqián〔名〕インドの別称.

[西羌] Xīqiāng〔名〕少数民族の一つ;今の四川と甘粛両省に住んでいた.

[西墙儿] xīqiángr〔名〕(方)(旧)一家の祖先;満州族での呼び方.満州族は西側の壁に祖先を祭った;北京.

[西芹] xīqín＝'西芹菜'〔名〕(方)西洋セリ;(図).

[西清] xīqīng〔名〕清朝皇宮内の'南书房'の別称.

[西人] xīrén〔名〕①(旧)欧米人.＝'西洋人'②(白)陝西人.〈我辈皆～〉われわれはみな陝西人である;(«宣和»).

[西戎] Xīróng〔名〕周代、西の国境に住む民族を称した.

[西塞罗] xīsàiluó〔名〕(訳)①(印)シセロ;ローマ字活字のサイズ.パイカ(12ポイント)よりやや大きい.②(Xīsàiluó)キケロ;古代ローマの人名.[～风格](文)キケロ流の文体;過度に修飾された文体.

[西沙尔麻] xīshā'ěr má〔連〕シザルアサ.サイザルアサ.

[西厦] xīshà (方)＝'西屋','西厢房'

[西晒] xīshài〔動〕(午後になって)西日が入る.

[西山] xīshān〔名〕①湖南の人々は日本軍を'西山'と呼んだ.〈河这样宽,～在打炮,你们是飞过来的吗?〉川はこんなに広く、日本軍は大砲を撃っているのに、あなたたちは飛んで来たのか.②(Xīshān)北京市西の郊外にある山塊の総称;太行山脈に属す.[～会议]国民党総理孫文の死後、一部の党員が北京西山にある孫文の墓前で開いた会議.

[西施] Xīshī〔名〕春秋時代、越王勾践が呉王夫差に献上した美女.後、一般に代表的美人を指した;'西子'とも.[～脸上出天花]〔歇〕絶世の美人の西施の顔に痘痕が出来た.(転)('美中不足'と続き)玉にきず.[情人眼里出～]〔諺〕ほれた欲目.

[西施舌] xīshīshé〔名〕(貝)アリソガイ.バカガイ.

[西式] xīshì〔形〕西洋式(の).洋式(の);不定.〈～房间〉洋間.〈～衣架〉西洋式のハンガー.〈那所并不十分高大的～楼房〉あまり高くない西洋風の建物.[～点心]ケーキ.[～服装]洋装.[～糕点]洋菓子.[～楼房]ビルディング.[～装订](印)洋綴じ.

[西首] xīshǒu (書)〔名〕西側.西の方.〈～是长城,东首是海〉西は万里の長城、東は海.〔動〕西へ向かう.西方の…へ向かう.〈即时～秦路〉すぐ西の方、秦(長安地方)に向かって出発した;(«古鏡»).

[西司] xīsī〔名〕(旧)'按察使'〔省の司法長官〕をいう;'藩司'〔省の財政長官〕を'东司'というのに対して.＝'臬司'

[西俗] xīsú〔名〕西洋の風俗.〈无意效仿～以示自己的文明与高雅〉西洋の風俗をまねて自分の知識と上品さを示そうという気はない.

[西台] xītái〔名〕唐宋時代の御史台の通称.

[西陶土] xītáotǔ〔名〕(鉱)ウエスタン・ベントナイト.

[西天] Xītiān〔名〕①仏教徒が以前インドを指していった;インドは旧称'天竺'で、中国の西に位置する.[～取经]天竺にお経を取りに行く.②(宗)西方極楽世界;仏典では阿弥陀仏の住む国を指す.仏教徒はその場所に住み、光明・清浄と快楽を得ることができ、人間のいっさいの煩悩から逃れられると思っている.＝'极乐世界','天竺佛地','西天佛地'〈上～〉西天に行く;極楽浄土に転生する.〈服侍她老人家一直往～〉あのお方がまっすぐ西天へ行けるようにお仕えする.③(xītiān)西の空.〈～的晚霞早暗下来了〉西の空の夕焼けはとっくに暗くなってきていた.

[西条柿] xītiáoshì〔名〕(植)サイジョウガキ.

[西头(儿)] xītóu(r)〔名〕西の外れ.西の端.

[西土] xītǔ〔名〕①西方の極楽浄土の略称.②(書)特に長安を指す.

[西瓦古猿] xīwǎ gǔyuán〔連〕シバピテクス;化石類人猿の一つ.

[西瓦子] xīwǎzi〔名〕(旧)西の歓楽街.

[西歪] xīwāi〔名〕(訳)C・Y;共産主義青年団の意.

[西王母] Xīwángmǔ〔名〕①古代神話上の仙女;崑崙山の瑶池に住み、その園には不老不死のモモがあるという.＝'王母娘娘'〈盗了～的女儿〉'西王母'の娘を盗んだ;(«金瓶梅·57»).②(植)クコ.

[西望长安] xī wàng Cháng'ān〔歇〕西の方長安を望む.(転)('不见家'〔家が見えない〕と続き)'不见佳'〔よくない〕にかける.

[西维因] xīwěiyīn〔名〕(薬)セビン.

[西文] xīwén〔名〕①西欧語;またアルファベットも指す.[～排字架](印)キャビネット.[～字体体系](印)ファミリー.②(方)外国語.外国文学;(図).

[西屋] xīwū〔名〕西側の建物;東向きの.

[西西] xīxī〔量〕(旧)(訳)立方センチメートル.cc.＝'毫升'〈一～〉1cc.

[西席] xīxí〔名〕(旧)'幕友'〔軍隊における私的なおかかえの顧問〕や家庭教師を称した.家塾の先生;主人は東側に座り、客は西側に座ったから.

[西狭颂] xīxiásòng〔名〕漢代の刻石の一つ;甘粛省成県魚竅峡摩崖にあり、漢の霊帝の時、武都太守李翕が建立した.

[西乡] Xīxiāng〔名〕①陝西省の県名;省境の南、西鄉河の左岸にある.②複姓.〔動〕(xīxiāng)(書)顔を西に向ける.〈男子～,妇人东乡〉男子が顔を西に向け、婦人が顔を東に向ける;(«禮記·檀弓下»).

[西厢] xīxiāng〔名〕(書)西のわき部屋.〈问共饮者何在,曰:～〉一緒に飲んだ者はどこにいるのかと尋ねると、西のわき部屋ですと答えた;(«語林»).[～房]'四合房(儿)'のうちの西側の家屋;'东厢房'より上位.

[西斜] xīxié〔名〕(方)西日;(図).〈～热〉(午後になって)西日が入る.

[西芎] xīxiōng〔名〕(植)センキュウ.＝'藁本'

[西序] xīxù〔名〕仏教寺院における西側のそでの部分.

[西学] xīxué〔名〕(旧)清末に西洋の学問を称した.

[西亚] Xīyà〔名〕西アジア.アジア西南部;東はアフガニスタンから、中東湾岸諸国を含み、西はキプロスに至る地域.＝'西南亚'

[西洋] Xīyáng〔名〕西洋.欧米各国.ヨーロッパ.〈～诗〉西洋詩.〈～小说〉西洋の小説.〈顶好上～留学〉いちばんいいのは欧米留学だ.〈几个～小孩子却在那里放玩具的小木船〉数人の西洋人の子どもがそこでおもちゃの小さな木の船を浮かべていた.[～菜]1)西洋料理.2)(植)オランダガラシ.ミズガラシ.＝'豆瓣菜'[～草菇](植)

ツクリタケ；'蘑菇'の別名.〔～肠子〕食 腸詰め；ソーセージ.〔～葱〕植 リーキ.＝'韭葱'，'洋大蒜'〔～法子〕西洋式のやり方.転 変わった方法.例〈又出了这等一个～〉こうした変則的方法を使った；（《兒女·16》）.〔～红〕植 ヒゴロモソウ.サルビア.＝'一串红'〔～画〕洋画；'油画''木炭画''水彩画'など.＝略'西画'〔～剑〕体 フェンシング.〔～建筑〕洋風建築.〔～景〕1)のぞきからくり.のぞき眼鏡；絵は、多く西洋の風景であった.例〈这又不是～，有什么好看！〉のぞきからくりじゃあるまいし、おもしろいことなんかあるものか.2)からくり.人をだます手段.例〈拆穿～〉ぺてんを看破する.〔～镜〕方 真相を暴く.真相が暴かれるという意味.からくり.手練手管を弄し、それによって人をだます物·手法のたとえ；よく'戳穿'と一緒に使う.例〈～被戳穿了，再也混不下去了〉真相が暴かれたので、これ以上やっていけなくなった.例〈但到后来～拆穿了，遭受了一般读者的唾弃〉しかしその後からくりがばれてからは、一般読者の鼻つまみ者にされてしまった.〔～接骨木〕植 セイヨウニワトコ.〔～梨〕植 セイヨウナシ.〔～棋〕チェス.〔～茜草〕植 セイヨウアカネ.〔～人〕欧米各国の人を指す.西洋人.例〈静安寺路上照例是有许多～坐着汽车兜风的〉静安寺の路上には例によって、西洋人が大勢ドライブを楽しんでいた.〔～参〕(·shēn) 植 カントンニンジン.西洋ニンジン.〔～蓍草〕植 ヤーロー.〔～史〕西洋史.〔～书〕洋書.〔～文学〕西洋文学.〔～音乐〕西洋音楽.

〔西药〕xīyào〔名〕西洋式の薬.〔～店〕西洋の薬を取り扱っている店.

〔西医〕xīyī〔名〕①西洋から中国に伝わって来た医学.西洋医学.②西洋式の医術を行う医者.西洋医.＝'西医师'〈我看请～最妥当〉西洋医をたのむのが、いちばんいいと思うよ.

〔西掖〕xīyì〔名〕①中書省をいう.②書 宮殿のそばの建物をいう.

〔西印度〕Xīyìndù〔名〕西インド諸島.〔～缎木〕植 西インドマホガニー.〔～苦香碱〕医 カスカリリン.

〔西楹〕xīyíng〔名〕書 西側の部屋.〈梦一美人，自～来〉夢の中で一人の美人が西側の部屋から現れた；（《異夢》）.

〔西语〕xīyǔ〔名〕欧米諸国の言語.

〔西域〕Xīyù〔名〕西域；漢代に現在の玉門関より西の新疆およびび中央アジアなどの地区を指した.〔～麻雀〕鳥 ノウメンスズメ.〔～麻蜥〕動 プルゼバルスキースナカナヘビ.〔～沙蜥〕動 オジロガマトカゲ.

〔西域书〕xīyùshū〔名〕書 仏教関係の図書を指す.

〔西元〕xīyuán〔名〕'公元'〔西暦〕の旧称.＝'西历'，'公历'

〔西园雅集〕xī yuán yǎ jí〔成〕文人のつどいのたとえ；蘇軾たちがいつも西の園で宴を開いていたので.

〔西乐〕xīyuè〔名〕洋楽.

〔西崽〕xīzǎi〔名〕旧 西洋人が雇った男の使用人を指した.〈荐在本行做做～，…〉推薦されて本店で西洋人の使用人になり、…；（《二十年·24》）.罵 外国人に仕える見下げた人間.〔～文人〕奴隷根性の露骨な文人.

〔西藏〕Xīzàng〔名〕チベット.〔～蟾蜍〕動 チベットヒキガエル.〔～高原〕チベット·プラトー.〔～黄牛〕＝'原羚'〔～牦牛〕動 チベットヤク.〔～毛腿沙鸡〕鳥 チベットサケイ.〔～沙蜥〕動 ヒマラヤガマトカゲ.〔～雪鸡〕鳥 チベットセッケイ.〔～原羚〕＝'原羚'〔～自治区〕チベット自治区.

〔西哲〕xīzhé〔名〕西洋哲学.

〔西征〕xīzhēng〔動〕書 西に出兵する.〈出师～〉軍を率いて西征に向かう.

〔西正教〕Xīzhèngjiào〔名〕宗 ローマカトリック教.

〔西纸〕xīzhǐ〔名〕方 外貨；図.

〔西指马鲅〕xīzhǐ mǎbà〔連〕魚 ミナミコノシロ.

〔西州之痛〕Xī zhōu zhī tòng〔成〕母親の兄弟が死んだ悲しみをいう；晋の羊曇が母方の叔父である謝安の死後、西州門で悲しんだ故事による.《晋書·謝安伝》に見える.

〔西珠〕xīzhū〔名〕旧 珍しい真珠；真珠は海外産のものが貴ばれるのでいう.〈小夫人将一串一百单八颗～，…〉小夫人は108粒の'西珠'の数珠を取り出したが、…；（《京本·12》）.

〔西装〕xīzhuāng〔名〕①＝'西服'〈他～笔挺，一身整洁〉彼の洋服はぱりっとしており、清潔な身なりをしている.〈恐怕上台的时候穿了～不合身，或者简直不会穿〉舞台に上がったとき洋服が合うだろうか、あるいは上手に着られないのではないかと心配する.〔～裤〕ズボン.〔～友〕方 旧 洋服を着た人；図.②方 頭髪を分けた髪型；図.〔動〕洋装している.

〔西装头〕xīzhuāngtóu〔名〕方 頭髪を分けた髪形；図.〈梳一个～〉同上にする.〈伊今朝剃勒一个～〉彼は今日は髪を分けている.

〔西坠〕xīzhuì〔動〕(太陽が)西に落ちる.〈太阳～〉太陽が西に沈む.

〔西子〕Xīzǐ〔名〕①＝'西施'〈病如～胜三分〉病は西施より三分かた勝る；（《紅楼夢·3》）.〈含愁含恨，犹如～捧心〉憂いや恨みを含んで、さながら西施が胸を押さえるよう；（《警世·21》）.②西湖のたとえ.〈到处点污了淡雅自然的～！〉至る所で淡雅で自然な西湖を汚してしまった.

〔西字脸〕xīzìliǎn〔名〕角ばった顔.

[牺] xī〔牺装坞〕(xīzhuāngwù)〔名〕建 工事岸壁.＝'牺装码头'

[吸] xī ①〔動〕(おもに気体を)吸う.〈～烟〉☞[語彙].〈～了好几袋〉たばこを何服も吸った；（《兒女·4》）.②〔動〕吸収する.〈药棉能～水〉脱脂綿はよく水を吸収する.③〔動〕吸いつける.

〔吸胞〕xībāo〔名〕植 吸器.

〔吸潮〕xīcháo〔動〕機 息をする.〔～器〕息抜き.

〔吸尘〕xīchén〔名〕機 吸い上げ.〔～器〕真空掃除器.吸塵器.電気掃除器.アスピレーター.クリーナ.ダスト·コレクター.〔～罩〕ダスト·フード.〔～装置〕吸塵装置.

〔吸持〕xīchí〔名〕①化 保持.②電 保持.サステイン.〔～电路〕サステイン回路.＝'保持电路'〔～短路〕サステイン·ショート.〔～时间〕サステイン·ロング.

〔吸虫〕xīchóng〔名〕医 ジストマ.吸虫.〔～病〕吸虫症.吸虫病.〔～纲〕吸虫綱.〔肝～〕肝臓ジストマ.

〔吸出〕xīchū〔動〕吸い出す.〔～器〕機 アスピレーター.〔～式〕吸い出し式(の).〔一扇风机〕機 吸出し扇風機.

〔吸顶灯〕xīdǐngdēng〔名〕天井にぴったりくっついている照明器具.

〔吸动电流〕xīdòng diànliú〔連〕電 動作電流.

〔吸动电平〕xīdòng diànpíng〔連〕機 キーイング·レベル.

〔吸毒〕xīdú〔動〕①毒を吸う.②麻薬を吸う.〈为什么人要～呢？〉なぜ人は麻薬を吸わねばならぬのか.〔～者〕医 麻薬中毒者.麻酔剤常用者.

〔吸肥力〕xīféilì〔名〕農 吸肥力.

〔吸风口〕xīfēngkǒu〔名〕風取り口.

〔吸风饮露〕xī fēng yǐn lù〔成〕旅の苦労をつぶさになめるたとえ.＝'餐风饮露'

〔吸附〕xīfù〔動〕吸着する.〔名〕加着.吸着.〔～层〕化 吸着層.〔～剂〕1)化 吸着剤.吸着媒.2)医 吸着剤.アドソルベント.〔～量〕吸着力.＝'吸附能力'〔～膜〕吸着膜.〔～平衡〕吸着平衡.〔～器〕化 吸着器.〔～热〕吸着熱.〔～色谱法〕医 アドソープション·クロマトグラフィー.〔～水分〕吸着水.〔～现象〕焼き付け現象.＝'粘附现象'〔～行为〕吸着挙動.〔～指数〕吸着指数.〔～质〕吸着質.〔～作用〕医 吸着作用.

〔吸根〕xīgēn〔名〕植 吸根；植物の根に寄生し、根毛はなく、他の植物の組織に侵入することができる、ネナシカズラなど.

〔吸管〕xīguǎn〔名〕①ストロー.②石 サクション·パイプ.③化 サッカー.吸い込み管.〔～托架〕機 吸い込み管ブラケット.④化 ピペット.

〔吸光〕xīguāng〔名〕化 吸光.〔～光度法〕吸光光度法.

〔吸哈〕xīha〔動〕①(味を)味わう；俗語.②ほめる；俗語.③(その場を)ごまかす；俗語.

〔吸合〕xīhé〔形〕引き上げ；不完.〔～电流〕電 引き上げ電流.〔～电压〕電 引き上げ電圧.

〔吸积〕xījī〔動〕天 (星間物質が)凝集する.

〔吸浆虫〕xījiāngchóng〔名〕昆 ムギアカタマバエ.

〔吸角〕xījiǎo〔名〕医 吸い玉の一種.

〔吸尽膏血〕xījìn gāoxiě〔熟〕膏血をしぼる.

〔吸进口〕xījìnkǒu〔名〕機 吸い込み口.

〔吸进凸轮〕xījìn tūlún〔連〕機 吸い込みカム.

〔吸拉〕xīla〔動〕(濃い液体を)すする.〈～鼻涕〉鼻汁をすする.

〔吸力〕xīlì〔名〕引力.吸引力.サクション；多くは磁体作用の表すところの吸引力を指す.〈好像她的脚上有～似的〉彼女の足には引力があるようだった.〈可是也有一些～，叫他怕而又愿去〉しかし、ある種の吸引力もあり、彼は恐れつつも、また行きたいと思った.

〔吸量管〕xīliàngguǎn〔名〕化 ピペット.

〔吸料子〕xī liàozi〔連〕アヘンを吸う；'料子'はアヘンをいう.

〔吸留〕xīliú〔名〕化 吸蔵.〔～化合物〕化 オクルージョン·コンパウンド.〔～气体〕化 吸蔵ガス.

〔吸溜〕xīliu〔動〕方 ①(すうすう·つるつると音をたてて)すする；北京.〈～鼻涕〉〈～着鼻子〉鼻水をすする.〈乐得嘴里直～〉喜びのあまり、つばを音を立ててすすった.〈他～着长长的粉丝〉彼は長いハルサメをつるつると食べた.〈他端起一碗粥，狠劲地～了一大口〉彼は一杯のかゆを持ち上げて、ずずずと一気に飲み込んだ.②(すうすうと音をたてて)息を吸う；北京，東北.〈冷得他直～〉寒くて彼はしきりに息を吸った.〈祥子刚从热被窝里出来，不住的～气儿〉祥子はあたたかい布団から抜け出たばかりで、しきりに息を吸った.☞'唏溜 xīliū'（☞'唏'）

〔吸龙〕xīlóng〔名〕物 サイフォン.曲管.濟管.

〔吸滤〕xīlù〔名〕化 吸引濾過.〔～泵〕吸引ポンプ.〔～瓶〕フィルター·フラスコ.〔～器〕サクションフィルター.

〔吸墨纸〕xīmòzhǐ〔名〕吸取紙.

〔吸纳〕xīnà〔動〕新 買い込む.〈第一点是政府已经～了经济上越来越大部分的资源〉第一点は政府が経済上ますます膨れ上がる資源をすでに買い込んだことである.

〔吸泥〕xī ní〔連〕泥を吸う.〔～泵〕機 浚渫ポンプ.ドレッジ·ポンプ.〔～船〕浚渫船.ドレッジャー.ポンプ船.〔～管〕機 ドレッジ管.〔～机〕機 浚渫機.

X

〔吸盘〕 xīpán〔名〕① (動)吸盤．〔～鱼〕(魚)コバンザメ．②吸着盤．チャック；回転万力の一つ．

〔吸气〕 xī qì〔連〕息を吸う．〈吸一口气〉 1)はっと驚く． 2)はっと恐れたり緊張したりする．〔名〕(xīqì) ①吸気．〔～力〕(体)吸息力．〔～压〕(体)吸息圧．〔～音〕(語)吸気音．②(機)空気吸い込み．エア・サクション．サクション・ガス．〔～泵〕ゲッター・ポンプ．〔～冲程〕サクション・ストローク．吸入行程．〔～端〕吸気終．〔～发动机〕吸入エンジン．〔～阀〕吸気弁．空気誘導弁．〔～管〕吸い口．インレット・パイプ．〔～剂〕ゲッター．〔～孔〕〔～口〕吸気孔． ＝'进气口'〔～离子泵〕ゲッター・イオン・ポンプ．〔～偏心轮〕吸気偏心輪．〔～歧管〕吸気マニホルド．吸気多岐管．吸い込み集合管．〔～器〕アスピレーター．吸引器．〔～湿度计〕吸気湿度計．〔～套筒〕吸い込みスリーブ．〔～筒〕空気ポンプ．〔～消音器〕吸気消音器．〔～压力〕吸気圧力．〔～余面〕吸気ラップ．〔～作用〕ゲッター作用．

〔吸器〕 xīqì〔名〕(動)吸器．

〔吸取〕 xīqǔ〔動〕くみ取る．吸収する．〈～经验教训〉経験と教訓をくみ取る．〈从植物上～营养〉植物から栄養を吸収する．〈～别人的长处〉他人の長所を吸収する．〈喜欢不断的去～和辨别各种香味〉好んでいろいろな種類の香りをいつも吸い、かぎ分けている．〈觉民像～琼浆似地尽力吸收琴的眼光〉覚民は美酒を吸い取るかのように懸命に琴の視線をとらえた．〔名〕(機)(化)吸収．サクション．

〔吸热〕 xīrè〔名〕(化)吸熱．〔～玻璃〕熱線吸収ガラス．〔～法〕熱吸収法．〔～反应〕吸熱反応．〔～性气体〕吸熱型ガス．〔～装置〕(電)ヒート・シンク．

〔吸乳器〕 xīrǔqì〔名〕吸乳器．

〔吸入〕 xīrù〔動〕吸い込む．吸入する．〔名〕(化)(機)吸入．アスピレーション．サクション．〔～泵〕サッキング・ポンプ．〔～冲程〕吸い込み衝程．〔～单向阀〕吸い込みチェック弁．〔～阀〕吸口弁．〔～法〕(医)吸入法．〔～反射〕(体)吸啜反射．〔～管〕インレット・パイプ．〔～剂〕(医)吸入剤．〔～胶皮管〕吸い込みホース． ＝'吸人软管'，'吸人蛇管'〔～空气〕吸込空気．〔～孔口〕吸い込み口．オリフィス．〔～口〕サクション・マウス． ＝'吸水口'〔～旋塞〕吸い込みコック．〔～路〕吸い込み路．〔～麻醉〕(医)吸入麻酔．〔～气体〕吸入ガス．〔～器〕(医)吸入器．〔～式〕吸入式(の)．〔～鼓风机〕吸い込み送風機．〔～过滤器〕吸い込み式フィルター．〔～煤气机〕サクション・ガス機関．〔～喷砂机〕吸い込み型砂吹き加工機．〔～速度〕吸い込み速度．〔～筒〕サクションドラム．〔～温度〕吸い込み温度．〔～箱〕吸い込み箱．〔～效率〕吸い込み効率．〔～性能〕吸い込み性能．〔～压力〕吸い込み圧力．〔～液体〕吸入液．〔～闸门阀〕吸い込み仕切弁．〔～治疗〕(医)吸入療法． ＝'呼吸治疗'〔～阻力〕吸い込み抵抗．〔～作用〕吸引作用．

〔吸舌〕 xīshé〔名〕(機)吸い込みコック．

〔吸摄〕 xīshè〔動〕(書)吸引する．摂取する．

〔吸声〕 xīshēng〔名〕(建)音の吸収．〔～材料〕吸音材．〔～处理〕吸音処理．〔～单位〕吸音力． ＝'吸声力'，'吸声量'〔～面〕吸音面．

〔吸湿〕 xīshī〔名〕湿気吸収．吸湿．〔～处理剂〕(紡)吸湿性処理剤．〔～度〕吸湿度．〔～计〕湿度計．〔～剂〕吸着剤．〔～率〕吸湿率．〔～试验〕吸湿試験．〔～水〕吸湿水分．〔～系数〕吸湿係数．〔～性〕吸湿性．(例)〈～物质〉吸湿性物質．(例)〈～棉花〉吸湿性綿花．〔～核〕吸湿性核．〔～盐〕吸湿性塩．〔～潜力〕(紡)吸湿能力．

〔吸食〕 xīshí〔動〕(食物・毒物などを)口から吸い込む，吸う．

〔吸噬〕 xīshì〔動〕(書)吸い込む．のみ込む．

〔吸收〕 xīshōu〔動〕①吸収する．〈～水分〉水分を吸収する．〈～灰尘〉ほこりを吸収する．〈～知识〉知識を吸収する．〈～群众的意见〉大衆の意見をくみあげる．〈～外资〉外資を誘引する．〈老师讲得太多，我～不了〉先生があまりたくさん話されたので、消化しきれない．〈居然把他的儿子顾顺，～到青联会去当了副主任〉何と彼の息子の顧順を青年連合会に入れて副主任にしているではないか．②(生物が養分を)吸収する．〈～营养〉栄養を吸収する．〔～口〕(昆)吸飲口；昆虫類の液を吸飲するための口の器官で、チョウ・ガ・セミ・ミツバチなど．〔～力〕(電)吸収量．吸収力．〔～组织〕(植)吸収組織．〔～作用〕(土)吸収作用．③(物)物体がある現象や作用を弱めたり消失させたりする；例えば、ばねが震動を吸収したり、防音壁が音声を吸収するなど．〔～板〕吸収板．〔～本领〕吸収能．吸収力．〔～比〕吸収比．〔～带〕吸収帯．〔～电池〕吸収電池．〔～电流〕吸収電流．〔～电路〕(電)アブソービング回路．吸収回路．〔～电阻〕(電)死抵抗．〔～定律〕吸収法則．〔～度〕吸収度．〔～法〕吸収法．〔～范围〕吸収域．〔～分离〕吸収による抽出．〔～功率〕吸収能．〔～管〕吸収管．〔～光谱〕〔～能谱〕〔～频谱〕吸収スペクトル．〔～分析〕吸収分光分析．〔～光通量〕吸収光束．〔～剂〕(活性炭などの)吸収材．アブソルベント．〔～剂量〕吸収線量．〔～截面〕吸収断面．〔～截面积〕吸収断面積．〔～界限〕吸収限界．〔～率〕吸収係数．〔～律〕吸収法則．〔～媒质〕吸収媒質．〔～能力〕吸収能．吸収力．〔～能量〕吸収エネルギー．〔～频率计〕吸収周波計．〔～剖面〕吸収断面積．〔～谱带〕吸収帯．〔～器〕吸収器．〔～气体〕吸収ガス．〔～区域〕吸収域．〔～曲线〕吸収曲線．〔～热〕吸収熱．〔～湿度计〕吸収湿度計．〔～式〕吸収式(の)．〔～波长计〕吸収型波長計．〔～电波计〕吸収電波計．〔～冷冻机〕吸収冷凍機．〔～频率计〕(機)吸収周波数計．〔～水〕結合水．吸収水．〔～速度〕吸収速度．〔～塔〕吸収塔．吸収柱． ＝'吸收柱'〔～体〕吸収体．吸収材．〔～调制〕吸収変調．〔～物〕吸収性物質．〔～系数〕吸収係数．吸収率．〔～匣〕吸収セル．〔～限〕吸収端．〔～线圈〕吸収コイル．〔～现象〕吸込現象．〔～选择器〕吸収セレクター．〔～油〕吸収油．〔～装置〕吸収装置．④(組織・団体などが個人をメンバーとして)受け入れる，仲間に加える．(同じものとして)集める．〈～入党〉受け入れて入党させる．〈举行一次专题讲座，～体育教师学习〉特別テーマの講座を開き、体育教師を集めて学習させる．〈～工人参加企业管理〉労働者を入れて、企業管理に参加させる．〈临时～了三个列席的群众补充上了〉3人のオブザーバーとして出席していた大衆を臨時に中に入れて補充した．〈善于～知识分子〉知識人をうまく受け入れる．〔～主义〕(法)軽罪を重罪に併合して罪を決める主張．

〔吸水〕 xīshuǐ〔名〕①吸水．〔～纱布〕ガーゼ．〔～性〕吸水性(の)．〔～软膏〕吸水軟膏．〔～纸〕インキ吸取紙．ドリンキング・ペーパー．②(機)吸水．〔～本领〕吸収力．〔～泵〕吸い上げポンプ． ＝'抽水泵'〔～度〕吸水度．〔～阀〕サクション・バルブ． ＝'吸入阀'，'进油阀'，'进气门'〔～管〕吸水管．〔～静压〕吸い込み静圧．〔～口〕サクション・マウス． ＝'吸入口'〔～力〕〔～能力〕吸水力．〔～率〕吸水率．〔～软管〕サクション・ホース．〔～试验〕吸水試験．〔～头〕サクション・ヘッド．〔連〕(xī shuǐ) 水を吸収する．

〔吸吮〕 xīshǔn〔動〕(書)吸い取る．〈～人民的血〉人民の血を吸い取る．〈我的文章～我的血液，我自己也知道〉私の文章が私の血液を吸っていることは、私自身も知っている；命を縮めていることをいう．〔～疥癣螨〕(生)キュウセンヒゼンダニ．

〔吸铁〕 xītiě〔動〕鉄を引き寄せる．〈如磁石～〉磁石が鉄を引き寄せるようなものだ；(《金瓶梅・1》)．〔～石〕磁石．

〔吸味〕 xīwèi〔名〕たばこの味；たばこの質を指す．

〔吸吸〕 xīxī〔形〕(書)①雲の動くさま．〈云～以湫戾〉雲が動いて巻き戻る．②悲しむさま．〈悲～而长怀〉悲しんで長く思い続ける．

〔吸血〕 xīxuè〔動〕血を吸う．〔～蝙蝠〕(動)チスイコウモリ．バンパイア．〔～虫〕吸血虫．血吸虫．住血吸虫．〔～病〕吸血虫病． ＝'血吸虫病'〔～动物〕(動)吸血動物．〔～罐〕(医)吸角．吸いふくべ．〔～鬼〕 1)吸血鬼． 2)むごいやつ．〔～者〕労働人民を搾取する者．寄生生活で生活している人．(例)〈连精神和感情都被欺骗的让～俘虏了去〉精神と感情さえ欺かれ、吸血鬼のとりこにされてしまった．

〔吸芽〕 xīyá〔名〕(園)吸枝．ひこばえ；地表部分あるいは地下の茎部から生えた芽．

〔吸烟〕 xī yān〔連〕①たばこを吸う．(注)'吃烟'は南方方言．'抽烟'は北方方言．〈请～吧！〉どうぞたばこをお吸いください．〈坐在门槛上～〉入り口の敷居に腰をおろしてたばこを吸った；(《鲁・呐・風》)．〔～车〕禁煙車に対し一般車．〔～室〕喫煙室．②(旧)アヘンを吸う．

〔吸扬式挖泥船〕 xīyángshì wāníchuán〔連〕吸いあげ式浚渫船．サクション・ドレッジャー．

〔吸液管〕 xīyèguǎn〔名〕(機)移液管．

〔吸移管〕 xīyíguǎn〔名〕(化)ピペット． ＝'吸管'

〔吸音〕 xīyīn〔名〕吸音．〔～板〕吸音板．〔～材料〕吸音材．〔～粉刷〕防音塗料．〔～力〕吸音力．〔～率〕吸音率． ＝'吸音系数'〔～能力〕吸音力．〔～体〕吸音体．

〔吸引〕 xīyǐn〔動〕①(他の物体や力あるいは他人の注意を自分の方へ)引く，引き寄せる，引き付ける，誘い込む．吸い寄せる．〈歌声～了观众〉歌声が観衆を吸い寄せた．〈心给～到电视上〉心をテレビに奪われる．〈大家被这场对话～住了〉みんなはこのやりとりに引き付けられてしまった．〈被山的美丽～住〉山の美しさに引き込まれる．〈被名曲～住了〉名曲に酔わされた．〈～顾客〉客を引く．〈被踏踏实实的手法～住了〉手堅い手法に引き付けられた．〈把敌人火力～过来〉敵の火力を(こちらに)引き付けた．〈海臣的注意力被她的叙述完全～了去〉海臣の心は彼女の話にすっかり引き付けられた．〈来电所报价格远较别家为高，殊难～用户〉電報でお知らせいただいた値段は他社より甚だ高いため、ユーザーの興味を引きかねます．〔～距离〕(体)誘致距離；人をある活動に誘致できる(宅地からの)距離．幼児250 m、大人1 km．〔～力〕 1)吸引力． 2)引き付ける力．魅力．アピール．(例)〈厂长的地位对他很有～〉工場長の地位は彼にとってはとても魅力的であった．②導入する．〈把通过一般途径搞不到的最新技术～进来〉一般のルートでは得られない最新の技術を導入する．〔名〕(化)(機)吸引．吸い込み．アスピレーティング．アトラクション．〔～泵〕吸引ポンプ．〔～高度〕吸揚高度．〔～距离〕(体)誘致距離．〔～控制〕吸引制御．〔～力〕〔～力量〕吸引力．〔～喷射器〕吸い上げインゼクター．〔～器〕(医)アスピレーター．〔～通风〕吸い込み通気．〔～瓦斯〕吸引ガス．〔～位差〕吸い込み水頭．〔～压力〕吸い上げ圧力．

〔吸油〕 xī yóu〔連〕油を吸う．〔～槽〕(機)吸込ポート．〔～管〕(機)吸い込み管．〔～路〕(機)吸い込み管路．〔～过程〕(機)吸油過程．〔～口〕(機)吸い込み口．吸入口．〔～腔〕(機)吸入側．吸い込みポート．〔～压力〕(機)吸い込み圧力．

〔吸胀作用〕 xīzhàng zuòyòng〔連〕(養分・空気などの)吸入および吸収作用．

〔吸针〕xīzhēn〔名〕磁針.

〔吸滞〕xīzhì〔動〕(粉塵などを)吸い込んで留める.〈一公顷松林一年可～灰尘32吨〉1*h* のマツ林は1年間に32 *t* のほこりを吸い取ることができる.

〔吸住〕xī, zhù〔動〕①吸い付く.〈水蛭～了腿〉ヒルが足に吸い付いた. ②引き付ける.〈～听众的注意〉聴衆の注意を引き付ける.〈这幅画～了他的眼光〉この絵は彼の目を引き付けた.〈那支歌完全～了我的心〉その歌はすっかり私の心をとらえた.

〔吸着〕xīzhuó〔名〕化 吸蔵. 吸着.〔～电位〕物 吸着電位.〔～剂〕吸着剤.〔～时间〕保持時間.〔～水〕吸着水.

［扱㊀］ xī 集め取る. 収める. ⇒㊁ chā

［希］ xī ①少ない.〈物以～为贵〉物はまれであると貴重になる. ②願う. 希望する.〈务～俯就〉ぜひとも職に就いていただきたい.〈即～出席为幸〉何とぞご出席ください.〈幸～笑纳〉どうぞお受け取りのほどをお願いします;(《古今·3》). ③迎合する.〈～朝廷旨〉朝廷の意向に迎合した;(《冤魂志》). ④〔副〕㊄きわめて. とても. ＝'极';閩. ⑤〔名〕姓.

〔希伯来〕Xībólái〔名〕ヘブライ.〔～精神〕ヘブライ精神.〔～语〕ヘブライ語;セム語に属する古代ヘブライ人の言葉.〔～主义〕ヘブライ主義.

〔希差〕xīchà ＝'希诧', '希姹'〔形〕㊀いぶかしい. 納得いかない. おかしい. 不思議である. ＝'稀诧'〈此般～事, 我慈父你试猜团〉このような不思議なことを, わが父君試みに当ててみられよ;(《劉知遠》).

〔希承〕xīchéng ㊀＝'希宠'

〔希宠〕xīchǒng〔動〕書 上にいる者の寵愛を求める.〈左右狡诈～之臣, 又从而逢之〉側近の者が悪賢く, 寵愛を求める臣下がまたその上にいる者にこびへつらう;(《子華子·陽城胥渠問》).〔～市爱〕〔成〕おもねり, 寵愛を受けようとする. 例〈每日抖擞精神, 妆饰打扮, ～〉毎日元気をふるいたたせ, めかしこんで, 寵愛を受けようと努めた;(《金瓶梅·18》).

〔希代之事〕xī dài zhī shì〔熟〕書 歴史上珍しい出来事.〈夫～, 非遇出世之才润色之, …〉いったい世にもまれな出来事というものは傑出した人物が文彩を施すようにならないと, …;(《長恨》).

〔希的〕xīde ㊄＝'稀的〔動〕'

〔希钝〕xīdùn ＝'稀钝'

〔希恩现象〕xī'ēn xiànxiàng〔連〕物 シーン現象.

〔希风〕xīfēng〔動〕書 風格を慕い望む.〈海内～之流, 遂共相标榜〉世の中にその風格を慕い望む人はついに互いにほめ合うようになった.〔～承旨〕〔成〕上司が言わなくても意をくんで事を処理すること.

〔希古〕xīgǔ〔動〕書 古人を仰ぎ慕う.〔形〕昔はめったになかった.

〔希光〕xīguāng〔動〕書 風采を敬い慕う.

〔希贵〕xīguì〔形〕㊊まれで貴重である. ＝'稀贵'〔～植物〕希少植物.

〔希罕〕xīhan〔形〕まれである. 珍しい. ＝'希奇'〈骆驼在南方是～东西〉ラクダは南方では珍しいものだ.〈其实这并不是好～的诗〉実際これはそれほど珍しい詩ではない.〈两个儿子未为～, 又生个女儿〉二人の息子だけならまだ珍しくもないが, その上さらに女の子までもが生まれた;(《醒世·11》).〔～物儿〕珍しくめったにないもの. 稀有のもの. 例〈花生, 玉米在我们乡下不算什么, 在你们城里就成了～〉ラッカセイやトウモロコシはわれわれ農村ではなにものでもないが, きみたち都会では珍しいものになっている.〔動〕珍重する. まれとする. ありがたがる. 好む;よく, 否定あるいは反語で用いる.〈我就是～那么个大花盆〉ぼくはあのような大きな花鉢が好きだ.〈我并不～这些东西〉私はこれらのものをありがたいとは思わない.〈当然不～我们这点薄田〉わしらのこれっぽっちの畑なんかありがたがらないのは当然だ.〈他也不～六个月到期对本对利的现钱〉彼も6か月の満期に達して元金と同じ額の利息である現金をありがたがらない.〈谁～你那玩意儿, 我们有的是!〉だれがあんなものをありがたがるかね, こっちにはごまんとあるんだから.〈这我可不～的〉そんなの, 私はありがたいとは思いません;(《紅樓夢·19》). 注 '稀罕'とも書く. 派生語は'稀罕'も参照のこと.

〔希罕(儿)〕xīhan(r)〔名〕珍しいもの.〈看～儿〉珍しいものを見る. 珍しがって見る.〈拖拉机刚到农村的时候, 大家把它当成个～儿〉トラクターが農村に入ったばかりのころは, みんな珍しがったものだ.〈时常说起来都当～, 恨不能一见, …〉いつも話すたびに珍しがって, 一目見られぬのを残念がっていたけど, …;(《紅樓夢·19》).

〔希冀〕xījì 書〔動〕こいねがう. 希望する.〈所有敝族的人, ～可以免了饥寒〉すべて私の家族は飢えと寒さを免れたらと望んでいます;(《二十年·15》).〈～两全〉両方ともうまくゆくのを希望する;(《十二樓·拂雲樓》).〔名〕望み. 希望.〈语声里带出一些～〉話し声にいくらか願いがこもっていた;こいねがうような口調だった.〈小赵回来的前两天中, 都被大众这种～与探听给包围住〉小趙が帰る前の2日間, みんなのこういった望みと探りとにすっかり囲まれていた.

〔希可即复〕xī kě jí fù〔成〕㊖すみやかなるお返事が得られるように望みます;手紙に遣われる言い方.

〔希阔〕xīkuò〔形〕書 疎遠である. まれにしか会えない.〈入船共语, 称叙～〉船に入って語り合い, 久闊を述べた;(《幽明録》).

〔希腊〕Xīlà〔名〕ギリシャ.〔～悲剧〕ギリシャ悲劇.〔～雕刻〕ギリシャ彫刻.〔～教会〕〔～正教〕ギリシャ正教. ＝'东正教'〔～精神〕ギリシャ精神.〔～罗马式〕建 グレコ・ローマン式.〔～十字〕建 ギリシャ十字.〔～式〕㊕グリーク・スタイル;陸上競技.〔～语〕ギリシャ語.〔～语风〕ヘレニズム;(古代ギリシャの)文化・言語・思想・風習・芸術などの模倣または採用.〔～主义〕ギリシャ主義.〔～字母〕ギリシャ文字.

〔希烂〕xīlàn〔動〕㊀ひどくただれる. ひどくぐちゃぐちゃになる. ＝'稀烂'〈打得～〉ひどくぐちゃぐちゃになるほどたたく;(《古今·36》).

〔希哩呼噜〕xīlihūlū〔形〕①ごちゃごちゃなさま. 乱れたさま. 雑多なさま;俗語.〈他们～全进来了〉彼らはわっとみな入りこんだ. ②ぞろぞろと続くさま;俗語.〈围着的这群人～地跟着走下去了〉囲んでいたこの一群の人々は, ぞろぞろと歩いていった.〔擬〕ずう. ずるずる;かゆなどをすするときの音.

〔希里马哈〕xīlimǎhā〔形〕㊄あいまいなさま. いいかげんなさま. 大ざっぱなさま. もたついているさま;東北.〈这两个领导～没啥水平〉この二人の指導者はいいかげんで, たいした水準ではない.

〔希谅〕xīliàng〔名〕書 ㊖お許しください.〈路次借笔不备, ～!〉道の途中で筆を借りたため, 不備な点はお許し願いたい;(《警世·34》).

〔希硫酸〕xīliúsuān〔名〕化 希硫酸.

〔希慕〕xīmù〔動〕書 ①良いことがあれかしと希望する.〈～将来〉これからさき良いことがあれかしと願う;(《十二樓·鶴歸樓》). ②羨望する.〈当年不过是彼祖～荣宁之势, 有不能了结之事才拜在门下的〉当時しかしながら彼の祖父が栄・寧両家の威勢を羨望していて, けりのつけかねる事件のために門下生にしてもらった;(《紅樓夢·79》).

〔希嫩〕xīnèn〔形〕㊀とてもやわらかい;食物がやわらかくて咀嚼しやすいことを指す. ＝'稀嫩'〈已预备下～的野鸡, …〉すでにとてもやわらかいキジを用意していますから, …;(《紅樓夢·50》).

〔希能为力〕xī néng wéi lì〔連〕書 ㊖お役にたてば幸いです.

〔希其〕xīqí ㊀＝'希奇'

〔希奇〕xīqí〔形〕①珍しい. 変わっている. 少ない. まれである.〈看～〉もの珍しそうに見る.〈这有什么～?〉なにも不思議はありませんよ.〈这件～的事情却不可错过〉こんな珍しい事を見逃す手はないわ.〈一下子捞进十万廿万也不算～的〉一度に10万20万とお金を手に入れるのも珍しいとはいえない.〈自又添钱买好酒好食～果子来〉自分でもまたお金を出して, 良い酒やおいしい食べものや珍しい果物を買ってきた;(《金瓶梅·3》).〈其妻容貌众皆知, 更能端正甚～〉その妻の容貌はだれでも知っているが, もっと美しい人はめったにいない;(《變文·難陀》).〔～古怪〕〔成〕奇妙きてれつ. 珍奇で奇怪である. 珍しく変わっている. 一風も二風も変わっている. 変てこである. 例〈还有许多骗局, 拐局, 赌局, 一切～, 梦想不到的事, 都在上海出现〉上海ではこのほかに詐欺・誘拐・賭博など, あらゆるまことに奇怪で思いもよらない出来事などが起こった;(《二十年·1》). ②㊄おかしい. 奇怪である. 不思議に思う. 奇妙である. ＝'奇怪';閩. ③㊄＝'希奇勿煞';閩.〔動〕㊄好きである. 珍重する. ありがたがる. たいせつに思う;閩.〈我白～侬〉私はあなたのことをたいせつにしたがむだだった.

〔希奇勿煞〕xīqíwùshā〔形〕㊄得意然としている;珍しい物を持っていたり, 人より優れていると思って, 優越感を持っていること;閩.〈侬勿要～, 迭样物事我也有〉得意がるなよ, そんな物は僕でも持っているさ.〈伊考勒九十分, 就～了〉彼は試験で90点を取ったので, 得意になっている.

〔希企〕xīqǐ〔動〕書 やり遂げることを願う. 追い付くことを願う.〈欲～前贤〉先賢に追い付こうとする.

〔希求〕xīqiú 書〔動〕(成就するよう・入手できるよう)望む, 希望する, お願いする.〈～答复〉ご返事をお願いする.〈～大家的帮助〉皆様のご協力をお願いします.〔～上进〕進歩するように望む.〔名〕希望. 願望. 望み.〈他现在除了念书, 没有别的～〉彼はいま勉強以外には何も望んでいない.

〔希荣〕xīróng〔動〕書 禄位と栄誉を願う.〈～之心已见〉禄位と栄誉をこいねがう心が現れた;(《魏書·源子恭傳》).

〔希少〕xīshǎo ＝'稀少'

〔希圣〕xīshèng〔動〕書 聖人に追い付くことを望む.〈贤～〉賢人は聖人に追い付こうとする.

〔希世〕xīshì〔形〕書 世に珍しい.〈接倾城之貌, 挹～之人〉傾国の美貌に接し, 世の中で珍しい人を引き出した;(《警世·38》).〔～而行〕人気取りのための行動.〔～奇珍〕珍しい品. 世にもまれなる珍宝. 例〈你家现有～, …〉お宅では現に世にもまれなる珍宝をお持ちですのに, …;(《紅樓夢·25》).〔～珍宝〕〔～之宝〕世にも珍しい宝.

〔希松〕xīsōng〔形〕㊀大したことではない. なんということもない. ＝'稀松'〈勒死我倒也是～的〉私をしめ殺すなんて, なに大したこ

とではない；（《紅樓夢·83》）.

〔希图〕 xītú〔動〕(ある目的を達成しようと)もくろむ，意図する；多く(貶). 〈～暴利〉暴利をむさぼろうとする. 〈～蒙混一时〉しばしごまかしておこうとたくらむ. 〈就便是我～你谢，…〉たとえ私があなたのお礼に目がくらんだとしても、…；（《紅樓夢·25》）.

〔希土〕 xītǔ ＝'稀土'

〔希望〕 xīwàng〔動〕(実現することを)希望する；動詞·主述連語も目的語とする. 〈～您能到会！〉あなたの来会を希望します. 〈～你成功〉きみの成功を望みます. 〈他上中学的时候就～做一个医生〉彼は中学に上がったときから、医者になりたいと思っていた. 〈我～明天不再下雨〉明日はもう雨が降らないように願う. 〈我多么～能早日回到自己可爱的祖国！〉わが愛する祖国に一日も早く戻れるようにどんなに願ったことだろう.〔名〕① 希望. 願望. 見込み. 〈有～〉見込みがある. 〈抱一线～〉淡い望みを抱く. 〈满怀～〉希望に胸ふくらませ. 〈～落空〉あてがはずれる. 〈寄～于将来〉将来に望みを託す. 〈这个～很难实现〉この望みは実現が難しい. 〈一线～温暖了她的心〉一つの希望が彼女の心を温めた. 〈张铁嘴给他满天的～〉張鉄嘴は彼にどれほどか大きな希望を与えた. 〈你看以后我又能够有什么～？〉これから先、私にはどんな希望があると思いますか. ② 希望を託する対象. 〈孩子是我们的～〉子どもは我々の希望である. 〈她是我唯一的全部的～〉彼女は私の唯一ですべての希望である.

〔希微〕 xīwēi〔形〕(書) きわめて少ない. 注 次例は異本には'熹微'とある. 〈恨晨光之～〉朝の光のかすかなのが恨めしい；（陶潜《歸去來辭》）.

〔希希罕儿〕 xīxihǎnr〔名〕(方) ① 珍しいもの. ＝'希罕(儿)', '稀稀罕儿', '稀奇罕儿'；又(白). 〈大家一看，这可是个～，都在那里纳闷儿〉みんなは見ると、それは実に珍しいものなので、みなそこで不思議がっている. 〈瞧瞧～〉珍しいものを見る；（《兒女·28》）. ② 見せ物.

〔希仙〕 xīxiān〔名〕(植) コメナモミ.

〔希贤〕 xīxián〔動〕(書) 賢人に追い付くことを望む. 〈士～〉士は賢人に追い付こうとする. 〔～希圣希天〕〔成〕賢人·聖人に追い付き、徳は天に等しからんことを望む；（《通書·志學》）.

〔希行〕 xīxíng〔応〕(書)(常に来ない人が来たとき、その人に対して)これは珍しいことで. しばらくでした；現代語の'好久不见'に当たる.

〔希夷〕 xīyí〔名〕① ＝'灵芝' ② (書) 声もなければ色もない、いわゆる天道の本体.

〔希有〕 xīyǒu〔形〕珍しい. まれである. ＝'稀有'；[不定]. 〈他是～的俊才〉彼は希有の俊才だ. 〈十月下雪在这儿不是～的事〉10月に雪が降るのはここでは珍しいことではない. 〈使我很感动的，影响到一生工作的，却是当时他那种～的精神和人格〉私をたいへんに感動させ、一生の仕事に影響を与えたものは、当時の彼のめずらしいほどの精神と人格であった. 注 文言文では独立して用いられる. 〈材木壮丽，世所～〉材木は見事で世にもまれなものであった；（《冤魂志》）. 〔～金属〕(化) 希有金属. 〔～元素〕(化) 希有元素.

〔希有之奇〕 xī yǒu zhī qí〔成〕珍しい. 〈于是自己心里倒以为～〉だから自分の心の中ではかえって珍しいと思った；（《紅樓夢·91》）.

〔希脏坌臭〕 xī zāng bèn chòu ＝'希脏温臭'〔成〕汚くて臭い、きわめて汚く臭い. 〈～的和尚屋子里〉きわめて汚く臭い和尚の部屋；（《兒女·26》）.

〔希珍〕 xīzhēn ＝'希贵'

〔希旨〕 xīzhǐ〔動〕(書) 上の者に迎合する. 〈～容媚，则君亲之〉君主に迎合してこびへつらえば、君主はそういう人物を重用する；（《孔叢子·抗志》）.

〔昔〕

xī ① 昔. 〈今～对比〉昔と今とを対比する. 〈今非～比〉今は昔とまったく違う. ② 夜. ③(同cuò)(きめが)粗い. 〈老牛之角纱而～〉老牛の角はつやがなく、きめが粗い；（《周禮·考工記·工人》）. ④〔名〕姓.

〔昔酒〕 xījiǔ〔名〕(書) 長年にわたって醸造した酒.

〔昔瘤〕 xīliú〔名〕(中医) 慢性腫瘤のことをいう.

〔昔年〕 xīnián〔名〕(書) 昔年. 昔. ＝'往年'

〔昔人〕 xīrén〔名〕(書) 昔の人·人々. 先人.

〔昔日〕 xīrì〔名〕(書) 昔. 昔日. 過日. 以前. ＝'往日' 〈～的荒山，今天已经栽满了果树〉かつての荒れ山には、今日ではもう果樹が一面に植えてある. 〈～的沙漠，变成了绿树成荫的村庄〉昔の砂漠が、緑豊かな村落に変わった. 〈～孙叔敖晓出，见两头蛇一条，横截其路〉以前、孫叔敖が朝出かけると、双頭のヘビが一匹横たわって道をふさいでいました；（《古今·34》）.

〔昔时〕 xīshí (書)＝'昔日'

〔昔岁〕 xīsuì〔名〕(書) 去年.

〔昔昔〕 xīxī〔名〕(書) 毎晩. ＝'夕夕' 〈～梦为人君、又～梦为人仆〉毎晩君主になる夢を見、また毎晩下僕になる夢を見る；（《列子·周穆王》）.

〔昔席〕 xīxí〔名〕(書) 平日の教壇. 平日の教え. ＝'细席' 〈临大事不忘～之言〉大事件に臨んで平日の教壇での教えを忘れない.

〔昔行〕 xīxíng〔動〕(書) 夜出かける. 〈～不知所如〉夜出かけて、どこへ行ったかわからない.

〔昔者〕 xīzhě〔名〕(書) ①＝'昔日' 〈～吾闻黄帝铸十五镜，…〉以前私が聞いたところによると、黄帝は15枚の鏡を鋳て、…；（《古鏡》）. ② 昨日. きのう.

〔析〕

xī ① 分ける. 〈条分缕～〉細かに区分けする. ② 解く. 〈～疑〉疑問を解く. ③〔名〕姓.

〔析产〕 xīchǎn〔動〕(書) 財産を分ける.

〔析出〕 xīchū (化)〔動〕分析·抽出する. 析出する. 〈～毒物〉毒物を析出する. 〈～结晶〉結晶を析出する.〔名〕ブリージング. 〔～点〕(石) 析出点. 〔～物〕(化) エダクト. 〔～硬化〕析出硬化. ＝'时效硬化'

〔析炊〕 xīchuī〔動〕(書) 食事を別にする. 別々に生活する.

〔析爨〕 xīcuàn〔動〕(書) 分家する. 別居する. 兄弟が別々に暮らす. ＝'析箸', '析烟', '分烟'

〔析缝〕 xīfèng〔動〕(板のつなぎ目などが)はがれそうになる，すきまができる.

〔析骨〕 xīgǔ〔動〕(書) 骨をばらばらにする. ＝'析骸' 〈～而炊〉骨をばらばらにして、火をたき飯を炊く；（《史記·宋世家》）.

〔析骸以爨〕 xī hái yǐ cuàn〔成〕骨をばらばらにして火をたき、飯を炊いて飢えを満たす；極度に飢えると何でも食べることをいう；（《左傳·宣公15年》）.

〔析解〕 xījiě〔名〕(化) レゾリューション.

〔析居〕 xījū〔動〕(書) 別居する. 〈兄弟～〉兄弟が別々に住む. 〈既要～，这树归着哪一个？〉別々に住むようになれば、この木はだれのものになるのだろうか；（《醒世·2》）.

〔析离〕 xīlí〔名〕(化) 隔離. 析出.

〔析卖〕 xīmài〔動〕(白) 切り売りする. 〈即货易田畴，～屋宇〉田畑を売り払い、家屋を切り売りした；（《初拍·37》）.

〔析水〕 xīshuǐ〔名〕(化) ブリード. 分離. ブリージング.

〔析析〕 xīxī〔擬〕(書) 草木が風に吹かれて出す音. ＝'淅淅' 〈～就衰林，皎皎明秋月〉木々が風に騒ぐなか、葉の落ちた林に近づくと、さえざえと秋の月が明るい；（謝靈運《隣里相送房山》詩）.

〔析像〕 xīxiàng〔名〕(電)(機) 解像. 〔～管〕解像管. 〔～极限〕解像限界. 〔～能力〕解像力. 〔～器〕スキャナー. 〔～系数〕解像度比.

〔析烟〕 xīyān (書)＝'析爨'

〔析疑〕 xīyí〔動〕(書) ☞ [字解] ②.

〔析义〕 xīyì〔動〕(書) 意義を解明する.

〔析因〕 xīyīn〔名〕(機)(数) 要因分析. 〔～实验〕要因分析法.

〔析箸〕 xīzhù (書)＝'析爨'

〔析字〕 xīzì〔動〕文字を分解する；例えば'愁'という字を'离人心上秋'〔別れた人の心の上にある秋である〕と分解する修辞法をいう.

〔菥〕

xī 〔菥蓂〕(xīmíng (又)xīmì)〔名〕(植) グンバイナズナ.

〔矽〕

xī〔名〕(化) '硅(guī)'〔ケイ素〕の旧称.

〔矽板岩〕 xībǎnyán〔名〕(鉱) ケイ質岩.

〔矽玻璃〕 xībōli〔名〕ケイ素ガラス.

〔矽尘〕 xīchén〔名〕ケイ素粉塵.

〔矽肺〕 xīfèi ＝'矽肺病', '矽肺症'〔名〕(医) ケイ肺. ケイ肺病. ケイ肺症. ＝'硅肺'

〔矽粉病〕 xīfěnbìng〔名〕ケイ粉病；石材職人などに見られる職業病の一つ.

〔矽钢〕 xīgāng〔名〕(機) ケイ素鋼. ＝'硅钢'

〔矽钢片〕 xīgāngpiàn〔名〕(機) 板ケイ素鋼.

〔矽化氢〕 xīhuàqīng〔名〕(化) ケイ化水素.

〔矽铝明〕 xīlǚmíng〔名〕(冶) シルミン；合金.

〔矽美层〕 xīměicéng〔名〕(地) ケイ素とマグネシウムの含有量の多い岩石層. 海洋の地殻をも指す.

〔矽石〕 xīshí ＝'矽炭'

〔矽酸〕 xīsuān〔名〕(化) ケイ酸. ＝'矽酸' 〔～钙〕ケイ酸カルシウム. 〔～钾〕ケイ酸カリウム. 〔～铝〕ケイ酸アルミニウム. 〔～钠〕ケイ酸ナトリウム. 〔～盐〕ケイ酸塩.

〔矽炭〕 xītàn〔名〕(鉱) ケイ石.

〔矽铁齐〕 xītiěqí〔名〕(化) フェロシリコン.

〔矽线石〕 xīxiànshí〔名〕(鉱) アルミケイ酸鉱石；耐火材料に用いられる. ＝'硅线石'

〔矽锌矿〕 xīxīnkuàng〔名〕(鉱) ケイ酸亜鉛鉱.

〔矽岩〕 xīyán〔名〕石英.

〔矽藻〕 xīzǎo〔名〕(旧)(植) ケイソウ. ＝'硅藻' 〔～纲〕ケイソウ綱；藻類の一綱、ケイソウ類に属する植物の総称. 〔～素〕ケイソウ類の細胞. ＝'叶褐素' 〔～土〕珪藻土；ケイソウの遺物からなる堆積物.

〔矽质软泥〕 xīzhìruǎnní〔名〕二酸化ケイ素を主成分とする深い海底にある泥状の沈積物；おもにケイソウなどの遺物からなる.

〔穸〕

xī ☞ '窀穸 zhūnxī' (☞ '窀')

〔肸㊀〕

xī '肸'に通じる. 〈～～〉＝'肸肸' ∥ ㊁ bì

〔肸〕

xī 多く人名に用いる. 〔羊舌肸〕(Yángshé Xī) 春秋時代、晋の大夫.

[肸肸] xīxī〔形〕(書) 笑い声が広く伝わるさま.〈天女笑～〉天上の仙女の笑い声が広く伝わった;(戴表元《玩月》詩).

[肸蠁] xīxiǎng〔形〕(書) 隆盛であるさま.〈光色炫晃, 芳馥～〉いろつやがまばゆく、馥郁たる香りが辺りを包んでいる;(左思《三都賦》).

[欰] xī [欰欰](xīxī) = '嘻嘻'〈茗烟～笑道:这会子没人知道, …〉茗烟はにやにや笑って、今ならだれも気がつかないから、…と言った;(《紅樓夢·19》).

[饻] xī〔量〕古くからの'解放区'での賃金の計算単位の一種;1'饻'は何種類かの現物の価格の合計に等しかった.

[恓] xī ☞〔語彙〕.

[恓惶] xīhuáng〔形〕① (書) 慌てふためくさま. 心が落ち着かないさま. (例)〈低头无语, 满腹～〉うつむいて何も言わぬが、胸の中は慌てふためくばかりであった;(《古今·2》).〈八戒捆在旁边, 与王父子、唐僧, 俱攒一处, 恓恓惶惶受苦〉八戒は傍らに縛られ、王親子·三蔵とともに一か所に集められ積み重ねられ、おろおろびくびくのたいへんな目に遭っている;(《西遊·90》). ② (白) 寂しく、惨めである.〈少先(失)父母大～〉幼くして父母を失いとても寂しかった;(《變文·董永》).[～債]悲しい逃れられない精神的負担. (例)〈不甫能还了～〉たった今悲しい心の重荷をおろした;(《元曲·蝴蝶夢·4》).

[恓恓] xīxī〔形〕(書) ① もの寂しいさま. ② 声が低いさま.[～插插]低い声でこそこそ話すさま.

[茜㊁] xī おもに外国の女性名の訳音;qiàn とも読む. // ㊀ qiàn

[痛] xī〔形〕(方) 劣る. よくない;(浙江).〈货色～〉品質が劣る.〈好～不分〉よしあしの区別がつかない.

[痧] xī [痧痛](xītòng)〔名〕(中医) おなかがねじれるような痛さ.

[俙] xī ①(裁判で、訴訟関係者が)じかに対決する, 問いただす. ② 感動する. ③ [依俙](yīxī) = '依稀'

[郗] xī (旧) chī〔名〕姓.

[浠] xī [浠水](Xīshuǐ)〔名〕川の名;湖北省.

[栖㊁] xī [栖栖](xīxī)〔形〕(書) 心が落ち着かないさま.〈～皇皇〉〈～遑遑〉〈～惶惶〉同上. // ㊀ qī

[唏] xī ①〔感〕驚きを表す.〈～!你这出的什么洋相!〉ひょっ、きみはなんという醜態をしでかしたんだ. ② 擬音語に用いる. ☞〔語彙〕.

[唏里呼噜] xīlihūlū = '稀里呼噜〔擬〕①'〈他～地把两大碗面疙瘩汤喝完〉彼はずるずると大碗2杯のすいとんの汁を飲み干した.

[唏里哗啦] xīlihuālā〔擬〕= '稀里哗啦〔擬〕'

[唏溜] xīliū〔擬〕すうっ. するっ:すする音.〈冻得他直～〉寒くて彼はしきりにすうっと息を吸いこんでいる.

[唏嗍哗喇] xīliuhuālā〔擬〕(白) ① 物が地面にばらばら落ちる音.〈只听得屋内～的乱响, 不知道何物撒了一地〉何が床一面にばらまかれたのか知らないが、部屋の中でばらばらとむやみに音がするのが聞こえた;(《紅樓夢·64》). ② 風で木の葉がさらさら鳴る音.〈只听得园内的风穿过树枝, 都在那里～不住的响〉園内の風が木の枝を通り抜けて、ざわざわと鳴り続けるのが聞こえた;(《紅樓夢·87》).

[唏唏] xīxī〔擬〕くすくす;笑い声. = '嘻嘻'〈只见秋纹、碧痕～哈哈的笑着进来〉秋紋と碧痕がきゃっきゃっと笑ってふざけながら、中へ入ってきた.

[唏嘘] xīxū = '欷歔'(☞'欷')〈听到那房里有～的声音〉部屋の中で、すすり泣きの声が聞こえた.

[悕] xī ① 願う. ② 悲嘆する. 深く悲しむ.

[豨] xī ブタ. = '豨'

[奚] xī ① 古代の女奴隷. ② 文言の疑問詞. 1) なぜ. どうして. 何ぞ. = '为什么'〈～不去也?〉なぜ行かないのか.〈～惆怅而独悲?〉なぜ失望し、ひとり悲しむのか.〈～不别为生业?〉どうしてほかの仕事をしないのか;(《醒世·6》). 2) なに. = '什么'〈子将～先?〉あなたは何を先にするのか. 3) どこ. = '何处'〈水～自至?〉水はどこからくるか. ③〔名〕姓.

[奚儿] Xī'ér〔名〕胡人;中国古代に北方および西方の民族を称した言葉.

[奚官] xīguān〔名〕① (書) ウマの飼育係.〈老髯～骑且顾〉年老いたひげの長い飼育係はウマに乗りつつふりかえった;(蘇軾《韓幹十四馬》詩). ② 宮中の病気·処罰·葬儀などを管理する宦官.

[奚隶] xīlì〔名〕(書) 男女の奴隷.

[奚落] xīluo〔動〕(ひどい言葉で)ひやかす. 嘲笑する.(人の欠点などを)なじる, 皮肉る.〈～一阵〉ひとしきり皮肉を言う.〈不耐烦地～道〉こらえきれずになじって言った.〈用这件事来～他〉この事で彼を愚弄した.〈我好意劝解, 竟受他一顿～〉ぼくは好意で忠告したのに、彼に嫌みを言われるとは.〈程仁怕他们瞧自己不上, 受他们～〉程仁は彼らが自分のことを気に入らず皮肉られるのではないかと思った.〈对于他的～, 我决心以实际行动进行反击〉彼の皮肉に対し、実際の行動で反撃しようと心に決めた.〈脸上的神色有点～人的样子〉顔つきにはちょっとあざけったようすが見られた.〈被他～〉彼に嘲笑される;(《魯·吶·阿》).〈人家正心里不自在, 你还～他〉人さまが気がめいっていらっしゃるときに、ひやかしたりなんかして;(《紅樓夢·23》).〈怪油嘴, 就～我起来!〉いたずらっ子め、私をひやかしたりして;(《金瓶梅·75》).

[奚奴] xīnú〔名〕(書) 男の召使. 奴隷. = '奚僮'

[奚琴] xīqín〔名〕① 昔の弦楽器;キリ(桐)を琴の本体とし、弦は2本、細い棒にウマの尾毛を結んで弓とし、弾いて音を出す;朝鮮族が用いる. ② 昔の弦楽器;現在の胡弓の前身. 弓を使わず、竹片で2本の弦をこすって演奏する. 現在の遼寧省あたりに住んでいた奚族が用いた. = '嵇琴'

[奚容] Xīróng〔名〕複姓.

[奚如] xīrú = '奚若'

[奚若] xīruò〔代〕(書) いかに. なぜ. どうして. どのように.〈当皆法其父母～?〉すべて彼の父母に見習うようにするのはいかがですか.

[奚似] xīsì = '奚若'

[奚童] xītóng〔名〕(書) 召使の少年.

[奚霫] Xīxì〔名〕匈奴の部族の一つ;今の西遼河の北、遼寧省洮源県の南に住んでいた.

[奚幸] xīxìng = '傒倖'(☞'傒')

[奚自] xīzì〔動〕(書) どこから来たか.〈子路宿于石门, 晨门曰:～?〉子路が石門に泊まったら、晨門がどこから来たのかと言った.

[牺](犧) xī いけにえ;祭祀の供え物にされる家畜.

[牺盟会] Xīménghuì〔名〕(史) (略) '山西省牺牲救国同盟会';抗日戦初期の抗日大衆団体の一つ.

[牺牛] xīniú〔名〕(書) 祭礼用に飼われたウシ.〈～身被文绣, 口食刍菽, 见耕牛作辛苦, 自夸其荣〉いけにえのウシは美しい衣を掛けられ、マメや草を食べ、役牛が力仕事をしているのを見て、自分の栄華を誇りに思う;(《警世·2》).

[牺牲] xīshēng〔名〕古代の祭祀のいけにえ;供え物にされる家畜.〔動〕正義の目的のために自己の生命を捨てること. 広く一方の利益を捨てる、または損なうこと. 犠牲にする.〈流血～〉血を流して犠牲になる.〈他～一切去搞那件事〉彼はすべてをなげうってそのことをやる.〈为国～〉国のために生命を捨てる.〈我不能为了保全自己而～别人〉私は自分を守るために他人を犠牲にすることはできない.〈献出了那么多的～〉あんなにも多くの犠牲を出した.[～打]犠牲打;野球.[～节]いけにえ祭. = '宰牲节'[～品]犠牲となる人や物. (旧)〈现在就让我作一样～罢〉いま、私をいけにえとさせてください.[～一个人, 救了许多人]〔成〕一殺多生.[～者]犠牲者.

[牺象] xīxiàng〔名〕鳥の形や鳥の羽あるいはゾウの骨を飾りつけた古代の酒器.

[牺尊] xīzūn〔名〕古代の酒器;木をウシの形に彫り、その背に酒が入るようにしたもの. = '羲尊'

[氙] xī〔化〕(旧) キセノン. = '氙 xiān'

[息] xī ① いき.〈鼻～〉鼻息.〈喘～〉あえぐ. 一息つく. ② 消息.〈信～〉便り. 音信. 消息. ③〔動〕(風などが)やむ. やめる.(灯が)消える.〈风～了〉風がやんだ.〈自强不～〉みずから努力し、たゆまず向上を図る.〈经久不～的掌声〉いつまでも鳴りやまない拍手.〈你要回来就快～了归农的念头罢!〉戻りたいと思うならはやく農業に従事するという考えをすてなさい.〈震耳的大音还没有～…〉耳をふるわせるような大きな音がまだ消えていないうちに、…;(《魯·彷·祝》).〈旧愤不～〉もとの怒りがおさまらない;(《古今·19》). ④ 休む. 休息する.〈安～〉1) 安らかに休息する. 静かに憩う. 寝る. 2) 安らかに眠れ;死者の霊を慰める言葉.〈按时作～〉時間どおり休む.〈恰巧晚报送来了, 便～了一口气〉ちょうど夕刊が来たのでひと息いれた. ⑤ 増える. 生まれる.〈蕃～〉繁殖する.〈生～〉生息する. ⑥ 子ども.〈子～〉子息.〈我腹有君之～数月矣〉私のおなかにあなたの赤ちゃんが出来て、もう幾月にもなります;(《意歌》). ⑦ 利息.〈年～〉年利. ⑧ よいことを指す. ⑨〔名〕姓.

[息谤] xībàng〔動〕(書) うわさをもみ消す.

[息必靬] xībìhān〔名〕(中医) 鼾をかくこと.

[息兵] xī, bīng〔動〕(書) 戦いをやめる.[～罢战](白) 停戦する. (例)〈两下～〉双方が停戦した;(《古今·40》).

[息呈] xīchéng〔名〕(白) 訴訟の取り下げ書.〈这是～, 请老爷过目〉これは訴訟取り下げの願書でございます、どうかお目をお通しください;(《官場·40》).

[息词] xīcí〔名〕(白) 告訴取り下げ書.〈二生就讨过笔砚, 写了～〉二人は筆をとって告訴取り下げ書を書いた;(《初拍·10》).

[息单] xīdān〔名〕(簡) 利札. 利子券. = '利息票'

[息灯] xī dēng〔連〕① 灯を消す. ② 灯が消える.

[息风] xīfēng〔名〕(中医) 内風の症候を治療するのに用いる方法.

[息夫] Xīfū〔名〕複姓.

〔息妇〕 xīfù〔名〕息子の嫁．＝'媳妇'
〔息工〕 xī，gōng〔動〕①仕事を休む．②(農閑期に)仕事がなくなる．
〔息国不言之妇〕 Xī guó bù yán zhī fù〔成〕㊥春秋時代、楚の文王が息国を滅ぼし息国侯の夫人息嬀を捕らえて後宮に入れ、二子を生ませたが、彼女は終始口をきかなかった．訳を尋ねると、二夫にまみえた以上何の言うことがあろうかと答えたという；(《左傳·莊公14年》)．〈若非相公之殊恩，将军之雄武，则～，又为朝那之囚耳〉もし宰相殿の格別のお恵みと將軍の武勇がなかったなら、あの息夫人のようにものも言わず朝那神のとりことなってしまったことでしょう；(《靈應》)．
〔息耗〕 xīhào〔名〕㊥①吉凶の知らせ．②知らせ．消息．③損得．
〔息合〕 xīhé〔動〕㊥調停する．仲直りさせる．仲裁する．和解させる．
〔息化〕 xīhuà〔名〕㊕仏陀ぶっだが涅槃ねはんに入り、衆生を教化できないこと；仏教語．
〔息火〕 xī huǒ〔連〕①怒りがおさまる．〈瞧着已经～而略显愧色的大队长〉すでに怒りが静まり、やや恥じ入る色をみせた大隊長を見ていた．②(灯火·炉の火などが)消える．(灯火·炉の火を)消す．
〔息肩〕 xījiān〔動〕①㊥肩を休める；暫時休息する．②職務を離れ、肩の荷をおろす．③肩の荷をおろしほっとする．
〔息交〕 xījiāo〔動〕㊥交際をやめる．〔～绝游〕〔成〕世間との交わりを断つ．
〔息借〕 xījiè〔動〕㊥利息付きで金を借りる．
〔息金〕 xījīn ＝'息钱'
〔息客店子〕 xīkè diànzi〔連〕⑤小さな旅館；〔雲南〕．〈四川到云南一路的～，从没有见过有这么好的〉四川から雲南までの道中の旅館でこんなりっぱなものはこれまで見たことがない．
〔息口〕 xīkǒu〔名〕⑦利率；㊣．
〔息款〕 xīkuǎn〔名〕預金の利息．
〔息劳〕 xīláo〔動〕㊥休む．休息する．〈此颇幽寂，可以～〉ここはなかなか閑静で疲れをとることができる；(《警世·4》)．
〔息凉〕 xīliáng〔動〕⑦涼をとる；〔雲南〕．〈…便走出屋外去～〉家の外へ涼をとりに出た．
〔息率〕 xīlǜ〔名〕'定息①'の利率．
〔息脉〕 xīmài〔名〕脈．
〔息男〕 xīnán〔名〕㊥実子．実の息子．〈诏书封臣～苗为高阳乡公〉詔書により臣の実子苗を高陽郷公に封じた．
〔息怒〕 xīnù〔動〕㊥怒りを抑える．怒るのをやめる．怒りをおさめる．〈请你～罢〉どうか怒るのをやめてください．〈爸爸看到他痛哭流涕，悔恨不已，才逐渐～〉父親は彼が涙を流して泣き、ひどく悔やんでいるのを見ると次第に怒りがおさまった．〈大圣爷爷，～容禀〉大聖様、お怒りを鎮め、私の申し開きをお聞きください；(《西遊·86》)．〈夫人但～〉夫人(おまえ)怒らないで、怒らないで；(《劉知遠》)．〔～停嗔〕怒るのをやめよ；元曲中の常用語．例〈你可便～〉あなたはすぐ怒るのをやめなさい；(《元曲·救風塵·3》)．
〔息女〕 xīnǚ〔名〕㊥実の娘．〈臣有～，愿为季箕帚妾〉わたくしには実の娘がおり、季(劉邦の字あざな)様に家事手伝いの妾しょうとして差し上げとうございます；(《史記·高祖本紀》)．
〔息票〕 xīpiào〔名〕(債券の)利札．
〔息气〕 xīqì〔動〕⑦休息する；〔雲南〕．〈周四嫂赶快坐到门外阶沿边上～〉周四嫂は急いで戸口の外の石段のところに座り休んだ．
〔息钱〕 xīqián〔名〕⑦利息．
〔息壤〕 xīrǎng〔名〕㊥①みずから隆起·成長して、いくら掘っても減らない土壌．〈鲧窃帝之～以湮洪水〉鯀は天帝のみずから隆起する土壌を盗み洪水を防いだ；(《山海經·海內經》)．②(Xīrǎng)古代の地名．㊙盟約を誠実に守ることのたとえ；《戦国策·秦策》に秦の武王がこの地で盟約を結ぶ話がある．〔～在彼〕〔成〕約束を守り、たがえない．
〔息肉〕 xīròu〔名〕①㊩ポリープ．息肉．茸腫じょうしゅ．＝'瘜肉' ②㊥贅肉ぜいにく．
〔息慎〕 xīshèn ＝'肃慎'
〔息事〕 xīshì〔動〕けりをつける．けりがつく．事態が落ち着く．〔～宁人〕〔成〕1)中に入って争い事を鎮め、双方を仲直りさせる．事をおさめて、お互いに安らかに落ち着くようにする．例〈他到现在还相信～的办法是无上的〉彼は今でもまだ争いを避け仲をとりもつ事が最高の策だと信じていた．2)みずから譲歩し争いを避ける；(《後漢書·章帝紀》)．
〔息讼〕 xīsòng〔動〕㊥訴訟をやめる．裁判沙汰ざたを取り下げる．＝'息词讼'〈他亦情愿～〉彼もまた、よろこんで訴訟を取り下げる；(《官場·45》)．〔～会〕旧時、民間訴訟を処理調停する組織．
〔息土〕 xītǔ〔名〕㊥①平坦で肥沃ひよくな土地．〈～之人美〉同上の土地出身の人は容貌ようぼうが美しい．②＝'息壤①'
〔息息〕 xīxī〔形〕㊥安らかな呼吸のさま．〈睡稳如禅～匀〉熟睡して座禅を組んだように安らかな呼吸をしている．
〔息息相关〕 xī xī xiāng guān ＝'息息相通'〔成〕一息一息が関連をもつ；関係が密接であるたとえ．切っても切れない関係にある．〈物价是与人民生活～的〉物価は人民の生活と密接につながっている．〈我们的命运和革命～〉我々の運命と革命は密接につながっている．〈同世界的前途是～的〉世界の前途と密接な関連がある．

〔息心〕 xīxīn〔動〕①⑦安心する．＝'放心'〈听说孩子的伤势很轻，家里人都～了〉子どものけがの状態が軽いと聞いて、家の人はみな安心した．②㊥雑念を払う．〔～静气〕＝'平心静气'
〔息喧〕 xīxuān〔動〕㊥やかましく騒ぐのをやめる．〈且尽吟咏，固请～〉心ゆくまで吟味いたしましょう．しばらく騒ぎたてるのをおやめください；(《夜怪》)．
〔息眼力〕 xī yǎnlì〔連〕㊐目を休める；読書などをちょっと休むこと．
〔息影〕 xīyǐng〔動〕㊥①隠居する．隠退する．〔～家园〕〔～林泉〕〔成〕家でのんびりすること．〔～偷生〕世間から身を隠してひっそり暮らす．例〈～，完成素志〉閑居し、余生を送り、平素からの志を全うする；(《兒女·25》)．②休息するために留とどまる．〈受连钱而～〉連銭(ウマの名)を受けてその場で休息する；(梁·簡文帝《馬槊賦》)．
〔息战〕 xīzhàn〔動〕戦いをやめる．休戦する．停戦する．
〔息折〕 xīzhé〔名〕利息支払い帳．〈始终没见一张合同，一张股票，一个～〉ついに一枚の契約書も、一枚の株券も、一通の利息帳も見なかった；(《官場·51》)．
〔息争〕 xīzhēng〔動〕争いをやめる．〔～罢讼〕争いをやめて訴訟をとり下げる．
〔息止〕 xīzhǐ〔動〕㊥止まる．〈无～地劳作〉休みなく働く．

〔欯〕
xī うれしい．楽しい．

〔娭㊂〕
xī ＝'嬉' // ㊀ āi

〔淅〕
xī コメをとぐ．

〔淅沥〕 xīlì〔擬〕かすかな風の音·雨の音·木の葉の落ちる音などを形容する．㊣〈秋风～萧飒〉秋風がさあさあ音をたてて吹いている．〈春雨～地下起来了〉春雨がしとしと降りだした．〈窗外响着～的雨声〉窓の外にはかすかな雨の音が聞こえる．〈淅淅沥沥地滴淌着雪水〉しとしとと雪どけ水がしたたり落ちている．〈淅淅沥沥下起雨来〉しとしとと雨が降り出しました；(《紅樓夢·45》)．
〔淅零零(的)〕 xīlínglíng(de)〔形〕①小雨の降るさま．〈～的微雨〉しとしとと降る小雨．②風がすうすうと吹くさま．〈窗ㄦ外～的风ㄦ透疏棂〉窓外のすうすうと吹く風がまばらな窓格子から入ってくる；(《王西廂·1·3》)．
〔淅米〕 xīmǐ〔動〕㊥コメをとぐ．〈矛头～剑头炊〉矛でコメをとぎ剣で炊く；(《語林》)．
〔淅飒〕 xīsà〔擬〕雨や雪や枯れ葉がたてるさらさらという音．㊣〈雨点打在树叶上淅淅飒飒地响〉雨粒が木の葉に当たって、ぱらぱらと音をたてる．〈只听得外面淅淅飒飒，又像风声，又像雨声〉外にはさらさらという音がし、風の音のようでもあり、雨のようでもある；(《紅樓夢·82》)．
〔淅淅〕 xīxī〔擬〕㊥そよ風·小雨·小雪の音．〈雨～地下个不停〉雨がしとしとと小やみなく降り続いている．
〔淅淅零零〕 xīxilínglíng〔形〕①ちりぢりばらばらなさま；×'淅零'．②雨がしとしとと降るさま；×'淅零'．〈只见蒙蒙细雨，～地打在梧桐叶上〉ふと見ると、こぬか雨がしとしととアオギリの葉をぬらしている．③(雨や雪などが物にあたり)さらさらという感じがするさま；×'淅零'．

〔惜〕
xī ①たいせつにする．重視する．〈爱～公物〉公共物をたいせつにする．〈怜～〉愛惜する．同情する．〈不～体面〉体面をかまわない；(《古今·22》)．〈～如珠玉〉子どもなどを玉のようにかわいがる；(《雨窗欹枕集·花燈轎》)．②惜しむ．惜しくて手離せない．〈～别〉☞〔語彙〕．〈～指失掌〉☞〔語彙〕．③残念がる．〈～未成功〉成功せぬのを残念に思う．④哀れむ．いとおしむ．〈～孤女〉みなしごの娘をいとおしむ；(《紅樓夢·3》)．

〔惜爱〕 xī'ài〔動〕愛惜する．〈我一听她的言谈，更加惹我～她〉私はちょっと彼女の話を聞くと、いっそう彼女をいとおしく思いました．
〔惜别〕 xībié〔動〕別れを惜しむ．名残がつきない．〈和我十分～〉私ととても名残を惜しんだ．〈有一种～的心情〉名残つきぬ思いである．〈我们也不由得更加～了〉私たちも思わずいっそう別れるにしのびない気持ちになった．〔～会〕別れを惜しむために催す集まり．送別会．
〔惜不得〕 xībude〔動〕㊥惜しんでもどうにもならない．〈宫使驱将～〉宮中の使いにこれを運べとかりたてられた、惜しくてならぬがどうにもならない；(白居易《賣炭翁》詩)．
〔惜财丧命〕 xī cái sàng mìng〔成〕金を惜しんだために命を失う；(《醒世·34》)．
〔惜寸阴〕 xī cùnyīn〔熟〕寸陰を惜しむ．寸暇を惜しむ．ごく短い時間も惜しむ．
〔惜饭有饭吃〕 xī fàn yǒu fàn chī〔諺〕('惜衣有衣穿'と続き)飯をたいせつにすれば飯に困らず、衣服を大事にすれば着るのに事欠かぬ．㊙倹約すれば衣食に困ることはない．物はたいせつにしなければならぬ．
〔惜废〕 xīfèi〔形〕㊥浪費するのが惜しい．
〔惜费〕 xīfèi〔動〕㊥費用を惜しむ．出費をいやがる．
〔惜分阴〕 xī fēnyīn〔熟〕寸暇を惜しむ．きわめて少ない時間でもたい

せつにする；'分'は'寸'の10分の1にあたるので、'分阴'は'寸阴'よりももっと短い時間．＝'惜阴'〈大禹圣者，乃惜寸阴，至于众人，当～〉聖人である大禹が寸陰を惜しむのだから、大衆に至っては寸暇を惜しむのはもちろんだ；(《晋書·陶侃傳》)．

〔惜福〕 xīfú〔動〕①幸せを大事にする．幸福をありがたいと思う．身分不相応な福をうける．〈有些年轻人只会乱花钱，不知道～〉若者の中にはやたらと金を遣うばかりで、幸福をありがたいと思うことを知らない人がいる．〈只会糟蹋东西，不知～呢〉ただ物を無駄にすることしかできず、幸せを大事にすることを知らない；(《紅樓夢·62》)．〔～积福〕幸せをたいせつにすれば益々幸せになる．〔～养身〕過分な幸せを大事にして身体を養う．②人にあまり幸福におぼれないよう勧める．

〔惜孤念寡〕 xī gū niàn guǎ〔成〕孤児ややもめをいとおしむ；(《初拍·35》)．

〔惜花〕 xīhuā〔動〕㊍花を惜しむ．花を愛する．〈～春起早，爱月夜眠迟〉逝く花を惜しみて春は早く起き、月を愛〃でて夜は遅く眠る；(林希逸《鬳溪十一稿》詩)．

〔惜军爱民〕 xī jūn ài mín〔成〕軍民をたいせつにしていたわる；(《警世·10》)．

〔惜客〕 xīkè〔動〕㊍客人をたいせつにする．〔～好义〕客をたいせつにし義を好む．

〔惜老怜贫〕 xī lǎo lián pín〔成〕㊍老人をたいせつにし貧しい人を哀れむ．＝'怜贫惜老'〈我们老太太最是～的〉私どものご隠居様はそれはもうお年寄りをたいせつにされ、貧しい人に思いやりのあるお方です；(《紅樓夢·39》)．

〔惜力〕 xīlì〔動〕力を出し惜しみする．〈干活不～〉仕事をするのに力を惜しまない．

〔惜怜〕 xīlián〔動〕①哀れみいとおしく思う．②(生命·体を)たいせつにする．

〔惜命〕 xīmìng〔動〕命を惜しむ．命に執着する．〔～忍辱〕〔成〕命を惜しんで屈辱に耐える．例〈～实在值得诅咒〉命を惜しんで屈辱に耐えるのは全く呪うに値するものだ．

〔惜墨如金〕 xī mò rú jīn〔成〕墨を惜しむこと金のごとし；墨を金のようにたいせつにする．絵をかくとき、初め色を薄く、後に濃くすること．また書や絵をかくとき、なかなか筆をおろさず、りっぱなものをかこうとする形容．(手紙·文を)かりそめに書かないこと．書いたものは非常にたいせつに扱うこと；(陶宗儀《輟耕錄·8》)．〈赞美我在文字上～〉私が軽々しく筆を下さないと褒めたたえる．〈李成作画，～〉李成は絵をかくとき、墨を金のようにたいせつにした；(《古今名畫記》)．

〔惜情〕 xī, qíng〔動〕㊀大目に見る．人情みを加える．手かげんする．〈你老人家揍量惜些情儿！〉あなた様はようすを見て手かげんしてください；(《金瓶梅·48》)．

〔惜如珠玉〕 xī rú zhū yù〔成〕☞〔字解〕①．

〔惜售〕 xīshòu〔動〕売り惜しみをする．〈一些日用工业品可以随到随卖不要～〉一部の日用工業品は、入荷しだい売ってよく、売り惜しみしてはならない．

〔惜死〕 xīsǐ〔動〕㊍命を惜しむ．死を恐れる．〈子卿视陵，岂偷生之士，而～之人哉？〉あなたから(李)陵を見て、どうして生をむさぼり死を恐れるような卑怯な人間にみえましょうか；(李陵《答蘇武書》)．

〔惜似气命〕 xī sì qì mìng〔成〕命のようにたいせつにする；(《古今·36》)．

〔惜外〕 xīwài〔動〕㊄他人行儀な態度をとる．遠慮する；〔東北〕．〈把烟袋抢过去，装出一副不～的样子〉きせるを奪い取り、遠慮のない格好を装う．

〔惜乌先生〕 xīwū xiānshēng〔連〕カイコの別名．

〔惜薪司〕 xīxīnsī〔名〕明代、宮廷内の四司の一つ；皇室用の燃料を管理する役所；(《續文獻通考·職官考》)．

〔惜衣有衣〕 xī yī yǒuyī〔諺〕('惜食有食'と続き)衣服をたいせつにすれば衣服には事欠かぬ、食べ物をたいせつにすれば食べ物には事欠かぬ．㊙倹約すれば衣食に困ることはない．物はたいせつにしなければならぬ；(《警世·3》)．

〔惜阴〕 xīyīn〔動〕㊍時間を惜しむ．〔～如金〕〔成〕時間を金と同じように惜しむ．例〈比任何人都～〉いかなる人よりも時間をたいせつにする．

〔惜玉怜香〕 xī yù lián xiāng〔成〕美女を愛する．美女に甘い；また女好きなたとえ；'玉''香'はともに美女を表す；(《警世·3》)．

〔惜指失掌〕 xī zhǐ shī zhǎng〔成〕指を惜しんで掌を失う．㊙小により大を失う．一文惜しみの百知らず；(《南史·阮佃夫傳》)．

〔惜字〕 xīzì〔動〕文字をたいせつにする；文字の書いてある紙を粗末に扱わず、小さなタケかごを各家にくばり、日ごとに集めてこれを焼き、灰を川に捨てる風習があった．文字は聖人(孔子)のものとされていたから．

〔惜字纸〕 xī zìzhǐ〔熟〕字の書いてある紙を大事にする；ちり紙の代用などにしない．文字に対する尊厳を大衆に知らせようとしたもの．

〔烯〕

xī〔名〕㊍エチレン列炭化水素．オレフィン．

〔烯丙醇〕 xībǐngchún〔名〕㊍アリル·アルコール．

〔烯丙基〕 xībǐngjī〔名〕㊍アリル．〔～化合物〕アリル化合物．〔～化硫〕硫化アリル．〔～氯〕アリル·クロライド．〔～树脂〕アリル樹脂．

〔烯醇〕 xīchún〔名〕㊍エノール．〔～化酶〕エノラーゼ．＝'烯醇酶'〔～式〕エノール形．

〔烯化〕 xīhuà〔名〕㊍アルキレン．＝'烷撑'，'亚烃基'〔～氧〕アルキレン·オキシド．

〔烯基芳烃〕 xījī fāngtīng〔連〕㊍アルケニル芳香族．

〔烯键〕 xījiàn〔名〕㊍エチレン結合．

〔烯属烃〕 xīshǔtīng〔名〕㊍オレフィン系炭化水素．

〔烯糖〕 xītáng〔名〕㊍グリカール．

〔烯烃〕 xītīng〔名〕㊍エチレン列．

〔烯酮〕 xītóng〔名〕㊍ケテン．

〔硒〕

xī〔名〕㊍セレン．セレニウム；非鉄金属元素の一つ．

〔硒红玻璃〕 xīhóngbōli〔名〕セレニウム·ルビー·ガラス．セレン赤ガラス．

〔硒光电池〕 xīguāngdiànchí〔名〕セレニウム·セル．セレニウム電池．セレン光電池．

〔硒化合物〕 xīhuàhéwù〔名〕㊍セレン化合物．

〔硒酸〕 xīsuān〔名〕㊍セレン酸．〔～盐〕セレン酸塩．

〔硒整流器〕 xīzhěngliúqì〔名〕セレン整流器．セレン·レクチファイヤー．

〔晞〕

xī 乾く．乾燥する．〈晨露未～〉朝露がまだ乾かない；朝まだきをいう．

〔晞发〕 xīfà〔動〕㊍(髪を)乾かす．

〔欷〕

xī 泣きじゃくる声．

〔欷歔〕 xīxū〔動〕㊍泣きじゃくる．嘆く．ため息をつく．＝'唏嘘'〈余乃～怅望，泣涕彷徨〉余すなわちすすり泣き、恨めし気に眺め、涙してさまよう；(《紅樓夢·78》)．〈～泣下，悲不自胜〉悲しさに自分を抑え切れず、すすり泣き出します；(《二拍·37》)．

〔悉〕

xī ①知る．〈得～一切〉委細承知した．②尽くす．すべて．みな．〈～数捐献〉全額寄付する．〈～来拜谒〉全員拝謁にやってくる．〈～弃所学〉以前に学んだものをすべて捨てる；新しい師に学ぶことをいう．③〔名〕姓．

〔悉皆〕 xījiē〔副〕㊍ことごとく．みな．〈故逐一看去，～自相矛盾，…〉だから逐一見ていきますと、どれもみな矛盾に満ちていて、…；(《紅樓夢·1》)．

〔悉力〕 xīlì〔動〕㊍力を尽くす．全力を傾ける．〈～协助〉力の限り援助する．〈朱儁听说，催促军马，～攻打阳城〉朱儁はこれを聞き、軍馬を励まし、死力を尽くして陽城に攻め込んだ；(《三國·2》)．〈崟乃～急持之〉崟はそこで力をこめて抱きしめた；(《任氏》)．

〔悉起〕 xīqǐ〔動〕㊍全員が立ち上がる．〈泰初后至，一坐～〉泰初が後からやって来ると、座の全員が立ち上がった；(《古鏡》)．

〔悉数〕 xīshǔ〔動〕㊍すべてを数えあげる．すべてを列挙する．＝'尽数'〔不可～〕ことごとく列挙することはできない．数えきれない．☞〔次項〕

〔悉数〕 xīshù〔名〕㊍全数．全額．あるだけ．＝'全数'〈～奉还〉全額返還する．〈包裹里的银子被扒儿手～扒去〉包みの中のお金を、すりにすべてすりとられてしまう；(《官場·43》)．〔～归公〕全額公のものとする．☞〔前項〕

〔悉窣〕 xīsū〔擬〕㊍衣服がこすれるときの音．きぬずれの音．〈旋闻室北角～有声〉しばらくして部屋の北の隅の方からきぬずれの音が聞こえた；(《章武》)．

〔悉索敝赋〕 xī suǒ bì fù〔成〕全国の兵力·財力を使い尽くす．

〔悉昙〕 xītán〔名〕㊕シッタン．サンスクリット字母；もと成就したものという意味のサンスクリット siddham から．

〔悉听尊便〕 xītīng zūnbiàn ＝'悉听尊命'〈不愿干的，想退职的，～〉仕事をやりたくない者や退職したい者がいたら、すべてご意向にそうようにいたします．

〔悉听尊命〕 xītīng zūnmìng〔連〕万事お申し付けどおりにします．すべて御命令に従う．

〔悉悉〕 xīxī〔擬〕㊀小さな摩擦音．〈佗用刀刮骨，～有音〉(華)佗は刀で骨をぎしぎしと削った；(《三國·75》)．

〔悉悉索索〕 xīxisuǒsuǒ〔擬〕さらさら．がさがさ；紙などがすれる音；×'悉索'．

〔悉心〕 xīxīn〔動〕㊍専心する．精魂を傾ける．〈～研究〉研究に専心する．〈～照料〉心を尽くして世話する．〈他坐在中间～地听着〉彼は真ん中に腰をおろし、じっと聴いていた．〈大家在水陆两面探头探脑～打听〉みんなは水陸両面でこそこそと精根を傾けてようすをきき出した；(《魯·故·理》)．〈都要～竭虑，直言得失，以凭采用〉みな頭をひねり、得失を申し出、それにより採用することになった；(《古今·5》)．〔～忏悔〕ひたすら懺悔する．〔～雪耻〕〔成〕雪辱に専心する．

〔悉依〕 xīyī〔動〕㊍すべて従う．〈～诸母之言，将此道法传授吴君〉ことごとく諸母の言葉に従い、この道法を呉君に教授した；(《警世·40》)．

[悉知] xīzhī [動] (書) 知っている.〈你二人心事, 我已～〉あなた方二人の気持ちは、私はすでに知っています;(《警世·34》).

[粞] xī ① 砕け米ᵏᵃ. こごめ.〈糠～〉ぬかと砕け米. ② (方) ぬか.

[晰](晳) xī ① 明らかである. はっきりしている.〈看得清～〉はっきり見える. 見方がはっきりしている. ② [名] 姓.

[翕] xī ① 従う. ② 合う. あわせる. 閉じる. ③ (方) 垂れる. うなずく;(広).

[翕动] xīdòng [動] (書) (くちびるなどが)ぱくぱくと動く.

[翕合] xīhé [動] (書) 一緒になる. まとまる.

[翕赫] xīhè [形] (書) 大きくて調和がとれている.

[翕辟] xīpì [動] (書) 閉じたり開いたりする.〈唇吻～〉口を開けたり閉じたりする.

[翕气] xīqì [動] (書) 息を吸いこむ.〈冢中有一物, 于晨暮际辄伸头～〉墓の中に何かがいて、朝夕になるとよく首を伸ばして息を吸い込む;(《幽明錄》).

[翕然] xīrán [形] (書) 言論·行為が一致するさま. ぴたりと合わさるさま. 二者がぴったりしているさま.〈远近的青年便都～响应了〉遠くの青年も近くの青年もみな同じく共鳴した.〈先达丈人, ～推伏〉才徳声望のある大先輩が一致してほめたたえた;(《小玉》).〈出与相迎, ～而合为一体〉出て共に迎え合い、ぴたりと合わさると一体になった;(《離魂》).

[翕如] xīrú ＝'翕赫'

[翕手] xīshǒu [動] (方) 手招きする;(広).

[翕翕] xīxī [形] (書) 唇が開いたり閉じたりするさま. 口をぱくぱく動かすさま.〈姑太太点头, 眼睛也望着外边, 嘴唇～地动〉夫人はうなずき、目も外に向け、唇をぱくぱく動かしている.

[翕习飒洒] xī xí sà sǎ [成] のびやかなさまをいう;(王延壽《魯靈光殿賦》).

[翕心] xīxīn [動] (書) 精神を集中する.

[翕眼] xīyǎn [動] (方) まばたきする;(広).

[翕翼] xīyì [動] (書) 羽をたたむ.

[翕张] xīzhāng [動] (書) 閉じたり開いたりする.

[稀](*希) xī ① [形] まばらである. ↔'密'〈月明星～〉月が明るく星はまばらにしか見えない.〈地广人～〉土地が広く人が少ない.〈棉花种得太～了不好〉綿花は植え方が粗すぎるとよくない. ② [形] 濃度が薄い. 水分を多く含んでいる. ↔'稠'〈这粥太～了〉このかゆは薄すぎる. ③ 少ない. まれな.〈～有金属〉希少金属.〈物以～为贵〉品物は珍しいと値がはる. ④ [接尾] (方) ある種の非動作性の動詞の後ろにつけて、その程度を強める、あるいは否定的な状態にすることを表す; [東北]. (例).〈为你爷们叫你妈把我折腾～了〉あんたのために私はあんたのお母さんにずいぶんひどい目に遭わされたよ.〈真把人调理～啦!〉ほんとうにめちゃくちゃにしつけてしまった. ⑤ [接頭] ひどい;'烂''松'など否定的な意味の単音節語素·形容詞の前において程度の強いことを示しているものは一つの単語として処理されるが、中には二音節以上のものもある. もと南方語. ＝'很','极'〈～烂〉〈～松〉〈～糟〉☞ [語素].〈才开了门, 只见一个～醉的醉汉闯将进来〉門が開いたかと思うと、ぐでんぐでんに酔っぱらった男が飛び込んで来た;(《儒林·11》).

[稀巴糊] xībāhú [形] まとまっていない. 塊になっていない. ばらばらである. くだけている;俗語.

[稀巴拉唧(的)] xībalājī(de) [形] (方) 非常にまばらなさま; [東北].〈小苗长得～的〉小さな苗がばらばらと生えている.

[稀巴拉儿] xībālār ＝'稀扒拉儿'/'稀巴烂(儿)'

[稀巴烂(儿)] xībālàn(r) [形] ① こなごななさま. ばらばらなさま. 形をとどめないさま;俗語.〈非把它炸个～不可!〉それをこっぱみじんに爆撃してやる.〈把反动思想砸个～〉反動思想をこなごなにたたき壊す.〈我真想一把夺过来给他摔个～〉私は本当にさっと奪い取ってこなごなにしてやりたかった.〈喝点儿～的粥〉(煮すぎて)とろとろの薄かゆを少し食べる. ② まばらなさま;俗語.〈公园里人都～的啦!〉公園の中は人がすっかりまばらになったなあ. (注) よく儿化するので'稀巴拉儿'とも書く.

[稀巴溜湫] xībaliūqiū [形] (方) 冗談っぽいさま; [北京].〈他说起话总是～的〉彼が話し出すとどうも冗談くさい.〈这～的话太不庄重〉だじゃれではちっとも重々しくない.

[稀巴乱] xībāluàn (方)＝'稀巴烂(儿)'

[稀本] xīběn [名] 無双本. 希少本.

[稀便] xībiàn [名] (医) 水様便.

[稀播] xībō [名] (農) 薄蒔ᵘˢᵘᵐᵃきき.

[稀薄] xībó [形] (空気·もやなど、あるいは雰囲気が)薄い.〈空气很～〉空気が薄い.〈斗争的空气～起来了〉闘争の空気が薄くなってきた.〈高山上空气～〉高い山の上では空気が薄い.〈把她～的顶发抿了抿, 又站在街头上〉彼女の頭のてっぺんの薄い髪をちょっとなでつけて、また街頭に立った.

[稀薄剂] xībójì [名] (化) シンナー.

[稀不拉(儿)] xībulā(r) ＝'稀不冷'、'稀不楞' [形] (方) まばらなさま; [東北].〈～的头发〉まばらな髪.

[稀诧] xīchà ＝'稀差','稀姹' [形] (白) いぶかしい. 普通でない. おかしい.〈赤紧的他官职大的忒～〉誠に彼は官職がたいへんおかしいほど高い;(《元曲·魯齋郎·楔子》). (注) '希诧'とも書く.

[稀臭] xīchòu [形] 臭くて鼻もちならぬ.

[稀脆] xīcuì [形] 非常にもろい. さくさくしている.

[稀搭活登儿(的)] xīdāhuódengr(de) [形] (方) (とめがゆるくて)ぐらついている; [北京].〈瞧这张桌子～, 快散架了〉このテーブルときたらがたがたして、今にも壊れそうだ.

[稀的] xīde (方) [名] ① 冗談; [北京].〈说点儿正经的, 别净来～〉冗談ばかり言わないで、少しまともな話をしなさい. ② 珍しいこと、物; [北京].〈今儿我听见一件～〉今日珍しいことを聞いた. [動] 喜んで(…する). ＝'希的'; [東北].〈谁～管这些烂眼子事〉だれが好き好んでこんなくだらないことにかかわり合うものか.

[稀度] xīdù [名] (化) 希釈度.

[稀堆] xīduī [名] (林) ばら積み.

[稀钝] xīdùn [形] (刃物が)てんで切れない.

[稀饭] xīfàn [名] かゆ;多くコメやアワで作ったものを指す. ＝'粥'〈吃～〉かゆを食べる.〈他匆匆忙忙吞进了两碗～〉彼はあわただしくかゆを二杯かき込んだ.〈高忠提着煮～的罐子走进来〉高忠はかゆを炊いた土なべを持って入って来た. [～吹不冷] [熟] (方) 自分のことで手いっぱいである; [四川]. (例)〈自己这碗稀饭都吹不冷咧, 还在那里看戏流眼泪, …〉自分のことで手いっぱいなのに、芝居をみて涙を流したり、….

[稀贵] xīguì [形] ① (方) 非常に高価である; [四川].〈卖的～, 我没得钱!〉売り値が高いので私にそれだけの金がない. ② (書) まれで貴重である. ＝'希贵'

[稀果] xīguǒ [名] (農) 摘果. [～穗] 摘房.

[稀罕] xīhan [形] まれである. 珍しい. ＝'希罕'〈大家见惯了, 谁也不觉着～〉みんな見慣れていて、だれも珍しいとは思わない.〈他们像看见～物件一样〉彼らは珍しいものでも見たようだった.〈妇人不算得是怎样～的美人〉婦人は絶世の美人というほどではなかった.〈彗星这种东西只是～的自然现象〉彗星ᵇᵒᵏᵘというものは珍しい自然現象にすぎない.〈咱听得一件～的事儿〉私は珍しいことを一つ聞いた;(《金瓶梅·1》). [～菜] [～饭] (方) めったに食べられない料理. ＝'美卢'; [東北]. [～热闹] 珍しい見せもの. (例)〈眼前站着一个把她的痛苦当～看的仇人〉目の前に彼女の苦しみを珍しい見せものとして見ている仇ᵏᵃᵗᵃᵏⁱが立っている. [～事] 珍しい事. [～物儿] ＝'希罕物儿'(☞'希罕[形]') (例)〈你那玉也是件～, 岂能人人皆有?〉あなたのこの玉は珍しいもので、だれもがもてるものではありません;(《紅樓夢·3》). [動] 珍しがる. ありがたがる;多く否定か反語で用いる.〈谁～你的臭钱?〉おまえのきたない金をだれが欲しがるか.〈电视这玩艺儿, 人人都～, 人人都想买〉テレビというものは人々に気に入られ、みんなが買いたがっている.〈那个腰里不是装饱的, 就～你这几角洋钱!〉あいつの懐には(金が)いっぱいつまっているじゃないか、それなのにおまえのこれくらいの金をうらやましがるかね;(《官場·43》).

[稀罕(儿)] xīhan(r) ＝'稀哈儿'/'希罕(儿)'

[稀罕巴嚓(的)] xīhanbāchā(de) ＝'稀罕巴叉(的)' [形] (方) たいせつにするさま; [東北].〈好容易买辆车子, 他～的, 每天擦它一遍〉やっとのことで自転車を買って、彼は大事そうに毎日一度それを磨いている.

[稀糊糊(的)] xīhūhū(de) [形] 粘っこいさま;液体や流体の形容.〈～泥浆一直埋到了脚腕〉べとべとの泥が手足まで埋めた.

[稀糊糊] xīhúhú [名] (方) おもゆ. 薄がゆ.

[稀糊烂] xīhúlàn [形] ① 形をとどめないほど崩れているさま.〈小豆粥熬得～〉アズキのかゆが煮すぎてぐちゃぐちゃである. ② 徹底的に破壊するさま. こてんぱんなさま.〈这次伏击把敌人打得～〉今回の待ち伏せ攻撃で敵に壊滅的打撃を与えた. ③ せっぱ詰まるさま. 切迫するさま. 窮乏するさま.〈农活一紧, 他们就忙个～〉農作業が忙しくなると、彼らはてんてこまいになる.

[稀糊脑子烂] xīhú nǎozilàn ＝'稀糊脑子' [熟] 形をとどめぬほどにめちゃくちゃなさま. こてんぱんなさま. ＝(方)'稀糊儿老烂'〈打了个～〉打ってめちゃくちゃにした.〈谁知叫这位老爷子这么一拆, 给拆了个～〉ところが御老体が壊しにかかって、めちゃくちゃにされてしまわれた;(《兒女·40》).

[稀糊儿老烂] xīhúr lǎolàn [熟] (方) (もとの形が)めちゃくちゃにくずれているさま. とろとろになっているさま; [北京].〈白薯煮了个～〉サツマイモは形がくずれるほどとろとろに煮えた.〈～的倭瓜〉煮くずれたカボチャ.

[稀化热] xīhuàrè [名] (物) 希釈熱.

[稀货] xīhuò [名] めったに手に入らない商品.

[稀、夹、密] xī、jiā、mì [連] 薄蒔ᵘˢᵘᵐᵃき·合わせ蒔き·厚蒔き;播種ʰᵃˢʰᵘの方法.

[稀见] xījiàn ＝'稀看'

[稀酱] xījiàng [名] ひしお.〈怎倒买了～来?〉どうしてひしおなど買って来たのですか;(《照世盃·4》).

[稀解粥] xījiězhōu [名] (旧) 科挙の試験に落第して家に帰って食べる薄いかゆをいう. ＝'落解粥'

X

[稀看] xīkàn [動] まれにしか見ない. 珍しがる. <別人呀, 谁～你郎当着脸子！>ほかの人は、だれがあなたの疲れた顔を見るのが珍しかろうか.

[稀客] xīkè [名] 珍客. めったに来ない客. まれにしか来ない客. <我家来了～>私の家に珍客が見えた. <他笑嬉嬉地说：～, ～>彼はにこにこして、珍客だ、珍客だと言った. <第一次有这么一个～>初めてこういう珍客を迎えた. <他是～, 难得来一次>彼は珍しいお客さんでめったに来ません. <你真是～, 好久不见你了>本当に珍しいこと、お久しぶりね.

[稀空] xīkòng [形] ⓑ (人気ᵏなどが)まれである, 少ない. <～的所在> (混雑している所の中での)人の少ない所；(«二拍・8»).

[稀拉拉(的)] xīlālā(de) = '稀刺刺(的)' [形] ちらほらとしたさま. まばらなさま. ばらばらとしたさま. <～地撒上点ㄦ盐>ばらっと塩を振る. <像这样～的稻苗还能打出粮食来吗？>こんなにまばらなイネの苗で食いぶちがとれるだろうか. <空中～的飘着几片雪花>空にはほんの少し雪が舞っていた.

[稀拉] xīla [形] ①= '稀落' 圕 <～的枯草>まばらな枯れ草. <稀稀拉拉地撒种>ばらばらと種をまく. <稀稀拉拉来了一些人>ばらばらと人がやって来た. <庄稼也长得稀稀拉拉, 而且瘦弱>農作物の育ちはまばらなうえ、弱々しい. [～巴叽] [～巴唧]とろとろになっているさま；東北. 例 <～的粥, 喝多少碗也不抗饿>とろとろになっているかゆは、いくら飲んでもおなかがいっぱいにならない. [～逛荡] ㊍ (スープが)ひどく薄い. 実がない；東北では '逛' を '光' とも書く；北京. 例 <这菜汤～>このスープはひどく薄い. ② 散漫である. だらけている. 厳粛でない. いいかげんである. 圕 <作风～>態度がだらけている. <今天大会开得稀稀拉拉>今日の大会はだらけていた. <当伪军为了混饭吃, 稀稀拉拉支应差事>かいらい軍に入っているのは、なんとか飯にありつくためで、しょぼしょぼ仕事をするだけだ.

[稀拉呱唧(的)] xīlaguājī(de) [形] ㊍ (かゆ・スープの類が)薄いさま；不満を表す；東北. <光喝粥, ～, 能饱吗？>かゆだけだと薄くて水みたいなもので、満腹しやしない.

[稀烂] xīlàn [形] ① (煮たりして)とろとろである. <肉煮得～>肉が煮えてとろとろになった. ② (砕けて)こなごなである, ばらばらである, ぐちゃぐちゃである. <鸡蛋掉在地上, 摔了个～>卵が床に落ちてぐちゃぐちゃにつぶれてしまった. <我家里让炮火打得～>私の家は大砲でやられてめちゃめちゃだ. <抓了个～>めちゃくちゃにひっかいた；(«兒女・7»). <又把他脸和腮颊, 都用指甲掐的～>さらにその顔と頬ᵏをすっかりつめでひっかかれてめちゃくちゃにされた；(«金瓶梅・58»). [～八糟] [成] 事柄がめちゃくちゃなさま.

[稀朗] xīlǎng [形] ① (あかり・星などが)点々としていて明るい, まばらだが明るい. 圕 <～的灯光>点々とした明るいあかり. ② 薄くてぺらぺらしている. 圕

[稀朗朗(的)] xīlǎnglǎng(de) = '稀楞楞(的)' [形] ㊍ まばらである. つまっていない；四川, 東北. <～的八字胡>まばらな八字ひげ.

[稀冷清] xīlěngqīng [動] 寒々としている. ひっそりとしている；'稀' は程度の極端な強調. <这大的房子没人住, 无怪乎～的>この大きな家には人が住んでいない、道理でひっそりかんとしている.

[稀里打哄] xīli dǎhǒng [熟] ⓑ でたらめを言って人をだます. 言いまかす.

[稀里光当(的)] xīliguāngdāng(de) [形] ① とてもまばらなさま. (かゆなどが)とても薄いさま. <喝了两碗～的大米粥>底の見えるような薄いかゆを2杯飲んだ. ② しまりがないさま. だらけているさま. <他上学时～的, 当了工人还是松松垮垮>彼は学生のころしまりがなかったが、労働者になってからもやはり手を抜いている.

[稀里哈搭(的)] xīlihādā(de) [形] ㊍ ① (人を指して)いいかげんなさま；東北. <这事你可精心点ㄦ, 别～>この事については、ひとつ気を付けてやってくださいよ、いいかげんなことをせずに. ② (物が)しっかりしていないさま, 壊れそうなさま. = '稀里忽扇(的)'；東北. <这窗户都～了, 快找人修修>この窓はもうがたがただ、早く頼んで修理してもらいなさい.

[稀里呼噜] xīlihūlū [擬] ずるずる. つるつる；かゆやうどんをすする音. また、寝息をたてる音. <他端着碗粥, ～地喝起来>彼は一杯のかゆを持って、ずるずると飲んだ. <他～地睡得很香>彼はすうすうと寝息をたてて、気持ちよさそうに眠っている. [形] ① 人が入り乱れているさま. ばらばらになっているさま. <也有藏到椅子底下的, 也有转到影壁后头的, ～, 四散奔走哇>いすの下に隠れるものあり、目隠し壁の後ろに回るものあり、ばらばらになって、四方八方に逃げた. <客人～都来了>客が三々五々やってきた. ② ㊍ がつがつ食べるさま；北京, 東北. <一大碗饭～全开了>どんぶり飯をいっぺんに平らげた.

[稀里胡芦] xīlihúlū [形] ①= '稀里呼噜 [形] ①' <电影还没演完, 人们～都走了>映画がまだ終わっていないのに、人々はばらばらと行ってしまった. ② ㊍ 身に多くのものがまといついて、走るのに軽快でないさま. <连大棉袍也没脱, 就那么～的小跑着>綿入れさえ脱がないで、もたもたと小走りに歩いている.

[稀里糊涂] xīlihútu = '稀里胡涂' [形] ① (理解が)ぼんやりしているさま, あいまいなさま, はっきりしないさま. <我～地点了点头>私はわけがわからずうなずいた. <这道算题他讲了两遍, 我还是～的>この計算問題は彼が2度説明してくれたが、私はまだよくわからない. ② (物事をやるのに)いいかげんなさま, あいまいなさま, けじめがついていないさま. <这件事没经过认真讨论, 就～地通过了>この事は真剣な討論を経ず、あいまいに通した.

[稀里哗啦] xīlihuālā [擬] 雨音や物が倒壊する音；物がぶつかって乱する音；俗語. <雨～下了起来>雨がざあっと降りだした. <墙壁～倒了下来>壁ががらがらと崩れ落ちた. [形] めちゃくちゃで収拾のつかないさま. 壊れて、あるいは破れて形をなさないさま. ばらばらなさま. 散々なさま. ■ '稀哩哗啦' とも. <大厅里的摆设打了个～>ホールの調度品はめちゃくちゃに打ち壊された. <全线总溃退却, 七十万军队被打得～>全線総くずれ退却、70万の軍隊は散々にたたかれた.

[稀里麻哩] xīlimáli ⓑ = '稀里马虎(的)'

[稀里马虎(的)] xīlimǎhu(de) [形] いいかげんなさま. おろそかなさま. あいまいなさま. <念书可不能～的！>勉強は決しておろそかにしてはいけない.

[稀利哈达(的)] xīlìhādā(de) [形] ㊍ ① いいかげんなさま；東北. <别～的不当一回事！>いいかげんに処理してはいけない. ② がたがたになっているさま；東北. <旧的～要散了>古いのはがたがたになっていまにも壊れそうだ.

[稀哩哗啦] xīlihuālā ①= '稀里哗啦 [擬]' <碎石土面～直劲往下落>砕石や土砂ががらがらと絶えず下に落ちる. <栅栏～地倒了下来>さくががたがたと倒れ落ちてきた. ②= '稀里哗啦 [形]' <他家过去是三间土房, ～的>彼の家は、昔は3間の土造りの家でぼろぼろだった. <就她那个样还要管家, 还不给我管个～！>彼女のあのざまで、まだ家の守りをするというんだが、それではめちゃめちゃにされてしまうじゃないか.

[稀料] xīliào [名] 化 シンナー. 希釈剤.

[稀咧哗啦] xīliehuālā ㊍ = '稀里哗啦 [形]'

[稀溜] xīliu [形] ① とけて軟らかである. [～软] 1) 軟らかくてぐにゃぐにゃである. 2) 力が抜けてぐったりしているさま. ② ㊍ 薄い. 水っぽい；北京, 東北. <这藕粉冲得多～>このハスの粉はときかたが薄い. <我爱喝～大渣子粥>私はとろとろと水っぽいトウモロコシがゆが大好きだ. ③ ㊍ 滑稽ᵏである；北京. <他爱说个～话ㄦ>彼はよく冗談を言う. [卖～钢] (小さな商店の)ユーモラスな看板, 広告.

[稀溜哗啦] xīliuhuālā = '稀里哗啦'

[稀溜溜(的)] xīliūliū(de) [形] ① (かゆ・スープなどが)べとついていないさま, さらっとしているさま. <～的粥>ゆるいかゆ. ② とけて軟らかなさま.

[稀溜粑] xīliūpā [形] ㊍ (煮すぎ、蒸しすぎで)ぐちゃぐちゃである, 形がくずれている；四川. <早煮得～了！>とっくに煮くずれてしまった.

[稀溜ㄦ(的)] xīliūr(de) [形] ㊍ (かゆ・スープの)濃さが適当なさま, とろっとしているさま；北京. <喝点ㄦ～的粥, 心里舒坦>とろみかげんのよいかゆを食べると、気持ちがよい.

[稀溜稀溜] xīliūxīliū [擬] 流し込むように飲むさま. <～连喝两大碗>流し込むように続けざまに二碗飲んだ.

[稀硫酸] xīliúsuān [名] 化 希硫酸.

[稀乱八糟] xī luàn bā zāo [成] ごちゃごちゃに乱れているさま. 乱れて手のつけようがないさま. = '稀烂八糟'

[稀落] xīluo(又) xīluò [形] まばらである. ばらばらである. 稠密ᵏでない. = '稀疏' 圕 <枪声已响得～了>銃声はすでにまばらになった. <周围有几株～的桃树>周囲にはモモの木がまばらに何本かある. <由于干旱, 地里的禾苗出得稀稀落落的>日照りのため、畑の苗はまばらにしか出ていない. <响起了稀稀落落的掌声>ばらばら拍手の音がした. <天上只有稀稀落落的几个晨星>空にはただぽつんぽつんと数個の暁の星があるのみである. <院子里稀稀落落的没有几个人>庭は人がまばらで何人もいない. <山间稀稀落落地有几所房屋>山あいにばらばらと家が何軒かある.

[稀嘛拉ㄦ(的)] xīmālār(de) [形] ㊍ ① まばらなさま；北京. <就是一点ㄦ～的人>まばらに人が少しいるだけだ. ② ぽつんぽつんとあるさま. 点々としているさま；北京.

[稀密路] xīmìlù [名] 織り目に疎密がある木綿布.

[稀苗] xīmiáo [名] まばらな苗. [～结大穗, 密植多打粮] [諺] 作物を数少なく植えると発育がよく穂も大きく粒も多いが、単位面積での株数が少ないため生産高は多くない. 合理的に自然条件を生かした密植は一株ずつの粒数は少なくても単位面積の生産は多い. [～密, 密苗稀, 不稀不密留大的] [諺] 苗の最終的な間引きのときは、まばらの所は密に残し、密な所はまばらにする. まばらでも密でもない所は茎の大きなのを残しておくとよい.

[稀孬] xīnāo [形] ㊍ 非常に劣る；四川. <思想呢, ～！>考え方が悪い.

[稀嫩] xīnèn [形] ㊍ 非常に軟らかである；北京. <这白薯片ㄦ蒸得～>このサツマイモはとても軟らかくゆで上がった.

[稀泥] xīní [名] 泥水. 泥んこ. <淋着雨水, 踩着～, …>雨にぬれ、ぬ

かるみを踏み、…．〔抹～〕〔熟〕無原則なことをする．いいかげんに事を済ます．〔～滥窖〕㋕（道が）ぬかるんでいる；〔四川〕．例〈一路都是～的〉道中ずっとぬかるみだ．〔～软蛋〕〔熟〕意気地がないさま．しゃんとしていないさま．

〔稀泞〕 xīnìng 〔形〕べとべとしている．どろんこである．〈这是什么～的？踩了我一脚！〉このべとべとしているのはなんだ、足にべっとり付いてしまった；（《三侠·37》）．

〔稀烂〕 xīpālàn 〔形〕㋕めちゃくちゃである；〔四川〕．〈把他们这个摊摊打得～！〉彼らの露店をめちゃめちゃにした．

〔稀烂淡〕 xīpālàndàn 〔形〕㋕（食物がよく蒸されて）とても軟らかである；〔四川〕．〈蒸得～〉蒸されて軟らかくなる．

〔稀五烂〕 xīpāwǔlàn 〔形〕㋕ ①＝'稀烂淡'；〔四川〕．②（衣服が）ぼろぼろである；〔四川〕．〈穿一身～的衣服〉上から下までぼろぼろの服を着る．

〔稀破〕 xīpò 〔形〕㋕ぼろぼろである．ひどく壊れている．破れて跡形もない；〔北京〕．〈～的裤子〉ぼろぼろのズボン．〈他穿着一件～的衣服〉彼はぼろぼろの着物を着ている．〈那双鞋穿了个～〉その靴は履いてぼろぼろになった．〈那庙门却倒是朝南开，也是～的〉お堂の門は南向きになっていて、めちゃくちゃに壊れてしまった；（《紅樓夢·39》）．

〔稀奇〕 xīqí 〔形〕＝'希奇〔形〕①'〈吃阳春面有啥～〉素うどんを食べるなど、なにも珍しくはない．〈这样的东西并不～〉こんなもの別に珍しくはない．〈当然一点也不觉得～〉少しも珍しいことではないと思うのは当然だ．〈阿Q愈觉得～了〉阿Qはいよいよおかしいと思った；（《鲁·呐·阿》）．〔～古怪〕＝'希奇古怪'（☞'希奇'）例〈他还要卷土重来找出～的话再辩论几回〉彼はやはり捲土重来、へんてこな言葉をみつけ議論しようとした．〔～罕儿〕＝'希希罕儿①'〔～无比〕〔成〕珍しく類がない．〔～作怪〕〔成〕珍しくて不思議である；（《醒世·3》）．

〔稀缺〕 xīquē 〔動〕少ない．不足する．〈～物资〉不足している物資．〈～商品〉品薄の商品．

〔稀溶液〕 xīróngyè 〔名〕㊗希薄溶液．

〔稀软〕 xīruǎn 〔形〕①たいへん軟らかい．ぐにゃっとしている．②力が抜けてぐったりしている．

〔稀三担，密六箩〕 xī sān dàn, mì liù luó 〔諺〕（'不稀不密收九箩'と続き）水稲の生産高はその植え方の密度によって違い、まばらに植えたら3担ぎ分とれる所に、密に植えたら6荷で、合理的に植えたら9荷とれる．喩農作はその作物の特性や気象条件・肥料などを考えて合理的にしなければならない．

〔稀散元素〕 xīsàn yuánsù 〔連〕独立の鉱床を形成せず、他の鉱物の中に夾雑物として分散含有されている元素；セレン·ゲルマニウム·ガリウムなど．

〔稀少〕 xīshǎo 〔形〕（数量が）少ない．まばらである．（事物が出現することが）少ない．＝'希少'〈人烟～〉人煙まばらである．人家がまばらである．〈街上行人～〉街を行き交う人が少ない．〈街上的锣鼓声音渐渐～了〉街のどらや太鼓の音が次第に少なくなった．〈果子逐渐～了，叶子显得更多了〉実は次第に少なくなり、葉が多くみえるようになった．〈一点一点的灯光像～的星子似地嵌在它们的中间〉わずかな明かりがまるでまばらな星のようにそれらの間にはめこまれている．〈人户～〉人家が少ない；（《水浒·2》）．〔～财〕可処分財；希少価値を有し、売却可能な財物·骨董品など．＝'经济财'

〔稀湿〕 xīshī 〔形〕ひどく湿っている．〈雨继续在下，他身上淋得～〉雨は続けて降っており、彼の体はびしょぬれになった．

〔稀世〕 xīshì 〔形〕世にもまれな．不世出の；〔文〕．〈～的奇珍〉世にもまれな珍しい宝物．〈～的选手〉不世出の選手．〔～之宝〕世にも珍しい宝物．

〔稀释〕 xīshì 〔動〕㊗（溶液濃度を）薄める．希釈する．〔～比〕希釈率．＝'稀释率'〔～定律〕希釈の法則．〔～度〕希釈度．〔～法〕希釈法．〔～糊〕希釈糊．〔～剂〕希釈剤．シンナー．＝'稀料'〔～焦油〕㊐カットバック·タール．〔～沥青〕㊐カット·バック·アスファルト．〔～律〕希釈律．〔～热〕希釈熱．

〔稀瘦〕 xīshòu 〔形〕やせこけている．骨と皮である．

〔稀疏〕 xīshū 〔形〕まばらである．すきまがある．すいている．（物体·音声などが）空間·時間的に間隔が広い．㊣〈禾苗出得～〉作物の苗の出がまばらだ．〈枝条～〉枝がまばらである．〈～的头发〉まばらな髪の毛．〈～的打铁声〉間遠に響く鉄を打つ音．〈牧草长得～低矮〉牧草がまばらに短く生えている．〈枪声渐渐～下来了〉銃声がだんだんまばらになってきた．〈今夜连星星也似乎～了〉今夜は星すらもまばらなようである．〈海上船只～可见〉海上に船がちらほら見える．〈这温习后来也渐渐～起来〉この復習は後にはだんだんとまばらになりはじめた；（《鲁·彷·傷》）．〔～可数〕たいへん少ないことの形容．例〈眉毛～，板牙突出唇外，头发已经黑白掺半〉まゆの毛は数えるほどしかなく、歯はそり歯で、髪はすでに白髪まじりである．〔～群落〕㊕疎開群落．

〔稀树草原〕 xīshù cǎoyuán 〔連〕㊞サバンナ．

〔稀松〕 xīsōng 〔形〕①程度が低い．劣っている．＝'差劲'〈这所房子的木料不好，工也～〉この家の材質はよくないし、造りも落ちる．〈他们干起活来，哪个也不～〉彼らが仕事を始めると、だれ一人ひけをとるものがいない．②平凡である．大したことがない．〈别把这些～的事放在心里！〉こういうくだらない事を気にかけることはありません．〔～带平常〕〔成〕㋕平凡である．全く気にしない；〔東北〕．例〈你咋这么～地学习呢？〉あなたはどうしてこんなにのんきに勉強しているの．〔～平常〕〔成〕月並みである．何の変哲もない．大したことではない．ふつうありきたりのことである．例〈一天工夫赚进十万八千，真是～〉一日に10万やそこいらもうけるのは、いつものことで大したことではない．例〈像这样～的多得很，也值得为它着急吗？〉こんな平凡きわまることはいくらでもあるんだから、そのために焦るだけのこともない．③（事を）軽くみる．気を張らない．どうでもよい．〈他～地笑了笑〉彼はどうでもよさそうにちょっと笑った．〔～寡淡〕〔成〕㋕重要でない．とるに足りない；〔四川〕．例〈把革命这件事说得～〉革命ということを重要でないという．④組織がない．まとまりがない．だらしがない．しまりがない．㊣〈作风～〉態度にしまりがない．〈工作稀稀松松〉仕事がいいかげんである．〈木架不好，工也～〉骨組みもよくないし、つくりもいいかげん．⑤まばらである．薄くてばらばらである．希薄である．〈泥土～〉粘土が薄い；柔らかすぎる．〈～之处〉（人ごみなどに反して）人のまばらな所．

〔稀酥绷脆〕 xīsūbēngcuì 〔形〕㋕（食物が）さくさくしているさま；〔東北〕．〈咬上一口，～甜的好像蜂蜜起了沙〉一口かじってみると、さくさくして甘く、まるで結晶化したはちみつのようだ．

〔稀酸〕 xīsuān 〔名〕㊗希酸．

〔稀碎〕 xīsuì 〔形〕こなごなである．〈玻璃杯摔了个～〉ガラスのコップはほうり投げてこなごなになった．〈下巴骨和牙床砸得～，哪里还能叫出声来？〉下あごの骨と歯茎がこなごなに砕けているのに、どうしてまだ声を出せよう．

〔稀塌塌(的)〕 xītātā(de) 〔形〕意気があがらないさま．沈滞しているさま．力がぬけたさま．

〔稀胎子〕 xītāizi 〔名〕㋕よわよわしいやつ；〔北京〕．

〔稀汤〕 xītāng 〔名〕①薄いスープ．②コンソメ·スープ．

〔稀汤寡水〕 xī tāng guǎ shuǐ 〔成〕かゆは薄く、スープには油気がない；食べるのにたいへん不足する．生活の貧しさのたとえ．〈前几年翻来倒去，搞得～，娃儿们也结下仇〉数年前に世の中が揺れ動き、食べるに困り息子たちまで反目しあうようになった．

〔稀汤汤〕 xītāngtang 〔名〕㋕非常に薄いかゆ·スープ；〔四川〕．

〔稀糖〕 xītáng 〔名〕水あめ．＝'糖稀'

〔稀头发油〕 xītóufayóu 〔名〕頭髪用の油．リキッド．

〔稀土〕 xītǔ 〔名〕㊗希土．〔～工业〕希土工業．〔～金属〕希土類金属．〔～元素〕希土元素．希土類元素；'镧系元素'〔ランタニド元素〕の17の元素で自然界に混在している．＝'希土元素'

〔稀稀〕 xīxī 〔形〕まばらなさま．少ないさま．〈～有几点微麻〉まばらにいくつかのかすかな痘痕がある；（《金瓶梅·7》）．

〔稀稀罕儿〕 xīxihǎnr ＝'稀稀罕见'／'希希罕儿①'

〔稀稀楞楞〕 xīxīlēnglēng 〔形〕㋕まばらなさま；〔東北〕．〈高梁地苗缺的邪唬，～的像没种似的〉コーリャン畑は苗が信じられないほど少なく、ばらばらで植えてないかのようだ．

〔稀稀溜溜儿〕 xīxīliūliūr ㋕＝'稀溜儿(的)'

〔稀倖〕 xīxìng ㊉＝'希行'

〔稀牙漏缝〕 xī yá lòu fèng 〔熟〕㋕歯がまばらですきまができている．喩まばらですきまがあるさま；〔四川〕．〈这屋子的板壁～的〉この家の板壁はすきまだらけだ．

〔稀盐酸〕 xīyánsuān 〔名〕㊗希塩酸．

〔稀眼〕 xīyǎn 〔形〕（縫い目や網の目などが）粗い．〔～背兜〕㋕編み目が比較的粗い背負い袋．＝'稀滥子背兜'；〔四川〕．例〈青菜很多，至少要装两个～〉青菜がとても多く、少なくとも背負い袋二つは必要だ．

〔稀洋纱〕 xīyángshā 〔名〕㊕モスリン．

〔稀叶珠蕨〕 xīyè zhūjué 〔連〕㊇ヤツガダケシノブ．

〔稀乙酸〕 xīyǐsuān 〔名〕㊗希酢酸．

〔稀用字〕 xīyòngzì 〔名〕表外字．

〔稀有〕 xīyǒu ＝'希有'；〔文〕．〈亘古～〉昔から今までめったにない．まれに見る；（《初拍·1》）．〔～动物〕㊎珍しい動物．〔～金属〕㊗希有金属．レア·メタル．〔～气体〕㊗希ガス．レア·ガス．アルゴン系ガス．＝'惰性气体'，'纯气'，'高贵气体'〔～元素〕㊗希有元素．希ガス元素．アルゴン族元素．＝'惰性元素'

〔稀油〕 xīyóu 〔名〕㊙リキッド·ルブリカント．

〔稀云〕 xīyún 〔名〕薄雲．

〔稀脏邋遢〕 xīzānglata 〔形〕㋕非常にきたない；〔四川〕．〈衣服老是～〉服はいつもひどく汚れている．

〔稀糟〕 xīzāo 〔形〕㋕①てんでまずい．てんでなっていない．めちゃくちゃである．乱雑で手のつけようがない．＝'极糟'；〔㊁，東北〕．〈这篇文章写得～，无从修改〉この文章はてんでお粗末で手の入れようがない．〈他把事儿办得～〉彼の処理はてんでなっていない．〈这件事让你办得～！〉このことはあなたがめちゃくちゃにしてしまった．〈教室里一团～〉教室の中が乱雑で手のつけようがない．②腐っている．ぼろぼろである；〔東北〕．〈这木头～，什么家具也做不成〉

X

この木材は腐ってしまい家具なんて作れない.〈穿着～破烂的衣服〉ぼろぼろに破れた服を着ている.

［稀褶红菇］xīzhě hónggū［連］植 クロハツ；'黑红菇'の別名.

［稀珍］xīzhēn ＝'希贵'

［稀植］xīzhí［動］まばらに植える.［名］農 疎植.〔～香棉桃, 密植摘棉花〕諺 ワタはまばらに植えるとその実は大きくりっぱになるが, 密植するとその実の総数が多くなり生産高が増加する.

［稀粥］xīzhōu［名］薄がゆ. おもゆ.〈一锅～〉なべいっぱいに入っているおもゆ.〔～烂饭〕薄がゆとぐちゃぐちゃな御飯. 転 貧しい人の食べ物, またはその生活のたとえ.

［稀皱］xīzhòu［形］方 しわだらけである；四川.〈揉得～〉もんでしわだらけだ.

［稀子蕨］xīzǐjué［名］植 オオフジシダ.

［傒］xī ①［傒落］(xīluo)［動］ひやかす. なじる. いじめる. ＝'奚落'〈那妇人～了他一回, 只见迎儿拿茶来〉女(潘金蓮)が彼(西門慶)をしばらくからかっていると, そこへ迎児がお茶をもって来ました；(《金瓶梅·8》). ②［傒倖］(xīxìng)［動］1)書 気をもませる. 心配する. くよくよする. 悩む. 苦悩する；多く旧. ＝'奚幸'〈多不到半合儿把我～杀〉たぶん瞬時にして私を悩ましどうにもならなくさせる；(《元曲·合汗衫·2》).〈厮～, 他无缘, 小生薄命〉あの方に縁なく, 小生は運に恵まれないことを共に悩む；(《王西廂·1·3》). 2)旧 うれしく思う. 喜ぶ.〈心中好生～〉内心とてもうれしかった；(《二拍·3》).

［腊㊁］xī ①日にさらして干す. ②干し肉. ∥㊀ là

［潝］xī〔汩潝〕(gǔxī)［形］書 水が速く流れるさま.

［犀］xī ①動 サイ.〈～牛〉同上. ②固い.〈～利〉☞語素. ③［名］姓.

［犀兵］xībīng［名］よく訓練された勇猛な軍.

［犀带］xīdài［名］サイの角のついたベルト.

［犀函］xīhán 書＝'犀甲'

［犀黄］xīhuáng［名］中薬 サイの胃や腸に生じる結石.

［犀甲］xījiǎ［名］書 よろい；昔, サイの皮でつくった.

［犀角］xījiǎo［名］①サイの角. ②中医 犀角(さいかく). サイ類の角；止血·鎮静·解毒薬.

［犀利］xīlì［形］①書(文章·言葉などが)鋭い, 厳しい.(眼光が)鋭い.(武器などが)鋭利である.〈文笔～〉文章が鋭い.〈谈锋～〉言葉が鋭い.〈目光～〉眼光が鋭い.〈没有～的武器〉鋭利な武器がない.〈这些疑问被他～的直观唤醒了起来〉こうした疑問は彼の鋭い直観により呼び起こされた.〈恶兆化成了～的钢爪, 在他心上直抓〉悪い兆しが鋭いはがねのつめとなって, 彼の心をしきりにひっかいた. ②方 ひどい. すごい. 厳しい. ＝'厉害'；匹.

［犀鸟］xīniǎo［名］鳥 サイチョウ.

［犀牛］xīniú［名］☞字解 ①.

［犀钱］xīqián［名］書 サイの角でつくった硬貨.

［犀锐］xīruì［形］書 鋭い. 鋭利である.〈她有一双智慧、～, 坚定的眼睛, …〉彼女には賢く, 鋭い揺るぎない目があった.

［犀梳］xīshū［名］サイの角でつくったくし.〈斜插～云半吐〉ななめにサイの角でつくったくしをさし, 黒髪はなかばほつれている；(《京本·10》).

［犀照］xīzhào［名］書 サイの角で作った灯；現在では物事の是非を見分けられる洞察力に富んだ人をいう.

［樨］xī ☞'木樨'

［溪］xī旧 qī ①山の小川. 谷川. 渓流. 転 広く小川を指す.〈清～〉清流.〈山间流淌着一条清澈的小～〉山間に清らかな小川が流れている. ②［名］姓.

［溪边蕨］xībiānjué［名］植 ミゾシダ；ヒメシダ科.

［溪步］xībù［名］書 渡し場.

［溪菜］xīcài［名］植 カワノリ.

［溪洞碗蕨］xīdòng wǎnjué［連］植 オウレンシダ.

［溪谷］xīgǔ［名］渓谷. 川と谷.

［溪壑］xīhè［名］書 谷川. 渓流.

［溪涧］xījiàn［名］谷. 谷川. ＝'涧溪'

［溪卡］xīkǎ［名］蔵 荘園；蔵.

［溪流］xīliú［名］渓流. 谷川.〈小小洄旋的～〉小さくうず巻いている渓流.

［溪毛］xīmáo［名］渓流の藻(も).

［溪飘羹］xīpiāogēng［名］薬草で'白前'〔スズメノオゴケの近縁種〕の通称.

［溪水］xīshuǐ［名］谷川の水. 渓流.〈她觉得时间像～一样地在她的身边流过〉彼女は時がまるで渓流の水のように身辺を流れていくように思えた.

［溪荪］xīsūn［名］植 ショウブ.

［溪桫］xīsuō［名］植 クスクスジュラン；センダン科.

［溪蟹］xīxiè［名］動 サワガニ.

［騱］xī〔驒騱〕(tuóxī)［名］畜類の名；ウマに似ているが小さい.

［裼㊀］xī はだ脱ぎになる.〈袒～〉(tǎn-)同上.〈～裘而来, 神气扬扬, 貌与常异〉かわごろもをはだけてやって来たが, 気高い精神が外にまであふれて, 容貌(ようぼう)も常人とはことなっていた；(《虬髯》). ∥㊁ tì

［锡］(＊錫) xī ①［名］鉱 スズ；金属元素の一つ.〈捧着～灯盏走到书桌前面〉スズのランプをささげて文机のところまで行った. ②賜(たま)う. ③錫杖(しゃくじょう). ＝'禅杖'〈欲举～拨之〉錫杖を振り挙げてこれを追い払おうと思った；(《冥祥記》). ④［名］姓.

［锡安主义］Xī'ān zhǔyì［連］シオニズム. ユダヤ復国主義；'锡安'〔シオン〕はエルサレムにある小山の名で, ユダヤ教の神殿のあった所.

［锡病］xībìng［名］化 スズ·ペスト. ＝'锡毒'

［锡箔］xībó［名］①スズ箔(はく). ②神仏を祭るときに焼く紙の一種で, 表面にスズ箔が薄く施してあり, 焼く前に元宝形(旧時の貨幣の形)に作る.

［锡伯族］Xībózú［名］シボ族；中国少数民族の一つ. ☞付表

［锡衰］xīcuī［名］書 細いアサ糸でつくった喪服. ＝'锡缞'

［锡锭］xīdìng［名］機 スズ·インゴット.

［锡毒］xīdú ＝'锡病'

［锡飞］xīfēi［名］宗 名僧が諸国を行脚すること；唐代の名僧隠峰は淮西から, 五台山を遊歴する時に, 錫杖(しゃくじょう)を空に投げてそれに乗って飛んで行った. ＝'飞锡'

［锡粉］xīfěn［名］化 ガラス·パテ. スズ粉.

［锡福］xīfú［動］書 幸いを授ける. 祝福する.〈汝则锡之福〉きみは彼らに幸いを授けるんだ；(《尚書·洪範》).

［锡汞膏］xīgǒnggāo［名］化 スズ·アマルガム.

［锡古子］xīgǔzi ＝'锡鼓子'［名］方 ふたのあるスズ製の容器の一種.

［锡罐］xīguàn［名］ピューター·ポット.

［锡汗］xīhàn［名］化 スズ汗.

［锡焊］xīhàn［名］機 はんだ溶接. はんだ付け.〔～炉〕はんだ炉.

［锡合金］xīhéjīn［名］冶 スズ合金.

［锡黄铜］xīhuángtóng［名］冶 スズ入れ黄銅.

［锡婚］xīhūn［名］スズ婚式；結婚10周年の記念日.

［锡活字］xīhuózì［名］印 スズ活字.

［锡匠］xījiang［名］スズ細工の職人.

［锡金］Xījīn［名］シッキム；地名. インドの東北部の州.〔～报春花〕植 プリムラ·シッキメンジス；サクラソウの一種.〔～长尾鼩〕動 チビオケムリトガリネズミ.〔～松田鼠〕動 シッキムマツネズミ.

［锡金属］xījīnshǔ［名］機 スズ地金.

［锡剧］xījù［名］地方劇の一つ；原名は'常锡文戏'、'无锡滩簧'と'常州滩簧'(☞'滩簧')が併さったもので, 江蘇省南部および上海市に広く行われる.

［锡爵］xījué［動］書 酒杯をたまう.

［锡块］xīkuài［名］機 スズ·インゴット. チン·バー.

［锡矿］xīkuàng［名］鉱 スズ鉱；スズを含有する鉱石.〔～石〕スズ鉱物.

［锡镴］xīla［名］方 はんだ. 白鑞(しろめ).

［锡镴行当儿］xīla hángdāngr［熟］方 はんだ付けのもの. 転 ゆるんでいる. がたがきている；北京.〈这辆破车骑起来～的〉このぼろ自転車に乗ってみると, がたがたしている.

［锡赉］xīlài［書·動］恩賞を与える.〈太宗嘉其陆海疲劳, ～甚厚〉太宗は遠い海と陸を渡ってきた彼らの労をねぎらい, たくさんの金品を与えた；(《舊唐書·眞臘國傳》).［名］賞賜. 賜り物.

［锡兰卢比］Xīlán lúbǐ［連］貨 セイロン·ルピー；'斯里兰卡卢比'〔スリランカ·ルピー〕の旧称.

［锡兰肉桂］xīlán ròuguì［連］植 セイロンニッケイ. ＝'桂皮①'

［锡类］xīlèi［動］書 恩恵をほかの人に広く施す.〈永锡尔类〉永遠にきみたちに恩恵を施す.

［锡林］xīlín［名］紡 シリンダー.

［锡命］xīmìng［動］書 命令をたまう. ＝'赐命'〈王三～〉君主が三たび命令を賜った；(《周易·師》).

［锡镍合金］xīniè héjīn［連］化 スズ·ニッケル合金.

［锡奴］xīnú［名］ゆたんぽ. ＝'汤婆子'

［锡片］xīpiàn［名］化 シート·チン.

［锡器］xīqì［名］スズ製の食器.〔～行〕〔～铺〕スズ製品取扱店.

［锡铅］xīqiān［名］スズと鉛.〔～焊料〕スズ鉛半田. ターチアリウム.〔～合金〕スズ鉛合金.

［锡青铜］xīqīngtóng［名］スズ青銅. 銅スズ·ブロンズ.

［锡人］xīrén［名］古代に副葬品としてスズで作った人形.

［锡砂］xīshā［名］砂スズ.〔～矿基岩〕セルフ.

［锡生藤］xīshēngténg［名］植 ミヤコジマツヅラフジ；ツヅラフジ科.

［锡石］xīshí［名］鉱 スズ石；スズの原鉱.

［锡嘶］xīsī［名］機 スズ泣き. スズ鳴り.

[锡酸] xīsuān〔名〕化 スズ酸．[～钠]スズ酸ソーダ．
[锡锑合金] xītī héjīn〔連〕冶 アルゼンチン・メタル．
[锡瘟] xīwēn 化＝'锡病'
[锡锡] xīxī〔擬〕書 歩くとき錫杖の鐶が出す音．
[锡盐] xīyán〔名〕化 ピンク塩．
[锡叶藤] xīyèténg〔名〕植 スズバカズラ；ビワモドキ科．
[锡衣] xīyī〔名〕書 上等な布で作った服．〈主妇被～侈袂〉祭祀の中心となる女は上等な布地の広いたもとの服を身にかぶる．
[锡杖] xīzhàng〔名〕宗 錫杖．＝'禅杖'；仏教語．
[锡纸] xīzhǐ〔名〕すず箔．銀紙．
[锡嘴] xīzuǐ ＝'锡嘴雀'〔名〕鳥 シメ．

[皙] xī 人の肌が白い．

[徯] xī ①待つ．②小みち．③[徯落]（xīluò）〔動〕＝'奚落' ④[徯幸]（xīxìng）〔形〕1)巡り合わせがよい．思いがけない．めでたい．運がよい．偶然の幸いである．僥倖である．＝'徼幸'〔動〕1)書 あせる．気をもむ．＝'傒倖'，'奚幸' 2)希望する．望む．白 不正に品物を手に入れる．〈我则怕沿路上歹人～〉道で悪人がねこばばするんじゃないでしょうか；（《元曲・硃砂擔・1》）．3)迷う．迷わせる．惑わす．

[瘄⊖] xī ひび・あかぎれがきれる．//⊜ cuò，⊜ cù

[蒠] xī [～菜]（xīcài）〔名〕植 ショカッサイ．

[熄]（*息） xī〔動〕火が消える．火を消す．〈炉火已～〉炉の火はもう消えた．〈电灯就在这时完全～了〉電灯はこの時完全に消えていた．
[熄灯] xī dēng〔連〕ともしび・ランプ・電灯を消す，またはそれらが消える．〈～就寝〉消灯し就寝する．〈街上静悄悄的，好些人家已经熄了灯〉街はひっそりと静まり返り，多くの家がすでに明かりを消している．[～号]消灯ラッパ．[～时间]消灯時間．
[熄(了)灯捻子] xī(le) dēngniǎnzi〔慣〕方 子孫が絶えることのたとえ．＝'绝后'〈眼见得这门子人还要熄了灯捻子〉みるみるうちにこの家はまた子孫が絶えようとしている．
[熄风] xīfēng〔動〕中薬（薬物で）'内风'〔内臓疾患からくるめまい・発熱・けいれんなどの症状〕を散らす．
[熄弧] xīhú〔名〕電 アーク流れ．[～沟]アーク・シュート．[～火花]瞬滅火花．
[熄火] xī，huǒ〔動〕（灯火や炉の火を）消す．[～器]消火器．
[熄灭] xīmiè〔動〕①消える．消す．〈灯光～了〉明かりが消えた．〈香已经～了〉香がもう消えてしまった．〈四周的灯光早～了〉あたりの明かりはもう消えていた．〈俟其自行～后，再行检查〉自然鎮火をまち，改めて検査を行う．〈海臣的死就像一盏微暗灯光的～〉海臣の死はまるでかすかな灯が消えたようなものだ．〈如同火～一般的寂寞〉火の消えたような寂しさ．②消滅する．消滅させる．〈只要还有敌对阶级，阶级斗争不会～〉敵対階級が存在しているかぎり，階級闘争がやむことはない．〔名〕物 消滅．ブラックアウト．[～电平]帰線消去レベル．[～电压]消滅電圧．[～脉冲]帰線消去パルス．[～器]消火装置．クエンチャー．＝'灭火器' [～信号]帰線消去信号．

[瘜] xī 体内に生じる腫瘤．ポリープ．〈～肉〉(-ròu) 同上．

[螅] xī [螅形]（xīxíng）〔名〕動 ポリプ；ヒドロ虫類（舌と触手をもった固着性の個体）状の形．

[熙] xī ①明るい．光り輝いている．光明．②和やかで楽しい．儒〈众人～～〉人々は和気あいあいとしている．〈～攘〉☞ 語素．③暖かい．〈～春〉☞ 語素．④盛んである．隆盛している．〈～朝〉☞ 語素．⑤＝'嬉'〈圣人非所与～也〉あなた様は共にたわむれる人ではない．⑥〔名〕姓．
[熙朝] xīcháo〔名〕書 よく治まる御代．盛んな朝代．盛世；多くその皇帝の時代をほめたたえるのに用いる．
[熙春] xīchūn〔名〕①書 暖かい春．楽しい春．〈凛秋暑退，～寒往〉厳しい秋が来れば暑い夏は退き，暖かい春が来れば寒い日は行ってしまう．②茶を作る名家の名．緑 緑茶．
[熙和] xīhé〔形〕書 ①仲むつまじい．楽しい．②暖かい．温和である．〈～的南风〉暖かい南風．
[熙和太平] xī hé tài píng〔成〕時勢が落ち着いていることを指す．〈双桥上依然满眼～之盛〉双橋では相変わらず見渡す限り天下太平である．
[熙来攘往] xī lái rǎng wǎng〔成〕＝'熙攘'〈街道上的人～，有的在买需要的东西，有的在闲逛〉通りの人ごみはにぎやかで，必要なものを買っている人もいれば，ぶらぶらしている人もいる．
[熙洽] xīqià〔形〕書 和やかで楽しい．
[熙攘] xīrǎng〔形〕ひしめいている．多くの人がやって来て，にぎやかに込み合っている．人の行き来が多く，非常ににぎやかである．儒〈成为这条大街的特征的～景像消失了〉この大通りの特徴となった人通りが多くにぎやかな情景が消えてしまった．〈看热闹的人熙熙攘攘〉見物人がひしめいている．〈熙熙攘攘都为利来〉わいわいがやがやみな利益のためにやって来る；（《京本・15》）．
[熙提] xītí〔名〕物 スチルブ；輝度の単位．
[熙天耀日] xī tiān yào rì〔成〕書 空が澄みわたり，日が高い．〈云淡风清，～〉雲も少なく風もさわやかで，澄みわたった空に日が輝く．
[熙熙] xīxī〔形〕書 和らぎ楽しむさま．喜んで元気を出すさま．なごやかで楽しそう．〈万姓～化育中，三登之世乐无穷〉万姓熙熙たり化育の中，三登の世は楽しみ窮まりなし；（《水滸・引首》）．〈红妆千万，笑语～〉美しく装った女性は数も知れず，楽しそうに笑いさざめいている；（《柳毅》）．[～为仁]〔成〕女性の仁のたとえ；（韓愈《原道》）．
[熙笑] xīxiào〔動〕書 楽しげに笑う．
[熙怡] xīyí〔形〕書 心おだやかに喜ぶさま．〈君当纵意自～〉きみは思いのままに自分で楽しむべきだ．

[豨] xī 古書でブタを指す．〈～～〉ブタの走る音．
[豨膏] xīgāo〔名〕書 ブタの脂．〈～棘轴，所以为滑也〉ブタの脂といばらの木で作った車軸とは，ともにすべりをよくするために用いたものである；（《史記・田敬仲完世家》）．
[豨苓] xīlíng〔名〕植 イノクソグサ．＝'猪苓'
[豨莶] xīxiān ＝'豨莶草'〔名〕植 メナモミ．ツクシメナモミ．

[蜥] xī ☞ 語素．
[蜥脚类] xījiǎolèi〔名〕動 竜脚類．
[蜥龙类] xīlónglèi〔名〕動 竜盤類．
[蜥蜴] xīyì〔名〕動 トカゲ．＝'四脚蛇' [～类]トカゲ類．

[㗭] xī [㗭嗦]（xīsuō）＝'窸窣'（☞'窸'）

[譆] xī ①嘆き悲しむ声．痛さにうめく声．ああ．②'嘻'の異体字．
[譆譆出出] xīxīchūchū〔擬〕書 鬼神の声．

[僖] xī ①楽しい．〈～乐〉(-lè) 楽しむ．②〔名〕姓．

[磎] xī ＝'溪①'

[嘻] xī ①〔間〕驚嘆を示す．〈秦王与群臣相视而～〉秦王と群臣は顔を見合って驚嘆した；（《史記・藺相如列傳》）．②にこにこ笑うさま．喜んで（口もとを横にひらいて）笑うさま，またはその声．儒〈～开着嘴〉口もとをほころばす．
[嘻哈打笑] xī hā dǎ xiào〔成〕方 話したり笑ったりして騒ぐさま；四川．〈妇女们～，说东道西〉女性たちはにぎやかに話したり笑ったりして騒ぎ，あれこれおしゃべりをした．〈～地把申广宗包围起来〉がやがやと話しあいながら申広宗を取り囲んだ．
[嘻和] xīhe〔動〕愛想よくする；機嫌を取る．なだめる；俗語．〈有个人儿～两句儿就没事儿了〉ある人が二言三言なだめたらすぐ治まってしまった．〈你低声下气地和管事的人～～，问题就解决了〉きみが下手に出て（仕事の）責任者に愛想を振りまけば，問題はすぐに解決する．圓'嬉和'とも書く．[～蔼和]愛想がよく，穏やかである．
[嘻和(儿)] xīhe(r)〔名〕愛想のよい言葉・態度・顔つき；俗語．〈说几句～儿〉お愛想をいう．〈你去递个～儿，事情就好办了〉きみが行って愛想を振りまけば，事はやりやすくなる．圓'嬉和(儿)'とも書く．
[嘻开] xīkāi〔動〕方（口を）少しあける．＝'稀开'；四川．〈～嘴笑〉口を少しあけて笑う．
[嘻里呼噜] xīlihūlū ＝'稀里呼噜'
[嘻脸] xī，liǎn〔動〕顔をほころばせる．
[嘻溜哗喇] xīliūhuālā〔擬〕白 ばらばら；こまごました物が落ちる音．〈只听得屋内～的乱响〉部屋の中でばらばらっと，床に何かをまき散らすような音が聞こえます；（《紅樓夢・64》）．
[嘻闹] xīnào〔動〕陽気に楽しく遊ぶ．ふざける．はしゃぐ．笑い声をたてて騒ぐ．＝'嬉闹' 儒[～声]はしゃぐ声．
[嘻皮赖脸] xī pí lài liǎn〔成〕厚かましく言いのがれをするさま．にこにこして厚かましいさま．
[嘻皮搨脸] xī pí tā liǎn〔成〕方 にたにたする．不謹慎な笑い顔をする；四川．〈态度要严肃点儿，不要～！〉態度をもっと厳粛にしなさい．妙な笑い顔をしては困ります．
[嘻皮涎脸] xī pí xián liǎn〔成〕にこにこ顔してでれっとするさま．
[嘻皮笑脸] xī pí xiào liǎn〔成〕貶 ①にこにこするさま．〈他见了人总是点头哈腰，～的〉彼は人にあうときまって腰を低くし，にこにこする．〈人人～的，好似天下最可乐的事就是把死人抬着满街走〉人々は笑いざわめき，まるでこの世でいちばん楽しい事が死者を担いで街じゅうを歩くことのようだった．②（しめたとばかり）にやにやするさま．ふざけた顔をするさま．軽薄で厚かましいかぎり．（何を言われても）顔色も変えず平気の平左．〈我看不上你这个～的态度〉私はきみのそのにこにことした態度が気に入らない．〈后面那个男子不等她说完话，～地走了上来〉後ろの男は彼女が言い終わらぬうちににやにやしてやってきた．〈江樊却是～，闹的雷洪无法，只得歇息歇息〉ところが江樊はにこにこしており，雷洪もどうすることもできず，休むより仕方がありませんでした；（《三俠・50》）．

和你素日～的那些姑娘们跟前、你该问他们去〉おまえが日ごろふざけ散らしているお嬢様方の所へ行って尋ねてみるべきでしょう；（《紅樓夢·30》）.

〔嘻天哈地〕 xī tiān hā dì 〔成〕①大喜びするさま. ②話しながら、からから大声で笑い、非常に不謹慎なさま. 〈但见宝玉～、大有疯傻之状、…〉ところが見ると宝玉はからからと大声で笑い、まるで気が狂ったか、ばかとあまり変わらないありさまで、…；（《紅樓夢·119》）.

〔嘻嘻〕 xīxī 〔擬〕にこにこ. くすくす. 〈～地笑〉にこにこ笑う. くすくす笑う. 〈～了几声〉くすくす笑った. 〈那小厮～只是笑〉小者はにこにこ笑ってばかり；（《金瓶梅·8》）.

〔嘻嘻哈哈〕 xīxīhāhā ＝'嘻嘻嘎嘎' 〔擬〕屈託なく声をあげて笑うさま. おほほあははと笑うさま. 笑いさざめく声. 笑ったりふざけたりするさま；×'嘻哈'. 〈整天～、不好好干工作〉一日じゅう笑い声を上げ、しっかり仕事をしない. 〈三个孩子～地从楼上跑下来了〉子どもが3人、2階から笑い声を上げておりて来た. 〈一大堆青年人拥在他后边, ～的学他开会讲话的口气〉大勢の若者たちが彼の後ろに集まり、笑い声を上げて、彼が会議で話した時の口調をまねした. 〔形〕厳粛でないさま. 不真面目なさま. 〈对待这样的大事情, ～的可不行！〉こんな大事に対処するのに、へらへらしていては絶対にだめだ.

〔嘻笑〕 xīxiào 〔動〕①おほほと笑う. にこにこ笑う. 〔～自若〕〔成〕いつもと変わらずにこやかである. 例〈却面上全无一点怨色, 仍是～, …〉うらみがましいようすはつゆほどもなく、いつもと変わらずにこやかなもので、…；（《紅樓夢·2》）. ②＝'嬉笑'

〔嘻嘴〕 xī, zuǐ 〔動〕口もとをほころばせる. 〈嘻着嘴说了〉口もとをほころばせて言った. 〈嘻着嘴笑〉口をほころばせて笑う.

〔噏〕

xī ①☞'吸' ②合わせる. 収める. 〈～动〉（·dòng）＝'翕动' ③〔噏然〕（xīrán）〔形〕（文）口々に言うさま. 〈公且惭且喜, 众口～称赏〉公は恥ずかしくもうれしくもあったが、人々は口々にほめたたえるのであった；（《意歌》）. ④〔噏呷〕（xīxiā）〔擬〕（文）きぬ擦れの音. 着物の揺れ動く音.

〔膝〕（厀）

xī ひざ.

〔膝部〕 xībù 〔名〕ひざの部分.

〔膝步〕 xībù ＝'膝行'

〔膝反射〕 xīfǎnshè 〔名〕（医）膝蓋腱けんがい反射. ＝'膝腱反射'

〔膝盖〕 xīgài 〔名〕ひざ. ひざ小僧. ひざ頭. ひざ皿；俗語. 〔～骨〕（生）膝蓋骨. ＝'髌骨'

〔膝杆〕 xīgǎn 〔名〕（機）ニー. 〔～动作〕ニー・アクション.

〔膝关节〕 xīguānjié 〔名〕ひざぶし. ひざの関節. 〔～内翻〕ノックニー.

〔膝腱反射〕 xījiàn fǎnshè 〔連〕＝'膝反射'

〔膝磕〕 xīkē （方）＝'膝髁'／'膝盖' 〈树华的手搓着～, 也许是还恨着文博士的轻视新文学〉樹華の手はひざ頭をこすっているが、まだ文博士の新文学を軽視しているのをうらんでいるのかも知れない. （喩）（比喩的な）ひざ；ひざを折って投降するという場合. 〈他宁可丢了脑袋, 也不弯曲了～〉屈服するくらいなら、彼は首を切られる方を選ぶ.

〔膝裤〕 xīkù 〔名〕（旧）ひざから下の部分にくくりつけ、ひざや足を保護する脚半ᵏᵃのようなもの. 〈不然连小衣ㄦ～鞋面都要拖脏〉さもないと、ズボンから'膝裤'や靴の甲まですっかり汚れが広がってしまう；（《紅樓夢·62》）.

〔膝馒头〕 xīmántou 〔名〕（方）ひざ頭. ひざ. ひざ小僧. ＝'膝盖'；（呉）. 注 '脚馒头'ともいう.

〔膝前席〕 xīqiánxi 〔動〕（文）ひざを乗り出して相手に近づく；ひざを乗り出す. 〈秦公召之殿, ～曰〉秦公は宮殿に召し出して、ひざを乗り出して言った；（《秦夢》）.

〔膝上翻〕 xīshàngfān 〔名〕（体）中腰のクリーン；重量挙げ.

〔膝酸痛〕 xīsuāntòng 〔名〕ひざの鈍痛；疲労性などの鈍い痛み.

〔膝谈〕 xītán 〔動〕（文）親密にわけへだてなく自由に話を交わす. ＝'促膝谈心' 〈暂请～, 未知可否？〉しばらくひざを交えてお話でもいたしませんか、いかがでしょうか；（《紅樓夢·120》）.

〔膝跳反射〕 xītiào fǎnshè 〔連〕＝'膝反射'

〔膝头〕 xītóu（又）xītou （方）＝'膝盖'；（粤）など. 〈她们踏着快要长齐她们～的青草, …〉彼女たちはもうすぐひざにとどこうかという青草を踏んで、…. 〈岳之峰看清楚了, 录音机就放在那个抱小孩的妇女的～〉岳之峰にはテープレコーダーが、子どもを抱いた婦人のひざに置いてあるのが、はっきり見えた. 〈抓着周氏的～哀求道〉周氏のひざを抱えて哀願して言った. 〔～哥〕（方）ひざ；（広）.

〔膝腕〕 xīwàn 〔名〕ひざの後ろ側の曲がる部分.

〔膝席〕 xīxí 〔動〕（文）席にひざまずく. 〈魏其侯为寿, 独故人避席耳, 余半～〉魏其侯が杯をあげたが、昔からの友人たちだけが席をはずし、ほかはなかば席にひざまずいたままであった；（《史記·魏其武安侯列傳》）.

〔膝下〕 xīxià 〔名〕（書）①ひざもと；子女は幼時、常に父母のもとにいるから、子女の有無を表した. ＝'跟前' 〈～有两男一女〉子どもは二男一女です. 〈年纪活到七十岁, ～还是空无所有〉年はもう七十になるのに、子どもがまだない；（《官場·49》）. 〔～儿女〕ひざもとの子ども. 〔～荒凉〕〔成〕子女のないことをいう. 例〈聊解～之叹〉いささか息子のない寂しさをまぎらわすのでした；（《紅樓夢·2》）. 〔～无儿〕息子がないことをいう. 例〈夫人张氏～, 只生一位小姐〉夫人の張氏には男子がなく、ただお嬢さんを一人生んだだけでした；（《三俠·4》）. 例〈只因我爹妈～, 想要招赘〉ただ私の両親は男の子がないために、婿を取るつもりである；（《兒女·9》）. 〔～犹虚〕〔成〕膝下ˢᵗなお虚ᵏなし：子どもがまだないこと. ②父母や祖父母あての手紙で冒頭の呼称の下に添える. 〈父亲大人～〉お父様. ③父母に対する呼称.

〔膝行〕 xīxíng 〔動〕（文）いざる. 膝行ˢᵗする；ひざをついて進退する. 恐れ屈服したり、哀れみを請う態度. ＝'膝步' 〈无不～而前, 莫敢仰视〉みな膝行して進み出たが、あえて仰ぎ見る者はいなかった；（《史記·項羽本紀》）.

〔膝痒搔背〕 xī yǎng sāo bèi 〔成〕ひざがかゆいのに背をかく. （喩）要領がわからず、見当違いなことをすること；（《鹽鐵論·利議》）.

〔嬉〕

xī ①〔動〕（方）遊ぶ. 戯れる；（呉）. 〈到这边来～吧！〉こっち来て遊びなさい. ②〔名〕姓.

〔嬉和〕 xīhe ＝'嘻和' 〈和他们的管家或者管事的人们～～, …〉あちらの執事頭や用人頭のご機嫌を取り、…；（《紅樓夢·24》）.

〔嬉和(ㄦ)〕 xīhe(r) ＝'嘻和(ㄦ)'

〔嬉话〕 xīhuà 〔名〕（方）＝'笑话(ㄦ)'、'闲谈'

〔嬉客〕 xīkè 〔名〕（方）遊び人. ぶらぶらして仕事をしない人；（紹興）.

〔嬉闹〕 xīnào 〔動〕陽気に楽しく遊ぶ. ふざける. （僧）〈她平常不爱多说话和～〉彼女はふだんあまりおしゃべりをしたり、ふざけたりしたがらない. 〈她们一边唱歌, 一边～着〉彼女たちは歌を歌いながら、にぎやかに遊んでいる. 〈姑娘们～了一阵, 开始安静下来〉娘たちはひとしきりふざけていたが、静まりはじめた.

〔嬉皮〕 xīpí ＝'嬉皮士'、'嬉皮派' 〔名〕（音）ヒッピー；1960年代米国に登場した型破りの服装をした放浪無頼の若者.

〔嬉皮笑脸〕 xī pí xiào liǎn ＝'嘻皮笑脸' 〈他～地望着她〉彼はにやにやして彼女を見ている. 〈这个人～的, 不是个好人〉あいつはふざけたりして、まともな人間じゃない. 〈方氏听他又～胡说起来, 不觉大怒〉方氏は彼がまたにこにこした顔ででたらめを言うのを聞いて、思わずむかっ腹が立った.

〔嬉耍〕 xīshuǎ 〔動〕遊ぶ. 〈孩子们光着脚在河边～〉子どもたちがはだしで川のほとりで遊んでいる.

〔嬉戏〕 xīxì 〔動〕（文）遊び戯れる. いちゃつく. ふざける. ＝'游戏'、'玩耍' 〈鱼ㄦ在水中～, 鸟ㄦ在树上歌唱〉魚は水の中で遊び戯れ、鳥はこずえでさえずる. 〈在别人面前～〉他人の前でいちゃつく. 〈别当众～了！〉人前でいちゃつくな. 〈她望着在她面前～的海臣, 觉得好像有几把刀割着她的心〉彼女は自分の目の前で遊び戯れる海臣を見て、胸を引き裂かれる思いがした. 〈隔邻有一儿子, 名叫阿巧, 未曾出幼, 常来女家～〉隣家に一人息子がおりまして、名を阿巧と申します. まだ成人しておらず、いつも娘の家に来ては遊び戯れておりました；（《清平·刎頸》）.

〔嬉笑〕 xīxiào 〔動〕笑い戯れる. 〈到处都有欢乐的～声〉どこも楽しげに笑い戯れる声でいっぱいだった. 〈远处传来了孩子们的～声〉遠くから子どもたちの笑い戯れている声が聞こえてきた. 〈彼此～戏谑, …〉たがいににぎやかに笑ったり、戯れたりして、…；（《三俠·42》）. 〈儿女～牵人衣〉子どもたちが笑い戯れて人の衣をひっぱっている；（李白《南陵別兒童入京》詩）. 〔～怒骂〕〔成〕楽しければ笑い、怒ればののしる. 冗談を言って笑ったり、怒って人を責めたりする. 人を愚弄ᵍᵘする態度；'皆成文章'〔すべて文章になる〕と続く. （喩）嘲笑ᶜʰᵒ·怒り·ののしりでも文章にして急所をつけば敵を倒せるということ. 作品中に人の感情を思いのままに出す；現在は発言、または人の感情の変化にいう；（黃庭堅《東坡先生眞贊》）.

〔嬉怡〕 xīyí 〔形〕（文）楽しそうににこにこしている. 〈他跟人谈话的时候总是带着～的微笑〉彼は人と話をするとき、いつもにこにこと微笑を絶やさない.

〔嬉游〕 xīyóu 〔動〕笑い戯れる. 遊ぶ. 〈你日日外头～, 渐次疏懒〉おまえは毎日外で遊んでばかりいて、だんだんだらしなくなっている；（《紅樓夢·23》）. 〈公园里随处是～的人群〉公園はいたるところ笑い戯れる人の群れだ. 〈孩子们在湖边～〉子どもたちは湖のほとりで遊んでいる.

〔嬉游曲〕 xīyóuqǔ 〔名〕（音）喜遊曲. ディベルティメント.

〔嬉逐〕 xīzhú 〔名〕（文）追いかけ遊ぶ.

〔熺〕

xī ＝'熹'

〔窸〕

xī 〔窸窣〕（xīsū）〔擬〕さらさら. がさがさ；ものがすれあう小さな音、またささやき声. （畳）〈草丛里发出窸窸窣窣的响声〉草むらでがさがさと音がした. 〈他听见窗户外边有人窸窸窣窣的在说话〉彼は窓の外でだれかがひそひそ話しているのを耳にした. 〈那屋子里面, 正在窸窸窣窣的响, …〉その部屋はがさがさという音がしており、…；（《魯·吶·藥》）.

〔羲〕

xī ①〔伏羲〕（Fúxī）〔羲皇〕（Xīhuáng）〔名〕伏羲ᶠᵘᵏⁱ；伝説上の皇帝の名. ②〔羲皇上人〕（Xī huáng shàng rén）〔成〕太古の人類をいう；陶潛の言葉；（《晋書·隱逸傳》）. ③〔羲驭〕（xī-

yù)〔名〕(書)太陽を指す；神話の中で日の車を御す神がこう呼ばれるところから．④〔名〕姓．

[熹] xī ①日の光．②[熹微](xīwēi)〔形〕(書)日ざしが弱い；多く朝の日光を指す．〈晨光～〉朝の日ざしが弱い．〈东方已在放射～的曙光了〉東の方ではもう弱い日の光が射し出した．

[嶲] xī(又)suī　[越嶲](Yuèxī)〔名〕県名；四川省．現在は'越西'と書く．

[歙㊀] xī ①息を吸い込む．②(方)(液体が)沸騰して吹きこぼれる；〔北京〕．〈牛奶～上来了〉ミルクが煮え立った．〈别让粥～喽〉かゆが吹きこぼれないように．(注)'汐'とも書く．//㊁ shè

[歙然] xīrán〔形〕(書)息を吸うさま；賛嘆を表す．〈于是京师～，增加敬意〉そこで都ではだれもが賛嘆して，敬意を増した；(《冥祥記》)．

[蟋] xī　[蟋蟀](xīshuài)〔名〕(虫)コオロギ．＝'促织'，(方)'蛐蛐儿'〈挖～〉(穴にかくれる)コオロギをつかまえる．〈～鸣，懒妇惊〉コオロギが鳴くと冬の近いことを知り，冬じたくを怠っていた女がはっとする．〈到处都有～的凄切的叫声〉いたるところでコオロギのもの悲しい声がする．〈～草〉(-cǎo)(植)オヒシバ．チカラグサ．

[蹊㊀] xī ①小道．②[蹊径](xījìng)〔名〕(書)小道．経路．(転)手順．事を進める方法・道．〈独辟～〉独力で道を切り開く．〈林间的～上走着一对低语的情人〉林のなかの小道を小声で語りあうカップルが歩いていた．//㊁ qī

[谿] xī ①＝'溪①'　②→'勃谿'

[谿谷] xīgǔ (書)＝'谿壑'〈乡下人常用绳索系身，悬空下垂到～绝壁间〉田舎の人はいつも縄で体を縛り，宙吊りになって谷間と絶壁の間に降りる．

[谿壑] xīhè〔名〕(書)谷．谷間；多く比喩的に用いる．

[谿卡] xīkǎ〔名〕(旧)(蔵)チベットの役所や寺院・貴族が所有していた荘園；(蔵)．

[谿刻] xīkè〔形〕(書)酷薄である．〈为人～〉人となりが酷薄である．'徯刻'が正式な表記．

[徯] xī ①→'勃徯'(→'勃谿 bōxī')　②＝'谿'

[熈] xī 和やか．

[釐] xī ①〔名〕姓．②[釐子](Xīzǐ)〔名〕複姓．//又 lí →'厘'，又 xǐ →'禧'

[醯] xī ①酢．＝'醋'　②(化)'酰 xiān'〔アシル基〕の旧称．

[醯鸡] xījī〔名〕(虫)カツラムシ；酒の上によく飛んでいる小虫．＝'蠛蠓'〈舞风斜去散～〉カツラムシが風に舞って斜めに飛びさった．

[醯酱] xījiàng〔名〕(書)酸味のあるみそ．

[醯醲] xīnóng〔形〕(書)慎み深く温厚である．飾りけがなく人情が厚い．

[爔] xī ＝'曦'

[曦] xī 日の光．〈晨～〉朝日の光．

[曦光] xīguāng〔名〕(書)朝の陽光．〈东方天空透出淡紫色的～〉東の空に淡い紫色の曙光(ｼｮｺｳ)が現れる．

[曦轩] xīxuān〔名〕(書)太陽を指す．〈若岭纡～，峰驻月驾〉山頂を太陽が行き，峰に月が止まっているようである；(酈道元《水經注・漾水》)．

[曦月] xīyuè〔名〕(書)太陽と月．

[鼷] xī ①[鼷鹿](xīlù)〔名〕(動)ジャワマメジカ．②[鼷鼠](xīshǔ)〔名〕(動)ハツカネズミ．

[鸂] xī　[鸂鶒](xīchì)〔名〕古書でオシドリに似た水鳥を指す；仲むつまじい夫婦のたとえ．

[巇] xī ①(山や道が)険阻である．険しい．〈险～〉〈～险〉(-xiǎn)(立場・境遇が)困難で危険がある．②すきま．裂け目．(地面などの)割れ目．〈～隙〉(-xì)同上．

[嚱] xī 古語の感嘆詞で，ため息を表す．

[酅] xī ①古代の地名．今の山東省淄博(ｼﾊｸ)市．②〔名〕姓．

[蠵] xī　[蠵龟](xīguī)〔名〕(動)オオウミガメ．

[觿] xī くじり．つのぎり；象牙(ｿﾞｳｹﾞ)などで作り，先をとがらせて，結び目を解く．

[觿茅] xīmáo〔名〕(植)カリマタガヤ．

[习](習) xí ①(繰り返し)練習し学ぶ．〈自～〉自習する．〈复～〉復習する．〈文不～武事〉文人は武事を習わない．〈～儒〉儒学を学ぶ；(《元曲・陳州糶米・楔》)．〈学而时～之〉勉強したことをいつもよく復習する；(《論語・學而》)．②ある事にくわしい．習熟している．〈不～水性〉泳ぎの心得がない．(副)よく．いつも．〈～见〉→〔語彙〕．〈张苍是～天文律历的〉張蒼は天文律暦に通じている．③習慣．ならい．〈积～〉積習．〈恶～〉悪習．④〔名〕姓．

[习兵] xíbīng〔動〕(書)①軍隊を訓練する．〈古者因田～〉古くは狩猟により軍隊を訓練した．②軍事に詳しい．

[习薄] xíbó〔形〕(方)とても薄い．薄っぺらである；(四)．〈这几张纸～〉この数枚の紙はとても薄い．

[习得性] xídéxìng〔名〕後天性．後天的なくせ．習慣．

[习定] xídìng〔動〕(書)①心静かな精神を養う．〈～凝神，惩忿窒欲〉精神を集中し落ち着かせ，怒りや欲望を抑える；(宋・葛長庚《道書》)．②静養する．

[习惰] xíduò〔動〕(書)惰性に慣れる．怠けぐせがつく．〈盖恐士卒～，使之负担〉思うに士卒が惰性に慣れるおそれがあるため，彼らに荷を担がせよう；(《宋史・兵志》)．

[习非] xífēi〔動〕(書)悪事が積み重なって習性になる．[～成是]〔成〕間違った事柄に慣れて，それを正しいとする．＝'习非胜是'，'积非成是'；(《法言・學行》)．

[习服] xífú〔動〕(書)(気候などに)慣れる．〈水土～〉気候風土に慣れる．

[习惯] xíguàn〔名〕習慣．慣習．〈坏～〉よくない習慣．悪習慣．〈养成～〉習慣にする．〈染上熬夜的～〉夜ふかしの習性に染まる．〈现在已经～了〉いまはもう慣れました．〈一搞起来就成为～不好改〉一度始めるとくせになって改められない．〈这分耐力与～，都出于我那作书记的命运〉この忍耐力と習慣はどちらも書記になる私の運命から生まれたものなのである．〈我看你在旧家庭里处得太久，旧～染得太深了〉あなたは古い家に長い間いて，古い慣習に深く染まりすぎているのだと思うわ．[～包皮]＝'习惯皮重'[～成自然]〔諺〕自然なふるまいになる．習い性となる．習慣は第二の天性．＝'习惯若自然'；(《漢書・賈誼傳》)．(例)〈所谓～，也就是条件反射积久而成为无条件反射〉いわゆる習慣は第二の天性というのは，すなわち条件反射も長い間積み重なると無条件反射になるということだ．(例)〈～啦，有了什么难心的事，他总是先来摸摸俺们的心眼儿〉習慣は第二の天性というか，何か心苦しいことがあると，彼はきまってまずわしらの考えをききに来た．[～锉法](機)クロス・ファイリング．[～法] 1)(法)習慣法．2)(体)慣習法．[～皮重](貿)慣習風袋；商取引の慣習で，計らずに総重量から差し引くことが認められている風袋．＝'习惯包皮'[～若自然]〔諺〕習い性となる．習慣は第二の天性．＝'习惯成自然'[～势力]しきたりの壁．慣習の力．伝統の力．(例)〈论资排辈的～〉年功序列というしきたりの壁．[～速遣]カストマリー・クィック・ディスパッチ；停泊期間を計算する場合，作業日や荷役能率などをすべてその港の慣習によって決める方式．[～性]習慣性．慣性．[～口疮](医)習慣性アフター．[～流产](医)習慣性流産．[～语]熟語．[～折扣](貿)慣習割引．慣習常例割引．[～作法]慣用方式．[商家～](貿)商慣習．〔動〕習慣になる．慣れる；'～于'〔…に慣れる〕としても用いる．〈～早起〉早起きに慣れる．〈～地问了〉いつものくせで尋ねた．〈～地用右手扣着皮带〉いつものくせで右手で皮帯を押さえていた．〈鸡刚叫过头遍，他就～地起来了〉一番鶏(ﾄﾞﾘ)が鳴くとすぐ彼はいつものように起きた．〈他一向不大～于闷着头儿想心思〉彼はこれまで，じっくり胸の中を考える習慣があまりなかった．〈这个地方我住～了〉ここに私は住みなれた．〈他们～了电车或者汽车的生活〉彼らは電車や自動車の生活に慣れた．〈她说普通话不大～，所以说得很慢〉彼女は共通語はあまり話し慣れていないから，ゆっくり話す．〈那孩子不～在生人面前说话，便绷着脸走开了〉その子どもは見知らぬ人の前で話すのに慣れていないので，膨れっ面をして逃げ去った．

[习好] xíhào〔名〕長い間に出来た嗜好(ｼｺｳ)．〈吃酒的～〉酒をたしなむという嗜好．

[习见] xíjiàn〔動〕(書)よく見かける；物事・事柄について．〈万紫千红的春天，在江南是～的〉色とりどりの春は，江南では見慣れたものだ．〈地主子弟的这种行为是我所～的〉地主の子弟たちのこのような行為は，私はよく見かけた．

[习静] xíjìng〔動〕(書)静かにしている．〈你自己要到医院里～，现在又说太寂寞了〉あなたは自分から病院で静かにしていたいと望んだのに，今になって，今度は寂しすぎるなんて．

[习历闸拉] xílìzhálā〔擬〕(方)けんかなどで騒ぎたてる音；(四)．〈一日到夜～，相骂不停〉一日じゅう夜中まで大そうな騒ぎで，とことんやり合っている．

[习练] xíliàn〔動〕(方)練習する．鍛練する．〈你应该～～〉きみは少し体を動かしなさい．

[习流] xíliú〔名〕水軍．水泳訓練を受けた兵士．〈句践发～二千人伐吴〉勾践(ｺｳｾﾝ)は水軍2千人を派遣して呉を征伐した；(《史記・越世家》)．

[习明纳尔] xímíngnà'ěr〔名〕(露)ゼミナール．＝'课堂讨论'

[习嫩] xínèn〔形〕(方)とても柔らかい；(四)．[面孔～]顔がとても柔らかい．(転)内気である．恥ずかしがりである．

[习气] xíqì〔名〕(貶)徐々に形成した悪習や悪い気風．悪いくせ・習慣．〈官僚～〉官僚の気風．〈滋长了贪图钱财的～〉金銭をむさぼる習性を生んだ．〈别长～，蒜大的孩子！〉悪い癖を増長させるんじゃない，ニンニクほどの小わっぱのくせに．〈上海的学堂里～更坏〉上海の学校では気風がもっと悪い．〈外面来的工人有些对革命的认识还

不够, ～很坏>外の労働者の何人かは革命に対する認識が不足していて気風がとても悪い. <革除旧的不良～>昔の悪い気風を改める. [～风俗]習慣と風俗.

[习气ル] xíqìr [名]悪い風習. 悪習.

[习染] xírǎn (書)[動](悪い習慣に)染まる. <～坏习惯>悪習に染まる. [名]悪い習慣. <革除～>悪弊を取り除く.

[习尚] xíshàng [名](書)①一般人が習慣上重視する、または喜ぶもの. ②(書)風格. 風尚. <受人尊敬的伟大民族一定具有优良的～>尊敬を受ける偉大な民族は、きまって優れた風格をもっている.

[习熟] xíshú [動]通暁する. 熟達する. よく知っている. <～塞北, 不识江南>塞北に明るいが江南には暗い.

[习俗] xísú [名]習俗. 習慣と風俗. しきたり. ならわし. <妇女是社会～的保存者>女とは社会の風俗習慣を保存してゆく者だ. [～移人][成]習俗は人の考えを変える.

[习题] xítí [名]練習問題.

[习文练武] xí wén liàn wǔ [成]学問を学び武術に励む. <此人少年时代～一事无成>この人は少年時代に学問を学び武術に励んだが何事も成功しなかった.

[习闻] xíwén [動](書)しばしば耳にする. 聞き慣れる.

[习习] xíxí [擬](書)そよそよ. すうすう;風が軽く吹く音、またそのようす. <微风～>微風がそよそよと吹く. <春风～地吹着>春風が軽やかに吹いている. <～的凉风迎着我们>軽やかな涼しい風はわれわれを迎えた. <正在胡思乱思, 觉得一阵阵凉风～>とりとめもなく考えていると、すうすうと冷たい風を感じた; («三俠・19»). <～和风荡锦帆>そよそよとゆるやかな風が錦の帆をはためかす; («警世・22»). <～悲风割面, 濛濛细雨侵衣>冷たい風は強くは吹かぬが、顔を切りつけるようだし、細かな雨は強くは降らぬが、肌までしみとおる; («古今・7»).

[习习薄] xíxíbó [形](方)とても薄いさま.

[习习嫩] xíxínèn [形](方)とても柔らかいさま. (転)とても内気なさま. きわめて恥ずかしがりなさま.

[习相远] xí xiāng yuǎn [熟]習い相遠し. <性相近也, ～也>人の性ははじめは互いに近いが、習慣によって善くなったり悪くなったりして遠く隔たる.

[习性] xíxìng [名]習性. <生活～>生活習慣. <养成了～>習慣がついた. <我～孤独, 很少主动到他那里闲谈>私は孤独な性格なので、めったに自分からすすんで彼のところへ話をしに行かなかった. [～难改][成]いったん身についたことは、改めるのがたいへんである;跳ねるウマは死んでも跳ねる.

[习学] xíxué [動](白)習う. 学ぶ. 練習する. <早晚～>朝夕学習をする; («金瓶梅・1»). <既将你出嫁从夫, 你～廉耻仁义>おまえを嫁に出し夫に従わせた以上、廉恥・仁義を学べ; («元曲・竇娥冤・4»).

[习焉不察] xí yān bù chá [成]ある事物に慣れてしまい、その中にある問題に気づかない; («孟子・盡心上»).

[习肴] xíyáo [形](方)①珍しい. ②(一人っ子などで)とても大事である. ③(やっと残したもので)貴重である.

[习业] xíyè [動](書)勉強する. <尝居邹鲁间名山～>かつて鄒・魯あたりの名山にこもって勉強したことがある; («夜怪»).

[习以为常] xí yǐ wéi cháng [成]慣れて普通のことのように思う. 慣れて怪しまない; («景德傳燈錄»). <对于警察, 他已～>警察に対しては、彼はもう慣れっこになっている. <每逢惠风和畅之际, 窗明几净之时, 他必亲自捧出赏玩一番～>そよ風が気持ちよいとき、書斎が片づいたとき、そのたびに決まって取り出して、眺めて楽しみ、日常のこととなってしまいました; («三俠・73»).

[习艺] xíyì [動](書)技術・技能を学ぶ. 生きるすべを習う. [～所]失業者、あるいは浮浪者などに職業訓練をさせる所.

[习用] xíyòng [動]常用する. 慣用する. [～剃齿](機)クラウン・シェービング. [～语]慣用語.

[习语] xíyǔ [名]①成語・ことわざ・俗語などをいう. ②慣用語.

[习与性成] xí yǔ xìng chéng [成]習い性となる. 習慣が性質を作る; («尚書・太甲上»).

[习字] xí, zì [動]習字をする. 毛筆字の練習をする. <每天习一篇字>毎日一枚ずつ習字をする. [～帖](-tiè) 毛筆・習字の手本.

[习作] xízuò [動]①習作する. ②作文を練習する. [名]①習作. ②作文の習作. 作文練習のための文章. <～例文>作文練習用の文章. <每周交一篇～>毎週1編、作文の習作を提出する.

[席](①蓆)

xí ①(～子・ル)* [名]むしろ. ござ. アンペラ. <草～>ござ. むしろ. <一领～>ござ一枚. ②座席. <出～>出席する. <缺～>欠席する. <入～>着席する. ③[名]宴席. 宴会. <摆了两桌～>二卓の宴席を設けた. <～散后, 大家谈了一会ル>会食後、みなはしばしおしゃべりをした. ④[量]宴席を数える. <一～酒>一席の酒宴. ⑤[名]姓.

[席巴] xíba [名]むしろ・アンペラの類.

[席包] xíbāo [名]むしろ包み. むしろ包装. <装成～>むしろ包みにする.

[席箔] xíbó [名]アンペラ.

[席不暇暖] xí bù xiá nuǎn [成]席の暖まるいとまもない;多忙な形容; («世說新語・德行»). <真正忙得～, 人仰马翻>誠にその忙しさといったら、席の暖まるひまもないほどで、てんやわんやである; («官場・51»). <武王轼商容之闾, ～, 吾之礼贤, 有何不可?>武王が商容の住む村へさしかかったとき、敬意を表すために席の暖まる暇さえなかったのだから、私が賢者に敬意を表したとしても、何の差し障りがあろうか; («小說»).

[席草] xícǎo [名]①(植)カンガレイ. ②(方)むしろを編む草; [四川].

[席宠] xíchǒng [動](書)寵愛を受ける. <夫妇～四十年>夫婦は40年にわたって寵愛された; («老父»).

[席疮] xíchuāng [名][中医]床ずれ.

[席次] xícì [名]席次. 席順. <按照指定～入座>指定の席順に従って席に着く.

[席地] xídì [動](書)もと地面にむしろを敷く、またはその上に座る;のち広く、いす類を用いず、地面・床に座る意. <围着一堆火～坐着听他们叙说剑仙侠客的事迹>火を囲んで地面に座り、彼らが剣の達人・侠客の行為を話すのを聞いた. [～而坐][成]地面に座る. 地面に横になる. 例<他俩～, 谈得十分投机>彼ら二人は地面に座り、意気投合して語りあった. 例<拿出我在日本学了十几年的～的功夫, 便在铺位上盘坐起来写了这一篇>日本で十数年学んできた畳の上に座るやり方で座席の上にあぐらをかいてこれを書いた. 例<只冻得他哆哆嗦嗦, 找了个避风的所在, ～>こごえて、彼はぶるぶる震えながら風を避ける所を探して、むしろを敷いて座りました; («三俠・5»). [～坐下](旧)(親の喪に服するときの礼節で)地面にむしろを敷いて座ったり、横になったりする. 例<到书房～, …>書斎に行って、床にむしろを敷いて腰を下ろすと、…; («紅樓夢・112»).

[席店] xídiàn [名]貸ござ屋. ='席子店'

[席房子] xífángzi [名]アンペラがけのやぐら.

[席费] xífèi [名]むしろ代;包装などの. <～免收>むしろ代無料.

[席丰履厚] xí fēng lǚ hòu [成]①祖先の遺産が豊富である. ②生活に余裕があること. 豪奢な生活をすること.

[席夫碱] xífūjiǎn [名](化)シッフ塩基.

[席藁] xígǎo [動](書)わらを席とする. <应侯～请罪>応侯がわらの上に座り過ちを認めて丁重にわびた; («史記・范雎蔡澤列傳»).

[席萁] xíjī [名](書)飼料とする牧草. 干し草. ま草. ='息鸡'、'席具'、'塞芦'

[席间] xíjiān [名]席上. [～致词]テーブルスピーチ.

[席酒] xíjiǔ [名](白)酒席. 宴会. <设一大～>大宴会をする; («警世・24»).

[席卷] xíjuǎn [動](書)席捲する;むしろを巻くように、物を全部巻き込んでしまう. <革命的风暴～全国>革命のあらしが全国を席捲した. <瘟疫～了大片的土地>流行病が広い範囲の土地に猛威をふるった. <俟夜静更深, 将店中资本～, 双双的桃之夭夭>夜がふけ静かになるのを待ち、店の資金をすっかり巻きあげて、二人そろって雲隠れした; («醒世・3»). <今因平蜀之势以乘吴, 此～之时也>今、蜀を平らげた勢いをもって呉を討てば、これは席捲の時といえます; («三國・118»). [～椽抬]死体をむしろで包み、棒で担ぎ送り出す; («元曲・蝴蝶夢・4»). [～而逃]金目のものをごっそり盗んで逃げる. [～天下]天下を席捲する.

[席篓] xílǒu [名]コーリャンがらで編んだかご.

[席帽(ル)] xímào(r) [名](書)フジのつるで骨組みを編み、外側を絹で覆った帽子;唐宋の時に高官になっていない知識人がかぶった. <去不多时, 取旧～ル, 付与韦义方>しばらく行くと、籐で出来た古い帽子を韋義方に渡しました; («古今・33»).

[席楣] xíméi (方)='席篾ル'

[席梦思] xímèngsī [名]①(方)スプリング・ベッド;ベッドとソファーの両用のできるもの. ='弹簧床'、'席梦思床' <这不是梦, 他自己也的的确确是睡在一张柔软的～床上>これは夢ではない、彼自身もたしかにスプリングの軟らかなベッドに寝ているのだ. ②(Xímèngsī)(宗)シモン・ペテロ;キリスト十二使徒の一人.

[席面] xímiàn [名]宴席. 酒席;多く宴席のごちそうや料理をいう. <把～撤下时, 已经将近二更>宴席がお開きになった時にはすでに2'更'〔夜の10～12時ごろ〕近くになっていた. <陈朝奉留住, 另设个大～, 管待新亲家、新女婿, 就当送行>陳朝奉は引き留め、別に盛大な宴席を設けて、新しい親戚、新しい花婿を送り出した; («警世・5»).

[席篾ル] xímièr [名]アシやタケ・コーリャンの茎などの皮をむいた細長い薄片. ひご;むしろやかご・帽子などを編む. ='苇眉子' <编～>同上で編む.

[席民] xímín [名](書)ござを編んで生計を立てる人.

[席侬] xínóng [代](方)あなた. きみ. おまえ. ='你';(閩).

[席棚] xípéng [名]アンペラ小屋. むしろで囲んだ小屋. 日よけ. <搭～>同上をつくる.

[席片] xípiàn [名]むしろ.

[席票] xípiào [名]パーティー券. 贈答用のお食事券.

[席散] xísàn [動](白)宴会などが終わる. おひらきになる.

[席上] xíshàng [名]①席上. [～生风](白)酒席上の食品や装飾品など、現にある物を借りて、それと関連する古詩や古文の一句を唱え

ること．例〈酒底要～一样东西〉お酒を飲んでからは席上の物にかかわりある一句を唱えねばなりません；(《紅樓夢·28》)．② 儒家のことを称する．[～之珍]〔成〕才ありてまだ仕官していない人をいう．＝'席珍待聘'；(《禮記·儒行》)．

[席设] xíshè〔名〕(書) 招待状に書く宴席の場所．

[席胜] xíshèng〔動〕(書) 戦勝の勢いによって進撃を図る．勝利を利用する．〈乘利～，威震天下〉戦勝の勢いによって進撃を図り、その威勢が天下にとどろいた；(《漢書·蒯通傳》)．

[席氏狼毒] xíshì lángdú〔連〕(植) ナツトウダイ．

[席位] xíwèi〔名〕① 座席；個人·団体が会場で占める位置．② ポスト．いす．③議席．

[席仪] xíyí〔名〕(書) ① 宴席でのマナー．② 宴会のご祝儀．

[席珍] xízhēn ＝'席珍待聘'〔動〕(書) 才能ある者が用いられるのを待っている．＝'席上之珍'

[席子] xízi〔名〕☞ [字解] ①．〈用～裹起抬出去〉ござにくるんで担いでゆく．〈在我～底下，枕头边〉おいらの敷きござの下、まくらの近くにあるよ；(《金瓶梅·5》)．[～店]貸ござ屋．＝'席店'

[席尊] xízūn〔名〕(書) 最高の席．来賓．〈我乃齐天大圣，就请我老孙做个～，有何不可？〉私は斉天大聖なんだ、この孫様を来賓として招待したって悪いことはあるまい；(《西遊·5》)．

[袭]（襲）

xí ① 襲う．襲撃する．〈夜～〉夜襲．〈寒气～人〉寒さが身にしみる．〈过了不久，一场热病～到了身上〉それから幾日もたたないうちに熱病に襲われた．〈黑暗依旧从四面八方地～来〉暗やみが相変わらず四方八方から襲ってきた．〈微痛突然～来〉かすかな痛みが突然襲って来た．② しきたりどおりにする．踏襲する．〈沿～〉しきたりを踏襲する．〈世～〉代々受け継ぐ．③ そろいになった衣服を数える．〈衣一～〉着物一重ね．〈特赐锦衣冠带一～…〉特別に錦衣、冠帯一組…を賜ります；(《二拍·19》)．〈进新衣一～〉新しい衣服一そろいを出した；(《初拍·31》)．④〔名〕姓．

[袭鼻] xíbí〔動〕(書) 香りが鼻をつく．〈有微物触舟，芳馨～〉小さなものが舟にふれると、ぷんとかぐわしい香りが鼻をついた；(《太平廣記·152》)．

[袭步] xíbù〔名〕(書) ウマがいちばん速く走る走り方．

[袭次] xícì〔名〕(書) 世襲の順序．

[袭代] xí, dài〔動〕(書) 代替わりする．世襲する．〈袭多少代？〉何代世襲するか．

[袭逮] xídài〔動〕(書) 重なる．〈休符～〉よい兆しが重なってくる；(《宋書·符瑞志》)．

[袭蹈] xídǎo〔動〕(書) 踏襲する．

[袭夺] xíduó〔動〕① (書) 油断に乗じて奪いとる．② (地)（大河が小さな川を）のみ込む，支流にする．

[袭封] xífēng〔動〕(書) 子孫が先祖の官位·爵位を引き継ぐ．〈年六岁～豫宁侯〉六つの時に予寧侯に封じられた．

[袭击] xíjī〔動〕① 襲撃する．〈一个可怕的思想突然来～他的心〉ある恐るべき考えが彼の心を襲撃してきた．〈都循着正确的顺序．很猛烈地～她的心了〉どれも正しい順序に従って、猛烈に彼女の心を襲った．② 不意の攻撃をする．〈时时出其不意的来～〉時々不意に乗じて襲って来た．〈乘着夜阴～各机关〉夜陰に乗じて各機関を襲撃する．〔名〕① 襲撃；[搞～]．〈无法抵抗～〉襲撃に抵抗するすべがない．[突然～] 1)奇襲攻撃．2)予告なしのテスト．[～队] (軍) 襲撃隊．② 奇襲攻撃．

[袭吉] xíjí〔動〕(書) 何回も占う．〈事不再令，卜不～〉ある事を何度も占わず、一度出た占いは何度もやりかえさない；(《左傳·哀公10年》)．

[袭迹] xíjì〔動〕過去の足跡に従う．踏襲する．

[袭爵] xíjué (書)＝'袭封'

[袭取] xíqǔ〔動〕① 不意に襲って奪取する；多く、軍事衝突．② (書) 踏襲採用する．〈后人～这个故事，写出几出戏〉後の人はこの物語にならって、幾つかの劇を書いた．

[袭扰] xírǎo〔動〕襲撃して騒がせる．〈不断地～敌军〉絶えず敵を襲撃して騒がせる．〔名〕(軍) 擾乱．＝'扰乱'

[袭人] xírén〔動〕(書)（空気や香りなどが）人を襲う，人を強烈に刺激する．〈永远是臭气～〉いつでも臭気が人を襲っている．〈手中托一丸仙药，如鸡卵大，香气～〉手のひらには仙薬をのせ、それは鶏卵くらいの大きさで、その香りは人の鼻をついた；(《古今·13》)．[～故智]〔成〕他人の故知をそのまま用いる．↔'自出机杼'

[袭玩] xíwán〔名〕(書) 衣服やめでるもの；身のまわりの品をいう．〈～惟矜奢〉身のまわりの品にはただぜいたくの限りを尽くす；(宋之問《浣紗篇》)．

[袭用] xíyòng〔動〕（古いもの·以前のものをそのまま）用いる，踏襲する．〈～古方，配制丸药〉昔の処方せんによって丸薬を調合する．〈～了复辟的老谱〉逆コース的な復活という古いやり方を踏襲した．

[袭杂] xízá〔動〕(書) ごたごたと入り交じる．〈～并至〉ごたごたと一緒にくる．

[袭占] xízhàn〔動〕(書) 急襲占領する．

[媳]

xí ① 嫁．息子の妻．〈儿～〉同上．② (旧) 一般に妻．

[媳妇] xífù〔名〕① 息子の妻．嫁．〈我家娶了～〉わが家は嫁をとった．〈因为自己选来的～是名门闺秀，自然十分满意〉自分が選んで来た息子の妻が名門の娘なので，当然のこと十分に満足した．〈这样～，久后必被败坏门风，玷(玷)辱上祖〉このような嫁では、将来きっと家門をけがし、ご先祖様を辱める目に遭うことになる；(《清平·快嘴》)．[～当婆婆，一样是非多]〔諺〕嫁がしゅうとになっても同じようにもめごとが多い．[～亲戚炕头坐，婆婆亲戚门前过]〔諺〕嫁の親戚ならオンドルにあがらせるが、しゅうとめの親戚なら門前を素通りさせる．[～是别人家的好，孩子是自己的好]〔諺〕嫁や女房はよそのがよく見え、子は自分のがよく見える．[～堂前拜，公婆背利债]〔諺〕嫁が堂の前で結婚の儀式を行っていると、しゅうと·しゅうとめは借金を背負っている；昔、貧乏人の家で嫁をもらうと大きな借金を背負いこんだ．[～做到头，阿婆一凑头]〔諺〕嫁は一生居るものだが、しゅうとめはほんの一時一緒にいるだけだ．② 世代が下の親族の者の妻；前に親族名称をつける．〈～们果然也爱这个〉若い嫁たちもやっぱりそれが気に入っていた．[侄～]おいの妻．[孙～]孫の嫁．③（広く）嫁，妻．〈替他找了个～〉彼のために嫁を探した．〈我有个女孩儿，刘二哥求做～就今日说开〉うちに娘がひとりおり、劉の次男坊さんが嫁にしたいとおっしゃっていらしたから、今日まとめましょう；(《清平·合同》)．④ (旧) 既婚の女の使用人．〈只见一群～丫鬟围拥着一个人，…〉一群の女房や侍女たちが一人を取り囲んで、…；(《紅樓夢·3》)．⑤ (旧) 女性の自称．〈～是东京人〉妾は東京の人；(《古今·24》)．〈据我～的愚见，也少不得一个小娘子相伴〉このばばの意見では、連れ添う奥さんがいないわけにはいきません；(《京本·12》)．

[媳妇儿] xífur〔名〕① (方) 妻．＝'妻子 qīzi'；[東北]，又(旧)．② (方)＝'媳妇① ②'；広く既婚の若い婦人を指す；[東北]．〈淑兰是咱屯里数一数二的俊俏～〉淑蘭は私の村では一番か二番目にきれいな若奥さんである．③ (方) お嫁さん．④ (旧)＝'媳妇⑤'

[媳妇鱼] xífùyú〔名〕(魚) カジカの類の川魚．

[媳妇子] xífùzi〔名〕① (方) 若妻；[山東]，又(旧)．〈街坊上那一个不晓得你营勾了我～？〉街ではおまえが私の妻にちょっかいを出しているのはだれでも知っている；(《二拍·38》)．② (旧) 既婚の女の使用人．

[觋]

xí 男の祈禱師．＝'男巫'

[嶍]

xí [嶍峨] (Xí'é)〔名〕山の名；雲南省．

[缙]

xí 物を包んだり、覆いかぶせたりする織物．

[槢]

xí つぎ合わせた木材；'楔'に通じる．

[飁]

xí 大風．〈飒～〉さあっと吹く大風．

[隰]

xí ① 低湿な所．② 耕したばかりの畑．③〔名〕姓．

[隰草] xícǎo〔名〕湿地帯の草．

[隰皋] xígāo〔名〕① 湿地．② 低い牧草地．

[檄]

xí ① 檄．檄文．ふれぶみ；旧時に、召集あるいは宣言などに用いた文書．〈～书〉〈～文〉同上．② 檄をとばす．

[檄杀] xídí〔形〕(書) 急速である．

[檄书] xíshū〔名〕☞ [字解] ①．

[檄文] xíwén〔名〕☞ [字解] ①．〈每天提兵操练、出告示、出招兵买马的～〉毎日兵を訓練し、告示を出し、兵の募集·ウマの買い上げの檄文を出した．〈权将曹操～示肃〉孫権は曹操の檄文を(魯)粛に示した；(《三國·43》)．

[檄下] xíxià〔動〕(書)（呼出状·召喚状を）出す．〈太守奉旨，～县令，刻日劝驾〉太守は命を奉じて、県令に公文書を下し、期限までに上京するように勧告した；(《醒世·2》)．

[檄召] xízhào〔動〕(書)（檄文で）人を呼び集める．

[鳛]

xí ① 古書で'泥鳅'［ドジョウ］を指す．②[鳛水] (Xíshuǐ)〔名〕県名；貴州省．現在は'习水'と書く．

[霫]

xí ① 中国の古代民族の名．②[霫霫] (xíxí)〔形〕(書) 雨の降るさま．

[洗㊀]

xǐ ①〔動〕洗う．水で汚れを取り除く．〈～衣服〉衣服を洗う．〈～脸〉顔を洗う．②〔動〕きれいに取り除く．一掃する．③〔動〕攻め落とした地域の住民を皆殺しにする．〈～城〉城内·都の人を皆殺しにする．④〔動〕そそぐ．〈～冤〉無実の罪の疑いをそそぐ．冤罪をそそぐ．⑤〔動〕（フィルムを）現像する．〈～胶卷〉フィルムを現像する．〈～相片〉写真を現像する．写真を焼く．⑥ 洗礼．〈受～〉洗礼を受ける．⑦〔動〕トランプやカードをよくかき混ぜて切る．〈～牌发牌〉トランプを切ってくばる．⑧〔動〕(方) 屠畜する；[四川]．⑨〔動〕(方) 奪う．強奪する；[四川]．// ㊁ xiǎn

[洗把杆] xǐbǎgān〔名〕(軍) 洗桿．＝'通条'

[洗把刷] xǐbǎshuā〔名〕(軍) 砲腔ブラシ．＝'炮膛刷'

[洗白] xǐbái (方)＝'洗清'

[洗包] xǐ, bāo〔動〕盗品を調べることを口実に自分のものにする．

[洗杯盆] xǐbēipén〔名〕杯洗；食卓用栓付きガラス瓶．

[洗鼻窦] xǐbídòu〔名〕鼻洗浄．

[洗兵] xǐbīng〔動〕(書) 休戦して兵を休養させる．

〔洗剥〕 xǐbō 〔動〕① ㊥(野菜や果物などを)洗って皮をはぐ. ② ㊤(人の着物を)はぎ取る. 〈左右, 拿将下去, ～了与我打着者！〉左右の者、連れて行って服をはぎ取り、むち打ってくれ；(《元曲·瀟湘雨·2》).
〔洗布机〕 xǐbùjī 〔名〕洗浄機.
〔洗擦〕 xǐcā 〔動〕洗いみがく. ㊥
〔洗菜池〕 xǐcàichí 〔名〕野菜を洗う水槽. 流し. ＝'洗菜槽'
〔洗场磙〕 xǐ chánggǔn 〔熟〕脱穀場のローラーを小さなものに取り換える.
〔洗车机〕 xǐchējī 〔名〕カー・ウオッシャー.
〔洗车雨〕 xǐchē yǔ 〔連〕車を洗う雨；7月7日の雨をいう；(《荊楚歳時記》). ■《歳時広記》に引く《歳時雑記》には7月6日の雨とある.
〔洗尘〕 xǐchén 〔動〕砂ぼこりを落とし洗う. ㊕宴を設けて遠来の客を歓迎する. 〈为来宾～〉宴を設け来賓を歓迎する. 〈邻里亲戚都来置酒～〉隣近所と親戚の人たちみなで酒の準備をして遠路をねぎらいもてなした；(《醒世·14》).
〔洗城〕 xǐ, chéng 〔動〕☞〔洗解〕③.
〔洗出液〕 xǐchūyè 〔名〕㊗溶出液.
〔洗淡(了)〕 xǐdàn(le) 〔動〕洗って(色などが)薄くなっている. 洗って薄める. 〈穿着一身～的黄军装〉洗いざらしの黄色い一着の軍服を着ている.
〔洗荡〕 xǐdàng 〔動〕① 洗浄する. 洗う. ＝'洗涤' ㊕(水流が)押し流す, 襲う. 〈那年发大水, 村子被～一空〉あの年は大水が出て, 村がきれいさっぱり押し流された. ② ㊤皆殺しにして平定する. 掃討する. 〈吾今悉起大军, ～徐州, 方雪吾恨！〉いま大軍を挙げて徐州を掃討し、恨みをはらしてくれようぞ；(《三國·10》).
〔洗涤〕 xǐdí 〔動〕㊥洗う. 〈～丝织品〉絹織物を水洗いにする. 〈～衣服〉洋服を洗う. 〈～着她们的心, 把许多尘垢都洗净了〉彼女たちの心にたまったたくさんのほこりやあかをきれいに洗い流した. 〔～车间〕洗浄作業場. 〔～粉〕粉洗剤. 〔～机〕洗浄機. ウオッシャー. 〔～剂〕洗剤. 洗浄剤；合成洗剤をいう. 〔～毛刷〕㊖洗刷毛筆. 〔～盆〕汚水槽. ＝'污水槽' 〔～瓶〕㊗洗瓶. 〔～器〕洗浄器. 〔～液〕㊗洗浄液.
〔洗掉(了)〕 xǐ, diào(le) 〔動〕洗い落とす. 〈怎么也洗不掉〉どうしても洗い落とせない. 〈多放点洗衣粉可以～〉洗剤を多めに入れると落ちる.
〔洗碟舞〕 xǐdiéwǔ 〔名〕㊙スカリアン・ダンス.
〔洗儿〕 xǐ'ér ＝'洗三' 〔～果〕'洗三'の際に出す食べ物. 〔～钱〕'洗三'を祝う人々が出す祝い金.
〔洗耳〕 xǐ'ěr 〔動〕㊥① 世の俗事を聞きたくない；耳の汚れになるから耳を洗う. ② 恭しく注意力を集中して拝聴する. 〈悟空叩头谢了, ～用心, 跪于榻下〉悟空は頭を地にすりつけて感謝し、耳を澄ませ心をしずめて、寝台の下にひざまずいた；(《西遊·2》). 〔～谛听〕〔成〕耳をすましてじっと聞く. 例〈弟子则～〉私は耳を洗って謹んで聞かせていただきます；(《紅樓夢·1》). 〔～恭听〕〔成〕熱心によく聞く. 謹んで拝聴する；人に話をしてもらうときに言う常套的語. ＝'洗耳敬听' ↔ '充耳不闻'；(元·周權《秋霽》詩). 例〈请您就说吧, 我们大家都～！〉どうかお話をしてください、私たちはとくと拝聴いたしますから. 例〈对你的话, 我从来是～的〉あなたの言葉はいままでずっと拝聴しています. ■現在は多く風刺·冗談の語気を含む.
〔洗耳器〕 xǐ'ěrqì 〔名〕洗耳器；医療器具.
〔洗伐〕 xǐfá 〔動〕㊤洗い落とす. 一掃する. 〈若不趁此着实的～一番, 伊于胡底？〉もしこの機会に一掃してしまわなければどういうことになるかわかりません；(《兒女·35》).
〔洗发〕 xǐ, fà 〔動〕髪を洗う. シャンプーする. 〔～粉〕髪洗い粉；(粉状の)シャンプー. 例〈有～的清香〉シャンプーの香りがすがすがしい. 〔～膏〕クリーム状のシャンプー. 〔～剂〕〔～精〕シャンプー. 〔～水〕(液状の)シャンプー. 〔～作发〕シャンプーし、セットする.
〔洗粉〕 xǐfěn 〔名〕㊄粉石けん. ＝'洗衣粉'；㊃.
〔洗拂〕 xǐfú ㊥＝'洗尘'
〔洗垢求瘢〕 xǐ gòu qiú bān 〔成〕故意にあら探しをする. ＝'洗垢索瘢'；(《舊唐書·魏徵傳》). 〈你对我的工作～, 苛求责难, 这种蛮横无理的态度, 令人难以容忍〉私の仕事のあら探しをし、厳しく非難するような理不尽なきみの態度は許しがたい.
〔洗刮〕 xǐguā 〔動〕㊤洗ったりこすったりする. 〈收了碗碟, 自去厨头～〉茶碗皿と小皿を片づけて、自分で台所へ持って行って洗う；(《水滸·74》).
〔洗管器〕 xǐguǎnqì 〔名〕㊖パイプクリーナー.
〔洗盥〕 xǐguàn 〔動〕㊥洗面する. 手を洗う. 〈次日起个黑早, 在船中～罢, 吃了素食〉翌日、暗いうちから起き、船の中で洗面し、簡単な食事をとった；(《警世·22》).
〔洗锅帚〕 xǐguōzhǒu 〔名〕コーリャンの穂つきの茎を束ねたささら·たわしの類；形はほうき状、長さ30cmに満たない.
〔洗换〕 xǐhuàn 〔名〕㊤月経の隠語. 〈珍哥从去打围一月之前, 便就不来～了〉珍哥は狩りにゆく1か月前から月のものがなかった；(《醒緣·4》).
〔洗剂〕 xǐjì 〔名〕㊙洗剤. 洗い薬. ローション. 外用水薬. 洗浄液. 洗浄剤. 洗浄薬.
〔洗甲〕 xǐjiǎ ＝'洗兵'
〔洗碱〕 xǐ, jiǎn 〔動〕水で洗い、アルカリ·塩分を除く.
〔洗浆〕 xǐjiāng 〔動〕のりづけする. 〈你进去换件～衣裳〉あなたは中へ入って、のりづけした服に着替えに行きなさい.
〔洗糨铺〕 xǐjiàngpù 〔名〕㊤洗濯屋.
〔洗劫〕 xǐjié 〔動〕一物も残さず奪う. 奪い尽くす. 根こそぎさらう. 〈～了家园〉家のあらゆるものを根こそぎ奪われた. 〔～一空〕〔成〕一物も残さず略奪する.
〔洗精煤〕 xǐjīngméi 〔名〕洗炭した石炭.
〔洗颈就戮〕 xǐ jǐng jiù lù 〔成〕殺される準備をしっかりとしておくこと. 〈今且放汝回去, 说与孙权：～！〉今しばらく汝らを放して帰してやるから、孫権に首を洗って待っていろと言ってやれ；(《三國·82》).
〔洗净〕 xǐjìng 〔動〕きれいに洗う. 〈～伤口〉傷口を洗い清める. 〈我却～了这双眼睛, 看你二位怎生的替我整理家园, 孝顺父母〉私はこの目を洗い清めて、あなた方が私にかわって、どのように家をきりまわし、両親に孝養を尽くしてくれるのかとくと拝見させていただこう；(《兒女·30》). 〔名〕クリーニング. 〔～剂〕(金属の)洗浄剤.
〔洗旧翻新〕 xǐ jiù fān xīn 〔成〕古い衣服を洗って新品同様にする. ㊕古い物を一掃する.
〔洗矿〕 xǐkuàng 〔名〕㊎洗鉱. ウオッシュ；鉱物を洗う作業. 〔～槽〕洗鉱槽. コージュロイ. 〔～机〕洗鉱機. 〔～台〕コージュロイ. 〔～筒〕トロンメル.
〔洗礼〕 xǐlǐ 〔名〕㊪(キリスト教の)洗礼；比喩的にも用いる. 〈接受～〉洗礼をうける. 〈受过战斗的～〉戦いの洗礼を受けたことがある. 〈他们也应该在火中受～〉彼らも火中で洗礼を受けなくてはならない. 〈我在家塾里受到科学的～〉私は家塾で科学の洗礼を受けた. 〈经过革命的～, 他的觉悟提高了〉革命の洗礼をへて彼の自覚は向上した. 〔動〕洗礼を受ける.
〔洗理费〕 xǐlǐfèi 〔名〕風呂·理髪手当；労働者に支給する.
〔洗脸〕 xǐ liǎn 〔連〕顔を洗う. 〈～后马上去〉顔を洗ってからすぐ行く. 〔～槽〕洗面槽. 〔～架〕洗面台. 〔～间〕化粧室. トイレット. 〔～盆〕洗面器. 〔～水〕洗顔水. 〔～手巾〕手ぬぐい.
〔洗炼〕 xǐliàn ＝'洗练' 〔動〕① 洗練する. ② (文章を)推敲する. (考えを)ねる. 〔形〕(文章などが)洗練されている, よくねれている. 〈～的辞藻〉洗練された言葉遣い.
〔洗料池〕 xǐliàochí ＝'洗料器' 〔名〕㊖ディフューザー.
〔洗料机〕 xǐliàojī 〔名〕水洗機. 洗浄機.
〔洗炉剂〕 xǐlújì 〔名〕㊖清缶剤.
〔洗掠〕 xǐlüè 〔動〕㊥(水流が急で)岸が洗い流される.
〔洗麻子〕 xǐmázi ㊄＝'蝎子草'；㊗.
〔洗马〕 xǐmǎ 〔名〕㊥皇太子の宮殿に仕える属官. 太子の補佐役.
〔洗毛〕 xǐmáo 〔名〕洗毛. 〔～机〕洗毛機.
〔洗煤〕 xǐméi ㊎〔名〕洗炭. 洗粉. 〔～厂〕選炭場. 洗炭場. 〔～机〕コール·ウオッシャー. 洗炭機. 〔動〕(xǐ, méi) 洗炭する.
〔洗煤炭〕 xǐ méitàn 〔熟〕㊄暇をもてあます；㊃.
〔洗面〕 xǐ, miàn 〔動〕㊉顔を洗う；㊐, 又㊤. 〈赵正入那浴堂～, 一道烘衣裳〉趙正はその浴場に入り、顔を洗い、ついでに服をかわかした；(《古今·36》). 〔～汤〕洗面用の水. 例〈那个人, 提着桶～进来, 教武松洗了面〉その人が、一おけの洗面用の水を持って入って来て、武松に顔を洗わせた；(《水滸·28》).
〔洗沐〕 xǐmù 〔動〕㊥風呂に入る. 入浴する.
〔洗脑〕 xǐnǎo 〔動〕洗脳する；古い考えを洗いとり、新しい思想を受け入れるようにする.
〔洗泥〕 xǐní 〔動〕㊥① 泥を洗い落とす. 〈采藕不～〉レンコンを掘り、泥を落とさない；(杜甫《泛溪》詩). ② ＝'洗尘' 〈小人们都不曾与都头～接风〉私どもはまだ都頭様の歓迎の宴を開いておりません；(《水滸·26》).
〔洗牌〕 xǐ, pái 〔動〕① マージャンで牌をかきまぜる. 〈牌打得太多了, 脑筋里总是～的声音〉マージャンをやりすぎたので、頭の中でいつも牌をかきまぜる音がする. ② トランプのカードを切る.
〔洗盆子〕 xǐ pénzi 〔連〕① 湯舟で入浴する. ② (公衆浴場で)入浴する.
〔洗片机〕 xǐpiànjī 〔名〕現像機.
〔洗瓶刷子〕 xǐpíng shuāzi 〔連〕瓶を洗うブラシ.
〔洗漆油〕 xǐqīyóu 〔名〕㊖機体洗浄剤.
〔洗气瓶〕 xǐqìpíng 〔名〕㊗ガス洗浄瓶.
〔洗清(了)〕 xǐqīng(le) 〔動〕① きれいに洗う. 洗ってきれいにする. 〈～身子〉身のあかしをたてる. ② 一掃する. きれいに除く. 〈～富农分子〉富農分子を一掃する.
〔洗清白〕 xǐqīngbái 〔動〕身の潔白をたてる. 〈用事实～〉事実で潔白をたてる.
〔洗去〕 xǐqù 〔動〕洗い落とす. 洗い流す. 〈～衣服上的墨迹〉服についた墨のしみを洗い流す. 〈～污点〉しみを洗い流す.
〔洗染〕 xǐrǎn 〔動〕洗いはりや染めものをする. 〔～成本〕クリーニング·コスト. 〔～店〕〔～房〕クリーニング店. 〔～收费〕クリーニング

料.

〔洗绒〕 xǐróng〔名〕洗絨じゅう.

〔洗三〕 xǐsān〔名〕嬰児えいじが生まれて、3日目にヨモギなどを入れた風呂ふろに入れること.〈从～那天起已打定主意为她赔钱〉'洗三'のぶ湯からすでに娘のためにお金をかける覚悟をきめた.〈把～该有的东西,如艾子水、如老葱…全都放在天赐的左右〉'洗三'になくてはならないものは、ヨモギを煮出した浴湯・太ネギ…みんな天賜のそばに置かれた.〔～面〕'洗三'の祝い用のうどん;昔はよく親戚しんせきを招いて出産祝いの宴会をした.そのとき'汤面'を食べる.うどんの麵めんは'福寿绵长'に通ずる縁起をとって長寿を祝う意味.この'汤面'は'汤饼'といった.

〔洗沙〕 xǐshā〔名〕マメを原料にしたあん.

〔洗砂机〕 xǐshājī ＝'洗砂器'〔名〕機 洗砂機.サンド・ウオッシャー.

〔洗衫〕 xǐshān〔動〕方 洗濯する.＝'洗衣';四.〔～板〕洗濯板.

〔洗汕〕 xǐshàn〔動〕書 洗濯する.

〔洗身〕 xǐshēn〔動〕方 入浴する;四.

〔洗石〕 xǐshí〔名〕書 洗濯用の石.

〔洗拭〕 xǐshì〔動〕書 洗い拭ふう.〈～金杯〉金杯を洗い拭う.

〔洗手〕 xǐ shǒu〔連〕手を洗う.喩 悪事から手を引く.足を洗う.〈表示要～,不再干坏事了〉足を洗って二度と悪事をしないと表明した.〔～不干〕〔成〕足を洗って悪事をしない.足を洗う.〔～不管〕〔成〕きれいさっぱり心にとめない.〔～奉职〕〔成〕謹んで奉職する.例〈～,不以一钱假人〉潔白な身で公のために尽くして一銭も人に貸し与えない;（韓愈《胡良公神道碑》).〔～洗澡〕〔成〕身体上の汚れを取り去ることをいう.自分の欠点や誤りを検討すること.〔動〕(xǐshǒu) ご不浄へ行く.〔～间〕トイレット.

〔洗手果〕 xǐshǒuguǒ〔名〕植 ムクロジ.

〔洗手花〕 xǐshǒuhuā〔名〕植 ケイトウの別名.＝'鸡冠花'

〔洗梳间〕 xǐshūjiān〔名〕化粧室.〈这间小屋的用途很多,兼作客厅、书房、饭厅和～〉この小さな部屋は用途は広く、客間・書斎・食堂と化粧室を兼用にしている.

〔洗漱用具〕 xǐshù yòngjù〔連〕洗面用具.

〔洗刷〕 xǐshuā〔動〕①水で洗う;ブラシに水をつけて洗う.〈好好地把房子～一下〉部屋をよく掃除してください.②灰汁による漂白・洗濯をする.〔～机〕洗浄機.③(恥辱・汚点・罪名・無実の罪・醜名を)そそぐ,除く,洗い流す.消す;多く他人のために.〈～污名〉汚名をそそぐ.〈～自己受的冤枉〉わが身の潔白を証明する.〈她的话不过是在他的面前替她自己～〉彼女の話は彼の前でただ己の恥辱をそそぐにすぎなかった.〈如果再把她扯进去,拿她来～自己,就更过意不去〉もしもその上彼女をつかまえて来て自分の罪名をそそがせるなんてなおさらのこと不本意だ.④方 批判する.責める;四川.〈～你一顿〉きみによく言ってきかせる.

〔洗涮〕 xǐshuàn〔動〕洗いすすぐ.例〈在厨房忙着～〉台所で忙しそうに洗っている.〈把蔬菜倒进水里～干净〉野菜を水に入れてきれいにゆすぎ洗う.〈洗洗涮涮、缝缝补补、作家常饭都会〉洗いものすすぎものをしたり,繕いものをしたり繕いものをしたり,毎日の食事をつくったりすることが,すべてうまくやれる.

〔洗水碗〕 xǐshuǐwǎn〔名〕フィンガーボール.

〔洗烫〕 xǐtàng〔動〕クリーニングとプレスをする.〈～衣服〉クリーニングとプレス.〔～女工〕洗濯しアイロンかけをする女性労働者.

〔洗提〕 xǐtí〔名〕化 溶出.溶離.〔～液〕溶離液.

〔洗头〕 xǐ tóu〔連〕洗髪する.シャンプーする.〔～粉〕(粉状の)シャンプー.髪洗い粉.〔～膏〕ヘアシャンプー.〔～水〕(液状の)シャンプー.

〔洗脱〕 xǐtuō〔動〕(罪名などを)洗い落とす.

〔洗碗〕 xǐ wǎn〔連〕わんを洗う.〔～池〕(台所の)流し,走り.〔～机〕皿洗い機.〔～盆〕食器を洗うおけ.

〔洗胃〕 xǐwèi〔名〕胃洗浄.

〔洗消器〕 xǐxiāoqì〔名〕軍 除毒装置.

〔洗消沾染〕 xǐxiāo zhānrǎn〔連〕軍 汚染除去.＝'消毒'

〔洗心〕 xǐxīn〔動〕書 改心する.〈圣人以此～〉聖人はこれにより心を入れ替える.〔～涤虑〕〔成〕心を洗い悪念を絶つ.悔い改める.例〈自是知县～,遂为良牧〉これより知事はすっかり悔い改め、りっぱな役人になった;（《警世・9》).〔～革面〕〔成〕心を入れ替え、悪から足を洗う.心を洗い顔をかえる.性根を入れ替える.＝'洗心改过','革面洗心','洗手不干'↔'怙恶不悛','恢谏面目';（《周易・繫辭》).例〈发誓要～,重新作人〉心を入れ替え、まっとうな人間になることを誓う.

〔洗选〕 xǐxuǎn 鉱〔名〕水洗いと選鉱.〔動〕同上をする.

〔洗雪〕 xǐxuě ＝'洗削'〔動〕書 ぬれぎぬや恥をそそぐ.＝'洗刷③'〈～罪名〉罪名をそそぐ.

〔洗牙〕 xǐyá〔名〕歯の掃除をすること.

〔洗盐〕 xǐyán〔動〕塩分を洗浄する.＝'洗碱'

〔洗眼〕 xǐyǎn〔動〕目を洗う.まなこを洗う;よく注意して見る.〔～杯〕洗眼コップ.〔～剂〕薬 アイ・ローション.

〔洗液〕 xǐyè〔名〕化 クロム酸混液.

〔洗衣〕 xǐyī〔動〕洗濯する.クリーニングする.〔～板〕洗濯板.〔～部〕クリーニング・コーナー;百貨店やマーケットの.〔～房〕1)クリーニング店.＝'洗衣店' 2)洗濯場.＝'洗衣间'〔～肥皂〕〔～皂〕洗濯石けん.〔～粉〕粉石けん;合成洗剤を含み、粉状・顆粒かりゅう状の洗濯用洗剤を広く指す.〔～机〕洗濯機.〔～盆〕洗濯たらい.〔～刷〕洗濯ばけ.

〔洗印〕 xǐyìn〔動〕(フィルムを)焼き付ける.現像焼き付け.〔～间〕焼き付け室.

〔洗浴〕 xǐyù 方＝'洗澡';又白.〈当年杨贵妃曾在那里～〉むかし楊貴妃がそこで湯あみした.〈快与我烧桶汤来～〉急いで湯あみの湯をたらいにわかしてくれ;（《清平・陳巡檢》).

〔洗冤〕 xǐyuān〔動〕☞〔字解〕④.

〔洗澡〕 xǐ, zǎo〔動〕入浴する.湯あみする.(水や湯で)体を洗う.行水する.〈洗一回澡〉1回入浴する.〈洗热水澡〉お湯で体を洗う.〈洗冷水澡〉冷水浴をする.〈给爹打水～〉父親のために水をくみ入浴させた.〈他用清凉的井水给我们～〉彼はひんやりとした井戸水で,私たちに行水させてくれた.〈猴儿们(胆子大的)开始东搔西挠的似乎是～呢〉サルどもは(大胆なのは)あちこちをこすったり,掻かいたりしはじめ,まるで風呂に入っているよう.〔～房〕浴室.〔～间〕浴室.バス・ルーム.〔～巾〕バスタオル.〔～盆〕1)(入浴・身体をふくときに用いる)おけ,たらい.2)湯舟.〔～塘〕大きな風呂.

〔洗藻花〕 xǐzǎohuā〔名〕植 オシロイバナ.

〔洗盏更酌〕 xǐ zhǎn gēng zhuó〔成〕互いに杯をくみかわす.杯を洗って新たに酒を飲み始める.

〔洗整〕 xǐzheng〔動〕方 洗濯する;四川.

〔洗帚〕 xǐzhǒu〔名〕方(なべを洗うのに用いる)ささら;囲.

〔洗濯〕 xǐzhuó 書＝'洗涤'〈正在～侄儿侄女们换下的衣服〉おいやめいの脱いだ服を洗っているところだ.〈她对蒸煮饭食、～衣物等家务活儿不太会做〉彼女は食事や洗濯などの家事はあまり上手ではない.〔～苏打〕洗濯ソーダ;洗濯用のアルカリ.

〔洗子〕 xǐzi〔名〕杯.

〔洗嘴〕 xǐ, zuǐ〔動〕白 口をすすぐ.

[铣㊀]

xǐ〔動〕フライス盤にかける.〈～床〉ミリングマシン.ミリング盤.フライス盤.∥㊁ xiǎn

〔铣槽〕 xǐcáo〔名〕機 みぞぐり.〔～刀〕みぞ切りカッター.〔～装置〕スロッチング・アタッチメント.

〔铣床〕 xǐchuáng〔名〕☞〔字解〕.

〔铣刀〕 xǐdāo〔名〕ミリング・カッター.フライス.カッター.〔～齿数〕カッター歯数.〔～轴〕〔～杆〕カッター・スピンドル.

〔铣工〕 xǐgōng〔名〕①フライス盤作業.〔～车间〕フライス盤作業場.②フライス盤工.

〔铣磨车间〕 xǐmó chējiān〔連〕研ぎ作業場.

〔铣切〕 xǐqiē〔動〕フライス盤にかけ切断する.

〔铣头〕 xǐtóu〔名〕機 ミリング・ヘッド.カッター頭.カッター・ヘッド.

〔铣削〕 xǐxiāo〔名〕ミリング.〔～刀痕〕機 回転マーク.〔～附件〕〔～装置〕機 ミリング・アタッチメント.〔～头〕機 ミリング・ヘッド.

〔铣眼〕 xǐyǎn〔名〕フライスで開けた穴.

〔铣制钻头〕 xǐzhì zuàntóu〔連〕機 カット・ドリル.

[枲]

xǐ ①大麻たいまの雄の株;花が咲くだけで実を結ばない.〈～麻〉(-má) 同上.＝'花麻' ②〔枲耳〕(xǐ'ěr)〔名〕植 1)ミミナグサ.ハコベ.＝'苍耳','卷耳' 2)オナモミ.

[葈]

xǐ ＝'枲②'

[玺](璽)

xǐ ①印章;秦朝以後は皇帝の印章を指す.〈玉～〉玉璽ぎょくじ.②〔名〕姓.

〔玺节〕 xǐjié〔名〕書 通商を許可する割り符.〈门关用符节,货贿用～〉関所を通すには割り符を用い、金玉・織物を輸送するには印章を使う;（《周禮・地官・掌節》).

〔玺绶〕 xǐshòu〔名〕書 印章とふさ.印綬いんじゅ.〈叱中书郎李崇夺其～,令邓程收之〉中書郎李崇を叱責しっせきしてその印綬を奪わせ、鄧程にこれを収めさせた;（《三國・113》).〈霸追斩王郎,得其～〉覇が追いついて王郎を切り、その天子の印章とふさを手に入れた;（《後漢書・王霸傳》).

〔玺书〕 xǐshū〔名〕書 ①印章のついた書類.②秦代から詔勅をいう.〈何时降～?〉天子の詔書がいつ下るか.

〔玺匣〕 xǐxiá〔名〕書 印を収めた小箱.

〔玺印文字〕 xǐyìn wénzì〔連〕古代の印章に彫られた文字の総称.

[缅㊀](纚)

xǐ ①古代の髪を束ね包む布.②群れになって行くさま.∥㊁ lí,㊂ shǎi

[徙]

xǐ 移す.移転する.〈遇着要远～地方的时候,我们的鸡不能带着同走〉どこか遠くへ移らなければならなくなっても、ニワトリは一緒に連れてはゆけない.〈愿～交州归田里〉交州に移らせ、百姓にさせてくれ;（《三國・13》).

〔徙边〕 xǐbiān〔動〕書 流刑にする.国境に犯人を放逐する.〈其免汤为庶人,～〉(陳)湯を罷免して庶民とし、国境に放逐する;（《漢書・陳湯傳》).

〔徙动〕 xǐdòng〔動〕書 移動する.＝'移动'〔～电位〕移動電位.〔～速度〕走行速度.走行スピード.＝'移动速度'

[徙官] xǐguān〔動〕(書) 官職をかえる．官職がかわる．〈自弱冠涉乎知命之年，八～〉20歳から50歳になるまでに，8回官がかわった．
[徙贯] xǐguàn〔動〕(書) ①原籍をかえる．〈其先出赵郡，～万年〉彼の先祖は趙郡の出身で，あとで万年に原籍をかえた；(《新唐書·李商隱傳》)．②転居する．
[徙驾] xǐjià〔動〕(書)(危険などを避けるため)皇帝が都からほかの場所に逃れる．
[徙居] xǐjū〔動〕(書) 転居する．〈～云州〉雲州に引っ越す．〈～他处〉別の場所に引っ越す．
[徙去] xǐqù〔動〕(書) 移り去る．
[徙任] xǐrèn〔動〕(書) 職位がかわる．
[徙倚] xǐyǐ〔動〕(書) はいかいする．うろつく．行ったり来たりする．ゆっくり歩く．〈步～而遥思兮〉ほうぼうを放浪し，はるかに思う；(《楚辭·遠遊》)．
[徙月] xǐyuè〔動〕(書) 月を越す．一月以上続く．
[徙宅忘妻] xǐ zhái wàng qī〔成〕引っ越しのとき，妻を連れてゆくことを忘れる．(喩) 物事をするのに，ぼんやりしていてでたらめで，意に介しない人；(《孔子家語·賢君》)．

[枲㊁]

xǐ［枲诟］(xǐgòu)〔動〕(書) 恥辱を受ける．辱めを受ける．// ㊀ xié

[諰]

xǐ［諰諰］(xǐxǐ)〔形〕恐れるさま．

[喜]

xǐ ①喜ぶ．うれしい．楽しい．〈～出望外〉思いのほかのことに非常に喜ぶ．思ってもいなかった幸福にめぐりあい大変うれしい．②〔名〕喜ばしいこと；特に結婚に関することを指す．〈贺～〉お祝いを述べる．〈报～〉吉報を知らせる．③〔名〕女性が懐妊すること；俗語．〈她有～了〉彼女はおめでただ．〈害～〉つわりになる．④好む．好きである．〈好(hào)大～功〉大きな事をして大功を立てることばかり考える．〈胃～暖恶寒〉胃は温かいものを好み，冷たいものを嫌う．⑤〔動〕生物がある環境に適応する．ある食べ物がほかの食べ物とよく合う．〈玉簪花～阴不～阳〉オオバギボウシは日陰がよく，日なたでは育たない．〈海带～荤，最好跟肉一起炖〉コンブはなまぐさものと合い，肉と一緒に煮込むのが一番だ．⑥よく…する．〈～吃白米〉よく白米を食べる．⑦笑顔をつくる．笑う．〈～眯眯(的)〉笑って目を細めるさま．微笑をたたえているさま．⑧〔名〕姓．

[喜爱] xǐ'ài〔動〕好感をもつ．興味を覚える．好む．＝'喜欢〔動〕'〈～体操〉体操が好きだ．〈逗人～〉人に好感をもたせる．かわいい気持ちをおこさせる．〈终于成为一个广受观众～的优秀的话剧〉ついに広く観衆に喜ばれる優秀な新劇となった．〈他见你，心中～你〉その方がおまえのことをご覧になられて，お気に召されたようだ；(《清平·陳巡檢》)．
[喜报(子)] xǐbào(zi)〔名〕喜びを伝える印刷された，あるいは書いたもの．喜びの知らせ．吉報．〈立功～〉手柄を立てた知らせ．〈试验成功了，快出～！〉テストは成功だ，早く成功の知らせを出せ．
[喜报神] xǐbàoshén〔名〕吉報を伝える人；風刺の語気がある．諧謔的の語．〈哦！原来你有个～，事情都知道了〉ああ，なるほどきみには'喜报神'がいたから，何でもすぐにわかったのか．
[喜饼] xǐbǐng〔名〕男女が婚約する時に，男の家の家長が女の親戚や友人に贈る菓子．
[喜病] xǐbìng〔名〕(医) つわり．〈害～〉〈闹～〉同上になる．
[喜不可言] xǐ bù kě yán ＝'喜不自禁'
[喜不自禁] xǐ bù zì jīn〔成〕喜びが隠しきれず，おもてに表れる．思わずうれしくなる．〈心中暗暗地～〉心中ひそかにうれしくなった．
[喜不自胜] xǐ bù zì shèng ＝'喜不自禁'〈他听了，～〉彼はそれを聞くとうれしさを抑えきれなかった．〈看见轿子到来，～〉轎が来たので，とても喜んだ；(《水滸·45》)．
[喜车] xǐchē〔名〕結婚のとき，花嫁を迎える車．〈你的这辆自行车，就是你们结婚的～了〉きみのこの自転車が，きみたちの結婚の'喜车'だ．
[喜冲冲(的)] xǐchōngchōng(de)〔形〕うれしさを抑えきれないさま．喜びにあふれているさま；動きにも表情にも喜びがあらわになっているさま．〈他听说爸爸回来了，～地向门外跑去〉父さんが帰ってきたと聞くと，彼はうれしくなって外へとび出した．
[喜虫儿] xǐchóngr〔名〕①(動) アシダカグモ．②(方) 吉報をもたらす人；アシダカグモが衣服につくと，吉事があるという俗信から．③＝'喜娘'
[喜出望外] xǐ chū wàng wài〔成〕☞ 字解 ①．＝'大喜过望'；(蘇軾《與李之儀書》)．〈李顺大～，把糖给了小囡〉李順大は予想外のことに非常に喜び，あめを子どもにやった．〈我睁开眼睛一看就是汪君．我真是～了〉私が目をあけると汪君であった．私は望外の喜びであった．〈他听到老师相爱，自然～〉彼は先生が目をかけていらっしゃると聞けば，当然大喜びするでしょう；(《儒林·1》)．
[喜词儿] xǐcír〔名〕お祝いの言葉．喜びの言葉．
[喜从天降] xǐ cóng tiān jiàng ＝'喜自天降'〈当我接到参加科学大会的通知书时，真是～，激动得热泪盈眶〉科学大会参加の通知を受けとったとき，まさに天から降ってきた喜びで感激のあまり涙があふれた．〈陈氏听见儿子都已做官，～，把一天愁绪撇开〉陳氏は息子がいずれも役人になったと聞き，降ってわいたような喜びに，その悲しみを払拭した；(《醒世·20》)．〈那杨温听得，～，笑逐颜开〉かの楊温そう聞くと，降ってわいたような喜びに顔から微笑がこぼれた；(《清平·楊溫》)．
[喜戴高帽] xǐ dài gāomào〔熟〕へつらいやおべっかを好む．おだてに簡単にのる．
[喜蛋] xǐdàn〔名〕①(方) ふ化しかかったニワトリの卵；殻の中のヒナを食べる；(閩)．②殻を赤く染めたゆで卵；出産の内祝に親戚友人に贈る．＝'红蛋'
[喜得] xǐde〔副〕(方) 幸いなことに．幸運にも；四川，又(旧)．〈～没有打咧！〉幸いにもぶたれなかった．〈～堂上官是个有主意的人〉幸いなことに役所の長官は考えのある人だった；(《古今·40》)．〈～我是孤身，又无家小连累〉幸いなことに私は独り身，足手まといの妻子とていない；(《元曲·竇娥冤·1》)．
[喜地欢天] xǐ dì huān tiān〔成〕おおいに喜ぶ．〈送星官回转本宫，他才遂心满意，～，…〉星官を送って本宮に帰らせたあと，彼ははじめてすっかり満足し，…；(《西遊·4》)．
[喜冬草] xǐdōngcǎo〔名〕(植) ウメガサソウ．
[喜动颜色] xǐ dòng yán sè〔成〕喜びが顔に出る．
[喜赌] xǐdǔ〔動〕かけ事を好む．
[喜房] xǐfáng (方) ①新婚夫婦の部屋．②出産のために臨時に建てた家屋．産室．
[喜封(儿)] xǐfēng(r)〔名〕(旧) 慶事に召使などに与える祝儀；赤い封筒に入れる．
[喜钙植物] xǐgài zhíwù〔連〕(植) 好石灰植物．
[喜干] xǐgān〔動〕(生物が)乾燥に適する，乾燥しているところを好む．〈有的～，就别多浇水〉あるものは乾燥しているのを好むので水を多くやってはいけない．
[喜糕] xǐgāo〔名〕結婚のお祝いに出す菓子．
[喜歌(儿)] xǐgē(r)〔名〕①物請いが吉事のある家へ出かけて物を乞うときに歌う歌．②お祝いの歌．
[喜歌剧] xǐgējù〔名〕①ライトオペラ．②ミュージカル·コメディー．喜劇オペラ．
[喜功] xǐgōng〔形〕(書) 功名心が強い．みずからがその功労を誇る．〈乐羊已得中山还，反报文侯，有～之色〉楽羊が中山を占領し，軍を引きあげ，文侯に報告したときに，その功労を誇るさまがみられた．
[喜光] xǐguāng〔形〕光を好む；不完．〔～树种〕(植) 陽樹．〔～性〕(植) 向光性．〔～植物〕(植) 陽性植物．
[喜果(儿)] xǐguǒ(r)〔名〕①(旧) 婚約や結婚のときに，招待客·親戚·友人に配る干し果物；例えば'花生'〔ラッカセイ〕，'枣儿'〔ナツメ〕，'栗子'〔クリ〕，'桂元'〔リュウガン〕，'荔枝'〔レイシ〕など．〈她又跟着一些女客和小孩去抢那些精致的～〉彼女はまた数人の女客や子どもたちといっしょに入念に作ったお祝い用の菓子を奪い合った．②(方) 子どもが生まれたときに配る赤く染めたゆで卵；祝いごとに用いる．＝'喜蛋②'，'红蛋'
[喜果子] xǐguǒzi〔名〕お祝いの宴席に出す果実類；桃型·紅色にしたサツマイモ·サンザシ·ウメ·砂糖をまぶしたラッカセイ·ウリの種などが4種か6種．子どもが自由にとって食べる．また宴会が終わったら紙に包み，客に持ち帰ってもらう．
[喜旱] xǐhàn〔形〕好乾性の．乾燥に適す；不完．〔～植物〕(植) 好乾性植物．
[喜哈儿] xǐhār〔動〕他人に愛想よくする．
[喜好] xǐhào〔動〕愛好する．＝'爱好'，'喜欢'〈～读书〉読書に親しむ．〈她从小就～音乐〉彼女は小さいときから音楽が好きだ．
[喜盒] xǐhé〔名〕婚礼などの祝い料理を詰める箱．(転) 祝い料理．
[喜贺] xǐhè〔名〕おめでたいこと．喜び事．
[喜红] xǐhóng〔名〕①祝い事に用いる赤い布．②(旧) 婚礼の際，新郎新婦に着せる赤い絹の着物．
[喜花] xǐhuā〔名〕結納の贈り物に貼る切り紙細工の模様．
[喜话] xǐhuà〔名〕①旧正月に祝いの意を表すのに歌う，めでたい言葉をならべた歌；即興的につくる．②結婚式に花嫁のかごを担ぐ人が即興的に歌うめでたい歌．③おべっかの言葉．人に気に入られようとする言葉．
[喜欢] xǐhuan〔動〕喜ぶ．好む；人や事に対して好感·興味を感ずる．注 '爱''好 hào'より軟らかい；'没(有)'で否定しない．〈～听音乐〉音楽を聞くのが好きである．〈妈妈～种花〉お母さんは花を植えるのが好きだ．〈他不～穷人〉彼は貧乏人が好きではない．〈兄弟两个都～她〉兄弟二人は彼女が好きだった．〈你唱个歌，叫大家～～！〉歌をうたって，みんなを喜ばせてあげなさい．〈必得去，必得去唱！一个人唱，叫大家～，多么好呢！〉行かなくちゃな，なにか歌わにゃ，わしが歌ってみんなに喜んでもらえる，いいことだとも．〈专～数量，不爱好质量〉もっぱら数量を追求し，質に関心をもたない．〔形〕愉快である．うれしい．楽しい．＝'愉快'，'高兴'(旧)〈喜喜欢欢过春节〉楽しく旧正月を過ごす．〈一家～过日〉一家で楽しく暮らす；(《二拍·10》)．〈僧儿见了，可煞～〉僧児はそれをみて，すごくうれしかった；(《清平·張子房》)．〔～无量〕〔成〕はかりしれないほどうれしい．
[喜柬] xǐjiǎn〔名〕結婚式の招待状．

〔喜见乐闻〕 xǐ jiàn lè wén ＝‘喜闻乐见’

〔喜轿〕 xǐjiào 〔名〕花嫁の乗るかご．〔～铺〕同上を貸したりする店．例〈穿上杠房或～所预备的绿衣或蓝袍〉‘杠房’や‘喜轿铺’が用意した緑や藍の着物を着る．

〔喜津津(的)〕 xǐjīnjīn(de) 〔形〕喜びにこにこしているさま．うれしさがこみあげてくるさま．

〔喜敬〕 xǐjìng 〔名〕① 婚礼などの祝儀の包み紙に書く文字；お祝い．② ご祝儀．祝いのもの．敬意を表すのに贈る贈り物．〔動〕お祝いの贈り物をする．

〔喜酒〕 xǐjiǔ 〔名〕婚礼のときのお祝いの酒、あるいは宴席．〈吃～〉結婚のお祝いにあずかる．〈请我喝杯～〉私を祝宴に招待してください．〈老汉只图吃几杯见成～，不用谢媒〉わしは祝い酒が少しばかり飲めさえすれば、仲人だからといってお礼などしてもらわなくても結構です；（《醒世·9》）．

〔喜剧〕 xǐjù 〔名〕喜劇；日語．〔～女演员〕コメディエーヌ．〔～片〕喜劇映画．〔～性〕喜劇的．喜劇性；‘～地’として副·修．

〔喜客〕 xǐkè 〔動〕(書)来客を喜ぶ．客好きである．〈退居还～〉隠居していても訪問客を喜ぶ．

〔喜浪〕 xǐlàng 〔動〕(方)喜びにあふれる．〈我女子一见就～了〉私の娘はそれを見ると跳び上がって喜んだ．〔～盈盈〕喜びにあふれるさま．

〔喜乐〕 xǐlè 〔動〕喜ぶ．楽しむ；‘可～’は、うれしい、喜ばしい、楽しい意．〈有什么可～的事情，快说出来〉どんな楽しいことがあるの、早く言いなさいよ．

〔喜礼〕 xǐlǐ 〔名〕おめでたいときの贈り物．祝いの贈り物．

〔喜联〕 xǐlián 〔名〕結婚のときに用いる対聯；紙·木·布などに対句を書いた掛け軸．〈只派人去送一对～〉人をやって祝いの掛け軸を贈ることしかしなかった．

〔喜林芋〕 xǐlínyù 〔名〕(植)ビロードカズラ；サトイモ科．

〔喜溜〕 xǐliu 〔形〕① 生き生きしている．② (方)人に好かれる．＝‘讨人喜欢’

〔喜马拉雅〕 Xǐmǎlāyǎ 〔名〕(地)ヒマラヤ．〔～旱獭〕(動)ヒマラヤマーモット．〔～黑熊〕(動)ヒマラヤクロクマ．〔～冷杉〕(植)ヒマラヤモミ．〔～杉〕〔～杉树〕(植)ヒマラヤスギ．＝‘雪松’〔～水鼩〕(動)カワネズミ．ヒマラヤカワネズミ．〔～鼠兔〕(動)ヒマラヤナキウサギ．〔～云杉〕(植)ヒマラヤハリモミ．〔～运动〕(地)ヒマラヤ変動．

〔喜脉〕 xǐmài 〔名〕妊娠徴候の脈；3か月で出る．〈或以这个脉为～，…〉この脈をおめでたの脈とされるかもしれませんが、…；（《紅樓夢·10》）．

〔喜眉笑脸〕 xǐ méi xiào liǎn 〔成〕喜びにこにこしている表情．相好を くずしたさま．＝‘眉开眼笑’

〔喜眉笑眼〕 xǐ méi xiào yǎn ＝‘喜眉笑脸’〈演员们个个舒腰展臂～〉出演者たちはみな体をのばし、腕をふり喜びに満ちあふれていた．〈这家伙总是～地讨好他的主子〉やつはいつもうすら笑いをうかべ主人におべっかを使っていた．〈盘青青一听，就～地瞟了王木通一眼〉盘青青はちょっと聞くとすぐ、たいへん喜んで王木通をちらりと見た．

〔喜门难开〕 xǐ mén nán kāi 〔成〕善行をすることは容易でない；よく‘善门难闭’と続く．〈～，善门难闭，做点ㄦ好事也不容易〉善行は施し難いというが、わずかでもよいことをするのは難しい．

〔喜眯眯(的)〕 xǐmīmī(de) ＝‘喜咪咪(的)’〔形〕☞ 字解 ⑦．

〔喜面〕 xǐmiàn 〔名〕お祝いに食べるうどん．

〔喜娘〕 xǐniáng 〔名〕婚礼のとき、花嫁の介添えをする下女．〈～披着红扶着〉介添えの侍女は赤い着物を羽織り、（新婦に）手を貸します；（《紅樓夢·10》）．

〔喜怒〕 xǐnù 〔名〕喜びと怒り．喜怒．感情の起伏．〈见她死板板的脸上并不显出什么～〉彼女の能面のような顔には何の感情の起伏も表れていないのを見た；（《魯·彷·肥》）．〔～哀乐〕〔成〕喜怒哀楽．〔～不形于色〕〔成〕喜びや怒りの表情が顔に出ない．〔～出于胸臆〕〔成〕性格がさっぱりしていて喜怒をすぐに出す．例〈王夫人原是天真烂漫之人，～〉王夫人はもともと天真爛漫な人で、喜怒哀楽がすぐに出る；（《紅樓夢·74》）．〔～人之常情〕〔成〕喜怒は人の常の情；（《元曲·魔合羅·3》）．〔～无常〕〔成〕喜怒常なし．感情の起伏が激しく、喜んでいるかと思うとすぐ怒る．いま泣いたカラスがもう笑う．＝‘喜怒无处’；（《呂氏春秋·誣徒》）．例〈可是一时不便改变态度，被人家看出～的弱点〉だが一時に態度を改めることはできず、喜怒哀楽が一定でない弱点を見てとられた．〔～相连〕〔成〕喜怒が相連なる．

〔喜棚〕 xǐpéng 〔名〕よしずやアンペラなどを使って庭に仮に建てたお祝いの席．祝賀の時に臨時に建てる小屋．

〔喜皮笑脸〕 xǐ pí xiào liǎn 〔成〕にこにこ顔．

〔喜期〕 xǐqī 〔名〕（結婚の）日，期日．〈把～定规好了〉結婚の日取りを定めた．〈～临近，谁成想王老大节外生枝〉結婚の日が近づくと、思いがけず王老大がごたごたを起こした．

〔喜气〕 xǐqì 〔名〕① 喜色．喜びの雰囲気．〈给他家带来一点～〉彼の家にいささかの喜びをもたらす．〔满脸～〕〔成〕満面喜色をたたえている．〔～洋洋〕〔成〕喜色があふれているさま．うれしさがいっぱいなさま．例〈这人脸上～的走来了〉この人は顔をにやにやさせて出て来た．② 縁起．〈冲了～〉縁起を悪くする．

〔喜洽〕 xǐqià 〔形〕(書)なごやかである．なごやいでいる．〈～的空气〉同上の空気．

〔喜钱〕 xǐqián 〔名〕(旧)慶事のとき、使用人に対する祝儀·心づけ．

〔喜俏〕 xǐqiao 〔形〕(方)明るくて福々しい；北京．〈她长得多～〉彼女は明るくて福々しい．〈挺～的脸盘ㄦ〉福々しい顔．

〔喜庆〕 xǐqìng 〔名〕お祝い．〔形〕喜ばしい．祝賀に値する．〈～的日子〉喜びの日．〈～气氛〉お祭り気分．お祝いの雰囲気．〈社员们笑容满面～丰收〉社員たちは満面笑みをうかべて豊作を祝った．〈这是一个～的夜晚〉これは喜びの夜である．〔～事〕お祝いごと．

〔喜鹊〕 xǐque 〔名〕(鳥)カササギ；その鳴き声を聞くと、吉事が近々あるといわれる．〈正有一只～在树上叫〉この時ちょうどカササギが木の上でさえずった．〔～翠〕(鳥)ヤマショウビン．〔～鸭子〕(鳥)ホオジロカモ．〔～鹰〕(鳥)マダラチュウヒ．

〔喜群〕 xǐqún 〔動〕みんなと一緒にいることを好む．〈我们是～的〉我々はみんなと一緒にいるのが好きだ．

〔喜ㄦ〕 xǐr 〔名〕(方)① お祝いの宴会；北京．〈今天是谁的～呀？〉今日はどなたのお祝いですか．〈吃你的～〉きみの祝い酒をごちそうになる．② ぺてんに引っかけられた人；北京．

〔喜人〕 xǐrén 〔形〕喜ばしい．いとおしい．ほれぼれする．〈形势～〉情勢が喜ばしい．〈瓜秧长得十分～〉ウリの苗がよくそだってとてもうれしい．〈地里一片庄稼看去绿油油的，很是～〉畑は見渡すかぎり、作物が緑したたるようでほれぼれする．〈～的凉爽〉心地よい涼しさ．

〔喜日〕 xǐrì 〔名〕（結婚や誕生など）めでたい日．

〔喜容(ㄦ)〕 xǐróng(r) 〔名〕① 存命中の肖像；死亡したら取り去る．＝‘传神’ ② 喜ぶ表情．〈脸上一点～ㄦ都没有〉顔には少しの喜びも現れていない．

〔喜丧〕 xǐsāng 〔名〕長寿を全うして死んだ人の弔い．

〔喜色〕 xǐsè 〔名〕喜色．喜びの気持ち．〈面有～〉顔に喜色が表れている．〈脸露～〉顔に喜びを表す．〈眼角眉尖却露出～〉目もとにうれしそうなようすが表れている．〈丞相每闻贼加兵添众，则有～，…〉丞相は賊が数を増したと聞くごとに、喜びの表情を表され、…；（《三國·59》）．

〔喜杀〕 xǐshā 〔動〕とても喜ぶ．喜ばせる．〈～了人〉人を有頂天にさせる．

〔喜砂植物〕 xǐshā zhíwù 〔連〕(植)好砂植物．

〔喜山〕 Xǐshān 〔名〕ヒマラヤ山．〔～蟾蜍〕(動)ヒマラヤヒキガエル．〔～钝头蛇〕(動)ヤマセダカヘビ．〔～滑蜥〕ヒマラヤスベトカゲ．〔～鬣蜥〕(動)ヒマラヤイワアガマ．〔～小头蛇〕(動)シロオビククリーヘビ．

〔喜上加喜〕 xǐ shàng jiā xǐ 〔成〕喜びが重なる．

〔喜上眉梢〕 xǐ shàng méi shāo 〔成〕喜んで目もとがほころぶ．喜びが目もとに表れる．

〔喜神〕 xǐshén 〔名〕① 縁起のいい神．吉祥の神．恵方の神．〈他拿起皇历，看清楚～方位〉彼は暦を取り出し、歳徳神のある方を見定めた．〔～方〕吉祥の神のいる方向．吉方．例〈出去也须走～〉出かけるにも吉の方角に行かなければならない；（《魯·彷·長》）．② (方)先祖の遺像；(圏)．

〔喜胜〕 xǐshèng 〔名〕元宵節の日に男女が身につけたり、顔にかざしたりする、色絹で作られた飾り．

〔喜湿细菌〕 xǐshī xìjūn 〔連〕(土)好湿性細菌．

〔喜事(ㄦ)〕 xǐshì(r) 〔名〕① 吉事．慶事．お祝いごと．めでたいこと．(転)おめでた．懐妊．〈办～〉お祝いごとをする．〈人逢～精神爽〉人はうれしい事があると気分がすがすがしくなる．〈你老人家怎的就没见点～？〉あなた様はどうしておめでたがございませんのでしょう；（《金瓶梅·40》）．〔～重重〕〔成〕盆と正月が一緒に来たよう．例〈二少爷，你今年毕了业，又快要接二少奶奶了，真是～〉坊ちゃまは今年ご卒業なさる上に、もうすぐ若奥様をお迎えになるのでしょう．本当におめでたいことが重なりますね．〔～临门〕めでたいことが訪れる．〔～尚红丧事尚白〕〔諺〕お祝いには紅を、弔いごとには白を用いる．② 特に結婚を指す．〈给她办～〉彼女のために式を挙げる．〈大概因为有～才急于买房〉おそらく結婚のために家を買い急いだのだろう．

〔喜寿〕 xǐshòu 〔名〕結婚祝いと誕生祝い．

〔喜树〕 xǐshù 〔名〕(植)カクレンボク．

〔喜谈乐道〕 xǐ tán lè dào 〔成〕楽しそうに話す．好んで話す．おしゃべりである．〈那人也是一个少年，～，…〉その人も年の若い者でおしゃべり好きで、…；（《京本·15》）．

〔喜堂〕 xǐtáng 〔名〕結婚式場．

〔喜糖〕 xǐtáng 〔名〕結婚のときに人に贈るあめ玉．〈什么时候给我吃～？〉いつ結婚式をするの．

〔喜帖(子)〕 xǐtiě(zi) 〔名〕結婚の招待状．

〔喜慰〕 xǐwèi 〔動〕喜び安心する．

〔喜闻乐见〕 xǐ wén lè jiàn 〔成〕（見たり聞いたりして人々に）喜ばれる，歓迎されること．〈为人民所～的作品〉人々に喜ばれる作品．〈曲艺是广大群众～的艺术形式〉民間芸能は広範な大衆が喜び親しむ芸術形式である．

〔喜相逢〕 xǐxiāngféng 〔名〕拳を打って二人の数が同じであった場合

をいう.

[喜相] xǐxiàng(又)xǐxiang [名] 喜びの表情. [形] ㊐ 喜びの表情をしている. にこにこしている. 〈这人虽然不怎么好看, 可是总那么～〉この人はさしてきれいではないけれども、いつもあのようににこにこしている.

[喜笑] xǐxiào [動] にこにこ笑う. [～欢叫] [成] うれしそうに声をあげる. 歓喜の叫びをあげる. [～颜开] [成] 喜びで顔がほころぶ. 喜びに顔をほころばす. 相好を崩す. 例〈家家户户～, 享受着胜利的欢乐〉どの家もみな喜びにあふれ、勝利の味わいを楽しんでいた. 例〈正在无法摆脱的时候, 却一下晴了天, 今天全家都～〉逃れようのなかったちょうどその時に、急に空が晴れて、今日は家じゅうにこにこ顔であった.

[喜谢] xǐxiè [動] ㊐ 喜んで礼をいう.

[喜新好奇] xǐ xīn hào qí [成] 新しいもの・珍しいものを好む. 〈好逸恶劳、～、目无尊长, 这是一般年轻子弟的通病〉安逸をむさぼり、新しいもの・珍しいものを好み、目上の人だろうと眼中にない、これらはどれも一般の若者の通弊だ.

[喜新厌旧] xǐ xīn yàn jiù ＝'喜新厌故' [成] 新しいものを好み、古いものを嫌う. あきっぽい. 移り気である；多く愛情について. 〈表示出自己不～的人格〉自分が浮気っぽい人間でないことを示す. 〈他～, 跟哪一个人都好不长久〉彼は移り気で、だれとも長続きしない.

[喜信(儿)] xǐxìn(r) [名] ① 吉報. 喜ばしい便り. ＝'喜讯' 〈四奶奶, 再告诉您个～〉奥様、もう一つ喜ばしい知らせをお伝えしましょう. 〈他带来了许多～儿〉彼は吉報をたくさんもってきた. ② ㊐ 懐妊の兆し. おめでた. また懐妊の知らせ. 〈褚大姑娘有了～了〉褚家の奥さんがおめでたになった；(《兒女·38》).

[喜形于色] xǐ xíng yú sè [成] 喜色が抑えきれずに顔色に表れる；(宋·孫光憲《北夢瑣言·3》). 〈或许人们在回顾那次的业绩时会～〉人々は、当時の業績を顧みたとき、喜びが顔色に表れるかも知れない. 〈继而一闪眼, 他又～〉続いて目をぱっと輝かせ、彼はまた喜びの色を顔に表した.

[喜兴] xǐxing ＝'喜性', '喜型', '喜幸' [形] ㊐ 愉快である. うれしい. 楽しい；[北京], [東北]. 〈～事儿〉うれしい事. 〈今天他显得格外精神和～〉今日彼は特に元気でうれしそうである. 〈妻子这两天不知怎么了, 回到家没有一点儿～劲儿〉妻はここ二日どうしたのか、家に帰ると少しも元気がない. [～人]楽観的な人. 気さくで愉快な人. 例〈小梁是个～, 一天到晚蹦蹦跳跳的, 没见她发过愁〉小梁は気さくで愉快な人で、一日じゅうはねまわっていて、彼女が心配そうにしているのを見たことがない.

[喜许] xǐxǔ [動] ㊐ 心中賞賛の気持ちをもつ.

[喜雪] xǐxuě [名] ありがたい雪. 瑞雪ずい.

[喜讯] xǐxùn [名] 人を喜ばせるニュース. 吉報. 〈得到了一个大～〉大きな吉報を受けとった. 〈他立即以为这是～〉彼はすぐにこれは吉報だと思った. 〈～传遍千家万户〉喜びの便りはどの家にも全部届いた.

[喜言] xǐyán [名] 調子のよい話.

[喜盐] xǐyán [形] 好塩性(の)；[不定]. [～草] ㊐ ウミヒルモ；トチカガミ科. [～性]好塩性. ＝'嗜盐性', '好盐性' [～植物] ㊐ 塩生植物. ＝'适盐植物', '好盐植物'

[喜筵] xǐyán [名] 祝いの席.

[喜宴] xǐyàn [名] 祝宴.

[喜阳植物] xǐyáng zhíwù [連] ㊐ 陽生植物.

[喜洋洋(的)] xǐyángyáng(de) [形] 喜びあふれたさま. たいへん愉快なさま. 〈新年到, 过年忙, 男女老少～〉新年がやって来る、年越しは忙しい、老若男女みな喜びに満ちている. 〈整个公馆充满了～的热闹气氛〉館じゅう楽しくにぎやかな雰囲気に満ちあふれていた. 〈大家的心～、热乎乎的, 好像在过年〉みんなの心はたいへん愉快で、和やかで、まるで新年を迎えているようだった.

[喜仪] xǐyí [名] 結婚のお祝いもの.

[喜溢眉宇] xǐ yì méi yǔ [成] 喜びが顔にあふれる. 喜色が表情にあふれる.

[喜逸恶劳] xǐ yì wù láo [成] 安楽を好み労働を嫌う. 働き嫌いで遊び好き.

[喜阴] xǐyīn [動] (生物が)日陰に適する、日陰を好む. 〈有的～, 就别放在太阳地里〉日陰を好むものがあるので、太陽のあたるところにおいてはいけない. [～性] ㊐ 向陰性. [～悬钩子] ㊐ クロイチゴ. [～植物] ㊐ 向陰植物.

[喜吟吟(的)] xǐyínyín(de) ＝'喜盈盈(的)'

[喜盈盈(的)] xǐyíngyíng(de) [形] 喜びが顔いっぱいにあふれているさま. 喜色こぼれんばかりのさま. 〈丰衣足食～〉衣食満ち足りて喜色満面である. 〈全家团聚～〉一家団らんして喜びがあふれている.

[喜用] xǐyòng [動] 愛用する.

[喜雨] xǐyǔ [名] (旱天がんの)慈雨. 〈这场～下得真好, 简直是下粮食〉この恵みの雨は本当にありがたい、食糧の雨とでもいえそうだ. [普降～] [成] あまねく慈雨の恵みを受ける.

[喜悦] xǐyuè [名] ㊐ 喜び. 〈～的心情〉喜びの気持ち. 〈禁不住～〉うれしくてたまらない. 〈怀着～的心情宣布〉喜びの気持ちをもって発表する. 〈获得知识的～〉知識を得た喜び. 〈眼睛里闪着～的光〉目には喜びの光を輝かせていた. 〈为这朋友的好消息感到～〉その友人のよい知らせをうれしく思った. [動] ㊐ 喜ぶ. 心から願う；[四川]. 〈不～穿鞋〉靴を履きたがらない.

[喜跃] xǐyuè [形] ㊐ うれしくてたまらないさま. 〈身心～〉身も心もうれしくてたまらない喜び. [～抃舞] [成] 喜んで小躍りしたり手をたたいて舞ったりするさま. 喜びのあまり、躍り出すさま；(《列子·湯問》).

[喜幛] xǐzhàng [名] 結婚式に贈る絹織物；上に祝いの文字をかいたものをはる. 〈～迎风〉慶事用の絹織物が風にはためく. 〈又有附近大队派人送来了～、镜柜之类的贺礼〉また近くの生産大隊からは、結婚の贈りものの絹の掛けものや鏡台などの祝いの品を届けて来た.

[喜兆] xǐzhào [名] 喜ばしい兆し.

[喜之不尽] xǐ zhī bù jìn [成] うれしくてたまらない. 喜びにたえない.

[喜蛛(儿)] xǐzhū(r) [名] ㊐ アシダカグモ；衣服につくと、人に喜びをもたらすという迷信がある；俗語. ＝'蟏蛸', '蟢子'

[喜烛] xǐzhú [名] 結婚式に用いるろうそく.

[喜逐颜开] xǐ zhú yán kāi [成] 喜びで顔がだんだんほころびる. ↔ '愁眉苦面'；(《儒林·7》). 〈觉道看罢, 不觉～〉覚道は見終えると思わず喜びで顔がほころんだ. 〈定了一会, 大家才～, …〉落ち着いてしばらくすると、みんなはようやく顔をほころばせた、…；(《兒女·1》).

[喜状] xǐzhuàng [名] 喜ぶ姿. うれしそうなようす.

[喜酌] xǐzhuó [名] 結婚式の宴会. 婚礼の宴.

[喜孜孜(的)] xǐzīzī(de) ＝'喜滋滋(的)' [形] 心中うれしくてうずうずするさま. 心が喜びではずむさま. 喜びを隠せないさま. 〈他～地对唐琳说〉彼はたいへんうれしそうに唐琳に言った. 〈吴银儿～辞道〉呉銀児はとても喜びながらも辞退して言った；(《金瓶梅·45》).

[喜滋滋(的)] xǐzīzī(de) ＝'喜孜孜(的)' 〈听到儿子立功的消息, 她心里～的〉息子が手柄をたてた知らせを聞いて、彼女は心中うきうきしている.

[喜字儿] xǐzìr [名] 喜びのはり紙；ひし形の中に'喜' '囍' '鸿喜'のような文字を書く.

[喜自天降] xǐ zì tiān jiàng ＝'喜自天来' [成] 喜びが天から降ってくる. 望外の喜び. 〈他觉着～, 乐得在院子里高声唱歌〉彼は望外の喜びに、うれしくて中庭で大きな声でうたった.

[喜子] xǐzi ＝'喜蛛'

[葸] xǐ 恐れる. おどおどする. 〈畏～不前〉おどおどして前に出ようとしない.

[蹝](躧) xǐ ① [動] ㊐ 踏む. 踏みつける. ＝'踩' 〈牙迸半个'不'字, 我就掀翻了你的山场, ～平了你的洞府〉半ことでもだめだという言葉を中から吐いたら、おまえたちの山をひっくり返し、その洞窟どうを踏みつぶしてやる；(《西遊·41》). ② ㊐ ＝'屣' ③ [動] ㊐ 物にひっかかる. つまずく. 〈看不见地下, ～了一条绊脚索〉下は見えず、一本のからめ縄に足がひっかかった；(《水滸·32》).

[蹝傍门] xǐ bàngmén [熟] ㊐ 邪道に入る. 正道を踏みはずす；'傍门'は道教で正道以外の邪道を指す.

[蹝狗尾儿] xǐ gǒuwěir [熟] 人の後についてうまい汁を吸う. 〈你每好图～, 说的是也不是？〉おまえたちはおこぼれをちょうだいしたいからだ、どうだそうだろ；(《金瓶梅·78》).

[蹝混水] xǐhùn shuǐ [熟] 機に乗じていやがらせをして、うまい汁を吸う.

[蹝马儿] xǐ, mǎr [動] ㊐ ウマを足でけって疾走させる. ＝'跃马'

[蹝盘] xǐ, pán [動] ㊐ 道をさぐる. ようすをさぐる；緑林の隠語. ＝'相脚头' 〈他道我来相脚头～〉彼は私が前もって現場を踏みにやって来たと言った；(《水滸·2》).

[蹝脱] xǐtuō [動] ㊐ (靴などを)無造作に脱ぎすてる. ＝'屣脱' 〈～了绣鞋, 和衣上床, 倒身而卧〉ぬいとりのある靴を脱ぎすてて、服を着たまま、ばったりと寝てしまった；(《醒世·3》).

[蓰] xǐ 5倍. 〈倍～〉2倍と5倍；数倍に増えること.

[蓰蓰] xǐxǐ [動] ㊐ 揺れ動く. 〈鱼尾何～〉'鱼尾'はなぜこのように揺れ動くのか；(卓文君《白頭吟》詩).

[屣] xǐ ① 靴. はきもの. ＝'鞋' ② 靴をつっかける. 無造作に履く.

[屣履] xǐlǚ [動] ㊐ 靴をつっかける；きちんと履かずに、ひきずるように歩く. ＝'蹝履' 〈衣不及带, ～出迎〉着物に帯もつけず、靴をつっかけて出迎える.

[屣脱] xǐtuō [動] 靴をぽいと脱ぎすてる. ＝'蹝脱'

[漇] xǐ [漇漇] (xǐxǐ) [形] ㊐ 毛色の光沢があってつややかなさま.

[縰] xǐ ① ＝'缅㊀' ② [縰縰] (xǐxǐ) [形] ㊐ 多いさま.

[禧](△釐) xǐ(旧)xī ① 福. 吉祥. ② 喜び. 〈年～〉〈新～〉新年の喜び. 新年おめでとう. ∥ '釐' 又 xī, 又 lí ☞ '厘'

[憙] xǐ 喜ぶ. 好む. 愛好する.

[蟢] xǐ (～子) 〔名〕(動) アシダカグモ. ＝'喜蛛', '蟏蛸', '喜子' 〈～蛛〉(-zhū)同上.

[蹝] xǐ ① はきもの. 靴. ＝'屣' ② はきものをつっかける. ＝'屣'

[鱚] xǐ (魚) キス. マギス. ＝'沙钻鱼'

[卌] xì 四十.

[戏㊀](戲、戱) xì ① 遊び. 〈集体游～〉団体遊戯. 〈儿～〉子どもの遊び. ② からかう. 戯れる. 〈～弄〉戯れる. 愚弄ぐろうする. 悪ふざけする. からかう. 注 旧白話では独立して動詞. 〈等我且～他～, 看怎么说〉ひとまずあいつをからかってどういうことになるかを見よう; (《西遊・27》). ③ 〔名〕演劇. 曲芸. 〈看～〉演劇を見る. 〈唱～〉芝居をする. 〈听～〉旧劇の芝居を見る. 〈北京～最好〉北京は芝居がなんといっても一番だ; (《魯・吶・社》). ∥ ㊁ hū

[戏白] xìbái 〔名〕芝居のせりふ.

[戏班(儿・子)] xìbān(r・zi) 〔名〕演劇の一座の旧称. 〈他们看见我生得很端正, 就把我卖到～里头〉彼らは私が整った顔つきをしているのを見て、私を芝居一座に売ったのです. 〈他是从洛川一个～逃出来到蒲城〉彼は洛川の芝居の一座から逃げて蒲城に来た. 〔～行〕芝居演劇業.

[戏伴] xìbàn 〔名〕(書) 遊び仲間.

[戏包袱] xìbāofu 〔名〕① いろいろな役柄のやれる役者. ② 芝居通.

[戏报子] xìbàozi 〔名〕(旧) 演劇のポスター. ＝'海报'

[戏本(儿・子)] xìběn(r・zi) 〔名〕(旧) 脚本. ＝'剧本'

[戏本家] xìběnjiā 〔名〕(方) 演劇の一座の座頭.

[戏笔] xìbǐ 〔名〕筆のすさび. たわむれ書き.

[戏彩] xìcǎi 〔動〕子どもが親を楽しませる; 老莱子ろうらいしが色とりどりの鮮やかな着物をきて、赤ん坊のまねをして両親を楽しませた故事による. 〔～娱亲〕〔成〕同上.

[戏场] xìchǎng 〔名〕劇場. ＝'戏园子'

[戏啁] xìcháo ＝'戏嘲' 〔動〕(書) あざける. 〈好～, 故世不能重也〉あざけるのを好むため、高く評価されない; (《三國志・蜀志・李譔傳》).

[戏称] xìchēng 〔動〕冗談めかして称する. 〈他～自己是三十岁学生意的老学徒〉彼はたわむれに、自分は30歳で商売を学ぶ徒弟だと称する.

[戏出] xìchū 〔名〕芝居のすじ.

[戏出儿] xìchūr 〔名〕芝居のある場面を題材にした絵や彫り物の人物像: '年画' 〔正月に飾るめでたい絵〕や、玩具がんとする.

[戏词(儿)] xìcí(r) 〔名〕戯曲の'唱词' 〔うたの文句〕と'说白' 〔せりふ〕の総称; 現在、浙江せっこうなどの地方で'戏曲'も指す. 〈好像那个中年人把他的痛苦也借着～发泄了出来〉その中年男は自分の苦しみを芝居の文句に託してはき出しているようだった.

[戏单(子・儿)] xìdān(zi・r) 〔名〕芝居の説明書・プログラム. 〈都是～上没有的〉いずれもプログラムにないものだった.

[戏旦] xìdàn 〔名〕おやま. 女形.

[戏德] xìdé 〔名〕俳優の演劇出演に対する心構え.

[戏赌] xìdǔ 〔動〕(白) 賭かけをして遊ぶ. 〈员外如不相信, 你我何不～一番, …〉だんながもしお信じにならないのなら、二人で賭をしてみたらどうです、…; (《三侠・111》).

[戏法(儿)] xìfǎ(r) 〔名〕雑技の演目の一つ; 中国魔術. 手品. ＝'魔术', '幻术' (喩) 人をだます手段. 〈变～〉手品を使う. 〔～人人会变, 各有巧妙不同〕〔諺〕手品はだれもができるが、それぞれその巧妙さが違う. (喩) ある一つの事をするのにそれぞれ自分の得意なやり方でやり、やり方はみな違っている; (魯迅《偽自由書・現在史》).

[戏房] xìfáng 〔名〕① 楽屋. ② (方) 縁日にかかる芝居の一座の泊まる家; 〔山東〕.

[戏份儿] xìfènr 〔名〕(旧) 演劇の俳優が出演のたびに一定の割合でもらった報酬.

[戏妇] xìfù 〔動〕(旧) 結婚式の晩、新郎新婦をからかう. ＝'闹房'

[戏改] xìgǎi 〔名〕(略) 演劇改革. ＝'戏剧改革'

[戏馆(子)] xìguǎn(zi) 〔名〕(旧) 劇場. ＝'剧场', '戏院'

[戏锅巴] xìguōba 〔名〕(方) 芝居の終わりの部分; 〔四川〕. 〈等到戏快要完时, 去铲个～〉芝居が終わろうとする時、行って終わりの部分をちょい見する.

[戏核儿] xìhúr 〔名〕(方) 芝居の表現しようとする内容; 〔北京〕. 〈这出戏的～不清楚〉この芝居のいおうとする所ははっきりしない.

[戏价] xìjià 〔名〕芝居の入場料. 劇場の切符代.

[戏架] xìjià 〔名〕(方) 役者の演技ぶり; 〔紹興〕.

[戏酒] xìjiǔ 〔名〕懇親の酒(席).

[戏具] xìjù 〔名〕① 芝居道具の総称. ② 賭博とばくなどの遊び道具の総称.

[戏剧] xìjù 〔名〕① 演劇. 劇. 芝居. ドラマ; '话剧' '戏曲' '歌剧' '舞剧'などに分かれる. またストーリーの内容によって'悲剧' '喜剧' '正剧'などに分けられる. 〔～动作〕演劇のしぐさ. 〔～化〕ドラマ化. 〔～家〕劇作家. 〔～节〕2月15日の戯劇節; 民国33年(1944年)政府は抗戦建国の大事業に対する戯劇界の貢献を記念するために制定した. 〔～片〕舞台を映画化した作品. 〔～头饰〕芝居用の帽子の装飾. 〔～性〕 1) 劇的な. ドラマチックな. 事柄が劇のような意外性と偶然性にみちていることのたとえ. 例〈～的变化〉劇的な変化. 例〈～地恢复了工作〉劇的に活動を回復した. 例〈这真是～的事件啊〉これはなんと劇的な事件なのだろう. 2) ドラマ性; 劇的・ドラマチックな性質. 例〈你们彼此的变化却这样富有～〉きみたちお互いの変化がなんとドラマチックなのだろう. 〔～学〕演劇学. 〔一家〕演劇学者. ② '剧本' 〔脚本〕のこと. 〔～说明书〕シナリオ.

[戏考] xìkǎo 〔名〕劇の由来あるいは劇の言葉を研究した本.

[戏浪] xìlàng 〔動〕(白) 野放図にたわむれる. やたらと遊ぶ.

[戏乐] xìlè 〔動〕遊び楽しむ. 〈尽情～〉思う存分遊ぶ.

[戏脸壳儿] xìliǎnker 〔名〕(方) お面. 仮面; 〔四川〕. 〈你到底有几张～!〉おまえはいったい仮面を何枚持ってるんだ.

[戏楼] xìlóu 〔名〕(旧) 寺の中で演劇用舞台として供される建物.

[戏路(子)] xìlù(zi) 〔名〕俳優の演じられる役柄の類型. 演技の幅. 〈～窄〉演技の幅が狭い. 〈她～宽, 正反两种人物都能扮演〉彼女は演技の幅が広い、善悪いずれの人物を演じ分けることができる.

[戏论] xìlùn 〔名〕(宗) 仏法に合わないいっさいの言論; 仏教語.

[戏码(儿)] xìmǎ(r) ＝'戏码单儿' 〔名〕芝居の一幕一幕の出し物. 芸題. ＝'戏单子'

[戏迷] xìmí 〔名〕芝居好き. 演劇ファン. 〈不知道的人还以为你是个～呢!〉知らない人は、あなたが熱烈な芝居ファンだと思っているよ.

[戏面] xìmiàn 〔名〕演劇用木彫りの面.

[戏目] xìmù 〔名〕演劇の出し物. 演目. 芝居の番付. 〈～是克定安排的〉演目は克定が決めた.

[戏幕] xìmù 〔名〕芝居用の引き幕.

[戏弄] xìnòng 〔動〕☞〔作弄〕②. 〈～相狎〉たわむれ仲良くなっている. 〈别看他老实就～他!〉彼がおとなしいからといって、なぶりものにしてはいけない. 〈这是暴君对人民最大的～〉これは暴君の人民に対する最大の愚弄ぐろうである. 〈那态度很像是～一头猫〉その態度はまるでネコをからかっているようだ. 〈他经常以～人为快〉彼はいつも人をからかっておもしろがっている. 〈他把一切～放在脑后〉彼はいっさいたわむれを忘れた. 〈仿佛那就要到来的幸福在～他〉まるでもうすぐ訪れるであろう幸福が彼をもてあそんでいるようだった. 〈他承认李太太是该被人～的〉彼は、李太太が人にからかわれるはずのものであることを認めているのだ. 〈你们是一气的, 都～我不成!〉あなたがたはぐるになって、私を笑い者にしてるんでしょ; (《紅樓夢・21》). 〈这妖精三番来～我师父, …〉この妖怪ようかいは何回も私の師匠をからかいにやってくるが、…; (《西遊・27》). 〈争以淳于郎为～〉争って淳于郎をからかうのであった; (《南柯》).

[戏牌(子)] xìpái(zi) 〔名〕芝居の演目を書いたビラ.

[戏判] xìpàn 〔動〕文章を軽く批判する; 文人たちが才能をひけらかし、あるいは遊び半分に書く.

[戏棚] xìpéng 〔名〕芝居小屋.

[戏票] xìpiào 〔名〕芝居の切符.

[戏评] xìpíng 〔名〕戯曲・芝居の批評. 劇評.

[戏桥] xìqiáo 〔名〕(方) 芝居・映画などの説明書; 〔広〕.

[戏情] xìqíng 〔名〕芝居のすじ.

[戏曲] xìqǔ 〔名〕① 中国の伝統的演劇形式で、昆曲・京劇および各種の地方劇を含む; うたいと舞いを中心とする. 〔～片〕映画演劇のフィルム. ② 一種の文学形式で雑劇と伝奇の中の唱詞をいう. ③ 戯曲. 〔～作品〕戯曲作品.

[戏肉] xìròu 〔名〕(方) 劇の見せどころ; 〔広〕.

[戏色] xìsè 〔名〕(白) (劇中の)道化役, おどけ.

[戏杀] xìshā 〔動〕(書) 殺人のまね事をしていて誤って本当に人を殺す.

[戏衫] xìshān 〔名〕芝居衣装.

[戏事] xìshì 〔名〕(書) 遊びごと.

[戏术] xìshù 〔名〕(白) 手品. 奇術.

[戏耍] xìshuǎ 〔動〕からかう. 戯れる. ＝'戏弄', '耍戏' 〈别～人〉悪ふざけはやめろ. 〈人家女孩子出来做事就够受的了, 你还～他!〉女の子が外へ出て仕事をするのはたいへんなことなのに、それをあなたはからかおうというのか. 〈有人～女店员, 你们不管管哪?〉女店員をからかう人がいても、あなたたちはかまわないのかね. 〈包公以为杨忠～, 便以假作真, 开言问道〉包公は楊忠がからかっていると思い、にせを本物と見なして口を切って尋ねました; (《三侠・6》). 〈这是一时～〉これも一時の戯れだった; (《醒世・20》). 〈一日, 正在徐冬冬家积翠楼～, …〉ある日ちょうど徐冬冬の積翠楼で遊んでいた、…; (《古今・12》).

[戏水] xìshuǐ 〔動〕水と戯れる. 〔～扑翼〕鳥が水面に浮かび羽ばたき

X

する.

[戏台] xìtái〔名〕舞台;俗語. ＝'舞台'〈～前的槐树下,有一个西瓜摊〉舞台の前のエンジュの木の下に、スイカ売りの屋台がある.〈为了他的婚礼特别在家里搭了～演戏庆祝〉彼の婚礼のために、特に家に舞台を組んで劇団を呼び祝った.[～底下流眼泪]〔歇〕舞台の下で涙を流す. (喩)人のために余計な心配をする.[～上的皇帝假威风]〔歇〕舞台の皇帝、空威張りする.[搭起～卖螃蟹]〔歇〕舞台をかけてカニを売る. (喩)小商売なのに構えを大きくする.内実がないのに大物ぶる.

[戏谈] xìtán〔名〕① 冗談. ② おもしろおかしい話.

[戏提调] xìtídiào〔名〕昔、お祝いに芸人を呼んで上演させるとき、芝居の出し物と役柄を手配する責任者.

[戏调] xìtiáo〔動〕(白)からかう. ＝'调戏'〈座上～,何减于土妓?〉宴会での悪ふざけは下等な娼妓に劣らないことがあろうか;(«照世盃・1»).

[戏头] xìtóu〔名〕宋代の芝居の役柄で、元雑劇の'末'にあたる.

[戏文] xìwén〔名〕① 南宋の戯曲;のち広く芝居一般を指すようになった.単に'戏'とも. ＝'南戏'〈～已经开场了〉芝居はもう始まっていた.〈这几出戏的～都是自己心爱的〉このいくつかの芝居の文句は、どれも自分の好きなものばかりだ.〈唯一的办法是去回忆从小听过的故事、看过的～和老一辈教给孩儿们的俚歌〉唯一の方法は、小さい時から聞いたことのあるお話やみたことのある芝居と老人が子どもたちに教えてくれた俗謡を思い出すことである. ②＝'戏词(儿)' ③ (白)劇の文章または作品を指す.

[戏侮] xìwǔ〔動〕からかい侮辱する.軽蔑する.〈有意～〉わざとからかい侮辱する.〈若是年长老成的,視为朽物,口呼先辈甚有～之意〉もし年をとって老成したものであるならば、役立たずと見なして、口では先輩と呼ぶものの、たいそう侮蔑の意がこめられておりました;(«警世・18»).〈把他嘲笑～〉彼を嘲笑してからかった;(«古今・27»).

[戏嬉] xìxī〔動〕戯れる.遊ぶ.〈在游回深海的途中～〉深い海に泳いで帰る途中で戯れている.

[戏狎] xìxiá〔動〕(書)戯れる.ふざける.

[戏匣子] xìxiázi〔名〕(方) ① 蓄音機. ＝'留声机';〔東北〕. ② ラジオ. ＝'收音机';〔東北〕.

[戏箱] xìxiāng〔名〕(劇団で用いる)衣装箱,道具箱.

[戏校] xìxiào〔名〕(略)俳優学校.演劇学校. ＝'戏剧学校'

[戏笑] xìxiào〔動〕① 戯れて笑う.ふざける. ＝'嬉笑'〈一阵～〉ひとしきり笑い戯れる. ② あざ笑う.嘲笑する.からかう.〈～人〉人を嘲笑する.

[戏写] xìxiě〔動〕戯れに書く.

[戏谑] xìxuè〔動〕(書)ユーモアのある冗談を言う.からかう.ふざける.〈也许这～还要发展〉この冗談はさらに発展していくかも知れない.〈故意～地问道〉わざとからかってこう聞いた.〈他是个善于～的人,经常逗得大伙发笑〉彼はユーモアのある冗談を言うのが上手で、いつもみなを笑わせている.〈那是约略同年辈的男女宾对于新嫁娘的～〉それはほぼ同年輩の男女の客が花嫁をからかうのである.〈她们彼此交换着一些邻舍的新闻,彼此～〉彼女らは隣近所のニュースを交換したり冗談の言い合いをしたりしていた.〈彼此嬉笑～,…〉互いににぎやかに笑ったり、ふざけたりして、…;(«三俠・42»).〈这也是一时～,…〉これも一時のざれごとだったのでしょう、…;(«警世・23»).〈取友必须端,休将～看〉友を選ぶにはまじめでなければならず、ふまじめな態度で見てはいけない;(«古今・21»).〈因是小弟～了他,他便取笑写来的〉私が彼女をからかったため、彼女がふざけて書いて来たのであろう;(«京本・15»).〈善～兮,不为虐兮〉よく冗談を言うが、人を困らせるようなことはしない;(«詩經・衛風・淇奥»).

[戏言] xìyán〔名〕戯れの言葉.本気でない言葉.口から出まかせの言葉.〈我还以为是一句～〉私は冗談だと思っていた.〈军中无～〉軍中に冗談なし;(«三國・46»).[酒后～]〔成〕酒のうえでの冗談.〔動〕(白)冗談を言う.〈因是个师生,一时不好合他～〉師弟の間では、彼に冗談も言えない;(«兒女・40»).〈足下莫非～乎?〉そなたは冗談を申されているのでしょう;(«警世・25»).

[戏眼] xìyǎn〔名〕芝居の見せ場.

[戏阳] Xìyáng〔名〕複姓.

[戏衣] xìyī〔名〕伝統的な芝居の舞台衣装.

[戏瘾] xìyǐn〔名〕芝居好き.〈犯～〉芝居好きの気持ちが出る.

[戏用] xìyòng〔動〕おどけて諧謔的に用いる.〈～人类的一个术语一夫一妻制来赞叹鸽子的爱情〉人間社会の用語である一夫一婦制という言葉をユーモラスに使って、ハトの愛情を称賛する.

[戏语] xìyǔ〔名〕(書)笑い話.冗談.〈裴度当时犹以为～〉裴度はその時まだ冗談だと思っていた;(«醒世・18»).

[戏豫] xìyù〔動〕(書)遊ぶ.(男女が)ふざける.〈无敢～〉ふざけられない;(«詩經・大雅・板»).

[戏园(子)] xìyuán(zi)〔名〕(旧)劇場.芝居小屋.〈他们要租借普通～来演出〉彼らは普通の劇場を借りて上演しようとした.〈我们上～先定了座位〉我々は劇場へ行ってまず座席を予約した.〈一出～门便跨上车〉劇場を出るとすぐ車に乗り込んだ.〈他们爷儿俩在城外、或在～,会无忧无虑的发笑〉彼ら親子二人は城外や芝居小屋で、何のはばかることなく笑うことができました.〈我见城外头好几处～呢,那里听?〉城外にはいくつもの芝居小屋があったけれども、どこへ出かけたのですか;(«兒女・32»).[～茶社] (旧)お茶を出してくれる芝居小屋.芝居茶屋.

[戏院] xìyuàn〔名〕劇場. ＝'剧场'〈我从来没有进过～〉私は今まで劇場に入ったことがない.

[戏跃] xìyuè〔動〕(白)じゃれてふざけて跳ね回る.たわむれて跳ね回る.〈两个野狐执着书儿在前～〉2匹の野ギツネが書物を持って前のところで、じゃれてふざけて跳ね回っていた;(«醒世・6»).

[戏照] xìzhào〔名〕舞台衣装(靴・帽子などもすべて)をつけて撮った写真.舞台写真.〈他又看见题旦角小蕙芳～的三首诗〉彼はまた女形の小蕙芳の舞台写真に書いた三首の詩を見た.

[戏中串戏] xìzhōng chuànxì〔連〕劇中劇をする.劇中劇.

[戏装] xìzhuāng〔名〕芝居用の衣服.役者の舞台衣装;靴や帽子などすべて.〈卸下～〉舞台衣装を脱ぐ.〈他这时正在跟克定商量添置～的事〉彼はちょうどこの時、克定と舞台衣装を買い足す相談をしていた.〈远远地看着并不显得～的破旧〉遠くから見ると舞台衣装の破れや古さがわからなかった.

[戏庄子] xìzhuāngzi〔名〕(旧)舞台をもっている料理店;清代、北京にあった.

[戏子] xìzi〔名〕(旧)(貶)役者.〈捧～〉役者をひいきにする.〈女招待、女～等等都是预备着为他瞧的〉女給や女役者などはみんな後の見参のために用意されているものである.〈原来是浙江绍兴府孙尚书府中～〉なんと浙江紹興府孫尚書府中の役者たちであった;(«醒世・20»).

[扢㊀]

xì [扢然](xìrán)〔形〕勇壮なさま.力強いさま. // ㊁ gǔ, ㊂ gē

[系㊀](④⑥係、④⑤繫)

xì ① 連鎖関係のあるもの.関連部門.系統.ファミリー.〈一～列的事实〉一連の事実.〈水～〉水系.〈世～〉代々の血統. ②〔名〕学科.学部;教学の単位.〈有几个～?〉学部(学科)がいくつあるか.〈虽然是一个大学毕业,但不是一个～的〉同じ大学を卒業したが、同じ学部ではない.〈外文～〉外国語科.外国語学部.〈医学～〉医学部.〈～主任〉学部長. ③〔名〕(地)地質年代の大きな区分.'纪'〔紀〕に対応する地層、界の下. ④ かかわる.関連する.〈干～〉かかわり.かかわる.〈名誉所～〉名誉にかかわる.〈成败～于此举〉成功も失敗もこの挙にかかる. ⑤〔動〕結びつける.つなぐ.〈～马〉ウマをつなぐ.〈从窖里把白薯～上来〉穴倉からサツマイモをひもでつりあげる.〈联～〉連絡する.つながりをつける.〈把链子～在木桩上〉くさりを木のくいにむすびつけた. (転)気にかかる.〈～念〉気にかける. ⑥〔動〕(…で)ある;公文など書面語に用いる. ＝'是','为'〈确～实情〉確かに事実である.〈此项工作纯～试验性质〉この仕事はまったく試験的なものである.〈上述商品～属我广州分公司所经营〉上記商品は弊広州分公司扱いになっております.〈同人皆～靠薪金生活之小职员〉同僚はみな給料で生活している下級職員である.〈汝虽～我同乡,但吾号令已出,…〉なんじはわが同郷ではあるが、わしの命令はすでに出されている、…;(«三國・75»). ⑦ (化)シリーズ. ⑧〔名〕姓. // ㊁ jì

[系板] xìbǎn〔名〕① (建)帯板. ② (機)タイ・プレート.[～螺栓]羽子板ボルト.

[系办] xìbàn〔名〕(略)学部・学科事務室. ＝'系办公室'

[系绊] xìbàn〔名〕きずな.

[系璧] xìbì〔名〕(書) ① 帯につける装飾用の玉. ② ブレスレット.

[系材] xìcái〔名〕(機)つなぎ板.

[系船] xìchuán〔名〕係船.[～浮标][～浮筒]係船ブイ.係船浮標.[～索]係留ロープ.係船ロープ.[～柱][～桩子]係船くい.係船柱.ボラード.

[系词] xìcí〔名〕① (論)繫辞.コプラ. (又)'系辞'とも. ② (語)判断詞.繫詞;'是'をこう呼ぶ学者もいる.

[系带] xìdài〔名〕(生)筋靭帯.小帯.[～测验] (紡)紐掛け検査;測定.

[系定板] xìdìngbǎn〔名〕(機)アンカー・プレート.

[系而不食] xì ér bù shí〔成〕棚にかかっているだけで食べられぬ. (喩)なに事もせず日を過ごす;(«論語・陽貨»).

[系风捉影] xì fēng zhuō yǐng ＝'系风捕影'〔成〕① はかない夢を追う.幻を追う. ② 根拠のないうわさ・風聞.雲をつかむような話.

[系缚] xìfù〔動〕(書)束縛する.

[系杆] xìgān〔名〕(機)控え棒.タイ・バー.[～端]タイ・ロッド・エンド.[～螺母]タイ・ロッド・ナット.[～球端]タイ・ロッド・ボール・エンド.[～销钉]タイ・ロッド・ピン.

[系狗当系颈] xì gǒu dāng xì jǐng〔諺〕イヌを縛るには、首を縛るべきで尾を縛っても仕方がない.すべて事は要点をつかんでせよ.

[系固物] xìgùwù ＝'系固用物'〔名〕(機)閉金.ファスナー.

[系挂] xìguà〔動〕結びつける.〈～有皮带〉皮バンドが結びつけてある.

[系怀] xìhuái〔動〕(書)心にとめる.気にかける.

[系集] xìjí〔名〕(機) ① 集合.集まり;統計力学. ② 組み立て.組み立て品. ③ アセンブリー.

[系籍] xìjí〔動〕(書)監獄などにつなぐ.〈～之人〉捕らわれの身の人.

[系紧] xìjǐn 〔動〕きつく止める. [～螺栓] (機) アンカー・ボルト. [～用具] (機) 止め具.

[系颈自尽] xì jǐng zì jìn 〔成〕首つり自殺をする.

[系刊] xìkān 〔名〕大学の'系'〔日本の学部にあたる〕の学生が出版する刊行物.

[系缆] xìlǎn 〔動〕係船索をつなぐ. 係留する. ↔'解缆' [～桩] (船) 係船柱.

[系累] xìlěi 〔名〕足手まとい. 係累;多く家事や家庭での負担を指す. <孩子成了～了>子が足手まといになった. 〔動〕① 足手まといになる. ② (書) 罪を犯すと、一族が連帯責任を負わされ、牢獄に入れられる. <～其子弟>罪が一族郎党にまで及ぶ. ③ (書) 捕らえる. 拘禁する.

[系恋] xìliàn 〔動〕(書) 名残惜しく思う. <～家乡>故郷が名残惜しい.

[系梁] xìliáng 〔名〕(機) タイ・ビーム. [～撑木] (交) あごにない.

[系列] xìliè 〔名〕系列;日語. [～焊] (機) シリーズ溶接. [～化]系列化. シリーズ化. 例<为什么要搞标准化、～化、通用化?>なぜ標準化、系列化、通用化せねばならないか. [～极限] (機) 系列極限. [～票]シリーズ切手. [～位置效果] (心) 系列位置効果;一つの図表の両側あるいは前後の項目は覚えやすいが、なかほどからやや後方の項目はいちばん覚えにくいという現象. [～影片]シリーズ映画. 〔量〕系列. 組をなしている事物を数える. <一～内部消息>一連の公表されない情報.

[系铃人] xìlíngrén 〔名〕鈴をつけた人. (喩) 事のもとを作った人. ☞'解铃还需系铃人' (☞'解铃系铃')

[系膜] xìmó 〔名〕(生) 腸間膜.

[系念] xìniàn 〔動〕(書) 気にかかる. 思いをかける. 心にとめる. 心配する. ='挂念' <布谢归, 然身虽在卓左右, 心实～貂蝉>(呂)布は謝して帰ったが、身は(董)卓の臣下にありながら、心は実は貂蟬に思いをかけていた;(«三國・8»).

[系谱] xìpǔ 〔名〕系譜. 家系図. [～树]系統樹;生物進化系統図. ='进化树'

[系囚] xìqiú (書) 〔動〕囚人を拘禁する. 〔名〕拘禁されている囚人. <～常二百余>拘禁中の囚人は常に2百人余りである.

[系儿] xìr 〔名〕① 手提げのひも. ② (方) 食道. ='食系儿';[北京]. ③ (方) 家畜の心臓と肺の間の膜;[北京].

[系绳角铁] xìshéng jiǎotiě 〔連〕(機) クリート.

[系世] xìshì 〔名〕系図. 系譜.

[系事] xìshì 〔動〕(書) 仕事に関係する. 仕事の事情による. <无何, 章武～, 告归长安殷勤叙别>間もなく、章武は仕事の都合で長安に帰ることになり、ねんごろに別れのあいさつを述べた;(«章武»).

[系数] xìshù 〔名〕① (数) 係数;日語. [未定～]不定形. ② (物)(膨脹係数などの)係数. 率. 比. [吸收～]吸収率. [反射～]反射率. [～修正法]係数補正法.

[系水雷索] xìshuǐléisuǒ 〔名〕(軍) 係維ケーブル;水雷を係留するためのケーブル.

[系孙] xìsūn 〔名〕(書) 遠い子孫. 末裔.

[系索] xìsuǒ 〔名〕(機) ロープ止め. ラッシャ.

[系锁] xìsuǒ 〔動〕(書) 罪人を鎖でつなぐ.

[系蹄] xìtí 〔名〕(書) 獣を捕らえるわな.

[系铁螺钉] xìtiě luódīng 〔連〕(機) ヨーク・ボルト.

[系统] xìtǒng 〔名〕① 系統;日語. <有～地进行教育>系統的に教育を進める. [～发育]系統発生;進化論. [～分类学]系統分類学;生物学. ='系统学', '分类学' [～化]系統化する. 系列化する. 例<把对他的批判～了>彼に対する批判を系統だてた. [～解剖学]系統解剖学. [～科学]システム科学. [～理论]システム理論. [～生态学]システム生態学. [～树]系統樹;進化論. [～图]系統図. [～性]系統性. 例<工作中的～>仕事における系統性. [～学习] (教) 系列学習. [商业～]商業システム. [灌溉～]灌漑システム. [组织～]組織系統. ② 一派. 系列. <尼克松～>ニクソン一派. ③ 組織. [民防～]民間防衛組織. [行政～]行政部門. ④ 体制. <防御～>防御体制. ⑤ (電) システム. 系統. [～程序]システム・プログラム. [～抽样法]系統的抽出法. [～储备]系統予備. [～带]システム・テープ. [～分析]システム・アナリシス. システム解析. [～复位]システム・リセット. [～工程]システム・エンジニアリング. [～工程师]システム・エンジニア. [～功能]システム機能. [～固件]システム・ファーム・ウェア. [～管理]システム管理. [一表]システム・テーブル. ='系统表' [～校验]システム・チェック. [～开发]システム開発. [～控制]システム・コントロール. [～流程图]システム・フロー・チャート. [～名]システム・ネーム. [～启动]システム・イニシエーション. [～区]システム・エリア. [～任务]システム・タスク. [～软件]システム・ソフトウェア. [～设计]システム・デザイン. システム設計. ='总体设计' [～失真] (機) 規則歪み. [～输出]システム出力. [～输入]システム・ローディング. [～算法]システム・アルゴリズム. [～损耗] (機) 系統損. [～通信语句]システム交信文. [～维护]システム・メインテナンス. [～文件]システム・ファイル. [～误差] (機) 固定誤差. [～信息]システム・メッセージ. [～压力] (機) 回路圧力. システム・プレッシャー. [～状态]システム・モード. [～资源]システム・リソース. 〔形〕系統的である. 系統だっている. <将整个问题～提出来>問題全般を系統だてて提起する. <～地研究>系統的に研究する. <进行了～的学习辅导>系統的な学習指導を行った. <～地向观众作了介绍>系統的に観客に説明した.

[系外] xìwài 〔名〕親戚・知人でないもの. 〔形〕(方) 親しくない. ='见外';[東北]. <咱们不～, 你费那个事干什么?>われわれは親しいから、かまわないでください.

[系维] xìwéi 〔動〕(書) 維持し連係を保つ. つなぎとめる. ='维系'

[系线] xìxiàn 〔名〕(機) つなぎ線.

[系心] xìxīn 〔動〕(書) 気にかける. 案ずる.

[系腰] xì, yāo 〔動〕腰に帯をしめる.

[系于] xìyú 〔動〕(書)(…に)結びつく, かかわる, 関連する;[不完]. <～一个根本点>一つの根本的な点に結びつく.

[系踵] xìzhǒng 〔動〕(書) きびすを接して来る. 次から次へと続く.

[系子] xìzi 〔名〕(方) 器物にくくりつけてある紐、また荷包みの口を縛る紐を指す;又(白). <箩筐～>ざるの提げ紐. <秤锤～>はかりの分銅についている紐. <说着便抽～, 掏出两个笔锭如意的锞子来给他瞧, …>そう言いながら紐を引くと'笔锭如意'〔'如意'と筆の刻された小さな'元宝'〕の小粒銀を二つ取り出して彼女に見せ、…;(«紅樓夢・42»).

[系族] xìzú 〔名〕同じ姓である血筋をひいた一族. 代々の家柄. <不问其～>その代々伝わる宗族を問わない.

[饩](餼)

xì ① 穀物. 飼料. ② 古代、祭祀あるいは贈答に用いた生きた家畜. 生肉. ③ (食べ物を)贈る.

[饩牢] xìláo 〔名〕(書) いけにえ.

[饩廪] xìlǐn 〔名〕昔、政府が優秀な'秀才'に支給した学費手当. ='既廪', '廪饩'

[饩牵] xìqiān 〔名〕(書) いけにえ用のウシ・ヒツジ・ブタなどをいう.

[饩食] xìshí 〔名〕(書) 食事;客にだす食べ物. <入户备～, 理床榻, …>内に入って食事の用意をし、寝台を整理して、…;(«馮媼»).

[饩羊] xìyáng 〔名〕(書) 祭りの際に供されるヒツジ.

[屃](屭)

xì ① [屃赑] (xìbèi) 〔形〕力のあるさま. ② [屃屃] (xìxì) 〔名〕伝説中の大きなカメの名;碑の台座に用いられる.

[妎]

xì ねたむ. うらやむ. そねむ.

[细]

xì ① 〔形〕細かい. 細い. 小さい. ↔'粗' (畳) 1) 粒が小さい. <～沙>細かい砂. <～末(子)>粉末. 2) 長くて直径が小さい. <～竹竿>細いタケざお. <～铅丝>細い鉛の針金. 3) 幅が狭い. <曲折的小河～得像腰带>曲がりくねった小川は帯ほどの細さだ. 4) 細工・材質が上等だ. <这块布真～>この布地は本当に上等だ. 5) (声が)か細い. (畳) <嗓音～>同上. 6) 綿密である. (畳) <胆大心～>大胆にして細心である. <精打～算>綿密に計算する. <心眼儿～>注意が行き届いている. ② 〔形〕(方) 質素である. つつましい;[東北]. (畳) <他过日子很～>彼は生活がとてもつつましい. ③ こまごました. (畳) <～节>細部. ④ (方) 幼い. ⑤ 〔動〕('～着'として)細める. 細くする. <～着眼睛, 歪了嘴, …>目を細め口をまげて、…;(«魯・彷・示»). ⑥ 〔名〕姓.

[细按] xì'àn 〔動〕細かく調べる. 詳細に考える. <然而～去>しかし細かく調べてみると;(«兒女・32»).

[细巴连干] xìbaliánqiān ='细巴连颤' 〔形〕(方) やせてのっぽであるさま. ひょろっとしているさま;[東北]. <对面坐着一个小伙儿, 两只眼睛滴溜转, 瘦高大个子～>向かい側に一人の若者が座っていたが、両目はくりくりしていて、やせて背が高く、ひょろっとしていた.

[细白] xìbái 〔名〕(皮膚が)白くてきめが細かい. [～糖]粉末白砂糖.

[细办] xìbàn 〔名〕切抜布地見本.

[细胞] xìbāo 〔名〕(生) 細胞;生物学の術語のほかに、事物の基本構成成分を指すのにも用いる;日語. [～壁]細胞膜. 細胞壁. [～表面]細胞表面. [～并合]細胞融合. [～代谢]細胞の代謝. [～毒素]細胞毒素. [～发生]細胞形成. [～分化]細胞の分化. [～分裂]細胞分裂. [一素]サイトカイニン;細胞分裂をうながす植物性ホルモン. [～工程]バイオ・テクノロジー. [～合成]細胞生成. [～核]細胞核. [～化学]細胞化学. [～检查]細胞検査. [～间隙]細胞腔. [～浆][～结构]細胞質. [～免疫]細胞免疫. [～膜]原形質膜. 細胞膜. [～内液]細胞内液. [～谱系]細胞系統. [～器]細胞器官. [～亲合力]細胞の親和性. [～色素]細胞色素. チトローム. [～生理学]細胞生理学. [～生物学]細胞生物学. [～生殖]細胞生殖. [～数恒定]細胞の定常性. [～体]細胞体. [～外消化]細胞外の消化. [～外液]細胞外液. [～系谱]細胞系列. [～形态学]細胞形態学. [～学]細胞学. [～液]細胞液. [～遗传]細胞遺伝. [一学]細胞遺伝学. [～运动]細胞運動. [～诊断法]細胞診断法;癌の検査などに用いられる. [～质]細胞質. [一分裂]細胞質分裂. [一体]='胞体' [一遗传]細胞質遺伝. [～周期]細胞分裂から次の分裂までの周期. [～状]セルラー. [一组织]細胞状組織. ='蜂窝状组织', '网状组织' [～组织]細胞組織.

[细刨] xìbào 〔名〕(機) 仕上鉋.

[细哔叽] xìbìjī 〔名〕(紡) サージ.

[细碧岩] xìbìyán 〔名〕(鉱) スピライト.

[细辨] xìbiàn 〔動〕細かに識別する. 見分ける. <～明白>細かくはっ

X

きり識別する.

〔细标布〕 xìbiāobù 〔名〕(紡) キャラコ.

〔细表〕 xìbiǎo 〔動〕(白) 細かく述べる. 〈又到上房里, 别过继之老太太及继之夫人, 不免也有些珍重的话, 不必～〉また'上房'へ行って継之の母上と夫人に別れのあいさつをし、体をたいせつにするようにとかいう話をしたのはもちろんだが、細かく述べるほどのことはない; (《二十年·17》).

〔细别〕 xìbié 〔名〕細かな区別. 〔動〕細かに区別する. 細別する.

〔细禀〕 xìbǐng 〔動〕詳しく述べる. 詳しく申し上げる.

〔细柄草〕 xìbǐngcǎo 〔名〕(植) ヒメブラガヤ.

〔细薄棉帆布〕 xìbómián fānbù 〔連〕(紡) ダック.

〔细布〕 xìbù 〔名〕(紡) モスリン. 綿平織の布地. 細布; 地合が密.

〔细部〕 xìbù 〔名〕細部; 製図·絵画複製などで拡大して一部分を別に示す部分. 設計図の組み合わせの部分とか人物画における顔の部分など. 〔～计划〕(建) 細部計画書.

〔细不连签〕 xìbuliánqiān 〔形〕(方) やせてひょろひょろしているさま; (北京). 〈这人长得～的〉この人はやせて背ばかり高い. 〈是个～的个儿〉やせてひょろひょろした体格である.

〔细菜〕 xìcài 〔名〕① 栽培に費用と手間がかかる上質の野菜類を指す. 価格は通常の野菜よりも高い. ↔'粗菜' ② 季節の関係で流通量の少ない野菜; 例えば北京では冬季にキュウリ·ニンニクの芽·トマトなどが'细菜'となる.

〔细参〕 xìcān 〔動〕(書) くわしく照会して調べる.

〔细查〕 xìchá 〔動〕綿密に点検する. 精査する.

〔细察〕 xìchá 〔動〕つぶさに観察する. 〈～一阵以后, 他把镜子从眼前移开, 交给宝古佬〉ひとしきりつぶさに観察すると、彼は望遠鏡を目から離して宝古佬にわたした.

〔细长〕 xìcháng 〔形〕細長い. 細くて長い. 〈～的手指〉細長い手の指. 〈个子～的人〉細長い体つきの人. のっぽ. 〈伸展得～〉細長くのびている. 〔～比〕(機) スレンダー比. 〔～个〕のっぽ. やせて背の高い人. 〔～面包〕(食) バケット; パンの一種. 〔～气泡〕(機) キャット·アイ. 〔～三角旗〕ペナント; 細長い三角形の小旗. 〔～身材〕ほっそりとした体つき. 〔～小孔〕(機) チョーク.

〔细车〕 xìchē 〔名〕(書) 女性専用の車.

〔细齿〕 xìchǐ 〔名〕(機) セレーション. 〔～滚刀〕セレーション·ボブ.

〔细齿大戟〕 xìchǐ dàjǐ 〔連〕(植) ミヤコジマニシキソウ.

〔细揣摩〕 xìchuǎimó 〔動〕詳しく(細かく)研究する. 〈在那里呆呆的～这句话〉そこではこの句についてとりとめもなく考えを巡らせた.

〔细吹细打〕 xì chuī xì dǎ 〔成〕あわてないさま. ゆっくり落ち着きはらっているさま; (《西遊·77》).

〔细瓷〕 xìcí 〔名〕上等の磁器.

〔细刺鱼〕 xìcìyú 〔名〕(魚) カゴカキダイ.

〔细簇簇(的)〕 xìcùcù(de) 〔形〕(方) 細かくぎっしりつまったさま; (岡)など. 〈～的花纹〉細かく密な模様; (《魯·彷·肥》).

〔细锉〕 xìcuò 〔名〕(機) 仕上鑢[やすり].

〔细打满算〕 xìdǎ mǎnsuàn 〔熟〕(方) 綿密に計算する. 十分に計算する; (四川).

〔细大不捐〕 xì dà bù juān 〔成〕大も小もともに捨てることをしない. 細大漏らさない. すべて包含する. 何でもかんでもとりこみ貪欲[どんよく]なこと; (韓愈《昌黎先生集·進學解》). 〈真是～, 积少成多〉多少にかかわらずすべて収めておくと、ちりもつもれば山となるである; (《官場·4》).

〔细大溜(的)〕 xìdàliū(de) (方)＝'细溜溜(的)'; (東北).

〔细带〕 xìdài 〔名〕細い紐[ひも].

〔细单〕 xìdān 〔名〕明細書. 明細目録. 〔装船运费～〕(経) 積荷運賃明細書.

〔细胆〕 xìdǎn 〔形〕(方) 小心である. 肝っ玉が小さい; (広).

〔细旦〕 xìdàn 〔名〕宋代、元宵節の舞台に女形を演ずる役者.

〔细到〕 xìdào 〔形〕(方) 綿密で周到である; (閩).

〔细底〕 xìdǐ 〔名〕① 事の仔細[しさい]. くわしい原因. 内実. ② (方) 出身. 素性. 来歴; (閩)、又(白).

〔细点〕 xìdiǎn 〔名〕手のこんだ上等の菓子.

〔细读〕 xìdú 〔動〕精読する. 〈～原著〉原書を精読する.

〔细度〕 xìdù 〔名〕繊度. 〔～系数〕(機) 粗粒率.

〔细儿〕 xì'ér 〔名〕(方) 幼児. 子ども; 温州方言.

〔细发〕 xìfa ＝'细法' 〔形〕(方) ①(粉などの粒子が)細かい. ② きめ細かい. 精巧精密である. ＝'细致', '不粗糙'; (北京), (東北). (畳) 〈这活儿做得多～!〉この仕事はなんて細かくよく出来ているのだろう. 〔～活〕細やかな仕事. (例) 〈做上层工作可是个～, 急不得〉上部構造の仕事は細やかな仕事だから、焦ってはいけない. ③(皮膚のきめが)細かい. ＝'细嫩'; (北京), (東北). (畳) 〈这小姑娘肉皮儿真～〉このお嬢さんはほんとうに肌がきれいだ. 〔動〕細かく気をつかう.

〔细帆布〕 xìfānbù 〔名〕細帆布. ダック. ズック.

〔细纺〕 xìfǎng 〔名〕(紡) ① 精紡; 紡績の最後の工程. 〔～呢〕ジャージ. ② 細かな織り.

〔细肥〕 xìféi 〔名〕上質の肥料.

〔细榧〕 xìfěi 〔名〕カヤの実.

〔细分〕 xìfēn 〔動〕細かに分ける. 区別する.

〔细粉〕 xìfěn 〔名〕① 細粉. 微粉. ② (方) ハルサメ. ＝'粉丝'; (閩).

〔细风〕 xìfēng 〔名〕そよ風.

〔细缝儿〕 xìfèngr 〔名〕ひび. 細いすきま.

〔细稃狐茅〕 xìfūhúmáo 〔名〕(植) トボシガラ.

〔细秆秣〕 xìgǎnmò 〔名〕ムギやイネなどの細いわら.

〔细高〕 xìgāo 〔形〕(人·物が)すらりとしている. 〔～个〕すらっとした人. やせたのっぽな人. ひょろりと高い. (例) 〈光长个～〉背だけがひょろひょろと伸びる. 〔～挑儿〕(方) やせてのっぽな人. ほっそりした体つき、またはそのような人. 背高のっぽ. ＝'细高眺儿'; (北京), (東北).

〔细告〕 xìgào 〔動〕詳細に告げる. 〈却说范疆、张达将张飞首级, 投献吴侯, ～前事〉さて范疆と張達は張飛の首を呉侯に献じて、詳細に先の事を告げた; (《三國·81》).

〔细胳膊蜡腿〕 xì gēbo làtuǐ 〔熟〕細い腕とろうそくのような足; やせこけているさま.

〔细格窗〕 xìgéchuāng 〔名〕(建) 狐窓[きつねまど]. 狐格子.

〔细个〕 xìgè 〔形〕(方) 体が小さい. (転) 年齢が小さい; 子どもに対していう; (四).

〔细根〕 xìgēn 〔名〕(植) 細根.

〔细工〕 xìgōng 〔名〕精密な細工. 精密な仕事. (工芸品·手芸品などの)念入りなつくり, 丹念なつくり. 〔～活儿〕細工仕事.

〔细沟〕 xìgōu 〔名〕(地) 細流. 〔～侵蚀〕細流浸食.

〔细狗〕 xìgǒu 〔名〕(動) ダイレハウンド.

〔细骨料〕 xìgǔliào 〔名〕細骨材.

〔细故〕 xìgù 〔名〕(書) ささいなこと. とるに足らないこと. たいせつでないこと. どうでもよいこと. 枝葉なこと. 問題にするに足りない原因. 〈其余打架～, 非但不问被告, 并且连原告也不问〉その他、けんかのようなささいな事では、被告に尋ねもしなければ原告にも尋ねない; (《二十年·10》). 〈无何, 非烟数以～挞其女奴〉まもなく、非烟はささいなことで下女を殴った; (《警世·38》).

〔细刮痕〕 xìguāhén 〔名〕(機) 毛傷. 蜘蛛[くも]の巣紙[すじ].

〔细关节脉〕 xì guān jié mài 〔成〕詳しく細かな事情. 〈一下子理出头绪, 把一串～都拉了出来〉たちまち糸口をつかんで、一連のこと細かな事柄をつなぎ合わせた.

〔细贵〕 xìguì 〔形〕(白) 精巧で貴重である. 〈像这～的货, 都分着送与亲朋〉このような貴重な品は、みな分けて親戚[しんせき]や友人に送る; (《紅樓夢·24》).

〔细果〕 xìguǒ 〔名〕(白) 細工をこらして細かい模様をつけた果物; 食受けに用いる.

〔细汗〕 xìhàn 〔名〕小粒の汗.

〔细花〕 xìhuā 〔名〕① みじん切りの形. 〈把葱切成～〉ネギをみじん切りにする. ② 細かい花模様.

〔细话〕 xìhuà (白)＝'细说'

〔细画眉草〕 xì huàméicǎo 〔連〕(植) ホソニワホコリ; イネ科.

〔细活(儿)〕 xìhuó(r) 〔名〕①＝'细工' ② 細かい仕事; 農村では特に技術的な仕事を指す; '粗活'に対し. ③(婦女の)手仕事; 靴·衣服つくり·むしろ編みなど. ④ きめ細かくする仕事. 〈思想工作是个～〉思想活動はきめ細かい仕事だ.

〔细火〕 xìhuǒ 〔名〕とろ火. 〈把烧饼放在炉灶上用～烤〉'烧饼'をかまどの上において、とろ火であぶる.

〔细货〕 xìhuò 〔名〕① 絹織物. ② 精巧な品物. ③ 高級品. 〈毛料～〉高級なウールの生地. ④ (中) 貴重な薬材.

〔细疾〕 xìjí 〔名〕(書) ① ちょっとした病気. ② 肺結核.

〔细集料〕 xìjíliào 〔名〕(機) 細骨材.

〔细裥裙〕 xìjiǎnqún 〔名〕上質のプリーツスカート.

〔细讲〕 xìjiǎng 〔動〕詳しく話す. 〈有什么问题, 到我那小屋里～!〉何か問題があるなら、僕のところへ行って詳しく話そう.

〔细嚼慢咽〕 xì jiáo màn yàn ＝'细嚼细咽' 〔成〕よくかんでゆっくりのみこむ. ゆっくり十分に味わう. 〈时间已经来不及了, 你还～的呢!〉もう間に合わないのに、まだのんきに食べているのか.

〔细脚伶仃〕 xìjiǎo língdīng 〔熟〕やせさらばえているさま. ほっそりとしているさま. 〈正像一个画图器里～的圆规〉ちょうど製図器の中のほっそりとしたコンパスのようである; (《魯·吶·故》).

〔细脚碎步〕 xì jiǎo suì bù 〔成〕ちょこちょこ歩くさま. 小股[こまた]で歩くさま.

〔细节〕 xìjié 〔名〕① 詳細. 詳しい事情. 細部. 細目. 〈连计划的～都进行了讨论〉計画の細目までも検討した. 〈任何～都不放过〉いかなる細かい点も容赦しない. 〈在一些～上我们哪天不对旧势力让步?〉そういう細かな事で、私たちがいつ旧勢力に譲歩しなかったというんだ. ② 劇の筋. ③ (機)(画像·映像などの)明細.

〔细洁〕 xìjié 〔形〕(方) きめ細やかで光沢がある; (閩). 〈格只花瓶累累堆堆, 一眼勿～〉この花瓶はごちゃごちゃしていて、少しもきれいじゃない. 〈伊格皮肤邪气～〉彼女の肌はとてもきめ細かでつやつやしている.

〔细姐〕 xìjiě 〔名〕(方) まま母; (四).

〔细解〕 xìjiě 〔動〕(書) 子細に解釈する. 〈老父遂～去邪〉老人はそこで(狄)去邪に子細に解釈してやった; (《關河》).

〔细金蕨〕 xìjīnjué 〔名〕(植) ホソベカナワラビ.

［细谨］ xìjǐn〔形〕(書)礼節にこだわりすぎる.
［细晶］ xìjīng〔名〕(機)細粒. ＝'细粒'［～断口］細粒破面.［～化］細粒化.［～粒钢］［～生铁］細粒鉄.
［细晶岩］ xìjīngyán〔名〕(鉱)アプライト. ＝'半花岗岩'
［细颈小瓶］ xìjǐng xiǎopíng〔連〕(水薬などを入れる)細首の小さいガラス瓶.
［细究］ xìjiū〔動〕(書)詳細に究める. 子細に追究する.
［细鞫］ xìjū〔動〕(書)詳しく取り調べる. <次日重唤取一十三名倭犯, 再行～, 其言与昨无二>翌日再び13名の倭寇を呼び出して、詳しく取り調べたが、その言は昨日と違わなかった;（«古今·18»).
［细局］ xìjú〔名〕(白)(男女の)密会場所.
［细绢］ xìjuàn〔名〕(白)上等の絹織物.
［细君］ xìjūn〔名〕①(書)妻. ②(白)第二夫人. <可怜武大亲妻子, 暗与西门作～>あわれや武大の実の女房は、かげでは西門慶の妾になっている;（«金瓶梅·4»).
［细菌］ xìjūn〔名〕① 細菌. バクテリア.［～病］細菌症.［～代谢］細菌の代謝.［～弹］(軍)細菌弾.［～毒素］細菌毒素.［～发光］細菌発光.［～肥料］細菌肥料. バクテリア肥料.［～感染］細菌感染.［～光合作用］細菌の光合成作用.［～培养］(土)細菌培養.［一室］細菌培養室.［～区系］(土)細菌フローラ.［～溶解］(土)溶菌.［～杀虫剂］バクテリア殺虫剤.［～武器］(軍)細菌兵器. 生物兵器.［～性］細菌性の.［一肺炎］細菌性肺炎.［一痢疾］細菌性赤痢. 細菌性下痢.［一食物中毒］細菌性食中毒.［一心内膜炎］細菌性心内膜炎.［～学］細菌学.［～遗传学］細菌遺伝学.［～营养］(土)細菌栄養.［～炸弹］(軍)細菌爆弾.［～战］(軍)細菌戦.［～战犯］細菌戦を行った戦犯.［～战争］細菌戦争. ②(化)菌体.［～腐蚀］細菌腐食.
［细开］ xìkāi〔動〕詳しく書き出す.
［细看］ xìkàn〔動〕細かに見る. 詳しく見る. よく見る. <当时只说梅花似, ～梅花却不如>当時、ウメの花だけが彼女の美しさに匹敵すると言われていたが、よく見るとウメの花もかなわない;（«清平·簡貼»).
［细颗粒］ xìkēlì〔名〕細粒子；写真の.
［细客］ xìkè〔名〕(書)女性の客をいう.
［细孔］ xìkǒng〔名〕細孔；極小の穴.［～半径］細孔半径.［～筛］細孔篩.
［细叩］ xìkòu〔動〕(白)こと細かく尋ねる. 詳細に追求し尋ねる. <勤自励扶起, ～来历>勤自励は、助け起こして詳しいわけを尋ねた;（«醒世·5»）. <桂员外～女儿, 二儿致死及母病缘由>桂員外は詳しく、二人の息子が死に至り、そして母親が病気になったわけを娘に問い正した;（«警世·25»).
［细砾］ xìlì〔名〕(土)細礫.
［细粒］ xìlì〔名〕細かい粒.［～度砂轮］細粒砥石.［～度油石］(石)マイクロストーン.［～化］細粒化. ＝'细晶化'［～料］(機)細骨材. ＝'细集料'［～状］細粒質(の).［一土壤］(土)細粒質土壌.
［细粮］ xìliáng〔名〕コメ・コムギ・ゴマなどの食糧；ただし南方ではコメだけを指す. ↔'粗粮'
［细料药］ xìliàoyào〔名〕(中医)用量の少なく、値段がわりに高い薬品を指す.
［细裂］ xìliè〔名〕① 細いひび. 小さな裂け目. ②(化)水割れ. チェック.［～纹］(機)クレーズ. 糸割れ. ＝'发裂'
［细鳞丁］ xìlíndīng〔名〕(魚)トカゲエソ.
［细鳞鱼］ xìlínyú〔名〕(魚)コグチマス. マンシュウマス.
［细零］ xìlíng〔形〕ばらばらである. <～～地下>ぽつりぽつりと降る.
［细领］ xìlǐng〔名〕(白)細襟.
［细溜溜(的)］ xìliūliū(de)〔形〕(口)ほっそりしているさま. すらっとしているさま. 細長いさま. <～的身材>すらっとした体つき. <～的面条>細長いうどん；おいしそうなうどん. <她弯起～的眉>彼女は額のほっそりしたまゆを三か月形にした；にこやかに笑った.
［细流］ xìliú〔名〕トリクル. 小川. 小流.［～排水］(土)細流排水.
［细溜］ xìliu〔形〕(方)(口)細くなめらかである. ほっそりしている. すらりとしている；[東北]. <他拿出个～长的小甜瓜>彼は(おいしそうな)だ円形のマクワウリを一つ出した. ☞'细溜溜(的)'
［细路］ xìlù〔名〕①(書)狭い道路. ②(方)子ども；[広].［～女］女の子.［～仔］男の子.
［细缕］ xìlǚ〔名〕(書)きわめて細い糸.
［细箩白面］ xìluó báimiàn〔連〕細かな上質のコムギ粉.
［细麻布］ xìmábù〔名〕(機)カンブリック. ローン.［～绝缘］カンブリック絶縁.
［细麻纱］ xìmáshā〔名〕白麻上布.［～手帕］寒冷紗のハンカチ.
［细毛(ㄦ)］ xìmáo(r)〔名〕① 高級毛皮. 細毛の上等な毛皮.［～绒］ジャージ. ② 細い羊毛. 細毛.［～鳞盖蕨］(植)イヌシダ.［～蚤缀］(植)カラフトツメクサ.［～线］極細毛糸.［～羊］細い毛のヒツジ.
［细眉］ xìméi〔名〕①(書)細いまゆ. ② 古代の貨幣名.
［细妹］ xìmèi〔名〕(方)(多くかわいい・いとしいと思う)年下の女の子・娘；実の妹でも恋人でもよい. <世上女子千千万, 单爱～一个人>世の中に女はあまたいれど、私の愛する人はただあの娘一人だけ.
［细蒙蒙(的)］ xìméngméng(de)(又)xìmēngmēng(de) ＝'细濛濛(的)'〔形〕雨や霧などが細かくて、かすんで見えるさま. <～的春雨>そぼ降る春雨. <她们黑黑的头发上, 就积满了～的小水珠>彼女たちのみどりの黒髪に、小さな水玉がいっぱいついている.
［细眯眯(的)］ xìmīmī(de)〔形〕目を細めるさま. <～的眼睛>細めた目.
［细米］ xìmǐ〔名〕(白)精米. 白米.
［细密］ xìmì〔形〕① 布目が細かい. 密である. <你看这种布多～！>ごらん、この布はなんて目が細かいんでしょう. ② ずさんでない. きめが細かい. よく行き届いている. 念入りである. <～的分析>きめの細かい分析. <他们很～地把收秋、出伕的事情和人员布置了一下>彼らは念入りに秋の取り入れのことと人夫の強制徴発のことや人員を案配した.
［细棉布］ xìmiánbù〔名〕キャラコ.
［细面］ xìmiàn〔名〕コムギ粉；トウモロコシやコーリャンなどの粉に対し.
［细描］ xìmiáo〔動〕(文学作品の中で、精密に)細かく描写する.
［细篾ㄦ］ xìmièr〔名〕むしろを編むための葦などの細長いひご.
［细民］ xìmín〔名〕(書)人民. 庶民.
［细磨］ xìmó〔動〕細かくひく. <～成粉>細かくひいて粉にする.［～木浆］砕木パルプ.
［细末(子)］ xìmò(zi)〔名〕☞[字解]①1).
［细模细相］ xì mú xì xiàng〔成〕(方)① 心が落ち着いて細やかなさま. 身が入っているさま；[呉]. <生活～做起来>仕事は身を入れてやりはじめる. ② 容貌が整っているさま；[呉]. <这个人细皮白肉, ～>この人は肌がきめ細かく色白で、顔立ちが整っている.
［细目］ xìmù〔名〕細目. 詳細な項目・目録. 内訳. デテール. ＝'明细' <～如下>内訳次のごとし.［～表］(機)要目表.［～文件］(電)明細ファイル.
［细木工］ xìmùgōng〔名〕指し物工. 指し物. 指し物師. 建具師. <做～的活ㄦ>指し物業を営む.［～车间］指し物職場.［～胶合板］ランバーコア合板.［～料］(林)小木工用材.［～手锯］挽廻しのこ.［～手艺］指し物業.［～制品］指し物.
［细木片］ xìmùpiàn〔名〕(林)裂片.
［细木器］ xìmùqì〔名〕指し物.
［细木作］ xìmùzuò〔名〕木工.
［细嫩］ xìnèn〔形〕(皮膚・筋肉が)柔らかい, きめが細かい. <鲥鱼的肉～可口>ヒラコノシロの身は柔らかくておいしい. <～脸庞>きめ細かい皮膚の顔. <～的嗓音好似个七八岁的小姑娘>柔らかい声はちょうど7, 8歳の少女の声のようである.
［细腻］ xìnì〔形〕① きめが細かい. ぬめぬめしている.（手ざわりが）柔らかい. <皮肤很～>皮膚がきめ細かい. ②(描写・演技などが)入念である. 念が入っている. 精緻である. きめ細かい. <～的表情>きめ細やかな表情. <～的描写>克明な描写. <他做得很～>彼は演技が細かい. <人物描写～而生动>人物描写がきめ細かで生き生きとしている.［～入微］〔成〕きめ細かである. 念入りである.
［细腻腻］ xìnìnì ＝'细倪倪'〔形〕(方)きめ細やかでなめらかなさま；[呉].
［细娘］ xìniáng〔名〕(書)女の子. 娘.
［细袅袅(的)］ xìniǎoniǎo(de)〔形〕体つきがすらりとしているさま.
［细泡浆］ xìpàojiāng〔名〕(生)細胞質. ＝'细胞质'
［细皮白肉］ xìpí báiròu〔熟〕肌がきめ細かく白いさま. <～, 长得跟他妈一模一样>肌のきめが細かく色白でお母さんにそっくりだ.
［细皮嫩肉］ xìpí nènròu〔熟〕肌がきめ細かく柔らかい；たおやかなさま. きゃしゃなさま. なよなよしているさま. <他长得～的, 没干过力气活>彼は体つきがきゃしゃで、力仕事をしたことがない.
［细皮青刚］ xìpí qīnggāng〔連〕(植)ナラガシワ.
［细瓶颈］ xìpíngjǐng〔名〕(びん・水差しなどの)頸.
［细瞧］ xìqiáo〔動〕よく細かに見る. ＝'细看'
［细巧］ xìqiǎo〔形〕(細工や小さな品物などが)入念で巧みである, 念入りである, 気がきいている, 器用にできている. <石柱上雕刻着～的图案>石柱には、入念な模様が刻まれている. <那～一点子的, 都是他儿子到府城里去贩买>少し手のこんだものはみな息子が府の都へ行って買い入れる;（«老残·5»).
［细巧玲珑］ xì qiǎo líng lóng ＝'小巧玲珑'（☞'小巧'）
［细切］ xìqiè〔動〕(書)(音・声が)かすかでしかも急である.
［细芹叶堇］ xìqínyèjǐn〔名〕(植)ヒゴスミレ.
［细情］ xìqíng〔名〕細かい事情.（事の）細部. <先告诉你个大概, ～等一会ㄦ再说吧>まずきみに大まかなところを話し、細部はあとで言おう.
［细球菌］ xìqiújūn〔名〕(生)球菌.
［细人］ xìrén〔名〕(書)① 若くて美しい侍女、また側女. <柴进见了, 就连宫苑烧化, 以下～, 放其各自逃生>柴進はそれを見ると、ただちに宮苑を焼いてしまい、以下の側女たちをそれぞれ逃がしてやった;（«水滸·119»). ② 見識が浅い人. 度量の狭い人. ③ 地位の卑しい人. ④ 庶民. ⑤ スパイ. 間諜.
［细人子］ xìrénzi〔名〕(方)子ども. ＝'小孩ㄦ' <大人讲话～听>大人が話をして子どもが聞く.
［细认］ xìrèn〔動〕詳しく見る. 詳しく確かめる.
［细茸］ xìróng〔形〕細かくて柔らかい.

X

[细蓉] xìróng〔名〕(方) フンタンメン．＝'小碗馄饨面'；[広].

[细绒线] xìróngxiàn〔名〕(紡) ベルリン・ウール．ベルリン・ヤーン．極細毛糸．

[细柔] xìróu〔形〕細く柔らかい．〈～的声音〉細く柔らかい声．〈～的垂柳〉細く柔らかいしだれヤナギ．

[细软] xìruǎn〔名〕宝石・貴金属・装身具・上等の衣服など；携帯に便利なもの．〈～东西〉同上．〈喝令媳妇和奶妈等快去收拾～〉嫁や乳母などにはやく貴重な装飾品を片づけに行くよう大声で命令した．〔形〕軽くて品質が上等である．〈你手中没甚～东西〉あなたの手元に金目のものは何もない；(«金瓶梅・80»)．〈当夜子母二人，收拾了行李、衣服、～银两，…〉その夜母子二人は荷物・服・貴重品・銀両をまとめ、…；(«水滸・2»)．〈一千贯～金珠富贵〉1千'贯'もの宝石や貴金属や貴重品；(«清平・楊温»)．[～洋布] (紡) ムール．マル．

[细润] xìrùn〔形〕きめが細かく光沢がある．〈瓷质～〉磁器の質はきめ細かく光沢がある．

[细弱] xìruò〔形〕(書) 細くてか弱い．〈～的身子〉か細い体．〈声音～〉声がか細い．〈～的柳条〉なよなよとしたヤナギの枝．

[细嗓] xìsǎng〔名〕細い声．ささやくような声．かん高い声．

[细色] xìsè〔名〕(書) 男女の秀でて美しい容貌．

[细沙] xìshā〔名〕細かい砂．

[细纱] xìshā〔名〕(紡) ① 精紡．[～车间]精紡部門工場．[～锭]リング精紡機．[～机]精紡機．[～间]精紡職場．② 細手の織糸．

[细砂] xìshā〔名〕(機) 細砂．真砂．細粒砂．[～壤土] (土) 細砂壌土．

[细筛(子)] xìshāi(zi)〔名〕目の細かいふるい．

[细商] xìshāng〔動〕(書) 詳細に相談する．〔名〕(白) 小商人．

[细蛇蜥] xìshéxī〔名〕(動) ホソヘビトカゲ．

[细参] xìshēn〔名〕(植) ウスバサイシン．

[细审] xìshěn〔動〕(書) 詳しく尋問する．詳しく取り調べる．

[细声] xìshēng〔名〕小声．〈～慢话〉小声でゆっくり話す．

[细声(ㄦ)细气(ㄦ)] xìshēng(r) xìqì(r)〔熟〕話し声がか細くおとなしい感じであること．かすかな声で話すさま；多く女性に対して用いる．〈还是第一次那个劲ㄦ，笑模笑样ㄦ，～的〉彼女はやはり最初のままの態度で、たいへん満足気ににこにこして、か細い声でおとなしい感じだった．

[细绳] xìshéng〔名〕ひも．細ひも．

[细时] xìshí〔名〕(方) 幼時．小さい時；[広].

[细食] xìshí〔形〕(方) 少食である．食が細い．[～痨]〔名〕(転) 食のほそい人．

[细石器] xìshíqì〔名〕細石器；考古学．

[细士] xìshì〔名〕(書) 小人．

[细事] xìshì〔名〕(書) 細事．ささいなこと．小さなこと．〈每岁捐十万缗钱，不是～〉毎年10万'缗'の銭を納めるのは、小さなことではない；(«新編五代»)．

[细视] xìshì〔動〕(書) まじまじと見る．〈相如～文君，果然生得，…〉相如が文君をじっと見つめてみると、はたしてその姿は、…；(«警世・6»)．

[细瘦] xìshòu〔形〕繊細でやせている．スリムである．〈几年前那～的孩子，如今已经变得这样高，这样健壮〉数年前のあの小さなやせた子が、今ではもうこんなに背が高く、がっしりした男になった．

[细疏] xìshū〔動〕(書) こと細かに述べる．

[细数] xìshǔ〔動〕入念に点検する．☞[次項]

[细数] xìshù〔名〕細かな数．☞[前項]

[细术] xìshù〔名〕(書) 小賢しい手法．

[细述] xìshù〔動〕詳しく述べる．詳細に叙述する．〈陈林见没人，便将情由～一遍〉陳林はだれもいないと見るや、事情を詳しくひととおり述べました；(«三侠・1»)．〈诗篇甚多，不暇～〉詩編はあまりにも多すぎ、細述する暇もありません；(«警世・34»)．

[细水长流] xì shuǐ cháng liú〔成〕細い水の流れが長く流れてゆく．小さな流れは涸れることがない．細く長く；'长'は'经常'〔たえず・常に〕．(転) 物や人力を節約して使い、いつもなくなることのないようにする．節用すれば長もちする．少しずつ物事を行い、間断することがないようにする．仕事を少しずつやって、いつまでも続けてゆく；後に'细吃长有'〔倹約して食えば長持ちする〕と続く；(清・翟灝«通俗篇・地理»)．〈要有一个～地使用石油的计划〉石油を節約して長く用いる計画がなければならない．

[细水牛] xìshuǐniú〔名〕(方) 水を飲むのが遅いウシ．

[细说] xìshuō (書)〔動〕詳細にいう．細かに説明する．細述する．〈此是后话，不必～〉これは後の話で、細かく言うまでもない．〈把张权被人陷害前后事情，～一遍〉張権が陥れられた事のなりゆきをひととおり事細かに話した；(«醒世・20»)．〔名〕讒言．小人の陰口．

[细丝] xìsī〔名〕① 千切り、糸切りにした料理の材料．〈把萝卜切成～〉ダイコンを千切りにする．② (機) マイクロ線．線条．[～型]ワイヤ・タイプ．② (書) 銀貨；生銀に白銅を少し加え、いっしょに溶かしてつくった銀貨．俗に'细丝白银'とも呼ばれた．

[细思] xìsī〔動〕(書) 熟慮する．

[细四叶葎] xìsìyèlǜ〔名〕(植) ホソバノヨツバムグラ．

[细酸] xìsuān〔名〕(白) ① 元代に秀才を称した言葉．② 元明の雑劇で文人に扮する俳優を指した．

[细算] xìsuàn〔動〕入念に計算する．〈她善于精打～〉彼女は綿密に計算することができる．[～书] (経) 精算書．

[细穗草] xìsuìcǎo〔名〕(植) ハイシバ；イネ科．

[细碎(ㄦ)] xìsuìr〔形〕① 細かく砕けている．こきざみである．こまごましている．(僧) [～辊] (機) 細砕ロール．② (音が)低く途絶えがちである．〈院子里传来一阵～的脚步声〉庭から、ぱた、ぱたという低い足音がきこえてきた．〔名〕(方) 子ども．＝'小孩ㄦ'；温州方言．

[细琐] xìsuǒ〔形〕こまごましている．瑣末である．〈她又联想起以前的许多～冲突来〉彼女はまた以前の多くのこまごまとした論争を思い出した．

[细谈] xìtán〔動〕詳しく話す．とくと語り合う．〈我们坐下～吧〉私たちは座ってとくと語り合おう．[～细摆]〔成〕事細かに話す．

[细炭] xìtàn〔名〕細い枝の部分を焼いた木炭．

[细体] xìtǐ〔名〕(印) ライトフェース；ローマ字の字体．

[细条] xìtiáo〔名〕① 細い筋．[～灯心绒] (紡) コールテン．[～痕] (機) 毛筋．② (機) 小割り．☞[次項]

[细条] xìtiao＝'细挑'〔形〕(体の筋肉・皮膚などが)ひきしまっていて美しい，すらっとして美しい．スリムである．〈～的身材〉すらりとした体つき．〈～的眉毛〉すうっと細いまゆ．☞[前項]

[细条条(的)] xìtiáotiáo(de)〔形〕細くすんなりしているさま．細くしまっていて美しいさま．〈他长方脸，～的个子，不算高〉彼は細長い顔に、ひょろっとした背かっこうだったが、背が高いとはいえなかった．〈～的身子〉すらりとした体．〈生得～的〉体つきが細くすらりとしている．

[细调节元件] xìtiáojié yuánjiàn〔連〕(機) 規正子．規制子．

[细挑] xìtiao＝'细耗'／'细条 xìtiao'〈她身个ㄦ多～！〉彼女はなんてほっそりとスマートなのだろう．

[细听] xìtīng〔動〕聞く．〈你～我来说〉とくと私の話を聞いてください．〈～周围的动静〉あたりのようすを注意深く聞いている．

[细头关目] xìtóu guānmù〔連〕(白) こまごまとした帳簿の費目(品目)．〈至于～，下至一张板凳、一盏洋灯，也叫前任开帐点收〉こまごまとした費目まで、下は長いす一つ、ランプ一つに至るまで、前任者の帳簿と照合した；(«官場・41»)．

[细土] xìtǔ〔名〕(土) 細土．

[细腿裤] xìtuǐkù〔名〕(スポーツ用の)先き細のズボン．

[细腿连筋] xì tuǐ lián jīn〔成〕たいへんやせていて弱々しいさま．

[细娃ㄦ] xìwár〔名〕(方) 子ども．＝'细娃娃'；[四川]．〈两三个～在门外挤着要进来〉2，3人の子どもが門外で押し合いで入ってこようとする．

[细玩] xìwán〔動〕よくよく玩味する．

[细微] xìwēi〔形〕① 微小である．かすかである．きめ細かい．＝'细小'，'微小'〈～的变化〉かすかな変化．〈～的动作〉ちょっとした動き．〈声音很～〉声がかすかである．〈此时汽车在花园里的柏油路上走，发出～的丝丝的声音〉この時、車は花園のアスファルト道路を走っており、すうすうという小さな音をたてた．[～结构]微細構造．[～末节]枝葉末節．(例)〈研究～〉枝葉末節を研究する．② (書) 才能に乏しい、またそのような人．〈禄及～〉才能の乏しい人までも召しかかえる．

[细味] xìwèi〔動〕(書) ていねいに味わう．じっくり味わう．〈不暇～〉じっくり味わう暇がない．〈～其言，果是有理〉その言葉を事細かに味わうと、果たして理がある．〈然将读过的～起来，…〉しかしながら、これまで読んだものを子細に味わいなおしてみると、…；(«紅樓夢・115»)．

[细纹] xìwén〔名〕(容器の)糸目．[～木材] (林) 精木理材．[～噪鹛] (鳥) ミヤマスジチメドリ．[～狮子鱼] (魚) クサウオ．

[细蚊仔] xìwénzǎi〔名〕(方) 子ども．＝'小孩ㄦ'；[広].

[细问] xìwèn〔動〕詳しく尋ねる．＝'详问'[～端底]子細にわけを問う．

[细席] xìxí〔名〕(書) 平素の教壇での教え．＝'昔席'〈临患难不忘～之言〉災厄に臨んで平素の教壇での教えを忘れない．

[细媳妇] xìxífù (方)＝'童养媳'(☞'童养')；[湖南]．

[细细(ㄦ)(的)] xìxì(r)(de)〔形〕① 声が小さいさま．声が軽いさま．② 詳しい．事細かである．つぶさに．詳細に．ていねいである．入念である．〈～看看〉詳しくみてごらん．よく見てください．〈～研究〉詳しく研究する．〈～推敲〉詳しくほり下げる．〈～地说给你听〉事細かにきみに話してやる．〈加以～的研究和分析〉つぶさに研究し分析する．〈可能在工具箱里，你再～找找〉工具箱の中にあるかも知れないから、きみもう一度よく探してみたら．〈用心～的洗〉注意深くていねいに洗う；(«魯・彷・祝»)．〈交给他们～的看看去罢〉彼らに渡してよく見てもらうようにしよう；(«兒女・33»)．③ たいへん細い．〈马尾那么～的〉ウマの尾(の一本一本の毛)のように細い．④ 節約するさま．しまっているさま．〈过日子要做～的计划〉暮らしには切り詰めた計画をしなければならない．

[细细绵绵] xìxìmiánmián〔形〕弱々しいさま；×'细绵'．〈雨～地浸袭〉雨がじわじわと染みてきた．

[细夏布] xìxiàbù〔名〕(紡) リンネル．

[细苋] xìxiàn〔名〕(植) イヌビユ．

[细线] xìxiàn〔名〕(紡) 糸目．毛線．＝'细纹'

[细详] xìxiáng〔形〕詳細である.

[细想] xìxiǎng〔動〕熟慮する. 細かく考える. 周到に考える. 〈～一下〉細かく考えてみる. 〈～起来〉同上. 〈没怎么～, 我拔腿就跑〉つぶさに考慮することなく、私はさっと逃げた.

[细相] xìxiàng〔動〕人相を詳しく見る.

[细小] xìxiǎo〔形〕① 細く小さい. 〈～的雨点〉小粒の雨. 〈～的声音〉かすかな音. 〈～的事情〉ささいな事. ② 零細である. 〈～的小生产经济〉零細な小生産的経済. ③ 綿密である. 〈～严密的群众工作〉綿密で行き届いた大衆活動. 〔名〕㊀ 妻. 〈～昨行, 遇夜寄宿, 今为何在?〉家内が昨日出立し、夜になって寄宿したはずだが、いまどこにいるだろうか;(《幽明錄》).

[细小佬] xìxiǎolǎo〔名〕㊄ 子ども. ＝'小佬', '小孩儿';常州方言.

[细心] xìxīn〔形〕綿密である. よく気がつく. 注意深い. きめが細かい. 〈～观察〉綿密に観察する. 〈不够～〉細心さが足りない. 〈～看书〉〈～读书〉丹念に本を読む. 〈～察访〉細心に調べる. 〈这更需要～, …〉これはさらに注意深くすることが必要であり、…. 〈～倾听群众的呼声〉大衆の声につぶさに耳を傾ける. [～人]注意深い人. 細心な人. よく気のつく人.

[细辛] xìxīn ＝'细莘'〔名〕㊇ サイシン;ウスバサイシンの類の全草;薬用. 発汗・鎮痛・祛痰薬. [～脑] ㊈ アサロン. [～醛] ㊇ アサリルアルデヒド. [～油] ㊇ アサルム油.

[细行] xìxíng〔名〕㊀ 小さな行い. 細かい事. 些細な事. 〈不守～〉細かい事にこだわらない. 〈不矜～, 终累大德〉人は細事を自重しなければ、ついには大きな徳にかかわってくる;(《尚書・旅獒》).

[细胸] xìxiōng〔名〕㊉ 雄のハイタカ;㊐.

[细雪] xìxuě〔名〕こな雪. ささめ雪.

[细伢子] xìyázi〔名〕㊄ 子ども. ＝'小孩儿'

[细言] xìyán〔動〕㊀ くわしく話す. 〈孔明人见, 玄德～梦警〉孔明が入ってくると、玄徳は夢をくわしく話した;(《三國・77》).

[细盐] xìyán〔名〕精製塩.

[细验] xì yàn〔動〕厳重に検査する.

[细洋布] xìyángbù ＝'细洋纱'〔名〕㊎ モスリン. マズリン.

[细腰] xìyāo〔名〕① 細い腰. [～路]途中がくびれて細くなっている道. ② ㊟ コシホソバチ. ＝'细腰蜂' ③ きねの別称. ④ ㊀ 美人を指す.

[细叶] xìyè〔名〕㊇ ① クコ. ② 細葉. 小葉. [～百合]スゲユリ. [～菜草]ホソバミミナグサ. [～茨藻]ホソスモ. [～刺子管]ヒメイヌノハナヒゲ. [～大戟]ハギクソウ. [～芥]小葉カラシナ. [～藁本]ミヤマウイキョウ. [～蒿柳]キヌヤナギ. [～狸藻]ヒメタヌキモ. [～蓼]ホソバタデ. [～龙胆]ホソバリンドウ. [～路蕨]ホソバコケシノブ. [～钱凿口]チドメグサ. [～青栎]クロガシ. [～青萎藤]フウトウカズラ. [～犬蓼]ホソバイヌタデ. [～沙参]ヒナギキョウ. [～山梅花]ヒメバイコウツギ. [～山萬苣]ホソバアキノノゲシ. [～小金发藓]ハミズニワスギゴケ. [～雪里蕻]小葉カラシナ. [～益母草]メハジキ. ホソバメハジキ. [～远志]イトヒメハギ.

[细音] xìyīn〔名〕㊞ 発音のとき、口腔の共鳴の比較的小さな音;i介母をもつ音で等韻学の韻母分類では二三等韻. ☞'洪音'

[细雨] xìyǔ〔名〕① 小雨. 霧雨. ぬか雨. ② ㊛ ミズル.

[细语] xìyǔ ㊀〔名〕ささやき. ささやき声. 〔動〕ささやく. ひそひそ話す.

[细圆锉] xìyuáncuò〔名〕㊏ 鼠尾鑢.

[细圆藤] xìyuánténg〔名〕㊇ ホウライツヅラフジ;ツヅラフジ科.

[细乐] xìyuè〔名〕弦楽器・管楽器などの音色;どらや鼓などの重い音色に対していう.

[细阅] xìyuè〔動〕㊀ くわしく閲読する.

[细匀] xìyún〔形〕きめ細かい. 細かいところまで行きわたっている.

[细咂] xìzā〔動〕よく味わう. よく考える. 〈我这半天～你这句话的滋味儿〉私はあなたの含蓄のある言葉をずっと考えていたのだが;(《兒女・40》).

[细崽] xìzǎi〔名〕㊐ 欧米人に雇われた下男. 西洋人の家の使用人. 〈主人叫～让各位大人点菜〉主人は使用人に、各'大人'〔目上の人に対する尊称〕に料理の注文をしてもらうように言った;(《官場・29》).

[细则] xìzé〔名〕詳細な規則. 細則. 〈制定～〉細則をつくる. 〈这股的办事～还没拟好〉この係の仕事の細則はまだ起草されていなかった.

[细渣] xìzhā〔名〕㊏ ショート・スラグ. 微滓.

[细毡] xìzhān〔名〕(良種の)フェルト. 〈～帽〉フェルト帽子.

[细帐] xìzhàng〔名〕細かい勘定. 詳細な勘定. 細かな見積もり. 〈心里都有一本～〉胸にちゃんと成算がある. 〈算～〉細かい勘定をする. そろばん高い.

[细斟慢饮] xì zhēn màn yǐn〔成〕味わうようにしてゆっくり飲む. 〈这回不是一饮而尽, 而是～〉今回は一気に飲まずに、味わうようにゆっくりと飲んだ.

[细针密缕] xì zhēn mì lǚ〔成〕極めて細い針と糸. 縫い目が細かいこと. (つくりに)念が入っている. ㊇ 仕事がきめ細かいことのたとえ.

[细枝末节] xì zhī mò jié〔成〕枝葉末節. どうでもよい小さな事. 瑣末なこと.

[细枝蚤缀] xìzhī zǎozhuì〔連〕㊇ ノミノツヅリ.

[细致] xìzhì(又) xìzhi〔形〕㊄ (性格・つくり方・やり方が)入念である、緻密である, 丹念である, きめが細かい, 周到に気配りしている. ㊇〈～方法〉きめの細かい方法. 〈～周到〉きめが細かく行き届いている. 〈～的工作〉緻密さの要求される仕事. 〈文章的构造很～〉文章の組み立てが入念である. 〈工作～〉仕事がきめ細かい. 〈～地摹写〉克明に模写する. 〈～地检查身体〉精密に体を調べる. 〈做～的思想工作〉きめの細かい思想活動をする. 〈细细致致地想一想〉事細かに考えてみる. 〈你看多～, 多么平呀!〉見てごらんよ、なんてきめ細かいんだろうねえ、なんて平らなんだろうねえ. [～入微]〔成〕微細なところまで手を抜いていない. 微に入り細を穿つ. [～纹理] ㊇ 平滑木理. [～匀称](細工や研究が)細かく整っている. [～庄稼]特に手間をかける農作物.

[细致致(的)] xìzhìzhì(de)〔形〕緻密なさま. きめ細かいさま. 入念なさま.

[细痣疣螈] xìzhìyóuyuán〔名〕㊇ キメアライボイモリ.

[细皱鬼笔] xìzhòu guǐbǐ〔連〕㊇ キツネノタイマツ.

[细猪龙草] xìzhūlóngcǎo〔名〕㊇ コウツボカズラ.

[细柱柳] xìzhùliǔ〔名〕㊇ ネコヤナギ.

[细子蔊菜] xìzǐ hǎncài〔連〕㊇ コイヌガラシ.

[细子龙] xìzǐlóng〔名〕㊇ ホソミリュウ;ムクロジ科.

[细字] xìzì〔名〕㊀ 細字.

[细嘴滨鹬] xìzuǐ bīnyù〔連〕㊉ オバシギ.

[细嘴沙百灵] xìzuǐ shābǎilíng〔連〕㊉ ハシボソコウテンシ.

[细嘴松鸡] xìzuǐ sōngjī〔連〕㊉ オオライチョウ.

[细作] xìzuò〔名〕敵の軍事探偵. まわしもの. ＝'细作人', '间谍' 〈拿了一个～〉スパイ一人を捕らえた;(《水滸・47》). 〔動〕念入りに作る. [粗粮～]トウモロコシ・コーリャン・アワなどをコメ・コムギ粉同様に食べられるようにする. [深耕～]深く耕して念入りに作物を作る.

[呬]

xì 休息する. 休養する.

[郄㊁]

xì ① すきま;古くは'郤'に通じる. ②〔名〕姓. // ㊀ qiè

[忾](熂)

xì 火で雑草を焼く.

[盻]

xì にらみつける.

[郤]

xì ① ＝'隙' ②〔名〕姓.

[咥㊀]

xì 大笑いするさま. // ㊁ dié

[阋](鬩)

xì 言い争う. せめぐ. 〈～墙〉兄弟たちが家の中で互いに言い争う. ㊇ 内部の不和. 内輪もめをいう.

[阋墙] xìqiáng〔動〕㊀ ☞ 字解. 〈安得尽居孝弟里, 却把～来愧死〉みんなが孝弟里に住んだなら、内輪もめは恥ずかしくてたまらない;(《醒世・2》).

[绤]

xì 粗悪なかたびら. クスの繊維で織った目の粗い布.

[舄]

xì ① 細布. 目の細かい布. ② 着物のすそ飾り.

[欷]

xì [欷欷](xìxì)〔擬〕㊀ 笑い声. 〈笑～(的)〉微笑をたたえているさま. ＝'笑嘻嘻(的)'

[蒵]

xì 古代の地名用字. [蒵阳](Xìyáng)〔名〕地名;河南省.

[舄]

xì ① 靴. ＝'鞋' ② ☞'潟卤'(☞'潟') ③〔名〕姓.

[舄底] xìdǐ〔名〕㊀ 靴底. 〈将～向土墙上抹得字迹糊涂、方才罢手〉靴底で土塀の字を読めなくなるまでこすり消して、やっとやめました;(《警世・4》).

[鄎]

xì 昔の国名;今の河南省. ㊀ '息'とも書く.

[禊]

xì みそぎ;旧時、春秋二度、川辺で行った邪気をはらう祭祀.

[禊饮] xìyǐn〔名〕㊀ みそぎの日の酒盛り;3月の初めの巳の日に沐浴し、身を清め、邪気をはらう祭りをするのを'修禊'といい、その日に飲む酒を'禊饮'という.

[隙](隟)

xì ① 裂け目. すきま. 〈墙～〉塀・壁のすきま. 〈门～〉戸・門のすきま. ㊇ 1) 感情のひび. 〈有～〉仲が悪い. 2) すき. つけ込むチャンス. 〈无～可乘〉乗じるすきがない. ② からの. 何もない. ひま. 〈农～〉農閑期.

[隙地] xìdì〔名〕㊀ 空き地. すいている場所. 〈天安门前人山人海, 广场上几无～〉天安門の前は人の海で、広場にはすきまがないくらいだ. 〈在公路两旁的～种植树木〉道路の両側の空き地には樹木を植える. 〈花园之外, 就是学中的～〉花園の外が学校の空き地でした;

(《警世·34》).
[隙缝] xìfèng〔名〕① (光)アパーチャー. ② すきま. さけ目. 〈兀鹰的窠巢筑在悬崖峭壁的～中〉ハゲタカの巣がきり立ったがけのさけ目に作られている. [～浇口] (冶)板堰.
[隙间水] xìjiānshuǐ〔名〕(石)間隙水.
[隙驹] xìjū〔名〕(喩)時のたつのがはやいことのたとえ. ＝'白驹过隙'
[隙裂] xìliè〔名〕(喩)小さなひび. 小割れ.
[隙恼] xìnǎo〔名〕(白)感情の隔り·もつれ·ひび. 〈为他二人, 怕生～, 方在中调和〉彼ら二人にとって感情のもつれが生じてはいけないと思い、いま中に立って調停をしているところだ;(《紅樓夢·22》).
[隙透] xìtòu〔名〕(気体·液体などの)流出, 噴出. エフュージョン. [～计]ガス流出比重計.
[隙罅] xìxià〔名〕(喩)すきま. 間隙.
[隙子] xìzi〔名〕すきま. 〈有～可乘〉乗ずべきすきがある.

[隟] xì ＝'隙'

[赩] xì 赤い色.

[滊] xì 急流の音.

[阘㊀] xì ① 急に立ち止まるさま. ② 安定しているさま. // ㊁ tà

[睎] xì 目が動く.

[潟] xì 塩水が染み込んだ土地. 〈～卤〉アルカリ性の土地. ＝'盐碱地'
[潟湖] xìhú〔名〕潟湖. 潟. ラグーン.
[潟卤] xìlǔ〔名〕☞[字解].
[潟土] xìtǔ〔名〕草木の生えない塩地·アルカリ性の土地.

[磶] xì 支柱石. 土台石.

[䦧] xì ①[䦧菲](xìfěi)〔名〕(喩)黒色. ② はるか遠く, ぼんやりとしてはっきりとしないさま. (書)

[虩] xì [虩虩](xìxì)〔形〕(喩)恐れ入るさま.

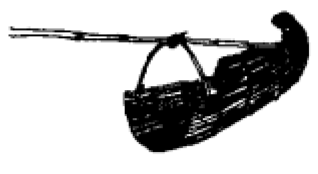
[䰥] xì 悲嘆にくれるさま. 悼み悲しむさま.

XIA ㄒㄧㄚ

[閜] xiā 裂ける. ひびが入る.

[呷㊀] xiā〔動〕(方)(口をつぼめて)飲む, すする;(呉), (広), 又(白). 〈～茶〉お茶をすする. 〈～一口酒〉酒を一口飲む. 〈倒了杯茶来请她～〉お茶をついで彼女に飲んでもらう. 〈琴先端了一杯茶放在嘴边～了一口〉琴はまずお茶を両手に持ち一口すすった. 〈～口淡水〉一口水を飲む;(《醒世·11》). // ㊁ gā
[呷醋] xiā, cù〔動〕(方)酢を飲む. (喩)やきもちをやく. 嫉妬する. ＝'吃醋';(広), 又(白).

[虾㊀](蝦) xiā ①〔名〕(動)エビ. 〈龙～〉イセエビ科のエビ. 〈对～〉クルマエビ科のエビ;タイショウエビなど. 〈青～〉シバエビ. シロエビ. ②〔形〕(方)気が小さい. びくびくする; 四川. 〈看你好～〉ずいぶんびくびくしているな. // ㊁ há
[虾笆] xiābā〔名〕(方)小魚やエビをすくいとる道具; 四川. 〈用～给小猫捞鱼虾〉'虾笆'でネコのために魚やエビをすくってやる.


虾笆

[虾霸] xiābà (方)〔動〕人を欺く, いじめる;(広). 〔名〕人を痛めることの好きな人. 横暴な振る舞いをする人;(広).
[虾兵蟹将] xiā bīng xiè jiàng〔成〕民間伝説でいう竜王の将兵. (喩)烏合の軍勢をいう;(《西遊·3》).
[虾饼] xiābǐng〔名〕① エビをミンチ状にし, マメ粉やコムギ粉と混ぜて油で揚げたもの;団子形にしたものは'虾丸子''虾球'. ② エビせんべいの一種;コムギ粉に塩少量を入れ, こねて, きざみネギを加え平底のブリキ盤にのせ平らにし, 上に小エビを1, 2匹のせて, 油で揚げたもの.
[虾炒饭] xiāchǎofàn〔名〕(食)エビチャーハン.
[虾段] xiāduàn〔名〕(方)頭部と殻を除去したエビ;(粤).
[虾干(儿)] xiāgān(r)〔名〕干しエビ.
[虾公] xiāgōng〔名〕(方)エビ;特に大きなエビをいう;(広).
[虾笱] xiāgǒu〔名〕(方)エビをとる小さなタケかご;(広).
[虾姑] xiāgū ＝'虾蛄'〔名〕(動)シャコ.
[虾海藻] xiāhǎizǎo〔名〕(植)スガモ;ママモ科.
[虾红] xiāhóng〔名〕(方)エビの頭にある赤いみそ状のものを乾燥し固めたもの;(粤).
[虾红素] xiāhóngsù〔名〕(化)アスタミン.
[虾虎] xiāhǔ〔名〕(魚)ハゼ. ＝'鲨鱼', '虾虎鱼'
[虾荒蟹乱] xiā huāng xiè luàn〔成〕戦乱が起きる兆し. 天下乱れる前兆;エビやカニが大繁殖すると戦乱が起きるという迷信から来たもの.
[虾脊兰] xiājǐlán〔名〕(植)エビネ;ラン科.
[虾酱] xiājiàng〔名〕① エビのペースト. エビみそ. 〈把敌军打成烂～〉敵軍をめちゃめちゃにたたいた. ② エビの塩辛.
[虾饺] xiājiǎo〔名〕(食)エビシューマイ.
[虾壳] xiāké〔名〕エビの殻.
[虾蜊] xiālì〔名〕(方)カワガニ;(広).
[虾篓] xiālǒu〔名〕エビをとるタケかご.
[虾辘] xiālù ＝'虾碌'〔名〕(方)エビをいくつかに切ったもの;(広).
[虾米] xiāmǐ(又)xiāmi〔名〕① 干したむきエビ. [～仁儿]同上. [～皮]＝'虾皮' ② 小エビ. ＝'小虾' [～下面盒]小エビの小さなパイ.
[虾米丁子] xiāmǐ dīngzi〔連〕まぶたの傷あと. ＝'疤瘌眼儿'
[虾米米] xiāmǐmǐ〔名〕(方)小エビ. (喩)小者. たいしたことのない人物; 四川. 〈不过是个～互助组长!〉たかがとるに足りぬ互助組長じゃないか.
[虾皮] xiāpí〔名〕① 干した, あるいは蒸してから干した小エビ. ② エビの甲ら. ③ (動)オキアミ.
[虾皮子] xiāpízi〔名〕エビの皮.
[虾钳菜] xiāqiáncài〔名〕(植)ツルノゲイトウ.
[虾青素] xiāqīngsù〔名〕(化)アスタキサンチン.
[虾朐] xiāqú〔名〕(白)干しエビ. 〈弓着腰恰便似人样～〉腰を曲げ, ちょうど人の姿をした干しエビのよう;(《元曲外·遇上皇·2》). 〈更做道軟弱囊揣, 怎嫁不值钱人样～〉軟弱無気力であっても, どうしてあの価値のない人の姿をした干しエビのような人に嫁ぎましょうか;(《王西廂·5·4》).
[虾仁(儿)] xiārén(r)〔名〕エビのむき身;多く料理材料としての. [～汤面] (食)小エビ入りうどん.
[虾跳而不出斗] xiā tiào ér bù chū dǒu〔諺〕エビはぴんぴん跳ねてみるのだが, どうしても枡からとび出すことができない. (喩)一生懸命にやってはいるのだが, 力が足りなくて苦境を脱することができない.
[虾尾鱼] xiāwěiyú〔名〕(魚)マハゼ.
[虾虾] xiāxiā〔名〕(方)エビ; 四川.
[虾蟹] xiāxiè〔名〕エビとカニ.
[虾须] xiāxū〔名〕① エビのひげ. ② 細いものを編んで作った物のたとえ. (注)次例は'虾须帘'を指す. 〈说不尽帘卷～、毯铺鱼獭、…〉簾にはタケすだれを巻きつけ, 絨毯はカワウソ(の皮)を敷きつめてあり, …など言い尽くせないほどです;(《紅樓夢·17》). [～帘]タケひごを編んで作ったすだれ. [～镯]金糸を編んで作った腕輪. (例)〈原是二奶奶的, 说这叫做～〉もともと二奶奶(熙鳳)のもので, '虾须镯'というのだとおっしゃっていました;(《紅樓夢·52》).
[虾眼水] xiāyǎnshuǐ〔名〕(方)なべの水が煮立つ直前に出す小さな気泡. '鱼眼水'ともいう;(広).
[虾油] xiāyóu〔名〕エビ·アミ類, 主として'毛虾'〔小エビ〕を原料としたペースト. ＝'卤虾油'
[虾蝣] xiāyóu〔名〕(虫)イネのセジロウンカ.
[虾鱼] xiāyú〔名〕(動)イセエビ.
[虾藻] xiāzǎo〔名〕(植)エビモ.
[虾子] xiāzǐ〔名〕エビの卵;干した後はダイダイ色になり, 調味料とする. [～海参]なまこを小エビの卵であえたもの. [～酱油]子エビの卵からとったみそ. ☞ 次項
[虾子] xiāzi〔名〕(方)(動)エビ. ☞ 前項

[谺] xiā ☞'谽谺'(☞'谽')

[瞎] xiā ①〔動〕失明する. 目がつぶれる. 〈他的右眼～了〉彼は右目が見えなくなった. ②〔副〕むやみに. やたらに. 〈～着急〉むやみに気をもむ. 〈～花钱〉やたらに金をむだ遣いする. 〈他什么也不懂, 跟着别人～哄哄〉あいつは何もわからずに野次馬になっているだけだ. ③〔形〕(方)乱れている. ＝'乱' 〈把线弄～了〉糸をもつれさせてしまった. 〈线团儿～了〉糸巻きの糸がこんがらがってしまった. 〈案子让昏官给闹～了〉事件は愚かな役人のおかげでもつれてしまった. ④〔形〕よい結果が出ない. むだである. 〈一连打了五口井, 都～了〉続けて井戸を五つ掘ったがどれも水が出なかった. ⑤〔動〕不発になる. 〈这个爆竹没响, ～了〉この爆竹は鳴らず, 不発になった. ⑥〔形〕(方)具やあんが入っていない;ちまきについて; 北京. 〈～粽子〉同上のちまき. 〈这粽子是～的〉このちまきは具が入っていない. ⑦〔形〕(方)穴がふさがって通らない; 北京. 〈针鼻儿让糨子糊～了〉針の穴がのりでふさがった. ⑧〔形〕(方)嗅覚がきかない; 北京. 〈鼻子～了〉鼻がばかになった. 〈这～鼻子, 什么都闻不见〉鼻がつまって何のにおいをかいでもわからない. ⑨〔形〕(方)(穀類の)中がからである; 北京. 〈这谷粒儿是～的〉この穀粒は実が入っていない. 〈～稻子〉実の入っていない稲. ⑩〔動〕(方)無駄にする. 損なう; 北京, 東北. 〈一场雹子～了多少庄稼〉ひょうが降って多くの作物がやられた. ⑪

〔動〕(方)しくじる. 失敗する. 完成しない；〔北京〕, 〔四川〕. 〈那档子事怕要～〉その件はうまくゆかないかもしれない. 〈就是告～了, 我也要请你做！〉たとえ失敗しても、あなたにやってもらいたい. ⑫〔副〕(方)とても. 非常に. ＝'很', '非常'；(閩). 〈～好〉とてもよい. 〈～多〉非常に多い. 〈～开心〉とてもうれしい. 注 '吓'とも書く.

〔瞎吧〕 xiābā 〔動〕(白)でたらめを言う. 〈你～嘎哩！〉あんたは何をでたらめ言っているのだ.

〔瞎叭叭〕 xiābāba ＝'瞎巴巴'〔動〕(方)口から出まかせに言う. でたらめを言う. ＝'胡说'；〔東北〕.

〔瞎八溜谎〕 xiābā liūhuǎng 〔熟〕(方)でたらめを言う. ＝'瞎说', '扯谎'

〔瞎巴〕 xiāba 〔動〕①(方)失明する；〔東北〕. 〈儿子叫车撞死啦, 妈的眼睛也哭～啦〉息子が車にはねられて死んで、母親も泣きすぎて失明した. ②役にたたない.

〔瞎掰〕 xiābāi 〔動〕①(くだらないことを)くそまじめにする. むだ骨をおる；俗語. 〈芝麻大的事, 何至于闹得马仰人翻的, 这不是～吗？〉針の先ほどの事で何もてんやわんやの大騒ぎすることはないでしょう、これじゃくそまじめの骨おり損ということだよ. 〈大局已定, 再说也～〉大局はすでに定まったのだから、これ以上言ってもむだだ. ②でたらめを言う. ＝'乱说'；俗語. 〈你跟他～些个什么？〉彼にどんなでたらめを言ったのか. 〈根本没有这事儿, 你别听他～〉そういうことはまったくない、きみは彼のでたらめに耳を貸してはいけません. ③(方)無意味なことをする. でたらめなことをする. ＝'胡闹'；〔北京〕. 〈别～啦！〉でたらめなことをするな. 注 次例のように分離するのは破格. 〈瞎个什么掰！〉つまらぬことをしでかしたな. 〔形〕(方)無駄である. 骨おり損である. 用途も意義も少しもない；〔北京〕. 〈净干点子～事〉骨おり損なことばかりする.

〔瞎白〕 xiābái ＝'瞎白话②'

〔瞎白话〕 xiābáihuà(又) xiābáihua 〔動〕①(人に取り入るのに)口先だけのうまいことを言う. ②でたらめを言う. ＝'瞎扯淡'

〔瞎包儿〕 xiābāor 〔名〕無知無能なやつ.

〔瞎鼻子〕 xiābízi 〔名〕鼻が利かない人.

〔瞎比划〕 xiābǐhuà(又) xiābǐhua 〔動〕①玄人ぶって指図する. むやみに指図する. ②やたらに手まね足まねをする.

〔瞎编〕 xiābiān 〔動〕いいかげんな話をする. 出任せに言う. 〈随口～〉口から出任せに言う. 〈说些什么, 连他夫人也不知道, 作者更不敢～了〉何を話したかは、彼の奥さんさえ知らず、作者はなおのこと、根拠もなくでたらめにでっちあげようとは思わない.

〔瞎擘〕 xiābo 〔動〕うまく入手する. まぐれ当たりで手に入れる. 〈～了大笔钱〉たまたま大口の金がころげこんだ.

〔瞎猜〕 xiācāi 〔動〕あてずっぽうに言う. 〈别～, 根本不是这么一回事！〉憶測で言わないでくれ、間違いも甚だしい.

〔瞎仓官收粮〕 xiā cāngguān shōu liáng 〔歇〕(白)でたらめな収税官が年貢を取り立てる. 喩('无有不纳'〔なんでもかんでも取り立てる〕と続き)来る者は拒まず；(《石點頭・10》).

〔瞎操心〕 xiācāoxīn 〔動〕やたらに心配する.

〔瞎缠〕 xiāchán 〔動〕やたらにまつわりつく. 〈好话你不听, ～！〉いい話をおまえは聞かずに、道理もなくからんでくる. 〔～三官经〕(方)いつまでもまといつく. ＝'纠缠不休'；(閩).

〔瞎吵〕 xiāchǎo 〔動〕わいわい言い争う. むやみに声をあげて騒ぐ. ばか騒ぎする.

〔瞎炒蛋〕 xiāchǎodàn 〔動〕①めちゃくちゃなことをする. ②でたらめを言う.

〔瞎扯〕 xiāchě ＝'瞎扯蛋', '瞎扯淡'〔動〕でたらめを言う. 根も葉もないことを言う. 口から出任せに話す. ＝'胡扯'〈你就会～〉きみはでたらめばかり言う. 〈别～了, 我们谈正经的〉とりとめもない話はやめにして、まじめな話をしよう. 〈他今天的发言, 天南地北, 没个中心, ～一气〉彼の今日の発言はあっちにとびこっちにとびして話題に中心がなく、ただべらべらまくしたてただけだ. 〔～乱吹〕むやみに口から出まかせを言う. 〔～胡咧〕くだらないことを言う. でたらめを並べる.

〔瞎扯臊〕 xiāchěsào 〔動〕(白)臆面もなくでたらめを言う.

〔瞎踹子〕 xiāchuàizi 〔動〕めちゃめちゃにする. 〔～勾当〕(方)でたらめなこと. ろくでもないこと. 例〈俺们俗儿不去干那～〉うちの俗児はあんなでたらめなことをしない.

〔瞎闯〕 xiāchuǎng 〔動〕①がむしゃらに突き進む. しゃにむにぶつかる. ②(定職もなく)ほっつき歩く.

〔瞎吹〕 xiāchuī 〔動〕むやみにほらを吹く. だぼらを吹く. 〈我们不过是～一顿〉我々は大ぶろしきを広げただけだ.

〔瞎搭讪〕 xiādāshan 〔動〕いいがかりをつける. 〈你！不用嘴强身子弱的～！〉あんたという人は、口先だけ強がっていいがかりをつけるんじゃない.

〔瞎打混儿〕 xiādǎhùnr 〔動〕(方)行き当たりばったりに暮らす；〔北京〕. 〈他没找着个差使, 整天价在外头～〉職が見つからないので、一日じゅう外でいいかげんなその日暮らしをしている.

〔瞎打乱闹〕 xiādǎ luànnào 〔連〕やたらと騒ぐ.

〔瞎大方〕 xiādàfang 〔形〕金遣いがひどく荒い. 〈这样～, 大家是不批准的〉こんなにばかげた金遣いは、みんなが認めない.

〔瞎大混儿〕 xiādàhùnr 〔名〕遊び人をいう.

〔瞎叨叨(的)〕 xiādāodāo(de) 〔形〕くどくど言うさま. やたらとぼやくさま. しきりにぐずぐず言うさま.

〔瞎倒乱〕 xiādǎoluàn 〔動〕(白)役にたたぬどころか、かえって迷惑になる. 〈俗语话岂不是～吗？〉俗に言う、いい迷惑というのじゃありませんか；(《老殘・11》).

〔瞎道儿〕 xiādàor 〔名〕①邪道. ②なんにもならない行動. 役にたたない方法. ③無駄足を踏んだ道. 〈走了不少～〉ずいぶん無駄足を踏んだ.

〔瞎蹬歪〕 xiādēngwāi 〔動〕(白)めちゃくちゃにもがく. 〈过不去, 回不来, 手合脚～, …〉行けず、戻れず、手足でやたらもがくだけ、…；(《聊齋俚曲集・墻頭記・2》).

〔瞎点子〕 xiādiǎnzi 〔名〕非実現的な誤った主張や方法. 〈有的干部专出～〉ある幹部は誤った主張ばかりしている.

〔瞎费劲〕 xiāfèijìn 〔動〕やたらに力を使う. やたらに苦労する.

〔瞎疯精〕 xiāfēngjīng 〔名〕あちこちふらふらしている人. ぶらぶら遊んでいる人. ほっつき歩く人.

〔瞎干〕 xiāgàn 〔動〕しゃにむにやる. 〈～一气〉ひとしきりしゃにむにやる.

〔瞎搞〕 xiāgǎo 〔動〕①手はずも順序もなく手当たり次第にする. むちゃくちゃにやる. 〈他就会～, 正经事却做不来〉彼はただでたらめにやれるだけで、まじめな仕事になるとできない. ②のらくら暮らす.

〔瞎姑儿〕 xiāgūr 〔名〕目の不自由な女の人.

〔瞎鬼〕 xiāguǐ 〔形〕こざかしい. やたらに小才をひけらかしている. いたずらに小利口ぶっている；俗語. 〔名〕目の見えない人を軽んじていう言葉.

〔瞎逛〕 xiāguàng 〔動〕目あてなしに歩く. あちこちほっつき歩く. 〈漫无目的地～〉何の目的もなくぶらつく. 〈无非又和他那些狐朋狗友们出去～吧〉たぶんまたそれらの不良仲間とあちこちほっつき歩いているにちがいない.

〔瞎喊〕 xiāhǎn 〔動〕わめきちらす. やたらに呼ばわる. 〈你在～什么？〉きみはなにをでたらめに叫んでいるのだ.

〔瞎汉〕 xiāhàn 〔名〕①(男の)目の見えない人. 〔～跳渠〕〔歇〕(白)盲人が溝を跳び越える. 喩(跳び越えられないので、'只看前面'〔ただ前を向いているだけ〕と続き、'前面'と'钱面'が同音なので)お金のことばかり考える；(《元曲・曲江池・1》). ②わからずや. ③文盲. ④無鉄砲な人.

〔瞎好〕 xiāhǎo 〔名〕(方)(穀物の実りなどの)よしあし. 〈～不一般〉よしあしが一様でない.

〔瞎耗〕 xiāhào 〔動〕むだに使う. いたずらに消耗する. 〈～光阴〉時間をむだに過ごす.

〔瞎黑〕 xiāhēi 〔名〕(方)夕方. ＝'傍晚'；(冀).

〔瞎胡搞〕 xiāhúgǎo 〔動〕①でたらめをやる. ②(方)かって気ままにする；〔四川〕.

〔瞎胡混〕 xiāhúhùn 〔動〕適当にあしらう. いいかげんにする. 〈种地不上粪, 纯粹～〉農作物を作るのに肥料をやらないのは、まったくでたらめなやり方だ. 〈我又用个牢笼计, 哄着你两去做人, 说银钱是我～〉私は計略を用いて、あんたたち二人がまっとうな人間になるようにだました. 金のことをいったのは私が適当にでっちあげたことだ；(《散曲聊齋》).

〔瞎胡闹〕 xiāhúnào 〔動〕やたらに騒ぐ. ばか騒ぎをする. むちゃをする.

〔瞎虎事〕 xiāhǔshì 〔名〕①わざと勢力のあるふりをしたり、横暴な行動をしたりすること. 〈可是, 这点～并没发生作用〉しかし、こんなからいばりは何の効果もなかった. ②(方)でたらめな話. ＝'无稽之谈'

〔瞎糊弄〕 xiāhùnong 〔動〕やたらにもてあそぶ. ごまかして、いいかげんにする. 〈细着点儿干, 别～！〉やたらにごまかさないで、念入りにやりなさい.

〔瞎话〕 xiāhuà 〔名〕①でたらめな話. うそ. 出任せ. 〈编～〉出任せを並べる. 〈睁着眼睛说～〉しらじらしくうそをつく. 〔～篓子〕うそつき. うそばかり言う人. 〔～流舌儿〕〔熟〕言葉巧みに人をだます；俗語. 例〈别跟我这么～！〉私をこんなにうまい話でだますことはよしな. ②(方)荒唐無稽な話；〔東北〕. 〔動〕(方)根拠のないことを言う. でたらめを言う. 出任せを言う；(閩). 〈侬勿要～, 伊啥辰光结过婚？〉でたらめを言うな、彼がいつ結婚なんかしたというんだ. 〔～三千〕〔熟〕でたらめをごまんと並べたてる. うそ八百. ＝'瞎说八道' 例〈侬勿要～, 讲闲话要负责任〉でたらめばかり言わないで、言ったことには責任を持て.

〔瞎幌幌〕 xiāhuǎnghuǎng 〔動〕(方)でたらめに人にうまいことを言って喜ばせる. 〈媒人不能～！〉仲人はいいかげんなことを言って人を喜ばせてはいけない.

〔瞎混〕 xiāhùn 〔動〕行き当たりばったりな生活をする. 〈～日子〉同上. 〈不要让他再～, 免得两家失和气！〉両家の仲がまずくならぬよう、彼にこれ以上いいかげんな生活をさせるな.

〔瞎火(儿)〕 xiāhuǒ(r) 〔名〕不発の弾薬・爆竹. 〈打了五发炮弹, 其中有一发是～〉砲弾を5発撃ったが、そのうちの1発は不発弾だった.

(喩)使い物にならないもの．効力のないもの．役たたずのもの．〔動〕(弾薬などが)不発になる．〈他照敌人打了一枪，谁知子弹～了，没打响〉彼は敵をねらって銃を1発撃ったが，なんと弾丸が不発になっていて，音をたてなかった．

[瞎架] xiājià〔名〕(方) ①でしゃばり屋；(例).〈他是这一带有名的～〉彼はこの一帯の有名なでしゃばり屋だ．②＝'混战'

[瞎讲] xiājiǎng〔動〕いいかげんにしゃべる．〈～一泡〉でたらめを言う．〈政府派人来，你不准～〉役所が役人をよこしても，ぺらぺらしゃべってはいけない．

[瞎讲讲] xiājiǎngjiǎng〔動〕(方) いいかげんなことを言う．かってなことを言う；(例).〈我是～，侬勿要当真〉私は軽い気持ちで言ってますから，真に受けないでください．

[瞎嚼] xiājiáo ＝'瞎说'〈叫他们吃了饭没事，～去吧〉彼らは腹がふくれて，人の悪口を言うよりやることがないのだ．〈顺嘴～〉口から出まかせに根も葉もないことを言う．

[瞎嚼蛆] xiājiáoqū〔動〕(方) ありもしないことをあるように話す．〈阿永又～了，大家别听他那些，还是随便聊聊天吧！〉阿永がまた口から出まかせを言っているが，あいつの言うことなんか聞かないで，こちらはこちらで雑談しようじゃないか．

[瞎拉拉] xiālāla〔動〕(あることないこと)一気にまくしたてる．〈～一泡〉同上．

[瞎来] xiālái〔動〕①へまをする．だいなしにする．②でたらめをする．むちゃをする．

[瞎来来] xiāláilái (方)＝'瞎来'；(例).〈这件事非常重要，不能～〉このことは非常に重要であるから，めちゃくちゃにやってはいけない．

[瞎赖] xiālài〔動〕やたらに誣いる．(罪を)やたらになすりつける．故なく言いがかりをつける．〈不但不认错，还要～别人〉誤りを認めないばかりか，やたらに他人に罪をなすりつけようとする．

[瞎嘞嘞] xiālēle〔動〕(方) 根拠もなしにでたらめを言う；[東北].

[瞎聊] xiāliáo〔動〕①とりとめなくしゃべる．あてずっぽうにしゃべる．口から出任せを言う．②あれこれ世間話をする．〈我们老哥儿俩现在退了休，每天除了遛遛鸟儿，下下棋，就是～〉われわれじいさん二人は今では定年退職し，毎日鳥をつれて静かなところを散歩したり，将棋を指したりするほかは，かって気ままに雑談している．

[瞎咧咧] xiāliélie〔動〕(方) でたらめを言う．むやみにしゃべる；[東北].

[瞎溜] xiāliū〔動〕ほっつき歩く．あちこちぶらつく．

[瞎马虎眼] xiāmahūyǎn (方)＝'瞎摸合眼'；[東北].

[瞎忙] xiāmáng〔動〕むだ骨をおる．やみくもに忙しい思いをする．てんてこまいする．

[瞎猫碰见死耗子] xiāmāo pèngjian sǐhàozi〔諺〕目の見えないネコが死んだネズミにぶつかる．(喩)まぐれ当たり．イヌも歩けば棒にあたる．盲亀の浮木．＝'瞎猫碰上死耗子'，'瞎猫碰上个死老鼠'〈这又有什么了不起，完全是～〉これはなにも大したことではない，まったくのまぐれ当たりだ．

[瞎眉瞎眼] xiā méi xiā yǎn〔成〕(方) 目が見えないさま；[四川].

[瞎蒙] xiāmēng〔動〕あてずっぽうに推測する．根拠もないのにあて推量する．山をかける．〈不知道就说不知道，别～！〉知らないなら，知らないとはっきり言って，あてずっぽうに推測するのはよしなさい．

[瞎眯糊眼] xiāmihūyǎn (方)＝'瞎摸合眼'；[東北].

[瞎摸海] xiāmō hǎi〔熟〕①いいかげんに事をする．的はずれな事をする．すっとんきょうな事をする．②何も苦にしないで太平楽を決めこんでいる．③(方)やみくもに探す；[北京].〈不知道门牌，～可找不着〉番地がわからずに，やみくもに探したものの見つからない．〔名〕(xiāmōhǎi) ①あてずっぽうに事をする人．②目の悪い人．

[瞎摸乱闯] xiā mō luàn chuǎng〔成〕やみくもに突き進む．前後のわきまえなく突進する．

[瞎摸合眼] xiāmohéyǎn＝'瞎摸糊眼'〔形〕①暗くてよく見えないさま．②視力が弱くてぼんやりと見えるさま．③暗中模索するさま．やみくもなさま．〈也不问问清楚，就～的乱来〉よく尋ねもしないでやみくもにやる．〈～的找了半天〉ただやみくもに長時間探した．④はっきりしないさま．見分けがつかないさま．〈我刚到这儿，～南北也不知道〉ここに来たばかりで北も南もわからない．〈我没上过学，～一字儿不识〉私は学校に行ったことがないので，一字も知らない．

[瞎目糊眼] xiāmuhūyǎn＝'瞎眯糊眼'／(方)'瞎摸合眼'

[瞎奶(子)] xiānǎi(zi)〔名〕①突起していない乳首．ぺちゃんこな乳首．②乳のでない乳首．

[瞎闹] xiānào＝'瞎胡闹'〔動〕ばか騒ぎをする．でたらめに事をする．何の役にもたたないことをする．〈种地不上肥料，才是～呢！〉耕したはいいが，肥料をやらないんじゃそれこそむだ働きだ．

[瞎弄] xiānòng〔動〕①やたらにする．むちゃをする．②こね回す．いじくり回す．やたらに手にする．

[瞎嗙] xiāpǎng＝'瞎嗙嗙'〔動〕(方) 大ぼらを吹く．でたらめを言う；[東北].

[瞎跑] xiāpǎo〔動〕①むちゃくちゃに走る．②飛び回る．〈不要到处～！〉そこらじゅう飛び回るな．③(いたずらに)忙しく飛び回る，忙しい思いをする．

[瞎炮] xiāpào〔名〕ミスファイヤー．

[瞎碰] xiāpèng〔動〕①やたらにぶつかる．②やたらに試す．いいかげんに当たってみる．〈没想到～碰上了〉意外にもいいかげんに当たったらうまくいった．

[瞎铺排] xiāpūpái〔動〕でたらめを言う．つくりごとを言う．〈顺口随便～〉口からでまかせを言う．

[瞎扑通] xiāpūtong〔動〕①めちゃくちゃにする．ばたばたとやる．〈我胡里马哈地～这好几个月呀！〉私は何もわからず，この何か月もばたばたやっていたんだ．②水の中で手足をばたばたさせる．

[瞎七搭八] xiā qī dā bā (方)〔熟〕①＝'瞎说八道'(☞'瞎说')〈不要～，说正经的！〉とりとめもない話はやめにして，まじめな話をしよう．②関係がない．つながりがない．脈絡がない．＝'七勿搭八'；(例).

[瞎嚷嚷] xiārāngrang〔動〕むちゃくちゃに大声で叫ぶ．やたらにわめく．

[瞎三话四] xiā sān huà sì (方)＝'瞎说八道'(☞'瞎说')；(例).〈事情总会清楚的，别听他～〉事はかならずはっきりするものなのだから，彼のならべたてるでたらめを聞いてはいけない．

[瞎三烂] xiāsānlàn〔形〕(方) 下賤である．下品である．＝'下三烂'

[瞎神搗鬼] xiā shén dǎo guǐ〔成〕実際には見ていないのに，でたらめを言う．

[瞎生] xiāshēng〔名〕(旧) ①目の見えない人．②占いを業とする盲人．目の見えない占い師．〔算命～〕同上．

[瞎屎壳郎] xiā shǐkelàng〔動〕目の見えないフンコロガシ．(喩)('混推'〔やたらと糞の玉を押す〕と続き)やたらと責任のなすり合いをすること．

[瞎事] xiāshì〔名〕①愚かな事．〈皇上听了，思忖了好一会，想到自己干下～了〉皇帝は聞いて，しばらく考慮し，自分が愚かな事をしたのに気づいた．②(方)無駄なこと；[北京].〈净闹这些～，不是白费蜡吗？〉こんな無駄なことばかりして骨おり損ではないか．③(方)理に合わない事．

[瞎说] xiāshuō〔動〕でたらめを言う．〈你净～！〉きみはでたらめばかり言う．〈哪个有功夫听她～？〉だれに彼女のでたらめを聞くひまがあるものか．彼女のでたらめなど聞いてはいられない．〔～八道〕〔熟〕口から出任せにでたらめを言う．＝'胡说八道'，'瞎说白道' (例)〈但愿我听到的那一席话，全是胡扯，谎话，～〉耳にした話が全部でたらめで根も葉もないうそであることをただひたすら願うばかりである．

[瞎淘神] xiātáoshén〔動〕(分外のことに)むだに精力をつかう．よけいな心配をする．

[瞎淘淘] xiātáotáo〔動〕(旧) でたらめを言う．

[瞎疼] xiāténg〔動〕猫かわいがりする．溺愛する．〈～儿子〉息子を猫かわいがりする．

[瞎头子] xiātóuzi〔名〕(旧) 明確な方向性・計画性のない事柄．やみくもなこと．

[瞎汪汪(的)] xiāwāngwāng(de)〔形〕(言動が)でたらめなさま，めちゃくちゃなさま．

[瞎瞎话] xiāxiahuà〔名〕(方) ①うそ；[東北]．②つくりごと．③物語．＝'故事'

[瞎下话] xiāxiàhuà〔名〕(方) うそ．〈说～哩！我知道你们队伍上放三天假〉うそだ．あなたの部隊が3日間の休暇に入ることを私は知っている．

[瞎写] xiāxiě〔動〕①やたらに書く．②落書きをする．〈不许～！〉落書きをするな．

[瞎心] xiā, xīn〔動〕(旧) 道理をわきまえない；罵語．〈瞎了心的，他不知道，你们也不说给他！〉ばかだね，彼女が身の程知らずなことをしても，あんたたちは彼女に言って聞かせないなんて；(《紅楼夢・58》).

[瞎信] xiāxìn〔名〕(住所不明や受取人不明により)配達できない手紙．＝'死信'，'盲信'〈错写漏写地址和姓名的～就更多了〉住所や氏名を書き間違えたり，書き落としたりして配達できない手紙は更に多い．

[瞎寻思] xiāxúnsi (口) xiāxínsi〔動〕でたらめに推量する．めちゃくちゃに考える．〈你净～！〉あなたはまったくでたらめな推量をしている．

[瞎眼] xiā, yǎn〔動〕①目が見えなくなる．〔瞎了眼，瞎不了心〕〔諺〕目はつぶれても良心はつぶれない．②見分けがつかない．(気が動転したり，見知らぬ土地にやって来たばかりで)右も左もわからなくなる，分別を失う．(欲望に)目がくらむ．〈是我当初瞎了眼，没有看出他是个骗子〉私は初め目がくらんでいたので，彼がかたりだということに気がつかなかった．

[瞎凿] xiāzáo〔形〕頑固である．いっこくである．〔動〕やたらに詮索する．重箱のすみをつつく．

[瞎造谟] xiāzàomó〔動〕やたらにデマをとばす；俗語．

[瞎喳呼] xiāzhāhu〔動〕やみくもにわいわい騒ぐ．やたらに大声で呼ばわる；俗語．

[瞎喳喳(的)] xiāzhāzhā(de)〔形〕(方) がやがや騒ぐさま；[東北].

[瞎咋呼] xiāzhàhū〔動〕情況が明らかでないのに騒ぎたてる．＝'瞎

炸烟'、'瞎嗜呼'

[瞎诈庙] xiāzhà·miào〔熟〕㋕大騒ぎして人の目を引く．から騒ぎする．わけもなく大声をはりあげる．

[瞎仗] xiāzhàng〔形〕頼りにならない．あてにならない．〈这驴拉犁有些～〉このロバはすきを引くには少し頼りない．

[瞎帐] xiāzhàng〔名〕㋕回収できない貸し金．㊙むだなこと．実際的な役にたたないこと；'瞎'は大道で占いをしている盲人を指すという説もある；⊞，又⊜．〈石头又不是人，又不会说话，又不会还礼，唱他喏怎的，可不是个～？〉石は人でもあるまいし，話もできず，返礼もできもしないのに，あいさつをしてどうしたんだ，むだではないか；(«西遊·32»)．

[瞎指挥] xiāzhǐhuī〔名〕でたらめな指揮．不合理な指揮．〈生产上的～〉生産指導に見られた主観的決定の押しつけ．〔動〕でたらめな指導をする．誤った指導を行う．

[瞎诌] xiāzhōu(又) xiāzōu〔動〕㋕根も葉もない話をする．出任せにしゃべる．でたらめを言う；東北．〈你别～了！〉きみはでたらめを言うのはよしなさい．〈这不是～的！〉これはでたらめを言っているのではありません．〔～胡咧〕(·hú liě)〔成〕＝'瞎诌'

[瞎抓] xiāzhuā〔動〕①やたらにつかむ．②(物事を筋道立てず)手当たり次第にやる．計画もあてもなくてやる．あてずっぽうにやる．〈平时不做准备，到时候～〉平常きちんと準備しておかず，いざという時になって行き当たりばったりにする．③(正業をもたず)あれこれ手を出して金をもうけて生活する．④その日かぎりの暮らしをする．行き当たりばったりの生活をする．〈终日～，何日是了哇！〉終日ぶらぶらほっつき歩いているが，いつ結末がつくことやら．

[瞎撞] xiāzhuàng〔動〕①あてずっぽうにやる．当てもなく試してみる．②(正業がなく)ぶらぶらしている，ほっつき歩く．

[瞎字] xiāzì〔名〕判読できない文字．

[瞎字不识] xiā zì bù shí〔成〕一字も知らない．目に一丁字なし．〈难就难在我～〉何が困るかというと，わしは字を知らないのがいちばん困る．〈我们老俩口是～，所以总想叫儿子争口气，好好念书，上大学〉私たち年より二人は一字も知らないから，どうしても息子には頑張ってよく勉強して，大学へ行ってもらいたいのだ．

[瞎子] xiāzi〔名〕①盲人．②㋕実入りの悪い穀物．穀物の粒で殻だけで実の入り方の悪いもの．しいな．

[瞎走乱撞] xiā zǒu luàn zhuàng〔成〕あてもなくやたらに歩き回る．あちこちほっつき歩く．行き当たりばったりに歩き回る．

[碬] xiā〔碬呵〕(xiāhuo)〔動〕㋕しかりつける；北京．〈别没事净～孩子〉何でもないのに子どもをしかってばかりいる．▣'嚇呵'とも書く．

[煆] xiā(又) xià ①火気が強い．②〔動〕㋕でき上がった食物を蒸し直す；㋭．③熱する．熱くする．〈～炼〉熱して鍛える．

[鰕㊀] xiā ＝'虾'∥㊁ hā

[匣] xiá ①(～子·ル)*〔名〕箱．ボックス；小型で，多くはめ込み式のふたがついているものを指す．〈木～〉同上の木箱．〈梳头～ル〉髪結い道具を入れる箱．〈两～点心〉'点心'二箱．②〔動〕㊂板状の刑具で両方から挟む．(囚人に)かせをかける．〈将他一双脚昼夜～着〉彼の両方の足を昼夜板で挟んでおいた；(«水浒·30»)．③箱にしまう．〈度登时而为～镜〉(王)度はすぐに鏡を箱にしまった；(«古鏡»)．④〔名〕㊂揚州一帯で，同業組合を指した．

[匣钵] xiábō〔名〕さや；磁器を焼くときそれを保護するため耐火粘土製の容器に入れて窯に入れる，その入れ物．〔～串〕〔～垛〕箱鉢の積み重ね．

[匣床] xiáchuáng〔名〕㊂足かせ；牢獄で用いる刑具の一種．＝'押床'

[匣枪] xiáqiāng〔名〕㋕モーゼル連発銃．＝'驳壳枪'

[匣屉ル] xiátìr〔名〕手箱の中の小さな引き出し．

[匣形梁] xiáxíngliáng〔名〕箱形桁．

[匣型照相机] xiáxíng zhàoxiàngjī〔連〕箱型カメラ．

[匣子] xiázi〔名〕①☞字解①．②子ども用の小さな棺の俗称；また貧乏な人の使う粗末な棺を指すこともある．＝'火匣子'〔买棺材饶～——装孙子〕〔歇〕棺を買ったら子ども用棺がおまけについた——孫を入れる；'装孙子'はまた「しらばくれる」の意味があるのでそれにかける．③㋕モーゼル銃；北京など．〔～枪〕同上．④㋕ラジオ．〈一家七口围着～听评戏，听相声〉一家7人がラジオを囲んで'评戏'を聞き，'相声'に耳を傾ける．⑤㋕箱詰めの菓子；北京．〈他买了两个～送去了〉2箱菓子を買って届けた．⑥㋕(携帯式)カメラ．＝'快匣子'；北京．⑦㋕花火の一種；北京．〈今天晚上放～〉今晩花火を打ちあげる．

[狎] xiá ①なれなれしい．〈～侮〉なれてふざける．②ならす．もてあそぶ．〈三尺童子人鸡群，如～群小〉この3'尺'そこそこの少年はニワトリの群れに入ると，まるで友達を相手にするようにしてニワトリを扱った；(«老父»)．

[狎毒] xiádú〔動〕㊂ひどくなれ親しむ．ひどくたわむれる．

[狎妓] xiá, jì〔動〕㊂妓女と遊ぶ．〈终日～玩乐〉一日じゅうずっと妓女と遊ぶ．

[狎近] xiájìn〔動〕㊂なじむ．なれ親しむ．

[狎客] xiákè〔名〕なれなれしい人．(妓楼などの)なじみの客，遊蕩児．〈未宫时为长安～〉まだ宦官になっていない時には長安の遊び人であった；(«師師»)．

[狎昵] xiánì〔動〕㊂(態度が)なれなれしく軽薄である．なれ親しむ．〈杨玉先到，单司户不得与～〉楊玉の方が先にやって来たが，単司戸はもはやなれなれしいそぶりは見せなかった；(«古今·17»)．〈同行者更相眩诱，稍已～〉同行者はさらに目で誘い合い，しばらくしてやや親しくなった；(«任氏»)．

[狎弄] xiánòng〔動〕㊂軽侮愚弄する．なれなれしくふざける．

[狎玩] xiáwán〔動〕㊂なれて軽視する．

[狎侮] xiáwǔ〔動〕㊂☞字解．

[狎邪] xiáxié〔動〕㊂①遊女をもてあそぶ．〔～游〕㊂廓遊び．＝'狭斜游' 例〈吏思微行，为～〉さらにおしのびで廓遊びをしようと思われた；(«師師»)．②正しくない行為をする．〔形〕㊂放蕩無頼である．〔名〕㊂妓女．

[狎亵] xiáxiè〔動〕㊂①人を侮る．ばかにする．なれなれしく軽薄な態度をとる．〈态度～〉態度がなれなれしい．②＝'狎邪〔動〕①'

[狎信] xiáxìn〔名〕㊂側近．

[狎游] xiáyóu〔動〕㊂花柳のちまたに遊ぶ．

[狎语] xiáyǔ〔名〕㊂たわむれの言葉．卑猥な言辞．

[柙] xiá 獣を入れるおり；また重罪人を入れるのにも使う．

[侠](俠) xiá 俠客．義俠．〈武～〉義俠の行為．男だて．

[侠肠傲骨] xiá cháng ào gǔ〔成〕男気があって，高潔なこと；(«醒世·29»)．

[侠肠仗义] xiá cháng zhàng yì〔成〕義俠心．男気．〈我自负～〉私は義俠心を自負している．

[侠刺] xiácì〔名〕㊂俠客と刺客．〈卿交通节将，蓄养～〉そなたは節度使と結託して，刺客を養っているそうな；(«上清»)．

[侠胆] xiádǎn ＝'侠气'

[侠肝义胆] xiá gān yì dǎn〔成〕義俠心がある．

[侠骨] xiágǔ〔名〕㊂義俠的気性．男気．〈～义胆〉同上．〈纵死犹闻～香〉たとえ死んでも，死後男だてとして人々にその名がきこえるだろう；(«王維«少年行»詩)．

[侠客] xiákè〔名〕㊂義俠の士．俠客．〈听他们叙说剑仙～的事迹〉彼らが剣の達人·俠客の事跡を話すのを聞く．

[侠烈] xiáliè〔名〕㊂義俠と忠烈．〈～英雄本色〉義俠と忠烈は英雄の本領；(«兒女·首回»)．

[侠气] xiáqì〔名〕男気；時に人を殺したりけんかをしたりする悪者のボスの習性を指す．〈可他确有一种为了他小亮哥两肋插刀的～〉しかし彼には，たしかに小亮にいさんのために危険を恐れず命を惜しまない義俠心があった．〈但阿五有点～，…〉しかし阿五はどこか男気があって，…；(«魯·吶·明»)．〈面带着～〉顔に俠気をたたえている；(«三俠·3»)．〈此人最有～〉この人はたいへん男気がある；(«古今·40»)．

[侠士] xiáshì〔名〕義俠の士．俠客．＝'侠客'

[侠以武犯禁] xiá yǐ wǔ fàn jìn〔成〕義俠の士は武力をもって国法を犯す；(«韓非子·五蠹»)．

[侠义] xiáyì〔形〕義俠心に富んでいる．〔～心肠〕男気．義俠心．〔～行为〕義俠心のある行為．

[侠妪] xiáyù〔名〕㊂義俠心のある老婆．

[峡](峽) xiá 谷川；二つの山に差しはさまれている河流．〈三～〉三峡．〈地～〉地峡．〈海～〉海峡．

[峡谷] xiágǔ〔名〕(両側に絶壁があり，一般に渓流の流れている)峡谷，山峡，ゴルジュ．＝'峡溪'

[峡江] xiájiāng〔名〕曲がり部の幅が比較的広く，両岸が低くて水深が比較的浅いフィヨルド．

[峡路] xiálù〔名〕㊂谷間の道．

[峡湾] xiáwān〔名〕峡湾．峡江．フィヨルド．

[峡溪] xiáxī ＝'峡谷'

[狭](狹) xiá ①〔形〕狭い．↔'广'〈地方太～窄〉場所が狭すぎる．②材料に余裕がない．

[狭隘] xiá'ài〔形〕①幅が狭い．〈在～的斗室中，在昏黄的灯光下〉狭い小部屋の中，薄暗いあかりの下．〈～的山道〉狭い山道．②(度量·見識などが)狭い．(性質が)偏狭である．〈见闻～〉見聞が狭い．〈心胸～〉度量が狭い．〈～的爱国主义〉狭い愛国主義．〈～的生活经验〉限られた生活経験．〔～民族主义〕狭い民族主義．〔～自私〕偏狭利己．

[狭长] xiácháng〔形〕狭くて長い．幅狭で長い．〈～的山谷〉狭くて長く続いている谷．

[狭翅铁角蕨] xiáchì tiějiǎojué〔連〕㊜クルマシダ．

[狭带] xiádài〔名〕幅の狭いテープ．

[狭道] xiádào〔名〕①狭い道路．②㊝スロート．

[狭顶鳞毛蕨] xiádǐng línmáojué〔連〕㊜クマワラビ．

[狭缝] xiáfèng〔名〕①すきま．裂け目．②㋫スリット；太陽光線を分析するときに使用するもの．③㊝細隙溝．

[狭管] xiáguǎn〔名〕(冶)煙突.〔~效应〕煙突効果. ベンチュリー効果.
[狭轨] xiáguǐ〔名〕(交)狭軌.〔~铁道〕同上.
[狭角镜头] xiájiǎo jìngtóu〔連〕(劇)狭角レンズ.
[狭径] xiájìng〔名〕(書)小道. 細道.
[狭陋] xiálòu〔形〕狭く小さい. 〈~的心〉狭い心.
[狭颅] xiálú〔形〕頭蓋骨の狭い;不定.〔~鼠兔〕(動)トマスナキウサギ.〔~田鼠〕(動)パラスハタネズミ.
[狭路曲巷] xiálù qūxiàng〔連〕細い道と曲がりくねった路地.
[狭路相逢] xiá lù xiāng féng〔成〕狭い道で会ったら譲りようがない;お互いに行動範囲が狭いとよく衝突するたとえ. 敵同士がお互いに避けようのない狭い道で出くわし、引くに引けなくなる. 角突き合わせやすい;(«古樂府·相逢行»).〈倘然~、一个个吐口涎沫, 叫句'吉利'方走〉もし狭い道で出会い、どうしようもないときには、みんなつばを吐き、'吉利'〔厄よけの言葉で、くわばら、くわばらの意〕と叫んでから行く;(«警世·17»).
[狭水道] xiáshuǐdào〔名〕(機)ガット.
[狭条] xiátiáo〔名〕(機)スラット.
[狭头鲐] xiátóutái〔名〕(魚)ゴマサバ.
[狭温性] xiáwēnxìng〔名〕(魚)狭温性.
[狭纹虎鲨] xiáwén hǔshā〔連〕(魚)シマネコザメ.
[狭乡] xiáxiāng〔名〕(書)土地が狭く人の多い所.
[狭巷] xiáxiàng〔名〕(書)狭い路地.
[狭小] xiáxiǎo〔形〕①(範囲が)狭い.(規模が)小さい.〈生产规模~〉生産規模が小さい. ②(度量などが)狭い.〈气量~〉度量が狭い.〈心胸~〉心が狭い.〈眼光~〉視野が狭い.
[狭斜] xiáxié〔名〕(書)①狭い道. 曲がりくねった横町. 路地裏. ②妓楼. 色街. 花柳界.〈~中人物〉色街の人.〈以是长安~, 悉与之通〉そんなわけで、長安の色街にはみんな通じています;(«任氏»).〔~女〕色街の女;妓女.〔~小说〕花柳界を題材とした小説.〔~游〕='狎邪游'(☞'狎邪')
[狭邪] xiáxié (書)='狭斜'〈郎君~狼狈〉若様が花柳界でぶざまな行いをしている;(«照世盃·1»).〔~女〕妓女. 例〈此~李氏宅也〉これは妓女の李氏の家である;(«李娃»).
[狭邪子] xiáxiézǐ ='狭斜子'〔名〕(書)①路地裏の住人. ②花柳界の常連.
[狭心症] xiáxīnzhèng ='心绞痛'
[狭鳕] xiáxuě〔名〕(魚)スケトウダラ. スケソウダラ.
[狭盐性] xiáyánxìng〔名〕(魚)狭塩性.
[狭叶] xiáyè〔名〕狭い葉.〔~海带〕〔~昆布〕(植)ミツイシコンブ.〔~母草〕(植)アゼトウガラシ.〔~朴〕(植)エゾエノキ.〔~荨麻〕(植)ホソバイラクサ.〔~十大功劳〕(植)ホソバヒイラギナンテン.〔~鼠曲草〕(植)チチコグサモドキ.〔~珍珠草〕(植)バイカトラノオ.〔~紫金牛〕(植)ホソバヤブコウジ.
[狭义] xiáyì〔名〕狭義. ↔'广义';日語.〈~的文艺单指文学, 广义的文艺兼指美术、音乐等〉狭義の文芸はただ文学を指すだけだが、広義の文芸は美術·音楽などをも兼ね指す.
[狭韵] xiáyùn〔名〕(文)含まれる文字の少ない韻. ='险韵'〈押~〉同上を踏む.
[狭凿] xiázáo〔名〕細刃ののみ.
[狭仄] xiázè〔形〕(方)狭い. 狭苦しい;(図).〈这条弄堂太~〉この路地はあまりにも狭い.
[狭窄] xiázhǎi〔形〕①狭い. せばまっている.〈~的步廊〉狭い廊下.〈~的小胡同〉狭い路地.〈她们涌进那~的小铁门〉彼女たちはその狭い小さな鉄製の門に押し寄せた.〔~岩缝〕チムニー;登山.〔幽门~〕(医)幽門狭窄. ②(度量·見識などが)狭い.〈心地~〉こせこせしている.〔名〕(尿道などの)狭窄.

[陿](陜)
xiá ①='狭' ②='峡'

[硖](硤)
xiá〔硖石〕(Xiáshí)〔名〕地名;浙江省.

[祫]
xiá 祖先を大廟に併せ祭ること.

[遐]
xiá ①遠い. あちこち.〈~方〉遠方. ②永い.〈~龄〉高齢. 長寿.

[遐布] xiábù〔動〕(書)(評判が)遠くまで広がる.
[遐迩] xiá'ěr〔名〕(書)遠近. 遠近の人々. ='远近'〈~尽知〉あまねく知れわたっている.〈但虑传扬~, 取笑里闾〉でも、ここかしこに伝え広まって、村里の物笑いになると思ったのです;(«警世·29»).〈今文明抚运, ~率化〉今や国の文教がよく行われ人民を安泰にしたので、遠近の人がすべて感化された;(«柳氏»).〔~闻名〕〔驰名~〕〔成〕あまねく名を知られている. 例〈他是~的科学家〉彼は遠近に聞こえた科学者である.〔~一体〕親疎遠近を問わず同じに見て接する;«史記·司馬相如列傳»).
[遐方] xiáfāng〔名〕(書)☞[字解]①.
[遐荒] xiáhuāng〔名〕(書)へんぴな土地.〈一纸封章忤庙廊, 萧然行李人~〉一通の上奏文のため朝廷に逆らうこととなり、寂しく荷物を携え、遠く離れた場所に移る;(«古今·40»).〈师丈骋逸步于~〉和尚様ははるか遠くの荒れはてた土地をすみやかに馳せ回っていた;(«夜怪»).
[遐迹] xiájì〔名〕(書)遺業. 前人の残した業績.
[遐举] xiájǔ〔名〕(書)気高い行い. りっぱな行跡.〈彼二子之~〉あの二人のりっぱな行い.〔動〕遠隔地へ旅行する.
[遐龄] xiálíng〔名〕(書)高齢. 老齢. 頽齢.〈君当致身高位, 安享~〉あなたは高い地位まで御出世になり、安穏に長生きなされるでしょう;(«醒世·1»).
[遐年] xiánián ='遐龄'
[遐弃] xiáqì〔動〕(書)永久に捨て去る. 遠くに捨て去る.〈但恨僻陋之人, 永以~〉ただ口惜しいのは、田舎に住むこの身が永久に見捨てられることです;(«鶯鶯»).
[遐儿] xiár〔接尾〕(方)('不…~'として)あまり…でない、さほど…でない;程度が低いことを表す. '不'と'遐儿'の間には'远''宽''高'など、積極的な意味を表す形容詞が入る;東北.〈这条河不宽~〉この川はたいして広くない.
[遐思] xiásī〔動〕(書)='遐想〔動〕①'〈~冥想〉高遠な思索にふける.〔~遥爱〕はるかに思慕の念をはせる. 例〈然~之心十分诚敬, …〉しかしはるかにはせる思慕の念は十分に深く、…;(«紅樓夢·35»).
[遐想] xiáxiǎng (書)〔動〕①高遠な思索をする. ②はるかに思いをはせる. 遠方の人を思う. ③回想する.〔名〕はるかなる思い. はるかかなたにはせる思い.〈沉浸在~之中〉思索にふける.
[遐心] xiáxīn〔名〕(書)古い友人や恋人との仲が冷めること.
[遐修] xiáxiū〔形〕(書)はるか遠い.
[遐征] xiázhēng〔動〕(書)遠方に行く.〈愿假飞鸿翼, 乘之以~〉大空を飛ぶ鴻の翼をかりて、その翼に乗りかなたにまで翔て行きたいと思う;(«綠珠»).
[遐陬] xiázōu〔名〕(書)遠く離れた所.

[瑕]
xiá ①玉の表面の斑点. (転)欠点.〈~瑜互见〉玉にきずと光沢との両方が現れている;(多く文章について)長所も短所もあること. ②〔名〕姓.

[瑕不掩瑜] xiá bù yǎn yú〔成〕欠点はあるが長所を帳消しにしてしまうほどではない. 長所の方が多く、欠点はたいしたことがない;(«禮記·聘義»).〈他写的电影脚本, 虽然有些不足之处, 但~〉彼が書いた映画の脚本は少し不足のところはあるが、よい点が多い.
[瑕疵] xiácī〔名〕(書)きず.(小さな)欠点.〈毫无~〉少しの欠点もない.〈这个瓷器有些~〉この磁器には幾つかのきずがある.〈对于因生产过程或材料问题所发生之~, 一概当由我厂家负责〉生産過程あるいはその材料から生じたきずには、いっさい弊メーカーが責任を負います.〈一毫~儿也没有〉少しの欠点もない;(«水滸·98»).〔~品〕きず物.
[瑕玷] xiádiàn〔名〕(書)きず. 欠点.
[瑕里] xiáli〔代〕(方)どこ. ='哪儿';(閩).〈~去?〉どこへ行くの.
[瑕瑜] xiáyú〔名〕(書)玉のきずと光;美点と欠点.〔~不掩〕〔~不相掩〕〔成〕='瑕不掩瑜'〔~互见〕〔成〕☞[字解]①.〈这本当代文选所收短篇~〉この当代文選に収めた短編はよいものも悪いものもある.
[瑕谪] xiázhé ='瑕疵'

[暇]
xiá ひま.〈得~〉暇ができる.〈无~〉暇がない.〈他有~常常到亲戚处走走〉彼は暇があるといつも親戚のところへ行った.〈自顾不~〉自分のことも構いきれない.〈公余之~〉公務の余暇.

[暇晷] xiáguǐ〔名〕(書)あいている時間. 暇な時.
[暇景] xiájǐng〔名〕(書)暇で何事もない日.
[暇日] xiárì〔名〕(書)暇な日々.〈浩~, 多与亲朋宴息其间〉浩は、暇な日には、多く親戚友人とそこで宴をはって過ごす;(«警世·29»).
[暇时] xiáshí〔名〕(書)ひまな時間.
[暇食] xiáshí〔動〕(書)ゆっくり時間をかけて食事をする.〈安居而~, 优游以生死〉ゆっくりとした生活をし、時間をかけて食事をし、生死を運命にまかせる;(韓愈«送浮屠文暢師序»).
[暇逸] xiáyì (書)〔形〕暇である.〔名〕安逸.〈臣以菲才, 遭逢圣待, 致位通显, 未谋报称, 敢图~?〉私はいささかの才もございませんのに、ありがたい御代に高位にまで昇らせていただきましたが、まだ御恩におこたえ致しておりません、どうして のんびり過ごそうなどと思いましょう;(«醒世·2»).
[暇豫] xiáyù〔形〕(書)のんびりと気楽である.

[瘕㊁]
xiá 汚点. 欠点;'瑕'に通じる. ∥㊀ jiǎ

[霞]
xiá ①かすみ.〈朝~〉(zhāo-)朝焼け.〈晚~〉夕焼け. ②〔名〕姓.

[霞草] xiácǎo〔名〕(植)イワコゴメナデシコ.
[霞氎] xiádié〔名〕(書)色あざやかな木綿の布.
[霞光] xiáguāng〔名〕①朝焼け夕焼けの光.〈霎时间~布满了半个天, …〉瞬時に朝焼けの光が空の半ばまで一面に散らばって、…. ②とりどりの美しい色. 映えた五色の色.
[霞帔] xiápèi〔名〕中国の婦人の礼服の一部で、肩かけに似たもの;高官の夫人が用いたあかね色のうちかけ.〔凤冠~〕貴婦人の礼装.

［霞石］ xiáshí〔名〕(鉱)かすみ石．［～正长石］かすみ石閃長石せんちょうせき．
［霞头］ xiátóu〔名〕染め物屋など依頼主を識別するため染め物につける布ぎれ；名を記しておく．
［霞岩］ xiáyán〔名〕かすみ岩．

［辖］（鎋） xiá ① 車輪を車軸にとめるくさび．② 管理する．管轄する．<直～>直轄する．<统～>統轄する．<一共～二十四个农村>全部で24の農村を管轄する．③ 取り締まる．拘束する．<你到那ㄦ去后，就把他们～住>君はあちらへ行ったら、すぐに彼らを取り締まってくれ．④〔名〕(又xiā) (旧)(満)(帝王の)護衛兵．近衛兵；もと満州語．
［辖管］ xiáguǎn〔動〕(方)統治する．<这个地面还是归人家～着哩！>この土地はやはり他人の管轄になっています．
［辖境］ xiájìng〔名〕管轄区域．<～清晏>管轄される区域内には盗賊や戦乱がなくて平和である．<～稍宽，…>管轄地域が少し広いと、…；（«老残·7»）．
［辖区］ xiáqū〔名〕所轄地区．管轄地域．管区．
［辖治］ xiázhì ＝'辖制' <饶这样还有人背后谈论，还禁得～他了？>たとえこのようにしていても、陰で人にあれこれ取りざたされるのだから、彼を抑えつけるのはなおさらできようか；（«紅楼夢·20»）．
［辖制］ xiázhì〔動〕① 管轄する．拘束する．制御する．取り締まる．抑える．<他净受着东家～>彼は出資者の拘束を受けてばかりいる．<又去了帐房受～，又不与凤姐去算帐>勘定方の取り締まりを免れるうえに、鳳姐と勘定の折衝をしなくてすむ；（«紅楼夢·56»）．② 脅迫する．威嚇する．

［黠］ xiá ずるい．悪賢い．＝'黠慧' <狡～><慧～>同上．
［黠棍］ xiágùn〔名〕狡猾こうかつな悪党．
［黠慧］ xiáhuì〔形〕(書)狡猾で賢い．ずる賢い．<～无比>この上ないほどずる賢い．(喩)聡明そうである．利発である．<简选～者数十人>数十名の賢い者を選ぶ．<乐天喜其～，遂口吟一绝，…>楽天はその賢さをうれしく思い、そこで一首の絶句を吟じた、…；（«警世·10»）．<此犬～，能解人语>このイヌは賢くて、人の話を理解することができた；（«述異記»）．
［黠吏］ xiálì〔名〕(書)悪賢い官吏．<收取～豪民，案致其罪>悪賢い官吏と豪族を逮捕して、彼らの罪を追及する．
［黠鼠］ xiáshǔ〔名〕(書)悪賢いネズミ．
［黠智］ xiázhì〔形〕狡知こうちである．聡明である．＝'黠慧'

［下］ xià ①〔名〕した；[不完]；'上'と対応して用いる場合、ある介詞の後ろに用いる場合などを除き単用しない．↔'上' <楼～>階下．<山～>山すそ．<往～看>下の方を見る．<上有天堂，～有苏杭>上(天上)に天堂があり、下(地上)に蘇州と杭州がある；蘇州·杭州のすばらしさをいう．(喩)1)順序が後のもの．<～卷>下巻．<～月>来月．<～半年>年の後半．2)等級が劣るもの．<～级服从上级>下級は上級に服従する．3)謙譲語．<～怀>私の考え．4)質が劣るもの．<～品>下等品．<～策>下策．② 下部へ．<～达>下達する．③〔動〕(…から、…に)くだる．おりる；介詞を用いず場所語を客語とする．<～山>下山する．<～船>船からおりる；船が自分のいる場所より下の水面にある場合は船にのるとなる．<遂～马求浆而饮>そこでウマから降りて、のどを潤そうと思いました；（«清平·藍橋記»）．(喩)1)入る．<～狱>牢ろうに入る．<宪兵马上来捉捕学生，～在监狱里>憲兵がすぐに来て学生をつかまえ監獄に放りこんだ．2)離れる．終わる．ひける．<～班>仕事がひける．3)…に行く．<～乡>田舎に行く．<～茶馆>茶館に来る．茶館に行く．4)届ける．渡す．<～书>手紙を送る．<～定>結納を取り交わす．<可将这两封书信去～，必然看觑教头>この2通の手紙を届けると、きっと教頭殿を世話してくれるでしょう；（«水滸·9»）．5)下す．申し渡す．公布する．<～令>命令を下す．<～通知>通知を出す．<～战书>宣戦布告をする．6)入れる．下ろす．<～面条>うどんを(なべに)入れる．<～种>☞[語彙]．<这里买了半斤面来～给你吃，…>ここに麵めんを半'斤'買ってきて、あんたが食べるように煮ておいた、…；（«紅楼夢·24»）．7)下す．出す．<～结论>結論を出す．<～定义>定義を下す．<～注解>注釈をつける．④〔動〕(雨や雪などが)降る．(霜が)降りる．<～雨>雨が降る．<～霜>霜が降りる．<忽一日，冬尽春初，天道严寒，阴云作雪，～了两日>とある日、冬も終わりの早春のこと、寒さが厳しく、黒雲が雪となって二日降り続けました；（«清平·五戒禪師»）．⑤〔動〕減らす．1)おろす．<～货>荷物を下ろす．2)除く．<把他的枪～了>彼の銃を取り上げた．<～火>のぼせを下げる．⑥〔動〕用いる．<～工夫>☞[語彙]．⑦〔動〕打ち勝つ．攻め落とす．<连～数城>続けて数城を攻め落とした．<墨和莒这两座城池未～>墨と莒という二つの都市がまだ陥落しない．⑧ 譲る．<各不相～>お互いに譲らない．⑨〔接尾〕名詞の後につく．1)中にあることを表す．<言～>言葉の中．<意～>胸の中．<心～>心中．<都～>都内．都の中．2)ある時にあたることを表す．<年～>年末年始．<节～>節句どき．<目～><时～>現在．3)一定の範囲·情況·条件にあること·ものを示す．<部～>部下．<在这种情况～>このような情況のもとで．こんな場合に．4)数詞の後につけ、方面、または方向を示す．<两～里都同意>双方が同意した．<往四～里一看>辺りを見る．⑩動詞の後につき関係を表す．<培养(之)～>育成のもとで．<指导(之)～>指導のもとで．⑪〔接尾〕動作·行為が完成しその結果が残っていること、また、結果あるものを残しておくことを表す．<做～一件要紧的事>ある大事なことを成し遂げておく．<打～基础>基礎を固めておく．<准备～材料>材料を整えておく．⑫〔接尾〕'来''去'と連用して方向あるいは継続を表す．<从空中掉～来>空中から落ちてくる．<滑～去>すべりおりる．<慢慢停～来>ゆっくりとまる．<念～去>読み続ける．⑬〔接尾〕入る余地があることを表す．<坐得～>腰掛けられる．掛ける余裕がある．<这间屋子太小，睡不～六个人>この部屋は狭すぎて、6人は寝られない．⑭(～子·ㄦ)*〔量〕1)動作の回数を表す．<说一～>一度言う．<打一～>1回殴る．<把轮子转两～子>輪を2回まわす．<摇了几～旗子>何回か旗を振った．<饶你几～捍面仗>残りの麵棒めんぼう打ちは許してやる；（«清平·快嘴»）．2)器物の容量を指す．<瓶子里装着半～墨水>瓶に半分インクがはいっている．<这么大的碗么，他足足吃了三～>こんな大きなどんぶりで彼は3杯も食べた．⑮(～ㄦ)'两''几'につけて、能力·技能を示す．<他真有两～ㄦ！>彼はまったく大したものだ．<就这么几～ㄦ，你还要逞能？>こればかりのことで腕を自慢しようというのか．⑯(～ㄦ)〔量〕(旧)時を表す．<十～ㄦ来钟>10時ごろ．<晚饭五～ㄦ多钟吃>晩飯は5時すぎに食べる．⑰〔動〕(動物が)子を産む．<猫～小猫了>ネコが子ネコを産んだ．<～蛋>卵を産む．<～一窝>(子を)一腹産む．<母猪～崽>雌ブタが子ブタを生む．<羊～羔>ヒツジが子ヒツジを生む．⑱〔動〕ある数に足りない．<不～三百人>300人を下らない．⑲〔動〕泊まる．<～小店>木賃宿に泊まる．<其日天晚，～一个客店>その日は日も暮れたので、ある宿屋に泊まった；（«警世·5»）．⑳〔動〕(方)歩を進める；[四川]．<轻轻地～着脚步>そっと歩く．㉑〔動〕役者が舞台から退く．㉒〔動〕(方)(果実などを)もぎ取る；[東北]．<下晌男女劳力都到后山～梨>午後男も女も裏山にナシをもぎに行く．㉓〔動〕刑罰を加える．<～脑箍>頭をしめつける刑具で罰を加える．㉔〔名〕(旧)下僕．執事．使用人．<始行遣～续报>そこではじめて下僕をつかわせて事後報告させた；（«官場·57»）．
［下矮桩］ xià ǎizhuāng〔熟〕(方)① こっそり逃げ出す；[四川]．<带起队伍下了矮桩>隊をつれこっそり逃げた．② 相手に屈服すること．③ 作り声をしてへりくだるさま．＝'低声下气'
［下巴地］ xiàbā dì〔熟〕(方)卑しい．身分が低い；[東北]．<你别跟他们搀合一块ㄦ干那～的活ㄦ了！>彼らと一緒になってあんなくだらない仕事をするのはやめなさい．
［下粑蛋］ xià bādàn〔熟〕(方)初めは強く出るが、その後形勢不利と見るや態度を軟化させる；[四川]．
［下把］ xià, bǎ〔動〕手を伸ばす．<～去抓>手を伸ばしてつかむ．<没筷子就～抓>はしがないので手づかみで取る．<他先下了把>彼は先に手を伸ばした．
［下把戏］ xiàbǎxì〔名〕(方)みっともないこと．さまになっていないこと．ぶざまなこと；[閩]．<他弄出～来>彼はぶざまなことをしでかした．
［下巴］ xiàba〔名〕① あご．下あご；'下颌'の通称．<挂下～来>口をへの字にし、下あごを下げるようにする；不賛成·怒ったときの表情．<托着～>ほおづえをつく．<笑掉～>笑ってあごがはずれる．<摸着自己的～，他笑了一笑>自分のあごをなでて彼はほほえんだ．［～骨］下あごの骨．［～膀子］(旧)あご．下あご；'膀'は'颏'の仮借字．［拉长了～］〔熟〕びっくりする．たまげる．［连双～］二重あご．② '颏'〔おとがい〕の通称．
［下巴颏(ㄦ)］ xiàbakē(r) ＝'下巴' <摸～>あごをなでる．<老董今年够五十岁了，面孔红红的，上嘴唇和～光光的>老董は今年50歳にもなるが顔は血色がよく、唇とあごはつるつるだ．
［下摆］ xiàbǎi〔名〕①(中国服の)すそ．②(中国服の)すその幅．＝'底摆'
［下拜］ xiàbài〔動〕拝礼する．身をかがめ礼をする．深くおじぎする．
［下班］ xià, bān〔動〕(規定の)勤務時間が終わる．退勤する．勤め·学校がひける．<每天下午六点～>毎日午後6時に仕事が終わる．<日班的人下了班，夜班的人就来接班>昼間勤務の人の仕事がひけると、夜勤の人がやってきて、引き継ぎをする．<公司～了>会社がひけた．［～铃］終業のベル．〔名〕(xiàbān) 下級．［～同学］下級生．
［下板ㄦ］ xià, bǎnr〔動〕① 板戸をはずす．②(方)店の戸を開ける．営業を始める．<恐怕还没～呢>おそらく店はまだ開いていない．<～去！什么时候了，还不开门！>店の戸を開けに行け．もうこんな時間だというのに、まだ店も開けないで．
［下阪走丸］ xià bǎn zǒu wán〔成〕立て板に水；（«開元天寳遺事»）．<小刘说起话来如同～>小劉は話し出すとまるで立て板に水だ．
［下半辈子］ xiàbànbèizi〔名〕後半生．<过了幸福的～>幸福な後半生を送った．
［下半场］ xiàbànchǎng〔名〕(体)試合の後半；バスケットボール．
［下半截(ㄦ)］ xiàbànjié(r)〔名〕① 下の半分．半分より下の方．②(方)後半部分；[四川]．<你昨天的龙门阵没摆完，那～是哪个的？>昨日の話はまだ済んでいないが、後半はどうなるのか．③(方)下半身．時には陰部を指す；[四川]．④(旧)足．<若一句含糊，打下你这～来>もし一言でもいいかげんなことを言ったら、おまえのその足をたたき折ってやる；（«醒世·8»）．
［下半局］ xiàbànjú〔名〕(体)(野球·ソフトボールなどの回数の)裏．
［下半年］ xiàbànnián〔名〕一年の後半．

[下半旗] xiàbànqí [名](哀悼の意を示す礼儀の)半旗. ='降半旗'
[下半日] xiàbànrì (方)='下午';(丙)など.
[下半晌] xiàbànshǎng ='下午';俗語.
[下半世] xiàbànshì [名]='下半辈子'
[下半天(ル)] xiàbàntiān(r) ='下午' <万一我~ル就死了呢?>もし私が午後に死んだらどうしますか.
[下半夜(ル)] xiàbànyè(r) [名]夜半過ぎ;夜中の12時以降朝まで.
[下半月] xiàbànyuè [名]月の後半.
[下绊子] xià bànzi [連]足払いをかける.
[下梆子] xià bāngzi [熟](旧)('初更'〔夜の8時から10時〕を告げる)拍子木を打つ. <外面下雪, 早已下了梆子了>外は雪になりましたし、すでに拍子木も打たれました;'初更'を過ぎた;(«紅樓夢·92»).
[下保] xià, bǎo [動]保証する. 引き受ける. <如今不但我没此事, 就连平儿我也可以~的>今度の事は私自身身に覚えがないばかりか、平児にもないことは保証します;(«紅樓夢·74»).
[下辈(ル)] xiàbèi(r) [名]①子孫のこと. ②家族中の次の一代. ③目下の人.
[下辈子] xiàbèizi [名]来世. <小赵打算娶秀姑娘, 得~了!>小趙は秀さんをお嫁にもらうつもりだったが、来世まで待たなくてはならなくなったんだ.
[下本钱] xià běnqián [連]資本を投ずる. 出資する. 投資する. 元手をつぎこむ;時間·精力·財物をつぎこむという意もある.
[下本ル] xià běnr ='下本钱' <要多打粮食就要舍得~, 勤灌溉, 多上肥料, 加强田间管理>収穫を多くあげるには、代価を惜しまず、灌漑に努め、たくさん肥料を施し、耕地管理を強化せねばならない.
[下笔] xià bǐ [連]筆を下ろす;特に文や絵をかき始めること. <想好了再~>よく考えてからかき始める. [~成文]='下笔成章' (例)<自此忽然开悟, 无书不晓, ~>このときより突然悟りを開き、どんな書物をも理解し、筆を持てばたちまちりっぱな文章ができた;(«古今·18»). [~成章] [成]文を作るのに構成が早いこと;(«三國志·魏志·陳王思傳»). (例)<姚先生可是个大才子, 那是开口有词, ~啊!>姚先生は大した才能の持ち主だ. それこそ、口を開けばりっぱな言葉が聞かれ、筆をとれば一気呵成に書きあげてしまう. [~千言] [成]筆をくだすこと千言;文章を書くのが早いこと. (例)<~, 离题万里>長い文章をすらすら書くが、問題点からはるか遠く離れている. (例)<~, 倚马可待>文章がたちどころに作れる才能に恵まれていることをいう. (例)<~, 挥毫而就>筆を下ろせば千言、またたく間に書きあげる. [~无文]文章がへたで文才に乏しい. (例)<虽我未学, ~, …>私は学問もなく、文章もへただが、…;(«紅樓夢·1»).
[下鄙] xiàbǐ [名](旧)(謙)私. ='鄙人' <后知火焚草亭, ~深为惶恐>後になって火が出てわら小屋が焼けたことを知り、私はたいへん驚き心配しておりました;(«紅樓夢·120»).
[下臂] xiàbì [名]下膊;ひじから手首まで. ='下膊', '前臂'
[下边带] xiàbiāndài [名](機)低側波帯.
[下匾] xiàbiǎn [動](旧)医者が看板を下ろす.
[下便] xiàbiàn (方)='下面(ル)';(忌).
[下边(ル)] xiàbian(r) ='下面(ル)'
[下标] xiàbiāo [名](機)添え字. サフィックス. サブスクリプト. インデックス. ='脚号', '脚码'
[下膊] xiàbó [名]下膊部.
[下部] xiàbù [名]①(書物の)下巻. ②(身体の)下部, 下半身, 陰部. [形]下部(の);[不変]. [~工程](機)下部工事. [~构造](機)下部構造. [~切开](医)アンダーカット. [~燃烧炉](機)下焚き炉. [~锥轮](機)ロワー·コーン·プーリ.
[下部位] xiàbùwèi [名](体)ロー·ライン;フェンシング.
[下不的] xiàbude ='下不得' [動](白)耐えきれない. 忍ぶことができない. 捨てきれない. <你教我改嫁别人, 我其实~>あなたは私にほかの人と再婚させようとするが、私はほんとうに耐えられない;(«元曲·竇娥冤·2»).
[下不得台] xiàbude tái [熟]='下不来台'(☞'下不来②')
[下不来] xiàbulái ↔'下得来' [動]①下りてくることができない. ②引っ込みがつかない. [~马] [熟]騎虎の勢い;中途でやめられないたとえ. [~台] [熟]台から降りられない. (喩)引っ込みがつかない. 面目がたたない. (例)<你看, 这么一来, 反倒~了>みてごらん、こうなるとかえって引っ込みがつかなくなる. (例)<在新年晚会上, 他们非要我这个从不跳舞的人跳舞不可, 真让我~>新年パーティーで彼らは踊ったことのない私をどうしても踊らせようとして私に引っ込みをつかなくさせた. [脸上~] [熟](その場から下がれないで)気まずい思いをする. (例)<几句说得他~>二言三言いわれると、彼は引っ込みがつかなくなってしまった. ③(野菜·果物が)熟れない, 収穫できない, 出回らない. <玉米一时还~>トウモロコシはもうしばらくは出回らない.
[下不了地了] xiàbuliǎo dì le [熟]病気が重くなったこと;ベッドから床に下りられない;俗語.
[下不了台阶] xiàbuliǎo táijiē ='下不来台'(☞'下不来②')
[下不去] xiàbuqù ↔'下得去' [動]①下りてゆけない. ②心中そのままですまされない. <怎么想也~>どう考えても心中すっきりしない. <他今天又没来, 实在~>彼は今日もまた来なかった、実にけしからん. ③(方)メンツをつぶす. 恥をかかせる. 顔をつぶす. 困らせる. つらく当たる. 盾突く. <别多心, 他不会跟你~的!>心配するな、彼がきみに盾突くはずがない. <我碰见他, 非得给他个~!>私は彼に出会ったら、きっと恥をかかせてやる. ④(なんとも)やっていけない, 継続していけない.
[下不为例] xià bù wéi lì [成]次回からはこの限りではない. 今回のみで前例としない. <~, 只此一回>前例とせず、今回限り. <王掌柜, 现在这ル没人, 我借个光, ~!>王だんな、いまここにはだれもいないし、ちょっと場所を貸してください. これが最後だからお願いしますよ.
[下才] xiàcái [名](書)凡才. <臣之子皆~也>私の子はみな凡才です.
[下材] xiàcái [名]いやしいやつ. 下劣なやつ. [形](方)口いやしい;洛陽·徐州方言.
[下财纳礼] xiàcái nàlǐ [熟]結納を届ける;古代の婚礼では絹が用いられた. <自从当日插了钗, 离不得~, …>その日さっそく女は婚約のためのかんざしを挿し、お決まりどおり結納をかわし、…;(«京本·12»).
[下采] xiàcǎi [動](白)賭ける. ='下赌注' <~的是不好多嘴的>賭けているのなら、(私が)余計な口出しをするわけにはいきません;(«紅樓夢·92»).
[下菜] xiàcài [名]①粗末なおかず;使用人などに食べさせる. <把~中添几宗给送果子的来人, …>使用人用の料理に何品かをつけて、その果物を持参した者に出してやり、…;(«紅樓夢·88»). ②(方)酒のさかな. ='下酒菜';(忌). ③(方)料理. おかず;(閩). ④(方)野菜;(閩). [動](xià, cài) ①料理を出す. ②料理を下げる.
[下舱] xià, cāng [動]船室に降りて行く.
[下操] xià, cāo [動]①(体操·訓練のため)運動場·演習場に出る. <我们上午~, 下午上课>私たちは午前は訓練に出、午後は授業に出ます. ②(体操·訓練が)終わる. <他刚~回来, 跑得满头大汗>彼はたったいま訓練から戻って来たばかりで、走って汗びっしょりだ.
[下草鸡蛋] xià cǎojī dàn [熟]気落ちすること. がっかりする.
[下策] xiàcè [名]下策. 賢明でない策. <直接打击敌人是~, 这会暴露我方的实力>直接敵に攻撃をしかけるのは下策であり、我が方の力をあからさまにすることになる.
[下层] xiàcéng [名]下層;多く、機構·組織·階層などについていう. <深入~>下層部に深く入り込む. <精简上层, 加强~>上層部を簡素化し、下層部を強化する. <我爱人类, 尤其是爱~阶级的人>私は人類を、とりわけ下層階級の人を愛している. [~丛](林)下木林. [~灌丛](林)下層低木. [~建筑]下部構造. [~林木](林)下層木. [~情况]下層階級の生活情況. [~疏伐](林)下層間伐. [~土](土)下層土. [~植被](林)下層植生. [~组织]下部組織. 末端組織.
[下插定] xià chādìng [熟](白)結納をする. <他家是没有公婆的, 不要叫鲍老太自己来~>彼の家には両親がいないのだから、鮑家のおふくろさんに自分で結納に来させるわけにはいかない;(«儒林·27»).
[下茶] xià, chá [動](書)結納を贈る;もと婚約に男側が茶を贈ること. 茶は花が咲けば必ず実を結ぶから.
[下茶馆] xià cháguǎn [連]喫茶店へお茶を飲みに行く. 茶館へお茶を飲みに行く. <您怎么这么闲在, 会想起~来了?>あなたはどうしてこんなに暇をもてあましていて、お茶を飲みに来ようと思ったのですか.
[下茬子(~ル)] xià cházi(~r) [熟](方)手をつける. 着手する;(忌). <不知道从哪ル~>どこから手をつけてよいかわからない. <下不了茬子>手のつけようがない. <下得去茬子吗?>着手できるか. <下狠茬子>ひどい手段をとる.
[下厂] xià, chǎng [動](労働による思想改造のため)工場に入る. 指導的立場にある者が工場へ指導·研究あるいは労働に参加するため出向く.
[下场] xià, chǎng [動]①役者やスポーツ選手が退場する. [~门(ル)]舞台の上手;観客側からは右手の出入り口. 舞台の退場口. [~诗]芝居の終わり、退場するとき唱える4句あるいは2句の詩. ②旧時、科挙の試験場に入ること. 科挙の試験を受ける. <不然, 就捐个监去~>そうでなければ、国子監の学生の資格をお金で買って試験を受けに行く;(«二十年·17»). <他们爷ル两个又没进过学, 怎么能~呢?>あのお二人はまだ府県学に入っていらっしゃいませんでしたね、どうして郷試をお受けになることができるのですか;(«紅樓夢·118»). ③芝居がはねる. ④(運動の場合)出場する. ⑤職を辞める. ⑥(方)出馬する. 乗り出す. 参加する;また表に出ること. ⑦(方)試験が終わる. ☞[次項]
[下场] xiàchang [名]結末. 末路;多く(貶). <没有好~>良い結末はない. <可耻的~>恥ずべき末路. <悲惨的~>悲惨な末路. <落得这个~>(結局)このような結末になる. <益中公司前途远大, 就这么弄到搁浅~>益中公司の遠大な前途が、こんなふうに挫折し末路を迎えるはめになった. ☞[前項]
[下场头] xiàchǎngtou(又) xiàchangtóu [名](方)結末. なれの果て. ='下场 xiàchang';又(白). <这就是作官的~>これが役人の行く末だ.

<做偏房側室的～不过如此！>妾、側室になった者の末路は、どうせこんなものにすぎないんだわ；（《紅樓夢·113》）.

〔下车〕xià chē 〔連〕① 車を降りる. <先在这儿～>ひとまずここで車を降りる. 〔～步兵〕(軍)下車歩兵. 〔～冲击〕(軍)下車突撃. 〔～队形〕下車突撃隊形. 〔～地点〕(軍)下車点. 下車地点. 〔～伏击〕(軍)下車伏撃. 〔～进攻〕〔～攻击〕(軍)下車攻撃. ② (旧)官吏が任に就くこと. 赴任する. <畏～作威>赴任して威張るのを恐れる. 〔～泣罪〕聖人があわれみの気持ちをもつあまり、罪人を見て自責の念にかられる. 〔～伊始〕〔成〕官吏が任に就いてすぐ；到着したばかり；（《禮記·樂記》）. (喩)<有许多人, ～, 就哇喇哇喇地发议论, 提意见, …>多くの人は、任に就くとすぐに大声であれこれと議論し、意見を出し、…. 〔～冯妇〕(-féng fù)〔成〕(‘冯妇’〔トラ退治の名人〕が車から降りるなりトラを打ったという故事から)昔とったきねづかをいう.

〔下抻注〕xià chēnzhù 〔熟〕(旧)賭博の際に、自分に有利な時にこっそりと賭金を増やしておく；《水滸·104》には‘下抻主’とある.

〔下臣〕xiàchén 〔名〕(書)士大夫の自称. 臣下の自称.

〔下尘〕xiàchén 〔名〕(書)① 卑下した自称. ② 俗世；もと仏教語.

〔下沉〕xiàchén 〔動〕① 沈下する. <地基～了>地盤が沈下した. ② 沈没する. <船～了>船が沈没した. 〔名〕沈下. 沈降. 陥没. サギング. 〔～量〕沈み量. 〔～气流〕(気)下降流. 〔～球〕(体)シンカー；野球. ソフトボール.

〔下忱〕xiàchén 〔名〕(書)(謙)私の真情. 微意. ＝‘下情’ <又叩求王爷代奏～>また郡王様には私めの真情を代奏してくださるようお願いいたします；（《紅樓夢·107》）.

〔下陈〕xiàchén 〔名〕(書)後宮. <狗马实外厩, 美人充～>イヌやウマは馬小屋に満ち、美人は後宮にあふれる.

〔下衬垫〕xiàchèndiàn 〔名〕(紡)下むらとり.

〔下程〕xiàchéng 〔動〕(酒席を設け)はなむけする, 送別する. ＝‘饯别’；多く(旧). <预备～酒饭>はなむけに酒食を用意する；（《兒女·13》）. 〔名〕(方)せん別として贈る品物や路銀；(閩), 又(旧). <遣役投帖送～>使いのものを遣わし書状をやり、はなむけをした；（《照世盃·2》）. <还该送些～与他>それにあいつに路銀を少し渡さねばならない；（《金瓶梅·53》）. (注)‘嗄程’とも書く.

〔下耻烂〕xiàchilàn (方)〔形〕卑しい. 低級である；〔東北〕. 〔名〕下賤な人. ＝‘下死赖儿’, ‘下三烂’；〔東北〕. <是正派人, 还是～, 眼睛里都带着幌子呢！>まっとうな人間か、それとも下賤なやつか、目を見たらすぐにわかるよ.

〔下舂〕xiàchōng 〔名〕(書)夕暮れ時.

〔下冲程〕xiàchōngchéng 〔名〕(機)ストローク·ダウン.

〔下冲模〕xiàchōngmó 〔名〕(機)下パンチ.

〔下臭雾〕xià chòuwù 〔熟〕(方)(喩)でまかせを言って中傷する. 悪口を言う；〔北京〕.

〔下厨房〕xià chúfáng 〔連〕炊事をする；台所に行く.

〔下处〕xiàchu 〔名〕① 宿. 下宿. 仮住まいの家. 旅館；旅先·出先で宿泊·居住あるいは休憩する家. <投～>はたごに泊まる. <找着～, 安顿行李, …>宿をみつけて荷物を整頓し、…；（《官場·2》）. <展爷便在此庙作了～>展爺はこの廟に宿泊した；（《三俠·20》）. <打发人去到～打听>人を遣って、宿の方へようすを聞きに行かせます；（《紅樓夢·119》）. <大官人便急回～, 莫在他门首盘桓>だんな様は急いでお宿にお帰りください. あの家の門のあたりをうろうろしてはなりません；（《古今·1》）. <天色晚了, 此间不是个住处, 须要寻个～方好哩>日も暮れかかり、ここで泊まるわけにもゆかぬので、泊まるところを探さねばなりません；（《西遊·28》）. <却去县前寻宋江, 奔到～寻不见>役所の前に宋江を探しに行ったが、宿舎にもいなかった；（《水滸·21》）. ② (方)牢獄. ③ (旧)下等な妓楼. 〔相公～〕かげま茶屋. 男妓妓院. (例)<每日总要到～溜一趟>毎日決まって、かげま茶屋へ一度はおしのびで行くことになっている；（《官場·19》）.

〔下船〕xià chuán 〔連〕① 船を下りる. 上陸する. 〔～港口〕揚陸港. ＝‘卸载港’ ② (方)船に乗る；小船など岸より下にある場合；(閩), 又(旧). <夫妻两口儿～而行>夫婦二人は船に乗って出発した；（《醒世·5》）. <却说周月仙, 一日晚, 独自～, 欲往黄员外宅去>さて周月仙はある夜、一人で船に乗って黄員外のうちに行こうとしていた；（《清平·柳耆卿》）.

〔下床〕xià chuáng 〔連〕ベッドから下りる. 起床する. <他的哥哥唤了他两次, 他才～>彼の兄が2, 3度呼んで、ようやく起きた. <十娘才～, 尚未梳洗, …>十娘はやっと起きたばかりで、髪結い·洗面もせず、…；（《警世·32》）.

〔下床气儿〕xiàchuángqìr 〔名〕(方)(子どもの)寝起きの機嫌；〔北京〕.

〔下吹风〕xiàchuīfēng 〔名〕(気)斜面下降風. 峡谷風. 滑降風. キャニオン風.

〔下垂〕xiàchuí 〔動〕しだれる. 垂れ下がる. <双手～>両手がだらんと垂れている. <肥大的豌豆荚沉甸甸地～着>よく実の入ったエンドウのさやがたわわに垂れている. 〔名〕垂れ下がること. 〔～虫草〕(植)ミミカキタケ. 〔～球〕1)(体)ドロップ；野球、ソフトボール. 2)(園)垂下球. 〔～树〕(植)しだれ木. 〔～天线〕(機)垂下空中線. 〔～托架〕(機)弛み支え. 〔～枝〕(園)下垂枝.

〔下锤子〕xià chuízi 〔熟〕痛棒をくらわす. 痛いめにあわす. おきゅうをすえる. 強硬な手を打つ；多く悪い点を正すために. <照着你的病根儿～吧>きみの悪い根性におきゅうをすえてやろう. <为了根除我的恶习, 你不要客气, ～吧>私の悪習を根本から除くために、遠慮をなさらずに、どしどしおきゅうをすえてください.

〔下次〕xiàcì 〔名〕次回；‘下一次’の‘一’を省略したもの. ↔‘上次’ <～什么时候试样子？>次の仮り縫いはいつですか. <～付邮>次便で出す.

〔下次小的每〕xiàcì xiǎodeměi ＝‘下次孩儿每’, ‘下次人等’〔連〕(旧)下僕たち.

〔下存〕xiàcún 〔動〕(残高として)残っている, 残す. <还～一百元>まだ100‘元’残高がある. <这笔存款提了二十元, ～八十元>この預金から20‘元’引き出して、残高は80‘元’である.

〔下达〕xiàdá 〔動〕(命令·指示などを下級に)伝達する. 通達される. <～命令>命令を下達する. <向企业～的指标>企業に下ろした指標. <～了严格的缄口令>厳重な緘口令をしいた. <‘试行草案’～到…>「試行草案」が…に通達される. <把任务～主管部门>任務を主管部門に下達していく. <由对外贸易部将有关的控制数字～各对外贸易专业公司>対外貿易部が関係統制数字を各対外貿易専業公司へ通達する. 〔名〕(軍)下達. 示達. ＝‘领发’

〔下大(了)〕xià, dà(le) 〔動〕雨や雪が大量に降る. <雨～>雨がひどくなった.

〔下大礼〕xià dàlǐ 〔熟〕(旧)最も丁寧な礼をする. 最敬礼する. <这就是老爷了, 须下个大礼>こちらがだんな様だ、丁寧にお辞儀をせねばならないぞ；（《醒世·1》）.

〔下单翼机〕xiàdānyìjī 〔名〕低翼単葉飛行機.

〔下蛋〕xià dàn 〔連〕①(鳥類または爬虫類が)卵を生む. <母鸡～>めん鳥が卵を生む. <正是喜鹊～的时候>ちょうどカササギが卵を生むころ. 〔～鸡〕卵を生むニワトリ. (喩)金もうけができる人. 〔～种〕卵用種. ②(比喩的に用い)飛行機が爆弾を投下する. <但是那飞机却是呼呼地, 没日没夜地在头顶上转, 转一圈就翘起屁股～>けれども爆撃機はぶんぶん昼夜の別なく頭上に飛来しては、一回りするとしりをもちあげ爆弾を落とした.

〔下裆〕xiàdāng 〔名〕ズボンの股下の長さ.

〔下刀架〕xiàdāojià 〔名〕(機)下部刃物台.

〔下导管〕xiàdǎoguǎn 〔名〕(機)ダウンカマー.

〔下道(儿)〕xiàdao(r) 〔形〕下品である；俗語. <他说着说着又～了！>彼は言えば言うほど話を下げてしまう. <三句话就说～儿去了>二言目には下品な話にもっていった；（《金瓶梅·78》）. 〔名〕悪の道. 邪道. <走～>悪の道を歩む.

〔下得〕xiàde ＝‘下的’〔動〕こらえる. 心を鬼にする；多く早期白話·元曲中に見られる. <我终不成～将你来嫁人？>私はどうしてもおまえをよそへ再婚させるに忍びない；（《水滸·8》）. <直恁地～>とても耐えているんです；（《水滸·21》）. <这病体, 好不忘, 怎～>この病身、けれどもどうしても忘れられない. どうして我慢できようか；（《董西廂·5》）.

〔下得过眼〕xiàdeguò yǎn 〔熟〕(方)見ていて目ざわりでない. 平気で見ていられる. 見過ごすことができる. ↔‘下不过眼’；〔東北〕. <叫你挺着大肚子干活, 他怎么～！>おまえにそんな大きなおなかを抱えて仕事をさせて、彼はどうして平気で見ていられるのだろう.

〔下得来〕xiàdelái ↔‘下不来’〔動〕① 下りてくることができる. ② 引っ込みがつく；なんとかメンツを保てる. ＝‘下得去①’ <你听着脸上也～呀？心里也过得去呀？>あなた聞いていて恥ずかしくないの、すましていられるの；（《兒女·9》）.

〔下得去〕xiàdequ 〔動〕(方)① なんとかメンツを保てる. みっともなくはない. 許容できる. まあまあよい. <他的长相还～>彼の顔だちはまあまあである. ② 申し訳がたつ. (すまなく思わず)平気でいられる；多く反語の形で用いる. <扔下老人家不管, 你心里～吗？>年老いた親をほったらかしにしておいて、おまえはすまないとは思わないのか.

〔下得着〕xiàdezháo 〔動〕(旧)見捨てて平気である. 無情にする. <亏你两口～, 诸般事儿都不理>あなたたち夫婦はよくも平気で見捨て、すべて知らん顔できるものだ；（《清平·快嘴》）.

〔下等〕xiàděng 〔形〕下等である. 下級である. 低級である. <并不是甚么～>べつに下品なことなどない. <～人>低級な人. <～货>〔～品〕粗物. 駄物. 下等品. 〔～植物〕下等植物.

〔下低〕xiàdī 〔名〕(方)下. 下の方；(閩).

〔下底〕xiàdǐ (方)＝‘下低’；(閩).

〔下底(儿)〕xià, dǐ(r) 〔動〕事前に方法をたてる. 根回しをする. 下地を作る.

〔下底(头)〕xiàdǐ(tou) 〔名〕(方)下. 下の方. ＝‘下面’；(閩). <楼～>階下. <～啥人勒拉敲门>下でだれかが戸をたたいている.

〔下地〕xià dì 〔連〕① 田畑に出る. 野良仕事に出る. 農作業に出かける. (注)段々畑のように高い所であっても‘上地’とはいわない. <～劳动>田畑に出て働く. <～割麦>畑に出て、ムギを刈る. <我们～干活, 把孩子放在口袋里>我々が畑に行って働くときは、子どもを袋の中に入れておく. ② ベッドから(床に)下りる；多く病人が. <他病了几个月, 现在才能～>彼は何か月も病気で、いまやっとベッド

から下りられるようになった．〈连忙～见礼〉慌てて床に下りて対面し、あいさつする．③上陸する．着陸する．

［下第］xiàdì ⑧〔動〕(科挙試験に)落第する．〈五六举～，欲归无粮食，将住，求容足之地不得〉5，6回進士の試験に落ち、帰りたいと思っても食料もなく、泊まろうとしても、足を休める地も得られなかった；(《初拍·40》)．〈有儒生柳毅者，应举～〉柳毅という儒生がいたが、科挙の試験を受け落第した；(《柳毅》)．［～秀才］(挙人の試験に)落第した秀才．〔名〕下等．劣等．

［下第三纪］xiàdìsānjì〔名〕地 古第三紀．

［下店］xià，diàn〔動〕宿をとる．宿に泊まる．〔名〕(xiàdiàn) 宿屋．〈我这里就是万府～〉私のところが万府宿屋です；(《儒林·23》)．

［下钓］xiàdiào〔動〕①つり糸をたれる．②⑬女をひっかけようと誘惑する．

［下调］xiàdiào〔動〕人あるいは物を下部の機関に移動させる．下部へ移動する．〈根据生产、工作需要，选用、升迁、～或辞退工人〉生産または業務の必要に応じて、労働者を配属、昇格、下部組織への移動または解雇をする．

［下跌］xiàdiē〔動〕①(値段が)下落する，下がる．＝'贬值'〈行市～了〉相場が下落した．〈股票～〉株価が下落する．〈物价～〉物価が下がる．〈市场上的价格，实际上是在～〉市場価格は実際に下落しつつある．〈日元升值，美元～〉円高ドル安．〈工业产品价格继续～〉工業製品の価格は下がり続けている．②(水位が)下がる．〈河水～〉川の水位が下がる．

［下牒］xiàdié〔動〕⑬訴状に書いて訴え出る．

［下定］xiàdìng〔動〕①婚姻が調ったとき、婿方が嫁方へ結納を贈る．〈～的日子已经择好了〉結納の日どりはもう選び決めた．〈在两个月以后的某一天～〉2か月後のある日に結納をかわす．〈只等来家就～了，…〉家に帰ったらすぐ結納をとりかわします、…；(《紅樓夢·57》)．②(決心·断定などを)しかとする．［～决心］〔成〕しかと決心する．緊褌一番．腹をすえる．ふんどしをしめてかかる．

［下碇］xià dìng〔連〕錨を下ろす．投錨する．

［下兜(儿)］xiàdōu(r)〔名〕下のポケット．

［下兜齿儿］xiàdōuchǐr〔名〕㊉下の歯が上の歯の前になるかみ合わせ．＝'地包天'；〔北京〕．

［下都］xiàdū〔名〕㊇第二の都；首都に対していう．〈晋王敦与世儒议～〉晋の王敦と世儒が第二の都について議論した；(《語林》)．

［下毒］xià dú〔連〕毒を盛る．

［下毒手］xià dúshǒu〔連〕むごい手を使う．

［下肚］xià，dù〔動〕腹に入る．〈几杯酒～〉何杯かの酒が腹に入る．

［下断］xiàduàn〔動〕判決を下す．判決する．〈你这一行人听我～〉おまえたちこの関係者は私の判決を聴け；(《元曲·竇娥冤·4》)．

［下段符号］xiàduàn fúhào〔連〕㊥下段符号．

［下蹲］xiàdūn〔動〕体をしゃがむ形にする．〔名〕うずくまった姿勢．［～发球］㊝中腰サービス．［～式］㊝屈膝の姿勢．スクワット；重量挙げ．

［下腭］xià'è〔名〕下あご．下顎．［～骨］㊤下顎骨．

［下耳］xià'ěr〔名〕㊥下耳．

［下发］xiàfā〔動〕下部に配布する．〈国务院准备～的文件〉国務院が配布準備中の文書．

［下发］xiàfà〔動〕髪をおろす．

［下番］xiàfān〔動〕⑬仕事を終える．当直からひける．退勤する．〈偶一日，～在家，天色却热，无可消遣〉たまたまある日、仕事がひけて家にいたが、あいにく暑くて、ゆっくりと暇をつぶすべくもなかった；(《警世·20》)．

［下凡］xiàfán〔動〕仙人が下界に下りる．〈意欲～造历幻缘〉人間世界へ下って幻の縁をへてみたいと思う；(《紅樓夢·1》)．〈罗童听旨，一同～，往广东路上行来〉羅童はいいつけを聞いて、いっしょに下界に下りて来て、広東への道にやって来た；(《古今·20》)．

［下饭］xiàfàn ＝'下饭菜'〔名〕㊉(野菜·卵·肉類などの)副食品，おかず；〔紹〕，〔閩〕，又㊐．〈我见没有～，安排他来吃，却又没事〉私はおかずがないので、それを料理して食べようとしただけで、何でもないことですよ；(《警世·20》)．〈塔心里坐着两个妖精，面前放一盘～，一只碗，一把壶，在那里猜拳吃酒哩〉塔の中央に怪物が2匹座っており、前には一皿の肴と一つの碗、それに徳利が一本あり、そこで拳を打ち酒を飲んでいる；(《西遊·62》)．〈小二换了汤，添了～〉小二は吸いものをかえ、おかずをそえた；(《水滸·10》)．〈～按酒，不记其数〉おかずや酒のさかなは数えきれない；(《水滸·29》)．［～菜(儿)］㊉おかず．㊝思うままにできる人をいう；〔紹〕，〔四川〕．例〈恐怕不是他的～吧？〉彼の言いなりにはなるまい．［～小菜］(食欲をますためや口なおしに用いる)漬物やからいもの．〔形〕おかずとするのによい．おかずになる．〈这个菜下酒不～〉この料理は酒の肴にはよいが、おかずにはならない．〔動〕(xià，fàn) おかずとして食べる．おかずと一緒に御飯をかき込む．(おかずがうまくて)飯がすすむ．〈我买了一包小鱼～〉私は小魚を一袋買って御飯のおかずにした．

［下饭菜儿］xiàfàncàir〔名〕㊉八つ当たりされる側の人；〔北京〕．〈他有气总爱拿孩子们当～〉彼は怒るといつも子どもたちに当たりちらす．

［下方］xiàfāng〔名〕①相対的に低い所．下の方．〈在泉水的～有一块平地〉泉の下の方に平地がある．②㊐人間界．下界．〈若还放他出世，必恼～生灵〉もしそれらを世に出せば、必ず下界の人々を悩ますであろう；(《水滸·2》)．

［下房］xiàfáng〔動〕㊐房事を行う．

［下房(儿·子)］xiàfáng(r·zi)〔名〕㊐召使·下僕·妾などの住む部屋．使用人部屋．〈你们赶早打扫两间～，…〉急いで二間の召使部屋を掃除して、…；(《紅樓夢·3》)．

［下放］xiàfàng〔動〕①(ある権力を)下部の機構へ譲渡する．〈～给地方的权限〉地方に委譲された権限．②下放する；文革中、都会の幹部·事務職員·知識人などが山地·農村に入り、長期にわたって労働に参加し思想改造したことをいう．［～运动］同上の運動．［～科室人员］事務系統の機構を簡素化し、職員を農村·工場·鉱山に送りこみ、直接生産労働に参加させる．③幹部が時間·職場·職務を決め生産現場に赴く．〈夏天他从厂里～回来了，母亲的心里就又多了块病〉夏に彼が、工場での労働からもどって来ると、母の心には心配事がまた増えた．④工作隊が長期にわたり貧農の家に分宿し、組織の点検をする；1964年ころ展開された運動．⑤(機械·物資を)農村や生産現場におろす．

［下风］xiàfēng〔名〕①風下．〈工业区设在城市的～〉工場地帯は町の風下に置かれている．［～侧］［～向］㊤風下側．②(戦いや競技での)劣勢な立場，不利な地位．［甘拜～］〔成〕甘んじて人の下に立つ．［占～］劣勢に立つ．風下に立つ．

［下风头］xiàfēngtóu ㊉＝'下风①'；〔〕，又㊐．

［下伏］xiàfú〔名〕(夏の)土用の後の10日間．＝'末伏'

［下浮］xiàfú〔名〕㊝フロート·ダウン．

［下疳］xiàgān〔名〕㊝下疳；性病の一つ、軟性下疳と硬性下疳に分かれる．

［下高］xiàgāo〔動〕㊉(建築現場で)高い所から下りてその日の仕事をやめにする；〔北京〕．

［下篙］xià，gāo〔動〕棹を休める；停泊する．

［下胳臂］xiàgēbei〔名〕腕のひじから手首までの部分．

［下个月］xià ge yuè〔連〕来月．

［下宫］xiàgōng〔名〕㊇①天子の祖先の廟．②後宮．

［下工］xià，gōng〔動〕①(労働者が)退勤する．〈工厂～了〉工場がひけた．②㊐解雇する．〈被～了〉くびになった．〔名〕(xiàgōng) 昔、やぶ医者をいった．

［下工夫］xià gōngfu〔連〕(ある目的を達するために)時間をかけて努力する，時間と精力を費やす．年期を入れる．〈～研究〉じっくり研究する．〈要想把技术学好，就得～〉技術をマスターしようと思うならば、年期を入れなければならない．〈须下死工夫〉いっしょうけんめいにやらねばならぬ．

［下顾］xiàgù ⑧〔名〕ご光来．ご光臨．〔動〕ご光来いただく．＝'光临'〈一向怎么不～？〉どうしてずっとおいでくださらなかったのですか；(《咀華·2》)．〈适有小简奉启，后日一叙，何老友今日就～也？〉実は明後日おいでを願いたいという手紙を先刻お届けいたしましたばかりですが、今日お越しいただけるとは存じませんでした；(《西遊·17》)．〈老兄～，有何见教？〉いらっしゃい、何かご用ですか；(《京本·15》)．

［下卦］xiàguà〔名〕㊐悪い卦．〈接连占卜了几处做生意，都是～〉商売をしようと思って立て続けに何か所かで占ってもらったが、みんな悪い卦であった；(《初拍·8》)．

［下官］xiàguān〔名〕⑧①官吏の謙称．〈～此来，并非擅造潭府〉私がこのたびまいりましたのは、いたずらにお屋敷に伺ったのではありません；(《紅樓夢·33》)．〈假如～抚琴，心中有所思念，足下能闻而知之否？〉もし私が琴を奏で、心に思うところがあれば、あなたはそれを聞き分けることができますか；(《警世·1》)．〈你手里拿着刀，莫非刺杀～〉おまえは手に刀をもっているが、小官をきっと殺すつもりなのだろう；(《水滸·7》)．〈～今日为公得一太常博士妙选〉私は今日あなたのために一人の太常博士のすばらしい候補者を見つけてまいりました；(《郭子》)．注 早期白話では仙人や女性が用いている例も見られる．1)仙人が用いる例．〈要去任王归国去，～决定不相留〉もし王様が仕事を捨てて国に帰りたいとおっしゃるのでしたら、私は決してひき止めません；(《變文·妙法》)．2)女性が用いる例．〈若觅～行妇礼，…〉もし私に嫁としての礼をとるようお求めならば、…；(《變文·齖䶗書》)．②部下．下級．

［下棺］xià，guān〔動〕棺に入れる．納棺する．〈下了棺，同去安葬〉棺に入れて一緒に葬りに行った；(《二拍·6》)．

［下关东］xià guāndōng〔熟〕㊥河北省、山東省の人が東北地方へ出稼ぎに行くこと．＝'闯关东'

［下馆子］xià guǎnzi〔熟〕料理屋へ食べにいく．

［下跪］xià，guì〔動〕ひざまずく．〈～磕头〉ひざまずき、頭を床につけて礼をする．〈～求饶〉ひざまずいて許しを求める．〈阿Q也仍然下了跪〉阿Qはやはり前と同じくひざまずいた；(《魯·吶·阿》)．

［下锅］xià，guō〔動〕なべに入れる．〈～的粮食〉なべに入れる食糧．食べるもの．〈没米～〉なべに入れるコメがない．〈蔬菜已～〉野菜はもうなべに入れた．〈饺子～了没有？〉(水)ギョーザはなべに入れましたか．［～米］御飯を作るために用意してあるコメ．例〈明儿

个家里还没有～呢〉明日も家には食糧がない.

［下国］xiàguó〔名〕㊥ ① 自国のへりくだったいい方. わが国. ② 古代、王の国に対して、諸侯の国や小国をいった.

［下果子］xià guǒzi〔熟〕果実をもぐ.

［下过雨, 送蓑衣］xiàguo yǔ, sòng suōyī〔諺〕雨が降りやんでから蓑を持って行ってやる. 何の役にもたたない. 後の祭り.

［下海］xià, hǎi〔動〕① 海中に入る. ②（漁民が）海に出る. 〈初次～, 头晕呕吐是难免的〉初めて海に出ると、どうしてもめまいや吐き気がするものだ. ③ ㊥ 素人役者が専門の職業役者となる. ㊇ 1) 本来なら演じない、または参与を望まないある種の仕事に参与することを指す. 〈看怎样, 什么清高不清高的, 老牛也～了啊！〉ほれごらん、潔癖とか何とかいって、老牛も仲間入りしたではないか. 2) ㊄ 正式にある職業につく; 四川.

［下好话］xià hǎohuà〔熟〕㊄ 穏やかにとりなし話をする; 四川.

［下颌］xiàhé〔名〕㊤ 下あご. ＝'下巴'〈觉新坐在写字桌前, 两手支着～, …〉覚新は机の前に座り、両手で下あごを支え、…. ［～骨］下顎骨. ［～关节］顎関節. ［～神经］下顎神経. ［～脱位］㊥ 下顎脱臼.

［下黑(儿)］xiàhēi(r)〔名〕㊄ ① 夕暮れどき. 〈当天～, 他才回到家里〉その日の夕方になって、彼はやっと家に帰ってきた. ② 夜. ＝'下晚黑儿'; 東北. 〈明儿个～我再来〉明晩また来ます.

［下横(头)］xiàhéng(tou) ㊄ ＝'下手〔名〕①'; ㊥. 〈秀儿和招儿都蹲在桌子～的地上玩〉秀児と招児はともにテーブルの下手にしゃがみこんで遊んでいる; (《魯·彷·肥》).

［下横带］xiàhéngdài〔名〕㊥ 下部補強帯; 落下傘の.

［下红之症］xiàhóng zhī zhèng〔連〕㊥ 月経が途切れないこと. 〈复添了～〉また下血の症まで加わりました; (《紅樓夢·55》).

［下喉］xiàhóu〔動〕のどに入れる. 食べる. 〈饭未～〉御飯はまだ食べていない.

［下胡］xiàhú〔名〕あごひげ.

［下户］xiàhù〔動〕住みつく. 居を定める. 〔名〕① ㊥ 貧民. ② ㊄ 先祖代々従属している使用人; ㊥.

［下滑］xiàhuá〔名〕滑空. グライド. ＝'滑翔'［～比］㊧ 滑空比. ＝'滑翔比'［～道］㊧ 滑降経路. グライド・パス. ＝'滑翔道'［～指示计］グライド・パス指示計. ［～风］㊤ 山おろし. ［～锋］㊤ 滑降前線. ［～轨迹］＝'下滑道'［～轰炸］㊥ 降下爆撃. ＝'滑翔炸弹轰炸'［～角］㊧ 滑空角. ＝'滑翔角'［～进场］㊧ 滑空進入. ［～距离］㊧ 滑空距離. ［～路线］＝'下滑道'［～面］㊧ グライド・スロープ. ［～偏差］グライド・スロープ偏差. ［～区］グライド・スロープ象限. ［～线电台］㊧ グライド・スロープ局. ［～转弯］㊧ 滑空旋回. ＝'盘旋下滑', '滑行盘旋'

［下话］xià, huà〔動〕① ㊄（言葉であらかじめ）根回しをする, 伏線をはる, 下地をつくる. 言いおく. 言い含める; 東北. 〈等儿子王发回来, 我得给他下～〉息子の王発が帰って来たら、彼に言い含めておかなくてはならない. ② 指示を下したり意見を伝えたりする. ③ ㊥ 告げ口をする. 〈本处有人和园中不睦的, 也就随机趁便下了些话〉ここでも園内の連中としっくりいかない者がいましたので、おりにふれてはそういった告げ口をします; (《紅樓夢·77》).

［下化众生］xiàhuà zhòngshēng〔連〕衆生を教化済度すること.

［下怀］xiàhuái〔名〕㊥ ㊥ 自分の考え. 自分の気持ち. 〈必须近西湖一带, 方称～〉西湖の近くでなくては満足しない; (《古今·22》). ［正中 (zhòng) ～］〔成〕自分の考えとぴったりである. 自分の意中に合う. 思うつぼにはまる.

［下浣］xiàhuàn〔名〕㊥ 下旬.

［下荒］xiàhuāng〔名〕㊄ 康平以南の地域をいう; 東北.

［下荒手］xià huāngshǒu〔熟〕㊄ 毒手を下す. ＝'下毒手'; 四川. 〈只怕他要～整我们一下〉彼が残忍な手段で私たちをやっつけるのではないかと心配した.

［下回］xiàhuí〔名〕次回. ＝'下次'↔'上回'［～分解］〔熟〕1) 次回で説明いたします; 旧小説用語. 2) 事の進行状態や結果. ㊥〈你先回去, 明天再听我的～〉ひとまず帰りなさい、明日、私が後の模様を話してあげるから.

［下馄饨］xià húntun〔連〕㊄ 包んだワンタンを沸とうしているなべに入れる; ㊥. ［～和 (huò) 饺子］人を縛って水中にほうりこみ溺死させる. す巻きにする.

［下火］xiàhuǒ〔動〕㊥ ① 火葬する. 荼毘の火をつける; 多く僧侶について用いる. 〈我去禀恩王, 必然亲自来看～〉私が郡王さまに申し上げに行けば、必ず御自身で火葬に立ち会われることでしょう; (《警世·7》). 〈与鲁智深～〉魯智深のために荼毘の火を入れてもらう; (《水滸·119》). 〈可常坐化了, 正欲～〉可常が座化しましたので、火葬にしようと思っております; (《京本·11》). ②（xià, huǒ）（讒言訟などによって）他人を挑発して怒らせる. 注 次例は異本には'下的蛆'とある. 〈不知在外头挑唆了谁来, 在老爷跟前下的火〉いったい外でだれをそそのかしたのかは知らないが、だんな様の前に来させて、だんな様を怒らせたのです; (《紅樓夢·33》).

［下火海］xià huǒhǎi〔熟〕（'上刀山'と続き）火の海にとび込み、刀の山に登る; 生命の危険を顧みないこと.

［下货］xià, huò〔動〕① 商品を車から下ろす. ② 船積みする. ［～单］㊥ '装船指示'〔（船会社から本船への）船積指図書〕の通称. ＝'装船书'［～费］㊥ 船積費用. ③ ㊄（商品の）売れ行きがよい; 北京; 東北. 〈一至节假日才～呢！〉祝祭日か休日にならないとよく売れないのです. 〔名〕㊄ ウシ・ヒツジ・ブタの内臓. ＝'下水'; 北京.

［下霍］xiàhuo〔名〕㊄ 下あご; ㊥.

［下级］xiàjí〔名〕① 下級. 部下. 〈～服从上级〉下級は上級に従う. ［～部队］下級部隊. ［～军官］下級将校. ［～指挥官］下級指揮官. ［～组织］下部組織. ② 下級者. 下部機関. 〈～干部的能力太差〉下級幹部の能力がひどく劣っている.

［下极］xiàjí〔名〕中医 ① おもに会陰部を指す. ② 肛門を指す. ③ 顔面部の望診の部位; 左右の目頭の中間にある.

［下极限］xiàjíxiàn〔名〕㊥ 下極限.

［下计］xià, jì〔動〕㊥ 計略を施す. 計略を立てる. 〈下这般狠毒之计〉こんな凶悪な計略を立てる; (《初拍·11》).

［下剂］xiàjì〔名〕㊥ ① 下剤. ② 最低.

［下家(儿)］xiàjiā(r)〔名〕（マージャン・すごろく・酒会などで）次に順が回ってくる人. 酒令の遊びをするとき、当人の右に座っている人. 次の方. 下手の方. ＝'下手儿'〈～接一句《千家诗》〉下手の方に《千家詩》から一句続けていただきます; (《紅樓夢·108》).

［下家伙］xià jiāhuo〔連〕武器を使う; 俗語.

［下夹子］xià jiāzi〔熟〕（策を弄して）両方からいためつける.

［下甲板］xiàjiǎbǎn〔名〕下甲板; 船舶.

［下嫁］xiàjià〔動〕㊥ 高貴な女性が身分の低い人に嫁ぐ. 〈长沙公主～冯少师〉長沙公主が馮少師に嫁いだ; (《新唐書·諸帝公主傳》).

［下驾］xiàjià〔動〕㊥ 車を降りる. 〈彧 (Yù) 时出, 见嵩, ～〉(荀) 彧はおりしも外出し、(孔) 嵩を見ると、車を降りた; (《語林》).

［下价货］xiàjiàhuò〔名〕値引き品.

［下间］xiàjiān〔名〕㊄ 台所; ㊥.

［下监］xiàjiān〔動〕㊥ ① 監獄へ行く. 〈我～去看看〉自分は監獄へ行ってようすを見てみよう; (《警世·24》). ② 牢獄に下る. 〈闻儿子～〉息子が牢につながれたと聞く; (《照世盃·4》).

［下剪切］xiàjiǎnqiē〔名〕㊥ ダウン・カット.

［下剪子］xià jiǎnzi〔熟〕（布などに）はさみを入れる. 布地を裁つ. 衣服を仕立てる.

［下贱］xiàjiàn〔形〕下賤である. 卑しい. 〈忽然一句极～的骂人话从厨房里飞过来〉突然ひと言、きわめて下品な人をののしる言葉が台所から聞こえてきた. 〈婢子乃～之人〉私は下賤の出でございます; (《醒世·19》). ［～货］卑しいやつ; 女性に対し. ［～人］下賤な者. 社会的地位の低い者. ㊥〈四老爷你何苦跟那种～一般见识〉四老爺、どうしてあんな下賤な者と同じ気になるのですか. 〔名〕卑しい人間.

［下键］xiàjiàn〔動〕ドアを閉める、閉じる.

［下江］xiàjiāng〔名〕① 長江下流地区; 清代に江蘇・安徽両省を上下江といい、下江は江蘇省を指した. 〈哥哥还说那个姨太太原来是一个～妓女〉兄さんはまた、あの女はもともと江蘇の妓女だったと言っていました. ［～官话］㊥ 長江下流一帯で話される官話. 下江官話. ［～人］長江下流一帯出身の人. ［～先生］㊥ 長江下流の蘇州・常州一帯の人. ② ㊄ 長江下流; 広く四川以外の、長江が流れている省を指す. ③ ㊥ 川の下流. 〈～一带, 又无甚船只〉下流一帯に、何の船もなかった; (《警世·39》).

［下降］xiàjiàng〔動〕① 下降する. 沈下する. 〈地壳～〉地殻が沈下する. 〈飞机～〉飛行機が降下する. ②（等級・程度・数量について）下がる、減少する, 低くなる, 落ちこむ, 下げる, 低くする. 〈气温～〉気温が下がる. 〈产量～〉生産量が下向く. 〈职务～了〉格下げになった. 〈党的威信在～〉党の威信が低下している. 〈人口死亡率大大～〉人口の死亡率が大幅に低下する. 〈从收入～转为上升〉収入が下降から上昇へと転ずる. 〈改变了前三年连续～的状况〉3 年連続低落の傾向をストップさせた. ③ ㊥ 降嫁する. 〈从小好道, 不曾～于人〉小さいときから道教を好み、まだ降嫁していなかった; (《初拍·7》). ④ ㊥ ㊇ おいでになる. ご来訪になる. 〈专屈乡亲～, …〉みなみな様のお里のご親戚ご一同ご来訪されまして、…; (《醒世·2》). 〔名〕下降. 減退. ［～程序］㊧ 降下方式; 飛行機の. ［～风］㊤ 斜面下降風. カタバティック風. ［～管］㊥ 下降管. ［～函数］㊥ 減少関数. ［～滑车］㊥ 落下滑車. ［～局面］下降局面. ［～键］㊥ レデューシング. ［～率］降下率. ［～趋势］下降の勢い. ［～时］㊥ 立下り時間. ［～通风］㊥ ダウン・ドラフト. ［～行程］㊥ 下り行程. ［～运算］㊥ ステップ・ダウン・オペレーション.

［下交］xiàjiāo〔動〕㊥ 高貴な者が下賤な者と交わりを結ぶ. 〈不耻～〉下賤な者と交わりを結ぶことを恥としない.

［下焦］xiàjiāo〔名〕中医 胃の下口から下の腎・小腸・大腸・膀胱などを含む部分.

［下浇口］xiàjiāokǒu〔名〕㊥ むくり上げ堰.

［下脚］xiàjiǎo〔形〕① くず物(の). 原材料を加工し残った部分(の). 使い残し(の). 売れ残り(の); 不完. ［～材］㊥ 背板. 等外製材品. ［～(子)货］売れ残ったはんぱ物. ［～茧］くず繭. ［～料］原料の裁ちくず. 原料の端もの. 布の裁ち落とした切れ. 原・材料を加工した残余の、もとの用途には供し得なくなった廃材料. ㊇ 価値のない

もの. 尊敬されない人. [～棉]くず綿. [～水]廃水. ②(方)補助的な(仕事)；[不完]；(例). 〈伊只会做眼～生活〉彼には補助的な仕事しかできない. [名](方)①(妓楼などで、客が仲居やボーイに渡す)チップ, 心付け. ＝'小帐'；(例). ②(ウシやブタなどの)食用の内臓；(例). 〈牛～〉ウシの内臓. ③残りかす；(例). ④下. 下の方. ＝'下面'；(例). 〈床～〉ベッドの下. 〈楼～〉階下. [動]①(方)居住する. 住みつく；(例). 〈找好～的地方〉住む所を見つける. ②(白)始める. 手をつける.

[下脚(ル)] xià, jiǎo(r) [動]足を下ろす. 足を踏み込む. 〈连个～ル的地方也没有〉足の踏み場もない. 〈满地堆着东西, 没处～〉いっぱいに物を積んであって、足の踏み場もない. 〈一～, 大而黑的油蛐蛐, 小头尖尾的金铃子, 各处乱蹦〉足を踏みおろすと、大きい黒い油コオロギや小さい頭でしりのとがったスズムシがいたるところでぽんぽんはねる.

[下接] xiàjiē [動]次は…に続く；[不完]. 〈～第三十五页〉以下35ページに続く.

[下街] xià, jiē [動]①(行商人や露店商が)街へ(物を売りに)行く. 〈我推车～, 卖副食品去〉わたしは車を押して町へ副食品を売りに行く. 〈这一批是～的货〉この荷は街で売る品物だ. ②街に出る；調査や労働奉仕のため. ③(旧)街へ出て芸を見せ金をもらう.

[下阶石] xiàjiēshí [名]①(事を中止する)機会, 潮時. ②(責任をのがれる)口実, 逃げ道, 言いのがれ.

[下截] xiàjié [名]腰から下の部分. 下半身. (転)男性の性器などもいう.

[下届] xiàjiè [名]次回. 次期.

[下界] xiàjiè [名]神仙の住む所を'上界'、人間社会を'下界'といった. 〈有一仙人, 谪在～〉仙女が一人、この人間界に流されて来ています；(«小玉»). [動]＝'下凡' 〈必是神仙～了〉きっと仙人が下界に降ったのにちがいない；(«紅樓夢·116»).

[下劲(ル)] xià, jìn(r) [動]力を入れる. 努力する. 〈他干得很～〉彼は非常に努力してやる.

[下井投石] xià jǐng tóu shí ＝'下井落石' [成]井戸に落ちたら上から石を投げ込む；人の弱みにつけこんで痛めつける. ＝'投井下石'

[下酒] xiàjiǔ [動]酒の肴にする. 料理をつつきながら酒を飲む. 〈买了一碗酒, 三人共同用玉米花～〉酒を一碗買い、3人は一緒にポップコーンを肴に酒を飲んだ. 〈却把葫芦冷酒提来慢慢地吃, 就将怀中牛肉～〉そこでヒョウタンの冷酒を取り出して、ふところの牛肉を肴にして、ゆっくり飲んだ；(«水滸·10»). [～店]居酒屋. [形]酒の肴によい. 〈这个菜下饭不～〉この料理は飯のおかずにはよいが、酒の肴にはならない. [～菜]酒肴. (例)〈两块豆腐干便是他的～〉二切れの'豆腐干'(☞'豆腐')が彼の酒の肴です. [～物]酒の肴. 酒のつまみ. (例)〈吾有少～〉私のところに酒の肴が少しある；(«虬髯»). [名](白)酒の肴となる料理や果物の類. ＝'按酒' 〈解元, 要甚～？〉解元どの、酒の肴は何にいたしますか；(«警世·6»).

[下九] xiàjiǔ [名]旧暦の毎月19日をいう；昔は酒を用意して婦人に飲ませた.

[下九流] xiàjiǔliú [名]①微賤な職業；芸人·職人·荷担ぎ人足など. '九流'は'九家'ともいい、もと儒家·道家·陰陽家·法家·名家·墨家·縦横家·雑家·農家を指した. ②旧時、賤業についていた人を指した.

[下臼齿] xiàjiùchǐ [名]下臼歯；人類学.

[下驹] xià, jū [動]ウマ·ロバが子を産む.

[下锯] xiàjù [名](林)伐採. 挿し穂. 伐区. 切削. [～法]製材法.

[下决心] xià juéxīn [連]決心する.

[下开] xiàkāi [名]下記. 〈请示我～品目价格〉下記品目の価格をお知らせください. [～签字人]下記の署名人. [動]下記する.

[下炕] xià, kàng [動]オンドルから床におりる. 寝床からはなれる. 朝起きる.

[下科] xiàkē [名](白)次回の科挙の試験. 〈专与人作文度日, 等候～开选〉もっぱら人の代筆をやって、次の試験が始まるのを待っています；(«古今·11»).

[下颏(ル)] xiàkē(r) [名](方)下あご. おとがい. ＝'下巴颏ル' 〈他的～有苍白的短须, 脸上满是皱纹〉彼の下あごに青白い短いひげがあって、顔じゅうしわだらけだ. [双～]二重あご.

[下课] xià, kè [動](学生·教師が)授業が終わる. 〈下了课, 就做运动〉授業が終わったら、運動する. 〈还有十分钟就～了〉あと10分で授業が終わりだ. [～铃]授業終わりのベル.

[下刻度] xiàkèdù [名](物)下目盛.

[下口] xià, kǒu [動]①口に入れる. 食べる. 〈把瓜切开, 要不无从～〉ウリを切り分けなければ、食べようがない. ②(子どもがけんかなどして)かみつく. ③(白)口にする. 言う. 〈须达欲直申说, ～稍难, 权设诡诈之词, 答储君曰：…〉須達長者ははっきり説明したかったが、少々口にするのがはばかられ、とりあえず嘘も方便と、東宮に答えて言った、…；(«變文·降魔»). [名](xiàkǒu)おかず. 肴. つまみ；多く(白). 〈不走, 右手把著酒, 左手把著心肝做～〉逃げなければ、右手で酒を持ち、左手で心臓と肝臓を持って酒の肴にされてしまう；(«警世·19»). 〈有什么～？〉どんなおかずがあるか；(«水滸·15»).

[下苦] xiàkǔ [動]骨をおる. 苦しい仕事をする；重労働をする. 〈～劳动〉1)つらい仕事をする. 重労働をする. 2)重労働. 肉体労働. [～人]つらい肉体労働に従事する人. (肉体労働に従事する)貧乏人. (例)〈我们清清她爹可是个老实巴脚的～〉清清のお父さんはとてもまじめな肉体労働者だ.

[下苦工] xià kǔgōng ＝'下苦功' [連]心血をそそぐ. 苦しい修練·練習を積む. 苦しい勉学にいそしむ.

[下筷ル] xià, kuàir [動]①はしをつける. ②欲しいものに手を出す.

[下款(ル)] xiàkuǎn(r) [名]人に書画や手紙を送るときに、その上に書き添える署名. 落款. 〈上款写'又安先生千古', ～写'一中书局挽'〉冒頭には「又安先生とこしえに」と署名され、下方には「一中書局が追悼する」と署名されている. 〈没有～, 没有日月, 信就这么有头无尾的完了〉落款もないし、日付もなく、手紙はこのようにしり切れトンボに終わっていた.

[下来] xiàlai [動]①高い所から低い所へとやって来る. 〈一只鸽子落在房上, 半天不～〉ハトが1羽屋根に止まったがいっこうに降りてこない. 〈昨天省里～两位干部〉昨日省から2名の幹部がやって来た. ②出回る. 収穫される. (果物が)熟れる. (野菜などが)食べごろになる. 〈今年的西瓜迟, 还没有～呢！〉今年のスイカは遅く、まだ出回っていません. 〈橘子快要～了〉ミカンがすぐ熟れます. ③(書)官吏をやめて田舎にひっこむ. 〈～亦悠悠〉官吏をやめて田舎に住んでいても心はのどかなものである；(韓愈«南溪始泛»詩). [名](方)＝'下面(ル)②' 〈这便唤做'错封书', ～说的便是'错下为'〉これを「誤りて書を封ず」といい、次に申し上げますのが「誤りて書をしたたむ」です；(«古今·35»).

[－下来] -xiàlai [接尾]単音節動詞·形容詞の後に置かれた場合は -xialai. 複音節動詞·形容詞の後の場合は一般に -xiàlai. '得' '不' あるいは目的語を動詞と'下来'の間においた場合は一般に -dexialái, -buxialái, -xia…lai. ①動詞の後に用いられ、高い所から低い所へ、あるいは遠くから近い所へ来ることを表す. 〈把树上的苹果摘～〉木になっているリンゴをもぎとる. 〈河水从上游流～〉川の水が上流から流れてくる. 〈又派下新任务来了〉また、新たな任務をおおせつかった. ②動詞の後に用いられ、過去からずっと現在まで続いていること、あるいは過去においてあることが、開始してからずっと続いてきたことを表す. 〈古代流传～的故事〉昔からずっと伝えられてきた物語. 〈所有参加识字班的人都坚持～了〉文字を習う班に参加した人はすべて最後までがんばりとおしてきた. ③動詞の後に用いられ、一定の経過をもって物が元の位置を離れ、あるいは動から静に、また、一つの状況から反対の状況に移り、それが完成、あるいは結果がでていることを表す. 〈车渐渐停了～〉車はゆっくりと止まった. 〈我终于把他告～了〉私はついに彼に勝訴した. 〈剩～的东西都送给他了〉残っていた物はみんな彼にあげた. 〈好容易起下几个钉子来〉やっと何本かのくぎを抜いた. ④忘れたり·なくなったりしないような状態にしておく意味を表す. 〈电话号码我写～了〉電話番号は書きとめておいた. 〈把大家的意见都记～了〉みんなの意見を書いておいた. 〈把情况记录～〉情況を記録しておく. 〈这本书他留～给你的〉この本は彼がきみにやるためにとっておいたのです. ⑤(消極的な意味をもつ)形容詞の後に用いられ、その程度が増し続けることを表す. 〈天色渐渐黑～〉だんだんと暗くなってくる. 〈他说话的声音慢慢低了～〉彼の話し声はだんだんと低くなってきた. 〈鸟声静～〉鳥の鳴き声が静まる. (注)'－起来'の働きに似ているが、'－起来'につく形容詞は積極的な意味のものが多い.

[下栏] xiàlán [名](方)①料理屋の残飯；(例). ②飲食店の主人が使用人たちに与える客からのチップ；(例). ③骨のおれるこまごました仕事. 雑役.

[下烂药] xià lànyào [熟](方)①人のしりぬぐいをさせる；(例). ②悪だくみをする. ＝'放烂药'；[四川]. ③事をだめにしようとして陰謀をめぐらす；[四川]. 〈难怪老不告口, 原来你在～哩！〉いつまでも報告しないと思っていたら、かげで陰謀をめぐらしていたのか.

[下老实] xià lǎoshi [熟](白)一生懸命に力を尽くす. ＝'下着实'

[下涝(了)] xià, lào(le) ＝'下潦(了) xiàlǎo(le)' [動]降雨のため水びたしになる. 洪水になる. 〈雨～了〉雨が降って水が出た.

[下泪] xià lèi [連]涙を流す. 〈不由的凄然～〉思わず痛ましそうに涙を流す.

[下礼] xià, lǐ [動]①贈り物をする. ②(白)結納金を新婦の家へ贈る. ③(白)謝る. 間違いを認める. 〈这事情是老三不是, 总得叫他来～〉この件は老三が悪いので、どうしても彼に謝りに来させなければならない；(«官場·5»).

[下礼拜] xiàlǐbài [名]来週.

[下里巴人] xià lǐ bā rén [成]俗謡；春秋時代楚国の民間歌曲；'下里'とは'乡里'のこと. '巴人'とは'巴蜀的人民'のこと. 歌曲をよくする人や地方のこと. 後広く通俗的文学芸術を指す. 多く'阳春白雪'と対になる；(«文選·宋玉·對楚王問»).

[下俚稚女] xiàlǐ zhìnǚ [連](書)民間の少女. 〈因此乃建迷楼, 择～居之〉そこで迷楼を建てて、民間の少女を選んで、そこにおいた；(«隋遺·下»).

［下吏］xiàlì ⓐ〔名〕①部下．隷下．②下級官吏．〈大臣专权，～恃势〉大臣は権力をほしいままにし、下吏は勢力をかさにきる；（《淮南子・主術》）．〔動〕法官に引き渡す．裁判にかける．

［下痢］xiàlì ⓑ〔動〕下痢をする．〔名〕下痢．腹下り．

［下隶］xiàlì〔名〕㊐下僕；また、下級官吏を指す．〈呼某相见，如呼～〉それがしと会うために下僕を呼ぶように呼ぶ；（《古今・21》）．

［下力］xià，lì〔動〕骨をおる．力を入れる．〈肯～〉骨惜しみをしない．〈～的人〉労働する人．〈这件事他下了大力〉このことには彼がずいぶん骨をおった．［～人］㋭労働力を売る貧しい人．労働力を売って生きる人；〔四川〕．㊫〈我们～嘛，凭气力混口饭吃〉おれたち肉体労働者は、この腕で金をかせいで飯を食うんだ．

［下力气］xià lìqi〔連〕＝'下力'

［下里］xiàli〔名〕下の方．次の方；〔不変〕；多く'往～'として用いる．〈往～说〉次を続けて言う．

［下连］xiàlián〔名〕部隊指導部もしくは機関のメンバーが、'连'〔中隊〕に来て調査検討を行い、職務を担当したり、生活を体験することを指す．

［下联(儿)］xiàlián(r)〔名〕対聯の下聯．

［下脸(儿)］xiàliǎn(r)〔動〕(俳優が)化粧を落とす，メイクアップをとる．

［下链］xiàliàn〔名〕㊔輪体．

［下凉］xiàliáng〔動〕㊐太陽が西に傾き、少し涼しくなる．

［下僚］xiàliáo〔名〕㊞下級官吏．部下の官吏．〈从前虽是同寅，现在却做了～了〉以前は同僚であったが，今は部下になっている；（《官場・9》）．

［下列］xiàliè〔動〕以下に列挙する．〈如～所记〉下記のとおり．〈预防传染病，应注意～几点，…〉伝染病の予防には、以下に挙げる点に注意しなければならない、….

［下劣］xiàliè〔形〕㊞①下劣である．卑劣である．さもしい．②劣っている．下手である．〈此女棋本～，枉得其名，不足为道〉この女の碁はもともと下手であって、その評判は名ばかりで、言うに足らない；（《二拍・2》）．

［下邻］xiàlín ㊐＝'近邻'

［下凌］xià，líng〔動〕㋭植物に降りた露が一晩で凍る；〔四川〕．〈天老爷，凌下得不得了！〉なんてこった，植物に降りた露がなんと一夜で凍ってしまった．

［下领］xiàlǐng〔名〕低い襟．

［下令］xià，lìng〔動〕命令を下す．〈～出发〉出発の命令を下す．出発を命ずる．〈～撤兵〉撤兵するように命令を下す．〈第三是～减少加诸工业的管制和负担〉三つ目に工業に費やす統制と負担を減少するよう命令を下すことである．

［下溜子货］xiàliūzi huò〔連〕㋭下賤な人．かい性なし；〔北京〕．〈天赐又是个～〉天賜も下賤者だ．

［下流］xiàliú〔名〕①下流．＝'下游'〈黄河～〉黄河下流．［～水面］下流水面．②卑しい地位．〈～之人〉卑しい人．下賤のやから；（《醒世・20》）．〈你既非～，实是什么样人？〉下賤な人ではないのですから，本当はどういうお方なんですか；（《警世・26》）．③落伍した状態．〔形〕下品である．卑しい．低級である．〈对妇女说～话〉女性に向かっていやらしいことを言う．〈～的笑谈〉下品な冗談．〈～无耻〉下劣で恥知らず．〈～的态度〉あさましい態度．〈～的手段〉あさましい手口．〈使用～的语言〉下品な言葉を遣う．〈还不至于～到那步田地〉まだそんなところまで下劣にはなっていない．［～话］下品な言葉．［～胚］［～坯］品性下劣な人．どら息子．［～无耻］卑しく恥ずかしさをわきまえない．㊫〈我若不去，真是个～之徒〉私が立ち去らなければ、全くの下流無恥の徒となります；（《西遊・27》）．［～种子］(-zhǒngzi) ㊞げすなやつ．＝㋭'下作黄子'

［下流上通］xià liú shàng tōng〔成〕上下間で意思がよく通じあう．〈～上下泰〉上下の意思が互いに通じ、国家は安泰であった；（白居易《采詩官》詩）．

［下溜头］xiàliùtou〔名〕㊐河川の下流の地域．

［下楼］xià，lóu〔動〕(政治思想の)検査に通って自由になる．〈要人人检查，否则就不能～〉一人ひとり自己批判しなければならず、でなければ自由になれない．〈看样子，今天还是下不了楼〉(会議の)ようすでは，きょうやはり自由になれないようだ．〔連〕(xià lóu)二階から下りる．〈不肯～，连客也不肯会面〉二階から下りようとしないし，客にさえも会おうとしない；（《醒世・3》）．

［下楼梯］xià lóutī〔熟〕一歩一歩改める．一つ一つ解決する．〔連〕階段を下りる．

［下路］xiàlù〔名〕㋭長江下流．＝'下江'［～客人］㊐旅行者．旅の人．［～人］㊐長江下流地方の人．㊫〈这两个都是～〉この二人はどちらも長江下流の出身だった；（《姻緣・5》）．㊫〈他有个妹子，嫁与～，住在前门〉彼に妹がおり，長江下流の人に嫁して前門に住む；（《二拍・3》）．

［下略］xiàlüè〔動〕以下の文字は省略する．以下省略する．

［下螺母］xiàluómǔ〔名〕㊔下ナット．

［下落］xiàluò〔名〕①(捜している人や物の)行方，居所，ありか．〈全无～〉全く行方が知れない．〈侦察他的～〉彼の行方を調べる．〈员外土库中失物，曾缉知～否？〉だんなの土倉からなくなった物は、行方の調べがつきましたか；（《古今・36》）．〈全然不知～，老汉特寻看〉まったく行き先がわからず，この老人がわざわざ捜しています；（《西遊・27》）．〈且说陈巡检不知妻子～也罢，…〉さてこちらは陳巡検、妻の行方が知れぬとあればそれまでだったのですが，…；（《清平・陳巡檢》）．［不知～］［～不明］行方が不明だ．所在が知れない．㊫〈驾驶飞机的陈天虹工程师～〉飛行機を操縦していた陳天虹技師は行方不明である．②結末．〈～是怎么样？〉とどのつまりはどうか．〈便教家人伙计随去看个～，顺便报与二子〉そこで家の者や店員に言いつけて，あとを追ってどうなったかを見届けた上で２人の息子に知らせることにした；（《醒世・20》）．〈今一面着人去追他转来，便有～〉いま人をやって彼女を追いかけて連れ戻せば，決着がつくだろう；（《京本・15》）．〔動〕①＝'下降〔動〕①' ②㊐ひやかす．＝'奚落'〈今日教人～了我恁一顿〉今日は人にひどくひやかされた；（《金瓶梅・23》）．

［下马］xià，mǎ〔動〕①ウマから降りる．〈翻身～〉さっと身を翻してウマから降りる．〈巡检到店门前～，与王吉入店〉巡検は店の前までまいりましてウマを降りますと、王吉と一緒に中へ入って行きました；（《清平・陳巡檢》）．［～杯］(遠来の客に)歓迎の席を設けること．＝'接风酒'［～碑］宮殿・孔子廟などの前東西各方に立てた石碑．碑文に「文武官吏，軍人，民衆などここにてウマから降りること」とあるところから．［～饭］㊐初めて来た人のために設ける酒席．［～酒］歓迎の宴．戦勝の祝い酒．［～看花］〔成〕ウマから降りて花見をする．㊙じっくりと視察・調査する．↔'走马看花'［～连珠炮］〔熟〕ウマから降りるなり、連発の爆竹；やってくるなり，わっと攻撃されること．［～面］㊐家に帰って来た人のため、うどんを食べて祝う歓迎の宴．［～石］1)ウマから降りるとき，足をかける石．2)＝'下马碑'［～席］㋭嫁入りの日に設ける酒席．花嫁が来る日，お客や仲人を招待する酒宴．②(ある重大な仕事を)あきらめる，放棄する，とりやめにする．〈赶快～〉早く事をやめにする．〈大批基建工程～〉多くの基本建設が中止される．〈某些建设项目要～〉一部のプロジェクトは建設を中止する．〈那个水电站的建设工作去年就～了〉あの水力発電所の建設工事は去年とりやめになった．［～厂］経済計画の変更や調整により減産あるいは生産停止を行う工場．［～风］(計画・事業を)打ち切り・中断・とりやめの風潮．㊫〈刮起～〉やめてしまえという風潮をかきたてる．③㊐新任官が任所へ着任する．〈～拜了印，…〉着任して印を授かったら，…；（《紅樓夢・45》）．［～威］もと新任の官吏が任に就くと，まず部下の者に威勢を示すこと．のち広く，まず初めに人に威勢を示すこと．最初ににらみをきかすこと．頭からすごみをきかすこと；（《漢書・序傳》）．㊫〈新厂长一来，就先来了一个～，把厂办公室主任撤了职〉新しい工場長は着任早々すぐに，まず権力をたてに事務室主任を免職にしてしまった．㊫〈已是与了我两三遭～〉もうすでにあの方に２，３度しかりとばされました；（《姻緣・2》）．㊫〈走到灶下取一根劈柴来，先把李旺打一个～〉かまどの下に行って１本の割った薪を取ってきて李旺を打ちすえて屈服させようとします；（《二拍・21》）．［～伊始］〔成〕到着するとすぐ．着任するとすぐ．㊫〈～即委以重任〉到着するや重任を任せた．

［下马力］xià mǎlì〔熟〕馬力を出す；精を出して働くことを冗談めかして言う．

［下码儿］xià，mǎr〔動〕㋭決定を下す；〔北京〕．〈你下个码儿〉決めなさい．〈他老是三心二意，下不了码儿〉彼はいつも優柔不断で，決断が下せない．

［下埋伏］xià máifu〔熟〕㊐伏兵を置く；陰謀やだまし討ちを用意する．

［下忙］xiàmáng〔名〕㊐田租の徴収の下半期；上下の２期に分け，下半期は８月から11月まで．

［下锚］xià，máo〔動〕投錨する．

［下毛毛雨］xià máomáoyǔ〔熟〕ぬか雨が降る．㊙1)前もって知らせる．それとなく知らせる．〈我们公司要进行大规模整顿了，董事长在昨天的会上已经下了毛毛雨〉我々の会社は大規模な整頓を行わなければいけないが，理事長が昨日の会議で前もって話をされた．〈这件事要保密，谁也不要随便～〉このことは秘密にしておかなければならず，だれもやたらにほのめかしてはいけない．2)ちょっとしかっておく．あまり熱くないおきゅうをすえる．

［下楣］xiàméi ＝'下楣柱'〔名〕㊔台輪．

［下梅昼］xiàméizhòu ㋭＝'下午'；〔閩〕．

［下门］xià，mén〔動〕商店が朝，戸を開けて商売を始める．営業を始める；何枚かの'门板'〔戸板〕をはずすことから．＝'下门板'，'开门'

［下门子］xiàménzi〔形〕㋭(婚姻の際)家柄が低い；〔北京〕．［～货］㊙家柄の低い嫁．㊫〈娶了个～〉家柄の低い嫁をもらった．

［下米］xià mǐ〔連〕コメをなべに入れて御飯を炊く．

［下面］xià miàn〔連〕めんを煮たっているなべに入れる．

［下面(儿)］xiàmian(r)〔名〕①下．下側．下の方．〈在山顶远望，～是一片云海〉山頂から眺望すると，下は一面の雲海である．〈～衬贴衣裳〉下には裏打ちをした衣装；（《清平・簡貼》）．②順番が後ろの部分．以降．あと；文章や話で現在述べた部分のあと．〈请看～陈列的纺织品！〉どうぞこのあとに陳列されております織物をご覧く

ださい. <～谈的是农业技术革新的问题>次に述べるのは農業技術革新の問題です. ③ 下級. 下部. <这个指示要及时向～传达>この指示は時を移さずに下部へ伝達しなければならない. <要到～去研究问题>下部におりて問題を研究しなければならない. ④ (方) 上海を指す; [四川]. <你到～去读书, 爷爷也一定不赞成>おまえが上海へ行って勉強するのはおじいさまもきっと賛成なさるまい.

[下民易虐] xiàmín yìnüè 〔諺〕('上天难欺' と続き)人民は苦しめやすいが、天はあざむきにくい. 民を虐げると天の報いを受けなければならない; («水滸·62»).

[下模] xiàmú 〔名〕(機) 下型. 下ダイス.

[下木] xiàmù 〔名〕(林) 下草. 下木. [～栽植]下木植栽. [～作业]下木作業.

[下奶] xià, nǎi 〔動〕① 乳の出をよくする. ='催奶' ② 誕生1か月以内に親戚友人が卵や麵などを産婦に贈る. 〔形〕(xiànǎi) 産婦の乳の出がいい.

[下脑] xiànǎo 〔名〕小脳.

[下脑袋] xià nǎodai 〔熟〕保証する. <她没法子才作那个事, 我敢～她很好>彼女は仕方なくああいう事をしたのであって、私が保証しますが、彼女はとてもいい人なんです.

[下年度] xiàniándù 〔名〕次年度. <一俟～开始用货部门提出需要时, 则定可成交大宗货物>次年度が始まり需要部門より要求提出のころには、大口成約可能であります.

[下女] xiànǚ 〔名〕(旧) 下女.

[下扒] xiàpá ='下爬' 〔名〕(方) 下あご. ='下巴'; [閩], [広].

[下耙蛋] xià pádàn 〔熟〕(方)(ニワトリが)殻の軟らかい卵を生む. (転) 肝っ玉が小さく、びくびくするたとえ. 軟弱で無能なたとえ; [四川]. <我不会～！>私は屈服できない.

[下盘] xiàpán 〔名〕① (機) 下盤. ② (印) ローアー・ケース; ローマ字組の. ③ (地) 下盤. ='底盘'

[下判] xiàpàn 〔動〕判決をくだす.

[下炮捻子] xià pào niǎnzi 〔熟〕人を怒らせるような伏線をはる.

[下皮] xiàpí 〔名〕(生) 真皮. ='真皮' [～组织]真皮組織.

[下贫] xiàpín 〔形〕(書) 極貧である.

[下品] xiàpǐn ='下等' <若有不认得柳七者, 众人都笑他为～>もし柳七を知らなければ人々に下等であると笑われた; («古今·12»).

[下聘] xiàpìn ='下聘礼' 〔動〕結納の品を贈る. ='下定'

[下聘书] xià pìnshū 〔連〕① 招聘状を出す. 招聘する. ② 辞令を出す.

[下平] xiàpíng 〔名〕(語) 下平. ☞'四声'

[下坡] xià, pō 〔動〕① 坂を下りる. 下降線をたどる. <学习上稍有放松, 成绩就要走～>勉強の面で少しでも気を抜くと、成績はすぐに落ちていく. [～车ㄦ营生] (旧)(坂を下る車は力が省けることから)経営がやさしい商売, 楽な商売; («金瓶梅·45»). [～路] 1)下り坂の道. 坂. 2) 衰弱·滅亡·堕落へ向かう道のたとえ. 下り坂. (例) <走～>坂を下る. 落ち目になる. 堕落する. (例) <使青年走～>青年に堕落の道を歩かせる. (例) <那个孩子最近走了～>あの子は最近ぐれた. [～容易上坡难] 〔諺〕坂を下るのは容易だが坂を上るのは困難. (転) 堕落·退歩は容易だが、向上·進歩は難しい. [～走马] (旧) 阿諛迎合する. ② (方) 田畑に出て耕作する. 野良に出る. <～锄草>野良に出て草とりをする. 〔名〕(xiàpō) (機) 下り勾配. 立ち下がり. [～度]下り勾配.

[下坡子出溜] xià pōzi chūliu ='下坡ㄦ溜', '下坡溜' 〔熟〕向上しようとせず堕落するのに甘んじる. 落後しても平気でいる.

[下铺] xiàpù 〔名〕寝台の下段.

[下妻] xiàqī 〔名〕(書) 側女.

[下期] xiàqī 〔名〕次期. [～帐]次期勘定. (例) <转入～>次期勘定に繰り越す.

[下棋(ㄦ)] xià qí(r) 〔連〕将棋をする. 碁を打つ. <你愿意和我们～吗？>我々と将棋をしませんか. <下盘棋>一局将棋をする.

[下旗] xià, qí 〔動〕旗を降ろす.

[下气] xiàqì 〔動〕(方) ふたを取りなべの温度を下げる; 料理の方法; [広].

[下气(ㄦ)] xià qì(r) 〔連〕気を静める. 気持ちを抑える; 多く相手のご機嫌を取ったり、意にそわない謝罪をする場合に. <我～向他请求, 他还是不答应>私は下手に出て彼に頼んだが、彼はそれでもまだ承知しない. <便下个气, 和他们的管家或者管事的人们嬉和嬉和, …>下手に出て、あちらの執事頭や用人頭のご機嫌を取り、…; («紅樓夢·24»). <那厮倒直指望我一似先时前来～>あいつ(宋江)ときたらひたすら私に以前のように下手に出て(ちやほやして)もらいたいと思っている; («水滸·21»). [～柔声]気を静め、声を穏やかにする; へりくだって猫なで声で言う. ぺこぺこする. (例) <一见三荷包, 依旧是眉花眼笑, ～>三荷包に会うと、やはりいつものようににこにこ顔で、ぺこぺこしている; («官場·5»). [～怡色] 〔成〕気持ちを抑えてにこにこしている; 愛想のいいさま. [低声～] 〔成〕声を低め気を静める; 作り声をしてへりくだるさま. ='下气柔声'

[下潜] xiàqián (軍) 〔動〕潜航する. 〔名〕潜航.

[下钱] xiàqián 〔動〕金を出す; 利殖するため.

[下钱粮] xià qiánliang 〔熟〕(方)(城門·倉庫·宮殿の)門が閉まる; [北京]. <快进城吧, 马上要～啦！>早く城内に入ろう、もうすぐ城門が閉まる.

[下欠] xiàqiàn 〔動〕一部分返還した後、まだ残っている. 借金が残る. <我借社里二十元, 还了八元, ～十二元>私は公社から20'元'借りて、8'元'返したが、まだ12'元'残っている. 〔名〕まだ残っている借金額. <全数还 (huán) 清, 并无～>すっかり清算してしまって、借金は少しもない.

[下枪] xiàqiāng (方) 銃を渡す. 武装を解除する. ='缴枪'

[下腔静脉] xiàqiāng jìngmài 〔連〕(生) 下大静脈.

[下锹撅] xià qiāojuē ='下锹镢' 〔熟〕(旧) 方法を考えて人を攻撃する. 人を陥れる. 策にはめる. ちょっかいを出す. よこしまなことをする. <贼王八, 你错下这个锹撅了！>この畜生め、あんたはちょっかいを出す相手を間違えてるわよ; («金瓶梅·22»).

[下瞧] xiàqiáo 〔動〕妹や弟が生まれ、父母の愛が本人から薄らぐ.

[下窍] xiàqiào 〔名〕(中医) 尿道口と肛門を指す.

[下妾] xiàqiè 〔名〕(書) 古代、女子の謙称.

[下亲] xiàqīn 〔名〕(旧) 結婚式の進行役.

[下倾] xiàqīng 〔名〕(機) キック·ダウン.

[下情] xiàqíng 〔名〕① 下部の事情. 民衆の心. 下々の事情. <～得以上达>下情を上へ伝えることができる. <全然不了解～>下部の事情が全くわかっていない. [～不能上达]下情が上に達しない. 下の事情が上の者に伝わらない; («西洋記·41»). [～不易上达]下々の事情が容易に上へ通じない. ② (謙) 旧時、人にものを申し上げるとき、こちらの事情や気持ちを言った. <奴才有个～, 求奶奶恩典！>お願いでございます、何とぞお慈悲を賜りますよう; («兒女·36»). <杜景山也有个～, 便将呈子递上去>杜景山がお願いがあるとかで、嘆願書をもってまいりました; («照世盃·3»). <发落去了这一干人, 小生别有～, 实告>こいつらを処理してください、私の特別の事情をありのまま話します; («二拍·13»). ③ (旧)(謙) 私. <不是交娘子得如此, ～终日也饥寒>おまえ(女房)だけにこんな思いをさせているわけではない、私だって一日じゅう飢えと寒さをこらえているんだ; («變文·不知名»).

[下请字] xià qǐngzi 〔熟〕招請状を出して招請する. 丁重に招請する. <林姑娘打发了人～请了三四次, 他才去了>林お嬢さんが2, 3度人を遣って招請状を渡し、何回もお願いしたので、やっと彼女は出かけたのです; («紅樓夢·46»).

[下(了)秋] xià(le) qiū 〔熟〕(方) 秋が終わる; [東北]. <下了秋, 方到我爸爸这ㄦ玩几天>秋が終わって、やっと私の父のいるここへ、2, 3日遊びに来た.

[下蛆] xià, qū 〔動〕誹謗する. 悪口を言う; 俗語. ☞'下火②'

[下屈服点] xiàqūfúdiǎn 〔名〕(機) 下降伏点.

[下曲球] xiàqūqiú 〔名〕(体) シンカー; 野球.

[下觑] xiàqù 〔動〕(旧) 下の方をうかがい見る. <徽宗与六宫从楼上～西观断决公事>徽宗帝は宮女たちと楼上から西觀の裁判の模様を見おろしていた; («宣和»).

[下去] xiàqu 〔動〕① 高い所から低い所へ行く. <楼下很热闹, 咱们～看看>階下がとてもにぎやかですから、私たち降りてみましょう. <领导干部每月要～几天>指導幹部は毎月数日は下部へくだらなければならない. <小员外慌忙～, 约行半里田地, …>若だんなは大急ぎでおりて来て、大体半みちばかりまいりまして、…; («清平·洛陽»). ② (方) ='过去〔動〕①'; [閩]. <伊个厂辣北新径还要～>彼の工場は北新径のもう少し先のほうにある.

[-下去] -xiaqu 〔接尾〕発音については'-下来' (-xialai) に準ずる. ① 動詞の後に用いられ、高い所から低い所へ、あるいは近い所から遠くへ行くことを表す. <那只船沉～了>その船は沈んでいった. <石头从山上滚～>石が山の上から転がり落ちてゆく. ② 動詞の後に用いられ、ある力が加わっていくことを表す. <把敌人的火力压～>敵の火力を制圧する. ③ 動詞の後に用いられ、ある時点から続いていくことを表す. <生活～>生活してゆく. <维持～>維持していく. <吞吞吐吐地说不～>へどもどして話し続けられない. 注 動詞だけでなく態様を表す'这样' '那样'などにもつく. ④ (多く消極的な意味をもつ)形容詞の後に用いられ、その状態が続いていく、あるいは程度が増え続けていくことを表す. <天气再冷～, 还要添些衣服>さらに寒くなっていけば、もっと厚着しなければならない. <那里还是穷～的人多>そこではやはり貧しくなっていく人が多い. <近来的烙饼, 一天一天的小～了>近ごろの'烙饼'は一日一日小さくなっていく; («魯·故·栄»). 注 ③④の場合'继续'を動詞·形容詞の前に置くこともできる.

[下泉] xiàquán 〔名〕(書) 黄泉. あの世. <早出向朝市, 暮已归～>朝早くにぎやかな場所へ出かけたのに、夕方にはもう黄泉の人となってしまっている; (白居易«效陶潛體»詩).

[下人] xiàrén 〔名〕① (旧) 従僕. 召使. 下働き. 身分の卑しい者. <不把我当成～看待>私を召使扱いなさいません. <每个～都懂得做～的规矩, 对于太太非常恭敬>従僕はそれぞれ従僕としてのきまりをわきまえていて、奥方に対しては非常にうやうやしかった. <娘ㄦ两个将就度日, 并无仆妇～>母子二人なんとか暮らして、下女や下僕を置いておりませんでした; («三俠·10»). <我等是～, 安敢与夫人违拗？>われらは家臣、どうして夫人に逆らえようか; («三國·

55》). ②(父母や祖父母から見た)息子, 娘, 孫など. ③(謙)私.

[下日] xiàrì〔名〕(方) ① 次の日;(囲). 〈侬来个～, 我就离开上海〉きみが来る次の日には、私はもう上海をたつ. ② 今後数日;寧波方言. 〈我～去〉私は近日中に行きます.

[下软] xià, ruǎn〔動〕(方) からめ手からの手を使う.

[下软蛋] xià ruǎndàn〔熟〕おとなしくなる. 負けを認める. 軟化する;相手の力に屈しておとなしく出ること. 〈你还在坚持, 他却早已下了软蛋〉きみはまだ頑張っているけれど、彼はとっくにおとなしく引き下がってしまった.

[下软壳蛋] xià ruǎnké dàn〔熟〕殻の軟らかい卵を生む. (喩) 1)ろくでもない事をする. 将来性のないことをする. 見通しのない事をする. 2)＝'下软蛋'

[下腮] xiàsāi〔名〕ほおの下部.

[下三等] xiàsānděng〔名〕等級の低いもの. 地位の最も低いもの. 〈我家里～奴才也比你高贵些的〉我が家のいちばん下っ端の召使でもおまえよりはいくらか上等だ; (《紅樓夢·60》).

[下三赖] xiàsānlài〔形〕＝'下三烂'〔名〕＝'下三烂(ㄦ·子)'

[下三烂] xiàsānlàn ＝'下三滥'〔形〕卑しい. 下品である. 下賤である. 野卑である. 〈我哪里就那样～, 给这种人去跑腿ㄦ〉私がどうしてこんなやつのために使い走りをするなんてみっともないことができようか. 〈满嘴～〉口汚いことばかり言う.

[下三烂(ㄦ·子)] xiàsānlàn(r·zi) ＝'下三滥(ㄦ·子)', '下三', '下三流'〔名〕① (旧) 最下層の者をいった;もと'修脚的'〔足の手入れをする人〕、'剃头的'〔頭をそる人〕、'茶壶'〔ポン引き〕の三つを指した. 〈那些～子活ㄦ, 谁也不愿意干〉それらの下等な仕事はだれもやりたがらない. ② (罵) ろくでなし. 無頼漢. 馬の骨. 遊び人. 〈他是个～ㄦ, 提不起来〉彼はくだらないやつだから問題にならない. 〈你要学那些～, 你就去学呗!〉遊んでばかりいる人のまねをしたいなら、そうすればいいさ. ③ 下等な妓女ぎじょ. (喩) (罵) 女性に対して用いる.

[下三烂四] xià sān làn sì〔成〕(方) 下賤である. 卑しい. ＝'低贱', '低下'

[下三面] xiàsānmiàn〔名〕(白) 腰から下の部分. 内またをいう. ＝'卡巴裆' 〈那人便奔他～〉その男は彼のまたにもぐりこんだ; (《水滸·38》).

[下砂箱] xiàshāxiāng〔名〕(機) 下枠したわく.

[下山] xià shān〔連〕① 山を下る. 下山する. [～摘桃]山をおりて桃をとる. (喩) 高みの見物をしていて、時機をみて人の成果をかすめとること. ②(太陽が)山の向こうに沈む. 〈太阳已经～了〉太陽はすでに山の向こうに沈んだ. 〔名〕(xiàshān) 鉱山に斜めに掘られた坑道;地上に直接通じる出口ではなく、鉱石を上に運ぶのに用いる.

[下扇磨] xiàshànmò〔名〕石うすの回らない下の部分;石うすの台の部分.

[下殇] xiàshāng〔動〕(書) 夭折ようせつする. 若死にする. 大人になる前に死ぬ;8歳から11歳の間に死ぬことをいう.

[下晌(ㄦ)] xiàshǎng(r)〔名〕(方) 午後;[東北]. 〈当天～就把地耕完了〉その日の午後にはもう畑を耕し終えた.

[下梢(子)] xiàshāo(zi)〔名〕① 末尾. ② 結末. 結局;多く(白). 〈却是富贵的人只据目前时势, 横着胆, 昧着心, 任情做去, 那里管后来有～没～!〉しかし富と地位のある人はその時の勢力をかさにきて、横暴に、心を麻痺まひさせやりたい放題にやり、あとがどんな結末になるかまったく気にかけない; (《初拍·22》). 〈只因累岁屯邅, 遭丧失火, 到此没了～, 故充为庙祝, 侍奉香火〉ただ毎年毎年行きづまり、家族が死んだり、家が焼けたりで、結局よい結末がえられないので、廟びょうの線香番になって、火を守っているのです; (《西遊·15》). 〈～管折倒了性命去也〉結局きっと生命をもすり減らしてしまうだろう; (《董西廂·1》). 〈您～只恁地狼狈〉あなたは結局ただこのように狼狽ろうばいするだけだ; (《新編五代》). 〈曾子便是着实步步做工夫, 到～方有所得〉曾子は着実で、一歩一歩努力していたから、最後には得る物があった; (《朱子全書·論語》). ③ 行く末. 前途. ④川の下流. ⑤ (方) サトウキビの根. 甘いことをたとえる. ⑥ (白) 婦女の嫁ぎ先. 〈寻前程, 觅～〉縁をさがし、嫁ぎ先を求める; (《元曲·救風塵·1》).

[下梢头] xiàshāotóu ＝'下稍头'〔名〕(方)(良くない)結末. なれのはて;[四川]. 又(白). 〈这是荣耀的～也〉これが栄華の結末です; (《初拍·22》).

[下梢子] xiàshāozi ＝'下哨〔名〕'

[下勺子] xià sháozi〔熟〕(方) 寵愛ちょうあいを失う;[北京].

[下哨] xiàshào〔名〕へんぴな地. 物寂しい所. ＝'下梢子'〔形〕(方)(場所が)へんぴである, 人気ひとけがない, 物寂しい;[北京]. 〈晚上别走那块ㄦ, 那块ㄦ～!〉夜にあそこへは行くな、あそこは(人気がなくて)ぶっそうだ. 〈你怎么住在这么个～的地方ㄦ?〉あなたはどうしてこんなへんぴな所に住んでいるのですか. 〔動〕(xià, shào) (歩哨ほしょうが交代時間がきて)歩哨所を離れる, 持ち場を離れる.

[下射波] xiàshèbō〔名〕(機) 下降電波.

[下射水轮] xiàshè shuǐlún〔連〕(機) 下掛水車.

[下身] xiàshēn〔名〕① 下半身;特に陰部を指すこともある. 〈洗一洗～〉下半身を洗う. [～盆](寝室用の)局部洗浄器. ②＝'下身(ㄦ)'

[下身(ㄦ)] xiàshēn(r)〔名〕ズボン. ＝'裤子'; '上身(ㄦ)'に対して.

[下深水] xià shēnshuǐ〔熟〕(方) 危ない仕事をする;[四川]. 〈要他去～〉彼に危ない仕事に行ってもらう.

[下神] xià, shén〔動〕神降ろしをする. 巫女みこなどに神が乗り移る. 〔名〕(xiàshén) (白) 同上の憑代よりしろとなる人;いたこの類.

[下生] xiàshēng〔動〕①(子どもが)生まれる. 出生する. 〈一～就离开了妈妈〉生まれたばかりで母の手を離れた. 〈刚～的孩子, 见不得阴人〉生まれたばかりの赤ん坊は、女の人に会ってはいけない. 〈听说她生过一个男孩, ～后就死了〉彼女は男の子を生んで、出産の後まもなく死んだそうです. ② 正月3日間は買い物を控え、4日目ごろから食料品を買う.

[下乘] xiàshèng(又) xiàchéng〔名〕(宗) 小乗;仏教語. (喩) 一般に文学芸術が凡俗であること. 〈～之作〉凡作.

[下剩] xiàshèng〔動〕余る. 残る. ＝'剩余';俗語. 〈～的在哪里?〉残りはどこにあるか. 〈留五个人剥棉花籽, ～的人到地里送肥料〉5人残ってワタの実をむき、そのほかの人は畑に出て肥料を運ぶ. 〔名〕(方) 残り. 余分なもの;[北京]. 〈～什么也没有了〉何も残っていない.

[下湿] xiàshī〔形〕(書) 低くて湿っている. ＝'低湿' 〈地势～〉土地が低くて湿っている. [～地]低湿地.

[下时] xiàshí〔名〕(白) その時. すぐさま. 目下. ＝'时下'

[下时似仙游] xiàshí sì xiānyóu〔諺〕('上时不如牛'と続き)黄河の上流は激流をなしており、舟運には牛羊皮をふくらまして造った幅1m 長さ約2m の'皮筏子'を用いているが、甘粛·寧夏方面から綏遠すいえんの包頭辺りまで下航してくるときはまるで仙人の遊びのように快適な舟行だが、復路はその'皮筏子'をたたんで陸路を担いで帰るので、ウシよりも苦しい目を見なければならない.

[下士] xiàshì〔名〕三曹. 伍長ごちょう;軍隊の位階. [～长]軍曹勤務伍長. 〔動〕(書) 知識人に対して礼をつくす. 〈王莽谦恭～时, …〉王莽が謙虚に士に対して礼をつくしたとき、…; (《京本·14》).

[下世] xiàshì〔動〕① 世を去る. ＝'去世' 〈自从你爹～, 没人收拾他〉あなたのだんな様が亡くなってから、あれを手入れする人がいません; (《金瓶梅·96》). 〈自父母～之后, 并不曾有一陌纸钱相报〉父母があの世に行ってから報いる'纸钱'百'钱'すらなかった; (《王西廂·1·2》). ② 勢いを失う. 運が下り坂になる. 〈露出～的光景来〉下り坂のようすがあらわになってきた. ③ (宗) 人間世界へ下る. この世に生を受ける. 出生する;又(白). 〈他既～为人〉彼はすでに下界へおりて人間になりました; (《紅樓夢·1》). 〔名〕① 来世. 後世. ＝'来世', '来生' 〈～还得变牛变马〉来世にはウシやウマにならなくてはならない. ② 次の一代. ③ (白) 黄泉. あの世. 冥土めいど. 〈你去～做甚的来?〉おまえはあの世で何をしていたんだ; (《古今·15》).

[下市] xiàshì〔動〕① 日雇い労働者が、朝、求職のために1か所に集まる. ② 市場に卸す. 市場に出す. ③ 市場に出した品物が売り切れてしまう. 〈六月二十九, 逢集, 蟹子上市早, ～快, 日头冒红的时候, 就不见货了〉6月29日、市が立ってカニが早く市場に出回ると、さっさと売り切れてしまい、太陽が東の空を染めるころには、品物は見えなくなった. ④(野菜など)出盛りが過ぎる. [～货]時季はずれのもの.

[下室] xiàshì (書)〔名〕① 寝室. ② 下賤な家. 〔動〕獄に入る.

[下手] xiàshǒu〔名〕① 下座. 下手しもて;室内では一般に外に面した側や右手(室内から外に向かって)をいう. 〈他坐在～〉彼は下手に腰をおろす. 〈叫鸳鸯来, 叫他在这～里坐着〉鴛鴦を呼んで来て、私の下手に座らせましょう; (《紅樓夢·47》). 〈上手住的刁嫂, ～住的毛嫂, 对门住的高嫂鲍嫂, 一发都来〉上手に住んでいた刁のかみさん、下手に住んでいた毛のかみさん、向かいに住んでいた高、鮑のかみさんたちがみな一緒にやってきました; (《警世·13》). ② (体) アンダー·ハンド. [～传球]アンダー·パス. [～发球]アンダーハンド·サービス. [～击球]アンダー·ハンド;テニス. [～抛球]トス;野球、ソフトボール. [～球]アンダー·ハンド·ストローク;バドミントン. [～投球]アンダー·ハンダー. アンダー·スロー;野球. ③＝'下家(ㄦ)' (注)旧白話では儿化する例も見られる. 〈～ㄦ便是李纨, 说道:…〉下手は李紈で、…と言いました; (《紅樓夢·108》). 〔連〕(xià shǒu) ①手をつける. 手を下す. 手を出す. ＝'动手' 〈从哪ㄦ～?〉どこから手をつけるか. 〈没办法～〉手の下しようがない. 〈但保卫团的人多, 他也不敢轻易～〉しかし保衛団の人数が多いので、彼もうかつには手を出せなかった. 〈知道他将近要～, 便上了个公事, 只说:因病自请开缺就医〉彼がまもなく着手するのを知って、病のため後任の準備をお願いし、医者に診てもらいますと書かれた公文書を上呈した; (《二十年·22》). 〈某便～, 君侯勿惊〉それでは始めます. 驚かれぬよう; (《三國·75》). [先～为强]〔諺〕先んずれば人を制す. ② 手づかみにする;はしを用いずに. ③ (白) 手を下して殺害する. 〈云堂小院那个举子, 等到三更时分再去～不迟〉寺の客間の書生は、'三更'〔夜の12時から2時ごろ〕になってから手を下しても遅くないわ; (《三俠·3》). 〈却教李万乘夜～〉李万に夜の闇やみに乗じて手を下させたのです; (《古今·40》). 〈他曾救奴,

且莫～！〉あの人は私を助けてくださったのですから、とりあえず殺さないでください；（《清平・西湖》）.

〔下手(ㄦ)〕xiàshǒu(r)〔名〕① 助っ人ᵉ.手下.助手.手伝い；俗語.〈打～〉下回りをする.〈觉民带了火夫和厨子的～打着灯急急忙忙地从外面进来〉覚民は助手にかまたきとコックを連れ、明かりを持って急いで外から入ってきた.〔～把手〕(親方の下の)下働き.見習い.〔～活ㄦ〕㊄手伝い仕事.下働きの仕事；〔東北〕. ② ㊎＝'下手〔名〕③'

〔下首〕xiàshǒu〔名〕①＝'下手〔名〕①'〈～是冷氏夫人〉右側には冷夫人がおります；（《清平・楊温》）. ② ㊎次.〈偶然在朋友前露了此意, 那～该贡的秀才, 就来打话要他让贡〉たまたま友達の前でその気持ちをもらしますと、その次に貢生に選ばれる番になっていた秀才が、彼に譲ってもらいたいと言ってまいりました；（《警世・18》）. ③ ㊎下の方.下.〈行路君子, 可从此山～小路来往, 切不可经此山过〉道を行く諸氏は、この山の下の小道を通るべきで、絶対にこの山を越えてはならない；（《警世・19》）.

〔下寿〕xiàshòu〔名〕㊮'中寿'に次ぐ年齢；60歳、80歳、80歳以上の三つの説がある.

〔下书〕xiàshū〔動〕㊮書簡を書き送る.〈一日饭后, 人报王乡绅处有人～〉ある日の食後のこと、王郷紳のところから手紙をもって来たと告げた；（《官場・2》）.〈特来东平府～与陈文昭〉わざわざ東平府にまいりまして、陳文昭に書簡を書き送りました；（《金瓶梅・10》）.

〔下属〕xiàshǔ ㊮＝'下级'↔'上司'〔～单位〕所管の下級部門.

〔下述〕xiàshù ㊮〔動〕以下に述べる.後述する.〔名〕① 後述.〈如～〉後述のごとし.〈详见～各点〉詳しくは後述の各点をご覧ください. ② 後述の内容.

〔下数〕xiàshù〔名〕㊄ ① 数字；〔四川〕. ② 基礎.よりどころ；〔四川〕.〈心里应该有个～嘛！〉心づもりはなければならない.

〔下树ㄦ〕xià, shùr〔動〕木から果実をとる.果実をもぎとる.〈新～的果子真好吃〉もぎたての果実はとてもうまい.

〔下闩〕xià shuān〔連〕かんぬきを外す.

〔下涮〕xiàshuàn〔形〕㊄下半身が風に当たって寒い；〔北京〕.〈坐在这穿堂ㄦ有点ㄦ～〉この部屋は両側に庭へ通じる出入り口があるので足もとが寒い.〔動〕㊄(家が)落ちぶれる；〔北京〕.〈后来他们家也～了〉その後家運も傾いた.

〔下霜〕xià shuāng〔連〕霜が降りる.

〔下水〕xià, shuǐ〔動〕① 流れを下る.河川を下る.〔～船〕下りの船.下航船. ㊙文章を作るのが速いことのたとえ. ②(船が陸上や母船上から)水上に降りる，水に浮かぶ，進水する.〈一艘新船～了〉新船が一隻進水した.〔～驳船〕ランチング・バージ.〔～典礼〕〔～礼〕〔～仪式〕進水式. ③ 水につける.水を通す.〈把新布～后再裁〉新しい生地を水につけて裁断する.〈～不缩〉洗濯しても縮まない.〈这布一～就掉色〉この生地は水につけると色があせる. ④ ㊄悪の道に入る、誘い込む.〈拖人～〉人を悪の道に引っぱり込む.〈被人拖～〉悪の道に引きずりこまれる. ⑤ 水に入る. ⑥(犠牲を払って)参加する.〔名〕(xiàshuǐ) ① 下水.〔～道〕㊥下水道；日語.〔～工程〕下水道工程.〔～管〕1)㊥下水管. 2)㊥降水管.ダウンカマー.〔～口〕排水口. ② 下流. ☞次項

〔下水〕xiàshui〔名〕① 食用家畜の内臓、もつ；地方によってはもっぱら胃と腸を指す.〈猪～〉ブタの臓物.〈红白～〉内臓全部；'红'は心臓・肝臓、'白'は胃・腸などを指す. ② ㊄悪い考えのたとえ. ☞前項

〔下说词〕xià shuōcí〔連〕㊎弁解する.言い訳をする.〈何不接取他来下个说词〉彼に来てもらって言い訳をしてもらおう；（《醒世・3》）.

〔下死〕xiàsǐ〔動〕㊎＝'下死劲'〈因此他令尊也曾～笞楚过几次, 无奈竟不能改〉そこで父君も何度か死ぬほど折檻ᵉなさったのですが、どうしてもなおりませんでした；（《紅樓夢・2》）.〈亏得彩云等在后面扶着, ～的叫醒转来哭着〉幸い、彩雲たちが後ろから体を支え、必死に目を醒まさせようと叫びましたので、正気に戻りましたが、ただもう泣くばかりです；（《紅樓夢・119》）.

〔下死点〕xiàsǐdiǎn〔名〕㊥下死点.低部死点.

〔下死劲〕xià sǐjìn〔連〕必死に力をしぼる.ありったけの力をこめる.容赦しない.〈～地干活ㄦ〉懸命に働く.〈用皮鞋～踢马肚子〉革靴でありったけの力でウマの腹をける.〈把那黑心的养汉婆娘～打他几下了！〉あの腹黒い間男作りの女を容赦なく殴りなさい；（《紅樓夢・101》）.

〔下死手〕xià sǐshǒu〔熟〕むごい手を使って人を殺す.

〔下死眼〕xià sǐyǎn〔熟〕じっと見すえる.注意してじっと見つめる.〈～把贾芸钉了两眼〉賈芸ᵉをじっと見つめました；（《紅樓夢・24》）.

〔下驷〕xiàsì〔名〕㊮駑馬ᵉ. ㊙才の鈍いもの.

〔下四角〕*xiàsìjué*〔名〕㊄演技の下手な俳優；〔四川〕.〈唱不好, 演得差的～〉歌も芝居もだめな大根役者.

〔下宿〕xiàsù〔動〕㊄ ① 宿泊する.泊まる；また仮住まいする；又㊎.〔～处〕宿泊する所. ② 寝仕度する.寝室に入る；又㊎.

〔下锁〕xià suǒ〔連〕錠をかける.〈主人家已自下了锁〉主人がもう自分で錠を下ろしていた；（《醒世・6》）.

〔下榻〕xiàtà〔動〕㊮ ①(客人が)滞在する，宿をとる，宿泊する.〈～于北京饭店〉北京飯店に滞在している.〈到武陵时最好是到这个旅馆来～〉武陵に行ったとき最もよいのはこの旅館に宿泊することである.〈承大哥过爱, ～在此, 理当要请见大嫂才是〉あなたのご恩を被ってここに滞在するからには、当然ご夫人にお会いしなくては；（《二十年・3》）.〈遂留李白于家中～, 结为兄弟〉そこで李白を自分の家に泊まらせ、兄弟の契りを結んだ；（《警世・9》）.〔～处〕宿泊する所.宿屋. ② 客に宿を提供する.客を泊める. ③ 家庭教師が学生の家に住み込む. ④ ㊎寝起きする.〈他老人家是早年断弦, 一向便在书房～〉老先生は早くから夫人を亡くされ、以来書斎で寝起きされた；（《兒女・19》）.

〔下胎〕xiàtāi〔名〕〔中医〕堕胎.

〔下台〕xià, tái〔動〕① 舞台から降りる.演台から降りる.〈讲几句就～了〉少し話したら退場した. ② 下野する.退陣する.政権の座を下りる.公職を退く. ③ 窮状を脱する.困難な境遇から脱する；多く否定形で.〈小王被他说得没法～〉小王は彼に注意され引っこみがつかなかった.〈少说几句吧, 别叫他下不了台！〉少し言葉を控えめにしなよ、あいつに引っこみがつかなくさせないように.〈赶快设法～〉急いで何とかして窮状を脱する.〈你不完成任务, 看你怎么～！〉きみは任務を果たさないと、引っこみがつかなくなってしまうぞ.

〔下台阶(ㄦ)〕xià táijiē(r)〔熟〕＝'下台③'〈下不来台阶〉引っこみがつかない.〈给了他个一句话〉彼にその場を切り抜けるための口をきいてやった.〈给你一个台阶, 你就下吧！〉逃げ道を作ってやったのだから窮状を逃れたらどうですか.

〔下堂〕xià, táng〔動〕① ㊄授業が終わり、教室から出る. ㊙授業が終わる. ② ㊎妻を離縁する.夫に離縁される.

〔下趟〕xiàtàng〔名〕次回.〈火车就要开了, 我们等～再去吧！〉汽車はもう出てしまうから、私たちは次のを待って行こう.

〔下梯〕xià tī〔連〕㊎(二階などの)階段を降りる.二階から下へ行く.〈玉姐上了百花楼, 从不～〉玉姐は百花楼に登って、さっぱり降りて来なかった；（《警世・24》）.

〔下体〕xiàtǐ〔名〕㊮＝'下身①'〔動〕㊎思いやる；私の身になって考えてくださいの意.〈还求姐姐～奴心, …〉どうかあなたに私の気持ちを察していただき、…；（《紅樓夢・68》）.

〔下田〕xià, tián〔動〕野良に出る.〈～插秧〉野良に出て苗を植える.〈因为送饭～, 路遇我等, 却怎么栽他是个妖怪？〉飯を届けに田畑に出て途中で私たちに会ったのに、どうして彼女が妖怪ᵉだと言いがかりをつけるのか；（《西遊・27》）.

〔下田菊〕xiàtiánjú〔名〕㊐ヌマダイコン.

〔下调〕xiàtiáo〔動〕(価格を)下げる方向に調整する.

〔下帖〕xià, tiě〔動〕招待状を出す.〈明天晚六点, 不另～啦！〉あすの晩6時です、あらためて招待状を出しませんから.〔～请客〕招待状を出して客を招く.

〔下铁锚〕xià tiěmáo〔連〕㊎錨ᵉを下ろす.〈下了铁锚缆好了〉錨を下ろしてとも綱を結んだ；（《初拍・1》）.

〔下停〕xiàtíng〔名〕人相術で鼻下から下あごに至るまでを指す.

〔下同〕xiàtóng〔動〕以下同じ；多く注記などで.

〔下头〕xiàtou〔名〕①＝'下面(ㄦ)①'〈连区长都上头淋着, ～趟着, 来救咱们, 咱们得谢谢他们！〉区長さんまでが頭から足までずぶぬれになって、私たちを救助してくれるなんて、私たちは感謝しなければいけないよ. ②＝'下面(ㄦ)③' ③ 使用人.召使.

〔下土〕xià, tǔ〔動〕① 埋葬する. ② ほこりが降る；風で舞い上がったほこりや砂が降る.〔名〕(xiàtǔ) ㊮下界.〈～众生作业太重〉下界の衆生たちが目に余る罪を犯した；（《水滸・53》）.

〔下腿〕xià, tuǐ〔動〕㊄手を出す.足をつっこむ.＝'下手'；〔北京〕.〈不瞒你说, 我打算～！〉本当のことを言うと、私は手を出すつもりなのです.〔名〕(xiàtuǐ) 足のひざから下の部分.

〔下屯〕xiàtún〔動〕㊄田舎へ出かける；〔東北〕.〈明天我们全家～去〉明日我々は一家で田舎へ行く.

〔下脱〕xiàtuō〔動〕㊎だます.あざむく.だまし取る.〈即是忠臣行妄语, 方便～寡人园〉あなたは忠臣でありながら、でたらめを言い、なんとかして私の庭園をだまし取ろうとする；（《變文・伍子胥》）.

〔下挖〕xiàwā〔名〕㊥アンダー・カット.

〔下洼子〕xiàwāzi〔名〕㊄野原のくぼ地；〔北京〕.〔～地〕同上.

〔下浣〕xiàwǎn〔名〕㊮下旬.＝'下澣'

〔下脘〕xiàwǎn〔又〕xiàguǎn〔名〕〔中医〕胃の下部.十二指腸.

〔下晚(ㄦ)〕xiàwǎn(r)〔名〕① 日暮れ時；俗語.〈那日～便湾住船, …〉あるたそがれ時に船を泊めますと、…；（《紅樓夢・48》）. ② ㊄夜.＝'晚上'；〔北〕.〔～黑ㄦ〕同上.〔今ㄦ～ㄦ〕今晩.〔昨～ㄦ〕昨晩. ③ ㊎夜半すぎ.

〔下网〕xià wǎng〔連〕網を下ろす.網をはる.〈～捞鱼〉網を入れて魚をとる.

〔下帷〕xià wéi〔連〕カーテンを下ろす.

〔下帷埋首〕xiàwéi máishǒu〔熟〕㊎ひきこもって(読書に)没頭する.

〔下痿〕xiàwěi〔名〕〔中医〕下肢ᵉの麻痺ᵉ.

〔下位〕xiàwèi〔名〕① 低い官職.〈如今说先朝一个宰相, 他在～之时, 也着实有名有誉的〉これから申し上げる先の朝廷のある宰相です

が、この方は位の低い時から、たいそう誉れ高い人でした；（«警世・4»）.〈贤人在～而无辅〉賢人は下の官職にあって、補佐するものがいない；（«周易・乾»）. ② 下座ʼ. 〔動〕座席から下りる.

［下文］ xiàwén 〔名〕①（文章や本の中での）以下の文、以下の部分.〈很想听这个话的～〉この話の先が聞きたい. ② 続き. 物事の発展あるいは結果. 続いての言葉.〈一会ㄦ就没有～了〉しばらくして立ち消えになってしまった.〈这件事还有～呢！〉このことにはまだ続きがあるんです.〈我托你的事，已经好几天了，怎么还没有～？〉私があなたにお願いした事はもうずいぶん日がたちましたけど、どうして何の音さたもないのですか.〈聚精会神地等着～〉精神を集中して、次の言葉を待っていた.〈形容不形容，我可不知道，只是还有～呢〉誇張だか誇張でないか、私にはわからないが、ただこれには後の話がある；（«二十年・6»）. ③ やり終わらないこと. 残っていること. 〔動〕文書を下達する.〈国家城建总局几次～调他进京〉国家都市建設総局は、何度も文書を出して彼を北京に転勤させようとした.

［下文书］ xià wénshū 〔連〕（上級官庁から下級官庁へ）文書をやる.

［下问］ xiàwèn 〔動〕(書) 自分より下の者に問う.［不耻～］〔成〕下の者に問うことを恥としない；（«論語・公冶長»）.

［下屋］ xiàwū 〔名〕(方) ‘正房’の左右両わきにある建物. ＝‘厢房’；(東北).

［下午］ xiàwǔ 〔名〕午後；正午から夜中の12時まで. 一般にはまた正午から日没まで.〈～休息一小时〉午後に1時間休息する.［～版］夕刊.

［下伍］ xiàwǔ 〔動〕(書) 勤務が終わる.

［下雾］ xià wù 〔連〕霧がかかる.［～信号］(機) 霧信号.

［下坞］ xiàwù 〔名〕(書) みすぼらしい村落.〈去驿不三四里，有～〉駅から3、4‘里’も行かないところに、みすぼらしい村落があった；（«夜怪»）.

［下勿落］ xiàwùluò 〔動〕(方) ① 引っこみがつかない. 人前で苦境に陥る. のっぴきならない. ＝‘下勿落台’；(閩).〈侬实能一讲，我真有眼～〉きみがそう言うと、私は本当に困る. ② 下りられない；(閩). ③（手を）下すことができない；(閩).〈打小囡，我是～手〉子どもを打つなんて、私には手を出すことはできない.

［下席］ xiàxí 〔動〕(白) 宴席の座を離れる.〈众人都～迎接〉みんな宴席から立ち上がって迎え入れた；（«金瓶梅・11»）.

［下洗流］ xiàxǐliú 〔名〕(軍) 洗流. ＝‘滑流’

［下细］ xiàxì 〔形〕(方) 細かい. 詳細である；(四川)，(雲南).(器)〈～思索一会〉じっくりと考える.〈～的看了一会ㄦ〉しばらく詳しくながめた.〈下下细细看了半天，也没有看出什么破绽〉長いこと見ていたが、これといってぼろを見つけられなかった.

［下细工］ xià xìgōng 〔熟〕注意深くまじめに時間をかけて努力する.

［下下］ xiàxià 〔名〕毎回.〈夫子共项托对答，～不如项托〉孔子は項託と問答をして毎回項託にかなわなかった；（«變文・孔子»）.

［下下策］ xiàxiàcè 〔名〕いちばん下手なはかりごと.

［下下ㄦ］ xiàxiàr 〔名〕(方) しばらく；(四川).〈暂时保～密〉しばらくは秘密にしておく.

［下弦］ xiàxián 〔名〕①(天) 下弦の月の形；陰暦22，3日ごろの月の形.［～月］下弦の月. ② 陰暦で毎月の22日また23日.

［下县］ xiàxiàn 〔名〕①(書) 郡の管轄外の県.〈招～子弟以为学官子弟〉田舎の県の子弟を集めて学官の学生とした；（«漢書・文翁傳»）. ② 下級県.

［下线］ xiàxiàn 〔名〕(体) ローライン；フェンシング.

［下限］ xiàxiàn 〔名〕下限. 下極限. ↔‘上限’［～尺寸］最小寸法.［～直径］直径限界.

［下陷］ xiàxiàn 〔動〕陥没する. くぼむ.〈这一带的地面～了〉このあたりの地面は沈下した.〈他的眼窝已经有些～了〉彼の目はすでにいくらかくぼんでいた.〈两腮～了〉両ほおが落ちこんだ. 〔名〕陥落.［～型模］(機) 底型.

［下馅］ xià xiàn 〔連〕(白)（ギョーザや‘包子’などに）具を入れる.

［下乡］ xià, xiāng 〔動〕① 田舎へ行く. 農村に赴く.〈～务农〉田舎へ行って農業に従事する. ② 文革中に幹部・学生が農村に入り、貧農下層中農と‘三同’の生活をし思想を高めたこと.［～青年］‘下乡’は、1920年代、30年代の学生運動の中でもいわれた. 文化大革命で活躍した都市の紅衛兵は、農村の人民公社に入って労働に従事したが、彼らは‘下乡知识分子’‘下乡青年’と呼ばれた.［上山～］農村から学ぶため幹部・知識人・知識青年が農村に行ったこと；文革中採られた政策. ③（工業品などを）農村に供給する、農村に回す. 〔名〕(xiàxiāng) (白) 田舎.〈福州漳浦～〉福州漳浦の田舎；（«醒世・5»）.

［下箱］ xiàxiāng 〔名〕(機) 下枠ʼ.

［下向］ xiàxiàng 〔名〕下向.［～水流］(土) 下向水流.［～通风］(機) 下向通風.

［下小茶］ xià xiǎochá 〔熟〕(白) ‘下茶’〔結納の義〕を行うまえの、双方で相談がまとまったとき、あらかじめ正式でなく、ちょっとした贈り物をすることをいった.〈干娘若肯去，到明日～，我使人来请你〉おっかさんさえよけりゃ、いずれ仮結納のときには人をやって招待するよ；（«金瓶梅・3»）.

［下小海］ xià xiǎohǎi 〔熟〕(方) 貝をほり、魚をとり、エビなどをとって生活することを指す.

［下泄］ xiàxiè 〔動〕（水流が）下に流れる，排水する.〈洪峰沿江～〉大洪水が(長)江に沿って下っていく.

［下泻］ xiàxiè 〔動〕① ＝‘下泄’ ② 下痢をする.〈上吐～〉上(口)からは戻し、下はくだす. ③ 値が急落する.〈年初以来，当地货币对美元汇价一路～〉年初来、当地の貨幣の米ドルに対する為替レートは急落の一途をたどっている.

［下心］ xiàxīn 〔動〕心を用いる. 気を配る. 意を用いる. 意図する. 心をこめる.

［下星期］ xiàxīngqī 〔名〕来週. ＝‘下个星期’［下～］再来週.

［下行］ xiàxíng 〔形〕（列車の）下り；(不完).［～车］下り列車.［～线］（列車の）下り線路.［～星］(天) 水星・金星のように地球軌道の下を回る星. 〔動〕① 船が上流から下流へと下る. ② 公文書が上部から下部へと伝達される.〈～公文〉公文書を上級から下級あてに送達する.

［下型］ xiàxíng 〔名〕(機) 下ダイス.［～箱］下枠.

［下旋球］ xiàxuánqiú 〔名〕(体) カットボール. スライス. アンダースピン；卓球.

［下学］ xià, xué 〔動〕授業がすむ. 学校がひける. ＝‘放学’〈阿弟贪书～迟〉弟は勉強に熱心で学校から帰るのが遅い；（陸游«東吳女曲»）.

［下学期］ xiàxuéqī 〔名〕①（学期の）後期. ② 来学期.

［下学上达］ xià xué shàng dá 〔成〕下、人ʼ事に学び、上、天理に達する；手近いところから次第に深遠な学理に進む. 学問してみずから進む.

［下雪］ xià xuě 〔連〕雪が降る.〈下大雪〉大雪が降る.〈下头雪〉初雪が降る.［～天］雪の日.

［下旬］ xiàxún 〔名〕下旬.〈那已经是阳历八月～的事了〉それはもう太陽暦の8月の下旬のことだった.

［下压力］ xiàyālì 〔名〕下圧力.

［下牙］ xiàyá 〔名〕下歯.［～床ㄦ］下の歯茎.

［下哑巴蛋］ xià yǎba dàn 〔熟〕(方) メンドリが卵を産んだ後は鳴かない. (喩) ある事をした後なにも言わない.

［下焉者］ xiàyānzhě 〔名〕(書) 二級のもの；‘上焉者’に対して.

［下眼］ xiàyǎn 〔名〕(白) 人を見下し、ばかにした目つき.〈手下人那知言谈好歹，见是樵夫，～相看〉部下たちには話しぶりのよしあしなどわかるはずはなく、きこりと見ると、ばかにした目つきになりました；（«警世・1»）.〈你自做的着人～看〉あなたは自分から人に軽蔑ʼさせている；（«元曲・望江亭・1»）.〈自今已(以)后，新来贱奴，人不得～看之〉今から以後、新しく来た奴僕をだれもばかにしてはならない；（«變文・𪩘山»）.

［下眼睑］ xiàyǎnjiǎn 〔名〕(医) 下まぶた.

［下眼皮］ xiàyǎnpí 〔名〕下まぶた.

［下咽］ xiàyàn 〔動〕飲み下す.〈这碗汤药实在难以～〉このせんじ薬はほんとうに飲みにくい.〈就是山珍海味，我让你难以～〉たとえ山海の珍味でも、おまえののどに通りにくいようにしてやろう.〈当夜我晚饭也不能～，那心里不知乱的怎么个样子〉その夜私は晩御飯ものどに入らず、心がどれほど乱れたかしれない；（«二十年・17»）.

［下晏］ xiàyàn 〔名〕(方) 午後；(広).

［下腰］ xiàyāo 〔名〕太腰回り. 〔動〕(白)（もうけを）懐に入れる.

［下药］ xià yào 〔連〕①（医者が）薬を用いる. 投薬する. 薬を処方する.〈给病人～〉病人に投薬する.〈按方～〉処方によって投薬する.〈～依本草〉薬を処方するには«本草綱目»に基づく；（«元曲・竇娥冤・1»）.［对症～］病状に照らして投薬する. 対症療法をする. ② 毒薬を使う. 毒薬を入れる. ③(白) 悪口を言う.〈首府又替他下了一副药〉首府知事もまた彼の悪いことをたくさん話した；（«官場・43»）.

［下野］ xià, yě 〔動〕(書)（政界を離れ）野に下る. 下野する.〈阎锡山下了野往大连走了〉閻錫山は野に下り、大連へ行った.

［下页］ xiàyè 〔名〕次ページ. 次葉.〈移～〉次ページへ繰り越し；簿記.

［下夜］ xiàyè 〔動〕夜回りに出る.〈打更～〉時刻を知らせる拍子木を打ちながら夜回りをする.〈～看青〉畑に苗の夜番に出る.

［下衣］ xiàyī 〔名〕下着.

［下一钩子］ xià yīgōuzi 〔熟〕(白) 言い掛かりをつけて財物をゆすり取る.

［下一肩］ xià yī jiān 〔熟〕(白) 一段劣る. ちょっと劣る. もう一つ劣っている.〈比他～的那些秀才们，便送了他一个外号，叫做维新党〉彼よりレベルが一つ下の秀才たちは、そこで彼に維新党というあだ名をつけた；（«負曝・12»）.〈下太守一肩〉太守よりちょっと位が低い；（«古今・18»）.

［下一名］ xià yī míng 〔連〕次の1名.［～击球员］(体) ネクスト・バッター；野球.［～准备区］ネクスト・バッターズ・サークル.

［下役］ xiàyì 〔名〕(書) 下級役人.

［下邑］ xiàyì 〔名〕(書) ①（都に対して）村. ② 遠隔地の県.

［下溢］ xiàyì 〔名〕(電) アンダーフロー.

［下意］ xiàyì 〔動〕(書) ① 節をまげる. ② 謙虚に教えを請う. 〔副〕(白) 随意に. 思うとおりに. かってに.〈～的送二两银子，也不叫他住两

日，就打发他家去〉かってにいくらかの銀子はやってもいいが、彼をしばらく泊めるようなことはせず帰してしまいなさい；（《姻緣·27》）.

〔下意识〕xiàyìshí〔名〕心潜在意識：'～地'として 副·形.〈他～地咂着舌头〉彼は無意識のうちに舌打ちしている.〈这是一种～作用，是靠不住的〉これは一種の潜在意識の作用であり、あてにならないものである.

〔下议院〕xiàyìyuàn〔名〕（二院制議会の）下院.

〔下勇〕xiàyǒng〔名〕㊥ちょっとした勇気.

〔下邮〕xiàyóu〔名〕（郵便の）次便.

〔下游〕xiàyóu〔名〕① 下流．河口に近い部分.〈长江～〉揚子江の下流. ② 立ち後れている状態；落後している状態.〈甘居～〉甘んじて落後した状態にいる.

〔下油锅〕xià yóuguō〔熟〕地獄のかまゆでの刑にする.〈上刀山～，我都不怕〉はりの山に登らされようと、かまゆでにされようと、私は怖くない. 轉 罵 よい死に方はしない.〈你这绝子绝孙的～的贼呀！〉このろくでなしの罰当たりめ.

〔下余〕xiàyú〔動〕残る．余る. ＝'下剩'〈～的钱〉残ったお金.〈～的人都参加劳动〉残りの人はみな労働に参加する.

〔下愚〕xiàyú〔名〕㊥① きわめて愚かな者.［～不移］〔成〕下愚の性移るべからず；（《論語·陽貨》）. ② 自分を卑下した呼称.

〔下雨〕xià yǔ〔連〕雨が降る.〈下起雨来了〉雨が降りだした.〈下毛毛雨〉霧雨が降る.〈连下三天雨〉3日間降り続く.〈不知这楚州为何三年不～〉この楚州になぜ3年も雨が降らないのかわからない；（《元曲·竇娥冤·4》）.〈不知天晴是～〉晴れやら雨やらわかりません；（《清平·快嘴》）.［～天］雨の日.［～天留客］〔諺〕雨が降り出したのは、天が客を泊めようとしているのである；雨の降る日はお客を泊めてやるものだ.

〔下语儿〕xiàyǔr〔名〕話の継ぎ目.〈接～〉同上をつぐ.〈听话不听～，还是不明白〉あとのことを聞かなければやはりわからない.〈别人说点儿什么，他老爱接个～〉人が何かしゃべると、彼はいつも話の腰を折ってしまう.

〔下狱〕xià，yù〔動〕☞ 字解 ③ 稿 1).〈招承～〉自白して下獄する；（《醒世·4》）.〈就使官人～，还留贱妾在外，尚好照管〉たとえだんな様が下獄されても、まだ私を外に残しておけば、なおお世話できます；（《古今·40》）.

〔下元〕xiàyuán〔名〕① 旧暦10月15日. ② ㊂ 道家が水中をいう；天空を'上元'、陸地を'中元'というのに対して.

〔下院〕xiàyuàn〔名〕① 寺の分院. ② 下院.

〔下月〕xiàyuè〔名〕来月. ＝'下个月'［下～］再来月.

〔下崽儿（～子）〕xià zǎir（～zi）〔連〕（動物が）子を産む.〈那匹马开春就～，一个变两个〉あのウマは春になると子を産んで、1頭が2頭になる.

〔下崽崽〕xià zǎizǎi〔連〕㊄（家畜が）子を産む. 喩 利息がつく；四川.

〔下崽子〕xià zǎizi〔連〕（動物が）子を産む.〔熟〕㊄ 決定する．決断を下す；四川.

〔下葬〕xià，zàng〔動〕（柩または遺体を直接）土葬する．埋葬する.〈现在他的灵柩才～〉いまやっと埋葬が済んだところだ.

〔下遭〕xiàzāo〔名〕㊂ 次回.〈等～银子关出来，再找完〉この次に銀子を受け取ってから、すっかり返す；（《金瓶梅·60》）.

〔下则〕xiàzé〔名〕㊥ 評価額の低い田畑である'下则田'の税.

〔下泽车〕xiàzéchē〔名〕㊥ 短いこしきのついた車；水沢を走るのに便利.

〔下寨〕xià，zhài〔動〕㊂ とりでを築く．陣をかまえる．駐屯する.〈大小下了三个寨〉大小三つのとりでを築いた；（《古今·6》）.〈宋先锋却移兵在携李亭～〉宋先鋒は軍を携李亭に移し陣をかまえた；（《水滸·114》）.

〔下战书〕xià zhànshū〔連〕挑戦状を送る.

〔下帐〕xià，zhàng〔動〕勘定科目を帳簿に記入する.

〔下着〕xiàzhāo〔動〕㊂（将棋で）手を打つ；現代語では'下一着（儿）'〔一手指す〕という形で用いる. 喩（広く）手を打つ．段取りする. ■ 旧白話では'下著'とも表記.〈原来春儿看见可成浪费，预先～，悄地埋藏这许多东西〉もともと春児は、可成が浪費ぐせのあることを知っていたので、前もって段取りして、こっそりとこんなにも多くのものを埋めこんでおいたのである；（《警世·31》）.

〔下诏〕xià，zhào〔動〕詔勅を発する.

〔下蛰〕xiàzhé〔名〕㊄ 動物の冬眠を指す.

〔下针〕xiàzhēn〔動〕はりを打つ.

〔下整楼梯〕xià zhěng lóutī〔熟〕㊄ 一歩ではしごを下りようとする. 喩 順序を追わずにものごとを行う；四川.

〔下肢〕xiàzhī〔名〕生 下肢.［～骨］下肢骨.［～肌］下肢筋.［～运动］下肢の運動.

〔下只角〕xiàzhījiǎo〔名〕㊄ 上海人のへんぴな地区（多く労働者住宅区あるいはバラック建ての地区となっている）に対するいい方.

〔下直〕xiàzhí〔動〕㊥ 朝廷の当直が終わる.

〔下执事〕xiàzhíshì〔名〕㊥ 召使.〈故先使～致命于明公〉それで私ども召使をよこして殿様にお知らせになったのです；（《壹應》）.

〔下中农〕xiàzhōngnóng〔名〕下層中農.

〔下种〕xià，zhǒng〔動〕種をまく. ＝'播种'〈如今方～，还没发芽哩〉いま種をまいたばかりで、まだ芽は出ていません；（《古今·1》）.

〔下周〕xiàzhōu〔名〕㊥ 来週. ＝'下星期'

〔下昼〕xiàzhòu〔名〕㊄ ㊂＝'下午'；閩，粵，又㊂.〈朝晨提水烧粥饭，～提水烧浴汤〉朝は水をくんでおかゆを煮て、午後は水をくんでふろを沸かす.〈～时节，是有一个湖州姓吕的客人，叫我的船过渡〉午後になって、一人の呂という湖州のお客が私に船で川を渡るようにいった；（《初拍·11》）.

〔下逐客令〕xià zhúkèlìng〔熟〕戦国時代、秦が他国から来た遊説の客を追い払う令を下したことから、現在では客を追い出すことに用いる.

〔下注〕xiàzhù〔動〕① とばくで金をはる. 喩 何か行う前に金を出さなければならないことをいう. ② ㊥ 上から下に流れる.

〔下注铸造〕xiàzhù zhùzào〔連〕機 下注鋳造.

〔下箸〕xià，zhù〔動〕はしを下ろす．はしをつける.

〔下铸〕xiàzhù〔名〕冶 下注ぎ.

〔下转〕xiàzhuǎn〔名〕㊄ 次回. ＝'下回'，'下次'；閩.〔動〕（文章の）残りは…に移す；雑誌；不定.〈～23页〉以下は23ページに続く.

〔下庄〕xiàzhuāng〔動〕㊂（かけ事で）親を下りる.〈后来见大众不肯打了，他亦只好～，让别人去推〉その後みんながやろうとしなくなったので、彼もしかたなく親を下りてほかの人に代わらせた；（《官場·21》）.

〔下装〕xià，zhuāng ＝'下妆'〔動〕役者が舞台衣装を脱ぎ、化粧を落とす.

〔下状（子）〕xià，zhuàng（zi）〔動〕訴状を出す．訴え出る.〈我要去官司～，又没个钱！〉私には裁判所に訴え出ようにも一銭の金もない；（《清平·楊溫》）.

〔下坠〕xiàzhuì〔動〕① 医（分べん間近な妊婦や下痢性伝染病·腸炎患者が）腹部が重苦しく、便意を覚えるような感じをもつ. ②（権勢などが）落ちる. ③（物が）垂れ下がる.［～球］体 ドロップ；野球.〔名〕機 ドロップ.

〔下浊〕xiàzhuó〔名〕㊥ 下界．俗世間.〈臣乃～庶民〉私は俗界の庶民です；（《水滸·42》）.

〔下着得〕xiàzhuóde〔動〕㊂ 忍耐する. ＝'下得'，'下的'

〔下着实〕xià zhuóshí ㊂＝'下老实'

〔下子〕xiàzi〔量〕① ☞ 字解 ⑭.〈这～可好啦！〉今度こそいいぞ. ② ㊄ しばらく；'一下子'の省略形；四川.〈还是休息～好〉やはり少し休んだ方がよい.

〔下走〕xiàzǒu〔名〕㊥ 謙 自分をいう.〈家兄触娱（忤）明公，～实增厚愧〉兄があなたさまに失礼を致しましたこと、まことにお恥ずかしい限りであります；（《變文·鸞子》）.

〔下足〕xiàzú〔名〕㊥ 下賤な者；㊥としても用いる.

〔下钻〕xiàzuàn〔動〕ドリルを（地下に）入れる.

〔下嘴〕xià，zuǐ〔動〕① 口を出す．口をはさむ.〈找不到毛病，下不了嘴〉欠点を探し出せないので、口を出すことができない. ② 口に入れて食べる.〈豆腐脑里多搁了卤，咸得没法儿～〉'豆腐脑'の中に塩を余計に入れて、塩からくて食べるすべがない.

〔下嘴唇〕xiàzuǐchún〔名〕下くちびる.

〔下座〕xiàzuò〔名〕㊄ 下手. 下座；閩.

〔下作〕xiàzuo〔形〕① 卑しい．下賤である．下品である．野卑である.〈这个人太～！〉この人はあまりにも下品だ.〈不应该如此～〉こんな卑しくすべきでない.〈当清洁工人并不～，靠劳动生活是最体面的〉清掃労働者は別に卑しくなく、労働して生活しているのが最もりっぱなのだ.〈赖了人家的工钱，还要吃人家的脚钱，这样～！〉人の給料を払わないばかりか、人の駄賃までねこばばするという、こんな見下げたことをしやがる；（《官場·44》）.〈指着骂道：～小娼妇，…〉指さして、このはすっぱな女め、…とののしりました；（《紅樓夢·30》）.［～黄子］㊂ 子どもをののしる語；隋では3歳以下の小児を、唐では嬰児を'黄'と称した.《唐書·食貨志》に見える. 例〈～，没干没净的乱闹〉げすながきめ、おとなしくせずに騒ぎちらしおって；（《紅樓夢·40》）.［～坯］［～胚］㊄ 罵 品行の下劣なやつ；閩. ② ㊄（食べ方が）がつがつして卑しい；北京，東北.〈见着吃的就没命，太～了〉食べ物を見たら目の色を変えるとは、まったくがつがつしている.〈东西多得很，不必～！〉物はたくさんあるんだから、欲ばることはない.〈吃东西别那么～！〉そうがつがつと食うな. ③ けちけちしている．さもしい．欲深い.〈他一上台，搂得比上任官更～〉彼が権力の座につくや前任者よりもっとひどくしぼりあげた. ④ ㊄（度を超えて）かわいがる；北京.〈疼孩子别疼得太～！〉子どもをかわいがりすぎてはいけない. ⑤ ㊄ 手伝う人.

〔吓㊀〕（嚇）

xià ①〔動〕驚く．びっくりさせる.〈～我一跳〉びっくりさせられた.〈几乎掉下去，～了一跳〉落ちそうになってはっとする.〈～得缩成一团〉すくみ上がる.〈～得目瞪口呆〉呆気にとられる.〈～得人不敢讲话〉人々はびくびくして話をしなくなる.〈～得潘松丢下钓竿，大叫一声，倒地而死〉驚いて潘松は釣りざおをほうり出し、わっと叫んだかと思うと、ばったり倒れて息絶えた；（《清平·洛陽》）. ②〔動〕㊄ 恐れる．怖がる；閩.〈蛮～〉とても怖がる. ③〔副〕㊄ とても．非常に. ＝'很'，'非常'；

(呉). 〈～好〉とてもよい. 注 ③は'諕'とも書く. // ㊁ hè

[吓不倒] xiàbudǎo 〔動〕びっくり仰天させることができない. ↔ '吓得倒' 〈～伟大的中国人民〉偉大な中国人民をたじろがせることはできない.

[吓不了] xiàbuliǎo 〔動〕びっくり仰天させることはない. 驚くはずがない. ↔ '吓得了' 〈所以, 这是～人的〉したがって恐れるに足りない.

[吓答] xiàdá 〔動〕(白) 驚く. = '吓' ; '答'は語尾で、意味なし.

[吓呆(了)] xià, dāi(le) 〔動〕驚いてぽかんとする. 驚かしぽかんとさせる.

[吓倒(了)] xià, dǎo(le) 〔動〕びっくり仰天する. 腰を抜かす. 驚倒させる. 肝をつぶさせる. 〈被困难～〉困難に遭い、びっくり仰天する.

[吓掉(了)魂] xiàdiào(le) hún 〔熟〕びっくり仰天する. 驚いておろおろする.

[吓堆碎(了)] xiàduīsui(le) 〔動〕(方) 驚いて縮みあがる; [東北]. 〈老赵贵看见我真正不容情, 真要跟他算帐, 就～啦〉老趙貴は私がほんとうに大目にみないで、はっきりさせようとするのを見て驚いてすくんでしまった.

[吓翻(了)] xià, fān(le) = '吓倒(了)'

[吓嚇] xiàhe = '吓喝' / '吓唬' 〈自己的妻子呢, 只会赶小鸡, 叫猪, 和大声～孩子〉自分の妻は、ただひよこを追い、ブタを呼び、そして大声で子どもを脅かすことができるだけ.

[吓唬] xiàhu = '吓呼' 〔動〕脅かす. 恐れるようにする; 俗語. 〈别～小孩子!〉子どもを驚かしてはいけない. 〈你不用～着我玩儿〉私を驚かすようなまねはしないでくださいよ. 〈有时他也明白, 这些不会帮助他接近群众, 不过可以暂时～住他们, 他便也很自满了〉時には彼も、こういうことが大衆に接近する助けにならないとわかっていたが、差し当たり彼らを恐ろしがらせることができるので、彼はすぐまた大変得意になってしまうのだ. [～人]人を脅す; すごみを利かす. 例〈说枪毙, 那是～的〉銃殺すると言っているが、それは脅しだ.

[吓坏(了)] xià, huài(le) 〔動〕驚いて腰を抜かす. びっくり仰天させる. 〈恐怕～了孩子, 把袖帽子掩了耳朵, 把着进房〉子どもがびっくりして腰を抜かすのではないかと心配して、たもとで耳を覆い、部屋に連れて入った; (《古今·36》).

[吓慌(了)] xià, huāng(le) 〔動〕驚いて慌てる. 〈所有的人都～了〉すべての人が驚き慌てた.

[吓殨] xiàhuì 〔動〕(書) 脅かしてつぶす. 〈企图～我们〉我々を脅しつぶそうとする.

[吓昏(了)] xià, hūn(le) 〔動〕驚かして正気を失わせる. 驚き正気を失う. 肝をつぶす. 〈～头脑〉同上.

[吓哭(了)] xià, kū(le) 〔動〕驚いて泣く. 驚かして泣かす.

[吓愣(了)] xià, lèng(le) 〔動〕驚いてはっとする. 驚いてぽかんとする. 驚かしてぽかんとさせる.

[吓离(了)眼] xiàlí(le) yǎn 〔熟〕(白) 驚きのあまり目がかすんで、はっきりものが見えない. 〈拴儿吓离了眼, 说得活像〉拴児は驚いてすっかり目がかすみ、まるで本物を見たかのように言ってしまったんだ; (《紅樓夢·102》).

[吓毛(了)] xià, máo(le) 〔動〕驚いてどうしてよいかわからない. ぎょっとする. 驚かして慌てさせる. 〈大家都被这突然发生的车祸～了, 谁也不知怎么办〉みんなはこの突然に起こった自動車事故に驚き慌てて、だれもどうしていいかわからなかった.

[吓眉唬眼] xià méi hǔ yǎn 〔成〕眉まゆをさか立てて目を怒らす; 怒りの表情; (《二十年·26》).

[吓懵(了)] xià, měng(le) (又) xià, mēng(le) 〔動〕驚かしてぼんやりさせる. 驚いて呆気にとられる. 〈这没头没脑的话, 把他～了〉このやぶから棒の言葉に彼は驚いてぽかんとしてしまった. 〈我怎么说, 也吓不懵他〉私がどう言っても、彼をびっくり仰天させることはできない.

[吓跑] xià, pǎo 〔動〕驚いて逃げる. 驚かして逃走させる. 〈其余农民一看情形不对, 抛下农具四散～了〉そのほかの農民は情況が不利とみると、農具をほうり投げて、おびえて四散した.

[吓骗] xiàpiàn 〔動〕脅し取る. 〈每日间只是～人东西, 将来过日子〉毎日もっぱら人から物を脅し取り、それで生活した; (《清平·簡貼》).

[吓破(了)胆(子)] xiàpò(le) dǎn(zi) 〔熟〕びっくり仰天する. たまげる. 肝をつぶす.

[吓人] xià, rén 〔動〕人を驚かす. 怖がらせる; 恐ろしい. おっかない. 〈你看多～!〉まあなんて恐ろしいのだろう. 〈山洞又深又黑, 真～〉山のほら穴は深くて暗く、ほんとうにうす気味悪い. [～巴沙] (方) 人を怖がらせる; [四川]. 例〈东大街耍刀, ～的〉東大街で刀を振り回し、人を怖がらせた. [～倒怪] (方) ひどく驚くさま; (呉). 例〈暗头里蹿出一个人来, ～〉暗がりから人が飛び出してきたので、びっくり仰天した. [～道怪] (方) 人をぞっとさせるさま; [不完]. 例〈那死猫开始化冻, ～的〉そのネコの死骸しがいは腐乱しはじめていて、ぞっとする. [～唬道] (方) 人を驚かして怖がらせるさま; [東北].

[吓人头] xià réntou 〔連〕(方) 人を脅かす. 人を怖がらせる; (呉). 〈侬勿要～!〉きみは人を脅かすな.

[吓杀] xiàshā = '吓煞' 〔動〕(白) ひどくびっくりさせる. 驚きの極に達する. 〈你不要大惊小怪的, ～我也!〉あんたばか騒ぎはやめろ、びっくりするじゃないか; (《元曲·竇娥冤·2》).

[吓傻(了)] xià, shǎ(le) 〔動〕驚いて呆気にとられる. 驚かしてわけがわからなくする. 〈把四位～了〉4人をびっくりさせた.

[吓势势(的)] xiàshìshì(de) 〔形〕(方) 驚いてそわそわしたさま. びくびくするさま. 少し怖がるさま; (呉) など.

[吓丝丝(的)] xiàsīsī(de) 〔形〕(方) おびえるさま. びくびくするさま. = '吓势势(的)' ; (呉) など. 〈听起来有点～的〉そういう話を聞くと怖くなってきた.

[吓死(了)] xià, sǐ(le) 〔動〕すっかり驚いてしまう. ひどく驚かす. びっくり仰天する. びっくり仰天させる. 驚いて完全に度を失う.

[吓头] xiàtou 〔名〕(方) 心配させ、驚き慌てさせる事柄.

[吓忘(了)] xià, wàng(le) 〔動〕驚いて忘れてしまう. 驚かして忘れさせる. 〈把想说的话都～了〉言いたかった事を驚かして忘れさせた.

[吓醒(了)] xià, xǐng(le) 〔動〕驚いて目を覚ます. 驚かして目を覚まさせる. 〈一阵巨大的雷声把她从睡梦中～了〉ひとしきりの大きな雷の音は彼女を驚かして夢から目を覚まさせた.

[吓哑] xiàyǎ 〔動〕脅して言葉を言えなくする. 〈我怒吼一声: '算了! 睡吧!' 把他们～了〉私は怒って「やめろ. 寝ろ」と怒鳴り、彼らを脅して黙らせた.

[吓晕(了)] xià, yūn(le) 〔動〕驚いて目をまわす. 驚かして目をまわさせる. 〈把那姑娘给～了〉その娘は驚かされて、気が遠くなった.

[吓诈] xiàzhà 〔動〕(白) 脅し取る. = '敲诈' 〈～人的钱财〉人から金品をまきあげる; (《醒世·16》).

[吓着] xià, zháo 〔動〕① 驚く. びっくりする. 驚かす. 〈怕～龙王了〉水の神を驚かせたらたいへんだ. ②(子どもが)驚いて病気になる.

[吓窒] xiàzhì 〔動〕(方) 驚きぼんやりする; (閩).

[吓住] xià, zhù 〔動〕脅しつける. 驚いてしまう. 〈这点困难吓不住我们〉これっぱかしの困難で、私たちはたじろぎはしない.

[芐 ㊀]

xià ガマで編んだむしろ. // ㊁ hù

[夏]

xià ① 夏. 〈立～〉夏の節気、陽暦の5月5～7日. ② 華夏; 中国の古称. ③〔名〕夏朝; 禹うが建てたと伝えられる王朝. 紀元前21世紀～紀元前16世紀ごろ. ④〔名〕姓.

[夏播] xiàbō 〔名〕(農) 夏播まき.

[夏布] xiàbù 〔名〕上布. ラミー; チョマの繊維で作った布. 蚊帳かや夏服をつくるのに用いられる. 江西·湖南·四川などに産する.

[夏蚕] xiàcán 〔名〕夏場に飼うカイコ.

[夏草] xiàcǎo 〔名〕夏草.

[夏草冬虫] xiàcǎodōngchóng 〔名〕(植) ノムシタケの類; '冬虫夏草'の別名.

[夏潮] xiàcháo 〔名〕(気) サマータイド.

[夏橙] xiàchéng 〔名〕(植) ナツミカン.

[夏虫] xiàchóng 〔名〕① 夏の虫. ② 世事に疎い人. [～不可语冰]夏の虫は氷を語れない; 世の中のことを知らない; (《莊子·秋水》).

[夏锄] xiàchú 〔名〕夏の田畑の除草. [～假](農村の小·中学校の)同上の休み. 〔動〕同上をする.

[夏楚] xiàchǔ (旧) jiǎchǔ 〔名〕(書) 昔、学校でなまけ者を懲らしめるのに用いたむち; '夏'は'榎'、'楚'は'荆'の意. 〈施～〉打ちのめす. 罰として打ちたたく; (《十二樓·夏宜樓》).

[夏当里] xiàdāngli 〔名〕(方) 夏; (呉). 〈～个气候广州比上海热〉夏の気候は広州の方が上海よりも暑い.

[夏肥] xiàféi 〔名〕(農) 夏肥. = '夏季施肥'

[夏服] xiàfú 〔名〕夏服. 夏の制服.

[夏凫] xiàfú 〔名〕(鳥) カルガモ.

[夏葛冬裘] xià gé dōng qiú 〔成〕夏は葛布くずの着物、冬は皮衣; 時に応じてよろしく対応すること; (《莊子·讓王》).

[夏瓜] xiàguā 〔名〕(植) スイカの別名.

[夏果] xiàguǒ 〔名〕(農) 夏果; イチジクの.

[夏旱] xiàhàn 〔名〕夏の旱魃かん.

[夏侯] Xiàhóu 〔名〕複姓.

[夏候鸟] xiàhòuniǎo 〔名〕(鳥) 夏鳥; 春·夏を過ごして、秋には暖かい所に移ってゆく渡り鳥.

[夏鸡] xiàjī 〔名〕(書) モズやハヤブサの類の小型の鳥の総称; ツバメほどの大きさでほかの鳥を襲う. 夜明け前に鳴くので'催明鸟'ともいう. 〈田家唯听～声〉農家にただ'夏鸡'の声だけが聞こえる; (欧陽修《鵯鵊詞》).

[夏季] xiàjì 〔名〕夏季; 立夏～立秋の3か月、また、陰暦の4月～6月の3か月. [～别墅]夏季別荘. [～开花] (農) 夏咲き. [～热] [中医] = '暑热症' [～施肥] = '夏肥' [～时间制度] = '夏时制' [～鞋]サマー·シューズ. [～修剪] (農) 夏季せん定. [～训练] (体) 暑中稽古けいこ. [～预征](農作物の)見込み徴収. [～运动] (体) サマー·スポーツ. [～会]夏季オリンピック. [～作物] (農) 夏作. 夏の収穫作物. 夏季作物.

[夏间] xiàjiān 〔名〕夏の間. 夏の季節.

[夏景] xiàjǐng 〔名〕夏景色. 夏の風物. 夏場.

［夏景天(ル)］ xiàjǐngtiān(r)(又)xiàjingtiān(r)〔名〕(方) 夏. ＝'夏天'，'夏季'；又(白). 例〈～暑热〉夏の暑いとき；(《咀華》).
［夏菊］ xiàjú〔名〕(植) オグルマ.
［夏枯草］ xiàkūcǎo〔名〕(植) ウツボグサ. 夏枯草；中国医薬として用いる. 眼病薬.
［夏块菌］ xiàkuàijūn〔名〕(植) カイキン.
［夏腊］ xiàlà〔名〕(宗) 僧になってからの年月；仏教語.
［夏蜡梅］ xiàlàméi〔名〕(植) クロバナロウバイ；ロウバイ科.
［夏礼］ xiàlǐ〔名〕(書) 夏王朝の礼法.
［夏历］ xiàlì〔名〕旧暦. 陰暦；夏の時代に創始されたといわれる. ＝'农历'、'旧历'
［夏粮］ xiàliáng〔名〕夏の作物；多くムギ.［～入库］同上を穀物倉に収める.
［夏令］ xiàlìng〔名〕①＝'夏季' ②夏の気候.〈春行～〉春なのに夏のような気候である.［～营］夏のキャンプ生活用施設. 夏期集落. サマースクール. サマーキャンプ.［～时］［～时间］サマー・タイム.［～会］夏に行われる会議.
［夏炉冬扇］ xià lú dōng shàn〔成〕夏の炉(ろ)、冬の扇. (喩) 無用のもの. 土用布子(ぬのこ)に寒帷子(かんかたびら)；(王充《論衡·逢遇》).
［夏缦］ xiàmàn〔名〕(書) 五色に装飾した車. ☞'夏篆'
［夏帽］ xiàmào〔名〕夏帽子.
［夏蜜柑］ xiàmìgān〔名〕(植) ナツミカン.
［夏眠］ xiàmián〔名〕夏眠；熱帯地方のハイギョ·昆虫·ヘビ·ヤモリ·ワニなどが夏期に土や泥の中にもぐって、動かず、食べず、休眠状態になること. ＝'夏蛰'
［夏苗］ xiàmiáo〔名〕(書) ①夏の苗. ②夏の狩猟；苗を害する獣を狩ることから.
［夏畦］ xiàqí〔名〕(書) ①夏に野良仕事をする人.〈胁肩谄笑、病于～〉肩をすくめ、へつらい笑いをしては、農民にばかにされる；(《孟子·滕文公下》). ②骨のおれる仕事.
［夏茜蜻蛉］ xià qiànqīnglíng〔連〕(虫) ナツアカネ.
［夏秋蚕种］ xiàqiū cánzhǒng〔連〕(農) 夏秋蚕種.
［夏日］ xiàrì〔名〕①夏の日.［～可畏］〔成〕夏の太陽は恐ろしいほど強い. (喩) 人が厳しくて、近寄りがたいたとえ；(《左傳·文公7年》杜預注). ②夏. 夏季. ③(気) 夏日.
［夏时制］ xiàshízhì〔名〕サマータイム制. ＝'经济时制'
［夏收］ xiàshōu〔動〕夏に収穫する.〔名〕夏の収穫；ムギの収穫.［～大忙］ムギの取り入れの真っ最中. ムギ収穫の農繁期.［～作物］夏季収穫作物. 冬作.
［夏首］ xiàshǒu〔名〕(書) 夏の初め.〈～归山〉夏の初めに山に帰る；(《旌異記》).
［夏熟］ xiàshú〔動〕夏に熟する.〈～作物〉夏にとれる作物.
［夏水仙］ xiàshuǐxiān〔名〕(植) ナツズイセン.
［夏桃］ xiàtáo ＝'早桃'
［夏天］ xiàtiān ＝'夏季'［～一口塘, 冬天一铺床］〔諺〕スイギュウは毛が少なく汗腺(かんせん)が発達していないので、夏は暑さを恐れ、冬は寒さを恐れる. それで夏は池につからせ、冬は干し草を小屋の中にたくさん敷いて、寝るときに地の冷たさが伝わらないようにしてやる.
［夏囤］ xiàtún〔名〕(旧) 農民が夏、ムギと早場米をその収穫時に、または高利の借金返済で売り急ぐときに、安く買い入れて蓄えておくこと.
［夏娃］ Xiàwá〔名〕(宗) イブ. エバ；'亚当'〔アダム〕の妻. ヘブライ語 Hawwāh.
［夏威夷］ Xiàwēiyí〔名〕ハワイ.［～衫］アロハシャツ.［～人］ハワイ人；ハワイ諸島の住民.
［夏屋］ xiàwū〔名〕(書) 大きな部屋.
［夏五郭公］ xià wǔ Guō gōng〔成〕歴史書の欠文. (転)(一般に)欠文；《春秋·桓公14年》の'夏五'の次に'月'が欠字となっており、同書荘公24年の項では'郭公'の次が欠文となっていることから.
［夏芽］ xiàyá〔名〕(植) 夏芽(かが). ＝'裸芽'
［夏衣］ xiàyī〔名〕夏服.
［夏意］ xiàyì〔名〕(書) 夏のけはい.
［夏营地］ xiàyíngdì〔名〕夏季に家畜を放牧する土地をいう. ＝'夏窝子'
［夏雨北风生］ xiàyǔ běifēng shēng〔諺〕夏に北風が吹くと、雨が降るようになる.
［夏雨隔牛背］ xiàyǔ gé niúbèi ＝'夏雨隔条绳'〔諺〕夏の雨は狭い所でも、降った所と降らなかった所がはっきりと分かれる. 夏の雨はウマの背を分ける.
［夏雨雨人］ xià yǔ yù rén〔成〕夏の暑い時に雨が降る. (転) 必要なときに民に恩恵を施す；(劉向《說苑·貴德》).
［夏耘］ xiàyún ＝'夏锄'
［夏蛰］ xiàzhé ＝'夏眠'
［夏正］ xiàzhēng〔名〕(書) 陰暦1月をいう.
［夏至］ xiàzhì〔名〕夏至；二十四節気の一つ. 6月21日～22日.［～草］(植) ゲシソウ.［～点］夏至点.［～两边豆, 重阳两边麦］〔諺〕夏至の前後にマメをまき、ムギは重陽の節句前後の寒露の前後にまく.［～无雨, 碓里无米］〔諺〕夏至に雨が降らないと日照りになり、秋に碓(うす)の中にコメがないほどの凶作になる.［～西南没小桥, 小暑西南一日了］〔諺〕長江中·下流地帯では、夏至のころ、熱帯の海面から来る西南の暖かく湿った気流が北方の冷たい空気に接して梅雨となり、小川には水があふれて小さい橋は水をかぶって見えなくなる. 小暑になると亜熱帯高気圧のために制圧されて、西南の風は雪雨を発生させるくらいで、一日もたたないうちにおさまってしまう.［～线］北回帰線. ＝'北回归线'［～一阴生, 冬至一阳生］〔諺〕陽暦6月21日ごろの夏至にはこれまで陽が続いて昼が長かったのが、この日から一陰が生じて陰の方に転じて日が次第に短くなってゆき、また12月22日ごろの冬至には反対に一陽が生じて陽の方に転じて日が次第に長くなってくる.［～有风三伏热, 重阳无雨一冬晴］〔諺〕夏至に風が吹けば'三伏'の時は暑く、重陽(9月9日)に雨が降らないと冬の間ずっと晴天が続く.
［夏种］ xiàzhòng〔名〕夏の種まき. 夏の播種(はしゅ).
［夏篆］ xiàzhuàn〔名〕(書) 五色に装飾した車；'夏缦'に彫刻を施して、より高級にした車.
［夏装］ xiàzhuāng〔名〕夏の服装. 夏服. 夏制服.
［夏作］ xiàzuò〔名〕(農) 夏作.

［唬(二)］

xià ＝'吓'〈那一位昨夜也把我～了个半死ル〉あちらの方も昨夜私を死ぬほどびっくりさせた；(《紅樓夢·83》).〈二人径入, ～得那土地心慌, 鬼兵胆战〉二人がずかずかとはいって行くと、土地神や冥界(めいかい)の兵どもは肝をつぶして慌てふためく；(《西遊·8》). // (一) hǔ

［諕(二)］

xià ＝'唬(二)'〈～的不敢言语〉きょとんとして口もきけない；(《金瓶梅·9》).〈哎哟！～杀我也！〉あれ、びっくりしたよ；(《元曲·魯齋郎·楔子》). // (一) hǔ

［厦(二)］(廈、*厍)

xià ①［厦门］(Xiàmén)〔名〕アモイ；市の名；福建省. ②☞'噶厦'(☞'噶') // (一) shà

［嗄(三)］

xià ☞ 語彙. // (一) shà, (二) shá, 又 á ☞'啊(二)'

［嗄程］ xiàchéng〔名〕(方)＝'下程〔名〕'；(旧), 又(白).〈登时酒筵～礼物抬将进来〉たちどころに酒席が設けられ、餞別(せんべつ)の贈り物が恭しく運ばれて来た；(《初拍·30》).
［嗄饭］ xiàfàn〔名〕(方) おかず. おかずを作る材料. 副食品. 料理. ＝'下饭'；(旧), 又(白).〈有好～尽你搬来〉よい料理があったら、ほしいだけ持ってこい；(《古今·5》).〈铺了菜蔬、果子、～等物〉野菜、果実、おかずなどを並べた；(《水滸·4》).

［罅］

xià〔名〕(方) 裂け目. すきま. ＝'缝隙'；(四)〈云～〉雲の切れ目.〈石～〉岩の裂け目.

［罅缝］ xiàfèng〔名〕(書) ゆるい縫い目. 裂け目. すきま. ＝'缝隙'
［罅剌ル］ xiàlàr〔名〕(白) すきま.
［罅漏］ xiàlòu〔名〕(書) ①遺漏(いろう). 手抜かり. 漏れ.〈～之处, 有待订补〉遺漏の点については補訂を要する. ②事の破綻(はたん). ③器物の裂け目.
［罅隙］ xiàxì〔名〕(書) ①すきま. ＝'缝隙'〈一道太阳光忽然从云块的～中间射出来〉日の光が突然雲のすきまからさしてきた. ②器物の裂け目. ③事の破綻(はたん). 落ち度. 遺漏.
［罅抓］ xiàzhuā〔形〕(方) 賢くて有能である；(旧).〈伊～来, 样样才会做〉彼はとても切れ者で、何でもみなできる.

［嚇］

xia ①〔助〕(白)＝'啊(五)' ②〔助〕＝'吧(二)'

XIAN ㄒㄧㄢ

［仙］(僊)

xiān ①〔名〕仙人. 神仙.〈成～〉仙人になる. ②尊敬の意を表す.〈～去〉〈～庄〉☞ 語彙. ③セント. ④(方) 銭を指す. ⑤(方)＝'医生' ⑥〔名〕姓.

［仙班］ xiānbān〔名〕(書) 清貧で高貴な者.
［仙辈］ xiānbèi〔名〕(書) 優れた人に対する尊称.
［仙笔］ xiānbǐ〔名〕(書) ①世にも優れた文章. ②不思議な筆.
［仙才］ xiāncái〔名〕(書) 非凡な才能. 俊才.
［仙菜］ xiāncài〔名〕(植) イキス；海草の一種.
［仙草］ xiāncǎo〔名〕仙界の草.［～归真］絳珠(こうじゅ)仙草が、仙界に返ること. 例〈～, 焉有通灵不复原之理呢！〉絳珠仙草が真の姿に返ったからには、通霊(玉)がもとに復さない道理がありましょうか；(《紅樓夢·120》).
［仙城］ xiānchéng〔名〕仙人の住む城.
［仙丹］ xiāndān〔名〕仙丹；起死回生がかなう、あるいは不老長寿がかなうとされた霊薬.〈待他作了法事, 请了上界真神, 把金银化成～, 用开水冲服, 才能见效〉彼が法事を行い、天上界の真の神をお招きしてから、金銀でつくった不老不死の妙薬をお湯でとかして飲むと効き目がある；(《二十年·31》).［～妙药］仙丹の妙薬. (喩) 幻想の中ですべての問題を解決しうる方法. 例〈有什么～能治愈这种精神创伤呢？〉どんな妙薬がこの精神の傷をいやすことができるだろうか.

［仙岛］ xiāndǎo〔名〕妖精の島. 仙人が住むといわれる島.
［仙道］ xiāndào〔名〕仙人になる道. 仙人になる方法.
［仙洞］ xiāndòng〔名〕妖精のほら穴. 仙人の住むほら穴.
［仙娥］ xiān'é〔名〕仙女. <桂露对～, 星星下云逗>月に咲くモクセイの露は仙女の目の前からきらきらと雲間にこぼれていく；（李賀«感諷»詩）.
［仙輀］ xiān'ér〔名〕(書) 柩を運ぶ車. 霊柩車. <岂可越～而进也？>霊柩車を越えて進めましょうか；（«紅樓夢·15»）.
［仙法］ xiānfǎ〔名〕仙人の術.
［仙凡］ xiānfán〔名〕仙人と凡人. 仙人と世俗の人. ［～路隔］神仙と凡人とは相通うことはできない. (例)<细想昨夜又不曾梦见, 可是～了>昨夜もまた夢を見なかったことをつらつら考えれば、これは神仙と凡人の道が隔っているということに相違ない；（«紅樓夢·109»）.
［仙方(ル)］ xiānfāng(r)〔名〕霊薬の処方；道教の神様の作った処方箋.
［仙风］ xiānfēng〔名〕① 高山より吹いてくる涼風. ② 仙人のような風格. ［～道骨］〔成〕仙人のような風采. (仙人か道士のような)俗とは違った風采. 非凡な風格. ↔ '凡夫俗子'
［仙府］ xiānfǔ〔名〕仙人の住む所. 妖精の住居. <仙宫～有真仙>仙宮仙府には本当の仙人がいる.
［仙公］ xiāngōng〔名〕仙人.
［仙姑］ xiāngū〔名〕① 仙女. ② 占いや神への願かけなどを職業とする女性. 女性道士の敬称. ＝'道姑' ③ (昆) ケラ.
［仙骨］ xiāngǔ〔名〕(書) 常人ばなれした骨格. 非凡な風貌. ［～珊珊］神仙の本質を持っていること. 清らかにやせて俗でないこと.
［仙官］ xiānguān〔名〕爵位、官位をもつ仙人. 天帝治下の神仙界の官吏.
［仙馆］ xiānguǎn〔名〕仙人の修行する所. 仙人の住む所. <放绝世务, 以寻～>浮世の俗事から離れて、仙人の修行所を訪ねる；（«晉書·許邁傳»）.
［仙果］ xiānguǒ〔名〕仙人界の果物.
［仙鹤］ xiānhè〔名〕① (鳥) タンチョウヅル；ツル一般も指す. ［～打架］〔歇〕同上がけんかをする. (転)('绕脖子'〔首をからめる〕と続き)遠回しなやり方をする. ② 伝説で仙人が飼っているハクツル. ［～腿］(方) 1) 足の長い人；嘲笑した言い方. 2) 水ぎせるの長いきせるの部分.
［仙鹤草］ xiānhècǎo〔名〕(植) ① クマツヅラ. ② センカクソウ. キンミズヒキ；全草が薬用. 止血·消炎薬.
［仙鹤莲］ xiānhèlián ＝'仙荷莲'〔名〕(植) サクラソウ.
［仙后流星群］ xiānhòu liúxīngqún〔連〕(天) カシオペア座流星群.
［仙后座］ xiānhòuzuò〔名〕(天) カシオペア座.
［仙机］ xiānjī〔名〕天機. 神仙の作用. 神仙の働き. <况且我听见说这块玉原有～, …>まして、聞けばあの玉にはもともと不思議な働きがあるとか、…；（«紅樓夢·94»）. <～不可漏泄>天機は漏らしてはならない；（«警世·27»）.
［仙姬］ xiānjī〔名〕女神. 仙女. あこがれの的となる婦人.
［仙籍］ xiānjí〔名〕① 仙人の戸籍. 仙人の名簿. 仙人の名を書いた台帳. ② (書) 侍臣の名札.
［仙家］ xiānjiā〔名〕① 仙人の住まい. (転) 寺院·道観を指す. ② 仙人. 天上の人々. <恐是～好别离>おそらく天上の人々は別離を好むのだろう；（李商隱«辛未七夕»詩）. ③ (動) イタチの別名.
［仙驾］ xiānjià〔名〕仙人の乗り物. (転) 仙人に対する敬称.
［仙浆玉露］ xiānjiāng yùlù〔連〕神々の飲む酒. 甘美な飲み物.
［仙姐］ xiānjiě〔名〕(白) 若い女の仙人. <在村子里可听到老年人说七～下凡尘等等神话传说>村では7人の若い女の仙人が下界に降りたなどの、神話や伝説を老人が話すのを聞くことができた；（«古今·40»）.
［仙界］ xiānjiè〔名〕仙人界.
［仙经］ xiānjīng〔名〕道教の経典.
［仙境］ xiānjìng〔名〕極楽境. おとぎ話の国. 神仙の住む地. 仙境. 仙界：多く景物の美しい所のたとえ. <这样的一种～, 能得深有研究的寿昌来向导, …>このような一種の仙人界については、深く研究している寿昌が案内してくれたので、…. <这地方幽静得出尘, 真是人间～>ここは俗世から離れてひっそりしており、まさに人間界の仙人境だ.
［仙酒］ xiānjiǔ〔名〕仙人の造った酒；長寿に効ありという.
［仙眷］ xiānjuàn〔名〕(書) (敬) ご家族.
［仙诀］ xiānjué〔名〕仙術の秘訣·奥義.
［仙客］ xiānkè〔名〕(書) ① 仙人. <～厌人间>仙人は人間社会を嫌う. ② ツルの別称. ③ ホトトギスの別称. ④ 珍花の別称.
［仙客来］ xiānkèlái〔名〕(植) シクラメン. ブタノマンジュウ. カガリビソウ. ＝'兔子花', '兔耳花', '一品冠', '萝卜海棠'
［仙郎］ xiānláng〔名〕① (唐代の)尚書省の郎中、員外のこと. ② 仙人.
［仙醪］ xiānláo〔名〕(白) 仙酒. <饮～曲演红楼梦>仙酒を飲んで紅樓夢の曲を歌う；（«紅樓夢·5»）.
［仙灵］ xiānlíng〔名〕(書) 神仙. <欲驱異教归～>異教を追い払い神仙に帰依させたいと思った；（韓愈«華山女»詩）.
［仙灵脾］ xiānlíngpí (中薬)＝'淫羊藿'
［仙路］ xiānlù〔名〕① 仙界の道. ② 道教の求道者が真理を追求するところの道.
［仙露明珠］ xiān lù míng zhū〔成〕書法にまるみがあるさま.
［仙侣］ xiānlǚ〔名〕(書) 仙人の仲間. <～同舟晚更移>仙人の仲間と同じ舟に乗りこみ、晩になっても舟の位置を移して遊んだ；（杜甫«秋興»詩）.
［仙轮］ xiānlún〔名〕神仙がこの世に生まれ変わる順番.
［仙茅］ xiānmáo〔名〕① (植) キンバイザサ. ② (中薬) 仙茅；キンバイザサの根茎. 強壮·健胃·整腸薬.
［仙袂］ xiānmèi〔名〕(書) 仙人のたもと. <风吹～飘飖举>仙女のたもとは風に吹かれてひらひらとひるがえる；（白居易«長恨歌»詩）.
［仙门］ xiānmén〔名〕(書) 蓬萊宮の門. 仙人のいる所の門. <銮舆迥出～柳>天子の乗った車は、はるか彼方の蓬萊の門から出る；（王維«奉和聖製從蓬萊向興慶閣道中留春雨中春望之作應制»詩）.
［仙女(ル)］ xiānnǚ(r)〔名〕① 若い女の仙人. 仙女. <剑虹在他的心中是天上的人ル, 是～>剣虹は彼の心の中では天の人であり、若い女の仙人であった. ② 美しい女性のたとえ. 天女のような美人. <她美得像～下凡>彼女はこの世に舞いおりた天女のようにきれいだ. ［～花］(植) オオヤマレンゲ. ミヤマレンゲ. ［～木］(植) チョウノスケソウ；バラ科. ［～座］(天) アンドロメダ座. ［一星系］アンドロメダ銀河系. ［一星云］アンドロメダ星雲.
［仙品］ xiānpǐn〔名〕(書) 俗臭のない書画.
［仙气］ xiānqì〔名〕仙人の感じ. 〔形〕(方) 気持ちがよい；[山西]. <吃得倒～！>腹いっぱい食べてこの世の極楽だ.
［仙禽］ xiānqín〔名〕(鳥) コウノトリ.
［仙去］ xiānqù〔動〕(書) 亡くなる；人が死ぬことの婉曲な言い方. <雨村听毕, 心下明白, 知士隐～>雨村は聞き終わって、心の中で士隠が亡くなったことを知った；（«紅樓夢·104»）.
［仙人］ xiānrén〔名〕① 仙人. ［～宝］(植) ミセバヤ. センニンサボテン. ヘビサボテン. ［～鞭］(植) センニンサボテン. ［～草］(植) センソウ；この汁と米粉とで夏の清涼食品を作る. ＝'凉粉草' ［～打鼓有时错］〔諺〕仙人が打つ鼓でも時には間違えることもある. (喩) 上手の手から水が漏れる. 猿も木から落ちる. ［～担］武芸を練習する道具；こん棒の両端に丸い石をつけたもの. ［～盖］頭蓋骨. ［～花］(植) ウチワサボテン. ［～箭］(植) エピフィルム. アツケルマニイ. ［～帽］(植) キヌガサタケ. ［～难断叶价］〔諺〕仙人でも薬草の値段までは予測できない. ［～球］(植) オオヅツ. ＝'仙人拳' ［～绦］(植) イワヒモ. ［～掌］(植) サボテン. カクタス. ［～杖］(植) クコ. ［～指甲兰］(植) ナゴラン. ［～柱］ 1)(植) ロッカクサボテン；サボテン科. 2) 旧時、オロチョン族の居住した円すい形の小屋；木の枝とカバノキの樹皮·獣皮などで組む. ② (方) 神降ろしなどの迷信活動を行う人；多く女性；(圏). ［～跳］男女がぐるになって、人から金銭をまき上げるわな. つつもたせ. (例)<你一定踏了～了>あなたはきっとつつもたせにひっかかったんだ.
［仙山］ xiānshān〔名〕仙が住む山. ［～琼阁］〔成〕仙山にあるといわれる玉のように美しい高殿. 幻の境地. 神話の中にある、神仙の住んでいる所；現実の生活の中にないもののたとえ.
［仙史］ xiānshǐ〔名〕仙人たちを記録した書物.
［仙士］ xiānshì〔名〕(訳) セント；英語 cents の訳.
［仙逝］ xiānshì〔動〕(書) (敬) 人が死ぬ. 不帰の客となる. 死去する；旧時、親戚友人が世を去ったことに対する敬称. <不想大哥竟自～, 有失吊唁, 望乞恕罪>ところが兄貴はなくなられてしまい、おくやみも申さず、どうかお許しください；（«三俠·108»）. <贾夫人～扬州城>賈夫人揚州城にて逝去す；（«紅樓夢·2»）.
［仙书］ xiānshū〔名〕(書) 神仙の道を述べた書物. <～一两卷, 树下读喃喃>1, 2巻の仙書を手にして、木陰で声を出して読む；（寒山«家住綠巖下»）.
［仙鼠］ xiānshǔ〔名〕(動) コウモリの別名.
［仙术］ xiānshù〔名〕魔法. 妖術. 仙人の術. 仙術.
［仙坛］ xiāntán〔名〕① 仙人のいる所. ② 占いや神降ろしをする祭場.
［仙桃］ xiāntáo〔名〕① 伝説中の西王母の桃；不老長寿の効ありという. ② マンゴウ. ③ サボテンの果実. ［～草］(植) ムシクサ.
［仙梯］ xiāntī〔名〕(書) 神仙世界へのはしご. <～难攀俗缘重>神仙へのはしごが登りにくいのは俗世間との縁が深いからだ；（韓愈«華山女»詩）.
［仙庭］ xiāntíng〔名〕(書) 仙人の家をいう；他人の邸宅に対する敬称にも.
［仙童］ xiāntóng〔名〕① 仙人の小間使をする子ども. ［～仙女］ひつぎの両わきに置く男女の紙人形. ［～玉女］おとぎの国の少年少女の召使. ② (白) 若い衆；子どもの小間使に対する敬称. <有劳～转报：刘备专来拜见先生>若い衆、ご苦労だが、劉備が参りましてお目にかかりとうございますと取り次いでいただきたい；（«三國·38»）.
［仙脱］ xiāntuō〔量〕(訳) 米国貨幣単位；セント.
［仙陀］ xiāntuó〔名〕(書) 寺院.
［仙王座］ xiānwángzuò〔名〕(天) ケフェウス座.

X

〔仙翁隐客〕 xiān wēng yǐn kè〔連〕仙人や世捨て人の客人.
〔仙仙〕 xiānxiān〔形〕㊎ひらりひらりと舞うさま.〈妙舞～体轻〉上手に舞うようすは,ひらりひらりといかにも軽やかである;(曹植《妾薄命》詩).
〔仙蚬〕 xiānxiǎn〔名〕㊐シジミ.
〔仙乡〕 xiānxiāng〔名〕㊎①仙郷.〔～佛界〕〔成〕仙境仏界;仙人の住む所.②㊞あなたのご郷里.〈贵姓?～?因何来到敝处?〉お名前は,お住まいは,何用でわたしどもの所へいらっしゃったのでしょうか;(《三俠·4》).〈～,上姓〉あなたのご郷里はどこでお名前は;(《二拍·4》).
〔仙形道体〕 xiān xíng dào tǐ〔成〕神仙の姿.道を会得した者の心身.人並みでない姿.〈况见二师～,…〉ましてお二方の人並みでない姿を拝見しますと,…;(《紅樓夢·1》).
〔仙颜〕 xiānyán〔名〕㊎相手の仙人を尊敬していう言葉.
〔仙药〕 xiānyào〔名〕不老不死の薬.仙人のつくった薬.仙人の飲む薬;昇天できるという.㊥妙薬.＝'仙方'〈童男童女数千人人海,求蓬莱神仙及～〉数千の若い男女が海へ出て,蓬萊山に仙人と仙人の薬を求めた.
〔仙掖〕 xiānyè〔名〕①翰林院の別称.②㊎宮中の奥御殿.〈御柳垂～〉御柳が奥御殿に垂れかかる;(沈佺期《和常侍書》詩).
〔仙游〕 xiānyóu ㊎＝'仙逝'〈怎生老太太竟～了?〉なぜ大奥様はお亡くなりになられたのでしょうか;(《兒女·17》).
〔仙驭〕 xiānyù〔名〕①ツル;仙人が乗るところから.②㊎神仙をいう.〈知是蕊宫～来〉蕊珠宮より仙女が降りて来たのだとわかった;(《飛烟》).
〔仙原〕 xiānyuán〔名〕㊐㊎故郷.〈老母遂将定两个弟兄,离了～〉母はそこで私たち二人の兄弟を連れて故郷を後にした;(《劉知遠》).
〔仙源〕 xiānyuán〔名〕①仙人の住む所.②㊎鼻の別称.
〔仙乐〕 xiānyuè〔名〕神仙郷で奏でる音楽;妙なる調べをいう.〈～风飘处处闻〉吹きおろす山風にひるがえって天上の妙なる音楽があっちでもこっちでも聞きとれる;(白居易《長恨歌》詩).
〔仙长〕 xiānzhǎng〔名〕仙人の師匠;道教で教祖に対する敬称.〈今天我遇见～,您跟我一说,我才有点ル多心〉今日私は道士様にお会いしまして,お話をうかがって,やっと疑心を抱くようになりました.
〔仙掌藻〕 xiānzhǎngzǎo〔名〕㊥サボテングサ.
〔仙丈〕 xiānzhàng〔名〕①㊎天子の儀仗.〈正思～日,翘首御(一作仰)楼前〉思い起こされるのは,儀仗の立ち並ぶ皇帝の生誕の日に,首を高く伸ばして宮楼の前にひかえていた時の事;(《夜怪》).②㊐＝'仙长'
〔仙仗〕 xiānzhàng〔名〕㊎天子の儀仗.
〔仙真〕 xiānzhēn〔名〕㊎神.仙人.不死の人.
〔仙舟〕 xiānzhōu〔名〕仙人になる方法.〈金丹法外有～〉金丹の法(金丹を飲んで仙人になるという道教の法)以外に仙人になる道はある;(《紅樓夢·118》).
〔仙庄〕 xiānzhuāng〔名〕㊐あなた様のご在所;'仙'は敬意を表す言葉.'庄'は山荘や村里のこと.〈昨因徐元直称荐,敬至～,不遇空回〉過日,徐元直殿のお口添えによって貴所にまいりましたが,お目にかかれず,空しく帰りました;(《三國·37》).
〔仙椎〕 xiānzhuī〔名〕㊐仙椎.
〔仙姿〕 xiānzī〔名〕㊎秀逸な姿.女性の容姿の霊妙な美しさ.〔～玉质〕〔成〕この世の人と思われぬようなすばらしい容姿.気品高き美人のさま.
〔仙子〕 xiānzǐ〔名〕①仙女.美女.②仙人.
〔仙子ル〕 xiānzǐr〔名〕㊐女性の髪飾りの一種.

〔先〕 xiān ①(時間·順序が)先であること,前であること.↔'后'〈占～〉先を越す.〈首～〉まず第一に.いちばん初めに.〈争～恐后〉先を争う.〈你～别急,叫我慢慢说〉順々に話すからまずは落ち着きなさい.〈请高祖～行〉高祖に先に行くようにお願いした;(《清平·張子房》).②祖先.先祖.〈～人〉☞[語彙].〈李章武,字飞,其～中山人〉李章武の字は飛といい,その祖は中山の人である;(《章武》).③死んだ人に対する尊称.〈革命～烈〉革命に命をささげた人.〈～父〉亡父.④〔名〕以前.さき;[不定].〈现在的生活比～强多了〉今の暮らしは前よりずっとよくなった.〈～姐姐长姐姐短哄着我替你梳头洗脸…〉以前にはなにかとすぐお姉様と私をおだててくださるので,頭を結ったり顔を洗ったりしてさしあげ,…;(《紅樓夢·32》).⑤〔副〕先に.前もって.〈你～怎么不告诉我?〉なぜ前もって私に話さなかったのか.⑥〔名〕姓.
〔先白〕 xiānbái〔動〕㊎先に言う.〈文揣知君意久矣,方欲～〉私,文はずいぶん前からあなたの意向をそんなことだろうと推測しており,こっちから先にきりだそうかと思っていました;(《意歌》).
〔先辈〕 xiānbèi〔名〕①もと広く年長者を指したが,後,すでに死んだ人で模範とすべき人を指す.先駆者.〈革命～的事业〉革命の先駆者の事業.〈同时因为他又是陆军的～,所以四川的军界大都愿意受他的指挥〉また彼は陸軍の先輩でもあったので,四川の軍人はみな彼の指揮を受けたがった.②親と同世代の人.死んだ前の代の人.③㊐科挙制度で前に合格したものを,後に合格したものが呼んだ.〈～气色极高〉先輩の顔色はいちばんよろしい;(《二拍·8》).〈若是年长老成的,视为朽物,口称～,甚有戏侮之意〉もし年上で老成した人なら,役たたずと見なして,口では先輩と言うものの,甚だ軽侮していた;(《警世·18》).
〔先妣〕 xiānbǐ〔名〕㊎亡母.
〔先鞭〕 xiānbiān〔名〕先鞭.人より先に手をつけること.〔着～〕先鞭をつける.
〔先病服药〕 xiān bìng fú yào〔諺〕病気になる前に薬を飲む;転ばぬ先の杖.
〔先不僭后〕 xiān bù jiàn hòu〔成〕先の者は後の者から超えられることはない.〈难道连亲不间疏,～,也不知道?〉まさか親は疎まれず,先は後に僭越せられずということさえ知らないはずはないでしょう;(《紅樓夢·20》).
〔先不先〕 xiānbuxiān〔副〕㊄まず最初に.まず何をおいても;理由を説明するときに用いる;又㊐.〈香山,这个礼拜天去不成了,～汽车就借不到〉香山へは,今度の日曜日は行けなくなったよ,まず第一に,自動車が借りられないんだ.〈～我态度上就有缺点〉第一に私の態度に欠点があった.〈～只这个就不雅相〉まずこれだけでも品に欠ける;(《金瓶梅·26》).
〔先策〕 xiāncè ㊎〔名〕あらかじめ巡らすはかりごと.前からの策略.〔動〕あらかじめ知っている.〈以～黄巾逆谋〉黄巾の謀反を予知していた;(《後漢書·劉寵傳》).
〔先朝〕 xiāncháo〔名〕㊎この前の王朝.先代の王朝;また,前皇帝の御世をいう.〔～旧臣〕先の皇帝の御世に官に就いたことをいう.㊥〈元崇是～,合首坐〉元崇は先代の皇帝の旧臣であるから,上位の座につくのがふさわしい;(《升平》).
〔先臣〕 xiānchén〔名〕㊎死去した臣下.
〔先吃完,先肚饥〕 xiān chīwán, xiān dù jī〔諺〕('慢吃完,笑嘻嘻'と続き)早く食べると,早く腹が減り,ゆっくり食べると楽しく笑っていられる.
〔先吃完,仙人〕 xiān chīwán, xiān rén〔諺〕('慢吃完,凡人'と続き)おいしいものならさっさと食ってしまうのが達人で,ゆっくり食うのはただの人.うまいものは宵に食え.
〔先畴〕 xiānchóu〔名〕㊎先祖の残した田畑.〈农服～之畎亩〉農民は先祖の残した田畑を耕す;(班固《西都賦》).
〔先出后进〕 xiānchū hòujìn〔連〕㊞輸出先行.↔'先进后出'
〔先慈〕 xiāncí〔名〕㊎亡母.
〔先此〕 xiāncǐ〔副〕㊎①まずは.〈～函复〉まずは右ご返事まで.②前もって.〈～声明〉前もって申し述べます.
〔先次〕 xiāncì〔副〕㊎(順序に)先だって.事前に.
〔先达〕 xiāndá〔名〕㊎先輩.学のある先輩.先達;才徳·声望がある.〈～大人〉才徳·声望がある大先輩.〈才知是位～,益加起敬〉先達であるということがはじめてわかり,ますます,敬意を表した;(《兒女·36》).〈～大人,翕然推伏〉先輩や長老からこぞって敬服されていた;(《小玉》).〈朱门～笑弹冠〉豪壮な家に住む先輩は,官吏になろうとする者を笑う;(王維《酌酒與裴迪》詩).
〔先打后商量〕 xiān dǎ hòu shāngliang〔諺〕まず実行してから相談をする.
〔先大母〕 xiāndàmǔ〔名〕㊎死去した祖母.
〔先代会〕 xiāndàihuì〔名〕㊞'社会主义建设先进集体'と'先进个人代表大会'の略.
〔先导〕 xiāndǎo〔動〕先導する.導く.案内する.〈以摩托车为～〉オートバイが先導する.〔名〕先導案内;[画一].〔形〕㊋先駆(の).前駆(の);[不定].〔～电击〕先駆電撃.前駆電撃.〔～闪电〕前駆放電.
〔先德〕 xiāndé〔名〕㊎①有徳の先達.②他人の父·祖父に対する尊称.
〔先登〕 xiāndēng〔動〕㊎①先に上がる.〈主人～〉主人が先に上がる.②先に敵陣にのりこむ.〈争为～〉先を争って敵陣にのりこむ.③人に先んじて,チャンスを得る.〈捷足～〉足の速い者がチャンスを得る.
〔先典〕 xiāndiǎn〔名〕古代の経典.
〔先电离〕 xiāndiànlí〔名〕㊋前駆電離.
〔先睹〕 xiāndǔ〔動〕㊎他人よりも先に見る.〔～为快〕〔成〕先に読むことを楽しみにする;文学作品を待ち望むこと;(韓愈《昌黎先生集·與少室李拾遺書》).〔～之快〕〔成〕他人よりも先に見る満足感.㊥〈我已得到～〉私はもう他人より先に見る満足感を得た.
〔先端〕 xiānduān〔名〕①㊥(葉·花·果物などの器官の)先端部.②先端.
〔先二〕 xiānèr ＝'先两'
〔先发〕 xiānfā〔動〕㊎先に手を打つ.先んずる.〔～制人〕〔成〕先んずれば人を制す;(《漢書·項籍傳》).＝'先下手为强'↔'后来居上'㊥〈车上两个小伙子吵起来了,其中一个～动手就打〉車中で二人の若者が言い争い,一人が機先を制して打ちかかった.〔～,后发制人〕〔成〕先んずれば人を制し,譲って遅れても人を制することができる.弱いものが強いものに対抗する場合,一歩退いて勝機をつかむ;もと'后发制于人'〔遅れれば人に制せられる〕だが,毛沢東がこのように用いてから新しい成語として定着している.〔～的攻击〕先制攻撃.

X

〔先锋〕 xiānfēng 〔名〕戦闘や行軍のときの先頭部隊. 先鋒ﾎﾟ;旧時は、先頭部隊の指揮官をも指した. 現在は多く比喩的に使われる. 〈打～〉最前線に立つ. 先頭をきる. 先陣をうけたまわる. 〈当～〉先鋒になる. 〈在将军还未到重庆之前, 他有两班人的卫队做开路～, …〉将軍が重慶に着く以前に彼の衛兵が2隊、先鋒でつゆはらいをして、…. 〈你们是顶勇敢的～！〉あなた方は最も勇敢な前衛隊だ. 〈然后授以精甲, 使为～〉その後に精兵を任せ、先鋒たらしめた; (《唐國史補》). 〔～队〕先頭部隊. 最前列に立つ隊. 先鋒隊. 前衛隊. 〔～派〕アバン・ギャルド. 〔～植物〕植物の無生息地帯にうまく住み、根付いた植物. 先駆植物. 〔～主义〕政治上急進的で、大衆から遊離して先走った行動に出るやり方. 〔～作物〕品種改良のもととなる品種の作物. 〔～作用〕前衛的役割. 〔开路～〕パイオニア.

〔先夫〕 xiānfū 〔名〕亡夫. 〈我们家里自从～去世, …〉私たちの家では主人に死なれてからは、…; (《紅樓夢·64》).

〔先父〕 xiānfù 〔名〕☞〔字解〕③. 〈这还是当年～带来, …〉これもまたむかし亡父が仕入れたもので、…; (《紅樓夢·13》).

〔先付〕 xiānfù 〔動〕先払いする. 前払いする. 先渡しする. 〔～定银〕内金払い. 手付金前払い. 〔～货款〕(商品代金)前金払い.

〔先个排〕 xiāngepái 〔名〕(方)先日. このあいだ; 囮.

〔先攻〕 xiāngōng 〔動〕先攻する. 〔名〕先攻.

〔先公后私〕 xiān gōng hòu sī 〔成〕公を先にし私を後にする. 〈他一贯以身作则, ～〉彼はずっと身をもって範を示し、公を先にして私を後にしてきた.

〔先姑〕 xiāngū 〔名〕(書)夫の亡き母. 〈吾闻诸～〉私はこのことを夫の亡き母に聞いた; (《國語·魯語下》).

〔先古〕 xiāngǔ 〔名〕(書)①先祖. 〈以祀天地山川社稷～〉天地・山川・社稷ｼｬｼｮｸ・先祖を祭る; (《禮記·祭義》). ②聖賢の道. 〈耳未尝闻～〉これまで聖賢の道について聞いたことがない. ③上古. 〈通达～〉古い昔のことをよく知っている; (韓愈《元和聖德》詩).

〔先河〕 xiānhé 〔名〕(書)古代の帝王は川を海の本源と考え、まず黄河を祭ってから海を祭った. (喩)先に提唱する事物. 物事の最初. はじまり. 〔～后海〕〔成〕川の神を先に祭り、その後で海の神を祭る; 事の前後を議論することをいう; (《禮記·學記》).

〔先后〕 xiānhòu 〔名〕前後. 〈分别～缓急〉前後緩急を区別する. 〈～矛盾〉前後が矛盾している. 〈要办的事情很多, 应该分个～缓急〉やらねばならぬ事が多いから、前後緩急の別をつけるべきである. 〔～颠倒〕後先が転倒している. 〔～主次〕前後と主要なものと付随的なもの. (副)相前後して. 相次いで. 引き続いて. 〈～到会〉(客が)次々とやってくる. 〈～开始新的作战行动〉相前後して新しい作戦行動を起こした. 〈他的水彩画已经～在北京、上海等地展出〉彼の水彩画はもう相次いで北京・上海などで展示された.

〔先后脚儿〕 xiānhòujiǎor 〔副〕続いて. 前後して. 前の者に次々と続いて. ＝'相继地' 〈这些铺子全～关了门〉これらの店は前後してみな店じまいをした. 〈我们俩是～进厂的, 又分在一个组里〉私たち二人は前後相次いで工場に入り、その上に同じ組に配属された.

〔先花后果〕 xiān huā hòu guǒ 〔成〕花が咲き、実を結ぶ. ＝'先开花儿, 后结果儿'

〔先皇〕 xiānhuáng 〔名〕先代の皇帝. 〈乃～御笔〉これが先帝の御筆である; (《紅樓夢·53》).

〔先回〕 xiānhuí 〔名〕(方)前回; 囮.

〔先获我心〕 xiān huò wǒ xīn 〔成〕話そうと思っていることを相手が先に知っていた; 相手に対して言う.

〔先机〕 xiānjī 〔名〕未来の形勢に決定的な影響を及ぼす時期. 〈～占领高地〉決定的な時期に高地を占領する. 〔巧夺～〕機先を制する.

〔先鸡〕 xiānjī 〔名〕(白)去勢したニワトリ.

〔先即制人〕 xiān jí zhì rén 〔成〕先んずれば人を制す.

〔先己后人〕 xiān jǐ hòu rén 〔成〕自分のことを優先し、人のことは後回しにする.

〔先甲后甲〕 xiān jiǎ hòu jiǎ 〔成〕新しい法令を出すときは、三日前に告知し、出したら三日間は説明する; '甲'は新しい法令の意; (《周易·蠱》).

〔先见〕 xiānjiàn 〔名〕先見. 〈他的～与果决, 是我所赶不上的〉彼の先見と決断は、私の及ぶところではない. 〈他向我夸负着他的～, …〉彼は私に向かって自分の先見を自慢して、…. 〔～之明〕〔成〕先見の明. 例〈我女儿有～, 为见此人才貌双全, 必然发达, 所以成了亲事〉わしの娘には先見の明があり、あれが才貌ｻｲﾎﾞｳ兼備で必ず出世すると見抜いたから、この婚姻を結んだのだ; (《警世·6》). 例〈愧无日(mì)碑～〉(金)日磾のような先見の明のないのが恥ずかしい; (《後漢書·楊彪傳》).

〔先交〕 xiānjiāo 〔動〕前渡しする. 〈～现货〉現品を前渡しする. 〈～货款〉商品代金を先払いする. 〔名〕(簡)(貨物などの)前渡し. 〔～款〕前渡金.

〔先姐〕 xiānjiě 〔名〕(書)亡姉.

〔先尽〕 xiānjǐn 〔副〕(白)真っ先に. まず第一に.

〔先进〕 xiānjìn 〔形〕先進的である. 進んでいる. ↔'落后'、'保守' 〈农业比别国～些〉農業はほかの国より進んでいる. 〈这个国家的造船工业很～〉この国の造船業はとても進んでいる. 〈最～的理论〉最も先進的な理論. 〔～部队〕先発部隊. 〔～点〕先進的単位; 公社生産大隊などの; この'点'を目標にして全面的に同じレベルにもっていく. 〔～定额〕水準の高い規定額. 〔～分子〕先進分子. 〔～工作者〕先進的活動家. 〔～国家〕先進国. 〔～集体〕先進的な集団. 〔～记录〕水準の高い記録. 〔～经验〕先進的な意味・価値をもつ経験. 〔～人物〕先進的人物. 〔～生产者〕積極的・模範的な生産労働者. 〔～水平〕先進的水準. 〔～指标〕水準の高い指標. 〔動〕①('～于'とし、…よりも)進んでいる. ②(書)最初に献上する. 〈～王家, 诚为珍味〉最初に王家(皇帝)に献上するもので、本当に珍味である; (《古今·19》). 〔名〕先進的な模範・人物. 〈几乎年年都是～〉毎年のように'先进'に選ばれている.

〔先进后出〕 xiān jìn hòu chū 〔連〕(簡)輸入先行. ↔'先出后进' 〈易货贸易以～为原则〉バーター貿易は輸入先行を原則とする.

〔先进山门〕 xiān jìn shānmén ＝'先进庙门' 〔諺〕('三日大'と続き)先に寺の門を入ったものが、後から来たものより地位が高い. (喩)その資格によって地位を決める.

〔先敬罗衣后敬人〕 xiān jìng luóyī hòu jìng rén 〔諺〕先に羅衣ﾗｲを敬し後に人を敬す. 美服さえまとっているとりっぱな人だと思い、人間の実質については後回し.

〔先救熟, 后救生〕 xiān jiù shú, hòu jiù shēng 〔諺〕('水旱不相争'と続き)水が足りないときは、先に成熟した作物に水をやり、成長の前期にあるものは日照りに強いため後から水をやる. (喩)水があるときも日照りのときも争ってはいけない.

〔先决〕 xiānjué 〔形〕先決(の); 〔不定〕. 〔～条件〕先決条件. 〔～问题〕先決問題.

〔先觉〕 xiānjué 〔名〕先覚者. 先見の明. 〈时人叹超之～〉当時の人は(郗)超の先見の明をほめた; (《世說新語·識鑒》). 〔先知～〕〔成〕先覚者. 先知先覚者.

〔先君〕 xiānjūn ＝'先君子' 〔名〕(書)①亡父. 〈从前常常听～谈起〉以前亡父からしょっちゅう聞かされていました; (《官場·43》). ②先祖. 〈～孔子, 生于周末〉祖先の孔子は周末に生まれた. ③先の君主. 〈～之思, 以勖寡人〉先君を思いおこし、私を励ます. ④歴代の帝王.

〔先开花儿, 后结果〕 xiān kāi huār, hòu jiēguǒ 〔諺〕花が咲き、実を結ぶ; 物には順序がある. 初めに女の子が出来て次に男の子ができる. 一姫二太郎の意味にも用いられる.

〔先看钱面〕 xiān kàn qián miàn 〔諺〕('后选家系'と続き)まず銭の面を見て後から家系を選ぶ. 家柄より金持ち. 何某ﾅﾆｶﾞｼより金貸し.

〔先考〕 xiānkǎo 〔名〕(書)亡父.

〔先苦后甜〕 xiān kǔ hòu tián 〔成〕＝'先难后获'

〔先来〕 xiānlái 〔名〕(書)以前. 〈～是奴心儿里闷〉以前私は気持ちがふさいでおりました; (《張協狀元戲文》).

〔先来后到(儿)〕 xiānlái hòudào(r) 〔熟〕先着順. 〈上车要排队, 好有个～〉先着順になるように、乗車には列を作って並ばなくてはなりません. 〈碓磨也有个～〉(共用の)ひき臼ｳｽでも先に来た人から順番に使う; 先に来た人の方が地位が上である; (《金瓶梅·91》).

〔先老底〕 xiānlǎode 〔名〕(白)死去した父. 亡父.

〔先礼后兵〕 xiān lǐ hòu bīng 〔成〕まず礼をもってあたり、成功しなければ力に訴える. まず交渉、それでだめなら武力. まず礼を尽くして相接し、しかる後に兵を用いる; (《三國·11》). 〈如若不应, 再行拷打不迟, 所谓先礼而后兵也〉もし答えなければ、それからいためつけても遅くありません. いわゆる最初下手に出てそれからこわもてというやつです; (《三俠·73》).

〔先礼后拳〕 xiān lǐ hòu quán ＝'先礼后兵' 〈他拿出北平人的～的办法来〉彼は北京人特有のまず礼それから力という方法を持ち出した.

〔先例〕 xiānlì 〔名〕先例. 〈开了一个很好的～〉非常によい一つの先例を開いた. 〈没有那样的～〉そんなためしがない. 〔史无～〕これまでの歴史に例がない. 〔有～可援〕引用できる先例がある.

〔先两〕 xiānliǎng 〔名〕碁で二目置くこと. ＝'先二'

〔先烈〕 xiānliè 〔名〕烈士; 革命に殉じた烈士に対する尊称. 〈继承～的遗志〉先烈の遺志を引き継ぐ. 〈～们是没有死的, 永远不会死的〉先烈たちは死ななかったのであり、永久に死ぬはずはないのである. 〔革命～〕革命烈士.

〔先灵〕 xiānlíng 〔名〕(書)先祖の霊.

〔先陵〕 xiānlíng 〔名〕(書)先帝の御陵. 〈方请灵入～, …〉ようやく御霊柩ﾚｲｷｭｳを先帝の御陵へ移し入れ、…; (《紅樓夢·58》).

〔先令〕 xiānlìng ＝'先零' 〔量〕(音)シリング; 英国貨幣. 1971年廃止.

〔先陇〕 xiānlǒng ＝'先垄' 〔名〕(書)先祖の墓地. 〈后来死了三个月, 将去葬于郑家～之傍〉後に死んで3か月後、鄭家先祖の墓のそばに葬る; (《二拍·13》). 〈吾之骨, 异日当附子之～〉私の骨はいつかあなたの先祖の墓に納めてください; (《幼玉》).

〔先路〕 xiānlù 〔名〕(書)①前の道; 聖王の道のこと. 〈来吾道夫～〉聖王の道を取り入れるためにやってくる; (《楚辭·離騷》). 〔～之導〕君主を導いて聖王の道に入らせる. ②象路; 金玉で飾った車.

〔先民〕 xiānmín 〔名〕(書)①古代の賢人. 先賢. 〈～有言〉先賢はいいことを言っている. 〈～谁不死〉古人で死ななかった人にだれがいるだろう; (曹植《箜篌引》詩). ②昔の君主. 〈～有作〉昔の君主は祭祀ｻｲｼを行った. ③昔の人. 〈匪～是程〉昔の人のやり方に従わな

X

い；（«詩經·小雅·小旻»）．④人類の祖先．

〔先母〕xiānmǔ〔名〕㊥亡母．

〔先墓〕xiānmù〔名〕㊥先祖の墳墓．

〔先难后获〕xiān nán hòu huò〔成〕まず努力して報いられる；（«論語·雍也»）．

〔先难后易〕xiān nán hòu yì〔成〕難しい事を先にして、たやすい事は後でする．

〔先年〕xiānnián〔名〕㊐昔．以前．〈～誓愿今何在？〉昔の誓いはいまどこへ行ったのか；（«警世·34»）．

〔先农〕xiānnóng〔名〕神農；農耕·医薬の神．

〔先(一)排〕xiān(yī)pái〔名〕㊄先日．先ごろ；㊂．

〔先胖不算胖〕xiān pàng bù suàn pàng〔成〕（'后胖压塌炕'と続き）生まれつきのふとっちょは肥満体の中に入らない、中年での肥満はオンドルをつぶす；'胖'と'炕'が韻を踏んでいる．

〔先配后祖〕xiān pèi hòu zǔ〔成〕先に婚礼を行い、後で祖先の祭りをする．婚礼時に新郎新婦が初対面のあいさつをし、後に祖先の霊を拝すこと．〈这先配而后祖，断不是个正礼，…〉先に婚礼を行い、それから祖先の祭りをするというのは、決して礼にかなったやり方ではありません、…；（«兒女·28»）．

〔先偏〕xiānpiān〔応〕他をさしおき、先に利を得る；お先に…させて頂くという意味にも用いる．〈我～了〉（食事など）私はお先に頂きました．

〔先期〕xiānqī〔名〕㊥期日以前．ある事より前に．前もって；㊔·㊕．〈候选人名单应～公布〉候補者名簿は前もって公布されなければならない．〈代表团的部分团员已～到达〉代表団のうち、一部の団員は期日以前にもう到着した．〈～送去〉期限前に届ける．〈利息总得～送去〉利息はどうしても期日以前に持って行かなければならない．〈她坐在木板边上，亲切地望着这张～枯萎了的脸〉彼女は木の板のへりに座り、親しみをこめてこのとっくにやつれてしまった顔を眺めた．〔～爆炸〕㊎過早破裂．＝'提前爆炸'，'早炸'〔～进口〕㊎見越し輸入．〔～录音〕㊎プリレコ．プレスコ．〔～装运〕事前輸送．先送り．

〔先起头〕xiānqǐtóu〔名〕㊄初め．当初．以前；㊂．〈比仔～悬进哚〉以前とくらべて（商売などが）だいぶ違っ（ている）；（«海上花·58»）．

〔先前〕xiānqián〔名〕以前．前．昔．先に（の）．この前に（の）；ある時より以前も含む．'后来'と呼称することもあり、先に…後に…となる．↔'后来'〈～我和他同过学〉以前、私と彼は同級生だった．〈～不这样〉以前はこのようではなかった．〈他～的猜想是怎样地错误了〉彼の以前の推測がどんなに間違っていたか．〈～你怎么说来着？〉それより前きみはどう言っていたかね．〈我们～比你阔得多了〉おれたちの方が昔はおまえよりずっと羽振りがよかった；（«魯·吶·阿»）．〈～见责，谁承望今宵欢爱〉以前はとがめられたのに、今夜は睦まじく楽しめるとは思いもかけない；（«王西廂·4·1»）．〈～读书，后来看看不济，却去改业做生意〉先に学問をしたが、後にだんだんうまくゆかなくなり、そこで商売にくら替えした；（«京本·15»）．■'以前'は動詞の後に'吃饭以前，要洗手'のように用いるが、'先前'にはこういう用法はない．

〔先钱后酒〕xiān qián hòu jiǔ〔熟〕酒代は飲む前に．㊙先に金を払い後で品物を受け取る．〔～，吃了就走〕〔諺〕先銭を払って酒を飲むと、飲んだらすぐ出かけられる．話を先に決めておけば後の紛争は起こらない．

〔先遣〕xiānqiǎn〔動〕先に派遣する．〔～部队〕先遣部隊．前進部隊．先行部隊．＝'先头部队'〔～队〕先遣隊；行動を起こす前に派遣する連絡·偵察などの隊列．〔～分队〕㊎先行班．先遣隊．〔～支队〕㊎先遣支隊．

〔先妾〕xiānqiè〔名〕㊥亡母；臣下が君主に対して自分の亡き母をいうとき．〈臣非不能更葬～也〉私が亡き母を改葬できないというのではありません；（«戰國策·齊策»）．

〔先亲后不改〕xiānqīn hòu bù gǎi〔諺〕親戚関係は先に成立したものを元にする．前からの親戚の付き合いはいつまでも大切にすること．

〔先驱〕xiānqū〔動〕先頭に立って導く；多く抽象的に用いられる．〔名〕先駆者．先導者．〈革命的～〉革命の先駆者．〔～者〕先駆者．

〔先取特权〕xiānqǔ tèquán〔連〕㊋先取特権．

〔先缺后空〕xiān quē hòu kōng〔成〕常時食糧に事欠いている．やりくりが大変である．生活が困難なさま；（«官場·15»）．

〔先儿〕xiānr〔名〕㊄先生；又㊐．〈我就忘了温～在这里〉私は温先生がここにいらっしゃるのを忘れていた；（«金瓶梅·64»）．

〔先人〕xiānrén〔名〕①祖先．＝'祖先'〈他的先人也是你的～〉彼の祖先は、あなたの祖先でもあるのだ．〈～庐墓所在之地〉祖先の墓がある所．〔～板板〕祖先の位牌…．②もっぱら亡父を指す．〈若右壁更有，敢不依～之命〉もし右側にもっとありますのなら、どうして故人の命に背けましょう；（«古今·10»）．〈此一炷香，愿化去～〉この一本の線香で亡くなったお父さんが早く極楽に行かれるよう祈ります；（«王西廂·1·3»）．③いにしえの賢人．④（自分の）先輩．目上の人．⑤㊄㊥＝'祖宗'；㊃．

〔先人后己〕xiān rén hòu jǐ〔成〕人を先に、自分のことは後にする；（«禮記·坊記»）．〈工会委员小王，做什么事都能～〉労働組合の委員小王は何をやるにも人を先にして自分を後にする．

〔先容〕xiānróng〔動〕㊥あらかじめ紹介·推挙する．事前に了解をとりつける．事前に請託する；あらかじめ、その人のために紹介·推挙したり、話を通じさせたりしておく．〈当下就央了一封～的荐书，备了一副盛礼去谒徐公〉すぐさま紹介状をもらい、贈り物をいっぱい用意して、徐公のところを訪ねて行った；（«初拍·11»）．〔恳为～〕ねんごろに紹介·推挙する．

〔先儒〕xiānrú〔名〕前代の儒者．昔の学者．孔子廟に孔子とならんで祭られている賢人·哲人．

〔先孺人〕xiānrúrén〔名〕㊐前妻．〈足下与～相约时，有何为记？〉あなたが前の奥様と約束されたとき、何かしるしとしたものがありますか；（«京本·16»）．

〔先入为主〕xiān rù wéi zhǔ〔成〕先入主となる．先入観にとらわれる．先に出た意見が相手を強く印象づける；（«漢書·息夫躬傳»）．〈也许是由于～吧，别人说老王太主观〉たぶん先入観によるのでしょう、ほかの人は老王はとても主観的だと言っている．

〔先入之见〕xiān rù zhī jiàn〔成〕先入観．既成観念．〈抱有～〉同上を抱いている．

〔先入之言〕xiān rù zhī yán〔成〕先に耳にした言葉．

〔先撒窝子，后钓鱼〕xiān sǎ wōzi, hòu diào yú〔諺〕先に撒餌をしてから魚を釣る．㊙わなをかけてから、おびきよせる．

〔先上马，后加鞭〕xiān shàng mǎ, hòu jiā biān〔熟〕（事に当たるときに）まず現在の条件で着手し、のち障害を克服し推進すること．

〔先声〕xiānshēng〔名〕先ぶれ．前ぶれ．〈一七八九年的法国革命是十九世纪各国资产阶级革命的～〉1789年のフランス革命は19世紀における各国のブルジョア革命の先ぶれであった．

〔先声夺人〕xiān shēng duó rén＝'先声制人'〔成〕先に自分の方の威勢を張って相手方を脅かす；用兵で、まず勢いで相手を圧倒すること．相手に一歩先んじる．先手をとる．機先を制する．人に先んじて主導権を握ること；（«左傳·昭公21年»）．

〔先声后实〕xiān shēng hòu shí〔成〕まず威勢で、ついで力で臨むこと；戦いにはまず声による宣伝威嚇、最後に実力行使；（«史記·淮陰侯列傳»）．

〔先生〕xiānsheng〔名〕①㊐先生；教師．＝'老师'〔～怕字帖〕〔諺〕先生でも習字の手本には読めぬ字が多くて閉口するものである．②知識分子に対する呼称；現在は一般に中国人の間では用いず、多く外国人に対して用いる．この場合性別を問わない．③他人の夫、あるいは自分の夫を称する；いずれも人称代名詞を前にとる．〈她～出差去了〉彼女のだんなさんは出張している．〈等我们～回来了，我让他马上去找您〉うちのひとが戻って来たら、すぐにあなたの所へ行かせますから．④㊄医者．＝'医生'；㊂，㊕．〈我是外科～〉私は外科医だ．⑤㊐会計をつかさどる人の称．〈在商号当～〉店で会計を担当する．⑥㊐講釈師·地相見·人相見·易者などの職業の人を尊んでいった．〔风水～〕地相見．〔算命～〕易者．⑦㊥年長の人．父兄；'后生'に対し．⑧㊐宋·元時、道士に対しての呼称．〈门前有个～〉門前に道士がいる；（«水滸·15»）．〈就请司马～为伴客〉では司馬先生にお供をお願いします；（«元曲外·單刀會·1»）．〈天火忽然前头现，～失却走忙忙〉天から炎が突然目の前に現れ、道士がいなくなり、あたふたとした；（«變文·董永»）．⑨㊐昔、蘇州·上海などの妓楼での、妓女の敬称．〈～敬瓜子〉姐さんが、スイカの種をすすめる；（«官場·8»）．⑩㊐嫁入りのとき嫁の介添えをする人．

〔先生柳〕xiānshēngliǔ〔名〕㊥ヤナギを指す；陶淵明の家の前にヤナギが植えてあったという故事から．〈门前学种～〉門の前にヤナギを植え、陶淵明の故事に倣う；（王維«老將行»詩）．

〔先生迷了路〕xiānshēng míle lù〔歇〕（'在家也是闲'と続き）主人が外でうろうろしていると、家人はのんびりできる；いない方がいいという意味．

〔先生鱼〕xiānshēngyú〔名〕㊎クサウオ．

〔先圣〕xiānshèng〔名〕㊥孔子を尊んでいう．〔～先师〕同上．

〔先师〕xiānshī〔名〕①亡くなった先生．②手本とすべき昔の賢人や学者．③その学を修めた以前の師匠．

〔先施〕xiānshī〔動〕㊥①人にあいさつする．②先に施す．先に贈り物を贈る；一般に友人らが相手に取り入るために先を争って物を贈ったり訪問したりすること．

〔先时〕xiānshí〔名〕㊐以前．昔．〈我三叔～通不读书〉わが三男のだんな様は、以前は全く学問されていませんでした；（«警世·24»）．

〔先识〕xiānshí〔名〕㊥先見の明．〔～远量〕〔成〕先見の明．先を知り遠くのことを知ること．㊔〈靖有～，知天下将乱〉（索）靖には先見の明があって天下が乱れようとしていることを知っていた；（«晉書·索靖傳»）．

〔先史〕xiānshǐ〔名〕先史．有史以前．〔～时代〕先史時代．

〔先世〕xiānshì〔名〕㊥祖先．先祖．＝'祖先'

〔先室〕xiānshì〔名〕㊥先妻；亡妻を指す．

〔先事〕xiānshì〔副〕㊥まず；後に二音節語をおく．〈～宣传〉まず宣伝する．

〔先是〕xiānshì(又) xiānshi〔副〕先に．前に．これより先．これ以前に．まず；文中、前の事に戻るときに用いる言葉．〈他～反对，后来同意

了〉彼は先に反対したが、のちに賛成した.

〔先手〕xiānshǒu〔名〕(将棋で)先手の優勢. 先手. ↔'后手'［～棋］〔熟〕先手先手と攻めている優勢な将棋；主動的な動きをするたとえ.

〔先售后交〕xiān shòu hòu jiāo〔連〕(簡)先渡し；売約してから後日に受け渡しすること.

〔先说断, 后不乱〕xiān shuō duàn, hòu bù luàn〔諺〕初めにきっぱりと言っておけば、後でいざこざは起こらない. 〈自古～〉昔から、初めに言いきれば後でこじれぬもの；(«金瓶梅・7»).

〔先体〕xiāntǐ〔名〕(生)先体；精子の頭部のとがった部分で、卵体に入るためのもの.

〔先天〕xiāntiān〔形〕① 固有(の). 先天的(な)；不完. ↔'后天' 〈～的〉先天的. 生来備わっている. 生まれながらの. 〈幸而～壮, 还不相干, …〉さいわい生まれつき丈夫なので別に大したことはないと、…；(«紅樓夢・7»). ［～不足］［～性不足］〔成〕('后天失调'と続き) 1)体質が生まれつきよくないこと. (例)〈这个孩子有点儿～, 要注意调养〉この子どもは先天的に体が悪い、注意して育てなければならない. 2)基礎・根本がしっかりしていないこと. 基礎が不十分で、事を進めるのに順調さを欠く. ［～的异常］先天性奇形. ［～性］先天性. ［—免疫］(医)先天性免疫. ［—畸形］(医)先天性奇形. ［—无肛］(医)先天性肛門閉鎖. 鎖肛. ［—心脏病］先天性心臓病. ［～之精］(中医)先天の精. ='生殖之精' ② (哲)先験的. アプリオリ；不完. ='先验的'［～论］先天主義. アプリオリズム.

〔先天神数〕xiāntiān shénshù ='先天八卦图'〔連〕北宋の邵雍が«易伝»の八卦形成理論をベースに、道教の思想を加味して、作った天地の構造図；宇宙と人間世界の変化を予測できるとしたが、この図式と原理は天地開びゃく以前から存在するものであるとして'先天学'と称した. 〈他师父极精演～, 于去冬圆寂了〉かの道師は先天神学に非常に精通していたが、去年の冬亡くなった；(«紅樓夢・17»).

〔先天下之忧而忧〕xiān tiān xià zhī yōu ér yōu〔成〕('后天下之乐而乐'と続き)世の憂いに先だって憂い、世の楽しみに後れて楽しむ. 先憂後楽. ='先忧后乐'；(范仲淹«岳陽樓記»).

〔先甜后辣〕xiān tián hòu là〔熟〕先にはよい目、後にはひどい目. 先に楽をし、後には苦しむ. 楽あれば苦あり.

〔先头(儿)〕xiāntóu(r) ='先头里'〔名〕① 位置が前. 先頭；多く部隊を指す. ［～波］(軍)先導波. ［～部队］先頭部隊. ［～骑兵连］(軍)先頭の騎兵中隊. ［～突击部队］(軍)先鋒部隊. ② 時間的に先. 前. 以前. 昔. 先ごろ；口語では儿化あるいは'～里'とする. 〈～出发〉先に出発する. 〈怎么～我没听他说过？〉どうして以前、私は彼の話すのを聞いたことがなかったのかしら. 〈这地～都是我爸爸的〉この土地は以前はみな私のお父さんのものであった. 〈且住, 如何得似我～丈夫？〉待ってください、どうして私の先の夫のような人を得られましょう；(«警世・13»). 〈～娘子须也好〉先の奥様に、けっこうな方だったでしょう；(«金瓶梅・3»). ③ (空間的に)前, 先. ='前面'

〔先途〕xiāntú〔名〕(書)先方. 先方の人.

〔先王〕xiānwáng〔名〕(書) ① 先王. 先代の王. 亡き天子. ［～之泽］先生の恩沢・教化をいう. ② 古代の天子. 昔の聖天子. 〈～既勤用明德〉昔の天子が一生懸命に徳によって事を運ぶ；(«尚書・梓材»).

〔先吾著鞭〕xiān wú zhuó biān〔成〕人に先だって功をなす. 先を越す. 機先を制する.

〔先务〕xiānwù〔名〕(書)真っ先に解決すべきこと. ［～之急］〔成〕何よりも先にしなければならないこと.

〔先勿先〕xiānwùxiān〔副〕(方)ほかのことはさておき. 何をおいても. まず第一に；(呉). 〈～就是侬勿对〉何をおいてもきみが悪い.

〔先席〕xiānxí〔名〕(白)上座をいう.

〔先下米, 先吃饭〕xiān xià mǐ, xiān chī fàn〔諺〕先にコメを入れた者が、先に飯を食う. 先に行動した者が先に利益を得る. 着手が早ければ完成も早い.

〔先下毛雨, 没大雨〕xiān xià máoyǔ, méi dàyǔ〔諺〕('后下毛雨, 不晴天'と続き)初めに糠雨が降るときは大雨にはならないし、後から糠雨になるとなかなか晴れてこない.

〔先下手为强〕xiān xià shǒu wéi qiáng ='先下手的为强'〔成〕先に手を下す方が強い. 早い者勝ち. (転)先んずれば人を制す；'后下手遭殃'〔後手に回るとひどい目に遭う〕と続いても用いる. ='先下手强, 后下手殃' 〈卖出或是买进, ～！〉売るにしろ買うにしろ、先んずれば人を制す. 〈我待要～〉私は先んずれば人を制すといきたいのです；(«元曲外・單刀會・2»).

〔先贤〕xiānxián〔名〕先賢；すでにこの世を去った才徳のある人. ［～祠］先賢を祭ってある社. (例)〈早习～之道, 安贫守分, 循理修身〉早くより先賢の教えに倣い、分を守って貧に甘んじ、道理に従って身を修めておりました；(«古今・32»).

〔先小人, 后君子〕xiān xiǎorén, hòu jūnzǐ〔諺〕先には小人、後には君子. 先の閻魔顔、後のえびす顔. 初め条件を論議して定め、後は融通を利かしてやってゆく. 事を決めるのに初めは小人のように言い争っても、いったん決めた事は君子としてそのとおり守ること；(«西遊・84»).

〔先行〕xiānxíng〔動〕① 先行する. 前方を行く. ［～官］先頭部隊を指揮する武官. (転) 1)企業などで先頭に立たなければならないもの；たとえば電力工業のようなもの. 2)仕事のうち先に十分にやっておかなければならないもの. 基礎重点の仕事. ［～控制］(電)先行制御. ［～企业］先行企業. ［～者］先唱者. 先駆者. 先達. ② (書)あらかじめ行う. 先に行う. 〔副〕(書)あらかじめ. 先に. とりあえず. 〈～试办〉まず試みにやってみる. 〈～通知〉あらかじめ通知する. 〈～试购若干〉とりあえず若干を見本輸入する. 〈～试定小量, 以便验看品质〉品質検査のため、とりあえず少量を試し注文する. 〔名〕先駆者. パイオニア. 〈是为爱国而流血的～〉愛国のために血を流す先駆である. 〈为开拓大西北当好～〉国の北西部を開拓するパイオニアになりきる.

〔先行后闻〕xiān xíng hòu wén〔成〕悪を裁断してから上司に報告すること. また軍隊においては刑罪を執行してから報告する；(«後漢書・酷吏傳»).

〔先醒〕xiānxǐng〔名〕(書)先覚者. 先覚. 〈昭然先寤乎所以存亡, 故曰～〉国家存在の理由・原因にはっきりと先に目覚めたので、'先醒'という；(«新書・先醒»).

〔先兄〕xiānxiōng〔名〕(書)亡兄.

〔先绪〕xiānxù〔名〕(書)先人の残した仕事. 祖先の遺業. 〈丕隆我～〉わが祖先の遺業を大きく発展させる；(«晉書・夏侯湛傳»).

〔先严〕xiānyán〔名〕(書)亡父. 〈兄弟接到家乡电报, ～前天已经见背了〉私は故郷より電報を受け取りましたが、父が先日みまかりました；(«官場・40»).

〔先验〕xiānyàn〔名〕(哲)先験. アプリオリ. ［～概率］先験的確率. ［～论］先験論.

〔先一天〕xiān yītiān〔連〕第一日目. 〈她忽然记起～〉彼女はふいに最初の日のことを思い出した.

〔先意承志〕xiān yì chéng zhì ='先意承旨'〔成〕もと、(君子の孝は)父母の意志を先に察し、それにかなうことの意. のち、広く人の心を察し、極力それに迎合すること. いちはやく人の意を迎える意に用いる；(«禮記・祭義»).

〔先意希旨〕xiān yì xī zhǐ〔成〕まだ考えもしないうちにその意を悟る. 人の気持ちや考えをあらかじめ察知する. 〈盖才智明慧, 善巧便佞, ～, 有不可形容者〉思うに頭が良く、口がうまく、気をそらさず、皇帝の意をあらかじめ悟る、何とも言えない優れたものである；(«長恨»).

〔先意迎合〕xiān yì yíng hé〔成〕先回りして迎合する.

〔先易后难〕xiān yì hòu nán〔成〕容易な事を先にして、難しい事は後でする.

〔先议权〕xiānyìquán〔名〕(法)先議権.

〔先引〕xiānyǐn〔動〕先に立って道案内する.

〔先茔〕xiānyíng〔名〕祖先の墳墓.

〔先忧后乐〕xiān yōu hòu lè〔成〕='先天下之忧而忧, 后天下之乐而乐'；(«宋史・范仲淹論»).

〔先游〕xiānyóu〔動〕(書)前もってそのよさを宣伝する.

〔先泽〕xiānzé〔名〕(書)先人の恩恵.

〔先斩后奏〕xiān zhǎn hòu zòu〔成〕先に処置して後で報告する. 事後に承諾を求める. ☞'先奏后斩' 〈这些经常费外, 还有不言不语, ～的临时费〉これらの経常費の外にまだ何も言わずに事後承諾の臨時出費がある. 〈令剑金牌, ～〉じきじきに宝剣金牌を持たせて、先に事を処理してから報告させた；(«警世・6»). 〈如有不听号令者, ～〉命令を聞かぬ者あらば、まず切ってから報告せよ；(«三國・83»).

〔先站〕xiānzhàn〔名〕(書)先着隊. 先発隊. 〈钦差尚未来到, 便有钦差的巡捕先赶早一步来, 名字叫做～〉勅使がまだ来ないうちに、巡捕が一足先に急ぎやってきたが、名を'先站'という；(«官場・46»).

〔先障〕xiānzhàng〔名〕(書)以前の悪業. 〈乃发愿造百部, 以悔～〉(法華経)百部を作って、以前の悪業を悔いることを発願した；(«祥異記»).

〔先着〕xiānzhāo〔名〕先手. 〈抢个～〉先手を奪う.

〔先兆(儿)〕xiānzhào(r)〔名〕① 兆し. 先ぶれ. 前兆. 〈战争的～〉戦争の前兆. 〈这是暴风雨欲来时的～〉嵐がやって来るときの前兆だ. 〈此是哥的～, 到明日高转做都督〉これは兄貴がそのうちに都督にまで昇るという前兆だ；(«金瓶梅・73»). 〈天使老夫预知～, …〉天がやつがれに前兆を予知させ、…；(«元曲・魯齋郎・1»). 〈伐谋～, 挤响于音〉謀反を征伐するにはその前兆の現れる前に手を下しその勢力を抑える；(陸機«漢高祖功臣頌»). ② (気)前ぶれ. ③ (医)アウラ.

〔先哲〕xiānzhé〔名〕先哲. 前哲；すでに世を去った才のある思想家. また先知先覚のある人も指す.

〔先正〕xiānzhèng〔名〕(書)先人. 先賢. 前代の賢者.

〔先知〕xiānzhī〔名〕① 先覚者. ［～先觉］〔成〕先覚者；(«孟子・萬章上»). (例)〈这时我母亲已把这位最小的阿姨看作一位完全的～〉この時私の母はすでにこの最年少のおばを完全なる先覚者と見ていた. (例)〈我不是～, 我很平庸〉私は先覚者ではない、私はとても凡庸だ. ② (宗)(ユダヤ教・キリスト教でいう)予言者. 〈想破除迷信, 要*打倒*它, 否定这种～〉迷信を除きそれを打倒しこの種の予言者を否定し

ようと思う.

［先制攻击］ xiānzhì gōngjī 〔連〕(軍) 先制攻撃.

［先锥船］ xiānzhuīchuán 〔名〕穀物運搬船.

［先子］ xiānzǐ 〔名〕(書) 子孫が先祖を称していう.

［先自］ xiānzì 〔名〕以前.

［先奏后斩］ xiān zòu hòu zhǎn 〔成〕先に報告し後に処置する. 事前に承諾を求めてから実行する. ☞ '先斩后奏'

［先祖］ xiānzǔ 〔名〕① (書) 亡祖父. ② 先祖.

［先尊］ xiānzūn 〔名〕(白) 逝去されたご尊父；他人の亡父をいう語. ［令～］同上.

［纤(二)］（纖）

xiān か細い. 細かい. 小さい. 〈～尘〉☞〔語彙〕. // (一) qiàn

［纤长］ xiāncháng 〔形〕細くて長い. 細長い. 〈～的手指〉細くて長い指.

［纤尘］ xiānchén 〔名〕(書) 細かいほこり. 微細なちり. ［～不染］〔成〕少しの汚れもない. ちり一つ付いてない. (例)〈屋内物品～, 可见房主人是个勤快人〉部屋の品物には小さなちり一つ付いてないことからみて、部屋の主人がまめな人であることがわかる. (例)〈她的房间多干净呀, 简直是～〉彼女の部屋はとても清潔でちり一つない.

［纤度］ xiāndù 〔名〕(紡) 纖度；天然糸や人工纖維の太さ；単位は'袋dài'〔デニール〕. ［～测定器］デニール検査器.

［纤堕］ xiānduò 〔形〕(書) 細い. 〈腰肢～, 骁冶多态〉肢体は細く、無邪気であったが、きわめてなまめかしかった；（«隋遺・上»）.

［纤阿］ xiān'ē 〔名〕(書) ① 月を御す女神. (転) 女子の美しい容貌を例える. ② 車を御すのがうまい人.

［纤儿］ xiān'ér 〔名〕子ども；軽蔑の気持ちをこめて.

［纤冠藤］ xiānguānténg 〔名〕(植) センモウカンムリカズラ.

［纤毫］ xiānháo 〔名〕(書) きわめて小さいわずかなもの；微細な事物あるいは部分のたとえ. 〈人物形象在这些象牙艺术品里刻得～毕现〉これらの象牙の芸術作品では、人物像が微細な点まではっきりと彫られている. 〈～无異〉少しも違わない；（«十二樓・歸正樓»）. 〈又将各人所赠之物亦开一帐, ～不取〉各人からもらった物をも帳面につけて、みじんも取ろうとはしません；（«警世・26»）. 〈愧无～奉报〉わずかな報いもできないのが恥ずかしい；（«古今・23»）. 〈～不能动〉すこしも動けない；（«迷樓»）.

［纤花耳草］ xiānhuā ěrcǎo 〔連〕(植) ケニオイグサ.

［纤画］ xiānhuà 〔名〕(美) 纖細画.

［纤介］ xiānjiè ＝'纤芥'〔名〕(書) 微細なもののたとえ. 〈天火烧之, 略无～〉天が火事を起こして焼いてしまい、一本の毛ほどのものも残らない；（«冤魂志»）.

［纤钜］ xiānjù 〔名〕(書) 大小.

［纤丽］ xiānlì 〔名〕(書) こまやかな美しさ. 〈这里有青山绿水的～〉ここは山は緑、水は青くて美しい.

［纤菱镁矿］ xiānlíngměikuàng 〔名〕(鉱) アルチニー石.

［纤虑］ xiānlǜ 〔名〕(書) わずかな心配. 〈心无～〉心につゆほどの心配もない.

［纤毛］ xiānmáo 〔名〕(動) 纖毛. ［～虫］纖毛虫. ［～鹅观草］(植) アオカモジグサ. ［～环］触手冠.

［纤美］ xiānměi 〔形〕纖細で美しい. 〈～的手迹〉美しい筆跡. 〈版画～〉版画が纖細で美しい.

［纤密］ xiānmì 〔形〕きめが細かい. よく行き届いている. 〈～的刺绣〉細かい刺しゅう.

［纤秾中度］ xiān nóng zhòng dù 〔成〕肥えてもいずやせてもいないことをいう. 〈鬓发腻理, ～〉髪はしなやかに細く、肉づきは程よかった；（«長恨»）.

［纤巧］ xiānqiǎo 〔形〕① ひ弱い. 柔らかい. 纖弱である. 〈～的姑娘〉纖弱な娘. 〈这样～的东西丝毫无用〉こんな柔らかいものはまったく使いものにならない. 〈她是中等身材, ～的面庞〉彼女は中背で、纖細な顔をしている. 〈山川风物, 秀气而不流于～〉山川の物景は優れていて細かな技巧に流れていない. ②（つくりが）精巧である. 纖細で器用にできている.

［纤人］ xiānrén 〔名〕(書) ① 気の弱い人. ② つまらない人間.

［纤柔］ xiānróu 〔形〕(書)（女性の体が）纖細で柔らかい. たおやかである. 〈～的长发〉纖細で柔らかい長い髪.

［纤弱］ xiānruò 〔形〕纖細でか弱い. か細い. 〈她以～的双手养活着全家〉彼女はか細い腕で一家を支えている. 〈她从小娇生惯养温室长大, 所以～得很〉彼女は子どもの時から甘やかされ、温室育ちなので、とてもひ弱い. 〈用肥大的膀子抱着她的～的身子, …〉太い腕で彼女の弱々しい体を抱いて、….

［纤啬］ xiānsè 〔形〕(書) けちである.

［纤手］ xiānshǒu 〔名〕(書) ①（女性の）か細い手, 柔らかい手. 纖細な皮膚の手. 〈独奏一曲, ～斜拈, 轻敲慢按〉曲を独り奏でようと、細い手で斜めに持ち、ゆっくりとつま弾いた；（«警世・10»）. 〈将～向鬓傍拔下一股银钗〉細い腕で鬢から一本の銀のかんざしを抜き取った；（«警世・2»）. ② 美人の手をいう. ☞ '纤手 qiànshǒu'

［纤瘦］ xiānshòu 〔形〕(書) か細い. 纖細でか弱い. 小さくてやせている. 〈身体～〉体がか細い. 〈～的手〉か細い手.

［纤丝］ xiānsī 〔名〕フィラメント. 原纖維. 小纖維. ［～角］(林) 纖維角.

［纤条］ xiāntiáo 〔名〕(書) 細い枝.

［纤铁矿］ xiāntiěkuàng 〔名〕(鉱) 鱗纖石.

［纤微］ xiānwēi 〔形〕(書) 微細である. 〈～的过失〉ささいな過去.

［纤维］ xiānwéi 〔名〕(化) 纖維. ステップル. ファイバー. フィラメント. ［合成～］合成纖維. ［～板］テックスの類. ファイバーボード. セロテックス. 纖維板. ［～饱和点］(林) 纖維飽和点. ［～丙糖］(土) セロトリオース. ［～玻璃］纖維ガラス. ［～不定根］(植) 纖維不定根. ［～蛋白］フィブリン. 纖維素. ［一原］フィブリノーゲン. ［～垫圈］纖維座金. ［～二糖］セロビオース. ［～根］ひげ根. 毛根. ［～工业］纖維工業. ［～光学］纖維光学. ［～滑石］アガライト. ［～结构］纖維構造. ［～聚糖］セルロース. ［～类作物］(農) ワタ、アサなどの纖維をとるための作物. 纖維作物. ［～瘤］(医) 纖維瘤. 纖維腫. ［～皮带］纖維ベルト. ［～朊］フィブリン. ［一原］フィブリノーゲン. ［～蛇纹石］クリンタイル石綿. ［～绳］纖維ロープ. ［～石］纖維石膏. ［～式糖］セロビオース. ＝'纤维二糖'［～素］纖維素. セルロース. ［一酶］セルラーゼ. ［一醚］セルロース・エーテル. ［一纤维］セルロース性の纖維. ［一酯］纖維素エステル. セルロース・エステル. ［～填料］セルロース充填材. ［～图］纖維図. ［～锡矿］木錫. ［～锌矿］纖維亜鉛鉱. ［～形成能力］纖維形成能. ［～性骨炎］(医) 纖維性骨炎. ［～应变］纖維歪み. ［～云］(気) 筋雲. ［～植物］纖維作物. ［～质］＝'纤维'［～组织］纖維組織. ［～作物］纖維作物.

［纤维状］ xiānwéizhuàng 〔形〕纖維状(の)；〔不完〕. ［～蛋白］纖維状タンパク質. ［～断裂］纖維状破壊. ［～滑石］纖維状滑石. ［～金属］纖維状金属. ［～润滑脂］(石) ファイバー・グリース. ［～细胞］纖維状細胞.

［纤悉］ xiānxī (書)〔形〕詳しい. つまびらかである. 微細である. 細かい. 纖細である. 〔動〕詳しく知る. つまびらかに知る. …に詳しい. 〈～一切内情〉内幕全部を詳しく知っている. ［～不遗］［～无遗］〔成〕残らずすべて知っている. 少しの遺漏もない.

［纤细］ xiānxì 〔形〕(書) 非常に細い. 纖細である. 〈～的羽毛〉細かい羽毛. 〈把～的丝条随便抛在地上〉そのごく細い糸状の切れはしを地面にほうり捨てている. 〈～的手〉か細い手. 〈～的头发〉絹糸のような髪の毛. 〈笔画～〉画の筆筋が非常に細い. ［～画］(美) ミニアチュア. ［～老鹳草］(植) セメフウロ. ［～薯蓣］(植) タチドコロ. ［～松藻］(植) イトミル.

［纤纤］ xiānxiān 〔形〕(書) 細長い形容. きわめて細い. とても小さい. 〈十指～〉10本の指がすらりと長い. 〈～玉手〉すらりと細い手；（«清平・張子房»）. ［～弱质］〔成〕女性がか細くて、たおやかなことをいう. ↔ '赳赳雄风'

［纤纤细故］ xiān xiān xì gù 〔成〕つまらない事. 枝葉末節.

［纤小］ xiānxiǎo 〔形〕(書) きわめて小さい. 細かい. 細くて小さい. 〈这文章连～之处也分析到了〉この文は非常に細かい点まで分析が及んでいる.

［纤屑］ xiānxiè 〔形〕(書) ささいである. 細かい. ［～无遗］＝'纤悉无遗'（☞'纤悉'）

［纤锌矿］ xiānxīnkuàng 〔名〕(鉱) ウルツライト.

［纤秀］ xiānxiù 〔形〕(書) 細かくて優雅である. 〈一笔～的小楷〉端麗な細字の楷書.

［纤须］ xiānxū 〔名〕(白) ごくわずか. 〈不动～〉少しも動けない；（«元曲・麗春堂・3»）.

［纤妍］ xiānyán 〔形〕(書) 細くて美しい. 纖細であでやかである.

［纤腰］ xiānyāo 〔名〕(書) 美人の細い腰. 柳腰. たおやかな腰.

［纤玉］ xiānyù 〔名〕(書) 女子の手や指.

［纤远］ xiānyuǎn 〔形〕(書) 音声が小さく遠いさま. 〈匣中悲鸣, 其声～, 俄而渐大〉箱の中で悲しげな鳴き声がして、その音声は遠くかすかであったが、にわかに大きくなった；（«古鏡»）.

［纤指］ xiānzhǐ 〔名〕(書) 細くてすらっとした指. ［～如春笋］細くて春のタケノコのような指. 美人の手指をいう.

［纤足］ xiānzú 〔名〕(書) か細い足.

［忺］

xiān 望む. 喜ぶ. 気に入る；唐宋の詩詞によく用いられる.

［氙］

xiān 〔名〕(化) キセノン；気体元素の一つ. 〈～灯〉(-dēng) 〈～管〉(-guǎn) 〈～气灯〉(-qìdēng) 〈～气管〉(-qìguǎn) キセノンアーク灯. キセノン・ランプ.

［祆］

xiān (宗) ゾロアスター教. 〈～教〉(-jiào) 同上. ＝'拜火教' 〈～庙〉(-miào) ゾロアスター教の寺院.

［籼］（秈）

xiān イネの一種；インドから中国南部まで東南アジア一帯で栽培. 粒が細長く粘り気がない. うるちの一種で早熟のもの. 〈～稻〉(-dào) 同上. 〈～米〉(-mǐ) うるち米.

［诜］

xiān 言葉厳しく責める.

［掀］

xiān ①〔動〕めくる. 開ける；親指と人指し指で. 〈～锅盖〉なべのふたをとる. 〈～帘子〉カーテンを開ける. 〈把这一页～过去〉このページをめくる. 〈台风把屋顶～掉了〉台風で屋根がめくれた. 〈～起嘴唇〉上唇をたてる；ウマなどが歯をむき出すさま. 〈鼻子往上～着〉鼻が上を向いている. 〈把车上的东西不由分说都

～在地下>車の上の物を、有無を言わさず、全部地面にひっくり返してしまったのです；（«紅樓夢·93»）．②〔動〕揺り動かす．起こす．<～起革命高潮>革命の高まりを巻き起こす．③〔動〕暴く．暴露する．<～人罪状>人の罪状を暴露する．<～他老底>彼の過去を暴く．④〔動〕㊄押す．はね飛ばす．押し合いへし合いする．<你不要～嘛！>押すな．

〔掀鼻子〕 xiānbízi〔名〕ししっ鼻．天井を向いている鼻．

〔掀不开锅〕 xiānbukāi guō〔熟〕食べるに事欠く．（貧しくて）食べ物がない．

〔掀打〕 xiāndǎ〔動〕（道具などを）たたき壊す．

〔掀颠〕 xiāndiān〔動〕ほめあげる．おだてあげる．

〔掀动〕 xiāndòng〔動〕①揺り動かす．ひっくり返す．持ち上げる．<合三人之力都无法～那块大石头>3人の力を合わせてもあの大きな石は持ち上げられない．②（反応を起こさせて）動きをさせる．<这炮声把湖上的空气～了>その砲声は湖上の空気をかき乱した．③（感情を）かきたてる，わきたたせる．<～群情>大衆の感情をかきたてる．④起こす．<～风波>事件を引き起こす．

〔掀翻(了)〕 xiānfān(le)〔動〕①浮いたようになりひっくり返る．（ページなどを）めくる．②（木の葉などが）揺れてひるがえる．③（抽象的なものを）かきたてる，わきたたせる．

〔掀风鼓浪〕 xiān fēng gǔ làng＝'掀风播浪'，'掀风作浪'〔成〕風波を立たせる．扇動して事を起こさせる．騒ぎをあおること．

〔掀轰〕 xiānhōng〔名〕㊍①大きな音．②風雨の音．

〔掀开(了)〕 xiān, kāi(le)〔動〕（閉じてあるものや覆いなどを親指と人差し指で）開ける，めくる．<～帘子>すだれをまくり上げる；（«醒世·13»）．<～盖ル>ふたを開ける．<～白布看>白い布をめくってみる．

〔掀帘〕 xiān, lián〔動〕すだれをまくり上げる．

〔掀落〕 xiānluò〔動〕（風などが）巻き上げるようにして落とす．<一阵风突然扑进门来，将他桌上的书本～在地>一陣の風が突然ドアから吹き込んで来て、彼の机の本を落とした．

〔掀毛(了)〕 xiānmáo(le)〔動〕（本をめくって本の紙が）けばだつ，しわができる．

〔掀弄〕 xiānnòng〔動〕めくる．めくってもてあそぶ．<他～几十年来收集的图画与照片>彼は数十年間に収集した絵と写真をめくった．

〔掀泼〕 xiānpō〔動〕㊄大声で怒鳴り騒ぐ．事を大きくする．

〔掀起〕 xiānqǐ〔動〕①めくる．開ける．<～盖子>ふたを開ける．<把青竹帘～>青竹のすだれをまくり上げる；（«古今·35»）．<慌的薛嫂向前用手～妇人裙子来>薛嫂は慌てて前に進み出て、女の長いスカートをめくり上げた；（«金瓶梅·7»）．②わき上がる．盛り上げる．<大海～了波涛>海原に波濤がわき上がった．③（運動などが大規模に）巻き起こる，巻き起こす．<～了主战派和主和派之争>主戦派と講和派の争いが巻き起こった．<～整风运动的热潮>作風を整える運動の高まりを盛り上げる．

〔掀拳裸袖〕 xiān quán luǒ xiù〔成〕拳を振りあげそでをまくる；（«二拍·8»）．

〔掀髯〕 xiānrán〔動〕㊍笑うとき口ひげが動く．ひげをしごく．<～微笑>口ひげを動かして微笑する．<仰面～>顔を上向けてひげをしごく；（«雨窗欹枕集·蘡關»）．

〔掀书〕 xiān shū〔連〕本のページをめくる．

〔掀腾〕 xiānteng〔動〕①（波·流れ·風潮などが）わき立つ．<在暴风雪中，整个牧场～着蒙蒙雪浪>吹雪の中を、牧場全体に雪が激しく舞い上がっている．②ひっくり返る．③めくる．まくり上げる．＝'掀开(了)' ④㊄＝'掀泼'

〔掀天〕 xiāntiān〔動〕①（波などが）中空に高く上がる．②天をひっくり返す．㊓勢いがすさまじいこと．〔～揭地〕〔～括地〕〔～风浪〕〔～动地〕〔成〕天地がひっくり返るような騒ぎ．勢いの盛んなさま．激しい変動．人を驚かせる．例<～的人才>とてつもない人材．〔～事业〕とてつもない大事業．例<划时代的革命事业是一种～>時代を画する革命事業は天にも届く一大事業だ．

〔掀舞〕 xiānwǔ〔動〕㊍舞い上がる．<波浪～>波が激しく舞い上がる．

〔掀掀〕 xiānxiān〔形〕㊍高くそびえるさま．高くもたげるさま．<蛇虺首～>ヘビとマムシが頭を高くもたげている．

〔掀箱倾笼〕 xiān xiāng qīng lóng〔成〕箱を開け籠を傾ける．あらいざらい捜す；物を捜すときの形容．

〔掀须〕 xiānxū〔動〕気晴らしにひげをなでる．

〔掀涌〕 xiānyǒng〔動〕上下にうねる．<波浪～>波がうねる．

〔掀肿〕 xiānzhǒng〔動〕（皮膚が）はれ上がる．外傷で皮膚がはれ上がっている．

〔铦〕

xiān 鋭い．よく切れる．<～利>(-lì) 鋭利な．<观其士马精强，衣甲～利，…>軍隊のようすを見ますに、その兵馬は精強で、武器のたぐいも強力ですが、…；（«靈應»）．

〔酰〕

xiān〔名〕㊗アシル基．＝'酰基'，㊇'醯' <～疙纤维>ナイロン．

〔酰胺〕 xiān'àn〔名〕㊗アミド．酸アミド．〔～酶〕アミダーゼ．〔～纤维〕ナイロン．＝'耐纶'

〔酰疙纤维〕 xiāngē xiānwéi〔連〕☞〔字解〕．

〔酰化〕 xiānhuà〔名〕アシル化．〔～作用〕㊗アシレーション．

〔酰基〕 xiānjī〔名〕㊗アシル基．ケト基．〔～苯胺〕アニリド．〔～卤〕酸ハロゲン化物．〔～氯〕酸塩化物．〔～转移酶〕アシルトランスフェラーゼ．

〔酰脲〕 xiānniào〔名〕㊗ウレイド．

〔酰替苯胺〕 xiāntìběn'àn〔名〕㊗アニリド．

〔暹〕

xiān〔暹罗〕(Xiānluó)〔名〕シャム；'泰国'〔タイ国〕の旧称．<～鳄>(-è)㊏シャムワニ．

〔锨〕（杴、枚）

xiān ①平スコップ．鍬．<～头>(-tou) 同上．②〔锨簸〕(xiānbǒ)〔動〕㊄（土を）ふるう．

〔锬㊀〕

xiān 鋭い．＝'铦' // ㊁ tán

〔鲜㊀〕（鱻）

xiān ①新しい．みずみずしい．<～花>生花．<～啤酒>生ビール．②〔形〕味がよい．<这汤真～！>このスープは本当にうまい．③鮮やかである．鮮明である．<～红><～明>☞〔語素〕．④新鮮な食物．<尝～>初物を食べる．<时～>出盛りで味がよい食べ物．⑤〔副〕㊄＝'很' ⑥〔形〕㊄（重さを量る際に）さおばかりのさおが平衡になっていず、斜めになっている；㊇．<请依称得～一眼>どうか（さおを）少し傾けて量ってください；少し量をおまけしてください．⑦鮮魚．活魚．<海～>海鮮．㊓㊄（目が魚の目のように）輝きがある，鋭い，ぎょろりとしている；多くどすのきいた目の形容．<身材长大，生得阔脸方腮，眼～耳大，貌丑形粗>体つきは大きく、大きな顔に角ばったあご、目は鋭く耳は大きく、顔は醜くいかつい形相をしている；（«水滸·46»）．⑧〔名〕姓．// ㊁ xiǎn

〔鲜柏〕 xiānbǎi〔名〕㊏ネズコ．

〔鲜卑〕 Xiānbēi〔名〕①鮮卑；中国古代の遊牧民族の一つ．〔～芨芨草〕㊏ハネガヤ．②複姓．

〔鲜伯〕 xiānbó〔名〕㊏アスナロ．

〔鲜材〕 xiāncái〔名〕㊗生材．

〔鲜菜〕 xiāncài〔名〕新鮮野菜．青物．

〔鲜车怒马〕 xiān chē nù mǎ〔成〕車馬の装飾が豪華である．<皆～，以财货自达>すべてがきれいな飾りがしてあるウマや車であり，財貨でみずからしつらえたのである；（«後漢書·第五倫傳»）．

〔鲜脆〕 xiāncuì〔形〕（ウリや果物が）新鮮で歯ざわりがよく柔らかい．<这里出产的甜瓜～，带有奶香>ここでとれるマクワウリはさくさくしていて柔らかく、ミルクのような香りがする．

〔鲜蛋〕 xiāndàn〔名〕生卵．新鮮な卵．

〔鲜冻〕 xiāndòng〔動〕生のまま冷凍する．〔～肉〕同上のブタ肉．〔～鱼〕同上の魚．

〔鲜度〕 xiāndù〔名〕鮮度．〔～差价〕鮮度の差によって起こる価格差．

〔鲜肥〕 xiānféi〔形〕㊍新鮮で栄養に富んでいる．

〔鲜觏〕 xiāngòu〔形〕㊍めったに見ることがない．まれである．

〔鲜菇菜心〕 xiāngū càixīn〔連〕㊕キノコと野菜の芯の炒め物．

〔鲜果(子)〕 xiānguǒ(zi)〔名〕果物；干したあるいは加工したものでない．〔～铺〕〔～行〕果物屋．

〔鲜红〕 xiānhóng〔名〕鮮やかな紅．鮮紅色．唐紅．<～的朝霞>鮮やかな朝焼け．<～的石榴花>鮮紅色のザクロの花．<这是一颗～的心，跟他们的心不会是两样>これは鮮紅なる心であり，けっして彼らの心と異なるものではない．<嘴唇的～>唇の赤さ．〔～色磨料〕ルビング·グレーン．〔形〕鮮やかに赤い．

〔鲜花(ル)〕 xiānhuā(r)〔名〕生花．<一束～>一束の生花．<她的头发已经散乱，头上的～已不在了>彼女の髪はすでにばらばらになっており，髪に挿した花はもうなくなっていた．<风吹动供桌上的～>風は机の上にささげられた生花を揺らし，….〔～插在牛粪上〕〔諺〕花を牛の糞に挿す；まったく釣り合いがとれていないたとえ．多く，いい女性がたいしたこともない男に嫁ぐたとえ．例<她跟这样一个人水火不相容的，根本不能成两口子，简直是～>彼女はこんな人とは水と油、夫婦にするなんてとんでもないこと、まったく不釣り合いだ．例<可是谁教自己这个博士是来到这么个社会中呢，～>しかしだれが自分のような博士をこんな社会に来させたのだろうか．色鮮やかな美しい花を糞の山に挿したようなものだ．〔～圈〕生花の花輪．〔～着锦〕(-zhuójǐn)〔成〕美しい上に美しさを加える．

〔鲜黄连〕 xiānhuánglián〔名〕㊏イトマキグサ．タツクソウ；メギ科．

〔鲜黄色〕 xiānhuángsè〔名〕㊞カナリヤ色．

〔鲜活〕 xiānhuó〔形〕鮮明で生き生きしている．<～的个性>はっきりして生き生きした個性．<这一切印象，是这样～地出现在我眼前>このいっさいの印象が、こんなにも鮮明で生き生きと私の目の前に現れた．☞次項

〔鲜活〕 xiānhuo〔形〕㊄①（魚や花などが）新鮮で生気がある，みずみずしい，生きがよい．<这鱼果然还是～的！>思ったとおりこの魚はぴんぴんしている．<那粉嫩的花骨朵快要绽开了，含着露水，多～呀！>あの若々しいつぼみがもうすぐ開くよ、露を含んで何てみずみずしいんだろう．②（色が）鮮やかである，あでやかである，はでである．<这块布料的颜色很～>この布地の色はとても鮮やかである．☞前項

〔鲜货〕 xiānhuò〔名〕生鮮食品．野菜·果物のはしり；新鮮な果物や野菜·新鮮な魚貝など．

〔鲜健〕 xiānjiàn〔形〕㊄（老人が）健康である，体が丈夫である．＝'健康'，'结实'

［鲜姜］ xiānjiāng〔名〕生ショウガ.
［鲜酵母］ xiānjiàomǔ〔名〕生酵母.
［鲜洁］ xiānjié〔形〕新鮮できれいさっぱりしている.(空気が)すがすがしい.〈空气～〉空気がすがすがしい.
［鲜桔水］ xiānjúshuǐ〔名〕オレンジジュース.
［鲜脍］ xiānkuài〔名〕(書)なます.
［鲜辣粉］ xiānlàfěn〔名〕(方)トウガラシ粉に調味料を合わせたもの;(圏).
［鲜丽］ xiānlì〔形〕鮮やかで美しい.〈豆汁摊上,咸菜～得像朵大花〉豆乳の屋台の、漬け菜は、大輪の花のように鮮やかで美しい.
［鲜亮］ xiānliang〔形〕(方)①鮮やかである. ='鲜明①'〈一片野花盛开,非常～〉一面に野の花が満開で、とても鮮やかである.〈颜色对我说来似乎太～了一些〉色が私には少しはですぎるようだ.〈幼苗绿得～〉早苗が目が覚めるような緑だ.〈无比～的色彩〉たぐいまれな鮮やかな色. ②味がよい;［東北］.〈生吃活鱼,味儿～极了〉活魚を生のまま食べると味が実によい.
［鲜亮亮(的)］ xiānliàngliàng(de)〔形〕鮮やかなさま.新鮮な色をしているさま.〈树枝上吐出了小芽,～,嫩生生,十分可爱〉木の枝に小さな芽が吹き、みずみずしく、柔らかそうで本当にいい.
［鲜灵］ xiānling(又)xiānlíng ='鲜泠'〔形〕(方)①色鮮やかでつやがあり、生き生きしている.新鮮でみずみずしい.生きがよい. ='鲜活①'(圏)〈～菜〉新鮮でみずみずしい野菜.〈浇了水以后,麦苗更～了〉水をまいた後、ムギの苗がいっそう生き生きしてきた.〈石榴花红得那么～可爱〉ザクロの花が生き生きして愛らしいほど赤い.〈他买了一条鲜鲜灵灵、活蹦乱跳的大鲤鱼〉彼は生き生きぴちぴちした大きなコイを買った. ②色鮮やかである. ='鲜活②' ③味がよい.おいしい;［東北］.〈这鱼汤可真～啊!〉この魚のスープは本当においしい.
［鲜灵灵(的)］ xiānlínglíng(de) ='鲜泠泠(的)'〔形〕①鮮やかなさま.〈东方已经放亮,接着刷上了半天～的红霞〉東方はすでに明るくなり、次いで空半分が鮮やかな赤に染まった. ②新鮮なさま.〈像刚挖出来的一个红萝卜,～的可爱〉掘り出したばかりのニンジンのようにういういしくてかわいい.
［鲜溜溜(的)］ xiānliūliū(de)〔形〕新鮮でみずみずしいさま.新鮮そのもののようなさま.〈～的水果〉新鮮でみずみずしい果物.
［鲜绿］ xiānlǜ〔名〕鮮やかな緑色.〈～的秧苗〉緑鮮やかな若苗.
［鲜眉亮眼］ xiān méi liàng yǎn〔成〕あでやかである.
［鲜美］ xiānměi〔形〕①(料理・肴さかな・果実などの味が)非常によい,とてもおいしい.〈味道～〉味がすばらしい. ②(書)鮮やかで美しい.(花や草などが)新鮮で美しい.〈有桃花夹岸,芳草～〉モモの花が岸をさしはさみ香草が美しい.
［鲜明］ xiānmíng〔形〕①(色が)鮮やかである.〈～的影像〉鮮明な映像.〈因为它颜色那么～,有北京玩具特性的～〉なぜならその色はたいへん鮮やかで、北京のおもちゃの特長である鮮やかさがあったからだ.〈～的红绿色映着日光更加炫目〉鮮やかな紅葉色が日に映えてさらにまばゆさを加えていた. ②(事物の別が)はっきりしている.〈～的对比〉鮮やかな対比.〈～的立场〉はっきりとした立場.〈态度必须～〉態度は鮮明でなければならない.〈主题～〉主題が鮮明である.〈印象至今仍很～〉印象は今に至るもなお鮮明である.〈特点很～〉特徴がはっきりしている.〈形成了～的对照〉鮮やかなコントラストをなしている.［～度］描写力.鮮明度;レンズの.［～性格］はっきりした性格.［～悦目］鮮明で目をよろこばす. ③文章・言葉がはっきりしていて明確である.〈我们说话要准确、～、生动〉私たちはなんの話でも正確で鮮明でいきいきしてなければならぬ.
［鲜蘑］ xiānmó〔名〕生のシイタケ.［～大面盒］キノコを入れた魚肉パイ.
［鲜奶］ xiānnǎi〔名〕生のミルク.生鮮乳.［～油］生クリーム.［～气鼓］シュークリーム.
［鲜嫩］ xiānnèn〔形〕(野菜など)新鮮で柔らかい.新しくみずみずしい.〈～的藕〉新鮮で柔らかいレンコン.〈龙井产于杭州,由～茶芽制成〉竜井(茶)は杭州産であるが、若い柔らかな茶の葉で製造される.
［鲜柠檬水］ xiānníngméngshuǐ〔名〕レモン・スカッシュ.
［鲜浓］ xiānnóng〔形〕(色彩などが)あでやかで濃い.〈猩红毛毯,色泽～〉真っ赤な毛布は色つやがあでやかで濃い.
［鲜皮］ xiānpí〔名〕生皮.
［鲜啤酒］ xiānpíjiǔ〔名〕生ビール.
［鲜气］ xiānqì〔形〕①(血色が)鮮やかである. ②(方)鮮やかで、美しい. ③(方)新鮮である;［山西］.
［鲜荣］ xiānróng〔名〕(書)生花.
［鲜肉］ xiānròu〔名〕鮮肉.
［鲜肉儿］ xiānròur〔名〕(方)傷口から露出した肉;［北京］.〈都露出～来了〉傷口から肉が見えた.
［鲜润］ xiānrùn〔形〕新鮮で潤いがある.(花などが)みずみずしい.〈～的红花〉みずみずしい赤い花.〈面如傅粉,唇若涂朱,～如出水芙蕖〉顔は白粉をはいたごとく、唇は朱をさしたごとくで、水から出たハスの花のようにみずみずしく、しっとりとしていた;(《紅樓夢・93》).
［鲜色］ xiānsè〔形〕(方)新鮮である.〈这白菜好～!〉このハクサイはとっても新鮮だ.
［鲜盛］ xiānshèng〔形〕(書)色鮮やかで豪勢である.〈由是衣装服驭,日益～〉それからというものは、服装も乗り物も日に日に華美で豪勢なものになっていった;(《枕中》).
［鲜食］ xiānshí〔名〕(書)①魚やスッポンの類. ②新鮮な食品.［～品种］生食用品種. ③鳥獣や魚肉.
［鲜饰］ xiānshì〔名〕(書)はでな服装.〈孤不好～〉私ははでな服装を好まない;(曹操《禁鮮飾令》).
［鲜兽］ xiānshòu〔名〕殺してまもない獣肉.
［鲜甜］ xiāntián〔形〕新鮮で甘味がある.味がいい.〈～的西瓜〉みずみずしくて甘いスイカ.
［鲜味儿］ xiānwèir〔名〕①美味. ②新鮮な味.
［鲜虾］ xiānxiā〔名〕生エビ.
［鲜鲜］ xiānxiān〔形〕(方)新鮮なさま.みずみずしいさま;(圏).〈～肉〉新鮮な肉.
［鲜新］ xiānxīn〔形〕(書)新鮮である.〈高秋爽气多～〉空高く澄みわたる秋は空気がすがすがしく、とても新鮮な気持ちがする;(杜甫《崔氏東山草堂》詩).〈见芜菁叶从山腹流出,甚～〉カブラの葉が山腹から流れ出たが、たいへん新鮮であった;(《幽明録》).
［鲜血］ xiānxuè〔名〕鮮血.〈年轻的一代中有的为中国革命流尽了自己的～,…〉若い世代には、中国革命のために自分の鮮血を流した者もあり、….［～淋漓］鮮血が盛んに流れ出ているさま.［～直流］鮮血がほとばしる.
［鲜妍］ xiānyán〔形〕(書)(色が)鮮やかである.〈色彩～〉色彩が鮮やかである.〈牡丹花开得格外～〉ボタンの花がとりわけ鮮やかに咲いている.〈婆子在旁看见,连忙掀起衣襟,轻轻给牡丹拂拭,更露出本来面目～非常〉おばあさんは、傍らで見ていて、慌てて、襟もとを開き、そっと牡丹のためにふいてやると、本来の姿が取り戻せて、とても美しかった;(《三俠・91》).
［鲜眼］ xiānyǎn〔名〕(旧)(魚の目のように丸くて)ぎらりと輝く目,鋭い目,どすのきいた目.〈那人生得八尺来长,淡黄骨查脸,一双～,没根髭髯〉その人は8'尺'の背丈で、やや黄色っぽい骨ばった顔に、鋭い両目、ひげは1本も生えていない;(《水滸・35》).
［鲜艳］ xiānyàn〔形〕(色が)鮮やかである.あでやかである.はでである.〈～的色彩〉鮮麗な色彩.〈旗上写着五个～的大字〉旗には鮮やかな大きな五つの文字が書いてある.〈颜色很～〉色鮮やかで美しい.〈海棠果一串串的垂下来,红得比花还～〉カイドウの実がたわわに垂れ下がり、その赤さは花より鮮やかで美しい.〈可惜～的花朵已经落尽〉惜しいことに、鮮やかな花はもう散ってしまった.［～夺目］〔成〕鮮やかさが目を奪う.あでやかさが目を奪う.(例)〈除了瓦,全是朱红色,看起来倒～〉かわら以外はすべて鮮やかな朱色で、見たところ目を奪わんばかりのあでやかさだった.［～欲滴］〔成〕あでやかでみずみずしい.(例)〈小树上挂着～的红色颗粒〉小さな木にあでやかでみずみずしい赤い粒がぶら下がっている.
［鲜衣］ xiānyī〔名〕(旧)鮮やかな服.［～美食］〔成〕衣食がぜいたくである.(例)〈戡乱时期不可沉溺于～中〉乱を治めるときには、ぜいたくな生活におぼれてはいけない.(例)〈汝今日～,花朝月夕,勾你受用〉おまえはいま、美しい服を着、うまい物を食べ、美しい景色を眺めて、十分に楽しいではないか;(《古今・17》).
［鲜樱红热］ xiānyīnghóngrè〔名〕(医)輝赤熱.
［鲜于］ Xiānyú〔名〕複姓.
［鲜鱼］ xiānyú〔名〕鮮魚.生魚.［～行］鮮魚店.
［鲜鲊］ xiānzhǎ〔名〕(旧)クラゲの酢の物.〈买了见成肥鹅烧鸭、熟肉～、细巧果子归来〉調理済みのよく肥えたガチョウ・アヒルの焼いたのや、肉の煮こんだもの(焼ブタ)やクラゲの酢の物それに手の込んだお菓子や木の実などを買って帰ってきた;(《金瓶梅・3》).
［鲜招儿］ xiānzhāor〔名〕新鮮な方法.〈谁知人家又有了什么～?〉いったい彼にどんな新しいやり方があったのか.
［鲜支］ xiānzhī〔名〕①香草の名. ②絹織物の名.
［鲜重］ xiānzhòng〔名〕(農)生体重:田畑で生長した作物(根・茎・葉を含む)の重量.
［鲜装袨服］ xiān zhuāng xuàn fú〔成〕色鮮やかな服装.〈秉烛如昼,～而行,亦无蒙蔽〉明かりをもって昼のように照らし、色鮮やかな服装をして通り過ぎ、人目をはばかるようすは少しもなかった;(《太真外・下》).
［鲜壮］ xiānzhuàng〔形〕新鮮で壮健である.生命力に満ちあふれているさま.〈生命最～的时期已经卖掉〉人生の最も生き生きした時期をもう売り払ってしまった.

［俭］(憸)

xiān よこしまで人にへつらう.口がうまい.奸佞かんねいな.また、その人.〈～人〉(-rén)〈～壬〉口のうまい奸悪な人.うまい言葉で人にこびへつらい、行いが卑しい人.心がよこしまで人にへつらう人.
［俭壬］ xiānrén ='俭人'〔名〕(書)☞［字解］.〈专任～以居台谏〉もっぱら奸臣かんしんを台諫だいかんに任じた;(《古今・22》).

［莶］(薟)

xiān ☞'豨莶'(☞'豨')

[跹]（躚） xiān ①〔跹跟头〕（xiāngēntou）(方)＝'翻跟头' ②☞'蹁跹'（☞'蹁'）

[嘕] xiān にっこりと笑うさま.〈～然而笑〉にっこりと笑う.

[骞] xiān 鳥の飛ぶさま.

[攕] xiān 〔攕攕〕（xiānxiān）〔形〕● 女性の手が細いさま.

[襳㊀] xiān 古代、婦人の着物に飾りとしてつけた長いひも. //㊁ shēn

[贤]（賢） xián ①徳のある. 才能のある.〈任人唯～〉徳と才によって人を任用する. ②りっぱな人. 才能のある人.〈圣～〉聖賢.〈选～举能〉りっぱな人・能力のある人を選んで取り立てる. ③● 多く世代の若い人を指すのに用いる.〈～弟〉賢弟.〈～侄〉相手の甥に対する敬称. ④二人称に代えて用いる.〈～妇〉あなたの妻. ⑤〔名〕姓.

〔贤才〕 xiáncái〔名〕● 徳と才能を備えた人.〈焉知～而举之〉徳と才能を備えた人を見つけて引き立てるにはどうしましょう.

〔贤臣〕 xiánchén〔名〕● 賢臣.〔～择主而事〕賢い臣下は主人をよく選んでから仕える.

〔贤从〕 xiáncóng〔名〕● 他人のいとこに対する尊称.

〔贤达〕 xiándá〔名〕● 賢明達識. 才能・徳行や声望のある人.〈害卿若往别妓家去, 也不阻挡, 甚有～之称〉害卿がもし別の妓女のところへ行こうとしても, 止めることはせず, 賢婦とまで言われた；（《古今·12》）.〔社会～〕社会的に声望のある人.

〔贤德〕 xiándé ●〔形〕賢明有徳である. ＝'贤惠'〈好一个～的夫人〉なんと賢明有徳な夫人であることか；（《三侠·16》）.〈我父母娶了个刘夫人, 甚是～〉私の両親は, 劉氏夫人をめとったんだが, なかなか聡明な人です；（《警世·24》）.〔名〕優れた徳行. りっぱな徳.

〔贤弟〕 xiándì〔名〕●☞ 字解 ③.〈～何为来迟？〉貴公どうして来るのが遅れたのだ；（《三侠·14》）.

〔贤东〕 xiándōng〔名〕● 雇主に対する美称；'东'は'东家'〔主人〕の意.

〔贤妇〕 xiánfù〔名〕●☞ 字解 ④.〈生时节是你妻, 便死也是～〉生きているときはあなたの妻, たとえ死んでもあなたの妻；（《劉知遠》）.

〔贤父母〕 xiánfùmǔ〔名〕(早) 優れた州県知事.〈大家意思要留这位～多做两天〉みなの気持ちはこの優れた閣下に2, 3日でも余計にいていただきたいということでございます；（《官場·41》）.

〔贤豪〕 xiánháo〔名〕● 賢人と豪傑.

〔贤惠〕 xiánhuì ＝'贤慧'〔形〕（婦女に）徳行がある. 良妻賢母である.〈溪口那个卖杂货的女儿身家正派, 为人～〉渓口のあの雑貨売りの娘は本人も家庭もきちんとしていて, 人となりは聡明である.〈娶妻陈氏, 是位～的女人〉陳氏を妻にめとったが, 陳氏はしとやかで賢い女性である.〈那夫人做人～〉その夫人はやさしくて思いやりのある人だった；（《醒世·19》）.〈大娘子～却如何肯起这片歹心〉奥様はよくできた方ですので, どうしてこんな悪い了見を起こしましょう；（《京本·15》）.

〔贤会〕 xiánhuì ＝'贤惠'〈休了他, 别讨个～的便罢〉彼女と縁を切って, ほかに聡明な女性をもらえばよい；（《古今·38》）.

〔贤家〕 xiánjiā〔名〕● 相手に対する敬称.

〔贤劫〕 xiánjié〔名〕● 過去のきわめて長い時間を指す；'先劫'の仮借.〈～一千如来, 皆向此中住止〉過去永劫の千人の如来は, だれもがここに住んでいた；（《變文·降魔》）.

〔贤姐〕 xiánjiě〔名〕● 相手の姉に対する尊称.

〔贤荆〕 xiánjīng〔名〕● 相手の夫人・自分の妻を指す.

〔贤昆玉〕 xiánkūnyù ●＝'贤昆仲'

〔贤昆仲〕 xiánkūnzhòng〔名〕● 他人の兄弟に対する敬称. 御兄弟.〈～如此出力, 已经当不起, 怎么好再叫～贴钱〉御兄弟方にこんなに力添えをしていただけますだけでも, 堪えられぬくらいですのに, どうしてその上お金まで立て替えていただけましょうや；（《官場·36》）.

〔贤郎〕 xiánláng〔名〕● ご子息. ＝'令郎'〈有几位～？〉ご子息は何人ですか；（《京本·14》）.

〔贤劳〕 xiánláo〔形〕● 官吏が勤勉で功績のある.〔颇著～〕すこぶる勤勉にして功績あり.

〔贤良〕 xiánliáng〔形〕● 徳行があり, 才能に富む. 賢明で善良である.〈我希望天下的为人夫, 为人父者都真正的～起来〉私は天下の夫たるもの, 父たるものが本当に賢良となることを望む.〔～方正〕 1）才徳優れ品行方正である. 2）漢代に各級官吏選抜のために設けた科目の一つ；'贤良文学'ともいわれた. 例〈举～, 入太学〉賢良方正に及第し, 太学に入った；（《古今·13》）.

〔贤良祠〕 xiánliángcí〔名〕清代に都や各地方都市に建てた有徳の官吏を祭る廟.

〔贤亮〕 xiánliàng〔形〕● 賢明である.

〔贤路〕 xiánlù〔名〕● 徳があり能力のある人が官吏に任用される機会のこと.〈开～〉同上の機会を作る.〈避～〉同上の機会を避ける.〈闭塞～〉同上の機会を奪う；（《古今·15》）.

〔贤妹〕 xiánmèi〔名〕● ①相手の妹に対する尊称. ②自分の妹や, 妹にあたるいとこ・恋人などに対する美称.

〔贤明〕 xiánmíng〔形〕● 才能や見識が豊かである. 賢明である. 聡明である.〈要是咱村子上不把这个旗杆扳掉, 共产党再～, 太阳也照不到的〉我々の村ではもしその旗ざおをひき下ろさなければ, 共産党が今より賢明だとしても太陽の光はとどかないんだ.

〔贤内助〕 xiánnèizhù〔名〕賢妻. 奥様；相手の妻に対する敬称.〈她的确是个～〉彼女はたしかに賢い妻だ.

〔贤能〕 xiánnéng〔名〕● 賢能な人士. 賢者と才能ある者.〈另举～〉他に賢能の士を推す.

〔贤妻〕 xiánqī〔名〕● 相手の妻に対する尊称.〔～良母〕〔成〕良妻賢母.〔～美妾〕〔成〕妻は賢明で, 側室は美人. 例〈虽说～, 然也要性情和顺举止沉重的更好些〉良妻賢母とはいいますが, やはり気だてがすなおでおすることに落ち着きのある者の方がさらによろしい；（《紅樓夢·78》）.

〔贤契〕 xiánqì〔名〕● 賢契；自分の弟子, または友人の子どもなどに対する敬称；多くは手紙に用いる.〈即求～大才代拟〉すぐに才幹ある貴殿がかわって考えてくれ；（《三侠·43》）.〈本县权做个主婚, ～万不可推托〉本県（私）が, しばらく'主婚'となって結婚式を進めますので, あなたは, どうか決してお断りにならないように；（《初拍·24》）.

〔贤倩〕 xiánqiàn〔名〕● 娘婿に対する美称.

〔贤亲〕 xiánqīn〔名〕● よい親戚；親戚に対する敬称.

〔贤人〕 xiánrén〔名〕● 賢人.〈一种开明的～政治〉一種のものわかりのよい賢人の政治である.〔～七十, 弟子三千〕〔成〕弟子や学生の数が多いこと；孔子に弟子の多かったところから出た言葉.

〔贤阮〕 xiánruǎn〔名〕● 他人のおいに対する尊称.

〔贤甥〕 xiánshēng〔名〕● おいの美称.

〔贤圣〕 xiánshèng〔名〕● 神仏・菩薩を指す. ＝'圣贤', '圣贤爷'

〔贤士〕 xiánshì〔名〕● 賢人.〈世之所谓～, 伯夷叔齐〉世間で賢人といわれている伯夷・叔斉；（《莊子·盜跖》）.

〔贤书〕 xiánshū〔名〕● 賢くて才能のある人々の名簿.

〔贤淑〕 xiánshū ●＝'贤惠'

〔贤贤易〕 xiánxiányì〔名〕● '色'の隠語；《論語·学而》の'贤贤易色'より.〈未免动了点ㄦ～〉いきおい情愛の気持ちが起こることとなった；（《兒女·40》）.

〔贤贤易色〕 xián xián yì sè〔成〕賢徳の士を敬い, 女色を好む心にかえる；（《論語·學而》）.

〔贤相〕 xiánxiàng〔名〕● 才徳を兼ね備えた宰相.〈国有～良将〉国に才徳を兼ね備えた宰相, りっぱな将軍がいる；（《史記·太史公自序》）.

〔贤孝〕 xiánxiào〔形〕● 孝行である.〈祁家以挨了打为～〉祁家では殴られるのを孝行だと思っている.〔～坊〕賢い婦人, 孝行の婦人を表彰するため建てた建築物.〔～节妇〕賢明達識で, 孝行もので, 節操のある婦人. 例〈适遇日游神, 曾言午间有～, 因婆婆丈夫染病, 含羞乞化, …〉先ほど日遊神に会うと, 昼間賢明達識の婦人がおり, しゅうとめと亭主が病気で倒れたので, 物請いをしていたところ, …と申しておった；（《三侠·20》）.

〔贤兄〕 xiánxiōng〔名〕● 賢兄；相手の兄の尊敬語. 親しい友人の呼びかけにも用いる.

〔贤彦〕 xiányàn〔名〕● 賢くて能力のある人.

〔贤哲〕 xiánzhé〔名〕● 賢明な人. 賢人.〔形〕賢明である.〈虽然陈亲家～, 诚恐后来翻悔, 反添不美〉あちらの陳さんは賢明ではあるけれども, あとになって気が変われば, 反対にしこりを残すことになりはしないでしょうか；（《醒世·9》）.

〔贤者〕 xiánzhě〔名〕● 徳行のある者.〈～识其大者〉有徳者は, その大きなことを覚えている；（《論語·子張》）.〈～所见, 各有不同〉賢者にはそれぞれ異なった見解がある.〔～不惑〕〔諺〕賢者は惑うことがない.

〔贤侄〕 xiánzhí〔名〕●☞ 字解 ③.〈～莫管闲事〉おまえ, よけいなおせっかいはよしておけ；（《警世·21》）.

〔贤姊〕 xiánzǐ〔名〕● 他人の姉に対する尊称.

〔贤尊〕 xiánzūn〔名〕● 他人の父親の尊称.〈前奉～命, 不弃小国, 许令次女瑶芳, 奉事君子〉先ごろあなたの父上の話で, この小国を見捨てられず, 次女の瑶芳をあなたの妻にすることを許していただいた；（《南柯》）.

[挦]（撏） xián〔動〕(方)（毛を）引っぱる, むしる. 殺した鳥の柔らかい毛を引き抜く；'拔''摘'は, やや無理に毛を抜き取る.〈～鸡毛〉ニワトリの毛をむしる.〈连～带扯〉抜いたり引っぱったりする.〈我把你这胡子还～了呢！〉私はあなたのひげを抜いてしまいますよ；（《紅樓夢·29》）.〈就那里～得干净〉そこで毛をきれいに抜いてしまった；（《水滸·46》）.

〔挦拔〕 xiánbá〔動〕毛をむしって引き抜く.

〔挦剥〕 xiánbāo〔動〕はぎとる. むしりとる. 毛をむしり, 皮をはぐ.〈两个连夜去别处偷得一只狗子, ～干净了, 煮得稀烂〉二人は夜中によそに行き, イヌ一匹を盗んできれいに皮をはぎとり, ぐつぐつ煮た；（《古今·15》）.

〔挦扯〕 xiánchě〔動〕①引き抜く. むしる. ②引っぱる. ぐいと引く.

X

③しかと手にとる. ④かかずらう.
〔挦毛捣鬓〕xián máo dǎo bìn〔成〕髪を引っぱり耳の鬢をたたく.
〔挦绵扯絮〕xián mián chě xù〔成〕雪が落ちるさま.
〔挦取〕xiánqǔ〔動〕①引き抜く. ②あちこちから取る. やたらに手を出す.

[闲](閒) xián ①〔形〕暇である. 何もすることがない. のんびりしている. ↔'忙'〈没有～工夫〉暇な時間がない.〈香烟没有了,嘴里～得慌〉たばこがなくなって口がさびしい.〈你还是睡一会儿罢,我看你～着也无聊〉少し横になって休みなさいよ,暇そうにぶらぶらしているのも退屈でしょうから. 転そのままにしておく. 使わない.〈～房(子)〉空き家. 空き部屋.〈机器别～着!〉機械は遊ばせておいてはいけない. ②暇.〈农～〉農閑期.〈忙里偷～〉忙しいなか暇を盗む.〈近来总不得～〉最近はどうしても暇ができない. ③本筋とかかわりがない. 無関係である.〈～人免进〉無用の者立ち入るべからず.〈～话〉☞語素. ④柵. ⑤防ぐ. ふさがる.〈防～〉防止する. ⑥白(事が)軽い. 重大でない. 大切でない.〈每遍犹～,这番最陡〉いつもはそうたいしたことはないが,今回がいちばんひどい;(《王西厢·5·1》). ⑦〔名〕姓. ∥'閒'又 jiān ☞'间㊀', 又 jiàn ☞'间㊁'
〔闲唵诨〕xián'ǎnhùn〔名〕白意味のない冗談.〈打～〉同上を言う.
〔闲白(儿)〕xiánbái(r)〔名〕方くだらない話. むだ話. 本題からそれた話. 当たり障りのない話.〈扯～〉同上をする.〈～咱们不谈了吧!〉むだ話はお互いやめましょう.
〔闲白情儿〕xiánbáiqíngr 方='闲事';⑥.
〔闲班儿〕xiánbānr〔名〕非番.〈今天我～〉今日私は非番だ.
〔闲笔〕xiánbǐ〔名〕文学作品で主題と関係のない文や言葉.
〔闲笔闲墨〕xián bǐ xián mò〔成〕暇つぶしにものを書く. つれづれに無用の文章を書く.
〔闲步〕xiánbù〔動〕そぞろ歩きをする.〈在海滨～〉海辺をそぞろ歩く.〈绕庄～,观看野景〉村の周りを散歩し,野山の景色を眺めた;(《古今·10》).〈不期～,误撞在此〉期せずしてぶらぶらしているうちに誤ってここに来てしまいました;(《西遊·29》).〔名〕そぞろ歩き;又闲逛.〈～走了一会〉しばらくそぞろ歩きをした.
〔闲不起〕xiánbuqǐ〔動〕ぶらぶらしていられない. ↔'闲得起'〈有的实在～了〉あるものは本当に遊んでいられなくなった.
〔闲不着〕xiánbuzháo〔動〕暇がない. のんびりしていられない. ↔'闲得着'
〔闲不住〕xiánbuzhù〔動〕じっとしていられない. せわしない. 忙しくしている. 遊んでいられない. 忙しくてたまらない. ↔'闲得住'〈她大大方方地跟他搭话:真～啊!〉彼女はおうように彼に,ほんとうにまめですねと話しかけた.〈他是个～的人〉彼はじっとしていることのできない人だ.〈他一天到晚一时也～〉彼は朝から晩まで,いっときとして忙しくしないときはない.
〔闲曹〕xiáncáo〔名〕書閑職.
〔闲茶浪酒〕xián chá làng jiǔ〔成〕無為徒食. 仕事もせずぶらぶらして飲み食いばかりしていること;(《元曲·氣英布·3》).
〔闲茶闲饭养闲人〕xián chá xián fàn yǎng xián rén〔諺〕暇つぶしのお茶,ただ飯食いは無為の人をつくる.
〔闲常〕xiáncháng〔名〕方平常. ふだん. 平生. ='平常';又白.〈～太平时节〉平常の何事もないとき.〈他～在家里爱养些花草〉彼は平素,家で草花をめでている.〈你～时只好鸟嘴,…〉あなたはいつも偉そうなことを言っているくせに,…;(《金瓶梅·5》).
〔闲吵刺〕xiánchǎocì〔名〕白理由のない争論.
〔闲扯〕xiánchě ='闲谈〔動〕'〔～皮儿〕〔熟〕むだ話をする. 例〈叫我留条子准是跟我～〉私に借用書を書かせ,きっとからかったに違いない.
〔闲愁〕xiánchóu〔名〕つまらない憂い. 余計な愁い. いわれなき苦しみ. やるせない憂い.〈何必觅～?〉どうしてつまらぬ愁いを求めるのか;(《紅樓夢·5》).〔～胡恨〕いろいろな憂い・嘆き・恨み. 例〈迭迭接接,～,一重不了一重添〉次から次へとさまざまな憂いと悲しみが続き,一つ終わらぬうちにまた一つ重なる;(《紅樓夢·70》).
〔闲传〕xiánchuán〔動〕でたらめに人に伝える.〈甚事也没,别～啦!〉何事もないのだ,でたらめを伝えるな.
〔闲串〕xiánchuàn〔動〕(他家を訪れ)世間話をして歩く.
〔闲打落儿〕xiándǎlàor〔動〕むだ話をする.
〔闲打牙(儿)〕xiándǎyá(r)〔動〕方暇つぶしに雑談する;又白.〈我一天忙到晚,没有工夫跟你～〉私は朝から晩まで忙しいので,きみとだべっている暇はない.〈你还坐着～?〉あなたはまだ座り込んで,むだ話をしているつもりなの;(《紅樓夢·26》).
〔闲呆〕xiándāi〔動〕(暇で)ぼんやりしている.
〔闲当儿〕xiándāngr〔名〕暇なとき.
〔闲宕〕xiándàng 方='闲逛'
〔闲荡〕xiándàng ='闲逛'〈我们时常到那里去～〉私たちはしょっちゅうそこへぶらつきに行く.〈后堂又有几个～的公人听得了〉奥座敷には数人のぶらぶらしている雑役がいて,聞きつけました;(《警世·11》).〈如今申牌将尽,还在此～〉今申の刻も過ぎようとしているのに,まだここでぶらぶらしている;(《古今·40》).
〔闲道人〕xiándàorén〔名〕白道を求める人.
〔闲得儿〕xiándér ='闲的儿'〔～无聊〕手持ちぶさた.
〔闲的儿〕xiánder〔名〕白①仕事にあぶれた人. ぶらぶら日を過ごしている人. 定職のない人. ②方遊び人. ごろつき. ='二流子';〔北京〕.
〔闲等〕xiánděng ='闲的儿②'
〔闲地〕xiándì ='闲地方儿'〔名〕空地. 休閑地. 使用していない土地.
〔闲嘀哨〕xiándiānshào〔動〕白ひまつぶしの雑談をする.
〔闲雕刺〕xiándiāocì〔動〕白根拠のない謡言を流し,事を起こす.
〔闲丁(儿)〕xiándīng(r)〔名〕無職の人. 立ちん坊.
〔闲踱〕xiánduó〔動〕そぞろ歩きする. ゆっくり歩く.
〔闲饭〕xiánfàn〔名〕むだ飯.〈吃～〉むだ飯を食う. 徒食する.〈反要老娘拿～养他〉かえってこの私にあいつをただ養いさせるんだ;(《照世盃·1》).
〔闲房(子)〕xiánfáng(zi)〔名〕☞字解①転.
〔闲疯(了)〕xiánfēng(le)〔動〕暇すぎて悪さをする.
〔闲嘎打牙儿〕xiángáda yár ='闲嘎搭牙儿'〔熟〕方世間話をする. 雑談する. ='闲磕打牙儿';〔東北〕.〈别～了,还是谈正经事吧!〉むだ話は止めてまじめな話をしよう.
〔闲搁〕xiángē〔動〕使わずにおく. 遊ばせておく.〈原来的那些水车～着〉もとからのあのいくつかの水車は遊ばせてある.
〔闲工〕xiángōng〔名〕こまごました仕事.〔動〕仕事に出ない. なんの職にも就いてない.
〔闲工夫(儿)〕xiángōngfu(r)〔名〕(何もしなくてよい)暇な時間. 暇. あいている時間.〈那有～来干这种傻事!〉そんなばかな事をする暇があるものか.
〔闲官〕xiánguān〔名〕①暇な役人. 閑職.〔～清,丑妇贞,穷吃素,老看经〕〔諺〕閑職にいると清廉になり,醜い妻は貞淑で,貧乏人は質素な食事をし,年をとるとお経を読む;環境が人の品行・行為に影響することをいう;(《元曲·劉行首·2》). ②県丞のこと.
〔闲管〕xiánguǎn〔動〕白余計なことにかかわる.〈左右邻舍皆知此事,无人～〉隣近所の人々はみなこのことを知っており,それでも余計なことにおせっかいをやく人はいませんでした;(《警世·33》).〈不要你～!〉おまえがおせっかいをやくことはない;(《警世·24》).
〔闲管事〕xiánguǎnshì〔動〕白余計なことにかかわる. おせっかいをやく.〈又去～,惹这场横祸〉余計なことにかかわって,こんな思いもよらぬ災いに巻き込まれた;(《古今·15》).
〔闲逛〕xiánguàng〔動〕暇なときに外に出てぶらぶらする. 道草をくう. 暇つぶしに遊び回る. ぶらつく.〈不找个正当职业,天天～,成何体统!〉まともな職を探さず毎日ほっつき歩いていて,なんというざまだ.〈乡下似乎没有体面的人,也没有～的人〉田舎にはりっぱないでたちの人も遊び人もいない.
〔闲棍〕xiángùn〔名〕白遊び人. 仕事をしないでぶらぶらしている土地の無頼漢.
〔闲聒〕xiánguō =白'闲聒七'〔動〕世間話をする. だべる.
〔闲汉〕xiánhàn〔名〕①やくざ者. 遊び人. 正業のない人.〈此时邻舍～已自走过七八个人〉この時近所の暇な人が,もう7,8人もやってきた;(《古今·1》).〈过了三两日,众多～都来问候〉2,3日したら,多くの遊び人たちが世話にやってきた;(《水滸·7》). ②幇間. たいこもち.
〔闲花〕xiánhuā〔名〕白野にさく花;行いがきちんとしていない女性を指す.〈小生有志攀月中丹桂,无心恋野外～〉私は月の中の丹桂をたよるつもり(科挙に受かる)で,野にさく花に心を奪われる気などない;(《警世·11》).〔～野草〕〔野草～〕〔成〕野生の草花. 転遊び女. 身持ちのよくない女. 例〈本来他跟巧云又没有拜过堂,完过花烛,～,断了就断了〉もともと彼は巧雲と正式な結婚式を挙げておらず,なじみの女で関係を断つならすぐに断てるというものだった. 例〈家中妻子丑陋,便去搭撒～〉家にいる妻が醜い顔をしているので遊び女をくどきに行く.
〔闲花(儿)〕xiánhua(r)〔名〕あだ花.
〔闲话〕xiánhuà〔名〕①雑談. むだ話. 世間話;また本題からそれた話.〈说～〉むだ話をする.〈～式讨论〉フリートーキング.〈文采同志心里想,女人们总喜欢说～〉文采同志は,女性たちはむだ話が好きだと思った.〈司机和保镖的老关在那里说～〉運転手と護衛の関さんがそこで雑談をしている.〈那计七官也只当～叙过〉その計七官もただあたりさわりのない話として話しただけのことでした;(《警世·15》).〔～不提〕〔～休提〕〔成〕閑話休題. ②人のうわさ話. 陰口. 悪口.〈常常在一起,旁人就会说～〉いつも一緒にいたら,人にあれこれ悪口を言われてしまいます. ③ぐち. 不満.〈刘满听到了气的不行,便说了一两句～〉劉満は聞いてひどく怒り,ひと言ふた言,不満を述べた.〈吃老人的～〉老人から小言を言われる.〈她说起了～来,在第三天晚上母亲生了气〉彼女がぐちを言い始めたため,3日目の夜,母が怒り出した.〔～闲语〕〔成〕人の品定めをする. ④方話. 言葉. ='话';閩,又白.〈有什么～?〉どんな話がありますか.〈迭个啥个～呢?〉これはどういうことだ.〈我有句～问你〉私はあなたに尋ねたいことがある;(《警世·35》).〔～一句〕きっぱりと決める;多く話が信用できることを表す;閩.〔動〕書='闲谈'〈一日,与浑家～〉ある日,妻とおしゃべりをしていた;

X

(《古今・6》).

[闲话ル] xiánhuàr〔名〕= '闲话①' 〈～太多〉言葉が多い. よくしゃべる.

[闲晃] xiánhuàng〔動〕あてもなくぶらつく. 〈他没有一点营生, 在大街上～〉彼は少しも仕事がなく, 通りでぶらぶらしている.

[闲货] xiánhuò〔名〕① 不要なもの. ② 役にたたぬもの. ③ 役たたず. ごくつぶし.

[闲饥难忍] xián jī nán rěn〔成〕何もしないでいて空腹なのはつらい. 〈他呆得～的, 你倒是给他找点ル活ル干哪！〉彼は暇で空腹で困っているんだから, 何か仕事を探してやらせなさい.

[闲季] xiánjì〔名〕シーズン・オフ.

[闲寂] xiánjì〔形〕(書) がらんとして寂しいほど静かである. 〈园中～无一人〉園内はがらんとして物寂しく, 人っ子一人いない.

[闲假] xiánjiǎ〔名〕(白) 暇でいる時間.

[闲讲] xiánjiǎng〔動〕(白) むだ話する. 〈那有工夫与你～？〉おまえなんかとむだ話している暇などあるものか；(《三侠・47》).

[闲焦] xiánjiāo〔動〕(白) 理由もなく口げんかする.

[闲静] xiánjìng〔形〕閑静である. 〈过～的生活〉静かな生活を送る. 〈～的环境〉閑静な環境. 〈大智门方面也不～〉大智門の方も静かではない. 〈举止潇洒而～〉挙止があかぬけていて物静かである.

[闲居] xiánjū〔動〕(書) 何もしないで家にいる. 閑居する. のんきな生活をする. 〈在香港找工作很困难, 一些人只好～在家〉香港では仕事を探すのは難しいので, やむなく家で無為に過ごしている人もいる. 〈～斋戒〉独りで静かに暮らし, 飲食, 行動を慎むこと. 〈此赋是臣之同里司马长卿所作, 见在成都～〉この賦は私の同郷の者司馬長卿の作で, いま彼は成都でぶらぶらしております；(《警世・6》). 〈因病～, 至秋未愈〉病気のためぶらぶら家におり, 秋になってもまだ治らない；(《董西廂・7》).

[闲看] xiánkàn〔動〕ぼんやりと見る. 見物する. 傍観する. 〈众酒客闻得有圣旨, 一时惊骇, 都站起来～〉酒客たちは天子の命があったと聞くと, たちまちびっくりして立ち上がって, 見物していた；(《警世・9》). 〈街上人听得宅里闹吵, 也聚拢来, 围住大门～〉街の人は邸宅内で騒ぎ立てているのを耳にし, 集まって来て正門を囲んで見物していた；(《古今・40》).

[闲磕(打)牙(ル)] xiánkē(da) yá(r) (方)= '闲嗑牙', '闲嗑搭牙'〔熟〕(方) 世間話をする. 雑談する. おしゃべりする；[東北], 又(白). 〈我很忙, 没时间跟你～〉私はとても忙しくて, あなたとおしゃべりしている暇はありません. 〈郭排军禁不住～〉郭排軍はむだ口をたたくのを我慢しきれなかった；(《警世・8》). 〈没人处则会～〉人がいなければよく大口をたたく；(《王西廂・3・3》).

[闲可] xiánkě〔動〕(白) 小事である. とるに足りない. 〈而今烦恼犹～〉今の悩みはまだたいしたことがない；(《王西廂・2・3》).

[闲空(ル)] xiánkòng(r)〔名〕暇. あいた時間. 〈趁着年假的～, …〉正月休みの暇を利用して, …；(《魯・彷・酒》). 〔形〕暇である. 〈从前咱长生他爹, 赶冬里～点, 有时卖个花生饼子〉以前うちの長生の父親は冬になり暇ができると, ときどき'花生饼子'を売りに行った. 〈一～, 连阿Q都早忘却, 更不必说行状了〉暇だと阿Qすら早くも忘れてしまうのであるから, さらに行状は言わずもがなである；(《魯・吶・阿》).

[闲口] xiánkǒu〔名〕(白) つまらぬ話. むだ話. 〈你们且休讲～〉おまえたち, とりあえずむだ話はやめておけ；(《西遊・48》).

[闲口论闲话] xiánkǒu lùn xiánhuà = '闲口弄闲话'〔熟〕世間話をする. だべる. 自由に話す；(《元曲・救風塵・3》).

[闲款] xiánkuǎn〔名〕遊んでいる金. 差し迫って必要のない金. 融通のきく金.

[闲旷] xiánkuàng〔動〕(白) むだに過ごす. 〈不可～了日子！〉むだな日々を過ごしてはならない；(《咀華・續》).

[闲来] xiánlái〔動〕(白) 暇になる. 〈～追思既往, 正会枉杀了两个人, 冤陷了两个人〉暇になって昔のことを追想すると, 二人の人を殺すべきでなかったのに殺し, 二人の人を無実の罪に陥れたことに思い至る；(《京本・15》). 〔～无事〕〔成〕暇でやることがない.

[闲懒] xiánlǎn〔形〕① 何もしないでぶらぶらしている. ② ぐうたらである. なまけている.

[闲唠] xiánlào(又) xiánláo〔動〕雑談する. 〈天天晚上, 都有一些人围在孙三家里～〉毎晩, 何人かの人々が孫三の家に集って雑談した.

[闲吏] xiánlì〔名〕(白) 名目だけで, 実際の役目のない役人.

[闲凉官] xiánliángguān〔名〕(白) 閑職についている役人. 〈宋江与柴进打扮作～〉宋江は柴進に閑職役人の身なりをさせた；(《水滸・72》).

[闲聊] xiánliáo ＝'闲聊天' ／ '闲谈〔動〕' 〈别～, 干活ル吧！〉むだ口をきかないで, 仕事をしなさい. 〈一边喝茶, 一边ル～〉お茶を飲みながら世間話をする.

[闲撩拨] xiánliáobō〔動〕(白) わけもなくからかう. 〈是非只为～, 烦恼皆因不老成〉いさかいはわけもない冷やかしによるにすぎず, 煩悩はみな若さゆえ；(《古今・6》).

[闲料嘴] xiánliàozuǐ〔動〕(白) つまらぬ話をする. むだ口をたたく.

[闲溜] xiánliū ＝'闲溜达'〔動〕ぶらつく. 散歩する.

[闲驴劣马] xián lú liè mǎ〔成〕(書) 役立たずのばち当たり；(無名氏《勘金環》雜劇).

[闲马荡] xiánmǎdàng〔動〕(方) だらだらと時間を浪費する. のろのろとする；(閩). 〈做生活抓紧, 勿要～〉仕事はしっかりやれ, だらだらするな.

[闲美] xiánměi〔形〕(書) 上品で美しい. 〈而容貌～, 即之温然〉しかし容貌は上品で美しく, 近づきになると人柄に温かみがある；(《章武》).

[闲民] xiánmín〔名〕(書) 失業者. 無職の者.

[闲磨牙] xiánmóyá〔動〕おしゃべりをする. 閑談する. 減らず口をたたく. ＝'闲扯' 〈这会ル我没有工夫跟你～〉このごろはおまえと減らず口をたたいている暇はないんだ.

[闲男女] xiánnánnǚ〔名〕(書) つまらぬやつ. どこのウマの骨. 〈没性气～〉いくじのないろくでなし；(《董西廂・5》).

[闲拍话ル] xiánpāi huàr〔熟〕(方)＝'闲谈〔動〕' 〈闲拍着话ル熬年〉雑談をして年越しをする.

[闲排ル] xiánpáir〔名〕つまらない体裁. 見栄.

[闲盘ル] xiánpánr〔名〕① つまらない事. くだらない事. 関係ないこと. 余計なこと. 〈我想跟你商量点ル～〉私はあなたにたいしたことではないのですが相談したい. 〈我不管那道子～〉私はそんな余計なことにはかかわらない. 〈不理那～〉そんなつまらぬことは気にしない. ② くだらない話. むだ口. 世間話. へらず口；とがめる語気をもつ. 〈没事扯～〉暇で世間話をする. 〈别扯～, 说正格的！〉むだ話はよせ, まっとうな話をしろ. 〈不想扯什么～〉だらだらとなにか世間話をしたいとは思わない. 〈我不能再听这些～〉私はもうそのようなむだ口は聞いていられない.

[闲篇(ル)] xiánpiān(r)〔名〕① (方)＝'闲话① ②' 〈扯～〉くだらぬおしゃべりをする. 〈我正忙着呢, 没工夫跟你扯～ル！〉私はいまちょうど忙しいんで, あなたとむだ話をしている暇なんかないよ. 〈这可都是～, 科长你可别以为我要顶他〉これはむだ話です, 科長あなたは決して私が彼にたてつこうとしていると思わないでください. ② あってもなくてもよい文章. 意味のない文章.

[闲频] xiánpín〔名〕(電) アイドラー周波数. 〔～电流〕アイドリング・カレント.

[闲弃] xiánqì〔動〕ほうっておいて使わない. 放置する. 〔～不用〕遊ばせておく. 例〈一方面人材在那里～, 一方面又向上级喊没人〉一方で人材を使わないでほうっておきながら, 一方でまた人がいないと上部に向かってやいやい言っている.

[闲气(ル)] xiánqì(r)〔名〕いわれもない怒り. いわれのないいさかい. つまらないことへの怒り. 〈受～〉八つ当たりされる. 〈逗～〉ふざけ半分に怒らせる. 〈呕～〉〈生～〉つまらないことで怒る. 〈～, 受不着！〉つまらぬことに腹を立てるなんて, 耐えられませんわ. 〈生那些～有什么用？〉そんなくだらない立腹がなんの役にたつ. 〈她受到了不少的～〉彼女はずいぶん悪口を言われた. 〈因与舅争～, 夫妇便分离伤悲〉義理の兄弟とつまらぬいさかいをしたため, 夫婦は離別, 悲しい思いをした；(《劉知遠》).

[闲气息] xiánqìxī (白)＝'闲气(ル)' 〈受了些难分说难告诉～〉弁解しようもなく告げようもない, いわれのない怒りを被った；(《元曲・救風塵・1》).

[闲钱] xiánqián〔名〕① 生活上の必要経費以外の余ったお金. 遊んでいるお金；俗語. 〈他因为有那么几个～, 就不知天高地厚了〉彼はいくらかの余分の金があると思ってもう有頂天になってしまった. 〈没～去养马骡〉ウマやラバを飼うほどの遊び金はありません；(《警世・4》). ② 意味のない金. むだな金；俗語.

[闲情] xiánqíng〔名〕のどかな心持ち. 悠々たる心持ち. 〔～别致〕〔成〕のんびりした気分をいう. のんびりと過ごす. 自由にのんびりと暮らす. 例〈我可没有像你这样的～〉私はきみのように悠々としていやしない. 例〈倒有～在里头替人家画画ル〉かえってのんびりと奥で人のために絵をかいている；(《官場・42》). 〔～逸致〕〔成〕ロマンチックまたは詩的な雅趣；悠々たる楽しみの境地をいう. 例〈他还真有点～〉彼はほんとうに心静かにくつろいでいるようですね. 例〈…可也能抽出一点点工夫, 享受一点只有夏天才能得到的～〉…しかし少しの暇を作って, 夏にだけ得られるちょっとしたのんびりとした楽しみの境地を享受することができた. 例〈大家都在紧张地工作着, 谁还有～去钓鱼呢！〉みんなが忙しく仕事をしているのに, だれがのんきに釣りにでかける気になれましょうか.

[闲驱] xiánqū〔動〕(書) 目的もなく駆ける. あてもなくウマを走らせる. 〈昨下第, ～泾水之涘〉先ごろ, 進士の試験に落第し, あてもなくウマを走らせ涇水のほとりに至りました；(《柳毅》).

[闲人(ル)] xiánrén(r)〔名〕① 閑人. 〈现在正是农忙季节, 村里一个～也没有〉今ちょうど農繁期で, 村にはだれ一人として暇な人はいない. 〔～有忙事〕暇なようではあるが何かしら忙しい. ② 第三者. 無関係な人. 〈免得外面的～混进〉外の(この家と関係のない)人が入りこまないように. 〔～免进〕〔～莫人〕無用の者入るべからず；掲示用語. ③ (白) 普通の人. 平凡な人. 〈若是～, 我却拜甚鸟！〉もし平凡な人であればそんなやつに平伏できない；(《水滸・38》).

[闲冗] xiánrǒng〔名〕(書)(官吏の)余剰人員.

[闲散] xiánsǎn〔形〕① 何もすることがなく気ままである. ぶらぶらしている. (書) ② 使用していない. 役にたっていない；人員や物資・

X

土地について. 〔～地〕あき地. 不用の土地. 遊閑地. 〔～劳动力〕遊休労働力. 余剰労働力. 〔～人〕仕事のない人. 暇な人. 無用の者. 〔～资金〕遊資. 遊休資金. ③閑職にいる. 〔名〕①ぶらぶらしている人. 〈他们里头一个～也没有〉彼らの中にはぶらぶらしている人は一人もいない. ②役に就いていない人. 〔動〕気ままにしている. 〈任她在草原里～〉彼女を草原で好きにさせた.

〔闲身子〕 xiánshēnzi 〔名〕暇な体. 遊んでいる体. 〈你也是个～, 莫如多住些日子〉どうせきみは暇な体、ゆっくり泊まっていくがよい; («兒女·40»).

〔闲神野鬼〕 xián shén yě guǐ 〔成〕ろくでなし. 馬の骨; («古今·39»).

〔闲声嗽〕 xiánshēngsòu 〔名〕(白)おもしろくない芝居. たいくつな芝居.

〔闲时〕 xiánshí 〔名〕①暇なとき. 〈你～可以到我这里谈谈〉あなたがお暇なときには私のところに話をしに来てもいいですよ. 〔～作下忙时用〕〔諺〕暇なとき準備しておき、忙しいときに役にたてる. ＝'闲时置下忙时用', '闲时预备忙时用' ②何事もないとき. 〔～不烧香, 临时抱佛脚〕〔諺〕何事もないときには香をたかず、その場になって仏の足にしがみつく. 苦しいときの神だのみ; («古今·10»).

〔闲食〕 xiánshí 〔名〕(白)余計な話. つまらぬ話. 〈耳边休采那等～〉そんな関係ない話が耳に入っても相手にするな; («元曲·救風塵·1»).

〔闲事〕 xiánshì 〔名〕余計なこと. 自分と関係のないこと. 〈吴荪甫向来并不多管她们的～〉呉蓀甫はこれまで彼女たちに余計なおせっかいをしたことはあまりない. 〈生平不爱管～〉いつもは、かかわりのない事にかかわるのは好きでない. 〈如不倒断, 且休管～〉もしけりがつかないようなら、余計なことに口をはさんではいけない; («西遊·87»). 〔不管～〕〔～莫管〕おせっかいなことをしない. 〔多管～〕〔熟〕余計なおせっかいをする. 〔少管～!〕〔熟〕余計なことにかかわるな. 余計なお世話.

〔闲适〕 xiánshì 〔形〕(書)閑静でのどかである. のんびりしている. 悠々自適にしている. 〈～的心情〉閑静でのどかな気分. 〈玉泉山的泉水还～的流着〉玉泉山の泉水はまだのどかに流れている. 〈但那不安的神色, 却惹得伯夷也很难～了〉しかしその不安な表情のため、伯夷は悠然としていることも難しくなった; («魯·故·采»). 〈帝翛然兀坐, 意兴～〉帝は、こだわらず正座し、心静かにお楽しみのようすであった; («師師»).

〔闲是闲非〕 xián shì xián fēi 〔成〕自分に関係のない他人のいざこざ. いわれもないもめ事. 〈外人说的～, 都不要听他〉よその人がとやかく言うのは、聞き流してください; («水滸·21»).

〔闲手(儿)〕 xiánshǒu(r) 〔名〕暇人.

〔闲手磨指甲儿〕 xiánshǒu mó zhǐjiar 〔諺〕暇な手は指のつめをこする. 暇つぶしをする.

〔闲书〕 xiánshū 〔名〕①暇つぶしに読む本. 〈千万不要再看那些不好的～〉もう二度とあの種のくだらない、暇つぶしに読むような本を読んではいけない. 〈不愿花钱去买这些～〉お金を出してこれらのくだらない本を買いたくない. ②(旧)小説.

〔闲耍〕 xiánshuǎ 〔動〕①暇つぶしをする. 気晴らしをする. ②ぶらぶら遊ぶ. 〈～片时, 来日起身〉しばらく遊び明日出発する; («警世·24»). 〈长街市上～去咱〉長街市にぶらぶら遊びに行こうか; («元曲·蝴蝶夢·1»).

〔闲说〕 xiánshuō 〔動〕(白)①話す. 〈～一句话〉一言話す; («水滸·26»). ②むだ話をする. 雑談をする. 〈大官人且休～〉だんなそんなむだ口をたたく暇はないよ; («金瓶梅·5»).

〔闲谈〕 xiántán 〔動〕雑談する. むだ話をする. 世間話をする. とりとめないことを言う. 〈有时候还许遇上避风或避雪的朋友, 而～一阵〉時には、風や雪を避けている友人に出会ったりするとひとしきり世間話をする. 〈林先生和那位客人有一句没一句的～着〉林さんとその客はぽつりぽつりと世間話をした. 〈坐在祖父房间的窗下～〉祖父の部屋の窓下に座り、雑談をしている. 〈我们俩在没事～哪!〉ぼくら2人は暇で世間話をしているのですよ; («兒女·39»). 〔～胡扯〕〔成〕雑談する. むだ話をする. 〔名〕＝'闲话〔名〕①②' 〔～事〕意義のない、どうでもよいこと. 例〈马红英不管这～〉馬紅英は、このどうでもよい話にはのらない.

〔闲天儿〕 xiántiānr 〔名〕世間話. 〈谈～〉世間話をする. ＝'聊闲天'

〔闲田〕 xiántián 〔名〕①休耕田; また耕作する者がいず、荒れた田畑. ②(書)公共の土地. ③(書)君主が臣下に分け与えたあと残った田畑.

〔闲条〕 xiántiáo 〔名〕(方)むだ話. 世間話; 四川. 〈～呱啦开了〉世間話がぺちゃくちゃ始まった.

〔闲庭〕 xiántíng 〔名〕(書)静かな庭. 〔～信步〕静かな庭を散歩する.

〔闲玩(儿)〕 xiánwán(r) ＝'闲耍②'

〔闲望〕 xiánwàng 〔動〕(書)用事もなくぼんやりしている. 暇で所在なげにしている.

〔闲文〕 xiánwén 〔名〕①文章中で主題と関係のない文や言葉. ②(方)＝'闲话〔名〕①②' 〈他的话, 大家不该当做～!〉彼の話を皆さんはざれごとだと思ってはいけません.

〔闲文字〕 xiánwénzì 〔名〕(白)役にたたぬ本. つまらぬ書物. 〈若到官司使钞时, 则除典当了～〉もし裁判になって金を遣う場合は、役にたたぬ本を質入れするよりしかたがない; («元曲·蝴蝶夢·1»).

〔闲屋(子)〕 xiánwū(zi) 〔名〕①空き部屋. ②(方)空き家; 閩.

〔闲习〕 xiánxí 〔動〕(書)なれて上手になる. 習熟する. ＝'娴习'

〔闲暇〕 xiánxiá ＝'闲空(儿)' 〈我偶而得了～, …〉私はたまたま暇ができて、…; («魯·吶·鴨»). 〈～理丝桐〉暇な時に琴をつまびく; («醒世·15»). 〈遇～的日子, 也时常去寺院中念佛赴斋〉暇な日には、いつも寺院にも出かけ仏にお参りをした; («清平·簡貼»). 〔～无事〕暇ですることがない. 〔～自在〕〔成〕暇でのんびりしている. 例〈摆出～的样子来〉暇でのんびりしているようなふりをする.

〔闲下〕 xiánxià 〔動〕①暇になる. ②ほったらかしにしておく. 使わないままにしておく. 〈～不用〉ほったらかしにして用いない.

〔闲闲〕 xiánxián 〔形〕(書)①かって気ままなさま. 自由なさま. 〈正是: ～一席话, 引人是非门〉まさに、気ままに話をして、是非の話に入っていった; («二十年·21»). ②ゆとりのあるさま. ゆったりしているさま.

〔闲线〕 xiánxiàn 〔名〕(文)アイドル·ライン.

〔闲消日月〕 xián xiāo rì yuè 〔成〕のんびりと月日を送る. 〈竟也得十分～〉なんとてものんびりと月日を送っておりました; («紅樓夢·36»).

〔闲邪存诚〕 xián xié cún chéng 〔成〕邪悪の心が生じるのを防ぎ、みずからその誠実を守っている.

〔闲心〕 xiánxīn 〔名〕のどかな気持ち. のんびりした気持ち; 又 副·補. 〈人家心急火燎, 你却有～鼓捣这样东西〉ほかの人はしりに火がついたように焦っているのに、あんたはのん気にこんなものをいじくりまわして. 〈我就没有～为着你四哥的事情生气〉私にはあなたの四哥のために怒ろうなんて余裕はありませんよ.

〔闲行〕 xiánxíng 〔動〕(白)ぶらぶら歩きをする. 〈街上各处～了几日…〉幾日か町の中をあちこち見物して、…; («金瓶梅·8»).

〔闲休〕 xiánxiū 〔動〕(白)休息する. 休みにする. 仕事を辞める. 〈如今不欲送你去官司, 你且～!〉今、おまえを裁判ざたにはしたくないから、ともかく辞めてもらおう; («警世·37»).

〔闲叙〕 xiánxù 〔動〕(書)よもやま話をする. 〈两下～半晌〉二人はしばらくあれこれと、とりとめもない話をしておりました; («醒世·15»).

〔闲牙斗齿〕 xián yá dòu chǐ 〔熟〕つまらぬ口げんかをする. 〈不过年轻的夫妻们, ～…〉ただ若い夫妻がつまらぬ口げんかするぐらいで、…; («紅樓夢·80»).

〔闲雅〕 xiányǎ ＝'娴雅' 〈举止～〉挙止閑雅である; («清平·刎頸»).

〔闲言〕 xiányán 〔名〕むだ口. 余計な話. 〔～长语〕〔成〕くだらぬ話をする. そら言を並べたてる. 例〈呸! 不识羞～〉ふん、恥知らずにそら言を並べて; («元曲·魯齋郎·3»). 〔～冷语〕〔成〕余計な冷たい言葉. あれこれあげつらって皮肉を言う. 〔～乱语〕重要でない話. ばか話; («姻緣·24»). 〔～少叙〕〔成〕余計な話はひかえよ. 〔～碎语〕 1)本題と関係のない言葉. 余計な言葉. 例〈～不用讲〉余計なことは言う必要はない. 2)根拠のない言葉. くだらない話; 不満·ぐち·うわさ·悪口など. 例〈背地里散布～〉かげであれこれうわさをふりまく. 〔～闲语〕〔成〕＝'闲言碎语' 例〈社会上有很多～, 全都不在乎〉いろいろと世間に言われているが気にしない. 例〈外面都在说你的～〉外ではあなたのことをいろいろうわさしている. 例〈拆开来看了, 并无一句～〉封を開けてみると、余計な言葉は一語としてない; («京本·15»). 〔～语〕関係のない言葉. どうでもいい話. うそ. 例〈恁般～, 教人怎地信〉そんないいかげんな事を言って、人がどうして信じるだろうか; («董西廂·6»).

〔闲燕〕 xiányàn 〔形〕(書)のんびりと静かである. 森閑としている.

〔闲邀邀〕 xiányāoyāo ＝'闲摇摇' 〔形〕(白)何も仕事がなく、ぶらぶらしているさま. 〈终日家～的闷坐〉一日じゅうぶらぶらして、じっとしている; («元曲·小尉遲·2»).

〔闲冶〕 xiányě 〔形〕(書)静かでなまめかしい. 〈纤秾中度, 举止～〉肉づきは程よく、物腰は静かでなまめかしかった; («長恨»).

〔闲逸〕 xiányì 〔形〕(書)世事を離れて悠々としている. ゆったりした. 気苦労がない. のんきである.

〔闲游〕 xiányóu 〔動〕のんびり観光する. ぶらぶら遊ぶ. ＝'闲逛' 〈一日在街上～〉ある日街をぶらぶらしている; («金瓶梅·1»). 〔～散逛〕ぶらぶら遊び歩くこと.

〔闲语〕 xiányǔ 〔名〕①うわさ話. むだ言. 〔～闲话〕むだ話. 関係のない話. 他愛もない取りざた. 例〈堵住～的嘴巴〉くだらぬ話をしたり、口うるさく言ったりする口をふさぐ. 例〈～一笔都勾罢〉つまらぬ話はすべてさっぱりとなかったということにしよう; («古今·27»). ②たわ言. ぐち. 不満の言葉. 〔動〕(書)ひそひそ話をする.

〔闲冤家〕 xiányuānjia 〔名〕(白)つくらなくてもよかったかたき. 余計なかたき.

〔闲员〕 xiányuán 〔名〕仕事のない人. 余剰人員.

〔闲月儿〕 xiányuèr 〔名〕農家の暇な月·時期.

〔闲云野鹤〕 xián yún yě hè 〔成〕悠々自適なさま. 行き来が拘束されない人.

〔闲杂〕 xiánzá 〔形〕①一定の職務がない; 不定. 〔～人员〕一定の職務に就いていない人. ②かかわりがない; 不定. 〔～人〕関係のない人. 傍観者の立場の人; 単数·複数ともに用いる. 例〈有那个撅老头

子, 这些～也到不了跟前〉あの頑固じいやがいたので、こういう無用な人間たちもそばには近寄れなかった；(《児女·4》). 例〈至亲三口, 并无～在家〉水入らずの3人で、余計な人は家にいなかった；(《京本·15》). [～人等]関係のない人たち. 用のない人たち. 例〈所有～俱各回避〉用のない者はすべて下がっているようにしてください；(《三侠·4》). 〔名〕(白)関係のない人. 用のない人. 〈庭无～, 内外肃然〉庭には、うろんな人間はいず、内外は粛然としていた；(《警世·35》).

〔闲杂儿〕 xiánzár 〔名〕(方) ①＝'闲话〔名〕① ②'；(北京). 〈我们别听～, 还是好好生产要紧〉我々は余計なこと(うわさ·悪口など)は聞かずに、やはりしっかり生産するのが大事だ. [说～][甩～][骂～]陰口を言う. ②無関係なこと. つまらないこと；(北京). 〈咱顾不了那些个～〉そんなくだらないことに手が回らない.

〔闲在〕 xiánzai 〔動〕(方)暇でいる. ぶらぶらしている. 閑居している. 悠然としている. 〈啊, 刘巡长, 怎么这么～呀？〉おお, 劉巡長, なんでこんなにお暇なんですか. 〈你怎么这样～, 会想起下茶馆来了？〉あなたはどうしてこのようにお暇で、茶館に来ることを思い出されたのですか. 〈在家休养这两个月, 实在～的难受〉家での2か月の休養は、まったく退屈で耐えがたい.

〔闲章(儿)〕 xiánzhāng(r) 〔名〕①遊印；成語や詩文の文句を彫ったものが多い. 例えば'开卷有益'とか'光风霁月'など. ②姓名や職務などと無関係な個人の印鑑.

〔闲张事〕 xiánzhāng shì 〔連〕つまらない事. 関係のない事.

〔闲帐〕 xiánzhàng (方)＝'闲事'；(閩), 又(白). 〈你就给我少管些这种～吧〉あなたは私にそんな余計なおせっかいは焼かないでくれ. 〈我们也不管～〉おれたちだって余計なおせっかいはしやしない；(《醒世·20》). 〈并不知他～〉彼のことについては少しも知らないんです；(《金瓶梅·9》).

〔闲着手要捉虱子〕 xiánzhe shǒu yào zhuō shīzi 〔歇〕手があいたらシラミを捕まえなければならない. (転)('没工夫去揭他了'と続き)相手になる暇がない；(《野叟曝言·100》).

〔闲着无事〕 xiánzhe wúshì 〔熟〕暇でぶらぶらしている. 〈每天在家里～〉毎日家で暇でごろごろしている.

〔闲正〕 xiánzhèng 〔形〕(白)安らかできちんとしている. 〈神色～, 辞气凄惋〉表情は安らかで端正、語気はもの悲しかった；(《妬記》).

〔闲支谎〕 xiánzhīhuǎng 〔動〕(白)口から出任せにうそを言う.

〔闲职〕 xiánzhí 〔名〕閑職. 〈荆楚稍定, 苦无～〉荊、楚はやや定まり、ただ残念ながら空いた役職もない；(《三國·57》).

〔闲置〕 xiánzhì 〔動〕①置いたままにする. [～电池](通)空き電池. [～容量](通)空き容量. [～资金](貿)遊び金. ②なおざりにする. 〈～不用〉使わずに放置しておく.

〔闲中〕 xiánzhōng 〔名〕(書)暇なとき. 〈安老爷～便给邓九公写了回信〉安だんな様は暇を見て鄧九公に返事の手紙を書いた；(《児女·38》).

〔闲周次〕 xiánzhōucì 〔動〕(白)やたらなことをする. かってにやる. むちゃをする.

〔闲住〕 xiánzhù 〔動〕①暇でいる. 何もせずにいる. ②職がなくぶらぶらしたままでいる.

〔闲妆〕 xiánzhuāng 〔名〕過度にぜいたくな化粧·おめかし. 〈你看我从头至脚可有这些富丽～？〉ごらん, 私の上から下まで華やかでぜいたくなおめかしを；(《紅樓夢·57》).

〔闲走〕 xián zǒu 〔連〕(白)そぞろ歩く. 暇つぶしに歩く. ぶらつく. 〈带了个小小子往近山一带～去了〉小僧を連れて山の方へ散歩に出かけられた；(《児女·36》). 注 次例を見るかぎり、一語ではない. 〈只管带着人闲走走去〉かまわずに人を連れてぶらぶらしてきなさい；(《児女·23》).

〔闲坐〕 xiánzuò 〔動〕①何もせずに座っている. (人を訪ね)世間話をする. 〈常过去与他～〉いつもこちらから出かけていって彼女とよもやま話をする；(《金瓶梅·3》). 〈却说一日～家中, …〉さてある日家で何もせず腰を下ろしていると, …；(《京本·15》). [～闲耍](正業につかず)ぶらぶらしている. ②暇つぶしに(友などを尋ねて)雑談する.

[娴] xián ＝'闲'

[弦](絃) xián

①〔名〕弓のつる. ②月の半円. 〈上～〉上弦(の月). 〈下～〉下弦(の月). ③〔名〕(数) 1)弦. 2)古代に不等辺直角三角形の斜辺を称した. ④(～儿·子)〔名〕楽器の弦. 〈五条～〉五本の弦；(《警世·1》). ⑤〔名〕(方)時計などのぜんまい；(北京). 〈表～断了〉時計のぜんまいが切れた. 〈上～〉ぜんまいを巻く. 〈有～〉まだぜんまいがかかっている. 〈没～〉ぜんまいが緩んでいる. ⑥(～子)〔名〕'三弦'の通称. ⑦〔名〕姓.

〔弦板腔〕 xiánbǎnqiāng 〔名〕影絵芝居の一種；陝西省の咸陽·乾県·宝鶏·鳳翔などと、甘粛省の慶陽·天水などで流行している.

〔弦断未续〕 xián duàn wèi xù 〔成〕妻に死に別れ、まだ後妻をめとっていないたとえ；(《二拍·3》).

〔弦歌〕 xiángē 〔動〕(書)琴にあわせて詩をよむ. 弦楽器を伴奏に歌う. (転) 1)危機の中の静けさ. 2)良い政府のたとえ. 〈～鼓舞〉琴にあわせて詩をよみ、鼓にあわせて舞う.

〔弦管〕 xiánguǎn 〔名〕(白)楽器または音楽. ＝'管弦'

〔弦节距〕 xiánjiéjù 〔名〕(機)弦ピッチ.

〔弦截纹理〕 xiánjié wénlǐ 〔連〕(林)板目木理.

〔弦锯材〕 xiánjùcái 〔名〕(林)柾目まさ材.

〔弦码〕 xiánmǎ 〔名〕弦楽器のこま.

〔弦脉〕 xiánmài 〔名〕(中医)早い脈；脈で病症を判断する方法. 琴の弦を押さえるようにして脈がとれる場合には肝臓病あるいは疼痛とうを伴う症状とする.

〔弦面〕 xiánmiàn 〔名〕(林)板目. [～纹]同上. [～板]板目材.

〔弦纽〕 xiánniǔ 〔名〕(弦楽器の弦を締める)ねじ.

〔弦切角〕 xiánqiējiǎo 〔名〕(数)円の接線と接点を通る弦のなす角.

〔弦切面〕 xiánqiēmiàn 〔名〕接線面.

〔弦琴〕 xiánqín 〔名〕弦楽器.

〔弦师〕 xiánshī 〔名〕(劇)講釈師·講談師に伴奏するため弦楽器を弾く人.

〔弦诵〕 xiánsòng (書)〔名〕①弦は詩の曲を楽器でかなでること、誦は詩を調子をつけて読むこと. ②読書の声. 〔動〕抑揚をつけて読む. 大きな声で読誦する.

〔弦索〕 xiánsuǒ 〔名〕①弦楽器. ②弦楽器にはる糸.

〔弦外有音〕 xián wài yǒu yīn 〔成〕弦外に音がある. 話したいことが言外にある. 言外に意味がある. 〈他这些话显然是～〉彼のこれらの言葉には明らかに言外の意味が含まれている. 〈其中一个秃头顶的人, 过去是行政科长, ～地说〉その中の一人の禿頭とくの人, 彼はかつて行政科長であったが、言外に意味を含ませているようにして言った.

〔弦外之音〕 xián wài zhī yīn 〔成〕①言外の言. 言葉の裏. 〈他听出～, 但装作没理会的样子〉彼は言外の意味がわかったが、知らぬふりをしていた. 〈他马上听出来那～〉彼はすぐにその言外の意味を聞き出した. ②余韻；(范曄《獄中與諸甥侄書》).

〔弦韦〕 xiánwéi 〔名〕ガードルのひも.

〔弦线〕 xiánxiàn 〔名〕①弦線. [～电流计](電)ストリング·ガルバノメーター. 単線検流計. [～检流计]単線検流計. [～静电计](電)弦電位計. 単線静電電位計. [～效率]連効率. ②(楽器の)弦.

〔弦向截〕 xiánxiàngjié 〔名〕(林)板目切.

〔弦音〕 xiányīn 〔名〕弦音. [～计]ソノメーター.

〔弦月〕 xiányuè 〔名〕下弦·上弦の月.

〔弦乐〕 xiányuè 〔名〕①生糸の弦が音を発して演奏する楽器. [～器]弦楽器. ②生糸の弦の楽器で奏でる音楽. [～队]弦楽隊. [～四重奏](音)弦楽四重奏. 弦楽カルテット.

〔弦柱〕 xiánzhù 〔名〕弦の柱；琴柱ことの類.

〔弦子〕 xiánzi 〔名〕(白)弦楽器. 三味線·胡弓の類.

〔弦子戏〕 xiánzixì (方)＝'柳子戏'

[咸](②鹹) xián

①ことごとく. みな. ＝'都', '全' 〈朝议～薄其为人〉朝議でもみなその人物をさげすんでいる；(《官場·23》). 〈文武官僚, ～欲奉大王为帝〉文武官はみな大王を帝にしたいと望んでいる；(《三國·80》). 〈少长～集〉老いも若きもことごとく集まる；(王羲之《蘭亭集敍》). ②〔形〕塩辛い. ↔'淡' 〈菜太～了〉料理が塩辛すぎる. ③〔名〕姓.

〔咸包揽〕 xiánbāolǎn 〔動〕(方)全部引き受ける；(呉).

〔咸备〕 xiánbèi 〔動〕(書)すべて備わっている. すべてある. 〈四肢俱全, 五官～〉四肢五官みな備わっている；(《西遊·24》).

〔咸屄淡话〕 xián bī dàn huà 〔成〕くだらぬうわさ話をする. ぐちをこぼす. 〈这一点子小屄崽子, 也挑幺挑六, ～〉こんな小さながきまでが、人のことをあれこれあげつらって、つべこべ言う；(《紅樓夢·58》).

〔咸饼干〕 xiánbǐnggān 〔名〕(食)クラッカー.

〔咸不唧儿〕 xiánbujīr ＝'咸不吱儿'〔形〕少し塩辛い；'不'は接中辞で否定の意はない；俗語.

〔咸不丝儿〕 xiánbusīr 〔形〕いくらか塩辛い；'不'は接中辞で否定の意味はない；俗語. 〈我尝了一口, ～的还挺有味儿〉私は一口味をみたが、いくらか塩辛かったが、それでもとてもおいしかった.

〔咸不滋儿〕 xiánbuzīr 〔形〕塩味がきいていておいしい；'不'は接中辞で否定の意はない；俗語.

〔咸菜〕 xiáncài 〔名〕①漬物；塩漬けにした野菜, 地方によってはみそ漬けも指す. 〈菜就是炒～〉おかずは漬物のいためもの. [～甏](·bèng)(方)漬物がめ. [～碟儿]漬物小皿. [～店][～铺]漬物屋. ②塩と野菜. [～饭]野菜の葉と塩とを入れた炊き込み御飯. ③(方)'雪里红'を塩漬けした漬物；(閩). ④(方)魚の塩漬け；(呉). ⑤(方)カラシナのピクルス；(呉).

〔咸草〕 xiáncǎo 〔名〕(植)①ハマウド. ②タマガヤツリ. ③アシタバ.

〔咸潮〕 xiáncháo 〔名〕塩水. 〔形〕＝'咸湿①'

〔咸豉〕 xiánchǐ 〔名〕塩納豆. 浜納豆の類.

〔咸虫〕 xiánchóng 〔名〕(方)好色な人；(粤).

〔咸臭〕 xiánchòu 〔形〕(方)着物や体が不潔で臭い；(粤).

〔咸鹾〕 xiáncuó 〔名〕昔, 祭祀さいに供えた塩.

〔咸搭搭〕 xiándādā (方)＝'咸塔塔'；(閩).

〔咸带鱼〕 xiándàiyú 〔名〕塩もののタチウオ.

〔咸蛋〕 xiándàn 〔名〕(アヒルかニワトリの)塩漬け卵. シエンタン.

X

〔咸淡(ㄦ)〕 xiándàn(r) 〔名〕① 塩かげん.(味の)あんばい.〈～不好掌握〉塩かげんを心得ることは難しい.〈尝尝～〉あんばいをみる. ② ⑦ よいところと悪いところのたとえ. ③ ⑦ 重要なことのたとえ. ＝'痛痒'〈他和我应付了几句不关～的话,就走了〉彼は私にどうでもいいような言葉で、いい加減にごまかすと、すぐに出掛けた.

〔咸度〕 xiándù 〔名〕塩分.

〔咸法饼〕 xiánfǎbǐng ＝'咸饼干'

〔咸个滋ㄦ〕 xiángezīr 〔形〕⑦ 塩かげんがよい.うす塩である; [北京].〈这花卷ㄦ～的挺好吃〉この'花卷ㄦ'は塩かげんがよくて、とてもうまい.

〔咸瓜子ㄦ〕 xiánguāzǐr 〔名〕塩味をつけたウリの種.

〔咸湖〕 xiánhú 〔名〕① 塩水湖. ② 死海.

〔咸黄爪〕 xiánhuánggua 〔名〕塩漬けキュウリ.

〔咸鸡子ㄦ〕 xiánjīzǐr 〔名〕塩漬けにした鶏卵.

〔咸集〕 xiánjí 〔動〕㊥ みないっしょに集まる.〈一到夜晚,实验室和图书馆便灯火辉煌,老少～〉いったん夜になると、実験室と図書館には明かりが光り輝き、老いも若きも、みないっしょに集まる.

〔咸煎饼〕 xiánjiānbǐng 〔名〕⑦ クラッカー; ㊧.

〔咸酱〕 xiánjiàng 〔名〕辛みそ.

〔咸津〕 xiánjīn 〔名〕㊥ 塩辛い味.

〔咸津津(ㄦ的)〕 xiánjīnjīn(rde) ＝'咸浸浸(ㄦ的)' 〔形〕塩味がきいているさま.〈五香瓜子ㄦ～ㄦ的,吃着有味ㄦ〉味付けしてあるスイカの種は、塩味がきいていておいしい.〈这菜汤～的〉この野菜スープはやや塩辛い.

〔咸劲ㄦ〕 xiánjìnr 〔名〕塩辛さ.塩かげん.〈不够～〉同上が足りない.

〔咸苦〕 xiánkǔ 〔形〕⑦ (生活が)苦しい; ㊧.

〔咸辣白菜〕 xiánlà báicài 〔連〕白菜の漬物の一種;材料は結球性のハクサイ・塩・トウガラシ粉・サンショウ粉・防腐剤であるが、最初に荒漬けを兼ねて発酵させる.

〔咸剌戛唧〕 xiánlagājī ＝'咸拉嘎唧' 〔形〕⑦ 塩辛くてたまらないさま; [北京], [東北].〈糖饼咋～的,不是味ㄦ〉'糖饼'〔うす焼きケーキ〕なのにどうして塩辛いんでしょう,おいしくない.

〔咸粒〕 xiánlì 〔名〕⑦ 皮膚の炎症; ㊧.

〔咸龙〕 xiánlóng 〔名〕⑦ 香港ドル紙幣; ㊧.

〔咸萝卜〕 xiánluóbo 〔名〕塩漬けダイコン.

〔咸迷迷〕 xiánmímí 〔形〕⑦ ほんのりと塩辛みがあるさま; ㊧.〈这样物事～,蛮好吃〉このようなものは少ししょっぱくて、とてもおいしい.

〔咸赧赧〕 xiánnǎnnǎn ＝'咸喃喃' 〔形〕⑦ 塩辛くて、舌がぴりぴりするさま; ㊧.

〔咸钱〕 xiánqián 〔名〕けちけちしてためた金.

〔咸瓤ㄦ〕 xiánrángr 〔名〕塩・油・香料を混ぜた菓子あん; '饼'類に入れる. ＝'咸馅'

〔咸肉〕 xiánròu 〔名〕塩漬けのブタ肉;中国式のベーコン.〔～滴卤,雨下如注〕〔諺〕塩漬けのブタ肉がにがりを滴らすのは、空気中の湿度が大きく、それを塩が吸収して湿ってくるからで、大雨になる.〔～煎蛋〕ラードで揚げた卵.

〔咸肉庄〕 xiánròuzhuāng 〔名〕⑦ 秘密の女郎屋; ㊧.

〔咸涩〕 xiánsè 〔形〕① 塩辛い.〈～的汗水〉塩辛い汗.〈这些男子汉的眼角,竟流淌着～的泪水〉これらの男達の目に、はからずも塩辛い涙が流れ落ちている. ② ⑦ けちである. ＝'吝啬' ③ ⑦ ためらっている; ㊧.〈农会有钱赎回,我也不～〉農民協会にうけだす金があれば私もぐずぐずしていない.

〔咸善终世〕 xián shàn zhōng shì 〔成〕夫婦がともに幸せに一生を送る. ＝'偕老同穴'〈今日获奉君子,～,死无恨矣〉今日あなた様にお仕えできるようになりましたが、一緒に幸せに一生を送ることができますなら、死んでも心残りはございません; (《柳毅》).

〔咸湿〕 xiánshī 〔形〕① 塩で湿っている. ② 卑猥である.下品である.みだらである.好色である.〔～电影〕エロ映画.

〔咸食〕 xiánshí 〔名〕塩漬け食品;肉・野菜・魚など.

〔咸水〕 xiánshuǐ 〔名〕塩水.〔～嘴干人食〕〔諺〕塩水でものどの渇いた人は飲む. ㊤ ひどい高利の金でもせっぱ詰まった人は借りる.〔～草〕⑦ 〔植〕ミズクサの一種; ㊧.〔～歌〕水上生活者の情歌;珠江三角洲で流行した歌.〔～湖〕塩水湖.鹹水湖.〔～话〕⑦ いやらしい話.不潔な話; ㊧.〔～妹〕⑦ 白人相手の妓女; ㊧.〔～鱼〕鹹水魚.

〔咸丝丝(ㄦ的)〕 xiánsīsī(rde) 〔形〕わずかに塩辛いさま.〈海边的空气～的〉海辺の空気はかすかに塩のかおりがする.

〔咸死大癞〕 xián sǐ dà lài 〔熟〕⑦ とても塩辛い. ＝'齁咸'; ㊧.

〔咸酸〕 xiánsuān 〔名〕⑦ おかず.料理;また、その材料としての魚・肉・野菜なども指す. ＝'菜肴'; ㊧.〈今朝夜饭～蛮好〉今日の晩御飯は料理がとてもよくできている.〈我去买～〉私はおかず(の材料)を買いに行く.〔～饭〕コメ・塩・野菜などの入った炊き込み御飯.

〔咸酸菜〕 xiánsuāncài ＝'酸菜'

〔咸酸苦辣甜〕 xián suān kǔ là tián 〔熟〕('皆尝过'と続き)塩辛いのも、酸っぱいのも、苦いのも、ぴりっと辛いのも、甘いのもみな味わい尽くした;世の中のあらゆる苦労辛酸を体験した.

〔咸笋〕 xiánsǔn 〔名〕塩漬けタケノコ.

〔咸甜〕 xiántián 〔名〕⑦ 塩かげんの程度.味のあんばい. ＝'咸淡(ㄦ)'; [河南].〈我替你尝一尝馅子～〉私がきみのかわりにあんの塩かげんをみてあげよう.

〔咸田螺吸不出肉〕 xián tiánluó xībuchū ròu 〔諺〕⑦ けちで他人に利益を与えない; ㊧.

〔咸虾〕 xiánxiā 〔名〕⑦ エビペースト; ㊧.

〔咸虾花〕 xiánxiāhuā 〔名〕〔植〕レイナンノギク.

〔咸咸(哋)〕 xiánxián(de) 〔形〕⑦ 塩味がきいているさま. ＝'咸津津(ㄦ的)'; ㊧.

〔咸泻〕 xiánxiè 〔形〕(塩分のため土地が)不毛である,やせている.

〔咸鸭蛋〕 xiányādàn 〔名〕塩漬けにしたアヒルの卵.

〔咸盐〕 xiányán 〔名〕⑦ 精製した塩.食塩;又㊥.〈待你身荣并奋发,把三斗～须吃他〉おまえが貴い身分になり偉くなったときは、塩3'斗'をきっと食べてみせる; (《劉知遠》).

〔咸宜〕 xiányí 〔形〕㊥ すべて適合している.〈货真价实,老少～〉品物はまがい物なし、値段は掛け値なしで、老人も子どもも安心して買える.

〔咸鱼〕 xiányú 〔名〕塩漬け魚.塩魚.〔～行〕塩漬け魚を扱う店.〔～子〕イクラ.

〔咸与维新〕 xián yǔ wéi xīn 〔成〕すべて革新しなければならない; (《尚書・胤征》).〈这是～的时候了,所以他们便谈得很投机,…〉今はすべてが革新の時になっているので、彼らはたいへん話のうまが合い、…; (《魯・吶・阿》).

〔咸圆子〕 xiányuánzi 〔名〕アヒルの卵の塩漬け.

〔咸湛湛(的)〕 xiánzhànzhàn(de) 〔形〕塩味がきいている;ほめる場合にも用いる.

〔咸秩无文〕 xián zhì wú wén 〔成〕全く文才がないことをいう.〈我不呈薄艺,敬子谓我～,…〉私がつまらぬ作でも披露しないことには、敬子が私のことを全く文学のわからぬやつとけなして、…; (《夜怪》).

〔咸猪肉〕 xiánzhūròu ＝'咸肉'

〔咸滋滋〕 xiánzīzī 〔形〕⑦ 少し塩辛いさま; ㊧.〈梳打饼干有眼～,交关好吃〉クラッカーは少ししょっぱくて、とてもおいしい.

〔咸嘴淡舌〕 xián zuǐ dàn shé 〔成〕弁舌を弄する.口論し、うまいことをいう; (《紅樓夢・58》).

[涎](次)

xián ① 〔名〕よだれ. ＝'唾沫','口水'〈流～〉よだれを流す. ② 〔動〕ずうずうしくする.〈～脸〉☞〔語彙〕.

〔涎布〕 xiánbù 〔名〕よだれかけ.

〔涎不答〕 xiánbudā 〔形〕㊥ ぼんやりしているさま.元気がないさま.

〔涎缠〕 xiánchán 〔動〕引き延ばす.〈不知～到多咱时候?〉いつまで引き延ばすのかわからない; (《金瓶梅・21》).

〔涎打打(的)〕 xiándǎdǎ(de) 〔形〕⑦ ねばねばしている; [四川].〈黄鳝溜得快,它身上～的哩!〉タウナギはつるりと逃げてしまった、その体がねばねばしているからですよ.

〔涎瞪〕 xiándèng 〔動〕㊥ にやにやした笑顔で見る.

〔涎邓邓〕 xiándèngdèng 〔形〕㊥ 話をする時につばを飛ばすさま; '邓'は'腾'の仮借字.

〔涎瞪瞪(的)〕 xiándèngdèng(de) 〔形〕① 疲れて目が開かないさま.目がしぶくて開かないさま. ② ㊥ にやにやした目つきのさま.〈两只眼～的只顾看妇人身上〉その婦人の体をにやにやしながら見ていた; (《水滸・45》).

〔涎脸〕 xiánliǎn ＝'涎脸皮' 〔形〕⑦ ① ずうずうしくていやらしい.うるさく人にまとわりつくさま.〈哪个跟你～?〉だれがおまえにまとわりつくか.〔～赖皮〕〔成〕＝'涎皮赖脸'(☞'涎皮')〔～饧眼〕〔成〕しつこくまとわりついて目つきの悪い人. 例〈梅女士前后左右总有四五个～的恶少〉梅女史の前後左右には、4,5人のしつこくまとわりつく目つきの悪い不良少年がいつもいる.〔～涎皮〕〔成〕＝'涎皮赖脸'(☞'涎皮') 例〈你真个～的,…〉あんたは本当にずうずうしいったらなく、…; (《金瓶梅・21》). ② (子どもの挙動が)落ち着きがない,そわそわしている.悪ふざけしてうるさい; [北京].〈这孩子真～〉この子は悪ふざけしてほんとうにうるさい.〈多～人呐!〉なんてうるさくていやな人だろう.〔～哥ㄦ〕腕白でうるさい男の子. ☞'涎着脸'

〔涎眉邓眼〕 xián méi dèng yǎn 〔成〕目を細めて流し目に見る.多く人をばかにしたさま.〈～,没志气的东西!〉何よ、人をばかにしやがって、この意気地なし; (《姻緣・3》).

〔涎沫〕 xiánmò 〔名〕⑦ つば.よだれ;又㊥.〈啧一口～…〉つばきをぺっと吐いて…; (《醒世・6》).

〔涎牛〕 xiánniú 〔名〕〔動〕ナメクジ.

〔涎皮〕 xiánpí 〔動〕⑦ あつかましく人にまとわりつく;品のない態度; [四川],又㊥.〈有脸来～?〉厚顔にもまとわりつくのか.〈便偎上身去～笑道:…〉そこで彼女にすがりついてあつかましくも笑って言いました、…; (《紅樓夢・24》).〔～搭脸〕〔～赖脸〕〔成〕面の皮を厚くして人にまつわりつくさま.ずうずうしくていやらしい.(ねっちりと)要求するさま.ごねる.遠回しにゆする.たかる.軽薄

X

でいやみのある．恥ずかしげのない．厚かましい．また厚かましいことをして人を不愉快にする、いやがらせをする．[～笑脸]〔成〕笑いながら、人にまつわりつき、人にいやがられるさま．例〈男的～说〉男はにやにや笑いながら言った．

[涎水] xiánshuǐ〔名〕(方) つば．よだれ．＝'口水'

[涎唾] xiántuò〔名〕つばき．[～水]同上．

[涎涎] xiánxián〔名〕(方) ねばり気のある液体；四川．〈泡菜起～了〉'泡菜'にねばりがでてきた．〔形〕(白) べたべたしているさま．〈粘粘～〉同上．

[涎涎邓邓] xiánxiándèngdèng (白)＝'涎邓邓'

[涎腺] xiánxiàn〔名〕(生) 唾液腺．唾腺．

[涎言涎语] xián yán xián yǔ〔成〕厚かましくしゃべる．〈那贾琏撒娇撒痴，～的还只乱说〉賈璉は調子に乗ってぬけぬけとなおもわめき散らします；(«紅樓夢·44»)．

[涎着脸(儿)] xiánzhe liǎn(r)〔連〕(方) ずうずうしく(人にまといつく)；つけあがって．〈～跟人要钱〉ずうずうしく人に金をせびる．

[诚]

xián 溶け合う．融和する．うちとける．和合する．

[舷]

xián〔名〕舷．船端．船べり．舷側．〈左～〉左舷．〈右～〉右舷．

[舷边] xiánbiān〔名〕舷縁．船べり．

[舷侧] xiáncè〔名〕舷側．サイド．[～门]舷門．

[舷窗] xiánchuāng〔名〕舷側の窓．

[舷弧] xiánhú〔名〕(船) シャー；(ヨットなどの)甲板を側面から見たところの湾曲線をいう．

[舷门] xiánmén〔名〕舷門．汽船の乗降口．

[舷梯] xiántī〔名〕(飛行機·汽船の)タラップ．網梯．船側梯子．〈走下～〉タラップを下りる．＝'踏步水梯'

[舷舷] xiánxian〔名〕(方) へり；四川．〈床～〉ベッドのへり．

[蚿]

xián 古書でヤスデをいう．＝'马陆'〈马～〉同上．

[嫌]

xián ①疑い．疑点．〈避～〉嫌疑をかけられないようにする．②恨み．憎しみ．〈消释前～〉古い恨みを水に流す．〈挟～报复〉恨みを根にもって仕返しする．③〔動〕嫌う．いやがる．不満に思う．〈讨人～〉人に嫌われる．■客語は一般に主述連語であるが、意味上主語が明らかなときはこれを省略できる．〈他～热，把窗户全打开了〉彼は暑いのを嫌って窓を全部開けた．〈他～我讲得太快，让我讲慢一点儿〉彼は私の話すのが速すぎて困るから少しゆっくり話すようにと言う．〈三妹，你又不是法官，这样不～麻烦〉三妹、おまえは裁判官でもないのに、どうしてこんなにおせっかいをやきたがるのか．〈他～东西太多，要扔掉几件〉彼は物が多すぎると思って、いくつか捨てようとしている．〈我正～有一张嘴，多了好些麻烦〉私は口がもとで、多くのめんどうな事を引き起こすのが嫌いなんだ．〈若不～怠慢，…〉何のおかまいもできませんが、およろしかったら、…；(«古今·1»)．〈不是微臣～官小〉私めは官位が低いのを嫌っているのではありません；(«清平·張子房»)．④〔動〕(…の)きらいがある；否定的な傾向が認められる．〈该货较别国价格已～太高〉本品は他の国に比べて値段が高すぎるきらいがあります．⑤〔形〕いやらしいが離れ難い．しつこい．甘えて離れない．⑥〔形〕(方) にくたらしい．かわい気がない．困りものだ；北京．〈这孩子多～，见什么动什么〉この子は何てうるさいんだろう、目にとまったものなら何でも手を触れる．

[嫌败兴] xián bàixìng〔連〕(縁起が悪いようで)いや気がさす，興がのらない，興ざめする，気乗りしない．〈无论怎么说他也～，死不赞成〉どんなにいっても彼は興がのらず、どうしても賛成しない．

[嫌卑] xiánbēi (方)＝'嫌弃'

[嫌鄙] xiánbǐ ＝'嫌比'〔動〕(方) ①うとましく思う．忌まわしく思う．いやがられる．不足に思われる．憎らしい；(閩)，又(白)．②軽蔑する．見下げる；(閩)，又(白)．〈况且有心～了他，越看越觉得寒酸〉それにその男を軽蔑する気持ちがあったので、見れば見るほど貧乏たらしく思えた；(«初拍·29»)．③憎む．嫌う；(閩)，又(白)．

[嫌猜] xiáncāi〔動〕(書) ①忌み嫌う．嫌悪する．②疑う．こだわる．〈消释～〉疑いがとける．〈两小无～〉二人とも小さくて何のこだわりもなかった；(李白«長干行»詩)．

[嫌长道短] xián cháng dào duǎn ＝'嫌长嫌短'〔成〕あれこれ言ってけちをつける．〈姐姐有这些人给办妆奁还～？〉お姉様にはこれだけの方々が嫁入り道具をそろえてくださったのに、まだあれこれおっしゃるのですか；(«兒女·26»)．

[嫌疵] xiánci〔動〕嫌う．不満に思う．〈你不～房间窄，就住两三天吧！〉部屋の狭いのがおいやでなければ、2，3日お泊まりになっては．

[嫌道] xiándào (方)＝'嫌鄙'；(閩)，又(白)．

[嫌地] xiándì〔名〕(農) 忌地；連作により作物の生育が悪くなり、収量が減少する現象．

[嫌多嫌少] xián duō xián shǎo〔成〕(賄賂などが)多いとか少ないとか文句を言う．

[嫌烦] xián，fán〔動〕いや気がさす．煩わしい．〈几天后渐松劲了，～了〉数日過ぎるとだんだん気がゆるみ、いや気がさしてきた．〈他一个劲儿地找我磨叨，我～〉彼はしきりに私をつかまえてうるさく言うので、私はうんざりだ．〈下班以后，三番两次有人找他谈问题，他也不～〉仕事がひけてから、2度3度と人が彼に問題を持ちかけても、彼は煩をいとわない．〈侍候老人，她从没嫌过烦〉老人の世話をしていて、彼女はこれまで煩わしいと思ったことはない．

[嫌肥挑瘦] xián féi tiāo shòu〔成〕えり好みする．＝'挑肥拣瘦'

[嫌钙植物] xiángài zhíwù〔連〕(植) 嫌石灰植物．

[嫌寒植物] xiánhán zhíwù〔連〕(植) 嫌寒植物．

[嫌好道丑] xián hǎo dào chǒu ＝'嫌好道歉'〈左近人家，有几家来说的，两个老人家～〉近所の幾軒かが結婚の話をもってきたが、両親はああでもないこうでもないとけちをつける；(«初拍·24»)．

[嫌好道歉] xián hǎo dào qiàn ＝'嫌好道歹'〔成〕あれこれけちをつける．〈张世开～，非打即骂〉張世開はあれこれけちをつけ、打ったり文句を言ったりした；(«水滸·103»)．

[嫌恨] xiánhèn〔動〕(他人のやったことに)不満を感じる，気に入らない，しゃくにさわる．

[嫌乎] xiánhu ＝'嫌唬'〔動〕(方) 嫌う．いやがる．〈你别～，这还是必要的手续！〉そういやがってはいけない、これはやはり必要な手続きなんだから．〈他苦活脏活啥也不～〉彼はきつい仕事であろうときたない仕事であろうと、何だっていやがらない．〈后娘～他，起小折磨他〉まま母は彼を嫌い、幼い時から彼をいじめた．〈爹～我，老凶我〉父は私を嫌い、いつも私を容赦なく責める．

[嫌忌] xiánjì〔動〕①忌み嫌う．気に入らない．嫌悪する．〈他最～别人说这句话〉彼は人がそのことを言うのをいちばん嫌う．[～量](薬) 嫌忌量．②(書) 疑いねたむ．

[嫌碱植物] xiánjiǎn zhíwù〔連〕(植) 嫌アルカリ植物．

[嫌累] xiánlěi〔動〕おっくうがる．めんどうがる．煩わしがる．

[嫌冷] xiánlěng〔動〕寒がる．〈烤着火盆还～〉火ばちにあたっているのにまだ寒がっている．[～嫌热]〔成〕あれこれ嫌う．〔形〕寒さに弱い．

[嫌脸] xiánliǎn〔動〕①人を嫌う．毛嫌いする．②人にいやがられる．毛嫌いされる．

[嫌名] xiánmíng〔名〕音が似て紛らわしい名．

[嫌闹] xiánnào〔動〕(白) うるさがる．いやがる．〈讨人～〉人にいやがらせをする；(«兒女·4»)．

[嫌怕] xiánpà〔動〕(方) おびえる．怖がる．＝'害怕'

[嫌频] xiánpín〔形〕度重なってうんざりである．

[嫌贫爱富] xián pín ài fù〔成〕貧しきをうとんじて、富めるものにへつらう．

[嫌贫弃贱] xián pín qì jiàn〔成〕貧乏を嫌う．貧賤をいやがる．

[嫌弃] xiánqì〔動〕毛嫌いする．不快に思う．愛想をつかす．嫌って近づかない．〈别～我啊！〉私を嫌わないで．〈只要你不～，什么时候来都欢迎〉あなたさえおいやでなければいつでも歓迎いたします．〈你如果不～，就认我做你的妹妹罢〉もし、おいやでなければ私を妹だと思ってください．

[嫌气] xiánqì〔形〕嫌気(の)；不変．[～培养]嫌気培養．無気培養．[～微生物]嫌気微生物．[～性]嫌気性(の)．[～环境]嫌気性環境．[～菌][～细菌](生) 嫌気性菌．嫌気性細菌．

[嫌轻] xiánqīng ＝'嫌少'

[嫌少] xiánshǎo〔動〕(白) 少ないとして不満に思う、不足に思う．[～争多]欲の深い形容．

[嫌湿] xiánshī〔動〕湿っているのをいやがる．〔形〕湿気を嫌う．湿り気に弱い．

[嫌恶] xiánwù〔動〕嫌悪する．嫌う．〈父母都～他〉父母すらも彼には愛想をつかしている．

[嫌隙] xiánxì〔名〕(互いに相手を不満に思ったり、疑ったりして生じた)悪感情，嫌悪感，すきま，仲たがい，不和．〈个人间的小小～，都应涣然冰释〉各人の間のちっぽけな悪感情は、みなさらりと氷解させるべきである．〈悄与郭槐商议，密访李妃～，必须置之死地方休〉ひそかに郭槐と相談し、こっそりと李妃の落ち度を捜させ、どうあっても死地に追いやるようにさせました；(«三俠·1»)．〈董昌不能堪，渐生～〉董昌は我慢できず、だんだんと嫌悪感が生じてきた；(«古今·21»)．〔動〕(意見が合わず)仇敵視する．(猜疑心から)仲たがいする，わだかまりができる．

[嫌瞎] xiánxiā〔動〕よくないとして嫌う．よくないために毛嫌いする．〈这是几个柿子面馍，你甭～！〉これはカキ(柿)入りの'面馍'だ．あなたはよくないといって毛嫌いしてはいけない．

[嫌相] xiánxiàng〔名〕①しつっこいようす．甘えた態度．②いやらしいようす·態度·容貌．

[嫌羞] xiánxiū〔動〕恥ずかしがる．恥じらう．〈挨骂，他不～，挨打，他不嚷疼〉ののしられても彼は恥と思わず、打たれても痛いと大声をあげない．

[嫌雪植物] xiánxuě zhíwù〔連〕(植) 嫌雪性植物．

[嫌盐植物] xiányán zhíwù〔連〕(植) 嫌塩植物．

[嫌厌] xiányàn〔動〕嫌悪する．いやがる．〈谁都～他〉だれもが彼を嫌っている．〈他到底为什么要那么深地～自己，责骂自己呢？〉彼はいったいどうしてそんなに深く自己嫌悪し、自分を厳しい口調で責めるのか．〈她用一种～的眼光，打量了他一下，便向她丈夫怪声怪气的问道〉彼女は嫌悪のまなざしでちらりと彼を眺めると、夫に向か

って変な声で尋ねた.

[嫌阳植物] xiányáng zhíwù〔連〕(植)陰生植物.

[嫌氧细菌] xiányǎng xìjūn〔連〕嫌気性細菌.

[嫌疑] xiányí〔名〕疑い. 嫌疑. 疑わしいところ. <有肺结核的～>肺結核の疑いがある. <受～>容疑をうける. <不避～>嫌疑のかかるのを恐れない. <担～>疑いをかけられる. 怪しまれる. <并没有半点～>少しも疑わしい所はない; («十二樓·三與樓»). <凡事也要避些～>すべてことは疑われるのを避けなければならない; («元曲·竇娥冤·2»). [～犯]嫌疑犯. 容疑者. [～分子]容疑者. 〔動〕(旧) ① 疑いを避ける. 疑われないようにする. ② 疑う. <一则宝玉不便, 二则黛玉～>宝玉さんには都合が悪かろうし、黛玉さんも疑いをかけるだろう; («紅樓夢·27»).

[嫌冤] xiányuān〔動〕(方) 悔しい思いをする. 不満をもつ; 東北. <人家那人在冰天雪地里打仗, 给人家种这点地还～呢!>あの家の人は寒い所で戦っているのに、その人のために畑を耕すことを不満に思っているのか.

[嫌怨] xiányuàn〔名〕人に対する恨み. 怨恨(えん). 〔動〕嫌悪する. 恨みをもつ. <我婆婆多帮老二家些, 我不～>しゅうとめが次男の家を少し多く援助しても、私はいやではない.

[嫌憎] xiánzēng〔動〕(不満で)憎む, 嫌う. <当面说好话, 背后捣鬼的人, 最讨人～>目の前ではいいことを言い、陰でこそこそする者は最も嫌われる.

[嗛]

xián〔動〕(旧) 口に含む. ＝'啣'

[衔](②啣)

xián ① くつわ. ＝'马嚼子' ②〔動〕口に含む. 口にくわえる. <燕子～泥>ツバメが口に泥をくわえる. <会给狼～去的>オオカミにさらわれてしまおうとは. <他～着一个大烟斗>彼は大きなパイプをくわえている. <克安躺在一边, 嘴里～了烟枪用力吸着>克安はそばで横たわり、口にアヘンのきせるを含み勢いよく吸っていた. (比) 1)いだく. 心にいだく. <～恨> ☞ 語彙. 2)受ける. 引き受ける. <～命>命を奉じる. <～接> ☞ 語彙. ③(～儿)〔名〕職務と級別の呼称. <～多>職名が多い. 兼職が多い. <职～>職柄. 役柄. 肩書. <军～>軍隊の位階. <头～>肩書. <学～>学位. <大使～>大使級. <上校～>大佐級.

[衔哀] xián'āi〔動〕(書) 悲しみを含む. 深い悲しみをこらえる.

[衔璧] xián bì〔連〕(書) 璧(へき)を口に含む. (比) 誓約のあかしとして、璧を相手に譲る.

[衔恩] xián'ēn〔動〕感謝の気持ちをいだく. <生死～!>一生恩にきる; («三國·38»).

[衔感] xiángǎn ＝'衔恩'

[衔恨] xiánhèn〔動〕① 心中恨みをいだく. <从此～在心>この時から恨みをもった; («古今·12»). <他时得地, 必然～于我辈>他日地位を得たら必ず我々に恨みをいだく; («古今·40»). ② 悔恨の気持ちをいだく.

[衔华佩实] xián huá pèi shí〔成〕表面の美しさに加えて内容が充実している; («文心雕龍·徵聖»).

[衔环] xiánhuán〔動〕(書) 恩に報いる; 後漢の楊宝がスズメを救ったところ、後日スズメが白環四つをくわえて来たという故事による; («續齊諧記»). [～背鞍]〔成〕犬馬の労を尽くす. (例) <效～之报>犬馬の労を尽くします; («水滸·12»). [～结草]〔成〕人から受けた好意に感謝し、死んでも忘れない. (例) <乞将同行众人包裹行李见还, 早回家乡, 誓当～>私ども一行の荷物を返していただき、早く故郷に返していただければ、ご恩は誓って一生忘れません; («初拍·8»). [～以报] ＝'衔环结草'

X

[衔级制度] xiánjí zhìdù〔連〕職級制度.

[衔忌] xiánjì〔動〕恨みをいだく.

[衔接] xiánjiē〔動〕つなぐ. (事物が互いに)つながる. (関係が)かみ合う, つながる. 緊密につなぎ合わせる. かみ合わせる·連関させる. <前后～>前後がつながる. <因此她能够看见几辆人力车～地从坡上跑下来>このため彼女は幾台かの人力車が連なるようにして坂の上から走り下りてくるのを見ることができた. <两个阶段必须～>二つの段階は必ずつなげなければならない. <前后的～很不自然>前後のつなぎ具合が非常に不自然だ. <断面还能～>断面はまだつぎ合わせることができる. <怕下车后赶不上～的火车>下車したのち接続の汽車に間に合わないのが心配だ. 〔名〕結びつき. 連携. <加强～>連携を強化する. [～器] (機) アダプター.

[衔结] xiánjié (書) ＝'衔环' <足下丘山之恩, 敢忘～?>あなた様の山のような大恩をどうして忘れられましょう; («古今·8»). <此事全仗王成, 当效～之报>このことは、全くご尽力のたまもので、ご恩に報いなければなりません; («古今·27»). <多承盛情, ～难忘>ご厚情は、肝に銘じて忘れません; («金瓶梅·75»).

[衔口垫背] xián kǒu diàn bèi〔連〕旧俗で、納棺して葬るとき、死者の口中に真珠やコメを含ませ、死者の布団の下に銭を置くこと. <我又不等着～, 忙了什么>私なにも三途(ず)の川の渡し賃を頂こうとは言いません、何をお急ぎですか; («紅樓夢·72»).

[衔勒] xiánlè〔名〕(書) 手綱と轡(くつわ).

[衔令] xiánlìng ＝'衔命'

[衔枚] xiánméi〔動〕(書) 口を閉じてこっそり行動する; 昔の軍隊はひそかに行動しようとするとき、兵士の口に'枚'〔はしのようなもの〕をふくませ、声を出せないようにし、敵に気付かれることを防いだ. [～疾走]同上の方法で急行する. (例) <军士～>兵は口に'枚'をふくんで疾走した; («水滸·118»). [～勒甲]〔成〕ひそかに静かに兵を進める; '甲'はウマのよろいで、これをしめてウマがいななかないようにする.

[衔名] xiánmíng〔名〕官職名と主管者名.

[衔命] xiánmìng〔動〕(書) 命を奉じる. 命に従う. <叔谋～>叔謀は命令に従った; («隋遺·上»).

[衔牌] xiánpái〔名〕(旧) 官吏の位階. <灯笼是姓什么的, 什么～, 什么职事, 几个孝子, 一一都说得明明白白>灯籠(ろう)にはなんという名前で官位がなに、儀仗(ぎじょう)がなに、葬式の喪主はなん人など全部はっきり説明してあった; («二十年·12»).

[衔泣] xiánqì〔動〕(書) 忍び泣く.

[衔缺不相当] xián quē bù xiāng dāng〔成〕役人の等級と実際の官職が一致しないこと; 例えば知州は従五品、知府は従四品のものがそれぞれ役に着くが、それが一致しないことなどをいう. <阎某人乃是知州班次, 署理知府, 未免衔缺不甚相当>閻なにがしは、知州クラスであるのに、署理知府の役につけますと、ちょっと等級と官職が一致しないことになります; («官場·34»).

[衔山] xiánshān〔動〕(太陽が)山に落ちる; 夕方のこと. <太阳～时>太陽が山に落ちるころ. <那一轮红日尚未～>赤い夕日はまだ山にかかっていなかった; («兒女·22»).

[衔声茹气] xián shēng rú qì〔成〕声をころし、怒りを抑える; 屈辱的な状況のたとえ. ＝'吞声咽气'; («宋書·顔延之傳»).

[衔套] xiántào〔名〕(機) ラグ.

[衔涕] xiántì〔動〕(書) 涙を目にためる.

[衔铁] xiántiě〔名〕(電) アーマチュア電機子. (発電機の)発電子. (電動機の)電動子. (回転変流機の)誘電子. アンカー. トング. キーパー. [～档] (交) アーマチュア·ストップ. [～铁心] (交) アーマチュア·コア.

[衔头] xiántóu〔名〕肩書. 位階. ＝'头衔'

[衔尾] xiánwěi〔動〕(書) 首尾つながる. [～相随]〔成〕ウマのくつわがウマの尾に続く. 一列にずらっと並んで行く. 後に続いてぞろぞろついて行く; («漢書·匈奴傳»).

[衔恤] xiánxù〔動〕① (書) 悲しみをいたわる. ② 肉親の死に遭う.

[衔冤] xiányuān〔動〕(書) 心中恨みを含む. 冤罪(えん)を受けている. <今三百五十余年, ～未报, 伏乞阎君明断>今まで350年余、ぬれぎぬが晴らされておりませんのでどうか閻魔(えん)大王様賢明なる御裁断をお願いいたします; («古今·31»). [～而死]心中恨みを持って死ぬ.

[衔之刺骨] xián zhī cì gǔ〔成〕深く人を恨む. 骨の髄まで恨む.

[衔子] xiánzi〔名〕肩書. <听说你要搞研究, 打算得个茶叶研究员的～吗?>あなたは研究の仕事をして、茶葉研究員の肩書きを得るつもりだそうだね.

[娴](嫺)

xián ① 熟練した. 精通している. <～于辞令>応対に慣れている. ② みやびやかな.

[娴都] xiándū〔形〕(書) 美しく、落ち着きがある.

[娴静] xiánjìng〔形〕(書) 物静かである. しとやかである. 上品で物静かである. <～的姑娘>しとやかな娘さん.

[娴淑] xiánshū〔形〕(女性が)品徳がある, しとやかである. <～端庄>しとやかで荘重である.

[娴熟] xiánshú〔形〕(書) 熟練している. (運用操作が)こなれている. ＝'熟练' <技术～>技術が熟達している. <画得又朴素又～>素朴に、また、なれた手で描かれている. <操纵机器操纵得～>機械の取り扱いになれている. <～技巧>かれた芸. 〔動〕習熟する. なれる. <她很～礼节似的问起仲昭的近况>彼女は礼をよく心得ているかのように仲昭の近況を尋ねはじめた.

[娴习] xiánxí〔動〕(書) 習熟する. 練習を積む. 熟練する. よく知っている. <～文艺>文芸に造詣(ぞう)が深い.

[娴雅] xiányǎ〔形〕(書) (女子が)しとやかである; '闲雅'とも. <举止～>挙止閑雅である. <啊, 她那十分～的声音哟>あ、彼女のあのとてもしとやかな声だ.

[憪㊀]

xián 閑静でのどかである. のんびりしている. // ㊁ xiàn

[痫](癇)

xián てんかん. <～风>(-fēng) <～症>(-zhèng) 同上. ＝'癫痫', '羊痫风'

[鹇](鷳)

xián (鳥) シラキジ. <白～>同上.

[啣]

xián〔動〕口にふくむ. くわえる. <～牌算命>複数の札の中から鳥がくわえた札で吉凶を占う. <眼前不见张稍, 已知被大虫～去>目の前には張稍の姿はなく、トラにくわえていかれたのだとわかった; («醒世·5»).

[瞯]

xián [瞯目] (xiánmù)〔動〕(書) 目玉が上を見て、白眼をむく. <面䶌皰, 甚多须, 大鼻～>赤鼻にあばた面で、ひげはとても多く、大きな鼻で白眼をむいていた; («幽明錄»).

[瞷㊁]

xián〔名〕姓. // ㊀ jiàn

[鰔] xián (魚)カン．ガン．

[彡] xiǎn〔名〕姓．［彡姐］（Xiǎn Jiě）人名；漢代の人．

[挦(二)] xiǎn 背く．違反する．// (一) zhěn

[猕(一)]（獮） xiǎn 古代に秋に狩りをすることを指した．// (二) mí

[冼(二)] xiǎn〔名〕姓．// (一) xǐng

[洗(二)] xiǎn〔名〕姓．＝'冼(二)' // (一) xǐ

[显]（顯） xiǎn ①〔形〕明らかである．はっきり見える．外に表れている．〈～而易见〉はっきりしていてすぐわかる．事・道理がはっきりして，きわめてわかりやすいこと．〈药刚吃了一剂，效果还不很～〉薬を一服飲んだばかりだから，効き目はまだあまりはっきり現れない．〈～违法令〉明らかに法に違反する．②〔形〕(方) 人の注意をひく；[北京]．〈这种颜色儿穿上不～么？〉このての色は着ていて目立ちませんか．〈大花朵儿的太～〉大きな花のものは目立ちすぎる．③〔動〕現す．現れる．〈没有高山，不～平地〉高い山がなければ，平地は目立たない．〈在师傅面前，你～什么能呢？〉親方の目の前で，あなたはどんな腕前を示そうというの．④〔動〕（'～得''～着'となり，…のように）思われる，感じられる，見える．〈～得〉☞[語彙]．⑤〔動〕見せびらかす．〈有件新褂子就爱～〉新しい'褂子'〔ひとえの上着〕ができたので，見せびらかしたがる．⑥〔動〕(方) 間のぬけたところを現す．恥をさらす；[北京]．〈谁知道他又上哪儿～去了〉彼はどこへ行って恥さらしなことをしでかすかわかったものではない．⑦ 旧時，権勢のある者をいった．〈～达〉〈～要〉☞[語彙]．⑧ (敬) 子が亡父母を指す．〈～考〉亡父．〈～妣〉亡母．⑨〔名〕姓．

［显摆］ xiǎnbai ＝'显白'〔動〕(方) 見せびらかす．＝'显派'；(北)．〈他总想在众人面前～～自己的小孙子有多么机灵〉彼はいつでも大勢の人の前で，自分の小さな孫がどんなに賢いかを見せびらかしたがる．〈整个会场上净～他了〉会場全体がもっぱら彼をほめあげるようになった．〈一看他那好（hào）～劲儿，我就呕了〉彼のあの故意に見せびらかすのが好きな性格を見ると，私は気持ち悪くなってしまう．〈你看哟，张奶奶又～他闺女呢！〉ごらんよ張おばあさんはまた娘を見せびらかしているよ；（«三侠·98»）．(注) 北京語の一部では xiǎnpǎi と発音．

［显鼻子显眼(儿)］ xiǎn bízi xiǎn yǎn(r)〔熟〕① 目につく．人の目をひく．はっきりだれにもわかる．非常にはっきりしている．〈红头巾太～了，还是换条素点儿的吧〉赤いスカーフは目立ちすぎる，やはり地味なのに換えなさいよ．② わざと自分を目立たせる．〈兰珍这个人哪儿都不错，就是爱～的〉蘭珍という人はどこも悪くないのだが，ただ自分を目立たせたがる．

［显妣］ xiǎnbǐ〔名〕(敬) ☞[字解] ⑧．

［显敞］ xiǎnchǎng〔形〕(書) 高くて広々としている．

［显出］ xiǎnchū〔動〕現す．現れる．〈～本事〉腕前を見せる．〈～原形〉原型を現す．〈～勇气来〉勇気を出す．〈～真相〉真相が明るみに出る．〈脸上～害怕的样子〉顔に恐怖の色が浮かぶ．〈他的话已～破绽〉彼の話にはもうぼろが出た．〈他们斗不过风雪，～了畏缩的样子〉彼らは風雪と闘うことができず，畏縮いしゅくしたようすをみせていた．

［显达］ xiǎndá〔動〕(書) 政界で地位が高くなり名声があがる．仕官栄達する．〈不想我虚名早著，遂先～〉ところが私は身にすぎた評判を早くに得てしまい，ついには先に出世することになってしまった；（«醒世·2»）．〈世以陆贽门生名位多～者〉今の世の中には陸贄の門人で名誉もあり，高官になっている者が多い；（«上清»）．［～门庭］〔成〕家名をあげる．家を盛んにする．例〈～也是我一个人挣的〉家名をあげたのも私一人の力です．

［显大神儿］ xiǎndàshénr〔名〕(方) 出棺のとき先頭に立ち道案内する神；1'丈'余りの高さの神像をもった人が棺を先導する．＝'险道神'；[北京]．(喩) 背の高い人のたとえ．〈瞧那大个子，跟个～似的〉あの背の高い人ときたら'显大神儿'みたいだ．

［显大眼儿］ xiǎn dàyǎnr〔熟〕(方) 自分を誇示する；[東北]．〈你净～，其实你那两下子谁不知道？〉きみは自分を誇示することばかりしているが，その実，きみの例の腕はだれも知らないものはいないよ．

［显得］ xiǎnde〔動〕（ある情況が）はっきりする，目立っている．（…のように）見える，思われる．〈理论方面就～非常落后〉理論面のたいへんな後れがはっきりしている．〈自从工作团的同志到了村子上之后，小学校也就更为～热闹〉工作団の同志たちが村へ来てから小学校もいっそうにぎやかになってきた．〈他已经五十多岁了，可是还是～很年轻〉彼はすでに五十歳代になっているのにまだたいへん若くみえる．〈～大不相同了〉大きな違いがあることが目立ってきた．〈～特别突出〉とくに目立つ．〈孩子到外祖母家去了，家里～清静多了〉子どもが外祖母の家へ行ったので，家の中はずっとひっそりとした．〈～后尧婆忒心毒〉後妻はいかにも心のむごいさまがはっきりしている；（«元曲·蝴蝶夢·2»）．

［显底］ xiǎn, dǐ〔動〕(白) 馬脚を現す．

［显肚儿］ xiǎndùr〔動〕(方)（子が出来て家畜や動物の）腹がふくらむ；[北京]．

［显而易见］ xiǎn ér yì jiàn〔成〕☞[字解] ①．〈种族歧视还是～的〉人種差別はまだはっきりしている．〈这是～的〉これはきわめて明らかだ．〈未来的结果是～的〉結果は火を見るより明らかである．

［显故］ xiǎngù〔名〕(白) 跡形．形跡．〈焚烧了，无个～〉焼けて跡形もない；（«元曲·救孝子·3»）．

［显官］ xiǎnguān〔名〕(書) 高官．〈吾闻张翰在朝，曾为～〉私は張翰が朝廷にあってかつて高官だったと聞いている；（«古今·34»）．〈公若能干此事，何患不得～〉そちがもしこの事を成し遂げたなら，いかなる大官とて思いのままだ；（«三國·9»）．

［显光管］ xiǎnguāngguǎn〔名〕(電) アルカトロン．

［显贵］ xiǎnguì〔形〕官位が高い．高官の地位にある．名声・地位ともに高い．〈家世～〉名門の家柄である．〔名〕高位高官の人．〔動〕(方) ひけらかす；[北京]．〈刚学了几句洋文，别上人前～来〉ほんの少し外国語を習ったばかりで人の前でひけらかすな．

［显函数］ xiǎnhánshù〔名〕(数) 陽関数．関数．

［显好］ xiǎnhǎo〔動〕(白) 誇示する．ひけらかす．いいところを見せる．(注) 次例は異本には'献好儿'〔おべっかを使う〕とある．〈在公婆跟前就不大～〉しゅうとやしゅうとめの前ではあまりいいところを見せようとしない；（«紅樓夢·35»）．

［显赫］ xiǎnhè〔形〕(書)（権勢・名声などが）赫々かくかくとしている．（名声などが）ひときわあらわれる．(副)〈～的名声〉赫々たる名声．〈取得了～战果〉輝かしい戦果を収めた．〈他到城里弄到了一个～的头衔〉彼は街で輝かしい肩書を手に入れた．〈好大一所宅子，甚是～，犹如府第一般〉なんて大きな屋敷なんでしょう，とても豪勢でまるで大名屋敷みたいです；（«三侠·111»）．［～一时］〔成〕いっときはぶりをきかす．例〈～的贵族生活〉輝かしいいっときの貴族的生活．

［显花植物］ xiǎnhuā zhíwù〔連〕(植) 顕花植物．

［显化］ xiǎnhuà (方)〔動〕（鬼神が）姿を現し，通力を発揮する；[山西]，又(白)．〈你说神鬼为什么不出来～？〉神様はどうして姿を現してその通力を発揮されないの．〔名〕神の化身；又(白)．〈哄动杭州市上之人，皆以为～〉杭州の人々を驚かせ，皆は神の化身だと思った；（«警世·28»）．

［显画器］ xiǎnhuàqì〔名〕(機) カメラ・ルシダ．

［显怀］ xiǎn, huái〔動〕(方)（妊娠して）腹が目立つ；[北京]．〈她都～了〉彼女は妊娠してもうお腹が目立つ．〈她还没～呢，才三个月〉彼女はまだお腹がふくらんではいない，たった3か月だ．〈况且他那时候正怀着三个来月的胎，渐渐儿的显了怀了〉その上ちょうど妊娠3か月ほどたったものですからおなかが目立ってきておりました；（«兒女·31»）．

［显焕］ xiǎnhuàn〔形〕(方) 見た目がよい．体裁がいい．名誉である；(西)．〈他以为相与了外国女人，～得很〉彼は外国女性と親しくなるのは格好いいと思っている．

［显宦］ xiǎnhuàn〔名〕(書) 地位が高く，名声が大きな官職．〈达官～〉高位高官．〈若见楚君，必登～〉もし楚の君に会ったら，必ず高官になるだろう；（«古今·7»）．

［显灰］ xiǎnhuī〔動〕（衣服などの色が日に）やける．

［显晦］ xiǎnhuì〔名〕(書) この世と幽界．明と暗．正と悪．〈唯恐道途～，不相通达，致负诚托〉ただただ道がこの世と幽界ですからお知らせできず，せっかくのお頼みに背くことになるのが心配です；（«異聞集»）．〈虽～殊途，人皆忌惮，而思念情至，实所不疑〉この世とあの世は別々のものであり，人はみなあの世を怖がりますが，思いが届くということは，何の疑いもございません；（«韋武»）．

［显魂］ xiǎn, hún〔動〕① (方) 醜態をさらす．恥をかく；[北京]．〈别满处儿～去啦！〉あちこちへ行って恥をかきちらすな．② (白) 死んだ人の魂が亡霊となって現れる．〈晴雯真来～了！〉晴雯の亡霊が本当に出た；（«紅樓夢·78»）．

［显豁］ xiǎnhuò〔形〕(書) 明らかである．はっきりする．目立つ．目につく．〈内容～〉内容がはっきりしている．〈这主题是多么的～，这动向是多么的正确〉この主題はなんと顕著でこの動向はなんと正確なことか．

［显迹］ xiǎnjì〔形〕(化)・トレースの．痕跡を残す；[不常]．＝'示踪'［～实验］トレーサー実験．［～同位素］トレーサー．［～原子］トレーサー元素．

［显极电机］ xiǎnjí diànjī〔連〕(電) 突極電機．

［显见］ xiǎnjiàn〔動〕（多く'～得'として）はっきりと見てとれる．〈～得只有凤丫头，就不听我的话了〉鳳丫頭のことばかりで，私の話を聞かないんだとわかってます；（«紅樓夢·39»）．〈～的是告谎假脱滑儿〉ずる休みして逃げようとしたのははっきりしている；（«紅樓夢·92»）．

［显晶质］ xiǎnjīngzhì〔名〕顕晶質．

［显考］ xiǎnkǎo〔名〕(敬) ☞[字解] ⑧．〈朱门～讳福〉朱門の亡き父，諱いみなは福．

［显客］ xiǎnkè〔名〕地位・名声のある客．〈有一位～来访问过我〉地位と名声のある客が私を訪ねて来たことがあった．

［显刻］ xiǎnkè〔動〕電流を通した特殊溶液と振動装置を用いて，金属の表面に文字・図案・目盛りなどを彫る．

・[显块儿] xiǎnkuàir 〔形〕(方)(体格が)大きい. りっぱである; 〔北京〕. 〈他锻炼得挺～的〉彼は体をりっぱに鍛えた.

[显老] xiǎn, lǎo 〔動〕老いてみえる. ふけてみえる. 〈虽然六十岁了, 可一点儿也不～〉60歳になったとはいえ、少しもふけたところがない.

[显脸] xiǎn, liǎn 〔動〕顔を売り出す. 〈他在报纸上显了脸, 可贾庄遭了罪〉彼は新聞紙上で売り出したが、一方賈庄のほうはひどい目に遭った.

[显亮] xiǎnliàng 〔形〕① 明るい. 〈这房子又干净又～〉この家はこざっぱりしていてしかも明るい. ② 明白である. ③ 目につく. 人目を引く. 目立つ. 〈纪念碑立在最～的地方〉記念碑は最も人目を引く所に立っている.

[显灵] xiǎn, líng 〔動〕鬼神が姿を現し、通力を発揮する. 御利益がある. 霊験あらたかに出る. 〈观世音菩萨怎么不～呀!〉観音菩薩様どうしてお助けくださらないのです. 〈如是见了～的, 可也害怕哩〉もし霊験を見たらやはり、おそろしがりますよ; (《二拍・13》). 〈每每～, 土人建庙于此〉たびたび神霊が現れるので、土地の人々はここに廟を建てた; (《古今・7》). [～助顺] 〔成〕神は正しくよいようにしてくれる.

[显灵应儿] xiǎn língyìngr 〔連〕霊や神がお告げをする. 霊験あらたかである.

[显路] xiǎnlù 〔名〕声望のある、高位の人. 〈谬称～为相识〉権力者と懇意な人だとでたらめを言う; (《姻緣・4》).

[显露] xiǎnlù 〔動〕顕わす. 見せびらかす. あらわにする. (もともと隠れて見えなかったものが)見えるようになる. 〈～原形〉正体を現す. 〈他脸上～出高兴的神色〉彼の顔に喜びの色が表れる. 〈～出非凡的才能〉非凡な才能を現す. 〈脸上～着激动的表情〉顔に感動を受けた表情が表れている. 〈他们两个人都在互相欺骗, 都不肯把自己的真心～〉彼ら二人は、みな相互にだましあい、自分の本心を出そうとしない. [～头角] = '崭露锋芒' 〔形〕はっきりしている. 表面に出ている. 〈意义～, 一看就懂得〉意義がはっきりしていて、見ればすぐわかる.

[显戮] xiǎnlù 〔動〕(文)公開の場で殺す. 大衆の前で死刑にする. 〈卖官鬻爵, 许多恶迹, 宜加～〉官爵を売り、あまたの悪事(を行ったのだから)公開死刑にするべきである; (《古今・40》).

[显脉羊耳蒜] xiǎnmài yáng'ěrsuàn 〔連〕(植)コクラン.

[显脉茵芋] xiǎnmài yīnyù 〔連〕(植)ソナレミヤマシキミ.

[显密] xiǎnmì 〔名〕(宗)(仏教における)顕教と密教の二派.

[显明] xiǎnmíng 〔形〕はっきりしている. 明白である. 鮮明である. 〈～的对照〉鮮やかな対照.

[显目] xiǎnmù = '显眼' 〈请把通知贴在～的地方〉連絡を人目につく所にはってください.

[显能] xiǎn, néng 〔動〕① 能力を現す. 腕をみせる. 才能を現す. ② 能力をひけらかす. 能力を誇示する. 〈在人前～〉人前で能力を誇示する. 〈你在行家面前显什么能!〉おまえは玄人の前で腕自慢なんかしやがって.

[显弄] xiǎnnòng = '显摆' 〈自从爸爸给小刚买了一辆新自行车, 他总在小伙伴面前～〉父親が小剛に新しい自転車を買ってやってからというもの、小剛はいつも友達に見せびらかす. 〈这不过先生要～他的本领〉これはただ先生が自分の腕前を見せたいと思っているのです; (《三俠・3》).

[显派] xiǎnpai = '显排' ／(方) '显摆' 〈有点儿本事就要～出来〉少しばかり能力があると、すぐひけらかそうとする. 〈这又是打那里听来的, 跟我～?〉これはどこで聞いて来たんだ、私にひけらかすのか.

[显披] xiǎnpī(又) xiǎnpei (方) = '显摆'; 〔北京〕. 〈他就爱～家里有〉彼は家が豊かなのをひけらかしたがる. 〔注〕'显陪'とも書く.

[显屁股白] xiǎn pìgu bái 〔熟〕(方)自分の潔白を明らかにする; 〔四川〕.

[显撇] xiǎnpie = '显摆'; 俗語.

[显齐儿] xiǎnqír 〔動〕陰ひなたのある態度をとる. 人前をとりつくろう.

[显旗儿] xiǎnqír 〔動〕見せびらかす. ひけらかす.

[显亲扬名] xiǎn qīn yáng míng 〔成〕名声を博し父母に光栄をもたらす. 〈做官, 说什么～, 都是假的〉役人になるのは、祖先のほまれをまし、名声を高めるためとかいうがみんなうそである; (《官場・21》). 〈故此专要请一名儒教训, 以为将来～〉それゆえ、ひとえに有名な読書人を呼んで教えてもらい将来おのが一族の名を高めさせようとしました; (《三俠・2》). 〈后来见过那些大人先生尽都是～的人, …〉後にりっぱな方々にもたくさんお目にかかりましたが、皆さんすべて親の名を輝かせ自分の名を揚げた方ばかりでございます、…; (《紅樓夢・115》).

[显勤儿] xiǎn, qínr 〔動〕親切にしてごまをする. いそいそとして機嫌をとり結ぶ. こまめに働いているように見せかける.

[显然] xiǎnrán 〔形〕目立っているさま. 容易に見てとれるさま. 安易に感じとれるさま. 非常に明らかなさま; '很～'ともし、よく文頭に置かれる. 〈～, 这是战友们特意留给我的〉明らかに、これは戦友たちが特に私に残しておいてくれたものだ. 〈他组织了保安团, ～和我们对立〉彼は保安団を組織し、明らかにわれわれと対立した. 〈他～有点不高兴〉彼は明らかにいささか不興である. 〈～他是生气了〉明らかに彼は腹をたてた.

[显热] xiǎnrè 〔名〕(化)顕熱. 感熱. [～损失]顕熱損失.

[显荣] xiǎnróng 〔形〕(文)権勢があり富貴である. 栄達して富み栄える. 〈～一时〉いっとき栄達して富み栄える.

[显色] xiǎnsè 〔名〕(化)顕色. [～反应]呈色反応. [～剂]顕色剤. [～试验]呈色試験. [～印花]形付き顕色.

[显山露水] xiǎn shān lù shuǐ 〔成〕(方)自分をひけらかす. 出しゃばる; 〔東北〕など. 〈年过五十的人了, 应当不～的好〉年も50を過ぎれば、出しゃばらないほうがよい.

[显尚] xiǎnshàng 〔動〕(文)あがめ奉る. 〈晋氏～佛道〉晋氏は仏教をあがめ奉った; (《冥祥記》).

[显身成名] xiǎn shēn chéng míng 〔成〕多く科挙の試験に合格し出世して名を揚げる. 〈三二年就可～的了, …〉2, 3年もすれば科挙の試験に合格されて名を揚げ、…; (《紅樓夢・9》).

[显身手] xiǎn shēnshǒu 〔熟〕本領を現す. 腕前を見せる. 能力を見せる. 手腕を見せる. 〈在那次武术竞赛中, 杨建荣才第一次显了身手〉あの武術の試合で楊建栄はやっとはじめて本領を発揮した.

[显身扬名] xiǎn shēn yáng míng 〔成〕出世し世に名を揚げる; 多く科挙の試験に合格して.

[显神] xiǎnshén 〔動〕死後に霊が姿を現す. 霊験あらたかに現れる.

[显圣] xiǎn, shèng 〔動〕(神聖な人物が)死後その姿を現してお告げをしたりして、その力を示す. 〈圣姑～了〉観音様が形を現す. 〈此必武侯～也〉これは武侯の霊がお告げしたのだ; (《三國・116》).

[显示] xiǎnshì 〔動〕はっきり示す. 誇示する. ひけらかす. ひらめかす. 顕示する. 〈～学问〉学問をひけらかす. 〈～才智〉才知をひらめかす. 〈～了优越性〉優越性をはっきり示した. 〈～自己的权威〉みずからの権威を誇示する. 〈～了民族矛盾〉民族の矛盾をあらわに示した. 〈～二人幸常亲密〉二人がたいへん仲がいいのを見せつける. 〈而常常紧闭的一张小口也～了她的坚毅的品格〉いつも堅くむすんでいる小さな口も彼女の毅然とした性格をはっきりと示している. 〈那时是用了电影～微生物的形状〉そのころは幻灯を使って微生物の形態を映して見せていた; (《魯・吶・自》). 〔名〕(電)ディスプレイ. 指示. 表示. [～板]ディスプレイ・パネル. [～部件]ディスプレイ・ユニット. [～范围]指示範囲. [～控制台]ディスプレイ・コンソール. [～器] (機)表示器. 指示計器. ディスプレー. [～设备]スコープ.

[显是] xiǎnshì 〔副〕(白)明らかに. 〈喝城城不颓, ～欺诳〉城に向かって大声をあげ城が崩れなかったら、明らかにぺてんである; (《古今・40》).

[显微] xiǎnwēi 〔形〕顕微の. マイクロの. ミクロの. 微小の; 〔不定〕. [～操作]ミクロ操作. = '显微操纵' [～测距仪]顕微距離計. [～断面]ミクロ断面積. [～干涉仪]顕微干渉計. [～焊]マイクロ溶接. [～解剖学]顕微解剖学. [～镜]顕微鏡. (例)〈张大哥的全身整个儿是～兼天平〉張大哥の全身すべてが顕微鏡であり天秤なのである. [一台]サブステージ. [一硬度计]顕微鏡硬さ計. [一照相]フォトマイクログラフ. [～裂纹]微小割れ目. ミクロクラック. [～偏析]微視的偏析. [～书库]マイクロフィルムの保管所. [～书影] [～软片]マイクロフィルム. [～望远镜]顕微望遠鏡. [～学]顕微鏡写真. [～影片]マイクロフィルム. [～硬度计]微小硬さ計. 微小硬さ試験機. [～照像]マイクロ写真. [一机]顕微鏡写真機. [～组织]ミクロ組織. 微構造. 微視組織. 顕微鏡組織.

[显威风] xiǎn wēifēng 〔熟〕威風を顕示する. 威張ってみせる. 〈摆摆样子, 显显威风〉おおげさにして威張ってみせる. 〈他们想用这样办法显显威风〉彼らはこの方法で勢威を示そうと思っている.

[显显令德] xiǎn xiǎn lìng dé 〔成〕輝くばかりの徳.

[显现] xiǎnxiàn 〔動〕(今まで隠れていたものが)見えるようになる, はっきり現れる. 呈する. 姿を現す. 〈～出一脸的不悦〉きわめて不愉快そうな顔をする. 〈雾气逐渐消失, 重叠的山峦一层一层的～出来〉霧が少しずつ晴れてきて、重なり合った山々がだんだんと姿を現した. 〈荧光屏上很快就～几个光点〉けい光面にすぐ幾つかの光点が現れた. 〈有几处耸立云霄的高楼在雾气中只～了最高的几层〉空高くそびえ立つ幾つかの高層ビルが霧の中に最上の数階をのぞかせているだけだ.

[显像] xiǎnxiàng 〔動〕現像する. 受像する. 〔名〕現像. 受像. ディスプレイ. 〈～失真〉受像がゆがむ. [～管]映像管. キネスコープ. [一控制栅极]キネスコープ・グリッド. [～剂]現像剤. [～溶液] [～液]現像液. [～药剂]現像材. [～纸]印画紙.

[显效] xiǎnxiào 〔動〕効力を現す. 〈需要肥料什么时候～就什么时候～〉いつでも必要な時期に合わせて、肥料の効力を発揮させることができる. 〈这种农药～快, 毒性低〉この種の農薬は効き目が早く、毒性が低い. 〔名〕はっきりと現れた効果. 〈未见～〉まだはっきりとした効果が見られない.

[显形(儿)] xiǎn, xíng(r) 〔動〕もとの形をはっきり現す. 正体を現す. 真相がはっきりする. 〈自从一入冬, 她的怀孕已显了形〉冬に入ってから、彼女の腹は目立って来た. [～照明式]字画照明式.

[显性] xiǎnxìng 〔形〕優位(の); 〔不定〕. [～基因]優性遺伝子. [～性状]優性形質. 〔名〕優性.

[显姓扬名] xiǎn xìng yáng míng 〔成〕自分の名前を有名にし、祖先の

名を揚げること.

[显学] xiǎnxué 〔名〕(書)顕学の士；著名な学説または学派.

[显颜色] xiǎn yánsè 〔熟〕腕をみせる. すごみをきかせる. 手並みをみせる. いいところをみせる.

[显眼] xiǎnyǎn 〔形〕① 目立つ. 人目につく. 人目を引く. 際立っている. すぐ目につく. はっきりわかる. 〈这么老大的东西～着呢！〉こんなでっかいものは目立ちますよ. 〈特别～的人〉特に際立っている人. 〈红色特别～〉赤色が特に引き立つ. 〈把布告贴在最～的地方〉布告をいちばん目立つ所にはる. ②(物が)多い. 〈这份礼物很～〉この贈り物はとても多い.

[显洋] xiǎnyáng 〔動〕(方)みせびらかす；四川. 〈不要～！〉みせびらかすな.

[显扬] xiǎnyáng 〔動〕表彰する. 顕彰する. 〈～先祖〉先祖を表彰する.

[显要] xiǎnyào (書)〔形〕高位にあって権勢が大きい. 〔名〕顕官. 大官. 要人. 〈央本县～士夫, 写书嘱托知县相公〉本県の有力な役人に頼んで, 手紙を書いて知事閣下にいってもらうようにしました；(《警世·15》). 〈侃既死, 虽侃之宗亲, 居～者, 绝不相闻〉侃が死んでしまうと, 侃の一族で, 顕官になっているものであっても, さっぱり安否を問うことはなくなった；(《冥音》).

[显耀] xiǎnyào 〔動〕① 名声が高く権勢がある. (名声·勢力などが)著しい. ② てらう. ひけらかす. 誇る. 顕示する. 〈莫以富贵～于人〉人にお金があり, 地位が高いことをひけらかしてはいけない. ③ 光り輝く.

[显一手] xiǎn yī shǒu 〔熟〕(方)腕前·才能を誇示する.

[显影] xiǎn, yǐng 〔動〕現像する. ＝'冲洗' 〔名〕(xiǎnyǐng) 現像. 〔～槽〕現像タンク. 〔～带〕現像バンド. 〔～过度〕現像過度. 現像被り. 〔～机〕現像機. 〔～剂〕現像剤. 現像インク. 〔～墨〕現像インク. 〔～盆〕写真用平皿. 〔～液〕現像液. 〔～纸〕現像紙.

[显应] xiǎnyìng 〔名〕(白)(現れ出る)結果, 良い兆し, 報い. 〈若非你老的阴灵～, 大约我这刘立保保不住叫人家弄死了〉もし, あなた様が化けて出てくださらなければ, おそらくこの劉立保めは殺されていたかもしれません；(《三侠·104》). 〈有个～〉霊験あらたかである；(《兒女·26》).

[显者] xiǎnzhě 〔名〕(書)金持ち.

[显着] xiǎnzhe (方)＝'显得'；北. 〈～亲热〉親しみが感じられる. 親しそうだ.

[显证] xiǎnzhèng 〔名〕(書)確かな証拠. はっきりした証拠. ＝'明证'

[显著] xiǎnzhù 〔形〕顕著である. 目立っている. 著しい. はっきりしている. あらわである. 〈产量在～增加〉生産量ははっきりと増大しつつある. 〈我国社会主义建设已经取得～成就〉我が国の社会主義建設はすでに著しい成果をあげた. 〈她说到这里, 额上那一条皱纹越发～了〉彼女がここまで言うと, 額のしわは, ますますはっきりした.

[显子草] xiǎnzǐcǎo 〔名〕(植)タキキビ；イネ科.

[显字管] xiǎnzìguǎn 〔名〕(機)キャラクトロン. タイポトロン.

[㬎] xiǎn ＝'显'

[蚬] xiǎn (～子)〔名〕(貝)シジミガイ. 〈～子壳〉シジミの殻. 〈～蝶〉(-dié)＝'小灰蝶' 〈～鸭〉(-yā) (方)(鳥)カモ.

[毨](毨) xiǎn (鳥や獣の生え替わった羽や毛が)美しく整う.

[铣㊀] xiǎn ① 光沢のある金属. ②〔名〕姓. // ㊁ xǐ

[铣铁] xiǎntiě 〔名〕銑鉄. ＝'铸铁'

[筅](箲) xiǎn 〔名〕(方)(タケで作った)たわし. ささら；なべや茶わんを洗う道具；閩. 〈～帚〉(-zhǒu) 同上. ＝'炊帚'

[跣] xiǎn ①はだし. 素足. 〈～足〉(-zú) 同上. 〈问之, 乃倩娘徒行～而至〉だれかと尋ねると, 何と倩娘がはだしで歩いて来たのであった；(《離魂記》). ②[跣剥] (xiǎnbāo) 〔動〕(白)はだかにする. 〈把这小妮子～去了身上衣服〉この小娘から着ていた着物をすっかりはぎ取って丸はだかにした；(《金瓶梅·8》).

[险](險) xiǎn ① 危険. 〈冒～〉危険を冒す. 〈保～〉保険に入る. 保険をつける. 保証する. 〈脱～〉危険を脱する. ②〔形〕危ない. 〈好～！〉危ないったら. ③ 要害の地. 難所. 〈天～〉天然の要害. ④ むごい. 〈阴～〉陰険である. ⑤〔副〕(口語では'～些(ル)'として)危うく. すんでのところで. 〈～遭不幸〉危うく不幸に出くわすところだった. 〈猛可里抬头把他觑觑了, 将我来～笑倒〉ぱっと頭を上げて彼を見ると, 危うく笑いころげさせられるところだった；(《元曲·忍字記·1》). 〈～作离乡背井魂〉もう少しのところで故郷を離れた幽鬼になるところであった；(《王西廂·2·3》).

[险隘] xiǎn'ài 〔名〕(書)要害. 〔形〕(白)険しく狭い. 地勢が険しい. 要害である. 〈原来石鉴镇山路～, 止容一人一骑〉石鑑鎮の山道は狭く険しくて一人がウマに乗って通るのがやっとである；(《古今·21》). 〈果然好～去处〉まことに要害の地だ；(《水滸·5》).

[险别] xiǎnbié 〔名〕(経)危険別；(保険の)危険の種類, リスク別. 〈你们的保险条款中有哪些～？〉貴方の保険条項ではどういった危険の種類がありますか. 〔～费率〕危険保険料. 〔～内容〕担保危険. 保険事故. 〔～条款〕危険約款.

[险不] xiǎnbù 〔副〕(白)もう少しで. すんでのところで. 危うく；'不'には実義はない. ＝'险', '险些' 〈～冻死〉危うくこごえ死ぬところだった；(《水滸·32》).

[险道] xiǎndào 〔名〕危険な道. 危険な通路. 〔～神〕 1)出棺のとき先導する神像. ＝'开路鬼' 例〈踩小板凳ル糊～, 还差着一帽头子哩〉'险道神'の像をはろうとして, 腰掛けを踏み台にしたが, 帽子の分だけ届かない；(《金瓶梅·30》). 〔一撞着寿星老ル〕〔歇〕険道神が'寿星老'にぶつかる. (転)('你也休说我长, 我也休嫌你短'と続き)あなたは私を背高のっぽだと言うな, 私もあなたのことを背丈が足りないと言わない；それぞれ欠点があるということ. 2)背の高い人.

[险地] xiǎndì 〔名〕要害. 危険な所. 虎口(ここう). 危地. 〈脱离～〉虎口を脱する. 〈马上离开～〉すぐさま危険な場所を離れる.

[险点] xiǎndiǎn ＝'险些(ル)'

[险毒] xiǎndú 〔形〕陰険で悪らつである. 〈用心～〉陰険悪らつな下心を持っている. 〈不料人心的～和卑劣竟至于如此〉図らずも, 人心の凶悪さと卑劣さは, ついにかくのごとくになるまでに至ったのである.

[险恶] xiǎn'è 〔形〕① 陰険である. (世道人心が)悪化している. 〈～居心〉陰険な下心. 〈用心～〉下心が陰険. 〈识破了他的～用心〉彼の陰険な下心を見破った. 〈你居心～要想害人〉おまえは腹の中が陰険で人を陥れようとしている. 〈你也不会相信人心这样～〉あなたは人というものが, こんなにも陰険であるということが信じられないでしょう. ② 険阻である. 危ない. 〈山势～〉山の地形が険しい. 〈～的风浪〉激しい嵐. 〈处境～〉状態が険悪である. 〈病情～〉病情が危ぶまれる. 〈生存竞争的巨浪也渐渐～起来了〉生存競争の大波も少しずつ険悪になりつつあった.

[险厄] xiǎn'è (書)〔名〕要害の地. 〔形〕険悪である. 〈～的境地〉険悪な環境.

[险峰] xiǎnfēng 〔名〕険しい峰.

[险风恶浪] xiǎn fēng è làng 〔成〕すさまじい風, 荒れくるう波. 狂風怒濤；大きな困難をいう.

[险工] xiǎngōng 〔名〕危険な工事；堤防の, 危険が発生しやすい場所での施工などをいう. 〔抢修～〕危険個所の仕事を急いでやる.

[险固] xiǎngù 〔形〕(書)険しく堅固である. 〈地势～, 易守难攻〉地勢が険しく堅固で, 守りやすく攻めにくい. 〈以将军之英雄, 东吴之～, 操未必便能得志也〉将軍の武勇と東呉の険要堅固をもってすれば, 曹操といえども必ずしも志を得られまい；(《三國·44》).

[险关] xiǎnguān 〔名〕険要な関所. (転)(比喩的に)難関. 〈挑重荷, 闯～〉重荷を背負って難関にいどむ.

[险乎] xiǎnhu ＝'险些(ル)' 〈～出了事〉もう少しで事故を起こすところだった.

[险豁] xiǎnhuò 〔形〕(方)危ない；安徽. 〈双全官劝他莫做～事〉双全官は彼に危ない事はしないように言った.

[险棘] xiǎnjí 〔形〕険しくて, いばらが多い.

[险急] xiǎnjí 〔形〕(書)危険で緊急である. 〈灾情～〉罹災の状況は深刻で緊急を要するものである.

[险将] xiǎnjiāng (書)＝'险些(ル)'

[险劲] xiǎnjìn 〔名〕(書)常法によらず, 人を驚かす筆力. 奇抜な筆法.

[险境] xiǎnjìng 〔名〕険阻な地. 危うい境地. 死地. 危険な所. 〈身赴～〉死地に赴く. 〈离开～〉危険な場所から離れる. 〈紫娥见山虎奋不顾身地上来解救, 陷于～, …〉紫娥は山虎が危険を顧みずに救いにやって来て危険な境地に陥ったのをみると, ….

[险句] xiǎnjù 〔名〕(書)難解で奇異な文句.

[险绝] xiǎnjué 〔形〕(書)この上もなく険しい. 〈山势～〉山の形勢がきわめて険しい.

[险谲] xiǎnjué 〔名〕(書)悪くてずるい. 悪賢い.

[险峻] xiǎnjùn 〔形〕(書)(山の地形が)高くて険しい, 険阻である. 〈从～处爬到顶上去, 却可以看许多地方〉険阻な所から頂上に登り着くと, そこからはたくさんの場所が見下ろせる.

[险口] xiǎnkǒu 〔名〕要地の出入口.

[险路] xiǎnlù 〔名〕危険な道. 〈它刚刚卡住了最窄的一段～〉それは, もっとも狭い険しい道をふさいでしまった.

[险路神] xiǎnlùshén 〔名〕＝'险道神' (☞'险道')

[险难] xiǎnnàn 〔名〕(白)危険な災難. 〈只是没有～的了〉ただ危険な災難だけは, ふりかかってこなくなります；(《紅樓夢·115》).

[险僻] xiǎnpì 〔形〕(道などが)険阻で人里離れている. 〈～的山路〉険しく寂しい山道.

[险僻怪异] xiǎn pì guài yì 〔成〕見なれず, 甚だしくなじまない. 奇異をてらい不自然にすぎる.

[险桥] xiǎnqiáo 〔名〕危ない橋. 落ちそうな橋. 〈修复了～〉危ない橋を直した.

[险峭] xiǎnqiào 〔形〕険阻で切り立っている. 〈～的山峰〉険しく切り立った峰. 〔名〕(書)常法によらないで, 人を驚かす文をいう. 奇抜な文.

[险情] xiǎnqíng 〔名〕危険な情勢.

[险区] xiǎnqū 〔名〕危険が発生しやすい地区や場所.

〔险岖〕 xiǎnqū〔形〕㊚(山などが)険しい.
〔险塞〕 xiǎnsè〔形〕㊚険阻である.
〔险胜〕 xiǎnshèng 〔体〕〔動〕辛勝ㄌㄧㄡする. 〈我队以一比〇～对手〉我がチームは1対0で辛くも勝利をおさめた.〔名〕辛勝.
〔险死还生〕 xiǎn sǐ huán shēng〔成〕九死に一生を得る. 危うく一命をとりとめる.
〔险滩〕 xiǎntān〔名〕危険な浅瀬. 険しい速瀬. 〈绕过～〉危ない浅瀬を遠回りする.
〔险巇〕 xiǎnxī〔形〕㊚山道のけわしく危険なさま;世間のきびしいさまを例える. ＝'崄巇'
〔险戏〕 xiǎnxì〔形〕㊚困難で危ない.
〔险险(交)〕 xiǎnxiǎn(jiāo) ㊄＝'险些(ㄦ)';㊛. 〈～跌交〉危うくしくじるところだった.
〔险象〕 xiǎnxiàng〔名〕危険な現象. 危険な兆し. 〔～环生〕〔成〕危険な状態が次々とやってくること. ㊙〈中东地区～〉中東地区は危険な兆しが次々に現れている.
〔险些(ㄦ)〕 xiǎnxiē(r)〔副〕もう少しで. 危うく. きわどいところで. 〈在路上～没遇炸〉途中、もう少しのところで爆撃に遭うところだった. 〈～丧命〉きわどいところで命が助かった. 〈马往旁边一闪, ～把我摔下来〉ウマがぱっとわきへのいたので、もう少しで振り落とされるところだった. 〈在人群ㄦ里～不曾哭了出来〉人のたくさんいる所で、危うく泣き出してしまうところだった; (《兒女・1》). 〈因为贪看他颜色, ～获其大祸, 丧了性命〉器量のよさに目をうばわれ、危うく大きな災いを招き命を落とすところだった; (《古今・6》). 〈～灭门绝户了俺一家ㄦ〉もう少しのところで私たち一家が皆殺しになるところだった; (《王西廂・4・1》). ㊟'差一点ㄦ'と異なり、出来・発生することが好ましくない場合に用いる. 肯定で言っても否定で言ってもよい. 〈你真是不识时务! ～误了别人的大事〉おまえはまったく非常識なやつだ. すんでのところで人さまに大しくじりをさせるところだったんだぞ.
〔险性〕 xiǎnxìng〔形〕危険性(の);〔不完〕. 〈～的事故〉危険な事故.
〔险迅〕 xiǎnxùn〔形〕㊚険しくて猛烈である. 〈又因江潮～, 怒涛汹涌, 冲害居民, 因取名宁海军〉また(銭塘)江の高潮は険しく猛烈で、怒濤ㄉㄠのような勢いで住民を襲ったので、そこで寧海軍と名をとった; (《警世・23》).
〔险要〕 xiǎnyào〔形〕険しい;地勢上守るに要害があって重要である. 〈跟居庸关一起形成～的关口〉居庸関とともに険しい関所をなしている. 〔名〕険しい要衝.
〔险谒〕 xiǎnyè〔名〕㊚よくない頼みごと.
〔险一险ㄦ〕 xiǎnyixiǎnr ＝'险些(ㄦ)'
〔险语〕 xiǎnyǔ〔名〕㊚①難しい言葉. ②人を驚かす言葉.
〔险韵〕 xiǎnyùn〔名〕㊈険韻;含まれる文字が少ない韻目を'窄韵'といい、その中でもとりわけ文字が少なく、詩の韻脚に用いるのが難しい韻.
〔险遭不测〕 xiǎn zāo bù cè〔成〕危うく不測の事態に遭うところであった. すんでの所で災禍を受けるところであった.
〔险诈〕 xiǎnzhà〔形〕㊚陰険でずるい. 悪賢い. 〈你做的鬼事, 瞒哄本县, 真是～!〉おまえはこっそり悪事を働き、本官をだまし、まことにずる賢いやつだ. 〈不过略略告诉你一点ㄦ, 你好知道世情～〉世の中が油断できないものだとわかるように、あらまし話してあげよう; (《二十年・4》).
〔险兆〕 xiǎnzhào〔名〕危険な兆候.
〔险症〕 xiǎnzhèng〔名〕危険な病気.
〔险妆〕 xiǎnzhuāng〔名〕㊚奇抜な服装.
〔险阻〕 xiǎnzǔ〔形〕(道路が)険しく容易に通れない. 〈崎岖～的山路〉でこぼこがあって険しい山道. 〔名〕障害. 危険. 〈战胜种种艰难～〉さまざまな困難障害に打ち勝つ. 〈由上海租界到中国市街实在并没有什么～〉上海租界から、中国側市街へ行くのに実際はべつに障害などない.

［崄］(嶮) xiǎn ＝'险' 〈～諕殺曹丞相〉もう少しのところで曹丞相ㄒㄧㄤをすっかり驚かすところであった; (《元曲外・單刀會・3》). 〈～巇〉(-xī)＝'险巇'

［猃］(獫) xiǎn ①口のとがったイヌ. ②〔猃狁〕(Xiǎnyǔn)〔名〕北狄ㄉㄧ.

［猡］(玁) xiǎn 〔猡狁〕(xiǎnyǔn)＝'猃狁'(☞'猃')

［鲜㊁］(尠、尟) xiǎn 少ない. 〈～有〉まれにしかない. 珍しい. 〈～矣仁〉真の仁者は本当にまれだ; (《論語・學而》). //㊀ xiān
〔鲜见〕 xiǎnjiàn〔形〕まれにしか見かけない.
〔鲜少〕 xiǎnshǎo〔形〕少ない. 珍しい. まれにしかない.
〔鲜有〕 xiǎnyǒu〔動〕☞〔字解〕. 〈～人来〉めったに訪ねて来る人もない.

［燹］ xiǎn 火. 野火. 〈兵～〉兵火.

［濊］ xiǎn ①水. ②地名用字. 〔濊水〕(Xiǎnshuǐ)〔名〕青海湖の別称.

［藓］ xiǎn ㊊コケ. 〈～斑〉㊊コケの斑点ㄉㄧㄢ.
〔藓斑〕 xiǎnbān〔名〕☞〔字解〕.
〔藓草〕 xiǎncǎo〔名〕㊊ピートモス.
〔藓帽〕 xiǎnmào〔名〕㊊(コケの)帽子. 蘚ㄒㄧㄢ帽. 内被膜.
〔藓状景天〕 xiǎnzhuàng jǐngtiān〔連〕㊊ウンゼンマンネングサ.

［毨］ xiǎn 人名用字.

［幰］ xiǎn 車につける幌ㄏㄨㄤや幕の類. 〈～车〉とばりをめぐらした車.
〔幰车〕 xiǎnchē〔名〕☞〔字解〕. 〈玄愕然, 便见阶下奴子御～〉(桓)玄は愕然ㄜとして、階下で奴僕がとばりをめぐらした車を御しているのを見た; (《幽明錄》).
〔幰弩〕 xiǎnnǔ〔名〕儀仗ㄓㄤ用の'弩'〔石弓〕;幕で覆ってある.

［见㊁］(見) xiàn ＝'现①②' 〈忽然水内有牛一头～, 浑身金色〉突然水の中からウシ一頭あらわれ、全身が金色であった; (《警世・28》). 〈～掌东驾〉いまは太子の位にある; (《水滸・2》). 〈此镜有数种灵相, 皆当未～〉この鏡には数種類の霊妙な相があるが、それらはいずれもまだ現れてはいない; (《古鏡》). 〈郎君～知此驿〉だんな様はいまこの駅の長官です; (《無雙》). //㊀ jiàn
〔见采〕 xiàncǎi〔名〕㊐ばくちの現金の元手. 〈他们都是～, 分文不欠〉彼らはみな現金で(ばくちを)やり、一文も借りない; (《古今・21》).
〔见成〕 xiànchéng ㊐＝'现成' 〈有～馍馍, 烧口热水, 等你来吃〉ありあわせの'馍馍'がありますので、お湯を沸かしてあげますから、こちらでおあがりなさい; (《警世・21》). 〈～的, 休怪怠慢〉ありあわせのものです、不行き届きはごめんなさい; (《古今・1》).
〔见今〕 xiànjīn〔名〕㊐いま. 現在. 〈～九分齐备〉今はほとんどそろった; (《水滸・13》).
〔见钱〕 xiànqián〔名〕現金. ＝'现钱' 〈要得成亲, 来日办十万贯～为定礼〉もし縁談をまとめたかったら、後日十万'贯'の現金を結納として仕度しておけ; (《古今・33》).
〔见前〕 xiànqián〔名〕㊐さしあたり. 目前. ＝'眼前'
〔见如今〕 xiànrújīn〔名〕㊐現在. いま. 〈～还有四十八个徒弟, 都是得道的全真〉現に今はまだ48名の弟子がおり、そのすべてが道を得た道士である; (《西遊・24》).
〔见世报〕 xiànshìbào〔名〕㊐不肖の子孫. できの悪い人. 恥さらしなやつ. ろくでなし;先祖代々の報いが現世に現れたという意味.
〔见世生苗〕 xiàn shì shēng miáo ㊐＝'现世生苗'(☞'现世〔名〕'); (《元曲・凍蘇秦・3》).
〔见物不取〕 xiànwù bù qǔ〔諺〕('失之千里'と続き)目の前にある物を手に入れなければ、もう二度と手に入らない; (《元曲・殺狗勸夫・2》).
〔见有〕 xiànyǒu ㊐＝'现有' 〈将～的且先交付与他, …〉とりあえず手元にあるものをお渡しし、…; (《姻緣・5》). ☞'见有 jiànyǒu'
〔见在〕 xiànzài〔名〕①＝'现在' 〈这秀才, ～那里住?〉その秀才はいまどこにいるのか; (《警世・6》). ②㊐(会計で)残金・現在高をさす. 〈人家出纳财货者, 谓算私籍, 其式有旧管、新收、开除、～〉人が財産を出納することを'算私籍'〔個人財産を計算する〕と言い、その形式には'旧管'〔繰り越し〕、'新收'〔収入〕、'开除'〔支出〕、'见在'〔残金〕がある; (《至正直記》).
〔见钟不打〕 xiànzhōng bù dǎ〔諺〕('更去炼铜'と続き)近きを捨てて遠きを求める; (《元曲・青衫淚・2》).

［县］(縣) xiàn ①〔名〕省の下の行政区画の一つ. 〈～分(ㄦ)〉同上. ②＝'悬 xuán';古語. 〈唯有一剑, ～在空中〉ただ剣がひとふり空中に掛かっていた; (《小說》). ③〔名〕姓.
〔县差〕 xiànchāi〔名〕㊐県の役所の下級官吏.
〔县丞〕 xiànchéng〔名〕㊐①県知事. ②県知事の補佐官. 副知事. 〈一个姓袁的知县, 从前还做过上海～的〉袁という名の県の長官は、前に上海の県長官補佐をしていたことがあった; (《二十年・28》).
〔县城〕 xiànchéng〔名〕県都;かつては県政府のある都市、現在は県人民政府のある都市.
〔县分(ㄦ)〕 xiànfèn(r)㊈ xiànfen(r) ＝'县份(ㄦ)'〔名〕☞〔字解〕①;ただし、'河北省'を'河北～'のように固有名詞とは連用しない. 〈小～ㄦ〉小さな県. 〈敦煌是甘肃西部的一个～〉敦煌ㄏㄨㄤは甘粛省西部の一県だ. 〈你们本省人, 到乡下去也可以, 到别的～去也可以〉あなた方、本省人は田舎に行ってもよいし、ほかの県に行ってもよい.
〔县府〕 xiànfǔ〔名〕㊗県政府. ＝'县人民政府'
〔县父母〕 xiànfùmǔ〔名〕㊐県の長官. 県知事に対する尊称;昔は県知事は人民の父母たる官職だという考え方があった. また'老父台'ともいう. 〈太尊、～都亲自到门来贺〉府知事様も知県様も直々出向いて祝われる; (《儒林・1》).
〔县革委〕 xiàngéwěi〔名〕㊗文革時の県の革命委員会. ＝'县革命委员会'
〔县公〕 xiàngōng〔名〕春秋時代、楚国の県大夫の僭称ㄔㄥ.
〔县公署〕 xiàngōngshǔ〔名〕県政府のある役所. 県庁.
〔县官(ㄦ)〕 xiànguān(r)〔名〕㊐県知事. 県の役人. 〔～不如现管〕

〔諺〕県知事より、いま頭の上にのしかかっている人の方がうるさい存在．遠くの大官より、近くの小役人の方が難物．
〔县级〕xiànjí〔名〕県段階．県クラス．
〔县家〕xiànjiā ＝'县父母'
〔县界〕xiànjiè〔名〕県境．
〔县君〕xiànjūn〔名〕㊀①高官の母あるいは妻を指す；唐代の制度で五品官の母と妻を'县君'に封じた．北宋の制で官吏の妻の最高の封号は'封国夫人'、次は'郡夫人'、その次は'郡君'、最下位は'县君'といった．宋の徽宗の時この封号は廃止され、'室人''安人''孺人'と改められた．②明清両代皇室の女の爵位の称号．
〔县里〕xiànli〔名〕①県の中．②＝'县上'〔～衙门八字开，有理无钱莫进来〕〔諺〕役所(特に裁判所)は金持ちのためにあるもので、金がないと理屈があっても入ってはだめである(公式に裁いてもらえない)．
〔县令〕xiànlìng〔名〕㊀県知事．県の長官．〈石和做中牟～〉石和は中牟の長官となった；(《元曲·蝴蝶夢·4》)．
〔县马〕xiànmǎ〔名〕㊥皇族女性の夫．
〔县门〕xiànmén〔名〕県庁の門．
〔县民〕xiànmín〔名〕県民．
〔县人委〕xiànrénwěi〔名〕㊕県人民政府委員会．＝'县人民政府委员会'
〔县上〕xiànshang〔名〕県政府．県当局．県側．
〔县署〕xiànshǔ〔名〕県庁．
〔县司〕xiànsī〔名〕㊀県の役人、ことに司直をつかさどる役人．
〔县太爷〕xiàntàiyé〔名〕㊀県知事．県長．
〔县堂〕xiàntáng〔名〕㊀県の法廷．
〔县僮〕xiàntóng〔名〕㊀県庁の下僕．
〔县委〕xiànwěi ＝'县委会'〔名〕㊕中国共産党××県委員会．＝'中国共产党××县委员会'
〔县尉〕xiànwèi〔名〕昔の官名；県知事の下で治安をつかさどり、盗賊を捕らえることを専門にする官吏．〈知县差～协同缉捕使臣，限时限日的擒拿，不在话下〉知県は県尉をつかわして捕吏と協力して日を限って捕らえさせたことは言うまでもありません；(《古今·21》)．
〔县衙〕xiànyá ＝'县衙门'〔名〕㊀県の役所．県庁．県の裁判所．
〔县驿〕xiànyì〔名〕㊀地方政府が設立した宿場．往来する役人のための休息に供する．
〔县尹〕xiànyǐn〔名〕㊀県知事．〈三月里弄到手一个～〉3月に'县尹'の座をやっと手に入れた．
〔县宰〕xiànzǎi ㊀＝'县令'
〔县长〕xiànzhǎng〔名〕㊀'县令'
〔县镇〕xiànzhèn〔名〕①県と鎮．②県内の町．
〔县政府〕xiànzhèngfǔ〔名〕県政府．県の行政を直轄する役所．
〔县正堂〕xiànzhèngtáng〔名〕㊀知県．県知．＝'县尊'，'县令'，'明府'，'令'，'大令'，'令尹'
〔县知事〕xiànzhīshì〔名〕県知事；民国初年の呼称．
〔县志〕xiànzhì〔名〕県誌；県の歴史・地理・風俗などを書いた本．
〔县治〕xiànzhì〔名〕㊥県政府の所在地．〈哄动了那个～〉城内は沸きかえった；(《水滸·23》)．
〔县中〕xiànzhōng〔名〕㊕県立中学．＝'县立中学'
〔县主〕xiànzhǔ〔名〕㊀＝'县令'
〔县尊〕xiànzūn〔名〕㊀＝'县令'
〔县佐〕xiànzuǒ〔名〕㊀県知事の補佐官．

［宪］（憲）

xiàn ①法令．②憲法を指す．〈立～〉憲法を制定する．③㊀上司．上役．④〔名〕姓．
〔宪兵〕xiànbīng〔名〕憲兵．〔～队〕憲兵隊．〔～纠察〕警務巡察．〔～勤务〕警務．＝'纠察勤务'〔～所〕警務運用所．
〔宪裁〕xiàncái〔名〕㊥上級の裁断．〈应如何惩儆之处，出自～〉いかに懲戒を加えるべきかは上の裁断を待つだけである；(《官場·57》)．
〔宪慈〕xiàncí〔名〕㊥県の役人に対する尊称．〈伏乞～恩准〉特別の恩典をもってお許しくださることを伏してお願いします；(《紅樓夢·86》)．
〔宪恩高厚〕xiàn ēn gāo hòu〔成〕巡撫じゅんぶの寛大な処置を指す．〈幸得～，只把司巡办掉几个〉さいわい巡撫の寛大なる処置により、司事や巡丁が何人か免職になっただけである；(《官場·5》)．
〔宪法〕xiànfǎ〔名〕憲法．〈修改～〉憲法を改正する．
〔宪纲〕xiàngāng〔名〕㊥法律の条文．法規．〈他熟悉～〉彼は法律の条文に詳しい．〈比来近密佞幸之徒，冒犯～者，皆以宠免〉近ごろおそば近く仕える佞倖ねいこうのやからで法規を犯すものがおりますが，みな帝の寵愛ちょうあいをうけているということで罰を免れております；(《升平》)．
〔宪警〕xiànjǐng〔名〕㊀憲兵と警察．
〔宪眷〕xiànjuàn〔名〕㊥お上(上級官吏)の心遣い、めんどう．上司の推挙・信用・引きたて．〈虽然地方上爱戴，究竟也要看上头的～〉地方で推挙されたといっても結局はお上のお計らいしだいです；(《官場·41》)．
〔宪令〕xiànlìng〔名〕㊥①法令．②上司の命令．〈迫于～，亦叫做无可奈何而已〉上司の命令とあらば、いかんともしがたいところである；(《官場·46》)．
〔宪幕〕xiànmù〔名〕㊀総督・巡撫といった高級官吏の幕僚(顧問)．
〔宪牌〕xiànpái〔名〕時代によって異なるが，刑部または察院が出す逮捕状または事件処理の指令を書いた木の札．
〔宪票〕xiànpiào ＝'宪牌'
〔宪书〕xiànshū〔名〕こよみ；'历书'の旧称．
〔宪司〕xiànsī〔名〕㊥上司．上役．
〔宪台〕xiàntái〔名〕㊀上司．下級のものが上級のものに対する呼称．御史台の別称．㊇知府以上の長官に対して地方官吏が用いる尊称．
〔宪天〕xiàntiān〔名〕㊀県の官吏に対する尊称．〈仰蒙～仁慈，…〉さいわいお役人の仁慈により，…；(《紅樓夢·86》)．
〔宪网〕xiànwǎng〔名〕㊥法網．〈脱逃～〉法網を逃れる；(《初拍·11》)．
〔宪札〕xiànzhá〔名〕㊥上司からの任命書．辞令．〈卜知府奉到～之后，认真办了几天〉卜府知事は辞令を受け取ると，数日，まじめに仕事をした；(《官場·47》)．
〔宪章〕xiànzhāng ㊥〔動〕見習う．＝'效法'〔名〕①典章制度．②憲法に相当する憲章．③正しい法則．法令．法規．〈～亦已沦〉正しい法則はすでに滅んでしまった；(李白《古風》詩)．
〔宪长〕xiànzhǎng〔名〕㊀刑事役所の長官．
〔宪政〕xiànzhèng〔名〕立憲政治．
〔宪制〕xiànzhì〔名〕立憲制度．憲政．立憲政治．
〔宪治〕xiànzhì〔名〕㊥県役所．

［苋］

xiàn 〔植〕ヒユ．〈～菜〉〈～菜茎〉同上．
〔苋菜〕xiàncài〔名〕〔植〕①ガンライコウ．ハゲイトウ．アマランサス．〔～红〕〔化〕アマランス；染料．②☞〔字解〕．〈烧冬～给我吃〉冬ヒユをいためて，私に食べさせてくれる．
〔苋紫〕xiànzǐ〔名〕〔医〕アマラント．

［岘］

xiàn 〔岘山〕(Xiànshān)〔名〕山の名；湖北省．

［现］

xiàn ①〔動〕現れる．現す．〈出～〉出現する．〈～了原形〉正体を現した．化けの皮がはがれた．〈然而至今还没有～〉しかし今もまだ発見されていない．〈房门一开，外面～了张若兰的苗条的身子〉ドアを開けると外には張若蘭のすらりとした体が現れた．②〔動〕㊁(つまらぬことをして)物笑いのたねになる．顔がつぶれる．恥をさらす；〔北京〕など．〈那个败家子ル又出去～去了！〉あの放蕩ほうとう息子がまた恥をさらしにいった．〈你在家还没～够，又到这ル～来了〉きみは家で恥をかき足りずに，さらにここに来てまでも恥をかこうというのですか．〈阿弥陀佛，那才～在我眼里！〉なんまいだ，その時こそいい面の皮；(《紅樓夢·20》)．③いま．現在．目下．〈～况〉現況．〈～代化工业〉'现代化'された工業．〈～行犯〉現行犯．㊇その時に．臨時に．〈～做〉その場でつくる．〈～编～唱〉アドリブで歌う．歌詞を即興的に作りながら歌う．☞〔語素〕'现…现…'．〈老爷子～让他孙子跑到西头大老金那里要来一碗辣白菜〉おじいさんはその時になって孫に西の方の大老金のところに走らせキムチを一どんぶり持って来させた．〈～叫奴才们找了一班小戏ル并一档子打十番的，…〉その時に子ども芝居の一座と囃子はやし方を雇ってまいるよう，私どもにお言いつけになられ，…；(《紅樓夢·11》)．④実際にある．すでに用意されている．〈～钱买～货〉現金で現物を買う．⑤現金．〈兑～〉(為替・手形を)現金にする．⑥〔名〕姓．
〔现案〕xiàn'àn〔名〕最近発生した事件；'积案'〔未解決の事件〕と対応する．
〔现把嘎〕xiànbǎgā〔動〕人に現金を与える；俗語．〈最好是～〉現金をやるのがなによりだ．
〔现摆着〕xiànbǎizhe〔形〕(だれの目にも)明らかである，はっきりしている，明白である．㊇現に．
〔现报〕xiànbào〔動〕この世でなした善悪の報いをこの世で受ける．応報が早いこと．すぐ報いを受ける．〔现世～〕〔成〕同上．
〔现病史〕xiànbìngshǐ〔名〕現病歴．
〔现采〕xiàncǎi〔動〕㊁奇をてらう．人目を引く；〔四川〕．〈一直在十字路口～地敲击着擀面棒〉十字路の入り口で人目を引くようにずっとめん棒をたたいていた．
〔现场〕xiànchǎng〔名〕①(事件・事故の)現場．〈保护～，以便进行调查〉現場を保存して検証の便を図る．〔～图〕刑事犯罪の現場見取図．②(生産・作業・実験などの)現場，現地，実地．〔～安装〕現地組み立て．〔～办公〕現地・現場で研究し，問題を処理すること．〔～办公室〕仮事務所．〔～参观〕現地参観．〔～调查〕実地調査．現地調査．〔～感〕臨場感．〔～会〕現場で開く会．㊙〈团支部明天课后开个～，积极分子们也参加，摆出这些东西，狠狠批判一顿！〉団支部では明日の放課後，現場会を開き，積極分子も出席して，これらのものをみんなの前に出して，こっぴどく批判しよう．〔～会议〕現地会議．〔～教学〕現場教学．〔～救护〕その場で救急活動する．〔～试验〕実地試験．〔～踏勘〕㊥現地調査．〔～应用〕実地応用．
〔现钞〕xiànchāo〔名〕㊁現金；㊇．
〔现成(ル)〕xiànchéng(r)〔名〕①出来上がっているもの．既成のもの．手元にあるもの．出来合いのもの．〈～资本〉手元にある資本．〈你帮帮忙去，别净等～ル的！〉きみも手伝いに行けよ，ただ手をこ

X

まねいて出来上がりを待ってないでさ．〈吃～的是要受气的〉易ききにつくとひどい目に遭う．〈那人便留刘官人在家，～杯盘，吃了三杯两盏〉その人は劉だんなを家に留め、ありあわせの酒とさかなで杯を何回か傾けた；（《京本·15》）．〔～答案〕出来合いの答案．準備されている答え．〔～的衣服〕出来合服．既製服．〔～饭〕1）もう出来ている御飯．ありあわせの飯．2）労せず手に入れた利益．(例)〈接班人不吃～〉後継者は先輩の残したものによりかからない．〔～话〕思いつきの話·言葉；そのことに関係がないのにそばからあれこれ言うことを'说～'という．〔～货〕既製品．〔～锣鼓〕(熟)すぐ役にたつもののたとえ．〔～男服装〕既成の紳士服．〔～事〕準備もなく簡単にできる事．〔～天下〕(熟)すでに定まっている局面．〔～资料〕既存の資料をもとに焼き直しただけの資料．おざなりの資料．新味のない資料．②なんでもないもの．たやすいもの．〔形〕簡単である．おやすい．無責任な．わけない．〈～的笑话ㄦ〉無責任な笑いぐさ．〈说服他，那还不～的吗？〉彼を説得する、そんなこと朝飯前だ．

〔现吃现做〕 xiàn chī xiàn zuò〔成〕食べるときになって食事の支度をする．(例)〈天气热，东西搁不住，只好～〉暑くて、ものはとっておけないから、食べるときにそのつど、つくるよりしかたがない．

〔现丑〕 xiàn, chǒu〔動〕恥をかく．面目をつぶす．〈在众人面前现了丑〉公衆の面前で恥をかいた．

〔现出〕 xiànchū〔動〕現れる．〈～原形〉正体が現れる．〈～毛病〉（機械が）故障する．

〔现存〕 xiàncún〔動〕①現存する．現有する；多く〔形·修〕．〈～物资〉現有物資．〈～的抄本〉現存する抄本．〈反抗～秩序〉現存の秩序に反抗する．②(白)現在生きている．〈便是我们也有父母已故的、也有父母～的〉我々にも親に死なれた者もいれば、まだ親が生きている者もいる；（《児女·21》）．

〔现打〕 xiàndǎ〔動〕あつらえる．〈是～的，不要旧车見过新的〉それはあつらえたもので、古い車や改造物ではいけないのだ．

〔现大洋〕 xiàndàyáng (旧)＝'现洋'

〔现代〕 xiàndài〔名〕①現代；中国の歴史区分では多く五四運動以後現在までを指す．②社会主義の時代；'近代'〔資本主義時代〕とは区別する．〔～芭蕾〕現代バレエ．モダン·バレエ．〔～产业工人〕現代産業労働者．〔～的殖民地〕現代の植民地．〔～冬季两项〕(体)複合競技；スキー．〔～工业〕現代工業．〔～汉语〕五四運動以降の中国語．〔～化〕近代化（する）；現代の先進科学の技術を取り入れ社会主義建設に役だてること．〔～农村〕現代的農村．〔～农业〕近代化農業．〔～经济〕近代化した経済．〔～武器〕現代兵器．近代兵器．〔四个～〕四つの近代化；農業·工業·国防·科学技術の近代化を指し、略して'四化'ともいう．周恩来報告の中で提唱された．〔～科学〕現代的な科学．文化知識．〔～罗马体〕モダンローマン；ローマ字の書体．〔～美术〕モダンアート．〔～农业〕現代農業．〔～派〕モダニズム派．〔～人〕現代人．〔～史〕現代史．近代史．〔～式〕モダニズム．〔～体操〕モダン·ジムナスティック．新体操．〔～文〕現代文．〔～文学〕現代文学．〔～舞（蹈）〕モダン·ダンス．現代舞踊．〔～五项〕〔～五项全能运动〕(体)近代5種競技．モダン·ペンタスロン．〔～戏〕現代の社会生活を題材とする演劇．現代劇．〔～性〕現代的．社会主義時代的．〔～修正主义〕現代修正主義；一般に修正主義とは、19世紀末から20世紀初めにかけて、ドイツ社会民主党内に現れたマルクス修正主義の主張を指し、その代表ベルンシュタインらはマルクスの革命的要素を修正し、階級闘争の放棄、議会主義などによって平和的·漸進的に社会主義を実現できるとし、のちにカウツキーらも同調．中ソ論争で、中国共産党は旧ソ連共産党指導部を修正主義路線とし現代修正主義と批判．〔～音乐〕現代音楽．〔～语〕現代語．〔～战争〕現代戦．近代戦．〔～主义〕モダニズム．〔～资本主义〕現代資本主義．

〔现的〕 xiànde〔名〕(白)現金．手元金．もちあわせ．〈谁家也不能存许多～〉だれの家でも手元金はそうたくさん置いているはずがない；（《児女·3》）．

〔现地〕 xiàndì〔名〕現地．実地；直接、仕事·生産·実験などに従事している場所．＝'就地'，'当地'〈把队员们的物资和粮食运到～〉隊員たちの物資と食糧を現地に運ぶ．〔～研究〕現地研究．〔～战术作业〕(軍)現地研究．＝'现地研究'，'实地研究'〔～作业〕(軍)地形訓練．

〔现趸现卖〕 xiàn dǔn xiàn mài〔成〕買い込むそばから売り出す．(転)いま耳にしたことをすぐ受け売りする；'现'は'旋 xuàn'とも．

〔现而今〕 xiàn'érjīn〔名〕(方)現在．いま．＝'现今'〈～拿起报来一气就念八大张〉今は新聞を手にすると、一気に8ページを読む．〈～人人都一边ㄦ高〉今ではだれでもみな平等だ．

〔现饭〕 xiànfàn〔名〕(方)残飯．＝'剩饭'；武漢·南昌一帯の方言．〈他经常吃～〉彼はしょっちゅう残飯を食べている．〈把～炒一下再吃〉残飯をちょっといためてから食べる．

〔现放着〕 xiànfàngzhe〔動〕いま置いてある．現にある．目の前にある．〈～的不用，还买呀！〉いまあるものを使わないでまた買うんですか．〈这里～姐姐这么个模样的妹妹〉目の前のここに、お姉様そっくりの私がおります；（《児女·29》）．

〔现付〕 xiànfù〔動〕即金で支払う．〔名〕即金．

〔现购〕 xiàngòu〔動〕現金で買い入れる．〔名〕現金購入．

〔现贵〕 xiànguì〔動〕恥をさらす．醜態をさらす．＝'现丑'

〔现话〕 xiànhuà〔名〕(方)ありきたりの話．新味のない話．

〔现花〕 xiànhua〔形〕(方)（色が）あでやかである．＝'鲜艳'；〔北京〕．〈这个颜色多～！〉この色はなんとあざやかなのだろう．〈这块布显得自来旧，一点ㄦ不～〉この布はそもそも古いもののようで、色がすっかりくすんでいる．

〔现汇〕 xiànhuì〔名〕一覧払い外国為替．＝'即期外汇'〔～结算〕現金決済．対外貿易における支払方式の一つ．〔～贸易〕現金貿易．

〔现货〕 xiànhuò〔名〕①現物．現品．〔～价〕現物値段．現金売り物．現品．〔～价格〕現物価格．〔～交易〕直物取引．②ストック；即時交付できる品物．現物取引できる品物．

〔现活〕 xiànhuo〔形〕人目を引く．はでである．

〔现价〕 xiànjià〔名〕(経)時価．〔～表〕時価表．

〔现交〕 xiànjiāo〔動〕現金取引をする．現場渡しをする．〔名〕現金取引．現場渡し．

〔现浇〕 xiànjiāo〔動〕じかに流しこむ．

〔现阶段〕 xiànjiēduàn〔名〕現段階．

〔现今〕 xiànjīn〔名〕＝'现在〔名〕'；'现在'より比較的長い一時期を指す．〈可是～时势不同〉でも今は時勢が違う．〈幸有李刘二妃～俱各有娠〉さいわいにも李·劉両妃がいま共に懐妊しておる；（《三俠·1》）．

〔现金〕 xiànjīn〔名〕①現金；現金に替えられる小切手なども含まれることがある．＝'现款'〈抓～〉現金を手に入れる．〔～报酬〕現金報酬．〔～出纳〕現金出納．〔～簿〕現金出納簿．〔～机〕キャッシュ·レジスター．〔～帐〕現金出納帳．現金勘定．〔～付款价格〕現金売買価格．〔～管理〕現金管理．〔～给付〕現金給付；保険の支払い方法の一つ．事故が起こったとき、現金でもって補償すること．〔～记录机〕金銭登録器．〔～交货〕現金引換渡し．〔～结存〕決算して残った現金．〔～结算〕現金決算．〔～库存〕現金在庫．現金残高．〔～收付〕現金収支．〔～传票〕現金収支伝票．〔～收入〕現金収入．〔～表〕収入表．〔～提货〕現金引換払い．＝'交货付款'〔～头寸〕手持ち現金．〔～帐〕現金出納帳．現金勘定．〔～帐户〕現金勘定口座．〔～支付〕現金支払い．〔～支票〕現金小切手．〔付～价格〕(経)現金払値段．〔凭～交付〕(経)現金引換．＝'凭现款交'②銀行の金庫に保存されている貨幣．〔～准备〕金準備．

〔现进现出〕 xiàn jìn xiàn chū〔成〕買うのも売るのも現金．現金で売買する．

〔现局〕 xiànjú〔名〕現在の局面．

〔现刻（ㄦ）〕 xiànkè(r)〔名〕(方)現在．いま．＝'现在'，'眼下'〈～在交涉署里做事〉現在は外交部支所で仕事をしている．

〔现款〕 xiànkuǎn〔名〕現金．〈付～〉〈支付～〉現金で（を）支払う．〈先把～安顿好〉まず現金をうまく処置する．〈自己手边的～不够〉自分の手元の現金が足りない．〔～订货〕現金注文．〔～交货〕〔凭～交货〕代金引換．現金引換．＝'凭现金交付'〔～交易〕現金売り．現金販売．現金取引．〔～手底存额〕現金手元残高．〔～支付〕現金支払い．現金で支払う．〔净付～〕正味現金払い．＝'净价支付现款'

〔现况〕 xiànkuàng〔名〕現況．

〔现蕾〕 xiànlěi〔動〕（花が）つぼみをつける．

〔现粮〕 xiànliáng〔名〕手持ちの食糧．在庫食糧．

〔现露〕 xiànlù ＝'显露'

〔现率〕 xiànlǜ〔名〕(経)現行利率．

〔现落落〕 xiànluòluò〔形〕(方)実際に利益があるさま．正真正銘なさま．実のあるさま；(呉)．〈格个月～多进帐三十块洋钿〉今月は丸々30'元'余計に収入があった．

〔现买〕 xiànmǎi〔名〕現金買い．〔動〕現物買いをする．〔～现卖〕〔成〕1）現金で売買する．2）（知識などを）受け売りする．耳から口へ、聞いたり習ったりしたことを、すぐそのまま人に教える．

〔现卖〕 xiànmài〔動〕現金で売る．現物売りをする．〔现买～〕☞'现买'

〔现忙〕 xiànmáng〔動〕その時になってから慌てる．

〔现米〕 xiànmǐ〔名〕現物の米．

〔现免〕 xiànmiǎn〔動〕(白)その場で罪などを許す．

〔现面〕 xiànmiàn〔名〕(方)表面．上；(呉)．〈水格～是一层油〉水の表面には油が浮いている．

〔现目今〕 xiànmùjīn (方)＝'现在'

〔现年〕 xiànnián〔名〕現在の年齢．〈他～二十五岁〉彼は現在25歳です．

〔现弄〕 xiànnòng〔動〕自分を顕示する．〈每每要在宝玉面前～～〉めいめいが宝玉の前で自分を目立たせようとした；（《紅樓夢·24》）．

〔现批〕 xiànpī〔動〕現金で大口に買い入れる．

〔现票〕 xiànpiào〔名〕(商)一覧払い約束手形．

〔现撇〕 xiànpiē〔形〕(白)目立つ．〈春梅还嫌翠云子做的不十分～〉春梅はやはり雲形の髪飾りの出来があまりぱっとしないのが気に入らない；（《金瓶梅·95》）．

〔现期〕 xiànqī〔名〕(商)ただち（に）．即時（に）．〈～买卖〉（商談成立後）ただちに代金を払い、品物を受け取る．〈～交货〉即時品物を渡す．

〔现钱〕 xiànqián ＝'现款'；俗語．〈～买〉現金で買う．〈～卖〉現金で

売る. 〈这一回是～〉今回は現金だ. [～不赊]〔熟〕掛け売りお断り. 現金売りで掛け売りしない. [～交易]現金取引. [～闲的ル] (方) (旧) 零細な仕事で生活する人. その日暮らしの労働者；[北京].

[现任] xiànrèn〔動〕現在担任している. 現在任期中である. 現職である. 〈他～工会主席〉彼は現在労組の議長をしている. 〈～校长是原来的教导主任〉現在の校長はもとの教務主任です. 〈他是本市～市长〉彼は現職の市長だ.

[现如今] xiànrújīn (方)＝'现在〔名〕'；[東北]. 〈～他是县委书记〉いま彼は県委員会の書記である.

[现色] xiànsè〔名〕褪色たいしょく.

[现烧火, 现砍柴] xiàn shāo huǒ, xiàn kǎn chái〔諺〕いざ火をたくという時になってまきを割る；ゆとりのない生活をいう.

[现烧香, 现念佛] xiàn shāo xiāng, xiàn niàn fó〔熟〕その場になって線香をあげ、その場になって仏に祈る；どろぼうを捕まえて縄をなう.

[现身] xiànshēn〔動〕現れる. 〈在人前～〉人前に顔を出す. 〈小人的妻子, 初次在孙家灶下, 看见先押司～〉私の妻は、初め孫家のかまどの所で、先の押司様が姿を現されるのを見たのでございます；(《警世·13》).

[现身法像] xiàn shēn fǎ xiàng〔成〕仏·菩薩ぼさつが形を変えた姿·化身；仏教では仏は衆生済度のため無数の化身に姿を変えて現れると説く. 〈这海灯, 便是菩萨～, 昼夜不敢息的〉この灯明がとりもなおさず、菩薩の化身なのだから、昼も夜も消すわけにはいかない；(《紅樓夢·25》).

[现身说法] xiàn shēn shuō fǎ〔成〕本来仏教用語で、仏が現世に種々の人の姿で現れ人々に説法するという. 仏の力の広大さをいう. 現在はわが身の経歴や境遇をたとえとして道理を説く；(《景德傳燈錄·2》). 〈在我, 不知道你以为怎样, 我总觉得这种～的文字是必要的〉あなたはどうお思いになるか、知りませんが、私にはこのような自身の境遇から道理を説くような文章が必要なのです. 〈如今～, 就拿我讲〉ただいま私自身の経験をもってお話をしましょう；(《兒女·5》).

[现生] xiànshēng〔動〕(白)出現する. 〈众人只见火光中～可常〉人々は炎の中にありありと可常が出現するのを見た；(《京本·11》).

[现实] xiànshí〔名〕現実. 〈考虑问题, 不能脱离～！〉問題を考えるには現実から遊離してはいけない. 〈在～社会的大风大浪中锻炼〉実社会の荒波にもまれる. 〈还是这一个～的世界〉やはりこれは現実の世界である. 〈七爷虽说很想作件侠义事, 倒也不能不从～考虑考虑〉七爺は義侠ぎきょう心に富んだ事をしたいと思っているのではあるが、やはり現実から考えてみないわけにはいかない. 〔形〕① 現実的である. 〈这样做是不～的〉そんなふうにやるのは非現実的だ. 〈那已经不～了〉それはもう現実的でなくなった. 〈～地对待和处理问题〉事に現実的に対処し処理する. ■ 四川方言では(畳)がある. 〈现现实实地说〉現実的に話す. [～斗争]実際の闘争；その時点で社会に起きている実際の闘争. [～感]現実感. リアリティ. 例〈丧失～〉現実感を失う. 例〈毫无～〉まったく現実感がない. [～可能]現実可能. [～立地] (林) 現実立地. [～力量]現実力量. [～林] (林) 現実林. [～情况]実情. 例〈考虑～〉実情を考慮する. [～生活]実生活. [～收获表]現実収穫表. [～性] 1)現実的な. 2)現実性. [～蓄积]現実蓄積. [～意义]現実的な意義. [～主义]リアリズム. 現実主義. 例〈我要以社会主义～的创作方法、写出作品〉私は社会主義、現実主義の創作方法で作品を書いていかなければならない. [—者]現実主義者. リアリスト. ② 実際的である. 観念的でない；俗語.

[现时] xiànshí ＝'现在〔名〕' 〈太远了, ～去不成啊！〉遠すぎて、今は行けません. 〈～要求〉当面の要求. 〈我观看了～的世界局势, …〉私は、現在の世界情勢を観察した.

[现时代] xiànshídài〔名〕現時代.

[现世] xiànshì〔名〕現世；生きているこの世. ＝'今生' 〈怎么真的要在～中实行基督的教训么？〉何故本当にこの世でキリストの教えを実行しなければならないのか. [～报] 1)現世での応報；現世でなした善悪の報いを現世で受けること. 例〈只说些明明白白的～, 但是报法有不同〉ここで、幾つか明々白々の現世での応報をお話ししますが、また応報の方法もいろいろ異なることがわかります；(《初拍·30》). 2)☞'现世〔動〕' [～界]今の世界. 例〈这是～少见的现象〉これは今の世界でまれに見る現象だ. [～生苗]〔成〕目の前の利益は容易に人の心を動かす；(《元曲·玉壺春·3》). [～现报]現世でなした善悪の報いをこの世で受ける. 因果観面てきめん. 例〈那世里造了来的业, 这会子～〉どの世でお作りになった罪で、こうして報いを受けていらっしゃるのでしょう；(《紅樓夢·35》). 〔動〕ぶざまなまねをする. 恥をさらす. 顔をつぶす. ＝'出丑', '丢脸' 〈你给我丢人现眼, 打嘴～的, 叫我有什么脸见人？〉あなたは私に面目を失わせ、恥をかかせた. 私はどんな顔をして人に会えますか. 〈不要在这里～〉ここで恥をさらしてはならない；(《九尾龜·89》). [活～]なんてみっともない. 醜態極まる. [～宝]恥さらし. ろくでなし. 恥さらしなやつ. 例〈白叫这两个～沾污了去, …〉みすみすこんなろくでなしの二人にけがされるとは、…；(《紅樓夢·65》). [～报(ル)] 1)☞'现世〔名〕' 2)(方)みっともない事をしでかす人. 恥さらしな人；[東北], 又(白). 例〈你这个～, 你连点火候都看不出来！〉恥さらしが、おまえはころあいもわからないのか. 例〈咱家的脸, 叫你丢尽啦, 你这个不争气的～！〉私たちのメンツはあなたにつぶされてしまった. おまえはいくじなしの恥さらしだ.

[现事] xiàn, shì ＝'现世〔動〕' 〈既然不会唱歌, 就不必登台, 现什么事〉歌がへたならなにも舞台に上がることはないのに、何を恥をさらすのか.

[现势] xiànshì〔名〕当面の情勢. 目下の情勢. 〈国际～〉目下の国際情勢.

[现售] xiànshòu ＝'现卖' 〈～可获得较厚利益〉現金売りは相当利益がある.

[现说现讲] xiàn shuō xiàn jiǎng〔成〕出たとこ勝負の話をする. その場かぎりの話をする.

[现死现报] xiàn sǐ xiàn bào〔成〕その場で天罰を受けて死ぬ. 〈我告诉一个人, 立刻～！〉人にこのことを漏らしたら、その場で天罰を受けるでしょう；(《紅樓夢·72》).

[现天] xiàntiān〔動〕(埋まっていた物が)表面に出る. 地下から露出する.

[现喂鸡, 不下蛋] xiànwèi jī, bù xià dàn〔諺〕今、餌えさをやったばかりのニワトリは卵を産まない；急に求めてもうまくゆかない. すぐには間に合わない.

[现务] xiànwù〔名〕着手してまだ完成してない仕事.

[现物] xiànwù〔名〕現物. [～工资]現物給与.

[现下] xiànxià〔名〕目下. 現在のところ. ＝'现在', '目前'；俗語. 〈您不是常说～工人最体面吗？〉あなたはいつも今の労働者はいちばんりっぱだと言っているじゃないか. 〈～家贫如洗, 连一趟赶考的盘川也没有了〉いま家の中は火の車で試験に赴く一往復の旅費すらなくなった.

[现线] xiànxiàn〔名〕(方)(衣類を縫う)針；(閩). [～眼][～屁股]針の穴.

[现…现…] xiàn…xiàn… 動詞を二つあとに伴って、ある目的のためその場その時でただちにある種の行動を行うことを表し、成語·成語形式のもの·熟語をつくる. [～吃～做]☞[別項]. [～趸 (dǔn) ～卖]☞[別項]. [～用～买]☞[別項].

[现象] xiànxiàng〔名〕現象. 事象. 事態. 傾向. 〈出现了不好的～〉よくない現象が現れた. 〈不民主～〉非民主的な傾向. 〈这种反常～〉この種の異常現象. 〈袁广发看不惯这种～〉袁広発はこのような現象を見慣れていなかった. [～界]現象界. 人間が感じたり認識することができる世界. [～论] (哲) 現象論. [—者] (哲) 現象論者. [～学] (哲) 現象学.

[现消] xiànxiāo〔動〕(方) 現金で取り引きする；(閩).

[现新] xiànxīn〔形〕(白) 新しいものを好む. 好奇心が強い. 〈你则是忒～, 忒忘昏〉あなたはまったく新しいもの好きで、あまりに忘れっぽい；(《元曲·救風塵·3》).

[现行] xiànxíng〔形〕① 現行(の)；[不完]. [～地址]アクチュアル·アドレス. [～法令]現行の法令. [～法律]現行法律. [～股东](合資組織における)業務担当社員. [～活动]現行行動. [～价格]時価. ＝'时价' [～消息]現行情報. [～政策]現行の政策. [～制度]現行の制度. ②(犯罪の)現行(の)；[不完]. 〈坦白交代～的罪行〉率直に現行の罪行を話す. [～犯]現行犯. 〔動〕現に行う. 明白に行う. 〈政治上～反革命, …〉政治上明らかに反革命を行い、…. [～反革命]解放後反革命活動を行った者.

[现形] xiànxíng〔名〕現状. 〔動〕(xiàn, xíng) 原形をあらわにする. 正体を現す. 〈小耗～笑道：…〉小さなネズミはもとの姿に戻ると笑って…と言いました；(《紅樓夢·19》). 〈老鬼何不～！〉妖怪ようかいめ、なんで正体を現さないのか；(《警世·36》). 〈先缚了班犬, 后缚了乾红衫女ル. 喝教～〉縄でまず班犬を縛ってから赤い上着の女性を縛り、どなりつけてもとの姿を現させた；(《警世·19》). [官场～记]官場現形記；清末李伯元の書いた小説名.

[现眼] xiàn, yǎn〔動〕(方) 顔がつぶれる. 恥をかく. 業曝ごうさらしなことになる. みっともないことをしでかす. へまをやり人に笑われる. もの笑いになる；[東北]. 〈你给我现了眼！〉きみはよくも人前で恥をかかせてくれたな. 〈不值得现这份眼〉こんな恥さらしな事をするほどのことはない. 〈这回可现了眼了〉業曝しなことをしたものだ. 〈哼！不能喝, 何必现这个眼！〉ふん、飲めないんだったら、こんなみっともないまねをすることなんかないんだ. 〈今下晌这个任务, 露脸也容易, ～也不难哪！〉今日の午後の任務は面目を施すことも、面目を失うこともたやすい. [丢人～]〔熟〕面目をつぶす. 醜態をさらす. ぼろを出す.

[现洋] xiànyáng〔名〕(旧) 現金；'银元'〔1'元'銀貨〕のこと. ＝'现大洋'

[现役] xiànyì〔名〕(軍) 現役. [～兵力]現役兵力. [～飞机]現用航空機. [～舰艇]現役艦. [～军队]現役軍隊. [～军人]現役軍人. [—花名册]現役表. [～劳动军](資本主義社会における)就業労働者；'产业后备军'に対するもの. [～志愿军人]現役志願兵. [～贮备]格納中.

[现银] xiànyín〔名〕① 旧時、銀貨を指した. ② (方) 現金；(呉).

[现银洋] xiànyínyáng〔名〕'现大洋' '银洋'とも称し、民国時代の一

時期通用した銀貨.

〔现银子〕 xiànyínzi〔名〕㊀現金.〈手把～〉手持ちの現生;(《金瓶梅・7》).

〔现用〕 xiànyòng〔形〕現用の.現に用いている;不変.〔～卡〕アクティブ・カード.〔～跑道〕現用滑走路.

〔现用人现交〕 xiàn yòng rén xiàn jiāo〔連〕ふだんは人と付き合わなくて,頼み事があるときにだけ付き合う;'用'は必要とする.〈他那个人是～〉彼は,頼み事のあるときにだけ人と付き合うような人だ.

〔现用现买〕 xiàn yòng xiàn mǎi〔成〕入用買いする.必要なときにそのつど買う.喩その場しのぎをする.例〈～临时来得及吗?〉必要なときにそのつど買ったのでは,いざというとき間に合いますか.

〔现有〕 xiànyǒu〔形〕現有(の).現行(の).既存(の).既成の.現にある;不変.〈以家里～的东西吃一顿饭〉有り合わせのもので飯にする.〈立足于～基础〉既存の基盤に立脚する.〔～兵力〕保有兵力.実員.〔～弹药〕手持ち弾薬.〔～工商业〕既存の商工業.〔～国际经济秩序〕現行の国際経済秩序.〔～人材〕既成の人材.〔～实力〕現員.=‘现有兵力’〔～势力〕現有勢力.

〔现在〕 xiànzài〔名〕いま.現在;話をしているときを指す.時に話の前後のいくらかの長さの時間をも含む.‘过去’‘将来’と区別する.圖‘目前’‘目下’は‘现在’より範囲が狭く,‘如今’よりは広い.〈～几点钟?〉いま何時ですか.〈他～的情况怎么样?〉彼の今の情況はどんな具合ですか.〈～劳动人民是国家的主人〉現在勤労人民は国家の主人です.〈曾经使人多么兴奋和欣悦的对果子的统制和发卖,～却陡的失去了兴致〉かつてあれほど人々を興奮させ,喜ばせた果物の統制と売り出しは,今や急に興味が失われてしまった.圖現に.〈不偷东西,～昨天他偷了我的钱〉物をとらないと言うが,彼は現に昨日私の金を盗んでいる.〔～付款〕現金払い.〔～蓄积〕現在蓄積.〔～住址〕現住所.〔動〕現に存在する.

〔现暂〕 xiànzàn〔名〕㊄現在まで.今日まで;㊅.

〔现赃〕 xiànzāng〔名〕㊀贓品ぞうそのもの.まぎれもない贓物.〔～现证〕〔成〕まぎれもない贓物と証拠.歴然たる贓物と証拠.

〔现帐〕 xiànzhàng〔名〕①現金の出納.②現金払い.〈付～〉同上をする.

〔现职〕 xiànzhí〔名〕現在の職.〈他当过班长,排长,副连长,年初改任～〉彼は分隊長・小隊長・副中隊長を経て,年初に現職に転進した.

〔现值〕 xiànzhí〔名〕現在値.

〔现置〕 xiànzhì〔動〕㊀いま買う.現金で買う.〈并不是眼下得用钱～〉別に現金でいま買わなければならないというわけではないが;(《児女・33》).

〔现钟不打〕 xiàn zhōng bù dǎ〔諺〕(‘打铸钟’と続き)いまある鐘をつかず,新しく鐘を鋳造しようとする.喩近くにあるものを捨てて遠くのものを求める.手近にあることをやらないでわざわざ不便なことに手をつける;‘更去炼铜’‘反去炼铜’‘又去炼铜’‘去打铸镜’‘倒去等着借镠箍’とも続く.

〔现种〕 xiànzhòng〔動〕その時に種まきする.〔～现长〕〔成〕種まきするとすぐに成長する.〔～现吃〕〔成〕その日暮らしをする.蓄積のないたとえ.

〔现状〕 xiànzhuàng〔名〕現状.現場の状況.現在の状況.=‘现在状况’〈打破～〉現状を打破する.〈改变～〉現状を変える.〈维持～〉現状を維持する.〈青年们更不能安于～了〉青年たちはこれ以上現状におさまりきれなくなった.〈～并无变化〉現状は別に変化がない;(《魯・故・采》).〔～条件〕商T.Q.品質条件.

〔现字纸〕 xiànzìzhǐ〔名〕受信電報印刷機.

[晛] xiàn ①太陽が現れる.②日ざし.日の光.③明るい.

[线](綫) xiàn ①(～儿)〔名〕糸.針金.〈棉～〉綿糸.〈一根～〉一筋の糸.②〔名〕数線.〈直～〉直線.〈曲～〉曲線.③細長い形のもの.〈光～〉光線.〈紫外～〉紫外線.④〔名〕交通路線.ルート.〈航～〉航路.〈京广～〉京広線.⑤境目.〈防～〉防衛線.〈海岸～〉海岸線.〈运输～〉輸送ルート.⑥限界.ぎりぎりのところ.〈生命～〉生命線.〈饥饿～〉飢餓の境.⑦〔数量〕‘一～’とし,抽象的な事物の前に置き,極小・極少なことを示す.〈一～希望〉一縷いちるの望み.〈一～光明〉一縷の光明.〈一～的光儿〉さっとさす日光.⑧〔動〕㊄縛る;東北.〈～上,把王二麻子给我～上!〉縛れ,王二麻子を縛ってしまえ.⑨㊀撚糸ねんし織りの絹織物の一種.=‘线绐’〈～膳膊〉絹の腰帯,腹帯;‘线搭膊’‘线搭膊’とも書く.

〔线柏〕 xiànbǎi〔名〕植ヒヨクヒバ.

〔线斑蝴蝶鱼〕 xiànbān húdiéyú〔連〕魚ニセフウライチョウチョウオ.

〔线板(儿)〕 xiànbǎn(r)〔名〕糸巻き.糸を巻く板;平面状.

〔线包〕 xiànbāo〔名〕(発電機・電動機・変圧器などの内部にある)コイル.

〔线报〕 xiànbào〔名〕手掛かり.密偵の報告.

〔线背心〕 xiànbèixīn〔名〕木綿のチョッキ.

〔线飑〕 xiànbiāo〔名〕気線スコール.

〔线布〕 xiànbù〔名〕紡綿織布.

〔线步〕 xiànbù〔名〕㊄①衣服の縫い目;㊅.②着物を縫った糸の目;㊅.

〔线材〕 xiàncái〔名〕①機ワイヤ・ロッド;物体に巻きつけることのできる金属材料.鉄線など.〔～被覆机〕ワイヤ・カバリング・マシーン.〔～导板〕ワイヤ・ガイド.〔～号数〕ワイヤ・ゲージ.〔～矫直机〕線矯正機.〔～坯〕ロッド・ストック.〔～轧辊〕ワイヤ・ロール.〔～轧制〕ロッド・ローリング.②線材.綿材.

〔线差〕 xiànchā〔動〕体(フィギュアスケートで)ラインからそれる;減点になる.

〔线场〕 xiànchǎng〔名〕線野.

〔线虫〕 xiànchóng〔名〕蠕形ぜんけい虫の総称.線虫.〔～病〕農線虫病.線虫症.〔～纲〕動線虫綱.

〔线抽傀儡〕 xiàn chōu kuǐ lěi〔成〕糸で操る人形.他人にかってにされている人.

〔线春〕 xiànchūn〔名〕春の衣料で幾何学模様をあしらった絹織物;杭州産が有名.

〔线存储器〕 xiàncúnchǔqì〔名〕機リニア・メモリー.

〔线担〕 xiàndàn〔名〕㊂①兵器.武器.②うで.

〔线导鱼雷〕 xiàndǎo yúléi〔連〕軍有線誘導魚雷.

〔线道〕 xiàndào〔名〕㊀宋・元時代の隠語で肉を卑しめていった語.

〔线点对偶〕 xiàndiǎn duì'ǒu〔連〕機高次番.

〔线电压〕 xiàndiànyā〔名〕線路電圧.線間電圧.

〔线端〕 xiànduān〔名〕機ターミナル.

〔线段〕 xiànduàn〔名〕数線分.セグメント.

〔线缎〕 xiànduàn〔名〕紡タフタ;織物の一種.

〔线断风筝〕 xiàn duàn fēngzhēng〔熟〕糸の切れた凧たこ.喩なくなって探しようのないたとえ;‘断线风筝’ともいう.

〔线对偶〕 xiànduì'ǒu〔名〕線対偶.

〔线耳子草鞋〕 xiàn'ěrzi cǎoxié〔連〕㊄鼻緒が木綿糸でできたわらじ;四川.

〔线粉〕 xiànfěn〔名〕中国式ハルサメ.

〔线分〕 xiànfèn〔名〕数線分.

〔线缝〕 xiànféng〔名〕㊀縫い物.仕立物.

〔线辐条〕 xiànfútiáo〔名〕ワイヤ・スポーク.

〔线负载〕 xiànfùzài〔名〕機線荷重.

〔线格〕 xiàngé〔名〕けい.〔横～〕横けい.〔纵～〕縦けい.

〔线工〕 xiàngōng〔名〕密偵.スパイ.

〔线箍〕 xiàngū〔名〕機バインド・クリップ.

〔线轂轆儿〕 xiàngūlur〔名〕糸巻き.

〔线拐子〕 xiànguǎizi〔名〕針金を巻く器具;木で四角の枠をつくり,針金を枠に巻きつけることができる.〈连长,指导员陪着,大家都坐在～上〉中隊長と指導員がつきそい,みんなは針金を巻く器具の上に座った.

〔线光谱〕 xiànguāngpǔ〔名〕物線スペクトル.

〔线桄子(～儿)〕 xiànguàngzi(～r)〔名〕㊄①糸巻きの木管;中に軸があり回転する;北京.②糸の長さ;北京.〈这号儿线～挺长〉このての糸はとても長い.

〔线规〕 xiànguī〔名〕機ワイヤ・ゲージ.線規.線径規.線型ゲージ.測線器.〔～板〕ワイヤ・ゲージ・プレート.〔～因数〕ゲージ率.

〔线果芥〕 xiànguǒgài〔名〕植イトミカラシ;アブラナ科.

〔线焊〕 xiànhàn〔名〕継ぎ目溶接法.

〔线弧〕 xiànhú〔名〕電バンク.〔～容量〕バンク容量.

〔线花〕 xiànhuā〔名〕植ワタの一種.

〔线花柏〕 xiànhuābǎi〔名〕植ヒヨクヒバ.

〔线画〕 xiànhuà〔名〕美線描画.

〔线积分〕 xiànjīfēn〔名〕数線積分.

〔线基准〕 xiànjīzhǔn〔名〕線基準.

〔线夹〕 xiànjiā〔名〕ファスナー.

〔线加速度〕 xiànjiāsùdù〔名〕物直線加速度.

〔线脚(儿)〕 xiànjiǎo(r)〔名〕①㊄縫い目.=‘针脚’;圏.〈～很密〉縫い目が細かい.〈行行～斜〉ひと筋,ひと筋の縫い目が斜めになっている.〈学踏缝纫机,衣裳～要踏齐〉ミシンを習うとき,服の縫い目はきちんとそろえなくてはいけない.②台輪.③㊄糸のはし;圏.〈衣裳拆脱勒,请依拿～拉拉脱〉服はすでにほどいたから(残り)糸のはしを引き抜いてください.

〔线结〕 xiànjié〔名〕㊀結びかがりこぶ;穴かがりなどで糸がかたまってできたこぶ状のもの.〈浸湿了～,再解不开〉ぬれて結び目がしまり,ほどこうにもほどけない;(《照世盃・3》).〈就挨着～也还过不去〉こぶ状の糸の結び目が衣服にあっても不快に思う;やりきれないきわめて弱々しいデリケートな気持ちをいう;(《醒世・16》).

〔线茎繁缕〕 xiànjīng fánlǚ〔連〕植イトハコベ.

〔线锯〕 xiànjù〔名〕糸のこぎり.挽ひき回し鋸のこ.回し挽鋸.回り挽鋸.筒鋸.襷鋸たすきのこ.糸鋸.弓鋸の一種.〔～机〕機挽回し鋸機械.

〔线卷〕 xiànjuǎn〔名〕電コイル.ワインジング.

〔线蕨〕 xiànjué〔名〕植イワヒトデ.

〔线裤〕 xiànkù〔名〕㊄トレイナーズボン;圏.

〔线圹〕 xiànkuàng〔名〕糸を巻きつける板.

〔线框〕 xiànkuàng〔名〕糸わく.〈把线卷在～上〉糸をわくに巻く.

〔线辣椒〕 xiànlàjiāo〔名〕植ホソトウガラシ;細身で果皮は緑,熟すると赤くなる.

〔线粒体〕 xiànlìtǐ〔名〕生ミトコンドリア.

[线裂老鹳草] xiànliè lǎoguàncǎo 〔連〕(植) アサマフウロ.
[线路] xiànlù 〔名〕①(交通などの)路線. 線路. 〈公共汽车～〉バスの路線. [～标志] (体) コース標識. ② (電) 回路. 回線. 線路. ライン. [～变换器]回路切り換え装置. [～变量器]線路変成器. [～变压器]線条変圧器. [～常数]線路定数. [～电池]線路電池. [～电流]線路電流. [～电压]線路電圧. [～调查]線路踏査. [～导线]外線. [～放大器]線路増幅器. [～弧刷][～接滑]ライン・ワイパ. [～继电器]線条継電器. [～勘查]＝'线路调查' [～控制]回線の統制. [～馈电]ライン・フィード. [～滤波器]線路フィルター. [～容量]線路容量. [～示意图]単線結線図. 単線接続図. [～损耗]線路損. [～图]回路図. 線路網図. [～网]線路網. [～选定]ルート選定. [集成～]集積回路. [无线电～]無線回路. ③ 縫い目の線.
[线辘] xiànlù 〔名〕(方) 糸巻き；【広】.
[线轮] xiànlún 〔名〕糸車.
[线落] xiànluò ＝'线络' 〔名〕(方) 編みかご；【広】.
[线麻] xiànmá 〔名〕アサ糸用のアサ. ＝'大麻' [～籽油][～油] (化) 麻実油.
[线门柱子] xiànmén zhùzi 〔連〕(体) ゴール・ポスト.
[线民] xiànmín 〔名〕盗賊を捕まえる手引きをする人.
[线内] xiànnèi 〔名〕(体)(球技の)インサイド.
[线呢] xiànní 〔名〕綿ラシャ.
[线膨胀] xiànpéngzhàng 〔名〕(物) 線膨張.
[线披儿] xiànpīr 〔名〕糸のよってない半成品. 〈～织成的袜子一毛五〉よりのない糸で作った靴下が1'毛'5'分'.
[线坯子] xiànpīzi ＝'线皮子', '线披子', '线批子' 〔名〕スライバー；よりのかかっていない太いひも状の綿・毛・絹.
[线片长筒蕨] xiànpiàn chángtǒngjué 〔連〕(植) オニホラゴケ.
[线钳] xiànqián 〔名〕(方) 毛抜きピンセット. ＝'镊子'；【広】.
[线圈] xiànquān 〔名〕(電) 絶縁コイル. スプール. つる巻き. コイル辺. 線輪. コイル. [～点火]コイル点火. [～电阻]コイル抵抗. [～盒]コイル・ボックス. コイル箱. [～架]コイル架. 骨組巻き枠. [～间隙]ワインディング・スペース. [～节距]コイル・ピッチ. [～绝缘]コイル絶縁. [～绕组]コイル・ワインディング. [～调谐]コイル同調. [～形天线]コイル・アンテナ. [～组件]コイル・パック.
[线群] xiànqún 〔名〕(電) 群線.
[线儿] xiànr 〔名〕① (方) 時間. 期日；【北京】. 〈拉长了～再瞧〉時間を引き延ばしてようすを見よう. 〈这～可不算短了〉この期日は決して短いとはいえない. ② (方) 便り. 消息； '信儿'の変化した音；【北京】. 〈到时候儿给他个～〉時間になったら彼に知らせなさい. ③ (白) 糸. 木綿糸. 〈放慢～〉糸をゆるめる. 気をゆるめる. のんきになる.
[线儿香] xiànrxiāng 〔名〕極細の線香.
[线人] xiànrén 〔名〕① (旧) 探偵. (盗人などを捕らえるのに)手引きする人. ② (方) スパイ；【福建】.
[线衫] xiànshān 〔名〕綿シャツ.
[线栅] xiànshān 〔名〕①＝'光栅' ② (電) 干渉格子.
[线上] xiànshàng 〔名〕(算) オンライン.
[线上弹] xiànshàngdàn 〔名〕線上弾.
[线绳] xiànshéng 〔名〕綿ロープ.
[线式防御] xiànshì fángyù 〔連〕一線防御.
[线式光度计] xiànshì guāngdùjì 〔連〕長形光度計.
[线收缩] xiànshōusuō 〔名〕線収縮.
[线手] xiànshǒu ＝'线工'
[线手套] xiànshǒutào 〔名〕木綿糸の手袋.
[线束] xiànshù 〔名〕(算) クラスター. バンチ.
[线速度] xiànsùdù 〔名〕(物) 直線運動の速度.
[线穗子] xiànsuìzi 〔名〕糸を紡ぐとき、紡錘に巻きついた糸の塊.
[线索] xiànsuǒ 〔名〕手掛かり. 物事の発展してゆく筋道. 成り行き. 筋書き. 糸口. 〈寻找～〉端緒をさがす. 〈故事的～〉物語の筋道. 〈兵士们守着尸体, 想借这个做～来捉死者的同党〉兵士たちは、死体の番をしながらこれを死者の仲間を捕まえる糸口にしようとしていた. 〈则陆幕游的～自不可少〉すなわち陸幕游の手掛かりも多大である. 〈那件事情有～了〉あの件は手掛かりがついた. 〈找到了破案的～〉事件の解決の糸口を見つけた. 〈有了解决问题的～〉問題を解決する糸口がついた. 〈案情有点～〉事件捜査の線にうかぶ.
[线毯(子)] xiàntǎn(zi) 〔名〕綿糸や混紡糸で織った敷物. マット；ベッドや敷布団用.
[线膛] xiàntáng 〔名〕線条(弾丸に回転を与えるためのらせん)のある銃腔・砲床. [～炮]砲床に線条のある大砲.
[线条] xiàntiáo 〔名〕① (美) 絵画における線. 〈这幅画的～非常柔和〉この絵の線はとても軟らかい. [～凹版]直刻凹版. [～画]ライン・ドローイング. [～加工机]成型機. [～凸版]線画凸版. [～图]ガント・チャート. [～印刷机] (印) ラインプリンター. ＝'划线机' [～原稿]線画原稿. ② 人体・工芸品の輪郭の線. [～美]脚線美. ③ 糸・線状の物. ④ 衣服.
[线头(儿・子)] xiàntóu(r・zi) 〔名〕① 糸くず. ② 糸の端. ③ 事の端緒. 糸口. 〈找到了～〉手掛かりをつかんだ.
[线头儿线脑儿] xiàntóur xiànnǎor 〔熟〕(方) ① こまごました日常生活用品；【東北】. 〈过日子, ～的不能少〉生活して行くのに、こまごました日常用品は欠かせない. ② 糸口. 端緒；【東北】. 〈就让小兵通过大老雀, 去动一动也没关系也许还能抠点～的〉小人数の兵に大老雀を通過させて、突ついてみてもかまわないし、それになにか糸口がつかめるかも知れない.
[线头匣] xiàntóuxiá 〔名〕(機) アウトレット・ボックス.
[线图] xiàntú 〔名〕(数) 図面.
[线团儿] xiàntuánr 〔名〕円球のように巻いてある糸.
[线袜] xiànwà 〔名〕木綿靴下. 〈一双～〉一足の木綿靴下.
[线外] xiànwài 〔名〕(算) オフライン.
[线外球] xiànwàiqiú 〔名〕(体) ファウル.
[线纹尺] xiànwénchǐ ＝'线纹量具' 〔名〕線度器.
[线纹毛葛] xiànwén máogé 〔連〕(紡) コードポプリン.
[线紊乱度] xiànwěn luàndù 〔連〕線不規則度.
[线香] xiànxiāng 〔名〕(束になっていない)線香； '股香'に対し. 〈烧～〉線香をたく. 〈一炷～〉線香一本.
[线向] xiànxiàng 〔名〕(交) アラインメント. ＝'线形'
[线形] xiànxíng 〔名〕(植) 線形. 線型；葉の形の一種. ＝'条形' [～电晕]線条コロナ. [～动物] (動) 線形動物. 円形動物. ＝'圆形动物' [～钢]線形鋼. [～杉藻] (植) スギノリ. [～叶] (植) 線形葉.
[线型] xiànxíng 〔形〕線状の. 線形の；【不定】. [～刨床]丸鉋. [～分子] (化) 線状分子. 糸状分子. [～高分子] (化) 線状高分子. [～高聚物] (化) 線状高重合体. [～结构] (化) 線状構造. [～聚合] (化) 線状重合. [～谱带] (化) 線スペクトル. 〔名〕ワイヤ・タイプ.
[线性] xiànxìng 〔形〕(数) 線形の；【不定】. [～标度]線形目盛り. [～齿隙] (機) リニヤ・バックラッシュ. [～次序] (機) 線形順序. [～代数]線形代数. [～电感] (電) 線形リアクトル. [～电路] (電) 線形回路. [～电势计] (電) リニア・ポテンショメーター. [～电位计] (電) 線形ポテンショメーター. [～电阻] (電) 線形抵抗. [～叠加] (機) 線形重畳. [～度] (化) 直線性. [～段][～范围]線形域. [～方程]一次方程式. ＝'一次方程' [～规划]ＰＥＲＴ；プロジェクトを合理的に完成するための科学的工程. リニヤ・プログラム. [～函数]一次関数. [～化] (化) 線形化. [～回归] (電) 線形回帰. [～计算元件] (電) 線形演算子. [～加速器] (機) ライナック. 線形加速器. [～结构] (気) 線構造. [～空间]線形空間. [～控制系统] (電) 線形制御系. [～流动] (物) 線状流. [～弥散] (物) 線分散. [～扫描] (電) リニア・タイム・ベース. [～失真]直線歪み. [～调整] (機) リニアリティ・コントロール. [～调制] (機) 直線変調. [～网络] (電) 線形回路網. [～微分]線形微分. ＝'一次微分' [～系统] (電) リニア・システム. [～形式]一次形式. [～元件]線形要素. [～运算子] (算) 一次演算子. [～阻力] (電) 線形抵抗.
[线叶石韦] xiànyè shíwěi 〔連〕(植) ビロウドシダ.
[线叶旋覆花] xiànyè xuánfùhuā 〔連〕(植) ホソバオグルマ.
[线叶藻] xiànyèzǎo 〔名〕(植) ヤナギモ.
[线叶猪屎豆] xiànyè zhūshǐdòu 〔連〕(植) ヤエヤマタヌキマメ.
[线衣] xiànyī 〔名〕太い木綿糸で織った上着.
[线蚓鳗] xiànyǐnmán 〔名〕(魚) トビハリガネウミヘビ.
[线应变] xiànyìngbiàn 〔名〕(電) 線歪み.
[线载荷] xiànzàihè 〔名〕(電) 線荷重.
[线胀系数] xiànzhàng xìshù 〔連〕(物) 線膨脹係数.
[线制钢球] xiànzhì gāngqiú 〔連〕(機) カット・ワイヤー.
[线轴儿] xiànzhóur 〔名〕① 軸形糸巻き. リール. 糸巻き管. ボビン. ② 同上に巻いた糸.
[线绉] xiànzhòu 〔名〕絹織物.
[线柱苣苔] xiànzhù jùtái 〔連〕(植) ヤマビワソウ；イワタバコ科.
[线柱兰] xiànzhùlán 〔名〕(植) キヌラン；ラン科.
[线装] xiànzhuāng 〔名〕① 中国の伝統的な本の装丁の仕方. 線装. 糸とじ；日本の「和とじ」に相当する. ↔'洋装' [～书][～本]線装本. ↔'洋装书' '洋装本' ② 古書を指す.
[线状] xiànzhuàng 〔形〕線状(の)；【不定】. [～保险丝] (電) 糸ヒューズ. [～藨草] (植) ヒメホタルイ. [～分子]線状分子. [～火药]紐状火薬. [～目标]線状目標. [～谱][～光谱] (物) 線スペクトル. [～伤痕]線傷. 線状傷. [～组织] (生) 線状組織.
[线子] xiànzi 〔名〕(方) ① 綿花で紡いで作った紗. 〈二流子小毛偷了老婆的～〉無頼漢の小毛は女房の紗を盗んだ. ② スパイ. 敵の回し者. ＝'奸细'
[线组] xiànzǔ 〔名〕(電) 巻き線. ワインディング.
[线嘴苣] xiànzuǐjù 〔名〕(植) センジョウクチバシチシャ；キク科.

[線] xiàn ①＝'线' ②〔名〕姓.

[限] xiàn ① 指定された範囲. 期限. 〈期～〉期限. 〈给你三天～〉きみに3日の期限を与える. 〈休要误了这一～〉この期日には遅れるなよ. 〈受罪几时满了～?〉ひどい目に遭うのもいつ期限満了で終わるだろう. ②〔動〕範囲を限定する. 制限する. 〈～三天完工〉3日以内に作業を完成する. 〈作文不～字数〉作文に字数を制限しない. 〈何～〉きりがない. いくらでもある.
[限碍] xiàn'ài 〔動〕(制限・束縛などを加え)自由にさせない. 妨げる.
[限棒] xiànbàng 〔名〕(白) 役人が期限内に任務を完成できないときに

X

受ける、棒で殴られる刑.

〔限产〕 xiànchǎn〔動〕生産を制限させる(する).〔～产品〕生産数量が国家計画の制限を受ける製品.

〔限程保单〕 xiànchéng bǎodān〔連〕(経)定航海保険証券.

〔限程杆〕 xiànchénggǎn〔名〕(機)ディスタンス・バー.

〔限程器〕 xiànchéngqì〔名〕(機)ゴード.

〔限次〕 xiàncì〔名〕(書)期限.〈宋江怕违了～〉宋江は期限に間に合わないのを心配した;(《水滸·37》).

〔限定〕 xiàndìng〔動〕①限定する.〈～参观人数〉参観者数を限定する.〈讨论的范围不～〉討論の範囲は限定しない.〈美国当局,却～她只能住在英国〉アメリカ当局は,彼女がイギリスだけに住むように限定した.〔～链系〕拘束連鎖.②期限をきる.〈三先生～今天要开工〉三先生は今日操業開始と期限を決めた.〔～目标〕限定目標.＝'指定目标'

〔限动〕 xiàndòng〔形〕ストッパー(の);〔不完〕.〔～机构〕(機)ストッパー機構.止め金具.〔～器〕(機)アレスター.〔～销〕(機)ストップ・ピン.ストッパー・ピン.

〔限度〕 xiàndù〔名〕限度.リミット.限界.〈最高～〉最高限度.〈最低～〉最低限度.〈游玩也要一个～〉遊びにも程合いというものがなければならない.〈忍耐也有～〉忍耐にも限度があります.〈超过这个～〉この範囲を超える.〈超出～〉制限を超す.〔～线〕(医)限界線.

〔限额〕 xiàn'é〔名〕①定額.規定の数量や額;特に各種企業の基本建設に対する規定の投資額.〈贷款～〉貸出金の限度(枠).〈有些人用过了这个～〉ある人は,この基準額を使った.〔～进出口制〕輸出入割当制.〔～以上〕基準額以上.〔免赔～〕免責歩合.＝'相对免赔率'〔输出～〕〔出口～〕輸出割当.〔输入～〕〔进口～〕輸入割当.②(医)アロウアンス.〔動〕(xiàn,é)数量や額を規定する.

〔限幅〕 xiànfú〔形〕(電)クリッパー(の).クリップ(の);〔不完〕.〔～电路〕クリッパー回路.〔～电平〕クリップ・レベル.〔～器〕振幅制限器.〔～失真〕クリッピング歪み.

〔限购〕 xiàngòu〔動〕(書)購入を制限する.制限購入する.〔名〕(商)購入制限.

〔限规〕 xiànguī〔名〕(機)リミット・ゲージ.

〔限航区〕 xiànhángqū〔名〕(軍)制限空域.

〔限价〕 xiàn,jià〔動〕値段を制限する.〔名〕(xiànjià)①制限値段.価格制限.制限価格.〈改～为议价〉制限値段を自由値段に改める.〈规定商品的最高最低～〉商品の最高最低の制限価格を規定する.②(公定)最高価格.〈因物价上涨过剧,酿成恶性的通货膨胀,特为重要物品制定～〉物価が狂騰し悪性インフレをまねくので,とくに重要商品に最高価格を定める.

〔限界〕 xiànjiè〔名〕限界.〈建筑～〉建築制限.〈打破～〉限界を打破する.〔～速度〕限界速度.

〔限里〕 xiànli(又)xiànlou〔名〕(方)①場所;〔北京〕.〈他们一家分好几～住〉彼ら一家は,何か所かに分かれて住んでいる.②長さや幅;〔北京〕.〈这张床,横～四尺,直～六尺〉このベッドは幅が4'尺',長さが6'尺'ある.〈从长～说,有一丈来的〉長さは1'丈'足らずである.

〔限量〕 xiànliàng〔名〕限度.制限量.〈有～〉大したことはない.〔～采伐〕限定伐採.〔動〕量を限定する.〈前途不可～〉前途は計り知れない.前途洋々たるものがある.〈是小而简陋的木房子无～的增加〉小さくて狭い木造の家が無制限に増えたことである.

〔限令〕 xiànlìng〔動〕期限つきで命令を実行させる.〈～二十四小时内修好〉24時間以内に完全に修理するよう期限をきる.〔名〕期限をきって実行させる命令.〈放宽～〉期限つきの命令を緩める;実行の期限を延ばす.

〔限流〕 xiànliú〔形〕(電)電流制限(の);〔不完〕.〔～电阻〕限力抵抗.〔～继电器〕限流加速継電器.〔～器〕電流制限器.リストリクター.〔～阻抗〕限流インピーダンス.

〔限内〕 xiànnèi〔名〕期限内(に).〈令其～按数交还〉期限内に全額返済すること;(《紅楼夢·69》).

〔限期〕 xiàn,qī〔動〕日限を定める.〈～报到〉期限までに到着の届けをする.〈～破案〉期限つきで事件を解決する.〈～完成任务〉期限までに任務を完遂する.〔名〕(xiànqī)指定期日.期限.〈～已满〉期限がすでにきれた.〈给他三天的～〉彼に3日の期限を与える.〈～过促〉期限が短すぎる.〈乞爷爷立个～〉どうかだんな様,期限を決めてください;(《古今·40》).〔～不定期装船〕限月最近便船船積み.〔～内有效发价〕回答期限付(売買)申し込み.ファーム・オファー.＝'实盘'〔票据～〕手形期限.〔信用证～〕信用状有効期限.

〔限全损担保〕 xiànquánsǔn dānbǎo〔連〕(経)全損のみ担保.

〔限时〕 xiànshí〔動〕時間を限定する.〔～限刻〕同上.〔～保险单〕(経)定期保険証券.〔～淬火〕時間焼き入れ.〔～继电器〕(電)タイム・リミット・リレー.

〔限收〕 xiànshōu〔動〕買入れを制限する.

〔限速装置〕 xiànsù zhuāngzhì〔連〕(機)速度制限装置.

〔限位开关〕 xiànwèi kāiguān〔連〕(機)限界スイッチ.

〔限压器〕 xiànyāqì〔名〕(電)電圧リミッター.

〔限于〕 xiànyú〔動〕(書)(…に)限られる.(ある範囲内に)限定される.(ある条件や情況の)制限を受ける;〔不完〕.〈～食物供给〉食物の供給に限られる.食物の供給に制約される.〈～有下列资格者〉次の資格を持つ者に限る.〈这种句子只能～口号〉このような文句はただスローガンにしかすぎない.〈本文讨论的范围,～一些原则问题〉本論文における討論は,幾つかの原則問題に限られる.〈被～目前市价不振,故未能达成交易〉目下市価が思わしくないため,成約に至りません.

〔限韵〕 xiànyùn〔動〕韻を決める.〈既如此,待我～〉そういうことでしたら,私が韻を決めましょう;(《紅楼夢·37》).

〔限之于〕 xiànzhīyú＝'限于'

〔限止〕 xiànzhǐ〔動〕(…までに)とどめる.

〔限制〕 xiànzhì〔動〕①制限する.限定する.〈～参观〉参観・見学を制限する.〈严加～〉厳しく制限する.〈这次～得严些,地主富农子女全不让进去〉今回は制限が少し厳しく,地主富農の子どもはいっさい入ることを許されていない.〈生活上的～,他无法打破〉生活上の制限は打ち破るすべがない.②束縛する.制約する.規制する.〈～言论自由〉言論の自由を規制する.〈用章程～〉規則で縛る.〈～武器出口〉武器輸出を制限する.〈用种种法律来～工人运动〉いろいろな法規で労働運動を制約する.〈但这一个影响却把我～着了,我在后来要摆脱它,却费了不小的努力〉しかしこの影響はかえって私を制約してしまい,私はその後それから逃れようとしてたいへんな努力を払ったのだ.〔～战略武器会谈〕戦略兵器制限交渉.〔名〕制限.限定.束縛.制約.リミット.拘束.〈文章的数字不加～〉文章の字数は制限しない.〈当时受了科学水平的～,针灸学上存在着一些非科学的东西〉当時は科学水準の制約をうけて鍼灸学には非科学的なものが存在していた.〈只有在无产阶级专政下才能够加以～〉プロレタリア階級独裁の下においてのみ規制できる.〈航校最近～很严〉航空学校は最近制限が厳しい.〈有时间的～〉時間の制約がある.〈受～〉制約をうける.〈毫无～〉何ら制限がない.〈受时间的～〉時間にしばられる.〈干部的名额也有～〉幹部の定員にも制限がある.〔～背书〕(経)制限裏書.〔～电平〕(電)カット・オフ・レベル.〔～杆〕(機)リミット・ロッド.〔～工序〕(機)隘路工程.〔～开采〕(石)生産調整.〔～开关〕(電)リミット・スイッチ.〔～贸易〕管理貿易.〔～器〕(機)リストリクター.チョッパー.キラー.スライサー.〔～区〕(体)レストリクテッド・エリア;バスケットボール.〔～食物〕制限食.〔～线〕1)(体)アタックライン;バレーボール.2)(体)ボウリング・クリース;ボウリング.〔～议付〕(商)制限買取り.(手形)買取制限.〔～因素〕(経)制限因子.〔～运动〕(機)束縛運動.拘束運動.〔外汇～〕為替制限.

〔限重〕 xiànzhòng〔動〕重量を制限する.〈携带～是多少?〉持ち込みの重量制限はどのくらいか.

〔限状〕 xiànzhuàng〔名〕(旧)期日を定めて任務完成を保証する文書.

〔铣〕

xiàn 〔铣铣〕(xiǎnxiàn)〔名〕小型ののみ・たがねの類.

〔惘㊀〕

xiàn 不安なさま.安らかでないさま.‖㊀xián

〔陷〕

xiàn ①落とし穴.〈～阱〉☞〔語素〕.②〔動〕落ちる.陥る.ち込む.〈～到泥里去了〉泥の中に落ち込んだ.〈地～下去了〉地面が落ち込んだ.〈汽车～在泥里了〉自動車が泥にめり込んだ.〈病了几天,眼睛都～进去了〉4,5日寝込んでいたら目がくぼんでしまった.③計略で人に危害を加える.陥れる.苦しめる.〈诬～〉だまして罪に落とす.〈～了多少好人〉たくさんの良い人を苦しめた;(《水滸·69》).④攻め落とす.〈攻城～阵〉城を攻め敵陣を落とす.⑤〔動〕(旧)(人を)あやめる.〈～了几条性命〉人を何人かあやめた;(《京本·15》).⑥(方)(ひしゃくなどを振り回して)人を打つ;〔四川〕.〈我～你一瓢〉おまえをひしゃくでひっぱたいてやる.⑦欠点.〈缺～〉欠陥.⑧〔名〕姓.

〔陷波电路〕 xiànbō diànlù〔連〕(電)わな回路.スペルトップ.ウェーブ・トラップ.

〔陷波器〕 xiànbōqì〔名〕(電)スペルトップ.ウェーブ・トラップ.

〔陷车〕 xiànchē〔名〕犯人護送車.〈催併合成～〉護送車を急いで作らせた;(《水滸·40》).

〔陷敌〕 xiàndí〔動〕敵陣を落とす.

〔陷害〕 xiànhài〔動〕(人を)陥れる.〈遭到～〉人に陥れられる.〈～性命〉人(の命)をあやめる.〈～忠良〉正道善良な人を陥れる.〈陈武和范堡的特务在地里开会,～治安员〉陳武と范堡のスパイは畑で会合し,治安委員を陥れた.〈我们不会像现在这样互相倾轧,～,争斗的〉私たちは今みたいに互いに押しのけたり,陥れたり,争ったりしあわなくなるはずだ.

〔陷坚〕 xiànjiān〔動〕(書)堅陣を落とす.

〔陷进去〕 xiànjìnqu〔動〕落ち込む.くぼむ.〈土地～了〉土地がくぼんだ.

〔陷经〕 xiànjīng〔名〕(中医)病気や流産による子宮の大出血.崩漏などの類の疾病を指し,経水が下陥すること.

〔陷阱〕 xiànjǐng〔名〕①(野獣や敵を捕まえる)落とし穴.②人を陥れるわなのたとえ.〈挖～〉わなをつくる.(喩)(人を陥れる)わなをかける.〈那是他们设下的～,想要使我们内部发生矛盾〉あれは彼らが設けておいたわなで,我々内部に矛盾をおこそうとしたのである.〈那时四处都有～〉当時どこもかしこもわなだらけだった.

[陷坑] xiànkēng ＝'陷阱'〈刨一个～〉落とし穴を掘る.〈掉进～里〉わなに落ちる.
[陷笼] xiànlóng〔名〕箱わな.
[陷虏] xiànlǔ〔動〕(書)えびすの手に落ちる.〈朝廷以西陲～, 羌没者三十余州, …〉朝廷は西の辺境がえびすの手に落ちて、三十余州が荒れ地となったので、…;(«靈應»).
[陷落] xiànluò〔動〕①(書)落ちくぼむ. 陥没する.〈许多盆地都是因为地壳～而形成的〉盆地の多くは地殻の陥没によって形成されたものである.〈大病初愈, 两腮～〉大病癒えたばかりで、両ほおが落ちくぼんだ.〔～地震〕(地)陥没地震.〔～盆地〕陥没によってできた盆地. ②＝'陷入①'〈她害怕自己会～在同样的命运里面〉彼女は自分が同じ運命に落ちてしまうことを恐れた. ③(領土が)敵に占領される. 陥落する. ＝'失守'〈去年青岛～〉去年、青島が陥落した.
[陷马坑] xiànmǎkēng〔名〕騎馬兵に対し設ける落とし穴.
[陷脉] xiànmài〔名〕(中医)邪気が脈中に陥入すること.
[陷没] xiànmò〔動〕(書)①(水中に)落ち入る, 沈没する.〈～在淤泥里〉泥の中に落ち込む.〈它～水中, 一会儿就不见了〉それは水に沈没して、まもなく見えなくなった. ②ひたる. ふける.〈他～在沉思中〉彼は物思いにふけっている. ③(都市が)攻め破られる, 敵に占領される.〈及洛阳～〉洛陽が陥落する時に至る.
[陷泥坑] xiàn níkēng〔熟〕泥沼に落ち込む.
[陷溺] xiànnì〔動〕(書)①(水中に)落ちておぼれる, 落としておぼれさせる. (転)苦しい目に遭う. 苦しめる.〈～其民〉その人民を苦しめる;(«孟子·梁惠王上»). ②(酒色などに)おぼれて心がすさぶ.〈～其心〉その心をすさばせる;(«孟子·告子上»). ③(情緒に)どっぷりとつかる, ひたる, ふける.〈他～在个人的哀愁里〉彼は個人的な哀愁にひたっている.
[陷扰电路] xiànrǎo diànlù〔連〕(電)わな回路.
[陷人以罪] xiàn rén yǐ zuì〔成〕人に罪をきせ、陥れる.
[陷入] xiànrù〔動〕①(不利な情況に)陥る. 落ち込む.〈～重围〉重囲に陥る.〈他是由于家庭悲剧使他～了自暴自弃的境地〉彼は家庭の不幸な情況から自暴自棄になっていた.〈～被剥削的苦难境地〉被搾取という苦しい境地に落ち込む.〈～绝境〉抜き差しならぬはめに陥る.〈～停顿状态〉停頓状態に陥る.〈～圈套〉わなに落ち込む.〈～窘境〉苦境に落ち込む.〈～僵局〉膠着状態に陥る.〔～泥潭〕泥沼にはまり込む. (例)〈那个国家推行的新经济政策, 一开始就遭到了人民的反对, 陷入了泥潭〉その国は新経済政策を推行していたが、始まったばかりで人民の反対にあい、泥沼にはまり込んでしまった. ②(ある種の境地や考えの中に)深く入る. 沈潜する.〈～沉思〉思案にふける.〔～情网〕〔成〕恋い焦がれる.
[陷身] xiànshēn〔動〕身が…に陥れられる. …に身を落とす.〔～囹圄〕〔成〕獄中の人となる. 捕らわれの身になる.
[陷腿] xiàntuǐ〔動〕(書)失脚する.
[陷窝性] xiànwōxìng〔形〕空隙・小窩のある;(不完).〔～咽峡炎〕(医)小窩のある口峡炎(アンギナ).
[陷型模] xiànxíngmú〔名〕型鉄. スエージ.〔～锻〕スエージング.
[陷于] xiànyú〔動〕(書)(…に)落ち込む, 陥る;(不完).〈进口粮价问题仍然～僵局〉輸入糧価の問題は依然として膠着状態に陥っている.〈使农民～永远穷困的境地〉農民を永遠の貧困の境地に陥れる.〈～孤立〉孤立状態に陥る.〈～瘫痪〉まひ状態に陥る.〈～被动〉受け身に回る.〈～无力〉骨抜きにする.〈～死地〉死地に陥る.
[陷狱] xiànyù〔動〕(無実によって)獄に入れられる.
[陷阵] xiànzhèn〔動〕敵陣を落とす.
[陷中] xiànzhōng〔名〕(中医)筋肉と筋肉の間のくぼみ.

[馅]

xiàn ①(～儿)〔名〕あん.〈饺子～儿〉ギョーザのあん.〈豆沙～儿〉こしあん. ②(～子·儿)*〔名〕(方)中身. 表面に出ないもの. 裏の事情. 内情;(北京).〈露出～儿来〉ぼろが出る.〈你知道那是怎么个～儿吗?〉どんな事情があるのか知っているか.〈我听出他这句话里有～子, 拿眼睛瞪了他一下〉私は彼のその言葉には含みがあるのを聞き取って、彼をにらみつけた.
[馅(儿)包子] xiàn(r)bāozi〔名〕肉まんじゅう.
[馅料] xiànliào〔名〕('包子'などの)中に入れる材料・あん・具.
[馅儿饼] xiànrbǐng〔名〕中国式ミート・パイ;小麦粉で薄皮を作り、中に肉やおかず類を混ぜたものをあんとして包み込み、焼いたり、油で揚げたりした平たい食品.〔天上掉下～来〕(諺)棚からぼたもち.
[馅(儿)烧饼] xiàn(r)shāobǐng〔名〕中にあんの入った'烧饼'.
[馅头] xiàntou (方)＝(字解)①;(肉).
[馅子] xiànzi〔名〕(方)①＝'馅儿'(☞(字解)①) ②☞(字解)②.

[羡](羨)

xiàn ①うらやむ. ほしがる.〈歆～〉同上. ②あり余った. 余分の.〈～财〉☞(語彙). ③〔名〕姓.
[羡爱] xiàn'ài〔名〕羨望と愛情.〈那得引起多少人的注意和～!〉それはきっと多くの人の注目と羨望と愛情を集めるだろう.〈众人见白玉堂少年英雄, 无不～〉みんなは白玉堂が年若い英雄なのを見て、だれもがうらやましく敬慕の念を抱きました;(«三侠·57»).
[羡财] xiàncái〔名〕(書)余っている財産.
[羡除] xiànchú〔名〕(書)墓道.
[羡妒] xiàndù〔動〕ねたむ. うらやむ.〈令人～〉人をうらやましがらせる.〈未免有些～〉どうもうらやましい.
[羡嫉] xiànjí ＝'羡妒'
[羡门] xiànmén〔名〕(書)墓の門.
[羡慕] xiànmù〔動〕羨望する. うらやむ.〈我真～你〉本当にうらやましいわ.〈他很～我有这么一个好师傅〉彼はぼくにこんなに良い先生がいることをとてもうらやんでいる.〈～得垂一尺长的涎水〉よだれがだらだら出るほどうらやましがる.〈你真好, 他很～地说〉きみはほんとうにいいな、彼はうらやましそうに言った.〈大家都～你会说话〉みんなはあなたが話がうまいのをうらやましがっている.〈这妇人～朱秉中不已, 只是不得矮巧〉女は朱秉中のことを思いこがれましたが、なかなか良い折が見つかりません;(«清平·刎頸»).
[羡觑] xiànqù〔動〕(旧)じっと見る.〈一针针剗了～, 恐虑破后, 有谁重补〉破れたあとだれがもう一度繕ってくれるだろうかと心配して、一針剗してじっと見た;(«董西廂·7»).
[羡煞] xiànshà〔動〕非常にうらやましく思う. うらやましくてたまらない.〈看他获奖真是～〉彼が賞を獲得したのを見て非常にうらやましく思った.
[羡叹] xiàntàn〔動〕嘆美する. ＝'叹羡'
[羡田] xiàntián〔名〕(書)余っている田畑.
[羡仰] xiànyǎng〔動〕うらやましく思う.〈我们～他了〉私たちはうらやましく思うようになった.
[羡余] xiànyú〔動〕(書)元値より価値が上がる.〔名〕①(旧)正式の税のほかに追徴する税;納税者の納税額と、官吏がその徴収分から国に納める額との差額. 定期的に皇帝に献上しておぼえをよくした.〈幕～而诛求〉'羡余'を求めて税をしぼり取っている;(«金瓶梅·77»). ②(書)余り. 剰余.〔～物〕加算税として取り立てた品物;もと余り物の意;(白居易«重賦»詩).

[线]

xiàn〔名〕金属の線.〈裸～〉裸線.〈漆包～〉エナメル線.

[献](獻)

xiàn ①〔動〕ささげる. 贈る.〈捐～〉献納する. 寄付する.〈～上茶来〉お茶を差し上げる.〈把青春～给祖国〉青春を祖国にささげる. ②〔動〕演じる. 見せる.〈～技〉演技・武技などを披露する. ③献策.〈独发睿谋, 不容人～〉自分だけで深いはかりごとを巡らし、他人の献策をとりいれることはありませんでした;(«海山·下»). ④〔名〕姓.
[献宝] xiàn.bǎo〔動〕①たいせつな品物を差し出す. ②貴重な経験や意見を提供する. ③自分のもっている貴重なものを誇示する.
[献帛] xiànbó〔動〕帛を献ず;祭祀での儀礼の一つ.〈贾琏贾琮～, …〉賈璉と賈琮が帛を献じ、…;(«紅樓夢·53»).
[献策] xiàn.cè ＝'献计'〈曾诣军门～, 不听, 自起义兵〉かつて兵営のところへゆき、献策したが聞き入れられず、みずから土地の兵を起こした;(«警世·21»).
[献茶] xiàn.chá〔動〕(書)お茶を差し上げる.
[献谄] xiànchǎn〔動〕(書)こびを呈する. へつらう.
[献酬] xiànchóu〔動〕(書)酒杯のやりとりをする.
[献丑] xiàn.chǒu〔動〕(謙)醜いことをお目にかける. つたないわざをお目にかける. みっともないものをお目にかける;人に対し自分の技能や文章力をけんそんして言うのに用いられる.〈请各位赏脸, ～了〉やらせていただきます. みなさんどうかよろしく.〈我这可是有点～了〉お粗末なわざをお目にかけることになります.〈～, ～! 二位贤弟看看如何?〉つたないわざをお目にかけました、お二人にはいかが思われましたか;(«三侠·30»).
[献出] xiànchū〔動〕(内にあるものを出して)ささげる;多く抽象的なものを.〈为人民～了生命〉人民のために生命をささげた.〈为革命的利益～力量〉革命の利益のために力をささげる.
[献词] xiàncí ＝'献辞'〔名〕祝賀の言葉あるいは文章. 献辞. あいさつ.〈新年～〉新年の言葉.〈开会的～〉開会のあいさつ.
[献奠] xiàndiàn〔名〕(書)酒を入れる器:祭祀用の酒樽.
[献俘] xiàn fú〔連〕(書)凱旋して、捕虜を宗廟にささげること.〈范氏宗族, 一半死于乱军之中, 一半为大军擒获, ～临安〉范氏一族の半分は乱軍の中で死亡し、半分は大軍に捕らえられ、捕虜として臨安に送られた;(«京本·16»).
[献给] xiàngěi〔動〕(…に)ささげる.〈把自己的一生～祖国人民的解放事业〉自分の一生を祖国の解放事業にささげる.〈他们把一切都～了国家〉彼らはすべてを国家にささげた.
[献工] xiàn.gōng〔動〕(公のために)労力をささげる, 無報酬で労働する, 勤労奉仕する.
[献功] xiàngōng〔動〕①公務に力を尽くす. ②戦いに勝って、将兵が戦利品を献納する.
[献馘] xiànguó〔動〕(書)捕虜を渡す.
[献好(儿)] xiànhǎo(r)〔動〕(白)おべっかを使う. いいところを見せてご機嫌をとる.〈他便要趁势作脸～, …〉彼女はさっそくこの機会にいい顔をして取り入っておこうとして、…;(«紅樓夢·74»).
[献花] xiàn huā〔連〕花束を贈呈する;花を貴賓や敬愛する人にささげる.〈居然有人在枯死的灵魂墓前～〉思いがけずだれかが朽ち果てた魂の墓前に花をささげていった.
[献计] xiàn.jì〔動〕(人のため)策をささげる, 献策する, 計画を一般に披露する, 計略を出す, 策を出す.〔～献策〕〔～定策〕献策する.

よい意見や提案を出す. [人人～]みんなで知恵を出し合う.
[献技] xiàn, jì 〔動〕☞ 字解 ②.
[献祭] xiàn jì 〔連〕(書) ささげ祭る. 〈宰牲～〉家畜を殺しお供えし祭りを行う. 〈他只觉得最合理的是马上去杀下一颗敌人的头来, ～给父亲〉彼は最も合理的なのはすぐに敵を一人殺して首を父親の霊前に供えることだと思った.
[献捷] xiànjié 〔動〕(書) 勝利を知らせる. 戦勝後、俘虜を差し上げる. 〈朱儁遂平数郡, 上表～〉朱儁は数郡を平定し、勝利を上奏した; (《三國・2》).
[献金] xiànjīn 〔動〕献金する.
[献经取宝] xiàn jīng qǔ bǎo 〔成〕自分の経験を人に伝え、人の経験をもらう: 職場において互いに経験を出し合い吸収し合うことをいう.
[献爵] xiànjué 〔動〕(書) 爵杯を献ずる; 祭祀での儀礼の一つ. 〈贾珍～, 贾琏贾琮献帛, …〉賈珍が爵を献じ、賈璉と賈琮が幣を献じ、…; (《紅樓夢・53》).
[献可替否] xiàn kě tì pǐ 〔成〕よいものを勧め悪いものをやめさせる; (《左傳・昭公20年》).
[献礼] xiànlǐ 〔名〕祝賀の献上物. 贈り物. ささげ物. 〔動〕(xiàn, lǐ) 贈り物を差し出す. ささげ物をする. [～台]表彰台.
[献媚] xiàn, mèi 〔動〕こびをうる. へつらう. 媚態を呈す. 〈一班的人都是如蝇逐膻的向他～, 向他诱惑〉みんなは、ハエが臭いものに群がるように彼にへつらい、彼を誘惑した. 〈遞酒～〉酒を注いで媚をうる; (《三俠・11》).
[献纳] xiànnà 〔動〕(書) ①(意見・忠言・策略を)進言する, 奉る. ②(物を)上納する, 献上する, 差し出す. 〈～罚金〉罰金を納める. 〈～土仪〉土産品を献上する.
[献曝] xiànpù 〔動〕(書) 微意を致す; 人に意見や物をささげる謙語.
[献旗] xiàn, qí 〔動〕旗を贈る. 旗(ペナント)を団体や個人に贈り、敬意や謝意を表す. 〔名〕(xiànqí) 記念に贈る旗.
[献浅] xiànqiǎn 〔動〕(白) ご機嫌を取る. おべっかを言う.
[献芹] xiànqín 〔動〕(書) (謙) 粗末なものを差し上げる.
[献勤(儿)] xiànqín(r) 〔動〕= '献殷勤' 〈这个人能说会道, 又会～〉この人は口が達者で、しかもご機嫌取りがうまい. 〈他便早已～说出许多主意, …〉彼女はとうにご機嫌を取って多くの意見を申し上げ、…; (《紅樓夢・55》). [～讨好]慇懃丁寧な態度で人によく思われること.
[献身] xiàn, shēn 〔動〕身をささげる; 祖国や人民や事業のために. 対象を示すときは'～于'とする. 〈～于无产阶级革命事业〉プロレタリア革命事業に身をささげる. 〈为国～〉国に一身をささげる. 〈在那里才有值得他～的工作〉そこにこそ彼がその命をささげるに値する仕事がある. [～精神]献身的精神. [～卖艺]芸をみせること. 例〈这才在这儿～〉そういうことで、ここで芸をみせることにした.
[献时新] xiàn shíxīn 〔連〕その時、その時の新しい産物(食品)を差し上げる.
[献世] xiànshì (方) = '现世〔動〕'; 又(白). [～包] (白) 恥さらしなやつ. ろくでなし. みっともないやつ. = '献世宝' 例〈休要做打嘴的～!〉恥さらしの下品なまねはしないで; (《金瓶梅・78》). [～宝] 恥さらしなやつ. ぶざまなやつ.
[献寿] xiànshòu 〔動〕誕生祝いの品を差し上げる.
[献台] xiàntái 〔名〕(白) (奉納相撲の)土俵, 格闘技場. 〈自去～上好歹攀他攧一交〉ひとりで行って奉納舞台の上でぜひともやつを投げ飛ばしたい; (《水滸・74》).
[献体] xiàntǐ 〔動〕(書) 着物を脱いではだかになる. 〈～改服于门外〉入り口の外ではだかになってまたほかの着物に取り替える; (《左傳・昭公27年》).
[献替] xiàntì 〔動〕(書) よいものを勧め、悪いものをやめさせる; '献可替否'の略. 〈～启沃, 号为贤相〉善を勧め、悪をやめさせ、心から君主に尽くしたので、りっぱな宰相だと評判になった; (《枕中》).
[献头] xiàntóu 〔動〕(白) 頭を献上する; 斬首されること.
[献土] xiàntǔ 〔動〕(白) 領土を献上する. 〈后因钱俶入朝, 被宋太宗留住, 逼之～〉後、銭俶は入朝したため宋の太宗にとどめられ、領土を差し出すよう迫られたのだ; (《古今・32》).
[献笑] xiànxiào 〔動〕① (書) お恥ずかしいことですが申し上げます; 自分の意見などを伝えるとき. ② 媚を呈する. 妓女などが客を引く.
[献血] xiàn xiě 〔連〕献血する.
[献新] xiànxīn 〔動〕季節の新しいものを差し上げる. 初物を差し上げる. 〈将一尾金色鲤鱼特～〉金色のコイを1匹特に初物として差し上げます; (《元曲・望江亭・3》).
[献演] xiànyǎn 〔動〕演じる. 公演する. 〈作慰问～〉慰問公演をする.
[献疑] xiàn, yí 〔動〕疑問を提出する.
[献艺] xiànyì 〔動〕演技・武技を披露する. 〈登台～〉台上に登って芸を披露する. 〈来京～〉北京で技芸を披露する.
[献议] xiànyì 〔動〕(書) 意見を出す. 提案する.
[献殷勤] xiàn yīnqín 〔熟〕人の歓心を買うため、まめまめしくしてご機嫌をとる.
[献猪羊] xiàn zhūyáng 〔連〕ブタやヒツジを天にささげて、上帝をねぎらい、勝利を祝う.
[献状] xiànzhuàng 〔名〕(書) 献納・献上・贈呈することを約束した文書. 人身売買の契約書. 〈到明日写一纸～, 献来府中〉次の日売買契約書一通を書いて、お屋敷に届けた; (《京本・10》).
[献拙] xiànzhuō 〔動〕(書) (謙) (お見苦しいかも知れませんが)つたない技をお目にかけます. = '献丑'

[腺] xiàn 〔名〕(生) 腺. 〈汗～〉汗腺. 〈唾液～〉唾液腺. 〈蜜～〉蜜腺.
[腺癌] xiàn'ái 〔名〕(医) 腺がん; 腺組織にできる悪性のはれもの. アデノーカルチノーマ.
[腺病] xiànbìng 〔名〕(医) アデノパシー. [～毒]腺病毒. アデノウイルス; 腺器官内で生産された病毒. [～质]腺病質.
[腺刀] xiàndāo 〔名〕(医) アデノトーム.
[腺苷] xiàngān 〔名〕(化) アデノシン. [～二磷酸] (医) アデノシン二燐酸. [～基] (医) アデニル基. [～激酶] (医) アデノシン・キナーゼ. [～酶] (医) アデノシナーゼ. [～三磷酸] (医) アデノシン三燐酸. [～酸]アデニル酸. [一激酶] (医) アデニル酸キナーゼ. [一盐] (医) アデニラト. [～脱氨酶] (医) アデノシン・デアミナーゼ. [～一磷酸] (医) アデノシン一燐酸.
[腺梗菜] xiàngěngcài 〔名〕(植) ノブキ; キク科.
[腺果藤] xiànguǒténg 〔名〕(植) ウドノキ; オシロイバナ科.
[腺肌瘤] xiànjīliú 〔名〕(医) アデノマイオーマ. 腺筋肉瘤.
[腺机能不全] xiànjīnéng bùquán 〔連〕(医) アナデニア.
[腺棘皮癌] xiànjípí'ái 〔名〕(医) アデノカンクロイド.
[腺角化癌] xiànjiǎohuà'ái = '腺棘皮癌'
[腺粒体] xiànlìtǐ 〔名〕(医) ① コンドリオソームス. ② 粒質体. ③ 糸粒体.
[腺瘤] xiànliú 〔名〕(医) アデノーマ. 腺腫. 腺がん.
[腺脉毛蕨] xiànmàimáojué 〔名〕(植) オオシダ.
[腺毛] xiànmáo 〔名〕(医) 腺毛.
[腺毛阴行草] xiànmáo yīnxíngcǎo 〔連〕(植) オオイキヨモギ.
[腺母细胞] xiànmǔ xìbāo 〔連〕(医) アデノブラスト.
[腺泡] xiànpào 〔名〕(医) アシナス.
[腺嘌呤] xiànpiāolìng 〔名〕(化) アデニン. [～基]アデニール. [～酶]アデナーゼ.
[腺漆姑草] xiànqīgūcǎo 〔名〕(植) ツメクサ.
[腺缺乏] xiànquēfá 〔名〕(医) アナデニア.
[腺肉瘤] xiànròuliú 〔名〕(医) アデノーサーコーマ.
[腺鼠疫] xiànshǔyì 〔名〕(医) 腺ペスト.
[腺细胞] xiànxìbāo 〔名〕(生) 腺細胞. 分泌腺.
[腺纤维瘤] xiànxiānwéiliú 〔名〕(医) アデノーフィブローマ.
[腺炎] xiànyán 〔名〕(医) 腺炎. リンパ腺炎.
[腺样] xiànyàng 〔形〕アデノイドの; 不定. [～增殖] [～肿] (医) アデノイド.
[腺叶藤] xiànyèténg 〔名〕(植) オオバハマアサガオ; ヒルガオ科.
[腺柱兰] xiànzhùlán 〔名〕(植) キヌラン.

[豏] xiàn マメのあん.

[镦] xiàn 〔動〕(方) 雄のニワトリを去勢する; 閩. 〈～鸡〉(·jī) 同上、また去勢したニワトリ.

[霰] xiàn あられ. 氷雨. = '雹子', (方) '雪子', (方) '雪糁'
[霰弹] xiàndàn 〔名〕(軍) 散弾. 榴霰弾. = '群子弹' [～枪] (軍) 散弾銃. = '霰弹喷枪', '滑膛枪', '猎枪'
[霰粒肿] xiànlìzhǒng 〔名〕(医) 麦粒腫. ものもらい. 霰粒腫.
[霰石] xiànshí 〔名〕(鉱) あられ石. = '文石'

[睍] xiàn ① [睍睍] (xiànxiàn) 〔形〕恐ろしくて正視できないさま. ② [睍睆] (xiànhuàn) 〔動〕美しく人の心を打つ. 美しい. すばらしい. りっぱである.

[粯] xiàn コメくず. 粉米.

[鼸] xiàn (動) ヒメイタチ. = '香鼠'

XIANG ㄒㄧㄤ

[乡](鄉) xiāng ① 〔名〕田舎. 農村. ↔ '城' 〈他下～了〉彼は農村へでかけていった. ② 故郷. 郷里. 生まれ育った所、あるいは本籍. 〈故～〉故郷. 〈还～〉故郷に帰る. 〈同～〉同郷である. 同郷の人. 〈背井离～〉生まれ故郷を捨てる. ③ 〔名〕郷; 行政村. 人民公社成立前の県の下の行政区画で、国家の末端行政組織. 1958年に農村に人民公社が組織されたとき、その機能と組織は人民公社に吸収された; '村'は一般に生産大隊. 1982年、憲法改正により人民公社から再び分離され、国家の末端行政組織として復活.
[乡坝] xiāngbà 〔名〕(方) 田舎; 四川. [～佬儿]田舎の人. = '乡巴佬

ル'

[乡坝头] xiāngbàtóu 〔名〕(方) 村；(四川). 〈～的妇女, 思想还不开通呢〉村の女はまだ考え方が開けていない.

[乡巴老(ル)] xiāngbalǎo(r) ＝'乡巴佬(ル)' 〔名〕(方)(貶) 田舎の人. 農村の人；世間知らずの人に対する蔑称にも用いる；(北京), (東北). 〈刚进厂的时候, 小伙子跟个～似的, 老实巴交, 很朴实〉工場に入ったとき、若者は田舎の人みたいで、まじめで素朴だった. 〈我们一熟习, 我那好向人发问的～脾气, 有机会时, 必不放过那点机会〉私たちが仲よくなってから、私が人に質問したがる田舎の者の癖が機会があるごとにすぐ出てくる.

[乡榜] xiāngbǎng 〔名〕(白) 郷試合格者の掲示；また郷試の合格そのものもいう. 〈这位统领同兄弟～先后只隔了一科〉この統領と私の郷試の合格は前後1期ちがうだけです；(《官場・17》).

[乡兵] xiāngbīng 〔名〕農民が団結し、訓練を経て組織された自衛団、また個人.

[乡场] xiāngcháng (方)＝'乡间', '乡村'

[乡愁] xiāngchóu 〔名〕故郷を懐かしく思うセンチメンタルな心情. 郷愁. 〈疗慰～〉郷愁をいやす.

[乡村] xiāngcūn 〔名〕① 村. 郷村. 農村. 田舎；おもに農業に従事し、人口分布が'城镇'よりもまばらな所. 〈～风味的温泉〉ひなびた温泉. 〈农民离开了可爱的～〉農民は愛する村を離れた. 〈抵～〉村に着く；(《清平・陰騭》). [～房屋贷款]農民および農村住民に住宅建設、農用建物の建設あるいは購入、あるいは土地を買って住宅を建て、あるいは借金の返済に必要な資金を提供する. [～教育]農村教育. [～林]村有林. [～社会学]農村社会学. [～社区]特定の農村地区に住んで互いに関連する思想意識を持っている人間の群れ；一つの町と若干の村落から構成されている. [～野话]田舎のとりとめもない話. [～运动]農村運動. ② 人民公社と生産大隊.

[乡大夫] xiāngdàfū 〔名〕周代の官名；'乡'の政治・教化・禁令を担当した. ＝'乡正'

[乡党] xiāngdǎng 〔名〕(書) ① 故郷. 郷里；古代では500戸を'党', 12, 500戸を'乡'とした. 〈～中有好事君子, 慕其才貌, 怜其孤苦, 暗暗通书, 以窥其意〉郷里に一人の物好きな人がいて、その才貌を慕い、身寄りのないのを哀れに思って、ひそかに手紙を送り、その気持ちをうかがった；(《警世・10》). ② 同郷の人. 〈精进典籍, ～称名〉学問にうちこんで、郷里で称揚された；(《幽明錄》). 〈仆以口语遇遭此祸, 重为～戮笑〉僕は話のためにこの災いに遭って、またもや同郷の人に嘲笑された；(《漢書・司馬遷傳》). 〈孔子于～, 恂恂如也〉孔子は郷里の人には控えめであった；(《論語・鄉黨》). ③ 田野の民. 農村の民.

[乡导] xiāngdǎo 〔名〕案内人. ＝'向导'

[乡弟] xiāngdì 〔名〕① 同じ土地で生まれた弟；同郷の人に対しての自称. ② ふるさとの同姓の弟. 自分より年下の同郷の男子.

[乡丁] xiāngdīng 〔名〕旧時、地方の政府機関で守衛の職にある公務員.

[乡方] xiāngfāng(又) xiàngfāng 〔動〕(書) 正しい方に向かう. ＝'向方'

[乡风(ル)] xiāngfēng(r) 〔名〕郷村の風習. 田舎の気風・風俗. 〈这两个地方的人家, 也是互不相同的, 各是各～〉この二箇所の家々は互いに異なり、それぞれに村の気風があった. 〈这里的～故事〉この土地の風習や伝承；(《兒女・22》).

[乡夫] xiāngfū 〔名〕(白) ① 田舎の若者. 男の村人. 農民. 〈众～猎户〉村人や猟師たち；(《金瓶梅・1》). ② 村から徴発した人足. 〈和十数个～在此〉十数人の人足とここにいる；(《水滸・21》).

[乡妇] xiāngfù 〔名〕田舎の女.

[乡赋] xiāngfù 〔名〕(書) 州・郡から推薦されて中央の科挙に応ずること、またその人. ＝'乡贡' 〈应～秀才举, 将行〉地方から推薦されて秀才科を受験することになり、出発しようとしていた；(《李娃》).

[乡干] xiānggàn 〔名〕(方) '乡'((字解) ③)の幹部.

[乡公] xiānggōng 〔名〕三国時代の魏国の制度で、王の側室の生んだ子を'乡公'に封じ、王位を継ぐ王の側室の生んだ子を'乡侯'に封じ、公の側室の生んだ子を'亭伯'に封じた；例えば曹髦は'高贵乡公'.

[乡公所] xiānggōngsuǒ 〔名〕'乡'政府の事務所；県以下の地方の基本単位で、'乡长'一人を設け、郷の政務を治め、その下に民政・財政・建設・戸籍・兵役などの課を分立し、関係のある仕事を治める.

[乡贡] xiānggòng 〔名〕唐代、州県の長官の推薦で科挙の試験を受ける人.

[乡姑] xiānggū 〔名〕田舎育ちの娘.

[乡故] xiānggù 〔名〕(白) 故郷. 〈公子不如暂回～、且觐双亲〉公子はしばらくは故郷へ戻り、両親に会う方がよい；(《警世・34》). 〈曹州是咱每～〉曹州は私たちの故郷である；(《新編五代》).

[乡瓜子] xiāngguāzi (白)＝'乡下人'(☞'乡下')

[乡关] xiāngguān 〔名〕(書) 故郷. ＝'乡国乡井'

[乡官] xiāngguān 〔名〕① '乡'((字解) ③)の政治・教育をつかさどる官吏. ② (白) 退職して田舎にいる紳士. 郷紳. 〈再央一个～, 在太守处说了人情〉それから村のだんなにお願いして、太守さまに対して口をきいてもらった；(《初拍・10》).

[乡贯] xiāngguàn 〔名〕原籍. 本籍. 〈把我的姓名～、生辰八字都写下来〉私の姓名・原籍・生まれた年月日時を表す8文字をすべて書きとめてください. 〈冒供～〉本籍を騙る；(《水滸・43》). 〈何其～姓名〉その原籍氏名を尋ねる；(《三國・12》).

[乡规民约] xiāngguī mínyuē 〔連〕村民公約. 村民の申し合わせ；民衆の自己規律の一つの方式. 社会主義の道徳を樹立し、新しい国家法の実施をささえる. 人々の社会主義法意識を確立するために、農村において村民の間で自主的に作られているもの.

[乡郭] xiāngguō 〔名〕(書) 同郷の人.

[乡国] xiāngguó 〔名〕(書) 故郷. 故国. 郷里. ふるさと. [～乡井]同上.

[乡豪] xiāngháo 〔名〕① 昔の官名；人才を捜し推薦する仕事をつかさどる. ② 村里の豪族. 同郷の豪族.

[乡侯] xiānghóu 〔名〕漢代の爵名；地位は県侯の下、亭侯の上. ☞'乡公'

[乡户] xiānghù 〔名〕① その土地の人. ② 村の住人.

[乡宦] xiānghuàn 〔名〕昔、退官し村里に定住した人. 郷紳；政治力のある大地主や大商人も含まれる. 〈庙旁住着一家～〉寺のそばにひとりの紳士が住んでいました；(《紅樓夢・1》).

[乡会连捷] xiāng huì lián jié 〔成〕郷試・会試の試験に連続して合格の通知を受け取る；(《兒女・37》).

[乡籍] xiāngjí 〔名〕(書) 本籍. 〈其先之～姓氏, 湮沦而莫能考者久矣〉その先祖の本籍、姓氏は滅びて長いこと考証できないでいる；(《紅樓夢・78》).

[乡间] xiāngjiān 〔名〕田舎. 村. ＝'乡村里' [～损失] (経) 奥地損害；綿花や羊毛などが生産地で梱包後、船積みされるまでの間に、野積みまたは倉庫に保管中に湿気や鉄帯のさびによって生ずる損害をいい、付加危険の一つとして保険により担保される.

[乡荐] xiāngjiàn 〔名〕唐代の制で、進士の試験に応ずる際に州県地方官の薦挙を受けることを称した. 後世は郷試合格者を'领乡荐'といった. また郷試に合格すること. 〈姓汪名孚, 字师中, 曾登～, 有财有势〉姓を汪、名を孚、字を師中といい、かつて郷試に受かったことがあり、財産も勢力もあった；(《古今・39》).

[乡井] xiāngjǐng 〔名〕(書) 郷里. 故郷. ＝'家乡' 〈葬埋～, 也是好处〉故郷に葬るのもいいところがある；(《金瓶梅・88》). [背离～] 〔成〕郷里を離れる. 故郷を後にする.

[乡聚] xiāngjù 〔名〕(書) 村落. 〈～民舍〉村落の農民の家屋；(《漢書・五行志》).

[乡君] xiāngjūn 〔名〕婦人の封号；晋から始まる. 唐代は勲官四品以上は母・妻を'乡君'に封じる. 宋・元は設けず、明清は宗室の女を'乡君'と称した.

[乡科] xiāngkē 〔名〕省の首都で行う科挙の試験；これに合格した者は挙人の称呼が与えられる. [～出身]郷試の試験に合格したもの. 挙人の出. (例)〈他虽～, 甚是明白〉その方は'乡科'の出とはいうものの、とても頭が切れた；(《古今・10》).

[乡魁] xiāngkuí 〔名〕郷試に一番で合格すること、またその合格者. 〈到了挂榜之期, 谁知又高高的中了～〉試験発表の日になると、意外や堂々郷試にトップで合格していました；(《三俠・3》).

[乡老] xiānglǎo 〔名〕① 周代の官名；'三公'という官吏が兼任する. ② 漢代の官名；田舎の人を教化することを担当する. 元は'三老'と称し、'乡耆'ともいう. ③ (白) 村の長老. ＝'老乡' 〈～从人, 无不下泪〉村の長老や従者たちは涙を流さないものはいなかった；(《古今・7》).

[乡老(ル)] xiānglǎo(r) 〔名〕田舎の人. ＝'乡下老(ル)', '乡巴老(ル)' 〈这是他们哄你这～呢〉これはあの人たちがあなたという田舎の人をからかったのですよ；(《紅樓夢・60》).

[乡里] xiānglǐ 〔名〕① 郷里；小さな村や農村を指す. [～风, 城里雨] (諺) 田舎は風、町は雨. (喩) 所によっていろいろと事情も違ってくるものである. [～人] (白) 田舎の人. 百姓. (例)〈真是～好哄〉田舎の人は本当にだましやすい；(《三俠・8》). ② (方) 同郷の人. 故郷の人. ＝'乡亲'；又(白). 〈许允为吏部郎, 多用其～〉許允は吏部の役人となって、多く故郷の人を用いた；(《郭子》). [～乡亲]同郷のよしみ. 同郷の人；(《三俠・91》). ③ (方) 農村の人.

[乡邻] xiānglín 〔名〕① (方) 隣. 隣近所の人. ＝'邻居'；(閩), 又(白). ② 同郷かつ住居が近い人. 〈他和田玉堂是前后庄的～〉彼と田玉堂は隣村の同郷人である.

[乡民] xiāngmín 〔名〕田舎に住んでいる人. 田舎の住民. 村人. 村民. 〈可巧就有本村的～张得禄, …〉ちょうどこの村民に張得禄なる者がいて、…；(《三俠・2》).

[乡末] xiāngmò 〔名〕(書)(謙) 郷里の先輩に対する自称.

[乡农] xiāngnóng 〔名〕(白) 農民. 〈岂是我们～好做得吗？〉わしら農民がよくできようか；(《老殘二集・6》).

[乡傩] xiāngnuó 〔名〕(書) 田舎の迎神の祭り.

[乡僻] xiāngpì 〔形〕へんぴである. 人里離れている.

[乡评] xiāngpíng 〔名〕(書) 故郷における評判. 同郷の人の評論；魏晋の時代にこれを重視し、'士'〔知識人〕を選出する時の標準とした. ＝'乡论'

[乡气] xiāngqì 〔名〕田舎臭. 田舎風. 〔形〕田舎くさい. 田舎っぽい、どろくさい. (貶)〈这件衣服的花色太～了〉この着物の色と花模様はあまりに田舎くさい.

[乡亲] xiāngqīn 〔名〕① 同郷の人. 〈哎呀, 新市长ル是～哟！〉おやおや、新市長は同郷人だよ. 〈第一个碰到的原来就是自己的～〉最初に

X

出会ったのは自分の同郷人だった.〈忽一日,德称投斋到大报恩寺,遇见个相识～〉ある日徳称は大報恩寺へ施餓鬼に行き、たまたま知りあいの同郷人に出会いました;(《警世·17》).〔～遇～,说话也好听〕〔諺〕同郷の者どうしが出会えば、話もまた楽しいものである.② 村の仲間.村人たち;農村におけるその土地の人々への呼称.〈～好友,谁不清楚?〉村の皆さん方はどなただってよくご存知です.③同郷の人が互いに人に呼び合う言葉.

〔乡情〕xiāngqíng〔名〕①故郷を思う気持ち.里心.〈见到他头上那个盘成一饼的青布包头,引动了我一点～〉彼の頭に'饼'のように巻かれた黒い布を見ると、私の里心が少し呼び起こされた.②同郷のよしみ.〈彼此～,格外送的程仪〉お互い同郷のよしみで、特別に餞別を差し上げたのです;(《官場·44》).③郷村の事情.〔～通,官情通〕〔諺〕郷村の事情がわかると、役所のようすもわかる.

〔乡曲〕xiāngqū〔名〕(書)①ひなびた所.片田舎.田舎.へんぴな所.〔～之士〕農村の学校の先生.②郷里.故郷.〈有财有势,专一武断～〉金·権力を持ち、もっぱら村をとりしきっておりました;(《古今·39》).〈吾～之思转深〉私の故郷への思慕はますます深い;(《語林》).③同郷.〈韩元帅部下将士都是北人,你也是北人,言语相合,岂无～之情?〉韓元帥の部下の将士はみな北方の人、おまえも同じ北方の人間で、言葉も通じ合うのだから、同郷の情がないわけがなかろう;(《京本·16》).

〔乡人〕xiāngrén〔名〕①田舎の人.②同郷人.〈有～尝过宅,为设食〉ある同郷の人が家に来たので、食事を準備してやったことがある;(《朝野僉載·5》).③見聞の狭い人.教養のない人.

〔乡三物〕xiāngsānwù〔名〕古代の郷学の教程;'六德'〔知、仁、聖、義、忠、和〕、'六行'〔孝、友、睦、婣、任、恤〕と'六艺'〔礼、楽、射、御、書、数〕の3種類をいう.

〔乡讪〕xiāngshàn〔名〕(書)好んで人をそしる郷里の人.〈贼义近～〉賊義(正しい道を損なうという意味)は'乡讪'に近い;(揚雄《法言》).

〔乡社〕xiāngshè〔名〕村落共同体.='土地公社','农村公社','村社'☞'土地公社'

〔乡绅〕xiāngshēn〔名〕田舎の紳士;退職官吏で郷里に隠退した者で、その地方の名士.〈我已从那些本地～方面学会了刻图章、写草字〉私はすでにそれらの当地の退職官の名士から、印を彫ることや草書を書くことを学んだ.

〔乡师〕xiāngshī〔名〕周官の名;'乡'の政事を監察する.

〔乡士〕xiāngshì〔名〕周官の名;'乡'の獄をつかさどる.

〔乡试〕xiāngshì〔名〕郷試;明清時代に、3年ごとの子·卯·午·酉の年に行われた科挙の試験.各省の首都の貢院で行われた.合格者は'举人'の称を得て、'会试'の受験資格を得た.多く8月に行ったので'秋闱'ともいった.〈～考了个第一,成了解元〉郷試は首席で合格し、解元になった.〈应本科陕西～,高中第四十一名举人〉今回の陝西での郷試を受けて見事に41番目の挙人に合格なさいました;(《官場·1》).〈明年～,务必叫他下场〉来年の郷試にはぜひとも彼(宝玉)に試験を受けさせるように;(《紅樓夢·97》).

〔乡谥〕xiāngshì〔名〕(書)郷人の私諡をいう.

〔乡塾〕xiāngshú〔名〕(書)田舎の私塾·学舎·学校.〈～无横议之士〉田舎の学舎にかってに議論する士はいない;(任昉《齊明帝謚議》).

〔乡思〕xiāngsī〔名〕望郷の念.郷愁.〈触动～〉郷愁を触発する.

〔乡俗〕xiāngsú〔名〕①田舎の風俗.郷土の風俗.〈无拂于～〉郷土の風俗にそむいてはいけない;(《青史子》).②ある地区の風俗.〈朱福的死,特别是葬仪的～更加深了黄维芝的乡思离愁〉朱福の死、とりわけ葬儀の風俗がいっそう黄維芝の郷愁をつのらせた.

〔乡谈〕xiāngtán〔名〕田舎の言葉.お国言葉.その土地の言葉.〈打～〉同上を話す.〈各处有各处的～〉それぞれの所にそれぞれのお国言葉がある.〈中国话南北腔调,～不同,字音也差得多〉中国語は南北では調子が違い、音もたいへん違います.〈说的诸路～〉各地の言葉が話せる;(《水滸·61》).

〔乡头〕xiāngtóu〔名〕(方)田舎;〔四川〕.〈～的生活过得惯不?〉田舎の暮らしは慣れましたか.

〔乡土〕xiāngtǔ〔名〕①故郷.郷里.ふるさと.〔～风味〕故郷の味.〔～观念〕郷土意識.郷土愛.〔～教材〕郷土教材;学校所在の地区ごとに自主編集する教材.その郷土に関する内容がもりこまれ、地理·歴史·文学·生物などの教科を補充する教材として編集される.例〈编写～〉郷土教材を編纂する.〔～文学〕(文)地方色を帯びる文学作品を指す.〔～舞〕郷土舞踊.〔～志〕郷土誌.〔～作家〕郷土作家.②田舎.地方.〈～风味的景色〉ひなびた風景.〔～话〕田舎の言葉.土語.方言.例〈还有一回竟用极难懂的～对一位旅客讲话什么,…〉さらにある時など、きわめてわかりにくい土地の言葉で一人の旅客に何か言い、….〔～气候〕気候風土.〔～气息〕田舎の雰囲気.田舎の息吹き.〔～味〕田舎くささ.例〈举止神态间带有一种纯朴的～〉挙動や態度に素朴な田舎くささがある.〔～艺术〕(美)田園·農村の風趣を描写して、農民の飾りけなく誠実·実直で温厚な性格を表現する主旨の芸術.〔～植物〕その土地固有の植物.

〔乡团〕xiāngtuán〔名〕同じ'乡'に属する自衛団.

〔乡屯〕xiāngtún〔名〕郷村.農村.〈他是～里的人〉こちらは田舎の人で;(《紅樓夢·39》).

〔乡望〕xiāngwàng〔名〕(書)郷里で人望の厚い人.〈～宜善敬之〉郷里で人望の厚い人は十分にこれを尊敬すべきである;(《南史·韋叡傳》).

〔乡味〕xiāngwèi〔名〕①故郷·田舎の風味.故郷の味.②故郷の食べ物.田舎風の食べ物.

〔乡下〕xiāngxia ='乡间';俗語.〈我从～跑到京城里〉私は田舎から都へやってきた.〔～第一,城里第七〕〔諺〕郷里では一番だが都会へ出ると第七番.(転)狭い田舎におれば何でもいの一番で大したものだが、広い都会へ出ると端くれの下積みに過ぎなくなる.おまえ一番でウマの糞二番.〔～瓜子〕田舎の人.〔～话〕田舎言葉.〔～老(ㄦ)〕〔～佬(ㄦ)〕田舎者;農民に対する蔑称.〔～孬ㄦ〕(転)田舎の人.〔～没有泥腿,城里饿死油嘴〕〔諺〕田舎で水田に入って泥足で働く人がいなければ、町のおしゃべりばかりしている人間はみな餓死してしまう.〔～脑瓜〕〔～脑壳〕田舎の人.例〈我要是穿一身土布像个～,谁还理我呀!〉私が上も下も手織り木綿を着ていて、田舎の人間のようだったら、だれが私を相手にしますか.例〈别拿我当作～〉おれを田舎の人間だなんて思うなよ.〔～气〕田舎臭.どろくささ.〔～人〕田舎の人.村の人.農民.例〈林先生满面笑容,眼睛看着那些～〉林さんは満面笑みをたたえてその田舎の人たちを見ていた.〔一买百合〕〔歇〕田舎の人が苦いユリ根を買う.(転)('找苦吃'と続き)わざわざ苦しみを求める.〔一能忍气,衙门人要吃屁〕〔諺〕田舎の人が我慢して裁判ざたなど起こさないことになると、小役人どもはすかを食って甘い汁が吸えなくなる.公事訴訟の代言肥やし.

〔乡下头〕xiāngxiatou (方)='乡间';〔閩〕.〈我住勒浪城里,爷娘住勒浪～〉私は町に住んでいるが、両親は田舎に住んでいる.

〔乡先达〕xiāngxiāndá〔名〕(書)同郷の高位高官の地位にある先輩を称する言葉.

〔乡贤〕xiāngxián〔名〕同郷者の賢人;品行と学問ともに優れて郷里の人に推賞される人.

〔乡校〕xiāngxiào〔名〕'乡'に置いた学校.

〔乡学〕xiāngxué〔名〕'乡'に置いた学校.〔～乡办〕地方民衆による学校経営;地方政府の財政支出にたよらず、地区の住民大衆の醵金または創意による学校経営.

〔乡野〕xiāngyě〔名〕(書)田舎.〔～路〕田舎道.例〈把明亮亮的光辉洒在婆娑树影间的～〉明るい光が木の影が揺れる田舎道を照らしている.〔～之人〕田舎の人.例〈～,不知音律〉田舎の人間で音律を知りません;(《警世·1》).

〔乡谊〕xiāngyì〔名〕(書)同郷のよしみ.

〔乡音〕xiāngyīn〔名〕田舎なまり.お国なまり.='口音'〈他说话带有～〉彼は言葉にお国なまりがある.〈不是本处～〉ここの土地のなまりではなかった;(《醒世·9》).〔～难改〕お国なまりはなかなかとれない.

〔乡饮酒〕xiāngyǐnjiǔ〔名〕古代、'乡学'で3年の学業が終わり、諸侯の卿大夫がその優等者を国君に推薦し、送別会のときに卿大夫が被推薦者と客礼で接し、一緒に酒を飲むこと.

〔乡勇〕xiāngyǒng〔名〕(旧)農村の自衛団員;封建社会における地域的武装民で、一般には農民蜂起の鎮圧に当たる.〈吾颇有资财,当招～,与公同举大事,如何?〉おれにはかなりの金があるから、村の民兵をつのっておまえさまと一旗あげようではないか、どうかね;(《三國·1》).〔～团〕農村の自衛団.

〔乡邮〕xiāngyóu〔名〕農村郵便.地方郵便業務;大都市における郵便業務を除き、その他の地域内または大都市とそれらの地域間の郵便業務の総称.〔～员〕村から村へ郵便物を届ける人.村の郵便配達人.例〈她按捺着怦怦跳动的心,客客气气地请～进屋喝水〉彼女はどきどきする気持ちをおさえて、遠慮深く村の郵便配達人に家に入って水を飲むように勧めた.

〔乡友〕xiāngyǒu〔名〕同郷の人.村の仲間.〈他的亲人和～将他安葬在香山脚下〉彼の肉親と同郷の人たちは彼を香山のふもとに埋葬した.

〔乡愚〕xiāngyú〔名〕(書)知識のない田舎の人.〈所以外省州县折收粮米勒索～这些弊端,…〉そのため外省の州県では穀物をぴんはねしたり、知識のない田舎の人たちをゆすったりするなどの弊害は、…;(《紅樓夢·99》).〈鼓惑～〉無知な田舎の人をおだてて惑わす;(《儒林》).

〔乡语〕xiāngyǔ (書)='乡谈'

〔乡愿〕xiāngyuàn〔名〕(書)見かけは忠誠で慎み深いが、実際は世を欺く偽善者.表むきには非常にまじめだが、実は風見鶏で、俗に流される人.〈若今之学宋儒者,直～而已〉今の宋儒を学ぶ者などはまったく偽善者でしかない;(《老殘·9》).

〔乡约〕xiāngyuē〔名〕(旧)村長.村で公共事務をつかさどる者;郷村の住民から選ばれ、官の承認を受け、官の代行をした人.特に法律や政府の禁令などをよく村人に守らせるように指導した.〈～地保〉村長と土地の治安係;(《兒女·11》).

〔乡长〕xiāngzhǎng〔名〕①同郷の先輩.②'乡'の頭.'乡'の地方行政の長.

〔乡镇〕xiāngzhèn〔名〕①村と町;県政府の下にある行政単位.〔～企业〕郷鎮企業;'社队企业'の名称を改めたもの.②一般に、小さめの市や町を指す;'镇'は一般に城壁がなかった.

〔乡侄〕xiāngzhí〔名〕㊊同郷の後輩の自称.
〔乡中〕xiāngzhōng〔名〕㊀同郷の間柄の人. 同郷人. 〈俺和他是～〉私と彼とは同郷です;(《水滸·17》).
〔乡庄子〕xiāngzhuāngzi ㊎＝'乡村①'
〔乡梓〕xiāngzǐ〔名〕㊊故郷.
〔乡佐〕xiāngzuǒ〔名〕古代の官名;'乡'の収税をつかさどった.

［芗］(薌) xiāng ①古書で調味用の香草を指した. ②＝'香' ③〔芗江〕(Xiāngjiāng)〔名〕九竜江中流地帯.〈～剧〉(-jù)清末に台湾で形成された芝居;台湾·福建南部に広く行われる.
〔芗合〕xiānghé〔名〕㊇キビ.
〔芗萁〕xiāngqí〔名〕㊊祖先の廟を祭るときに使うコーリャン.
〔芗泽〕xiāngzé〔名〕㊊香り. 芳香.

［相㊀］ xiāng ①互いに. 相互に.〈～亲～爱〉親しみ愛し合う.〈言行～符〉言行が一致している.〈那人又是～厚的同年〉その人はまた仲のよい同級生だった;(《京本·15》). ㊟動作は一方的であっても、一定の対象をもつ場合には, 接辞的に加えられる. また時に敬語になる.〈好言～劝〉好意ある言葉でいさめる.〈冯公延至后堂, 置酒～款〉馮公は奥座敷に招じ, 酒を出してもてなした;(《京本·16》). ②見る. 品定めする.〈～看〉☞〔語彙〕.〈～女婿〉婿の品定めをする.〈左～右看〉左右を見回す. 各面からよくよく見る.〈～亲〉見合いをする.〈来到门首, ～了一回〉門口の所まで来ると, しばらくようすを見ていた;(《醒世·18》).〈前殿后殿, ～了一回, 安不得身〉祭壇の前後をひとわたり見たが, 身を隠せそうな所はない;(《水滸·42》). ③〔名〕姓. ∥㊁ xiàng
〔相爱〕xiāng'ài〔動〕愛し合う.〔相亲～〕〔成〕☞〔語解〕①.
〔相安〕xiāng'ān〔形〕㊊一緒に仲よく暮らす. 仲むつまじい.〈夫妻彼此～〉夫妻は互いに仲むつまじい.〈后来打听颜生到此, 甚是～〉その後, 顔生はこちらに来て, 仲よく暮らしていると聞いた;(《三俠·37》).〔～无事〕〔成〕互いの間に争いもなく平和に暮らしている. 波風も立てず仲よく暮らしている;(鄧牧《伯牙琴·吏道》). ㊇〈舍亲是个京官, 自己养了一辆车, 用了一个车夫, 有好几年了, 一向倒～〉私の親戚は都の役人で, 自分で車を持ち, 車夫を一人使っており, ずい分長い間ずっと平穏無事に暮らしておりました;(《二十年·27》).
〔相白子〕xiāngbáizi〔名〕㊇ハナウド.
〔相扳〕xiāngbān〔動〕㊀関係をつける. コネをつける.
〔相伴〕xiāngbàn〔動〕お相伴する. 相手をする.〔名〕同伴.
〔相帮〕xiāngbāng〔動〕①㊎助ける. 手伝う. 手助けする. ＝'帮助';㊇, 又㊀.〈来几个人～一下〉何人か手伝ってもらいましょう.〈你真忙, 我来～你一下〉あなたは本当に忙しいですね, 手伝ってあげましょう.〈依～我做生活〉私が仕事をするのを手伝ってくれ. ②互いに助け合う.
〔相傍〕xiāngbàng〔動〕㊀①近づく.〈这轮红日厌厌地～下山〉この赤い日はようやく山に沈もうとする;(《水滸·23》). ②そばにいる. つきそう.
〔相逼〕xiāngbī〔動〕㊊近づく. 接近する.〈指顾之际, 山与舟～〉ちょっとの間に山と船は接近した;(《柳毅》).
〔相比〕xiāngbǐ〔動〕比較する.〔～之下〕比べてみると. ㊇〈～, 差距是多么大啊!〉比べると, 隔たりがなんと大きいことか. ㊇〈～, 此刻显得特别宁静〉比べてみると, 今は特に静かだ.
〔相庇〕xiāngbì〔動〕㊀かばう. 庇護する.〈常求十八姨～〉常に十八姨に庇護を求めた;(《醒世·4》).
〔相禀〕xiāngbǐng〔動〕㊀申し上げる.〈列位尊长在上, 小生有一言～〉ご在席のみなさま方, 一言申し上げたいことがございます;(《醒世·17》).
〔相搏〕xiāngbó〔動〕㊀互いに手で打つ. 組み打ちする. 殴り合う.〈性命～〉命をかけて殴り合う;(《醒世·8》).
〔相伯仲〕xiāngbózhòng〔動〕㊊相伯仲する. 才量·才能などの差がつけにくい.
〔相不中〕xiāngbuzhòng〔動〕㊎気に入らない;〔東北〕.〈我～这玩艺儿, 太白了!〉私はこれは気に入らない, 白すぎるから.〈俺达, 我也～, …〉うちのおやじは私でも気に入らないが, ….
〔相参〕xiāngcān〔動〕干渉する.〔～散射〕㊇干渉性散乱.〔～性〕㊇干渉性.
〔相差〕xiāngchà〔動〕相違する. 差がある. 差がつく. 隔たりがある.〈～不远〉大して違いがない.〈最高最低～达三十多倍〉最高と最低のひらきが三十数倍にも達する.〈大小～有限〉大きさの違いはたいしたことがない.〈分数～很大〉点数のひらきが大きい.〔～无几〕大して違いがない. いくらも違わない.〔～悬殊〕〔成〕差異が大きい. 雲泥の差である. けたが違う. 雪と墨の違い. ㊇〈他俩是同届大学毕业生, 但业务水平、工作能力, 却～〉彼ら二人は大学の同期の卒業生だが, 業務レベルや仕事の能力に相当のひらきがある.〔名〕㊇相差.
〔相称〕xiāngchèn〔動〕相応する. 似合う. 適合する. つりあいがとれている. ぴったりである.〈给以～的待遇〉それ相応の待遇をする.〈总觉得有些不～〉なんだかそぐわない感じだ.〈这件衣服跟他的年龄不大～〉この服は彼には年不相応だ.〈有一对细小不～的眼睛〉小さな不つりあいな目をしている.〈这品貌, 若与身分～, 他应当一个将军〉この容貌がもし身分にふさわしいものであるとしら, 彼は将軍でなければならない.〔名〕プロポーション.
〔相趁〕xiāngchèn〔動〕㊀似合う. ふさわしい. ＝'相称'〈衣服头面～〉着物や髪飾りもよくつりあっていた;(《金瓶梅·9》).〈如今手中既拿着他, 身上更无衣服～, 奈何?〉いま, こいつが手に入ってみると, これにふさわしい甲冑がないのが残念だ;(《西遊·3》).
〔相成〕xiāngchéng〔動〕①互いに成り立たせる. 助け合って事を成させる. 協力し合う. ②仲よくなる.
〔相乘〕xiāngchéng〔動〕掛ける. 掛け算をする.〈五和三～等于十五〉5掛ける3は15.〈六和几～得三十?〉6に幾つ掛けると30になるか.〔名〕①掛け算. ②〔中医〕五行間の制御が互いに正常の制約の度を超過し, 事物間の関係の正常なる協調が失われてしまう一種の表現をいう.
〔相承〕xiāngchéng〔動〕互いに受け継ぐ.〈世代～〉代々受け継ぐ.〈一脉～〉同じ宗旨や気風を受け継ぐ. 同じ流れをくむ.
〔相持〕xiāngchí〔動〕①対峙する. 互いに固執する. 双方対立したままひかない. 戦う. 相争う. 双方が対立しあい, 互いに譲歩しない.〈～厮杀〉相争い殺し合う.〈世忠自卒伍起为大将, 与金兀术四太子, ～于江上〉世忠は軍隊に入ってからは大将となって金の兀朮四太子と川のほとりで対立していた;(《警世·31》).〈攉乱～〉天下乱れ互いに戦う;(《劉知遠》).〔～不下〕〔成〕争って互いに譲らない. ㊇〈意见～〉意見がぶつかったままどちらも譲らない. ㊇〈～, 老赵发脾气〉相方が互いに譲らず, 老趙はかんしゃくを起こしている.〔～阶段〕手づまりの段階. 対峙の段階.〔敌我～〕敵と味方が対峙したままである. ②㊊お互いに手をとり合う.〈～于室, 尽哀〉部屋でお互いに手をとり合い, 悲しみにくれた;(《任氏》).
〔相斥〕xiāngchì〔動〕反発する.〔名〕反発.〔同极～〕㊇(磁鉄などの)同極反発.〔同性～〕㊇(電気などの)同種反発.
〔相酬〕xiāngchóu〔動〕㊊報いる. お返しをする.〈当以候伯世爵～〉かならず代々'候''伯'の世襲爵位で報いる;(《古今·40》).
〔相处〕xiāngchǔ〔動〕互いに一緒に生活する. 互いに付き合い交際する. 一緒にいる.〈～得很好〉一緒にうまく生活している.〈我们～这么久, 从来没争吵过〉私たちは長いこと付き合ってきたけれども, 口げんかひとつしたことがない.〈同在东京, 算又～了半年〉同じ東京にいたのだから, ここでも半年一緒にいたことになる.
〔相传〕xiāngchuán〔動〕①(…と)伝えられる. 言われている;ある事に関する説明などが確実な根拠もなく, 人から人へと伝えられることを指す.〈《水浒传》～是施耐庵写的〉《水滸伝》は施耐庵の作と伝えられる. ②次々と渡す. 伝える. 伝授する.〈昔三皇禅位, 五帝～〉昔, 三皇が位を譲っていき, 五帝へと引き継がれていきました;(《古今·25》).〔一脉～〕〔成〕脈々と伝える. 同一系統·流派を引き継ぐ;思想·行為·学説などの継承関係をいう.
〔相次〕xiāngcì ㊀〔動〕間近になる. 接近する. 近づく.〈约有一更～〉だいたい1'更'〔午後8時〕ごろになる;(《水滸·15》).〔副〕もうすぐに. まもなく;引き続いて. 前後して.〈渐次间行到巷口, 待要转弯归去, ～二更, …〉そのうちに横町の入り口のとこに来, 曲がって帰ろうとしたが, 2'更'〔午後10時〕近くになっており, …;(《京本·13》).〈先是, 元献皇后、武淑妃, 皆有宠, ～即世〉これより先, 元献皇后や武淑妃は寵愛されていたが, 相次いで世を去ってしまった;(《長恨》).
〔相从〕xiāngcóng〔動〕㊊従う.〈他还是她自幼～的叔父〉彼はやはり彼女が小さい時からつき従った叔父さんだ.
〔相错如绣〕xiāng cuò rú xiù〔成〕刺しゅうのように互いに交錯していること;(《史記·范雎列傳》).
〔相打〕xiāngdǎ〔動〕①殴り合う. ②㊎けんかをする. ＝'打架';㊇.〔～鸡, 头无毛〕〔諺〕けんかをするニワトリ(軍鶏)の頭には毛がない. ㊟けんかをすると勝っても負けてもろくなことはない.〔名〕㊎けんか;㊇.
〔相待〕xiāngdài〔動〕人を遇する. 待遇する. 接待する. もてなす. (客を)あしらう. 応待する.〈对人要热诚～〉人には温かく接しなければならない.〈免不得买些酒～他们〉例によって酒など買って彼女らをもてなすことになった;(《警世·14》).〈～官人坐一坐〉だんなのお相手をしてください;(《金瓶梅·3》).〔以诚～〕真心をこめて人を遇する.
〔相带〕xiāngdài ㊀＝'相待'
〔相当〕xiāngdāng〔動〕(数量·価値·条件·情況などが両方とも大して差がなく)相応する, 相当する, 相匹敵する, つりあっている, 拮抗している;'～于'ともなる.〈旗鼓～〉兵力が互角である.〈实力～〉実力がだいたい同じ.〈年纪～〉年齢が相応である.〈得失～〉損得相殺する.〈～于二十八层的大楼〉28階建てのビルの高さに匹敵する.〈只有那劳动模范, 才能与你～〉ただあの労働模範だけがあなたに相匹敵する.〈～合约总额的英镑支付的信用证〉契約総額に相当する英ポンド払いの信用状.〈单拣门户～, 或是贪他嫁资丰厚〉家柄のつりあったものを選んだり, 持参金を欲ばったりする;(《古今·1》).〔～黄金量理论〕㊇金数量説.〔～温度〕㊇相当温度.〔～行为〕㊇法律の要求にかなった行為.〔～应变〕㊇相当歪み.

〔～正压大气〕(気) 相当順圧大気. 相当バロトロピック大気. 〔～正压模式〕(気) 相当順圧モデル. 相当バロトロピックモデル. 〔～直径〕(機) 相当直径. 〔形〕適当である. しかるべき. <这个工作还没有找到～的人>この仕事はまだ適任者が見つからない. <老李找不到～的字眼向她致歉>老李は彼女に謝りを伝えるべき適当な言葉をさがせない. <他一时想不出～的字眼来>彼はとっさに適当な文句を思いつかなかった. (副) 程度の高いことを表す; '很'よりはひかえめ. 相当な. なかなか. ものすごく. <学习～好>勉強がすごくできる. <～贵的价格>相当高い値段. <这个任务是～艰巨的>この任務はなかなかたいへんだ. <这场话剧演得～成功>このたびの新劇はなかなかの成功を収めた. <他虽然是上海人, 但现在普通话说得～不错了>彼は上海人だけれども、標準語の話し方は相当に申し分ない. <～疲倦了>かなり疲れた. <～累了>いいかげん疲れた. 〔～时期〕相当長い時期. 適当な時期.

〔相得〕 xiāngdé 〔動〕① 互いに気が合う. お互いの間が非常によい. 仲がよい. むつまじい. 互いに意気投合する. <凤姐辈因知他和贾珍～, …> (熙)鳳らも彼が賈珍との間が非常によいのを知っているので、…; («紅樓夢・65»). <每日谈诗饮酒, 宾主甚是～>毎日詩を談じ、酒を飲み、客と主人ははなはだ意気投合した; («警世・9»). <与鉴～, 游处不间>鉴とはよく気が合い、いつも一緒に遊んでいた; («任氏»). ② 互いに利益を得る. ③ 助け合う. 〔～益彰〕〔～益章〕〔成〕互いに助け合い、補い合えば、ますます双方のためになる. もちつもたれつで双方が進歩する. 双方が互いに協力して、互いの優れた点を発揮する. 配合・つりあいがよくて、ますますひきたつ; («文選・王褒・聖主得賢臣頌»). (例)<这一老一少配合默契～>この年寄りと若者は互いに自然とうまく協力し合って、そのいいところを発揮している. 〔形〕ふさわしい.

〔相登〕 xiāngdēng 〔動〕(旧) 互いにつりあっている. 相当する. ＝'相当'

〔相等〕 xiāngděng 〔動〕(数字・分量・程度などが互いに)等しい, 同じである; '～于'としても. <这两个数～>この二つの数は等しい. 〔～直径〕(物) 相当直径. 〔名〕(化) エクイバレンス.

〔相敌〕 xiāngdí 〔動〕適合する. ぴったりしている. 匹敵する. <看他下着'槛外人'三字, 自己竟不知回帖上回个什么字样才～>彼女が書いた'槛外人'という三つの字を見て、自分はお返しの書き付けにどういう言葉を書いたらぴったりするかわからなかった; («紅樓夢・63»).

〔相抵〕 xiāngdǐ 〔動〕① 相殺する. 差し引きする. 均衡する. <收支～>収支相つぐなう. <收支刚好～>収支がちょうどバランスがとれている. ② 互いに抵触する. 食い違う.

〔相睇〕 xiāngdì 〔動〕(方) 親しむ. ＝'相亲'; (広).

〔相渎〕 xiāngdú 〔動〕(書) 無礼なふるまいをする. <寺中多有～檀越处>寺はずいぶん檀家だんかに迷惑をかけている; («水滸・4»).

〔相对〕 xiāngduì 〔形〕① ある条件によって存在し、その条件に従って変化する. 相対的. ↔'绝对'; [不変]. <好与坏是～的, 不是绝对的>善と悪は相対的なもので、絶対的なものではない. 〔～编码〕(機) リラティブ・コーディング. 〔～病〕(林) 相対的疾病. 〔～地址〕(電) 相対アドレス. 相対番地. 〔～电平〕(機) 相対レベル. 〔～方位〕(機) 相対方位. 〔～份额〕(経) 相対的分け前. 〔～风〕(気) 視風しふう. 〔～辐散〕(気) 相対発散. 〔～刚性〕(機) 相対剛性. 〔～高度〕地面あるいは選ばれたある一点を基準とした高度. 相対高度. 〔～横摆〕(機) 相対横揺れ. 〔～滑动〕(機) 相対滑り. 〔～挥发性〕(機) 相対揮発率. 〔～基金〕見返り資金. 〔～记录〕(電) 相対レコード. 〔～价格〕相対価格. 〔～价值形态〕(経) 相対的価値形態. 〔～节距〕(機) 相対ピッチ. 〔～孔径〕(機) 比口径. 〔～块号〕(電) 相対ブロック番号. 〔～灵敏度〕(化) 比感度. 〔～垄断〕(経) 相対的独占. 〔～论〕(物) 相対性理論. 相対論. 〔－力学〕相対論的力学. 〔－性粒子〕相対論的粒子. 〔－性速度〕相対論的速度. 〔～螺距〕(機) 相対ピッチ. 〔～密度〕(化) 比密度. 〔～免赔率〕(貿)(保険の)免責歩合. 小損害免責歩合. ＝'免赔率' 〔～能量〕(物) 相対エネルギー. 〔～年代〕(地) 相対年代. 〔～粘度〕(化) 相対粘度. 〔～浓度〕(化) 相対濃度. 〔～膨胀〕(物) 相対膨脹. 〔～偏心率〕(機) 相対偏心率. 〔～频数〕〔～频数统计〕(機) 相対度数. 〔～强度〕(機) 相対強度. 〔～倾斜〕(機) 相対傾き. 〔～人〕(法) 相手方. 〔～散度〕(気) 相対発散. 〔～剩余价值〕(経) 相対的剰余価値. 〔～湿度〕(物)(気) 関係湿度. 相対湿度. 比較湿度. 〔～视差〕(機) 相対視差. 〔～收入水平〕(経) 相対所得水準. 〔～寿命〕(機) 相対寿命. 〔～速度〕(物) 相対速度. 〔～弹性〕(経) 相対的弾力性. 〔～危险性〕(医) 相対的危険性. 〔～位移〕(機) 比較移動. 〔～文件〕(電) リラティブ・ファイル. 〔～稳定〕(機) 相対安定. 〔～误差〕1)(数) 相対誤差. 2)(機) リラティブ・エラー. 〔～效率〕(機) 相対効率. 〔～性〕(哲) 相対性. 〔－原理〕(物) 相対性原理. 〔～压力〕(物) 相対圧力. 〔～移动〕(機) 相対移動. 〔～运动〕(物) 相対運動. 〔～真理〕(哲) 相対真理. ↔'绝对真理' 〔～中子流〕(物) 相対中性子束. 〔～主义〕(哲) 相対主義. 〔－者〕相対主義者. ② 比較的. 相対的(な); [不変]. <～稳定>比較的安定している. <～优势>相対的に優勢である. <～多数>相対的に多数を占める. 〔動〕① 性質が互いに対立する. 相いれない. <高和低～>高低が相対立する. <左和右～>左右が相対立する. ② 相対する. 対応する. <冷漠～>冷淡に対応する. 冷ややかにあしらう. ③ 面と向かう. 向かい合う. <怎么躲在这儿～而泣?>なぜこんなところに隠れて二人して泣いているの. <只好躲在房里同瑞珏～流泪>部屋にこもり、瑞珏と向かいあって涙を流すしかなかった. <夫妻～>夫婦差し向かい; («初拍・2»).

〔相度〕 xiāngduó 〔動〕(書) 観測する. 観察評定する. <～地形>地形を観測する.

〔相烦〕 xiāngfán 〔動〕(書)(敬) ご迷惑をかける. お手を煩わす. めんどうをかける. 手数をかける. <有事～>お頼みしたいことがございます. <～带一口信>ことづけを煩わしたく存じます. <我～你则个!>あなたのお手を煩わせます; («清平・簡貼»). <我一径的来～你>私はまっすぐにあなたにお手数をかけに来ました; («元曲・救風塵・1»).

〔相反〕 xiāngfǎn 〔動〕相反する. 事物の二つの面が互いに矛盾し、互いに排斥する. <一个思想刚来到他的脑子里, 另一个～的思想马上又接着来了>一つの思想が彼の頭脳にやって来たとたんに、別の相反する思想がすぐにまた続いて来た. <人民和反动统治阶级的利害是完全～的>人民と反動支配階級との利害は完全に相反するものである. <两支队伍走的方向～>二つの隊列が進む方向は正反対だ. <跟去年～, 今年冬季非常暖和>去年にひきかえ今年の冬はとても暖かい. <事实恰恰～>事実はまさにあべこべだ. (注) '～的(地)'の形で、下文の初めまたは途中に用いて、前文で述べた意味と相反することを示すこともある. <我并不是'不要驾驭热情', ～的, 我却无时不在和热情激斗>私は決して「熱情を制御してはいけない」というのではなく、逆に熱情と激しく闘っていない時はないのです. 〔～定理〕(機) 相反定理. 〔～关系〕(経) 相反関係. 〔～色〕(機) 反対色. 〔～系统〕(機) 相反系. 〔～相成〕☞ [別項]. 〔～引力〕(機) 反対引力. 〔～杂交〕相反交配.

〔相反相成〕 xiāng fǎn xiāng chéng 〔成〕① 互いに対立していながら、互いに成り立たせ合うこと; «矛盾論»では、'相反'とは、矛盾する二つの側面が互いに排除、あるいは闘争しあうこと. '相成'とは矛盾する二つの側面が一定の条件のもとで、互いに結び付いて同一性を獲得することをいう; («漢書・藝文志»). ② それどころか. それに反して; 下文の冒頭、または文中に用いられる. '相成'には意味がない. <他不但没被困难吓倒, ～地, 战斗意志越来越坚强了>彼は苦しみにくじけるどころか、闘志はますます揺るぎないものとなっていった.

〔相犯〕 xiāngfàn 〔動〕互いに干渉しあう. 互いに邪魔しあう.

〔相访〕 xiāngfǎng 〔動〕(書) 訪ねる. 訪問する; 多く(敬). <有鲁子敬特来～>魯子敬がわざわざ訪ねてまいりました; («元曲外・單刀會・1»).

〔相仿〕 xiāngfǎng ＝'相仿佛' 〔動〕(二つの物が)だいたい似ている, 似通っている. だいたい等しい. 相当する. <门楣～>家柄が合う. <年纪～>年のころは同じくらい. <外貌～>姿格好が似ている. <生员见的那人, 虽与他～, 只是黑瘦些, 却不是这等白胖>私の会った人はそいつとおおむね似ていますが、少し色黒でやせており、このように色白で太ってはいませんでした; («三俠・47»).

〔相逢〕 xiāngféng 〔動〕(旧)(偶然に)巡り合う. <昨天已消逝, 分别难～, 怎能忘记你的一片深情>昨日はもう過ぎ去り、別れたあとの再会は難しいが、あなたの深い情義をどうして忘れられよう. <何日～一面?>いつになったら一目お会いすることができるのでしょう; («清平・風月相思»). <不见时, 准备着千言万语. 得～, 都变做短叹长吁>会わない時は胸に積もる話を用意していたが、会ってみるとすべて嘆きのため息に変わる; («王西廂・5・4»). 〔～不下马, 各自奔前程〕〔諺〕互いに馬上で出会うとあいさつしてウマを降りないで行ってしまう. (喩) 互いに自分のことを考えて、人のことをかまわない; («五燈會元»). 〔～不相识〕出会ってもお互いに知りあわないこと. 互いに知らないために、会ってもそのままに過ぎてしまうこと; («花月痕・8»). 〔～除非梦中见〕〔諺〕夢の中でなければ相会うことはない; 再会の望みがないこと; («元曲・虎頭牌・2»). 〔～何必曾相识〕〔成〕初めて出会った人でも、お互いの気持ちはわかり合えるものである; (白居易«琵琶行»詩). 〔～尽道休官好, 林下何曾见一人〕〔～尽道休官去, 林下何曾见一人〕〔諺〕出会うとみな役人をやめたいと言うが、一度やめて田舎に引きこもるとだれも尋ねて来ない; 権利や俸禄ほうろくに恋々としていることを諷していう; («雲溪友議»). 〔萍水～〕〔成〕偶然に巡り合う. (例)<在这里和你～, 实出乎意料>ここでゆくりなくもきみに巡り合うとは、まったく思いもかけなかった.

〔相奉〕 xiāngfèng 〔動〕(書) 差し上げる. (先方の)意にそって差し上げる. <劣乘不足以代佳人之步, 今辄以～>私のウマは佳人が歩いているのに代わるほどのものではないが、今すぐお貸しいたします; («任氏»).

〔相扶〕 xiāngfú 〔動〕(書) 助ける. 扶助する.

〔相符〕 xiāngfú 〔動〕(実際の情況と)符合する. 互いに一致する. <他所说的话跟实际的情况完全～>彼の話は実際の情況とぴったり合っている. <过磅数量必须与合约数量严格～>看貫数量は必ず契約数量と完全に一致しなければならない. <觉得和所谓'保存运动'是有点名实不～的>いわゆる「保存運動」とはどこか名実が相伴わない気がする. 〔名实～〕〔成〕名実相伴う.

［相辅而行］ xiāng fǔ ér xíng〔成〕助け合い協力して進める. 補い合わせて用いる. 相互補完する. 〈思想革命和技术革命是～的〉思想革命と技術革命とは互いにもちつもたれつ進行するものである. 〈调整和改革必须～〉調整と改革は相互補完の関係にあるべきだ.

［相辅相成］ xiāng fǔ xiāng chéng〔成〕互いに補い助け合って発展する. 補完しあう. 両面相まつ. 互いに協力し合い事をうまく運ぶ. 〈他们的建议并不矛盾而且～, 互为补充〉彼らの建議は決して矛盾しなくて、互いに助け合い、補い合っている.

［相干］ xiānggān〔動〕関係する. 関連する. つながりがある. 波及する；多く否定・反語表現に用いる. 〈这事跟我不～！〉このことは私とは関係がない. 〈与你不～！〉きみには関係ない. 〈横竖不与你我～〉どっちみち私たちとは関係がない；（«兒女・10»）.〔名〕関係. かかわり. 〈他去不去跟你有什么～？〉彼が行こうが行くまいがきみとは何の関係があるんだい. 〈与你有甚～, 你把我大门打破？〉おれとおまえとどんなかかわりがあるのか、おまえはうちの表門を壊したが；（«西遊・19»）.［～波］(物) コヒーレント波.［～光］(物) 可干渉光.［～散射］(物)(気) 可干渉性散乱. コヒーレント散乱.

［相干ル］ xiānggānr (白)＝'相干'〈这事不与妈～, 不用你老人家管〉母さんには関係ないこと、心配はご無用よ；（«兒女・26»）.

［相告］ xiānggào〔動〕① 互いに知らせる. 〈人们奔走～〉人々は互いに急ぎ知らせ回る. ② お知らせする. 申しあげる.

［相格］ xiānggé〔動〕(書) 格闘する. 〈与贼～, 贼缚娥驱出溪边〉賊と格闘したが、賊は娥を縛って谷川のほとりまで追い立てた；（«幽明錄»）.

［相隔］ xiānggé〔動〕(書) 離れる. 隔たる. 〈～万里〉はるか遠く隔たる. 〈～多年〉何年もたっている. 〈两三个人分成一组, 每一组～有十多步的光景〉2, 3 人が一組ずつに分かれ、どの組も十歩余りほどの隔たりをおいた. 〈～不过一点钟之久, …〉その後一時間もしないで、…；（«老殘・1»）.［～天渊］〔成〕隔たりは天地のごとし；距離または事物の差がはなはだしいことの形容. 例〈查到了这一户情况大变, 与那些比起来～〉この一家を調査したら、ようすが大いに変わり、あれらと比較して天地の差がある.

［相跟］ xiānggēn〔動〕(方) 連れ立つ. 後をつける. (…と)一緒に行く；［山西］. 〈咱明天跟他～上〉我々は明日彼と一緒に行く.

［相顾］ xiānggù〔動〕(白) ① 気を配る. 意を用いる. 顧みる. 目をかける. 世話をする. 〈亲友中为我留恋行院, 都不～〉親戚や友人は私が妓楼に思いを残し居続けているので、みな目をかけない；（«警世・32»）.［无暇～］気を配る暇がない. 世話をする暇がない. ② (白) 顔を見合わす. 〈诸弟子～, 以为得计〉弟子たちは顔を見合わせ、手はずどおりだと思った；（«古今・13»）.［～无言］顔を見合わせ、黙っている.

［相乖］ xiāngguāi〔動〕合わない. 相容れない.

［相关］ xiāngguān〔動〕互いに関連する. 関係する. 〈体育事业和人民的健康密切～〉体育事業と人民の健康とは密接に関連している. 〈因为他的手和笔～, 这回是初次, …〉彼が筆を手にしたのはこれが最初であったから、…；（«魯・吶・阿»）.〔名〕相関. コリレーション.［～比］［～比率］(経)(機) 相関比.［～表］(機) 相関表.［～法］(機) 相関法.［～分析］(機) 相関分析.［～关系］相関関係.［～函数］(数) 相関関数. コリレーション関数.［～货物］(経) 相関財.［～矩阵］(経) 相関行列.［～能］(機) 相関エネルギー.［～器］(機) 相関器.［～天气图］(気) 相関シノプティックス.［～图］1)(気) 相関図. 2)(機) コレログラム.［～系数］(数) 相関係数.［～性］関連性. 相関性.［～序列］(機) 系列相関.［～指数］相関係数.

［相官］ xiāngguān (白) 補佐官. ＝'厢官'〈差两员～〉二人の補佐官を派遣する；（«水滸・12»）.

［相规］ xiāngguī〔動〕(書) 互いに戒め正す. 〈夫妻尔汝～〉夫婦が互いに戒め正す；（«兒女・31»）.

［相好］ xiānghǎo〔形〕親しい. 気心が知れている. (男女の)仲がいい. 〈我俩～〉ぼくら二人は仲がよい. 〈我就盼着你有一门子好亲事, 也不枉咱们俩～一程子！〉私はあなたに婚姻がうまくいく方法があるように、また私たち二人の仲のよさがしばらくの間もゆがまないように願っています. 〈咱们俩这样～, 我告诉你, 你可不许告诉别人〉私ら二人はこんなに仲がいいから教えたのであって、くれぐれも他の者には教えてはならんぞ；（«三俠・5»）.［～的］1)仲の良い二人. 親しい人. 2)恋人. 例〈你有～吧〉きみには恋人がいるだろう.［～朋友］仲のいい友人.［～知心］仲がよく、気心がわかる. 例〈～的主ル〉仲がよく気心のわかる人.［～至契］(-zhì qì)〔成〕特別に親密な間柄.〔名〕① (親しい)友人. 仲のよい友達. 〈他办一席酒请铺子里的'～'吃酒〉彼は一席設けて店の「仲間」に酒を飲ませた. 〈好在继之同你是～, 没有办不到的〉折よく継之はあなたの親友だから、やれないことはなかった；（«二十年・20»）. 〈自有～众人约他吃饭〉もちろん親密な友人たちは彼を食事に招いた；（«三俠・16»）. ② 恋愛. 色恋；多く正当でない. ③ (正当でない)恋愛相手の一方を指す. 情人. 〈谁都知道陈大胡子是悦来茶园二等旦角张小桃的～〉陳大胡子は悦来茶園の二等女優張小桃のいい人であることをだれでも知っている. ④ (方)(旧) 客のなじみの妓女をいう；(呉). 〈当下各人的～陆续来到〉すぐにそれぞれのなじみの妓女が次々とやって来た；（«官場・7»）.

［相合］ xiānghé〔動〕① (条件などが)合う, つり合う, 合致する. 〈不跟条件～〉条件に合わない. 〈他的书虽然和«了凡纲鉴»也有些～, …〉彼の本は«(袁)了凡綱鑑»といささか合致するが、…；（«魯・彷・高»）. ② (白) 出会う. 〈武松回头, 见是哥哥, 二人～, 兄弟大喜〉武松がふりむくと兄さんだった. 二人はめぐりあって、兄弟は大いに喜んだ；（«金瓶梅・1»）.〔名〕相合. 合同.［～转变］(機) 相合変態.

［相候］ xiānghòu〔動〕(白) 待つ. お待ちする. 〈明日在舍下～〉あす拙宅でお待ちいたしましょう；（«警世・12»）.

［相厚］ xiānghòu〔形〕(書) 友好的である. 仲がよい. 交わりが厚い. お互いの交情がとても深い. 〈你合他平日～, …〉きみと彼は平素お互い交情が厚く、…. 〈齐舍人与他～〉斉家の若さまは彼女と親しくしている；（«醒世・3»）. 〈是我父亲～的同年〉私の父が深い交わりを結んでいた科挙の同じ年の合格者です；（«古今・40»）.［～的］深い仲になった者. 例〈或者有～丢下的东西, …〉あるいは深い仲になった女が忘れていった物があるかもしれない、…；（«紅樓夢・21»）.［～者］気持ちの通じあっている親しい人. 例〈及旧时同行姊妹～十余人, 都来会饮〉および昔の同僚で親しい者十名余りみなやってきて酒を飲んだ；（«古今・17»）.

［相呼相应］ xiāng hū xiāng yìng〔成〕呼べば答える. 相呼応する. 互いに協力する関係にある.

［相互］ xiānghù〔形〕相互(の). 互い(の). 交互(の). 双方で応対する；［不定］. 〈～之间的关系〉相互間の関係. 〈我们～为力, ～安慰〉我々は互いに力を出し合い、互いに慰め合う. 〈未经～联系, 引以为憾〉今までお互い連絡なく、遺憾に存じます.［～保险］(商) 相互保険.［～猜疑］相互間の不信.［～磋磨］互いに研究し、探究する.［～电导］(電) 相互コンダクタンス.［～遏制关系］＝'相互威慑关系'［～遏制战略］＝'相互威慑战略'［～干涉］(機) 相互干渉.［～合作］相互協力.［～火力支援］(軍) 相互火力支援.［～校准］(機) 相互較正.［～扩散］(機) 相互拡散.［～联系］相互連係.［～了解］相互理解.［～贸易］(商) カウンター・トレード. CT方式.［～排斥］(機) 相互反発.［～配合］相互組合わせ.［～商量］〔成〕相談を持ちかける.［～赊账合同］(経) 相互掛金契約.［～算法］(数) 交互計算.［～调制］(機) 相互変調.［～透支额度］(経) 相互貸越限度.［～托售］(経) 相互委託販売.［～威慑关系］(軍) 相互抑止関係. ＝'相互遏制关系'［～威慑战略］(軍) 相互抑止戦略. ＝'相互遏制战略'［～许可合同］(経) クロス・ライセンス.［～压力］(物) 相互圧力.［～依存, ～帮助］相より、相助ける. 例〈各民族在政治、经济、文化方面结成了～的亲密关系〉各民族は政治・経済・文化の各分野で相より、相助けむつまじい関係をつくりあげている.［～依靠］相互依存する.［～依赖］相互依存.［～易货］(経) バーター・ジョイント.［～引力］(機) 相互引力.［～银行］(商) 相互銀行.［～支援］相互支援.［～制约］相互制約.［～撞击］(機) 相互衝撃.［～作用］1)(機) 相互作用. 2)(電) 相互干渉. 交互作用. ■［副・修］、［形・修］の外、'～间''～之间'のように固定した言い方をする. ☞'互相'

［相唤］ xiānghuàn〔動〕(白) ① 対面のあいさつをする. ＝'相叫'〈吴山与金奴母子～罢, 到里面坐定吃茶〉呉山は金奴母子とあいさつをすますと、奥へ入って茶を飲んだ；（«古今・3»）. ② よび合う.

［相会］ xiānghuì〔動〕(白) ① 互いに会う. 互いに顔をあわす. 〈却又来～〉またやって来てお互いに会いなさい；（«金瓶梅・5»）. ② (書) お会いする. お目にかかる. 〈久闻清德, 幸得～〉ご清徳はかねがねうかがっておりましたが、幸いにもお目にかかれました；（«古今・36»）.

［相混］ xiānghùn〔動〕混同する.

［相济］ xiāngjì〔動〕(白) ① 互いに補い合う. 〈取中一段叩之, 其声清浊～, 轻重相兼〉その中の 1 本を取ってたたいてみると、その音は清濁補い合い、軽重相備わっていました；（«警世・1»）. ② 互いに協力して救済する. 〈今蒙之才不及瑜, 而叔明之亲胜于普, 恐未必能～也〉いま、(呂)蒙の才は(周)瑜に及ばず、叔明との親しさは(程)普よりまさっておりますから、協力して救済にあたることはできないと思われます；（«三國・75»）.

［相继］ xiāngjì〔動〕(書) 相次ぐ. (副) 次々と. 相次いで. ひとつまたひとつと；［副・修］. 〈有希望的新人～出现〉有望な新人が次々と現れる. 〈父母～去世了〉両親は相次いでこの世を去った. 〈大家～发言〉みんな相次いで発言する. 〈吴少奶奶的父母～急病死后, 这李贵就投靠到吴府来了〉呉少奶奶の両親が相次いで急病で死んだ後、この李貴は呉家に身を寄せてきた. 〈后来秦凤自焚身死, 秦母亦～而亡〉のちに秦鳳がみずから焼死し、秦の母も相次いで亡くなりました；（«三俠・15»）.

［相加］ xiāngjiā〔動〕加える.〔名〕(化) 加算.［～电路］(電) 加算回路.

［相煎太急］ xiāng jiān tài jí ＝'相煎何急'〔成〕① 兄弟間の血なまぐさい争いを指す；（«世說新語・文學»）. ② せっぱつまって焦りに焦ること. ③ 圧迫・追及が厳しい.

［相见］ xiāngjiàn〔動〕① (書)(人に)会う, 出会う. 顔をあわす；'相'には「互いに」という意味はない. '相信'などと同じ. 〈不久将以新的面貌与大家～〉面目を新たにして皆さまにまみえる日も近いことでしょう. 〈不复～也〉(死んでしまって)もう二度と相まみえることはできない；（«清平・風月相思»）.［～不相交］(諺) 顔はあわせていても、交際はしていない. 顔見知りでも交際はしていない.

[～恨晚]〔成〕早くお会いすればよかったものを.［～以诚］お互いに誠意を示す.お互いに誠意をもって対する.［～易得好,久住难为人］〔諺〕出会ったとたん心やすくなったが,長らく一緒に居ると手こずらされた.②(白)あいさつする.〈两下～了〉双方のあいさつがすんだ；(«醒世・3»).

[相间] xiāngjiàn〔動〕(事物と事物を互いに)一つおきにする.〈沿岸～地栽着桃树和柳树〉岸に沿ってモモやヤナギが交互に植えてある.〈绿,黄,白三色～的地毯〉緑・黄・白3色が交互になっているじゅうたん.〈青山四围,中涵绿水,金碧楼台～,说不尽许多景致〉四方を青山に囲まれ,内に緑水をたたえ,美しい楼台が一つまた一つと続き,そのすばらしさは言い尽くせない；(«古今・22»).

[相饯] xiāngjiàn〔動〕(書)宴席を設けて送り出す.〈公卿俱出郭,到十里长亭,～而别〉公卿たちはみな郊外の十里長亭まで見送り,はなむけの宴を開いて別れた；(«醒世・3»).

[相将] xiāngjiāng〔副〕(書)①一緒に(行く).連れだって(行く).〈～仆人而去〉下僕を連れて去る.②間もなく…しようとする.＝'即将','将要'

[相交] xiāngjiāo〔動〕①交差する.交わる.〈两线～于一点〉二線は一点で交わる.②交際する.友人となる.〈～有年〉多年にわたり付き合っている.〈我们～一场〉私たちはひとしきり交際した.〈这或许由于我们～太浅,和我的生活方式离她太远的原故〉これはあるいは我々の交際が浅く,私の生活方式が彼女からたいへん遠かった原因によるのかもしれない.〈～甚厚〉たいへん親しく交際する.［～忘形］〔成〕相交わりて形忘るる.(喩)友人同士の付き合いで,形にとらわれず,風采・容貌などを意に介さない.互いに形式にこだわらない交際をする；(«兒女・32»).〔名〕(機)クロスオーバー.［～点］(機)クラッチ点.［～线］(数)交線.

[相叫] xiāngjiào〔動〕(白)(初対面の)あいさつをする；女は'拜福'し,男は'作揖'する.〈拜别了假爹假妈,和那姨娘行中都～了〉義理の父母に別れのあいさつをし,仲間の芸妓連中ともみなあいさつを交わした；(«醒世・3»).〈主管～罢,将日逐卖丝的银子帐来算了一回〉執事があいさつをすると,毎日糸を売った銀子を帳簿でひとわたり計算した；(«古今・3»).

[相较] xiāngjiào ①(書)＝'相比' ②(白)＝'相交〔動〕②'

[相接] xiāngjiē〔動〕隣接する.相接する.迎える.〈～的地段〉隣接する地域.〈地区～〉地域が隣接する.〈以礼～〉礼儀正しく迎える.〈宾主仪礼～〉主客が礼儀正しく相接する.

[相借] xiāngjiè〔動〕(白)互いに支援しあう.

[相近] xiāngjìn〔形〕①よく似ている.差が小さい.似たり寄ったりである.近似している.〈他们俩的性情～〉あの二人の性質はよく似ている.②(距離が)近い.〔名〕(方)付近；(図).

[相赆] xiāngjìn〔動〕(書)送別の贈り物をする.〈筵上举杯,众皆叹息,人人洒泪,各以金帛～〉席上杯をあげて一同嘆息をもらし,涙を流しつつ,それぞれ金や帛を餞別においた；(«水滸・110»).

[相惊伯有] xiāng jīng Bó Yǒu〔成〕鄭国の人々が伯有を恐れる；伯有は死後,悪鬼になったとの伝説があり,人々は伯有が来たと聞くと,驚き恐れて逃げたという故事から.(喩)故なく驚き騒ぎ立てること；(«左傳・昭公7年»).

[相敬如宾] xiāng jìng rú bīn〔成〕夫婦間に客に対するような尊敬する気持ちがあること.夫婦の間にでも礼儀というものがある；あまりなれなれしくならないようにつとめる.＝'举案齐眉'；(«左傳・僖公33年»).〈两个人也算是齐眉举案,～〉二人は互いに尊敬しあい,まるでお客をもてなすようだといえた.〈可是人说的～了〉それこそ俗にいう相敬すること客のごとしだわ；(«紅樓夢・85»).〈自此夫妻和顺,～〉これより夫妻は仲むつまじく,まるで賓客に接すがごとく互いに敬いあいました；(«警世・12»).

[相救] xiāngjiù〔動〕(白)助ける.〈～则个！〉お助けください；(«古今・36»).

[相拒] xiāngjù〔動〕(書)(両軍が)相対峙する.〈张梁统其众,与我军～〉張梁が軍を統べて,わが軍と相対峙した；(«三國・2»).

[相距] xiāngjù〔動〕(書)(距離や時間が)隔たる.〈从市街走两地～约两里〉市街から歩いて2か所の相互間距離は約2'里'ある.〈设有私家游泳池和车房,而～不远却是密集的屋邨〉自家用のプールとガレージが備わっていて,遠く離れていないがどちらかといえば密集した屋敷である.［～咫尺］〔成〕距離がたいへん接近していることのたとえ.(例)〈两家同处市郊,～,却确是判若云泥〉2軒は同じく郊外地区にあり,たいへん近いが,しかしあきらかに雲泥の差があった.

[相聚] xiāngjù〔動〕(書)集まる.顔をあわせる.一緒につどう.

[相看] xiāngkàn〔動〕(白)①相手をみる.相手のようすをみる.観察する；'相'に実義がない.〈哼,不教我～～他,你不用想上轿子！〉もしあたしにお婿さんの顔を見せなければ,おまえはお嫁にいけませんよ.〈大多数人都在默默地转游,～和等待〉大多数の人々はみな黙ってぶらぶら歩き,観察したり待ったりしていた.②見合いをする；婚約の前に男方が女性を,女方が男性を見て品定めをする.〈媒人带你去～,别臊不搭的〉媒酌人が見合いに連れて行くから,そんなに恥ずかしがるな.〈俺才不去～他呢,要～,他就来〉私はお見合いに行かない,もしお見合いしたかったら彼が来るはずだ.〈前日有人家来～,眼见有婆婆家了〉先日さるお屋敷から下見に来られたのですし,近々嫁入り先も決まるわけですから；(«紅樓夢・31»).③(白)関心を持って見る.情けをかける.めんどうをみる.気配りをする.〈那时间～的是好〉その時目をかけたのは結構だ；(«元曲外・單刀會・1»).

[相克] xiāngkè〔動〕①相手にうち勝つ；陰陽五行説で,事物の間には互いに制約および排斥の一面があることを説明するもの.すなわち'木克土'〔木は土を壊す〕,'土克水'〔土は水をとめる〕,'水克火'〔水は火を消す〕,'火克金'〔火は金を溶かす〕,'金克木'〔金は木を伐る〕を指す.②男女の相性が悪い；陰陽五行説で相性が悪ければ結婚できないとされた.

[相恳] xiāngkěn〔動〕(白)懇願する.お願いする.頼む.〈有何事故,夜间～？〉何事が起きて夜中に助けを頼まれるのか；(«古今・36»).

[相款] xiāngkuǎn〔動〕(白)ねんごろにもてなす.〈娘子见来,又备三盃～〉夫人は来たのを見ると,また宴席を設けてもてなそうとします；(«警世・28»).〈费保等又治酒设席～〉費保たちは酒席を設けてもてなした；(«水滸・113»).

[相馈] xiāngkuì〔動〕(書)贈り物をする.贈る.お贈りする.〈奈路途奔驰,无以～〉いかんせん旅路のせわしなさにお贈りする物がありません；(«王西廂・1・2»).

[相赖] xiānglài〔動〕(書)依存する.頼る.

[相劳] xiāngláo〔動〕(白)迷惑・めんどうをかける.〈前日～你收下马,今日谏议置酒,特别相谢〉先日はかたじけなくもウマを預かっていただき,今日諫議さまが酒の用意をして特にお礼を申しにやってまいりました；(«古今・33»).

[相累] xiānglěi〔動〕(白)累を及ぼす.迷惑をかける.〈这事无论闹到怎的,场中绝不～〉この場の決着がどうつこうと,決してみなに迷惑をかけるようなことはしない；(«兒女・15»).

[相类] xiānglèi〔動〕(白)類似している.よく似ている.同様である.〈而闺阁之美恶始～矣〉すなわち閨閣の美悪ははじめて相類せん；(«紅樓夢・21»).〈此二人才貌～〉この二人は才能と容貌がよく似ていた；(«語林»).

[相离] xiānglí〔動〕(どちらからも)離れている.

[相礼] xiānglǐ〔動〕(書)儀式の進行係をする.＝'襄礼'〈徐达～,到客人坐定了席,…〉徐達は司会をつとめ,客席に着かせ,…；(«二拍・25»).

[相里手骂] xiāng lǐ shǒu mà〔成〕(方)夫婦が口げんかするふりをする.

[相连] xiānglián〔動〕連なる.相連する.連絡する.結ばれる.〈山水～〉山水相連なる.〈沟渠～在一起〉水路が連なっている.〈两条河之间由运河～〉二つの川の間は運河で結ばれている.〈他们认识到他们的命运是与英国～的〉彼らは自分たちの命運はイギリスと相連なるものだと認めている.

[相联] xiānglián〔動〕連合する.連なる.互いに続く.［～存储管］(電)アソシアトロン.［～存储器］(電)アソシエーティブ・ストレージ.アソシエティブ・メモリー.

[相良松] xiāng liángsōng〔熟〕(方)(温めるために)手を交差させて,左右それぞれのたもとに入れる；(図).〈伊相了良松走过来〉彼は手をたもとに入れてやって来た.■'镶笼松'とも書く.

[相谅] xiāngliàng〔動〕(白)相手を許す.諒解する.諒とする；'相'は一方の別の一方に対する動作であることを示す.〈如今将帖来请,我不愿去,老爷也可以～〉今は招待状でお招きなのだから,私が行くことを望まないなら,知事さまもおわかりくださいます；(«儒林・1»).

[相了] xiāngliǎo〔動〕(方)たたる.〈你们重病～屈死鬼〉あなたたちの病気は無実で死んだ幽霊のたたりだ.

[相邻] xiānglín〔動〕(書)隣接する.〈两国～,只隔着一条江〉両国は隣接していて,一本の川で隔てられているだけである.［～臂］(機)アジェーセント・アーム.［～误差］(機)隣接誤差.［～线距］(機)目盛幅.

[相令] Xiānglìng〔名〕複姓.

[相留] xiāngliú〔動〕(白)引きとめる.とどめる.〈若止你一人,不敢～〉もしもあなたお一人ならお泊めするわけにはいきません；(«醒世・6»).

[相拢] xiānglǒng (方)＝'相拢松'／'相良松'；(図).

[相乱] xiāngluàn〔動〕(方)口げんかをする.言い争う.＝'吵架'；温州方言.

[相骂] xiāngmà〔動〕ののしり合う.言い争う.口論する.＝'吵架'〈伊拉两个人辣～〉彼ら二人は言い争っている.［～没好口,相打没好手］〔諺〕言い争いには悪口はつきもの,けんかにはむちゃな殴り合いがつきもの.口論や殴り合いのけんかは行くところまでいく；(«姻緣・87»).［～无好言,相打无好拳］〔諺〕同上；(«五燈會元»).

[相瞒] xiāngmán〔動〕(白)欺く.だます.隠し事をする.隠す.〈告殿直,实不敢～〉殿直さまに包み隠さず申し上げます；(«古今・35»).

[相浼] xiāngměi〔動〕(書)お願いする.依頼する.頼む.〈有些小事,特来～二郎〉小用があり,わざわざ二郎に頼みに来たのだ；(«水滸・15»).〈卿无罪,故～为水官都督〉きみには罪がなかったので,水官都督になってもらったのだ；(«幽明錄»).

[相门户] xiāng ménhu〔熟〕見合いをする.(家長または本人が)結婚

相手の家庭のようすを見るために訪問する．＝'相亲' <邻居家今天～，正摆酒席呢！>隣は今日見合いをするので宴席がちょうど始まっている．

〔相勉〕 xiāngmiǎn〔動〕（書）励ます．<只能一言～：墓场终有尽头，前面将是花的原野>ひとこと励ますしかありません．墓場には結局果てがあります．前方にはまもなく花の原野が現れます．

〔相面〕 xiāngmiàn〔動〕（書）顔を合わせる．会う．面会する．<忿媢不～>恨み嫉妬して顔を合わせない．<安敢造次～乎>どうしてみだりに会ったりできようか；（《靈應》）．☞'相面 xiàng，miàn'

〔相牟〕 xiāngmóu ＝'相侔'〔形〕（書）同じ．＝'相同' <足下今日之相，比先大不～>あなたの今日の人相は前とずいぶん違います；（《醒世·18》）．

〔相恼〕 xiāngnǎo〔動〕（白）お邪魔する．<也不敢来～>お邪魔にうかがうことはしない；（《水滸·49》）．

〔相能〕 xiāngnéng〔形〕相いれる．仲がよい．むつまじい．関係がよい．〔积不～〕〔素不～〕〔成〕もともとから仲がよくない．

〔相拗〕 xiāngniù〔動〕（白）逆らう．対抗する．<与天地～>天地に逆らう；（《水滸·60》）．

〔相陪〕 xiāngpéi〔動〕（白）お伴する．お相伴をする．<～我吃了茶>茶を飲む相手になってくれ；（《金瓶梅·2》）．

〔相配〕 xiāngpèi〔動〕互いにつり合っている．うまく合う．<一个太高，一个太矮，不～>一人は背が高過ぎ、一人は背が低過ぎつり合わない．〔名〕（機）共役．〔～法兰盘〕合フランジ．〔～弧〕共役弧．〔～角〕共役角．〔～直径〕共役直径．

〔相碰〕 xiāngpèng〔動〕突きあたる．不意に出会う．＝'相撞'

〔相偏〕 xiāngpiān〔応〕（方）食事などを先に済ませる、また既に済ませた．

〔相扑〕 xiāngpū〔動〕相撲をとる．<张飞坐于帐下饮酒，令二小卒于面前～为戏>張飛は幔幕の中で酒を飲み、二人の兵卒に面前で相撲をとらせた；（《三國·70》）．〔名〕相撲；もと力くらべのような遊戯·競技．秦·漢時代には'角抵'といい、南北朝から宋·元の時代に'相扑'といった．

〔相欺〕 xiāngqī〔動〕（方）だます．＝'欺侮'；〔四川〕，又（白）．<学生是老实的，不敢～>私は正直ですから、うそは申しません；（《醒世·10》）．

〔相期〕 xiāngqī〔動〕お互いに期待する．<～来年相见>お互いに来年会うことを期待する．

〔相契〕 xiāngqì〔動〕（書）意気投合する．仲よくなる．気が合う．<此后遂成～>これよりとうとう深い仲になりました；（《紅樓夢·21》）．<第一个最～的姓应，名伯爵>最初のいちばん気が合うのは応という姓で、名は伯爵といいます；（《金瓶梅·1》）．

〔相强〕 xiāngqiǎng〔動〕（書）強制する．強いる．無理強いする．強要する．<安老爷见他这样说法，倒也不好～>安だんなさまは彼がそう言うのを聞いて無理強いできなかった；（《兒女·32》）．<兴哥见他说得正理，也不～>興哥はなるほど筋が通っていると思い、無理強いしなかった；（《古今·1》）．

〔相亲〕 xiāngqīn〔動〕①（書）親しむ．〔～相爱〕〔成〕仲がよい．仲むつまじい．関係が密接で、感情が濃厚である；（明·王世貞《鳴鳳記·拜謁忠靈》）．（例）<兄妹俩问冷问热，～>兄妹二人は互いの生活に心をくばり、互いに親密であった．〔～相信〕互いに親しみ、信じあう．（例）<谁能够设想萍水相逢而能～呢？>だれがゆくりなくもめぐりあい、互いに信じあうことができると考えられようか．②＝'相看②'

〔相求〕 xiāngqiú〔動〕（白）求める．<可恨生于团头之家，没人～>残念なことに乞食の親方の家に生まれたので、だれも欲しがらない；（《古今·27》）．

〔相觑〕 xiāngqù〔動〕（白）①互いに見る．②目をかける．心遣いをする．<今番不是朱仝～，须吃官司>今回朱仝が目をかけなければ、必ず裁判ざたにされる；（《水滸·22》）．③尊敬する．重視する．<二位～武松>二人は武松を尊敬している；（《水滸·32》）．

〔相去〕 xiāngqù〔名〕その差．双方の差．＝'相差'〔～很远〕〔～甚远〕その差がはなはだ大きい．〔～无几〕〔成〕双方の差いくばくもない．似たり寄ったりである．（例）<那两种香烟价钱～>あの2種のたばこは値段があまり違わない．

〔相劝〕 xiāngquàn〔動〕（白）勧告する．仲裁する．忠告する．〔好言～〕言葉巧みになだめる．

〔相嚷〕 xiāngrǎng〔動〕（白）言い争う．大声で騒ぎ立てる．

〔相让〕 xiāngràng〔動〕譲歩する．遠慮する．<各不～>おのおのが譲らない．

〔相扰〕 xiāngrǎo〔動〕①互いに邪魔をする．〔各不～〕互いに邪魔をしない．②（白）お騒がせする．迷惑をかける．お邪魔する．<无事不敢～>用事がなければお邪魔いたしません；用事があったからこそ参上いたしたのです．<多多～，理甚不当>たいへんお騒がせし、なんとも恐縮です；（《水滸·14》）．

〔相忍为国〕 xiāng rěn wèi guó〔成〕国のために耐え忍ぶ．国のため忍びがたきを忍ぶ．国家的利益の見地から隠忍自重する；（《左傳·昭公元年》）．

〔相认〕 xiāngrèn〔動〕（白）①見知っている．面識がある．<你怎么和他～的？>きみはどうして彼と知り合ったのか．<今客官又无包裹，又不～，故不好留得>いま、お客さまは荷物をお持ちでないし、また存じあげてもおりません、それでお泊めできないのです；（《醒世·6》）．②（親戚·友人関係であることを）認める．<他连多年的老朋友也不～了>彼は長年来の友人をさえ認めなかった．

〔相容〕 xiāngróng〔動〕両立する．容認する．相いれる．<彼此不～>互いに容認しない．<两种思想是完全不～的>二つの思想は両立しない．〔～性〕（化）融和性．〔水火不～〕水と火のように相いれない；油に水．

〔相如〕 xiāngrú〔形〕（書）似ている．<～泰山>泰山に似ている．

〔相濡以沫〕 xiāng rú yǐ mò〔成〕ともに苦境にいて、わずかな力で互いに助け合う．困難な状況の中で、微細な力をもって互いに助け合うたとえ；（《莊子·大宗師》）．<爹爹早就死了，妈妈带着他们三个，相依为命，～，什么苦都吃过了>お父さんは早くに亡くなり、お母さんは彼ら3人を連れて、寄り添いあい、苦境の中で助け合って、いかなる苦しみもすべて味わった．

〔相若〕 xiāngruò〔動〕（書）似たり寄ったりである．＝'相似' <体重～>体重が同じくらいである．<彼与彼年～也>二人は年が似たり寄ったりである；（韓愈《師說》）．

〔相杀〕 xiāngshā〔動〕殺し合う．殺戮し合う．

〔相善〕 xiāngshàn〔形〕（書）仲よしである．親しい．気心が合っている．<秦桧亦陷在虏中，与金酋挞懒郎君～>秦檜も捕虜となっていましたが、金の首領の若様撻懶と親密になっておりました；（《古今·32》）．<孙权召为参谋，与黄盖最～>孫権は(闞沢を)招いて参謀としていたが、(彼は)黄蓋と最も気心が合っていた；（《三國·47》）．

〔相商〕 xiāngshāng〔動〕（書）相談する．■また呉方言．<有要事～>打ち合わせたい要件がある．<有啥问题，要好好叫～>何か問題があれば、よく相談しなければならない．<五弟且慢，愚兄有话与你～>弟よ、ちょっと待て、おまえと話し合うことがある；（《三俠·56》）．

〔相上〕 xiāngshàng（方）＝'相宜'

〔相舍〕 xiāngshě〔動〕（白）捨てる．<吾与汝不忍～故耳>私はおまえを思い切ることができないためだ；（《金瓶梅·1》）．

〔相涉〕 xiāngshè〔動〕関連する．かかわり合う．<此事跟那事毫不～>この事とあの事とは全く関係がない．

〔相生〕 xiāngshēng〔動〕互いに生み出す．相手を生み出す；陰陽五行説で、事物の間には相互資生·相互促進の一面のそなえがあることを説明するもの．すなわち'木生火'〔木は火を生ず〕、'火生土'〔火は土を生ず〕、'土生金'〔土は金を生ず〕、'金生水'〔金は水を生ず〕、'水生木'〔水は木を生ず〕を指す．〔～相克〕〔成〕相生相克；中国古代の五行(木·火·土·金·水)間の相互関係についての説．金は水を、水は木を、木は火を、火は土を、土は金を生じる、これが'相生'．金は木を克し、木は土を克し、土は水を克し、水は火を克し、火は金を克す、これが'相克'．〔動〕（書）一緒に生活する．<故因君爱子，以托～>あなたが子どもを慈しまれる情にたよって、一緒に末長く暮らしたいという願いを託したのです；（《柳毅》）．

〔相识〕 xiāngshí〔動〕（書）互いに見知る．知り合う．互いに知っている．<我们～十年了>私たちは知り合って10年になった．<她看见了一张似曾～的黑黑的圆脸>彼女は見覚えのある真っ黒な丸い顔を見た．<几个月以来所有书记原本虽不～，到后自然也熟透了>数か月来、もともとどの書記とも面識はなかったが、その後自然に熟知の間柄になった．<夫人乃使夔烟召航～>夫人は裊烟をやって(裴)航を呼びにいかせ、(互いに)見知った；（《清平·藍橋記》）．〔名〕知り合いの人．知り合い．知人．<从此，大家便成了～>この時から、皆は知り合いとなった．<只是～，不是朋友>ただ知り合いというだけで、友人ではない．<却撞着一个～>ところが一人の知り合いにはしなくも出合った；（《京本·15》）．〔旧～〕旧知．〔老～〕古い知り合い．〔～满天下〕〔成〕方々に友人が多いこと；（《五燈會元》）．

〔相视〕 xiāngshì〔動〕（書）互いに見る．<他也不知如何是好，～无言>彼もどうしていいかわからず、互いに顔を見合わせ黙っている．〔～而笑〕〔成〕顔を見合わせて笑う．（例）<二人～>二人は顔を見合わせて笑った；（《兒女·21》）．〔～莫逆〕〔成〕心を許し合った友となる．心からの親友となる；（《莊子·大宗師》）．

〔相熟〕 xiāngshú〔動〕互いによく知っている．<在乡下远近几里村子上的人，都和他～，都欢喜他>田舎では遠近何里かの村の人たちはみな彼と知り合いであり、みな彼が好きであった．<来时，向～的人家租一间半间屋子，住上一阵>来た時には知り合いの家に一間か半間かの部屋を借りてひとしきり住む．

〔相属〕 xiāngshǔ〔動〕互いに帰属する．☞'相属 xiāngzhǔ'

〔相率〕 xiāngshuài〔副〕（書）相携えて．あいついで．<～他去>あいついでよそへ行く．〔～离坐〕あいついで席を立つ．

〔相思〕 xiāngsī〔動〕(男女が)思い合う；多くなかなかかなえられない恋愛について．<苦～>切なる思い．<只有～，只有失望>ただ互いの思いがあり、ただ失望があるだけだった．<四百四病人皆有，只有～难受>四百四病はだれもみなもっていますが、恋煩いだけは耐えることができません；（《古今·33》）．<两地～各惨神>遠く離れて二人は思い合い、胸をこがす；（《清平·風月相思》）．〔～病〕恋の病．恋煩い；男女の相思相愛にもかかわらず、思いを遂げられず患う心の病．（例）<犯～><害～>恋の病にかかる．（例）<湘云这小孩子，真是害了～>湘雲という子は本当に恋の病にかかりましたよ．（例）<他不是害什么心病，是害的～！>あいつは胸の病などではなく、恋

X

煩いにかかっておったか；（《警世·7》）．〔〜草〕(植) シュウカイドウ．〔〜豆(ㄦ)〕ナンテンの実；恋人のベッドの中に入れておくと恋が成就するという．〔〜卦〕(白) 恋占い；刺しゅうした靴を投げて、その裏表で占う．例〈试打一个〜〉恋占いを一つ試みにやってみた；（《金瓶梅·8》）．〔〜鸟〕(鳥) ソウシチョウ．〔〜树〕(植) 1) ソウシジュ．タイワンアカシア．＝'台湾相思'　2)(方) シュウカイドウ；(旧)．〔〜套〕(白) 男性用避妊具；現在のコンドームのようなもの．〔〜症〕(白) 男女の間で、思いこがれてなる病気．恋煩い．例〈这病又是郁症，又是〜，也带些怯症〉その病気はうつ病でもあり、恋煩いでもあり、恐怖症のようすも少しあった；（《古今·1》）．〔〜子〕(·zǐ) 1)(植) トウアズキ．2) 同上の種子；古く恋いこがれる意を託すのに用いられた．3) '红豆'の種子．

〔相似〕 xiāngsì〔動〕互いに似ている．〈〜情况〉似たような情況．似たような場合．〈跟反动派的手段〜〉反動派の手口に似ている．〈这两个人年貌〜〉この二人は年格好が似かよっている．〈她忽然记起来几个月以前也曾经有过跟这〜的情景〉彼女はふと数か月前にもこれと似た情景にぶつかったことを突然思いだした．〈婆婆面貌与家间妈妈〜〉おばあさんの顔だちがうちの母と似ています；（《清平·洛陽》）．〈将酒倾为池水，将肉排为树林〜〉酒を注いで池の水とし、肉をならべて樹林のようにする；（《宣和》）．〔名〕(数) 相似．〔〜变换〕相似変換．〔〜定律〕相似則．〔〜度〕相似度．〔〜法〕(気) 類似法．〔〜法则〕相似法則．相似則．〔〜律〕(物) 相似則．〔〜式〕相似式．〔〜天气图〕(気) 類似天気図．〔〜形〕相似形．〔〜原理〕(物) 相似性原理．

〔相送〕 xiāngsòng〔動〕(白) ① 見送る．つきそって行く．〈一个女娘后面〜〉一人の若い女が後について送り出した；（《醒世·3》）．② 贈る．〈既秀才要此雀，即便〜〉もしあなたがこのスズメをご入用なら差し上げましょう；（《醒世·6》）．

〔相随〕 xiāngsuí〔動〕(白) 連れ立つ．〈两个人〜着走了出来〉二人は連れ立って出て来た．

〔相提并论〕 xiāng tí bìng lùn ＝'相提而论'〔成〕（性質の違う二つの事、あるいは二人を区別しないで）同日に論じる．同列に論じる．同じ場で論じる．一緒にして論じる；多く否定で用いられる；（《史記·魏其武安侯列傳》）．〈鼓风机和木风箱的效力不能〜〉送風ポンプと木製の送風箱の機能は同日の論ではない．〈所以他觉得自己与他们并不能〜〉だから彼は自分と彼らは一緒に論ずることはできないと思った．〈在中国文学史上，李白和杜甫常常被人〜〉文学史上で李白と杜甫はいつも人に同日に論じられている．

〔相通〕 xiāngtōng〔動〕通じ合う．通じる．共通する．〈他的思想跟顽固派的有〜之处〉彼の思想は頑迷な派と通じるところがある．〈左边的侧门与县街〜，右边的侧门与府街〜〉左の通用門は県街に通じ、右の通用門は府街に通じていた．〈这两条河是〜的〉この2本の川はつながっている．

〔相同〕 xiāngtóng〔形〕同じである．〈我的想法跟他的〜〉私の考え方は彼と同じだ．〈已经大不〜〉すでにずいぶん違っている．

〔相投〕 xiāngtóu〔動〕（考え·気持ちなどが）互いに合致する，投合する．意気投合する．相性がいい．気が合う．〈他们俩很〜〉彼ら二人は相性がいい．〈黑妮同他们有着本能的不〜〉黒妮は彼らと本能的に相いれぬものを持っていた．〈她和一个性情还〜的穷教员结了婚〉彼女は性格が合致した貧しい教員と結婚した．〈和我也很〜〉私とたいへん気が合う；（《魯·彷·酒》）．〔兴趣〜〕好みが合う．〔气味〜〕〔意气〜〕〔成〕意気投合する．

〔相推〕 xiāngtuī〔動〕(白) 断る．謝絶する．

〔相托〕 xiāngtuō〔動〕(白) ① 依頼する．頼む．任せる．② 信じる．信用する．〈只恁地〜得过？〉それほど信用できるのか；（《水滸·11》）．

〔相望〕 xiāngwàng〔動〕向き合う．互いに見合う．〔〜于道〕〔成〕路上で互いに見合う；行き来する人が多いことの形容．例〈远近馈遗珍玩狗马，阉侍歌儿，〜〉あちこちから贈られた珍品の数々、イヌやウマ、宦官歌の歌い手などは道にずっと並ぶほどであった；（《太眞外·下》）．〔隔海〜〕海を隔てて向かい合っている．〔隔江〜〕川を隔てて向かい合う．〔遥遥〜〕はるかに向かい合う．

〔相忘于江湖〕 xiāngwàngyú jiānghú〔熟〕お互い特別に用事もなく忘れていること．

〔相偎相傍〕 xiāng wēi xiāng bàng〔成〕互いによりそう；（《警世·38》）．

〔相偎相抱〕 xiāng wēi xiāng bào〔成〕互いにむつまじく抱き合う；（《醒世·15》）．

〔相违〕 xiāngwéi〔動〕(書) ① 相違する．〈这和我的本意〜，我不能不另作考虑〉これは私の本意とは違う、私としては別途考えざるを得ない．② 別れる．

〔相为〕 xiāngwéi〔動〕(白) 庇護ひごする．かばう．

〔相为命〕 xiāng wéi mìng〔熟〕(書) 互いに依存し合って生きる．＝'相依为命'〈贫贱〜，富贵毋相忘〉貧乏の時は互いに助けあい、お金持ちになっても忘れてはいけない；（《二十年·23》）．

〔相委〕 xiāngwěi〔動〕(書) 捨てる．（他人を）ほうっておく．〈非人！与人期行，〜而去〉人でなし、一緒に行こうと約束しておきながら、捨て置いて行くなんて；（《小說》）．

〔相侮〕 xiāngwǔ〔名〕① (中医) 相侮そうぶ；五行学説における、相克そうこくの逆転．五行の反対制御．事物間の関係が正常的協調を失ってしまう別の一種の表現．つまり正常な情況下では'金克木'〔金は木を伐きる〕であるが，もし'木反过来克金'〔木が逆に金を伐る〕となる場合、'木侮金'〔木は金をあなどる〕と称し、この種の常態に反している情況を'相侮'とよぶ．② (書) 互いに軽蔑けいべつし合う．③ (白) 軽蔑する．

〔相习〕 xiāngxí〔動〕(書) なれなれしくする．〈你为什么能与风雨相狎，〜〉きみはどうして風や雨となれなれしくなれるのだ．

〔相习成风〕 xiāng xí chéng fēng〔成〕互いにやり方をまねて習慣となること；（《鏡花緣·12》）．

〔相媳妇〕 xiāng xífù〔連〕嫁の品定めをする；'相'は'相看'．

〔相戏〕 xiāngxì〔動〕(白) 冗談を言う．からかう．〈怎敢〜！〉どうしてからかいましょう；（《水滸·62》）．

〔相狎〕 xiāngxiá〔動〕(白) なれなれしくする．

〔相下〕 xiāngxià〔動〕(白) 譲歩する．譲る．へり下る．遠慮する．〈童贯是个阿谀谄佞之徒，与他不能〜，常有嫌疑之心〉童貫はおもねりへつらう人物でありましたから、彼に譲ることはできず、いつも猜疑心さいぎしんを持っておりました；（《水滸·63》）．

〔相向〕 xiāngxiàng〔動〕(白) ① 向かい合う．〈出门便弯弓〜的〉外に出ると弓を引き絞って刃向け合う；（《古今·8》）．〔〜无语〕黙って向かい合っている．② 向かう．

〔相像〕 xiāngxiàng〔動〕① ＝'相似'〈我的性格和觉慧的也许十分〜〉私の性格と覚慧のとは十分似通っているのかもしれない．〈极有朝气，全不与我三年前所见的军队〜〉とても生気があり、私が3年前に会った軍隊とは似ても似つかない．〈我想这倒跟我〜〉これは私と似ているなあと思いました．〈面庞〜〉顔つきが互いに似ている；（《初拍·11》）．② (方) さまになっている．＝'像样'；(旧)．〔名〕(方) 人としての品格；(旧)．

〔相肖〕 xiāngxiào〔動〕(白) 似ている．〈且面庞〜，语言可疑，可细叩之〉顔はまあよく似ているが、言うことがおかしい、念入りに聞いてみなさい；（《警世·22》）．

〔相偕〕 xiāngxié〔動〕(書) 一緒にいる．うち連れだっている．〈〜出游〉連れだって旅に出る．

〔相谢〕 xiāngxiè〔動〕(白) 謝する．お礼をする．

〔相信〕 xiāngxìn〔動〕① 信じる；'相'に実義がない．〈〜自己是对的〉自分が正しいと信じている．〈我不〜他的话〉私は彼の言うことは信じません．〈过分〜军事力量〉軍事力を過信する．〈你还不〜吗？〉きみはまだ信じないのか．〈〜在面洽中，必更有利于双方业务开展〉ご面談により双方の取り引きの発展に必ずいっそう役だつことと信じます．〈翠翠还是不离码头，总〜祖父会来找她，同她一起回家〉翠翠はやはり埠頭ふとうを離れず、祖父がきっと自分をさがしに来て自分と一緒に家に帰るのだと信じていた．② (方) 好きである．愛好する；(旧)．〈我〜吃油肉〉私は脂肉が好きです．③ (方) 信奉する．（宗教を）信じる；(旧)．〈伊〜佛教〉彼は仏教徒です．

〔相形〕 xiāngxíng〔動〕(白) 比べる．比較する．〈一美一丑，〜起来，那标致的越觉美玉增辉〉好男子と醜男とを比べてみると、美しい方はますます美玉の輝きが増したように思われた；（《醒世·1》）．〈娇鸾彼此〜，愈加感叹〉嬌鸞は互いに比べて、ますます嘆いた；（《警世·34》）．〔〜见绌〕〔〜见拙〕〔成〕同類のものと比較して、及ばないように見える．他の物と比較すると明らかに見劣りする．別の人または事物と比較して、はるかに及ばないのがはっきりしていること．月前の星．引けを取る；（《管子》）．例〈在他《爱情的三部曲》里面，《雾》之所以〜，正因为这里需要风景，而作者却轻轻放过〉彼の《愛情三部曲》の中で、《霧》が比べてみてひどく見劣りするのは、まさにそこに風景が要るのに、作者は逆に軽くみて、手心を加えたからだ．〔〜失色〕〔成〕比較すると精彩を失う．同類のものとの比較において劣る．〔〜之下〕〔成〕双方を比べてみると．両方の比較上．例〈〜自觉惭愧〉比べて見ると恥ずかしくなる．例〈这三种庄号照例生意最大，资本雄厚，其余商业〜，殊不足数〉この3軒の違う商いをしている店が、昔どおり商売を大きくやっており、資本がたくさんあった、そのほかの商売はそれに比較すると、相手にならなかった．

〔相须为命〕 xiāng xū wéi mìng〔成〕互いに依存し、離れると生きてゆけない；（蘇轍《爲兄軾下獄上書》）．＝'相依为命'

〔相许〕 xiāngxǔ〔副〕(方)＝'也许'〔動〕① 許す．② いいなずけになる．③ (書) 気が合う．意気投合する．＝'相投'

〔相续〕 xiāngxù〔動〕(書) 相次ぐ．一つが一つに続く．〈不久父母〜去世〉まもなく父母が相次いで世を去った．

〔相亚〕 xiāngyà〔動〕(白) ほぼ同じである．たいして違わない．〈两家损处，彼此〜〉両者の被害はお互い似たようなものだ；（《變文·燕子》）．

〔相沿〕 xiāngyán〔動〕(書) 踏襲する．受け継ぐ．〔〜成风〕〔〜成俗〕〔〜成习〕〔成〕踏襲し風習となる．長い間積もり積もって習慣になる．伝え伝えて風習となる．〔〜已久〕〔成〕（風習などが）受け継がれて久しい．

〔相延〕 xiāngyán〔動〕(書) 招く．〈启户〜道：…〉戸をあけて招き入れ…と言った；（《警世·32》）．

〔相验〕 xiāngyàn〔動〕(白) 検査する．調査する．〈且〜〜就明白了〉調べ

てみればわかることだ；（《兒女·11》）.

[相央] xiāngyāng 〔動〕(白) お願いする. 頼む. 〈来家五日了，今日到此，有些事体～〉家にやって来て五日になる、今日ここに来たのは頼みたいことがあるからです；（《初拍·10》）.

[相邀] xiāngyāo 〔動〕(文) 招請する. 招待する. 招聘しょうへいする. 招く. 迎える. 〈先生初闻鲁肃～，慨然许诺〉先生は魯粛がお招きだと耳にし、喜んで承諾された；（《元曲外·單刀會·1》）.

[相咬] xiāngyǎo 〔名〕(機) かみ合わせ.

[相依] xiāngyī 〔動〕(文) 互いに頼りにする. 〈至今母子～，止畜一粗婢炊爨，未曾娶妻〉今まで母子肩寄せ合って、ただまかないの下女を一人おいているだけで、まだ妻を娶めとっておりません；（《警世·12》）. [唇齿～]〔成〕唇と歯のように相より合う；密接な仲. [～为命]〔成〕1)互いに依存し合って生きる. 互いに頼りあって生活し、互いに離れられない. 離れると生きてゆけない；（李密《陳情表》）. (例)〈他们～一块儿从运河南岸逃荒到这里〉彼らは互いに身を寄せ合ってともに運河の南岸からここに飢饉ききんを避けてやってきた. (例)〈那是她～的哥哥〉あれは彼女の頼り合って生きてきた兄です. (例)〈这是不是对得起那位与长顺～的老太婆呢？〉これであの長順と身を寄せ合って暮らしているおばあさんに面目がたつでしょう. 2)一蓮托生いちれんたくしょうである. 運命を同じくする. 死なばもろとも. [～相靠]持ちつ持たれつ. お互いに頼り合う. (例)〈因为他们长久在一块，九儿感生了一种～的感情〉彼らは長く一緒にいたので、九児に一種の互いに頼り合う感情が生まれた. [～性]（通）依存性.

[相揖] xiāngyī 〔動〕(白) 互いに礼をする；'揖'とは両手をこまねいて上下に動かす礼をいう. 〈王婆厮赶着入来，与吴教授～罢〉王婆は連れ立って入って来ると、呉先生に引き会わせました；（《警世·14》）.

[相宜] xiāngyí 〔形〕適当である. よろしきを得ている. 似つかわしい. ＝'适宜'〈他做这种工作很～〉彼はこの種の仕事をするのに実にふさわしい. 〈刚吃过饭就运动是不～的〉食後すぐ運動するのは好ましくない. 〈做短篇小说便不甚～〉短編小説を書くにはあまり適していない. 〈路上的焦虑和辛苦对他那样的身体很不～〉道々の焦りと苦労が彼のあのような体にはよくなかったのです. 〈其实这样的年纪，讨饭是很不～的了〉実はこのような年でこじきをするのはたいへんみっともないことなのだ；（《魯·彷·肥》）. 〈得配君子，颇为～〉りっぱな殿方を夫とされ、たいへんお似合いです；（《小玉》）.

[相议] xiāngyì 〔動〕(文) 協議する. 相談する.

[相因] xiāngyīn 〔形〕①（(又)xiāngyin）(方)（値段が）安い，手ごろである. ＝'相应 xiāngying'，'便宜'；[四川]，[雲南]，又(白). 〈～一点，都不要紧！〉少し安くてもたいしたことありません. 〈～无好货，好货不～〉安いものによい品はなく、よい品は安くはない. 〈又见价钱～，有些出息，放他不下〉また値段も手ごろで、もうけも少しあるので、そのままほうっておかなかった；（《古今·2》）. ②（二つの原因·理由に）よる. [～而至]〔成〕双方の原因によってこのような結果に至る. (例)〈这是～的，可有什么法儿呢？〉これは二つのことが重なって起こったことで、どうしようもないではないか；（《兒女·2》）.

[相应] xiāngyīng 〔副〕(旧) …すべきである. …されたい；公文書用語. 公文の末尾に用いる. [～函达]書簡にて寄せられたし. [～咨复]'咨文'にて回答されたし. ☞'相应 xiāngyìng'，'相应 xiāngying'

[相迎] xiāngyíng 〔動〕(白) 迎える.

[相赢] xiāngyíng(又)xiāngying 〔名〕(方) 利益. うまい汁. ＝'便宜'；[東北]. 〈她总是爱占～〉彼女はいつもうまい汁を吸いたがる.

[相应] xiāngyìng 〔動〕①(文) 相応する. 呼応する. 〈这篇文章前后不～〉この文章は前後がかみ合わない. 〈与此～，进行了取消奴隶制度的改革〉これに応じて奴隷制度を廃止する改革を進めた. [～符号]（電）該当符号. (転)1)（それに）応じた，ふさわしい，相当に，しかるべく，伴う，適切な. 妥当である. 適当である. 無理がない. うまい具合である. 打ってつけである. 都合がいい. 〈～的管理工作〉しかるべき管理活動. 〈～地降低成本〉（それに）応じて原価をさげる. 〈没有～地搞起来〉それに見合ったものになっていない. 〈医疗、卫生、体育事业都将有～的发展〉医療·衛生·体育事業はかなりの発展をとげる. 〈～地发展轻工业〉軽工業を対応して発展させる. 〈研究～的工作步骤〉適切な仕事の手順を検討する. 〈贵公司是否可重行核算，将货价～减低〉再度ご検討のうえ、貴値段をしかるべく下げていただけないでしょうか. 〈社会生产的目的也～发生了变更〉社会生産の目的もそれに応じて変化が現れた. 〈有这～的亲事，要与他完婚〉ここに都合のよい縁談があるので、彼女にまとめてやろうと思う；（《今古·2》）. 〈回去便也回去了，只是一件不～〉帰れというなら帰りますが、ただ無理なことが一つだけあります；（《西遊·27》）. 2)よって. ＝'因此'；公文用語. ②(白) 気持ちがよい. 〈套在别人头上，我就快活～了〉他の人の頭にはめれば私は愉快で気が晴れます；（《西遊·27》）. 〔動〕(白) 都合よくする. 得をさせる. 利する. 便宜をはかる. 〈借水救之，却烧不起来，倒～了他〉水をもらって消したのでは、燃えやしないし、やつらの思うつぼさ；（《西遊·16》）. ☞[次項]，'相应 xiāngyīng'

[相应] xiāngying 〔形〕(方) 値段が安い. ＝'便宜'；[西南]. 〈价钱～〉値段が安い. ☞[前項]，'相应 xiāngyīng'

[相应儿] xiāngyìngr 〔名〕(方) 利益. もうけ；[河南]，[東北]. 〈占～〉うまい汁を吸う.

[相映] xiāngyìng 〔動〕映える. 互いに引き立て合う. [～成辉]お互いに引き立たせる. [～成趣]〔成〕互いに対照し合い、映し合って、いっそう趣があり、おもしろく見える. 互いに照り映えて美しい景色をつくること. (喩)似ているもの·反対のものなどが対照の美をつくること. 両面相待つ. (例)〈这集市，同前面繁华的现代的南京路～〉この市は前のにぎやかな現代的な南京路と互いに映し合っていっそう趣深く見えた.

[相友] xiāngyǒu 〔動〕(文) お互いに友人として仲よくする.

[相与] xiāngyǔ 〔動〕①(白) 交際する. 付き合う. 一緒に過ごす. ともにおる. 相携える. 〈这人是很难～的！〉こいつは付き合いにくいやつだ. 〈薛大爷～这些混帐人，所以闹到人命关天〉薛の若だんなはああいったくだらない人と親しくしていたため、とうとう殺人の訴訟事件にまでなりました；（《紅樓夢·86》）. 〈他母亲姓白，是个京师人，当初徐家老爷京中选官，娶了来家的，且是直性子，好～〉彼女の母は姓は白、都の人で、初め徐家のだんなが都の任命を待つ役人だったころ嫁いで来たもの、性格は一本気で交際好きでした；（《二拍·3》）. 〈各权部曲，～不和〉それぞれ軍隊を掌握して、仲が悪かった；（《冥祥記》）. ②(方) 相談する. ＝'商量'；[山]. 〔形〕仲がいい. 〔名〕(旧) 友人. 友達.

[相遇] xiāngyù 〔動〕出会う. ＝'相逢'〈二人在上海～〉二人は上海で出会った. 〈刚好和李无忌的灼热的目光～〉ちょうど李無忌の燃えるようなまなざしに遭遇した.

[相谕] xiāngyù 〔動〕(文) 互いに告げる. 互いに言う. (転)相互にあいさつし合う. 〈宾主～之词，颇甚稠沓〉主人と客のあいさつの言葉が交わされたが、それはたいそう煩わしいものであった；（《夜怪》）.

[相约] xiāngyuē 〔動〕互いに約束する. 〈他们又～互投一票〉彼らはまた互いに一票入れることを約束した.

[相悦] xiāngyuè 〔動〕互いに楽しむ. 〈男女～〉男女がお互いに楽しむ.

[相杂] xiāngzá 〔動〕入り乱れる. まじり合う. 〈花坛上种着红白～的牡丹〉花壇には赤白入りまじったボタンが植えられている.

[相枣] xiāngzǎo 〔名〕(植) ナツメの一種；山西省安邑あんゆうの原産、果実は大きいが、果汁は少ない.

[相赠] xiāngzèng 〔動〕(白) 贈る. 贈呈する；時には敬語にも. 〈仆愿以千金～〉私めは千金をお贈りいたします；（《警世·32》）. 〈取下挂轴～〉掛け軸をおろし贈った；（《古今·40》）.

[相照] xiāngzhào 〔動〕(文) 照らす；動作が互いに及ぶのではなく、一方的に及ぶ. 〈明月来～〉明るい月があがって照らしてくれる；（王維《竹里館》詩）.

[相争] xiāngzhēng 〔動〕争いをする.

[相知] xiāngzhī 〔動〕①(文) 知り合う. よしみが深い. 〈我和他～較晚〉私は彼とは知り合いになったのが比較的遅かった. 〈～甚深〉長きにわたって付き合いがある. [～恨晚]〔成〕互いに知り合うのが遅かったのが残念である. ＝'相见恨晚'；（《漢書·灌夫傳》）. (例)〈我们建立了真挚的同志式的友情，～是我们俩的同感〉私たちはまことに同志としての友情をうち建てた. まったく知り合うのが遅かったと二人とも同感している. [～有素]〔成〕ふだんからよく知り合っている. ②(白) 愛し合う. 〈如何可意，怎的～？〉どのようにして意にかなうか、どのようにして愛し合うか；（《元曲·救風塵·1》）. 〔名〕(文) よく理解し合っている友人. 気心の知れた友. 親友. 仲よし. 友人. 〈亦因知系薛蟠～，…〉また薛蟠の仲よしであることも知っているので、…；（《紅樓夢·9》）. 〈说得人港，一发成～了〉意気投合し、たちまちのうちに親友になりました；（《警世·32》）. 〈坐来生百媚，实个好～〉いながらにしてたぐいまれな美しさがあり、本当にすばらしい知りあいというものです；（《隋遺·上》）.

[相值] xiāngzhí 〔動〕①(白) 値する. 〈拖泥带水的进城来问个消息，又不～〉泥や水にぬれながら町に来て消息を尋ねてみても、むだ足だった；（《古今·1》）. ②会う. 〈不知道我到上海的时候能否跟他～〉上海に行ったときに彼と会えるかどうかはわからない. ③一致する. 〈马克思在纽约发表有关中国问题论文的年代正与我国太平天国的年代～〉マルクスがニューヨークで中国問題に関する論文を発表した年代は、ちょうど我国の太平天国の年代と一致する.

[相值相对] xiāng zhí xiāng duì 〔成〕勝負する. 対決する. 〈和坏人～，吃亏常常是他〉悪人と対決して損するのはいつも彼自身だ.

[相峙] xiāngzhì 〔動〕(文) 対峙たいじする. 向き合う. [～阶段]戦線·戦況の膠着こうちゃく状態.

[相踵] xiāngzhǒng 〔動〕(文) 足あとが接するように続くことをいう. 〈病，中人候问，～于道〉病気のおりには宮中に仕える人がひきもきらず見舞いにやって来た；（《枕中》）.

[相中(了)] xiāng, zhòng(le) 〔動〕①(方) 見て気に入る；[東北]など. 〈～了他的手艺〉彼の腕が気に入った. 〈她们～了我〉彼女らは私のことが気に入った. 〈所以几年前老茶师傅一眼～了它〉だから数年前、ベテランの茶作り労働者は一目見てそれを気に入った. ②見合いなどで気に入る. 〈你是～人家啦，人家姑娘～你啦没有？〉きみの方は気に入っても、娘さんはきみのことを気に入ったのかね.

[相逐] xiāngzhú 〔動〕(白) 相従う. 〈同共～〉共に相従う；（《劉知遠》）.

[相属] xiāngzhǔ 〔動〕①連続し絶えない. 相連なる. 〈车马～于途〉車

馬が道に連なり、絶えることがない．〈皆作悬阁，辇道～焉〉どこも高い建物を造り、天子の車が通る道がつながっている；（《漢武故事》）．② (書)＝'相嘱' ☞ '相属 xiāngshǔ'

〔相嘱〕 xiāngzhǔ 〔動〕(書)(人に)頼む．

〔相伫〕 xiāngzhù 〔動〕(書)留める．〈夜已久，遂～燕寢〉夜がすでに更けてしまったので、留めて寝させた；（《續齊諧記》）．

〔相助〕 xiāngzhù 〔動〕(書) ① 相互に助け合う．② 助ける．〈慷慨解囊～〉惜しげなく金を出して援助する．

〔相撞〕 xiāngzhuàng 〔動〕① 突きあたる．ぶつかる．衝突する．〈迎头～〉出会いがしらにぶつかる．〈汽车同电车～〉自動車とトロリー・バスがぶつかる．② (旧) 相当する．つりあう．

〔相准(了)〕 xiāng, zhǔn(le) 〔動〕① 見て気に入る．〈～了才买〉見て気に入れば買う．② (白) 婚約者を選ぶ．〈我哥哥已经～了，…〉私の兄はもう相手の方を選んでいます、…；（《紅樓夢・57》）．

〔相訾〕 xiāngzǐ 〔動〕(書) 互いに非難する．〈人众～，自登自攀〉人々は互いに非難して自分で登る；（《冥祥記》）．

〔相左〕 xiāngzuǒ (書)〔動〕① 行き違いになる．人を訪ね留守にぶつかる．〈原来你到令伯那里去过一次，所以～了〉もともとあなたが伯父上の所に行っていたのだから行き違いになったのだ；（《二十年・11》）．② 食い違う．一致しない．〈意见～〉意見が食い違う．③ 誤っている．

〔相坐〕 xiāngzuò 〔動〕連座する．

[香] xiāng ① 〔形〕かぐわしい．においがいい．↔'臭' 〈这花真～〉この花は本当によいにおいだ．② 〔形〕(食物の)味がいい．おいしい．食欲が進む．〈吃着很～〉食べておいしい．(転) 1) 心地よい．〈睡得～〉ぐっすり眠る．〈他睡得更～了〉彼はよりいっそう心地よく眠るようになった． 2) 喜ばれる．〈这种货物在农村～得很〉この種の商品は農村ではとても喜ばれる．③ (芸術品・文芸作品などが)肯定的である．〈～草〉☞ [語素]．④ 〔名〕天然の香りのあるものをいう．香料．〈檀～〉檀香．〈沉～〉沈香．⑤ 〔名〕線香の類．〈烧～〉線香をたく．〈线～〉線香．〈蚊～〉カ(蚊)取り線香．〈盘～〉うず巻き線香．〈烧一炷～〉線香を１本ともす．〈房子里供奉一尊观音，点着一炷～〉部屋の中には観音様が一体祭られていて、線香が一本ともしてあった．〈仆人张升从外面进来，手里拿着一对蜡烛和一把～〉雇い人の張昇が外から入ってきて、手には一対のろうそくと一束の線香を持っていた．⑥ 〔動〕(方) 人をうらやましがらせる；[四川]．〈不是有意说来～你〉わざときみをうらやましがらせるために言うのじゃない．⑦ 〔動〕(方) 口づけする．＝'接吻'；(粤)．〈伊～～我个面孔〉彼は私の顔に口づけする．⑧ 〔名〕姓．

〔香案〕 xiāng'àn 〔名〕香炉・燭台を載せる長方形の机やテーブル．〈且请拜～，拜诸亲〉何はともあれどうか祖先の霊に参り、一族の方たちにお目通りしていただきましょう；（《清平・快嘴》）．

〔香巴茅〕 xiāngbāmáo (植)＝'香茅'

〔香柏〕 xiāngbǎi 〔名〕(植) ヒマラヤスギ．［～油］セダー油．

〔香包〕 xiāngbāo 〔名〕香袋．

〔香喷打木〕 xiāngbēndǎmù 〔名〕(鳥) ヤマゲラ；(北)．

〔香鼻头〕 xiāng bítou 〔熟〕(方) ①(車などに)正面衝突する．真向こうからぶつかってくる；(呉)．〈搭吉普卡香起鼻头来〉ジープと正面衝突する．② 口づけする．接吻する．キスする；(呉)．

〔香宾〕 xiāngbīn ＝'香槟'〔名〕(外) ① シャンペン．［～酒］同上．［～酒杯］シャンペングラス．［～酒桶］シャンペン酒入れ．② チャンピオン．

〔香饼儿〕 xiāngbǐngr 〔名〕(白) 香料の粉末を扁平に固めたもの；携帯でき、たくこともできる．〈向荷包内取出两个梅花～来，…〉きんちゃくから梅花状の香を二つ取り出すと、…；（《紅樓夢・19》）．

〔香波〕 xiāngbō 〔名〕(外) シャンプー．

〔香饽饽(儿)〕 xiāngbōbo(r) 〔名〕① 親しみ愛する人、物．② (方) みんなに愛される人気者．引っ張りだこ．皆に歓迎される人；[北京]，[東北]，又(白)．〈人家现在是～，咱比不了〉あの人は今は人気者で、私はかなわない．〈凭你的技术，你要是来我们公司，准是～〉きみの技術だったら、もしきみが我々の会社へ来てくれたら必ずみんなにだいじにされるだろう．〈他又成了～了，都抢不到手〉彼は皆の人気者になってしまって、とても独り占めにはできない；（《紅樓夢・60》）．③ (方) おいしい菓子．(転) うまい事．うま味のある事．実入りのいいポスト．利益；[北京]．〈老实不能当饭吃！窝窝囊囊到什么时候也没你～吃！〉おっとりしていたって飯にはならないよ．もたもたしていたらいつになってもうまい汁にはありつけないよ．

〔香不过是铜〕 xiāngbuguò shì tóng 〔諺〕('臭不过是穷'と続き)銭ほど好ましいものはないし、貧乏ほど臭いものはない．(転) 金銭ほどありがたいものはないし、貧乏ほどいやなものはない．

〔香菜〕 xiāngcài 〔名〕'芫荽 (yánsui)'〔コエンドロ．中国パセリ〕の通称．＝'胡荒 húyán'［～花］(植) イトナデシコ．

〔香草〕 xiāngcǎo 〔名〕① においのいい花．［～袋］におい袋；強い芳香のある草を用いて作った小さな袋．衣服の上に掛けておくと香気を発散する．［～花］(植) フジバカマ．［～木犀］(植) シナカワハギ．［～醛］(化) シトロネラ．バニリン．［～酸］(化) バニリン酸．［～油］(化) シトロネラ油．② 肯定的な文芸作品．〈辨别～和毒草〉肯定的な文芸作品と否定的な文芸作品を見分ける．③ (植) コウボウ．④ (植) バニラ．［～精］［～香精］バニラエッセンス．

〔香插〕 xiāngchā 〔名〕線香立て．

〔香茶〕 xiāngchá 〔名〕① すがすがしい香りのする茶．よい香りをつけた茶．②＝'香片' ③ (旧) リュウノウやニクズクなどの香料を茶の葉に混ぜて練り固めたもので、初めは酔ざましや消化剤・清涼剤に使っていたが、後には強壮興奮剤として使用した．［～桂花饼］同上にモクセイを混ぜたもの．［～木樨饼(儿)］同上．(例)〈盛着～儿来〉'香茶木樨饼(儿)'を盛った；（《金瓶梅・4》）．

〔香茶菜〕 xiāngchácài 〔名〕(植) ① アキチョウジ．② ヤマハッカ；シソ科．

〔香刹〕 xiāngchà 〔名〕(仏教の)寺．

〔香菖〕 xiāngchāng 〔名〕(植) オリス．

〔香肠(儿)〕 xiāngcháng(r) 〔名〕中国式ソーセージ．腸詰め．〈那根～似的红鼻子〉ソーセージのような赤い鼻．

〔香巢〕 xiāngcháo 〔名〕① (方) 妓楼；[福建]．② (喩) めかけや情婦を囲っている場所．

〔香车〕 xiāngchē 〔名〕婦人の乗る車；'七香车'ともいう．〈～竟逐，玉勒争驰〉かぐわしい車が玉のくつわのウマと争い馳せる；（《警世・14》）．［～宝马］〔成〕華やかで貴い車馬をいう；（張說《安樂郡主花燭行》詩）．［～叶草］(植) クルマバソウ．

〔香橙〕 xiāngchén 〔名〕(植) ユズ．ユノス．

〔香尘不断〕 xiāng chén bù duàn 〔成〕召使たちが多く、美しい女性をいつも侍らせていること；（《金瓶梅・24》）．

〔香臭〕 xiāngchòu 〔名〕① 香気と臭気．いいにおいといやなにおい．② よいものと悪いもの．(名声の)よしあし．〈不知～〉同上がわからない．〈活着论行为的好歹，死后论名声的～〉生前は行いのよしあし、死後は名声のよしあしを問題にする．

〔香串(儿)〕 xiāngchuàn(r) 〔名〕香木で作った数珠．香料を固めて作った数珠．

〔香椿〕 xiāngchūn ＝'香春'〔名〕① (植) チャンチン．≒'椿' ② 同上の若芽；食用．［～头］(方) 同上；(呉)．

〔香醇〕 xiāngchún ＝'香纯'〔形〕香りが高く味がよい．芳醇である．〈～的美酒〉芳醇な美酒．〈上海的奶糖加工精细，奶油味～〉上海のミルクキャンディーは加工が丁寧で、バターの風味が生かされていておいしい．

〔香葱〕 xiāngcōng 〔名〕(植) アサツキ．細ネギ．［～白］アサツキの白い部分．

〔香窜窜〕 xiāngcuàncuàn 〔形〕(方) とても香りがいいさま；(呉)．〈吃拉嘴里～〉口に入れると芳しい．

〔香脆饼〕 xiāngcuìbǐng 〔名〕(方) コムギ粉・香料とラードを加えて練り、焼いた食べ物；(呉)．

〔香袋(儿・子)〕 xiāngdài(r・zi) 〔名〕香袋．におい袋．〈将前日宝玉所烦他作的那个～儿，…〉以前に宝玉が彼女にねだって作ってもらったにおい袋を、…；（《紅樓夢・17》）．

〔香待宵草〕 xiāngdàixiāocǎo 〔名〕(植) マツヨイグサ．

〔香丹〕 xiāngdān ＝'枸橼' (☞'枸')

〔香稻米〕 xiāngdàomǐ 〔名〕香りのいいコメ．

〔香灯〕 xiāngdēng 〔名〕(旧) 仏前で終日ともしておく油灯．

〔香斗〕 xiāngdǒu 〔名〕① 香具．② 線香でますの形に作ったもの；中秋節に月に供える．

〔香豆〕 xiāngdòu 〔名〕(植) アオイマメ．［～素］(化) クマリン．［～酮］(化) クマロン．［～树脂］クマロン樹脂．

〔香豆面子〕 xiāngdòu miànzi 〔連〕(白) 香料のくずとマメの粉をまぜて作ったもの；入浴の時、湯に溶かして用いる洗い粉．

〔香独活〕 xiāngdúhuó 〔名〕(植) シシウド．

〔香肚〕 xiāngdǔ 〔名〕ブタの膀胱にひき肉や調味料などを詰めた一種のソーセージ．

〔香墩儿〕 xiāngdūnr 〔名〕線香立ての台．

〔香饵〕 xiāng'ěr 〔名〕① 香ばしいえさ．② 鳥や魚をひき寄せるえさ．③ 好餌．［～之下，必有死鱼］〔諺〕魚は香ばしいえさに釣られて死ぬ．(転) 利にいざなわれて身を滅ぼす；（《三略・上略》）．

〔香发膏〕 xiāngfàgāo 〔名〕ポマード．

〔香房〕 xiāngfáng 〔名〕(早) (女性の)寝室，閨房，閨．〈是夜，那婆娘收拾～，草堂内摆得灯烛辉煌〉この夜、その女房は閨を片づけ、庵には輝くばかりのろうそくを並べた；（《警世・2》）．〈小姐回转～，一夜不曾合眼〉お嬢さんは自分の部屋に戻って来ると、一晩じゅうまんじりともしませんでした；（《古今・4》）．

〔香肥皂〕 xiāngféizào 〔名〕化粧石けん．＝'香皂'

〔香榧〕 xiāngfěi 〔名〕(植) カヤの実．＝'榧子'

〔香粉〕 xiāngfěn 〔名〕① おしろい．粉おしろい．〈擦～〉同上を塗る．［～店］(旧) 化粧品店．［～盒］コンパクト．おしろい箱．［～之资］女性の化粧代．［～纸］おしろい紙．② (方) 粉石けん．＝'肥皂粉'；(四)．

〔香分〕 xiāngfèn 〔名〕線香代．灯明料．香典．

〔香风〕 xiāngfēng 〔名〕① 香りのいい風．薫風．〈几个少女走过，送来一阵脂粉味的～〉なん人かの少女が行き過ぎると、べにおしろいの香りが送られてきた．② 資本主義社会の思想と生活様式の影響のたとえ．［～臭气］〔成〕資産階級の思想と'作风'を指す．［～迷雾］

〔成〕資産階級の生活方式・意識形態のたとえ. 例〈大城市花花绿绿, 要警惕～, 不买东西, 就不要上街了〉大都市は人を惑わす華やかさがあるから、ブルジョア的な生活意識を警戒しなければならず、物を買わないなら街へ行くには及ばない.

【香枫】xiāngfēng〔名〕甘い樹液と芳香を発散する樹木.

【香芙木】xiāngfúmù〔名〕〔植〕ボロボロノキ；ボロボロノキ科.

【香馥草】xiāngfùcǎo〔名〕〔植〕パチョリ.

【香馥馥(的)】xiāngfùfù(de)〔形〕〔書〕芳香が満ちてるさま. かぐわしいさま. 〈～的黄花, 招引着一群群的蜂蝶, 显得园内格外喧闹〉かぐわしいキクの花がたくさんのハチやチョウを招きよせ、園内はことのほか騒々しくにぎやかだ.

【香附子】xiāngfùzǐ ＝'香附'〔名〕〔薬〕香附子；ハマスゲ・莎草の根；中医で健胃・鎮痛・生理調整などの薬用.

【香盖】xiānggài〔名〕〔植〕マンゴー. 〈这叫做～〉これはマンゴーというものです；(《照世盃・3》).

【香干(ㄦ)】xiānggān(r)〔名〕香料を加え、薫製にした豆腐食品；豆腐をマッチ箱半分くらいの大きさに切り、布にくるみ香料を加えて煮てから乾燥あるいは薫製にしたもの.

【香港】Xiānggǎng〔名〕ホンコン；地名. 〔～车〕〔方〕旧時、機関銃を装備した警備の赤い車をいった；〔閩〕. 〔～脚〕〔方〕足に出来る水虫；〔広〕,〔閩〕. ＝'脚气②' 〔～金融市场〕〔経〕ホンコン金融市場. 〔～衫〕アロハシャツ. ホンコンシャツ. 〔～算盘子〕〔植〕カキバカンコノキ. 〔～柘树〕〔植〕カカツガユ.

【香糕】xiānggāo〔名〕〔方〕香料の入っている落雁類の菓子. ＝'糕干'；〔閩〕. 〔桂花～〕モクセイ入りの落雁.

【香根草】xiānggēncǎo〔名〕〔植〕ベチベルカヤ；イネ科.

【香根芹】xiānggēnqín〔名〕〔植〕ヤブニンジン；セリ科.

【香根ㄦ】xiānggēnr〔名〕〔旧〕線香. 〈张老又给他姊妹送了茶, 便从佛桌ㄦ底下掏出一枝～, 自己到厨房掏了个火来, 让姑奶奶抽烟ㄦ〉張老人はまた姉妹にお茶を出すと、その後、仏壇の前の供え物の机の下から一本の線香を取り出し、自分で台所に行って火をつけると、娘にその火でたばこをすわせた；(《兒女・37》).

【香根鸢尾】xiānggēn yuānwěi〔連〕〔植〕シボリイリス.

【香公】xiānggōng〔名〕〔旧〕寺廟の寺男に対する尊称. 〈一面教～去点茶〉その一方で寺男にお茶をたてるよう言いつけた；(《醒世・15》).

【香供】xiānggòng〔名〕〔旧〕寺や廟の仏に供える灯明. 〈十五的月例～银子可曾得了没有?〉毎月15日のおきまりのお灯明代はもう受け取ったの；(《紅樓夢・7》).

【香沟酸浆】xiānggōu suānjiāng〔連〕〔植〕ジャコウミンホオズキ.

【香菇】xiānggū ＝'香菰'〔名〕〔植〕シイタケ. ＝'冬菇' 〔～盒〕シイタケにひき肉を塗り蒸した料理.

【香瓜(ㄦ)】xiāngguā(r)〔名〕①＝'甜瓜' 〔～酶〕〔薬〕パパイン. ②〔方〕カボチャ. ＝'南瓜'；〔閩〕.

【香瓜子】xiāngguāzǐ〔名〕①味や香りをつけて煎ったスイカの種；塩味のものが多い. ＝'五香瓜子' ②〔方〕ヒマワリの種. ＝'葵花子ㄦ'；〔閩〕,〔湖南〕. ③〔方〕カボチャの種. ＝'南瓜子'；〔閩〕.

【香官】xiāngguān〔名〕〔旧〕寺院への参拝者.

【香闺】xiāngguī〔名〕〔書〕婦人の部屋. 〈他急急的奔到后楼, 来到～, 见了小姐, 一五一十俱各说了〉(乳母は)急いで後楼にかけて行くと、お嬢さまの部屋を訪ね、すべてを話した；(《三俠・35》). 〔～绣阁〕〔成〕少女の閨房. 未婚の女性の寝室；(《紅樓夢・5》).

【香国】xiāngguó〔名〕①仏教国；'众香'または'香积'という. ②花の多い所.

【香果】xiāngguǒ〔名〕〔植〕センキュウ. 〔～兰〕〔植〕バニラ；ラン科.

【香行】xiāngháng〔名〕香料業.

【香蒿】xiānghāo〔名〕〔植〕カワラニンジン.

【香蒿子】xiānghāozi〔名〕〔植〕シュンギクの一種.

【香盒】xiānghé〔名〕香盒. 香を入れる小箱.

【香荷包】xiānghébāo〔名〕香袋.

【香喉玉口】xiāng hóu yù kǒu〔成〕歌声の美しさをいう；(《長生殿・14》).

【香糊】xiānghú〔名〕香りをつけたのり.

【香华】xiānghuā〔名〕〔書〕仏に供える香と花. 〈敷陈～, 盛列经像〉香や花を並べ、経典や仏像をずらりと連ねた；(《冥祥記》).

【香花】xiānghuā〔名〕①においのいい花. 香り高い花. 〔～灯烛〕〔旧〕花や明かり. 例〈上面摆着～〉その上に花や明かりを並べた；(《水滸・5》). 〔～芥〕〔植〕ハナダイコン；アブラナ科. ②線香と花. 〔～供养〕〔成〕香や花を仏の前に供え敬意を表す；(《金剛經》).

【香槐】xiānghuái〔名〕〔植〕ユクノキ；マメ科.

【香黄色】xiānghuángsè〔名〕あめ色.

【香灰】xiānghuī〔名〕香の灰. 線香の灰.

【香会】xiānghuì〔名〕神社・寺廟などの参詣のため組織された民間の講・団体.

【香魂】xiānghún〔名〕〔書〕女性の霊魂.

【香火】xiānghuǒ〔名〕①神仏に供える線香と明かり. 〈这里从前大概～旺盛, 但是现在冷落了〉ここは以前参詣に来る人が絶えなかったようだが、今はさびれてしまった. 〔～不断〕〔成〕霊験あらたかな廟や寺での香をたく火が絶えないこと；(《兒女・23》). 〔～地亩〕〔旧〕神仏に供える線香や明かりの費用として寺に与えた土地. 〔～钱〕〔旧〕線香・ろうそく代. 〔～情〕男女間の愛の誓い. 〔～盛〕〔熟〕1)寺がにぎわうさま；数多くの線香やろうそくがともされている. 2)霊に対し線香やろうそくをともすこと. 〔～誓〕香をたき、神前に誓った誓い. 〔～田〕〔旧〕寺院を維持するための田畑. 例〈因为庙里本没有～, …〉廟ではもともと田畑を持っておりませんから、…；(《老残二集・4》). 〔～兄弟〕1)ちぎり合った義兄弟. 2)互いに気の合う遊女などが義兄弟の約束をした者；(《教坊記》). 〔～因缘〕〔～姻缘〕香をたき神仏に誓って義兄弟になるという前世からの因縁. 〔転〕互いに契り合った仲. 義兄弟の情；(《兒女・20》). 〔～院〕祖先の冥福を祈って寄進した寺院. 個人が建てた寺・廟；線香をたき自分にかわって神仏に加護を求めるもので、一家の廟のようなものに近い性質のもの. 例〈忽有老尼惠寂自外而来, 乃浩家～之尼也〉突然年老いた尼の惠寂が外からやって来たが、彼女は浩家が個人的に建てた寺の尼である；(《警世・29》). ②おたまやの中で'香火'を管理する人. 寺院の使用人. ＝'庙祝' 〈母亲早丧, 父亲秦良, 十三岁上将他卖了, 自己在上天竺去做～〉母親は早くになくなり、父親の秦良は13歳の息子を売り払い、自分は上天竺寺に入って寺男となった；(《醒世・3》). 〔～道人〕〔旧〕寺で線香の管理などの雑務をする人. 線香係. 寺男. 例〈叫～至金家, 问金阿妈要几斗糙米〉線香係を金家にやって、金の奥さまに玄米を何斗かお願いした；(《警世・5》). ③子孫が祖先を祭る行事. 先祖の祭り. 〈接续～〉祖先の祭りを絶やさない. 〈先遁斋公遗命, 归三四两房轮管, 奉祀～〉故、遁斎公の遺言により、'三房''四房'の責任で祖先の祭りを管理する. 〈家中追究这逃走的根源, 才明白这个十年后预备给小丈夫生儿子继～的萧萧肚子已被另一个人抢先下了种〉家じゅうでこの逃走の原因を問いつめたところ、この10年後に小さな夫のために祖先の祭りを引き継ぐ子を生むはずであった蕭蕭のおなかにはすでに別の人間に先に子種を宿されてしまったことがやっと判明した. 〈～总归是绝不得的〉先祖の祭りは結局絶やすことはできないのだ；(《魯・彷・長》). ④(祭りを行うものとしての)子孫. 後人の祭祀. 〈生得一男半女, 也不绝了～〉一男半女でも生まれたら、後継ぎもできて線香も絶えなくなる；(《京本・13》). ⑤〔旧〕＝'香火院'(☞'香火①') 〈就中单说天竺寺, 是观音大士的～, 有上天竺、中天竺、下天竺三处〉その中でことに天竺寺は、観音大士をお祭りしてあり、上天竺、中天竺、下天竺の3か所に分かれていた；(《醒世・3》). ⑥〔旧〕神仏に供えものをし拝むこと. 〈此乃一村～, 若触犯之, 恐贻祸于百姓〉それはこの村の神仏を拝むしきたりです、もしそれに背くと、我々に災いがかかるのではないかと心配なんです；(《古今・7》).

【香火(ㄦ)】xiānghuǒ(r)〔名〕①燃えている線香；たばこの火をつける. ②渦巻き線香の火.

【香伙】xiānghuǒ〔名〕祈とう師.

【香货店】xiānghuodiàn〔名〕〔方〕化粧品店；〔北京〕.

【香几】xiāngjī〔名〕〔書〕香机；線香を立てる小さな机.

【香鸡】xiāngjī〔名〕〔方〕線香の燃え残り；〔広〕. 〔～脚〕細く長い足.

【香积】xiāngjī ＝'香国①'

【香积厨】xiāngjīchú〔名〕寺院の炊事場・台所・厨房. 〈～中无宿食, 净明钵里少余粮〉寺の厨房には一夜の食糧もなく、浄明鉢に少し残っているだけ；(《二拍・1》). 〈回到～下看时, 锅也没了, 灶头都塌损〉台所に回って見ると、なべもなく、かまども壊れていた；(《水滸・6》).

【香加皮】xiāngjiāpí〔名〕〔薬〕香加皮.

【香荚兰】xiāngjiálán〔名〕〔植〕バニラ.

【香枧】xiāngjiǎn〔名〕〔方〕せっけん；〔広〕.

【香柬】xiāngjiǎn〔名〕〔書〕女性の手紙.

【香简草】xiāngjiǎncǎo〔名〕〔植〕シモバシラ；シソ科.

【香胶】xiāngjiāo〔名〕〔化〕バルサム油.

【香蕉】xiāngjiāo〔名〕〔植〕バナナ. ＝'甘蕉' 〔～精〕バナナ・エッセンス. 〔～梨〕バートレット；洋ナシの一種. 〔～苹果〕デリシャス種のリンゴ. 〔～球〕〔体〕バナナ・シュート；サッカー. 〔～树〕バナナの木. 〔～水〕〔化〕シンナー. 〔～象虫〕〔虫〕バショウオサゾウムシ. 〔～油〕〔化〕バナナ油. バナナ液. 〔～园〕バナナ園. 〔～座〕バスやトロリー・バスの連結部分にあるバナナ形の座席.

【香椒铺】xiāngjiāopù〔名〕〔旧〕調味料を売る問屋.

【香椒子】xiāngjiāozǐ〔名〕〔植〕イヌザンショウ.

【香界】xiāngjiè〔名〕仏教の寺の総称.

【香堇】xiāngjǐn〔名〕〔植〕ニオイスミレ.

【香粳】xiāngjīng〔名〕香りのいいモチゴメ；江蘇・浙江省産.

【香精】xiāngjīng〔名〕(香料の)エッセンス；混合香料の商業上の呼称. 〔～油〕芳香油.

【香径】xiāngjìng〔名〕〔書〕花の香りの漂う小道.

【香菌】xiāngjùn〔名〕〔植〕シイタケ；'香菇'の別名. ＝'香蕈' 〔～烤火鸡〕焼いた雄のシチメンチョウにフランスショウロを添えたもの.

【香客】xiāngkè〔名〕寺廟などへの参詣者. 参拝者. 霊地詣でをする人. 〈她也成了一个虔诚的～了〉彼女もまた敬虔な参詣者とな

X

っていた．〈～们都进屋里去啦〉参拝者たちはみな部屋に入って行った．〈其时～未到，烛架尚虚〉その時には参詣者はまだ来ておらず、燭台にはまだ何もありません；（《警世·22》）．
［香口胶］ xiāngkǒujiāo ＝'香口珠'［名］チューインガム．
［香蜡］ xiānglà［名］線香とろうそく．［～店］［～铺］線香·ろうそく類を売る店．［～纸马］神仏を祭るときに用いる線香·ろうそく·紙製のウマ．
［香兰］ xiānglán［名］植 ① ニオイラン；ラン科．［～醛］化 バニリン．［～素］化 1) シトロネラ． 2) バニリン．②＝'香雪兰'
［香醪］ xiāngláo［名］おいしい酒．美酒；よいにおいの濃い酒．〈佳酿～〉おいしい良い酒．〈～光溢琼壶〉美酒が玉壺にあふれている；（《警世·10》）．〈饮～，醉颜酡〉いい酒を飲み、酔って顔が真っ赤である；（《元曲·鲁齋郎·4》）．
［香狸］ xiānglí［名］動 ① ジャコウネコ．＝'麝香猫' ②＝'花面狸'
［香例］ xiānglì［名］旧 一定時期にお寺に納める線香やろうそくなどを買うお金．［～银子］同上の銀貨；（《紅樓夢·50》）．
［香狸猫］ xiānglímāo ＝'香猫'
［香奁］ xiānglián［名］化粧箱．婦女の装飾具．［～体］女性をほめたたえるロマンチックな詩．
［香亮］ xiāngliàng［形］白 よい．好ましい．評判がいい．うける．
［香蓼］ xiāngliǎo［名］植 ニオイタデ．
［香料］ xiāngliào［名］香料．香辛料．［～粉］方＝'五香粉'（☞'五香②'）；四．［～铺］香料·香辛料を売る店．［～烟］オリエント·タバコ．
［香铃草］ xiānglíngcǎo［名］植 ギンセンカ．チョウロソウ．＝'野西瓜苗'
［香炉］ xiānglú［名］香炉．〈牌前～蜡签，还有五盘鲜果〉位牌の前には香炉やろうそく立てがあり、その上5皿に果物が盛られている．［～趸］［～不（-dǔn）］方 1) 香炉を乗せる台が一つのもの；四． 2) 一人子；四．［～瓜］キンマクワ．
［香鹿］ xiānglù［名］動 ジャコウジカ．
［香栾］ xiāngluán［名］植 ザボン；ユズ·ボンタンを指すこともある．
［香罗］ xiāngluó［名］白 絹織物の一種．〈貂蝉故蹙双眉，做忧愁不乐之态，复以～频拭眼泪〉貂蟬はそこでまゆをひそめ憂愁に耐えぬおももちを作り、さらに絹のハンカチでしきりに涙をふいてみせた；（《三國·8》）．［～帕］絹のハンカチ．
［香螺］ xiāngluó［名］貝 コウラ．
［香猫］ xiāngmāo［名］動 ジャコウネコ．＝'麝香猫'［～香］同上の香り．
［香茅］ xiāngmáo［名］植 レモンソウ．レモングラス．コウスイガヤ．オガルガヤ；イネ科．＝'香巴茅'［～醇］化 シトロネロール．［～醛］化 シトロネラ．シトロネラール．［～油］シトロネラ油．
［香梅］ xiāngméi［名］植 ロウバイ．
［香苗］ xiāngmiáo［名］線香に火をつけたとき、赤く燃える部分．〈他看着那对直勾勾的'神'眼，和那烧透了的红亮～〉彼はあの宙にすわった「神」の目と、燃えてあかあかとしている線香の火を見ていた．
［香茗］ xiāngmíng［名］書 若芽でつくった茶．
［香蘑］ xiāngmó［名］植 シイタケ．
［香木］ xiāngmù［名］香木．インセンスウッド．
［香楠木］ xiāngnánmù［名］植 クスノキ．
［香囊］ xiāngnáng［名］香袋．〈臂带绛绫～〉腕に真っ赤な綾絹の香袋を帯びていた；（《幽明錄》）．
［香腻］ xiāngnì［形］こくがありおいしい．
［香秾芬馥］ xiāng nóng fēn fù［成］香りが高い．においがきつい．〈其～，或惹襟袖，移日不散〉それはきわめて香りが強く、着物につくと、数日たっても香りが消えないほどであった；（《隋遺·上》）．
［香盘子］ xiāngpánzi［名］渦巻き線香を載せる皿．香をたく盆．
［香泡儿］ xiāngpàor［名］方 ザボン．＝'柚子'
［香喷喷(儿的)］ xiāngpēnpēn(rde)［形］① 香気が鼻をたのしませるさま．においが鼻を刺激するさま．香ばしいにおいを吹き出すさま．〈身上擦得～的〉体からおしろいのにおいをぷんぷんさせている．〈～樱桃口儿〉かぐわしいサクランボのような(小さくて赤い)口；（《金瓶梅·2》）．② 気持ちがいいさま．〈感到浑身～儿的〉全身気持ちよく感じた．
［香喷儿喷儿(的)］ xiāngpēnrpēnr(de) 方＝'香喷喷(儿的)'；東北．〈锅里炖的啥呀，～？〉煮込んでいるのは何でしょう、とても香りがよいんだが．
［香棚］ xiāngpéng［名］参詣人の休息所．
［香片］ xiāngpiàn ＝'香片茶'［名］花入り茶；一般にジャスミン茶をいう．＝'花茶'
［香扑］ xiāngpū［名］パフ．
［香扑扑(的)］ xiāngpūpū(de)［形］香気が鼻をたのしませるさま．〈几百职工还吃了一餐～的大蒜炒腊鱼〉数百人の職工はさらにいいにおいのするニンニクの干し魚いためを食べた．
［香蒲］ xiāngpú［名］植 ガマ；成熟したガマの穂は'蒲棒'とよばれ、まくらに入れる．
［香欺兰蕙］ xiāngqī lán huì［成］芳香が蘭蕙を圧倒するほど．〈花吐胭脂，～，…〉花は胭脂を吐き、香は蘭蕙を欺き、…；（《紅樓夢·50》）．
［香气(儿)］ xiāngqì(r)［名］香気．いいにおい．＝'香味儿'〈一踏进那绿色海洋般的果园林里，就闻到一股浓烈的苹果～〉あの緑色の大海原のような果樹園にひとたび踏みこむや、リンゴの濃厚な香りをかいだ．
［香钱］ xiāngqián［名］① 線香代．② お布施．③ 賽銭．
［香芹］ xiāngqín［名］植 セロリー．［～菜］植 パセリ．［～酚］化 カルバクロール．［～酮］化 カルボン．
［香青］ xiāngqīng［名］植 ヤワズハハコ．ヤマハハコ；キク科．［～蒿］植 カワラニンジン．
［香鼩］ xiāngqú［名］動 ジャコウネズミ．
［香染］ xiāngrǎn［名］茶褐色．
［香肉］ xiāngròu［名］① イヌの肉；食用．② 食用としてのヒツジの臓物、とくに胃を指す．
［香茹］ xiāngrú［名］植 セリバノセンダングサ；キク科．
［香薷］ xiāngrú［名］① 植 ナギナタコウジュ；茎や葉は薬用．② 中薬 香薷；シソ科植物の全草．発汗·解熱·利尿薬．［～饮］白 同上で作った飲料；滋養·強壮になる．
［香腮］ xiāngsāi［名］書（婦人の）美しいほお．〈手托～，默默无言〉ほおづえをついてじっと黙りこんでいる；（《醒世·13》）．〈西门庆一面捧着他～，…〉西門慶は女の顔を両手で持ち上げながら、…；（《金瓶梅·6》）．
［香三臭四］ xiāng sān chòu sì［成］一部の人とは親しく、一部の人とは疎遠であることがはっきりしている；'香'は親しみがあることをいい、'臭'は親しみのないことをいう．
［香色］ xiāngsè［名］① 香りと色．〈～鲜浓〉色鮮やかで香りが深い．②＝'香染'
［香山丹］ xiāngshāndān［名］植 オニユリ．
［香石竹］ xiāngshízhú［名］植 オランダセキチク．カラナデシコ．クローブカーネーション．カーネーション．ジャコウセキチク．＝'麝香石竹'
［香矢车菊］ xiāngshǐchējú［名］植 ニオイヤグルマギク．
［香市］ xiāngshì［名］① 寺廟の縁日．② 寺廟の参詣人の多いこと．③ 参詣人に線香を売る店．
［香室］ xiāngshì［名］仏堂．
［香鼠］ xiāngshǔ［名］動 ヒメイタチ．
［香树精］ xiāngshùjīng［名］化 アミリン．
［香水(儿)］ xiāngshuǐ(r)［名］香水．〈喷上～〉香水をふきかける．〈一些脂粉的香、～的香、肉的香〉べに·おしろいの香り、香水の香り、肉体の発散する香り．［～花］西洋バラ．［～精］香水エッセンス．［～梨］植 1) ナシの一種；成熟すると果皮は黄緑色で果肉はやや渋みがする．遼寧および河北遵化などに産する． 2) 同上の果実．［～喷雾器］［～喷子］香水の噴霧器．香水吹き器．［～瓶］香水瓶．［～油］イランイラン油．＝'依兰依兰油'［～月季］植 ボタンバラ．［～浴］ジャスミン·バラ·ユリ·チューリップなど香りのよい薬草を入れた湯に入浴すること；皮膚病·リューマチなどに効く．
［香睡］ xiāngshuì［名］書 気持ちのよいまどろみ．
［香丝草］ xiāngsīcǎo［名］植 オオアレチノギク．
［香酥］ xiāngsū［形］（食物が）かりかりしている，さっくりしている．［～饼］方 食 '饼'の一種；ラードを用い、さっくりした風味を持つ；図．［～鸡］食 ニワトリのから揚げ；香料を加えかりかりに揚げた若鶏．［～鸭］食 アヒルの香り蒸しから揚げ．
［香荽］ xiāngsuī［名］植 コエンドロ．中国パセリ．＝'芫荽'
［香梭鱼］ xiāngsuōyú ＝'香梭'［名］魚 アカカマス．
［香汤］ xiāngtāng［名］香料を加えた湯；仏教の密教ではこれで体を洗う法がある．〈遂以～沐浴伯桃之尸〉そこでいい香りのするお湯で、伯桃のなきがらを洗い清めた；（《古今·7》）．
［香桃］ xiāngtáo［名］レモン．［～挤子］レモンしぼり器．［～木］植 ギンバイカ．［～水］レモン水．レモネード．［～鱼］食 魚にレモン汁をかけたもの．
［香甜］ xiāngtián［形］① 味がよい．おいしい．〈～地吃了五、六个大红枣子〉おいしそうに5，6個の真っ赤なナツメを食べた．〈这种瓜味道很～〉この種のウリは味がいい．② 心地よい．（眠りが）ぐっすりしたさま．〈白天忙了一天，晚上睡得格外～〉日中一日忙しかったから、夜はとくにぐっすり眠った．〈受什么累，吃什么苦，也是～的〉どんな苦労をさせられようと、どんな苦しみをなめようと、苦にならない．〈他吃得好，穿得舒服，睡得～〉彼はおいしいものを食べ、きれいな服を着、ぐっすりと眠った．
［香亭］ xiāngtíng［名］旧時、焼香をするためにしつらえた亭；祭りや葬式のとき、肩に担いでねり歩いた．中に炉をおき香をたくもの．
［香筒］ xiāngtǒng［名］線香を入れておく筒．
［香头(儿)］ xiāngtóu(r)［名］① '香会'の頭；寺で参詣者の世話をする役の者．〈你就做～，…〉あなたが'香会'の世話役になって、…；（《紅樓夢·39》）．② 線香のはしの点火するところ．③ 線香の燃えさし．④ 白＝'香客' ☞ 次項
［香头］ xiāngtou［名］香気．いい香り．☞ 前項
［香头草］ xiāngtóucǎo［名］植 ハマスゲ．

X

［香豌豆］ xiāngwāndòu 〔名〕(植) ① スイートピー. ジャコウエンドウ. ＝'花豌豆'［～花］同上. ② レンリソウ；マメ科.
［香位牌］ xiāngwèipái 〔名〕位牌.
［香味(儿)］ xiāngwèi(r) 〔名〕よい香り. 香気. 〈闻～〉香りをかぐ. 〈一股～〉ぷうんとにおう香り. ［～扑鼻］香りが鼻を打つ. ［～四溢］香りがあたり一面に発散している.
［香莴笋］ xiāngwōsǔn 〔名〕(植) チシャ.
［香雾缭绕］ xiāng wù liáo rào 〔成〕まわりがよい香りの煙霧で覆われている.
［香香］ xiāngxiāng 〔名〕(方) 間食；(四川). 〈这孩子就爱吃～〉この子は間食が好きだ.
［香消玉减］ xiāng xiāo yù jiǎn 〔成〕美人がやせてしまったこと；(《王西廂·4·4》).
［香消玉殒］ xiāng xiāo yù yǔn 〔成〕① 婦女の死をいう. ② 美人の死をいう.
［香肖楠］ xiāngxiàonán 〔名〕(植) オニヒバ.
［香蕈水］ xiāngxīnshuǐ 〔名〕一種のキノコをひたした水；子どもに飲ませるとほうそうが出来るといわれる.
［香信］ xiāngxìn 〔名〕(方) シイタケの一種；(粤).
［香行水］ xiāngxíngshuǐ 〔名〕(書) 浴室をいう.
［香雪］ xiāngxuě 〔名〕紹興酒の一種. ［～兰］(植) フリージア. アサギズイセン. ＝'小苍兰', '香兰', '洋晚香玉'
［香蕈］ xiāngxùn 〔名〕(植) シイタケ. ＝'香菇', '香菌'
［香鸭］ xiāngyā 〔名〕(旧) カモの形をした香炉.
［香牙蕉］ xiāngyájiāo ＝'甘蕉'
［香烟］ xiāngyān 〔名〕① 香をたく煙. 線香の煙. ［～鼎盛］廟・寺院に参拝したり, 祭祀をしたりする活動がたいへん盛んである. (例)〈成了一座～的圣庙〉香煙が盛んにあがる聖廟になった. ［～缭绕］線香の煙が立ち昇る. (例)〈只见庙中～, 灯烛炜煌〉見ると廟の中は線香の煙がたゆたい, ろうそくの炎が明るく輝いていた；(《古今·13》). ［～纱］(方) 広東省産の高級薄地絹布. ＝'香云纱'；(粤). ② 子孫が祖先を祭ること. また子孫・跡取りを指す. ＝'香火③' 〈将来她生下儿子, 接续我的～〉将来あいつが子を生んだら, おれの跡取りにする. 〈～绝了〉〈断了～〉子孫が絶えた. 跡継ぎが絶えた. 〈他日倘生得一男, 也不绝了沈氏～〉他日男の子を生めば沈家の家系を絶やすこともない；(《古今·40》). ③ 紙巻きたばこ. ＝'纸烟', '卷烟', '烟卷儿' ［～蒂］たばこの吸いがら. (例)〈从我手里夺过～, 一点, 伸直手〉私の手からたばこの吸いさしを取って, ちょっと火をつけると, まっすぐ手をのばした. ［～店］たばこ屋. ［～盒(儿)］［～夹子］たばこ入れ. シガレット・ケース. ［～屁股(头)］(方) たばこの吸いがら. 吸いさし；(粤). ［～铺］たばこ屋. ［～筒］筒型のシガレット入れ. ［～头(儿)］たばこの吸いがら. 吸いさし. ［～庄］(方) たばこ屋. ［～嘴］巻きたばこ用パイプ. シガレット・パイプ.
［香严］ xiāngyán 〔形〕(書)(宗) 堂々としている；仏教語.
［香筵］ xiāngyán 〔名〕(書) 香炉を載せる机. 香炉台. 〈郑侃女采娘, 七夕陈～祈于织女〉鄭侃の娘, 采娘が七夕の日に香炉台を置き, 織女に祈った；(《桂苑叢談》).
［香眼］ xiāngyǎn 〔名〕(植) ナシヒメシンクイ.
［香艳］ xiāngyàn 〔形〕(書) 詞藻が艶麗な詩文の形容, あるいは内容がつやっぽい詩文の形容. また色事を扱っている小説・映画などを形容する. 〈他已经二十五六岁了, 他读过一些～的言情小说, 到现在还没有老婆〉彼はすでに25, 6歳になっていた. いくらかつやっぽい恋愛小説を読んだことはあったが, 現在までまだ女房を持っていなかった. ［～故事］ロマンチックな物語. ［～诗］ロマンチックな詩. 恋愛の詩. ［～小说］恋愛小説.
［香叶］ xiāngyè 〔名〕(植) ゲッケイジュ. ［～菊］(植) アブラギク. ［～树］(植) ホソバヤマコウバシ. ［～天竺葵］(植) ニオイテンジクアオイ. ［～烯］(化) ミルセン. ［～油］(化) ゼラニウム油.
［香仪］ xiāngyí 〔名〕香典.
［香胰子］ xiāngyízi (方)＝'香皂'；(北), (東北).
［香迎］ xiāngyíng 〔動〕(方) 歓迎する.
［香应］ xiāngying 〔名〕もうけ. うまい汁. 利益.
［香油］ xiāngyóu 〔名〕① ゴマ油. ＝'芝麻油'［～拌藻菜, 各人各心爱］〔諺〕ゴマ油を藻にまぜる. それぞれの人にそれぞれの好みがある. 各人の好みが違う. ＝'熟油苦菜, 由人心爱'；(《冷眼觀·28》). ［～馃子］(方)＝'油条' ② 香りのいい油. ③ 線香と灯明油. ④ 仏に供える灯に用いる油.
［香油虫］ xiāngyóuchóng 〔名〕(動) ヤスデ.
［香油树脂］ xiāngyóu shùzhī 〔連〕オレオレンジ. ＝'含油树脂', '含油松脂'
［香油儿］ xiāngyour 〔名〕(方) うまい汁. 利益；(東北). 〈谁不想进这个先进点？都说这里有～〉だれがこの先進的な職場に来たがらないことがあろうか. ここにはうま味があるとみんな言っている.
［香鼬］ xiāngyòu 〔名〕(動) コウザンイイタチ. タカネイタチ.
［香鱼］ xiāngyú 〔名〕(魚) アユ.
［香芋］ xiāngyù 〔名〕(旧) サトイモ.
［香圆］ xiāngyuán 〔名〕(植) カラタチの実. メイヤースレモン.
［香橼］ xiāngyuán 〔名〕① (植) ブシュカン. シトロン. ② 同上の果実. ＝'枸(jǔ)橼'
［香愿］ xiāngyuàn 〔名〕(旧) 線香をたててかけた願.
［香云］ xiāngyún 〔名〕(旧) 女性の頭髪.
［香云纱］ xiāngyúnshā 〔名〕広州紗；模様つきの機械織絹織物. 表面に'薯莨'の汁液を塗り, 夏の衣料に用いる. ＝'薯莨绸'
［香皂］ xiāngzào 〔名〕化粧石けん. 洗顔用石けん.
［香泽］ xiāngzé 〔名〕(書) ① 髪につける香油. ② 香気. 香り. ＝'香气', '芳泽' 〈一种轻微的～使他感受着一种肉体上的隐痛〉一種のほんのりした香気が彼に肉体的な苦痛を感じさせた. 〈那爱爱小娘子面色如生, ～不散〉かの愛愛は顔色が生けるがごとく, 香りも散っておりません；(《警世·30》). ［～兰］(植) オイパトリウム.
［香樟］ xiāngzhāng 〔名〕(植) クスノキ. ＝'樟树'
［香獐(子)］ xiāngzhāng(zi) 〔名〕'麝'〔ジャコウジカ〕の通称.
［香脂］ xiāngzhī 〔名〕① (化) バルサム. ［～白杨］(植) バルサムヤマナラシ. ［～冷杉］(植) バルサムモミ. ［～油蒙了心］〔熟〕心を迷わして, ばかなことをしてしまう. (例)〈今儿我那里的～！费一二两银子买他来, 原说解闷, 就没有想到这上头〉きょう, こんなことをしたのは気を迷わしたりしたからではないですよ. 1, 2 '两'遣って それを買ってきたのは, もともと気ばらしをしてもらおうということでこれ以上の意味はありません；(《紅樓夢·36》). ② コールド・クリーム. ＝'冷霜'
［香纸］ xiāngzhǐ 〔名〕① 線香と'纸钱(儿)'. 〈外日不知, 不曾送得～来, 莫怪则个〉先日は知りませんで, 線香も'纸钱'もお送りいたしませんで, どうかあしからず；(《警世·13》). ② 香りをつけた紙.
［香珠］ xiāngzhū 〔名〕香木で作った数珠.
［香烛］ xiāngzhú 〔名〕祖先や神仏を祭る際の線香やろうそく. ［～店］線香やろうそくなどを売る店. ［～纸马］＝'香蜡纸马'
［香主］ xiāngzhǔ 〔名〕① 喪主. ② (旧) 跡取り.
［香馔］ xiāngzhuàn 〔名〕親戚などの法事などに僧が同席する夕食.
［香篆］ xiāngzhuàn 〔名〕(旧) 時間を計算する線香；形は'篆字'に似ているから. ＝'篆香'
［香坠儿］ xiāngzhuìr 〔名〕香りをつけた下げ飾り.
［香资］ xiāngzī 〔名〕① 線香代. 〈明日布施些～, 岂不方便〉明日, 線香代でも喜捨した方が都合がよい；(《三俠·3》). ② お布施. ③ おさい銭.
［香滋辣味儿(的)］ xiāngzīlàwèir(de) 〔形〕(方) 香りがいい；(東北). 〈老王炒啥菜呀？～的〉老王はどんな料理を作っているの, とっても香りがいい.
［香子］ xiāngzǐ 〔名〕(動) ジャコウジカ.
［香子兰］ xiāngzǐlán 〔名〕(植) バニラ.
［香子油］ xiāngziyóu 〔名〕(方) 豚ロース肉についている脂肪；(北京).
［香租］ xiāngzū 〔名〕ランの花をいう.
［香嘴］ xiāng, zuǐ ＝'香嘴巴' 〔動〕(方) 接吻する. 口づけする. キスする. ＝'亲嘴(儿)', '接吻'；(粤).

［厢］(廂)

xiāng ① '正房'〔中門を入って正面の建物〕の前方, 左右両わきにある建物で'东厢房' '西厢房'に分かれる；子ども, あるいは息子夫婦などの住み家として用いる. 〈～房〉〈～屋〉同上. 〈东～房〉'正房'の側から見て左にある'厢房'. 〈西～房〉'正房'の側から見て右にある'厢房'. ② あたり. 方面；多く(旧)；又(粤). 〈这～〉ここ. 〈两～〉両方. 両側. 〈里～〉中. 〈那～因你欲为人师, 所以惹出这一窝狮子来也〉あそこで人間の師になろうとしたために, 獅子を穴から引っぱり出すことになった；(《西遊·90》). ③ 城壁に接近している城外の地区. 〈城～〉同上. 〈关～〉城門外の通り. 〈李师师者, 汴京东二～永庆坊染局匠王寅之女也〉李師師という者は汴京東二廂永慶坊の染物工場の職人王寅の娘である；(《師師》). ④ 〔名〕劇場のボックス席. 〈包～〉同上. ⑤ 〔名〕車の人や物を載せる所. 〈车～〉同上. 〈～式车身〉箱型車体. パネル・ボディー. 〈～式客车〉エステート・ワゴン. ⑥ (旧) '项③'に通じる. 〈凭爷分付那～使用, …〉だんながどんなことに(自分を)使いなされようとも, …；(《二拍·4》).
［厢房］ xiāngfáng 〔名〕☞〔字解〕①. 〈佩秋先立起来, 领着路, 走进了东首的～里〉佩秋は先に立ち上がると, 案内をして東側の端の部屋に入っていった. 〈有单间～没有？或有耳房也使得〉一人部屋の'厢房'はあるか, '耳房'でもよいが；(《三俠·32》).
［厢官］ xiāngguān 〔名〕(旧) '厢'(☞字解③)の人民の訴訟をつかさどった官吏. 〈想起城北～白正, 系向年相识〉城北の廂官白正が以前よりの知り合いであったのを思い出しました；(《古今·39》).
［厢禁军］ xiāngjìnjūn 〔名〕(旧) 近衛兵. 〈拨十个～, 监押着车〉10人の近衛兵を選んで車を護送させる；(《水滸·16》).
［厢铺］ xiāngpù 〔名〕(旧) 城内にある巡察兵の駐屯所；犯人を捕らえておくこともある.
［厢庑］ xiāngwǔ 〔名〕(旧) 正面の建物の前方, 左右両わきにある建物. ＝'厢房' 〈…果见正房～游廊, 悉皆小巧别致〉…たしかに'正房'や'厢庑'や'游廊'が見え, みな風変わりで小じんまりとしている；(《紅樓夢·3》).
［厢长］ xiāngzhǎng (旧)＝'厢官'
［厢子］ xiāngzi 〔名〕(旧) トランク；'箱子'の仮借. 〈也有四五只～〉衣装箱も四つか五つある；(《金瓶梅·7》).

X

[湘] xiāng ①［湘江］(Xiāngjiāng)〔名〕川の名；広西省に源を発し、湖南省を経て洞庭湖に流れる．〈～竹〉(-zhú)＝'湘妃竹'(☞妃①) ②〔名〕湖南省の別称．③〔名〕姓．

［湘菜］xiāngcài〔名〕湖南風味の料理．

［湘簟］xiāngdiàn〔名〕'湘妃竹'(☞'湘妃')で編んだござ．

［湘妃］Xiāngfēi〔名〕伝説に現れる舜帝の妃；娥皇と女英をいう．［～竹］植 斑竹．紋竹；湖南・広西などに産し、舜帝が崩じたとき、湘夫人と呼ばれる娥皇と女英の二妃が舜の墓のある九嶷山に行き、竹にすがって哭して、その涙がタケに注ぎ、幹に斑痕が生じたと伝えられる；(《博物志》)．例〈叫鸦头把我那个～柄子的团扇拿来〉女中に私のところの斑竹の柄のうちわを持って来させなさい；(《二十年・9》)．

［湘管］xiāngguǎn〔名〕書 '湘妃竹'で筆の軸をつくった毛筆；毛筆の総称．

［湘江旧迹］Xiāngjiāng jiùjì〔成〕涙のあとを指す．☞'湘妃竹'(☞'湘妃')；(《紅樓夢・34》)．

［湘剧］xiāngjù〔名〕湖南省の主要劇種の一つ；長沙湘劇と衡陽湘劇の両派に分かれる．

［湘君祠］xiāngjūncí〔名〕旧 湘君を祭る祠；湘君は堯帝の娘で舜帝の后妃である娥皇と女英と伝えられる．〈顾了肩舆，与回风同行十余里，下舆谒～〉輿を雇い、廻風と十余里行き、輿をおりて湘君の祠にお参りします；(《二拍・27》)．

［湘帘］xiānglián〔名〕'湘妃竹'(☞'湘妃')のすだれ．

［湘莲］xiānglián〔名〕植 湖南省産のハス；皇帝が貢ぎ物にさせたので'贡莲'ともいう．

［湘裙］xiāngqún〔名〕旧 湖南省産の刺しゅうのあるスカート；湖南省の刺しゅうは中国ではいちばん精巧なものとされる．〈摆动～〉湖南刺しゅうの美しいもすそを揺する；(《金瓶梅・11》)．

［湘绣］xiāngxiù〔名〕湖南の刺しゅう．

［湘语］Xiāngyǔ〔名〕湖南語．湖南方言．

［湘竹］xiāngzhú＝'湘妃竹'(☞'湘妃')

[葙] xiāng ☞'青葙'

[箱] xiāng ①(～子)〔名〕(衣類などをしまう)方形の箱；普通、比較的大きくふたつき、留め金があるものもある．〈皮～〉皮トランク．〈书～〉本箱．②'箱'に似た形のもの．〈风～〉ふいご．〈镜～〉化粧品箱．③＝'厢④' ④他 ボックス．キャビネット．⑤機 タンク．⑥〔名〕旧 劇団の衣装箱．

［箱板］xiāngbǎn〔名〕箱板．

［箱材］xiāngcái〔名〕箱材．

［箱车］xiāngchē〔名〕①ボックス・カー．②有蓋車．

［箱底(ル)］xiāngdǐ(r)〔名〕①箱の底・内部．〈藏在～里〉箱の底にしまう；(《魯・吶・阿》)．②蓄え．〈他家里～厚〉彼の家は蓄えが豊かだ．③劇団の中堅以下の団員．

［箱房］xiāngfáng〔名〕衣服箱・長持・たんすなど置く部屋．

［箱盖］xiānggài〔名〕機 タンク・カバー．

［箱根景天］Xiānggēn jǐngtiān〔連〕植 マツノハマンネングサ．

［箱根野青茅］Xiānggēn yěqīngmáo〔連〕植 ヒメノカリヤス．

［箱号］xiānghào〔名〕商 荷番号．荷番．

［箱环子］xiānghuánzi〔名〕トランクなどの取っ手；輪になっている．

［箱货船］xiānghuòchuán〔名〕コンテナー船．

［箱夹板ル］xiāngjiābǎnr〔名〕トランクなどの外を覆う板．

［箱架］xiāngjià〔名〕①箱をのせる棚．②機 箱足．

［箱里金，吃得完］xiāngli jīn, chīdewán〔諺〕('手里金，吃不完'と続き)運用せずに箱の中にしまってある金は食いつぶしてしまうが、手の中で運用している金は食いつぶすことはない；金は運用しないでおくといつか必ず消えてしまうものである．

［箱笼］xiānglǒng〔名〕(旅行に用いる衣服などを入れる)箱，トランク，かご；多く籐・タケ・皮革製．〈过江来的～包裹，倒也不少〉長江を渡ってくる荷物や包みは多かった．〈沈氏给淑贞扎了一大堆纸房子、纸～、纸家具等等，这时全烧起来了〉沈氏は淑貞のために1セットの紙の家や紙のかご、紙の家具などを作り、この時それらを焼き始めた．〈四十个丫头老妈子照管～，服侍她老人家一直往西天〉40人の下女や女中が箱やかごのお世話をし、あのお方がまっすぐ西天へ行けるようお仕えする．〈凡丈夫一向寄来的好绌好缎，曾做不曾做得，都迁人自己～〉夫が旅先から送って来たりっぱな布地は着物になっているのもいないのも、みんなひっくるめて自分のつづらの中にしまいこんだ；(《醒世・1》)．［～细软］〔成〕同上のものと衣服装飾品など；移転するときの荷物．

［箱钱］xiāngqián〔名〕旧 妓楼での遊興費．妓楼に入るときの木戸銭．

［箱圈］xiāngquān〔名〕機 足枠．

［箱ル里盛着］xiāngrli chéngzhe＝'箱ル里盛只'〔熟〕旧 箱の中に盛ってある．喩 取るのに容易なこと．嚢中の物を取るようにたやすいこと．

［箱容量］xiāngróngliàng〔名〕機 タンク積み付け．

［箱式炉］xiāngshìlú〔名〕機 箱形炉．

［箱鲀］xiāngtún〔名〕魚 ハコフグ．

［箱匣］xiāngxiá〔名〕箱類の総称．

［箱箱］xiāngxiang〔名〕方 箱；(四川)．〈东西放在～里头〉品物は箱の中へ置く．

［箱谐振］xiāngxiézhèn〔名〕機 キャビネット共振．

［箱形］xiāngxíng＝'箱型'〔名〕箱形．［～采脂法］林 箱形採脂法．［～床腿］機 箱形脚部．箱足．［～断路器］機 タンク形遮断器．［～堆集］林 箱積み．［～梁］機 箱形けた．［～容器］林 育苗箱．浅盆．移植箱．［～天线］機 箱形アンテナ．

［箱运］xiāngyùn〔名〕梱包した積み荷．

［箱只］xiāngzhī〔名〕トランク類．衣装箱類．

［箱装］xiāngzhuāng〔名〕箱入れ．箱詰め．〈～的大机器〉箱入りの大きな機械．

［箱子］xiāngzi〔名〕☞字解①．〈信和～都被人带走了〉手紙とトランクはみな持っていかれた．〈她从床下拖出那口小巧的牛皮箱来，赌气似的扭开了～盖〉彼女はベッドの下からその小さくて精巧な牛皮張りの箱を引きずり出して、腹をたてたように箱のふたをねじあけた．〈向～里面铺几张纸〉トランクの中に何枚か紙を敷く；(《王西廂・5・2》)．［～间］方 納戸；たんす・衣装箱などを置く部屋．物置部屋；(呉)．

［箱座］xiāngzuò〔名〕機 タンク・ブロック．

[缃] xiāng 淡黄色．〈她围的是一条～色的纱巾〉彼女が巻いているのは浅黄色の紗の布だった．

［缃缥］xiāngpiǎo＝'缃帙'

［缃色］xiāngsè〔名〕薄黄色．

［缃帙］xiāngzhì〔名〕古書用に絹で作ってある帙．

[噷] xiāng〔動〕旧 ほおずりする．〈紧抱着～〉ぎゅっと抱いてほおずりする；(《董西廂・5》)．

[襄㊀] xiāng ①助ける．〈～办〉協力して処理する．②〔名〕姓．// ㊁ xiáng

［襄办］xiāngbàn〔動〕書 ☞字解①．

［襄礼］xiānglǐ〔動〕書 婚礼・葬儀・祭祀などを主宰する．〔名〕婚礼・葬儀・祭祀の進行役．＝'相礼'

［襄理］xiānglǐ 書〔動〕協力して処理する．〔名〕(比較的規模の大きい銀行や企業の)副支配人，副頭取，副社長；'协理'の下．〈××证券信托公司的～〉××証券信託会社の副支配人．

［襄事］xiāngshì〔動〕書 事を処理する．

［襄羊］xiāngyáng〔動〕書 ぶらぶら歩く．＝'相羊'

［襄赞］xiāngzàn 書＝'襄助'

［襄助］xiāngzhù〔動〕書 協力する．手伝う．〈～其成〉目的を達成するため、助けてやる．

[勷㊀] xiāng 助ける．援助する．// ㊁ ráng

[儴] xiāng ［儴徉］［儴佯］(xiāngyáng)〔動〕書 徘徊する．

[纕] xiāng 身につける．(記章などを)胸・肩・腕につける．(武器を)腰などに帯びる．// ráng ☞'攘'

[瓖] xiāng ①＝'镶' ②ウマにつける玉飾り．

[骧] xiāng ①ウマが首を上げて疾走する．〈～腾〉(-téng) 奮起して前進する．奮起して先頭に立つ．＝'腾骧'〈龙骧蹻～〉'龙骧'〔良馬〕は奮起して前進する；(潘岳《籍田賦》)．②(頭を)上げる．

[镶](*鑲) xiāng ①〔動〕はめこむ．縁取りする．〈～不紧〉はめこみが甘い．〈在衣服上～一道红边〉衣服に一筋の赤いへりをとる．〈金～玉嵌〉金や玉を象眼する．〈塔顶上～着一颗闪闪发亮的红星〉塔の頂にきらきら光る赤い星が一つはめこんである．②〔動〕方 (多く液体を)混ぜ合わせる；(閩)．〈热水里～眼冷水〉熱湯に少し水を混ぜる．

［镶板］xiāngbǎn〔名〕①はめ板．鏡板．パネル．②建 入子板．化粧板．＝'装饰板'

［镶边(ル)］xiāngbiān(r)〔名〕①(裁縫の)エッジング，パイピング；あるものの縁を囲んでいる装飾品．布の継ぎ目などに細くはさみこんだ飾り．〈白色的浪花成了防波堤的～，仿佛在天蓝色的绸缎上印着一朵巨大的白喇叭花〉白い波の花は防波堤の縁飾りとなり、まるで青色の絹織物に一輪の大きな白いアサガオの花が染め抜かれているかのようだった．②お相伴の客；招かれないのについて来る客．［～酒］旧 妓楼で主人(招いた人)が金を出し、(招かれた)客たちはだれも金を出さない酒席をいう；客たちがそれぞれ金を出しあうのを'买票'というのに対して．③機 角付け．〔動〕(xiāng，biān(r)) へりとりする．へりに装飾をつける．縁を付ける．ステッチを入れる．

［镶褾］xiāngbiǎo〔動〕(掛け軸などを)表装する．

［镶补］xiāngbǔ〔動〕布を継ぎはぎする．

［镶齿］xiāngchǐ〔名〕植刃．［～齿轮］機 植え込み歯車．［～锯］植えのこぎり．

［镶工］xiānggōng〔名〕①象眼細工．②象眼職人．

［镶滚］xiānggǔn〔動〕(婦女の衣服の)へりをとる；へりの幅を出すのを'镶'、へりの中を縮めるのを'滚'という．〈都是黑布～的〉すべて

黒の縁どりがしてある；(«老残・2»).
[镶红旗] xiānghóngqí〔名〕満州八旗の一つ. ☞'镶旗'
[镶接] xiāngjiē〔名〕① (機) スプライス. ② (機) 切り継ぎ.
[镶金牙] xiāng jīnyá〔連〕歯に金をつめる. 歯に金をかぶせる.
[镶笼松] xiāng lǒngsōng (方)＝'相良松'；(旧).
[镶轮滑车] xiānglún huáchē〔連〕(機) 刳枠ぐり滑車.
[镶木技术] xiāngmù jìshù〔連〕寄木細工の技術.
[镶片] xiāngpiàn〔形〕付刃ｹﾞ(の)；[不完]. [～刀具] (機) 付刃工具. [～钻头] (機) 付刃ドリル.
[镶旗] xiāngqí〔名〕清代満州族の兵制統属；'八旗'のうち、旗の周囲に別の色を縁どりをした'镶黄''镶白''镶红''镶蓝'の四つ.
[镶砌] xiāngqì〔動〕はめこみ式で築く. 〈洞壁用砖头～得坚固〉洞壁ﾄﾞｳﾍｷはれんがをはめこみ、堅固に築かれている.
[镶嵌] xiāngqiàn〔動〕象眼する. 〈皎洁的新月和几点明朗的疏星, 就像是～在那ㄦ的一样〉冷たくさえた新月といくつかのまばらな明るい星がそこに象眼されているように見える. 〔名〕象眼. モザイク. [～画]モザイク. [～木工]象眼作業. [～漆挂屏]ウルシを塗った上に象眼した掛け物. [～漆器]象眼漆器. [～细工]象眼細工. [～银丝花瓶]銀糸象眼花瓶.
[镶色] xiāngsè〔動〕(刺しゅうなどで)色を織り込む. 色を縫い取る. 色でへりとりをする.
[镶饰] xiāngshì〔名〕アップリケ.
[镶条] xiāngtiáo〔名〕① 凹字くさび. ② (機) ライナー座.
[镶绣] xiāngxiù〔動〕縫い取り刺しゅうする. 〈上边～着康熊大队四个字〉上には康熊大隊という四つの文字が縫い取りしてある.
[镶牙] xiāngyá〔名〕入れ歯. 義歯. [～科] (医) 補綴ﾎﾃｯ科. [連](xiāng yá) 入れ歯をする.
[镶住] xiāngzhù〔動〕①(とれぬよう・動かぬよう)はめこむ. ②(人情や礼儀にとらわれて)のっぴきならなくなる、また、そうする.

[夅]

xiáng〔動〕(方)(脂肪の多いブタ肉で)脂っこく感じさせる、うんざりさせる；[北京]. 〈这过油肉倒不～人〉この肉は油が通してあるがしつこくない.

[降㊁]

xiáng ① 投降する. 帰順する. 降服する. 〈宁死不～〉死んでも降服しない. ② 降服させる. 押さえ付ける. 〈～龙伏虎〉☞ [見出し]. 〈队长老拿结婚～着她〉隊長はいつも結婚のことを持ち出して彼女を押さえ付ける. ③ (方)＝'夅'；[北京]. // ㊀ jiàng
[降表] xiángbiǎo〔名〕(旧) 投降を申し入れる文. 降服書. 降服宣言文. 〈对二弟妹, 他也投递了～〉二弟の女房に対しても彼は降参した. 〈写了～, 愿年年进贡, 岁岁来朝〉降服状を書いて年々貢ぎ物を納め、来朝することを願った；(«警世・9»).
[降不住] xiángbuzhù〔動〕押さえ付けられない. 言ってもきかぬ. 相手に対抗することができない. 抗しきれない. ↔'降得住'〈你～他们, 只管告诉我, …〉あなたが押さえ切れないときは私に遠慮なく言って、…；(«紅樓夢・68»).
[降大杆子] xiángdàgǎnzi〔名〕(方) 投降した隊伍ﾀｲｺﾞ；[東北]. 〈什么？当～？〉なに、降参兵になるって.
[降得住] xiángdezhù〔動〕力で押さえ付けられる. (相手に)抗しきれる. (敵に)対抗することができる. ↔'降不住'〈狐狸再狡猾, 人也能～它〉キツネがどんなに悪賢くても、人間は押さえ付けることができる.
[降敌] xiángdí〔動〕(書) 敵に降服する.
[降发] xiángfā〔動〕(旧) 強要する. 押さえ付ける. 屈服させる.
[降伏] xiángfú〔動〕① おとなしくさせる. 飼い慣らす. 〈没有使过牲口的人, 连个毛驴也～不了〉家畜を扱ったことのない人は、ロバさえも使いこなせない. ② 降服させる. 降服する. 屈服する. 〈钱文贵看见换了朝代, 自己便收敛了许多, 但他恨这群人, 总想慢慢设法～他们〉銭文貴は王朝が代わったのを見てだいぶ控えめになったが、このグループの人たちを恨み、いずれ何とかして屈伏させてやろうと思っていた. 〈俺每手里教你～〉あたしたちの方ではおまえを押さえ付けてやる；(«金瓶梅・72»).
[降服] xiángfú〔動〕① 降伏する. 屈服する. 降参する. ＝'投降屈服'〈经过几番征战, 突厥、吐番纷纷～唐王朝〉数回の征伐戦の後に、突厥ﾄｯｹﾂ・吐蕃ﾄﾊﾞﾝは次々に唐王朝に降服した. ② (旧) 屈服させる. 〈从几时就这等大胆～人〉いつからこんなに厚かましく人を押さえ付けるようになったのか；(«金瓶梅・72»).
[降附] xiángfù〔動〕(書) 投降し、帰順する. (裏切って)敵方に投ずる. (敵方から)味方につく. 変節する. 〈褒赏～有功劳者〉投降帰順者と功労者を奨励する；(«後漢書・馮異傳»).
[降户] xiánghù〔名〕(書) 投降帰順する世帯. 〈四夷～〉四方の少数民族の投降帰順した世帯；(«唐書・食貨志»).
[降将] xiángjiàng〔名〕(書) 敗れて降参した将軍.
[降款] xiángkuǎn〔名〕(書) 投降の条項. 〈魏兵将近, 父皇已纳～, 明日君臣出降, 社稷从此殄灭〉魏兵は迫り、父皇はすでに投降の条項を受け入れ、明日君主は投降します、社稷ｼｬｼｮｸはこれより滅びます；(«三國・118»).
[降龙伏虎] xiáng lóng fú hǔ〔成〕法力で竜虎ﾘｭｳｺを降ﾌｸす. (喩) 強力な勢力に戦勝する. 悪人たちの勢力や、重大な災害などに打ち勝つ. 力をふるい強いものに打ち勝つ；もと仏教語；(«元曲・黃粱夢・1»). 〈那里的人把荒岭沙丘改造成米粮川, 没有～的本事是不行的〉あの地の人が荒れた砂丘を穀倉地に造成したのは大きな力がなければできないことだ. 〈我老孙, 颇有～的手段, 翻江搅海的神通〉この孫さまは竜をやっつけトラを降参させる腕と、川をくつがえし海をかきまわす神通力を持っている；(«西遊・14»).
[降魔] xiángmó〔動〕悪魔を降服させる.
[降旗] xiángqí〔名〕降服旗. 白旗. ☞'降旗 jiàng, qí'
[降顺] xiángshùn〔動〕(書) 降服・帰順する.
[降妖] xiángyāo〔動〕(書) 妖怪ﾖｳｶｲを退治する. 〈叫他用这宝贝～〉彼にこの宝を用いて妖怪を降参させなさい. [～伏魔]〔成〕妖怪・悪魔を降伏させる. [～捉怪]〔成〕妖怪を退治する. (喩) 悪人を捕まえる.

[详]

xiáng ① 詳しい. 〈不厌其～〉めんどうがらず詳しくする. ② 詳しく知っている. 〈内容不～〉内容が詳しくない. ③ 詳しく述べる. 〈余再～〉ほかは改めて詳しくお知らせします. 要用のみ；手紙用語. 〈内～〉詳細は中で説明する. ④〔動〕夢判断をする. 〈～梦〉同上. ⑤〔動〕(方) 推測する. ＝'猜测' ⑥〔名〕(旧) 下級から上級に出す公文書. ⑦〔動〕(旧)(下級から上級に)公文書を差し出す. 〈岂知府里～上去, 道里反驳下来〉なんと府から出された詳文を、道では却下してしまった；(«紅樓夢・91»).
[详报] xiángbào〔動〕詳しく知らせる. 詳しく報告する. 〔名〕詳報；[微～].
[详备] xiángbèi〔形〕詳細で完備している. くわしく完全である. 〈惟炀帝事～, 皆他书不载之文〉煬帝のことが詳細におさめられており、みなほかの書物には載せられていない文章ばかりであった；(«海山・上»).
[详测] xiángcè〔名〕精密作図；測量.
[详查] xiángchá〔動〕詳細に調べる. 事こまかに調べる. 〔名〕精査.
[详察] xiángchá〔動〕(書) よく取り調べる. 〈望乞老爷～〉どうかお役人さま、よろしくお取り調べください；(«三俠・5»).
[详陈] xiángchén〔動〕(書) 詳しく述べる.
[详单] xiángdān〔名〕明細書. [船货～] (貿) 積荷明細書. [船货价格～] (貿) 積荷価格明細書. [起货～] (貿) 揚荷明細書.
[详复] xiángfù〔動〕(書) (翰) 詳しく返事する.
[详告] xiánggào〔動〕(書) (翰) 詳細に通知する. 〈请将贵用户名称及需要总数量～为荷〉貴需要家名ならびに全需要量を詳細にお知らせください.
[详核] xiánghé〔動〕(書) 詳しく調べる；公文.
[详加] xiángjiā〔副〕(書)(ある対象に)詳しく(…する)；後に二音節語をおく. 〈～解释〉詳しく説明する.
[详硷] xiángjiǎn〔名〕(化) 重炭酸ナトリウム.
[详解] xiángjiě〔動〕詳しく解釈する. 〔名〕詳解；[微～]；よく見出し語・書名などに用いる.
[详尽] xiángjìn〔形〕詳しい. 詳細でもれがない. 詳細を尽くしている. 詳細をきわめている. 〈凡例～〉凡例が詳しい. 〈～的记载〉全体にわたる詳しい記録. 〈～地叙述〉余すところなく詳しく述べる. 〈～关怀他的病情〉ことこまかに彼の病状に心を配る. 〈她的信里描写得很～〉彼女の手紙に細大もらさず書かれている. 〈老师讲解诗文, ～无遗〉先生が詩文を解説するときには詳細でもれがない. [～透辟]微に入り細をうがつ.
[详究] xiángjiū〔動〕詳細に追求する.
[详练] xiángliàn〔動〕(書) 非常に詳しく習熟している. 〈历事二京, ～故事〉二つの首都で仕事を経験して、昔あった先例を非常に詳しく習熟している；(«北史・叱羅協傳»).
[详略] xiánglüè〔名〕(書) 詳細と簡略. [～得当]詳細と簡略が適切である.
[详梦] xiáng, mèng〔動〕☞ [字解] ④.
[详密] xiángmì〔形〕詳しく綿密である. 詳細精密である. 詳細周密である. 詳細で遺漏がない. (關)〈成功与失败是凭用计的～与否〉成功と失敗とは策略を用いるのが綿密であるかいなかにかかっている.
[详明] xiángmíng〔形〕(書) 詳しくてはっきりしている.
[详平] xiángpíng〔形〕(書)(審理が)詳しくて公平である. 〈廷尉于定国执宪～〉廷尉于定国は法律を執行するときに、審理が詳しくて公平である；(«漢書・丙吉傳»).
[详情] xiángqíng〔名〕詳しい情況. 詳しい事情. 〈不知～〉詳しい情況を知らない. 〈我不告诉你那些～了〉私はその詳しい事情をあなたに言わない. 〔動〕① (方) 状況をはっきりさせる；[四川]. 〈遇事～, 方算明人〉事にあたり状況をはっきりつかめる人こそ、よく物事の見える人といえる. ② (旧) 情理に照らして推察する. 道理から推して推察する. 〈凤姐～说：他们必不敢…〉(熙)鳳はそのようすから推して、この子たちはまさか…とは思えないからと言った；(«紅樓夢・74»). 〈公公, 你～, 他千乡万里, 带着奴家到此, 岂有没半句说话, 突然去了？〉おじいさん、よく考えてみてください、主人は長い道のりはるばると私をつれてここまで来たのです. どうしてひとことも言わず、急に出ていくことがありましょう；(«古今・40»). ③ (旧) 事情を詳しく調べる. 〈大人～〉お役人さま、詳しいお調べを；(«元曲・竇娥冤・2»).
[详请] xiángqǐng〔動〕(書) 丁重に請う. 丁重にお願いする.
[详审] xiángshěn〔動〕(書) よく見て調べる. つぶさに調べる. 〈孩儿今

已离尘奉道，岂复有儿女之情？但再三～广州姓贺的，酷似范郎〉私は今はもう世俗を捨て仏道に入った身で、浮いた気持ちなどありません．ただ広州の賀という方は何度見ましても范郎そっくりでございます；（«警世·12»）．

［详实］xiángshí ＝‘翔实’

［详述］xiángshù〔動〕詳しく述べる．〔名〕詳述；〔例～〕．

［详水儿］xiángshuǐr〔動〕(方) 嘲笑ちょうしょうする；‘挖苦’と対にして用いる；〔四川〕．〈一挖苦，二～〉一に皮肉り、二に嘲笑する．［～话］あざけりの言葉．嘲笑する言葉．(例)〈～少说点〉人をけなす言葉を言うのはやめなさい．

［详说］xiángshuō〔動〕詳しく言う．

［详谈］xiángtán〔動〕詳しく話す．［～细讲］〔成〕こと細かに話す．

［详图］xiángtú〔名〕詳細図．詳しい図面．

［详味］xiángwèi〔動〕(書) 詳しく細かに味わう．〈樊公将诗歌及婚书反复～，深惜娇鸾之才〉樊公は詩歌および結婚証書を繰り返し詳しく味わい、深く嬌鸞の才能を惜しみました；（«警世·34»）．

［详文］xiángwén〔名〕(旧) 下級が上級に出す公文書．〈藩台当日即去见了抚台，商量要动～参他〉藩台はその日すぐ撫台に会いに行って彼を弾劾する公文書を出すことについて相談した；（«二十年·22»）．

［详问］xiángwèn〔動〕詳しく尋ねる．

［详悉］xiángxī〔動〕(書) 詳しく知る．よくわかる．〈内情均已～〉内幕はもうよく知っている．〈屡言其事，故最～〉しばしばその事を話したので、最も詳しく知っていた；（«任氏»）．〔形〕全面的で詳しい．〈～的内容，流畅的笔调〉全面的で詳しい内容に流暢りゅうちょうな筆致．

［详细］xiángxì〔形〕詳しい．つまびらかである．周到完備である．緻密ちみつで完備している．↔‘简略’(例)〈～研究〉詳細に研究する．〈～审核〉詳しく審査決定する．〈～的材料〉詳しい資料．〈～调查〉つまびらかに調べる．〈～叙述〉詳述する．〈说明得极其～〉説明はきわめて詳細である．〈道理讲得很～〉道理をこと細かに説いている．〈我把这件事情～告诉你〉私はこのことを詳しくあなたにお話しします．〈他把所见所闻详详细细地报告出来〉彼は見るもの聞くものを非常に詳しく報告した．［～计划］(簡) 細部計画．＝‘具体安排’［～流程图］(簡) 詳細フロー·チャート．ディテール·フロー·チャート．［～清单］明細書．

［详星拜斗］xiáng xīng bài dǒu〔連〕北斗七星を参拝する；道家は北斗七星を参拝すると、仙人になるのが早いという．＝‘参星礼斗’

［详刑］xiángxíng〔動〕(書) 綿密慎重に刑罰を施行する．〈～慎罚〉同上；（«後漢書·明帝紀»）．

［详雅］xiángyǎ〔形〕(書) 物腰が静かで落ち着いて優しく穏やかである．〈风姿～〉容貌ようぼうが静かで落ち着いて優しく穏やかである；（«晋書·王衍傳»）．

［详议］xiángyì〔動〕㊂ 詳細に事件を討議する．

［详院］xiángyuàn〔動〕(旧) 巡撫じゅんぶ(の役所)に報告し、指示を仰ぐ．〈牙厘局的总办立刻～〉牙釐局の局長はすぐに巡撫に報告し、指示を仰いだ；（«官場·5»）．

［详章］xiángzhāng〔名〕細則．詳しい規則．

［详征博引］xiáng zhēng bó yǐn〔成〕詳細で広い引証．

［详知］xiángzhī〔動〕(書) ①詳しく知る．詳細に知る．②詳しく知らせる．

［详注］xiángzhù〔動〕(書) 詳しく注をする．〔名〕詳注；よく見出し語·書名に用いる；〔例～〕．

［详转定夺］xiáng zhuǎn dìng duó〔成〕上司の承認を待って決定する；‘详’は下の者が目上の人に差し出す公文書；（«今古·15»）．

［详咨］xiángzī〔動〕(書) 意見を出すために話をしたり尋ねたりする．

［庠］

xiáng 昔、郷村に設けられた学校．また、広く学校．〈～序〉同上．〈自幼读书在～，未得登科，援例于北雍〉幼いころから県の学校で勉強していましたが、科挙の試験に合格しないのでこの制度を利用して北京の国子監学生になりました；（«警世·32»）．〈现在府～备数〉いま、府の学校に在学している；（«金瓶梅·51»）．

［庠生］xiángshēng〔名〕明清時代の‘童试’〔府州県学に入学する試験〕の合格者．＝‘秀才’；俗語．

［庠序］xiángxù〔名〕☞〔字解〕．〈未几同游～，齐赴科场〉ほどなく村の学校で同じく遊学し、そろって科挙の試験場へ赴く；（«警世·25»）．［～之教］学校教育．

［祥］

xiáng ①めでたい．〈不～〉不吉．②〔名〕姓．

［祥端辐辏］xiáng duān fú zòu〔成〕喜び事が次々と集まって来る；（韓愈«賀册尊號表»）．

［祥风］xiángfēng〔名〕(書) めでたい風．［～庆云］めでたい風と雲．

［祥符］xiángfú〔名〕① (書) 吉祥の反応．②（Xiángfú）河南省開封府の旧名．

［祥和］xiánghé〔形〕①順調で穏やかである．〈～之气〉順調で穏やかな雰囲気．②情け深くやさしい．〈老太太神情～〉おばあさんは顔つきがやさしい．

［祥金］xiángjīn〔名〕(書) 古代の銅器．

［祥麟］xiánglín〔名〕麒麟きりん；古代人は‘麒麟’をめでたい動物と考えたのでいう．

［祥瑞］xiángruì〔名〕(書) 吉兆．おめでたいこと．良いことの前ぶれ·徴候．瑞兆ずいちょう．〈拿它象征～〉それで吉祥のしるしとした．〈开了花时乡里人都视为～，不肯轻易摘卖〉花が開くと郷里の人たちは瑞兆とみなして、なかなか摘もうとしない．〈旧年黄龙两见于宁陵井中，群臣表贺，以为～〉旧年、黄竜が寧陵の井戸の中に2回見えたので、群臣がお祝いを述べて、瑞兆なりと言った；（«三國·114»）．［～之兆］瑞兆．

［祥顺］xiángshùn〔形〕(書) のんびりしている．落ち着いている．物腰が静かである．

［祥物］xiángwù〔名〕(書) めでたいもの．

［祥刑］xiángxíng〔動〕(書) うまく刑罰を運用して社会を安定させる．

［祥序］xiángxù〔形〕(白) ‘祥顺’の仮借．〈威仪～，服锦(饰)新鲜〉物腰は静かで、服装は新しいものを着ている；（«變文·維摩詰»）．(注)‘庠序’とも書く．

［祥烟］xiángyān〔名〕(書) めでたい煙．瑞煙．

［祥云］xiángyún〔名〕瑞雲ずいうん；また、伝説中で神仙が乗る雲．〈新的农业政策实施了，这简直像凌空飞来的～，带来了无限的喜悦〉新しい農業政策が実施された、これはまったく空のかなたから飛んできた瑞雲のように限りない喜びをもたらした．〈金星领了旨，出南天门外，按下～，直至花果山水帘洞〉太白金星は聖旨を体し、南天門の外から祥雲に乗ると、まっすぐ花果山水簾洞に到着した；（«西遊·3»）．［～纱］(方)＝‘香云纱’

［祥兆］xiángzhào〔名〕(書) 吉兆．

［祥子］xiángzi〔名〕(方) (旧) 相撲のような競技を商売にする人．＝‘布库’；〔北京〕．

［翔］

xiáng ①旋回しながら羽ばたきしないで飛ぶ．〈滑～〉滑空する．〈飞～〉飛び回る．②〔名〕姓．

［翔步］xiángbù〔動〕(書) 歩をゆるめる．ゆったり歩く．(喩) 実行を延ばすたとえ．

［翔贵］xiángguì〔動〕(書) 物価が高騰する．

［翔集］xiángjí〔動〕(書) 多くの鳥が旋回してからとまる．(喩) 広く読んでから要約すること．

［翔立］xiánglì〔動〕(書) じっとたたずむ．立ちどまる．〈凝听～，若有所伺〉体を耳にし、じっとたたずみ何かうかがっているようであった；（«柳毅»）．

［翔洽］xiángqià〔形〕(書) 広く行きわたっている．普遍的である．

［翔然］xiángrán〔副〕(書) 振り返りはるかに見るさま．〈舞毕，敛袖，～凝望〉舞い終わると、そでをおさめて身を正し、はるかに振り返ってこちらを凝視するのであった；（«湘中»）．

［翔实］xiángshí〔形〕(書) 詳細確実である．精確である．正しく詳しい．〈～的材料〉精確な資料．〈叙述～可信〉叙述は精確で信頼できる．

［翔田］xiángtián ＝‘翔畋’〔動〕(書) 鳥獣を狩る遊びをする．〈～于旷原〉野原で鳥獣を狩る；（«穆天子傳·3»）．

［翔舞］xiángwǔ〔動〕(書) 飛び舞う．舞い上がる；鳥が飛び回って舞う．〈白鹤～〉白ツルが飛び舞う．

［翔翔］xiángxiáng〔形〕(書) ①態度が重々しいさま．②平穏ですがすがしい．③(鳥が空を)飛び回るさま．

［翔阳］xiángyáng〔名〕(書) 太陽．

［翔羊］xiángyáng〔動〕(書) 徘徊はいかいする．ぶらつく．うろつく．＝‘相羊’

［翔泳］xiángyǒng (書)〔名〕魚類と鳥類．＝‘飞潜’［～归仁］〔成〕仁徳が大きく、上は飛鳥に、下は泳魚に及ぶこと；（«舊唐書·音樂志»）．〔動〕飛んだり泳いだりする．

［翔踊］xiángyǒng〔動〕(書) ①(物価が)騰貴する．〈兵艰食，物货～〉軍隊の食糧が乏しく、物価が騰貴する；（«唐書·馬燧傳»）．②ら線状に上昇する．輪をかきながら昇って行く．

［跭］

xiáng［跭䟫］（xiángshuāng）〔名〕(動) ササゲ．

［襄㊁］

xiáng のぼる．入り込む．〈～陵〉大水が出て水が陵線の間に入り込む．∥ ㊀ xiāng

［晑］（鄉）

xiǎng（又）xiàng ①さきに．昔．以前．かつて．＝‘从前’、‘旧时’②向き合う．③はち合わせする．かち合う．∥ shǎng ☞‘晌’

［享］（亯）

xiǎng ①〔動〕受ける．恵みを受ける．いい目にあう．享受する．〈每个公民都～有选举权〉各公民はいずれもみな選挙権を享有する．〈坐～其成〉いながらにして他人の成果を受ける．②ごちそう．〈鲜肥滋味之～〉新鮮で栄養に富んだおいしいごちそう．③(旧) 神を祭る．④〔名〕姓．

［享殿］xiǎngdiàn〔名〕先祖の霊や神仏を祭る殿堂．祖先の位牌いはいや、ある神像を祭ってあるところ；規模はわりに大きい．

［享福］xiǎng▾fú〔動〕恵みを受ける．恩恵にあずかる．幸せに恵まれる．幸せな生活をする．幸せである．幸福を享受する．幸せに暮らす；暮らしが安楽で快適である．〈享了几年福〉何年か安楽に暮らした．〈在这里我真是把福来享〉ここで私は本当に幸せにしている．〈毕竟是西洋人晓得～些〉さすがに西洋人は幸福を楽しむことを知っている．〈他放着福不享，总是没事找事〉彼はせっかくの幸せを無にして、いつも余計なことをして事を荒立てる．〈放着大城市的福不享〉むざむざ大都会の安楽な生活を捨てている．〈我们在外面拼了命替你们打仗，你们躲在家里头～〉おれたちが外でおまえたちのために命がけで戦ってやったから、おまえたちは家に隠れて幸せに暮らせた．［～一灯盏，受罪一海船］〔諺〕幸福はランプの油皿のよ

うにちょっぴりだが、難儀をするのは汽船のようにどっさりと来る.〔一人吃苦, 万人～〕〔諺〕一人の苦労のおかげで万人が幸福になる.

〔享国〕 xiǎngguó (書)〔名〕君主が在位する時期.〈～日浅〉在位する日は短い;(賈誼《過秦論》).〔動〕皇帝の位に就いている.君主が国を受け継いで位に就く.〈君不君, 何以～?〉君主が君主らしくないのであれば、どうしてその国家を受け継いでいくことができようか;(《太眞外・下》).

〔享祭〕 xiǎngjì〔動〕(書)祭りを執り行う.〈于是蛮方皆感孔明恩德, 乃为孔明立生祠, 四时～〉そこで蛮の者はみな孔明の恩徳に感じ入り、孔明に生祠を立て、一年を通して祭りを行った;(《三國・90》).

〔享尽天年〕 xiǎng jìn tiān nián〔成〕天寿を全うする.

〔享客〕 xiǎngkè〔動〕(書)宴席に客を招き、もてなす.〈王公巨人～, 竞邀致席上〉王公貴人が客をもてなすときには競ってその席に呼んだ;(《楊娼》).

〔享乐〕 xiǎnglè (貶)〔動〕享楽する.安楽を享受する.楽しむ.〈他们不是来～, 是来受苦的〉彼らは安楽を享受するためではなく、苦しみを受けるためにあるのだ.〔名〕享楽.〈贪图～〉享楽をむさぼる.〈追求～〉享楽を追う.〔～思想〕享楽的思想.〔～主义〕享楽主義.刹那主義.快楽主義.

〔享年〕 xiǎngnián〔名〕(書)(敬)死者の年齢.享年;多く老人について.〈～八十四岁〉享年84歳.〈马克希姆・高尔基在十八日午后三时逝于莫斯科, ～六十八岁〉マキシム・ゴーリキー、18日午後3時、モスクワにて逝去、享年68歳.

〔享强寿〕 xiǎng qiángshòu〔熟〕(書)①殺されたり、自殺したりすること;寿命が強健の年に尽きる.②長生きして死ぬ;喪礼上の見せかけの言い方で、実際に長生きしたとは限らない.〈～贾门秦氏恭人之灵位〉天寿を全うせし秦氏恭人の靈位;(《紅樓夢・14》).

〔享清福〕 xiǎng qīngfú〔熟〕煩わしさのない幸福を受ける.気を遣ってへとへとに疲れることなく、いい目にあう.〈在城市部队混了张党票, 如今又靠关系安排到旅游局～〉都市の部隊ではごまかして党籍を手に入れ、今はコネで旅行局に配置され、いい目をみている.

〔享受〕 xiǎngshòu〔動〕(物質的・精神的に)満足を得る, 享受する.(恩恵・利益を)受ける.楽をする.〈～健康的休息〉健康的な休息を享受する.〈～权利〉権利を享受する.〈～高工资〉高給をはむ.〈～养老金的待遇〉養老金を受ける待遇.〈～一点、特殊一点是理所当然的〉いささか楽をし、いささか特別な待遇を受けるのは当然のことである.〈～生活的快乐〉生活を楽しむ.〈～音乐〉音楽を楽しむ.〈七爷耳朵～着茅大种种精巧阿谀, 心里轻松了一点〉七爺の耳は茅大のさまざまな巧みなお世辞に満足して、心はいくぶん軽くなった.〈～革命的果实〉革命の成果を享受する.〔名〕享楽.楽しみ.〈搞～〉なに不自由なく楽しく暮らそうとする.〈看好小说是一种～〉よい小説を読むことは一つの楽しみだ.〈只顾个人～〉個人の享楽のみを念頭におく.〈为自己的～与自由, 没法儿不诡计多端〉自分の享楽と自由のために、しかたなくあれこれ悪だくみをするのである.〔贪图～〕享楽をむさぼる.

〔享寿〕 xiǎngshòu〔動〕(書)長生きする.

〔享堂〕 xiǎngtáng〔名〕祖先と神仏を祭る所.祭祀を行う部屋.祭堂.享堂;廟のかたわらに設ける祭殿.〈进了大门, 正面便是铁公～, …〉正門を入ると、正面が鉄公の祭堂で、…;(《老殘・2》).〈离坟三十步建～〉墓から30歩のところに享堂を建てた;(《古今・7》).

〔享位〕 xiǎngwèi〔動〕(書)皇帝の位についている.

〔享用〕 xiǎngyòng〔動〕(あるものを用いて、物質的あるいは精神的な)満足を得る.用いて恩恵を受ける.福にあずかる.〈～山珍海味〉山海の珍味を堪能する.〈骂我们不配～文字〉我々には文字の恩恵を受ける資格がないと悪しざまに言う.〈精致的物品只合那有钱的人～〉精緻な品物はただ金のある人の享用に合うだけである.〈～过度〉享受することが多すぎる;(《兒女・31》).

〔享有〕 xiǎngyǒu〔動〕(社会的に権利・名声などを)得ている, 享有している.〈～盛名〉名声を受けている.名にし負う.〈～公民权〉公民権を享受する.〈妇女～跟男子一样的平等权利〉婦人は男性と同様の平等な権利を享受している.

〔享御〕 xiǎngyù〔動〕(書)帝位を享有する.〈孝安虽称尊～, 而权归邓氏〉孝安皇帝は帝を称して帝位を享有していたけれども、実際の権力は鄧氏に帰した;(《後漢書・安帝紀》).

〔享誉〕 xiǎngyù〔動〕名声を得る.〈～海内外〉国内外で名声を得る.

〔享俎〕 xiǎngzǔ〔動〕(書)物を供えて神を祭る.〈羌日夕～, 唯达尚存〉羌は朝晩(捕らえた者を)供えて神を祭ったが、ただ(闓)達だけはまだ生き残っていた;(《冥祥記》).

〔响〕(響) xiǎng ①(～儿)*〔名〕声.音.響き.〈听不见～儿了〉声が聞こえなくなった.②〔動〕声や音をたてる.〈大炮～了〉大砲の音がした.〈钟～了〉時計が鳴った.〈牙齿咯咯地～〉歯がかちかち鳴る.〈操场上～起孩子们的欢笑声〉運動場から子どもたちの楽しそうに笑う声が聞こえてきた.〈一声不～〉ひとことも言わない.まったく声をたてない.〈街上二更的梆子～了〉町には2'更'を知らせる拍子木の音が響いた.〈风摇铁马～铃铛〉風に吹かれた風鈴がちりりんちりりん鳴りわたる.③〔形〕よく鳴り響く.(声や音が)高い, 大きい.〈笑得～〉どっと笑う.〈这个铃真～〉この鈴はよく鳴る.〈号声真～〉らっぱの音がよく響く.④こだまする.反響する.〈如～斯应〉こだまのようにすぐ返ってくる;打てば響くというたとえ.⑤〔動〕(方)湯をわかす;〔北京〕.〈～一壶开水〉(やかんで)湯をわかす.⑥〔動〕(方)予期した結果や作用が現れる;〔北京〕.〈那笔钱花～了〉その金は効き目があった.〈他以为送的人情儿～了呢〉彼は贈り物の効果があったと思った.⑦〔名〕姓.

〔响板〕 xiǎngbǎn〔名〕(音)カスタネット.

〔响饱〕 xiǎngbǎo〔形〕(方)大いに満足である;(国).〈吃得～〉腹がふくれるほど食べた.〈吃了个～〉たらふく食べた.

〔响鼻(儿)〕 xiǎngbí(r)〔名〕(ウマやラバなどの動物の)大きな鼻息.〈打～〉大きな鼻息をたてる.

〔响鞭〕 xiǎngbiān〔動〕鞭を空中に向けて振り回し、響きをたてる;家畜を駆りたてるとき.〈老寿噼啪一挥～〉老寿がぴしっと鞭をふるって響きをたてた.〔名〕①小気味よく鳴る鞭の音.〈他打起～〉彼は小気味よく鞭を鳴らした.②(方)爆竹.

〔响卜〕 xiǎngbǔ〔名〕(旧)大みそかの晩、人の言うことを盗み聞きして、それで吉凶を占う方法.〈谶语～一毫不差〉占いの言葉や予言などはいささかも違っていない;(《初拍・12》).

〔响不落〕 xiǎngbuluò〔動〕(方)怒って言葉が出ない.

〔响钞〕 xiǎngchāo〔名〕(旧)音のする紙幣;手の切れるような真新しい紙幣.〈～共精银〉同上と質のいい純銀;(《元曲・對玉梳・1》).

〔响彻〕 xiǎngchè〔動〕高らかに鳴り響く.響きわたる.声や音が一面に響く.(声や音が)よく通る.〈进军战鼓～了〉進軍の戦鼓が響きわたった.〈～会场的声音〉会場に響きわたる音.〈大厅里～了雷鸣般的掌声〉大ホールには雷鳴のような拍手の音が鳴り響いた.〈口号声～码头〉スローガンを叫ぶ声がふ頭に響きわたる.〈汽笛叫又～了全厂〉サイレンの音がまた工場じゅうに鳴りわたった.〈一个男性的响亮的声音和着唱起来, ～了整个黑夜, 把刚才的余音都驱散了〉一人の男性の明るい声がそれに合わせて歌い始めると、暗い夜に響きわたり、たった今の余韻をみなどこかに追いやってしまった.〔～云霄〕〔成〕高らかに大空に響きわたる.音が高空に届く.音声がとても澄んでいる形容.(例)〈欢声～〉歓声が空に響きわたる.(例)〈歌声～〉歌声が高らかに大空に響きわたる.

〔响尺〕 xiǎngchǐ〔名〕出棺するときに列の前で打ち鳴らして拍子を取り、棺かつぎ人夫の足取りを拍子に合わせるようにする楽器;物差し状の2本の棒.

〔响串儿〕 xiǎngchuànr〔名〕(方)珠数つなぎにした鈴;よく家畜の首にかける.

〔响脆〕 xiǎngcuì〔形〕①(声が)高らかではっきりしている.〈～的歌声〉はっきりしたよく通る歌声.②(物音が)軽快である.〈他把门一关, 踏着～的皮鞋声走进去了〉彼はドアを閉めるとがたがたと皮靴の音を鳴らしながら入って行った.

〔响当当(的)〕 xiǎngdāngdāng(de)〔形〕①響きがいいさま.(言葉などが)はっきりしているさま.〈听着这样～的话, 我还能说什么呢?〉こんなはっきりした言葉を聞いていて、私が何を話せますか.②威勢がいいさま.勢いがいいさま.ぱりぱりの.ちゃきちゃきの.〈～的学生们〉威勢のいい学生たち;いささか皮肉な語感.③出色である.広く名声を得ている.万能である.

〔响动〕 xiǎngdòng〔動〕(白)打ち鳴らす.音をたてる.〈山背后锣声～〉山の向こうでどらの音が鳴り響く;(《水滸・76》).☞〔次項〕

〔响动〕 xiǎngdong〔名〕(方)金・銀・装飾品を指す.☞〔前項〕

〔响动(儿)〕 xiǎngdong(r)〔名〕①動作につれて起こる音.物音.〈听见了～〉物音がした.〈夜很静, 什么～也没有〉夜はひっそりかんとしていて、なんの物音もしない.〈除了远处的汽车喇叭, 一点～也没有〉遠くの自動車の警笛のほかは少しの物音もしない.〈她默默地坐着, 没有一点～〉彼女は黙って座り、少しも物音がしない.〈他没有说下去, 便又注意的去听, 看那间有灯的房子里还有什么～〉彼は話を続けられずに、注意してあの灯のともっている部屋で何か起こりはしないかと聞き耳をたてた.②(期待していた)音, 動き, 動静.消息.情況.音沙汰.

〔响度〕 xiǎngdù〔名〕(物)音量.響き.〔～标度〕ソーン尺度.〔～单位〕(物)ソーン;音量単位.〔～级〕(物)ラウドネス・レベル.〔～控制〕(物)ラウドネス・コントロール.

〔响墩〕 xiǎngdūn〔名〕(交)爆裂信号装置.

〔响遏行云〕 xiǎng è xíng yún〔成〕よく通る声が大空を飛んでいる雲をとどめる.響きが行雲をとめる;高らかな歌声が空にまで響きわたり、行く雲をも引き止めるほどである.＝'绕梁三日', '响彻云霄';(《列子・湯問》).〈千人合唱团的歌声～〉千人の合唱団の歌声は響いて行雲を止めるほどである.〈山谷中传出了～的山歌〉山谷に行く雲を引き止めるほど高らかな山歌が流れた.

〔响房〕 xiǎng,fáng〔動〕(旧)嫁を迎えに行く新郎のかごが家を出る前に音楽を奏する.〈响过房〉嫁とりがすんだ.〈一声锣响, 喇叭号筒鼓乐齐奏的响起房来〉どらがひとたたきされると、らっぱが太鼓に合わせてにぎやかに音楽を奏で始めたのであります;(《兒女・7》).

〔响干(儿)〕 xiǎnggān(r)(又) xiànggān(r)〔形〕(方)からからに乾いている.乾燥がひどい;〔北京〕.〈衣裳晒得～〉衣服がすっかり乾いた.〈～～的地皮〉からからに乾いた地面.

〔响篙(儿)〕 xiǎnggāo(r) 〔名〕(方)音の出る竹片；ニワトリや鳥・家畜を追うのに用いる；〔四川〕．〈摇～〉同上を振り回し、音をたてる．

〔响嗝儿〕 xiǎnggér 〔名〕おくび．げっぷ．〈打～〉おくびをする．

〔响鼓不用重锤敲〕 xiǎnggǔ bù yòng zhòngchuí qiāo ＝'响鼓不用重槌' 〔熟〕よく鳴る太鼓を鳴らすのには重い桴でたたくことはない．(喩)1)小事を大げさにすることはない． 2)よくできる生徒には先生はあまり骨をおらずにすむ．さとい人にはくどくど言わなくても、ちょっと言っただけで悟ってくれる．道理のわかった人はいろいろ言わなくてもわかってくれる．

〔响鼓还得重槌敲〕 xiǎnggǔ hái děi zhòngchuí qiāo 〔熟〕よく響く太鼓はやはり重い桴でたたかねばならない． (喩)名望の高い人物に対してはなおさら厳しく要求するたとえ．〈他呀，人不错，但毛病也不少，～哇！〉彼はね、人柄はりっぱだが、欠点も少なくない、名望の高い人物に対してはなおのこと厳しく対処しなければならない．

〔响葫芦〕 xiǎnghúlu 〔名〕ガラスで作った玩具ぢゃ；吹くときに音が出る．

〔响话〕 xiǎnghuà 〔名〕①はっきりした話．筋の通った話．すっきりした話．きっぱりした話．態度が強硬で、おだやかでない話． ②大声での話．〈大家进到庙里都连句～也不敢说〉皆は廟ゔに入るとはばかって大声での話をひと言もしない．

〔响唤〕 xiǎnghuàn 〔動〕①(物が)音を出す． ②(動物が)声を出す，鳴く．

〔响簧儿〕 xiǎnghuángr ＝'响簧儿' 〔名〕(方)唐独楽ぢ． ＝'空竹'；〔四川〕．

〔响活〕 xiǎnghuó 〔名〕(方)爆竹作りの仕事、またそれをしている人；〔北京〕．

〔响豁〕 xiǎnghuò 〔名〕(白)勝利．好運．

〔响箭〕 xiǎngjiàn 〔名〕響き立てるものがついている矢．かぶら矢；戦いや盗賊などが合図に用いた． ＝'嚆矢'，'鸣镝'

〔响觉〕 xiǎngjué 〔名〕(方)音．声．物音；〔圓〕．〈稍为有眼～，我就困勿着〉少しでも物音がすると、私は寝付けない．

〔响炕〕 xiǎngkàng 〔名〕内外ともにれんがで作って、中に空間を作り火を通すオンドル．

〔响壳〕 xiǎngké 〔名〕(方)舌打ちの音；ちぇっ；〔北京〕．〈打～〉舌打ちする．

〔响快〕 xiǎngkuài(又)xiǎngkuai 〔形〕① (方)＝'响亮〔形〕③' ②はきはきしている．きびきびしている．〈他们家的二小姐着实～，…〉あちらの２番目のお嬢さまは実にきびきびとなさっていて、…；(《紅樓夢・6》)．〈这姑娘待人有礼貌，热情，～〉この娘さんは人に対して礼儀正しく、親切で、きびきびしている．

〔响雷〕 xiǎngléi 〔名〕音の大きな雷．〈祖父的每一句话打在他的头上，就像一个～〉祖父の言葉の一句一句が彼の頭を打ち、雷のようだった．

〔响亮〕 xiǎngliàng 〔形〕①(声が)高らかである，大きい．はっきりしてよく通る．(よく聞きとれるほどに)はっきりしている．(言葉が声高に響き)はっきりしている．響きが強い．〈歌声～〉歌声が高らかである．〈～的嗓门〉よく通る声．〈'土豪劣绅'四个字钻进胡国光的耳朵，分外见得～〉「地方の勢力家やボス」という言葉が胡国光の耳に入ると、格別大きく響いた．〈那声音～，像个青年妇女〉その声は高く澄んでいて、あたかも若い婦人のようだった．〈末后的两个字便说得不大～〉終わりの二字はあまりよく聞きとれなかった；(《魯・故・奔》)．〔～话〕(白)声がはっきりしている話．要領よく力がある話． 例〈连口中一句～都没了，…〉要領のいい力強い言葉の一つも言えず、…；(《紅樓夢・65》)．〔～人〕率直な人． ②(名声が)響きわたっている． ③響きがよい．〈这个名字～、大方〉この名は響きがいいし、堂々としている．〔名〕(白)物音． (喩)変わったこと．〈今后早晚祝家庄上，但有些～，你的庄上，切不可令人来救护〉今後祝家荘でどのようなことがあっても、あなたの村からは決して援軍を出さないでください；(《水滸・50》)．

〔响亮亮(的)〕 xiǎngliàngliàng(de) 〔形〕声がよく響き通るさま．音が響きわたるさま．

〔响铃豆〕 xiǎnglíngdòu 〔名〕(植)シロタヌキマメ．

〔响铃儿〕 xiǎnglíngr 〔名〕鈴．〈摇～〉鈴を振る．

〔响锣〕 xiǎng luó 〔連〕どらを鳴らす；事の開始を告げる意味にも用いる．

〔响螺〕 xiǎngluó 〔名〕(貝)ホラ．

〔响马〕 xiǎngmǎ 〔名〕(旧)馬賊．おいはぎのこと；まず'响箭'〔かぶらやの類〕を放って仕事にかかったから．道中待ち伏せし、旅人の金銭・財貨を強奪する．〈一路荒野，都是～出入之所〉一路荒野で、いずこも追いはぎ強盗の出没するところである；(《古今・40》)．〔～贼〕同上．〔～举动〕謀反．反乱行為．

〔响梦〕 xiǎngmèng 〔動〕夢遊病にかかる．

〔响木〕 xiǎngmù 〔名〕警木．拍子木．

〔响排〕 xiǎngpái 〔動〕(劇や踊りなど)音楽つきでリハーサルする．

〔响盆儿〕 xiǎngpénr 〔名〕(方)産ぶ声；'洗三'の儀式に子どもが泣き出すことをいう．子どもが泣き出すと、(その元気さが)大吉とされる；〔北京〕．

〔响器〕 xiǎngqì 〔名〕どら・太鼓・鐃鈸ぢ・鈸ちなどの打楽器の総称．鳴り物．〈尼僧也不打动～〉尼さんも打楽器は使わない；(《金瓶梅・68》)．〔～班〕(方)民間の楽隊．〔～店〕楽器店．

〔响(了)枪〕 xiǎng(le) qiāng 〔連〕銃声がする．

〔响晴〕 xiǎngqíng 〔形〕(天気が)晴れわたっている．きれいに晴れあがっている．からりと晴れている．快晴である．〈今天～〉今日はすばらしい天気だ．〈天气～〉快晴である．〈今儿～的天〉今日はからりと晴れわたっている．〈这时候，四处无声，天上～〉この時、あたりには音もなく、空は晴れわたっている．〈天上～，没有一丝云彩〉空はあくまでも晴れ、雲一筋もない．〈雪白的鸽子在～的天空中飞翔〉真っ白なハトが雲一つない大空を飛び回っている．〈心里要是不痛快，～的天气也看成是黑暗的〉心がもし晴ればれしていなければ、からりと晴れた天気も暗く見えてしまう．

〔响儿〕 xiǎngr 〔名〕①＝'响声(儿)' ②動静．動き．

〔响嚷〕 xiǎngrang 〔動〕(方)大声で騒ぎ立て、いや気がさす；〔東北〕．〈你别放电匣子啦，我听着～〉ラジオをつけないでくれ、うるさくてたまらない．

〔响杓〕 xiǎng，sháo 〔動〕料理人が料理が出来上がったのを知らせるのにしゃくしでなべをたたく．

〔响舌儿〕 xiǎng，shér 〔動〕舌を鳴らす．舌打ちする．

〔响声(儿)〕 xiǎngshēng(r) 〔名〕①音．響き．うなり．〈可怕的～〉恐ろしい響き．〈沙沙的～〉(こずえなど)ざわざわという音．(きぬずれなど)さらさらという音．〈听不见～了〉音が聞こえなくなった．〈他的声音十分清楚，就像泉水的～〉彼の声は非常にはっきりしており，まさに泉の響きのようであった． ②大きな声．通る声．〈打个～〉大声をかける． ③(白)情報．消息．〈悟空，你怎么来打听～，许久不回？〉悟空、おまえはどうしてようすをうかがいに来て、こんなに長い間帰らないのか；(《西遊・44》)．

〔响石〕 xiǎngshí 〔名〕江西省南豐県の東の道路のそばにある巨石；百'仞'あまりの高さで、そのそばを行き来する人間の笑い声や話し声がこだまするところから．

〔响刷子〕 xiǎngshuāzi 〔名〕(方)鳥をびっくりさせて追い払う道具；〔雲南〕．

〔响糖〕 xiǎngtáng 〔名〕(白)12月23日にかまど神に供えるあめ；ウリの形をしている． ＝'脆糖瓜'

〔响天大日〕 xiǎng tiān dà rì 〔成〕雲一つなく晴れあがったさま．すっかり晴れあがったさま．

〔响天嗡〕 xiǎngtiānwēng 〔名〕(方)うなりのついた凧ﾀｺ．

〔响铁〕 xiǎngtiě 〔名〕精錬した鉄．

〔响铜〕 xiǎngtóng 〔名〕精製銅；楽器の材料．

〔响头〕 xiǎngtóu 〔名〕(頭をたたいてあるいはぶつけたときに発する)ごつんごつん；〔不定〕．〈咚咚地打了三个～〉ごつんごつんと三つ頭をたたいた．〈手捧灵牌，进门就是一个～〉手に位牌ぶを持ち、門を入れば、叩頭ミゥの礼をする．〈～不知磕了几千〉ごつんごつんと何千回となく額を地につけて礼をした；(《老殘・5》)．

〔响往〕 xiǎngwǎng 〔動〕あこがれる．〈来到了～已久的中国〉久しくあこがれていた中国に来た．

〔响尾蛇〕 xiǎngwěishé 〔名〕①(動)ガラガラヘビ． ②(軍)サイドワインダー；アメリカの空対空ミサイルの一種．敵方の高性能の戦闘機と爆撃機を撃墜する目的で作られ、目標になる飛行機が発散する熱量を利用して追跡する．〔～式导弹〕(軍)サイドワインダー・ミサイル．

〔响岩〕 xiǎngyán 〔名〕(地)響石．響岩ｷｮｳｶﾞﾝ．フォノライト；火成岩類で斑紋抜状噴出岩．その岩石を打つときに力強い響きをあげるので名づけられた．

〔响杨〕 xiǎngyáng ＝'毛白杨'

〔响洋〕 xiǎngyáng 〔名〕(旧)銀貨．

〔响窑〕 xiǎngyáo 〔名〕(方)武器と防御設備を持った大きな屋敷．〈为防胡子，立下这座～〉盗賊を防ぐためにこの屋敷を作った．

〔响叶杨〕 xiǎngyèyáng 〔名〕(植)フタリシズカ．

〔响音〕 xiǎngyīn 〔名〕(語)母音と音楽的性質をもつ子音；m、n、l など．また、もっぱら音楽的性質をもつ子音を指す．

〔响音儿〕 xiǎngyīnr 〔名〕音．音声．〈听见～〉音が耳に入る．

〔响应〕 xiǎngyìng 〔動〕共鳴する．共感する．呼応する．答え応ずる；言語や行動で呼びかけや提案に対して賛同・支援を表すこと．〈所在～〉至るところで呼応する．〈～祖国的号召〉祖国の呼び掛けにこたえる．〈秩序！秩序！一部人～地叫着〉秩序、秩序と一部の人が呼応して叫んだ．〔名〕共鳴．呼応．共感．応答．反響．答え．アンサー．レスポンス．〈获得了广大人民的～〉広範な人民の共感を得た．〈得到全国性的～〉全国的な共鳴を得た．〈侧耳一听，什么～也没有〉耳をそばだてて聞いたが、なんの反響もなかった；(《魯・彷・肥》)．〔～函数〕(電)応答関数．〔～谱〕(石)応答スペクトル．〔～曲线〕(機)レスポンス曲線．〔～时间〕応答時間．〔～速率〕応答速度．〔～询问〕(電)レスポンス・インクワイアリ．

〔响竹〕 xiǎngzhú (方)＝'响篙(儿)'；〔四川〕．

〔响子〕 xiǎngzi 〔名〕(方)銃．鉄砲． ＝'枪'

〔响嘴〕 xiǎngzuǐ 〔動〕(白)大声で話す．大きな声で話す．

〔鲞〕(蠁)

xiǎng (虫)サナギの一種． ＝'地蛹'

[饷] xiǎng ① 〔名〕旧時の軍隊・警察の給料. 俸給. 〈领～〉〈关～〉給料を受け取る. 〈月～〉月給. 〈发～〉給料を払う. 〈兵士们也提出了他们的条件, 要求发三月份的全～〉兵士たちも彼らの条件を出し、3か月分の給料を全部支払うように要求した. ② = '飨①' 〈～以老拳〉げんこつをくらわす. 〈杀牛宰马, 大～士卒〉牛馬を屠ほって大いに士卒をねぎらった; (《三國・65》).

[饷宾] xiǎngbīn = '饷客'

[饷单] xiǎngdān 〔名〕(軍隊の)食券.

[饷道] xiǎngdào 〔名〕(書) 軍用の食糧を輸送する道路.

[饷客] xiǎngkè 〔動〕(書) 客にごちそうする. 客を供応する. = '饷宾'

[饷馈] xiǎngkuì 〔名〕(書) 軍用の食糧. 糧秣りょう. 〈给～不绝粮道〉軍用の食糧を供給して糧道を絶たせない; (《史記・高祖本紀》).

[饷钱] xiǎngqián 〔名〕(旧) (兵隊の)食糧と給料.

[饷遗] xiǎngwèi 〔動〕(書) (物を)贈る, 献上する. 〈远近～珍玩狗马, 阉侍歌儿, 相望于道〉あちこちから贈られた珍品の数々、イヌやウマ、宦官かんの歌手などが道にずっと並ぶほどであった; (《太眞外・下》). 〈四方～, 岁各数百万〉四方からの贈り物は毎年数百万に達する; (《齊書・呂文顯傳》).

[饷项] xiǎngxiàng 〔名〕(旧) 兵士への給料. 軍費.

[饷械] xiǎngxiè 〔名〕(旧) 軍需品.

[饷亿] xiǎngyì 〔動〕(書) 供給する品物を送る. 〈诏诸节度使～〉諸節度使に供給する品物を送るように命令する; (《唐書・和政公主傳》).

[饷银] xiǎngyín 〔名〕(旧) 兵隊・警察への給料. 〈支放～〉給料を支払う. 〈他们名义上归县政府管辖, ～却由县商会开销〉彼らは名目上は県政府の管轄に属していたが、給料は県商会が出していた.

[饷源] xiǎngyuán 〔名〕糧秣.

[想] xiǎng ① 〔動〕考える. 〈～办法〉方法を考える. 〈我～出一个法子来了〉私は一つ方法を考え出した. 〈老夫～起来, 男婚女嫁, 人之大伦〉考えてみるに、男が結婚し、女が嫁ぐのは人の道だ; (《清平・風月瑞仙亭》). (助) 1) 推測する. 思う. 〈我～他不来了〉彼は来るのをやめたのだと私は思う. 〈我～这么做才好〉私はこうしなければだめだと思う. 〈官人～不是一样人, 必是将门之子〉普通のお方ではありますまい、定めししかるべき武家のお生まれと存じます; (《清平・楊溫》). 注 正反での疑問文をつくらない. 2) (動詞・動詞連語を客語とし)願っている. (…する)つもりである. (…し)たい. 〈他～去学习〉彼は学習しに行きたがっている. 〈要～学习好, 就得努力〉学習の成果をあげたければ、努力しなくてはならない. 〈谁不～进步呢?〉だれが進歩を願わないだろうか. 〈我～到杭州去〉私は杭州に行くつもりである. ② 〔動〕気にかける. 心配する. 慕う. 恋しく思う. なつかしく思う. 〈～家〉家が恋しい. 家のことが気になる. 里心がつく. 〈时常～着前方的战士〉いつも前線の兵士のことを気にかけている. 〈我很～你, 不是又病了吗?〉私はあなたのことを思うあまり、また病気になってしまったではありませんか. ③ ('～着'として)忘れない. 覚えている; 多く命令文に用いる. 〈你可～着这件事!〉きみはこのことを忘れないでよ. ④ (～儿)* 〔名〕希望. ⑤ 〔名〕姓.

[想必] xiǎngbì 〔副〕きっと. たぶん; 肯定に傾いた推断を表す. 〈这事～你知道〉このことをあなたはきっとご存知でしょう. 〈他没回答我, ～是没听见我的话〉彼は私に返事をしなかったが、きっと私の言ったことが聞こえなかったに違いない. 〈刚才还下大雪, 外面～很冷〉さきほどまだ大雪が降っていたから、外はたぶん寒いでしょう. 〈说一定来, 反而没有来, ～是骗了我啦〉きっと来ると言っていながら来なかった、さてはおれをだましたな. 〈～是熟透了的山桃〉たぶんよく熟したヤマモモにちがいない; (《西遊・27》). 〈～这毒药事发了〉この毒薬のことは露見したに違いない; (《元曲・竇娥冤・4》).

[想遍(了)] xiǎngbiàn(le) 〔動〕(すべて)考え尽くす, 思いめぐらす. あまねく考える. あますところなく考える. 〈什么办法都～了〉方法はすべて考え尽くした.

[想不穿] xiǎngbuchuān (方) = '想不到'

[想不到] xiǎngbudào 〔動〕思いもよらない. 意外である. ↔ '想得到' 〈这是～的事〉これは思いがけないことだ. (副) 思いがけず. 意外にも. 予想外に. 〈～在这儿看见你〉ここできみに会うとは思いもよらなかった. 思いがけずここできみに会った.

[想不开] xiǎngbukāi 〔動〕不如意なことが心にひっかかってすっきりしない. あれこれ思い悩む. あきらめられない. ↔ '想得开' 〈怎么也～〉どうしてもあきらめられない.

[想不起来] xiǎngbuqǐlai 〔動〕思い出せない. ↔ '想得起来' 〈我现在～了〉私は今では思い出せなくなった. 〈完全～了〉まったく思い出せなくなった.

[想不通] xiǎngbutōng 〔動〕考えがすっきりしない. 考えてみても納得できない. 腑ふに落ちない. ↔ '想得通' 〈这道理我～〉私はこの道理が納得できない.

[想碴儿] xiǎng, chár 〔動〕(方) ① じっと思う. 思案する. 物事を考える; 北京. 〈坐在那儿愣愣磕磕的, 又是～了〉あそこに座ってぼんやりしているが、また思案しているんだ. 〈赶晚上睡觉, 我女人躺下就着了, 我这儿还～哪!〉夜、眠るころになって、妻は横になるとすぐ寝てしまう. 私の方はまだ考えごとをしているのに. ② 過ぎ去ったことをじっとふり返ってみる.

[想差(了)] xiǎngchà(le) 〔動〕考え違いをする. = '想错(了)' 〈是我～了〉私が考え違いしたのです.

[想吃冷猪肉] xiǎng chī lěngzhūròu 〔熟〕昔の道学者先生を揶揄やゆした言葉; 道学者は自分の死後、孔子廟びょうに祭ってくれると思っていた. '冷猪肉'は孔子を祭るときに供える冷えたブタ肉で、祭りがすんだら儒生に分け与えられた; (《老殘・13》).

[想出] xiǎng, chū 〔動〕考え出す. 〈～好办法〉良いやり方を考え出す.

[想当初] xiǎng dāngchū 〔連〕初めに立ちもどって考える. ふり出しを考えてみる.

[想当然] xiǎng dāngrán = '想当然耳' 〔熟〕当たり前のことと思う. きっとこのようであろうと考えるだけ; 主観的な推測により、物事をだいたいこうだろう、あるいはこうであるべきだなどと考えること; (《後漢書・孔融傳》). 〈靠～办事〉あて推量で事を処理する. 〈凭～, 就打不出什么好主意〉甘い考えをしていたのでは、しっかりした意見など考えつかない. 〈～地以为那架机器没问题, 结果出了事故〉当然のことかのように、あの機械は大丈夫とたかをくくっていたら、ついに事故が起きてしまった.

[想到] xiǎng, dào 〔動〕思いつく. 思いいたる. 〈那件事我真没～〉そのことを私はほんとに思いつかなかった.

[想道] xiǎngdào 〔動〕思う. 〈他疑惑地～〉彼は不思議に思った. 〈他～这里也没有什么东西寻, 不如进城去〉彼はここには求める何もない、都へ行った方がよいと考えた.

[想得] xiǎngdé 〔動〕(書) 想像する. 予想する. 〈～玉楼瑶殿影, 空照秦淮〉豪奢ごうな美しい宮殿建物の影はむなしく、秦淮河に照らされることを想像する; (李煜《浪淘沙》詞).

[想得到] xiǎngdedào 〔動〕予想のうちにある. 思いつく. 予想しえた. ↔ '想不到' 注 多く反語に用いられる. 〈谁～他竟写起小说来?〉彼が小説を書きはじめるなんてだれが予想し得ただろう.

[想得过] xiǎngdeguò 〔動〕(方) 納得がゆく. ↔ '想不过'; 四川. 〈他心头怎么～啊!〉彼はどうして納得しよう.

[想得很是路] xiǎngde hěn shì lù 〔連〕(方) 考えが当を得ている. 思考の方法が正しい.

[想得开] xiǎngdekāi 〔動〕考えをふっきれる. あきらめられる. 楽観的に考えられる; 不如意なことをいつまでも心の中でくよくよ考えない. ↔ '想不开' 〈老方革命四十年, 老在下面转, 亏他～!〉老方は40年革命に従事していて、いつも下で動き回っている、くよくよ考えないからだ. 〈不易～的人〉あきらめの悪い人. 〈他是个～的人〉彼は達観している人だ.

[想定] xiǎngdìng 〔動〕考えて決める. 〔名〕(軍) 想定. = '假定'

[想法] xiǎngfǎ 〔動〕(何とかして)方法ややり方を考える. = '想法子' 〈～解决问题〉なんとかして問題を解決する. 〈我明天会～来看你〉私は明日都合をつけてあなたに会いに来ます. 〔名〕(〈又〉xiǎngfa) 考え方. 意見. アイディア. 〈这个～不错〉これはよい考えだ. 〈是怎么(个)～?〉どのような考え方か. 〈他的～和你的～不一样〉彼の考えはきみのとは違う. 〈你总有你的古怪～〉おまえはいつもおかしなことを考えるよ.

[想方] xiǎng, fāng 〔動〕(方) ① 何とかする; 四川, 又(中). ② 女性から利益を得る; 貴州. 〈老子想喊老板娘打四两酒吃, 这叫做～〉おれはおかみさんに酒を4'两'売ってもらって飲もうと思うんだが、これが(女の)甘い汁を吸うということさ.

[想方打条] xiǎngfāng dǎ tiáo 〔成〕(方) (喩) あらゆる手段を使う. あの手この手を使う; 四川.

[想方设法] xiǎng fāng shè fǎ = '想方设计' 〔成〕ありとあらゆる方法を考える. 手をかえ品をかえる. 八方手をつくす. 〈～克服困难〉あれこれと手を講じて困難を克服する. 〈自从逃学成习惯后, 我除了～逃学, 什么也不再关心〉授業放棄が習慣になってから、私は授業をサボるためのあらゆる方法を考える以外には何にも関心がなかった. 〈她常常～, 要躲过这突如其来的浪潮〉彼女はこの突然の大波から身を避けようと常々ありとあらゆる方策を考え尽くしていた.

[想方子] xiǎngfāngzi 〔連〕(方) 方法を考える; 四川. 〈～买点好东西回人家〉何とかしてよい物を買い、お返しをする.

[想过味儿来] xiǎngguò wèir lai 〔熟〕(過去にやった事を)考えてみてその当否がわかってくる, 気がつくようになる. 〈万一村子里的人～, 还拿我当逃兵呢!〉万一村の人が気付いて、しかも私を脱走兵だと思ったら(どうしよう).

[想话] xiǎnghuà 〔助動〕(方) …しようと思う. …するつもり. …しようとしている. = '打算', '正想'; 厦门. 〈我～返屋企〉私は帰宅しようとしている.

[想坏(了)] xiǎnghuài(le) = '想死(了)'

[想家] xiǎng, jiā 〔動〕→〔字解〕②.

[想见] xiǎngjiàn 〔動〕推測して知る. 見当がつく. 考えられる. うかがう. = '可见' 〈从这件小事上也可以～他的为人〉このささいなことからも彼の人柄を推し測ることができる. 〈其反动的程度可以～〉その反動の程度は考えたらわかる.

[想尽(了)] xiǎngjìn(le) 〔動〕考え尽くす. 〈～了办法〉方法を考え尽くした. 〈我们要～一切办法〉我々はいっさいの方法を考え尽くさねばならない.

X

〔想绝(了)〕 xiǎngjué(le) 〔動〕考え尽きる. 考え尽くす. 〈法子都～了〉方法は考え尽くした.
〔想开(了)〕 xiǎng, kāi(le) 〔動〕①(考えを)整理する, ふっきる. (心の転換をし)ふっきる, あきらめる. 〈事情已经到了这步田地, 你就～了吧!〉ことはもうこんな状態になったんだから, あきらめなさいよ. 〈车到山前必有路, 你往开里想吧!〉案ずるよりも生むがやすし, 気を楽にもちなさいよ. ② (方) 考え始める. ③(ぱっと)頭に浮かぶ.
〔想空了心〕 xiǎngkōngle xīn 〔熟〕考えに考え抜く. ありったけの知恵を出す. 知恵をしぼる. 〈～, 才憋出来的个西洋法子〉知恵をしぼってやっと考え出した変わった方法だ; (《兒女·40》).
〔想苦(了)〕 xiǎngkǔ(le) ＝'想死(了)'
〔想来〕 xiǎnglái 〔副〕思うに. たぶん; 推測に基づいていてまったく正しいというわけではないということを表す; 挿入語として用いる. 〈他这话～是不错的〉彼のこの話は正しいと思いますが. 〈～勉强可以办得到〉考えてみればまあなんとかやれそうだ. 〈那个夜晚, 当母亲的～是很难入睡〉その夜は母親としてたぶん眠れなかったでしょう.
〔想来想去〕 xiǎng lái xiǎng qù 〔熟〕(一つのことを)いろいろ考える, あれこれ考える, いろいろと思いめぐらす; (《醒世·3》).
〔想慕〕 xiǎngmù 〔動〕(書) 思い慕う. 恋い慕う.
〔想念〕 xiǎngniàn 〔動〕心にかける. 思いをはせる. 懐かしく思う; 尊敬する人や離別した人あるいは境遇·環境が忘れられず, 会いたい·行きたいと思う. 〈我没有一天不～你们〉私は一日としてあなたがたのことを懐かしく思わない日はありません. 〈他们在国外, 时时～着祖国〉彼らは国外にいて, いつも祖国のことを懐かしく思っています. 〈～远方的战友〉遠方にいる戦友を懐かしむ. 〈忽然在人丛中出现了她朝夕～的那个人〉突然人の群れの中に彼女が朝な夕な心に慕っているあの人が現れた. 〈他～我, 只因为他新近花了四十块钱买得一本倪元璐所摹写的武侯前后出师表〉彼が私に会いたがっているのは, ただ彼が最近40'元'を費やして倪元璐の模写した前後出師表を買ったからである.
〔想拧(了)〕 xiǎngnǐng(le) 〔動〕思い違いする.
〔想偏(了)〕 xiǎngpiān(le) 〔動〕偏って考える. 〈～了心〉考えすぎて偏ってしまった.
〔想破(了)〕 xiǎngpò(le) 〔動〕(方) 考えてはっきりわかる; 〔安徽〕. 〈告你说, 我什么都～了〉言っておくが, 私は何でもみなわかった.
〔想起〕 xiǎng, qǐ ＝'想起来' 〔動〕思い出す. 思い起こす. 〈偶然～〉偶然に思い出す. 〈忽然～〉不意に思い出す. 〈～件要事〉一つたいせつなことを思い出す. 〈这封信使我～往事〉この手紙で私は昔の事を思い出した. 〈～旧事, 无限感慨〉ありし日を思い出すと, 感慨無量である. 〈～从前对待人家的态度就觉得无地自容〉昔の人に対する態度を思い出すと, 恥ずかしくて身の置き場がない. 〔～一出儿是一出儿〕〔熟〕何でも頭に浮かんだらすぐそれをやる; 好きかってに思いどおりにすること.
〔想钱儿〕 xiǎng, qiánr 〔動〕利を得ようとする.
〔想清(了)〕 xiǎngqīng(le) 〔動〕考えてはっきりする. 考えてはっきりさせる.
〔想情度理〕 xiǎng qíng duó lǐ 〔成〕情理に従って考える.
〔想儿〕 xiǎngr 〔名〕(方) 希望; 〔不定〕; '有～' '没(有)～'として用いる; 〔北京〕. 〈有～〉望みがある. 見込みがある. 〈那事儿没～了〉例の事はもう望みがないんだ.
〔想入非非〕 xiǎng rù fēi fēi 〔成〕現実から離れた, とんでもないことを考える. 実際から遊離し妄想する. 非現実的な考えに陥る. あれやこれやと考え迷う. 妄想をたくましくする; (《楞嚴經》). 〈像你每天自由自在还想考大学简直是～〉あなたのように毎日自由気ままに遊んでそれで大学を受験しようとするのはまったく妄想だ.
〔想杀〕 xiǎngshā 〔動〕(白) 焦がれ死にする. この上なく恋しく思う. 思いつめる. ひどく気をもます. 心配でたまらない. 〈白白地～了我〉いたずらに私を焦がれ死にさせる; (《二拍·9》). 〈～也不能够见面〉とてもお目にかかりたいと思いながら, なかなか会えませんでした; (《水滸·41》). 〈则被你～我也〉ただただあなたのために私は心配でたまらない; (《元曲·魯齋郎·3》).
〔想什么是什么〕 xiǎng shénme shì shénme 〔熟〕(心の中に定見を持たず)思いつきでする. 思うままにすること. 〈怎么能～呢?〉思いつきでいいことがあるもんか.
〔想是〕 xiǎngshi 〔副〕思うに. おそらく. たぶん. 考えてみるに. どうも…のようだ. 〈他～心中有数的了〉彼は思うに見当がついているのだろう. 〈你丈夫～真个不在他家了〉あなたの夫は本当に彼の家にはいなくなったようである; (《古今·40》).
〔想思好〕 xiǎngsīhǎo 〔名〕(鳥) メジロ; 〔圖〕.
〔想思债〕 xiǎngsīzhài 〔名〕(白) 恋の思い; 恋焦がれること. 〈了却～〉恋の思いをとげる; (《醒世·13》).
〔想死(了)〕 xiǎngsǐ(le) 〔動〕①思い焦がれる. 〈～我了〉私はもう死にそうなくらいに思い焦がれた. 〈天天盼着你回来, 都把人～了〉毎日きみの帰るのを待ちのぞみ, 私はもう焦がれ死にしそうだった. ②とことんまで考える. ぎりぎりまで考える. 思いつめさせる.
〔想算着〕 xiǎngsuànzhe 〔動〕(方) 欲望を持っている. 欲深い; 多く(貶). 〈他杂种～吧!〉あの野郎, 欲深め.
〔想通(了)〕 xiǎng, tōng(le) 〔動〕考えてわからないところがなくなる. 考えて納得する. 考えが徹底する. 考えて(他の意見·考えなどに)到達する.
〔想透(了)〕 xiǎngtòu(le) 〔動〕(問題になっていることを)熟考する. 考えぬく. 〈我把这个问题～了〉私はこの問題を考えぬいてすっかりわかっているんだ.
〔想头(儿)〕 xiǎngtou(r) 〔名〕①考え. ＝'想法 xiǎngfa', '念头' 〈感想啊, 大概就是有什么～〉感想って, たぶん, どんな考えをもってるかってことでしょ. 〈事情既然定了, 妈也不必再存这种～〉もう決まったことですから, お母様もこれ以上そんなふうにお考えになることはありませんよ. 〈正和我的～一样〉私の考えとぴったり合います; (《紅樓夢·34》). ②望み. 希望. 〈有～〉見込みがある. 〈没～〉見込みがない. 〈我觉得找不见比找见好, 有个～〉私は見つからないのは見つかったのよりいいと思う, 希望があるから. 〈岂知探了几天的信, 一些也没有～, …〉いく日か消息を探ってみましたが, (思いがけなく)少しも望みがないことがわかり, …; (《紅樓夢·111》). 〈若转得快时, 便是没～了〉もしすぐ帰ったら, 望みはないということだ; (《古今·40》). ③利を求める心, また利益. 〈你今日来意是怎么个～儿, …?〉あなたが今日来たのはどんな魂胆あってのことなの; (《紅樓夢·88》).
〔想望〕 xiǎngwàng 〔動〕①望む. 切望する. 希望する. ＝'盼望' 〈他在上学的时候就～着做一个医生〉彼は学校に上がったときから医者になりたいと望んでいた. 〈啊! 多么奢侈的～啊!〉ああ, なんとぜいたくな望みなんだろう. 〈虽然他们的成就是我万万不敢～的, …〉彼らの功績は私が絶対に望まないものではあるけれども, …. ②(書) 敬慕する. 仰ぎ慕う.
〔想像〕 xiǎngxiàng ＝'想象' 〔名〕(心) 想像. イメージ; 日語. 〔～配色〕(建) イメージ配色. 〔～训练〕(体) イメージ·トレーニング. 〔動〕①想像する. 思いをめぐらす. 〈不难～〉想像にかたくない. 〈～不出〉想像できない. 〈～不到〉想像が及ばない. 〈～得到〉想像がつく. 〈于是他～着会有的那种种的后果, 他的勇气马上消失了〉彼が起こるはずのあれこれの結果を考えていると, 彼の勇気はすぐに消えうせてしまった. 〈你可以从他现在的精明处～到他的多变的, 挫折的幼年生活〉彼の今の利口さから, 波乱に富んだ挫折多した幼時の生活を想像できるだろう. 〈我～得出, 这些信由母亲口说姐姐写在纸上时, 两人的眼泪一定是挂在脸上的〉私の想像するには, これらの手紙を母が口で述べ, 姉が紙に書き取っていたとき, きっと二人の目からは涙がこぼれ, ほほを伝っていたに違いない. 〔～力〕想像力. ②(白) 姿·形を思う.
〔想向别人传道〕 xiǎng xiàng biérén chuándào 〔諺〕('先要自己懂经'と続き)他の人に宗教の教義を伝えようと思えば, まず自分が経典がわからなければいけない. (喩) 教育者は必ず教育を受けなければならない.
〔想新闻〕 xiǎng xīnwén 〔熟〕奇抜な事を考える.
〔想要〕 xiǎng yào 〔連〕(…し)たい. (…し)ようと思う. 〈我～定做一套衣服〉私は着物を一着注文したい. 〈我～去中国旅行〉私は中国へ旅行に行きたい. 〈你～走不想?〉きみは行きたいか. 〈～执鞭坠镫, 尚且不能〉お供をしお世話しようとしても, なお相かないません; (《古今·40》). 〔～好, 问三老〕〔諺〕うまくやろうとするなら老人に聞け. 〔注〕'想要'は一語ではない.
〔想一出儿是一出儿〕 xiǎng yīchūr shì yīchūr 〔熟〕(方) 思うままにすること; 〔東北〕. 〈那闺女平时～, 可任性啦〉あの娘さんは一旦こうだと決めたら後には引かず, とてもわがままだ.
〔想一回, 定一回〕 xiǎng yīhuí, dìng yīhuí 〔連〕(白) 考えては決め, 決めては考える. (喩) さまざまに思いめぐらす; (《醒世·13》).
〔想一会, 疑一会〕 xiǎng yīhuì, yí yīhuì 〔熟〕(白) 考えては疑い, 疑っては考える. (喩) さまざまに思いめぐらす; (《醒世·14》).
〔想着〕 xiǎngzháo 〔動〕(白) 思いつく. ☞ 次項
〔想着〕 xiǎngzhe 〔動〕心に思っている. (転) 忘れない. 忘れずに…する. よく覚えている; よく命令文に用いる. 〈你～带来吧!〉忘れないで持って来なさい. 〈你～给我买东西来!〉きみは忘れないで買い物をしてきなさい. 〈你现在混的不错, 你～还我茶钱没有?〉きみはいま暮らしがよくなったから, 私の茶代を忘れずに返すだろうね. 〈你可～关门!〉忘れずに戸口を閉めるんだよ; (《兒女·3》). ☞ 前項
〔想治疮〕 xiǎng zhì chuāng 〔諺〕('不能怕挖肉'と続き)できものを治そうと思えば肉をえぐることを恐れてはならない. (喩) 問題を解決するには, それに必要な犠牲を惜しんではいけない.
〔想主意〕 xiǎng zhǔyi 〔熟〕方途を考える. 〈我还得另想高明主意〉まだほかに良い方法を考えなくては.
〔想滋味儿〕 *xiǎng zīwèir* 〔熟〕道理がわかる. 道理が明らかになる. 〈一个不说, 倘然日后姐姐想过滋味儿, 后悔起来, …〉これっぽちも話さないで, もしこの先, お姉さまが道理がおわかりになって後悔なさり, …; (《兒女·26》).
〔想左(了)〕 xiǎngzuǒ(le) 〔動〕(白) 考え違いをして方向を誤る. 〈就防你一时～了, 信不及这位假尹先生的话〉それというのは, あなたが一時の考え違いをして, 扮装許した尹先生の話を信じないようなこ

X

とがないようにするためだったのです；（«兒女·19»）．〈你可也～了〉あなたの考え違いです；（«元曲·張生煮海·2»）．

[鲞]（鯗） xiǎng 切り開いて日に干した魚．干し魚．〈～鱼〉（-yú）同上．〈姪女只为声名大了，好似一块～鱼落地，蚂蚁儿都要钻他〉あの子は名が通っていたので，まるで魚の干物が地面に落ちて，アリがぞろぞろたかるようだ；（«醒世·3»）．

[飨]（饗） xiǎng ①酒食で人をもてなす．(転)広く人の要求を満たす．〈～客〉客を供応する．〈以～读者〉読者の要望にこたえる．②＝'享' ③(旧)宗廟の祭り．〈南巡沛国谯县，大～先茔〉南の沛国譙県に巡行して祖先の大祭を執り行った；（«三國·79»）．

[飨德怀恩] xiǎng dé huái ēn 〔成〕恩義を受けたことをいう．〈～，词不悉心〉恩義をいただいた数々，言葉では言い尽くせないほどです；（«柳毅»）．

[飨客] xiǎngkè 〔動〕(書) ☞〔字解〕①．

[飨宴] xiǎngyàn 〔動〕(書)宴を設けてもてなす．

[飨饮] xiǎngyǐn 〔動〕(書)食事を満喫する．

[蟓] xiǎng （～子）〔名〕(方)(昆)夏に穀物倉庫にわく羽虫；(図)．

[向]（①⑤嚮） xiàng ①〔動〕対する．向かう；特に顔を突き合わす．正面を向くことをいう．↔'背' 〈面～讲台〉演台の方を向く．〈这间房子～东〉この家は東向きだ．〈请新人转身～东〉新婦は東に向きなおってください；（«清平·快嘴»）．②〔介〕動作の指向する方位·対象などを示す．1)動作の向いている方向または帰着するさきを示す．〈～东看〉東を見る．〈他～后退了两步〉彼は2歩あとへさがった．〈他～党支部递交了决心书〉彼は党支部に決意書を差し出した．〈这些意见我们已经～领导上反映过了〉これらの意見はすでに上部に伝えてある．〈此人～我道家中取食〉この人は私に家の中で食事をしろと言っている；（«變文·伍子胥»）．2)動作の相手を示す．〈鲁迅以文学为武器，～帝国主义和封建主义进行了坚决的斗争〉魯迅は文学を武器として，帝国主義と封建主義に断固たる闘争を行った．〈～工农兵学习〉労農兵に学ぶ．〈～你请教〉あなたに教えを請う．〈我也得好好地～你检讨检讨！〉ぼくもきみに対してよく自己批判しなくてはなりません．(注)この'向'は'跟'に置き換えることができるが，ややあらたまった感じがある．③（～儿）*〔名〕方向．目標．〈风～〉風向き．〈我转（zhuàn）～了〉私は方向がわからなくなった．(喩)意志の向かうところ．〈志～〉志向．〈意～〉意向．④〔動〕えこひいきする．肩をもつ．荷担する．〈偏～〉同上．〈穷人～穷人〉貧乏人は貧乏人の肩をもつ．〈你老～着她说话〉あなたはいつも彼女に味方して話す．⑤以前．〈～日〉以前．従来．〈～者〉さきに．以前．〈孩儿便是秦重，～在朱家挑油买卖〉私こそ秦重です，以前朱家で油の担ぎ売りをしていました；（«醒世·3»）．(喩)最初からずっと．これまで．〈本处～无此人〉当所にはこれまでこのような人はいない．⑥(方)方位を表す名詞の後ろに用い，普通話の'面'に相当する；(呉)．〈浪～〉上．＝'上面' 〈里～〉中．内．＝'里面' ⑦〔動〕(旧)好む．愛好する．意を注ぐ．〈则～他女婿张郎〉娘婿の張郎の肩ばかり持つ；（«元曲·老生兒·楔子»）．⑧〔動〕(方)（火に）あたる；又(旧)．〈～柴火〉☞〔語彙〕．〈把一锹火在那里～〉十能の火にそこであたっていた；（«水滸·22»）．⑨〔動〕(旧)…にいる．…にある．＝'在' 〈化为女狗之身，终朝只～街衢，每日常飡不净〉雌イヌの姿となって，一日じゅう町をうろつき，毎日いつもきたない物を食べている；（«變文·目連緣起»）．⑩〔介〕(旧)…に．…で．＝'在' 〈～那班部中，有一大臣〉その列の中に一人の大臣がいた；（«水滸·1»）．〈～地名江都将炀帝杀〉江都という所で煬帝を殺します；（«新編五代»）．〈儿～他州虽吉健，母于家内每忧惶〉子どもがよそで健やかであっても，母は家でいつも心配している；（«變文·父母»）．⑪〔介〕(旧)…から．＝'从' 〈祸从天降，灾～地生〉災いは天より降り，地より生ず；（«水滸·45»）．⑫(書)北向きの窓．〈凭～坐，唯衣襟以上见〉北向きの窓にもたれて座り，襟から上だけが見えた；（«幽明錄»）．⑬〔名〕姓．

[向岸流] xiàng'ànliú 〔名〕(気)向岸流．

[向背] xiàngbèi 〔名〕向背．支持·賛成と反対．服従と離反·反抗．〈人心的～〉人心の向かうところ．[～运动] (植)向日性．向光性．〔動〕(書)こっちを向いたり，あっちを向いたりする．〈～万态随低昂〉こっちを向いたり，あっちを向いたり，さまざまの姿をしており，それがまた低く，あるいは高くなっている；（白居易«牡丹芳»詩）．

[向壁虚构] xiàng bì xū gòu ＝'向壁虚造' 〔成〕壁に向かってないことをでっちあげる．壁に向かってかってな想像をする．ありもしない事をでっちあげる．根拠のない虚構を作り上げる．＝'闭门造车'；（«說文解字·序»）．

[向晡] xiàngbū 〔動〕(書)もうすぐ申の刻になる；'晡'は申の刻，午後3時から5時まで．〈日已～，不见人马〉もう申の刻になろうというのに，人もウマも見えなかった；（«幽明錄»）．

[向侧] xiàngcè 〔名〕側方．[～传球] (体)横パス．[～滑行] (体)横滑り；アイス·スケート．

[向柴火] xiàng cháihuǒ 〔連〕(方)火にあたる；〔貴州〕．〈在乡下，冬天～，是不大分男女界线的〉田舎で冬火にあたる場合，男女の区別はそれほどはっきりしていない．

[向场镜] xiàngchǎngjìng 〔名〕(機)視野レンズ．

[向晨] xiàngchén 〔名〕(書)夜明け前；また夜明け．

[向党交心] xiàng dǎng jiāoxīn 〔連〕☞'交心运动'（☞'交心'）

[向当儿] xiàngdangr 〔名〕（生計上の）方法，目標，めど，方途．＝'项当儿'

[向导] xiàngdǎo 〔動〕案内する．導く．方向を指し示し導く．指導する．道案内をする．〈都是萧芹等为之～〉すべて蕭芹たちがこれのために手引きしたのである；（«古今·40»）．〔名〕①導き手．引率者．道案内人．方向を指し示す人．指導者．案内係．ガイド．〈一个～女郎〉ある女性ガイド．〈入门的～〉入門のための手引き．〈我们行动的～〉私たちの行動の導き．〈他虽然也是彭县人，家却住在成都，所以他是我们的一位很好的～〉彼は彭県の人であったが，家は成都にあったため，我々のよき案内人であった．〈这也不过借他做个～的意思〉これも彼を道案内にするという意味（考え）にすぎない；（«官場·58»）．[～阀] (機)案内弁．パイロット弁．[～费]ガイド料．[～社] (方)観光ガイド会社；旧時，上海の形を変えた妓楼；(呉)．[～犬]盲導犬．[～员]ガイド．案内係員．②案内．引率．指導；〔做～〕．③(体)ガイド．シェルパー；登山．

[向地性] xiàngdìxìng 〔名〕(植)屈地性．

[向迩] xiàng'ěr 〔動〕(書)接近する．近づく．〈火之燎于原，不可～〉烈火が原野を焼くときには，近づいてはいけない；（«尚書·盤庚»）．

[向风] xiàngfēng 〔動〕(書)名声を耳にし仰ぎ慕う．〈天下学士，靡然～〉天下の学士らは名声を耳にし，みな仰ぎ慕う；（陸倕«石闕銘»）．

[向风针] xiàngfēngzhēn 〔名〕風見．

[向干禁例] xiàng gān jìnlì 〔連〕従来から禁例に違反していた．従来から禁止されていた．

[向光性] xiàngguāngxìng 〔名〕(植)屈光性．走光性．＝'向日性'

[向和尚乞虱母] xiàng héshang qǐ shīmǔ 〔諺〕和尚にシラミをもらう．(転)（坊主頭にシラミがいるわけがないから）無いものねだり．

[向红团] xiànghóngtuán 〔名〕(化)深色団．

[向后] xiànghòu 〔名〕今後．これから．以後．そのあと．〈～的问题〉今後の問題．〈～渐渐来得慢了〉そのあとしだいに足が遠のいた；（«水滸·20»）．〈毕竟不知～何年何月，方满灾殃，且听下回分解〉いったい罪業の償われる日はこれから何年何月の後でありましょうか，それは次回の講釈にて；（«西遊·7»）．〈贱奴能知人家已（以）前三百年富，又知人家～二百年贫〉私には人さまの家が過去300年裕福で，以後200年貧乏であるということを知る力がある；（«變文·廬山»）．〔連〕（xiàng hòu）後ろの方へ．後ろを向く．〈～退〉後ろへ退く．〈忽然来了个～转，几步走到门口〉突然回れ右して数歩入り口のところへ行った．〈～抄手〉後ろ手に（縛る）；（«兒女·5»）．[～变刃形] (体)バックワード·チェンジ．バックワード·チェンジ·オブ·エッジ；フィギュア·スケート．[～传] (体)バックパス；バスケットボール．[～传球] (体)バックパス；サッカー，アイス·ホッケー，バレーボール．[～倒滑] (体)バック·ウォーター；ボート，カヌー．[～发射] (軍)逆向発射．[～翻腾] (体)後ろ宙返り；水泳（飛び込み）．[～滑] (体)バック；スケート．[～滑行] (体)バックワード·スケーティング；アイス·ホッケー．[～挥拍] (体)バック·スイング；卓球．[～跳] (体)後ろ跳び；体操．[～跳水] (体)後ろ飛び込み．後ろ飛び；水泳（飛び込み）．[～移步] (体)バック·ステップ．[～跃步] (体)ジャンプ·バックワード；フェンシング．[～转]回れ右；号令．

[向虎谋皮] xiàng hǔ móu pí 〔成〕トラに皮をよこせという．(転)1)できない相談をする．2)無謀な要求をする．危ない橋を渡る．

[向化] xiànghuà 〔動〕(書)帰化する．

[向晦] xiànghuì 〔名〕(書)夕方．夕暮れ．〈君子以～入晏息〉君子は夕暮れになると奥へ入って安息する；（«周易·隨卦»）．

[向火] xiàng，huǒ 〔動〕(方)火にあたる．＝'烤火'；〔四川〕，(呉)，又(旧)．〈～取暖〉火にあたって暖を取る．〈坐在火塘边～〉囲炉裏のそばで火にあたる．〈夫妻两个～对饮〉夫婦二人は火にあたりながら向き合って酒をくみかわしていた；（«醒世·10»）．〈向了一回火，觉得身上冷，…〉しばらく火にあたったが，体に寒さを感じ，…；（«水滸·10»）．[～乞儿]（-qǐ'ér）権勢におもねるもの．権力者に迎合すること；'儿'は一般人を指す；（«開元天寶遺事»）．[向灯的～的]〔熟〕1)あっちの肩をもったり，こっちの肩をもったりすること．2)好みは人によって異なるということ．

[向今] xiàngjīn 〔副〕①(書)今日まで．今まで．〈～五年，恩慈间阻〉今日まで5年間父母と遠く離れ，会わずにいる；（«離魂»）．②(旧)いま．現在．〈虽然容貌不强，且（但）是国王之女，～正直（值）年少〉器量はたいしたことはないが，国王の娘で，今がちょうど番茶も出花だ；（«變文·醜女緣起»）．

[向尽] xiàngjìn 〔動〕(書)なくなりそうになる．終わりそうになる．〈三更～，城门忽开，见火炬如昼〉夜中の12時も過ぎようという時，突然城門が開いたが，たいまつの火が昼間のように明るかった；（«無雙»）．

[向径] xiàngjìng 〔名〕(機)動径．

[向开] xiàngkāi 〔名〕(旧)…以上．＝'开外'；〔不定〕．〈走三十余里～路程〉三十里以上の道を行く；（«水滸·61»）．

[向来] xiànglái 〔名〕①以前から今までの間．これまで．以前（から）．

ずっと. ＝'素来'、'从来'、'一向'〈～如此〉前からずっとこうである.〈～没看过这样的怪事〉これまでこんなおかしなことを見たことがない.〈他做事～认真〉彼は物事をこれまで真剣にやって来た.〈我～不喝酒〉私もともと酒を飲みません.〈陈迟～来得慢〉陳遅は前から来るのが遅いよ.〈头发像～没有梳过,眼皮干红〉髪はこれまでとかしたこともないようであり、まぶたはかさかさで赤くなっている.〈迎面走过几个商人,因为是～认识的都对胡国光点头〉前から数人の商人が歩いてきたが、昔からの知り合いだったので、みんな胡国光にあいさつした.〈家里的事,～我就不大管,…〉家の中の事はこれまでずっとわしはあまり口出ししないで、…；(《兒女・2》).〈～心迹〉これまでの心掛け；(《醒世・2》). ② 今さっき. つい先程. たった今…したばかり.〈～闻你所说〉今さっきおまえの言ったことを聞いたぞ；(《變文・鷰子》).

[向老天讨碗饭] xiàng lǎotiān tǎo wǎn fàn （諺）天に食わしてもらう. お天道さまのお恵みを受ける；農耕生活をいう；(《兒女・21》).

[向理不向人] xiànglǐ bù xiàngrén （熟）道理のある方に味方し、私情をまじえない.〈他总是～,这件事交给他处理,我们都放心〉彼は常に私情をはさまず道理に基づいてさばくから、この件は彼にまかせておけば我々は安心だ.

[向例] xiànglì （名）いつものやり方. 以前からの慣例. 従来からのしきたり.〈打破～〉従来の慣例を打ち破る. （副）従来の例. 旧例. これまでのしきたり；（副・旧）.〈～禁止入场〉従来の入場禁止.〈我们这里～起得早〉私どものところでは早起きがこれまでの習いです.

[向量] xiàngliàng （名）（数）ベクトル. ＝'矢量'〔～方程〕ベクトル方程式.〔～分析〕ベクトル計算.〔～轨迹〕ベクトル軌跡.〔～积〕（物）ベクトル積. 外積.〔～径〕動径.〔～算子〕（数）ベクトル演算子.〔～图〕（数）ベクトル図.〔～演算〕（数）ベクトル演算.

[向流性] xiàngliúxìng （名）（植）屈流性.

[向明] xiàngmíng （名）（文）夜明けの時. 夜明けごろ.〈圣人南面而听天下,～而治〉天子は南の方を向いて天下の政治の報告を受ける、つまり明るい方を向いて政治を行うのだ；(《周易・說卦傳》).

[向暮] xiàngmù （名）（文）たそがれ. 日暮れ時.〈日～,天忽风雨〉たそがれどきになって、にわかに風が吹き、雨が降り出した；(《冥祥記》).

[向慕] xiàngmù （動）（文）敬慕する. 私淑する.〈我终于获得了～已久的'优秀学生'称号〉私はついに長い間あこがれていた「優秀学生」の称号を得た.

[向南] xiàngnán （名）（文）南向.〔～倾向〕南向き傾向.

[向内] xiàngnèi （動）(心・考えが)内に向かう. 内向する.

[向内跳水] xiàng nèi tiàoshuǐ （連）（体）後ろ踏み切り飛び込み；水泳(飛び込み).

[向尼姑要孩子] xiàng nígū yào háizi （諺）('哪里捞'と続き)尼さんに子どもをくれといっても手に入るわけもない. （喩）無いものねだり. 見当違い.

[向年] xiàngnián （名）（文）先年. 以前. 昔.〈只按～旧例办了,回大老爷知道：…〉以前の旧例どおりにして上のお殿さまにご報告し、…；(《紅樓夢・85》).〈～曾与庄子休先生有约,欲拜在门下,今日特来相访〉昔、荘子休先生と約束があり、弟子にしていただきたいと思っておりましたので、今日わざわざ伺いました；(《警世・2》).

[向盘] xiàngpán （名）羅針盤. ＝'罗盘'〈带了一个最准的～〉一台のいちばん正確な羅針盤を持っている；(《老殘・1》).

[向平婚嫁] xiàng píng hūn jià （成）＝'向平之愿'〈但愿～早,安然无事度余年〉ただ願うは子どもの結婚が早くまとまり、安心して余生を送ること；(《古今・4》).

[向平之愿] xiàng píng zhī yuàn （成）子女の婚姻を指す；'向平'は東漢の人向長、字は子平、生涯仕官せず、子女が結婚し、嫁入りが終わってからは雑事を離れ、五岳名山に遊び、その最期は知れなかった. 子女を嫁がせたことを'向平愿了'という；(《後漢書・逸民傳》).

[向气性] xiàngqìxìng （名）（植）向気性. 屈気性.

[向前] xiàngqián （動）前に進む. 前に向かう. ひたむきになる. 前向きになる. 頑張る. 努力する.〈～奋斗〉ひたむきに奮闘する.〈师父有事,若用小道处,即当～〉お師匠さま、私で間に合うご用でありましたら、すぐお仕えいたします；(《水滸・45》).（名）（文）以前. 昔. もと. 先程. ＝'从前'〈更有～相识者,从头老病总无常〉しかも以前からの知り合いはだれもが老いさらばえて病み、結局死んで行く；(《變文・破魔》).〈阿郎云：～亦未许他〉だんなさまが以前にも承諾したことはないとおっしゃった；(《無雙》).（連）(xiàng qián) 前の方へ.〈～走几步〉前に数歩歩く.〔～传球〕（体）前パス.〔～翻腾两周〕（体）前宙返り2回；水泳(飛び込み).〔～翻腾一周半〕（体）前宙返り一回半；水泳(飛び込み).〔～飞身翻腾一周半〕（体）前途中宙返り一回半；水泳(高飛び込み).〔～滑〕（体）フォア；スケート.〔～看〕1)前の方に目を向ける. 前向きになる.（例）〈团结一致～〉一致団結して前に向かう. 2)(右へならえなどをした後の)なおれ. 元へ；号令.（例）〈立正,向右看齐,～！〉気を付け、右へならえ、なおれ；号令.〔～看齐〕（体）前へならえ.〔～靠拢〕（体）列をつめ；号令.〔～散射〕（物）前方散乱.〔～跳〕（体）前跳び；体操.〔～跳水〕（体）前飛び. 前飛び込み；水泳(飛び込み).〔～跃步〕（体）ジャンプ・フォワード；フェンシング.〔～转体〕（体）正捻り；体操.〔一半周〕（体）前飛び半回捻り；水泳(飛び込み).

[向钱看] xiàng qián kàn （熟）金銭万能. 拝金主義.

[向儿] xiàngr （名）① 方向.〈不知～〉方向がわからない.〈转(zhuàn)～〉方角がわからなくなる. ② 方針. 方途.〈定个～〉方針を決める.

[向热] xiàngrè （動）（白）熱心にする. ひたむきになる.〈有这等个～的人殷勤相劝,也自难得〉このようにひたむきな人がいて親切に勧告してくれるのは得がたいものだ；(《兒女・40》).

[向热性] xiàngrèxìng （名）（植）屈熱性.

[向人借钱] xiàng rén jiè qián （諺）('自剥脸皮'と続き)人に金を借りるのは自分で面の皮を剝ぐほど辛いものだ.

[向日] xiàngrì （名）（文）以前. 過日. 先日. 昔. ＝'往日'〈～我又与薛大叔相好,…〉以前からまた薛大叔とも仲がいいし、…；(《紅樓夢・9》).〈～徒弟们曾谏长老来,今日如何？〉以前は私たちは長老をいさめましたが、今日はどうでしょう；(《水滸・4》).〈比～不同〉以前と違う；(《王西廂・4・1》).（動）（文）太陽に向かう.〈拔葵在地,徒～之有心〉抜きとられたヒマワリは地に捨てられても、むなしく太陽に向かう心をとどめている；(《悲歌》).

[向日大红] xiàngrì dàhóng （連）ヘリアン・スカーレット；染料.

[向日黄] xiàngrìhuáng （名）ヘリアン・イエロー；染料.

[向日葵] xiàngrìkuí （名）（植）① ヒマワリ. ソレイユ. ② ヒマワリの実；種から油をとる. ＝'朝阳花'、'葵花'〔～油〕ヒマワリ油.

[向日性] xiàngrìxìng （名）（植）向日性. 屈光性.

[向荣] xiàngróng （動）（文）① 繁栄に向かう. ② 成長繁茂する.〔欣欣～〕（成）発展・成長の勢いがよいさま. 生々発展するさま.

[向善] xiàngshàn （動）①（文）向上する. 善に向かう.〔～心〕向上心. ②（白）信心に心を向ける.〈这陈辛一心～,常好斋供僧道〉この陳辛という男はひたすら信心につとめ、よく僧侶や道士に布施を行った；(《古今・20》).

[向上] xiàngshàng （動）向上する.〈有心～〉向上心がある.〈好好学习,天天～〉よく学び日々に向上しよう.〈各人努力～,…,勿坠前人荣誉〉各人が向上に努め、…、先人の栄誉をおとしめてはならない.〈我总还是愿意鼓舞人,使人前进,使人～,…〉私はいつもやはり人を鼓舞し、人を前進させ、人を向上させたいと願い、….（連）(xiàng shàng) ① 上の方へ.〔～爬〕上の方へはう.（喩）向上しようとする. ②（白）上に.〈头元(原)是酒瓮子盖,身画(是)瓮子身,～画一个道士,帖(贴)符一道〉(道士の)頭はもともと酒がめのふたで、体はかめの胴で、(かめの胴の)上に一人の道士が描かれ、護符が一枚はってあった；(《變文・葉淨能》).（名）①（方）ぴったりしたところ.〈这回说到～啦！〉今度は的を射たことを言った. ②（白）以上；数量詞につく；（不定）.〈美妇人我见过万千～〉美しい婦人を私は数えられないほど見たことがある；(《元曲・竇娥冤・1》).

[向湿性] xiàngshīxìng ＝'向水性'

[向时] xiàngshí （名）（文）以前. 昔. この前. さきに.〈～花果山产一猴,在那里弄神通,聚众猴搅乱世界〉昔、花果山に一匹のサルが出て、そこで神通力を使い、サルたちを集めて世を混乱させている；(《西遊・7》).

[向使] xiàngshǐ （文）＝'如果'、'假使'〈～渊识之士,必能揆变化之理〉もし深い見識をもっている人なら、必ず変化の道理を察しえたはずである；(《任氏》).

[向视图] xiàngshìtú （名）（機）矢視図.

[向水性] xiàngshuǐxìng （名）（植）屈水性.

[向顺] xiàngshùn （動）（白）偏向する. 一方にだけ片寄る. えこひいきをする.〈我言语从来无～〉私は言葉にこれまでえこひいきがない；(《元曲・蝴蝶夢・楔子》).

[向外] xiàngwài （名）以上；数量詞につく；（不定）.〈他有四十岁～〉彼は40歳以上だ.（連）(xiàng wài) 外の方を.〈～看〉外の方に目をやる.

[向晚] xiàngwǎn （名）（文）夕方. 夕暮れ.〈好容易等到天色～了,才起身回家〉やっと夕方になってから、身を起こして家に帰った.（動）（方）空が暗くなろうとする. まもなく夜になる；'向'は近づく、…になろうとする；（四川）, 又（白）.〈行了三日,至成皋地方,天色～〉三日間行き、成皋に着くころに、夜になろうとした；(《三國・4》).

[向往] xiàngwǎng （動）あこがれる. 思慕する. 希求する. 心を傾ける. 思いをよせる. 気がひかれる.〈他～着北京〉彼は北京にあこがれている.〈衷心～〉心の底から慕う.〈～祖国〉祖国に思いを寄せる.〈～国家昌盛民族复兴〉国家の隆盛、民族の復興を希求する.〈我～光辉的未来〉私は輝かしい未来を希求している.〈一百二十师是我～已久的英雄队伍〉120師は私が前々からあこがれていた輝かしい歴戦の部隊だ.〈远远近近的人民又多么～着这革命的圣地啊！〉遠近の人民はなんとこの革命の聖地に思いを寄せていることか.〔～者〕あこがれている人. 思慕する人. 夢中になる人.（例）〈他也是一个鄙鄂的～〉彼はまた鄙鄂に夢中になっていた.（名）あこがれの的.

[向闻] xiàngwén （動）（文）かねがね聞いている. 平素から承知している. ＝'素闻'〈～贵方对该商品经营颇具经验〉貴社は本品の取り引きに多大の経験を有しておられる由、かねがね承っております.

X

[向无此例] xiàng wú cǐ lì 〔成〕従来前例がない. これまでためしがない.
[向午] xiàngwǔ 〔名〕昼ごろ. お昼. 〈第二天, 我～才起来〉次の日私はお昼ごろやっと起きた; (《魯·吶·社》).
[向系] xiàngxì 〔副〕(白) これまで. 今までずっと. 〈况且园中诸事～李纨料理, …〉その上, 園内のことはすべてこれまで李紈がきりもりしてきたので, …; (《紅樓夢·97》).
[向下] xiàng xià 〔連〕下の方へ. 下の方を向く. 〈～看〉下の方を見る. 〈～作调査〉大衆の状態を調査する. 〈应该眼睛～, 不要昂首望天〉目は現実を直視しなければならないのであって, 現実からそらしたらいけない. [～动程] (機) 下向き運動量. [～击] (体) チョップ. [～进刀] (機) ダウン·フィード. [～气流] (機) ダウン·ドラフト. [～通风] (建) 下向き通風. [～压力] (機) 下向き圧力. [～载荷] (機) 下向き荷重.
[向晓] xiàngxiǎo 〔名〕(書) 明け方.
[向斜] xiàngxié 〔名〕(石) 向斜. [～层] (地) 向斜層. [～谷] (地) 向斜谷. [～轴] (地) 向斜軸.
[向心] xiàngxīn 〔動〕中心に向かう. 〈四面一齐开火, 组成～火网〉四方から一斉に銃弾が撃ち込まれて, 標的を中心とした火網を張った. 〔名〕(物) 向心. 求心. [～泵] (機) 求心ポンプ. [～花序] (植) 無限花序の一種; 例えばアザミ·タンポポ·ゴボウなどの花序, 多数の小さな花がぎっしり集まっていて, 一つの花になる. 外側から先に咲いて, だんだん中心部に及んで咲くのでいう. [～加速度] (機) 向心加速度. [～力] (物) 求心力. 向心力. [～性神经] (生) 求心性神経. [～运动] (機) 心向き運動. [～载荷] (機) 心向き荷重. [～轴承] (機) ラジアル軸受け. 心向き軸受け.
[向性] xiàngxìng 〔名〕(植) 屈性.
[向学] xiàngxué 〔動〕(書) 学問に志す. 志を立て, 学問を求める. ＝'乡学'
[向阳] xiàngyáng 〔動〕太陽に向かう; 日がさす. 一般に南向きを指す. [～花] (植) ヒマワリ. 〔形〕日当たりがよい. [～处] ひなた. [～院] ＝'社会主义大院' 〔名〕(旧) 南向き.
[向阴] xiàngyīn 〔動〕陰に向かう; 日時計の影が動くさま.
[向用] xiàngyòng 〔動〕(書) ひたすら信任し用いる.
[向右] xiàng yòu 〔連〕右の方へ. 右へ向く. [～倒] 政治的に右傾することを指す. (例)〈他要～, 想拉也拉不住啊!〉彼が右傾しようとするなら, ひっぱろうと思っても, ひっぱり止めることはできない. [～看] (軍) 頭右; 号令. [～看齐] [～排齐] 右へならえ; 号令. [～转] 右向け右; 号令. (例)〈机会主义分子力图把运动拉～〉日和見主義分子は運動を右の方へねじまげようとやっきになった. [～转走] (軍) 右向け進め. 右向け前へ進め; 号令.
[向隅] xiàngyú 〔動〕(書) 部屋の片隅に頭を向けている. 壁の隅に向かって泣く. 仲間外れになる. のけ者にされている. 一人取り残される. 機会を失って失望する. 他と同等でない不利な境遇·条件の下にいる. 〈使没牙的老人也不至～〉歯の抜けた老人を窓際に追いやらない. 〈请予考虑速来电订购, 以免将来货稀～为要〉将来, 品不足をかこつことなきよう, 発注方至急ご検討ください. 〈正是一人～, 满座不乐〉一人が失望すると満座が楽しくない; (《水滸·100》). [～而泣] 〔成〕1) 片隅で涙を流すあわれな存在になってしまう. 2) 仲間から外されて悲しむ. 自分だけが孤立してしまっている形容; 現在は人民から見捨てられ悲しい目にあう意味に用いられる; (劉向《說苑·貴德》).
[向者] xiàngzhě 〔名〕(書) 昔. 以前. 〈～, 舍人与妾言曰: …〉以前あのお方は私めにこうおっしゃったのです, …; (《清平·風月相思》). 〈向(闻)君～语, 元本未相知〉先程あなたのおっしゃったことを聞きましたが, それは初耳でした; (《變文·鷰子》). 〈～贾客巨舟, 已全家殁于洞庭耳〉さきの商人の大きな舟は一家もろとも洞庭湖に沈んだ; (《太平廣記·152》).
[向着] xiàngzhe 〔動〕① (…に) 向かっている. …に対して. 〈葵花～太阳〉ヒマワリは太陽に向かっている. ② 肩をもつ. えこひいきする. 好みが偏る. ＝'偏袒'; 俗語. 〈你也～她?〉おまえも彼女の肩をもつのか. 〈孩子们也～妈妈〉子どもたちもお母さんの肩をもっている. 〈你偏心眼儿, 净～他〉きみは考えが偏っていて, 彼ばかりえこひいきする. 〈哥哥怪妈妈凡事～小弟弟〉兄は母が何につけても弟の肩をもつのをおもしろくなく思っている. ③ (方) かわいがる. 愛する; (北京). 〈我妈才～我爸呢〉母はそれはそれは父を愛している.
[向住(了)] xiàngzhù(le) 〔動〕向き合う. はち合わせする. 〈俩人走～了〉二人は歩いていてはち合わせした.
[向桩] xiàngzhuāng 〔名〕(旧) 畑の境などを明らかにするために四方に打ち込む杭.
[向嘴] xiàngzuǐ 〔動〕(方) (多く子どもが) 人が食べるのを指をくわえて見る; (四川).
[向左] xiàng zuǒ 〔連〕左の方へ. 左へ向く. [～看齐] (軍) 左へならえ; 号令. [～列队] 左へ整列. [～移位] (機) レフト·シフト. [～转] 左向け左; 号令. [～转走] 左向け前へ進め; 号令.

[巷㊀] xiàng ① (～子·儿)* 〔名〕路地. 横町. 通り. 街路. 〈大街小～〉大通りと横町. 大通りも路地裏も. ② 〔名〕姓. // ㊁ hàng

[巷伯] xiàngbó 〔名〕(旧) 宦官の名; 宮廷内の事を担当する.
[巷笃] xiàngdǔ 〔名〕(方) 袋小路の行きどまりのところ; (呉).
[巷歌] xiànggē 〔動〕(書) 横町で歌を歌う. 〈里有殡, 不～〉近隣に葬式があるから, 横町で歌うことができない; (《禮記·曲禮上》).
[巷祭] xiàngjì 〔動〕(書) 横町で祭祀をする. 〈百姓～〉庶民は横町で祭祀をする; (《宋書·禮志》).
[巷口] xiàngkǒu 〔名〕横町の出入り口. 小道や路地の出入り口. 〈她们为什么大白天跑到～上来说话呢, 也不做活?〉彼女たちはどうして真っ昼間から横町の入り口に来て話しているのだろう, 仕事もせずに. 〈我自在～等你〉おいらは路地のところで待っているからな; (《金瓶梅·5》).
[巷哭] xiàngkū 〔動〕(書) 横町で泣く. 〈郑子产死, 郑人～〉鄭の子産がなくなって鄭国の人は横町で泣いた; (劉向《說苑》).
[巷路] xiànglù 〔名〕(方) 横町. ＝'胡同(儿) hútong(r)'
[巷陌] xiàngmò 〔名〕(書) 大通りと横町; また横町を指す. 〈径往御街, 并各处～游行〉御街を通り, ほうぼうの横町を歩き回った; (《古今·11》). 〈寻常～陈罗绮, 几处楼台奏管弦〉尋常の巷陌, 綺羅をつらね, 幾所の楼台, 管弦を奏す; (《水滸·引首》). 〈鸡犬欢呼～骚〉ニワトリやイヌが歓声をあげて大通りや横町でふざけ騒ぐ; (范成大《峩眉縣》詩).
[巷说] xiàngshuō (書) ＝'巷议'
[巷尾] xiàngwěi 〔名〕横町や路地の突き当たり.
[巷议] xiàngyì 〔名〕(書) 街の談議. ちまたのうわさ. 巷間のうわさ. [街谈～] 〔成〕同上.
[巷语] xiàngyǔ 〔名〕巷間のうわさ. [街谈～] 〔成〕同上.
[巷战] xiàngzhàn 〔名〕(軍) 市街戦. 〈该不会又有～罢〉また市街戦になりはしないでしょうね. 〈我们住在城里的人都在替胡将军担心, 以为他如不准备～, 便只好逃跑〉私たち城内に住んでいた者はみな胡将軍のために危ぶみ, 彼に市街戦をする気がなければ逃げ出すしかあるまいと考えていた.
[巷职] xiàngzhí 〔名〕(旧) 宦官. 〈况乃～, 远参天机〉ましてや宦官で, 皇帝の機密にまで参与する; (《後漢書·宦者傳論》).
[巷子] xiàngzi 〔名〕(方) 大通りの両わきの狭い道. 横町. 路地; (閩). 〈走进了一个僻静的～〉寂しい路地に入った. 〈她们穿过一条～, 又走过一条长街, …〉彼女たちは路地を一本抜けてまた長い大通りを通って, ….

[相㊁] xiàng ① (～儿) 〔名〕ようす. 状態. 容貌. 態度. 〈凶～儿〉悪相. 〈照～〉写真を撮る. 〈聪明～〉利口そうな顔つき. 〈站～〉立ち姿. 〈人～〉人のようす. 〈坐～〉腰かけたようす. 〈困～〉寝姿. 寝相. 〈长～儿不坏〉なかなかの男前, また美女である. 〈他便把那话变了个～〉そこで彼女は話の趣を変えてみた; (《兒女·18》). ② 〔動〕観察する. 見て優劣を決める. 観察して選択する. 〈～马〉ウマを目利きする. 〈貌～〉うわべだけで判断する. 〈嫌宅院狭窄, 教人～了地形〉家が狭すぎるので, 人に適当な場所を選ばせた; (《古今·6》). ③ (書) 補助する. 助ける. 〈吉人天～〉よい人には天の助けがある; 不運な人を慰める言葉. 〈以此狗见与, 便当～出〉このイヌをくれるなら助け出そう; (《搜神後記》). ④ 古代の最高位の役人. ＝'宰相' ⑤ 朝鮮·日本で大臣を指す, また古く官吏の長官. ⑥ 〔名〕将棋のこまの名称の一つ; 対局は'红'と'黑'のこまを使って行い, '相'は'红'側, '黑'側には'象'が用いられる. ⑦ 介添え役. 〈傧～〉婚礼のときの新郎新婦の介添え人. ⑧ (～子) 〔名〕玄人. その道の専門家. ＝'邏子' ↔ '空子 kòngzi'; 隠語. 〈～空〉(-kòng) 玄人と素人. 〈～不贴空〉玄人はそれなりに実入りがある. 〈不论～空〉玄人·素人を区別しない. 〈～空一齐拿〉玄人·素人どちらも詐欺にかかる. ⑨ (機) 位相. ⑩ (化) 相. ⑪ (石) 相. ⑫ (地) 相. ⑬ (白) ＝'对' 〈陛下, 天色明也, 若班部来朝不见, 文武察知, ～我王不好〉陛下, 夜が明けました, もし各部の者が朝見に現れて陛下のお姿が見えず, 文武の官に知られたら, わが君にとってよくないことになりましょう; (《宣和》). ⑭ 〔動〕(白) 似ている. ＝'象' 〈有些～东村头会粘雀儿的王小二〉どうやら東の村はずれの鳥刺しのうまい王小二らしい; (《水滸·73》). ⑮ 〔名〕姓. // ㊀ xiāng

[相板] xiàngbǎn 〔名〕(機) 位相平面.
[相变] xiàngbiàn 〔名〕① (石) 相変化. ② (冶) 相転移. ③ (化) 変態.
[相补角] xiàngbǔjiǎo 〔名〕(機) 位相余裕.
[相步] xiàngbù 〔名〕(書) 楽人を手伝う助手. 〈乐有～〉楽人には手伝う助手がいる; (《禮記·禮器》).
[相簿] xiàngbù ＝'相册'
[相册] xiàngcè 〔名〕アルバム.
[相差对比] xiàngchā duìbǐ 〔連〕(機) 位相差角.
[相道] xiàngdào 〔名〕(方) 人の挙動·振る舞い·習性·気性などをいう; (四), (福建).
[相得着] xiàngdezháo 〔動〕(旧) 人相を見てよく当てる. ↔'相不着'
[相地] xiàngdì 〔動〕土地を占う. 土地の方角などから吉凶を占う.
[相电流] xiàngdiànliú 〔名〕(電) 相電流.
[相电压] xiàngdiànyā 〔名〕(電) 相電圧. フェーズ電圧.
[相法] xiàngfǎ 〔名〕人相の見方.
[相分离] xiàngfēnlí 〔名〕(化) 二相分離.

X

[相风] xiàngfēng〔名〕㊕ 昔の風向計；時には儀仗ぎじょうとして使う．風見鶏かざみ．〔～竿〕〔～鸟〕同上．

[相夫] xiàngfū〔動〕㊕ 夫を手助けする．〔～教子〕〔成〕夫を助け、子女を教育する；良妻賢母のさま；（《兒女・26》）．

[相府] xiàngfǔ〔名〕㊕ 丞相府じょうしょうふ．宰相の役所、またはその官舎．

[相父] xiàngfù〔名〕㊕ 皇帝が宰相の元老に対して用いる呼称．〈今，曹丕分兵五路，犯境甚急，～缘何不肯出府视事？〉いま、曹丕は兵を五手に分け、境界を急襲しますが、相父はどうして官舎を出て仕事をなさる気持ちがないのか；（《三國・85》）．

[相公] xiànggong〔名〕㊥ ①妻の夫に対する敬称．〈～有何事迟疑？〉だんな様、何をためらっていらっしゃっているのですか；（《古今・32》）．②坊ちゃん．若さま；教養やお金のある家の子弟に対する称呼；また成年男子に対する敬称．若だんな．〈那三位小将是你先生的～吗？〉あの３人の若い闘士は先生のお坊ちゃんですか．〈送了这秦～家去〉秦の坊ちゃんを家まで送らせなさい；（《紅樓夢・7》）．〈～须放宽洪大量些！〉だんな様、もっと気前よくなさってください；（《初拍・11》）．③酒席にはべる美男の役者．男妓だんぎ．かげま．男娼だんしょう．〈主人见在台的人都已写好，然后自己叫了一个小～红喜作陪〉主人はみなが書き終えたのを見ると、自分は若いかげまの紅喜を呼んでそばにはべらせた；（《官場・24》）．〔～堂子〕男色を売る男を雇いかかえている所．かげま茶屋．④宰相．〈吾受～非常惠〉私は宰相どのからなみなみならぬ恩恵をいただいております；（《靈應》）．⑤科挙のあった時代、秀才を称した．⑥㊕ 長官；府尹・県知事などの高官に対する敬称．また一般に官吏・役人を指す．〈实是腰肋疼痛，坐卧不宁，行走不动，非敢怠玩，望～方便〉本当に腰骨が痛く、立ち居もままならず、歩くこともできず、決して怠けているのではありません、どうぞ長官お見逃しください；（《水滸・102》）．〈～我有说的话〉お役人さま、私は話すことがある；（《元曲・望江亭・4》）．⑦㊄ 年長者の年下の者に対する敬称；〔河南〕．⑧㊄（商業で）年長者の小僧や手代に対する呼称；〔河南〕．〈陶～，你给家写信时，记着提一句〉陶相公、家に手紙を書くとき、忘れずに一言書いておいてくれ．

[相公娘] xiànggongniáng〔名〕㊕ やり手ばばの前で、妓女ぎじょを呼ぶ時の丁寧な呼称．〈你家的～好？〉おたくの‘相公娘’はお元気ですか；（《儒林・54》）．

[相公鲨] xiànggongshā〔名〕㊋ シュモクザメ；正式には‘锤头双髻鲨’．

[相骨] xiàng，gǔ〔動〕骨相を見る．

[相国] xiàngguó〔名〕㊕ 総理大臣．宰相；もと官名、秦以後、皇帝を補佐する最高の官職．唐代から宰相に任ぜられたものの尊称として用いられることが多い．〈～窦公居光福里第，月夜闲步于中庭〉宰相の竇公は光福里の屋敷に居たが、月の夜に中庭をそぞろ歩きしていた；（《上清》）．＝‘相君’、‘相室’

[相乎] xiànghu〔動〕見計らう．〈～着做吧！〉見計らってやろう．㊕ 見たところ．〈～已经有六十多岁〉見たところもう60歳あまりのようだ．

[相机] xiàngjī〔名〕カメラ．＝‘照相机’〔～调整装置〕カメラ調整装置．〔動〕機会を見る．機をうかがう．〈～攻占机场〉機をみて飛行場を攻撃占領する．〈～围缴敌军枪械〉機会を見て敵軍を包囲し、武器を接収する．〈～应变的准备姿势〉臨機応変な準備姿勢．陰の構え．〈娘娘且免圣虑，微臣～而作，务要秉正除奸，以匡国典〉皇后様にはしばしご心配なさらず、私めが機を見て事を計らい、必ずや公正不偏にして奸賊を除き国法を正します；（《三俠・17》）．〈密约～献关〉機を見て関を献上することを密約した；（《水滸・94》）．〔～而动〕〔成〕機を見て動く．〔～而行〕〔成〕機を見計らって事をやる．情勢を見て事を進行する．＝‘见机而作’ 例〈势已至此，也只好～〉情勢がここまで来てしまってはもうしかたがない、情勢をみてやることにする．例〈某当与主公同往，～，自有良策〉それがしは殿と同行し、機をうかがって良策を考えましょう；（《三國・39》）．〔～行事〕〔成〕機をみて事を行う．実際の情況の変化を見て事を処理する．例〈要胆大心细，～〉細心で大胆に情況の変化を見て処理すること．＝‘见机行事’ 例〈蒋中丞原面谕他们～〉蒋中丞は彼らに機を見て事を行うように直接指示していた；（《官場・48》）．例〈前日魏杜两兄临别时，也教孩儿京去，可以～〉先日、魏・杜両兄が別れるとき、私に都に行くようにとのことでした、これはすばやく対応すべきです；（《二拍・17》）．

[相积分] xiàngjīfēn〔名〕㊊ 相積分．

[相间短路] xiàngjiān duǎnlù〔連〕㊐ 位相障害．

[相角(儿)] xiàngjiǎo(r)〔名〕①コーナー；写真の四すみをはってとめる多く三角形の紙片．〈相片册、～和胶卷儿〉アルバムとコーナーとフィルム．②㊊ 振動位相．③位相角．〔～测量〕位相角測定．〔～差〕㊐ 角変位．〔～调整器〕㊐ 位相角調整装置．〔～调制〕角変調．

[相脚手] xiàng jiǎoshǒu〔熟〕㊕ 機会を探す．情勢を見る．ようすをうかがう．

[相脚头] xiàng jiǎotóu〔熟〕（賊が侵入するまえに）ようすをうかがう、下見をする．〈莫不是来～？〉（盗賊が）下見に来たのではないか；（《水滸・2》）．

[相界] xiàngjiè〔名〕㊋ 相界．

[相空] xiàngkōng ＝‘相空间’〔名〕㊋ 位相空間．

[相控阵雷达] xiàngkòngzhèn léidá〔連〕㊋ 位相差格子レーダー．

[相拉八错] xiàng lā bā cuò〔成〕㊄ 口々に言うさま；〔山西〕．〈有的还偷偷伸出三个指头，不前不后，～说：…〉中にはさらにそっと３本の指をつき出して、口々に次のように言う者たちもいた、…．

[相里] Xiànglǐ〔名〕複姓；もと官名．

[相料] xiàngliào〔名〕㊄ 調味料；〔四川〕．

[相律] xiànglǜ〔名〕㊊ ㊋ 相律．

[相轮] xiànglún〔名〕塔の上の丸いふたのようなもの．

[相马] xiàngmǎ〔動〕ウマの優劣を調べる．ウマのよしあしを鑑定する．ウマの品定めをする．〈～的法子〉同上の方法；（《兒女・18》）．〔～失之瘦，相士失之贫〕〔諺〕ウマを見るのにあまりやせていると良いウマでも見損なうし、人を見るにもあまり貧乏だとその人の価値を見誤る．〔～以舆，相士以居〕〔諺〕ウマの鑑定はその引いている輿こしを見ると見当がつくし、人間を見分けるにも、その住んでいる住居を見ればわかる．

[相貌] xiàngmào〔名〕顔立ち．容貌ようぼう．〈～堂堂〉容貌が堂々とりっぱである．〈～平常〉平凡な顔立ち．〈贵生～不错〉貴生は容貌は悪くない．〈他生来～清秀，自小就很聪慧〉彼は生まれつき顔立ちが美しく、小さい時から聡明そうめいである．〈他的～，本就是委琐里带几分奸猾的〉彼の顔立ちはもともと下品さの中に狡猾こうかつさを幾分そなえていた．〈李大人看见包公气度不凡，～清奇，连忙还礼，分宾主坐下〉李大人は包公の心意気・度量が並はずれ、容貌がすがすがしいのを見て、あわてて答礼し、主客分かれて座りました；（《三俠・4》）．〈据～，凭才性，我从来心硬〉容貌をたのみ、才能にたより、私はこれまで心を動かしたことがない；（《王西廂・2・2》）．〔～不扬〕〔成〕容貌が貧弱である．醜い顔立ちである．例〈屈申长的～〉屈申は醜い顔立ちである；（《三俠・24》）．

[相门] xiàngmén〔名〕㊕ 宰相の家柄．〔～有相〕〔～必有相，将门必有将〕〔成〕1）宰相の門人には補佐する人才があるべきであり、将軍の家には補佐する武将がいるべきである；（《史記・孟嘗君列傳》）．2）宰相だった人の家庭から宰相が出る．㊗ 名家からりっぱな人物が出る；（《南史・王訓傳》）．3）将相の家には将相にふさわしい人が訪問してくる．

[相面] xiàng，miàn〔動〕人相を見る．観相する．人の顔を観察して禍福を推測する．〈送给我碗茶喝，我就先给您相相面吧！〉私にお茶を一杯くれたら、私はまずあなたの人相を見てあげましょう．〈连美国留学回来的都和他研究～与合婚〉米国留学から帰国した人でさえも、彼と人相や結婚の相性を研究する．〔～的〕人相見．☞‘相面 xiāngmiàn’

[相命] xiàngmìng〔動〕運勢を見る．

[相女配夫] xiàng nǚ pèi fū〔成〕婿を選ぶには娘をよく見てから．娘を嫁にやる前にまず両方の才能を調べてから決める．（双方の条件をよく斟酌しんしゃくして）娘に合う婿を選ぶ．佳人は才子に嫁す；（《王西廂・5・4》）．〈这～也不算件容易事〉この婿選びというものはなかなか容易なことではありません；（《兒女・23》）．㊗ すべての事をつり合いがとれるようにする．

[相偶极子] xiàng'ǒujízǐ〔名〕㊐ 位相ダイポール．

[相片儿] xiàngpiānr ＝‘相片’；俗語．

[相片] xiàngpiàn〔名〕写真；一般に現像・焼き付けをしたものを指す．〈放大～〉写真を引き伸ばす．〈请朱小姐预备三张～〉朱嬢に３枚の写真を用意してもらいなさい．〔～簿〕〔～册〕アルバム．■‘相片儿’のときは xiàngpiānr と発音．

[相平衡] xiàngpínghéng〔名〕㊊ 相平衡．〔～继电器〕㊐ 相平衡継電器．

[相平面] xiàngpíngmiàn〔名〕㊊ 位相面．

[相其皮毛] xiàng qí pí máo〔成〕表面だけ観察する．うわべだけで見る．皮相な見方をする．

[相气] xiàng，qì〔動〕気色で禍福を占う．

[相嵌接合] xiàngqiàn jiēhé〔連〕㊋ 相欠あいかき．相欠き継手つぎ．

[相人] xiàngrén〔動〕人間の容貌を見て、その人の吉凶禍福を推測する．人相を見る．

[相声(儿)] xiàngsheng(r)〔名〕漫才；演じる人の数により‘对口～’〔二人漫才〕・‘单口～’〔漫才〕・‘多口～’〔三人以上での漫才〕などに分かれる．〈说～〉漫才を演じる．〔～节目〕漫才番組．〔～演员〕漫才師．〔～专家〕漫才師．漫才専門家．

[相尸] xiàngshī〔動〕検死する．〈恰好官去东庄～，咱就去见见〉ちょうどお役人が東荘へ検死に行かれている、わしらも行ってみよう．

[相师] xiàngshī〔名〕㊕ 占い師．〈昔有～算奴家〉昔、占い師が私を占った；（《劉知遠》）．

[相士] xiàngshì〔名〕㊕ 観相家．人相見；占いをする人に対する敬称．〈他日，又遇了那～〉後日、またその人相見に会った；（《古今・9》）．

[相手术] xiàngshǒushù〔名〕人の手相を見てその運命を占う方法．

[相书] xiàngshū〔名〕①㊄ 声帯模写．＝‘口技’ ②人相占いの本．

[相术] xiàngshù〔名〕人相占い、人相見の方法．〈五爷正同城里来的四爷谈卜术～〉五爺はちょうど城内から来た四爺と卜術ぼくじゅつ、相術を談じているところだ．

X

[相数变换] xiàngshù biànhuàn〔連〕機 相数変換.〔～器〕相数変換機.
[相速度] xiàngsùdù ＝'相速'〔名〕物 位相速度.
[相态] xiàngtài〔名〕① 白 ようす. さま.〈这几日我见那庆奴，全不像那女孩儿～〉最近あの慶奴はまったく娘のようなようすではないと思う;(《警世·20》). ② 同一物質における物理的あるいは化学的状態;例えば水蒸気、水、氷はそれぞれ一つの'相态'である.
[相体] xiàngtǐ〔名〕書 宰相の体面·態度.
[相体裁衣] xiàng tǐ cái yī〔成〕体をみて着物を裁つ. 客観情勢をみて行動する. ＝'量体裁衣'
[相头脚] xiàng tóujiǎo〔熟〕方 情況を偵察する;四川.〈抢劫之前要在被抢的人家附近～，看地形〉強盗に入る前、相手の家の付近を偵察し、地形を見ておかなくてはならない.
[相头儿] xiàngtóur〔名〕方 容貌;四川.
[相图] xiàngtú〔名〕相図. 状態図. 平衡状態図. 相状態図;金属工学.
[相王] xiàngwáng〔動〕書 宰相に王位を授ける.
[相位] xiàngwèi〔名〕① 相. 位相.〔～边限〕電 位相余有.〔～补偿〕機 位相調整.〔一电路〕通 位相修正回路.〔一器〕通 位相補償器.〔～差〕電 位相差.〔一角〕機 位相差角.〔一曲线〕機 位相差曲線.〔～常数〕通 位相定数.〔～倒置〕機 位相反転.〔～对比〕機 位相コントラスト.〔～分布图〕機 位相図形.〔～轨迹法〕機 位相軌跡法.〔～积分〕位相積分.〔～激励〕通 位相励磁.〔～计〕電 位相計.〔～检波〕通 位相検波.〔～键控〕通 位相電鍵操作.〔～交点〕通 位相交点.〔～角〕機 位相角.〔一误差〕通 位相角誤差.〔～校正器〕機 位相修正器.〔～均衡器〕機 位相補償器.〔～控制〕電 位相制御.〔～量〕通 位相量.〔～面〕電 位相面.〔一分析〕通 位相面解析.〔一轨道〕電 位相面軌道.〔～偏移〕機 位相偏移.〔～片〕機 位相片.〔～平衡〕通 位相平衡.〔～平面〕機 位相平面.〔～谱〕化 位相スペクトル.〔～散焦〕通 位相焦点はずれ.〔～失真〕機 位相歪み.〔～特性〕機 位相特性.〔～调变〕電 位相変調.〔～条件〕機 位相条件.〔～调整电路〕通 位相調整回路.〔～调整器〕通 位相調整器.〔～同步〕通 位相同期.〔～图〕通 位相図.〔～误差〕通 位相誤差.〔～显微镜〕位相差顕微鏡.〔～线圈〕電 位相コイル.〔～响应〕化 位相応答.〔～效应〕通 位相効果.〔～旋转〕機 相回転.〔～延迟〕通 位相遅延.〔～因数〕機 相因子.〔～指示器〕通 位相計.〔～滞后〕機 位相遅れ. ② 白 宰相の位.
[相匣子] xiàngxiázi〔名〕旧 写真機. カメラ.
[相相儿] xiàngxiangr 方 ＝'相声(儿)';北京.
[相星] xiàngxīng〔名〕天 星の名;北斗七星の南にある.
[相序] xiàngxù〔名〕物 相順.〔～继电器〕機 相順継電器.〔～指示器〕機 相順表示器.
[相羊] xiàngyáng〔動〕書 歩き回る. 漂泊する.
[相移] xiàngyí〔名〕機 相回転.〔～角〕化 フェース·アングル.〔～器〕電 移相器.〔～失真〕通 移相歪み.〔～振荡器〕通 移相発振器.
[相印] xiàngyìn〔名〕宰相の官印;宰相の職位.〈配六国～〉六国の宰相の官印を身につける;六国の宰相に任命される;(《史記·蘇秦張儀列傳》).
[相印法] xiàngyìnfǎ〔名〕印章の篆文を見て吉凶を判断する方法.
[相攸] xiàngyōu〔動〕書 婿を選ぶ.〈为韩姞～〉韓姞に婿様を選ぶ;(《詩經·大雅·韓奕》).
[相宇] xiàngyǔ〔名〕通 位相空間.
[相月] xiàngyuè〔名〕書 旧暦7月の別称.
[相宅] xiàngzhái〔動〕家相を占う.
[相者] xiàngzhě〔名〕書 儐相;主人を補佐する役.〈奉命为驸马～〉命により婿どのの介添え役になった者です;(《南柯》).
[相纸] xiàngzhǐ〔名〕印画紙. ＝'像纸'
[相逐心生] xiàng zhú xīn shēng〔成〕心の中にあることはいつの間にか相に現れるものである;(《青箱雜記》).
[相住] xiàngzhu〔動〕方 (道で前から来た人を互いによけようとして)よけ方が同じ方向でもたつく;北京.〈他俩走～了〉彼ら二人は同じ方向によけあってもたついた.
[相转变] xiàngzhuǎnbiàn〔名〕機 相転移.〔～图〕化 状態図.
[相字] xiàngzì〔動〕書 文字占いをする. ＝'拆字'
[相子] xiàngzi〔名〕方 ① 顔;四川.〈起～回答他〉顔を上げて彼に答えた. ② ようす. ＝'样子', '模样'

[项] xiàng ① うなじ. 首の後部.〈衣服、鞋袜、头上头发，前齐眉，后齐～，一似个小头陀〉着物から履物から、髪は前はまゆのところで、後ろは首筋のところで切りそろえ、まるで子どもの僧のようでありました;(《清平·五戒禪師》). ② 項;事物の種類·項目.〈事～〉事項. ③〔量〕項に分けたものを数える. 1) 条例. 表. 文書.〈一～公报〉一つのコミュニケ.〈第五条第二款第一～〉第5条第2款第1項.〈从法国的一些朋友传来一～消息〉フランスの数人の友からある知らせを伝えて来る. 2)(計画性をもった)任務、議事、措置.〈一～议程〉一つの議事.〈一～重大任务〉一つの大きな任務. 3) 取り引き. 金銭.〈一～交易〉一つの取り引き. 4) 体育活動.〈一～运动〉一種目のスポーツ. 5) 人を数える.〈这一～人〉この種の人. ④ 金銭. 経費.〈用～〉費用.〈进～〉収入.〈欠～〉借金. ⑤〔名〕数 項. ⑥〔動〕方 (つらい目に)遭う. (苦しみを)受ける、被る、なめる;殴られるなど;閩. ⑦〔動〕方 抵抗する. 受けて立つ;力が及ばないが努力する. 頑張る;閩. ⑧〔名〕姓.
[项背] xiàngbèi〔名〕書 人の後ろ姿.〔～相望〕〔成〕うなじと背をよく見合う. 前後を顧みる. 喩 行く人が次々と絶えない;(《後漢書·左雄傳》).
[项脖] xiàngbó〔名〕方 首. ＝'脖子';閩, 四川.〈挺着胸脯，直着～〉胸をはり、首をまっすぐ伸ばしている.
[项当儿] xiàngdangr〔名〕方 (生計上の)方法, 目標, めど, 方途. ＝'向当儿';北京.〈那时候他连一点儿～都没有了〉そのころ、彼はほんの少しの生活のめども立たなかった.
[项巾] xiàngjīn〔名〕方 スカーフ;四川.〈这种～，花色很好看〉このスカーフは柄がとてもきれいだ.
[项颈] xiàngjǐng 方 ＝'脖子';閩.
[项链(儿)] xiàngliàn(r) ＝'项练(儿)'〔名〕ネックレス. 首飾り;鎖形のもの.〈珍珠～〉真珠のネックレス.
[项领] xiànglǐng〔名〕書 ① 首筋. 襟元. ② 要害の地.
[项目] xiàngmù〔名〕項目. プロジェクト. 種目. アイテム. プログラム. 記録.〈产品～〉製品プロジェクト.〈技术～〉技術プロジェクト.〈研究～〉研究項目.〈服务～〉サービス業務の項目.〈营业～〉営業種目.〈重点建设～〉重点建設プロジェクト.〈登山、冬季运动等～〉登山や冬季スポーツなどの種目.〈各表所列～，如有修改，不另通知〉各表に表示した事項はもし変更があっても別に通知しない.〈建成了一千个大中型～〉千の大型中型プロジェクトを完成した.〔～符号〕〔～记号〕通 アイテム·マーク.〔～经理〕国家建設工程前期の各種の準備工作の責任者.〔～上端〕通 アイテム·トップ.〔～设计〕電 アイテム·デザイン.
[项圈] xiàngquān〔名〕首飾り. ネックレス;金·銀·銅などで作り、環状のもの. 中国では一部少数民族がつけている.
[项缩] xiàngsù〔動〕書 首をすくめる;みっともなさや、恥ずかしさを感じるようす.
[项窝] xiàngwō〔名〕生 ぼんのくぼ.
[项眼] xiàngyǎn〔名〕方 首;生死の瀬戸際を例える;東北.
[项庄舞剑] Xiàng Zhuāng wǔ jiàn〔諺〕('意在沛公'と続き)項荘が剣の舞をしたのは沛公を殺す意図からだ. 喩 ねらいは別のところにある. 言行でそれとなくほかの人を攻撃したり、脅威を与えたりすること. 敵は本能寺;(《史記·項羽本紀》).
[项坠] xiàngzhuì〔名〕宝石の首飾り.

[巷] xiàng〔巷路〕(xiànglù)〔名〕山間の小道.

[缿](鋗) xiàng 昔の銭入れ. また、手紙や文書を投入する文筒;貯金つぼのように小さな口が切ってある. タケ筒のようなものもあった.

[衖㊀] xiàng ＝'巷'〈婆姨们便站在通里窑的小～里〉女房たちは中の横穴に通じている小さい横町に立っている.〈这夹～里有一个窗户，就是签押房的窗户〉この小さい横町には窓があり、つまり事務室の窓だった;(《二十年·8》). // ㊁ lòng

[象] xiàng ①〔名〕ゾウ.〈一只～〉一頭のゾウ. ② 形状. ようす. 現象.〈景～〉ありさま. ようす.〈气～〉気象.〈印～〉印象.〈鼻作麒麟蹲伏之～〉鼻は麒麟がうずくまった形をしている;(《古鏡》). ③ まねる. 似せる.〈～形〉☞ 語彙. ④ ＝'像④'〈这一个～是好的〉これはよいもののようだ;(《元曲·盆兒鬼·3》). ⑤〔名〕中国将棋の大臣. ⑥ 物 (鏡·レンズに映る)像, 映像. ⑦〔名〕姓.
■語彙は'像'の項も参照.
[象拔] xiàngbá〔名〕方 ゾウの鼻;広.
[象板] xiàngbǎn〔名〕象牙の板で、歌の伴奏のときに打ち鳴らす楽器.〈手拿～，立于筵前，唱起绕梁之声〉手には象牙の拍子木を持って御前に立ち、よく通る声で歌いはじめた;(《警世·7》).
[象贝] xiàngbèi〔名〕植 アミガサユリ.
[象鼻虫] xiàngbíchóng〔名〕昆 コクゾウムシ. ゾウムシ.
[象鼻头] xiàngbítou〔名〕方 動 ゾウ;呉.
[象鼻鱼] xiàngbíyú〔名〕魚 ハシナガチョウザメ.
[象比] xiàngbǐ ＝'好像'
[象差] xiàngchā〔名〕物 収差. アベレーション. ＝'像差'
[象车] xiàngchē(旧 xiàngjū)〔名〕ゾウが引いた乗用車. ＝'象舆'〈驾太乙之～〉天帝の象車を走らせる;(崔駰《東巡頌》).
[象齿焚身] xiàng chǐ fén shēn〔成〕ゾウはきばのため身を滅ぼす. 人は財のため災いを招く;(《左傳·襄公22年》).
[象床] xiàngchuáng〔名〕象牙の装飾のあるベッド. ＝'象牙床'
[象辞] xiàngcí〔名〕易経の'十翼'の一つで、'爻'の表象を解説する言葉;孔子が作った物だと伝えられる. ＝'象传'
[象豆] xiàngdòu〔名〕植 モダマ.
[象度] xiàngdù〔名〕書 天象の度数;時刻により、天の現象の変化を表す度数.〈夜占～〉夜に天象の度数を観察する;(《後漢書·郎顗傳》).
[象服] xiàngfú〔名〕書 昔の貴婦人が着た礼服でさまざまな模様のある服.
[象耕鸟耘] xiàng gēng niǎo yún〔成〕舜は蒼梧に葬られて、ゾウが舜のために耕し、禹は会稽に葬られて、鳥が禹のために草取

りをしたと伝えられる；（王充《論衡》）.

〔象恭〕xiànggōng 形 書 見掛けは恭しい．〈～滔天〉見掛けは恭しいが、心は非常に高慢でうぬぼれている；（《尚書・堯典》）.

〔象觚〕xiànggū 名 書 象牙で飾られた酒器.

〔象管〕xiàngguǎn 名 ① 電 イメージ・チューブ．イメージ管．② 象牙製の筒．転 筆の別名．③ 笛の別名.

〔象龟〕xiàngguī 名 動 ゾウガメ.

〔象笏〕xiànghù 名 書 大臣が宮廷の朝会で手に持つ象牙製の笏；高い爵位を持つ象徴．＝'象简'

〔象乎〕xiànghu ＝'相乎 xiànghu'

〔象话〕xiànghuà ＝'像话'〈那也叫个大明星太不～了〉あれで大スターとはとんでもない．〈以后真要读点书才～〉これからは少しずつ勉強してこそ本当ね．〈街坊邻居瞧着也不～〉隣近所の人に対して体裁が悪い.

〔象环〕xiànghuán 名 象牙で作った輪・リングのような物.

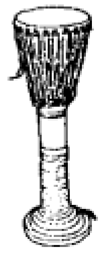
〔象回事儿〕xiàng huí shìr ＝'像回事儿'

〔象甲〕xiàngjiǎ 名 昆 ゾウムシ．〔～类〕昆 ゾウムシ類.

〔象简〕xiàngjiǎn 書 ＝'象笏'〈挥手中～，直去颠卓〉手中の'象简'をかざして董卓めがけて突進した；（《三國・4》）．〈有一人紫衣～前趋〉一人の紫の衣服を着て象牙の笏を持った人物が進み出てきた；（《南柯》）.

〔象剑〕xiàngjiàn 名 昔，官吏が朝服を着て宮廷の朝会に参列するときに身につける木製の剣.

〔象脚鼓〕xiàngjiǎogǔ 名 '傣族'〔タイ族〕の用いる楽器の一つ；木製で，ヒツジの皮で面を張った，ゾウの足の形をした太鼓.


象脚鼓

〔象教〕xiàngjiào 名 仏教の別称.

〔象貌〕xiàngmào ＝'相貌'

〔象路〕xiànglù 書 ＝'象辂' 名 象牙で飾られた皇帝の乗用車.

〔象弭〕xiàngmǐ 名 書 ゾウの骨で装飾した弓の末端.

〔象模糊〕xiàngmóhu 名 撮 焦点ぼけ．＝'像模糊'

〔象模象样(儿)〕xiàng mú xiàng yàng(r) ＝'像模像样(儿)'〈办得十分～〉十分さまになっているように処理する．〈小镇到处都在盘算和议论着，怎样～地给将军送行〉小さな鎮のいたるところでそろばんをはじき取りざたして，どのように格好よく将軍の見送りをしようかともちきりだった．〈要这孙先生办得十分～，那是不容易〉この孫さんに体裁よくやらせようというのは，容易なことではありません.

〔象那家人〕xiàng nàjiārén 方 ＝'像那家人'；〔四川〕.

〔象奴〕xiàngnú 名 ゾウ飼いの人.

〔象皮〕xiàngpí 名 ①＝'橡皮'〔～纸〕画用紙．② ゾウの皮．〔～病〕方 医 象皮病．＝'丝虫病'

〔象片〕xiàngpiàn ＝'像片'

〔象棋〕xiàngqí 名 将棋；中国将棋．〈下～〉将棋をさす．〈双六、～通六艺〉すごろくや将棋，何にでも精通している；（《清平・快嘴》）．〔～比赛〕将棋の試合．〔～斗胜〕＝'纸上谈兵'〔～手〕棋士．〔国际～〕チェス．〔中国～〕中国将棋.

〔象腔〕xiàngqiāng 方 ＝'像腔'；〔呉〕.

〔象阙〕xiàngquè 名 書 皇宮の門；宮殿の前の一対の高い建物．＝'象魏'

〔象人〕xiàngrén 名 書 ① 木彫りの人形．〈～不可使拒敌也〉木の人形は敵を阻止することはできない；（《韓非子・顯學》）．② 祭祀するときにお面をつける人．〈郊祭有常从～四人〉（皇帝は）郊祭するときに常に'象人'が4人について行く；（《漢書・郊祀志》）.

〔象散〕xiàngsàn 名 物（レンズの）非点収差．焦点ぼけ，乱視．＝'像散'〔～器〕通 アスチグマタイザ．〔～透镜〕通 アスチグマチック・レンズ．〔～现象〕〔～性〕通 アスチグマチズム.

〔象煞〕xiàngshā 方 ＝'像煞'；〔呉〕.

〔象煞有介事〕xiàng shà yǒu jiè shì ＝'像煞有介事'

〔象声词〕xiàngshēngcí 名 語 擬声語．擬音語.

〔象声音〕xiàngshēngyīn 名 語 擬音.

〔象生〕xiàngshēng 名 ① 紙や布・木で人や物をかたどり，祭祀やおもちゃ用とするもの．＝'象人'☞'像生'

〔象生果〕xiàngshēngguǒ 名 人造の果物．＝'像生果'

〔象生花〕xiàngshēnghuā 名 造花．＝'像生花'

〔象生儿〕xiàngshēngr 名 ① 装った態度．つくった態度．＝'像生儿'〈做～〉装った態度をする．② 劇 ＝'相声(儿)'

〔象事〕xiàngshì ＝'指事'

〔象数〕xiàngshù 名（易の）象と数.

〔象台〕xiàngtái 方 ＝'像态'

〔象揥〕xiàngtì 名 書 象牙で作った頭をかく道具；後に髪の飾りに用いた．〈佩其～〉その象牙のかんざしを髪につける；（《詩經・魏風・葛屨》）.

〔象瑱〕xiàngtiàn 名 書 象牙製の耳飾り.

〔象外〕xiàngwài 名 書（情緒が）通常の方法を超越した境地．〈画山水树石，出于～〉山水木石を描くときにその境地は通常を超越している；（張懷瓘《書斷》）.

〔象纬〕xiàngwěi 名 書 日と月と五つの星.

〔象舞〕xiàngwǔ 名 書 周の文王の時代の舞の名；文王の時に剣術法があり，周の武王がそれを模倣して舞にした.

〔象物〕xiàngwù 書 名 麒麟・鳳凰・亀・竜の四つのめでたい動物．動 物に似せる．物をかたどる.

〔象戏〕xiàngxì 名 書 将棋.

〔象贤〕xiàngxián 動 ① 書 子孫が先祖と同じように徳行があり，才能に富む．〈生儿不～〉息子は先祖の賢明に及ばない；（劉禹錫《蜀先主廟》詩）．② 人の子どもを称する言葉.

〔象限〕xiàngxiàn 名 ① 数 象限．画角；円の4分の1．90度．〔～角〕象限角．〔～静电计〕機 象限電位計．〔～误差〕機 四分円誤差．〔～仪〕天 象限儀；物体の高さを測る器具．90度のコンパスと望遠鏡で構成される．四分儀．〔～架〕象限儀座．② 北 セクター．③ 気 コンドラント.

〔象心象意〕xiàng xīn xiàng yì 方 ＝'像心像意'；〔呉〕.

〔象形〕xiàngxíng 名 語 六書の一つ；漢字構造法の一つ．象形．〔～文字〕〔～字〕象形文字.

〔象形儿〕xiàngxíngr 形 方 ひとかどの格好が整っている．＝'像样(儿・子)'；〔北京〕．〈闹得不～〉さまにならないことになる.

〔象刑〕xiàngxíng 名 書 昔の刑法の一種；犯人に異様な色と様式の着物を着せ，恥を示す.

〔象型〕xiàngxíng 名 原型.

〔象牙〕xiàngyá 名 象牙．〈那司令官手执一支～烟管〉司令官は象牙のパイプを手に取った．〔～板纸〕アイボリー板紙．〔～床〕＝'象床'〔～雕刻〕象牙彫り．〔～果〕植 ゾウゲヤシの実．〔～行〕象牙製品を取り扱う店．〔～黑〕象牙黒．〔～红〕植 ＝'一品红'〔～黄〕象牙色．〔～婚〕象牙婚；西洋の風習で結婚14周年の記念日．〔～茭〕植 マコモの一種；主産地は杭州付近で成長力が強い．〔～筷子里挑肉丝〕方 そしることのたとえ．あげつらう．あらを探す．けちをつける；〔呉〕．〔～筷子〕象牙の箸．〔～球〕象牙の玉．〔～色〕建 アイボリー．〔～扇〕象牙で作った扇；（《鄭中記》）．〔～炭黑〕＝'象牙黑'〔～图章〕象牙の印章．〔～椰子〕〔～棕榈〕植 ゾウゲヤシ．〔～针〕気 牙針．〔～(之)塔〕象牙の塔．例〈他们躲在～里面〉彼らは象牙の塔に隠れている．〔～质〕生 象牙質．歯質．＝'牙质'

〔象眼块〕xiàngyǎnkuài 名 ひし形の図柄.

〔象眼儿〕xiàngyǎnr 名 方 斜方形．ひし形．＝'斜象眼儿'，'菱形'

〔象样(儿・子)〕xiàngyàng(r・zi) ＝'像样(儿・子)'〈不管什么衣服穿到他身上总不～〉どんな衣服でも彼が身につけると，どうしてもさまにならない.

〔象意〕xiàngyì 動 ① 気に入る．納得する．満足する．意にかなう．〈已自九分～〉九割がた満足する；（《古今・40》）．注 '像意'とも書く.

〔象译〕xiàngyì 名 書 ① 通訳者．外国語を通訳する人；南では'象'と称し，北では'译'と称する．② 翻訳．〈～攸同〉翻訳の内容は同じである.

〔象有介事〕xiàng yǒu jiè shì ＝'煞有介事'

〔象鱼〕xiàngyú 名 魚 ハシナガチョウザメ.

〔象月〕xiàngyuè 動 書 月を象徴する．〈三十辐以～〉30本の車の矢は月を象徴する；（《鬲史子》）.

〔象章〕xiàngzhāng ＝'像章' 名 バッジ．〈挂～〉バッジをつける.

〔象征〕xiàngzhēng 名 象徴．シンボル．〈鸽子是和平的～〉ハトは平和のシンボルである．〔～交货〕経 象徴的引渡し；商品所有権を確かに証明できる送り状を買い手あるいはその代理人に渡して，これで商品を納入する手続きが完了する方法．＝'推定交货'〔～派〕〔～主义〕象徴主義．シンボリズム．動 象徴する；多く'～着'とする．〈～着新中国〉新中国を象徴している．〈这～着两国的友谊〉これは両国の友好を象徴している．〈律师说到这里，把手作成一个圆圈，～硬币〉弁護士はここまで言うと，手で硬貨を象徴する丸い輪を作った．〔～性〕象徴的．例〈～罚款〉形式的な罰金．例〈～地表现着〉象徴的に表現している.

〔象栉〕xiàngzhì 名 書 象牙のくし.

〔象箸〕xiàngzhù 名 書 象牙の箸；ただし，江浙地方の一部では口頭語としても用いる．〔～玉杯〕成 ぜいたくは，やり出したらきりがないたとえ．また，ぜいたくな生活の始まりをいう；（《韓非子・喩老》）.

〔象传〕xiàngzhuàn 名《易経》の'十翼'の一つ；孔子が作ったと伝えられ，'爻'の表象を解釈する言葉．＝'象辞'

〔象尊〕xiàngzūn 名 書 昔の酒器の名.

〔像〕 xiàng ① 動 似ている．〈他很～他母亲〉彼は母親によく似ている．副（…の）ようである．＝'好像' 注 否定は'不'で，'没(有)'を用いない．〈～要下雨了〉雨になりそうだ．〈共产党～太阳〉共産党は太陽のようである．② 名 像；人や物を照らして作った図形．〈画～〉画像．〈塑～〉塑像．③（～儿）名（人の）形状，姿かたち，ようす，容貌，ありさま．④ 動（…の）ごとき．（…の）ように；不定 例を挙げたり引用したりするときに使うが'～…的…'という形をとる．〈～刘胡兰、黄继光这样的英雄人物，是永远活在人民心中的〉劉胡蘭・黄継光といった英雄は永遠に人民の心の中に生き続ける．〈～这样的事是值得注意的〉このようなことは注意に値するものであ

る. [～个人似的] 1)きまじめなようす. 2)人間なみの生活ができる状況. ■語彙については'象'の項も参照.

[像表] xiàngbiǎo [名] ① (人のりっぱな)外面. 見掛け. 風采. <要如古人的～, 那才能称圣人之器>古代人の風采のごときであればこそ、聖人の器といえる; (《紅樓夢·86》).

[像差] xiàngchā = '象差'

[像场] xiàngchǎng [名] 機 像界. 鏡像力場. [～弯曲]像面の反り. 像面の湾曲.

[像点] xiàngdiǎn [名] 機 像点. 画素. ピクチャー·エレメント.

[像剁了尾巴的猴儿] xiàng duòle wěiba de hóur [諺]尾を切られたサルのよう; はねまわってちっともじっとしていないたとえ; (《紅樓夢·50》).

[像法] xiàngfǎ [名] ① 宗 教義のみが存在し、悟りのない時代; '正法' [悟りの時代]、'末法' [悟りも教義もない時代]に対して; 仏教語. ② 仏教.

[像姑] xiànggū [名] 旧 方 = '相公③'; 蔑.

[像话] xiànghua [形] (言語·行為が)理にかなう. 話の筋が通っている; 多く否定あるいは反語で用いられる. <不～>聞ける話ではない. なっていない話だ. <他这样说还～?>彼がそう言うなんてけしからん. <同志们这样关心你, 你还闹情绪, ～吗?>皆がこんなに心配してくれているのに、きみはまだねじけているなんて、どういうつもりなんだ.

[像回事儿] xiàng huí shìr [熟] さまをなしている. 体裁がよい. 体をなしている. りっぱである. 一定の水準に足る. 形をなしている; 多く否定か反語で用いる. '回'は量詞. = '像一回事儿' <说真的, 画得太不高明了, 上面用橡皮擦得一塌糊涂, 可机械部件的图样却挺像那么回事儿>本当のことを言うと、かき方はものすごくへたくそで、上は消しゴムで消して、へこんであいまいになっていたが、しかし機械部品の図は意外にも一定の水準に十分達していた.

[像距] xiàngjù [名] 機 像距離.

[像空间] xiàngkōngjiān [名] 機 像空間.

[像力] xiànglì [名] 機 鏡像力.

[像貌] xiàngmào = '相貌' <～非凡>容貌がひいでている.

[像模糊] xiàngmóhu [名] 機 焦点ぼけ.

[像模像样(儿)] xiàng mó xiàng yàng(r) [成] ① もったいぶったさま. ② 形をなしている. ひとかどの格好がついている. あたりまえな. まともな. りっぱである. 丁寧である. 丁重である. <这番调动, 老爷可必得～答上头的情才使得呢>今回の転勤で、だんな様は必ずひとかどのお礼を上官にしなければいけないね; (《兒女·2》). ③ 方 = '认真' ■ '象模象样(儿)'とも書く.

[像那家人] xiàng nàjiārén [熟] 方 ひとかどの者のようである. ある水準に達している; 四川. <画得不～>絵の腕はさまになっていない.

[像片] xiàngpiàn [名] ① = '相片' [～本子]写真帳. ② 機 陽画.

[像平面] xiàngpíngmiàn [名] 機 像面.

[像腔] xiàngqiāng [形] 方 さまになっている. ひとかどの格好がついている. まともである. りっぱである. = '像样(儿·子)'; 閩. <伊做啥事体都蛮～>彼は何をやってもすごくさまになる. ■ '象腔'とも書く.

[像儿] xiàngr [名] ① 顔. 容貌. ようす. ② 他の人をおどす厳しい態度. <你敢不听话, 我就给你一个～瞧>言うことを聞かないとおまえに恥をかかせる.

[像散] xiàngsàn = '象散'

[像煞] xiàngshā [副] 方 あたかも…のようである. = '好像', '似乎'; 閩. <～好仔点>ちょっとよくなったようだ.

[像煞有介事] xiàng shà yǒu jiè shì [熟] 方 いかにもありそうなことだ. あたかも…そうだ. まるで…のようだ. もっともらしい; 多く大げさな場合. = '煞有介事'; もと閩. <他～地拿着一本书在看>彼は本を手にしてあたかも読んでいるかのように装っている.

[像生] xiàngshēng [名] ① 自然界の物をまねて作った工芸品. イミテーション. [～花果]絹織物で造った花や果物. 例 <宋时四司六局中有果子局, 掌～等>宋代に四司六局という役所に果子局があり、絹製の花や果物などを担当していた; (呉自牧《夢粱錄》). ② 歌いもの入りの講談をする女の講談師. ☞ '象生'

[像生果] xiàngshēngguǒ [名] 人造の果物. 果物のイミテーション.

[像生花] xiàngshēnghuā [名] 造花.

[像生儿] xiàngshēngr [名] ① 作った態度. もったいぶる態度. 装った態度. ふり. そっくりにまねてみせること. お芝居. <做～>装った態度をとる. <你不用做这些～了>おまえ、もったいぶらないで; (《紅樓夢·35》). ② = '相声(儿)'

[像失真] xiàngshīzhēn [名] 電 テレビの映像が歪む現象.

[像素] xiàngsù [名] 機 画素. ピクチャー·エレメント.

[像态] xiàngtài = '像貽' [名] 白 ようす. 格好.

[像心] xiàngxīn 白 = '像心称意' / '像意' [～象意] 方 同上; 閩, 又白. 例 <～的女婿>意にかなった娘婿; (《何典·7》).

[像样(儿·子)] xiàngyàng(r·zi) [形] 形をなしている. ひとかどの格好がついている. まともである. それらしい. さまをなしている. 一定のレベル·水準に達している. <～的经济理论家>ひとかどの経済理論家. <这笔字写的挺～>この字はなかなかさまをなしている. <拿不出～的证据来驳倒他>彼をやりこめるまともな証拠を出すことができない. <一个人要受别人的尊敬, 一定要做点～的事情>一人の人間が他人の尊敬を得ようとするなら、必ずそれらしいことを少々しなくてはならない. <这个潘甲虽是人物, 也有几分～, …>この潘甲はひとかどの人物で、容貌もまあまあ整っている方だったが、…; (《初拍·2》).

[像意] xiàngyì [動] 満足する. 心に添う. 意にかなう. うってつけである. 思い通りになる. = <倚门卖俏, 撺哄子弟, 方得这样快活～>戸口で媚を売り、遊び客とじゃれあわなければ気がはればれしてすかっとできないのか; (《初拍·2》). <唐孺人听见丈夫说子母都发开, 十分～了>唐氏は母子とも追い払ったと夫が言うのを聞いて、大いに満足した; (《古今·22》). ■旧白話では離合動詞として用いる. <都像你的意时, 一家人口似蚕一般, 那个把桑叶喂他?>なんでもみなあんたの気のすむようにしていたら、家族の者はカイコも同様で、だれもおまんまを食べさせてくれる人がいなくなるじゃないか; (《醒世·3》). [～的]心に添う人. 意にかなった人. うってつけの人; (《初拍·3》).

[像有介事] xiàng yǒu jiè shì [熟] = '煞有介事'

[像原] xiàngyuán [名] 機 原像.

[像赞] xiàngzàn [名] 肖像画に書くほめ言葉. 肖像画の題賛.

[像章] xiàngzhāng [名] バッジ. 記章. = '象章' <毛主席～>毛主席バッジ.

[像纸] xiàngzhǐ = '相纸'

[豫] xiàng = '象'

[橡] xiàng ① 植 クヌギ. <～树>同上. ② 植 トチノキ. = '栎树' ③ 植 ゴムの木. <～胶树>同上.

[橡浆] xiàngjiāng [名] 化 メトロラック. ラテックス.

[橡胶] xiàngjiāo [名] ゴム. [～凹模成形法] 化 ゴム成形法. [～板] 機 ラバー·シート. [～薄板] 機 ゴム·シート. [～被覆] 機 外被ゴム. [～布]ゴム引布. ラバー·クロス. [～草] 植 タンポポの一種; 乳液はゴムに利用. [～厂]ゴム工場. [～衬垫] 機 ラバー·パッキング. [～促进法] 化 ゴム促進剤. [～带] 機 ラバー·ベルト. [～导管] 機 ゴムホース. [～垫] 機 ゴム·クッション. [～垫圈]ゴム座金. [～冻] 機 ゲル·ゴム. [～隔板] 機 ゴム. ダイヤフラム. [～工业]ゴム工業. [～海绵] 機 ゴム·スポンジ. [～糊] 機 ゴムのり. [～缓冲器] 交 ゴム緩衝器. [～胶粘剂]ゴム質接着剤. [～胶水] 機 ラバー·セメント. [～接合剂] 機 ゴム接着剤. [～接头] 機 ラバー·ジョイント. [～绝缘带] 機 ゴム·テープ. [～轮胎] 機 ゴム·タイヤ. ラバー·タイヤ. [～模冲压成形法] 化 ゴム·プレス法. [～粘合剂] 化 ゴム系接着剤. [～气囊] 機 ゴム袋. [～溶剂气油] 石 ゴム用ガソリン. [～乳] 化 ゴム·ラテックス. [～乳液] 林 ゴム乳液. [～砂轮] 機 ラバー砥石. [～树] 植 ゴムの木. パラゴムの木. [～树脂] 林 ガムラック. [～态]ゴム状態. [～毯] 機 ゴム敷物. [～填料] 機 ゴム詰物. [～填密件] 機 ラバー·パッキング. [～线]糸ゴム. [～液]ラテックス. [～液糊]ゴム水のり. [～园] 林 ゴム園. [～植物]ゴム性植物. [～轴承] 機 ゴム軸受け.

[橡筋] xiàngjīn [名] ① 輪ゴム. ゴム輪. [～箍] 方 ゴム輪; 呉. [～扩胸器] 体 ヘルスパンダー. [动力～]模型飛行機などの動力に用いる輪ゴム. ② 方 バンド. ゴムひも. = '松紧带(儿)'; 呉. [～带]同上.

[橡栗] xiànglì [名] ハシバミの実; トチの実に似る. = '橡栗'

[橡没食子] xiàngmòshízǐ [名] 植 オーク·ゴール.

[橡木] xiàngmù [名] 植 カシワ.

[橡凝胶] xiàngníngjiāo [名] 化 ゲルゴム.

[橡皮] xiàngpí [名] ① 消しゴム. ② ゴム; 硫化ゴムの通称. [～板] 機 ラバー·シート. [～版]ゴム版. [～绷带] 体 サポーター; 陸上競技. [～病] 医 象皮病. [～布] 印 ゴム·ブランケット. [～擦]消しゴム. [～擦垫] 印 ゴムスクイージ. [～衬里] 機 ゴム·ライナー. [～衬套] 機 ゴム·ブッシュ. [～船]ゴムボート. [～戳][～戳子]スタンプ. ゴム製の判. ゴム印. [～带] 機 ゴムバンド. ゴムテープ. [～输送机] 機 ゴムベルト·コンベヤー. [～袋] 機 ゴム·サック. [～垫] 機 ゴム·パッキング. [～垫密片] 機 ゴム·ガスケット. [～垫圈] 機 ゴム·ワッシャー. [～钉子] 方 ゴム製くぎ. 転 遠まわしに穏やかに退けたり、拒絶すること. 婉曲な拒否; 多く'碰'と組み合わせて使う. 例 <没想到在这儿碰了个～>思いがけず、ここで婉曲な拒絶を食ったとは. 例 <朱瑞芳表面很客气, 实际上是一个～>朱瑞芳は表面的にはたいへん丁重であったが、実際には婉曲ながら拒絶した. [～阀] 機 ゴム弁. [～饭碗]どんな世の中になっても食いはぐれのない職業. [～膏]ばんそうこう. = '绊创膏' [～隔板] 機 ゴム製隔離板. [～弓]ゴム鉄砲. [～刮板] 印 スクイージ. [～管(子)]ゴム管. [～滚筒] 印 ブランケット胴. ゴム胴. [～缓冲器] 機 ラバー·クッション. [～胶] 1)ばんそうこう. 2)機 ゴムセメント. [～胶带]ゴムテープ. [～胶合剂] 機 ゴムセメント. [～接头] 機 ゴム継手. ラバー·ジョイント. [～筋(儿)] 1)輪ゴム. 2)機 ゴム索. [～卷]包装用ゴム輪. [～绝缘] 機 ゴム絶縁. [～帽][～帽盖] 機 ゴム·キャップ. [～密封] 機 ゴ

ム・シール.〔～奶头〕ゴム製の乳首.〔～泥〕(機)ゴム粘土.〔～拍〕(体)ラバーラケット；卓球.〔～铺地〕ゴム舗道.〔～球〕1)ゴムまり. 2)(体)ゴムボール.〔～圈ル〕(-quānr) 1)輪ゴム. 2)ゴムの輪；浮き袋. 3)(機)ゴム・リング.〔～热水袋〕ゴム製の湯たんぽ.〔～软管〕1)ラバー・ホース. 2)(機)ゴムホース.〔～塞(子)〕(機)ゴム栓.〔～手套〕(機)ゴム手袋.〔～输送带〕コンベヤーゴムベルト.〔～树〕インドゴムの木.〔～栓〕ゴム栓.〔～糖〕チューインガム.〔～套〕(機)ゴム・サック.〔～填密〕(機)ゴム・パッキン.〔～艇〕ゴムボート.〔～头〕(方)(巻きたばこの)フィルター. ＝'过滤嘴'〔～图章〕ゴム印. ＝'橡皮戳子'〔～玩具〕ゴム製玩具.〔～碗〕(機)ゴム・カップ. カップ・ゴム.〔～线〕(電)カバード・ワイヤ. ＝'皮线'〔～鞋〕ゴム靴.〔～鱼〕(魚)1)カワハギ；俗語. 2)(方)ウマヅラ. ＝'马面鱼'；(閩).〔～雨鞋〕ゴムの雨靴.〔～扎带〕(機)ラバー・バンデージ.〔～毡〕ゴムケット.〔～章〕ゴム印.〔～枕〕ゴム枕.〔～纸〕(方)図画用紙；(北京).〔～指套〕ゴム製の指サック.〔～舟桥〕(軍)浮嚢橋. ＝'舟桥'〔～座〕(機)ゴム座.

〔橡溶胶〕xiàngróngjiāo〔名〕(化)ゾルゴム.

〔橡实〕xiàngshí ＝'橡子(ル)②'

〔橡树〕xiàngshù〔名〕☞[字解]①.

〔橡碗树〕xiàngwǎnshù〔名〕(植)クヌギ. ＝'麻栎'

〔橡碗子〕xiàngwǎnzi ＝'橡子(ル)②'

〔橡章〕xiàngzhāng〔名〕ゴム印. ＝'橡皮图章'〈盖有运费预付的～〉運賃先払いのゴム印が押してある.

〔橡子(ル)〕xiàngzǐ(r)〔名〕①トチの実. ②オカメドングリ. ドングリ.〔～面〕1)トチの実の粉. ドングリをひいた粉；またはそれで作った食品.〈闹灾那嗒, ～能吃上溜也就不错啦〉災害が発生したとき、ドングリの粉で作ったものでも食べられればよい方だ. 2)トチの実・ダイズかす・トウモロコシなどの粉をまぜたもの.〔～仁〕ドングリの実.〔一粉〕パームカーネル・ミール.〔～眼〕1)どんぐりまなこ. 2)同上の人.

[蟓] xiàng '蚕'〔カイコ〕の古称.

XIAO ㄒㄧㄠ

[肖㊁] xiāo '萧②'の俗字.〈～山鸡〉ニワトリの一種；浙江省北部肖山の原産. // ㊀ xiào

〔肖兰〕xiāolán〔名〕(電)(空)ショーラン；英語 shoran.〔～轰炸〕(軍)ショーラン爆撃.〔～系统〕ショーラン.

〔肖山鸡〕xiāoshānjī〔名〕(鳥)☞[字解].

〔肖脱基〕xiāotuōjī〔名〕(機)ショットキー.〔～效果〕ショットキー効果.〔～噪音〕ショットキー雑音.

[枭](梟) xiāo ①(鳥)フクロウ. ＝'鸺鹠 xiūliú' ②勇猛である. たけだけしい.〈～将〉勇猛な将軍. 鬼将軍.〈～雄〉☞[語彙]. ③旧時、食塩の密売人を指した.〈盐～〉〈私～〉同上. ④〔動〕(白)(片隅に)押しやる, 押しのける.〈将梁王的刀～过一边〉梁王の刀を片隅に押しやった；(《岳傳・12》). ⑤〔名〕姓.

〔枭刀子〕xiāodāozi〔名〕首切り役人.

〔枭匪〕xiāofěi〔名〕塩の密売人.

〔枭混〕xiāohùn〔名〕(建)上がへこみ下が突出しているフィレット.

〔枭将〕xiāojiàng〔名〕(書)☞[字解]②.

〔枭獍〕xiāojìng〔名〕(書)不孝者. 恩知らず；'枭'は母を食べる悪鳥. '獍'は父を食べる悪獣.〈此人～为心, 豺狼成性, 诚然王法所不容〉この人は梟獍を心とし、豺狼を性としており、まことに王法の容れざるところ；(《二拍・4》).〔～其心〕凶悪忘恩の心；(《綠野仙蹤・47》).

〔枭卢〕xiāolú〔名〕(書)賭博のさいの目の名称；1が'枭'で最も強く、6が'卢'でこれに次ぐ.

〔枭乱〕xiāoluàn〔動〕(書)かき乱す. ひどく乱す.

〔枭取〕xiāoqǔ〔動〕(白)首を切り棒の先にかけ見せしめにする.〈奏了圣人, 要～我首级〉聖上に奏上し、私をさらし首にしようとする；(《元曲・望江亭・3》).

〔枭示〕xiāoshì〔動〕(書)さらし首にする；昔の刑罰の一種.〈应请大帅将挑夫三名一概按例～, 方合正办〉閣下が人夫3名をすべて決まりどおりにさらし首にされてこそ、正しい判決となります；(《官場・58》).〈若官府要～时, 把个假的, …〉もし役所がさらし首にするなら、にせものでつじつまを合わせ、…；(《古今・40》).〈都就淮西市曹处斩, ～施行〉みな淮西の市内で斬に処し、さらし首にする；(《水滸・110》).

〔枭首〕xiāoshǒu (書)〔名〕さらし首.〔～之刑〕同上の刑.〔動〕さらし首にする.〔～示众〕首を切りさらしてみせしめにする. (例)〈三日内便要押付市曹, 先行～〉三日の内に街中に護送し、さらし首にして衆人に示そうとする；(《二拍・21》).

〔枭头〕xiāotóu (書)＝'枭示'

〔枭雄〕xiāoxióng〔名〕(書)横暴な野心家. 梟雄. 凶暴奸知にたけた人. 奸雄.〈玄德世之～, 不可不除〉玄徳は世の梟雄だ、除かねばならぬ；(《三國・45》).〔～之姿〕豪雄傑出した人物をいう；(《三國志・呉志・周瑜傳》).

〔枭夷〕xiāoyí〔動〕(書)殺されることをいう；'枭'はさらし首にする意、'夷'は殺す、滅ぼす意.〈不然, 何～之立见乎！〉そうでなければ、どうしてすぐさまに殺され滅ぼされるようなことがあるだろうか；(《綠珠》).

〔枭斩〕xiāozhǎn〔名〕(白)首を切ってさらしものにする刑罰.〈凡是在船之人, 无分首从, 尽问成～死罪〉船にいた者は、首領・手下を問わず、すべて打ち首獄門の刑とした；(《初拍・27》).

〔枭张〕xiāozhāng〔形〕(書)横暴である. いばりちらす. ふてぶてしい. 言動がたけだけしい.

[侾] xiāo〔侾佬〕(xiāolǎo)〔形〕(書)大きいさま.

[呺㊀] xiāo 大きいが、中は空のさま. // ㊁ háo

[枵] xiāo ①中が空洞になっている木の根・幹. ②からっぽの. 空虚な.〈～腹从公〉空腹で公務に従事する；給料が安くあるいは未払いで. ③布の糸が少なくて薄い.〈～薄〉(-bó) 薄い. 薄っぺらである.

[哓](嘵) xiāo ☞[語彙].

〔哓舌〕xiāoshé〔動〕(書)よく口出しをする. おしゃべりをする. ＝'饶舌'

〔哓哓〕xiāoxiāo〔形〕(書)①怖さのあまり騒ぎ立てる声、また恐れて泣き叫ぶ声を形容する. ②しゃべりまくるさま.〈～不已〉しゃべり続けてやめない.〔～不休〕同上. (例)〈～地继续说〉休まずしゃべりまくる. ③しつこく不平不満を述べたてるさま. 言い争いのやまぬさま.〈鲁贵如淤水塘边的癞蛤蟆, ～地噪着他的丑恶的生意经〉魯貴は汚れた水たまりのヒキガエルのように、うす汚れた商売のこつをぎゃあぎゃあがなりたてている.〈口中～说：悔气, 来得迟了！〉ついていない、来るのが遅かったと、口の中でぶつぶつと言った；(《初拍・1》).

〔哓咋〕xiāozhà〔動〕(書)言葉でおどす.

[狫](獟) xiāo〔狫悍〕(xiāohàn)〔形〕(書)勇猛でたけだけしい.

[骁](驍) xiāo ①よいウマ. ②勇ましくて強い.〈～将〉☞[語彙].

〔骁悍〕xiāohàn〔形〕(書)①勇猛勇敢である. ②凶悪である.

〔骁健〕xiāojiàn〔形〕(書)勇猛強健である.〈玄宗爱其～, 因而得宠〉玄宗皇帝はその勇猛強健さを好みましたので、寵愛を得ました；(《警世・19》).

〔骁将〕xiāojiàng〔名〕(書)勇猛な大将. 闘士. 闘将；比喩的にも用いる.〈她们不仅是球场上的～, 而且还是生产上的能手〉彼女たちは(球技の)コートでの闘将であるばかりではなく、生産での名手でもある.〈也很有几员化为索薪大会里的～了〉何人もが給料よこせ大会の勇将になった；(《魯・吶・端》).〈赛儿自来调方大、康昭、马效良、戴德如四员～, 各领三千人马, …〉賽児は方大・康昭・馬効良・戴徳如など4人の猛将にそれぞれ3千のウマに乗った手下を率いさせ、…；(《初拍・31》).

〔骁骑〕xiāoqí〔名〕(書)勇猛な騎兵.

〔骁勇〕xiāoyǒng〔形〕(書)勇猛である. 勇猛果敢である.〈董平要逞～拍马起来〉董平は勇ましいところを見せようと、ウマをとばした；(《水滸・70》).〈孙策～, 与项籍相似〉孫策の勇猛、項籍と相似る；(《三國・29》).〔～善战〕勇猛で戦いに巧みである.

[狳](獢) xiāo ①☞'猲狳'(☞'猲㊁') ②〔狳勇〕(xiāoyǒng)〔形〕力強く敏捷である. 果敢である.

[削㊀] xiāo ①〔動〕削る. むく. そぐ.〈～铅笔〉鉛筆を削る. ②〔動〕(値段を)割る, 切る.〈～本卖〉元値を切って売る. ③〔形〕(方)軽薄である. まじめさを欠く. 浮ついている；(匹). ④〔名〕姓. ■語彙については'削 xuē'の項も参照. 単用の場合 xiāo、複合語の場合は多く xuē. // ㊁ xuē

〔削薄〕xiāobáo〔動〕カットする.〔～剪子〕すきばさみ. カットばさみ；理髪店の.〔形〕(紙や布などが)たいへん薄い.〈这种纸太～, 怕不能印书〉この手の紙はたいへん薄くて、おそらく本を印刷することができないだろう.

〔削波〕xiāobō〔名〕(機)クリッピング.〔～变形〕クリッピング歪み.〔～电路〕クリッパー回路. 剪断回路.〔～电平〕クリップ・レベル.〔～管〕クリッパー管.〔～器〕クリッパー.

〔削除〕xiāochú(又) xuēchú〔動〕削除する.〈～异己〉異分子を排除する.

〔削刀〕xiāodāo〔名〕(機)シャープナー.〔～磨剪刀〕(方)行商の研ぎ師；(閩).

〔削短球〕xiāoduǎnqiú〔名〕(体)ショート・カット；卓球.

〔削伐〕xiāofá(又) xuēfá〔動〕(書)(道楽・不摂生で)身を損なう, 体をこわす.

〔削峰〕xiāofēng〔名〕(機)ピーク・クリッピング.〔～电路〕ピーク・クリッパー回路.

〔削工钿〕xiāo gōngtián〔連〕(方)賃下げする；(閩).

〔削瓜〕xiāoguā (方)＝'削仔'

〔削光〕 xiāo, guāng 〔動〕平らに滑らかに削る.〈把圆木头～〉丸太を平らに滑らかに削る.丸太を削って平らにする.
〔削好〕 xiāo, hǎo 〔動〕きちんと削る.(皮を)きちんとむく.〈～的铅笔〉削ってある鉛筆.〈～一公斤马铃薯〉ジャガイモを1kgきれいにむいた.〈～一些圆木头〉丸太を何本かきちんと削った.
〔削尖(了)〕 xiāo, jiān(le) 〔動〕削ってとがらす.〈～了脑袋往里钻〉(すきをねらってむりに)もぐり込む.
〔削具〕 xiāojù 〔名〕(機)シャープナー.
〔削口〕 xiāokǒu 〔動〕(方)クワの葉が芽を出す.〈清明～,看桑娘拍手〉清明節のころにクワの芽が伸びると,カイコを飼う女たちは喜んで手をたたく.
〔削脸儿〕 xiāoliǎnr 〔動〕(寒風が)顔を刺す,顔に吹きつけて痛い.〈外头够冷的,北风～〉外はたいへん寒く,北風が顔に吹きつけて痛い.〈～的风嗖嗖地刮着〉皮膚を刺す風がぴゅうぴゅう吹いていた.〈那天的北风却不像以往那样小刀子一般地～〉その日の北風は以前のようには小刀が刺すように顔に痛みを感じさせなかった.
〔削码〕 xiāomǎ 〔動〕価格を下げる. ＝'削价 xuējià'
〔削面〕 xiāomiàn ＝'刀削面'
〔削面光〕 xiāo miànguāng 〔熟〕人の顔をつぶす.面目を台なしにする.
〔削泥〕 xiāoní 〔動〕(方)農具で田畑の土をかきならす;(図).
〔削皮〕 xiāo, pí 〔動〕①(果物などの)皮をむく.〔～刀〕剝皮刀はくひとう.(例)〈用～削苹果皮〉剝皮刀でリンゴの皮をむく. ②あこぎに人のものを取りあげる.しぼりとる.
〔削片〕 xiāopiàn 〔名〕(林)木片.チップ.〔～机〕削片機.チッパー.
〔削球〕 xiāo, qiú (体)〔動〕(庭球・卓球で)ボールをきる.カットする.〔名〕(xiāoqiú) チョップ球.チョップ・ボール.スライス・チョップ.カット.カット・ボール.アンダー・カット.アンダー・カット・ストローク.〔～手〕カット主戦プレーヤー;卓球.
〔削去〕 xiāoqù 〔動〕①削り取る.むき取る. ②切り捨てる.〈～零头〉端数を切り捨てる.
〔削水片〕 xiāo shuǐpiàn 〔熟〕(方)ひさごを割る;(図).
〔削田〕 xiāo, tián 〔動〕田畑(の土塊)を(バレイショぐわなどで)砕きならす.
〔削削薄薄〕 xiāoxiaobáobáo 〔形〕ほっそりとしているさま.〈身材～〉体つきがほっそりしている.
〔削凿〕 xiāozáo 〔名〕つるはし.切り付け用具.
〔削仔〕 xiāozǐ 〔名〕(方)金持ちの軽薄な子弟;しゃれた服装をし,髪を油でてかてかにした軽薄な若者;(図).

〔消〕

xiāo ①〔動〕消える.とける.なくなる.〈冰～〉氷がとける.〈红肿已～〉はれがひいた.〈妈的气才～了〉お母さんの怒りはやっとおさまった.〈这口气也还～得一半〉この怒りも半分は消えてなくなる;(《醒世・8》). ②〔動〕消す.取り除く.〈～毒〉消毒する.〈～炎〉炎症を消す.〈目下灾殃怎地～?〉眼前の災いをどう取り除こうか;(《清平・楊温》). ③〔動〕(白)時を過ごす.時間をつぶす.暇をつぶす.〈～夏〉☞〔語素〕.〈不～几日〉幾日もたたないうちに,…;(《醒世・13》). ④〔動〕(白)必要とする;多く'不''只''何'などが前に付き現代語では一語と見られる. ＝'须要'〈不～说〉言うまでもない.〈只～一句话〉ただ一言を要するのみ.〈何～三天!〉何も3日かけなくても.〈不～钱〉金はいらない;(《初拍・6》).〈你不～送〉おまえは見送る必要はない;(《西遊・43》). ⑤〔形〕薄くて弱々しい.〈这块木板比那块～得多〉この板はあの板よりずっと薄くて弱い. ⑥〔動〕(白)(恩恵・利益に)あずかる.受ける.〈也～得家缘过活〉財産を譲り受けて生活することもできる;(《王西廂・2・3》).

〔消黯〕 xiāo'àn 〔動〕(書)思いわずらう.〈正～无言,自感凭高远意,空寄烟波〉思いわずらって言葉もなく,高きによってはるかに思いを寄せようにも,むなしくけぶる波間に漂うばかり;(《意歌》).
〔消薄〕 xiāobáo 〔形〕①(市場が)さびれている.(商売が)振るわない. ②(布地などが)薄い. ③(土地などが)やせている. ④元気がない.勢いがない.〈他因为那件事～起来〉彼はあのことで落ち込んでいる.
〔消不得〕 xiāobude ＝'消不的'〔動〕(白)欠かすことができない.どうしても…しなければならない.しないわけにはいかない.〈～拜我一拜〉どうしてもわしに礼をしなければならない;(《元曲・魯齋郎・1》).
〔消差〕 xiāo, chāi 〔動〕復命する. ＝'销差'〈告辞,要回衙～〉おいとまごいいたします,役所に復命に帰らなければなりません;(《老殘・4》).
〔消沉〕 xiāochén 〔形〕勢いが弱い.意気があがらない.元気がない.積極的でない.〈意气～〉意気消沈する.〈他们的积极性～下去了〉彼らの積極性は弱まっていった.〈情绪～〉気分が沈んでいる.〈～堕落〉意気消沈し落ち込む.〈～懒散〉意志が弱くだらしがない.〈歌声～了〉歌声にはりがなくなった.〈你究竟是个年轻人,太～了也不好〉きみはやはり若者なのだから,あまり元気がなさすぎるのもよくない.〈似乎很有些醉,但眼光却又～下去了〉たいへん酔っていたかのようだったが,目つきも生気を失い続けていた;(《魯・彷・酒》).〔動〕意気を阻喪する.にぶくする.勢いをそぐ.〈～斗志〉闘志を失わす.闘志をにぶらせる.
〔消愁〕 xiāo, chóu 〔動〕憂いを解く.憂うさを晴らす.心配事を忘れる.〈借酒～〉酒で憂さを晴らす.〔～破闷〕〔～遣闷〕〔成〕憂さ晴らしをする.気晴らしをする.〔～解闷〕同上.(例)〈买些酒～则个!〉酒を買って憂さ晴らしでもしよう;(《古今・36》).
〔消仇解恨〕 xiāo chóu jiě hèn 〔成〕あだ・恨みを晴らす.
〔消除〕 xiāochú 〔動〕(否定的なものを)取り除く,なくす,一掃する,削除する.〈～异己〉自分と異なる立場のものを粛清する.〈～疾病〉病気をなくす.〈～顾虑〉心配・不安をなくす.〈～了成见〉先入観を取り除いた.〈～了一大祸害〉大きな災いを除いた.〈～了自卑感〉コンプレックスを取り去る.〈祸根～了〉禍根が断たれた.〈～污染,保护环境〉汚染を除去し環境を保全する.〈～城乡之间的对立〉都市と農村の間の対立を解消する.〈～反动派宣传的影响〉反動派の宣伝の影響を除去する.〈他的怒气还没有～〉彼の怒りはまだ消えていない.〈克服和～消极因素〉消極的要素を克服し除去する.〈揭露和～工作中的缺点和错误〉活動の上での欠点と誤りを摘発,除去する.〈一些混乱现象没有完全～〉若干の混乱現象が完全には取り除かれていない.〈误解完全可以～〉誤解は完全に除くことができる.〈那种纷乱的心绪,不是一下子可以～的〉そのような乱れた気持ちは一時に消し去れるものではない.〈努力～这种说法〉このような意見をなくそうと努める.〈～了紧张局势〉緊迫した情勢を解消した.〔～器〕(化)エリミネーター.〔～污染〕(化)汚染除去.〔～应力〕(物)応力除去.〔～噪声〕(機)雑音打ち消し.
〔消磁〕 xiāocí 〔名〕(電)排磁.〔～船〕(軍)消磁船.〔～器〕消磁器.〔～头〕(電)イレージング・ヘッド.エレージング・ヘッド.
〔消荡〕 xiāodàng 〔動〕(書)平定する.
〔消导〕 xiāodǎo 〔動〕(中医)①消化不良を治す. ②消化引導する.〈略～发散些就好了〉少し消化引導して発散させれば,すぐ良くなります;(《紅樓夢・109》).
〔消得〕 xiāode 〔動〕(白)①(幸せなどを)受けられる;否定・疑問・反語に用いる.〈没福的怎生～?〉福がないものがどうして幸せを受けられましょう;(《元曲・魯齋郎・2》). ②必要とする.〈身上有何伎艺,～五百贯钱?〉どんな芸を身につけていて,5百'貫'もするのか;(《變文・鑪山》). ③相当する.価値がある.つり合う.ふさわしい.〈咱姐姐～个夫人做〉うちのお嬢様は人妻となるにふさわしい;(《董西廂・6》).
〔消电离〕 xiāodiànlí 〔名〕(物)消イオン.
〔消毒〕 xiāo dú 〔連〕①消毒する.〈病房已经消过毒了〉病室はもう消毒済みだ. ②社会などに悪影響を及ぼすものを取り除く.〔名〕(xiāodú)(医)(化)消毒.〔～槽〕消毒タンク.〔～车〕除染車. ＝'洗消车'〔～法〕消毒法.〔～剂〕除毒剤.〔一包〕除毒剤パック.〔～牛奶〕殺菌した牛乳.〔～器〕除染器具.消毒器.〔～器材〕除毒器材.〔～纱布〕消毒したガーゼ.〔～室〕消毒室.〔～箱〕消毒タンク.〔～药〕消毒薬.〔～液〕除毒溶液.〔～用氯化汞〕消毒用昇汞しょうこう.消毒用第二水銀.〔～用石碳酸〕消毒用フェノール.〔一液〕消毒用石炭酸水.〔～蒸锅〕蒸気消毒器. ＝'高压蒸气灭菌器'
〔消渡〕 xiāodù 〔動〕(書)時を過ごす.日を過ごす.
〔消乏〕 xiāofá 〔動〕①消耗する.使い果たす.〈～了本钱〉元手を使い果たした.〈如今～了家私,…〉いま財産を使い果たし,…;(《水滸・6》).〈相争七八年间,～了他们气力〉7,8年間争って彼らの力を使い果たした;(《元典章・吏部》). ②貧しくなる.落ちぶれる.衰退する.難儀する.〈家道～下来〉暮らし向きが左前になる;(《醒世・2》).〈因为家道～,没奈何,将出来卖了〉暮らし向きが苦しくなり,しかたなくもち出して売るのです;(《水滸・7》).〈好言好语,告个～,或者可怜你的〉切々と窮状を訴えるというのなら,あるいはおまえを不憫ふびんに思うかも知れない;(《京本・11》). ③倦うみ疲れる.疲労する.〈他跑了一天,有些～了〉彼は一日走り回って,いささか疲れた.〈指头儿告了～〉指が疲れた;(《王西廂・3・3》). ④(xiāo, fá) 疲れをとる.〔～养神〕疲れをとり元気を蓄える.
〔消烦〕 xiāofán 〔動〕憂さを晴らす.心配ごとをなくす.〈～解闷儿〉同上.
〔消防〕 xiāofáng 〔名〕消火と防火.消防.〔～泵〕消防ポンプ.〔～车〕消防車.〔～船〕消防船.消防艇.ファイヤー・ボート.〔～队〕消防隊.〔一员〕消防隊員.〔～面具〕消火マスク.〔～设备〕消防設備.〔～栓〕消火栓.ハイドラント.〔～水管〕消火主管. ＝'主消防管'〔～水龙带〕消火ホース.〔～梯〕消防の梯子はしご.〔～桶〕消火に使うバケツ.〔～员〕消防士.
〔消费〕 xiāofèi 〔動〕(多く生活物資など具体的なものを)消費する.費やす.〈黄金数万皆～〉数万の金をみな遣った;(《警世・24》).〔名〕消費.〈～甚大〉消費が大きい.〔～城市〕消費都市.〔～额〕消費高.〔～函数〕(経)消費と支出の大きさの変数間を決定する関数関係をいう.〔～合作(社)〕消費協同組合;生産者からまとめて購入し,人民公社員に小売りする組織.〔～基金〕国民収入のうち,蓄積部分を除いた消費にまわされる部分をいう;社会主義社会では,社会及び個人のレベルにおいて,物質面で充足し,文化生活を営むのに必要な国民収入を指す.〔～价格〕消費者価格.〔～结构〕消費比率.〔～量〕消費量.消費高.〔～品〕消費物資.消費材.消耗品.〔一工业〕消費材工業.〔一价格指数〕消費物価指数.〔一生产〕消費材生産.〔耐用一〕耐久消費材.〔日用一〕日常消費物資.〔～水平〕消費水準.

[～税]消費税. [～物]消耗品. [～者]消費者. 例〈召开～代表会, 征求群众意见〉消費者代表会を開き、大衆の意見を求める. [～资料]消費材.

[消忿] xiāofèn [動]怒りを消す. 怒りをしずめる. [～解怒]同上.

[消伏] xiāofú [動](書)(病気や災いを)はらう. 厄を払う. 〈请观音～毒害〉観音様に祈願して厄を払ってもらう.

[消谷善饥] xiāogǔ shànjī [連](中医)消化力が強く、常に空腹感のある病状.

[消光] xiāo, guāng [動]つやけしをする. [名](xiāoguāng)(機)つやけし. 吸光. [～处理]つやけし仕上げ. [～剂]つやけし剤. 乳白剤. [～角]消光角. [～位置]消光位. [～系数]吸光係数. 消衰係数. [～纤维]つやけし繊維. [～效应]消衰効果. [～釉]つやけし薬.

[消寒] xiāo, hán [動]寒さを払う. 〈喝杯酒消消寒〉一杯やって寒さを払う. [～会]旧時の風習で、冬至になってから、親しい者が集まって飲んだり食べたりして楽しむ集い;詩を吟じたり、絵をかいたりした. 例〈年年老太太那里必是个老规矩, 要办～〉毎年おばあ様のところでは、昔からのきまりで、必ず'消寒会'を催す; (《紅樓夢·92》).

[消耗] xiāohào [動]①(精力·力·ものを)消耗する, 消費する. 〈～精力〉精力を消耗する. 〈～机油〉エンジン·オイルを消費する. 〈里边的水～得非常快〉中の水は非常に早く減る. 〈那样只是～劳力而已〉それでは労力を費やすのみだ. 〈～了一天的光阴〉一日をむだに過ごした. ②消耗させる. 〈～敌人的有生力量〉敵の人的戦力を消耗させる. [～战]敵の力を消耗させる戦闘方式;双方の力関係を変え、劣勢を優勢に転じ、最後に敵を倒す. ③(不当に多く)使う. むだ遣いする. 〈无故～了药品〉故なく薬品をむだ遣いする. 〈～原料〉原料をむだ遣いする. [名]消耗. 消費. 〈减少煤的～〉石炭の消費を減らす. 〈～过高〉消耗度が高すぎる. 〈以最少的～取得充分的效果〉最少の費用で十分な効果をあげる. [～电阻](電)死抵抗. [～量](化)コンサンプション. [～率]消耗率. [～品]消耗品. [～燃料]消耗燃料. [～热]消耗熱. [～性]消耗性(の). [～补给品][～物资]消耗品. [～战](軍)消耗戦. [～战略](軍)消耗戦略. [～装置](機)コンシューマー. [～总动力](機)消費全動力.

[消耗(儿)] xiāohào(r) [名]①(旧)音信. 消息. 知らせ. ようす. ='消息'〈探问～〉消息をさぐる; (《警世·2》). 〈至今不见些～〉今だに消息がない; (《水滸·118》). ②(方)(事の)糸口, 手掛かり; [北京]. 〈查不出了～儿来〉手掛かりがつかめない.

[消恨] xiāo, hèn [動]恨みを晴らす. 〈消我心中之恨〉私の胸中の恨みを晴らす; (《兒女·8》).

[消弧] xiāohú [名](電)消弧. [～电压]消弧電圧. [～角]消弧角. [～线圈]吹消コイル. ='磁吹线圈', '灭弧线圈'[～槽]アーク流し.

[消花] xiāohuā [動](白)金を遣う. 消費する. 使い果たす. 〈若得谋他一宿, 就～这些本钱, 也不枉为人在世〉もしあのような女と一晩共にできたら、この元手を遣いきっても、生きているかいがあるというものだ; (《古今·1》).

[消化] xiāohuà [名]①(生)消化. [～不良]消化不良. [～道]消化器. 消化管. [～酶]消化酵素. [～器]消化器. [～系统]消化器系. [～吸收率]消化吸収率. [～系统]消化系統. 消化器系. [～腺]消化腺. [～性]消化の. [～溃疡(肠)]消化性潰瘍. [～液]消化液. [～作用]消化作用. ②(化)消化. [～剂]消化剤. [～率]消化率. [～污泥]消化汚泥. [動]①(生)(化)消化する. 〈生硬的东西不要吃它, 恐怕吃了～不动〉硬いものは食べないように、食べて消化できないといけないから. ②学んだ知識を理解し吸収するたとえ. よく考えよく理解する. 〈一次讲得太多, 学生～不了〉一度にあまりたくさん教えても学生は消化しきれない. 〈他的话你要好好儿～～!〉彼の話をあなたはよくよく理解するようにしなさい. ③(白)='消花'

[消魂] xiāohún ='销魂①'〈～醉魄〉人の魂を消し、酔わせる; (《紅樓夢·5》). 〈随他呆子也～, 况是客边情易动〉にぶい者でも魂が抜けそうになるんだから、まして旅の途上であっては情が動きやすい; (《古今·22》).

[消豁] xiāohuō [動](白)①(くさくさした気分を)晴らす. ②(お金を)遣ってしまう. 消費し尽くす. 〈须把来～了, 方才干净〉これを遣ってしまおう、そうしなければさっぱりしない; (《今古·15》). ③(もらったものを)送り返す, つきかえす.

[消火] xiāo huǒ [連]火を消す. [～唧筒]消火ポンプ. [～剂]消火剤. [～器]消火器. [～栓]消火栓.

[消火儿] xiāo huǒr [連]怒りをおさめる. 気を落ち着かす. 〈等他俩的火儿消了, 再跟他们谈吧!〉2人の怒りがおさまってから話そう. 〈我说张大爷呀, 您可消消火儿吧!〉張おじいさんったら、気を落ち着けてくださいよ.

[消极] xiāojí [形]①消極的である. 否定的である. 反面的である;多く抽象的な事柄に用いられる. ↔'积极'〈～言论〉消極的な言論. 〈～影响〉否定的な影響. 〈化～因素为积极因素〉消極的要因を積極的要因に転化させる. 〈十年内乱所遗留的～后果〉10年間の内乱が残した消極的な影響. ②消極的である. 意欲に欠けている. ↔'积极'〈～态度〉消極的な態度. 〈～情绪〉消極的な気持ち. 〈～防御〉守りばかりの防御. 消極防御. 〈～防空〉消極防空. 〈～抗战〉消極的抗戦の姿勢. 〈～怠工〉消極的でなまけること. サボタージュ. 〈你的搞法太～了〉きみのやり方はあまりに意欲に欠ける. 〈打败仗就～〉戦いに負ければしょげかえる. 〈这两天他情绪很～〉この2日というもの彼は落ち込んでいる. 〈可以实行～抵抗的办法〉消極的に抵抗する方法を取ってもよい. [名]消極性. 〈不容许任何的～〉どのような消極性も許さない.

[消减] xiāojiǎn [動]①減少する. 少なくする. 〈～数量〉数量を減らす. 〈食欲～〉食欲が減退する. ②(白)やせる. やつれる. 〈为何形容～了?〉どういうわけでお姿がそんなにおやつれになったのですか; (《三俠·96》).

[消交] xiāojiāo [動]①贓物を処理する. ②罪行を隠す. 〈打死了人还有～的?〉人を殴り殺しておいて、その罪を隠せるか; (《金瓶梅·26》).

[消浇] xiāojiāo [動]解消する. 〈～欲火〉欲望の炎を消す.

[消脚] xiāojiǎo ='消停[動]'

[消缴] xiāojiǎo [動]①使用し終える. ②(白)(飲食物を食べたり飲んだりして)片づける. 〈不如～了他吧!〉(食べて)片づけてしまった方がいいんですが; (《儒林·4》). ③(白)まったく消え失せる. 〈包公此时把连日闷气登时～, …〉包公はその時連日続く憂さをただちに消し去り、…; (《三俠·47》).

[消解] xiāojiě ='消释'〈把兴奋～了好些〉興奮をずいぶんしずめた. 〈～她们中间的误会〉彼女たちの間の誤解を解く.

[消渴] xiāokě [名](中医)糖尿病や尿崩症などをいう. [～疾]糖尿病.

[消梨] xiāolí [名]ナシの一種;形は丸くて色は赤い. ='香水梨'[～令郎心上冷, 甘蔗令郎心上甜][諺]'消梨'を食べる男は心が冷たく、サトウキビを食べる男は心が甘い; (《贅筆子夜呉歌序》).

[消力池] xiāolìchí [名]減勢池. 排水坑.

[消敛] xiāoliǎn [動](書)消失する. 消えてなくなる. 〈听到这里, 他一脸的笑容顿时～了〉ここまで聞くと、にわかに彼の顔から笑いが消えた.

[消零] xiāolíng [名](数)ゼロ抑制. ゼロ消去.

[消满] xiāomǎn [名](中医)①薬物を使って痞満(胸腹間の気機がふさがれて不快感を覚え、膨満感があること)を除くこと. ②厚朴、枳実などで痞満を除く功能のある薬剤のこと.

[消螨酚] xiāomǎnfēn [名](薬)ジネックス.

[消弭] xiāomǐ (書)='消除'〈～内战〉内戦を終わらせる. 〈～战祸〉戦争による災いをなくす. 〈～水患〉水害をなくす. ■次例は'消弥'と書いてある. 〈事已～, 不致再有出岔〉事はすでに片づいて、もう問題も起こらなくなる; (《官場·47》). [～无形](成)きれいさっぱりに取り除く. 跡形もなく片づく. 平穏無事に片づく.

[消灭] xiāomiè [動]①(具体的·抽象的なものを問わず)消滅する, 消える, 滅ぶ, 消す, 滅ぼす. 〈逐次～〉逐次消滅する. 〈希望完全～了〉希望は完全に消えてしまった. 〈许多古生物早已～了〉あまたの古生物はとっくに滅亡してしまった. 〈阶级、国家权力和政党很自然地归于～〉階級や国家権力や政党がきわめて自然に消滅する. 〈哭声也渐渐～在黑暗里〉泣き声もしだいに闇の中へ消えていった. [～于萌芽之中][諺]芽のうちに摘む. ②(敵対しているあるいは有害な人や事物を)取り除く, 消滅させる, 排除する. 〈～晋国〉晋国を滅ぼす. 〈～证据〉証拠をもみ消す. 〈～纠纷的根源〉紛争の根を絶つ. 〈～蚊蝇〉カ(蚊)·ハエをぼく滅する. 〈～老鼠〉ネズミを退治する. 〈～虫害和病害〉病虫害を根絶する. 〈～敌人一个师〉敵の一個師団をせん滅する. 〈彻底～剥削和贫困〉徹底的に搾取と貧困をなくす. 〈利于彻底～反革命〉反革命分子を絶滅するのに有利である. 〈～核武器〉核兵器を全廃する. 〈～封建制度〉封建制度を一掃する.

[消泯] xiāomǐn (書)='消灭'

[消磨] xiāomó [動]①(精力などをだんだんと)使い果たす, 消耗する, 費やす. 〈～志气〉志気を損なう. 〈把热情～尽了〉情熱を使い果たした. ②(多く時間をむだに)費やす. 〈～时间〉時間をつぶす. 暇をつぶす. 〈～岁月〉むだに月日を送る. ③(白)消耗する. 消滅する. 〈～粮饷〉糧食とお金を消耗する; (《古今·39》). ④(白)勢いをなくす. がっかりする. 元気をなくす. 〈近日精神, 直恁的～〉このごろ心はかくも失意に打ちひしがれている; (《董西廂·3》).

[消没] xiāomò [動]消えてなくなる. 〈看着他渐渐远去, 直至身影～在人流中〉彼がだんだん遠ざかって行き、その姿が人の流れの中に消えさるまで見ていた.

[消沫剂] xiāomòjì [名](化)泡消剤.

[消纳] xiāonà [動]①蓄えて処分する. 〈垃圾的～场地〉ごみの始末場. ②吸収し消化する. 〈读者的～胃口〉読者の本に対する好み.

[消匿] xiāonì [動](書)消えてなくなる.

[消宁] xiāoníng [動](白)落着する. 結着をつける. 〈平王捉我, 事未～〉平王が私を捕まえようとしているが, それはまだ落着していない; (《變文·伍子胥》).

[消怒] xiāonù [動]怒りをおさめる.

[消泡] xiāopào [名](化)泡止め. [～剂]発泡防止剤. 泡消剤. 泡止め剤. 泡制止剤. アンチホーム.

[消气] xiāo qì [連]うっ憤を晴らす. 怒りをとめる. 気を静める. 溜飲を下げる. 〈你快消消气!〉あなたは早く怒りを静めなさい.

〈他不～, 还不许我吃喝〉彼は怒りをおさめず、なおも私がものを口にすることを許さない.〈他还没有～, 现在什么话也不肯说〉彼の怒りはまだおさまらず, 今も口をきこうとしない.〈想罢, 就消了气〉そう思い切ると, 怒りが静まった.〈金莲消了回气〉金蓮はしばらく気を静めた;(《金瓶梅·72》).

〔消遣〕 xiāoqiǎn 〔動〕①(自分が楽しいと思うことをして)遊ぶ, 暇な時を過ごす, 暇つぶしをする, 憂さを晴らす.〈为～搞音乐〉慰みに音楽をやる.〈您退休了, 每天怎么～呢?〉退職なさってから毎日どのように過ごしていますか.〈没事儿钓钓鱼, ～～〉用事がないと魚釣りでもして暇をつぶす.〈想往外散步～〉憂さ晴らしに散歩に出ようと思った;(《二十年·1》).〈若在店中, 人闹到好～〉もしも旅館にいれば, 人が騒いでかえって気をまぎらわすのによい;(《王西厢·1·2》).〈时出游戏～〉たまには出て遊び暇をつぶしておりました;(《清平·風月相思》).〔～岁月〕歳月を怠惰にまたは遊んで過ごす. ② 方 からかう. なぶりものにする. 適当にあしらう;〔四川, 又㊁.〕〈慢慢来～他!〉ゆっくり彼をからかってやろう.〈你看我～他則个〉みていろ, 今にあいつをなぶってやるから;(《警世·14》).〈且不要慌, 老娘慢慢地～你〉慌てることはない. この私がゆっくりあしらってやる;(《水滸·21》).〔名〕慰み. 憂さ晴らし. 暇つぶし;〔㊁〕.

〔消球差透镜〕 xiāoqiúchā tòujìng 〔連〕物 無収差レンズ.

〔消去〕 xiāoqù 〔動〕消去する.〔～反应〕化 エリミネーション. 脱離反応.〔～剂〕駆除剤.〔～器〕電 イレーザー.

〔消却〕 xiāoquè 〔動〕㊁ なくする. 消去する. 解消する.〔～前嫌〕前のしこりを解消する.

〔消然〕 xiāorán 〔形〕㊁ ① 乏しいさま.〈囊箧～〉懐中が寂しい;(《警世·6》). ② 喪失したさま. 失せているさま.〈諕的我魂魄～〉恐れて私は魂が消し飛んだ;(《元曲·魯齋郎·1》).

〔消日忘年〕 xiāo rì wàng nián 〔成〕月日のたつのを忘れる;深い悲しみや苦しみにあけくれることのたとえ.

〔消熔〕 xiāoróng 〔動〕とける. とかす.

〔消融〕 xiāoróng = '消溶' 〔動〕㊁ ①(氷や雪が)解ける. 消える.〈全身的曲线都～在淡玫瑰似的光海里〉全身の曲線はすべて淡いバラ色のような光の海にとけうせた;(《魯·故·補》).〈但见皮肉～, 止存白骨〉すると皮と肉は溶けて, 白骨だけが残っております;(《古今·32》). ②(異なったものが)とけ合う.〈～异见〉異見を氷解させる.〔名〕① ㊁ 消融. ② 地 削摩.

〔消弱〕 xiāoruò 〔名〕㊁ 消散.〔～系数〕消散係数.

〔消散〕 xiāosàn 〔動〕(煙霧·におい·熱および抽象的な事物が)徐々に消える.〈雾渐渐～了〉霧が次第に晴れた.〈花香沾在身上, 半天还没～〉花のにおいが体にしみ, しばらくたってもなお失せない.〈睡了一觉, 疲劳完全～了〉一眠りしたら, 疲れがすっかりとれた.〈鞭印～了〉むちのあとが消えた.〈阴暗的心情反倒突然～〉暗い気持ちがかえって突然消え失せた.〔名〕消散.〔～剂〕(炎症の)消散薬.〔～流〕㊁ 消散流.

〔消色〕 xiāosè 〔名〕色消し. 消色.〔～电路〕色消去回路.〔～糊精〕医 アクロオデキストリン.〔～剂〕化 消色剤.〔～霉素〕薬 アクロマイシン.

〔消色差透镜〕 xiāosèchā tòujìng 〔連〕物 色消しレンズ;色収差をなくしたレンズ.

〔消色差望远镜〕 xiāosèchā wàngyuǎnjìng 〔連〕物 アクロマティック·テレスコープ.

〔消折〕 xiāoshé 〔動〕㊁ 損をする.(元金などを)する, すり減らす.〈又～了资本〉その上に元手をすった;(《金瓶梅·1》).〈～了本钱〉元金まで損してしまった;(《水滸·2》).〈此上富大商贾, ～财本〉これによって豊かな大商人たちも元手を大損してしまいます;(《宣和》).

〔消声〕 xiāoshēng 〔動〕音を消す. 消息がなくなる.〔～匿迹〕〔成〕声も出さず姿も現さず. 鳴りをひそめる;(孫光憲《北夢瑣言》).〈例〈老的'凡是派'～了〉老いた'凡是派'は, 鳴りをひそめた.〔名〕防音.〔～器〕1)建 アンチラトラー. 2)機 減音器. 静噪器. サイレンサー. マフラー.〔～室〕無響室.

〔消失〕 xiāoshī 〔動〕(事物が徐々に減少あるいは衰えて)なくなる, 消え失せる. = '消逝'〈～了血色〉血色が失せた.〈痕迹早已～了〉あとはとっくに消え失せた.〈他们的脚步声很快地就～在黑洞里面〉彼らの足音はすぐに暗い洞穴の中に消えていった.〔～淡漠〕(形象·印象が)だんだんに消え失せる.

〔消蚀〕 xiāoshí 〔動〕消耗し腐食する.〔名〕化 融蝕.

〔消石灰〕 xiāoshíhuī 〔名〕化 消石灰. 水酸化カルシウム.

〔消食(儿)〕 xiāo, shí(r) 〔動〕① 消化を助ける. 食物を消化する.〈饭后做一点运动, 消消食儿〉食後, 腹ごなしに少し運動する.〔～化气〕〔～化滞〕食物のもたれを解消する.〔～化痰药〕消化を助け痰を溶かす薬.〔～拳头〕消化を助けるげんこつ. 憂さばらしの拳;人を殴ることを冗談ぽくいう;(《醒世·35》). ② 方 下剤を飲む;〔㊁〕.

〔消释〕 xiāoshì 〔動〕①(疑惑·嫌悪·苦しみなどが)消え去る, 解ける.(心配が)なくなる.〈～前嫌〉以前からの仲たがいを解消する. 前のしこりを解消する.〈误会～了〉誤解が解けた.〈～疑虑〉疑惑を解く.〈也不能～中间派的怀疑〉中間派の疑いを解くこともできない.〈这仇恨是历了三月之久才～的〉この恨みは3か月たってやっと解けたのです;(《魯·彷·孤》).〈使九泉衔恨之心, 一旦～〉あの世で恨みを, たちまちに消していただきました;(《警世·10》). ② 消滅する.

〔消逝〕 xiāoshì = '消失'〈影子～了〉姿が消えた.〈火车的隆隆声慢慢～了〉汽車の響きはだんだんと消えていった.〈一抹残霞渐渐在天边～〉かすかな残照が少しずつ地平線のかなたに薄れていった.〈浮肿～了〉むくみがひいた.〈嘴上的笑纹～了〉口もとの笑いじわが消えた.〈他脸上的笑容～了〉彼の顔の笑いが消えた.

〔消逝墨角藻〕 xiāoshì mòjiǎozǎo 〔連〕植 ヒバマタ.

〔消受〕 xiāoshòu 〔動〕①(幸福などを)享受する, 受ける.(いい目に)あう. = '享受'〈无福～〉受ける福なし. 幸福を享受する運がない.〈～着山头的大气〉山の空気を心ゆくまで楽しんでいる.〈也就尽你～了〉それだけでも十分いい目を見ているではないか;(《兒女·28》).〈罪过! 小人没福～〉めっそうな. 自分はそんな幸福は受けられません;(《古今·36》).〈出家人的物事, 怎的～的〉出家のものをどうしてちょうだいできましょうか;(《水滸·45》).〈我怎～得你拜?〉私がどうしてあなたの礼を受けられましょう;(《王西廂·5·4》). ② 堪え忍ぶ.(…を)耐えて受ける. = '忍受', '禁受'〈他却怎生～!〉彼はどうして耐えられるもんですか;(《西遊·25》).〈胡地风霜怎生～也?〉胡地の風霜にどうして耐えようか;(《元曲·漢宮秋·3》). ③ 相応する.〈每天吃这样的菜肴～不起〉毎日こんな料理を食べたんでは(私には)もったいない. 注 多く否定の形で用いられる.

〔消瘦〕 xiāoshòu 〔動〕やせる. やつれる. やせ細る. = '变瘦'〈身体一天天～〉体が日一日とやせ細る.〈累得身体也～了〉疲れて体もやつれてしまった.〈面容～〉おもやつれする.〈因营养不良而～了〉栄養不良でやせ細った.

〔消疏〕 xiāoshū ㊁〔形〕= '萧索'〔動〕少なくなる.〈手下将士渐渐～〉手下の将士はだんだん少なくなった;(《三國·76》).

〔消暑〕 xiāo, shǔ 〔動〕① 暑さ払いをする. 暑さを取り除く. ② 避暑する.(楽しいことをして)暑さをしのぐ. = '消夏'〔～费〕夏期手当.

〔消水〕 xiāoshuǐ 〔名〕〔中医〕水腫の実症を治療するとき発汗または利尿の方法を用いて, 積水を排除することをいう.

〔消损〕 xiāosǔn 〔動〕①(物体の構成物質が)徐々に減少する. ② 消耗してなくなる. すり減る.〈这份祖业不能从他手里～丝毫〉この祖先伝来の家産を彼の手からわずかでも減らしてはならない.

〔消索〕 xiāosuǒ 〔形〕(懐中などが)寂しい, 乏しい. 生気がない.(商売が)不景気な. = '萧索'〈家道～〉暮らし向きが苦しい.〈囊中～〉財布の中が寂しい;(《警世·32》).〈甚是～〉とてもうら寂しいのです;(《古今·3》).〔動〕① 衰える. 盛んでなくなる.〈因近年～, 又记挂女儿, 新近搬进京来〉近年は家が寂れてきて, しかも娘のことが気に掛かるので, 最近都に引っ越してきたばかりでした;(《紅樓夢·103》).〈家无余积, 自别驾死后, 日渐～〉家には余分な蓄えはなく, 別駕が死んでからは, だんだんと暮らし向きが悪くなってきた;(《醒世·1》). ② 消えてなくなる. 消失する.〈神魂～〉魂が消えてなくなる;気が動転する. 茫然自失とする.

〔消条〕 xiāotiáo 〔形〕㊁ 寂れている. 落ちぶれて生気がない. = '消索'〔形〕〈原来唐时天官谪贬甚是～, …〉そもそも唐代には官吏が左遷されると, ひどく落ちぶれ, …;(《初拍·5》).

〔消停〕 xiāoting(又) xiāotíng 方〔形〕①(気分が)平静である. 平穏である. 静かである. = '安静', '安稳';〔東北, 又㊁.〕〈过～日子〉平穏な日々を過ごす.〈还没住～, 就走了〉のんびり腰を落ち着ける間もなく立ち去った.〈消消停停的在客厅里坐下〉落ち着いて応接間に腰を下ろした.〈～数日之间〉数日間は平穏であった;(《水滸·80》). ② 落ち着いている. ③ 注意深い.〔動〕① 停止する. 休む;〔四川, 河南, 又㊁.〕〈姐妹俩纺线不～〉姉妹は糸を紡ぐのを止めない.〈得～且～〉休めるのなら少し休む.〈莫～, 赶到张家去借钱来〉休んではいけない. 急いで張家に行って金を借りて来い.〈知道你的官司已经～了, …〉あなたの裁判にもうけりがついたことを知って, ….〈且～一时, …〉しばらく休んで, …;(《醒世·7》). ② 落ち着く.(一時)平静になる. 悠々とする;〔東北, 又㊁.〕〈你～着点〉きみは落ち着きなさい.〈大伙～点～点!〉みんな静かにしてくれ.〈等事情～再说吧!〉事がおさまってからのことにしましょう.〈我还要～两天〉私はもう2, 3日静かにしていたい;(《官場·48》).〈再慢慢的着人去收拾, 岂不～些〉そのうえでゆるゆると人をやって片づけさせた方が落ち着くんじゃないかね;(《紅樓夢·4》).〈你闹的是什么? ～些儿〉いったい何を騒ぎなさる. 少し落ち着きなさい;(《西遊·24》).

〔消退〕 xiāotuì 〔動〕①(はれ·熱が)ひく.〈肿胀～了〉はれがひいた. ② 減退する.(徐々に)消え去る.〈太阳偏西, 暑热略略～〉太陽が西に傾き, 暑さも少しやわらいだ.〈笑容渐渐～了〉顔から笑いが少しずつ消えた.〈那压力已逐步～〉その圧力はすでに除々に減りつつある.〈潮水渐渐～了〉潮がだんだんとひいていった.〈压盖土地上的积水已经～了〉土地いっぱいに覆っていた, たまり水はすでにひいた.

[消褪] xiāotuì 〔動〕(色が)さめる. あせる.

[消亡] xiāowáng 〔動〕(外力によらず自然に)消滅する. 滅亡する. 〈资产阶级不会自动～〉ブルジョア階級はひとりでに消えてなくなりはしない. 〈到了全世界实现共产主义社会以后, 国家就～了〉全世界に共産主義の社会が実現すれば、国家は消滅する. 〔名〕死滅. 滅亡. 〈专政职能的～〉独裁機能の死滅.

[消味] xiāo wèi 〔連〕においを消す. 〈用生姜～〉ショウガでにおいを消す.

[消隙齿轮] xiāoxì chǐlún 〔連〕機 髭歯車.

[消息] xiāoxi 〔名〕① 知らせ. ニュース. 情報. 報道. 消息；一般に簡単な. ＝'新闻' 〈好～〉良い知らせ. 〈可靠～〉確実な情報. 〈报纸的头条～〉新聞のトップ記事. 〈～灵通的人〉事情通. 消息通. 〈全世界的～〉全世界のニュース. 〈把这～告诉他〉この知らせを彼に伝える. 〈打探～〉ようすをさぐる；(《醒世・13》). 〈耳听好～〉よい知らせを耳にする；(《清平・風月瑞仙亭》). [～灵通人士]消息筋. ② 音信. 便り. 〈至今未见贵方任何～为歉〉今日まで貴社よりなんのご通知もなく、遺憾に存じます. 〈自君一去无～〉あなたが離れていってしまいになってから何の便りもございません；(《清平・風月相思》). [杳无～] 〔成〕何の音さたもない. 杳ようとしてさたがない. ③ 人事の吉凶禍福、天理の循環を指す.

[消息(儿)] xiāoxi(r) 〔名〕① 方 (隠されている簡単な機械の)装置・仕掛け・からくり. 〈设下～〉仕掛けをする. 〈拨动～〉ひきがねをひく. 〈但踏着～儿你可也便身亏〉仕掛けを踏んだらあなたはほんとうに体を傷つける；(《元曲・賺蒯通・2》). ② 人を陥れるわな. 秘密. トリック. 〈又不晓的白杨树转弯抹角的～〉その上白楊の木のところで曲がるという秘密を知らなかった；(《水滸・47》). ③ 秘訣ひけつ. ④ 方 耳かきにつける軟らかい毛、または綿で作った玉. ＝'耳捻子'；北京.

[消夏] xiāoxià 〔動〕楽しいことで時間をつぶして夏をしのぐ. 〈回到母家去～〉実家に帰って夏を過ごす. [～晚会]納涼パーティ.

[消闲(儿)] xiāo, xián(r) 〔動〕暇な時間を(どうでもよいようなことをして)過ごす. 時間つぶしをする. 憂さを晴らす. 〈为～而看了电影〉暇つぶしに映画を見た. 〈虽不能得道成仙, 亦可以～遣闷〉道を会得して仙人になれないけれど、暇つぶし退屈しのぎにはなる；(《醒世・4》). 〈消了闲儿, 便把这话悄悄的告诉了他家大奶奶〉暇をみつけると、この話をこっそり大奥様にお話ししたのです；(《兒女・22》). [～菓子]憂さ晴らしに使うもの；退屈をまぎらすものをいう. 〔形〕(xiāoxián(r)) 暇がある. 手がすいている. のんびりしている. 畳〈消消闲闲就赚了很多钱〉のんびりしていてたくさん金をもうけた. 〈消消闲闲地在摆龙门阵〉のんびりと世間話をしている. 〈等我～再找他去商量吧！〉暇になってから私は彼に相談に行こう. 〈那件事～儿再说吧〉あの事は暇になってからにしましょう. 〈两只手忙着, 嘴巴也不～, 不住声地跟母亲说这说那的〉両方の手は忙しく動き、口も忙しく、ひっきりなしに母親とあれやこれや話していた. 〈～得不耐烦〉暇でいやになる；(《兒女・35》). [～无事] 白 暇で手持ちぶさたである；(《兒女・21》).

[消消的] xiāoxiāode 〔形〕方 ('脸上～'として)面目がたたないさま、身の置き所がないさま；河南, 又白.

[消歇] xiāoxiē 〔動〕① 書 休止する. 消え去る. 〈风雨～〉風雨が止む. 〈别家的炊烟早～了〉よその家の炊煙はとうに消えた. ② (容色などが)衰える. 〈容华～〉(年をとって)美貌びぼうが衰える.

[消信儿] xiāoxinr 〔名〕方 ① 電気のスイッチ；東北. 〈那里边的～可多了〉あそこには電気のスイッチがとても多い. ② ＝'消息(儿)'

[消性(儿)] xiāo, xìng(r) 〔動〕＝'消气' 〈请你暂时先消消性儿, 他没有什么不对的地方〉どうかしばらく怒りをおさめてください、彼は何も悪いところはないのです.

[消须儿] xiāoxūr 方 ＝'消息(儿)'；河南.

[消旋体] xiāoxuántǐ 〔名〕化 ラセミ体.

[消旋苹果酸] xiāoxuán píngguǒ suān 〔連〕薬 リンゴ酸.

[消炎] xiāo, yán 〔動〕炎症を消す. 消炎する. 〈～止痛〉炎症を消し、痛みを止める. [～粉]粉末消炎剤. [～膏] 医 エキホス. [～剂]消炎剤. [～片] 薬 スルフォンアミド類錠剤の総称. [～药]消炎剤. 消炎薬.

[消焰] xiāoyàn 〔動〕炎を消す. [～火药] 化 消炎火薬. [～剂] 化 消炎剤. [～器] [～罩]消炎器.

[消洋] xiāoyáng 〔動〕白 (怒りを)消す. 〈这汉子怎～这一口气, …〉この男はどうしてこの怒りをおさめようか、…；(《金瓶梅・9》).

[消遥] xiāoyáo 〔動〕白 悠然と日を過ごす；のんびりしてきままなさま. [～巾]散歩するときにかぶる一種の頭巾ずきん. [～自在] 〔成〕悠然として何ものにもとらわれずに、心楽しく過ごす. 悠々自適；(《警世・2》).

[消夜] xiāoyè 方 〔名〕夜食. ＝'夜消'、'夜宵'；粤. 〈我请客吃～〉私が夜食をごちそうする. [～果儿]宋代、宮中で大みそかの夜に食べた菓子；百種以上ある；(《武林舊事》). 〔動〕(xiāo, yè)夜食をとる；四川, 呉, 粤. 〈谁也不想～、吃点心了〉だれも夜食をとったり'点心'を食べようとは思わなかった. [～馆]夜間営業の食堂；粤.

[消音] xiāoyīn 〔動〕音を消す. ＝'消声' [～器]減声器. 静音器. 消音器. [～设施]消音設備. [～室]無響室. [～体]吸音体.

[消隐] xiāoyǐn 〔動〕消えて隠れる. 隠し秘密にする. 〈很快就～了〉すぐに消え失せた. 〈此人～多时, 今又见报〉この人は長い間秘密にしてきたが、今度またも新聞に載ってしまった. [～信号] 電 帰線消去信号.

[消忧] xiāoyōu 〔動〕憂いを消す. 〈酒能～吗？〉酒で憂いを消せるか.

[消瘀] xiāoyū 〔名〕中医 瘀血おけつを消散し、再び停滞して病患にならないようにすること.

[消愿] xiāoyuàn 方 ＝'情愿'；河南.

[消灾] xiāo, zāi 〔動〕① 災いを免れる. 厄を払う. [～降福] 〔成〕災禍を除き福を招来すること；(《二十年・42》). [～解厄] 〔成〕厄を解き災いを消すこと. 災難を除くこと；(《西遊・18》). [～免病]災いや病気を免れる. 例〈保你～〉あなたが災いや病気にあわないよう保証する. [～免祸] 〔成〕災いを免れる. [～灭祸] 〔成〕災いを免れる. 例〈逢凶化吉、～〉不幸を幸福に転じ、災厄を免れる. [～灭罪] 〔成〕厄払いをする. 例〈我去那里烧炷香、～〉私はお参りと厄払いをしにいく；(《水滸・61》). [～洗业] 〔成〕災いを除き、罪業を除く. 例〈四十九日～平安水陆道场〉四十九日の厄払いの施餓鬼を行う；(《紅樓夢・13》). [～延福] 〔成〕禍患を除き多くの福を納めること；(《元曲・硃砂擔・楔子》). [～咒] 白 厄よけの呪文じゅもん. ② 方 食べる；ふざけていう言い方；四川. 〈实在～不了〉とても食べきれない.

[消长] xiāozhǎng 〔名〕書 減少と増大. 消長. 盛衰. 〈力量的～〉力の消長. 〈势力有了～〉勢力に盛衰があった.

[消帐] xiāo, zhàng 〔動〕帳消しにする.

[消胀] xiāozhàng 〔名〕中医 腫脹しゅちょうを除去すること.

[消震] xiāozhèn 〔動〕衝撃を消す. [～活塞] 機 ショック吸収用ピストン. [～剂] 化 アンチノック剤. [～器] 機 ショック・アブソーバー. [～箱] 機 ダンプ・ボックス. [～橡胶] 機 緩衝ゴム. [～装置] 機 ショック抜き装置.

[消滞] xiāozhì 〔動〕消化を助ける. 食物を消化する. ＝'消食(儿) ①'

[消治龙] xiāozhìlóng 〔名〕薬 スルファピリジン.

[消肿] xiāo zhǒng 〔連〕はれがひく. [～药]炎症の消散薬. 〔動〕(xiāo, zhǒng) ぜい肉を落とす；肥大化した機構の精鋭・簡素化をはかる. 〈～减肥〉同上. 〈～放权〉簡素化して権限を下に降ろす.

[消字灵] xiāozìlíng ＝'消字水' 〔名〕インク消し.

[消罪] xiāo zuì 〔連〕① 罪を許す. ② 罪が消える.

[宵]

xiāo ① 夜. 宵. 〈通～〉夜通し. 〈春～〉春の夜. ② 〔量〕夜を数える；数詞と結び. 〈忙了一～〉一晩じゅう忙しい思いをした. 〈新月一～圆过一～〉新月が一晩ごとに丸みを増す. 〈劝他宿一～〉彼に一晩泊まるよう勧めた；(《魯・故・非》). 〈歇一～〉一晩休む. 一晩泊まる；(《醒世・6》). ③ 白 小さい. ④ 〔名〕姓.

[宵不下堂] xiāo bù xià táng 〔成〕婦人は夜外出しないこと；(《穀梁傳・襄公30年》).

[宵娼] xiāochāng 〔名〕白 妓女ぎじょを卑しめていった語.

[宵程] xiāochéng 〔名〕書 夜道.

[宵分] xiāofēn 〔名〕書 夜半. 夜中. 〈娃常偶坐, ～乃寐〉娃たちはいつも連れそって座り、夜半になってから寝た；(《李娃》).

[宵旰] xiāogàn 〔動〕書 ＝'宵衣旰食'

[宵锦] xiāojǐn 〔動〕書 ＝'衣锦夜行'

[宵禁] xiāojìn 〔名〕夜間外出禁止.

[宵类] xiāolèi 〔名〕書 ① 悪人. 賊. ② 似ているもの.

[宵人] xiāorén 〔名〕書 ① 悪人. 〈欲除君侧～乱, …〉君側の悪人の乱を除かんと欲するなら、…；(《三國・2》). ② 小人. つまらない人物. 〈情真义士多帮手, 赀薄～起异图〉真の義士には助人多く、けちな小人は悪心を起こすもの；(《古今・39》).

[宵网] xiāowǎng 〔名〕書 夜通し張ってある網. 〈渔童下～〉魚を取る子どもが夜通し張る網をしかける；(李賀《昌谷》詩).

[宵小] xiāoxiǎo 〔名〕書 昼は隠れ夜に出てくる盗賊. 夜盗. こそどろ；現在では広く小悪人をいう. 〈勒令沿城脚的居民将晒台拆去, 只说恐防～〉城下の住民に物干し場を撤去させたのは、盗人を防ぐためであった；(《二十年・9》).

[宵行] xiāoxíng 〔動〕書 夜歩く. 夜道を行く. [衣锦～] 〔成〕錦にしきを着て夜歩く：栄光ある座についているのを人々が知らない.

[宵夜] xiāoyè 〔名〕夜食. ＝'夜宵', '夜消' 〈准备～〉夜食を準備する.

[宵衣旰食] xiāo yī gàn shí 〔成〕夜が明けぬうちから服を着て起き、日が暮れてからやっと食事をする；(天子が)政務に励む形容；(《舊唐書・劉蕡傳》).

[宵征] xiāozhēng 〔動〕書 夜道を行く.

[逍]

xiāo ① ☞ [逍遥]. ② 〔名〕姓.

[逍停] xiāoting 白 ＝'消停'

[逍遥] xiāoyáo 〔動〕書 悠然として自由に行動する. 〈学校开会, 他可以～无事〉学校で会があると、彼はぶらぶらして何もしなくてもいい. 〈宋国～汉, 四海尽留名〉宋国の流れ者、四海に名を残す；(《古今・36》). 〈逐日家无拘无束, 自在～〉毎日、自由自在に逍遙しょうようとしていた；(《西遊・2》). [～法外] 〔成〕何の拘束も受けず悠々としている. ＝'逃出法网' ↔ '法网难逃' 例〈我们不能让坏人～〉我々は

悪人を法のらち外に悠然とさせておくわけにはいかない. 例〈当时外国人可以～、不受中国法律的制裁〉当時外国人は法律のらち外に悠然としており、中国の法律の制裁を受けなかった. [～派]いずれの大衆組織にも参加しない無関心派. ノンポリ;文革中の言葉. [～学派] 哲 逍遥学派;ギリシャ哲学の一派. [～自得]＝'逍遥自在' [～自在] 成 悠々自適. 気のむくままに振る舞い、自由であるさま. 自由でわずらわされることがない. ＝'消遥自在';(《景德傳燈錄·29》). 例〈～地四处飞舞〉気の向くままにあちこち舞いおどる. 例〈然而一用这说不清来作结束, 便事事～了〉しかしこの'说不清'の一言で終わりにしようものなら、すべての事は自由自在になる;(《魯·彷·祝》). 例〈要人割断迷情, ～〉俗念を断ち切り、悠々自適に過ごすよう求める;(《警世·2》).

[绡] xiāo ①生糸. ＝'生丝' ②生糸で織った織物. 〈轻～〉薄絹.

[绡薄儿] xiāobáor 形 方 ごく薄い; 北京. 〈字典纸～～的〉辞書の紙はとても薄い. ■'枵薄儿' '浇薄儿' '削薄儿'とも書く.

[绡縠] xiāohú 名 書 薄絹. 〈明珰满身, ～参差〉全身に宝石の装身具をつけ、薄絹の着物をなびかせている;(《柳毅》).

[绡袍] xiāopáo 名 旧 絹の'袍'〔長衣〕. [绛～]紅色の絹の'袍'.

[烋] xiāo ☞'炰烋'(☞'炰')

[崤] xiāo ①[崤嵺](xiāoliáo) 形 書 険阻なさま. ②[崤豁](xiāohuò) 形 書 高く切りたったさま.

[虓] xiāo ①猛虎が怒りほえる. ②勇ましい. 〈～将〉(-jiàng)勇ましく強い将軍. ③動 方 撃つ. 投げる. 射る; 北京, 東北. 〈对准目标, 狠狠地～它几炮!〉まとにあてて容赦なく数発撃ちこむ. ■'摎'とも書く.

[猇] xiāo ①トラが人あるいは他の動物を食おうとするときに出す声. 喩 人をうとませるやかましい声のたとえ. 〈兼之～声猖语, 旦暮无休〉それに加えて悪口雑言は朝となく夜となく止む時とてありません;(《紅樓夢·87》). ②[猇亭](Xiāotíng) 名 古地名;今の湖北省宜都県北.

[㨭](㩭) xiāo 動 方 とる. あける. まくり上げる. めくる; 閩. 〈～镬盖〉なべのふたをあける.

[嘄㊀](嘵) xiāo 悲しくて泣き叫ぶ. 大声で助けを求める. // ㊁ jiào

[焇] xiāo [焇焰](xiāoyàn) 名 ほのお.

[硝] xiāo ① 鉱 1)硝石. 2)ボウ硝の純度の低いもの. ＝'朴硝' ② 動 '朴硝'あるいはボウ硝にモチアワの粉などを加えて毛皮を処理し、皮地をなめす. 〈～一块皮子〉皮を1枚なめす. 〈～过的皮张〉なめした毛皮.

[硝铵] xiāo'ǎn 名 化 硝酸アンモニウム. ゼリグナイト. [～炸药]硝安爆薬.

[硝滴涕] xiāodītì 名 ダイライン;有機塩素系の殺虫剤.

[硝斗药] xiāodòuyào 名 軍 アマトール. ＝'阿马图炸药'

[硝化] xiāohuà 名 化 硝化. ニトロ化. [～甘油]ニトログリセリン. [～锅]ニトロ化器. [～力]硝化力. [～棉]硝化綿. [～火药][～炸药]綿火薬. 綿薬. [～木素]ニトロリグニン. [～纤维]ニトロセルロース. [～素]同上. [～油]ニトロ油. [～作用]硝化作用. ニトロ化. ニトロ置換.

[硝基] xiāojī 名 化 ニトロ基. 硝酸基. [～苯]ニトロベンゾール. ニトロベンゼン. [～胺]ニトロアニリン. [～丙烷]ニトロプロパン. [～磁漆]ラッカー・エナメル. [～代苯酚][～酚]ニトロフェノール. [～二甲苯]ニトロ・キシレン. [～化合物]ニトロ化合物. [～甲苯]ニトロトルエン. [～甲烷]ニトロメタン. [～染料]ニトロ染料.

[硝棉胶] xiāomiánjiāo 名 化 コロジオン.

[硝牛皮] xiāo niúpí 熟 方 ウシの皮をなめす. 喩 洗たくをする;おどけた言い方; 山東.

[硝皮子] xiāo pízi 連 硝石を用いて毛皮をなめす.

[硝镪水] xiāoqiāngshuǐ 名 化 硝酸;俗語.

[硝石] xiāoshí 名 鉱 硝石. ＝'钾硝石', '火硝' [～层]カリッシュ. カリチエ. 石灰集積層.

[硝酸] xiāosuān 名 化 硝酸. ゼリグナイト. [～铵]硝酸アンモニウム. 硝安. [～炸药]硝安爆薬. [～钙]硝酸カルシウム. 硝酸石灰. [～酐]無水硝酸. [～甘油]ニトログリセリン. [～根]硝酸基. [～汞]硝酸第二水銀. [～钴]硝酸コバルト. [～钾]硝酸カリウム. ＝'火硝' [～铝]硝酸アルミニウム. [～钠]硝酸ナトリウム. チリ硝石. [～镍]硝酸ニッケル. [～铁]硝酸第二鉄. [～铜]硝酸銅. [～纤维素]硝酸セルロース. 硝酸繊維素. [～亚汞]硝酸第一水銀. [～亚铁]硝酸第一鉄. [～盐]硝酸塩. [～盐氮]亜硝酸窒素. [～氧铀]硝酸ウラニル. [～乙醇]硝酸アルコール. [～银]硝酸銀. [～眼液]硝酸銀点眼液. [～炸药]硝酸爆薬.

[硝态氮] xiāotàidàn 名 化 亜硝酸窒素.

[硝酰] xiāoxiān 名 化 ニトリル. [～基]ニトロ基. ＝'硝基'

[硝纤象牙] xiāoxiān xiàngyá 連 化 セルロイド.

[硝烟] xiāoyān 名 火薬の煙;戦場を指す.

[硝盐] xiāoyán 名 塩分の多い土壌から採った塩.

[硝子石] xiāozishí 名 旧 玉に似た質の石. 〈中间虽说不是玉, 却是绝好的～, …〉中にあるのは玉でないとはいえ、たいそうよい'硝子石'で、…;(《紅樓夢·92》).

[哨] xiāo 方 ①形 やわらかい. ＝'软'; 四. ②形 軟弱である. 弱い; 四. ③形 力がない; 四. ④形 質が劣る. ぱっとしない; 四.

[蛸㊀] xiāo ① ☞'螵蛸 piāoxiāo'(☞'螵') ② 名 姓. // ㊁ shāo

[翛] xiāo 自由自在である. 気ままである. 〈～然〉☞ 語素.

[翛然] xiāorán 形 書 融通自在なさま. 物事にとらわれないようす. 〈帝～兀坐, 意兴闲适〉帝は心のおもむくままにじっと座り、心静かにお楽しみのごようすであった;(《師師》). 〈心体俱～〉身も心もさっぱりした;(白居易《松聲》詩).

[翛翛] xiāoxiāo 形 書 羽が破れているさま.

[嗃㊂] xiāo 竹管を吹く音. // ㊀ hè, ㊁ xiào

[熇㊂] xiāo 熱気. 〈～暑〉(-shǔ)ひどく暑い. 暑さが厳しい. 酷暑. 〈～蒸〉(-zhēng)(暑さのため)湯気が立ち上る. 〈～赫〉(-hè)焼けるように暑い. // ㊀ hè, ㊁ kǎo

[歊] xiāo ①湯気・熱気が立ち上るさま. ②焼けるように熱い. 〈～焮〉(-xīn)火が盛んに燃えて非常に熱い. 灼熱のさま. 〈～～〉気勢の極めて盛んなさま.

[嘐㊀] xiāo 言うことが大きい. // ㊁ jiāo

[獟] xiāo(又)jiāo ①イヌがほえたてる. 喩 かき乱す. ②ずる賢い. 狡猾である.

[销] xiāo ① 動 金属を溶かす. ② 動 取り消す. 〈撤～〉撤回する. 取り消す. ③ 動 商品を売りさばく. 〈畅～〉売れ行きがよい. 〈脱～〉売り切れる. 〈一天～了不少货〉一日で少なからぬ商品を売りさばいた. 〈可～于我国市场之中国生药材〉弊国市場向きの中国生薬. ④(～子) 名 機械についている釘に似た部品. 差し込み. プラグ;ピン. フィンガー. クロー. 〈插～〉 1)(電気の)差し込みプラグ. 2)(戸や窓の)差し込み, 掛け金. ⑤ 動 (差し込みを)差し込む. ⑥金粉や金色の絹糸で装飾する. 〈～金〉金粉で装飾する. ⑦ 動 方 出費する. (金を)遣う; 閩. 〈钞票才～光〉お金をすべて遣いきった. ⑧ 動 方 殴る; 東北. 〈我～你两下解解恨!〉なんとかきみを殴って恨みを晴らしたいなあ. ⑨ 名 姓.

[销案] xiāo, àn 動 ①訴訟を取りさげる. ②事件の始末をつける. 事件を落着させる.

[销册] xiāo, cè 動 ①帳消しにする. ②登録を取り消す. 名(xiāocè)決算書.

[销差] xiāo, chāi 動 任務が終わる. 任務を果たす. 任務が終わったことを復命する. 出張から帰り報告をする. ＝'消差', '交差' 〈还不来～〉まだ任務完了の報告に来ない. 〈事情已经办完, 回城～〉事はすでにやり終えたので、町へ帰って任務完了の報告する. 〈叫他赶紧把事办好, 回来～〉彼に急いで仕事をし終えて、帰任するように命じる;(《官場·10》). 〈笔帖式还得赶到宅里～去呢〉筆帖式という役目は、その上お屋敷に報告に上がらなければならないのです;(《兒女·36》).

[销场] xiāochǎng 方 ＝'销路'; 閩. 〈不注意货物～〉品物の販路に注意しない. 〈报纸～不旺〉新聞の売れ行きが悪い;発行部数が少ない.

[销沉] xiāochén 動 勢いがない. 消沈している. 〈灯火～下去了〉灯火は勢いがなくなっていった;(《魯·彷·孤》).

[销除] xiāochú 動 削除する.

[销地] xiāodì 名 貿 販売地. 消費地. [～商品成本]販売地商品コスト.

[销钉] xiāodīng 名 釘状の部品;プラグ類. 目釘. 線釘.

[销肚] xiāodù 動 中医 新生児が胎内で毒を受けたため、便が通らず、顔は赤くおなかがふくれて乳を飲まず吐く.

[销法] xiāofǎ 名 旧 処理法. 始末する方法. 〈只是这桌菜怎样～呢?〉だがこの料理はどう始末したものか;(《老殘·4》).

[销号] xiāohào 動 登録などを取り消す.

[销耗] xiāohào ＝'消耗' [～浩大] 成 莫大な費用がかかる.

[销户] xiāohù 名 経 ①口座の解消・解除. ②口座権利の消滅・取り消し.

[销花] xiāohuā 動 方 金銭を遣う. 出費する. ＝'花销'; 閩. 〈天大家私, 弗怕～〉莫大な財産があるのだから、出費を心配しない.

[销化] xiāohuà 旧 ＝'销花' 〈都在妓家～〉みな妓女のところで遣った;(《古今·12》).

[销毁] xiāohuǐ 動 焼却する. 溶かして廃棄する. 〈～铜元〉(廃棄のため)銅貨を溶かす. 〈～证据〉証拠を焼却する. 〈～罪证〉罪証を消滅する. 〈～核武器〉核兵器を廃絶する. 〈～洋商偷运的鸦片〉外国商人が密輸したアヘンを焼き捨てる.

[销魂] xiāo, hún 動 ① 書 魂が抜ける. 恍惚とする. うっとりする. 茫然とする. たまげる. びっくり仰天する;極度の悲しみ・苦

X

しみ・驚き・愉快の形容．＝‘消魂’ 闻之不及掩耳，当之谁不～？これを聞くや耳をふさぐのも及ばず，それに当面してはだれが魂をなくさないでいられましょうか；（《警世·40》）．〔～醉魄〕〔成〕魂が抜ける．うっとりする．例…声韵凄惋，竟能～…（曲が）静かで物悲しく，意外なことに人をうっとりさせた；（《紅楼夢·5》）．②美女に耽溺する．

〔销货〕xiāo，huò〔動〕商品を売りさばく．〔名〕(xiāohuò)販売．売り上げ．〔～簿〕販売台帳．〔～代理人〕販売代理人(店)．〔～单〕売上伝票．〔～额〕商品売上高．〔～合约〕売り渡し契約書．売買契約書．＝‘销售合约’〔～员〕セールスマン．〔～帐〕売り上げ勘定．〔～折扣〕販売割引．

〔销价〕xiāojià〔名〕販売価格．〈提高～〉販売価格を引き上げる．

〔销假〕xiāo，jià〔動〕①出勤して上司に休暇期間が終わった旨を告げる．〈一来恭请圣安，～谢恩，…〉一つには皇帝の御機嫌をうかがいかたがた，賜暇の御恩を拝謝し，…；（《三俠·21》）．②休暇を取り消す．

〔销缴〕xiāojiǎo〔動〕①〔方〕食べる．たいらげる；〔四川〕．〈再两天也～不完〉あと2，3日かかってもたいらげられない．②〔方〕＝‘报销’ ③〔旧〕解決する．片を付ける．

〔销金〕xiāojīn〔動〕①金箔を塗る．〔～帐〕金糸の飾りのついた帳．〔～纸〕金箔の入った紙．②金属を溶かす．③〔喻〕金銭を消耗する．〔～锅〕西湖のこと；西湖は遊ぶによく，金をたくさん遣うことから；（《武林旧事》）．〔～窟〕金銭を浪費して，飲み・食い・遊ぶ場所．〔名〕〔旧〕金で模様を織り込んだ刺しゅう．〔～汗巾子〕金模様のハンカチ．〔～锦盖头〕金糸の縫い取りをした絹のかずき；新婦の頭にかぶせる．〔～帐子〕金で刺しゅうしたとばり．

〔销量〕xiāoliàng〔名〕販売量．＝‘销售量’〈～剧增〉販売量が急に増えた．

〔销路〕xiāolù〔名〕①売れ行き．販路．はけ口．〈～很快〉〈～很好〉売れ行きがよい．〈～广〉販路が広い．〈～不好〉売れ行きが悪い．〈～有限〉販路が知れている．〈开辟～〉販路を開拓する．〈扩大～〉販路を拡大する．〈广开～〉販路を広げる．〈没有～〉販路がない．〔～不畅〕売れ行きが順調でない．売れ足が遅い．売れ行き不振．〔～不景气〕売れ行きが悪い．〔～不旺〕売れ行きがぱっとしない．〔～呆滞〕売れ行き不振．〔～凋零〕売れ行きが細っている．〔～狭隘〕販路がせまい．②(新聞・雑誌などの)発行高，発行部数．＝‘销数’

〔销灭〕xiāomiè〔動〕消える．〈满汉之疑忌，尽皆～〉満人と漢人の間にある猜疑が全部消える；（《老残·11》）．

〔销纳〕xiāonà〔動〕(ゴミ・廃棄物などを)廃棄・収容する．〈新建城市要解决好垃圾的清运和～问题〉新しい都市の建設に際してはゴミの清掃・運搬とその処理の問題について，きちんと解決しておかなければならない．

〔销清〕xiāoqīng〔動〕〔旧〕売り尽くす．

〔销声匿迹〕xiāo shēng nì jì ＝‘销声敛迹’，‘销声灭迹’／‘消声匿迹’（☞‘消声’）；（《官場·28》）．〈到了西方之后就～〉西側に着いてから公の場所に姿を出さない．〈他想～，也来不及了〉彼は身を隠そうと思ったが間に合わなかった．〈要求处死十名主犯的言论逐渐～了〉10名の主犯を死刑にするよう要求している言論は次第に鳴りを潜めた．

〔销蚀〕xiāoshí〔動〕腐食する．〔～剂〕腐食剤．〔～作用〕腐食作用．

〔销市〕xiāoshì ＝‘销路’

〔销势〕xiāoshì〔名〕売れ行き．販売の勢い．〈～很好〉売れ行きがよい．〈上海电扇市场出现了好～〉上海の扇風機市場はよい売れ行きを見せている．〈黑白电视机～低落了〉白黒のテレビの売れ行きが落ちた．

〔销售〕xiāoshòu〔動〕売る．販売する．〈～货物〉商品を売る．〈禁止～〉販売禁止．〈正在～中〉発売中．〔名〕販売．〈～不灵〉〈～不旺〉売れ行き不振．〈～甚旺〉売れ行きすこぶる盛ん．〈产品的～〉製品の販売．〔～成本〕販売コスト．〔～额〕売上高．〔～费用〕販売経費．〔～合约〕売渡契約書．売買契約書．＝‘销货合约’〔～后服务〕アフターサービス．〔～价格〕販売価格．〔～量〕販売量．〔～市场〕販売市場．〔～税〕売上税．〔～站〕物品販売所．〔～证明书〕販売証明書．

〔销数〕xiāoshù〔名〕①販売高．〈～不大〉販売高が少ない．②販売個数．

〔销铄〕xiāoshuò〔動〕①融解する．②取り除く．③〔書〕長患いのためやせこける．

〔销算〕xiāosuàn〔動〕清算する．〈一切费用可以报到机关～〉すべての費用は役所に届けでて清算することができる．〔名〕清算．

〔销头(ㄦ)〕xiāotóu(r)〔名〕商品の売れ行き．

〔销头ㄦ〕xiāotour 〔又〕xiàotour〔名〕〔方〕かんぬき；〔北京〕．

〔销胃〕xiāowèi〔名〕市場の消化力．

〔销销ㄦ〕xiāoxiāor〔名〕つり天井式の仕掛け．

〔销歇〕xiāoxiē ＝‘消歇’

〔销行〕xiāoxíng〔動〕販売する．(品物が)さばける．〈～各地〉(品物が)各地で売られている．〔名〕売れ行き．販路．〈～不广〉販路が狭い．〈～最好的是纸烟〉売れ行きの最もよいのはたばこだ．

〔销形铰刀〕xiāoxíng jiǎodāo〔連〕〔機〕リーマ・ピン．

〔销烟〕xiāoyān〔動〕〔旧〕アヘンを廃棄する．

〔销盐〕xiāoyán〔動〕塩を売りさばく．

〔销用〕xiāoyòng〔動〕消費する．

〔销灾〕xiāozāi〔動〕災い・災害から逃れる．

〔销赃〕xiāo，zāng〔動〕①贓物を売却する．〈参与盗窃、～的人有十多人〉窃盗と盗品の売却に関わった人間は十数人いる．②贓物を廃棄する．〈～灭迹〉贓物を処分して証拠を隠滅する．

〔销帐〕xiāo，zhàng〔動〕帳消しにする．

〔销滞〕xiāozhì〔動〕商品の売れ行きが止まる．商品が滞貨する．

〔销猪〕xiāozhū〔名〕〔白〕肉質が硬くて，色の悪いブタ肉；‘走硝的猪’〔硝石のぬけたブタ〕の意．肉を塩漬けにして貯蔵する際に，硝石を用いると肉質が軟らかく，色も残るが，硝石のぬけた肉は硬くて色も悪い．‘销’は‘硝’の仮借字．

〔销子〕xiāozi〔名〕差し込み．プラグ．＝‘插销’

〔销座〕xiāozuò〔名〕〔建〕キー・ウェー．

［霄］(＊霄)

xiāo ①雲．②大空．〈重～〉高い空．〈九～〉空のかなた．③〔名〕姓．

〔霄汉〕xiāohàn〔名〕〔書〕雲と天の川；天空を指す．〈真乃是丹心耿耿冲～，黑面沉沉镇鬼神〉まことに赤心耿々天を突き，黒面沈々鬼神をおさえるとはこのこと；（《三俠·17》）．〈望见大顶直侵～〉山頂は大空にそそりたって見える；（《水滸·1》）．〔气凌～〕〔气冲～〕〔成〕意気天をつく．

〔霄壤〕xiāorǎng〔名〕〔書〕天と地；遠く相隔たること．〔～之别〕〔成〕雲泥の差．例〈这个小山村和过去住的土坯窑洞比起来，真是～〉この小さい山村は以前住んでいた日干しれんがとほら穴の住居に比べると，天地の違いがある．

［箾㊀］

xiāo タケや木が高く長いさま．〈～篸〉(-cǎn)同上．☞㊁ shuò

［魈］

xiāo ☞‘山魈’

［摵］(撨、撨)

xiāo ①打つ．たたく．②〔動〕〔方〕(めがけて)投げる，射る；〔北京〕，〔東北〕．〈～上他几炮！〉数発ぶっぱなしてやろう．〈一块砖头～到他肩膀上了〉一つのれんがが彼の肩に命中した．〔注〕‘蟂’とも書く．

［萧］(蕭、＊肖)

xiāo ①物寂しいさま．生気のないさま．〈～然〉〈～瑟〉☞〔萧散〕．〔転〕寂れている．②〔名〕姓．＝‘肖’

〔萧薄〕xiāobáo〔形〕薄っぺらである．〈～的铜钱〉薄っぺらな銅貨．☞〔次项〕

〔萧薄〕xiāobao〔形〕〔方〕寂れている．落ちぶれている；〔北京〕．〈街面ㄦ上挺～〉街はとても寂れている．☞〔前项〕

〔萧钉〕xiāodīng〔名〕〔方〕両端がとがっている釘；〔粤〕．

〔萧尔硬度〕xiāo'ěr yìngdù〔機〕＝‘萧氏硬度’

〔萧规曹随〕Xiāo guī Cáo suí〔成〕次代の人が前代の人のやり方を完全に踏襲して物事を行うこと；蕭何の定めた法令制度に，彼の死後，曹参が完全に従ったことから；（揚雄《解嘲》）．

〔萧寥〕xiāoliáo〔形〕〔書〕うら寂しいようす．〈～发为声〉うら寂しい音をたてている；（白居易《松斋》詩）．

〔萧娘〕xiāoniáng〔名〕〔書〕美人の代称；隋の煬帝の皇后蕭氏は美人で知られたことから．〈风流才子多春思，肠断～一纸书〉風流の才子は多情であるがゆえ，蕭娘がしるした手紙を読んで断腸の思いがした；（《鶯鶯》）．

〔萧墙〕xiāoqiáng〔名〕〔書〕大門を入ってすぐの所に立てられた目隠しの壁．＝‘照壁’〈鬼慌盘上去人家～，吃一滑，撷将下去〉慌てて他人の家の目隠しの壁に登ろうとしたが，つるっとすべって，落ちてしまった；（《古今·15》）．〔転〕内部を比喩的に表す．〈鲜起他族，事在～〉争い事の発端は他族から起こりますが，事の原因は内部にあります；（《南柯》）．〔～祸起〕〔成〕内部から災禍が起こる．足元から災いが起こる．例〈登时的～，恶贼立刻派人前去拍门硬要〉たちまち足元から火がつき，悪党はすぐに手下の者を遣わしてどうしても譲らせようとしました；（《三俠·73》）．例〈计策才施，又早～〉計略を用いるとはやくも内から災いは起こる；（《水滸·15》）．〔～之祸〕内乱・内輪もめの災い．＝‘家庭祸变’〔～之忧〕内乱．内憂．

〔萧然〕xiāorán〔形〕〔書〕ひっそりと物寂しい．〈日光惨淡，风气～〉日の光はうす暗く，雰囲気は物寂しげでした；（《古今·32》）．〔四壁～〕家の中が四方の壁だけでほかに何もない．ひどく貧窮している形容．

〔萧洒〕xiāosǎ ＝‘潇洒’

〔萧飒〕xiāosà〔形〕〔書〕①秋風がすがすがしい．②ひっそりとしている．〈这里是一片～〉このあたりは一面ひっそりとしている．

〔萧散〕xiāosǎn〔形〕〔書〕①閑散である．まばらである．②おおらかである．物静かである．〈为人～〉性格がおおらかだ．〈生性～〉生まれつき屈託がない．〈中散心神～，了无惧意〉(嵇)中散は心がゆったり落ち着いて，少しも恐れる気持ちがなかった；（《搜鬼志》）．

〔萧骚〕xiāosāo〔書〕〔擬〕風が木の葉をゆらす音などの形容．〈朔风～〉北風がひゅうひゅうと吹く．〔形〕景色が物寂しいさま．

〔萧瑟〕xiāosè〔書〕〔擬〕樹木に風が吹く音の形容．〈秋风～〉秋風が物寂しく木々に吹く．〔形〕風景が物寂しいさま．〈～的荒岛〉荒涼とした無人島．

[萧森] xiāosēn 書＝'萧条'〈秋风吹来,校园后的海棠林已是黄叶零落,景色～了〉秋風が吹き,校庭の裏のカイドウの林がすでに黄色く色づき落葉して,風景が寂しくなった.

[萧杀] xiāoshā〔形〕惨憺(さんたん)としている.物寂しいさま.〈风吹来时,满天响起那～的'哗啦,哗啦'幽昧可怖的声音〉風が吹いて来ると,空一面にひゅうひゅうというあの惨憺たる恐ろしい音が響きだす.

[萧氏硬度] xiāoshì yìngdù〔連〕機 ショア硬さ.〔～计〕ショア・ハードネス・テスター.

[萧疏] xiāoshū＝'萧骚'〔形〕書 物寂しい.閑散としている.まばらである.〈林木～〉林がまばらだ.〈晚秋的桦树林,枝叶～〉晩秋のシラカバ林は枝も葉もまばらだ.

[萧寺] xiāosì〔名〕旧 廟字(びょうう).お宮.

[萧索] xiāosuǒ＝'冷落'〔形〕書〈～的晚秋气象〉物寂しい晩秋のけはい.〈他没见过这样～的腊尾岁尽〉彼はこんな閑散とした年の暮れは見たことがなかった.〈远近横着几个～荒村,没有一些活气〉遠く近くに横たわる寂れた集落にはいささかの活気もない.〈所行之地,皆草莽～、悲风四起〉行かれた所は,草の茂った原野で物寂しく,悲風四方より起こるといった所でございます;(«宣和»).〈～竟终古〉ひっそりと物寂しいようすはずっと昔からのこと;(李白«古風其十四»詩).

[萧条] xiāotiáo〔形〕① 寂しい.寂れている.生気がない.ひっそりとしている.物寂しい.＝'萧索'〈荒山老树,景象十分～〉荒れ山の老木,そのたたずまいはとても物寂しい.〈菊近秋来都烂缦,从他霜后更～,夜来风雨似今朝〉キクの花は秋の到来が近づくにつれて一斉に美しく咲きほこっていたが,霜がおりたのちはさらに物寂しく,夜来の風雨は今朝のごとし;(«古今·11»).② 不況である.不景気である.不振である.〈交易～〉取り引きが不況である.〈买卖～〉商売が不振である.〈商业～〉商業が不景気だ.〈惟恐他将家财散尽,去后～〉ただ彼が家の財産を遣い尽くして,後に落ちぶれるのではないかと心配した;(«警世·25»).〔名〕① 不振.〈引来了文艺创作上的全面～〉文芸創作における全般的な不振を引き起こした.② 経 不況.不景気.〔市场～〕市場不況.〔世界～〕世界不況.

[萧闲] xiāoxián〔形〕書 ① のんびりとしている.のどかである.例〈他萧萧闲闲地走进来〉彼がのんびりと入って来た.② 閑静である.〈～的古寺〉閑静な古寺.

[萧萧] xiāoxiāo 書〔擬〕ウマの鳴く声.風の音.雨の降る音.木の葉が散る音.〈马鸣～〉ウマがひひいんといななく.〈风～兮易水寒〉風蕭々(しょうしょう)として易水寒し;風がひゅうひゅうと吹き,易水の水は冷たい;(«史記·荊軻列傳»).〔形〕髪がごましお状に白く,まばらなさま.〈头发～〉髪がごましおで薄い.

[潇](瀟) xiāo ① 水が澄んで深い.② 湖南省にある川の名.

[潇洒] xiāosǎ〔形〕(挙止·振る舞い·精神が)自然でゆったりとしている,あかぬけしている,気が利いている,スマートである.おおらかでこだわらない.例〈～风度〉ゆったりとした態度.〈他一举一动都是那样地～〉彼は立ち居振る舞いの一挙手一投足があかぬけしている.〈～不俗的人〉洗練された人.〈～的态度〉しょうしゃな態度.〈吹着口哨～地走过来〉口笛を吹きながら悠然と歩いてくる.〈帘栊～〉すだれや窓などもきれいさっぱりとしている;(«金瓶梅·7»).〈门户～,庭宇清肃〉門口はさっぱりしており,庭も家も清らかに整っていた;(«意歌»).〔～恬静〕(態度やようすが)ゆったりとしている,落ち着いている.〔～英俊〕聡明(そうめい)できりっとしている.例〈～才华横溢的青年〉スマートできりっとして,才能にあふれた青年.

[潇湘] xiāoxiāng〔形〕方 すがすがしい.みずみずしい;…〔名〕(Xiāoxiāng) ① 湘水;川の名.② 湖南省を指す.

[潇潇] xiāoxiāo〔形〕書 ① 風雨の激しいさま.〈风雨～〉風雨瀟々(しょうしょう)たり.② 小雨が物寂しく降るさま.〈窗外～的雨声〉窓の外の瀟々たる雨音.

[箫](簫) xiāo〔名〕管楽器の名.しょうの笛.たてにして吹くもの;古代の'排箫'は管を並べているが,後世のは一本の管.'洞箫'ともいう.

[箫管] xiāoguǎn〔名〕① 単管のしょうの笛.② 書 音楽.弦歌.

[箫管鳞集] xiāo guǎn lín jí〔成〕しょうや管のようにぎっしりと並び,魚のうろこのように密集している.〈那赏莲游人'画船',～〉ハスの花をめでる人たちの画舫(がぼう)が,ぎっしり連なっている;(«醒世·4»).

[箫韶] xiāosháo〔名〕書 舜が作ったと伝えられる楽器の名.転 虞舜(ぐしゅん)の時代の音楽;一般に音楽を指す.〈幢节玲珑,～以随〉旗ざしものの色はあざやかに,音楽もあとから付き従う;(«柳毅»).

[橚](櫹) xiāo ① 木の名.②〔橚槮〕(xiāosǎn)〔形〕書 1) 草木が枯れしおれているさま.2) 草木が生い茂っているさま.

[蟏](蠨) xiāo〔蟏蛸〕(xiāoshāo)〔名〕アシタカグモ;吉兆と見なされる.＝'喜蛛','蟢子'

[鸮] xiāo ① ☞'鸱鸮' ②〔鸮形目〕(xiāoxíngmù)〔名〕フクロウ目.

[骹](㊁) xiāo かぶら矢.＝'髇' // ㊀ qiāo

[髐](髐) xiāo〔髐然〕(xiāorán)〔形〕書 肉が落ち,白骨になっているさま.

[髇] xiāo かぶら矢.＝'骹'

[嚣㊀](嚻) xiāo ① 騒がしい.やかましい.〈叫～〉同上.〈～浮〉(挙動が)浮ついている.落ち着きがない.②〔動〕方＝'摔';例.③ 白 辱める.〈你不出去待他钟茶儿,却不难为～了人了?〉あなたが出て行ってあの人にお茶でも差し上げなければ,失礼ではないだろうか;(«金瓶梅·51»).④ 白 薄くて質が悪い.〈～纱〉☞〔語素〕.⑤〔名〕姓.// ㊁ áo

[嚣暗] xiāo'àn〔形〕書 愚昧(ぐまい)である.

[嚣尘] xiāochén 書〔形〕かまびすしくてごみごみしている.〈从前茶馆里太～〉以前'茶馆'はたいへん騒々しくごみごみしていた.〔名〕ごみごみしたところ.

[嚣段子] xiāoduànzi〔名〕白 薄くて質の悪い緞子(どんす).

[嚣竞] xiāojìng〔形〕書 大勢がひしめきあって競争するさま.

[嚣闹] xiāonào〔形〕やかましい.騒がしい.〈～声顿时平息下来〉やかましい音が急に静かになった.

[嚣然] xiāorán〔形〕書 軽薄である.浮ついている.

[嚣纱] xiāoshā〔名〕白 薄くて質の悪い紗(しゃ).〔～片子〕同上の生地.

[嚣头] xiāotóu〔動〕白 メンツ·顔をつぶす.

[嚣嚣] xiāoxiāo〔形〕書 騒がしいさま.〈其声～〉その声は騒がしい.

[嚣虚] xiāoxū〔形〕白 みかけだけである.実がない.偽りである.虚偽が多く軽薄である.〈那厮本意～,将足下亏图〉あやつは本心を偽り,あなたを損ねようとたくらんでいる;(«王西廂·5·4»).

[嚣杂] xiāozá〔形〕かまびすしい.やかましい.騒々しい.〈远处传来～的人声〉遠くからがやがやとした人の声が聞えてくる.

[嚣张] xiāozhāng〔形〕(悪い勢い·気炎·邪気などが)すさまじい,盛んである,騒々しい,かまびすしい,ごうごうとしている.〈～一时〉いっとき,たいへんな騒々しさだった.〈气焰～〉気炎がすさまじい.〈他们近来又～起来〉彼らは近ごろまた騒々しくなってきた.〈土匪实在太～〉盗賊が本当に猖獗(しょうけつ)を極めている.〔動〕① 大げさに騒ぎ立てる.② ほしいままに勢いをふるう.尊大にふるまう.たけり狂う.猖獗を極める.

[嚣争] xiāozhēng〔動〕白 口論し奪い合う.やかましく争う.〈古人分产成弟名,今日分产但～〉昔の人は財産を分けて,弟の名をあげたが,今の人はけんかして奪い合うだけ;(«醒世·2»).

[髇] xiāo＝'响箭'

[虈](蘸) xiāo 植 ヨロイグサ.＝'白芷'

[洨] xiáo〔洨河〕(Xiáohé)〔名〕川の名;河北省.

[淆](殽) xiáo 入り交じっている.混乱している.〈混～不清〉入り交じっていてはっきりしない.〈～惑视听〉耳目を混乱させ迷わす.デマをとばし大衆を惑わす.

[淆混] xiáohùn〔動〕白 混ざる.〈仿佛一锅开水,滴上一点油,那油止于在水的浮皮儿,决不～〉まるでなべの煮たった湯に少し油をたらすと,その油が湯の表面に浮いたままで決して混ざらないのに似ています;(«二侠·120»).

[淆惑] xiáohuò〔動〕書 混乱させる.惑わせる.〔～视听〕☞〔淆〕.

[淆乱] xiáoluàn〔動〕乱す.混乱させる.〈～风纪〉風紀を乱す.〈～首要目标〉主要目標をそらせる.〔形〕乱雑である.〈～混杂,极难清理〉乱雑に入り交じっていて,整理のしようがない.〈水中天光月影,纷纷～〉水面にうつる空の色と月影が,ゆらゆら揺れてちぎれそうに乱れている;(«醒世·11»).

[淆杂] xiáozá〔形〕混雑している.〈五行八作,人员～〉さまざまななりわいが入り交じっている.

[淆浊] xiáozhuó〔形〕書 濁っているさま.〈浮世信～〉浮き世はまことに濁っている;(«醒世·29»).

[崤] xiáo〔崤山〕(Xiáoshān)〔名〕山の名;河南省.'崤陵'ともいう.

[筊] xiáo 竹の縄.

[小] xiǎo ①〔形〕小さい.↔'大' 例 1) 面積が少ない.体積の空間を占める割合が少ない.容量が少ない.〈～桌子〉小机.〈鞋～了一点〉靴がちょっと小さくなった.〈地方很～〉場所が狭い.〈～～的人儿〉小柄な人.2) 数が少ない.〈数目～〉数が小さい.大した額でない.3)(ある数より)わずかに少ない;接近した数.〈～一半〉小半分.半分近く.〈编了～三十年词典〉30年近く辞典の編纂(へんさん)に携った.4) 程度が浅い.〈学问～〉学問が浅い.5) 声が低い.〈～声说话〉小声で話す.6) 年齢が若い.〈他比你～〉彼はきみより年下だ.〈忧愁恋儿年纪～〉いとしい子どもが年端もいかないことを憂える;(«清平·張子房»).〈～～生金屋〉小さい時から黄金造りの家で育てられた;(李白«宮中行樂詞其一»詩).7) 最小の一つを表す;兄弟などの長幼の順がいちばん下である.〈～指头〉小指.〈～儿子〉末の息子.

X

② 年端のいかない子ども. 〈一家大～〉一家じゅう大人も子どもも. 一家全員. ③ (謙) 自分、または自分にかかわる人、または物をいうときにつける. 〈～弟〉私. 〈～店〉弊店. 〈～姪〉甥の自称語. ④ 時間が短い. 〈～坐〉ちょっと腰掛ける. 〈～住〉しばらく滞在する. ⑤ 一部の者だけが利用できる. 内緒の. 〈～食堂〉特別食堂. 〈～招待所〉特別宿泊所. ⑥ 姓・名あるいは兄弟の順序を表す数詞の前につけ呼称語とする. 〈～王〉王君. 王さん. 〈～苹〉苹ちゃん. 苹君. 〈～三〉三ちゃん；'三'は兄弟姉妹の順が3番目. 〈～严〉厳のやつ；軽蔑した言い方. ⑦〔名〕(旧) 側女；'小老婆'の略. 〈讨～〉同上を囲う. 〈做～〉同上になる. 〈弄～〉妾をつくる. 〈给冯老太爷做～〉馮だんな様の側女になる. 〈只有三个～, …〉3人の側女が残っただけで、…；（《官場・52》）. 〈恰才这杀死妇人, 是我丈人的～潘氏〉さっき殺されたその女は、私のしゅうとの側女の潘氏だ；（《金瓶梅・88》）. ⑧ 数量詞の前におかれてその数字に近いことを表す. 〈兰兰～三十了, 还没有对象〉蘭蘭は30に手が届くのに、まだ結婚相手がない. 〈少说也得～一千〉少なく見積もっても千に近い. 〈～三年了〉3年近くになる. 〈我在这儿～三年子了〉私はここに来てもうすぐ3年になる. ⑨ (白) わずかな. (旧) 〈～不如意, …〉ちょっとでも思うようにならないと、…；（《警世・3》）. 〈吃个～～惊恐〉ちょっとばかり驚く；（《警世・13》）. 〈～～不是〉取るに足らない落ち度；（《醒世・1》）.

[小阿姨] xiǎo'āyí〔名〕お手伝いさん.

[小挨刀的] xiǎo ái dāo de〔熟〕(罵) 当然たたき切られるべきやつ；下層社会の人をののしる言葉. 〈你听听, 这一起子没廉耻的～, …〉どうだい、あの恥知らずのたたっ切られて当然のやつら(の言葉)、…；（《紅楼夢・75》）.

[小鞍车] xiǎo'ānchē〔名〕清代、北京で大衆が乗った車；官吏は'大鞍车'に乗った.

[小鞍儿] xiǎo'ānr〔名〕(方) 下ぐらの上におく木製の馬具.

[小袄儿] xiǎo'ǎor〔名〕短い綿入れ、またはあわせ.

[小傲怄儿] xiǎo'ào'òur〔名〕(方) 冗談まじりに意地を張りあうこと. ずけずけものを言うこと；[北京], 又(白). 〈原来安太太合他姑嫂两个有个～〉もともと安の奥さんと彼女の義姉義妹は、冗談を交えながら何でも言い合う間柄であった；（《児女・22》）

[小巴] xiǎobā〔名〕(方) マイクロバス. ミニバス. 小型自動車. ＝'小公共汽车'；[広].

[小巴(儿)狗] xiǎobā(r)gǒu〔名〕(動) チン(狆). ＝'哈巴狗'

[小巴寒气] xiǎobāhánqì〔形〕みみっちい. けちくさい；'小气'の強調.

[小八股] xiǎobāgǔ〔名〕'线麻'〔アサ糸にするアサ〕の一種.

[小八件儿] xiǎobājiànr ☞'中八件儿'

[小八辣子] xiǎobālàzi ＝'小八拉子'〔名〕(方) ① 子ども；[呉]. ② 一般大衆. ごく普通の身分の人々. 小人物. つまらぬ人間；[呉]. 〈阿拉辩排侪是～〉我々はみな普通の身分の人間だ.

[小八腊子] xiǎobālàzi (方)＝'小八辣子②'

[小八路] xiǎobālù〔名〕八路軍に従った少年兵.

[小扒头] xiǎobātou〔名〕(白) 私娼.

[小把柴] xiǎobǎchái〔名〕小さい束になった薪；（《剣南詩集自注》）.

[小把戏] xiǎobǎxì ＝'小巴戏'〔名〕(方) ① 子ども. がき；時に親しみの情をこめて. ＝'小孩儿'；[呉]. 〈娶了妻房, 生了这个～〉妻をめとってこの男の子を生んだ. 〈那时你们都还是～呢〉そのころあんたたちはまだがきだったんだ；（《魯・彷・長》）. 〈翩仞总是叫这个～〉翩仞はいつでもこの小娘を呼ぶのだな；（《官場・8》）. 〈陆里来一淘小巴戏〉どこからか小さいのがたくさん来た；（《海上花・48》）. ② 小細工. ちょっとしたいたずら. わるさ. 〈看不起玩～的人〉小細工を弄する者を軽蔑する. 〈都是他们耍的～〉みんな彼らがやった小細工だ.

[小霸王] xiǎobàwáng〔名〕若いならず者.

[小白菜(儿)] xiǎobáicài(r)〔名〕(植) ① ツケナ類. パクチョイ；'大白菜'〔結球ハクサイ〕と区別する. ② ワサビダイコン. ③ コマツナ. ④ ツマミナ；間引きした野菜.

[小白侧耳] xiǎobáicè'ěr〔名〕(植) ヒメヒラタケ.

[小白额雁] xiǎobái'éyàn〔名〕(鳥) カリガネ.

[小白菊] xiǎobáijú〔名〕(植) ナツシロギク. ヒナギク. デージー.

[小白脸(儿・子)] xiǎobáiliǎn(r・zi)〔名〕のっぺりした美男子. 色白のやさ男. 美少年. 若い美男子. 色男. [～没那好心眼子]〔諺〕色男に心のよい者はない. [～是人松货]〔諺〕色男は人間の屑. 色男金と力は無かりけり.

[小白鹭] xiǎobáilù〔名〕(鳥) ① コサギ；[南]. ② チュウサギ.

[小白鼠] xiǎobáishǔ〔名〕ハツカネズミ. ＝'鼷鼠'、'小家鼠'、'小耗子'

[小白腰雨燕] xiǎobáiyāo yǔyàn〔連〕(鳥) ヒメアマツバメ.

[小白鱼] xiǎobáiyú〔名〕(魚) カリカケシラウオ.

[小白云木] xiǎobáiyúnmù〔名〕(植) コハクウンボク.

[小百货] xiǎobǎihuò〔名〕日用雑貨品. 小間物の類. [～商店]小間物店.

[小班] xiǎobān〔名〕① 小さなクラス. ② 幼稚園の3歳から5歳までの子どもの班.

[小班大儿的] xiǎobāndàrde ＝'小般大儿的'〔名〕(老人・先輩が年下の者に対し)若い者や次の世代の者を指して言う. 若い者；俗語.

[小班子] xiǎobānzi〔名〕(旧) 吏目・巡検・典史などの部下；一般に下級官吏. 〈多半是从～出身, …〉大部分が下級役人の出身で、…；（《二十年・7》）.

[小斑鹟] xiǎobànwēng〔名〕(鳥) コサメビタキ.

[小斑啄木鸟] xiǎobān zhuómùniǎo〔連〕(鳥) コアカゲラ.

[小板子] xiǎobǎnzi〔名〕むち；刑具の一つ.

[小半(儿)] xiǎobàn(r)〔名〕小半分. 半分近く.

[小半大儿] xiǎobandàr〔名〕① 大人とも子どもともつかないもの. ② 同じ年格好の青少年.

[小半活] xiǎobànhuò〔名〕① 半人前の仕事. ② 半人前の人. ③ (方) (旧) (地主に雇われた)未成年労働者.

[小邦] xiǎobāng〔名〕(書) 小国.

[小傍晌儿] xiǎobàngshǎngr〔名〕(方) 昼前. 長いこと；[東北]. 〈～, 他们才赶车进粮栈〉昼前になって、彼らはやっと(馬)車を御して穀物倉に入った.

[小包] xiǎobāo〔名〕① 小さな包み. ミニパック. [～邮件]郵便小包. 小包郵便物. ② 手提げ荷物. ③ 実物給与と現金給与との併用.

[小包车] xiǎobāochē (方)＝'小轿车'

[小包机] xiǎobāojī〔名〕(機) 玉締め機. 玉造り機.

[小包心菜] xiǎobāoxīncài〔名〕芽キャベツ.

[小孢子] xiǎobāozǐ〔名〕(植) 小胞子. [～囊]小胞子のう.

[小宝] xiǎobǎo〔名〕(方) 鋭い両刃のナイフ；[江西]. 〈一把亮晃晃的～〉ぴかぴか光った両刃のナイフ一本.

[小宝宝] xiǎobǎobao〔名〕赤ちゃん；愛称.

[小宝贝(儿)] xiǎobǎobèi(r)〔名〕かわいい子どもに対する愛称. 〈～, 别哭！〉いい子だ、泣いてはいけないよ.

[小刨] xiǎobào〔名〕(機) 小鉋.

[小报(儿)] xiǎobào(r)〔名〕① 小型の新聞；多くタブロイド版. ② (方) (旧) 正式な死亡通知を出す前にその家の使用人によって出される略式の死亡通知；[北京].

[小报告(儿)] xiǎobàogàor〔名〕① 秘密警察による個人に関する報告. ② 密告状. ③ (組織や指導者・上級のものに対しての)告げ口. 〈打～〉告げ口をする. 〈咱们要注意调查研究, 不能轻信～〉私たちは互いに注意して調べ検討しなければならない、軽々しく告げ口を信じるわけにはいかない.

[小背包] xiǎobēibāo〔名〕(体) サブ・ザック.

[小辈(儿)] xiǎobèi(r)〔名〕① 後輩. 次の世代の人. 目下の者. 〈老人家的事, 我们做～的哪敢问〉お年寄りのことです、私たち若輩者がどうしてお尋ねできましょうか. ② (白) (貶) つまらない男. 無能の男. 小者. 身分の卑しい者. 青二才. 〈免此～被他耻辱〉あのようなやつから辱められないためである；（《水滸・47》）. 〈倘或途中～不识高低, 有毁谤相公者, 何以处之？〉もし途中でつまらぬ連中が物事もわきまえず、だんな様をけなしたら、いかが致しましょう；（《京本・14》）.

[小本] xiǎoběn〔名〕小資本. わずかな元手. [～经纪] 1)(旧) 小商人. 2)(白) 小商売. [～经营]小商売. 小商い. 小資本経営. [～买卖]小商売. 小資本経営. [～生意]元手の小さな商売.

[小本(儿・子)] xiǎoběn(r・zi)〔名〕① 手帳. ② パンフレット.

[小蹦蹦车] xiǎobèngbengchē〔名〕三輪オートバイ. 三輪モーター車. ＝'三轮摩托'

[小蹦蹦儿] xiǎobèngbèngr (方)＝'小蹦蹦儿车'；[北].

[小鼻子] xiǎobízi〔名〕(方) 日本人に対する蔑称.

[小婢] xiǎobì〔名〕(書) (謙) 自分の家の女中.

[小扁豆] xiǎobiǎndòu〔名〕(植) ヒナノキンチャク.

[小便] xiǎobiàn〔動〕(人が)小便をする. 〈裤子给～打湿了〉ズボンが小便でぬれた. 〔名〕① 人の小便・尿. 〈解～〉小便をする. [～槽][～池]男子用トイレで、多くの人が並んで小用を足す場合に、前方の壁の下に細長く掘ってある溝. [～斗]小便用の便器；洋式の. [～数](-shuò) [中医] 小便の回数の多いことをいう. ② 男子の生殖器.

[小辫儿] xiǎobiànr〔名〕おさげ. 辮髪.

[小辫子] xiǎobiànzi〔名〕おさげ. 辮髪. (喩) 弱み. 弱点. 泣きどころの比喩. 〈抓～〉弱点を握る. しっぽをつかむ. 〈叫人家抓住了～〉他人に痛いところを握られる. 〈他老想抓别人的～〉彼はいつも他人の弱みを握ることばかり考えている.

[小变形锻造] xiǎobiànxíng duànzào ＝'小变形加工'〔連〕(機) サドニング.

[小标题] xiǎobiāotí〔名〕小見出し. サブ・タイトル.

[小鳖蛋] xiǎobiēdàn〔名〕(白) (罵) 青二才. こわっぱ. 若僧；若者をののしる言葉. 〈我今天要不是看你的面子, 早把那～的窠毁掉了〉今日はあなたのメンツをたてておくが、そうでなかったらとっくにあの若僧めの住みかをたたきこわしていたところだ；（《官場・24》）.

[小鳖盖子车] xiǎobiē gàizichē〔連〕小型乗用車.

[小瘪三] xiǎobiēsān〔名〕(方) ① 浮浪児；[南]. ② 子どもに対する蔑称；[呉].

[小别] xiǎobié〔名〕(書) しばしの別れ.

[小滨菊] xiǎobīnjú〔名〕(植) コハマギク.

[小兵] xiǎobīng〔名〕子どもの兵.［～小将］〔成〕雑兵. ざこども. 小さなものの集まり. 有象無象.
[小兵拉子] xiǎobīnglázi〔名〕(方) 兵士；多く(貶). ＝'兵'
[小冰场] xiǎobīngchǎng ＝'小冰源'〔名〕(気) 小流氷野.
[小冰川期] xiǎobīngchuānqī ＝'小冰期'
[小冰带] xiǎobīngdài〔名〕(気) 小氷帯.
[小冰疙瘩] xiǎobīnggēda〔名〕小さい雹.
[小冰块] xiǎobīngkuài〔名〕(気) 小板氷.
[小冰河期] xiǎobīnghéqī ＝'小冰期'
[小冰期] xiǎobīngqī〔名〕(気) 小氷河期. 小氷期.
[小冰山] xiǎobīngshān〔名〕(気) 氷山片.
[小病] xiǎobìng〔名〕① 軽症.［～大养］〔成〕大病でもないのに大げさな養生をする；'无病呻吟'と続き、内容もないのに大げさに表現することをいう. ② 妊娠している兆候；嘔吐など；俗語. 〈闹～〉〈害～〉つわりになる.
[小波] xiǎobō ＝'小波浪'〔名〕小さな波. さざなみ.
[小波斯菊] xiǎobōsījú〔名〕(植) ハルシャギク.
[小玻璃瓶] xiǎobōlipíng〔名〕(化) アンプール.
[小伯劳] xiǎobóláo〔名〕(鳥) アカモズ.
[小博士] xiǎobóshì〔名〕(旧) 若い店員；宋・元時代、各種の商人や職人はすべて'博士'といった.
[小檗] xiǎobò ＝'小蘗'〔名〕(植) ① メギ. ② ヒロハヘビノボラス.
[小补] xiǎobǔ〔名〕(白) ちょっとした収入. 〈三则老妈妈们也可借此～, …〉三つめにはばあやたちもこれでちょっと実入りもありますし、…；(«紅樓夢・56»).
[小布(儿)] xiǎobù(r)〔名〕(中国産の)小幅物の綿布.
[小布尔乔治] xiǎobù'ěrqiáozhì ＝'小布尔乔亚'〔名〕(旧) 小ブルジョアジー. プチブル. ＝'小资产阶级'
[小不点(儿)] xiǎobudiǎn(r) (方)〔形〕① 非常に若い形容. 〈那么个～儿的孩子也闹什么！〉あんな小さな子が何を騒ぐものか. ② ちっぽけだ. わずかである. ＝'小不丁点儿'、'小不丁丁点儿'〔名〕幼い子ども. いちばん若い人. 少年. 児童；(東北). 〈我把～儿带来了〉いちばん下の子を連れてきた. 〈～儿, 过来, 爸抱抱！〉ちびすけ、おいで、お父さんがだっこしよう. 〈你不再是从前那个～了〉きみももはや昔のような少年ではなくなっている.
[小不了] xiǎobuliǎo〔動〕① 小さいはずがない. ② 小さくするようなことはない. ③ メンツをつぶすようなことはない. 威信を傷つけることはない. 〈向对方道个歉, ～你, 也大不了他〉相手におわびすることは、きみのメンツをつぶすことにならないし、相手をもちあげることにもならない.
[小不起] xiǎobuqǐ〔動〕(白) 見くびることができない. ＝'小看不起'〈真～你们这文字班儿的就结了！〉いやまったくあなたがた文人はたいしたものだ；(«兒女・32»).
[小不忍则乱大谋] xiǎo bù rěn zé luàn dà móu〔成〕小事をがまんしないと、大きな計画を害する. 小、忍ばざれば大謀を乱る；(«論語・衛靈公»). 〈～, 父亲若与他不睦, 必误国家大事, 望且容忍之〉小を忍ばざれば、大謀を乱るというとおり、父上がもし彼と仲たがいすると、国家の大事を誤りますので、しばらく御辛抱を；(«三國・117»).
[小部队] xiǎobùduì〔名〕(軍) 小部隊.［～战术］小部隊戦術.
[小步儿] xiǎobùr〔名〕小またの歩み. 半歩；又〔副・修〕. ＝'快步'〈～走〉小またで歩く.［紧走迈～］〔歇〕小またの歩みで急いで行く. (転)('假积极'と続き)みせかけの積極性.
[小步舞] xiǎobùwǔ〔名〕(音) メヌエット.［～曲］メヌエット舞曲.
[小簿子] xiǎobùzi〔名〕手帳.
[小材] xiǎocái〔名〕小径木.
[小材大用] xiǎo cái dà yòng〔成〕才能が小さいのに大きな仕事に用いる. ↔'大材小用'
[小财主] xiǎocáizhu〔名〕① 小金持ち. ② (旧) 小地主.
[小菜] xiǎocài〔名〕① 朝飯前なこと. 簡単にできること；俗語. 〈翻译这篇文章不过是～〉この文章の翻訳などほんの朝飯前だ. 〈干这个在他是～一碟儿〉こんなことは彼にとっていとも簡単なことだ. ■ 北京方言などでは儿化する. ② 簡単な宴席；'大菜'〔宴席料理〕に対し. ③ (方) 魚・肉・野菜など広く指す；(呉).［～场］同上を売る市場.
[小菜(儿)] xiǎocài(r)〔名〕① 小皿に盛り付けた酒の肴や簡単な料理・おかず；多く漬物. 〈没有～、请你不要见怪！〉酒の肴がないけど悪く思わないでください.［～饭］日常の食物. 簡単な食事. (例)〈每日两餐～是不可少的〉毎日２回の簡単な食事は欠かせない；(«儒林・1»).［～钱］1)漬物代. つまみ代. 2)チップ.［～碟儿］1)小皿. 2)地位の低い人を例える. (転) うっぷん晴らしの対象. なぶり者にされる人物. (例)〈拿他做～出气〉彼をうっぷんのはけ口にする. 〈我成了～, 没有一个不欺负我的〉私はなぶりものにされ、だれもかれもが私をいじめる. ② (方) なぶり者にされる人物. つまらぬ者；(北京).
[小菜蛾] xiǎocài'é〔名〕(虫) 蔬菜につくコナガ.
[小菜毛] xiǎocàimáo〔名〕(植) ミズクワイの一種；小さくて丸い.
[小餐厅] xiǎocāntīng〔名〕小食堂.
[小仓库] xiǎocāngkù〔名〕個人または集団の利益のために私設した倉庫. 〈那家饭店的领导把高级烟酒都存进～了〉そのホテルの指導者は高価なタバコとお酒を私設の倉庫に入れてしまった.
[小苍兰] xiǎocānglán〔名〕(植) フリージア. ＝'香雪兰'、'小菖兰'
[小草] xiǎocǎo〔名〕① ローマ字の小文字の筆記体. ② (植) イトヒメハギ.
[小册子] xiǎocèzi〔名〕パンフレット類. 〈编写～〉パンフレットをつくる.
[小插曲] xiǎochāqǔ〔名〕連続する事柄の間で起こる、ある特殊な断片的事象. ☞'插曲'
[小插子] xiǎochāzi〔名〕(方) 匕首. 短剣. ＝'小刀'、'匕首'；(四川). 〈今天把～也挂出来了！〉今日短剣も登録してきた.
[小察不通大理] xiǎo chá bù tōng dà lǐ〔成〕小さいことには詳しいが、大局を忘れていること；(«呂氏春秋別類»).
[小茶几] xiǎochájī〔名〕ティー・テーブル.
[小衩子] xiǎochàzi〔名〕(方) ズボンの後ろの出っ張り部分. ＝'裤衩子'；(北京).〔動〕流産する. ＝'流产'〈孕妇便会～〉妊婦はきっと流産するだろう.
[小差] xiǎochāi〔名〕小さな役職. 小さな役目.
[小差(儿)] xiǎochāi(r)〔名〕☞'开小差(儿)'.
[小产] xiǎochǎn〔名〕流産；俗語. 〈因～死了〉流産がもとで死んでしまった.〔動〕流産する. 〈倘或因此～, 那可不是玩的〉もしこのために流産したら、それこそ一大事である；(«官場・5»).
[小铲] xiǎochǎn〔名〕小スコップ. 小型のスコップ・シャベル.
[小娼根] xiǎochānggēn〔名〕(白)(罵) 妓女をののしる語.
[小菖兰] xiǎochānglán (植) ＝'小苍兰'
[小肠] xiǎocháng〔名〕(生) 小腸.［～串气］［～气］(医) 脱腸. 疝気. ヘルニア；俗語. ＝'疝气' (例)〈～发〉疝気が起こる；(«警世・28»).［～炎］小腸炎.［～液］腸液.［～主受盛］(中医) 小腸が胃で大まかに消化された飲食物を受けとって、さらにいっそう消化させるということ.
[小肠子] xiǎochángzi〔名〕ウインナー・ソーセージ.
[小长距兰] xiǎochángjùlán〔名〕(植) オオバノトンボソウ.
[小唱] xiǎochàng〔名〕＝'小调(儿)'
[小抄儿] xiǎochāor〔名〕カンニング・ペーパー；俗語. 〈他回回考试打～〉彼は試験のたびにいつもカンニング・ペーパーをつくる.
[小潮] xiǎocháo〔名〕(天) 小潮.［～上涨］小潮昇.
[小巢菜] xiǎocháocài〔名〕(植) スズメノエンドウ.
[小朝廷] xiǎocháotíng〔名〕① 国土の大部分を失い、わずかな領地を支配している朝廷；南宋など. ② 反動派のつくる小独立国. ③ 分派の根城.
[小炒儿] xiǎochǎor〔名〕小さいなべで作った飯や料理.
[小车(儿・子)] xiǎochē(r・zi)〔名〕① 手押し一輪車. 〈推～〉一輪車を押す.［二把手～］車の前後に２本の棒がついていて前後にひける一輪車.［～不倒尽管推］〔諺〕手押し車がひっくりかえらない限り、ひたすら押していく. (転) 一心に仕事にうちこむたとえ. (例)〈我们每个干部, 都要发扬～的精神〉我々幹部はだれもがひたすら仕事に打ち込む精神をふるい起こさなければならない.［～舞］一種の民間舞踊；手押し車をかたどったものを使って道を走ったり、坂を上ったりの動作を交えて踊る. ② 小さな箱型自動車. セダン. ③ (機) 挟車. 丁稚車. スキップ.
[小车蝗] xiǎochēhuáng〔名〕(昆) クルマバッタモドキ.
[小车豁子儿] xiǎochēhuōzir〔名〕旧時、北京の女性ばかりを乗せる車の御者；ロバをあやつる御者は車のあとからついていかねばならず、人からさげすまれていた. (転) 若者に対する蔑称. 〈他既唱戏, 怎的又合那三个～坐的到一处呢？〉彼は役者でありながらまたなんでその３人のげすどもと一緒につきあっているのか；(«兒女・32»).
[小车子] xiǎochēzi〔名〕(方) 幌馬車；(東北).
[小称] xiǎochēng〔名〕愛称. 〈～叫做三毛〉愛称を三毛という.
[小惩大诫] xiǎo chéng dà jiè〔成〕小さな懲罰で大きな戒めとする；(«周易・繫辭下»).
[小吃] xiǎochī〔名〕① 一品料理. 簡単な食事. (酒の肴などの)つまみもの.［～部］同上の売り場・食堂. コーヒーショップ. スナック・バー.［经济～］値段の安い軽食. ② 飲食店で売る'粽子''元宵''年糕''油条'などの総称.［～店］同上のものを売る食堂. ③ 西洋料理の前菜. オードブル.［～盘］オードブルを盛る皿.
[小尺寸] xiǎochǐcun〔名〕ミニサイズ.
[小齿轮] xiǎochǐlún〔名〕(機) 小歯車. 子歯車.［～滚刀］小型歯車用ホブ.
[小赤佬] xiǎochìlǎo (方) ＝'小孩儿(～子)'、'小鬼'；(呉).
[小赤麻] xiǎochìmá〔名〕(植) コアカソ.
[小虫儿] xiǎochóngr〔名〕① 小さい虫. ② (方) スズメ；(河南).
[小重阳] xiǎochóngyáng〔名〕重陽節の次の日をいう；９月10日；(«輦車歳時記»).
[小绸子] xiǎochóuzi〔名〕裏地に用いる品質のおちる絹織物.
[小丑(儿)] xiǎochǒu(r)〔名〕① 芝居の道化役. ピエロ. ② よく人を笑わせたり、おどけたりする人. 〈扮演妄图拖住历史车轮前进的

～>歴史の歯車の前進を止めようと企てる道化役を演じる．③小人．ろくでもないやつ．<让那些～们去狂叫吧！>虫けらどもには騒がせておけばよい．〔～跳梁〕〔成〕ろくでもないやからがかって気ままに振る舞う．小人がはびこる．

〔小臭虫〕 xiǎochòuchóng 〔名〕(農)（ワタにつく）メクラカメムシ類．

〔小除〕 xiǎochú 〔名〕大みそかの前日のお祝いの食事．

〔小除夕〕 xiǎochúxī 〔名〕①大みそかの前日の晩．＝'小年夜' ②＝'小除'

〔小雏鸡儿〕 xiǎochújīr 〔名〕（ニワトリの）ひな．

〔小雏菊〕 xiǎochújú 〔名〕(植)ヒナギク．デージー．

〔小雏儿〕 xiǎochúr 〔名〕①ひな．②(方)経験の浅い人．新入り．新米．未熟もの；[北京]，又(白)．

〔小处落笔〕 xiǎo chù luò bǐ 〔成〕小さなところから手を着ける．<大处着眼，～>大きなところに着眼し、小さなところから手を着ける．

〔小船〕 xiǎochuán 〔名〕ボート．カヌー．〔～跑顺风〕〔熟〕(方)興味のおもむくままに事を行う．機会に乗じてする；[東北]．(例)<她有些～的小孩的脾气>彼女は興にまかせて仕事をする子どものようなところがある．

〔小闯〕 xiǎochuǎng ＝'小闯将' 〔名〕幼い勇将．幼い闘将．小英雄．

〔小春〕 xiǎochūn 〔名〕(方)①旧暦10月．＝'小阳春'；[四川]．②暖かく花が咲く春を思わせる10月の天気．小春日和．③(転)旧暦10月ごろまくコムギやエンドウなどの農作物．＝'小春作物'；[四川]．<今年的～长势良好>今年の春物は育ちがいい．

〔小春耕〕 xiǎochūngēng ＝'小春播' 〔名〕春季の耕作余暇を利用して畑地の端や荒地などに行う栽植作業．

〔小疵〕 xiǎocī 〔名〕小さな欠陥・欠点．

〔小词〕 xiǎocí 〔名〕①日常生活用語；'大词'に対し．<～大用>俗な言葉を厳粛な文に用いる．②(論)小名辞；三段論法の結論の主語．③(白)小うたの類．

〔小茨藻〕 xiǎocízǎo 〔名〕(植)トリゲモ．

〔小葱(儿)〕 xiǎocōng(r) 〔名〕①(植)コネギ；ネギの一種．＝'胡葱' ②茎・葉ともまだ若くて細く短いネギ；太いものは'老葱''大葱'．〔～拌豆腐〕〔歇〕ネギを豆腐に混ぜる．(喩)（'一青二白'〔青と白がはっきりしている〕と続き）潔白なこと、あるいはけじめがはっきりしていること；'青白'は'清白'と同音．(例)<什么是，什么非，必须弄个～，一青二白>何が是で何が非か、ネギの青と豆腐の白のようにはっきりけじめをつけなければならない．

〔小聪明(儿)〕 xiǎocōngming(r) 〔名〕(貶)小知恵．<耍～>猿知恵を働かす．小ざかしいまねをする．<有些～>小才が利く．<～我倒是有的>僕は案外機転が利くからね．

〔小村儿〕 xiǎocūnr 〔名〕小さな村．

〔小矬巴子〕 xiǎocuóbāzi 〔名〕(方)背が低い人；[東北]．<你把那幅画儿摘下来，我这个～够不着>その絵をおろしなさい、私のような背の低い者は手が届かないよ．

〔小矬个(儿)〕 xiǎocuógè(r) 〔名〕やせて背の低い体つき、またその人．

〔小挫〕 xiǎocuò 〔名〕(白)小さい失敗．ちょっとしたしくじり．

〔小打(儿)〕 xiǎodǎ(r) 〔名〕(方)雑用の傭人．小間使；[東北]．<那个～吃的是山珍海味，穿的是绫罗缎匹>あの小間使が食べているのは山海の珍味で、着ているのは絹織物である．

〔小打扮(儿)〕 xiǎodǎbanr 〔名〕(方)①短い着物．軽装．＝'短打扮' ②肉体労働者を指す．

〔小打小闹〕 xiǎo dǎ xiǎo nào 〔熟〕小規模に仕事を進める；ユーモアの意味がある．<改造平房的工作，只不过是些～，收效甚微>平屋を改築することは小規模の仕事にすぎず、効果は微々たるものだ．

〔小大儿〕 xiǎodà'ér 〔名〕(旧)ちょっとした高貴な身分の人．(注)次例は宋の徽宗皇帝を指す．<师师不忙不懼道：是个～>李師師はあわてず恐れず答えます、やんごとなきお方よ；（«宣和»）．

〔小大姐(儿)〕 xiǎodàjiě(r) 〔名〕(方)（未婚の）年若い女中；ていねいな言い方；(滬)．<～伏侍你一场>あの女中はあなたに仕えた；（«金瓶梅・85»）．〔～儿裁褯子〕〔歇〕若い娘さんがおむつを縫う．(喩)（'闲时置下忙时用'と続き）いま必要でないものでも、暇なときにととのえておく；早めに準備しておくこと；（«兒女・40»）．

〔小大脸子〕 xiǎodàliǎnzi 〔名〕めったに表情を変えない人．ポーカーフェイスの人．

〔小大人儿〕 xiǎodàrénr 〔名〕大人びた子ども．大人のようにしつけられた子ども．ませた子．

〔小大由之〕 xiǎo dà yóu zhī 〔熟〕大きくも小さくも使えること．大小自由に使える．<～的毛笔>大きい字も小さい字も書ける毛筆．

〔小袋鼠〕 xiǎodàishǔ 〔名〕(動)ウオラビ．

〔小带锯〕 xiǎodàijù 〔名〕小型帯のこ．

〔小带鱼〕 xiǎodàiyú 〔名〕(魚)タチウオ．オシコイダチ．

〔小代数〕 xiǎodàishù 〔名〕初等代数；俗語．

〔小单拱儿〕 xiǎodāngǒngr 〔名〕(白)一輪車．＝'独轮车'

〔小胆(儿)〕 xiǎodǎn(r) (白)〔形〕肝が小さい．小心である．〔名〕臆病者．

〔小旦〕 xiǎodàn 〔名〕中国伝統劇で若い娘の役を演ずる女形；善人の役で侍女や農家の娘などを演じる．

〔小蛋蛋子〕 xiǎodàndanzi 〔名〕(白)若者．若輩者．

〔小蛋儿〕 xiǎodànr 〔名〕(方)睾丸；[北京]．

〔小当差〕 xiǎodāngchāi 〔名〕力仕事や畑仕事をする召使．<那用不着我，他们～早伺候到了>それならおれは用はない、彼ら召使がとっくにめんどうをみている．

〔小当家〕 xiǎodāngjiā 〔名〕(旧)（商店などの）若だんな．若主人．＝'少东家'

〔小刀(儿)〕 xiǎodāo(r) 〔名〕ナイフ・小刀．<一把～>ナイフ一丁．〔～架〕1)食卓用のナイフかけ．2)(機)コンパウンド・レスト．

〔小岛〕 xiǎodǎo 〔名〕小島．

〔小岛效应〕 xiǎodǎo xiàoyìng 〔連〕(機)島効果．

〔小道〕 xiǎodào 〔名〕①つまらない学問・技芸；もと儒者が礼教を広めるもの以外の学説や技芸をいった．<在旧社会戏曲和小说始终还是～，不能跟诗文并列为正宗>旧社会においては戯曲と小説は結局やはり横道の技芸で、詩文と並ぶ正統にはなれなかった．②道士の自称．<～家间祖上留下一册文书>私の家には祖先から伝わっている文書一冊があります；（«水滸・71»）．③和尚・住職の自称；拙僧．<～便是海阇黎心腹之人>拙僧は海闍黎様の腹心の者です；（«水滸・45»）．

〔小道(儿)〕 xiǎodào(r) 〔名〕①小路．小道．<走～>小道を歩く．<～传谣>こっそりうわさを伝える．〔～消息〕口コミのニュース．口伝えのうわさ．(例)<搞～>陰で取りざたする．(例)<那不过是～，不可靠>それはただのうわさにすぎず、信用できない．②近道．③盗みをいう．<小人从前原也作些～儿上的买卖>私は前にも強盗稼業をやったことがあった；（«兒女・11»）．〔～儿货〕盗品．

〔小道理〕 xiǎodàolǐ 〔名〕大局にかまわず、ただ目の前の利益のみを考えた理屈．

〔小德〕 xiǎodé 〔名〕瑣末なこと．ささいなこと．〔～出入〕〔成〕日常の瑣事には多少の出入りがあるが、あってもかまわない；（«論語・子張»）．(例)<有时到了兴会淋漓的时节，就难免有些～>興に乗っているときはいささか羽目をはずすことになりかねない；（«兒女・30»）．

〔小的(儿)〕 xiǎode(r) 〔名〕①（物の）小さいもの；俗語．②（子どもの）ちび；いちばん下のもの．末っ子；俗語．<且说本县有个～>さて本県に一人の少年がいた；（«金瓶梅・4»）．③(旧)(謙)（下のものが上のものに対して）私．やつがれ；一人称の卑称；'小底'とも書く．<～听见昨日的头起报马来报，说今日大驾归府，…>私めは昨日の前触れの早馬によって、今日殿様が御帰還あそばすと承わり、…；（«紅樓夢・16»）．<～是王都尉亲随>私めは王都尉のおそばつきのものです；（«水滸・2»）．<～不知道>やつがれは存じておりません；（«元曲・救風塵・3»）．④(方)後輩．目下の者．＝'晚辈'；[四川]．<作～的孝敬老人>後輩たる者は老人を敬う．⑤若いもの；側女．⑥(白)（若い）下僕．小間使．<这两个～聪明乖乖>この二人の下僕は利口で気がきく；（«望江亭・3»）．

〔小的每〕 xiǎodeměi (白)＝'小的们'<家中有的是～>家には召使はいっぱいいる；（«元曲外・劉弘嫁婢・2»）．(注)'每'は'们'と同じく複数を表す接尾辞だが、謙称に用いた場合には単数に用いる例も見られる．<～本是汴梁一个女巫>私めはもともと汴梁の巫女でございました；（«初拍・2»）．

〔小的们〕 xiǎodemen 〔名〕(白)①(謙)自分たち．私たち．てまえども．<～见他丈夫杀死，…>てまえどもは彼女の夫が殺されたのを知り、…；（«京本・15»）．②召使・手下に対する呼称．<～，替我折些枯松，…>手下ども、枯れ松を折って、…；（«西遊・1»）．

〔小的溜(儿)〕 xiǎodeliū(r) ＝'小得溜(儿)'〔形〕(方)数量が多くない、あるいは程度が高くない．つまらぬ；[北京]，[東北]．<这小子有时爱～地吹吹牛>この男の子はときどきつまらぬほらを吹きたがる．

〔小得来由儿〕 xiǎodeláiyóur (方)＝'小的溜(儿)'；[北京]．<别大操大办，～干干就行了>大げさにせず、ほんの小規模にすればよい．

〔小灯〕 xiǎodēng 〔名〕（自動車の）ランプ．〔～炮〕(機)スモール・バルブ．

〔小登科〕 xiǎodēngkē 〔名〕結婚をいう．嫁をもらうこと；'登科'は科挙の試験に合格する；俗語．

〔小灯泡〕 xiǎodēngpào 〔名〕豆電球．

〔小嘀咕神儿〕 xiǎodígushénr 〔名〕(方)利発な子ども．はしっこい子ども．賢い子ども；[北京]．<这孩子，才十岁，什么都懂，都会做，是个～>この子どもは10歳になったばかりなのに、なんでも分かり、なんでもできる、利発な子どもだ．

〔小地丁儿〕 xiǎodìdīngr 〔名〕(方)背の低い人；'地丁'はノヂスミレ．

〔小地方(儿)〕 xiǎodìfang(r) 〔名〕①つまらないところ．へんぴなところ；郷里をきかれて答えるときの謙譲語．②こまかなところ．つまらぬところ．

〔小弟〕 xiǎodì 〔名〕①幼い弟．下の弟．②(書)(謙)友人や知り合いの間で自分をへりくだって言う．小生．拙者．私め；'小人'より親しみの語感がある．<～粗疏，…>小生は粗忽ものですが、…；（«水滸・3»）．

〔小弟弟〕 xiǎodìdi 〔名〕①幼い弟．下の弟．<照顾～>下の弟の世話をする．②坊や；男の子に対する愛称．<～，几岁啦？>坊や、幾つになったの．

〔小地老虎〕 xiǎodìlǎohǔ 〔名〕(昆)ネキリムシ類．

〔小地主〕 xiǎodìzhǔ 〔名〕(旧) 自分は労働せずに、もっぱら地租・高利貸して生活した小土地所有者. 小地主.
〔小点点〕 xiǎodiǎndiǎn ＝'小丁点儿'
〔小点心补儿〕 xiǎodiǎnxīnbǔr 〔名〕(方) 屋台店で売っている軽い朝食；〘北京〙.
〔小店(儿)〕 xiǎodiàn(r) 〔名〕① (謙) 弊店. 自分の店. ② 小さな店. ③ 小さくそまつな宿屋. 木賃宿. 〔形〕(方)＝'小惦儿'；〘東北〙.
〔小惦儿〕 xiǎodiànr 〔形〕(方) けちである；〘東北〙. 〈你妈特～, 总算计姑爷家的东西想白得〉あなたのお母さんはとりわけけちで、いつも娘婿の家のものをただで手に入れたいと思っている.
〔小电影摄影机〕 xiǎodiànyǐng shèyǐngjī 〔連〕 8ミリ映写機.
〔小电珠〕 xiǎodiànzhū 〔名〕豆電球.
〔小调(儿)〕 xiǎodiào(r) 〔名〕① 民謡. 小うた. はうた. 民間に流行している各種の曲調；《綉荷包》《五更調》など. 〈哼～〉同上を歌う. 〈哼着流行～〉はやりの歌を口ずさんでいる. ② (音) 短調. マイナー・キー.
〔小爹〕 xiǎodiē 〔名〕(方) おじ；〘安徽〙. 〔間〕おやおや；驚いたときの言葉.
〔小碟〕 xiǎodié 〔名〕小皿.
〔小钉〕 xiǎodīng 〔名〕(機) タック.
〔小丁点儿〕 xiǎodīngdiǎnr 〔形〕ちっぽけな. ごく小さな. わずかな；〘不完〙. 〈～的事〉ちっぽけなこと.
〔小顶柄灰包〕 xiǎodǐngbǐng huībāo 〔連〕(植) ケシボウズの類. ＝'白灰锤'
〔小顶人〕 xiǎodǐngrén 〔名〕(白) 妓楼中の僕役・使用人.
〔小定礼〕 xiǎodìnglǐ 〔名〕結婚の約束に男側から女側に、女側から男側に贈る物品. 結納品.
〔小东〕 xiǎodōng 〔名〕(白) (謙) 私のおごり. 私の散財； '东'は'东道'〔人にものをおごる〕のこと. 〈备～〉人におごる. 宴会などをおごるために用意する；(《醒世・3》).
〔小东人〕 xiǎodōngrén 〔名〕若だんな. 若主人.
〔小东西〕 xiǎodōngxi 〔名〕① (謙) つまらないもの. 粗品. ② 小さなもの. 小もの. ③ 小さくてかわいらしいもの. ④ 子どもに対する親しみの気持ちをこめた言葉. 〈你这个～, 真机灵！〉おまえってやつは、本当にかしこいね.
〔小东小西〕 xiǎo dōng xiǎo xī 〔成〕(方) ① こまごました物；〘四川〙. 〈包袱皮儿里的都是些～, 莫得啥看头〉ふろしきの中のものはみなこまごましたもので、見るべきものはない. ② 小さな商品. 小物；〘四川〙. 〈外国来的～〉舶来の小物.
〔小冬日〕 xiǎodōngrì 〔名〕冬至の前の一日.
〔小洞不补〕 xiǎo dòng bù bǔ 〔諺〕('大洞吃苦'と続き)小さい穴をふさがないと、大きな穴になって苦しむことになる. (喩) 小さな問題をすぐ解決しておかないと大きくなって手がつけられなくなる.
〔小动唇舌〕 xiǎodòng chúnshé 〔熟〕とやかく告げ口をする；(《紅楼夢・33》).
〔小动作〕 xiǎodòngzuò 〔名〕小さな動作. (転) 小さなトリック. 小細工. (個人の目的を達するため)こそこそと行う活動. 〈搞～〉同上をする. 〈别的同学上课时都很安静, 偏偏他爱做～〉他の生徒はみな授業のとき静かだが、彼だけがよくちょこまかする.
〔小斗车〕 xiǎodǒuchē 〔名〕トロッコ.
〔小豆(儿)〕 xiǎodòu(r) 〔名〕① (植) アズキ. ＝'赤小豆' ② ちっぽけなもののたとえ. 〈～儿似的东西〉アズキ粒ほどの小さなもの.
〔小豆腐(儿)〕 xiǎodòufu(r) 〔名〕(方) ダイズの粉またはクリの粉をのり状に煮たものに野菜の葉や茎を煮込んだ食べ物：北方の食品；〘北京〙, 〘東北〙.
〔小豆蔻〕 xiǎodòukòu 〔名〕(植) ショウズク.
〔小毒〕 xiǎodú 〔名〕〘中医〙 薬のなかにごくわずかな毒性があること. 〔～虫儿〕小さな毒虫.
〔小肚(子)〕 xiǎodù(zi) 〔名〕下腹(部). 〈看着婆子～子上, …〉ばあさんの下腹部を目がけて、…；(《金瓶梅・5》).
〔小肚(子)鸡肠〕 xiǎodù(zi) jīcháng 〔熟〕① 度量が小さく、細かいことに拘泥する. 目先のことしか考えない. ＝'鼠肚鸡肠' 〈她呀, ～, 谁也批评不得〉彼女は心が狭いので、だれも批判できない. 〈我张得功不是～的人〉この張得功は度量の小さい人間じゃない. ② 少食の人. ③ (商売上の)大手筋でない相手.
〔小肚子(～儿)〕 xiǎodùzi(～r) 〔名〕①＝'小腹'；俗語. ② 小さい腹.
〔小蠹虫〕 xiǎodùchóng 〔名〕(昆) シンクイムシ.
〔小杜鹃〕 xiǎodùjuān 〔名〕(鳥) ホトトギス. シキ. イモセドリ.
〔小端〕 xiǎoduān 〔名〕(機) 細端. 末口. スモール・エンド. 〔～衬套〕スモール・エンド・ブシュ. 〔～接触〕爪先接触. 〔～轮缘〕爪先.
〔小段包工〕 xiǎoduàn bāogōng 〔連〕(農) 小面積作業請負；農業生産責任制の一つ. 〔～定额计酬〕作業別請負ノルマ報酬計算制.
〔小堆儿〕 xiǎoduīr 〔名〕小さな堆積.
〔小队〕 xiǎoduì 〔名〕① 小隊. 分隊；隊伍編成の下部単位. ＝'排' 〔～长〕小隊長. ＝'排长' ② 人民公社が存在していたときの生産小隊. ③ 少年先鋒隊の大隊・中隊の下の隊. 少年先鋒隊小隊.
〔小队子〕 xiǎoduìzi 〔名〕(白) 清代に府県の官吏が臨時に募集して治安の維持に当たらせた兵・民兵.
〔小墩子鼓〕 xiǎodūnzigǔ 〔名〕太鼓の形の腰掛け；丸い形のたとえ.
〔小墩子鼓儿〕 xiǎodūnzigǔr 〔名〕(方) 背が低く太っている人.
〔小蛾〕 xiǎo'é 〔名〕(農) サツマイモにつくイモコガ. 〔～类〕鱗翅目小蛾亜目の昆虫の総称.
〔小额〕 xiǎo'é 〔名〕少額. 小口. 〈～的存款〉小口の預金. 〔～贷款〕少額貸付. 少額貸与金；個人に対して融資する一種の消費クレジット. 〔～订货〕小口注文. 〔～活期存款〕小口当座預金. 〔～支票〕少額小切手.
〔小颚〕 xiǎo'è 〔名〕(動) (節足動物の)下顎肢.
〔小恩小惠〕 xiǎo ēn xiǎo huì 〔成〕(人をだき込むために)相手に与えるわずかばかりの利益や恩恵. 〈用～收买人心〉わずかな恵みで人心を買う.
〔小儿〕 xiǎo'ér 〔名〕① 子ども. 小児. 〔～病〕小児病. 〔～放纸炮——又爱又怕〕〔歇〕子どもが爆竹をあげる、おもしろいが、こわくもある；やってみたいが恐ろしい；(《二拍・9》). 〔～肺炎〕小児肺炎. 〔～急病〕子どものひきつけ. 〔～科〕 1) 小児科. 〔一医师〕小児科医. 2)(方) 簡単な仕事；重視されない部門や仕事を諷していう；〘四〙. 3)(方) 世間知らずで貫禄がない. けちくさい. みみっちい；〘四〙〈这个人邪气～〉この人はとてもみみっちい. 4)(方) 口やかましいさまを例える. ＝'婆婆妈妈儿' 5)(方) ほんの志；〘四〙. 6)(方) 幼稚である；〘四〙. 〔～麻痹〕急性灰白髄炎. 〔一症〕急性灰白髄炎. ポリオ. 〔～外科学〕(医) 小児外科学. 〔～无六月〕〔諺〕子どもに真夏なし；子どもは真夏でも薄着させてはいけない. 〔～医〕小児科医. ② (謙) せがれ；自分の息子. ☞'小儿 xiǎor'
〔小而全〕 xiǎo ér quán 〔熟〕① 小さくても全部自分でやる. ② 小型であるが全面的である. 小規模でもすべてが完備している.
〔小耳朵〕 xiǎo'ěrduo 〔名〕人のうわさをよく小耳にはさむ人. 人のうわさをぬすみ聞きする人. ひそかに情報をさぐる人. 〈托他在大人跟前做个～〉彼に頼んで閣下の身辺で、情報収集の役をお願いする；(《官場・6》).
〔小耳木兔〕 xiǎo'ěrmùtù 〔名〕(鳥) コミミズク；〘北〙.
〔小二〕 xiǎo'èr (白)＝'小二哥' 〈～劝不住, 劭乃推门而入〉小僧が止めても聞かず、劭はドアを押して入った；(《古今・16》).
〔小二杆子〕 xiǎo'èrgǎnzi 〔名〕(方) そそっかしいがさつな若者.
〔小二哥〕 xiǎo'èrgē 〔名〕(白) 飲み屋や料理屋の小僧. 宿屋の使用人. ＝'店小二' 〈…, 便化客店, 你做～, 我做店主人〉…, 宿屋に化けて、おまえが小僧になり、わしが主人になる；(《古今・20》). 〈～, 你打扫一间干净房儿, 放下行李〉小二哥、きれいに部屋を掃除して荷物を入れてくれ；(《元曲・救風塵・3》).
〔小二汉〕 xiǎo'èrhàn 〔名〕(白) (相手をやや軽蔑して)二男坊：自分より一段低い人.
〔小二仙草〕 xiǎo'èrxiāncǎo 〔名〕(植) アリノトウグサ.
〔小二爷〕 xiǎo'èryé 〔名〕(白) (役人に仕えている年若い)使用人, 下僕. 〈端制台贴身跟班～〉端制台のおそばにつかえている年若い小者；(《官場・37》).
〔小二子〕 xiǎo'èrzi 〔名〕若い下僕.
〔小罚〕 xiǎofá 〔名〕(体) マイナー・ペナルティー；アイス・ホッケー.
〔小法〕 xiǎofǎ 〔名〕(白) ちょっとした方法；金もうけなどの. 〈斗～〉小ばくちをやる；(《初拍・7》).
〔小番子〕 xiǎofānzi 〔名〕(白) 役所の下働き. 地まわり；明代に正業がなくて時に役所に臨時に雇われて、巡察・犯人の拷問などを行ったあぶれものをいう. 宋元時代、役所の下働きを'番子'といった. ＝'番子手' 〔～闲汉〕あぶれもの. 無頼もの. やくざもの. (例)〈原是～出身〉もともと無頼の遊び人の前歴がある；(《水滸・44》).
〔小烦〕 xiǎofán 〔名〕〘中医〙 わずかな煩悶を指す.
〔小贩〕 xiǎofàn 〔名〕(わずかな元手の)行商人. 物売り. 〈有两个卖早点的～〉'早点'を売る行商人が二人いた.
〔小饭〕 xiǎofàn 〔名〕① (方) 軽食. 朝食. ありあわせの食事. 〈御史忙教摆酒后堂, 留顾佥事～〉御史は急いで奥の部屋に酒の用意をさせ、顧僉事をひきとめ、軽い食事をした；(《古今・2》). ② (白) (謙) 自分の料理・食事を謙遜していった語.
〔小饭馆儿〕 xiǎofànguǎnr 〔名〕小さな料理屋.
〔小饭桌〕 xiǎofànzhuō 〔名〕① ちゃぶ台. ② 路地の食堂・小規模な飲食店；子どもを相手に昼食を出すところ.
〔小方〕 xiǎofāng 〔名〕小角. 小角材. 〔～材〕小割材. 〔～角〕平割り. 小割り.
〔小方格〕 xiǎofānggé 〔名〕目の細かい格子状の模様；市松模様など.
〔小方脉〕 xiǎofāngmài 〔名〕〘中医〙 小児科； '大方脉'〔大人の病気の治療〕に対し. ＝'幼科' 〔～科〕同上.
〔小房(儿)〕 xiǎofáng(r) 〔名〕① 狭い家. 小さな家. ② 側女. ＝'小老婆' ③ (方) (儿化せず)小部屋；〘湘〙.
〔小房子〕 xiǎofángzi 〔名〕(方) 妾宅. 男女が密会するために借りている家；〘呉〙.
〔小纺〕 xiǎofǎng 〔名〕薄手の絹織物.
〔小仿〕 xiǎofǎng 〔名〕毛筆で小字を習うこと. 〈写～〉〈练～〉同上をする.
〔小飞机〕 xiǎofēijī 〔名〕① プロペラ式の飛行機. ② おもちゃの飛行機.
〔小飞鼠〕 xiǎofēishǔ 〔名〕(動) タイリクモモンガ.

X

[小费] xiǎofèi〔名〕① チップ．＝'小帐'〈付～〉チップを払う．②(白)わずかな費用．

[小分] xiǎofēn〔名〕中医 一般に筋肉の間の細かいあやを指す．分界紋理．

[小分队] xiǎofēnduì〔名〕小さい分隊；戦闘・作業などに最も敏活な動作の取れる小さい単位．［民兵～］民兵小分隊．［文艺～］文芸班．［医疗～］医療班．

[小粉] xiǎofěn〔名〕デンプン．＝'淀粉'

[小分之事] xiǎofènzhīshì〔名〕(方)取るに足りないこと．瑣事．〈这都是～，何必那么认真？〉これは取るに足りないことだから、なにもそんなにむきになることもあるまい．

[小分子] xiǎofènzi ＝'小份子'〔名〕(方)へそくり．小金．［～钱］同上；多く家庭婦人のへそくりを指す．＝'私房钱'

[小粪] xiǎofèn〔名〕(方)肥料用にする小便；[四川]．

[小忿] xiǎofèn〔名〕少しの不満．少しの怒り．〈今将以～蒙旧德，无乃不可乎〉今、前に施した恩徳も少しの怒りで打ち消されて、よくないでしょう；（《左傳・定公６年》）．

[小蜂] xiǎofēng〔名〕(昆)ワダバチ．

[小风] xiǎofēng〔名〕弱い風．

[小风琴] xiǎofēngqín〔名〕(音)ハーモニウム．

[小夫妇] xiǎofūfù ＝'小夫妻'〔名〕① 若夫婦．② 小さな夫婦．

[小夫人] xiǎofūrén〔名〕＝'小老婆'．〈我一心要他做个～〉私はひたすら彼女を'小夫人'にもらいたいと思っていた；（《元曲・望江亭・2》）．

[小夫小妻] xiǎofū xiǎoqī〔連〕若夫婦．〈一家子除了你们～，余者老婆子们，要这个何用？〉屋敷じゅうであんたら若い夫婦を除けば、ほかはばあやたちばかり、こんなもの何に使うの；（《紅樓夢・74》）．

[小凫] xiǎofú〔名〕(鳥)コガモ．

[小服] xiǎofú〔名〕(旧)① 獄衣．② 刀剣を持って戦う兵士の衣服．(転)短い服．

[小浮标] xiǎofúbiāo〔名〕(機)アンカー・ブイ．

[小福利] xiǎofúlì〔名〕理髪・入浴などの福利措置．

[小府] xiǎofǔ (方)＝'小货①'；(粤)．

[小斧] xiǎofǔ〔名〕小おの．

[小斧劈] xiǎofǔpī〔名〕小斧劈皴；中国画の'皴法'（☞'皴'）の一つ．

[小腹] xiǎofù〔名〕下腹．＝'小肚子(儿)'

[小妇] xiǎofù〔名〕(白)＝'小老婆'．［～养的］(罵)'小妇'の生んだ子．(例)〈～！动了兵器了〉こいつめ、武器を使いやがったな；（《紅樓夢・9》）．

[小妇人] xiǎofùrén〔名〕(白)私．自分；女性の自称語．

[小嘎巴豆儿] xiǎogābadòu(r) ＝'小尕巴豆儿'〔名〕(方)（子どもに対する）ふざけた呼び方．がき．＝'小痂疤豆儿'；[北京]．

[小嘎(儿・子)] xiǎogǎ(r・zi)(又) xiǎogā(r・zi) ＝'小尕'〔名〕(方)男の子．がき．じゃり；[西南]，(東)．〈你这～子！〉このがきめ．

[小改小革] xiǎogǎi xiǎogé〔連〕小さな改革．小規模な改革．部分的または応急的な小さな改革．

[小干] xiǎogān〔名〕(方)子ども．＝'小孩儿'；(閩)．☞'小干 xiǎogàn'

[小干仵] xiǎogānwǔ〔名〕(方)子ども．児童．＝'小孩子'，'儿童'；(閩)．〈耐只好去骗骗～〉おまえさん、子どもならそんなふうにだませるでしょうよ；（《海上花・4》）．

[小干] xiǎogàn〔動〕ちょっとやる．困難を恐れやらない．〈难字当头只想～〉難しいということが真っ先にきて、引っ込み思案になる．☞'小干 xiǎogān'

[小钢坯] xiǎogāngpī〔名〕(機)小鋼片．

[小高炉] xiǎogāolú〔名〕小型高炉．

[小哥] xiǎogē〔名〕①(白)若い男性に対する尊称；元代では特に官僚の子弟を指した．〈你是谁家～〉おまえはどこのおにいさんだ；（《西遊・4》）．② 小さい男の子．〈～你只在这一带顽要〉坊や、このあたりで遊ぶだけよ．

[小哥儿俩] xiǎogēr liǎ〔連〕① 年の幼い兄弟二人．② 年若く家族内の序列も同じくらいの二人の子．③ 年幼く家族じゅうの序列も同じくらいの男の子を併せて呼ぶ言葉．

[小哥儿们儿] xiǎogērmenr〔名〕同輩の青年男子たち．若い衆たち．

[小疙瘩户] xiǎogēdahù〔名〕① 貧乏な家．② 家柄も財産もない家庭；俗語．

[小歌剧] xiǎogējù〔名〕(劇)オペレッタ．

[小阁] xiǎogé〔名〕(書)① 小さな楼閣．② 小さな中二階．小部屋．〈～重衾不怕寒〉小さな中二階で何枚も布団を重ねているので寒くても平気だ；（白居易《重題》詩）．

[小个儿] xiǎogèr〔名〕①（背が）小柄．② 小柄な人．③（物が）小ぶり．④ 小ぶりなもの．

[小根] xiǎogēn〔名〕(方)子ども．＝'小孩儿'；(閩)．

[小根蒜] xiǎogēnsuàn〔名〕(植)ノビル．

[小恭] xiǎogōng (書)〔名〕小便；'大恭'〔大便〕に対し．〔動〕小便をする．

[小工] xiǎogōng〔名〕① ちょっとした仕事．臨時の仕事．② 未熟練工．見習い工．

[小工(儿・子)] xiǎogōng(r・zi)〔名〕(旧)肉体労働者．雑役．〈在一个煤厂子当～〉ある石炭店で雑役夫になる．

[小工子] xiǎogōngzi〔名〕① 下働き．手伝い．〈可是我没力气，作～活，不行〉しかし、わしは力がないんだ、雑役だってだめだ．② 力仕事．

[小弓(儿)] xiǎogōng(r)〔名〕小さな弓．おもちゃの弓．

[小弓弓] xiǎogōnggōng〔名〕(白)女の纏足の靴を愛称的に言った語；土ふまずが深く湾曲して弓のようになっていることから．'弓靴'ともいう．

[小功率] xiǎogōnglǜ〔名〕(電)ミニワット．［～灯］(機)スモール・ライト．［～电台］(機)ミニワット・ステーション．

[小公儿] xiǎogōngr〔名〕① 旧時、雑役に使われている男の子．走り使い．若い下男；'小厮''小僮''伎唤小子'ともいう．② 男の子．〈这～那里害什么病？〉この男の子は何の病気だろう．③ 自分の使用人を人に言うときに用いる．〈让家里～跑一趟〉うちの使用人を行かせよう．

[小公园] xiǎogōngyuán〔名〕辻の小公園．小さな公園．

[小勾儿茶] xiǎogōurchá〔名〕(植)ヨコグラノキ；クロウメモドキ科．

[小狗] xiǎogǒu〔名〕子イヌ．［～儿的］このがき．［～骨秃儿］(罵)こわっぱ；子どもをののしる語．(例)〈就是你这～的鬼，你几时往后边去？〉このこわっぱ野郎のごまかしだ．おまえいつ奥へ行った；（《金瓶梅・69》）．

[小狗子] xiǎogǒuzi〔名〕①(罵)人でなし．② 人でないもの；子どもの間で誓うとき用いた言葉．〈我要是骗你，我都是～！〉おまえをだますようなら、おれも人間じゃないよ．

[小构树] xiǎogòushù〔名〕(植)コウゾ．

[小姑] xiǎogū〔名〕(書)未婚の女性．若い娘．［～独处］〔成〕若い女性が未婚であることをいう；（《清溪小姑曲》）．

[小姑(儿)] xiǎogū(r)〔名〕夫の妹．小じゅうとめ；特に年のいかぬおばに対する呼びかけに用いる．〈外则陪侍～等针凿诵读而已〉ほかには小じゅうとめたちの相手をして、針仕事や暗唱をするだけです；（《紅樓夢・4》）．［～多，舌头多］〔諺〕小じゅうとめが多いと舌も多い．(転)小じゅうとめがたくさんいると文句も多い．

[小姑姑] xiǎogūgu〔名〕父親の姉妹のうち最も年下の者．

[小姑奶奶] xiǎogūnǎinai〔名〕① 嫁いだ末の娘．② 女の子に制止するときあるいはものを頼むときに用いる呼称．

[小姑娘(儿)] xiǎogūniang(r)〔名〕小娘．娘っこ．少女．未婚の娘；呼称としても用いる．

[小姑子] xiǎogūzi〔名〕① 夫の妹．小じゅうと．＝'小姑儿'〈再得几个千刁万恶的大姑子～，…〉そのうえ何人もの悪らつきわまりない大じゅうと小じゅうとを得て、…；（《紅樓夢・42》）．② 妻の妹．義妹．③ 若い尼；'姑子'は尼を指す．〈只见惜春正同水月庵的～智能儿一处顽要呢，…〉惜春はちょうど水月庵の若い尼の智能児と遊んでいるところで、…；（《紅樓夢・7》）．

[小孤撮] xiǎogūcuō (白)＝'小孩儿'

[小孤孀] xiǎogūshuāng〔名〕若後家．

[小骨] xiǎogǔ〔名〕小骨．［～片］同上．

[小鼓] xiǎogǔ〔名〕(音)① 小型太鼓．小太鼓．〈心里头打起～来了〉胸がどきどきしはじめた．② サイドドラム．③ タボレット．

[小鼓捣油儿] xiǎogǔdao yóur〔熟〕① 少しばかりのうまい汁を吸う．小さな打算に終始すること．② 小細工をろうする．③ 細々とやっていく．〔名〕(xiǎogǔdaoyóur)(方)小さな商売．〈倒也没做什么大买卖，不过闹点儿～〉別に大きな商売などしていなかった、小商いをしているだけだ．

[小锢镥] xiǎogǔlǔ〔名〕なべやわんをなおす職人．

[小股气流] xiǎogǔ qìliú〔連〕(気)ドラフト．

[小故] xiǎogù〔名〕ちょっとした事．小事件．

[小故事] xiǎogùshì〔名〕コント．

[小瓜] xiǎoguā〔名〕(方)'甜瓜'〔マクワウリ〕の類のウリ；(閩)．

[小褂(子・儿)] xiǎoguà(zi・r)〔名〕腰までのひとえの下着；多く白色、農民が着る．〈把～给她披上〉肌着を彼女にかけてやる．

[小褂裤] xiǎoguàkù〔名〕(方)肌身につける中国式下着．

[小乖乖] xiǎoguāiguāi〔名〕いい子．おりこうさん；子どもに対する呼びかけ．

[小乖子] xiǎoguāizi〔名〕かわいい子；多く呼びかけ．

[小倌] xiǎoguān (方)＝'小干'；(閩)．

[小官] xiǎoguān〔名〕①(謙)官吏の自称．〈～夜来二更拿了他〉小官は昨夜'二更'（☞'五更①'）、彼を捕まえました；（《水滸・33》）．②(白)＝'小官人①'〈你不是宋～么？〉あんたは宋の坊ちゃんではありませんか；（《警世・22》）．

[小官(儿)] xiǎoguān(r) ＝'小官吏'［～抵得富百姓］〔諺〕どんな小役人でも一般庶民よりは金回りがよい．

[小官官] xiǎoguānguān (方)＝'小孩子'

[小官吏] xiǎoguānlì〔名〕(旧)下級官吏．下っ端役人．小役人．

[小官人] xiǎoguānrén〔名〕(方)① 男の子．他人の息子、または年若い男性に対する尊称．お坊ちゃん．若殿．若だんな；(閩)，又(白)．〈不好！～快回避！〉大変です．若だんな様はやくお逃げください；（《照世盃・4》）．〈～不要胡说〉若様、いいかげんなことを言ってはいけませんよ；（《警世・20》）．〈宅内～〉りっぱなお屋敷のお坊っ

X

ちゃん；(«水滸·2»)．② 夫；(閩)．〈林珍格～勤浪上海工厂里工作〉林珍の夫は上海の工場で働いている．

[小冠薫] xiǎoguānxūn〔名〕(植) コバナメボウキ；シソ科．

[小馆儿] xiǎoguǎnr〔名〕小料理屋．小さな料理店．〈下～〉小料理屋に(食べに)行く．〈找个～吃点东西〉小料理屋を探して少し食事をする．

[小灌木] xiǎoguànmù〔名〕半低木．

[小广播] xiǎoguǎngbō〔名〕① うわさをまき散らすこと．うるさい世間の口．口コミ．陰口．〈听信～是容易上当的！〉うわさ話を信じるとだまされやすい．② うわさをまき散らす人．おしゃべり．世間雀(すずめ)．〔動〕こっそりうわさをまきちらす．〈我告诉你一件事，不过你可别给我～！〉私は一つの事をきみに話すが，うわさを立ててくれるなよ．

[小广场] xiǎoguǎngchǎng〔名〕小さい広場；公園などの中の広場．

[小广告] xiǎoguǎnggào〔名〕三行広告．〈登～〉同上を出す；(«魯·彷·傷»)．

[小规模战斗] xiǎoguīmó zhàndòu〔連〕(軍) 軽戦．＝‘小型冲突’

[小鬼] xiǎoguǐ〔名〕① 鬼神のお使い．閻魔(えんま)さまに仕える鬼．[～跌金刚]〔諺〕鬼が金剛夜叉(こんごうやしゃ)を投げとばす．(喩)弱い者が強い者に勝つ．[～顶不了阎王债]〔諺〕鬼は閻魔の借金をひっかぶることはできない．(喩)共犯者は主犯者の罪をかぶることはできない．[～斗不过阎王]〔諺〕鬼は閻魔と戦って勝つことはできぬ．(喩)小さくて弱いものは大きくて強いものに勝てない．②(又xiǎogui) がき．(いたずら)小僧．こわっぱ．あまっこ；子どもや若い娘への呼称．多く親しみをこめていうが，時には嫌悪感がある．■呉方言では一般に人をののしるのに用いることが多い．③陰険な人．腹の小さい人．[～升城隍]〔諺〕(方)つまらぬ人間が勢いを得る；(旧)．

[小鬼叉] xiǎoguǐchā〔名〕(植) トウコギ．

[小鬼头(儿)] xiǎoguǐtóu(r)(方)＝‘小鬼②’；(閩)，(旧) など，又(白)．〈嘿，你这～！〉おい，このいたずらっ子め．〈原来是这个～儿〉なんだ，このこわっぱだったのか；(«醒世·16»)．

[小鬼子] xiǎoguǐzi〔名〕鬼；侵略者(特に旧日本軍)に対する罵語(ばご)．〈有一部分火车头还是～那时候的〉機関車の一部はやはり日本侵略者のころのものである．

[小柜] xiǎoguì〔名〕茶だんす式の家具；象眼し，うわぐすりをかけてある．

[小柜(儿)] xiǎoguì(r)〔名〕(方)(旧) チップ．心づけ．＝‘酒钱’；(北京)，(東北)．〈现在饭店不收～〉今はホテルではチップをとらない．

[小滚刀儿] xiǎogǔndāor〔名〕(方)(罵) 手に負えない子ども．がき；(北京)．

[小滚筒] xiǎogǔntǒng〔名〕(紡) ドッファー．

[小锅菜] xiǎoguōcài〔名〕特別製の料理．(喩)特殊な待遇．〈要尽快生产样式新颖，适应比赛的运动鞋，为体育健儿创造好成绩烧好～〉できるだけ早くデザインが清新で試合に適した運動靴を生産し，選手がよい成績を残せるように特別な待遇を与えなければならない．

[小锅饭] xiǎoguōfàn〔名〕特別製の食事．

[小嘔嘔喳] xiǎoguōguōchā〔名〕(鳥) マキノセンニュウ．

[小果] xiǎoguǒ〔名〕小さな実．[～倒地铃](植) コウセンカズラ．[～冬青](植) タマミズキ．[～梗](植) 小果柄．[～核](リンゴ·ブドウなどの)種．[～咖啡](植) アラビアコーヒーの木．[～粒](植) 無核小果粒；ブドウの．

[小过] xiǎoguò〔名〕小さな過失．〈以～而杀功臣〉ちょっとした過ちで忠実な部下を殺す．〈像楚庄王毖般弃人～，成其大业，真乃英雄举动〉楚の荘王のように人の小さな過ちはとりあげず，大業をなすものこそ，正しく英雄のわざである；(«古今·6»)．

[小过节(儿)] xiǎoguòjié(r)〔名〕① ささいなこと．つまらぬこと．〈他没功夫顾到那些婆婆妈妈的～〉彼はあんなくどくどした枝葉末節のことにかまっている暇がない．② ささいなしきたり．ちょっとした儀礼．〈曹家喜欢用干净瞭亮的人，而又不大注意那些～〉曹家は言動のさっぱりした人を好み，それに少しばかりの行儀の悪さはとがめだてしなかった．

[小过门(儿)] xiǎoguòmén(r)〔名〕芝居の歌の部分の短い間合い；音楽が入り，演者は呼吸を整える．(喩)小細工．ちょっとした術策．〈我要连这个～都不会，还当什么庶务？〉私がこんな小細工もできなかったら，庶務なんかできるものか．

[小过年] xiǎoguònián〔名〕旧暦12月23日；かまどの神を祭る日．＝‘小年’

[小孩票价] xiǎohái piàojià〔連〕子ども料金．

[小孩儿(～子)] xiǎoháir(～zi)〔名〕子ども；自分のも他人の子どもも含む；俗語．[大～]上の子．[小～]赤ん坊．[～打秋千——悠悠荡荡]〔歇〕子どもがブランコをする——ぶらぶらと揺れる．(喩)そわそわと落ち着きのないことのたとえ．[～的屁股，醉汉的嘴巴]〔諺〕子どものおしりと酔っぱらいの口；コントロールがきかないもののたとえ．[～过了八月半，赛过铁罗汉]〔諺〕子どもは生後8か月半たつと体もしっかりして羅漢(らかん)の像のように丈夫になる．[～口没遮拦]〔諺〕子どもの口はふさげない；(«王西廂·3·2»)．[～盼过年，大人愁腊月]〔諺〕昔の社会では貧乏人の子どもは正月の来るのを待ちこがれていたが，大人は12月に借金が返せず心配の日を送っていた．[～票]子どもの切符．[～嘴里讨实话][～说话不掺假]〔諺〕子どもの口から本当のことが聞き出せる．子どもは正直で言うことにうそがない．＝‘孩儿口里讨实信’[～座]自転車の子どもをのせる腰掛け．

[小孩子家] xiǎoháizijiā〔名〕(方) ① 子どもたち．② 子どもというもの．

[小孩子气] xiǎoháiziqì〔名〕子どもっぽさ．〈他～多一点〉彼はちょっと子どもっぽい．

[小寒] xiǎohán〔名〕小寒；二十四節気の一つ．1月5日～7日．

[小寒豆] xiǎohándòu〔名〕(方)(植) エンドウ．エンドウ豆．＝‘豌豆’；(閩)．

[小寒食] xiǎohánshí〔名〕‘寒食’の前日と翌日をいう．

[小汉仗儿] xiǎohànzhàngr ＝‘小汉子’〔名〕小男．

[小行子] xiǎohángzi ＝‘小行行子’〔名〕(白) 若い衆．青二才．こわっぱ．〈这些～们再靠不住〉これらの若いやつらは本当にあてにならない；(«兒女·3»)．

[小号] xiǎohào〔名〕① (謙) 弊店．私の店．〈就是～里他也不常来〉手前のところにも，彼はめったに来ません；(«官場·27»)．② (音) トランペット．銅管楽器．③ 小型．

[小河] xiǎohé〔名〕小川．

[小河汊] xiǎohéchà〔名〕大河に流れ込む小さな支流．〈尽是～，行军不方便〉小さな流ればかりで行軍に不便だ．

[小荷才露尖尖角] xiǎo hé cái lòu jiān jiān jiǎo〔成〕(‘早有蜻蜓立上头’と続き)小さなハスがとがったつぼみの一端をのぞかせるや，早くもトンボがその上にとまっている．(喩)新生事物が現れたばかりなのに早くも育てようという気風が出ている；(楊萬里«小池»詩)．

[小和尚] xiǎohéshang〔名〕① 寺の小僧．[～念经]〔歇〕小僧がお経を読む．(喩)(‘有口无心’と続き)口だけで心がこもっていない．② 隠語で陰茎をいう．

[小合适] xiǎohéshì〔名〕① ちょっとした機会．② わずかな利益．ちょっとした便宜．

[小盒坠子] xiǎohé zhuìzi〔連〕(時計鎖や首飾りに付ける)ロケット．

[小黑菇] xiǎohēigū〔名〕(植) クロハツモドキ；‘密褶红菇’の別名．

[小黑麦] xiǎohēimài〔名〕(植) ライムギ．ライ．クロムギ．ナツコムギ．

[小红花] xiǎohónghuā〔名〕(植) ツタの花．

[小红萝卜] xiǎohóngluóbo〔名〕(植) ハツカダイコン．アカカブ．

[小红蜜桔] xiǎohóng mìjú〔連〕(植) コベニミカン．

[小红书] xiǎohóngshū〔名〕赤い表紙の小さな本；文革中«毛主席語録»を指した．

[小猴儿精] xiǎohóurjīng〔名〕(白) 子ザルの精．(喩)小者などをののしる語．

[小猴狲] xiǎohóusūn〔名〕(白) 子ザル．(喩)子ども．小僧．がき；子どもをののしる語．〈含鸟，～！〉いまいましい，生意気な小僧め；(«金瓶梅·4»)．

[小猴子(～儿)] xiǎohóuzi(～r)〔名〕① やせている人．② いたずらっ子．わんぱく．がき；子どもに対する蔑称(べっしょう)．〈这～提了篮儿，…〉このわんぱく小僧は籠(かご)を提げて，…；(«金瓶梅·4»)．〈一个～跟着出来赶早市〉一人の子どもがついて出て来て朝市へ急いだ；(«水滸·45»)．

[小后生] xiǎohòushēng〔名〕(白) 男の子．＝‘后生家’〈果然出去带进一个～来，…〉はたして出て行くと一人の男の子を連れて入って来ましたが，…；(«紅樓夢·7»)．[～家]男の子．

[小呼隆] xiǎohūlóng〔名〕農民が一つのグループで責任制をやるとき，それ以前の集団でやったときより効率はよいが，多少の弊害が残っていること．

[小胡儿] xiǎohúr〔名〕ちょびひげ．〈留～〉同上を生やす．

[小胡桃] xiǎohútáo (方)＝‘山核桃’

[小胡同] xiǎohútòng〔名〕路地．[～赶猪]〔歇〕小さな路地でブタを追う．(喩)(‘直来直去’と続き)まっすぐで横にそれない；多く人の性格の一本気なのを例える．

[小胡子儿] xiǎohúzir〔名〕(白) あごひげ．ちょびひげ．〈拈～〉あごひげをなでる；(«兒女·28»)．

[小猢狲] xiǎohúsūn (白)＝‘小猴子②’〈孙家～在外头叫你，快出去！〉孫家の小僧が外でおまえを呼んでるよ，早くお行き；(«二拍·35»)．

[小壶提灯藓] xiǎohú tídēngxiǎn〔連〕(植) コツボチョウチンゴケ．

[小户] xiǎohù〔名〕① 貧しく勢力もない家．卑賤(ひせん)な家．卑しい人．貧乏人．[～人家(儿)]同上．(例)〈她是～的女儿〉彼女は貧しい家の娘だ．〈江南常州府无锡县东门外，有个～，兄弟三人〉江南の常州府無錫県城の東門外にささやかに暮らす3人兄弟があった；(«警世·5»)．② 小人数の世帯．③ (白) 酒量の少ない人．

[小户儿] xiǎohùr (白)＝‘小户①’〈施复是个～，本钱少，…〉施復のところは家が貧しく，元手も小さかったので，…；(«醒世·18»)．

[小花] xiǎohuā〔名〕(植) 小花．[～瓣]小輪．[～不结，老花儿结]〔諺〕若い花は実を結ばぬが，年をとった花は実を結ぶ．(喩)若い女はだめで，年増の方が味がある；(«金瓶梅·6»)．[～繁缕](植) ヒメハコベ．[～梗]小花柄．[～葵](植) ヒメヒマワリ．[～木兰](植) オオヤマレンゲ．[～漆姑草](植) キタノハマツメクサ．[～碎米荠](植)

X

ヒメタネツケバナ. [～糖芥] (植) エゾスズシロ. キタミハタザオ. [～藤] (植) コバナカズラ;キョウチクトウ科. [～天竺葵] (植) テンジクアオイ. [～紫萝兰] (植) コアラセイトウ.

[小花脸] xiǎohuāliǎn [名] ① 芝居(京劇)の道化役. ＝'小花面' 〈扮演～〉道化役を演じる. ② おどけもの.

[小花面] xiǎohuāmiàn ＝'小花脸' 〈将～豆官送了宝琴, …〉道化の豆官を宝琴に与え、…; (《紅樓夢·58》).

[小花纹玻璃] xiǎohuāwén bōli [連] 小紋ガラス.

[小花皂雕] xiǎohuāzàodiāo [名] (鳥) カラフトワシ; (動).

[小滑头] xiǎohuátóu [名] 小ざかしい;子どもの小利口なものをののしる言葉.

[小划子] xiǎohuázi [名] 小舟. 〈他摇着～钓鱼去了〉彼は小舟をこいで魚を釣りに行った.

[小画眉草] xiǎohuàméicǎo [名] (植) コスズメガヤ.

[小话(ㄦ)] xiǎohuà(r) [名] (方) ① 頼みごと; [東北]. 〈回去说说～, 求求那个大眼睛连长去!〉戻ってお願いをしなさい. あの目の大きな隊長に頼みなさい. ② うわさ話. むだ口. 雑談. 悪口. 陰口. 〈背后说他的～〉陰で彼の悪口を言う. 〈她喜欢听～〉彼女はうわさ話を聞くのが好きだ.

[小槐花] xiǎohuáihuā [名] (植) ミソナオシ.

[小环] xiǎohuán [名] (体) リングレット;フィギュアスケート.

[小鬟] xiǎohuán [名] (白) ① 少女. ② 小間使.

[小黄腹鼠] xiǎohuángfùshǔ [名] (動) コキバラネズミ.

[小黄瓜] xiǎohuánggua [名] (植) カーギン;もと米国南部産のキュウリで小さなとげがある.

[小黄花] xiǎohuánghuā [名] ① (植) レンギョウ. ＝'迎春花' ② (魚) ＝'小黄鱼'

[小黄菊] xiǎohuángjú [名] (植) カンギク. フユギク.

[小黄鸟] xiǎohuángniǎo [名] (鳥) カナリア.

[小黄鼠] xiǎohuángshǔ [名] (動) コハタリス.

[小黄香] xiǎohuángxiāng [名] (植) ロウバイ.

[小黄馨] xiǎohuángxīn [名] (植) イタリアンケイ.

[小黄鱼] xiǎohuángyú [名] (魚) キングチ. キグチ.

[小灰包] xiǎohuībāo [名] (植) ホコリタケの類; '小马勃'の別名.

[小灰蝶] xiǎohuīdié [名] (昆) シジミチョウ. ＝'蚬蝶'

[小回回蒜] xiǎohuíhuísuàn [名] (植) ケキツネノボタン.

[小茴香] xiǎohuíxiāng [名] (植) ウイキョウ;葉や茎は食用、実は香料・薬用; '八角茴香' [ハッカク]は'大茴香'ともいうが、'小茴香'とは別である. [～油]ウイキョウ油.

[小回转障碍降下] xiǎo huízhuǎn zhàng'ài jiàngxià [連] (体) 回転スラローム;スキー.

[小惠] xiǎohuì [名] ちょっとした恩恵. わずかな恵み. 小恩. 小恵. 〈好行～〉小さな恩恵を施すことを好む. 〈时宝钗～全大体〉時なる宝釵、小恵もて大体を全うす; (《紅樓夢·56》).

[小会] xiǎohuì [名] 小さな会. [开～] (熟) 会議の場で少人数で私語する.

[小会子] xiǎohuìzi (方) ＝'小时候'; (北).

[小汇报(ㄦ)] xiǎohuìbào(r) [名] こっそりと他人の落ち度を(上の人に)報告したり、悪口を言うこと. ＝'小报告' 〈打～〉告げ口をする. 〈你今天又要搞谁的～?〉きみは今日はだれのことを告げ口しようってんだい.

[小贿赂] xiǎohuìlù [名] ちょっとしたわいろ. 鼻薬. わずかなそでの下. 〈施～〉鼻薬をかがす.

[小荤] xiǎohūn [名] ニワトリ・卵・魚など; '大荤' [ウシ・ヒツジ・ブタ肉]などに対し.

[小浑家] xiǎohúnjiā (白) ＝'小老婆'

[小活路ㄦ] xiǎohuólùr [名] (白) 小商い. 〈做些～, 还强如乞食〉小商いをしても、物請いよりはましだ; (《金瓶梅·93》).

[小活期存款] xiǎohuóqī cúnkuǎn [連] 小口当座預金.

[小活ㄦ] xiǎohuór [名] 臨時工. 手間仕事. 〈做～〉手間仕事をする.

[小活塞] xiǎohuósāi [名] (機) バルブ・ピストン.

[小伙子(～ㄦ)] xiǎohuǒzi(～r) [名] ① 若者. 若い衆. ＝'青年男子'; 俗語. 〈他现在是十六七的～了〉彼は今では16, 7の若者だ. ② (白) 小僧っ子. こわっぱ.

[小火车] xiǎohuǒchē [名] おもちゃの汽車;また遊園地などにある小型の汽車も指す.

[小火罐ㄦ] xiǎohuǒguànr [名] 小さな火ばち. 小さな手あぶり;こじきが使う.

[小火鸡] xiǎohuǒjī [名] シチメンチョウの雛.

[小货] xiǎohuò [名] ① (方) へそくり; (閩). ② (白) 密輸品. 禁制品.

[小惑星] xiǎohuòxīng [名] 小惑星.

[小姬] xiǎojī [名] (書) ＝'小妻'

[小鸡(子·ㄦ)] xiǎojī(zi·r) [名] (鳥) ① ヒヨコ. ② (方) ニワトリ; [北京].

[小鸡鸡] xiǎojījī ＝'小鸡ㄦ' [名] (方) 男の子のおちんちん. (注) 北京方言では xiǎogēigēi とも発音する.

[小机车] xiǎojīchē [名] (機) ドリー.

[小激筒] xiǎojītǒng [名] タケ筒で作った水鉄砲.

[小疾] xiǎojí [名] (書) 軽い病気;また自分の病気をいう.

[小集体] xiǎojítǐ [名] 小規模の集団;協同経営組織. 集団所有制の一種で、損益をみずからの負担とし、一般に都市では区、農村では県の指導下にあった.

[小集团] xiǎojítuán [名] 小団体. 小集団. 〈搞～〉小集団をつくる; (貶).

[小集镇] xiǎojízhèn [名] 農村の中心集落.

[小集中] xiǎojízhōng [名] 短期間生産現場を離れての学習会・読書会.

[小麂] xiǎojǐ [名] (動) キョン;長江以南および珠江流域各省に産するシカ類. 同類中最も小型な動物.

[小计] xiǎojì [名] ① 小計. ② (白) ささいな計略. ちょっとしたはかりごと.

[小技] xiǎojì [名] こわざ. [雕虫～] (文章や技能が)取るに足らぬこと.

[小蓟] xiǎojì [名] (植) ノアザミ. ＝'刺ㄦ菜'; 中国医薬として用いる. 止血・消炎・利尿薬.

[小家] xiǎojiā [名] ＝'小家子' [～败气] (方) 1) 貧乏たらしい. こせこせしている. (行動・挙止が)おっとりしていない. 2) 落ちぶれている. ぼろになっている. [～碧玉] 貧家出身の美しい娘; (古楽府《碧玉歌》). [～财气] (方) けちけちしている. みみっちい; (蘇). 例〈做的事情却～〉やることがみみっちい. 例〈你不要～, 送给点我也不要紧嘛〉けちけちせずに、私にちょっとくれてもいいだろう. [～出身] 微賤の出身者; (《古今·2》). [～儿(ér)女气] こせこせしておおようでない. ＝'小家子气'; (《紅樓夢·57》). [～罕气] (熟) みみっちい. けちくさい. ＝'小气' 例〈我却不奈烦什么～的分宝贝〉だが私はみみっちく宝物を分けるなんてめんどうくさい; (《西遊·38》). [～局] 身分の低い貧乏人;けちである. 例〈某公子好客, 某公子～〉どこの坊ちゃんが客好きで、どこの坊ちゃんがしみったれか; (《姻緣·4》). [～女] 貧賤の家の女子. [～派] ゆったりしていないこと. こせこせしていること. 例〈咱们别学那～〉私たちはあのこせこせした点をまねしないようにしましょう; (《紅樓夢·37》). [～气] 貧乏たらしい. こせこせして気が小さい. 挙止・行動がゆったりしていない. 気前よくない. ＝'小家子气' 例〈再要推托, 便是～了〉これ以上断れば、けちなまねをすることになる; (《三俠·30》). 例〈再不得有好诗, 终是～〉決してよい詩はできず、結局貧相になります; (《紅樓夢·37》). [～气象] 貧乏たらしい. こせこせしている. ＝'小家子气' 例〈那张金凤虽是个乡村女子, 却天生得不落(lào)～〉張金鳳は田舎育ちの娘であるが、生まれつき気の小さいところはなかった; (《兒女·9》). [～腔派] 家柄が低く、卑しい人の行為. 貧乏人くささ; (《初拍·20》).

[小家畜] xiǎojiāchù [名] 小さな家畜;ヒツジ・ブタなど.

[小家伙] xiǎojiāhuo [名] 子どもに対して用いる;愛称・憎称を兼ねる; '家伙'は道具・もの・器具などの意味のほかに、相手・第三者を無雑作に呼ぶときにも用いる.

[小家婆] xiǎojiāpo (白) ＝'小老婆'

[小家鼠] xiǎojiāshǔ [名] (動) ハツカネズミ. ＝'鼷(xī)鼠'

[小家庭] xiǎojiātíng [名] マイ・ホーム. 〈经营起～来了〉マイ・ホームを営みはじめた.

[小家主] xiǎojiāzhǔ [名] (白) 若主人.

[小家子] xiǎojiāzi [名] ① 貧しい暮らしの家. 身分の低い貧乏人. 〈别看咱是～生长的, 也看不惯这个!〉私は貧乏な家に育ったのにもかかわらず、こんなことはいやだ. (転) おうようでない. こせこせしている. 貧乏たらしい. 〈你怎么就这等样～, 就搂我亲嘴?〉あんたはどうしてそんなにこせこせしているの、すぐに私を抱いて口を吸おうとしたりして; (《西遊·18》). [～摆式] 了見が狭い. こせこせしている. 例〈别那么～了!〉そんなにみみっちいことをするのをやめなさい. [～气] 貧乏たらしい. みみっちい. けちくさい;人の挙止・行動などがおっとりしていないこと. 例〈何必这么～?〉どうしてそんなみみっちくするのだ. 例〈他老是那么～〉彼はいつもあんなにこせこせしている. [～相] 気が小さい. みみっちい. けちである. 例〈有的怕别人讥诮他～, …〉あるいは他人に小心者よとそしられるのを恐れ、…; (《二拍·8》). [～样] こせこせしている. 小心である. 度量が狭くてけちけちしている. 例〈你这先生, 好～!〉あんたも全く、こせこせしているな; (《西遊·26》). ② 小人数の家庭.

[小痂疤豆ㄦ] xiǎojiābadòur (方) ＝'小嘎疤豆ㄦ'; [北京].

[小夹板] xiǎojiābǎn [名] (医) 副木. [～固定] 小型副木固定.

[小加九(ㄦ)] xiǎojiājiǔ(r) [名] ① 珠算の加法を練習する九九. ＝'小九九(ㄦ)' ② (方) もくろみ. 打算. 見込み. 目算. 計画; [北京]. 〈他心里可有个～了〉彼には心づもりがあった.

[小夹袄] xiǎojiá'ǎo [名] 短いあわせの着物.

[小架] xiǎojià [名] (方) こせこせした人; [河南].

[小价钱] xiǎojiàqian [名] 安い値段.

[小间] xiǎojiān [名] (方) (工場などの)便所. 〈上～的工夫都没有〉便所に行くひまもない.

[小简] xiǎojiǎn [名] (書) 簡単な手紙.

[小茧蜂] xiǎojiǎnfēng [名] (昆) コマユバチ.

[小件] xiǎojiàn [名] 小物. [～存放箱] (自動車内の)グラブ・ボックス. [～货物] 小包. 小荷物. 小口貨物. [～行李] 手荷物.

〔小建〕 xiǎojiàn(又)xiǎojìn〔名〕旧暦の小の月；1か月が29日しかない月．＝'小尽'☞'大建'

〔小见〕 xiǎojiàn〔名〕せまい見解．浅はかな考え．〔～八识〕〔熟〕(方)見識が浅い．度量が狭い；〔西川〕．

〔小见识〕 xiǎojiànshi〔名〕心が狭いこと．

〔小箭儿〕 xiǎojiànr〔名〕おもちゃの矢．小さな矢．

〔小贱人〕 xiǎojiànrén〔名〕(旧)(罵)みだらな女．げすめ；若い女性を軽蔑していう言葉．＝'贱人'〈打下你这个～下截来！〉おまえの下半身を打ち砕いてやるから；(《金瓶梅・4》)．〈这～不来我行回话〉この女郎めは私のところに返事をもって来ない；(《王西廂・1・3》)．

〔小江南〕 xiǎojiāngnán〔名〕①長江の南の豊かな地域にならう意味で、北方山地の人民公社が文革中努力目標とするときに用いた言葉．②長江の南のように繁栄している北方の土地．

〔小匠〕 xiǎojiàng〔名〕職人の自称語．

〔小将〕 xiǎojiàng〔名〕①若い勇将．若い闘士；才能あり勇気ある若者．〔革命～〕革命の青年．②(旧)将軍の自称語．〈不是～夸其大言，…〉私が大言を弄しているわけではなく、…；(《水滸・63》)．③(旧)身分の低い部将．

〔小酱王瓜儿〕 xiǎojiàngwángguār〔名〕(旧)小さなウリのみそ漬け．(喩)黒くて太い指．

〔小交会〕 xiǎojiāohuì〔名〕市の小規模の取引会．＝'小型交易会'

〔小交通员〕 xiǎojiāotōngyuán〔名〕抗日戦争の際に活躍した児童の連絡員．

〔小脚(儿)〕 xiǎojiǎo(r)〔名〕纏足．〈忙的她把两只～儿都累扎煞了〉多忙を極め疲れた彼女は纏足の足を投げだしてしまった；(《兒女・21》)．〈缠得一双好～儿〉纏足した両足が美しくて小さい；(《金瓶梅・1》)．〔～穿大鞋——前紧后松〕〔歇〕小さな足に大きな靴をはく——前の方はしまっているが後の方はゆるい．(喩)初めは緊迫しているが次第に緩和する．〔～裤〕裾巾のせまいズボン．〔～女人〕1)纏足の女性．〔一走路〕〔歇〕纏足の女が歩く．(喩)('左右摇摆'〔左右に揺れる〕と続き)立場が固まっていないでふらつくこと．2)古い習慣が抜けない人．〔～一双，眼泪一缸〕〔諺〕両足を纏足にするには瓶一杯の涙を流す．

〔小脚轮〕 xiǎojiǎolún〔名〕(機)足車．キャスター．

〔小脚膀〕 xiǎojiǎopǎng (方)＝'小腿①'；(四)．

〔小脚指头〕 xiǎojiǎozhǐtou〔名〕足の小指．

〔小脚子〕 xiǎojiǎozi〔名〕(旧)荷物を運ぶ労働者．〈就有卸车的～，领筹搬运货〉すると、荷おろしの者が札を受け取って荷物を運んだ；(《金瓶梅・59》)．

〔小绞车〕 xiǎojiǎochē〔名〕(機)小巻揚機．

〔小教〕 xiǎojiào〔名〕(略)小学校の教師．＝'小学教师'

〔小教区〕 xiǎojiàoqū〔名〕聖堂区．

〔小轿车〕 xiǎojiàochē〔名〕小型乗用車．

〔小轿子〕 xiǎojiàozi〔名〕(旧)二人でかつぐ轎．

〔小街(儿)〕 xiǎojiē(r)〔名〕裏通り．小道．〔～夹巷〕路地．例〈～，团团寻了一日〉路地を一日じゅうぐるぐる回ってさがした；(《水滸・10》)．

〔小接媳妇〕 xiǎojiē xífu〔連〕(方)＝'童养媳'(☞'童养')；〔東北〕．

〔小节〕 xiǎojié〔名〕①ささいなこと．枝葉末節的な事柄．〈不拘常套～〉日常の小事にこだわらない．〈不可因～误了大事〉ささいな事のために大事を誤ってはいけない；(《三俠・17》)．〈闻唐寅恃才豪放，不修～〉唐寅が才を恃んで豪放で、小事に注意しないというのを聞いた；(《警世・26》)．〔～不严〕ささいな誤り．ちょっとした誤り．〔～无害论〕幹部に抜擢するとき、政治活動さえよければ生活面で欠点があってもよろしいという誤った考え方．〔生活～〕生活上のささいなこと．②(音)小節．〔～线〕小節線．③(植)小節．

〔小劫〕 xiǎojié〔名〕小さな災難．

〔小结〕 xiǎojié〔名〕①中間総括．部分的なまとめ．一段落ついたところで行う臨時的な総括；'总结'に対して；〔做～〕．〈连夜赶写了一份～〉夜通しで中間総括を一つ書いた．②小さな結び．③小さな段落．④小さなもつれ．⑤月末に行う集金．〔動〕部分的なまとめを行う．〈把上个月的工作～一下〉前月の仕事を一応総括する．

〔小结子帽〕 xiǎojiézi mào (方)＝'瓜皮帽'(☞'瓜皮')；(四)．

〔小解〕 xiǎojiě〔動〕小便する．〈小道才要抽身，却见谈月～回来〉私がその場を離れようとすると、談月が小便から帰って来ました；(《三俠・21》)．〈唐僧举步出门～，…〉唐僧(三蔵)は小用をたしに戸口を出ると、…；(《西遊・36》)．

〔小解手刀〕 xiǎojiěshǒudāo〔名〕(旧)よろい通し．〈又搜出一把～来〉またよろい通しを一丁さぐり出した；(《照世盃・4》)．

〔小姐〕 xiǎojie〔名〕①(旧)お嬢さん．令嬢；革命前の社会で雇われている人の主家の未婚の女性に対する呼称．また、広く上流家庭の女性を指した．〈你们是～，当然跟我们不同〉あなた方はお嬢様で、もちろん我々とは違う．〈女使春儿见～双眉愁蹙〉女中の春児はお嬢様がまゆをくもらせているのを見た；(《清平・風月瑞仙亭》)．〔～架子〕お嬢さんの格好．②革命前未婚女性に対する尊称；現在は広く若い女性に対して用いられる．③(旧)妓女．④(旧)モンゴル人の妻・夫人に対する呼称．⑤(旧)＝'小妻'

〔小姐妹〕 xiǎojiěmèi〔名〕幼い姉妹；愛称にも．〔～道〕(方)若い娘どうしの間．

〔小姐们儿〕 xiǎojiěmenr〔名〕若い同輩の女たち．年格好が同じ娘たち．

〔小姐儿俩〕 xiǎojiěr liǎ〔連〕①年の比較的幼い姉妹の二人．②年若く家族中の序列も下の二人の娘．③年若く家族中の序列も同じくらいの婦女をあわせて呼ぶ言葉．

〔小介〕 xiǎojiè (旧)＝'小价'〈故此～愚顽，多有冲撞〉この下僕らがばかなため、しばしば迷惑をかけます；(《西遊・21》)．

〔小价〕 xiǎojiè〔名〕(旧)(謙)私どもの使用人；人に対して自分の従僕・召使をいう語．〈管家休听我那～之言〉執事殿、うちの使用人の言葉などお聞きいれなさるな；(《三俠・4》)．〈学生已令～去了〉小生がもう使用人を行かせました；(《金瓶梅・77》)．

〔小筋〕 xiǎojīn〔名〕(生)肉と骨の外につくすじ肉．

〔小襟〕 xiǎojīn〔名〕中国服を着たとき、重ね合わせた下の方の部分；みごろに相当する部分．

〔小金〕 xiǎojīn〔名〕(旧)金梨地．〔～盒子〕金梨地の小箱；(《水滸・2》)．

〔小金豆子儿〕 xiǎojīndòuzir ＝'小筋豆子'〔名〕丈夫でまめまめしい人．タフでよく働く人．手まめな人；俗語．

〔小金库〕 xiǎojīnkù〔名〕企業が国の経理制度に反し、一部の資金や物資を保留し、かってに使うこと．＝'小钱柜'

〔小谨不大立〕 xiǎo jǐn bù dà lì〔成〕小節にこだわっている人は大きな成功はできない；(《管子・形勢解》)．

〔小尽〕 xiǎojìn〔名〕①＝'小建' ②(旧)陰暦小の月の月末29日をいう．〈今天二十九，是个～，大约讨债的来了〉今日は29日で、小尽なので、おそらく借金取りが来たのであろう；(《負曝・2》)．

〔小京班〕 xiǎojīngbān〔名〕(方)未成年による京劇団．

〔小京官〕 xiǎojīngguān〔名〕七品の中央官庁の役人の簡称；地位は主事の下．〈本来有个～在身上，…〉もともと七品の中央勤めの役人でしたが、…；(《官場・53》)．

〔小经纪〕 xiǎojīngjì〔名〕(旧)小商売．〈却不想～若折了分文，一家不得吃饱饭〉ところが小さな商いで、一分でもまければ、一家は飯を満足に食べられなくなる；(《警世・3》)．

〔小径〕 xiǎojìng〔名〕小道．細い道．〈一条崎岖～〉一筋の曲がりくねった小道；(《清平・洛陽》)．〔形〕(木材の)直径の小さな；〔不定〕．〔～木〕〔～木材〕小径の木材．

〔小净手〕 xiǎojìngshǒu〔動〕(旧)小便をする．〈径往牡丹畦西畔，松墙边花架下，～去了〉まっすぐボタン畑の西側のマツ並木のそばの花棚の下に用足しに行きました；(《金瓶梅・27》)．

〔小镜子〕 xiǎojìngzi〔名〕手かがみ．

〔小鬏鬏〕 xiǎojiūjiū〔名〕短いお下げ．＝'刷子'

〔小酒〕 xiǎojiǔ〔名〕春から秋にかけて造った酒；季節外れの酒で、保存がきかない．

〔小酒杯〕 xiǎojiǔbēi〔名〕ワイン・グラス．

〔小酒瓶〕 xiǎojiǔpíng〔名〕'白干酒'を入れるとっくり．

小酒瓶

〔小九九(儿)〕 xiǎojiǔjiǔ(r) ＝'小九数'〔名〕①そろばんの乗法の口訣；例えば'一一得一，一二得二，二五一十'など．'九九歌'とも．②(方)計算や見積もりのたとえ；ひそかにそろばんをはじく．心積もり；(四)．〈事情怎么搞，他心中已有个～〉どういうふうにやるかは、彼の胸の中でもうとっくに計算ができ上がっている．③(方)けちな算段．＝'小算盘'；〔四川〕．〈她的～打得精得很〉彼女の身勝手な計算はとても細かい．

〔小就〕 xiǎojiù (謙)〔動〕①ささやかな地位に安んずる．②小さくでき上がる．やった結果が小さい．〔名〕低い官職．ささやかな地位．

〔小舅〕 xiǎojiù (旧)＝'小舅子①'〈是老爷的～，常常来的〉だんな様の奥さんの弟さんで、いつもいらっしゃいます；(《古今・40》)．〈请～端王〉妻の弟の端王を招待する；(《水滸・2》)．

〔小舅子〕 xiǎojiùzi〔名〕①妻の弟．義弟；俗語．＝'内弟'，'妻弟'〈秦钟不过是贾蓉的～，…〉秦鐘はただ賈蓉さんの義弟というだけで、…；(《紅樓夢・10》)．②(罵)こいつめ．〈屌，揍他个～！〉くそ、あいつを殴りとばしてやる．

〔小臼齿〕 xiǎojiùchǐ〔名〕(生)小臼歯．前臼歯．

〔小居里〕 xiǎojūlǐ〔量〕(物)マイクロキュリー．

〔小局〕 xiǎojú〔名〕部分的な情勢．一部の利益．〈～服从大局嘛！〉一部の利益は全体の利益に従うのだ．

〔小卷丹〕 xiǎojuǎndān〔名〕(植)コオニユリ．

〔小角色〕 xiǎojuésè ＝'小脚色'，'小角儿'〔名〕①端役．②小者．つまらぬ人間．〈他不过是一个～〉彼は小者にしかすぎない．

〔小军〕 xiǎojūn〔名〕①芝居の旗持ち．端役．②(旧)物見の兵など下級の兵士．

〔小军机〕 xiǎojūnjī〔名〕清代、雍正帝の時に軍機所が設けられたが、軍機大臣の下に軍機章京がおかれ、それをいったもの．

〔小卡〕 xiǎokǎ〔名〕グラム・カロリー．小カロリー．

〔小开〕 xiǎokāi〔名〕①(方)工場あるいは店の若主人．資産家の息子．＝'少爷'；(四)．〈他是～，有的是钱〉彼は若だんなで、金ならいくら

でもある．②小僧頭．＝'番番头'

〔小开本书〕xiǎokāiběnshū〔名〕巾箱本きんそう．

〔小楷〕xiǎokǎi〔名〕①手書きの小さな楷書かいしょ体の漢字．〔～笔〕(方)楷書用小筆；(旧)．②筆画の端正な小字．③ローマ字の小文字の印刷体．

〔小看〕xiǎokàn〔動〕見くびる．ばかにする．軽視する．＝'轻视'；俗語．〈他有～人的毛病〉彼は人を見下すくせがある．〈你们不要～人！〉きみたち，人を見くびるものではない．〈不敢～于他〉彼をみくびることははばかられる；（《三俠・17》）．

〔小康〕xiǎokāng〔形〕中流の生活水準が維持できている．小康を保っている．〈家道～〉暮らし向きはまずまずである．〔～人家〕〔～之家〕暮らし向きが中流程度の家．プチブルの家庭．〔～生活〕中流の生活．〔～水平〕中程度の水準．まあまあの水準．(例)〈使人民的消費达到～〉人々の消費をやや高い水準に安定させる．〔～思想〕プチブル思想．暮らしを保てることに甘んじる考え．〔名〕(旧)ささやかな安らぎ．平穏．

〔小康满〕xiǎokāngmǎn〔名〕(鳥)ユリカモメ；(両)．

〔小糠草〕xiǎokāngcǎo〔名〕(植)コヌカグサ．

〔小考〕xiǎokǎo〔名〕①臨時の試験；'大考'に対し．〈～连续不及格〉小テストは続けて落第だ．②童生に対して県府で行われる科挙の試験の一段階．＝'小试'〈用上两年功，等起了服，也好去～〉2年勉強して，喪があけてから，'小考'を受験しに行ってもよい；（《二十年・17》）．

〔小颗粒体〕xiǎokēlìtǐ〔名〕(化)粉粒ふんりゅう体．

〔小棵密植〕xiǎokē mìzhí〔連〕(農)小株密植．

〔小可〕xiǎokě〔形〕①普通である．たやすい．軽微である．とるに足りない．ささいである．〈醉得不～〉ひどく酔った；（《水滸・4》）．〈将军在主公前要去夺粮，非～之事〉将軍は主君の前で兵粮を奪おうと言われたが，これはたやすいことではない；（《三國・71》）．〈我观诸葛亮也～〉わしは諸葛亮しょかつりょうとても問題にするに足りないと見ている；（《元曲外・單刀會・2》）．〈～出身〉微賤びせんの出身；（《清平・雨窗欹枕集・戒指兒記》）．〈欲要烧毁全～〉焼きはらおうとするのはなんでもないこと；（《劉知遠》）．〈不是寻常～公事〉尋常のささいな事柄ではない；（《宣和》）．〔非同～〕〔成〕並々ならぬ．たいへんなことだ．〔～的〕(旧)並みの人．普通の人．小者．(例)〈可知～也近他不得〉むろん並みの人間には近づくことさえできない；（《醒世・3》）．(例)〈～难到此〉並みの人はこのようにまでなれない；（《王西廂・3・1》）．〔～衙门〕ちっぽけな役所；（《二拍・4》）．②(旧)小康を保っている．小康状態にある．〈卧病两月，才得～〉2か月病床に伏し，ようやくいくぶんよくなりました；（《醒世・13》）．〔代〕(旧)(謙)小生．やつがれ．てまえ；庶民よりやや上のものの自称．〈～现在开封府〉私はいま開封府におります；（《三俠・7》）．〈～有一计〉私めに一つの計がございます；（《水滸・9》）．〈～许州人氏〉小生は許州生まれの者です；（《元曲・魯齋郎・1》）．

〔小可可的〕xiǎokěkěde〔形〕小さくて手ごろである．ちょうどぐあいがよい．〈一对～脚儿〉小さく格好がよい足；（《兒女・12》）．

〔小可怜儿〕xiǎokěliánr〔名〕(方)かわいそうな子どもあるいは若者．哀れな子ども．

〔小可如〕xiǎokě rú (旧)〔連〕…のようにささいである．…のようにたやすい．…のようであるにすぎない．…のようでしかない．＝'不过如'〈～三载亡秦〉3年で秦を滅ぼすよりたやすい；（《元曲・追韓信・3》）．〔熟〕まさか…のようではあるまい．＝'难道如'〈你～刘黑闼、王世充？〉まさかあなたも劉黒闥りゅうこくたつや王世充のようではあるまいな；（《元曲・小尉遲・1》）．

〔小客车〕xiǎokèchē〔名〕小型バス．マイクロバス．ライト・バス；普通8座席までを指す．

〔小客船儿〕xiǎokèchuánr〔名〕渡し船．

〔小客串儿〕xiǎokèchuànr〔名〕京劇の子役；一座以外から臨時に招くことが多いので'客串儿'〔しろうと役者〕という．

〔小孔〕xiǎokǒng〔名〕①小さな孔あな．〔～不补大孔叫苦〕〔諺〕小さいうちに手当てせず，大きくなって悲鳴をあげる．②(機)ピンホール．アイレット．〔～节流〕開口絞り．〔～塞规〕小径プラグ・ゲージ．

〔小抠儿〕xiǎokōur ＝'小扣(儿)'(方)〔名〕けちんぼう．しみったれ；[北京]，[東北]．〈他是个～，什么也舍不得〉彼はけちで，何でも惜しがる．〔形〕けちくさい．みみっちい；[北京]，[東北]．〈你太～了！〉おまえはほんとうにけちくさいね．

〔小口〕xiǎokǒu〔名〕(旧)①若い人．若いの；いささか軽侮の意がある．②子ども．

〔小口袋〕xiǎokǒudài〔名〕(郵)パウチ．

〔小口袋花〕xiǎokǒudàihuā〔名〕(植)チョウセンキバナアツモリソウ．

〔小口径〕xiǎokǒujìng〔名〕(体)小口径しょうこうけい射撃．〔～步枪〕小口径小銃．小口径ライフル．〔一卧姿〕スモールボア・ライフル．伏射．

〔小口拟角蟾〕xiǎokǒu nǐjiǎochán〔連〕(動)コグチニセコノハガエル．

〔小寇〕xiǎokòu〔名〕(旧)たかの知れた賊・徒輩．〈夫主将乃三军之所系命，不宜轻敌～！〉そもそも司令官は三軍の命運を握っているのだから，つまらぬやつらを軽々しく敵としてはいけない；（《三國・15》）．

〔小苦艾〕xiǎokǔ'ài〔名〕(植)サマニヨモギ．

〔小侉子〕xiǎokuǎzi〔名〕(方)やつとか人とかいうときに用いる；(皖)．

〔小跨院〕xiǎokuàyuàn〔名〕'大院'に接した小さな中庭．

〔小块(儿)〕xiǎokuài(r)〔名〕①小塊．小さく切ってある少しの分量．〈取出一～白菜〉ハクサイをほんの少し取り出す．〔～钢坯〕(機)スチール・ビレット．〔～茎〕(植)小塊茎．子芋．〔～煤〕小塊炭．②狭い地域．〔～树丛〕(林)ハースト．

〔小快板〕xiǎokuàibǎn〔名〕(音)アレグレット；やや快速に．

〔小喇叭〕xiǎolǎba〔名〕おもちゃのらっぱ．

〔小蜡头儿〕xiǎolàtóur〔名〕燃えつきそうなろうそくの火；終末に近いことのたとえ．

〔小来〕xiǎolái〔名〕(旧)小さい時．幼いころ．〈虽为下贱且超群，～父母心怜惜〉下賤の身ではあっても，はきだめにツル．幼いころから両親に心からかわいがられた；（《變文・捉季布》）．〔～穿线，大来穿绢〕〔諺〕小さい時は木綿を着，大きくなれば絹を着る．(転)小さい時には苦労して，大きくなって楽をする；（《古今・10》）．

〔小篮球〕xiǎolánqiú〔名〕ミニ・バスケットボール．

〔小郎〕xiǎoláng〔名〕(旧)①若い者に対する尊称．〈这～才慌了〉この若者はやっとあわてだした；（《金瓶梅・92》）．②若だんな；他人の子を尊称して．〈～已自都分付了〉若だんなにしかと言い付けられています；（《水滸・37》）．〔～君〕若だんな．③年若い下僕．召使．小者．〈带个～，再望襄阳旧路而进〉小者を連れて，再び襄陽への歩きつけた道を歩いていった；（《古今・1》）．〈后生～看着〉使い走りの若者が見ている；（《金瓶梅・61》）．

〔小郎头〕xiǎolángtou〔名〕(方)男の子を指す；湖北方言．

〔小狼鱼〕xiǎolángyú〔名〕(魚)ワラスボ．

〔小浪〕xiǎolàng〔名〕小波．

〔小捞网〕xiǎolāowǎng〔名〕すくい網．

〔小牢子〕xiǎoláozi〔名〕(旧)牢番ろうばん．

〔小佬〕xiǎolǎo ＝'小佬小'〔名〕(方)子ども．＝'小孩儿'；(閩)．

〔小老(儿)〕xiǎolǎo(r)〔名〕(旧)老人の自称語．

〔小老弟〕xiǎolǎodì〔名〕自分より若い男性に対する親密な呼び方．

〔小老爹〕xiǎolǎodiē〔名〕①子どもの別称；南方農村で．②(方)＝'小祖宗'③(旧)他人の子に対する尊称．＝'公子'，'少爷'

〔小老哥〕xiǎolǎogē〔名〕(方)若い人に対するていねいな呼び方．

〔小老公〕xiǎolǎogōng〔名〕(旧)間男；'小老婆'が妾めかけを指すところから，冗談めかして言った言葉．〈你在京中娶了一个小老婆，我在家中也嫁了一个～，早晚同赴京师也〉あなたは都で妾を入れたとのこと，私も家で間男を一人こさえましたので，いずれ一緒に上京するつもりです；（《醒世・33》）．

〔小老虎儿〕xiǎolǎohǔr〔名〕トラの子ども．

〔小老妈(儿)〕xiǎolǎomā(r)〔名〕(旧)若い小間使．〈扮做～的模样，…〉年若い小間使の格好をして，…；（《儒林・40》）．

〔小老母〕xiǎolǎomǔ (方)＝'小老马'／'小老婆'；'大老母'に対して；(閩)．〈讨个～〉側女そばめを囲う．〈苏冠香阿是宁波人家逃出来个～〉蘇冠香は寧波の人の家から逃げて来た側女じゃないのか；（《海上花・26》）．

〔小老婆〕xiǎolǎopo〔名〕側女；俗語．〈他已经弄了好几个～〉彼はすでに何人もの側女をつくっている．〈已讨了～〉すでに側女を家に入れた；（《京本・15》）．

〔小老婆子〕xiǎolǎopózi〔名〕①婦人をののしる言葉．②＝'小老婆'；軽蔑けいべつの意を含む．

〔小老树〕xiǎolǎoshù〔名〕発育が遅く，樹齢に比して著しく矮小わいしょうな樹木．

〔小老头〕xiǎolǎotóu ＝'小大人'

〔小老头儿〕xiǎolǎotóur〔名〕①若年寄り．②(方)落花生の豆の先端；[北京]．

〔小老爷〕xiǎolǎoyé〔名〕(旧)典吏・吏目・巡検などの下級官吏に対する呼称；やや軽蔑した意がある．☞'大老爷'

〔小落子〕xiǎolàozi〔名〕山西の地方劇の一つ；タケの板で伴奏する．

〔小乐胃〕xiǎolèwèi (方)〔名〕ささやかな個人的快楽．〔～思想〕同上を求める考え方．〔形〕快適である．心地よい；ささやかな満足を得ていること；(閩)．〈伊拉两家头吃吃酒，吃吃蟹，倒蛮～格〉彼ら二人は酒を飲み，カニを食べて，しごくご満悦だ．〔動〕いい目を見る．享受する；多く生活が少し改善されることを指す；(閩)．

〔小类〕xiǎolèi〔名〕①下位分類．②細分類．

〔小离戏儿〕xiǎolíxìr ＝'小俚戏儿'

〔小狸藻〕xiǎolízǎo〔名〕(植)コタヌキモ．

〔小理〕xiǎolǐ〔名〕小理屈．へらず口．〈讲～〉小理屈を言う．

〔小礼〕xiǎolǐ〔名〕①(方)旧時，婚約することをいう；[東北]．②(旧)略式の礼儀．〈只行～罢〉堅苦しい礼儀はぬきにしよう；（《古今・2》）．

〔小礼拜〕xiǎolǐbài〔名〕1週間おきに日曜を休日とした場合の，休まない日曜日をいう．

〔小礼服〕xiǎolǐfú〔名〕略式夜会服．ディナー・ジャケット．スモーキング．タキシード．

〔小里〕xiǎolǐ〔名〕(旧)小さい時．幼いころ．

〔小俚〕xiǎolǐ(又) xiǎoli〔名〕(方)こそどろ．すり；[北京]など．■'小绺'の訛音かおん．'小利''小掳''小蹓''小捋''小蹽'とも書く．

〔小俚戏儿〕xiǎolǐxìr ＝小离谐儿'〔名〕(方)からかいの言葉．ひやか

X

し. ふざけ. 冗談；‘〔北京〕.

〔小吏〕 xiǎolì〔名〕(白) 下級官吏の自称. <～难去回话>小官は返事に行くことができません；(«水滸·18»).

〔小利〕 xiǎolì〔名〕① ちょっとしたもうけ. <爱～的人>こざかしい人. ②(xiǎoli) (方) すり. こそどろ. ＝‘小俚’；〔北京〕, (粤), 又(白). <银子在戏园门口叫～割去了>お金は芝居小屋の入り口ですりにすられてしまった；(«品花寶鑑·8»).

〔小砾〕 xiǎolì〔名〕(地) 小さい玉石. 小石.

〔小力笨(儿)〕 xiǎolìben(r)〔名〕(方) (力仕事や使い走りをする)店の小僧. 素人さん. おばかさん；北京人特有の罵語ばご, ただし悪意を含まず. ＝‘小伙计’, ‘学徒’, ‘下手’ <～的苦处实在难当>小僧時代のつらさは実に耐えがたかった.

〔小丽草〕 xiǎolìcǎo〔名〕(植) ヒナバサ；イネ科.

〔小粒弹〕 xiǎolìdàn〔名〕小粒弾.

〔小栗鹀〕 xiǎolìwú〔名〕(鳥) ホオジロ；(鶏).

〔小连翘〕 xiǎoliánqiáo〔名〕(植) オトギリソウ.

〔小脸(儿)〕 xiǎoliǎn(r)〔名〕(幼児·少女の)幼い顔, あどけない顔, 愛らしい顔. <他又是害臊, 又是亏心, 又是着恼, 把～都气黄了>彼は恥ずかしく, 良心がとがめるし, またしゃくにさわるしで, 顔がみるみるうちに土色になった；(«兒女·30»).

〔小殓〕 xiǎoliàn〔動〕死者の衣替えをする. <他查定了～的时辰>彼は死者の着替えの時刻を定めた. 〔名〕死人に死に装束させる儀式.

〔小梁〕 xiǎoliáng〔名〕(林) 小梁こはり.

〔小量程电流计〕 xiǎoliángchéng diànliújì〔連〕(電) 微小電流計.

〔小粱粱儿〕 xiǎoliángliángr〔名〕小さな山の背. <翻过这个～就到了>この小さな山を越えるとすぐ着く.

〔小两〕 xiǎoliǎng〔名〕16分の1‘斤’.

〔小两口(儿)〕 xiǎoliǎngkǒu(r)〔名〕若夫婦；俗語. <～打架吵嘴>若夫婦がけんかをする. <～回亲串门子去了>若夫婦は里帰りした. <你也看见了他们～的事, …>おまえもあの若い夫婦のことを見届けたら, …；(«紅樓夢·96»). 〔～睡早觉〕〔歇〕若夫婦が朝寝する. (転)(‘对不起’〔二人して起きない〕と続き)申し訳ない. ごめんなさい.

〔小量〕 xiǎoliàng〔名〕＝‘少量’ <我方建议贵公司先试定～, 以便验看品质>とりあえず少量試し注文のうえ品質をご検査下さるよう, お勧めします. 〔～产品〕少量製品. 〔～生产〕少量生産. ショート·ラン·プロダクション. 〔形〕(白) けちくさい. こせこせしている. みみっちい. <他～人家>あのみみっちい人；(«金瓶梅·76»).

〔小蓼〕 xiǎoliǎo〔名〕(植) コヤナギタデ.

〔小料〕 xiǎoliào〔名〕調味料.

〔小猎犬〕 xiǎolièquǎn〔名〕① ビーグル；ウサギ狩り用の小猟犬. ② (軍) テリア；米国ミサイルの一つ.

〔小猎兽〕 xiǎolièshòu〔名〕小動物.

〔小裂纹〕 xiǎolièwén〔名〕小割れ.

〔小林〕 xiǎolín〔名〕(林) 低木林.

〔小鳞茎〕 xiǎolínjīng〔名〕(園) 子球；ユリなどの.

〔小菱角嘴儿〕 xiǎolíngjiǎo zuǐr〔連〕口元がきゅっとあがった口.

〔小灵猫〕 xiǎolíngmāo〔名〕(動) インドコジャコウネコ；中国南部の樹木の多い山地に産する霊猫じゃこう科の小動物. 毛は高級な筆の材料に用いる.

〔小零儿〕 xiǎolíngr〔名〕端数.

〔小零碎〕 xiǎolíngsuì〔名〕小間物. 付属品.

〔小羚羊〕 xiǎolíngyáng ＝‘原羚’

〔小令〕 xiǎolìng〔名〕(文) ① 短い詞曲；58字以内. ☞‘中调’, ‘长调’ <因见柳花飘舞, 便偶成一～, …>柳の花が風に舞うのを見て, さっそく‘小令’を一つ作りました；(«紅樓夢·70»). ② ‘散曲’の中のひとまとまりになっていない曲.

〔小遛〕 xiǎoliū (方)＝‘小绺’；〔北京〕.

〔小溜子〕 xiǎoliūzi〔名〕(方) 小船；(閩). <那是渔家爬在～里在打水鸭子哩>あれは漁師が小船に乗ってカモをとっているところだ.

〔小流氓〕 xiǎoliúmáng〔名〕不良. ちんぴら.

〔小绺〕 xiǎoliǔ〔名〕(方) すり. ＝‘扒手’；〔北京〕, 〔東北〕. <小心～！>すりに注意. <被～给扒了去>すりにすられてしまった. <钱包叫～掏了>財布はすりにすられた. (注) ‘小俚 xiǎoli’ ‘小利 xiǎoli’などとも書く.

〔小龙(儿)〕 xiǎolóng(r)〔名〕(方) ヘビの代称；十二支の巳み. 十二支で生まれ年をいうとき‘蛇’というのを避けて‘小龙(儿)’を用いる. ‘蛇’は shé という音で, これは‘折’〔損をする〕に通じるから. <我是属～的>私は巳年生まれです.

〔小龙头〕 xiǎolóngtóu〔名〕(機) コック.

〔小笼装不住大鸟〕 xiǎolóng zhuāngbuzhù dàniǎo〔諺〕小さいかごには大きな鳥を入れておけない. (転) 大人物を小さな部門にはおいておけない.

〔小喽啰〕 xiǎolóuluo ＝‘小娄罗’〔名〕(白) 手下. 使い走りをする人. 部下. こそどろ.

〔小楼儿〕 xiǎolóur〔名〕こじんまりしたところ. ちょっとした飲み屋.

〔小鲈〕 xiǎolú〔名〕(魚) セイゴ.

〔小炉〕 xiǎolú〔名〕七輪.

〔小炉房〕 xiǎolúfang〔名〕(方) (旧) 清代に馬蹄ばてい銀を作った業者；金融業を兼ねた；〔北京〕.

〔小炉匠(儿)〕 xiǎolújiàng(r) ＝‘小炉儿匠’〔～跟着行香的走〕〔歇〕鋳掛いかけ職人が法事の施主についていく. (転)(‘琐碎一浪荡’と続き)くたくたになること. がたごとごたごたする. また, ぺちゃくちゃと大いにしゃべったが, 何のことかわからない話をいう. 要領を得ないこと；法事の際, 施主が僧侶の先導で祭壇のまわりを堂々めぐりすることで, それに職人が香炉の注文でもありはせぬかと思ってくっついていくが, むだ骨でくたくたに疲れる；(«金瓶梅·68»).

〔小炉块儿〕 xiǎolúkuàir〔名〕(方) 石炭がらから振るい落とした石炭のかけら；〔北京〕.

〔小炉儿匠〕 xiǎolúrjiàng〔名〕鋳掛け. 小鍛冶工こかじ；はんだ仕事などを職とする人. 鋳掛け職人. <好本事！便是叫～使摇子, 便也不像这等爽利>すごい腕前だ. 錠前屋にあいかぎを使わせても, こんなにてきぱきとはいかないよ；(«西遊·25»).

〔小掳〕 xiǎolǔ〔名〕すり.

〔小路〕 xiǎolù〔名〕① 小道. 小さな道. 間道. <不觉步人一条～>知らぬまに一筋の小道に歩み入った；(«清平·洛陽»). ② 近道. <走～>近道をする. ③ 盗むこと. 〔～货〕盗品.

〔小录〕 xiǎolù〔名〕科挙の試験の合格者名簿.

〔小鹿(儿)〕 xiǎolù(r)〔名〕子ジカ；心臓が激しく鼓動することに例える. <把不定心头的～儿腾腾的乱跳>心臓が早鐘を打つように高鳴るのをおさえることができない；(«兒女·27»). <按不住～儿拘拘地跳>心臓がどきどきと激しく動悸どうきを打つのをおさえられない；(«元曲·魔合羅·2»). 〔～触心头〕〔熟〕驚いて激しく動悸を打つこと. 〔～乱撞〕〔熟〕驚き慌ててどきどきする形容；(«醒世·7»). 〔～儿心头撞〕心がどきどきと激しく鼓動すること；(«元曲·漢宮秋·3»).

〔小鹿藿〕 xiǎolùhuò〔名〕(植) ヒメノアズキ.

〔小辘轳把儿〕 xiǎolùlubàr〔名〕(方) 縄をなう道具の手まわしハンドル；〔北京〕.

〔小乱〕 xiǎoluàn〔名〕小さな戦乱. 〔～避城, 大乱避乡〕〔諺〕小さな戦乱のときは町へ避け, 大きな兵乱のときは田舎へ避ける；(«十二樓·聞過樓·1»).

〔小掠〕 xiǎolüè〔名〕すり.

〔小罗〕 xiǎoluó〔名〕(簡) 小グロス. ↔‘大罗’

〔小锣(儿)〕 xiǎoluó(r)〔名〕戯曲の伴奏に多く用いられるどら；直径約10cm.

〔小萝卜〕 xiǎoluóbo〔名〕(植) ① ダイコンの一種；表皮は鮮紅色で中は白色. 生食に適する. ハツカダイコン·ラディシュの類. ② 同上の植物の根.

〔小萝卜头(儿)〕 xiǎoluóbotóu(r)〔名〕(方) ① (転) 地位の低い幹部. 影響力のない人. 一般大衆. <咱们局长几次亲自下来听我们这些～的意见>局長は私たちのような一般大衆の考えを聞きに何度かみずからやって来た. <我在这个单位不过是个～>私はこの職場ではただのぺいぺいにすぎない. ②＝‘小孩子’, ‘小家伙’

〔小螺钉〕 xiǎoluódīng〔名〕(機) 小ねじ. 糸ねじ.

〔小螺距〕 xiǎoluójù〔名〕(機) 低ピッチ.

〔小螺栓〕 xiǎoluóshuān〔名〕(機) ストーブ·ボルト.

〔小妈儿〕 xiǎomār〔名〕(白) 子どもが父の側室をいう.

〔小麻点〕 xiǎomádiǎn〔名〕小さな穴. 小さな凸凹. <光滑平整, 连一个～都没有>てかてかしていて平らで小さなでこぼこ一つない.

〔小麻雀〕 xiǎomáquè〔名〕① 小さなスズメ. 〔～斗不过大老鹰〕〔諺〕小さなスズメは大きなトビと戦って勝つことはできない. (転) 力が違いすぎて, 弱いものが強いものに勝てない. ② 男の子の生殖器. (転)(‘带～’として)男子を例える. <十个有八个是带着～的>十中八九は男の子だ.

〔小麻鸭〕 xiǎomáyā〔名〕(鳥) メスのコガモ.

〔小马(儿)〕 xiǎomǎ(r)〔名〕子ウマ. ポニー. 〔～庇包〕〔～勃〕(植) ホコリタケの類. 〔～架子〕(方) バラック建ての家. 掘っ立て小屋；〔東北〕. 〔～驹跟车〕〔歇〕子ウマが車について歩く. (転) 忙しく走りまわる；‘跑跑颠颠’と続く. 〔～乍行嫌路窄〕〔諺〕子ウマは歩き始めたばかりは道が狭いと文句ばかり言う. (転) かけ出しの若者は自分の力を発揮できないとよく不平不満を言う. 若僧はえてして鼻息が荒いものだ；(«兒女·33»). 〔～座〕(天) 子馬座；ペガサス座の西にある小星座.

〔小买卖(儿)〕 xiǎomǎimai(r)〔名〕小商い. 小商売. 零細資本の商売. <由附近村子里来作～>近くの村から行商をしに来る. 〔～人儿〕小商人. こあきんど.

〔小卖(儿)〕 xiǎomài(r)〔名〕① 食堂のテーブル料理でなく, 分量も少ない料理. 一品料理. (店先で売る)手軽な料理. 〔应时～〕季節に応じて売られる食べ物. ② 簡単な食品. 〔～部〕同上のものを売る店. 売店.

〔小麦〕 xiǎomài〔名〕コムギ. 〔～白粉病〕うどん粉病. 〔～不怕神共鬼, 只怕七日八夜雨〕〔諺〕コムギは神も幽霊も恐れないが, 7日の昼から8日の夜にかけて降る雨を恐れる；(«呉趨風土錄»). 〔～地〕コムギ畑. 〔～淀粉〕コムギ澱粉でんぷん. 〔～粉〕コムギ粉. 〔～秆菊〕(植) ハナカンザシ. 〔～秆锈病菌〕(植) クロハシブ病菌. 〔～黑穗病〕

コムギの黒穂病.〔～吸浆虫〕(昆)コムギタマバエ.〔～线虫〕コムギの線虫.〔～锈病〕コムギのさび病.〔～种迟没头, 油菜种迟没油〕〔諺〕コムギはまくのが遅れると穂が出ず、アブラナはまくのが遅れると油がとれない.

〔小麦哲伦云〕xiǎomàizhélúnyún〔名〕(天)小マゼラン雲.

〔小蛮子〕xiǎománzi〔名〕若い南方人.

〔小满〕xiǎomǎn〔名〕小満；5月20日～22日.〔～花不到家〕〔諺〕ワタは小満のころに種をまくともう遅く、うまくできないので、ワタを家へ持って帰れない.

〔小忙〕xiǎománg〔名〕農繁期以外の忙しい時期；'大忙'に対していう.

〔小猫(ㄦ)〕xiǎomāo(r)〔名〕①子ネコ. ②子ネコに対する呼称；ネコちゃん.

〔小猫熊〕xiǎomāoxióng〔名〕(動)レッサーパンダ. 小パンダ.

〔小猫子〕xiǎomāozi〔名〕(喩)ネコ.

〔小毛(ㄦ)〕xiǎomáo(r)〔名〕短毛の毛皮衣料；例えば'灰鼠皮'や'银鼠皮'、子ヒツジの皮など.〔～ㄦ衣服〕(旧)同上.

〔小毛茛〕xiǎomáogèn〔名〕(植)キツネノボタン.

〔小毛孩子〕xiǎomáoháizi ＝'小毛毛', '小毛头'〔名〕青二才. がき. はなたれ小僧.

〔小毛驴〕xiǎomáolǘ〔諺〕('使不出黄牛劲'と続き)小さなロバは赤ウシのような強い力を出すことはできぬ. (喩)子どもの力は弱いので大きな力を出すようには言えない.

〔小毛头〕xiǎomáotou〔名〕(方)①嬰児ｴｲｼﾞ. 赤ん坊；(呉). ②＝'小孩ㄦ'

〔小毛妖〕xiǎomáoyāo〔名〕(罵)兵士を指す.

〔小毛贼〕xiǎomáozéi〔名〕こそどろ.

〔小毛毡苔〕xiǎomáozhāntái〔名〕(植)コモウセンゴケ.

〔小毛足鼠〕xiǎomáozúshǔ〔名〕(動)ロボロフスキーヒメキヌゲネズミ.

〔小帽(ㄦ)〕xiǎomào(r) ＝'瓜皮帽(ㄦ)'(☞'瓜皮')

〔小么大ㄦ〕xiǎomedàr ＝'小半大ㄦ', '小般大ㄦ'〔形〕(方)中くらいの大きさである；〔北京〕.〈来了个～的小伙子〉中肉中背の若者がやってきた.

〔小梅〕xiǎoméi〔名〕(植)コウメ.〔～树〕同上.

〔小煤矿〕xiǎoméikuàng〔名〕炭坑.

〔小浼〕xiǎoměi〔名〕(白)小さなお願い；遠慮した言い方.〈今有～〉今日は少しのお願いがあります；(«水滸・6»).

〔小妹〕xiǎomèi〔名〕①末の妹. ②＝'小妹妹' ③妻に対する呼称；満洲族.

〔小妹妹〕xiǎomèimei〔名〕お嬢ちゃん；女の子に対する愛称.

〔小闷头〕xiǎomēntóu〔名〕小金持ちで人に目立たないよう生活している人. 内福な人.

〔小门(ㄦ)〕xiǎomén(r)〔名〕①小さな門. 正門でない門. くぐり戸.〔～洞口〕(建)くぐり. ②貧しい卑賤ﾋｾﾝな家柄.〔～小户(ㄦ)〕同上.

〔小门生〕xiǎoménshēng〔名〕①門下生の門下生. 孫弟子. ②(白)門下生の自称.

〔小门小户〕xiǎo mén xiǎo hù〔成〕一般の平民や貧寒の家.〈～的孩子, 都是娇生惯养的, …〉貧乏な家の子はみな甘やかされて育てられているもので、…；(«紅樓夢・29»).

〔小蒙蒙雨〕xiǎoméngméngyǔ ＝'小濛濛雨'〔名〕ぬか雨：俗語.

〔小眯眼〕xiǎomīyǎn〔名〕小さな細い目.

〔小米(ㄦ)〕xiǎomǐ(r) ＝(方)'小米子'〔名〕(植)アワ；脱穀したもの.〔～草〕アワ穀. オクエゾコゴメグサ.〔～饭〕〔～干饭〕アワ飯ﾒｼ.〔～谷〕もみアワ.〔～花〕(植)コゴメバナ.〔～加步枪〕〔熟〕アワに小銃. 悪条件を例える；抗日戦から国民党軍の戦いまで、食糧も装備も敵に比べて落ちる八路軍・新四軍、さらに人民解放軍をたとえた.〔～面〕1)アワの粉. 2)(方)(多くㄦ化する)'糜子'〔ヒエ〕、'黄豆'〔ダイズ〕、'白玉米'〔白トウモロコシ〕を合わせてひいた粉.〔～粥〕アワがゆ.

〔小棉〕xiǎomián〔名〕(植)ワタ. ＝'草棉'

〔小棉袄〕xiǎomián'ǎo〔名〕短いワタ入れ.

〔小绵羊〕xiǎomiányáng〔名〕子どものメンヨウ；おとなしい人や弱々しい人にも例える.

〔小面〕xiǎomiàn〔名〕(方)素うどん；(四).

〔小面包〕xiǎomiànbāo〔名〕小さいパン. テーブル・ロール.

〔小面条〕xiǎomiàntiáo〔名〕(魚)イカナゴ.

〔小苗〕xiǎomiáo〔名〕(植)幼苗.〔～发锈〕初期生育不良.〔～小浇, 大苗大浇, 抽头重浇〕〔諺〕(タマネギは)苗の小さいときは肥料を少なめに、大きくなると肥料を多く、穂が出て花が咲くようになって十分に肥料をやる.

〔小庙〕xiǎomiào〔名〕小さな寺.〔～里放不进大菩萨〕〔～里装不下大菩萨〕〔諺〕小さな寺に大きな菩薩ﾎﾞｻﾂを入れることはできない. (喩)小さい所に大人物をおいておくことはできない. (例)〈咱厂这小庙里放不进她那大菩萨〉うちのような小さな工場では、彼女のような大物は受け入れかねる.〔～受不住大香火〕〔諺〕小さなお寺では大きな香華は受けきれない；貧乏人が大金を手にしても始末に困ることのたとえ.

〔小蔑蔑ㄦ〕xiǎomièmier〔名〕(方)①いちばん小さい子ども；〔北京〕. ②小指；〔北京〕.〈～上扎了个刺〉小指にとげを刺した. 〔注〕'小蠛蠛ㄦ'とも書く.

〔小民〕xiǎomín〔名〕①役人に対し一般大衆の自称. ②貧民. 細民. 下層民. 民百姓. 庶民.〈盘算～〉貧民から搾り取る；(«醒世・30»).

〔小名(ㄦ)〕xiǎomíng(r)〔名〕①幼名. ＝'乳名', '奶名'〈～叫三毛〉幼名を三毛という.〈话说钱王, 名镠, 表字具美, ～婆留〉さて銭王、名は鏐、字は具美、幼名を婆留といった；(«古今・21»).〈改了他～, 唤做窦娥〉彼女の幼名を改め竇娥と呼んだ；(«元曲・竇娥冤・1»). ②(謙)自分の名. ③(旧)妓女ｷﾞｼﾞｮなどの源氏名. 俗名. 通り名.

〔小名辞〕xiǎomíngcí〔名〕(論)小名辞.

〔小名家〕xiǎomíngjiā〔名〕わずかに名声のある人.

〔小名气〕xiǎomíngqi〔名〕ちょっとした名声.〈有了～, 就骄傲起来了〉ちょっと名声があがったら、すぐに横柄になった.

〔小命(ㄦ)〕xiǎomìng(r)〔名〕命；軽蔑ｹｲﾍﾞﾂした語気.〈救你的～吧！〉おまえの命を助けてやらあ.〈狠狠心, 想了了(liǎoliao)这条～〉一思いにこの命を絶とうと思う.〔～见阎王爷〕〔諺〕(方)閻魔ｴﾝﾏ様にあう. (喩)死ぬこと；(北).

〔小摸〕xiǎomō〔名〕(方)こそどろ；(呉).

〔小末ㄦ〕xiǎomòr〔名〕茶の葉のくず. 粉茶.

〔小磨香油〕xiǎomò xiāngyóu〔連〕(香りの濃い)ゴマ油；ゴマをいり少しずつひいて取った.

〔小末因由ㄦ〕xiǎomò yīnyóur ＝'小末侵油ㄦ'〔熟〕(方)ちょっとしたわけ. 枝葉のこと. 取るに足りぬこと. ささいな事；〔北京〕.〈这种～的事ㄦ, 我倒没望心里去〉こんなささいな事を私は別に気にとめなかった. 〔注〕'小莫禁由ㄦ' '小不禁由'ともいう.

〔小模样ㄦ〕xiǎomúyàngr〔名〕①控えめなさま. 小さくなっているようす. ②かれんなようす.

〔小母狗眼〕xiǎo mǔgǒu yǎn〔熟〕(喩)細くて小さな落ちくぼんだ目、またそのような目をした人.

〔小目〕xiǎomù (白)＝'小可〔形〕①'〈非是～罪犯〉ささいな罪ではない；(«元曲・虎頭牌・3»).

〔小木杈〕xiǎomùchā〔名〕小ぶりの木のさすまた.

〔小木匠〕xiǎomùjiàng〔名〕指物師；普通の大工'大木匠'に対して.

〔小木麻黄〕xiǎomùmáhuáng〔名〕(植)モクマオウ.

〔小苜蓿〕xiǎomùxu〔名〕(植)コウマゴヤシ.

〔小拇哥(ㄦ)〕xiǎomugē(r) (方)＝'小指'；〔北京〕、〔東北〕.

〔小拇指〕xiǎomuzhǐ ＝'小拇指头'／'小指'；俗語.

〔小奶奶〕xiǎonǎinai〔名〕①年長の者が若い娘のことを、一目ｲﾁﾓｸおいて言うとき. ②(旧)(婉)＝'小老婆'.〈说是河间府屠老爷～〉何でも河間府の屠老爺の第二夫人だそうです；(«照世盃・2»).〈阖宅男妇, 都来磕头, 称为～〉家じゅうの召使たちはみな叩頭ｺｳﾄｳし、小奶奶と呼んだ；(«古今・10»). ③自分の子ども(女の子)をののしる言葉.〈我的～呀, 你可别哭了！〉このがきゃあ、泣くんじゃないよ.

〔小囡〕xiǎonān ＝'小囝'〔名〕(方)子ども. ＝'小孩ㄦ'；(呉).〈她是最乖最乖的～〉彼女がいちばん利口な子だ.

〔小楠〕xiǎonán〔名〕(植)タブノキ. イヌクス.

〔小楠强〕xiǎonánqiáng ＝'小南强'〔名〕(植)ジャスミンの花.

〔小男妇女〕xiǎonán fùnǚ〔熟〕①女・子ども.〈这屋里都是～, 你要是没事, 别走进里边去！〉この部屋は女・子どもたちばかりだから、あなたは用がなければ中に入らないように. ②(白)若い女の人.〈念妻子是～, 不便独居〉妻が若い女であることを思えば、独り住まいはしにくい；(«醉醒石・9»).

〔小男女〕xiǎonánnǚ ＝'小男小女'〔名〕(白)子ども.〈逐月却与几个～打交〉毎月何人かの子どもたちの相手をして日を過ごしております；(«京本・12»).

〔小囊兰〕xiǎonánglán〔名〕(植)チョウセンキバナアツモリソウ.

〔小攮子〕xiǎonǎngzi〔名〕あいくち. 短刀.〈一个手里攥着～似的刀〉片手に短刀のようなものを握りしめている.

〔小脑〕xiǎonǎo〔名〕(生)小脳.〔～半球〕小脳半球.〔～下脚〕下小脳脚.〔～窝〕小脳窩ｼｮｳﾉｳｶ.

〔小内相〕xiǎonèixiàng〔名〕(白)小使などとして使われた若い宦官ｶﾝｶﾞﾝ.

〔小妮子〕xiǎonīzi〔名〕①幼い女の子. 小娘；親しみをこめていう言い方. また旧白話では親が自分の娘をいうときの謙称としても用いる.〈那～怎敢人他那深宅大院里去〉あの小娘がどうしてあんな奥深い大邸宅の中に入ることができますか；(«金瓶梅・8»). ②(方)年端のゆかない下女；〔山東〕. ③(罵)若い女.〈莫不这～负了心？〉まさかこの女が恩知らずなことをしましょうか；(«二拍・2»).

〔小尼〕xiǎoní〔名〕(白)(謙)尼の自称語.

〔小鲵〕xiǎoní〔名〕(動)小サンショウウオ；'大鲵'と似ているが小さい.

〔小泥肠〕xiǎonícháng〔名〕(食)ソーセージ.

〔小泥豆〕xiǎonídòu〔名〕(植)カラスノエンドウ.

〔小泥鬼〕xiǎoníguǐ〔名〕汚れてきたない子ども. うすぎたないがき.

〔小泥猴(ㄦ)〕xiǎoníhóu(r)〔名〕①泥で作ったサル；子どもが泥だらけなのをいう.〈跟谁打仗了吧？看, 像个～似的！〉だれかとけんかしたな. ほら、全身泥だらけで. ②きたない子ども. 鼻たれ小僧.

〔小年〕xiǎonián〔名〕①旧暦で12月が小の月'小建'である年. ↔'大年' ②12月23日あるいは24日；旧俗でこの日かまどを祭った. ③作物・果物が不作の年まわり. 不なり年. ④タケなどの伸びがよく

ない年.

[小年轻(儿)] xiǎoniánqīng(r) = '小青年(儿)'

[小年夜] xiǎoniányè〔名〕① 大みそかの前日;旧暦12月29日か12月28日. ② 旧時は、旧暦12月23日か24日を指した.

[小年月] xiǎoniányuè〔名〕旧暦の12月29日をいう.

[小粘虫] xiǎoniánchóng〔名〕(昆)ムギハバチ.

[小娘] xiǎoniáng〔名〕① (方)纏足した女;(圏). [扶～过桥——要人帮]〔歇〕纏足した女が橋を渡る——人の助けがいる. (転)他人の手助けを必要とする. ② (方)女の子. 少女. 若い娘;(圏), 又(白). <真珠～下青廓>真珠という名の若い女は青い大空から降りてきた;(李賀《洛姝眞珠》詩). ③ (旧)= '小老婆';また父親の妾をいう. ④ (白)妓女. 遊女. <但凡做～的, 有一分所长, 得人衬貼, 就当十分>およそ妓女たるものは、一分だけでもよいところがあれば人に好かれるようになり、それが十分にもなる;(《醒世·3》). <与～传书寄東>妓女のために手紙などを届けたりしていた;(《金瓶梅·11》). [～爱俏, 鸨儿爱钞]〔熟〕妓女は粋な若者が好きだが、やりてばばは金が好き;'鸨儿'は'老鸨'ともする;(《古今·12》). [～店] (方)妓院;(圏). [～儿家]妓女.

[小娘货] xiǎonánghuò〔名〕壊れやすい品;丈夫でなくて.

[小娘们儿] xiǎoniángmenr〔名〕(貶) ① 若い婦人. ② = '小老婆' ③ あま;婦人をののしる言葉.

[小娘件] xiǎoniángwǔ = '小娘婟', '小娘鱼'〔名〕(方)女の子. 小娘. = '小姑娘';(圏). <耐个～也少有出见个>おまえのような女の子もめずらしいな;(《海上花·25》).

[小娘子(～儿)] xiǎoniángzǐ(～r)〔名〕(白) ① 年若い女性. <你今日救了～, …>おまえが今日娘を救ったら、…;(《警世·21》). <告～, 要和崔宁做夫妻, 不妨, …>あなた、この崔寧と夫婦になりたいとおっしゃるのはかまいませんが、…;(《京本·10》). ② 若い妻. 若奥さん;他人の妻をいう語. <你认得那～也不?>おまえはその奥様を知っているか;(《古今·35》). <只是殿直, 一个～, 一个小养娘>宮廷の小役人·若い妻·もらい子の召使だけである;(《清平·簡貼》). ③ 妾. <今与你做个～, 难道消不得千金>いまあなたの側室にしてやるとしたら、千金の金を出しても惜しくはないでしょう;(《初拍·2》). <后因没有子嗣, 要下一个～, …>その後子どもができなかったので、側女を一人求めたが、…;(《京本·15》).

[小鸟(儿)] xiǎoniǎo(r)〔名〕小鳥. (転)若い女性. [～依人]〔成〕女子がなよなよと、また愛らしく人にもたれかかるさま;(《舊唐書·長孫無忌傳》).

[小蘖] xiǎoniè〔名〕(植)メギ.

[小孽障] xiǎonièzhàng〔名〕(白)子どもをいう.

[小妞妞] xiǎoniūniū〔名〕① 幼い女の子. ② (方)小指;児童用語.

[小妞儿(～子)] xiǎoniūr(～zi)〔名〕幼い女の子. 小娘;俗語.

[小牛] xiǎoniú〔名〕子ウシ. [～肝菌] (植)アミハナイグチ;'空柄假牛肝菌'の別名. [～排]子ウシの薄い肉片. [～皮]子ウシの皮. [一鞋]子ウシの革の靴. [～熟皮]子ウシ革. [～胸子]子ウシの前胸部の肉. ブリスケ. [～胰子]子ウシの胸腺.

[小农] xiǎonóng〔名〕小農·零細農. [～经济] (経)小農経済;一戸一世帯が生産単位とする個人的農業経済や零細農的生産方式.

[小农具] xiǎonóngjù〔名〕鍬や鎌などの小型の農具.

[小女] xiǎonǚ〔名〕① (謙)他人に対し自分の娘をいう. <～从幼养娇了>私の娘を幼いときからあまやかして育ててしまいました;(《警世·24》). [～嫩妇] (方)若く世慣れていない女性. 小娘. [～婿子]娘婿. ② (白)小娘;娘を軽蔑していった語.

[小女儿] xiǎonǚ'ér〔名〕末の娘.

[小女人] xiǎonǚrén〔名〕(旧)= '小老婆' <她不甘心当他的～>彼女は、おめおめと彼の側女になろうとは思わない. <再者我们屋里老婆汉子大女人～的事, 姑娘也管不得!>それからもう一つ、私どもの部屋の妻と亭主、本妻と側女の事にはお嬢様はかかわらないでもらいます;(《紅樓夢·83》).

[小女婿] xiǎonǚxù〔名〕(方) ① 妻よりも若い夫. ② 権威のない男.

[小女子] xiǎonǚzǐ〔名〕(書)年若い娘;自称にも用いられる. <～毋多言!>小娘は黙っていなさい.

[小呕呕儿] xiǎo'ōu'our〔名〕(方)軽い戯れ言. 冗談;(北京). <有时候儿老爷子也凑上两句儿～>時には爺さんも二言三言冗談を言った.

[小偶人] xiǎo'ǒurén〔名〕飾り人形.

[小爬虫] xiǎopáchóng〔名〕(貶)主人·ボスのために骨をおる人. 手先. 手下. 子分. <现在不少～到处活动, …>現在多くの子分どもがあっちこっちで活動し、….

[小帕] xiǎopà〔名〕(白)ハンカチの類.

[小排骨] xiǎopáigǔ = '小排'〔名〕骨付きのあばら肉.

[小排行] xiǎopáiháng〔名〕兄弟だけで長幼の順をつけること;伯叔の子を除いて.

[小排球] xiǎopáiqiú〔名〕(体)ミニ·バレーボール.

[小派别] xiǎopàibié〔名〕分派. 小派閥. <组织～>分派を作る. <闹～>分派騒ぎをする.

[小盘尾] xiǎopánwěi〔名〕(鳥)ヒメカザリオーチョウ.

[小髈] xiǎopǎng (方)= '小膀' / '小腿①';(圏).

[小泡荒子儿] xiǎopāohuāngzǐr〔名〕(方)役にたたないやつ. <剩下一帮～教起书来>残った役にたたないやつらが教えるようになった.

[小跑(儿)] xiǎopǎo(r)〔名〕① 小走り. 急ぎ足;俗語. ② 使い走りする人. 奔走してくれる人;また地主のため年貢を取り立てる人;俗語. 〔動〕小走りに走る. <～着都追不上>小走りしても追いつけない. <一溜～过去了>小走りに行きすぎた. [～溜丢] (方)= '小跑'

[小炮] xiǎopào〔名〕(軍)軽砲.

[小疱] xiǎopào = '小泡'〔名〕(医)フリクテン.

[小泡巨鼠] xiǎopào jùshǔ〔連〕(動)エドワードネズミ.

[小陪审] xiǎopéishěn〔名〕(法)小陪審;英米法系の諸国が採用している、公判審理に立ち会い事実問題を決定する陪審組織.

[小盆子] xiǎopénzi〔名〕(方)小皿;(圏).

[小篷货车] xiǎopéng huòchē〔連〕(自動車の)ライト·バン.

[小朋友] xiǎopéngyou〔名〕① 児童. 子ども. ② (幼い子に対し)坊や. 嬢ちゃん. みなさん;呼称語.

[小棚子] xiǎopéngzi〔名〕アンペラ小屋.

[小批] xiǎopī〔形〕小口(の). 少量(の);(不完). ↔ '大批' [～货]小口の商品. 小口貨物.

[小纰漏] xiǎopīlòu〔名〕(方)不良少年. ちんぴら;(圏).

[小皮袄] xiǎopí'ǎo〔名〕毛皮裏の半コート.

[小啤酒杯] xiǎopíjiǔbēi〔名〕250cc入るビール·ジョッキ.

[小痞子] xiǎopǐzi〔名〕ちんぴら. 不良少年. <快嘴的～怪模怪样地笑着>おしゃべりのちんぴらが怪しげに笑っている.

[小便宜(儿)] xiǎopiányi(r)〔名〕わずかなもうけ. 小利. <贪～>小利をむさぼる. <教育子女从小儿不占～儿>息子や娘を、小さな時から、手に入れるべきでない小さな利益をせしめてはならないと教育する.

[小票(儿)] xiǎopiào(r)〔名〕① 小額紙幣. <两毛～>2 '角'のお札. <我没有～>私は細かいお金がない. ② 作業通知票の通称. = '工作通知单' ③ (白)小さい書き付け. ④ (白)犯人逮捕の際に相手に示す召喚状. 逮捕状.

[小贫] xiǎopín〔名〕① 度量が狭くけちくさい人. ② 俗っぽくて嫌らしい人.

[小品] xiǎopǐn〔名〕① 小品;原来仏典の簡本を指した. <表演练习～>エチュードを演奏する. [～词] (語)小詞;語気助詞に相当する. [～文]散文の一形式. 小品文. 雑文. = '短曲' [广播～]放送劇·朗読など. [历史～]歴史小品. ② 小品文.

[小瓶] xiǎopíng〔名〕(香水·リキュールなどを入れる)フラスコ, 小瓶.

[小平板] xiǎopíngbǎn〔名〕(機)タブレット.

[小平凿] xiǎopíngzáo〔名〕(機)スナップ.

[小坡(儿)] xiǎopō(r)〔名〕なだらかな坂. [～度转弯] (軍)= '缓旋回'

[小婆(儿·子)] xiǎopó(r·zi)〔名〕(方)= '小老婆'

[小蒲包] xiǎopúbāo〔名〕① かます. ② (白)同前のものに果物やお菓子などを盛った贈り物.

[小蒲桃] xiǎopútáo〔名〕(方)(植)クルミ. = '山核桃';(圏).

[小铺(儿·子)] xiǎopù(r·zi)〔名〕日用品·副食物を売る店. 小売商の店. 小さな雑貨屋. 雑貨店. <街头巷尾的～>横丁の小さな雑貨屋.

[小瀑布] xiǎopùbù〔名〕① (地)カスケード. ② (地)小滝. ③ (地)分かれ滝.

[小妻] xiǎoqī〔名〕(書)側室. 側女. <想大妇～又争甚底>正妻だとか側室だとか何も争うことはない;(《劉知遠》).

[小憩] xiǎoqì〔動〕(書)しばらく休む. <在树阴下～片时>木陰でしばし休む. <两个人在公园的长椅上略为～之后便去看熊猫了>二人は公園のベンチでしばらく休憩してからパンダを見に行った. 〔名〕小憩. ちょっと休むこと. = '小息'

[小器] xiǎoqì(又 xiǎoqi)〔形〕= '小气①' (旧)<你拿去罢, 免得你说我～>持っていきなさい、あなたにけちだなんて言われたくないんだから. <你也进来吃茶去, 怎么这等～?>あんたも入ってお茶を飲みなさい、どうしてこんなにみみっちいのですか;(《警世·24》). [～易盈]〔成〕人物が大きくないこと;酒量が小さいこともいう;(呉質《在元城與魏太子牋》). 〔名〕小さな器;'大器'に対し.

[小器作] xiǎoqìzuō〔名〕(方)堅木の家具や指し物などを作ったり修理したりする'作坊'〔仕事場〕;(北京).

[小汽车] xiǎoqìchē〔名〕① 一般の乗用車. ② タクシー. ハイヤー. ③ おもちゃの自動車.

[小汽船] xiǎoqìchuán〔名〕ぽんぽん蒸気船.

[小汽锅] xiǎoqìguō〔名〕(機)ケットル.

[小汽艇] xiǎoqìtǐng〔名〕スチーム·ランチ;小型の蒸気船の一種.

[小气候] xiǎoqìhòu〔名〕① (気)微気候;地面に近い部分の狭い範囲の気候. ② ある部門、ある区域の社会環境·政治情勢のたとえ;'大气候'に対して. <马鞍山市在尊重知识, 尊重人才方面创造了一种良好的社会环境, ～不错>馬鞍山市は知識や人才を尊重する面ではすばらしい社会環境をつくりだしたので、政治情勢は申し分ない. <国内的～是国际上大气候的反映>国内の政治情勢は国際政治の影響の反映である.

[小气] xiǎoqi〔形〕① みみっちい. けちけちしている. おおようでない. = '吝啬' (貶)<别说～话>けちくさいことを言うな. <他很～, 不肯借给人>彼はとてもけちだから人に貸すのをいやがる. <花钱

〜:金銭にこまかい.<看你那〜劲儿，这么点儿东西都舍不得>きみのみみっちさといったら、これっぽっちのものも惜しがるなんて.<谁知他家管家白安比员外更〜刻薄>ところが当家の執事白安はだんなよりさらにけちでひどいやつだったのです；（«三俠・11»）.〔〜巴巴〕みみっちい.けちくさい.こまかすぎる.〔〜鬼〕けちん坊.守銭奴.みみっちいやつ.気の小さいやつ.腹のないやつ. ②（方）こせこせしている.度量が狭い；図.【畳】

[小签] xiǎoqiān〔名〕頭字署名.略式署名. ＝'缩写签字'

[小铅兵] xiǎoqiānbīng〔名〕鉛でできたおもちゃの兵隊.

[小牵牛] xiǎoqiānniú〔名〕（植）フサヒルガオ；ヒルガオ科.

[小千世界] xiǎoqiān shìjiè〔連〕（宗）仏教でいう小千世界. ↔'大千世界'

[小钱(儿)] xiǎoqián(r)〔名〕①清末に作られた質・重さとも'制钱'に次ぐ小額銅貨.地方によっては'制钱'あるいは'镚子 bèngzi'（☞'镚'）をこう呼んだ. ②少しのお金.小銭.<说大话，使〜>大きなことを言って、お金を少ししか出さない.<这女孩子已知道得点〜花>この女の子はもうお金をちょっともらって遣うことを知っている.〔〜包〕小銭入れ.〔〜边子〕小銭・わずかな金をいう.例<连个〜也没看到他的>銭のかけらすらみていない.〔〜不去，大钱不来〕〔諺〕わずかな金を惜しむと大きな金は入って来ない；（«二拍・10»）. ③（旧）賄賂としての少額の金.

[小钱柜] xiǎoqiánguì〔名〕私設金庫. ＝'小金库'

[小前提] xiǎoqiántí〔名〕（論）小前提.

[小钳子] xiǎoqiánzi〔名〕ピンセット.ひげ箸.

[小遣] xiǎoqiǎn（白）〔名〕小便.〔動〕小便する.

[小欠齿鼹] xiǎoqiànchǐyǎn〔名〕（動）ニホンモグラ.

[小墙] xiǎoqiáng〔名〕（白）そで壁.<砌起〜隔断>そで壁を築き隔てにした；（«照世盃・4»）.

[小瞧] xiǎoqiáo（方）＝'小看'；（北）.<你可别〜他，他是研究地球物理学的呢！>きみは彼を見下げてはいけない、彼は地球物理学を専攻しているんだよ.

[小乔木] xiǎoqiáomù〔名〕（林）小高木；樹高2〜8 mの樹木.

[小巧] xiǎoqiǎo〔形〕①小利口である.気がきく.すばしっこい.〔〜小智〕〔成〕小才.〔施〜〕〔熟〕（白）小利口な計を用いる；（«古今・25»）. ②こざっぱりしている.小さくて精巧である.小さくてきびきびしている.<〜的摆设>小さくて精巧な置き物.<身材〜>体つきは小さくてすばしこい；（«初拍・3»）. ■四川などの方言や旧白話では AABB 型の畳語をとるが、一般にはまれ.〔〜别缀〕精巧でしゃれている；（«紅樓夢・3»）.〔〜玲珑〕〔成〕小さく精巧で感じがいい.動きの愛らしいさま.きびきびしたさま；（辛棄疾«稼軒長短句・臨江仙»詞）. ↔'硕大无明' 例<〜的表>かわいいしゃれた時計.例<〜的住宅>こじんまりした感じのいい住宅.例<这个收音机〜，谁也喜欢>このラジオは小型で精巧でだれもが気にいる.

[小俏步] xiǎoqiàobù〔名〕小走り；又〔副・補〕.<〜走过来了>小走りにやってきた.

[小茄] xiǎoqié〔名〕（植）コナスビ；薬用.

[小茄包] xiǎoqiébāo〔名〕小さなナス.

[小妾] xiǎoqiè〔名〕（白）自分の側室に対する呼称.

[小窃] xiǎoqiè〔名〕（旧）こそどろ.すり.

[小窃衣] xiǎoqièyī〔名〕（植）オヤブジラミ.

[小芹] xiǎoqín〔名〕（植）コセリ；セリ科.

[小青] xiǎoqīng〔名〕（白）小刀. ↔'大青'〔大刀〕☞'青子'

[小青虫] xiǎoqīngchóng〔名〕（虫）イネアオムシ.

[小青脚鹬] xiǎoqīngjiǎoyù〔名〕（鳥）カラフトアオアシシギ.

[小青口] xiǎoqīngkǒu〔名〕北京原産のハクサイの一種；葉は深緑色で波状のちぢみあり.

[小青年(儿)] xiǎoqīngnián(r)〔名〕年齢20歳くらいの青年.<〜们>若者たち.<这些〜都很认真>これらの若者たちはみなとてもまじめだ.

[小青瓦] xiǎoqīngwǎ〔名〕一般的な中国式かわら；横断面はほぼ弧形である. ＝'蝴蝶瓦'

[小请儿] xiǎoqǐngr〔名〕小宴会.簡単な招宴.

[小丘] xiǎoqiū〔名〕小山.丘.塚.

[小秋] xiǎoqiū〔名〕①（農）初秋. ②＝'小秋收'

[小秋收] xiǎoqiūshōu〔名〕①田畑以外で取れる秋の収穫；木の実から小動物まで含む. ②秋作の落ち穂拾い.

[小球] xiǎoqiú〔名〕①（体）イングリッシュ・サイズ・ボール；ゴルフ. ②（化）ビード.〔〜催化剂〕ビード触媒. ③卓球・バドミントンなどのスポーツの種目を指す；'大球'〔バスケットボールなど〕に対して.<我国〜高手即将开赴欧洲战场>わが国の卓球・バドミントンの名選手たちは、まもなくヨーロッパへ試合に赴く.

[小球茎] xiǎoqiújīng〔名〕（植）子球；グラジオラスなどの.

[小球型] xiǎoqiúxíng〔名〕（植）ポンポン咲き.

[小球藻] xiǎoqiúzǎo〔名〕（植）クロレラ.

[小区] xiǎoqū〔名〕分野.部門.プロット.小区域.〔〜包干〕区域請負.

[小区区] xiǎoqūqū〔名〕（方）①自称；謙称. ②取るに足りぬ物・人.<我是〜，干不了这种大事>私は取るに足らぬ者で、こんな大きな事業はとても手にはおえない.

[小屈大伸] xiǎo qū dà shēn ＝'小屈必有大伸'〔成〕小さいことを忍耐できる人は必ず大成できる；（«南史・張岱傳»）.

[小鼩鼱] xiǎoqújīng〔名〕（動）ヒメトガリネズミ.

[小曲(儿)] xiǎoqǔ(r)〔名〕①＝'小调(儿)①'<父亲自小教得奴家些〜>父は小さい時から私に小うたを教えてくれた；（«水滸・3»）.〔时行〜〕〔流行〜〕流行歌. ②（音）小曲.スケッチ.モーソー.

[小觑] xiǎoqù ＝'小看'<脸上都显出〜他的神色>顔には彼をばかにした表情が現れていた；（«魯・吶・白»）.<休要〜了他>彼を見くびってはいけない；（«水滸・84»）.<军师何故〜吾！>軍師はなぜ私を見下すのか；（«三國・65»）.

[小圈子] xiǎoquānzi〔名〕（貶）①狭い生活範囲.狭いわく.<走出家庭的〜>家庭という狭いわくから抜け出す.<咱们考虑问题，一定要跳出个人的〜>私たちは問題を考える場合、必ず個人の狭い範囲から出なければならない. ②利益集団.小さななわ張り.小グループ.<搞〜>同上を作る.<你们的〜太小了，人多力量大嘛！>きみたちのグループは小さすぎる、人が多ければ力も大きいんだからね.〔〜主义〕小さななわ張り主義.

[小权术] xiǎoquánshù〔名〕ちょっとした陰謀術数.<弄一些〜>陰謀術数をたくらむ.

[小犬] xiǎoquǎn〔名〕①小さいイヌ.〔〜座〕（天）小犬座. ②自分の子どもの謙称.<亲带〜到府叩谢>せがれを連れてお屋敷へお礼に参ります；（«紅樓夢・13»）.<这位是令郎么？那老儿道：正是〜>こちらは息子さんですか.その老人ははい、うちの豚児にございますと答えた；（«醒世・10»）.

[小雀] xiǎoquè〔名〕（鳥）コガラ.

[小儿] xiǎor〔名〕①幼年；〔不完〕.■介詞を伴う.<从〜><自〜>幼年から. ②男の赤ちゃん.<胖〜>太った男の赤ちゃん.☞'小儿 xiǎo'ér'

[小染] xiǎorǎn〔名〕（白）絵を書く時に専ら着色に用いる小さな毛筆.<〜四支>着色用の小さな毛筆4本；（«紅樓夢・42»）.

[小热昏] xiǎorèhūn〔名〕（方）歌を歌って門付けをする人；一般には'梨膏糖'〔ナシ汁と蜜で作ったあめ〕も売る；（呉）.

[小热儿] xiǎorèr〔名〕（方）セミの一種. ＝'热热儿'；〔北京〕.

[小人] xiǎorén〔名〕（旧）①春秋戦国時代は奴隷を指した. ②庶民を指した.<兄不留心天下大事，而学〜之事，何也？>兄貴は天下の大事も知らぬ顔で民草のまねごと、何たることじゃ；（«三國・21»）. ③地位が低い人の謙称.やつがれ.私め.<〜有何本事？>私に何の手腕がありましょう；（«古今・6»）.<〜是王头领手下耳目>私めは王頭領の手下の密偵です；（«水滸・11»）.<〜张驴儿的便是>私めは張驢児と申すものです；（«元曲・竇娥冤・2»）.<〜自家去休>私は一人で行きましょう；（«京本・15»）.〔〜说谎，就害疔疮〕（白）私がうそをつけば疔が出来るでしょう；うそは言わないと誓う言葉；（«水滸.30»）. ④（方）子ども；〔四川〕，（粤）.<养一个〜>一人の子どもを育てる. ⑤（白）悪人.盗人.<却怕路上〜，…>途中の物騒なのを恐れ、…；（«金瓶梅・2»）.〔〜革面〕〔成〕奸悪な小人も盟主が上に立てば、外面はあらためて悪をほしいままにしない；（«周易・革»）.☞〔次項〕

[小人] xiǎoren〔名〕人格が卑しい人.小人.<你这个孽猴大胆，将宝贝卖弄，拿与〜看见>このサルの化け物め、宝物を小人どもに見せびらかし、…；（«西遊・17»）.〔〜得志〕小人志を得る.〔〜穷斯滥〕小人は困窮すると、みずから天命に安んずることができず、常軌を超えて悪事をする；（«論語・衛靈公»）.〔〜闲居为不善〕小人は暇でいるとろくな事をしない；（«禮記・大學»）.〔〜徇财〕〔成〕小人は利財のために命を失う；（«莊子・盜跖»）.〔〜样〕（白）おおらかでない.気が小さい.〔〜有始无终〕小人のする事は始めはよいが終わりまでまっとうすることができない.終始一貫した操守がない.〔〜乍富〕小人が急に金持ちになる.成りあがり(者)；（«兒女・29»）.〔〜之见〕〔成〕小人の考え.例<我一时动了〜>私はその時、小人の考えを持っていた.〔〜之交甘若醴〕小人の交わりは極端に親密である；（«禮記・表記»）.〔〜之勇〕血気にはやる小勇；（«荀子»）.〔以〜之心度君子之腹〕小人の心もて君子の腹を量る.☞〔前項〕

[小人家] xiǎorénjiā〔名〕①（方）貧しい家；〔東北〕.<在街上找了个〜住下>通りに貧しい家をさがして住んだ. ②（白）庶民の家. ③（白）（謙）自分.小生；一人称の謙称. ④（白）小生の家.拙宅；謙称.

[小人家儿] xiǎorénjiār〔名〕（白）若者. ＝'年青人'

[小人精儿] xiǎorénjīng(r)〔名〕はしっこい子ども.機敏な子ども.

[小人儿] xiǎorénr〔名〕①（方）若いの.小さいの；まだ子どもの人への愛称；〔北京〕，又（白）. ＝'小小的人儿'〔〜精(儿)〕利口な子ども.はしっこい子ども.〔〜书〕1冊に装丁された連環画.小型の絵物語の本；俗語. ②娘婿；殿方.お婿さん；未婚の. ③後輩.次の世代の者；おもに自称に用いる.<你公公道道地说一句胜过我们〜说一万句>あなたの公正なる一言は私ども後進の一万言にまさる. ④（白）（貶）小人物.徳・器量のない者.世事をわきまえない人.無知な若者.世間知らず.

[小人儿家] xiǎorenrjia ＝'小人家'〔名〕若者.若い衆.後輩.<你这〜，敢和我比试比试？>お若いの、おまえは私と腕比べをする気はないか.<他〜还没有孝敬老太太，倒要老太太操心>あの娘は弱輩者

で、まだ大奥様に充分に孝養も尽くしておりませんのに、かえっていろいろご心配いただきまして；（«紅樓夢・108»）.

〔小人物〕 xiǎorénwù〔名〕小人物. 度量の狭い人. 品性の下劣な人. 〈只是个庸庸碌碌的～〉平々凡々な小人物にすぎない.

〔小日月〕 xiǎorìyuè〔形〕⦅方⦆（農作物が）種をまいてから収穫までの時間が短い；［不常］；［東北］. 〔～玉米〕促成種のトウモロコシ. 〔～庄稼〕成長期間の短い農作物.

〔小日中〕 xiǎorìzhōng〔名〕⦅白⦆ひるごろ. 正午ごろ. 正午近く. 〈直睡到今日～〉今日の昼近くまで寝た；（«水滸・56»）.

〔小日子(ㄦ)〕 xiǎorìzi(r)〔名〕① 家族構成が単純な家庭生活. 夫婦だけでの生活；'大日子'に対し. 〈他们成亲后，～过得挺和美〉彼らは結婚してから小家族(二人だけ)でとても仲よく暮らしている. ② ささやかな暮らし. つつましい暮らし. 万事ひかえめな生活. 日常の家庭生活. 〈过～〉同上をする. ③ ⦅方⦆（多く儿化して）生理期間；［北京］.

〔小绒〕 xiǎoróng〔名〕⦅紡⦆ネル.

〔小茸毛繁缕〕 xiǎoróngmáo fánlǚ〔連〕⦅植⦆アオハコベ.

〔小肉肠〕 xiǎoròucháng〔名〕⦅食⦆子ウシの腸間膜と乳房で作った小さい腸詰.

〔小肉ㄦ〕 xiǎoròur〔名〕⦅白⦆まるぽちゃな人. かわいい人. いとしい人；女性や子どもに対する呼称.

〔小儒〕 xiǎorú〔名〕⦅貶⦆理想をもたない知識人. 見識のないつまらぬ学者. 利益しか考えないつまらぬ人間.

〔小阮〕 Xiǎo Ruǎn〔連〕晋代の名士, 阮咸のこと. 〔～贤于大阮〕⦅熟⦆甥が叔父にすっかり勝ってしまうこと；'大阮'は阮咸の叔父の阮籍でやはり名士. ⦅例⦆〈予翁，你不要见弃的话，怕还是～呢！〉予翁、見捨てるようなことを言わないでください. でもやっぱり小阮は大阮より勝っているんじゃないですかね；（«二十年・12»）.

〔小软ㄦ〕 xiǎoruǎnr ＝'小软子'〔名〕⦅方⦆軟弱な者. か弱い者. いくじなし. 無能な人；［北京］, 又⦅白⦆. 〈何苦来拿着我们～出气呢〉何も私たちのように弱い者をつかまえて腹いせをすることはないでしょう；（«紅樓夢・83»）.

〔小蕊〕 xiǎoruǐ〔名〕おしべ. ＝'雄蕊'

〔小撒粪的〕 xiǎosāfènde〔名〕⦅白⦆⦅罵⦆くそったれ；年の若い者に対し. 〈～，这不反了吗？〉くそったれ、たてつく気か；（«兒女・6»）.

〔小三ㄦ〕 xiǎosānr〔名〕おしゃれな小娘；俗語. 〔～小四ㄦ〕幼い子どもたち. ⦅例⦆〈～费点事〉幼い子どもたちはちょっと手間がかかる.

〔小嗓ㄦ〕 xiǎosǎngr〔名〕京劇・昆曲などの戯曲で'花旦'や'青衣③'が歌うときの声.

〔小嗓子〕 xiǎosǎngzi ⦅方⦆＝'小嗓ㄦ'

〔小扫帚〕 xiǎosàozhou〔名〕ほうき.

〔小僧〕 xiǎosēng〔名〕⦅白⦆① 愚僧. 拙僧；和尚の謙称. 〈～是五台山来的和尚〉拙僧は五台山から来た和尚です；（«水滸・5»）. ② 小僧.

〔小沙百灵〕 xiǎoshābǎilíng〔名〕⦅鳥⦆ヒバリ.

〔小沙弥〕 xiǎoshāmí〔名〕小僧. 寺廟の小僧.

〔小砂轮〕 xiǎoshālún〔名〕⦅機⦆豆砥石. 小形砥石.

〔小衫〕 xiǎoshān〔名〕⦅方⦆下着；⦅同⦆.

〔小衫ㄦ〕 xiǎoshānr〔名〕ブラウス.

〔小衫子〕 xiǎoshānzi〔名〕肌着や下着の類.

〔小山调〕 xiǎoshāndiào〔名〕⦅方⦆民間に流行する民謡や歌曲.

〔小山老鸹〕 xiǎoshānlǎogua〔名〕⦅鳥⦆コクマルガラス.

〔小山头〕 xiǎoshāntóu〔名〕小さな(利益)集団のよくない'作风'.

〔小山羊皮〕 xiǎoshānyángpí〔名〕キッド.

〔小山栀〕 xiǎoshānzhī〔名〕⦅植⦆コクチナシ.

〔小杉兰〕 xiǎoshānlán〔名〕⦅植⦆コスギラン.

〔小杉藻〕 xiǎoshānzǎo〔名〕⦅植⦆カイノリ.

〔小扇子〕 xiǎoshànzi〔名〕小さな扇子. ⦅喩⦆こっそりと扇動すること. 〈一面使黑钱，一面煽～，来个双管齐下〉一方ではきたない金を遣い、一方ではこっそりとたきつけ、両面から押さえる手を使う. 〔～ㄦ〕(人を)よくたきつける人.

〔小商〕 xiǎoshāng ＝'小商人'〔名〕小商人. 〔～小贩〕小商人や行商人.

〔小商店〕 xiǎoshāngdiàn〔名〕小売商の店.

〔小商贩〕 xiǎoshāngfàn〔名〕小規模な商人. こあきんど.

〔小商品〕 xiǎoshāngpǐn〔名〕小口商品. 日用雑貨. 〈经营各种～〉各種の小口商品を取り扱っている. 〔～经济〕⦅経⦆小商品経済. 〔～生产〕⦅経⦆小商品生産.

〔小商人〕 xiǎoshāngrén〔名〕こあきんど.

〔小晌午〕 xiǎoshǎngwu〔名〕⦅方⦆小昼時；［東北］.

〔小烧ㄦ〕 xiǎoshāor〔名〕⦅方⦆ウシやシカなどの尻尾の肉を揚げたり煮たりした料理；［北京］.

〔小少〕 xiǎoshào〔形〕⦅白⦆若い. 若年. 〈青春～〉年齢が若い；（«金瓶梅・3»）.

〔小舌〕 xiǎoshé〔名〕① ＝'小舌ㄦ' ② ⦅植⦆（植物の葉と茎の接するところにある）はかま.

〔小舌片〕 xiǎoshépiàn〔名〕⦅機⦆ストラップ.

〔小舌ㄦ〕 xiǎoshér ＝'小舌头'〔名〕のどびこ. ＝'悬雍垂'；俗語.

〔小蛇出大蟒〕 xiǎoshé chū dàmǎng〔諺〕小蛇の中から大蛇が出て来る. ⦅喩⦆弱いものが強いものに変わる.

〔小蛇莓〕 xiǎoshéméi〔名〕⦅植⦆ヒメヘビイチゴ.

〔小舍ㄦ〕 xiǎoshěr〔名〕⦅方⦆こじき. ＝'乞丐'；［東北］. 〈你看他穿得破破烂烂，像个～似的〉どうだい、彼はぼろぼろの着物をきて、こじきみたいだ.

〔小舍人〕 xiǎoshèrén ＝'小舍'〔名〕⦅白⦆⦅敬⦆役人の年の若い子弟；'舍人'は古代の官名.

〔小神〕 xiǎoshén〔名〕⦅白⦆神の自称語.

〔小婶ㄦ〕 xiǎoshěnr〔名〕⦅方⦆弟の妻；呼び掛けには用いない.

〔小婶子〕 xiǎoshěnzi ⦅方⦆＝'小婶ㄦ'；又⦅白⦆. 〈也有大伯子要收屋里的人，～如何知道？〉義兄が側女をいれようとするのを、義妹がどうして知っているでしょう；（«紅樓夢・46»）.

〔小生〕 xiǎoshēng〔名〕① 戯曲の'生'役の一つ；青年男子に扮する. 二枚目. 若衆方. 〈可巧～宝官、正旦玉官两个女孩子，正在怡红院和袭人玩笑，被大雨阻住〉おりよく二枚目役の宝官と'正旦'〔立女形；ただし女性〕の玉官の二人の女の子が、ちょうど怡紅院で襲人と遊んでいましたが、大雨のためにどこにも行けないでいるところでした；（«紅樓夢・30»）. ② ⦅白⦆⦅謙⦆小生；インテリ青年の自称. 〈～有一言相禀〉小生一言申しあげたいことがございます；（«醒世・17»）. 〈～在篱笆看了〉小生は垣のところで見ました；（«水滸・14»）. 〈觇贤丈志气不凡，非～所敢与闻〉覘賢丈の志の非凡なことは、とても小生の聞きあずかるところではございません；（«新編五代»）. ③ 若い後学の人.

〔小生产〕 xiǎoshēngchǎn〔名〕小規模生産. 〔～者〕簡単な生産工具を有し、自分の小さな土地や作業場で小商品生産を行う人.

〔小生日〕 xiǎoshēngrì〔名〕毎年の誕生日；'整生日'〔10年目の誕生日〕に対し.

〔小生意〕 xiǎoshēngyi〔名〕小商売. 〔～赚瘦钱〕⦅諺⦆小商売のくたびれもうけ.

〔小声(ㄦ)〕 xiǎoshēng(r)〔名〕小声；又［副・補］. 〈～说〉小声で話す. 〔～低语〕小声で話す. 〔～小气〕小声で元気がないさま. ⦅例⦆〈他说话总是～的〉彼女は話し声がいつも小さく元気がない. ⦅動⦆(xiǎo, shēng(r)) 声を小さくする. 〈小点ㄦ声吧，叫大家听见了，…！〉少し声を小さくして、みんなの耳に入ったら、….

〔小牲口〕 xiǎoshēngkou〔名〕役畜(耕畜)の子ども.

〔小牲口ㄦ〕 xiǎoshēngkǒur〔名〕かわいい動物.

〔小乘〕 xiǎoshèng(又) xiǎochéng〔名〕⦅宗⦆小乗；世俗を超え思弁と修業に励む出家集団を指す.

〔小圣〕 xiǎoshèng〔名〕⦅白⦆① 妖怪の自称語. ② 神の自称語.

〔小圣堂〕 xiǎoshèngtáng〔名〕礼拝堂.

〔小师〕 xiǎoshī ＝'小师父'〔名〕⦅旧⦆仏戒を受けて10年に満たない僧侶. 寺の小僧. 〈剃度这厮做～〉こいつを剃髪し、小法師にした；（«古今・35»）.

〔小狮子草〕 xiǎoshīzicǎo〔名〕⦅植⦆タイワンヒロハサギゴケ；キツネノマゴ科.

〔小食〕 xiǎoshí〔名〕⦅方⦆① 軽食. スナック. ＝'小吃'〔～吧〕スナック・バー. ② おやつ.

〔小食ㄦ〕 xiǎoshír〔名〕⦅白⦆簡単な料理. 軽食. ＝'小吃'〈姑娘们顽一回子，还该点补些～！〉お嬢様方、しばらくお遊びになったのですから、やはり軽い食事をおとりになられませ；（«紅樓夢・62»）.

〔小时〕 xiǎoshí〔量〕時間の単位. 1 平均太陽日の24分の1. ⦅注⦆また名詞としても用い量詞'个'をとる. 〈一～〉〈一个～〉1時間. 〈要坐几～的汽车才能到长城？〉車に何時間乗ると万里の長城に着くのですか. 〔～表〕小型懐中時計. 〔～产量〕1時間当たりの生産量. 〔安培～〕⦅電⦆アンペア・アワー. 〔八～劳动〕8時間労働. 〔瓦特～〕⦅電⦆ワット・アワー. 〔名〕＝'小时候(ㄦ)' 〔～不禁压，到老没结煞〕⦅諺⦆小さいときに試練に耐えられないようでは大きくなっても、ものにならない；（«蕩寇志・105»）. 〔～看娘活观音，大时看娘柳树精〕⦅諺⦆子どものころは母親が観音様のように思えるが、大きくなると柳のお化けぐらいにしか思わなくなる. 〔～偷针，大时偷金〕⦅諺⦆小さいときに針を盗めば大きくなって金を盗むようになる. ⦅喩⦆小さいときから手癖が悪いと、大きくなったら強盗でもするようになる.

〔小时候(ㄦ)〕 xiǎoshíhou(r)〔名〕幼少のころ. 小さいとき；俗語. 〈这是他～的相片〉これは彼の小さいときの写真です. 〈他从～一直是那样的〉彼は幼いころからずっとそのようである.

〔小时积〕 xiǎoshíjī〔名〕⦅植⦆イソザンショウ.

〔小时节〕 xiǎoshíjié ⦅白⦆＝'小时候(ㄦ)'

〔小时了了〕 xiǎoshí liǎoliǎo〔熟〕幼いとき聡明であること. 十で神童.

〔小石锤〕 xiǎoshíchuí〔名〕石で作った紡錘.

〔小石花菜〕 xiǎoshíhuācài〔名〕⦅植⦆ヒメテングサ.

〔小石积〕 xiǎoshíjī〔名〕⦅植⦆ヤシャビシャク. テンノウメ.

〔小石头〕 xiǎoshítou〔名〕小石.

〔小石韦〕 xiǎoshíwéi〔名〕⦅植⦆ヒトツバ.

〔小石竹〕 xiǎoshízhú〔名〕⦅植⦆ニイタカセキチク.

〔小史〕 xiǎoshǐ〔名〕簡単な歴史. 小史.

〔小使〕 xiǎoshǐ〔名〕① ⦅旧⦆(年若い)小使, 雇い人, 召使. 〈是叫～上店

买来的>小使を店にやり買って来させたのである；（«魯·吶·兔»）．［～杂唤］雑用や走り使いをする．例<他十岁上就担水、砍柴、～的>彼は10歳で水くみやしば刈りやいろいろな雑用をするようになった．②(書)身分の低い役人．<黄衣～录姓名>黄色い服を着た身分の低い役人が姓名を記録する；（白居易«縛戎人»詩）．

［小视］xiǎoshì (書)＝'小看'［不可～］あなどりがたい．

［小试］xiǎoshì〔動〕ちょっと試す．［～锋芒］［～其技］〔成〕ちょっと腕前を示す．小手調べをする．例<我初考得这个法子时，便～>私は初めこの方法を考えたとき、ちょっと試してみました；（«二十年·31»）．〔名〕小さな試み．小手調べ．［～牛刀］初めに自分の真価を発揮する．

［小室］xiǎoshì〔名〕①(機)セル．②(医)アリオール．③(建)キャビネット．

［小市］xiǎoshì〔名〕自由市場．

［小市(ㄦ)］xiǎoshì(r)〔名〕古物や小間物·雑貨などを売る市場．

［小市民］xiǎoshìmín〔名〕小市民．［～阶层］小市民階級．［～思想］小市民の思想．［～意识］小市民の考え、またはその意識．

［小事(ㄦ)］xiǎoshì(r)〔名〕①ささいな事．とるにたらない事．<犯不着为这点～生气>こんなささいな事で怒るには及ばない．<这点～不值一提>こんなささいな事はとりあげるまでもない．［～胡涂］〔諺〕小事はおろそかにしても、大事をおろそかにしないこと．小事は無関心、大事はのがさず；'大事不胡涂'の意味．［～化了］［～化无］小さな(悪)事はもみ消してしまう．例<大事化小，～>重大な事をささいな事にしてしまい、小さな事をもみ消してしまう．［～小情］(方)重要でないこと．つまらぬ事；〔四川〕．［～一般］ただ小さなことである．例<无非是～，不必介意！>たいした問題じゃないから、気にしないでください．［～由ㄦ］ささいなこと．小さな仕事．たいした問題でないこと．＝'小事情' ②(旧)自分の用件の謙称語．<有～拜复>ちょっと申し上げたいと思いますが；（«警世·37»）．

［小手］xiǎoshǒu〔名〕①小さな手．②みみっちい手段·考え．こずるさ．<他心里长了～>彼は心中にみみっちい考えが生まれた．［～小脚］〔成〕1)こせこせしているさま．度量が狭く、おおようでない．例<既然要请客，就不要～>お客を招くからにはけちけちできない．2)度胸がなく、思い切って物事を行えないさま．びびっているさま．例<这件事你尽管放心干，别那么～的！>このことはかまわずに安心してやりなさい．そんなにぐずぐずためらっていないで．3)小手先細工をするさま．③ちょろまかしをする人．こずるいことをする人．④(方)すり；(北)．

［小手锤］xiǎoshǒuchuí〔名〕豆ハンマー．

［小手工业者］xiǎo shǒugōngyèzhě〔連〕小規模手工業者．

［小手鼓］xiǎoshǒugǔ〔名〕(音)タンバリン．

［小手帕］xiǎoshǒupà〔名〕(上衣の胸ポケットにはさむ)飾りハンカチーフ．

［小手枪］xiǎoshǒuqiāng〔名〕ピストル．

［小手ㄦ］xiǎoshǒur〔名〕小便．<解～>同上をする．

［小手艺］xiǎoshǒuyì〔名〕簡単な手仕事．

［小受大走］xiǎo shòu dà zǒu〔成〕小さな罰なら受けるが、大きな罰なら逃げる．(転)少しくらいのことなら我慢する．

［小书］xiǎoshū〔名〕①«三字経»«百家姓»«千字文»のこと；ともに旧時の識字用テキスト．②＝'小人ㄦ书'（☞'小人ㄦ①'）③(方)'苏州弹词'を指す；(呉)．☞'大书'

［小书ㄦ］xiǎoshūr〔名〕①ちょっとした書物．②子どもの本．③＝'小书①'

［小叔］xiǎoshū〔名〕①父親の末の弟に対する呼称；俗語．②(白)＝'小叔子'<～如何管得？>義弟がとやかく言うこともできますまい；（«金瓶梅·5»）．

［小叔子］xiǎoshūzi〔名〕夫の弟．義弟．こじゅうと；夫の兄を'大伯子'というのに対し．妻が夫の弟のことをいうとき用いる．よびかけには用いない；俗語．<你过来，陪～一杯>あなたもこちらに来て義弟につきあって一杯やりなさい；（«紅樓夢·65»）．

［小暑］xiǎoshǔ〔名〕小暑；7月6日～8日．［～吃大麦，大暑吃小麦］〔諺〕小暑にはオオムギを食べ、大暑にはコムギを食べる；山西省の諺語で麦の収穫量が少なく越冬する貯蔵量のないこと．［～起燥风，日夜好天空］〔諺〕小暑に南風が吹くと長江の中下流は梅雨明けで、亜熱帯高気圧により、日夜天気はよい．［～一声雷，黄梅去又回］〔諺〕小暑に雷が鳴ると梅雨がまた帰って来る；長江中流の地区では小暑になると梅雨は終わって夏になるが、時としては北の冷たい空気がなお強く、たえず南下して雷雨があり、梅雨と同じような天気になる．［～一声雷，依旧倒黄梅］〔諺〕梅雨の末期の小暑の日に雷が鳴ると、梅雨が1週間のびる；（顧祿«清嘉錄»）．

［小蜀葵］xiǎoshǔkuí〔名〕(植)ゼニアオイ．

［小鼠子］xiǎoshǔzi〔名〕小ネズミ．<胖孩子就象～落在捕机里似的，仓皇了一会，…>太った子どもは小ネズミが捕獲器にかかったようにしばらくうろたえ、…；（«魯·彷·示»）．

［小数］xiǎoshù〔名〕(数)小数．デシマル．［～部分］端数．［～点］小数点．［～位］小数点位値．例<到小数第…位>小数点以下…位．〔動〕(旧)数えるに足らない．取るに足らない．<区区算术～>つまらない占い術なんて取るに足らない；（«初拍·7»）．

［小竖］xiǎoshù〔名〕(旧)若いボーイ．若い召使．

［小树］xiǎoshù〔名〕①(林)低木．そだ．②小さな木．［～要砍、小孩要管］〔諺〕小さな木は切らねばならず、子どもはしつけなければならない．子どもは幼い時から教育せよ；北方のことわざ．

［小刷子］xiǎoshuāzi〔名〕女の子の短い太く束ねたおさげ；両耳のところにたらす．

［小栓］xiǎoshuān〔名〕(機)スピル．

［小水不容大舟］xiǎoshuǐ bù róng dàzhōu〔熟〕小さい河川には大きな船は浮かべられない；（«晋書·桓譚傳»）．

［小水鸭］xiǎoshuǐyā〔名〕(鳥)コガモ．

［小水］xiǎoshui〔名〕〔中医〕尿を指す．<车前子利～>オオバコは利尿の効用がある．

［小睡］xiǎoshuì〔名〕ちょっと眠ること；昼寝·うたた寝など．<午间～之后，他觉得头痛明显地减轻了>昼寝した後、彼は頭痛がめっきり弱まった気がした．

［小说(ㄦ)］xiǎoshuō(r)〔名〕①小説．<看～>小説を読む．［～家］小説家．［～书］教説本；俗語．［历史～］歴史小説．②市井しせいのおもしろい出来事に関する話；古代は単に市井の話を指し、宋代には講談を指すようになる．'说经'〔講経物〕、'讲史'〔歴史物〕、'合生'〔二人以上で行う掛け合い〕とともに講釈の一つで、主として艶物えんもの·怪談·伝奇·公案·武芸·出世譚たんなどをいう．<只因这封简帖ㄦ，变出一本跷蹊作怪的～来>この手紙のために奇妙な話が起こってまいるわけでございます；（«古今·35»）．［～家］講釈師．

［小厮］xiǎosī〔名〕(旧)①小者．走り使い．未成年の男の召使．<伺候他的～上来请吃饭>彼に仕えている下男が食事に呼びに来た；（«官場·17»）．<十七八岁的～>17，8歳の小者；（«紅樓夢·3»）．<正说着话，只见一个～，…>ちょうど話していると、一人の小童が現れ、…；（«金瓶梅·1»）．<金老下来，叫了家中新讨的～>金老人は下におりて、雇い入れたばかりの小者を呼んだ；（«水滸·4»）．②自分の下僕のことを第三者に対していうときの卑称．③男の子．若者；時に(僧)．<这～那里害什么病？>あの若僧が病気などするものか；（«儒林·1»）．<或者天可怜见，…得个～ㄦ也不见得>あるいは天が哀れにおぼしめして、…子どもをめぐんでくださるかもしれない；（«初拍·38»）．<那～坐于旁边>その若者は傍らに座った；（«醒世·10»）．④自分の息子の謙称．<丢下这个～，…>この子一人を残して、…；（«金瓶梅·2»）．

［小厮扑］xiǎosīpū〔名〕(旧)素手で一対一で殴り合うこと．<原来燕青～天下第一>実は燕青は一対一の殴り合いでは天下一だ；（«水滸·73»）．

［小私有经济］xiǎosīyǒu jīngjì〔連〕小所有経済．

［小私有者］xiǎosīyǒuzhě〔名〕小所有者．

［小死］xiǎosǐ (方)＝'昏迷'

［小死才］xiǎosǐcái ＝'小死材'〔名〕(方)(罵)死に損ない；〔東北〕．<你这个～怎么还不出来？>このくたばり損ないが、どうしてまだ出てこないのだ．

［小肆］xiǎosì〔名〕(旧)小さい店；自分の店の謙称．

［小四轮］xiǎosìlún〔名〕小型トラクター；俗語．

［小四门］xiǎosìmén〔名〕(学校での)美術·体育·音楽·手工の授業．

［小溲］xiǎosōu (書)〔名〕小便．〔動〕小便をする．(注)また呉方言．

［小叟］xiǎosǒu (方)＝'小孩ㄦ'；(呉)．

［小苏］xiǎosū〔名〕蘇轍そてつのこと；父の蘇洵そじゅんを'老苏'、双子の兄弟である蘇軾そしょくを'大苏'と呼んだ．

［小苏打］xiǎosūdá〔名〕重炭酸ソーダ．重曹．＝'碳酸氢钠'；俗称．

［小酸模］xiǎosuānmó〔名〕(植)ヒメスイバ．

［小蒜］xiǎosuàn〔名〕(植)①ラッキョウ．②(小型の)ニンニク；中国在来種．［～藜芦］コバイケソウ．

［小算盘(ㄦ)］xiǎosuànpan(r)〔名〕①小さなそろばん．②みみっちい打算．けちな算段．身勝手な計算·もくろみ．<打～>同上をする．<咱们这么个门子，怎么学着打起这个～来了？>うちのような家がどうしてそろばんをこまかくはじくようなまねごとをするようになったのだろうか；（«兒女·33»）．③(白)小さな場．ささいな事柄．

［小碎步ㄦ(～子)］xiǎosuìbùr(～zi)〔名〕小刻みな歩み．小走り．<迈～>小走りに歩く．

［小台钟］xiǎotáizhōng〔名〕小さな置時計．

［小抬着］xiǎotáizhe〔動〕(方)ちょっとした口げんかをする；〔北京〕．

［小太平鸟］xiǎotàipíngniǎo〔名〕(鳥)ヒレンジャク．

［小太太］xiǎotàitai〔名〕妾めかけ．

［小摊(ㄦ·子)］xiǎotān(r·zi)〔名〕小さな露店．<摆～子>小さな露店を出す．［～贩］小さな露店商．

［小糖］xiǎotáng〔名〕(方)(麦芽で作った)水あめ；'大糖'に対して；(呉)．<绕～>(はしなどで)水あめをからめ取る．

［小糖子］xiǎotángzi〔名〕(方)水あめ．あめ；〔北京〕．

［小塘菜］xiǎotángcài〔名〕小型の青菜の一種．

［小镗杆］xiǎotánggǎn〔名〕(機)クイル．

［小堂名］xiǎotángmíng〔名〕(方)冠婚葬祭の時に雇う(子どもの)楽隊；(呉)．<还要花轿～>それに花轎かきょうと音楽隊が必要である；（«官場·10»）．

［小桃红］xiǎotáohóng〔名〕(植)①ホウセンカの花．＝'凤仙花' ②オ

ヒヨモモ.

[小桃奴儿] xiǎotáonúr〔名〕(方)小さなモモ.

[小套几] xiǎotàojī〔名〕①テーブルの下にかさねて置くテーブル. ②サイド·テーブル式の小ティー·テーブル.

[小题大做] xiǎo tí dà zuò ＝'小题大作'〔成〕小事を大事のように処理する. ささいなことを大げさにする. 針小棒大にする. 事々しい. 〈这么点工作, 他却调用了三十个人去做, 真是～!〉これぐらいの仕事を彼は30人もの人を使ってやらせたが、まったく大げさなことだ.

[小提单] xiǎotídān〔名〕(商)荷渡指図書. ＝'提货单', '交货单', '分提单'

[小提琴] xiǎotíqín〔名〕(音)バイオリン. ＝(旧)'梵哑铃'〔～手〕バイオリニスト. (例)〈恩格斯谦逊地说:我是拉第二把～的〉エンゲルスは謙遜して, 私は二番目のバイオリニスト(マルクスの次)をやっていると言った.

[小蹄子] xiǎotízi〔名〕あまっちょ. あまっ子;婦女(若い女)をののしる言葉.

[小天地] xiǎotiāndì〔名〕小天地;個人の生活範囲. 〈关在～〉小天地に閉じこもる. 小さな世界に閉じこもる.

[小天鹅] xiǎotiān'é〔名〕コハクチョウ.

[小天南星] xiǎotiānnánxīng〔名〕(植)カラスビシャク.

[小天杀的] xiǎotiānshāde〔名〕(旧)(罵)子どもをののしる語. がき;☞'天杀的'

[小天下] xiǎotiānxià〔名〕自分の管轄している、また活動している小さい範囲.

[小田鸡] xiǎotiánjī〔名〕(鳥)ヒメクイナ.

[小甜心] xiǎotiánxīn〔名〕(多く女性を指して)恋人, いとしい人;英語 sweet-heart の意訳.

[小条儿] xiǎotiáor ＝'条幅'

[小贴子] xiǎotiēzi〔名〕(旧)小さい書き付け;主として招待状として用いられた. '贴'は'帖'が正しい.

[小帖儿] xiǎotiěr〔名〕(方)生年日時を干支で書き表した書き付け;縁談にこれを交換して相性を占う. ＝'八字帖儿', '媒帖'

[小铁锤] xiǎotiěchuí〔名〕(機)マッシュ·ハンマー.

[小铁钉] xiǎotiědīng〔名〕びょう. 鉄小釘.

[小铁匠] xiǎotiějiàng〔名〕①(虫)バッタ類. ②若いかじや.

[小铁路] xiǎotiělù〔名〕軽便鉄道. トロッコ用の鉄道.

[小铁仔] xiǎotiězǐ〔名〕(植)ツルマンリョウ.

[小艇] xiǎotǐng〔名〕①(交)ランチ. ②(軍)ボート. 短艇. 舟艇.

[小童] xiǎotóng〔名〕(旧)童子. 小者;使い走りの雑用をする男の子. 子どもの道士. 〈钟公策杖引路, 伯牙随后;～跟定〉鐘公が杖をついて先導し、伯牙が後に従い、童子が供をします;(《警世·1》).

[小童儿] xiǎotóngr〔名〕①幼児. ②子どもの召使.

[小桶] xiǎotǒng〔名〕①小さなばけつ. 小さいたる. 小たる. ↔'大桶' ②(機)カン. キット.

[小偷(儿)] xiǎotōu(r)〔名〕こそどろ. どろぼう. 〔～小摸〕〔成〕1)同上. 2)こそこそと盗みをする.

[小头] xiǎotóu〔名〕あまり重要でない部分. 数量の少ない部分. 副次的な部分.

[小头大瓶] xiǎotóu dàpíng〔連〕編包大瓶;かごで覆った細首の大瓶.

[小头麦菌] xiǎotóu màijūn〔連〕(植)ヒメ麦角菌.

[小头陀] xiǎotóutuó〔名〕(旧)寺の小僧. ☞'头陀'

[小头小脸(儿)] xiǎo tóu xiǎo liǎn(r)〔成〕おおようでないさま. こせこせしたさま. みみっちいさま.

[小秃儿] xiǎotūr〔名〕(方)(頭をそっての)丸坊主;〔北京〕. 〈剃了个～〉そって丸坊主にした.

[小秃厮儿] xiǎotūsīr〔名〕(旧)子ども. 〈～也不是你儿〉子どもはおまえの息子でもない;(《劉知遠》).

[小徒] xiǎotú〔名〕(旧)①弟子;寺の小僧. ②僧の自称;僧の間での. 〈～五台山来〉拙僧は五台山から参りました;(《水滸·6》).

[小土地出租者] xiǎotǔdì chūzūzhě〔連〕零細な土地貸付者.

[小、土、群] xiǎo, tǔ, qún〔熟〕大躍進時代提唱した、工業設備を小規模で、中国在来のあるいは中国の現在の条件のもとでとりうる方法で、小ブロックで数多く作ること;文革前の'大、洋、全'に対して.

[小兔崽子] xiǎotùzǎizi〔名〕①ちび. 小僧. ②恥知らず;大人に対しては罵語.

[小团扇藻] xiǎotuánshànzǎo〔名〕(植)ウスユキウチワ.

[小团体主义] xiǎotuántǐ zhǔyì〔連〕一種の派閥主義. セクト主義;文革の過程で'三结合'を阻む原因の一つとして指摘されたもの.

[小腿] xiǎotuǐ〔名〕①あし;くるぶしからひざまで. すね. むこうずね. 〈望～上打着〉すねめがけて(棒を)打ちこむ;(《清平·楊温》). 〔～肚子〕ふくらはぎ. 〔～肚转筋〕(医)腓腹筋けいれん. こむらがえり. (例)〈吓得他～了〉彼は驚いて足が震えた. 〔～骨〕(生)下腿骨. 〔～肌〕(生)下腿筋. ②小さな足. 〔～扭不过大腿去〕〔諺〕小さな足で大きな足をねじることはできない. (喩)小さなものは大きなものに勝てない. ＝'小鬼斗不过阎王'

[小娃] xiǎowá〔名〕(書)美しい少女. 〈～撑小艇〉美しい娘が船をこぎ出す;(白居易《池上二絶其二》詩).

[小娃娃] xiǎowáwa〔名〕赤ちゃん. 幼児. 〔～吃面——瞎抓〕〔歇〕赤ん坊がうどんを食べる——やたらに手でつかむ. (喩)がむしゃらにやること.

[小娃子] xiǎowázi ＝'小娃娃'

[小湾] xiǎowān〔名〕(地)①小湾. ②入り江.

[小顽] xiǎowán〔名〕①＝'小孩儿(～子)' ②(旧)(謙)自分の息子をいう. 愚息. こせがれ. 〈客官既是肯教～时, 使一棒何妨〉お客人が愚息にお教えくださるというなら、ひとつ手合わせしてやってください;(《水滸·2》).

[小玩意] xiǎowányì〔名〕暖炉の上などに置く小装飾品.

[小玩艺儿] xiǎowányir ＝'小玩意儿'〔名〕①つまらぬもの. 取るに足らぬもの. ②本道から外れた技. ③小さいおもちゃ. ちょっとした小物など.

[小晚] xiǎowǎn (方)＝'小囡';(呉).

[小碗] xiǎowǎn〔名〕(旧)小さい碗;小鉢物の料理をいう. 〈两道～物〉小鉢物二つ;(《海上花·2》).

[小万寿菊] xiǎowànshòujú〔名〕(植)コウオウソウ.

[小王] xiǎowáng〔名〕①王子. ②(謙)国王の自称;芝居によく使われる.

[小王爷(儿)] xiǎowángye(r)〔名〕①(方)(旧)金持ちの子弟;〔北京〕. ②(方)酒;〔北京〕. ③(書)王子.

[小网球] xiǎowǎngqiú〔名〕(体)ミニ·テニス.

[小围嘴] xiǎowéizuǐ〔名〕よだれ掛け.

[小涡涡] xiǎowōwo〔名〕えくぼや手の甲のくぼんだ所.

[小我] xiǎowǒ〔名〕(書)小我. 主観的な自我. ↔'大我'〈牺牲～〉小我を犠牲にする. 〈～的利害〉小さな自己の利害. 〈～要服从大我〉個人は集団に服従しなければならぬ.

[小卧车] xiǎowòchē〔名〕小型自動車. 遊覧自動車.

[小乌龟子] xiǎowūguīzi〔名〕ちんぴら.

[小乌拉雨] xiǎowūlayǔ〔名〕(方)霧雨. こぬか雨;〔東北〕など. 〈又下起～啦!〉またこぬか雨がふり始めました. 〈这天落着～〉この日は霧雨が降っていた;'落'は'下'の南方方言.

[小巫见大巫] xiǎowū jiàn dàwū〔諺〕未熟な巫女がりっぱな巫女に会う. (喩)一方が明らかに他方より見劣りがする. とても太刀打ちできる相手ではないたとえ;(《三國志·呉志·張紘傳》裴松之注). 〈比起目前这计划来, 真是～了〉今のこの計画に比べると、まったく月とすっぽんだ. 〈我这篇拙作与阁下的巨著相比, 实属～〉私のこの拙作を閣下の大いなる著作に比べると、実に小さい巫女が大きい巫女に会ったような気がする.

[小鹀] xiǎowú〔名〕(鳥)コホオアカ.

[小伍] xiǎowǔ〔名〕(方)子ども. ＝'小孩儿';(呉).

[小五短儿] xiǎowǔduǎnr〔名〕小柄な人.

[小五金] xiǎowǔjīn〔名〕金具;建築用·家庭用金具. '钉子、螺丝、铁丝、锁、合页、插销'など.

[小杌(子)] xiǎowù(zi)〔名〕(旧)小さい腰掛け. 〈老妈妈端着一张～, …〉老女が小さな腰掛けを持ってくると、…;(《紅樓夢·42》). 〈命取一个～子嘱他坐了〉彼女に掛けさせるよう小さな腰掛けを持って来るように命じた;(《二拍·7》).

[小物件] xiǎowùjiàn〔名〕身の回りのもの.

[小奚] xiǎoxī ＝'小奚奴'〔名〕(書)小者. 小姓. 子どもの召使. 下男. 〈又选～秀美者十人, 教成吹弹歌曲, 日以自娱〉また小者のうちできれいな者を10人選び、歌や演奏を教え、毎日自分で楽しんでいた;(《醒世·29》).

[小溪] xiǎoxī〔名〕小川.

[小媳妇(儿)] xiǎoxífu(r)〔名〕①若妻. ②(方)＝'童养媳'(☞'童养') ③表面従順を装う人を指す. ④妾. ⑤(旧)(謙)既婚の女性の自称語. 〈今日～领来, …〉今日は私がご案内して、…;(《金瓶梅·7》). ⑥(旧)息子の嫁.

[小喜] xiǎoxǐ〔名〕(方)流産. 早産. ＝'小产';〔北京〕.

[小隙] xiǎoxì〔名〕(書)小さなすきま;ささやかな感情上のひび. 〔～沉舟〕〔成〕小さいすきまから水がもれ入って舟を沈める. (喩)小事を慎まねば大事になる.

[小戏(儿)] xiǎoxì(r)〔名〕①小型の戯曲;'小生''旦''丑'などだけで、伴奏楽器も少ない. ②地方劇. ③簡単な芝居. 安くみられる芝居. 〈一班～〉安芝居の一座;(《紅樓夢·11》). ④(旧)子どもの役者を中心とした芝居.

[小虾] xiǎoxiā〔名〕(動)コエビ.

[小鰕虎] xiǎoxiāhǔ〔名〕(魚)シコハゼ.

[小匣] xiǎoxiá〔名〕小箱.

[小鲜] xiǎoxiān〔名〕(魚)①キングチ. ②(書)小魚.

[小先生] xiǎoxiānsheng〔名〕①成績がよく同級生の勉強を助ける学生. ②一方で先生について学び、一方で教えている人. 〔～制〕読み書きを習得した子どもが先生になって子どもや成人に教える制度. ③(方)(旧)まだ身を売っていない妓女のこと. お酌. 半玉;〔四〕. 〈独有魏翩仞叫的是～〉ただ魏翩仞が呼んだのはお酌であった;(《官場·7》).

[小闲] xiǎoxián〔名〕(旧)①太鼓持ち. 取り巻き. ＝'小帮闲'〈燕青扮

为～，…〉燕青は太鼓持ちに扮し、…；（《水滸・72》）．②（謙）自称語．＝'小子'〈～自有话说〉私めには申すことがあります；（《水滸・72》）．

［小弦］xiǎoxián〔名〕琵琶の細い弦．［～急、大弦缓］〔成〕琴の糸の小さいものはひきしまって、大なるものはゆるい．（喩）下位の者は苦労して、上位の者は楽をすることをいう；（《淮南子》）．

［小嫌］xiǎoxián〔名〕（書）ささいな感情上のひび．毛嫌い．ちょっとした不愉快なこと．

［小线儿］xiǎoxiànr〔名〕（方）綿糸をより合わせた細い糸；（華北）．

［小香蒲］xiǎoxiāngpú〔名〕（植）コガマ．

［小祥］xiǎoxiáng〔名〕一周忌の法事．一年の喪明け；喪に服した者が'首绖'〔喪を示すアサの帽子〕をとる．〈且待～之后再议〉一周忌が済んでからまた話しましょう；（《古今・1》）．〈今得～〉今日がその一周忌である；（《水滸・32》）．〈不要说起三年之久，也须到～之后〉3年という長いことは言いませんが、一周忌を待たなければなりません；（《京本・15》）．

［小巷］xiǎoxiàng〔名〕横丁．路地．〈从～到大街〉横丁から大通りまで．

［小项］xiǎoxiàng〔名〕（論）小概念．小名辞．小名詞；三段論法の結論の主語．＝'上位概念'

［小象］xiǎoxiàng〔名〕ゾウの子．子ゾウ．

［小相(儿)］xiǎoxiàng(r)〔名〕①（白）＝'小相公①'〈先生一向可同做南昌府的蘧家蘧～儿相与？〉先生はずっと南昌府の蘧家の若だんなとつきあっているのですか；（《儒林・13》）．②（白）祭司や会盟の時に式の進行をつかさどる人の謙称．＝'傧相'　③小型の肖像写真．＝'小像'

［小相公］xiǎoxiànggōng〔名〕①（白）（敬）若だんな．お坊ちゃん；他人の子どもに対する尊称．②マージャンで手牌が1枚少なくなること；1枚余るのを'大相公'という．

［小向日葵］xiǎoxiàngrìkuí〔名〕（植）ヒメヒマワリ．

［小橡树］xiǎoxiàngshù〔名〕（方）（植）ナラ．コナラ．＝'枹'

［小橡子］xiǎoxiàngzǐ〔名〕コナラの実．

［小小(儿)］xiǎoxiǎo(r)〔名〕（方）小さい男の子；〔東北〕．〈二姐添了个～〉2番目の姉は男の子を生んだ．

［小小不然］xiǎoxiǎobùrán（方）＝'小小不言(的)'

［小小不言(的)］xiǎoxiǎobùyán(de)〔形〕取るに足らぬ．ささいな；俗語．〈～的事儿，不必计较！〉取るに足らぬことで取り合うまでもない．〈～的事情，我也不追究了〉ささいなことは私も、もうそれ以上追求しない；（《官場・44》）．

［小小孩子(～儿)］xiǎoxiǎoháizi(～r)〔名〕幼い子ども．学齢前の子ども．幼児．

［小小鸡儿］xiǎoxiǎojīr〔名〕ヒヨコ．

［小小溜溜儿］xiǎoxiaoliūliūr〔形〕（方）ちっぽけな．＝'小的溜(儿)'；〔北京〕．

［小小巧巧］xiǎoxiaoqiǎoqiǎo〔形〕（方）小さくて精巧である；'小巧'の変化形；〔四川〕，又（白）．〈这种竹笔筒，～的〉このタケ製筆立ては小さくて精巧にできている．〈原来这梨香院即当日荣公暮年养静之所，～，约有十余间房屋，前厅后舍俱全〉もともとこの梨香院は昔栄国公が晩年に閑居していた所で、こざっぱりとしてしかもこっていて、十数'间'の部屋があり、表座敷も奥の間もそろっています；（《紅樓夢・4》）．

［小小人儿］xiǎoxiǎorénr〔名〕（白）小柄な人．〈你～，倒会替父亲报复大仇〉おまえのような小さな者が父のかたきを討てたとは；（《照世盃》）．

［小小石头］xiǎoxiǎo shítou〔諺〕（'打坏大缸'と続き）小さな石が大きなかめを打ちこわす．（喩）小さなもので大きなものに勝つ．

［小小说］xiǎoxiǎoshuō〔名〕掌編小説．ショートショート；千字前後の小説で'一分钟小说''微型小说'ともいう．

［小小子(儿)］xiǎoxiǎozi(r)〔名〕幼い男の子．こせがれ．こわっぱ；一般に（蔑）；俗語．

［小校］xiǎoxiào〔名〕（白）①兵士；下級の将校で小隊長くらいに相当する．〈叫庄客置酒，管待～〉作男に酒を用意させ、兵士をもてなした；（《水滸・2》）．〈～拾得，呈与马遵〉兵士が拾って馬遵にさし出した；（《三國・93》）．②下級兵士の自称．〈先使～报知〉まず私は知らせるようにと言われました；（《水滸・51》）．

［小效］xiǎoxiào〔名〕（白）自分の尽力を謙遜していった語．

［小鞋(儿)］xiǎoxié(r)〔名〕①小さな靴．②仕返しに冷や飯を食わせたり、困惑・苦境に追い込んだりすること．〈你可不能给我穿～！〉きみはしっぺ返しに私を苦しい立場に立たせては困る．

［小邪中里］xiǎoxié zhōnglǐ〔連〕〔中医〕'小邪'は人体上の情意から生まれるいっさいの病をいい、病が内から生じるので'中里'という．

［小写］xiǎoxiě〔名〕①漢字の数字の普通の書き方；例えば'三、四、五、六'など；これに対し、'参、肆、伍、陆'は'大写'．［～字］（方）＝'简笔子'；（閩）．②ローマ字の書き方の一つ；a、b、cなどの小文字体．☞'大写'

［小写金额］xiǎoxiě jīn'é〔連〕（商）アラビア数字書き金額．

［小心］xiǎoxīn（又）xiǎoxin〔動〕細心にする．注意する．用心する．気をつける．慎む．＝'注意'，'留神'，'谨慎'〈～，不要写错了！〉細心にして書き間違えないように．〈路上很滑，一不～就会跌交！〉道がとっても滑るから気をつけないと転びますよ．〈穿过马路时要～〉道路を横断するときには注意しなければいけない．〈做调查要～点儿！〉調査するには気をつけなくてはいけない．〈是必～，休迟滞莫耽误！〉必ず心遣いをして、ぐずぐずせず、誤らないように；（《董西廂・7》）．〈执辔甚谨慎～〉用心してウマの轡をとる；（《新編五代》）．［～安放］［～办理］［～轻放］取り扱い注意．［～灯火］［～火烛］［～失火］火の元に用心．［～火车］汽車に注意．［～谨慎］〔成〕（'不可粗心'とも続き）用心に用心を重ねる．腫れ物に触れるよう．浅き川も深く渡れ；（《漢書・霍光傳》）．［～没大差］〔諺〕よく注意して事にあたれば大きな間違いはしない．［～没过逾］＝'小心无过逾'；（《紅樓夢・62》）．［～湿气］湿気用心．［～天下去得，大胆寸步难行］〔諺〕よく注意しておれば天下を行くことができるが、大胆で大まかにしていると一歩も行くことができない．（喩）事にあたっては細心の注意を払い、油断してはいけない．［～无过逾］〔諺〕用心さえすれば過ちはない．石橋をたたいて渡る．［～小意］〔成〕慎重にする．気をつける．十分に注意する．（例）〈～地挑拣着话说〉慎重に言葉を選んで話す．〈做硒水试验，要～的〉硫酸テストをするときは十分に注意するように．［～压坏］下積み無用．［～易爆炸］爆発物注意．［～易坏］壊れ物注意．［～在意］行動にたいへん注意を払うこと．〔形〕①細心である．注意深い．小心である．臆病である．びくびくしている．（帯）〈休佯～，过去便了〉びくびくしている振りをしないで、行けばよいのです；（《王西廂・4・2》）．〈我道你，佯～，粧大胆〉私はあなたに小心なのを偽り、大胆なふりをしていると思う；（《董西廂・6》）．②（白）おとなしく従順である．慎み深い．〈那人见大娘子如此～，又生得几分颜色，…〉その男は正妻がこのようにおとなしく、またなかなか器量もいいのを見て、…；（《京本・15》）．［～低气］下手に出て反抗しないさま．おとなしくして従っているさま．（例）〈～，服着团头，如奴一般，不敢触犯〉文句一つ言わずおとなしく親分に従っていてあたかも奴隷のようで、たてついて機嫌を損なうことはしない；（《古今・27》）．〔名〕注意．〈加一点儿～〉少し注意しなさい．〈要多加～！〉十分に注意しなさい．

［小心眼儿］xiǎoxīnyǎnr〔形〕気が小さい．度量が狭い．みみっちい．〈你别太～了，为这么点事也值得生气！〉もっと気を大きくもてよ、なにもこんな事で怒ることもあるまい．〈这又是姑娘泛上～来了〉また娘の律儀な気配りが始まったな；（《兒女・20》）．

［小心翼翼］xiǎo xīn yì yì〔成〕もと、厳粛で敬虔なさまをいった．現在は行いが慎重であるの意．↔'粗心大意'；（《詩經・大雅・文王》）．〈～地递出了名片〉おそるおそる名刺を差し出した．〈我领着妹妹～地走着〉私は妹を連れて気をつけて歩いていた．〈医生～解开了绷带〉医者は注意深くほうたいを解いた．〈～地轻轻抱起孙子〉気をつけてそっと孫を抱きあげる．〈杂技表演者～地进行着每一个动作〉曲芸師は慎重にひとつひとつの動作を行う．

［小星］xiǎoxīng〔名〕①（旧）妾の別称．②小さい星．

［小星草］xiǎoxīngcǎo〔名〕（植）ヌカボシソウ．

［小星儿］xiǎoxīngr〔名〕小さな星．

［小型］xiǎoxíng〔形〕小型の；日語；〔不変〕．［～靶场］（軍）小型射場．［～报］タブロイド版の新聞．［～变压器］（電）豆変圧器．［～测微计］［～测微仪］（機）スモール・テスト．［～传送带］（機）持ち運び型ベルトコンベア．［～大写体］（印）スモール・キャップ．［～灯泡］ミニランプ．［～灯头］（機）小形口金．［～登陆艇］（軍）小型上陸用舟艇．［～电动机］（機）ミゼット・モートル．［～电容器］（電）ミゼット・コンデンサー．［～阀门］（機）豆弁．［～帆船］ヨット．［～飞机］軽飛行機．［～工具］（機）スモール・ツール．［～管］（機）ミニチュア管．［～焊枪］（機）ミゼット．溶接ガン．［～航母］（軍）軽空母．＝'轻型航母'［～护航舰］（軍）海防艦．［～护卫舰］（軍）小型護衛艦．コルベット．＝'驱潜快艇'［～话筒］（機）ラペル・マイクロホン．［～环流］（気）小型環流．［～会议］小規模な会議．小会議．［～火箭］（気）ペンシル・ロケット．［～货运车］（機）小型トラック．［～计算机］（機）スモール・サイズ・コンピューター．ミニ・コンピューター．ミニコン．［～继电器］（機）ミゼット・リレー．［～舰队］（軍）小艦隊．［～舰艇］（軍）小型艦艇．［～胶片］マイクロ・フィルム．［～胶印机］（印）小型オフセット印刷機．［～晶体］（機）ミニクリスタル．［～卡车］軽トラック．［～抗震管］（機）ニュービスター．［～客车］ミニバス．［～联合企业］小型のコンビナート．［～联合演习］（軍）統合小演習．［～旅行车］マイクロバス．［～磨具］（機）小型砥石．［～摩托车］スクーター．［～起重机］（機）マイナー・クレーン．［～汽车］軽自動車．ミニカー．［～汽油发动机］（機）小型ガソリン機関．［～潜水艇］［～潜艇］（軍）小型潜水艦．［～扫雷艇］（軍）小型掃海艇．［～设备］（機）バンタム．［～升降机］（機）リフト．［～试验］（機）スモール・テスト．［～水电站］（機）小水力発電所．［～水库］小型ダム．［～特种邮戳］小型通信日付印．［～体育馆］小型体育館．［～万用表］（電）小型回路計．ミゼット・テスター．［～望远镜］レース・グラス．［～张］小型シート．［～照相机］小型のカメラ．［～装置］（機）ミニチュア・セット．ミゼット・プラント．［～子弹］（軍）狭窄弾．［～钻床］（機）小型ボーリング盤．

［小行］xiǎoxíng（白）〔名〕'行童'〔寺院で働く子どもの僧〕の自称語．〈～不会，俺师父善能治水〉おいらにはできませんが、おいらの師匠

様なら水を治めることができます；（«宣和»）.〔動〕（ウマが）ゆっくり走る.

〔小行星〕 xiǎoxíngxīng〔名〕〔天〕小惑星. 小遊星. 〔～带〕小遊星地帯. 小惑星地帯.

〔小性(ㄦ)〕 xiǎoxìng(r)〔名〕〔方〕① 気の小さい性質. ② 怒りっぽい癖；〔東北〕. 〈犯～〉怒りっぽい癖がでる. 〈闹～〉かんしゃくを起こす. 〈发点～〉腹をたてる. 〈好闹个～〉すぐむかっと腹をたてる；（«児女・14»）. 〈皆因姑娘～, 常要歪派他, 才这么样〉すべてお嬢さんの心が狭く、すぐにかんしゃくを起こして、いつもあれこれ彼を中傷するものだから、このようになってしまうのです；（«紅楼夢・30»）.

〔小性子〕 xiǎoxìngzi〔名〕つまらぬことに腹をたてる人. 小心もの. 〈犯～〉気をまわす.

〔小兄〕 xiǎoxiōng〔名〕自分より年少の同輩の友人に対して用いる謙称.

〔小兄弟〕 xiǎoxiōngdi〔名〕① 末の弟. ② あるグループの中で年若い者を指す.

〔小胸肌〕 xiǎoxiōngjī〔名〕〔生〕小胸筋.

〔小熊流星群〕 xiǎoxióng liúxīngqún〔連〕〔天〕小熊座の流星群.

〔小熊猫〕 xiǎoxióngmāo ＝'小猫熊'

〔小熊座〕 xiǎoxióngzuò ＝'小熊星座'〔名〕〔天〕小熊座；日語.

〔小修〕 xiǎoxiū〔名〕① 小規模な修理. ②〔機〕マイナー・オーバーホール. ↔'大修'

〔小修建工程〕 xiǎoxiūjiàn gōngchéng〔連〕〔建〕小普請.

〔小袖(ㄦ)〕 xiǎoxiù(r)〔名〕① そでカバー；冬、防寒用にそで口に縫いつける. ＝'袖头ㄦ' ② そでぐち. ③ そでの短い服.

〔小叙〕 xiǎoxù〔動〕〔白〕ちょっと話す. しばらく話す. 〈请到书房～〉書斎へ行ってしばらくお話しあれ；（«警世・24»）.

〔小婿〕 xiǎoxù〔名〕〔謙〕① 人に対し自分の娘婿のことをいうときの謙称. ② 娘婿の自称.

〔小序〕 xiǎoxù〔名〕詩文の前につける序.

〔小序曲〕 xiǎoxùqǔ〔名〕曲の序奏. 曲の導入部.

〔小萱草〕 xiǎoxuāncǎo〔名〕〔植〕キスゲ.

〔小旋花〕 xiǎoxuánhuā〔名〕〔植〕コヒルガオ.

〔小旋塞〕 xiǎoxuánsāi〔名〕〔機〕小コック.

〔小学〕 xiǎoxué〔名〕① 小学校. 〔～儿童〕学童；6, 7歳から12, 3歳までの子ども. 〔～教育〕小学校の教育. 〔～教员〕小学校の教員. 〔～课本〕小学テキスト. 〔～生〕(-shēng) 小学生. ☞'小学生 xiǎoxuésheng' 〔～校〕小学校. ② 文字・訓詁・音韻を研究する学問. 小学；昔、小学でまず六書を教えた.

〔小学鸡〕 xiǎoxuéjī〔名〕〔方〕小学生；ふざけた語気；〔広〕.

〔小学生〕 xiǎoxuésheng〔名〕〔方〕男の子. 〔連〕(xiǎo xuésheng) 小さい学生. 幼い学生. 学童. ☞'小学生 xiǎoxuéshēng'（☞'小学①'）

〔小学徒〕 xiǎoxuétú ＝'学徒'

〔小雪〕 xiǎoxuě〔名〕① 小雪；気象学上は24時間内の降雪量が2.5㎜以下の雪を指す. 〈下～〉小雪が降る. ② 小雪；二十四節気の一つ. 11月22日～23日. ☞付表

〔小血藤〕 xiǎoxuèténg〔名〕〔植〕クルマバアカネ.

〔小循环〕 xiǎoxúnhuán〔名〕①〔生〕小循環. ②〔機〕短周期. 小周期.

〔小丫〕 xiǎoyā〔方〕＝'女孩ㄦ'

〔小丫头(ㄦ・子)〕 xiǎoyātou(r・zi)〔名〕① 小娘. 女の子；愛称・憎称ともに. 〔～片子〕同上. ② 小間使. 若い女中（見習い）.

〔小鸭〕 xiǎoyā〔名〕アヒルのひな.

〔小鸭鹃〕 xiǎoyājuān〔名〕〔鳥〕クロバンケン.

〔小押(ㄦ)〕 xiǎoyā(r)〔名〕小さな質屋；高利貸しの. 〔～店〕同上. 〔一的掌柜——损透了〕〔歇〕小さな質屋の主人——非人情このうえなし.

〔小鸦ㄦ〕 xiǎoyār〔名〕〔鳥〕モズ.

〔小伢(子)〕 xiǎoyá(zi)〔名〕〔方〕子ども. ＝'小孩ㄦ'

〔小牙草〕 xiǎoyácǎo〔名〕〔植〕シマミゾハコベ；アカネ科.

〔小牙子〕 xiǎoyázi〔名〕〔白〕仲買店の店員. 〈分付～去把秤卖鱼〉店員に天びんで魚を売るように言い付けた；（«水滸・38»）.

〔小衙内〕 xiǎoyánèi〔名〕〔白〕若だんな；高官の子弟を指す. 〈～, 你且宽坐片时〉若だんな、しばらくごゆっくりしてください；（«照世盃・3»）. 〈正问之间, 只见屏风背后转出一个～, 方年四岁, 生得端严美貌〉ちょうど尋ねているところへ、ついたての後ろから4歳の整ったきれいな顔だちの坊ちゃんが出てきた；（«水滸・51»）.

〔小砑墩ㄦ〕 xiǎoyàdūnr〔名〕ずんぐりむっくり；冷やかしの語気.

〔小腌〕 xiǎoyān〔名〕〔方〕肋骨. ＝'肋条'；〔広〕.

〔小言〕 xiǎoyán〔名〕① ちょっとした言葉. 〔～小语〕ちょっとしたうわさ. 〔例〕〈听到些～, 千万别往心里去〉ちょっとしたうわさを聞いても、けっして気にしないように. ② 寸評.

〔小盐〕 xiǎoyán〔名〕アルカリ土や'硝土'を原料として、食塩分を溶解、ろ過した小粒状の塩. 粗製の岩塩；'海盐'に対して. ＝'土盐'

〔小厣〕 xiǎoyǎn〔名〕〔方〕腹の両側；〔広〕.

〔小眼薄皮〕 xiǎo yǎn báo pí〔成〕勘定高く目先の利益をむさぼる人相. 欲ばりな人相；了見・見識が狭いたとえ. 〈他还说我～, 爱人家的东西〉あの人はそれに私が欲ばりで人のものを欲しがると言う；（«金瓶梅・78»）.

〔小眼薄皮ㄦ〕 xiǎoyǎnbáopír〔形〕〔方〕目が大きくなく、さわやかな顔だちである；〔北京〕.

〔小眼井〕 xiǎoyǎnjǐng〔名〕〔石〕小口径井.

〔小眼犄角ㄦ〕 xiǎoyǎnjījiǎor〔名〕目じり.

〔小眼狭窟〕 xiǎo yǎn xiá kū〔熟〕〔方〕けちである. みみっちい；〔山西〕. 〈对人可从不那么～〉人に対してこれまでそれほどけちではなかった.

〔小演员〕 xiǎoyǎnyuán〔名〕子役；歌を歌ったり芝居を演じる子ども.

〔小燕尾〕 xiǎoyànwěi〔名〕〔鳥〕エンビシキチョウ.

〔小燕尾旗〕 xiǎoyànwěiqí〔名〕〔体〕ペナント.

〔小秧ㄦ〕 xiǎoyāngr〔名〕①（植物の）苗. ②（家畜・家禽の）子ども.

〔小羊〕 xiǎoyáng〔名〕子ヒツジ. 〔～里脊青菜〕ラムのひれ肉の細切りに野菜料理を添えたもの. 〔～马鞍〕ヒツジの鞍下肉. 〔～皮〕ヒツジの皮. 〔～胰子〕子ヒツジの胸腺.

〔小羊肚菌〕 xiǎoyángdǔjūn〔名〕〔植〕アシボソアミガサタケ.

〔小羊羔〕 xiǎoyánggāo〔名〕生まれてから乳離れするまで（だいたい4か月）の子ヒツジ. 〔～皮〕子ヒツジの毛皮. 〔一大衣〕同上の外套. 〔一帽子〕子ヒツジの毛皮でできた帽子.

〔小羊胡子〕 xiǎoyáng húzi〔連〕〔方〕替品の一種；〔北京〕.

〔小羊子〕 xiǎoyángzi〔名〕並以下のヒツジ肉. 〔～肉〕同上.

〔小洋〕 xiǎoyáng〔名〕〔旧〕清末・民国初めに通用した1'角'あるいは2'角'の銀貨；'大洋'〔円銀貨〕に対し.

〔小洋槐〕 xiǎoyánghuái〔名〕〔植〕モモイロハリエンジュ.

〔小、洋、群〕 xiǎo、yáng、qún〔熟〕外国の方式を取り入れ集中的に作られた小型の工場設備.

〔小阳春〕 xiǎoyángchūn〔名〕旧暦の10月；10月の天気が地方によっては春のように温暖だから. 小春日和. ＝'小春' 〈应着～的天气, …〉小春日和にさそわれて、…；（«紅楼夢・94»）. 〔～日〕冬日和. 〔～天气〕小春日和. 〔十月～〕10月小春日.

〔小阳天气〕 xiǎoyáng tiānqì〔連〕〔白〕＝'小阳春'

〔小养汉老婆〕 xiǎo yǎng hàn lǎopo〔連〕〔方〕〔罵〕みだらな女；若い女性をののしる言葉.〔東北〕.

〔小养娘〕 xiǎoyǎngniáng〔名〕〔白〕① もらい子の召使. 買った幼い召使. ② 侍女. 腰元.

〔小恙〕 xiǎoyàng〔名〕〔白〕ちょっとした病気；自分の病気に対する謙称語にも用いる. 〈偶然～卧床褥〉時には病気にかかって床にふせる；（«古今・18»）.

〔小样〕 xiǎoyàng〔名〕〔印〕ゲラ刷り；新聞のニュースの各項目一つ一つの校正刷り. 〔形〕①〔方〕（体が）小さい. 小柄である；〔閩〕. 〈我身体这样～, 力气也没有〉私はこんなに背が低いし、力もない. ②〔白〕おおらかでない. けちくさい. 器量が小さい. こせこせしている. 〈我陈商不是恁般～的人！〉わたし陳商はそんなけちな男ではありません；（«古今・1»）.

〔小样(子)〕 xiǎoyàng(zi)〔名〕① 小さい見本. サンプル；実物大見本は'大样'という. ② 新聞の一編の文章・記事だけのゲラ刷り. 新聞などの小組み. ③ 模型. ④ ひな型.

〔小样ㄦ〕 xiǎoyàngr〔名〕①（子どもの）あどけない表情・動作. あどけなさ. ② ぶざまな格好. ③〔方〕この野郎；他人を軽んじ、あるいはふざけて呼ぶ言葉；〔東北〕. 〈～, 你打我一下试试！〉この野郎、わしを殴ってみろ. ④ 甘えん坊. やんちゃ坊主. 〈～, 逗着玩ㄦ都不知道〉甘えん坊、からかっているのも知らないで.

〔小腰白雨燕〕 xiǎoyāobái yǔyàn〔連〕〔鳥〕ヒメアマツバメ.

〔小妖精〕 xiǎoyāojing〔名〕人がその色香に迷うような若い女. 〈你是个吃里爬外的～〉あなたは二股かけた美しい化け物だ.

〔小幺ㄦ〕 xiǎoyāor〔名〕〔白〕若い使用人. 子どもの下僕. 召使. 〈背地里拿着他两个～出气, …〉かげで付き添いの小者をつかまえて腹いせして、…；（«紅楼夢・3»）.

〔小咬(ㄦ)〕 xiǎoyǎo(r)〔名〕〔方〕ブヨ；人を刺す、カ（蚊）より小さな昆虫；〔東北〕.

〔小鹞〕 xiǎoyào〔名〕狩に用いるタカ.

〔小药包〕 xiǎoyàobāo〔名〕〔植〕ホコリタケの類；'小马勃'の別名.

〔小药ㄦ〕 xiǎoyàor〔名〕① すでに調合してある薬. でき合いの薬. ② 子ども用の常用薬. ③〔方〕常備薬；〔北京〕.

〔小爷〕 xiǎoyé〔名〕①〔旧〕末の坊ちゃん. いちばん下の男の子. ②〔方〕若主人. 若だんな. 坊ちゃん. 若様. ＝'少爷'；〔北京〕, 又〔白〕. いささかふざけて言った語. 〈闲时只带着～你出门子就完了, …〉暇なときに坊ちゃまがたの外出にお供をするくらいで、…；（«紅楼夢・6»）.

〔小野芝麻〕 xiǎoyězhīma〔名〕〔植〕オドリコソウ.

〔小野珠兰〕 xiǎoyězhūlán〔名〕〔植〕コゴメウツギ.

〔小叶〕 xiǎoyè〔名〕〔植〕小葉. 若葉. 〔～白蜡树〕〔植〕トネリコの一種. 〔～白辛树〕〔植〕アサガラ. 〔～冰岛衣〕〔植〕ホソバエイランタイ. 〔～柄〕〔植〕小葉柄. 〔～刀刚〕〔植〕センニンソウ. 〔～甘橿〕(-gānjiāng)〔植〕クロモジ. 〔～骨牌草〕〔植〕ノキシノブ. 〔～海金沙〕〔植〕イリオモテシャミセンヅル. 〔～黄杨〕〔植〕ヒメツゲ. 〔～锦鸡ㄦ〕〔植〕コバノムレスズメ. 〔～蕨藻〕〔植〕ヒナイワヅタ. 〔～罗汉松〕〔植〕ラカンマキ. 〔～女萎〕〔植〕コバノボタンヅル. 〔～朴〕〔植〕エゾエノ

キ.〔～青〕植 ミヤマウズラ.〔～榕〕植 ガジュマル.〔～三点金草〕植 ヒメノハギ.〔～桑〕植 クワ.〔～山鸡尾巴草〕植 フモトシダ.〔～山楂〕植 サンザシ.〔～提灯藓〕植 コバノチョウチンゴケ.〔～眼子菜〕植 コバノヒルムシロ.〔～杨〕植 ハコヤナギ.〔～榆〕植 アキニレ.カワラゲヤキ.〔～正木〕植 コバマサキ.

〔小叶儿〕xiǎoyèr〔名〕芽茶.〔～茶〕高級な芽茶.〔～改刀儿〕方 粉茶;北京.

〔小叶性肺炎〕xiǎoyèxìng fèiyán〔連〕医 小葉性肺炎.

〔小夜曲〕xiǎoyèqǔ〔名〕音 セレナーデ.小夜曲;日語.

〔小业冤〕xiǎoyèyuān ＝'小业种'〈你个不识忧愁的～〉この心配事を知らぬがき.

〔小业种〕xiǎoyèzhǒng〔名〕① 腐れ縁. ② がき.こわっぱ;愛称·憎称ともに.〈那～来时,为什么就认了他?〉あのがきが来たとき,どうしてすぐ認知したのか;(«二拍·10»). ③ 愛する人.憎い人.

〔小业主〕xiǎoyèzhǔ〔名〕小財産家.小所有者;不動産の.

〔小衣〕xiǎoyī〔名〕白 下着類.〈穿上～,放起他来〉'小衣'をはいて,立ち上がらせた;(«金瓶梅·8»).

〔小衣(儿)〕xiǎoyī(r)〔名〕① 方 ズボン;特に'衬裤'〔ズボン下〕を指すこともある.〈将系～儿一条大红汗巾子解了下来,…〉ズボンに締めていた緋色の腰帯をほどくと,…;(«紅樓夢·28»). ② パンツ.パンティー.

〔小衣柜〕xiǎoyīguì〔名〕小型衣類箱.

〔小衣裳(儿)〕xiǎoyīshang(r)〔名〕① 肌着類.下着類. ② 子どもの服.ベビー服. ③ ズボンと肌着.

〔小遗〕xiǎoyí〔名〕小便.〔動〕小便をする. ＝'小解'〈这小厮过门之后,夜夜～起来〉この子どもは買われてその家に入ると,毎晩寝小便をします;(«警世·17»).〈因要～,起身道:…〉尿意を催したので立ち上がり…と言った;(«水滸·7»).

〔小姨儿〕xiǎoyír〔名〕① ＝'小姨子' ② 母方のいちばん年下のおば;俗語.

〔小姨子〕xiǎoyízi〔名〕妻の妹.義妹;俗語.〔～奶孩子〕〔熟〕両方ともばかを見る.

〔小乙〕xiǎoyǐ〔名〕白 ① 兄弟の順序の2番目をいう;'乙'は十干の2番目.〈排行～〉兄弟の順序は2番目;(«水滸·2»). ② 自称.〈须听～愚言〉私の言葉を聞いてください;(«水滸·61»).

〔小以成小〕xiǎo yǐ chéng xiǎo〔諺〕('大以成大'と続き)小さく終わるか大きく終わるかは,その人の志による;(揚雄«法言»).

〔小鹝〕xiǎoyì〔名〕鳥 タブ.

〔小艺道〕xiǎoyìdao〔名〕① 小細工.〈用点～〉小細工を弄する. ② ちょっとした腕前.ちょっとした技.小技. ③ 方 (人を抱きこむために相手に与えるわずかばかりの利益や恩恵などの)手段.鼻薬.

〔小意见〕xiǎoyìjiàn〔名〕① 謙 愚見. ② ちょっとした意見の違い.〈闹～〉同上が出る.

〔小意儿〕xiǎoyìr 白〔名〕ささやかな好意.寸志.〔動〕人の機嫌をとりむすぶ.へつらう.〈谁知那妇人是个使女出身,惯会～〉ところがその女は小間使の出なので,人にとりいることにたけていた;(«水滸·24»).

〔小意思(儿)〕xiǎoyìsi(r)〔名〕① 謙 ほんの志;客を歓待するときや贈り物をするときの言葉.〈这是我的一点～,送给你做个纪念!〉これは私のほんの心ばかりのものです,あなたに記念に差し上げます. ② ちょっとしたこと.たいしたことではないこと;俗語.〈～,擦破点皮〉何でもありません,ちょっとすりむいたのです.〈敌人只来了一个排,～〉敵は一個小隊が来ただけだから,たいしたことはない.〈花点儿钱～〉お金を少々遣うことは何でもない.

〔小意智〕xiǎoyìzhì〔名〕小利口さ.浅知恵.

〔小阴唇〕xiǎoyīnchún〔名〕生 小陰唇.

〔小阴地蕨〕xiǎoyīndìjué〔名〕植 ヒメハナワラビ.

〔小殷勤〕xiǎoyīnqín〔名〕おべっか.へつらい.(意図しての)忠勤.〈献～〉おべっかを使う.

〔小饮〕xiǎoyǐn〔名〕簡単に一杯やること.〔動〕一杯飲む.〈请你到舍下～〉わが家に一杯やりに来てください.

〔小引〕xiǎoyǐn〔名〕詩詞または文章の小序.

〔小引线〕xiǎoyǐnxiàn〔名〕方 縫い針;呉.

〔小印〕xiǎoyìn〔名〕個人用の印.

〔小印子(儿)〕xiǎoyìnzi(r)〔名〕高利貸しの一種.

〔小蝇〕xiǎoyíng〔名〕昆 ブヨ·ヌカカ·カ(蚊)などの羽虫類をいう.

〔小营运〕xiǎoyíngyùn〔名〕① アルバイト.内職. ② 白 小さな商売.〈日与浑家商议,欲做些～,…〉毎日妻のおまえと何か小さな商売でも始めようと相談してきたが,…;(«警世·6»).

〔小影〕xiǎoyǐng〔名〕① ＝'小照①' ② 自分の写真.

〔小颖羊茅〕xiǎoyǐngyángmáo〔名〕植 トボシガラ.

〔小优〕xiǎoyōu 白 ＝'小侑儿'

〔小油菜〕xiǎoyóucài〔名〕植 ワサビダイコン.

〔小油嘴儿〕xiǎoyóuzuǐr〔名〕話が上手な調子のよい若者.お上手を言うこと.口がうまいこと.〈好～!〉ずいぶんお上手を言うね;(«金瓶梅·8»).

〔小游年〕xiǎoyóunián〔名〕結婚の相性を占う口訣.

〔小友〕xiǎoyǒu〔名〕白 明の制度で'童生'のことを称した;県学に入学するとたとえ十数歳であっても'老友'と呼ばれたので.

〔小有小难〕xiǎo yǒu xiǎo nán〔諺〕('大有大难'と続き)事には大小を論ぜずすべて困難がつきものである.

〔小侑儿〕xiǎoyòur〔名〕白 宴席に侍って歌を歌い酒を勧める若い男の楽士をいう.〈贵卫有一班女乐～,…〉おたくの軍には男女の楽士たちがいるのだから,…;(«初拍·31»).

〔小于〕xiǎoyú〔形〕書 …より小さい;不丸.〈～芝麻〉ゴマより小さい.

〔小鱼(儿)〕xiǎoyú(r)〔名〕小魚.〔～穿在大串上〕〔～穿大串〕〔諺〕能力のない者が有能な人といっしょに仕事をすることのたとえ.〈如今～,希望同志们今后对我还要多多帮助〉このたび皆様とごいっしょさせていただくことになりましたが,今後ともどうかよろしく御指導くださいますようお願いいたします.〔～翻不起大浪〕〔諺〕小さな魚は大きな波を起こすことはできない.転 力に限りがあるので,大きなことはできない.

〔小雨〕xiǎoyǔ〔名〕気 小雨.

〔小语〕xiǎoyǔ〔動〕書 低語する.小声で話す.〈全场七十多人的喁喁～,顷刻积成了震耳的喧音〉全会場の七十数人のひそひそ話がたちまちやかましいざわめきになった.

〔小寓〕xiǎoyù〔名〕謙 拙宅;自分の住まいの謙称.

〔小愈〕xiǎoyù〔動〕白 病気などが少しよくなる.〈余将秣马濯足,俟子～而去〉私はかいばをやり足を洗って,きみの気分が少し回復してから帰ることにしよう;(«南柯»).

〔小鹬〕xiǎoyù〔名〕鳥 タシギ.

〔小冤家〕xiǎoyuānjiā〔名〕白 かわいくてたまらない人;子どもなどに対する愛称.

〔小圆〕xiǎoyuán〔名〕数 小円;球面と球の中心を通らない平面との交わりにできる円.

〔小圆材〕xiǎoyuáncái〔名〕小丸太.

〔小元宝〕xiǎoyuánbǎo〔名〕'元宝'の小型の銀貨;1'两'あるいは2'两'のもの.

〔小员司〕xiǎoyuánsī〔名〕旧 小役人.

〔小员外〕xiǎoyuánwài〔名〕白 '员外'の子ども;若だんな.

〔小远志〕xiǎoyuǎnzhì〔名〕植 ヒメハギ.

〔小院子〕xiǎoyuànzi〔名〕方 小さい庭;呉.

〔小月〕xiǎoyuè〔名〕① 小の月;太陽暦で30日の月,旧暦で29日の月. ② 白 小さい月.〔～旁边走土〕'赵'〔趙〕の隠字. ☞次項

〔小月〕xiǎoyue〔動〕流産する.〈王淑兰～啦,叫你替她的班〉王淑蘭は流産した,彼女に代わって仕事をしてください.〈刚将年事忙过,凤姐儿便～了〉新年の行事もやっと慌ただしく過ぎたところで,鳳姐が流産してしまいました;(«紅樓夢·55»). ☞前項

〔小月(子)〕xiǎoyue(zi)〔名〕早産;流産を指す.

〔小月底〕xiǎoyuèdǐ〔名〕月半ばに行う集金.

〔小云雀〕xiǎoyúnquè〔名〕鳥 タイワンヒバリ.

〔小咂儿〕xiǎozār〔名〕方 男性の乳頭;北京.

〔小杂粮〕xiǎozáliáng〔名〕ダイズのような作物;低生産の穀物.

〔小杂种〕xiǎozázhǒng〔名〕こわっぱ.小僧;子どもに対する罵語,または愛称.〈小人就要揪住这个～拼命〉私はこん畜生を捕まえてとことんまでやっつけてやりたい;(«紅樓夢·86»).

〔小哉〕xiǎozāi ＝'小哉相'〔形〕白 心が狭い.おおらかでない.しみったれている.〈安敢如此无礼,颠倒说我～!〉どうしてこんなに無礼なんだ,あべこべに私の心が狭いと言うなんて;(«水滸·38»).

〔小崽儿〕xiǎozǎir〔名〕方 子ども;四川.〈背着～从右方冲进来〉子どもを背負い右方から突進してくる.

〔小崽子〕xiǎozǎizi〔名〕がき.若僧.青二才.こわっぱ;子ども·若者に対する罵語.〈～还自以为了不起〉青二才のくせにたいしたものと思っている.〈这一点子～,也挑幺挑六,咸嘴淡舌,咬群的骡子似的〉こんな青二才のくせしてなんだかんだとつべこべぬかして,まるで人の見さかいもなくかみつくロバ同然だ;(«紅樓夢·58»).

〔小灶(儿)〕xiǎozào(r)〔名〕① 集団賄いの基準中最高のもの. ② 特別料理.ご馳走.うまいもの.〈吃～〉特別食をとる.〔～饭〕同上.↔'大灶' ③ 小さなかまど.

〔小贼儿〕xiǎozéir〔名〕こそどろ.

〔小炸食(儿)〕xiǎozháshi(r)〔名〕方 油で揚げた簡単な食べ物;北京.

〔小斋〕xiǎozhāi〔名〕謙 白 私の書斎.

〔小站〕xiǎozhàn〔名〕小駅.

〔小帐(儿)〕xiǎozhàng(r) ＝'小费①';俗語.

〔小丈夫〕xiǎozhàngfū〔名〕① 心のいやしい男. ② 背の低い男.

〔小照〕xiǎozhào〔名〕① 小型の肖像写真.〈所有朝中大老的～,那翻译都预先弄了出来〉すべての朝廷内のお偉方の写真を,その通訳はあらかじめとりそろえてきた;(«官場·53»).〔～真容〕白 絵姿.画像.例〈这就是这十三妹现在的一副～〉これこそ現在の十三妹をなぞらえた姿なのです;(«児女·16»). ② 方 ＝'照片'

〔小罩(儿)〕xiǎozhào(r)〔名〕小型の覆い.カバー.

〔小真字〕xiǎozhēnzì〔名〕白 楷書の小字.〈后有一行～是'晋王恺珍玩'…〉そのあとに楷書小字で晋王愷珍玩という一行があり,…;(«紅樓夢·41»).

[小枕木] xiǎozhěnmù〔名〕(林) 冠木.
[小阵雪] xiǎozhènxuě〔名〕(気) にわか雪.
[小阵雨] xiǎozhènyǔ〔名〕(気) にわか雨.
[小整风] xiǎozhěngfēng〔名〕文革中職場内において不良な傾向を正しくするために展開される、マルクス主義学習や自己批判などの大衆自己教育活動.
[小政客] xiǎozhèngkè〔名〕陣笠連ぢんがさ;幹部でない一般の政治家. 小者の政治家.
[小枝] xiǎozhī〔名〕(園) 小枝.
[小芝麻牙儿] xiǎozhīmayár〔名〕(方) 小さい短い歯.
[小姪] xiǎozhí ＝'小侄'〔名〕(書)(謙) ① 目上の人に対しての自称. ② 甥おいの自称語.
[小直径] xiǎozhíjìng〔名〕(機) 短径. [～管] (石) マカロニ・パイプ. [～塞规] (機) 小径プラグ・ゲージ.
[小职员] xiǎozhíyuán〔名〕下級職員.
[小趾] xiǎozhǐ〔名〕足の小指.
[小指] xiǎozhǐ〔名〕(手足の)小指. [～次指]人指し指と小指. 手足の第5指と第2指. [～爪] (白) 小指の爪つめ.
[小指头] xiǎozhǐtou〔名〕小指. 〈将～拔一拔〉小指でちょっとほじくる; (《醒世・13》).
[小至] xiǎozhì〔名〕冬至の前日.
[小智术] xiǎozhìshù〔名〕小細工. サル知恵. 〈弄～〉小細工をろうする. サル知恵を働かす.
[小雉尾草] xiǎozhìwěicǎo〔名〕(植) タチシノブ.
[小种马] xiǎozhǒngmǎ〔名〕(動) ポニー.
[小舟] xiǎozhōu〔名〕小舟. [～一叶]〔成〕大海に浮かぶ一枚の木の葉のような小舟; (《元曲外・單刀會・4》).
[小周期] xiǎozhōuqī〔名〕(機) 小周期. 短周期.
[小轴] xiǎozhóu〔名〕(機) 小軸.
[小猪] xiǎozhū〔名〕子ブタ. [～奔大猪困]〔諺〕子ブタは走り大ブタは眠る;ブタは大きなかごの中で走らせると食欲を増進し生長発育する. その後これを肥やすためにはよく眠らせてエネルギーの消耗を少なくさせなければならない.
[小猪尕儿] xiǎozhūgǎr〔名〕(方) 子ブタ; [東北].
[小猪崽儿] xiǎozhūzǎir ＝'小猪仔儿'〔名〕子ブタ.
[小株密植] xiǎozhū mìzhí〔連〕(農) 株を小さくして密植する.
[小竹撞] xiǎozhúzhuàng〔名〕(白) 割りダケで編んだ小さい箱.
[小主人] xiǎozhǔrén〔名〕(白) 若だんな. 若主人.
[小住] xiǎozhù〔動〕(書) ☞ [字解] ④. 〈你来我家～几日, 不知你是否方便〉私の家に来て幾日か過ごされてはいかがでしょうか.
[小筑] xiǎozhù〔名〕(書) ① 別荘. ② 数奇をこらした小さい建物.
[小注(儿)] xiǎozhù(r)〔名〕割り注.
[小注儿] xiǎozhùr〔名〕(方) 品の悪い口癖; [北京]. 〈说话带～〉言葉に少し品の悪い口癖がある.
[小柱材] xiǎozhùcái〔名〕(林) 小柱材.
[小铸件] xiǎozhùjiàn〔名〕(機) 小物.
[小传] xiǎozhuàn〔名〕簡単な伝記. 小伝.
[小篆] xiǎozhuàn〔名〕小篆しょうてん. ＝'秦篆'〈～文云〉小篆文字で書いてある; (《古銘》).
[小桌] xiǎozhuō〔名〕小さいテーブル.
[小酌] xiǎozhuó〔名〕① ちょっと一杯やること. 正式でない招宴. 〈具～〉簡単な宴会を用意する; (《紅樓夢・1》). ② (謙) 粗末な宴会. 〔動〕(方) ちょっと一杯やる; (囲). 〈约他到一品香～〉彼と一品香で一杯やろうと約束した; (《官場・11》). 〈特请先生～数杯〉特にあなた様に少しお飲みいただきたい; (《王西廂・2・2》).
[小资产] xiǎozīchǎn〔名〕プチブル. 小ブルジョワ. [～阶级]小ブルジョワ階級. [—成份]小ブルジョワ階級出身者. [—思想]プチブル思想. 〔形〕プチブル的である. 〈你有点～啊!〉きみは少しプチブル的だよ. 〈你太～了!〉きみはプチブル的すぎる.
[小龇牙儿] xiǎozīyár〔名〕(ちょっとした)いさかい, いざこざ;俗語.
[小子] xiǎozǐ〔名〕(書) 年下の人. 後輩. [后生～][～后生]若者. ☞ [次項]
[小子] xiǎozi〔名〕① 男の子. むすこ;俗語. 〈又有一个～, 足足的又添了十两银子, 和老太太、太太平等〉その上、男の子がいるということで、さらに十分なことに10'两'加えて、ご隠居や奥方様と同じように扱ってくれている; (《紅樓夢・45》). [～打扮儿]女子の男装. [大～]長男. [小～]いちばん下の男の子. [胖～]太った男の子. ② (罵) あいつ. 小僧. こわっぱ;男性に対し;俗語. 〈～, 你过来!〉やっこ、来い. 〈无名～〉名もないこわっぱ; (《古今・21》). [这～]こいつ. ③ (白)(謙) 先輩に対しての自称. ＝'小可', '小人';俗語. 〈～并非奸盗之流〉手前は盗人などではございません; (《警世・1》). 〈院长, ～一向不曾来亲近得〉院長、私はこれまで深いおつきあいを願うことはできませんでした; (《水滸・104》). ④ (白) 年若い男の下僕. 子どもの召使. ボーイ. 童僕. 小者;俗語. 〈先派两个～送了这秦相公家去〉まず小者を二人やって、秦の坊ちゃんを家まで送らせなさい; (《紅樓夢・7》). ☞ [前項]
[小子儿] xiǎozǐr〔名〕(旧) ① 1'钱'銅貨; '大子儿'〔2'钱'銅貨〕に対し. ② わずかな金.

[小字] xiǎozì〔名〕① 小さな字. 細字;多く毛筆の. 〈写～〉細字を書く. [～报]小字で書いた壁新聞;はるとは限らず回覧の形式で伝える. [～本] 1) 文字の小さな書物. 2) 宋元時代の劇本で字体が小さく、1行20字以下のもの;一般のものは23、4字. [～笔]小筆. ② 幼名. ＝'小名'〈姓蒋名德, ～兴哥〉姓は蒋、名は徳、幼名は興哥と申します; (《古今・1》). 〈曹嵩生操, ～阿瞒, 一名吉利〉曹嵩の子、操は幼名を阿瞞といい、一名吉利ともいった; (《三國・1》). ③ (謙) 私の字あざな. 〈～端云〉字は端雲; (《元曲・竇娥冤・楔子》).
[小字辈(儿)] xiǎozìbèi(r)〔名〕長幼の序列が下の者. 若者. 後輩. 若い世代;また、地位の序列の低い者や、経験の浅い者も指す. '小王' '小张'などの'小'をつけて呼ぶものを包括していう.
[小字号] xiǎozìhào〔名〕年下のもの. 後輩. ☞ [次項]
[小字号] xiǎozìhao〔名〕小さな店. 小さな商店. ☞ [前項]
[小字眼儿] xiǎozìyǎnr〔名〕(方) 捲舌音けんぜつおんの文字; [北京]. 〈北方人说话好咬～〉北方の人たちは話す場合、よく捲舌音の言葉を使う.
[小宗] xiǎozōng〔名〕① 主要でないもの. 主要でない品物. 小口. 〈～的交易〉小口の取り引き. 〈出口贸易既要注意大宗商品, 也要注意～商品〉輸出貿易は大口商品に注意しなければならないし、小口商品にも気を配らなければならない. ② 勢力のない家.
[小宗派] xiǎozōngpài〔名〕小派閥. 〈搞～〉小派閥を作る.
[小奏鸣曲] xiǎozòumíngqǔ〔名〕(音) ソナチネ. 小奏鳴曲.
[小租(儿)] xiǎozū(r)〔名〕(旧) 正式契約以外の小作料;飲食の供応や物品の贈与のようなもの.
[小足] xiǎozú〔名〕(白) 小さい足. 纏足てんそく.
[小卒(儿)] xiǎozú(r)〔名〕① 雑兵. 兵士. ② 手下. 陣笠じんがさ. 〈帐下～〉幕下の小者; (《清平・楊溫》). ③ (白)(転) 相手の将軍などを侮蔑していった語.
[小卒过河] xiǎozú guò hé〔諺〕('能吃车马炮'と続き)将棋の'卒'が相手方との境の川を渡ると、横にも動けるようになり、相手の'车'や'马'や'炮'などを食うことができる. (転) 力の小さいものも一定の条件のもとで大きな働きをする.
[小组] xiǎozǔ〔名〕(仕事・活動・学習などの便のために作られた)組、班, 小グループ, サークル. [～包工]組請負. [～会]グループ集会. サークル会議. [～配合]チーム・ワーク. [～人员]スタッフ. [～讨论]グループ討論. グループ・カウンセリング. [～长]グループのリーダー. [党～]党細胞グループ. [互助～]互助グループ.
[小组织] xiǎozǔzhī〔名〕党内の異端的小グループ. [～活动]小グループの活動;反党的な.
[小祖宗] xiǎozǔzōng〔名〕年長者が後輩をののしる言葉. 〈好我的～咧!〉なんてとんまなんだ.
[小嘴] xiǎozuǐ〔名〕(魚) マコガレイ.
[小嘴敲梆子] xiǎozuǐ qiāo bāngzi〔熟〕早口でしゃべるさま.
[小嘴儿] xiǎozuǐr〔名〕小さな口. 〈他的孩子三岁, ～什么都说〉その人の子どもは3歳ですが, 小さな口で何でもしゃべります.
[小作] xiǎozuò〔名〕(白) 職人の助手.
[小坐] xiǎozuò〔動〕(書) ☞ [字解] ④.
[小坐车] xiǎozuòchē〔名〕小型乗用車.
[小坐跌法] xiǎozuòdiēfǎ〔名〕(白) 武術の型の一種;地面に座るか、横になっている状態で、足で相手を倒す技.
[小座头] xiǎozuòtou ＝'小座'〔名〕(白) ① ちょっとした座席; '座头'は座席. ② 自分の居る場所.
[小做活的] xiǎozuòhuóde ＝'小作活的'〔名〕(方) (年若い)使用人, 下僕; [東北].

[晓](曉) xiǎo ① 暁. 夜明け. 〈拂～〉払暁. 〈破～〉夜が明ける. 明け方. ② わかっている. 知っている. 〈通～〉通暁している. 〈家喻户～〉どの家でもだれもがみな知っている. 〈航览诗毕, 不～其意〉(裴)航は詩を読み終わっても、その意味するところがわからなかった; (《清平・藍橋記》). 〈帝与之接坐, 语不可～〉帝は彼と寄り添って座りましたが、言葉はわかりません; (《宣和》). ③ はっきりと知らせる. 〈揭～〉掲示発表する. 掲示し知らせる. ④〔名〕姓.
[晓班] xiǎobān〔名〕(旧) 早朝に参朝する群臣の列・組.
[晓畅] xiǎochàng (書)〔動〕通暁する. よく通じる. 〈～军事〉軍事に通暁する; (諸葛亮《出師表》). 〔形〕(文章が)達意である, よく通じ、わかりやすい.
[晓筹] xiǎochóu〔名〕(書) 明け方の時刻. 暁時ぎょうじ. 〈绛帻鸡人报～〉赤い頭巾ずきんの'鸡人'が暁時を知らせる; (王維《和賈至舍人早朝大明宮之作》詩).
[晓得] xiǎode〔動〕わかっている. 知っている. ＝'知道'〈他一定～那件事的底细〉彼はきっとそのことのいきさつがわかっている. 〈母亲不知道, 父亲也就无从～〉母さんが知らなければ、父さんも知りようがない. 〈你们在那儿眉来眼去, 我早就～了〉きみらがそこで目くばせしあっていることは、ぼくはとっくに知っていたよ. 〈县里人那个不～!〉県の者で、知らない者がいようか(みんな知っている); (《儒林・1》). 〈都～了〉みなわかってしまった; (《金瓶梅・4》).
[晓风] xiǎofēng〔名〕(書) 明け方の風. 〈～拂面, 使人感到格外舒适〉明け方の風が顔をなで、格別すがすがしさを感じさせる. [～残月]明

X

け方の景色の形容. (例) 杨柳岸, ～>川べりにヤナギがあり、朝の風が吹いて残月が低く空にかかっている; (柳永«雨霖鈴»詞).

[晓会] xiǎohuì [動] はっきり会得する. 理解する.

[晓岚] xiǎolán [名] 朝の山霧.

[晓了] xiǎoliǎo [動] (古) 知る. 理解する. 了解する. わかる. <深悟在别世, ～因缘法>別の世界で深く理解し、因縁法を了解する; (淨住子«廻向佛道門»詩).

[晓譬] xiǎopì [動] (書) はっきりたとえて説明する. たとえで示す. <度遣使～祸福>(裴)度は使者を派遣して禍福利害の事をはっきりたとえて説明した; («唐書・裴度傳»).

[晓然] xiǎorán [形] (古) 明らかなさま; わかるさま. <吕玉心下～>呂玉は心中それと明らかにわかった; («警世・5»).

[晓人] xiǎorén [名] (書) 事理をわきまえている人.

[晓色] xiǎosè [名] (書) 暁の光. 明け方の景色.

[晓市] xiǎoshì [名] 朝市.

[晓示] xiǎoshì [動] (書) 明示する. はっきりと言う. <事情的结果已经～于众>事の結果はすでに公表した. <天子即传旨派老伴伴陈林, ～白玉堂, 不必罪衣罪裙, 只要平人服色带领引见>天子はすぐ詔を出し、じいの陳林をやって、白玉堂に、罪人服を着ずともよい、ただ平服のまま案内され謁見しさえすればよいとはっきり申しつけさせました; («三俠・58»). [名] (古) 告示. 布告. ＝'晓字'

[晓事] xiǎoshì [形] ものをよく解す. 事の道理を知っている. ものわかりがよい. 事の分別を知る. 事を心得ている. ＝'懂事' <这人真不～!>この人はほんとうに道理がわかっていない. <你等太不～>おまえたちは全く何も心得ておらぬ; («三俠・15»). <大郎直恁地～>(武)大郎はまったくよく物事を心得ていらっしゃる; («水滸・24»). [～人]ものがわかっている人.

[晓雾] xiǎowù [名] (書) 朝霧. <～迷濛, 不时有几声鸡啼从近处传来>朝霧が薄くたちこめ、時々ニワトリの鳴き声が近くから聞こえてくる.

[晓悟] xiǎowù (書) [動] 理解する. 会得する. わかる. 悟る. <当下～>その場ですぐにわかる; («醒世・11»). <既义畅而文要, 则观者～>(文章などの)意味は流暢でその文は簡単で要を得ているのだから、読者はみな理解する; (孔穎達«尚書序»疏). [形] 賢い. 聡明である.

[晓霞] xiǎoxiá [名] (古) 朝のかすみ. <触目～挂林薮, 侵人冷雾满穹苍>目にふれる朝がすみは森のこずえにかかり、人を侵すような冷たい霧は天に満ちている; («金瓶梅・1»).

[晓新世] xiǎoxīnshì [名] (地) 暁新世; 現在から6千万年前.

[晓星] xiǎoxīng [名] 明けの明星.

[晓行夜宿] xiǎo xíng yè sù [成] 早朝出発して夜宿に着く; 旅を急ぐことをいう; («兒女・2»). <单言范生一路赴京, 无非是～, 饥餐渴饮>范生はといえば一路京に赴いたが、早だちし夜宿に泊まりといった急ぎの旅で、飲食もそこそこでした; («三俠・23»).

[晓行夜住] xiǎo xíng yè zhù (古) ＝'晓行夜宿'; («兒女・13»).

[晓夜] xiǎoyè [名] (古) 日夜. 昼も夜も. 朝晩. 一日じゅう. ＝'整天' <此人如此多谋, 使我～不安矣!>この人はかくのごとく策謀にたけており、わしは日夜不安にさせられておる; («三國・49»). [～无间]昼も夜も絶え間がない; («二拍・7»).

[晓以大义] xiǎo yǐ dà yì [成] 正義を説ききかせる.

[晓以利害] xiǎo yǐ lì hài [成] 利害関係を説ききかせる. <任凭季部长软中带硬, ～, 他就是不让>季部長が硬軟両様の態度で利害を説ききかせたにもかかわらず、彼はなんとしても譲らない.

[晓谕] xiǎoyù [動] (書) (旧) 訓示する. 教示する. 告示してわからせる. 明らかに告げる; 上級のものが下級に対して. <江居领命, 并～水手知悉>江居は命を受け、船頭たちにこれを言い渡しました; («警世・4»). <一壁厢出给告示, 军民人等, 下年不许点设金灯, 永蠲买油大户之役>また一方告示を出して、明年以降金灯を設けることを禁止して、油の献納を永遠に免除することを軍民らに知らしめた; («西遊・92»). [明白～]明らかに訓示する.

[晓月残星] xiǎo yuè cán xīng [成] 夜明けの空に消え残る月と星; 夜明け前のようすを形容する; («兒女・4»).

[晓钟] xiǎozhōng [名] 夜明けの鐘; 唐代、5'更'が終わり、空が明るくなる時、鐘を鳴らした. <及～初动, 复送象于垣下>夜明けを知らせる鐘が鳴ると、また(趙)象を垣根のところまで送るのであった; («飛烟»).

[晓字] xiǎozì [名] (古) ① 通知. 通告. ② 広告. 掲示. ＝'晓示' <你可出个～: 凡五日内来赎典者免利, 只收本钱>およそ5日以内に受け出せば利息免除で、ただ元金だけとるという触れを出しなさい; («警世・15»).

[筱](篠)

xiǎo ① (植) ササ. 細いタケ. <～竹> (植) ユウチク; イネ科. ②＝'小'; 多く人名用. ③ [名] 姓.

[筱骖] xiǎocān [名] (書) タケ馬.

[筱寝] xiǎoqǐn [名] (書) 皇帝や諸侯の寝所.

[筱悬木] xiǎoxuánmù [名] (植) スズカケノキ. プラタナス. [～科]スズカケノキ科.

[筱竹] xiǎozhú [名] ☞ [字解] ①.

[筱子] xiǎozǐ [名] (書) 弟子、あるいは後学者を指す. <～不听我言>弟子は私の言う事を聞かない; (鄭玄«詩箋»).

[謏]

xiǎo (又) sǒu ① 少ない. 小さい. <～才> (-cái) わずかな才能. <～闻> (-wén) ちょっとした評判. ② [謏𬣙] (xiǎoxù) [動] 誘導する. 教導する.

[皛]

xiǎo (又) jiào 真っ白である. 明るい. けがれがない. 輝いている. (畳) <～～>白く明るいさま.

[孝]

xiào ① 孝. 孝行. <～道> ☞ [語彙]. ② 喪に服すること. 服喪. <～未期年>まだ一周忌もすまない; («古今・1»). ③ [名] 喪服. <穿～>喪服を着る. 喪に服する. ④ 孝行をする. 孝行である. ⑤ [名] 姓.

[孝白] xiàobái [名] (古) 喪服などに使う白装束をいう.

[孝慈] xiàocí [形] よく仕え慈愛深い. [～之心]同上のこころ.

[孝带] xiàodài [名] 喪服の帯.

[孝道] xiàodào [名] 親に仕える道. 父母を敬愛するという人の道. <尽～>孝行を尽くす. ☞ [次項]

[孝道] xiàodao [形] 孝行である; 俗語. <儿子、儿媳都很～>息子も嫁もとても孝行である. ☞ [前項]

[孝弟] xiàodì (又) xiàotì [名] (書) 孝悌; 父母に孝順で、年長者を尊敬すること. ＝'孝悌' [～理人]唐代科挙の制科の一つの名称; 臨時に試験して特定の方面(例えばこの孝悌のような)の人材を選択した. (例) <开元取士, ～而已>開元時代に人物を選ぶのは孝悌などの制科ばかりであった; («老父»).

[孝服] xiàofú [名] ① 喪服. ＝'孝衣' <枚少奶穿着～匍匐在灵前痛哭>枚夫人は喪服を着たまま、霊前にはうようにして倒れこみ激しく泣いた. [～布]喪服を作るのに用いる布. (例) <这种布拿到延安来, 曾被批评为～>この布は延安へ持って来て、かつて喪服用として批評された. ② 喪に服する期間. <～已满>喪が明けた. <莺莺～未满, 不曾成亲>鶯鶯は喪がまだ明けていないので、結婚していない; («王西廂・5・3»).

[孝妇] xiàofù [名] ① 孝行な婦人. ② 喪中の婦人.

[孝感] xiàogǎn [動] (書) 孝行に感動する. <～动天>孝行に天も感動する.

[孝髻] xiàojì [名] 服喪中に結ぶたぶさ; ひもは白色のものを用いる. ＝'孝头髻'

[孝家] xiàojiā [名] 喪に服している人. 服喪中の人. <咱们是～, 明儿十五过不得节, …>私らは服喪中の身、明日の15日は節句を祝うことはできないが、…; («紅樓夢・75»).

[孝巾] xiàojīn [名] 喪服の一つとしてかぶる白い頭巾.

[孝敬] xiàojìng [動] ① 長上・目上の人によく仕える. ＝'孝顺' <～老双亲>年老いた父母に孝行する. ② 長上・目上の人に物を差し上げる. <这是我～您的>これは私が差し上げたものです. <～老总们点茶钱>兵隊さんたちにお茶代を少し差し上げる. <他带了些南边的土产来～老奶奶>彼は南方のお土産を持ってやって来ておばあさんに差し上げた. <说是孙姑老爷～太师爷的河豚鱼, 极其新鲜, 并且不少>孫姑爺が太師様に献上なさったフグですと言います、それはとても新鮮で、さらに量もかなりありました; («三俠・43»). [～钱] 1) 口止め料. 2) おとしまえ. 上納金. (例) <并且要议定每月的～>そのうえに、毎月の上納金を相談して決めようとした; («魯・吶・阿»).

[孝廉] xiàolián [名] (書) ① 孝行で廉潔な人. ② 漢代、官吏を選抜任用した科目の一つ; 毎年孝行な者と清廉な者を各郡から一名推挙させ官吏に任命したもの. <乡里中屡次举他～、有道及博学宏词, …>郷里では何度か彼を孝廉・有道・博学宏詞に推挙しましたが、…; («古今・31»). <二男并～擢第, 至丞尉>二人の男子はいずれも孝廉に及第して県丞と県尉にまでなった; («離魂»). ③ 明清時代、'举人'の称. <如今孙子中了～, 从此以后, 又多几个同年人家走动了>今では孫も挙人に合格したし、これからはさらに何人かの同期の人の家とつきあうことになる; («官場・1»). [～方正]清朝の制度で、地方官吏から特別保証され推薦されて、中央政府の礼部で試験を受けてから任命される人. 品行方正で親にも孝行な人格者を地方官から推薦し、審理のうえ州県の知事や教師に任ずる制度. (例) <是个～出身>孝廉方正の出身である; («官場・22»).

[孝满] xiàomǎn [動] 喪が明ける. [名] 喪明け.

[孝幔(子)] xiàomàn(zi) [名] ひつぎの前にかける白色の幔幕. <他说话时, 一众姨太太在～里都听得明明白白>彼が話している時、側室たちは幔幕の向こうでみなはっきり聞いてしまった; («官場・49»).

[孝帽(子)] xiàomào(zi) [名] 親の喪に服する時にかぶる白い布で作る帽子; 多く四角い布を折りたたんで作る. <买了一双绵鞋、一顶～>(喪の時に履く)木綿靴一足と喪帽一つ買わせた; («金瓶梅・9»).

[孝幕] xiàomù [名] (古) 棺の前に張る幕. ＝'孝帷'

[孝男] xiàonán ＝'孝子' [名] ① 亡くなった父母に対する男子の自称. ② 父母の喪に服する男子の自称. ③ 男子が死者や神を祭るとき、父母に対しての自称. ④ 孝行な男子.

[孝鸟] xiàoniǎo [名] カラスの別称; カラスは年老いたカラスのめんどうを見て世話をするのでいう. ＝'孝乌②'

[孝女] xiàonǚ [名] ① 孝女. 父母に孝行する女子. ② 服喪中の女子.

親の喪に服する女子. ③亡くなった父母に対する女子の自称. ④女子が死者や神を祭るとき、父母に対しての自称.

〔孝袍(儿・子)〕 xiàopáo(r・zi) 〔名〕喪服.

〔孝婆〕 xiàopó 〔名〕(方)いいおばあさん；老婆に対する呼称；(呉).

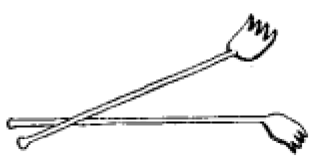
〔孝事〕 xiàoshì 〔名〕(白)喪に服していることを表す品物.

〔孝衰于妻子〕 xiào shuāi yú qīzǐ 〔諺〕普通の人は妻をめとり、子どもが生まれたら、往々にして親に対する孝行を怠る；(《說苑・敬愼》).

〔孝顺〕 xiàoshùn(又) xiàoshun 〔動〕①孝行する. 孝養する. 恩返しをする. 親・年長者につかえる. 父母に孝養を尽くす. 父母の意志に従う. <～父母>父母に孝行する. <希望孩子赶快长大, 能～父母>子どもが早く大きくなって父母に親孝行をするようにと願った. <新式女儿～爹娘就是这么的>現代っ子の娘が親に孝養を尽くすというのはこうなのだ. <你该怎么样地报答我和～我呢？>きみはどのように私に報い私に恩返しをしなければならないか. <倘然他挣得好时, 时朝月节, 怕他不来～你>もしも金回りがよければ、時節ごとにやって来て、きっとあなたにあいさつに来るよ；(《醒世・3》). 〔～翁姑〕舅(しゅうと)・姑(しゅうとめ)によく仕える；女性の徳行の一つ；(《兒女・26》). ②(白)金銭や物を贈る；相手の歓心を買うための場合と、相手に尊敬の気持ちをを示すための場合とがある. ＝'孝敬' <过几日间, 或去点个卯儿、又时常将些小东西～>何日かがたってひょっこり顔を出すと、いつもちょっとした品物を差し上げていた；(《醒世・17》). 〔形〕孝行である. 恩に感じる. 父母の気持ちに従順である. <他很～>彼はたいへん孝行だ. <特别～>とりわけ孝行である. <好个～的媳妇>なんて孝行な嫁だこと；(《三俠・8》). 〔～郎中〕(白)医者；患者に対して誠心治療に当たるのでいう. '郎中'は江南で医者をいう；(《二拍・29》). 〔～女儿哭哀哀, 忤逆儿子抬棺材〕〔諺〕親が死んでも孝行娘はただ泣くばかりだが、極道者でも息子なら棺桶(かんおけ)を担ぐぐらいのことはやってくれる. (喩)いざとなるとやはり息子である. 〔名〕(白)賄賂(わいろ). <时常要些～>しょっちゅう賄賂を要求する；(《二拍・5》). 〔～意思〕賄賂. (例)<又替毛家送了些～与知县了>さらに毛家のために賄賂をいささか県知事に贈った；(《二拍・16》).

〔孝顺毛儿〕 xiàoshunmáor 〔名〕(方)モモの形に残しておく(子どもの)頭髪；〔北京〕.

〔孝顺儿〕 xiàoshùnr 〔名〕(方)孫の手；〔四川〕. <竹子做的～比塑料的还经事>タケ製の孫の手はプラッチック製より長持ちする.



孝顺儿

〔孝顺竹〕 xiàoshùnzhú 〔名〕(植)叢生(そうせい)の細いタケの一種；暑い時にはやぶの中にタケノコが生え、涼しくなるとやぶの外に生える. 多く観賞用. また、つえにもなる. ＝'孝子竹'

〔孝思〕 xiàosī 〔名〕(書)両親に孝養を尽くすという考え. 孝心. 〔～不匮〕〔成〕孝心が厚い. 長く孝を尽くす；(《兒女・3》). 〔～永言〕〔永言～〕〔成〕いつまでも孝心を伝えていく.

〔孝堂〕 xiàotáng 〔名〕①(儀式をするために)死者を置く堂. 霊柩(れいきゅう)を安置する部屋. ②＝'孝幔(子)'

〔孝悌〕 xiàotì 〔形〕(書)孝悌(こうてい)；父母に孝行を尽くし、よく兄に仕えること. 〔～之道〕両親や年長者を敬う行為. 〔～忠信〕〔成〕よく父母と兄に仕え、誠実であること；仁のもとになる；(《論語・學而》). 〔一礼义廉〕〔歇〕'耻'という字がない. '无耻'〔恥知らず〕. (注)'孝弟'とも書く.

〔孝头髻〕 xiàotóujì ＝'孝髻'

〔孝头巾〕 xiàotóujīn 〔名〕(白)喪を表す頭巾；これをかぶっていると、他が見てその人が服喪中であることがわかる.

〔孝帷〕 xiàowéi ＝'孝帏'／'孝幔(子)' <那白布的～>その白布の棺の前の幔幕.

〔孝为百行之本〕 xiào wéi bǎixíng zhī běn 〔諺〕孝行はあらゆる善行の根本である；(《孝經・開宗明義章》).

〔孝乌〕 xiàowū 〔名〕①(鳥)コクマルガラス. ②(書)カラスをいう.

〔孝心〕 xiàoxīn 〔名〕①孝心. 父母に孝順な気持ち. 親に孝行を尽くす心がけ. <尽～>孝心を尽くす. <你的一番～我明白>おまえの孝行心はわかる. <可是, 芳儿是个二十三岁的大姑娘, 她的爱情胜过了她的～>しかし芳児は23歳の年ごろの娘であり、彼女の愛情が彼女の父母に対する孝心にまさった. ②(上に対する)忠誠心. ③贈り物をして示す誠意.

〔孝行〕 xiàoxíng(又) xiàoxìng 〔名〕(書)孝行；父母に孝養を尽くす行為.

〔孝养〕 xiàoyǎng 〔名〕①孝養. ②(宗)尊属がなくなってから追善供養をすること；仏教語. 〔動〕(書)父母に孝養を尽くす. <～厥其父母>その父母に孝行を尽くして養う；(《尚書・酒誥》).

〔孝衣〕 xiàoyī 〔名〕喪服；白色の木綿あるいはアサの服. <脑后拖着长长的孝巾, 穿着白布～和宽大的麻背心, …>頭の後ろに長い'孝巾'をたらし、白布の喪服と大きなアサのチョッキを着て、….

〔孝义〕 xiàoyì 〔名〕(書)①孝行と節操のある人. ②孝心と義心. <～双全>孝心と義心二つながらりっぱである；(《清平・合同》).

〔孝友〕 xiàoyǒu 〔形〕(書)①父母に孝養を尽くし、兄弟仲よくする. <侯谁在矣？张仲～>さてだれがいるか. 孝行で兄弟仲のよい張仲だ；(《詩經・小雅・六月》). ②親によく仕え、友人と仲よくする. 親には孝行、友人には親しくする. 〔名〕(白)兄弟のよしみ. <嫡善继素缺～>嫡子善継はもとより兄弟の情などない；(《古今・10》).

〔孝幛〕 xiàozhàng 〔名〕弔辞を書いたきちんとした幅の絹；哀悼のための贈り物にする. <这是小镇人和小镇周围四面八方的乡村送来的～>これは小さな町の人々と小さな町の四方八方の村々から送り届けられた哀悼のための'孝幛'である.

〔孝中〕 xiàozhōng 〔名〕(白)服喪中；喪服を着る期間. <倘或知二爷～娶你, 管把他打死了>もしも御前様が喪中にあなたをめとられたことが知られたら、御前様は死ぬほど打たれる目にお遭いでしょう；(《紅樓夢・68》).

〔孝重千斤〕 xiào zhòng qiān jīn 〔諺〕('日减一斤'と続き)親が死んで着たときの喪服は千'斤'の重みがあったが、日がたつに従って一日1'斤'ずつ減ってゆく. (喩)日がたつにつれて孝心はだんだん忘れられてゆく. <俗语云：～, 满生日远一日, 竟自忘怀了>ことわざに孝心も日がたてば薄らぐと言います、満生も日がたつにつれ忘れてしまいました；(《二拍・11》).

〔孝竹〕 xiàozhú 〔名〕(植)ジチク. ＝'慈竹'

〔孝子〕 xiàozǐ 〔名〕①孝行な人；現在は反動派の忠実な継承者を指す場合がある. <周如水说着, 似乎有一种自命为～的气派, …>周如水は話しながら、孝行息子を自認する気構えがあるらしく、…. ②父母の葬式の喪主. 父母の死後、喪に服している人. <替我做～>私のかわりに喪主になる；(《清平・快嘴》). 〔～爱日〕〔成〕孝子が親に充分孝養するために一日も短く感ずること；(揚雄《法言》). 〔～不匮〕〔成〕孝子の行いはいつまでも尽きることはない；一人が孝を尽くすと、他人もこれに感化されて、ほかにも孝子が出来る；(《詩經・大雅・既醉》). 〔～不扬父恶〕〔成〕孝子はたとえ父に悪い行いがあっても隠して言わない；(《穀梁傳・隱公元年》). 〔～不谀亲〕〔成〕孝子は口先だけの言葉で父母に接しない. 孝子たるものは言葉だけで父母の機嫌をうかがってはならない；(《莊子・天地》). 〔～慈孙〕孝行な子孫. 〔～贤孙〕〔～顺孙〕〔成〕1)孝行で賢い子孫. 父母に孝行な子どもや、りっぱな行いをする孫. 父祖のあとを継ぐことのできるよい子よい孫. 2)(喩)おとなしい忠実な後継者. 従順な跡継ぎ. 忠実に教えを継いでゆく弟子たち；(《漢書・武帝紀》). (例)<他们都是孔子的～>彼らはすべて孔子の忠実な後継者だ. 3)ボスの言いなりになる子分. 無原則に追随・忠勤する人. 反動的な主張を踏襲する人のたとえ.

〔孝子竹〕 xiàozǐzhú (植)＝'孝顺竹'

〔肖㊀〕

xiào かたどる. 似る. <子～其父>子はその父に似る. <各～其母>おのおのその母に似る；(《十二樓・合影樓》). // ㊁ xiāo

〔肖菝葜〕 xiàobáqiā 〔名〕(植)サンキライ；シオデ科.

〔肖梵天花〕 xiàofàntiānhuā 〔名〕(植)オオバボンテンカ.

〔肖槿〕 xiàojǐn 〔名〕(植)サキシマハマボウ；アオイ科.

〔肖榄〕 xiàolǎn 〔名〕(植)モモタマナモドキ；クロタキカズラ科.

〔肖柃〕 xiàolíng 〔名〕(植)サカキ；ツバキ科.

〔肖笼鸡〕 xiàolóngjī 〔名〕(植)トリカゴモドキ；キツネノマゴ科.

〔肖娄尔法〕 xiàolóu'ěrfǎ 〔名〕(林)ショラー法.

〔肖似〕 xiàosì 〔動〕(書)似ている.

〔肖像〕 xiàoxiàng 〔名〕肖像；普通大判の写真. <因为学校有做手工的白泥, 我们就用白泥摹塑教员的～>学校には手工用の白土があるので、私たちはその白土で教員の肖像をまねて作った. 〔～画〕肖像画. 〔～画家〕肖像画家.

〔肖鸢尾〕 xiàoyuānwěi 〔名〕(植)アヤメモドキ；アヤメ科.

〔肖竹芋〕 xiàozhúyù 〔名〕(植)ヒメバショウ；クズウコン科.

〔肖子〕 xiàozǐ 〔名〕①親に似た子. ②孝行息子. 〔～贤孙〕＝'孝子贤孙'(☞'孝子')

〔哮〕

xiào(旧) xiāo ①ほえる. <咆～>咆哮(ほうこう)する. ②ぜいぜいあえぐ. <～喘>☞〔語彙〕.

〔哮喘〕 xiàochuǎn 〔名〕①(医)気管支ぜん息. ＝'气喘' 〔～病〕同上. 〔～性支气管炎〕ぜん息性気管支炎. ②(中医)のどに痰(たん)のつまる病気.

〔哮吼〕 xiàohǒu 〔名〕怒号. <在浪声～里尚听到岸上人沿岸喊着>波の怒号の中にまだ人が岸で叫んでいるのが聞こえた. 〔動〕(白)ほえる.

〔哮虓〕 xiàoxiāo 〔動〕(白)(トラが)たけりほえる.

〔咲〕

xiào ＝'笑' <～起来道, …>笑いだして言うには、…；(《醒世・6》).

〔恔〕

xiào 気が晴れやかである. 気分がよい.

〔效〕(①傚、③効)

xiào ①まねる. 模倣する. <上行下～>上の者が行えば下の者がまねる. <莫～那少年！>あの若者のまねをするな；(《醒世・6》). ②効果. 効用. 成果. 効能. 効力. <见～>効き目がある. ③(人、または集団のために)尽力する, 命をささげる, 力を出す, 力を尽くす. <～死>☞〔語彙〕. <足下若有此心, 下官亦愿～一臂>貴下にそのおつもりがおありであれば、私もいささかなりと尽力したい；(《古今・17》). ④(白)効く. 効果がある.

〔效诚〕 xiàochéng〔動〕(書)誠意を尽くす.
〔效点〕 xiàodiǎn〔名〕効点.
〔效恶〕 xiào'è (書)= '效尤'
〔效法〕 xiào, fǎ〔動〕人のまねをする. 見習う. 範とする. 〈～于他〉彼を範として見習う. 〈儒家～先王〉儒家は先王を範とした. 〈这种勇于承认错误的精神值得～〉このように勇気をもって誤りを認める精神は見習うに値する. 〈只是～前人, 没有新的创造〉先人に追従するのみで、新しい創造がない.
〔效仿〕 xiàofǎng〔動〕まねる. 模倣する. = '仿效' 〈照样子～〉型どおりにまねる.
〔效果〕 xiàoguǒ〔名〕① できばえ. 効果;多く(褒). 〈收到～〉効果をあげる. 〈他的这种工作方法在群众中产生了良好的～〉彼のこのような仕事のやり方は大衆の中で良い効果をもたらした. 〈他觉得他的瞎话是可以生～的〉彼は自分の出任せが効果をあげられそうだと感じた. 〈那也好像是大自然故意地造了出来, 作为那个奇迹的背景, 以增加～〉それもまた大自然が効果を高めるためにこの奇観の背景としてわざと作り出したもののように見える. 〔～法则〕(心)結果の法則. ② (劇)(擬音の)効果. 〔～灯〕エフェクト・マシーン. 〔～室〕音響効果室.
〔效价〕 xiàojià〔名〕(薬などの)効果.
〔效节戎行〕 xiào jié róng xíng〔成〕軍隊の中で尽力する. 〈余本机钤人用, ～〉私は本来機知と才能でお仕えし、軍隊で尽力してきた人間です;(《蘊懐》).
〔效劳〕 xiào, láo〔動〕力を出して励む. 精を出して仕事をする. 骨をおる. 奉仕する. 力を尽くす. 尽力する. 〈～国家〉〈为国家～〉国家のために精勤する. 国のために尽くす. 〈为祖国～〉祖国のために尽くす. 〈对于各方面都愿意尽忠～〉各方面すべてに忠誠を尽くして励みたいと願う.
〔效力〕 xiàolì〔名〕① 効力. 効き目. 〈药的～很大〉薬の効力が大きい. 〈你的话对他没有发生～〉きみの言葉は彼には効き目がなかった. 〈继续保持它的全部～〉その全効力を保ち続ける. 〈具有同等～〉同等の効力を有する. 〈那喇叭的声音似乎有些～〉そのらっぱの音が少し効き目があったらしい. 〈期限一过, 其～自动消失〉期限が過ぎれば、その効は自然消滅する. 〔～射〕(軍)効力射. ② (機)力価. インパクター. 〔動〕(xiào, lì) = '效劳' 〈叫他回到本县服务～〉彼を本県に戻して尽力させる. 〈有皇上的时候, 我们给皇上～〉天子様がいた時には、我々は天子様のために力を尽くした. 〈现在又作了她的属员, 就更不敢不好好的～〉現在ではまた彼女の属吏となっているので、なおさらよく力を出して励まないわけにはいかない. 〈老爷倘蒙朝廷擢用, 我等俱愿～〉閣下がもし朝廷に抜擢されることがありましたら、私たちはみんな喜んで尽力したいと思っております;(《三侠・6》). 〈小人无半点用功～之处〉私は少しもお役にたったことがございません;(《金瓶梅・6》). 〈自当～相助〉もとより微力を尽くして助勢つかまつります;(《清平・楊溫》).
〔效灵〕 xiàolíng (旧)〔名〕効き目. 効果. 〔形〕効果がある.
〔效率〕 xiàolǜ〔名〕① (機)効率. 動作係数. 〔～比〕効率比. 〔～曲线〕効率曲線. 〔～试验〕効率試験. 〔～因数〕効率因子. 〔一表〕効率因子計. ② 能率. 効率. 〈提高～〉能率を高める. 〈工作～〉仕事の効率. 〈～很大〉効率がよい. 〈～不高〉能率が低い. 〈生产～高〉生産の能率が高い. 〔～折〕メリット計算. ③ 感度. 〈收音机的～〉ラジオの感度.
〔效命〕 xiào, mìng〔動〕= '效死' 〈为祖国～〉祖国に身命をささげる. 〈～疆场〉戦場で死力をつくして戦う.
〔效能〕 xiàonéng〔名〕(有利に働く)作用, 能力, 効力, 効能. 〈充分发挥作战的～〉充分に作戦の効力を発揮する.
〔效颦〕 xiàopín〔動〕= '东施效颦'
〔效犬马之报〕 xiào quǎn mǎ zhī bào (白) = '效犬马之劳';(《水滸・11》).
〔效犬马之劳〕 xiào quǎn mǎ zhī láo〔成〕忠実な下僕になる. 犬馬の労をとる.
〔效死〕 xiàosǐ〔動〕死力をつくす. 命をかけて尽力する.
〔效验〕 xiàoyàn〔名〕(方法・薬などの予期されている)効力, 効果, 効験, 効き目. 〈药吃下去, 还没见～〉薬は飲んだがまだ効き目は現れない. 〈第一天似乎很有～〉一日目は効き目があったようだ. 〈服了药, 也不见有什么～〉薬を服用しても何の効果も見られなかった. 〈神经衰弱吃药是没有～的〉神経衰弱は薬を飲んでも効き目がないのだ. 〈这药真见～!〉この薬はほんとうに効き目がある.
〔效样〕 xiào, yàng〔動〕模倣する. 型をまねる.
〔效益〕 xiàoyì〔名〕(書)効果と利益. 効き目. 〈～高〉経済的効果が高い. 〈发挥投资～〉投資利益があがるようにする. 〈充分发挥水库的～〉十分にダムの効果と利点を発揮する. 〔～工资〕労働の効果と労働報酬を直接に結びつけること. 経済効益に見合って賃金の多少を決定する制度.
〔效应〕 xiàoyìng〔名〕① (物)(生)反応. 〔～器〕(生)反応器. 効果器. ② (機)アクション. ③ (心)効果.
〔效用〕 xiàoyòng〔名〕効用. 効力と作用. 〈发挥～〉効用を発揮する. 〈这一谎报, 的确是发生了一点～〉このでたらめな報告は確かにいくらかの効用があった. 〈但是这些话已经失掉～了〉しかしこれらの言葉はすでに効用を失っていた. 〔～论〕(経)効用価値説. 〔動〕(白)労を尽くす. 力になる. 働きを尽くす. 役にたつ. 〈必有故, 愿一～〉わけがあるに違いない、ひとつ力にならせていただきたい;(《柳氏》).
〔效尤〕 xiào, yóu〔動〕(書)悪事をまねる. とがにならう;人の悪事・過失を自分も犯すこと. 〈以儆～〉(それによって)悪をまねるのを戒める. 〈他的债户还多着呢, 万一群起～, 他这铺子只好立刻关门〉彼の債務者はまだ多くいるのだ、もしみんなでそのまねをしたら、彼のこの店は即刻閉店するしかない. 〈太学士诗文以谤陛下, 若不杀之, 恐～成风〉太学士の詩文は陛下を中傷しており、もし殺さなければおそらくこのような悪い事をまねるのがならわしとなるでしょう;(《宣和》).
〔效邮〕 xiàoyóu = '效尤'; '邮'は過失.
〔效忠〕 xiàozhōng〔動〕忠誠を尽くす. 忠義立てする;多く'～于'とする. 〈～于共产主义事业〉共産主義の事業のために忠誠を尽くす. 〈一方面高压民众, 一方面尽力～于反动政府〉一方で民衆を強圧するとともに、一方では反動的な政府に忠勤を励んだ.

〔校㊀〕

xiào ① 学校. 〈全～同学〉全校の諸君. ② 佐官; '尉'官の上. ③〔名〕姓. // ㊁ jiào

〔校产〕 xiàochǎn〔名〕学校の財産.
〔校厂〕 xiàochǎng〔名〕(略)学校工場;文革中、主として大学に設けられた理論と実際・実践とを結合するのに役だてる場とした. 大規模なものもあり、学生以外の労働者もいた. = '校办工厂'
〔校车〕 xiàochē〔名〕スクール・バス.
〔校董〕 xiàodǒng〔名〕(旧)学校の理事. 〈他是村里小学的～〉彼は村の小学校の理事である.
〔校方〕 xiàofāng〔名〕学校側. 学校当局.
〔校风〕 xiàofēng〔名〕① 校風. ② (大学の)学風.
〔校服〕 xiàofú〔名〕学校の制服. 学生服.
〔校歌〕 xiàogē〔名〕校歌.
〔校革委会〕 xiàogé wěihuì = '校革会'〔連〕(略)学校革命委員会;文革中に設けられた.
〔校工〕 xiàogōng〔名〕学校勤務の労働者. 用務員.
〔校官〕 xiàoguān〔名〕(軍)佐官; '大校' '上校' '中校' '少校'に分かれる. = '校级军官' 〔～级〕佐官級. = '校官衔' 〔～学校〕士官学校.
〔校规〕 xiàoguī〔名〕校規. 学則. 〈修改～〉学則を改正する. 〈遵守～〉校則を守る. 〈看小说已不算犯～〉小説を読むことはもう校則を犯すうちに入らない.
〔校花〕 xiàohuā〔名〕旧時、学校で最も美しい女子学生. ミス・キャンパス;多く大学で.
〔校徽〕 xiàohuī〔名〕学校の記章.
〔校际赛〕 xiàojìsài = '校际比赛'〔名〕対校試合. 対校マッチ.
〔校刊〕 xiàokān〔名〕学校が出版する刊行物. 学内刊行物.
〔校历〕 xiàolì〔名〕学年暦;学校での学年・学期の開始・終了、授業や試験の回数、休日や長期休暇に関する規定.
〔校门〕 xiàomén〔名〕校門. 〈出～〉校門を出る.
〔校内〕 xiàonèi〔名〕校内. 〔～场地〕キャンパス. 〔～广播〕校内放送. 〔～竞赛〕校内競技.
〔校牌〕 xiàopái〔名〕学校名の表示板.
〔校旗〕 xiàoqí〔名〕校旗.
〔校庆〕 xiàoqìng = '校庆日'〔名〕(略)学校の創立記念日. 〔～周〕学校の創立記念週.
〔校容〕 xiàoróng〔名〕学校の外観;建築規模や各種設備・衛生情況など.
〔校舍〕 xiàoshè〔名〕校舎. 学校の建物. 〈简陋的～〉簡単で粗末な校舎. 〈那座僻处沪西的大公园近旁的～〉上海の西のはずれに位置する大公園の近くのあの校舎.
〔校外〕 xiàowài〔名〕校外. 〔～辅导〕校外指導. 〔～活动〕校外活動. 〔～教育机构〕校外教育機構.
〔校务〕 xiàowù〔名〕校務;学校の業務. 〈处理～〉学校の業務を処理する. 〈忙于～〉校務に忙しい. 〔～会议〕学校運営会議. 〔～委员会〕学校運営委員会.
〔校训〕 xiàoxùn〔名〕校訓. 〈门口悬着一块大木匾, 上面写着～〉門には大きな木の額がかかっていて、そこには校訓が書いてあった.
〔校衣〕 xiàoyī = '校服'
〔校医〕 xiàoyī〔名〕学校医. 校医.
〔校役〕 xiàoyì〔名〕(旧)用務員. 学校の雑役係;現在の'校工'にあたる.
〔校勇〕 xiàoyǒng〔名〕(旧)将兵; '校'は佐官級に相当する軍官名.
〔校友〕 xiàoyǒu〔名〕(学校の教師・学生からみた)当校の卒業生;時には旧教職員も含む. 〈从祖国各地赶来参加校庆的～, 济济一堂〉祖国の各地から学校の創立記念に参加しにやってきた同窓の人々がにぎやかに一堂に会した. 〔～会〕校友会. 同窓会.
〔校誉〕 xiàoyù〔名〕学校の名誉・名声.
〔校园〕 xiàoyuán〔名〕校庭. キャンパス. 〈～的规模也很大〉キャンパスの規模も大きい. 〈他赶着一只大黑蝴蝶, 纵纵跳跳跑到～后面去了〉彼は大きな黒いチョウを追いかけて、ぴょんぴょんと身をおどらせながらキャンパスの裏手へ走っていった. 〔～歌曲〕学生歌;学

X

生が作詞作曲した.〔～规划〕キャンパス・プランニング.

〔校章〕 xiàozhāng 〔名〕学校の規則書.

〔校长〕 xiàozhǎng 〔名〕① 校長.〈一个乡村小学～〉ある村の小学の校長.〔～责任制〕校長責任制. ② 学長.

〔校政〕 xiàozhèng 〔名〕校務.

〔校址〕 xiàozhǐ 〔名〕学校の所在地.

〔校中〕 xiàozhōng 〔名〕校内.

〔笑〕 **xiào** ①〔動〕笑う.〈逗～〉笑わせる.〈狡～〉にやにや笑う.〈他对我～了〉彼は私に向かって笑った.〈你～什么？〉きみはなぜ笑うのか. きみは何を笑うのか.〈～得肚皮痛〉笑って腹が痛くなる. へそが茶をわかす.〈嘻嘻地～〉にこにこ笑う.〈嫣然一～〉にっこり笑う.〈哈哈大～〉わははと笑う.〈嘿嘿地～〉げらげらと笑う.〈嘎嘎地～〉きゃあきゃあと笑う.〈眯眯地～〉にやにやと笑う.〈歇斯底里地～〉ヒステリックに笑う.〈～死人〉おかしくてたまらない.〈欢声～语〉歓呼の声と笑い声.〈他便像个凯旋的战士似的～了〉まるで凱旋兵士のように笑った.〈他望着裕昌祥的伙计～了一笑〉彼は裕昌祥の店員に向かって笑いかけた. ②〔動〕あざ笑う. 嘲笑する;直接目的語をとる.〈别～他！〉彼を笑うな.〈见～〉笑われる. ③〔動〕笑顔をつくる. 笑顔を浮かべる. 笑い声で(言う).〈～着说〉笑い声で言う. 笑顔で言う. ④(～儿)〔名〕笑い.〈大笑～〉大笑いする.〈取个～〉からかう. 笑いものにする.

〔笑敖〕 xiào'ào 〔動〕(文) おもしろい冗談を言う. 笑いおどける.〈谑浪～、中心是悼〉冗談を言ってひやかすと、私は悲しくて気がめいる;(《詩經・邶風・終風》).

〔笑傲公侯〕 xiào ào gōng hóu 〔成〕文人や名士の気骨をいう;(薩天錫《走筆贈燕孟初》詩).

〔笑本〕 xiàoběn 〔名〕(旧) '话本'中で、本題に入る前におく枕・入話.

〔笑比河清〕 xiào bǐ hé qīng 〔成〕笑うことは黄河の水が澄むようなもの. (喩) めったに笑顔を見せない人のたとえ;(《宋史・包拯傳》).〈老着那幅～的面孔, 三句话不合, 便反插了两只眼睛叫将起来〉いつも気難しい顔をして、二言三言話をして合わなければ、すぐ目をむいてわめきだす;(《兒女・35》).

〔笑柄〕 xiàobǐng 〔名〕笑いぐさ. 笑いの種.〈传为～〉笑いぐさとして言い伝わる.〈其间就有私期密约, 鼠窃狗偷, 弄出许多～来〉その間には密通やこそどろなど多くのお笑いぐさになることが出ます;(《二拍・5》).

〔笑波〕 xiàobō 〔名〕たたえているほほえみ.〈～滚滚〉ほほえみをたたえている.

〔笑不唧儿(的)〕 xiàobujīr(de) ＝'笑不劲儿(的)','笑不叽儿(的)','笑不唧唧(的)'〔形〕(方)(笑みを含んで)笑うような笑わないようなさま. 顔にいくぶん笑みを浮かべているさま. ほほえんでいるさま;〔北京〕,〔東北〕.〈老那么～的, 似乎认识你, 又似乎不大认识〉いつも少し笑みを浮かべていて、相手を知っているかのようでもあり、またそれほど知らないようでもあるかのように.〈老书记正～地望着我, 眼睛中流露出鼓励和信任〉老書記はほほえんで私を眺めていたが、目には励ましと信頼があふれていた.

〔笑不可仰〕 xiào bù kě yǎng 〔熟〕腹をおさえて笑うさま. おかしくて顔をあげられない. おかしくてころげそう.〈金玉姊妹合丫头们已经～〉金鳳・玉鳳姉妹と女中たちはおかしくて顔をあげられなかった;(《兒女・37》).

〔笑不离口〕 xiào bù lí kǒu 〔成〕絶えず笑っているさま. 笑顔を絶やさないさま.

〔笑不露齿〕 xiào bù lòu chǐ 〔熟〕('行不露足'と続き)笑っても歯を見せない、歩いても足を見せない;旧京劇の所作.

〔笑不滋儿(的)〕 xiàobùzīr(de) 〔形〕(方) 微笑しているさま;〔北京〕,〔東北〕.〈到了医院, 直接跑到床前, 一瞧我爱人, ～地在那儿躺着呢〉病院につき、直接ベッドの前にとんで行き、妻をちらっと見ると、ほほえんでそこに横たわっていた.

〔笑粲〕 xiàocàn 〔動〕(書) 大いに笑う.

〔笑场〕 xiàochǎng 〔名〕役者が役を演じながら思わず笑ってしまうこと.

〔笑嘲〕 xiàocháo 〔動〕(旧) 冗談を言う. からかう.〈必先～一阵, …〉必ずまずひとしきり冗談を言って、…;(《紅樓夢・7》).

〔笑扯扯(的)〕 xiàochēchē(de) 〔形〕(方) ほほえむさま. ＝'笑嘻嘻';〔四川〕.〈～地追问一句〉にこにこして追いかけて尋ねた.

〔笑耻〕 xiàochǐ 〔動〕(旧) 嘲笑する. あざ笑う. 物笑いにする.〈却被番邦～〉異国から物笑いにされる;(《警世・9》).〈不怕别人～〉他人から嘲笑されてもかまわない;(《水滸・24》).

〔笑蹙〕 xiàocù 〔名〕(書) 笑いとまゆをしかめること. 笑顔としかめ顔.

〔笑存〕 xiàocún 〔動〕笑納する;贈り物を受け取ってくださいという場合. ＝'笑纳'〈请～为荷！〉ご笑納くだされば幸いです.

〔笑倒〕 xiàodǎo 〔形〕(方) おかしい. ＝'可笑'

〔笑得打跌〕 xiàode dǎdié 〔熟〕笑いこける.

〔笑掉大牙〕 xiàodiào dàyá ＝'笑掉门牙'〔熟〕(方) 大笑いする. おかしくて笑いがとまらぬ. あごがはずれるほど笑う.〈你真要把八嫂陈列出去, 不把人家大牙笑掉才怪！〉あなたは本当に八嫂を陳列するつもりか、人々を大笑いさせるのか.

〔笑端〕 xiàoduān 〔名〕もの笑い. 笑いぐさ.

〔笑断肚肠〕 xiàoduàn dùcháng 〔熟〕腹の皮がよじれるほど笑う.〈他那句话把大家～〉彼のあの話で皆は腹の皮がよじれるほど笑った.

〔笑多了没喜〕 xiàoduōle méi xǐ 〔諺〕笑いすぎると喜びがなくなる. (転) 物事をやりすぎるとよい結果が得られない.

〔笑而避之〕 xiào ér bìzhī 〔連〕笑いながら避ける. 笑って見過ごす;(《兒女・30》).

〔笑官打死人〕 xiàoguān dǎsǐ rén 〔諺〕笑顔を見せる役人は人を打ち殺す. 優しそうな役人ほどむごい.

〔笑哈哈(的)〕 xiàohāhā(de) 〔形〕あははと笑うさま.〈王婆～道:…〉王婆があははと笑いながら、…と言う;(《金瓶梅・3》).

〔笑咍咍〕 xiàohāihāi (白) ＝'笑哈哈(的)'〈不由我不临风回首～〉覚えず風に向かって後ろ向きになって心楽しく笑わずにはおれなかった;(《元曲・陳州糶米・4》).

〔笑呵呵(的)〕 xiàohēhē(de) 〔形〕にこにこ笑うさま.〈他总是～的〉彼はいつでもにこにこしている.

〔笑嗬嗬(的)〕 xiàohēhē(de) 〔形〕(方) 大笑いするさま;〔四川〕.〈～地从阶沿上站起来〉大笑いして石段のへりから立ち上がった.

〔笑和尚〕 xiàohéshang 〔名〕(方) ① 弥勒菩薩. ② 笑っている和尚の泥人形;楽しそうにしている人のたとえ;〔四川〕.〈他笑了, 天真, 像个～〉彼が笑うと無邪気で、泥人形の布袋和尚そっくりだ.

〔笑乎〕 xiàohu (方) ＝'笑话';〔泥〕.

〔笑花花(的)〕 xiàohuāhuā(de) 〔形〕にこにこしているさま.

〔笑话〕 xiàohua 〔動〕あざける. 辱め笑う. 嘲笑する. 笑いものにする.〈～人〉人をあざける.〈被人～〉人に笑われる.〈我不能叫人～我〉私は人の笑いものになることはできない.〈妈, 您看您又要～我〉お母さん、あなたはまた私をからかうつもり.〈官人休～！〉だんな様、ざれ言をおっしゃいますな;(《金瓶梅・3》).〈邻舍得知～〉隣近所に知られて嘲笑される;(《水滸・45》).

〔笑话(儿)〕 xiàohua(r) 〔名〕笑い話. 笑いぐさ.〈～连篇〉笑い話の羅列. 笑い話ばかり.〈他很会说～〉彼は冗談がとてもうまい. 彼は笑い話がうまい.〈我不懂上海话, 初到上海时净闹～〉わしは上海語がわからなかったもんで、上海に行ったばかりの時はおかしなことばかりやらかした.〈你若不多我的心时, 我就说个～给你听〉あなたがもし私に気を回さないでくれるなら、私はあなたにお笑いぐさを聞いてもらいたい.〔～百出〕失笑をかう. 笑いぐさになる. (例)〈弄得～〉笑いぐさになることを次々にする.〔形〕おかしい. ばかばかしい. 笑いぐさである.〈一个编辑, 连这两个常见的字都分不清, 太～了〉編集者ともあろう者が、この二つの常用字の区別もつかないなんて、ひどいお笑いぐさだ.

〔笑肌〕 xiàojī 〔名〕(生) アルビヌス筋.

〔笑疾〕 xiàojí 〔名〕笑い上戸. 笑い癖.

〔笑匠〕 xiàojiàng 〔名〕(劇) ピエロ. おどけ役.

〔笑具〕 xiàojù 〔名〕(旧) からかう材料. からかうもの. 笑い者.〈那些后生见了他, 或以为怪物, 望而避之, 或以为～, 就而戏之〉そうした若者たちは彼を変わり者と思って遠くで見ていて避けたり、なぐさみ者と考え、そばにきてからかう;(《警世・18》).

〔笑剧〕 xiàojù 〔名〕(劇) コメディー. 喜劇. 笑劇. ファース. ＝'闹剧'〈她翻开手里的说明书, 知道下半场演～〉彼女が手元のプログラムを開くと、後半は笑劇をやるのだとわかった.

〔笑口常开〕 xiàokǒu cháng kāi 〔熟〕顔にいつも笑いをたやさない.

〔笑口噬噬〕 xiàokǒu shìshì 〔熟〕(方) 歯をむき出して作り笑いをするさま;〔広〕.

〔笑口吟吟〕 xiàokǒu yínyín 〔熟〕(方) にこにこするさま;〔広〕.

〔笑口枣〕 xiàokǒuzǎo 〔名〕(方) 油で揚げた円形の食べ物;コムギ粉に砂糖をまぜて球状にし、上にゴマをまぶして揚げ、裂け目を作る;〔広〕. (注) 北方の'开口笑'と同類.

〔笑乐〕 xiàolè 〔名〕笑いと喜び.〈逗人～〉人の歓笑を誘う.〈别的许多人也有了短的时间～〉別の多くの人々にも短い歓笑の時間ができた.〔～院本〕(旧) 劇の本筋の前に演じる喜劇・滑稽劇. 前狂言. ＝'耍笑院本' (例)〈看戏台上却做～〉舞台を見ると滑稽劇をしていた;(《水滸・51》).

〔笑里藏刀〕 xiào lǐ cáng dāo 〔成〕うわべはにこやか, 内心は陰険である. 表面はおだやかに見せかけて、心は陰険な形容. 笑いの中に刀あり. 真綿に針. ＝'口蜜腹剑';(《新唐書・李義府傳》).〈他～, 你可要小心啊！〉彼はうわべはにこやかだけれど、内心は陰険だから、きみは気をつけなければいけないよ.〈那个人时而锋芒逼人, 时而～〉あの人は時には鋭鋒鋭く人に迫り、時にはにこにことして内心で画策している.〈人恨极了, 暗地里～, …〉恨み極まって、ひそかに笑いのうちに刀を隠し、…;(《紅樓夢・55》).〈这是～、言清行浊的人〉こいつはうわべはにこやか、内心は陰険で、口ではきれいなことを言うが、行いは下品な人間だ;(《水滸・19》).

〔笑里藏奸〕 xiào lǐ cáng jiān 〔成〕笑いの中に毒をもっている. 外面菩薩内面夜叉.

〔笑里引笑〕 xiào lǐ yǐn xiào ＝'笑引笑'

〔笑脸(儿・子)〕 xiàoliǎn(r・zi) 〔名〕笑顔;又(副・轉).〈～迎人〉笑顔で人を迎える.〈陪着～说〉作り笑いをして言う.〈终日连个～都没有, 倒像个倒霉的样子〉一日じゅう笑顔一つ見せず、くさっているようすだ.〈我呢, 也是一个不喜欢在显得有傲气的人的面前～相迎的,

…私も明らかに思い上がっている人の前で笑顔で迎えるのは好きではないが、….

〔笑料〕 xiàoliào 〔名〕笑いぐさ. ギャグ. 笑いの種. 〈不要把人家的生活琐事当作～〉他人の暮らしの上でこまごました事を笑いの種にしてはいけない. 〈不少的～是用同音双关造成的〉笑いの種の多くは語呂合わせで出来ている. 〈把～说出来叫抖包袱〉笑いの種を話すことを'抖包袱'という.

〔笑咧咧(的)〕 xiàoliēliē(de) 〔形〕(方) 微笑する時に唇が伸びるさま. 〈他～地张开嘴, 露出整齐洁白的牙齿〉彼はにたっと口を開いて、きちんと並んだ真っ白な歯をむき出した.

〔笑林〕 xiàolín 〔名〕笑話を集めた書物; 多く書名として用いる.

〔笑留〕 xiàoliú 〔動〕笑納する; 人に物を贈る時、先方が受け取ってくれるように言う語. 〈都头休嫌轻微, 望赐～〉都頭様、わずかですが、どうぞご笑納ください; (《水滸・14》). 〈幸乞～〉どうぞご笑納ください; (《三國・75》). 〈望～是幸〉ご笑納いただければ幸いです; (《王西廂・1・2》).

〔笑骂〕 xiàomà 〔動〕あざけりののしる. あざけり笑う. 嘲笑し罵倒する. (慣)〈～人〉人を軽蔑する. 人を笑いものにする. 〈给人家～〉人に笑われののしられる. 〈我在路上走, 不再被人～了〉私が道を歩いていても、もはや人に笑われたり悪く言われたりしなくなった; (《魯・吶・頭》). 〔～由他～〕あざけるならあざけらせておけ. 笑うもののしるも、かってにしろ. 人の批評などかまっておれるものか; (《陔餘叢考・42》). 〔一好官我自为之〕〔諺〕笑うもののしるも向こうのかって、私は(金をもうけるために)役得の多い役人になるんだから; 官僚が恥を知らないことを風刺したもの; (《石點頭・8》).

〔笑貌〕 xiàomào 〔名〕笑顔. にこやかな顔.

〔笑么滋儿(的)〕 xiàomezīr(de) 〔形〕(方) うれしそうに笑うさま; 〔北京〕. 〈她～的就进来了〉彼女はにこにこして入ってきた.

〔笑眉笑眼〕 xiào méi xiào yǎn 〔成〕(方) にこやかなさま; 〔四川〕. 〈～地望着朝他奔来的社员〉にこやかに彼に向かって来る社員をながめている.

〔笑眯〕 xiào, mī 〔動〕(方) にこにこして目を細める; 常に'了'を伴う; 〔四川〕. 〈～了两眼〉にこにこして目を細める.

〔笑眯虎儿〕 xiàomīhǔr 〔名〕満面に笑みをたたえた人. (いつも)にこにこしている人.

〔笑眯眯(的)〕 xiàomīmī(de) 〔形〕目を細めてほほえむさま. おかしくて目を細めるさま. 笑うような笑わないようなさま. にこにこしているさま. 〈梅佐贤～地叙述工会改选的情况〉梅佐賢はにこにこと目を細めながら、労組改選の情況を述べた.

〔笑眯嘻(儿・的)〕 xiàomīxī(r・de) (方) = '笑眯眯(的)'; 〔東北〕. 〈别看他脸上～的, 心里却也在犯难!〉彼は顔ではにこにこしているけれど、心の中では困っているんだ.

〔笑弥弥〕 xiàomímí (方) = '笑眯眯(的)'; (閩), 又(白).

〔笑迷迷(的)〕 xiàomímí(de) = '笑眯眯(的)' 〈只见她还是～的挂着眼泪看〉すると彼女はまだにこにこして涙を流したまま見ていた; (《魯・彷・幸》).

〔笑眯悠悠〕 xiàomiyōuyōu 〔形〕(方) 目を細めて微笑するさま.

〔笑眯滋儿(的)〕 xiàomizīr(de) 〔形〕(方) 微笑するさま.

〔笑面〕 xiàomiàn 〔名〕(旧) 笑顔. 〈赔～〉(相手に気に入られようと)笑顔を作る; (《初拍・15》).

〔笑面观〕 xiàomiànguān 〔名〕(方) 水銀を塗ったガラスで作った玩具; 顔がゆがんで映る小型の'哈哈镜'〔マジック・ミラー〕; 〔北京〕.

〔笑面虎(儿)〕 xiàomiànhǔ(r) 〔名〕① 表面は優しく内心陰険な人. 外面は善良に見えるが心の中は凶悪な人; (《談薮》). 〈他是有名的～〉彼は有名な'笑面虎'だ. 〈他的老婆可是个两面三刀, 是个～〉彼の女房は裏表のはっきりした'笑面虎'だ. ② いつもにこにこしている人. 〔～心难测〕〔諺〕笑顔の人の心は測り知れない.

〔笑面老虎白面狼〕 xiàomiàn lǎohǔ báimiànláng 〔熟〕外面菩薩内面夜叉. 外は笑顔、内はトラ. 表面はおとなしいが、心は悪劣; '笑面老虎'だけでも用いる.

〔笑默默(的)〕 xiàomōmō(de) 〔形〕黙ったまま微笑するさま.

〔笑模笑样〕 xiào mú xiào yàng 〔成〕顔に笑みをたたえているさま.

〔笑模悠悠〕 xiàomúyōuyōu 〔形〕慌てず騒がず、ほほえむさま. にこにこしているさま; 俗語. 〈～地看着徒弟照管买卖〉にこにこして見習いが商売をとりしきっているのを見ていた.

〔笑模丝儿(的)〕 xiàomusīr(de) 〔形〕(方) ほほえんでいるさま; 〔北京〕. 〈儿媳妇总是把立体声收音机摆到大妈面前, ～地说〉息子の嫁さんはいつもステレオのラジカセを伯母さんの前に置き、ほほえんで言った.

〔笑模滋儿(的)〕 xiàomuzīr(de) (方) = '笑模丝儿(的)'; 〔天津〕, 〔東北〕.

〔笑纳〕 xiàonà 〔動〕(挨) (人に贈り物をするとき)ご笑納ください. 〈请～!〉ご笑納くださいませ. 〈些须薄礼, 望乞～!〉些少の贈り物ですが、どうかお収めください; (《三俠・50》). 〈明日将那鞍辔取来, 愿送老师父, 扣背前去, 乞为～!〉明朝、鞍とくつわを持ってきて師匠に進ぜたく思います、どうぞご笑納ください; (《西遊・15》).

〔笑闹〕 xiàonào 〔動〕笑い騒ぐ. ふざけ騒ぐ. はしゃぐ. (慣)〈～了一顿〉しばしはしゃいだ.

〔笑泥〕 xiào, ní = '笑腻' 〔動〕(方) 笑う; 常に'了'を伴う; 〔四川〕.

〔笑弄〕 xiàonòng 〔動〕嘲笑し、からかう. 〈睁开眼看见无数恶鬼东扯西拉的～他!〉目をあけると無数の悪鬼があちこちひっぱり、彼を嘲笑しているのが見えた.

〔笑鸥〕 xiào'ōu 〔名〕(鳥) ユリカモメ.

〔笑片〕 xiàopiàn, 又 xiàopiān 〔名〕喜劇映画.

〔笑颦〕 xiàopín 〔名〕(書) 笑うこととまゆをしかめること.

〔笑婆婆〕 xiàopópo 〔名〕弥勒菩薩; 俗語.

〔笑破不笑补〕 xiào pò bù xiào bǔ 〔諺〕古い服でもきちんと継ぎ当てのしてあるものであれば、人から笑われることはない. 〈这件衣服补补还能穿, 俗话说, ～嘛〉この服は継ぎを当てればまだ着られる、諺に古い服でもきちんと継ぎの当たっているものを着れば体裁は悪くないと言うではないか.

〔笑破嘴唇〕 xiàopò zuǐchún = '笑破肚皮' 〔熟〕あごがはずれるほど笑うこと. おかしくて笑いがとまらぬこと. 笑いころげる.

〔笑气〕 xiàoqì 〔名〕(化) 亜酸化窒素. 笑気ガス. 笑気. 酸化二窒素.

〔笑洽〕 xiàoqià 〔動〕(白) 喜び笑う. 楽しそうに笑う. 〈每日里～〉毎日陽気に笑っている; (《元曲・趙禮讓肥・1》).

〔笑嚷〕 xiàorǎng 〔動〕笑ったり大声をあげたりする. 〈门外是大良们的～的声音〉外は大良たちの笑い騒ぐ声であった; (《魯・彷・孤》).

〔笑人〕 xiàorén 〔動〕① (方) 人をおかしがらせる. 奇妙がらせる; 〔四川〕. ② 人を笑う. 人をあざけり笑う.

〔笑容〕 xiàoróng 〔名〕笑いの表情. えびす顔. 〈敛去了～〉笑いの表情を消した. 〈人人脸上挂满了～〉人々は顔いっぱいに笑みを浮かべていた. 〈他一天也没个～〉彼は一日じゅう笑みを浮かべることがなかった. 〈林先生满面～, 眼睛看着那些乡下人〉林さんは満面笑みを浮かべてその田舎の人たちを見ていた. 〈这时候他的脸上也浮出了善意的～〉この時、彼の顔にも善意の笑みが浮かんだ. 〔～可掬〕(-kě jū) 〔成〕こぼれるばかりの笑みをたたえているさま. にこにこした笑顔. 例〈他们都～地表示欢迎〉彼らはみな笑顔たっぷりで歓迎の意を表してくれた. 例〈借轩接在手里, 颠了一颠, ～的说道〉借軒は手に取ってちょっと上下に揺らしてから、顔いっぱい笑みを浮かべて言った. 例〈那妇人～道: …〉その女は笑みを浮かべて、…と言った; (《水滸・27》). 例〈果见孔明坐于城楼之上, ～, 焚香操琴〉孔明が城楼の上に座し、にこやかに笑みを浮かべ、香をたき、琴をかき鳴らしていた; (《三國・95》). 〔～满面〕〔成〕顔いっぱいに笑みを浮かべたさま. すっかり相好を崩したさま. 例〈张惠如～地坐在那里〉張恵如がうれしくてたまらないといった表情でそこに座っていた. 例〈刚然坐了未暖席, 忽见店小二进来, ～〉部屋に通され落ち着く間もなく使用人が入ってきたので、顔いっぱいに笑みを浮かべた; (《三俠・33》).

〔笑融融(的)〕 xiàoróngróng(de) 〔形〕むつまじく笑うさま. 親しみをこめてにこにこ笑うさま. 〈说着他又～地咬了一口来渡在我的口里〉言いながら彼はまたにこにこ笑いながら一口かんで私の口に入れた.

〔笑杀〕 xiàoshā = '笑煞' 〔動〕大笑いさせる. 〈～人〉おかしくてたまらない. 〔～天下人〕〔成〕天下の笑い者となる; (《唐書・鄭綮傳》).

〔笑声〕 xiàoshēng 〔名〕笑い声. 〈～收住了〉笑い声がおさまった.

〔笑绳儿〕 xiàoshéngr 〔名〕笑いぐさ.

〔笑耍〕 xiàoshuǎ 〔動〕ふざける. 笑いふざける. からかう. 冗談を言う. 〔～头回〕(白) 人を笑わせる枕にする話; 宋・元時代に講釈の正題に入る前に短い話をした、これを'得胜头回'といい、弾詞の'开篇'に相当する.

〔笑死(了)〕 xiàosǐ(le) 〔動〕おかしくてたまらない. 笑いがとまらぬ. 片腹いたい. 〈～我了〉笑止千万である. 〈那个笨蛋要做科学家, 简直～人〉あの愚かものが科学者になるなんて、ちゃんちゃらおかしい.

〔笑谈〕 xiàotán 〔名〕① = '笑柄' 〈那不是～吗?〉それではお笑いぐさではないか. ② 笑いぐさとして人に提供される事. 〈他不愿意让他的笨拙的举动成为别人～的资料〉彼は自分の不器用な立ち居振る舞いが他人のもの笑いの種にされることを望まなかった. 〔動〕笑ったり語り合ったりする. 談笑する. (慣)〈散会后, 对这个节目～了许久〉散会後、この演目について長い間談笑した.

〔笑疼(了)〕 xiàoténg(le) 〔動〕笑いころげる. 〈肚子都～了〉腹の皮がよじれるほど笑った. 〈～肚子〉〈～肚皮〉腹が痛くなるほど笑う.

〔笑啼〕 xiàotí 〔動〕笑ったり泣いたりする. 泣き笑いする. 〔～两难〕〔成〕笑うことも泣くこともできない; (樂昌公主《餞別自解》詩).

〔笑痛(了)〕 xiàotòng(le) = '笑疼(了)'

〔笑头儿〕 xiàotour 〔名〕① = '笑柄' ② おかしさ. 笑うだけのこと. 〈没什么～〉何もおかしいことはない. ■ '有～' '没(有)～' として用いる.

〔笑脱下巴〕 xiàotuō xiàba 〔熟〕あごがはずれるほど大笑いをすること. = '笑掉大牙'; (蘇軾《答李邦直》詩).

〔笑微微(的)〕 xiàowēiwēi(de) 〔形〕穏やかなほほえみのさま. うす笑いするさま. 〈脸上～的〉顔がにこにこしている.

〔笑纹〕 xiàowén 〔名〕笑いじわ. うれしいとき、笑うときに顔に出来るしわ. 〈起了～〉同上が現れた. 〈嘴角上浮着～〉口元に笑いじわを

浮かべていた.

[笑窝(ㄦ)] xiàowō(r) ＝'笑涡(ㄦ)' [名]えくぼ. <腮上的一双～>ほほの二つのえくぼ. <她微微一笑, 露出两个～>彼女はにっこりと笑って両側にえくぼが現れた. <仙坡用小手指顶住～, 想了半天>仙坡は小さな指でえくぼを押さえて、しばらく考えていた.

[笑嘻] xiào, xī [動] ㊄ 大きな口をあけて笑う;常に'了'を伴う;[四川]. <两个娃娃都～了>子ども二人は口を大きくあけて笑った.

[笑嘻嘻(的)] xiàoxīxī(de) ＝'笑欸欸(的)' [形] ① 微笑をたたえているさま. にこにこ笑うさま. <小姑娘看了看他, 抿着嘴～地说>小さな女の子が彼を見ると、口をすぼめてにっこりして言った. ② (歯をあらわにして)笑うさま. <他～地从外面回来了>彼は外から相好をくずして入ってきた.

[笑戏] xiàoxì [動]笑いたわむれる. <使人～>人の笑いものになる; (《古今·6》).

[笑呷呷(的)] xiàoxiāxiā(de) [形] ㊀ 笑いさざめくさま. ＝'笑哈哈(的)'

[笑笑口] xiàoxiào kǒu [熟] ㊄ ほほえむ. ＝'微笑'; [広].

[笑笑话话散散心] xiàoxiao huàhua sànsan xīn [諺]('勿笑勿话要成病'と続き)お互いに談笑しあえば気持ちもほぐれるが、笑わず話さずむっつり黙りこんでいたのでは病気になってしまう.

[笑欣欣(的)] xiàoxīnxīn(de) [形] ㊀ にこにこ笑うさま. 喜ぶさま.

[笑谑] xiàoxuè [動] ㊊ ふざける. 冗談を言う. 笑いたわむれる. <人家高声说话、～>人々は声高に話をし、冗談を交わした. <君独强来亲洽, 言调～>あなたは一人積極的に近づいて来て、声をかけて笑ったりからかったりしましたね; (《南柯》).

[笑颜] xiàoyán ＝'笑容' [～常开] [成]いつも笑顔を見せている.

[笑筵] xiàoyán [名] ㊊ 楽しい宴席.

[笑眼里] xiào yǎnli [熟]目で笑う. ㊗ 笑いものにする.

[笑央] xiàoyāng [動] ㊀ 笑いながら頼む. <宝玉～: 好姐姐, 你怎么瞧我的了呢?>宝玉は笑いながら頼みます、お姉様、あなたは私のをごらんになったじゃありませんか; (《紅樓夢·8》).

[笑靥] xiàoyè [名] ㊊ ① ＝'笑窝(ㄦ)' <那娇红的竟不是杜鹃, 而是他女儿的～>その赤い愛らしいものはツツジではなくて、彼の娘のえくぼである. ② ＝'笑脸(ㄦ·子)' <觉察出她的每一堆～和每一声叹息>彼女の笑顔やため息ごとに気付く. <她也常常保持着她的～>彼女も常に笑顔を保っていた.

[笑靥花] xiàoyèhuā [名] ㊇ シジミバナ. ハゼバナ.

[笑一笑, 少一少] xiào yī xiào, shào yī shào ＝'笑一笑, 十年少' [諺] ('愁一愁, 白了头'と続き)笑えばそれだけ若くなり、心配すれば白髪になる. 笑いは人の薬.

[笑矣乎] xiàoyǐhū [名] ㊇ ワライタケ.

[笑意] xiàoyì [名]笑み. <满脸的～>顔じゅうの笑み. <嘴角挂着朴实的～>口元に自然な笑みを浮かべている. <眼睛里充满着热情和～, 迎接着每一位顾客>目に親切と笑みが満ちあふれ、一人一人の客を迎えている.

[笑吟吟(的)] xiàoyínyín(de) [形]笑いが表情に出ているさま. (自然に)にっこりするさま. 笑って相好をくずしているさま. <白玉堂～道: …>白玉堂は笑みを浮かべて…と言った; (《三俠·55》). <道童～地骑着黄牛>童子はにこにこしながら赤ウシに乗っている; (《水滸·1》). <～一处来>にこにこしながら一緒に来る; (《王西廂·4·3》).

[笑引笑] xiào yǐn xiào [熟]笑いが笑いを誘う. 笑いが移る. ひきこまれて笑う.

[笑迎] xiàoyíng [動] ㊊ 笑顔で迎える.

[笑盈盈(的)] xiàoyíngyíng(de)(又) xiàoyīngyīng(de) [形]あふれるばかりの笑みを浮かべたさま. にこにこするさま. <她～地接着说下去了>彼女はあふれんばかりの笑みを浮かべながら話し続けた. <她圆圆的脸上～地现出两个酒窝>彼女は丸い顔にこぼれるような笑みを浮かべ、二つのえくぼを作った.

[笑影] xiàoyǐng [名]笑み. 笑いのけはい. <口角边有了～>口もとに笑みがみえた. <而且笑吟吟的显出～, …>しかもにこにこと笑みを浮かべ、…; (《魯·吶·白》).

[笑语] xiàoyǔ [名] ① 笑い声や話し声. <楼上有一群愉快的女性的～声>2階で楽しげな女性たちの談笑の声がする. [～喧哗]笑い声がかまびすしい. 談笑の声で騒がしい. ㊉ <小伙子和姑娘们三五成群, 欢天喜地, ～>若者と娘たちは三々五々群れを成し、大喜びで大声で談笑している. ② 笑い話. ③ 冗談. [～甜言]冗談や甘言; 人の心を慰める言葉; (《警世·6》). [動]笑って語る.

[笑脏笑拙不笑补] xiào zāng xiào zhuō bù xiào bǔ [諺] ('笑馋笑懒不笑苦'と続き)着る物がきたないのや着方がへたなのを笑っても、継ぎを当てているのを笑わない. 口が卑しいのやなまけ者を笑っても、苦しい生活をしているのを笑うことはしない.

[笑展长眉] xiào zhǎn cháng méi [成]喜びが顔に広がり、まゆをほころばせる; 顔をほころばせて笑いさざめくさま; (《兒女·32》).

[笑中刀] xiàozhōng dāo [熟] ＝'笑里藏刀'

[笑逐颜开] xiào zhú yán kāi [成]喜びに顔をほころばせる. ＝'眉开眼笑', '喜笑颜开' <听到胜利的消息, 姑娘们个个～>勝利のニュースを聞いて、娘たちはみな喜びに顔をほころばせている. <春节来临, 男女老少～>正月が来て老若男女、みなにこにこしている. <安太太乐得～>安太々はうれしくて相好をくずした; (《兒女·24》). <宋江见了, ～>宋江はそれを見て喜びで顔をほころばせた; (《水滸·42》).

[𦠆] xiào 古代の一種の食品; 肉の細切れにショウガを混ぜたもの.

[啸](嘯) xiào ① うそぶく. 口笛を吹く. <长～一声>長く口笛を吹く. ② 動物が長く声をひっぱって鳴く. <虎～>トラが遠ぼえする. <猿～>サルが声を長く引いて鳴く. ③ [名]姓.

[啸傲] xiào'ào [形] ㊊ のんびりとしている. 気楽である; 自由で拘束されない形容. <～林泉>林泉にのんびりと暮らす. <～东轩下>何物にも拘束されないでいるのだと東の軒下で思った; (陶潜《飲酒》詩). [～山林] [成]志の高い隠者が山林に居住し、自由で外物に縛られないことをいう.

[啸歌] xiàogē [動] ㊊ 声を長く引いて歌う.

[啸呼] xiàohū [動] ㊊ 声を長く引いて呼ぶ.

[啸叫] xiàojiào [動] (風や銃弾などが)ひゅうと音をたてる. <寒风～>寒風がひゅうと吹く.

[啸聚] xiàojù [動] ㊊ 呼び合い集まる. 糾合する. たむろする; 多く盗賊・反徒などが. <这班土匪正在桐庐一带～>これらの盗賊はちょうど桐廬一帯にたむろしていた; (《官場·12》). [～山林]山林で合図をし合って集まる. ㊉ <自张角死后, 一向无主, ～, 权于此处藏伏>張角の死後、これまでずっとかしらがいないので、山林に山賊を集めて、ひとまずここに隠れていた; (《三國·28》).

[啸鸣] xiàomíng ㊊ [動] ① ほえる. なく. ② 吹きすさぶ. <烈风～>烈風が吹きすさぶ. [名]高くて長い音・声.

[啸诺] xiàonuò [動] ㊊ せき払いをする. ㊗ 役人がまじめに執務しないことのたとえ. 官に就いてはいるが、する仕事がない.

[啸声] xiàoshēng [名] ㊑ 叫音. ハウル. [～电弧]擦音弧. [～干扰]笛音妨害. [～弧]擦音アーク. ＝'嘘音弧'

[啸咏] xiàoyǒng ㊊ ＝'啸歌' <～良久>久しい間吟詠した; (《語林》).

[啸月吟风] xiào yuè yín fēng [成]詩を吟詠すること. 詩を作ること; 昔、詩人は多く花鳥風月を題材にしてみずからの感情を述べたので; (《古今·20》).

[敩㊀](斆) xiào 教え導く. // ㊁ xué

[嗃㊂] xiào 大声で叫ぶ. // ㊀ hè, ㊁ xiāo

[𠐿] xiào [副] ㊄ ＝'不要'; '休要'の合音; [浙江].

XIE ㄒㄧㄝ

[些] xiē ① [数]不定の数を表す; 多く数え量られる事物の. <有～工人>幾人かの労働者(がいる). <炉子里要添～煤>ストーブに石炭を少し足さねばならない. <看～书>本を何冊か読む. <买～东西>少し買い物をする. <你家里都有～什么人?>きみの家にはだれとだれがいますか. <说了～话>話を少しした. <前～日子>つい先日. ② [数] '好' [とても]、'这么' [こんなに]、'那么' [あんなに、そんなに]と連用して多いことを表す. <好～人>とても多くの人. <这么～天>ここ何日もの間. <制造出这么～个机器>こんなにもの機械を作り出した. ③ [数]形容詞の後に置いて程度に若干の差があることを表す. <病轻～了>病気は幾分よくなった. <学习认真～, 了解就深刻～>学習に真剣ならば、理解はそれだけ深くなる. <快～走!>速く歩きなさい. <只是口嘴快～>だが、口がいささか達者であった; (《清平·快嘴》). ■ 1) '些'は助数詞ともみられるが数詞の性格の方が強い. '一'以外の数詞とは結ばない. この'一'も客語の[形·修]になった場合あるいは代詞類と結ぶ場合、さらに動詞・形容詞の補語になる場合には省略できる. '这一些(个)东西＝这些(个)东西', '某一些人＝某些人', '好一些＝好些' 2) 客語の[形·修]、動詞・形容詞の補語の場合には必ずしも「少ない」あるいは程度が「小さい」という意味を添えるとは限らず、量的にはより多く程度としてはより大きく、より強くという語気を添える. 3) 命令や話しをもちかける場合は、必ずしも「少し」という意味ではなく、「もっと」「より」という比較の意味に傾くと同時に動的な語感をあたえる. 特に形容詞の場合は静的な意味が強いから、'些'をおくことにより、動きを感じさせる. <快～走吧!>もっと速く歩きましょう. <学～文化!>もっと基礎知識を学びなさい. 4) 具体的事物については必ずしも少ないことを表さず、この点で'点'とは異なる. 5) '些'は南方語によく用いられ、北方語ではやや硬さがあったが、現在はあまり区別がない. ④ [接尾] ㊄ 人を表す名詞の後ろに用い、複数を表す. ＝'们'; [四川]など. <请你让我进去, 求求他们先生～!>私が中に入ってあの先生方にお願いすることをどうぞお許しください. <我看杂种～同一个鼻孔出气的吧?>ろくでなしどもはぐるになっているのかなと私は思うんだ. ⑤ [接尾] ㊄ 名詞の後に用い複数を示す; '们'より使用範囲は広い; [四川].

把刚才乡里女人讲的话～告诉出来>さっき田舎の婦人が話したことを語った.

[些个] xiēge [量] いくらか. ＝'一些'；複合量詞；俗語. <这～>これら(の). <那～>あれら(の). <吃～东西>物をいくらか食べる. <他是弟弟, 你应该让他～！>あの子は弟なんだから, あなたはあの子に譲ってあげるべきです. <做～衣服给他穿>何枚かの着物をつくり彼に着せる. 注 旧白話では「少し」「わずか」という意味に傾く. <全不兜揽～>少しも相手にしようとはしない；(《水滸·20》). <马县尉口内饥渴瘦困, 买了两瓶, 今一行人都吃～>馬県尉は口の中がかわいておりましたので, 2本買って一行の人々にも少しばかり飲ましてやります；(《宣和》).

[些来小去] xiē lái xiǎo qù [熟] 方 つまらない. 取るに足りない. 小さい. こまごまとしている；四川. <那些都是～事情>それらはすべてささいなことだ. <～的事何足介意！>くだらぬことだ, 意に介すだけのことはない.

[些ㄦ] xiēr ＝'些' <好像荒唐～, …>あまりに奇妙なので, …；(《咀華·續》).

[些ㄦ个] xiērge [量] 口 少しばかり. わずか. <你晓事～>あなたは少しばかり道理がわかる. <沉檀轻注～>口紅を少しばかりつける；(李煜《一斛珠》詩).

[些山滴水] xiē shān dī shuǐ [成] 範囲の小さな人工の園景. <犹置～～之区, …>なお小さな園林泉石の区を置き, …；(《紅樓夢·37》).

[些少] xiēshǎo [形] 少し. わずか；不定. ＝'一点ㄦ' <～不便>少し不便である. <借～东西>少しものを借りる. <今日赍助你～本钱>今日はあなたに少々元手を出してやろう；(《京本·15》). [～不补, 直至尺五] [諺] 少しばかりの時に補修しないと大きな欠点となる；(李夢陽《空同集》).

[些时] xiēshí [名] 書 しばらくの時間.

[些微(的)] xiēwei(de) [形] 少し. わずかな；不定. <～银子>少しばかりの銀. <一阵秋风吹来, 背上感到～的凉意>秋風が吹いて来て, 背中に少し涼しさを覚えた. <只有～的鼾声打破了夜的单调>ただわずかないびきだけが夜の単調さを破った. <只一个月头里借了我～财物>ただ月初めに私から少し金を借りただけだった；(《兒女·16》). <～何足挂齿！>ほんのささいなこと, 礼には及びません；(《警世·28》). [副] 方 かすかに. わずかに. 少し. いくらか. 少々；北京, 又 白. <～有点ㄦ痛>かすかに痛む. 注 多く'有点ㄦ' '一点ㄦ'と連用される. <再～吃一点ㄦ！>もう少し食べなさい. <虽不标致, 倒还白净, ～亦有动人处, …>美人というのではありませんが, 色白でちょっと人の心を動かすところがあり, …；(《紅樓夢·19》).

[些小] xiēxiǎo [形] ささいな. 少し. わずか；不定. <～事情>ささいな事柄. ちょっとした事. <～微意, 何劳齿及！>ちょっとした気持ち程度ですので, わざわざ言うに及びません；(《三俠·3》). <各人～受了些, 都欢喜拜谢了自去>各人は少しばかり受け取ると, みな喜んで礼を述べて帰って行った；(《古今·19》).

[些些] xiēxie [数] 口 ① 少し. ちょっと. わずか. <怕有那惯买的哥哥照顾～>おそらく買いつけている兄がいて, いくらかのめんどうを見てくれましょう；(《元曲·望江亭·3》). <说便是这般说, 那得有～好处>こうは言うものの, わずかないいところもあろうはずがない；(《京本·15》). <诸人莫闹, 听说～>みなさんお静かに, しばらくお聞きください；(《嬰文·茶酒》). ② 小さなさま. <窗ㄦ外雨～>窓の外では雨がしとしとと降っている；(《董西廂》). [～小事] ささいなこと. 取るに足らないこと.

[些些末末] xiēxiemòmò [形] 方 ささいなさま；四川. <只看到～的东西>瑣末なことしか見ない.

[些须] xiēxū [形] 少しの. 少しばかり. わずかな；不定, 多く 白. <～小事, 何足挂齿？>ちょっとした事だから, 口にするまでもない. <～有一点ㄦ>ほんの少しある. <～礼物>わずかな贈り物. <～收拾收拾, …>ちょっと片づけましたが, …；(《紅樓夢·41》). <有～银子在此>ここにわずかな銀子があります；(《水滸·15》).

[些需] xiēxū ＝'些须'

[些许] xiēxǔ ＝'些须' <～小事>ちょっとしたこと. ささいなこと. <～薄礼, 略表谢意>些少ですがお礼のしるしです.

[些子(ㄦ)] xiēzi(r) [数] 方 不定の数を表す. <很有～不妥当>どうもいささか妥当を欠く. 注 旧白話では「少し」という意味に傾く. <他只推着谢礼, 并无～口风>彼は感謝しているふりをしたが, 少しもそんな口吻を見せなかった；(《二拍·2》).

[些子景] xiēzijǐng [名] 元代に盆景のことをいった.

[揳]

xiē ① [動] 方 打つ. たたく；特にくぎ·くさびなどを物に打ち込む. ＝'捶', '打'；河南など. <～打>同上. <在墙上～钉子>壁にくぎを打ち込む. <把桌子～一～>テーブルにくさびを打ちこむ. <～上个楔子>くさびを打ち込む. <话题就从这里～入>話題をそこからはさみ込む. ② [動] 方 射撃する；東北. <呆不了十分钟, 敌人又该～炮了>10分もたたないうちに敵はまた射撃を始めた.

[揳打] xiēdǎ [動] 方 ☞ 注解 ①. <传来了～木头的乒乒乓乓的响声>木を打ち込むぱんぱんという音が伝わってきた.

[揳开(了)] xiē, kāi(le) [動] 方 くさび状のものを打ち込んで離す. たがねを入れて割る. <用钎子把石头～>たがねで石を打ち割る.

[揳平(了)] xiēpíng(le) [動] 方 くさびを打って平らにする.

[揳起来] xiēqilai [動] 方 くさびでとめる.

[揳入] xiērù [動] 方 くさびを打ち込む.

[揳正(了)] xiē, zhèng(le) [動] 方 くさびを打って, (ゆがみや緩みを)直す.

[揳住] xiē, zhù [動] 方 くさびでとめる. <用楔子～>同上.

[楔]

xiē ① (～ㄦ·子)* [名] すきまに詰めるくさび·木片など. <这个板凳腿活动了, 加个～ㄦ吧！>この腰掛けは足がぐらついたので, くさびを入れなさい. <向内政打进一个～子>内政に1本のくさびを打ち込む. ② (～ㄦ·子)* [名] (壁に打ち付けて物を掛ける木やタケの)くぎ. ③ (～子)* [名] 雑劇で第1幕の前におく, あるいは2幕の間にはさみ込む小段；元代の雑劇は一般に4折(4幕)に分かれているが, この4幕以外に劇の筋や人物などを紹介する一場を設けているものをいう. ④ (～子)* [名] (小説の)まくら. <说～子敷陈大义>楔子を説いて大義を述べる；(《儒林·1》). ⑤ 機 くさび栓. コッター.

[楔槽] xiēcáo [名] 機 ダウエル穴.

[楔锤] xiēchuí [名] 機 くさびハンマー.

[楔刀] xiēdāo [名] なたの一種.

[楔固] xiēgù [名] 機 キーイング.

[楔基角叉菜] xiējī jiǎochācài [連] 植 エゾツノマタ.

[楔键] xiējiàn [名] 機 テーパ·キー.

[楔角] xiējiǎo [名] 機 くさび角.

[楔块] xiēkuài [名] 機 仕切り板. [～拱]迫持アーチ. [～式]仕切り板式(の). [～内啮合齿轮泵]仕切り板付き内接歯車ポンプ.

[楔面摩擦] xiēmiàn mócā [連] 機 くさびの摩擦.

[楔铁] xiētiě [名] 機 くさびがね.

[楔削] xiēxiāo [名] 機 テーパー. [～板]テーパー·プレート.

[楔形] xiēxíng [名] くさび形. くさび状. 鳩尾形. [～宝石] 機 爪石. [～阀] 機 くさび形弁. [～攻势]くさび形攻撃. [～夹] 機 くさびつまみ. [～夹头] 機 テンプリン·チャック. [～浇口] 機 くさび形湯口. [～接合] 建 蟻掛け. [～结构]くさび形構造. [～砂轮] 機 ドビテール形砥石. [～试片] 機 くさび形試験片. [～榫] 機 タブテール. [～填隙料] 機 くさび形填材. [～文字]くさび形文字. [～物] 機 ウェッジ. [～仙掌藻] 植 ウチワサボテングサ. [～销] 機 くさびピン. くさび栓. [～闸] 機 くさびブレーキ. [～砖]縦ぜりれんが. ばち形れんが.

[楔颖草] xiēyǐngcǎo [名] 植 クサビエイクサ；イネ科.

[楔植法] xiēzhífǎ [名] 林 くさび状植栽法.

[楔状] xiēzhuàng [形] 機 くさび状(の)；不定. [～高压部] 気 くさび状気圧部.

[楔子] xiēzi [名] ① ☞ 注解 ①～④. ② 方 三角形の田畑；北京. ③ 方 不ぞろいのあぜ；北京. ④ 白 栓. <尽把船尾～拔了>船尾の栓をみんな抜いた；(《水滸·55》).

[歇]

xiē ① [動] 休息する. 休みをとる. 休憩する. <～一会ㄦ>しばらく休む. <爸爸, 叫我～一会ㄦ吧>お父さん, 私をしばらく休ませてください. <～口气>ひと息つく. ひと息いれる. <累了, 该～一～了>疲れたから, ちょっと休みましょう. <她为什么整年不～地工作？>彼女はどうして一年じゅう休みもせず働くのか. ② [動] やめる. 停止する. <～业>☞ 語彙. ③ [動] 方 眠る. 睡眠する. 泊まる. ＝'睡'；四川, 閩, 又 白. <时光不早, 好～勒>もう時刻が遅いから, 寝るべきだ. <今天晚上, 我还要来～哩>今晩, 私また泊まりに来ますよ. <交他在客店里～>その者を宿に泊まらせろ；(《清平·楊溫》). ④ [数量] 方 (多く'一～'とし)あるとても短い時間. しばらくの時間. ＝'一会ㄦ'；湘, 四川, 又 白. <好一～>かなりしてから. <再坐～去哩！>もうしばらくいてから行きなさい；(《負曝·17》). ⑤ [動] 方 (時間が)過ぎる. 間を置く；閩, 又 白. <～几天我来看你>数日後に私があなたに会いにまいります. <～些时却算>そのうちに計算いたします；(《水滸·24》). ⑥ [動] 方 やめさせる. 解雇する. 首にする；閩. <伊做生活勿卖力, 就～脱伊工作>彼の仕事ぶりはだらだらしているので, 彼に仕事をやめさせた. ⑦ [動] 方 経験·完了を表す. ＝'过'；閩. <我屋里家主婆从来勿曾说～啥, 耐倒要管起我来哉>うちのかみさんも今まで何も言ったことがないのに, おまえが私に口出しするのか；(《海上花·6》).

[歇鞍] xiē, ān [動] 方 仕事をやめて休息する. ＝'歇工', '休息'

[歇班(ㄦ)] xiē, bān(r) [動] (仕事が)休みに当たる. (勤め人が)休みになる. <今ㄦ晚上该他～>今夜は彼が非番だ. [名](xiēbān(r)) 非番.

[歇兵] xiēbīng [動] 休戦する.

[歇泊] xiēbó [動] ① 書 停泊する. <楼外乃是官河, 舟船～之处>建物の外は運河になっており, 船つき場でありました；(《清平·刎頸》). ② 方 休息する. 泊まる. 宿泊する. ③ 白 (住む所があって)落ち着く, 落ち着かせる. <即时使人去建康, 取得崔宁到行在～了>すぐさま人を都の建康へ遣わして, 崔寧を引き取って都に住まわせました；(《警世·8》).

[歇场] xiēchǎng [動] 白 休む. <忙在桌下踢上几脚, 叫他～>慌ててテーブルの下を足でどんどんと打ち鳴らし, 彼を休ませた；(《照世盃·4》).

〔歇处〕 xiēchù 〔名〕⑮住まい. 身をおくところ. 休む所. 〈且于道傍寻个～〉とりあえず道端で休む所を探すとしよう；（«古今·7»）. 〈宋江叫把花荣老小安顿一所～〉宋江は花栄親子を住まいに住まわせた；（«水滸·35»）.

〔歇船〕 xiēchuán 〔動〕⑮船をとどめる. 船を停泊させる.

〔歇淡〕 xiēdàn 〔動〕⑮ぐずぐずする. なおざりにする.

〔歇担子〕 xiē dànzi 〔連〕⑮荷物をおろして休む.

〔歇掉〕 xiēdiào 〔動〕⑮（仕事を）やめる. 放棄する. 〈有另外荐出去的, 也有因为多支薪水～的〉ほかに推薦されて出て行った者も、給料を余計にもらって仕事をやめて行った者もいる；（«官場·51»）.

〔歇顶〕 xiē, dǐng 〔動〕髪の毛が薄くなる.

〔歇乏(儿)〕 xiē, fá(r) 〔動〕休息する. 一息入れる. 疲れをとる. 〈等我歇过乏来, 一气做完〉一息入れてから一気に完了する. 〈大人可歇过乏来了？〉大人にはご休息はとられましたでしょうか；（«三俠·17»）. 〈我也顾不得～了, 便要去跟寻这人〉私は一息つくひまもなく、すぐこの人の行方を捜そうとしました；（«兒女·16»）.

〔歇房〕 xiēfáng 〔名〕㊄寝室；〔四川〕. 〈到～里问候〉寝室に行き、ご機嫌うかがいする.

〔歇伏〕 xiēfú 〔名〕土用休み. 夏休み. 避暑；'伏天'〔土用〕の日に仕事を休むこと. 〔動〕(xiē, fú) 同上をする. 〈近年来, 来～、疗养的人多了〉近年、避暑や療養に来る人が多い.

〔歇搁〕 xiēgē ㊄＝'歇作'；㊂.

〔歇工〕 xiē, gōng 〔動〕①（肉体労働を）休む. 〈歇一天工〉一日仕事を休む. 〈～十天〉10日仕事を休む. 〈歇哑吧工〉黙って仕事を休む. 〈叫姓薛的～！〉薛という者に仕事を休ませなさい. 〈第二天是节下, 他告诉虎爷他～〉次の日は節句の日だが, 彼は虎爺に仕事を休むと言った.

〔歇够(了)〕 xiē, gòu(le) 〔動〕十分に休息する.

〔歇过〕 xiēguò 〔助〕㊄経験・完了を表す. ＝'过'；㊂. 〈这种小姑娘, 我倒从来勿曾看见～〉こんな娘はいまだかつて見たことがない.

〔歇耗〕 xiēhào 〔動〕⑮費やす. 〈～不了本钱, 岂不是妙〉元手を遣いきれないのは, なんとおもしろいことではないか；（«老殘二集·7»）.

〔歇后语〕 xiēhòuyǔ 〔名〕かけ言葉・しゃれ言葉の一種；二つの部分から成り立っており, 前半がなぞかけに似た部分, 後半がなぞ解きに似ている. 例えば, '泥菩萨过江——自身难保'〔泥の菩薩が川を渡る——我が身が危ない〕, '外甥点灯笼——照旧(舅)'〔甥がちょうちんをともす——いつも同じ〕, '旧'と'舅'は jiù で同音.

〔歇活儿〕 xiē huór 〔連〕仕事を休む. 〈停了工, 歇了活儿, 痛痛快快地玩上几天〉労働を休み、仕事を休んで、思う存分数日遊んだ.

〔歇家〕 xiējiā 〔名〕⑮旅籠；旅籠を営むかたわら、職業紹介や人のために保証人になったり、結婚の仲人を引き受けたり、裁判事件を世話したり、コネ探しなどを商売としていた人. 口利き屋. 〈赵昂访知巷口做～的王婆〉趙昂は路地で口利き屋をやっている王婆のことを知っていました；（«警世·24»）.

〔歇肩〕 xiē, jiān 〔動〕（肩の荷を降ろして）一息つく. 肩を休める. 〈歇歇肩吧！〉一息つこう.

〔歇脚(儿)〕 xiē, jiǎo(r) 〔動〕①（途中）足を休める, 一服する.（道を歩いていて、疲れた時）止まって休む. ＝'歇腿(儿)'〈我记起来, 在这附近有一个可以～的地方〉私はこの付近に休むことのできそうな場所があるのを思い出した. 〈你要寻得贵, 在外边去, 此非你～之所〉得貴をさがしているのなら外へお行き、ここはおまえの足を休める所ではないよ；（«警世·35»）. ②㊄泊まる. 宿泊する. しばらく滞在する；〔四川〕, ㊂, 又⑮. 〈到一家农家里去～〉一軒の農家に行って泊まった. 〈逃到杭州, ～潮鸣寺〉杭州に逃げて、潮鳴寺に身を寄せる.

〔歇觉〕 xiē, jiào 〔動〕㊄寝る. 眠る. ＝'睡觉'；〔北京〕. 〈老爷子还没～哪！〉父はまだ寝ていません.

〔歇轿〕 xiējiào 〔動〕かごを休める. かごをとどめる.

〔歇劲儿〕 xiējìnr 〔動〕力を抜く. ＝'泄劲(儿)'

〔歇客店〕 xiēkèdiàn 〔名〕㊄旅館の旧称；〔四川〕. 〈街道两旁鳞次栉比地开设了二十几家～〉道路の両側にはびっしりと二十数軒の旅館が立ち並んだ.

〔歇浪〕 xiēlàng 〔動〕⑮（しばらく）商売を休む, 営業を休む. 〈每年到元宵夜, ～线铺, …〉毎年元宵節になると糸店を休み、…；（«京本·13»）.

〔歇老〕 xiē, lǎo 〔名〕休息して老いの身を養う.

〔歇力〕 xiē, lì 〔動〕㊄休憩する. 休む；㊂, 又⑮. 〈歇歇力再走〉少し休んでから行こう. 〈在县西北山中採樵回来, ～在一个谷口〉県の西北の山中で柴刈りをして帰ってくる途中, ある谷で休憩いたしました；（«初拍·31»）.

〔歇里打掌〕 xiēli dǎzhǎng 〔熟〕㊄おおげさに騒ぎたてる；〔東北〕. 注 '蝎利打掌'とも書く.

〔歇凉(儿)〕 xiē, liáng(r) 〔動〕㊄涼む. 涼をとる. ＝'乘凉'；〔四川〕, 又⑮. 〈到外面去歇歇凉〉外で涼をとる. 〈大家饭后坐到院中～〉みなは食後、庭に座って涼んでいる. 〈躺在一棵树下面～〉木の下に寝ころがって涼む.

〔歇落〕 xiēluò 〔動〕⑮落ち着かせる. 〈拨一间房与他～〉一部屋あけて彼を落ち着かせた；（«初拍·15»）.

〔歇马〕 xiēmǎ 〔動〕①ウマからおりて休む. 〔～凉亭〕通行人がその乗馬を休息させるためのあずまや. ②（しばらく）仕事をやめる. 仕事を中止する.（中途で事を）やめる. ③⑮しばらくとどまる. 泊まる. 宿泊する. 〈听见我邓九公在那里～, …〉わし鄧九公がどこそこに滞在していると聞けば、…；（«兒女·31»）. 〈只恐寨小, 不堪～〉山寨が小さいので, 泊まるのに堪えられないのではないか；（«水滸·3»）. ④⑮隠退する. 現役を退く；武芸者についていう. 〈再说他也～两三年了, …〉それにその男も隠退して2、3年たっている、…；（«兒女·17»）.

〔歇拍〕 xiēpāi 〔名〕㊅詞の最終の行・韻.

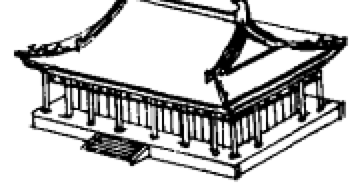
〔歇憩〕 xiēqì 〔動〕休憩する. 〈这鬼天气不成, 得～烤火〉天気が悪いからだめだ, 休んで火にあたらなければ.

〔歇气(儿)〕 xiē, qì(r) 〔動〕①一休みする. 一息入れる. 休憩する. 一服する. ＝㊄'息气'〈歇一口气〉一息入れる. 〈革命不能～, 脚步不能停留〉革命は気を抜けず、歩みを止められない. 〈搬到半途就～了〉途中まで運んできて息を入れた. 〈在大石头上坐下来～〉大きな石に腰をおろして一息入れた. ②㊄怒りを静める. ＝'消气', '息怒'

〔歇钱〕 xiēqián 〔名〕⑮①宿賃. 宿泊料. ②妓楼の泊まり代.

〔歇日子〕 xiērìzi 〔名〕休みの日.

〔歇山〕 xiēshān 〔名〕〔建〕歇山. 〔～屋顶〕入母屋.



歇山

〔歇晌(儿)〕 xiē, shǎng(r) 〔動〕昼休みをする；多く'午睡'〔昼寝する〕を指す. 〔名〕(xiēshǎng(r)) 昼休み. 昼食後の休み；多く昼寝を指す. 〈她可顾家啦, ～还拉野菜〉彼女は家のめんどうばかり考えて昼休みでも山菜を摘む.

〔歇梢〕 xiē, shāo 〔動〕㊄休憩する. 〈歇一下梢, 觉得好些了〉一休みしたら、少し気分がよくなった.

〔歇生意〕 xiē shēngyi 〔連〕㊄解雇する. 首にする；㊂. 〈歇我们的生意〉我々を首にする. 〈险些歇了生意〉あやうく首になるところだった.

〔歇手〕 xiē, shǒu 〔動〕①（仕事の手を）止める, 引く, 休める. 〈这事交给我办, 请您～！〉このことは私にまかせて、どうかお休みください. 〈你也未必就此～罢？〉あなたもここで手を引くとは限らないでしょう. 〈趁大雨未到, 大家赶紧把水泥抢运入库, 不要～！〉大雨にならないうちに, みなは急いでセメントを倉庫に入れなさい. 手を休めてはいけない. 〈歇了手脱衣服〉手を休めて着物を脱ぐ；（«魯·吶·阿»）. ②㊄（その日の）仕事を終える. 退勤する. ＝'收工', '下班'；㊂. 〈我伲～了, 明朝再做了〉私たちは仕事をやめて、明日やることにする.

〔歇斯底里〕 xiēsīdǐlǐ ＝'歇私的里', '歇斯特里' ㊇〔名〕ヒステリー. ＝'癔病'〔形〕ヒステリックである. 〈～叫嚣〉ヒステリックな叫び. 〈～地尖声嚷道〉ヒステリックにきんきん声でわめいて言う.

〔歇斯呼啦〕 xiēsī hūlā 〔熟〕㊄気持ちが激しく動き、必死になるのを形容する.

〔歇松〕 xiēsōng 〔動〕㊄気がゆるむ. うっかりする. ＝'松懈', '松劲儿'

〔歇宿〕 xiēsù 〔動〕宿泊する. 泊まる. ＝'住宿'

〔歇台〕 xiē, tái 〔動〕①（興行を）打ち上げにする. ②㊄仕事をやめる；〔四川〕.

〔歇腿(儿)〕 xiē, tuǐ(r) ＝'歇脚(儿)①'〈他总在这儿抽袋烟, 歇歇腿〉彼はきまってここで一服たばこを吸って足を休めるのである. 〈小伙子, 快进屋～, 喝杯茶〉お若いの、早く家に入って一服し、お茶を飲みなされ. 〈连～的功夫都没有〉休む暇もない. 〈这一桌上的几位老爷也都歇过腿来了〉その卓を囲んで座っているだんな方もみな十分に疲れをいやした. 〈靠着窗台儿在那里～儿呢〉窓の台に寄りかかって休んでいます；（«兒女·4»）.

〔歇尾儿〕 xiēwěi(r) 〔名〕㊄穀物を干して脱穀した後の後片づけの仕事；〔東北〕.

〔歇窝〕 xiē, wō 〔動〕㊄（ニワトリやアヒルが, 夏の暑さや冬の寒さのために）卵を産まなくなる.

〔歇窝儿〕 xiē, wōr 〔動〕鳥が巣につく.

〔歇卧〕 xiēwò 〔動〕⑮寝る. 〈初时宋江夜夜与婆惜一处～〉初め宋江は毎晩婆惜と一緒に寝ました；（«水滸·20»）.

〔歇午〕 xiēwǔ 〔動〕昼寝する. 昼休みをとる. 〈彼时黛玉自在床上～, …〉そのとき、黛玉は寝床で昼寝をしており、…；（«紅樓夢·19»）. 〔名〕昼休み.

〔歇午觉〕 xiē wǔjiào 〔連〕昼寝をする.

〔歇息〕 xiēxi 〔動〕①短期間休息する.（労働ののちしばらく）休息する, 一息いれる, 呼吸を整える. 〈～过来了吗？〉（十分に）休息をとりましたか. 〈～一下再走吧！〉ちょっと一休みしてから行こう. 〈人老了应当～〉人は年をとれば休まなければいけない. 〈陛下且人白帝城～, …〉陛下はしばらく白帝城でお休みください、…；（«三

國·84》). 〈你每都辛苦了, 自去～罢!〉おまえたち御苦労であった、行って休息しなさい; (《元曲·竇娥冤·4》). ② 宿泊する．泊まる．〈您这次来～的地方在哪ㄦ?〉今度はどこにお泊まりですか．③ 寝る．やすむ．〈早些～!〉早目にやすみなさい．〈昨天累了, 九点上就～了〉昨日は疲れて9時ごろにもう寝た．〈打扫客房, 武松～〉客間を掃除して武松をやすませた; (《金瓶梅·1》). ④ (人にやめることをすすめ)やめときな．

[歇下] xiēxià [動] ① 休む．休める．〈～脚再走〉少し休んでから行こう．② 泊まる．〈在此地～两天〉ここで2, 3日泊まることにしよう．〈昨晚就地～〉昨晚はその土地で泊まった．③ 寝る．眠る．やすむ．〈他已经～了, 明天再来吧!〉彼はもうやすんでおるから、明日来てください．④ やめる．とどまる．⑤ (旧) 置く．〈～信笼〉飛脚籠を下に置いた; (《水滸·39》).

[歇夏] xiē, xià ＝'歇伏' 〈长白山是东北～的好地方〉長白山は東北の最高の避暑地である．

[歇闲] xiēxián [動] (方) 休息する．〈一天到晚不～〉朝から晩まで休息しない．

[歇歇] xiēxie (方) [副] すぐさま．しょっちゅう; 二つの事柄の時間的間隔が短いことを表す; (旧)．〈勿要～吃停停吃, 勿然肚皮要吃坏个〉食べてばかりいてはいけない、おなかをこわすぞ．[動] しばらく時間がたつ; 多く [副·挿]; (呉)．〈～再来吧〉しばらくしたらまた来てください．

[歇歇(ㄦ)] xiēxie(r) [動] 一休みする．ちょっと休む．しばらく休む．〈你还是～再走吧!〉やはりしばらく休んでから行きなさい．〈俺刚说～ㄦ就吹笛〉私がちょっと休もうと言うや、もう笛を吹いている．〈找个地ㄦ～ㄦ〉どこかで一休みしよう．〈你略～ㄦ就先回去把这话说给你娘〉おまえは一休みして先に帰り、このことをお母さんに話しておくれ; (《兒女·12》).

[歇心] xiē, xīn [動] ① 心を休める．気を休める．気持ちがほっとする．〈倒都～〉それでかえってみな気が休まります; (《紅樓夢·57》). ② (方) 断念する．あきらめる．思い切る．甘んじる; [東北], 又 (旧)．〈不想他不肯～, 如今又告到老爷台前〉意外にも彼は甘んじようとはせず、今また閣下の御前に訴え出たのでございます; (《三俠·7》). 〈果有此心, 叫他早早歇了心, …〉もしそんな考えでいるようなら、さっさと捨てさせろ、…; (《紅樓夢·46》).

[歇胸] xiēxiōng [名] (旧) 昔の女性の服装で、前の部分．前襟．

[歇牙] xiē, yá [動] (方) 歯を休める; 空腹に耐えることのたとえ．

[歇业] xiē, yè [動] ① 休業する．〈歇一天业〉一日休業する．② 店じまいをする; 店をたたむ．＝'停业' 〈买卖报了～〉商売は店じまいすると告げた．

[歇夜] xiēyè [動] 宿泊する．夜を明かす．＝'过夜' 〈今天就在这里～吧〉今日はここで夜を明かすとしよう．

[歇荫] xiē, yìn ＝'歇荫凉' [動] (方) 木陰など涼しい所で休む．

[歇帐] xiēzhàng [動] (旧) やめる．中止する．

[歇着] xiēzhe [動] 寝る．やすむ．〈我～去, 你也别睡得太晚了〉私は寝るから、おまえも早めに寝るように．

[歇枝(ㄦ)] xiē, zhī(r) [動] 果樹などがたくさん実につけた翌年あるいはその後の数年、実を少ししか、またはまったくつけないことをいう．[名](xiēzhī(r)) ① 実をつけない枝．② (果物の)不作の年まわり．

[歇止] xiēzhǐ [動] 停止する．とまる．〈永不～的喷泉〉永久にとまることなく噴き出す泉．

[歇中觉] xiē zhōngjiào ＝'歇午觉'

[歇昼] xiē, zhòu [動] (方) 昼寝する．

[歇子] xiēzi [名] (旧) しばらくの間．＝'一会ㄦ' 〈尚让行得辛苦, 与黄巢且坐～〉尚譲は歩き疲れたので、黄巣としばらく座ります; (《新編五代》).

[歇足] xiēzú (旧) ＝'歇脚(ㄦ) ①'

[歇嘴] xiē, zuǐ [動] 話をやめる．口を休める．

[歇作] xiēzuò [動] (方) 完結する．終わる．おじゃんになる．おしまいになる; (呉).

[歇坐] xiēzuò [動] (旧) 休む．〈天子倚着懒架ㄦ暂～间, 忽见妆盒中一纸文书, 用手取来看时, 却是小词一首〉天子は脇息によりかかって休んでおりますと、ふと化粧箱の中に文書を見つけます、手に取って見れば、短い詞です; (《宣和》).

[蝎](蠍)

xiē ① (～子)* [名] (動) サソリ．〈叫～子螫了〉サソリに刺された．② [動] (方) (サソリ·毒虫が)刺す; [北京]．〈让蝎子～了一下ㄦ〉サソリに刺された．

[蝎毒] xiēdú [名] サソリの毒．〈治～〉サソリの毒を消す．

[蝎虎] xiēhǔ (方) [形] (又xiéhu) ① あくどい．凶悪である．始末が悪い．むごい．ひどい．きつい．〈从此他更加～了〉それからは、彼はさらにむごくなった．② (程度が)甚だしい, はげしい, ひどい, きつい．＝'邪乎'; [北京], [東北]．〈打得～〉ひどく打つ．〈哭得特别～〉泣き方が特にひどい．[動] おどかす．強迫する．

[蝎虎(子)] xiēhǔ(zi) [名] ① (動) ヤモリ．ヒラオヤモリ．＝'壁虎' ② サソリのような嫌われ者．

[蝎虎座] xiēhǔzuò [名] (天) サソリ座．

[蝎拉虎吃(ㄦ)] xiēlahǔchī(r) [形] (方) おおげさにするさま; [東北]．〈他跑到跟前, ～地说: 可不好啦!〉彼はそばまで走っていき、おおげさに、たいへんですと言った．

[蝎啦虎子] xiēlahǔzi (方) ＝'蝎拉虎子'、'蝎了虎子'／'蝎虎(子)'; [北京].

[蝎利] xiēlì ＝'蝎利打掌' [動] (方) わざとおおげさに言う; [東北]．〈就擦破一点皮ㄦ, 看你～的!〉ちょっと皮をすりむいただけで、おおげさに言っているなんて．

[蝎蛉] xiēlíng [名] (昆) シリアゲムシ．

[蝎螫石崇] xiē shì Shí Chóng [諺] ('挤破门'と続き)石崇のような大金持ちがサソリにでも刺されようものなら、命に別条はないのに、門を押しつぶすほどの見舞い客が押しかけてくる; '狗咬范丹, 无人问' [貧乏な范丹がイヌにかまれても、だれも見舞いに来ない] と対になる．[注] '螫'は口語音 zhē.

[蝎尾] xiēwěi [名] サソリの尾．[～蕉] (植) ヘリコニア; ヘリコニア科．[～菊] (植) サソリノオギク; キク科.

[蝎蝎螫螫] xiēxiēzhēzhē ＝'蝎蝎蜇蜇' [形] (方) 不安で落ち着かないさま; サソリに刺されるのを恐れるかのように体を縮こめて、おっかなびっくりしていること．＝'大惊小怪'; [北京]．〈他老那么～的, 站不住坐不住的〉彼はいつもとてもそわそわして落ち着かず、じっとしていられないのだ．〈心里觉得～, 放不下心〉心がそわそわ落ち着かず、安心できない．〈他偏～的, 又想留住他们, 却又叫他们分出去住〉彼はあいにくびくびくして、彼らを引きとめるかと思えばまた別々に出て行かせたりする; (《官場·50》). 〈偏你惯会这～老婆汉像的!〉よりによってあなた様ときたらいつでもそんなふうにびくびくと、めめしいったらありゃしない; (《紅樓夢·51》).

[蝎蝇] xiēyíng ＝'蝎蛉'

[蝎子] xiēzi [名] ① ☞ [字解] ①．[～草] 1) 草名; サソリに刺されたとき、この草の汁をつけるとよいとされている．2) (植) セイバンイラクサ; 茎や葉に白毛があり、これに触れると痛い．イラクサ科．[～的屁股——毒门ㄦ] [歇] サソリのおしり——毒の出口．(転) '毒门ㄦ'は'独门ㄦ' [特技·独特なやり方]と音通．[～的尾巴, 没多大的脓水] [諺] サソリの尻尾で、いくらもうみがない．(転) 大した金も持っていないたとえ．[～掉在磨眼里了——一螫一磨] [歇] サソリが臼のへその中へはまり込んだよう——一度刺すと一度すられる．(転) 一度悪いことをすると一度その仕返しを受ける．[～妈] [～它妈] (方) サソリの母親．(転) 1)(サソリ以上に)残忍で手のつけられぬ女．薄情な女．2) 陰険悪らつな人; [北京]．[～爬] (方) 逆立ち; [北京]．(例) 〈来了一个～〉逆立ちをやった．[～尾巴——有毒也不多] [歇] (方) サソリの尾——毒はあるけど多くはない．(転) 危険ではあるがそれほどひどくはない; [陝西]．[～尾ㄦ] (-yǐr) (方) 清朝の男子の細い辮髪; [北京]．[～鱼] (魚) オニオコゼ．[～崽ㄦ——毒子] サソリの子ども——毒の子．(転) '毒子'は'独子' [一人っ子]と音通．[～掌] (植) オオベンケイソウ．② (方) ヒツジの脊柱とそのまわりの肉; [北京].

[蝎子景] xiēzijǐng [名] (方) 盆景; [北京]．[注] '些子景'とも書く．

[叶㊁]

xié 合う．和合する．調和する．〈～韵〉(-yùn) ある韻の文字が他の韻に通用する．// ㊀ yè, ㊂ shè

[协](協)

xié ① 力を合わせる．協力する．むつまじく解け合う．〈～力〉☞ [語彙]．② [名] 姓．

[协办] xiébàn [動] 共に力を合わせ行う．[～大学士] 清代の官名で、職位は大学士に次ぐ．

[协比] xiébǐ [動] (書) 徒党を組んで私利を謀る．〈右大将军阎宇与黄皓～〉右大将軍の閻宇が黄皓と徒党を組み、私利を謀った; (《三國志·蜀志·姜維傳》).

[协变] xiébiàn [名] (機) 共変動．[～矢量] 共変ベクトル．[～微分] 共変微分．[一系数] 共変微分の係数．[～张量] 共変テンソル．

[协查] xiéchá [動] 協力して調査する．

[协储员] xiéchǔyuán [名] (経) 貯蓄協力人; 銀行が職員労働者·住民の中から招請した銀行·信用組合の宣伝と貯蓄業務を行う協力人．

[协定] xiédìng [名] 協定．協約．〈我是根据文化～来中国访问的〉私は文化協定に基づき中国へ訪問に来ました．〈交换本币现钞及输出入定额～〉国家通貨の交換と輸出入限度に関する協定．〈执行～〉協定を履行する．[～点] (軍) 協定点．[～关税] 協定関税．[～价格] 協定価格．[～利率] (経) 協定利率．クレジットレート·ガイドライン; 1976年締結のＯＥＣＤガイドライン．[～年度] 協定年度．[～税率] 協定税率．[～外汇] (経) 協定外貨; 両国政府間の貿易·貸し付け·経済援助·経済技術協力などに関する協定に基づいて使われる外国為替．[电信～] 電信協定．[科学技术合作～] 科学技術協力協定．[贸易～] 貿易協定．[贸易支付～] 貿易支払い協定．[三国～] (貿) 三国協定．三国協約．[停战～] 停戦協定．(例) 〈上海的～签了字, …〉上海の停戦協定はサインされ、…．[邮政～] 郵便協定．[援助～] 援助協定．[動] (協定を)結ぶ．〈应该～一个共同的纲领〉一つの共同の綱領を定めるべきです．

[协防] xiéfáng [名] 共同防御．共同防衛．

[协风] xiéfēng [名] 穏やかな風．そよ風．＝'和风'

[协服] xiéfú [動] (書) 喜んで服す．

[协规] xiéguī [動] (書) 共同謀議する．共同企画する．

[协和] xiéhé [動] (書) 協力する．協調する．力を合わせる．協調し、溶

X

け合わせる. 〈～万邦〉すべての国が平和に共存できるようにする. 〈人类自从脱离了兽域以来，他的目标是正确地向着人类的～前进着的〉人類が動物の域を抜け出して以来、その目標はまさしく人類の調和に向かって前進することだ. 〔～体〕日本語と中国語のまじった文;満州国において用いられた. 〔～型〕協和型(の) 〔～飞机〕 コンコルド. 〔～音〕協和音. 〔～作用〕 共同作用.

〔协会〕 xiéhuì 〔名〕協会. コーポーレーション. ユニオン;日語. 〔作家～〕作家協会. 〔～条款〕協会約款.

〔协济〕 xiéjì 〔動〕相互に助け合う.

〔协解〕 xiéjiě 〔名〕他省に対する義援金.

〔协句〕 xiéjù 〔名〕詩文の平仄を整えるために, 古音で同一韻に属さない文字を同一の韻として互いに通用させたこと. ＝'叶韵'

〔协款〕 xiékuǎn 〔名〕財政援助に送る金.

〔协揆〕 xiékuí 〔名〕昔, 宰相に協力して国政を行う者.

〔协理〕 xiélǐ 〔動〕協力して物事を行う. 協力して管理する. 助ける. 〈王熙凤～宁国府〉王熙鳳が協力して寧国府を管理する; (《紅樓夢·13》). 〔～员〕'政治协理员'(☞'政治')の通称. 〔名〕(大きな銀行·企業)副支配人; '经理'や'襄理'の上.

〔协力〕 xiélì 〔動〕(それぞれ立場を保持して)協力する. 〔～山成玉, 同心土变金〕〔諺〕みんなが力を合わせると山は玉になり、心を合わせると土が金に変わる. 力や心を合わせると金になるものを作り出すことができる. 〔～同心〕〔成〕心を合わせ協力する. 〔名〕協力·協同. 〈～作战〉協同作戦.

〔协立〕 xiélì 〔動〕協力して立てる. 〈～社稷〉協力して国家を起こす; (《清平·張子房》).

〔协领〕 xiélǐng 〔名〕八旗兵の部落を守るため駐在する役人.

〔协拿〕 xiéná 〔動〕逮捕に協力する.

〔协洽〕 xiéqià 〔動〕協議する. 問題を話し合う. 〔名〕木星が十二支の末の位置にある年. ＝'叶洽'

〔协商〕 xiéshāng 〔動〕(会を開き)協議する. (多く友好的に)相談する. 打ち合わせる. 話し合う. 交渉して取り決める. 〈～步骤〉段取りを協議する. 〈有问题可以～解决〉問題があれば協議して解決したらよい. 〈经～后决定〉協議した上で決める. 〈民主～〉民主的に相談する. 〈～个办法〉やり方を協議する. 〔～精神〕話し合いの精神. 〔名〕協議. 商談. 交渉. 話し合い; 〈通过～解决〉話し合いで解決する. 話し合いを通じて解消する. 〈进行～〉話し合いをする. 〈～的原则〉話し合いの原則. 〈友好～〉友好的な話し合い. 〈设置～机构〉協議機関を設置する. 〈和平～〉なごやかな交渉. 〈经过和平～达成协议〉平和的な話し合いを通じて合意に達する.

〔协台〕 xiétái 〔名〕副将に対する旧時の尊称. ＝'协镇'

〔协体积〕 xiétǐjī 〔名〕コボリウム. 共同体積.

〔协调〕 xiétiáo 〔動〕(意見を)調整する. 協調する. 調和する. 〈～分歧〉意見の違いを調整する. 〈国民经济各部门的发展必须互相～〉国民経済の各分野の発展は相互に調和のとれたものでなければならない. 〈先后举行了六次部长级会议，～了彼此的意见〉前後6回の閣僚級の会議を行い、相互の意見を調整した. 〔～参谋〕 調整幕僚. 〔～条件〕適合条件. 〔劳资～〕労資協調. 〔形〕調和がとれている. 似つかわしい. 〈工业内部结构正朝着合理的～的方向发展〉工業の内部構造は合理的なバランスのとれた方向に向かって発展している. 〈跟文章的风格～〉文章の風格にふさわしい. 〈和裙子的颜色不相～的罩衫〉スカートの色と不調和なブラウス. 〈这幅画和这个房间不～〉この絵はこの部屋にしっくりしない. 〈这对京剧艺术效果是极不～的〉これは京劇の芸術効果ときわめてなじまないものである. 〔名〕調和. 〈不够～〉調和を欠く.

〔协同〕 xiétóng 〔動〕(二者が対等に, あるいは一方が中心になって)協同する, 協力する, 手助けする; 〈～动作〉歩調を合わせる. 〈各军种兵种～作战〉各軍種·兵種が共同して戦う. 〈这件事请你～办理！〉この件はきみが協力して処理してくれたまえ. 〈分付他～马翰访捉贼人宋四〉馬翰が賊の宋四をつかまえるのを手助けするよう彼に言い付けました; (《古今·36》). 〔～肌〕 協力筋. 〔～一致〕〔成〕互いに相談して歩調を一つにすること; (《漢書·律曆志》). 〔名〕協同. 〔～部队〕協同部隊. ＝'协同作战部队' 〔～攻击〕調整攻撃. 〔～行动〕チーム·ワーク. 〔～作战〕統合作戦. 協同作戦. 作戦もしくは工事建設中に、いくつかの面がたがいに調和して行動する. 〈在全国数百单位的～下, 已现出一点眉目了〉全国の数百の単位の共同作戦のもとで, すでにちょっと大筋が見えていた. 〔～部队〕協同部隊. 協力部隊. ＝'协同部队'

〔协统〕 xiétǒng 〔名〕軍における旅団長.

〔协饷〕 xiéxiǎng 〔名〕①財政援助に送る金. ②他省から贈られた食糧. 他省からの義援金.

〔协谐〕 xiéxié 〔形〕①(音が)調和がとれている. ②(心が)和合している. 解け合っている.

〔协议〕 xiéyì 〔動〕協議する. ＝'协商' 〈双方～提高收购价格〉双方は購買価格を引き上げることについて話し合った. 〔名〕①協議. 〔～会〕協議会. ②取り決め. 合意. 話し合い. 申し合わせ. 約定. 〈订好～〉きちんと申し合わせをする. 〈取得～〉合意を取り付ける. 〈通过协商达成～〉協議を通じ意見の一致に達する. 〔～事项〕申し合わせ事項. 合意事項. 〔口头～〕口頭約定. 〔一致～〕申し合わせの一致. 合意. ③合意書. 協定. 協約. 〈签署了关于民族独立权的～〉民族独立権利の合意書に署名した. 〔～书〕協定書. 合意書. 〔初步～〕予備協定. 予備協約. 〔临时～〕仮契約. 暫定協定. 〔最后～〕確定協定.

〔协约〕 xiéyuē 〔名〕協約. 規約. 〈修改～〉規約を改正する. 〔～国〕第一次世界大戦における英·仏·露などの協商側.

〔协韵〕 xiéyùn 〔動〕古詩で特定の韻をふむ.

〔协赞〕 xiézàn 〔動〕協力する. 協賛する.

〔协助〕 xiézhù 〔動〕助力する. 補佐する. 協力する. 協力し援助する. 〈中华人民共和国副主席～主席工作〉中華人民共和国副主席は主席の活動を補佐する. 〈～学校办起普通话广播〉学校が'普通话'の放送を始めるのに協力する. 〈请多～！〉どうかご協力のほどを. 〔名〕①助力; 〈给以适当的～〉適切な助力を与える. 〈一定要找济南的共产党, 取得～〉済南の共産党に, 協力を求めなければならない. 〔～金〕下級役所の上級役所に対する経費補助金. ② アシスト; アイス·ホッケー.

〔协奏曲〕 xiézòuqǔ 〔名〕協奏曲. コンチェルト.

〔协作〕 xiézuò 〔動〕(みずからは主体性を失わず)協力する, 協業する. 〈要求病人～〉患者に協力を求める. 〔名〕協力. 協力関係; 〈加强～〉協力関係を強める. 〔～厂〕〔～工厂〕協力工場. 〔～单位〕協力団体. 協業単位; 二つ以上の当事機関のために協力する役を担当する単位. 〔～价格〕 協業価格; 企業が協業単位へ製品を売る際の価格. 〈～是随着生产社会化, 专业化协作的发展而出现的〉協業価格は生産の社会化, 専業化した上での協業の発展に伴い出現してきたものである. 〔～区〕〔经济～区〕自然·労働·経済条件と特点に応じて決定した一定の生産専門化をそなえた地域. ＝'经济区'

〔叶〕

xié ＝'协'

〔劦〕

xié ①多くの人が力を合わせる. ②〔名〕姓.

〔邪㊀〕

xié ①正当でない. よこしま. ↔'正' ②〔形〕奇怪である. 異常である. 意外である. 〈～门儿〉☞ . 〈这才～呀！〉これこそおかしい. 〈不是你不忠心哪, 是事儿来得太～〉きみが忠実でないのではない, 事はとても異常に起こったんだ. ③〔形〕程度がひどい. すごい. 〈这地震真～了！〉この地震はほんとうにひどかった. ④ 疾病を引き起こす環境や要素. 〈风～〉風邪. 〈寒～〉寒け. 〈不过偶然感了时～, 大家都以为我快要死了〉ただ偶然流行病にかかっただけなのに、みんなおれがすぐに死ぬと思った. ⑤〔間〕ほう. あれ; いぶかる語気を表す. 〈～！这倒是个怪人〉ほう, これはおかしな人だわい. ⑥〔副〕とても. すごく. 非常に. ＝'非常', '十分', '很'; 〈～好看〉とてもきれいだ. // ㊁ yé

〔邪不能压正〕 xié bùnéng yā zhèng 〔諺〕＝'邪不侵正'; (《西洋記·10》).

〔邪不侵正〕 xié bù qīn zhèng 〔成〕邪は正に勝てない. 妖は徳に勝たず.

〔邪财〕 xiécái 〔名〕不正に得た財物. 悪銭. あぶく金; 〈祥子发了～！〉祥子は悪銭を得た. 〈案子结了, 这笔～充公〉事件が解決したので, このあぶく銭は没収された. 〔～理无久享〕〔諺〕悪銭身につかず.

〔邪碴儿〕 xiéchár 〔名〕①＝'邪门(儿)'〔名〕'; 〈谁会骂你呢？那不是～吗？〉だれがきみをののしるものか, それは常軌を逸したことではないか. ②欠点. あら; 〈找～〉あら探しをする. 言いがかりをつける. 〔形〕＝'邪门(儿)'〔形〕①; 〈今年这天气真～, 一点儿雨也不下！〉今年の天気はおかしい, 少しも雨が降らないなんて.

〔邪臣〕 xiéchén 〔名〕悪い臣下. 〈～好为诈伪〉悪い臣下は人をだますことを好む; (《世說新語·輔政》).

〔邪处〕 xiéchù 〔名〕間違ったところ. ひがんだところ. 〈别往～想〉ひがんで考えるな.

〔邪荡〕 xiédàng 〔形〕淫蕩である. 淫猥である.

〔邪道(儿)〕 xiédào(r) 〔名〕①悪の道. 邪道. 誤った道. 横道. 〈走～〉邪道を歩む. 〈引向～〉邪道に引き込む. ②まっとうでない暮らしぶり; 女遊びをしたり, ばくちをしたりすること.

〔邪道〕 xiédao 〔形〕おかしい. 怪しい. 不思議である. 正しくない. 不可解である. うさんくさい. 奇妙である; 〈大伙都说这个人来得～, 得提防着点儿〉みんなはこの人が来たのは何かいわくがありそうだ, 用心しなくてはいけないと言った. 〈据我看, 方才这个娘儿们太不对眼, 还沾着有点子～〉私の目には, さきほどの女はどうも尋常ではなく, どうもうさんくさいのです; (《兒女·5》). 〔～味儿〕いやなにおい. おかしなにおい. 〈这个菜有股子～〉この料理はいやなにおいがする.

〔邪的歪的〕 xiéde wāide 〔熟〕えたいの知れぬもの. まともでないもの. 〈我就不信那些～〉私はえたいの知れないあれらのものは信用しない.

〔邪恶〕 xié'è 〔形〕邪悪である. よこしまである. 〔名〕邪悪. 邪悪な人.

〔邪法〕 xiéfǎ 〔名〕①邪道. ＝'邪道(儿)' ②邪法. 妖術. 人に害を及ぼす魔法. ＝'邪术'

〔邪风〕 xiéfēng 〔名〕 ① 悪習. ② 反動的な風潮. 〈刮～〉同上をひろめる.
〔邪幅〕 xiéfú 〔名〕(書) すねに巻く布. 〈～在下〉すねには布をひざ下まで巻く;(《詩經·小雅·采菽》).
〔邪狗〕 xiégǒu 〔名〕(方) 狂犬. ＝'瘋狗';(粵).
〔邪鬼〕 xiéguǐ 〔名〕 邪鬼. 悪魔.
〔邪蒿〕 xiéhāo 〔名〕(植) イブキボウフウの近縁種;セリ科.
〔邪乎〕 xiéhu ＝'邪忽', '邪唬' 〔形〕(方) ① 甚だしい. 程度が深い;補語にも用いる. ＝'蝎虎';(北). 〈冷得～〉ひどく寒い. 〈多天不笑了, 今天笑得可～〉何日も笑わなかったのに, 今日はひどく笑う. 〈人多得～〉人がすごく多い. 〈一入夏, 天气就热得～〉夏に入るや, 天気はたちまち異常に暑くなった. 〈他的病～, 快去请大夫来!〉彼の病気はひどい状態だから, はやく医者を呼んで来なさい. 〈虽是百业萧条, 却也有几处应运而兴, 发达得～的所在〉いろいろな事業がさびれたけれども, 逆にまた気運に乗じて盛んになり, きわめて発達した場所も数か所ある. ② むごい. ひどい. きつい. 凶悪である;(北). 〈二丫头太～啦, 谁都怕她!〉二番目の娘は(性格が)とてもきついのでみんなからこわがられている. ③(話などが大げさで)不合理である, うさんくさい, 突飛である, 奇怪である;(北). 〈别说得那么～!〉そんな突飛なことを言うな.
〔邪坏〕 xiéhuài 〔形〕(方) たいへん悪い. 極悪である.
〔邪火〕 xiéhuǒ 〔名〕(方) わけのわからない怒り. ☞〔次項〕
〔邪火〕 xiéhuo ＝'邪活'／'邪乎' ☞〔前項〕
〔邪计〕 xiéjì 〔名〕 よからぬたくらみ.
〔邪教〕 xiéjiào 〔名〕 邪教. 〈这都是古代的～〉これはみんな古代の邪教だ. 〔～徒〕異端者.
〔邪劲〕 xiéjìn 〔名〕 ①(転) 尋常を越えた力. 特別な力. 〈这个职位竟有这么大的～!〉この地位にはなんとこんなに大きな特別な力があるのだ. ② 不見識. 〈不知哪ル来的～〉どこから来たかわからない不見識.
〔邪谲〕 xiéjué 〔形〕(書) 腹黒い. ずるい. よこしまである. 〈群阉恣～〉宦官たちが悪事をほしいままにする;(吳筠《覽古》詩).
〔邪路〕 xiélù ＝'邪道(ル) ①' 〈走了～〉道を誤った. 〈走上了～, 跟私娼发生了关系〉悪の道を歩き, 私娼と関係を持った. 〈甚至会走上畸形发展和变质的～〉ひいては不正常な発展や変質といった横道にそれてしまうことになる. 〈一定是～上来的〉きっと人に言えない生活をしてきたんだろう;(《古今·1》).
〔邪媚〕 xiémèi 〔動〕(書) 腹黒くへつらう.
〔邪魅〕 xiémèi 〔名〕 悪魔.
〔邪门(ル)〕 xiémén(r) (方)〔名〕 ① 変なようす. ② 常軌をはずしたこと·やり方. 意外なこと. 〔形〕 ① おかしい. 異常である. 不可思議である;(北京), (東北). 〈这里天气真～, 一会ル冷一会ル热!〉ここはまったく天気が妙だ. 寒いかと思えば暑くなったりして. 〈看多么～, 好容易有了花生米, 可全嚼不动!〉全く考えられないことだ, やっとラッカセイが手に入ったのに一口も食べられないなんて. 注 北京方言では離合動詞として用いる. ☞'斜门(ル)〔動〕' ② 邪道である. 〔～歪道〕〔～外道〕〔成〕 まっとうでないこと. 邪道なこと. 異端であること. よこしまな道. 没義道である. 正当ではないルート. 不正な手づる·手順. 例〈损公肥私的～〉公に損をさせ, 私腹を肥やす邪道である. 例〈那种～的事, 咱不能干!〉あのようなまともでないことは私はやることができない.
〔邪谬〕 xiémiù 〔形〕(書) 間違っている. 正しくない. 堕落している.
〔邪魔〕 xiémó 〔名〕 ① 悪魔. 妖魔. 〔～歪道〕＝'邪门歪道'(☞'邪门(ル)〔形〕②') 例〈我不走～〉僕は邪道なことはやらない. 例〈～弄来的东西〉邪道で手に入れたもの. 〔～外道〕＝'邪门歪道'(☞'邪门(ル)〔形〕②');もと仏教語で, 正道の言行を妨害するものを指す. また妖魔鬼怪を指す. 例〈才刚老爷进来说起宝玉的干妈竟是个混帐东西, ～的〉さきほど殿がお越しになってのお話では, 宝玉の義母, あれはいやはやとんでもないしろもの, 妖魔外道だったそうです;(《紅樓夢·81》). 〔～外祟〕〔成〕 邪悪な妖魔と外来の妖怪. 例〈只是人自己疑心, 所以招些～来缠扰了〉ただ自分自身が疑う心を持っているので, いろいろな悪魔外道にまといつかれるのです;(《紅樓夢·109》). ② いんちきなやり方. 迷信.
〔邪谋〕 xiémóu 〔名〕(書) 悪だくみ. ＝'邪计' 〈武安侯田蚡有～〉武安侯田蚡は悪だくみを持っていた;(《漢書·五行志》).
〔邪念〕 xiéniàn 〔名〕(書) 邪念. 邪悪な考え. まともでない考え. よこしまな考え. 悪い心. 邪心;(《藥師經》). 〈抱有～〉邪念を抱いている. 〈他屡次见了便引动～〉彼は何度も会って邪念を引き起こした.
〔邪佞〕 xiénìng (書)〔名〕 よこしまな人. 佞人. おべっか使い. 悪賢いつまらない人間. 〈～未去〉つまらない者がまだよそに行かない;(《後漢書·明帝紀》). 〔形〕 よこしまである. 口がうまい.
〔邪派〕 xiépài 〔名〕(方) よこしまな行為. 不道徳なこと. 没義道. ＝'歪派';(粵). 〈伊完全是一副～〉彼は全く没義道だ.
〔邪皮〕 xiépí 〔形〕(呉) まともでない. まじめでない.
〔邪僻〕 xiépì 〔形〕(書) ① 性質がひねくれている. ＝'怪僻';又(方). ② 理にもとっている. 正当でない. よこしまである. 不まじめである. 不品行である. 〈～之行〉よこしまな行為. 〈薛蝌见这话越发～了, …〉薛蝌は話がいよいよよからぬ方へ進むのを見て, …;(《紅樓夢·100》).
〔邪气〕 xiéqì 〔名〕 ① よくない気風. 正しくない風潮ややり方. 邪気. 〈发扬正气, 压倒～〉正しい気風を高め, 悪しき気風を打ち倒す. 〈今天交易所真是～〉今日は取引所は本当におかしい. 〈正气上升, ～下降〉正気が上昇し, 邪気が下降する. 〔～上升, 正气难通〕〔諺〕 無理が通れば道理が引っ込む. ②(方)(否定的な意味での)手腕. ③ わけのわからぬ怒り. かんしゃく. ④(中医) 邪気;人体の内外に存在する病気の原因となる有害物質を指す. 〈～袭余形体〉邪気が自分の体を襲う. 〔形〕 ① ＝'邪乎〔形〕①' ②(方) 最も多い;(呉). 〔副〕(方) とても. たいへん. 非常に. すごく. ＝'非常', '很';(呉). 〈听说此地鲫鱼～好, 替阿拉来一只〉ここのフナはとてもおいしいそうですから, 私たちに一匹下さい. 注 '斜气'とも書く.
〔邪曲〕 xiéqū 〔動〕(書) まっとうでない. 邪悪である.
〔邪人〕 xiérén 〔名〕(書) 悪人. 〈官无～〉役人の中に悪い者がいない;(《商君書·懇令》).
〔邪散〕 xiésàn 〔形〕(書) 正しくない.
〔邪世〕 xiéshì 〔名〕(書) 乱れた時代.
〔邪事〕 xiéshì 〔名〕(方) 珍しい事. 不思議な事. 理解しがたい事.
〔邪术〕 xiéshù 〔名〕 邪法.
〔邪说〕 xiéshuō 〔名〕 邪説;危険性のある不当な論議. 〈冯乐老提倡国粹, 抨击欧西～〉馮楽老は国粋的なものを提唱し, ヨーロッパの邪説を論難した.
〔邪祟〕 xiésuì 〔名〕 ① たたり. たたりとなるもの. 〈驱除～〉たたりを取り除く. 〈或逢凶险, 或中～者, …〉災難に遭ったり, たたりを受けたりしている者あれば, …;(《紅樓夢·25》). ② 悪魔. 邪鬼. もののけ. つきもの. たたりをする魔物. ＝'鬼祟' 〈大约那是～附了体〉たぶんそれは邪鬼が体についたのであろう;(《魯·彷·長》). 〈半年之前, 着了一个～, 只在房中, 茶饭并不出来讨吃〉半年前につきものがついて, 部屋にこもったきりで, 出て来て食事もとろうとはしません;(《水滸·73》).
〔邪伪〕 xiéwěi 〔形〕(書) 偽りである. 虚偽である.
〔邪涎〕 xiéxián 〔名〕 泣いたとき, 口や鼻の中を流れる液体.
〔邪邪气〕 xiéxiéqì (方)〔形〕 とても多い. ＝'许多', '很多';(呉). 〈做起来, 困难有～〉やってみると, 困難がとても多い. 〔副〕 とても. 非常に. たいへん;(呉).
〔邪心〕 xiéxīn (書) ＝'邪念' 〈忠于为国, 无～〉国に忠実で悪い心はない. 〈小人见他美貌, 又是满头珠翠, 不觉～顿起〉私, 彼女が美しく, さらに頭いっぱいに宝石の装飾品をしているのを見て, 思わず邪念がわいてまいりました;(《三俠·11》). 〈始窥寡妇之色, 辄起～〉初め, 寡婦の美貌をうかがい, 邪心を起こしたのです;(《警世·35》).
〔邪行〕 xiéxíng 〔名〕 よくない行為. 非行. よこしまな行為. 邪悪な行動. 〔～霸道〕〔成〕 道理に背き, 横暴に振る舞うこと. 〔形〕 間が悪い. あいにくである. ☞〔次項〕
〔邪行〕 xiéxing ＝'邪兴', '邪性' 〔形〕(方) ひどい. 特別だ. まっとうでない. おかしい. 普通と異なる. ことさらである. ありがたや. 異なことである. とんでもない. まったく結構なこと. これまたなんというところだ;多く補語用で(貶);(北). 〈天气冷得～〉やけに寒い. 〈雨下得～〉雨がとほうもなく降る. 〈他们俩好得～〉あいつら二人はひどく仲がよい. 〈他说的话多么～啊!〉あいつの言うことはなんと突拍子もないことか. 〈事情有多么～!〉ことは何とも面妖だ. 〈那小妮子～着哩!〉あの小娘はとても変わっている. 〈他的脾气有点ル～〉彼の性質はどうも特別だ. 〈这可真～, 人家点了头啦!〉これはまことに不思議, あの人は首をたてに振った. ☞〔前項〕
〔邪许〕 xiéxǔ 〔動〕(方) 大声でわめく;(閩). 〈他摇摇摆摆, 一面～, 一面笑〉彼はよろよろしながら, 大声でわめき, かつ笑った.
〔邪淫〕 xiéyín 〔形〕 わいせつである. みだらである. 堕落している.
〔邪灾〕 xiézāi 〔名〕 魔がさしてまねいた災難. 〈神婆趁空摸了摸手, 一口断定是～〉巫女はすきに乗じて手さぐりして, 一言でこれはあやしい災難だと断定した.
〔邪正〕 xiézhèng 〔名〕 正当と正当でないこと. 邪悪と善良. 〈老孙的火眼金睛, 但见面, 就认得真假善恶, 富贵贫穷, 却好施为, 辨明～〉おれさまの天眼は, 一目会っただけで真偽善悪·富貴貧賤がわかりますから, 術を施せば正邪を明らかにすることができます;(《西遊·94》).
〔邪正斗争〕 xiézhèng dòuzhēng 〔連〕(中医) 人体の抵抗力と病因との戦い.

〔胁〕(脅、脇)

xié ① わき腹. わき. (転) 山の中腹. 山腹. 〈越天都之～〉天都峰の山腹を越える. ② 脅迫する. 脅す. おびやかす. 強制する. 脅しの方法であることをさせる. 〈威～〉脅威. ③ すぼめる. 〈～肩谄笑〉肩をすくめて追従笑いをする. 肩をあげ, 笑顔で人の機嫌をとろうとする下品なようす. ④〔動〕(成長·発展を)おさえる, 抑止する. 〈～不住庄稼〉農作物の発育の妨げにならない.
〔胁逼〕 xiébī 〔動〕 脅迫する. 強要する. ＝'胁迫'
〔胁变〕 xiébiàn 〔名〕 ①(機) ひずみ. ストレイン. 〔～规〕ひずみゲージ. ＝'应变规', '应变仪' ②(物) ひずみ. 変形. 応力変形.
〔胁产〕 xiéchǎn 〔動〕 人工出産する. 帝王切開する. 〔名〕 人工出産. 帝

王切開.

〔胁持〕 xiéchí ＝'挟持'

〔胁从〕 xiécóng 〔動〕(脅迫されて首謀者に)協力する. 脅迫してやらせる. 無理におどかし従わせる. おどされて悪事に手をかす. 〈首恶必办, ～不问, 立功受奖〉元凶は必ず罰し, 脅迫されて従った者は罪を問わず, 手柄をたてた者はほうびを受ける. 〈各州官多有先行被贼～, 以后归正者, 都着陈瓘分别事情轻重, 便宜处分〉各州の役人で, 当時は賊に脅されて犯罪を犯した者で, 後に正道に戻った多くのものについてはすべて陳瓘に事情の軽重によって処分させろ; (《水滸·110》). 〔～分子〕〔～者〕脅迫されて組みした者. 〔～不问〕脅迫されて従った者は追及しない.

〔胁底下插柴〕 xiédǐxià chā chái 〔諺〕わき腹の下にまきを入れている. 喩痛いさま. 痛みをじっと忍ぶこと. ＝'肋底插柴'; (《元曲·合汗衫·1》).

〔胁骨〕 xiégǔ 〔名〕〔生〕肋骨.

〔胁吓〕 xiéhè 〔動〕〔書〕脅かす. おどかす.

〔胁肩〕 xiéjiān 〔動〕〔書〕肩をすくめる. 〔～谄笑〕〔成〕☞〔字解〕③; (《孟子·滕文公下》). 例〈为了取悦于人, 见着人家便～, 摇头摆尾, 真叫人作呕！〉人にへつらうために人を見ると, 肩をすぼめて追従笑いをしたり, 得意がってみせたり, まったくへどがでる. 例〈那一宗～, 便叫人忍耐不得〉そのような追従笑いは人を耐えがたくする; (《三俠·35》). 例〈～, 奉承不暇〉肩をすくめへつらい笑い, ご機嫌とりにいとまがなかった; (《警世·32》). 〔～累足〕(-lěi zú)〔成〕恐れて肩をすぼめ足をとめる. 恐れて身を硬くすること; (《資治通鑑·漢晁帝3年》).

〔胁肋〕 xiélèi 〔名〕あばら骨.

〔胁迫〕 xiépò 〔動〕〔書〕強迫する. おどかす. 威力でおどして強いる. 〈～着校长开除我〉私を退学させるようにと校長を強迫してきた.

〔胁强〕 xiéqiáng 〔名〕〔物〕単位面積に加わる外圧.

〔胁生〕 xiéshēng 〔動〕わき腹から生まれる; 帝王切開で生まれること.

〔胁士〕 xiéshì 〔名〕仏の両側に立っている菩薩.

〔胁痛〕 xiétòng 〔名〕〔医〕肋膜炎.

〔胁窝里〕 xiéwōlǐ 〔名〕わきの下; 体の両側も指す. 〈只见～又撞出番军来厮并〉すると横からまた外族の軍隊がとび出し戦う; (《水滸·86》).

〔胁息〕 xiéxī 〔動〕〔書〕息をこらす.

〔胁阋〕 xiéxì 〔動〕〔書〕怖がる.

〔胁下〕 xiéxià 〔名〕わきの下.

〔胁衣〕 xiéyī 〔名〕婦女の腹がけ.

〔胁支〕 xiézhī 〔名〕〔中医〕胸前·肋骨の末端. ＝'支胁'

〔胁肢里扎上一指头〕 xiézhīlǐ zhāshàng yī zhǐtou 〔諺〕わきの下に指を一本さし込む. 喩こっそりと金を贈ったりして相手の喜ぶことをしてやる; (《元曲·東堂老·1》).

〔胁制〕 xiézhì 〔動〕(他人の落ち度につけこんだり, 権勢をたのんで)相手を押さえ付ける, 威嚇する. 威圧制止する.

[挟](挾) xié ①〔動〕わきに抱えて持つ. 〈持弓～矢〉弓をもち矢をわきにはさむ. 喩隠しもつ. 〈～带〉☞〔語彙〕. ②〔動〕力を頼んで, あるいは弱みに付け込んで強迫し服従させる. 〈要(yāo)～〉強迫する. 強要する. 〈～制〉力を頼み弱みに付け込んで脅す. 勢力を頼み相手を服従させる. ③〔動〕(恨みなどを)心に抱く. 〈～嫌〉〈～恨〉☞〔語彙〕. 〈～这仇气, 奏了圣人, 要枭取我首级〉この恨みを抱き, 聖上に奏上し, 私の首を取ろうとする; (《元曲·望江亭·2》). ④引きつれる. ⑤〔名〕姓. ∥ jiā ☞'夹'

〔挟策〕 xiécè 〔動〕〔書〕①本を携行する. 〈问臧奚事, 则～读书〉下僕に何をしているかときけば, 本を持って勉強していると答える; (《荘子·駢拇》). ②いろいろ画策する. 〈追风～, 推为渠帅〉女をみつけては仲人話の画策をするので, 仲間うちでは顔役であった; (《小玉》).

〔挟持〕 xiéchí 〔動〕〔書〕①はがいじめにする; 悪人が善人を捕らえることを指す. ②従うよう強迫する. 〈～住〉強迫して服従させる. 〈～官长〉権力をかさに役人を強迫する; (《官場·47》). ③成果がでる. 成果があがる. 〈亏我～成就〉自分のおかげで成果があがる; (《醒世·34》).

〔挟仇〕 xié, chóu 〔動〕恨みを抱く. 遺恨に思う. 根に持つ. 敵意を抱く; '挟恨'より程度がひどい. 〈看起来也不是图财害命, 也不是～故杀〉どうやら金品目当ての殺害ではなく, 怨恨から殺したのでもなさそうです; (《兒女·11》). 〈你莫非～陷害么？〉おまえ, 恨みでもあって陥れようとしているのではあるまいな; (《古今·36》).

〔挟带〕 xiédài 〔動〕①強い力で持ち運ぶ. 〈风～着沙砾袭击岩石和断崖〉風が砂礫を伴って岩石や断崖を襲う. 〈这片平原是河水～的泥沙逐渐冲积成的〉この平原は河川が運んできた泥砂がしだいに沖積して出来たものだ. ②(又) xiādài 隠し持つ. 〈～危险物品〉危険な物品を隠し持つ. 〈～小抄儿〉カンニング·ペーパーを隠し持つ.

〔挟贵〕 xiéguì 〔動〕〔書〕高貴な地位をかさにきて威張る. 〔～自重〕〔成〕高い地位にいることを誇る.

〔挟恨〕 xié, hèn ＝'挟仇' 〈左丰～, 回奏朝廷, 说我高垒不战, 惰慢军心, …〉左豐は恨みに思って, 朝廷にわしが陣に手をこまねいて戦おうとせず, 軍の士気をたるませていると報告した, …; (《三國·1》).

〔挟击〕 xiéjī 〔動〕〔書〕はさみ打ちする. 〈左右～〉左右からはさみ打ちする.

〔挟剑豆〕 xiéjiàndòu 〔名〕〔植〕ナタマメ.

〔挟角〕 xiéjiǎo 〔名〕〔建〕食い込み角. ＝'挟三角'

〔挟款〕 xié, kuǎn 〔動〕金を持ち逃げする.

〔挟纩〕 xiékuàng 〔動〕慰め励まされて苦しさを忘れる.

〔挟磨〕 xiémó 〔動〕立場が窮するようにする. 難題をふきかけ困らせる. いじめぬく. 難くせをつける.

〔挟山超海〕 xié shān chāo hǎi ＝'挟泰山(以)超北海'〔成〕わきの下に泰山をはさんで, 北の海をまたいで越す. 泰山を小わきにかかえ海を越す. 喩1)不可能なことをあえてするたとえ. 2)絶大な力のたとえ; (《孟子·梁惠王上》).

〔挟生儿〕 xiéshēngr 〔動〕〔方〕知らない. 面識がない.

〔挟势〕 xiéshì 〔動〕勢力をたのむ.

〔挟书律〕 xiéshūlǜ 〔名〕始皇帝の出した蔵書禁止令.

〔挟私〕 xiésī 〔動〕私心を抱く. 〈至于庞吉与孙荣, 廖天成私定阴谋, 拦截钦犯, 传递私信, 皆属～陷害〉龐吉および孫栄·廖天成たちがひそかに陰謀をたくらみ, お上の指名手配をじゃまし, 私信を取り交わせしことはすべて私心を抱き陥れるためのものであります; (《三俠·48》).

〔挟斯〕 xiésī 〔形〕〔書〕(服や器物が)古びている.

〔挟天子以令诸侯〕 xié tiān zǐ yǐ lìng zhū hóu 〔成〕皇帝とその名を擁して諸侯に命令を出す. 上の人の名前を借りて命令を出す; (《三國志·蜀志·諸葛亮傳》).

〔挟细鬼儿〕 xiéxìguǐr 〔名〕ちゃっかり屋. どけち. しわん坊. そろばん高いやつ. みみっちいやつ.

〔挟细拿粗〕 xié xì ná cū 〔成〕いざこざを引き起こす. めんどうを起こす. ＝'拿粗挟细'

〔挟嫌〕 xiéxián 〔動〕〔書〕恨みを持つ. 恨みを抱く. 〈～报复〉恨みを抱いて仕返しをする. 〈～诬告〉恨んであらぬことを訴える. 恨みから誣告する.

〔挟义〕 xiéyì 〔動〕〔書〕正義に基づく. 〔～诛伐〕正義に基づいて逆賊を誅伐する. 例〈不如立宗室, ～, 以此号令, 谁敢不服？〉王族を立てた方がよいでしょう. 正義に基づき誅伐し, 号令を出せば, だれでも必ず服します; (《後漢書·劉盆子傳》).

〔挟怨〕 xiéyuàn ＝'挟嫌'

〔挟长〕 xiézhǎng 〔動〕〔書〕年長をかさにきて威張る. 〔～挟贵〕年長や高貴をかさにきて威張る; 《孟子·万章下》に'不挟长不挟贵'〔年長や高貴をかさにきて威張らない〕とある.

〔挟制〕 xiézhì 〔動〕☞〔字解〕②. 〈动不动聚众滋事, ～官长〉なにかというと衆をたのんで事件をおこしたり, 役人を脅したりする; (《官場·53》). 〈特特的着人知会他作个～〉特に人をつかわして彼に脅しをかけた; (《兒女·首回》).

〔挟辀〕 xiézhōu 〔形〕〔書〕ずばぬけて勇敢である.

[奊](-) xié 頭が傾いているさま. 首をかしげているさま. ∥ (二) xǐ

[斜] xié ①〔形〕斜めである. 〈纸裁～了〉紙を斜めに切った. ②〔動〕傾斜する. 傾く. はすにする. 〈～着身进去〉体をはすにして入る. 〈倾～〉傾斜する. ③〔動〕横目で見る. 〈稍微拿眼睛～了～, 瞧了瞧他〉ちょっと視線を斜めにして彼を見た. ④〔機〕歪み. バイアス. ⑤〔副〕〔方〕とても. たいへん. ＝'很', '非常'; 〔俗〕. 〈好来～格！〉たいしたものだ. ⑥〔名〕姓.

〔斜白眼〕 xiébáiyǎn 〔名〕やぶにらみ. 斜視.

〔斜板〕 xiébǎn 〔名〕〔機〕筋違い連板. 〔～凸轮〕斜め板カム. 〔～推〕〔体〕インクラインド·ベンチ·プレス; 斜めに傾いた板の上に横になり, バーベルや鉄亜鈴を持ち上げるトレーニング法.

〔斜半签(儿)着〕 xiébànqiān(r)zhe 〔動〕斜めの格好になっている; 〔副·修〕. 〈～坐下来〉斜めに腰をおろす. 〈顺着这桐口进去, ～就奔了二十八棵红柳树了〉この桐口から入り, 斜めに行くと, めざす二十八棵紅柳樹だ; (《兒女·14》).

〔斜背〕 xiébēi 〔動〕はすかいに背負う. 〔～枪〕〔軍〕斜め負え銃; 号令.

〔斜边〕 xiébiān 〔名〕〔数〕直角三角形の斜辺.

〔斜材〕 xiécái 〔名〕〔建〕傾斜材.

〔斜裁〕 xiécái 〔名〕〔服〕バイアス·カット.

〔斜槽〕 xiécáo 〔名〕〔機〕斜めスロット. 〔～插接〕〔～穴〕〔～眼〕〔建〕傾ぎ入れ. 傾ぎ大入れ.

〔斜侧〕 xiécè 〔名〕側面.

〔斜插花〕 xié chāhuā 〔熟〕不正なことをする.

〔斜插着〕 xiéchāzhe 〔副〕〔白〕斜めに. 〈轿子抬着出了北门, ～向西北走〉かごが担がれて北門を出て, 斜めに西北の方へ進む; (《老殘二集·1》).

〔斜碴儿〕 xiéchár 〔名〕①斜めの割れ口. 斜めの割れ筋. ②いびつな形のもの. ③〔方〕欠点. あら. ＝'邪碴儿'; 〔北京〕. 〈他无事生非, 净找我的～〉彼はわざと言いがかりをつけて, 私のあら探しばかりしている. ④〔方〕常軌を逸したこと. 奇妙なこと. ＝'邪碴儿'; 〔北京〕.

〔斜岔儿〕 xiéchàr 〔白〕＝'斜碴儿③' 〈心想挑个～, 把大家逃出去就完了

事了〉言いがかりをつけてみんなをやりこめてしまいさえすればよいと考えた；(《兒女·26》).
[斜长石] xiéchángshí〔名〕鉱 斜長石.〔～系〕斜長石系.
[斜长岩] xiéchángyán〔名〕鉱 斜長岩.
[斜抄] xiéchāo〔動〕斜めに近道する.
[斜撑] xiéchēng〔名〕機 筋違い扣え.スプラグ.〔～板〕筋違い連板.＝'斜联结板'〔～杆〕筋違い連桿.
[斜齿轮] xiéchǐlún〔名〕機 勾配歯車.はすば歯車.〔～机〕ヘリカル·ギヤ.
[斜触子] xiéchùzi〔名〕機 斜角探触子.
[斜传球] xiéchuánqiú〔名〕体 斜めパス；サッカー、ハンドボール.
[斜刺(里)] xiécì(li)〔名〕斜め横.横あい；また〔副·補〕.〈～坐下来〉斜め横に腰をおろす.〈从～跑出一个人来〉横あいから一人の人がとび出してきた.〈～走过一个少年〉そばから突然一人の少年がやって来た；(《官場·43》).〈只见～一道白光儿闪烁烁从半空里扑了来〉見ると、斜め横から一筋の白い光っているものがきらめきながら高い所からまっすぐに飛んで来た；(《兒女·6》).
[斜打] xiédǎ〔動〕体(卓球·テニスなどで)ボールをカットする.
[斜倒立] xiédàolì〔名〕体 斜め倒立.
[斜道味儿] xiédaowèir〔名〕いやなにおい.異臭.悪臭.奇妙なにおい.
[斜垫] xiédiàn〔名〕機 テーパー·ライナー.〔～圈〕斜め座金.
[斜吊绳] xiédiàoshéng〔名〕体 インクラインド·ロープ.
[斜度] xiédù〔名〕①勾配.傾斜.〔～标〕(鉄道のそばに立っている)傾斜標識.斜度標識.〔～卷尺〕糊などテープ.② 機 勾配.傾斜度.傾斜角.インクリネーション.〔～调整〕スロープ·コントロール.〔動〕飛んでわたる.
[斜断层] xiéduàncéng〔名〕地 斜め断層.
[斜对] xiéduì〔動〕すじかいになっている.〈学校和图书馆有一条马路～着〉学校と図書館は道路をへだて、筋向かいになっている.〈张家跟李家～着〉張さんの家は李さんの家と筋向かいになっている.
[斜对过(儿)] xiéduìguò(r)〔名〕すじ向かい.斜め向こう.＝'斜对面'〈坐在～〉すじ向かいに座る.
[斜对门(儿)] xiéduìmén(r)〔名〕はす向かいの家.〈跟这儿～,也就是两个门儿,可不是我家吗？〉ここからはす向かい、つまり二つの入り口をへだてれば、私の家ではないか.
[斜对面] xiéduìmiàn ＝'斜对过(儿)'
[斜萼草] xié'ècǎo〔名〕植 マネギクサ；シソ科.
[斜方] xiéfāng〔名〕平行四辺形.〔～沸石〕鉱 菱沸石.〔～辉石〕鉱 斜方輝石.〔～肌〕生 僧帽筋.〔～晶体〕鉱 斜方晶形.
[斜风] xiéfēng〔名〕斜めから吹いてくる風.〔～细雨〕横なぐりの風と細雨；風雨の日が続くことにも用いる.
[斜封] xiéfēng〔動〕(手紙などを)斜めに封する；唐代、官に叙する時の辞令用に用いた.安楽公主·長寧公主などが賄賂を受け取って、この'斜封'を乱発して官爵を売った.〈凡有～待阙员外等官,悉请停罢,可乎？〉売官により奥むきから推挙された待命の者や定員外の官はすべてやめさせてしまうようお願いいたします,いかがでしょうか；(《升平》).
[斜杆] xiégān〔名〕① 機 筋違い連桿.② 建 斜め材.
[斜高] xiégāo〔名〕数 正円すいや正角すいなどの側面の高さ.
[斜格锉] xiégécuò〔名〕綾目やすり.
[斜拱] xiégǒng〔名〕機 斜めアーチ.
[斜沟] xiégōu〔名〕屋根の谷.
[斜勾勾(的)] xiégōugōu(de)〔形〕ひん曲がっているさま.斜めに掛かっているさま.
[斜构件] xiégòujiàn〔名〕機 斜め材.
[斜硅钙石] xiéguīgàishí〔名〕鉱 ラルナイト.
[斜过去] xiéguoqu〔動〕傾いていく.〈等太阳～,凉快些儿再出去吧！〉太陽が傾いて少し涼しくなってから出かけましょう.
[斜汉] xiéhàn〔名〕書 天の川.
[斜焊] xiéhàn〔名〕機 傾斜溶接.斜交溶接.マイタ溶接.
[斜横] xiéhéng〔名〕傾き.勾配.
[斜红] xiéhóng〔名〕書 斜めに塗ったほお紅.〈～不晕赭面状〉斜めに塗ったほお紅は、ぼかさないので赤い面のよう；(白居易《時世粧》詩).
[斜乎] xiéhu ＝'邪乎〔形〕'
[斜滑] xiéhuá〔動〕斜めに滑る.斜滑行する.
[斜滑降] xiéhuájiàng〔名〕体 ①サイド·スリッピング.②斜滑降；スキー.
[斜缓] xiéhuǎn〔形〕(地勢が)ゆるく傾斜している.〈山坡～,走着还不觉吃力〉山坂の傾斜がゆるいので、上るのにたいして疲れない.
[斜晖] xiéhuī〔名〕書 夕日影.斜陽.暮れかかった夕日.斜めにさし込む夕日の日ざし.落日.＝'斜阳'〈～照射在屋檐上,闪闪发光〉夕日が屋根に照っていて輝いている.〈岸水带～〉川岸の水に夕日がうつる；(徐陵《春》詩).
[斜活] xiéhuo ＝'邪乎〔形〕'
[斜肌] xiéjī〔名〕生 斜筋.
[斜脊] xiéjǐ〔名〕建 隅木.
[斜键] xiéjiàn〔名〕機 テーパー·キー.勾配キー.
[斜交层理] xiéjiāocénglǐ〔名〕地 斜交岩床.
[斜交角] xiéjiāojiǎo〔名〕機 スキュー角.
[斜角] xiéjiǎo〔名〕① 数 斜角；直角でない角、すなわち鋭角、鈍角をいう.〔～方巾〕旧 上が斜角になっていて、下が四角になっている頭巾.〔～飞机甲板〕軍 斜め飛行甲板；空母の.〔～规〕機 アングル·プロトラクター.＝'量角规','分角规'〔～推土机〕機 アングルドーザー.〔～柱〕斜角柱.〔～座标〕機 斜交座標.〔～纸〕人が死んだ家で門や入り口にはる白いあるいは黄色い紙；紙には死者の性別·年齢·入棺時に避けるべき干支を表示する.② 機 ベベル.ベベル角度.
[斜接] xiéjiē〔名〕林 スカーフジョイト.はめ接ぎ.傾斜接ぎ.
[斜筋] xiéjīn〔名〕機 斜め筋.
[斜井] xiéjǐng〔名〕鉱 斜坑.傾斜竪坑.
[斜颈] xiéjǐng〔名〕医 斜頸.
[斜局] xiéjú〔形〕旧 正しくない.まじめでない.まともでない.
[斜据] xiéjù〔動〕書 斜めによりかかる.〈枝掌杈枒而～〉梁の交木が入りくんで、斜めによりかかっている；(王延壽《魯靈光殿賦》).
[斜距离] xiéjùlí ＝'斜距'〔名〕機 傾斜距離.
[斜柯] xiékē〔動〕書 (体を)斜めに傾ける.〈～西北眄〉体を斜めに傾けて西北を見る；(漢樂府《艷歌行》).
[斜口] xiékǒu〔名〕機 シンキング.〔～刨床〕スカーフ盤.〔～刀〕斜刻刀.コンター·ナイフ.〔～接合〕そぎ継ぎ.そぎはぎ.
[斜宽裙] xiékuānqún〔名〕フレアー·スカート.
[斜拉桥] xiélāqiao〔名〕建 斜張橋.
[斜棱柱] xiéléngzhù〔名〕数 斜角柱.
[斜棱] xiéleng ＝'斜楞'〔動〕斜めにする；多く'～着'として；俗語.〈～着眼看〉横目で見る；軽蔑して.〔～八角〕〔熟〕方 ゆがんでいる.〔～眼儿〕方 斜視の人.
[斜睖] xiéleng〔動〕斜めに見る；相手に不満·怒り·蔑視などを示す.
[斜哩眼] xiéliyǎn〔名〕方 ①やぶにらみ.斜視；㊫.②斜視の人；㊫.
[斜梁] xiéliáng〔名〕まがっている梁.〔形〕筋違いになっている；〔不完〕.〔～板〕機 筋違い連板.＝'斜板'〔～杆〕機 筋違い連桿.＝'斜杆'
[斜绫] xiélíng〔名〕(軽くて薄い)あや織りの絹.
[斜路] xiélù〔名〕①邪道.悪の道.異端の道.〈走到～上去〉邪道にふみこむ.② 方 スロープ.傾斜地；㊫.
[斜率] xiélǜ〔名〕① 数 傾斜度.傾斜比；土木工事では'坡度'〔傾斜度〕という.② 機 傾斜比.スロープ.傾き.勾配ベクトル.〔～检波器〕傾斜形検波器.〔～预测〕傾斜予測.③ 気 勾配.勾配比.
[斜绿泥石] xiélǜníshí〔名〕鉱 リピドライト.
[斜猫儿] xiémāor〔名〕方 やぶにらみの人；〔四川〕.〈他家女娃子是个～〉彼のところの女の子はやぶにらみだ.
[斜眉搭眼] xié méi dā yǎn〔成〕①横目でにらむこと.②それとなく目くばせすること.
[斜眉吊眼儿] xiéméi diàoyǎnr〔熟〕方 目付きが悪い.目に落ち着きがない；悪人らしい容貌のたとえ.＝'斜目吊眼儿'；〔東北〕.〈你那男朋友～的,我一看就知道不是个好人〉あなたの男友達は目付きが悪く、一目でろくでなしだとすぐわかる.
[斜门(儿)] xiémén(r) 方〔名〕〔形〕＝'邪门(儿)'；〔北京〕,〔東北〕.〔～歪道〕〔成〕正当な手段や正規のルートを通さないやり方.〔動〕(xié,·mén(r)) 風変わりである；〔北京〕.〈这件事可斜了门儿了〉この件は確かに奇妙である.■'邪门(儿)'とも書く.
[斜面] xiémiàn〔名〕①斜面.〔～培养〕化 斜面培養.画線培養.② 機 斜面.スカーフ.スロープ.〔～扁锉〕先細平やすり.＝'尖扁锉'〔～切削〕傾斜仕上.傾斜削り.〔～图〕斜面図.
[斜乜] xiémie〔動〕目をやや細めて斜めに見る.＝'乜斜'〈他～着一双老花眼〉彼は老眼を細めて斜めに見ている.
[斜乜歼儿] xiémieqiānr ＝'斜抹枪儿'〔形〕方 斜めになっている.斜めかげんである.斜めの方向に；かたよった正しくない方向に；多く〔副·補〕.〈～坐着〉斜めに座っている.
[斜目旁儿] xiémùpángr〔名〕語 よこめ.あみがしら；漢字の偏旁の一つ；'罗'などの'罒'の部分.
[斜目吊眼儿] xiému diàoyǎnr 方＝'斜眉吊眼儿'；〔東北〕.
[斜木纹] xiémùwén〔名〕林 斜走木理.
[斜能见度] xiénéngjiàndù〔名〕気 斜視程.斜方視程.
[斜睨] xiénì〔動〕書 横目で見る.斜めに見る；軽蔑の意を含む.〈他～了我两眼〉彼は私をちらちらと横目で見た.〈王公伯～了一眼面红耳赤的艾华〉王公伯はちらっと耳まで赤くなった艾華を見た.〈抿着嘴,冷冷地～着嘶声哀号的王柱〉口をつぼめ、冷ややかに悲しげに大声で泣き叫ぶ王柱を横目で見ていた.
[斜旁边] xiépángbiān〔名〕斜め横.
[斜瞥] xiépiē〔動〕横目でちらっと見る.〈他很看不起似的～了我一眼〉彼はたいへん軽蔑しているかのように私を横目でちらっと見た；(《魯·吶·社》).
[斜平行] xiépíngxíng〔名〕数 斜平行.〔～六面体〕斜平行六面体.

[斜坡(ㄦ)] xiépō(r) 〔名〕傾斜地. 斜面. スロープ. 〈钓台后面是一片～〉釣り台の後ろは斜面になっている. [～道]傾斜した踏み板. [～护石] 水 法張石. [～滑翔] 体 斜面滑空. [～输入] 電 ランプ入力. [～响应] 電 ランプ応答.
[斜剖法] xiépōufǎ 〔名〕機 傾斜断面法.
[斜气] xiéqì 方 = '邪气〔形〕〔副〕'; 冀.
[斜签(着)] xiéqiān(zhe) = '斜阡(着)' 〔動〕斜めにする. はすにする; '斜签着坐' 〔体を斜めにしていすの端に座る〕は謙恭を表す座り方. 〈～挂〉斜めにかける. 〈～着身子坐下〉体を斜めにして腰をおろす; («官場·28»). 〈方告了座, ～着坐了〉ようやく失礼しますとことわって、体を横にして(いすの端に)座りました; («紅樓夢·4»). 〈酒席上～着坐的, 暨愁眉死臨侵地〉酒席に(体を)斜めにして座っている人はまゆを憂いでしかめ、いたく憔悴している; («王西廂·4·3»).
[斜嵌] xiéqiàn 〔形〕斜めにはめ込まれている; 不完. [～槽] 機 スカーフ. [～接] 建 追い掛け継ぎ. [～接合] 機 スカーフ継手.
[斜桥] xiéqiáo 〔名〕物 斜橋.
[斜切] xiéqiē 〔名〕機 ① バイアス. バイアス·カット. [～机]バイアス·カッター. [～锯]マイターソー. 留め切りのこ. [～阵地] 軍 斜交陣地. ② かど取り.
[斜刃钳] xiérènqián 〔名〕機 強力ニッパ.
[斜绒] xiéróng 〔名〕紡 カシミヤ織り.
[斜入射] xiérùshè 〔名〕機 斜め入射.
[斜三吊角ㄦ(的)] xiésāndiàojiǎor(de) 〔形〕方 きちんとしていないさま. 〈看你摆的, ～, 难看死了〉この並べ方はなんだね、ふぞろいでみっともないったらない.
[斜射] xiéshè 〔動〕斜めに光線が走る. 光線が垂直でなく物体を照らす. 〈受到～的日光〉斜め方向からの日光を受ける. 〈冬日的温暖的阳光透过窗户～进来〉冬の温かい陽光が窓を通してさし込んで来た. 〈四十五度～的太阳光线, 注在画上色彩鲜明部分〉45度斜めにさしている太陽光線は画上の色彩あざやかな所にそそいでいる. 〔名〕軍 斜射. = '斜向射击'
[斜身坐下] xiéshēn zuòxià 〔連〕体を斜めにして座る; 高貴な人に対しては正面に座らずに斜めに座るのが礼儀であった; («醒世·13»).
[斜石] xiéshí 〔名〕'台阶' 〔家の入り口の石段〕の両側の斜めの石.
[斜視] xiéshì 書 〔名〕斜視. ひんがら目. やぶにらみ. = '斜眼' 〔動〕目を斜めにして見る. 横目で見る. [～图]斜截図. [目不～] 〔成〕わき見をしない.
[斜榫] xiésǔn 〔名〕物 傾斜枘.
[斜台] xiétái 〔名〕方 旧 斜視; 北京.
[斜探针] xiétànzhēn 〔名〕機 斜角探触子.
[斜塘藕] xiétáng'ǒu 〔名〕方 レンコン. ハス. = '藕', '塘藕'; 冀.
[斜躺] xiétǎng 〔動〕体を斜めに横たえる. 斜めに横になる.
[斜体] xiétǐ 〔名〕印 イタリック. [～字]イタリック·タイプ. イタリック.
[斜条] xiétiáo 〔名〕機 バイアス.
[斜透视] xiétòushì 〔名〕機 傾斜透視.
[斜拖] xiétuō 〔名〕間違った方向. とんでもない方向.
[斜顽辉石] xiéwán huīshí 〔連〕鉱 斜頑火輝石.
[斜温层] xiéwēncéng 〔名〕海 温度躍層. 変水層.
[斜纹] xiéwén 〔名〕紡 斜文. あや目. 斜め模様. あや地. [～哔叽]セル. セルジ. サージ. [～布]あや目織りの綿布. 霎斎布. ふとあや織り. [～粗布]ズック. [～呢]ギャバジン. [～绸]あや織り絹. あや織り布. [～纹路]あや目.
[斜纹(ㄦ)] xiéwénr 〔名〕= '斜纹布' (☞'斜纹'); 俗語.
[斜系板] xiéxìbǎn 〔名〕機 斜め帯板.
[斜下降] xiéxiàjiàng 〔名〕体 斜め下降; 登山.
[斜线] xiéxiàn 〔名〕① 数 斜線. ② 体 クロス; 卓球、バトミントンなど. [～传球]クロス·パス; 水球. [～滑行]スラント; スキー. [～扣球]クロス·スパイク. クロス·キル; バレーボール. [～门]オブリーク·ゲート; スキー. [～前进]オブリーク·マーチ; ダンス. [～球] 1)クロス·ショット; 卓球. 2)クロス·コート·ボール; テニス.
[斜向] xiéxiàng 〔形〕斜め(の); 不完. [～构件] 建 傾斜材. [～器] 石 ホイップ·ストック. [～应力] 物 斜め応力.
[斜象眼ㄦ] xiéxiàngyǎnr 〔名〕方 ひし形. = '菱形'
[斜消光] xiéxiāoguāng 〔名〕機 斜消光.
[斜削机翼] xiéxiāo jīyì 〔連〕機 テーパー翼.
[斜楔] xiéxiē 〔名〕① くさび; 斜め打ちの. ② 機 くさび.
[斜形] xiéxíng 〔形〕斜形(の); 不完. [～导纱机] 機 チーズ·ワインダー. [～炉篦条] 機 傾斜火格子. [～筒子] 紡 チーズ.
[斜性] xiéxìng 〔名〕方 まっとうでないこと. 邪念.
[斜压] xiéyā 〔名〕気 傾圧. バロクリニック. [～不稳定]バロクリニック不安定. [—度]バロクリニック不安定度. [—性]傾圧不安定性. [～大气]傾圧大気. バロクリニック大気. [～度]傾圧度. [～流体]バロクリニック流体. [～气流]バロクリニック·フロー. [～性]傾圧性. 傾圧度. [～预报]傾圧予報. [～运动]バロクリニック·モーション.
[斜轧机] xiéyàjī 〔名〕機 スキュー·ローリング·ミル.
[斜眼] xiéyǎn 〔名〕= '斜視〔名〕' 〔動〕(xié, yǎn) 横目をつかう. 〈向人们斜斜眼〉人びとに横目をつかう. 〈～看人〉はすに人を見る. 人をすがめで見る. 尻目にかける. 〈～一瞥〉横目でちらっと見る.
[斜眼ㄦ] xiéyǎnr = '斜眼子' 〔名〕① やぶにらみ. ② 斜視の人. やぶにらみの人.
[斜阳] xiéyáng 〔名〕書 ① 夕方西に傾いた太陽. 斜陽. ② 勢いの衰えたもののたとえ. [～向晚]夕暮れ. 転 勢いが衰えていく.
[斜倚] xiéyǐ 〔動〕斜めによりかかる. 〈梅女士～着亭柱, 惘然沉思〉梅女史はあずまやの柱に斜めによりかかり、茫然と物思いに沈んだ.
[斜映] xiéyìng 〔動〕斜めに照らす. 〈夕阳～〉夕日が斜めに照らす.
[斜玉旁(ㄦ)] xiéyùpáng(r) = '斜玉ㄦ' 〔名〕語 たまへん; 漢字の偏旁の一つ; '珠'などの'王'の部分.
[斜圆锥] xiéyuánzhuī 〔名〕機 斜円錐.
[斜月残星] xiéyuè cánxīng 〔連〕傾いた月と残り星. 有明の月と星; 夜明けごろをいう.
[斜照] xiézhào 〔名〕書 = '斜阳①' 〔動〕(光が)斜めに照らす, 側面から照らす.
[斜罩] xiézhào 〔名〕機 スタガー. [～角]食い違い角.
[斜支柱] xiézhīzhù 〔名〕機 筋違い.
[斜置] xiézhì 〔形〕斜め(の); 不完. [～发动机] 機 斜め機関. [～阀] 機 チルト弁. [～轧辊] 機 クロス·ロール.
[斜轴线] xiézhóuxiàn 〔名〕数 斜軸線.
[斜柱] xiézhù 〔名〕機 斜柱.
[斜砖] xiézhuān 〔名〕機 せり受けれんが. 抱きれんが.
[斜撞] xiézhuàng 〔名〕機 斜めの衝突.

[偕]

xié(旧) jiē ① 共に. 一緒に. 〈～行〉同行する. ② 匹敵する. 比較になる. 〈国王闻语喜难～〉国王はそれを聞いて、これ以上ないほど喜んだ; («變文·妙法»). ③〔名〕姓.
[偕老] xiélǎo 〔動〕書 夫婦が老いるまで共に生活する. 〈后累官至两淮留守, 夫妻～〉のち累進して両淮の留守(という官)につき、夫婦共に年老いるまで暮らしました; («警世·12»). 〈与无双～矣〉無双と共に白髪になるまで暮らした; («無雙»). [～百年] 〔成〕共白髪になるまで添い遂げる; («古今·23»). [～同穴] [白头～] 〔成〕偕老同穴. 白髪になるまで夫婦が添い遂げる.
[偕乐] xiélè 〔動〕書 共に楽しむ. 〈与民～〉民と共に楽しむ.
[偕生之疾] xié shēng zhī jí 〔成〕治ることのない先天性疾病.
[偕同] xiétóng 〔動〕書 他人と一緒する. うち連れる; 不完. 〈他～夫人和子女回到久别的故乡〉彼は夫人と子どもを連れて久しぶりに国へ帰った. 〈～贵宾参观〉貴賓と共に見学する. [～前往]ともに行く.
[偕行] xiéxíng 〔動〕書 ① ☞ 字解. [～人员]同行する要員. ② 共存する. 並立する. 〈与世～〉世の中と共に生きる.
[偕隐] xiéyǐn 〔動〕書 一緒に隠退する.
[偕众] xiézhòng 〔動〕書 みなと一緒にいる.

[絜㊀]

xié ① 物体の周囲の長さを測る. ② = '洁 jié' ③ [絜矩] (xiéjǔ) 〔動〕書 法に従い推し量る; 道徳に従い他人の気持ちをおもいやる. 〈～之道〉同上の道理·原則; («禮記·大學»). / ㊁ jié

[携](擕、攜)

xié ① 携える. 携帯する. 身に付けたり手に持ったりして持ち運ぶ. 〈～杖〉つえを持っていく. 〈每次总～了一个大棒〉毎回大きな棒を必ず一本常備していた. 〈～酒肴来〉酒や肴を持って来る; («古今·40»). ② 手を取る. 手をつなぐ. 〈～手〉手に手を取る. 〈～儿带女〉☞ 語彙. 転 力を合わせる. 協力する.
[携带] xiédài 〔動〕書 ① 身に帯びる. 身につけて持つ. 引き連れる. 携帯する. 〈～家眷〉家族を引き連れる. 〈～武器〉武器を携行する. 〈～不方便〉携帯に不便. 〈～一家移居〉一家を従えて移住する. 〈他们只～着零星的随身东西〉彼らはわずかの身につけるものしか携帯していない. [～弹药] 軍 携帯弾薬. [～口粮] 軍 携帯口糧. = '随身口粮' [～球] 体 キャリー; サッカー. [～燃料]携帯燃料. [～式]携帯式(の). [—电台]移動局. [—电钻] 機 携行電気錐. 携行電気ドリル. [—检电器] 機 携帯検電器. [—接收机] 機 携帯受信機. [—示波器] 機 携帯用オシロスコープ. [～帐篷] 軍 携帯天幕. = '轻便帐篷' ② 旧 ひきたてる. 世話をする.
[携弹量] xiédànliàng 〔名〕軍 携帯弾数.
[携儿带女] xié'ér dàinǚ 〔連〕子どもを連れる; 子を連れて流浪するときなどに用いる.
[携贰] xié'èr 〔動〕書 二心をいだく.
[携壶挈榼] xié hú qiè kè 〔成〕酒を持参する; '榼'は古代の酒器の名; («古今·1»).
[携家] xiéjiā 〔動〕書 家族を帯同する. [～带眷] [～带口] 〔成〕家族を連れる.
[携眷] xiéjuàn 〔動〕書 家族を同伴する. 〈～同行〉家族と同行する.
[携款潜逃] xiékuǎn qiántáo 〔連〕金を持ち逃げする.
[携老扶幼] xié lǎo fú yòu 〔成〕老人を連れ、子どもをたすける. 老人や子どもを連れて行く; («醒世·3»).
[携离] xié lí 〔動〕書 離反する.

X

〔携男抱女〕 xié nán bào nǚ 〔成〕男の子・女の子みな連れて行く；（《金瓶梅・7》）.

〔携儿〕 xiér(又)xìr 〔名〕(方)籠・ざるの柄；(北京).

〔携手〕 xié，shǒu 〔動〕☞〔字解〕②．〈～前进〉相携えて前進する．〈我几乎要说两位领袖～前行〉私は指導者お二人が手を携えて進むよう言いたいくらいだ．〈让我们携起手来为促进中日两国文化交流的更大发展而共同努力！〉私たちは手を携え日中両国の文化交流のさらに大きな発展を促進するためにともども努力しようではありませんか．〈携住红莲手，一将将到床前，…〉紅蓮の手を取り、そのまま寝台のところまで連れて行き、…；（《清平・五戒禪師》）．〔～并肩〕手に手を取って肩を並べている．あい携えて．共に肩を並べて；（《兒女・34》）．〔～共进〕手を携えて共に前進する．〔～合作〕手を握ってともに事を行う．〔～同行〕手を取り合って同行する．〔～同游〕手に手をとって楽しく遊覧する．

〔携爽〕 xiéshuǎng 〔動〕(書)気持ちが離ればなれになる．〈上下～〉上の者と下の者との気持ちが離ればなれになる．

〔携械〕 xiéxiè 〔動〕(書)武器を身に帯びる．

〔携行〕 xiéxíng 〔動〕(書)携行する．〔～量〕(軍)携行量．＝'携带量'〔～区分〕(軍)携行区分．＝'携带区分'

〔携养〕 xiéyǎng 〔名〕(書)連れ子．

〔携油量〕 xiéyóuliàng 〔名〕(軍)燃料携行量．

〔携云握雨〕 xié yún wò yǔ 〔成〕男女の情交をいう；（《古今・1》）．

〔携尊就教〕 xié zūn jiù jiào 〔成〕①酒を携え教えを請う．②わざわざおいでいただく．

〔跌〕（跌）

xié 〔跌跌〕（Xiédiē）〔名〕複姓．

〔颉㊁〕

xié ①〔颉颃〕（xiéháng）〔動〕(書) 1)鳥が飛び立ったり降りたりする．鳥が上へ下へと舞い飛ぶ．〈期～兮共翱翔〉ともに翼を並べて空を舞い飛びたい；（《警世・6》）．2)甲乙つけがたい．〈书法与名家相～〉書は名人に当たる．3)対抗する．②〔颉滑〕（xiéhuá）(書)〔動〕入り乱れる．〈～有实〉入り乱れているが実がある；（《莊子・徐無鬼》）．〔名〕正しくない言葉．〈知诈渐毒，～坚白，解垢同异之变多，则俗惑于辩矣〉詐欺・虚偽・狡猾・詭弁・潔白などいろんな言葉があると、世の中の者はその言葉に惑わされてしまう；（《莊子・胠篋》）．③〔颉抗〕（xiékàng）〔名〕(書)拮抗．〈～间距〉空間拮抗作用；土壌の．〈～效应〉拮抗効果；土壌の．〈～作用〉拮抗作用：土壌の．∥㊀ jié

〔鞋〕（鞵）

xié 〔名〕靴．短靴．シューズ．〈一双～〉一足の靴．〈一只～〉片方の靴．〈球～〉運動靴．〈凉～〉サンダル式の履物．

〔鞋拔(子)〕 xiébá(zi) 〔名〕靴べら．靴すべり．

〔鞋巴儿〕 xiébar(又)xiéber 〔名〕(方)（幼児語で）靴；(北京)．

〔鞋帮(儿・子)〕 xiébāng(r・zi) 〔名〕靴の周囲の部分．靴の底以外の部分；時には両側面部のみを指す．〈兰道的妈妈坐在她旁边纳～〉蘭道のお母さんは彼女のそばに腰かけて靴のまわりを縫っていた．

〔鞋杯〕 xiébēi 〔名〕(白)靴の杯；女ものの小さい靴を杯の代わりにすることで、元の詩人楊鉄崖が酒宴の遊びに始めた．〈吃～顽耍〉'鞋杯'をもってしゃれ飲みしてみよう；（《金瓶梅・6》）．

〔鞋布〕 xiébù 〔名〕あやしゅす；布靴の生地．

〔鞋擦〕 xiécā 〔名〕(方)靴はけ．靴ブラシ．＝'鞋刷子'；(広)．

〔鞋撑〕 xiéchēng 〔名〕靴型．

〔鞋抽〕 xiéchōu (方)＝'鞋拔(子)'；(広)．

〔鞋搭拉袜搭拉〕 xié dāla wà dāla (白)＝'鞋趿拉袜趿拉'；（《紅樓夢・27》）．■テキストによっては'鞋塌拉袜塌拉'とも．

〔鞋带(儿・子)〕 xiédài(r・zi) 〔名〕靴ひも．〈系（jì）～〉靴ひもを結ぶ．〈一根～〉靴ひも一本．〔～菌〕(植)ナラタケ．〔～状砂岩〕(石)靴ひも状砂層．

〔鞋底(儿・子)〕 xiédǐ(r・zi) 〔名〕靴底．また靴の底に用いる布．〈扎～〉靴底を刺す．〔～线〕(方)（普通靴底を刺すのに用いる）太糸．

〔鞋底板〕 xiédǐbǎn ＝'鞋底巴'，'鞋底掌'／(方)'鞋底(儿・子)'；(四川)．

〔鞋底鱼〕 xiédǐyú 〔名〕(魚)シタビラメ．ウシノシタ．＝'牛舌鱼'

〔鞋店〕 xiédiàn 〔名〕靴店．靴屋．

〔鞋垫(儿)〕 xiédiàn(r) 〔名〕靴の敷き皮．〈垫～〉靴の敷き皮を入れる．

〔鞋钉儿(～子)〕 xiédīngr(～zi) 〔名〕靴鋲．編み上げ靴の金具．〈鞋底钉上～〉靴底に鋲を打つ．

〔鞋粉〕 xiéfěn 〔名〕靴に塗る粉．

〔鞋跟(儿)〕 xiégēn(r) 〔名〕靴のかかと．

〔鞋弓步窄〕 xié gōng bù zhǎi 〔成〕'弓鞋'を履いていて、進む歩幅が小さい；昔、纏足をした女性が履く靴を'弓鞋'といった．〈只拣僻静处走去，顾不得～〉ただ人気の少ない所を選んで行き、足どりが遅いことをかまっておれません；（《警世・11》）．

〔鞋弓袜窄〕 xié gōng wà zhǎi 〔成〕纏足をした小さな足のさま；（《元曲・黒旋風・楔子》）．

〔鞋骨子〕 xiégǔzi 〔名〕布靴の底；はじめ布ぎれをのりづけし、日にあてて乾かすが、この乾きあがったものを'鞋骨子'という．

〔鞋柜〕 xiéguì 〔名〕履物入れ．げた箱．

〔鞋号〕 xiéhào 〔名〕靴の文数；靴のサイズ．

〔鞋后跟〕 xiéhòugēn 〔名〕靴のかかと；ヒールの上の部分．

〔鞋护扇〕 xiéhùshàn 〔名〕泥が靴に入らないようにひざ下から靴にかけて覆う布．

〔鞋尖〕 xiéjiān 〔名〕靴のつま先．

〔鞋匠〕 xiéjiang 〔名〕靴職人．靴屋．

〔鞋脚〕 xiéjiǎo 〔名〕①履物；靴や靴下など．＝'鞋袜'〈她穿的～都是她自己作的〉彼女の履いている履物は全部彼女自身で作ったものだ．〈料理她的～梳妆〉彼女の履物から化粧まで世話をやく；（《兒女・23》）．〔～钱〕足代．だちん．②(方)ささいなことのたとえ．③(方)（つくろい物などの）針仕事；(四川)．〈孩子的针头～一直由他料理〉子どもの針仕事は全部彼がやる．④(白)女の人同士が贈る女性の使用品をいう；着物や頭につけるこまごました品物など．(旧)〈拜见大小，递见面～〉すべての人（ほかの夫人）に対し、初対面の贈り物をする；（《金瓶梅・9》）．

〔鞋金〕 xiéjīn 〔名〕仲買手数料．

〔鞋窠旯儿〕 xiékēlar ＝'鞋壳拉儿'，'鞋窠郎儿'，'鞋窠浪儿'，'鞋窠子'〔名〕(方)靴の足の入る部分．靴の内側；(北京)，(東北)．〈～里进去一个砂子〉靴の中にじゃりが一つ入った．

〔鞋壳篓子〕 xiékelōuzi (方)＝'鞋窠旯儿'；(北京)．

〔鞋口〕 xiékǒu 〔名〕靴の口．〈滚～〉靴の口の部分のへりをかがる．

〔鞋扣〕 xiékòu 〔名〕靴のとめ金．

〔鞋里〕 xiélǐ 〔名〕'布鞋'の裏地．〔代〕(方)どこ．＝'哪里'；(呉)．■'喈里'とも書く．

〔鞋脸(儿)〕 xiéliǎn(r) 〔名〕'鞋帮(儿・子)'の上部と前部．

〔鞋梁〕 xiéliáng 〔名〕中国式の靴の中央の縫い合わせの部分．

〔鞋料〕 xiéliào 〔名〕靴を作る材料．

〔鞋码〕 xiémǎ 〔名〕(方)靴の鋲．＝'鞋钉'；(広)．

〔鞋帽〕 xiémào 〔名〕靴と帽子．〔～部〕同上の売り場；百貨店などの．〔～店〕靴帽子店；中国の百貨店などでは、多く靴と帽子を一つの売り場で売っている．

〔鞋面〕 xiémiàn 〔名〕靴の甲．

〔鞋皮〕 xiépí 〔名〕(方)靴のかかと；(呉)．〈拖～〉靴のかかとを踏みつぶして履く．

〔鞋片儿〕 xiépiànr 〔名〕(方)かかとのすり減った靴；(北京)．

〔鞋片子〕 xiépiànzi 〔名〕布靴などかかとの部分をつぶしスリッパ代わりにしたもの．

〔鞋铺〕 xiépù 〔名〕(旧)靴屋．＝'鞋店'

〔鞋人头〕 xiéréntou (方)＝'鞋楦(头・子)'；(呉)．

〔鞋扇〕 xiéshàn (方)＝'鞋面'

〔鞋舌〕 xiéshé 〔名〕靴の甲の部分を指す．

〔鞋刷(子・儿)〕 xiéshuā(zi・r) 〔名〕靴はけ．靴ブラシ．

〔鞋趿拉(儿)〕 xiétāla(r) ＝'鞋塌拉(儿)'〔名〕(方)スリッパ．つっかけ；(北京)，(東北)．

〔鞋趿拉(儿)袜趿拉(儿)〕 xié tāla(r) wà tāla(r) ＝'鞋塌拉(儿)袜塌拉(儿)'〔熟〕(方)靴も靴下もぼろぼろ；みすぼらしい身なりをいう；(北京)，又(白)．〈瞧他整天～的，替他心里窝得慌〉彼は一日じゅうみすぼらしいなりをしているので、気の毒でならない．

〔鞋套〕 xiétào 〔名〕オーバーシューズ．

〔鞋头袜脑(儿・的)〕 xiétóu wànǎo(r・de) 〔連〕(方)こまごました日用品；(東北)．〈全家人指望他买点油盐酱醋和～〉一家の人は彼が油・塩・みそ・酢やこまごました日用品を買うのを望んでいる．

〔鞋袜〕 xiéwà 〔名〕①靴下．②靴と靴下．(旧)〈还与干娘做送终～〉またおっかさんのために野辺送りの靴と靴下を作らなければならない；（《金瓶梅・4》）．〈衣服、～，头上头发，前齐眉，后齐项，一似个小头陀〉着物から履物まで、髪は前はまゆのところで、後ろは首筋のところで切りそろえ、まるでお稚児さんのようでした；（《清平・五戒禪師》）．

〔鞋窝(子)〕 xiéwō(zi) 〔名〕靴の足を入れる部分．＝'鞋碗子'

〔鞋鞋脚脚〕 xiéxiéjiǎojiǎo 〔形〕それぞれが自由かってにふるまっているさま；×'鞋脚'．〔名〕(白)☞'鞋脚④'

〔鞋楦(头・子)〕 xiéxuàn(tou・zi) 〔名〕靴の木型；靴を作る時に靴の中に入れて形を整えるもの．

〔鞋眼(儿)〕 xiéyǎn(r) 〔名〕靴ひもを通す穴．

〔鞋样〕 xiéyàng 〔名〕（短）靴の型紙．

〔鞋叶折〕 xiéyèzhé 〔名〕靴べら．

〔鞋油(儿)〕 xiéyóu(r) 〔名〕靴のクリーム．靴墨．靴光沢剤．〈擦～〉同上を塗る．

〔鞋掌〕 xiézhǎng ＝'鞋底(儿・子)'〈打～〉靴底を打ちつける．

〔鞋罩〕 xiézhào 〔名〕(体)ロング・スパッツ；登山．

〔鞋拽靶儿〕 xiézhuàibàr 〔名〕(旧)旧時、纏足した女性が靴を履くのに便利なように、靴のかかとに縫いつけてあった葉形の布．＝'叶拔'

〔鞋子〕 xiézi 〔名〕(方)靴．短靴；(湘)．〈前天金凤姐擅自拿了太太的一副鞋面缎去自己做了～〉おととい金鳳姐は自分勝手に奥さんの靴の生地を持って行って、自分で靴を作った．

〔勰〕

xié ＝'协'；多く人名に用いる．

〔谐〕

xié ①ほどよく調和している．〈音调和～〉音調が合っている．②（交渉が）まとまる．〈事～之后，就可动身〉事がうま

くまとまったら、すぐ出発できるであろう. ③冗談を言う. おどける. 〈亦庄亦～〉いかめしくもあり、おどけてもいる；（«小玉»）. ④意のごとくなる. 〈博求名妓, 久而未～〉広く名妓を求めたが、長い間かかってもまだ心にかなわない. ⑤妥当に処理する. 成功する. 成しとげる. 〈吾得公瑾, 大事～矣！〉それがし公瑾を得れば、大事は成されたようなもの；（«三國·15»）.

〔谐比〕 xiébì (書)〔動〕なれ親しむ. 〔名〕親しい友達.

〔谐波〕 xiébō 〔名〕(物)(機)調波. 高調波. ハーモニックス. 〔～分析〕高調波分析. ハーモニック·アナリシス. 〔一器〕〔一仪〕調波分析器. 〔～辐射〕(気)ハーモニック·ラジエーション. 〔～级数〕(気)ハーモニック·シリーズ. 〔～减速装置〕調和変速機. 〔～率〕調波率. 〔～脉动〕調波脈動. 〔～失真〕調波歪み. 〔～振荡〕(電)調波振動.

〔谐臣〕 xiéchén 〔名〕(書)宮廷内の俳優；旧時、宮廷内に召しかかえられていた役者. 〈～顑官, 怡愉天颜〉いろいろな俳優が、天子を楽しませる；（«唐書·元結傳»）.

〔谐当〕 xiédàng 〔形〕(白)穏当である. 〈这桩事, 却有些不～〉この件は少しまずいことがある；（«古今·3»）.

〔谐附〕 xiéfù 〔動〕(書)迎合する. へつらう. 〈矩性亮直, 不能～贵势〉劉矩は誠実な人柄で、權勢のある者に迎合できない；（«後漢書·劉矩傳»）.

〔谐和〕 xiéhé 〔形〕①よく調和がとれている. ＝'和谐' 〈这幅风景画的色彩非常～〉この風景画の色彩はとても調和がいい. 〈柯仲平同志欣赏着他～的韵调〉柯仲平は彼のよく調和がとれている韻調を鑑賞していた. 〈虽处处必须争斗, 却又处处见出～〉あちこちで闘争しなければならないが、またあちこちに調和が見られる. 〔～平衡器〕(機)調和釣り合い機. 〔～运动〕(機)弦運動. 〔～振动〕(機)調和振動. ②(書)仲がよい. 〔動〕(書)やわらげる. 〈掌司万民之难, 而～之〉万民の難儀をつかさどり、これをやわらげる；（«周禮·地官·調人»）. 注 '谐和'は五四時代の文学作品に多く用いられている. 現在は'和谐'の方が普通.

〔谐价〕 xiéjià 〔動〕(書)値段の相談をする. 値段をかけあう. 〈当之官者, 先至西园～, 然后得去〉その職にある者はまず西園に行って値段をかけあい、その後立ち去ることができる；（«後漢書·張讓傳»）.

〔谐剧〕 xiéjù 〔名〕①(書)喜劇. ②'曲艺'〔歌い物·語り物〕と'戏剧'〔劇·芝居〕の中間に位置する一人芝居の一種；四川省に流布し、ユーモラスな内容が多い.

〔谐角〕 xiéjué 〔名〕(書)道化役者.

〔谐美〕 xiéměi 〔形〕(書)（言葉などが）流暢で上品だ.

〔谐模诗文〕 xiémó shīwén 〔連〕パロディ.

〔谐偶〕 xié'ǒu 〔名〕(書)気の合ったカップル.

〔谐频〕 xiépín 〔名〕(物)調波周波数. ハーモニック周波数.

〔谐趣〕 xiéqù (書)〔名〕興趣. おもしろみ. 〈～横生〉おもしろみが次々と出てくる. 興趣横溢する. 〔形〕調和がとれていておもしろみがある. 〈～园〉調和がとれ、おもしろみのある園.

〔谐声〕 xiéshēng 〔名〕(語)形声；六書の一つ. ＝'形声'

〔谐谈〕 xiétán 〔名〕(書)ふざけた話. 冗談.

〔谐调〕 xiétiáo 〔形〕調和がいい. 調和がとれている. 〈旋律～〉旋律に調和がある. 〈色彩也很～〉色彩もたいへん調和がとれている. 〈游览区周围的建筑物要跟名胜古迹～〉観光地の周囲の建築物は名勝古跡と調和をとらなければならない. 〈即使增建新建筑, 也必须考虑与原来街道的风格保持～〉たとえ新建築物を建て増やしても、必ずもとの街道の風格との調和を保つよう考慮しなければならない. 〔～色集〕(建)カラー·ハーモニー·マニュアル.

〔谐婉〕 xiéwǎn 〔形〕(書)（音調の）調和がとれていてやわらかい.

〔谐戏〕 xiéxì (書)＝'谐谑' 〈他性格幽默, 善于～, 大家都很喜欢他〉彼は性格がユーモラスで、ジョークがうまく、みんなからたいへん好かれている.

〔谐笑〕 xiéxiào 〔動〕(書)おかしがる.

〔谐协〕 xiéxié 〔形〕(書)（音声が）調和している.

〔谐星〕 xiéxīng 〔名〕(書)喜劇役者.

〔谐谑〕 xiéxuè 〔形〕(書)（言語が）こっけいで風刺を帯びている. 諧謔的である. 人を笑いに誘いこむ. 冗談を言う. 〈她听了那句～的话羞赧了, 两颊泛起淡淡的红晕〉彼女はその諧謔的な話を聞いて恥ずかしくなって、両ほほをかすかに赤く染めた. 〈恺之好～〉（顧）愷之は冗談を好んだ；（«晉書·顧愷之傳»）. 〔～曲〕（-qǔ）(音)スケルツォ.

〔谐易〕 xiéyì 〔形〕(書)ユーモアがあって近づきやすい. おもしろみがあってのんびりしている. 〈长源好～, 无威仪〉（陸）長源はユーモアを好み、いばったところがなかった；（«唐書·陸長源傳»）.

〔谐音〕 xiéyīn 〔動〕①音を合わせる. ②音をもじる. 音をかける. ③漢字音が同じ、あるいは似る. 〔名〕①協和音. ②オーバートーン. ③(物)倍音；一つの発音体の発する音の中、振動数の最も少ない音を基音といい、これより振動数の多い音を上音という. 上音の中、特に基音の整数倍の振動数をもつ音を倍音という.

〔谐语〕 xiéyǔ 〔名〕(書)諧謔語.

〔谐运动〕 xiéyùndòng 〔名〕(物)単弦運動. 調和運動.

〔谐振〕 xiézhèn 〔名〕(電)共鳴. 共振. 調波振動. レゾナンス. 〔～变压器〕共振変圧器. 〔～窗〕共振絞り. 〔～点〕共振点. 〔～电流〕共振電流. 〔～电路〕共振回路. 〔～电桥〕共振ブリッジ. 〔～电位〕共鳴ポテンシャル. 〔～电压〕共振電圧. 〔～电子管〕レゾナトロン. 〔～范围〕共振範囲. 〔～管〕レゾナトロン. 〔～回路〕レゾナント·タンク. 〔～继电器〕周波数継電器. 〔～空腔〕共振空胴. 〔～灵敏度〕共振感度. 〔～膜片〕共振絞り. 〔～模〕共振モード. 〔～频率〕共振周波数. 共鳴振動数. 〔～器〕共鳴器. 共振器. 共振子. 〔～腔缝〕ギャップ. 〔～曲线〕共振曲線. 〔～误差〕共振誤差. 〔～吸收〕共鳴吸収. 〔～线〕共鳴線. 〔～线圈〕共振コイル. 〔～箱〕共振箱. 〔～指示器〕共振表示器. 〔～子〕共振子.

〔谐振动〕 xiézhèndòng 〔名〕(機)倍振動.

〔嗋〕

xié ①閉じ合わさる. 閉合. ②〔嗋赫〕（xiéhè）〔動〕あくびをする. ③〔嗋呷〕（xiéxiā）〔動〕(書)呼吸する.

〔熁〕

xié 〔動〕(方)あぶる；四川.

〔擷〕

xié ①摘み取る. 取り除く. 〈采～〉同上. 〈宝玉又将盆内的一枝并蒂秋蕙用竹剪刀～了下来, …〉宝玉はまた鉢植えの花の二つ並んだ秋蕙をタケばさみで一枝切り取ると、…；（«紅樓夢·44»）. ②衣服のすそで物をくるむ. 着物のつまを帯にはさみ、中に物を入れる. ＝'襭' ③〔動〕まさぐる. 〈她们～着念珠〉彼女たちはじゅずをまさぐっていた；（«魯·彷·離»）.

〔擷取〕 xiéqǔ 〔動〕取る. 採取する. 選び取る. 〈～精华〉精髄を取る.

〔擷英〕 xiéyīng 〔動〕(書)精髄を選び取る.

〔獗〕

xié (動)＝'獬'

〔襭〕

xié ＝'擷②'

〔缬〕

xié 模様のある絹織物.

〔缬氨酸〕 xié'ānsuān 〔名〕(化)バリン；必須アミノ酸の一種.

〔缬草〕 xiécǎo 〔名〕(植)カノコソウ；多年生草本植物. 〔～根〕(薬)吉草根；カノコソウの根. 〔～油〕(薬)吉草油.

〔鞋〕

xié 〔形〕(方)粗い. ざらざらしている. なめらかでない；四. 〈呢块板冇刨过, 太～喇〉この板はかんながけしていないから、ひどくざらざらしている.

〔鞋里〕 xiélǐ (方)＝'鞋里〔代〕'；四.

〔鞋熠熠〕 xiéyìyì 〔形〕(方)ざらざらしているさま. 粗いさま；四. 〈张纸～, 冇办法写字〉紙がざらざらして、字が書けない.

〔写㊀〕（寫）

xiě ①〔動〕（文字を）書く. （…で）書く. （…に）書く. 〈～字〉字を書く. 〈～毛笔字〉毛筆で書く. 〈～黑板〉黒板に書く. 〈～了休书〉離縁状を書いた；（«清平·快嘴»）. ②〔動〕（文学作品を）書く、作る. 〈～诗〉詩を書く. ③描写する. 〈～景〉風景を描写する. ④画く. 〈～实〉☞〔写实〕. ⑤〔動〕(方)契約書を書く. 契約する. 雇う；又(白). 〈～船〉船を雇う. 〈又～了二十四个长骡, 自武城到华亭〉また旅に使うロバ24頭を武城から華亭までという契約で雇った；（«姻緣·4»）. 〈到松江买了百来个布, 独自～了一只满风梢的船〉松江に来て布を百巻ばかり買い、単独で帆船を一艘雇った；（«初拍·8»）. ⑥移す. 流す. 除く. 〈以浍～水〉みぞによって（田畑に）水を引く；（«周禮·地官·稻人»）. 〈驾言出游, 以～我忧〉車に乗って出て遊び、私のうさを晴らそう；（«詩經·邶風·泉水»）. ⑦〔名〕姓. ∥㊁ xiè

〔写白〕 xiěbái（又）xiěbó 〔動〕(書)①きれいに書き写す. 〈«中庸章句»比略修定, 烦二哥带～人来〉«中庸章句»がだいたい出来たので、あなたに清書する人をつれてきてもらいたい；（«朱子續集»）. ②罪をすすぐ. 汚名をすすぐ.

〔写包票〕 xiě bāopiào 〔連〕保証書を書く. (転)太鼓判を押す. 保証する. 請け合う. ＝'打包票' 〈写过啥子包票吗？〉なにか保証などしましたか. 〈你的福气是可以～的了〉あなたの福運は太鼓判を押せることになりました；（«魯·吶·社»）.

〔写本〕 xiěběn 〔名〕①写本. ＝'抄本' ②(白)書記の助手役. ＝'贴书'

〔写表〕 xiěbiǎo 〔動〕上奏文を書く.

〔写波器〕 xiěbōqì 〔名〕オシログラフ.

〔写出〕 xiěchū 〔動〕書き表す. 表記する. 〈用罗马字～〉ローマ字で表記する.

〔写船〕 xiěchuán 〔動〕①船を雇い、頼み、乗船する. ②船の切符を買う.

〔写错(了)〕 xiě, cuò(le) 〔動〕書き違える. 〈一时不留心～了〉ちょっとうかつにして書き違えた.

〔写倒字ㄦ〕 xiě dàozìr 〔熟〕(方)婿入りする. ＝'入赘'；北京.

〔写地〕 xiědì 〔動〕(方)土地を借りて耕作する；河南. 〈他起初还想央人～, …〉彼は最初、人から土地を借りて耕作しようと思い、….

〔写法〕 xiěfǎ 〔名〕書き方. 〈怎么～？〉どのように書くか.

〔写稿〕 xiě, gǎo 〔動〕下書きする. 草稿をつくる.

〔写供〕 xiěgōng 〔動〕(白)供述を書く. 〈招房书吏在一旁～〉取り調べ所の書記は、そばで供述を書き記しました；（«三俠·5»）.

〔写鼓语句〕 xiěgǔ yǔjù 〔連〕(機)ライト·ドラム·ステートメント.

〔写关键字〕 xiěguānjiànzì 〔名〕(機)ライト·キー.

〔写号〕 xiě, hào 〔動〕(方)宿泊の登録をする；四川. 〈在柜上写了号, 再

X

抱铺盖>カウンターで登録してから布団をお持ちください.

[写话] xiěhuà 〔動〕(話したとおりに)作文する. [～教学]小・中学生対象の作文指導法の一つ;葉聖陶が提唱し、口頭による表現形式をそのまま作文に反映させることにより、作文教育の効果を高めようとするもの. 先に口頭発表を行い、それを文字化する.

[写寄] xiějì 〔動〕(手紙などを)書いて出す.

[写家] xiějiā 〔名〕① 作家. <这样, 我每月就能有二百元的固定收入, 可以作职业～矣>このように私は毎月2百'元'の固定収入があったから、職業作家といえるだろう. ② 書家. 書道家. <不见这块匾, 我还不知道你是个～哩>この横額を見なければ、あなたが書家だということを知らなかった.

[写进] xiějìn 〔動〕書き込む. (文言紋を)もり込む. <～小注儿>割り注を書き込む. <～了有关条文>関係ある条文に書き込む.

[写景] xiě, jǐng 〔動〕☞ (手解) ③.

[写就] xiějiù 〔動〕書きあげる. 書き終わる.

[写捐] xiě, juān 〔動〕① 寄付帳に書く. ② 義金を募集する. ③ 募金に応ずる.

[写绝] xiějué 〔動〕書きつくす. ことごとく書く.

[写刻] xiěkè 〔動〕(文字や絵を)書いたり刻んだりする. (書)

[写漏(了)] xiělòu(le) 〔動〕書き落とす. <发现～了的字>書き落とした字に気がつく.

[写码] xiěmǎ 〔名〕(電) 符号化. コーディング.

[写明] xiěmíng 〔動〕はっきり書く. <请～价钱!>値段をはっきり書いてください. <开会的通知书上必须～月日, 时间和地址>開会の通知書に月日、時間、場所を明示せねばならない.

[写染] xiěrǎn 〔名〕(白) ① 書画. <娶妻王氏, 少年美貌, 读书识字, ～皆通>王氏を妻としたが、王氏は若くて美しく、学問にも通じ、書や絵が得意であった; (《初拍·27》). ② (文章などの)創作, 書かれたもの. 筆墨.

[写入] xiěrù 〔名〕(機) リード・イン. [～磁头]書き込みヘッド. [～存储器]ライト・ストア. [～电路]書き込み回路. [～脉冲]ライト・パルス. [～绕组]ライト・ワインディング.

[写扇] xiěshàn 〔動〕(白) (主として人に贈るために)扇に文字や文章を書く.

[写上] xiěshàng 〔動〕記入する. 書き付ける. <请～你的详细住址!>あなたの詳しい住所を記入してください. <在新买的本子上～了名字>新しく買ったノートに名を書き付けた.

[写身子] xiě shēnzi 〔熟〕(白) 体を抵当にして借金の証文を書く.

[写生] xiěshēng (美) 〔名〕写生. [静物～]静物写生. [室外～]野外写生. [～簿][～集]スケッチ・ブック. [～画]絵画. 写生画. 〔動〕写生する. 実物や風景を見ながらその絵を描く. <在木桥旁边一位画家正在～>木の橋のそばで一人の画家がちょうど写生しているところです.

[写生意] xiě shēngyì 〔熟〕(方) 仕事を契約する. 仕事を見付ける; 四川. <要写到生意, 才能烟饭两开>仕事を見付けてやっと食事ができ、一服できる.

[写实] xiěshí 〔動〕ありのままに描く. ありのままに書く. 〔名〕写実. [～派]写実派. リアリスト. [～主义] (旧) 写実主義. ='现实主义' (例) <这是我对于文学上的什么浪漫主义、自然主义、～以及为人生、为艺术等等所上的第一课>これは文学上のロマン主義・自然主義・写実主義および人生のため、芸術のためなどの第一課であった.

[写书] xiěshū 〔動〕(白) 手紙を書く. <～一封>手紙を一通書く; (《醒世·1》).

[写书不如解书人] xiěshū bùrú jiěshūrén 〔諺〕本を書く人は本を解釈する人に及ばない. (喩) 本を読む人はこまかく分析して、作者の考えもしなかったことを導き出したりする.

[写数] xiěshù 〔名〕(機) ライト・イン. [～策动器]ライト・ドライバー. [～环]ライト・リング. [～驱动器]ライト・ドライバー. [～相位]書き込み位相.

[写头] xiětóu 〔名〕(電) 書き込みヘッド.

[写下] xiěxia 〔動〕① 書きとめておく. 書いておく. ② (書くだけのスペースがあり)書く.

[写写记记] xiěxiejìji 〔動〕書いたり記録したりする; × '写记'. <眼下干工作, 搞生产, 离不开～>目下仕事をし、生産をするには、書いたり記録したりすることはつきものだ.

[写形] xiěxíng 〔動〕(書) ① 形・肖像を画がく. <鉴貌不鉴道, ～宁写心>形だけ見て心を見ない. 形を画くよりむしろ心を画いた方がよい; (梅堯臣《傳神悦躬上人》詩). ② (中医) (中国伝統医が)病人のようすを診る. <越人之为方也, 不待切脉望色听声～>越の人が処方箋を書く時は、患者の脈・顔色・声・ようすによらない; (《史記·扁鵲列傳》).

[写意] xiěyì 〔名〕① 中国画法の一つ;形式に拘泥せず、細かい巧みさを求めず、精神の表現に重きを置く画法. さらっとした筆遣いで、対象の表情態度や意趣を描き、それで作者の胸懐を表現する画法. <藕丫头虽会画, 不过是几笔～>藕さんは絵が上手ですが、'写意'でしかありません; (《紅樓夢·42》). [～画] '写意'の絵. ② (美) 写意. 〔動〕① (事物の生動的なところを)表す. ② 筆まかせに粗描する. ③ 心中を披露する. ☞ '写意 xièyì' (☞ '写㊁')

[写忧] xiěyōu 〔動〕(書) うさを晴らす. = '解忧'

[写约] xiěyuē 〔動〕契約書を書く.

[写在瓢底下] xiězai piáodǐxia 〔熟〕ひしゃくの下に字を書く. (喩) 口先だけでできない約束をする; ひしゃくの下はぬれているから字が書けない.

[写栈房] xiě zhànfáng 〔熟〕(方) 旅館を探す; 四川.

[写帐] xiě, zhàng 〔動〕① 勘定をつけにする. 掛け買いにする. ② 掛け売りになる. ③ 記帳する. 帳簿をつける. 〔名〕(xiězhàng) 帳簿係.

[写照] xiězhào 〔動〕描写し描く. 描き出す. 描写し表現する. <这一段话简直是在替我～>この一段は僕のために描いてくれているといってもいいくらいだ. <然而我仍旧要说, 我写小说并不是完全给朋友们～>しかし私はやはり私が小説を書くのは決して全部が友人たちのために描写表現するのでないと言いたい. 〔名〕(たんねんな)描写. <那个时代的真实～>その時代の真実の写しである. <这里全是高山峻岭, '只见青山不见人', 是很好的～>この辺りはすべて高山急峰で、「ただ青山が見えるだけで人は見えない」とはぴったりした描写だ. <这就是当时奴隶制度岌岌可危的～>これは当時の奴隷制度が危機に瀕した描写にほかならない.

[写真] xiězhēn 〔動〕人の姿や像を描く. <众臣即依旨, 选两个会～的>諸臣は上意に従い、さっそく二人の似顔絵かきを選び出した; (《西遊·10》). 〔名〕① 描いた人の姿や像. <平日他觉得这些人的笨重、呆板、枯燥, 这时都只成了自己的～>ふだん、彼はこの人たちの鈍重さ・気の利かなさ・退屈さを感じていたが、この時、それらはすべて自分自身の姿にすぎなくなっていた. ② 真実の描写.

[写真版] xiězhēnbǎn 〔名〕写真版.

[写纸] xiězhǐ 〔動〕(方) 契約する; (閩).

[写字] xiě zì 〔連〕字を書く. [～的拿逃军] 〔歇〕書記が逃亡兵を捕らえる. (喩) ('一身故事儿'と続き)用事が多いことをいう. (例) <～, 我如今一身故事儿哩!>書記が逃亡兵を捕らえたように, 私もいま大忙しなのです; (《金瓶梅·37》). [～间] (方) 事務室. オフィス. = '办公室'; (閩). [～楼]事務所. [～台][～柏]事務用デスク. 事務机; 多く引き出し・戸棚のついている. = '书桌' (例) <觉慧立在～前, 他默默地望着白纱窗帷>覚慧は事務机の前に立ち、だまって白紗の窓カーテンをながめていた. [～桌]文机. 〔動〕(xiě, zì) ① (方) 署名し花押する. ② (白) 手紙を書く. <几遍～来唤他回去>何回となく手紙を書き、彼に帰るように言った; (《警世·32》).

[写字儿] xiě zìr 〔連〕① 契約をする. ② 字を書く; 俗語. 〔熟〕(方) ① 事務を執る; 北京. <他在洋行里～>彼は外国人の店に務めている. ② (証拠に)一筆書く; 北京. <口说无凭, 还得写个字儿>話だけではあてにならぬので、なお一筆書かねばならない.

[写作] xiězuò 〔動〕文章を書く; 時には文学作品の創作を指す. <～一篇论文>論文一編を作る. 〔名〕① 創作. 文章を書くこと; (搞～). <住在乡下的一个休养所中, 从事朱德传的～>田舎の休養所に宿をとって、朱徳伝を書くことに従事していた. [～方法]創作方法. [～技巧]創作技巧. [～组]執筆グループ. ② (白) 書と文. 書道と文章. <王公见他～俱高, 心中十分敬重>王公は彼が書も文もすぐれているのを知り、心の中ではとても尊敬した; (《古今·5》).

[血㊀]

xiě ① 〔名〕血; 口頭語で単独で用いる場合、あるいは日常語的な複合語では xuè と発音せず、多くこの音による. <流了一点～>少し血が出た. <衣襟上有几滴～>襟の所には血が数滴ついていた. ② 〔名〕(方) 銭を指す. (注) 語彙については xuè の項も参照. // ㊁ xuè

[血奔心] xiě bènxīn 〔熟〕(方) 誠心誠意. 心から; 東北. <今天你～似的扑奔他来>今日あなたは真心から彼のところへかけつけた.

[血脖儿] xiěbór 〔名〕(方) (食) ブタ・ヒツジなどの首筋の肉.

[血肠(儿)] xiěcháng(r) 〔名〕血を詰めた動物の腸; 食べ物.

[血赤糊拉(的)] xiěchihūlā(de) 〔形〕(方) 血にまみれているさま. 血糊がべっとりついているさま. = '血糊淋拉(的)', '血丝胡拉(的)', '血糊拉(的)'; 東北. <肠子～的掉在外面>血にまみれた腸が体外に露出している.

[血道子] xiědàozi (又) xuèdàozi 〔名〕① 皮膚上の細長い傷痕. ② みみずばれ.

[血点儿红] xiědiǎnrhóng 〔名〕血のように赤い色. 〔形〕同上の色をしている.

[血豆腐] xiědòufu 〔名〕ニワトリ・ブタなどの血液を固めた食べ物.

[血岗子] xiěgǎngzi 〔名〕血がにじんでもりあがった筋.

[血糕] xiěgāo 〔名〕(方) 家畜の血で作った豆腐のような食品.

[血光鬼] xiěguāngguǐ 〔名〕(方) 人を殺す幽霊; 四川.

[血锅巴] xiěguōba (又) xuèguōba 〔名〕(方) 血が凝結して、かさぶた状になったもの. <用手抠抠嘴上的～>手で口もとの血の塊をかき取る.

[血乎乎(的)] xiěhūhū(de) 〔形〕血がべっとりついているさま. <他～地躺在我的怀里>彼は血がべっとりついたまま私の胸によりかかっていた.

[血糊糊(的)] xiěhúhú(de) (又) xiěhūhū(de) 〔形〕血がべとついているさま. 血みどろだ. 血まみれだ. 血だらけだ. <～的伤口>血まみれの傷口. <地上～的一片>地べた一面血だらけである. <面颊上～一片>ほおには一面に血がべっとりついた.

［血糊淋拉］xiěhulínlā ＝‘血忽淋剌’，‘血乎零落’，‘血糊流拉’〔形〕㊄血が滴るさま；[北京]．〈瞧他手上蹭得～的〉ほら、彼の手はすりむけて血がたれている．

［血活］xiěhuo ＝‘血花（-hua）’，‘血乎（-hu）’，‘血唬（-hu）’，‘血虎（-hu）’，‘血活碟子’／‘邪乎〔形〕’〈闹得这么～〉こんなにも大げさに騒ぐ．

［血津ㄦ］xiějīnr㊂xuèjīnr ＝‘血筋ㄦ’〔名〕皮膚をすりむいたとき滲出する血．血のにじみ．

［血块子］xiěkuàizi〔名〕血の塊．

［血料］xiěliào㊂xuèliào〔名〕家畜の糊状の血；器物に塗る．

［血淋淋(的)］xiělínlín(de)㊂xiělīnlīn(de)〔形〕①鮮血が流れ続けるさまの形容．血が滴っているさま．〈他见过那些～的无头缺臂的尸首〉彼は鮮血の流れる頭と腕のない死体を見たことがある．②厳しく残酷・残忍・冷酷・過酷なたとえ．〈听了许多残酷的～的事实〉たくさんの残酷で生々しい事実を聞いた．

［血沫(子)］xiěmò(zi)㊂xuèmò(zi)〔名〕血の泡．〈拂去他嘴角的～，用心地听着〉彼の口すみの血の泡をぬぐって、注意して聞いていた．

［血人ㄦ］xiěrénr㊂xuèrénr〔名〕血だるま．

［血色ㄦ］xiěshǎir〔名〕血色．赤い色．

［血丝(ㄦ)］xiěsī(r)㊂xuèsī(r) ＝‘血丝络子’〔名〕血走った細い線．〈带着～〉血走っている．〈带～的眼〉血走っている目．

［血丝糊拉(的)］xiěsihūlā(de)〔形〕①血が一面に流れているさま．血まみれのさま；俗語．〈看那个伤员～的，先给他洗洗〉ほら、あの負傷者は血まみれだ．先に(傷口を)洗ってやろう．〈凌晨二点钟，急诊室送来一个～的病人〉夜明けの2時に救急診察室へ血まみれの病人をつれてきた．②毒々しいほど赤いさま；俗語．＝‘血赤糊拉’

［血汤子］xiětāngzi〔名〕①(地面に流された)血液．②血の混じった水．③血液．

［血晕］xiěyùn〔名〕(打撲などでの)赤紫色のあざ．血あざ．☞‘血晕 xuèyùn’

［写㊀］（寫）

xiè［写意］(xièyì)〔形〕㊄1)気持ちがよい．心楽しい．のんきである．のんびりしている．気楽である．自由である．思うままである．楽しい．心にゆとりがある．快適である．愉快である．(事が)容易である；もと㊇．〈他的生活倒～呢！〉彼の生活はなかなかのんびりしているね．〈你不要太～！〉あまりのんびりしてはいけない．〈点上香烟，拍着屁股，非常～〉たばこに火をつけ、しりをたたいて、とてものびのびしている．〈人们住在洋房里蛮～〉人は洋館に住んで、しごくのうのうとしている．〈可是不久，政权建立起来，生活富裕了，过的～了〉しかしまもなく政権がうちたてられ、生活が豊かになり、日々心地よく過ごすようになった．2)あかぬけている．上品である．おおようである；㊇．〈迭个人看上去蛮～〉この人は見たところとてもあかぬけている．3)軽やかである．軽快である；㊇．〈说得～〉軽やかに言う．4)気に入っている．意にそっている；㊇．〈迭个人讲两句闲话老勿～〉この人が一言二言言ったが、まるで気に入らない．☞‘写意 xiěyì’ // ㊀ xiě

［灺］（炧）

xiè ろうそくの燃え残った部分．

［泻］（瀉）

xiè ①〔動〕液体が流れる．勢いよく流れる．〈一～千里〉文章の勢いが奔放なたとえ．〈眼泪直～〉涙があふれ続ける．〈蒙蒙的细雨现在也变成了倾盆直～〉そぼ降る雨も今は土砂降りに変わっている．〈大雨～〉大雨が勢いよく降る；(《初拍・7》)．②〔動〕下痢をする．腹を下す．〈上吐下～〉吐くやら下すやら．

［泻底ㄦ］xiè dǐr〔熟〕㊁真実を打ちあける．真情を吐露する．＝‘泄底’〈我是信你的，所以～，千万不要洩露〉私はあなたを信じているから本当のことを打ちあけるのです、決して人に漏らしてはいけませんよ；(《孽海花・48》)．

［泻肚(子)］xiè dù(zi)〔連〕①腹を下す；俗語．＝‘腹泻’，‘泄泻’②(劣ったものなどを)出す，淘汰する；俗語．〈用～的办法将他们赶出校门〉だめなものは出すという方法で彼らを校門から追い出した．〔名〕(xièdù)㊩下痢．＝‘腹泻’，‘泄泻’

［泻放沟］xièfànggōu〔名〕流出溝．

［泻根］xiègēn〔名〕㊰ブニオンヤ．

［泻湖］xièhú ＝‘潟湖’

［泻黄ㄦ］xiè, huángr ㊄＝‘澥黄ㄦ〔動〕’；[北京]．

［泻火］xiè huǒ〔連〕のぼせを下げる．

［泻剂］xièjì〔名〕下剤．

［泻痢］xièlì〔名〕下痢．

［泻流］xièliú〔名〕㊥エフュージョン．

［泻南补北］xiè nán bǔ běi〔成〕㊥中医 心火を瀉し腎水を補う；南方は火で北方は水であり、人では心は火に属し、腎は水に属するところから．

［泻鼠李］xièshǔlǐ〔名〕㊰①フラングラジュ．②ヨーロッパクロウメモドキ．

［泻水］xiè, shuǐ〔動〕(水を)流し込む，落とす．

［泻土］xiètǔ〔名〕水もちの悪い土．

［泻吐］xiètù〔動〕吐いたり下したりする．㊐

［泻血］xiè xiě〔連〕血を下す．瀉血する．

［泻泄］xièxiè〔動〕㊁下痢する．

［泻盐］xièyán〔名〕エプソム塩；硫酸マグネシウムの一種．下剤に用いられ、また入浴時の発汗を促す；俗語．

［泻药］xièyào〔名〕㊩下剤．通じ薬．カタルチン．

［泄］（洩）

xiè ①〔動〕液体・気体が漏れる．〈排～〉排泄する．㊗(張り詰めた気持ちが)ゆるむ．げっそりする．②〔動〕漏らす．〈～漏〉☞[泄漏]．〈不可～于外人〉他人に漏らしてはいけない；(《古今・40》)．③〔動〕発散する．〈～愤〉憤り・恨みを晴らす．④〔名〕姓．

［泄不急］xièbují〔動〕どっと流れない．

［泄场ㄦ］xièchǎngr〔動〕㊄品位にかかわる；[北京]．〈净好(hào)说点子～的话〉品の悪いことばかり言いたがる．〈别干那～事ㄦ！〉そんな品のないことをするな．

［泄出量］xièchūliàng〔名〕㊥流出量．

［泄底］xiè, dǐ〔動〕すっぱ抜く．素性をばらす．内実を漏らす．＝‘泄漏底细’〈我把底泄给你〉私は内情をあなたに漏らしてやる．〈他那里知道，暗地里有个展爷与他泄了底呢？〉ひそかに展爺が彼に内実をばらしたということをどうして知り得よう；(《三俠・21》)．

［泄放］xièfàng〔動〕漏らす．［～电路］㊢ブリードオフ回路．［～电阻］㊢ブリーダー抵抗．［一器］㊥リーク抵抗器．［～阀］㊢リリーフ弁．

［泄愤］xiè, fèn〔動〕☞[字解]③．〈泄心中之愤〉心の恨みを晴らす．〈为了～动武起来〉腹いせに暴力に訴える．〈一部分亲戚以为我把这本小说当作个人～的工具〉一部の親戚は、私がこの小説を個人的に恨みを晴らす道具としていると思っている．〈各人有各人的主意，有的是～〉各人が各人の考えを持ち、あるものはうっぷんを晴らそうとした；(《官場・57》)．

［泄恨］xiè, hèn〔動〕恨みを晴らす．うっぷんを晴らす．〈他们妄图借此泄心头之恨〉彼らはこれによって心の恨みを晴らそうと大それたたくらみをする．

［泄洪］xièhóng〔動〕(洪水を防ぐため)放水する．［～洞］洪水時の排水路．［～区］遊水地区；河川に隣接し、洪水の際に河川の決壊から都市を守るために放水する地区；建築は禁止．

［泄黄ㄦ］xiè, huángr ㊄＝‘澥黄ㄦ〔動〕’；[北京]．〈又摸出一个～的臭鸡蛋〉また一つ黄身のとけた臭い卵をさぐりあてた．

［泄机］xièjī〔動〕㊗機密を漏らす．〈若小人要劫他，岂肯先自～？〉もしも私が奪うつもりだったら、どうして機密を先に漏らしますか；(《二拍・21》)．

［泄劲(ㄦ)］xiè jìn(r)〔連〕自信や力をなくす．がっかりする．気落ちする．腰くだけになる．はずみがぬける．張り合いがぬける．気を落とす．〈栽了跟头，他～了〉しくじって彼は張り合いがぬけた．〔形〕(xièjìn(r))㊄㊗能力が不足している．劣っている；[北京]．〈这点ㄦ事都办不好，多～！〉こんなことすらできないなんて，何と役たたずなのだ．〈这戏演得太～了〉この芝居はあまりにへただ．

［泄尽郁愤］xiè jìn yù fèn〔成〕溜飲が下がる．

［泄力］xièlì〔名〕㊥電圧降下用の変圧器；俗語．

［泄痢］xièlì〔名〕㊩下痢．㊟‘泄利’とも書く．

［泄里逛荡］xièliguàngdang〔形〕㊄胃あるいは容器の中の液体が多くて流れる形容．

［泄量］xièliàng〔動〕減量する．量が減る．

［泄料］xièliào〔名〕㊥ブロー・ダウン．

［泄漏］xièlòu ＝‘泄露’〔動〕①(秘密などを)外に漏らす．(人に教えるべきでないことを)人に知らせる．〈不许～〉他言してはいけない．〈～计划〉計画をばらす．〈～秘密〉秘密を漏らす．〈～消息〉消息・ニュースを漏らす．〈不要随便～！〉みだりに他言するな．〈我们的事完全～给对方〉こちらのことが相手につうつうになった．〈把反面的秘密自行～〉裏側の秘密を自分で漏らす．〈她的嘴快，终于～了消息〉彼女の口は軽く、ついにニュースを漏らしてしまった．〈又分付舟人，不许～其事〉また船乗りに、このことを漏らすでないぞと申しつけた；(《古今・27》)．〈既然～怎干休？〉漏れてしまった以上どうして穏便にすみましょう；(《王西廂・4・2》)．［～风声］情報を漏らすこと；(《京本・14》)．［～机关］事物のキーポイントをこっそり漏らす．㊐〈想必是大事情～〉きっと大事件は機密が漏れたのだろう．［～天机］〔成〕極秘のことを漏らす．②(液体や気体が)漏れる．〔名〕㊥㊥漏れ．

［泄密］xiè, mì〔動〕機密を漏らす．秘密を漏らす．〈追查～的事〉秘密を漏らしたことを追及する．

［泄怒］xiènù〔動〕怒りをぶちまける．内心の憤りを発散させる．〈她只好拿小大姐六宝来～了〉彼女は仕方なく小間使の六宝を呼んで怒りをぶちまけた．

［泄气］xiè qì〔連〕①＝‘泄劲(ㄦ)〔連〕’〈大家再加把劲ㄦ，别～！〉みんなもっと力を入れて、気を抜かないで．〈演出虽然失败了，但是大家并没有～〉公演は失敗したけれども、みんなは決してがっかりしていない．②怒りを発散する．うっぷんを晴らす．腹いせする．〈母亲用各种野话痛骂来～〉母親はいろいろな野卑な言葉でひどくののしり、怒りを発散させた．〔形〕(xièqì)だらしない．いくじがない．みっともない．〈三十里地一天还走不到，你也太～了！〉30‘里’を一日がかりでも行けないなんて、情けないね．〈白长这么大了，

真～>体ばっかりこんなに大きくなって、本当にいくじなしだ. [～方针]腰くだけの方針. [名](xièqì) 機 ①空気逃し. ②空気漏れ. ③ガス突出. [～阀]スニフト弁.

[泄声] xiè, shēng [動]声を漏らす.

[泄水] xiè shuǐ [連]①水を漏らす. ②排水する. [名](xièshuǐ) 排水. [～坝]溢流ダム. [～道]放水口. [～洞]排水路. [～沟]排水溝. 分水溝. [～管]排水管. [～孔] 機 ドレーン穴. [～螺塞] 機 ドレーンネジ. [～箱] 機 ドレーン・タンク. [～闸]排水せき.

[泄涕] xiètì [動] 書 涙を流す.

[泄天机] xiè tiānjī [連]機密を漏らす. <他无意中说出实情, 泄了天机>彼はうっかりと本当の事を言って機密を漏らしてしまった.

[泄泻] xièxiè [名] 中医 腹下し. 下痢;特に明け方に起こる下痢を指す場合もある. ＝'肾泄' [動]下痢をする. ＝'腹泻', '泻肚'

[泄泄] xièxiè(又)yìyì [形] 書 ①ゆったりとしているさま. [～沓沓]ゆるやかなさま. ゆっくりとして心から従うさま; (《孟子・離婁上》). ②人の大勢いるさま. ③たるんでいるさま.

[泄压] xièyā [名] 機 デコンプレッション. [～阀]圧力逃し弁.

[泄药] xièyào [名] 薬 緩下剤.

[泄油] xiè yóu [連]排油する. [～阀] 機 油ドレン弁. [～机构] 石 排油機構. [～口] 機 ドレーン・ポート.

[泄欲] xièyù [動]欲望をみたす. 性欲を発散する.

[泄殖腔] xièzhíqiāng [名] 生 排泄腔.

[绁](緤)

xiè ①縄. <缧(léi)～>罪人を縛る縄. 転 牢屋. ②縛る.

[契㊁](偰)

xiè ①人名、商朝の祖;伝説では舜の臣. ②[名]姓. // ㊀ qì

[卸]

xiè ①[動](運送物を車や船から)下ろす. <～货>☞ 語彙. <他早已不去想什么时候能达到目的地, ～下这一车重载>彼はいつ目的地に着いて車いっぱいの荷物をおろすことができるのかをとっくに考えなくなっていた. ②[動]はなす. (機械などから部品を)はずす, ばらす, 取りはずす. <大拆大～>ばらばらに分解する. 組織などをばらばらにする. ③[動]解く. 解き放す. 解除する. <～车>☞ 語彙. ④[動](化粧などを)おとす. 取り去る. <～妆>☞ 語彙. <～了装饰>化粧をおとす. <～头面>(女が寝る時などに)髪飾りを取り除く; (《醒世・7》). ⑤[動]崩す. <～黄儿>卵の黄身をくずす. ⑥肩の荷をおろす. 負おうとしない;責任を取り去ることのたとえ. ⑦[動] 白 (衣服を)脱ぐ、<赵升解开布袍, ～下里衣一件, 与之遮寒>趙昇は長衣を脱ぎ、下着を一枚取ると、その人に与え、寒くないようにした; (《古今・13》). ⑧[名]姓.

[卸包袱] xiè bāofu [熟] 方 肩の荷をおろす. 負担を取り除く. <委员们长吁口气, 像卸了个大包袱>委員たちは息をついて、はっと重荷をおろしたようだ. <为那么一点小事, 他向你解释过好几次了, 你也该～了, 还想它干什么?>あんな小さな事で、彼はきみに幾度となくわけを説明しているんだから、きみは肩の荷をおろしてもいいのに、まだ考えていてどうする気なのか.

[卸驳] xièbó [動] 貿 (本船から貨物の)引き渡しを受ける. [分票～]自家取り. はしけ取り. [不必分票～]総揚げ.

[卸碴车] xiècháchē [名] 機 バラストホッパー車.

[卸场] xiè, chǎng [動](演技をしくじって)舞台を台無しにする, しらけさせる. 転 白 まとまらない. 台無しになる. ぶちこわしになる. <生怕卸了场, 误了事>話がまとまらずにぶちこわしになるのをひたすら恐れる; (《兒女・25》).

[卸车] xiè, chē [動]①車から荷を下ろす. [～机] 林 カー・アンローダ. ②畜車から役畜を放す. ③事がすむ;俗語. ④お産がすむ;俗語.

[卸除] xièchú [動]解除する. <～责任>責任を解く.

[卸船] xiè, chuán [動]船荷を下ろす. [名](xièchuán) 貿 陸揚げ. 荷揚げ. [～重量]荷揚げ重量. 陸揚げ重量. ＝'卸货重量', '上岸重量'

[卸存] xiècún [動] 貿 荷下ろしして倉入れする.

[卸错] xiècuò [名] 貿 揚げ違い. (船荷の)下ろし違い.

[卸担子] xiè dànzi [熟]責任の重荷を下ろす.

[卸掉(了)] xièdiào(le) [動]下ろす. はずす. <我～了你的重担>私はきみの重い荷を下ろした. <～责任>肩の荷を下ろす.

[卸顶] xiè, dǐng [動] 白 頭がはげる. ＝'谢顶' <皆因我～太早, 人人皆叫我王三秃子>私の頭がはげるのがあまりに早すぎたので、みな私を'王三秃子'と呼びます; (《三俠・17》).

[卸工] xiègōng [動]工員が退職する.

[卸过] xièguò [動]罪を他人になすりつける.

[卸荷] xièhé [名] 機 アンロード. 荷下ろし. [～阀]アンロード弁. [～回路]アンローダー回路. [～机]荷重ぬき装置. [～式]アンロード式(の). [一叶片泵]平衡形ベーン・ポンプ. [～手柄]リリーフ・レバー. [～压力]カット・アウト圧力.

[卸换] xièhuàn [動]はずし替える. <～灯泡>電灯をはずし替える.

[卸黄儿] xiè huángr [連]☞ 字解 ⑤; '泄黄儿'とも書く.

[卸货] xiè huò [連]積み荷を下ろす. 荷揚げする. [名](xièhuò) ①荷下ろし. 荷揚げ. (船・車などからの)荷役. 陸揚げ. ＝'卸船' [～场]揚げ地. [～车]ダンパー. [～船]荷役用艀. [～地]揚げ地. [～吊车]揚陸クレーン. [～费]荷下ろし費. 荷揚げ費. 陸揚げ費. [～港] [～港口]目的港. 揚げ地. 陸揚げ港.' [～净重]陸揚げ正味重量. 陸揚げ純量. [～口岸]＝'卸货港' [～量]揚げ高. [～码头]揚げ場. 陸揚げ桟橋. [～毛重]陸揚げ総量. 皆掛. [～起重机]陸揚げ機. [～索具]本船索具. [～重量]陸揚げ重量. ＝'卸船重量', '上岸重量' [海上～]沖揚げ. 沖取り. [强迫～]強制荷揚げ. ②貿 揚げ荷.

[卸甲还乡] xiè jiǎ huán xiāng [成]よろいを脱ぎ、故郷に帰って耕作する;武将が職を辞したり、免じられたりして、帰郷することを指す. <我知道你的处境, 只盼你切莫～>きみの境遇は知っているが、ただくれぐれも職を辞して帰郷することのないよう願っている.

[卸肩(儿)] xièjiān(r) [動](比喩的に)肩の荷を下ろす;責任逃れをする. <碰上问题就～的干部是不称职的>問題にぶつかるとすぐに責任逃れをするような幹部は職に適さない.

[卸肩胛] xiè jiānjiǎ [熟] 方 責任逃れをする. 責任を人に転嫁する; 呉. <侬是想～>きみは責任逃れをしようとしている.

[卸件] xièjiàn [名] 機 シェッディング.

[卸交] xièjiāo [動]貨物を引き渡す.

[卸开] xièkāi [名] 機 解体. [～检查]解体検査. [動]解体する.

[卸开(了)] xiè, kāi(le) [動]①(組み立てたものを)取りはずす, 分解する, はずしのける. ②(組織・体などを)ばらばらにする.

[卸扣] xièkòu [名] 石 バック・オフ.

[卸离] xièlí [動] 貿 (…から)荷揚げする. <在保险货物～海轮之日起算, 六十天之内, …>付保貨物が本船から荷揚げされた日より起算し60日以内に、….

[卸料] xièliào [名] 機 アンローディング. ダンピング. [～槽]アンローディング・シュート. [～刮板]ドレーン・セパレーター. [～机]アンローダー. [～机构]シェッディング・メカニズム. [～器]ストリッパ・マシン.

[卸马] xiè, mǎ [動]ウマから馬具を外す.

[卸面子] xiè miànzi 方＝'丢脸'; 呉.

[卸磨] xièmò [動]縄でつないで臼をひかせていた家畜をとりはずす. [～杀驴] [成]ひき臼ひきが終わるとひいていたロバを殺す. 転 自分のために働いてくれた人を捨てて顧みない. 使うだけ使って用事が済むと殺す. 人を利用するだけ利用したら、あとは知らん顔をする. 用済みになったものを切り捨てる. 恩を忘れる. 後ろ足で砂をかける;忘恩のたとえ. ＝'过了河儿就拆桥' 例 <这会儿, 他早把过去忘了, 过河拆桥, ～, 端起热饭吃, 连自己姓什么都忘了>今ごろ彼はとっくに昔のことを忘れてしまい、後ろ足で砂をかけるようなことをやり、ぬくぬくの暮らしで、以前の自分を忘れてしまい、まったくいい気なものだ.

[卸讫] xièqì [名] 貿 荷揚げ完了. [～日期]荷揚げ完了期日.

[卸去] xièqù [動]①解除する. <～责任>責任を解く. <～负担>負担を取り除く. ②脱ぐ. 解く. <～冠服>冠服を脱ぐ; (《醒世・13》).

[卸却] xièquè [動]① 書＝'卸除' ② 白 脱ぐ. 解く. <～龙衣>皇帝の衣服を脱ぐ; (《宣和》).

[卸任] xiè, rèn [動] 書 ①官吏が解任になる. 解任する. <是大官～, 非得办结束罢?>大官が解任になるのです、どうしてもやりとげねばならないでしょう. <走了四天到达以后, 我暂住在一个～县长舅父家中>4日間歩き回った後、私はしばらく県長の勤めをやめたおじの家に住んでいた. ②任務を果たす.

[卸砂] xiè shā [連]砂を下ろす. [～刮板] 機 砂かき出しスクレーパー. [～输送机] 機 スピル・サンド・コンベヤ.

[卸牲口] xiè shēngkǒu [連]畜車から役畜を放す.

[卸套] xiè, tào [動](耕作の後)農具・馬具を家畜からはずす.

[卸头] xiètóu [動]婦女が髪飾りをとる.

[卸脱] xiètuō [動]①(責任などを)解除する、逃れる, 転嫁する. <他们所以救你, 只为的要～自身的干系!>彼らがあなたを救ったのは、ただ自分の責任から逃れようとするためです. ②はずし取る.

[卸下] xièxià [動]①下ろす. [～担子] [成]肩の荷が下りる. [～责任]責任を逃れる. [～重担] [成]重荷を下ろす. ②(身につけているも物などを)取りはずす, はずれて落ちる. <～茅坑>便壺に足をふみはずして落ちる; (《古今・2》). ③(化粧を)おとす. [名] 機 アンロード. ＝'卸载' [～工具] 機 引き出し具.

[卸下来] xièxialai [動]下ろす. 外す. <把车轮～看看吧!>車輪を外して見てみよう. <你不要见了一点儿困难就把担子～!>きみはちょっとした困難に遭ったからといって任務を下りてはいけない.

[卸印] xièyìn [動]解任する.

[卸运] xièyùn [動]荷を下ろして運搬する.

[卸载] xièzài [名]① 貿 荷揚げと荷下ろし. 陸揚げ. [～港] 貿 陸揚げ港. 揚げ地. ② 機 アンローディング. アンロード. [～阀]アンロード弁. [～机]荷卸し機. [～起重机]アンローダー・リフター. [～器]ディスチャージャ. [～装置]シェッディング・メカニズム. [動](xiè, zài) ①(船・車などから)貨物を下ろす. ②(比喩的に)肩の荷を下ろす. <孩子们都大了, 我也该～了>子どもたちがみな大きくなったので、私も肩の荷を下ろすことになった.

[卸责] xièzé [動] ①責任を他人になすりつける. (誤りの)責任逃れをする. <觉新～似地搭讪问道: …>覚新は責任逃れをするように

その場をとりつくろって、…ときいた.〈这些同学非常忠厚可靠,在任何情形下总不～〉これらの友達はとても忠実で信頼でき、いかなる情況のもとでも決して責任逃れはしない. ②(官吏が)職を辞す.職務を交替する.職務を引き継ぐ.

〔卸职〕xiè, zhí〔動〕解任する. ='解除'〈他是因为什么事情卸了职,我现在已经不清楚了〉彼がどんな事情でくびになったのか、私は今はもうはっきり覚えてはいない.〈这人是那统领官的先生,从一个县长任上～〉この人はあの統領官の先生であり、ある県での知事から今は解任されている.

〔卸妆〕xiè, zhuāng〔動〕①化粧をおとす.〈他常常在旁边看他的妻子对镜梳妆或者～〉彼はしばしばかたわらで彼の妻が鏡に向かって化粧をしたり、おとしたりするのを見た.〈卸浓妆〉厚化粧をおとす;(《古今·3》). ②婦人が体につけた装飾をとる.

〔卸装〕xiè, zhuāng〔動〕役者が衣装や化粧をとる.

〔卸罪〕xiè, zuì〔動〕罪を他人になすりつける.

〔屑〕 xiè ①(～子)*〔名〕くず.砕末.〈头～〉ふけ.〈煤～〉石炭くず. ②こまごました.〈琐～〉ささいな事柄. ③潔しとする;ただし多く'不～'として否定で. ④〈機〉ダスト.チッピング.

〔屑尘〕xièchén〔名〕〈文〉細かいちり.

〔屑化〕xièhuà〔名〕〈機〉屑化.

〔屑怀〕xièhuái〈文〉='屑意'

〔屑茧丝织物〕xièjiǎnsī zhīwù〔連〕〈紡〉つむぎ.

〔屑金〕xièjīn〔名〕〈文〉星を指す.

〔屑来小去〕xiè lái xiǎo qù〔成〕〈方〉小さくて取るに足りない.

〔屑粒〕xièlì〔名〕〈土〉団粒状.

〔屑粒(子)〕xièlì(zi)〔名〕〈方〉細かい粒.細かく砕けた粒状のもの;〈喩〉.

〔屑窣〕xièsū〔形〕〈文〉耳障りである.

〔屑涕〕xiètì〔動〕〈文〉涙をぽたぽたこぼす.〈～而别〉涙をぽたぽたこぼして別れる;(《北史·房彦謙傳》).

〔屑头〕xiètóu〔名〕(人の心をつかむための)えさ.目玉商品的なもの.

〔屑屑邋邋〕xièxielālā〔形〕(食事で食べ物を)ぼろぼろこぼしているさま;×'屑邋'.

〔屑一暴〕xiè yī bào〔熟〕〈白〉拳骨を一発くらわせる.こぶしで頭のてっぺんを一度どやしつける.〈皇甫殿直捻得拳头没缝,去顶门上屑那厮一暴〉皇甫殿直はこぶしをぐっと握りしめて、そいつの頭のてっぺんに一発くらわせました;(《古今·35》).

〔屑意〕xièyì〔動〕〈文〉意に介する. ='屑怀','介意'〈毫不～〉少しも意に介さない.

〔屑于〕xièyú〔動〕〈文〉(…を)潔しとする.心にわだかまるところなくする;〔不宛〕.多く否定の形で.〈不～求援〉援助を求めることを潔しとしない.〈不～认输〉負けを認めるのはこけんにかかわる.

〔屑越〕xièyuè〔動〕〈文〉(物を)粗末にする.

〔屑纸〕xièzhǐ〔名〕〈働〉(包装物の充てん材としての)紙くず.

〔屑子〕xièzi〔名〕①よけいなつけたし. ②くさび. ='楔子'〈把船尾～拔了〉船尾からくさびを抜いた;(《水滸·75》). ③☞〔字解〕①.〈细～〉細かいくず.〈饼～〉'饼'のかけら.

〔卨〕(禼、离) xiè〈又〉xié ①人名用字. ②〔名〕姓.

〔骕〕 xiè ①鼓を打ち鳴らす音. ②驚きおびえる.

〔械〕 xiè ①器物.〈机～〉機械. ②武器. ③刑具:首かせ·手かせ·足かせなど.〈着～〉同上をつける.

〔械弹〕xièdàn〔名〕銃弾;広く、火器をいう.

〔械斗〕xièdòu〔動〕(大勢が)武器をもって戦う.〈地方民性强悍,好～〉地方民の性格は強くたけだけしく、武器をとって戦うことを好む.〈只因江中有船五百余只,常常～伤人〉松江には5百杯あまりの船があり、いつも武器を手にしてけんかをし、けが人を出すのです;(《三俠·30》).

〔械劫〕xièjié〔動〕凶器をもって略奪する.

〔械器〕xièqì〔名〕器具.

〔械系〕xièxì〔動〕〈文〉刑具をかける;足かせ、手かせなどの刑具で犯人を拘禁すること.〈乃下相国廷尉,～之〉そこで丞相を検察庁に送り、刑具をかけた;(《史記·蕭相國世家》).

〔械拥〕xièyōng〔名〕〈文〉かせや鎖などの刑具.〈而～犹在焉〉ところがかせや鎖はまだ置いてある;(《冥祥記》).

〔械用〕xièyòng〔名〕〈文〉器物.〈不斫削不陶冶而足～〉削ったり焼いたりして作らなくても器物は十分ある;(《荀子·王制》).

〔械子〕xièzi〔名〕〈白〉おしめ. ='褯子';'械'は'褯'の仮借字.

〔渫〕 xiè ①取り除く. ②さらう.流れをよくする. ③〔名〕姓.

〔猲〕〈二〉 xiè〔猲獢〕(xièxiāo)〔名〕〈文〉鼻から口にかけての部分が長くない猟犬. // ⊖ hè

〔亵〕(褻) xiè ①軽んじる.〈～渎〉☞〔語彙〕. ②みだらな.〈猥～〉同上. ③肌着.

〔亵臣〕xièchén〔名〕〈文〉親しく近づいて寵愛を得る家来.〈君之～也〉君の寵愛を得た臣下である;(《禮記·檀弓下》).

〔亵渎〕xièdú〔動〕〈文〉侮蔑する.あなどる.失礼をはたらく.けがす.見下げる.尊ばない.〈～艺术的罪人〉芸術を冒瀆する罪人.〈非敢～圣人〉聖人をけがすなどとんでもありません.〈统治阶级借口他～了天主而对他加以迫害〉支配階級は彼が神をけがしたという口実で迫害を加えた.〈因为房子小客多,怕～了老师,所以不敢来请〉部屋も小さいし客も多く、先生に失礼になってはと思い、お呼びしなかったのです;(《官場·59》).〈我怎么睡着了,～了他〉私はどうして眠ってしまったのだろう、あちらに失礼をはたらいてしまった;(《紅樓夢·36》).〈他会说你笑你,落得一场～〉彼女はあなたをばかにして、赤恥をかかすにちがいない;(《警世·32》).〔～清神〕〔成〕お手を煩わす.

〔亵服〕xièfú〔名〕〈文〉①ふだん着.〈且身穿～,岂敢唐突〉しかも身にはふだん着をまとっており、(この格好でお会いして)非礼にわたるわけにもまいりますまい;(《古今·9》).〈红紫不以为～〉紅や紫は、ふだん着に作らない;(《論語·鄕黨》). ②下着.肌着.

〔亵近〕xièjìn〔動〕〈文〉(女性と)親しくする.

〔亵慢〕xièmàn〔動〕〈文〉なめた態度に出る.あなどる.軽くあしらう.ぶしつけにする.失礼である.尊敬しない.〈村庄香烛不便,乞恕～〉村のことで線香やろうそくが思うようになりませんので、失礼の段お許しください;(《古今·10》).

〔亵昵〕xiènì〔動〕〈文〉なれなれしくする.〈～的口吻〉なれなれしい口ぶり.

〔亵器〕xièqì〔名〕〈文〉便器.

〔亵辱〕xièrù〔動〕〈文〉冒瀆する.〈～祖宗〉祖先を冒瀆する.

〔亵玩〕xièwán〔動〕〈文〉ふざける.いちゃつく.なれ親しんでもてあそぶ.〈可远观而不可～焉〉遠くから見るのはよいが、もてあそんではいけない;(周敦頤《愛蓮說》).

〔亵威损重〕xiè wēi sǔn zhòng〔成〕侮辱され威厳を傷つけられる.〈又见两边看的人多了,～,又恐人耻笑〉さらに両側で見ている人が多くなり、威厳がそこなわれてしまい、衆人に笑われるのを恐れた;(《古今·19》).

〔亵狎〕xièxiá〔動〕〈文〉親しい仲になる.

〔亵衣〕xièyī〔名〕①〈文〉肌着.肌につける下着.〈女乃弛其上服,表其～〉女はそこで上着をゆるめ、その下着をあらわにした;(司馬相如《美人賦》). ②〈白〉(家にいる時に着る)ふだん着.〈巡抚、总督都换了～,…〉巡撫や総督がみなふだん着に替えると、…;(《姻緣·5》).〈我～在此〉私はふだん着で来た;(《金瓶梅·69》).

〔亵尊〕xièzūn〔動〕〈文〉身を落とす;身分の高い人が身を屈して身分の低い人に仕事をしてもらうこと. ='屈尊'

〔屟〕(屧) xiè 木で作った履物.つっかけげた. ='木屐'

〔媟〕 xiè なれなれしい.侮る.ふざける.〈狎～〉なれてふざける.

〔媟黩〕xièdú〔動〕〈文〉なれてふざける.

〔媟慢〕xièmàn ='媟嫚'〔形〕〈文〉①軽薄である. ②なれなれしい.

〔媟污〕xièwū〔形〕〈文〉軽薄である.

〔媟狎〕xièxiá〔動〕なれなれしくする.

〔谢〕 xiè ①〔動〕礼を言う.感謝する.〈礼〉〈～～你!〉ありがとう.〈这点儿小事是我应该做的,不用～〉こんなささいなことは私がやるのが当然で、礼には及びません.〈～你周全〉ご親切に感謝します;(《清平·楊溫》). ②〔動〕わびる.過ちを認める.あやまる.〈～罪〉☞〔語彙〕.〈术惶恐无言,命斩进谗之人,以～孙坚〉(袁)術は恐れ入り、言葉もなく、讒言に及んだ者を命じて切らせ、もって孫堅にわびたのである;(《三國·6》).〈宙独身先至镒家,首～其事〉(王)宙はまず単身で鎰の家に行き、最初にこれまでのことをあやまった;(《離魂》). ③〔動〕(感謝·おわびに、金·物を)贈る.〈～了他一百块钱〉彼に百'元'を謝礼として贈った.〈～了地保二百文酒钱〉地保におわびとして2百'文'の酒手を渡した;(《魯·吶·阿》). ④辞退する.断る.拒絶する.〈闭门～客〉門を閉ざして客を断る.〈敬～不敏〉その任ではないのでお断りする.〈然则何以～之?〉しかるに何と辞退すればよいか;(《三國·33》). ⑤〔動〕しぼむ.衰える.〈花～了〉花がしぼんだ.〈花～花开,月圆月缺,都是循环无尽的〉花は散っては咲き、月は丸くなってはまた欠ける.みな尽きることなく繰り返している.〈樱桃花～梨花发〉桜桃の花は散り、ナシの花咲く;(《清平·刎頸》). ⑥告げる.語る.〈操虽不才,愿即断董卓头,悬之都门,以～天下〉私(曹操)非才なりとも、董卓の首をはね、都門に掛けて天下にご覧に入れよう;(《三國·4》).〈为我～王公,…〉私のために王公に申し上げてください、…;(《古鏡》). ⑦〔名〕姓.

〔谢豹〕xièbào〔名〕①〈鳥〉ホトトギス.〈曲岸笼云～啼〉曲がりくねった岸辺に雲がたれこめ、ホトトギスが鳴いている;(張泌《晚歇湘源縣》詩). ②古書に見える虫の名;ガマに似ていてまりのように丸い.

〔谢表〕xièbiǎo〔名〕〈文〉君主に感謝の気持ちを述べる上書.〈咸进贺言,兼称～〉みな喜びの言葉を述べ、あわせて感謝の気持ちを表す上書をした;(高道素《上元賦》).

〔谢别〕xièbié〔動〕〈文〉(感謝の意をこめて)別れのあいさつをする.別れを告げる.〈乃同到各姊妹处～〉そこでそれぞれ同輩たちのところへ行ってお礼を言って別れた;(《警世·32》).

〔谢宾客〕xiè bīnkè〔熟〕他人が死ぬことの隠語.〈适才会见令表叔,才知尊大人已～,使我不胜伤感〉先程あなたの叔父様にお会いして、

初めて御父君がお亡くなりになったことを知り、悲しみにたえません；（«儒林·10»）.

〔谢病〕 xièbìng 〔動〕(書)病を理由に辞退する．病気で退官する．〈相如～，归成都市上〉相如は病と称して、成都の町へ帰った；（«警世·6»）.

〔谢不是〕 xiè búshi 〔連〕(旧)非をわびる．謝罪する．おわびを言う．

〔谢步〕 xièbù 〔動〕(旧)訪問の答礼に赴く．答礼に訪問する．（各戸を回って弔問·お祝いなどの）お礼を述べに歩く．〈今天他们来过，明天我去～〉今日彼らが来たので、明日私がお礼に行く；（«官場·45»）．〈一面又遣公子进城，持帖～〉また一方では公子を町へやり、名刺を手にお礼のあいさつに歩かせました；（«児女·23»）.

〔谢不绝口〕 xiè bù juékǒu 〔熟〕しきりに感謝の言葉を述べる．口をとどめず感謝する．〈几位社员大概很少出门，～〉数人の公社員はたぶん外出することがたいへん少ないのであろう、ひっきりなしに感謝した．

〔谢忱〕 xièchén 〔名〕(書)謝意．感謝の真心．〈谨表～〉謹んで謝意を表します．〈向她们表示～〉彼女たちに対し謝意を表した．

〔谢承〕 xièchéng 〔動〕(書)感謝する．お礼を言う．〈就山寨里做了送路筵席，～太尉〉山寨で別れの宴をはり、太尉にお礼を言った；（«水滸·59»）.

〔谢称〕 xiècheng 〔動〕お礼を述べる． ＝'称谢'，'道谢'

〔谢词〕 xiècí 〔名〕謝辞；儀式·式典などにおける．〈致～〉謝辞を述べる．

〔谢德炸药〕 xièdé zhàyào 〔連〕チェダイト·シュジット；塩素酸塩とひまし油など油性物質との混合物から成る爆薬．

〔谢电〕 xièdiàn 〔名〕感謝の意を表す電文．

〔谢顶〕 xiè，dǐng 〔動〕(方)頭のてっぺんの髪が抜ける．頭がはげる．髪の毛が後退する． ＝'卸顶'，'歇顶' 〈他才三十几岁就谢了顶了〉彼はたった三十数歳で、もう髪が薄くなっている．

〔谢恩〕 xiè，ēn 〔動〕恩に感謝する；多く臣下の者が君主に対して．〈收泪～〉涙を納めて（天子に）お礼を申し述べる；（«金瓶梅·1»）.

〔谢乏〕 xièfá 〔動〕（客の）御足労に感謝する．

〔谢馆秦楼〕 xiè guǎn qín lóu 〔成〕妓院．妓楼；（«元曲·百花亭·2»）.

〔谢国〕 xièguó 〔動〕(書)国事に身命をささげる．

〔谢过〕 xièguò 〔動〕過失をわびる．

〔谢函〕 xièhán 〔名〕礼状．感謝の意を表す手紙．

〔谢贺〕 xièhè ＝'谢荷' 〔動〕(書)感謝する．

〔谢和〕 xiène 〔動〕(方)感謝する礼を言う；〔北京〕．〈你也不～人家两句？〉一言二言礼を言わないのか．〈～～！〉ありがとうございます．

〔谢候〕 xièhou 〔動〕(書)お礼をする．お礼を言う．謝意を示す．〈他自然要～奶奶〉彼ももちろん奥様にお礼をしに来るというもの；（«紅樓夢·91»）.

〔谢教〕 xièjiào 〔動〕(白)相手の教えに対して謹んで感謝する．〈疑其夜饮，劝以勤学，安石～，绝不分辩〉さてはその夜飲んだなと思い、勉強するようにすすめたが、王安石はその言葉を拝聴するばかりで、けっして弁解しない；（«京本·14»）.

〔谢金〕 xièjīn 〔名〕謝礼金．

〔谢劲(ㄦ)〕 xiè，jìn(r) 〔動〕がっかりする．張り合いをなくす． ＝'泄劲(ㄦ)'

〔谢酒〕 xièjiǔ 〔名〕お礼の酒．〈一盅～也不喝〉お礼の酒も飲まない．

〔谢绝〕 xièjué 〔動〕(転)断る．遠慮してもらう．拒絶する．〈婉言～〉遠回しに断る．婉曲に断る．〈～礼品〉贈り物を断る．〈～应酬〉交際を断る．〈～别人的援助〉援助の申し出を断る．〈～邀请〉招待を辞退する．〈一再～，可他不答应〉なんども断ったが、彼は承諾しない．〈施工重地，～参观〉施工要地につき、見学お断り．〈不过我想你一定不愿意，所以索性～了〉でも、私はあなたがきっと不承知だろうと思って、思いきってお断りしたんだよ．〔～宾客〕来訪謝絶．〔～参观〕参観·見学お断り．縦覧お断り．〔～人世〕〔成〕人の世を捨て去る．(例)〈不知此茫茫大地，何处方可容身，一阵的心如死灰，便生了个～的念头〉この果てしなく広い大地のどこに身を寄せていいかわからなくなり、急に意気消沈して世捨て人になろうという思いがわいてきた；（«二十年·1»）.

〔谢犒〕 xièkào 〔動〕(白)謝礼をする．慰労する．

〔谢客〕 xiè，kè 〔動〕① 面会を謝絶する．客を断る．〈杜门～〉門を閉めて客を断る．② お客にお礼を述べる．

〔谢肯〕 xièkěn 〔動〕(書)物を贈って感謝の気持ちを表す．〈又不曾执羔雁邀媒，献币帛～〉その上小ヒツジとガンを持って、仲人を迎え、金や布を献じて感謝の気持ちを表すということをしていない；（«王西廂·5·3»）.

〔谢悃〕 xièkǔn 〔名〕(書)感謝の意．〈表～〉同上を表す．

〔谢劳〕 xièláo 〔動〕労をねぎらう．

〔谢老〕 xièlǎo 〔動〕年老いて退職する．〔～居家〕隠居する．

〔谢礼〕 xièlǐ 〔名〕謝礼．お礼．お礼の品物や金銭． ＝'谢仪' 〈现在并不要你的～〉今は別にあんたの謝礼をもらおうとは思わない；（«魯·故·起»）．〈你儿子做成此事，难道大户也无～么？〉お宅の息子がそのようなことをするのに、お大尽が礼の品をまさか出さないということはなかったろう；（«三侠·8»）.

〔谢落〕 xièluò 〔動〕（花や葉が）しおれ落ちる，散る．

〔谢媒〕 xiè，méi 〔名〕（結婚の後）仲人の労をねぎらう，仲人に感謝する．〔喝～茶〕(白)仲人が出されるお茶を飲む．(喩)縁談をまとめる．(例)〈我喝定了你的谢媒茶了〉私があなたの縁談をまとめてあげるわ；（«児女·3»）．〔～钱〕仲人に対する謝礼金．(例)〈今ㄦ又管成了一件事，不知得多少～？〉今日一つの事を世話してまとめましたが、どのくらいの謝礼金が手に入るでしょうか；（«紅樓夢·57»）.

〔谢敏氏疫苗〕 xièmǐnshì yìmiáo 〔連〕(医)サビン·ワクチン．

〔谢幕〕 xiè，mù 〔動〕観衆のアンコールにこたえる．〔名〕（xièmù）カーテンコール．

〔谢启〕 xièqǐ 〔名〕① 感謝の気持ちを表した公示．② (白)礼状．〈写恳切～一通，遣儿子蒯敬共赍回，到府拜谢〉ねんごろな礼状を一通したため、息子の蒯敬共に屋敷へ持って行かせ、礼を述べさせました；（«警世·18»）.

〔谢亲〕 xièqīn 〔動〕婚礼の後、新郎が花嫁の実家へお礼に行く．

〔谢秋〕 xièqiū 〔動〕秋に豊年を神に感謝する．

〔谢却〕 xièquè 〔動〕(書)謝絶する．

〔谢扰〕 xièrǎo 〔動〕ごちそうになった礼や、邪魔したおわびを言う．人にめんどうをかけたり、世話になったお礼やおわびを言う．〈他母亲谢了扰要回家去〉彼の母はお礼を言って家へ戻る；（«儒林·1»）.

〔谢肉节〕 xièròujié 〔名〕謝肉祭．カーニバル．

〔谢赏〕 xiè，shǎng 〔動〕物を頂いたお礼をする．〈向着那个给赏的尊贵的客人请安～〉祝儀をくれた高貴な来客にあいさつし、お礼をした．〈包兴连忙～〉包興は急いで祝儀に感謝した；（«三侠·16»）.

〔谢神〕 xiè，shén 〔動〕神に感謝する．神に供え物をして祭りをする；旧時、人民に功徳のあった神に対し、感謝の祭りをする．封号をたてまつったり、天子の書いた横額をかかげたりした．同時に芝居などを催すこともある．

〔谢师宴〕 xièshīyàn 〔名〕謝恩会．

〔谢世〕 xièshì 〔動〕(書)世を去る．逝去する．死亡する． ＝'去世' 〈二十年来本地绅士半数业已～〉20年この方、この地の顔役たちは大半すでに死亡した．〈后三年，张之妻孙氏～〉3年後、張の妻の孫氏が亡くなった；（«意歌»）．〔～诗〕辞世の詩．

〔谢事〕 xièshì 〔動〕(白)家事の取り締まりをやめる．〈探春与李纨暂难～，…〉探春と李紈はしばらく家事の取り締まりをやめるわけにもいかず、…；（«紅樓夢·55»）.

〔谢暑〕 xièshǔ 〔動〕(書)暑さ払いをする．〈夕风凄～〉夕風が吹いて涼しく、暑さがやわらぐ；（蕭琮«月夜觀星»詩）.

〔谢天谢地〕 xiè tiān xiè dì ＝'谢天地' 〔成〕天地に謝する．ありがたいきわみ．感謝のいたり．おお、ありがたやありがたや；事が順調にいった時、満足や感激を表す；（宋·邵雍«伊川擊壤集»）．〈今天好容易见了太阳，真～！〉今日やっと太陽を見た、ほんとうに感謝のいたりだ．〈～，这场灾难总算过去了〉ありがたやありがたや、今回の災難はやっと過ぎ去った．〈只要他不再来找我的麻烦，我就～了〉彼がもう私にめんどうをかけに来さえしなければ、それで御の字だ．〈～，果然重生！〉誠にありがたいことに、やはり生き返りました；（«警世·2»）.

〔谢条〕 xiètiáo 〔名〕略式の礼状．

〔谢帖〕 xiètiě 〔名〕人から贈り物をもらって、謝意を表す書状．贈り物のお礼状；多く、使いの者にもたす．〈照料收礼发～以及其他各种事情，总要到傍晚才回家去〉贈り物の受け取り、お礼状の発送、その他いろいろの用事があって、いつも夕方になってようやく帰宅いたします．

〔谢委〕 xièwěi 〔動〕委任を受けて長官に感謝の意を表す；清朝、下級役人が新しい任命を受けた時、あるいは昇進した時、上級の役所に行き、主務官に新任の謝意を表すこと．〈见了老爷，但说得一句，还不赶紧去～〉だんな様を見て、ただ一言、早くお役所へ行ってお礼参りをなさいとだけ言います；（«官場·40»）．〔～禀辞〕(白)旧時、任官の時、長官に謁見し、謝意を述べるとともに、いとまごいをする；（«児女·2»）.

〔谢席〕 xièxí 〔名〕謝礼の酒席．〈至多落一桌～，戴上朵大红花，作作媒人而已〉せいぜいお礼の宴席に招待され、一輪の大きな赤い花をつけて、仲人役をつとめるだけなのだ．

〔谢孝〕 xiè，xiào 〔動〕(旧)弔問客にお礼を述べる；特に喪があけてから弔問客に感謝すること．〈以～为名，单请着吕使君〉お返しという名目で呂使君を招待します；（«二拍·7»）.

〔谢谢〕 xièxie 〔応〕ありがとう．〈给你这个吧！～！〉きみにこれをあげよう．ありがとう．〈贵方×月××日函悉，～〉×月××日付貴信、ありがたく拝見しました．〔動〕感謝する．ありがとうを言う．ありがたく….〈你～了没有？〉おまえはありがとうを言ったかね．〈～你给了我们很大的帮助〉あなたが私たちに大きな援助をしてくださったことに感謝します．〈这可怎么～你呀？〉これではきみにまったくどう感謝していいものか．

〔谢信〕 xièxìn 〔名〕礼状．

〔谢仪〕 xièyí ＝'谢礼' 〈送了八两银子～〉8'两'の銀子のお礼をした；（«老残·3»）．〈既这般，送一两～与老哥哥买果ㄦ吃〉そういう

ことなら銀Ｉ'两'を果物でも買っていただくためにお礼として差し上げます；(《醒世·18》).

〔谢意〕xièyì〔名〕①謝意.感謝の気持ち.〈表示～〉同上を表す.〈谨此表示～〉謹んで謝意を表します.〈略表～〉感謝の微意を表す.〈深致～〉深く感謝する.〈特致～〉お礼を申し上げる.〈党民带着～地对她点一个头〉党民は感謝の気持ちをこめて彼女に頭を下げた.②（方）謝礼としての品物や金銭；（圏）,又（旧）.〈已有小小～,留在哥哥家里〉すでにささやかなお礼の品を兄さんの家に置いておきました；(《二拍·39》).

〔谢银〕xièyín〔名〕（旧）謝礼金.〈我且应了他～,并探探他的口气〉私はとりあえず彼のお礼の金をいただき、彼の口裏をさぐってみます；(《紅樓夢·117》).

〔谢章〕xièzhāng（書）〔名〕君主に感謝の気持ちを述べる上書.〔動〕入門する時、師にお礼をする.

〔谢政〕xièzhèng〔動〕（書）官職を辞す.

〔谢妆〕xièzhuāng〔動〕新郎が新婦の実家へ行き、送られてきた嫁入り道具のお礼を述べる.

〔谢罪〕xiè, zuì〔動〕謝罪する.人に過ちを認め、許しを請う.〈明天清晨去向她～〉明日の朝、彼女に謝りに行こう.〈她感激地～道：都是我不好〉彼女は感激して、みんな私が悪いのですと、わびを言った.

〔谢坐〕xièzuò〔応〕おかけくださいとすすめられて、ありがとうございますと礼を言うときに用いる.

[齘] xiè ①上下の歯をきします.歯ぎしりする.②ふぞろいである.

[屟] xiè〔動〕（方）すべる；（圏）.〈伊从胡梯浪～下来勒〉彼にはしごから滑り落ちた.

[解㊂] xiè ①〔動〕はっきりする.わかる；俗語.＝'懂得','明白'〈～不开这个理〉この道理がよく理解できない.②〔解池〕(Xièchí)〔名〕湖の名；山西省.③〔解事〕(xièshì)〔動〕退職して仕事から解きはなされる.＝'卸事'〈李嬷嬷已是告老～出去的了,…〉李おばさんはすでに老いたので仕事をやめて去っています；(《紅樓夢·19》).④〔解县〕(Xièxiàn)〔名〕もと県名の名；山西省.⑤〔解廌〕(xièzhì)〔名〕＝'獬豸'(☞'獬②')〈弄～〉解廌をもてあそぶ；(《漢書·司馬相如傳》).⑥〔名〕姓.//㊀ jiě,㊁ jiè

[鮭㊁] xiè〔鮭䲢〕(xièzhì)＝'獬豸'(☞'獬②')//㊀ huà

[㣯] xiè〔徶㣯〕(biéxiè)〔形〕（書）きものがひらひら風に舞うさま.

[塮] xiè〔名〕家畜の糞尿に土や雑草を混ぜた堆肥.〈猪～〉ブタの糞尿を主とした堆肥.

[榭] xiè ①台の上に建てた家屋.うてな.〈水～〉釣殿.〈歌台舞～〉舞台.〈建几处依山之～,…〉いくつかの山に依るうてな建ち、…；(《紅樓夢·11》).②〔榭榴〕(xièliú)〔名〕（植）ザクロ.＝'石榴'

[榍] xiè ①〔榍石〕(xièshí)〔名〕（鉱）クサビ石.②(～子)〔名〕（旧）栓.〈阮小七便去拔了～〉阮小七は船の栓を抜いた；(《水滸·75》).

[暬] xiè 見下げる.侮る.親密である.親しくする.〈～御〉(-yù)古代,側近の親密な臣をいう.

[澥] xiè ①〔形〕（方）(のり·にかわ状のものの)濃度が薄い.汁っぽい.水っぽい；〔北京〕.〈糨糊～了〉のりが薄くなった.〈这粥熬得多～呀〉このかゆはなんて水っぽいんだ.②〔動〕（方）(のり·にかわ状のものに)水を加え薄くする,薄める；〔北京〕,〔東北〕.〈把糨子～～〉(コムギ粉の)のりを少し薄める.〈粥太稠,加点ㄦ水～～〉おかゆが濃すぎるから,水を入れて薄めなさい.③（方）溶解する；〔北京〕.〈用热水把药饼ㄦ～开〉熱湯で錠剤をとかす.④〔渤澥〕(Bóxiè)〔名〕古く渤海を指した；また、海の別称.

〔澥黄ㄦ〕xiè, huángr（方）〔動〕卵の黄身をくずす.〔名〕(xièhuángr)（方）黄身のくずれた卵；〔北京〕.■'泻黄ㄦ''卸黄ㄦ'とも書く.

〔澥拉光当〕xièlāguāngdāng〔形〕（方）(かゆやスープが)薄い；〔北京〕.〈这里头团粉搁少了,～的〉デンプンの入れ方が少なくてとろみが薄い.

[廨] xiè ①官署の昔の通称.②官吏の執務室.〈～舍〉古時,官吏の事務を執る房舎.

〔廨舍〕xièshè〔名〕（書）☞〔廨〕②.〈王丞相治扬州～〉王丞相が揚州の官舎を修理した；(《郭子》).

〔廨宇〕xièyǔ〔名〕（書）官舎.〈与将军巢营～相接〉巣営将軍の官舎と隣り合っていた；(《幽明錄》).

〔廨院〕xièyuàn〔名〕（書）官署.役所.

[懈] xiè 怠ける.怠る.〈不～地努力〉怠けずにがんばる.〈晚上看客少,铁头老生也～了〉夜は観客が少ないから,鉄頭老生も手を抜いたのだ；(《魯·吶·社》).〈她的做工却毫没有～〉彼女は少しも仕事を怠けることはなかった；(《魯·彷·祝》).

〔懈场〕xiè, chǎng〔動〕(俳優が)舞台で気を抜く.〈演员上场要全神贯注,不可～〉俳優は全神経を舞台に注ぐべきで,気を抜いてはならない.

〔懈弛〕xièchí〔動〕おろそかにする.気が緩む.怠り気を緩める.〈纪律～〉規律が緩む.〈倘有动静,鸣锣为号,大家齐心努力,勿得稍为～〉もし何かあればどらを鳴らして合図し,みんな心を合わせて尽力し,少しも気を緩めてはいけない；(《三俠·102》).〔～无备〕怠りたるんで,防備のないこと.（例）〈将军既降,玄德又走,曹操必～〉将軍がすでに降参し,玄徳もまた逃げたのでは,曹操は必ずやたるんでおり無防備だろう；(《三國·41》).

〔懈怠〕xièdài〔形〕たるんでいる.だらしない.やる気がない.ぶらぶらとなまけている.（畳）〔～话〕ばかばかしい話.熱の入らない話.〔動〕怠る.ないがしろにする.〈这样～下去,什么事情也做不成〉こんなに怠り続けていては何事も成就しない.〈它们保护着自己的幼儿是一刻也不肯～的〉彼らは自分たちの幼児を守るのに一刻たりとも怠らない.〈赵升朝暮伺候赶逐,全不～〉趙昇は朝夕見張り,(野獣を)追い払い,怠けることをしなかった；(《古今·13》).〈然奉事不敢～〉しかし,仕えるのをあえて怠ることはなかった；(《無雙》).☞〔次項〕

〔懈怠〕xièdai〔形〕（方）冗談ぽい.ユーモラスな；〔北京〕.〈别说那～话ㄦ!〉そんな冗談を言うな.〈他是个～人ㄦ,从来没句正经的〉彼は滑稽な人物で,めったにまともなことを口にしない.〔～鬼ㄦ〕ユーモラスな人物.冗談好きな人.☞〔前項〕

〔懈淡〕xièdàn〔形〕(市場に)活気がない.(商売が)振るわない,閑散としている.

〔懈惰〕xièduò〔形〕たるんでいる.怠惰である.〔動〕怠る.怠ける.〈在家躬耕力学,一如我在家之时,不可～废业〉家では耕作にも精を出し,勉強も怠らず,私が家にいた時と同じようにし,怠けて仕事をやめてはならない；(《醒世·2》).

〔懈话〕xièhuà〔名〕ばかばかしい話.熱の入らない話.＝'懈怠话'

〔懈劲(ㄦ)〕xiè, jìn(r)〔動〕息を抜く.気を抜く.力を緩める.気落ちする.＝'泄劲(ㄦ)'〈我们不能～,还得干下去!〉私たちは力を抜くことはできない,まだやり続けなければならない.〈事情刚开头ㄦ,你怎么懈了劲ㄦ呢?〉事は始まったばかりなのに,あなたはどうして気を抜いたんですか.〈要是一～,停止攻击,他又怕所长的地位被别人抢了去〉もしも力を緩めて攻撃をやめたら,彼はまだ所長の地位をほかの人に奪われることを心配している.

〔懈拉光当〕xièlaguāngdāng〔形〕（方）元気をなくしている.たるんでいる；〔北京〕.〈打起精神来,别整天那么～的〉元気を出しな,一日じゅうそうしけこんでいないで.

〔懈慢〕xièmàn〔形〕（書）みずから努めず傲慢である.

〔懈气〕xièqì〔動〕気を抜く.＝'懈劲(ㄦ)'

〔懈松〕xièsōng〔動〕①緩める.②(気を)抜く.③(力を)抜く.〈～劲ㄦ〉同上.☞〔次項〕

〔懈松〕xièsong〔形〕①緩んでいる.堅固でない.しまりがない.（畳）②＝'懈怠'〔形〕'(畳)☞〔前項〕

〔懈忒〕xiètè〔動〕（書）怠けてしくじる.怠けて失敗する.〈契阔夙夜,庶不～〉朝から夜おそくまで勤め苦しめば,怠けて失敗することはまずない；(《後漢書·傅毅傳》).

〔懈头ㄦ〕xiètour〔名〕（方）①(はき古した)靴先の緩み；〔北京〕.〈布鞋穿小不穿大,因为有～〉布靴は小さめの方がよい,履いているうちにのびるから.②緩む程度；〔北京〕.〈下过水的鞋帮子～大〉水につかった靴は甲の緩み方がひどい.

〔懈意〕xièyì〔名〕怠ける気持ち.気の緩み.

[嶰] xiè 谷.谷あい.〈～壑〉(-hè)同上.〈幽～〉深い谷あい.

[邂] xiè ①〔邂逅〕(xiègòu)〔形〕（書）固くないさま.②〔邂逅〕(xièhòu)〔動〕（書）たまたま出会う.偶然に出会う.〈～不如意〉たまたま不利なことに出会う.〈多年未见的老友昨日～畅谈许久〉長年会っていない親友に昨日偶然に会って,長い時間歓談した.〈不意今日～,实为万幸〉はからずも今日お目にかかれてとても幸せです；(《三俠·29》).〈忆昔清明节时,与君～成相知〉昔の清明節を思いなつかしめば,きみと偶然出くわし,友となる；(《警世·34》).〈～相遇〉偶然に出会う.思いがけなく会う；(《詩經·鄭風·野有蔓草》).

[獬] xiè ①〔獬叭狗〕(xièbāgǒu)〔名〕（動）チン.＝'哈叭狗' ②〔獬豸〕(xièzhì)〔名〕伝説上の怪獣；よこしまな人間を見れば突っかかって行き,角で突き殺し,善悪を正すという.〈～冠〉(-guān)法を執行する者が礼服を着る時にかぶる冠；'獬豸'の飾りがついている.③（旧）'獬豸'(☞〔廌〕②)の略.

[㣯] xiè ①＝'獬' ②☞'鸂㣯'(☞'鸂')

[薢] xiè〔薢茩〕(xièhòu)〔名〕（植）古書で'菱'〔ヒシ〕をいう.

[薤] xiè ラッキョウ.＝'藠(jiào)头'

〔薤白〕xièbái〔名〕（中医）薤白.ヒル.ノビル；ラッキョウの鱗茎.鎮痛薬.〔地里的～——装蒜〕〔歇〕畑のヒル——ニンニクを装っている.（喩）しらばっくれる.

〔薤露〕xièlù〔名〕（書）昔の葬式のときの歌の名；生命がニラの葉の上の露のように消えやすいことを述べたもの.〈乃歌～之章,举声清越〉そこで薤露の章を歌ったが,その声は調子が高く澄みわたっていた；(《李娃》).

〔薤如膏,身生毛〕xiè rú gāo, shēn shēng máo〔諺〕ラッキョウからと

X

った油で丸薬を造ると、一粒で永久に飢えない；(《別國洞冥記》).

[䙊] xiè〔名〕姓.

[燮] xiè ①和合する. 調和する. 〈～理〉調和をとって処理する. ②〔名〕姓.

〔燮和〕xièhé〔動〕㊎調和する. (生活態度が)協調的である.

〔燮理〕xièlǐ〔動〕㊎☞〔字解〕①.

〔燮友〕xièyǒu〔形〕㊎性格がおとなしい. 〈～柔克〉おとなしくて柔らかいが、相手に打ち勝つ；(《尚書·洪範》).

[蟹](蠏) xiè ①㊝カニ. 〈螃～〉同上. 〈～黄(儿)〉☞〔語彙〕. ②㊩アオガニ.

〔蟹螯〕xiè'áo〔名〕カニのはさみ. ＝'蟹夹(子)' 〈左手持～〉左手でカニのはさみを持つ；(《晋書·畢卓傳》).

〔蟹白〕xièbái〔名〕㊎カニの肉.

〔蟹杯〕xièbēi〔名〕①カニの甲で作った杯. ②金銀でカニ形に作った杯；飲み方が悪いと口をはさみ、飲んでしまえば放す仕かけがある.

〔蟹橙〕xièchén〔名〕㊝ユズ.

〔蟹钓草〕xièdiàocǎo〔名〕㊝カニツリグサ.

〔蟹断〕xièduàn ＝'蟹簖' 〈富阳人姓王, 于穷渎中作～〉富陽の王という人が、流れない溝にカニを取るわなをしかけた；(《述異記》).

〔蟹簖〕xièduàn ＝'蟹断'〔名〕カニをとる簄・えりの類；カニを捕まえるため、水中に立てるタケの柵.

〔蟹厄〕xiè'è〔名〕㊎カニが作物を食い荒らす害. 〈吴中～如蝗〉呉中のカニの害はイナゴの害よりもひどい；(高德基《平江記事》).

〔蟹粉〕xièfěn〔名〕㊌料理用にしたり、あんにしたりするカニの肉や'蟹黄(儿)'〔カニのみそ〕；㊥.

〔蟹杠〕xiègàng ㊌＝'蟹螯'；㊥.

〔蟹膏〕xiègāo〔名〕㊌カニの精液·精巣·しらこ；㊥.

〔蟹工船〕xiègōngchuán〔名〕蟹工船.

〔蟹户〕xièhù〔名〕カニ漁を業とする人.

〔蟹黄(儿)〕xièhuáng(r)〔名〕カニの卵. カニのみそ；カニの体内の卵巣と消化腺で、黄色で美味.

〔蟹火〕xièhuǒ〔名〕カニ取りに用いる火. 〈春雨星攒寻～〉春雨が降っている中で、カニ漁の火をさがす.

〔蟹夹(子)〕xièjiā(zi) ＝'蟹螯'

〔蟹甲草〕xièjiǎcǎo〔名〕㊝カニコウモリ. コウモリソウ；キク科.

〔蟹酱〕xièjiàng〔名〕①カニのペースト. ②カニみそ.

〔蟹脚〕xièjiǎo〔名〕㊌①カニの足；㊥. ②(悪人の)一味, 手先. ＝'爪牙'；㊥. 〈坏头头下台, ～全部擎脱〉悪い幹部が野に下って、一味はすべてつまみ出された. ③雑用をする人. 使い走り；㊥.

〔蟹堁〕xièkē〔名〕㊎高地. ＝'蟹螺' 〈～者宜禾〉高地はアワを植えるべきだ；(劉向《說苑》).

〔蟹壳〕xièké ＝'蟹匡'〔～黄〕㊌1)㊎外側にゴマをまぶし、パイ風に焼いた'点心'；形がカニの甲羅に似る；㊥. 2)よく煮たカニの甲羅のような赤い色；㊥. 〔～脸〕カニの甲羅のような顔. 四角い顔.

〔蟹匡〕xièkuāng〔名〕カニの甲. 〔～蝉绥〕〔成〕二つの事柄の間に関係のないたとえ.

〔蟹帘〕xièlián ＝'蟹簖'

〔蟹獴〕xièměng〔名〕㊖カニクイマングース；毛皮は珍重され衣料とされる. 中国長江下流以南の各省に生息する. ＝'猸子'

〔蟹面〕xièmiàn〔名〕㊎カニ入りの煮込みうどん.

〔蟹脐〕xièqí〔名〕カニの腹部にある三角状のもの；オスは長く、メスは丸っぽくなっている.

〔蟹钳〕xièqián ＝'蟹螯'

〔蟹青〕xièqīng〔名〕カニの殻のような灰色に青みがかった色.

〔蟹肉〕xièròu〔名〕カニの肉. 〔～沙拉〕カニサラダ.

〔蟹手蟹脚〕xièshǒu xièjiǎo〔熟〕㊌(事をするのに)どじである, 気が利かない, 他との呼吸が合わない；㊥.

〔蟹腿〕xiètuǐ〔名〕カニの足.

〔蟹行〕xièxíng〔動〕横に歩く. 〔～文字〕欧米の横文字；時に軽蔑の語感をもつ.

〔蟹㡃〕xièyǎn〔名〕㊌カニの腹の柔らかく薄い殻；㊥.

〔蟹眼〕xièyǎn〔名〕(沸騰して出来る)湯の泡.

〔蟹眼鹤顶〕xièyǎn hè dǐng〔成〕カニのように目を上げ, ツルのように首を伸ばす；常々とした態度. 〈众军诸将, 正如～, 只望前面奔窜, 迤逦来到梁山泊深处〉各軍の将たちは堂々とした態度で前進し、ながながと梁山泊の奥深くまで入って行った；(《水滸·80》).

〔蟹爪〕xièzhǎo〔名〕カニのつめの形をした絵筆. 〔～笔〕㊌細字楷書用の筆；㊥. 〔～胡子〕どじょうひげ. 〔～花〕〔～兰〕〔～仙人掌〕㊝カニサボテン. シャコバサボテン. カニバサボテン. ＝'锦上添花', '蟹足霸王鞭'〔～菊〕㊌㊝キクの一種；花弁が長く湾曲している. またその花；㊥.

〔蟹状星云〕xièzhuàng xīngyún〔連〕㊝蟹星雲.

〔蟹子〕xièzǐ〔名〕㊎カニの子.

〔蟹足霸王鞭〕xièzú bàwángbiān ＝'蟹足霸王树'／'蟹爪兰'

[瀣] xiè ☞'沆瀣'(☞'沆')

[躠] xiè〔蹩躠〕(biéxiè)〔形〕㊎1)心や力を傾けるさま. 2)はって行くさま.

[躞] xiè〔躞蹀〕(xièdié)〔動〕㊎1)行ったり来たりする. 2)小またで歩く. ＝'蹀躞'

XIN ㄒㄧㄣ

[心] xīn ①〔名〕心臓. 〈～脏〉同上. 〈剖腹取～〉腹を引き裂いて心臓を取る；(《清平·陳巡檢》). ②〔名〕心. 思い. 意志. 念願. 〈开～〉気晴らしする. 〈谈～〉心を打ち明ける. 〈沉痛的～〉沈痛な思い. 〈民～〉人民の意志. 〈他一片赤诚的～感动了所有的同志〉彼の真心はあらゆる同志を感動させた. ③中央. 真ん中. 真ん中の部分. 中の物. 〈江～〉川の真ん中. 〈枕～〉まくらの詰め物. 〈灯～〉灯心. ④二十八宿の一つ. 心宿；和名では, なかごぼし；'商'ともいう. ⑤(～子)[*]〔名〕㊌あん；'馒头'などの中身；㊥. 〈菜～馄饨邪气好吃〉野菜入りワンタンはとてもおいしい. 〈馒头才是肉～个〉'馒头'はすべて肉入りだ. ⑥(植物の)とげ. ⑦〔名〕姓.

〔心爱〕xīn'ài〔動〕心から愛する. いとおしむ；多く〔形·修〕. 〈这是林先生～的东西〉これは林さんが心から大切にしているものだ. 〈我父母要见到你, 不知会怎么～你哩！〉私の両親がきみに会ったら、きっときみを心から愛するにちがいない. 〈此蟾乃圣上～之物〉このカエルは天子様がたいそう気にいられている物だ；(《三俠·49》). 〈～的几件首饰〉(自分の)好きないくつかの髪飾り；(《古今·1》). 〔～的人〕心の底から好きな人. ㊎〈～还不听他, 我劝他則甚？〉心から愛している人の言うことすらきかないのだから、私が彼に忠告して何になる；(《警世·24》).

〔心安〕xīn'ān〔形〕①安心である. 心が安らかである. 平気である. ＝'安心'；ただし, 重ね方式はない. 〈孩子知道上进, 做父母的就～了〉子どもに向上しようとする気があれば、親たるものは安心だ. 〔～理得〕〔成〕みずから顧みて心にやましいところがない. することが理にかなっていて心安らかで悠然としている. 心に何のこだわりやうしろめたいところがないさま. 〔～茅屋稳〕〔成〕心が安らかであれば家の中も穏やかである；(《升菴經說》). 〔～体适〕心が安らかで体の調子がいい. 〔～意肯〕なんのこだわりもなく承知すること. 〔～意乐〕心配がなく心が楽しいさま. 〔～意帖〕心から安らかで満足しているさま. ②人に対してやましいことがない.

〔心把子〕xīnbàzi〔名〕㊌心の中；㊥. 〈对他可就恼在～, 恨在骨头里〉彼に対して心の中で怒り、恨み骨髄に徹した.

〔心板〕xīnbǎn〔名〕㊌鏡. 鏡板.

〔心版〕xīnbǎn〔名〕㊎心；心を版木に例える. 〈印在～上〉心にしかとどめる. 銘記する.

〔心瓣膜〕xīnbànmó〔名〕㊓心臓弁膜.

〔心棒〕xīnbàng〔名〕㊗(車の)心棒. 心金. コア·ロッド.

〔心包〕xīnbāo ＝'心包络'〔名〕㊓心囊. 心膜. 心包絡；心臓を保護する外膜. 〔～炎〕㊩心囊炎.

〔心抱〕xīnbào〔名〕㊌新婦. 息子の嫁；㊥.

〔心笨〕xīnbèn〔形〕気がつかない. 気転が利かない. 頭の回転がにぶい. 察しが悪い. 鈍くさい. 愚鈍である.

〔心坌〕xīnbèn ㊎＝'心惰'／'心笨'

〔心比天高〕xīn bǐ tiān gāo〔諺〕('命比纸薄'と続き)心は天よりも高潔であるが, 運命は紙よりも薄幸である.

〔心冰〕xīnbīng〔名〕㊕心の中に猜疑心があって消えないことのたとえ；仏教語.

〔心兵〕xīnbīng ㊎〔動〕人の心が物に感じて動く. 〔名〕殺伐とした気持ち.

〔心病〕xīnbìng〔名〕①うつ病. ②心配な気持ち. ③(口にできない)心配事, 悩み事. 〈我可去掉一块～啦！〉私は本当に胸のつかえがとれました. 〈积了十年的～〉10年の間, 心の悩みになっていた. 〈我不给你添～啦！〉私はあなたに心を煩わせることはしない. 〈儿子是块～〉息子は心痛の種. 〈近日可常得一～, 不出僧房〉このごろ可常は胸の病にかかって僧房を出てこない；(《警世·7》). 〔～还从心上医〕〔諺〕心の病は心の持ち方から治さなければならない. 気の病は気次第. 〔～还须心药医〕〔諺〕心の病気は心の病気にきく薬で治さなければならない. ㊌思想上の問題は思想上から解決しなければならない. ＝'心病还得心药医'；(《二拍·6》). 〔～话〕心にたまった愚痴. よまいごと. ㊎〈谈谈～〉心配事を話す. ㊎〈他的～早就闷不住了〉彼のよまいごとはもはや自分の胸にしまっておけなくなった. 〔～难医〕〔諺〕思想問題は一度で解決するものではない；(《黒籍冤魂·12》). 〔～终须心药治, 解铃还是系铃人〕〔成〕心配事から出た病を治すには心の問題から解決せねばならない. 某が引きおこした事は某が解決せねばならない；(瞿汝稷《指月錄》). 〔～最难医〕〔成〕心の病は医者でも治しがたい；(《傳燈錄》). ④心中やましいところ. 人に知られたくない秘密.

〔心波〕xīnbō〔名〕①心の波；心の動揺や感動のたとえ. 〈她按捺不住自己的一阵冲动, ～的澎湃, 思潮的汹涌〉彼女はみずからの興奮、心

の波がわきかえり、思いがわき上がるのを抑えられなかった. ② 宗 とぎれることなく続く考え;仏教語.

〔心搏〕xīnbó〔名〕生 脈拍. 心拍動. 心臓の鼓動. 〔～过缓〕徐脈. 〔～过速〕頻脈. 〔～量〕拍動量. 〔～频率〕生 心拍数. ＝'心率'〔～停止〕医 アジストリー.

〔心不落窝〕xīn bù luò wō〔成〕心が落ち着かない. 〈一时～, 天天想往外走〉一時、心が落ち着かず、毎日外へ出かけたがった.

〔心不死〕xīn bù sǐ〔熟〕どうしてもあきらめない. 断念しない. ☞'心死'〈不引他去走一遍, 他～〉彼女を一度連れて行かないことには、どうしてもあきらめない;（《醒世·5》）.

〔心不相竞〕xīn bù xiāng jìng〔諺〕（'何惮于病'と続き）心に競うものがなければどうして病気を恐れようか;（《左傳·僖公7年》）.

〔心不应口〕xīn bù yìng kǒu〔成〕心と口が一致しない. 心にもないことを言う;（《醒世·15》）.

〔心不由意〕xīn bù yóu yì ＝'心不由主'／'心不自主'〈便～的满口应了出去〉心ならずも口でははいはいと承諾して出ていきました;（《紅樓夢·72》）.

〔心不在肝上〕xīn bù zài gān shàng ＝'心不在焉';（《金瓶梅·33》）. 〈今天干活怎么不得劲, ～, 手脚慌〉今日は仕事をするのにどうして身がはいらないんだろう、心ここにあらずで、落ち着きがない.

〔心不在焉〕xīn bù zài yān〔成〕心ここにあらず. うわの空である;（《禮記·大學》）. 〈他有点～了〉彼はいささかうわの空になっていた. 〈他似乎很精明, 可又有时候～〉彼は非常に賢そうだが、しかしまた時には心ここにあらずである. 〈～的伸手盛了一匙子盐, 倒在茶碗里了〉ぼんやりと手を伸ばして、塩を一さじ茶わんの中に入れた. 〔～, 视而不见〕〔成〕心ここにあらざれば、見れども見えず.

〔心不自主〕xīn bù zì zhǔ〔成〕心が自分の思うようにならない;〔匪報〕の場合、無意識のうちに、思わず、心ならずもの意.

〔心材〕xīncái〔名〕林 心材. 赤身. 赤層. 赤材;木の幹の中心の固い部分. 〔～变色〕心材変色. 〔～开裂〕心割れ. 〔～树〕心材樹. 〔～树脂〕ガイヤシン.

〔心裁〕xīncái〔名〕腹案. 構想;詩文·美術·建築などに関するものをいう. 〔独出～〕〔别出～〕独創的な考えを出す.

〔心藏神〕xīn cáng shén〔連〕中医 心は神を蔵する;心は臓腑の中で最も重要な地位にあるということ. ☞'心主神明'

〔心嘈〕xīncáo〔名〕白 空腹のあまり気分が悪くなる状態.

〔心肠(ㄦ)〕xīncháng(r)〔又〕xīnchang(r)〔名〕① 心根. 本性. 気持ち. 心遣い. 意図. 心づもり. 思い. ＝'用心', '存心'〈好～〉好意. 〈～好〉気心が優しい. 心づもりがよい. 〈～坏〉〈～不好〉意地が悪い. 〈可见曹生的～还好〉曹生の心根はまだよいということがわかる;（《警世·31》）. 〈谁知倪善继与做爹的不是一条～〉ところが倪善継と彼の父とは同じ思いではなかった;（《古今·10》）. 〔～狠毒〕〔成〕根性があくどい. 〔～ㄦ热, 差使ㄦ勤〕心根はよいし、仕事熱心である;（《兒女·35》）. 〔～如割〕〔成〕胸が裂けるよう;耐えがたい. 悲しい思いをする. 例〈官人休题起'裴晋公'三字, 使某～〉どうか「裴晋公」のことは言わないでください、私の胸は悲しみのあまりはり裂けんばかりです;（《古今·9》）. ② 事物に対する感情. 慈悲深い心. やさしい気持ち;感動しやすい、情にもろいのを'～软'、心を動かさない、むごい心、心が冷たいのを'～硬'という. 〔铁石～〕〔成〕木石のように動じない心. ③ 興味. 気持ち. ＝'兴致', '心思'〈在车上, 他一心还想着厂里的生产问题, 并没有～去看景色〉車中では彼は一心に工場の生産について考え続け、風景を見る気は少しもなかった. 〈肚子还填不饱, 哪还有～念书？〉腹もいっぱいにできないのに、どうして勉強する気持ちなどあろうか. ④ 良心. ⑤ 親切心.

〔心潮〕xīncháo〔名〕心;動きに用いる. 〔～翻腾〕〔成〕胸が高なる. 胸がたぎる. 心が平静でない. 〔～激荡〕心が激しく揺れる. 〔～澎湃〕〔成〕心が激しく揺れ動くこと.

〔心掣〕xīnchè〔名〕中医 '心虚④'が原因でひっぱられるように痛むこと.

〔心嗔〕xīnchēn〔動〕白 怒る.

〔心城〕xīnchéng〔名〕宗 心の妄動を防ぐ城壁;仏教語.

〔心秤〕xīnchèng〔名〕書 平らな心. 公平な心.

〔心程〕xīncheng ＝'心成'〔名〕方 ① 心. 気持ち. 心づもり. 〈没～再玩ㄦ了〉もう遊ぶ気持ちはなくなった. 〈我没有～看戏！〉私は芝居を見る気がない. 〈挨了板子还有什么～练刀呢！〉板切れでぶたれて、どうして剣の練習などする気になれるものか. ② 気のはり.

〔心痴意软〕xīn chī yì ruǎn〔成〕情にとらわれ気が弱い. 情にとらわれ意志が弱い. 〈你一生为人～, …〉あなたは情に流される気の弱いお方、…;（《紅樓夢·69》）.

〔心驰神往〕xīn chí shén wǎng〔成〕いちずに心をはせる. ひたすら思いをはせる.

〔心迟眼钝〕xīn chí yǎn dùn〔成〕（頭の働きが）鈍くまごまごしているさま. 鈍感で対応が遅いこと.

〔心传〕xīnchuán〔動〕奥儀を伝える. 師弟間で伝授する. 秘訣を伝える. 〔名〕奥儀. 秘訣.

〔心窗〕xīnchuāng〔名〕心の窓. 〈她已经决定：要永远关上自己爱情的～, 不再对任何人打开〉彼女はすでに決めていた、永遠にみずからの愛情の窓を閉ざし、二度といかなる人に対しても開かないと.

〔心慈〕xīncí〔形〕心が優しい. 〔～面软〕〔成〕情け深い. 心優しい. 情にもろい. 仏心がある;（《岐路燈·103》）. 例〈他是个胆小怕事～的老好人〉彼は肝っ玉が小さく情にもろいお人よしだ. 〔～手软〕〔成〕心優しく人に対すること. 優しく手ぬるい. 例〈对反革命分子不能～〉反革命分子に対して手ぬるい態度をとってはならない. 〔东郭先生救狼——～手软〕〔歇〕東郭先生がオオカミを救う——心優しく手ぬるい;心優しい人でオオカミをたすけオオカミに食べられそうになるという《中山狼伝》に見える故事の東郭先生から出たもの.

〔心粗〕xīncū〔形〕（性質が）大まかである, そそっかしい. 〔～性急〕〔成〕大まかで気ぜわしい. 〔～气浮〕〔成〕粗雑で落ち着きがない. 注意がたらずせっかちである. そそっかしい. 例〈谨小慎微的人都变得～了〉すべてに注意深い人がすっかりそそっかしくなってしまった.

〔心摧〕xīncuī〔動〕（悲しくて）心がひき裂かれる. 〔～胆裂〕心がひき裂かれる思いがする.

〔心存芥蒂〕xīn cún jiè dì〔成〕心にわだかまりがあるたとえ. 〈中午我那句带有讽刺意味的话好像并没使她～〉昼間の私の皮肉をこめた言葉は彼女に不安感を抱かせはしなかったようだ.

〔心大心细〕xīn dà xīn xì ＝'心大心小'〔成〕方 心が定まらない. 考えがしっかり定まらない. ためらって決しかねる. ＝'犹豫不决';四など.

〔心歹〕xīndǎi〔形〕心が悪い. 〈虽故性ㄦ好杀, 也有几分脸酸～〉甚だ人がよくても、少しは嫉妬心に燃え悪意がある;（《金瓶梅·9》）. 〈不是小人～〉私の心が悪いのではありません;（《水滸·28》）.

〔心胆〕xīndǎn〔名〕心胆. 肝っ玉. 〔～寒〕驚いて肝を冷やす. 例〈小蓝妮听他一叫～〉小藍妮は彼の叫び声を聞いて肝を冷やした. 〔～俱裂〕〔成〕びっくり仰天すること. たまげて身も心もなくなる. 恐れて震えあがること.

〔心淡〕xīndàn〔動〕① 方 がっかりする;四. ② 方 熱が冷める. 期待しない;四. ③ 方 興味がわかない;四. ④ 白 うるさい. 心煩わしい. いやらしい.

〔心荡〕xīndàng〔動〕① 書 心臓が動悸を打つ. 〈～而卒〉心臓が動悸を打って死んだ. ② 心が動く. 心が揺れ動く. 心が激しく揺れる. 〔～神驰〕〔成〕（思いをはせ）気がそぞろで落ち着かない. 心が動揺して落ち着かない. 〔～神移〕〔成〕気持ちが平静でなく、意識が不安定である. 例〈一种从来没有出现过的～的感觉袭倒了他〉いままで感じたことのない不安感が彼を襲った.

〔心到神知〕xīn dào shén zhī〔成〕① 心が通じれば相手の気持ちがわかる; '上供人吃'の後に続く. ＝'心到佛知' ② 方 よいことをすれば心が神に通じる;よいことをしても人に知らせる必要はない.

〔心到手到〕xīn dào shǒu dào〔成〕周到に考え、タイミングよく行う. 〈百样事, 她～, 点水不漏〉もろもろの事を彼女は周到に考えタイミングよく行ったので、少しの遺漏もなかった.

〔心得〕xīndé〔名〕（仕事や学習などの活動を通じての）体験, 会得した知識·技術·認識など. やり慣れた巧みさ. 〈学习～〉学習して会得したもの. 〈参观的～〉見学して得た知識·見識など. 〈谈访日～〉日本訪問で得た収穫を話す. 〔～体会〕（体験·経験で得た）知識や理解. 例〈他很有感情地叙述了他的～〉彼はたいへん感情をこめて、彼が経験して得たことを述べた. 〔動〕胸中悟るところがある.

〔心灯〕xīndēng〔名〕宗 心霊;仏教語.

〔心底〕xīndǐ〔名〕衷心. 心から. 心底. 〈从～里表示欢迎〉衷心より歓迎の意を表す. 〈从～里感到亲切〉心から親しみを感じる. 〈这一切必须深深地隐藏在我的～〉このすべては私の心の中に深くしまわなくてはならない.

〔心地〕xīndì〔名〕① 心根. 心境. 気持ち. 心遣い. 気心; '心'は考えを生み出すところ, '地'は万物を生育するところから'心地'という. 〈～纯正〉心根がまっすぐ正しい. 〈～善良〉心根がよい. 気立てが優しい. 〈～单纯〉気持ちが単純である. 〈他～很好〉彼は気立てのいい人だ. 〈～光明〉心に邪気がない. 心が清らかである. 〈～纯洁〉心が清い. 心根が純潔である. 〈～慈善〉心が優しい. 〈～坦白〉心があっさりしている. 〈～清白〉心にけがれがない. 〈～龌龊〉心がけがれている. 〈～险恶〉意地が悪い. 〈～狭窄〉心がせまい. 〈她～厚道〉彼女は心が誠実です. 〈她平日～开阔〉彼女はふだん性格が明るい. 〈论～, 他们都是有点血性的人〉心根を問題にするならば、彼らはみんな義侠心のある人たちだ. 〈皆因刘妃～不良, 久怀嫉妬之心〉劉妃は心根が悪いため、久しく嫉妬の心を抱き続けていました;（《三俠·1》）. 〈各人～不同〉人それぞれに考えも違う;（《金瓶梅·73》）. ② 頭脳. 考え. 〈生来～笨拙〉生まれつき頭が鈍い. 〈一时～糊涂起来〉一時ばかげたことを考えていた.

〔心电感应〕xīn diàn gǎn yìng〔成〕お互いの間に電気が通っているように応じ合う.

〔心电机〕xīndiànjī〔名〕心電図器. 〔晶体管～〕トランジスター心電図器.

〔心电图〕xīndiàntú〔名〕医 心電図. 〔～机〕〔～记录仪〕心電計. 心電図機.

〔心电子〕xīndiànzǐ〔名〕機 心電子.

〔心吊吊(的)〕xīndiàodiào(de)〔形〕方 びくびくするさま;四川. 〈妈妈一天到黑～的, 就怕你出事情〉お母さんは一日じゅうびくびくし

て、おまえに何か起こらないかと心配している.

〔心定〕 xīndìng 〔動〕心が落ち着く. 〈看到信, 就～了〉手紙を見たら落ち着いた. 〔～自然凉〕〔成〕心定まれば自然と涼しい;心頭を滅却すれば火もまた涼し.

〔心动〕 xīndòng 〔動〕①(たまたま)心が動く. 気が動く. 考えが移る. 〈被人说得～〉人に言われて心が動く. 〈余方～欲还〉私は驚き、帰ろうと思った. 〔～神移〕〔成〕心が動揺する;(《紅樓夢·75》). 〔见财～〕〔成〕金を見て心が動く. ②＝'心跳' 〔～过缓〕(医)心拍緩徐. 徐脈. 〔～过速〕(医)頻脈. 心悸亢進. 〔～图〕(医)心尖拍動図.

〔心嘟嘟(的)〕 xīndūdū(de) 〔形〕(方)(あることをやりたくて)うずうずするさま;(四).

〔心毒〕 xīndú 〔形〕心が陰険である. 〈～如蛇蝎〉心が残忍極まる. 〔～手黑〕〔成〕陰険でやり方があくどい. 〔～手辣〕〔成〕心はむごく、やり方は残忍. 性格が陰険でやりかたがあくどい.

〔心短〕 xīnduǎn 〔形〕短慮である. 考えが足りない. 了見が狭い. あさはかである.

〔心对心〕 xīn duì xīn 〔連〕心と心とをぶつけ合わす. 〈～地说〉お互いに誠意をもって話す.

〔心多〕 xīnduō 〔形〕(胸に一物あっていろいろと)気を回す. 疑り深い. 猜疑心が強い. 〈孟德～, 误杀好人矣〉孟徳(曹操)殿は疑り深い方だ、誤って良い人を殺してしまった;(《三國·4》).

〔心多多〕 xīnduōduō 〔形〕(方)心が定まらない. 気が散る;(四).

〔心恶面善〕 xīn è miàn shàn 〔成〕腹黒い人は表面優しそうに見えるもの.

〔心耳〕 xīn'ěr 〔名〕(生)心耳.

〔心耳神意〕 xīn ěr shén yì 〔成〕気持ちのすべて. 〈可知道我身子虽不大来, 我的～时时都在这里〉わかるでしょうが、私自身はあまり来ないけど、私の気持ちはいつもここにあるんだよ;(《紅樓夢·77》).

〔心法〕 xīnfǎ 〔名〕以心伝心の道;師が弟子に承知しておく事柄を伝授する方法.

〔心烦〕 xīnfán 〔形〕①煩わしい. 気持ちがあれこれと乱れている. 〈提起灵柩的事, 更叫人～〉ひつぎの事はほんとうに人をいらだたせる. 〔～意乱〕〔成〕心が千々に乱れる. 身も世もあらず. 例〈他今日～, 不知所从〉今日の彼はひどく取り乱しているが、その理由がわからない. 〔～技痒〕〔成〕得意なことをしきりに人にみせたがること;(《文選·潘岳·射雉賦》). ②(白)めんどうなことをいやがる. 気むずかしい. 〈我爹爹～利害人, 則好休去〉父上はやかまし屋、きつい人ゆえ、行かぬがよい;(《清平·楊溫》).

〔心房〕 xīnfáng 〔名〕(生)心房. 〔～间隔缺损〕(医)心房中隔欠損.

〔心防〕 xīnfáng 〔名〕(軍)政治·思想教育·防諜対策など、心理面における防衛.

〔心扉〕 xīnfēi 〔名〕心のとびら. 〈打开～〉心のとびらを開く.

〔心飞肉跳〕 xīn fēi ròu tiào ＝'心惊肉跳'(☞'心惊')

〔心肥大〕 xīnféidà 〔名〕(医)心臓肥大.

〔心肺〕 xīnfèi 〔名〕心臓と肺臓. (転)心. 胸. 〈气炸了～〉怒りで胸が張り裂けた. 〈撕人～〉胸をかきむしられる;比喩として. 〈老吴没～没骨头接了那五十块钱〉老呉のなんの考えもないいくじなしがその50'元'を受けとった. 〔～机能〕(生)心肺機能.

〔心风〕 xīnfēng 〔名〕(中医)意識を失ったり憂うつになったりして痴呆状態になること. 〔～疝〕疝の症状の一つ;風燥熱邪により血が傷つけられて心気がひきつると'心风疝'になる.

〔心缝儿〕 xīnfèngr 〔名〕(方)気持ち. 度量;(北京). 〈他～宽, 不在乎这个〉彼は気持ちが大きいので気にしない.

〔心佛〕 xīnfó 〔名〕(宗)心の中に現れる仏;仏教語.

〔心服〕 xīnfú 〔動〕心服する. 〈但仅仅这样的批评终竟是难以使人～的〉しかしこのような批判は結局人を心服させるのは難しい. 〈他望阿金笑, 自知以力服人非～也〉彼は阿金に笑いかけ、力で服従させても心から心服しないことがわかった. 〔～口服〕〔成〕口で服するばかりでなく心でも服する. 文句がなく心服する. 例〈对老张这个人, 我倒～〉老張に私は本当に心服している. 〔～情愿〕＝'心甘情愿'(☞'心甘')〔～首肯〕〔成〕心から賛成する;(《兒女·25》).

〔心浮〕 xīnfú 〔形〕心が浮ついている. 気がそぞろである. 〈那个人～不踏实, 不能把这工作交给他〉あの人はそわそわしていて足が地についてないから、この仕事をまかせられない. 〔～气躁〕〔成〕そわそわして落ち着きがない.

〔心伏口伏〕 xīn fú kǒu fú ＝'心服口服'(☞'心服')〈嫂子就～, …〉おばさんも心から心服して、…;(《紅樓夢·59》).

〔心府〕 xīnfǔ 〔名〕(書)心. 胸中. 気持ち. 真心. 〈罄竭～〉真心を尽くす.

〔心腐〕 xīnfǔ 〔名〕(農)胴腐れ. 心腐れ.

〔心腹〕 xīnfù 〔名〕①腹心. 近親のもの. 側近のもの. ＝'亲信'〈没有可托～的副官〉全幅の信頼を置ける副官がいない. 〈况昨夜谋你的必是对头, 是差来～, 故此下这样毒手〉その上、昨夜あんたの命をねらったのはかたきに違いなく、腹心の者を遣わしてこんな悪らつな手を使ったのだ;(《醒世·20》). 〈单上许多人, 都是我～至友〉名簿には私の腹心·親友が多数のっている;(《古今·21》). 〈徐知府心中有些疑忌, 即唤左右～近前〉徐知事は心中疑念を抱き、すぐ腹心の者を呼び寄せた;(《金瓶梅·92》). 〔～部下〕側近の部下. 〔～近人〕腹心の人. 〔～人〕気心のわかる頼りになる人. 腹心の人;(《史記·鄒陽列傳》). 例〈王夫人向来看视邢夫人之得力～等原无二意, …〉奥方の王氏はこれまで奥方の邢氏が腹心と見て、もともとわけへだてをしていなかった、…;(《紅樓夢·74》). 例〈要使一～, 送上东京亲眷处收寄〉腹心の者に東京の親戚のところに送りつけさせようとしました;(《金瓶梅·2》). 〔～爪牙〕家来と手先. 〔～之人〕腹心の部下. ②胸にしまってあること. 胸の中の気持ち. 〈没人来体贴你的～〉だれもあなたの心を思いやってくれる人がいない;(《兒女·26》). 〈便把椅儿挪近了婆子身边, 向他诉出～〉いすをばあさんのそばまで持って行き、腹の中をうちあけた;(《古今·1》). 〈从小儿答应主子, 不知～?〉小さいときからご主人にお仕えしているのに、本当の気持ちがわからないだろうか;(《金瓶梅·63》). 〔～话〕1)胸にしまってある考え. 例〈他终于说出了～〉彼はとうとう心に秘めていたことをうちあけた. 例〈我把～都对他说出来〉私は腹の中の言葉をすべて彼に話す. 例〈承兄平日相爱, 有句～, 要与兄说〉日ごろ親しくしていただいたので、今まで心の中にしまっておいたことを話しておきたいと思います;(《初拍·14》). 2)心からの言葉. 〔～事〕胸にしまってあること. 例〈满怀～, 尽在不言中〉思いのたけがすべて顔の表情となって表れる;(《兒女·27》). 〔～之交〕〔成〕心から腹をわって話のできる交わり. 例〈吾与黄祖～, 舍之不义〉予は黄祖とは肝胆相照らす仲、これを見捨てるのは不義というもの;(《三國·8》). 〔～之谈〕胸の中にしまってある話. 例〈小弟还有句～, 兄肯俯听否?〉私には胸の中にしまってある話がありますが、貴兄はお聞きくださいますか;(《警世·32》). 〔～之言〕心にひそかに隠して軽々しく他人に言わない言葉. 例〈备有～, 至此尽当实诉〉心の中にしまっていたことがあるので、ここまでになったらすべて打ちあけよう;(《三國·55》). ③奥にあるたいせつなところ. 〔～大患〕内部の災い. 例〈此是～〉これは内部の災いである;(《水滸·54》). 〔～之患〕心腹の病. 内部にある深刻な害や災い. 獅子身中の虫;(《左傳·哀公11年》). 例〈内政不理, ～〉内政が治まらないことが最も重大な患い事である. 例〈若能除却这～, 当以侯伯世爵相酬, 决不失信于二公也〉もしこの獅子身中の虫を除くことができたなら、侯伯の世襲の爵位をもってお礼いたし、けっしてお二方の約束に背くことはありません;(《古今·40》). 例〈若二人同心引兵来犯, 乃～也〉もしこの二人が心を合わせ兵を率いて攻めてきたら、これすなわち心腹の患である;(《三國·14》). 〔～之疾〕〔成〕病が重大な状態にあり、心腹の患のごときものであることをいう;(《戰國策·趙策》). 〔～之忧〕心の中の心配ごと.

〔心甘〕 xīngān 〔動〕心から満足する. ＝'甘心'〈为了人民的利益死了也～〉人民の利益のために死んでも満足だ. 〈看一看改河道我也～〉やがて川筋のかわるのを私も切望している. 〔～乐意〕〔成〕心から喜んで望む. 〔～情愿〕(苦しみを受けることや損失に)甘んじる. 心から願う. 例〈～地充当雇佣奴隶〉甘んじて雇用奴隷になる. 例〈男子也～把背部袒了出来受她鞭打〉男も甘んじて背中を出して彼女に鞭打たれた.

〔心肝〕 xīngān 〔名〕①心臓と肝臓;心. 胸の中. 〈长相思摧～〉長いこと思って心がはりさけそうだ;(李白《長相思》). 〔～不托着五脏〕心肝は五臓に頼らない. (転)お互いに信用しないたとえ;(《初拍·38》). 〔～五脏〕五臓六腑. ②良心. 人情. 人間味. 〈没～的人〉人間の心をもっていない人. 非人情な人. 〈想不到他倒这样没有～〉彼がこんなに良心のない人だなんて思わなかった. 〔全无～〕まったく良心がない. まったく人情味がない. 例〈这岂不是～〉これはまったく人情というものがないのではないか;(《魯·彷·肥》). ③＝'心肝儿'〈乖～〉かわいい子. 〈正是我的～情人〉まさにわがいとしき恋人である;(《古今·38》). 〔～椗〕(方)かわいくてたまらない子ども;(四). 〔～肉儿〕心臓肝臓のようにたいせつなもの;かわいい人. いとしい人. ④考え. 思い. 〈他这样害人, 不知是何～〉彼はこのように人を損なうが、どんな考えなのか.

〔心肝儿〕 xīngānr 〔名〕かわいい人. 最も親しく心から愛する人を称する;多く幼い子や恋人に対して. 〔～宝贝〕命よりもたいせつな宝物;子どものことをいう. 子宝. かわいくて目に入れても痛くないような子. 〔～肉〕かわいい人. 恋しい人. いとしい人.

〔心肝眼〕 xīngānyǎn (方)＝'心眼儿';(河南).

〔心感〕 xīngǎn 〔名〕感受性. 〈～很灵敏〉感受性が強い. 〔動〕心に感じる.

〔心高〕 xīngāo 〔形〕①希望が遠大である. 〈～气盛〉志が高く意気盛んである. ②気位が高い. 〔～气傲〕おごりたかぶっている. お高くとまっている;(《兒女·25》). 〔～气硬〕理想があり気概がある. 例〈可她倒好, ～的, 谁也看不上〉だけど彼女はいいことはいいのだけれど、プライドが高くて気概があり、だれも気にいらないのだ. 〔～望厚〕〔成〕気位が高く希望が遠大なこと;(《古今·27》). 〔～遮了太阳〕〔熟〕気位が高くて太陽をも遮るほどである;(《金瓶梅·85》). 〔～志大〕＝'心高望厚';(《十二樓·十叠樓》). 〔～志坚〕気位が高く決意がかたい. 例〈他看庞恩福～〉彼は龐恩福は気位が高く決意がかたいと思った.

〔心根上〕 xīngēnshang 〔副〕根っから. 心から. 〈从～赞同〉心から賛成する.

[心工儿] xīngōngr [名] 心づもり. もくろみ. 打算. <他很有～>彼はちゃっかりしている.

[心垢] xīngòu [名] (宗) 煩悩; 仏教語.

[心骨] xīngǔ [名] 気骨. [～不凡]気骨が非凡である.

[心广体胖] xīn guǎng tǐ pán [成] 心安らかで態度がゆったりしている. 心身ともにのびやかである. ＝'心宽体胖'; (《禮記·大學》). <朋友居然还是那么～>友人は意外にもやはりあんなに心身ともにのびやかである. <莫大年是～, 心里有什么, 嘴里就说什么>莫大年は心安らかで態度がゆったりしていて, 思ったことは何でも話す.

[心海] xīnhǎi [名] 心. <那口气分明是在倾吐着～深处一种巨大的积愿>その口ぶりは, 明らかに心の奥底のある大きな願いを表していた.

[心寒] xīnhán [形] ① 心がおののいている. [～胆战] [成] 怖くて肝を冷やす. 恐れおののく. 例<许宣听得, ～, 不敢则声>許宣はそれを聞きますと, とても驚いて肝を冷やし, 声を出す勇気もありません; (《警世·28》). ② 寒々とした感じがする. ③ 興冷めしている. 気のりがしない. 気落ちしている.

[心汗] xīnhàn [名] (中医) 身体の他の部分に発汗がみられず, 心臓のところにだけ汗が激しく出る病気; 精神的疲労による.

[心好不怕命儿穷] xīn hǎo bù pà mìngr qióng [諺] 心さえ良ければ苦しい運命も恐れることはない.

[心号] xīnhào [名] ① 兵卒の上着. ② (旧) 兵士の服につける記号. <农夫背上添～>農民の背に兵士のしるしをつける; 農民を兵士にする; (《水滸·7》).

[心合小肠] xīn hé xiǎocháng [連] (中医) 心と小腸の間の相互関係と影響を指していう; これは主として心と小腸経絡との間の関係, およびいくつかの生理機能の相互の組み合わせを通して体現される.

[心黑] xīnhēi [形] 腹黒い. 邪悪である. [～手辣] [～手狠] [～手残] [成] 腹が黒く, することがむごい. 例<可耳闻这扒皮～>この扒皮というやつは腹黒く, やり方が悪らつと聞いている.

[心狠] xīnhěn [形] ① 冷酷残忍である. 人情がない. 薄情である. <那个丫头～哪!>あの娘っ子は薄情でね. [～手辣] [成] 心は残忍, 手段は悪らつ. 例<～的老板, 反而诬蔑爸爸违反操作规程引起火灾>悪どい主人は, 逆にお父さんが操作規定に違反して火事を起こしたといいがかりをつけた. ② けちである.

[心红] xīnhóng [名] ① 真っ赤な硃砂しゅしゃ. ② 印肉.

[心厚] xīnhòu [形] (方) 欲ばり; [四川]. <她～得很>彼女はとても欲ばりだ.

[心花] xīn huā [連] (方) (考え·感情などが)複雑になる, 専一でない. (子どもなどに)物心がついて, 自我が芽生える, 拘束を受けたがらない. (愛情が)ひたむきでなくなる, 浮気な気持ちになる; [四川]. <在外面跑的人, 心容易花>世間を渡り歩いた人は考えが複雑になりやすい. <～, 即性情放纵>物心がつくと性格がわがままになる. ☞ '花心'

[心花(儿)] xīnhuā(r) [名] ① 喜び·愉快な気持ち. 心中の愉快さ. 心中の楽しさ. <贾琏听到这里, ～都开了, …>賈璉はここまで聞いて心が晴れ晴れと楽しくなって, …; (《紅樓夢·64》). [～开放]心に花が開いたようにうれしくなる. 例<包兴只乐得～>包興は心にぱっと花が開いたような喜びよう; (《三俠·21》). [～怒放] [成] 抑えていた喜びが一時に出る. 心中の楽しさが一時にわく. 喜びに心がはずむ; (《圓覺經》). 例<克安～地望着张碧秀的像要滴出水来的眼睛>克安はとてもうれしげに張碧秀のうるんだ目をみつめていた. 例<但再前行了十多步, 他即刻～了>しかし10歩余り進むと, 彼はすぐ喜びに心がはずむのを抑えきれなくなった; (《魯·故·奔》). [～笑开] [成] 心中うれしくてたまらなくなる. 例<你真要给叔父买块怀表, 我准保叔父会～的>あなたがもしほんとうに叔父に懐中時計を買ってあげるというなら, きっと叔父はうれしくてたまらないにちがいない. ② (方) 気持ち. 思い. 考え. <人老了, 再没那个～了>年を取ったら, もうそのような気持ちはない.

[心话] xīnhuà [名] 本心からの話. 胸の中の話. [動] 心の中で思う. <～: 好小子, 敢情真有这事>心中思った, たいした小僧だ, ほんとうにこういう事があったのか.

[心怀] xīnhuái [動] 心に抱く. <～不满>心に不満をもっている. <～不安>心に不安を抱く. <～不良>心によからぬ考えを抱いている. <～不平>心中おだやかでない. <～仇恨>恨みを抱いている. <彼等～不仁, …>彼らは心によからぬ考えを抱き, …; (《三國·51》). [～鬼胎] [成] すねに傷を持つ. 胸に人に話せない事や考えをもっている. [～叵测] [成] (貶) 心底測りがたい. 腹の中が測りがたい. 腹に一物ある. いかなる陰謀詭計きけいを腹にもっているのか見当がつかない. ＝'居心叵测'; (《三國·57》). [名]＝'心情' <～坦白>気持ちが正直率直である. <～恬淡>心中に私欲がない. 恬淡てんたんとしている. <放下～>心を許す. 気を許す; (《二拍·4》). <时值深秋, ～抑郁, 欲渡钱塘, 往严州访友>時あたかも秋深きころ, 気がふさぐので銭塘江をわたり, 厳州へ行って友達を訪ねたくなりました; (《警世·11》). <解元且宽～, 住数日去亦不迟>秀才殿, ひとまずはのんびりされて, 数日滞在されてから行かれても遅くはないでしょう; (《古今·34》).

[心坏无人知] xīn huài wú rén zhī [諺] ('嘴坏定坏事'と続き)心の悪いのはだれにもわからないが, 口の悪いのは必ず物事をぶちこわしてしまう.

[心慌] xīnhuāng [形] 心が乱れている. 慌てて落ち着きを失っている. <听了消息有些～了>知らせを聞いていささか慌てた. <第一次上台讲话, 不免有点～>初めて壇上で話をするときは, 幾分気持ちが乱れるのはやむをえない. <她把人逗得～, 弄得发狂, …>彼女は人をからかって慌てさせたり, 頭を変にさせたりして, …. <任国忠～得很, 想回家去>任国忠は非常に心が落ち着かず, 家に帰りたいと思った. [～胆怯] [成] 慌ててびくびくする; (《醒世·15》). [～胆战] [成]＝'心慌胆怯'; (《初拍·21》). [～没主]心が乱れていい考えがでない. 慌てて気持ちが乱れる. [～意乱]慌てて気持ちが乱れる. 例<孩儿自从接了电报之后, ～, …>私ときたら電報を受け取ってから慌ててしまって, …; (《二十年·18》). [動] (方)＝'心悸[動]'

[心灰] xīnhuī [形] がっかりしている. [～意懒] [～意冷]気落ちしてやる気を失う. 例<他～, 无意再入政界>彼は気落ちしてやる気を失い, 再び政界へ入る意志がない. 例<自从与黄维芝一别, 她更～>黄維芝と別れてから彼女はいっそう意気消沈した. 例<一年病拖下来, 李顺大有点～>一年間病気が長びいて, 李順大はいささか意気消沈した. [～意死]がっかりする. 失望する. 興味を失う; (《十二樓·十卺樓》). [名] (書) 俗世の雑念.

[心回意转] xīn huí yì zhuǎn [成] ① 考えを変える. もとに戻って考える. 考えなおす. ② 改心する. ③ 強情をはるのをやめる.

[心魂] xīnhún [名] 心. 魂. <安定～>心を落ち着ける. <～摇荡>心が揺れ動く. <～荡漾>心がうっとりする. <～俱丧>意気込みをすっかり失う. <我总觉得～不定>私はいつも気持ちが落ち着かない感じだ.

[心活] xīnhuó [動] 心が動く. 心に迷いがでる. 心が定まらない. <一片话说得员外～>この言葉は員外の心を動かしました; (《三俠·2》). [～耳软] [成] 気持ちが定まらず, 容易に人の言葉に心を動かす. [～面软] [成] 断りにくく相手の要求に適当に返事する. 例<你这～, 未必不周接他些>あんたは他人に断りきれない人だから, あれをいくらか助けてやってないとも限るまい; (《紅樓夢·73》).

[心火] xīnhuǒ [名] ① (中医) 心熱旺盛による病変; いらいら·口の渇き·速い脈拍·舌の痛みなどの症状. ② (中医) 心の機能, および機能を生み出すエネルギー. ③ 心の中の怒り. <上了～>かっとなった. <现在大家的～都特别大>今みんなの怒りは特に激しい. [～上攻]かっとなって頭に血がのぼる. 例<登时～, 急了个红头涨脸>たちまちかっと頭に血がのぼり顔が真っ赤になった; (《兒女·40》). ④ 心の中の熱情·欲望. <一点理智浇灭了～>ささやかな理性が心の欲望の火を消した. [～高]意欲が高い. 熱意に満ちる. 例<做着活～>仕事をやっていて意欲が高い.

[心机] xīnjī [名] ① 心のはたらき. 考え. 心機. ＝'心思' <枉费～>いたずらに考える. むだに心を労する. <费尽～>脳みそを絞り尽くす. 考え尽くす. <用尽～>考え尽くす. <话合～>話があう. <不过他～一动, 忽然想到一个主意>しかし彼はちょっと頭を働かせ, 突然ある考えを思いついた. <廖天成闻听, 忽然～一动>廖天成はそれを聞くと, 突然ある考えが浮かびました; (《三俠·43》). <那刺史费了许多～, 破了许多钱钞>その刺史はずいぶん心を遣い, 莫大ばくだいな金を費やした; (《古今·9》). <他是比你没心? 他一团儿～>あの人があなたより悪気がないだって. あの人は腹に一物ある; (《金瓶梅·76》). [～一转]心機一転. ② (方) 心情. 気持ち; [四].

[心肌] xīnjī [名] (生) 心筋. <～停止>心臓が停止する. [～病] (医) 心筋症. [～病变] (医) 心筋層の病害. 心筋障害. [～梗塞] [～梗死] (医) 心筋梗塞こうそく. [～无力] (医) 心筋衰弱. [～炎] (医) 心筋炎.

[心急] xīnjí [形] 気がせいている. 心中焦っている. <又分卖果子的钱, 占了很长的时间, 都没有一个人～>それから果物を売った金を分けるのに, ずいぶん長い時間がかかったが, だれ一人あせる者はいなかった. [～吃不得热粥] [諺] 心がせいている時には熱い粥かゆは食べられない. (喩) 慌てているときにはきちんとした事ができない. せいては事を仕損じる. ＝'心急吃不上热馒头', '心急吃不了热豆腐' 例<这事得慢慢来, 不能着急, ～>この事はゆっくりやらねばならず, 慌ててはいけない, せいては事を仕損ずるだ. [～火燎]＝'心急如焚' [～麻慌] (方) 心中非常に慌てることを形容する. [～气盛] [成] 血気にはやるさま. 例<年轻人一般都～>若い人は一般的に血気にはやる. [～如焚] [成] 火のついたように焦る. 気がはやってじりじりする. 気が気でない; (《二十年·17》). 例<老炳在房里～>老炳は部屋の中でかっかと燃えるように焦った. 例<眼看电影就要开演了, 可小王还没有来, 真叫我等得～>まもなく映画がはじまるというのに小王はまだこない, 本当に人をいらいらさせるものだ. [～如火]＝'心急如焚'; (韋莊《秋日早行》詩). [～手快] [成] 焦ってあたふたと事をする. [～腿慢] [成] 心は焦るが足がいうことをきかない.

[心疾] xīnjí [名] ① 心の病気. 気病み. ② 動悸どうきのはげしくなる病.

[心计] xīnjì [名] ① 心づもり. 腹づもり. <他是个有～的人>彼は腹づもりをもっている人だ. <～很工>心くばりがうまい; ずるく立ち回り損をしない. <她知道怎样用理智与～控住感情>彼女はどのように理知と心づもりを用いて感情をコントロールするかを知ってい

X

た．②胸に秘めた計略．はかりごと．策略．③思いつき．

［心记］xīnjì〔動〕心に覚えておく．胸にとどめる．［～不如墨记］〔諺〕心で覚えているよりも、書いておいた方がたしかだ．

［心记儿］xīnjìr〔名〕㊄記憶力；河南．

［心迹］xīnjì〔名〕本心．（是非に対する）心．了見．もくろみ．考えの善悪．底意．〈表明～〉本心を明らかにする．〈表为兄的向来～〉兄としてのこれまでの心がけを示すものである；（《醒世·2》）．〈先生若不见信，妾愿死于先生之前，以明～〉もしお信じにならないのなら、私はあなたの前で死んで本心を明らかにしとう存じます；（《警世·2》）．

［心悸］xīnjì〔名〕医①動悸不順．②心悸．心臓の鼓動．動悸．＝'心跳〔名〕'［～亢进］心悸亢進．〔動〕㊥恐れびくびくする．心中恐れる．心中びくびくする．〈令人～〉人をびくびくさせる．〈好像一个船客突然见着大风浪来了似的那种说不清的～〉まるで一人の船客が大きな波風のやってくるのを目にしたときのような、口ではっきり表現することのできない胸の高鳴りに似ていた．

［心寄］xīnjì〔動〕㊥信頼して頼む．

［心尖］xīnjiān〔名〕①生 心尖．［～搏动］心尖搏動．［～部猫颤］心臓の尖端の猫喘．②心．心の奥底．胸の中．〈这句话正碰在他的～上〉この話は彼の心の真ん中を突いたのだ．〈他的这番话，刺到了我的～〉彼の言葉は私の心を深く突き刺した．

［心尖尖］xīnjiānjian〔名〕①心から愛しているもの．いとしい人．恋しい人．②㊄心臓．

［心尖子(～儿)］xīnjiānzi(～r)〔名〕㊄惜しい人物．愛着があり手放せないもの．最愛の人·物．かわいくてたまらない人．いとしい人；㊊．〈他是他父母的～，娇得不得了〉彼は両親のいちばんかわいがっている子で、かわいくてしかたがないんです．［～儿上的人］いちばん気にかけてかわいがっている人．㊥〈哪个也比不上你，你是我～〉だれもきみと比較できない、きみは僕のいちばん大事な人だ．

［心坚皮坚］xīn jiān pí jiān〔成〕心に動揺がなく肉体的にも労働に耐えられる．意志も体も強い．

［心坚石穿］xīn jiān shí chuān〔成〕意志が固ければ、いかなる困難も克服できるというたとえ．

［心间］xīnjiān〔名〕心の中．胸中．〈我要把甜美留在～〉私は楽しみを胸の中にとどめる．

［心匠］xīnjiàng〔名〕㊥（計画や制作に働かす）心の働き．工夫．〈运用～〉構想力を働かせる．

［心交］xīnjiāo〔名〕心からの交わり．［～至友］心からの親友．

［心焦］xīnjiāo〔動〕（願い事が実現しないため）いらだつ．いらいらする．〈车慢得令人～〉車が遅くていらいらする．〈谁知我～？〉私が内心憂え焦っていることをだれが知ろう．〈他们吵得真叫人～〉彼らは本当に人をいらいらさせるほど騒がしい．〈原来如此，不必～！〉なんだそうだったのか、いらだつことはない；（《照世盃·3》）．〈又见姐夫这几日面色～，我怕他烦恼，不敢问他〉しかも兄さんはこのごろ顔色がおもわしくなく、思い煩うといけないので、きくのをはばかっている；（《警世·28》）．〈你莫要～，少得烦恼！〉気をもむことはありません、思い煩わないように；（《西遊·21》）．〈在路上～起来〉途中でいらいらしてきた；（《水滸·56》）．［～意乱］〔成〕焦って心が乱れる．㊥〈盼得～〉待って気が焦る．〔形〕㊄物寂しい．＝'寂寞'；㊊．〈一个人勒拉屋里～煞〉一人で家にいると寂しくてならない．

［心绞痛］xīnjiǎotòng〔名〕医 狭心症．＝'狭心症'

［心解］xīnjiě〔動〕㊥心で悟る．〈学不～，则忘之易〉学んで心で悟らなければ、たやすく忘れる．

［心戒］xīnjiè〔名〕㊬心の中の邪念をおさえる戒め；仏教語．

［心筋梗塞］xīnjīn gěngsè＝'心筋阻塞'〔連〕医 心筋梗塞．

［心劲］xīnjìn〔名〕㊄気持ち．情緒．＝'心思'，'心情'；㊊．〈触～〉気にさわる．〈我在书房里读书眊～〉私は書斎で勉強していてもつまらない．

［心劲(儿)］xīnjìn(r)〔名〕①心意気．意欲．意気込み．＝'心意'，'情意'〈～大，底子薄〉意気込みは盛んだが、底力が足りない．〈有这个～，就能斗垮对方〉この心意気があれば相手と闘って打倒できる．②興味．〈～越来越高〉ますます興味を覚える．③考える力．〈长于～〉思考力に優れる．〈他是个有胆量有～的人〉彼は肝っ玉がすわっており、きちんとした考えをもっている人だ．

［心经］xīnjīng〔名〕思慮．おもんぱかり．心配り．〈走～〉思慮をめぐらす．おもんぱかる．

［心惊］xīnjīng〔動〕びっくりする．〈梦里的事情太使他～〉夢の中のことがひどく彼に胸騒ぎを起こさせた．〈他一边有点高兴，一边却也看着～〉彼はややうれしくもあり、また一方では見ていてびっくりした．［～胆颤］〔成〕恐れおののくことの形容．＝'胆颤心惊'㊥〈大圣见此恶火，却也～〉悟空はこの劫火をみると恐れおののいた；（《西遊·35》）．［～胆战］〔成〕＝'心惊胆颤'㊥〈那些小妖闻得此言，一个个～，魂散魄飞〉妖兵たちはそれを聞くと恐れおののき、生きた心地もしない；（《西遊·74》）．［～肉跳］〔成〕（好ましくないことがやってくるのを心配して）びくびくと恐れている形容．心騒ぐ．ひどく胸騒ぎがする．心臓が早鐘を打ったようになる．㊥〈广大人民无不为物价上涨～〉広範な人民は、物価の上昇でだれもが皆びくびくしている．㊥〈觉新～地过了一天焦虑的日子〉覚新は胸騒ぎがして一日じゅう気をもみ続けて時を送った．㊥〈羿忽然～起来〉羿はふと胸騒ぎしはじめた；（《魯·故·奔》）．㊥〈贾政在外，～，拈须搓手的等候旨意〉賈政は表にいてびくびくしながらひげをひねり手をもみ合わせて、御沙汰のくだるのを待っています；（《紅樓夢·105》）．［～肉战］＝'心惊肉跳'㊥〈两个正饮间，秉中自觉耳热眼跳，～，欠身求退〉二人がちょうど飲んでいますと、秉中は思わず耳が熱くなり目が定まらなくなったので、不安におののき、中腰になって退席を求めました；（《警世·38》）．

［心旌］xīnjīng〔名〕㊥不安定な気持ち．〈～摇摇〉気持ちが揺れ動いている．

［心境］xīnjìng〔名〕心の状態．気持ち．心境；おもに苦楽に関して．＝'心情'〈～非常愉快〉とても愉快だ．〈～不大好〉気分があまりよくない．〈半年来他的～就很忧郁、苦闷，很少和人说话〉この半年、彼は気持ちがふさぎ苦しんでいて、めったに人と話さない．〈而有好朋友又是天下第一的乐事，王德的～何独不然？〉それによい友達がいる事はまたこの世でいちばんうれしい事である、王徳の心がどうしてそうでないことがありましょうか．

［心静］xīnjìng〔形〕気が落ち着いている．心静かである．心が平らである．心が平常である．心穏やかである．〈～身安〉安らかで落ち着いている．〈得个～身闲〉落ち着いてのんびりとできる．〈因为他人了学，她可以多～一些〉彼が学校に入ったので、彼女は少し心に落ち着きがでた．〈你们怎么那么～地走开了？〉あなたがたはどうしてあのような穏やかな気持ちで去っていったの．

［心静儿］xīnjìngr〔名〕心の落ち着き．〈临时没个～〉いざとなると心の落ち着きがない．

［心净］xīnjìng〔形〕心に煩わされるものがない．心が安らかである．気持ちがさっぱりしている．

［心竞］xīnjìng〔動〕徳と知恵で競う．〈臣不～而力争〉家来たちは徳と知恵で競わないで腕力で争っている；（《左傳·襄公26年》）．

［心敬］xīnjìng〔動〕㊀心から敬う．〈试探他的文才，竟应对如流，甚是～〉彼の文才を試したところ、なんと流れるような受け答えで、本当に敬服した；（《紅樓夢·115》）．

［心镜］xīnjìng〔名〕鏡のようにくもりがない心．

［心镜子］xīnjìngzi〔名〕㊄①㊗もくろみ；四川．②気立て．性質；四川．〈～太老实〉性格はいたって正真だ．

［心疚］xīnjiù〔形〕㊥内心不安である．心がうずく．心がとがめ、落ち着かない．

［心距］xīnjù〔名〕①中心からの距離．②焦点距離．

［心君］xīnjūn〔名〕㊥心；体の主であるところから．

［心开］xīnkāi〔動〕①心の目がひらく．［～神悟］はっと悟るところがある．②気がぱっと晴れやかになる．［～色喜］〔成〕晴れやかな喜びの色が顔に出る；（《兒女·13》）．

［心坎(儿)］xīnkǎn(r)〔名〕①＝'心口(儿)①'〈～里便禁不住突突地发跳〉胸中が思わずどきどきした．②心の奥底．〈这些话句句都打中了我的～〉これらの言葉は一言一言が私の胸の底に響いた．〈刚刚碰在～上〉ちょうど考えていることにぶつかる．〈～上的人〉心にかかっている人．〈倒把外四路的什么宝姐姐凤姐姐的放在～儿上，…〉ところがかえって血のつながりの薄い宝姐姐、鳳姐姐とやらを心にとどめていて、…；（《紅樓夢·28》）．〈尝过的便丢不下，～里时时发痒〉味わってしまうともうやめられず、心はいつもうずうずしているのです；（《古今·1》）．

［心窠］xīnkē＝'心窝儿(～子)①'〈他感觉到一股寒气直流到～〉彼は一すじの寒気がまっすぐ胸に届くのを感じた．

［心肯］xīnkěn〔動〕㊥心中承諾する．心の中で許す．［～意肯］〔成〕心から喜んで承諾する．㊥〈全在各人弟兄们～，方可同去〉みなさんが心から願ってこそ、いっしょに行けるのだ；（《水滸·41》）．

［心孔］xīnkǒng〔名〕㊥知恵．機転．心の働き．

［心口(儿)］xīnkǒu(r)〔名〕①みぞおち；胸．胸中．＝'胸口'〈～怪不舒服〉みぞおちが気持ち悪い．〈他们不知道从哪里做起，只觉得～上有很多东西，他们要倾吐出来〉彼らはどこから手をつけてよいかわからず、ただすっかり吐き出してしまいたいたくさんのものが胸のうちにあるのを感じていた．〈觉得～微微的疼，…〉胸が少し痛いように感じるので、…；（《紅樓夢·38》）．［～疼］［～痛］みぞおちの痛み．差し込み．癪．㊥〈打春节一闹～，精神也差多了〉立春にみぞおちの痛みがおこってから、元気もずうっとなくなった．②心と口．［～不一］〔成〕言行不一致．二枚舌を使う．［～如一］［～相对］腹の中と言うことが違わない．［～相应］＝'心口如一'；（《金瓶梅·2》）．③㊄本心．内心；四川．〈很像一块石头顶住他的～〉まるで石が彼の心を押さえているようだ．

［心口窝(儿)］xīnkǒuwō(r)〔名〕①みぞおち．［～里楔个钉］〔諺〕みぞおちに釘を打ち込む．㊗考えや感情を乱す．㊥〈先给他眼里揉点沙子，～，脑门子抹点屎，让他抬不起头，打不起精神〉まず彼に目つぶしをして胸をどきんとさせ、顔に泥を塗って、頭をあげることも気力を振るうこともできないようにする．②胸．胸中．〈～还有点隐痛〉胸にまだ口外できぬ痛みがある．

［心宽］xīnkuān〔形〕①気持ちがゆったりしている．楽観的でくよくよしない．［～不在屋宽］〔諺〕心が穏やかであることは、部屋が大

きいか小さいかとは関係ない．[～出少年]〔諺〕心にかかるものがないと容易に衰えず、若いもののような気持ちでいられる；(《冷眼觀·25》)．② おうようである．[～量大]〔成〕心や度量が大きいこと．[～体胖](-tǐ pán)＝'心广体胖'[～体胖，勤劳体壮]〔諺〕心がのびのびしていると、体もゆったりしているし、よく働くと体が丈夫になる．

[心旷神怡] xīn kuàng shén yí〔成〕心が晴れ晴れとして爽快(そう)である．心がひらけ気持ちが愉快；(宋·范仲淹《岳陽樓記》)．〈刹那间的～都逃走了〉つかのまの晴れ晴れとした気持ちがみな消えてしまった．〈但见秋色萧萧，花香馥馥，又搭着金风瑟瑟，不禁～〉すると秋の景色は蕭々(しょうしょう)、花の香りは馥郁(ふくいく)とし、さらに秋風耳に鳴り、心楽しくならざるを得ません；(《三俠·1》)．

[心亏] xīnkuī ＝'心虚①'[～理怯]〔成〕心中やましく理にひるむ．やましいところがあり、堂々としておられない．心にうしろめたいところがある．

[心懒] xīnlǎn〔動〕(白) 気落ちする．力を抜く．躊躇(ちゅうちょ)する．〈你二个不要～！〉おまえたち二人はしっかりやってくれ；(《水滸·15》)．〈看了这般样，一齐都～了〉こんなようすを見て、みんな気落ちしてしまった；(《水滸·15》)．

[心劳日拙] xīn láo rì zhuō ＝'心劳计绌'〔成〕① あれこれ悪巧みしても、かえってますます立場が苦しくなる．悪あがきしても退勢をおしとどめられない．② 心労を重ねても事態がますます悪くなる；(《尚書·周官》)．③ いろいろ考えたが、いい考えが浮かばない．

[心冷(了)] xīn lěng(le)〔連〕気持ちが冷める．無関心になる．[～了半截]〔熟〕意気消沈する．(事に対する情熱が)いささか冷める；(《紅樓夢·30》)．例〈他本来一片热情，工作上出了一点毛病，大家就这样批评他，使他～〉彼はもともとやる気まんまんだったが、仕事の上でのちょっとした失敗をみんながとがめたので、彼はすっかり意気消沈してしまった．

[心里] xīnlǐ(又) xīnli〔名〕① 胸部．胸．〈～发疼〉胸が痛む．② 胸の中．頭の中．〈把这句话放在～〉この言葉を胸の中にしまっておく．〈老师说的话，你要记在～！〉先生の話をよく肝に銘じておきなさい．[～分]心の中でわかっている．③ 心中．〈～不安〉心中落ち着かない．心もとない．気が落ち着かない．〈他～乱扎扎地〉彼の心はすっかり乱れている．〈他勉强安慰着，～难受得比刀割还厉害〉彼はむりに慰めていたが、心のうちは刀で切られるよりもつらかった．〈～过得去〉気がすむ．気が休まる．〈老爷已就老大的～不忍，…〉だんな様はすでにとてもとても耐えられなくて、…；(《兒女·31》)．〈这件事在我～也不知过过多少过儿了〉この事は胸の中で何度となく考えたことであった；(《兒女·40》)．[～不搁事]〔熟〕度量が狭い．しりの穴が小さい．[～吃了凉柿子]〔熟〕ほっとして安堵(あんど)の胸をなでおろすたとえ．[～打(开了)鼓]〔熟〕胸がどきどきする．心が落ち着かない．例〈他嘴上不说什么，心里可打着鼓〉彼は口では何もいわないが、胸はどきどきしています．例〈这几天我心里一直打鼓，咱们的实验到底能不能成功啊！〉ここ数日私はずっと胸がどきどきしている、我々の実験は結局のところ成功するのだろうかと．[～打乱钟]〔熟〕胸が早鐘を打ったよう．[～份]心中の恨み．[～好过]快適である．[～话] 1)心からの話．例〈说～〉心を打ちあける． 2)心の中で考える．例〈我～你也不会不同意〉私はあなたも賛成しないことはないと思っている．[～怀疑]不審を抱く．[～劲儿](表面には出さないが)心中不快な状態．胸中の不快さ．[～乱]心が乱れている．例〈别再问我什么，我～〉もう何も聞かないでおくれ、私は心が乱れているんだ．[～没病，不怕冷年糕]〔諺〕胃の具合が悪くなければ、冷めた'年糕'を食べてもかまわない；心にやましいところがなければ、人にあれこれ言われても恐れない．例〈别管它，叫他们说去，咱～！〉かまうことはない、やつらに言わせておけ、おれはやましいことなど何もしていないんだから人からとやかく言われることなど怖くない．[～痛快]〔成〕小気味よい．[～有病舌头短]〔諺〕心にやましいところがあるので言葉に力がない．[～有(个)打米碗]〔諺〕(方) 心中成算がある．＝'心中有数'；[四川]．[～有底]心中に確信·よりどころがある．[～有鬼]心中何かたくらんでいる．心中びくびくしている．[～有数]〔熟〕心の中でちゃんと心得ている．心中成算がある．思いあたるところがある．

[心里美] xīnliměi〔名〕(又 xīnleměi) ダイコンの一種：外が緑色で中が濃い赤紫色で生のまま食べる．〔連〕(xīnli měi) 心中愉快である．

[心理] xīnlǐ〔名〕① (心) 心理．〈矛盾的～〉矛盾した心理．[～变化]心理的変化．[～分析法]心理分析法．[～分析论]心理分析論．[～攻势]心理的攻勢．[～集团]サイキ·グループ；趣味を同じくする人の集まり．[～疗法](医) 心理療法．[～年龄]精神年齢．知能年齢．[～人类学]心理人類学．[～卫生]心理衛生．[～物理学]精神物理学．心理物理学．[～小说](文) 心理小説．[～学]心理学；日語．[～家]心理学者．[～战](軍) 神経戦．心理戦争．心理作戦．＝'心理作战'[～战略](軍) 心理戦略．[～治疗](医) 精神療法．心理療法．＝'心理疗法'[～主义](哲) 精神状態内における経験がすべての認識の出発点であり、心理学がすべての学問の基礎であるとする哲学．心理主義．[～作用]心理作用．② 気持ち．心理．〈她很懂得孩子们的～〉彼女は子どもの気持ちをとてもよくつかんでいる．〈女人的～真古怪〉女の気持ちって本当に変てこなものだ．

[心力] xīnlì〔名〕① 精神と労力．気力．思考力．考える力．〈费尽～〉気力を使い果たす．〈～耗废〉身心ともに疲れ果てる．〈我用尽我的～看护他〉私は自分の気力を尽くして彼を看病した．〈况且老大人化过多少～呢〉そのうえに老大人はたいへんな苦労をしたのです；(《魯·故·理》)．〈此宝乃先生～所求〉この宝は先生が心血をそそいで求められたものです；(《警世·40》)．〈～少营为〉精神や体力をあくせくさせることがない；(白居易《官舍小亭閑望》詩)．[～交瘁](-jiāo cuì)〔成〕気も力も使い果たした．例〈孙中山先生一生为革命奔走，～，一九二五年病逝于北京〉孫中山先生は一生を革命のためにささげて駆けまわり、気も心も使い尽くし、1925年北京で病没した．[～衰竭](-shuāijié)(医) 心臓衰弱．心不全．② 考える能力．

[心连心] xīn lián xīn〔熟〕心と心が結ばれる．

[心凉] xīnliáng〔動〕① ぞっとする．はっとする．[～了半截](不意におそわれて)冷や汗を流す，はっとする．② 気負った気持ちが冷める．

[心量儿] xīnliangr〔名〕(方) 度量．胸．心；[北京]．〈～大〉度量が大きい．〈您老兄真有～〉貴兄はほんとにお気持ちが大きい．

[心裂] xīnliè〔名〕(建) 心割れ．

[心灵] xīnlíng〔名〕心．心根．精神．〈善良的～〉優しい心根．〈～上的创伤〉精神的な痛手．〈小小的～里充满着希望和幻想〉小さな胸の内には希望と幻想とが満ち満ちている．〈我的～像长了翅膀一样飞到了祖国的边疆〉私の思いは翼が生えたように祖国の辺境へと飛んだ．〈一个后悔又兜头扑上他的全～〉後悔がまた彼の心をすっぽりおおうようにおそってきた．[～世界]霊界．〔形〕利発である．頭の回転が速い．機転が利く．[～手快]〔成〕頭がよく、手も器用、仕事の動作も敏捷(びんしょう)であることの形容．[～手巧]〔成〕頭の回転が速く手も器用である．例〈这里的纺织女工，个个～〉この紡績工場の女性従業員たちはみな聡明(そうめい)で器用だ．[～嘴巧]〔成〕機転が利き口もうまい．

[心领] xīnlǐng〔動〕① 心の中で理解する．[～身验]〔成〕心で理解し身をもって知る．[～神会](他人の言わんとするところを聞くまえに)心で悟る．よくのみこむ．以心伝心でわかる；(明·李東陽《懐麓堂詩話》)．例〈老李的话虽没明说，但小王却早已～了〉老李の話は不明瞭(ふめいりょう)であったが、小王はとっくに悟っていた．例〈只好二人～而已〉ただ二人とも心の中で承知し合っていることしかできません；(《紅樓夢·64》)．② 他人の好意だけを受け取る；贈り物や酒食の招待を断るとき．〈那么我～了！〉ではお気持ちだけちょうだいいたしておきます．

[心漏病] xīnlòubìng〔名〕心臓障害．

[心路] xīnlù〔名〕(方) 気持ち．情緒．＝'心思'；(閩)．〈格辰光还有啥～吃茶！〉こんな時にお茶を飲む気になんかなるものか．

[心路(儿)] xīnlù(r)〔名〕① 機知；はかりごと．頭の働き．〈心里有～〉胸に機知がある．〈觉得这个女人比一般的男子还有～与能力〉この女性は普通の男より頭の働きがよく，能力もあると思っている．〈就是你有～，能随机应变改良〉ただあなたは配慮がゆきとどいていたので、その時その場に応じて改良することができた．② 度量．〈～宽〉心が広くゆったりしている．〈～窄〉度量が狭い．☞ 次項

[心路(儿)] xīnlu(r)〔名〕考え方．考えの筋道．構想．〈他们之间因～不对，时有矛盾，时闹不团结〉彼らの間では考えの筋道が違うので、時に衝突もあり、時に団結に支障が出る．〈我为你下了两年～〉私はあなたのために2年間考えを練った；(《水滸·45》)．☞ 前項

[心膂] xīnlǚ〔名〕(書) 腹心．〈今命尔予翼，作股肱～〉今からなんじを私の補佐役にし、たいせつな腹心とする；(《尚書·君牙》)．

[心律] xīnlǜ〔名〕(医) 心臓の鼓動．心拍．拍動．[～不齐][～紊乱]不整脈．[～失常]拍動異常．脈異常．

[心率] xīnlǜ〔名〕(医) 心拍数．

[心乱] xīnluàn〔形〕心が乱れている．[～如麻]〔成〕アサのごとく心が千々に乱れる．例〈看着小玲那绯红的脸，唐琳～〉小玲の赤い顔をみていると、唐琳は心が乱れてまるでアサのようになった．例〈但是，蛾眉神不守舍，～，目光散乱〉しかし蛾眉は精神がぼんやりし、気持ちが混乱し、まなざしは乱れた．〔動〕気が散る．

[心略] xīnlüè ＝'心计① ②'

[心麻缭乱] xīn má liáo luàn〔成〕心が千々に乱れる．

[心马] xīnmǎ〔名〕(宗) 心が狂ったウマのように乱れること；仏教語．＝'心猿意马'

[心满意足] xīn mǎn yì zú ＝'心满意得'〔成〕満足至極である．すっかり満足する．何一つ不満がない．〈她～地微笑了〉彼女はたいへん満足してほほえんだ．〈那时节小弟～，方出这口恶气〉その時には私の心は満ちたりたものとなり，ようやく胸のつかえもおります；(《三俠·56》)．〈只要仲翔回归，～〉ただ仲翔が帰ってきさえすれば、それで満足である；(《古今·8》)．

[心慢] xīnmàn〔動〕(白) 気にとめなくなる．〈日久～〉日がたって気にとめなくなる．

[心忙] xīnmáng〔形〕心せわしい．慌てている．どぎまぎしている．

[～意急]慌てて取り乱しているさま；（«醒世・6»）．[～意乱]同上．例〈想是貪夜逃走，～，误落在山沟〉深夜に逃走し、取り乱していたので、誤って山の溝に落ちたのでしょう；（«三俠・120»）．

[心盲] xīnmáng〔名〕精神的要因による盲目．

[心迷] xīn mí〔連〕心が迷う．頭が混乱する．[～腰软]迷いが出て、人に対しておのれの意志をまげておもねる．例〈就是因为他过去～！〉これはまさしく彼が過去に迷いが出ておのれの意志をまげておもねったからにほかならない．[～意乱]〔成〕(美人などを見て)心が思い乱れる；（«平妖傳・6»）．

[心苗] xīnmiáo ＝'心意①'

[心明眼亮] xīn míng yǎn liàng〔成〕心は明るく目は澄んでいる．心眼にくもりがない．〈咱们弄清楚了顶好，～！〉私たちははっきりさせるのがいちばんいい、心眼を澄ませて．

[心膜] xīnmó〔名〕医 心膜．

[心木] xīnmù〔名〕木の芯．

[心目] xīnmù〔名〕①(観賞する人の)目．〈以娱～〉人の目を楽しませる．②記憶．印象．[～中]胸中．例〈这是全国人民～的大问题〉これは全国人民の胸中にある問題である．[犹在～]〔成〕まだ記憶に残る．③(多く'在～里(中)'となり、人・事物に対する)考え方，見方．心と視覚での感じ．〈在他的～中只有人民的利益〉彼の頭の中には人民の利益しかない．〈～中没有集体生活的原则〉念頭に集団生活の原則がない．〈他在我的～中，不仅是好朋友，而且是好老师〉私の目から見れば彼はよき友人だけでなく、よい先生だ．

[心慕手追] xīn mù shǒu zhuī〔成〕ひたすら他人の優れた技能をまねること．心がひかれ感化を受ける；（«晋書・王羲之傳賛»）．

[心囊] xīnnáng 生＝'心包'

[心闹] xīnnào〔名〕医 頭ががんがんしてむかつきがあり、ふらふらする急性の病気．

[心内] xīnnèi〔名〕内心．心の内．

[心内膜] xīnnèimó〔名〕生 心内膜．[～炎] 医 心内膜炎．

[心念] xīnniàn〔動〕心の中で念ずる．〔名〕思い．願い．〈这几句话说出了人民的～〉これらの言葉は人民の願いを言っている．

[心凝形释] xīn níng xíng shì〔成〕心は凝結し形体はなくなり、忘我の境に入る．大自然と一致する；（«列子・黃帝»）．〈～，与万化冥合〉忘我の境に至り自然と融合する；（柳宗元«始得西山宴遊記»）．

[心碰心] xīn pèng xīn〔熟〕心と心をぶつけ合う．腹をわる．〈～地商量着出路〉腹をわって進むべき道を相談していた．〈～地跟他谈了一次〉心と心をぶつけ合って彼と一度話した．

[心皮] xīnpí〔名〕植 心皮．

[心脾] xīnpí〔名〕心．〈伤人～〉人の心を傷つける．

[心平过的海] xīn píng guòde hǎi〔諺〕心が平らならば海を渡ることができる；欲心がない人は災いに遭うことはない；（無名氏«黐掠四郡・3»雑劇）．

[心平气和] xīn píng qì hé〔成〕心が和やかである．心も穏やかで気持ちも平らかである；（蘇軾«菜羹賦»）．〈他真是再温和也没有，满脸都堆着笑容，很～地说〉彼はこれ以上の穏やかさはないといったほどで、顔いっぱいに笑みをうかべ、和やかに話した．〈白玉堂到此时，～，惟有俯首谢恩〉白玉堂はそのころになると、心も落ち着き、ただ頭をさげ恩に感謝するだけでした；（«三俠・58»）．

[心魄] xīnpò〔名〕心．魂．〈动人～〉人の魂を揺さぶる．人を感動させる．

[心脯ㄦ] xīnpúr〔名〕方 胸部；北京．

[心期] xīnqī 書〔動〕心で期待する．〔名〕気がおけぬ仲．〈我与士逊～久矣〉私と士遜(顔竣)は気のおけぬ間柄になって久しい；（«南史・向柳傳»）．

[心齐] xīnqí〔形〕気がそろっている．

[心契] xīnqì〔名〕書 ①心からの契り．②心から契った人．心を許し合った人．

[心气] xīnqì〔名〕(中医) 心臓の機能活動を指す．[～病] 医 心気症．[～痛] 方＝'心绞痛'

[心气(ㄦ)] xīnqì(r)〔名〕①心意気．意気地．気力．〈有～的好汉〉心意気のある好漢．〈抗日的～高不高？〉抗日の気迫が高いか．②胸中の考え．〈那～像摸不着底的深井〉その心は底が知れない深い井戸のようだ．③心情．気持ち．〈没～做活〉仕事をする気がない．〈碰一碰～〉気持ちを当たってみる．〈没有那份ㄦ～玩ㄦ〉そんなに遊ぶ気がない．〈一见他老犟犟，大伙ㄦ的～就不一样了〉彼がいつまでもいい張るのを見て、みなの気持ちは変わってきた．④度量．〈他的～窄，说不通〉彼は度量が小さく、話が通じない．⑤機嫌．〈那天他的～很好〉その日は彼の機嫌がよかった．⑥方(多く儿化して)性格，気性；北京．〈他～ㄦ太浮〉彼はあまりにも落ち着きがない．〈一个人ㄦ一个～ㄦ〉人はそれぞれ性格が異なる．

[心虔] xīnqián〔形〕書 慎み深い．

[心墙] xīnqiáng〔名〕水 心壁．

[心乔意怯] xīn qiáo yì qiè〔成〕心がびくびくして恐れるさま；（«元曲・羅李郎・2»）．

[心巧嘴乖] xīn qiǎo zuǐ guāi〔成〕機転が利き弁がたつ．〈惟有第十个媳妇聪明伶俐，～，…〉ただ10番目の嫁だけが賢くて、機転が利き弁がたった、…；（«紅樓夢・54»）．

[心窍(子)] xīnqiào(zi)〔名〕①心のとびら；認識と思惟の能力を指す；中国人は古く心臓に孔があり、そこで思いをめぐらすと考えた．〈打开了～〉心のとびらを開いた；はっと悟るところがある．〈金凤长大了，～开了〉金鳳が成長して分別がつくようになった．〈自觉～开爽〉心中悟るところがあったとみずから思った；（«古今・14»）．②方 考え．方法；安徽．〈你团团转磨豆腐的时候，就想这些～吧！〉あなたがぐるぐると臼をひいて豆腐を作るとき、これらの方法を考えてください．

[心切] xīnqiè〔形〕心に切なるものがある．心がはやる．〈他救小孩～，不顾危险，…〉彼は子どもを救う気持ちにはやり、危険を顧みず、…．〈爱妹妹～〉妹を愛する気持ちの切なるものがある．〈小坡因要进去的～，只好咽了口气，便往白帐子底下钻〉小坡は入ってきたくて焦っていたので、がまんして白い幕の下にすべり込むよりしかたなかった．

[心怯] xīnqiè〔形〕気おくれしている．ひるんでいる．心中びくびくしている．おじけづいている．〈他一个人在山里走，有些～〉彼は一人で山を歩いていて、いささかびくびくしている．

[心情] xīnqíng〔名〕気持ち．情緒．気分．心境；一時期の感情の状態．〈怀着喜悦的～〉喜びの気持ちを抱いている．〈愉快的～〉愉快な気持ち．〈稳定～〉気分を落ち着かせる．〈试探一下～〉腹の中を探る．〈谈谈当时的～〉当時の心境を語る．〈对他产生了一种敬佩的～〉彼に対しある種の敬服の気持ちが生まれた．〈～很好〉上機嫌である．〈阴暗的～反倒突然消散〉暗い気持ちがかえって突然消えうせた．〈有甚～许下心愿〉願をかける気持ちなんてどうしてありましょうか；（«醒世・13»）．[～不快]胸糞が悪い．[～畅快]胸がすうっとしている．[～好转]心機一転．[～舒畅]胸がすく．気持ちがのびのびしている．[～振奋]情緒が高揚している．

[心屈] xīnqū〔形〕残念である．無念である．うらめしい．くやしい思いである．

[心曲] xīnqǔ〔名〕①内心．心の声．思い．〈乱我～〉我が思いを乱す．②心配事．＝'心事'〈她猜不透四小姐的～〉彼女は四小姐の心配事の見当がつかない．〈几个人凑在一起，洽谈～〉何人かが一つに集まり、心配事を相談した．〈她整天愁眉紧锁，以泪洗面，到底有谁能了解她的～呢！〉彼女は一日じゅうまゆをひそめ涙で顔をぬらしていたが、いったいだれが彼女の胸の中を理解できているのだろうか．

[心去不稳] xīn qù bù wěn〔成〕心が離れ気がかりである．〈娘子在家，小人～〉妻を家に残すと、私は心が離れるので気がかりです；（«水滸・8»）．

[心去难留] xīn qù nán liú ＝'心去意难留'；（王僧儒«為姫人自傷»詩）．〈人常说～，你既然一定要调走，我也不勉强留你了〉人はよく心が離れたものを引き留めることはできないというが、きみがどうしても転動したいという以上、私も無理にきみを引き留めることはしない．

[心去意难留] xīn qù yì nán liú〔成〕心去れば意留めがたし；去るという気があれば留められない．考えを決めている以上阻むことはできない；（«元曲・合汗衫・2»）．

[心ㄦ里美] xīnrlíměi ＝'心里美〔名〕'

[心热] xīnrè〔形〕①親切である．誠実味がある．同情深い．心が暖い．〈老头ㄦ为人～，一夜不曾合眼，不等天明，爬起来〉老人は人柄が親切であったので、ひと晩じゅう眠らず、夜が明けぬうちに起き上がりました；（«三俠・5»）．②うらやましい．ねたましい．

[心如刀割] xīn rú dāo gē ＝'心如刀剜'〔成〕刀で切られるように胸が痛む．胸がえぐられる思いをする．〈我每次看见她，真是～，她的每一句话，好像都含得有深意，都是对我而发的，都是在责备我〉私は彼女に会うたびに、本当に心がひき裂かれるようで、彼女の一言一言が深い意味を含んでいるかのようにすべてが私に対して発せられ、私を責めているのです．〈看见玉姐如此模样，～，慌忙抚摩，问其缘故〉玉姉さんがこのようなようすなのを見て、胸のはり裂ける思いで、慌ててなでて、そのわけを尋ねた；（«警世・24»）．

[心如刀搅] xīn rú dāo jiǎo ＝'心如刀割'〈大圣听得两个言语相同，～，泪似水流，急纵身望空跳起，…〉大聖(悟空)はふたりの言うことが同じなので胸がえぐられるようにつらく、涙を流しながら、身をひるがえすと空中へとびあがり、…；（«西遊・77»）．

[心如浮萍] xīn rú fú píng〔成〕('飘飘不定'と続き)心が浮き草のように定まらない．浮き草は思案の外の誘う水．

[心如火炽] xīn rú huǒ chì〔成〕('口似烟生'と続き)激怒するさま．〈李逵从外人来，听了这几句说话，～〉李逵は外から入ってきて、この話を聞くや、かっとなった；（«水滸・93»）．■後句は'气若烟生'また'气似烟生'ともなる．

[心如火烧] xīn rú huǒ shāo〔成〕心中、火に焼かれるように焦る．

[心如明镜] xīn rú míng jìng〔成〕＝'心如止水'

[心如死灰] xīn rú sǐ huī〔成〕①意気消沈しているさま．気持ちがすっかり滅入っているさま．〈一阵的～，便生了个谢绝人世的念头〉急に意気消沈して、世捨て人になろうという思いがわいてきた；（«二十年・1»）．②無欲で名利に冷淡なたとえ；（«莊子・徐無鬼»）．

[心如铁石] xīn rú tiě shí〔成〕心が石や鉄のようだ；冷酷無情、堅い意志のたとえ；（«三國志・魏志・武帝紀注»）．〈赵升～，见女子着邪，

连茅屋也不进了〉趙昇は意志が堅かったので、女がみだらな思いにつかれているのを見ると、茅屋にさえ足を踏み入れなかった；（《古今·13》）．〈关公～，不可说也〉関公は心が鉄か石のように堅く、説きふせることはできない；（《三國·76》）．

〔心如铁石坚〕 xīn rú tiě shí jiān 〔諺〕（'守口难上难'と続き）心が鉄石のように堅くても、口を閉じているのは難中の難である．石のものいう世の習い．

〔心如摇旌〕 xīn rú yáo jīng 〔成〕心が揺れる旗のよう；心が安定せず揺れ動いていること；（《史記·蘇秦列傳》）．

〔心如止水〕 xīn rú zhǐ shuǐ 〔成〕明鏡止水．＝'心同止水'；（張岱《與李硯翁》）．

〔心软〕 xīnruǎn 〔形〕気が優しくて情にもろい．〈她这个人～〉彼女は同情しやすい心の持ち主だ．〈看见她的眼里闪着泪光，他马上～了〉彼女の目の中で涙が光るのを見ると、彼はすぐやさしくなった．〔～手软〕〔成〕気弱で手ぬるい．気弱で、きっとした態度がとれない．例〈你得狠着点儿，不能～！〉きみはもっときっとしなさい、気弱で手ぬるくてはだめ．

〔心散〕 xīnsǎn 〔動〕気が散る．〔～难收〕気ままな心を引き締めるのはなかなか難しい．例〈由于这次运动，人们刚刚收回的心又都散了，真是～〉この政治運動のおかげで人々のやっと引きしめた心はまた気ままになってしまった、まったく気ままな心を引き締めるのは難しいものだ．

〔心丧〕 xīnsāng 〔名〕(書) 喪服をつけないで喪に服する；弟子の師に対する喪の礼．〈服勤至死，～三年〉勤めに励み死ねば心喪の喪に3年服する；（《禮記·檀弓上》）．

〔心善〕 xīnshàn 〔形〕心優しい．慈愛深い．

〔心伤〕 xīnshāng (書)〔名〕心の傷．〔動〕悲しむ．心を痛める．〔黯然～〕〔成〕うち沈んで心を痛める．

〔心赏〕 xīnshǎng 〔動〕(書) 心の中で楽しむ．

〔心上〕 xīnshàng(又) xīnshang 〔名〕心；'心'に方位詞'上'をつけ、場所化したもの．多く次のように用いる．〈搁在～〉〈放在～〉念頭に置く．心にかける．〈恨在～〉心中恨んでいる．〈～有人〉意中の人がいる．〔～的事〕気になること．〔～明珠〕〔成〕たいへんたいせつにすることのたとえ；もとはたいへん愛する人を指した．例〈她是咱们难得的伴儿——心上的明珠〉彼女はわれわれの得がたい仲間——掌中の珠だ．〔～人(儿)〕意中の人．愛する人．最愛の人．かわいくてたまらない人．例〈噢！那不就是包装车间的小乔？啧啧，在等～呢〉あれ、あれは包装部門の小喬じゃないか．ちぇっ、好きな人を待っているんだ．〔～心下〕びくびくするさま．例〈一路上还是～〉途中はやはりびくびくした．〔～一怔〕びっくりする．ぎくっとする．例〈他听了这话，不禁～〉彼はこの言葉を聞いて、思わずびくっとした；（《官場·53》）．

〔心身〕 xīnshēn 〔名〕心身．精神と肉体．〈他认真指挥着，像是整个～都沉浸在乐曲的旋律里了〉彼は身も心もすべて楽曲の旋律にひたっているかのように、真剣に指揮を執っている．〔～病〕〔～疾病〕(医) 心身症．＝'神经官能病'

〔心神〕 xīnshén 〔名〕① 心．精神．〈按定～〉気持ちを落ち着ける．〈用～〉気を遣う．〔～不属〕〔成〕心ここにあらず．うわの空である．＝'心不在焉'〔～贯注〕〔成〕精根を注ぐ．② 精神状態．〔～不安〕心が落ち着かず、意識が不安定である．例〈我就是百事无味，～！〉私は何事もつまらなく、心が落ち着かない．〔～不定〕精神状態が不安定である．例〈那个人罗嗦地谈了许久，好像知道他～似的，一点也不肯放松〉その人はいつまでも話し続け、まるで彼の精神状態が不安定であるのを知っているかのように、少しも手かげんしようとはしなかった．例〈竟不知定了案不曾，反觉得～〉結審したのかどうかわからず、かえって気持ちは落ち着かなかった；（《三俠·37》）．〔～不宁〕気持ちが不安定である．例〈搅得大家～〉人騒がせをしたため、みんなの気持ちが落ち着かない．〔～仿佛〕心がぼんやりして、安定のないさま．例〈前两年制台得了个～的病〉数年前、制台がノイローゼにかかった；（《二十年·3》）．〔～恍惚〕気持ちが乱れ、精神が集中しないさま；（《三國·8》）．〔～丧失〕(法)(医) 心神喪失．

〔心肾不交〕 xīn shèn bù jiāo 〔熟〕(中医) 心腎が交わらない；心陽(心火)と腎陰(腎水)の生理関係が常態を失う病変をいう；動悸・むかつき・不眠などの症状が起きる．☞ 次項

〔心肾相交〕 xīn shèn xiāng jiāo 〔熟〕(中医) 心腎が相交する；心陽と腎陰が相互に協調し、動態の平衡を保持すること．☞ 前項

〔心生一计〕 xīn shēng yī jì 〔成〕心中一つの計画を考え出す．〈金三爷忽然～〉金三爺は突然心中に一つの計画が生じた．

〔心声〕 xīnshēng 〔名〕① 心の声．心中の言葉．〔言为～〕〔成〕言葉は心の声だ；（龔自珍《別辛丈人文》）．〈一位诗人的～〉ある詩人の心の声．② 本音．本当の気持ち．真情．〈说出反革命的～〉反革命の本音をはく．③ 言葉を指す．

〔心盛〕 xīnshèng 〔形〕（得たい・やりたい）気持ちが強い．〈抱孙子～〉孫がほしくてたまらない．〈龙老夫妇爱孙女～，不忍照道士所说的执行〉竜老夫妻は孫娘をとてもたいせつにしていて、道士が言うようにはとてもできなかった．〈无奈夫人疼爱女儿的～，特差李保前去各处，觅请法师退邪〉いかんせん夫人の娘をかわいがる気持ちが強かったので、わざわざ李保をいろいろな場所へつかわし、法師を探して悪霊ばらいを要請させました；（《三俠·4》）．〈只是盼得的～，也不敢说出不像来〉しかし望む気持ちがさしせまっていたので、似ていないとは言い出せないでいました；（《紅樓夢·95》）．

〔心实〕 xīnshí 〔形〕おとなしい．素直である．実直である．〈他这个人～，说什么信什么〉彼という人は素直で、何を言っても信じる．

〔心室〕 xīnshì 〔名〕(生) 心室．〔～间隔缺损〕〔～中隔缺损〕(医) 心室中隔欠損．

〔心事〕 xīnshi 〔名〕① 考え事．思い煩っている事柄．心配事．心配の種．〈～重重〉（-chóngchóng）あれこれ心配事が重なっている．〈～茫茫〉心の中で考えることがたいへん多い．〈低着头，想～〉頭を垂れて考え事をする．〈胡太太第二桩～来了〉胡太々は次の心配事が出てきた．〈师生相对无语，各自想着～〉先生と生徒は向かい合って何もいわず、おのおのが心中でもくろんでいる．〈祖父有点～，心里重重的〉祖父にはいくらか気にかかっている事があり、心は重かった．〈这几天有些～，心里不自在〉この数日、思案に暮れてむしゃくしゃしているのだ；（《兒女·15》）．〔～多违〕心に思っていることは多く思いどおりにならない．例〈～，彼此郁郁〉ことがらが思いどおりにならなくて、お互いにうつうつとしている；（《警世·32》）．〔～乱如麻〕〔成〕心が乱れてひとかたまりの乱れたアサのようである；気持ちがひどく乱れ、手がかりも見解もないことの形容．例〈寄语异乡孤另客，莫将～〉異郷孤独の客に寄せて言う、心をあまり乱したもうな；（《警世·34》）．② 心中望んでいる事．〈他是妇人女子，怎么有此丈夫见识，道着我的～？〉あれは女だというのに、どうしてこのような男子の見識をもって私の望みを言い当てられるのだろうか；（《醒世·19》）．〔動〕(方) 惜しむ．気にやむ；山西．〈也不知有新老汉是～这几张画，还是'样准'画上头那些人人马马〉有新じいさんがこの数枚の絵を惜しんでいるのか、それとも絵の中の多くの人やウマを「気にいっている」のかもわからない．

〔心收缩〕 xīnshōusuō 〔名〕(医) 心収縮．〔～不全〕心臓収縮不全．〔～计〕〔～音计〕心収縮計．

〔心手相应〕 xīn shǒu xiāng yìng 〔成〕思うままに手が動く；技術に優れ、思うままに操れること．心中成算あり、事がうまく運ぶこと．思うことをそのままに運べること；（《南史·蕭子雲傳》）．

〔心舒张后期〕 xīnshūzhāng hòuqī 〔連〕(医) 心拍停止期．

〔心输出量〕 xīnshūchūliàng 〔名〕(医) 心臓拍出量．

〔心术〕 xīnshù 〔名〕① 心だて．心根．心づもり．居心．底意；多く(貶)．＝'居心'〔～不良〕意地が悪い．心根が悪い．〈坏人～多么毒！〉悪いやつの心根はなんとひどいのだろう．〈面貌虽然美，～却有几分不慈祥的样子〉容貌は美しいが、心の中はちょっとやさしくなさそうだ．〈～如此，安可同处乎？〉このような了見なのに、どうしていっしょに居られようか；（《三國·60》）．〔～不端〕＝'心术不正' 例〈这是他～处〉これは彼の心のあり方が正しくないところだ；（《古今·27》）．〔～不正〕心根がよくない．腹黒い；（《荀子·非相》）．〔～正道〕気だてがよく品行も正しい．例〈就是袭姑娘也是～的，…〉それに襲人も気だてがやさしく、行いも正しい子で、…；（《紅樓夢·100》）．② 心の用い方．気配り．

〔心数〕 xīnshù 〔名〕分別．心得．ものわかり．〈你看这孩子多有～！〉この子はなんと聞き分けがいいんでしょうね．〈他是个少言寡语，又有～的人〉彼は口数が少なく、また分別のある人である．

〔心水〕 xīnshuǐ 〔名〕(方) ① 心．意向．② 頭脳；(広)．

〔心睡〕 xīnshuì 〔名〕熟睡．☞'眼睡'

〔心顺〕 xīnshùn 〔形〕思い煩うことがない．気持ちが平静である．心に不満に思うものがない．機嫌がいい．〈趁他现在～，你可以对他说明〉彼は今機嫌がいいので、彼に説明した方がよい．

〔心说〕 xīnshuō 〔動〕心中で思う．心中つぶやく．胸の中で考える．＝'心里说'〈他～看表，～：糟糕，要迟到了〉彼は時計を見ると、しまった、遅れると思った．

〔心死〕 xīnsǐ 〔動〕① やる気をなくす．熱意をなくす．絶望する．あきらめる．☞'心不死'〔～技穷〕〔成〕心も方法もすべて尽き絶望する．〔哀莫大于～〕〔成〕人間の悲しみのうち絶望よりすぎるものはない；（《莊子·田子方》）．② 良心をなくす．

〔心似油煎〕 xīn sì yóu jiān 〔成〕心中じりじりしている．情況が切迫し心中緊張し焦っている形容．〈怕只怕露真情我～〉怖いといえばただもう怖い、真情をあかせば私の心はじりじりしている．

〔心思〕 xīnsi(又) xīnsī 〔名〕① 思い．考え．＝'念头'〈坏～〉悪い考え．〈想～〉考えを起こす．考え事をする．〈～周到〉配慮がゆきとどく．〈他在想～〉彼は考え事をしている．〈猜不透他的～〉彼の考えの見当がつかない．〈对我的～〉私の思いにかなう．〈看出了我的～〉私の心中を見抜いた．② 知力．考える力．〈动～〉頭を働かす．〈用～〉頭を働かせる．頭を使う．〈白费～〉むだな考えごとをする．〔挖空～〕〔成〕苦心してあれこれと頭をしぼる．知恵をしぼりつくす；多く(貶)．③（ある事をしたいと思う）気持ち．〈没～干活儿〉仕事をする気持ちがない．〈没有～去看戏〉芝居を見に行く気がしない．〈下棋也没有～〉将棋も気がすすまない．〔動〕① つもりである．〈我～多干点活〉私はもっと仕事をするつもりでいる．② (白) 心中に思う．〈此乃王上～关公，故有此梦〉これは大王が関公を心にかけておられるがゆえにこのような夢をご覧になったのです；（《三國·77》）．

X

〔心思思〕 xīnsīsī〔形〕㊍いつも心にかけているさま；㊍.

〔心素〕 xīnsù〔名〕㊍ 心根. 心意気. 気持ち. 考え. 〈愿陛下知臣～〉どうか陛下, 私の気持ちをおくみ取りください；(《變文·伍子胥》).

〔心酸〕 xīnsuān〔形〕悲しい. 痛ましい. 心中もの悲しい. 胸に悲しみを覚えている. 〈我很～〉私はとても悲しい思いをしている. 〈你别～！〉心を痛めることはない. 〈说起来叫人～！〉話し出すと人に悲しい思いをさせる. 〈她一阵～, 坐在河滩上大哭了起来〉彼女は悲しい気持ちになり, 川辺に座って大泣きに泣いた. 〈叔齐听了又烦躁又～〉叔斉は聞くと, いらだち, また心痛む思いであった：(《魯·故·采》).

〔心算〕 xīnsuàn〔名〕暗算. 〈用～回答〉暗算で答える. 〔動〕① 暗算する. ② 胸算用する.

〔心髓〕 xīnsuǐ〔名〕心の中. 胸の中. 心の奥底. 心底. 〈痛藏～〉悲しみを胸の中に秘めておく.

〔心碎〕 xīnsuì〔形〕胸がちぎれる思いである. (悲しくて)胸が張り裂けんばかりである.

〔心态〕 xīntài〔名〕気持ち. 気質. 心. 心理状態. 〈香港人的～〉香港の人の気質.

〔心膛〕 xīntáng〔名〕㊍ 気持ち. 心. 〈你可得把～放宽点儿〉あなたはもう少し気持ちを楽にしなければいけません.

〔心疼〕 xīnténg〔動〕① 惜しがる. かわいがる. いとおしく思う. 〈～儿子〉息子をかわいがる. 〈～钱〉金を惜しむ. 〈打破了一个大花瓶, 真叫人～！〉大きな花瓶を割ってしまった, なんとももったいない. 〈我知道您多么照应我, ～我〉私はあなたがどんなに私のめんどうを見, 私をかわいがっているかを知っている. 〈儿子为了自己远路跋涉而来已是老大的～〉息子が自分のために遠路はるばる苦難の旅を続けてきてくれたことを思うと, それだけでとてもいとしく思えた；(《兒女·12》). 〔～肝疼〕〔～胆疼〕〔成〕惜しくて惜しくてたまらない. かわいくてかわいくてたまらない. ② ㊍ 心臓がいたむ. 〈拙夫因害～得慌, …〉主人は急に胸をいためまして, …；(《金瓶梅·6》). 〔～病〕胃けいれん. 癪. 〔～肉痛〕心身ともにうずき, いたむ；(《醒世·4》).

〔心提到嗓子眼里〕 xīn tídào sǎngziyǎnli〔熟〕心臓がのどまであがってくる. ㊍心中おどおどしているさま.

〔心体〕 xīntǐ ㊍＝'心田'

〔心田〕 xīntián〔名〕① ㊍心. ② 胸の心. 内心. ③ 心根. 心中. 〈别看人粗鲁, ～不错！〉人間は粗野だが, 心の内はいいんですよ. 〈昧着～做去, 尽可荣身肥家〉良心にそむいてやってゆけばどんどん立身栄達をきわめ, 財産を肥えふとらせることができたであろう；(《警世·18》). 〈因檀越～慈善, 上帝命延寿半纪〉檀越殿は心根がよろしいですから, 上帝が命を6年延ばされました；(《警世·22》).

〔心甜的(儿)〕 xīntiánde(r)〔名〕㊍ いい人. 気に入った人. 意中の人. 恋愛の相手. 〈又往那家另续上～了〉またどこかの家へ行って代わりのいい人でも見つけ, あとがまにしたんでしょう；(《金瓶梅·6》).

〔心甜意肯〕 xīn tián yì kěn〔成〕㊍ 一も二もなく承知する. ＝'甘心情愿'

〔心跳〕 xīntiào〔動〕心臓が速く動悸を打つ. 胸がどきどきする. 〈觉民压止了猛烈的～, 向春兰问道〉覚民は激しく脈うつ心臓の鼓動を抑えて春蘭に聞いた. 〔～口跳〕〔成〕おろおろするさま. 〔～气短〕心臓が激しくなり呼吸が速くなる；疲れていたりおなかがすいているときや激しい運動をしたとき, あるいはたいへん慌てたときに起こる一種の生理現象. 〔～神乱〕うろたえたり, 緊張したさまの形容. ㊍〈她随便翻检了几页, 把自己弄得～, 断定是本'黄书'〉彼女は気ままに数ページめくって検査すると, みずからうろたえてしまって, それは｢エロ本｣であると断定した. 〔名〕㊍ 心拍. 動悸.

〔心貼心〕 xīn tiē xīn〔熟〕㊍ 心がぴったりしている. 気心がぴったり合っている. ＝'心心相印'；㊍. 〈他和我们～〉彼は私たちと心がぴったりしている. 〈他们两个人～〉彼ら二人は心が通い合っている. 〈和红军战士们肩并肩, ～〉赤軍の戦士たちと肩と肩を並べ, 心をぴったりあわせる.

〔心同此理〕 xīn tóng cǐ lǐ〔成〕('人同此心'と続き)心はこの理を同じくし, 人はこの心を同じくする. 天地の真理に対しては何人の心もみな同様である. ☞'人同此心'；(《兒女·9》).

〔心痛〕 xīntòng〔動〕惜しむ. 悔やむ. 気に病む. 〈大家都为生产受到损失而感到～〉生産が損失を被ったのでみんなは本当に悔やんでいる. 〈多化两三千块钱, 他并不怎样～〉2, 3千'元'多く払うのを彼はべつにさほど悔やまない. 〔～如绞〕胸がしめつけられるように痛い. 〔名〕㊍ 心嚢炎. 〔真～〕狭心症.

〔心头〕 xīntóu〔名〕心の中. 胸中. 〈涌现在～〉心に浮かぶ. 〈无法抑制～的怒火〉胸中の怒りをおさえることができなかった. 〈记在～〉心にとめおく. 〈不要永远藏在你一个人的～〉自分一人の胸の内にいつまでもおさめていたのではいけない. 〈我常常有一些新的计划, 而这些计划却只秘藏在～〉私はいつも新しい計画を持ち, この計画はただ心の中だけにひそかに隠していた. 〈算来天下人烦恼, 都来撮在我～〉考えてみれば天下の人の悩みはすべて私の心に集まっている；(《宣和》). 〔～不似口头〕〔諺〕心と口が違う. 心と口が一致しない；(《金瓶梅·2》). 〔～刺〕胸にささったとげ；邪魔でたまらないもの. ＝'眼中钉'〔～的气〕＝'心头火'〔～恨〕心中の恨み. 心につもった恨み事. 〔～火〕怒り. 〔～火炽, 鼻里烟生〕〔諺〕胸の中は怒りの炎が燃え盛り, 鼻からは煙が吹き出る；激怒するさま. ㊍〈卢俊义望见, ～〉盧俊義はそれを見ると怒り心頭に発した；(《水滸·61》). 〔～火起〕〔成〕心頭に怒りを発する. ＝'心头起火' ㊍〈～, 赤黄须竖立起来〉激怒して赤ひげが逆立った；(《水滸·43》). 〔～口头〕心の中と口先. ㊍〈～时刻有桩事儿混着, …〉心も口も用にとりまぎれて過ごしてきたが, …；(《兒女·40》). 〔～怦然〕胸がどきどきする. 〔～(的)肉〕＝'心尖子(～儿)' ㊍〈孩子是她的～〉子どもは彼女の最も愛する者だ. ㊍〈他把珍藏的古董当做～〉彼は秘蔵の骨董品を最も大切な物とみなしている. 〔～事〕気がかりな事. 心配事. ㊍〈从前多少～…〉かつてのもろもろの心配事は…；(《清平·風月相思》). 〔～小鹿, 撞个不住〕〔諺〕胸がどきどきするさま. 〔～撞鹿〕胸がどきどきする. ㊍〈不觉～〉思わず胸がどきどきした；(《水滸·101》).

〔心投意合〕 xīn tóu yì hé〔成〕意気投合する. 〈两人～, 结成终身伴侣〉二人は意気投合して, 終生の伴侶となった.

〔心土〕 xīntǔ〔名〕㊍ 表土層と底土層の間の土層. 下層土. 〔～层〕心土層. 下層土.

〔心外科〕 xīnwàikē〔名〕㊍ 心臓外科.

〔心外膜〕 xīnwàimó〔名〕㊍ 心外膜. 〔～炎〕㊍ 心外膜炎.

〔心王〕 xīnwáng〔名〕㊍ 心；仏教語. 〈心为识主, 故号～〉心は認識の主であるので'心王'という.

〔心胃〕 xīnwèi〔名〕① 心臓と胃. ② 気性. はだ. 好み. 〈不合～〉はだに合わない. ③ ㊍ 胃；㊍. 〈吃多了甜的, ～里不好受〉甘い物を食べすぎて胃がおかしい.

〔心稳〕 xīnwěn〔形〕心穏やかである. 心に動揺がない. 心静かである. 心が落ち着いている.

〔心问口, 口问心〕 xīn wèn kǒu, kǒu wèn xīn〔諺〕心は口に問い, 口は心に問う；自分でとくと考えてみること；(《綴白裘·斬貂》).

〔心窝里〕 xīnwōlǐ〔名〕みぞおち. 胸. 〈～突突地跳〉胸がどきどきした；(《警世·30》).

〔心窝儿(～子)〕 xīnwōr(～zi)〔名〕① 人体の心臓のあるところ. ㊍ 胸. 内心；俗語. 〈老人指了指自己的～〉老人は自分の胸をちょっと指さした. 〈他的话句句都说进了大家的～里〉彼の話は一言一言みんなの心にしみ込んだ. 〈一阵为难, ～一酸, 眼胞儿一热, …〉しばしつらく, 胸中切なくなり, 目頭は熱くなり, …；(《兒女·26》). 〔～子话〕心の奥にしまってある話. ㊍〈掏～说〉心の中をさらけだして言う. 〔戳(某人的)～子〕人の痛い所にふれる. 〔后～〕背中から見た心臓の位置. 〔掏～子的〕得意なこと. とっておきのこと. ② みぞおち. ＝'胸口'〈正中～〉みぞおちに命中する.

〔心无二用〕 xīn wú èr yòng〔成〕一度に二つの事に心を遣わない. 一つの事に没頭する；ある事にひたむきなこと；(劉晝《劉氏新論·專學》). 〈学习时就学习, 游戏时就游戏, 一定要～〉勉強するときは勉強し, 遊ぶときは遊び, 一つの事に集中しなければいけない.

〔心物合一〕 xīn wù hé yī〔成〕㊍ 精神か物質かの二者択一ではなく, 精神と物質を統合しなければならないとする哲学.

〔心恶热〕 xīnwùrè〔名〕㊍ 心は火臓で血脈をつかさどり, 熱がひどく火が高くなるのを恐れる；これは心血が傷みやすいからである. 心は神明をつかさどるので高熱患者は意識の昏迷・うわごと・錯乱など熱による神明の損傷の症候が生じやすいのでこのようにいう.

〔心系儿〕 xīnxìr〔名〕心臓を胸の中にかけていると考えられている筋. 〈心中吃那一吓, ～一定是往上一提〉心のなかでびっくりしたので, 心臓をつるした筋はさっと上がっただろう；(《兒女·6》).

〔心细〕 xīnxì〔形〕細心である. よく気がつく. 注意深い. 〔～胆小〕〔成〕小心者である. ㊍〈这个姑娘～, 遇事拿不稳砣儿〉この娘は気配りがすぎ小心者で, 事に会うと気持ちがふらふらする. 〔～如发〕〔成〕このうえなく細心である. ＝'心细于发'〔胆大～〕〔成〕大胆でかつ細心.

〔心下〕 xīnxià〔名〕心の中. 胸中. 〈～也着实明白了〉心の中でも本当にはっきりわかった. 〈九妈～焦燥〉九媽は心の中でいらいらした；(《醒世·3》). 〈许宣～迟疑〉許宣は心の中でためらっております；(《警世·28》). 〈贤弟～如何？〉きみはどう思う；(《古今·7》). 〔～不安〕胸中不安である. 心配である. 〔～大喜〕〔～大悦〕心中おおいに喜ぶ. 〔～说〕心の中で言う. 胸中…と思う. ㊍〈～, 不想这两个骡夫能如此尽心, 到了, 倒得赏他一赏〉心の中では, この二人の馬方がこんなに尽くしてくれるとは思わなかった, 着いたら酒手を少しはずんでやろうと思った；(《兒女·5》).

〔心下悸〕 xīnxiàjì〔名〕㊍ 汗が出た後, '心阳'〔心血管系統の機能活動〕が損なわれる一種の症状をいう.

〔心下硬满〕 xīnxiàyìngmǎn〔名〕㊍ 胃の部分が硬く肥大することをいう.

〔心忺〕 xīnxiān〔動〕㊍ 喜び愛する. 好感を持つ. 好む. 好きである.

〔心闲〕 xīnxián〔形〕気持ちがのんびりしている. 心中屈託がない. 気持ちに余裕がある. 〔～手敏〕〔成〕落ち着いているが手の動きは早い. 技芸に熟達していること.

〔心弦〕 xīnxián〔名〕㊍(感じる場合の)心；心の中に音や感じを出す

紘𝆪があるとみて．心の琴線．〈悬念他们的～越绷越紧〉彼らを心配する気持ちがますますつのる．［动人～］人の心を揺り動かす．人の心を打つ．

［心线］ xīnxiàn〔名〕機 コア．［～绝缘］心線絶縁．

［心羡］ xīnxiàn〔動〕心の中でうらやむ．

［心香］ xīnxiāng〔名〕宗 敬虔な気持ち；仏教語．

［心想］ xīnxiǎng〔動〕胸の中で思う．心中考える．＝'心里想'〈我～：既然上午不能座谈，何不跟他到地里转转呢？〉私は心の中で考えた、午前中座談会ができないんだから、ひとつ彼について畑を回ってみようかと．〔名〕㊄ 気持ち．考え．＝'心相'；閩．［～未定］情緒が動いて落ち着かぬ．例〈～，不曾到老丈处奉拜得，却教老丈先降，得罪，得罪〉情緒が乱れて落ち着かず、貴僧のところへごあいさつにまいるべきところをおいでくださり、誠に失礼しました；（《二拍・24》）．

［心向］ xīnxiàng〔動〕① 思いをはせる．思慕する．② 好意をもつ．ひいきする．肩をもつ．

［心向往之］ xīn xiàng wǎng zhī〔成〕思いをはせる；（《史記・孔子世家》）．〈杭州芦花闻颇可观，～，然而又懒于行，…〉聞くところによると杭州のアシの花がすばらしいそうですが，思いをはせるだけで，見に行くのもおっくうになりました，…；（鲁迅《致章延謙》）．

［心相］ xīnxiàng ㊄＝'心思①'；閩．〈也无～去听他〉彼の言うことを聞くつもりもない．注 '心想'とも書く．

［心象］ xīnxiàng〔名〕イメージ．

［心邪］ xīnxié〔形〕心がよこしまである．〈不由我见官人便～〉私はだんな様に会って思わずよからぬ心になりました；（《元曲・望江亭・3》）．［～意乱］〔成〕心がよこしまで考えが乱れる；（《金瓶梅・68》）．

［心心］ xīnxīn〔名〕㊄ ① 中心部分；四川．〈包子，她只吃～，不吃皮皮〉'包子'は，彼女は中身だけを食べ，皮を食べない．② 手のひら；四川．〈哪面是～，哪面是背背，你晓得不？〉どちらが手のひらでどちらが甲かわかりますか．

［心心念念］ xīnxīnniànniàn〔形〕ある事をしたいとか，ある物を手に入れたいと，ひたすら思っているさま．一心に．一途に；×'心念'．〈他～地想当个飞行员〉彼はパイロットになりたいと一途に思っている．〈～只记挂着林黛玉，…〉ひたすら林黛玉のことを気にかけて，…；（《紅樓夢・28》）．〈一路江山之胜，无心观览，～，只想着知音之人〉途中の山河景勝もながめる気はなく，ただ一心に自分を知っている友のことばかり考えております；（《警世・1》）．〈一夜不曾合眼，～，只想着阮三〉一晩じゅう目をとじず，心中あれこれと阮三に会いたいとばかり思った；（《古今・4》）．

［心心相印］ xīn xīn xiāng yìn〔成〕心と心が通じ合う．互いに心中了解する．以心伝心で相互理解する；（黄檗《傳心法要》）．〈～，断无驳回之理〉お互い心が通じ合っているから，決して却下されようはずはない；（《官場・59》）．

［心行］ xīnxíng〔名〕① 宗 心がうつりかわること．② 人の考えと行い．

［心形］ xīnxíng〔名〕心臓形．［～对叶兰］植 フタバラン．［～聚光器］電 カージオイド・コンデンサー．［～轮］機 木の葉車．＝'叶形轮'

［心型］ xīnxíng〔名〕鋳 コア．中子．

［心性］ xīnxìng〔名〕① 性格．性質．心根．根性．＝'性情'〈偏是五弟少年～，好事逞强，…〉ところが五弟だけは若者の気質で，何かと首をつっこみ強がりを言い，…；（《三俠・40》）．〈不知他的～如何〉彼の心の底もわからない；（《西遊・82》）．〈却这女儿～有些蹊跷，…〉ところがこの娘，性格が少しかわっておりまして，…；（《清平・五戒禪師》）．［～不常］心がいつもふらふらしている．② 書 心臓．③ ㊄＝'天资'

［心胸］ xīnxiōng〔名〕① 度量．＝'气量'〈～褊窄〉〈～狭窄〉度量が狭い．いじましい．心がせまい．〈～开阔〉度量が大きい．〈～宽大〉心が広い．〈他财大业大～大〉彼は財産があり，気宇が大きい．② 志．抱負．意気込み．〈他有～，有勇气〉彼は志もあるし勇気もある．③ 書 心．胸；感情としての．〈这诗句激动了我的～〉この詩の言葉は私の心を揺さぶった．

［心秀］ xīnxiù〔形〕(見かけによらず)賢くて，知恵がある．〈别看他不出声儿，可是～〉彼は黙っているが，案外賢くて知恵がある．

［心宿］ xīnxiù〔名〕天 心宿；二十八宿の一つ．和名では，なかごぼし．

［心虚］ xīnxū〔形〕①（間違いなどを人に知られるのを恐れ，あるいは心中やましく）びくびくしている．心中落ち着かない．〈他越想越～〉彼は考えれば考えるほど，心が落ち着かない．〈这总是自己～之过〉これはきっと自分が人に知られるのを怖がりすぎているからだ；（《三俠・37》）．［～胆怯］［做贼～］〔成〕悪事をすれば心落ち着かず，心にやましいところがあってびくびくする．② 自信がない．〈对于这种生疏的工作，我感到～〉こういう不慣れな仕事には，私は自信がありません．③ 心に満たない．心中空虚である．④〔中医〕心臓の気が不足している．

［心许］ xīnxǔ〔動〕書 ① 黙許する．心中，賛成あるいは許す．〈他虽然没说什么，但看样子已经～了〉彼は何にも言わないが，表情を見るともう心中賛成したらしい．② 心中ほめる．

［心绪］ xīnxù〔名〕①＝'心情'；多く安定や乱れについていう．〈～不佳〉気持ちがよくない．気がくさくさする．〈～烦燥〉気持ちがいらいらする．〈这种～的底流不消说自然是欢乐的情调〉こういう気持ちの底には言うまでもなくもちろん楽しい情緒がある．〈她没有～给我们做饭〉彼女は私たちに御飯を作る気持ちがない．〈纵有羊羔美酒，吃不下，那有～磕瓜仁！〉たとえ美酒があっても，喉を通らないのに，どうしてウリのさねなどかじる気になりましょう；（《警世・24》）．〈～万端书两纸〉思いのはしをこまごまと2枚の紙に書いた；（白居易《禁中夜作書與元九》詩）．［～不宁］心安からず．気持ちが安まらない．例〈她以前总是～〉彼女は以前はいつも心が不安定だった．例〈姨妈过来原为他的官司事情，～，…〉叔母様がいらしたのはもともとあちらの裁判ざたのためで，気持ちが安まらず，…；（《紅樓夢・91》）．［～翻腾］心が平静でなく不安定．［～沸腾］胸が高なって平静でない．［～缭乱］心が千々に乱れる．［～乱如麻］〔成〕アサのように心が千々に乱れる．［～如麻］〔成〕同上．例〈牡丹此时～，纵有千言万语，一字却也道不出来〉牡丹はその時気持ちをたいへん取り乱しており，たとえ千言万語あったとしても，一言もしゃべることができませんでした；（《三俠・90》）．② 考えのすじみち．

［心悬两地］ xīn xuán liǎng dì〔成〕二か所のことが気にかかる．双方のことが心配である．

［心悬悬(的)］ xīnxuánxuán(de)〔形〕㊄ 気にかかっているさま．びくびくしているさま；四川．

［心学］ xīnxué〔名〕哲 良知の学；宋の儒者陸象山が始め，明の儒者王陽明が発展させた．

［心血］ xīnxuè〔名〕① 心臓から流れ出る血．② 知力と精力．心血．〈费尽～〉苦心さんたんする．心血を傾けつくす．〈倾注～的作品〉心血を注いだ作品．〈过去用～培养的幼苗，现在已开花结果了〉過去に心血を注ぎ育てた苗が，今花開き実を結んだ．〈他花了很多～〉彼はたいへん頭をしぼり精力を使った．〈他把一生～都献给了教育事业〉彼は生涯のすべてを教育に献げた．［～来潮］〔成〕1)思わず感情を高ぶらせる．例〈好容易～，人了梦乡，总是惦念此事〉やっとのことでときめきながらも眠りにはいりますが，いつもこの事が気にかかってなりません；（《三俠・10》）．2)胸に充実感がわく．3)ある考えが突然頭に浮かぶこと．ふと思いが兆す．例〈他若是一时～呢，也许来看看我们〉彼が突然思い出したなら，私たちのようすを見にくるかも知れません．例〈五爷不知为什么～，派我们到城里义胜和去办货！〉五爺はなぜか知らないがふと思いが兆して，私たちに品物を仕入れに城内の義勝和に行かせた．

［心血管］ xīnxuèguǎn〔名〕生 心臓血管．［～神经症］［～神经官能症］医 心血管神経症．［～外科学］医 心臓血管外科学．［～系统］医 心臓血管系．［～性］医 心臓血管性(の)．［～高血压］医 心臓血管性高血圧．［～造影术］医 心臓血管造影法．［～照片］医 心臓血管図．

［心焉向往］ xīn yān xiàng wǎng〔成〕慕って心が引かれること．＝'心向往之'；（《史記・孔子世家》）．

［心颜无措］ xīn yán wú cuò〔成〕心身のおきどころなし；安んぜぬこと；（任昉《爲范尚書讓吏部封侯表》）．

［心眼］ xīnyǎn〔名〕① 宗 心眼．心の中の目；仏教語．② 識見．

［心眼儿］ xīnyǎnr〔名〕① 心．内心．〈从～里讨厌他〉心底から彼を嫌っている．〈起～爱〉心底から好きである．〈大妈看到这未来的儿媳妇，打～里喜欢〉おばはこの将来の息子の嫁を見て，心から喜んだ．〈打～里钦佩他〉彼を心から敬服する．② 考え．思い．〈～多〉考えが複雑である．よく気をまわす．疑いぶかい．〈多了个～〉余計な考えをもつようになった．〈一个～要走社会主义道路〉ひたすら社会主義の道を歩もうとする．〈群众都不再跟他一个～了〉大衆はみんなもはや彼と同じ気持ちではなくなった．〈没安好～〉ろくなことを考えていない．③ 心根．気立て．〈这位姑娘～好，对人又和气〉この娘は気立てがよくて，人に対しても穏やかだ．〈～直〉心がまっすぐである．〈～实〉根が正直である．〈～不正〉心がゆがんでいる．④（人に対する不必要な）顧慮．心配．〈他人倒不错，就是～多！〉彼は人はいいんだが，いらぬ心配が多くてね．〈偏偏你一个人～细〉あんた一人で気をまわしちゃって．⑤ 度量；小さい，あるいは狭い場合に限って．〈～小〉度量が狭い．気が小さい．〈他～窄，受不了委屈〉彼は気が小さいから，くやしさに耐えられない．⑥ 機知．気転．知恵．聡明さ．〈长点～〉すこし気転が利くようになる．〈弟兄四个，就数他有～，什么事都想得周到〉兄弟4人の中で，彼がいちばんよく気が利き，何でも手抜かりなく考えている．〈～尖〉〈～细〉目先がよく利く．気転が利く．頭が鋭い．〈～快〉頭の回転が速い．察しがいい．〈～少〉気転が利かない．〈～死〉頭が硬直している．頭が働かない．

［心眼子］ xīnyǎnzi＝'心眼儿⑤'［～重］㊄ いらぬ心配が多い．

［心焰］ xīnyàn〔名〕喩 心の中の熱情．

［心阳］ xīnyáng〔名〕〔中医〕主として心血管系統のいくつかの機能活動を指す；これらの機能と心気とは分けることのできない関係にある．'心阳'は心血管系統などいくつかの機能活動をするほかに，人体の外囲を防衛する陽気を順調に通行させることができる．

X

〔心痒〕xīnyǎng〔形〕(事を)したくてたまらない. もどかしい. 心がむずむずする. じれったい.〔～难挠〕〔成〕(ほしいものが手に入らず)もどかしくてたまらない. ＝'心痒难搔'

〔心恙〕xīnyàng〔名〕㊐心の病.〈乃～之人也〉これは心の病を患っている男でございます;(《三國・9》).

〔心摇摇如悬旌〕xīn yáo yáo rú xuán jīng〔成〕心の動いて定まらぬことは、かけた旗の揺れて動くようである;(《戰國策》).

〔心药〕xīnyào〔名〕心配事を消すのに効果のあるもの、また、その方法.

〔心野〕xīnyě〔形〕気持ちに落ち着きがない;よく家にじっとしていられず、外にいる子どもや人のことをいう;子どもの場合は遊びすぎて家にいないこと、大人の場合は家をよくあけることと、家族のことをあまり重く見ないこと.〈这孩子～着呢,整天玩〉この子は家にじっとすることなく遊んでばかりいる. 注 次例の'心野'は連語.〈人大了,心就野了〉大きくなったら気持ちが外に向くようになる.

〔心页〕xīnyè〔名〕心のページ;心をページに例える.〈它们的毛色、形体和声音都牢牢印在老普日来的～上〉それらの毛色・形や音声は近ごろの老普の心(のページ)にしっかり焼きついている.

〔心叶椴〕xīnyèduàn〔名〕植シナノキ.

〔心叶黄花稔〕xīnyè huánghuārěn〔連〕植マルバキンゴジカ.

〔心叶蛇麻〕xīnyè shémá〔連〕植カラハナソウ.

〔心衣〕xīnyī〔名〕㊐胸あて. 腹かけ.

〔心仪〕xīnyí〔動〕㊐心中敬慕する.〔～已久〕久しく敬慕しておりました;多く㊙.

〔心疑〕xīnyí〔動〕心の中で疑う.

〔心怡气畅〕xīn yí qì chàng〔成〕心が伸びやかなさま. 心がやわらぎ気持ちが楽しいさま;(《兒女・27》).

〔心怡神悦〕xīn yí shén yuè ㊐＝'心怡气畅';(《姻緣・引起》).

〔心意〕xīnyì〔名〕①(人に対する)気持ち. 考え. 意向. ＝'意思'〈用手势和其他方法来表达～〉手振りやその他の方法で考えを表す.〈孩子说的话,是我们娘俩的～〉子どもの言った言葉は私たち母子二人の意向です.〈迎合着年轻人的～〉若い人の意を迎えている.〔～拳〕＝'形意拳'〔～如胶〕〔成〕思い慕う情の深いこと;男女間の愛情のこまやかさをいう;(《金瓶梅・4》). ②心づくし.〈这是一点ル～,请收下!〉これは、ほんの心ばかりのものです,どうかお収めください.

〔心臆〕xīnyì〔名〕心.〈宝玉听了,不觉洞开～〉宝玉はそれを聞いて、思わず心を開いた;(《紅樓夢・17》).

〔心音〕xīnyīn〔名〕医心音.〔～计〕心音計.〔～亢进〕心音亢進.〔～图〕心音図.

〔心阴〕xīnyīn〔名〕(中医)心臓の陰液;営血の組成部分で、その生理と病理は心血と密接な関係があり、さらに肺陰、腎陰などの消長、増減と関係がある.

〔心印〕xīnyìn〔動〕互いに心の中で了解する.〔名〕㊐文字によらずに心眼で得た大きな悟り;仏教語.〈卓锡在永福禅寺,面壁九年,頗传～〉永福禅寺にとどまり、面壁して9年、すこぶる心に会得いたしました;(《金瓶梅・57》).

〔心影〕xīnyǐng〔名〕㊐①影響. ②印象.〔動〕㊐疑って気がかりである.

〔心硬〕xīnyìng〔形〕①腹がすわっている. 性根がすわっている. ②情に流されない. 情がない. つれない.〔～手黑〕〔成〕非情で手段が悪劣である.

〔心慵〕xīnyōng〔動〕㊐元気がない. ものぐさである.〈年长识命分,～少营为〉年をとると自分の運命がわかり、元気がなくなりものぐさになる.〔～意懒〕〔成〕あきあきしてうんざりしているさま;(《醒世・9》).

〔心游〕xīnyóu〔動〕㊐①心が落ち着かない.〈忧则～不定〉心配ごとがあれば心がそわそわして落ち着かない. ②そわそわと観賞してまわる.

〔心有灵犀一点通〕xīn yǒu língxī yī diǎn tōng〔諺〕互いに心を知り合う. つうかあの関係である;'灵犀'は一種の霊獣で角で心が通い合っている;(李商隱《無題二首》詩).

〔心有未甘〕xīn yǒu wèi gān〔成〕心の中ではまだ仲直りができない. 幾分不満の残る.

〔心有余悸〕xīn yǒu yú jì〔成〕恐怖が去らずびくびくしているさま. 恐怖感が残っているさま.〈可是有些同志还～〉しかし何人かの同志にはまだ恐怖感が残っている.

〔心有余,力不足〕xīn yǒu yú, lì bù zú ＝'心有余而力不足'〔成〕やる気はあるが力不足. はやる気持ちに力が伴わない;(《紅樓夢・78》).〈我是没有办法的,～〉僕ではだめなんだ,してやろうにも力が足りない.〈我没有兵权,想立功,～啊!〉私には統帥権がなく、手柄を立てたいと思っても力が足りないというわけです.

〔心余力绌〕xīn yú lì chù〔成〕うまくやろうとは思うが力が伴わない. やる気十分,しかし力不足.

〔心语〕xīnyǔ〔名〕気持ち. 胸の中. 胸中の考え.〈从脸上看到～〉顔から気持ちを推し量る.

〔心郁郁〕xīnyùyù〔形〕㊐心がはやるさま;㊙.

〔心欲专,凿石穿〕xīn yù zhuān, záo shí chuān〔諺〕心を専一にすれば石もうがつことができる;目的を達するにはまず専心すること;(《遊仙窟》).

〔心猿意马〕xīn yuán yì mǎ〔成〕気もそぞろなさま. 心が専一でなく落ち着きがないさま. 情欲に駆られて心が乱れること;ウマが走りサルが跳びはねるように心が乱れ落ち着かない;(許渾《丁卯集・題杜居士》詩).〈把不住～〉情欲を抑えきれない.〈落得探头探脑,～〉あたりに気をくばり見まわし、心が乱れて落ち着かぬ;(《二拍・24》).〈那婆娘～,按捺不住〉その女房は心が落ち着かず、気持ちを抑えることができない;(《警世・2》).〈把～紧牢拴〉定まらない心をしかとつなぎとめる;(《元曲・望江亭・1》).

〔心远〕xīnyuǎn〔形〕㊐よそよそしい. 疎遠である.

〔心远地偏〕xīn yuǎn dì piān〔成〕心が超脱していれば、うるさい市中にいても隠居できる;(陶潛《飲酒》詩).

〔心愿〕xīnyuàn〔名〕(あることをしようとする)願望. 念願.〈我有一桩～〉私は一つの願い事をもっている.〈共同的～〉共通の願い.〈偿～〉願いがかなう.〈许个～〉願をかける.〈与官人了其～〉あなたと思いをとげる;(《醒世・14》).〔得遂～〕〔成〕思いがかなう. 願いをとげる.

〔心悦诚服〕xīn yuè chéng fú〔成〕心から喜んで服従する. 喜んで心服する;(《孟子・公孫丑上》).〈～地信服这个领袖〉心底からこの指導者に信服しておる.〈王和甫～地满口赞成着〉王和甫は心から感服してしきりに賛成している.〈他虽然仍未到场,事后却尤其～的确守了公共的决议〉彼はやはりその場に行っていなかったが、事後はとりわけ共同の決議を確実に守った;(《魯・吶・端》).〈他既说出洗心改悔,便是～,…〉彼が心を入れかえるといったからには、真に心から服従し、…;(《三俠・120》).

〔心悦神怡〕xīn yuè shén yí〔成〕気分がたいへん愉快であることの形容.〈这种～的感觉是非常美妙的〉こういったたいへん愉快な感覚はとてもすばらしいものである.

〔心杂音〕xīnzáyīn〔名〕医心臓の雑音.

〔心在腔子里〕xīn zài qiāngzilǐ〔諺〕心は腹の中において外のものに気をとられるな;(《近思錄》).

〔心脏〕xīnzàng〔名〕①心臓.〔～按摩〕心臓マッサージ.〔～术〕医心臓マッサージ術.〔～瓣〕生心臓弁.〔～瓣膜炎〕医心臓弁膜炎.〔～瓣膜症〕医心臓弁膜症.〔～病〕医心臓病.〔～肥大〕医心臓肥大.〔～复苏术〕医心臓蘇生術.〔～尖瓣〕生心臓弁膜.〔～镜〕医カルジオスコープ.〔～科〕心臓病科.〔～扩大〕医心臓拡張.〔～麻痹〕医心臓麻痺.〔～内直视手术〕医心臓内直視下手術.〔～收缩〕生心臓収縮.〔～跳动〕生心臓の拍動.〔～次数〕医拍動数.〔～线〕数心臓形.〔～形〕数心臓形.〔～移植〕心臓移植.〔～指数〕体心臓指数. ②中心部. 要所. 心臓部.〈出没于敌人～〉敵の要所に出没する.〈首都北京是祖国的～〉首都北京は祖国の心臓である.

〔心斋〕xīnzhāi〔名〕㊐斎戒時のように外欲を排し、心を静かに落ち着けていること.

〔心窄〕xīnzhǎi〔形〕①度量が狭い. 気が小さい. ↔'心宽'〔～见短〕〔成〕心が狭く見識が浅い. 例〈有的～,极力的逆着这个潮浪往回走〉あるものは心が狭く、極力この傾向に逆戻りをしている. ②くよくよする. すぐ思いつめる.

〔心战〕xīnzhàn〔動〕心おののく. びくびくする.

〔心长草〕xīn zhǎng cǎo〔熟〕㊐①気が変わって別のことをやろうとするたとえ. なにをおいてもそのことをやろうとする;東北.〈这孩子一听说今晚演《青春之歌》,～了似的,晚饭都没心思吃了〉今晩、《青春の歌》の映画を上演することを聞くと、この子はなにをおいてもすぐ飛んでいきたくなり、夕食さえも食べる気にならなくなる. ②内心不安であることを例える.

〔心帐〕xīnzhàng〔名〕心の中の帳面. 心の中.〈记到他那一本小小的～上〉彼の心の中の帳面に記入する.

〔心照〕xīnzhào〔動〕①互いに心の中で理解し合う.〈彼此～〉互いに腹の中でわかっている.〈别的,不用说!老头ル!咱们～罢!〉外のことは話さなくていいよ,おじいさん,私たちお互い腹の中にとどめておこう.〈众人也只怕船上人知道,要分了用钱去,各各～〉みんなも船にいる者が知って見とどけ料の分け前を要求するのを恐れて、それぞれの胸のうちにとどめておいた;(《初拍・1》).〈谁不知你府上事多,彼此～罢!〉だれだってお宅が忙しいのを知っているんだから、お互い胸の中にしまっておこう;(《金瓶梅・67》). ②㊐心中はっきりしている.〔～不宣〕〔成〕心の中で理解していてことさら口に出して言う必要がない;暗黙のうちに了解していて明言する必要がない;(晉・潘岳《夏侯常侍誄》). 例〈这件事你我都知道,～〉この件については互いに言わなくてもわかっていることだ. 例〈他们好像～,一句也没有解释〉彼らはまるで心の中で互いに理解しあっているかのように、一言も説明しなかった.

〔心折〕xīnzhé〔動〕㊐①心から敬服する. 感心する.〈她雍容的姿态真令人～〉彼女の落ち着いた姿はほんとうに敬服する.〔～意服〕心から敬服して賛同する. 例〈他对作品的评价能使人～〉彼の作品に対する評価には人々が心から敬服させられる. ②心がくじける.

〔心真意真〕xīn zhēn yì zhēn〔成〕真実・まじめな気持ちですこしも虚偽がない.〈只要～,比那虚文套礼强多了〉本心からでありさえすれ

ば、形だけの儀礼よりずっとましです；（《三俠·76》）.

[心正] xīnzhèng〔形〕心が正しい.〈～自然邪不扰，身端怎有恶来欺？〉心がまっすぐであればおのずと邪がまとわりつかず、挙動が正しければどうして魔物が悪さをしにくるのか；（《警世·28》）.[～笔正]〔成〕1)心が正しければその人の書も正しい. 2)心が正しければその行いも正しい.[～不怕雷打]〔諺〕心正しければ雷も恐れるに足りない.[～不怕影ル斜，脚正不怕倒踏鞋]〔諺〕心が正しければ影がななめになってもかまわない、足がまっすぐだったら逆さに靴を踏んでもかまわない. ⑯みずから正しければ他人のうわさを恐れない. 心にやましいところがなければ人からどのように言われても平気である；（《兒女·26》）.

[心证] xīnzhèng〔名〕①㊥心と仏が相印証すること；仏教語. ②㊐心証；裁判官が、法律上の正確な証拠に乏しいため、得た証拠と個人の判断によって判決を下すこと.

[心知] xīnzhī〔名〕知性. 心.〔動〕心中わかる.〈你我～就算了〉お互いに心中わかっていたら、それでいいですよ.[～其意]〔成〕心中その意を知る；文章の主旨や技術の要領を心得ること；（《史記·五帝本紀》）.

[心织笔耕] xīn zhī bǐ gēng〔成〕心で織り筆で耕す；売文生活のたとえ；（《翰林盛事》）.

[心之官则思] xīn zhī guān zé sī〔成〕頭の機能は考えることである. 人は頭を働かせてよく考えてみるべきであるということ；（《孟子·告子上》）.

[心之所之] xīn zhī suǒ zhī〔成〕心の行かんとするところ. 心の欲するところ.

[心直] xīnzhí〔形〕心がまっすぐである.〈他很～〉彼は心がまっすぐである.[～口快]〔成〕率直で心に思ったことをすぐ口に出して言うこと. 五月の鯉の吹き流し. 竹を割ったよう；（《元曲·羅李郎·4》）. 例〈有个～的，便想要开口，说公道话〉中にまっすぐな気性で遠慮なくものを言う人がいて、公平な話をしようとした；（《醒世·2》）.

[心酯] xīnzhǐ〔名〕㊥カルジオライピン.

[心志] xīnzhì〔名〕意志. 気性. 精神. 精神力. 気力.〈～不坚〉精神がしっかりしていない.〈他～坚强〉彼は意志が強い.

[心智] xīnzhì〔名〕心の働き. 機転. 知恵.〈使我的～成长〉私の心の働きを充実させる.〈为科研事业献出自己的全部～和力量〉科学研究のために自分のすべての知恵と力を出す.

[心中] xīnzhōng〔名〕心中.〈～忐忑〉(-tǎntè) 胸がどきどきする.〈～不安〉心中落ち着かない. くつろげない.〈～不美〉心の中がおもしろくない.〈～惊喜〉心中驚喜する.[～安适]心が落ち着いている. 心楽しい. 例〈跟着队伍走动的本身，就叫他～〉隊伍かに従って動きまわること自体が彼を心楽しくする.[～发噤]（寒さや恐ろしさで）心中震えが走る，戦慄する. 例〈他～〉彼の心中を戦慄が走った.[～无数]見当がつかない. 例〈工作时～〉仕事にあたって見当がつかない.[～有数]＝'心里有数'（☞'心里③'）例〈～地知道了这件事〉腹の中ではっきりとこの仕事がわかっている. 例〈他一切似乎～，其实只是相当混乱〉彼はすべて心の中で心得ているようであったが、実際はただ相当に混乱しているだけだった.[～有心]〔成〕心をもって心を制する；（《管子·心術下》）.

[心重] xīnzhòng〔形〕気にかけている. 考えてよくよくよする.〈你何必这么～呢！〉そんなにくよくよ考えることはないよ.〈你～，所以胖不了〉あなたは取り越し苦労をするから太れない.〈这孩子～，你不要过于责备了〉この子はくよくよするタイプだから、きみはあまりに責め過ぎてはいけない.〈他可心细，心又重，…〉あれは気が小さくて、くよくよ考え込む性質で、…；（《紅樓夢·10》）.

[心轴] xīnzhóu〔名〕㊥（車の）心棒. マンドレル. スピンドル. 心金. アーバ.[～速度]スピンドル·スピード.[～支架]アーバ受け台.

[心珠] xīnzhū〔名〕㊥仏のように清らかな衆生の心のたとえ.

[心主] xīnzhǔ〔名〕㊥心.

[心主神明] xīn zhǔ shénmíng〔連〕㊥心は人の精神、意識、情志活動を主宰するものであることを指す；中国医学では大脳の部分機能は心に帰属して、心は内臓の中で主要なる地位があり統率作用をなしているとする.

[心主神志] xīn zhǔ shénzhì〔連〕㊥心は精神·思考活動·睡眠を支配する.

[心主血] xīn zhǔ xuè〔連〕㊥心は全身の血脈をつかさどることを指す.

[心主言] xīn zhǔ yán〔連〕㊥心は言語を主宰する；正常なる情況の下において言語は心の主宰と制御を受けるが、もし心や心包絡が熱邪の侵犯を受けた場合には譫語（精神状態が異常なため支離滅裂なことを口走る症状）の症状が出現する.

[心拙口笨] xīn zhuō kǒu bèn〔成〕愚かで口べたである. 気がきかず口べたである；（《紅樓夢·30》）.〈谁像我这样～的由着人说呢？〉だれが私のように愚かで口べたで、人にかってなことを言わせたままでおりましょう. ■旧白話のいくつかの作品（《西遊記》や《紅樓夢》など）では'笨'を'夯'と表記している.

[心子] xīnzi〔名〕①物の芯. ケネル. コア.[～板]㊥入子板. ②㊥食用としての動物の心臓；㊥四川.〈在他认为是好朋友的，掏出～不算回事〉彼は親友としている者のために心臓をとり出してもそれは何でもないことだ. ③㊥心. 心臓；㊥四川，㊥湖南.〈～急跳〉心臓がどきどきする.〈觉得～提到了嗓门上〉心臓がのどにもちあがってしまったように感じた. ④㊥（ギョーザ·菓子などの）あん，具；㊥.〈肉～〉肉あん.〈～是肉格〉中身は肉だ.

[心醉] xīnzuì〔動〕心酔する.〈演员的高超的艺术，令人为之～〉役者の優れた演技力は見る者を心酔させる.〈当时的快乐真令人～！〉あのころはほんとうに楽しかったなあ.

[䜣㊀] xīn ＝'欣'/㊁yín

[辛] xīn

①辛い. ②苦労. 困難.〈～勤〉☞[語素]. ③悲しみ.〈～酸〉☞[語素]. ④〔名〕辛；十干の第8. 8番目. ⑤〔名〕姓.

[辛卜生公式] Xīnbǔshēng gōngshì〔連〕㊥シンプソンの公式.

[辛楚] xīnchǔ〔形〕㊥苦しくて辛い.

[辛醇] xīnchún〔名〕㊥オクチルアルコール. オクタノール.

[辛迪加] xīndíjiā ＝'辛迪卡'，'辛狄开'〔名〕㊥シンジケート.[～组织]同上.[～贷款]㊥シンジケート·ローン.

[辛二酸] xīn'èrsuān〔名〕㊥コルク酸. スベリン酸.

[辛基] xīnjī〔名〕㊥オクチル.

[辛芥] xīnjiè〔名〕㊥'芜菁'（カブラ）の小さいもの.

[辛开] xīnkāi〔動〕㊥辛みのある薬を用いて胸膈を開く.

[辛可芬] xīnkěfēn〔名〕㊥キノフェン. アトファン.

[辛可宁] xīnkěníng〔名〕㊥㊥シンコニン.

[辛苦] xīnkǔ〔応〕ご苦労さま.〈～了，休息一下吧！〉ご苦労さま、一服なさい.〈太～了！〉本当にご苦労さん.〈～，～！〉ご苦労さま.〈你～了，去歇息罢！〉おまえご苦労であった、行って休みなさい；（《元曲·竇娥冤·4》）.〔動〕骨をおる. 足を運ぶ. 苦しい思いをする.〈这事ル还得您～一趟〉このことは、やはりあなたにひとつご足労願わなくては.〈昼夜不眠，日夜～，…〉昼夜一睡もせず、日夜苦しい思いをして、…；（《清平·張子房》）.〔形〕骨がおれる. 例〈有的人光想享受，不肯付出～的劳动〉いい気になって楽ばかりしようとし、苦しい労働を代価として払おうとしない人がいる.〈一路上的焦虑和～对他那样的身体很不相宜〉道々の苦慮と苦労が彼のあのような体にはよくなかったのです.〈父母辛辛苦苦把我们养大〉父母はたいへんつらい思いをして私たちを育てあげた.〈反受～似在外了〉かえって（行商して）外にいるときのように苦労いたしました；（《清平·刎頸》）.[～费] 1)ご苦労をかけた意で与える謝礼. 2)ある企業で利益を多くあげたのでボーナスとして渡す金.[～风霜]〔成〕つらい旅をする. 例〈～，待歇息定了却说〉つらい旅をしたので、休んでからお話ししましょう；（《水滸·62》）.[～钱]苦労して得た金. 汗水流して得た金.

[辛辣] xīnlà〔形〕㊥①（味がひりひり）辛い. ＝'辣'[～味]辛み. ②（言葉·文章が）鋭く辛辣である.〈～的讽刺〉辛辣な風刺.

[辛劳] xīnláo〔動〕骨をおる. 苦労する.〈～备尝〉つぶさに苦労する.〈日夜～〉日夜苦労する.〈这些新气象便是他们这班年轻人几天来～的成绩〉これらの新しい様相は彼らのこのグループの若者たちが数日来苦労した成果である.〔名〕苦労. 労苦.〈一天的～〉一日の労苦.

[辛盘] xīnpán〔名〕元旦に食べる食べ物；ネギ·ニラ·ヒル·タデ·ヨモギ·カラシをまぜて食べる.

[辛普森法则] Xīnpǔsēn fǎzé〔連〕㊥シンプソンの法則.

[辛普森混砂机] Xīnpǔsēn hùnshājī〔連〕㊥シンプソン·ミル. ＝'辗轮式混砂机'

[辛勤] xīnqín〔形〕勤勉である. 精を出し（励む）.〈～劳动〉勤勉に労働する.〈～奔走〉東奔西走する.〈～工作〉仕事に励む.〈老师～地教我们〉先生は精を出して私たちを教える.[～往复]〔成〕苦労して行ったり来たりすること. 旅の苦労. 例〈因话～之意〉そこで旅の苦労などを語りあった；（《夜怪》）.〔名〕苦労.〈受～打骂也甘心〉苦労させられ打たれののしられても甘んじていた；（《劉知遠》）.

[辛炔] xīnquē〔名〕㊥オクチン.

[辛伤] xīnshāng〔形〕㊥辛く悲しい.

[辛螫] xīnshì〔名〕㊥ハチがしっぽの先の針で人を刺すこと；処刑のこと.〈莫予荓蜂，自求～〉私を悪い道にけっして引き入れるな、みずから苦しみを求めることになるから；（《詩經·周頌·小毖》）.

[辛酸] xīnsuān〔名〕①㊥カプリル酸. オルチル酸.[～盐][～酯]オクトエート.[～乙酯]ロプリル酸エチル. ②辛酸. 苦しみ悲しみ. 胸の痛み.〈不由一阵～，两滴热泪滚到脸蛋上〉思わずぐっと悲しみが込み上げてきて、熱い涙が二つほおにぽろりと落ちた.〈饱尝～〉嫌というほど辛酸をなめる. 辛酸をなめつくす.[～泪]つらいことや悲しいことのために流す涙. 例〈满纸荒唐言，一把～〉とりとめもないことをいっぱい書いてあるが、みな悲しいことである；（《紅樓夢·1》）.

[辛烷] xīnwán〔名〕㊥オクタン.[～值]オクタン価.

[辛烯] xīnxī〔名〕㊥オクチレン.

[辛夷] xīnyí〔名〕①㊥コブシ. ＝'木兰' ②㊥辛夷；コブシの花のつぼみ. 鼻炎治療薬.

[辛垣] Xīnyuán〔名〕複姓.

X

[忻] xīn ①＝'欣'〈～然〉喜ぶさま.〈～喜〉喜ぶ.楽しい. ②〔名〕姓.

[忻爱] xīn'ài〔動〕(書)喜び愛する.〈适得暴疾夜亡,～永夺〉たまたま急病で死んでしまい,喜びは永遠に奪われてしまいました;(«述異記»).

[忻然] xīnrán〔形〕(書)☞[字解]①.〈说罢,满面～,似乎得意〉言い終わると喜色満面,得意そうでありました;(«三俠・54»).〈充见之～〉充はこれを見て喜んだ;(«搜神記»).

[忻喜] xīnxǐ〔動〕(書)☞[字解]①.〈他～的问道:是谁?〉彼は喜んで,だれかと尋ねた.〈二人～而去,离长安二百八十里下寨〉二人は喜んで行き,長安から280'里'のところに陣を築いた;(«三國・10»).

[芯㊀] xīn〔名〕皮をとった灯心草.〈灯～〉灯心. // ㊁ xìn

[芯板材] xīnbǎncái〔名〕(林)コアボード.

[芯材] xīncái〔名〕(林)コーア.剝心材.心板.心壁.心材.

[芯撑] xīnchēng ＝'芯卡子'

[芯骨] xīngǔ〔名〕(機)アーバー.

[芯卡子] xīnkǎzi〔名〕型持ち.

[芯碳棒] xīntànbàng〔名〕(機)コアド・カーボン.

[芯线] xīnxiàn〔名〕(機)コンダクター.

[芯型] xīnxíng〔名〕中子型ブロック.

[芯子] xīnzi〔名〕①中子. ②(機)スラグ.☞'芯子 xìnzi'(☞'芯㊁')

[炘] xīn ①あぶる. ＝'焮'〈～烂〉☞[語彙]. ②熱気が盛んである.熱い.〈～～〉☞[語彙]. ③〔動〕(方)あたためる.とろ火で保温する;[四川].〈饭冷了,我给你～一下!〉御飯が冷めてしまったから,あたためてあげよう. ④〔動〕(方)炎であぶられる;[四川].〈连脸都～得不能忍耐了〉顔もあぶられ,がまんできなくなった.

[炘烂] xīnlàn〔動〕(書)火でただれるほどにあぶる.〈肉尽～,而犹不死〉肉はことごとくただれるほどにあぶられたのに,まだ死なない;(«冥祥記»).

[炘裂] xīnliè〔名〕(書)火で焼かれた痕.〈举体皆～〉体じゅうに火で焼かれた痕があった;(«冥祥記»).

[炘炘] xīnxīn〔形〕(書)火勢が盛んで焼けるように熱いさま.光が強く輝くさま.〈垂景炎之～〉太陽が強い光を放つ;(揚雄«甘泉賦»).

[昕] xīn 太陽が出る直前.日の出前.〈～夕〉(·xī)朝夕.

[欣] xīn ①楽しい.うれしい. ＝'喜悦'(例)〈欢～鼓舞〉喜び楽しく奮い立つ. ②〔名〕姓.

[欣忭] xīnbiàn ＝'欣喜'〔動〕(書)喜ぶ.

[欣戴] xīndài〔動〕(書)喜んで戴く.〈～武王〉武王を喜んで戴く;(«國語・周語»).

[欣逢] xīnféng〔動〕(書)喜ばしいことに…に当たる;[不完].〈～辛亥革命七十周年纪念日即将来临之际〉喜ばしいことに辛亥革命70周年記念日の到来に当たる.

[欣贺] xīnhè〔動〕(書)喜び祝う.

[欣接] xīnjiē〔動〕(書)うれしく受け取る.拝受する.〈～贵方来电祝贺,谨此表示谢意〉ご祝電に接し,ありがたくお礼申し上げます.

[欣界] xīnjiè〔名〕(宗)喜んで求めるべき世界;仏教語.

[欣敬] xīnjìng〔動〕(書)喜んで敬う.

[欣快] xīnkuài〔形〕楽しい.〈他无限～地笑了〉彼はこの上もなく楽しそうに笑った.〈他一步步走近自己的家乡,觉得非常～〉彼は一歩一歩と自分の故郷に近づくと,とても心楽しく感じた.

[欣慕] xīnmù〔動〕うらやむ.〈～不已〉しきりにうらやむ.〈丰硕的果实令人～〉たわわに実った果実は人をうらやましがらせる.

[欣企] xīnqǐ〔動〕(書)喜んで仰ぎみる.〈夙夜～〉朝早くから夜遅くまで楽しそうに仰ぎみる;(唐・呂溫«呂衡州文集»).

[欣庆] xīnqìng〔動〕(書)幸いであったと喜ぶ.〈他不禁～自己遇上了好人〉彼は思わず自分がいい人に出会ったことを喜んだ.

[欣求净土] xīn qiú jìng tǔ〔成〕喜んで極楽浄土を願い求める.

[欣然] xīnrán〔形〕(書)愉快なさま.喜ぶさま.欣然たるさま.〈～前往〉喜んで赴く.〈～接受〉喜んで受け入れる.〈光慈是～答应了〉光慈は喜んで承知した.〈花～在开放〉花が楽しげに咲いている.〈董昌～从之〉董昌は喜んでそれに従った;(«古今・21»).〈长老～,遂不骑马,与樵子并四众同行〉三蔵は喜んで,ついにはウマにも乗らず,きこりとともに4人で一緒に歩を進める;(«西遊・86»).〈却说孙权接得曹操书信,览毕,～应允〉さて孫権は曹操の書信を受け取り,見終わると喜んで承諾した;(«三國・75»).[～规往]喜んで出かける用意をする;(陶潛«桃花源記»).[～乐从]喜んでつきしたがう;(«秋水軒尺牘»).[～色喜]喜びを顔に出す.

[欣赏] xīnshǎng〔動〕①(景色・絵画・音楽などを)鑑賞する.〈音乐～会〉音楽鑑賞会.〈～月亮〉月をめでる.〈他站在窗前,～雪景〉彼は窓の前に立って,雪景色をめでている.〈他无心～这里的景色〉彼はここの景色を楽しもうとする気がない.[～力](美)鑑賞力.[～品]鑑賞品. ②美しいと思う.もてはやす.〈他很～这种园林的风格〉彼はこのような園林のたたずまいがとても気に入っている.

[欣慰] xīnwèi〔動〕(書)喜び安心する.〈甚为～〉甚だ欣快に存じます.〈至为～〉欣快の至りです.〈我在悼念亡友的时候,不能不首先为我们党而感到～〉私は亡友に哀悼をささげるとき,まず我々の党のために喜び安心を感じないわけにはいかなかった.〈听到你们取得了很大成就,我们深感～〉みなさんが大きな成果をあげられたことを聞き,たいへんうれしく思っております.〈觉慧却很～〉覚慧は(むしろ)とても喜び安心した.〈虽然感到片刻的～,但是这好像一股微风〉ひとときの喜びと安心を感じたが,それはあたかも微風のようだった.〔形〕欣快な.〈～的纪念〉欣快な記念.

[欣闻] xīnwén〔動〕(書)聞いて喜ぶ.…とのこと,まことに欣快にたえません.

[欣悉] xīnxī〔動〕(書)(翰)(よい知らせを)知って喜びにたえない.よいニュースを知る.吉報を受け取る.〈～贵公司代表孔令敬先生已于十月二十三日平安回国为慰〉貴社代表孔令敬氏には10月23日無事ご帰国の由を拝承し,安心いたしました.

[欣喜] xīnxǐ〔動〕(書)喜ぶ. ＝'欢喜'〈一切的情形都很杂乱,而在杂乱上是带着了一层～的彩色〉いっさいの情況は乱れており,しかもその乱れは一種の快楽の色をおびていた.〈用～的、感激的眼光去看她〉喜びと感激のまなざしで彼女を見た.〈生得书,不胜～〉生は手紙を手にし,喜びに堪えなかった;(«清平・風月相思»).[～若狂]〔成〕喜びのあまり有頂天になる.狂喜する.うれしさに魂天外を飛ぶ.(例)〈喜讯传来,全国人民喜气洋洋,～〉吉報が伝わると全国人民は喜びにわきかえり,狂喜乱舞した.[莫不～]喜ばないものはない.

[欣羡] xīnxiàn〔動〕(書)うらやむ.あやかりたいと思う.〈他的顺利处境,真使人～〉彼の順調な境遇はまことにうらやましい.〈不禁自行～起来〉思わずうらやましくなった.〈王家若男若女,若大若小,那一个不～潘小官人美貌〉王家の老若男女は一人として潘若だんなの美貌をうらやまないものはなかった;(«醒世・1»).〈凡船户中无不～〉およそ船乗り仲間の中でうらやましがらないものはいない;(«警世・22»).〈檗太守～不已〉檗太守はうらやましくてしかたがなかった;(«古今・18»).

[欣欣] xīnxīn〔形〕(書)①喜ぶさま.うれしく思うさま.〈～物自私〉この世の物はそれぞれに楽しそうに生活している;(杜甫«江亭»詩).[～得意]〔成〕喜んでこころよしと思う;(«儒林»).[～然]非常に愉快そうなさま.(例)〈～有喜色〉喜色あふれるようす.(例)〈老头子～自言自语的说〉老人はうれしそうに独り言を言った.(例)〈然而也好,心里倒是～的〉しかしながら,そうであろうとも心の内はかえって喜んでいる.[～自得]うぬぼれている.おごり高ぶっている. ②草木の茂るさま.(転)盛んな形容.[～向荣]〔成〕草木が盛んに茂る.活気あふれ栄えるさま.繁栄の一途をたどる;(陶潛«歸去來辭»).(例)〈我们的事业～地向前发展〉私たちの事業は草木が茂るように繁栄する. ③得意然たるさま.[～而自美]得意然と自賛する.

[欣幸] xīnxìng〔動〕(書)(翰)喜びめでたく思う.〈得悉贵体安康全家无恙,甚为～〉あなた様もお元気でご一家のみなさまにもお変わりないとのこと,何よりでございます.〈惜春～异常,…〉惜春は常にないほど喜んで,…;(«紅樓夢・111»).〈愿希一见,以适鄙怀,不胜～〉どうか一目でも,そうすればわが心にかない,喜びにたえません;(«古今・32»).

[欣愉] xīnyú〔形〕(書)楽しい.〈脸上浮现出～的笑容〉顔には楽しそうな笑みがみられた.

[欣悦] xīnyuè〔動〕(書)喜ぶ.〈不堪～〉喜びにたえない.〈～的神情〉喜びの表情.〈他感到最大的～〉彼は大きな喜びを感じた.〈新的农村生活使他十分～〉新しい農村生活は彼をとても喜ばせた.

[欣怿] xīnyì〔動〕(書)喜ぶ.

[欣跃] xīnyuè〔動〕この上もなく喜ぶ.〈感戴～〉ありがたくおしいただき,この上もなく喜んだ.〈～鼓舞〉この上もなく喜び,奮いたつ.

[莘㊁] xīn ①[莘庄](Xīnzhuāng)〔名〕地名;上海市. ②〔名〕姓. // ㊀ shēn

[骍] xīn 赤い色のウシやウマをいう. ＝'骍'

[锌] xīn〔名〕(化)亜鉛.白物;金属元素の一つ. ＝(旧)'亚铅'、'倭铅'〈氧化～〉酸化亜鉛.

[锌白] xīnbái〔名〕(化)亜鉛華.酸化亜鉛. ＝'氧化锌'[～铜]ジャーマン・シルバー.洋白.

[锌版] xīnbǎn ＝'锌板'〔名〕亜鉛で作った印刷版.亜鉛版;イラストや表などの印刷に用いる.[～画](美)蝕鏤画.銅版画.

[锌棒] xīnbàng〔名〕亜鉛棒.

[锌钡白] xīnbèibái〔名〕(化)リトポン. ＝'立德粉'

[锌催化剂] xīn cuīhuàjì〔連〕(化)亜鉛触媒.

[锌当量] xīn dāngliàng〔連〕(化)亜鉛当量.

[锌电极] xīn diànjí〔連〕(電)亜鉛電極.

[锌锭] xīndìng〔名〕亜鉛塊.

[锌粉] xīnfěn〔名〕(化)亜鉛末.青粉.

[锌合金] xīn héjīn〔連〕(冶)亜鉛合金.

[锌华] xīnhuá ＝'锌白'

[锌黄] xīnhuáng〔名〕(化)亜鉛黄;印刷インキ.

[锌基合金] xīnjī héjīn〔連〕(冶)亜鉛基合金.

[锌尖晶石] xīnjiānjīngshí〔名〕(鉱)亜鉛スピネル.

[锌矿] xīnkuàng 〔名〕(鉱) 亜鉛鉱.
[锌铝合金] xīnlǚ héjīn 〔連〕(冶) 亜鉛アルミ合金. E合金.
[锌皮套管] xīnpí tàoguǎn 〔連〕(機) 亜鉛スリーブ.
[锌片] xīnpiàn 〔名〕(機) ジンク・シート. 亜鉛板. 亜鉛薄板.
[锌平版] xīnpíngbǎn 〔名〕亜鉛平版.
[锌铅合金] xīnqiān héjīn 〔連〕(機) ジンク・ティンセル.
[锌铅蓄电池] xīnqiān xùdiànchí 〔連〕(電) 亜鉛蓄電池.
[锌青铜] xīnqīngtóng 〔名〕(化) 亜鉛青銅.
[锌酸钠] xīnsuánnà 〔名〕(化) 亜鉛酸ソーダ.
[锌酸盐] xīnsuānyán 〔名〕(化) 亜鉛酸塩.
[锌铁矿] xīntiěkuàng 〔名〕(鉱) 亜鉛鉱. 亜鉛鉄鉱.
[锌铁片] xīntiěpiàn 〔名〕亜鉛引き鉄板.
[锌凸版] xīntūbǎn 〔名〕(印) 亜鉛凸版.
[锌蓄电池] xīnxùdiànchí 〔名〕(電) 亜鉛蓄電池.
[锌压铸] xīnyāzhù = '锌压铸件' 〔名〕(鋳) 亜鉛ダイカスト.
[锌洋漆] xīnyángqī 〔名〕亜鉛ワニス.
[锌浴] xīnyù 〔名〕(機) 亜鉛バス.
[锌制零件] xīnzhì língjiàn 〔連〕(機) 亜鉛部品.
[锌浊度试验] xīnzhuódù shìyàn 〔連〕亜鉛のテスト.
[锌滓] xīnzǐ 〔名〕(機) ジンシレート.

[焮] xīn 焼く. あぶる. = '炘'

[廞] xīn ① 陳列する. 飾りつける. 〈～饰〉(·shì) 陳列してある服飾. ② (水路が)泥でふさがる. 〈～淤〉(·yū) 同上. ③ 怒るさま. 〈摄～〉激怒する.

[新] xīn ① 〔形〕新しい. ↔ '旧' (㊥) 1)現れたばかり、あるいは経験したばかりの. 〈～办法〉新しい方法. 〈万象更～〉すべての事物がようすを変え、新しい気風が現れる. 2) まだ使わない. 〈～房子〉新しい家. 〈～笔不顺手〉新しい筆は手になじまない. 3) 新しく来た人、または新しいもの. 〈尝～〉初物を食べる. 〈迎～送旧〉新しい人を迎え古い人を送る. ② 結婚のときの人、あるいは物. 〈～郎〉新郎. 〈～房〉☞ [語義]. ③ 〔副〕新しく. (…した)ばかり. 〈我是～来的〉私は来たばかりです. 私は新入りです. ④ 〔名〕姓.

[新阿司匹林] xīn'āsīpǐlín 〔名〕(薬) ノバスピリン.
[新岸冰] xīn'ànbīng 〔名〕(気) 初期沿岸氷.
[新八股] xīn bāgǔ 〔連〕新しい'八股文'; 1920年前後から白話文が提唱されたが、一般大衆には難解なものであったので、これを評して、'新八股'といった. また延安で文風整頓が行われ、官吏の書くような文章を書くことをやめるよう運動が展開されたが、その折、大衆になじめない文章として多くの知識人の書くものが'新八股'として批判された. また一般に形式ばっていて内容のない、あるいは難解な現代人の書いた文章を諷刺してもいう.
[新白金] xīnbáijīn 〔名〕(化) ニッケル.
[新版] xīnbǎn 〔名〕① 新版. ② 新刊.
[新抱] xīnbào 〔名〕(方) 息子の嫁; (広).
[新笔] xīnbǐ 〔名〕新しい筆記具.
[新币制] xīnbìzhì 〔名〕新通貨制度.
[新编] xīnbiān 〔動〕新しく編集する; また書名用. [～成语词典]新編成語辞典.
[新冰] xīnbīng 〔名〕(気) 新成氷.
[新兵] xīnbīng 〔名〕① (軍) 新兵. [～报到站]入隊兵受領所. 入員受領所. [～征集区]募集区. 徴募区. = '征兵区' [～征招站]徴募所. ② 新人. 新しいメンバー. 〈他是教育界里的一员～〉彼は教育学界の一人の新人である.
[新柏拉图哲学] xīn Bólātú zhéxué 〔連〕(哲) ネオ・プラトニズム.
[新柏拉图主义] xīn Bólātú zhǔyì 〔連〕新プラトン主義.
[新茶] xīnchá 〔名〕新茶.
[新产品] xīnchǎnpǐn 〔名〕新製品. [～价格]新製品工場渡し価格. [～试制]新製品の試作. [一费]新製品開発費.
[新长征] xīnchángzhēng 〔名〕中国革命史で、2万5千'里'の長征に対し、'四个现代化' 〔農業・工業・国防・科学技術の四つの近代化〕を実現させることをいう. 〈为实现四个现代化的～〉四つの近代化を実現するための新たな長征. [～突击手]仕事のなかで素晴らしい成績をあげた人に与えられる名称.
[新厂] xīnchǎng 〔名〕新工場.
[新潮流] xīncháoliú = '新潮' 〔名〕新たに伝えられた、または新たに生まれた思想勢力. 新潮流. 新しい流れ. (服装などの)新しい流行.
[新车] xīnchē 〔名〕新車.
[新陈不接] xīn chén bù jiē 〔成〕ふるい穀物は食べ終わったのに、新しいものはまだ出来てこない.
[新陈差价] xīnchén chājià 〔連〕市場・時間・品種は同じだが、品物の新旧によって生ずる価格差.
[新陈代谢] xīn chén dài xiè 〔成〕① (生) 新陳代謝. ② 新しい事物が生まれ発展し、古い物と入れ替わること.
[新沉积物] xīnchénjīwù 〔名〕(土) 現世堆積物.
[新城] xīnchéng 〔名〕① ニュータウン. ② (Xīnchéng) ニューキャッスル; イギリスの地名. [～鸡瘟] (牧) ニューキャッスル病.
[新成土] xīnchéngtǔ 〔名〕(土) エンティソル.
[新仇旧恨] xīn chóu jiù hèn 〔成〕昔の恨みに新たな恨みが重なる. 積もりに積もった恨み.
[新愁] xīnchóu 〔名〕(書) 新しくわき起こる憂いの気持ち.
[新出版] xīnchūbǎn 〔名〕新刊. 〔連〕(xīn chūbǎn) 新しく出版する. 〈～的《老舍全集》〉新しく出版された《老舍全集》.
[新出蒙儿的] xīnchūméngrde 〔名〕新参者. かけだしの者. 新米.
[新出品] xīnchūpǐn 〔名〕最新の製品.
[新出手儿] xīnchūshǒur 〔名〕指導者・師匠のもとを離れたばかりの人. 年期があけたばかりの人.
[新出土(儿)(的)] xīnchūtǔ(r)(de) 〔名〕① 掘り出したばかりのもの; イモ類など. ② 発掘したばかりのもの; 古い時代の什器など.
[新创伤] xīnchuāngshāng 〔名〕(医) 新鮮創傷.
[新床] xīnchuáng 〔名〕① 結婚して使うベッド. ② 新しいベッド.
[新创] xīnchuàng 〔動〕新しく作る. 創造する. 独創する. 〈～的设计〉独創的な設計. 〔名〕新作. 独創.
[新春] xīnchūn 〔名〕旧暦元旦以降の20日間. 新春. [～大如年] 〔諺〕お正月は一年じゅうに匹敵するほどたいせつである.
[新词] xīncí 〔名〕(語) 新語. = '新词语' 〈～也在增加〉新語も増えている.
[新醋] xīncù 〔名〕作って年数のたっていない酢.
[新簇簇] xīncùcù 〔形〕(方) きわめて新しいさま; (呉). 〈伊今朝着勒一件～格衣裳〉彼は今日は新品の服を着た.
[新村] xīncūn 〔名〕都市周辺に新しくできた新興住宅地や工業団地.
[新达尔文主义] xīn Dá'ěrwén zhǔyì 〔連〕ネオ・ダーウィニズム.
[新大陆] Xīndàlù 〔名〕新大陸; '美洲' 〔北アメリカ洲〕の別称. (転) 新しい発見のたとえ. 〈黄光像发现了～, 兴奋得满脸红光〉黄光は新大陸を発見したかのように、興奮して顔じゅう赤くなった.
[新党] xīndǎng 〔名〕① 新党. ② 清末戊戌維新変法(1898年)の前後、維新を主張し、あるいはこれに共鳴する人を指した.
[新到] xīndào 〔形〕到着したばかり(の). 新着(の); [不定]. 〈～的货〉新着の品物.
[新地] xīndì 〔名〕(方) (訳) サンデー; アイスクリーム・サンデーなど; (広).
[新第三纪] xīndìsānjì 〔名〕(地) 新第三紀.
[新调] xīndiào 〔名〕新しいメロディ. 新曲.
[新丁] xīndīng 〔名〕(旧) ① その年に生まれた男の子. ② 新兵.
[新杜鹃] xīndùjuān 〔名〕(植) クロフネツツジ.
[新钍] xīndù 〔名〕(化) メソトリウム.
[新俄妥仿] xīn'étuǒfǎng 〔名〕(医) オルトカイン.
[新耳草] xīn'ěrcǎo 〔名〕(植) タイワンミミナグサ; アカネ科.
[新发户] xīnfāhù 〔名〕にわか成金. 成り上がり者.
[新发明专利] xīnfāmíng zhuānlì 〔連〕新案特許.
[新发意] xīnfāyì 〔名〕(宗) 新たに悟りを求めること; 仏教語.
[新发于硎] xīn fā yú xíng 〔成〕刃物の鋭利なことは今研ぎあがった刀のようである; (《荘子・養生主》).
[新法] xīnfǎ 〔名〕① 新たな政令. ② 新たに制定した法律. ③ 新しい方法.
[新法宝] xīnfǎbǎo 〔名〕新しい宝物; 新しい手法.
[新法西斯主义] xīn fǎxīsī zhǔyì 〔連〕ネオファシズム.
[新翻曲] xīnfānqǔ 〔名〕(書) 新しく作った曲; 唐代、楽曲を創作することを'翻'といった. 〈此皆宫闱中～, 帝尤所爱重〉これらはみな宮中の奥御殿で作られた曲で、皇帝がもっとも御愛好なされているものです; (《冥音》).
[新方案] xīnfāng'àn 〔名〕① 新しい方案. ② (経) イノベーション.
[新方法] xīnfāngfǎ 〔名〕新しい方法. 新機軸.
[新房] xīnfáng 〔名〕① 新郎新婦の寝室. = '洞房' ② 新しい家.
[新分贝] xīnfēnbèi 〔名〕新デシベル.
[新坟] xīnfén 〔名〕(書) 新しい墓. [～不过社] 〔諺〕新しい死者を持つものは娯楽の場に行かない; (《呉趨風土録》).
[新风] xīnfeng 〔名〕新しい風潮. 新しい気風. 新風. 〈这种做法确实开创了报刊广告的～〉このようなやり方は新聞・雑誌広告に確かに新風をまきおこした.
[新风尚] xīnfēngshàng 〔名〕ちまたではやっている新しい風潮、あるいは新しい習慣.
[新妇] xīnfù 〔名〕① 新婦. ② (方) 息子の妻. 嫁; (呉). ③ (書) 弟の妻. ④ (書) 婦人の自称. 私.
[新富农] xīn fùnóng 〔連〕新中国成立後生まれた富農.
[新歌(儿)] xīngē(r) 〔名〕新しい歌.
[新哥德式] xīn gēdéshì 〔連〕(建) ネオ・ゴシック・スタイル.
[新宫] xīngōng 〔名〕(書) 新しく建てた宮殿. 〈营～于爽垲〉高地に新しい宮殿を建てる.
[新工房] xīngōngfáng 〔名〕(方) (近年建築した)労働者用住宅; 寝室・厨房・バス・トイレ付き; (呉).
[新箍马桶三日香] xīn gū mǎtǒng sān rì xiāng 〔諺〕新しく作った'马桶'も三日間は香りがよい. (転) 新しく来た人や始めた事業は、最初の何日かは非常に親しく感じたり興味を感じる; (《何典・5》).

〔新姑娘(ㄦ)〕 xīngūniang(r) 〔名〕① ⑦ 花嫁さん；四川. ② ⑪ お妾さん.

〔新姑爷〕 xīngūye 〔名〕花婿さん. ＝'新郎'

〔新股〕 xīngǔ 〔名〕子株. 新株.

〔新古典主义〕 xīn gǔdiǎn zhǔyì 〔連〕新古典主義.

〔新寡〕 xīnguǎ 〔動〕夫を失ったばかりである. 〈那个～的凌淞, 正如一棵能缠死老树的古藤一样, 紧紧地依附着他〉その寡婦になったばかりの凌淞は、ちょうど老樹にぴったりとまといつく古藤のように彼によりそっていた. 〈小字文君, 年方十九, ～在家〉幼名を文君といい、年は19、夫を亡くしたばかりで実家に住んでいた；（《警世・6》）. 〔名〕夫を失ったばかりの婦人.

〔新关〕 xīnguān 〔名〕⑪ 税関；南京条約以後に新設されたものを指す.

〔新官〕 xīnguān 〔名〕新任の官吏. 〔～上任三把火〕〔諺〕新しく就任した官吏は3本のたいまつ. ㊗ 新しい者ははりきって事に当たるがすぐ意欲を失う. 新しいほうきはよく掃ける.

〔新官人〕 xīnguānrén ＝'新倌人' 〔名〕⑦ 新郎；⑱、又⑪. 〈到新房中铺床迭被, 请～和姐姐安置〉新郎新婦の寝室へ行き寝台をととのえ布団をのべ、新郎と新婦をやすませた；（《水滸・104》）.

〔新鬼〕 xīnguǐ 〔名〕新仏.

〔新贵〕 xīnguì 〔名〕① 新任の高官. 新しくのしあがった貴族、あるいは実権派；現在は多く㊗. 〈我也曾站在老农民们中间, 用这种眼光瞪着那些醉醺醺地从大队部里出来的～们〉私もかつて農民たちの中に立って、こんなまなざしであれらの酔っぱらって大隊部から出て来た、近ごろ出世したての人々を見ていたことがあった. 〈另一批并不呐喊着要打倒土豪劣绅的青年人已经成了～〉土豪劣紳打倒を叫んでいなかった別の一群の若者たちがすでに新貴族になっていた. ② 科挙の試験に合格した新人. ③ ⑪ 新郎. 〔～新人〕新郎新婦.

〔新黑格尔主义〕 xīn Hēigé'ěr zhǔyì 〔連〕哲 新ヘーゲル主義.

〔新恨〕 xīnhèn 〔名〕㊗ 新しく生じた失望や憂うつ；詩人常用の語.

〔新葫芦装旧酒〕 xīnhúlu zhuāng jiùjiǔ 〔諺〕新しいひょうたんに古い酒を入れる；形式は変えても内容はもとのままであること. ＝'换汤不换药'

〔新花型〕 xīnhuāxíng 〔名〕ニューファッション.

〔新花样〕 xīnhuāyàng 〔名〕新しい模様. 新しい様相. 〈果然那一双村老ㄦ作不来这些～〉はたしてこの田舎暮らしの夫婦はこうした目新しいものには手をつけようとしなかった；（《児女・30》）.

〔新欢〕 xīnhuān 〔名〕新しい恋人. 新しいなじみ；多く女性について、正当でない恋人を指す. 〈另结～〉ほかに新しい恋人を作る. 〈果有～, 断料必适来去者〉はたして新しいなじみができたにちがいない、きっと今しがた出ていったのがそうにちがいない；（《宣和》）.

〔新会橙〕 xīnhuìchéng 〔名〕ネーブルの一種；広東省新会に産する.

〔新婚〕 xīnhūn 〔名〕新婚. 〈他从方桌上拿起他同瑞珏～时期的照片〉彼はテーブルの上から瑞珏といっしょに撮った新婚時代の写真を手に取った. 〔～不如远归〕〔諺〕新婚よりも、片方が長く留守して遠くから帰ってきた夫婦の方が愛情がこまやかである；（《初拍・29》）；《紅楼夢・21》には'新婚不如远别'とある. 〔～燕尔〕おめでたい新婚. ＝'燕尔新婚'，'宴尔新婚' 〔形〕結婚したばかりである. 〈～时期〉新婚時代.

〔新火〕 xīnhuǒ 〔名〕唐・宋の時、清明の日に百官にたきぎの火を賜うこと.

〔新货〕 xīnhuò 〔名〕① 新製品. ② 新着の品物. ③ 新品. 〈无偿调换～〉無償で新品と取り替える. ④ 新作物. 新収穫. 〈今年～上市在即〉本年の新作物が近く出回ります. 〈本年～已登场〉本年度の新作物はすでに(干して脱穀するために)庭に運んだ. 〈～尚未登场〉新作物はまだ脱穀場に運んでいない. 〈待～上市时再行联系〉新作物出回りしだい改めてご連絡を申し上げます.

〔新己烷〕 xīnjǐwán 〔名〕化 ネオヘキサン. 〔～法〕石 ネオヘキサン法.

〔新霁〕 xīnjì 〔動〕㊗(雨や雪がやんで)空が晴れる. 〈苦雨～〉長雨が晴れる. 〈雪后～〉雪の後、晴れる. 〈前夕～, 月色如洗〉昨晩は(雨があがり)空が晴れて、月がこのうえもなく美しかった；（《紅楼夢・37》）.

〔新计划〕 xīnjìhuà 〔名〕新計画. ＝'新方法'

〔新记录〕 xīnjìlù ＝'新纪录' 〔名〕新記録.

〔新纪元〕 xīnjìyuán 〔名〕新紀元；時代を画する事業の始まりのたとえ. 〈要开创一个～〉新時代を創立しなければならない.

〔新加坡达马树脂〕 Xīnjiāpō dámǎ shùzhī 〔連〕化 シンガポール・ダンマー.

〔新家庭〕 xīnjiātíng 〔名〕新家庭. 現代の潮流に合う家庭.

〔新嫁娘〕 xīnjiàniáng 〔名〕結婚したばかりの女性.

〔新建〕 xīnjiàn 〔動〕新しく作る. 創立する. 〈～了合作社〉新しく合作社を作った.

〔新疆〕 Xīnjiāng 〔名〕新疆. 〔～北鲵〕動 シベリアサンショウウオ. 〔～细羊毛〕新疆細羊毛；新疆産のカシミヤ. 〔～圆柏〕植 サビナビャクシン. 〔～有四大：冷大, 风大, 滩大, 山大〕〔諺〕新疆には四つのずばぬけたものがある、寒さが厳しい、風が強い、砂漠が大きい、山が大きい.

〔新交〕 xīnjiāo 〔名〕知り合って間もない友人. 新しい友人. 初めての付き合いの人. 〈也是冯云卿在公债市场上结识的～〉やはり馮雲卿が公債市場で知り合った新しい友人である.

〔新浇混凝土〕 xīnjiāo hùnníngtǔ 〔連〕グリーン・コンクリート. ＝'新混凝土'

〔新教〕 Xīnjiào 〔名〕宗(キリスト教の)新教, プロテスタント. 〈立～〉新教をつくる. 〔～教会〕プロテスタントの教会. 〔～徒〕新教徒. プロテスタント.

〔新金枪鱼〕 xīnjīnqiāngyú 〔名〕魚 コシナガ. ビンツケ.

〔新金属料锭〕 xīnjīnshǔ liàodìng 〔連〕鋳 新地金. ＝'新料锭'

〔新金种〕 xīnjīnzhǒng 〔名〕動 ブタの一種；バークシャー種の雄と在来種の雌を交配したもの.

〔新近〕 xīnjìn 〔名〕少し以前のある時期. 先般. 近ごろ. 最近. 〈～办的训练班还有空名额吗？〉先ごろ開設させた訓練班はまだ定員にあきがあるか. 〈～外头有个会做活的, …〉最近外に仕事のできる人がいて、…. 〈到了那所～油漆过的楼房〉最近ペンキをぬったばかりのビルに着いた. 〈令友怎么～回来了？〉お友達はどうして最近帰って来られたのですか. 〈公路的表面, ～又铺上一层炉灰〉大通りの表面はごく最近に石炭の灰をひいた. 〈～裹脚〉近ごろ纏足を始めた；（《魯・吶・風》）. 〔～期内〕⑦ ⑪＝'近来'；⑱.

〔新进〕 xīnjìn 〔名〕新進. 新人. 〈提拔～〉新人を抜てきする. 〈我作为一个后学～, 还得多多地向学术界的前辈请教〉私は未熟な後学の新人なので、まだ学術界の先輩方に教えを請わなければならないことがたくさんあります.

〔新酒放在两下里〕 xīnjiǔ fàngzai liǎngxiàlǐ 〔歇〕新しい酒は二つに分けておくものだ. ㊗('清自清, 浑自浑'と続き)清酒は清酒、濁酒は濁酒と；善人と悪人を区別するということ；（《金瓶梅・52》）.

〔新旧参半〕 xīn jiù cān bàn 〔成〕新しいものと古いものが半分半分. 〈内容～〉内容は新しいものと古いものが半々.

〔新旧对比〕 xīnjiù duìbǐ 〔連〕① 新しいのと古いのを対比する. ② 新社会と旧社会を比較し、それによって人間を教育する目的を達成する.

〔新旧交替〕 xīn jiù jiāo tì 〔成〕新旧交替. 新陳代謝.

〔新旧ㄦ〕 xīnjiùr 〔名〕新しさ. 古さかげん. 〈那件衣裳的～怎么样？〉その着物の古さかげんはどうかね.

〔新居〕 xīnjū 〔名〕新居. 〈温～〉新居・引っ越しを祝う. 〈到瑞珏的～去〉瑞珏の新居に行く. 〈他好像不是在拜望一位朋友, 他现在是来看他的简陋的～〉彼はまるで、一人の友人を訪問したのではなくて、現在の彼の粗末な新居を見にきたようだった.

〔新句〕 xīnjù 〔名〕㊗ 詩文の中で優美でマンネリズムに陥らない語句.

〔新剧〕 xīnjù 〔名〕新劇. 西欧風の芝居；後に'话剧'と称する方が一般的になった.

〔新军〕 xīnjūn 〔名〕① 新しい方法で訓練した軍隊；清朝末期に新しい方法で兵隊を訓練した. その軍隊を'新军'という. ② 新たに編成された軍隊. ㊗ 新たに生じた勢力. 新人. 〈他们是文艺界的～〉この人たちは文芸界の新人です.

〔新开店〕 xīn kāidiàn 〔連〕⑦ 新たに店開きする；⑱；日本語から.

〔新刊〕 xīnkān 〔名〕新しく出版された書籍・雑誌. 新刊.

〔新康德主义〕 xīn Kāngdé zhǔyì 〔連〕哲 新カント主義.

〔新抗凝〕 xīnkàngníng 〔名〕薬 アセノクマロール. シントローム.

〔新科〕 xīnkē 〔名〕科挙の試験にその年に及第した人. 〔～闱墨〕科挙時代の試験の模範答案.

〔新客〕 xīnkè 〔名〕⑦ ① 花婿. ＝'新郎'；四川. ② 新しい小作人；四川. 〈他硬不搬家, 害得～进不了门〉彼はどうしても引っ越しをせず、新しい小作人が来るのを邪魔している.

〔新课〕 xīnkè 〔名〕① 新しい講義. ② 新しい課.

〔新空气〕 xīnkōngqì 〔名〕新しい雰囲気. 新しい状況・環境.

〔新款〕 xīnkuǎn ＝'新款式' 〔名〕新しい形式. 新しいデザイン. 〈多种～钟表〉多くの新しいデザインの時計.

〔新阃〕 xīnkǔn 〔名〕㊗ 新夫人. 〈足下既然别娶, 可携～同来, 做个亲戚〉あなたも別に奥さんをもらわれたというなら、新しい奥さんと一緒に来てください、親戚づきあいをします；（《京本・16》）.

〔新拉马克主义〕 xīn Lāmǎkè zhǔyì 〔連〕ネオ・ラマルキズム.

〔新来〕 xīnlái 〔名〕⑪ 近ごろ. 最近. 〈张珙～受了别人家捉, 全不合神道〉張珙は近ごろほかの人と婚約したが、これはまったく道義に反する；（《董西廂・7》）. 〈～坏了家缘〉ちかごろ財産を失った；（《劉知遠》）.

〔新来暴到〕 xīn lái bào dào 〔熟〕来たばかり. 着いたばかり；'暴'は新しくという意味.

〔新来媳妇三日勤〕 xīn lái xífù sān rì qín 〔諺〕新しく来た嫁さんは3日はよく働く. ㊗ 新しく来た人は当分の間よく働く；（《醒世・84》）.

〔新来乍到〕 xīn lái zhà dào 〔熟〕初めて来たばかりである. 新参者である. 〈各人有各人的脾气, ～, 自然要有些扭别的〉各人自分の性格があるのだから、新しく来たばかり、当然うまくいかないところもあろうというもの；（《紅楼夢・81》）. 〈～, 就恁少条失教的〉やってきたばかりなのに、あんな礼儀知らずだ；（《金瓶梅・40》）. 〔～, 摸不着锅灶〕〔諺〕来たばかりでかまどがどこか見当がつかない. ㊗ ある所に来たばかりで情況がわからない.

X

[新郎] xīnláng [名] ☞ [字解] ②. <郭富贵也不知道怎么样才好, 像个～似的那么拘束着>郭富貴の方もどうしたものやらわからず、まるで新郎のように固くなっていた. <～新娘出来的时候, 有许多人由楼上往下撒细碎的红纸片儿>新郎新婦が出てくるとたくさんの人が階上から小さく切った赤い紙切れを下にまく. <帽儿光光, 今日做个～>新しいぴかぴかの帽子で今日新郎になる; (《元曲·竇娥冤·1》). [～哥] ㋣ 新郎. お婿さん; ㊍. [～官(儿)] ㋣ 新郎; ㊄, 四川. 例 <～脸儿红红的, 脚步挺挺的, 很是兴头>新郎は顔を赤くし、しゃんとした足どりでたいへん喜んでいた. ■ '新郎倌' とも書く. [～君]科挙の試験に合格したばかりの人. [～三日大] [諺] 花婿のちやほやされるのも三日だけ.

[新浪漫主义] xīn làngmàn zhǔyì [連] ㊋ ネオ·ロマンチズム. 新ロマン主義.

[新老更替] xīnlǎo gēngtì [連] 新旧が交替する.

[新历] xīnlì [名] 新暦. 陽暦. [～年] ㋣ 1) 元旦; 陰暦の; ㊍. 2) 陽暦. 新暦; ㊍.

[新例] xīnlì [名] 新しい例.

[新链霉素] xīnliànméisù [名] ㊫ ネオマイシン.

[新凉] xīnliáng [名] 秋冷を覚えるころ; 多く詩詞に用いる. <～好个秋>秋冷を覚え、すばらしい秋だ.

[新楼] xīnlóu [名] 新館. <北京饭店增建了～>北京飯店に新館が建った.

[新路] xīnlù [名] 新しい道. <闯出了～>新しい道を切り開いた.

[新绿] xīnlǜ [名] 新緑. 新芽や若い葉. <～时节>新緑の候. <他靠在满枝～的树下, 倾听着>彼は枝いっぱいにやわらかな緑のあふれる木の下で耳を傾けて聞いている.

[新罗松] xīnluósōng [名] ㊬ チョウセンゴヨウ.

[新马尔萨斯主义] xīn Mǎ'ěrsàsī zhǔyì [連] ネオ·マルサシアニズム.

[新马克思主义] xīn Mǎkèsī zhǔyì [連] ネオ·マルキシズム.

[新满月] xīnmǎnyuè [名] ㊐ 結婚後満一か月. <等过了姐姐的～, …>お姉様が結婚して満一か月になるのを待って、…; (《兒女·29》).

[新毛猴儿] xīnmáohóur = '新毛孩儿' [名] ㋣ 新米. 初心者. また、新人をいう. = '新毛头(儿)'; 四川. <都是没有作战经验的～啊!>みな戦闘経験のない新米だ. <我们班上来了一个～, 是女生>私たちのクラスに新入生が一人やってきたが、女子学生だ.

[新毛头(儿)] xīnmáotou(r) = '心毛桃儿' [名] ㋣ 職業についたばかりの人. 新米. 新人. = '新手'; 四川 など. <眼下是～, 难免受气>今は新米だから、どうしてもくやしい思いをすることがある.

[新貌] xīnmào [名] 新しい様相. <那公园也增添了～>その公園にも新しい様相が加わった.

[新玫瑰] xīnméigui [名] ㊬ ネオマスカット.

[新霉素] xīnméisù [名] ㊫ ネオマイシン. = '新链丝菌素'

[新盟] xīnméng [名] ㊕ 新疆きょう平和防衛民主同盟. = '新疆保卫和平民主同盟'

[新苗] xīnmiáo [名] 新しい苗. 若い苗. <但这块土地仍苗长着～>しかしこの土地には依然として若い苗がすくすくと成長している.

[新民] xīnmín [動] ㊖ 民を新たにする. 古い習慣を改め、民衆を善に向かうようにさせる.

[新民主主义] xīnmínzhǔ zhǔyì [連] 新民主主義. [～革命]新民主主義革命. [～共和国]新民主主義共和国. [～(的)经济]新民主主義の経済. [～(的)文化]新民主主義の文化. [～(的)政治]新民主主義の政治.

[新名词] xīnmíngcí [名] 新語. 新しい術語; 名詞に限らない. <那里面有好些～>その中には多くの新語がある.

[新牡] xīnmǔ [名] ㊖ 若い男を指す; (《春秋繁露》).

[新木姜子] xīnmùjiāngzǐ [名] ㊬ シロダモ; クスノキ科.

[新嫩] xīnnèn [形] ㊖ (若芽のように)新鮮、柔らかである.

[新年] xīnnián [名] 正月. 新年. <～好!>新年おめでとう. <～快到了, 孩子们希望一双新袜子>もうすぐ新年だ、子どもたちは新しい靴下を欲しがっている. <她还对他说, 她要陪他过一个～>彼女はやはり彼と一緒に新年を過ごしたいと彼に言った. [～八节] ㋣ 新年; 四川. [～大月] ㋣ '春节' [旧暦の元旦]の日. [～流流] ㋣ 正月だというのに; ㊍. [～头] ㋣ 旧暦で正月1日から'元宵节'の間; ㊍. [～新岁] ㋣ 農暦で春節の期間をいう; ㊄.

[新娘] xīnniáng [名] ㊐ 明代、側女ぎを称した.

[新娘(子)] xīnniáng(zi) [名] 嫁いだばかりの女性. 新妻. 花嫁. 新婦. 息子の嫁. = '新媳妇' <跟～一样>花嫁さんみたい. <～刚进门>花嫁がいま門を入った. [～进了房, 媒人扔过墙] [諺] 花嫁が部屋に入ると、仲人は塀の外にほうり出されてしまう. ㊗ 用が済んでしまえば、その人のことなど、もうどうでもよい.

[新娘娘] xīnniángniang [名] ㋣ ㊐ 花嫁. 新婦; ㊄.

[新女性] xīnnǚxìng [名] 現代女性. モダンな女性.

[新派剧] xīnpàijù [名] ㊞ 新派劇.

[新派儿] xīnpàir [形] 新しいスタイルの.

[新篇章] xīnpiānzhāng [名] 新しいページ; 抽象的な意味での. <打开两国关系史上的～>両国関係史上の新しいページをひらく.

[新片] xīnpiān [名] ニュー·フィルム; 新作映画. 封切り作. [～上映] 新作映画の上映.

[新票] xīnpiào [名] 新札、また未使用切手.

[新品] xīnpǐn [名] 新作物. 新収穫. <我方已向产地方面联系～>当方は産地へ新作物打診中であります.

[新品种] xīnpǐnzhǒng [名] 新しい品種. 新種の植物.

[新瓶装旧酒] xīnpíng zhuāng jiùjiǔ [熟] 新しい瓶に古い酒をもる. 表面は新しいが内容は古い. 表面だけ新しく、内容は旧態依然.

[新奇] xīnqí [形] 珍しい. 珍奇である. 見なれない. 目新しい. <他初到工厂, 处处觉得～>彼は初めて工場にやって来たとき、どこもかしこも珍しく思えた. <一切都变得～了>すべてが目新しくなった. <一点也不觉得～>少しも珍しいとは思わなかった.

[新棋] xīnqí [名] 囲碁の新しい手. ㊗ 新しい方法. <走出了一步～>新しい手を使った.

[新汽] xīnqì [名] ㊑ ライブ·カーブ

[新气象] xīnqìxiàng [名] 生気に満ちた光景. <刚粉刷过的墙壁, 使屋内呈现一片～>塗ったばかりの壁は室内に新鮮な雰囲気をもたらした.

[新腔] xīnqiāng [名] 新しい歌曲.

[新巧] xīnqiǎo [形] 新奇で精巧である. <～的手工艺品>新奇で精巧な工芸品.

[新亲] xīnqīn [名] 結婚してできた新たな親戚せき. [～热极极, 老亲丢过壁] [諺] 新しい親戚も新婚の間は大あつあつだが、時がたつと壁のむこうに押しやってしまう. [～如霹雳, 老亲挂上壁] [諺] 新しい嫁の親戚ならびっくり仰天、下へも置かぬ扱いだが、前からの古い親戚なら壁に引っかけてほったらかし.

[新青布] xīnqīngbù [名] まっさらの黒色綿布.

[新青团] xīnqīngtuán [名] ㊕ 中国新民主主義青年団. = '中国新民主主义青年团'

[新晴] xīnqíng [形] 晴れたばかりである.

[新秋] xīnqiū [名] ① 7月の別名. ② 初秋.

[新区] xīnqū [名] 新たに解放された地区; 特に第3次国内革命戦争開始後解放された地区.

[新取砂] xīnqǔshā [名] ㊑ グリーン·サンド.

[新痊] xīnquán [動] ㊐ (病気が)全快したばかりである. <贵体～>まだご病気が全快なされたばかりです; (《古今·3》).

[新人] xīnrén [名] ① 新しい道徳·品格を備えている人. 新しい世代. <培养新时代的～>新時代の新しいモラルを身につけた人を育てる. [～新事]新しいタイプの人物や物事. ② ある方面における新人; はじめて頭角をあらわした人. [文艺～]文芸界の新人. ③ 新任者. ④ 初心者. ⑤ 新郎新婦; 時には特に新婦を指す. <闲杂人等不干不净的都等着看～, 也不合体统>ひまな有象無象らはみな花嫁を見るのを待ち受けているので、まったくみっともない. <～进门>新婦がこし入れする; (《醒世·7》). <丫环、养娘等引出～交拜>腰元や下女たちは花嫁の手をひいて'拜堂'のあいさつを交わした; (《古今·6》). <自古～无有此等道理>昔から嫁にこのようなやり方はなかった; (《清平·快嘴》). <有女笄年, 未曾嫁侍, 欲招～>年ごろの娘がいたが、まだ嫁いでいないので花婿を探そうと思った; (《劉知遠》). [～房]新婚夫婦の寝室.

[新人物] xīnrénwù = '新人① ②'

[新任] xīnrèn [名] ① 新任. ② 新任の官吏. = '新任官' ③ 新任の職や地位. <他已有～>彼はすでに新しいポストが決まった. [動] 新しく任ずる. 新しく任命される. <这位就是～的校长>こちらが新しく任命された校長先生です.

[新三大件] xīn sāndàjiàn [連] 中国の新しい三種の神器; 冷蔵庫·洗濯機·扇風機.

[新三反] xīnsānfǎn ☞ '三反'

[新三民主义] xīn sānmín zhǔyì [連] 孫文が1924年、国民党第一次全国代表大会宣言の中で、連ソ·容共·労農援助の三大政策を発表し三民主義に新たな解釈を加えたことをいう.

[新色] xīnsè ㋣ = '新式'; 四川. <一辆比较～的大客车已从大路上烟尘滚滚的飞驰了来>比較的新式の大型バスが大通りをほこりをもうもうとあげて走ってきた.

[新砂] xīnshā [名] ㊒ 新砂. 新土. [～斗]新砂サイコロ.

[新沙皇] xīnshāhuáng [名] 新しいツアー; フルシチョフ·ブレジネフの率いた旧ソ連共産党の覇権主義的傾向を帝政時代のツアーになぞらえて称した.

[新伤] xīnshāng [名] ㊩ 新鮮創しんせんそう.

[新赏翰林] xīnshǎng hànlín [連] ㊐ 科挙の試験に合格して就いた翰林かんではなく、皇帝からの論功行賞によって得た翰林の地位. <凡是～的几个学生来拜, 一概不见>およそ新翰林の何人かがあいさつにやってきても、すべて会わない; (《官場·59》).

[新梢] xīnshāo [名] 新梢しんしょう; 落葉樹では葉のある枝、常葉樹では春に発芽し、秋まで生長する枝を指す. = '绿枝'

[新社会] xīnshèhuì [名] 新社会; 1949年以前の社会に対し.

[新声] xīnshēng [名] ① 清新ですばらしい音楽. ② 新作の歌曲.

[新生] xīnshēng [形] 新しく生まれた; 生まれたばかりで、今後発展する可能性をもっていることをいう; 不定. <～的势力>新勢力. [～力量]新たに生じた勢力. [～事物]社会と人の意識の変革が生んだ新しい事物·人物. 例 <早在干校作为～刚筹建的时候, …>ずっ

と前に五・七幹部学校が新生事物として建設を計画されたばかりのとき、…．〔名〕① 新生命．<他获得了～>彼は新しい生命を獲得した．② 新人生．

〔新生代〕 xīnshēngdài〔名〕(地) 新生代．

〔新生儿〕 xīnshēng'ér〔名〕(医) 新生児；出生後 1 か月までの子ども．<～的疾病>新生児の疾患．〔～黄疸〕新生児の黄疸．〔～假死〕〔～窒息〕新生児仮死．〔～溶血症〕新生児溶血症．〔～死亡率〕新生児死亡率．

〔新生界〕 xīnshēngjiè〔名〕(地) 新生界．

〔新生霉素〕 xīnshēngméisù〔名〕(薬) ノボビオシン．〔～钠〕ノボビオシンナトリウム．

〔新生命〕 xīnshēngmìng〔名〕① 新しい生命．生まれたばかりの生命．② 古い環境より抜け出し、新しい活力を発する生命．

〔新生素〕 xīnshēngsù ＝'新生霉素'

〔新生态〕 xīnshēngtài〔名〕(化) 発生期．

〔新生体〕 xīnshēngtǐ〔名〕(土) 新生成物．

〔新生铁〕 xīnshēngtiě〔名〕(鋳) 新銑．

〔新生土〕 xīnshēngtǔ〔名〕(土) 現世土壌．

〔新生物学〕 xīnshēngwùxué〔名〕現世生物学．

〔新诗〕 xīnshī〔名〕五四時期以来の白話詩．新体詩．

〔新时代〕 xīnshídài〔名〕新時代．

〔新石器时代〕 xīnshíqì shídài〔連〕新石器時代．

〔新实在论〕 xīnshízàilùn〔名〕(哲) 新実在論．

〔新屎坑〕 xīn shǐkēng〔歇〕(方) 新しい便所．(喩)('三日香'〔三日間は臭くない〕あるいは'三日新'〔三日間は新しい〕と続き)三日坊主のたとえ；(貶)．

〔新式〕 xīnshì〔形〕新式(の)；不完．<设备和装置都是最～的>設備・装置ともすべて最新式です．<希望将来采用～婚礼>将来新式の婚礼でやりたいんだ．〔～步犁〕畜力牽引の新式プラウ．〔～服装〕新式の服装．トップモード．〔～锚〕パテント・アンカー；ヨット．〔～农具〕新式農具．〔～武器〕新兵器．〔～装备〕(軍) 新式装備．

〔新世界〕 xīnshìjiè〔名〕① 新しい世界．② 新大陸．③ いままで見たことのない珍しい状況のたとえ．<大雪之后、处处琼楼玉宇，好像又是一个～了>大雪が降ったあと、すべて月中の宮殿となり、まるで別世界のようであった．

〔新事物〕 xīnshìwù〔名〕新しい事物；以前に見られなかった肯定的な事柄．

〔新收〕 xīnshōu〔名〕旧時の会計で収入を指す．<人家出纳财货者，谓算私籍，其式有旧管、～、开除、见在>人が財産を出納することを'算私籍'〔個人財産を計算する〕といい、その形式には'旧管'〔繰り越し〕、'新收'〔収入〕、'开除'〔支出〕、'见在'〔残金・手持ち〕がある．

〔新手〕 xīnshǒu〔名〕初心者．新米．新人．ビギナー．<教练员培养了许多～>コーチはたくさんの新人を養成した．<我做这个工作完全是一个～>私はこの仕事にはからきし新米です．<同～比赛>初心者と試合する．<两个～去赢他们两位老手的钱>二人の新米が彼ら二人のベテランに勝って金をとる．

〔新书〕 xīnshū〔名〕① 新しい本．<一开学就发～>学校が始まれば、すぐに新しい本を配布します．② 新刊書．新本；多くは初版を指す．<～广告>新書広告．③ 現代の著作．<他～读得多，古书读得少>彼は現代の本はよく読んでいるが、昔の本は少ししか読んでいない．④ 新しく出版した本．

〔新数据型〕 xīnshùjùxíng〔名〕(電) 新データ型．

〔新说〕 xīnshuō〔名〕新説．<立～>新説を立てる．

〔新斯的明〕 xīnsīdímíng〔名〕(薬) ネオスチグミン．

〔新四军〕 Xīnsìjūn〔名〕中国共産党の指導した抗日軍で、もとは赤軍遊撃隊．1937年抗日戦の開始後、新四軍となる．後、八路軍などと共に、中国人民解放軍に改編された．

〔新四篇〕 Xīnsìpiān〔名〕文革時期に、綱領的文献とされた毛沢東の 4 編の著作；《新民主主義論》、《延安の文学芸術座談会における講話》(いわゆる《文芸講話》)、《人民内部の矛盾を正しく処理する問題について》、《中国共産党全国宣伝工作会議における講話》．

〔新松香酸〕 xīnsōngxiāngsuān〔名〕(化) ネオアビエンチン酸．

〔新岁〕 xīnsuì〔名〕(書) 新年．

〔新摊子〕 xīntānzi〔名〕新しい事業を指す．

〔新堂堂(的)〕 xīntángtáng(de)〔形〕真新しいさま．<这房子的一切都～>この家のすべてが真新しい．

〔新特〕 xīntè〔形〕新奇である．新しく独特である．<此种产品的性能并无～之处>この種の製品の性能はさして新奇なところはない．〔名〕(書) 新しい配偶者．新婦．

〔新体〕 xīntǐ〔名〕新式．新型．

〔新体操〕 xīntǐcāo〔名〕(体) 新体操．

〔新屉儿〕 xīntìr〔形〕蒸したての．蒸し器から出したばかりの；不完．<～包子>同上のまんじゅう．

〔新天地〕 xīntiāndì〔名〕新天地．新しい環境．新しい領域．<开辟了史学研究的～>史学研究上の新しい領域を開いた．

〔新添马桶〕 xīn tiān mǎtǒng〔諺〕('三日香'と続き) '马桶'でも新しく買ったばかりのものは三日ぐらいはもてはやされる．(喩)何でも新しいものはみなよろしい．

〔新田〕 xīntián〔名〕(書) 開墾して満 2 年の田畑．

〔新亭对泣〕 xīn tíng duì qì〔成〕滅んだ故国に思いをはせること；(《晋書・王導傳》)．

〔新钍〕 xīntǔ〔名〕(化) メソトウリム．

〔新闻〕 xīnwén〔名〕① 耳新しい話．珍しい話．初耳．② ニュース．<～的来源>ニュース・ソース．<采访～>ニュースを取材する．<世间只有权势之家，报～的极多>世の中で権勢のある家には消息をもたらすものがきわめて多い；(《古今・40》)．〔～报道〕ニュース報道．〔～采访员〕探訪記者．〔～出版〕報道出版．〔～处〕(政府・代表部・大使館・公使館などの)新聞報道部．広報課．＝'宣传处'；'报导处'〔一处长〕広報課長．＝'宣传处处长'，'报导处处长'．〔～点题〕ニュース・スポット．〔～电报〕ニュース電報．新聞電報．〔～电影院〕ニュース映画館．〔～发布〕部外広報．＝'对外宣传'〔～封锁〕報道管制．〔～公报〕新聞公報．プレス・コミュニケ．〔～工作者〕報道関係者．ジャーナリスト．〔～故事〕事件などの報道を潤色して書いたもの．〔～广播〕ニュース放送．〔～记录片〕ニュース映画．〔～记者〕新聞記者；日語．〔～检查〕(出版物などの)検閲．〔～节目〕ニュース番組．〔～界〕ジャーナリズムの世界．〔～解说〕時事解説．〔～轮转机〕新聞輪転機．〔～媒介〕マス・メディア；新聞・雑誌・ラジオ・テレビ・ニュース映画など．〔～片(儿)〕ニュース映画．〔～人物〕時の人．ニュース性のある人物．〔～社〕新聞社．〔～摄影〕ニュース撮影．〔一机〕ニュース・カメラ．〔～司〕情報局．〔～学〕新聞学．〔～眼〕新聞記者的感覚・見識．〔～摘要〕 1) 新聞の大見出し．2) ニュース摘要．〔～照片〕ニュース写真．〔～纸〕 1) '报纸'の旧称．(例)<我这个大胡子是上过东洋～的>私のこのりっぱなひげは日本の新聞にも載ったことがあるのだ；(《官場・29》)．2) 白い新聞用紙．ざら紙．わら半紙．＝'白报纸'〔国内～〕国内ニュース．〔特大～〕ビッグニュース．特ダネ．

〔新文〕 xīnwén〔名〕(書) ① 新しく書いた文章．② 新しい考え．<这会子我又兴出～来熬什么燕窝粥，…>今回、私がまた新しい手をひねり出してツバメの巣入りの粥とやらを煮るとなりますと、…；(《紅樓夢・45》)．③ 耳新しい話．珍しい話．

〔新文化〕 xīnwénhuà〔名〕自然科学・社会科学の発達を基礎にして生まれた新しい思想学術．〔～运动〕中国の五四時期前後の文化革命運動；初め、その主な内容は科挙に反対し、学校を作ることを提唱した．また古い学問に反対し、新しい学問を起こすことを提唱した．後になって旧道徳・旧文学に反対し、新道徳・新文学を提唱、帝国主義の文化や封建的文化に反対し、民族的な、科学的文化を提唱した．

〔新文建〕 xīnwénjiàn〔名〕(略) 新民主主義文化建設協会．＝'新民主主义文化建设协会'

〔新文学〕 xīnwénxué〔名〕五四時期以来の反帝・反封建を主な内容とする白話文学．

〔新文艺〕 xīnwényì〔名〕文学革命以後の純文学作品；詩・小説・戯曲など．

〔新文字〕 xīnwénzì〔名〕中国語表音ローマ字；'拉丁化新文字'を指し、瞿秋白たちがウラジオストクで公表し、その後中国に入れ、漢字に代わるものとして普及宣伝に努めた．現在の中国語ローマ字はこの流れをくむものである．

〔新乌檀〕 xīnwūtán〔名〕(植) マルバハナダマ；アカネ科．

〔新五篇〕 Xīnwǔpiān〔名〕毛沢東著作中の次の 5 編は、文革時代に綱領的文献として、'老三篇'に対し'新五篇'と呼んだ；《党内の誤った思想を正すことについて》、《自由主義に反対する》、《党の'作风'を整えよう》、《三大規律、八項注意を改めて公布することについての解放軍総司令部の訓話》、《党委員会の工作方法》．

〔新戊基〕 xīnwùjī〔名〕(化) ネオペンチル．

〔新戊烷〕 xīnwùwán〔名〕(化) ネオペンタン．

〔新西兰〕 Xīnxīlán〔名〕ニュージーランド．〔～镑〕ニュージーランド・ポンド．〔遷〕(Xīn Xī Lán) 新疆、チベット、蘭州を指す；ひろく辺境の地区を指し、大学卒業生が赴任したがらない場所；俗語．

〔新西兰麻〕 xīnxīlánmá〔名〕(植) ニューサイラン．

〔新媳妇(儿)〕 xīnxífu(r) ＝'新娘(子)'；俗語．<她是个～，大概张大哥是媒人>彼女は新妻で、たぶん張大哥が仲人だったのだろう．〔～三日香，过了三日就遭殃〕〔諺〕花嫁のもてはやされるのも三日間だけ、三日たつと早速ひどい目に遭う．嫁の三日ぼめ．〔～上花轿〕〔歇〕花嫁さんが花嫁かごに乗る．(喩)('扭扭捏捏'と続き)恥ずかしがって体をしきりにくねらせる；いつまでももじもじしている．

〔新禧〕 xīnxǐ ＝'新喜'〔応〕新年おめでとう．新年のおめでたさ．<把妹妹叫醒，给她道了～>妹を起こして、新年おめでとうを言った．〔恭贺～〕謹賀新年．

〔新戏〕 xīnxì〔名〕① 話劇．新劇．<几个颇大的孩子跟在她们后面，喳喳地争辩着梅女士是不是来做～的>彼女らのうしろで何人かのかなり大きな子どもたちが、梅女史のことを新劇をやりに来たのかどうかとぺちゃくちゃ言いあっている．② 新しく作った劇；旧劇をも含む．

〔新下剪儿(～子)〕 xīnxiàjiǎnr(～zi) ＝'新下案儿'〔名〕仕立てたばか

りのもの．まだ手を通してないもの．〈～的衣服〉同上の衣服．

〔新下树儿(的)〕 xīnxiàshùr(de)〔名〕とりたての果物．

〔新鲜〕 xīnxiān(又)xīnxian〔形〕①新鮮である．新しい．〈保持～〉鮮度を保つ．〈不好保持～〉品もちが悪い．〈～的水果〉新鮮な果実．〈～的鱼虾〉新鮮な魚介類．〈这苹果很～〉このリンゴはとても新鮮だ．〈伤口～〉傷口が新しい．〈牛奶和鸡蛋都是挺～的〉牛乳も卵もとても新鮮だ．②(花などが)生き生きしている．しおれていない．〈～的花朵〉生き生きしている花．③(空気が)新鮮である．〈呼吸～空气〉新鮮な空気を呼吸する．④(事物が)目新しい．珍しい．まれである．普通でない．〈报上有什么～的消息吗？〉何か目新しい記事でも出ていますか．〈电视机已经不算什么～东西啦！〉テレビはもう珍しいものではなくなっています．〈他听着～，忙问〉彼は聞きなれなかったので，急いで尋ねた．〈这种手法并不～〉このような手口は別に珍しくない．⑤㋐気持ちがすがすがしくほがらかなようす；四川．〈今天人很～〉今日，人々はとてもすがすがしい顔をしている．〔名〕珍しいもの．新しいもの．〈吃个～〉珍しい物を食べる．初物を食べる．〈换了～〉新しいのと取り替える．〔～感〕新鮮感．〔～滚热辣〕㋭1)新鮮そのものである．2)新しくてまだ湯気が立っている；㋫．〔～话儿〕耳よりな話．珍しい話．〔～劲儿〕新しさ．物珍しさ．例〈他作什么事也是三天半的～，～一过就倦厌了〉彼はどんな仕事をしても三日坊主で，物珍しさがなくなるとすぐあきてしまう．〔～面包〕新しいパン．〔～气体〕㊥ライブ・ガス．〔～时样曲子〕新しい流行歌．例〈酒面要唱一个～，…〉お酒を飲む前には新しい流行歌を歌わねばならず，…；(《紅楼夢·28》)．〔～事〕珍しいこと．〔～事由〕新しいニュース．新しい出来事．例〈把在山地里见到的一些～，说给他们听〉山村で見た新しい出来事をみんなに聞かせる．〔～物儿〕1)初物．2)珍しいもの．〔～样儿〕1)新しい様式．2)珍しい事．例〈这都是～的，大白天闹贼〉こいつは珍しいな，昼のひなかにどろぼうが入るなんて．〔～蒸气〕㊥ライブ・スチーム．

〔新先辈〕 xīnxiānbèi〔名〕唐代に，まだ科挙の試験を受けない者，あるいは不合格者が，新しく及第した者に対して用いた呼びかた．

〔新现实主义电影〕 xīn xiànshí zhǔyì diànyǐng〔連〕㊞ネオリアリズム映画．

〔新相公〕 xīnxiànggōng〔名〕㊁新郎．花婿．＝'新郎'；㊄．

〔新鞋〕 xīnxié〔名〕新しい靴．〔～不踩臭狗屎〕〔諺〕新しい靴は臭いイヌの糞を踏み付けない．⑱りっぱな人はくだらぬやつを相手にしないものだ．例〈～呀，您到茶馆酒肆去，可千万留点儿神，别乱说话〉よい人は悪人とかかわりをもたぬもの，あなたは喫茶店や，飲み屋へ行ったら注意してめったなことを言ってはいけません．〔～踏泥〕〔歇〕新しい靴で泥を踏む．⑱しまった．おしまいだ．〔～打衩〕〔歇〕新しい靴にまちをつける．⑱金があるうちに事をする．

〔新写实主义〕 xīn xiěshí zhǔyì〔連〕㊈ニューリアリズム．

〔新新〕 xīnxin〔間〕(これは)珍しい，おかしい．(見聞が)初めてである；感嘆の語感．＝'新鲜'〈～，他来啦！〉これは珍しい，彼が来るなんて．〈那不～！玛力笑着说〉そんなのは不思議なことじゃない，瑪力は笑って言った．〈买东西不给钱？～！〉買い物して金を払わないのか，おかしいぞ．〈你这话说的多～！〉きみの話はとても奇妙だ．〈真是～样儿的，哪儿有这么办的！〉ほんとうにおかしなことだ，どこにそんなことする人がいるものか．

〔新新儿(的)〕 xīnxīnr(de)〔形〕真新しいさま．まっさらなさま．〈人家～的靴子给踹了个泥脚印子〉人の真新しい靴を泥足で踏みつけ，足あとをつけてしまった；(《兒女·38》)．

〔新兴〕 xīnxīng〔動〕新しく興る；多く〔形·極〕．〈～的阶级〉新興の階級．〈～的势力〉新興の勢力．〈～的工业城市〉新興の工業都市．〈～社会力量〉新興の社会勢力．〈用我们现在的话来说，他们这一派便是～资产阶级阵营内的右翼〉我々の現在の言葉で言えば，彼ら一派は新興ブルジョアジー陣営の右翼であった．〔～国〕新しく建国した国家．〔～力量〕新しく興った社会勢力，あるいは国家；60年代には特にアジア，アフリカ，ラテン·アメリカなど，広大な地域で独立を得た国家．〔～运动会〕新興国国際競技会．〔～样儿〕新しい様式．流行の様式．

〔新星〕 xīnxīng〔名〕①㊀新星．②優れた新人．新星；文芸や音楽，体育などで急に顕著な成績をあらわした人．〔乒坛～〕卓球界の新星．

〔新形〕 xīnxíng〔名〕新しい形．

〔新型〕 xīnxíng〔形〕新型(の)．新しいタイプ(の)；不充．〈培养～的劳动者〉新しいタイプの労働者を養成する．〈这架机器是～的〉この機械は新型です．〈～汽车〉新型車．〈～飞机〉新鋭機．〔～兰〕㊇シンガタラン；ラン科．

〔新硎初试〕 xīn xíng chū shì〔成〕初めて仕事をする時の意気込みのたとえ；(《荘子·養生主》)．

〔新秀〕 xīnxiù〔名〕新しく現れた優れた人．気鋭の新人．〈棋坛～〉棋界の新鋭．

〔新学〕 xīnxué〔名〕①清代末年'西学'〔西洋の学問〕を指した．〔～家〕現在の社会状況に不満を抱き，改良思想をもった人々．例〈他的为人都合了～所说的'骑墙党'一派〉彼の人となりは新学家の言うところの'骑墙党'〔日和見主義〕の一派に属するものである；(《官場·12》)．②新しい学問．

〔新学期〕 xīnxuéqī〔名〕㊎新学期．

〔新血液〕 xīnxuèyè＝'新血'〔名〕新しい血．⑱(肯定的な)後継者，新人．

〔新牙〕 xīnyá〔名〕新歯．新しい歯．〈长了～〉同上が生えた．

〔新芽〕 xīnyá〔名〕新芽．〈发了～〉新芽がふいた．

〔新雅〕 xīnyǎ〔形〕珍しい．新しい趣がある．〈诗句～〉詩句に新しい趣がある．〈你的也好，只是不及这几句～就是了〉あなたのもいいが，ただこれらの言葉に新しい趣があるのには及ばないだけです；(《紅楼夢·38》)．

〔新烟硷〕 xīnyānjiǎn〔名〕㊩アナバシン．

〔新演员〕 xīnyǎnyuán〔名〕ニューフェース．

〔新样(儿)〕 xīnyàng(r)〔名〕①新型．新式．新流行．＝'新式'②㊐新手段．新しい方法．新しい手段．〈这不是～儿的吗！〉これは新しい手にちがいないわ；(《兒女·26》)．

〔新肴〕 xīnyáo〔名〕新しく作った料理．

〔新叶〕 xīnyè〔名〕若葉．〈长出～〉若葉がもえ出る．

〔新衣〕 xīnyī〔名〕新調の服．

〔新医〕 xīnyī〔名〕①旧時，'西医'〔西洋医学，また西洋医学を行う医師〕を指した．②新医療法；文革期，伝統医学を発展させ，新たに開発された治療法．

〔新遗传学〕 xīnyíchuánxué〔名〕新遺伝学．

〔新异〕 xīnyì〔形〕珍しい．目新しい．

〔新意〕 xīnyì〔名〕新しい見解．新しい考え．〈文章颇有～〉文章に新しい見解がある．

〔新艺术风格〕 xīnyìshù fēnggé〔連〕㊜アール·ヌーヴォー；19世紀末のフランスとベルギーで起こった新芸術．＝'新艺术派形式'

〔新艺综合体〕 xīnyì zǒnghétǐ〔連〕㊞シネマ·スコープ．＝'宽银幕电影'(☞'宽银幕')

〔新印〕 xīnyìn〔動〕新しく着任する．

〔新印象派〕 xīnyìnxiàngpài＝'新印象画派'〔名〕㊜新印象派．ネオインプレッショニズム．

〔新颖〕 xīnyǐng〔形〕目新しい．清新である．新味がある．〈题材～〉題材が清新だ．〈花样～〉デザインが斬新だ．〈这篇文章很～〉この文章は新味がある．〈风格～〉風格が清新だ．〈东西以极～的排列法陈列在地上〉物はきわめて目新しい並べ方で床の上に並べられている．〔～别致〕〔成〕新しくて変わった趣がある．

〔新影厂〕 xīnyǐngchǎng〔名〕⑯中央新聞記録映画撮影所．＝'中央新闻纪录电影制片厂'

〔新雨〕 xīnyǔ〔名〕①春さきの雨．②降ったばかりの雨．③㊏新しい友人．〈旧知～〉昔からの友人と新しい友人．

〔新垣〕 xīnyuán〔名〕①新しく築いた塀．②(Xīnyuán)複姓．

〔新约〕 xīnyuē〔名〕⑱㊟新約聖書．＝'新约全书'

〔新月〕 xīnyuè〔名〕①三日月．〈一弯～〉一つの三日月．〈一弯～高高地挂在天空〉三日月が天空高くのぼっていた．〔～滩〕㊛海岸線がやや内に湾曲しているか，三日月の形をしている砂浜．②㊀新月．＝'朔月'

〔新月锦鱼〕 xīnyuè jǐnyú〔連〕㊈オトメベラ．

〔新月霉〕 xīnyuèméi〔名〕㊇ミカヅキ寄生菌．

〔新月派〕 xīnyuèpài〔名〕㊊新月派；五四時期の文学団体の一つ．主な作家は胡適，梁実秋，徐志摩，聞一多など．

〔新崭崭(的)〕 xīnzhǎnzhǎn(de)〔形〕㋐真新しいさま．斬新なさま；四川．〈院里～三幢楼，每幢四层三单元，还有些老平房〉中庭に新しい3棟の建物があり，どの棟も4階建ての3'单元'で，それに少しばかりの古い平屋があった．〈提了个～的半大钢精锅〉中ぐらいの真新しいアルミのなべを提げている．

〔新张〕 xīnzhāng〔動〕新しく開店する．

〔新章〕 xīnzhāng〔名〕新しい規則．

〔新招牌〕 xīnzhāopái〔名〕新しい名称や名義．

〔新辙口〕 xīnzhékǒu〔名〕新しい詩の韻．〈我用～作了四首半生不熟的旧诗〉私は新しい詩韻で4首のぎこちない旧体詩を作った．

〔新针疗法〕 xīnzhēnliáofǎ〔名〕新しい鍼療法．

〔新镇〕 xīnzhèn〔名〕㊝ニュー·タウン．

〔新阵容〕 xīnzhènróng〔名〕㊍新布陣；バレーボールなど．

〔新正〕 xīnzhēng〔名〕旧暦の正月．〈但到第二年的～，她也就绝了望〉だが翌年の正月になると，彼女ももうあきらめたようであった．〈～开市第一天就只林家铺子生意很好〉正月の店開きの一日目は林さんの店だけが景気が良かった．〔～如意〕新年に際し，ご多幸を祈ります；新年のあいさつ．

〔新蒸气〕 xīnzhēngqì〔名〕㊥ライブ蒸気．

〔新铮铮(的)〕 xīnzhēngzhēng(de)〔形〕㋐真新しいさま；東北．〈论年纪，足有六十开外，穿得～〉年からすれば60歳ぐらいであるが，真新しい服装をしている．

〔新政〕 xīnzhèng〔名〕㊏①新しく行われる政令．②新しい時代に適応する政治．

〔新知〕 xīnzhī〔名〕㊏①新しい知り合い．〔～故友〕〔～旧好〕〔成〕新しい友人·古い友人．②新知識．

〔新职工教育〕 xīnzhígōng jiàoyù〔連〕新規職員·労働者の受け入れ訓練．

［新殖民主义］xīn zhímín zhǔyì〔連〕新植民地主義；第二次大戦後の新しい植民地主義.
［新址］xīnzhǐ〔名〕(ある機構の)新しい住所. 新所在地.〈今后有事联系, 请径函～〉今後ご連絡事項は, 直接新住所あてに願います.〈请向～惠寄为荷〉新住所あてご送付ください.
［新制］xīnzhì〔名〕改革後の制度. 新制.
［新雉］xīnzhì〔名〕㊐コブシ. ＝'辛夷'
［新中农］xīnzhōngnóng〔名〕貧農・雇農から土地改革後, 中産農家の水準まで経済的地位が向上したもの.
［新烛光］xīnzhúguāng〔名〕カンテラ. 新燭(しょく). 新燭光.
［新著］xīnzhù〔動〕新しく著作する.〔名〕新著；多く書名用.
［新妆］xīnzhuāng〔名〕①(女性が)身づくろいをしたばかりの姿. ㊗景色などが華やかに一変した姿のたとえ.〈她喜爱初春嫩绿的～和深秋娇艳的红叶〉彼女は初春の浅黄色の装いと秋深いころの愛らしい紅葉が大好きだ. ②流行の化粧.
［新装］xīnzhuāng〔名〕①新しい装い.〈山村换了～〉山村が新しい装いに変わった. ②流行の服装.
［新镞镞］xīnzúzú〔形〕きわめて新しいさま；主として服装などをいう.
［新作］xīnzuò〔名〕新作. 新しい作品.

［歆］xīn ①好きである. 好む.〈～羡〉うらやむ. ②〔名〕姓.
［歆动］xīndòng〔動〕㊐動く. 動かす.〈把节义二字去～他〉節義の二字で彼女の気持ちを動かそう；(《十二樓・拂雲樓》).
［歆慕］xīnmù〔形〕㊐うらやむ.
［歆叹］xīntàn〔動〕㊐敬服してため息をつく.
［歆羡］xīnxiàn〔形〕㊐☞〔字解〕①.〈翠翠注视那女孩, 发现了女孩子手上还带得有银手镯, 心中有点儿～〉翠翠はその女の子をじっと見て, 女の子の手に銀の腕輪をはめているのを見つけて心中うらやましく思った.
［歆享］xīnxiǎng〔動〕㊐(神が祭祀(さいし)の供物を)満喫する.
［歆歆］xīnxīn〔形〕㊐動くさま.
［歆艳］xīnyàn〔動〕㊐うらやむ.

［薪］xīn ①たきぎ.〈～火〉同上.〈杯水车～〉車いっぱいのまきに付いた火を一杯の水で消す；焼け石に水. ②給料を指す.〈月～〉月給.〈减～〉減俸.〈发～〉給料を支払う. ③〔名〕姓.
［薪材］xīncái〔名〕㊑燃材.
［薪柴堆］xīncháiduī〔名〕㊒コード・ウッド.
［薪刍］xīnchú〔名〕㊐まきやコメの類.〈命从者市～食物〉召使に命じて, 薪やコメや食物を買わせた；(《筆武》).
［薪储之费］xīnchǔzhīfèi〔名〕㊐生活費.〈计其京师～, 谓之曰：…〉都での生活費を計算して彼に…と言った；(《李娃》).
［薪传］xīnchuán〔動〕＝'薪火相传'(☞'薪火')〈～不息〉(師弟間で)やむことなく相伝されている.
［薪额］xīn'é〔名〕給料の額.
［薪俸］xīnfèng ㊐＝'薪水'〈名目是总经理, 他们送我～〉名目は総支配人で, 彼らは私に俸給をくれる.
［薪工］xīngōng〔名〕㊐賃金. 給料.
［薪桂］xīnguì〔名〕物価の高騰をいう；'薪如肉桂'から.〔～米珠〕〔成〕薪はニッケイのようにコメは真珠のように高い；日用品の値段が高いたとえ. ＝'米珠薪桂'
［薪火］xīnhuǒ〔名〕☞〔字解〕①.〔～相传〕〔成〕薪が尽きても火は伝わる. ㊗師弟相伝のこと. ＝'薪尽火传'
［薪给］xīnjǐ〔名〕㊐給料.〔～报酬所得税〕㊔給与報酬所得税.〔～制〕給料制.
［薪金］xīnjīn ＝'薪水① ㊗'〈教师的～为五百八十元〉教師の給料は580'元'である.〈目前这点～实在不够维持生活〉目下, こんなわずかな給料ではほんとうに生活を維持できない.〈张领到了这三个月～, 便决心往日本去游历〉張はその3か月の俸給を受けとると, 日本に旅行する決心をした.
［薪尽火传］xīn jìn huǒ chuán〔成〕前の柴(しば)が燃え尽きると, 後の柴にもう火が着いていて, 火がいつまでも消えない. 師から弟子へと伝授し, 学問が代々伝わることのたとえ；(《莊子・養生主》).
［薪尽火灭］xīn jìn huǒ miè〔成〕人の死ぬことのたとえ；(《法華經》).
［薪粒牲饩］xīn lì shēng xì〔成〕薪と穀物, 肉などの食糧をいう.〈凡任氏之～, 皆鉴给焉〉任氏のまきや食料などはすべて鉴が調えてやった；(《任氏》).
［薪樵］xīnqiáo〔名〕まき. 薪.〈～之费〉薪を買うための費用.
［薪如肉桂］xīn rú ròu guì〔成〕薪がニッケイのように高い；物価が高騰することをいう.
［薪水］xīnshui〔名〕①薪と水. ㊗俸給. 賃金. サラリー. ＝'工资'〈吃～〉月給で生活する.〈刚好是你半个月的～〉ちょうどきみの半月分の給料だ.〈把刚领的～交给要饭的〉もらったばかりの給料をこじきにやってしまう.〈料理～〉家計をあずかる.〈学生每月奉上束修, 以备～之需〉私が毎月謝礼を差し上げますので, 生活の費用に当ててください；(《金瓶梅・58》).〔～不继〕コメとまきが続かなくなる. ㊗生活費が続かなくなる. 生活の糧がなくなる；(《兒女・8》).〔～之劳〕〔成〕1)辛く苦しい労働をいう；(梁・昭明太子《陶靖節傳》). 2)家事の仕事. ②㊐家事.
［薪苏］xīnsū〔名〕㊐木を切ることと草を刈ること.
［薪炭材］xīntàncái〔名〕①木の幹を除いた枝葉の薪にする部分. ②薪にする木.
［薪炭林］xīntànlín〔名〕薪炭材の生産を主目的とした森林.
［薪饷］xīnxiǎng〔名〕㊐(軍隊の)給料, 給与, 俸給.〈我的职务虽比司书稍高, ～却并不比一个弁目为高〉私の職務は司書に比べると少しは地位が高いが, 給料は必ずしも弁目より多いわけではない.〔～等级〕㊔給与等級.
［薪资］xīnzī〔名〕㊐賃金. ＝'工资'〈德胜汛宫商小学聘请教员, ～面议〉徳勝汛宮商小学校は教員を招聘(しょうへい)する, 賃金は直接会って相談する.

［馨］xīn ①〔馨气〕(xīnqì)〔名〕香気.〈有饭盈焉, ～充敦〉飯が盛られて, 香気がみちあふれていた；(《冥祥記》). ②〔馨香〕(xīnxiāng)〔動〕㊐1)芳香ただよう.〈桂花开了, 满院～〉モクセイの花が開き, 庭じゅう芳香が満ちている. 2)線香をたく.〈～祷祝〉(線香をたき)真心を込めて祈る.〈～膜拜〉線香をたいて拝む.

［鑫］(*欣) xīn ①商店の屋号や人名用の字；興り栄えるという意味. ②〔名〕姓.

［镡］xín(又) tán ①古代の剣のつかの先端. ふちがしら. ②古代の武器；剣に似て小さい. ③〔名〕姓.

［伈］xǐn〔伈伈〕(xǐnxǐn)〔形〕㊐恐れおののいているさま. びくびくし, 不安なさま. 気の小さいさま.

［囟］(顖) xìn ひよめき. ＝'顶门'〈～(脑)门〉(-(nǎo)-mén) 同上.〈～陷〉(-xiàn)〔中医〕大泉門陥没；幼児のひよめきが下陥して平らでないものをいう.

［芯㊁］(△信) xìn ①(～子)〔名〕器物の中心に付けられていることより状のもの；例えばろうそくの芯(しん), 爆竹の導火線など. ②(～子)〔名〕ヘビの舌. ③(～子)〔名〕㊄ヒツジの舌；食用；〔北京〕. ☞'芯子 xìnzi' // ㊀ xīn, '信' 又 xìn

［信］(*㐰) xìn ①確かな. 確実である.〈～而有征〉☞〔語彙〕.〈古人云：知子莫若父, ～不虚也〉古人は子を知るには父に若(し)くはなしと申しますが, 確かにそのとおりでございます；(《古今・10》).〈～美无与适〉まことにすばらしい所ではあるが, 私の心には適さない；(杜甫《成都府》詩). ②誠実. 信用.〈失～〉信用を失う.〈守～〉約束を守る. ③〔動〕信用する. 信頼できる. ＝'相信'〈这话我不～〉この話を私は信じない.〈～不～由你〉信じるかどうかはきみ次第だ.〈老蠢听得便就～〉おいぼれのやつはきいてすぐ真に受けて；(《清平・快嘴》).〈我王不～, 有诗为证〉我が王が信じていらっしゃらないのなら, その証拠に詩をひとつ；(《清平・張子房》). ㊗信仰する. 帰依する.〈～徒〉信徒. ④(～儿)〔名〕便り. 消息.〈口～儿〉伝言.〈喜～儿〉吉報.〈万一叫人家家里人得着～啦, …〉もし万が一その人の家の人に消息を知られたら, …. ⑤公的に決めた記号や証拠.〈印～〉印鑑.〈妾亦怕他番悔, 已挚了他上直朱红牌一面为～〉やつの気が変わって後悔するのではないかと心配し, 宿直のときの赤い札を一枚証拠にとってあります；(《警世・7》).〈方士受辞与～, 将行, 色有不足〉方士は言葉と証拠の品を受け取って立ちさろうとしたが, まだ何か不足げなようすであった；(《長恨》). ⑥〔名〕手紙.〈寄一封～〉手紙を一通出す.〈给他写封～〉彼に手紙を一通書く. ⑦(～子)*〔名〕ヘビの舌. ＝'芯②' ⑧任せる.〈～步(儿)〉足に任せる.〈～着他胡行乱做, 就不成个人家〉あの方のかってにしまうだいに任せていたら大変です；(《姻緣・2》). ⑨ヒ石・亜ヒ酸を指す；'信石'〔ヒ石〕が信州に産することから.〈白～〉亜ヒ酸. ⑩(～子)〔名〕＝'芯㊀①' ⑪＝'伸 shēn'；古語. ⑫㊐贈り物.〈子胥虑嫌～少, 更脱宝剑于酬〉(伍)子胥は贈り物が少なくて怒らせてはと思い, さらに宝剣を腰からはずしてお礼とした；(《變文・伍子胥》). ⑬〔名〕姓.
［信爱］xìn'ài〔動〕信用して好感をもつ.〈主～之, 则谨慎而嗛〉君主がその人を信頼すれば, その人は身を慎んで謙遜(けんそん)する；(《荀子・仲尼》).
［信笔］xìnbǐ〔動〕筆に任せる. 筆のすさびにする；多く〔副・修〕.〈～写了一首诗〉筆に任せて詩を一首書いた.〈～在上面写了一些字〉筆に任せてその上に字を書いた.〈～写来, 直抒胸臆〉筆任せに書いて, 思いのたけを述べる.〈遂成蝶恋花词, ～书于案上〉そこで蝶恋花の詞を作って, 筆のままに机の上に書いた；(《警世・10》).〔～涂抹〕〔～涂鸦〕〔成〕(文章・文字や絵を)でたらめにかきなぐる.
［信标］xìnbiāo〔名〕(航海・航空などの)ビーコン.〔无线电～〕ラジオビーコン.〔～灯〕水路(航空・交通)標識灯. ビーコン・ファイヤー.〔～光〕㊒自動識別標識.〔～器〕㊔マーカー.〔～应答天线〕㊒ビーコン応答アンテナ. ＝'雷达信标应答天线'
［信步(儿)］xìnbù(r)〔動〕☞〔字解〕⑧.〈～走〉足に任せて歩く.〈他在房里坐不住, 便～走出去〉彼は部屋で座っていることができず, 足に任せて散歩に出て行った.〈在暮色苍茫中, 我俩悠哉悠哉地～回到村里〉夕やみせまる中を私たち二人はのんびりと足のおもむくままに村へと帰っていく.〈西门庆不因不由, ～走入里面观看〉西門慶は思わず知らず, 足に任せて中に入って眺めた；(《金瓶梅・49》).〈师徒们玩着山景, ～行时, 早不觉红轮西坠〉師弟たちは山の風物をめでながら足に任せて進むうち, いつしか日は西に落ちかかる；

X

(«西遊·36»). 〈吴用当与宋江～行入山林〉呉用はさっそく宋江と足のむくままに山林に入っていった；(«水滸·117»). [～而行]ぶらぶら行く. 足に任せて歩く. ＝'信步所之' [～浪走]足に任せてむやみに歩きまわる. [～所至]足に任せて歩き、どこに行ってもかまわない. [～行将去, 随天分付来]〔諺〕理に従ってやれば天はその分に応じてよい結果を与えてくれる；(«七修類稿»).

[信簿子] xìnbùzi 〔名〕書信受付簿.

[信不过] xìnbuguò 〔動〕信じられない. 信じきれない. ↔'信得过' 〈他连自己家里人都～〉彼は自分の家の人さえも信じられない.

[信不及] xìnbují 〔動〕信じられない. 信用できない. ↔'信得及' 〈你连我也～啦?〉おまえは私さえも信じられないのか. 〔注〕1) '信及'という語はない. 2) 次例のように分離したものは古い形. 現在ではまれ. 〈心里有些信他不及〉それほど彼を信用できない.

[信不来] xìnbulái ＝'信不过' ↔'信得来' 〔注〕'信来'という語はない.

[信不实] xìnbushí 〔動〕(方)信じない.

[信不着] xìnbuzháo 〔動〕(そこまでは)信用できない. 信用できるところまではいかない. 信じ込めない. ↔'信得着'

[信不真] xìnbùzhēn 〔動〕真実だと思えない. 〈早起恍惚听见一句, 也～〉朝突然そのことを聞いたが、本当のこととは思えなかった；(«紅樓夢·48»).

[信不住] xìnbuzhù 〔動〕信じられない. ↔'信得住' 〈他对这个人的话有些～〉彼はその人の言葉がいささか信じられなかった. 〈我根本就～他们〉私は彼らをまるっきり信用できない.

[信插] xìnchā 〔名〕① 状差し. 状挟み. ② 郵便受け.

[信差] xìnchāi 〔名〕(旧) ① 公文書を送りに派遣された人. ② 郵便配達人. ＝'邮递员'

[信车] xìnchē 〔名〕郵便車.

[信臣] xìnchén 〔名〕(書) ① 皇帝の信任が厚い臣下. ② 使節. 使者.

[信诚] xìnchéng 〔名〕(書) 誠意. 〈褚大求老张写传单, 以示对于金顶娘娘的～〉褚大は老張に'传单'〔呼び出し状〕を書き、金頂娘娘の神に対する誠意を示すよう求めた.

[信秤] xìnchèng 〔名〕手紙秤ばかり.

[信次] xìncì 〔動〕(書) 二晩以上泊まる.

[信从] xìncóng 〔動〕信じて従う. 信服する. 〈你～他就没错儿〉きみは彼を信じて従えば間違いない.

[信贷] xìndài 〔名〕(経) 信用貸し. クレジット. 貸し付け. 融資. 〈在社会主义制度下, ～是国家有计划地动员和分配资金的一种形式〉社会主義制度下においては、信用貸付は国家が計画的に資金を調達し分配する一つの形式である. [～处长]信用貸し部長. [～额度]クレジット・ライン. クレジット限度額. [～基本平衡]融資の基本平衡. [～基金]信用貸付基金. [～监督]信用貸付監督. [～可靠性]クレジット・ワージネス. [～收支]貸付収支. 金融収支. 信用収支. [～计划]信用貸付収支計画. [～平衡]信用貸付収支バランス. [～限制]信用貸付の制限. [～制度]クレジット制度. [～制裁]口座開設団体が経済財務規律と信用貸付原則制度に違犯したときに銀行が行う制裁. [～资本]貸付資本. [～资金]借入資金. クレジット資金. 信用貸付資金. [长期～]長期クレジット. 〔動〕信用貸しする.

[信袋] xìndài 〔名〕① 郵便受け；個人連絡用の. ② 状差し.

[信道] xìndào 〔名〕(通) 波道. 通路. 通信路. チャンネル. [～宽度]ダクト幅. [～脉冲]通信路パルス. 〔動〕(白) 知っている. 〈你～我和酒也没, 索性请你吃一顿拳踢去了〉わしには(おまえに飲ませてやる)酒すらないことを知っていよう、いっそのこと鉄拳げんを食らわせてやろう；(«古今·15»). 〈始～天网恢恢疏而不漏〉天網恢々かいかい疎にして漏らさずということをやっと知った；(«劉知遠»).

[信得过] xìndeguò ＝'信得来' 〔動〕信用してよい. 信用できる. 信用してさしつかえない. ↔'信不过' 〈那个人～〉あの人は心がゆるせる. 〈你～我们吗?〉あなたは我々を信頼できるか. 〈～的商品〉消費者に信用のある商品.

[信得及] xìndejí 〔動〕信ずることができる. 信用するに足る. ↔'信不及' 〈当然～你〉もちろんあなたを信じている. 〈这话大约姐姐也该～〉この話は姉さんもだいたい信じてくれるはずです；(«兒女·29»).

[信得住] xìndezhù 〔動〕信じられる. 信頼できる. ↔'信不住' 〈他很会办事, 我～他〉彼は事を処理するのがうまいから、私は彼を信頼している.

[信底(儿·子)] xìndǐ(r·zi) 〔名〕① 手紙の下書き. 書信の草稿. ② 手紙の控え.

[信地] xìndì 〔名〕(白) 管轄している地区. ＝'汛地'

[信电] xìndiàn 〔名〕書信電報.

[信牒] xìndié 〔名〕① 公的記録. ② 委任状のたぐい.

[信定] xìndìng 〔動〕(白) 信じこむ. 信じて疑わない. 〈～他的话了〉彼女の言うことを信じて疑わなかった；(«兒女·11»).

[信兜] xìndōu 〔名〕状差し.

[信都] Xìndū 〔名〕複姓.

[信而不疑] xìn ér bù yí 〔成〕信じて疑わない.

[信而有征] xìn ér yǒu zhēng 〔成〕信頼でき、かつ裏付ける証拠がある；(«左傳·昭公8年»). 〈交通节将, ～〉節度使と結託していたことについては確かに証拠がある；(«上清»).

[信幡] xìnfān 〔名〕① (書) 官名を書いた旗. 〈有～, 题云：河泊〉'信幡'があって、河泊と題していた；(«幽明錄»). ② (宗) 信者の奉納する旗.

[信访] xìnfǎng 〔名〕人民が手紙をよこしたり、訪ねたりすること. [～部门]各級の党・政府機関に設けた人民大衆の意見を処理する組織；書信や来訪による意見.

[信风] xìnfēng 〔名〕① (気) 貿易風. ＝'贸易风' [～带]貿易風地帯. トレード・ウインド地帯. [～流]貿易風流. ② 定期的に必ずやってくる風. 〈却说单福正与玄德在寨中议事, 忽～骤起〉さて単福がまさに玄徳と陣中にて協議していると、突然季節風がまき起こった；(«三國·36»).

[信封(儿)] xìnfēng(r) 〔名〕封筒. 〈封上～〉手紙に封をする. 〈写～〉封筒にあて名を書く. [航空～]エア・メール用封筒.

[信奉] xìnfèng 〔動〕① 信奉する. 信仰し崇あがめる. 〈他～基督教〉彼はキリスト教を信奉する. 〈基督教徒～上帝〉キリスト教徒は神を信奉する. ② 信じて命に従う.

[信佛] xìnfó 〔動〕仏教を信奉する.

[信服] xìnfú(又) xìnfu 〔動〕信服する. 〈这些科学论据实在令人～〉これらの科学的な論拠はまことに人を信服させる. 〈我们就是～你〉我々はあなたを信用しているのだ. 〈他～了老头子说的话〉彼はおじいさんの言ったことを信用した. 〈妈妈我就～老娘娘的灵验〉母親の私は縁結びの神様のご利益りやくを信じます.

[信稿子(～儿)] xìngǎozi(～r) ＝'信底(儿·子) ①'

[信鸽] xìngē 〔名〕(鳥) 伝書バト.

[信鼓] xìngǔ 〔名〕合図の太鼓.

[信官] xìnguān 〔名〕(白) 信心深い先生；占ってもらう人の尊称. 〈兹有～贾某, …〉ここにおります信官賈某なにがし、…；(«紅樓夢·102»).

[信管] xìnguǎn 〔名〕信管. 雷管. ＝'引信'

[信鬼] xìn guǐ 〔連〕亡霊を信ずる.

[信柜] xìnguì 〔名〕郵便ポスト.

[信函] xìnhán 〔名〕(書) 手紙. 書簡. 〈这样的～都是用暗号写的〉これらの手紙はすべて暗号で書かれたものである.

[信行] xìnháng 〔名〕清朝時代、手紙を外省に届ける仕事をしていた店. 飛脚業の店. ＝'信局'

[信号] xìnhào 〔名〕① 信号. 合図. サイン. シグナル. 〈打～〉合図をする. 〈发出～〉信号を出す. 〈等候～〉合図を待つ. 〈他早就听见电灯厂发出的～〉彼は電灯工場で鳴らす信号をとっくに聞いていた. 〈发出战斗的～〉戦闘の合図をする. [～板]信号板. [～兵](軍) 信号手. [～布板](軍) パネル. [～弹]ミサイル. 信号弾. [～灯](交) 信号灯. アラーム・ランプ. 信号電球. 信号機. [～房]信号扱い所. [～杵]腕木. [～机]信号機. [～电](軍) 信号雷. [～旗]信号旗. シグナル・フラッグ. [～器](軍) 信号器. [～枪](軍) 信号弾を発射する銃. 合図の銃. 号砲. 信号弾発射器. [～设施]信号施設. [～手]信号手. 合図手. [～手枪](軍) 信号弾拳銃けんじゅう. 信号拳銃. [～所](軍) 信号所. [～塔]信号塔. [～台](交) 信号台. [～员]合図手. [～炸弹]信号弾. ② (電) 信号. 信号電波. シグナル. [～玻璃](機) 信号ガラス. [～冲量]シグナル・インパルス. [～传输电路]信号回路. [～灯泡]サイン電球. [～电路]信号回路. [～电码]シグナル・コード. [～电平]シグナル・レベル. [～电容器]シグナル・コンデンサー. [～发生器]シグナル・ジェネレーター. 信号発生器. [～阀]合図弁. [～蜂鸣器]警報ブザー. [～杆]腕木. [～感觉]センミング. [～管]シグナル・パイプ. [～火箭]シグナル・ロケット. [～雷管]雷管. [～立板]ダッシュ・レシーバー. [～铃]アラーム・ベル. 警鈴. 信号ベル. [～流图]シグナル・フロー・グラフ. [～脉冲]信号パルス. [～描绘器]シグナル・トレーサー. [～频率]信号周波数. [～扫描器]シグナル・スキャンナー. [～栅极](機) シグナル・グリッド. [～失真]符号ひずみ. [～输出](機) 信号出力. [～踏板]信号ペダル. [～投射器]信号投光器. [～系统] 1)(交) コール・システム. 2)(医) 信号系統. [～显示]信号現示. [～延迟]シグナル・ディレイ. [～音]信号音. [～用玻璃]信号用ガラス. [～源](軍) ソース. [～噪音比]信号対雑音比. [～振荡器]信号発振器. [～指示器](軍) シグナル・インジケーター. [～转换器](軍) 信号変換器. [～装置]テル・テール. ③ 電信符号. モールス符号.

[信耗] xìnhào 〔名〕(書) 音信. 消息. たより. 〈长天茫茫, ～莫通〉はるかかなたで、音信が通じない；(«柳毅»). 〈湖外莫通～〉湖外からの便りはとだえたままだった；(«意歌»).

[信汇] xìnhuì 〔名〕(経) ① 普通郵便為替. [～汇率]書信為替レート. [～留交]預り渡し文書為替. [～自带]携行文書為替. ② 送金手形；M／T.

[信及豚鱼] xìn jí tún yú 〔成〕ブタや魚のごとき心なきものすら信じて疑わない；信義の至れるをいう；(«周易·中孚»).

[信夹] xìnjiā 〔名〕手紙挟み. 状差し.

[信架] xìnjià 〔名〕書函だな棚.

[信笺] xìnjiān ＝'信纸' 〈在一张～上飞快地写了几行字〉便箋びんせんにすばやく何行かの文字を書いた. 〈两个信封里面装了重重叠叠的十多张～〉2通の封筒には重なり合って10枚余りの便箋が入っていた.

[信件] xìnjiàn 〔名〕郵便物. 〔注〕総称、従って'一封信件'とはしない. 〈～撕毁了〉郵便物が破られた. [～业务]信務. ＝'电信通报业务'

〔敞口～〕開封書信. 〔封口～〕封緘書信. 〔欠资～〕郵税不足郵便物.
〔信脚〕 xìnjiǎo 〔動〕(方) 足に任せる. 足のむく方へ行く. ＝'信步'
〔信教〕 xìn, jiào 〔動〕宗教を信じる. 〔名〕(xìnjiào) 信教. <～自由>信教の自由.
〔信介〕 xìnjiè 〔名〕(書) 使者. 使臣.
〔信局〕 xìnjú (旧)＝'信行'
〔信局子〕 xìnjúzi (方)＝'邮局'
〔信据〕 xìnjù 〔名〕確かな証拠.
〔信靠〕 xìnkào 〔動〕信頼する. 頼る.
〔信壳(儿·子)〕 xìnké(r·zi) 〔名〕(方) 封筒; 〔呉〕, 〔四川〕など. <儿没有写字>封筒には字が書いてない.
〔信口〕 xìnkǒu 〔動〕口に任せる; 多く〔副·修〕. <你敢～说这种目无尊长的肮脏话!>きみは目上の人だろうと眼中にないというようなきたない言葉を口に任せて平気で口にできるのか. <最后的一句话是～说出来的>最後の一言は口から出任せに言ったものである. 〔～雌黄〕(-cí huáng) 〔成〕口から出任せに言うこと. 下あごと上あごのぶつかり放題. 転徳利で出放題; 昔, 黄色い紙に字を書いたが, 書き誤ったときは'雌黄'〔朱〕を塗って書き直したことから; (孫盛《晉陽秋》). 〔例〕<他在会上, ～, 伤害了同志, 影响了团结>彼は会議で出任せを言って同志を傷つけ, 団結に影響を与えた. 〔～胡喷〕〔成〕口から出任せに言う. 〔例〕<狂言诈语, ～>たわごと偽りごとを口から出任せに言う; (《元曲外·藍采和·2》). 〔～胡说〕〔成〕口に任せてでたらめを言う. 〔例〕<你再要～, 我就把你推下坡去>きみがまたでたらめを言うなら, 私はきみを坂から押し落とすぞ. 〔例〕<你不要～>いいかげんなこと言わないでもらいたい; (《三俠·115》). 〔～胡淡〕出任せにしゃべる. でたらめを言う. 〔～胡诌〕＝'信口胡说'; (《元曲·李逵負荊》). 〔例〕<学生不才, ～, 甚是笑话>わたくしは才がなく, 口任せのでたらめで, まったくお恥ずかしい限りです; (《古今·11》). 〔～开河〕〔成〕口から出任せを言う. 口には税はかからぬ. 太平楽を言う; (《元曲·爭恩報·3》). 〔例〕<只能这么～的消磨了吃饭时的光阴>こんな口から出任せにしゃべって食事の時間をつぶすしかない. 〔例〕<你休只管～, …>ひたすら口任せにいいかげんなことを言うのはやめて, …. 〔例〕<叙事有时也有一点旧书上的根据, 有时却不过～>叙事は旧書上の根拠があるときもあり, 口から出任せにすぎないときもある; (《魯·故·序》). 〔～开合〕＝'信口开河' 〔例〕<村姥姥是～>村の老婆が出任せをしゃべる; (《紅樓夢·39》). 〔例〕<休只管～>いちずに口から出任せにしゃべるのをやめよ; (《元曲·魯齋郎·4》). 〔例〕<不当一个～>口から出任せに言う人になるな; (《王西廂·2·2》). 〔～捏賍〕＝'信口开河'; (《西遊·42》). 〔～妄言〕〔成〕口から出任せに言う. 〔例〕<盛统领没奈何～, 道…>盛はどうしようもなく口から出任せに…と言う; (《二拍·21》). 〔名〕みぞおち.
〔信赖〕 xìnlài 〔動〕信頼する. <母亲～我>母は私を信頼している. <你～过我>あなたはぼくを信頼した. 〔名〕信頼. 信用. <受到贫下中农的～>貧農下層中農の信頼を受ける. <在～里, 他们也找到了安慰>信頼の中に彼らはなぐさめを探しあてた.
〔信笼〕 xìnlóng 〔名〕(旧) 飛脚籠. <蔡九知府安排两个～>蔡九知府は二つの飛脚籠を用意させた; (《水滸·39》).
〔信马〕 xìnmǎ 〔動〕(書) ウマの歩くのに任せる; ウマに乗る人が悲痛のあまり, ウマを御する力まで失っていることを形容する. <东望都门～归>東方の都の門をめざして, ただウマの歩くのに任せて帰った; (《長恨》). 〔～由缰〕〔成〕ウマに乗り目的もなく歩く. (転) 1) 目的もなく歩き回る. 目的もなく行動する. 〔例〕<没有目的, 他～的慢慢的走>目的もなく, 彼は成り行きに任せゆっくりと歩いた. 〔例〕<～, 来至一座山下>気のむくままぶらぶらと, とある山のふもとにやってまいりました; (《三俠·6》). 2) 定見なく他人の言いなりになる. 3) 拘束しないで野放しにする.
〔信迷(了)〕 xìnmí(le) 〔動〕信仰にこりかたまる. 信じ迷わす.
〔信命〕 xìn, mìng 〔動〕① 運命を信じ込む. ② 運命とあきらめる. 宿命とする.
〔信那水〕 xìnnàshuǐ ＝'信纳水' 〔名〕(化) シンナー. ラッカー·シンナー.
〔信念〕 xìnniàn 〔名〕信念. <民族复兴就是我们的～>民族の復興は私たちの信念である. <我还要提说一样更重要的东西, 那就是～>私は同じようにもっと重要なものを話さなければならない, それは信念である.
〔信鸟〕 xìnniǎo 〔名〕(鳥) 渡り鳥. ＝'候鸟'
〔信女〕 xìnnǚ 〔名〕信女; 仏教を信仰する女人. 〔善男～〕善男善女.
〔信鸥〕 xìn'ōu 〔名〕(鳥) ハマチドリ.
〔信牌〕 xìnpái 〔名〕旧時, 公文書を送るのに用いられた文箱.
〔信炮〕 xìnpào 〔名〕信号·合図に発する大砲. <放～>同上を撃つ.
〔信皮(儿)〕 xìnpí(r) ＝'信封(儿)'; '信瓤儿'に対して; 俗語.
〔信片(儿)〕 xìnpiàn(r) 〔名〕はがき.
〔信票〕 xìnpiào 〔名〕郵便切手. ＝'邮票'; 俗語.
〔信凭〕 xìnpíng 〔動〕(旧) 信用して頼る. 信頼する.
〔信禽〕 xìnqín 〔名〕(書) カリ(雁)の別名.
〔信然〕 xìnrán 〔形〕(書) そのとおりである. まことである. <树在道边而多子, 此必苦李, 取之, ～>木は道ばたにあって実が多いが, これは苦いスモモにちがいないと思いとってみると, そのとおりであった; (《世說新語·雅量》).
〔信瓤儿〕 xìnrángr 〔名〕(方) 封筒に入っている(書きあげた)手紙. 手紙の中身; 〔東北〕. <方芷心边抽出～边对局长说>方芷心は封筒の中の便箋を引き出しながら局長に言った. <信封和～好像不是一个人写的>封筒と中味はひとりの人が書いたものではないようだ.
〔信人〕 xìnrén 〔名〕誠実な人. <展兄早来了么? 真～也!>展さんもうおいででしたか. ほんとうに誠実な方だ; (《三俠·29》). 〔動〕(xìn, rén) 人を信用する.
〔信人调, 丢了瓢〕 xìn rén tiáo, diūle piáo 〔諺〕人の挑発を信用してひさごを失った. (転) 人の挑発を信用してだまされる; (《金瓶梅·81》).
〔信任〕 xìnrèn 〔動〕信用する. 信頼する. 信任する. <可以～>信用できる. <～你才托你办这件事>きみを信用すればこそ, この事を頼む. <～对方>相手を信頼する. 〔名〕信任. 信用. 信頼. <对他失去了～>彼に対し信用を失った. <辜负大家对我的～>私に対する皆の信頼に背く. <得到了大家的～>皆の信用を得た. <动摇人们对法律的～>法律に対する人々の信頼を動揺させた. 〔～投票〕信任投票. 〔～状〕信任状. 〔互相～〕相互信頼.
〔信肉〕 xìnròu 〔名〕(方) 封筒の中身; 手紙. ＝'信瓤儿'; 〔呉〕.
〔信杀〕 xìnshā 〔動〕(旧) 心から信じる. 信じきる. <他两个多是娃子家心性, 见人如此说, 便～道是真>この二人は子どもの考えからであろうか, そのように言われると本当だと信じきった; (《初拍·29》).
〔信赏〕 xìnshǎng 〔動〕懸賞金を出す. <银两都是官司～出的>お金はみな役所が懸賞金として出したものだ; (《水滸·17》). 〔～必罚〕〔成〕信賞必罰; 賞罰を明らかにする; (《韓非子·外儲說右上》). 〔例〕<实行～>信賞必罰を実行する. 〔～钱〕(旧) 賞金. 懸賞金. 〔例〕<出三千贯～, 捉拿正犯林冲>3千'貫'の賞金を出して, 犯人の林冲を捕らえさせた; (《水滸·11》).
〔信石〕 xìnshí 〔名〕(鉱) ヒ石. 亜ヒ酸; 産地が信州(江西省上饒県一帯)であるところから. ＝'砒霜'
〔信实〕 xìnshí (又) xìnshi 〔形〕信用がある. 誠実である. <他一点儿～也没有>彼は誠実さが少しもない. <为人～>人柄が誠実である. 〔～不欺〕〔成〕誠実で人をだますことをしない. 〔動〕(方) 信じる; 〔四川〕, 〔東北〕. <一连几次之后, 他们才～了>一連のことがあって, 彼らはやっと信じた. 〔名〕証拠. 保証.
〔信史〕 xìnshǐ 〔名〕(書) 記載が確実である史書.
〔信使〕 xìnshǐ 〔名〕使者. 伝書使. クーリエ. ＝'传令军官' <～往来, 络绎不绝>使者の往来がひんぱんで絶えることがない.
〔信士〕 xìnshì 〔名〕(書) 信士; 男子の仏教の信者. 信義にあつい人. <巨卿～也, 必然今日至矣>巨卿は信義を重んずる人であるから, きっと今日やってくるはずだ; (《古今·16》).
〔信誓〕 xìnshì 〔動〕誓いをたてる. 〔～旦旦〕〔成〕誓いに誠がこもっていて信用できる; (《詩經·衛風·氓》). 〔例〕<当面～, 背后下此毒手>面とむかっては誠実さをきわめた誓いの言葉を吐き, かげではこんな悪らつな手を使う.
〔信守〕 xìnshǒu 〔動〕忠実に遵守する. 誠実に守る. <～不渝>誠実に(変わらず)守り続ける. <～诺言>約束の言葉を忠実に守る. <～合同>契約を忠実に守る.
〔信手(儿)〕 xìnshǒu(r) 〔動〕手に任せる. 無意識に(何かをするのに)手を動かす; 多く〔副·修〕. <～写>筆に任せて書く. <～写来>手に任せて書く. <低眉～续续弹>目をふせ手の動くに任せて弾いていく; (白居易《琵琶行》). 〔～而成〕〔成〕手に任せてしあげる. 手を動かすだけでできあがる; (《古今·27》). 〔～(儿)拈来〕〔成〕手あたり次第につまんでくる. (転) 文章に随時自由自在に典故を用いる; (宋·胡仔《苕溪漁隱叢話前集·23》引《詩眼》).
〔信水〕 xìnshuǐ 〔名〕① (書) 月経. ② 黄河の水の増水をいう; 立春後, 1'寸'の増水があれば夏には1'尺'増水するというように, きわめて規則的なので.
〔信宿〕 xìnsù 〔動〕(書) ① 二晩続けて泊まる; また二晩の時間; '信'はかさねる. 多く二日後という意味に用いる. <～, 及暮同宿至洞庭之畔>二日後夕暮れにともに洞庭湖のほとりに行き宿泊した; (《太平廣記·152》). <才经～, 即至西同侧近>二晩たったばかりで, もう西同の近くまでやってきた; (《變文·張義潮》). 〔流连～〕去りがたく二晩居続ける. 〔～可至〕二晩で着ける. ② 行軍中, 再宿泊する.
〔信天翁〕 xìntiānwēng 〔名〕① (鳥) アホウドリ. アルバトロス. ② すべて運まかせで努力しない人.
〔信天游〕 xìntiānyóu 〔名〕(音) 陝北の俗謡に見られる曲調の総称; 一般に2句で1段, 長いものでは数十段つらなる. 歌うときには, 各段自由に繰り返してよく, そのつど曲調を変えることができる.
〔信条〕 xìntiáo 〔名〕信条. <政治～>政治上の信条. <大家秉着学优则仕的古～, 学习法政, 是成为了风尚的>人びとはみな学びて優なればすなわち仕うという古い信条を持っていて, 法律と政治を学ぶことが流行になっていた.
〔信筒(子)〕 xìntǒng(zi) 〔名〕① ポスト; 筒型の. ＝'邮筒' <扔在～

里ポストに入れる. ② 封筒.

[信统] xìntǒng〔名〕(新) システム.

[信头] xìntóu〔名〕(印) レターヘッド.

[信徒] xìntú〔名〕① 信者. 信徒. ② 広く、ある主義や主張を信奉する人. <三民主义的～>三民主義の信者.

[信托] xìntuō〔動〕① 人を信頼し任せる. <把最大建设项目～给我们中国>最大の建設プロジェクトを我々中国にゆだねる. <她觉得非常放心, 就仿佛坐在一群最可～的朋友中间>彼女は非常に安心して、最も頼りになる友人たちの中に座っているような気がした. [～统治]信託統治. ② 他人から委託された販売業務を担当する. 〔名〕(經) 信託; 日語. [～部]委托販売部. [～财产]信託財産. [～储蓄银行]信託貯蓄銀行. [～公司]信託会社. [证券—]証券信託会社. [～人]委託者. [～收据]輸入担保荷物保管証. トラスト・レシート. [～银行]信用銀行. 信託銀行. [～证]信託証書.

[信望] xìnwàng〔名〕信望.

[信委] xìnwěi〔動〕(書) 信用し委任する.

[信尾] xìnwěi〔名〕(書) 手紙の末尾.

[信问] xìnwèn〔名〕(書) 書信. <女悦之, 私交～>女は彼を好きになり、ひそかに手紙のやりとりをした; («搜神記»).

[信巫不信医] xìn wū bù xìn yī〔成〕みこを信じ医者を信じない; 愚にすぎるたとえ; («史記・扁鵲列傳»).

[信物] xìnwù〔名〕証拠とする物件. 証拠となる品. 証拠物件. <留做～>証拠物件としておく. <那家死了两个后生, 老人家连忙逃去, 把～多掉下了>その家では二人の若者が死に、老人たちは急いで逃げ出し、多くの証拠の品を失ってしまった; («二拍・3»).

[信息] xìnxī〔名〕① (書) 消息. 音信. 通信文. <～灵>聞き込みが早い. <他很久没有～>彼から久しく消息がない. <为什么连～也不给我一个?>なぜ便りの一つもくれないのですか. <正还要来打听～, …>ちょうど消息を聞きに来たところでした、…; («紅樓夢・47»). <后来微闻得有不好的～, 也还半信半疑>あとになって良くない話をちょっと耳にしたが、それでもやはり半信半疑だった; («醒世・20»). <至今不见～, 不知何处去了?>今になっても音信がないんだが、どこへ行ったのかしら; («警世・33»). [～相通]たがいに手紙を通じあっていること. 例 <一十三载全无～>13年というもの音信一つなし; («劉知遠»). ② 情報理論における情報. <～是通向未来的桥梁>情報は未来に通じる架け橋である. [～包](新) パケット. [～标号](新) キー. [～产业]情報産業. [～处理]情報処理. [—机](新) ハンドラー. [～点]中国で経済活発化政策後に、都市の各地に設けた情報網の基礎. [～工业]情報の生産・貯蓄・加工・伝送などのために設備と方法を提供する工業; 計算機・長距離通信・情報技術・ソフトなども含む. [～化]情報化. 例 <粮食流通的～值得尽可能早日抓紧>食糧の流通の情報化はできるだけ早くしっかりとりくむ価値がある. [—时代]情報化時代. [～寄存器](新) 情報レジスター. [～加工](新) データ・プロセッシング. [～检索](新) 情報検索. [～科学]情報科学. [～量]情報量. [～论]情報理論. 情報論. [～密度](新) インフォメーション・デンシティ. [～容量](新) インフォメーション・キャパシティ. [～时代]情報化時代. [～通道]情報チャンネル. [～通路]トランク. [～网]情報網. [～网络](新) インフォメーション・ネットワーク. [～位]情報ビット. [～写入线]情報書き込み線. [～源](新) ソース・インフォメーション. 情報源. [～指示器](新) メッセージ・インジケーター. [～转储]メモリーダンプ. [主存储器—](新) コア・ダンプ. [～转换器](新) トランスクライバー. [～组](新) バイト. ビット. ③ 伝令. [～核糖核酸](医) 伝令ＲＮＡ.

[信香] xìnxiāng〔名〕線香; 僧がほかへ行くとき、師の名の入った箱に線香を入れて行った. <打点～礼物>線香・お礼のお供えの品をととのえる; («醒世・13»).

[信箱] xìnxiāng〔名〕① ポスト; 多く箱型の. ② 私書箱. 専用ポスト. ③ 郵便受け.

[信邪] xìn, xié〔動〕邪道なことを信じる. うそや間違いを信じ込む; 多く否定で用いる; 俗語. <不要动粗! 孩子们会～!>暴力を振るうな、子どもたちがまねをするぞ. <我不信你那个邪!>私はきみのそんなでたらめなど信じるものか.

[信心] xìnxīn〔名〕① 自信. 信念. 確信. <丧失～>自信を失う. <树立～>自信を固める. 信念を固める. <增强～>信念を強くする. 意を強くする. <～增强了些>信念が強まった. <坚定～>自信を揺るがないようにする. <充满～>自信に満ちあふれる. <满怀～>胸が自信に満ちあふれている. <～不足>自信が十分ではない. <毫无～>いささかの自信もない. <我的～足极啦!>わしの自信は十二分だ. <这一点我们是有～的>この点は我々には確信がある. [～百倍]〔成〕自信が百倍する. 自信たっぷり. ② 信用. <许多人对纸币失去了～>多くの人は紙幣に対し信用を失った. ③ (宗) 信心(ﾋﾝ); 仏教語. 〔形〕(白) 信心深い. 敬虔(ｹｲｹﾝ)である. <若要写经, 我最～的>写経をするということになると、私がいちばん信心深いでしょうね; («紅樓夢・88»).

[信信脱脱] xìnxintuōtuō ＝'信信拖拖'〔形〕(白) 気分がよいさま. 快適なさま. <你就～去了罢>あなたは気持ちよく出ていきなさい; («金瓶梅・83»).

[信行] xìnxíng〔名〕① 信実の行い. 誠実な行い. ② (白) 信用. 信頼. 信義. <他却是个帮闲的破落户, 没～的人>彼はたいこもちのごろつきで、人に信頼されていない; («水滸・2»). <此人素无～, 不肯罢兵, 其意必反>この人はもともと信義なく、兵をおさめることを承知せず、必ずや背くであろう; («三國・65»).

[信行(ㄦ)] xìnxíng(r)〔名〕① 証文の類. <立～>証文を入れる. ② 信用のかたになるもの.

[信幸] xìnxìng〔動〕(書) 信任してとりたてる.

[信言不美] xìn yán bù měi〔成〕誠のある言葉は耳に逆らう; よく'美言不信'〔耳によい言葉には誠実味がない〕と続く; («老子・81»).

[信仰] xìnyǎng〔動〕① 信頼する. 敬慕する. ② 信奉する. <～马克思主义>マルクス主義を信奉する. ③ 信仰する. 〔名〕① 信頼. 敬慕. ② 信奉. 信条. <政治～>政治的信条. <宗教的～>宗教的信条. ③ 信仰. <～的自由>信教の自由. <～主义>スコラ学. ＝'僧侶主义' [～危机] 1)社会が急激に変化するとき、伝統的な理論・信念に対して青年たちが動揺すること. 2)新しい信念が確立しないときにおこる思想の混乱状況.

[信业随缘] xìn yè suí yuán〔成〕自分の意思のままにならない、運命のなせるまま. <更复前行, ～, 至于颍水>さらにまた先に進み、何かに引かれるように潁水までやってきた; («變文・伍子胥»).

[信衣] xìnyī〔名〕(宗) 僧侶(ｿｳﾘｮ)が代々伝える法衣.

[信以为实] xìn yǐ wéi shí〔成〕真に受ける. <如今见他这般一说, 都～, …>いま彼女がそのように言うので、だれもが真に受けて、…; («紅樓夢・57»).

[信以为真] xìn yǐ wéi zhēn ＝'信以为然'〔成〕本当だと信じ込む. (言葉を)まともに受けとる. <爱人～, 笑着说>妻は本当だと思い、笑いながら言った. <淑贞～, 马上变了脸色>淑貞は真に受けて、すぐ顔色を変えた.

[信义] xìnyì〔名〕信義. 信用と道義. <难得这般有～之人>こんなに信義に厚い人は珍しい; («古今・21»).

[信意(ㄦ)] xìn, yì(r)〔動〕気ままにする. 意に任せる; [副・連]. <信着意ㄦ做下去>思うままにやり続ける. <他对什么都不十分了解, 所以才敢～的瞎扯>彼は何事に対してもあまりよく理解していないので、気ままにでまかせを言う. <战争的鬼影～的捉弄着他们的感情与思想>戦争の怪しい影は意のままに彼らの感情と思想をもてあそんでいた.

[信音] xìnyīn〔名〕便り. 音信. <全无～>まったく便りがない.

[信用] xìnyòng〔名〕① 信用; 日語. <讲～>信用を重んじる. <维持～>信用を保つ. <失掉了～>信頼を喪失した. <受到～>信用される. <损坏了～>信用を台無しにした. ② 約束. <不守～>約束を守らない. ③ (經) 銀行・商店などの信用貸し、信用売り、信用買いなど; 担保がなく、信用による. [～保险]信用保険. クレジット保険. [～贷款]信用貸付金. クレジット. 白地信用状. [～放款]信用貸付. [～合作社]農村の大衆的な資金互助組合. 信用組合. 信用合作社. [～汇票]信用為替手形. [～货币]信用貨幣. [～交易]信用取引. レギュラー・ウェー. [～紧缩]信用逼迫(ﾋｯﾊﾟｸ). [～卡]クレジット・カード. [～膨胀]信用インフレーション. [～社]信用組合. [—转存款]信用組合預けかえ預金. [～市场]信用市場. [～收入]貯蓄預金受入. [～危机]信用危機. [～债券]負債証書. [～证]信用状. 例 <～迄至五日有效>信用状は５日まで有効. 例 <发行～>信用状を発行する. 例 <开出～>信用状を開く. 例 <电开～>電報で信用状を開設する. 例 <信开～>航空便を利用して信用状を開く. 例 <预开～>信用状をあらかじめ開いておく. [包装—]輸出前貸付信用状. [保兑—]確認信用状. [不保兑—]未確認信用状. ＝'未确认信用证' [不可撤销—]取消不能信用状. 確定信用状. [承兑—]アクセプタンス・クレジット. 引き受け条件信用状. [出口—]輸出信用状. [带电汇条款—]電信為替決済付き信用状. [当地—]国内信用状. ＝'国内信用证' [对开—]抱き合わせ信用状. 同時開設信用状. [跟单—]荷為替信用状. [光票—]単純信用状. 無担保書類信用状. [红字条款—]赤条項信用状. [即期—]サイト・クレジット. [记帐易货—]エスクロウ信用状. [进口—]輸入信用状. [可撤销—]取消可能信用状. 不確定信用状. [可分割—]可分信用状. [可转让—]譲渡可能信用状. [旅行—]旅行信用状. [凭汇票付款—]手形払信用状. [凭收据付款—]受領証払信用状. [让购—]不特定信用状. 手形買取銀行無指定信用状. [商业—]商業信用状. [循环—]回転信用状. ＝'转用信用证' [巡转—]巡回信用状. [远期—]アクセプタンス・クレジット. [直线—]特定銀行払信用状. 手形買取銀行指定信用状. ＝'指定结汇银行信用证' [—承兑交单]信用状付ＤＡ. [—凭单即付]信用状付書類引換払い. [—号][—号码]信用状番号. ＝'证号' [—结算贷款]信用状決算貸付. [—结算方式]信用状勘定方式. [—金额]信用状金額. [—条款]信用状条件. 信用状記載条件. [—通知]信用状開設通知書. [—未用部分]信用状未使用分. 信用状未使用残高. [—业务]信用状業務. [—有效期][—有效期限]信用状期限. 信用状有効期限. [—展期]信用状延長. [～证券](經) 信用証券. [～支付书]信用状. [～状]Ｌ／Ｃ. [～组合]信用組合. 〔動〕信用する.

[信誉] xìnyù〔名〕信用と名誉. 威信. 信望. <国际～>国際的威信. <人民币的～越来越高>'人民币'への信頼感がますます高まる.

<在社会上有～>世間に信望がある．<～卓著>信望がひときわ高い．<此项商品已在国外市场上树立了一定的～>本品はすでに海外市場でかなりの信用を得ております．<不顾～，故意造成商品数量短溢>信用と名誉を顧慮せず、わざと商品数量に過不足を生じるようにする．

〔信札〕xìnzhá〔名〕(書)手紙．書簡．＝'书信'<他有一叠～待复>彼には返事を要する手紙の束がある．

〔信仗〕xìnzhàng〔動〕(書)信じて頼る．<甚～之>その人を深く信じて頼る．

〔信着〕xìnzháo〔動〕信用する．信頼をおく．任せる．言うなりになる．<别～嘴巧的人！>口のうまい人を信用するな．<你就～人，干下这等绝户计>あんたは人の言うなりになって、このような悪どい計略を仕掛ける；(«金瓶梅·26»)．

〔信真〕xìnzhēn〔動〕真実だと信じる．本当だと信じる．＝'信以为真'<他是说着玩ル的，你别～！>彼は冗談で言ったのだから、真に受けてはいけない．<善继益发～了>善継はますます本当だと信じるようになった；(«古今·10»)．

〔信知〕xìnzhī〔動〕(書)なるほど(…であると)知る．<～生男恶>なるほど男の子を生むことは悪いことであると知った；(杜甫«兵車行»詩)．

〔信直〕xìnzhí〔形〕(書)誠実である．正直である．<吉既～，必欲赴期>(董)吉は誠実な人間なので、必ず約束の期日に赴こうとした；(«冥鮮記»)．

〔信纸〕xìnzhǐ〔名〕便箋．＝'信笺'<印有公司名的～>社名入り便箋．

〔信资〕xìnzī〔名〕(手紙の)郵便代．<～不足>郵便代が足りない．<～未付>郵便代未納．

〔信子〕xìnzi〔名〕①☞〔字解〕⑦．②ウシ・ヒツジの舌；料理にしたもの．③＝'芯子'(☞'芯㊁①')

〔信足〕xìnzú〔動〕(書)足を伸ばす；'信'は'伸'に通じる．

〔信嘴〕xìn，zuǐ＝'信口'；多く〔副·補〕．〔～胡说〕口任せにでたらめを言う．

[衅](釁)　xìn ①古代、家畜の血を器物のすきまに塗りつけることをいった．<～钟>(-zhōng)鐘に、いけにえの血を塗る．<～鼓>(-gǔ)太鼓にいけにえの血を塗る．②すきま．感情のきれつ．争いの発端．<～隙>感情上のきれつ．<挑～>争いになるきっかけを作る．<贼臣董卓，乘～纵害，…>賊臣董卓は口実を設けてはほしいままに害をなし、…；(«三國·5»)．③〔名〕姓．

〔衅不我开〕xìn bù wǒ kāi〔成〕自分から先には戦端を開かない．戦いのきっかけとなるようなことはしない．

〔衅端〕xìnduān〔名〕(書)不和・仲たがい・けんかの糸口．争いの原因．争い．争いの種．争端．

〔衅发萧墙〕xìn fā xiāo qiáng〔成〕争いや災いが内部から起こる；(«後漢書·傅燮傳»)．

〔衅累〕xìnlěi〔名〕(書)仲たがいなどで陥れられること．<洎遭～，谴谪于兹>罪に陥れられ、ここに流されることになりました；(«靈應»)．

〔衅起萧墙〕xìn qǐ xiāo qiáng＝'衅发萧墙'；(庾信«周大將軍司馬裔神道碑»)．

〔衅隙〕xìnxì〔名〕(書)☞〔字解〕②．<吴魏自来无仇，皆因刘备之故，致生～>呉と魏はこれまで仇どうしではなかったが、劉備のために不仲となった；(«三國·73»)．

〔衅浴〕xìnyù〔動〕香りのよい草で体に香りをつけ、沐浴する；昔の習慣の一つ．

〔衅兆〕xìnzhào〔名〕(書)きざし．<～之萌，宜应深察>きざしが芽生えたら、しっかり観察しなければならない．

[璺㊀]　xìn＝'衅'〃㊁ wèn

[焮]　xìn ①〔動〕(方)炎症で赤くはれる．ただれている．<疼也别挠，回头挠～了>痛くてもいじるな、そのあとじくじくただれるから．■'兴'とも書く．②〔動〕(白)ばくちで運がよくなる．<那知从此庄家大～起来，…>ところがそれから親が大いについてきて、…；(«老殘·19»)．

〔焮天〕xìntiān〔動〕(書)火が勢いよく燃える．<～铄地>火が勢いよく燃えて大地を溶かす．

〔焮肿〕xìnzhǒng〔名〕炎症によるはれ．

XING ㄒㄧㄥ

[兴㊀](興)　xīng ①〔動〕興る．勢いが盛んになる．<～家立业>☞〔語彙〕(☞'兴家')．<买卖一日～一日>商売が日ましに盛んになる；(«警世·28»)．②〔動〕興す．始める．挙行する．<～工>工事を始める．③興す．盛んにする．<大～调查研究之风>調査研究の気風を大いに興す．④起きる．起床する．<夙～夜寐>朝早く起き、夜遅く寝る．⑤盛んである．<～旺>☞〔語彙〕．■呉方言では形容詞として独立して用いられる．<百货公司最近一直蛮～>百貨店は近ごろずっと、とても繁盛している．⑥〔動〕流行する．盛んに行われる；'不～'として否定で用いる．<新社会不～这一套了>革命後の社会ではこうしたやり方はもうはやらなくなった．⑦〔動〕(方)許す．認める．許容する．許可する；おもに'不～'として否定あるいは疑問に用いる．＝'准许'，'许可'；〔河南〕，又〔白〕．<不～胡闹！>むやみにふざけてはならない．<～你往这ル跑，不～我这ル跑吗？>きみはこちらに逃げてもいいが，私がこちらに逃げてはいけないのか．<诗上也～说这些话吗？>詩でもこれらの言葉を使うことを許されますか；(«老殘·13»)．⑧〔副〕(方)あるいは…かもしれない．＝'或许'，'兴许'；〔東北〕，〔四川〕．<别等了，他～不来呢！>待っていてもどうかな、彼は来ないかもしれないんですよ．<他～来，～不来>彼は来るかも知れないし、来ないかも知れない．⑨〔形〕(方)(植物の生長が)よい，繁茂している；〔呉〕．<草忒～，要拔脱点>草がずいぶん茂っているから、少し抜かなければならない．⑩〔形〕(方)(人などが)多い；〔呉〕．<茶馆里人头特别～>'茶馆(ル)'には人が特に多い．⑪〔形〕(方)(髪などが)長い，伸びている；〔呉〕．<头发～来，今朝想去剃剃头>髪がとても長いので、今日は散髪しに行きたい．⑫〔形〕(方)(雨が)強い；〔呉〕．<雨落来～来，等小一点再走>雨がとても強く降っているので、少し小やみになってから出かける．⑬〔名〕姓．〃㊁ xìng

〔兴安〕Xīng'ān〔名〕興安嶺；中国東北部の山系の名称．〔～白芷〕(植)ヨロイグサ．オオシシウド．〔～杜鹃〕(植)エゾムラサキツツジ．〔～落叶松〕(植)ヒマラヤスギ．グイマツ．〔～升麻〕(植)コキツネノボタン．〔～獐牙菜〕(植)イヌセンブリ．

〔兴败〕xīngbài〔名〕浮沈．興廃．<关系到中华民族的～>中華民族の浮沈にかかわる．<知道历代～，人物的好歹>歴代の興廃、人物の善悪を知っている．

〔兴办〕xīngbàn〔動〕(工事・事業などを)起こす．開設する．<～水利>水利を起こす．<～福利事业>福利事業を起こす．<～企业>企業を起こす．<～夜校>夜間学校を開設する．

〔兴鳖不兴龙〕xīng biē bù xīng lóng〔諺〕すっぽんは栄えても竜は栄えない；悪人ははびこるが善人は盛んになれない．

〔兴兵〕xīngbīng〔動〕兵を挙げる．軍を起こす．軍を繰り出す．＝'起兵'<～调饷>兵隊を繰り出して軍糧を移動させる；(«古今·39»)．〔～讨伐〕兵を挙げて討伐する．

〔兴波〕xīngbō〔動〕(書)波を起こす．(転)問題やごたごたを起こす．〔～作浪〕〔成〕同上；(«警世·40»)．〔口易～〕〔成〕口はごたごたを起こしやすい；口は災いのもと；(«古今·5»)．

〔兴不开〕xīngbukāi ↔ '兴得开'〔動〕①(広く・長く)流行しない．<不要瞧花样好看，日久生厌，恐怕～>模様の美しいのに気をとられてはいけない、日がたつと嫌われ、おそらく長くは流行しまい．②(腕を)発揮できない．

〔兴出〕xīngchu〔動〕新しく作り出す．<他～这个规矩来了>彼はこの規則を新しく作った．

〔兴词〕xīngcí〔動〕(書)①訴訟を起こす．②話を始める．<贵主敛袂举觞，将欲～，…>お姫様が衣服を正して杯をあげ、話を始めようとしたとき、…；(«靈應»)．

〔兴辞〕xīngcí〔動〕(書)立ち上がって、別れを告げる．

〔兴得你〕xīngdé nǐ〔熟〕有頂天になる；相手を責める語気．<看～！>なんです、有頂天になって．

〔兴贩〕xīngfàn〔動〕(書)商売を始める．

〔兴方设法〕xīng fāng shè fǎ〔成〕いろいろ手段を考える．<直到现在他还不愿意撒手，又～地豁出十石粮搞什么大联组>今になっても彼は手を引きたがらず、穀物を10'石'思いきって出し、大連合とかを作ろうとしている．

〔兴废〕xīngfèi〔動〕興廃する．〔名〕隆盛と衰退．栄枯盛衰．<国家的～>国家の興廃．<或与谈论古今～之事，娓娓不倦>古今の隆盛衰退のことで談論すれば，滔々としてとどまるところを知らない；(«警世·21»)．

〔兴奋〕xīngfèn〔動〕①興奮する．興奮させる．<不由地～起来>思わず興奮する．<神经～，睡不着觉>神経が高ぶって寝られない．<请不要使病人心情～！>病人の気持ちを高ぶらせないようにしてください．<大家情绪都为这事情十分～>みなの感情はこの事のためとても興奮していた．②元気を出す．元気づける．感じさせる．奮い立つ．活気づく．<说他的文章写得很好，使他极为～>彼の文章がよく書けていると言ったことが彼をひどく元気づけた．<今天他的确觉得应当～一些>今日彼はちょっと奮い立つべきだと確かに感じた．<听众一听他的讲演～起来了>彼の演説に聴衆が色めいた．<生活充满愉快与～>生活が快適で活気に満ちる．③強い興味を示す．〔名〕(生)興奮．〔～剂〕1)(医)興奮剤．覚醒剤．(例)<各种强心剂、～的用法和效力>各種の強心剤、興奮剤の用法と効力．2)(体)ドーピング．(例)<～的检查>ドーピング・テスト．〔～性〕(組)(器官と組織の)興奮性．被刺激性．〔～药〕興奮剤．

〔兴风〕xīng，fēng〔動〕(書)風を起こす；多く比喩的に用いる．<兴节约之风>倹約の風を起こす．〔～作浪〕〔成〕波乱を巻き起こす．騒ぎを起こす．波紋を投ずる；(«元曲外·鎖魔鏡·1»)．(例)<～分子>波乱を巻き起こす連中．(例)<几条泥鳅～，掀不起大浪>なん匹かのドジョウが波浪を起こそうとしても大波は起こせない．

〔兴复〕xīngfù〔動〕(書)復興する．<～亡国>滅びた国を復興する．

〔兴戈〕xīnggē〔動〕(書)武力に及ぶ．武力で争う．戦争になる．

X

［兴革］ xīnggé〔動〕(書) 新しいものを起こし、古いものを改め除く．〔名〕建設と改革・革命．

［兴工］ xīng, gōng〔動〕起工する．工事を始める．〈大兴土木之工〉大いに土木工事を起こす．［破土～］鍬(くわ)を入れて起工する．

［兴过来］ xīngguolai〔動〕盛んに行われている．流行して来ている．〈这样的风俗～〉このような風俗が流行して来ている．

［兴怀］ xīnghuái〔動〕(書) 感慨が生まれる．

［兴会］ xīnghuì〔形〕(方) うれしい；〔安徽〕．〈瞪出大眼珠，～的笑着〉目を大きく開いて、うれしそうに笑っている．

［兴回来］ xīnghuilai〔動〕再びはやりだす．〈这种想法～了〉このような考え方が再びはやりだした．

［兴家］ xīng, jiā〔動〕家を興す．［～立业］〔成〕家を興して業をたてる．一家をたてる．一家を盛んにする．

［兴建］ xīngjiàn〔動〕(大規模なものを)新たに建設する．〈～炼油厂〉精油所を新しく建設する．〈～钢铁基地〉鉄鋼基地を建設する．〈～住宅〉新たに住宅を建設する．〈到处有新的房子在～〉いたるところで新しい家が建築されている．

［兴嗟］ xīngjiē〔動〕(書) ため息をつく．嗟嘆(たん)する．

［兴居］ xīngjū〔名〕(書)(敬) ご起居．

［兴开(了)］ xīng, kāi(le)〔動〕広く行われるようになる．広く行われるようにする．〈这种风俗已经～〉このような風俗はすでに広まった．

［兴利除弊］ xīng lì chú bì ＝'兴利除害'，'兴利革弊'〔成〕人民に有利な事業を起こし弊害を除く．弊害を除いて有益な事業を起こす；(«墨子・節葬»)．〈这位经理要在公司里干几件～的事〉この支配人は会社でいくつか有利な事をおこし害を除かんとしている．

［兴利剔弊］ xīng lì tī bì〔成〕有利になる事をやり、不利になることをやめる．〈趁今日清净，大家商议两件～的事〉今日のこのひまなうちに損にならず得になる二つのことについて相談しましょう；(«紅樓夢・56»)．

［兴隆］ xīnglóng〔形〕盛んである．旺盛(おう)である．繁盛している．盛んになる．〈交易～〉取り引きが盛んである．〈生意～，顾客笑笑乐乐，进进出出〉店は繁盛して、客たちは笑いさざめき、出たり入ったりしている．〈这种行业为什么如此～？〉このような商売がなぜかくも繁盛しているのか．［～票］出世払いの証文．

［兴门户］ xīng ménhù〔熟〕家門の名を揚げる．

［兴灭继绝］ xīng miè jì jué〔成〕滅びたるを興し、絶えたるを継ぐ．昔の盛んであった世を再現する．滅びた国を再興する；(«論語・堯曰»)．

［兴起］ xīngqǐ〔動〕① 起こる．勃興する．興起する．興し盛んにする．出現する．〈～高潮〉高まりを起こす．〈新的运动～了〉新しい運動が起こった．〈～了一种新的文学形式〉一種の新しい文学形式が起こった．〈广大人民～了大规模的武装斗争〉広範な人民は大規模な武装闘争を起こした．② (書) 感動して奮い立つ．(聞いたり見たりして)奮起する．［闻风～］〔成〕うわさを聞くや感動して立ち上がる．③ (風俗・習慣などが)新しく生まれる．〈后来就～棺材来了．～埋葬来了〉後になると棺おけが生まれ、埋葬が行われるようになった．④ (白) 工事などを起こす．〈须是～水利来〉水利事業を起こさなければならない；(«儒林・40»)．

［兴寝］ xīngqǐn〔名〕(書) 平素の生活．起居．

［兴人家］ xīng rén jiā〔熟〕一門の名を揚げる．

［兴人巴拉的］ xīng rén bālā de〔熟〕(方) 耳をつんざく音がしていらいらする；〔東北〕．〈街上筛锣干什么？～！〉通りでどうしてどらを鳴らしているんだ．ほんとうに大きい音でいらいらする．

［兴戎］ xīngróng〔動〕(書) 兵を挙げる．戦端をひらく．軍事行動を起こす．

［兴荣］ xīngróng〔形〕隆盛である．繁栄している．〈从街市繁华的景象可以看出整个城市的～〉商店街のにぎやかなありさまから、都市全体の繁栄を見い出すことができる．

［兴设］ xīngshè〔動〕興す．創設する．〈～学校〉学校を創設する．

［兴生］ xīngshēng〔動〕(白) 商売をする．売買をする．商う．〈剑岭～，半岁而魂随锦水〉(子どもが)剣嶺の地で商売をしていると、半年後には(心配のあまり母の)魂が錦水にやってくる；(«變文・父母»)．

［兴盛］ xīngshèng〔形〕隆盛である．繁栄している．〈国家～〉国運隆盛である．〈事业～〉事業が隆盛である．〈国家经济事业和文化事业大为～〉国家の経済事業と文化事業が大いに繁栄している．〔動〕勢い盛んに発展する．〈像这样～、发达下去，再过一两代，他们高家不知道会变成一个怎样繁盛的大家庭〉このように勢い盛んで、隆盛していくと、さらに一，二代すると彼ら高家はどんなに繁栄する大家庭になるかわからない．

［兴师］ xīng, shī〔動〕(書) 兵を起こす．兵を挙げる．＝'兴兵'，'起兵'〈大兴问罪之师〉罪を問う兵を大々的に起こす．〈便差黄盖先来江边安排战船，多装军器粮草，大船装载战马，克日～〉そこで黄蓋を遣わして、先に長江のほとりに至って船団を配置させ、武器兵糧を多く積み、大船には軍馬を積ませ、日を決めて兵を挙げることにした；(«三國・7»)．〈一封书到便～〉一通の手紙がついたら、すぐ戦いを起こす；(«王西廂・4・1»)．［～动众］〔成〕1) 軍隊・人民を動かす． 2) ことさらに騒ぎ立てる． 3) 多くの人を動員して事を行う． 4) 事を大げさにする． 5) 人的に大規模な生産闘争を行う；(«呉子・勵士»)．(例)〈我们大王已经恭行天罚，用不着～〉私たちの大王はすでに恭しく天罰を下されたので、大衆を動員出兵までの必要はない；(«魯・故・采»)．［～问罪］〔成〕兵を挙げ相手の罪を問う．鳴り物いりで批判する．鼻息荒く他人を責めること．人々を動員して相手の過失を攻撃させる；(«北史・隋煬帝紀»)．(例)〈我们不应该采取～的方式〉我々は人を集めて相手を攻撃するやり方を取るべきではない．

［兴时］ xīngshí〔動〕流行する．はやる．＝'时兴'〈这种服装现在不那么～了〉この服装は今ではあまりはやらなくなってしまった．〈愈是不～的大夫倒有本领〉名も無い医者(はやらない医者)ほどかえって腕が良いものだ；(«紅樓夢・109»)．

［兴衰］ xīngshuāi〔名〕(書) 栄えと衰え．盛衰．興亡．〈国家的～〉国家の盛衰．〈关系到社会主义的～和成败〉社会主義の盛衰と成功失敗にかかわる．〈安葬的事情关系他们一家的～〉埋葬の事は、彼ら一家の盛衰に関係する．〈至若离合悲欢，～际遇，…〉出会い別れの喜び悲しみ、栄枯盛衰の境遇などについては、…；(«紅樓夢・1»)．

［兴讼］ xīngsòng〔動〕(書) 訴訟を起こす．〈索债～〉借金を返せと訴訟する．

［兴叹］ xīngtàn〔動〕(書) ため息をつく．嘆声を漏らす．

［兴腾］ xīngténg〔形〕活発である．活気がある．盛んになる．〈事业～起来了〉事業が活発になりはじめた．〈市区熙熙攘攘，一片～的景象〉市街区は人の行き来が多くにぎやかで、あたり一面活気のあるありさまである．〈只怕从此倒要～起来了〉おそらくこれからはかえって隆盛に向かうでしょう；(«兒女・22»)．

［兴替］ xīngtì〔名〕(書) 盛衰．興廃．興亡．〈以古为镜，可以知～〉古きを鏡とすればそれによって興亡を知ることができる；(«隋唐嘉話»)．［世事～］世事盛衰．

［兴头］ xīngtóu〔動〕(白) 頭を上にあげる．(喩) 羽振りがいい．［～的］羽振りのいい人．☞'兴头 xìngtóu'

［兴亡］ xīngwáng〔名〕興亡；多く国家の．［天下～，匹夫有责］〔成〕天下の興亡には、匹夫にも責任がある；(顧炎武«日知錄»)．

［兴旺］ xīngwàng〔形〕盛んである．繁栄している．隆盛である．繁盛する．景気がよい．＝'兴盛'，'旺盛'〈人丁～〉家が栄え家族が多い．〈我们的党更加～了〉我々の党はさらに勢い盛んになった．〈那个铺子一点也不～〉あの店は少しも繁盛していない．〈家道～〉家運隆盛である．［～发达］隆盛である．(例)〈这是党的事业～的重要标志〉これは党の事業の隆盛を示す重要な指標である．［一时～］一時の隆盛．にわか景気．

［兴无灭资］ xīng wú miè zī〔成〕① プロレタリアートを興し、ブルジョアジーを滅亡させる．② プロレタリア思想を盛んにし、ブルジョア思想を滅ぼす．＝'灭资兴无'

［兴歇］ xīngxiē〔動〕(書) 盛んになったり衰えたりする．〈万物～皆自然〉万物が盛んになったり衰えたりするのはみんな自然のことである；(李白«日出入行»詩)．

［兴心］ xīngxīn〔動〕つもりになる．心を動かす．気を起こす．〈我不～损害别人的利益〉私は他人の利益を損ねる気にはならない．

［兴兴］ xīngxing〔形〕(方) 騒がしい．うるさい；〔東北〕．〈这里太～了〉ここはうるさすぎる．

［兴修］ xīngxiū〔動〕工事を起こす．建設を開始する．建造する；大規模に．〈～水利〉水利事業をおこす．〈～铁路〉鉄道を敷設する．〈～寺院〉寺院を建立する．

［兴许］ xīngxǔ〔副〕(方) ① もしかしたら…かも知れない．あるいは…かもしれない．＝'也许'，'或许'；〔東北〕，〔河南〕，〔四川〕．〈～是那么回事〉あるいはそういう事かもしれない．〈把这汤喝了，～精神会好些的〉このスープを飲んだら元気になるかもしれない．〈世界～就太平了〉世界はあるいは太平になるかもしれない．② …しなければいけない；〔東北〕．〈说话要实事求是，不～胡说！〉話をするときはありのままに言い、でたらめを言ってはいけない．

［兴学］ xīngxué〔動〕(書) ① 学校を起こし、教育活動を行う；19世紀末多く個人、あるいは団体が学校教育を起こしたことを指す．〈捐资～〉資金を寄付して学校を開く．② 学問を起こす．

［兴牙儿］ xīngyár〔動〕(方) 野蛮にふるまう；〔東北〕．〈你总爱～，早晚得进笆篱子〉あなたはいつも野蛮なことばかりするのできっと牢屋に入るにちがいない．

［兴泱］ xīngyāng〔形〕(方) 図にのる；〔東北〕．〈你这阵子太～了！〉きみは最近図にのっているね．

［兴阳］ xīngyáng〔名〕〔中医〕媚薬(びやく)；'兴扬'とも書く．〔動〕(方) 得意で有頂天になる．＝'得意忘形'

［兴阳儿］ xīngyángr〔動〕(方) はやる；〔北京〕．〈那阵儿马车正～〉あの当時は馬車の時代だった．

［兴扬］ xīngyáng〔動〕(気分が)高揚する．(気分を)高揚させる．〈～斗志〉闘志を高揚する．〔名〕＝'兴阳〔名〕'

［兴扬儿］ xīngyángr〔動〕にぎわっている．シーズンを迎えている．〈现在烤羊肉正在～〉いまジンギスカン料理はちょうど盛んなときだ．

［兴妖］ xīngyāo〔動〕妖術(ようじゅつ)・法術を用いる．［～作怪］〔成〕1) 妖術を施し、妨げになることをする． 2) 悪人が攪乱(かくらん)活動を行い、よからぬ思想を広める．ひそかに攪乱する；(«元曲・碧桃花・3»)．

〔兴一利〕 xīng yī lì 〔成〕（'不如除一害' と続き）一利を興すは一害を除くに如ᵇかず.

〔兴易〕 xīngyì 〔動〕(旧) 商売をする. 商う. ＝'兴生' 〈欲往他国～〉他国に商売をしに行こうとする；（«變文·大目乾連»）.

〔兴雨〕 xīngyǔ 〔動〕雨が降り始める. 〈天阴上来了、要～了〉空が曇ってきた、すぐ雨になる.

〔兴云〕 xīngyún 〔動〕（仙術などで）雲を起こす.

〔兴作〕 xīngzuò 〔動〕① 興起する. ② 創造する. ③ 築く. 建築する.

［狌㊁］ xīng ＝'猩' // ㊀ shēng

［星］ xīng ① 〔名〕星. (量) 〈一颗～〉一つの星. 〈～罗棋布〉空の星や碁盤の石のように一面に散らばっている；数多くのものが広く分布していることの形容；もとは'星罗云布' といった. ②（～子·ル）* 〔名〕小さな粒状のもの. 〈火～ル〉火花. 〈唾沫～子〉唾ᵗのしぶき. ③（～子）* 〔名〕はかりの目盛り. ④ 芸能界などのスター. 〈歌～〉有名歌手. 〈影～〉映画スター. ⑤ ほとほりぼし；二十八宿の一つ. ⑥ 〔名〕姓.

〔星班〕 xīngbān 〔名〕(書) 星の群れ.

〔星搬场〕 xīngbānchǎng 〔名〕(方) 流れ星； '搬场'は引っ越しをする；(閩).

〔星奔〕 xīngbēn 〔動〕＝'星夜奔忙'（☞'星夜'）

〔星崩ル〕 xīngbēngr 〔形〕(方) 非常に少ない；(東北). 〈俺们屯里、耗子虽说还有、已经是～的了〉我々の村には、ネズミはまだいるといっても、非常に少なくなっている.

〔星标〕 xīngbiāo 〔名〕(印) 星印. アステリスク. ＝'星号'

〔星表〕 xīngbiǎo 〔名〕(天) 恒星表.

〔星卜〕 xīngbǔ 〔動〕星占いをする. 〔名〕星占い.

〔星布〕 xīngbù 〔動〕＝'星罗棋布'（☞(字解) ①）

〔星彩〕 xīngcǎi 〔名〕ダイヤなどのきらめき. 〔～刚玉〕(鉱) スタールビー. スターサファイア. 〔～石〕(鉱) アストローアイト.

〔星辰〕 xīngchén 〔名〕星；総称； '一个(颗)～'とはしない. 〈闪亮的～〉きらめく星. 〔日月～〕日月星辰ᵗᵃ.

〔星驰〕 xīngchí 〔動〕(書) ① 星が飛ぶように急いで行く. 〈～前往〉飛ぶように進む. 〈檄书～〉檄文ᵍᵉᵏⁱが飛ぶ. 〈勒限～赴任〉期限を決めて急いで赴任させる；（«水滸·101»）. ② 星の夜に急いで行く. 夜通し道を急ぐ.

〔星虫〕 xīngchóng 〔名〕(動) イソギンチャク. 〔～门〕星口動物.

〔星窗〕 xīngchuāng 〔名〕(機) アストラル·ヘーチ.

〔星次〕 xīngcì 〔名〕(天) 星宿.

〔星等〕 xīngděng 〔名〕(天) 光度等級. 〔绝对～〕観察者との距離、すなわち天体を32.6光年（10パーセク）の距離に置いたときの等級. 〔视～〕肉眼での光度等級.

〔星点〕 xīngdiǎn 〔名〕① (図) アステリズム. ② 少量. (量) 〈他没～官架子〉彼には役人らしい気どりが少しもない.

〔星鲽〕 xīngdié 〔名〕(魚) ホシカレイ. ヤイトガレイ.

〔星斗〕 xīngdǒu 〔名〕星；総称； '一个(颗)～'とはしない. 〈满天～〉空一面の星. 〈满天的～对着他在摇晃〉空いっぱいの星が彼に向かってゆらめいていた.

〔星多夜空亮〕 xīng duō yè kōng liang 〔諺〕（'人多智慧广' と続き）星が多ければ夜空が明るい、人が多ければ知恵が多い. (転) みんなの知恵を集め、有益な意見を多く取り入れる. 三人寄れば文殊の知恵.

〔星发〕 xīngfā ＝'星奔' 〔動〕(書) 夜が明けないうちに出発する. 連夜急行する. 大急ぎで行く.

〔星敷〕 xīngfū 〔動〕（星のように）広がる, 拡散する.

〔星隔银河〕 xīng gé yínhé 〔連〕(書) 牽牛ᵍʸᵘと織女の伝説をひき、男女の仲が隔てられていることをいう. 〈沉沉良夜与谁语, ～月半天〉ふけゆくこの良き夜にだれも語り合う人がいない、私たちは天上の牽牛星と織女星のように天の川によってずっと隔てられることになるのだろうか、月はいま半天にかかっている；（«飛烟»）.

〔星工〕 xīnggōng 〔名〕(書) 星占いの学問にくわしい人.

〔星官〕 xīngguān 〔名〕① (書) 星. ② 星占いをする人.

〔星光〕 xīngguāng 〔名〕星の光. 星明かり. 〈～满天〉夜空一面に星が輝いている. 〈～闪烁〉星がきらきら輝いている.

〔星汉〕 xīnghàn 〔名〕(書) 天の川. 銀河. 〈～灿烂〉天の川がきらめいている. 〈～西流夜未央〉銀河はすでに西へ移って、夜がまだ尽きていない；（曹丕«燕歌行»詩）.

〔星号〕 xīnghào 〔名〕アステリスク；脚注や分段を示すのに用いられる星印（* ）. ＝'星标'

〔星河〕 xīnghé 〔名〕(天) 銀河. 天の川.

〔星花玉兰〕 xīnghuā yùlán 〔連〕(植) シデコブシ.

〔星回节〕 xīnghuíjié 〔名〕12月の別名； '星回'は一年を経過して星が再びもとの位置にめぐり帰ること.

〔星火〕 xīnghuǒ 〔名〕① 小さな火. 火花. 〔～燎原〕〔成〕＝'星星之火, 可以燎原'（☞'星星 xīngxīng'）② 新しい力のたとえ. 〈虽有几处～, 也都在扑灭中〉何か所か新しい力があるが、これらもまたみな消されつつある. ③ 流星の光焔ᵉⁿ. 〔形〕速い·急迫しているさま. 〈～赴潭州〉とるものもとりあえず潭州へ赴いた；（«元曲·望江亭·4»）. 〔～计划〕地方経済振興のため一点に集中的に発展させようとする計画. 〔急如～〕〔成〕足元に火がついたよう.

〔星货铺〕 xīnghuòpù 〔名〕(方) 雑貨店.

〔星级〕 xīngjí 〔名〕星印で表されたホテルの等級；星五つが最高. 〔五～饭店〕同上の星五つのホテル.

〔星棘茄鱼〕 xīngjíqiéyú 〔名〕(魚) アカグツ.

〔星际〕 xīngjì 〔名〕天体と天体の間. 星と星の間. 惑星間. 〔～飞船〕宇宙船. 〔～分子〕星間物質分子；恒星間空間に存在する物質分子. 主に炭素（C_2）·メタン（CH_4）·一酸化チッ素（NO）などの分子. 〔～航行〕宇宙航行. 〔～学〕宇宙航行工学. ＝'宇航学', '航天学' 〔～火箭〕星間ロケット. 〔～空间〕宇宙空間. 星間空間. 〔～旅行〕宇宙旅行. 〔～物质〕星間物質；恒星の間に充満する物質で、天体間の空気·ほこり·宇宙線も含む. ＝'星际介质' 〔～站〕 1)(電) サテライト·ステーション. 2)宇宙ステーション. (例)〈自动～〉同上.

〔星家〕 xīngjiā 〔名〕星で吉凶を占う人. ＝'星相家' 〈五行偏我遭时蹇, 欲向～问短长〉星まわりもひとえに私だけに悪い、星占い師にむかってめぐり合わせを尋ねたい；（«京本·11»）.

〔星降〕 xīngjiàng 〔動〕(書) 聖賢豪傑が生まれる.

〔星鲛〕 xīngjiāo 〔名〕(魚) タコの一種.

〔星蕨〕 xīngjué 〔名〕(植) アヤメシダ.

〔星君〕 xīngjūn 〔動〕(方) いたずらをする. 騒ぎたてる. 乱す；(呉). 〔～仔〕いたずらっ子.

〔星空〕 xīngkōng 〔名〕星空.

〔星离雨散〕 xīng lí yǔ sàn ＝'星离云散' 〔成〕分かれることのはやいたとえ. 分散のすみやかなたとえ；（李白«憶舊遊寄譙郡元參軍»詩）.

〔星历〕 xīnglì 〔名〕① 占星術と天文暦法を併せていう. ② 四季の星座図. こよみ. 暦書；天体が各時刻に経度線および緯度線の上にある位置を記した. 〔～表〕 1)(天) 天体位置推算暦. 天体暦. 2)曜日付きカレンダー時計.

〔星椋鸟〕 xīngliángniǎo 〔名〕(鳥) ホシムクドリ.

〔星流〕 xīngliú 〔名〕星の流れ；速いことのたとえ. 〈～似地飞过去〉星が流れるように飛び去った.

〔星绿藻〕 xīnglǜzǎo 〔名〕(植) 小さな藻の一種.

〔星罗棋布〕 xīng luó qí bù ＝'星罗云布' 〔成〕☞(字解) ①；（漢·班固«西都賦»）. 〈～的湖泊塘堰〉各地に点在する湖沼·貯水池. 〈长江下游, 大小湖泊～〉長江の下流に大小の湖が散らばっている.

〔星落云散〕 xīng luò yún sàn 〔成〕ばらばらに散る. 〈辽兵大败, 杀的～〉遼軍は大敗し、切りこまれてばらばらに散った；（«水滸·83»）.

〔星鳗〕 xīngmán 〔名〕(魚) マアナゴ.

〔星芒〕 xīngmáng 〔名〕星が放つ矢のような鋭い光；古代人は戦争の兆しと考えた. 〈阵解～尽〉陣を解くと、戦争の兆しといわれる星の光も消えた；（李白«塞下曲»詩）.

〔星毛虫〕 xīngmáochóng 〔名〕(虫) ナシホシケムシ. ＝'梨狗'

〔星毛珍珠梅〕 xīngmáo zhēnzhūméi 〔連〕(植) ホザキナナカマド.

〔星命〕 xīngmìng 〔名〕星占い. 占い者の術. 運を占う術. 〈你信～不信？〉きみは星占いを信じますか；（«二十年·26»）. 〔～家〕星占いをする人.

〔星沫〕 xīngmò 〔名〕つば. 〈微微吐出点舌头, 迸出些～〉ちょっと舌を出し、つばを飛ばす.

〔星眸〕 xīngmóu 〔名〕(書) 星のようにきらめくひとみ；奇麗な目をたとえていう.

〔星盘〕 xīngpán 〔名〕(天) アストロラーベ.

〔星期〕 xīngqī 〔名〕① 週間. 〈一个～〉一週間. 〔～报〕週報. 〔～历〕週単位の暦法. ② 曜日. 〈今天～几？〉今日は何曜日か. 〔～一〕月曜日. 〔～二〕火曜日. 〔～三〕水曜日. 〔～四〕木曜日. 〔～五〕金曜日. 〔～六〕土曜日. 〔～日〕〔～天〕日曜日；中国では習慣的に一週間の最後の日. 〔～历表〕曜日付きカレンダー時計. 〔～日工程师〕日曜日に田舎に出向き、新製品の開発や技術指導をする技術者. 〔～日学校〕(宗) 日曜学校. ＝'主日学' ③ '星期日' '星期天' 〔日曜日〕の簡称. 〔～例假除外日数〕(商) 日曜·祭日除外日数；荷役条件.

〔星气〕 xīngqì 〔名〕(書) 星と雲気により吉凶を占うこと.

〔星球〕 xīngqiú 〔名〕① (天) 天体. 〔～菌属〕(微) アステロコッカス属. ② (旧) 円形の灯籠ᵗᵒᵘ；宋代、元宵節になると都中で長いタケざおに円形の灯籠を掛け、その様は遠く近く、高く低く、まるで流星のようであったことからこの名がある. 〈龙楼两观, 见银烛～灿烂〉御門のやかたの両わきには銀の灯·星の灯が輝いている；（«古今·4»）.

〔星群〕 xīngqún 〔名〕星のグループ. 星群；7, 8個以上集まって形成している.

〔星三角〕 xīngsānjiǎo 〔名〕(機) スター·デルタ. 〔～接法〕スター·デルタ接続. 〔～起动法〕スター·デルタ起動法. 〔～形接线〕スター·デルタ結線.

〔星散〕 xīngsàn 〔動〕(書)（家族や友人が）星のごとくばらばらに散る.（一家）離散する.（まとまっていたものが）ばらばらになる, 散らばる. 〈摆设傢具, 谅早已～〉部屋飾りのものや家具は、おそらくとっくに散らばっているでしょう.

〔星煞〕 xīngshā 〔名〕災厄の一つ；星占い師の言葉.

〔星鲨〕 xīngshā 〔名〕(魚) ホシザメ.

〔星衫鱼〕 xīngshānyú 〔名〕(魚) トカゲハダカ. ヤモリハダカ.

[星士] xīngshì [名] (書) 星占い師. ＝'星家'

[星书] xīngshū [名] (旧) こよみ.

[星数] xīngshù [名] 天文.

[星霜] xīngshuāng [名] (書) 歳月をいう. <～屡改, 岁月频迁, 唐运告终, 五代更伯>歳月が経ってときは移り、唐朝の命運も終わりを告げ、五つの王朝が互いに覇を争うこととなった; («警世·10»).

[星速] xīngsù [形] (書) 速いたとえ. <～北上>素速く南から北へ行く.

[星岁] xīngsuì [名] (書) 年月; '星霜岁月'の略.

[星穗藨草] xīngsuì biāocǎo [連] (植) カンガレイ.

[星体] xīngtǐ [名] (天) 天体; 通常、個々の天体、月·太陽·火星·北極星などを指す.

[星天] xīngtiān [名] 星のある夜空. 清らかな夜空. <似乎要把～变成黑幕>まるで星空を暗い夜空に変えるかのようだった.

[星天牛] xīngtiānniú [名] (虫) ゴマダラカミキリ.

[星条旗] xīngtiáoqí [名] 星条旗.

[星图] xīngtú [名] (天) 星図. 恒星図. 天球図.

[星团] xīngtuán [名] (天) 星団.

[星位角] xīngwèijiǎo [名] (天) 視差角.

[星文] xīngwén [名] (書) 天文. 星象. 星のようす. <～太恶, 贼星逼帝坐甚急>星象はきわめて悪く、賊星が帝座に近づいて情況はさしせまっております; («海山·下»).

[星稀天凉爽] xīng xī tiān liángshuǎng [諺] ('星密太阳蒸' と続き) 夏の夜、星がまばらに見えるのは雲があるか、気流が動いているかなので、翌日は雲のある天気で涼しい. 星がびっしりと見えるのは、大気の透明度がよく空気が落ち着いているので、翌日は晴れて暑い.

[星系] xīngxì [名] (略) (天) 恒星系. ＝'恒星系' [～核] 恒星系の中心部分.

[星相] xīngxiàng ＝'星象' [名] ① (天) 星の明暗·位置·形の合称. ② 星占い. [～家] 星占い師. (例) <黄翁心里指望二子, 立刻科名, 见是～, 无不延接>黄翁は心中二子がただちに科挙に合格することを望んでいまして、星占い師だと見てとりますと、片っぱしから迎え入れます; («二拍·30»). ③ 星占いと人相見. <法号了然学问渊深, 以至医卜～, 无一不精>法名を了然といい、学問に造詣が深く、医術·八卦·星占い·人相見までくわしくないものはありませんでした; («三俠·6»).

[星象] xīngxiàng [名] ① 占星術. ② 星に現れる種々の現象. 星の状態.

[星协] xīngxié [名] (天) アソシエーション. 恒星連携集団; 起源を同じくする年齢の若い多数の恒星が広い空間に広がる星数密度の希薄な集団.

[星星] xīngxīng [名] 小さな点. しみ. ぽつぽつ. 数がわずかなたとえ. <天空晴朗, 一～薄云也没有>空は晴れわたり、一片の薄雲もない. <不知我贫道可有～缘法, 得见那老师父一面哩?>私にはその師匠に一度お目にかかれるような、つめのあかほどのご縁はありますでしょうか; («西遊·44»). [～点点(的)] 1) 小さなさま. 2) 小さくぽつぽつと散らばっているさま. 少なくてまばらなさま. (例) <山上开着～的野花>山にはまばらに野の花が咲いている. 3) ごく少ないさま. わずかなさま. かすかなさま. (例) <～知道一些>ほんのわずか知っているだけである. [～之火] わずかな火. (例) <这正是～, 能烧万顷之田>小さな火花が万頃の田を焼くとは、まさにこのこと; («西遊·16»). [一, 可以燎原] [成] 小さな火花も広野を焼き尽くすことができる; 新しく生じた小さなものが、やがて大きな勢力に成長することのたとえ. ☞ 次項

[星星] xīngxing [名] ① 星. ＝'星'; 俗語. <满天都是～>空一面星である. [～出来月亮落] [諺] 星が出て月が落ちる; 一日一日過ぎ去ること. (例) <～, 咱们娘两个一块儿混的岁月长啦!>一日一日と過ぎ、私たち母と子の二人が一緒に暮らす年月はこれからまだ長いですよ. [～眨眼, 大雨不远] [諺] 夏の夜に星がきらきらまたたいていたら、(大気中に水分が多く、密度が均一でないためで) まもなく大雨が降る. ② (方) 砕けくず; 西北. [干饼～] '饼子'の残りで乾いたくず. ☞ 前項

[星行] xīngxíng [動] (書) 連夜、急行する.

[星形] xīngxíng ＝'星型' [名] 星形. アストラル. [～扳手] (機) スター·スパナー. [～臂] (機) スパイダー·アーム. [～测膛规] (軍) 口径測定ゲージ. 星型ゲージ. [～齿轮] (機) スター·ギヤ. [～电动势] (電) Y起電力. [～电流] (電) Y電流. [～发动机] (機) Y型発動機. [～阀] (機) スター·バルブ. [～规] (機) スター·ゲージ. [～胶质细胞] (医) アストロサイト. [～接] (電) Y結線. [～接线] (電) スター結線. [～孔] (機) スター·ホール. [～连接] (電) 星形接続. スター接続. [～流] (電) Y電流. [～轮] (機) スパイダー. ジェネバ·カム. [～母细胞] (医) アストロブラスト. [～曲线] (数) アステロイド. [～手轮] (機) スター·ハンドル. [～锑锭] (機) スター·アンチモン. [～铁] (機) スター. [～细胞瘤] (医) アストロチトーム. [～线] (数) アストロイド. 曲線. [～钻头] (機) クロス·ビット.

[星宿] xīngxiù [名] (天) ① 古く星座を指した; 二十八宿に分けられる. ☞ '星座' ② 星. ＝'星星' ③ 星回り. 星命家が人の時の巡り合わせを言う; 人間の一年間の運勢は星の神の当番と関係がある. [～不利] 星宿の運行によって運が悪い. 星回りがよくない. (例) <二则他的～, …>二つにはあの子の星回りがよくないので、…; («紅樓夢·36»). ④ ほとほりぼし; 二十八宿の一つ. [～一] (天) 海蛇座のα星.

[星宿菜] xīngxiùcài [名] (植) サウトラノオ. ヌマトラノオ.

[星宿儿] xīngxiùr [名] (方) 星; 四川. <硬是天上～下凡>きっと天の星が下界したのだろう.

[星轩] xīngxuān [名] (書) 嫁ぐときに使う車両.

[星学] xīngxué [名] ① 昔、天文学で星の明·暗·薄·蝕などの形状に基づいて占う方法. ② 人の生年月日時をもって運命を推算し、吉凶を判断することを研究する方法.

[星鸦] xīngyā [名] (鳥) ホシガラス.

[星眼] xīngyǎn [名] (書) 美人のつぶらな目·ひとみ. 丸くて輝いている目. ぱちっとしたきれいな目; 多く女性の美しい目についていう. <只见那红衣色女向前, 柳眉倒竖, ～圆睁, 道: …>するとかの赤い服を着た女が進みでて、柳眉をさかだて、ぱっちりしたひとみをまんまるに見ひらいて、…と言います; («警世·11»). [～剑眉] 男らしい顔立ち; ぎょろりとすごみのある目ときりっとしたまゆ.

[星夜] xīngyè [名] 夜間. 夜おそく; 夜通し. 夜に日をついで急ぐこと. 多く修飾語. ＝'夜晚' <～赶到了灾区>夜を徹して被災地に急行した. <在～拿着一支枪, 站在矮树背后>夜通し銃をもって、低い木の後に立っている. <先锋陆卒探知钱镠～走回, …>先鋒をつとめる陸卒が銭鏐が夜のあいだに戻っていたことを察知して、…; («古今·21»). <～赶到军前>夜通し急いで軍前に駆けつけた; («水滸·96»). <震～到了青城, …>(陳)震は夜おそく青城に到着すると、…; («三國·81»). <～望河中府走一遭>夜を徹し河中府に駆けつける; («王西廂·4·4»). [～奔忙] [成] 夜更けまでも奔走する. [～行军] 夜間行軍.

[星移斗转] xīng yí dǒu zhuǎn [成] 星移り年変わり; 時の流れのたとえ. ＝'斗转星移' <～, 日月如梭>時は移り月日の過ぎるのは早い; («醒世·21»).

[星鲻] xīngyì [名] (魚) ノミノクチ.

[星油] xīngyóu [名] (鉱) アストラル·オイル.

[星鱼] xīngyú [名] (動) ヒトデ. ＝'海盘车'

[星榆] xīngyú [名] (書) 多くの星がニレの実のように並んでいるさま.

[星雨] xīngyǔ [名] 星雨. 流星雨.

[星月交辉] xīng yuè jiāo huī [成] 星と月がかわるがわる光り輝く. 星と月の光が入り混じって、照り輝くこと.

[星云] xīngyún [名] (天) 星雲. [～扁鲨] (魚) コロザメ. [～假说] [～说] (天) 星雲説. [～群] (天) 星雲群. [～线] (天) 星雲線.

[星陨] xīngyǔn [名] (天) 流星が地球に接近したとき、地球の引力により落ちること.

[星占] xīngzhān [名] 星占い. [動] 同上をする.

[星铢] xīngzhū [名] (書) わずかな重さ. 微量. 僅少; '铢'は古代の重量単位.

[星主] xīngzhǔ [名] 旧小説で、品徳や行いの優れた主人公が天上界をつかさどる星の転生であるとして、その星を'星主'と称した. «水滸»の宋江は天魁星という. また、迷信によれば、天上の各星にはそれぞれ主たる人物がいて大物を表している. <只因我赤身露体, 难见～>私は真っ裸でありますので、偉い方にお会いできません; («三俠·5»).

[星状] xīngzhuàng [形] 星状(の); 不完. [～晶] (気) 雪の結晶の中で星状のもの. [～锑锭] (機) 精アンチモン. [～图形] (鉱) アステリズム. [～物] (印) アステリスク.

[星子] xīngzi [名] ① (方) 星. <满天的～>満天の星. ② ☞ 字解 ②. ③ ☞ 字解 ③.

[星座] xīngzuò [名] (天) 星座; 今日の天文学では88星座に分けている. ☞ '星宿'

[惺] xīng ① 悟る. ② 賢い(人). 聡明な(人).

[惺松] xīngsōng ＝'惺忪' [形] ① 寝ぼけたさま. 起きたばかりで目が覚めきらない. しょぼつく. ぼんやりしている. ものうい. <阿贵用手揉一揉～的睡眼>阿貴は手で寝ぼけまなこをこすった. [睡眼～] 寝ぼけまなこでまださめきっていない. 眠たくて目がしょぼついている. ② (書) はっきりしている. 明晰である. <初醒未～>覚めたばかりではっきりしない. ③ 揺らいで定まらない.

[惺惺] xīngxīng [形] (書) ① 頭がすっきりしている. 意識がはっきりしている. 頭がさえている. ② 聡明である. 機転が利く. ③ とぼけている. [～作态] [成] もっともらしい態度をとる. とぼける. (例) <她那种～不过是骗人的把戏>彼女のあのとぼけた態度は人をだますお芝居である. ④ ＝'假惺惺(的)' [名] 聡明な人. [～人] 同上. [～惜～] [諺] 聡明な者は聡明な者を惜しむ. (転) 1) 英雄は英雄を惜しむ. (例) <单寄与我, 也是～的意思>私にだけお寄せになったのも、聡明な人はその同類を求めるのお気持ちからだ; («紅樓夢·87»). (例) <自古以来～>昔から聡明な人は聡明な人をたいせつにする; («西廂記·1·3»). 2) 同類は相哀れむ. 人みな同類を惜しむ. 類は友を呼ぶ. 同じ仲間どうしでたいせつにしあう. (例) <其实我同陈仲眉并没有大不了的交情, 不过是～的意思>実際、私は陳仲眉とそれほどつ

X

き合いはなく、ただ同類相哀れむというぐらいだった；（«二十年・15»）．圓 '好汉惜好汉' とも続く；（«水滸・2»）．［～相惜］＝'惺惺惜惺惺'

[猩] xīng〔名〕動 ショウジョウ．オランウータン．〈～～〉同上．

［猩红］xīnghóng〔名〕スカーレット．火のような赤い色．真紅．＝'大红'，'绯红'［～色］1)同上．2)赤茶色；染料．〔形〕火のように赤い．〈～的榴火〉真っ赤なザクロの花．〈两片～的略略张开的嘴唇〉やや開いた真っ赤な唇．〈木棉盛开时满树～〉キワタの花が満開になると木が火そのもののようだ．［～毡］真っ赤な小さなカーペット．

［猩红热］xīnghóngrè〔名〕医 猩紅熱；日語．

［猩儿活］xīngrhuó〔名〕方 表面のつくろい．うそ．みせかけ．もったいぶり．

［猩色］xīngsè ＝'猩红〔名〕'

［猩猩］xīngxing〔名〕動 ☞ 字解．［～草］植 ショウジョウソウ．［～木］植 ショウジョウボク．ポインセチア．＝'一品红'

［猩血色］xīngxuèsè〔名〕えんじ色．

[腥] xīng ①においが生臭い；魚や肉のようなにおい．〈血～〉血なまぐさい．〈总是羊肉好吃，却又怕沾上～味〉いつになってもヒツジの肉はおいしいけど、においがしみつくのはいやだ．②〔名〕魚・肉などの生臭もの．〈他不吃～〉彼は生臭ものを食べない．③〔形〕方 いんちきである；北京．〈怎么净爱玩儿那种～玩艺儿？〉どうしていんちきな遊び事ばかりしたがるのか．〈把不出～来〉いんちきを見抜けない．〈～把式〉（大道芸の）いかさま武術．〈～赌〉いんちき賭博．〈～活儿〉（賭博で）いかさまを使う．

［腥臭］xīngchòu〔形〕生臭い．〈杯子里的葡萄酒浮起了血一样的～〉杯のブドウ酒は血のような生臭さを立てていた．

［腥德］xīngdé〔名〕書 けがれた徳．悪徳．

［腥的臭的］xīngde chòude〔連〕旧 生臭いものと悪臭のもの．転 素性のわからない人．〈～弄到家来〉素性のわからない人を家につれてくる；（«兒女・40»）．

［腥赌］xīngdǔ〔名〕いんちき賭博．

［腥风］xīngfēng〔名〕生臭い風；戦場の風．〈杀得血流成河，～十里〉殺して血は流れて川を成し、生臭いにおいがあたりにたちこめている．〈～吹折陇头麦，日照旌旗虎帐空〉血なまぐさき風は隴のムギを吹き折り、日は旗を照らし、陣営のとばり空なし；（«紅樓夢・78»）．［～血雨］［血雨～］血なまぐさい戦場；戦場の凄惨なさまのたとえ．

［腥锅里］xīngguōli〔諺〕（'熬不出素豆腐来' と続き）生臭い物を煮ているなべで豆腐を煮て精進料理を作ることはできない．転 よくない素地の中からは優れたものは生まれてこない．

［腥号号(的)］xīnghāohāo(de)〔形〕方 生臭いにおいが鼻をつくさま．

［腥曷］xīnghé〔形〕方 生臭い；呉．

［腥黑穗病］xīnghēisuìbìng〔名〕農 ムギの墨黒穂病．

［腥秽］xīnghuì〔形〕生臭くてきたない．〈气味～难闻〉においが生臭くて、いやなにおいである．

［腥架子］xīngjiàzi〔名〕鼻持ちならない横柄な態度．［摆～］同上をとる．

［腥里咕奈］xīngligūnai〔形〕方 生臭い；北京．〈这鱼～的，挂外头去！〉この魚は生臭いから外に掛けてきなさい．

［腥腻］xīngnì〔形〕生臭く油じみている；台所など．

［腥气］xīngqi〔名〕生臭いにおい．〈一股子～〉ぷんとにおってくる生臭いにおい．〈他仿佛闻到了～〉彼は生臭いにおいをかいだようだった．〔形〕生臭い．

［腥儿］xīngr〔名〕方 いかさま．いんちき；北京．〈那骗子使了个～〉あのぺてん師はいかさまを使った．

［腥肉］xīngròu〔名〕生臭い肉．

［腥臊］xīngsāo ＝'腥膻'

［腥膻］xīngshān〔名〕①血や牛肉・ヒツジ肉などの生臭いにおい．圓 次例は曲中の例．〈你道是啖肉食～，视绮罗俗厌〉あなたは肉をくらうは生臭く、綺羅を見る（着る）は俗悪であると言う；（«紅樓夢・5»）．②いやなにおい．③悪どいこと．鼻持ちならないこと．嫌悪を感じさせること．④侵入してきた北方の遊牧民族を指していう．

［腥手污脚］xīngshǒu wūjiǎo〔連〕手足が生臭い；殺人を犯すこと．〈免得～〉人を殺さなくてすむ；（«水滸・34»）．

［腥汤］xīngtāng〔名〕方 肉のスープ．

［腥味(儿)］xīngwèi(r)〔名〕生臭いにおい．〈先闻惯了～，以后好卖鱼呀！〉まず生臭いにおいをかぎなれたら、魚を売ることができるよ．［血～］血生臭いにおい．

［腥蕴蕴(的)］xīngwēnwēn(de)〔形〕方 生臭いさま；呉．

［腥闻］xīngwén〔名〕書 スキャンダル．醜聞．悪評．＝'丑闻'

［腥乌麦］xīngwūmài〔名〕農 コムギの網なまぐさ黒穂病．

［腥油］xīngyóu〔名〕豚油．ラード．

[煋] xīng［煋子］（xīngzi）＝'星②'

[骍] xīng ①動 赤ウマ．赤ウシ．＝'牸'〈～牡〉（-mǔ）赤い雄ウシ．②赤い色．〈～刚〉（-gāng）1)赤くて硬い土質．2)赤い雄ウシ．〈～犅〉（-gāng）赤い雄ウシ．③〔名〕姓．

[箵] xīng ☞ '笭箵'（☞ '笭'）

[刑] xíng ①〔名〕刑．刑罰．〈徒～〉懲役刑．②〔名〕仕置き；拷問・虐待など．〈受～〉拷問を受ける．③刑罰を加える．拷問する．④刑具．拷問用具．〈动～〉拷問する．⑤〔名〕姓．

［刑逼］xíngbī〔動〕刑を加える方法で強制的に自白させる．〈两个壮汉叫老人背过脸，合同～〉二人のたくましい男は老人に後ろを向かせ、一緒に刑を加え自白を強要した．

［刑毙］xíngbì〔動〕旧 刑を受けている際、死亡する．〈又有赵大～，故此文书到时，包公例应革职〉さらに趙大が刑死したため、文書が到着すると、包公は規則どおり任を解かれなければなりませんでした；（«三俠・6»）．

［刑部］xíngbù〔名〕旧 司法事務を取り扱う中央官庁．［～大堂］刑部尚書；清代の中央政府の官吏は自分たちの長官を'大堂'と称した．

［刑不上大夫］xíng bù shàng dàfū〔連〕刑罰は大夫の身には加えぬ；士大夫の面目を重んじ、かつその節義を奨励するため；（«禮記・曲禮上»）．

［刑不厌轻］xíng bù yàn qīng〔成〕刑罰は重いよりは、むしろ寛大に失するほうがよい；（陸賈«新語»）．

［刑场］xíngchǎng〔名〕刑場．

［刑车］xíngchē〔名〕護送自動車．

［刑臣］xíngchén〔名〕書 宦官．

［刑错不用］xíng cuò bù yòng〔成〕人民に犯罪者がなく刑罰を用いることがない；世の中がよく治っているたとえ；（«漢書・武帝紀»）．

［刑打］xíngdǎ〔動〕刑罰として打つ．〔名〕殴る刑罰．〈受～〉同上を受ける．

［刑典］xíngdiǎn〔名〕①刑法．②刑法法典．

［刑罚］xíngfá〔名〕法 刑罰．〈处以～〉刑罰に処す．［～严明］〔成〕秋霜烈日．

［刑法］xíngfǎ〔名〕①法 刑法；日語．［～典］刑法法典．［～学］刑法学．②旧 法律による懲罰．〈你去那受～尸骸上烈些纸钱〉あなたはあの死刑になった屍のところへ行き'纸钱'を燃しなさい；（«元曲・竇娥冤・3»）．☞ 次項

［刑法］xíngfa〔名〕犯人に対する体罰．〈动了～〉体罰を与えた．〈用种种～拷问他〉いろいろな体罰で彼を拷問する．〈受了～〉体罰を受ける．〈后来加起～来，…〉あとで拷問をかけだすと、…；（«醒世・13»）．☞ 前項

［刑范］xíngfàn〔名〕典型．＝'型范'

［刑房］xíngfáng〔名〕旧 ①刑法・裁判事務を取り扱う役人．［～书吏］県役所で刑事公文をつかさどる小役人．例〈～俱一一点名〉刑事事件係の小吏が一人一人点呼を取ります；（«紅樓夢・86»）．②刑事事件をつかさどる役所．③体罰・拷問などに使う場所．処刑室；多くは私刑など違法のものを指す．

［刑迹］xíngjì〔名〕挙動．振る舞い．転 慎み；'刑'は'形'の仮借字．〈无～〉不作法である．〈直言更亦无～〉なおいっそうぶしつけに直言する；（«變文・大目乾連»）．

［刑警］xíngjǐng〔名〕略 刑事警察；刑事および刑事に関する科学技術工作者を含む．＝'刑事警察'

［刑具］xíngjù〔名〕刑具．拷問の道具．〈私刑拷打的～〉リンチ用の責め道具．

［刑尅］xíngkè〔名〕略＝'刑伤损克'

［刑戮］xínglù〔動〕書 処刑する．〈免于～〉処刑を免れる．〈横遭～〉不当に処刑される．

［刑律］xínglǜ〔名〕刑法．〈触犯～〉刑法にふれる．

［刑马压羊］xíng mǎ yā yáng〔成〕古代、誓いを立てる礼で、いけにえのウマ・ヒツジを殺すこと；'刑''压'は殺すの意味；（«戰國策・齊策»）．

［刑名］xíngmíng〔名〕①法律；特に刑法に関するもの．法律訴訟に関する事柄・学問．〈喀先生学的是外国～〉喀先生が学んだのは、外国の法律である；（«官場・58»）．［～官］司法官．［～之学］法学．②刑罰の名称．〈职掌～〉職務として刑罰をつかさどる；（«元曲・竇娥冤・4»）．③清代、刑法に関することをつかさどっていた'幕友'〔私設顧問〕．刑事裁判所の書記・文書係．［～老夫子］同上．［～师爷］同上に対する呼称．例〈原来上海各钱庄多是绍兴帮开的，和各衙门的～是同乡〉もともと上海の各両替商は多く紹興の人で、各役所の法廷書記とは同郷であった；（«二十年・7»）．

［刑墨］xíngmò〔動〕書 '墨刑'に処す．

［刑期］xíngqī〔名〕刑期．刑に服する期間．

［刑人］xíngrén 書〔名〕①刑罰を受けた人．刑を受けて不具になった者．②しもべ．下役．〔動〕人を死刑にする．

［刑辱］xíngrǔ〔名〕書 刑罰で人を傷つけ、辱めること．

［刑伤］xíngshāng〔名〕書 拷問によるけが．

［刑伤损克］xíng shāng sǔn kè〔成〕相性などの合わないこと．差し障り；（«十二樓・合影樓»）．

［刑赏］xíngshǎng〔名〕書 刑罰と恩賞．賞罰．［～不察］〔成〕懲罰と奨励をあきらかにしない；（«韓非子・飾邪»）．［～分明］懲罰と奨励があきらかである．

[刑史] xíngshǐ〔名〕(旧) 刑法の文書をつかさどる官吏.
[刑事] xíngshì〔名〕(法) 刑事. 刑法に関すること. [〜案件]刑事事件. [〜处分]刑事処分. [〜法庭]刑事法廷. [〜犯]刑事犯. [〜警察]刑事. [〜拘留](刑事上の)拘留ᵏᵒᵘʳʸᵘ. [〜判决]刑事事件の判決. [〜诉讼]刑事訴訟. [〜责任]刑事責任. [〜罪]刑事犯罪.
[刑书] xíngshū〔名〕(書) ① 法律. ② 刑法の書籍. ③ 刑法の条文；春秋時代、鄭国大夫の子産が鼎ᵏᵃⁿᵉに刻み公布したもの. ＝'刑鼎' 〈又如子产铸〜, 只是禁人犯法, …〉また子産の刻した'刑书'のごときはただ法を犯すを禁じたのみ、…；(«二拍・1»).
[刑堂] xíngtáng〔名〕(旧) 刑を行う部屋.
[刑庭] xíngtíng〔名〕(略) 刑事訴訟を審理する法廷. 刑事法廷. 刑事裁判所. ＝'刑事法庭'
[刑网] xíngwǎng〔名〕法の網；刑法のたとえ. 〈难脱〜〉法の網からとても逃げられない.
[刑问] xíngwèn ＝'刑讯'
[刑宪] xíngxiàn〔名〕刑罰. 刑法. ＝'刑名' 〈葫芦提遭〜〉やみくもに刑罰をうけた；(«元曲・竇娥冤・3»).
[刑讯] xíngxùn (書)〔名〕拷問；[拷〜]. [〜逼供]拷問で自供を強要する. [〜室]拷問部屋. 〔動〕刑罰をもって尋問する. 自供させるため拷問する；肉体的精神的苦痛・圧迫を加えて自白を強要する.
[刑余] xíngyú〔名〕(書) 釈放された罪人.
[刑狱] xíngyù〔名〕(白) ① 裁判. ② 監獄を管理する役人.
[刑章] xíngzhāng〔名〕刑法典.
[刑杖] xíngzhàng〔名〕杖刑ʲᵒᵘᵏᵉⁱ.
[刑侦] xíngzhēn〔名〕刑事探索.
[刑种] xíngzhǒng〔名〕(略) 刑罰の種類. ＝'刑罚种类'
[刑诛] xíngzhū〔動〕(書) 刑罰を加えて誅殺ᶜʰᵘˢᵃᵗˢᵘする.
[刑尊] xíngzūn〔名〕(白) 司法官に対する尊称.

[邢] xíng〔名〕姓.

[行㊀] xíng

① 歩く. 歩行する. 出かける. 行く. ＝'走' 〈日〜千里〉一日に千'里'行く. (方) 広東方言などや旧白話では動詞として独立する. 〈〜不多路便到了〉あまり行かないうちに着いた；(«古今・40»). 〈借宿一宵, 明日早〜〉一夜の宿を借り、明日早く出かける；(«水滸・2»). 〈〜不上一二里, 早是脚疼走不动, 坐在路旁〉1, 2 '里'も行かないうちに早くも足が痛くて歩けなくなり、道の傍らに腰をおろした；(«京本・15»). ② 旅に用いるもの. 〈〜装〉旅装. 旅仕度. 〈〜箧〉旅行用の荷物箱. ③ 移動する. 〈〜灶〉持ち運びできるかまど. 〈〜商〉行商. ④ 広める. 流行する. 〈通〜全国〉広く全国に行われる. 〈风〜一时〉一世を風靡ᶠᵘᵘᵇⁱする. (方) 呉方言では独立して動詞として用いられる. 〈现在妇女勿大〜着旗袍〉現在では女性の間ではあまり'旗袍'ははやっていない. ⑤ 実際に行う. 〈试〜〉試みに行う. 〈便宜〜事〉適宜処理する. 〈官司怒, 要〜鞭挞〉役人は怒ってむち打とうとします；(«宣和»). 〈我既和你做夫妻, 凭你〜〉あなたと夫婦になっている以上、あなたのご随意に；(«京本・10»). (公) (前に単音の副詞をおき後に2音節の動詞をおいて)ある活動をする. この場合2字複合して一つの副詞を作っているとみてよい. 〈即〜查复〉ただちに調査のうえ報告されたい. 〈另〜通知〉別途通知する. 〈尽〜扫荡〉すべて掃蕩ˢᵒᵘᵗᵒᵘする. ⑥ (旧xìng)振る舞い. 行動. 〈言〜〉言行. 〈品〜〉品行. 〈观李郎之〜, 贫士也〉李さんのようすは貧乏書生ですな；(«虬髯»). ⑦〔形〕よろしい. ＝'可以' 〈〜, 就照这样办吧！〉よかろう、こうすることにしよう. 〈没准备就开会可不〜〉準備なしに会を開くのはよくない. 〈这饭〜了, 把火关上吧！〉御飯が炊けたから火を止めよう. 〈你们也要多写信来才〜〉みんなもたくさん手紙を書いてください. ⑧〔形〕能力がある. 〈你真〜！〉きみはまったく大したものだ. 〈你还〜〉あなたはよくできる. ⑨ もうすぐ. ＝'将要' 〈〜将毕业〉もうすぐ卒業する. ⑩〔形〕(方) 丈夫でない；[四川]. 〈这张桌子〜得很〉この机はぐらぐらしている. ⑪ (白) 現代語の'下雨'の'下'に同じ. 〈卿可召黄河神〜雨么〉卿は黄河の神を召して雨を降らせる事ができるか；(«宣和»). ⑫ 代理する. 兼ねる. 〈便以司农田子华〜南柯太守事〉それで司農の田子華に南柯太守の仕事を代理させた；(«南柯»). ⑬ 古詩の一つの体裁；例えば'琵琶行' '兵车行'など. ⑭〔名〕姓. // ㊁ háng, ㊂ hàng, ㊃ héng

[行百里者半九十] xíng bǎilǐ zhě bàn jiǔshí〔諺〕100'里'を行こうとする者は90'里'で半分とする. (喩) 事を完成するには、完成間際でも気を緩めてはいけない；(«戰國策・秦策»). 〈这座大楼虽近完工了, 但〜, 必须加倍努力〉このビルは完成に近いがまだ半分だとして倍旧の努力をしなければならない.
[行板] xíngbǎn〔名〕(音) アンダンテ；ゆったりした調子で.
[行本] xíngběn〔名〕公文. 公文書. 〈正厅上太守升衙, …大案前〜把〉ちょうど太守が役所に入られます、…公務机の上の公文書もほんのわずかでございます；(«董西廂・8»).
[行笔] xíngbǐ〔動〕運筆する；'起笔'〔書き始める〕から'收笔'〔書き終える〕まで.
[行比伯夷] xíng bǐ Bóyí〔成〕言行や道徳が伯夷ʰᵃᵏᵘⁱのように高潔である；(«楚辭・九章・橘頌»).
[行痹] xíngbì ＝'风痹'
[行必诚义] xíng bì chéng yì〔成〕その人の行動に誠や義があることをいう；(«呂覽高義»).
[行兵] xíngbīng〔動〕(白) いくさを行う. 〈昔人有诗单道着倭寇〜之法〉昔の人が倭寇ʷᵃᵏᵒᵘのいくさのやり方を詩でうたっております；(«古今・18»).
[行病] xíngbìng〔動〕(白) 病気をまき散らす. 〈勿复〜人间, 可保无事〉二度とこの世に病気をまき散らさなければ命は助けてやろう；(«古今・13»).
[行波] xíngbō〔名〕(物) 進行波. [〜管]進行波管. [〜天线]進行波空中線. 波アンテナ. ウェーブ・アンテナ.
[行捕] xíngbǔ〔動〕(白) 逮捕する. 捕まえる.
[行步] xíngbù〔名〕(白) 歩き方. 〈〜舒徐, 语音清亮〉歩き方は悠々として、澄んでよく通る声をしている；(«醒世・9»).
[行部] xíngbù〔動〕(白) 各県の政情を巡回視察する. 〈适督邮〜至县, 玄德出郭迎接, 见督邮施礼〉ちょうど督郵が県視察にやって来たので、玄徳は城外に迎え、督郵に礼を尽くしてまみえた；(«三國・2»).
[行不得] xíngbude〔動〕① してはいけない. ② 通ってはいけない. 行ってはいけない. [〜也哥哥]〔熟〕もと、シャコ(鷓鴣)の鳴き声をなぞらえたもの. また、詩人が別離の情を述べるのに用いたところから、旅路の困難なこと、世渡りのむずかしいことをいう.
[行不动] xíngbudòng〔動〕歩けない. 〈有病就〜了〉病気だと歩けなくなる.
[行不更名] xíng bù gēng míng〔諺〕('坐不改姓'と続き)堂々と名を名乗る；硬骨漢は人を欺かない. 心にくもりがなく、本当のことを言う. 〈我〜, 自我便是阳谷县人氏, 姓武名松, …〉私は何をかくしましょう, 陽谷県の出身にて、姓は武、名は松、…；(«金瓶梅・1»). 〈洒家〜, 青面兽杨志便是〉おれは逃げも隠れもしない、青面獣楊志とはこのおれのことだ；(«水滸・17»).
[行不顾言] xíng bù gù yán〔成〕言行が一致しない. やることと言ったことが違う.
[行不开] xíngbukāi ↔'行得开'〔動〕①(障害あり)自由に行けない. ②(さしさわりがあって)することができない. ③ 広められない.
[行不去] xíngbuqù〔動〕① 行くことができない. 通れない. 通行不能である. ↔'行得去' ② (白) 実行できない. うまくいかない. ↔'行得去' ＝'行不通', '作不到' 〈就只这话说着容易, 作起来只怕也有好些〜的〉とはいえ、言うことは簡単ですが、いざやってみると実行できないこともずいぶんとあるのではないかしら；(«兒女・33»). 〈但只是如今世上是〜的〉けれども今の世の中では通りませんよ；(«紅樓夢・4»).
[行不胜衣] xíng bù shèng yī〔成〕体力が微弱であることのたとえ；(«荀子・非相»).
[行不通] xíngbutōng〔動〕① 通じない. 行き詰まる. ↔'行得通' 〈办法〜〉方法が通じない. 〈这样形式上很革命, 但是缺乏灵活性, 就〜〉これは形式的にはたいへん革命的だが、弾力性に欠けているのでうまくいくものではない. ② 通行できない.
[行不由径] xíng bù yóu jìng〔成〕道を行くに近道をしない. (喩) 公明正大である. 近道をしない. 不正な手段で私利を図ることをしない；(«論語・雍也»). 〈就不慌不忙斯斯文文〜的走到上房来〉そこで慌てず威儀を正してまじめくさって母屋へとやってまいりました；(«兒女・33»).
[行财] xíngcái〔名〕(白) 番頭. 手代. 〈你无故只是他家〜〉おまえはあの家のただの番頭にすぎない；(«金瓶梅・86»). 〈手下管着四五十个〜管干〉手下に4, 50人の番頭を指図し管理させている；(«水滸・61»).
[行财买免] xíng cái mǎi miàn〔成〕賄賂ʷᵃⁱʳᵒを使って罪を免れること；(«姻緣・66»).
[行财纳礼] xíng cái nà lǐ〔熟〕(白) 結納をおさめる. 〈当下两边俱说允了, 少不得〜〉さっそく双方が承知して、おきまりどおり結納のやり取りを行った；(«京本・13»).
[行藏] xíngcáng〔名〕① (書)(出所・進退・名誉・体面にかかわる事についての)身の処し方. 〈只求推算目下〜则个〉今の身の処し方を占ってください；(«水滸・61»). ② (書) 行跡. 来歴. 由来. 根拠. 秘密. 内幕. 〈露〜〉来歴が明らかになる. 正体がばれる. 〈看破〜〉来歴・素性を見破る. 〈如今他把我的〜说的来如亲眼见的一般〉いま彼女は私のことを自分が見てきたかのように言っている；(«兒女・5»). 〈大师一一问〜〉大師は一つ一つ履歴を尋ねた；(«王西廂・1・2»). ③ (書) 行方. 動静. 〈此地贼寇颇多, 长者可知他的〜吗？〉ここは賊がすこぶる多いんだが、ご老人、やつらの行方をご存知か；(«警世・21»). 〈他汉子的〜, 老婆岂有不知？〉亭主の行き先を女房が知らぬはずなかろう；(«古今・40»). ④ (白) 身なり. 姿. 〈方才在天齐庙相遇, 怎的又装扮成那等个〜, 却是为何？〉先程、天斉廟ᵇʸᵒᵘでお会いしたときには、どうしてあのような姿に扮装ᶠᵘⁿˢᵒᵘしておられたのですか、いったい何のために；(«兒女・39»). ⑤ (白) 家柄と品行. (転) 生活. 日常生活. 〈若向二亲能孝顺, 便招千佛护〜〉もしも両親に孝行を尽くすことができたら、千人の仏が日常生活を守ってくださる；(«變文・故圓鑒»).
[行藏卷舒] xíng cáng juǎn shū〔成〕人の出仕と隠居をいう. 〈凡人〜, 君子尚其达节〉人が出仕あるいは退隠するときには、節義を通

すことをたいせつにするものである；〔«夜怪»〕.

〔行草〕 xíngcǎo 〔名〕行書と草書.

〔行茶〕 xíngchá 〔動〕婚約する.

〔行茶过水〕 xíng chá guò shuǐ 〔成〕親密な交際をする；（«金瓶梅・20»）.

〔行缠〕 xíngchán 〔名〕きゃはん．ゲートル． ＝'绑腿' 〈青白～扎着裤子口〉青と白とのきゃはんで、ももひきのすそを結わえている；（«京本・10»）.〈腿系着粗布～〉足には粗布のきゃはんをつけている；（«宣和»）.

〔行常〕 xíngcháng 旧〔名〕普通なこと．並のこと．〔副〕いつも.

〔行车〕 xíngchē 〔動〕車を通す．車・機械を動かす．〈安全～十万公里〉安全に10万km車を運転する．〈这是沼泽地带，不能～〉このあたりは沼地なので、車が通ることはできない．〔～表〕（乗り物の）時刻表．〔～道〕車道．〔～费〕機ランニング・コスト．〔～机件〕走り装置．〔～时间〕機ランニング・タイム．〔一表〕ダイヤグラム．〔～速度〕走行速度．走行スピード．〔～辛烷值〕化走行オクタン価．〔～执照〕車の運転免許証． ☞'行车 hángchē'

〔行程〕 xíngchéng 〔動〕旧旅に出発する．〔名〕①行程．道のり．道程．路程． ＝'路程' 〈历史发展～〉歴史発展の道程．〈他可以送你到重庆，以后的～就更容易了〉彼はあなたを重慶に送ることができます、以後の行程はまもなくもっと容易になります．〈辰河滩水既太多，～也就慢得极可以〉辰河の浅瀬の水はとても多いので、行程もかなりゆっくりしなければならない．②機〔物〕ストローク．スロー．行程．〔～变换器〕行程変更器．〔～长度〕ストローク長さ．〔～挡块〕ストローク・ドッグ．〔～范围〕〔～极限〕ストローク・リミット．〔～控制〕ストローク・コントロール．〔～调整〕ストローク調整．〔～限制器〕ストローク・リミッター．③旧旅立ち．〈这～宜疾，不宜晚〉この旅立ちは急ぐほうがよく、おそくなってはいけない；（«元曲・望江亭・1»）.

〔行成〕 xíngchéng 〔動〕旧①和議がととのう．②講和を求める．

〔行成于思〕 xíng chéng yú sī 〔成〕物事が成功するためには、よく考えることがたいせつである．よく考えれば成功する．〔～，毁于随〕〔諺〕よく考えれば成功し、いいかげんにすれば失敗する；（韓愈«進學解»）.

〔行驰〕 xíngchí 〔動〕旧（船や車を）動かす．

〔行持〕 xíngchí 〔動〕旧行使する．使う．運用する．〈此是公孙胜～道法〉これは公孫勝が法術を使ったのだった；（«水滸・70»）.

〔行出行入〕 xíngchū xíngrù 〔連〕方出たり入ったりする；四.

〔行船〕 xíngchuán 〔動〕船を出す．船を進める．船が行き来する．航海する．船を往来させる．〈～靠舵〉かじにたよって船を進める．〔～偏遇顶头风〕〔諺〕船舶が運航するのに向かい風ばかりにあう．喩物事が順調にいかないこと．

〔行床〕 xíngchuáng 〔名〕担架．〔動〕＝'行房'

〔行春〕 xíngchūn 〔動〕旧①官吏が春に（行楽を兼ねて）農村に出かけ、農作物のようすを見る．②灯籠を見物する．

〔行刺〕 xíngcì 〔動〕（凶器を用いて重要人物を）刺殺する，暗殺する．〈报告，有～的！〉報告します，殺し屋がいます．〈大家商量～总督的计划〉みんなで総督の暗殺計画を練る．

〔行次〕 xíngcì 旧〔名〕旅の途中．旅路．〈正～，撞着一汉，高叫：杨指挥〉ちょうど旅の途中、一人の男に出合うと、その男が大声で楊指揮と呼びます；（«宣和»）.〈～遇雨，欲寄宿耳〉途中で雨にあったので，宿をお借りしようとしただけです；（«雑鬼神志怪»）.〔動〕（旅の途中）休む，宿をとる．〈此后除授东台御史，奉诏出关，～稠桑驿〉この後東台御史に任命され，勅命を奉じて関所を出，稠桑駅に宿します；（«初拍・22»）. ☞'行次（ㄦ）hángcì(r)'

〔行道〕 xíng, dào 〔動〕旧①自分のもっている学術を実際に行う；医者などが実際に治療することなど．②道を行う；道徳を実践する．③政治主張をおしすすめる．④法事を行う．〔名〕（xíngdào）道路．〔～树〕道路の並木．街路樹． ☞'行道 hángdao'

〔行得春风〕 xíngde chūnfēng 〔諺〕（'便有夏雨'と続き）春には風の吹く日が多く、それが終わると夏の雨が降るようになる．喩人によい事をしておくと、ほかの人からよい事をしてもらえる；'便有'は'指望'ともいい、また'不行春风，难望夏雨'ともいう；（«平妖傳・18»）.

〔行得通〕 xíngdetōng 〔動〕実行できる．実現できる．通じる．通用する．↔'行不通' 〈～就高兴自满〉調子よくいくと得意満面になる．

〔行灯〕 xíngdēng 〔名〕方手提げランプ．〈丫环提个～来，说：浴汤热了，请客官洗浴〉小間使が行灯を持って来て，お風呂がわきました，お客様どうぞお入りくださいと言った；（«醒世・3»）.

〔行东行西〕 xíng dōng xíng xī 〔成〕方あちこち遊びまわる． ＝'东溜西逛'；四.

〔行动〕 xíngdòng 〔動〕①動き回る．歩く．出歩く． ＝'行走'，'走动' 〈～不便了〉出歩くのが不便になった；外に出にくくなった．〈这时节那得有女子到此～〉こんな時に女性がここを歩いているようなことがあろうか；（«醒世・4»）.〈～些，～些，监斩官去法场上多时了！〉速く歩け、速く歩け、死刑監視官が刑場へ行かれてから長い時間がたったぞ；（«元曲・竇娥冤・3»）.②活動する．行動する．〈你打算怎么～？〉きみはどう行動するつもりか．〈既然那样决定了，马上～吧！〉そう決まったからには、すぐに行動に移そう．③移動する．〔～邮局〕（大型自動車を用いた）移動郵便局，巡回郵便局．〔名〕①行為．行動．〈采取共同～〉共同行動をとる．〈先做一两件事，从事实上来说明我们的想法，让实际来决定～吧〉まず一、二の事をやり，事実をもって我々の考えを説明して現実によって行動を決定させよう．〔～方案〕行動方針．〔～计划〕行動計画．〔～命令〕1）行動命令．2）軍作戦命令．戦闘命令．〔～指南〕行動の指南．〔～坐卧〕〔成〕起居振る舞い．②機行動．〔～界限〕処置限界．管理限界．〔～上限〕上部管理限界．〔～下限〕下部管理限界．③旧旅行用具． ＝'行头' 〈劭见房中书囊衣冠，都是应举的～，…〉（張）劭は部屋にあるかばん・服装がみな科挙試験用のものであるのを見て、…；（«古今・16»）.〔副〕旧ともすれば．なにかというと． ＝'动不动（ㄦ）' 〈～就给脸子瞧〉なにかというとすぐ腹をたてられます；（«紅樓夢・31»）.

〔行都〕 xíngdū 〔名〕仮の都．

〔行毒〕 xíngdú 〔動〕旧悪どいことをやる．〈我也太～了〉私もかなり悪どいことをやってきました；（«紅樓夢・55»）.

〔行端表正〕 xíngduān biǎozhèng 〔連〕方品行が正しいさま；四川．〈我向来是～的人〉私は以前から品行方正な人間だ．

〔行短〕 xíngduǎn 〔形〕①行為が卑劣である．不道徳な行為をする．〈只是为人～〉悪事ばかり働く男だ；（«水滸・43»）.②やり方がまずい．行動に配慮が足りない．〈显得我梁山泊～〉われら梁山泊のやり方のまずさを示している；（«水滸・62»）.

〔行遁〕 xíngdùn 〔動〕旧世をのがれる．

〔行恶〕 xíng'è 〔動〕旧凶悪なことをする．悪をなす．〈酒保见武二～，…〉ボーイが武二の乱暴ぶりを見て、…；（«金瓶梅・9»）.

〔行而世为天下法〕 xíng ér shì wéi tiānxià fǎ 〔諺〕一挙一動がすべて天下の模範になること；（«禮記・中庸»）.

〔行法事〕 xíng fǎshì 〔連〕法事を行う．

〔行返转头〕 xíng fǎn zhuǎn tóu 〔熟〕方来た道をひき返す；四.

〔行犯〕 xíngfàn 〔動〕犯罪を犯す．〔名〕犯罪行為．

〔行贩〕 xíngfàn 〔動〕行商する． ☞'行贩（ㄦ）hángfàn(r)'

〔行方便〕 xíng fāngbian 〔熟〕①（他人の困難に同情して）便宜を図ってやる，融通してやる，便利をはかる，助け船を出す，よいように取り計らう．手心を加える．〈临危好与人～〉危ういときにはよく人に親切にしてやる．②喜捨する．人に物を恵む．

〔行房〕 xíng, fáng 〔動〕（夫婦が）房事を営む．

〔行夫〕 xíngfū 〔名〕旧士卒．

〔行复〕 xíngfù 〔副〕旧まもなく．〈别来～四年〉別れてまもなく4年になる．

〔行歌坐月〕 xíng gē zuò yuè ＝'行歌坐夜' 〔成〕月の下で愛の歌を歌う；トン族の交際・求愛の方法．'玩山'と'走寨'の2種類がある．'玩山'は労働の後、グループで山へ行き、山の斜面や木の下で対になり、愛の歌を歌う．'走寨'は娘たちがいっしょに屋内で糸つむぎ・針仕事をしているところへ男たちが出かけて行き、楽器をかなでながら愛する娘と愛の歌を歌う．

〔行公司〕 xíng gōngsī 〔熟〕方商店の品物を見て歩く． ＝'逛商店'；四.

〔行宫〕 xínggōng 〔名〕行在所．行宮；天子が外出する折，宿泊するところ．〈于是进入～〉そこで行在所に入ります；（«紅樓夢・18»）.〈～见月伤心色〉行在所で見る月に心はいたむ；（白居易«長恨歌»詩）.

〔行贾〕 xínggǔ 旧〔動〕行商する．商売をする．〈县民汤林～，经庙祈福〉県の民の湯林が行商の途中に，廟に立ち寄って幸運を祈った；（«幽明録»）.〔名〕行商人．

〔行关〕 xíngguān 〔動〕旧書類をよその地区の役所に出して、その地にいる犯人を捕らえてもらう．

〔行馆〕 xíngguǎn 〔名〕旧旅先での臨時の住居．

〔行鬼路ㄦ〕 xíng guǐlùr 〔熟〕旧陰でこそこそとよこしまなことをする．あやしげなことをする．

〔行鬼头事〕 xíng guǐtóushì 〔熟〕旧正しくない役目をする．悪い事をする．よこしまなことをする． ＝'干猫ㄦ头差使'

〔行国〕 xíngguó 〔名〕旧遊牧の民．

〔行好（ㄦ）〕 xíng, hǎo(r) 〔動〕①憐憫の情から恵みを与えたり許してやったりする．慈悲を施す．〈您行个好ㄦ吧！〉あわれみをおかけください．〈四奶奶！还得行行好哇！〉四奶奶、あなたはあわれみをかけなければいけません．〈哪位行行好？要这个孩子，二两银子！〉どの方が慈悲を施して2'两'の銀でこの子どもを買ってくださるのですか．〈咱一来是为～，二来也怕脏了我的店〉これは一つには慈悲のために，二つには（死人でも出して）宿を汚しては困るから；（«兒女・3»）.〔～积德〕善事を行い功徳を積む．例〈姑娘们那不是～〉姉さん方それはお慈悲でございます；（«紅樓夢・59»）.②寄付する．

〔行合趋同〕 xíng hé qū tóng 〔成〕言うことと行うことが一致すること；（«淮南子»）.

〔行化〕 xínghuà 〔動〕①薬の効き目がでる．②食べ物を消化する． ☞沈陽

〔行化〕 xínghua 〔動〕方食後の散歩をする；北京．〈吃完饭～～！〉食

X

事が終わったら散歩しよう. ☞ 〔前項〕

〔行贿〕 xíng, huì 〔動〕(書) 賄賂を贈る. 贈賄する. 〈～十万元〉10万'元'贈賄する. 〈他甚至打算向算命先生～〉占い師に贈賄を贈ろうかとさえ思った. [～罪]贈賄罪.

〔行火〕 xínghuǒ 〔動〕(書) 火を使用する.

〔行货〕 xínghuò 〔動〕① 商品を仕入れる. ② 品物を選ぶ. ③ = '行贿' 〈见～得免者〉賄賂を贈り免れるものがいるのをみる; («捜神後記»). ☞ '行货 hánghuò'

〔行迹〕 xíngjì 〔名〕① 挙動. 振る舞い. 行動. 〈老蒋的～引起很多人怀疑〉老蒋の行動は大勢の人の疑いを引き起こした. [不露～]行動や態度に現さない. [～可疑]挙動不審である. ② 形式. 行儀. [不拘～]礼節・形式にこだわらない. ③ ぼろ. しっぽ. 〈露～〉ぼろを出す.

〔行枷〕 xíngjiā 〔名〕(旧) かせ; 罪人の移送や牢獄の中で用いる. 重さ約20'斤'. 〈开了那～者!〉そのかせをとれ; («元曲・蝴蝶夢・2»).

〔行奸〕 xíngjiān 〔動〕姦通する. [～卖俏] (旧) 女性を誘惑し、こびを売る; («醒世・16»).

〔行检〕 xíngjiǎn (書) 〔動〕行動を慎む. 落ち度のないようにする. 慎重に事を運ぶ. 〔名〕品行. 〈无～〉品がない. 〈不修～〉品行を磨かない.

〔行见〕 xíngjiàn 〔副〕(書) だんだん. やがて. 〈～天下大乱〉やがて天下大いに乱れるようになる.

〔行将〕 xíngjiāng 〔副〕(書) すぐにも. 見ている間に. 間もなく. = '即将', '将要' 〈～到来〉すぐに到着する. 〈那就是～爆发的活火山〉それはまさに爆発せんとする活火山である. 〈挽救其～灭亡的命运〉その滅亡しかけている運命をばん回する. 〈一切反动势力在他们～灭亡的时候, 总是要进行垂死挣扎的〉すべての反動勢力は滅亡しようとするときに、常に死に物狂いのあがきをするものだ. 〈～就道〉旅立とうとするところ. [～就木] 〔成〕棺おけに片足を入れている. 余命いくばくもない; '就木'は棺に入ること; («左傳・僖公23年»). 例〈事隔多年, 我也～, 也无心再去查问〉事は長い年月がたったし、私も死の一歩手前だし、もう調べに行く気力はない.

〔行教〕 xíngjiāo 〔動〕(旧) (ある種の技芸を)教授する.

〔行脚〕 xíngjiǎo 〔動〕行脚する. 〈贫僧出身西印度国, ～到东京汴梁〉拙僧は西インド国の生まれで、東京汴梁まで行脚してきました; («金瓶梅・57»). 〔名〕行脚僧. [～僧]同上. 例〈然后用剃刀剃净了, 穿了黑衣, 做个～打扮〉その後、かみそりを用いて剃髪し、黒い服を着て、行脚僧の身ごしらえをした; («初拍・19»). 〈我们是～, 遇庄化饭, 逢处求斋, 怎敢受金银财帛?〉私どもは行脚の僧ゆえ、行く先々でお斎にあずかりはしますが、金銀財帛は受け取れません; («西遊・19»). [～僧人][～头陀僧]行脚僧. 例〈江阴县中解到一起劫盗, 内中有一～〉江陰県で追いはぎ一味を押送しましたが、その中に行脚僧が一人おりました.

〔行街〕 xíngjiē (方)〔動〕(街を)散歩する; (広). 〔名〕(店員の)外交; (広).

〔行劫〕 xíngjié 〔動〕財物を強奪する. 追いはぎをする. 略奪を行う. 〈因贫起见, 就帮着武平安每夜～度日〉貧乏のため武平安を助け、毎晩強盗をして暮らしていた; («三俠・52»).

〔行进〕 xíngjìn 〔動〕① 前進する. ② 行進する. 進む; 多く隊列を組んで行進する. 〈他们在无边无际的草泽中～〉彼らは一望果てしない草沢の中を行進する. 〈即向溪口～〉ただちに渓口に向けて進む. [～间] (軍) 前進間. [一进攻] (軍) 無停止攻撃. [一警戒] (軍) 前進間の警戒. [一练习] (体) 移動運動. [一强渡] (軍) 無停止渡河. = '行进间渡河' [一射击] (軍) 突撃射撃; 歩きながら撃つこと. = '接敌射击' [～路线] (軍) 進路. [一侦察] (軍) 進路偵察. [～旋转] (体) ツワール; 舞踏.

〔行殣〕 xíngjìn 〔名〕(書) 道ばたで餓死したもの.

〔行经〕 xíngjīng 〔動〕① 女子の生理が来る. ■ 旧白話では離合する. 〈只从上月行了经之后, 这一个月, …〉先月月経があってからこの一か月の間、…; («紅樓夢・72»). ② (書) (旅行などの)行程で通過する. 〈～香港〉香港を経由する. 〈火车～天津的时候, 正是子夜时分〉汽車が天津を通過したのは、ちょうど真夜中ごろであった. 〔名〕月経の来潮.

〔行旌〕 xíngjīng 〔名〕(書) 昔、高級官僚が外出する時に、おし立てた旗. (喩) 旅行中の文人.

〔行景〕 xíngjǐng 〔名〕(旧) ようす. 〈也却一般～〉ようすも同じなんです; («紅樓夢・56»). 〈待我自己出去看看, 果是怎样个～〉いったいどんなようすか、ちょっと見てこよう; («姻緣・2»).

〔行径〕 xíngjìng 〔名〕① (貶) (人の)行為, 挙動; 多くは悪いことをいう. 〈罪恶～〉罪悪行為. 〈控制中东石油的～〉中東の石油を支配する行為. 〈无耻～〉恥知らずな行為. 〈平日的～〉日ごろの行い. 〈凝视着我自己虚伪的～〉私自身の偽りの行動を見つめている. 〈无耻不堪的～〉破廉恥極まりない行為; («兒女・7»). 〈许大年纪, …却做出恁般～, 被儿童笑话, 岂不羞死!〉まったくいい年をして、…こんな行いをしでかし、子どもに笑われるとは、恥ずかしい限りではありませんか; («古今・27»). ② (書) 小道.

〔行敬礼〕 xíng jìnglǐ 〔連〕敬礼をする. 〈少年儿童队远远向她～〉少年児童隊が遠くから彼女に敬礼をする.

〔行酒〕 xíngjiǔ 〔動〕(書) ① 客に酒を勧める. 酌をする. 〈常令美人～〉常に美人に酌をさせた; («世說新語»). ② 酒をのむ. 酒席につく. 〈食毕, ～〉食べ終わり、酒席についた; («虬髯»).

〔行拘〕 xíngjū 〔動〕(旧) 逮捕する. 捕まえる. 拘束する.

〔行具〕 xíngjù 〔名〕① 旅行に携帯する物. ② (方) (イヌよけ用に使う)こん棒; 〔東北〕.

〔行军〕 xíngjūn 〔動〕① 軍隊を出動させる. 出動する. 兵を用いる. 〈她同大家一样～, 一样吃饭, …〉彼女は、みんなと同じように出動し、同じように食事をした、…. ② 行軍する. 〔名〕(軍) 行軍. [～表]行進表. [～长径]行進長径. [～床]軽便組み立てベッド. 行軍用の折り畳み式の寝台. 携帯用ベッド. = '帆布床' [～单位]行進単位部隊. [～队形]行軍隊形. [～纪律]行軍軍紀. [～尖兵]行進警戒隊. [～间保养]運転間の整備、休養. = '野战保养' [～警戒哨]行進前哨. [～距离]行程. [～路线图]行進グラフ. [～命令]前進命令. 移動命令. = '运输命令' [～目标]前進目標. [～速度]行進速度. [～梯队]行軍梯隊. [～序列]行軍序列. 行軍順序. [～灶]野戦用かまど. [～侦察]行進用の偵察. = '行军间侦察' [～桌]野外机. [～纵队]行軍縦隊. [夜～]夜間行軍.

〔行军虫〕 xíngjūnchóng 〔名〕(虫) アリマキ. = (方) '粘虫'

〔行开〕 xíngkāi 〔動〕① (方) 離れる. ちょっとよける. = '离开'; (広). ② (旧) 分けて送り届ける. 〈～诸州各府〉各州の役所に送り届ける; («水滸・2»).

〔行楷〕 xíngkǎi 〔名〕行書に近い楷書.

〔行看子〕 xíngkànzi 〔名〕= '行乐图①②'

〔行客〕 xíngkè 〔名〕(書) 旅人. 遠路を行く人. 〈人生似～〉人生は旅人のようなものだ; (白居易«送春»詩). [～拜坐客]旅行にきたものからまずその土地にいる人を訪ねるのが礼儀である. 訪ねてきた者から先着者にあいさつに行くのが礼儀である.

〔行哭〕 xíngkū 〔動〕(書) 死者を哭する.

〔行廊〕 xíngláng 〔名〕(旧) 廊下. 〈出殿后, 转～, 至一偏殿〉正殿を出て、廊下を回ってそでにある御殿にやってきました; («古今・34»).

〔行潦〕 xínglǎo 〔名〕(書) 道路上の水たまり.

〔行乐〕 xínglè (書) 〔動〕遊び楽しむ. 〈人生及时～, 也是快事〉人生、時機にかなった遊びをするのも楽しいことです; («三俠・77»). 〈细推物理须～〉物の道理を細かく推察すると、(人生は)楽しく過ごすべきものである; (杜甫«曲江»詩). [～及时]ころあいを見て、心安らかに楽しむ; 時は移ろいやすいものだから、よい時に行楽すべきである; (李白«月下獨酌»詩). 〔名〕= '行乐图' 〈叫连人都画上, 就像～似的才好〉人物も描き入れさせたら、行楽図みたいでしょう; («紅樓夢・42»).

〔行乐图〕 xínglètú 〔名〕① 遊楽の図. 人々が遊びに出かけ楽しんでいる絵; 中国伝統の写実画の一種、人物の表情や態度を写実的に描き、一定の筋をもち、背景や主人公に次ぐ人物も必要とする. ② 特定の人物を中心に背景を加えた絵. 肖像画. 人物画. 例〈这是我的～, 其中自有奥妙〉これはわしの肖像画じゃ、そのなかに秘密が隠されている; («古今・10»). ③ 春画.

〔行雷〕 xíng léi 〔連〕(方) 雷が鳴る. = '打雷'; (広).

〔行礼〕 xíng, lǐ 〔動〕① 敬礼する. 礼をする; '鞠躬'や'举手'などを含む. 〈他们这样～, 你要是不还礼, 可就坏了〉彼らはこんなにあいさつをするのだから、もしも礼を返さなければ、それはいけない. ② (方) 贈り物をする. 〔名〕(xínglǐ) 婚礼. 〈因问官人～日期〉そこでだんなに婚礼の日取りを聞いた; («金瓶梅・7»).

〔行李〕 xíngli 〔名〕① (旅の)荷物. 小荷物. 〈准备～〉荷物の準備をする. 〈收拾～〉荷物をまとめる. 〈托运～〉荷物を託送する. 〈～也打好了〉旅の荷造りもできました. 〈马上动手把他的～送到岸上〉すぐに彼の身のまわりの荷物を岸に運ぶ; («官場・43»). [～搬运工]ポーター. 赤帽. [～标签]荷札. [～舱]荷物室. [～车]荷物車. (貨車・鉄道の)小荷物車. [～袋](旅行用の)寝具袋. [～房] 1) 手荷物・貨物の取扱所. 荷物取扱所. 2) = '行李寄存处' [～费]小荷物料金. 荷物輸送料. [～过磅]荷物の計量. [～寄存处]荷物預かり所. [～架][～网架]網棚. 荷物棚. 荷物台; 乗り物などの. [～卷儿](旅行で)布団を巻き縄をかけた荷物. ひとまとまりになっている寝具類の荷物. [～牌]託送荷物預かり証. 荷札. [～票]チッキ. 手荷物切符. 荷物引換券. [～箱](自動車の)荷物入れ. ブーツ. [超重～]重量超過荷物. [手提～]手荷物. ② (軍) 衣嚢. = '行李袋' ③ (旧) 車駕. 〈遂设威仪, 排比～〉そこで儀仗を用意し、車駕を段取りする; («變文・維摩詰»). ④ (旧) 素性. 来歴. 行跡. 〔動〕(旧) 前進する. 進む. 〈今缘少许急事, 欲往江南～〉いま、少々急用があるので、江南へ赴きたい; («變文・伍子胥»).

〔行粮〕 xíngliáng 〔名〕(旧) 旅の途中で食べる食料. 〈止有～一包, 二人轮换负之, 冒雨而走〉食料ひとつつみを残すのみとなったので、二人は交代で背負い、雨の中を歩いて行った; («古今・7»).

〔行猎〕 xíngliè 〔動〕(書) 狩りをする. = '打猎'

〔行令〕 xínglìng 〔動〕'酒令(儿)'の遊びをする. 〈当下猜枚～〉すぐに'猜枚'や'酒令'に遊び興じた; («水滸・102»).

〔行路〕 xínglù (書) 〔動〕歩く. 通行する. [～的]旅行者. 例〈把大众家人, 看家的、～, 都叫到跟前慰劳了一番〉大勢の家人、留守番をしていた者や旅の供をした者まですべてをそばへ呼び、労をねぎらってやった; («兒女・23»). [～人]通行人. 例〈童子军取缔了衣装不整齐的～〉ボーイスカウトたちは服装の乱れている通行人を取り締

X

まった.〔名〕①道路.〈満地荆棘,黑暗之中,不见～〉一面イバラが生い茂り、暗くて道もわからない;(《三國・3》).②世すぎ.世渡り.③通行人.〈～咸伤之,往往投其余食,得以充肠〉通り掛かりの人がみなかわいそうに思い、時々食べ残しなどをやっていたので、何とか腹を満たすことができた;(《李娃》).

〔行侣〕xínglǚ〔名〕(書)旅の道連れ.

〔行旅〕xínglǚ〔名〕(書)①旅人.〈～往来〉旅人が往来する.〈～称便〉旅人が重宝する.旅に重宝.〔～裹足〕旅行者は行くのにちゅうちょする.②荷物.＝'行李'〈慌忙指派房头,堆放～〉慌ただしく部屋を割りふり、荷物を積みあげた;(《古今・5》).

〔行履〕xínglǚ(書)＝'行走①'〈～如飞〉飛ぶように速く歩く;(《醒世・6》).

〔行媒〕xíngméi〔動〕(書)仲人をする.媒酌する.

〔行门户〕xíng ménhù〔熟〕(方)贈り物を届ける.

〔行眠立盹〕xíng mián lì dǔn〔成〕歩きながら眠り、立ってうたたねする;たいへん疲れているさま;(《元曲・冤家債主・4》).

〔行庙见礼〕xíng miào jiàn lǐ〔連〕(旧)祖廟にもうでて礼拝する.

〔行没〕xíngmò〔名〕(書)動静.〈张询客意歌～〉張は客に意歌のようすを尋ねた;(《意歌》).

〔行囊〕xíngnáng〔名〕(書)旅行用の袋や包み.行李;旅費を含めることもある.〈三日后备得一马匹,衣服盘费〉三日後に、旅荷物・ウマ・衣服・旅費がそろいました;(《三俠・4》).〈不勾几日,～一空,衣衫蓝缕〉数日もしないうちに持ち物はなくなり、服はぼろぼろになった;(《古今・22》).〈收拾～,上京应取〉旅の荷物や旅費をととのえ、都に出て受験する;(《京本・15》).

〔行内〕xíngnèi〔名〕(書)皇帝の住む所.

〔行年〕xíngnián〔名〕(書)享年.

〔行牌〕xíngpái〔動〕通牒を出す.

〔行篷船〕xíngpéngchuán(方)＝'帆船';図.

〔行骗〕xíngpiàn〔動〕(書)人をだます.(財物を)だましとる,詐取する.〈他为自己的～成功挺得意〉彼は自分のだましがうまくいったので、得意である.

〔行频〕xíngpín〔名〕(機)(テレビの)線周波数.〔～率〕同上.＝'行扫描频率'

〔行聘〕xíngpìn(書)〔動〕結納を贈る.〈满制台便催着男家赶紧～,…〉満制台は男側をせかせて結納を入れさせ、…;(《官場・38》).〈鸳鸯宝镜乃是君家～之物〉鴛鴦の宝鏡はあなたの方からの結納の贈り物です;(《京本・16》).〔名〕結納の贈り物.結納金.〈范全恐怕～播扬惹事,讲过两家一概都省〉范全は結納金のことが知られてめんどうなことが起こるのを心配して、両家ともに簡略にしようと申し出た;(《水滸・104》).

〔行期〕xíngqī〔名〕(書)出発の期日.〈～已近〉出発の日はもう近い.〈～大概在一个月以后,因为还有别的事情〉出発の期日は、まだほかの事もあるので、大体1か月あとである.

〔行棋〕xíng qí〔動〕(書)①将棋のこまを動かす.②碁の石をおく.

〔行乞〕xíngqǐ〔動〕(書)物請いをする.

〔行气〕xíngqì〔動〕(中医)気を通す;気の滞りによって起こる胸や腹部のはり・苦しさを消すこと.

〔行腔〕xíngqiāng〔動〕①役者が個人の練習に基づいて、自分なりの調子で歌う.〔～咬字〕〔成〕自分の調子で歌詞を発音する.②節まわしをつけて歌う.

〔行抢〕xíngqiǎng〔動〕強盗を働く.

〔行俏〕xíngqiào〔形〕(商品の)売れ行きがよい.

〔行窃〕xíngqiè〔動〕(書)盗みを働く.〈光天化日之下公然～〉白昼堂々と盗みを働く.〈乘家中无人～〉留守の家をねらい盗みを働く.〈小偷向乘客～〉どろぼうは乗客から盗もうとする.

〔行箧〕xíngqiè〔名〕(書)旅行用行李.

〔行情〕xíngqíng〔動〕(旧)人情をかける.義理をかける.＝'行人情'〈世上照邓老翁这样苦好～的固然少有〉世の中に鄧老人ほど情け深いことをするのがことのほか好きな人はもとより少ない;(《兒女・27》).☞'行情 hángqíng'

〔行取〕xíngqǔ〔動〕明代の制度で、規定の年限がたった業績のよい地方官を都へ呼び、試験選考後、中央に抜擢する.〈蒯知县为官清正,～到京,钦授礼科给事中之职〉蒯知事は役人として清廉公正で、都に抜擢登用され、お上より礼科給事中の職を授けられました;(《警世・18》).

〔行权〕xíngquán〔動〕(書)権力を行使する.

〔行拳〕xíngquán〔動〕拳を打つ.＝'猜拳'

〔行ル〕xíngr〔名〕行商の売る品物.＝'行货'☞'行ル hángr'

〔行人〕xíngrén〔名〕①通行人.道行く人.歩行者.〈街上有～和两个轿夫〉道路には、道行く人と二人のかごかきがいた.〔～板〕(交)歩み板.〔～穿越道〕横断歩道.〔～道〕歩道.〔～防护栏〕歩行者防護柵.〔～路〕(方)歩道;図.〔～如云〕人が雲のように多く集まっているさま.例〈男男女女～〉男も女もたくさん集まってくる.②(書)使者.〈操因其未破,阴交书命,外助王师,内相掩袭,会其～发露,…〉(曹)操はその敗れざるを見て、ひそかに書面をもって(公孫瓚に通じ)、外は官軍を助けるごとく装い、内はかえって余を襲わんとせしも、その使者捕らわれ、…;(《三國・22》).〈殷勤厚遣～祝〉たいそうねんごろに使いの者に祝いの品をことづけた;(《幼玉》).

〔行人钱〕xíngrénqián〔名〕(旧)昔、結婚式で、各種の役をする人への賃金.

〔行人情〕xíng rénqíng〔熟〕義理を立てる;贈り物をしたり、お祝い・弔問に出かけたりする.

〔行若狗彘〕xíng ruò gǒu zhì〔成〕行いがまるでイヌかブタのようである.行いが人間らしくない.＝'行同狗彘';(《漢書・賈誼傳》).

〔行若无事〕xíng ruò wú shì〔成〕何事もないかのように振る舞う.平然と振る舞う.緊急な場合も平然と落ち着いている;もとは水の流れがきわめて自然である意;(《孟子・離婁》).〈见了不正义的行为～〉不正な行為を見て何事もないような態度である.

〔行三坐五〕xíng sān zuò wǔ〔成〕道を行く時には3人がお供し,座っている時には5人がお世話をする;使用人たちが多いことをいう;(《金瓶梅・90》).

〔行散〕xíngsǎn〔名〕(旧)粉末状の劇薬の一種.☞次項

〔行散〕xíngsàn〔動〕(書)うさなどを晴らす.☞前項

〔行色〕xíngsè〔名〕(書)(出発・旅立ち前後の)ようす,情景,雰囲気.〈以壮～〉(それによって)出発をはなやかにする.旅立ちを盛大にする.〈征途～惨风烟〉旅立ちに風や煙もいたましく見える;(白居易《西湖留別》詩).〔～匆匆〕旅立ち前で慌ただしいようす;(《莊子・盜跖》).

〔行善〕xíng shàn〔動〕善い行いをする.慈悲を施す.善根を施す.〈要止住作恶,学习～〉悪事をするのをやめ、善行をなすのを学ばねばならない.〈若依此人所说,天下人还敢有～的么?〉もしこの者の言うことをきけば、世の中に善行を行おうとする者がいなくなるのではないか;(《三俠・20》).〔～爱人〕善行を行い、人を喜ばせる.〔～积德〕善行をつむ.

〔行觞〕xíngshāng〔動〕(書)杯をとり客に酒を勧める.酒をついで人に勧める.〈会者三百人,皆使离席～〉集まった者は3百人で、みなに席を立って酒を勧めさせた;(《小說》).

〔行商〕xíngshāng〔名〕行商.行商人.↔'坐商'〈跑～〉行商をして歩き回る.〔～客旅〕旅の商人と旅人.旅をしている人.〔～坐贾〕行商人と店を構えている商人.

〔行神〕xíngshén〔名〕(書)道を守る神.

〔行声〕xíngshēng〔名〕(書)足音.〈忽闻岸上一人～甚速,须臾至船〉突然、岸のあたりを非常に足ばやに歩く足音が聞こえ、すぐに船に着いた;(《離魂》).

〔行省〕xíngshěng〔名〕①省;全国を分ける最も大きな行政区域.②(略)＝'行中书省'

〔行尸走肉〕xíng shī zǒu ròu〔成〕歩く屍と走る肉体.生ける屍.死んだも同然の身.(喩)生ける屍のように、無為にその日その日を送る人.生きていても何の役にもたたないで、死んでいるのと同じ;'不如猫狗'とも続く;(王嘉《拾遺記》).〈如今,我不过是～罢了〉今では、私は生ける屍のようにぼうっと日を過ごしているだけだ.

〔行时〕xíngshí〔動〕①(事物が)はやる,流行する.〈马克思主义～了一阵〉マルクス主義は一時もてはやされた.②(人が)もてはやされる,勢いを得る.羽振りをきかす.〈老子就是货真价实的国货医生,然而近年来偏不～了〉おれさまは正真正銘の中国育ちの医者だ,だが近ごろあいにくはやらない.③(方)運が向く.好運に合う;江西.〈我今天算是～了〉私は今日運が向いてきたといえる.〔副〕(旧)まもなく.ほどなく.〈皇帝侍从～便到剑南〉皇帝と侍従たちはたちまち剣南の地に着いた;(《變文・葉淨能》).

〔行实〕xíngshí〔名〕(書)①人の一生の事績.②人の一生の事績を述べた文章.＝'行状'

〔行食〕xíngshí〔動〕①(書)正業に就かず、放蕩する.〈～之徒〉放蕩の輩.②腹ごなしに、食後散歩などをする;多く(旧).〈贾母便下地和王夫人说闲话～〉後室は床におり、腹ごなしに奥方の王氏と雑談を始めます;(《紅樓夢・75》).〈众僧斋罢,都起身～去了〉僧たちは斎が終わると、みな立ちあがって食後の散歩に出かけた;(《水滸・45》).

〔行使〕xíngshǐ〔動〕使用する.行使する;職権などを.＝'执行','使用'〈～专政〉独裁を行う.〔～选举权〕選挙権の行使.

〔行驶〕xíngshǐ〔動〕走る.通行する.走らす.往来する;車や船について.〈列车向南～〉列車が南へ走る.〈长江下游可以～万吨轮船〉長江下流は1万トン級の汽船が通行できる.〈我说像这样的地方,根本就不应该～卡车〉このようなところでは、もともとトラックを走らせるべきではない.〈～内河的小火轮〉国内の川を行き来する汽船.〔～车速〕(機)走行スピード.走行速度.〔～轮〕路面車輪.〔～能力〕(機)行続能力.〔～时间〕(機)ランニング・タイム.〔～速度〕走行スピード.〔～阻力〕(機)走行抵抗.

〔行世〕xíngshì〔動〕世間に広まる.普及する.〈这份遗稿就要～了〉この遺稿はまもなく出版される.

〔行事〕xíngshì〔名〕＝'行为①'〈言谈～〉説話と行為.〈我看三弟器宇不凡,～奇异,将来必不可限量〉私は三男は器量が非凡で、やることが並み外れているので、これからきっとはかりしれない者になると思う;(《三俠・2》).〔～历〕学校行事の予定表.行事暦.〔動〕①事を行う.事を処理する.仕事をする.〈按道理～〉道理に基づいて物

事をさばく.〈他人矮胖和袁世凯相仿佛,就是~的手腕也很有一种奸雄的本色〉彼は背が低く太っているところが,袁世凱そっくりだったし,事を処理する手腕も奸雄的の面目を備えていた.〈大概他也看人~〉たぶん彼も人を見て事を行うのだろう.圖旧白話では次の例のように離合する.〈但行平等事,不用问前程〉もし平等の事を行っていれば,さきのことについて心配することはない;(《清平·五戒禪師》).②交際する.客をもてなす.☞'行事 hángshì'

〔行书〕xíngshū〔名〕行書.☞'行书 hángshū'

〔行署〕xíngshǔ〔名〕略 行政官庁.行政区の役所;多く省政府に属す.='行政公署'

〔行述〕xíngshù 書='行状'〈这件事~上都刻得的〉このことは,生前の事績に刻みこまれるはずだ;(《官場·44》).

〔行水〕xíngshuǐ〔名〕①書 流れる水.〈~畅通〉水がさらさらと流れる.②方(追いはぎが要求する)通行料;回.〈向来往的船只收~〉行き来する船から通行料を取る.〔動〕書 ①(船が)水の中を進む.②書 治水を行う.③書 水の勢いを巡視する.④(xíng, shuǐ)腰湯を使う.

〔行朔望之礼〕xíng shuò wàng zhī lǐ〔連〕封建時代,地主や官僚は陰暦の一日('朔')と十五日('望')に祠堂に行き祖先を祭る.〈带领众子侄开祠堂~〉おおぜいの子やおいたちを連れて祠堂を開き,拝礼を行います;(《紅樓夢·75》).

〔行所〕xíngsuǒ 書='行宫'〈密召元崇会于~〉帝はひそかに元崇を召し出して宿所で会見した;(《升平》).

〔行踏〕xíngtà〔動〕書 ①歩いて行く.往来する.〈那几家邻舍初然只晓得吴山~〉近所の何軒かは初め呉山が行き来しているだけだと思っていた;(《古今·3》).②行動する.〈怎不道我每也学王行瑜的一般~〉我々も王行瑜と同じような行動をしたといわれやせぬか;(《新編五代》).

〔行台〕xíngtái〔名〕①旧 臨時の官署.②総督の宿舎.〈把个总督~做了钦差行辕〉総督の宿舎を勅使の宿舎とした;(《官場·18》).③旧 役人が外地に出張したときに泊まる宿舎.

〔行唐〕xíngtáng〔動〕旧 ぐずぐずと延ばす.

〔行堂〕xíngtáng〔名〕寺院で仏道を修行する人の住む僧房.僧の寝室.

〔行特〕xíngtè〔形〕旧 多くの人と異なる.特別である.

〔行通〕xíng, tōng〔動〕通用する.〈老规矩不大~了〉古いきまりは通用しなくなった.〔形〕(xíngtōng)人気がある.受けている.〈这位兽医在这一带是很~的〉この獣医はこの一帯でたいへん人気がある.

〔行童〕xíngtóng〔名〕寺で使い走りをする子ども.寺の小僧.='沙弥'〈只见~托出茶来〉すると小僧がお茶を持って来た;(《水滸·4》).〈有僧人带来~见师囚了,…〉僧が小僧をつれて,師が捕らわれているのを見て,…;(《宣和》).

〔行僮〕xíngtóng 旧='行童'〈竹林叫~挑了法事经箱,随着就去〉竹林は侍者に仏事のお経の箱を担がせ,すぐさま出かけた;(《二拍·13》).

〔行同狗彘〕xíng tóng gǒu zhì〔成〕やることがイヌやブタと同じだ.転することが恥知らずで人間とも思えない.人間のすることではない;もと'行若狗彘'.〈他们都是~的人物〉彼らはみな,やることがイヌやブタのような人物だ.

〔行同能偶〕xíng tóng néng ǒu〔成〕徳行が一致し,才知が共に優れること.行いが同じで,才能が相ならぶこと;(《漢書·食貨志》).

〔行同趋同〕xíng tóng qū tóng〔成〕行動を同じくし,気持ちが通じ合っていること;(《淮南子說山訓》).

〔行同枭獍〕xíng tóng xiāo jìng〔成〕することがきわめて凶悪であることをいう;人の不孝者であることをののしる.

〔行头〕xíngtóu〔動〕方 先に立って歩く;回.☞ 次項

〔行头〕xíngtou〔名〕①舞台俳優が舞台で演ずるときの衣装.演劇用衣装.舞台衣装;時には小道具も含まれる.〈这种戏班子角色既整齐,~又漂亮〉この種の劇団は役者はそろっているし,小道具もきれいだ.〈采买女孩子,置办乐器~等事,…〉女の子を買い入れ,楽器や道具類などを調達するといったことのために,…;(《紅樓夢·16》).〈廷秀一面换起冠带,脱下~〉廷秀は冠と帯を替えながら,役者の衣装を脱いだ;(《醒世·20》).〔~把子〕旧 芝居に用いる装束や道具.②広く服装を指す;諧謔的の意がある.〈这一身~别说十六两五钱银子,连三十六个钱谁也不要〉この一そろいの服,16'两'5'钱'の銀子はおろか,銅銭36枚でもだれが欲しがるでしょう;(《三俠·10》).〈晁大舍自己的~并家人庄客的衣服,一一打点齐备〉晁大舎は自分のふだん着と家人や小作人の服をひとつひとつそろえた;(《姻緣·1》).〈你~不怎么光,一味好撇〉あなたはみすぼらしいなりで,どこまでもかっこうをつけたがる;(《金瓶梅·68》).③方(大工など)職人の道具.④書 唐·宋代のけまりに使われたまり.〈踢~〉けまりをする.☞ 前項

〔行腿〕xíngtuǐ〔動〕方 突然動きをとめる.(疑わしくなり)はっとやめる.

〔行为〕xíngwéi〔名〕①書 行為.行い.品行と行為.〈正当~〉正当な行為.適切な行い.〈正义的~〉正義の行為.〈非法的~〉不法な行為.〔~不轨〕行いが軌を脱する.行為が正常でない.〔~不正〕行為·ふるまいがまじめでない.例〈即使他们~,也还有人来巴结〉よしんば彼らの行為が正しくないとしても,まだ人はおべっかを使いに来る.〔~主义〕行動主義.②医 アクト.〔~科学〕行動科学.〔~目标〕行動目標.〔~能力〕行動能力.〔~医学〕行動医学;行動科学に基づいた治療法を行う.

〔行围〕xíngwéi〔動〕書 勢子を使って狩りをする.まき狩りをする.〈~打猎〉〈~射猎〉同上.

〔行瘟〕xíngwēn〔名〕旧 疫病を流行させる者.疫病神.〔~使者〕同上.

〔行文〕xíngwén〔動〕①文章を作る.〈自此后便会~,改名文女〉これよりのち,文章をよくすることができるようになり,文女と名を改めました;(《古今·33》).〔~组〕文書係.②(ある単位に)公文書を送達する,文書を発行する.〈要等~去查,那是等候不及〉通達を送って調査させていたのでは,待ち遠しくていられません;(《官場·58》).〈立刻~到管城县,…〉すぐに公文書が管城県に出され,…;(《三俠·48》).③(官庁間で)文書のやりとりをする.

〔行文书〕xíng wénshū〔連〕公文書を送る.

〔行无所事〕xíng wú suǒ shì〔成〕何一つ仕事をしない.ぶらぶらしていいかげんに日を送る.〈他竟其~〉ところが彼は仕事らしい仕事もしない人であった;(《官場·29》).圖多く'终日闲荡'と続く.

〔行息〕xíngxī〔動〕利息をつける.〈二分~〉2'分'の利息をつける.

〔行匣〕xíngxiá〔名〕食べ物を入れる旅行用の箱.

〔行下〕xíngxià〔動〕旧 文書をもって下達する.

〔行香〕xíngxiāng〔動〕焼香して拝む.山に登り仏に参詣する.1)文武官が任地に着くと,まず各廟に参り香をたく.〈衙门常规,长官~后,先去看望他,…〉役所のきまりでは,知事様が寺に焼香しに行ったあと,先にあの方のほうへうかがいます,…;(《古今·19》).〈荆公亲自~拜表〉荊公(王安石)はみずから香をたいて'黄表'をささげた;(《京本·14》).2)和尚が祭礼主を導き,手にたいた香を持って祭礼や法事の場所を一周し,時には大通りや横町を一巡りし戻って礼拝する.〈禅僧们~,…〉禅僧たちは'行香'の儀式を行い,…;(《紅樓夢·14》).

〔行销〕xíngxiāo〔動〕販路を広める.(各地で)売りさばく.販売する.〈~环球〉全世界に販売されている.〈~全国〉全国に販売する.〈产品~国内外,颇博好评〉製品は国内海外に売りさばかれ,はなはだ好評を博しています.〈~国外,盛名卓著〉海外で売りさばかれ,名がよく知られている.〈~不畅〉売れ行きが芳しくない.

〔行星〕xíngxīng〔名〕天 惑星.遊星.〔~边界层〕気 大気境界層.プラネタリー境界層.〔~变速器〕機 遊星変速器.〔~尺度〕気 プラネタリー·スケール.〔~齿轮〕機 遊星歯車.遊合歯車.〔一系〕遊星歯車列.〔~反射率〕気 プラネタリー·アルベート.〔~风〕気 貿易風や西風を指す.〔~际站〕惑星間ステーション.〔~环流〕気 プラネタリー環流.〔~轮〕機 遊星輪.〔~式〕化 遊星型.〔一混合器〕プラネタリー·ミキサー.〔一磨削〕機 遊星式研削.〔~凸轮〕機 遊星カム.〔~物理学〕惑星物理学.〔~运动〕1)機 行星運動.2)気 プラネタリー·モーション.〔人造~〕人工惑星.

〔行刑〕xíng, xíng〔動〕刑を執行する;特に死刑を.='执行死刑'〈带领衙役押处市曹~〉小役人をひきい,刑場にひったてて刑を執行する;(《三俠·68》).〔~场〕刑場.〔~队〕軍 銃殺執行隊.〔~官〕死刑執行官.

〔行行企企〕xíngxíngqǐqǐ〔形〕方 何もしないさま.='无所事事';回.

〔行幸〕xíngxìng〔動〕書(皇帝·皇后が)出かける,行幸する.〈这是第一处~之处〉ここは最初に行幸された所だ;(《紅樓夢·17》).

〔行凶〕xíng, xiōng〔動〕凶行を働く.人殺しをする.〈那个人行过凶之后,拔脚就跑,溜进了酒吧间〉その男は凶行を働くや,さっと逃げ,酒場にもぐり込んだ.〈只见此人不过三旬年纪,战战兢兢,匍匐在尘埃,不像个~的人〉この人,三十ほどの年輩で,びくびくして地面にはいつくばって,人殺しを犯した人には見えませんでした;(《三俠·5》).〈行者一发~,…〉行者(悟空)はますます凶暴の限りを尽くし,…;(《西遊·18》).〈他赚我到无人去处,行起凶来〉彼は私を人のいないところにだまして連れて行き,凶行に及びはじめた;(《元曲·竇娥冤·1》).〔~犯法〕〔成〕暴力行為をし,法に背く.〔~作恶〕〔成〕凶悪なことをする.凶行·悪事を働く.

〔行许〕xíngxǔ 方='也许'

〔行血〕xíngxuè〔動〕血液の循環を加速させる.〔~器〕血液を循環させる器官.

〔行(着)眼〕xíng(zhe), yǎn〔動〕①ぼんやりして目をやる.②目を休めるため,ぼんやり景色を見る.

〔行药〕xíngyào〔動〕薬を飲んだ後,吸収をよくするために歩く.

〔行要好伴〕xíng yào hǎo bàn〔諺〕('住要好邻'と続き)旅行にはよい道連れが必要だし,住居にはよい近隣が必要である.

〔行业〕xíngyè〔名〕宗 行為.身·口·意の所作;仏教語.☞'行业 hángyè'

〔行夜〕xíngyè〔名〕昆 ゴミムシ.ヘコキムシ.〔動〕書 夜,巡邏する.

〔行衣〕xíngyī〔名〕書 旅行に着る服.

〔行医〕xíng, yī〔動〕医を生業とする.医者をやる;多く個人が医者を業とすることを指す.〈他出来以后还能~不能呢?〉彼は出て

X

きてからも医者としてやってゆけるかしら．〈～有斟酌，下药依本草〉医術は慎重を期し、処方は《本草綱目》に基づいて行う；（《元曲・竇娥冤・1》）．

［行一善］xíng yī shàn ⦅諺⦆（'胜起九层塔'と続き）一善を行うことは九重の塔を建てるよりりっぱなことである．

［行移］xíngyí ⦅動⦆⦅旧⦆公文書を関係のある各役所に届ける．〈只是～邻近州府〉ただ近くの州府に通告するだけである；（《水滸・83》）．

［行役］xíngyì ⦅動⦆⦅書⦆①（用事のために）旅行する．〈～无苦乎？〉旅はつらくありませんか；（《周秦》）．〈将船远～〉船に乗って遠くまで用事のための旅行に出る；（李白《估客行》詩）．②兵役につく．

［行谊］xíngyì ⦅名⦆⦅書⦆品行．道義．

［行易知难］xíng yì zhī nán ⦅成⦆行うは易く、知るは難し．

［行吟］xíngyín ⦅動⦆⦅書⦆歩きながら詩を吟じる．〈～泽畔〉湖畔を歩きながら詩を吟じる．

［行营］xíngyíng ⦅名⦆①出征時の軍営・兵営．軍隊の臨時駐屯地．②あることのために専門に設けられた組織・機構．③幕舎．〈扎了一个～〉幕舎を一つ建てた．

［行辕］xíngyuán ⦅名⦆⦅書⦆①＝'行营①' ②欽差大臣などが駐留する宿舎．〈把个总督行台做了钦差～〉総督の宿舎を勅使の宿舎とした；（《官場・18》）．

［行远自迩］xíng yuǎn zì ěr ⦅成⦆遠くへ行くには近くから．千里の道も一歩から；（《禮記・中庸》）．〈～，登高自卑，是无捷径可走的〉遠くへ行くには近くから、高い所には低い所から始めるので、近道はないのです．

［行云］xíngyún ⦅名⦆⦅書⦆流れ行く雲；男女の契りも指す．〈为我吹～使西来〉私のために流れ行く雲を吹いて西の方へ来させてほしい；（李白《久別離》詩）．〈～无处所，萧史在楼中〉昔の契りは行く雲のようにあてどもなく消えゆき、簫史のみ独り楼台に取り残されることになった；（《鶯鶯》）．

［行云流水］xíng yún liú shuǐ ⦅成⦆行く雲、流れる水．⦅転⦆1）自然で自由であるさま．活発で生気があるさま；多く文章について；（蘇軾《與謝民師推官書》）．〈那个作家的文章很有特色，文笔如～〉あの作家の文は特色があり、文章に生気がある．〈不过随遇而安，～，…〉ただどんな事があっても不満を唱えず、行く雲、流れる水のごとく、…；（《三俠・77》）．〈把世情荣枯得丧，看做～，一丝不挂〉世の中の栄枯盛衰を行雲流水と見なし、少しも心に掛けません；（《警世・2》）．2）なりゆきまかせである．自由勝手に(男をかえる)．〈比不得～，易聚易散〉勝手気ままに集まっては去ってゆく雲や水に比べられない；（《照世盃・1》）．

［行运］xíngyùn ⦅名⦆⦅書⦆運命の推移．⦅動⦆（xíng，yùn）⦅方⦆運が向いてくる．好運になる．運がいい．＝'走运'；⦅又⦆．

［行在］xíngzài ⦅名⦆行在所．＝'行宫'〈至大宋高宗南渡，建都钱塘，改名临安府，称为～〉宋の高宗が南渡し、銭塘に都をつくり、臨安府と改名され、'行在'と称された；（《警世・23》）．〈即诏中官追赴～〉それで宦官に命じて皇帝の所在地まで追いかけさせた；（《升平》）．［～所］行在所．

［行灶(ㄦ)］xíngzào(r) ⦅名⦆移動できるかまど．

［行则思义］xíng zé sī yì ⦅成⦆言行が義に背かないようにすること；（《左傳・昭公31年》）．

［行诈］xíngzhà ⦅動⦆⦅書⦆詐欺を働く．

［行仗］xíngzhàng ⦅名⦆⦅白⦆武具．〈那使棒的拗众人不过，只得收拾了～望镇上去了〉その棒使いはみんなにかなわず、やむなく武具を片づけて町に行った；（《水滸・102》）．

［行者］xíngzhě ⦅名⦆①⦅書⦆＝'行人' ②⦅宗⦆行者．出家していまだ剃髪していない修行中の仏教徒；雑役もする．〈有一～，手托茶盘，高擎下跪〉一人の行者が、手にお盆を持って高々とささげながらひざまずいた；（《警世・6》）．〈径来灵隐寺投奔印铁牛长老出家，做了～〉ただちに霊隠寺の印鉄牛長老のもとに身をよせ、行者となった；（《京本・11》）．③＝'行脚'〈把头发剪了做个～〉髪をそって修行僧になる；（《水滸・31》）．

［行针］xíng，zhēn ⦅動⦆①鍼で治療する．②鍼を深く刺す．

［行针步线］xíng zhēn bù xiàn ⦅成⦆あれこれと画策する．謀略を設ける；（《元曲外・藍采和・1》）．

［行政］xíngzhèng ⦅名⦆①行政．〈他做的是～方面的事〉彼がしているのは行政関係の事だ．［～村］抗日戦争時期および解放初期に、華北・西北・東北および華東の旧根拠地で、一つあるいは幾つかの自然集落から組織された基層行政単位．［～单位］行政単位．［～法］行政法．［～法规］行政法規．⦅例⦆〈一切～都不得同宪法相抵触〉すべて行政法規は、憲法に抵触してはならない．［～房租］住宅管理部門が公共住宅に住む国家行政機関の職員およびその他の事業単位の職員から徴収する借料．＝'行事干房租'，'享受房租'［～干预］行政による介入．［～公署］1）⦅旧⦆解放前や解放初期に一部の地区で設けられた地方権力機関、例えば'苏南～''皖北～'など．2）省の人民委員会が設置した出先機関；例えば江西省の'赣南～'など．＝⦅略⦆'行署'［～官］行政官．［～官署］行政部門・行政事務を処理する部局．［～管理］行政管理．［一费］行政管理費．［一人员］行政管理員．［～机构］行政機構．［～机关］行政機関．［～区］1）国家の行政機関が設置されている地区．行政区．2）一部の省が必要あって設置している行政区域；幾つかの県や市を含み、規模は'专区'より幾分大きい．［～区画］行政区画．［～权］行政権．［～诉讼］行政訴訟．［～系统］行政系統．②機関・企業・団体などの内部の管理活動．［～处］業務管理を担当する部署．［～处分］業務管理上の処分．［～费用］業務管理費．［～工作效率］執務能率．［～检查］管理監査．［～控制］管理統制．［～命令］⦅軍⦆管理関係命令．＝'后勤命令'［～人员］業務管理を担当する人員．事務職員．［～视察官］管理監査官．［～事务］管理事務．

［行知］xíngzhī ⦅動⦆⦅書⦆文書をもって知らせる．⦅名⦆⦅旧⦆推挙されたものが、中央で批准され、巡撫から本人に出される通知書．〈后来奉到部文核准，～下来〉のちに、正式の昇任裁可が都から届いて、その通知書が回付されてきた；（《官場・46》）．

［行之有效］xíng zhī yǒu xiào ⦅成⦆やって効果がある．〈～的办法〉実りあるやり方．〈～的政策〉効果的な政策．〈～的制度〉実施して効果をあげてきた制度．

［行止］xíngzhǐ ⦅名⦆⦅書⦆①＝'行踪'［～无定］＝'行踪不定'（☞'行踪'）②前進と停止．⦅転⦆方法．処置．〈且等我问个端的，再定～〉まず詳しい事情をきいてから、どうすべきか決めよう；（《兒女・19》）．〈因家中无人主管，～两难〉家の中心になるものがいないので、行くこともとどまることもできずにいた；（《古今・40》）．③品行．挙動．行動．〈～有亏〉品行に問題がある．〈莫为'酒'、'色'、'财'、'气'四字，损却精神，亏了～〉酒・色・財・怒のために精神を損ない、身を持ち崩すことのないように；（《古今・1》）．〈没～的秀才〉品も徳もない秀才；（《王西廂・5・4》）．［～不检］行動に慎みがない．［～乖互］行動が互いに隔てられている．⦅例⦆〈但以显晦殊途，～〉ただ幽明は道を異にし、行動するにもあの世とこの世では隔てられている；（《霍應》）．［～见识］言行挙止と知識見解．⦅例⦆〈觉其～，皆出于我之上〉その言行も見識もともに私の上をいくものだったと思われます；（《紅樓夢・1》）．［～奇异］行動が奇怪である．⦅例⦆〈我看金相公～，谈吐豪侠，决不是那流人物〉金のだんなは行状こそ変わっているが、話しっぷりは豪快で決しておまえのいうような人物ではないぞ；（《三俠・34》）．④起居．〈那官家与天为子，与万姓为王，～处龙凤，…〉彼の天子様は天の子としてお生まれになり、万姓の王であられる、日々の生活においても竜や鳳凰のように高貴であられ、…；（《宣和》）．⦅動⦆⦅書⦆行動する．〈养一狗，甚爱怜之，～与俱〉一匹のイヌを飼っていて、たいへんかわいがり、いつも一緒にいた；（《搜神後記》）．

［行中书省］xíng zhōng shū shěng ⦅名⦆元代に各'路'に設けた中書省の出先機関．＝⦅略⦆'行省'

［行舟］xíngzhōu ⦅動⦆船を進める．〈在大海中～〉大海で船を進める．

［行著］xíngzhù ⦅名⦆⦅書⦆りっぱな行いで名声が高いこと．〈潜迹草野，～及于名族〉草深い田舎に身をひそめていますが、品行の声望は名門の方々と肩をならべるほどのものがあります；（《夜怪》）．

［行装］xíngzhuāng ⦅名⦆①旅装；旅行用の衣服や寝具など．〈整理～〉旅装を整える．〈打点～〉旅の荷物をとりまとめる．〈～也准备好了〉旅装もすっかり整った．〈明日收拾～，安排果酒，…〉明日旅仕度を整え、果物や酒を準備し、…；（《王西廂・4・2》）．［～甫卸］荷物をおろしたばかり．⦅例⦆〈黄厂长考察欧洲回来，～，便即和全体工友讨论改良厂方各部门的情形〉黄工場長はヨーロッパ視察から帰ってくると、休むひまもなく労働者と工場の各部門を改良する情況について話し合った．［～细软］旅装や金目の物；'细软'は軽くて携帯に便利な金目の物．⦅例⦆〈因此早已打点下～，…〉そこでさっそく旅装や金目の携帯品を整え、…；（《紅樓夢・4》）．②清朝役人の正式の官服以外の服装；最初は乗馬用、後には普通の外出着の一種となった．〈穿好～，带了翻译，两个人同上了马车，…〉外出着をきちんと着て、通訳を連れて、二人で馬車に乗り、…；（《官場・33》）．

［行状］xíngzhuàng ⦅名⦆⦅書⦆死者の家族が死者の世系・本籍・事績などを述べた文章；訃報に付して親戚・友人に送られることが多い．また、上級のものが死んだ場合、下級のものが朝廷から諡をもらうため死者の生前の事績を書いて提出した．後には他人に墓誌を書いてもらうため書いて渡した．

［行浊言清］xíng zhuó yán qīng ⦅成⦆行いはきたないが言うことはきれいなこと．＝'言清行浊'〈他这个人～，阴一套，阳一套〉彼は言うことはきれいだがやっていることはきたない．かげひなたがある．

［行资］xíngzī ⦅名⦆⦅書⦆旅費．路銀．〈郎君可收下为～也〉あなた、旅費としてしまっておいてください；（《警世・32》）．

［行子］xíngzǐ ⦅名⦆⦅書⦆旅人．☞'行子 hángzi'

［行踪］xíngzōng ⦅名⦆行方．動き．人の行動．足どり；多く現在とどまっている所を指す．〈追寻犯人的～〉犯人の足どりを追う．〈～靡定〉行方が定まらない．〈～诡秘〉足どりがつかめない．［～不定］［～无定］あちこち動き回って、一か所にとどまらない．行方が定まらない．足どりに定まりがない．［～难辨］行動が判断しにくい．行動が不可解である．［～飘忽］＝'神出鬼没'［～消息］⦅旧⦆ゆくえ．居所．ありか．⦅例⦆〈尚未得该船舶的～〉まだ右船舶のゆくえがわかりません．

［行走］xíngzǒu ⦅動⦆①歩く．走行する．＝'走①'〈她动作也不灵便，下地～很艰难〉彼女は動作も敏捷ではなく、地面へ下りて歩くのもとても困難である．〈怎么自家在山～〉どうして独りで山を歩い

ているのか；(《西遊·27》). 〈小人偶然问起往那里去的，却独自一个～〉私はたまたま、どこへ行くのですか、一人で歩いて、と問いかけました；(《京本·15》). [～速度]走行速度. [～系统] 機 ランニング·ギヤ. 走行装置. [～线]階段の踏みづら. ② 往来する. 〈起重机下禁止～或停留〉起重機の下を行き来したり、そこで立ちどまったりするのを禁止する. ③ 交際する. 行き来する. 〈我们俩～了几年〉私たち二人は何年となく交際している. 〈只照管上门～〉(そのほかの季節季節には)忘れずにごあいさつに上がります；(《金瓶梅·7》). ④ 方 仕事をする. 勤務する；北京. 〈您在哪儿～哇？〉どちらにお勤めですか. 〈加恩仍以工部员外上～，并令即日回京〉御恩によって今までどおり工部員外として勤めることを許し、即日帰京することを命ず；(《紅樓夢·102》). ⑤ 旧 官庁で行政の仕事を練習する. ⑥ 旧 皇帝の側近として仕える. ⑦ 旧 一定の官職をもっていて別の機構に派遣されて仕事をする.

[行坐间] xíngzuòjiān [名]身辺.

[形]

xíng ①(～儿) [名] 形. 形状. 姿. 〈三角～〉三角形. 〈地～〉地形. 〈～如槁木〉姿は枯れ木のようだ. ② 大体. 実体. 〈有～〉有形. ③ あらわれる. あらわす. 〈～诸笔墨〉これを筆墨にあらわす. 文字にして書きとどめる. 〈～于言〉言葉にあらわす. ④ 一字の副詞性の語を前におき後の二音節の語を修飾する. この場合前の二つの語の結びつきを一つの副詞とみてよい. 〈益～顺利〉ますます順調である. 〈愈～微妙〉いよいよ微妙である. ⑤ 比較する. 対照する. 〈相～之下〉比べあわせてみると. ⑥[名]姓.

[形变] xíngbiàn [名] 物 ゆがみ. 変形. 狂い.

[形便之国] xíng biàn zhī guó [成] 地形がひときわ都合よく形づくられている国；(《戰國策·秦策》).

[形成] xíngchéng [動] 形成する. ある情況や局面が出る. 〈形不成领导核心〉指導の中心を形成できない. 〈形不成一致的意见〉一致した意見にならない. 〈～巩固的联盟〉強固な連盟を作り上げる. 〈～鲜明的对比〉鮮やかな対照をなす. 〈～舆论〉世論を形成する. 〈～仇敌〉仇敵関係をつくる. 〈特权阶级正在～中〉特権階級が形成されつつある. 〈在公社～了这样的新风气〉公社ではこのような新しい風習がつくられている. 〈～了地震预测预报网〉地震予知予報網が出来上がった. 〈又有一处～一个小集团〉さらに、小集団を形成しているところもある. [～僵局] [成] 膠着した局面を形成する. [名](xíngchéng) ① 形成. [～层] 植 形成層. [一组织]形成組織. [～期] 医 発生期. ② 機 化成. [～面]総形プロフィール.

[形单影只] xíng dān yǐng zhī [成] 形も一つ、影も一つ. 独りぼっちのさま. 孤独なさま；(韓愈《昌黎先生集·祭十二郎文》). 〈像你这样，～，有个头痛脑热，连个端茶送水的人也没有〉きみのように孤独でつれあいもないと、頭が痛くなったり熱がでたりしても、茶をもって来たり水をもって来てくれたりする人もいない.

[形动词] xíngdòngcí [名] 語 形動詞；動詞と形容詞の性質を併せ持つ語. 例えば'屋里亮着灯'〔部屋に明かりがついている〕の'亮'〔明るい〕や、'我们俩从没红过脸'〔私たちはこれまで(顔を赤らめ)けんかをしたことはない〕の'红'〔赤い〕などは、形容詞でありながら動態助詞'着''过'を伴い、目的語をとることができる.

[形端骨秀] xíng duān gǔ xiù [成] 姿が端正で、りっぱな体をしている；(《警世·40》).

[形而上] xíng'érshàng [名] 哲 形而上；優れている思想·学術·精神などを指す. ↔'形而下' 〈～者谓之道，形而下者谓之器〉形而上なるもの、これを'道'〔みち〕といい、形而下なるもの、これを'器'〔物質〕という；(《周易·繫辭上》). [～学] ☞ 別項

[形而上学] xíng'érshàngxué [名] 哲 形而上学；日語：1) 存在の根本原理(神·世界·霊魂·精神など)を探究する学問としての. ＝'玄学' [～者]形而上学者. 2)唯物弁証法と対立するものとしての；また 副·貶. 〈～地观察问题〉形而上学的に問題を観察する.

[形而下] xíng'érxià [名] 哲 形而下. [～学] 哲 形而下学；物理学·植物学など.

[形符] xíngfú ＝'意符'

[形格势禁] xíng gé shì jìn [成] 情勢によって妨げられる. 情勢や環境の制約を受ける. 行動の自由を止められる；(《史記·孫子吳起列傳》).

[形孤影只] xíng gū yǐng zhī [成] 独りぼっちのさま；(《二拍·3》).

[形骸] xínghái [名] 書 人の体. 人間の体形. 〈瘦了些～，你该打〉ちょっとでもやせれば打たれる；(《西遊·32》). [～之外]体以外をさす；(《莊子·德充符》). 例〈放浪～〉自由奔放に行動する.

[形寒] xínghán [名] 中医 寒さから病気になることを指す.

[形秽] xínghuì [形] 書 貶 容貌·身なりがきたならしい. ようすが見苦しい. [自惭～] [成] 自分が劣るのを恥じる；(《世說新語·容止》).

[形积] xíngjī [名] 旧 外に現れた態度や行動. 転 慎み；'积'は'迹'の仮借字. 〈既无～，例皆见女出妻〉慎みも忘れて、どこでも娘や女房がしゃしゃり出る；(《變文·醜女緣起》).

[形迹] xíngjì [名] ①(表面に現れた)行為. 挙動. 素振り. 顔色. [～可疑]疑わしい節がある. 例〈来了一个～的人，引起人们的注意〉一人の挙動不審の人が入って来て皆の注意を引き起こした. 例〈四面观望，并无～之处〉あたりを見回すと、疑うような素振りはなかったた；(《三俠·25》). ② 形式上の礼儀. 〈不拘～〉形式上の礼にこだわらない. 〈拘于～〉形式や儀礼にこだわる. 遠慮する. 気兼ねする. 〈不避～〉遠慮しない. 気兼ねしない. 〈彼此至亲，何拘～〉お互い親しくなったのに、どうして他人行儀なことをなさるのですか；(《古今·2》).

[形解] xíngjiě [動] 宗 遷化する.

[形紧] xíngjǐn [形] 形がしまっている.

[形景(儿)] xíngjǐng(r) [名] ① 情景. ありさま. その場の. ＝'情景' ② 容貌. 〈适才太子进宫，猛然一见，就有些李妃～〉さきほど太子が皇宮に入ってきたとき、ふと見ると李妃の面差しがありました；(《三俠·1》).

[形况] xíngkuàng [名] 旧 情況. ようす. 〈见了这般～，问是怎么了〉そうしたようすを見て、どうしたのかと尋ねました；(《紅樓夢·20》).

[形类] xínglèi [名] 形と種類. 姿かたち. 〈～不相上下〉形と種類は大差がない.

[形陋] xínglòu [形] 風采があがらない. 容貌が醜い. 〈自以～，不足雄远国〉自分は容貌が醜く、外国に威風を及ぼすには不十分だと考えた；(《語林》).

[形满] xíngmǎn [名] 中医 はれ. 腫脹.

[形貌] xíngmào [名] 書 形相. 容姿風貌. 容貌. ＝'形容' 〈下农村检查工作时，他的衣着～就像当地人〉農村へ行き、活動を点検した時、彼の格好はまるで現地の人のようであった. 〈如何入了倭贼伙内，又是一般～？〉どうして倭寇の仲間に入ったのか、その上顔つきまで同じではないか；(《古今·18》).

[形模] xíngmó [名] 書 形式. 〈今之鱼袋，虽沿唐制，但存～，全无所用〉今の魚袋は唐制に従っているけれどもただ形式が残っているだけで、全く用いられない；(《演繁露》).

[形旁] xíngpáng [名] 語 形符·意符；漢字構成部分で、意義を表しているもの. ☞'形声'

[形刨床] xíngpáochuáng [名] 機 シェーパー.

[形气] xíngqì [名] 中医 人体の気·精神.

[形器] xíngqì [名] 書 形体と気字；人の容貌と度量を指す. 〈忽有一人，～甚伟〉突然容貌と度量のたいへん優れた人が現れた；(《幽明錄》).

[形躯] xíngqū 書 ＝'形骸'

[形容] xíngróng [名] 書 体と容貌. 姿かたち. 顔色. 〈宝玉略一抬头，见是黛玉的～，…〉宝玉がちょっと頭をあげて見ますと、なんと黛玉の顔かたちそのままですので、…；(《紅樓夢·116》). 〈生得～古怪，装束清奇〉姿かたちが風変わりで、いでたちも奇妙でした；(《古今·33》). [～枯槁] [成] 地獄から火をもらいに来たよう. 容貌がやつれている；(《楚辭·漁父》). 例〈他病了两年，怪不得如此～〉彼は2年病気していた、どうりでこんなにやつれている. [～憔悴] ＝'形容枯槁' [～身段]姿かたち. 例〈我看见哥儿的这个～，言谈举动，…〉お坊ちゃまの姿かたちや話しぶり、態度を見ますと、…；(《紅樓夢·29》). [～销减]血色が悪くやせさらばえる. 土気色で肉落ちた容貌. 例〈因酒色过伤，～〉酒色がすぎて、血色も悪くやせてしまった；(《三國·19》). [～样儿]姿. [動] ①(事物のありさま·形象·性質などを)描写する. 形容する. 〈难用笔墨～〉文字で形容しがたい. 〈很难～出来〉形容しがたい. 〈欢喜不可～〉喜びは形容できない；(《古今·27》). [～八只脚] [熟] 方 大げさに言う. ひどく誇張するたとえ；貶. 例〈那讲闲话勿要脱脱空空，～〉きみたちは話をするときにはでたらめに大げさなことを言ってはいけない. [～词] 語 形容詞；人や事物の性質や状態を表す単語. 例〈他们找不出一个适当的～来赞美它〉彼らはそれを賛美する適当な形容詞を見いだせない. [～尽致]余すところなく表現描写しつくされている. 十分に形容している. [难以～] [成] 形容しがたい. ② 笑いものにする. 皮肉をいう. 〈你当面来～我，咱只裂了〉おまえが面と向かって私に皮肉を言うなら、わしらの間は終わりだ. ③ 旧 表す. (…のように)見える. 思われる. 〈若留林冲，实～得我们不济〉もし林冲を留めたら、我々は役にたたないと見られる；(《水滸·12》).

[形色] xíngsè [名] 書 ① 表情. 顔色. ようす. 素振り. 〈脸上很有些得意的～〉顔に得意な色がありあり浮かんでいた；(《魯·吶·端》). 〈只见项福走上堂来，仍是照常～，并非囚禁的样子〉すると項福は法廷にやってまいりますが、依然としていつもどおりで、まったく捕らわれの身であるようなようすはありませんでした；(《三俠·15》). [～仓皇] [成] 素振りが慌ただしい. 慌てふためくさま. ② 形と色. 〈～鲜明〉形も色も鮮明である.

[形神兼备] xíng shén jiān bèi [成] 形も精神も備わっている.

[形声] xíngshēng [名] 語 六書の一つ. 形声；漢字は'形旁'〔義符·意符〕と'声旁'〔声符·音符〕とから成っている. ＝'谐声' [～文字] [～字] 語 同上から成る漢字；例えば'疲'は'皮'が音を表し、'疒'が意味を表す；形声文字は漢字総数の80%を超える.

[形胜] xíngshèng [形] 地勢が優れている. 地の利がある. [山川～]山河の地勢が優れている. [～之地]地の利に恵まれた土地. 例〈这一带地方，确是～〉この一帯は確かに地勢の優れている所だ. [～之国] [成] 地勢が優れている所. [名] 書 景色の美しい所. 優れた景色.

X

[形式] xíngshì [名] ① 形式. 形態. フォーム. 〈搞～〉見かけを整える. 形式的にやる. 〈讲究～〉形式を重んじる. 〈走～〉形式をふむ. 形式的にすます. 〈走～的话〉とおりいっぺんの話. 〈多种经济～〉さまざまな経済形態. 〈资产阶级民主革命的一种表现～〉ブルジョア民主主義革命の一種の表現形態. 〈何必在～上争上下呢？〉なぜ形式上のことで上下を争う必要があるのか. [～法] 法 形式法. [～犯] 法 形式犯；実際の損害、あるいは危険状態の発生を必要な条件としない犯罪；例えば住居侵入罪. [～论]形式論. [～逻辑]形式論理. [～美]形式美；形式法則に合う美を指す. [～名词]形式名詞. [～上]形式上(は). [～问题]様式の問題. 例〈艺术有～〉芸術には様式の問題がある. [～主义] 1)形式をもっぱら重んずる仕事のやり方. [一者]形式主義者. 2)(芸術思潮としての)形式主義. 3)形式主義的である. [艺术～]芸術様式. [组织～]組織形態. ② 商 見積もりの. 仮の. [～发票]見積送り状. 試算送り状. [～售货清单]見積売上計算書. ③ 化 モード. [形] 形式的である. 〈你的想法太～了〉きみの考え方は形式的すぎる. ☞'形形式式'

[形势] xíngshì [名] ① 地勢・地形；多く軍事面の. 〈～险要〉地勢が険しい. 〈那ㄦ的～的确是很险要的, 一边临海, 一边负山〉この地形はたしかに要害の地だ、一方は海に臨み、一方は山を背負っている. ② 形勢. 情勢. 〈估计～〉情勢を見る. 〈～逼人〉情勢が逼迫している. 情況に追いつめられる. 〈～不佳〉形勢が悪い. 旗色が悪い. 〈～翻了个ㄦ〉形勢がひっくりかえる. 〈～变了〉形勢が変わった. 〈～倒转〉形勢が逆転する. 〈～还不十分紧急〉情勢はまだそれほど緊迫しているわけではない. [～不好][～不妙]形勢がよくない. 風向きが悪い. 雲行きがあやしい. [国际～]国際情勢. [客观～]客観情勢. [政治～]政治情勢. ③ 地方の状態. ④ 世事の趨勢. 世の中のようす. 〈～的需要〉時代の要求. 〈～反苍黄〉世の中のようすはかえって慌ただしい；(杜甫《新婚別》詩). ⑤ 語 アスペクト.

[形数] xíngshù [名] 数 形数. [～表]形数表.

[形似] xíngsì [動] 形式・外面・姿態が似ている；不定. [～容易神似难] 諺 形をまねるのは易しいが精神をまねるのは難しい. [～实非] 成 似て非である.

[形态] xíngtài [名] ① 事物の形状. 表現されている形式. 形態. かたち. 外見. 〈云彩的～是千变万化的〉雲の形は千変万化だ. [观念～]観念形態. [意识～]イデオロギー. ② 表情態度. ③(生物の)形態. [～变异]形態変異. [～发生]形態形成. 形態発生；解剖学. [～分类]形態的分類. [～学] 生 形態学. ④ 語 単語の語形変化形式. [～论]形態論.

[形体] xíngtǐ [名] ① 身体. 姿；外観についていう. 〈～完整的猿人模形〉全身像の猿人の模型. 〈她的～使我感到像个小孩子〉彼女の身のこなしは私にまるで子どものように感じられた. ② 形状と構造. 形体. 〈文字的～〉文字の形状. 〈在梦中那匣子的～同谷仓差不多〉夢の中のその箱の形は穀倉とだいたい同じであった.

[形同水火] xíng tóng shuǐ huǒ 成 見るからに相いれない. 水と火の関係のよう.

[形图] xíngtú [名] 書 図形.

[形息名彰] xíng xī míng zhāng 成 身は死んでも名はとどまる；(《呂氏春秋・上德》).

[形相] xíngxiāng [動] 書 詳しく調べる. 念入りに眺める.

[形响] xíngxiǎng [名] 白 姿や物音. 〈本家众人都道拿住妖怪, 争着要看, 及到跟前, 并不见有什么～〉当家の一同は妖怪が捕まったと思い、競って見ようとしてそばまで近よりましたが、影も形もありません；(《紅樓夢・102》).

[形相] xíngxiàng [名] ① 書 形. 姿. 外形. 様相. 形態. 〈～灵活〉見た目に動きがある. ② 人相容貌. ＝'形容'

[形象] xíngxiàng [名] ①(人の思想・感情活動を引き起こすような)具体的な形状・姿態. 具象. 姿かたち. 〈图画教学是通过～来发展儿童认识事物的能力〉視覚教育は形を通じて児童の事物認識の能力を伸ばす. ②(文芸作品の)形象, イメージ. 〈看到这些丑恶的～〉こうした醜悪な形象に接する. 〈～的句子〉比喩的表現. 写実的で生き生きとした表現. [～构成]フィギュラチフ. [～化]形象化する. [～派](文芸上の)写像派. [～思维] 文 思想内容をいかに形象化するかに費やされる思考. ＝'艺术思维' [～艺术]形象芸術. 具象芸術；絵画・手工芸など. [～性]形象性；迫真力. 例〈文艺作品的～〉文学作品の形象性. ③＝'形像' 〈这个～很可以使人发笑〉こんなふうではもの笑いの種だ. [形] 形象的でそのものをよく現している. 具体的である. 〈不～〉具象的ではない. 〈生动～〉生き生きとして、ありのままを伝えている. 〈这是多么～的揭露！〉これはまたなんとなまなましい暴露なのでしょう.

[形像] xíngxiàng [名](人の)姿態, ようす, ありさま, 容貌.

[形销骨立] xíng xiāo gǔ lì 成 やせて骨ばっているさま. 骨と皮だけで人間の姿をなしていないさま；'形销'はもとのようすを失っている、'骨立'は骨格がつき出ている意味；(《聊齋志異・葉生》). 〈连日的爬山越岭和苦思冥想, 把孟明折磨得～, 整天就像中了邪那样迷离恍惚〉連日の山道と、たてつづけの苦慮とが、孟明をさいなみ極度にやせ衰えさせ、一日じゅう物のけにつかれたようにぼんやりとしていた.

[形消影绝] xíng xiāo yǐng jué 成 跡形もなく消えうせる；(《古今・13》).

[形心] xíngxīn [名] 数 重心.

[形形色色] xíngxingsèsè [形] いろいろな. 種々様々な. 様々な. この形をつくり、この色を生む；多く 貶；(《列子・天瑞》). 〈同～的复古势力, 进行了不调和的斗争〉様々な復古勢力と妥協のない闘争をした. 〈～的敌对分子〉種々様々な敵対分子. 〈扫除～的唯心论〉様々な観念論を一掃する. 〈～的工团主义、经济主义、改良主义等等〉種々様々なサンジカリズム・経済主義・改良主義など.

[形形式式] xíngxingshìshì [形](形が)様々の；不定；× '形式'. 〈～的机器〉様々な形の機械.

[形意拳] xíngyìquán [名] 形象拳；竜・トラ・サル・鳥などの動作と気持ちをまねた拳術. ＝'心意拳'

[形影] xíngyǐng [名] ① 姿；イメージ. 〈慢慢的, 小福子的～缩小了些〉だんだんと、小福子の姿が少し小さくなった. ② 白 肖像画. 〈抬头看见父亲～, …〉頭を上げると父親の肖像画が目に入った、…；(《醒世・17》). ③ 書 形と影. [～不离]. 成 影の形に従うがごとし. いつも離れない. いつも行動を共にする. ＝'形影相随' 例〈不过他为什么非得和她～呢？〉それにしても彼はなぜどうしても彼女と離れられないのか. 例〈这两个姐妹, 真是～, 如同一人〉この二人の姉妹はほんとうにいつも一緒で、まるで一人のようだ. [～相吊] 成 独りぼっちの頼りなく心細いさま. 同伴者も共鳴者もなく孤独なさま. 形影相憐む. 自分の形と影が互いに慰めあう. ＝'形不吊影'；(《三國志・魏志・陳思王植傳》). 例〈她一生无子无女, ～〉彼女は一生、男の子も女の子もいなくて独りぼっちである. [～相随]＝'形影不离' 例〈那时, 李元初深得秦越的器重, 两人几乎～〉その時、李元初は秦越の覚えめでたく、二人はほとんどいつも連れだっていた.

[形脏] xíngzàng [名] 中医 形を有する胃・小腸・大腸・膀胱の四つの腑をいう.

[形则] xíngzé [形] 白 堅苦しい. 遠慮深い. 〈唯愿世尊莫～, 要甚从头请说看〉どうか釈尊様、ご遠慮なさらず何が欲しいのか何もかもおっしゃってください；(《變文・難陀》).

[形只影单] xíng zhī yǐng dān 成 白 独りぼっちのさま；(《清平・風月相思》).

[形制] xíngzhì [名] 器物や建物の構造・形状.

[形质] xíngzhì [名] 書 ① 形と質. 形状と実質. 表面と実質. ② 実質. [～率] 林 形率. [～商] 林 形質商. [～生长] 林 質的生長. [～疏伐] 林 質的間伐. [～指数] 林 地位形数. ③ 形. 形相. 〈不复有贵人～〉また貴人の形相はない；(《宣和》). ④ 形体と気質. 姿態と気質. 〈有二沙门, ～相类〉姿も気質もよく似た二人の僧がいた；(《冥祥記》). ⑤ 肉体. 〈～及寿命〉肉体と寿命；(白居易《效陶潛體》詩).

[形诸笔墨] xíng zhū bǐ mò 成 ☞ 字解 ③.

[形状] xíngzhuàng [名](外面の)形. 形状；物体や図形の外側の面または線の組み合わせによって現れる外観. 〈～美丽的山〉姿の美しい山. [～弹性] 機 形弾性. [～商] 林 形商. 形率. [～误差] 機 形状誤差. [～系数] 機 形状因子. 形状係数. [～效应] 機 形状効果. [～因数] 機 形状係数. 形状率. [～指数] 林 形状指数. [～阻力] 機 形状抵抗.

[形踪] xíngzōng [名] 挙動. 行跡. ＝'行迹' [～诡秘]挙動が奇怪で秘密がかっている.

[形左实右] xíng zuǒ shí yòu 熟 表面は左を装って右の誤った政策を実行すること. 形は左、実際は右.

[侀]

xíng 定型. 仕上げる. ＝'型'

[型]

xíng ① 鋳型. モールド. 〈砂～〉砂鋳型. ② 様式. 類型. タイプ. 形. 〈小～汽车〉小型自動車. 〈新～〉新型. 〈血～〉血液型. 〈脸～〉顔かたち. ③ 化 モード. タイプ. スタイル. ④ 物 フォーム. ⑤ [名] 姓.

[型板] xíngbǎn [名] 型板. 型取り工具.

[型版] xíngbǎn [名] 機 ステンシリング. ステンシル. [～喷刷]ステンシリング.

[型材] xíngcái [名] 機 型材. [～轧机]成形圧延機.

[型参数] xíngcānshù [名] 機 形状パラメーター.

[型刀] xíngdāo [名] 機 フォーマー.

[型钉] xíngdīng [名] 鋳 鋳型釘.

[型锻] xíngduàn [動] 型鉄でまげる. 型つけをする. [名] 機 スエージ加工. 型鍛造.

[型钢] xínggāng [名] 機 型鋼. 型鉄.

[型工] xínggōng [名] 鋳型製作.

[型号] xínghào [名] 型番号. モデル番号. 型番手タイプ；機器・農具などの性能・規格・サイズ. 血液型なども. 〈如能报其他～的轮胎, 尤为欢迎〉ほかのタイプのタイヤをオファーしていただければ幸甚です.

[型架] xíngjià [名] 機 ジグ.

[型卷线圈] xíngjuǎn xiànquān [連] 機 型巻コイル.

[型面反应] xíngmiàn fǎnyìng [連] 鋳 鋳型反応.

[型模] xíngmú [名] 鋳 型. 鋳型.

[型腔] xíngqiāng〔名〕鋳 ダイ・キャビティ．ダイ・スペース．〔～模〕機 底付型．キャビティ・ダイ．
[型砂] xíngshā〔名〕鋳 鋳型砂．鋳物砂．〔～冷却器〕サンド・クーラー．〔～粘结剂〕砂粘結剤．〔～试验〕サンド・テスト．
[型式] xíngshì〔名〕型．タイプ．
[型说明语句] xíngshuōmíng yǔjù〔連〕電 型宣言文．
[型态] xíngtài〔名〕典型の状態．代表人物の種類．
[型套] xíngtào〔名〕機 バンド．囲い枠わく．
[型箱] xíngxiāng〔名〕鋳型の枠．型箱．型枠．
[型心] xíngxīn ＝'型芯'〔名〕鋳（鋳物の）心型．中子なかご．ケネル．コア．スラグ．〔～板〕コア板．〔～车床〕コア・ターニング・レース．〔～撑〕型持ち．心押さえ．〔～承板〕中子受板．〔～骨〕心金．〔～骨架〕中子骨組．〔～盒〕コア・ボックス．中子型．〔～磨床〕中子グラインダー．〔～砂〕心型砂．心土．〔～铁〕中子用心金．〔～头〕中子受け．〔～销孔〕中子ピン穴．〔～心轴〕中子スピンドル．〔～油〕中子油．〔～轴〕中子スピンドル．
[型压玻璃] xíngyā bōli〔連〕押型ガラス．
[型栅] xíngzhà〔名〕機 カスケード．
[型砧] xíngzhēn〔名〕ハチの巣；鉄床の一種．巣床．型鉄塊．シェージ・ブロック．
[型阻] xíngzǔ〔名〕機 形状抵抗．形状抗力．

[陉]（陘） xíng 山脈が切れるところ．山の登り口．＝'山口'

[𫰛]（娙） xíng ①女性の姿かたちが美しい．②〔𫰛娥〕(xíng'é)〔名〕漢代の女官の一つ．

[硎] xíng 刃物を研ぐ石．砥石といし．

[钘]（鈃） xíng ①昔，酒を入れた器．また，人名に用いる．②＝'铏' ③〔名〕化 カリホルニウム．

[荥⊖]（滎） xíng ①〔荥阳〕(Xíngyáng)〔名〕県名；河南省．②〔名〕姓．〃⊜ yíng

[铏] xíng 昔，'羹'〔あつもの〕を盛った器．

[饧⊖]（餳） xíng ①水あめ．＝'糖稀' ②〔形〕あめや'面剂子'などが湿って軟らかい．〈糖～了〉あめが溶けた．③〔形〕方（コムギ粉のこね方が）軟らかめである；北京．〈这块面有点ル～〉このコムギ粉は少しこねかたがゆるい．④〔形〕方 目がとろんとしている，ぼんやりしている；北京．〈眼睛发～〉目がとろんとする．〈他眼有点ル～，横是困了〉彼は目がとろんとしている，たぶん眠くなったのだ．〈～着眼ル想心事〉ぼんやりした目つきで考え事をしている．〈～涩〉(-sè) まぶたが重くて開かない．⑤〔動〕方 ねったコムギ粉にぬれた布をかぶせ軟らかさをならす．こねたコムギ粉に水分が浸透して軟らかくなる；北京．〈这块面～过来了〉このねったコムギ粉は同じ軟らかさになった．〃⊜ táng

[冼⊖] xǐng〔凉冼〕(liángxǐng)〔形〕書 寒い．〃⊜ xiǎn

[省⊜] xǐng ①省みる．〈反～〉反省する．②知覚がある．〈不～人事〉人事不省．③悟る．知っている．わかっている．〈猛～前非〉強く前非を悟る．〈这有什么难～？〉そんなこと，わかりきったことだろう；（《姻緣・4》）．〈～人情的妳妳〉世の中のことを知っている母親；（《王西廂・2・3》）．④父母・尊属を訪ねる．〈原来尹大将军是回来～母的〉もともと大将軍は母のもとに帰省したのだということになっていた．〈～亲〉☞見出し．〈次日起来，～过贾母，…〉次の日に起きると，賈母の所に御機嫌伺いにまいり，…；（《紅樓夢・3》）．⑤思い出す．〈及更衣，于襟袖得其词，惊视复～所梦〉着替えをするとき，ふところからその歌詞が出て来たので，驚いてよく見たら，さっきの夢のことを思い出した；（《異夢》）．⑥〔動〕（'～的''～得'として）知る，わかる．＝'知道'，'懂得'；多く白．〈你～的什么武艺？〉あなたはどのような武芸を心得ているか；（《水滸・2》）．⑦〔副〕白 かつて．以前に．＝'曾'〈实是春花(华)不～闻〉まことに聞いたこともないような華やかさだった；（《變文・無常經》）．⑧〔名〕姓．〃⊖ shěng

[省不起] xǐngbuqǐ〔動〕白 思い出せない．〈一时间急，～他是兀谁〉急にはそれがだれだったか思い出せない；（《古今・15》）．
[省察] xǐngchá〔動〕①自分の考え・行動を点検する．反省する．内省する．省察する．〈～自己〉同上．②細かく観察する．
[省晨] xǐngchén〔動〕書 朝，子どもが親など目上の者のところへ行ってあいさつをする．〈凤姐也来～，伺候过早饭〉鳳姐も朝のあいさつにやって来て，朝食の世話をした；（《紅樓夢・78》）．
[省的] xǐngde 白＝'省得'〈众人反复看了，亦不～〉みんなくり返し読んでも，わからなかった；（《水滸・85》）．☞'省的 shěngde'
[省得] xǐngde〔動〕白 わかっている．＝'懂得'；多く白．〈你们～什么？〉おまえたち何がわかっているか．〈这里的乡谈，我也～〉ここの地方言葉は私にも理解できます；（《西遊・84》）．〈不曾～浙江潮信〉浙江地方の潮のことはわからなかった；（《水滸・119》）．〈这禽兽不～，…〉この愚かものはわかっていない，…；（《王西廂・5・1》）．〈纵有忠臣直谏，怎生～〉たとえ忠臣が諫言いたしましてもどうしてわかりましょう；（《新編五代》）．☞'省得 shěngde'
[省坟] xǐngfén〔動〕縁者の墓に参る．
[省风] xǐngfēng〔動〕書 民の暮らしぶりを観察する．〈时～九州，泥金五岳，…〉全国の風俗を視察するときや，五岳で天地を祭る祭礼を行うときにも，…；（《長恨》）．
[省过] xǐngguò〔動〕白 過ちを反省する．〈…使六宫大使高力士高珪送太真归第，使其～〉…後宮の大使である高力士・高珪に太真を送って屋敷へ帰らせ，自分自身の過ちを反省させた；（《警世・19》）．
[省候] xǐnghòu〔動〕書 目上の親族を訪ね，御機嫌を伺う．〈日间至贾母处王夫人处～两次〉昼間に賈母や王夫人を2，3度訪ね御機嫌を伺った；（《紅樓夢・45》）．
[省会] xǐnghuì〔動〕①書 よく考えて（上級のものの意図を）理解する，悟る．②白 わかるように言う．言ってわからせる．☞'省会 shěnghuì'
[省家] xǐngjiā〔動〕書 帰省する．
[省见] xǐngjiàn〔動〕書 よさを買われて抜てきされる．
[省校] xǐngjiào〔動〕書 よく調べ正す．〈上少好学，招求天下遗书，上亲自～〉天子は若くして学問を好まれ，天下の散逸した書物を広く求めて，それを自分でよく調べ正された；（《漢武故事》）．
[省觉] xǐngjué〔動〕白 目が覚める．〈只怕五更睡着了，不知～〉5'更'〔夜明け前〕に寝たら目が覚めないのではないかと恐れた；（《水滸・45》）．
[省恐] xǐngkǒng〔動〕白 焦る．
[省墓] xǐngmù〔動〕書（久しくよそにいた人が）故郷に帰り，尊属・縁者の墓参りをする．
[省腔] xǐngqiāng〔動〕わかる．明らかになる．
[省亲] xǐngqīn〔動〕書 遠く離れている父母や身内のものを訪ねる．帰省する．〈～的事竟准了不成？〉お里帰りの件はついにお許しが出たのですか；（《紅樓夢・16》）．〈忽次子关兴来寨内～〉突然次子の関興が陣内に訪ねてきた；（《三國・74》）．〔～本〕白 官吏が故郷に帰って親の世話をするための休暇願いの上奏文．
[省然] xǐngrán〔形〕書 急に思い出すさま．はっきり悟るさま．〈嘏～记之，乃促至山下，摄衣疾上〉(薛)嘏ははっと思い出して，そこですぐさま山すそに行き，着物のすそをかかげて急いで山を登った；（《柳毅》）．
[省识] xǐngshí〔動〕書 調べて知る．見知る．〈画图～春风面〉絵に描かれていて，その美貌ぼうを知られた；（杜甫《詠懐古跡》詩）．
[省视] xǐngshì〔動〕①書 見舞う．訪ねる；特に帰省すること．＝'看望'，'探望'〈司令员亲自～住院治疗的战士〉司令官はみずから入院治療中の兵士を見舞った．〈二来，就便～乡里，一举两得〉二つには，ついでに郷里に帰省できるので，一挙両得だからである；（《警世・1》）．〈只去～一遭〉ただ見舞いにだけ行く；（《水滸・42》）．②細かく観察し，探る．（動静を）たずねる．③自分を省みる．
[省事] xǐngshì〔動〕白 ①人の気持ちをすぐつかみうまく対処する．②事をわきまえている．＝'懂事'〈你这人太不～！〉おまえってやつはなんてものわかりが悪いんだ．〈老高，你空长了许大年纪，还不～！〉老高，あんたは年ばかりとって，まだわかっていない；（《西遊・18》）．☞'省事 shěng，shì'
[省睡] xǐngshuì〔動〕白 目を覚ます．〈小道便是五更报晓的头陀，教人～〉私は人が目を覚ますように5'更'の時を知らせる僧です；（《水滸・45》）．
[省藤] xǐngténg〔名〕植 シラフジ．トウ．
[省味] xǐng，wèi〔動〕味をかみしめる．体得する．
[省问] xǐngwèn〔動〕書 訪問する．
[省悟] xǐngwù ＝'醒悟'〈他忽然～地说〉彼ははっとして言った．〈忽而使我～到在这里不适于生存了〉ふと私はここにいることは生存に適していないと悟らせられた；（《魯・吶・社》）．〈端甫猛然～道〉端甫は突然はっと我にかえって言った；（《二十年・33》）．〈我家相公毫不～〉うちの若様は少しも悟られません；（《三俠・38》）．〈我恐怕他～了，赶将来，…〉彼が気がついて，追ってくるのではないかと心配で，…；（《水滸・43》）．
[省章] xǐngzhāng〔動〕書 上奏文を見る．〈帝～不悦，…〉帝は上奏文を見て喜ばれず，…；（《隋遺・下》）．
[省着] xǐngzhe〔動〕白 知っている．わかる．〈不～他们是个穷鬼，料道雇船不起，少不得是趁船〉あいつらが一文なしの貧乏人なのを知らないのかい．船を雇う金もないだろうし，そうすれば船に便乗するしかないのさ；（《醒世・20》）．

[擤]（△㨘） xǐng ①〔動〕鼻をかむ．〈～鼻涕〉(-bíti)〈～鼻子〉同上．②〔形〕方（熱いものに触れて，やけどしたときの）刺すように痛い；広．③〔形〕方 心が痛む．惜しい．捨てがたい；広．〈公家嘅嘢坏咗啲啲，佢都～到乜鬼嘅〉公共の物を少し壊しても，彼には心が痛んでしかたがない．〃'㨘'又 xǐng

[㨘] xǐng ①＝'擤①' ②方 大きな力で物をこする；広．〈～牛王〉人のものを強奪する．人のものを力づくで取る．③方 ひどくののしる；広．〃 xǐng ☞'擤'

[醒] xǐng ①〔動〕眠りから覚める．まだ眠りについていない．〈睡不～〉目を覚まさない．〈弟弟把爷爷吵～了〉弟が騒いでおじいさんを起こしてしまった．〈我还～着呢，热得睡不着〉まだ目を覚ましているんだ，暑くて寝つけない．〈妈先前～过一回，后来又睡

着了〉お母さんはさっきちょっと目を覚ましたが、また寝ちゃったわ．②ぼんやりした頭がはっきりしてくる．〈清～〉目覚める．〈惊～〉驚いて目を覚ます．③人の目をひく．〈～眼〉同上．④〔動〕酔いから覚める．酔いを覚ます．〈水果可以～酒〉果物は酒の酔いを覚ます．⑤〔動〕＝'擤'〈仁民闭了嘴，摸出手帕～鼻涕〉仁民は口を閉じて、ハンカチを取り出すと鼻をかんだ．〈晴雯便一张一张的拿来～鼻子〉晴雯は1枚ずつ取り出して鼻をかんだ；（《紅樓夢·52》）．⑥（～子）〔名〕(方)目覚まし時計．⑦〔動〕(方)＝'饧⑤'；〔北京〕．〈等面～过来就好抻了〉コムギ粉が水分を吸って軟らかくなれば延ばしやすい．〈～一～ル再擀〉コムギ粉を寝かしてからのす．⑧〔形〕(方)楽しい．こっけいだ；〔四川〕．⑨〔形〕(方)成熟している．世事をわきまえる；〔四川〕．〈还没长～〉まだ世事をわきまえるまでになっていない．⑩〔動〕(方)（粥などの味や質が）変わる；〔四川〕．〈中午熬的稀饭这会ル就～了〉昼、煮た粥がしばらくして味が変わった．⑪〔動〕(旧)悟る．気がつく．思い出す．〈为商贾用心，失忘了日期．今蚤方～，恐负所约，遂自刎而死〉商売のことで頭がいっぱいで約束の期日を忘れてしまった．今日やっと気がついたが、約束をたがえることをおそれて、自分で首をはねて死んだ；（《古今·16》）．⑫〔名〕姓．

〔醒攒ル〕xǐng，cuánr〔動〕(方)（迷いから）目が覚める；〔北京〕．〈我这才～〉私はこれでやっと目が覚めた．〈听他一掰哧，我总算醒过攒ル来了〉彼に詳しく説明されて、私はどうやらわかってきた．

〔醒定〕xǐngdìng〔動〕(方)①注意する．＝'注意'，'留神'；〔近〕．②目覚める．はっきりする；〔近〕．〈九叔，你～呀！〉九叔、しゃきっとしなさいよ．

〔醒盹ル〕xǐng，dǔnr〔動〕(方)①居眠りから覚める．②眠りを覚ます．眠りから覚める．

〔醒过来〕xǐngguolai〔動〕正気づいてくる．覚醒する．

〔醒过味ル〕xǐngguo wèir〔連〕意識する．気づく．人としての道理がわかる．〈哦，这时我才～，他是拿反话试试俺的心眼ル〉ああ、この時私はやっと気づいた、彼は心にもない話をして私の本心をためしているのだと．

〔醒火火(的)〕xǐnghuǒhuǒ(de)〔形〕(方)おもしろがるさま．＝'醒醒火火'；〔四川〕．〈一天～的〉一日じゅう、えへらえへらしている．

〔醒豁〕xǐnghuò〔形〕(方)（考え·意味が）明瞭に表現されている．すっきりしている．はっきりしている．目覚めている．（意識が）明瞭である．＝'清楚'，'明白'；〔四川〕．〈道理说得～〉道理が明らかに説かれている．〈你说～！〉はっきり言え．

〔醒酒〕xǐng，jiǔ〔動〕酒の勢いを覚まさせる．酔いを覚ます．＝'解酒'〈吃个梨醒醒酒〉ナシを食べて酔いを覚ます．〔～二陈汤〕(中)薬湯の一種；痰を切り、酒による嘔吐を止める．〔～石〕(中)酔い覚ましの石；口中に含む一種の石．〔～汤(ル)〕酔い覚ましのスープ·飲み物．(喩)〈便要借那宝蟾做个～ル〉そうだ、ひとつあの宝蟾めを'醒酒汤'代わり（うっぷんばらしの相手）にしてやろう；（《紅樓夢·83》）．

〔醒酒花〕xǐngjiǔhuā〔名〕(植)ボタンの別名．

〔醒觉〕xǐngjué〔動〕(書)はっと悟る．覚醒する．〈听了老师的话，他才～过来〉先生の話を聞いて、彼はやっと悟った．

〔醒狂〕xǐngkuáng〔動〕しらふで大きなことを言う．酔ったふりをして暴れる．

〔醒来〕xǐnglái〔動〕目が覚める．〈半晌～，泪两行下〉しばらくして意識が戻りますと、はらはらと両の目から涙がこぼれ落ちました；（《清平·陳巡檢》）．

〔醒迷〕xǐngmí〔動〕迷いを覚ます．道に迷わないようにさせる．

〔醒木〕xǐngmù〔名〕講釈師が講釈の盛り上がったときなどに、聴衆の注意を引くために机を打つのに使う硬い木片．警木．

〔醒目〕xǐngmù〔動〕①目が覚める．②目につく．目を引く．形象がはっきりしていて見やすい；文字や絵が．〈加了～的问号〉目を引く疑問符をつけた．〈把两条标语贴在～的地方〉二つのビラをよく目のつくところにはった．〔形〕(方)気転が利く；他人の顔色をすぐ見ぬく．＝'聪明'，'伶俐'；〔広〕．〔～仔〕はしっこい人．〔名〕＝'醒木'

〔醒炮〕xǐngpào〔名〕(方)(旧)明け方を知らせる時報；〔四川〕．

〔醒脾〕xǐngpí〔動〕①暇つぶしに楽しむ．気晴らしする；多く小説を読むとか芝居を見るとかで．〈这院子多么豁亮，做起活来多～〉この庭はすごく明るくて、仕事をしていても気持ちがいい．②(方)（人を）からかう，笑いものにする．ひやかす．＝'开心'；〔北京〕．〈别拿我～〉ひやかさないでくれ．〈又拿我们来～了！〉また私たちをつかまえてからかおうとしているのよ；（《紅樓夢·8》）．③人を笑わせる．心をくすぐる．おもしろがらせる．

〔醒腔(ル)〕xǐng，qiāng(r)〔動〕(方)①はっと悟る；〔北〕．〈这一回我算～了〉今回で私は悟りました．〈说了半天，他才醒过腔来〉しばし話をして、彼はやっとわかってきた．〈一会ル他醒了腔，撵出来，你非受瓜连不可〉しばらくして彼が気がついて追いかけてきたら、おまえは必ず一緒にとがめを受けなければならない．〈章易之愣了半天，这时才醒过腔ル来〉章易之はしばらくぼんやりしていて、このときやっと道理がわかった．②人の意をつかむ．人の気持ちに気がつく；〔北〕．

〔醒窍〕xǐngqiào (方)＝'开窍①'

〔醒人耳目〕xǐng rén ěr mù〔成〕人の耳目をそばだたせる．目新しい手口で人を引きつける．〈新色花样～〉新柄で人を引きつける．

〔醒神〕xǐngshén〔形〕(方)①気転が利く．はしっこい；〔広〕．②一筋縄では行かない．たいしたものである；〔広〕．

〔醒神(ル)〕xǐng，shén(r)〔動〕(方)正気づく．我にかえる；〔東北〕．〈等小伙子醒过神ル追他，他已经跑出老远了〉若者は我にかえって彼を追いかけたが、彼はすでに遠くに行ってしまっていた．

〔醒世〕xǐngshì〔動〕世俗を驚かせて目を覚まさせる．〈他的言论，真如～洪钟〉彼の言論はまるで世俗を驚かせて、目を覚まさせる割れ鐘のようだ．〔～画〕(旧)風刺画．

〔醒事〕xǐngshì〔動〕(方)世事をわきまえている；〔四川〕．〈这个老不～的〉この世間知らずめ．

〔醒水〕xǐngshuǐ〔動〕(方)察知する；〔広〕．

〔醒睡〕xǐngshuì〔形〕目ざとい．〔動〕①目が覚めてから、また一眠りする．②(旧)ぐっすり眠らない．浅く眠る．〈今夜～些！〉今夜はぐっすり寝込まないように；（《金瓶梅·5》）．〈各门上小的～！恐孙悟空又变什么，私入家偷盗〉孫悟空が何かにまた化けて、こっそりどろぼうしに来るといかんから、門番どもはぐっすり寝込んでしまわないように；（《西遊·52》）．

〔醒堂木〕xǐngtángmù〔名〕（会議場·法廷などで用いる）警木．

〔醒透(了)〕xǐngtòu(le)〔動〕（酔い·眠けが）すっかり覚める．〈酒已经～了〉酒の酔いがすでにすっかり覚めた；（《魯·吶·阿》）．

〔醒胃〕xǐngwèi〔動〕(方)食欲を起こさせる；〔広〕．

〔醒悟〕xǐngwù〔動〕迷いから覚める．目が覚める．はっと悟る．はっと我に返る．〈这才～过来了〉これでやっとはっきり悟った．〈促使犯罪的人～〉罪を犯した人の覚醒を促す．〈他～似地欢叫起来〉彼は我に返って喜び叫んだ．

〔醒眼〕xǐngyǎn〔動〕①(方)☞〔醒目〕③．②（新しい事物の刺激で）はっと目覚める．〔形〕(方)はっきりしている．明晰である；〔四川〕．〈他～得很〉彼はかなり賢い．〔～觑醉眼〕酔いから覚めた目で、酔ってとろんとした目を見ている．(転)目を見はって相手を観察している．(例)〈我倒是在这里～〉ところが私はここから覚めた目で酔ったあなたを見ているのです；（《兒女·23》）．

〔醒药〕xǐngyào〔名〕気付け薬．

〔醒绽〕xǐngzhàn〔動〕(書)（春などに）花が咲く．＝'开花'

〔醒子钟〕xǐngzizhōng＝'醒钟'〔名〕(方)(旧)目覚まし時計．＝'闹钟'；〔北京〕．

〔兴㊁〕（興）

xìng ①興味．おもしろみ．〈酒～〉酒興．〈败～〉興をそぐ．興ざめする．②〔動〕(旧)興ずる．喜ぶ．うれしくなる．〈你瞧他～的这样ル！〉こんなに有頂天になっちゃって；（《紅樓夢·43》）．〈看花～了，连茶都忘记去取〉花を見るのに気をとられ、お茶を取りに行くのも忘れてしまった；（《醒世·16》）．③〔動〕(旧)寵愛する．引きたてる．おだてる．〈这一家大小，谁～你？〉この家じゅうでだれがあなたを引きたててくれるのか；（《金瓶梅·58》）．〈俺这里不～你〉ここではあなたをうれしがらせたりしない；（《金瓶梅·75》）．// ㊀ xīng

〔兴冲冲(的)〕xìngchōngchōng(de)〔形〕うれしくて行動が速くなるさま．いそいそとしたさま．喜び勇むさま．〈～地朝食堂奔去〉いそいそと食堂の方へ向かった．〈小王～地进来说，我们队打赢了〉小王がうきうきしながら入ってきて、味方のチームが勝ったと言った．〈她～地急口说〉彼女はいそいそとして、早口で言った．

〔兴匆匆(的)〕xìngcōngcōng(de)〔形〕喜んでそわそわしているさま．うれしくて落ち着かないさま．〈早见那长随霍士端～的走上来道喜〉早々に従者の霍士端がいそいそとお祝いを述べにやってきた；（《兒女·2》）．〈～的跑出去了〉うれしそうに出ていった；（《兒女·30》）．

〔兴动〕xìngdòng〔動〕(旧)興味をもつ．〈黛玉听了，偶然～〉黛玉はそれを聞いて、たまたま興味をもった；（《紅樓夢·70》）．

〔兴抖抖〕xìngdǒudǒu〔形〕(方)興がのっているさま；〔呉〕．

〔兴发〕xìngfā〔動〕(旧)興に乗る．〈那呆子一时～，掣了钉钯，叫声：去来！〉八戒は一時興が乗って、くまでをとって、立ち去れと叫んだ；（《西遊·83》）．

〔兴高采烈〕xìng gāo cǎi liè〔成〕①興が非常に高まったさま．非常に興味がわいて、心がはずんでいるさま．〈王和甫听明白了时，依然是～〉王和甫は聞いて事情がわかると、元どおり元気になった．②有頂天になっているさま．〈他～地跑到石阶上面来〉彼は有頂天で階段を駆け上がった．③喜び勇んでいるさま；（《文心雕龍·體性》）．

〔兴高气傲〕xìng gāo qì ào〔成〕非常に愉快になって偉ぶる；（《二拍·2》）．

〔兴会〕xìnghuì〔名〕①偶然の興味．（一時の）興味．〈这篇文章是乘一时的～，信手写出的〉この文章は一時の興から、筆に任せて書き上げたものです．〈使人听起来很生～〉聞く人に興味をおぼえさせる．〔～淋漓〕〔成〕興にのり、思う存分事に当たる．興味津々としたさま．(例)〈有时到了～的时节，就难免有些小德出人〉たのしいことがあったりするときなど、いささか羽目をはずすことになりかねません；（《兒女·30》）．〔～所到〕興がわく．興にのる．②(書)興趣．

〔兴尽悲来〕xìng jìn bēi lái〔成〕興つきれば悲しみが来る．楽しい後には悲しみが来る．

〔兴尽而返〕xìng jìn ér fǎn〔成〕興ざめして帰る．

[兴阑] xìnglán 〔動〕〔書〕楽しみが終わりに近づく．〈～啼鸟换〉楽しみが終わりに近づくと鳥が入れかわって鳴く；（王維《従岐王過楊氏別業應教》詩）．
[兴趣] xìngqù 〔名〕①（人のもつ）興味．〈～很浓厚〉興味が強い．〈我对下棋不感～〉囲碁・将棋には興味がありません．〈我对那样的事丝毫不感～〉私はそういう事にいっこう関心を持たない．〈人们怀着极大的～参观了画展〉人々は大きな興味をもって絵画展を見た．〈引起他很大的～〉彼のたいへんな興味をひいた．〈对运动感～〉スポーツに親しみを感じる．〈忽然有诗样的～悠然来了〉ふと詩的な感興がどことなくわいてきた．〈～广泛，我想没什么不好〉趣味が広いのは別に悪くないと思う．[～淡然]興味がうすい．例〈他对电影～〉彼は映画にあまり興味がなさそうです．②おもしろみ．〈这本书既有～，又有实益〉この本はおもしろいし実益もある．〈他越念越觉得有～〉彼は読めば読むほどおもしろいと感じた．③意向．意欲．〈不太感～〉気乗りうすである．〈恢复生产的～〉生産に対する意欲を回復する．
[兴头头(的)] xìngtóutóu(de) 〔形〕喜び勇むさま．すっかり楽しくなっているさま．
[兴头(ㄦ)] xìngtou(r) 〔名〕①喜び．（愉快などから生まれる）気乗り，興；多く'～上'として用いる．〈他正在～上，别去打搅他！〉喜んでいるところだ，彼の邪魔をしに行きなさんな．〈这些娶亲的没了新人，好没～，乐人也不吹打了〉花嫁を出迎えに来ていた人たちは，花嫁がいなくなったのですっかり気落ちし，楽隊も演奏をやめた；（《醒世・5》）．〈虽有～，却没十分尊重〉おもしろいけれども，あまり尊敬されない；（《金瓶梅・57》）．[～话ㄦ]（白）おもしろい話．愉快な話．例〈你老人家不说找个开心的～说说，且提八百年后这些没要紧的事作什么？〉お父さんたら気晴らしになるような楽しい話をしないで，後々の縁起でもない話をもちだして，まったく興ざめじゃないの；（《兒女・32》）．[～倒光]（方）興がそがれる．がっかりする；（閩）．[～事]喜び事．愉快な事．②（方）興味；（閩）．〈我是一点～也没有〉私はこれには全然興味がない．〈小孩子们都是～很高的〉子どもたちはみんな大変な興味をもっている．③元気．〈他那老人家很有～ㄦ〉あのご老人はとても元気だ．〔形〕（方）①＝'高兴'；（閩），又（白）．（畳）〈他二人兴兴头头，喜欢无限〉彼ら二人は大変うれしそうで，喜びがつきませんでした；（《三俠・66》）．〈赵姨娘来时，兴兴头头，…〉趙おばさんが来たとき，すっかりうれしがっていたが，…；（《紅樓夢・67》）．〈往浙江赴任，好不～！〉浙江へ赴任するなんて，なんと楽しいことなんだろう；（《警世・31》）．②＝'得意'；（閩），又（白）．〈你别～〉あんまり得意になるなよ；（《紅樓夢・16》）．
[兴味] xìngwèi ＝'兴趣'〈说是要减少读者的～〉読者の興味をそぐだろうということだ；（《魯・彷・幸》）．[～寡淡]〔成〕興ざめする．興にのらない．例〈对于这项工作，他渐渐地～了〉この仕事に対し彼はだんだん興ざめしてきた．[～索然]〔成〕興味索然たるさま．まったくおもしろみがない．興味を失ったさま．例〈那本小说内容空洞使人感到～〉あの小説は内容が空虚で人に全くおもしろみを感じさせない．
[兴兴撞撞] xìngxingzhuàngzhuàng 〔形〕いかにもうれしそうなさま．喜んでいそいそしているさま；×'兴撞'．〈他～的跑来找我谈话〉彼はうれしそうに駆けて来て，僕に話しかけてきた．
[兴致] xìngzhi（又）xìngzhì 〔名〕興味．興趣．趣；'兴趣'より書面語的で，多く'有''高''好''勃勃'などとともに用いる．注 時に形容詞としても用いる．〈～大发〉感興が大いにわく．〈为什么要想这些，又是这样有～地想着？〉なぜこれらのことを考えようとするのか，しかもこのように興味をもって考えているのか．〈～便冷了一半〉興味が半分冷めかかった．〈两人喝了点酒后，～似乎好些了〉二人は酒を飲んでから興がいくらか乗ってきたようだった．〈他～很好的回家睡觉去了〉彼はたいへん気分よく家へ帰って寝た．[～勃勃]〔成〕興味がさかんにわくさま．脂が乗る．身がはいる．興味津々；（《法言・淵騫》）．例〈他～地看着〉彼は非常に興味ありげに見つめている．例〈老史～地来了〉老史は興味がさかんにわいているようにやって来た．例〈我们～地谈起文学来〉私たちは興味津々と文学を語りはじめた．例〈于是都～的跑到什么园〉そこでみな興味津々で，なんとか劇場へ急いで行った；（《魯・吶・社》）．[～淋漓]〔成〕興趣が高まっているさま．例〈他～地跟老伍说道〉彼は興趣が高まってきて老伍に話した．[～索然]〔成〕少しもおもしろみがない．興味がうすれるさま．例〈弄得合席大众～〉その席にいるみんなは興がさめてしまいます；（《官場・32》）．

[杏]

xìng ①アンズの木．〈～树〉同上．果実を北方では'杏ㄦ'，南方では'杏子'という．②アンズ．③〔名〕姓．
[杏熬窝瓜] xìng áo wōgua 〔熟〕アンズとカボチャを煮る．喩 同じ色になる．みな同じである．〈我看哪，～，一个颜色，走遍天下也没有穷人伸腰出气的地方〉わしはこうみている，みんな同じで，世の中くまなく歩いても，貧乏人が腰を伸ばし，ほっとする所はないとな．
[杏脯] xìngfǔ 〔名〕①干しアンズを蜜漬けにしたもの．②干しアンズ．
[杏干(ㄦ)] xìnggān(r) 〔名〕干しアンズ．
[杏核(ㄦ)] xìnghé(r) 〔名〕アンズの種．[～眼]つぶらな目；女性の．例〈一对盈盈的～〉清らかにすみきった美しい両目．
[杏红] xìnghóng 〔形〕黄色に赤が混じった色の；'杏黄'よりもやや赤い色；〔不定〕．
[杏花(ㄦ)] xìnghuā(r) 〔名〕アンズの花．[～村] 1)アンズの花が多い村；春の景色を書いた文章の中でよく用いる．例〈借问酒家何处有？牧童遥指～〉酒屋はどこかと尋ねれば，牧童はるかに指さすアンズの村；（杜牧《清明》詩）．2)酒屋を指す；上記の杜牧の詩から．
[杏黄] xìnghuáng 〔形〕やまぶき色の；黄色に薄い赤が混ざった色；〔不定〕．[～色]やまぶき色．
[杏话梅] xìnghuóméi 〔名〕（方）'蜜饯'〔シロップ漬けの果物〕の一種；アンズの砂糖煮；（閩）．
[杏菌] xìngjūn 〔名〕（植）アンズタケ；'鸡油菌'の別名．
[杏酪] xìnglào ＝'杏仁茶'（☞'杏仁(ㄦ)'）
[杏李] xìnglǐ 〔名〕（植）北京付近に栽培されるアンズの一種．
[杏脸] xìngliǎn 〔名〕（喩）女性の美しい容貌のたとえ．[～含羞]〔成〕恥じらいを含んだ美しい顔．[～生春]〔成〕美しい顔に笑いをうかべる．[～桃腮]〔成〕アンズの形の顔，モモのほお；美人の形容；（《王西廂・4・1》）．
[杏林] xìnglín 〔名〕①アンズの林．②（喩）医者を称賛する言葉；三国時代の名医董奉が診料をとらず，アンズを植えさせたところから．[～春满]＝'杏林春暖'；（《書言故事》）．[～春暖]〔成〕医者が仁術に優れているたとえ．
[杏梅] xìngméi 〔名〕（植）①アンズウメ．②（方）アンズの実．＝'杏子'；（閩）．
[杏ㄦ茶] xìngrchá （方）＝'杏仁茶'；'仁'を北京音で'ㄦ'に訛る．
[杏仁(ㄦ)] xìngrén(r) 〔名〕①アンズのさね．杏仁；鎮咳・通便薬．[～饼]マカロン；アーモンド・卵白・砂糖で作った菓子．[～茶] 1)コメの粉・砂糖・'杏仁ㄦ'の粉を混ぜ，湯でといたもの．2)アンズとコメの粉のクリーム．[～豆腐]杏仁豆腐；アンズの粉にシロップを入れて冷やし，固めたもの．アーモンドかん．[～粉]杏仁粉．アーモンド・パウダー．[～糊]杏仁をペースト状にしたもの．[～精]アーモンド・エッセンス．[～酪]アンズのクリーム．[～水]〔中薬〕薬の名；アンズの実で作る．アーモンド・ドリンク．[～酥]アンズを入れたサブレ；'杏仁ㄦ'で作った乳菓．[～糖]ヌガー．[～油]キョウニン油．アーモンド油．②アーモンド．
[杏腮] xìngsāi 〔名〕（書）美人のほほ．
[杏实] xìngshí 〔名〕アンズの果実の総称．
[杏参] xìngshēn 〔名〕（植）ソバナ．
[杏树] xìngshù 〔名〕☞〔字解〕①．
[杏坛] xìngtán 〔名〕（書）教壇．
[杏眼] xìngyǎn 〔名〕（書）つぶらな目；女性の．[～桃腮]〔成〕つぶらな目とふくよかなほお．[～微饧]美しい目がとろんとしている．例〈登时吃得他～〉（酒を）飲むや，たちどころに彼女の美しい目がとろんとしてきた；（《兒女・32》）．[～圆睁]〔成〕女性が怒りをきっと目に表すさま；（《兒女・5》）．
[杏叶沙参] xìngyè shāshēn ＝'杏叶莎参'〔連〕（植）マルバノニンジン．
[杏靥] xìngyè 〔名〕（書）①アンズの花．②＝'杏脸'
[杏月] xìngyuè 〔名〕（書）旧暦2月を指す．
[杏子] xìngzi 〔名〕（方）アンズの実．＝'杏'；〔河南〕，（閩）．〈我从小不爱吃～，怕酸倒牙〉私は小さいときからアンズが好きではない，すっぱくて歯が浮くのが嫌いで．[～眼]つぶらな目．

[性]

xìng ①人の性格．〈个～〉個性．〈天～〉天性．②物質に備わった性質・機能．〈碱～〉アルカリ性．〈药～〉薬の効き目．③（～ㄦ・子）*〔名〕性質．気性．気持ち．④（～子）*〔名〕（酒・薬などの）刺激性．怒り．〈～大〉怒りっぽい．⑤（～子）* 感情；多く怒りを表す．〈～起〉☞〔語彙〕．⑥生物の生殖，または性欲．〈～器官〉☞〔語彙〕．⑦男女・雌雄の特性．〈男～〉男性．⑧〔接尾〕（名詞・形容詞・動詞について）その性質をもっていること，あるいはそのような傾向があることを表す．〈斗争～〉闘争性．〈历史～的问题〉歴史的問題．〈建设～的意见〉建設的な意見．〈破坏～的议论〉破壊的な言論．注 '…性'の語は一般に不完全形容詞をつくる．⑨〔名〕姓．
[性爱] xìng'ài 〔名〕愛欲．
[性傲] xìng'ào 〔形〕（白）性質が傲慢である．〈这件事实系五弟～之故，所以生出这些事来〉これは実は五弟が高慢なせいで，こんな事になったんだ；（《三俠・57》）．
[性孢子] xìngbāozǐ 〔名〕（植）雄精子．[～器]精子器．
[性暴] xìngbào 〔形〕性格があらっぽい．粗暴である．
[性比例] xìngbǐlì 〔名〕男女性別比．
[性别] xìngbié 〔名〕性別．〈我们这里的工作，向来是不分～的〉われわれのここでの仕事は従来性別を分けずやってきた．[～比]男女の人数の比例．女性人口を100とし，男性人口に対する比例数．[～决定]性の決定．[～特征]性度；心理学．
[性病] xìngbìng 〔名〕性病．[～学]性病学．[～家]性病学者．
[性不长] xìng bù cháng 〔熟〕移り気である．あきっぽい．
[性成期] xìngchéngqī 〔名〕（動）性成熟期．
[性大] xìngdà 〔形〕（白）かんしゃく持ちである．
[性道] xìngdao 〔名〕性分．性情．
[性倒错] xìngdàocuò 〔名〕性の倒錯．
[性地] xìngdì 〔名〕心根．性分．

〔性定〕 xìngdìng 〔動〕(旧)怒りが静まる.
〔性恶说〕 xìng'èshuō 〔名〕(哲)性悪説;荀子の学説.
〔性发〕 xìngfā 〔動〕①=‘性起’〈展爷在外呆等多时, 总不见出来, 一时～, 又敲又叫〉展昭は外で長らく待っていましたが、ちっとも出て来るようすもありませんので、ついかんしゃくを起こし、戸をたたいて呼びました;(«三俠·53»). 〈急得陈大郎～〉気がせいて陳大郎は怒りだした;(«古今·1»). ② 性欲がおきる.
〔性犯罪〕 xìngfànzuì 〔名〕性犯罪.
〔性分〕 xìngfen (方)=‘性情’〈您别生气, 他就那～〉怒らないでください、彼はああいった性格なんです.
〔性感〕 xìnggǎn 〔名〕① 性感. 〔～带〕性感帯. 〔～缺乏〕〔～缺失〕 1)(心)アン・ヘドニー. (女性の)不感症. (男性の)インポテンツ;一般には精神的原因によるものを指す. 2)セックス恐怖性. セックス嫌い;特に女性の. ② 性的魅力. セックス・アピール. 〈有～的姑娘〉セクシーな娘. 肉感的な娘. ③ エロチシズム. 性的興奮状態.
〔性刚〕 xìnggāng 〔形〕(書)性質が剛直である.
〔性高〕 xìnggāo 〔形〕(旧)向こう意気が強い. 鼻っ柱が強い.
〔性格〕 xìnggé 〔名〕性格. 〈年龄、长相、家道、～、八字, 也都须细细测量过的〉年齢・容姿・家柄・性格・相性、すべて詳細に調査しなければならないのだ. 〈李同学的这种特殊的～和他的境遇, 引起了我们的同情〉李くんの特殊な性格と境遇は我々の同情をよんだ. 〈跟她比起来, 在～上当然有显著的差异〉彼女と比べて性格の上で当然明らかな違いがある. 〈又且好～〉それにまた人柄もいい;(«金瓶梅·3»). 〔～孤僻〕〔成〕自分のからに閉じこもる. 〔～化〕性格化. 〔～检查〕(心)性格検査. 〔～理论〕個人の性格によるとする指導理論. 〔～舞〕(体)キャラクター・ダンス;舞踏. 〔～小说〕(文)性格描写に重きをおいた小説.
〔性根〕 xìnggēn 〔名〕(人の)本性, 本来の性質;もと仏教語. 〈随其～, 用假方便〉人本来の性質に従いつつ、具体的情況には違った方法で行う. 〔～灵慧〕〔成〕生まれつき、さとく賢い.
〔性禾善米〕 xìng hé shàn mǐ 〔成〕籾から精米を得るごとく、善性は修養することによって初めて身につくものである;(«春秋繁露·實性»).
〔性机能〕 xìngjīnéng 〔名〕(医)性機能.
〔性激素〕 xìngjīsù 〔名〕(生)性ホルモン.
〔性急〕 xìngjí 〔形〕せっかちである. 性急である. 〈不要～〉あせってはいけない. 〈做大事, 别～!〉大きなことをするにはせっかちではいけない. 〈～地打听〉せきこんで尋ねる. 〈自己～所以又上当了〉自分はせっかちなのでまただまされた. 〈你何必这样～?〉きみ、そうせっかちになることもなかろうに. 〈黄三一看完, 就～地问〉黄三は見終わると性急に尋ねた;(«魯·彷·高»). 〔～吃不上热豆腐〕〔諺〕熱い豆腐は急いでは食べられない. (喩)あまり急ぐと目的が達せられない. =‘心性吃不得热粥’〔～吃亏〕〔成〕性急であると損をする. 短気は損気. 〔～口快〕せっかちで早口である. 〔～图快〕速く速くと焦る.
〔性交〕 xìngjiāo 〔名〕性交. 〔動〕同上をする.
〔性教育〕 xìngjiàoyù 〔名〕性教育.
〔性紧〕 xìngjǐn 〔形〕(旧)せっかちである. 〈只是我～上, 错做了事〉私がせっかちなために、間違いをしでかした;(«水滸·73»).
〔性开放〕 xìngkāifàng 〔名〕性開放. フリーセックス.
〔性快〕 xìngkuài 〔形〕気が早い. せっかちである. 〈七郎只是～, …〉七郎はただせっかちで、…;(«水滸·15»).
〔性宽〕 xìngkuān 〔形〕① 気が長い. ② 度量が大きい.
〔性理学〕 xìnglǐxué 〔名〕宋儒の説く性命理気の学. 宋学. 理学. =‘理学’, ‘道学’
〔性力〕 xìnglì 〔名〕(古)薬力. 薬効. 〈然已成了朽糟烂木, 也无～的了〉すでにぼろぼろな腐木になってしまい、効く力もなくなっている;(«紅樓夢·77»).
〔性烈如火〕 xìng liè rú huǒ 〔成〕性格が火のように荒々しい.
〔性灵〕 xìnglíng 〔名〕(書)人の精神・性情・情感など. =‘性情’〈陶冶～〉心を陶冶する. 〈把做人的～沮没〉人間らしい気持ちを失う. 〈我想从前的儿童教育之痼疾在于埋没儿童～〉以前の児童教育の弊害は子どもらしさを埋没させることだと思う. 〈在～的活动上, 在艺术的制作上, 尤其见出这种遗憾〉精神活動の点で、芸術制作の面で、とりわけこうした悔いがのこった. 〈大半是苦拘理路, 不问～的〉おおかたは理の道筋にこだわるあまり、こころを問うてはいないのです;(«兒女·39»). 〔～派〕(文)性靈派;清代、袁枚の作詩理論を奉ずるグループ.
〔性慢〕 xìngmàn 〔形〕気が長い. のんきである. ↔‘性急’
〔性命〕 xìngmìng 〔名〕生命. 命. ■主に人や動物の命を指し、比喩的に用いることは少ない. 〈一条～〉一つの命. 〈没有～〉命がない. 〈～难保〉命の保障がない. 〈真不知道那里来的这许多不要～的人〉どこからこんなにたくさんの命知らずがやって来たのだろう. 〈况这妇人不害了你一条～了?〉さてもその女がおまえの命を取ったのではないか;(«清平·刎頸»). 〈我昔水府活汝～〉私は昔、‘水府’〔竜神の住む所〕でおまえの命を助けた;(«太平廣記·152»). 〔～干连〕〔～攸关〕〔～交关〕〔成〕生命にかかわる;事物がきわめて重要なこと. 例〈这可是～的问题〉これは命にかかわることだ. 例〈我抄小路逃了回来, 他妈的, ～〉私は近道を逃げ帰って来たんです、ちくしょうめ、たいへんな事になるところだった. 例〈这一次倒是要弄坏点人了, 动不动就～〉今度は人をだめにしようとしており、ややもすると人命にかかわる. 〔～有碍〕生命に支障がある.
〔性能〕 xìngnéng 〔名〕①(機械・薬物についての)性能. 力価. 機能. プロパティー. 〈～可靠〉性能に信頼がもてる. 〈机器的～〉機械の性能. 〈～比较高〉性能が割合よい. 〈这种播种机构造简单, ～良好〉この手の田植え機は構造が単純で、性能が優れている. 〈对此商品～尚未能把握〉本品の性能をまだ充分承知しておりません. 〔～分析〕(経)パフォーマンス・アナリシス. 〔～价格比〕(経)コストパフォーマンス. 〔～监视器〕(機)動作監視器. 〔～曲线〕(機)性能曲線. 〔～试验〕機能試験. 動作試験. 示性試験. 性能試験. 〔～特性〕(経)パフォーマンス. 〔～图〕(機)動作線図. 〔～系数〕(機)性能係数. 〔～指数〕(機)動作指数. 〔～诸元〕(軍)性能諸元. 〔高度～〕高性能. 例〈具有～的晶体管收音机〉高性能のトランジスターラジオ. ②(天賦の)能力. 〈女子的～受了束缚, 没有得到发展〉女子の能力は束縛を受けて、発展させることができなかった.
〔性起〕 xìngqǐ 〔動〕かっとなる. 〈不觉～, 便喝令下人动手〉思わずかっとなり、下僕に殴るように大声で命じた. 〈惹他～〉彼にかんしゃくを起こさせる. 〈兴哥～, 一手扯开, 却是八尺多长一条桃红绉沙汗巾〉興哥はかっとなって引き裂くと、8‘尺’余りの桃色のハンカチであった;(«古今·1»).
〔性气〕 xìngqì 〔名〕① 性格. ② 志気. 血気. 〈你这孩子好～!〉あなたという子もずいぶんと怒りん坊ね;(«紅樓夢·71»). 〈我又不曾担阁你半月十日, 如何便使～恶言辱骂?〉私はおまえを半月と邪魔したこともないのに、どうして短気をおこして悪口を言ってののしるんだ;(«警世·25»). 〈多～〉血の気が多い;(«劉知遠»).
〔性器官〕 xìngqìguān =‘性器’〔名〕(生)性器官;人、あるいは高等動物の生殖器.
〔性巧〕 xìngqiǎo 〔形〕持って生まれた才能が優れている. 頭がいい. 聡明である. 〈也有些～的农民已经能创造出变轴水车〉頭のいい農民はすでに軸をかえた水車を作り出している.
〔性情〕 xìngqíng(又)xìngqing 〔名〕(表面に出た)性質. 性格. 性分. 気性. 〈～温和〉性質が穏やか. 〈～㑇〉(-zhòu)性質が頑固である. 〈～强悍〉性格が強暴である. 〈与～不合〉性格が合わない. 性分に合わない. 〈～善良〉気立てが良い. 〈～中人〉性質が温和である. ものわかりがいい. 〈这«儿女英雄传评话»却是借题目写～〉この«兒女英雄伝評話»はさすがに題目に事寄せて心だてを描いています;(«兒女·26»). 〔～别扭〕〔成〕へそまがりである. 〔～固执〕強情である. 〔～乖僻〕つむじが曲がっている. 〔～豪放〕性質が豪放である. 〔～参商〕性質が異なって合わない. 例〈其中贫富不一, 或～, …〉その中でも貧富の差があり、性格も異なって合わないので、…;(«紅樓夢·15»). 〔～相投〕〔成〕反りが合う. 気が合う. 性が合う.
〔性趣〕 xìngqù 〔名〕(書)気性. 性質.
〔性儿〕 xìngr 〔名〕① 性質. 気性. =‘脾气’〔温存～〕おとなしい性質. ② 気持ち. 〈由着～闹〉いい気になって騒ぐ. ③ 性格.
〔性染色体〕 xìngrǎnsètǐ 〔名〕(生)性染色体;性別を決定する染色体.
〔性柔〕 xìngróu 〔形〕性格が穏やかである.
〔性如烈火〕 xìng rú liè huǒ 〔成〕烈火のような性格.
〔性软〕 xìngruǎn 〔形〕性格が穏やかである.
〔性色〕 xìngsè 〔名〕(動)動物の体の雌雄の性別により異なる色彩. =‘雌雄淘汰色’, ‘相择色’
〔性善说〕 xìngshànshuō 〔名〕(哲)性善説;孟子の学説.
〔性生活〕 xìngshēnghuó 〔名〕性生活.
〔性特征〕 xìngtèzhēng 〔名〕(生)性徴.
〔性体〕 xìngtǐ 〔名〕(方)気立て. 性質. =‘性格’, ‘性情’〈还像当姑娘那咱那个～呢!〉まだ娘のときのような性質ですね. 〈～温和的姑娘〉気立てのおとなしい娘. 〈他是个炮筒子～〉彼こそまさに無鉄砲な性格である.
〔性天〕 xìngtiān 〔名〕(書)天から受けた性質. =‘天性’
〔性细胞〕 xìngxìbāo 〔名〕(生)生殖細胞. 性細胞.
〔性下〕 xìngxià 〔動〕(旧)怒りがおさまる. 〈等他～, 却与你告!〉あいつの怒りがおさまってから話そう;(«警世·20»).
〔性腺〕 xìngxiàn 〔名〕(生)性腺. 生殖腺.
〔性相近, 习相远〕 xìng xiāng jìn, xí xiāng yuǎn 〔成〕性相近し、習相遠し. 人の性は初めはほぼ同じであるが、習慣の違いで賢愚に大きく差が出る;(«論語·陽貨»).
〔性向〕 xìngxiàng 〔名〕① 性質の傾向. 性向. ② 学生が学ぶ前に持っている潜在力. 〔～测验〕(教)潜在能力テスト.
〔性行〕 xìngxíng 〔名〕性格と行為. 性行.
〔性行为〕 xìngxíngwéi 〔名〕性行為. 性交.
〔性选择〕 xìngxuǎnzé 〔名〕性選択.
〔性因子〕 xìngyīnzǐ 〔名〕(医)性因子.
〔性欲〕 xìngyù 〔名〕性欲. 〔～美术〕(美)古代ギリシア・ローマの性欲を主題とした絵画や彫刻.
〔性早熟〕 xìngzǎoshú 〔名〕(医)性早熟.
〔性躁〕 xìngzào 〔形〕性質が荒々しい. 短気である. 〈景清晓得公子～〉景清は公子が短気であるのを知っていた;(«警世·21»).

［性窄］xìngzhǎi〔形〕㊀度量が狭く、人を容れることができない．寛容でない．

［性执］xìngzhí〔形〕性質が強情である．

［性质］xìngzhì〔名〕①性質；特徴としての．〈这种药品具有特殊～〉この薬品は特異な性質をもつ．〈由于为业务～所限，实难采办〉取り扱い範囲外のため、仕入れいたしかねます．〈此批货仅系试销～〉今回の商品は試売的なものです．〈这次口角，人们虽然不做声，却都明白它的～〉今回の言い争いについて皆は何も言わなかったが、その性質はわかっていた．②性格．〈民主共和国的～〉民主共和国という性格；人以外のものを含めて．〈革命的～大略相同，然而革命的结果却完全两样！〉革命の性格はだいたい似たようなものだが、その結果は全く違っていた．③㊝性状．キャラクター．プロパティー．クオリティー．

［性重］xìngzhòng〔形〕㊀怒りが甚だしい．気性が激しい．〈不想女儿～，顿然悒怏，不吃饮食，数日而死〉娘の気性がこんなにも激しいなんて思いもよらなかった、急にふさぎこみ、食事もとらずに、数日で死んでしまいました；（《警世·30》）．

［性周期］xìngzhōuqī〔名〕①㊌月経周期．②㊝性周期．生殖周期．

［性状］xìngzhuàng〔名〕(性質と)状態，形状．性状．〈土壤的理化～〉土壌の物理的化学的性状．

［性子］xìngzi〔名〕①＝'性情'〈使～〉癖をだす．〈～很暴〉気性があらい．〈～急〉せっかちである．〈这匹马的～很烈〉このウマは気性が激しい．〈看来你的～很刚强？〉きみの性質は気が強そうだね．〈他比哥哥更热情些，～更急躁些〉彼は兄よりも情熱的で、気性はもっと怒りっぽい．〈想不到鸣凤的～这样烈！〉鳴鳳の性格があれほどきついとは思いもよらなかった．〈那小厮们都知道贾珍平生的～，…〉小者たちは賈珍の平生の気性を知っているので、…；（《紅樓夢·29》）．［快～］［急～］せっかち．②酒·薬などの刺激性．〈这药～平和〉この薬は刺激性が少なく穏やかだ．③怒り．〈使～〉腹をたてる．［发～］かっとなる．［有～］怒りっぽい．④㊀心．気持ち．〈按定了～，…〉気持ちを落ち着けて、…；（《二拍·9》）．

［幸］（⑤倖）xìng ①さいわいに．〈～未成灾〉さいわいに災害にならなかった．〈～免于难（nàn）〉さいわいに難を免れる．〈～蒙允准〉さいわいにも許可された．②幸福．幸せ．〈～何如之〉これに勝る幸いはない．〈～福〉☞〔語彙〕．③喜ぶ．〈庆～〉祝い喜ぶ．④望む．希望する．〈～勿推却〉なにとぞご辞退くださいませぬよう．〈～勿付之等闲也〉等閑に付さぬよう望む．⑤寵愛ない．〈得～〉寵愛を受ける．⑥〔動〕㊀（天子が）行幸する．〈巡～〉行幸する．〈西～〉皇帝が西方に行幸なさる．〈～上清宫方回〉上清宮に行幸し、いま帰ったばかりだ；（《水滸·72》）．⑦〔動〕㊍ある原因でしばらく中止となる．遅れる；四川．〈这件事又～起了，大家都动不了手啰〉この件また停頓し、みな着手できなくなった．⑧〔名〕姓．

［幸草］xìngcǎo〔名〕㊂焼き尽くされず残った野原の草．

［幸倡］xìngchāng〔名〕㊂帝王の寵愛をうけている俳優．〈时有～郭舍人〉そのころ帝王に寵愛されている俳優郭舍人という者がいた．

［幸臣］xìngchén〔名〕㊂㊈皇帝の寵臣ない．〈单有牡丹花有些志气，不肯奉承女主～，要一根叶ㄦ也没有〉ただ牡丹だけは気骨があり、女帝や寵臣に迎合せず、一枚の葉すらつけていなかった；（《醒世·4》）．㊈反動派の庇護をうけているもの．

［幸存］xìngcún〔動〕㊂思いがけず残る．奇跡的に残る．〈～的敌军已溃不成军〉奇跡的に残った敵軍もすでに壊滅し、ばらばらになった．〈找到了～的画幅〉幸いにも残っていた絵を見つけた．［～者］好運にも残った人．

［幸得］xìngdé〔副〕さいわいに．＝'幸亏'〈～你来相救〉さいわいにも救いにきてくれた．［～好］さいわいにも．＝'幸喜得好'㊉〈～，国家这两年放开了我们庄稼人的手脚〉さいわいにも国家はここ2，3年われわれ農民の手足を解き放った．㊉〈你～没有去，去了反倒要怄气！〉さいわいにも行かなかったが、行ったら衝突するところだった．〔動〕さいわいに…を得る．〈～机会〉さいわいに機会を得る．

［幸而］xìng'ér＝'幸亏'〈～无事〉さいわいに無事である．〈～来了一个救星〉さいわいにも救いの星が現れた．〈～写得一笔好字〉さいわいに字が上手であった．〈～仙坡没往下问〉さいわいなことに仙坡はその先まで尋ねなかった．〈～最近这一路还太平〉さいわい最近この道はまだ安全です．〈～陈妈对睡觉有把握，她始终没醒〉さいわいにも陳媽は眠りに自信があり、最初から最後まで目を覚まさなかった．〈～张大哥问了她几句关于房子与安洋炉的事，她算是能找到相当的答对〉さいわいに張大哥が彼女に家のことやストーブを取りつけたことを尋ねたので、彼女はそれなりの受け答えができたようだ．

［幸尔］xìng'ěr＝'幸亏'

［幸反为祸］xìng fǎn wéi huò〔成〕幸い転じて災いとなる．

［幸福］xìngfú〔名〕幸福．〈我们今天的～是先烈们流血流汗得来的〉我々の今日の幸福は先人たちが血と汗とで勝ち得たものです．〈周围的人都羡慕他的～〉周囲の人はみな彼の幸福をうらやましがる．［～连索］幸福の手紙．［～论］㊊幸福説．〔形〕幸福である．〈生产不断提高，人民越来越～〉生産はますます高まり、人民はますます幸福になった．

［幸好］xìnghǎo＝'幸亏'〈～他不在场〉さいわいにも彼はその場にいなかった．〈这一连人～没有一个堕落〉この連隊の人はさいわいにもひとりも堕落したものはいなかった．〈～已经用一根大铁链拴在柱子上〉さいわい太いくさりで柱につながれていた．〈～今天姑爷来没有带队伍，今天看来，不会再出事情了〉さいわい今日婿殿は部隊を連れて来られなかったし、どうやら今日はもう何事もおこりそうもありません．

［幸会］xìnghuì〔応〕さいわいなことにお目にかかりました．お目にかかれてさいわいです．〈～～！〉同上．〈今ㄦ～〉今日、お会いできて光栄に存じます；（《紅樓夢·109》）．〈今日～得睹清扬〉本日はさいわいにもお目にかかりお顔を拝見することができました；（《小玉》）．

［幸姬］xìngjī〔名〕㊂愛妾ない．お気に入りの女．〈其～曰柳氏，艳绝一世〉その愛妾を柳氏といい、絶世の美人であった；（《柳氏》）．

［幸际承平］xìng jì chéng píng〔成〕さいわいにも太平の世にめぐりあう．

［幸进］xìngjìn〔動〕㊂僥倖ぎょうによって役人になる、あるいは昇進する．

［幸酒］xìngjiǔ〔動〕㊂帝王が酒におぼれる．

［幸亏］xìngkuī〔副〕さいわいにも．幸せなことに；困難·苦しみを免れたような場合．〈我～走得早，才没叫雨淋了〉さいわい出かけるのが早かったので、雨にぬれずにすみました．〈～没受伤〉さいわい、けがをしなかった．〈这次咱们涿鹿动手迟了，～有你们一批人下来帮助〉今回、この涿鹿は仕事の着手が遅れてしまったが、さいわいきみたち一行が来て助けてくれた．〈～张学海打了圆场，否则他还不好意思走出草棚棚的大门〉幸い張学海が丸く収めたが、さもなければわらぶき小屋の玄関を出にくかったろう．〈许多坏事固然～有了他才变好，…〉多くの悪い事はなるほどさいわいに彼があらわれたからこそよくなったが、…；（《魯·吶·明》）．

［幸免］xìngmiǎn〔動〕㊂さいわいにも免れる；'～于'としても．＝'倖免'〈后续的也不能～〉後から続いたものも免れることはできなかった．〈战争于是乎不能～〉戦いはそこで運よく免れるというわけにはいかない．［～于难］〔成〕さいわいにも難を免れる．

［幸民］xìngmín〔名〕㊂僥倖を願って正業を怠る人．

［幸乞］xìngqǐ〔動〕㊂こいねがう．〈无可相款，～情恕〉おもてなしできず、どうかお許し願いたい；（《古今·34》）．

［幸巧］xìngqiǎo〔副〕さいわいにも．運よく．〈～我随身带了雨衣，才没被雨淋湿〉運よくレインコートを持っていたので、雨にぬれなかった．

［幸然］xìngrán〔副〕㊀①さいわいにも．〈～两下相逢，…〉さいわいにして二人が出会って、…；（《醒世·3》）．〈～在此三年，不曾生育，即刻领去完聚〉さいわい3年の間子どもを設けていないのだから、即刻引きとり、夫婦となるように；（《古今·1》）．②もともと．〈～是天无祸，是咱这人自招〉もともと天命に災いがなく、私自身がみずから招いたのだ；（《元曲外·單刀會·1》）．

［幸甚］xìngshèn〔形〕①㊝幸甚である．非常に希望する．〈如蒙光临～！〉ご来訪いただければ幸甚です．〈如果贵代表能有机会来津，多赐教益，则～矣〉貴社代表が天津においでくださり、ご指教いただける機会があれば、幸甚であります．②㊂利益がたいへん多い．

［幸生］xìngshēng〔動〕㊂①仕事を嫌い、無為にその日暮らしをする．〈民无～〉民にはぶらぶら遊んでいる人はいない．②さいわいに生まれる．〈～天下无事时〉さいわいに天下太平の世に生まれた．

［幸事］xìngshì〔名〕さいわいなこと．喜びごと．〈这真是～〉これはほんとうに幸福なことだ．〈这些少女以到西湖去为一生的～〉この少女たちは西湖へ行くことを生涯の幸運事と思っている．

［幸童］xìngtóng〔名〕㊀主人から寵愛を受けている幼童．

［幸位］xìngwèi〔名〕㊂徳がなくて位に就いて俸給をもらうこと．〈朝无～〉朝廷には徳と能力がないのに僥倖で位に就く官吏はいない．

［幸勿］xìngwù〔副〕㊂どうか…なさらぬよう．〈不知公是书生，～见怪〉あなたが書生であることを存じあげてなかったのです、どうかお気を悪くしないでください；（《古今·32》）．〈我有手书一缄，烦汝送琼，～沉滞〉私、手紙を一通したためましたゆえ、どうか瓊お嬢様に届けてください、くれぐれも早くお願いします；（《清平·風月相思》）．［～推辞］なにとぞご辞退なさらぬよう．

［幸喜］xìngxǐ＝'幸亏'〈～我还能支持，不时到舱面去打听什么时候好到，回来安慰众人〉さいわい私はまだ頑張ることができたので、すぐに甲板に行っていつごろ到着できるかを聞き、戻ってみんなを安心させた；（《二十年·20》）．〈～冷宫的总管姓秦名凤，为人忠诚〉さいわいにも廃妃宮の取り締まりは、姓を秦、名を鳳といい、人となりは忠誠でした；（《三俠·1》）．

［幸心］xìngxīn〔名〕㊂僥倖をたのむ心．〈恐同类之内皆生～〉仲間のうちに僥倖をたのむ心が生じるのを心配する．

［幸邀宽宥］xìngyāo kuānyòu〔連〕さいわい寛大な処置を得ることができた．〈～，待罪边隅〉幸い寛大な処置を得て、辺地で罪を待つ身となりました；（《紅樓夢·93》）．

［幸遇］xìngyù〔名〕㊂幸福なめぐりあわせ．

［幸月］xìngyuè〔名〕㊂旧暦11月の別名．

［幸运］xìngyùn〔名〕幸運．〈交～〉同上に会う．〈～地获奖〉幸運に入

賞する. 〈这是怎样的一种～呢！〉これはなんと幸運なんだろう. 〔～儿〕(-ér) 幸運児. 〔～券〕1)宝くじ. 2)(買い物をしたときにわたす)福引券. 〔～之神〕幸福の神. 〔形〕幸運である. 〈故比较其余小孩，可谓十分～〉そこでほかの子どもと比べるととても幸運だといえる.

〔幸灾乐祸〕xìng zāi lè huò 〔成〕他人の災禍を喜ぶ. けんかと火事は大きいほどいい. 人の災いは我が幸せ；ざまあみろという態度をいう；(《顔氏家訓・誡兵》). 〈一些人～，一些人丧失信心〉一部の者は他人の不幸を笑い、また一部の者は自信を失った. 〈虽然不是～，可是觉得只有看到文博士的失败才公道〉人の災難を喜ぶわけではないが、文博士の失敗を見届けてこそ、はじめて世に道理があると言える. 〈一些～的人们来看热闹〉人の災難を喜ぶ者たちがやじ馬に来る. 〈～千人有，替力分忧半个无〉他人の災厄や不幸を喜ぶ人は多いが、力を貸して心配事を助けるものは一人もいない；(《警世・15》).

〔幸瞻〕xìngzhān 〔動〕(書) さいわいなことにお目にかかる.

〔幸自〕xìngzì 〔副〕(白) もともと. ＝'本来' 〈～夫妻恁美满，被旁人厮间谍〉もともと夫婦仲は円満であったが、他人のために間をさかれた；(《董西廂・8》). 〈郴江～绕郴山，为谁流下潇湘去〉郴江はもともと郴山をめぐっていたのに、なぜ瀟湘に流れおちるのか；(秦観《踏莎行》詩).

〔幸子鱼〕xìngzìyú 〔名〕(魚) サチコ.

〔姓〕

xìng ①〔名〕姓. 苗字. 〈～名〉姓名. ②〔動〕(…という)姓である. (…を)姓とする. 〈你～什么？〉あなたの姓は. 〈他～张，不～王〉彼は張という姓で、王という姓ではない. ③〔名〕姓.

〔姓第〕xìngdì 〔名〕(書) 姓と呼び名；唐代は'排行'で名を呼んだ. 〈问其～，…对曰：姓任氏，第二十〉その姓と呼び名を尋ねた、…答えて言った、姓は任、兄弟の順位(呼び名)は第二十；(《任氏》).

〔姓名〕xìngmíng 〔名〕姓名. 〈不得已变～〉しかたなく姓名を変える；(文天祥《指南錄後序》). 〔～地址〕住所氏名. 〔～牌〕名札. 〔～权〕(法) 他人と自分を区別するための一種の人格権.

〔姓甚名谁〕xìng shèn míng shuí (又) xìng shén míng shéi 〔成〕姓は何、名は何. 姓は何と名は何と言うか. 姓名は何と言うか. 〈我且问你，你～，那里人？〉私はまず尋ねる、あんたの姓名は、どこの人か；(《魯・故・起》). 〈并不知他～〉彼女が何という姓、何という名がまったく存じていません；(《京本・15》). 囲 '姓什名谁'とも書く.

〔姓氏〕xìngshì 〔名〕姓；姓と氏とは元来区別があり、姓は女系に、氏は男系に基づくが、後に'姓氏'はもっぱら姓を指す. 〈请问诸位女娘～〉みなさんご婦人の姓をお尋ねいたします；(《醒世・4》). 〔～名谁〕＝'姓甚名谁'

〔姓系〕xìngxì 〔名〕氏族の系統.

〔姓字〕xìngzì 〔名〕姓名. 苗字と名前. 〔～名谁〕〔成〕＝'姓甚名谁' (例) 〈问间我～〉私になんのなにがしかを尋ねた. (例) 〈未知～〉姓名あざなを何というか、まだ知らない；(《劉知遠》).

〔姓族〕xìngzú 〔名〕名望家. 名族.

〔荇〕(莕)

xìng ① (植) アカザ. 〈～菜〉(-cài) 同上. ②〔名〕姓.

〔悻〕

xìng 恨む. 怒る. (畳) 〈～～而去〉怒って立ち去る. 〈他～～地走了〉彼はぷりぷり怒りながら去った. 〈你如何～～的？〉あなたはどうして怒っているのか；(《金瓶梅・76》).

〔悻然〕xìngrán 〔形〕(書) 憤然としたさま. 〈这几句话使他～而去〉この言葉で彼は憤然としてその場を去った.

〔涬〕

xìng ① 引く. ②〔涬溟〕(xìngmíng) 〔形〕(書) 宇宙間の混沌茫々としたさま.

〔婞〕

xìng 剛直な.

XIONG ㄒㄩㄥ

〔凶〕(③－⑤兇)

xiōng ① 不幸な. 不吉な；死亡・災害などにかかわることを指す. ↔'吉' 〈吉～〉吉凶. ② 不作. 〈～年〉凶年. ③ 悪い. 荒々しい. 〈穷～极恶〉凶悪極まる. ④ 殺傷に関すること. 〈行～〉殺害する. ⑤〔形〕ひどい. 甚だしい. 程度がひどい. 〈雨来得很～〉雨の降りようがとてもひどい. 〈吵得很～〉ものすごい言い合いをする. 〈病势很～〉病状がひどく悪い. 〈闹得很～〉すさまじく騒ぐ. 〈那个地方传染病闹得～〉この地方は伝染病が猛威をふるっている. 〈天越闷热，蚊子越～〉天気が蒸し熱くなると、ますますカ(蚊)がひどくなる. ⑥〔動〕(方) ののしる. しかる. ＝'骂'，'斥责'；北京など. 〈爹嫌唬我，老～我〉父ちゃんはぼくが嫌いだから、ぼくにがみがみ言ってばかりいるんだ. 囲 '雄'とも書く. ⑦〔動〕(方) 横柄・不遜な態度をとる. 悪態をつく. あしざまに言う；四. 〈哪能，嘴巴还要～是哦？〉なにっ、まだあしざまに言うのか. 〈你再～，我拿你头敲扁！〉これ以上悪態をつくと、おまえの頭がひしゃげるくらい殴ってやる.

〔凶报〕xiōngbào 〔名〕凶報.

〔凶暴〕xiōngbào 〔形〕(性格・行為などが)凶暴である. ＝'凶狠残暴' 〈那个人的性情很～〉あの人の性質はたいへん凶暴だ. 〈～狡猾，淫恶滔天〉凶暴にして狡猾、淫悪なること甚だしい状態であります；(《古今・37》).

〔凶悖〕xiōngbèi 〔形〕(書) 心がよこしまで道理にもとる. 凶悪である. 野蛮で無道である. 〈贼丁零者，志性～〉丁零という賊は凶暴な性格をしていた；(《宣驗記》).

〔凶残〕xiōngcán (書) 〔形〕凶悪残忍である. 残虐である. ＝'凶恶残暴' 〈～成性〉残忍さが習い性となる. 〈他接着又用一些可怕的形容词，描写强盗们的贪婪和～〉彼は続けてまたいくつかの恐ろしい形容詞を用いて、強盗たちの貪欲と凶悪残忍さを描く. 〔名〕凶悪残虐な人.

〔凶党〕xiōngdǎng 〔名〕(書) ① 反逆の党. ② 地方の無頼.

〔凶敌〕xiōngdí 〔名〕凶悪な敵.

〔凶地〕xiōngdì 〔名〕(書) ① 風俗の悪い土地. ② 不吉な地. 凶方の地.

〔凶毒〕xiōngdú 〔形〕凶悪である. 悪どい. むごい. 〈为人～〉人となりが凶悪である. 〈～的手段〉悪どい手段.

〔凶多吉少〕xiōng duō jí shǎo 〔成〕不幸が多く幸いが少ない. よい目をみることは少ない. 凶多く吉少ない. 十中八九よくない. 絶望的である. 将来悪いことが多くよいことが少ない；多く、事の進展についていう；(《初拍・32》). 〈我看海儿的事情～〉海児のことは十中八九だめだろう. 〈他的病情大大恶化，医生全力抢救，看来～〉彼の病状はとても悪化し、医者は全力を尽くしているが将来の望みは少ない. 〈据小弟想来，五弟这一去，～〉私の考えによれば、五弟が今回出ていったのは、不吉なことが多くて縁起のよいことは少ないと思います；(《三俠・103》). 〈现在儿孙监禁，自然～，…〉いま、子や孫が獄につながれ、凶多く吉少ないのはもちろんですが、…；(《紅樓夢・106》).

〔凶恶〕xiōng'è 〔形〕(性質・行為・容貌などが)凶悪である. 〈势头～〉形勢がよくない. 形勢不利. 〈面孔～〉顔付きが凶悪だ. 〈老虎～地扑过来〉トラが、きばをむいて飛びかかって来た. 〈就是让～粗暴不讲理的兽医揉搓一阵也很愿意〉たとえ凶悪粗暴で道理をわきまえない獣医にいじめられることになろうとも、やはりそう願った.

〔凶犯〕xiōngfàn 〔名〕① 凶悪犯. 犯人. 下手人. ② (白) 悪事. 〈二十年间多有～〉20年間悪事を重ねた；(《古今・25》).

〔凶房〕xiōngfáng 〔名〕不吉な家.

〔凶服〕xiōngfú 〔名〕(書) 喪服. ＝'丧服' 〈贾珍父子忙按礼换了～，…〉賈珍父子は急いで礼式どおり喪服に着替え、…；(《紅樓夢・63》). 〈开棺见喜，不敢将～冲动，权用锦绣，以取吉兆〉棺を開けて吉事を見るに、喪服で驚かすわけにはいかず、ともかく錦の衣を着けて縁起をかついだのです；(《警世・2》).

〔凶关〕xiōngguān 〔名〕凶運. 厄運；越さねばならぬ. 〈渡过～〉厄運を越える.

〔凶光〕xiōngguāng 〔名〕凶悪なまなざし. 凶悪な目付き. 〈～四射〉凶悪な視線を四方に放つ. 〈他满眼～猛转向老讲师威吓道〉彼は眼中に凶悪な光をたたえ、ぱっと老講師の方をふりむくとおどしつけて言った.

〔凶棍〕xiōnggùn 〔名〕凶悪なやつ. 悪いやつ.

〔凶悍〕xiōnghàn 〔形〕凶暴である. たけだけしい. 〈此人～非常，抢掠民间妇女〉その者はとても凶暴で、一般の婦女をさらうのです；(《三俠・23》).

〔凶耗〕xiōnghào 〔名〕(書) 凶報. 訃報.

〔凶狠〕xiōnghěn 〔形〕①(性格・行為が)凶悪でむごい. 凶悪非情である. 残忍である. 毒々しい. ＝'凶恶狠毒' 〈等你将来嫁个～的姑少爷，那时候，看你有什么办法？〉おまえが将来凶悪な亭主に嫁いだら、その時はどうするか見ものだね. ②(勢いが)すさまじい. 猛烈である. 〈冲刺～〉ラストスパートが猛烈である. 〈射门～〉シュートが強烈である.

〔凶横〕xiōnghèng 〔形〕(性質・態度が)凶悪凶暴である、横暴である、凶暴である. ＝'凶恶蛮横' 〈他们在街上满～地摇摆着，开口一声老子们怎么样，闭口一声老子们怎么样〉彼らは通りを乱暴にいばって歩き、ひとことめにはおれ様はどうだ、ふたことめにはおれ様はこうだと言う. 〔～残暴〕横暴残忍である.

〔凶荒〕xiōnghuāng 〔名〕(書) 飢饉. 五穀の実らない年. 〈～年月〉飢饉の年月.

〔凶火〕xiōnghuǒ 〔名〕猛火.

〔凶吉〕xiōngjí 〔名〕① 不幸と吉祥. 〈这书里写的大约是算命先生的口诀，会测～哕？〉この本の中に書いてあるのはたぶん占い師の文句で、人の吉凶をはかることができるのだろう. ② (白) 特に不幸・凶事を指す.

〔凶狡〕xiōngjiǎo 〔形〕(書) 凶暴で悪賢い.

〔凶纠纠(的)〕xiōngjiūjiū(de) 〔形〕凶悪さをあらわにしているさま. たけだけしいさま.

〔凶具〕xiōngjù 〔名〕(書) 棺をいう.

〔凶惧〕xiōngjù 〔形〕(書) 恐れおののく.

〔凶狂〕xiōngkuáng 〔形〕(書) 凶暴である. 気が狂ったように凶悪である. 〈～的匪徒〉凶暴なギャング. 〈敌人向我们进行～地反扑〉敵は我々に気が狂ったかのようなすさまじい反撃をした.

〔凶礼〕xiōnglǐ 〔名〕(書) 葬儀. 喪の礼.

〔凶戾〕xiōnglì 〔形〕(書) 粗暴である. 〈蛮横～的气焰〉横柄で粗暴な気

勢.

[凶蛮] xiōngmán [形] 凶悪横暴である.〈比拦路抢劫还～〉おいはぎよりもずっと凶悪だ.

[凶眉恶目] xiōng méi è mù [成] ① 人相の険悪なさま. ② まゆをつり上げ目を怒らせたさま.

[凶眉恶眼] xiōng méi è yǎn ＝'凶眉恶目'

[凶门] xiōngmén [名] (書) ① 喪家の門;白絹を結んでのぼりとし,門に掛けて喪を表したので. ② 北門を指す;昔,将軍が出陣の際に北門から出て必死の心を示した.〈即乃点兵,鑿～而出〉すぐさま兵を選び,北門を打ち破り打って出た;(«變文·張義潮»).

[凶猛] xiōngměng [形] (勢い·力が)ものすごい,恐ろしいほど激しい,恐ろしいほど強い,凶暴である.〈来势～〉勢いがものすごい.〈台风刮得～〉台風が猛威をふるう.〈～的野兽〉凶暴な野獣.〈大门外的呼噪这时更加～〉正面入り口の表の騒ぎがこの時いっそう激しくなった.〈南星虽然～非常,可是听到她们要咬耳朵,心中未免有点发嘀咕〉南星は乱暴であったが,しかし彼女らが耳にかみつこうというのを聞くと,心中いささかびくついた.

[凶木] xiōngmù [名] 棺おけや葬式の道具を作る材木.

[凶逆] xiōngnì [名] (書) 凶悪な反逆者.〈陛下可早图关中,屯兵渭河上流,以讨～〉陛下早く関中に討って出,兵を渭水の上流に駐屯させ,逆賊を討ってください;(«三國·81»).

[凶年] xiōngnián [名] 荒年.

[凶虐] xiōngnüè [形] (書) 残酷である.

[凶殴] xiōng'ōu [動] (書) ひどく殴る.

[凶器] xiōngqì [名] ① 凶器.〈杀人～〉殺人凶器.〈哥々撇下手中～,兄弟方好放手〉兄さんが手にもっている凶器を捨てたなら,私も手を離します;(«警世·11»). ② 兵を指した. ③ 棺やかたびらなどの葬式用具.〈堂中见摆着个～,我却与娘子行吉礼,心中何忍,且不雅相〉堂の中に不吉な物が置かれていて,奥様とめでたい式を行うのには心中耐えがたく,また体裁もよくありません;(«警世·2»).

[凶气] xiōngqì [名] 凶悪なようす.たけだけしい形相.

[凶渠] xiōngqú [名] (書) 元凶.

[凶杀] xiōngshā [動] 人を殺害する. [名] (略) 殺人. [～案] 殺人事件.

[凶煞煞(的)] xiōngshāshā(de) [形] 凶悪なさま.〈目光～的〉目付きが凶悪である.

[凶煞] xiōngshà [名] ① ＝'凶神'〈不知犯何～?以致一两年内,就拆散了〉どんな凶悪な神にふれたのだろうか,1,2年のうちに早くも壊れてしまった;(«初拍·2»). ② (白) ひどい悪事.

[凶身] xiōngshēn [名] 人殺し.下手人.犯人.〈不要走了～!〉人殺しを逃がすな;(«照世盃·4»).〈分付把～锁押〉犯人を牢に入れておくよう言いつけた;(«古今·1»).〈怎敢打夺了～?〉どうして凶悪犯を奪ったのか;(«水滸·22»). [～人]＝'凶身' (例)〈～等俱死,具表申奏朝廷,方可决断〉凶悪犯は死んでしまったので,朝廷に上奏してから決断します;(«警世·33»).

[凶神] xiōngshén [名] 凶悪な神.凶魔.悪魔;凶悪な人もたとえる.〈～也一般〉まるで悪魔みたいね;(«金瓶梅·11»).〈避～要择好日头〉凶神を避けるにはよい日を選ばなければならない;(«元曲·竇娥冤·1»). [～恶煞] 悪魔邪神.凶神悪神. (例)〈他们的相貌都是～的〉彼らはみな悪魔のような顔をしていた. (例)〈眼睛～地,嘴角上不挂半丝笑意〉目は悪魔邪神のようで,口もとにはわずかな笑みもない. [～附体] 凶神がのりうつる.悪魔がのりうつる. (喩) 精神が異常で思いのままに横暴に振る舞う. (例)〈好似～,什么也不怕〉悪魔が体についたように,何も恐れない.

[凶声] xiōngshēng [名] けんかや戦争の音. [～恶气] [成] 話し方が荒っぽく態度が粗暴なたとえ.声をはり上げるさま. [～凶气] [成] 気勢が荒々しいさま.言動がたけだけしいさま.

[凶事] xiōngshì [名] ① 不吉な事.凶事;多く葬儀や不慮の災いを指す. [～不厌迟,吉事不厌近] [諺] 不吉な事は先になってもかまわず,めでたい事は今すぐあってもかまわない;(«石點頭·6»). ② 凶行;人を殺害すること.

[凶手] xiōngshǒu [名] (殺人·傷害の)犯人,下手人.〈不,不单是我,我们这个家庭,我们这个社会都是～!〉いや,私だけではない,私たちのこの家庭,私たちのこの社会すべてが下手人なのだ.〈～已被抓到〉犯人はもう捕まえられた.

[凶首] xiōngshǒu (白)＝'凶手'

[凶竖] xiōngshù [名] (書) 悪人.

[凶死] xiōngsǐ [動] 殺害され,あるいは自殺で死ぬ.横死する. [～人] 災禍で死んだ人. (例)〈～的尸体不许进宅〉災禍にあって死んだ者の死体は家の中に入れない.

[凶肆] xiōngsì [名] (書) 葬儀を取り仕切る業者.〈邸主惧其不起,徙之于～之中〉宿の主人はもうだめだと思って彼を'凶肆'の方に移した;(«李娃»).

[凶岁] xiōngsuì [名] (書) 凶年.荒年.

[凶徒] xiōngtú ＝'凶手'〈兀的不是那～,拿住这厮!〉あれは犯人ではないか,あいつを捕まえよ;(«元曲·蝴蝶夢·1»).

[凶顽] xiōngwán (書) [形] 凶悪頑迷である.〈～野牛〉凶暴で頑迷な野牛.〈这李逵自小～〉あの李逵は子どもの時から凶暴であった;(«水滸·43»). [名] 凶悪頑迷な敵.〈一颗红心似火焰,化作利剑斩～〉烈火のごとき赤心を鋭利な剣となし,凶悪頑迷な敵をたたき切る.

[凶问] xiōngwèn (書)＝'凶耗'

[凶侠] xiōngxiá [名] (書) 男だてを気取る悪人.

[凶险] xiōngxiǎn [形] ① (書) (情勢が)危険極まりない.けんのんである.危険である.〈碰上～〉ひどいめに遭う.〈病情～〉病状が危険極まりない.〈经过这么档子～事〉こんなにけんのんな事を経験する. ② (心が)よこしまである.険険である.

[凶相] xiōngxiàng ＝'凶像' [名] 凶悪な相.凶相.〈掩盖不了超级大国的～〉超大国の凶悪な相を覆いきれない.〈显出～〉凶相を現す. [～毕露] 凶悪な形相が完全に露呈する.

[凶心] xiōngxīn [名] 邪悪な心.凶悪な心. [～恶肺] 同上.

[凶信(儿)] xiōngxìn(r) [名] 不吉な知らせ.死亡の知らせ.〈再说王氏闻丈夫～,初时也疑惑〉さて王氏は夫の訃報をきいても,はじめは信じられなかった;(«警世·5»).〈梅氏差丫环去报知～,夫妻两口方才跑来〉梅氏は女中をやって訃報を知らせると,夫婦二人はやっとかけつけてきた;(«古今·10»).〈先着人去到老员外家报了～〉まず人を老員外の家に行かせ凶報を伝えた;(«京本·15»).

[凶星] xiōngxīng [名] ① 不吉な星.凶星.〈～退度〉悪運の星が退散する. ② (方) 凶悪残忍な人のたとえ;[四川].〈被那些～一口吞下去啦〉かの凶悪残忍な連中に一口でのみこまれてしまう.

[凶行] xiōngxíng [名] (書) ① 人を害するような行為. ② 淫行.〈登徒子非好色者,是有～〉登徒子などは真の色好みではない,ただみだらな行為をしただけである;(«鶯鶯»).

[凶焰] xiōngyàn [名] (書) 凶悪な気炎.すさまじい気勢.〈～炽烈〉悪の勢いが盛んなさま.

[凶样儿] xiōngyàngr [名] (書) 凶悪なようす.すごみのあるさま.たけだけしいようす.

[凶仪] xiōngyí [名] (書) 喪礼.葬儀.〈共计其～斋祭之用〉葬儀や供養などの費用をともに相談した;(«李娃»).

[凶宅] xiōngzhái [名] 不吉な屋敷.お化け屋敷.化けもの屋敷.〈那个院子没人住,是一所著名的～〉その庭は住む人もなく,有名なお化け屋敷だった.

[凶兆] xiōngzhào [名] 不吉な兆し.凶兆.

[凶中化吉] xiōng zhōng huà jí [成] 凶が吉にかわる;(«警世·22»).

[凶终] xiōngzhōng [動] (書) 友好関係や同盟の友誼がみじめに終わりを告げる. [～隙末] [成] 親友変じて仇敵となる;(«後漢書·王丹傳»).

[凶恣] xiōngzì [形] (書) 凶暴でほしいままである.〈～挠法〉凶暴で大それたことに法を犯す;(«柳氏»).

[兄]

xiōng ① あに.〈胞～〉実の兄.〈父～〉父兄. ② 親戚の自分と同じ世代で年上の男を指す.〈表～〉父の兄弟の子以外のいとこ(従兄). ③ 男の友人.〈老～〉貴兄.〈仁～〉貴君. ④ 兄とする.兄として奉仕する.〈～事〉兄として仕える. ⑤ 自分より年上の人の名の一字を前につけ親しみと礼をつくした呼称にする.〈刚～〉剛兄さん. ⑥ [名] 姓.

[兄弟] xiōngdì [名] ① 兄と弟.兄弟.同胞.〈～一场〉兄弟関係にある.〈～五人〉兄弟5人. [～不和,旁人欺] [諺] 兄弟が不仲だと他人からばかにされる. [～单位] 緊密な結びつきをもつ機関や企業. [～党] 兄弟党. [～道里] (方) 兄弟の間;[四]. [～分开五服外] [諺] 兄弟というものは子孫の末になると服喪の必要もないような疎遠な関係にわかれてしまうものである.兄弟は他人のはじまり. [～共妻] 二人またはそれ以上の兄弟が一人の妻を共有すること. [～国家] 兄弟国. [～行] (-háng) 兄弟の順序. [～伙] (方) 1) 昔,四川哥老会の同志をいう;[四川]. 2) 一緒に仕事をする仲間;[四川]. [～俩] 兄弟二人. [～民族] 兄弟民族;中国領土内の少数民族を親しみ呼ぶ. [～怡怡] 兄弟の間がなごやかなさま;'怡怡'は«論語·子路»の'怡怡如也'から出た. (例)〈叫旁人看了也不能不感动,这真所谓～〉他人がみても感動しないわけにはいかないが,これはいわゆる兄弟の間がなごやかということだ;(«魯·彷·弟»). [～如手足] [成] 兄弟は手足たり. [～,夫妻如衣服] [諺] 兄弟は肉親で手足のように取り換えられないが,夫妻はお互い着物のように取り換えられる. [～是～,过江须用钱] [諺] 兄弟は兄弟でも川を渡るには自分の渡し賃は払ってくれなくては困る. (喩) たとえ兄弟でも金銭のことはきちょうめんにしなければならない. [～阋墙] [成] 兄弟が墻にせめぐ.内部の争い,内輪もめをする.骨肉相食む争い. [～阋于墙,外御其侮] [成] 兄弟が家の中で争っていても,外から侵されると一致団結してこれを防ぐ. (喩) 内にもめごとがあっても侵略には団結して防ぐ;(«詩經·小雅·棠棣»). [～友谊] 兄弟のような親しさ. ② (書) 姉妹;唐代,教坊の歌妓たちは姉妹を'兄弟'と称した.〈某～名系教坊,职属南衙〉私たち姉妹は教坊に属し,仕事は南衙に関係しております;(«任氏»). ☞ [次項]

[兄弟] xiōngdi [名] ① 弟;俗語. ＝'弟弟'〈小～〉末の弟.〈好～,小心在意,速去早来〉いいかい,おまえ,よくよく気にかけ,はやく行ってはやく帰ってきなさい.〈～范二郎,未曾有妻室〉弟の范二郎にはまだ奥さんがいなかった;(«醒世·14»).〈～名刘添瑞,年三十五岁〉弟は劉添瑞という名で年は35歳;(«清平·合同»). [～媳妇

ㇵ弟の妻；北方の俗称．②自分より目下の男子に対する呼称；親しみの口調がある；俗語．〈大～，这件事就托你了！〉おまえさん、この件は任せたよ．③男が同世代の人や大勢の前で話をするときの謙称；俗語．☞前项

〔兄公〕 xiōnggōng 〔名〕(書) 夫の兄．

〔兄宽弟让〕 xiōng kuān dì ràng 〔成〕兄は寛大、弟は譲る；兄弟同士のあり方をいったもの．

〔兄嫂〕 xiōngsǎo 〔名〕(書)兄と兄嫁．〈～二人，无多时，前后俱收拾停当〉兄と兄嫁の二人は、まもなく身のまわりのものをきちんと片づけた；（《清平・快嘴》）．

〔兄台〕 xiōngtái 〔名〕(書)貴兄；友人間で相互に呼び合う言葉．

〔兄兄〕 xiōngxiōng 〔名〕(書)父親．

〔兄友弟恭〕 xiōng yǒu dì gōng 〔成〕兄は弟を親しみ、弟は兄を敬う；（《五帝本紀》）．〈～，各尽其道〉兄弟が互いに思い合い、それぞれの道を尽くす；（《醒世・2》）．

〔兄长〕 xiōngzhǎng 〔名〕①(書)男の友人に対する敬称．〈原来是～，请到山中叙话〉なんだ兄貴ですか、どうか山寨さんさいへ行って話でもしていってください；（《三俠・6》）．②兄に対する敬称．

［芎］

xiōng ①［芎䓖］(xiōngqióng)〔名〕(植)センキュウ．＝'川芎'　②［芎蕉］(xiōngjiāo)〔名〕(植)バナナ．

［匈］

xiōng ①＝'胸'　②(略)'匈牙利'〔ハンガリー〕を指す．〈～语〉(·yǔ) ハンガリー語．③［匈奴］(Xiōngnú)〔名〕匈奴きょうど．〈长驱蹈～〉長駆して匈奴の軍隊を踏みくだく；（曹植《白馬篇》詩）．〈～未灭，何以家为？〉匈奴がまだ滅ぼされていないのに、なぜわが家のことを思うのだろう；家のことを考えず、匈奴にあたるべきだ；（《漢書・霍去病傳》）．④［匈特威］(xiōngtèwēi)〔名〕(度)ハンドレッドウェート；英国では112ポンド．米国では100ポンドの音訳．⑤［匈匈］(xiōngxiōng)〔形〕(声や勢いが)すさまじいさま．

［汹］（洶）

xiōng 水がわきかえるさま．騒ぎたつさま．

〔汹动〕 xiōngdòng 〔動〕(書)騒然とする．［群情～］人々の気持ちが騒然とする．

〔汹汹〕 xiōngxiōng 〔形〕(書)①激しい波の音の形容．②勢いの盛んなさま．〈气势～〉気勢が盛んである．ものすごいけんまく．鼻息が荒い．〈来势～〉勢いがすさまじい．③争論している声、あるいは紛糾しているようすの形容．やかましく騒ぎたてるさま．〈议论～〉議論百出で騒がしい．〈群情～〉皆の意見がまとまらず紛糾している．〈天下～〉世の中が紛糾する．〈阿眉的舅父和姑夫～争呶〉阿眉のおじたちがすさまじく言い争っている．〈有一个人在那里提存款，～然和营业部的职员争闹〉だれかがそこで預金を下ろそうとして、激しく営業部の職員と言い争っている．

〔汹涌〕 xiōngyǒng 〔動〕(水が)わきたつ，わき上がる．わき返る．(流れなどが)すさまじい．〈～的激流〉すさまじい激流．〈波涛～〉大波がわき上がる．〈～的怒涛〉たけり狂う怒濤どとう．〈人声就像潮水一般～起来〉人声が潮のようにわき起こる．〈我无法清理这些～的热情〉このわきたつ情熱をきちんと整理するすべがない．〈忽大雨骤至，波浪～，舟船将覆〉急に大雨が降りだし，波が激しく巻き起こり，船は今にも転覆しそうになりました；（《古今・25》）．［～澎湃］〔成〕波がわきたち互いにぶつかり合う．怒濤のような勢い．非常に大きく激しい水の勢い．(喩)人々の勢いが非常に大きく，さえぎることができない；（漢・司馬相如《上林賦》）．例〈长江之水～，奔流而下〉長江の水はわき上がりぶつかり合って流れ下る．

［殉］

xiōng ＝'凶'

［恟］（忷）

xiōng ①恐れおののく．②＝'汹'

［胸］（胷、*匈）

xiōng ①むね．②胸の内；思想・考え・度量など．〈心～〉胸の内．抱負．〈～襟〉度量．抱負．

〔胸靶〕 xiōngbǎ 〔名〕人の上半身をかたどった標的．

〔胸白肉〕 xiōngbáiròu 〔名〕(若鶏じゃくけいの)胸の白肉．

〔胸板〕 xiōngbǎn 〔名〕胸板．

〔胸痹〕 xiōngbì 〔名〕(中医)胸のしこりの病気．

〔胸壁〕 xiōngbì 〔名〕胸壁．

〔胸部〕 xiōngbù 〔名〕胸部．

〔胸藏锦绣〕 xiōng cáng jǐn xiù 〔成〕りっぱな学問を身につけていること．人より優れた才学が備わっていること．〈此人～，腹隐珠玑，奈时运未通，三科不第〉この人、並はずれた才学の持ち主でありましたが，いかんせん時運に恵まれず，3回の科挙の試験に受かりません；（《警世・11》）．

〔胸喘肤汗〕 xiōng chuǎn fū hàn 〔成〕息をきらせ汗を流すさま．非常に疲れはてることのたとえ；（《漢書・王褒傳》）．

〔胸次〕 xiōngcì 〔名〕(書)①胸の内．＝'心里'〈～舒畅〉気持ちがのびのびと快い．〈～又无经纶济世之才〉胸中には経綸けいりんや救世の才能はありません；（《水滸・20》）．［～不凡］胸中の学問・抱負が非凡である．例〈知弟～，以此劝弟求进〉きみの胸中の非凡なことを知り、そこで仕官するよう勧めたのだ；（《古今・7》）．②ふところ．

〔胸大肌〕 xiōngdàjī 〔名〕(医)大胸筋．

〔胸带〕 xiōngdài 〔名〕(軍)胸帯；落下傘の．

〔胸袋〕 xiōngdài 〔名〕胸ポケット．

〔胸导管〕 xiōngdǎoguǎn 〔名〕(医)(リンパの)胸管．

〔胸倒立〕 xiōngdàolì 〔名〕(体)胸倒立．

〔胸兜〕 xiōngdōu 〔名〕(中山服の)上の方のポケット．胸ポケット；胸の前にあるのでこういう．〈从～中掏出一张写有练习题的卡片〉胸ポケットから一枚の練習題の書いてあるカードを取り出す．

〔胸幅〕 xiōngfú 〔名〕(生)胸郭横径．＝'胸廓横径'

〔胸腹〕 xiōngfù 〔名〕①(書)胸と腹．〈～袒露〉胸腹がはだけて見える．②度量．③中央の要害なところ．

〔胸高〕 xiōnggāo 〔名〕(林)胸高；地上1.3 mの高さ．［～干围］［～周围］胸高周囲．＝'胸围'［～形数］胸高形数．［～直径］胸高直径．＝'胸径'

〔胸高腹大〕 xiōng gāo fù dà 〔成〕胸が高くなり腹が大きくなる；妊娠すること；（《警世・35》）．

〔胸膈〕 xiōnggé 〔名〕①(生)胸膈きょうかく．②気持ち．［～相关］〔成〕気持ちが通じ合っている．

〔胸骨〕 xiōnggǔ 〔名〕(生)胸骨．

〔胸管〕 xiōngguǎn 〔名〕(生)胸管；リンパ管の最も大きい部分．＝'左总淋巴管'

〔胸花〕 xiōnghuā 〔名〕胸に飾る装飾品．

〔胸怀〕 xiōnghuái 〔名〕(書)①抱負．胸の内．胸襟きょうきん．〈做诗数首，以抒～〉詩を数首作って，胸のうちを述べる．〈放开～〉胸襟をひらく．〈在我们广阔的～里，深深地呼吸到滋润了这黑泥土的大气〉我々の広大な胸の内にこの黒い土壌を潤す大気を深く呼吸した．〈他跟琴很自由地畅谈着各人的～〉彼は琴と自由に各人の理想を話した．②気宇．度量．器量．〈～宽广〉気宇広大である．〈～太窄〉器量があまりにも狭い．〈～狭窄〉心が狭い．〈这是多么宽阔的～！〉何という広い心であろうか．［～开阔］気持ちに屈託がない．［～宽畅］気持ちがのびのびとしている．［～磊落］〔成〕胸中公明正大なさま．［～洒落］〔成〕胸中俗気がないさま．③考え．思い．〈正中我的～〉私の思いとちょうど一致する．〔動〕胸中に思う．［～壮志］壮図を抱く．［～祖国，放眼世界］胸に祖国を思い，目を世界に放つ；中国革命と世界革命という高い次元で問題を考えるというスローガンであった．

〔胸肌〕 xiōngjī 〔名〕(生)胸筋．＝'胸筋'〈上身露出那发达的～〉上半身はよく発達した胸をあらわにしている．［～淋巴结］(医)胸筋リンパ節．［～关节］胸肋きょうろく関節．［～痛］(医)胸筋痛．

〔胸脊〕 xiōngjǐ 〔名〕(鳥)竜骨突起；鳥類の胸骨の中央にある出っ張った軟骨；翼筋が付着している．

〔胸甲〕 xiōngjiǎ 〔名〕胴当て．胴よろい．

〔胸筋〕 xiōngjīn ＝'胸肌'

〔胸襟〕 xiōngjīn 〔名〕(書)①胸のうち．〈～坦白〉気持ちが率直である．②抱負．〈伟大的～〉偉大な抱負．〈～眼界〉抱負と視野．③度量．〈～开阔〉度量が広い．〈～廓大〉度量が大きい．〈一个批评者需要广大的～〉批評するものは大きな度量が必要である．〈姓葛名周，生来～海阔，志量山高〉姓は葛，名は周といい，生まれつき度量は広く，志は山のように高かった；（《古今・6》）．

〔胸径〕 xiōngjìng 〔名〕(林)胸高直径；地上1.3 mの直径．＝'胸高直径'

〔胸坎(子・ㇵ)〕 xiōngkǎn(zi・r) ＝'胸口(ㇵ)'〈一手扣着～ㇵ纽子，一手理着鬓角ㇵ〉片手は胸のボタンをかけ，片手は鬢びんのほつれを直している；（《兒女・28》）．

〔胸口(ㇵ)〕 xiōngkǒu(r) 〔名〕みぞおち．〈他捶了～两下，捶出许多怨气〉彼は胸をたたいて，たくさんの恨みをはき出した．

〔胸口头〕 xiōngkǒutóu 〔名〕(方)胸．胸部；囲．

〔胸廓〕 xiōngkuò 〔名〕(生)胸郭．［～横径］胸郭横径．＝'胸幅'

〔胸肋膜〕 xiōnglèimó 〔名〕(生)肋膜ろくまくの一部；胸腔きょうくうにある．

〔胸詈腹诅〕 xiōng lì fù zǔ 〔成〕胸でののしり腹でそしる．心の中で非難する；（《後漢書・仲長統傳》）．

〔胸满烦惊〕 xiōng mǎn fánjīng 〔連〕(中医)胸に熱が集結すると，気が閉塞して満ち，心に熱が乗ずれば精神不安定になり悶えもだえ驚きやすい症状を呈することをいう．

〔胸毛〕 xiōngmáo 〔名〕胸毛．

〔胸闷头晕〕 xiōng mèn tóu yùn 〔成〕胸が苦しく頭がくらくらする；（《兒女・1》）．

〔胸膜〕 xiōngmó 〔名〕(生)胸膜．＝'肋膜'［～疾病］胸膜疾患．［～摩擦音］胸膜摩擦音．［～腔］胸膜腔．［～炎］(医)胸膜炎．肋膜炎．下葉性肺炎．

〔胸脯(ㇵ・子)〕 xiōngpú(r・zi) 〔名〕胸．〈挺起～〉胸を張る．〈拍了拍～〉胸をたたいた．〈～丰满的孟加拉妇女〉胸がふっくらとしているベンガルの婦人．〈～宽阔〉胸が幅広い．〈险气破我～〉私の胸は怒りではりさけるところであった；（《朝野新聲太平樂府》）．

〔胸鳍〕 xiōngqí 〔名〕(魚)胸びれ．

〔胸前〕 xiōngqián 〔名〕①目の前．＝'当面'，'前面'↔'背后'　②胸の前．［～传球］(体)チェスト・パス；バスケットボール．［～扣］前ボタン．［～投篮］(体)チェスト・ショット；バスケットボール．

〔胸前肉〕 xiōngqián ròu 〔熟〕大事なもの．好ましいもののたとえ．

X

〈他有钱啊，一家儿簇捧做～〉彼が銭を持ってたときは、一家のものが近づいてきて結構なものとめでていた；（《元曲・曲江池・3》）.

[胸腔] xiōngqiāng〔名〕(生) 胸腔. 胸郭. 胸の内部.［～外科］胸郭外科.

[胸墙] xiōngqiáng〔名〕(軍) 塹壕の掩体. 胸壁.

[胸肉] xiōngròu〔名〕(牛肉などの)前胸部の肉. ブリスケ.

[胸伞] xiōngsǎn〔名〕胸掛け落下傘. ＝'胸包式降落伞'

[胸神经] xiōngshénjīng〔名〕(医) 胸神経.

[胸饰] xiōngshì〔名〕胸飾り.

[胸式呼吸] xiōngshì hūxī〔連〕胸式呼吸；腹式呼吸に対していう.

[胸水] xiōngshuǐ〔名〕(医) 胸水；胸膜腔内にたまる液体、またはその病.

[胸厮撞] xiōngsīzhuàng〔名〕出会い頭にぶつかること. 真正面からぶつかること；多く(白). 〈碰了个～〉出会い頭にぶつかった. 〈一个妇女与崔宁打个～〉一人の女が崔寧とどすんとぶつかった；（《京本・10》）.

[胸锁关节] xiōngsuǒ guānjié〔連〕(生) 胸鎖関節.

[胸膛] xiōngtáng〔名〕胸. 〈他挺直了～〉彼は胸を張った. 〈捶～〉(口惜しさなどで)胸をたたく. 〈～相撞〉胸と胸がぶつかる. 〈一只手把～前袒开，…〉片方の手で胸の前をはだけ、…；（《水滸・21》）.

[胸痛] xiōngtòng〔名〕(医) 胸痛.

[胸头] xiōngtou (方)＝'胸脯(儿・子)'

[胸外科] xiōngwàikē〔名〕(医) 胸郭外科.［～学］胸外科学.

[胸围] xiōngwéi〔名〕① バスト・胸囲. 〈量～〉胸囲を測る. ② (方) ブラジャー. ＝'乳罩'；(広). ③ (林) 胸高周囲；地上1.3 m の周囲の長さ. ＝'胸高干围'

[胸窝] xiōngwō〔名〕(白) 胸のくぼみ. (転) 胸；思いの詰まっているところ. 〈剖～〉胸をひきさく. 腹をたちわる；（《元曲・酷寒亭・4》）.

[胸无城府] xiōng wú chéng fǔ ＝'胸无宿物'〔成〕胸に隠していることがない. 先入観がない. 腹蔵がない；（《宋史・傅堯俞傳》）.

[胸无点墨] xiōng wú diǎn mò ＝'胸无寸墨'〔成〕教養の程度が低い. 無学である. まったく学問がない. 〈他虽～，但靠了裙带关系，还是担任了总经理职务〉彼は教養などないが閨閥関係にたよって、やはり社長の職務についてしまった.

[胸无墨汁] xiōng wú mò zhī ＝'胸无点墨'〈有些～的督抚，见他如此，便以天人相待〉何人かの学問・教養のない総督や巡撫は彼がこのようであるのを見て、まるで神様みたいに扱った；（《官場・2》）.

[胸无宿物] xiōng wú sù wù ＝'胸无城府'；（《世說新語・賞譽下》）.

[胸无主宰] xiōng wú zhǔ zǎi〔成〕気持ちがはっきり決まらない. 心中定見がない.

[胸腺] xiōngxiàn〔名〕(生) 胸腺；幼少期の内分泌腺の一つで、心臓の真上、二つの肺の間にあるが、大人になると消滅する.［～酸］(化) チミン酸.

[胸像] xiōngxiàng〔名〕胸像.

[胸雪] xiōngxuě〔形〕(白) 胸の皮膚の色が雪のように真っ白である.

[胸衣] xiōngyī〔名〕ブラジャー. コルセット.

[胸臆] xiōngyì〔名〕(書) ① 思い当たること. ② 胸の内. 〈直抒～〉心の中を打ち明ける. 〈遍人间烦恼填～〉この世のありとあらゆる悩みで胸がつまる；（《王西廂・4・3》）.

[胸音] xiōngyīn〔名〕腹から出る声.

[胸有成竹] xiōng yǒu chéng zhú〔成〕タケの絵を描く前に、胸の中にきちんとタケの姿がある. (転) 事前によく考えて、ちゃんと考えを決めている. 成算がある. ＝'成竹在胸'；（蘇軾《文與可畫篔簹谷偃竹記》）. 〈其实他已经～〉実は彼にはすでに成算があった.

[胸有丘壑] xiōng yǒu qiū hè ＝'胸有成竹(転)'〈毕竟戴大理～，听了此言，恍然大悟〉さすがに戴大理は見識が深く、この言葉を聞くとはっと悟った；（《官場・11》）.

[胸有寒] xiōng yǒu hán〔連〕(中医) 胸部に寒邪があること；胸に痰が凝集する象である.

[胸有朝阳] xiōng yǒu zhāo yáng〔成〕相手に対し真心をもっていること；多く、党や人民に対し忠誠心をもつことをいう.

[胸宇] xiōngyǔ〔名〕(書) 抱負. 気宇.

[胸章] xiōngzhāng〔名〕胸につける記章. バッジ.

[胸罩] xiōngzhào〔名〕ブラジャー.

[胸针] xiōngzhēn〔名〕① ブローチ. ② ネクタイピン.

[胸中柴棘] xiōng zhōng chái jí〔成〕心が悪くて陰険なこと；（《世說新語・輕詆》）.

[胸中大有丘壑] xiōng zhōng dà yǒu qiū hè ＝'胸有成竹(転)'〈非～，焉想及此〉胸中大いに成算があるのでなければ、ここまでは思いつきません；（《紅樓夢・17》）.

[胸中甲兵] xiōng zhōng jiǎ bīng〔成〕胸中用兵の策をもっている. 胸に一物をもっている；（《魏書・崔浩傳》）.

[胸中垒块] xiōng zhōng lěi kuài〔成〕胸中の不満・不平.

[胸中鳞甲] xiōng zhōng lín jiǎ〔成〕腹黒いこと. 陰険なこと；人と争う心があることをいう；（《三國志・蜀志・陳震傳》）.

[胸中生尘] xiōng zhōng shēng chén〔成〕胸中俗念を生じる.

[胸中万卷] xiōng zhōng wàn juàn〔成〕胸に万巻の書がある；非常に学問があるたとえ. 〈～，笔头千古，方信儒冠多误〉胸中に万巻の書を有し、筆は古今第一となって初めて儒者に誤りが多いことを信じるようになる；（《警世・6》）.

[胸中无墨] xiōng zhōng wú mò〔成〕学問がないたとえ.

[胸中无数] xiōng zhōng wú shù〔成〕(実際の状況に対し)内に考えをもっていない，成算・心づもりがない，見込み・見当がついていない. ↔'胸中有数'＝'心中无数'〈一切都是～，结果就不能不犯错误〉すべてに成算がないので、結局は過ちを犯さざるをえない.

[胸中有数] xiōng zhōng yǒu shù〔成〕(実際の状況に対し)内に熟した考えをもっている，成算・心づもりがある，見込み・見当がついている. 〈学生们的学习情况，班主任都～〉学生の学習状況について、クラス担任はすべてにわたり熟した考えをもっている.

[胸中之府] xiōngzhōngzhīfǔ〔名〕(中医) 背部；背部に五臓の'腧穴'〔つぼ〕があるのでこのようにいう.

[胸中正，则眸子瞭焉] xiōng zhōng zhèng, zé móu zi liǎo yān〔成〕心が正しいとひとみも明らかになる. 目は心の鏡；（《孟子・離婁上》）.

[胸中窒] xiōngzhōngzhì〔名〕(中医) 胸中が閉悶し痞塞して通じないこと.

[胸中自有雄兵百万] xiōngzhōng zì yǒu xióngbīng bǎi wàn〔諺〕心中おのずから雄大な策略をもっている；《五朝名臣言行錄・7》に'腹中自有数万甲兵'とある.

[胸椎] xiōngzhuī〔名〕(生) 胸椎.

[胸字] xiōngzì〔名〕(宗) 仏像の胸にある卍の字. 功徳・知恵・荘厳の義を含んでいる.

[胸纵隔] xiōngzònggé〔名〕(生) 胸縦隔.

[讻]（訩）

xiōng ① 言い争う. ② (方)＝'雄④'；[北京].

[讻讻] xiōngxiōng〔形〕(書) 騒ぎたてるさま.

[雄]（*厷）

xióng ①〔形〕おす(の)；[不完]. ↔'雌'〈～鸡〉オンドリ. ② 雄々しい. 勇ましい. 〈～师〉(転) [語素]. 〈气势很～〉勢いがすごい. ③ 強く勇ましい人. 強大な国. 〈英～〉英雄. 〈战国七～〉戦国時代の七つの強国. ④〔動〕(方) 強くしかる；[北京]. 〈～他一顿〉きつく彼をしかった. 〈挨～了〉ひどくしかられた. (異) '讻' '凶' '熊' とも書く. ⑤〔名〕姓.

[雄辩] xióngbiàn〔名〕雄弁. 〈事实胜于～〉事実は雄弁に勝る.［～家］雄弁家.〔形〕説得力がある. 雄弁である. 〈最～的莫过于事实〉事実より説得力のあるものはない. 〈这个事实～地证明了技术革新的优越性〉この事実は技術革新の優位性を雄弁に物語っている. 〈又～地劝诱了一番，没有用〉さらに雄弁に勧告したが役にたたない.［～高谈］〔成〕堂々と談じる.

[雄兵] xióngbīng〔名〕強力な軍隊. 強兵. 〈高宗皇帝遣老将李勣薛仁贵统百万～，…〉高宗皇帝が老将の李勣と薛仁貴に百万の強兵を率いさせて、…；（《警世・9》）. 〈手下～十万〉配下には10万の強兵部隊を擁していた；（《古今・6》）.

[雄槟榔] xióngbīnglang〔名〕(中薬) ビンロウジュの一種；その形状は長くて先がとがってハートのようなので'鸡心槟榔'ともいう.

[雄伯] xióngbó〔名〕(書) 鬼を食う神.

[雄才] xióngcái〔名〕優れた才能.［～大略］〔成〕傑出した才知と方略. ↔'庸碌无能'；（《漢書・武帝紀》）. (例)〈他是一位指挥千军万马，有～的元帅〉彼は千軍万馬を指揮した優れた知略を持つ元帥である.

[雄大] xióngdà〔形〕雄大である. 〈～的志愿〉雄大な志.

[雄断] xióngduàn〔名〕(書) 英断.

[雄鹅] xióng'é〔名〕おすのガチョウ.

[雄儿] xióng'ér〔名〕(書) 好漢. 優れてりっぱな男. 英雄.

[雄藩] xióngfān〔名〕強力な諸侯・軍閥.

[雄飞] xióngfēi〔動〕(書) 雄飛する. 〈大丈夫当～，安能雌伏！〉ますらおは雄飛するべきで、雌伏していることはできない；（《後漢書・趙典傳》）.

[雄蜂] xióngfēng〔名〕(昆) 雄バチ.

[雄风] xióngfēng〔名〕① 威風. 〈老将～犹在〉老将軍の威風はいまだ健在である. ② 強い風. 〈真君呵了仙气一口，化作一阵～，将沙刮转〉真君が仙気を一口吹けば、一陣の強風となって砂を吹き転がした；（《警世・40》）.

[雄父] xióngfù〔名〕(書) オンドリ.

[雄狗] xiónggǒu〔名〕雄イヌ.

[雄关] xióngguān〔名〕(書) 険しい関所.

[雄豪] xiónghāo (書)〔名〕① 英雄豪傑. ② ある地域、または一時期の有力者. ③ 俊才.〔形〕①(性格が)豪放である. ② 力強い. 雄大である. 〈潮水奔腾，势极～〉うしおが奔騰し、勢いがとても力強い.

[雄厚] xiónghòu〔形〕①(規模が)大きく重みがある. ②(力などが)十分にある. 充実している. (資金が)豊かである，十分である. 〈消费支出力～〉消費支出力が大きい. 〈物资基础还不～〉物資基礎がまだまだ充実していない. 〈游资～〉遊資が豊かである. 〈～的物资保证〉十分な物資の保証. 〈～实力〉充実した実力. 〈～的声势〉十分な気勢. 〈看见她也在这里，更觉得势力～些〉彼女もここにいるのをみて、さらに力を得た思いがした. 〈有这样的资本，虽不算十分

～, 但总可以做出一项事业来了>このような資本はそれほど十分なものではないが、何か一つの事業をやることができる.

〔雄虎刺〕 xiónghǔcì 〔名〕植 ハマナツメ.

〔雄花〕 xiónghuā 〔名〕植 雄しべだけの単性花. 雄花. 〔～先熟〕雄花先熟.

〔雄黄〕 xiónghuáng 〔名〕① 鉱 雄黄. 鶏冠石. ルビー硫黄. ルビーヒ素. ＝'鸡冠石' ② 中薬 雄黄. 硫化砒素鉱; 解毒・駆虫薬. また'雄精'ともいう. 〔～酒〕雄黄の粉末と蒲の根の小さく刻んだものをしょうちゅうに入れたもの; 旧俗、端午の節句に飲用した. 〔～香〕雄黄で作る蚊取り線香. 〔～油〕ゴマ油に雄黄をとかしたもの; 虫に刺されたときにつける.

〔雄黄花〕 xiónghuánghuā 〔名〕植 ガンピ.

〔雄黄年间〕 xiónghuáng niánjiān 〔熟〕方 ずっと以前. ずっと昔; 北京. <那都是～的事啦!>それはすでにずっと昔のことになった.

〔雄浑〕 xiónghún 〔形〕書 (詩文・筆力が)雄渾である. <笔力～>筆跡が雄渾である. <那儿有十分～的自然>あそこには非常に雄渾な自然がある.

〔雄鸡〕 xióngjī 〔名〕鳥 オンドリ. ＝'公鸡'

〔雄激素〕 xióngjīsù 〔名〕アンドロゲン. 男性ホルモン. ＝'雄性激素'

〔雄健〕 xióngjiàn 〔形〕書 壮健である. 強健である. 力強い. <～的舞姿>雄健な舞い姿. <～的步伐>力強い歩み. <笔法～, 字体道媚>筆法は雄壮で力強く、字体もしっかりしております; (《三俠・69》). 〔～豪放〕英雄的でおおらかである.

〔雄将〕 xióngjiàng 〔名〕勇将. 猛将.

〔雄杰〕 xióngjié 〔動〕書 才能が抜きんでる. <～之士>群を抜いた才能の人. 〔名〕俊才. <一代～>この世で一番の俊才.

〔雄精〕 xióngjīng ＝'雄黄②'

〔雄劲〕 xióngjìng 〔形〕書 力強い. 勇ましい. <落笔～>筆勢が力強い.

〔雄赳赳(的)〕 xióngjiūjiū(de) 〔形〕雄々しく勇ましいさま; よく'气昂昂(的)'と続く. <那群～走来的佃户, 这时谁也不说话>勇ましくやって来た小作人たちは、この時だれ一人ものを言わなかった. <常四爷～, 提着大而高的画眉笼>常四爺は勇ましそうに、大きくて丈の高いガビチョウの籠を提げている. <高忠毫不畏惧, 抄着手～地站在那里>高忠は少しもひるまず腕を袖につっこんで勇ましくそこに立っている. <脚踏着一双三耳草鞋, ～的, 出街忙走>足にはわらじをつけて、勢いこんで小走りにやってくる; (《西遊・18》). <他那里～摆着战场>彼のところには勇壮な戦場が展開している; (《元曲外・單刀會・3》).

〔雄踞〕 xióngjù 〔動〕威風堂々と座す; 多く比喩的に用いる. <海南岛～在祖国的南大门>海南島は祖国の表玄関に堂々と存在している.

〔雄俊〕 xióngjùn ＝'雄骏' 〔名〕俊才. 〔形〕豪放で、才能が傑出している.

〔雄峻〕 xióngjùn 〔形〕雄壮で、切り立っている. <山势～>山が雄壮で、切り立っている. <挺拔～的山峰>真っすぐにそびえ、雄壮で切り立っている山の峰.

〔雄雷〕 xióngléi 〔名〕書 突然の雷.

〔雄丽〕 xiónglì 〔形〕雄壮で美しい. <江山～>山河が雄壮で美しい. <～的自然景色>雄壮で美しい自然の景色.

〔雄略〕 xiónglüè 〔名〕書 傑出した才知と策略. <聪明, 仁智, ～之主也>聡明・仁知・雄略の主なり; (《三國・82》).

〔雄猫〕 xióngmāo 〔名〕雄ネコ.

〔雄牛〕 xióngniú 〔名〕雄ウシ.

〔雄配子〕 xióngpèizi 〔名〕雄性配偶子.

〔雄奇〕 xióngqí 〔形〕雄壮で奇怪である. <华山巍峨～>華山がそびえたち、雄壮で奇怪である.

〔雄气〕 xióngqì 〔名〕書 気迫. 雄壮な気概.

〔雄器〕 xióngqì 〔名〕植 蔵精器. 〔～苞〕花蓋.

〔雄强〕 xióngqiáng 〔形〕強力である. 力強い. <笔力～>運筆が力強い.

〔雄蕊〕 xióngruǐ 〔名〕植 雄しべ. 雄ずい.

〔雄胜〕 xióngshèng 〔形〕書 ① 地勢の要害なさま. ② 優れまさる. 〔名〕戦略的な地点.

〔雄师〕 xióngshī ＝'雄兵' 〔百万～〕百万の強力な軍隊. 精鋭の大軍.

〔雄狮〕 xióngshī 〔名〕動 雄シシ. 雄ライオン.

〔雄世〕 xióngshì 〔動〕書 世に雄材と称せられる. <夫以布衣～, 斯岂徒然哉!>平民ながら世に雄材と称せられるのは、いたずらにそうなのだろうか; (《小説》).

〔雄视〕 xióngshì 〔動〕堂々と見る. 気魄をこめて見る. おごり高ぶって見る. <～百代>百代に誇る. <～征途, 整装待发>気魄をこめて行く手を見据え、服装を整えて出発しようとする. <～群公>並みいる方々を見下す; (王勃《上明員外啓》).

〔雄肆〕 xióngsì 〔形〕力強く、豪放である. <笔力～>運筆が力強く豪放である.

〔雄松鸡〕 xióngsōngjī 〔名〕鳥 ムーア・コック.

〔雄榫〕 xióngsǔn 〔名〕ほぞ; 大工用語. 〔～装入〕機 ほぞ掛け.

〔雄图〕 xióngtú 〔名〕書 雄図. 偉大な計画. <他们的～却已成为泡影>ところが彼らの雄図はすでに水の泡となった.

〔雄威〕 xióngwēi 〔形〕威風堂々としている. <～的军容>威風堂々たる軍容.

〔雄伟〕 xióngwěi 〔形〕雄壮で偉大である. 偉大である. 雄々しい. 壮観である. <～壮观的景色>雄大壮観な景色. <～和细腻>雄壮と繊細. <天安门广场气象～, 规模壮大>天安門広場のたたずまいは雄壮・偉大で、規模は壮大である. <那庙宇呢, 也是非常～>あの寺もまたなんて壮観なんだろう. <这一切声音似乎被一只大手揉在一起, 成了一曲～的乐章>このすべての音はあたかも大きな手でまぜ合わされたように雄大な楽章となった. 〔～气魄〕雄大な気迫.

〔雄文〕 xióngwén 〔名〕書 気迫のこもった文章. 偉大な著作.

〔雄武〕 xióngwǔ 〔形〕書 雄々しい. 英雄的気概にみちている. 勇ましい. <刚毅～的气概>意志が堅く、雄々しい気概.

〔雄心〕 xióngxīn 〔名〕遠大な理想と抱負. 雄図. <吴荪甫那辣硬的话并不能激发杜竹斋的～>呉蓀甫のそんな刺激的な言葉も杜竹斎の雄図をかきたてることはできない. 〔～勃勃〕〔成〕意気盛んなさま. 遠大な気がみなぎっているさま. 〔～大略〕偉大な気宇・器量と策略. 〔～大志〕雄大な志. 〔～未死〕雄大な気宇がまだなくなっていない. ↔'万念俱灰' 〔～壮志〕雄々しい心、偉大な理想、遠大な志; (清・秋瑾《感時》詩). 例 <我们应该有～>我々は偉大な志を持たねばならぬ. 〔树～, 立壮志〕〔成〕雄々しい心をしかともち、遠大な志を立てる.

〔雄性〕 xióngxìng 〔名〕雄性. 〔～激素〕〔～素〕男性ホルモン.

〔雄雄〕 xióngxióng 〔形〕書 威勢の盛んなさま.

〔雄鸭〕 xióngyā 〔名〕雄のアヒル.

〔雄刈萱〕 xióngyìxuān ＝'雄刈宣油' 〔名〕シトロネラ油. ＝'香茅油'

〔雄饮〕 xióngyǐn 〔動〕白 鯨飲する. <今日～两巨罗>今日は大杯で2杯も大飲みした; (《照世盃・1》).

〔雄鹰〕 xióngyīng 〔名〕① 鳥 ワシ. タカ. ② 味方の軍用飛行機に対する美称; また飛行機の操縦員を指す.

〔雄勇〕 xióngyǒng 〔形〕雄壮である. 壮観である. <一座小峰在恒山脚下, 山势是～>ひとつの小さな峰が恒山のふもとにあり、山の地勢はげにも壮観であった; (《警世・19》).

〔雄甾酮〕 xióngzāitóng 〔名〕医 アンドロステロン.

〔雄甾烷〕 xióngzāiwán 〔名〕医 アンドロスタ. 〔～二醇〕アンドロスタネジオル. 〔～二酮〕アンドロスタネジオン.

〔雄甾烯〕 xióngzāixī 〔名〕医 アンドロステン. 〔～酮〕アンドロステノーン.

〔雄张〕 xióngzhāng 書 〔形〕威張っている. 横暴で勢いすさまじい. 〔動〕大きくひろげる.

〔雄长〕 xióngzhǎng 〔動〕書 一方に覇を唱える. <～一方>同上. <互争～>互いに覇を唱え争う.

〔雄镇〕 xióngzhèn 〔名〕書 地勢が険しく、四方をかためられる重要な地.

〔雄峙〕 xióngzhì 〔動〕書 他にぬきんでて高くそびえ立つ.

〔雄株〕 xióngzhū 〔名〕植 雄株.

〔雄主〕 xióngzhǔ 〔名〕書 勇ましく大きな計画をもった君主.

〔雄壮〕 xióngzhuàng 〔形〕雄壮である. 勇ましい. (気迫・勢いが)力強い. 壮大である. <景致～>景色が壮大である. <歌声～, 响彻云霄>歌声が勇ましく空に響きわたる. <～威武的阵势>堂々たる陣. <歌声越来越～>歌声はますます力強くなった. <一个～的声音忽然在旁边响了起来>ある雄壮な音が突然そばで鳴り響いた. <那妖见沙僧说得～, 遂丢刀, 双手抱起公主>その妖怪は沙悟浄が臆する色もなく述べたてると、刀をなげだして両手で王女を抱き起こした; (《西遊・32》).

〔雄姿〕 xióngzī 〔名〕雄姿.

〔雄子〕 xióngzǐ 〔名〕植 地衣類の雄性生殖細胞.

〔熊〕

xióng ①〔名〕動 クマ. <白～>シロクマ. <棕～>ヒグマ. <一只～>一頭のクマ. ②〔動〕方 お説教する. しかる. 責める. ＝'训责', '骂', '欺负'; 四川, 東北, 北京. <～了一顿>ひとしきりしかった. ③〔形〕方 能がない. 意気地がない. 臆病で無能である. <你还是认～了! ～! ～!>きみはやっぱり意気地なしだ、意気地なし、意気地なし. <我们是青年突击手, 不能一见困难就～了>私たちは青年突撃手で、困難を前にして勇気をなくしてはいけない. <～到家了>この上もなく愚かである. ④〔動〕方 だます. あなどる. からかう; 山東など. <他是个老实人, 你不应该～他>彼はおとなしい人ですから、からかってはいけません. ⑤〔名〕姓.

〔熊白〕 xióngbái 〔名〕クマの背にある脂肪; 色は玉のように白く、味がよい.

〔熊包〕 xióngbāo 〔名〕① 罵 無能なやつ. 役たたず. 軟弱で無能な人; 軽蔑の意を含む. <都是他妈的～!>くそ、みんな役たたずだ. 〔～蛋〕無能なやつ. 役たたず. ② 意気地なし. ぐうたら. ＝'㞞包 sǒngbāo'

〔熊彪〕 xióngbiāo 〔名〕子どものトラ. ＝'小虎'

〔熊胆〕 xióngdǎn 〔名〕クマの肝; 陰干しにして薬用. 解熱・鎮静作用がある.

〔熊蛋〕 xióngdàn ＝'熊蛋包'／'熊包'

〔熊的服务〕 xióng de fúwù 〔熟〕サービス・奉仕の当を得ていないこと; ロシアの民話から出た言葉.

〔熊貂〕 xióngdiāo 〔名〕動 クズリ.

〔熊耳草〕 xióng'ěrcǎo 〔名〕植 ムラサキカッコウアザミ.

[熊蹯] xióngfán (書) = '熊掌'
[熊蜂] xióngfēng [名] (虫) クマバチ.
[熊骨头] xiónggǔtou = '熊包'
[熊果叶] xióngguǒyè [名] (植) クワウルシ.
[熊果叶苷] xióngguǒyègān = '熊果苷' [名] (化) アルブチン.
[熊猴] xiónghóu [名] (動) アッサムモンキー.
[熊虎] xiónghǔ [名] (書) 猛将のたとえ. [～之将]同上.
[熊货] xiónghuò (方) = '熊包'
[熊经鸱顾] xióng jīng chī gù [成] 方術士の導引法; '熊经'はクマが木に登り、立って呼吸するような動作. '鸱顾'はフクロウが体を動かさずに、首だけを後ろに向かせる動作で、寿命を延ばすための運動; («後漢書・華陀傳»).
[熊经鸟伸] xióng jīng niǎo shēn = '熊经鸱顾'; '鸟伸'は鳥のように首を伸ばして食べる動作; («莊子・刻意»).
[熊蕨] xióngjué [名] (植) クマワラビ; ワラビの一種. 常緑草木. 山地に自生.
[熊拉巴唧(的)] xiónglabājī(de) [形] (方) 意志が弱くて無能であるさま. 意気地がないさま; [東北]. <他呀, ～能干啥?>あいつはね、意志が弱くて無能だから何もできないよ.
[熊狸] xiónglí [名] (動) ビントロング.
[熊柳] xióngliǔ [名] (植) クマヤナギ.
[熊猫] xióngmāo [名] (動) パンダ. = '猫熊' [～年]1984年を指す; パンダの生息地のタケが枯れ、パンダを救う運動が展開された. [大～]ジャイアント・パンダ. [小～]レッサー・パンダ.
[熊咆龙吟] xióng páo lóng yín [成] クマの咆哮、竜の長吟. (転) 声のすさまじく大きい形容.
[熊罴] xióngpí [名] (書) クマとヒグマ. (転) 1) 武士. 雄猛な人. [～入梦] [成] 人が男の子を生んだときのお祝いの言葉; («詩經・小雅・斯干»). 2) 現在では多く敵のたとえ.
[熊气] xióngqi [形] (方) 能なしである. 意気地がない; [東北]. <谢正举这老手, 果然不～>経験豊かなこの謝正挙は、やはり能なしではない.
[熊人] xióngrén [名] ① = '熊包' ② クマ. = '熊' [動] (xióng, rén) (方) ① 人にお説教をする. 人をとがめる; [北京], [東北], [四川]. <当警察的爱～, 有的还打人>警察官は人を責めることを好み、ある者はまた人を殴る. ② 人をだます; [山東] など. <悄悄对小何说: ～>こっそりと小何に人をだましていると言った.
[熊色] xióngshǎi [名] (方) クマのように醜いようす; 人をからかっていう言葉. [～样]同上.
[熊丸] xióngwán [名] 熊の胆で作った丸薬; 精神を爽快にする. (転) 母の教育も指す.
[熊戏] xióngxì [名] 方術士の養生の方法; その方法のうつむくことと仰ぐこと、しゃがむこととうずくまることがみなクマの遊ぶのに似ているのでこのように言った.
[熊瞎子] xióngxiāzi [名] (方) 熊. = '黑熊' [～掰苞米] [～劈苞米] [歇] クマがトウモロコシをもぎる. (転) ('边掰边丢' [もぎるはしから落とす]と続き) 新しいものを得ると、古いものを失い、いつまでも増えないたとえ. また、何かをするはしから、その効果をなくすようなことをすること. 得るはしから失うこと. (例) <我的记性不好, 不记下来就成了～了>私は記憶力が悪くて、書きとめておかないと右から左へすぐに忘れてしまう.
[熊心豹胆] xióng xīn bào dǎn = '熊心狗胆' <我有～, 怎敢掩藏着赵氏孤儿?>私がいくら胆っ玉が大きくても、趙氏の孤児を隠す勇気があろうか; («元曲・趙氏孤兒・3»).
[熊心狗胆] xióng xīn gǒu dǎn = '熊心虎胆' [成] クマの心臓とイヌの肝; 肝っ玉が大きいたとえ.
[熊熊] xióngxióng [形] 火の燃えるさま. 火勢の盛んなさま. <一堆大火～地燃着>大きな火が勢いよく燃えている. <～的烈火>盛んに燃えている烈火. すさまじい火の手. <火盆里燃着～的火>火ばちには火が勢いよく燃えていた. <在～的火把光中望着那位青年的面孔>燃えさかるたいまつの光の中にその青年の顔を眺めていた.
[熊样子(～儿)] xióngyàngzi(～r) [名] (方) クマのように醜いさま. 見苦しいようす; 人のさまをなしていない; 人をからかっていう言葉. = '㞞样儿'
[熊蚁] xióngyǐ [名] (虫) オオアリ.
[熊掌] xióngzhǎng [名] クマの'脚掌' [足のうら]; 脂肪がついていて、美味. '驼峰' [ラクダのこぶ]とともに古来珍重される. [～驼峰]クマの掌とラクダのこぶ; 美味中の美味をいう.
[熊住] xióngzhù [動] (方) こらしめる. やっつける; [東北]. <咱们也没偷工减料怕什么? 还能叫他给～>私たちは手ぬきもしていないので何も怖いことはない、彼からやっつけられることなどあるもんか.

[诇] xiòng ひそかにうかがい探る.

[诇察] xiòngchá [動] (書) うかがい探る.
[诇伺] xiòngcì (書) = '诇逻'
[诇逻] xiòngluó (書) [動] 偵察する. 巡察し警戒する. [名] 探偵. 刑事.

[敻] xiòng ① 遠い. はるかである. 広々としている. <～古>(-gǔ) 遠い昔. <～古以来>古くから. ② [名] 姓.

XIU ㄒㄧㄡ

[休] xiū ① 休む. 休息する. <退～>(定年)退職する. ② 停止する. <争论不～>いつまでも言い争う. (転) 終わる; 多く失敗あるいは死亡を指す. <万事皆～>万事休す. <只因撞着虞姬、戚氏, 豪杰都～>虞姫や戚氏に出会ったがために、豪傑もそれまでだ; («金瓶梅・1»). ③ [動] 離縁する. <～书>離縁状. <如何把我～了?>どうして私を離縁するのですか; («水滸・8»). <我到家里就～了他>わしは家についたらすぐあの女を離縁する; («元曲・救風塵・3»). <孩儿, 你将妻子～了罢>息子よ、おまえは妻を離縁しなさい; («清平・快嘴»). ④ [助動] …するな. = '不要', '别'; 多く(白). <闲话～提>余談はさておき. <～来多事!>よけいな事をするな. <你们合了眼, ～怕!>さあみんな目をつぶれ、こわがるな; («西遊・2»). <～带从人>従者は連れていってはいけません; («水滸・1»). <相公, ～瞒妾身>だんな様、私に隠しだてしてはいけません; («元曲・望江亭・2»). ⑤ 慶事. 喜ばしいこと. <～戚相关>喜びと悲しみを共にする; 関係が密接で利害が一致していること. <哀冤果雪兮, 还处其～>悲しい恨みはそそがれ、家に帰ってよき日を送る; («柳毅»). ⑥ 喜び祝う. <与国同～>国とともに喜び祝う; («兒女・1»). ⑦ [助] (白) 文末において制限の語気を表す; 要請・祈願・命令などの文に用いる. = '罢(ba)' <我们便去对付～>おれたちが行って片づけよう; («古今・15»). <我们去～>私たちは逃げましょう; («水滸・16»). <小人自家去～>私は一人で行くことにします; («京本・15»). ⑧ [名] 姓.
[休班(～儿)] xiū, bān(r) [動] (方) ① 勤めを休む. <我要休两天班>私は二日勤めを休むつもりだ. ② 非番になる. [名] (xiūbān(r)) ① 非番. ② 欠勤.
[休庇] xiūbì [動] (書) 庇護する. <愿其有成, 终身～妾之此身>この子が身をたてて一生私のめんどうを見てくれることをただ願っております; («意歌»).
[休兵] xiūbīng (書) [動] 休戦する. [名] 休養を終えた軍隊.
[休出] xiūchū [動] (書) 妻を離縁して家から出す.
[休道] xiūdào [接] (白) 言わずもがなである. …はおろか; よく'遮莫…也…'や'就是…也…'と続く. <闲常太平时节, 白日里兀自出来劫人, ～是这般光景>平常のなにもないときまでも、白昼出てきて人を襲い物を奪う、こんな状態では言わずもがなである; («水滸・16»). <～是三条计, 就是千条计也近不得他>三つの計はおろか、千の計でも彼に接近できない; («元曲外・單刀會・1»). <～你姐姐, 遮莫是石头人也心动>あなたの姉さんはおろか、木石漢でも心が動く; («董西廂・4»).
[休德] xiūdé [名] (書) りっぱな徳. 祖宗の盛徳; '休'は喜び・幸い・良いの意.
[休得] xiūde (白) [助動] …するな. …してはいけない. = '休要', '不要', '别' <若猜不着, 大小～见罪!>もし当たらない時にはお気を悪くなさいませぬよう; («警世・1»). <相公～取笑!>だんな様、ご冗談を言っては困ります; («古今・6»). <～忧虑!>ご心配なさらぬよう; («京本・15»). [動] そのまま済ませられる. 沙汰やみにする. <今日撞见这厮, 却怎地～>今日こやつにばったり出会ったが、なんでこのまま済まされようか; («清平・簡貼»).
[休告] xiūgào [動] (書) 辞職を願い出る.
[休耕] xiūgēng [名] (方) (農) 休閑期間. 休閑. 休作. = '休闲' [～地]休閑地. 休耕地. [～制]休耕制.
[休怪] xiūguài [動] (書) 悪く思うな. とがめるな. <误中官人, ～!>あやまってだんなにぶつかったのです、ごかんべんください; («金瓶梅・2»).
[休官] xiūguān [動] (書) 官職を辞す. [～莫问子] [諺] 官を辞めることは子どもには相談するな; 父親が官を辞めることは子どもにとってよくないことなので、子どもは反対するに決まっている; («儒林・8»).
[休光] xiūguāng [名] (書) 美しい光.
[休荒莫怕] xiū huāng mò pà [成] あわてたり怖がったりするな; 元曲の常用語; («元曲・救風塵・4»).
[休回] xiūhuí [動] 妻を離縁して帰す.
[休会] xiūhuì [動] 休会する. <会议在五时～>会議は5時に休会となった. [名] 休会.
[休火山] xiūhuǒshān [名] 休火山.
[休假] xiū, jià (書) [動] 休暇をとる. 休む. <只休了一天假>ただ一日休暇をとっただけである. [名] (xiūjià) 休暇. [～日]休息日. [～年度]休暇年度. [～证]休暇証明書.
[休间] xiūjiān [名] (書) のんびりすること. 休むこと. <夙夜无～>夜遅くまで休むひまもない; (曹植«吁嗟篇»詩).
[休教] xiū jiào [連] (白) …させるな. …されるな. <～走了, 拿住这杀人贼者!>逃がすんじゃない、あの人殺しを捕まえろ; («元曲・蝴蝶夢・1»).
[休祲] xiūjìn [名] (書) 吉凶.
[休咎] xiūjiù [名] (書) 吉凶. 禍福. <～之事尚且不谈>吉凶のことはまあ後にして. <也为婚事将近, 要看看～>結婚式も近いので、吉凶を

X

見てみようと思った；（《初拍・5》）．〈贪道乃山野废人，岂知～？〉わしのような山野に住む世捨て人に、どうして吉凶がわかろうか；（《三國・62》）．〈召胡僧问以～〉外国僧を呼んで吉凶を尋ねた；（《幽明錄》）．

[休刊] xiū，kān 〔動〕休刊する．〈暂时～〉しばらくの間休刊する．〔名〕(xiūkān) 休刊．

[休克] xiūkè(又) xiūke (英) (医)〔名〕ショック．昏睡状態．仮死．〔動〕ショックが起こる．気が遠くなる．

[休老] xiūlǎo 〔動〕(書) ① 老いて退職する．老年退職する．② 年老いて休養する．

[休了] xiūle 〔動〕(白) 終わりである．だめだ．沙汰やみになる．＝'罢了'〈此事便～〉このことはもうだめだ；（《金瓶梅・3》）．〈终不成只这般～？〉まさかこれでただやめるというわけにもいくまい；（《水滸・17》）．

[休离] xiūlí 〔動〕(書) 離婚する．〈只是要～了〉離縁するよりほかに仕方がない；（《清平・簡貼》）．

[休猎区] xiūlièqū 〔名〕休猟区．

[休论] xiūlùn 〔動〕(白) 言うな．もち出すな．問題にするな．〈如今一切～！〉いまは何も言うな；（《古今・36》）．

[休眠] xiūmián 〔名〕(動植物や火山などの)休眠．自発休眠．[～火]潜伏火．[～火山]休火山．[～期]休眠期．自発休眠期．[～芽] (農) 休眠芽．休芽．[～种子] (農) 休眠種子．[～状态]休眠状態．〔動〕休眠する．

[休明] xiūmíng (書)〔名〕① 優れた道徳．天子の徳．〈顾无成效，上答～，空负深恩〉ただ顧みますに、天子の聖徳に報いる何の功績もなく、むなしく大恩に背いたままでございます；（《枕中》）．② 安らかで明るい時代．〈群才属～〉多くの才能ある人々が安らかで明るい時代に出合った；（李白《古風其一》詩）．〔形〕りっぱでうるわしい．〈诚由陛下～德〉これは誠に陛下のりっぱでうるわしい御徳のおかげによります；（白居易《蠻子朝》詩）．

[休谟管] xiūmóguǎn 〔名〕(独) ヒューム管．

[休沐] xiūmù 〔動〕(書) 休息をとり沐浴(もくよく)する．休む．〈这所在乃是县官～之处〉この場所は県知事が休息する場所である；（《醒世・30》）．〈重来～地〉再びこの休息の地に来る；（杜甫《重過何氏五首其一》詩）．[～日]日曜．休日．

[休牛] xiūniú 〔動〕(書)（軍用の）ウシを休ませる；戦争が終わることを指す．[～归马]牛馬を休ませる；戦争が終わること．＝'放牛归马'

[休妻] xiū，qī 〔動〕妻を離縁する．

[休戚] xiūqī 〔名〕(書) 歓楽と悲しみ．喜びと憂い．広く有利と不利な境遇．〈孤当与卿共荣辱，同～也〉私は卿(けい)と栄辱を共にし、楽しみと悲しみを分かち合う；（《三國・68》）．〈必询其门内～〉必ず家庭内の安否を尋ねた；（《因話錄》）．[～相共]〔成〕苦楽を共にする；（《國語・晉語》）．[～相关]〔成〕☞ 字解 ⑤．＝'唇亡齿寒' 例〈我们两国人民亲如兄弟，～〉我々両国人民は兄弟のように親しく、喜びも悲しみも共にしている．例〈那荐人的，与所荐之人，～，不敢胡乱〉推薦した人とされた人が苦楽を共にすることになり、いいかげんなことはできるはずがありません；（《醒世・2》）．例〈全无一点～之意〉喜びと悲しみを共にしようという気持ちは全くなかった；（《元曲・曲江池・4》）．[～与共]〔成〕苦楽を共にする．一蓮托生(いちれんたくしょう)；（《晉書・王導傳》）．[～相同]〔成〕同上．

[休弃] xiūqì 〔動〕（妻を）離縁する．

[休憩] xiūqì (書)＝'休息①'

[休然] xiūrán 〔副〕(書) 安らかに．りっぱに．〈其人今～尚存〉その人はいまなお安らかに生きている；（《冥祥記》）．

[休日] xiūrì 〔名〕(書) 休日．

[休润] xiūrùn 〔動〕(書) 休養する．

[休声美誉] xiū shēng měi yù 〔成〕美しい名声；（《三國・4》）．

[休手] xiū，shǒu 〔動〕手を休める．〈不要～！〉手を休めるな．

[休书] xiūshū 〔名〕☞ 字解 ③．〈你须立纸～〉おまえは離縁状を書かねばならない；（《水滸・102》）．〈与他一纸～〉彼女に一枚の離縁状を与える；（《元曲・救風塵・3》）．〈快将纸墨和笔砚，写了～随我便〉早く紙墨と筆すずりを持ってきて、私の都合のいいように三下り半を書きなさい；（《清平・快嘴》）．

[休说] xiūshuō 〔動〕(白)＝'别说'〈～买卖的人家，…〉商売をしている人はいうまでもなく、…；（《金瓶梅・7》）．〈～一两日就是一两年，您儿也坐的将去〉一両日はおろか、1，2年でもあなたの息子はじっとして過ごせます；（《元曲・救風塵・3》）．

[休斯钻头] xiūsī zuàntóu 〔連〕(石) ヒューズ・ビット．

[休提] xiūtí 〔動〕(白) 言うな．話すな．問題にするな．言うのをやめる．問題にするのをやめる．＝'别提'〈这话你趁早～〉この話は早いとこ黙る方がよい；（《兒女・24》）．[闲话～]閑話休題．

[休题] xiūtí (白)＝'休提'〈害了你儿子性命，如今也～了〉おたくの息子さんが命を落としたことは、今はもう言うのはやめましょう；（《古今・4》）．〈便～贵人多忘〉貴人は忘れることが多いなどと言うでないぞ；（《元曲・漢宮秋・3》）．

[休退] xiūtuì 〔動〕(白) 退官する．官をやめる．

[休问] xiūwèn 〔動〕(白) 問うな．問題にするな．〈自古入门～荣枯事〉昔から門に入ったら（その家の）栄枯盛衰を問うな；（《金瓶梅・2》）．〈且～劣了宫商〉楽調が乱れたのをしばらく気にかけるな；（《元曲・漢宮秋・3》）．〔名〕(書) 良い知らせ．

[休务] xiūwù 〔動〕(書) 公務を休む．

[休息] xiūxi 〔動〕① 休む．休養する．休憩する．休息する．〈～一天〉一日休む．〈走累了，找个地方～～！〉歩きくたびれた、どこかでちょっと休もう．〈四面芳菲，锦绣烂熳，真可游览～〉四面の草花は錦(にしき)織りなして鮮やかに美しく、観光し、休憩をとるのにまことによろしい；（《清平・風月瑞仙亭》）．[～地] (軍) 休止地．[～地区] (軍) 駐止地．[～命令] (軍) 駐止命令．＝'停进命令' [～平台] (建) 踊場(おどりば)．[～期] (林) 休息期．[～日]休日．[～哨]休めの合図に吹く笛．[～时间]休憩時間．[～室][～厅]休憩室．控え室．[～天]休日．[课间～]休み時間．② 休業する；休演する．〈百货公司星期天也不～〉デパートは日曜も休みません．③（機械など）運転を止めて休ませる．〈使机器～一下〉機械を休ませる．[～时间] (交) アイドル・タイム．

[休暇] xiūxiá 〔名〕(書) 休暇．休み．

[休下] xiūxià 〔動〕（官吏が）休暇をとって家に帰る．

[休闲] xiūxián 〔動〕①（耕地を）休ませる；一季、または一年間作物を作らない．② 悠々自適する．〈让教师在假期里能过一段～生活〉教師に休暇期間中、悠々自適の生活ができるようにさせる．〔名〕休閑．[～地]休耕地．空閑地．[～活动]休暇中の活動．レクリエーション活動；夏休み・冬休みに学生が行う旅行、キャンプなど．[～土壤]休閑土壌．[～作物]休閑作物．

[休嫌] xiūxián 〔動〕(白) ① いやがるな．嫌うなかれ．[～怠慢]怠けたり、めんどうくさがったりしてはいけない．例〈只是百事勤谨些，～！〉なんたって万事につけて粗相のないようまじめにつとめて、怠けたりしちゃいかん；（《儒林・1》）．② …するのは、あしからず．〈～简慢！〉何のおかまいもできませんが、あしからず；（《古今・40》）．

[休想] xiūxiǎng 〔動〕（ばかげたことを）考えてはいけない．（…と）考えるな．（…という）気を起こすな．（…の）了見を捨てろ；そんなことは出来っこないという意．〈～逃脱！〉逃げ延びようなんて気を起こすな．逃げ延びようなんてとんでもない．〈结婚，～！〉結婚なんてとんでもない．〈你今天～走〉きみは今日出かけようなんて気を起こすな．〈他的鬼算盘我一目瞭然，在我身上～得逞！〉あいつのずる賢いもくろみは私にははっきりわかっているんだ、私で目的を達しようなんてとんでもない．〈如果上级动作不整齐，就～带领千百万人去作战！〉もしも上層部の動きがきちんとしていなければ、何百万何千万という人を引き連れて戦うなどとても考えられない．

[休歇] xiūxiē 〔動〕(書) 休息する．休止する．〈在树阴下～〉木陰で休む．〈他一干起活来就不知道～〉彼は仕事を始めると、休むことを知らない．〈时无～〉時として休まることはなかった；（《清平・風月相思》）．

[休休] xiūxiū 〔間〕(白) 賛美する語気を示す．〈～，定是前缘〉ああ、これもきっと前世の因縁でありましょう；（《董西廂・4》）．〔形〕(書) ① 度量が大きいさま．〈其心～〉その人は度量が大きい．② のんびりしているさま．〈良士～〉優れた人はのんびりしている．[～有容]〔成〕1) 悠揚せまらないさま．君子たる人の度量が広いこと．＝'从容不迫' 2) 恥ずかしさにもじもじしているさま．

[休沐之所] xiūmù zhī suǒ 〔連〕(白) 休憩し沐浴(もくよく)する所；役人が休憩する所を指す；（《今古・16》）．

[休絮] xiūxù 〔動〕① くどくど言う．ぐずぐず言う．だらだらと話す．(俗) ② (白) ぐずぐず言うな．つべこべ言うな．

[休学] xiū，xué 〔動〕休学する．〔名〕(xiūxué) 休学．

[休养] xiūyǎng 〔動〕① 休養する．静養する．〈～几天〉数日休養する．〈～这疲倦的身体〉この疲れた体を休める．〈希望你好好～〉よく静養なさってください．[～地]休養地．[～疗法]休養療法．[～室]休養室．[～所] 1) 休養所．療養所．サナトリウム．2) (医) アフター・ケアー・コロニー．3) (軍) 休養キャンプ．＝'疗养营' [～营地] (軍)＝'休养所3)' [～院]療養院．保養所．② 国家や人民の経済力を回復させる．[～民力]民力を養う．[～生息]〔成〕1) 休養して鋭気を養う．鋭気を養わせる．例〈使农民得到～〉農民に鋭気を養わせる．例〈他受的伤太重了，要～〉彼の傷はひどく重いので、よく休ませなければならない．2) 国家の大変動や大変革の後、人民の負担を軽減し、生活を安定させ、元気を回復させる；（韓愈《昌黎先生集・平淮西碑》）．例〈起码也要～三年五载〉少なくとも、4，5年は国力を蓄えねばならない．

[休要] xiūyào 〔助動〕(書) …するな．（…しては）いけない．＝'不要'，'别'，'休④'〈～这样性急！〉そんなにせっかちになるな．〈事关机密，你～打听！〉事は機密にわたっているのだから尋ねるな．〈～和他别拗！〉彼と気まずくならないよう．〈～这般不识羞耻！〉そんな恥もわきまえないようなことをするな；（《金瓶梅・1》）．〈卿～烦恼，寡人今夜再来与你同欢！〉あなたは悩む必要はない、それがし今夜もまたやってきてあなたと喜びを共にしよう；（《宣和》）．

[休业] xiū，yè 〔動〕① 休業する．仕事を休む．②（学習単位の）一段階が終わる．学校が休みになる．〔名〕(xiūyè) 休業．休暇．[～式]学期末に行う儀式．終業式．

[休矣] xiūyǐ 〔動〕(書)（すべて）終わりである．おしまいである．〈性命

～！>もうだめだ.

〔休应〕 xiūyìng 〔名〕(書)縁起の良いきざし.

〔休战〕 xiū, zhàn 〔動〕休戦する. [～协定]休戦協定. [～状态]休戦状態.

〔休着〕 xiūzháo 〔動〕(白)…させてはいけない. ＝'休教'

〔休征〕 xiūzhēng 〔名〕(書)吉兆.

〔休整〕 xiūzhěng 〔動〕①(機械などを)止めて調整する. ②休養させ整備する；おもに軍隊を. <～军队>軍隊を休養させ整備する. <打了一仗, ～一下>一度戦ったら、一度休息・整頓する. [战地～]戦地での休養. 〔名〕①調整. 休養整備；(搞～). ②(軍)戦力回復. [～地区]戦力回復地. [～地域]休養地.

〔休止〕 xiūzhǐ 〔動〕休止する. ＝'停止' <决不～>絶対に止めるな. <这座火山已进入～状态>この火山はすでに休止状態に入った. [～电流]静止電流. [～符] 1)(音)楽符の休止符. 2)事の終わり. (例)<打～>終止符を打つ. [～角](物)休止角. 安息角.

〔休致〕 xiūzhì 〔動〕(書)年老いて引退する. <因年老力衰, 情愿告老～>年老いて力が衰えたので、職を辞し, 休養したい；(«三侠·19»). <既无勒索, 那赵显谟如何～？>おどしとったのでないなら、どうしてあの趙顕謨が(役人を)やめるのか；(«三侠·47»).

〔休罪〕 xiūzuì 〔動〕(白)咎むるなかれ；失礼の儀、ひらにご容赦を.

[庥]

xiū 庇護する. 保護する.

[咻]

xiū 〔動〕わめく. <沙沙地～着>わあわあとわめいている.

〔咻咻〕 xiūxiū 〔動〕(書)わめく. 〔擬〕はあはあ；あえぐさま. <～的鼻息>はあはあという鼻息. <～地喘气>はあはああえぐ.

[茠㊁]

xiū 木陰で休む. ∥㊀ hāo

[羞]

xiū ①恥じる. 恥辱を覚える. <～与为伍>☞(語彙). ②〔動〕きまりが悪い. 恥ずかしい. <～红了脸>恥ずかしくて赤くなった. <～得脸通红>恥ずかしくて顔が真っ赤になる. (転)きまりを悪くさせる. 恥ずかしがらせる. <你别～我！>私に恥をかかせるな. ③恥ずかしさ. ④人差し指で相手の顔をこする；軽蔑するしぐさ. ⑤珍味. おいしい食べ物；'馐'とも書く. ⑥(白)墓に参って死者を祭る. <～墓>同上.

〔羞不答儿(的)〕 xiūbudār(de) ＝'羞答答(的)'

〔羞惭〕 xiūcán 〔動〕恥ずかしく思う. 恥じ入る. ＝'羞愧' (描)<她不开口, ～地埋下头去>彼女は黙って、恥ずかしげにうなだれた. <我自己觉得～>私自身恥ずかしいと思っている. <只见屈申羞羞惭惭的道>見ると屈申は恥ずかしそうに言った；(«三侠·25»). <王恺～而退>王愷は恥じてひきさがりました；(«古今·36»). <一个～, 一个怒发>一人は恥ずかしがり、一人は怒る；(«王西廂·3·3»). [～无地]〔成〕(白)恥ずかしくて身のおきどころがない. 穴があったら入りたい. (例)<李妈妈听得, ～>李お母さんは聞いて恥ずかしくて身のおきどころがなかった；(«清平·快嘴»).

〔羞惨〕 xiūcǎn (白)＝'羞惭' <三娘全更不～>三娘はまったく恥ずかしがらない；(«劉知遠»).

〔羞耻〕 xiūchǐ 〔名〕羞恥. 恥ずかしさ. 恥. <一点～心也没有>羞恥心なんてこれっぽっちもない. <受～>辱めを受ける. 辱められる；(«水滸·3»). [～之心]羞恥心. [不知～]恥を知らない. 〔動〕恥ずかしく思う.

〔羞答答(的)〕 xiūdādā(de) 〔形〕恥ずかしがっているさま. はにかみ、おずおずするさま. <～地扭过脸去>はにかんで目をそらす. <小姑娘～地为客人唱了一支歌>娘は恥ずかしげにお客のために一曲歌った. <～, 不做这样事>とても恥ずかしくて、こんなことはしません；(«醒世·3»). <三藏闻言, 耳红面赤, ～不敢抬头>三蔵はそれを聞くと、耳まで真っ赤にして、恥ずかしがって顔をあげられなかった；(«西遊·54»).

〔羞刀难入〕 xiū dāo nán rù ＝'羞刀难入鞘' 〔成〕抜いた刀はおさめにくい. 事が後にひけなくなっていること. すでにできてしまったことはもとに戻せない.

〔羞愤〕 xiūfèn (書)〔名〕恥ずかしさと怒り. <他感到～>彼は恥ずかしさと怒りを感じた. 〔動〕恥ずかしさのあまり怒る.

〔羞汗〕 xiūhàn 〔動〕(書)恥ずかしくて冷や汗をかく. <～而退>恥ずかしくて冷や汗をかいて退く.

〔羞花〕 xiūhuā 〔名〕(書)花も恥じらう美人のたとえ；楊貴妃の美しさを形容した言葉. [～闭月]〔成〕同上. ＝'闭月羞花'

〔羞激怒〕 xiū jīnù 〔連〕(白)恥ずかしさから怒りに変わる. <这两个婆子一则吃了酒, 二则被这丫头揭挑着弊病, 便～了>この二人の老女はお酒が入っているうえに、この侍女見習に痛いところをつかれたので、恥ずかしさ余って逆上しました；(«紅樓夢·71»)

〔羞家〕 xiūjiā 〔動〕(方)恥ずかしがる；(広).

〔羞见〕 xiūjiàn 〔動〕(白)見るのがきまり悪い.

〔羞脚〕 xiūjiǎo 〔形〕(白)見知らぬ人の相手をしたがらない. <但或有羞口的, 或有～的, …>ただ、人前で話したがらない者もいるし、人中に出たがらぬ者もいるし、…；(«紅樓夢·14»).

〔羞口〕 xiūkǒu 〔形〕①言い出しにくい. <他真想和他交个朋友, 可又有点儿～>彼はほんとうに彼女とつきあいたいが、いささか恥ずかしくて言い出せない. ②(白)見知らぬ人と話をしたがらない. <但或有～的, 或有羞脚的, …>ただ、人前で話をしたがらない者もいるし、人前に出たがらぬ者もいるし、…；(«紅樓夢·14»). [～难开]恥じて口を開きにくい. (例)<一则贾环～, …>賈環は気恥ずかしくて切り出せませんし、…；(«紅樓夢·72»). [～羞脚]恥ずかしがってものを言わず、人前にも出ない.

〔羞愧〕 xiūkuì 〔動〕みっともなさや恥ずかしさを感じる. 恥ずかしい. 恥じらう. 気まずい思いをする. 恥ずかしく思う. <为自己以前的表现而～>自分の以前の言動に恥ずかしい思いをする. <他们都毫不～的>彼らはみな少しも恥ずかしがっていない. <我真为他那种厚颜无耻的行为感到～>私は彼のああした恥知らずな行いをまったく恥ずかしく思う. <脸也红啦, 筋也绷啦, 是～难当啊>顔は紅潮し、血管は浮き上がり、恥ずかしくてたまらなかった. [～难容]恥ずかしくてたまらないさま.

〔羞剌剌(的)〕 xiūlālā(de) ＝'羞答答(的)'

〔羞懒〕 xiūlǎn 〔動〕恥ずかしくてもじもじする. 恥ずかしい. 恥じる. <～不抬头>恥ずかしがり、頭をあげない；(«劉知遠»). <这些儿～, 怎能担负？>こんな恥ずかしさに、どうして耐えられようか；(«董西廂·4»).

〔羞脸〕 xiūliǎn 〔名〕恥ずかしげな顔. 恥じらい顔.

〔羞眉愧眼〕 xiū méi kuì yǎn 〔成〕顔に恥ずかしがっている表情が出るさま.

〔羞面见人〕 xiū miàn jiàn rén 〔成〕心中に恥ずかしさを感じ、恥ずかしい顔をして人に会うこと；(«齊書·劉祥傳»).

〔羞明〕 xiūmíng 〔名〕(医)羞明；光線恐怖症.

〔羞墓〕 xiūmù 〔動〕(白)墓に参って死者を祭る；(«醉醒石·14»).

〔羞赧〕 xiūnǎn 〔形〕(書)恥ずかしくて顔を赤らめるさま. <手放下来, ～地瞟她一眼>手をおろし、恥ずかしそうに彼女にちらりと流し目を送った. <申守尧更觉～无地自容>申守堯はますます穴があったら入りたいくらい恥ずかしくなった；(«官場·44»). <张郃～而退>張郃は恥ずかしさに顔を赤らめて退いた；(«三國·70»).

〔羞恼成怒〕 xiū nǎo chéng nù 〔成〕恥ずかしさのあまり、かっとなる. ＝'恼羞成怒'

〔羞恼激射〕 xiū nǎo jī shè 〔成〕恥ずかしさと怒り；感情が揺れ動くこと. <听说有人议论, 已是心中～, …>人があれこれ言っていると聞いて、はや心中恥ずかしさと怒りでいっぱいで、…；(«紅樓夢·74»).

〔羞怩〕 xiūní 〔形〕恥ずかしくてきまりが悪い. <她有些～>彼女は少し恥ずかしくてきまりが悪そうである.

〔羞恧〕 xiūnǜ 〔形〕恥ずかしい.

〔羞怯〕 xiūqiè 〔形〕はにかんでおずおずしている. 恥ずかしくておどおどする. (描)<她～地不语了一会>彼女は恥ずかしがってしばらく口を開かなかった.

〔羞怯怯(的)〕 xiūqièqiè(de) 〔形〕恥ずかしがっておずおずしているさま. <她～的低头缓步>彼女はおずおずとうつむいてゆっくり歩いた.

〔羞人〕 xiū, rén 〔動〕①恥ずかしく思う. (情として)つらく思う. <羞死人了>お恥ずかしい極みです. <后来自己一看到, 也还感到惭愧而且～>後に自分で目にすると、やはり慚愧と人に顔向けがならないと感じた；(«魯·吶·白»). ②(白)人を辱める. 恥ずかしい思いをさせる. 〔形〕(xiūrén) 気恥ずかしい. すまない. [～答答(的)]すまない、恥ずかしい、情理に合わないと思い落ち着かないさま. 気恥ずかしくておずおずしているさま. (例)<～的, 教我怎生说波？>恥ずかしい恥ずかしい、どう言ったものか；(«元曲·竇娥冤·1»). [～化化(的)] (白)＝'羞人答答(的)' (例)<～的怎么叫？>とてもきまりが悪くてどう呼んだものか；(無名氏«病劉千·2»雜劇).

〔羞人子〕 xiū rénzi 〔熟〕(白)恥ずかしくて顔向けできない. あわせる顔がない. ＝'羞人' <但～, 怎好去相见？>しかし恥ずかしくて顔むけできないのに、どの面さげて会えようか；(«醒世·17»).

〔羞容〕 xiūróng (書)〔名〕恥ずかしそうなようす. 〔動〕顔を辱める. 面目を失う. 恥ずかしい思いをする. 恥ずかしい. みっともない. ＝'羞颜' <此时白氏已然苏醒过来, 便觉～凄惨>この時白氏はすでに蘇生して、恥ずかしくみじめに思った；(«三侠·27»).

〔羞辱〕 xiūrǔ 〔名〕辱め. 恥辱. ＝'耻辱' 〔動〕辱める. <～了他一顿>彼を辱めた. <那个青年感到被～了>その青年は侮辱を感じた.

〔羞臊〕 xiūsào 〔動〕恥ずかしがる. はにかむ. <这是拿出来叫你看, ～你哩！>これはきみに取り出して見せ、恥ずかしがらせるためだ. <你这么大的人欺负一个小孩儿, 真是不知～！>あなたみたいな大きな人が小さな子どもをいじめるなんて、ほんとうに恥知らずだ.

〔羞涩〕 xiūsè 〔形〕(書)気がひける. 恥ずかしそうにもじもじしている. はにかんでいる. きまり悪がる. 恥ずかしがっておずおずする. (恥ずかしくて、間が悪くて)態度が不自然である. ＝'难为情' (描)<垂着眼皮半～地看自己的裙子>目を伏せて半ばきまり悪そうに自分のスカートを見ている. <女子微有～之态, 也不恼怒>女はちょっとはにかんでもじもじしますが、別に怒りもしません；(«二拍·29»).

〔羞杀〕 xiūshā ＝'羞煞' 〔動〕(白)恥ずかしくてたまらなくさせる. おおいに恥じる. <明日索性到教张衙内这几个泼男女看看, ～了他>明

X

日きっぱりと張の若だんなとその(仲間の)ごろつきどもに見せて、恥じ入らせてやりなさい；(«醒世・4»)．[～人]死ぬほど恥ずかしい．恥ずかしくて顔向けできない．

[羞上加羞] xiū shàng jiā xiū〔熟〕('恥中添辱'と続き)恥の上に更に恥をかく．恥の上塗り．

[羞手羞脚] xiū shǒu xiū jiǎo〔成〕恥ずかしさにもじもじしているさま．<～的小家气象>恥ずかしそうにもじもじするほど内気なようす；(«兒女・29»)．

[羞死] xiūsǐ〔動〕死ぬほど恥ずかしい思いをする．恥ずかしくてたまらない．恥ずかしい限りである．<许大年纪，不痴不颠，却做出恁般行径被儿童笑话，岂不～？>いい年をして、どこかおかしいところがあるわけでもないのに、そんなことをして子どもに笑われるなんて、恥ずかしいったらないわ；(«古今・27»)．

[羞缩] xiūsuō〔形〕(白)はにかんでもじもじする．恥ずかしがって縮こまる．<二女有些～，多红了脸，半晌方才道>女二人ははにかんでもじもじして、顔を赤くして、しばらくしてようやく言います；(«二拍・35»)．

[羞恶] xiūwù〔動〕(書)(自他の欠点に対し)羞恥と憎悪を感じる．[～之心]自己嫌悪感．

[羞羞答答] xiūxiudādā ＝'羞答答(的)'；×'羞答'

[羞言] xiūyán〔動〕(書)言うのも恥ずかしい．

[羞颜] xiūyán (白)〔動〕顔を辱める．面目を失う．みっともない．<今从者作贼，其主岂不～>従者に盗人をさせておいて、その主人として面目まるつぶれですね；(«古今・25»)．〔名〕恥ずかしそうな顔．

[羞痒觉] xiūyǎngjué〔名〕くすぐったい感覚．

[羞靥] xiūyè〔名〕えくぼ．

[羞绎纷毋] xiū yì fēn wú〔成〕ひろびろとしているさま；(揚雄«方言»)．

[羞于] xiūyú〔動〕(…を)恥じる；不完．

[羞与同列] xiū yǔ tóng liè〔成〕同列にあるのを恥ずかしく思う；悪い者とは一緒にしてもらいたくない．<裴度～，上表求退>裴度は同列にあるのを恥じ、上表して退職を求めた；(«古今・9»)．

[羞与为伍] xiū yǔ wéi wǔ ＝'羞与哙伍'〔成〕ある人と共に事をするのが恥ずかしい．事を共にするのに潔しとしない；(«史記・淮陰侯列傳»)．<你既然～，就应该拒绝他>きみは一緒にやるのを潔しとしないなら、断るべきだ．

[羞作] xiūzuò〔形〕恥ずかしい．

[修]

xiū ①〔動〕修理する．補修する．<～车>車を修理する．<～书包>かばんをなおす．(転)刃物で切ったり削ったりして、調える．<～树枝>枝ぶりを調える．<～指甲>つめの手入れをする．<～铅笔>鉛筆を削る．②〔動〕建設工事をする．新たに建設する．建築する．<～铁道>鉄道を敷設する．<～桥>橋を架ける．<～了山寨，却还公公>山寨の普請が終わり次第、親分にお返しします；(«清平・楊溫»)．③〔動〕(白)著作する．編纂する．書く．編集する．<～史>☞語彙．<～下荐书一封>推薦状を一通書く；(«紅樓夢・3»)．<～了书信>手紙を書いた；(«西遊・30»)．<～了一封家书，…>家への手紙をしたため、…；(«京本・15»)．④〔動〕研鑽し学習する．<自～>自修する．<他把中学课程～完>彼は中学の課程を修了した．⑤修行する．<～道>(宗教上の)修行をする；来世の幸せを求めて善人となるよう努め善行を積む．来世によい報いを得る準備をする．<我前生～来的>私は前世に徳を積んでいたのである．<劝今世早将来世～>今の世で早く来世のことを考え行いを良くするようすすめる；(«元曲・竇娥冤・1»)．⑥伸びる．茂る．長い．<茂林～竹>茂った林とよく伸びているタケ．⑦〔形〕修正主義的である．⑧〔動〕(白)(怨恨などを)晴らす．<～宿怨>昔の恨みを晴らす；(«十二樓・三與樓»)．⑨〔名〕姓．

[修阪] xiūbǎn〔名〕(書)長くけわしい坂．<～造云日，我马玄以黄>長くけわしい坂は雲や太陽にとどくかと思われるほどで、私のウマはすっかり疲れて黄色になってしまった；(曹植«贈白馬王彪»詩)．

[修版] xiū，bǎn ＝'修板'(印)〔動〕(原版を)修整する．写真の修整をする．〔名〕(xiūbǎn) 修整．レタッチ．[～保护液]修整ニス．[～工人]レタッチャー．[～台]修整台．

[修刨] xiūbào〔名〕(機)シェービング．

[修本] xiūběn (白)＝'修表'

[修笔] xiū，bǐ〔動〕①筆を修理する．②鉛筆を削る．[～刀]鉛筆削りの小刀．

[修边(儿)] xiū，biān(r)〔動〕①へりを整える．②へりをとる．〔名〕(xiūbiān(r))(機)シェービング．トリミング．[～倒角机]面取り機．面取り盤．[～机](機)トリマー．[～模]シェービング・ダイス．[～器]エッジャー．[～压力机]トリミング・プレス．

[修表] xiūbiǎo〔動〕(白)上奏文をしたためる．<玄德既为汉中王，遂～一道，差人赍赴许都>玄徳は漢中王となったので、上奏文を書き、許都に持って行かせた；(«三國・73»)．

[修禀] xiūbǐng〔動〕(白)目上の人に手紙を書く．<儿子一到任所，即～请安，…>私、任地に着きましたらすぐに手紙でご機嫌をうかがいますので、…；(«紅樓夢・97»)．

[修补] xiūbǔ〔動〕①修理する．補修する．(個)<～渔网>魚網を繕う．<～篱笆>垣根を補修する．<～房屋>家を修理する．<～衣服>服のつぎあて．[～纱帽](白)翰林院で、著作や編集に携わる；清代、官界での隠語；(«儒林・34»)．②補強する．立て直す．<探索同中国～关系的可能性>中国との関係を立て直す可能性を探る．③(医)有機体の組織の損傷を体内のたんぱく質が補充すること．④弥縫する．(畳)<修修补补地做了些工作>あれこれ弥縫的に幾らかの仕事をした．〔名〕①修理．補修．補強．弥縫；做～．②(機)繕い．リコンディション．[～泥釉]メンディング・スリップ．③(電)パッチ．＝'插入'

[修长] xiūcháng〔形〕細くて長い．すらっとしている．長々としている．＝'细长'<他～健壮>彼はすらりと背が高くて壮健である．[～身材]細長い体つき．

[修车库] xiūchēkù〔名〕(交)車庫．

[修成] xiū，chéng〔動〕①(工事などを)完成する．<铁路已经～了>鉄道がすでに完成した．②(白)修業して…になる．<～个无声无色无臭无味无触无法的不坏金身>出家し修業なされて、姿形のない永遠の金剛身を得られた；(«兒女・首»)．

[修持] xiūchí〔動〕(書)修養し自分を確立する．<现在我只能～，忏悔>今、私はせいぜい修養し、ざんげするだけだ．

[修饬] xiūchì〔動〕(書)手直しし整える．

[修娖] xiūchuò (方)＝'收作'；(閩)．

[修船] xiū chuán〔連〕船を修理する．[～厂]船舶修理工場．[～码头]修理岸壁．[～人员]船舶修繕者．[～所]ドック．

[修创] xiūchuàng〔動〕(書)修造する．修築する．

[修辞] xiūcí〔名〕(語)修辞．[～格]修辞方式；'比喻'・'对偶'・'排比'．[～学]修辞学．

[修刺] xiūcì〔動〕(書)名刺を携える．<后有一书生葛布～诣岱>のちに一人の書生が葛布の頭巾を着け、名刺を携えて(宗)岱を訪問した；(«語林»)．

[修道] xiūdào〔動〕☞字解⑤．[～院]修道院．[～会]教団．[～长(zhǎng)老](方)修道院の長老；(閩)．

[修德履道] xiū dé lǚ dào〔成〕道徳を身につける；(«中本起經»)．

[修德人家] xiūdé rénjiā〔連〕(白)徳を積んだ家；(«兒女・23»)．

[修地球] xiū dìqiú〔熟〕(方)(喩)地球を耕す；農業を営む．農業に従事する．＝'种地'；四川．<考不上大学，就得下乡～>大学の試験に合格できなかったら、田舎に行って農業をしなければならない．<他在剑阁修了五年地球>彼は(四川省)剣閣で5年間野良仕事をした．

[修订] xiūdìng〔動〕(書籍・計画などを)改訂する．＝'修改订正'<～教学计划>教学プランを改訂する．<～今年的生产计划>今年の生産計画を修正する．〔名〕修正．改訂；做～．[～本][～版]改訂版．[～稿]改訂稿．

[修短] xiūduǎn (書)〔名〕①長さ．長短．＝'长短'<～合度>長短が適度である．②長寿と短命．<天命～，故非所计>天命の長短はもとより計り知れない；(«郭子»)．<～迟速间>長寿と短命は遅く死ぬか早く死ぬかの差だ；(白居易«效陶潜體詩其一»詩)．[～由天]〔成〕寿命の長い短いは天命による．(例)<～，儿生前不能尽人子事亲之道，死后乞葬于马安山江边>寿命の長短は天の定め、息子は生前子が親に仕える道を尽くせなかったので、死後は馬安山の川のほとりに葬ってほしいと言っておりました；(«警世・1»)．〔形〕細く短い．<身材～>体がやせていて背が低い．〔動〕削って短くする．

[修房] xiū，fáng〔動〕①家を建てる．②家を修繕する．

[修废利旧] xiū fèi lì jiù ＝'修旧利废'

[修佛] xiūfó〔動〕仏事に努める．

[修福] xiūfú〔動〕功徳を積む．[～行善]功徳を積み善行を施す．[～修寿]福徳を修めると長生の果報がある．

[修复] xiūfù〔動〕①(建造物などを)修復する，修理する，修繕する．<～建筑物>建築物を修復する．<～河堤>土手を修復する．<把这些老古董～起来，并且摆在了人来客往的地方>これらの骨董品を修理して、しかもわざわざ人の行き来するところへ置いた．[～工程]修復工事．[免费～]無料修理．②(医)(欠けた組織を)もとに戻す．

[修改] xiūgǎi〔動〕(文などを)改める．(文章などに)手を入れる．加筆する．変更する．修正する．訂正する；'改'より書面語的．<～纲领>綱領を手直しする．<～课本>テキストを改訂する．<～章程>法規を手直しする．<～画稿>下絵に手を入れる．<～设计>設計を改める．<～文章>文章を直す．文章に手を入れる．<～时间表>時間表を改正する．<～草案>草案を修正する．<～意见>意見を修正する．<～衣服>着物に手を加える．<这项法律需要～>この法律は修正を要する．〔名〕①修正．改正．変更；做～．<有根本意义的～>根本的意義をもつ改正．<做全面的～>全面的な修正を行う．[～通知书]変更通知書．(契約などの)条件変更通知書．[～手续费]変更手数料．(信用状の)条件変更手数料．②(化)アダプテーション．

[修盖] xiūgài〔動〕(家などを)建てる；'盖'より書面語的．＝'修建'〔名〕建築；做～．

[修沟] xiū gōu〔連〕下水や堀割を造る．

[修光工具] xiūguāng gōngjù〔連〕(機)スリッカー．

[修函] xiūhán〔動〕(書)手紙を書く．＝'写信'

[修好] xiūhǎo (書)〔名〕国家間の親善友好．修好．〔動〕仲好くする．<做意～>わざと仲好くする．

[修好(儿)] xiū，hǎo(r)〔動〕(方)善行を積む．功徳を施す．＝'行好'，'行善'；東北．

〔修和〕 xiūhé 〔動〕〔書〕講和を求める.

〔修合〕 xiūhé 〔動〕〔白〕(薬を)調合する. 〈又不合〜毒药〉また毒薬を調合するとは不届きである; («元曲·竇娥冤·4»).

〔修胡刀〕 xiūhúdāo 〔名〕かみそり.

〔修花〕 xiū huā 〔連〕花の手入れをする.

〔修积〕 xiūjī 〔動〕善を修める. 功徳を積む. 〈没〜个儿子来罢了〉男の子を授かるような徳を積んでいないというならば致しかたのないこと; («兒女·22»). 〈也是太太几辈子的〜〉それも奥方様が何世にもわたって善行をお積みになられたからです; («紅樓夢·119»).

〔修己安人〕 xiū jǐ ān rén 〔成〕位にある者が徳を修めれば人民は安らかである; 治国の道をいう; («論語·憲問»).

〔修剪〕 xiūjiǎn 〔動〕(枝や手のつめなどを)はさみで切りそろえる. 〈〜果树〉果樹にはさみを入れる. 〈〜树枝〉木の枝を刈りこむ. 〈院子里的松树〜得非常整齐〉庭のマツの木はとてもきちんと切りそろえられている. 〔名〕① 〔園〕剪定鋏. 〔〜刀〕剪定刀. 〔〜锯〕剪定のこぎり. ② 〔機〕トリミング.

〔修建〕 xiūjiàn 〔動〕建てる. 建設する. 〈〜铁路〉鉄道を敷設する. 〈〜宝塔〉塔を建立する, 〈拖拉机站, 正在〜〉トラクターステーションは建設中である. 〈这座宫殿是二百年前〜的〉この宮殿は2百年余り前に造営したものだ. 〔名〕建設. 敷設. 建立; 〔做〜〕, 〔搞〜〕.

〔修脚〕 xiū, jiǎo 〔動〕足の手入れをする; つめを切ったり垢を取ったり, 足のたこ·まめなどの治療をする. 〔〜刀儿〕足のつめきり. 〔〜的〕足のたこ·つめを切る商売の人.

〔修金〕 xiūjīn 〔名〕教師への謝礼. 束修. 手間賃. 〈不计〜〉給金がない; («兒女·2»).

〔修谨〕 xiūjǐn 〔動〕〔書〕身を修めつつしむ. うやうやしい. 〈然而〜以俟〉しかしながらうやうやしい態度で待ちうけた; («鶯鶯»).

〔修井〕 xiū jǐng 〔連〕井戸を造る.

〔修敬〕 xiūjìng 〔動〕〔書〕敬意を表す. 〔名〕=‘修金’

〔修旧利废〕 xiū jiù lì fèi 〔成〕古いものを修理し, 廃物を利用する.

〔修浚〕 xiūjùn 〔動〕底をさらって流れをよくする. 浚渫する. 〈〜河道〉河川を浚渫する. 河道を整備する.

〔修姱〕 xiūkuā 〔形〕〔書〕上品で美しい.

〔修垒〕 xiūlěi 〔動〕〔書〕建てる. 建造する. 〈〜城墙〉城壁を造る.

〔修理〕 xiūlǐ 〔動〕① 修理する. 修繕する. 手入れする. 〈〜钟表〉時計類を修理する. 〈〜锅炉〉ボイラーを修理する. 〈〜机车〉機関車を修理する. 〈〜房屋〉家屋を修理する. 〈〜电视机〉テレビを修理する. 〈部分的窗户〜过了〉一部分の窓は修理されている. ② =‘修剪〔動〕’ 〈小孩子就像小树, 怎〜, 他怎长〉子どもは若木のようなもので育て方によって違ってくる. ③ (頭髪を)整える. 〈头发也像特别〜过〉頭髪もとくに整えていたようであった. ④ 〔白〕こらしめる. 懲罰を加える. 〈如何但(且)〜他?〉どうやってやつをこらしめようか; («變文·舜子»). 〔名〕① 修理. 手入れ. 繕い; 〔做〜〕. 〔〜厂〕修理工場. 〔〜车〕整備用車両. 〔〜成本〕修理コスト. 〔〜船〕工作艦. 〔〜费〕〔〜收费〕修理費. 〔〜救援车〕レッカー車. 〔〜性〕修理性(の). 〔〜行业〕修理業. 修繕業. =‘设备维修店’ ② 〔機〕リペヤー. トリミング. 〔〜工〕トリマー. 〔〜机〕ドクター. 〔〜站〕サービス·ステーション.

〔修炼〕 xiūliàn 〔動〕① 修業する. 修錬する. 〈你〜了多少年?〉きみは何年くらい修練したか. 〈〜身心〉身心を鍛える. ② 道家で‘炼丹’·‘炼气’の術を修行する. 〔名〕(仏教·道教などでの)修行; 〔做〜〕.

〔修龄〕 xiūlíng 〔名〕〔書〕長寿. 〈天赐〜〉天から賜る長寿.

〔修溜〕 xiūliu 〔動〕〔方〕(枝を)切り整える; 〔北〕.

〔修路〕 xiū lù 〔連〕道路を造る. 〔〜机〕スチーム·ローラー.

〔修罗〕 xiūluó 〔名〕〔宗〕仏教の悪神阿修羅. 〔〜场〕修羅場; 悪神阿修羅と帝釈天の戦ったところ. 後に残酷な景象を指す.

〔修眉〕 xiūméi 〔名〕細長い眉. 〈在两道〜和一根略略高的鼻子的中间, …〉細長い(二本の)眉と, 少し高い鼻の中間に, …. 〔動〕眉を描く.

〔修密〕 xiūmì 〔形〕(植物が)密に高く茂っている. 〈所居宅南有大古槐一株, 枝干〜〉屋敷の南には大きく古いエンジュの木が一本あり, 枝や幹は長く生い茂っていた; («南柯»).

〔修面〕 xiū, miàn 〔動〕〔方〕顔をそる. 顔のうぶ毛をそる. =‘刮脸’; 〔閩〕. 〈格末我就搭倷〜吧〉それなら私があなたの顔そりをしてあげましょう. 〔〜膏〕シェービング·クリーム. 〔〜刷〕シェービング·ブラシ.

〔修庙〕 xiū miào 〔連〕廟を建立する. 祠を造る. 祠を建てる. 〔〜挂袍〕〔白〕(神仏に願かけしてその礼に)寺を建てなおし, 衣を奉納すること; («兒女·22»).

〔修名〕 xiūmíng 〔動〕〔書〕① 後世に長く名を残す. ② 署名する. 〈〜不了, 何以为县令?〉署名が終わっていないのに, どうして県令となることができようか; («朝野僉載·3»).

〔修明〕 xiūmíng 〔形〕〔書〕(政治が)清潔である. 〔〜政治〕公明なる政治.

〔修睦〕 xiūmù 〔動〕〔書〕友好関係をつくる.

〔修能〕 xiūnéng 〔名〕〔書〕非凡な才能.

〔修女〕 xiūnǚ 〔名〕修道女. 〔〜院〕修道院.

〔修配〕 xiūpèi 〔動〕(機械などを)修理し組み立てる. 〔名〕修理組み立て; 〔做〜〕〔搞〜〕. 〔〜厂〕修理工場. 〔农具—〕農具修理工場. 〔汽车—〕自動車修理工場. 〔〜站〕修理所. 〔农业机械—〕農業機械修理所.

〔修片室〕 xiūpiànshì 〔名〕(写真や映画フィルムなどの)修整室.

〔修聘〕 xiūpìn 〔動〕〔書〕(国家間などで)使者を遣わしてむつまじくする.

〔修齐〕 xiūqí 〔動〕① 切りそろえる. 〈把草坪〜〉芝生を切りそろえる. ② 〔書〕身を修め, 家を整える. 〔〜治平〕〔成〕‘修身’〔身を修める〕, ‘齐家’〔家を整える〕, ‘治国’〔国を治める〕, ‘平天下’〔天下を平らにする〕の四つをいう.

〔修葺〕 xiūqì 〔動〕〔書〕① 改築する. 建物を修築する. 家を修理する. 〈〜一新〉改築してすっかり新しくなる. 〈已在汉皋那里〜下些房屋〉すでに漢皋のところの家を修理しておきました; («三俠·113»). ② 草で屋根をふく. ③ 盆栽などの手入れをする.

〔修钎机〕 xiūqiānjī 〔名〕〔機〕ドレッサー.

〔修桥〕 xiū qiáo 〔連〕橋を架ける. 〔〜补路〕橋を造り道を修理する. 〔喩〕1) 仲立ちをする. 2) 大衆のためになることをする. 人に手をさしのべ順調にいくようにする. 〔〜补路双瞎眼, 杀人放火命更长〕〔諺〕世の中のために橋や道路を補修するような善行を修めた人が目が見えなくなったりするのに, 殺人放火の悪業を働いたものが命を長らえたりする. 〔〜补路头一功〕〔諺〕橋を架けたり, 道路を造ったりするのは最大の功労である.

〔修渠〕 xiū qú 〔連〕疎水をつくる.

〔修容〕 xiūróng 〔動〕〔書〕① 容儀を整える. ② (顔を)化粧する.

〔修润〕 xiūrùn 〔動〕〔書〕文章に筆を加え整える. 〈这些文章在选进课本前还需略加〜〉これらの文章は教科書に採用する前に少し筆を入れる必要がある.

〔修善〕 xiūshàn 〔動〕善根を積む. 功徳を施す. 〈我觉得母亲实在太〜, …〉私は母親がほんとうに善根を積みすぎると思って, …; («魯·吶·兔»).

〔修缮〕 xiūshàn 〔動〕修繕する; 建造物などを. =‘修理’ 〈〜工程〉修理工事. 改築工事. 〈这所大楼去年〜了一次〉このビルは去年一度修理した. 〔名〕〔機〕リパレーション. リペヤー.

〔修设〕 xiūshè 〔動〕〔白〕(祭典を)行う. 〈〜好事〉仏事を営む. 法事をする; («水滸·2»).

〔修身〕 xiūshēn 〔名〕修身. 〔動〕身を修める. 自分の品性を修める. 〈立品〜, 谁能效子游子夏?〉品を立て身を修めるに, だれが子遊·子夏にならえよう; («三俠·35»). 〈安贫守分, 循理〜〉分を守って貧に甘んじ, 道理を守って身を修める; («古今·32»). 〔〜行善〕〔成〕身を修め善根を施す. 〔〜养性〕〔成〕道を修め徳を養う. 心を鍛える; («天隱子»).

〔修绅〕 xiūshēn 〔名〕〔書〕長い腰帯; ‘绅’は高位の人が礼装に用いる帯. 大帯. 〈为古妆, 而高鬟长眉, 衣方领, 绣带〜, 被广袖之襦〉古風なよそおいで, 高く結った髻, 長くひいた眉, 着物は四角のえりで, 刺しゅうをした帯に長い腰帯をしめており, 袖のひろい下着をつけていた; («異夢»).

〔修史〕 xiūshǐ 〔動〕〔書〕歴史を編纂する.

〔修士〕 xiūshì 〔名〕① ローマカトリックやギリシア正教の修道士(男). 修道者. ② 操行優れた人.

〔修饰〕 xiūshì 〔動〕① (物に)手を入れて飾りつけ, 美しくする. 装飾する. 〈〜一新〉外観を飾ってまるで新しくする. 〈〜门面〉門戸を張る. 体裁を飾る. 〈一点也不加〜〉少しも飾ったりしない. 〈商店门面已〜一新〉商店の店先はもう飾りつけされて見違えるほどだ. 〔〜边幅〕〔成〕外観を飾る. 身なりを飾る. ② お化粧する. おめかしする. 身を飾る. 〈〜容仪〉姿を飾る. 〈聪明而美丽, 必未婚, 善〜〉聡明で美しく, 必ず未婚者で, 化粧が上手である. ③ 文章を潤色する. ④ 〔語〕修飾する. 〔〜语〕修飾語; 中国語文法では‘状语’〔副詞的修飾語〕と‘定语’〔形容詞的修飾語〕に分けている. 〔〜成份〕修飾成分; 文中で‘状语’と‘定语’の働きをしている成分. 〔名〕〔機〕ドレッシング.

〔修书〕 xiūshū 〔動〕〔書〕① 書籍を編纂する. ② (xiū, shū) 〔白〕手紙を書く. =‘写信’ 〈修了一封书, …〉手紙をしたため, …; («官場·42»). 〈即时〜一封, 曲叙别离之意〉すぐさま手紙を書いて, 別離の気持ちをつづる; («警世·34»). 〈修一封书, 叫当直王吉来, …〉一通の手紙を書き, 寺男の王吉を呼び, …; («清平·簡貼»).

〔修树〕 xiū shù 〔連〕木の余計な枝をはらう.

〔修蹄〕 xiū, tí 〔動〕ひづめの手入れをする.

〔修田〕 xiū tián 〔連〕田畑の手入れをする.

〔修通〕 xiū, tōng 〔動〕(鉄道などを)開通させる. 開通する.

〔修头发〕 xiū tóufa 〔連〕髪を刈りこむ.

〔修涂〕 xiūtú 〔名〕〔機〕繕い塗り.

〔修网〕 xiū wǎng 〔連〕網の手入れをする.

〔修伟〕 xiūwěi 〔形〕〔書〕(体つきが)堂々としているさま.

〔修尾〕 xiūwěi 〔名〕〔書〕細長い尾.

〔修文舍人〕 xiūwén shèrén =‘修文郎’ 〔連〕〔書〕冥界での文章をつかさどる官名; 実在しない. 〈穆宗敕〜元稹撰〉穆宗は修文舎人の元稹に命じて作らせた; («冥音»).

[修文偃武] xiū wén yǎn wǔ 〔成〕文化教育を振興し、戦備をやめる. 〈只宜～, 增设学校, 以安民心〉ただ文徳を修め、学校を増設して、民の心を安んじるのがよい; (《三國·98》).
[修五脏殿] xiū wǔzàngdiàn 〔方〕= '修五脏庙'
[修五脏庙] xiū wǔzàngmiào 〔熟〕ごちそうを食べる. たらふく食べる. 腹いっぱい食べる. 満腹する; '五脏庙'とはおなかを指す.
[修习] xiūxí 〔動〕〔書〕修め習う. 研鑽する. 〈诵经～〉お経を読んで研鑽する.
[修禊] xiūxì 〔動〕みそぎをする; 古代に旧暦3月上旬の巳の日(魏以後は3月3日)に水辺に集まり1年の平穏を祈った行事.
[修狭] xiūxiá 〔形〕〔書〕長くて狭い.
[修仙] xiūxiān 〔動〕煉丹を服薬し、不老不死を求める. 仙人になる修行をする.
[修巷] xiūxiàng 〔名〕〔書〕奥深い路地. 細長い小路. 〈有渔者携双鱼人～〉2匹の魚を携えて奥の路地に入っていく漁師がいた; (《懸歌》).
[修鞋店] xiūxiédiàn 〔名〕靴修理店.
[修心积德] xiū xīn jī dé 〔成〕心を修め徳を積む; 人の苦しみを助け功徳を施す.
[修行] xiūxíng〔又〕xiūxing 〔動〕(宗教あるいは学道を)修行する. 〈出家～〉出家し仏の道を修行する. 〈到底是他们～的人, …〉やはり修行なさっている方だけあって、…; (《紅樓夢·41》). 〈一有闲空之时, 着实念诵～〉ひまがあると、きちんと読経し修行していました; (《古今·37》). 〈十世～的原体〉十世にわたり修行した真体; (《西遊·27》). 〔名〕〔宗〕修行.
[修型] xiūxíng 〔名〕〔機〕シーアリング. [～镘刀]鋳型べら.
[修省] xiūxǐng 〔動〕〔書〕身を修めて反省する. 〈静坐～〉静座して己を振り返る. 〈大家不可不知～〉身を修め反省することを知らねばならぬ; (《兒女·31》).
[修修] xiūxiū 〔書〕〔形〕整っている. 端正である. 〔擬〕ひゅうひゅう; 風の音. 〈江风冷～〉川面の風が冷たくひゅうひゅうと吹く; (白居易《舟中雨夜》詩).
[修学] xiūxué 〔動〕〔書〕修業する. 修学する. 学問を研究する. 〈～三年〉3年間修学する. [～旅行]学識を高めることを目的とした旅行.
[修雅] xiūyǎ 〔形〕〔書〕上品である. 〈见公～, …〉あなたが上品なのを見て、…; (《初拍·4》).
[修养] xiūyǎng 〔動〕① 修養する. ②(自分の殻に閉じこもり、自分の利益のために)学問する. 〔名〕① 一定の知識、あるいは芸術の水準. 修養. 素養. 教養. 熟練. 〈文学～〉文学のたしなみ. 文学的素養. 〈艺术～〉芸術的素養. 〈他很有～〉あの人はとても教養がある. 〈有书法的～〉書法のたしなみがある. 〈文学上有～〉文学の素養がある. [～有素]素養·教養·たしなみがある. 例〈艺术上～〉芸術の素養がある. ②〔旧〕礼儀作法.
[修业] xiūyè 〔動〕① 学業を修める. 修業する. ②〔書〕著作する. ③ 事業を拡大する. 〈进德～〉徳を積み事業を拡大する. 〔名〕修業. 〈～期满〉修業期間が終了した. [～年限]修業年限. [～证书]修業証書.
[修茔] xiūyíng 〔動〕〔書〕墓の盛り土をする. 墓参する.
[修游] xiūyóu 〔形〕〔方〕ゆっくりしている. 悠然としている; 〔広〕.
[修远] xiūyuǎn 〔形〕〔書〕はるか遠いさま.
[修造] xiūzào 〔動〕修理する. 製造する. 建造する. 造成する. 〈～轮船〉汽船を修理する. 汽船を造る. 〈～宅地〉宅地を造成する. 〈生产大队自己～了农具修配厂〉生産大隊は農具修理工場を建造した.
[修斋] xiūzhāi 〔動〕〔宗〕僧侶·道士が法事をして死者の霊を済度する. 修斎する. 〈敬谨～, …〉敬謹して修斎し、…; (《紅樓夢·13》).
[修真] xiūzhēn 〔動〕身を修める. (道教の道を)修行する. 〈这卓员外丧偶不娶, 慕道～〉この卓員外は連れ合いをなくしてから、信心に励み、身を修めることにつとめた; (《警世·6》). [～悟道]道教の道を修行して悟る; (《十二樓·歸正樓》). [～养性]〔成〕〔宗〕人の真の気を修練し、本性を育てる; 道教で長寿·悟りの境に至る.
[修整] xiūzhěng 〔動〕修繕する. 修理して完全にする. 手直しして整える. 手入れする. 〈～农具〉農機具を修繕する. 〈～果树〉果樹の手入れをする. 〈～汽车〉自動車を整備する. 〔名〕① 修繕. 調整. 整備. 手直し. 手入れ; 〔做～〕. ②〔機〕リドレス·ドレッシング. ドレス. [～棒]ステッキ. [～冲头]トリミング·ポンチ. [～锤]ドレッシング·ハンマー. [～工具]ドレッサー. [～机]トリミング·マシン. [～模]仕上抜き型. [～器]フィニッシャー. トリマー.
[修正] xiūzhèng 〔動〕① 修正する. 訂正する. 変更する. 〈～草案〉草案を修正する. 〈～模子〉型を直す. 〈～错误〉誤りを是正する. 〈最后核对材料, ～了一些数字〉最後に資料とつき合わせ、少しばかり数字を修正した. 〈按来函要求加以～〉貴信ご要求どおり訂正しました. ②(マルクス·レーニン主義を)修正する. 〔名〕① 修正. 訂正. 変更; 〔做～〕. [～案]修正案. 例〈决议的～〉決議についての修正案. [～稿]修正稿. [～射击]〔軍〕修正射. = '试射' [～液]修正液. [～预算]〔経〕補正予算. [～值]修正値. [～主义]修正主義. [～者]修正主義者. ②〔機〕〔化〕アジャストメント. クレクション. アダプテーション. [～摆]補正振り子. [～齿轮]転位歯車. [～电动机]トルク·モーター. [～量]転位量. = '齿轮修正量' [～器]ドレッサー. [～数据]コレクション·データ. [～系数]転位係数. 補正係数. 修正因子. 〔形〕〔書〕正直である. 正しい. 〈～之士〉正直な人.
[修枝] xiū, zhī 〔動〕枝を整える. 剪枝する. 〔名〕(xiūzhī) 〔林〕枝打ち. [～剪]枝打ち用はさみ. [～锯]枝打ち用のこ.
[修指甲] xiū zhǐjiǎ 〔連〕つめの手入れをする; マニキュアをする, つめをみがく, つめを切るなど.
[修治] xiūzhì 〔動〕① 修理·整備する. 修理する. 修繕する. 〈～河道〉川筋を整備する. 〈～道路〉道を修理する; (《古今·27》). ② 〔中医〕採集した漢方薬の原材料から薬用部分を選び分け、刻み、粉砕するなどの加工をすること.
[修制] xiūzhì 〔動〕修整する.
[修竹] xiūzhú 〔名〕長いタケ. 〈茂林～〉☞〔字解〕⑥.
[修筑] xiūzhù 〔動〕(鉄道·輸送路などを)建設する. = '修建' 〈～机场〉飛行場を造る. 〈～码头〉波止場を建設する. 〈宝成铁路的～工程〉宝成鉄道の建設工事. [～台阶]〔鉱〕ステップ·カッティング.
[修撰] xiūzhuàn 〔動〕〔書〕著作する. 〔名〕官名; 明清時代、進士首席合格者を翰林院修撰に任じた.
[修馔不菲] xiū zhuàn bù fěi 〔成〕教師の待遇が悪くないこと; '修'〔家塾の教師に対する報酬〕と'馔'〔飲食のこと〕とが少なくはない; (《兒女·37》).
[修壮] xiūzhuàng 〔形〕〔書〕体が大きく強壮である. 〈其夜见人～赤色, 身光如火〉その夜、体が大きく強壮で赤色をした火のように光る人を見た; (《述異記》).
[修琢] xiūzhuó 〔動〕〔書〕みがく. 〈～钻石〉ダイヤモンドをみがく.
[修阻] xiūzǔ 〔形〕〔書〕遠く隔たっている. [山河～]〔成〕山や川で遠く隔たっている.
[修纂] xiūzuǎn 〔動〕〔書〕編纂する. 〈～方志〉地方誌を編纂する.

[脩] xiū ① = '修' ② 干し肉. 〈束～〉一束の干し肉. 〔転〕旧時、師に届ける報酬を指した. 〈～金〉同上.
[脩脯] xiūfǔ 〔名〕〔書〕干し肉. 〔転〕先生への謝礼.
[脩金] xiūjīn 〔名〕〔書〕☞〔字解〕②.

[髹](髤) xiū ウルシを器物に塗る. 〈～灰水〉(-huīshuǐ)〔方〕= '刷墙'; 〔広〕.

[鸺] xiū [鸺鹠](xiūliú) 〔名〕〔鳥〕コノハズク. ミミズク; 自分の母を食べるといわれ嫌悪される. = '枭 xiāo'

[飍] xiū 驚いて走り出すさま.

[貅] xiū ☞ '貔貅' (☞ '貔')

[馐] xiū おいしい食品; '羞'とも書く. 〈珍～〉珍味.

[蓨㊁] xiū [蓨酸](xiūsuān) 〔名〕〔化〕シュウ酸. = '草酸' // ㊀ tiáo

[糔] xiū (水で)コムギ粉をとく, コムギ粉を混ぜ合わせる.

[朽] xiǔ ① 朽ちる. 腐る; 多く木材について. 〈～木〉☞〔語彙〕. 〈不～〉(精神·勲功·業績などが)消滅しない. 〈这绳子已经～了!〉このひもはもう腐っている. 〈这衣服放的时间太久, 都～了, 穿不得了〉この衣服は長いことほうっておいたから、すっかり型くずれして着られない. ② 老い衰える. 〈老～〉同上. ③〔名〕姓.
[朽败] xiǔbài 〔動〕〔書〕朽ち破れる. 腐り崩れる. 〈器物～〉器物が腐り壊れる.
[朽包] xiǔbāo 〔名〕〔建〕うつろ. 虚; 木材の内部に生じた腐朽による空洞. = '袋腐'
[朽不可雕] xiǔ bù kě diāo = '朽木不可雕' (☞ '朽木')
[朽蠹] xiǔdù 〔書〕〔動〕虫に食われる. 〔名〕害虫.
[朽腐] xiǔfǔ 〔書〕〔動〕腐敗する. 〈棺椁～〉棺おけが朽ちはてる. 〔名〕腐敗物.
[朽杆儿] xiǔgǎnr 〔形〕〔方〕質が劣る; 〔四川〕. 〈比好多～同志军还行哩〉随分と質の劣る同志軍よりまだました.
[朽坏(了)] xiǔhuài(le) 〔動〕腐れ壊れる. 〈～的房屋〉腐れ落ちた家屋. 〈政治～了〉政治が腐敗した.
[朽节] xiǔjié 〔名〕〔林〕腐れ節.
[朽烂] xiǔlàn 〔動〕朽ち壊れる. 腐敗する.
[朽迈] xiǔmài 〔形〕〔書〕老いぼれている. = '老朽' 〈臣虽～, 敢忘往言?〉私はもう老いぼれですが、どうして前言を忘れましょうか; (《三國·107》).
[朽木] xiǔmù 〔名〕朽ち木. 腐った木. = '烂木头' 〔転〕ものにならない人間のたとえ. 〈山野鄙夫, 自比～, 无用于世〉私は卑しい野性の人間であり、みずから朽ち木をもって任じ、世の中の役にたたぬ者です; (《古今·14》). [～不可雕]〔成〕朽ちた木に彫刻を施すことはできない. 〔転〕ものにならない人間をどうよく改めようとしても無理だ; (《論語·公冶長》). [～粪墙]〔成〕ものにならない人間. 怠惰な人; (《漢書·董仲舒傳》). [～粪土]〔成〕ものにならない人間. ↔ '可造之材'
[朽木虫] xiǔmùchóng 〔名〕〔昆〕クチキムシ.
[朽儿] xiǔr 〔形〕〔方〕① 劣る; 〔四川〕. 〈这些家具做得～〉これらの家具

の造りは劣る. ② 虚弱である；〔四川〕.〈他的体子本来就～〉彼の体はもとから弱かった.

〔朽壤〕xiǔrǎng〔名〕㊥もろい土.

〔朽索驭六马〕xiǔ suǒ yù liù mǎ〔成〕腐った手綱で六馬を御す. 朽索の六馬を馭するごとし. ㊙危ないことをする；（《尚書·五子之歌》).

〔朽翁〕xiǔwēng〔名〕㊥老人.

〔朽物〕xiǔwù〔名〕㊐㊥役立たず. 能なし.〈若是年长老成的, 视为～〉もし年とって老成した者であるなら、役立たずと見なしておりました；（《警世·18》).

〔朽心〕xiǔxīn〔名〕㊕脆心. 心腐れ.

〔朽驭〕xiǔyù〔動〕㊥腐った手綱で馬車を御す；とても危ないことをする. ＝'朽索驭六马'

〔朽月〕xiǔyuè〔名〕㊥9月の別名.

〔朽扎扎(的)〕xiǔzházhá(de)〔形〕㊄ぼろぼろである；〔四川〕.〈这堆衣服～的, 个钱不值！〉この服の山はぼろぼろで、一銭の値打ちもない.

［宿㊂］（㝛） xiǔ〔量〕夜を数える.〈住了一～〉一晩泊まった.〈谈了半～〉夜半まで語った.〈一～无话〉一晩話をしなかった；（《二十年·11》).〈过了一～〉一夜を過ごした；（《古今·40》). // ㊀ sù, ㊁ xiù

［滫］ xiǔ コメのとぎ汁.

［秀］ xiù ①〔動〕植物が穂を出し花を咲かせる；おもに農作物について.〈高粱～穗了〉コーリャンが穂を出した.〈六月六看谷～〉6月6日アワの花が咲く. ② 特に優れている.〈挺～〉ぬきんでて優れている. ■北京方言では形容詞として独立する.〈人家心里～着呢！〉あの人は学があるんだよ. ③ 美しい.〈山明水～〉風景が美しい.〈松竹年年～〉マツやタケは毎年いつも美しい；（《西遊·1》). ④〔形〕㊄(目が)もうろうとしている.〈两眼都～了, 该睡了〉目がもうろうとしてきた, 寝なくては. ⑤ 秀でたもの. ⑥〔名〕姓.

〔秀拔〕xiùbá〔形〕① ひときわ美しい. 秀麗である.〈书法～〉書道の文字がひときわ美しい.〈文辞～〉言葉遣いがひときわ美しい.〈眼眉却～出群〉顔立ちはひときわ美しい. ②㊥山などがそびえているさま. 目立ってぬきんでているさま.〈危峰～插青云〉険しい峰は天空につき抜け美しくそびえ立つ；（《醒世·6》).

〔秀笔〕xiùbǐ〔名〕㊐りっぱな筆. ㊙りっぱな文章.

〔秀才〕xiùcai〔名〕① 宋代, 科挙の受験者を指し, 明清時代には県学·州学·府学の学生を指した. ＝'生员' ② 広く読書人, または文筆のたつ人を指す.［～不出门, 能知天下事］［～不出门, 全知天下事］〔諺〕秀才は外出しなくても天下のことを知っている. ㊙書を読んでいる人は, いながらにして天下を知る.［～饿死不卖书, 壮士穷死不卖剑］〔諺〕秀才はいくら腹をすかしても書物は売らないし, 壮士はいくら貧乏しても剣を売りとばしたりしない.［～人情纸半张］［～人情只是纸半张］［～人情只是半张纸］〔諺〕㊄秀才の贈り物は紙半枚. ㊙1)軽少な贈り物で失礼ですがと言うとき；㊣. 2)㊐人情紙のごとく薄い. 人情紙風船；（《王西廂·1·2》).［～手巾］〔歇〕㊄秀才の手ぬぐい. ㊙負けてばかりいる；'包书'〔本を包む〕が'包输'と音通；㊣.［～耍］㊐1)文人らしくゆったりと安らかなさま. もったいぶったさま. ㊓〈管营恁地时, 却是～！〉典獄様はそんなに優雅にかまえているのですか；（《水滸·28》). 2)文弱なさま.［～遇到兵］［～遇着兵］［～遇见兵］〔歇〕㊙自分には理があっても相手に通じない. 泣く子と地頭には勝てぬ；'有理说不清'または'有理讲不清'と続く.［～造反, 三年不成］〔諺〕秀才が謀反をしても, 武力がなく3年でだめになってしまう. 文人の反逆は3年かかっても成功しない. ㊙読書だけしている人は実際の役に立たない；昔, 科挙の試験は三年に一度行われていた；（《文明小史·6》).［～作医, 如菜作齑］〔諺〕学問のある秀才が医者になることは, 菜っぱを漬物にするのと同じでさわめて容易である；（《負曝·20》). ③ 本の虫. 世間知らずの知識人. ④㊥科挙の試験科目の一つ；貞観以降は廃止された.〈应乡赋～举, 将行〉地方から推薦され秀才科を受験することになり, 出発しようとしていた；（《李娃》).

〔秀长〕xiùcháng〔形〕細く長い.〈～的眉毛〉細く長いまゆ毛.

〔秀出〕xiùchū〔動〕㊥群を抜く. 秀でる.［～班行］(-bān háng)〔成〕同輩より傑出する.

〔秀顶〕xiùdǐng ㊄〔名〕禿頭. ＝'秃顶'〔動〕(xiù, dǐng) 頭がはげる.

〔秀端〕xiùduān〔形〕㊥美しく端正である.〈其子曰象, ～有文, 才弱冠矣〉その息子は象といい, 顔だちも美しく整っており, 文才もあり, やっと成人したところであった；（《飛烟》).

〔秀而不实〕xiù ér bù shí〔成〕開花するも実らず；入門だけで奥を究めていない；（《論語·子罕》).

〔秀发〕xiùfā ㊥〔形〕秀麗さがあふれる.〔動〕花が満開である. ☞次項

〔秀发〕xiùfà〔名〕㊥女子の頭髪.〈她那～撩弄着他〉彼女のその美しい髪が彼を挑発する. ☞前項

〔秀慧〕xiùhuì〔形〕秀麗で賢い.〈一双透着～的眼睛〉秀麗で賢さを帯びている両目.

〔秀洁〕xiùjié〔形〕美しい.〈另换了四个眉目～的十七八岁的小厮上来抬着轿子〉別の眉目秀麗な17, 8歳の4人の小者がかわってかごを担いだ；（《紅樓夢·3》).

〔秀劲〕xiùjìng〔形〕(文字が)美しくて力強い.〈字体～〉文字が美しくて力強い.

〔秀句〕xiùjù〔名〕秀逸な詩句.

〔秀俊〕xiùjùn〔形〕美しい.〈仪容～〉容貌が秀麗である.

〔秀丽〕xiùlì〔形〕秀麗である. 清楚で美しい.〈～的字迹〉美しい筆跡.〈～的山河〉秀麗な山河.〈这个小姑娘生得十分～〉この少女はとても美しい.〈桂林山水的～, 确实是名不虚传〉桂林の風景の美しさは, まったくその名のとおりだ.

〔秀丽马先蒿〕xiùlì mǎxiānhāo〔連〕㊇ネムロシオガマ.

〔秀脸〕xiùliǎn〔名〕美しい顔. すがすがしい顔.

〔秀溜(儿)〕xiùliu(r) ＝'秀流(儿)'〔形〕①㊄(多く女性が)美しい, すてきである；〔東北〕. ㊓〈这个小姑娘长得真～！〉この娘は本当に美しい.〈花丛中走着一位秀秀溜溜的大闺女儿〉花の群れ咲く中を一人の麗しい娘が歩いている. ②㊐すばらしい. みごとである.〈摇身一变, 变做个麻苍蝇儿, 真个～！〉身をゆすってハエに化けた. まことにみごとだ；（《西遊·51》).

〔秀眉〕xiùméi〔名〕老人の長いまゆ毛；特に長い何本かを指していう.

〔秀美〕xiùměi ＝'秀丽'〈书法～〉書が美しい.〈姿容～〉容姿端麗である.〈式样～〉デザインが美しい.〈～的姿态〉美しい姿態.

〔秀媚〕xiùmèi〔形〕姿態が美しい.

〔秀目龙眉〕xiù mù lóng méi〔成〕眉目秀麗；（《醒世·12》).

〔秀女〕xiùnǚ〔名〕① 清代, 選ばれて宮中に入った女官. ② ショー·ガール. 女性歌手；'秀'は英語 show の音訳.

〔秀气〕xiùqì〔名〕秀でた気性. ☞次項

〔秀气〕xiùqi〔形〕① 美しい. すがすがしい.（容貌が)上品で美しい.（顔かたちが)ととのって上品である. ＝'清秀' ㊓〈她生得很～〉彼女はみめ麗しい.〈眉眼长得很～〉みめ麗しい.〈很～的姑娘〉清楚な娘. ②（言葉·挙止·字などが)優雅である, 閑雅である, 上品である. ㊓〈上边写着几行～有劲的钢笔字〉上には端麗な力強い何行かのペン字が書いてある. ③（器物が)気が利いていて便利である.（器物のできが)上品である.〈这把小刀儿做得真～〉この小刀は実に使いやすくできている.〈就是家伙也是挑～的〉器さえ小さくて精巧で気が利いたものを選んでありました；（《三俠·91》). ④（若い人が)聡明そうである. すぐれている.〈他比较～, 灵俐〉彼は割に気が利いて利口だ. ⑤（値段が)安い.〈价钱～〉値段が安い. ⑥ 利益がある. ⑦㊄売り上げがよい；〔北京〕.〈今天卖的可～〉今日はよく売れた.〔動〕㊄(食べ物をすすめられて)遠慮する；〔晋南〕.〈你老人家怎么这样～呵？〉あなたはどうしてこんなに遠慮なさるのですか. ☞前項

〔秀倩〕xiùqiàn〔形〕㊥きわだって美しい.〈天然～〉飾るところがなくきわだって美しい.

〔秀润〕xiùrùn〔形〕㊥みずみずしく美しい.〈面部～〉顔が美しく潤いがある.

〔秀色〕xiùsè〔名〕㊥すばらしい景色. 美しい容貌.［～可餐］〔成〕(女性の容貌や景色の)美しさがあふれんばかりである. 麗しさに満ちている；（陸機《日出東南隅行》). ㊓〈谁知儒者到了后面, 用热水洗去尘垢, 更觉满面光华, ～〉意外や, 先生が奥の方へ行き, お湯で汚れを洗い落とすと, さらに顔全体が光り輝き, 美男子のように感じられました；（《三俠·69》).

〔秀声秀气〕xiù shēng xiù qì〔成〕㊄声麗しく話し方が上品である；〔四川〕.〈～接口说〉麗しい声で上品に言葉を続けた.

〔秀士〕xiùshì〔名〕㊥① りっぱな人.（徳行の)優れた人. 読書人. ② ＝'秀才①'〈扮作游学～, 遍趣上路〉遊学の秀才のいでたちで旅に出た；（《古今·12》).〈今～苟获擢一科第, 则自谓可以取中朝之显职, 擅天下之美名〉今の秀才は一回の試験に合格すると, すぐに自分は朝廷の要職に就き, 天下の名誉を意のままに得られると考えるようです；（《李娃》).

〔秀瘦〕xiùshòu〔形〕やせている. すらりとしている.〈～的一张脸〉ほほのこけた顔.

〔秀穗(儿)〕xiù suì(r)〔連〕穂が出る.

〔秀挺〕xiùtǐng〔形〕群を抜いて優れている.〈草书～〉草書が群を抜いて優れている.

〔秀外慧中〕xiù wài huì zhōng ＝'秀外惠中'〔成〕秀でた容貌と聡明な資質；多く女性について；（韓愈《昌黎先生集·送李愿歸盤谷序》).

〔秀雅〕xiùyǎ〔形〕㊥美しく上品である.

〔秀眼〕xiùyǎn〔名〕美しい目. すがすがしい目.〈那双水灵灵的～闪出愉快的光波〉そのうるんだような美しい瞳が楽しげな輝きを発している.

〔秀异〕xiùyì〔形〕ひときわ優れている.〈才智～〉才がひときわ優れている.

〔秀逸〕xiùyì〔形〕㊥とりわけ優れている. 秀麗で洒脱である. 秀逸である.〈风姿～〉容姿端麗である.〈文辞～〉字句が秀逸である.

〔秀油〕xiùyóu〔名〕四川省秀山県産の桐油；濃度が濃く, ウルシ状

になっていることで有名.
〔秀整〕xiùzhěng 〔形〕きりっとしている.ひきしまっている.〈仪容～〉表情がきりっとしている.
〔秀柱花〕xiùzhùhuā 〔名〕〔植〕ナガバマンサク.

[岫] xiù ①山のほら穴.②山.峰.〈远～〉はるかな山並み.③〔名〕姓.
〔岫岩玉〕xiùyányù 〔名〕〔鉱〕蛇紋石.＝'蛇纹石'
〔岫玉〕xiùyù 〔名〕〔鉱〕凍石.

[袖] xiù ①(～子・～儿)〔名〕そで.〈短～〉半そで.〈捋～〉そでをまくる.②〔動〕そでの中にしまう;昔の中国服はそでが大きく,中にものを入れられた.〈～着手〉そでに手を入れる.〈～了一把剪子,…〉はさみをそでの中に入れていて,…;(《紅樓夢・46》).〈把银子～过〉銀子をそでの中にしまった;(《醒世・20》).〈正旦做～文书科〉'正旦'〔立女形〕が文書をそでに入れるしぐさをする;(《元曲・望江亭・3》).
〔袖边〕xiùbiān 〔名〕そでのへり.
〔袖标〕xiùbiāo 〔名〕腕章.喪章.
〔袖长〕xiùcháng 〔名〕そでの長さ.そで丈.
〔袖搭(儿・子)〕xiùdā(r・zi) 〔名〕そで口に近い縫い合わせた所;2枚の布を縫い合わせてあるそでの口に近い所.
〔袖箍〕xiùgū 〔名〕腕章.〈交通哨戴着红～〉交通係は赤い腕章を巻いている.
〔袖管〕xiùguǎn 〔方〕＝'袖子';〔図〕.
〔袖箭〕xiùjiàn 〔名〕ばね仕掛けで発射する矢;円筒に入れ,そでに隠してもった.暗殺用.
〔袖交〕xiùjiāo 〔動〕〔書〕手交する.
〔袖口(儿)〕xiùkǒu(r) 〔名〕そで口.カフス.〈这件衣服～很瘦〉この服はそでがきつい.〔～钮(儿)〕カフス・ボタン.〔～里头〕こっそりと.ひそかに.〔例〕〈这件事我们～办吧!〉この事は我々が内緒でやろう.
〔袖扣(儿)〕xiùkòu(r) 〔名〕カフス・ボタン.
〔袖宽〕xiùkuān 〔名〕そで幅.
〔袖里〕xiùli 〔名〕そでの中.〔転〕秘密裡.〔～成交〕そでの中に手を入れて値段を決め取り引きする.〔～春秋〕〔成〕秘密の手段・たくらみ.〔～来,～去〕〔喩〕秘密裡に事を進める;もと商人が客とそでの中で手を握って価格を定めることをいった;(《石點頭・6》).〔～乾坤〕(-qián kūn)〔成〕天地を自由にするような力量.〔～神通〕〔熟〕賄賂の効き目がある.〔～褪金〕そでの中に金を隠す.〔転〕秘密にすること.そでの下を受け取る.〔～有鬼〕〔熟〕ひそかに計略をめぐらしている.
〔袖笼〕xiùlóng 〔名〕上着のそで.＝'上衣袖管'
〔袖窿〕xiùlóng 〔名〕そでぐり.そでつけ.
〔袖刃〕xiùrèn 〔動〕〔書〕刃物をそでのなかにひそませる.
〔袖手〕xiù, shǒu 〔動〕そでに手を入れる.〔転〕手をこまねく.〔～旁观〕〔成〕手をこまねいて傍観する.高見の見物.↔'拔刀相助';(韓愈《昌黎先生集・祭柳子厚文》).〔例〕〈他的事,我岂有～之理〉彼のことでどうして私が手をこまねいて見ていられようか.〔例〕〈先生是客,何故～,不发一语?〉先生は客人であられるのに,なぜ拱手傍観なさり,一語も発せられぬのか;(《三國・46》).
〔袖套(儿)〕xiùtào(r) 〔名〕そでカバー.
〔袖筒管〕xiùtǒngguǎn 〔方〕＝'袖子';〔図〕.
〔袖筒儿〕xiùtǒngr 〔名〕衣服のそでの部分;肩からそで口までの部分.〈两只手插在～里〉両手をそでの中にさしこんでいる.
〔袖头(儿)〕xiùtóu(r) 〔名〕①そでカバー.②〔方〕そで口.カフス.
〔袖头打领〕xiùtóu dǎ lǐng 〔熟〕('腋下剜襟'と続き)やることが常軌を逸している;(《五燈會元》).
〔袖褪〕xiùtùn 〔動〕〔白〕そでの中に入れる.〈我将这金牌虎符～者!〉わしはこの金牌のトラの割り符をそでの中に入れよう;(《元曲・望江亭・3》).
〔袖香〕xiùxiāng 〔名〕〔書〕＝'小妻'
〔袖章〕xiùzhāng 〔名〕そで章.腕章.〈戴～〉腕章をつける.〈左胳臂带着一个～〉左腕に腕章をはめている.
〔袖珍〕xiùzhēn 〔形〕小型(の).ポケット型の;〔不定〕.〔～本〕小型の本.ポケット版(の本).〔～步话机〕〔機〕ハンディートーキー.〔～词典〕ポケット辞典.〔～电话机〕ポケット・ベル.〔～罗盘仪〕ポケットコンパス.〔～配电盘〕〔機〕袖盤.〔～潜艇〕小型潜水艇.〔～收音机〕携帯ラジオ.〔～型〕〔機〕コンパクト・タイプ.〔～原子弹〕小型原子爆弾.〔～照相机〕ポケットカメラ.〔名〕小型の本.ポケット版.
〔袖肘〕xiùzhǒu 〔名〕そでのひじの部分.
〔袖子〕xiùzi 〔名〕そで.〈抓住他的～〉彼のそでをつかまえる.〔～管〕〔方〕そで;〔図〕.
〔袖走〕xiùzǒu 〔動〕そでの中に入れて持ち去る.〈乘我一个不留神他把桌上的东西～了〉私がふと気をそらしているすきに,彼はテーブルの上のものをそでの中に入れて持ち去った.

[臭㊁] xiù ①におい.〈无色无～的气体〉無色無臭の気体.〈～味相投〉〔成〕好みが一致し,意気投合する.結託する;貶義の場合,'臭'は chòu とも発音する.☞'臭(chòu)味相投' ②＝'嗅' // ㊀ chòu

[宿㊂] xiù 昔,天文学での幾つかの星の集合体.〈星～〉星座.〈二十八～〉二十八宿. // ㊀ sù, ㊁ xiǔ

[琇] xiù 玉に似た石.

[绣](繡) xiù ①〔動〕(織物に)刺しゅうする.〈～字〉文字を縫い取る.〈袖～团花〉そでには花紋を縫い取り,…;(《清平・洛陽》).②刺しゅうしたもの.縫い取り.〈苏～〉蘇州刺しゅう.〈湘～〉湖南省刺しゅう.③〔名〕姓.
〔绣鞍〕xiù'ān 〔名〕刺しゅうのある鞍.
〔绣被〕xiùbèi 〔名〕刺しゅうのある掛け布団.
〔绣春囊〕xiùchūnnáng 〔名〕〔白〕上に春画を縫い取りした香袋;(《紅樓夢・73》).
〔绣带〕xiùdài 〔名〕刺しゅうのある帯.〔～蹁跹〕〔成〕女性の美しく着飾ったさま;(《兒女・28》).
〔绣墩〕xiùdūn 〔名〕庭園に置く陶製の腰掛け;刺しゅうしたカバーをかける.〈自令人掇了一个～倚栏杆坐着,…〉みずから人に命じて腰掛けを運ばせて欄干によりかかって座り,…;(《紅樓夢・38》).〈王升御座,左手下设一～,请解元登席〉王は王座につくと左手に腰掛けを一つしつらえ,どうか秀才殿おかけくださいと言いました;(《古今・34》).〔～草〕〔植〕ジャノヒゲ;俗語.
〔绣幡〕xiùfān 〔名〕位牌の前に立てる旗;魂を呼ぶためのもの.
〔绣房〕xiùfáng 〔名〕〔書〕若い女子の部屋.＝'绣楼'〈叫他们拿到小姐～〉それらをお嬢様のお部屋へ持っていく;(《三俠・4》).
〔绣阁〕xiùgé 〔書〕＝'绣房'〈管家婆扶着左腕,跑到～〉女中頭が左わきをささえ,娘の部屋に駆けつけた;(《古今・2》).〔～朱楼〕壮麗な楼閣;(《警世・24》).
〔绣工(儿)〕xiùgōng(r) 〔名〕刺しゅう仕事.
〔绣毂〕xiùgǔ 〔名〕〔書〕彩色を施してある轂.
〔绣闺〕xiùguī 〔名〕〔書〕女子の居室.〈独抱幽芳出～〉独り幽芳を抱きて繡閨を出づ;(《紅樓夢・26》).
〔绣虎〕xiùhǔ 〔名〕〔書〕優れた詩人・文人;三国時代の曹植の号に用いられた.
〔绣户〕xiùhù 〔名〕〔書〕①＝'绣房'〈他便悄悄儿溜出,竟往小姐～而来〉彼はこっそりと座をぬけ,妹の部屋にやって来た;(《三俠・30》).②＝'绣闼'〔～侯门〕壮麗な邸宅;貴族の家柄.〔～珠帘〕飾りたてた戸口や真珠のすだれ.
〔绣花(儿)〕xiù huā(r) 〔連〕刺しゅうをする.〈张碧秀穿一身～的粉红缎子衫裤,…〉張碧秀は刺しゅうをしたピンクの緞子のあわせを着て,….〈便去他～鞋头上只一捏〉彼女の美しく刺しゅうした靴の先をちょっと手でつまんでみた;(《金瓶梅・4》).〔転〕丹念に事をする.〔名〕(xiùhuā(r))刺しゅうしたもの.刺しゅう.〔～架〕刺しゅうのわく.〔～靠垫〕刺しゅうしたクッション.〔～屏〕刺しゅうを飾った額.〔～线〕刺しゅう糸.〔～鞋〕＝'绣鞋'〔～针〕刺しゅう針.〔～枕套〕刺しゅう入りのまくらカバー.〔～针对铁梁——大小各自有用场〕〔歇〕刺しゅう針と鉄の梁——大きいものも小さいものもそれぞれの使いみちがある.〔転〕大小にかかわらずそれぞれの用途がある.〔～枕(头)〕〔歇〕美しい縫い取りのあるまくらだが,中身はわら.〔転〕見かけ倒し.見かけだけで内実のない人;'一肚子草''一包草'と続く.〔例〕〈他虽名为大学教授,却实在是个～〉彼は名前は大学教授だが,実際は中身がからっぽだ.
〔绣活〕xiùhuó ＝'绣货'
〔绣货〕xiùhuò 〔名〕刺しゅう品.
〔绣槛〕xiùjiàn 〔名〕〔書〕彩色を施した欄杆.
〔绣巾〕xiùjīn 〔名〕刺しゅうしたハンカチ.
〔绣径〕xiùjìng 〔名〕〔書〕きれいな小道.
〔绣就〕xiùjiù 〔動〕〔書〕刺しゅうが出来上がる.
〔绣口〕xiùkǒu 〔名〕〔書〕文才のある人をいう.
〔绣栊〕xiùlóng 〔名〕〔書〕彫り物のしてある窓の格子.〈强力严妆倚～〉しいて装いを正し,部屋の窓辺にたたずむ;(《飛烟》).
〔绣履〕xiùlǚ 〔名〕〔書〕刺しゅう入りの靴.
〔绣名〕xiù, míng 〔動〕(服などに)ネームを入れる;縫い取りで.
〔绣陌〕xiùmò 〔名〕〔書〕①華麗な春の郊外の小道.②美しい商店街.〔～绮街〕〔成〕市街が整然として美しいこと.
〔绣幕〕xiùmù 〔名〕〔書〕刺しゅう入りの幕・とばり.〔転〕女性の部屋を指す.＝'绣房'〔～深闺〕奥深いところにある女性の部屋.
〔绣囊〕xiùnáng 〔名〕〔書〕教養があって,作詞に優れた人.
〔绣女〕xiùnǚ 〔名〕〔書〕刺しゅうする女;'宫女'を指す.
〔绣袍〕xiùpáo 〔名〕刺しゅうのある上着.刺しゅうした長衣.
〔绣旗〕xiùqí 〔名〕刺しゅうした旗.
〔绣球〕xiùqiú 〔名〕①刺しゅうしたまり.〔～亲手抛〕〔諺〕プロポーズの刺しゅう入りのまりは自分の手で投げたものだ.〔転〕自分で選んだことはとやかく文句は言えない.②〔植〕アジサイ.＝'八仙花','阴绣球','斗球'〔～防风〕〔植〕ヤンバルツルハッカ;シソ科.〔～风〕〔中医〕湿疹・栄養不良・かびなどで起きる,陰のう部の皮膚がかゆくなる病気.〔～花〕アジサイの花.〔～菊〕〔植〕ホザキシモツケ.〔～油〕シモツケ油.〔～菌〕〔植〕ハナビラタケ.〔～茜〕〔植〕アジサイアカネ;アカネ科.〔～绣线菊〕〔植〕イワガサ.

〔绣裙〕 xiùqún〔名〕刺しゅうしたスカート.
〔绣纴〕 xiùrèn〔名〕㊥刺しゅう糸.
〔绣襦〕 xiùrú〔名〕㊥刺しゅうで飾られた上着. 縫い取りした着物. 上等の衣料. 〈将～包裹, 美食供养〉りっぱな上着を着せ、ぜいたくな料理を食べさせる;(《醒世·3》). 〈娃前抱其颈, 以～拥而归于西厢〉娃は進みよりその首を抱き, 縫い取りした着物を着せかけ, 西の離れに連れ帰った;(《李娃》).
〔绣闼〕 xiùtà〔名〕㊥刺しゅうの飾りのある門·ドア.
〔绣帏〕 xiùwéi〔名〕㊥刺しゅうした(ベッドや車の周囲の)カーテン.
〔绣围子〕 xiùwéizi〔名〕縫い取りしたテーブル掛け.
〔绣线菊〕 xiùxiànjú〔名〕㊔シモツケ.
〔绣线梅〕 xiùxiànméi〔名〕㊔スグリウツギ;バラ科.
〔绣像〕 xiùxiàng〔名〕①刺しゅうの人物像. ②細かく念入りに描いた人の像. ③通俗小説中の挿絵. 〔～小说〕巻頭に同上の挿絵入りの通俗小説.
〔绣鞋〕 xiùxié〔名〕刺しゅうのある婦人靴.
〔绣眼(ㄦ)〕 xiùyǎn(r)〔名〕㊋メジロ;㊐. 〔～鸟〕同上.
〔绣衣〕 xiùyī〔名〕刺しゅうブラウス.
〔绣茵〕 xiùyīn〔名〕㊥刺しゅうしたしとね·敷物.
〔绣针〕 xiùzhēn〔名〕刺しゅう針.
〔绣枕〕 xiùzhěn〔名〕刺しゅうしたまくら.
〔绣字〕 xiù zì〔連〕文字を刺しゅうする. 〔名〕(xiùzì)刺しゅうした文字.
〔绣作〕 xiùzuò ㊕〔名〕刺しゅう仕事. 刺しゅうの技術. 〔動〕刺しゅう仕事をする. 〈原来这女ㄦ会～〉さてこの娘は刺しゅうの心得がございました;(《警世·8》).

〔锈〕(鏽)

xiù ①〔名〕さび. 〈铁～〉鉄のさび. 〈这把刀子长(zhǎng)～了〉このナイフはさびがでた. ②〔動〕さびる. 〈门上的锁～住了〉ドアの錠前がさびついた. 〈刀刃都～了〉刀の刃がすっかりさびた. ③'锈病'〔さび病〕を指す. 〈查～灭～〉さび病を調べ撲滅する.
〔锈斑〕 xiùbān〔名〕銹斑. 1)金属の表面にできたさびのあと. 〈破裂处还有～〉壊れた所にさびのあともある. 〈刀上生了～〉刃物にさびのあとができた. 2)㊔さび病にかかった葉·茎の表面に生じる斑点. 〈叶子上～很多〉葉に斑点がたくさんある.
〔锈孢子〕 xiùbāozǐ〔名〕㊔さび胞子.
〔锈壁虱〕 xiùbìshī〔名〕㊙ブドウの毛せん病.
〔锈病〕 xiùbìng〔名〕㊙さび病;植物の葉や茎に鉄さび色の斑点が出る病気.
〔锈点〕 xiùdiǎn〔名〕㊙さび染み. ＝'锈污点'
〔锈痕〕 xiùhén〔名〕さび. 〈将锄头擦拭得亮铮铮, 不见一点ㄦ～〉くわをぴかぴかに、わずかなさびもないぐらいにみがいてある.
〔锈红(了)〕 xiùhóng(le)〔動〕さびて赤くなる.
〔锈菌〕 xiùjūn〔名〕さび菌.
〔锈脸钩嘴鹛〕 xiùliǎn gōuzuǐméi〔連〕㊋マルハシ.
〔锈蚀〕 xiùshí〔名〕銅·鉄などがさびて腐ること. 腐食.
〔锈污点〕 xiùwūdiǎn ＝'锈点'
〔锈蜘蛛〕 xiùzhīzhū〔名〕㊙ミカンサビダニ.
〔锈住〕 xiù, zhù〔動〕さびつく. 〈螺栓～了卸不下来〉ボルトがさびついてはずれない.

〔溴〕

xiù〔名〕㊗臭素;非金属元素の一つ.
〔溴苯〕 xiùběn〔名〕㊗ブロモベンゼン. 〔～乙烯〕ブロムスチレン.
〔溴处理〕 xiùchǔlǐ〔名〕㊗臭素化.
〔溴滴定〕 xiùdīdìng〔名〕㊗臭素滴定.
〔溴仿〕 xiùfǎng〔名〕㊗ブロモホルム.
〔溴酚蓝〕 xiùfēnlán〔名〕㊗ブロモフェノールブルー.
〔溴化〕 xiùhuà〔名〕㊗臭素化. 〔～铵〕臭化アンモニウム. 〔～滴定法〕臭素滴定法. 〔～钙〕カルシウム·ブロマイド. 〔～钾〕臭化カリウム. 〔～钠〕臭化ナトリウム. 〔～氢〕臭化水素. 〔～铜〕臭化銅. 〔～烷〕臭化エチル. 〔～物〕臭化物. 〔～银〕臭化銀.
〔溴甲烷〕 xiùjiǎwán〔名〕㊗臭化メチル.
〔溴水〕 xiùshuǐ〔名〕㊗臭素水.
〔溴素纸〕 xiùsùzhǐ〔名〕ブロマイド印画紙.
〔溴酸〕 xiùsuān〔名〕㊗臭素酸. 〔～钾〕臭素酸カリウム. 〔～盐〕臭素酸塩.
〔溴钨灯〕 xiùwūdēng〔名〕電球の中に臭化物を詰め、タングステンをフィラメントとした白熱灯.
〔溴乙烷〕 xiùyǐwán〔名〕㊗臭化エチル.
〔溴乙烯〕 xiùyǐxī〔名〕㊗モノブロムエチレン.
〔溴值〕 xiùzhí〔名〕㊗臭素価.
〔溴中毒〕 xiùzhòngdú〔名〕㊙臭素中毒.

〔嗅〕

xiù〔動〕においをかぐ. 〈～觉〉嗅覚. 〈它～着新土的清香气息〉それは新しい土のすがすがしい香りをかいでいる. 〈小黑狗跑过来, 在我腿上～了～, 摇着尾巴直跳〉黒い小イヌが駆け寄って、私の足をくんくんかぐと、しっぽを振って盛んに跳ねた.
〔嗅觉〕 xiùjué〔名〕㊔☞[注解]. 〈～真钝〉嗅覚がまったく鈍い. 〔～器官〕嗅覚器官.
〔嗅神经〕 xiùshénjīng〔名〕㊔嗅覚神経.

〔殠〕

xiù 腐敗したにおい.

〔褎㊀〕

xiù 衣服のそで. ＝'袖' ∥㊁ yòu

〔褏㊀〕

xiù ＝'袖';古字. ∥㊁ yòu

〔齅〕

xiù ＝'嗅'

XU ㄒㄩ

〔于㊂〕

xū '吁'に同じ. ☞'吁' ∥㊀ yú

〔訏〕

xū ①大げさに言う. 自慢する. ②大きい.
〔訏谟〕 xūmó〔名〕㊥偉大な計画.
〔訏訏〕 xūxū〔形〕㊥大きくて幅広い.

〔圩㊁〕(△墟)

xū〔名〕㊄福建·広東·湖南·江西などの地区で'集市'〔いち〕のことをいう;古書では'墟'と書く. 〈～场〉定期市の開かれる所. ＝'集市' 〈当年开～也很费一番周折〉当時は市を開くにもたいへんめんどうな思いをした. ∥㊀ wéi　'墟'又 xū
〔圩场〕 xūcháng〔名〕㊄☞[字解].
〔圩期〕 xūqī ㊄＝'圩日'
〔圩曲〕 xūqū〔名〕㊥荒れはてた村里. 〈时复～中披草共来往〉時には荒れはてた村里の中を草をかきわけて往来することもある;(陶潜《歸園田居五首其三》詩).
〔圩日〕 xūrì〔名〕㊄市のたつ日;㊐.
〔圩市〕 xūshì〔名〕㊄村に立つ市.
〔圩镇〕 xūzhèn〔名〕㊄地方の小都市·町.

〔戌㊀〕

xū ①〔名〕戌;十二支の第十一. ②戌の刻, 午後7時から9時までを指す. 〈～时〉(-shí)同上. ③〔名〕姓. ∥㊁ qu
〔戌初〕 xūchū〔名〕㊥戌の刻の初め;午後7時. 〈～烧过黄昏纸, …〉戌の初刻に夕方の'纸钱'を焼き、…;(《紅樓夢·14》).
〔戌末亥初〕 xūmò hàichū〔連〕㊕戌の刻の末, 亥の刻の初め;午後の9時前後. 〈那针已指到～之间, …〉針はもう戌の末刻と亥の初刻の間を指しており、…;(《紅樓夢·45》).
〔戌腿〕 xūtuǐ〔名〕㊥手先. (悪人の)部下;'戌'は'狗'〔イヌ〕を表す.
〔戌月〕 xūyuè〔名〕㊥9月.
〔戌运亨通〕 xū yùn hēng tōng〔成〕悪運が強い;人が運がいいのをあしざまにいう. '戌'は'狗'〔イヌ〕を嫌って用いたもの.

〔吁㊀〕

xū ①〔動〕ため息をつく. 〈～气〉あえぐ. ため息をつく. 長嘆息する. 〈长～短叹〉青息吐息. ②文言でいぶかりを表す. 〈～, 是何言欤?〉まあ, なんということを言うのか. ③〔名〕姓. ∥㊁ yù
〔吁喘〕 xūchuǎn〔動〕はあはあと息を出す. あえぐ.
〔吁嗟〕 xūjiē ㊥〔動〕ため息をつき, 嘆く. 〈～涕泣〉ため息をつき, 涙を流す. 〔～音韵〕㊕ため息の調子. ㊎〈竟大似林黛玉素日～, …〉林黛玉の日ごろのため息の調子そっくりに, …;(《紅樓夢·35》). 〔間〕感嘆を表す. 〈～此转蓬〉ああ, この転がっていくヨモギよ;(曹植《吁嗟篇》詩).
〔吁气〕 xū, qì〔動〕☞[字解]①. 〈轻轻吁了一口气〉そっとため息をついた.
〔吁叹〕 xūtàn〔名〕㊥ため息. 〈觉新偶尔发出一声～〉覚新はときおりため息をついた.
〔吁吁〕 xūxū〔形〕①はあはあと息の出るさま. 〔气～(地)〕息がはずむように. 〔气喘～〕はあはあと息をつく. 〔～带喘〕㊕はあはあと息をはずませる;あえいでいるようす. ㊎〈他跑得～〉彼は走ったせいではあはあと息をはずませている;(《兒女·35》). ㊎〈已到城外旷野之地, 二人～〉城外の広々とした野原にまでくると, 二人はぜいぜいとあえいでおりました;(《三俠·49》). ②驚くさま. 〈～为诈〉びっくりしてうそをつく;(柳宗元《乞巧文》). ③㊥のんびりしているさま.
〔吁嘘〕 xūxū ㊕＝'吁气'

〔芑㊂〕(蓲)

xū 暖かい. ∥㊀ ōu, ㊁ qiū

〔旴〕

xū ①朝日が出始めるさま. ②大きい.

〔盱〕

xū ①目を見張る. ㊐ ②憂える. 気がふさぐ. 心配する. ③〔盱眙〕(Xūyí)〔名〕県名;江蘇省. ④〔名〕姓.
〔盱衡〕 xūhéng〔動〕㊥①まゆを上げて見る. ②観察し分析する.
〔盱阋〕 xūxì〔動〕㊥不満を表し、まゆをひそめる.
〔盱盱〕 xūxū〔形〕㊥目を見張るさま. にがい顔をするさま. にらみつけるさま.

[呴] xū ① 口を開いて息を吐く．〈～呼〉(-hū)〈～嘘〉(-xū) 同上．② 穏やかなさま．(書)〈～俞〉(·yú) 表情が穏やかなさま．

[欨] xū ① 息を吹きかけて温める．② 笑う．〈～愉〉(·yú) うれしそうなさま．

[砉㊀] xū 骨と皮が離れる音．〈～然〉(rán) 同上の音のするさま．→ ㊁ huā

[胥] xū ① 古代の小役人．下級官吏．〈～吏〉小吏．〈钞～〉浄書をつかさどる小吏．(転) 代書人．② すべて．みんな．＝'皆'，'齐'〈万事～备〉万事すべて整っている．③ 待つ．〈～命〉命令を待つ．④〔名〕姓．

［胥赖］ xūlài〔動〕(書) 完全に頼る．

［胥吏］ xūlì〔名〕(書) ☞ 字解 ①．〈初到之时，果然～畏惧，…〉着任したはじめから，はたして下級役人たちは恐れおののいて，…；(《紅樓夢·99》)．

［胥靡］ xūmí〔名〕(書) 労役に服する囚人．〈祢衡罪同～〉禰衡の罪は労役に値する；(《三國·23》)．

［胥命］ xū, mìng〔動〕(書) ☞ 字解 ③．〈胥后命〉次の命令を待つ．

［胥徒］ xūtú〔名〕(書) 小役人．

［胥役］ xūyì〔名〕(書) 小役人．下級官吏．

[须]（③④鬚） xū ①〔助動〕(…する·である)必要がある．(…し)なければならない．(…す)べきである．＝'必须'，'必得'，'应当'〈这事～亲自动手〉このことはみずから手がけなくてはならない．〈务～注意〉努めて注意すべきである．〈我～先去与爹娘说知〉私はまず出かけていって父母に知らせなければならない；(《京本·11》)．〈明日～半夜起来打点〉明日は夜中に起きて準備をしなければならない；(《清平·風月相思》)．(注) この'须'の否定は'不必''无须'を用い，'不须'とはいわない．② 待つ．〈～其至，当投之沸鬲〉来るのを待って，煮えたぎるなべの中に投げこんでやろうというのである；(《楊媢》)．③ ひげ．口ひげ．〈胡～〉同上．④ (～子·儿)〔名〕ひげに似たもの．〈触～〉触角．〈花～〉花の芯．⑤〔副〕(白) きっと．必ず．ぜひとも．(否定詞の前に用いて)決して．〈我们～不妨事〉私たちは決してお邪魔はいたしません；(《初拍·17》)．〈私回去时～吃他耻笑，…〉私が帰ったら必ず彼にあざ笑われ，…；(《水滸·21》)．⑥〔副〕(白) 確かに．それこそ．本当に；強調を示す．〈洒家～不曾少了你酒钱〉わしは確かにあんたに酒代など借りてはいない；(《水滸·16》)．〈你～不尽道理！〉なんと理不尽なことをするのか；(《京本·15》)．⑦〔副〕(白) もともと．当然ながら；問責·反駁の語気を示す．〈今公子在江夏，～不在这里！〉今公子は江夏にあって，ここにはおられぬではないか；(《三國·52》)．〈他～是个老人家，与我往日无仇〉彼はもともと年よりで，わしとは平素何の恨みもない；(《京本·15》)．⑧〔副〕(白) …にすぎない．＝'只'〈妾身～识个撇、竖、点、划〉私はただ漢字の筆画だけしか知りません；(《元曲·望江亭·3》)．⑨〔副〕(白) とうとう；その結果ついに…という結末になる．〈再来清湖河下，寻间屋儿开个碾玉铺，～不怕你们撞见〉そのあとで清湖河のあたりで家を見つけ，玉細工の店を開けば，あなたたちとめぐりあっても怖がらなくてもすみます；(《京本·10》)．⑩〔副〕(白) 思うに．おそらく；推測を表す．〈我不激你时，你～不来问我〉おいらがたきつけなくちゃ，あんたから尋ねはしないだろう；(《水滸·25》)．⑪〔副〕(白) 仮定の条件を受けて順接を表す．〈他若得知，～走不脱〉彼らがもし勘づいたら，とても逃げ出せない；(《水滸·2》)．⑫〔副〕(白) 仮定の条件を受けて，逆接を表す．〈便是铁人～汗落〉たとえ鉄でできた人でも(冷や)汗を流す；(《水滸·16》)．⑬〔接〕(白) …でありさえすれば．＝'只要'〈～放着我何玉凤不死，今生能报，便是今生〉この何玉鳳を生かしておいてくれさえすれば，今生でできることなら今生でご恩に報います；(《兒女·26》)．⑭〔接〕(白) …であるけれども．＝'虽然'〈贫道～是出家儿，力小那能救慈母〉私は出家の身ではありますが，力が足りず，どうして母を助けることができましょう；(《變文·大目乾連》)．⑮〔名〕姓．

［须苞石竹］ xūbāo shízhú〔連〕(植) ヒゲナデシコ．アメリカナデシコ．

［须刨］ xūbào〔名〕(方) かみそり．＝'刮脸刀'；(広)．

［须鬓交白］ xū bìn jiāo bái〔成〕ひげやびんの髪はみんな白くなっている．〈～，衣冠甚伟〉(老人らは)ひげや頭は真っ白であるが身なりはなかなかりっぱだ；(《金瓶梅·1》)．

［须疮］ xūchuāng〔名〕(医) ひげ毛瘡．毛瘡．

［须待］ xūdài〔動〕待つ．続きを待つ．〔連〕(xū dài) 待たなければならない．

［须当］ xūdāng〔助動〕…しなければならない．〈今日～你这厮出头〉今日，貴様は顔を出さねばならぬ；(《京本·15》)．［～如此］このようなのはあたりまえである．

［须得］ xūdé(又) xūděi〔副〕(方) (…す)べきである．＝'应该'〈放映队和演剧队～同路〉映画班と演劇班とは同道しなければならない．〈我们～联合起来奋斗〉我々は団結して戦わねばならない．〈～有一个实标的解决才好〉実際の解決がなければならない．〈破的碗～上城去钉好〉壊れた碗は町へ行ってきちんと修繕しなければならない；(《魯·吶·風》)．〈就是探花也～个美少年去配他，…〉たとえ'探花'であっても，美少年が選ばれてしかるべきであり，…；(《兒女·1》)．〔動〕必要とする；不完．

［须发］ xūfà〔名〕ひげと髪の毛．〈～已经半白了〉ひげも髪ももう半ば白くなっている．〈细看他相貌，也还是乱蓬蓬的～〉彼の顔をよく見ると，やはり生えるにまかせた乱れたひげ，…；(《魯·彷·酒》)．〈忧愁的～斑白〉憂いのあまり，ひげや頭髪はごましおになった；(《元曲·竇娥冤·4》)．［～苍然］ひげも髪もすっかり白くなる．(例)〈直到～，才了得这桩心愿〉ひげも髪もすっかり白くなるような年になって，ようやく念願をかなえることができた；(《兒女·1》)．［～倒竖］ひげと頭髪がみな逆立つ；憤怒が極点に達することを表す．(例)〈一齐怨恨，咬牙怒目，～〉一斉に激憤し，歯をかみ目を怒らして，怒髪天をついた；(《三國·118》)．［～皆白］ひげも髪も全部白い．

［须浮鸥］ xūfú'ōu〔名〕(鳥) クロハラアジサシ．

［须根］ xūgēn〔名〕(植) ひげ根．

［须尖儿］ xūjiānr〔名〕(方) 筆先の毛；北京．〈把～揪下来再写〉筆先の毛をつまみ取ってから書く．

［须将有日思无日］ xū jiāng yǒu rì sī wú rì〔諺〕富んでいるときに貧しくなったときのことを考えよ；(《醒世·37》)．

［须脚目］ xūjiǎomù〔名〕蛛形綱クモ目の節足動物の総称．

［须晶］ xūjīng〔名〕(化) ウィスカー．

［须鲸］ xūjīng〔名〕(動) ひげクジラ；クジラ類をひげクジラと歯クジラに分けた一方．ナガスクジラやセミクジラなどがこれに属する．

［须具利］ xūjùlì〔名〕(植) マルスグリ．

［须留］ xūliú〔動〕(白) 少し待つ．ちょっと留まる．

［须芒草］ xūmángcǎo〔名〕(植) ヒメアブラススキ；イネ科．

［须毛直竖］ xū máo zhí shù〔成〕ひげも髪の毛も逆立つ；激怒したさま．

［须眉］ xūméi〔名〕(書) ① ひげとまゆ．〈～俱白〉ひげもまゆもすっかり白くなっている．〈～跃跃欲动〉ひげとまゆがぴくぴく動く；一度試してみたいと待ちかねているような表情の形容；(《兒女·39》)．［～交白］［～皓然］ひげとまゆが白くなる．② りっぱな男子のたとえ．［～男子］大丈夫．［～丈夫］本当の男．男の中の男．(例)〈内中早恼怒了一个真正有男子气的～〉その中で真の男の気概をもった一人の男の中の男が，早くも怒りくるった；(《水滸·108》)．

［须弥芥子］ xū mí jiè zǐ〔成〕須彌山を芥子の中に詰め込むと，ちょうどぴったりである；仏法が大いなる力を持ち，広大無辺であることを例える．また詩文の内容が技巧·変幻に富み，出色であることを形容する；(《維摩詰經》)．

［须弥座］ xūmízuò ＝'须弥坛'〔名〕仏座．

［须摩提］ xūmótí〔名〕(宗) 極楽；仏教語．

［须女］ xūnǚ ＝'女宿'

［须然］ xūrán〔接〕(白) …ではあるけれども．＝'虽然'〈～已冠，尚未娶妻〉一人前となったが，まだ妻はめとらなかった；(《醒世·3》)．

［须髯如戟］ xū rán rú jǐ〔成〕ひげが濃い男子のようす；(《南史·褚彥回傳》)．

［须舌蝇］ xūshéyíng〔名〕(昆) ツェツェバエ．

［须生］ xūshēng ＝'老生②'

［须石花菜］ xūshíhuācài〔名〕(植) キヌクサ．ヒゲモグサ．

［须是］ xūshì〔副〕(白) ① (…で)なければならない．(…の)はずである．必ず…すべきである．…しなければならない．＝'须索'〈奴家～要会丈夫一面，…〉私はどうしても主人に一目会いたいので，…；(《初拍·17》)．〈～吃两服疗伤行血的煎剂〉傷をなおし血行をよくする煎薬を2服必ず飲みなさい；(《水滸·102》)．② …だけである．…にすぎない．〈我～个妇女身，我～个裙钗辈〉私は婦女の身にすぎず，私はただの女にすぎない；(《元曲·望江亭·2》)．③ もともと．〈～你做下，怨他谁？〉もともとおまえがやったのに，だれをとがめるのか；(《元曲外·單刀會·3》)．④ とどのつまり．結局．〈这里和他理论不得，～京师也有大似他的，放着明明的条例，和他打官司〉ここで彼と争ってはならない，やはり都には彼よりも偉い人もいて，きちんとした法律もあるのだから，彼を訴えなさい；(《水滸·52》)．⑤ 確かに．本当に．それこそ；強調を表す．〈大人跟前，～不好看〉大人の前だと，それこそ見てくれが悪い；(《三俠·16》)．〈他～版籍居民，怎生着他带锁披枷〉彼は確かにれっきとした住民なのに，どうして彼に手かせ足かせをかけるのか；(無名氏《拔宅飛昇·1》雜劇)．

［须松萝］ xūsōngluó〔名〕(植) シラゴケ．

［须索］ xūsuǒ〔副〕(白) 必ず．(…し)なければならない．〈～还我〉必ず私に返してくれ；(《金瓶梅·91》)．〈吾～速回也〉私はすぐ戻らねばならぬ；(《三國·101》)．〈～走一遭去〉一走り出かけなければならない；(《元曲外·單刀會·1》)．〈明晚～来家〉明晩は必ず家に戻る；(《京本·15》)．〈便死也～看〉死んでも見なければならない；(《董西廂·1》)．〈～去烧香赛还心愿则个〉必ず行って香をたき，心願を解くお祭りをせねばなりません；(《宣和》)．

［须头］ xūtóu〔名〕(方) 動植物のひげ．＝'须子'；(閩)．〈虾～〉エビのひげ．〈玉米～〉トウモロコシのひげ．(注) '苏头'とも書く．

［须虾］ xūxiā〔名〕(動) ヒゲエビ．

［须须］ xūxū〔名〕(方) ① ひげのようなもの．(転) 筋書き．手がかり；四川．〈偷听他们说话，摸点线线～〉彼らの話を盗み聞きして，手がかりを探る．② 端数；四川．〈还留了点～〉まだ端数が残った．

［须须摸摸］ xūxūmōmō〔形〕(方) 落ち着きはらったさま；四川．

[须摇] xūyáo (書)＝‘须臾’

[须要] xūyào [助動](…す)べきである．(…する・である)必要がある．<教育儿童～耐心>児童を教育するには忍耐が必要である．<女人家～温柔稳重>女というものは優しくて落ち着いていなければならない；(《清平・快嘴》)．[動]必要である．[注]動詞の場合には多く‘需要’と書く．[副](白)きっと．必ず．<后来～懊悔>後になって必ず後悔する；(《古今・27》)．

[须用] xū yòng [連]用いるべきである．[助動](xūyòng)(白)…しなくてはならない．<～取自上裁>お上の決裁を仰がねばならない；(《水滸・89》)．

[须臾] xūyú [名](書)瞬間．しばしの間．すぐさま．＝‘片刻’<～之间，雨过天晴>しばしの間に、雨はやみ空は晴れ上がった．<没有～断息>一瞬もやむことがない．<～浓云密布>みるみるうちに厚い雲が閉ざす；(《儒林・1》)．<～庭前起一阵狂风>しばし庭に一陣のつむじ風が起こりました；(《警世・28》)．<～出了州城>しばらくして州城を出た；(《水滸・93》)．<～白发变垂髫>おかっぱ頭はあっという間に白髪になった；(王維《歎白髪》詩)．<～女到，年十八九>すぐさま女性がやってきたが、年のころは28，9歳であった；(《續齊諧記》)．[～不可离]いっときも離れられない．一瞬たりと離せない．

[须知] xūzhī (書)[名]関係のある活動・行事についてぜひ知っておくべき事項；おもに通知や指導・案内などのパンフレットの名称に用いられる．心得．案内．要項；[不定]．[游览～]遊覧注意事項．[考试～]試験心得．[大会～]大会心得．[开证～]信用状開設要項．[参加交易会～]見本市参加(出席)心得．[動]ぜひとも知らなくてはいけない．<～稼穑之不易>農事は容易ではないということを知らなければいけない．

[须至] xūzhì [動](書)(公文の末尾につけて、宛名な人に)到達すべきもの(である)、との意．

[顼]

xū ①[颛顼](Zhuānxū)[名]上古の帝王の名．②[名]姓．

[虚]

xū ①空虚である．からっぽである．空白である．がらんとしている．↔‘实’<～无缥缈>あるがごとくなきがごとく；不確実なさま．②むなしい．むだである．<～度>☞[語彙]．<弹不～发>撃ってむだ弾がない．<想要搬这灵柩回去，多是～了>この柩をもって帰ろうと思っても、とてもできっこありませんよ；(《古今・1》)．③偽りの．真実でない．↔‘实’‘真’<～名><～荣>☞[語彙]．④[形](後ろめたくて、または自信がなくて)内心びくびくしている．(心が)落ち着かない，うつろである．<心里有点～>心中びくびくする．<做贼心～>盗みを働けば心中びくびくする．<他心早～了，看也不敢再看一眼>彼は早くもびくびくしてもう見ようともしなかった．⑤虚心である．<谦～>謙虚である．⑥[形]衰弱している．<他身子太～了>彼は体があまりにも弱っている．<他病好以后，一直发～，啥也干不了>彼女は病気快復後もずっと衰弱して、何もできない．<冒风之后，出汗～了>風邪を患ったあと、汗をかき体が衰弱してしまった；(《醒世・8》)．⑦政治思想・方針・政策などの道理．<务～>同上を重くみる．☞‘务实’ ⑧二十八宿の一つ．虚宿；和名ではとみてぼし．⑨[動](方)うその報告をする；[四川]．<～个数字>数字をごまかす．⑩(白)拒絶する．断る．<知是阿妈美意，也不好～得>奥様の厚意だとわかり、断るのも具合が悪い；(《警世・5》)．⑪天空．<升～而去>天空に昇りそこを離れた；(《冥祥記》)．⑫[名]姓．

[虚白] xūbái (書)[形]空虚である．中が空いている．空白である．[名]虚心で純白な心．澄みわたって明るい心境；‘虚室生白’(☞[別項])を縮めた形から．<～在胸中>虚心で純白な心が胸の中にある；(白居易《初病風》詩)．

[虚谤] xūbàng [動]根も葉もない中傷をする．

[虚报] xūbào [名]虚偽の報告・申告．水増しの報告．[動]虚偽の報告・申告をする．水増し報告をする．<～价目>値段を水増し報告する．<特地教你探听，怎么不问个的确，却来～？>特におまえにようすを探らせたのに、どうしてほんとうのところを確かめずに、うその報告をしたのか；(《醒世・15》)．

[虚比浮词] xū bǐ fú cí [成]現実離れした空論．<那不过是勉人自励，～，那里都真有的？>あれは人を励まし自分を励ましただけで、虚飾の言葉ですから、どうしてすべてがほんとうに存在するはずがありましょうか；(《紅樓夢・56》)．

[虚弊] xūbì [形](書)弱く疲れている．<向虽得琼实，犹尚～>たったいま、りっぱな果実を食べたが、まだ力なく疲れている；(《幽明錄》)．

[虚壁] xūbì [名](書)絶壁．<云气生～>雲気が絶壁の付近に生じた；(杜甫《禹廟》詩)．

[虚泊] xūbó [形](書)名誉や利益に対して興味がない．

[虚薄] xūbó [形](書)希薄である．実体が乏しい．

[虚不受补] xū bù shòu bǔ [連]体質が虚弱で、栄養をとっても吸収できない．

[虚步] xūbù [名]猫足；音をたてないで歩く．

[虚敞] xūchǎng [形]がらんとしている．広々としている．

[虚冲] xūchōng [形](書)正直で謙虚である．

[虚传] xūchuán [動]実際以上に伝わる．<目识英雄，果不～>またこの目で英雄を見ると、はたして名声はうそではなかった；(《三俠・14》)．[名不～][成]評判どおりである．その名にそむかない．名実ともにそなわる．[名]虚報．デマ．

[虚船] xūchuán [名](書)人のいない船；我を張らぬ人のたとえ；(《莊子・山木》)．

[虚啜] xūchuò [動](白)だます．＝‘虚賺’

[虚词] xūcí [名]①(語)虚詞；文法的機能をもち、実義のない単語．現代中国語の虚詞は次の六類を含む；副詞・介詞・接続詞・助詞・間投詞・擬声語；代詞を含める人もいる．②(白)根拠のない話．＝‘虚辞②’<这都是狗儿一片～，老爷千万莫信>これすべて狗児のうそいつわりでございますから、お役人様、絶対にお信じにならないでください；(《三俠・9》)．<转把他一片～，当了真实>ますますそれらのうそを真実と思った；(《西遊・30》)．[～诡说]根拠のない話．でたらめな言葉．あてにならない言葉．

[虚辞] xūcí [名]①＝‘虚词①’；文法的機能だけをもち、実義をもたぬ単語．②(書)そらごと．<不好空言～>うそやそらごとを好まない．

[虚存] xūcún [名]虚存．[～结构](算)バーチャル・メモリー・ストラクチュアー．[～系统](算)バーチャル・メモリー・システム．

[虚撮脚儿] xū cuō jiǎor [熟](白)虚勢を張る．

[虚诞] xūdàn (書)[動]大きな話をする．[形]荒唐無稽である．

[虚的] xūdí [名](白)真偽．虚実．<这罪犯非小，未委～>この罪は重大であるが、ほんとうであろうか；(《水滸・33》)．

[虚点子] xūdiǎnzǐ [名](印)ソフトドット．

[虚度] xūdù [動](書)①むなしく歳月を過ごす．<～光阴><～春秋>むなしく歳月を過ごす．<我也算不曾～此生了>私もこれまでこの生をむだには生きてこなかったといえよう．<我弟子～一生，山门也不曾出去>愚僧などむなしい生涯を過ごすのみにて、山門すら出たことはありません；(《西遊・16》)．②(謙)自分の年齢をいう．<～六十>馬齢60歳です．<～二十四岁，拜问娘子青春？>私は24歳、あなた様の妙齢はおいくつですか；(《古今・3》)．[～年华][成]いたずらに馬齢を重ねる．

[虚多实少] xū duō shí shǎo [成]うそが多く、実が少ない．(転)虚勢を張っている；(《西遊・39》)．

[虚发] xūfā [動]むだに(弾を)撃つ．むだに(矢を)放つ．[弹无～][成]撃ってむだ弾がない．[箭不～][箭无～][成]当たらない矢は1本もない．

[虚烦不眠] xūfán bùmián [連](中医)心気が虚弱になっていらいらして安らかに寝ることができない症状；熱邪が留まり、潜伏することが原因．

[虚费] xūfèi [動]浪費する．むだにする．むだ遣いする．<～时间>時間をむだにする．

[虚浮] xūfú [形]①上っ面だけで内容がない．上っ調子である．(事をするのに)うわついている，確実性がない．<～的计划>みせかけだけの計画．<作风～>作風が軽薄である．<唉！繁华至极，便容易沦于～>ああ、繁華極まれば、浮薄に陥りやすし．②実際的でない．

[虚糕] xūgāo [名]かるかんのような菓子．

[虚告] xūgào [動](白)偽りの訴えをする．<你这厮昨日～，…>貴様は昨日偽りの申し立てをして、…；(《金瓶梅・10》)．

[虚哥] xūgē [名](方)体の弱い人；[四川]．

[虚根] xūgēn [名](数)虚根．

[虚功] xūgōng [名]仮想仕事．[～法]仮想仕事法．[～率计](機)無効電力計．[～原理](機)仮想仕事の原理．

[虚恭] xūgōng [名]屁．おなら．<出～>同上がでる．

[虚构] xūgòu [名]虚構．フィクション．<纯属～>まったく虚構である．[動]想像によって作り出す．<～情节>プロットを作り上げる．

[虚汗] xūhàn [名]寝汗．体が弱って出る汗．<出～>寝汗をかく．

[虚好看(儿)] xūhǎokàn(r) [名]うわべだけの美しさ，みた目だけの美しさ．実の伴わない美しさ．<这人没底子只是～>この人は基礎がなくまったくみかけ倒しである．<不图这～>見えを張るようなことを避けたかった；(《兒女・29》)．

[虚号] xūhào [名]名ばかりの資格．

[虚耗] xūhào [動](書)空費する．むだに遣う．からになる．消耗する．<～劳力>労働力をむだにする．<～公帑>公金をむだ遣いする．<自太宗皇帝三征高丽，不知杀了多少生灵，不能取胜，府库为之～>太宗皇帝が三度高麗を征伐されて以来、数知れぬ生命を失い、勝利を得ることができず、政府の庫はからになってしまいました；(《警世・9》)．

[虚喝] xūhè [動]大声で脅かす．わざと大げさな声をあげる．

[虚哄] xūhǒng [動](方)虚勢を張って脅かす．こけおどしをする；[四川]．<本来就是一种～>もともとこけおどしの一つにすぎない．

[虚乎乎] xūhūhū [形]でたらめである．本気でないさま；おもに人の言動について．

[虚花] xūhuā [動]むだ遣いする．<～钱财>金銭を浪費する．<用得当，万金也不算～>使い道が当を得ていれば、万金でもむだ遣いにはならない；(《兒女・9》)．[形](白)空虚で中身がない．形式的な華やかさである．＝‘虚华’<那爵位乃～之事>その爵位というものは無意味なものだ；(《醒世・35》)．(喩)うわべは華やかだが、才能や学

間は身についていない．軽薄である．〈既是妇人都去，那些～浮浪子弟，更是不必说起〉女性方がみな立ち去ったからには，あの軽薄でうわついた浮かれ男たちはなおさら言うまでもない；（«姻緣・72»）．

[虚华] xūhuá〔形〕(書)むなしく華やかである．中身のない華やかさである．〈讲求实际，不尚～〉実際を重んじ，虚飾を尊ばない．[～之宠]表面を飾り，得た寵愛．例〈士无～〉士はうわべを飾って寵愛を得ることはない；（«三國志・蜀志・郤正傳»）．

[虚化] xūhuà〔動〕(白)むなしくなる．烏有に帰す．〈如何心事终～？〉いかんぞ心事終に虚しく化するや；（«紅樓夢・5»）．

[虚话] xūhuà〔名〕虚言．偽り．つくり話．〈我说的都是实情，没有半句～〉私の言ったことはすべて実情であり，一言の偽りもない．〈现在珍珠衫为证，不是个～了〉今こうして'珍珠衫'〔真珠で飾ったシャツ・ブラウスの類〕が証拠なのだからうそではない；（«古今・1»）．

[虚怀] xūhuái (書)＝'虚心'〈林乃～欲往〉林はそこで謙虚な気持ちで行こうとした；（«語林»）．[～乐取]心をむなしくして他人の意見を喜んで聞くこと；（姚鼐«復魯絜非書»）．[～若谷]〔成〕謙虚な心が山谷のように深い．非常に謙虚で包容力があるたとえ；«老子・15»に'旷兮其若谷'とある．例〈他对别人的优点，总是不放过任何学习的机会，真可谓～了〉彼は他人の長所に対していつも学び取ろうとする気持ちを忘れず，本当に虚心坦懐で包容力があるといえる．

[虚幻] xūhuàn〔形〕幻のようである．実体がない．〈散布～的安全感〉幻想的な安全感をばらまく．〈～的梦境〉幻の夢の世界．〈那在大城市里的生活变得～起来〉その大都会での生活は夢幻のようになってきた．[～不实]夢幻泡影．

[虚晃] xūhuǎng〔動〕わざとすきをつくったり陽動作戦で相手を惑わす；もと武術の用語．[～一招]同上の手．[～一刀]刀で空を切ること；その場を取り繕ってごまかすこと．例〈牛牧师～，可是晃得非常得体〉牛牧師はその場を取り繕ったが，とてもうまいものだった．[～一枪]〔成〕偽った行動をとって人を迷わせる．故意にあるゼスチャーをして自分の本心をかくす．[一，回马便走]からおどしのひと突きをくれて，さっと馬首を翻す．

[虚谎] xūhuǎng〔形〕偽りである．でたらめである．

[虚会] xūhuì〔名〕名目上の会議．

[虚火] xūhuǒ〔名〕①後ろ盾にする他人の権勢；多く(白)．〈他靠别人的～欺负人〉彼は他人の権勢を後ろ盾にして人をいじめる．②〔中医〕衰弱・焦燥・発熱する病気．(喩)怒り．かんしゃく．いらだち．精神的興奮．〈此时制台同他驳了半天，～上来，…〉このとき，制台は彼にあれやこれやと長く文句をつけて，精神的に興奮してのぼせあがり，…；（«官場・31»）．[～乘脾](白)いらだちから胃をそこねる症状；五行相克において，'木气'〔かんしゃく〕が強すぎ，'金'〔肺または心〕でおさえきれないときに起こる．'乘'は虚に乗じ襲う意；（«紅樓夢・74»）．

[虚祸] xūhuò〔名〕(書)決して起こりそうのない災い．

[虚积] xūjī〔名〕(林)かさね積み．[～材]層積材．[～堆]巻き立て．[～立方米]ラウムメーター；ドイツの層積単位．[～量]層積．[～密度]層積密度．

[虚己] xūjǐ〔動〕(書)己をむなしくする；雑念や既成観念をなくす．〈要他～下贤，小心做事〉彼に謙虚な気持ちで才能・美徳のある人を尊敬し，行いに気をつけることを願う；（«古今・22»）．[～以听]〔成〕己をむなしくして人の言葉を聞く．謙虚に他人の言に耳を傾ける．例〈对待批评，都应～〉批判に対してはいつも謙虚に耳を傾けるべきだ．

[虚假] xūjiǎ〔形〕真実でない．実がない；不完．(書)〈制造了～的繁荣景象〉見せ掛けの繁栄をつくった．〈揭穿了敌人的～面目〉敵の偽りの仮面をはぎ取った．〈～的缓和感〉虚構のデタント感．〈产值中的～现象〉生産額の中に含まれる水増し．〈所谓缺粮，大部分是～的〉食糧の不足というのは，その大部分がつくりごとである．〔名〕虚偽．偽り．表面だけのこと．そらごと．そらぞらしさ．〈话里有些～〉言葉に少し偽りがある．〈我一听他的客气话那份～，就不愿意去了〉私は彼のあいさつの言葉のしらじらしさを聞くと，行きたくなくなった．

[虚价] xūjià〔名〕掛け値．（実際でない表向きの）名目値段；'实价'に対して．

[虚架子] xūjiàzi〔名〕見かけ倒し．から威張り．見え．〈摆～〉見えを張る．から威張りする．

[虚骄] xūjiāo〔形〕(書)いたずらにおごりたかぶる．[～恃气]〔成〕空威張りして，心おごること；（«莊子・達生»）．[～元气]おごりたかぶるくせ．

[虚焦点] xūjiāodiǎn〔名〕(物)虚焦点．

[虚矫] xūjiǎo〔動〕偽り飾る．事実をねじ曲げる．〈～的话〉偽り飾った話．

[虚竭] xūjié〔形〕(書)からっぽである．欠乏している．尽きている．〈财力～〉財力が底を尽いている．

[虚襟] xūjīn (書)＝'虚心'

[虚金本位制] xūjīn běnwèizhì〔連〕(経)金為替本位制．＝'金汇兑本位制'

[虚劲] xūjìn〔名〕表面的な意気込み．

[虚惊] xūjīng〔名〕わけもない驚き．たわいもない驚き．〈受了一场～〉ただ驚いただけで実害はなかった．〈我们受了多少回数的～呢！〉我々は何度わけもなく驚いたことだろう．〔動〕わけもなくびっくりする．〈～了一阵〉しばしびっくりしていたが何事もなかった．〈结果是～一场〉結局は，から騒ぎである．

[虚科(儿)] xūkē(r)〔名〕(白)いつわりのしぐさ．みせかけ．〈不要你～儿答对〉おまえはみせかけで答えてはいけない；（«元曲・救風塵・1»）．

[虚客套] xūkètào〔名〕(白)表面上の遠慮．うわべだけの体裁．おざなりのあいさつ．〈闹～〉遠慮がましい態度をとる．

[虚空] xūkōng (書)〔名〕①空虚．〈他的心似乎飘浮在～里〉彼の心は虚空を漂っているようだ．②天空．空中．〈忽有过往大仙在～中观看〉突然，通りがかりの大仙が天空で見ておりました；（«警世・40»）．[～界]天空；仏教語．〔形〕①空虚である．＝'空虚'〈看去什么都是黑暗，什么都感得只是～〉みると何でもすべて暗黒で，何でもすべてただ空虚に感じられた．②中が空である．すいている．〈肚子老是～着〉腹がいつもからっぽである．

[虚口] xūkǒu〔動〕(書)口をゆすぐ．

[虚夸] xūkuā〔動〕(書)①見えを張る．見せかける．誇張する．ほらを吹く．〈力戒任何～与骄傲〉どのようなものであれ，から威張りやうぬぼれを極力いましめる．[～风]見せかけの風潮；虚偽の報告などをし，体裁を飾る風潮．②誇る．自慢する．

[虚诳] xūkuáng〔名〕うそ．でたらめ．〈原来都是～，没有的事〉もともとすべてでたらめで，無かった事でした；（«老残二集・5»）．〔動〕偽りだます．うそを言う．欺く．〈万望将军免恕～之罪〉どうぞ欺いた罪をお許しください；（«水滸・64»）．

[虚旷] xūkuàng〔形〕(書)①（国などが）広くて開けている．②（空などが）広々としている．〈碧天～〉青空が広々としている．

[虚痨] xūláo〔名〕〔中医〕身体を虚弱にさせる慢性病；通常，肺結核を指す．

[虚了实不得] xū le shíbude〔諺〕（'瘸了走不得'と続き）うそはほんとうにならず，足に障害ができたら歩けない．(喩)欠点やあやまちがあったら認めなければならない．

[虚礼(儿)] xūlǐ(r)〔名〕うわべだけの形式的な礼．虚礼．〈讲究～〉形式だけの礼を重んじる．

[虚厉] xūlì〔形〕(書)戦乱の後，一家が離散しているさま．

[虚两本位] xūliǎng běnwèi〔連〕虚両本位；旧中国で行われた貨幣制．＝'虚银本位'

[虚龙龙(的)] xūlónglóng(de)〔形〕まばらなさま．がらんとしているさま．空虚なさま．

[虚靡] xūmí〔動〕(書)浪費する．むだにする．いたずらに使い果たす．〈～光阴，无所作为〉むだに日月を費やし，なんらなすところもない．

[虚面子] xūmiànzi〔名〕（人との交際における）表面だけのていねいさ．うわべの体裁．

[虚瞄] xūmiáo〔動〕撃つまねをする．〈照着他～了一枪〉彼に向かって撃つまねをした．

[虚渺] xūmiǎo〔形〕(書)漠然としている．つかみどころがない．〈他只好相信那～的谎言〉彼はそのつかみどころのないでたらめを信じるしかなかった．

[虚名(儿)] xūmíng(r)〔名〕虚名．〈枉担(了)～〉〈枉受～〉いたずらに虚名をうける．〈徒有～，并无实学〉ただ虚名を得ているのみで，実際の学問が備わっていない．[～自累]〔成〕虚名を得ようとして，みずから災害を招くこと；（«孔叢子・論勢»）．

[虚谬] xūmiù〔名〕(書)うそ．偽り．虚偽．あやまり．〈蒋爷方信富三之言，不为～〉蔣爺はようやく富三の言ったことがうそでないと信じた；（«三俠・87»）．〈小弟不来时，所言俱是～〉私が来なかったら，これまで言ったことが全部うそになります；（«水滸・46»）．

[虚儴] xūnáng〔形〕(白)ゆったりとしている．ゆとりがある．

[虚拟] xūnǐ〔動〕①仮定する．仮に設ける．（…と）仮に考えておく．[～存储](電算)仮想記憶．バーチャル・メモリー．[一器]仮想記憶器．バーチャル・メモリー．[～存取法](電算)バーチャル・アクセス法．[～呼叫](電算)バーチャル・コール．[～级](電算)バーチャル・ステージ．[～计算机](電算)バーチャル・マシン．[～语气]仮定の語感．②＝'虚构〔動〕'〈小说里的故事情节大半是作者～的〉小説のストーリーは大部分，作者が作ったものである．[～资本](経)擬制資本．

[虚盘] xūpán〔名〕名目値段．掛け値．

[虚胖] xūpàng〔形〕水太りである．ぶよぶよに太っている．〔名〕(医)腫脹．

[虚抛] xūpāo〔動〕(書)なげやりにする．むだにする．〈光阴不能～！〉時間をむだにしてはいけない．〈～年华〉歳月をむだにする．むだに年をとる．

[虚泡囊肿] xū pāo nāng zhǒng〔成〕水ぶくれしている．

[虚泡泡(的)] xūpāopāo(de)〔形〕(方)①量が少なく，ぎっしり詰まっていないさま．（御飯などが）ふんわりと盛られているさま；東北．〈这～的一碗饭，能够谁吃的？〉こんなふわっとした御飯で，だれが

食べるのに十分ですか. ②ぐったりしたさま;〔東北〕.〈汗流尽了的人们都～的了〉滝のような汗をかいている人たちはみなぐったりしている.

〔虚蓬蓬(的)〕xūpéngpéng(de)〔形〕ふわふわしているさま. ふっくらしているさま.

〔虚棚子〕xūpéngzi〔名〕見え. うわべ. みせかけ.〈撑～〉(むりをして)見えを張る.

〔虚脾〕xūpí〔名〕〔古〕うわべだけの情. みせかけの情.〈对甫成这一段儿～,望姐姐肯从前约〉こんないいかげんな気持ちで対処していながら, お嬢様には前の約束を守ってほしいと望む;(《董西厢·7》).

〔虚飘〕xūpiāo〔形〕①ふわふわしている. 足が地についていない. ②とりとめがない.

〔虚飘飘(的)〕xūpiāopiāo(de)〔形〕①ふわりふわりしているさま. ②とりとめのないさま.

〔虚牝〕xūpìn〔名〕〔書〕からっぽの谷.〔～光阴〕〔成〕時間を浪費する.

〔虚器〕xūqì〔名〕〔書〕能力以上に高い地位にいる人.

〔虚钱实契〕xūqián shíqì〔連〕契約書には明文があるが金銭を得られない.

〔虚怯〕xūqiè〔形〕①びくびくしている. おどおどしている. ひるんでいる. 臆病である.〈吓人的大话后面往往隐藏着～〉人を驚かすような大ぼらの裏には往々にして臆病さが隠れている.〈他～地向后退了几步〉彼はびくびくと数歩後ずさりした. ②虚弱である. 弱々しい.〈他大病初愈,身子还～〉彼は大病がいえたばかりで, 体はまだ弱々しい.

〔虚情〕xūqíng〔名〕①うわべだけの好意. みせかけの情. いいかげんな気持ち. 偽善. 虚偽.〈他立地起个～,花言巧语,来赚哄道:…〉彼女はすぐにうわべをかざり, 言葉巧みにだまして, …と言った;(《西遊·27》).〔～假意〕〔成〕本気でないさま. うわべだけの親切. 表面だけの情誼. うその情け. 偽情. 偽善. 例〈别～地应付他的要求!〉彼の要求をいいかげんな気持ちであしらってはいけない. 例〈他的行为表现出～〉彼の行動はいいかげんなものである. ②虚構. つくりごと. うそ.〈若半字～,全家祸灭〉もし半言でもうその申し立てでしたら, 一家が災いのため滅びます;(《古今·40》).

〔虚然〕xūrán〔形〕〔書〕根拠のないさま. とりとめのないさま. 空虚なさま.

〔虚认〕xūrèn〔動〕(間違っていると知りながら)仮に認める.〈这个事实不知,就打死也不敢～〉このことは知らないので, たとえ殴り殺されたとしても, 認めることはできない.

〔虚荣〕xūróng〔名〕虚栄. 見え. (見た目の)体裁.〈不慕～〉虚栄を求めない.〈追求～〉見えを張ろうとする.〔～心〕虚栄心.

〔虚弱〕xūruò〔形〕①(体が)弱い. 虚弱である. ぜい弱である. ↔'健壮'〈病后身体很～〉病後で体が弱っている.〈他身体很～〉彼は体が弱い.〈一看就像很～的身体〉みるからに弱々しい体.〔～儿〕虚弱児. ②(国力·兵力などが)弱い, 手薄である.〈认识了超级大国的～本质〉超大国のぜい弱な本質を認識した. ③力が充実していない. 内容がない.〔名〕弱さ. ぜい弱.〈他们的～就会充分暴露出来了〉彼らの弱さがあますところなく暴露された.

〔虚设〕xūshè〔動〕①飾り物にする. ②仮につくる. 架空にこしらえる.〔名〕①虚構. 内容のない形式;機構·職位など形骸化している.〈等于～〉有名無実に等しい.〔形同～〕〔成〕形だけの飾り物にすぎない. ②〔機〕ダミー.〔～齿数〕仮想歯数.〔～线圈〕ダミー·コイル.

〔虚生〕xūshēng〔動〕〔古〕むなしく生きる.〈纵然罪犯天条,斧钺加身,也不枉我白玉堂～一世〉たとえ天が定めた戒律を犯し, おのやまさかりで罰せられても, この白玉堂のむなしい一生をむだにはしない;(《三俠·40》).

〔虚声〕xūshēng〔名〕〔書〕①虚名. ②しいっという声;観衆などの不満の声. ③から威張り.〔～恫吓〕(·dònghè)虚勢を張って人を脅かす.

〔虚实〕xūshí〔名〕虚と実;広く内部の情況を指す. かけひき. 実相. 実情. 真偽. 例〈我方已经探听了敌方的～〉味方はすでに敵側のかけひきを探っておいた.〈看出她话语的～〉彼女の話の真偽を見極める.〈包公虽然疑心,尚未知～〉包公は疑いをもったが, まだその実情はわからなかった;(《三俠·39》).〈我到家中问出～〉家に行って真偽のほどを問いただす;(《水滸·62》).〔～莫测〕〔成〕虚々実々その実体がはかりがたい.

〔虚士〕xūshì〔名〕〔書〕実力がなくて, 名前だけがよく知られている人.

〔虚饰〕xūshì〔動〕偽る.〈～历史〉歴史を偽る.〔形〕みかけだけで内容をともなわない.〈～的文辞〉みかけだけで内容のない言葉.

〔虚室生白〕xū shì shēng bái〔成〕部屋を開け放てば, 光が入って明るくなる. 〔喩〕心をむなしくすればおのずから真理に到達する;(《荘子·人間世》).

〔虚受〕xūshòu〔動〕〔書〕①能力がないのに官職を受ける.〈君无虚授,臣无～〉君は能力がないものには官職を授けないし, 臣下は能力がなかったら官職を受けない. ②謙虚に物を受け取る.

〔虚数〕xūshù〔名〕①〔数〕虚数;負数の平方根.〔～单位〕虚数単位. ②偽りの数字. 実在しない数. 水増しの数. ③予定外のもうけ.

〔虚水平〕xūshuǐpíng〔名〕〔機〕仮の準位.

〔虚说〕xūshuō〔動〕〔古〕うそをいう.〈这妇人见丈夫听他～,心中暗喜〉この婦人は, 彼がうそを言うのを夫が聞いているのを見て, 内心ひそかに喜びました;(《古今·38》).

〔虚速度〕xūsùdù〔名〕〔機〕仮想速度.

〔虚岁〕xūsuì〔名〕数え年;現在の中国では数え年で数えない.

〔虚损〕xūsǔn〔動〕精力がなくなる. 衰弱する.

〔虚态〕xūtài〔名〕仮の状態.

〔虚谈〕xūtán〔動〕〔書〕むだ話をする. だぼらを吹く.

〔虚堂悬镜〕xū táng xuán jìng〔成〕心が公平であるたとえ;(《宋史·陳良翰傳》).

〔虚套子〕xūtàozi〔名〕形式のみの儀礼. 虚礼. 例〈在朋友之间不需要那些～〉友達どうしの間でそんな虚礼は必要ない.

〔虚体面〕xūtǐmiàn〔名〕見かけ倒し.〈那人原来是～,一点实在的本领也没有〉あの人は見かけ倒しだったんだ, ほんとうの腕はまったくない.

〔虚忝〕xūtiǎn〔動〕〔書〕功績がないのに受け取る.〈～隆宠〉功績もなく御寵愛を受ける.

〔虚头〕xūtóu〔方〕〔名〕虚偽のもの.〈我贤侄,莫弄～〉甥っこ, 手練手管を弄するな;(《西遊·41》).〔形〕='浮夸'〔～巴脑〕本気でないさま. 誠意がないさま. みせかけているさま. ='虚情假意';〔東北〕. 例〈像他那种～的人,谁愿意和他交朋友〉彼みたいな不誠実な人間と, だれが友達付き合いしたいと思うものか.

〔虚头(儿)〕xūtou(r)〔又〕xūtóu(r)〔名〕①掛け値. 水増し.〈～很大〉掛け値がひどい. ②(見せかけの)体裁. 見え. 虚勢. ③偽り. うそ. いんちき.

〔虚土〕xūtǔ〔名〕〔方〕よく耕され鋤かれて柔らかくなった土.

〔虚脱〕xūtuō〔医〕〔名〕虚脱;主な症状は体温と血圧の下降·脈拍微弱·冷汗·顔面蒼白など.〔動〕同上の現象を起こす. 虚脱する. 気力がぬける.〈有～的可能〉虚脱状態に陥る可能性がある.

〔虚妄〕xūwàng〔名〕〔書〕うそ. 偽り. 虚妄.

〔虚伪〕xūwěi〔名〕偽り. 虚偽.〈他的态度有些～〉彼の態度にはどこか偽りがある.〔形〕偽りである. 誠実でない. 誠意に欠ける. 偽善的である.〈～的谎言〉そらぞらしいうそ.〈～的人做起事来总是不实在〉偽善的な人間のやることはいつもいいかげんだ.

〔虚位〕xūwèi〔名〕〔物〕空格子点.

〔虚位温〕xūwèiwēn〔名〕〔気〕仮温位.

〔虚位以待〕xū wèi yǐ dài ='虚位待人'〔成〕ポストを空けて待つ. 席を空けて待つ. 準備万端整えお待ちする.

〔虚温〕xūwēn〔名〕〔気〕仮温度.

〔虚文〕xūwén〔名〕①形式的で内容のない文章·言葉. ='具文' ②つまらぬ体裁. 無意味な儀礼. 形式的でうわべだけの儀礼. 虚礼.〔～浮礼〕〔成〕形式的で無意味な儀礼.〔～套礼〕〔成〕意味のない礼節;(《漢書·谷永傳》). 例〈只要心真意真,比那～强多了〉本心からでありさえすれば, 形だけの儀礼よりずっとましです;(《三俠·76》).

〔虚诬〕xūwū〔動〕〔書〕根も葉もなく人を誣いる.

〔虚无〕xūwú〔名〕虚無;有りて無きがごとく, 実にして虚のごとし;道家の用いる概念.〈他沾染上了伤感与～〉彼は感傷と虚無感に染まってしまった.〔～缥缈〕〔成〕☞〔空〕〔閣〕①;='空中楼阁' 例〈这都是～的事,那里有什么神仙鬼怪!〉これはみんな根拠のない事で, 仙人や妖怪なんかいるものですか;(《二十年·25》). 例〈忽闻海上有仙山,山在～间〉ふと聞くと, 海上に仙山があり, その山ははてしなく遠くかすかで, 有るか無いかわからない所にあるという;(白居易《長恨歌》詩).〔～主义〕1)虚無主義. ニヒリズム. 2)虚無的である.

〔虚席以待〕xū xí yǐ dài ='虚位以待'〈您务必参加,我们～〉ぜひともご出席ください, お待ち申しあげております.

〔虚衔〕xūxián〔名〕名目だけの肩書き·官位. 閑職.〈近蒙本院转一～〉最近役所の方で閑職に転任させてくれた;(《夜怪》).

〔虚线〕xūxiàn〔名〕①点線.〈把记事用～框起来〉記事を点線で囲む.〔～图〕点線図. ②〔数〕虚根を持つ方程式のグラフを示す線. ③〔機〕切れ線. 破線. 点線. 隠れ線. 点鎖線.

〔虚想〕xūxiǎng〔動〕空想する.〔名〕空想.

〔虚像〕xūxiàng〔名〕①〔物〕虚像. ②〔電〕バーチャル·イメージ.

〔虚嚣〕xūxiāo〔形〕〔古〕みせかけだけである. うわべだけである. 虚偽が多く軽薄である.〈使了些不着调～的见识〉邪道に走ってみせかけだけの考えを用いた;(《元曲·竇娥冤·2》).

〔虚邪〕xūxié〔形〕〔中医〕体が虚弱で, '外邪'を受けやすい.

〔虚心〕xūxīn〔形〕虚心である. 謙虚である.〈～研究〉虚心に研究する.〈～接受〉謙虚に受け入れる.〈～地听取群众的意见〉謙虚に大衆の意見を聴く.〈～地考虑旁人的意见〉虚心に他人の意見を考えてみる.〔～坦怀〕〔成〕虚心坦懐.〔～假气〕なにげないさま. 猫をかぶったさま. 例〈那大娘子～的答道:…〉その奥さんはなにげない素振りで, …と答えた;(《京本·15》).〔～冷气〕低い声で気持ちを抑えて対応するさま. 例〈内中到有两三个是张委的租户,齐替秋公陪个不是,～,送出篱门〉その中の2, 3人は張委の小作人で, 声をそろえて秋公のかわりにあやまり, 下手に出てなだめて,

X

連中を垣の戸口へ送り出した；（«醒世·4»）．〔～下气〕へりくだるさま．

〔虚心眼儿〕xūxīnyǎnr〔形〕(恐れ·驚きで)心が落ち着かない，びくびくしている．

〔虚宿〕xūxiù〔名〕天 虚宿；二十八宿の一つ．

〔虚虚哄哄〕xūxuhǒnghǒng〔形〕方 偽りだますさま；四川．

〔虚徐〕xūxú〔形〕書 ①控え目なさま．②ゆっくりしているさま．

〔虚悬〕xūxuán〔動〕①宙ぶらりんにする．宙にかかる．②懸案にする．懸案になる．

〔虚言〕xūyán〔名〕そらごと．虚言．うそ．実のない言葉．＝'虚话'，'虚辞'，'虚语'〈倘有～，立追狗命〉もしうそがあれば，すぐさまおまえの命をいただくぞ；（«三侠·62»）．〈已知～〉すでにうそだとわかった；（«警世·15»）．〈不要～支对〉うそ偽りの言葉で言い逃れをしてはいけない；（«元曲·竇娥冤·4»）．〔～妄语〕うそとでたらめ．そらごと．〔動〕白 うそ·でたらめを言う．無責任なことを言う．〈贼狗大胆，敢～恐唬客人！〉盗人猛々しいにもほどがある，でたらめを言って客をおどかすのか；（«警世·21»）．〈愿以千金奉谢，决不～〉願わくば千金をもって奉謝し，決して虚言せじ；（«西遊·87»）．

〔虚筵〕xūyán〔名〕書 鬼神のために設けた座席；姿が見えないので'虚筵'という．〈列～，设酒果，仿佛如有所见〉鬼神のために座席を並べ，酒や果物を供え，あたかもそこに人が見えるかのようにした；（«冥音»）．

〔虚掩〕xūyǎn〔動〕(かんぬきや鍵をおろさずに)ただ戸や窓を閉める．(服にボタンを掛けず)胸元·襟をおざなりに合わせる．〈推开～的房门〉鍵のかかっていない戸を押しあける．〈一听有人叫门，他趿拉着鞋～着怀去开门〉だれかが戸口で呼んでいるのを聞くと，彼は靴をつっかけ，胸前を合わせただけでドアを開けに行った．〈那门是～上的〉その入り口は閉めてあるだけで，鍵はかかっていなかった；（«照世盃·1»）．

〔虚洋本位〕xūyáng běnwèi〔連〕経 虚洋本位；旧中国で行われた貨幣制；中国の銀貨はメキシコから来たので'洋钱'と呼ばれた．後に自国で銀貨を鋳造した．'虚洋本位'と'虚银本位'は同義であるが，時期に前後の違いがある．

〔虚邀〕xūyāo〔名〕誠意のない招待．名目上の招待．〔動〕形式的に招待する．

〔虚银本位〕xūyín běnwèi〔連〕経 虚銀本位；旧中国で行われた貨幣制．＝'虚两本位'

〔虚应故事〕xū yìng gù shì〔成〕(旧来どおりに対応し)いいかげんに片づける，おざなりにする，一応のことですます，適当にお茶をにごす；（«桃花扇·沈江»）．〈这一番但是～〉これは単に形式にすぎない；（«官場·44»）．〈一概不用～，…〉体裁をつくるだけのことはいっさいやめて，…；（«紅樓夢·9»）．

〔虚有其表〕xū yǒu qí biǎo〔成〕見かけ倒しである．表面だけで内実がない．＝'鱼质龙文'，'外强中干'↔'名副其实'；（唐·鄭處誨«明皇雜錄»）．

〔虚语〕xūyǔ〔名〕白 うそ偽り．虚言．〈朕已发誓舍身，今日又没缘故，便回了朝，这是～〉余は出家すると誓ったのに，今日理由なくして朝廷に帰ったのでは，うそをついたことになる；（«古今·37»）．〈我这口无～，这一句只一句〉私の言葉にはうそはない．一言一句確かだ；（«劉知遠»）．

〔虚与委蛇〕xū yǔ wēi yí〔成〕表面を取り繕って応対すること．興味と共感をもっている振りをする；'委蛇'は取り繕うこと．↔'真诚相见'；（«莊子·應帝王»）．〈其实是～，并非出自真心〉実際はそんな振りをしているだけで，ほんとうの気持ちからではない．

〔虚誉〕xūyù〔名〕書 虚名．

〔虚圆〕xūyuán〔名〕機 虚円．〔～点〕虚円点．

〔虚造〕xūzào〔動〕書 捏造する．〈～事实〉でっちあげる．

〔虚诈〕xūzhà〔名〕偽り．〔動〕偽る．たばかる．欺く．

〔虚霑〕xūzhān〔動〕書 資格もないのに受ける．それだけの価値もないのにその地位や住居にいる．〈臣是小人，～大造〉私はつまらない人間ですのに，皇沢にあずかっております；（«變文·伍子胥»）．

〔虚占〕xūzhàn〔動〕他人の財産を自分のものとして占有する．

〔虚张功业〕xū zhāng gōng yè〔成〕ありもしないみずからの功業を誇張すること．〈假行公道，～〉公平をよそおい，みずからの功業を誇張する；（«京本·14»）．

〔虚张声势〕xū zhāng shēng shì〔成〕虚勢を張る．から威張りする．から元気を出す．はったりをきかせる．こけおどしをする．イヌの遠ぼえ．鬼面人をおどす．イナゴの張り肱．↔'不动声色'；（韓愈«昌黎先生集·論淮西事宜狀»）．〈～欺骗众人耳目〉はったりをきかせ人をだます．〈她沉吟半晌，才～地说了一句〉彼女はしばらく考えて，やっと虚勢を張るように，ひとこと言った．〈吾亦知非刘备敌手，权且～！〉わしは劉備の敵でないのは知っているので，しばらく気勢をあげさせておこう；（«三國·22»）．

〔虚帐〕xūzhàng〔名〕白 信用できないこと．漠然としたこと．

〔虚症〕xūzhèng〔名〕(中医)虚弱体質の人の全身脱力·寝汗などの症状．

〔虚职〕xūzhí〔名〕実権のない職．

〔虚掷〕xūzhì〔動〕むなしく捨て去る．むだにする．空費する．〈～光阴〉時間をむだに費やす．〈多年的心血没有～〉長年の努力はむだにはならなかった．〈他的青春，可以说是没有～〉彼の青春はむだにされなかったと言えよう．

〔虚质量〕xūzhìliàng〔名〕見かけ質量．

〔虚中〕xūzhōng〔形〕書 おなかをすかせている．空腹である．〈若家或无食，则～竟日〉もし家に食べるものがなかったら，終日おなかをすかせることになる．

〔虚衷〕xūzhōng 書＝'虚心'

〔虚肿〕xūzhǒng〔名〕むくみ．〔動〕むくむ．

〔虚轴〕xūzhóu〔名〕物 虚軸．

〔虚字〕xūzì〔名〕語 具体的な意義をもたない字．虚字；現在の虚詞とかさなり合う部分がある．〔～眼儿〕同上．

〔虚子〕xūzi〔名〕①気取り屋．見えっ張り．おすまし屋．〈要～〉〈摆～〉見えを張る．②遊び人．〔～谱儿〕遊び人風．

〔虚足〕xūzú〔名〕原生動物の偽足．＝'伪足'

〔虚赚〕xūzuàn〔動〕白 だます．

〔虚嘴掠舌〕xū zuǐ lüè shé〔成〕話がいいかげんで，ほんとうではないことのたとえ．うそ八百を並べる．〈谁信你那～的〉だれがあなたのでたらめを信じるものか；（«金瓶梅·61»）．

〔虚左〕xūzuǒ〔動〕書 上位をあける．〔～以待〕〔成〕ポストを空けて有能な人を待つ．お席を空けてお待ちいたします．なにとぞご来駕のほどを；'左'は上席，上位のポスト．＝'虚位以待'　例〈我如今虽居此位，心实不安，也不过～之意〉私，今この地位にはいるのですけれども，気持ちが実に不安で，ただこの地位を空けて待っているつもりなのですよ；（«三侠·97»）．〔～之德〕礼儀正しい賢人の徳行をいう；（呉質«答陳阿王書»）．

〔虚坐〕xūzuò 書〔名〕敬意を表すために仮設した席．〔動〕きちんとした証拠がないのに断罪する．〈安能～一概论死？〉どうしてきちんとした証拠もないのに一概に死罪にできようか．

〔谞〕

xū ①才知．②計略．策略．

〔湑㊀〕

xū〔湑水〕(Xūshuǐ)〔名〕川の名；陝西省．//㊁ xǔ

〔欻㊀〕(歘)

xū 突然．急に．//㊁ chuā

〔欻然〕xūrán〔副〕書 急に．突然．〈～烦闷，不识人〉にわかに苦しみもだえて，人の見分けがつかなくなった；（«冥祥記»）．

〔媭〕

xū 古代，楚の国の人の姉に対する呼称．

〔楈〕

xū〔楈枒〕(xūyá)〔名〕植 ヤシの木．＝'椰子树'

〔需㊀〕

xū ①必要である．〈～款〉金を必要とする．必要な金．〈按～分配〉必要に応じて分配する．②必要な金·物．〈军～〉軍需．③〔名〕姓．//㊁ nuò

〔需才孔亟〕xū cái kǒng jí〔成〕人材をつよく求めている；'孔亟'は甚だ急である．〈科技方面～〉科学技術方面の人材を大変に必要としている．

〔需次升用〕xū cì shēng yòng〔成〕資格と地位次第で昇格する．

〔需得着〕xūdezháo〔動〕方 必要である；四川．〈只出几天的差，～用这么多钱哪？〉わずか数日の出張でこんな多くの金がいるのか．

〔需肥量〕xūféiliàng〔名〕肥料の需要量．

〔需工数〕xūgōngshù〔名〕必要労働力·量．

〔需光〕xūguāng〔名〕林 陽性．〔～度〕陽性度．〔～发芽种子〕農 光発芽種子．〔～种子〕陽性種子．

〔需货〕xūhuò〔名〕商 入用貨物．入用商品．貨物(商品)入用．〔急切～〕〔～孔急〕商品至急入用．

〔需款甚殷〕xūkuǎn shènyīn〔連〕金が火急に必要である．

〔需气微生物〕xūqì wēishēngwù〔連〕生 好気性微生物．

〔需求〕xūqiú〔名〕需要．〈各种复杂～〉複雑な各種需要．〈对消费品的～增加了〉消費物資に対する需要が増加した．〈这样会造成对工资～的一种长远的坏影响〉このように労賃需要に長期にわたって，ある悪い影響を醸し出すであろう．〔～量〕需要量．〔動〕求める．必要とする．

〔需水〕xūshuǐ〔名〕生 用水．〔～量〕用水量．

〔需索〕xūsuǒ〔動〕白 求める．ねだる；正当でない手段で要求する．〈欲留这死孩去～他几两银子〉この死んだ子どもを残しておいて，その人から何'两'かの銀子をせしめようとしたのです；（«警世·35»）．〈必是汝等～地方常例，诈害民财〉きっとおまえたちが土地のおきまりをせびり，民財を損なったにちがいない；（«京本·14»）．〈乃于宫中～得金镯等八百两与之〉そこで宮中において金の腕輪など800'两'を強引に探し集めて彼に与えた；（«宣和»）．〔～不遂〕言い掛かりをつけてまきあげようとしたがうまくいかない．(金を)要求してもとれない．例〈前任帐房又因～，就把历任移交的帐簿子一齐改了给他〉前任の会計係も，要求した金をとれないために，歴代ひきついだ帳簿をすべて改ざんして彼にわたした；（«官場·43»）．

〔需氧〕xūyǎng〔形〕生 好気性の．酸素を必要とする；不宛．〔～菌〕好気性菌．〔～量〕医 酸素要求量．〔～酶〕好気性酵素．〔～生活〕植

好気生活. [～生物]好気性生物. [～微生物]＝'需气微生物' [～细菌]好気菌. 好気性細菌.

[需要] xūyào [動]必要とする. 〈～多少时间？〉どのくらい時間がかかるか. 〈您～什么样的房间？〉どんな部屋をお望みですか. 〈他们很～你〉彼らはあなたをとても必要としている. 〈暂不～〉しばらく必要としない. [助動](…しなければ)ならない. ＝'须要' 〈～付多少钱？〉どれだけ払わねばなりませんか. 〈～解决的矛盾〉解決しなければならない矛盾. 〈不～征求他的意见〉彼の意見を求めるまでもない. 〈我们～有一支强大的科学技术队伍〉我々は強力な科学技術の隊列を必要とする. ▣ 助動詞の場合は'须要'と書き、多く'需要'と区別している. [名](事物に対する)欲望, 要求, 需要, 必要, 求め, 要望, ニーズ. 〈从群众的～出发〉大衆の要求から出発する. 〈为了夺权的～, …〉奪権の必要のために, …. 〈形势的～〉形勢の求めるところ. 〈赶不上形势发展的～〉形勢発展の要求に追い付けない. 〈如合～, 希函示知〉需要に合えば, 書信にてお知らせください. [～(数)量]需要量. ＝'所需数量' [～情况]需要状况. [～时间]所要時間. 所要日時. [～颇急]需要を急ぐ. 至急入用.

[需用] xūyòng [動]㊗使用する. [～瓦特计]㊗需用計.

[墟] xū ①廃墟. 〈废～〉同上. ②[名]㊉いち; '圩 xū'に同じ. ＝'集市'; 圏. ③㊎大きな丘をいう. ∥ xū ☞'圩'

[墟巴嘈闭] xū bā cáobì [連]㊉市のように騒がしい; 圏.

[墟场] xūchǎng ＝'圩场'

[墟冚] xūhǎn ㊉[形](人で混雑していて)騒がしい; 繁華街や市場にて; 圏. [動]大声で騒ぎたてる; 圏.

[墟里] xūlǐ [名]㊗村落. ▣ また南方方言. 〈恐惊损～, 故不将进耳〉村里に害を与えるのを恐れて, それで連れて来なかったのだ; (《冥祥記》).

[墟落] xūluò [名]㊗①墳墓. ②＝'墟里'

[墟墓] xūmù [名]㊗墳墓; 多く荒れた墓地. ＝'丘墓'

[墟日] xūrì [名]㊉市の立つ日; 圏.

[墟市] xūshì [名]村に立つ市. ＝'圩市'

[墟野] xūyě [名]㊗村落と郊外. 〈常周行～, 救疗百姓〉いつも村々をめぐり歩いて, 人々を治療した; (《冥祥記》).

[墟中烟] xūzhōngyān [名]㊗村里の炊煙. 〈但余～〉ただ村里の炊煙だけは昔ながらにして立ちのぼっている; (白居易《訪陶公舊宅》詩).

[嘘㊀] xū ①[動]口から緩やかに息を吐く. ほっと息をする. 〈～了一口气〉ほっと一息ついた. ②[動]ため息をつく. 〈仰天而～〉空を仰いでため息をつく. ③[動]㊉火あるいは蒸気の熱の力であぶる; 北京. 〈小心别～着手！〉手を湯気にふかれないよう注意しなさい. 〈把干粮放在锅里～一～〉'干粮'をなべに入れて温める. 〈把膏药～开〉膏薬を温めてはがす. 〈揭锅盖～手了〉鍋のふたをあけようとして手が触れてあつかった. ▣ '煦'とも書く. ④[間]㊉静かにするよう人に合図したり, 家畜を追い払うときに使う; 東北. 〈～！轻一点, 屋里有病人！〉しっ, そっとして, 部屋に病人がいるのだ. ▣ この場合多く'shī'という音になる. ⑤[動]㊉しっと言って静かにさせる. しっと声をたてて追い払う. 〈他撅着嘴～〉彼は口をとがらせてしっと言った. 〈～他下去〉しっと声をかけ, 彼をさがらせる. ∥ ㊁ shī

[嘘寒问暖] xū hán wèn nuǎn [成](他人の生活に)深い配慮をすること; '嘘寒'は息を吹きかけ寒がっている人を暖かくすること. 〈深入各家各户～〉各家庭を訪ね, 彼らの生活に心を配る.

[嘘叫声] xūjiàoshēng [名]しっと叫ぶ声.

[嘘枯吹生] xū kū chuī shēng [成]枯れたものを吹いて生気を与える. ㊙人に自分を引き立ててくれるよう頼む言葉; よく書簡文に用いる; (《後漢書·鄭太傳》).

[嘘气] xū, qì [動]息をはあっと吹きかける. 〈冻得向两手～〉寒くて両手に息を吹きかける.

[嘘声] xūshēng [名]①しっという声. [～嘘气]小声でゆっくりと話すさま. 例〈值班员～地告诉我〉当番が小声でゆっくりと私に告げた. ②軽べつあるいは不満を示す声. 〈～四起〉しっという不満の声があたりにひびきわたる. 〈～满场〉不満の声で会場がいっぱいだ.

[嘘水] xū, shuǐ [動]水を吸いこむ. ＝'吸水'

[嘘吸] xūxī [動]㊗①吸いこむ. ②すすり泣く. ＝'歔欷'

[嘘唏] xūxī ㊗＝'歔欷' 〈在沉默中传来～的声音〉静まりかえった中からすすり泣く声が聞こえてきた.

[嘘嘘声] xūxūshēng [形]㊉①慌て気味に急いでやるさま; 圏. ②大声を上げるだけで, どうすることもできないさま. あるいは実際にはやらないさま; 圏.

[𧇊] xū ☞'㺷𧇊'(☞'㺷')

[歔] xū 鼻から息を出す.

[歔叹] xūtàn [動]㊗すすり泣く. むせび泣く. 〈便～无辞〉すすり泣いて言葉がなかった; (《孔氏志怪》).

[歔欷] xūxī [動]㊗すすり泣く. 嗚咽する. ＝'哽咽', '抽噎' 〈晋王君臣莫不～〉晋王やその臣下でむせび泣かぬ者はなかった; (《語林》). [暗自～]ひそかに一人すすり泣く. [～不已]いつまでもすすり泣く.

[𥈒] xū [動]㊉(目を)細める; 四川. 〈～起眼睛〉目を細める. 〈～～眼〉(近視のため習性で)目を細める.

[繻] xū(又) rú ①染めた絹地. 〈～裤〉(-kù) 薄い絹でつくったズボン. ②古く, 関所の出入りの割り符として使ったきれをいう.

[魆] xū 暗い. 〈黑～～(的)〉真っ暗なさま.

[魆地(里)] xūdì(li) [副]㊎ひそかに. こっそりと. 〈县主～到监点闸〉県令はこっそり牢へやってきて出入り状態を調べた; (《今古·15》).

[魆黑] xūhēi [形]㊎真っ暗である. 〈晴雯走进来, 满屋～〉晴雯が中に入ると, 部屋じゅう真っ暗でした; (《紅樓夢·34》).

[魆魆地] xūxūdi(又) xūxūde ㊎＝'魆地(里)' 〈不疼不痛在心头, ～教人瘦〉これといった痛みもなく心に入りこみ, ひそかに人を痩せこけさせてしまうのです; (《古今·33》).

[䰰] xū 人の財物を使い果たす伝説上の怪物.

[䬔] xū [䬔䬔](xūxū)[擬]声をあげて泣く音. 〈才走到院子里, 就～的哭起来了〉庭に行くやいなや, 声をあげて泣き出した; (《儒林》).

[余㊁] xú ＝'徐' ㊖ ∥ ㊀ yú

[徐㊁] xú 緩やかである. 遅い. のろい. ∥ ㊀ shū

[徐] xú ①おもむろに. ゆっくりと. ㊖ ＝'慢慢地' 〈～步〉ゆっくり歩く. 〈清风～来〉すがすがしい風が緩やかに吹いてくる. 〈火车～～开动了〉汽車はゆっくりと動き出した. 〈幕布～～拉开〉幕がゆっくりと上がった. 〈～～下城, …〉ゆっくり城壁を下り, …; (《水滸·92》). ②[名]姓.

[徐禀] xúbǐng [動]㊗ゆっくりと申し上げる. 〈已知其略, 尚容～〉だいたいのところはわかりましたが, ゆるゆる申し上げます; (《三國·43》).

[徐步] xúbù [動]☞[字解]①. 〈～而来〉ゆっくりやって来る; (《警世·1》). 〈～幽林, 权为散闷〉深い林に慢歩し, かりそめに心の憂いを晴らした; (《西遊·28》).

[徐长乡] xúchángxiāng [名]㊗スズサイコ.

[徐顾] xúgù [動]㊗注意する. 気を配る. 留意する.

[徐缓] xúhuǎn [形]緩やかである. 〈水流～〉水の流れが緩やかである. 〈曲调优美, 节奏～〉曲調が優美で, リズムが緩やかである.

[徐疾自如] xú jí zì rú [成]速くも遅くも自由自在だ.

[徐娘] xúniáng [名]年増の美人. [～半老]盛りはすぎだが, たいへん色気のある中年女.

[徐庶进曹营] Xúshù jìn Cáoyíng [歇]('一言不发'と続き)徐庶が曹操の陣営に入る. ㊙一言も発しない.

[徐天老爷] xútiānlǎoye ㊉＝'鬼①'; 圏.

[徐图] xútú [動]㊗ゆっくり手だてを考える. 時間をかけて計画をたてる. おもむろにはかる. 〈容我～良策〉ゆっくり方策を考えさせてくれ; (《三國·8》).

[徐行] xúxíng [動]徐行する. ゆっくり歩く. ＝'慢行' [～后长者] [成]年少者が年長者と共に歩く時はその後をゆっくり歩くこと; 年少者の敬意を表す; (《孟子·告子下》).

[徐徐] xúxú [副]㊗ゆっくりと. 〈飞机～降落〉飛行機がゆっくりとおりて来る.

[徐言无大差] xúyán wú dàchà ＝'徐言无大错' [諺]慎重に話しておけば大きな間違いはない.

[徐议] xúyì [動]㊗ゆっくりと協議する. ゆっくり相談する. 〈得了官职, 然后～良姻〉官職を得てから, ゆっくりと良縁をみつける; (《古今·9》).

[姁] xǔ ①老婦人. 老女. ②[姁姁](xǔxǔ) [形]㊗楽しむさま. 温和なさま. ③[姁媮](xǔyú) [形](表情·面持ちが)美しい, 麗しい, なまめかしい.

[栩] xǔ ①☞[語素]. ②[名]姓.

[栩然] xǔrán [形]㊗いきいきと楽しげなさま.

[栩栩] xǔxǔ [形]㊗生き生きしているさま. 〈～地现在我的眼前〉生き生きと私の目の前に現れる. 〈睡去梦中化为蝴蝶, ～而飞, 其意甚乐〉夢の中で蝶に変わり, 生き生きと飛び回って, 大変愉快な思いであった; (《古今·14》). [～如生] [～若生] [～欲活] [～欲动] [成]芸術の形象が真に迫っていてあたかも生きているかのようである. ↔'泥塑木刻' 例〈塑料制成的～小鸟〉プラスチック製の生きているような小鳥.

[栩栩然] xǔxǔrán [形]㊗はつらつとして生き生きしたさま. 喜びで有頂点になるさま. 〈梦为蝴蝶, ～于园林花草之间, 其意甚适〉夢で蝶となり, 庭の草花の間をうれしそうに飛び回り, 心がとても快適でありました; (《警世·2》).

X

[许] xǔ ①〔動〕許す. 許可する. 〈特～〉特に許す. 〈不～失败〉失敗は許さない. 〈不～反革命分子乱说乱动〉反革命分子のでたらめな言動を許さない. ② 優れた点を認める. ほめる. 〈赞～〉賞賛する. 〈～为佳作〉佳作だといってほめる. ③〔動〕(あらかじめ与えることを)承諾する. (あらかじめ人のためにすることを)約束する. 〈我～给他一本书〉私は彼に本を一冊やるよう約束する. 〈以身～国〉一身を国にささげる. 〈我旧时曾～他一具棺材〉私は以前彼に棺を一つ与える約束をした. 〈他～过我请我看电影〉彼は私に映画を見せてくれると約束した. 〈无奈宝玉死活央告, 又～他些钱〉なにぶんにも宝玉はどうしてもと頼むうえに、なにがしかのお金を礼に渡す; («紅樓夢·77»). 〈～我那十两银子〉私に約束した10'两'の銀; («金瓶梅·3»). 〈婆婆惧怕, 不得已～了〉しゅうとめは恐れて、しかたなく承知しました; («元曲·竇娥冤·4»). 〈昨日～我五更来〉5'更'〔夜明け前〕に来ると昨日私と約束した; («清平·快嘴»). 〈乃～吏金钏〉ここで小役人に金の腕輪をやることを約束した; («搜神後記»). ④〔動〕婚約する; 女性の側から. 〈姑娘～了人了〉娘の嫁入り先が決まった. 〈她早～给东门的郑家了〉彼女はとっくに東門の鄭家に嫁入りが決まっている. 〈文君～成夫妇〉(卓)文君は夫婦になる約束をした; («清平·風月瑞仙亭»). ⑤〔副〕あるいは. ひょっとしたら(…かも知れない). ＝'或者', '可能' 〈他下午～来〉彼は午後来るかもしれない. 〈他今天没来开会, ～是不知道〉彼は今日の会議に出なかったが, ひょっとしたら知らなかったのかもしれない. ⑥ ところ. 場所. 〈先生不知何～人也〉先生はいずこの人かもわからない. ⑦ およその見積もりを表す語. 〈几～〉どれくらい. 〈年三十～〉年は30ぐらい. 〈二里～〉2'里'くらい. 〈三十～人〉30歳くらいの人; («醒世·4»). 〈出门之时, 过城北七里～〉城門を出て、町の北へ7'里'ばかり行く; («清平·風月瑞仙亭»). 〈宾客绝百～日〉来客が百日ばかり途絶えた; («語林»). ⑧ このよう. そのよう. あのよう. 〈如～〉このようである. 〈～多〉 1) このように多くの. 2) たくさん. 多くの. 〈～久〉 1) このように長い間. 2) 長い間. 久しく. ■ この'许'は'这么' '那么'の実義を失い、程度を強めるだけの働きになっている場合が多い. ⑨〔接〕(方) もしも; 四川. 〈～你不赞成就完啦!〉もし、きみが不賛成ならおしまいだ. ⑩ (旧) 共感を誘う. 〈教普天下颠不剌的浪儿每～〉天下のかの風流な若者たちの共感をさそう; («董西廂·1»). ⑪〔名〕周代の国名; 今の河南省許昌の東. ⑫〔名〕姓.

[许不得] xǔbude〔動〕(旧) はっきり答えられない. 〈许你不得〉はっきり答えられない; («水滸·9»).

[许不许] xǔbuxǔ〔副〕…かもしれない; 多く文末に'呢'を伴う. 〈～他就是刘委员呢〉彼が劉委員かも知れないね. 〈～下雨呢〉雨かもしれない. 〈大约今天也得有别的好的, ～烧肉呢〉たぶん今日はほかにもいいものがあるはずである、ブタ肉の煮込みかもしれない.

[许大] xǔdà ＝(旧) '许大来'〔形〕こんなに大きい. たいへん大きい. ＝'这么大' 〈我～年纪〉私はこんなに年をとっている. 〈我竟没～精神合你闲讲〉私はきみとゆっくり世間話をするだけの元気もないよ; («兒女·39»). 〈更有～神通〉さらに大きな神通力があった; («醒世·40»). 〈手持着一根～粗的铁棒, …〉手にはすごく太い鉄棒を持ち、…; («西遊·20»).

[许定] xǔdìng〔動〕きちんと約束する. (かくあるべしと)決める. 〈这是对我们～的天堂〉これは私たちに対してきちんと約束された楽園だ.

[许多] xǔduō〔形〕①(量的に)多い. ＝'很多'(量) 〈～东西〉たくさんの品物. 〈～位〉 1) 多くの方(人). 2) 多くの数位. 〈～人〉たくさんの人. 〈～的例子〉多くの例. 〈广场上有～人〉広場にたくさんの人がいる. 〈我们有～年没见面了〉私たちは長い間会いませんでした. 〈菊花有许许多多的品种〉キクにはとてもたくさんの品種があります. 〈～家缘家计, 田产物业〉多くの家具家財と田畑や動産; («元曲·魯齋郎·3»). 〈伯伯、姆姆、手下～人〉おじいさん、おばあさん、使用人もたくさんいる; («清平·快嘴»). ■〔形·補〕の場合、'的'を付けなくてもよい. また、助数詞に直接付くのは'多'が'很多…'となり、助数詞につく場合と同じ. ②(補語として用い)たいへん, だいぶ. 〈经过休息, 好了～〉休息した結果たいへんよくなった. 〈觉得心里轻松～〉心がずいぶん軽くなったように思えた. 〔代〕(旧) どれだけ. どのくらい. 〈你银子是～?〉おまえの銀子はどのくらいか.

[许给] xǔgěi〔動〕① 与える約束をする. ささげる. 〈他已经把自己～了科学〉彼はもう自分を科学にささげようと誓った. 〈我～他一本书〉私は彼に本を一冊やると約束した. ② 許婚する. 婚約する; 女性の側から. 〈你爸爸把你～他了〉あなたのお父さんはあなたを彼に嫁がせる約束をした. 〈倘～本村人, 财礼就不多〉もしもこの村の人に嫁がせることにすると、結納は多くない; («魯·彷·祝»).

[许国] xǔguó〔動〕(書) 一身を国にささげる. [以身～]〔成〕同上.

[许婚] xǔ, hūn〔名〕(女性の側が)婚約する. (女性方の家長および本人が)男性側の求婚を受諾する. 〈夫人见老爷夸施俊不绝口, 知有～之意〉夫人はだんな様が施俊をしきりにほめるので、結婚させる気があるのを知りました; («三俠·89»).

[许嫁] xǔjià ＝'许配'

[许久] xǔjiǔ〔形〕久しい. ＝'很久' 〈他～没来了〉彼は長いこと顔を見せない. 〈我考虑了～〉私は長いこと考えた. 〈～说不出一句话来〉しばらく言葉が出なかった. 〈大家商量了～, 才想出个办法来〉みんなで長い間相談して、やっとよい方法を考え出した. 〈原来她一直哭了这～!〉そうだったんだ、彼女はずっと泣き続けていたんだ. 〈地方上有公事, 怎么能够耽搁得～呢〉地元に公務がありますので、こう長いことどうして時間をつぶしておれましょう; («官場·43»). 〈一别～, 不想今日复睹仪容〉お別れしてよりずいぶん久しくなりますが、はからずも今日再びあなたにお目にかかれました; («清平·風月相思»).

[许可] xǔkě〔動〕① 許可する. 認める. (転)(…して)差し支えない; '允许'よりは重い. 〈决不～摆架子!〉断じて横柄にかまえてはならない. 〈进一步的行动, 那时事实上也不～〉あれ以上の行動は、あの時は実際にも許されていなかった. ②(書) 承諾する. 〔名〕許可. 許容. ライセンス. 〈得到～〉許可を得た. [～测量范围][～量程](機) 許容測量範囲. [～差额](機) 許容誤差. [～退货发价](商) 点検売買条件申込み. ＝'买方看货后定发价' [～证]許可証. 免許証. 承認証、免許状. 鑑札. ライセンス. 例〈领到了～〉許可証を受け取った. [进口～]輸入承認.

[许来大] xǔlái dà〔連〕(旧) このように大きい. かくも大きい. 〈～江面, 俺接应的人可怎生接应!〉あんなに広い川面なのに、私たち迎え打つ側はいったいどう迎え打てばよいのでしょう; («元曲外·單刀會·3»). 〈～年甲〉このように多い年齢; («劉知遠»).

[许诺] xǔnuò〔動〕(書) 引き受ける. 許可する. 承知する. ＝'答应', '应承' 〈先生初闻鲁肃相邀, 慨然～〉先生は魯肅がお招きだと耳にし、喜んで承諾された; («元曲外·單刀會·1»).

[许配] xǔpèi〔動〕婚約する; 旧時、女子が家長の計らいで. 〈他们员外看上咱们孩子啦, 打算把姑娘～给他〉あちらのだんな様はうちの息子を見初められて、お嬢様をいいなづけになさろうとのお考えです. 〈有意将小姐～与他〉お嬢様にあの方と婚約させるおつもりです; («三俠·89»). 〈～于汝〉そなたにめあわせてあげます; («紅樓夢·5»). 〈俱不曾～人家〉みな嫁ぎ先が決まっておりません; («西遊·23»).

[许聘] xǔpìn ＝'许婚'

[许婆家] xǔ pójiā〔熟〕婚約が決まる.

[许亲] xǔ, qīn〔動〕求婚を受け入れる.

[许人] xǔrén〔動〕(旧) 婚約する. 〈不肯轻意～, …〉軽々しくは婚約しようとせず、…; («紅樓夢·35»).

[许容应力] xǔróng yìnglì〔連〕(機) 許し応力.

[许身] xǔshēn〔動〕① 嫁ぐことを承諾する. ②(書) 身を献げる. 身を許す.

[许身报国] xǔ shēn bào guó〔成〕身をもって国に報いる.

[许是] xǔshì〔副〕たぶん. もしかしたら. あるいは(…かも知れない). 〈～他做出来的〉彼がしでかしたのかも知れない. 〈～他做不了吧!〉たぶん彼はやりきれないだろう. 〈他们～感到寂寞了〉彼らはたぶん寂寞感を感じているのだろう.

[许氏海龙] xǔshì hǎilóng〔連〕(魚) ヨウジウオ.

[许氏犁头鳐] xǔshì lítóuyáo〔連〕(魚) サカタザメ.

[许树] xǔshù〔名〕(植) ヒボタンクサギ.

[许说] xǔshuō〔動〕(旧)(神仏に)願をかける, 頼みごとをする. ＝'许愿说' 〈～: 计氏…不久死了, 即册珍哥为正〉計氏が…すぐにでも死に、珍哥が正妻になるようにと願をかけた; («姻緣·1»).

[许下] xǔxià〔動〕承諾する. 〈我今日便亲口～你〉わしはこの場で確かに請け合いいたします; («照世盃·2»).

[许用] xǔyòng〔動〕許用される. 〔名〕(機) 許用. アローワブル. [～侧压应力]許容側圧応力. [～工作应力]許容使用応力. [～极限]許容限度. [～角度]許容角. [～抗拉应力]許容引張応力. [～粘着应力]許容付着応力. [～马力]許容馬力. [～强度]許用強度. [～温度]許用温度. [～压力]許用圧力. [～应力]許容応力. [～载荷]許容荷重. [～支承力]許容支持力. [～值]許容値. [～重量]許容重量.

[许友以死] xǔ yǒu yǐ sǐ〔成〕身を挺して友人を助ける; («禮記·曲禮上»).

[许与] xǔyǔ〔動〕(書) ① ほめる. ② 与える. ささげる.

[许愿] xǔ, yuàn〔動〕① 神仏に願をかける. 〈烧香～〉線香をあげて願をかける. [～不还愿, 白把神仙骗]〔諺〕願をかけても願ほどきをせず、神仙をうまうまとだます. (喩) 約束していながら実行せず、相手をうまくだます. 例〈～, 往后我不再听这一套了!〉約束しておきながら履行せず、うまくぺてんにかけやがって、これからはその話にはのらないぞ. ②(人に何かよいことをする)約束をする.

[许允] xǔyǔn〔動〕(書) 承諾する. 〈出于无奈, 只得～〉やむを得ないので承諾するほかない.

[许着] xǔzhe (方) ＝'许是'; 西.

[许字] xǔ, zì (書) ＝'许婚'

[湑㊁] xǔ ① 澄む. 清い. ② 生い茂る. // ㊀ xū

[诩] xǔ 大言する. 誇張する. 〈～言〉(·yán) 同上. 〈自～〉自慢する.

[浒㊁] xǔ [浒墅关] (Xǔshùguān) [浒浦] (Xǔpǔ)〔名〕ともに地名; ともに江蘇省. // ㊀ hǔ

X

[禑] xǔ ① 神を祭り、幸福を請い求める. ② 地名用字.

[盨] xǔ 古代の食物を盛る食器の一つ；青銅製で、縁はだ円形、ふたと二つの取っ手が付いている.

[糈] xǔ 穀物.

[醑] xǔ ① 美酒. ② '醑剂 (-jì)' 〔チンキ〕の略称. 〈樟脑～〉カンフルチンキ. 〈碘～〉ヨードチンキ.

[旭] xù ① 日の光が明るい. 朝日が出たばかりのさま. 〈～日〉朝日. ②〔名〕姓.

〔旭旦〕 xùdàn 〔名〕(書) 太陽が昇ったばかりの時.
〔旭霁〕 xùjì 〔動〕(書) 雨がやんで太陽が出る.
〔旭日〕 xùrì 〔名〕(書) ☞ 字解 ①. 〈～升起〉朝日が昇る. 〔～东升〕朝日が東に昇る；生気活力に満ちたさま.
〔旭蟹〕 xùxiè 〔名〕(動) アサヒガニ.
〔旭旭〕 xùxù 〔形〕(書) ① 朝日が昇るさま. ② おごり高ぶるさま. ③ 鳴り響くさま.
〔旭旭儿〕 xùxùr 〔名〕(方) 痰つぼ.

[芧㊀](藇) xù 麗しいさま. 見目よいさま. ∥ ㊁ yù

[序] xù ① 次第. 順序. 秩序. 〈顺～〉順序. 〈工～〉工程. 〈前后有～〉前後の順序がきちんとしている. 〈井然有～〉理路整然としている. きちんと秩序だっている. ② 順序だてて並べる. 〈～齿〉☞ 語彙. ③〔名〕序；正式の内容の前にあるもの. ④〔名〕特に序文を指す. 〈写一篇～〉序文を一編書く. ⑤ 昔、学校を指した. 〈庠～〉同上. ⑥〔名〕姓.

〔序跋〕 xùbá 〔名〕序文と後書き.
〔序班〕 xùbān 〔動〕(書) 順番に並べる. 配列する. 〔名〕(旧) 官名；明清時代、鴻盧寺に属し、百官の班次を序することをつかさどった.
〔序齿〕 xùchǐ 〔動〕(書) 長幼の順に並べる. 年齢順にする. 〈不多时, 三牲祭礼齐备, ～烧香〉程なく三牲が整い、年の順に香をたくのだった；(«三俠・34»). 〈但～我大, …〉でも年から言えば私が上ですから、…；(«紅樓夢・37»). 〈风俗淳厚, 乡党～〉風俗が純朴で、村人は長幼の順を重んじている；(«醒世・2»). 〈～坐下〉年齢順に腰を下ろす；(«水滸・2»). 〔名〕年齢順. 長幼の順.
〔序次〕 xùcì 〔名〕順序. 次第. 〔動〕(書) 順序だてる；多く文章の章だてについて.
〔序稿〕 xùgǎo 〔動〕(書) 報告を書く. ＝'起稿', '拟稿' 〈县里正在～, …〉県で報告書を書いていると、…；(«老残・15»).
〔序号〕 xùhào 〔名〕順位. 順番. 順番号.
〔序列〕 xùliè 〔名〕① 序列. 〈战斗的～〉戦闘の順序. ② (電)(算) 系列. トレイン. ランキング. アレイ. シーケンス. 〔～发生器〕シーケンサー. 〔～方差〕系列分散. 〔～号〕シーケンス・ナンバー. 〔～平均值〕系列平均值. 〔～误差〕シーケンス・エラー. ③ (物) シーケンス. オーダン. 〔～相关〕系列相関. ④ (数) 数列. シーケンス.
〔序轮机〕 xùlúnjī 〔名〕(機) 順序スイッチ.
〔序论〕 xùlùn 〔名〕序論. レジュメ.
〔序目〕 xùmù 〔名〕目次.
〔序幕〕 xùmù 〔名〕① 序幕. プロローグ. ② 重大事件の始まりのたとえ. 〈揭开了开采天然气的～〉天然ガス開発の序幕を開いた. 〈那次事件是第一次世界大战的～〉その事件が第一次世界大戦の序幕であった. 〔～战〕序幕戦. 序盤戦. 例〈东区预赛的～〉東部地区予選の序盤戦.
〔序曲〕 xùqǔ 〔名〕① 序曲. 前奏曲；日語. ② 事柄・行動などの始まりのたとえ.
〔序时帐〕 xùshízhàng 〔名〕(経) 日記帳.
〔序数〕 xùshù 〔名〕① 序数；中国語の序数の表示は、整数の前に'第'を付けるのが普通である. '第一' '第二十三'. このほか、習慣的な表示法としては、'头一回' '末一次' '正月' '初一' '大女儿' '小儿子' などがある. また、序数の後に直接助数詞あるいは名詞が連なるときには'第'を省略してよい. 例えば'二等' '三号' '四楼' '五班' '六小队' '1949年10月1日'. ② (機) 順序数.
〔序同年〕 xù tóngnián 〔連〕(科挙の試験で)同期で合格したことを祝ってあいさつをする. 〈大家序了同年〉みんなは同期で合格したことを祝い、あいさつを交わした；(«紅樓夢・119»).
〔序文〕 xùwén 〔名〕序文. 序言. ＝'叙文'
〔序型〕 xùxíng 〔名〕(機) 順序形.
〔序言〕 xùyán ＝'序文'
〔序战〕 xùzhàn 〔名〕(軍) 緒戦. ＝'初战'
〔序传〕 xùzhuàn 〔名〕著者の自叙伝.
〔序奏〕 xùzòu 〔名〕序奏.

[芧㊁] xù (植) クヌギ. ＝'栎树'；また、その実も指す. ∥ ㊀ zhù

[侐] xù 物静かである. ひっそりしている.

[昫] xù ＝'煦'

[洫] xù 畑の水路.

[恤](卹、賉) xù ① 哀れむ. 同情する. 〈体～〉その身になって思いやる. ② (物を与えて)救済する. 〈抚～〉慰め救済する. 〈～寡妇〉寡婦を救済する. ③〔名〕(方) 訳 シャツ；英語 shirt；(広). 〈～衫〉☞ 語彙. ④〔名〕姓.

〔恤病〕 xùbìng 〔動〕(書) 病人を哀れむ. 病人をいたわる. 病人を救済する.
〔恤典〕 xùdiǎn 〔名〕(書) 国に殉じた人への恩賞. 官吏が病死した場合、政府が執り行う儀式.
〔恤发〕 xùfà 〔動〕(方) パーマをかける；(広).
〔恤孤〕 xùgū 〔動〕(書) 孤児をいたわる.
〔恤寡周贫〕 xù guǎ zhōu pín 〔成〕孤児・寡婦を救い、貧苦の人を助ける. 〈钱如流水去还来, ～莫吝财〉銭は流れる水の如く行き来するもの、孤児や寡婦を助け、貧苦の人を救うのに財を惜しんではいかん；(«古今・36»).
〔恤荒〕 xùhuāng 〔動〕(書) 飢饉を救う.
〔恤金〕 xùjīn 〔名〕(政府から公務死の官吏・軍人の遺族への)給与金, 慰霊金, 見舞金. ＝'抚恤金' 〔～粮〕遺族見舞金の代わりの食糧.
〔恤近忽远〕 xù jìn hū yuǎn 〔成〕目先のことだけ考えて、先々のことに考えが及ばない. 〈绍～, 公虑无不周〉(袁)紹は目先の利にとらわれ、殿はぬかりなく周到であられる；(«三國・18»).
〔恤民〕 xùmín 〔動〕(書) 人民の苦しみを救う.
〔恤贫〕 xùpín 〔動〕(書) 貧乏人を救済する.
〔恤衫〕 xùshān 〔名〕(方) ワイシャツ. カッターシャツ. ＝'衬衫'；(広).
〔恤刑〕 xùxíng 〔動〕(書) 刑の適用を慎重にする.
〔恤恤〕 xùxù 〔形〕(書) 心配しているさま. 〈～乎饥不得食, 寒不得衣〉ひもじくても食べ物を得ることができず、寒くても服を手にすることができず心配だ.

[衈] xù 〔衈衫〕(xùshān) (方) ＝'恤衫'；(広).

[叙](敍、敘) xù ①〔動〕述べる. 話す. ＝'说', '谈' 〈把事情经过～清楚〉ことの経過を述べて明らかにする. 〈～～家常〉世間話をする. 〈我们俩再～～〉私たち二人でまたお話ししましょう. 〈我们总得～～才好〉私たちはたびたび(お目にかかって)お話をしなければなりませんね；(«官場・58»). 〈闲言少～〉閑言は端折りにして、…；講釈師の常套語；(«兒女・4»). 〈～了半晌〉しばらくの間話をした；(«古今・2»). ② 記す. 記述する. 〈～事〉☞ 語彙. ③ 叙する. 位・官などを授ける. 〈～用〉(官吏を)任用する. 〈朝廷追～南渡之功〉朝廷は南渡の功を追叙した；(«古今・17»). ④＝'序①②③' ⑤〔名〕姓.

〔叙别〕 xùbié 〔動〕(書) 別れのあいさつをする. 別れに臨んで一緒に集まって話を交わす.
〔叙别情〕 xù biéqíng 〔連〕別離の情を述べる. 1)別れに臨んであいさつをする. 2)別れていた間のことを語り合う.
〔叙餐〕 xùcān 〔名〕(書) 正式な宴席. ＝'叙宴'
〔叙齿〕 xùchǐ (書)＝'序齿' 〈张孝基安席定首、～而坐〉張孝基が座席を決めると、年の順に席に着いた；(«醒世・17»).
〔叙次〕 xùcì 〔名〕(書) 順番. 順序. 次第. ＝'序次'
〔叙道〕 xùdào(又) xùdao 〔動〕＝'叙谈'；俗語. 〈听我慢慢给你～～〉ゆっくりあんたに話してあげよう.
〔叙叨〕 xùdao 〔動〕(方) 話をする. しゃべる. (常) 〈瞅午休的空儿, 咱们在一起～～！〉昼休みの暇をみて、私たち一緒に話をしましょう.
〔叙功〕 xùgōng 〔動〕(書) 功績を評価する. 功績のあった人を表彰する. 叙勲する. 〈命九卿～议赏, …〉九卿に命じて、論功行賞させ、…；(«紅樓夢・119»). 〔～行赏〕論功行賞をする.
〔叙寒温〕 xù hánwēn 〔熟〕(人に会って)あいさつの言葉を交わす. ＝'寒暄' 〈与黄文柄叙罢寒温已毕〉黄文柄に御機嫌うかがいをした；(«水滸・39»). 〈书上先叙了寒温及得官的事〉手紙ではまず時候のあいさつおよび官に就いたことを述べた；(«京本・15»).
〔叙话〕 xù, huà 〔動〕物語をする. よもやま話をする. 語らう. 〈围炉～〉炉を囲んで語り合う. 〈叙了一天的话〉一日じゅう話をした. 〈请到山中～！〉どうか山寨へ行って話でもいたしましょう；(«三俠・6»). 〈～良久方去〉だいぶ長いこと話してからやっと立ち去った；(«京本・16»). 〔名〕(xùhuà) 語らい.
〔叙及〕 xùjí 〔動〕(書) 話し及ぶ. 〈暂不～〉とりあえず言及はしない.
〔叙记〕 xùjì 〔名〕記事文体.
〔叙家常〕 xù jiācháng 〔熟〕世間話をする.
〔叙旧〕 xùjiù 〔動〕(書) (親しい友人同士などが)昔のことを語り合う. 懐旧談をする.
〔叙阔〕 xùkuò 〔動〕(書) 久闊を叙す. 久しぶりに話をする. 〈且莫～, …〉久しぶりのあいさつはそのくらいにして、…；(«西遊・22»). 〈宋江置酒～〉宋江は宴会を設けて久闊を叙した；(«水滸・99»).
〔叙礼〕 xùlǐ 〔動〕(書) 儀礼的なことを述べる. あいさつする. 〈此女舍金铺, 掩袂向前, ～而言曰〉この女は門環から手を放し、そでで顔を隠して進み出ると、おじぎをして言った；(«警世・10»).
〔叙立〕 xùlì 〔動〕(書) 順序よく立ち並ぶ. 〈群鸡～于广场〉ニワトリどもは広場に順序よく立ち並んだ；(«老父»).

X

〔叙录〕 xùlù 〔動〕記載する.
〔叙论〕 xùlùn 〔名〕レジュメ. 全体の綱要.
〔叙明〕 xùmíng 〔動〕(書)説明する. はっきり述べる. 〈如今将仁宗的事已～了,…〉いま仁宗の事をすでにはっきり述べましたので、…;(《三俠・1》). 〈细细～〉詳しく説明する;(《醒世・1》).
〔叙起〕 xùqǐ 〔動〕言い始める. 言い出す.
〔叙亲〕 xù, qīn 〔動〕互いの親族のことを語り合う. 〈要是～, 他们是表兄妹关系〉親族を語るならば, 彼らはいとこの間柄だ; '表'は父の姉妹の子, あるいは母方のいとこを指す.
〔叙情〕 xùqíng 〔名〕叙情.
〔叙事〕 xùshì 〔動〕(文で)事を叙す. 〔～句〕〔～文〕叙事文. 〔～曲〕(音)叙事を主とした曲. バラード. 〔～诗〕叙事詩. 〔～剧场〕(劇)叙事的演劇;ブレヒトの創始. 〔～作品〕(文)叙事作品.
〔叙首〕 xùshǒu 〔動〕(書)集まって語る. 〈～京华〉都について集まって話す.
〔叙述〕 xùshù 〔動〕(事件の前後・経過などを)記述する, 話す. 〈～这故事〉この物語を語る. 〈我听着他对往事简要地～〉私は彼が往事について要領よく述べるのを聞いていた. 〈公报～了在南部取得的巨大的胜利〉公報は南部で大きな勝利を得たことについて述べている. 〔名〕叙述. 陳述; 〔～镜头〕(劇)ナラタージュ. 〔～句〕(語)平叙文. 〔～曲〕(音)デスクリプチブ・ミュージック. 〔～体〕(語)叙事的文体. 〔～字幕〕(劇)デスクリプチブ・タイトル.
〔叙说〕 xùshuō ＝'叙述';おもに口頭による. 〈逢人便想～这件事〉人に会えば, この事を語りたいと思う.
〔叙谈〕 xùtán 〔動〕きままに語り合う. ざっくばらんに話す. 〔名〕語り合い. 語らい.
〔叙文〕 xùwén ＝'序文'
〔叙勋〕 xùxūn 〔名〕(書)叙勲. 〔動〕叙勲する.
〔叙言〕 xùyán ＝'序言'
〔叙宴〕 xùyàn 〔名〕(書)正式な宴席.
〔叙用〕 xùyòng 〔動〕(書)①☞〔宇解〕③. 〈革职为民, 永不～〉職を解いて平民とし, 永久に登用しない. 〈各杖一百, 永不～〉それぞれ杖で打ち百, 永久に官吏として任用しない;(《元曲・竇娥冤・4》). ②順次任用する.
〔叙传〕 xùzhuàn 〔動〕(書)作者が著書の経過を述べる.
〔叙擢〕 xùzhuó 〔動〕(書)クラスごとに抜擢して任用する.

[畜㊀] xù ①〔動〕鳥獣を飼う. 〈～产〉畜産. 〈～两只猛勇善吠看家狗〉勇猛でよく吠え, 家の見張りをするイヌを飼う. ②〔名〕姓. // ㊀ chù
〔畜产〕 xùchǎn 〔名〕畜産. 〔～公害〕畜産公害. 〔～品〕畜産品. 〔～试验场〕畜産試験場. ☞'畜产 chùchǎn'
〔畜民〕 xùmín 〔名〕(書)商朝の統治した民衆・奴隷.
〔畜牧〕 xùmù 〔名〕牧畜. 放牧. 〈从事～〉牧畜に従事する. 〔～场〕家畜飼育場. 〔～气候学〕(気)家畜気候学. 〔～区〕牧畜区. 〔～事业〕牧畜事業. 〔～兽医站〕獣医センター. 〔～学〕畜産学. 〔～业〕牧畜業. 畜産業. 〔動〕牧畜する.
〔畜养〕 xùyǎng 〔動〕①(動物を)飼う, 養う. ＝'饲养'〈～牲口〉家畜を飼う. 〔～家禽〕家禽. 〔～牲口〕家畜. ②(悪人を)養う. 〈～奸人, 私通倭虏, …〉悪人を養い, ひそかに倭寇に通じ, …;(《古今・40》).

[䘏] xù 鳥の卵が孵化する前に破れる.

[绪] xù ①糸の端. (転)初め. 物事の糸口. 手掛かり. 〈端～〉〈头～〉端緒. 糸口. 手掛かり. 〈事已就～〉事が緒についた. ②事業. 〈续未竟之～〉未完成の事業を継続する. ③残り. 残余. 残りの事柄. 〈～风〉余風. ④心. 気持ち. 思い. 〈心～〉気持ち. 〈情～〉情緒. 感情. ⑤〔名〕姓.
〔绪次〕 xùcì 〔動〕(書)配列する.
〔绪功〕 xùgōng 〔名〕(書)功績.
〔绪咶〕 xùguō ＝'绪聒'〔動〕(白)くどくど言う. (例)〈不必恁般～恶我〉なにもおれにごてごて言うことはないじゃないか;(《西遊・14》).
〔绪论〕 xùlùn 〔名〕(学術論文・著書の)序論.
〔绪绪叨叨〕 xùxùdāodāo 〔形〕(白)くどくど言うさま. 〈他见三藏只管～, 按不住心头火发道:…〉三蔵からくどくど言われると, むらむらと燃えたつ怒りをおさえきれず言った, …;(《西遊・14》).
〔绪绪聒聒〕 xùxùguōguō (白)＝'绪绪叨叨'〈～的自念自诵道:…〉騒々しくぶつぶつ言う, …;(《西遊・70》).
〔绪言〕 xùyán 〔名〕前書き. 緒言. イントロダクション.
〔绪业〕 xùyè 〔名〕(書)事業.
〔绪余〕 xùyú 〔名〕(書)①残余. ②余事.
〔绪战〕 xùzhàn 〔名〕緒戦.

[续](續) xù ①続く. 続ける. 引き続いて行う. 〈连～〉連続する. 〈陆～〉ひっきりなしに続く. ②〔動〕後に続ける. つなぐ. 〈这条绳子太短, 再～上截ㄦ吧!〉この縄では短い, もう少しつなごう. 〈～写小说〉小説の続きを書く. ③〔動〕継ぎ足す. 継ぐ. 〈把茶～上〉お茶をつぎ足す. 〈炉子该～煤了〉ストーブに石炭を足さなくてはならない. 〈～上点ㄦ开水〉お湯を少しつぎ足す. ④〔名〕姓.
〔续版〕 xù, bǎn (印)〔動〕版を重ねる. 〔名〕(xùbǎn) 重版.
〔续保〕 xùbǎo (経)〔動〕契約を更新・継続する. 〔名〕保険更改.
〔续报〕 xùbào 〔名〕続報. 〔動〕続報する.
〔续编〕 xùbiān 〔名〕続編.
〔续貂〕 xùdiāo 〔動〕(書)①爵位をみだりに授ける. ②(謙)人の仕事を引き継ぐ. 〈作为对他们六位同志文章的～〉彼ら6名の皆さんの文章の補足とする. 〈我竟要～, 又恐有玷〉私がこれに付けましたんでは, せっかくのお作を台なしにしかねません;(《紅樓夢・76》).
〔续跌〕 xùdiē 〔動〕(経)(価格が)続落する.
〔续订〕 xùdìng ＝'续定'〔動〕①追加注文する. ②予約を継続する. 〈在附近邮局～〉近くの郵便局で予約継続をする. 〔名〕追加注文.
〔续短〕 xùduǎn 〔動〕短所を補う. 〈绝长～〉長所で短所を補う.
〔续断〕 xùduàn 〔名〕(植)ナベナ;マツムシソウ科植物の根. 中国医薬として用いる. 強壮・接骨薬. 骨折にきくので'续断'という.
〔续饭〕 xù fàn 〔連〕御飯を継ぎ足す. ＝'添饭'〈再给你～吧!〉おかわりしてください.
〔续凫〕 xùfú 〔動〕アヒルの足を継ぎ足して長くする;自然に背くたとえ.
〔续稿〕 xùgǎo 〔名〕続稿.
〔续根草〕 xùgēncǎo 〔名〕(植)ハマスゲ.
〔续购〕 xùgòu 〔動〕(商)続いて注文する. ＝'续订'
〔续姑奶奶〕 xùgū nǎinai 〔連〕(白)嫁いだ娘が亡くなって, 後妻となってきた人に対する, 里方での呼称.
〔续灌〕 xùguàn 〔名〕(農)連続灌漑.
〔续航〕 xùháng 〔名〕(空)航続. 滞空. ＝'连续航行'〈这种飞机～时间也很长〉この型の飛行機は航続時間も長い. 〔～半径〕航続半径. 〔～记录〕航続(滞空)記録. 〔～距离〕航続距離. 〔～力〕航続力. 〔～时间〕航続(滞空)時間. 〔～能力〕航続力. 航続能力. 〔動〕航続する.
〔续后〕 xùhòu (白)〔名〕その後. 以後. 〈既然胡乱且招它在家, ～又别做道理〉いいかげんに彼を家に迎えたからには, 今後また別に処置を考えよう;(元・無名氏《錯立身》戯文). 〔動〕後に続く.
〔续集〕 xùjí 〔名〕続集. 続編.
〔续假〕 xù, jià 〔動〕休暇を延長する.
〔续胶〕 xùjiāo 〔動〕(書)男が再婚する. ☞'鸾胶再续'
〔续借〕 xùjiè 〔動〕続けて借りる. 〈到期也可以～〉期限が来ても延長して借りることができます.
〔续刊〕 xùkān 〔名〕続刊.
〔续连症〕 xùliánzhèng 〔名〕(医)アクラジー.
〔续流〕 xùliú 〔名〕(物)連続流れ.
〔续麻〕 xù má 〔連〕アサをつむぐ. 〔名〕(xùmá) 詩・詞のしりとり形式. 〈顶真～急口令, 说不过来, 吃酒〉しりとりや早口言葉を言えなかったら, 酒を飲む;(《金瓶梅・60》).
〔续命〕 xù mìng 〔連〕命を延ばす. 〔～汤〕1)気付け薬;煎じたもの. 2)(抽象的な意味で)延命薬. (例)〈给他抛出了救命圈, 服下了一剂～〉彼に救命ブイを投げ, 延命薬を飲ませた;彼に延命策をとってやった.
〔续母〕 xùmǔ 〔名〕まま母.
〔续篇〕 xùpiān 〔名〕続編.
〔续聘〕 xùpìn 〔動〕引き続き任用する. 〈聘用期满, 经双方同意可以～〉任期が切れたら, 双方の承諾により, 引き続き任用することができる.
〔续亲〕 xùqīn ＝'续娶'
〔续娶〕 xùqǔ 〔動〕後妻を迎える. ＝'续弦'〈他的妻子死了三四年了罢, 没有～〉彼の妻が亡くなって3, 4年になりますが, 再婚していません;(《魯・彷・孤》). 〈刘备丧妻, 必将～〉劉備は妻を亡くした, 必ず後添いをめとるだろう;(《三國・54》).
〔续驶里程〕 xùshǐ lǐchéng 〔連〕(自動車の)行動能力.
〔续室〕 xùshì (書)＝'续弦'〈再无～之意〉後添いをもらう気はない;(《紅樓夢・3》).
〔续寿〕 xùshòu 〔動〕長寿を祈る. 〈置办礼物, 与他～〉贈り物を用意して, 彼の長寿を祈る.
〔续随子〕 xùsuízǐ 〔名〕(中薬)続随子;ホルトソウの成熟種子. 利尿・浄血薬.
〔续锁〕 xùsuǒ 〔動〕(白)(戸などを縄でしばり, さらに)錠前を継ぎ足してかける.
〔续谈〕 xùtán 〔動〕話し続ける.
〔续添〕 xùtiān 〔動〕追加する.
〔续完〕 xùwán 〔名〕続完. 続き物の終わり.
〔续弦〕 xù, xián 〔動〕後妻をめとる. ＝'继娶', '填房'〈还不到两年他就～了〉まだ2年もたたないのに彼は後妻を迎えた. 〈或有必当～者, …〉後添いをもらわなくてはならない人もあり, …;(《紅樓夢・58》). 〈须是～一个掌家娘子方好〉家のきりもりのできる女を後添いにもらわなければならない;(《初拍・16》). 〔名〕(白)後妻. 〈这一位是～, 姓徐〉この方は後妻で, 徐という姓です;(《官場・6》).
〔续香烟〕 xù xiāngyān 〔熟〕世々代々にわたり, 祖先の祭りを絶やさない; '香烟'は祭祀に用いられる香;(《兒女・22》).
〔续续〕 xùxù 〔副〕(書)ひき続いて. 休まずに. 〈低眉信手～弹〉目を伏せ手のすさびに, しきりに琴を弾く.

〔续约〕 xùyuē 〔名〕条約を結んだあとで,それを補充するために結ぶ条約;環境の変化による失効などにより.〔動〕契約が満期になり,さらに継続する.

〔续展〕 xùzhǎn 〔動〕予定の展覧期日を延長する.

〔续纸〕 xùzhǐ 印〔名〕給紙.〔～板〕紙差し板.〔～滚筒〕給紙胴.〔～装置〕給紙装置.〔動〕給紙する.

〔续置〕 xùzhì 〔動〕㊀(不動産などを)その後に買う.

〔蕒〕(藚)

xù 植 サジオモダカ.＝'泽泻'

〔聓〕

xù ＝'婿'

〔酗〕

xù 酒に酔って暴れる.

〔酗酒〕 xùjiǔ 〔動〕①酒に酔って暴れる.〈他欢喜喝一杯酒,可不同人～打架〉彼は酒が好きだが,酔っ払って人とけんかをすることはない.〈平昔～撒泼,是个凶徒〉ふだん酒を飲むと,いつも暴れてくだをまくようなあくたれだった;(《醒世·16》).〔～滋事〕酒に酔って事件を起こす.②節度なく酒を飲む.〈他注重眼前的享乐,～〉彼はただ一時の享楽を重んずるだけで,大酒を飲む.〈他为人老实、善良、不～,也不赌博〉彼は人間が正直で,善良で,深酒もせず,ばくちもしない.

〔酗讼〕 xùsòng 〔動〕㊥酒に酔って争う.

〔勖〕(勗)

xù 努める.励む.

〔勖励〕 xùlì 〔動〕㊥励む.励ます.〈汝等当勖自～〉おまえたちは自分からすすんで努め励まなくてはいけない;(《甄異傳》).

〔勖勉〕 xùmiǎn 〔動〕㊥激励する.＝'勉励'〔～有加〕〔成〕繰り返し励ます.

〔勖助〕 xùzhù 〔動〕㊥助ける.

〔淢㊁〕

xù 城の堀.城の外堀.∥㊀ yù

〔溆〕

xù 〔溆浦〕(Xùpǔ)〔名〕県名;湖南省.

〔絮〕

xù ①〔名〕ワタ.綿花の繊維.〈棉～〉同上.〈吐～〉ワタの実が熟して'棉絮'をはじき出す.②古く'丝棉'〔真綿〕の太いものを指した.③'棉絮'に似たもの.〈柳～〉柳絮.〈芦～〉アシの綿.④〔動〕㊄綿を入れる.〈～被子〉掛け布団に綿を入れる;北京.⑤〔動〕㊄食もたれを起こす;北京.〈～住食了〉腹がもたれてしまった.⑥(同じものを食べたり同じ事を何度もして)飽きる,くどい,煩わしい,満ち足りる.〈听～了〉聞いて煩わしくなった.〈这戏都听～了〉この芝居は見飽きた.〈见天吃小米饭,都吃～了〉毎日アワ御飯を食べているのですっかり飽きてしまった.⑦〔形〕㊄けちである;四川.〈她才～哟〉彼女はけちですよ.⑧〔動〕㊀くどくどと述べる.〈休～〉ぐずぐず言うな.つべこべ言うな;(《清平·楊温》).⑨〔名〕姓.

〔絮袄〕 xù'ǎo 〔名〕綿入れの上着.〔～布衣〕㊀綿入れの上着と木綿の服.

〔絮被〕 xùbèi 〔名〕㊄綿を詰めた掛け布団.

〔絮叨叨(的)〕 xùdāodāo(de) 〔形〕くどくどとしゃべるさま.口うるさいさま.

〔絮叨〕 xùdao 〔形〕話がくどい.＝'絮絮不休'㊖〈这个人特别～,一点ㄦ事要说半天〉この人は話がくどくて,ちょっとしたことをいつまでも話す.〈用不着絮絮叨叨地说〉くどくどと言うまでもない.〈絮絮叨叨的老婆子〉くどくどしいばあさん.〈絮絮叨叨地发牢骚〉くだくだと文句を言う.〔動〕くどくど話す.口うるさくしゃべる.㊖〈你此时且不～,先把方才的话必去说了〉話はあとにして,まず今の話を向こうへ行って伝えなさい;(《兒女·12》).〈两口ㄦ絮絮叨叨,不肯放手〉二人はくどくどとしゃべり,手を放そうとしなかった;(《警世·30》).

〔絮道〕 xùdao ㊄＝'絮叨';東北.〈说两遍行啦呗,还～起没完了?〉2回言えばもう十分でしょう,まだくどくど言って終わらないの.

〔絮烦〕 xùfan(又)xúfan 〔形〕(くどくて)うるさい,煩わしい.あきあきする.口うるさい.㊖〈他老说这个故事,人家都听～了〉あいつはいつもこの話をするんで,みんな聞き飽きた.〈你怎么那么～〉きみはどうしてそんなにくどいのか.〈话休～〉くどい話ははしょることにして;講釈師の常套語;(《醒世·1》).〈小子若讲话～,恐耽误顺风行舟〉私の話がくだくだしくなると,船出の好機を逸するのではありませんか;(《警世·1》).〔動〕煩わせる.めんどうをかける.〈看孩子、做饭的事,最～人〉子どもの世話や食事の準備など実にめんどうなことだ.

〔絮咶〕 xùguō ㊀＝'絮聒〔形〕〔動〕'〈被那妇人～了好几日〉その女性に何日もぶつぶつ言われ続けました;(《古今·39》).

〔絮聒〕 xùguō 〔形〕＝'絮叨'㊖〈他还说我～样〉せがれは私のことをうるさいと言いよる.〈何故这般～?〉なんでそんなにくどくどしいのか;(《西遊·67》).〈絮絮聒聒搬口〉とやかく言って問題を引き起こす;(《水滸·16》).〔動〕口うるさくしゃべる.(他人を)煩わす.㊖〈帐房已在女人面前～过多次〉会計係は女主人の前で,もう何度もくどくどと言い続けてきた;(《官場·51》).〈争奈我这虔婆～杀人,…〉いかにせん,このやり手ばばがとてもくどくて,…;(《元曲·曲江池·2》).

〔絮聒聒(的)〕 xùguōguō(de) 〔形〕㊀ぐずぐず言うさま.くどくど言うさま.〈只管～地,空有身材〉ひたすらぺちゃくちゃむだ話をして,むなしく身をもてあましている;(《董西廂·2》).

〔絮果兰因〕 xù guǒ lán yīn 〔成〕'柳絮'〔リュウジョ〕やランのえにし;悲劇に終わる因縁の愛情;'絮果'については典故不明.'兰因'は戦国の時,鄭の文公の媵妾が,夢に天使が彼女にランの花を与えたのを見て,後,文公も彼女にランの花を与えて結ばれたという故事;(《二十年·33》).

〔絮话〕 xùhuà 〔名〕くどくどときりのない話.

〔絮菊〕 xùjú 〔名〕植 ワタゲギク;キク科.

〔絮棉〕 xùmián 〔名〕ふとん綿.'棉被'〔綿入れの掛けぶとん〕,'棉衣'〔綿入れの着物〕を作るのに用いる綿花を商業上こう呼ぶ.

〔絮磨〕 xùmo 〔動〕①子どもが甘えてまつわりつく.〈别跟叔叔～〉おじさんにまとわりつくな.②親密でいつも離れない.

〔絮凝〕 xùníng 〔名〕化 フロキュレーション.絮固作用.〔～剂〕凝集剤.綿化剤.〔～胶体〕絮固コロイド.〔～粒(子)〕絮固粒子.凝集粒子.〔～体〕集合体.〔～物〕フロック.〔～效应〕㊏絮固効果.〔～作用〕綿化.

〔絮ㄦ〕 xùr 〔名〕㊄中間の利益;北京.〔吃～的〕㊀間に立って利ざやをかせぐ人.

〔絮说〕 xùshuō 〔動〕くどくどと話す.

〔絮窝〕 xù, wō 〔動〕(鳥や動物が)枯れ草や羽毛などを巣の中に敷く,巣作りする.

〔絮絮〕 xùxù 〔形〕㊥①定まらないさま.②言葉が切れないさま.くどくどしいさま.〈～地问了许多话〉次から次へと質問ぜめにした.〈～的对四婶说〉くどくどと4番目の叔母に対し言った;(《魯·彷·祝》).〈还～的谈个不住〉まだくどくどと続けてしゃべっている;(《兒女·20》).〔～不绝〕言葉がとぎれないさま.㊖〈～地叙说下去〉とぎれることなく語り続ける.〔～不休〕くどくどと話し,いつやめるともない.(話が)長く続くさま.㊖〈她～地说个没完〉彼女は長々と話し続けている.〔～答答〕＝'絮絮叨叨'(☞'絮叨')㊖〈敞了声气,～讲话〉声をはりあげてぺちゃくちゃしゃべる;(《金瓶梅·53》).

〔絮语〕 xùyǔ 〔動〕くどくどしく語る.〔名〕くどくどした話.＝'絮话'

〔絮云〕 xùyún 〔名〕綿雲.

〔絮状云〕 xùzhuàngyún 〔名〕気 ヒツジ雲.房状雲.

〔絮嘴〕 xùzuǐ ＝'絮叨'〈这事用不着你～,我自己会做〉この事はあなたにくどくど言われるまでもない,私が自分でできる.

〔婿〕(壻)

xù ①夫.〈夫～〉同上.〈妹～〉妹婿.②婿.〈女～〉同上.〈翁～〉しゅうとと娘婿.

〔滀〕

xù 〔滀仕〕(Xùshì)〔名〕ベトナムの地名.

〔蓄〕

xù ①集める.蓄える.〈养精～锐〉精力を養い鋭気を蓄える.②〔動〕(切ったり剃ったりしないで)蓄える.〈～发〉髪を蓄える.髪をのばす.〈～着八字胡〉八の字ひげを蓄えている.③心に思っている.心に秘める.〈～意〉☞語彙.④〔名〕姓.

〔蓄藏〕 xùcáng 〔動〕蓄える.

〔蓄存箱〕 xùcúnxiāng 〔名〕機 受容タンク.

〔蓄电〕 xùdiàn 〔動〕蓄電する.充電する.

〔蓄电池〕 xùdiànchí 〔名〕物 蓄電池.バッテリー.＝'电瓶'〔～机车〕機 蓄電池機関車.〔～容器〕機 電瓶.〔～外壳〕機 電槽.

〔蓄发〕 xùfà 〔動〕☞字解②.〈我们家里的习惯要到十二岁才准～〉わが家の習慣では,12歳になってからようやく髪をのばしてもよい.

〔蓄粪池〕 xùfènchí 〔名〕肥だめ.

〔蓄恨〕 xùhèn 〔名〕長く積もった恨み.

〔蓄洪〕 xùhóng 〔動〕(洪水による災害を防ぐために,河川の)排泄能力を超える水量を一定の地区に蓄える.洪水防止に貯水する.〔～量〕貯水容量.

〔蓄积〕 xùjī 〔動〕蓄積する.蓄えておく.〈水库可以～雨水〉ダムは雨水を蓄えておける.〔～价〕蓄積値.〔～量〕蓄積量.〔～物〕沖積物;化学作用のため沈殿した鉱物·岩石.〔～中毒〕医 蓄積中毒.〔～资本〕経 蓄積資本.〔～作用〕医 蓄積作用.

〔蓄力器〕 xùlìqì 〔名〕蓄圧器.緩衝装置.アキュムレーター.

〔蓄谋〕 xùmóu 〔動〕(悪事を長い間にわたって)たくらむ,謀略する.〈～不轨〉不逞をたくらむ.〈～已久〉長い間たくらんでいた.〈～迫害〉迫害しようとたくらむ.〈～反叛〉謀反を謀る.〈李贲～已久,兵马精强,士众归向〉李賁はそうした謀略をずいぶん前からもっており,兵馬は精鋭強力で,兵士たちもよく従っています;(《古今·37》).

〔蓄能器〕 xùnéngqì 〔名〕機 アキュムレーター.

〔蓄念〕 xùniàn 〔名〕㊥かねてからの考え.〔動〕長い間考えを抱いている.〔～已久〕前々から考えていた.以前から心に温めていた.

〔蓄脓〕 xùnóng 〔名〕医 蓄膿.

〔蓄汽器〕 xùqìqì 〔名〕機 蒸気溜め.蒸気アキュムレーター.

［蓄热］xùrè 動 熱を蓄える.［～炉］化 蓄熱炉.［～器］機 蓄圧器.緩衝装置.アキュムレーター.［～室］冶 蓄熱室.
［蓄锐］xùruì 動 書 ①鋭気を養う.②精鋭を養成する.［养精～］成 同上.
［蓄墒］xùshāng 動 土壌中の水を蓄える.〈储水～〉〈～保墒〉土の中の水を蓄え、土が乾かないようにする.
［蓄水］xù,shuǐ 動 貯水する.水を蓄える.〈这个水电站已经开始～〉この水力発電所はもう貯水を始めた.［名］(xùshuǐ) 貯水.［～坝］土 貯水ダム.［～保墒］土中の水分を保つことで、乾燥を防ぎ、作物の生長を助けること；'耙地''镇压''中耕'などの方法がある.［～槽］機 化 溜桝;貯水タンク.［～层］地 帯水層.［～池］貯水池.［～发电站］貯水池式発電所.［～能力］貯水能力.［～塔］貯水塔.［～用坝］貯水用ダム.［～闸］洪水堰ぜき.
［蓄头］xùtóu 方＝'噱头'；興.
［蓄、挖、截、引、提］xù, wā, jié, yǐn, tí 熟 水を蓄え、井戸を掘り、水をとめ、水を引き、水を上げる；水利の'五字方针'といわれた.
［蓄泄］xùxiè［名］書 蓄積と分散.
［蓄压器］xùyāqì ＝'蓄压机'［名］機 蓄勢器.アキュムレーター.＝'储压器'
［蓄养］xùyǎng 動 蓄え養う.じっと養っておく.〈～力量〉力を蓄え養う.力を養う.
［蓄疑］xùyí 動 書 疑いをいだく.
［蓄意］xùyì 貶［名］底意.内心.下心.［動］底意・下心を持っている.心に秘めている.心づもりをする.含むところがある.〈～改变议程〉下心をもって議事日程を変えようとする.〈～进行破坏〉破壊を行おうとたくらんでいる.〈～挑衅〉下心をもって挑発する.〈～闹事〉意識的に騒ぎ・騒動を起こす.〈～破坏社会主义制度〉意識的に社会主義制度を破壊する.〈～在人民内部制造分裂〉下心をもって人民内部を分裂させる.〈超级大国～制造了僵持局面〉超大国は含むところがあって硬直した局面を作り出した.
［蓄油罐］xùyóuguàn［名］石 オイル・タンク.
［蓄怨］xùyuàn［名］書 積怨せきえん.
［蓄志］xùzhì［名］書 以前から抱いている志や願望.宿望.宿願.［動］久しく志を抱く.

［慉］xù ①＝'蓄㊀' ②中に蓄積されて、表面には現れない.徐々に蓄える.心にうっ積する；'蓄'に通じる.

［嗑］xù ①［嗑嗤］(xùchi)［動］低い声で泣きじゃくる.②［嗑嗑暇暇］(xùxuxiáxiá)［形］口 しくしく泣くさま.〈哀哀怨怨不敢放声哭，只管～地〉悲しみ嘆いて声を上げて泣くこともできず、ひたすらしくしく(声を押さえて)泣いている；(《董西厢・7》).

［煦］xù ①暖かい.書〈春风和～〉春風がのどかで暖かい.②ちょっとあぶる.〈～火〉同上.注 この場合、北京音では xūhuo.〈这个馒头不太凉，在火上稍微～火～火就行了〉この'馒头'はそれほど冷たくなっていないから、火でちょっとあぶればよろしい.
［煦伏］xùfú 動 (メンドリが)卵をあたためる.
［煦暖］xùnuǎn［形］書 暖かい.〈～的春风〉暖かい春風.
［煦仁］xùrén［名］書 小仁小義.［～孑义］［成］小さな仁、小さな義；(《韓愈・原道》).
［煦煦］xùxù［名］書 小さな恵み.［形］①暖かなさま.〈～的阳光〉暖かな陽光.②書 和やかなさま.仲むつまじく楽しいさま.
［煦阳］xùyáng［名］書 暖かな日ざし.〈走出大门，～扑面照来〉表門を出ると、暖かな日ざしが頭を照らした.
［煦妪］xùyù 動 書 やさしく赤ん坊をあやす.
［煦育万物］xù yù wàn wù［成］熱作用により万物をはぐくむ.

［鲐］(鱮) xù 魚 ハクレン.シタメ.〈～鱼〉(·yú) 同上.＝'鲢鱼'(☞'鲢')

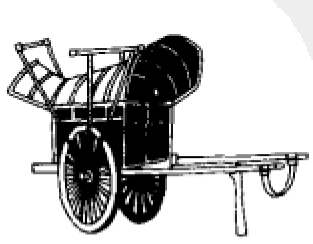
［鱮］xù 魚 イサキ.

［蓿］xù［蓿草］(xùcǎo)［名］植 ムラサキウマゴヤシ.モクシュク.＝'紫苜蓿'

［獝］xù (鳥獣が)驚き走る,驚き飛び立つ.

XUAN ㄒㄩㄢ

［轩］xuān ①高い.高く上がる.〈～然大波〉大きく高い波.喩 大事件.大きな騒ぎ.大きな論争.大きなもめごと.②昔のほろ囲いのついた車の一種.③窓のある長い廊下あるいは小さい部屋；よく書斎の名や'茶馆'・料理店の屋号に使われた.〈结三间临水之～〉三間の水に臨める軒を結ぶ；(《紅樓夢・11》).④窓.戸.⑤［名］姓.



轩

［轩昂］xuān'áng［形］書 意気が上がっている.元気いっぱいで気概にあふれている.態度・立ち居振る舞いがひときわ優れている.〈男男女女，穿得很漂亮，态度也很～〉男も女も美しい衣服を着て、態度もりっぱであった.〈方头说着，便～地出了门〉方頭は話しながら元気いっぱいで門を出ていった；(《魯・彷・長》).〈他的人品～，为人忠厚，武艺超群，…〉彼の人品は気概にあふれ、人となりは忠誠で、武芸も人並み優れており、…；(《三俠・49》).〈人物～，衣冠济楚〉人物が秀で、衣冠が整っている；(《醒世・7》).［气宇～］［成］気魄きはくがあふれている.
［轩裳］xuāncháng［名］書 貴人の乗る車と華美な衣装.〈从夫之贵，以盛～〉夫の出世に従って、栄華をきわめる；(《虬髯》).
［轩敞］xuānchǎng［形］書 広々として明るい.
［轩车］xuānchē［名］書 ①大夫が乗る車.②城郭を攻撃するのに用いる車.
［轩纥剌］xuāngēlà ＝'轩趷刺'［形］白 体が大きく、力が強いさま.
［轩豁］xuānhuò［形］①書 眺望が広くひろがっている.＝'轩敞' ②白 声望がある.名声や勢威が際立っている.＝'烜赫'
［轩驾］xuānjià 書［動］天子が遊幸する.［名］天子の用いる車.
［轩槛］xuānjiàn［名］書 大広間の廊下の欄干.
［轩颈］xuānjǐng［名］書 長い首.〈此鹰～瞪目，无搏噬之志〉このタカは首を伸ばし目を大きく見開いたが、獲物をつかまえようという気持ちはなかった；(《幽明錄》).
［轩举］xuānjǔ［形］書 高く上がるようす.高らかなようす.
［轩峻］xuānjùn［形］書 ゆったりして大きい.〈果见正房厢庑游廊，悉皆小巧别致，不似方才那边～壮丽〉果たして母屋の廊下が見えたが、そこはこざっぱりとして趣があるが、さきほどのゆったりとした豪華さには及ばなかった；(《紅樓夢・3》).
［轩朗］xuānlǎng［形］書 ①高くて明るい.〈屋宇～〉家が大きくて輝いている.②明朗なさま.からっとして、さわやかなさま.〈风神～〉性格・人がらが朗らかである.
［轩眉］xuānméi［動］書 まゆをあげる；得意なさま.〈～怒目〉まゆをあげ目を怒らす.
［轩冕］xuānmiǎn［名］書 高官.貴人.
［轩辟］xuānpì［形］書 (性格が)明朗である.度量が大きい.
［轩轾戏］xuānqīngxì［名］体 シーソー.
［轩然］xuānrán［形］書 ①笑うさま.〈～仰笑〉大声で笑う.②高く上がるさま.［～大波］［成］☞［字解］①；(唐・韓愈《岳陽樓別竇司直》詩).例〈为个芝麻大的小事闹一场～〉こんなゴマほどの小さいことで大事件のような騒ぎをしている.
［轩秀］xuānxiù［形］背が高くて美しい.〈姿质～〉スタイルがすらりとして美しい.
［轩轩］xuānxuān［形］書 高いさま.群を抜いているさま.［～霞举］特に秀でた人物.［～自得］自得しているようす；(《唐書・孔戣傳》).
［轩掖］xuānyè［名］書 宮城.
［轩逸］xuānyì［形］書 高く優れている.〈圣貌～，章龙姿凤〉帝の容儀は高く優れ、竜や鳳凰ほうおうのようなお姿でいらっしゃいます；(《迷樓》).
［轩辕］Xuānyuán［名］①黄帝.②複姓.
［轩轾］xuānzhì［名］書 車の前高後低を'轩'、前低後高を'轾'といい、高低・優劣のたとえ.［～不分］［成］優劣がつけられない.
［轩翥］xuānzhù［動］書 羽ばたき、高く飛び立つ.〈甍标作金凤皇，～若飞状〉屋根むねの末端に作った金の鳳凰は、羽ばたき、高く舞い上がる姿をしている；(《漢武故事》).

［宣］(△亘) xuān ①［動］白 発表する.公に言う.はっきり言う.〈～誓〉宣誓する.誓う.〈心照不～〉互いにわかっているので言い立てることをしない.〈才～过总不许带出闺阁字样来，…〉さっき申し渡しましたとおり、女っぽい文句を遣うのはいっさい許しませんから、…；(《紅樓夢・38》).②水はけをよくする.はけ口を作る.〈～泄〉☞［語彙］.③安徽あんき省の'宣城'、雲南省の'宣威'を指す.④'宣纸'［画仙紙］を指す.☞［語彙］.〈玉版～〉玉版箋ぎょくばんせん；白くて固い上質の画仙紙.⑤＝'暄②' ⑥尽くす.〈～力〉(人のために)力を尽くす.⑦［動］方 つつき破る.あばく；北京.〈把里ㄦ(谜底)给～了〉謎なぞが解き明かされた.〈～了他的老底了〉素性を暴かれた.⑧［動］白 (皇帝が大臣を)召喚する,呼び出す.〈～宋江等面君朝见〉宋江らを呼んで謁見させる；(《水滸・110》).〈只消得～这个人来教他修整〉ただその者をお召しになり、彼になおさせればすむことだ；(《京本・10》).⑨［名］姓.∥'亘'又 gèn
［宣笔］xuānbǐ［名］安徽省の宣城で産する筆；よい筆で知られている.
［宣播］xuānbō［動］書 ①(布告などを)公布する.②(名前などが)広がる.〈威名～〉威名が広がる.
［宣布］xuānbù［動］宣布する.公表する.宣言する.公に明らかにする.布告する.〈～开战〉宣戦を布告する.〈～开业〉開店を披露する.〈～开会〉開会を宣する.〈～戒严〉戒厳令を布告する.〈～了工作日程〉仕事の日程を公表した.〈向国内外～独立〉内外に独立を宣言する.〈向全世界～了中国的严正立场〉世界に中国の厳正な立場を明らかにした.〈～总辞职〉総辞職を発表する.〈被～开除〉退学・解職を申し渡される.〈据今天～，他将从十日起开始做三周的旅行〉今日公表したところによると、彼は10日から、3週間の旅行を始め

るということだ.〈他们不等程仁～散会，就稀稀拉拉的往外走〉彼らは程仁が閉会を宣言しないうちにばらばらと外へ出ていった.〈根据劳工部～的数字，正式登记的失业者已达一百二十万人〉労働省の公表した数字によると、正式に登録した失業者はすでに120万人に達している.

〔宣称〕xuānchēng〔動〕(貶)宣伝する.公言する.発表する. ＝'声称'〈不顾羞耻地～〉恥知らずにも公言する.〈～这个话剧的问世是时代的命令〉この新劇を世に問うのは時代の命令であるとぬけぬけと言う.

〔宣敕〕xuānchì〔動〕(書)訓令を発する.命令を発する.

〔宣传〕xuānchuán〔動〕宣伝する.人々の間に広める.社会に広める.〈～民主主义〉民主主義を広める.〈～计划生育的好处〉計画出産のよい点を伝え広める.〈～生育节制的实验法〉産児制限の実験法を宣伝する.〈有些人故意败坏我的名誉，把我～得人不人鬼不鬼〉ある人たちは故意に私の名誉を傷つけ、私を人でなしのように言いふらした.〔名〕宣伝；〔做～〕.〈搞好～〉宣伝をりっぱに行う.〔～报导活动〕宣伝広報活動.〔～部〕広報部.広報局.〔～部长〕宣伝部長.〔～参谋〕(軍)広報幕僚. ＝'报导参谋'〔～车〕宣伝カー.〔～弹〕(-dàn)(軍)宣伝用のビラなどをまく砲弾、または爆弾.宣伝弾.〔～队〕宣伝隊.〔～鼓动〕宣伝・扇動.〔～画〕スローガンなどを書いた宣伝用のビラ.ポスター. ＝'招贴画'〔～活动〕宣伝活動.ＰＲ活動.〔～机器〕宣伝機関・マスコミをいう.〔～口号〕宣伝のためのスローガン.キャッチフレーズ.〔～媒介〕マス・メディア.〔～品〕宣伝用の品物.おもに印刷物.〔～气球〕宣伝気球.〔～网〕宣伝網.〔～员〕宣伝員.〔～站〕アジト.〔～战〕宣伝戦.〔～周〕宣伝週間.

〔宣导〕xuāndǎo〔動〕(書)①水路をつける.②大衆を導く.宣伝指導する.〈但笔者注意到了节育～的范围并未包括军眷属〉しかし筆者は産児制限の宣伝指導のわくに目を向けたが、そこには別に軍の家族は含んでいない.

〔宣德炉〕xuāndélú〔名〕明代宣徳年間製の銅の香炉；上等のものとされる.

〔宣地〕xuān，dì〔動〕田畑の土をやわらかくする.

〔宣读〕xuāndú〔動〕(法令・声明などを)読み上げる.(集会の席で)読み上げる.〈把小纸片接过去，预备当众～〉小さな紙切れを受け取って皆の前で読み上げる用意をした.〈～疏文〉(神仙に)ささげる文を朗誦する；(《醒世・13》).

〔宣发〕xuānfā〔動〕(中医)上あるいは外に向けて発散する.☞'肺主宣发'

〔宣发〕xuānfà〔名〕(書)白毛まじりの髪.

〔宣分〕xuānfen〔形〕ふんわりしている.軟らかい.〈这个馒头蒸得真～〉この'馒头'はほんとうにふんわりと蒸してある. ＝'暄翻'

〔宣父〕xuānfǔ〔名〕(書)孔子の尊称；唐代貞観11年、皇帝の命令で孔子を'宣父'と尊称する.《唐書・礼楽志》に見える.

〔宣抚大使〕xuānfǔ dàshǐ〔連〕宋代に兵を率いて征討に行く大臣をいう；常設の官ではなく、事変が起こるごとに設け、事件が終結すると元の官に戻した.

〔宣付〕xuānfù〔動〕(書)帝王の命令を公表する.君命を申しつける.

〔宣告〕xuāngào〔動〕宣告する.宣言する. ＝'宣布'〈～了独立〉独立を宣言した.〈～成立〉成立を宣言する.〈～结束〉終わりを告げる.〈～判决〉判決を下す.〈～结婚〉結婚を披露する.〈～无罪〉無罪を言い渡す.〈就只好～散会了〉散会を宣言するしかなくなった.〈曹节在后窃视，悉～左右〉曹節はあとでひそかに読み、左右のものに細大もらさず伝え広めた；(《三國・1》).〔～失败〕(体)カウントアウト；ボクシング.〔～员〕(体)通告員.

〔宣和〕xuānhé〔動〕(白)大勢の人が唱えて和する.唱和する.

〔宣化〕xuānhuà〔動〕①(書)徳化を宣布する.徳のある政治を行う.〈～以济俗〉徳化を宣布して社会民衆を救う.〈代天～〉天に代わって徳のある政治を行う；(《兒女・40》).②人民に伝える.

〔宣剂〕xuānjì〔名〕(中医)気のふさぐ病を治療する薬剤；ショウガ、ミカンの皮など.

〔宣绩〕xuānjì〔動〕(書)力を尽くして成績をあげる.

〔宣讲〕xuānjiǎng〔動〕(大衆に)説き聞かす，宣伝解説する.人々の前で読み上げ説明する.(中央文件などを)読み上げ講義する.〈跟着外国的宣教师去传道，去～〉外国の宣教師について伝道し説き聞かせにいく.

〔宣教〕xuānjiào〔動〕宣伝教育する.〔名〕宣伝教育.〔～干事〕宣伝教育担当者.〔～工作〕宣伝教育活動.〔～会议〕宣伝教育会議.〔～委员〕宣伝教育委員.

〔宣教师〕xuānjiàoshī〔名〕宣教師.

〔宣卷〕xuānjuàn〔動〕(白)仏教の事柄を述べる.経を講じる；後に民間芸能となる.

〔宣科〕xuānkē〔動〕(白)声を出して読む.

〔宣劳〕xuānláo〔動〕(書)①慰労する.②人のために熱心に務める.力を尽くして事に当たる.〈为国～〉国のために尽力する.

〔宣力〕xuānlì〔動〕(書)☞〔字解〕⑥.

〔宣连〕Xuānlián〔名〕(植)安徽省宣城県に産出するオウレン；中国医薬にも用いる.

〔宣令〕xuānlìng〔動〕(書)君令・命令を申し伝える. ＝'宣付'

〔宣流〕xuānliú〔動〕(宗)あまねく正法を流布する；仏教語.

〔宣露〕xuānlù〔動〕(書)露見する.暴露する.伝播する.もらす.〈事机～〉重要事項が暴露された.〈欲尽诛之，事必～，吾料其必败也〉これをことごとく誅せんとするならば、事は必ず露見し、必ずや失敗すると考えます；(《三國・3》).

〔宣麻〕xuānmá〔名〕(書)天子の勅令.詔書を下すこと；皇帝の勅は白麻布に記してこれを宣布したことによる.〈已定明年正月二十日～〉明年の正月20日に任命が行われることが決まりました；(《紅樓夢・95》).〈正～时分，有唐介做着谏官〉ちょうど勅令が出たとき唐介が諫官を務めておりました；(《宣和》).

〔宣明〕xuānmíng〔動〕(書)明白に宣告する.はっきり告げる.

〔宣明王〕xuānmíngwáng〔名〕火の神をいう.

〔宣命〕xuānmìng〔動〕(書)命令を伝達する.

〔宣募〕xuānmù〔動〕(書)公にひろく募集する.

〔宣尼〕Xuānní〔名〕孔子の尊称.

〔宣牌〕xuānpái〔名〕(白)姓名・職位・階級を記入したもの；身分証明書.

〔宣判〕xuānpàn〔動〕(法)判決を言いわたす.判決を下す.〈大概要等法庭～的时候〉おそらく法廷が判決を言いわたすときを待たねばならない.〈犯人听了～，把手指屈起来数一下说〉犯人は判決を聞くと、指を折って数えて言った.

〔宣请〕xuānqǐng〔動〕(書)皇帝の勅命をもって招聘する.

〔宣取〕xuānqǔ〔動〕(白)召喚するために(命令などを)出す.〈勅下郡王府，～碾玉匠崔宁〉郡王府に勅諚が下り、碾玉匠の崔寧をお召し出しになった；(《京本・10》).

〔宣劝〕xuānquàn〔動〕(白)酒間をとりもつ.

〔宣嚷〕xuānrǎng〔動〕大声で言いふらす.〈你别给～去〉おまえさん、言いふらしてはなりませんよ.

〔宣赦〕xuānshè〔動〕(書)赦免の旨を宣告する.

〔宣圣〕xuānshèng〔名〕孔子のこと；'宣'は諡号.

〔宣石〕xuānshí〔名〕盆栽に用いる吸水性のある小石.〈里面攒三聚五栽着一盆单瓣水仙，点着～〉なかには単弁の水仙が三つ四つと植えてあり、ところどころ'宣石'があしらってあった；(《紅樓夢・52》).

〔宣示〕xuānshì〔動〕公示する.公表する.布告する.布告し大衆に知らせる.〈又将灵碑及'灵鸟'～州中百姓，使知天意〉さらに靈碑と「靈鳥」を州の人民に示して天意であることを知らしめた；(《古今・21》).

〔宣室〕xuānshì〔名〕(書)(宮殿の)大きな部屋.

〔宣誓〕xuān，shì〔動〕☞〔字解〕①.〈举手～〉手を挙げて宣誓する.〈～忠于国王〉国王に忠誠を宣誓する.〈他宣完了誓，就坐下了〉彼は宣誓が終わると腰を下ろした.〈一定要为祖国的独立奋斗到底，你也宣过誓〉必ずや祖国の独立のために最後まで奮闘すると、きみも誓いをたてたことがある.〈在心里～要爱那个婴儿，要为婴儿牺牲一切〉心の中でその赤ん坊を愛し、赤ん坊のために一切を犠牲にすると宣誓した.〔～款项〕(経)宣誓約款.〔～书〕(法)宣誓供述書.

〔宣疏〕xuānshū〔動〕(書)祈りの言葉を読み上げる. ＝'宣读疏文'〈众人叩头～已毕，将真人闭于殿门之内，随将封锁〉衆は叩頭して祈願の文句を読み上げ、真人を神殿の中に入れるとすぐに封をした；(《古今・13》).

〔宣说〕xuānshuō〔動〕(宗)教法を述べ説く；仏教語.

〔宣索〕xuānsuǒ〔動〕(書)聖旨を利用して、地方から金品を取る.

〔宣坛〕xuāntán〔名〕僧侶や道士が法事をするために設けた壇.〈对面高起着～，…〉向かい側には法事の壇を高くしつらえ、…；(《紅樓夢・13》).

〔宣腾腾(的)〕xuānténgténg(de)〔形〕ふかふかしたさま. ＝'宣分'〈～肉包子〉ふかふかした肉まんじゅう.

〔宣腾〕xuānteng (方)〔形〕(ふかふかと)軟らかい.弾力性がある；蒸した'馒头'などが. ＝'暄腾'，'宣分'；〔北京〕、〔東北〕.(畳)〈宣宣腾腾的大馒头〉ふんわりとした大きな'馒头'.〔動〕①(きっちりと詰まっている、あるいは固まっているものを)ふかふかにする，軟らかにする.②四方に伝わる.〈这事可～开了〉このことはもう広く知れわたっている.

〔宣头〕xuāntóu〔名〕(白)皇帝の諭旨や詔勅.〈虽自官家明有～，不得隐藏师僧〉皇帝が公然と宣旨を下されましても、和尚様をおかくまいするわけにはまいりません；(《變文・廬山》).

〔宣吐〕xuāntǔ〔動〕(書)発言する.〈甚善～〉話すのがたいへんうまい.

〔宣土地儿〕xuāntǔdìr〔名〕地面の表土がふかふかしている畑.

〔宣土儿〕xuāntǔr〔名〕ふかふかした土.固まっていない土.

〔宣土窝儿〕xuāntǔwōr〔名〕地面の土の軟らかくへこんだ所.

〔宣腿〕xuāntuǐ〔名〕雲南省宣威産のハム；'宣威火腿'ともいう.

〔宣威〕xuānwēi〔動〕(書)威力をみせる.

〔宣委〕xuānwěi〔名〕(略)宣伝委員. ＝'宣传委员'

〔宣慰〕xuānwèi〔動〕(書)落ち着かせて慰める.

〔宣藓〕xuānxiǎn〔名〕(書)コケの別名.

〔宣泄〕xuānxiè〔動〕①(たまっている水を)排出する.〈～污水〉汚水を排水する.〈低洼地区由于雨水无法～，往往造成内涝〉くぼ地は雨水がたまってしまって水はけが悪いので、作物が水浸しになりがちだ.②(心のうっ積を)晴らす，発散する，吐き出す.〈～怒气〉怒り

を晴らす. 〈他要～胸中的郁闷〉彼は胸の内のやりきれなさを吐き出したかった. 〈他身体魁伟, 亮晶晶的眼有的是～不出的热情〉体つきはいかめしく、明るく光っている目には何ともいえない情熱がひそんでいる. ③(秘密などを)もらす. 〈～机密〉機密をもらす. 〈然神道幽密, 不可～〉しかし神の道は霊妙で奥深いものだから、言いふらしてはいけない; (《甄異傳》).

[宣叙调] xuānxùdiào [名] (音) 叙唱. レシタティーボ.

[宣言] xuānyán [動] ①(国家・政党などが重大問題で意見を)公表する. 宣言する. ②(書) 揚言する. [名] (国家・政党あるいは団体の)宣言. 〈他被推举出来起草～〉彼は推されて宣言を起草することになった. [独立～]独立宣言. [联合～]共同宣言.

[宣扬] xuānyáng [動] (肯定的なものを)宣揚する, 広める. (否定的なものについて)宣伝する, 吹聴する. 〈这件事可别给～出去〉このことを世間に吹聴されては困る. 〈不能隐瞒人的坏处, 而要～人的好处〉人の悪いところは隠すことはできないし、人のよいところは公にしなければいけない. 〈进行～〉宣揚する. 〈～成就〉成果を宣伝し広く知らせる. 〈～好人好事〉善人や善行を宣伝し知らせる. 〈大肆～〉臆面もなく宣伝する. 〈～这个反革命政治纲领〉この反革命的政治綱領を持ち上げる. 〈菩萨前者对众言大圣归善, 甚是～〉菩薩はむかし大聖(悟空)は善に帰したとみんなにえらく宣揚されました; (《西遊・17》).

[宣窑] xuānyáo [名] 明の宣徳年間に宮廷用の窯で焼いた陶器.

[宣淫] xuānyín [動] (書) 公然とわいせつな行為をする.

[宣猷] xuānyóu = '宣犹' [動] (書) 広く大衆の意見を徴する.

[宣于] Xuānyú [名] 複姓.

[宣赞] xuānzàn (書) [動] 賛助する. [名] 官吏の子弟の尊称; 元来は官名.

[宣战] xuānzhàn [動] ① 宣戦する. 〈小坡永远不跟这样的小鬼ㄦ～〉小坡はけっしてこうしたずるい子たちには宣戦布告をしようとはしなかった. ②(大規模な困難な)自然改造や生産に取り組み始める. [名] (軍) 宣戦; 日語. [～书]宣戦布告書.

[宣召] xuānzhào [動] (書) 天子が臣下を召見する. 皇帝が呼び出す. 召喚する.

[宣诏] xuānzhào [動] (書) 皇帝の命令を伝える.

[宣哲] xuānzhé [形] (書) 賢明であり、また長期的視野をもっている.

[宣旨] xuānzhǐ [動] (書) 皇帝の命令を伝える. 皇帝の意旨を伝える.

[宣纸] xuānzhǐ [名] 宣州府(安徽省宣城・涇県産)の画仙紙; 檀の樹皮とわらで作る. 紙質が密で軟らかで変色しない. 唐代以来、書家や画家が珍重する. '湖笔' '端砚' '徽墨' とともに'文房四宝'の一つ. 〈月亮把天井里翠竹和珠兰的影子映在糊着白色～的雕花格子窗上〉月明かりで中庭のミドリタケとチャランの影が白い画仙紙を張り付けた模様の彫ってある格子窓に映し出されていた.

[谊]

xuān [谊头] (xuāntóu) [名] (方) ぺてん. トリック. わな.

[铝]

xuān ① 鉢型で環状の取っ手のある小さな鍋. = '铜铫' ② 玉の鳴る音.

[揎]

xuān ① [動] そでをまくり上げ腕を出す. 〈～拳捋袖〉☞ 語彙. 〈～了袖, 扒开细砂〉そでをまくって砂をかきのける; (《魯・吶・白》). ② [動] (方) 手で押す; 四川. 〈～开大门〉表門を押し開ける. 〈～在一边〉傍らに押しやる. 〈龟ㄦ东西, ～个啥?〉この野郎、何しやがる. ③ [動] (方) たたく. 殴る; 多くびんたを張ること; 閩. ④ [動] (方) ふさぐ. 詰め込む; 多く食べることをいう; 閩. 〈放开肚皮～猪肉〉腹いっぱいにブタ肉を詰め込む. ⑤ [動] (方) 追い払う; 閩. 〈侬再瞎三话四, 我～侬出去〉おまえがこれ以上でたらめを言ったら、おれはおまえを追い出すぞ. ⑥ [動] (白) (カーテンなどを)かかげる, あげる. 〈其夫进了门, ～起帐子, 喊道〉その夫、家に入りベッドのとばりをあげ、叫びます; (《二拍・14》).

[揎肚ㄦ] xuāndùr [動] 空腹をごまかす. 腹いっぱいになった気になる.

[揎杠] xuāngàng [動] ① ゆする. たかる. = '敲竹杠' ② 誇張する. 大言する. 聞こえよがしに言う. ③ (方) 人を自分の意図するところに引きこむ. 口車にのせる.

[揎拳] xuān, quán [動] (白) そでをまくりこぶしをふり上げる. 〈力士何故揎起拳?〉力士はどうしてこぶしをふり上げるのか; (《二拍・22》). [～掳袖] [成] = '揎拳捋袖' 例〈湘云笑着, ～的伸手掣了一根出来〉湘雲は笑いながら、腕まくりをして手を伸ばし一本抜き出しました; (《紅樓夢・63》). [～捋袖] [～裸袖] [成] 腕まくりをする; 勢いこんで事に当たろうとするたとえ.

[揎袖] xuān, xiù [動] そでをまくる. 〈忽然～而起, 抢那只巨觥在手, …〉突然そでをまくって立ちあがり、その大きな杯を奪うと、…; (《古今・40》). [～攘臂] = '揎拳攘臂'

[萱] (藼、蕿、蘐、蕿)

xuān ① [萱草] (xuāncǎo) [名] (植) カンゾウ. ヤブカンゾウ. ワスレグサ. ② [萱堂] (xuāntáng) [名] (書) 母親の居室. (敬) 自分の母を指していう.

[萱草] xuāncǎo [名] ☞ 字解 ①. [～忘忧] [成] 母親に心配をかけない.

[萱椿] xuānchūn [名] (書) 父母.

[萱亲衰迈] xuānqīn shuāimài [連] 母が年をとり体が弱る; (《紅樓夢・87》).

[萱室] xuānshì [名] (書) 母に対する尊称. 〈莲花方灿舌, ～又传呼〉話に引きこまれていると、母がまた呼び出した; (《二十年・23》).

[萱堂] xuāntáng [名] ☞ 字解 ②.

[喧] (諠)

xuān [形] (方) かしましい. にぎやかである. 〈锣鼓～天〉どらや太鼓の音がとどろく. 〈'干梆戏' 唱得多么～!〉'干梆戏' は歌い方がなんとにぎやかなことか.

[喧宾夺主] xuān bīn duó zhǔ [成] やかましい客の声が主人の声をおさえてしまう; 客が主人のように振る舞う. 外来のものや二次的なものが、もとのものや主要なものの地位を奪ってしまうたとえ. 主客を転倒する. ひさしを貸して母屋を取られる. 〈那个戏的最大的缺点是～〉あの芝居の最大の欠点は主客転倒していることだ. 〈这黄角树每每爱寄生在别的大树上, 因为发育的迅速, 不两年便要闹到～的地位, 把那原有的大木形成为自己身上的寄生树一样〉この黄角樹という木はいつもほかの大樹に寄生するのを好み、その発育の迅速なるをもって2年もたたないうちに地位が主客転倒してしまい、もとの大木をまるで自分に寄生している木のように変えてしまう.

[喧吵] xuānchǎo [動] ① やかましく口論する. ② 騒がしくわめきたてる. 〈整个夜晚, ～着〉一晩じゅう、騒がしくわめきたてている.

[喧传] xuānchuán [動] 喧伝する. はでにうわさする. 〈说他要回来的消息～了一阵, 但不久又沉寂了〉彼が帰って来るということがひとしきりはでにうわさされたが、まもなく口にされなくなった.

[喧动] xuāndòng [動] 大声をあげ騒ぐ. 〈诸人皆～不坐〉だれもがみな騒ぎたて、じっと腰をおろしていなかった; (《世說新語・雅量》).

[喧沸] xuānfèi [動] (書) ① 大声で騒ぐ. ② 大きな音がする.

[喧诟] xuāngòu [動] (書) 大声でののしる. 〈两人遂相～〉二人はそこで大声でののしり合った.

[喧聒] xuānguō [形] (書) 騒々しい. がやがやとうるさい. 〈谁听你语话～〉だれがおまえのうるさい話をきこうか; (《元曲・魯齋郎・4》).

[喧赫] xuānhè [形] (書) 声が大きくしかもはっきりしている. 〈有时巨龙似的列车, ～地叫嚣了一阵〉時には巨大な竜のような列車が、大きな音をひとしきりたてたりする.

[喧哄] xuānhòng (白) [形] やかましい. にぎやかである. 〈只见河岸上有人～说道〉ふと見ると、川のほとりである人が大声でわめきちらしていた; (《警世・33》). [動] 騒ぎたてる. 〈官员人等～, 都说伺候新制置到任〉役人や人々は大騒ぎをし、みな新しい制置が着任するのをお待ちしていると言った; (《古今・11》).

[喧呼] xuānhū [動] (書) やかましく呼ぶ. がやがや叫ぶ. 〈～闻点兵〉がやがや叫びながら兵士を点呼している; (杜甫《新安吏》詩).

[喧哗] xuānhuá [形] 声が大きく騒がしい. 喧噪にわたる. 〈门外一阵～〉門の外はひとしきり騒々しかった. 〈假山外面接着起了一阵～〉すると築山の向こう側がひとしきりがやがやとうるさくなった. 〈虽然处在城的中央, 一点也不觉得城市的～〉場所は街の真ん中にあったが、少しも街の騒がしさは感じなかった. 〈大众～嘈杂, 争着问上海、南京的风景〉みんなは騒がしく、上海や南京のようすを争って尋ねた; (《二十年・19》). 〈市井～〉街はにぎやかだ; (《水滸・36》). [笑语～]笑い声が大きく騒がしい. [请勿～!] [禁止～!]喧騒にわたるな. 静粛にせよ.

[喧豗] xuānhuī [形] (書) 喧噪である. 〈飞湍瀑流争～〉飛ぶように流れる水音、急転直下の滝の音など、争うごとくやかましい; (李白《蜀道難》詩).

[喧叫] xuānjiào [動] かまびすしく鳴く. 〈夏天森林里的群鸟～〉夏には森の鳥たちがやかましく鳴く.

[喧鸣] xuānmíng [動] (書) (鳥が)大きな声で鳴く. 〈百鸟～〉いろんな鳥がさえずっている.

[喧哓] xuānnáo [動] (書) 大声で騒ぐ. 〈酒醉～〉酒に酔って大声で騒ぐ.

[喧闹] xuānnào [形] 喧噪である. やかましい. 騒がしくにぎわう. = '喧哗热闹' 〈接着来的不是宁静, 却是一阵～〉続いてきたものは静寂ではなく、ひとしきりの喧噪であった. 〈隔壁灵堂的～声, 也实在太厉害〉隣の霊室の騒がしい声も実際すごかった. [動] 騒がしくする. 騒々しくさわぐ.

[喧嚷] xuānrǎng [動] 声をあげて騒ぎたてる. やかましく大声で叫ぶ. (かなりの数の人が)大声で叫ぶ. 〈外头是什么人～?〉外でだれが大声をあげ騒いでいるのか. 〈平常本是荒凉的古庙, 立地变为～的市场〉ふだんは荒れはてた古いやしろが、たちまち騒がしい市に変わってしまった. 〈局外面起了一阵～〉局の外にしばし騒々しい叫びが起こった; (《魯・故・理》). 〈～哭泣〉声をあげて泣きわめく; (《醒世・20》). 〈放谁在厅上～?〉かってに大広間でやかましくわめいているのはだれだ; (《古今・40》). [～声]わめき声. [人声～]人声が騒がしい. 声高で騒がしい.

[喧扰] xuānrǎo [動] 騒がす. 乱す. 声高に騒ぎたてる. = '喧嚷扰乱' 〈会议在～中草草收场了〉会議は騒ぎの中で慌ただしく閉会した. 〈她完全沉入了杂乱矛盾的思想里, 忘记十字街头的～了〉彼女は完全にとりとめのない矛盾した考えの中にのめりこみ、十字路での騒乱を忘れてしまった.

[喧声] xuānshēng [名] やかましい声.
[喧腾] xuānténg [形] (方) わきかえるように騒がしい. 騒々しい; [東北].
[喧天] xuāntiān [形] 音・声が辺り一面に響く. 天をふるわすほどかまびすしい. 声が非常に大きい; 非常にやかましいさま. 〈锣声～〉どらの音が辺り一面に響きわたる. 〈喊声震地, 鼓角～, 将关公困在垓心〉叫び声は地をふるわし, 太鼓や角笛の音が天をゆるがし, 関公はその真ん中に取り囲まれてしまった; (《三國・76》).
[喧阗] xuāntián [形] (書) にぎやかに込み合っている. 雑踏している. 〈不过是～热闹非常而已〉とにかくごった返してにぎやかなことは非常なものでした; (《紅樓夢・16》). 〈所以门前热闹, 家里～, 王侯贵客, 无一日没有在座上的〉というわけで, 門前市をなすありさまで, 王侯・貴客が来ない日は一日もありません; (《二拍・33》). 〈只见人烟辏集, 语话～, 甚是热闹〉ふと見ると人家が建ち並び, 話し声もがやがやと, とてもにぎやかであった; (《醒世・18》). 〈遂设宴于金銮殿, 宫商迭奏, 琴瑟～〉そこで金鑾殿に宴席を設け, 音楽を奏で, 琴の音がにぎやかであった; (《警世・9》). [车马～]車馬が込み合っている. [名]騒がしい声; '阗'は大きな声.
[喧嚣] xuānxiāo [形] (書) 騒々しい. やかましい. がやがやとうるさい. 声が大きくかまびすしい. 〈～的车马声〉騒々しい車馬の通る音. 〈市场～〉市場がざわついている. 〈四处～〉あたりが騒然としている. 〈那时的～真是有点样子了〉あの時の騒ぎはまったく大したものだった. 〈的确在这里没有都市里的～, …〉確かにここには都市の騒々しさはなく, …. 〈那是超过了那满场震耳～的一声喊〉それは満場の耳を聾するばかりのあたりの喧噪をしのぐ叫び声だ. [～不已] [成]騒がしさがやむことなく続く. ひきもきらず騒ぎたてる. [～声]ごうごうたる声. (例)〈遭到一片～的谴责〉ごうごうたる非難をあびる. [動]やかましく騒ぎたてる. わめきたてる. 騒然とする. ='叫嚣', '喧嚷' [～一时]一時騒ぎたてる. 一時騒然とする. [～鼓噪]うるさく騒ぎたてる. 大声でわめきたてる.
[喧笑] xuānxiào [動] やかましく笑う. 騒々しく笑う. 〈室内传来阵阵～声〉部屋の中からときおり騒々しい笑い声が聞こえて来た.
[喧啸] xuānxiào [動] (書) ①(人が)大声で叫ぶ. ②(物が)大きな音をたてる. 〈～的涛声〉荒れ狂う波の音.
[喧喧] xuānxuān [形] (書) やかましいさま. にぎやかに鳴りひびく形容. 〈～行人起〉にぎやかに出征兵士は行動を開始する; (王維《從軍行》詩).
[喧音] xuānyīn [名] やかましい音. 〈会场七十多人的喁喁小语, 顷刻积成了震耳的～〉会場の七十数人のひそひそ話がすぐにやかましい騒音になってしまった.
[喧杂] xuānzá [形] ざわめき, やかましいさま. 〈～的说笑声〉やかましく談笑する声.
[喧噪] xuānzào [動] かまびすしくする. 大声でわめく. 〈外面的～声把我吵醒了〉外の大声でわめく声で私は目がさめた.

[煊] xuān ='暄①'

[煊赫] xuānhè [動] (書) (功績や名が)大いに輝く. 名声を高める. 名声がなりひびく. 〈他的二哥或是三哥好像做过江苏的巡抚, 他们的家本是～过一时的〉彼の2番目か3番目かの兄が確か江蘇の巡撫をしたことがあるようで, 彼らの家は名声が高い時期もあったようだ.
[煊红] xuānhóng [形] (方) 真っ赤である. ='通红'; (閩). 〈个个气得面孔～〉それぞれが怒って顔が真っ赤である.

[煖] xuān ①人名用字; 《戦国策》に'冯煖'あり. ②暖かい. // nuǎn='暖'

[谖] xuān ①欺く. (うそで)だます. 詐欺にかける. 欺瞞する. 〈诈～〉同上. ②忘れる. 覚えていない. 〈永矢弗～〉永遠に記憶し忘れない.

[暄] xuān ①日ざしの暖かさ. 〈寒～〉寒暖. (転)(時候など)ごく普通のあいさつ. ありきたりのことを話す. ②[形] (方) ふんわりと柔らかい. ふわふわしている; [北京], [東北]. 〈～土〉ふわふわしている土. 〈馒头又大又～〉'馒头'は大きくてふかふかしている. 〈把～土踩结实〉柔らかい土を踏み固める. 〈别瞧他胖, 肉是～的〉彼は太っているのではない, 水太りだ. ③[動] (方) 膨張する; [北京]. 〈一蒸就～起来了〉蒸すとすぐふくれた. 〈肿得～起这么高来〉こんなにはれあがった. ④(人が)ぶくぶく太っている. (注) ②③は'亘' '煊' '晌' '宣'とも書く.
[暄饽饽] xuānbōbo [名] (方) 浪費家; [北京]. 〈他是个～, 有俩钱儿搁不住〉彼は浪費家で, 宵越しの金はもたない.
[暄膪] xuānchuài [名] (方) 弱くて劣っている人, あるいは物を例える.
[暄烦] xuānfán [形] (書) 暑くるしい. 〈时夏气～, 院妃牛庆儿卧于帘下〉時に夏の暑いさかりで, 院妃の牛慶児は御簾のなかで横になっていた; (《海山・下》).
[暄翻] xuānfan [形] (方) ①ふっくら柔らかい. ='宣分'; [北京]. ②愉快である. 明朗である; [北京]. 〈心里有点儿不～〉少し暗い気持ちである.
[暄分] xuānfen (方)='暄翻'; [北京].
[暄风] xuānfēng [名] (書) 温和な風. 春風.
[暄寒] xuānhán [名] (書) 時候など, ごく普通のあいさつ. ='寒暄'
[暄和] xuānhé [形] (書) 暖かい. 〈春日～〉春の日が暖かい.
[暄乎乎(的)] xuānhūhū(de) [形] (方) 柔らかい; [東北]. 〈他发现园田周围, 菜畦上都泛着～的湿土〉彼は田園のまわりや畑のうねが柔らかい湿った土でふかふかになっているのに気がついた.
[暄糊儿] xuānhur (方)='暄翻①'; [北京].
[暄凉] xuānliáng [名] (書) ①暖かなことと涼しいこと. 〈半晴半雨半～〉雨が降ったり晴れたりして, 涼しくなってまた暖かくなる. ②あいさつの言葉. 〈不叙～〉あいさつの言葉を言わない; (《五代史・錢鏐傳》).
[暄泥] xuānní [名] 柔らかい泥. 〈～没腰深〉やわらかい泥に腰の深さまでつかる.
[暄暖] xuānnuǎn [形] (書) 暖かい. 〈春寺寻～〉春のお寺に暖かい雰囲気を尋ねる.
[暄气] xuānqì [名] (書) 陽気.
[暄热] xuānrè [形] (白) 暑い. 〈天气～〉天気が暑い; (《金瓶梅・6》).
[暄腾] xuānteng [形] [動] (方)='宣腾'; [北京], [東北].
[暄妍] xuānyán [形] (書) (景物が)鮮やかで美しい. 〈春日～〉春の日に景色が鮮やかで美しい.

[瑄] xuān 古代に天を祭るのに用いた大きな璧.

[禤] xuān [名] 姓.

[懁] xuān 気が早い. 気が短い. 〈～急〉(-jí) 同上.

[儇] xuān ①すばしこい. 頭の回転が速い. 機転が利く. ②軽はずみである. 上っ調子である. 軽薄で小ざかしい.
[儇薄] xuānbó [形] (書) 軽薄で品行がよくない. 軽薄で徳がない. 〈那个人～得很〉あいつはとても軽はずみだ.
[儇利] xuānlì [形] (書) 流暢である. 〈语言～〉話し方が流暢である.
[儇佻] xuāntiāo [形] (書) 軽薄である.
[儇子] xuānzǐ [名] (書) 軽薄で小ざかしい者.

[譞] xuān ①賢い. 聡明である. ②話が上手である. 弁舌が立つ.

[嬛(三)] xuān かろやかで美しい. 〈便～绰约〉かろやかで美しく, たおやかで美しい. // (一) huán, (二) qióng
[嬛佞] xuānnìng [形] (書) 軽はずみで口も達者である.
[嬛嬛] xuānxuān [形] (書) 柔らかくて美しい.

[擐(二)] xuān そでをたくし上げる; '揎'に通じる. // (一) huàn

[翾] xuān 空中を飛び駆ける. (ぐるぐると)飛ぶ. 飛翔する.
[翾风回雪] xuān fēng huí xuě [成] かろやかに舞うさまを例える; (《長生殿・16》).
[翾翾] xuānxuān [形] (ぐるぐると)飛ぶさま, 飛翔するさま.

[矎] xuān ①直視する. ②[矎矎] (xuānxuān) [形] 目つきが悪いさま. 目がきょろきょろして集中しないさま.

[玄] xuán ①[形] 深遠である. 〈～理〉深遠な道理. ②[形] でたらめである. あてにならない; 俗語. 〈那话太～了, 不能信〉あの話はまったくでたらめで, 信じられない. ③黒い. 〈～青〉濃い黒色. ④[形] 危険である. 〈那年年初一可～呢!〉その年の元日は本当に危険だった. 〈这可真～的慌〉これは危険きわまりない. ⑤[形] (方) とてつもなく大きい; [東北]. 〈这个人长得样样都大, 大得真～!〉この人は手足などすべて大きく, 大きさがとてつもない. ⑥[名] 姓.
[玄奥] xuán'ào [形] (書) 神秘的で深奥である. 〈汝乃井底之蛙, 安知～乎!〉汝は井の中のカエル, どうして深奥を知ろうぞ; (《三國・113》).
[玄策] xuáncè [名] (書) 深い策謀.
[玄裳] xuáncháng [名] (書) 喪服. [～缟衣] [成] 黒い下着と白い上着; (転) ツルの異名; (蘇軾《後赤壁賦》).
[玄导] xuándǎo [名] (宗) 玄妙の道; 仏教の化導をいう.
[玄道] xuándào [名] (書) 深遠な道教の教え. 〈以郎奉～, 有精识, 故以投献〉あなたは道教を信じ, くわしい知識もおありでしょうから, これをさしあげましょう; (《韋武》).
[玄地] xuándì [名] (書) 天地のこと.
[玄冬] xuándōng [名] (書) 冬. 〈自夏涉～〉夏から冬にわたる; (劉楨《贈五官中郎將》詩).
[玄而又玄] xuán ér yòu xuán ='玄之又玄'
[玄风] xuánfēng [名] (書) 道; 道家の義理. 〈陛下～真纪, 六合一家, …〉陛下は真の道を踏み行い, 天地を一つの家となし, …; (《太眞外・下》).
[玄服] xuánfú [名] 黒色の服.
[玄府] xuánfǔ [名] (中医) 毛穴.
[玄纲] xuángāng [名] (宗) 仏教の哲理の深遠な教義の根本.
[玄根] xuángēn [名] (宗) 道家の道の本を指す.
[玄宫] xuángōng [名] (書) 奥深い宮.
[玄关] xuánguān [名] (書) ①仏門の入り口. ②(方) 入り口.
[玄官] xuánguān [名] (書) 天を祭る官.

X

[玄冠] xuánguān 〔名〕周代の冠の一つで、黒い赤みを帯びた冠.
[玄圭] xuánguī 〔名〕(書)黒い玉.
[玄鹤] xuánhè 〔名〕① (鳥)クロヅル. ＝'灰鹤' ② 年老いた鶴；二千年を経て黒色になった鶴といわれる.
[玄海] xuánhǎi 〔名〕(書) ① 北の海. ② (宗)苦海；仏教語.
[玄乎] xuánhu 〔形〕① 玄妙で把握しにくい；俗語. 〈真是太神妙, 太～了〉本当にとても絶妙で、とても玄妙である. ② '悬乎'を'玄乎'と書くこともある.
[玄乎其玄] xuán hū qí xuán 〔成〕①＝'玄之又玄' ② 危険極まりない；'玄'は'悬'の仮借.
[玄胡索] xuánhúsuǒ 〔名〕(植) ① ムラサキケマン. ② エンゴサク；'延胡索' '元胡索'とも.
[玄狐] xuánhú 〔名〕(動)ギンギツネ. クロギツネ. ＝'银狐' [～皮]ギンギツネの皮.
[玄化] xuánhuà 〔名〕(書)玄妙にして不可思議な変化. 〈然而灵用不同, ～各异〉しかしながら不思議な働きは同じではなく、玄妙な変化はそれぞれ異なるものです；(«柳毅»).
[玄幻] xuánhuàn 〔形〕(書)奥深くてはかりがたい. 〈先是说些云山雾海神仙～之事〉はじめは雲の山、霧の海とか仙人や奥深い道理について話していました；(«紅樓夢·1»).
[玄黄] xuánhuáng 〔名〕(書) ① 天地. [～翻复] 〔成〕天地がひっくりかえるほどの大きな動乱をいう. ② (多くウマの)病名；黒毛のウマが体調不良のために黄色く見える状態. 〈略其～, 取其俊逸〉その毛艶にまどわされることなく、その秀でた点を取り上げる；(«語林»).
[玄混] xuánhùn 〔形〕(書)幽遠で混沌としている.
[玄机] xuánjī 〔名〕(書) ① 神妙測り知れない霊気. 天機. 〈此乃～不可预泄者〉これは天機洩らすべからずというものだ；(«紅樓夢·1»). ② 道家で奥深く玄妙な道理のことをいう. 〈久闻仙翁通晓～, 望乞赐教〉仙翁が玄機に通暁しておられると久しく聞いているが、お教えを請いたい；(«三國·81»).
[玄鉴] xuánjiàn 〔名〕(書)玄妙な観察. 優れた鑑定. 〈李君精悟～, 皆符梦言〉李君の精妙な理解と優れた鑑定は、すべて夢の言葉と符合している；(«小娥»).
[玄教] xuánjiào 〔名〕(書) ① 道教. ② 仏教.
[玄解] xuánjiě 〔形〕(書)(言うことが)玄妙である. 意味をとらえにくい. 〈德璘与语, 多及～〉徳璘の人との話は俗人ばなれしていてわかりにくいことが多かった；(«太平廣記·152»).
[玄津] xuánjīn 〔名〕(宗)仏教の道理. 仏法.
[玄酒] xuánjiǔ 〔名〕(書)水を指す.
[玄驹] xuánjū 〔名〕(書)古書でアリを指す.
[玄览] xuánlǎn 〔動〕(書)深く観察する. 〈～万机〉あらゆる事を深く観察する.
[玄了] xuánle 〔形〕① 神秘的である. おかしい. 玄妙である. わけがわからない；俗語. ②＝'玄乎' ☞'玄了 xuánliǎo'
[玄理] xuánlǐ 〔名〕(書)深奥な学理. 〈他看病不评脉, 也不谈什么阴阳五行的～〉彼は診察するのに脈を診るでもなく、陰陽五行の道理を言うのでもなかった.
[玄了] xuánliǎo 〔動〕(書)すっかりわかる.
[玄流] xuánliú 〔名〕(宗)墨染めの衣を着ける流派. (転)僧侶を指す.
[玄门] xuánmén 〔名〕(書) ① 仏法；仏教で玄妙な法門をいう. 〈时有人心处, 便咫尺～〉時に心に入るところがあれば、玄妙の門に非常に近い；(«語林»). ② 道教の別称. 〈但今生更复勤修精进, 直当超脱～, …〉ただ今生でさらに身を修め精進につとめれば、ひたすらに道教の束縛から解き放たれ、…；(«初拍·28»).
[玄秘] xuánmì 〔形〕① (方)奥深い；〔四川〕. 〈没有啥子～的, 不过'苦打精练'四字〉何も奥深いことなどなく、「苦行する」というだけのことだ. ② (書)神秘的である. [～主义] (哲)神秘主義. ミスティシズム.
[玄妙] xuánmiào 〔形〕(書)奥深くとらえがたい. 玄妙である. 深遠微妙である. 〈科学并不是什么～的东西〉科学は玄妙なものなんかではない. 〈不及重庆的壮观和～〉重慶の壮観さと奥深さに及ばない. 〔名〕奥深く微妙な道理.
[玄明] xuánmíng 〔名〕(書) ① 水神名. ② 雨の神. 〔形〕幽玄である.
[玄明粉] xuánmíngfěn 〔名〕(薬)'朴硝'または'硭硝'で製する薬；解熱·はれものに用いる.
[玄冥] xuánmíng 〔名〕① 北方の神. あるいは水の神を称する. ② (書)暗い. 〈处～而不暗〉暗い所にいても事理に暗く愚かではない.
[玄墨] xuánmò 〔名〕(書)黒い墨. 〈以纸札为良田, 以～为稼穑〉紙を良田とみなし、黒い墨を農事とみなす；(«語林»).
[玄谋] xuánmóu 〔名〕(書)深い謀略.
[玄鸟] xuánniǎo 〔名〕(鳥) ① ツバメ. ② ツル.
[玄女] Xuánnǚ 〔名〕古代の女神の名；黄帝に兵法を授けて蚩尤を打ち負かしたと伝えられる. ＝'九天玄女'
[玄圃] xuánpǔ 〔名〕(書)仙人の居所；崑崙山にあると伝えられる. [～积玉] 〔成〕他人の美しい詩文を玄圃(崑崙山)の玉の積累するのに例えていう；(«晉書·陸機傳»).
[玄妻] xuánqī 〔形〕(書)(女の)髪が黒くて美しい. また顔に映えるくらいにぴかぴかしている.
[玄禽] xuánqín 〔名〕(書)ツバメの異名.
[玄青] xuánqīng 〔名〕☞〔青〕③. 〈穿了一件～缎子的背心〉濃い黒の緞子のチョッキを着ていた.
[玄穹] xuánqióng 〔名〕(書)大空. 上天.
[玄泉] xuánquán 〔名〕(書) ① 深い泉. ② 滝.
[玄塞] xuánsài 〔名〕(書)北方のとりで；万里の長城を指す.
[玄色] xuánsè 〔名〕光沢のない黒色. 〈～轻纱〉黒い薄いレース. 〈～布衫〉黒木綿の長衣；(«魯·吶·藥»). 〈一双～段子鞋〉黒い緞子の靴一足；(«金瓶梅·8»).
[玄山] xuánshān 〔名〕(書)黒々とした山峰. 深山. 〈若遇公于洪波之中, ～之间, …〉もしあなたと大波さかまく中か、深山の奥で出会ったら、…；(«柳毅»).
[玄参] xuánshēn 〔名〕① (植)ゴマノハグサ. ② (中薬)玄参；ゴマノハグサ科の根；強心·解熱·消炎などの作用がある. [～红酸] (化)アザフリン.
[玄圣] xuánshèng 〔名〕(書)孔子の尊称.
[玄胜] xuánshèng 〔名〕(書)世俗を超越した境界. 〈神明之功, ～之要, 莫之与二〉神のように何でも知っていたり、世俗を超越した境界にいる点では並ぶものがない；(«小說»).
[玄石] xuánshí 〔名〕(書)磁石の別名.
[玄室] xuánshì 〔名〕(書) ① 玄室；棺を置く地下室. ② 真っ暗な部屋.
[玄鼠] xuánshǔ 〔名〕(書)(動)イエネズミ.
[玄霜] xuánshuāng 〔名〕(書)丹薬の名.
[玄孙] xuánsūn 〔名〕① やしゃご. ひ孫の子ども；自分から下の五代目. 〈雷公是我孙子, 夜叉是我重孙, 马面是我～哩！〉雷公はおれの孫で、夜叉はおれのひ孫で、馬面はおれのやしゃごだ；(«西遊·56»). [～女]ひ孫の女の子. 玄孫. ② (方)平湖など一部の呉方言地域では曾孫を指す. ひ孫. ＝'曾孙', '重孙'；(呉).
[玄谈] xuántán 〔名〕(書)空虚でわかりにくい話.
[玄坛菩] xuántánpú 〔歇〕(旧)'玄坛菩萨'〔道観の菩薩〕の'萨'を導く. (転)'杀'〔殺す〕に音通する. 〈只怕不到秋天就要～了〉恐らく秋になる前に殺されてしまうのではないか；(«野叟曝言·67»).
[玄天] xuántiān 〔名〕(書) ① 自然の道. ② 北方.
[玄天上帝] xuántiān shàngdì 〔連〕道家が信奉する真武神.
[玄天舞地] xuán tiān wǔ dì 〔成〕神秘的である. つかみどころがない. 〈说有吧, 又有点～, 不那么像真的〉あるとすれば、ちょっとつかみどころがなく、あまり本当のようでない.
[玄通] xuántōng 〔動〕(書)奥深い理に通じる. 〈慨然叹死生之～也〉死生の奥深い理に通じたことに深く嘆息する；(孔氏«志怪»).
[玄微] xuánwēi 〔形〕(書)奥深く微妙である；またその道理も指す. 〈每访辨论, 皆洞达～〉訪問して議論すると、いつも玄妙な奥義まで了解するのであった；(«韋武»).
[玄翁锤] xuánwēngchuí 〔名〕兵器の名；鉄で作られ、一端は四角、もう一端はツバメの尾のような形をし、間に木の柄がとりつけてある.
[玄武] xuánwǔ 〔名〕① '乌龟'〔カメ〕を指す. ② 二十八宿中、北の方の七宿の合称. ③ 道教で奉じる北方の神.
[玄武岩] xuánwǔyán 〔名〕(鉱)玄武岩.
[玄悟] xuánwù ＝'玄了 xuánliǎo'
[玄香太守] xuánxiāng tàishǒu 〔連〕(書)墨の別名.
[玄想] xuánxiǎng ＝'幻想' 〈爱驰骋～〉よく幻想を馳せる.
[玄象] xuánxiàng 〔名〕(書)日月星辰の類の天の物象. 〈～谪见, 国有大恐〉天象にあやしい気が現れています、国に大きな災いが降り懸かるでしょう；(«南柯»).
[玄虚] xuánxū 〔形〕① 神秘的である. つかみどころがない. とりとめもない. ② 空虚である. 〔名〕からくり. 人を惑わせて真相を隠すやり方. 狡猾な手管. 〈也许就是他弄的～罢？〉あるいは彼の弄するからくりかもしれない. 〈你怎么弄～, 变作梢公, 架船将我师父摄来？〉おまえはなんで狡猾な手を使って船頭に化け、船を操ってわが師をさらったのか；(«西遊·43»). [故弄～]人を煙にまく. [～套] 〔熟〕人の目をごまかすずるい手段. 一見りっぱそうに見えるやり方. ずるいやり方. 表面だけの気持ち. ぺてん. (例)〈不要给我来这～！〉よせよ、私にこんなずるいやり方をするな.
[玄玄] xuánxuán 〔形〕(書)道理·意味などが深くとらえがたい. ＝'玄之又玄'
[玄学] xuánxué 〔名〕① 玄学；魏·晋時代の哲学思潮. おもに道家思想で儒学の経典を解釈する. ② 形而上学. [～鬼]形而上学を信奉する人. 玄学亡者. [～家] (哲)玄学家；形而上学の原理が存在することを主張する学者.
[玄纁] xuánxūn 〔名〕(書)赤黒い色. [～束帛]旧時、人を訪問する時に用いる贈り物. (例)〈县令亲到其门, 下车投谒, 手捧～, 备陈天子求贤之意〉県令がみずからその家を訪れ、車をおりて謁見し、引き出物を差し出して、天子が賢者を求めている旨をつぶさに申し伝えた；(«醒世·2»).
[玄言] xuányán 〔名〕(書)深遠な学説；おもに仏教や道教の学説について.
[玄夜] xuányè 〔名〕(書)月の出ない暗い夜. 〈～凄风吹〉暗い夜につめ

たい風が吹きすさぶ.
［玄衣］ xuányī〔名〕(書)黒い色の衣装.
［玄玉］ xuányù〔名〕(書)①黒色の玉. ②ブドウを指す.
［玄元］ xuányuán〔名〕(書)もと. はじめ. 〈～第一关〉はじめの第一の関門.
［玄元始］ Xuányuánshǐ〔名〕(書)老子のこと；唐代に老子を尊んで玄元皇帝と呼んだ. 〈恪遵～之遗风〉老子の遺風に謹み従う；(《金瓶梅•65》).
［玄猿］ xuányuán〔名〕(書)黒いサル. 〈殊方日落～哭〉異郷に日が落ちかかると黒いサルが泣き叫ぶ；(杜甫《九日》詩).
［玄远］ xuányuǎn〔形〕(書)(言論•道理などが)奥深い, 深遠である. 〈王夷甫雅尚～, 又疾其妇贪〉王夷甫は風雅高尚で話も奥深く、またその妻が貪欲ﾄﾞﾝﾖｸなのを憎んでいた；(《郭子》).
［玄月］ xuányuè〔名〕(書)陰暦9月をいう.
［玄云］ xuányún〔名〕(書)黒い雲.
［玄针］ xuánzhēn〔名〕(書)①(動)オタマジャクシの別名. ＝'悬针①' ②陰暦7月7日の夜、女性が織女星に針仕事が上達するように祈るときに使う針.
［玄真］ xuánzhēn〔名〕(書)玉の別名.
［玄之又玄］ xuán zhī yòu xuán〔成〕①非常に奥深くとらえがたいことの形容. 非常に神秘的で奥深い；現在は、人のすることがわけがわからず、言うことが怪しげであることのたとえ；(《老子•1》). 〈他故意把它说得～用以吓人〉彼は故意にそれを奥深く話し人を驚かせる. ②観念論•形而上学•スコラ哲学を指していう.
［玄芝］ xuánzhī〔名〕(植)マンネンタケ；'紫芝'の別名.
［玄旨］ xuánzhǐ〔名〕(書)奥深い筋道.
［玄制］ xuánzhì〔名〕(書)黒い着物.
［玄珠］ xuánzhū〔名〕①黒い光のある真珠. ②道家が道の本体をいう.
［玄烛］ xuánzhú〔名〕(書)①月をいう. ②偉大な徳をいう.
［玄宗］ xuánzōng〔名〕(書)仏教の通称.

［匧㊁］ xuán コメをふるう箕ﾐ. // ㊀ cóng

［眴］ xuán 目玉がぐるりと回る.

［痃］ xuán (医)よこね. 〈横～〉同上. 〈～癖〉(-pǐ) 心胸卒痛症.

［淀］ xuán うずを巻いている水. ＝'回泉'

［旋㊀］ xuán ①ぐるぐる回る. 旋回する. 〈螺～〉らせん. 〈天～地转〉目が回る. 天地がぐるぐる回る. 〈走去韦谏议门前～一遭, 回来说与大伯〉韋諫議の家の前まで行ってぐるりと回って、戻ってきてじいさんに言おう；(《古今•33》). ②戻る. 帰る. 〈凯～〉凱旋ｶﾞｲｾﾝする. 〈言～故里〉故郷に帰るところであった；(《夜怪》). ③(～儿)〔名〕うず. 輪. 回転. 〈老鹰在空中打～儿〉タカが空に輪を描く. ④(～儿)〔名〕つむじ. 髪の毛のうず. ⑤まもなく. やがて. すぐさま. 〈有奇字素无备者, ～刻之〉平素持っていない珍しい字にであうとすぐにそれを彫った. 〈二媒人～磕了头〉二人の媒酌人はすぐに叩頭ｺｳﾄｳした；(《金瓶梅•91》). 〈～穿上孝裙孝衫〉たちまち喪服の上下を着た；(《水滸•26》). ⑥〔名〕姓. // ㊁ xuàn
［旋摆运动］ xuánbǎi yùndòng〔連〕(機)自在運動.
［旋版机］ xuánbǎnjī〔名〕(印)ルーチング•マシン.
［旋棒槌］ xuánbàngchuí〔名〕(農)ナスの褐紋ｶﾂﾓﾝ病.
［旋臂］ xuánbì〔名〕(機)ジブ. ［～起重机］回旋起重機. 回転クレーン. ［～装货机］ジブ•ローダー. ［～钻床］ラジアル•ボール盤.
［旋车盘］ xuánchēpán〔名〕(機)(鉄道の)ターン•テーブル, 転車台.
［旋次］ xuáncì〔副〕(白)一段一段と. 〈～升阶〉一段一段と階段を登る；(《宣和》).
［旋打］ xuándǎ〔動〕(白)(曲などを)創作する.
［旋定］ xuándìng〔動〕(白)座禅を組む. 〈在禅床上, ～过去了〉禅座の上で座禅に入った；(《金瓶梅•49》).
［旋度］ xuándù〔名〕(数)ローテーション. カール.
［旋复花］ xuánfùhuā〔名〕①(植)オグルマ. ②(中医)旋覆花ｾﾝﾌﾟｸｶ. オグルマ類の頭状花；祛痰ｷｮﾀﾝ•健胃剤.
［旋复花粉］ xuánfù huāfěn〔連〕(化)イヌリン.
［旋宫］ xuángōng〔名〕秦•漢以前の譜音ﾌｵﾝの方法；十二律と七音を相配してもろもろの調べを出す.
［旋管］ xuánguǎn〔名〕(機)ウォーム. コイル. ［～加热器］コイル•ヒーター. ［～冷却器］コイル•コンデンサー.
［旋光］ xuánguāng〔名〕(物)旋光. 光回転. ［～本领］旋光能. ［～度］旋光度. 旋光. ［～分析］旋光分析. ［～计］偏光計. 旋光計. ［～率］旋光率. ［～色散］回転分散. ［～体］旋光体. ［～显微镜］偏光顕微鏡. ［～心］光心. ［～性］旋光性. 光学活性. ［～循环］光学的循環. ［～仪］偏光計. ［～异构］光学異性.
［旋归］ xuánguī〔動〕(書)故郷に帰る.
［旋后肌］ xuánhòujī〔名〕(生)回後筋. 回外筋.
［旋胡］ xuánhú〔名〕唐代に西域から伝わった舞の名. ＝'胡旋舞'
［旋花］ xuánhuā〔名〕(植)ヒルガオ. セイヨウヒルガオ；ヒルガオ科. ［～藻］キクヒオドシ.
［旋回］ xuánhuí〔動〕旋回する. ［～破碎］(機)旋動粗砕機. ［～炮］(軍)旋回砲. ＝'活动炮' ［～枪］(軍)旋回銃. ＝'活动枪' ［～涡流］(機)トロイダル•スワール.
［旋即］ xuánjí〔副〕(書)すぐに. 間もなく. やがて. 〈～离去〉すぐに離れ去る. 〈～不闻声息〉やがて声がしなくなった. 〈～各方面搜集事实, 以飨读者〉すぐに各方面の事実を集めて読者の要望にこたえた. 〈～有一个男子, 从岳庙门前匆匆跑过去〉間もなくひとりの男が岳飛廟ﾋﾞｮｳの門の前を慌ただしく走りすぎようとしていた.
［旋降］ xuánjiàng〔名〕(空)旋回降下.
［旋卷］ xuánjuǎn〔動〕うずを巻いて昇る. 巻き上げる. 〈有的房舍仍旧～着大团大团的黑烟〉建物のなかにはまだもくもくと黒煙を巻き上げているものもある.
［旋卷地锤菌］ xuánjuǎn dìchuíjūn〔連〕(植)ホテイタケ.
［旋阑儿］ xuánlánr〔名〕(書)衣服.
［旋里］ xuánlǐ〔動〕(書)故郷へ帰る. ＝'旋乡' 〈因事～〉用事のため故郷へ帰る.
［旋量］ xuánliàng〔名〕(機)スピノル.
［旋流］ xuánliú〔名〕(機)トロイダル•スワール. ［～集尘器］サイクロン集塵ｼｭｳｼﾞﾝ器. ＝'旋流集尘器' ［～器］サイクロン.
［旋龙］ xuánlóng〔名〕(方)(動)ヤモリ；(俗).
［旋律］ xuánlǜ〔名〕(音)メロディー. 旋律. 〈悦耳的～〉快いメロディー. ［～学］旋律学.
［旋轮线］ xuánlúnxiàn〔名〕(数)サイクロイド.
［旋螺］ xuánluó〔名〕①螺旋ﾗｾﾝ. ②(動)タニシの一種.
［旋毛］ xuánmáo〔名〕鳥獣のうずまき毛.
［旋毛虫］ xuánmáochóng〔名〕(動)旋毛虫；人や哺乳ﾎﾆｭｳ類の小腸に寄生する. ［～病］(医)旋毛虫病.
［旋磨］ xuán mò〔連〕うすを回す.
［旋木雀］ xuánmùquè〔名〕(鳥)キバシリ.
［旋钮］ xuánniǔ〔名〕(機)摘ﾂﾏみ. シャフト. ドング. ノブ. ［～灯口］キー•ソケット. ［～开关］ロータリー•スイッチ. ［～轴］つまみ軸.
［旋蓬］ xuánpéng〔名〕(書)風に吹かれてまろぶヨモギの穂. 〈指挥楚汉如～〉楚と漢を指揮してまるで風に吹かれてまろぶヨモギの穂のように手玉にとった；(李白《梁甫吟》詩).
［旋辟］ xuánpì〔動〕(書)しりごみする.
［旋前肌］ xuánqiánjī〔名〕(生)回内筋. 回前筋.
［旋乾转坤］ xuán qián zhuǎn kūn〔成〕乾ｹﾝを旋ﾒｸﾞらし坤ｺﾝを転ず. (天地を)ひっくりかえす, 旋回させる. 天下の形勢を一変する. (転)1)局面を根本的に転換させること. 根本的な大変革. 2)自然を改造する力や規模の偉大なこと、またそのような偉大な力のたとえ；(韓愈《昌黎先生集•潮州刺史謝上表》). 〈我不相信文艺的～的力量的〉私は文芸の天地を旋回させる力を信じない.
［旋绕］ xuánrào〔動〕ぐるぐる回る. うずを巻く. 回転する. ＝'缭绕' 〈炊烟～〉炊事の煙がゆるやかにたち上る. 〈歌声～〉歌声がまわりに流れる.
［旋塞］ xuánsāi〔名〕(機)活嘴ｶｯｼ. プラグ•コック. 栓コック.
［旋枢栅门］ xuánshū zhàmén〔連〕(機)旋回ゲート.
［旋速计］ xuánsùjì〔名〕(機)タコメーター.
［旋梯］ xuántī〔名〕①回転ばしご. ②(軍)回転訓練施設.
［旋调管］ xuántiáoguǎn〔名〕(機)サイクロフォン.
［旋网］ xuánwǎng〔名〕巾着ｷﾝﾁｬｸ網；魚網の一種.
［旋纹］ xuánwén〔名〕うず巻き模様.
［旋涡(儿)］ xuánwō(r)〔名〕①うず. うず巻き. ＝'漩涡' ［～星云］(天)うず巻き星雲. ②人の事件にかかわり合いになる、他人のことに巻き込まれるたとえ. 〈卷入政治～〉政治のうずに巻き込まれる. 〈突然卷起来的公愤～〉突然巻きおこった公憤のうず巻き. 〈这种事是个～, 千万不要去干！〉こういうことは人に迷惑を及ぼしてしまうからくれぐれもやらないように. 〈战争～〉戦争のうず. 戦禍ｾﾝｶ.
［旋舞］ xuánwǔ〔動〕(くるくるとまわって)舞い動く. 円舞する. 〈垃圾就飞飘起来, 快活地～着〉ごみはひらひらと飛びあがり、陽気にくるくるとまわり舞い動いている.
［旋乡］ xuánxiāng (書)＝'旋里'
［旋旋］ xuánxuán〔形〕(書)ゆっくりしたさま. 〈～闲步〉ゆっくり散歩する.
［旋压］ xuányā〔名〕(機)スピニング. 回し細工. ［～车床］［～机］轆轤ﾛｸﾛ. ［～螺纹］スレッディング.
［旋翼］ xuányì〔名〕(機)回転翼. ローター. ［～飞机］オートジャイロ. サイクロジャイロ. ［～机］(軍)回転翼機. ＝'直升机' ［～圆盘］回転翼円板.
［旋渊］ xuányuān〔名〕(書)うずを巻いている深いふち.
［旋圆必正］ xuán yuán bì zhèng〔成〕ことのほか丸い. 真ん丸である. 〈指顶大～的一点鲜红朱砂印记〉指のつめほどの大きさの真ん丸い鮮やかな紅色をした辰砂ｼﾝｼｬの印ｼﾙｼ；(《児女•25》).
［旋月］ xuányuè〔名〕(書)1か月の間. 〈不～〉1か月たたない.
［旋錾］ xuánzàn〔名〕(機)回転のみ.
［旋踵］ xuánzhǒng〔動〕(書)かかとをぐるっと回す. (転)1)きわめて短い時間のたとえ. ［～即逝］〔成〕まばたきする間に消えうせる. 2)

(喩)退却するたとえ.〈射师慑,不得～〉射手はおじけづいて,引き返すことができなかった;(«幽明錄»).

[旋转] xuánzhuǎn [動]回転する.ぐるぐる回る.旋回する.向きをかえる.〈～眼光〉視線をそらす.〈发的球不够～〉サーブ球の回転がたりない.〈他的脑子在文学问题上不停地～〉彼の頭は文学問題においてたえまなく回転した.〈一阵风把他手里的伞吹得～起来〉風が吹いて彼の手の中の傘を回転させた.[～餐厅]回転式の展望レストラン.[～窗]回転窓.[～门]回転ドア.[～乾坤][成]=‘旋乾转坤’[～书架]回転書架.[～症](医)転回性めまい症.[名]①(体)回転;スケート,円盤投げ,ハンマー投げ.[～脚]ピボットフット.[～球]回転のかかったボール.スピニング・ボール.スピン.ツイスト;卓球,テニス,バレーボール.[～发球]ツイスト・サービス;テニス.[～速度]回転速度.スピン速度.[～运动]回転運動.旋回運動.②(機)(電)回転.ターニング.ローテーション.スピン.[～板]スイベル・プレート.回転板.[～半径]回転半径.旋回半径.[～泵]回転ポンプ.[～臂]回転腕.[～变流器]回転変流機.[～变压器]回転変圧器.[～齿]回転歯.[～齿轮泵]ロータリー・ギヤポンプ.[～磁场]回転磁界.[～磁化]回転磁化.[～磁铁]回転電磁石.[～淬火]回転焼入れ.[～带]ベルト.[～刀具]回転刃物.[～灯标]回転ビーコン.[～电场]回転電界.[～电机]回転機.[～电极]回転電極.[～电子]回転電子.[～阀]ターニング・バルブ.回り弁.[～发动机]ロータリー・エンジン.[～翻土器](農)回転耕作機.[～方向]回転方向.[～放大机]増幅発電機.アンプリダイン.[～干燥器](農)回転乾燥機.[～耕种器](農)回転耕作機.[～工作台]ロータリー・テーブル.[～虎钳]回り万力.[～换流机]回転交流機.[～机]ロータリー・エンジン.[～键]回転キー.[～角]旋回角.[～接合]回り継ぎ手.[～接头]回転継ぎ手.[～镜]回転鏡.[～卡盘]回転チャック.[～开关]ロータリー・スイッチ.回転スイッチ.[～馈电]回転給電.[～冷凝器]ロータリー・コンデンサー.[～犁](農)ロータリー・プラウ.[～连接]回転接合.[～炉]レボルバー.回転炉.[～炮塔](軍)回転砲塔.[～剖面]回転断面.[～起重机]回転クレーン.[～器]スピーナー.[～筛]回転ふるい.[～式]ロータリー型.[～测力计]回転式動力計.[～锉刀]回転鑢.[～鼓风机]回転送風機.[～焊机]回転式溶接機.[～料斗][～漏斗]回転ホッパー.[～压缩机]回転圧縮機.[～油泵]油回転ポンプ.[～转炉]回転式転炉.[～铁心]ロータリー・コア.[～头]スピン・ヘッド.[～透镜]回転レンズ.[～斜盘]スワッシュ板.スワッシュ・プレート.[～信标]回転ビーコン.[～叶片]回転羽根.[～运动] 1)旋回運動. 2)(気)周回運動.旋転運動.[～窑]回転がま.[～轴]シャフト.回転軸.[～轴承]ラジアル軸受け.[～装置]ターニング・ギア.[～钻机](石)ロータリー・リグ.

[悬](懸)

xuán ①[動]掛ける.空中につるす.宙づりにする.〈～灯结彩〉お祝いに灯籠をつるし五色の布を張り巡らす.〈他不得不把左脚～在空中〉彼は左足を宙に浮かせざるを得なかった.〈腰～白玉带〉腰には白玉の帯をたらす;(«清平・張子房»).②[動]懸ける.掲示を出す.〈～赏〉懸賞を懸ける.〈～下赏格〉賞金を懸ける;(«古今・39»).③[動]上げる.〈写大字时最好把腕子～起来〉(毛筆で大きい)字を書くときは腕を上げて書くのがいい.④[形]まだ落着していない.懸案になっている.決着がついていない.〈那件事还～着呢!〉あの事はまだ決着がついていません.あの事はまだ懸案になっています.〈母亲虽然官不算小,可是个党籍还暂时～着的‘走资派’〉母は地位は低いとはいえないが,党籍はまださしあたり懸案になっている‘走資派’である.⑤気に掛かる.〈～念〉☞[語彙].⑥架空の.根拠のない.〈～想〉☞[語彙].⑦距離が離れている.〈～隔〉☞[語彙].⑧[形](方)危ない;[東北].〈深更半夜的,一个人在山沟里摸黑走路,真～!〉真夜中に,一人で谷間の真っ暗やみを手探りで歩くなんて,ほんとうに危ない.〈半夜三更住在外边,够多～哪!〉真夜中に野宿するなんて,ほんとうに危ないよ.⑨[名]姓.

[悬案] xuán'àn [名]①未解決の案件.懸案.②広く未解決の問題.③気掛かり.〈心里的～落实了〉気に掛かっていたことが落着した.

[悬岸] xuán'àn [名](書)崖.切りたった高所.〈于钟山～圯圹之中得古铭〉鐘山の高所にある壊れた墓穴から古い‘铭’〔石碑に刻まれた文〕を手に入れました;(«古銘»).

[悬榜] xuánbǎng [動](旧)高札をかかげる.掲示する.

[悬迸] xuánbèng [形](方)隔たりが大きい.差がひどい.雲泥の差である;(呉).〈生意勿局,比先起头～哚〉商売がうまくいかず,以前に比べると雲泥の差です;(«海上花・58»).

[悬笔] xuánbǐ [動](ひじをつかないで)筆を宙に浮かせて字を書く.

[悬臂] xuánbì [名](機)ジブ.ジブ・アーム.オーバー・アーム.キャンチレバー.片持ちレバー.突っ張り棒.ラグ.[～灯]片腕灯.[～梁] 1)(機)突出梁.片支え梁. 2)(建)腕木.[～起重机]ジブ起重機.腕クレーン.片持ちクレーン.[～桥]片支え橋.ゲルバー橋;両岸から片持ち梁を築き,中央で結合して造る橋.[～弹簧]片持ちバネ.[～镗杆]片持ちなかぐり棒.

[悬别] xuánbié [名](書)隔差.違い.

[悬肠挂肚] xuán cháng guà dù [成]心配でたまらないこと.気にかかる.懸念する.〈～,坐卧不安〉気掛かりでじっとしていられない;(«水滸・42»).

[悬车之年] xuán chē zhī nián [成]70歳をいう;(«白虎通・致仕»).

[悬车致仕] xuán chē zhì shì [成]役人をやめて隠居する;(«淮南子・天文»).

[悬秤] xuánchèng [名](機)釣秤.

[悬揣] xuánchuǎi [動](書)臆測する.

[悬垂] xuánchuí [動]ぶら下がる.〈安淑芳独自端详～在桌边的大幅漫画〉安淑芳は机のはしにぶら下がっている大きな漫画の絵を一人でじっと見ている.[名](体)懸垂.[～摆动]懸垂振動;体操.[～动作]懸垂運動.[～前摆]懸垂前振り;体操.[～屈伸上]懸垂蹴上がり;体操.[倒～]逆懸垂;体操.

[悬垂荚蒾] xuánchuí jiámí [連](植)ゴモジュ.

[悬垂线] xuánchuíxiàn [名]垂直線.

[悬鹑] xuánchún [名](書)ぼろぼろの着物.[～百结][成]ぼろぼろでつぎはぎだらけである.

[悬胆] xuándǎn [動](書)(目的を達するため)みずからを苦しめ辛酸をなめる.=‘尝胆’[坐薪～]=‘卧薪尝胆’

[悬弹] xuándàn [名](軍)不落下爆弾.

[悬灯] xuándēng [名]吊り電灯.

[悬灯结彩] xuán dēng jié cǎi [成]☞[字解]①.

[悬滴法] xuándīfǎ [名](化)懸滴法.

[悬滴培养] xuándī péiyǎng [連](園)懸滴培養.

[悬吊] xuándiào [動]ぶら下げる.

[悬吊吊(的)] xuándiàodiào(de) [形](方)①空にかかっている;[四川].②安定しない,落ち着かない;[四川].〈作业没完成,心头总是～的〉宿題が終わらないので,どうも落ち着かない.③危ない;[四川].

[悬断] xuánduàn [動](書)臆断する.根拠なしで断定する.

[悬而未决] xuán ér wèi jué [成]未解決である.懸案になっている.決着がついていない.〈张,王两家的纠纷,至今～〉張・王両家のごたごたは,今に至っても未解決である.

[悬法] xuánfǎ [名](書)(公布された)法律;古代,法律は宮殿の壁に掛けて公布されたところから.

[悬风槌] xuánfēngchuí [名](書)居眠りするときに,しばしば頭を垂れるようすを例えていう.

[悬峰] xuánfēng [名](書)険しい峰.

[悬浮] xuánfú [名](物)(機)懸濁.サスペンション.[～固体]泥状物.[～灰尘]浮遊粉塵.[～胶体]懸濁コロイド.[～聚合]懸濁重合.[～矿物]ドレッジ.[～体]サスペンション.懸濁コロイド.泥状物.[～物]浮遊物.[～液]泥状物.懸濁.懸濁液.[～质]懸濁質.

[悬附] xuánfù [動](書)煩わしく思う.〈余犹桎梏而～兮〉私はかせをはめられているようで,煩わしい思いがする;(«紅樓夢・68»).

[悬杆] xuángǎn [名](機)釣りリンク.

[悬搁] xuángē [動](事件や紛糾などを)未解決のままにしておく.〈条件不具备,只好把事～起来〉条件が具備していないから,問題を未解決のままにしておくよりほかない.

[悬隔] xuángé [動]かけ隔てている.遠く隔たっている.〈两地～〉両地は遠く隔たっている.

[悬弓插箭] xuángōng chājiàn [連]弓を負い矢をたばさむ;(«清平・張子房»).

[悬弓佩剑] xuángōng pèijiàn [連]弓を負い剣を帯びる;(«醒世・6»).

[悬拱] xuángǒng [名](建)懸垂アーチ.

[悬供] xuángòng [動]掛けてお祭りする.〈以备～遗真影像〉祖先の御真影を掛けてお祭りするのに備えます;(«紅樓夢・53»).

[悬钩子] xuángōuzǐ [名](植)ナガバモミジイチゴ.ビロウドイチゴ.キイチゴ;バラ科.

[悬谷] xuángǔ [名](地)懸谷.[～口]懸谷口.

[悬挂] xuánguà [動]①つるす.掲げる.掛ける.=‘挂’〈～国旗〉国旗を掲げる.〈她猛地坐了起来,看见满屋子～的耀眼的镜子〉彼女はいきなり体を起こして,部屋じゅうに掛けてある,まばゆいばかりの鏡を見た.〈老夫将此轴～在中堂,…〉やつがれはこの軸を‘中堂’に掛け,…;(«古今・40»).〈上街买一口刀,～腰间,…〉街に行き刀を一振り買い,腰に下げました,…;(«清平・刎頸»).②宙に懸かる.ぶらさがる.〈风筝～在树枝上〉凧が木の枝にぶらさがっている.〈没有月亮,天幕上～了几颗星〉月はなく大空にいくつかの星が懸かっていた.[～环](機)サスペンション・ループ.=‘吊环’[～式](機)下吊式.[～单轨]オーバーヘッド・モノレール.[～装置](機)懸架装置.

[悬果] xuánguǒ [名](植)双懸果;果実の一種.=‘离果’

[悬河] xuánhé [名]①(書)激流.急流.②(書)弁舌のよくたつこと.懸河の弁.[～泻水]川をたてかけ水を滝のように流す;文章が奔放であるさま.立て板に水を流すようにしゃべるさま;(«晋書・郭象傳»).(例)〈她的朗诵,听起来真使人有～之感〉彼女の朗読を聞くと,立て板に水を流すような感がある.[口若～][成]弁舌さわやかで立て板に水を流すよう.③黄河が山上地帯から河南平原に入る地区;高い河床を下って平野に出るところから.

[悬红] xuánhóng [名](方)懸賞つき尋ね人の広告;(粤).

[悬壶] xuánhú [動](書)医者が看板を出して開業する.医業を行う;漢代にある老人が壺を店先に掛けて薬を売っていたが,市が終わる

とその壺の中に入り姿を消したというところから. ＝'行医' <寻常～行道的人,像这种方子,他们肚皮里就没有>普通の開業医ではこんな処方はまったく考えられません；(《官場·23》). [～济世] [成]医療によって世の人を救う.

[悬弧] xuánhú ⑱[動]男児を出生する；古代の風俗で男子が生まれたときには、そのさい先を祝して家の門に弓を掛けたことから. <然后为王太子～之礼义>その後で王の世継ぎのために弓を掛ける儀式を行う；(《青史子》). [名]男の誕生日. [～令旦]男の子の誕生日；(《禮記·内則》). [～之旦]出生の日をいう；(《古今·22》).

[悬乎] xuánhu [形]⑰ ①危ない. 危険である；[北京], [東北]. <在老林子里转游哪有不～的？>原始林の中を歩き回るのは危険がないことがあろうか. ②気掛かりである. 不安である. 心が落ち着かない；[北京]. <叫他办事可有点～>彼に仕事をさせるのは少し心もとない.

[悬花结彩] xuánhuā jiécǎi [連]花をかけ五色のテープをはる；(《古今·6》).

[悬簧] xuánhuáng [名]㊝吊発条器. サスペンション·スプリング.

[悬火] xuánhuǒ [形]⑰危ない. 安全でない；[四川]. <你放得好～啊,差点掉下来！>置き方が不安定だから、もうちょっとで落ちて来るところだった.

[悬胶] xuánjiāo [名]㊋懸濁質. [～体]懸濁質. サスペンション·コロイド. 懸濁コロイド. [～重液]懸濁重液.

[悬节] xuánjié [動]⑱官吏が辞職する.

[悬解] xuánjiě [動]⑱逆さづりが解かれる. ⑱死生の不安を超越する. 救いが得られる. <以着蓍筮之神明、聪哲之～>占卜器の神秘とその優れた解明とを示す；(《古銘》).

[悬金] xuánjīn [動]⑱懸賞金をかける.

[悬劲儿] xuánjìnr [名]危険な状態. <瞧这个～！>こいつは危ないぞ. ほら、危ない危ない.

[悬旌] xuánjīng [動]⑱心が落ち着かない. [心如～] [成]同上.

[悬车] xuánjū [名]⑱ ①(君主から賜った)車両を掛けつる す；官職を引退することのたとえ. ②たそがれどき；車をとどめるから.

[悬绝] xuánjué [形]⑱ ①掛け離れる. <步马之势,又甚～>歩兵と騎兵の勢いもまたはなはだ掛け離れている. ②絶壁に架かっている. [名]断崖絶壁.

[悬军] xuánjūn [名]⑱孤軍で敵中に入る軍兵. <～深入>孤軍で深く敵中に入る.

[悬开] xuánkāi [動]⑰隔たる. 離れる；[閩]. <伊屋里～我屋里有五里路>彼の家は私の家から5'里'離れている.

[悬空] xuán, kōng [動]①空に懸かる. 宙に懸かる. 宙に浮く. 宙にぶら下がる；現実から遊離する、またはよりどころがないたとえにも. <把标语～挂起来了>スローガンの書かれた切れを空中につるした. <两脚悬了空,…>両足が宙に浮き、…. <他坐的凳子太高,两只脚～着>彼の掛けた腰掛けは高すぎるので、足が宙に浮いている. <车夫的几乎不挨地～般跑着的双脚使她眼花缭乱>車夫のほとんど地につかず宙に浮いたようにかけて行く両足は彼女の目をくらませるほどだった. [～八只脚] ⑰8本の足が宙に浮いている. ⑱大げさである. 現実離れしている；[閩]. 例<伊讲闲话常庄～>彼の話はしょっちゅう現実離れしている. [～电车] [～缆车]ケーブル·カー. [～索道]㊝ケーブル道. ②現実から離れる.

[悬口] xuánkǒu [動]⑱言葉が口から出る.

[悬枯] xuánkū [形]⑱役人が清廉である.

[悬链] xuánliàn [名]㊝吊鎖.

[悬链石] xuánliànshí [名]㊊カテナリー石.

[悬链线] xuánliànxiàn [名] 1)㊌懸垂線. 2)㊌カテナリー線.

[悬梁] xuánliáng [動]梁にぶら下がる. [～刺股] [成]刻苦勉学に努めること. 身をさいなんでも勉学に励むこと；(《戰國策·秦策·1》). [～高吊] [成]梁に首をかけて自殺する；(《初拍·2》). [～自尽] [成]首をつって死ぬ. 例<这条汗巾,分明教我～>このハンカチは、私にこれで首をつれということに違いない；(《古今·1》). [～自缢] [成]梁に首をつって自殺する. 例<走进内房,解下束腰罗帕,～>奥へ入って腰帯を解くと、梁に首をつってみずから命を絶つ；(《警世·5》).

[悬铃花] xuánlínghuā [名]㊜フウリンブッソウゲ；アオイ科.

[悬铃木] xuánlíngmù [名]㊜スズカケの木. プラタナス. ＝'洋梧桐', '法国梧桐'

[悬流] xuánliú [名]⑱滝. <～轰轰射水府>滝はごうごうと音をたて水神の都に流れ落ちる.

[悬溜] xuánliù [名]⑱ ①滝. ②雨だれ.

[悬虑] xuánlǜ [動]⑱気にかける. 心配する.

[悬麻雨] xuánmáyǔ [名]激しい雨. しのつく雨. <穿着这单布衣服,怎避这～？>ひとえの着物を着て、どうしてこんな激しい雨が避けられるものか；(《元曲·魔合羅·1》).

[悬拟] xuánnǐ [動]⑱仮に定めておく. 架空のことに擬す.

[悬念] xuánniàn [動]①気に掛かる. 気に掛ける. ＝'挂念' <惟汝究竟何时起程,应先将确定日期快邮函告,以免老父在家～>ただおまえはいったいぜんたいいつ出発するのか、老父が家で心配しなくてもすむよう、取りあえず確定した期日を速達で知らせるべきだ. <独不念老伯母在家～乎？>ただお母様がうちで気に掛けていらっしゃるとは思わないのですか；(《三俠·38》). <尊大人处贾某自当央人看觑,不烦～>お父上の方は私が人に頼んで世話してもらいますから、御心配に及びません；(《古今·40》). ②劇·映画·小説などを見て登場人物の運命などに気をもむ. はらはらする. [名]心配. 気がかり. <造成了一种～>ある種の不安をかもした.

[悬牌] xuánpái [動](裁判開始などの)札を掛ける. <～提审>札を掛けて裁判を行う. <下札～>上官が下級官吏に令書を下し、(任地に赴く)辞令の札をかける；この札が掛けられるとただちに赴任せねばならない.

[悬瀑] xuánpù [名]⑱瀑布. 滝.

[悬起] xuánqǐ [動]⑰見込みがつかない. 結論がでない；[四川]. <事情为何老～？>なぜいつまでも結論が出ないのか.

[悬欠] xuánqiàn [動]⑱(勘定が)借金のままになっている. 未払いのままになっている.

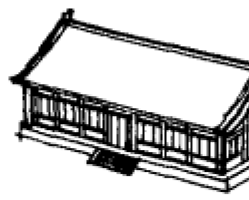
[悬桥] xuánqiáo [名]つり橋.

[悬磬] xuánqìng [動]⑱貧しい暮らしをする.

[悬泉] xuánquán ⑱＝'悬瀑'

[悬然如磬] xuán rán rú qìng [成]貧窮して無一文なたとえ. <李郎相从一妹,～,…>李君は妹を一人連れて、何の蓄えもない貧乏暮らしをしているようだが、…；(《虬髯》).

[悬山] xuánshān [名]中国の伝統的な屋根の一つ；屋根が出て軒を作っている. ＝'挑山'



悬山

[悬赏] xuán, shǎng [動]懸賞を懸ける. 賞を懸ける. <～寻人>賞金をつけて人を尋ねる. <～缉拿>賞金を懸けて犯人を手配する. <～访拿>賞を懸け捜査·逮捕する. <～征文>懸賞を出して文を募集する. <～五百块><悬五百块的赏> 5百'元'の懸賞を懸ける.

[悬石] xuánshí [名]㊜ケテイカカヅラ. ＝'络石'

[悬事儿] xuánshìr [名]危険な仕事. 危ない事.

[悬首] xuánshǒu [動]⑱人を殺してその首級をかけ民衆に示す. さらし首にする. <～于市>人を殺してその首級を市にかけて民衆に示す.

[悬书] xuánshū ⑱[名]＝'悬法' [動]書画を掛ける.

[悬殊] xuánshū [形]大きな差がある. 段違いである. 大差がある. <贫富～>貧富の差が大きい. <实力～>実力が段違いだ. <众寡～>人数の差が大きい. <力量～>力が大きく隔たっている. <两队的得分逐渐～起来>両チームの得点がだんだん開いてきた. [名]隔たり. 違い. 差. <产量高低～很大>生産量の高低の差が大きい. <江面的宽度和一切的风物与故乡所见的并没有怎样的～>川幅やすべての風物も、郷里で見るものと別に隔たりはない.

[悬水] xuánshuǐ [名]⑱滝.

[悬丝] xuánsī [名]⑱空中に漂っている一本の糸；境遇がきわめて危険なことをいう. <吾今命若～,专望救援！>私はいまこの命が一本の糸でつるされているようなもの、ただただ救援を待っています；(《三國·36》).

[悬丝诊脉] xuánsī zhěnmài [連](中医)漢方医が脈をとる方法の一つ；絹糸で患者の腕をつないで長く引っ張って、医者が直接患者に触れず、絹糸に頼って診察する；貴婦人に対する診察法.

[悬思] xuánsī [動]⑱空想する. 妄想する.

[悬索结构] xuánsuǒ jiégòu [連]㊝つり構造. サスペンション構造.

[悬索桥] xuánsuǒqiáo [名]つり橋. 綱橋.

[悬梯] xuántī [名]つりばしご. 空中はしご.

[悬停] xuántíng [名]①㊝ホバーリング. ②㊝空中静止飛行.

[悬头] xuántóu [動]⑱ ①＝'悬首' ②苦学するたとえ. [～刺股] [成]刻苦勉学すること；漢代の孫敬は学問を好み、夜うたたねするのをおそれ、頭髪を梁に結びつけた. また戦国時代の蘇秦は、夜勉強するとき眠くなると鋭いきりでももを刺し、ねむけを覚ましたことから.

[悬驼就石] xuán tuó jiù shí [成]ラクダをつるして砥石に近づける. ⑱事をなすのに軽重を転倒すること. 愚鈍な計策；(釋道世《法苑珠林》).

[悬腕] xuán, wàn [動]毛筆で大きな字を書くとき、手や腕を机から離す. 右ひじをあげて書くこと；書道用語. [～字]懸腕直筆の字.

[悬望] xuánwàng [動]①⑱不安な思いで待ち望む. びくびくしながら待つ. 懸念しながら待ち望む. <家中必然～>家族の方がきっと不安な思いで(帰りを)待ちわびているに違いありません；(《醒世·6》). <使他在穷乡～,我心何安？>あの方を辺鄙な土地でお待たせするのは何としても気に掛かる；(《古今·8》). <公速作回书,免致刘使君～>貴殿は早く返書を書かれるがよい、劉玄徳殿は待ちかねておいでであるから；(《三國·26》). ②望みをかける. [名]⑱かけた望み. [终朝～]終生の望み.

[悬系] xuánxì [動]気にかける. 心配する. <他～着家里的病人,寝食不安>彼は家の病人のことが心配で、寝ても覚めても落ち着かない.

[悬藓] xuánxiǎn [名]㊜ミズスギモドキ.

[悬想] xuánxiǎng [動]⑱かってに想像する. らちもなく考える. 妄想

X

する. 空想する.

〔悬心〕 xuán, xīn 〔動〕心配する. 気が落ち着かない. 〈多么令人～〉なんとも気がかりである. 〈我正屏息～〉私は息を殺してびくびくしている. 〈为了这事, 他悬着半个心〉このことのため、彼は半ば気がそぞろであった. 〈得悬多少心, 费多大神?〉どれだけ心配し、どれだけ心を遣わなければならないか; (《兒女·26》). 〈近来我为这事, 日夜～〉近ごろ私はこのことのために一日じゅう気に掛かる; (《紅樓夢·34》). 〔～吊胆〕〔成〕びくびくする. (例)〈他们总是～地过日子〉彼らはいつもびくびくして生活している.

〔悬虚〕 xuánxū 〔形〕(書) 宙ぶらりんである. つかみどころがない. 漠としている. 〈老客说的话太～了些〉あなた様のお話はつかみどころがなさすぎます; (《照世盃·3》).

〔悬悬〕 xuánxuán 〔形〕(書) ① 気がかりで心が落ち着かないさま. 心配するさま. 〔～而望〕不安な思いで待ち望む. 〔～在心〕〔成〕心にかかっている. (例)〈我也恐怕他害我, 每日～〉私は彼が私を殺すのではないかと恐れ、毎日びくびくしている; (《元曲·望江亭·2》). ② はるかに離れているさま. 〈～南海, 去家万里〉はるか南海のかなた、家を離れること1万'里'.

〔悬崖〕 xuányá 〔名〕(書) 断崖. 絶壁. 〈这种兰科植物生根在～罅隙间〉このラン科の植物の根は崖のすきまに生える. 〔～陡壁〕〔～绝壁〕〔～峭壁〕〔成〕断崖絶壁. (例)〈那个登山小组, 攀登了多少～〉あの登山グループはいくつもの断崖絶壁を登った. 〔～勒马〕〔成〕がけっぷちで手綱を引き締める; 瀬戸際ではっと悟り引き返すことのたとえ. 危険なふちに臨んだら悟って引き返す; (明·無名氏《牧羊記·小逼》). 〔～崩溃〕(地) 崖くずれ. 〔～冰川〕(地) 懸崖氷河.

〔悬岩〕 xuányán 〔名〕高くて険しい崖. 〈在那个～半空的庙里, 可以眺望上行船的白帆〉あの高くて険しい崖の途中にある廟からは、上りの船の白帆が遠くに見える.

〔悬羊头卖狗肉〕 xuán yáng tóu mài gǒu ròu 〔成〕羊頭を掲げて狗肉を売る. 見せ掛けだけで内容がない. 看板に偽りあり. 羊頭狗肉. ＝'挂羊头卖狗肉'

〔悬疑〕 xuányí 〔動〕はらはらする; 話や劇の筋によって読者や観客が.

〔悬饮〕 xuányǐn 〔名〕(中医) 飲んだ水がわき腹にたまり、せき·吐き気から引き起こす痛み.

〔悬痈〕 xuányōng 〔名〕(医) 会陰部にできた腫れ. ＝'坐马痈'

〔悬雍垂〕 xuányōngchuí 〔名〕(生) 懸壅垂. 口蓋垂. のどびこ.

〔悬舆〕 xuányǔ 〔動〕(書) (役人が)職を辞して、隠居する.

〔悬帐〕 xuánzhàng 〔名〕(商) 未決済勘定. ＝'未清帐'

〔悬针〕 xuánzhēn 〔名〕(書) ① (動) オタマジャクシの別名. ② 篆書の一種; その形が針の先のようであるところから. ③ 書道で先のとがった縦棒'丨'(例えば'千')をいう; '垂露'に対して.

〔悬知〕 xuánzhī 〔動〕(書) 予知する.

〔悬置〕 xuánzhì 〔名〕(機) サスペンション. 〔～中心〕吊りの中心.

〔悬肘〕 xuán, zhǒu 〔動〕(書) (字を書くとき)肘を机につけない. 〔名〕(xuánzhǒu) 肘を机につけないで書く書法.

〔悬珠〕 xuánzhū 〔名〕(書) 目がうるわしいたとえ. 〔～编贝〕〔成〕目や歯が輝き美しい; (《漢書·東方朔傳》). 〔目若～〕〔成〕目が真珠のように輝く; (《漢書·東方朔傳》).

〔悬竹〕 xuánzhú 〔名〕(植) セキコクの一種.

〔悬浊液〕 xuánzhuóyè 〔名〕(化) 懸濁液.

〔漩〕

xuán ① (～儿) 〔名〕渦. 渦巻き. 〈～涡〉(·wō) 同上. ＝'旋涡' ② 〔動〕(方) 遅れる. 引き延ばす; (四川). 〈不要～罗, 要快点啊〉引き延ばさないで早く頼みますよ.

〔漩澴〕 xuánhuán 〔形〕(書) 波が渦を巻いてわき出るさま.

〔漩涡〕 xuánwō 〔名〕 ① ☞ 字解 ①. 〈在开始的时候, 他只害怕把自己拉进斗争的～〉最初のうちは彼はただ自分が闘いの渦に引き込まれるのを恐れていただけであった. 〈老三就在滩脚伏波宫前急流～中浮沉着〉老三は岸辺の伏波宮の前の急流の中で浮き沈みしている. ② 人に迷惑をかける事柄.

〔漩漩儿〕 xuánxuánr 〔名〕(方) 渦巻き; (四川). 〈打个～就不见了〉渦を巻いてすぐ見えなくなった.

〔漩子〕 xuánzi 〔名〕 ① 旋回する水の流れ. ② うず. 回転. ＝'旋(儿)' 〈尘土一下就遮蔽了半个人, 然后打着～追着车轮走了〉ほこりがさっと人の姿を半分遮り、それからぐるぐる回転しながら車輪を追いかけていった.

〔璇〕(璿)

xuán 美しい玉.

〔璇宫〕 xuángōng 〔名〕(書) 美しい宮殿.

〔璇闺〕 xuánguī 〔名〕(書) 美しい閨房.

〔璇花〕 xuánhuā 〔名〕(書) 玉のような真っ白い花.

〔璇玑〕 xuánjī 〔名〕(書) ① (天) 北斗の第一星から第四星までのひしゃくの頭に似た部分. ② 古代の天文観測儀器.

〔璇玑图〕 xuánjītú 〔名〕(文) 回文詩の一種; 晋代の竇滔の妻の蘇蕙が作った詩. 五色の絹糸で織られた、縦横8'寸'の布に、8百字あまり書かれており、縦横·前後どこからでも朗唱できる. 《鏡花縁·41》にはこの詩を朗唱する方法が説明されている.

〔璇室〕 xuánshì 〔名〕(書) 美しい玉で飾った部屋.

〔璇图〕 xuántú 〔名〕(書) 皇帝に属する領域. (転) 国家.

〔䠣〕

xuán 〔動〕(方) 急いで歩く. 駆けつける; (呉). 〈我昼夜勿停, ～到上海〉私は昼夜休まず、上海に駆けつけた.

〔䚭〕

xuán 〔動〕(方) 角で突く; (呉). 〈水牛拿我～倒辣地浪〉スイギュウが私を地面に突き倒した.

〔选〕(選)

xuǎn ① 〔動〕選ぶ. よる. 〈～种〉(·zhǒng) ☞ 〔語彙〕. ② 〔動〕選挙する. 〈普～〉普通選挙. ③ 選ばれた人、または物. 〈人～〉人選する. 〈人～〉人選. ④ 選び出して一つにまとめた作品. 〈诗～〉詩選. 詩の選集. ⑤ 〔名〕姓.

〔选拔〕 xuǎnbá 〔動〕(人材を)選抜する. 抜てきする. 選ぶ. ふるいにかける. 〈～接班人〉後継者を選ぶ. 〈～运动员〉スポーツ選手を選抜する. 〈～身体特别结实的人〉体の特に丈夫なものをよりぬく. 〈从多数人里～〉大勢の中から選抜する. 〔名〕選抜. 〔～队〕(体) ピック·アップ·チーム. 〔～赛〕(体) トーナメント. セレクション·マッチ. 選抜試合.

〔选报〕 xuǎnbào 〔動〕選択し受験を申し込む. 受験校を選び申し込む.

〔选本〕 xuǎnběn 〔名〕もとの著作から一部分を選んで編集した本. ダイジェスト版.

〔选编〕 xuǎnbiān 〔動〕本を編む. 〈～了一本清代诗集〉清代の詩集を一冊編んだ. 〔名〕選集.

〔选别器〕 xuǎnbiéqì 〔名〕選別器.

〔选播〕 xuǎnbō 〔名〕ダイジェスト放送. 〈中日柔道比赛～〉中日柔道試合ダイジェスト放送. 〔動〕選んで放送する.

〔选不丁丁〕 xuǎnbùdīngdīng 〔形〕(方) 壮健である; (山西).

〔选材〕 xuǎn, cái 〔動〕 ① (人材を)選抜する, 選ぶ. ＝'选才' 〈这种～方法实属不妥〉このような人材を選ぶ方法は実に当を得ていない. 〔～者〕(体) スカウト. ② 資材·材料を選び出す. 〔～机〕(機) 選材機. ③ 素材·題材を選ぶ.

〔选曹〕 xuǎncáo 〔名〕吏部をいう. 〈况此官已满, 后任难期, 恐厄～之格限也〉ましてこの官も任期が満つれば再任は難しく、吏部の選考に落ちるのではないかと心配です; (《古今·8》).

〔选场〕 xuǎnchǎng 〔名〕科挙の試験場. 〈时当春榜动, ～开〉時あたかも春の試験が始まりました; (《警世·6》). 〈不数日, 去赴～〉数日して科挙の試験に赴いた; (《古今·20》).

〔选出〕 xuǎnchū 〔動〕選出する. 〈～代表〉代表を選出する. 〈被～担任最重要职务的人们〉最も重要な任務を担当すべく選び出された人たち.

〔选粹〕 xuǎncuì 〔動〕(書) 粋を選ぶ. えりすぐる.

〔选登〕 xuǎndēng 〔動〕選び掲載する.

〔选点〕 xuǎndiǎn 〔名〕(機) 選点.

〔选调〕 xuǎndiào 〔動〕 ① 選んで転用する. 選択して(ほかに)ふりむける. ② 人選し転勤させる. 〈他～回来了〉彼は転勤になって戻って来た.

〔选定〕 xuǎndìng 〔動〕選定する. 選択する. 選んで決める. 〈～职业〉職業を選抜する. 〈～方向〉方向を選択する. 〈～化学为自己的专业〉化学を自分の専門と決める. 〔～气候〕(気) 気候立地.

〔选读〕 xuǎndú 〔動〕 ① 適当な課目を選んで勉強する. 〔～生〕選科生. ② 重要な作品を選んで研究する. 〔名〕読み物を選び編集したもの.

〔选伐〕 xuǎnfá 〔名〕(林) 択伐.

〔选锋〕 xuǎnfēng 〔動〕(書) 精鋭を選ぶ.

〔选佛场〕 xuǎnfóchǎng 〔名〕(仏) 座禅堂; 多く僧堂(僧の集会所)の裏にあり、僧坊(僧の宿泊所)を兼ねる.

〔选港货物〕 xuǎngǎng huòwù 〔連〕(貿) 陸揚港選択権付貨物.

〔选购〕 xuǎngòu 〔動〕(多くの品の中から)選択購入する. 〈供顾客～〉お客の選択買いに供する. 〈各种商品齐全, 欢迎您～〉いろいろな商品がございますのでどうぞお求めください. 〈请贵方在寄送样品时, 附注各项规格, 以便～〉サンプルご送付の際は当方購入の便宜に、各規格を併記願います.

〔选官〕 xuǎnguān 〔動〕(書) 官吏を選ぶ. 〔名〕同上をつかさどる官吏.

〔选官图〕 xuǎnguāntú 〔名〕すごろく.

〔选果〕 xuǎnguǒ (園) 〔動〕選果する; 果実を形·重さ·病虫害に冒された程度などによって選別する.

〔选辑〕 xuǎnjí 〔動〕編集する. 〔名〕抄. 〈按语～〉評語抄.

〔选集〕 xuǎnjí 〔名〕選集.

〔选间〕 xuǎnjiān 〔名〕(書) またたく間.

〔选茧〕 xuǎnjiǎn 〔動〕(紡) 選繭する.

〔选拣〕 xuǎnjiǎn 〔動〕(白) 選ぶ. 〈～吉日良时, 知远准备入门〉黄道吉日を選び、知遠は婿入りの準備をする; (《劉知遠》).

〔选进〕 xuǎnjìn 〔形〕選び入れる. 〈大家一致把他～了主席团〉みんなは一致して彼を選んで議長団のメンバーに入れた.

〔选就〕 xuǎnjiù 〔動〕選び決める. 選定する. 選び終わる. 〈我～的这个日子有纪念性哩!〉私が選んで決めたこの日は記念すべきものなんです.

〔选举〕 xuǎnjǔ 〔動〕選挙する. 〈～代表〉代表を選挙する. 〔名〕選挙; 〔補～〕. 〈主任是通过民主～产生的〉主任は民主的な選挙で生まれたものだ. 〔～法〕選挙法. 〔～领事〕名誉領事. 〔～区〕選挙区. 〔～权〕選挙権. 〔～人〕有権者. 選挙人. 選挙権をもっている人. 〔～诉讼〕(法) 選挙訴訟. 〔～战〕選挙戦. 〔～制〕選挙制. 〔～制度〕選挙制

度.［差额～］多数決選挙.［直接～］直接選挙.
［选卡机］xuǎnkǎjī［名］カード選択機.
［选刊］xuǎnkān［名］すでに出版された刊行物から作品を選んで出版したもの.
［选科］xuǎnkē［名］選択科目；必修科目に対していう.［～制］授業選択制；高等学校での教学管理制度の一種.
［选课］xuǎn, kè［動］授業科目を選ぶ.［名］(xuǎnkè) 選択科目.
［选矿］xuǎnkuàng 鉱［動］選鉱する. 鉱石を選別する.［名］選鉱.［～厂］選鉱所. 選鉱場.［～机］選鉱機.［～台］テーブル.［～作业］選鉱作業.
［选粒机］xuǎnlìjī［名］機 粒選機. 豆選別機.
［选料］xuǎn, liào［動］原料・材料を選ぶ.〈～考究〉原料・材料が精選してある.〈夏装的～〉夏服の生地選び.
［选留］xuǎnliú［動］選んで残す.〈为学校未来的发展～了一大批年轻有为的研究生〉学校の将来の発展のために多くの有為な若い大学院の学生を選んで残した.
［选录］xuǎnlù［動］①選んで記録する. ②選んで録音する. ③選んで篇に入れる. 選録する. 文章を選び収録する.
［选路开关］xuǎnlù kāiguān［連］機 セレクター・スイッチ.
［选码器］xuǎnmǎqì［名］機 局番セレクター.
［选毛］xuǎnmáo［動］選毛する.［名］紡 ウール・ソーティング.
［选煤］xuǎn, méi［動］選炭する.［～机］機 選炭機.
［选棉］xuǎnmián［動］選綿する.
［选民］xuǎnmín［名］①選挙権のある公民. 有権者. 選挙民. 選挙人.［～榜］選挙有資格者・有権者の掲示.［～会］選挙母体. 選挙後援団体.［～名册］選挙民名簿.［～登记］有権者登録.［～证］有権者証. 選挙人証書. ②エリート.
［选派］xuǎnpài［動］選んで派遣する. 抜てきして任命する.〈～代表参加大会〉代表を選んで大会に派遣参加させる.
［选配］xuǎnpèi［動］選んで配置する. 選択し取り付ける. 選択組み合わせをする.〈张逸芳热心地～衣裙的颜色〉張逸芳は熱心に上着とスカートとの色の組み合わせを考える.［名］選抜配置. 選択嵌合す. 選択組み付け. 選択組み合わせ；俚～.
［选票］xuǎnpiào［名］①投票用紙. ②選挙の票.
［选频振铃］xuǎnpínzhènlíng［名］機 同調信号.
［选聘］xuǎnpìn［動］選び招聘する.
［选区］xuǎnqū［名］選挙区.
［选取］xuǎnqǔ［動］①＝'选择'〈因为害怕痛苦而～别的道路, 去求暂时的安乐的生活, 那是懦夫！〉苦痛を恐れてほかの道を選び, さしあたっての安楽な生活を求めるなんて, それは臆病者だ. ②選び採用する. ③書 官途に就ける.〈寂然不闻～之议〉官途に就けるという話はたえて耳にしなかった.
［选曲］xuǎnqǔ［名］選曲. 抜粋曲.［動］選曲する.
［选人］xuǎnrén［名］唐代, 候補・候選の官吏をいう.
［选任］xuǎnrèn［動］選別して任用する.〈～有能力的人参加管理工作〉有能な人材を選抜して, 管理職に就かせる.
［选色征歌］xuǎn sè zhēng gē［成］酒色にふけること；（《兒女・首回》).
［选甚］xuǎnshèn［動］旧 ものともしない. かかわりない.〈折莫三重门户, ～十二楼中？〉たとえ三重の門戸だろうと十二楼の中だろうとものともしません；（《古今・33》).〈～嘲风咏月, 擘阮分茶〉どんなものでも詩文に読みこみ, 琴を弾き茶をたてる；（《董西廂・1》).
［选胜］xuǎnshèng［動］書 名勝の地を訪ねて遊ぶ.
［选石机］xuǎnshíjī［名］農 除石機.
［选士］xuǎnshì［動］書 才能のある人を選ぶ.［名］書 選ばれた人.
［选事］xuǎnshì［名］書 ①良い事. ②選考の事務. 選挙事務.
［选手］xuǎnshǒu［名］①体 選手. プレーヤー. メンバー.［～更衣室］ロッカー・ルーム.［～制度］選手制度. ②旧 みいり. もうけ.
［选数管］xuǎnshùguǎn［名］機 セレクトロン.
［选数器］xuǎnshùqì［名］セレクター.
［选送］xuǎnsòng［動］選抜して送る. 選抜派遣する.〈被～到北京大学学习〉選抜されて北京大学へ勉強に行く.〈经过研究, 决定～一批年青骨干到外地学习〉検討の結果, 若い中核的な一団の人物を外地に学習に送ることに決める.
［选台器］xuǎntáiqì［名］局セレクター.
［选题］xuǎntí［名］選ばれたテーマ. 選集.〈第一批～计划已确定〉第一集の選集計画がすでに出来上がっている.
［选体］xuǎntǐ［名］文《文選》体の詩文.
［选通］xuǎntōng［名］機 ゲート.［～电路］開閉子. ゲート.［～信号］ゲート信号.
［选闱］xuǎnwéi［名］科挙の試験場を指す.
［选习］xuǎnxí［動］書 選択学習する.
［选仙图］xuǎnxiāntú［名］宋代の賭博的遊戯の道具；すごろくの賽をでその色を比べて勝負を争う.
［选贤任能］xuǎn xián rèn néng［成］才徳兼備の人材を抜てきする.
［选线机］xuǎnxiànjī［名］通 (無線の)選波器.
［选线器］xuǎnxiànqì［名］機 セレクター・スイッチ.
［选修］xuǎnxiū［動］選択履修する.〈任学生～〉学生の選択履修に任せる.〈他～的是中文〉彼が選択したのは中国語だ.［～科］［～课］選択科目. 選択課目.
［选学］xuǎnxué［名］書《文選》を研究する学問.
［选样］xuǎnyàng［動］見本を(検討し)選ぶ.〈～定型〉見本を選び型を決める.
［选印］xuǎnyìn 印［動］抜き刷りする.〈～五十本〉50冊抜き刷りする.［～本］抜き刷り.［名］抜き刷り.
［选用］xuǎnyòng［動］選び出して用いる.〈从作用看都不大适合, 所以我没有～〉効果から見ても適当ではないと思った, だから私は選ばなかった.
［选油站］xuǎnyóuzhàn［名］集油所；原油の夾雑物を分離する所.
［选育］xuǎnyù［動］書 選び育てる. 選び栽培する.〈～良种〉良い種を選び育てる.
［选阅］xuǎnyuè［動］書 ①選択して閲読する. ②選択する.
［选择］xuǎnzé［動］選択する. 見立てる. 選ぶ. ＝'挑选'〈～对象〉相手を選ぶ；結婚相手を含む.〈～地点〉地点を選ぶ.〈自己～样式〉自分で型を見立てる.〈然而, 它终竟～了一条自取灭亡的道路〉しかしそれはついにみずから滅亡の道を選んだ.〈～吉日良时娶亲〉お日柄と吉時を選んで嫁をとった；（《清平・快嘴》).［～按钮］機 セレクター・ボタン.［～安全］利害関係のある国家間の平和を維持するため団結をはかる.［～采伐］林 択伐.［～齿轮］機 セレクション・ギヤ.［～磁铁］機 選択電磁石.［～定律］物 選択律.［～定则］物 選択規則.［～阀］1)機 セレクター・バルブ. セレクター弁. 2)電 切り換え弁.［～杆］機 選択バー.［～搁浅］任意座礁.［～购买］経 物色買い.［～股利］経 選択配当.［～机］粒選機.［～开关］切り換えスイッチ. セレクト・スイッチ.［～率］機 選択率.［～配合］機 選択嵌合.［～器］電 選択機. セレクター.［脉冲～］パルス・セレクター.［～权］選択権.［～手柄］機 選択梃子.［～受精］生 選択受精.［～题］(試験の)選択解答問題.［～贴现率］［～贴水］経 セレクション・プレミアム.［～吸收］物 選択吸収.［～吸音］機 選択吸音.［～系数］機 セレクタンス.［～线］機 セレクト・ライン.［～谐振］機 選択共振.［～性］選択度.［～购买］経 選択買い.［～强］経 消費者の選好性が強い.［～销售途径］経 選択的販売経路.［～寻址］アドレス選択.［～语句］電 選択文.［～指令］機 セレクト・オーダー.［～指数］林 選択指数.［～装配］機 選択組立.
［选种］xuǎn, zhǒng［動］優良品種を選ぶ.〈我们是采用了盐水～的方法〉我々は塩水で優良品種を選んで繁殖させる方法をとった.［名］(xuǎnzhǒng) 種の選別. 選種.［～园］種子畑.
［选中(了)］xuǎnzhòng(le)［動］①選びあてる.〈～了波斯湾国家作为立足点〉ペルシア湾国家にねらいをつけて足場とした. ②(品質テストに)合格させる. (品質を)承認する.〈交易凭事先经买方～之样品品质为准〉取り引きは事前に買い手が承認したサンプルの品質を基準とする.
［选住(了)］xuǎnzhù(le)［動］方 選び決める. 選んで決定する.〈这次的村长～了小保〉こんどの村長は小保に決まった.
［选准］xuǎnzhǔn［動］正確に選ぶ.〈～数字〉数字を正確に選ぶ.
［选自］xuǎnzì［動］書 (…から)選ぶ；作品.〈～《周恩来选集》〉《周恩来選集》から選んだ.

［晅］ xuǎn ①威儀のあるさま. ②(子どもが)泣きやまない.

［烜］ xuǎn ①火が燃え盛る. ②光り輝く.〈～赫〉名声や勢威が際立っている.
［烜赫］xuǎnhè［形］書 ☞ 赫. [～一时] 成 名声権勢を一時期輝かすこと.
［烜天］xuǎntiān［動］書 天を焦がす.〈～地烧着草垛〉空を焦がさんばかりに草の山を燃す；（《劉知遠》).
［烜耀］xuǎnyào［動］書 輝かす. ぴかぴかさせる. きらきらさせる.

［晅］ xuǎn ①日光. ②光り輝く. ③乾燥する.

［癣］ xuǎn ①頭部皮疹. ＝'癞痢头' ②糸状菌でできる皮膚病の総称；'白癣'［シラクモ］, '干癣'［タムシ］, '疥癣'［カイセン, ヒゼン］など.
［癣疥］xuǎnjiè［名］タムシ.［～之疾］成 かゆい皮膚病. 喩 大したことではない災い. たやすく処理できる小さな問題. 大局に関係のない小さな落ち度・失敗. 小問題；（宋・唐庚《送趙元思司法》詩). 例〈即使是～, 也要防微杜渐〉たとえ小さい問題であっても小さいうちに広がることを防がねばならぬ. 例〈张鲁犯界, 乃～, 刘备入川, 乃心腹大患〉張魯が境界を侵すのは癬疥の疾, 劉備が四川に入るのは心腹の大患；（《三國・60》).
［癣菌素］xuǎnjūnsù［名］薬 アコリシン.
［癣药］xuǎnyào［名］カイセンの薬.［～水］カイセンの塗り薬.

［䙭］ xuǎn ［䙭衣］(xuǎnyī)［名］書 錦製の衣.〈见一天人, 着～〉錦の衣を着た一人の天人が見えた；（《冥祥記》).

［泫］ xuàn ①水滴が滴る.〈～然流涕〉〈～然泪下〉はらはらと涙を流す. ②［名］姓.
［泫然］xuànrán［形］書 水の滴るさま. 涙を落とすさま.〈攀枝执条,

～流泪〉枝をたわめて小枝を手にし、はらはらと涙を流した；（《世説新語·言語》）．〈晓芙这几句话使我～起来〉暁芙のこの話に私は涙を流した．［～流涕］［～涕下］さめざめと涙を落とす．
［泫泫］xuànxuàn〔形〕㊖①涙が流れるさま．②露がいっぱいになる、あるいは落ちるさま．
［泫沄］xuànyún〔形〕㊖涙の流れるさま．

［券㊂］ xuàn ㊋ quàn 〔拱券〕(gǒngxuàn ㊋ gǒngquàn)〔名〕戸や窓・橋などの建築物でアーチ形になっている部分．⇒㊀ quàn
［券空儿］xuànkōngr〔名〕アーチ型．〈～的门洞儿〉アーチ型の出入り口．
［券门］xuànmén〔名〕アーチ型の門．

［绚］ xuàn あやのある．きらびやかである．
［绚烂］xuànlàn〔形〕㊖色彩美が人の目を奪う．＝'灿烂'〈～的朝霞〉照り映えている朝焼け．〈～多彩〉絢爛たる多彩．
［绚丽］xuànlì〔形〕㊖きらびやかである．はなやかに美しい．絢爛としている．＝'灿烂美丽'〈～斑斓的色彩〉絢爛として色とりどりの色彩．〈一切新事物都在～的阳光之下，在温柔的和风之下发芽〉すべての新しい事物はきらびやかな太陽の下にあり、優しく穏やかな風の下で芽を出す．［～夺目］〔成〕目を奪わんばかりにきらびやかで美しいさま．
［绚练］xuànliàn〔形〕㊖①あでやかである．②速い．
［绚目］xuànmù〔形〕㊖あでやかで美しい．〈彩绘～〉きれいな彩りの絵があでやかで美しい．

［眴㊀］ xuàn ①目玉がぐるりと回る．②目がくらむ；はっきり見えない．＝'眩①' ③〔動〕㊄（怒って）目をむく；㊉．〈你眼睛～出点做啥？〉きみはなんで目をむいているんだ．⇒㊁ shùn
［眴焕］xuànhuàn〔形〕㊖鮮やかである．鮮明なさま．
［眴眴］xuànxuàn〔形〕㊖①目がぐるぐる回って、くらむさま．②柔順なさま．
［眴转］xuànzhuǎn〔動〕㊖目がくらむ．〈目～而意迷〉目がくらんで心が迷う．

［炫］（②衒） xuàn ①きらきらと光り輝く．〈～目〉目にまばゆい．②ひけらかす．誇る．自慢する．みせびらかす．〈自～其能〉能力をひけらかす．〈生已沽名～气象，死犹虚伪惑儿曹〉生きてはすでに売名行為をやって豪気をてらい、死んでもなお、虚偽によって児曹を惑わす；（《京本·14》）．
［炫服］xuànfú〔名〕㊖まばゆく目を奪う服装．〈不可冶容～，惹是招非〉あでやかで目を奪うような服装はだめだ、物議をかもしてしまうから；（《警世·21》）．
［炫怪］xuànguài〔動〕㊖奇をてらい異をたてる．
［炫惑］xuànhuò〔動〕①㊖眩惑する．②㊄だます；㊉．〈路上的人们也被他～住，…〉道を歩いていた人たちも彼にだまされて，….
［炫金］xuànjīn ㊖〔動〕金銭を消費する．〔名〕金で出来た飾り物．
［炫丽］xuànlì〔形〕㊖目がくらむほどきらびやかなさま．
［炫卖］xuànmài ＝'炫鬻'〔動〕㊖①（物のよいことを）宣伝して売る．②ひけらかして売りつける．
［炫目］xuànmù〔形〕㊖☞〔耀〕①．〈鲜明的红绿色映着日光更加～〉鮮やかな赤と緑が日に映えて、さらにまばゆさを加えていた．
［炫弄］xuànnòng〔動〕ひけらかす．〈～技巧〉技をひけらかす．
［炫女］xuànnǚ〔名〕㊖美しさを鼻にかける女．自分の容貌をてらう女．
［炫奇］xuànqí〔動〕㊖奇をてらう．
［炫巧］xuànqiǎo〔動〕㊖巧みさをひけらかす．精巧さを自慢する．
［炫俏］xuànqiào〔動〕㊖こびを売る．こびを呈する．
［炫色］xuànsè〔動〕㊖美人を擁しているのを自慢する．〈夸财～〉財産を誇り美人がいるのを自慢する；（《古今·36》）．
［炫士］xuànshì〔名〕㊖知識や教養・学識があるのをひけらかす人．
［炫示］xuànshì〔動〕㊖（自分の優れている所を）人前で誇示する，ひけらかす．〈故意要用谦抑来以～自己的尊严〉わざと控えめな態度をとって、自分の尊厳さをひけらかそうとする．
［炫炫］xuànxuàn〔形〕㊖光の輝くさま．
［炫耀］xuànyào〔動〕①＝'照耀' ②輝かす．ひけらかす．みせびらかす．＝'夸耀'〈～它的军事力量〉その軍事力を誇示する．〈～卖弄本事〉腕前をみせびらかす．〈她只是想回家去～乡人〉彼女は家に帰って故郷の人に見せびらかしたいだけだ．［～武力］武力誇示．
［炫异］xuànyì〔動〕㊖異才をてらう．［～称奇］〔成〕こと変わったことをてらう；（《二十年·1》）．
［炫玉］xuànyù〔動〕㊖りっぱなものであるとひけらかす．［～贾石］〔成〕玉であるとふれこみ石を売る；言行が一致しないたとえ．羊頭狗肉．（柳宗元《河東先生集·宜城縣開國伯柳公行狀》）．［～求售］〔成〕才をひけらかし官職に就こうとする．
［炫鬻］xuànyù〔動〕㊖①見せびらかす．ひけらかす．②方法を考え売り払う．なんとかして金に代える．
［炫昼缟夜］xuàn zhòu gǎo yè〔成〕明るい光が照らして、四六時中かわりがない．

［昡］ xuàn 日ざし．日の光．

［眩］ xuàn ①目がくらんではっきりと見えない．〈头晕目～〉頭がふらつき目がくらむ．②惑う．迷う．〈～于名利〉名誉・利益に惑わされる．
［眩晃］xuànhuàng〔動〕（光で）目がくらむ．㊉
［眩惑］xuànhuò〔動〕㊖眩惑する．いったいどうしたことかわけがわからず迷う．惑う．〈他以前曾被这深邃的林地所～〉彼は以前はこの奥深い林に眩惑されたものだ．
［眩疾］xuànjí〔名〕㊖めまい．惑い．
［眩湣］xuànmǐn〔形〕㊖暗やみで光がない．
［眩目］xuànmù〔動〕目をくらます．目がくらむ．〈他们只是带着赞叹和惊奇的眼光静观这～的景象，…〉彼らはただ賛嘆と驚異の目でこの目がくらむ景観を静観しているだけで，….
［眩人心目］xuàn rén xīn mù ＝'眩人眼目'〔成〕人の目をくらます．人の心を惑わす．人の目をごまかす．
［眩曜］xuànyào〔動〕㊖眩惑する．惑わす．
［眩诱］xuànyòu〔動〕㊖目で誘う．誘惑する．誘う．〈同行者更相～，稍已狎昵〉同行者はさらに目で誘い合い、しばらくしてたいへん親しくなった；（《任氏》）．
［眩晕］xuànyùn〔名〕㊙めまい．〔動〕眩惑する．目がくらむ．〈由于阳光耀眼，感到～〉まばゆい太陽に眩惑を感じる．〈不断地，无秩序地，今人～地，在江面上漩着，漩着，…〉たえまなく、秩序もなく、目もくらむように、水面に渦巻き、渦巻く，….

［袨］ xuàn ①豪華な衣服．高価な衣服．②黒の礼服．

［铉］ xuàn ①みみづる；鼎の耳に横に通して鼎を差し上げる器具．②〔名〕姓．

［旋㊁］（③④镟） xuàn ①ぐるぐる回っているもの．〈～风〉☞〔旋風〕．②〔接〕…しながら…する；連用する．〈～吃～做〉食べる後からすぐ作る．〈～说～洗牌〉しゃべりながらマージャン牌をかきまぜる．③（～子）*〔名〕酒を燗する金属性の容器．④（～子）*〔名〕銅製の盆型の器．⑤〔動〕（旋盤で）ぐるぐる回しながら削る．回しながら（刃物で皮を）むく．（ろくろ・かんなで）ひく．〈用车床～零件〉旋盤で部品を削る．〈～一个梨吃〉ナシの皮をむいて食べる．〈用旋床～〉旋盤でひく．⑥〔動〕㊄何度も曲がる．行ったり来たりする；㊃川．〈顺着小路～了过来〉曲がりくねった小道に沿ってやって来た．⑦〔動〕㊄チャンスをうかがう；㊃川．〈守倒免得贼来～！〉賊がすきをねらって手を出さないように守れ．⑧〔動〕㊖酒を温める．〈那庄客～了一壶酒〉その作男は酒を一本温めた；（《水滸·4》）．⇒㊀ xuán
［旋板机］xuànbǎnjī〔名〕㊝丸剝ぎ盤．
［旋剥］xuànbāo〔動〕㊖（着物を）すっかり脱ぐ；'跣剥'の仮借．
［旋冲］xuànchōng〔動〕（飛行機が）きりもみする．
［旋床］xuànchuáng〔名〕㊝旋盤．＝'车床'
［旋床子］xuànchuángzi〔名〕㊝ろくろ．
［旋的不圆，砍的圆］xuànde bù yuán, kǎnde yuán〔諺〕くりぬいたのが丸くなく、切ったのが丸い；ありえないことのたとえ；（《金瓶梅·73》）．
［旋粉］xuànfěn ＝'粉皮'
［旋风］xuànfēng ㊋ xuànfeng〔名〕①旋風．竜巻．つむじ風．〈像一股～飞跑而过〉つむじ風のように過ぎ去った．〈猛然间滴溜溜一个～，只觉得汗毛眼里一冷〉突然くるくるとつむじ風が舞い、毛穴にしみとおるようなぞっとした寒さを感じました；（《三俠·5》）．〈那怪一个～，奔上岸来〉妖怪は旋風のごとく岸にあがった；（《西遊·22》）．［～转］ぐるぐる回りをする．②㊝サイクロン．［～涤气器］サイクロン・スクラッパー．＝'旋风洗涤器'［～分离器］サイクロン・セパレーター．エア・セパレーター．［～集尘器］サイクロン集塵装置．［～炉］サイクロン・ファネス．［～器］サイクロン．［～燃烧炉］サイクロン燃焼炉．［～式焙烧炉］旋風式焙焼炉．［～通风器］旋風通風器．［～洗涤器］サイクロン・スクラッパー．
［旋风脚］xuànfēngjiǎo〔名〕武芸の一種；足を振り回し飛びあがってけり出す動作．旧劇中の芸で、右手で左足をたたいて音を出す．
［旋风装］xuànfēngzhuāng〔名〕㊖本の装丁法の一種；長い巻き物状のものを折りたたんで冊子にし、外に表紙をつけて、第1ページと最後のページをつなげるやり方．
［旋工］xuàngōng〔名〕旋盤工．
［旋锅儿］xuànguōr〔名〕酒を温めるなべ．
［旋酒］xuàn, jiǔ〔動〕酒を燗する．〈旋了一壶热酒，递与王庆吃了〉酒を燗して王慶にわたして飲ませた；（《水滸·102》）．
［旋盘］xuànpán〔名〕旋盤；日語．
［旋片机］xuànpiànjī〔名〕㊝ロータリー・カッター．
［旋杓］xuànsháo〔名〕㊖ひしゃく．〈随即取过～舀〉そこでひしゃくを取って（酒を）ついだ；（《水滸·85》）．
［旋头风］xuàntóufēng〔名〕㊄竜巻；㊃川．〈二月成都多～〉2月、成都は竜巻が多い．
［旋温］xuànwēn〔動〕㊖酒の燗をする．酒を温める．
［旋蒸热卖］xuàn zhēng rè mài〔慣〕その場で蒸して、熱いうちに売

る；その時になって慌てて付け届けすることのたとえ.

［旋轴车床］xuànzhóu chēchuáng〔連〕機 車軸旋盤.

［旋子］xuànzi〔名〕①銅製の盆；'盘'よりやや大きく、普通、'粉皮(ㄦ)'を作るのに用いる. ②☞〔字解〕③.〈快拿～烫滚水,…〉早く'旋子'を持ってきて湯を沸かし、…；(《紅樓夢·60》).〈那汉子手里拿着一个～,喝着上来〉その男は手に燗に用いる容器を持って飲みながらやってきた；(《水滸·4》).

［渲］

xuàn 水や墨を紙の上にたらしてぼかす画法.

［渲房］xuànfáng〔名〕㊀茶屋. 茶店.

［渲红］xuànhóng ㊄＝'鲜红'

［渲马］xuànmǎ〔動〕㊀ウマを洗う.

［渲染］xuànrǎn〔動〕①薄墨や淡い色で絵の画面を塗り、形を整える.［～法］㊇渲染法. にじみがき. ②色彩で浮き立たす. 際立たせる. 飾り立てる. 潤色する. ③言葉·文字で誇張する. 尾ひれをつける. 実質以上に見せる；誇大に形容する.〈大肆～〉ほしいままに誇大化する.〈一件小事情,用不着这么～！〉小さな事なんだから、そんなに大げさにすることはないよ.〈大事～异常气候〉異常気候を大いに誇張する.〈如商务印书馆出版的《飞将军》、《昙花梦》之类就尽量地～了秘密会议的恐怖而神秘的气氛〉商務印書館で出している《飛将軍》や《曇花夢》の類は秘密会議の恐怖と神秘的な雰囲気を必要以上に誇張している.

［渲刷］xuànshuā〔動〕濃淡をならす. ぼかす.

［渲泄］xuànxiè〔動〕①漏らす. ②排水する.

［楦］(△楥)

xuàn ①(～子·头)〔名〕靴や帽子の木型.〈鞋～〉靴の木型. ②〔動〕木型を入れる.〈用鞋楦～鞋〉靴の木型を靴にはめる. ③〔動〕㊄詰め物をする；〔東北〕.〈装完瓷器,把箱子～好〉磁器を入れてから、箱にきちんと詰め物をしなさい. ④㊀手に取り上げる.〈～个碟子盛了五个馒头〉皿を取り上げて'馒头'を五つ盛った；(《古今·36》). ‖'楥'又 yuán

［楦肚ㄦ］xuàndùr〔形〕㊄満腹である；〔北京〕.〈喝了个～〉思う存分飲んだ.〈吃了个～圆〉腹がふくれるほど食った.

［楦ㄦ］xuànr〔名〕㊄内幕. 内情；〔北京〕.〈说露了～了〉内情をもらした.〈不知道怎么个～〉どんな内情によるのかしら.

［碹］

xuàn アーチ型の建築物. ＝'拱'

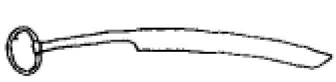
［鞙］

xuàn ①荷車にくびきを縛りつける皮. ②［鞙鞙］(xuàn·xuàn)〔形〕㊉佩玉の垂れているさま.

XUE ㄒㄩㄝ

［削㊁］

xuē ①意味は'削 xiāo ㊀'に同じ；一部の複合語に用いられる. 語彙については xiāo も参照.



削

②〔名〕木簡や竹簡の文字を彫る小刀；周代から漢代にかけて用いられた. ③㊀奪う. 強奪する. 剝奪する. ‖㊀ xiāo

［削壁］xuēbì〔名〕㊉削ったように切り立っている崖. 高く険しい崖. 絶壁.［悬崖～］〔成〕断崖絶壁. 例〈三面是～〉三方はそそり立つ絶壁である.

［削草］xuēcǎo〔動〕㊉(秘密を守るため)文書の原稿を処分する. 草稿を破棄する.

［削草除根］xuē cǎo chú gēn〔成〕草を取り根を除く. 転 根だやしにする；(《古今·40》).

［削葱］xuēcōng〔名〕㊉(美人の)か細い手のたとえ.

［削地］xuē, dì〔動〕㊉①土地を奪う. 土地を奪われる. ②土地を分け与える. 土地を分けてもらう.

［削夺］xuēduó〔動〕㊉奪取する.〈～威权〉実権を奪取する.

［削牍］xuēdú〔動〕㊉削除訂正する.

［削发］xuēfà〔動〕剃髪する. 髪をそる；出家する. ＝'落发'〈～为僧〉髪をそって僧になる.［～剪］1)そぎばさみ；理髪用. 2)㊄かみそり；〔閩〕.［～披缁］㊀髪をそり落として墨染めの衣を着る；出家すること；(《古今·30》).

［削稿］xuēgǎo〔動〕㊉(秘密を守るため)草稿を破棄する.

［削官］xuēguān〔動〕㊉官職をけずる. 官職を剝奪する. 解任する. 解職する.

［削籍］xuējí〔動〕①＝'削职'〈～为民〉官職を剝奪され一般平民にされる.〈罢官～〉免職して籍からはずす. ②国籍を削る.

［削迹］xuējì〔動〕㊉跡を隠す. 身を隠す.

［削价］xuē, jià〔動〕値段を下げる. 値引きする.(売り値が)元値を切る.〈～出售〉値段を下げて売り出す.〈～抛售〉値引きして投げ売りする.［～处理］減価販売. 例〈积压商品～〉滞貨の減価販売.

［削肩］xuējiān〔名〕なで肩.［～膀ㄦ］同上. ＝'溜肩'［～细腰］〔熟〕なで肩で細い腰；美人の姿態の形容；(《紅樓夢·3》).

［削减］xuējiǎn〔動〕削減する. 削る. 減らす. 縮減する.〈～预算〉予算を縮減する.〈～了援外经费〉対外援助支出を削減する.〈预算应当～二成〉予算は2割削減しなければならない.〈～石油供应量〉石油の供給量を削る.〈～了政府开支〉政府の支出を削減した.

［削爵］xuējué〔動〕㊉爵位をけずる. 爵位を剝奪する.

［削木为兵］xuē mù wéi bīng〔成〕木を削って武器にする. 転 人民が蜂起することをいう.

［削木为吏］xuē mù wéi lì〔成〕獄吏の残虐でおそるべきをいう；(司馬遷《報任少卿書》).

［削平］xuēpíng〔動〕①削り平らにする. ②(否定的なものを)根こそぎにする. ③乱を平定する.〈～群雄〉群雄の乱を平定する.

［削平直力］xuē píng zhí lì〔成〕そそり立つ絶壁の形容.

［削弱］xuēruò〔動〕(勢力などが)弱まる.(勢力などを)弱める, 減殺する, そぐ.〈～团结〉団結を弱める.〈～力量〉力をそぐ. ひしげる.〈气势～了〉気勢がひしげる. くじける.〈～战斗力〉戦闘力を弱める.〈～地主势力〉地主勢力を弱める.〈妄图～无产阶级专政〉プロレタリア階級独裁を弱めようともくろむ.〈不会～而只会加强〉弱まることがなく強まるだけである.

［削色］xuēsè〔動〕㊀面目をなくす. ＝'丢脸'

［削瘦］xuēshòu〔形〕やせこけている.〈双颊～〉両ほほがやせこけている.

［削铁如泥］xuē tiě rú ní〔成〕泥のように鉄を削る；刀剣がよくきれる.

［削削］xuēxuē〔形〕㊉弱々しいさま.〈荷叶团团茎～〉ハスは葉が真ん丸で茎が弱々しい.

［削岩机］xuēyánjī〔名〕機 鑿岩機.

［削缘刀］xuēyuándāo〔名〕エッジ·ナイフ.

［削杖］xuēzhàng〔名〕㊉母の葬儀で喪に服する息子が用いるキリの杖；後世'哭丧棒'と称す.〈卿当大凶,非苴杖即～也〉あなたは大凶の運命だ、苴杖でなければ削杖を用いることになるだろう；(《集異記》).

［削正］xuēzhèng〔動〕㊉詩文の添削を請う.

［削职］xuē, zhí〔動〕㊉職を解く. 職を奪う.［～身闲］〔成〕官職を免じ永久に登用しない；(《元曲·望江亭·4》).［～为民］〔成〕官職を解き平民とする.

［削足适履］xuē zú shì lǚ ＝'削足适屦'〔成〕足を削って履物に合わせる. 転 客観的なものを主観で律しようとする. 合わないことにむりやり妥協する. 本末転倒. やり方が間違って、どちらがたいせつかを知らない；(《淮南子·說林訓》).

［蒆］

xuē〔名〕姓.

［靴］(鞾)

xuē (～子)*〔名〕長靴；あみあげ式のものを含む；旧時、礼服着用のときに履く靴も指した.〈马～〉乗馬靴.

［靴后跟］xuēhòugēn〔名〕'长子'〔長子〕の隠語；靴の後ろのかかとを'掌子'という. '掌子'と'长子'は同音.

［靴匠］xuējiàng〔名〕靴職人.

［靴履响,脚步鸣］xuēlǚ xiǎng, jiǎobù míng〔熟〕靴音高く踏む足音がする.〈急待回身,只听的～〉急いで振りかえろうとすると足音が聞こえた；(《水滸·7》).

［靴袍］xuēpáo〔名〕㊉靴を履くときに着る長衣.

［靴破,底原在］xuē pò, dǐ yuán zài〔諺〕靴の上の方は破れてしまっても、底は依然として残っている. 転 破れても靴は靴. 腐っても鯛. 落ちぶれても武士は武士.

［靴筒］xuētǒng ＝'靴靿(ㄦ·子)①'

［靴桶(ㄦ)］xuētǒng(r) ＝'靴筒'〈便弯着腰向～内掏出一张纸来托着,…〉そこで腰を曲げて長靴の胴から紙を一枚取り出して手のひらにのせると、…；(《紅樓夢·60》).

［靴鞋］xuēxié〔名〕靴；総称.［～行］(-háng) 靴屋.［～匠］靴職人.

［靴楦子］xuēxuànzi〔名〕靴型.

［靴靿(ㄦ·子)］xuēyào(r·zi)〔名〕①長靴の胴.〈他抽出先前藏在～中的红纸裹着的筷子〉彼は前もって長靴の胴の中にしまっておいた赤い紙にくるんであるはしを取り出した. ②長靴の甲.

［靴掖(ㄦ·子)］xuēyē(r·zi)〔名〕清朝時代、名刺·書類などを入れる紙入れで、長靴の胴にはさむもの.〈忙向靴桶取～内装的一个纸折略节来,…〉急いで長靴から紙入れに入れた一枚の覚え書きを取り出し、…；(《紅樓夢·17》).

［靴页子］xuēyèzi ＝'靴掖(ㄦ·子)'〈随手在～里掏出一张四万银子的汇丰银行的汇票〉やおら長靴のかくしから、4万'两'の匯豊銀行の手形を取り出した；(《官場·8》).

［靴油］xuēyóu〔名〕靴墨.

［靴折子］xuēzhézi ㊀＝'靴掖(ㄦ·子)'

［靴子］xuēzi〔名〕☞〔字解〕.〈穿～〉ブーツを履く.［矮腰～］短ブーツ. ＝'短腰靴子'［高腰～］ブーツ.

［嚡］

xuē［嚡哆］(xuēduō)〔名〕㊄らっぱのようなもの；〔広〕.

［薛］

xuē ①〔名〕周代の国の名. 山東省滕県一帯. ②〔名〕姓.

［薛仁贵征东］Xuē Rénguì zhēngdōng〔歇〕薛仁貴が東征する. 転 ('白袍'と続き)白い着物を着る；'白跑'に掛け、ただ走りまわるだけ、むだ足をふむ意；(《舊唐書·薛仁貴傳》).

〔薛涛笺〕xuētāojiān 名 唐代の名妓'薛涛'が作った詩箋;今日使われている'八行红笺'をいう.〈乃取～,题绝句曰〉そこで'薛涛笺'を取り出して絶句を書きつけた;(《飛燕》).

〔薛乌数〕xuēwūshù 名 機 シャーウット数.

[穴] xué ① あな.洞穴;広く地面または一部の建築物の横穴・縦穴・動物の巣.〈蚁～〉アリの巣.② 名 墓穴.〈坟地里有五个～〉墓地に墓穴が五つある.③ 名 鍼灸のつぼ.〈～道〉〈～位〉同上.〈太阳～〉こめかみ.④ 動 方(かってに)持っていく;〈東北〉〈起根是两杆猎枪,叫小舅子～去一杆〉もともとは2本の猟銃で,義理の弟が1本持っていった.⑤ 印 穴をあける.⑥ 名 姓.

〔穴宝盖儿〕xuébǎogàir 名 語 あなかんむり;漢字の偏旁の一つ;'穴'.

〔穴播〕xuébō 農 名 穴播き.つぼ播き.〔～机〕穴播機.動 穴播きする.

〔穴虫〕xuéchóng 名 書 ネズミの別名.

〔穴出〕xuéchū 動 書 ① 暗い所から現れる.② 傍らから出る.

〔穴处〕xuéchǔ 動 穴居する.

〔穴道〕xuédao 名 中医 (穴位) ③.② 墓地.③ 急所.つぼ.〈点～〉急所をつく.

〔穴洞〕xuédòng 名 洞窟.

〔穴队〕xuéduì 名 正規の許可を受けないで公演を行う劇団.個人の依頼で,またアルバイトで公演する劇団.

〔穴肥法〕xuéféifǎ 名 農 木のまわりに小さい穴をあけて肥料を施す方法.

〔穴见〕xuéjiàn 名 書 せまい見識.〔～小儒〕成 見識のせまい小人物の儒者;(《漢學師承記》).

〔穴居〕xuéjū 動 書 ① 穴居する.穴に住む.〈～生活〉穴居生活.〔～野处〕成 1)原始生活をする.野獣のような生活をする.2)喩 隠居して質素な生活を送る;(《周易・繫辭下》).② 逃げ隠れる.名 書 穴居.='穴处'

〔穴孔〕xuékǒng 名 小さな穴.

〔穴瞜〕xuélou 動 きょろきょろ見る;俗に'賊瞜'とも書く.

〔穴墙〕xuéqiáng 動 書 壁や塀に穴をあける.

〔穴鲨〕xuéshā 名 魚 アナハゼ.

〔穴施〕xuéshī 動 農 植え穴式施肥をする;元肥を施すときは,一定の距離をおいて穴を掘り,肥料を入れ,土を薄くかけ,そこに種をまく.追肥をやるときは作物の根から2,3'寸'離れた所に小さな穴を掘りそこへ肥料を入れる.='点施'

〔穴食〕xuéshí 動 書 政府の施米で生活する.

〔穴兔〕xuétù 名 動 ウサギ.

〔穴位〕xuéwèi 名 中医 穴位.経絡.気血の体表反応点.〔～注射〕医 穴位注射.

〔穴隙〕xuéxì 名 書 あな.すきま.

〔穴线鱼〕xuéxiànyú 名 魚 アイナメ.〔八斑～〕スジアイナメ.〔长线～〕ウサギアイナメ.

〔穴植〕xuézhí 名 林 穴植え.〔～法〕同上.

〔穴子蕨〕xuézǐjué 名 植 シマムカデシダ;ヒメウラボシ科.

〔穴字头儿〕xuézìtóur ='穴宝盖儿'

〔穴子鳗〕xuézimán 名 魚 ゴテンアナゴ.

[学](學、斈) xué ① 動 学ぶ.〈向他～〉彼から学ぶ.〈活到老,～到老〉生きている限り,学習する.② 動 まねる.〈弟弟～爸爸走道儿的样子,～得很像〉弟がお父さんの歩き方をまねるが,とてもよく似ている.〈倪善述听到那里,便回家～与母亲知道〉倪善述はそこまで聞くと早速家に帰り,そっくりそのまま母親に話して聞かせた;(《古今・10》).③ 学問.修得した知識.〈博～多能〉学識が広くいろいろなことができる.④ 体系的な知識.〈哲～〉哲学.〈物理～〉物理学.⑤ 学校.〈中～〉中学;'初中'(日本の中学校)と'高中'(高等学校)に相当する.〈上～〉1)学校に入る.入学する.2)登校する.⑥ 動 方 (意見を)述べる.伝える;〔北京〕〈那事挺乱和,我可～不上来〉その件はたいへん混乱していて,私にはとても意見が述べられない.〈把这话跟你好～～!〉この言葉をきみによく伝えよう.⑦ 名 姓.

〔学案〕xué'àn 名 学派の源流を記した書物.

〔学班〕xuébān 名 学級.クラス.

〔学伴儿〕xuébànr 名 方 学友.学校友達.='同学'

〔学报〕xuébào 名 (学術団体や大学の)学報;定期的に出版される学術的刊行物.

〔学本事〕xué běnshì 連 技を学ぶ.技能を学ぶ.腕をみがく.

〔学部〕xuébù 名 ① 旧 教育部.② 略 中国科学院哲学社会科学部.='中国科学院哲学社会科学部'

〔学步邯郸〕xué bù Hán dān 成 ='邯郸学步'(☞'邯')

〔学不会〕xuébuhuì 動 学んでも上手にならない.↔'学得会'〈音乐是一件难事,笨人～〉音楽は難しいものだから,不器用な人は学んでもものにならない.

〔学不来〕xuébulái 動 (性に合わず)学んでもものにならない.↔'学得来'〈我的脾气是急躁,买卖是～的〉私の性質はせっかちだから商売は覚えられない.

〔学差〕xuéchāi 名 清代,地方の教育をつかさどる視学官.〈这年贾政又点了～,…〉この年,賈政はまた学政に任ぜられ,…;(《紅樓夢・37》).

〔学潮〕xuécháo 名 学校騒動.学園紛争.学校のストライキ.〈发生了～〉同上が起きた.

〔学成〕xué, chéng 動 マスターする.修業する.学んでものにする.学びとる.習得する.〈五年～回国的共11,000人〉5年間で修業,帰国するものは計11,000人である.〈～技艺〉技術をものにする.

〔学程〕xuéchéng 名 ① 学問研究の過程.② 学業のコース・段階.

〔学代会〕xuédàihuì 名 略 学生代表大会.='学生代表大会'

〔学到猴年〕xuédào hóunián ='学到驴年','学到象年' 熟 いつまで学習するのかわからない.〈～上也学不了〉いつまで学んでも学びきれない.

〔学到老,学不了〕xuédào lǎo, xuébuliǎo 諺 年をとるまで学問をしたが,学びきれない.喩 学問はいくつになっても終わるものではない.

〔学到手〕xuédào shǒu 熟 マスターする.学んで自分のものにする.〈什么能耐学不到手?〉どんな腕も身につけることができる.

〔学得〕xué, dé 名 身につける.学んで会得する.習得する.習い覚える.〈自称已经～了民主主义〉民主主義を身につけたと称する.

〔学店〕xuédiàn 名 貶 営利目的の学校.

〔学董〕xuédǒng 名 私立学校の理事.

〔学额〕xué'é 名 学生・生徒の収容定員.

〔学儿〕xué'ér 名 旧 学生;文人が謙遜して用いる自称.

〔学而不厌〕xué ér bù yàn 成 飽きるところなく学習する.長い間ずっと勉強して,飽きることを知らない.学びて厭わず;'诲人不倦'(教えて倦まず)とも続く;(《論語・述而》).〈唐春早心灵内秀,敏而好学,～〉唐春早は利口さを内に秘め,敏捷で勉強好きであり,飽くことがなかった.〈黄教授今年八十岁,但仍～〉黄教授は今年80歳だが,相変わらず学問に努力しておられる.

〔学而时习之〕xué ér shí xí zhī 成 ('不亦说乎'と続き)学びて時にこれを習う,また説ばしからずや;(《論語・學而》).

〔学而优则仕〕xué ér yōu zé shì 成 学びて優れれば仕える.学問ができる者は役人になる;(《論語・子張》).〈'～'是一种谬论〉「学問ができる者は役人になる」というのは一種の誤った考えである.

〔学阀〕xuéfá 名 学閥.

〔学法〕xué, fǎ 動 ① 方法を学ぶ.② 模範にする.〈学他的法〉彼を模範とする.名 (xuéfǎ) 学び方.〈是怎么～?〉どのような学び方か.

〔学房〕xuéfáng 名 旧 学校.塾.私塾.

〔学非所用〕xué fēi suǒ yòng 成 学んだことが役にたたない.

〔学匪〕xuéfěi 名 ① 不良学生.② 悪徳学者.学界荒し.

〔学费〕xuéfèi 名 ① (学校へ支払う)授業料.学費.〈付～〉同上を支払う.〈他允许张氏跟淑英通信,接济淑英的～〉彼は張氏が淑英と文通して,彼女の学費を援助することを許した.② 個人の学資.

〔学分〕xuéfēn 名 ① 学校の学科単位;また助数詞用.中国では一般に1学期毎週1時間出席して1'学分'とする.〔～制〕教 単位制.② 学生に与える成績点数.

〔学风〕xuéfēng 名 ① 学風.学習態度.〈树立～〉学風をつくりあげる.② 学校内の風習.

〔学俸〕xuéfèng 名 旧 教師への謝礼金.〈奈寒舍～微少,…〉いかんせん弊塾では俸給が少ないですが,…;(《警世・40》).

〔学府〕xuéfǔ 名 ① 高等教育を行う学校.学府.〔最高～〕最高学府.② 書 学術研究の機関.③ 書 学問のある人.

〔学富五车〕xué fù wǔ chē 成 書物を広く読み,学問があるたとえ;(《莊子・天下》).〈他拼出这一把老骨头,搜肠刮肚,省吃俭用,荞麦皮里榨油,也要供养儿子～〉彼は老骨にむち打って,苦心惨憺し,食べる物も倹約し,爪に火をともしてでも,息子に学問をさせようとする.

〔学、赶、比、帮〕xué, gǎn, bǐ, bāng 熟 先進的な単位・人に学び,追いつき,ひき比べ,遅れた単位・人を援助する;教育方針として提唱された.='学先进,赶先进,比先进,帮后进'

〔学工〕xué, gōng 動 工業を学ぶ;'学农'(農業を学ぶ),'学军'(軍事を学ぶ)と続くことが多い.1966年5月7日の毛沢東の学校教育革命の指示.また,1977年ころまで学生が工場に行き労働し,また労働者から階級教育を受けたこと.

〔学宫〕xuégōng 名 書 学校.学舎;学問を講義するところ.='学舍'〈次日,刺史亲到～请教〉翌日,刺史がみずから学校へ教えを請いに行った;(《古今・5》).

〔学乖〕xué, guāi 動 ① こつや要領を学ぶ.② ずるさを学ぶ.人のまねをして悪くなる.

〔学官〕xuéguān 名 書 ① 教官.② 学校.

〔学馆〕xuéguǎn 名 私塾.

〔学贯天人〕xué guàn tiān rén 成 学問が深く天理と人道に精通している;(朴趾源《農說》).

〔学贯中西〕xué guàn zhōng xī 成 中国と西洋の両方の学問に精通している.

〔学规〕xuéguī 名 学校の規則.

〔学棍〕xuégùn 名 教員ごろ.学員間での顔役.

[学海] xuéhǎi 〔名〕(喩)学問の世界をいう；大海のように広大であるところから．〔形〕(書)学識が豊かである．

[学好] xué, hǎo 〔動〕① '好人好事'〔善人や善事〕をお手本として、それに見習う．〈我正在～，不敢胡闹〉私は今いいことを覚えようとしているところだから、でたらめなことはしない．[～千日不足，学坏一日有余]〔諺〕よい事を学ぶには千日でも足りないが、悪い事を学ぶには一日でも余りがある．よい事を学ぶのは難しく、悪い事を学ぶのはたやすい．② きちんと学ぶ．学んで完全に自分のものにする．〈～汉语〉中国語をマスターする．

[学话] xué, huà 〔動〕①(言葉を)学習する，習う．② 言葉をまねる．

[学坏] xué, huài 〔動〕① 悪いことを学ぶ．悪をまねる．② まねて悪くなる．〈跟他们一起住，慢慢地～了〉彼らと一緒に住み、だんだん悪くなった．

[学会] xuéhuì 〔名〕学術上の団体．学会．アカデミー．学院；日語．[～条款]協会約款．〔動〕習い覚える．マスターする．身につける．〈～新本领〉新しい技能を身につける．〈～窍门〉こつを覚える．〈～技术〉技術を修得する．〈～开汽车〉自動車の運転を習得する．〈～了技能一辈子有用〉身の内の宝は朽ちることなし．〈我的～了煮饭，就在这时候〉私が飯たきを覚えたのはこの時である：（《魯・彷・傷》）．

[学混子] xuéhùnzi 〔名〕資格を持たない教師．えせ教師．

[学级] xuéjí 〔名〕'班级'〔クラス〕の旧称．

[学籍] xuéjí 〔名〕学生の姓名を登録しておく帳簿．学籍簿．[～簿]同上．(転)学生としての資格．学籍．〈开除～〉(学生を)除籍する．学籍から削る．

[学假油] xué jiǎyóu 〔熟〕流行を追ってかえってぶざまな格好になる．

[学监] xuéjiān 〔名〕学監；昔、学校で学生を管理した役人．

[学界] xuéjiè 〔名〕①(旧)教育界のこと．② 学界．[～泰斗]〔成〕学界の大物．

[学究] xuéjiū 〔名〕① 唐代の科挙制度に'学究一经'〔一つの経典のみを専門に研究する〕科があり、この試験を受けようとするものを'学究'と称した．後、物事に疎い読書人を指す．〈他从前只是一个～〉彼はかつては一学究にすぎなかった．〈央赵～往王千户处求这头亲事〉趙学究に頼み、王千戸へこの縁談をもっていってもらいました：（《警世・34》）．[～气]学究肌．[老～]世事に疎い老読書人．[女～]女博士；ひやかし的．②(旧)塾の師匠．村の寺小屋などの先生．

[学就] xuéjiù (書)＝'学成'

[学军] xué, jūn 〔動〕① 軍事を学ぶ．② 学生が軍隊へ行き、軍事を学ぶとともに軍隊から階級教育を受ける；文革中の運動の一つ．☞'学工'

[学科] xuékē 〔名〕①(物理学・化学などの)学問分野．〈薄弱～〉薄弱な学問分野．② 学校の教学科目．学科．〈别的～你这半年来也学了一点〉ほかの科目もこの半年間勉強してきたではないですか．③ 軍事訓練・体育訓練中の学科．↔'术科'

[学理] xuélǐ 〔名〕科学上の原理や法則．

[学力] xuélì 〔名〕学力；学問の造詣ぞう・学生の学力．〈增长～〉学力をつける．

[学历] xuélì 〔名〕学歴；日語．〈不问～〉学歴を問わない．〈吴荪甫就简单地问问他们的～〉呉蓀甫は簡単に彼らの学歴を尋ねた．

[学里] xuélǐ 〔名〕(早)(明制で各府州県に設けられた)儒学校の中．〈德称在先服满时因无礼物送与～师长，…〉徳称はさきに喪があけたとき、学校の教官につけとどけるものがなかったので、…：（《警世・17》）．

[学联] xuélián 〔名〕(略)学生連合会．＝'学生联合会'

[学龄] xuélíng 〔名〕学齢．就学年齢．＝'学习年龄'[～儿童]学齢児童．[～前]就学年齢以前．[～前教育]学齢前教育．

[学路] xuélù 〔名〕① 勉強する手段．〈教育方面要广开～〉教育の面では勉強の手段を拡大しなければならない．② 研究の方法．〈知识渊厚，～宽广〉知識が豊富で、研究方法にも多様性がある．

[学满] xuémǎn 〔動〕徒弟の年期が明ける．師匠から独り立ちを許される．

[学门] xuémén 〔名〕(旧)学校の門．校門．学校のこと．

[学庙] xuémiào 〔名〕昔、学校内につくられた孔子廟びょう．

[学名] xuémíng 〔名〕学名．学問上の名前．

[学名(儿)] xuémíng(r) 〔名〕子どもが入学時に用いる正式な名前；'小名''浮名'に対して．〈而金三爷以为马上应当有个乳名，等钱先生来再起～〉しかし金三爺は今すぐに'乳名'〔幼名〕を付けねばならず、'学名(儿)'は銭先生が来られてからつけてもらおうと考えた．

[学摸] xuémo 〔動〕(方)捜す．尋ねる．＝'踅磨'(北)

[学年] xuénián 〔名〕(教)学年；学校の規定の修業年数．秋季新学期が始まってから夏休みまで、あるいは春季新学期が始まってから冬休みまでを1学年とする．[～考试]学年末試験．[～论文]学年末論文．[～制]学年制．

[学农] xué, nóng 〔動〕① 農業を学ぶ．② 学生が農村へ行き労働し、また貧農下層中農から階級教育を受ける；文革中の運動の一つ．[～基地]学校で農業を学ぶ基地；学園農場．[～田](小学生などが)農業を実習する田畑．☞'学工'

[学派] xuépài 〔名〕学派．〈树立～〉学派をたてる．

[学品] xuépǐn ＝'学行'[～兼优]〔成〕学業品行ともに優れている．

[学圃] xuépǔ 〔動〕(早)菜園作りを学ぶ．〈玄德～不易！〉玄徳殿、菜園作りはやさしくはなかろう：（《三国・21》）．

[学期] xuéqī 〔名〕学期．

[学前] xuéqián 〔名〕(略)学齢前．＝'学龄前'[～教育]就学前教育．学齢前教育：一般に3歳から始める．例〈发展～〉学齢前の教育を発展させる．[～期]学齢前の時期；3歳から入学前までの時期．

[学钱] xuéqián 〔名〕昔、(私塾の)学費．

[学穷] xuéqióng 〔名〕学問だけを研究して役にたたない貧乏学者．また貧しい知識人を指す．

[学区] xuéqū 〔名〕(教)学区．

[学人] xuérén 〔名〕①(書)学者．知識人．②(早)＝'学生④'

[学人儿] xué, rénr 〔動〕人のまねをする．

[学如穿井] xué rú chuān jǐng 〔成〕学ぶのは井戸を掘るようなもの；学問をするには堅忍不抜の精神が必要である：（《雲笈七籤》）．

[学如牛毛，成如麟角] xué rú niú máo, chéng rú lín jiǎo 〔成〕学問するものはウシの毛のように多いが、成就するものは麒麟きりんの角のように少ない．＝'学者如牛毛，成者如麟角'

[学舌(儿)] xuéshé(r) 〔動〕① 人の言うことをまねる；自分に主張がなく人に従うことのたとえ．オウム返しにまねをする．② 口が軽く、聞いた話をすぐ人に話す．受け売りしてしゃべる；俗語．〈～讨好〉受け売りしてご機嫌をとる．[～的]おしゃべりな人．例〈若是押发人是个～，就有一场是非出来〉もし護送役人がおしゃべりだったら、またひと騒ぎ持ちあがるところでした：（《警世・8》）．[～子](方)伝言；(東北)．例〈我总想那四句～的最后两句〉私はあの四つの文句からなる伝言の最後の二つの文句をいつも考えている．③ 告げ口する．

[学舍] xuéshè 〔名〕①(書)書斎．〈仙客既觐，置于～，弟子为伍〉仙客はお会いしたが、彼は家塾に入られて、弟子たちと同列の待遇をうけることになった：（《無雙》）．② 学舎．学校．③ 学生の宿舎．

[学涉] xuéshè 〔名〕(書)学識と教養．

[学生意] xué shēngyi 〔熟〕(方)商店に奉公する．商店の徒弟になる；(呉)．

[学生] xuésheng 〔名〕① 学生．生徒．[～餐]学生定食．例〈经营～〉学生定食を設ける．[～哥](方)学生；15歳以下；(広)．[～官]軍事学校を卒業したばかりの軍官．[～会]学生会．生徒会．[～家长]学生の保護者．[～界]学生界．[～帽]学生帽．[～腔]学生特有の話し方．[～手册]学生手帳．[～守则]学生規則．[～宿舍]学生寮．[～运动]学生運動．[～证]学生証．例〈我夹在～里的，掉在地上了〉私は学生証の中にはさんでおいて落としたのだ．[～装]学生服．[～自治会]校友会．[大～]大学生．② 先生や先輩に学ぶ人．教え子．③(方)男の子．＝'男孩子'；(閩)．④(早)師に対する学生や弟子の自称語．(喩)一般に自称語に用いられる．拙者．自分．〈～有句放肆的话不敢说〉私は申し上げたいことがあるのですが、その勇気がございません：（《老残・19》）．〈～是老实的，不敢相欺〉私は正直ですから、うそは申しません：（《醒世・10》）．〈后在～书房里管书柬〉後に私の書斎で書簡の管理をやっておったのです：（《警世・26》）．⑤(旧)士大夫が他人に対する謙称．〈我～出门久了，故乡有如此贤士，竟坐不知〉私めも郷里を離れてからずいぶんになって、故郷にこんなできぶつがいるなど、うかつにも気がつかなかった：（《儒林・1》）．〈恐严府知道，有累～〉厳府が知ったら小生に災いが及びます：（《古今・40》）．

[学生子] xuéshengzi 〔名〕(方)①＝'学生①'；(呉)，(四川)．〈对于我们～又是一片晴光了〉しかし私たち学生にとっては輝かしい光でもあった．〈时遇清明节假，～却都不来〉時に清明節の休みにあたり、学生はみな来ません：（《警世・14》）．② 徒弟；多く商店の；(呉)．

[学师仔] xuéshīzǐ 〔名〕(方)学徒．学生；(粤)．

[学识] xuéshí 〔名〕① 学識．学問と識見．〈他～丰富〉彼は学問と知識が豊かである．[～渊博]〔成〕博学博識でその学力は深い．② 学問上の見識．

[学时] xuéshí 〔量〕1こまの授業時間：中国では通常は45分～50分．＝'课时'〈政治课是每周八～〉政治の授業は週に8こまです．

[学使] xuéshǐ 〔名〕清代、一省の学務をつかさどった長官；清代の初めには'提督学政'と称し、また略して'学政''学台'ともいった．

[学士] xuéshì 〔名〕① 学士；称号；日語．② 皇帝のかわりに詔書を起草したり上奏文に答えたりする重要な文官．〈美儿昨日在李～家陪酒，还未曾回〉美児はきのう李学士のところへお相伴に行って、まだ戻っていません：（《醒世・3》）．

[学书] xuéshū 〔動〕(書)習字を学ぶ．[～者纸费，学医者人费]〔諺〕習字のけいこには紙が費やされ、医術の勉強には人間が費やされる．(喩)人間も医者にかかっては消耗品と心得られる．人の命は医者の手習い．[～纸]習字の紙．

[学疏才浅] xué shū cái qiǎn 〔成〕学問が未熟で才能が少ない；浅学非才のこと：（《警世・3》）．

[学塾] xuéshú 〔名〕私塾．

[学术] xuéshù 〔名〕学術．[～地位]学術上の地位．[～界]学術界．

X

〔～论文〕学術論文．〔～思想〕学術思想．〔～讨论会〕シンポジウム．〔～团体〕学術団体．〔～性〕学術的な．〔～刊物〕学術刊行物．学術的刊行物．〔～争论〕学術論争．〔～研究〕学術研究．〔～自由〕学問の自由．

〔学说〕xuéshuō（又）xiáoshuō〔名〕学説．セオリー．〔動〕①（方）人の話をまねて言う．そのまま話す．＝'学舌'〈等他回来的时候，我跟他～〉彼が帰ってきたら私は彼にそのまま話す．〈她把那话都～给她妈听了〉彼女はその話をすっかり母親に聞かせた．〈而且准备把演武场上的精采场面带回去，给娘～～，叫娘高兴高兴〉しかも演武場でのすばらしい場面を覚えて帰り、お母さんに話してやり、喜ばせようとした．②（事を）あらためて述べる．

〔学台〕xuétái＝'学使'

〔学堂〕xuétáng（旧）＝'学校'〈送子弟进～是很坏的事〉子弟を学校に入れることはよくないことだ．〈虽曾进～读书，粗晓文义，便抛开了，不肯专心〉かつて学校にいったことがあるが，すこし勉強しただけでやめてしまい，熱心にしようとはしなかった；（«古今·21»）．

〔学田〕xuétián〔名〕（旧）学校経営のための公有田；田地からの収益を学校の基金とした．

〔学通(了)〕xuétōng(le)〔動〕学び通暁する．〈～政策〉政策を学び政策に通暁する．

〔学童〕xuétóng〔名〕学童．生徒．〈跟随的～慌了，要扶他回去〉付き添いの学生はあわてて，家に連れ帰ろうとした；（«警世·5»）．

〔学统〕xuétǒng〔名〕学統．学問の系統．

〔学头〕xuétou〔名〕学びがい．学ぶだけの価値；'有～''没(有)～'として用いる．〈没什么～〉何も学ぶだけのものがない．

〔学徒〕xué, tú〔動〕見習い工になる．徒弟になる．〈～三年，才能独立工作了〉3年見習いをして，やっと一人前になった．〈学了一年徒〉1年間徒弟になった．〈当初我～在这里，小力笨的苦处实在难当〉はじめ私はここで見習いをしたが，かけ出しの苦しみはほんとうに耐えられなかった．〔名〕(xuétú) ①徒弟．見習い工．〈带～〉弟子・見習いをとる．〈他们做得跟商店～一样地好〉彼らは商店の見習い人のようによく働いた．②（企業および事業に雇用されている）練習生；熟練工の指導のもとで技術を学び，同時に生産活動にも参加する．〔～工〕技工手伝い．見習い工；'师傅'〔親方，老練技術者〕などについて技術を学ぶ青年労働者．＝'徒工'

〔学娃子〕xuéwázi（方）＝'学生'；（閩）．

〔学位〕xuéwèi〔名〕学位．〈取得～〉学位を取得する．〔～论文〕学位論文．

〔学文〕xuéwén〔動〕①'文化'〔基礎的な知識〕を学ぶ．〈为了学习马克思主义，必须～〉マルクス主義を学ぶには，知識を身につけなければならない．②学問をする；'学武'〔武術を学ぶ〕に対し．

〔学问〕xuéwen〔名〕①学問．〈做～〉学問をする．〈他很有～〉彼は学問がある．〈这是一门新兴的～〉これは一つの新しく興った学問です．〈～大〉〈有～〉学問がある．〈～渊博〉学問が広く深い．〈这个人肚子里很有～〉この人はたいへん学問がある．〈～不分老幼〉学問に老若の別なし．〈～无近路〉学問に近道なし．〔～家〕学者．②知識．学識．〈就这么半天，我长了好多～〉わずかこの半日で，私はたいへん勉強した．③学ぶべきこと．やりがい．〈觉着今天发生的事情很有～〉今日起きたことは学ぶべきところがあるように思う．〈农村是个大课堂，大学校，大有～，大有可为〉農村は大教室であり，大学校であり，大いに学ぶべきものがあり，大いになし得るものがある．④工夫．熟練．〈真没想到磨刀里还有这么多～〉バイトを研ぐのにもこんなに奥深いものがあるとはほんとうに思いがけなかった．〈这机器手呀，～可多啦！〉このマジックハンドはね，よく考えてあるんだよ．〈在镜头、色彩、剪接、配音的处理上，大做～〉画面・色彩・編集・アフレコの処理上たいへん工夫されている．⑤難しいこと．〈我当年卖过青菜，里面的～可大了去啦！〉私は昔，野菜を売ったことがあるが，その中で難しいことがほんとうに多かった．〔動〕（書）学問をする．〈～不已〉やむことなく学問をする；（«列女傳»）．

〔学无常师〕xué wú cháng shī〔成〕学問をする場合には固定した先生は必要でない，りっぱな人に出会えばその人を先生としたらよい．

〔学无止境〕xué wú zhǐ jìng〔成〕学問はとどまるところがない．学問にはこれでよいというところがない．

〔学武〕xué, wǔ〔動〕①武術を学ぶ．②学問以外のこと，労働実践を通じて学ぶ．③軍事を学ぶ．

〔学务〕xuéwù〔名〕（旧）教育に関する事業・事務．〈前往东洋考察～〉日本に教育事業の視察に赴く；（«官場·9»）．

〔学习〕xuéxí〔動〕学習する．勉強する．〈～文化〉基礎知識を学ぶ．〈～普通话〉共通語を学ぶ．〈叫小孩～各种技艺〉子どもにいろいろの事をけいこさせる．〈别人就会向他们～了〉ほかのものが彼らを見習うようになる．〔名〕学習．〈～成风〉学習が風潮になる．〔～班〕学習班．〔～班级〕学習集団．〔～成绩〕学習の成績．〔～过程〕学習過程．〔～环境〕学習環境．〔～会〕学習会．〔～机〕学習・教育用マイクロ・コンピュータ．〔～计划〕カリキュラム．〔～劲头〕学習意欲．（例）〈～越来越高了〉学習意欲がますます高くなった．〔～控制〕（機）学習制御．〔～理论〕（心）学習理論．〔～迷〕がり勉．〔～内容〕学習内容．〔～年限〕学習年限．〔～曲线〕（心）学習曲線．〔～水手〕（16歳以下の）少年水夫．〔～头〕学ぶだけのこと．〔～小组〕学習集団．〔～形态〕学習形態．〔～演出〕'文工团'などで，まだ完成しておらず，学習の過程にある演目で，大衆の批評を求める公演．〔～要由浅入深〕（諺）下学して上達す．〔～杂记〕学習ノート．〔～指导〕学習指導．

〔学系〕xuéxì〔名〕大学の学部．

〔学先进〕xué xiānjìn〔連〕先進に学ぶ．

〔学衔〕xuéxián〔名〕学問上の肩書き．学位．

〔学宪〕xuéxiàn〔名〕（旧）長官に対する尊称；特に教育を管理する役人．〈且等本县见过～再作道理〉本官がまず学官さまにお会いしてからのことにしよう；（«官場·15»）．

〔学校〕xuéxiào〔名〕学校．〔～保健〕（医）学校保健．〔～场地规划〕（建）キャンパス・プランニング．〔～朝堂〕〔成〕読書仕官の人をいう；（«桃花扇·7»）．〔～传染病〕学校伝染病．〔～广播〕校内放送．〔～教育〕学校教育．〔～近视〕（医）学校近視．〔～历〕学校行事予定表．〔～贫管会〕学校貧農管理委員会；人民公社に文革のときできた制度で，学校を貧農・下層中農出身のものに管理させた．〔～生活〕学校生活．〔～体操〕教育体操．〔～网〕学校網．〔～卫生学〕学校衛生学．〔～舞〕学校ダンス．スクール・ダンス．〔～校长〕校長．学長．〔专业～〕専門学校．専修学校．

〔学写〕xuéxiě〔動〕（筆跡などを）まねして書く．

〔学行〕xuéxíng〔名〕学問と品行．

〔学学〕xuéxue〔動〕他人の言葉を伝える．〈你顺便和他～，就说俺家他爹是不得已的〉あなたはついでに彼に伝えてください，うちの主人はやむを得なかったのだということを．

〔学研式〕xuéyánshì〔名〕（美）アカデミズム．

〔学养〕xuéyǎng〔名〕（書）学問と修養．

〔学样(儿)〕xué, yàng(r)〔動〕（他人のふりややり方などを）まねる．〈我跟他～〉私は彼をまねる．〈有了～的意思〉まねようとする気になった．

〔学业〕xuéyè〔名〕①学業．〈他担心这样下去会耽误了枚的～〉彼はこのようにしていたら枚の学業に支障をきたすに違いないと心配した．〈不知近日～如何？〉近ごろ，課業の方はどうなっているのだろう；（«古今·34»）．〔～成绩〕学業成績．②業績．③（書）学問．

〔学一行，怨一行〕xué yīháng, yuàn yīháng〔諺〕やることなすこと，どの商売もみな気に入らん．商売は長く続けるのが難しい．

〔学以致用〕xué yǐ zhì yòng〔成〕実際に用いるために学ぶ．学んで実際に用いる．〈在教学中她十分注意理论联系实际，～〉彼女は授業中，十分に理論と実際を関係づけ，実際に役だつよう十分に注意を払っている．

〔学艺〕xuéyì〔名〕学芸．〔動〕（徒弟として）技芸・手仕事を学ぶ．〈下车以后吃早点的时候，碰见了一位当年～时候的师兄〉下車してから，朝御飯を食べていた時に，昔，徒弟をしていたころの兄弟子にばったり出会った．

〔学用〕xuéyòng〔名〕学ぶとともに実際に用いてみること．学習と応用．〔～一致〕学習と応用を統一する．〔～结合〕学問と実用とを結びつける．

〔学油子〕xuéyóuzi〔名〕なまけ学生．すれっからしの学生．学生やくざ．

〔学友〕xuéyǒu〔名〕学友．＝'同学'

〔学员〕xuéyuán〔名〕①講習生．研究生．聴講生；一般の高等学校・中学・小学以外の学校あるいは訓練班などで学習している人．〔～津贴〕（軍）学生手当．〔短训班～〕短期訓練班の参加者．②大学の学生；'教员'に対し．文革後期1976年ころまで用いた．

〔学园〕xuéyuán〔名〕学園．

〔学院〕xuéyuàn〔名〕①単科大学；'工业～'〔工業大学〕，'外语～'〔外国語大学〕など．②アカデミー．〔～派〕アカデミシャン．講壇派．〔～式〕アカデミズム．形式主義．＝'学院主义'（例）〈强调反对～的研究〉形式主義的な研究に断固反対する．③（書）書斎．書院．＝'书房'〈揖佶曰：且憩～中〉佶に礼をして，ひとまず書斎で休息のほどをと言った；（«唐國史補»）．④＝'学使'

〔学运〕xuéyùn〔名〕（略）学生運動．＝'学生运动'

〔学杂费〕xuézáfèi〔名〕学費と雑費．

〔学则〕xuézé〔名〕（書）学則．

〔学长〕xuézhǎng〔名〕①同窓に対する尊称．②学長．

〔学者〕xuézhě〔名〕①学者．②（書）学ぶ人．学ぶ者．学問を志す人．知識人．〔～如牛毛，成者如麟角〕〔成〕学ぶものは多いが，成就するものは少ない．＝'学如牛毛，成如麟角'；（蔣濟«蔣子萬機論»）．（例）〈被录取的不过几分之几，真是～啊〉合格した者は数割で，実に，受験者はウシの毛のように多いが，合格者は麒麟の角のように少ない．

〔学正〕xuézhèng〔名〕明清時代，州学に設けられ所属の生員の教育をつかさどった官．〈当初吾在沂州做～，他是童生新进学〉初め私が沂州で学正をしていた時，彼は新入りの童生でした；（«二拍·26»）．

〔学政〕xuézhèng〔名〕①（書）学校の教育行政．②清朝の一省の教育事業の管理責任者．＝'学台'〈令尊翁前任～时，秉公办事〉君の父上は以前学政の任におられた時，事務の取りさばきが公平でした；（«紅樓夢·85»）．

X

[学殖] xuézhí [名](書)学問の素養. 学殖.
[学制] xuézhì [名]① 学校制度. ② 在学年数. 修学年限. 〈不要缩短～！〉在学年数を短縮してはいけない. [～改革]学制改革.
[学子] xuézǐ [名](書)学を志す青年. ＝'学生' [莘莘～] (shēnshēn-) 多くの学生.
[学足三余] xué zú sān yú [成]勉強は夜間・冬季・雨天を利用して補習すべきもの.
[学嘴学舌] xué zuǐ xué shé [成]① 口まねをする. (人の声や話を)まねる. 人の言葉のまねをする. ② おしゃべりをする. あちこちしゃべり歩く. ③ 人の言葉に調子を合わせる.

[泶](澩) xué 水が干上がった泉.

[鸴](鷽) xué (鳥)ウソ. ＝'山鹊'

[鸴鸠笑鹏] xué jiū xiào péng [成]卑しい者が貴い者を笑う；身のほどをわきまえないたとえ；(《莊子・逍遙遊》).

[敩(二)](斆) xué ＝'学'〈昔年父母使妾～此舞〉昔、父母が私にこの舞を習わせました；(《異夢》). ∥(一) xiào

[茓] xué (～子)[名](方)穀物を囲う細長いむしろ；コーリャンがら・アシで編む. ＝'踅'；(東北).

[峃](嶨) xué [峃口](Xuékǒu)[名]地名：浙江省.

[踅] xué ① [動](左右を気にしながら)歩きまわる. 行ったり来たりする. 引き返す；(白)に多い. 〈～来～去〉行きつもどりつする. 〈他又～过来了〉彼はまた引き返してきた. 〈张素素轻手轻脚～出来〉張素素は忍び足で出て来た. 〈孙小官不离左右的～了两次〉孫はそばを離れず2, 3度行ったり来たりした；(《二拍・35》). 〈良久又～转去〉しばらくしてまた戻っていった；(《醒世・3》). 〈去翠云楼上打一个～〉翠雲楼に行って下検分をする；(《水滸・66》). 〈操带箭逃命, ～过山坡〉(曹)操は矢を身に受けたまま命からがら逃れ、山腹をまわった；(《三國・6》). ② ＝'茓'
[踅回] xuéhuí [動]もと来た道を引き返す.
[踅溜风] xuéliufēng [名]ぐるぐる回る風. 旋風. つむじ風.
[踅门瞭户] xué mén liào hù [成]隣近所へ世間話をしに行く.
[踅入] xuérù [動](白)(すばやく)入っていく. 〈～王婆茶房里来〉王婆の茶店に入っていった；(《水滸・24》).
[踅身] xuéshēn [動](白)体の向きを変える. ＝'转身'〈他这里才一甩手～上了台阶ㄦ, 进了屋, …〉そこでようやくそそくさとその場を離れ、向きを変え入り口の石段を上がって部屋に入りますと、…；(《兒女・32》).
[踅探] xuétàn [動](白)(人の動静・行動などを)探る. (人を)付けねらう. ＝'踅摸'〈只在门首～了一两遍, 不见西门庆, 就回来了〉ただ門口のあたりでちょいと尋ねただけで、西門慶が見えないので、すぐ帰ってきました；(《金瓶梅・8》).
[踅头] xuétóu [動](白)頭の向きを変える. 頭を…へ振り向ける. 〈那马一～便向这边跑来了〉ウマはこちらへ向きを変えて駆けてきた；(《兒女・5》).
[踅转] xuézhuǎn ＝'踅回'

[噱(二)] xué ① 笑う. 〈发～〉(方)笑う. 大笑いする. ② [動](方)そそのかす. たきつける；(呉). 〈勿要～我！〉私をたきつけるなよ. ③ [形](方)おかしい. 笑いを誘う. ＝'可笑'；(呉). ∥(一) jué
[噱头] xuétóu ＝'噱头势'(方)[名]① 冗談. 人を笑わせ楽しませる仕草；(呉). 〈杂技团的丑角, ～真多！〉曲芸団の道化は愉快な仕草がほんとうに多い. 〈～商品〉インチキ商品. ② 手練手管；(呉). (例)〈摆～〉あの手この手を使う. ③ 物事を直接きっぱりと言わずに、遠まわしに言う；(呉). (例)〈耍～〉言葉巧みに言い含める. ④ 腕前. 技能；(呉). 〈有～〉腕がある. 技能に優れている. [形]おかしい. 滑稽である；(呉). 〈迭个人真～〉この人は本当に滑稽だ. 〈～极了〉とてもおかしい.

[雪] xuě ① [名]雪. 〈下～〉雪が降る. ② (雪のように)白い, 白く輝く. 〈～白〉同上. ③ (恥・恨み・無実の罪を)すすぐ, 洗い落とす, 取り除く. 〈昭～〉冤罪をすすぐ. 〈原想等终了母亲的天年, ～了父亲的大恨, …〉もとより考えますには、母が天寿を全うし、父の恨みを晴らしてから、…；(《兒女・25》). 〈乃下诏～窦参〉そこで詔を下して竇参の冤罪を晴らした；(《上清》). ④ [名](方)氷；(広). 〈造～厂〉製氷工場. ⑤ [名]姓.
[雪案] xuě'àn [動](書)雪の光で机にむかって勉強する. 苦学する；(《晉書・孫康傳》).
[雪白] xuěbái(又) xuèbái [形]→[字解]②. 〈～的牙齿〉真っ白い歯. 〈把墙刷得～了〉塀を真っ白に塗った. 〈～～的纸〉本当に真っ白な紙. [～粉嫩] [成]真っ白で若々しい. [～委陵菜] (植)ウラジロキンバイ.
[雪板] xuěbǎn [名](体)① スキー板；スキー. [～蜡]スキー用ワックス. ② エルゼン尾錠；スキー.
[雪豹] xuěbào [名](動)ユキヒョウ；中央アジアやシベリアに生息している.
[雪暴] xuěbào [名]① (地)雪ふぶき. ② (気)ブリザード.
[雪崩] xuěbēng [名]雪崩. 雪あらし. 雪頽. [～电压] (電)アバランシュ電圧. [～二极管] (電)アバランシュ・ダイオード. なだれダイオード. [～晶体管] (電)アバランシュ・トランジスタ. [～警报] (気)なだれ注意報. [～效应] (電)アバランシュ効果. [～遭难] (体)雪崩遭難；登山.
[雪冰] xuěbīng [名]① 雪と氷. ② (地)雪氷. スノー・アイス. [～川] (気)雪渓.
[雪菜] xuěcài ＝'雪里蕻'
[雪藏] xuěcáng [動](方)① 氷で冷やす. 冷凍する. ＝'冰冻', '冰镇'；(広). ② 氷がはる. 凍る；(広).
[雪车] xuěchē [名]そり. 〈拉～〉そりを引く.
[雪尺] xuěchǐ [名](気)雪尺. [～法]雪尺法.
[雪耻] xuěchǐ [動](書)恥をすすぐ. 雪辱する. [报仇～] [成]仇を討って恥をすすぐ. (例)〈究问根由, ～〉理を問いただし、仇を討って恥をすすぐ；(《古今・39》).
[雪窗萤火] xuě chuāng yíng huǒ [成]ホタルの光、窓の雪；冬の夜、窓辺の雪のあかりで本を読み、夏の夜、袋の中のホタルのあかりで読書すること；苦労して勉学にいそしむたとえ.
[雪鹑] xuěchún [名](鳥)ユキシャコ.
[雪刺] xuěcì [名](書)短い白髪.
[雪弹子] xuědànzi ＝'雪蛋子' [名](方)雹；(四川). 〈夏天～打毁了他的两亩玉米〉夏にひょうが降り彼のトウモロコシ畑2'亩'をだめにした.
[雪等伴] xuě děng bàn [熟]雪が降りとけないうちに次の日また雪が降ること.
[雪堤] xuědī [名](気)雪だまり.
[雪地] xuědì [名]雪の積もった所. 積雪地. 〈松树根～上〉マツの木の根もとの雪の積もったところ；(《清平・五戒禪師》). [～冰天]＝'冰天雪地' [～滑翔] (体)スノー・グライダー. [～作战部队] (軍)雪上戦用スキー部隊.
[雪貂] xuědiāo [名](動)シロイタチ；飼いならしてウサギを穴から追い出すのに用いる.
[雪洞] xuědòng [名](気)スノー・ホール.
[雪豆] xuědòu [名](植)アオイマメ.
[雪豆子] xuědòuzǐ [名](方)あられ. 〈头场春雨来时, 先是阵～〉最初の春雨が来る時はまずあられがやってくる.
[雪瓿] xuědū [名](白)白い銀塊. ぴかぴかの純銀. 〈看那银子, 果是～〉その銀を見ると、はたしてぴかぴかの純銀であった；(《水滸・104》).
[雪堆] xuěduī [名]雪の吹きだまり. 雪のたまり. [～里埋不住死孩子] (諺)雪の中に死んだ子を埋めて隠そうとしても無理である；悪い事は人に隠しとおせるものではない. (例)〈～, 你用偷来的砖瓦盖房子, 谁看不见？〉悪いことは隠せるものではない、きみが盗んできたれんがで家を建てたのを、だれが気づかないことがあろう.
[雪耳] xuě'ěr [名](方)(植)シロキクラゲ. ＝'白木耳', '银耳'；(広).
[雪纺绸] xuěfǎngchóu [名](紡)絹モスリン.
[雪粉] xuěfěn [名]細かい雪片. 粉雪. 〈扬起～〉雪が舞いあがる.
[雪肤] xuěfū [名](書)雪のように白い肌. ＝'雪肌'
[雪柑] xuěgān [名](植)セッカン. ＝'甜橙'
[雪糕] xuěgāo [名](方)アイスクリーム. アイスキャンデー. ＝'冰激凌'；(広). [～柜]アイスクリーム・ボックス. [～批]棒アイス.
[雪鸽] xuěgē [名](鳥)ユキバト.
[雪沟] xuěgōu [名](気)クーロワール.
[雪姑] xuěgū [名](鳥)セキレイ.
[雪谷] xuěgǔ [名](気)フィルム・クラスト.
[雪瓜] xuěguā [名]皮、種、肉ともに白いスイカ. ＝'三白瓜'
[雪褂子] xuěguàzi [名](白)雪の日に着る上着. 〈又命包上一件～〉さらに雪の日用の上着を包むように命じました；(《紅樓夢・51》).
[雪冠] xuěguān [名](気)雪冠.
[雪柜] xuěguì [名](方)冷蔵庫. ＝'冰柜', '电冰箱'；(広).
[雪海] xuěhǎi [名]雪原.
[雪害] xuěhài [名](農)雪害.
[雪恨] xuě, hèn [動](書)恨みをそそぐ. 恨みを晴らす. 〈今闻圣驾前来, 特杀此贼, 以雪陛下之恨〉いまご来駕と聞き、この賊を殺して陛下の恨みをお晴らしいたしました；(《三國・83》). [～报仇] [成]恨みをそそぎ仇を討つ.
[雪后寒, 晴得长] xuě hòu hán, qíng de cháng (諺)雪が降った後寒くなるのは、冷たい乾いた空気がますます強くなるためで、当分の間晴れの日が続く.
[雪湖] xuěhú [名]紫がかったブルー色. 藤紫.
[雪花(ㄦ)] xuěhuā(r) [名]① (宙を舞い降ってくる)雪片. 雪ひら. [～镔铁] (白)西域に出る精鉄の一種. [～玻璃] (化)アラバスター・ガラス. [～蛋]泡雪；卵の白身を泡立てたもの. [～飞六出] [成]豊年の前兆をいう；(《韓詩外傳》). [～粉][～膏]バニシング・クリーム；化粧用. ＝'美容霜' [～梨] (植)河北南部に産するナシの一種. [～莲] (植)ユキノハナ. [～(ㄦ)酪]シャーベット. ＝'冰霜' [～石膏] (化)アラバスター. [～舞] (体)スノーフレークス・ダンス. [～银子]雪のように真っ白い美しい銀. (例)〈黑眼睛见了～, …〉黒

い日玉に白い銀子が映って、…；（《金瓶梅・4》）．②六花；雪の異称．③植 イリオモテソウ；アカネ科．④粉と砂糖をまぜて油で揚げた菓子の一種．

〔雪滑道〕 xuěhuádào 名 雪ぞり道．

〔雪化冰消〕 xuě huà bīng xiāo 成 雪や氷がとける．喩 春の訪れをいう．

〔雪肌〕 xuějī 名 書 雪のように白い肌．〔冰肤～〕すき透るような白い肌．

〔雪屐〕 xuějī 名 方 ローラースケート；広．

〔雪茄(烟)〕 xuějiā(yān) 名 訳 シガー．葉巻．

〔雪见草〕 xuějiàncǎo 名 植 ユキミソウ．

〔雪窖冰天〕 xuě jiào bīng tiān 成 酷寒の地を例える；（《宋史・朱弁傳》）．

〔雪界〕 xuějiè 名 林 雪線．

〔雪晶〕 xuějīng 名 気 雪の結晶．

〔雪景(儿)〕 xuějǐng(r) 名 ①雪景色．②雪景色の絵．

〔雪卷〕 xuějuǎn 名 気 雪まくり．

〔雪壳子〕 xuěkézi 名 方 表面が凍っている積雪．

〔雪客〕 xuěkè 名 鳥 ①コサギ．②チュウダイサギ．

〔雪口〕 xuěkǒu ＝'鹅口疮'

〔雪蜡〕 xuělà 名 体 ワックス；スキー．

〔雪浪笺〕 xuělàngjiān 名 波紋のすかしのはいった作詩用の便箋．〈另拿了一张～过来〉別に'雪浪笺'を一枚持って来た；（《紅樓夢・38》）．

〔雪浪纸〕 xuělàngzhǐ 名 書画用の上質紙；山水・樹石を描くのに適する．

〔雪梨〕 xuělí 名 方 植 果肉が純白でとけるような舌ざわりのナシの一種．＝'乳梨'，'长把梨'；広．

〔雪梨纸〕 xuělízhǐ 名 方 カナダ紙幣；広．

〔雪里蕻〕 xuělǐhóng ＝'雪里红' 名 植 セリフォン；カラシナの変種；塩漬けにして食べる．

〔雪里开〕 xuělǐkāi 名 植 ミツマタ．＝'结香'

〔雪里埋不住死人〕 xuělǐ máibuzhù sǐrén 諺 雪の中に死人は埋めておけない．喩 隠し事は必ず暴露する．＝'纸包不住火，人包不住错'；《金瓶梅・72》には'雪里埋死尸，自然消他出来'〔雪の中に死体を埋めると、自然に雪が消えて死体が現れる〕とある．

〔雪里猫〕 xuělǐmāo 名 動 ヒマラヤタルバカン．

〔雪里送炭〕 xuě lǐ sòng tàn ＝'雪中送炭'

〔雪利酒〕 xuělìjiǔ 名 シェリー酒．

〔雪莲〕 xuělián ＝'雪莲花' 名 植 スノーロスト；草本植物．深紅色の花をつける．新疆の高山に産し、花は薬用．

〔雪连纸〕 xuěliánzhǐ 名 紙の一種；片面が滑らか．便箋・広告・ポスターなどに用いる．

〔雪练瓜〕 xuěliànguā 名 果肉の白いスイカ．

〔雪亮〕 xuěliàng 形 少しの曇りもなく明るい．まばゆいばかりに白い．〈电灯～〉電灯がまばゆい．〈～的刀子〉ぴかぴか光っている刀．〈他把车子擦得～〉彼は車をぴかぴかにみがいた．〈他的眼睛是～的〉彼の目はきらきら輝いている．〈群众的眼睛是～的〉大衆の目は曇りがない．〈一个闪电照得这一带的草棚～〉稲妻があたりのわらぶき小屋をまばゆいほど照らした．

〔雪亮亮(的)〕 xuěliàngliàng(de) 形 ①まばゆいばかりに白いさま．②青白く光るさま．

〔雪量〕 xuěliàng 名 気 ①降雪．②(一年または一時の)降雪量．〔～计〕自記雪量計．

〔雪柳〕 xuěliǔ 名 ①植 ユキヤナギ；花は白く香気あり．＝'过街柳'，'稻柳'〔～花〕同上．②葬儀の際、棺の前に供えたり、出棺の儀式に用いたりするもの；白の細長い紙を束ねて木の棒につけ、形がユキヤナギに似ているところからこの名がある．③宋代の婦女の髪飾りの一種．

〔雪褛〕 xuělóu 名 方 フードつきのオーバー．＝'皮猴儿'；広．

〔雪路〕 xuělù 名 雪道．

〔雪轮〕 xuělún 名 体 リング；スキー．

〔雪罗汉〕 xuěluóhàn 名 方 雪だるま；閩．

〔雪落有晴天〕 xuě luò yǒu qíngtiān 諺 雪が降ると冷たい空気がとどまって天気は晴れとなる．

〔雪马〕 xuěmǎ 名 ソーマ；朝鮮のそりの一種．

〔雪鳗〕 xuěmán ＝'花鳗'

〔雪盲〕 xuěmáng 名 医 雪盲．〔～症〕同上．

〔雪帽〕 xuěmào 名 方 防寒帽；広．

〔雪面儿〕 xuěmiànr 名 積もった雪の表面．

〔雪末子〕 xuěmòzǐ 名 方 ヒマワリのたね；西北．

〔雪泥〕 xuění 名 気 雪泥．〔～鸿爪〕成 雪どけの泥の上に残した鴻鵠の足跡．喩 わずかなこん跡のたとえ．物事の変遷の跡．

〔雪虐风饕〕 xuě nüè fēng tāo 成 風雪しきりで、寒さがきびしいこと；（韓愈《祭張員外文》）．

〔雪爬犁〕 xuěpálí 名 体 ボブスレー．

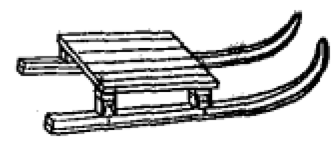
〔雪批〕 xuěpī 名 方 略 棒アイス．＝'雪糕批'；広．

〔雪片〕 xuěpiàn 名 ①飛び舞う雪片；多く物の多いことを例える．〈各方贺电，～飞来〉各方面から祝電が飛び舞う雪のごとくひっきりなしにやって来る．〈慰问信像～般地飞来〉お見舞いの手紙が殺到する．〈风刮得很紧，～像扯破了棉絮一样在空中飞舞，没有目的地四处飘落〉風はひっきりなしに吹き，雪片は引きちぎった綿のように空に舞い、目的もなくあたりに落ちる．②植 バレイショの一種．〔～糕〕菓子の一種；コメの粉を練ったものを片状に切り、粘り気を利用して長方形に重ねる．食べるとき一枚一枚はがす．

〔雪魄〕 xuěpò 名 書 洒脱で高潔なふるまい．

〔雪脯〕 xuěpú 名 書 雪のように白い胸．〈露着葱绿抹胸，一痕～，…〉もえぎ色の胸当てと雪の肌がちらっと見えており、…；（《紅樓夢・65》）．

〔雪橇〕 xuěqiāo 又 xuěcuì 名 ①雪そり．＝'冰橇'，'雪车' ②体 ローデル．



雪橇

〔雪桥〕 xuěqiáo 名 体 スノー・ブリッジ．

〔雪青〕 xuěqīng 名 薄紫．＝'浅紫'〈～的搭包〉薄紫色のしごき帯．

〔雪球〕 xuěqiú 名 雪の玉．〈掷～〉雪合戦をする．〈滚～〉1)転がして雪の玉にする．2)雪の玉を転がす．〔～花〕植 カンボク．

〔雪蛆〕 xuěqū 名 虫の名；四川省峨眉山一帯に産し、珍味といわれる．＝'冰蛆'，'雪蚕'

〔雪雀〕 xuěquè 名 鳥 ウソの類．

〔雪人(儿)〕 xuěrén(r) 名 ①雪だるま．＝'雪男'〈堆～〉雪だるまを作る．②雪男．

〔雪乳酥胸〕 xuě rǔ sū xiōng 成 女性の胸の白く豊満なさま．ふくよかな女性の胸．

〔雪山〕 xuěshān 名 雪山．

〔雪上加霜〕 xuě shàng jiā shuāng 成 災いの上にさらに災い．災いが続いて来る．泣き面にハチ．弱り目にたたり目；（《景德傳燈錄・8》）．

〔雪上一支蒿〕 xuěshàngyīzhīhāo 名 植 ハナトリカブト．

〔雪上运动〕 xuěshàng yùndòng 連 体 雪上スポーツ．

〔雪深〕 xuěshēn 名 気（あらしの間、あるいはその後測量した地表の)雪の深さ．

〔雪糁(儿・子)〕 xuěshēn(r・zi) 名 方 あられ；東北．

〔雪狮子向火〕 xuěshīzi xiàng huǒ 歇 白 雪でできた獅子が火にあたる．喩（'酥了半边'〔片側がぐったりする〕と続き)男が美人を見て魂を奪われることをいう；（《水滸・101》）．

〔雪蚀〕 xuěshí 名 地 雪蝕．

〔雪爽〕 xuěshuǎng 形 方 ①(言行が)あっさりしている，さっぱりしている，はきはきしている．＝'干脆'；閩．〈迭桩事体伊答应得蛮～〉このことは彼はあっさりと承知した．②もろい．さくさくしている．壊れやすい；閩．〈豆芽菜吃起来～〉モヤシは食べるとさくさくする．

〔雪水〕 xuěshuǐ 名 氷水．雪解け水．

〔雪松〕 xuěsōng 名 植 ヒマラヤスギ．〔～醇〕化 セドロール．〔～烯〕化 セドレーン．〔～油〕〔～木油〕化 セダー油．

〔雪塌〕 xuětā ＝'雪崩'

〔雪涕〕 xuětì 動 書 涙をふく．〈～而别〉涙して別れる．

〔雪天〕 xuětiān 名 雪空．雪の天気．〈冬季日短，又是～，夜色早已笼罩了全市镇〉冬で日が短く、それに雪空の日で、夜の気配が早くも町いっぱいに立ちこめていた；（《魯・彷・祝》）．

〔雪条〕 xuětiáo 名 方 アイスキャンデー．＝'冰棍儿'；閩．

〔雪兔〕 xuětù 名 動 ユキウサギ．

〔雪坨〕 xuětuó 名 雪のかたまり．

〔雪丸〕 xuěwán 名 気 雪あられ．

〔雪窝〕 xuěwō 名 雪の寝床．〈可能要睡～〉雪の中に寝ることになるだろう．

〔雪污〕 xuěwū 動 書 汚辱をそそぐ．

〔雪鹀〕 xuěwú 名 鳥 ユキホオジロ．

〔雪雾〕 xuěwù 名 水滴のような小さな雪．

〔雪溪〕 xuěxī 名 雪渓．

〔雪洗〕 xuěxǐ 動（無実の罪などを)すすぐ．

〔雪线〕 xuěxiàn 名 地 雪線．

〔雪香色〕 xuěxiāngsè 名 肉色．

〔雪消〕 xuě xiāo 連 雪が解ける．

〔雪鸮〕 xuěxiāo 名 鳥 シロフクロウ．

〔雪鞋〕 xuěxié 名 かんじき．雪靴．

〔雪絮〕 xuěxù ＝'雪片①'

〔雪穴〕 xuěxué 名 気 スノーホール．

〔雪雪白〕 xuěxuěbái 形 方 真っ白なさま；閩．

〔雪压〕 xuěyā 名 雪圧．〔～霜欺〕成 迫害が重なって来ることのたとえ；（《元曲・岳陽樓・2》）．

〔雪檐〕 xuěyán 名 気 雪庇．

〔雪掩冰封〕 xuě yǎn bīng fēng 成 気候が寒くて大地が氷雪でおおわれている．

〔雪夜〕 xuěyè 名 雪の夜．

〔雪叶莲〕 xuěyèlián〔名〕植 シロタエギク.
〔雪一不冷,雪二冷〕 xuě yī bù lěng, xuě èr lěng〔諺〕雪が降ったその日はさほど寒くなく、次の日が最も寒い.〈昨天下了一场大雪,今天一下子就冷了许多,真是～啊!〉昨日大雪が降ったので今日はぐんと寒くなった、まったく雪の降ったその日は寒くなく、その次の日がいちばん冷え込むというとおりだ.
〔雪衣娘〕 xuěyīniáng〔名〕鳥 シロインコの別名.
〔雪意〕 xuěyì〔名〕雪模様.〈那天一天～〉空は一面に雪模様であった;(«兒女·31»).
〔雪鱼〕 xuěyú〔名〕魚 タラ. ＝'鳕鱼'
〔雪冤〕 xuě, yuān〔動〕冤罪をそそぐ.無実の罪を晴らす.〈我包某今日到此为官,解其语意,与他～〉この包が今日ここに役人となってやってきて、その言葉の意味を解き、彼のために恨みを晴らす;(«警世·13»).
〔雪原〕 xuěyuán〔名〕雪原.〈还有～中路坎边那些狐兔鸦雀经行的脚迹〉さらに雪原の中の道のくぼんだそばにはキツネやウサギ、カラスやスズメのつけた足跡があった.
〔雪月风花〕 xuě yuè fēng huā〔成〕自然の景色が清く美しいこと;(«元曲·揚州夢·4»).
〔雪云〕 xuěyún〔名〕気 雪雲.
〔雪灾〕 xuězāi〔名〕雪害.〈遭受～〉雪害に遭う.
〔雪仗〕 xuězhàng〔名〕雪合戦.〈打～〉同上をする.
〔雪杖〕 xuězhàng〔名〕体 ストック;スキー.
〔雪障〕 xuězhàng〔名〕雪囲い.
〔雪兆丰年〕 xuě zhào fēngnián〔諺〕雪は豊年の兆し.雪は豊年の貢ぎ.
〔雪阵〕 xuězhèn〔名〕気 風雪.疾風を伴った雪.
〔雪中花〕 xuězhōnghuā 植＝'水仙'
〔雪中松柏〕 xuě zhōng sōng bǎi〔成〕節操の固いこと.
〔雪中送炭〕 xuě zhōng sòng tàn〔成〕雪が降って寒い時に、木炭を届ける.雪中に炭を送る;逆境にある人に援助の手をのべる.人が非常に困っているときに、これを助ける.時宜を得た援助をする;(范成大«石湖居士詩集·大雪送炭與芥隱»).〈政府～,及时地送去了救灾物资〉政府は困った人を救済するため、すぐ救災物資を送った.〔～真君子,锦上添花是小人〕〔諺〕雪の中で人に炭を送ってやるのは真の君子だが、錦の上に花を添えるのは小人である.転 困窮している人をひそかに援助してやるのは真の君子であるが、権勢を振るっている者に花を贈って媚びるのは小人のすることである.
〔雪珠〕 xuězhū〔名〕方 あられ.ひょう;例.〈下～〉あられが降る.
〔雪猪〕 xuězhū〔名〕方 冷凍ブタ肉.凍らせたブタ肉. ＝'冻猪肉';例.
〔雪子(ㄦ)〕 xuězǐ(r)〔名〕方 あられ. ＝'霰'〈那时空中正落着～〉その時、空にはちょうどあられが降っていた.

〔鳕〕 xuě 魚 タラ.マダラ.〈～鱼〉(·yú) 同上. ＝'大头鱼'〈～形目〉(·xíngmù) タラ目;魚類の分類上の一目.

〔血㊀〕 xuè ① 血.血液. ＝'血液'〈出～〉出血.〈冷～动物〉冷血動物. ② 血のつながりのあるもの.祖先を同じくするもの.〈～统〉血統. ③ 一本気で正義感が強いことを例える.〈～性〉血の気.血の気が多い.〈流～牺牲〉生命を犠牲にする.〈热～沸腾〉熱い血がたぎる. ④ 月経を指す. ⑤〔名〕姓. ■ 複合語·成語類はおおむねこの音による.語彙については'血 xiě'も参照. ⇒㊁ xiě
〔血癌〕 xuè'ái〔名〕白血病.血液ガン;白血球の過多による病気.造血組織の悪性の疾病;俗語.
〔血案〕 xuè'àn〔名〕殺人事件.流血事件.〔～未了(liǎo)〕流血事件がうやむやにされている.
〔血板〕 xuèbǎn〔名〕上等な棺の材料.
〔血本〕 xuèběn〔名〕① 辛苦の結果得た資本.商売をやってゆく元手·元金.ぎりぎりの元手.〈牺牲～大减价〉出血大サービス.〈他用～买进来〉彼は元手を出して買い込んできた.〔～无归〕〔成〕苦労して得た資本をなくしてしまう. ② 血の犠牲.〈花了～〉血の犠牲を払った.
〔血崩〕 xuèbēng〔名〕医 子宮出血. ＝'崩症'
〔血饼〕 xuèbǐng〔名〕医 血の塊.血餅.
〔血忱〕 xuèchén〔名〕書 真心.誠意.赤誠. ＝'血诚'〈一片～〉まったくの真心.
〔血沉〕 xuèchén〔名〕医 血沈.〔～淀〕血液中の澱.〔～台〕赤血球沈降速度測定器.
〔血诚〕 xuèchéng ＝'血忱'
〔血仇〕 xuèchóu〔名〕親族を殺された恨み.〈报～〉親族を殺された恨みを晴らす.
〔血从上溢〕 xuè cóng shàng yì〔成〕中医 血液が温邪に圧迫されて口と鼻から血を出すこと.
〔血旦旦〕 xuèdàndàn〔名〕方 血だるま;(西北).
〔血滴石〕 xuèdīshí〔名〕鉱 ブラッド·ストーン.血石.血玉髄.
〔血滴鲜红〕 xuèdī xiānhóng〔連〕血のように真っ赤である.
〔血地〕 xuèdì 方＝'老家'
〔血鲷〕 xuèdiāo〔名〕魚 チダイ.
〔血堆ㄦ〕 xuèduīr〔名〕語 ちへん;漢字の部首の一つ;'血'.
〔血防〕 xuèfáng〔名〕略 吸血虫病予防.
〔血粉〕 xuèfěn〔名〕① 血粉;飼料·肥料用. ② 粉末血.
〔血粪〕 xuèfèn〔名〕医 血便.
〔血分〕 xuèfen〔形〕(顔の)血色がよい.つやつやしている.
〔血份〕 xuèfen〔名〕生 月経.
〔血疙瘩ㄦ〕 xuègējiār〔名〕血のかさぶた. ＝'血嘎巴ㄦ'
〔血蛊〕 xuègǔ〔名〕中医 手足などの筋を違え、熱が出て血液がうっ積し、腹がはれあがる病気.
〔血骨淋当〕 xuè gǔ lín dāng ＝'血骨令玎'〔成〕方 血がしたたるさま;(四川).〈打得～的〉血がしたたるほど殴った.
〔血管〕 xuèguǎn〔名〕生 血管.〔～病〕医 アンジオパシー.〔～发生〕医 血管形成.〔～紧张素〕医 アンジオトニン.〔～原〕医 アンジオテンシノーゲン.〔～瘤〕医 管腫.血脈瘤.血管腫.〔～钳〕血管ばさみ.止血鉗子.〔～肉瘤〕医 血管肉瘤.〔～收缩〕血管収縮.〔～舒张〕血管拡張.〔～素〕医 アンジオジアクチン.〔～纤维瘤〕医 アンジオフィブローマ.〔～像〕医 血管像.〔～学〕医 脈管学.〔～炎〕血管内の炎症.〔～移植术〕医 血管移植術.〔～翳〕医 パンヌス.〔～造影术〕医 アンジオグラフィー.〔～注射〕医 血管内注射.
〔血光之灾〕 xuè guāng zhī zāi〔成〕① 戦争のための災難.戦災. ② 血なまぐさい事件.〈员外这命,目下不出百日之内,必有～〉員外どのは百日以内に必ず血なまぐさい事件に遭います;(«水滸·61»).
〔血海〕 xuèhǎi〔名〕① 中医 血海;太腿の内側にある経穴で、'脾经'に属す. ② 血の海.人を殺して血が流れでる形容;また、命懸け·事の重大なことのたとえ.〈我的眼前只有一片～〉私の目の前はただ一面殺人による流血だ.〈只得担着～的干系〉しかたなく命懸けの片棒を担ぐことにした;(«水滸·66»).〔～深仇〕〔成〕大きな深い恨み;多く肉親などが殺された恨みに用いる.例〈这～一定让敌人以成倍的代价偿还〉この殺された深い恨みは敵に倍の代価でつぐなわせる. ③ 中医 血の集まる場所で一つは肝臓を指す.つまり肝は血液を貯蔵し調節する機能があるから.一つは'冲脉'〔衝脈〕を指す.これは十二経脈の集まる場所であるからこのようにいう.
〔血寒〕 xuèhán〔名〕中医 寒が血分にあること.
〔血汗〕 xuèhàn〔名〕血と汗;労力をいう.勤勉な労働の象徴.〈粮食是农民弟兄用～换来的,要十分爱惜〉食糧は農民のみなさんが血と汗とで作ったものです、たいせつにしなければなりません.〔～袅流〕〔成〕たいへん努力する.〔～工资〕血と汗の代償としての賃金.〔～制度〕経 苦汗賃金制度.〔～钱〕汗水たらして稼いだ金.例〈吃个鲤鱼还是自己～换来的〉コイを食べてもやはり自分の血と汗の金で得たものだ.〔～症〕医 血汗症.
〔血褐素〕 xuèhèsù〔名〕医 ヘモフスチン.
〔血痕〕 xuèhén〔名〕医 血痕.
〔血红〕 xuèhóng〔形〕血のように赤い.真っ赤だ. ＝'鲜红'〈～的夕阳〉真っ赤な夕日.〈两只眼睛～地圆睁着〉目を真っ赤にしてまるく見開いている.〔名〕血の色素.〔～蛋白〕化 ヘモグロビン.〔～测定〕医 ヘモグロビン測定.〔～朊〕〔～朊辅基〕＝'血红蛋白'〔～素〕プロトヘム.〔～结合蛋白〕ヘモペキシン.
〔血后〕 xuèhòu〔名〕事後に殺されること.
〔血衚衕〕 xuèhútòng ＝'血胡同','血湖洞'〔名〕白 血路.〈直杀一个～〉まっすぐに一条の血路を開く;(«元曲外·單刀會·3»).
〔血花(ㄦ)〕 xuèhuā(r)〔名〕血しぶき.〈～往四处溅〉血しぶきが四方に飛び散る.
〔血化为碧〕 xuè huà wéi bì〔成〕血が死後に固まって碧玉になる.精誠の極をいう;(«莊子·外物»).
〔血化学检查〕 xuèhuàxué jiǎnchá〔連〕血液の化学検査.
〔血迹〕 xuèjì〔名〕血のあと.〈一片新的～〉新しい血痕.〈踏着～前进!〉屍を乗り越え前進しよう.〈～斑斑〉あちこちに血痕がはっきりついている.〈我们将沿着他的～前进〉われわれは彼の血のあとに沿って進んだ.
〔血忌〕 xuèjì〔名〕旧 家畜を殺すのを忌む日.〔～月杀〕〔成〕'血忌'と'月杀'の日は凶の日である;(«論衡·譏日»).
〔血祭〕 xuèjì〔動〕旧 家畜を殺してその血を神に供え祭る. ＝'血祀'
〔血痂〕 xuèjiā〔名〕医 血痂.血餅.(傷口に凝固した)血のかさぶた.〈不要紧,已结成～了〉もう大丈夫です、すでにかさぶたになった.
〔血硷性〕 xuèjiǎnxìng〔名〕アルカリ性の血液.
〔血见愁〕 xuèjiànchóu〔名〕植 ① アカネ.クルマバアカネ. ＝'茜草' ② ツルニガクサ.
〔血见黑则止〕 xuè jiàn hēi zé zhǐ〔成〕中医 ある薬草は、加熱されて黒色に変わり止血の作用があることをいう.
〔血箭〕 xuèjiàn〔名〕中医 一種の出血病で、毛穴から突然血が吹き出る病.
〔血溅〕 xuèjiàn〔動〕書 血がほとばしりでる.血がかかる.〔～长空〕血が空にまではねあがる;戦いの激しさを例える.
〔血浆〕 xuèjiāng〔名〕① 生 血漿.血液プラズマ. ② 医 血漿.〔～蛋白质〕血漿蛋白質.
〔血竭〕 xuèjié〔名〕中薬 麒麟血;スマトラ原産の海南·広東一帯に産する'麒麟血藤'(植物名のキリンケツ)の果実樹脂をとり固めて

血のようになったもの．刃物で切った場合の止血剤として用いる．また'龙血'〔リュウケツジュ〕からとった同様のものも指すことがある．

〔血筋(ル)〕 xuèjīn(r)〈又〉xiějīn(r) ＝'血津ル'〔名〕皮膚をすりむいたときしみ出る血．〈冒～〉血がにじみ出る．

〔血晶〕 xuèjīng〔名〕水晶の一種；色が血のように赤い．もっとも貴重とする．

〔血口〕 xuèkǒu〔名〕①血の流れている傷口．〔～喷人〕〔成〕悪らつな言葉で人を中傷する比喩．あしざまに言って傷つける．例〈红嘴白牙、你赵得禄就能这样～，…〉趙得禄、おまえってやつは口ばかり達者で、こんなふうにして人のことをあしざまに言って傷つけるばかりで、…．例〈你不要胡说八道～！〉あなたはでたらめを言って人をののしってはいけない．②血だらけの口．〔～白牙〕〔成〕血だらけの口に白い歯；凶悪極まる形相のたとえ．＝'红嘴白牙'

〔血口子〕 xuèkǒuzi〔名〕〔方〕皮膚が破れて血が流れたり、うっ血したりした部分．

〔血枯病〕 xuèkūbìng〔名〕〔中医〕重症の貧血症．

〔血库〕 xuèkù〔名〕〔医〕①病院の輸血用血液保存所．②血液金庫．血液銀行．血液バンク．

〔血块〕 xuèkuài〔名〕〔医〕血塊．血餅．凝血；大量の血液を乾燥して固まらせたもの．

〔血浪腥风〕 xuè làng xīng fēng〔成〕激戦後の戦場の状況をいう；（韓愈《叉魚招張功曹》詩）．

〔血亏〕 xuèkuī〔名〕〔中医〕貧血病．＝'血虚'

〔血痨〕 xuèláo〔名〕〔医〕かっ血性結核．

〔血泪〕 xuèlèi〔名〕①悲痛の極みに流す涙．血涙；悲惨な境遇のたとえ．極度の悲痛を形容する．〈这～更增加了大家克服困难的勇气〉この血涙はさらに皆の困難を克服する勇気をふるいおこさせた．〔～仇〕肉親を殺された恨み．血の涙の恨み．〔～史〕血と涙の歴史；階級的抑圧を受けた苦しい歴史をいう．例〈华侨有一部辛酸～啊！〉華僑にはつらい血と涙にみちた歴史があるのだ．〔～帐〕血涙の身のうえ．例〈人人都有一本～〉人々はみな血と涙の過去をもっている．②血を帯びた涙．③血と涙．④声をこらえて泣くときに出る涙．

〔血漓漓〕 xuèlílí〔形〕〔方〕①鮮血が絶え間なく滴り流れるさま；〔拟〕．②むごいさま．残酷なさま．ひどいさま；〔拟〕．〈杀得～〉むごたらしい殺され方をする．

〔血沥沥(的)〕 xuèlìlì(de)〔形〕ひどく恐ろしいさま．にくにくしげなさま．残酷なさま．〈李传驿指天画地，～的发咒〉宿場役人の李はすごい形相で、にくにくしげに呪文をとなえた．

〔血量〕 xuèliàng〔名〕人間の全身の血液の量．

〔血淋带滴〕 xuè lín dài dì〔成〕〔方〕鮮血が滴り流れるさま；〔拟〕．〈浑身上下～〉全身上から下まで鮮血が滴り落ちている．

〔血流〕 xuèliú〔名〕〔生〕血流．〔動〕血が流れる．〔～成河〕〔成〕戦時の大量殺戮のさま．血の雨をふらす．血の海になるような大虐殺を例える．〔～成渠〕〔成〕流された血が多くて溝となる；戦場での大量殺戮の残酷さをたとえていう．例〈～，士卒逃亡〉流された血が溝をなし、兵士たちは逃亡した；（《三國・20》）．〔～量〕血流量．〔～漂杵〕〔成〕血の海のさま．戦いが激烈をきわめて戦死者が多いさま；（《尚書・武成》）．〔～如注〕〔成〕血がほとばしり出るさま．例〈小江不幸把手指轧断，～〉小江は不幸にも手の指を切断し、血がほとばしりでた．〔～速度〕血流速度．

〔血路〕 xuèlù〔名〕血路．〈突开～〉血路を開く．

〔血渌渌(的)〕 xuèlùlù(de) ＝'血碌碌(的)'〔形〕血が滴り落ちているさま．〈～尸首堆垛〉血の滴り落ちている死体が積み重なる．

〔血氯化物〕 xuèlǜhuàwù〔名〕血液の塩化物．

〔血轮〕 xuèlún〔名〕〔化〕血球．〔红～〕赤血球．

〔血骂〕 xuèmà〔動〕口ぎたなくののしる．

〔血脉〕 xuèmài〔名〕①〔中医〕人体内の血管、または血液循環を指す．〈勒～〉血管をしばる．〔～贯通〕〔成〕体に血脈が通ずること；文章などの一編の連絡あるたとえ；（《禮記・大學》）．②＝'血统'〔～相通〕〔成〕血がつながっている．関係がきわめて密なこと．

〔血迷〕 xuèmí〔中医〕〔動〕妊婦が出産時に人事不省になる．〔名〕同上の病．

〔血迷心窍〕 xuè mí xīn qiào〔成〕感情が激動したり、あるいは利益を貪欲に追求して理性を失う；すべての結果をかえりみずに恋々とし、何かをやろうとすることの比喩．〈可是运动正紧哩，哪个～的敢上山？〉しかし(政治)運動がまさしく切迫している時に、だれが血迷ってあえて山に登ろうとしようか．

〔血蜜柑〕 xuèmìgān〔名〕〔植〕ブラッド・オレンジ．

〔血囊肿〕 xuènángzhǒng〔名〕〔医〕血瘤．血嚢腫．

〔血尿〕 xuèniào〔名〕〔医〕血尿．

〔血凝固〕 xuènínggù〔名〕〔医〕血液凝固．

〔血脓〕 xuènóng〔名〕血うみ．

〔血浓于水〕 xuè nóng yú shuǐ〔成〕血は水よりも濃し．

〔血泡〕 xuèpào〔名〕①血豆．〈脚底磨起了～〉足の底にすれて血豆ができた．〈手上磨出了～〉手に血豆ができた．②虫に刺されたときなどのはれ上がり．やけどの水ぶくれ．

〔血培养瓶〕 xuèpéiyǎngpíng〔名〕〔薬〕カルチャー・ボトル．

〔血盆〕 xuèpén〔名〕真っ赤で大きなものを形容する語；口が大きいことなどを形容．〈一张口张得～大〉真っ赤に大きく開いた口．〈～似的大嘴〉ぱっくり開いた大きな口．〔～大口〕〔成〕(野獣などの)血にもえた大きな口．ぱっくり開いた大きな口．

〔血盆鬼〕 xuèpénguǐ〔名〕〔方〕生理不順で死んだ女の魂・亡霊；〔陝西〕．

〔血盆里头捞饭〕 xuèpénlǐtóu lāo fàn〔熟〕〔方〕血の鉢の中で御飯をたく．〔喩〕危ない仕事をするたとえ；〔貴州〕．

〔血泊〕 xuèpō〔名〕血だまり．血の海．〈倒在～中〉同上に倒れた．〈他看见躺在～里的尸体〉彼は血だまりに横たわっている死体を見た．

〔血珀〕 xuèpò〔名〕赤色こはく．

〔血铺潦〕 xuèpūlǎo〔方〕＝'血泡①'

〔血气〕 xuèqì〔名〕①血気．精力．〔～方刚〕〔成〕血気まさに盛ん．精力まさに盛んである．元気ざかりである．若ざかりである；（《論語・季氏》）．例〈有个～的青年上前揪他〉血気盛んな青年が進み出て彼をつかんだ．例〈～，恐老将军近他不得〉血気盛んで、老将では近よることもできまいと思う；（《三國・62》）．〔～既衰〕血気がもうすでに衰える；老人の貪欲を戒める言葉．〔～之勇〕理知的でなく、ただ感情にまかせた勇敢な行動．血気の勇．一時の感情の高まりからの勇気；（《孟子・公孫丑上・朱子集註》）．例〈若是你仗着自己有飞檐走壁之能、～，不知规矩，口出胡言大话，就算不了行侠尚义英雄好汉〉もし、きみが自分に飛檐走壁の術や血気の勇があるのをたのみ、道理をわきまえず、みだりに大言壮語するのなら、義侠を行い義理をたっとぶ英雄好漢とはいえない；（《三俠・57》）．②＝'血性'〈有～的青年〉義侠心のある青年．

〔血茜草〕 xuèqiàncǎo〔名〕〔植〕アカネ．

〔血亲〕 xuèqīn〔名〕血統関係のある親族．

〔血清〕 xuèqīng〔名〕〔生〕血清．〔～白蛋白〕〔～蛋白〕血清タンパク．〔～病〕血清病．〔～肝炎〕血清肝炎．〔～疗法〕血清療法．〔～流行病〕血清流行病．〔～球蛋白〕血清グロブリン．〔～学〕血清学．〔～疹〕血清疹

〔血清朊〕 xuèqīngruǎn〔名〕〔化〕ヘモシアニン．

〔血球〕 xuèqiú〔名〕〔生〕血球．〔～计〕血球計数器．〔～计数〕血球計数．〔～机〕血球計算器．〔～破坏〕血球破壊．〔～新生〕血球新生．〔白～〕白血球．

〔血缺氧〕 xuèquēyǎng〔名〕〔体〕無酸素血症．無酸素症．

〔血热〕 xuèrè〔名〕〔中医〕血分に熱のあること；症状としては吐血・喀血・鼻血・血便・血尿などをおこし、また斑疹を発し、婦女では月経が予定よりも早くなり、脈象は弦数を呈する．

〔血热词刚〕 xuè rè cí gāng〔成〕熱血的で言葉が力強い．熱血的で言葉に説得力がある．

〔血刃〕 xuèrèn〔名〕〔書〕血で染まった刃．〔動〕〔書〕血が刃につく．〔転〕人を殺す．〈兵不～〉人を殺していない．

〔血肉〕 xuèròu〔名〕①血液と筋肉．血と肉．〈我看见他们也是～造成的〉彼らも血と肉でできているのが目についた．〔～横飞〕〔成〕血の雨を降らす．血や肉片が飛び散る；戦闘の惨状．〔～模糊〕血が流れ肉が破れてべとべとになっているさま．血だるまのさま．例〈从他那～的尸首上看来，别人决不会知道他是一个垂死的肺病患者〉彼のその血だるまの死体から見れば、他人は彼が死にひんしていた肺病患者だったとは決してわかるまい．〔～之躯〕血の通った肉体．無防備の体．例〈用棍棒刺刀对～的胜利〉無防備な体に対する武力の勝利．②特別に密接な関係のたとえ．〔～相连〕血肉がつらなっている．密接な関係がある．例〈～的情谊〉切っても切れないよしみ．例〈劳动人民～〉勤労人民は血肉の間柄である．

〔血弱气尽腠理开〕 xuè ruò qì jìn còu lǐ kāi〔成〕〔中医〕血気の虚弱な人は体表の抵抗力が弱く、皮膚の毛孔が粗雑で開きやすいことを指す．

〔血色〕 xuèsè〔名〕①血色．〔～蛋白〕〔生〕ヘモグロビン．〔～尿〕〔医〕ヘモグロビン尿．〔～质〕〔生〕ヘモグロビン．〔～素〕〔生〕ヘモクローム．血色素．〔～计〕〔医〕血色素計．ヘモグロビン計．〔～原〕〔生〕ヘモクローゲン．〔～指数〕色素指数；ヘモグロビン量と赤血球量の比．1.0を正常値とする．〔～原〕〔化〕ヘモグロモーゲン．②血の気．〈没有～的脸〉血色のない顔．〈脸上没有～，瘦削的脸显得更瘦削了，…〉顔には血の気がなく、やせた顔がさらにやせてしまい、…．〈只是两颊上已经消失了～〉ただ両ほほにはすでに血の気が消え失せていた；（《魯・彷・祝》）．

〔血涩〕 xuèsè〔名〕〔中医〕血液の流通が順調でないこと．血行渋滞．

〔血沙沙(的)〕 xuèshāshā(de)〔形〕血が吹き出しているさま．

〔血山崩〕 xuèshānbēng ＝'血崩'〈依你这话，这可不成了～了〉あなたの話によると、'血崩'になられたのではありませんか；（《紅樓夢・72》）．

〔血生成〕 xuèshēngchéng〔名〕〔生〕血液の生成．

〔血石〕 xuèshí〔名〕〔鉱〕血石．

〔血食〕 xuèshí〔動〕〔書〕祭祀を受ける；祭祀の時に、動物をいけにえとして供えるところから．〈君绝我辈～二十余年〉あなたはわれわれが二十年以上祭祀を受けてきたのを途絶えさせた；（《語林》）．

〔血史〕 xuèshǐ〔名〕虐殺の歴史．

〔血室〕 xuèshì〔名〕〔中医〕①子宮を指す．②肝臓を指す、また衝脈を

XUN ㄒㄩㄣ

[荤㊁] xūn 〔荤粥〕(Xūnyù)＝'獯鬻'(☞'獯') // ㊀ hūn

[勋](勳) xūn ①特別の功労. 功績. 手柄. 〈屡建奇～〉しばしば大きな手柄をたてる. ②㊂'熏'(燻)の仮借. 好衣继褶着香～〉りっぱな衣をつなぎ折りたたんで芳しい香をたきこめる；(«變文·捉季布»). ③〔名〕姓.

〔勋表〕xūnbiǎo〔名〕略章.

〔勋臣〕xūnchén〔名〕㊟功臣. 〈不妨, 屈郎少饮, 家间也是～贵戚之家〉かまいません、だんな様、少々飲んでください、こちらも勲臣国戚の家柄なのです；(«警世·19»).

〔勋刀〕xūndao〔動〕㊂政府が軍功を奨励するために佩刀を授与する；民国二十年、海陸空軍の功労者に勲刀を授与する規定を公布した. その勲刀は一星から九星の九等級にわけられている.

〔勋伐〕xūnfá〔名〕㊟①手柄. 功績. ②＝'勋阀'

〔勋阀〕xūnfá〔名〕㊟功臣の門閥.

〔勋告〕xūngào〔名〕㊂皇帝が臣下に授勲する時の命令；'勋诰'の仮借. 〈一(依)例蒙上柱国, 见有～数通〉規定どおり、上柱国の官を頂き、授勲の宣旨を数通賜りました；(«變文·董子»).

〔勋功〕xūngōng〔名〕㊟手柄. いさお.

〔勋官〕xūnguān〔名〕㊟功労者に授与した名目だけの職位.

〔勋贵〕xūnguì〔名〕㊟功績のあった臣下や高位の臣下.

〔勋华〕xūnhuá〔名〕㊟勲功と富貴.

〔勋级〕xūnjí〔名〕㊟勲等. 勲功の等級.

〔勋绩〕xūnjì ㊟＝'勋劳'

〔勋旧〕xūnjiù〔名〕㊟皇帝と旧交のあった功臣. 〔～子弟〕功臣の子孫. 例〈一班～, 承祖父余荫〉功臣の子孫たちは、その祖父のおかげをこうむっている；(«官場·29»).

〔勋爵〕xūnjué〔名〕①封建時代、朝廷が功臣に与える爵位. ②英国貴族の一種の名誉称号.

〔勋劳〕xūnláo〔名〕㊟高い功労. 功績. 〈卓著～〉卓越した功績.

〔勋烈〕xūnliè〔名〕㊟功労のある忠烈の士.

〔勋戚〕xūnqī〔名〕㊟勲功のある皇室の親戚. 外戚. 〈那外藩听了, 知是世代～, …〉かの外藩の王はそれをお聞きになって、相手が代々勲功のある外戚の家とわかると、…；(«紅樓夢·119»).

〔勋位〕xūnwèi〔名〕政府が功のあった大官に与える名誉称号；'大～''～一位'など.

〔勋效〕xūnxiào〔名〕㊟いさお. 手柄. 功績. 〈久列参佐, 累彰～〉久しく補佐の役にたずさわって、しばしば功績を立てております；(«柳氏»).

〔勋要〕xūnyào ㊟＝'勋贵'

〔勋业〕xūnyè〔名〕㊟功労と事業. 功業. 〈不朽的～〉不朽の功業. 〈～有光昭日月, …〉勲業光有りて日月をあきらかにし、…；(«紅樓夢·53»).

〔勋荫〕xūnyìn〔名〕㊟父祖の功業によって子孫が官爵を授けられること.

〔勋章〕xūnzhāng〔名〕勲章.

〔勋状〕xūnzhuàng〔名〕功労表彰状. 感状.

[埙](壎) xūn 古代、陶土を焼いて作った楽器の一種；卵型で六つ穴.

〔埙篪〕xūnchí〔名〕㊟いずれも楽器の名；この二つの楽器はよく和するので兄弟が仲のよいことに例える；«詩経·小雅»に'伯氏吹埙, 仲氏吹篪'とあるのによる. 〈～和好弟兄贤〉仲むつまじく、兄弟ともに知恵もある；(«古今·10»). 〔～相和〕〔成〕兄弟が仲のよいことのたとえ.

[窨㊁] xūn ＝'熏㊀①' // ㊀ yìn

[熏㊀](①②燻) xūn ①〔動〕香りや煙を染み込ませる. 煙で色が変わる. すすける. 〈把墙～黑了〉壁が煙で黒くすすけた. 〈用茉莉花～茶叶〉ジャスミンの花で茶の葉に香りをつける. ②〔動〕薫製にする. 〈～肉〉〈～鸡〉☞〔語素〕. ③〔動〕においが鼻につく. 〈臭气～人〉臭気が鼻につく. ④暖かい. 〈～风〉暖かい南風. ⑤〔動〕暖める. 〈冬天的牡丹花儿, 全是用火～出来的〉冬に見られるボタンの花は、どれも暖房を入れ暖かくして咲かせたものだ. ⑥〔動〕㊄刺激を受ける. 教えを受ける；〔北京〕. 〈他久想送几个束修, 到钱家去～一～〉彼は以前から授業料の品物をすこし贈って、銭家に出入りし、薫陶を受けたいと思っていた. ⑦〔動〕㊄叱る；〔北京〕. 〈挨了好一通儿～〉こっぴどく叱られた. ⑧〔名〕姓. // ㊁ xùn

〔熏草纸〕xūn cǎozhǐ〔熟〕㊂昔、人が昏倒した時に、粗紙を燃やし、その煙で蘇生させる.

〔熏肠〕xūncháng〔名〕燻製腸づめ.

〔熏炽〕xūnchì〔形〕㊟盛んにくすぶるさま. 〈俗气～〉俗臭紛々たるさま；(«醒世·4»).

〔熏船〕xūnchuán〔名〕船舶の燻蒸消毒.

〔熏蛋〕xūndàn〔名〕燻製卵.

〔熏豆腐〕xūndòufu〔名〕燻製豆腐.

〔熏肥〕xūnféi〔名〕雑草などを蒸し焼きにした肥料. 〔動〕(xūn, féi) 同上をつくる.

〔熏风〕xūnfēng〔名〕㊟☞〔字解〕④. 〈～时送野兰香〉薫風は時々野のランの香りを送りこむ；(«西遊·56»).

〔熏腐〕xūnfǔ〔動〕㊟去勢する.

〔熏锅〕xūnguō〔名〕燻製用のなべ.

〔熏吓〕xūnhè〔形〕㊟気勢が盛んである.

〔熏黑(了)〕xūnhēi(le)〔動〕いぶして黒くする. いぶされ黒くなる. 煙で黄色になる. 〈顶棚～了〉天井がいぶされ黒くなった. 天井がすすけた.

〔熏化〕xūnhuà〔動〕㊟感化する.

〔熏豁〕xūnhuō〔動〕㊄誇張する. 大げさに言う.

〔熏火腿〕xūnhuǒtuǐ〔名〕燻製にしたハム.

〔熏鸡〕xūnjī〔名〕燻製のニワトリ；ニワトリをよく煮て芳香のあるおがくずを入れた鍋の中に入れ燻製にしたもの. 〔連〕(xūn jī) ニワトリを燻製にする.

〔熏鸡蛋〕xūnjīdàn〔名〕しょうゆを入れた湯の中で卵をじゅうぶんゆでて、殻をむいてから香りのあるおがくずを入れてある特別製のかまに入れ、燻製にしたもの.

〔熏腊〕xūnlà〔名〕燻製ブタ肉.

〔熏燎〕xūnliǎo〔動〕㊟威嚇する. 〈～天下〉天下を威嚇する.

〔熏笼〕xūnlóng〔名〕①㊄ブタ肉などを燻製にするときに器物にかぶせるふた. ②㊂火鉢の上にかぶせるかご；衣服を温め、乾かすのに用いる. ＝'火箱'〈晴雯只在～上围坐〉晴雯はただもう熏籠にへばりついたままです；(«紅樓夢·51»). 〈闲凭～无力, 心事有谁知得〉ふと力なく熏籠によりそう、だれが胸のうちを知ってくれるだろう；(«京本·12»). 注②は'薰笼'とも書く.

〔熏炉〕xūnlú〔名〕①香炉. ②手あぶり.

〔熏沐〕xūnmù〔動〕㊟香を体にたきこめる. 薫沐する：相手に敬意をあらわす方法のひとつ. ＝'薰沐'〈槛内人宝玉～谨拜〉'槛内'〔俗世〕の宝玉うやうやしく敬意をあらわします；(«紅樓夢·63»). 〈后注年月, 下书弟子空照～写〉後ろに年月を注し、その下には弟子空照が薫沐して写せりと書かれていた；(«醒世·15»).

〔熏牛舌〕xūnniúshé〔名〕ウシの舌を燻製にしたもの.

〔熏皮帽〕xūnpímào〔名〕獣皮をいぶして黄黒色に変色させ、テンの皮に見せかけた帽子；清制では三品以上の官吏にのみテンの皮の帽子をかぶることが許され、一般の人は禁じられていたため.

〔熏青豆〕xūnqīngdòu〔名〕燻製グリーン·ピース.

〔熏染〕xūnrǎn〔動〕感化を受ける. 悪習に染まる. (接近して悪習などに)染まる. 〈在周围花天酒地的环境～下, 他开始变了〉あたりの酒色の享楽の環境に染まって彼は変わり始めた. 〈～上不良嗜好〉悪い道楽に染まる.

〔熏人〕xūnrén〔動〕①においで刺激される. 〈酒气～〉酒気をぷんぷんさせる. ②大ぶろしきを広げて、人を煙にまく.

〔熏肉〕xūnròu〔名〕①燻製のブタ肉. ②ベーコン. 〔連〕(xūn ròu) ブタ肉を燻製にする.

〔熏笋〕xūnsǔn〔名〕燻製タケノコ.

〔熏炭育苗〕xūntàn yùmiáo〔連〕㊖燻炭育苗.

〔熏陶〕xūntáo〔動〕㊟①薫陶する. 薫陶をうける. ②(長期にわたり)影響する, 影響を及ぼす；㊣にも用いる. 〔名〕(長期にわたり、生活習慣·思想·品行·学問などに対してしだいに生まれた)影響. 薫陶. 〈剑虹原来中国古典文学的基础就较好, 但如此的爱好, 却是因了秋白的培养与～〉剣虹はもともと中国古典文学の基礎がわりあいよくできていたが、このような愛好は秋白の養成と薫陶によるものであった.

〔熏天〕xūntiān〔動〕(悪い気が)空をおおう. 〈臭气～〉臭気がぷうんと鼻をつく. 転勢いが強大なさまを形容する. 〔～气焰〕〔成〕勢力強大であたるべからず.

〔熏条〕xūntiáo ㊄＝'香烟'

〔熏透(了)〕xūntòu(le)〔動〕①においが染み込む. 〈身上～了猪的气味儿〉体にブタのにおいが染み込んだ. ②すっかりすすける.

〔熏习〕xūnxí〔動〕㊟環境に染まる. 影響を受ける. ＝'薰习'

〔熏香〕xūnxiāng〔名〕①麻酔力のある香り. ②一種の麻酔薬；人にかがせると知覚を失う. ③他人のうわさ. 〈洒～〉同上をまき散らす.

〔熏心〕xūnxīn〔動〕人を迷わせる. 良心をくもらせる. ＝'薰心'〔利欲～〕〔成〕利欲は心を迷わせる.

〔熏胥〕xūnxù〔動〕㊟(罪に)連座する.

〔熏熏〕xūnxūn〔形〕㊟①なごやかである. ②多い. 〈往来～〉行き来が多い.

〔熏烟〕xūnyān〔名〕①水たばこ. ②㊖薫煙. 〔～法〕薫煙法. 〔～干燥〕薫煙乾燥. 〔～剂〕薫煙剤. 〔～纸〕㊖煤煙紙.

〔熏药〕xūnyào ＝'熏香①'

〔熏衣草〕xūnyīcǎo〔名〕㊖ラベンダー.

〔熏鱼〕xūnyú〔名〕燻製の魚. 〔連〕(xūn yú) 魚を燻製にする.

〔熏蒸〕xūnzhēng〔形〕蒸し暑くて耐えがたい形容. 〈暑气～〉蒸し風呂に入ったように暑い. 〔動〕薫蒸する. 〈被反抗的硝烟炮火～了〉

反抗の火薬の煙や砲火ですすけた．[～法] (化) 薫蒸．[～剂]薫蒸剤．[～消毒] (化) 薫蒸．[～作用] (化) 薫蒸作用．
[熏制] xūnzhì [動] 薫製にする．
[熏灼] xūnzhuó [動] (書) 気炎のすさまじいさま．勢いの盛んなさま．〈势焰～〉火の力が盛んなさま．

[薰] xūn ① 香草の一種．〈～草〉(-cǎo) 同上．(転) 草花の香り．② ＝'熏㊀' ③ [名] 姓．
[薰风] xūnfēng [名] (書) 南風．なごやかな風．[～习习] [成] のどかな風が気持ちよく吹くさま．
[薰笼] xūnlóng (白) ＝'熏笼②' 〈小娘子茶泼湿了衣袖，到房里～上烘烘〉奥さん、お茶が袖にかかってしまいましたので、部屋の中にいらっしゃって、干しかごで乾かしてください；（«初拍·26»）．
[薰沐] xūnmù [名] (書) 香料をたき、体を洗い清める．敬い、清める．＝'熏沐'
[薰渠] xūnqú [名] (植) アギ；香木の名．
[薰然] xūnrán [形] (書) ① 穏やかなさま．② 耳目のさといさま．
[薰染] xūnrǎn ＝'熏染'
[薰陶] xūntáo [動] (書) ＝'熏陶[動]①'
[薰习] xūnxí [動] ① ＝'熏习' 〈长期受列宁俄共之～〉長期にわたってレーニンロシア共産党の影響を受けた．② (宗) 善悪の感化を受ける．
[薰心] xūnxīn [動] (書) 貪欲な考えが心を満たす．欲心が甚だしいことをいう．＝'熏心' [利欲～]利欲は心を迷わせる．
[薰修] xūnxiū [動] (書) (習慣や学問などを)身につける．
[薰衣草油] xūnyīcǎo yóu [連] (化) ラベンダー油．
[薰莸] xūnyóu [名] (書) '薰'は香草、'莸'は悪臭のある草．(転) 善悪をたとえていう．[～不同器] [成] 香草と臭草は同じ器にしまうことはできない．善人と悪人は事を共にできないたとえ．＝'薰莸异器'：（«孔子家語·致思»）．[～同器] [成] 善悪の区別のついていないこと．
[薰枣] xūnzǎo [名] 薫製ナツメ．
[薰蒸] xūnzhēng [形] 薫蒸する．熱気にあてる．[～剂] (化) 薫蒸剤．
[薰逐] xūnzhú [動] (書) (においでいぶして)追いはらう．〈即是看园子人，为了～蚊虫而烧的蒿草艾叶〉それは果樹園の番人たちがカ(蚊)を追いはらうためにヨモギを燃しているのだった．

[獯] xūn [獯鬻] (Xūnyù) [名] 中国古代の北方民族名．＝'荤粥'

[纁] xūn 淡紅色．うす赤色．
[纁黄] xūnhuáng [名] (書) たそがれ．日暮れ．

[曛] xūn ① 日没のときの余光．〈～黄〉たそがれ．夕暮れ．② たそがれ．夕暮れ．
[曛黑] xūnhēi [形] (書) 日暮れてうす暗い．〈语罢，既～，象乘梯而登〉話が終わると、空が暗くなっていたので、象ははしごに乗って登っていった；（«警世·38»）．
[曛黄] xūnhuáng [名] (書) ☞ [字解] ①．
[曛暮] xūnmù [名] (書) たそがれ．太陽が沈むころ．〈像于～间放光〉像はたそがれ時に光を発した；（«冥祥記»）．
[曛夕] xūnxī [名] (書) たそがれ．＝'薰夕'
[曛旭] xūnxù [名] (書) 朝晩．

[醺] xūn 酒に酔っている．ほろ酔いかげんなさま．酔って気持ちのよいこと．(畳) 〈喝得～～的〉飲んでいい気分になっている．〈～～大醉〉ぐでんぐでんに酔っ払っている．〈～然大醉〉酩酊したさま．〈却是酒上加酒，已然～～〉酒を飲んだ上での酒ですので、もう酔っ払ってしまいました；（«三侠·62»）．〈一日，外厢吃了酒归来，有些微～了〉ある日、外で酒を飲み、ほろ酔い気分で帰宅します；（«二拍·11»）．

[焄㊀] xūn ① 火焔が立ち昇る．② こうばしいにおい．③ 薫製にする．＝'熏' (転) 脅威．脅かす．// ㊁ hūn

[旬] xún ① 旬；10日を1'旬'という；1か月を3'旬'に分け、'上旬'〔上旬〕、'中旬'〔中旬〕、'下旬'〔下旬〕という．② 10歳を指す．〈三～上下年纪〉30前後の年齢．〈年过六～〉齢60を過ぎる．〈此时胖妇人年纪约近五～，…〉このころ太った女は年のころ50に近く、…；（«古今·3»）．③ 満1年．④ [名] 姓．
[旬报] xúnbào [名] 10日に1回発行する新聞、または報告書．旬報．[～表]旬間報告表．
[旬刊] xúnkān [名] 旬刊．
[旬年] xúnnián [名] (書) ① 満1年．② 10年．
[旬日] xúnrì [名] (書) 短い日数；十日を1'旬'とする．〈～之内，水势渐退〉十日のうちに水はだんだんとひいていく；（«三國·74»）．
[旬朔] xúnshuò [名] (書) 十日、あるいは1か月．
[旬岁] xúnsuì ＝'旬年'
[旬余] xúnyú [名] (書) 十日あまり．
[旬预报] xúnyùbào [名] (気) 旬日予報．
[旬月] xúnyuè (書) [名] まる1か月．

[峋] xún [嶙峋] (línxún) ☞ '嶙'

[寻](尋) xún ① [動] (方) 訪ねる．さがす．求める．＝'找'；(例)．〈～人〉人を捜す．〈还那里去～衣服〉それなのにどこに衣服をさがしに行こうか；（«魯·故·起»）．〈径到太平桥下，～那莫秀才〉まっすぐ太平橋のふもとにその莫秀才を訪ねに行った；（«古今·27»）．〈一时那里～你去？〉急場はどこにあなたを訪ねて行きますか；（«元曲·救風塵·3»）．〈这潘松～不着翁三郎，…〉これなる潘松は翁三郎をさがしあてぬまま、…；（«清平·洛陽»）．② 古代の長さの単位；8'尺'が1'寻'．〈千～雪浪接云奔〉千'寻'の高さもある真っ白い波が雲に近づくようにまっしぐらに進む；（«警世·23»）．③ 久しからずして．間もなく．〈再迁渔阳太守，～转蜀郡太守〉再び漁陽の太守に転じ、まもなく蜀郡の太守となりました；（«後漢書·李膺傳»）．〈～有诏：柳氏宜还韩翊〉間もなく柳氏を韓翊に返すべしという詔が下った；（«柳氏»）．④ [動] (方) (金を)かせぐ、もうける．＝'挣'；(例)．〈会～不如省用〉金もうけがうまいのは節約に及ばない．⑤ 引き続く．〈前恨已相～〉以前の恨みもすでに引き続き私を襲ってくる；（«章武»）．⑥ 思いめぐらす．回想する．〈别后～交颈，应伤未别时〉別れてより後、(オシドリが首を交じえている図柄の織物を見て)首を交えた(仲よく暮らした)日々のことを思い出すことになるのかと考えると、別れない今が恨めしい；（«章武»）．⑦ [名] 姓．
[寻碍叫] xún àijiào [熟] (白) 口実を探す．
[寻宝] xún，bǎo [動] ① 鉱脈を探す．② 役にたつ金属類を探す．〈废料堆里～〉屑材料の山から使える金属を探す．貴重な教えや経験を求める．
[寻便] xúnbiàn [副] (白) ついでの折に．
[寻遍] xúnbiàn [動] くまなくさがす．
[寻拨] xúnbō [動] (白) 探す．〈用手翻弄～，一件一件的挑与贾母看〉手でひっくり返して探し、一つ一つ選んで賈母にみせる；（«紅樓夢·29»）．
[寻不及] xúnbùjí [動] さがしあたらない．
[寻不是] xún búshi [連] あら探しをする．〈今ㄦ又来寻我们的不是〉今日はまたこちらのあら探しにやって来た；（«紅樓夢·31»）．
[寻茶讨饭] xún chá tǎo fàn [成] 食べたい、飲みたい．(転) 御飯がほしい．食事をする．〈你慢慢～，一边养伤，一边往东走〉あなたはゆっくり食事をし、傷の手当てをしながら東に向かっていきなさい．
[寻常] xúncháng [形] 普通である．平常である．並のことである；古代、8'尺'を'寻'とし、'寻'の倍を'常'といった；'寻'も'常'もよく用いられる長さの単位であったことから．〈异乎～〉常と異なる．〈～人家〉普通の人．〈拾金不昧，在今天是很～的事情了〉拾った金をねこばばしないことは、今日ではまったく当たり前のことです．〈这个任务非同～〉この任務は普通のものではない．〈我们高家嫁女比不得～人家〉我々高家のこし入れは並の家とは比べものになりません．〈比～更是不同〉普通とはさらに同じでない；（«西遊·27»）．[～百姓] [成] 一般人民．[～光] (物) 常光．[～光线] (物) 常光線．[～偏振光] (物) 通常偏光．[副] (白) つねに．いつも．よく…する．〈黛玉又看那蓑衣斗笠不是～市卖的，十分细致轻巧，…〉黛玉はまたその蓑と笠が普通に市販されているものではなく、とても精巧にできているのを見て、…；（«紅樓夢·45»）．〈～孝顺〉いつも親孝行である；（«警世·37»）．〈～交关钱物东西，何尝捱许多日了〉平素、金品の斡旋にこんなに長く遅れることがないだろうに；（«古今·35»）．〈小娘子～不出帘ㄦ外面〉若奥さんはいつもカーテンの外に出ません；（«京本·15»）．[～间] 平素．ふだん．(例) 〈～又无用处〉平素は使い道がない；（«警世·8»）．
[寻嗔] xúnchēn [動] (書) 怒りをぶつける種を探す．
[寻趁] xúnchèn [動] ① 金もうけの算段をする．奔走して生活のみちを探す．〈～钱〉算段をして金をもうける．〈便拜辞了，明日一个一个去～吧〉このまま辞退申しあげ、明日はそれぞれ生活の道をさがすとしよう；（«水滸·71»）．② (白) 求める．さがしたずねる．〈鬼窟笼里衣饭也能～〉あの世では衣食も求められる；（«元曲外·東窗事犯·4»）．〈索与他打簸箕的～〉彼女と急いであちこちさがさなければならない；（«元曲·救孝子·2»）．③ (白) 因縁をつける．いいがかりをつける．落ち度を探して責める．〈如此又渐次～宝蟾〉このようにして今度は次第に宝蟾のあら探しをするようになりました；（«紅樓夢·80»）．〈是我和他好斗，～他来？〉私があの人とけんかしたくて、いいがかりをつけたというのか；（«金瓶梅·75»）．〈段五专一在外～厮闹，赚那恶心钱ㄦ〉段五はもっぱらあちこちでいいがかりをつけて騒ぎ、あのような悪銭をせしめている；（«水滸·104»）．〈我恐怕潘仁美～他父子，谋害忠良〉私は潘仁美が彼ら父子に因縁をつけ、誠実な人を殺害する計画をめぐらすことを恐れる；(無名氏·雜劇«開詔救忠·1»)．
[寻吃的] xúnchīde [名] (方) こじき．
[寻尺] xúnchǐ [量] 古代の長さの単位；8'尺'が1'寻'．
[寻愁觅恨] xún chóu mì hèn [成] 自分勝手に憂えたり恨んだりする；（«紅樓夢·3»）．
[寻出] xúnchū [動] 見つけだす．さがしだす．〈可～个对ㄦ么？〉相手を見つけだせるかね；（«醒世·3»）．
[寻橦] xúnchuáng [名] (書) 長い竿に登りさまざまな芸をみせるもの．〈跳剑～，蹴球踏绳，舞于竿颠者〉剣なげ、竿のぼり、玉けり、綱わたり、そして竿の上で踊る人たち；（«老父»）．

〔寻绰〕xúnchuò ⑪たずねる．さがす．＝'巡绰'

〔寻道〕xúndào⑵xuédào〔動〕㋕収入の道を探す；北京．〈穷得净到满处ル～去〉金がなくていたるところ職探しに行った．■'踅道'とも書く．

〔寻道路〕xún dàolù〔熟〕㊐仕事を探す．生計の道をはかる．

〔寻得下〕xúndexià〔動〕㊐探しあてることができる．〈～莫喜，寻不来莫怪〉探しあてることができても喜ぶまでもないし，探しあてられなくても怒ってはならない；(《京本・14》)．

〔寻的导弹〕xúndì dǎodàn〔連〕㊕自動指向装置ミサイル．

〔寻端觅衅〕xún duān mì xìn〔成〕ことさらにあら探しをして，いいがかりをつける．挑発する；(《兒女・27》)．

〔寻短计〕xún duǎnjì⑵xín duǎnjì ＝'寻短路'〔熟〕浅はかな了見をおこす．早まったことをする．思いつめて自殺する．

〔寻短见〕xún duǎnjiàn〔熟〕自殺する．〈恐风姐自～，只得紧紧守着〉鳳姐が自殺するのではないかと思い，やむなくしっかりそばについていた；(《紅樓夢・106》)．

〔寻对〕xúnduì〔動〕対句をさがす．対句を考える．〈～不出〉対句が考えつかない；(《警世・3》)．

〔寻对象〕xún duìxiàng〔熟〕㋕恋人・結婚相手を探す．＝'找对象'；閩．

〔寻而〕xún'ér〔接〕㊤ついで．それから．〈～男从军，积年不归〉そのうち男は従軍し，長い年月帰らなかった；(《搜神記》)．

〔寻饭碗〕xún fànwǎn〔熟〕職を探すことをいう．〈我到这个岛国来，是为了～吗？〉私がこの島国に来たのは職を求めるためか．

〔寻芳〕xúnfāng〔動〕㊤花をたずねる．㊙花柳の巷ちまたに遊ぶ．〈～趁步到山家〉春景色をたずねて山家までさまよってきた；(《京本・10》)．

〔寻房〕xúnfáng〔動〕家を探す．〈～居住〉家を探して住む．

〔寻访〕xúnfǎng〔動〕訪ねる．さがして訪ねる．探訪する．＝'寻找探问'〈～了几个以为可以会见的旧同事〉会うことのできると思われる昔の同僚を訪ねた；(《魯・彷・酒》)．〈相公特差小人来～主母〉ご主人は奥さまをさがし訪ねるよう，特に私をつかわしたのでございます；(《醒世・19》)．

〔寻非〕xúnfēi〔動〕㊐落ち度を探す．あら探しする．〈～厮闹〉あら探ししてけんかをする．

〔寻风〕xún，fēng〔動〕㋕見張りをする．ようすをうかがう．ようすを探る．偵察する．＝'探听消息'；東北．〈这是'忠义军'派出去～的〉この人は「忠義軍」が偵察に派遣した人である．

〔寻复〕xúnfù〔接〕㊤ついでまた．〈赴即焦烂，～还生〉そこに行くと(体は)すぐ焼けただれ，ついでまた生きかえる；(《冥祥記》)．

〔寻轧头〕xún gátóu〔熟〕㋕あら探しをする．難くせをつける；閩．〈侬勿要～〉おまえはあら探しをするな．

〔寻根拔树〕xún gēn bá shù〔成〕徹底的に追求する．根ほり葉ほりききただす．〈谁听你胡言诈语，我这里～〉だれがおまえのうそいつわりの話をきこうか，私はここでとことんまで調べあげる；(《元曲・魯齋郎・3》)．

〔寻根究底〕xún gēn jiū dǐ ＝'寻根问底'，'寻根刨底'〔成〕根ほり葉ほり尋ねる．事実の原因を追求する；(《紅樓夢・120》)．〈婉儿～地追问〉婉児は根ほり葉ほり尋ねた．

〔寻根热〕xúngēnrè〔名〕ルーツをさぐるフィーバー．〈美国的欧非移民的后裔一度流行～〉アメリカのヨーロッパやアフリカからの移民の末裔まつえいたちの間には，かつてルーツをさぐるフィーバーが起こったことがある．

〔寻根问底〕xún gēn wèn dǐ ＝'寻根究底'〈至于内中暧昧情节，谁曾亲眼见来，何必去～〉真相がはっきりわからない筋にいたっては，だれがはっきり見たのかなんて，なにもはっきりさせる事はない；(《二十年・4》)．

〔寻姑觅嫂〕xún gū mì sǎo〔成〕おばや兄嫁を訪ねる；ひろく親戚しんせきや旧知を訪ねること．〈众人听了，自去～，…〉みなはそれを聞いて，めいめい親類縁者を訪ね，…；(《紅樓夢・31》)．

〔寻骨头〕xún gǔtou〔熟〕㋕あら探しをする．＝'找岔儿'；閩．〈伊专门辣鸡蛋里～〉彼はいつもあら探しする．

〔寻故事〕xún gùshì〔熟〕㊐欠点を探す．あらを探す．〈要寻他们的故事又寻不着，…〉彼らの欠点を探そうとしていたが，なかなか見つからず，…；(《紅樓夢・74》)．

〔寻行数墨〕xún háng shǔ mò〔成〕字句にこだわり，大きなたいせつな意味を顧みない；(宋・陳亮《壬寅答朱元晦秘書》)．

〔寻行逐队〕xún háng zhú duì〔成〕㊐順序に従う；(《古今・5》)．

〔寻呼机〕xúnhūjī〔名〕ポケット・ベル．

〔寻花问柳〕xún huā wèn liǔ〔成〕①草花や樹木をめでる；特に春の景色をめでることを指す．②花柳の巷ちまたに遊ぶ．異性を追い求める．〈这人平日就～，净干些跳墙钻洞的勾当〉こいつはふだんから女遊びをしては不義密通をはたらいてばかりいる．

〔寻欢〕xúnhuān〔動〕快楽を求める．〔～取乐〕楽しみを求める．例〈供过往客商及当地小公务员～〉旅商人や当地の小役人らの楽しみの求めに応じていた．〔～作乐〕1)歓楽を求める．遊興にふける．楽しみを求める．2)おもしろがって楽しむ．

〔寻晦气〕xún huìqì〔連〕㊐あら探しをして困らせる．〈姑娘倒寻上我的晦气〉姫さまはあら探しをして私を困らせる；(《紅樓夢・31》)．

〔寻伙觅伴〕xún huǒ mì bàn〔成〕仲間を訪ねる．仲間をさがす．〈都出去～的玩去了〉みな仲間を訪ねて遊びに出かけてしまいました；(《紅樓夢・24》)．

〔寻机〕xúnjī〔動〕機会をとらえる．〈～歼击〉機をとらえ，せん滅する．〈～逃跑〉機を見て逃げる．

〔寻歼〕xúnjiān〔動〕索敵さくてきせん滅する．

〔寻究〕xúnjiū〔動〕㊤探究する．〈探索地～〉探るように尋ねる．

〔寻开心〕xún kāixīn⑵xín kāixīn〔熟〕㋕①おもしろ半分に人をからかう．冗談を言う．おかしなことを言って笑わせる．ふざける．＝'逗乐ル'，'开玩笑'；閩．〈我在说正经的，别～！〉まじめな話をしているのに，冗談を言ってはいけません．②ひとりで楽しむ；閩．

〔寻空头事〕xún kōngtóushì〔熟〕㊐自分に関係のないことに首をつっこむ．＝'管闲事'

〔寻快活〕xún kuàihuo〔熟〕㋕①楽しみを探し求める；閩．〈侬要～点〉あなたは楽しみをみつけなければいけない．②＝'寻开心①'；閩．

〔寻乐〕xúnlè〔動〕楽しみを求める．〈他真会苦中～〉彼はほんとうに苦しい中でも楽しみを見いだすことができる．〔～求欢〕楽しみを求める．

〔寻睐〕xúnlou⑵xuélou〔動〕㋕探す．物色する；北京．〈俩眼东张西望的～什么呢？〉あちこちきょろきょろ見渡して何を探しているのか．■'踅睐'，'踅落'，'踅落'，'穴睐'とも書く．

〔寻逻〕xúnluó〔動〕巡察する．

〔寻媒〕xúnméi〔動〕仲人を探す．仲人に頼む．〈～说合〉仲人に頼んで話がまとまる．

〔寻门路〕xún ménlù〔連〕①糸口を見つける．②コネを探す．つてを求める．手づるを探す．〈只得着人上京来～，…〉やむなく人を都へのぼらせて手づるを求め，…；(《紅樓夢・15》)．

〔寻盟〕xúnméng〔動〕㊤国と国との間の旧約を再び述べ，修好する．

〔寻觅〕xúnmì〔動〕①＝'寻找'〈他有时就靠着这光亮～前进的路〉彼は時々このあかりをたよりに進む道を探すのである．〈～了多时，方见邓车，他就把印匣交付于我〉ずいぶん探して，ようやく鄧車を見つけますと，彼は印章箱を私に渡しました；(《三俠・103》)．〈王臣因黑夜之间，无门～，只得回转〉王臣は暗やみのこととて探すすべもないことから，戻るより仕方なかった；(《醒世・6》)．〈有梦也难～〉夢でみてもたずねるに容易でない；(《王西廂・4・2》)．〈王吉领命，往街市～，不在话下〉王吉は申しつかりますと街の通りへ行きまして探しますが，そのことは申しません；(《清平・陳巡檢》)．②㋕(軽い気持ちで)捜してみる．■北京方言では xuémo．

〔寻摸〕xúnmo〔動〕①(きょろきょろして)捜す．＝'寻找'〈二叔你～啥呢？〉二叔あなたは何をきょろきょろ捜しているの．②機会を見てかすめ取る．③深く研究して解明することを求める．④㋕＝'寻睐'；北京．〈打～〉運転手が金を要求する．■④は'踅摸'，'寻觅'，'旋磨'，'踅摸'，'踅目'，'学摸'，'学么'，'穴么'などとも書く．

〔寻闹〕xúnnào〔動〕騒ぎを起こす．けんかを売る．因縁をふっかける．〈这官人因甚的在此喧哄～？〉この男はどうしてここで難くせをつけて騒いでいるのか；(《古今・15》)．

〔寻气〕xúnqì〔動〕㋕事を荒立てる．やつあたりする．トラブルを起こす．わざとごたごたを起こす．〈你不要～！〉ごたごたを起こすな．

〔寻钱〕xún，qián〔動〕①(能力・労働で)金をかせぐ．＝'挣钱'②金をもらう．〈跟人～〉人から金をもらう．

〔寻钱的〕xúnqiánde〔名〕物請い．物もらい．

〔寻亲觅友〕xún qīn mì yǒu〔成〕(困ったりして)親戚しんせきや友人をたよって訪ねる．

〔寻情〕xúnqíng〔動〕㊐つてを求める．人の義理人情にすがる．〈四下里～找门路，…〉あちこちにつてを求め，手づるを探して，…；(《紅樓夢・3》)．

〔寻求〕xúnqiú〔動〕捜す．求める．＝'寻找追求'〈～知识〉知識を求める．〈～真理〉真理を追求する．〈～和平〉平和を求める．〈她从小就～自由，～劳动人民的解放，～真理〉彼女は小さいころから自由を求め，労働人民の解放を求め，真理を求めてきた．

〔寻取〕xúnqǔ〔動〕㊐さがす．〈欲往姚州，～丈夫吴保安〉姚州へ行き，夫の呉保安を捜そうとした；(《古今・8》)．

〔寻人〕xúnrén〔名〕尋ね人．〈～：李志平，男，28岁，身高1.68米〉尋ね人．李志平，男性，28歳，身長1メートル68．

〔寻日〕xúnrì〔名〕①㋕昨日；㊣．②㊐平日．

〔寻生〕xúnshēng〔動〕㊐生計をはかる．暮らしの道を探す．

〔寻生意〕xún shēngyì〔連〕㋕仕事を探す；閩．

〔寻胜〕xúnshèng〔動〕㊤名所旧跡を訪れる．〈春三月间游客带了酒肴来～〉春の3月ごろ，観光客が酒と肴さかなを持って名勝を訪れに来る．

〔寻事〕xún，shì〔動〕①事を起こす．人の誤り・欠点を捜し，わざと騒ぎを起こす．いいがかりをつける．＝'寻事故'〈平白地来～〉故意に事件を起こしに来る．〈是你寻大顺的事，图出气！〉おまえが大順にいいがかりをつけて挑発して腹いせしようとしたんだ．〈～赶他出门〉事にかこつけて彼を追い出す；(《醒世・3》)．〈～发下开封府〉因縁をつけられて開封府に送られた；(《水滸・9》)．〔～生非〕故意に落ち度を探し騒ぐ．故意に事件を起こす．例〈老黄怕儿子跑

出去～>老黄は息子が走り出て、わざと事を起こすのを心配した．② 白事あれかしと望む．<心下正要～>心の中でちょうど事あれかしと願っていた；（《醒世・4》）．

［寻事故］ xún shìgù〔熟〕＝‘寻事①’

［寻是寻非］ xún shì xún fēi〔成〕なんとか口実を設ける；（《二拍・6》）．

［寻死］ xúnsǐ(旧)xínsǐ〔動〕死を求める．自殺する．自殺を企てる．<他的父亲拿走了被褥和别的东西，决不会去～>彼の父親は布団やその他の物を持っていったから，決して自殺しにいったはずはない．<～上吊>首つり自殺する．<不若我自～后休>私は死ぬしかないわ；（《清平・簡貼》）．<其妇人性执，若逼令他，必定～>その女，性格がかたくななようだから，もし強く迫れば必ずや自殺をはかるにちがいない；（《清平・陳巡検》）．［～觅活］〔成〕死ぬの生きるのと大騒ぎする．＝‘寻死闹活’ 例<她就哭天嚎地，～>彼女は悲嘆にくれて泣き叫び，死ぬの生きるのと大騒ぎをした．例<哭喊的也有，说要～的也有>泣いたり大声をあげたりするものもいるし，生きるの死ぬのと言うものもいる；（《魯・彷・祝》）．例<宝玉益发拿刀弄杖，～的，…>宝玉はますます凶器を振り回し，自殺しようとして，…；（《紅樓夢・25》）．例<当日捉我入府时，两个去～>その日自分が捕らえられてお屋敷へ入った時，二人は生きるの死ぬのと大騒ぎした；（《警世・8》）．［～作活］〔熟〕方 ごねる．ばか騒ぎをする；閩．例<好日子不会过，专门～>静かに毎日を送らず，いつもばかばかしい騒ぎをしている．

［寻思］ xúnsi(旧)xínsi〔動〕方（とくと）考える．思案する．＝‘思索’，‘考虑’；東北．<独自～>一人で思案する．<你～这件事该怎么办？>このことはどうすればよいとお考えですか．<这件事我越～，越觉得不能做>私はこのことをよくよく考えれば考えるほどやれないように感じる．<吾～无计，贤弟勿自误了！>私はいろいろ考えたがほかにいい考えはない．きみは間違ったことはしてくれるな；（《古今・7》）．<太尉～道：这小的如何尽知此事？>あの小僧，どうしてこの事をよく知っているのだろうと太尉は思った；（《水滸・1》）．<姑姑，等我自～咱！>姑姑，私によく考えさせてください；（《元曲・望江亭・1》）．<大娘子～，无计可施，便道：…>大娘子は考えてみたが，万策尽きたので，そこで…と言った；（《京本・15》）．

［寻诵］ xúnsòng〔動〕書 本を読んでその意味を研究する．

［寻俗］ xúnsú〔形〕平凡である．俗である．普通である．尋常である．<这人物不～>この人物は並の人ではない．<这公事不比～>この裁きはただごとではない；（《元曲・蝴蝶夢・2》）．<这差使不～>この役目は普通のものではない；（《朝野新聲太平樂府》）．

［寻索］ xúnsuǒ〔動〕書 捜し求める．<忽失去，～不知处>ふと失ってしまい，捜してみてもありかがわからない；（《靈鬼志》）．

［寻唐僧］ xúntángsēng〔名〕旧 ‘酒令’〔酒席の興を助ける各種の遊びごと〕の一種；《西遊記》の唐僧・孫行者や妖怪などの名を書いた紙を各人が一枚ずつ取り，孫行者の名を書いた紙を取ったものが唐僧の紙を取ったものを探す遊戯．

［寻讨］ xúntǎo〔動〕尋ねる．求める．（なくした品物などを）さがしたずねる．<～出路>将来への道を求める．［没～处］ゆくえがわからない．＝‘没下落’ 例<教养娘请小夫人出来，养娘入去，只～>小間使に小夫人をよばせ，女中が奥へ入ったが，ゆくえがわからなかった；（《京本・13》）．

［寻头］ xúntóu〔動〕白 手わけする．<假若师父死了，各人好～干事！>もしお師匠さまが亡くなっていたら，めいめいよく手わけして仕事をするように；（《三國・21》）．

［寻头脑］ xún tóunǎo〔連〕白 口実をさがす．＝‘寻头寻脑’

［寻味］ xúnwèi〔動〕意味を味わう．意味を悟る．よく吟味する．［耐人～］〔成〕意味深長である．味わいがある．

［寻问］ xúnwèn〔動〕白 問う．聞く．<～新科魏进士寓所>新しく科挙試験に合格した魏進士の住まいを訪ねた；（《京本・15》）．

［寻屋］ xúnwū〔動〕白 家を探す．

［寻无常］ xún wúcháng〔熟〕方 婉 死ぬ；‘无常’は冥土からの使いの鬼の名．

［寻隙］ xúnxì〔動〕書 人のあらを探し，騒ぎ立てる．

［寻瑕索瘢］ xún xiá suǒ bān〔成〕人の欠点をあばきたてる；（《孽海花・17》）．

［寻闲头脑］ xún xiántóunǎo〔熟〕白 自分に関係のないことに首をつっこむ．＝‘管闲事’ <寻人家闲头脑>人様のことに余計な口出しをする；（《二拍・10》）．

［寻线］ xúnxiàn〔形〕探線（の）．継線（の）；不完．［～机］機 探線機．ライン・スイッチ．［～器］機 継線器．

［寻相骂］ xún xiāngmà〔連〕方 口げんかをする；閩．<你跟谁～？>だれとけんかしたのですか．

［寻香］ xúnxiāng〔動〕書 ① 花の香りを求める．② においや香気などを求める．③ 花柳の巷に遊ぶ．

［寻消问息］ xún xiāo wèn xī〔成〕消息をたずねる．探る；（《醒世・11》）．

［寻衅］ xúnxìn〔動〕故意に難癖をつけ挑発する．けんかをしかける．挑戦する．

［寻星镜］ xúnxīngjìng〔名〕天 ファインダー．

［寻休儿］ xún，xiūr(旧)xín，xiūr＝‘寻宿(儿)’<借光儿，寻个休儿>すみませんが休むところを探しております；（《三俠・24》）．

［寻宿(儿)］ xún，xiǔ(r)(旧)xín，xiǔ(r)〔動〕宿を探す．宿を求める．宿泊をたのむ．<到天晚～，又没人家容下他>日が暮れて宿を求めても，彼を泊めてくれる家がない；（《警世・24》）．［～儿的］白（その家の人ではない）夜泊まった客．泊まり客．例<我不姓安！我是～！>わたしは安という姓のものではない，この家の泊まり客だ；（《兒女・31》）．

［寻窑儿的］ xúnyáorde〔名〕方 旧 使用人に変装して入りこんだ盗賊；北京．

［寻野食］ xún yěshí＝‘寻野食吃’〔熟〕外でこっそり女性をあさる．（女に関して）つまみ食いする．私通する．

［寻绎］ xúnyì〔動〕書 ① 繰り返し味わう．よく研究する．<飞烟拆书，得以款曲～>飛烟は手紙を開いてじっくり読み，その意をたずね究めることができた；（《飛烟》）．② 再三復習する．

［寻幽］ xúnyōu〔動〕書 ① 名勝を訪ねる．［～探胜］［～访胜］〔成〕景勝の地を訪ねる．② 奥深い理を突き詰める．<～入微>きめこまかく深い道理を究める．

［寻由头儿］ xún yóutóur〔熟〕白 機会を探す．理由を探す．口実を探す．

［寻谀］ xúnyú〔動〕白 おべっかを使う．追従する．

［寻张觅李］ xún zhāng mì lǐ〔成〕張を探したり李を探したりする；あちこち人を探すこと．<或买东西，～，…>物を買いに出たり，張の李のと探したり，…；（《紅樓夢・73》）．

［寻章摘句］ xún zhāng zhāi jù〔成〕本を読むとき，気のきいた片言隻句のみを取り出し，内容を深く研究しない；また，文章を書くとき，ありきたりの語句・字句でつづり合わせる．（文章をつくるのに）人の文章の一部分を襲用し独創性がないこと；（《三國志・呉志・孫權傳》）．<至于这《文学论》的详细内容，已经有了全译本，用不着我再来～地介绍>この《文学論》の詳しい内容に至ってはすでに全訳がでているので，私が再び片言隻句をとり出して紹介する必要はない．<这文章只不过是篇～的文字游戏>この文章はただ適当な語句をつづり合わせた文字の遊びにすぎない．<惯会～>文章や文句を引用するのに手なれている；（《王西廂・5・3》）．働 文人がただ字句・形式だけにこだわって実際の役にたたず，創造性がないことを指す．

［寻找］ xúnzhǎo〔動〕捜す．求める．＝‘找’<～失物>紛失物を捜す．<～真理>真理を求める．<～联系>連系・連絡を求める．<～财源>財源を捻出する．<在这个为了～凉意，人们外出游山玩水的时候>涼を求めて海に山に人出の多いこのごろ．<～机会表现他们自己>機会をねらって彼ら自身を表現する．<他在这张脸上～什么东西>彼はこの顔に何かを探していた．［～故障］機 トレーシング．［～时间］電 シーク・タイム．

［寻枝摘叶］ xún zhī zhāi yè〔成〕本質的なものはおろそかにし，枝葉にこだわる．

［寻址］ xúnzhǐ〔名〕電 アドレッシング．

［寻至］ xúnzhì〔動〕書 すぐにやってくる．<迎使～，君便可束装>迎えの使者がすぐ来るから，君は身じたくをするように；（《幽明錄》）．

［寻逐］ xúnzhú〔動〕白 捜す．<苍(仓)忙～，不知所去之踪>あわてて捜したが，どこへ行ったのかわからない；（《變文・降魔》）．

［寻主(儿)］ xúnzhǔ(r)(旧)xínzhǔ(r)〔動〕① 夫を求める．<她背着一身债，又带着三个张嘴要食的小崽，再～吧，谁要？>彼女は借金をせおい，そのうえ3人もの口をあけて食べ物を待つ子どもをかかえているから，再婚しようとしてもだれがもらってくれようか．② 落とし主を捜す．③ 白 売り主または買い主を探す．

［寻拙志］ xún zhuōzhì(旧)xín zhuōzhì＝‘寻拙智’〔熟〕方 自殺する；北京．<咱才不寻那个拙志呢>私にかぎって自殺をするものですか．<只怕他夜间自愧去～，…>ただ彼女が夜自分を恥じ，思いつめて自殺をせぬかと心配し，…；（《紅樓夢・74》）．

［寻自尽］ xún zìjìn＝‘寻自刎’〔熟〕白 自殺する．＝‘寻短见’<我不如白练套头儿寻个自尽>私はいっそのこと白絹を首に掛け，自殺した方がいい；（《王西廂・2・1》）．

［寻踪觅迹］ xún zōng mì jì＝‘寻踪问迹’〔成〕行動の痕跡を捜す．人の足跡や行く先を捜しもとめる．<我是奉包老爷差遣而来，～>私は包老爺の命を受けて派遣されてやってきて，痕跡を捜しているのです；（《三俠・25》）．

［寻踪问迹］ xún zōng wèn jì＝‘寻踪觅迹’<贾珍不放心，命贾蓉带着小厮们～的直找出北门>賈珍は心配で，賈蓉に小者を連れて行き先をいろいろ尋ね北門を出て探しに行くように命じた；（《紅樓夢・47》）．

［巡］(廵)

xún ① 見回る．歩き回って調べる．<～夜>→語彙．②〔量〕一回り．一巡；同席の人一回りに酒をつぐ場合に用いる．<酒过三～>酒はみなに三回りした．<贾秀才疑惑，饮了数～，忍耐不住，开口问道>賈秀才は不審に思っていたが，酒が幾度かめぐった後，がまんできなくて尋ねた；（《初拍・15》）．<一连斟了三～酒，…>たて続けに酒を三回りつぐと，…；（《金瓶梅・3》）．

［巡按］ xún'àn〔動〕旧 地方を回って役人の勤めぶりや民情などを調

べる．巡検する．巡察する．巡視する．<～管内>管内を巡検する．<即分付都察院使差路楷～宣大>すぐさま都察院に命じて路楷を派遣して宣大の巡察にあたらせました；(«古今•40»)．[名] 明代に設けた監察官；官吏や人民の悪事を取り締まる；各省に一人配置した．[～使] (旧) 民国三年に各省の民政長を巡按使とした．[～御史]皇帝より各地の政治や治安を視察し，重要な裁判事件を処理するために派遣される官吏．

[巡杯] xún, bēi [動]宴会で主人が客に次々と杯を勧める．

[巡边] xúnbiān [動](書) 辺境の守りを巡視する．<偏值平安节度～在外，…>あいにく平安節度使は地方巡視に出かけており，…；(«紅樓夢•68»)．

[巡边员] xúnbiānyuán [名](体)(サッカーの)線審．

[巡兵] xúnbīng [名](軍) 巡察兵．

[巡捕] xúnbǔ [名](旧) ① 清代，総督•巡撫などの地方長官のそばつきの官吏．② 租界地の中の警察を称した．[～房]革命前，租界地の中に設けられた警察機関．警察署に相当する．＝'捕房' (例)<请～派了两个华捕>租界の警察局に頼んで二人の中国人巡査を派遣してもらう；(«官場•34»)．[～官] 1)明代，京師以外の地の大官の手もとで来訪者の取り次ぎなどの雑用をつかさどった下級官吏．2)警察官．捕吏．(例)<偏觉得音声悽惨，叫～接进状子>声がすさまじいと感じたので，巡捕官に申し立て状を受け取らせた；(«警世•11»)．

[巡查] xúnchá [動]見回りをする．巡察する．巡視する．<分队长来回地～，到这边说几句，又到那边说几句>分隊長はたえずいったりきたり見回りをし，ここに来てちょっと少し，あちらへ行きいく言か話をする．[名]巡察；(做～)．

[巡船] xúnchuán [名]水上監視船．巡邏船．

[巡绰] xúnchuò [動]① (書)巡視して警戒する．＝'寻绰' <李俊、张顺在江面往来～>李俊と張順は河面を行き来し巡視していた；(«水滸•41»)．[～官]郷試の監督官．試験監督官．② (方) 強盗をはたらく．

[巡道] xúndào [名] ① 明清時代の官名；民国初期に'观察使'に改名し，まもなく廃止された．<只得在杨～手里告下一纸状来>ただ楊巡道の手もとに告発状が届きました；(«二拍•4»)．② (方) 保線係の受け持ち区域．[～工]線路番．

[巡丁] xúndīng [名]税関の巡邏警察．<被～们看见了>税関の調べ役人に見つけられた；(«二十年•12»)．

[巡对] xúnduì [動](書)順番に呼んで政治について尋ねる．

[巡防] xúnfáng [動]巡察警戒する．巡察警備する．[名]巡察警戒．巡察警備；(做～)．[～局] (旧) 清朝時代の警察署．[～员]望楼監視員．

[巡风] xúnfēng [動]行ったり来たりしてようすをうかがう．巡回して見張る．<我给你～，你干吧！>見張りをしてあげるから，やりなさい．<他站在梢门角，一来～，二来听个事儿>彼は大通りに面した門に立っているが，一つには見張りであり，二つには情報を聞くためである．[名]巡邏．パトロール．<正坐间，忽被一个什么～的，走了风信，他就与我打将起来>ちょうど座っていると，巡邏かなにかに偵察されてしまったので，やつが私に殴りかかったのです；(«西遊•17»)．

[巡凫] xúnfú [名](魚) シマアジ．

[巡抚] xúnfǔ [名]昔の官名：明代では臨時に地方に派遣し，民政や軍政を巡視•監督する大臣を指した．清代では，一省の民政•軍政をとりしきる常設長官のこと．

[巡更] xúngēng [名](書) 夜回り．<此时～之人见丫鬟倒毙在角门之外>この時，夜回りのものが，小間使がくぐり戸の外で倒れて死んでいるのをみつけた；(«三俠•36»)．[動]同上をする．<他退休以后，在粮店～>彼は定年退職してから食糧品店で夜回りをしている．<方才我们上后院～，见花厅上有两人扒着槅扇往外瞧>さきほど私たちが裏庭へ夜回りに行きますと，客間のところで二人が間仕切りをつかんで外を見ているのが見えました；(«三俠•70»)．

[巡功] xúngōng [動](書) 巡幸する．天子が巡按する．

[巡官] xúnguān [名](旧) 派出署署長；'巡长'の上の職位．

[巡海夜叉] xúnhǎi yèchā [連]海上を巡邏する悪鬼．<刚刚的倒了一个'～'，…>一人の'巡海夜叉'(王熙鳳を指す)が倒れたばかりなのに，…；(«紅樓夢•55»)．

[巡航] xúnháng [動]巡邏航海する．(船が沿岸または港湾を)巡視する．(飛行機が)巡視飛行をする．[～半径]巡航半径．[～船]巡視船．[～导弹] (軍) 巡航ミサイル．＝'巡航飞弹' [～潜艇] (軍) 巡航ミサイル潜水艦．[～高度]巡航高度．[～潜艇] (軍) 巡洋潜水艦．[～速度]巡航速度．

[巡壶儿] xúnhúr [名]順送りに回して酒をつぐおちょうし．回し徳利．

[巡回] xúnhuí [動]巡回する．<～展览>巡回して展覧する．<～演出>巡回して上演する．<～检查>巡回して検査をする．<在农村～放映电影>農村で映画を巡回上映する．[～大使]移動大使．巡回大使．[～法庭]巡回裁判．[～检测器] (機) データ•ロガー．[～审判] (法) 巡回裁判．[～图书馆]巡回図書館．[～销售] (経) 巡回販売．[～信用证] (経) 巡回信用状．[～学校] (教) 巡回学校．[～医疗] (医) 巡回医療．[～队] (医) 巡回医療班．

[巡缉] xúnjī [動]逮捕のため巡回する．巡回逮捕する．

[巡检] xúnjiǎn ＝'巡简' [名](旧) 宋代に沿辺の地に設けられた官吏の名；数州，数県あるいは一州一県を管轄し，州県の兵の訓練や盗賊の逮捕の仕事をつかさどる．<这屋在五六年前有一个毛～，合家时病死了>この屋敷には5，6年前に毛巡検がおりましたが，一家すべて流行の病で亡くなりました；(«警世•28»)．[～司]宋代の官庁名；もっぱら兵士の訓練をつかさどり，州邑を巡察して盗賊を捕らえるのがその職務．

[巡街] xúnjiē [動]街を巡邏する．<他偶尔从都督府里出来～，…>彼はたまに都督府を出て街を見回ることがあるが，…．

[巡警] xúnjǐng [名](旧) 巡査．警官；清朝末，巡防局を設立，治安の維持にあたらせた．＝'警察' [～阁子]交番．[動](旧) 警戒する．警備する．<各州县地方，须用心～，以防冲犯>各州や県では十分警戒して，侵入を防ぐようにしなければならない；(«古今•18»)．

[巡靖] xúnjìng [動](書) 反乱者のいる地域を取り鎮める．

[巡军] xúnjūn [名]官名；宋代，地方の治安維持をつかさどった．＝'所由'，'连手' <卫中巡捕张指挥访知，叫～拏去>衛中巡捕張指揮が捜しあて，'巡军'に捕らえさせます；(«二拍•39»)．

[巡看] xúnkàn [動]巡察する．

[巡礼] xúnlǐ [動] ① 聖地に参拝する．巡礼する．② (書) 観光•遊覧をかねて巡視する．

[巡历] xúnlì [動](書) 巡察歴遊する．あまねくめぐる．<康王爱奇好异，～名山，不远而至>康王は奇異を好んで，名山をあまねくめぐり，遠しとせずにやってきた；(«述異記»)．

[巡寮] xúnliáo [動](書)(宗) 寺の住職が僧寮を巡視する．

[巡路] xúnlù [動]道路を巡視する．

[巡逻] xúnluó [動]巡察し警戒する．巡邏する．パトロールする．<我们加派了几个空手的人在各段～>私たちは何も持たない人を各地区に派遣してパトロールさせた．[名]巡邏．パトロール；(做～)．[～兵]巡視兵．巡察兵．パトロール兵．[～车]パトカー．パトロールカー．[～船]巡視船．哨戒艇．[～队]巡邏隊．パトロール隊．[～护卫舰] (軍) 哨戒護衛艦．[～机] (軍) 哨戒機．索敵機．パトロール機．[～舰] (軍) パトロール艦．[～快艇] (軍) 高速パトロール艇．高速哨戒艇．[～炮艇] (軍) 哨戒砲艇．[～潜艇] (軍) パトロール潜水艦．[～曲] (音) パトロール．[～扫雷艇] (軍) 哨戒掃海艇．[～哨]パトロールの哨所．[～艇]巡視艇．パトロール艇．[～箱]巡視箱．[～侦察机] (軍) 哨戒偵察機．

[巡铺] xúnpù [名](白) 夜警の人が休息するために，へんぴな所に建てた草ぶきの家．

[巡商] xúnshāng [名](旧) 官庁の委託を受けて塩の密売を取り締まる商人．

[巡哨] xúnshào [動] (軍)(警戒の任務に当たっている小部隊•兵士が)巡邏する，見回る．[～号船] (旧) 巡視船．[～机]哨戒機．[～艇]警備艇．[名]同上の任務をもった兵士．

[巡视] xúnshì [動]巡視する．見回る．<在工厂内～>工場内を巡視する．<她又走回来，～那些树，…>彼女はまた戻ってきて，それらの木を見て回った，…．

[巡守] xúnshǒu [動](書) ① 巡邏し守備する．② 守備地を見回る．

[巡狩] xúnshòu [動](書) 天子が諸国を視察する．<代天～，如朕亲临>天子のかわりに各地を巡行するさまは，さながら皇帝御みずから出むかれるのと同じようである；(«児女•32»)．<上～过河间，见有青紫气自地属天>天子が各地を視察して河間を通ったが，青紫の気が地から天に昇っているのを見た；(«漢武故事»)．

[巡堂带座] xúntáng dàizuò [連](レストランや劇場で係員が)席に案内する．<一进门就有一位～的服务员把顾客让到里面>なかに入ると席に案内する係員がお客を奥の方に案内した．

[巡田] xúntián [動]田畑を見て歩く．田畑を見張りのため歩き回る．

[巡锡] xúnxī [動](宗) 僧侶が各地をめぐって教えをひろめる．

[巡行] xúnxíng ＝'巡回'

[巡幸] xúnxìng [動](書) 巡幸する．<～江南>天子が江南に巡遊される．

[巡盐御史] xúnyán yùshǐ [連](旧) 清制で塩政の監察官．

[巡演] xúnyǎn [動]あるルートに従い，公演して回る．巡回公演する．<在欧州和东南亚十多个国家和地区～了一个月>ヨーロッパや東南アジアなど十余りの国家や地区を1か月間公演して回った．

[巡洋舰] xúnyángjiàn [名](軍) 巡洋艦．巡航船；日語．

[巡夜] xúnyè [名]夜間巡察．夜回り．[動]夜回りする．夜間巡察する．不寝番に立つ．夜間巡邏する．

[巡弋] xúnyì [動](書) 水上を巡視する．

[巡游] xúnyóu [動] ① ぶらつく．歩き回る．<十至次晨三时～各舞场>(夜の)10時から午前3時まで各ダンスホールを渡り歩いた．② 巡行する．③ 巡邏する．パトロールする．<好像夜神在～>夜の神が巡邏しているようだ．[名]広域にわたる巡回視察．

[巡阅] xúnyuè [動]見て回る．巡視する．<他常到某某屋顶花园～>彼はいつもある屋上ガーデンに行って見回る．

[巡展] xúnzhǎn [動]巡回展示する．<鉴真大师像回国～，是一件具有深远意义的盛事>鑑真和尚像が(中国に)里帰りし巡回展示されることは，深い意義のある大きなことがらである．

X

〔巡长〕 xúnzhǎng 〔名〕(旧)'巡警'の上の警察官吏；'巡官'の下の職位.
〔巡诊〕 xúnzhěn 〔動〕巡回診療する.〔名〕巡回診療；〔摘～〕.
〔巡指间〕 xúnzhǐjiān 〔名〕わずかな時間. ちょっとの間. またたく間. ＝'迅指'〈～春又秋〉またたく間に春が去って秋がきた；(《元曲・度柳翠・2》).
〔巡佐〕 xúnzuǒ 〔名〕警察の職の一つ.

[紃] xún 打ちひも. 丸打ちのひも. ＝'绦子'

[郇㊀] xún ① 周代の国の名；山西省臨猗県一帯. ②〔名〕姓. //㊁ huán

[询] xún 尋ねる. 意見を求める.〈探～〉探聞する. 照会する.

〔询查〕 xúnchá 〔動〕(書)問い合わせ調べる.
〔询答机〕 xúndájī 〔名〕(電)トランスポンダ. 応答機.
〔询访〕 xúnfǎng 〔動〕① 聞き込みをする.〈～知情人〉事情を知っている人に聞き込みをする. ②(書)尋ね問う.〈令寺童疾召小娥前至, ～其由〉小僧に急いで小娥を呼んでこさせ、事情を尋ねてみた；(《小娥》).
〔询复〕 xúnfù 〔動〕(書)問い合わせて返事する.
〔询购〕 xúngòu 〔動〕(書)引き合いする. 買引き合いする.〈关于棉籽供应一事, 曾蒙屡次～, 甚感〉綿実の供給に関し、たびたびお引き合いいただき感謝いたします.
〔询价〕 xúnjià (書)〔名〕(値段の)引き合い.〈发出～〉引き合いを出す.〈去函～〉引き合いの手紙を出す.［～单］引き合い書.〔～货样〕引き合い見本.〔動〕(xún, jià) 引き合いをする. 値段を問い合わせる.〈用电报～〉電報で引き合いする.〈单独～〉単独引き合いする.〈多方面～〉各社へ引き合いを出す.
〔询谋〕 xúnmóu 〔動〕(書)諮問する.〈～政事〉政務について諮問する.〔～佥同〕〔成〕衆人がみな計画されたことに同意する；(《尚書・大禹謨》).
〔询盘〕 xúnpán 〔動〕(書)市場価格を問い合わす. 引き合いをする. ＝'询价'〈希来电～为盼〉電報にてお引き合いくださるようお願いいたします.
〔询商〕 xúnshāng 〔動〕(書)相談する. 相談をもちかける. 交渉する.
〔询视〕 xúnshì 〔動〕(書)見舞いに行く. ようすを見る.〈复进城到畹娘家去～〉また町へ行くと畹娘の家に見舞いにいった；(《照世盃・1》).
〔询事考言〕 xúnshì kǎoyán 〔連〕(役人について)その言動により評価を下す.
〔询问〕 xúnwèn 〔動〕尋ねる. ただす. 意見を求める.〈～的眼光〉ききただすようなまなざし.〈～地望着他〉尋ねたいような表情で彼の方に目をやっていた.〈详细情形请～办事处〉詳細については事務所あてにご照会ください.〈禹不答他的～〉禹は彼の質問に答えようとしない；(《魯・故・理》).［～处］案内所.［～机］トランスポンダ. 応答機.
〔询于刍荛〕 xún yú chú ráo 〔成〕人民の意見を集め聞く；(《詩經・大雅・板》).

[洵] xún ① まことに. 確かに.〈～属可敬〉まことに敬うべきことである.〈～是, 夷吾族矣〉本当にそうなら私の一族は皆殺しにされてしまう；(《師師》). ②〔動〕(方)鼻をかむ. ＝'擤'；(閩).〈～鼻涕〉同上.

[恂] xún 信じ. 信実.［恂恂］(xúnxún)〔形〕(書)まじめなさま. (例)〈他～如农村老夫子〉彼はまじめで農村の老教師のようだ. (例)〈丰姿俊雅, 性复温柔, 言语～, 宛如处子〉容姿端麗で性格は優しく、言うことが誠実で、さながら生娘のようであります；(《警世・27》).

[荀] xún 〔名〕姓.

〔荀令伤神〕 Xún lìng shāng shén 〔成〕妻を悼むことのたとえ；三国時代、魏の荀粲は曹洪の娘を娶ったが、妻が死ぬと彼はいつまでも悲しみ、間もなく自分も死んだことによる.

[珣] xún 玉の一種.

[栒㊀] xún ① 木の名. ②［栒邑］(Xúnyì)〔名〕県名；陝西省. 現在は'旬邑'と書く. ③［栒子］(xúnzi)〔名〕(植)シャリントウ；バラ科. //㊁ sǔn

[循] xún ① 遵守する. 踏襲する.〈遵～〉従う. 守る.〈因～〉古いしきたりにこだわって改めない. ぐずぐずして煮えきらない. ②〔動〕(書)(道などに)沿う.〈～大道〉大道に沿う.〈崔待诏既不见人, 且～右左手廊下入去〉崔待詔はだれもいないので、左手の廊下に沿って中へ入っていった；(《警世・8》).〈遂唤诸将各分头～河筑起甬道〉そこで諸将をよび手分けして川に沿って甬道を築かせた；(《三國・58》). ③〔名〕姓.
〔循便〕 xúnbiàn 〔動〕(書)便に従う. 便宜的に事をする.
〔循常〕 xúncháng (書)〔動〕常規に従う.〔形〕尋常である.
〔循此继进〕 xún cǐ jì jìn 〔成〕このような順序で引き続き進む. 従い進み続ける.
〔循从〕 xúncóng 〔動〕従う.〈～命令〉命令に従う.
〔循法〕 xúnfǎ 〔動〕法に従う.［～循理］〔成〕法律と道理にかなっている. 法律・道理に従う.
〔循分〕 xúnfèn 〔動〕(書)分を守る.〈回家以后, ～供职, …〉屋敷に戻って以後、本分を守り奉職に励みます、…；(《紅樓夢・107》).［～守理］〔成〕分別があり本分を心得ている. (例)〈那纪望唐自幼恪遵庭训, ～, 奋志读书〉かの紀望唐、幼少の頃より父親の教えをよく守り、分別があり本分を心得、志を立て勉学にいそしんだ；(《兒女・18》).
〔循抚〕 xúnfǔ 〔動〕(書)慰撫する.
〔循陔〕 xúngāi 〔動〕(書)両親に仕える；(束晢《補亡詩南陔》).
〔循古〕 xúngǔ 〔動〕(書)古いやり方を守る.
〔循顾〕 xúngù 〔動〕(書)一つ一つ反省する.〈退自～, 戾不容贳〉退いてみずから反省してみますに、罪は許してもらえそうにありません；(《柳毅》).
〔循规蹈矩〕 xún guī dǎo jǔ ＝'循规守矩', '循规遵矩'〔成〕規律を守る. 決まりどおりにやる. 折り目正しく事をする. 世間の道理に従う. 筋を通す. 几帳面である；現在は多く、古いしきたりを守り、変革をきらう意味に用いる；(朱熹《答方賓王書》).
〔循规遵矩〕 xún guī zūn jǔ ＝'循规蹈矩'〈皆因看得你们是三四代的老妈妈, 最是～的, …〉あなた方が3、4代にわたって勤めあげてきたばあやで、とりわけきまりを守っている人々なればこそなので、…；(《紅樓夢・56》).
〔循环〕 xúnhuán 〔動〕循環する.〈热血渐渐地～遍他们的身, …〉熱い血がしだいに彼らの体をくまなく循環し、….〔名〕循環.［～泵］(機)サーキュレーチング・ポンプ. 循環ポンプ.［～比］循環比.［～变化］循環変化.［～操纵］(機)サイクル・コントロール. サイクル制御.［～操作］サイクル操作.［～产品］(機)リサイクル・ストック.［～常数］(機)循環定数.［～磁滞］(機)回転ヒステリシス.［～错误］(電)ループ・エラー.［～符号］(数)巡回符号.［～股票］(経)サイクル・ストック.［～过程］循環過程.［～呼叫］(電)リカーシブ・コール.［～回路］(機)循環ループ.［～级数］循環級数.［～给油］循環給油.［～计数］(機)サイクル・カウント.［～器］サイクル・カウンター.［～记忆］(電)遅延記憶装置. 循環記憶装置.［～节］(数)循環節.［～控］(機)サイクル制御.［～连分数］(数)循環連分数.［～流］循環流れ.［～流量］循環流量.［～路］循環路.［～论］循環論.［～论证］(論)循環論法.［～排列］円順列.［～盘存］(経)循環棚卸し.［～气］(化)リサイクル・ガス.［～气流］循環気流.［～器］(機)サーキュレーター. 循環器.［～器官］(生)循環器.［～赛］(体)リーグ戦. 総あたり戦.［～时间］(電)サイクル・タイム.［～数］連続循環数. 循環数.［～水泵］循環水ポンプ.［～水冷却器］循環水冷却器.［～套用］循環による反復使用.［～图］(機)サイクル線図.［～无穷］〔成〕循環し終わることがない.［～系统］(生)循環系統. 循環器官. 循環器系.［～小数］(数)循環小数.［～效率］サイクル効率.［～信用证］循環回転信用状. 循環信用状.［～移位］(電)ノン・アリスメティック・シフト.［～运动］(機)循環運動. 輪環運動.［～载荷］(機)循環荷重.［～执行］(電)ルーピング・エクセキューション.［～制］(体)リーグ制.［～周期］サイクリング周期.［～作业］(機)サイクル・オペレーション.［～座标］(機)循環座標.［血液～］(生)血液循環.
〔循迹〕 xúnjì 〔動〕(書)歩んだ道程をたどって見る.〈～我们漫长的征途, 便可证明我们是忠于党的〉私たちの歩んだ長い困難の道をみれば、党に忠実であることが証明できる.
〔循阶〕 xúnjiē 〔動〕(書)官吏が経歴・資格によって逐次昇進する.
〔循谨〕 xúnjǐn 〔形〕(書)よく人の言うことをきく. 従順である.〈三荷包在他哥面前一向是极～的〉三荷包は彼の兄の前ではこれまできわめて従順であった；(《官場・5》).
〔循礼〕 xúnlǐ 〔動〕(書)礼法を守る.
〔循理〕 xún, lǐ (書)〔動〕理に従う. 理にのっとる.〈早习先贤之道, 安贫守分, ～修身〉早くより先賢の教えを習い、分を守って貧に甘んじ、道理を守って身を修めていました；(《古今・32》).〔形〕(xúnlǐ) 理にかなっている.
〔循吏〕 xúnlì 〔名〕(書)法を守る官吏. りっぱな官吏.
〔循例〕 xún, lì 〔動〕(書)前例に従う. 慣例に従う. 旧例に従う.
〔循良〕 xúnliáng 〔形〕＝'驯良〔形〕①'〔動〕(書) ①(官吏が)法律を遵守する. ② 善政を行う.〔名〕(書)法を守り優秀な成績を残した官吏.〈你就是龚遂、黄霸的～, …〉おまえがいかに龔遂や黄覇のような優秀な官吏でも、…；(《姻緣・5》).
〔循流〕 xúnliú 〔動〕流れに従う. 大勢に従う.〈～而下〉船で流れを下る.
〔循路〕 xúnlù 〔動〕道に沿って進む.
〔循名责实〕 xún míng zé shí 〔成〕その名にふさわしく実を備える. 名実相伴うようにする；(《淮南子・主術訓》).
〔循默〕 xúnmò 〔動〕(書)他人の意見に従い発言しない.
〔循情〕 xúnqíng ＝'徇情'
〔循日〕 xúnrì 〔名〕(書)後日. しばらくの後. 数日後.
〔循声〕 xúnshēng 〔動〕(書)声に従う. 声をたよりにする.〈～走去〉声をたよりに歩いて行く.〈～觅去〉声をたよりに捜しに行く.
〔循顺〕 xúnshùn 〔動〕沿う.〈～这条路走〉この道に沿って行く.〔形〕

= '驯顺'
[循私情] xún sīqíng [連]私情におぼれる. 私情にかまける.
[循俗] xúnsú [動](書)①俗に従う. 世俗に従う. ②世俗に流れを合わせ改革を求めない.
[循行] xúnxíng [動](書)めぐり歩く.
[循序] xúnxù [動]順序に従う. [～渐进][成](学習・仕事などを)順序に従って漸進する. 順序をたてて一歩一歩進む;(«論語・憲問»). (例)〈这外语教材由浅入深, ～, 很好〉この外国語の教材はやさしいことから深くなり、順序に従って進むので、たいへんよい.
[循循] xúnxún [形](書)段階のあるさま. 順序がついているさま. [～善诱][成]順序づけて人を教え導く;(«論語・子罕»). (例)〈老吴是一位～, 教导有方的好教师〉老呉は順序づけて人を導き、その方法がきちんとしているよい先生だ.
[循衣摸床] xúnyī mōchuáng [連](中医)患者が着物のほころびに手をやったりするのを危篤状態の徴象とし、その動きを'循衣摸床'という.
[循照] xúnzhào [動](書)そのとおり従う. 〈～前例办理〉前例どおりに取りさばく.
[循资] xúnzī [動](書)資格に照らして官を授ける. 年功序列によって役人に任用する. 〈～历级〉資格に照らして昇任させる.
[循踪] xúnzōng [動](書)跡をたどって訪ねる.

[郇](郇) xún ①[斟郇](Zhēnxún)[名]古代の国名;今の山東省濰坊の西南. ②[名]姓.

[浔](潯) xún ①水際. 〈江～〉川辺. ②江西省の九江の別名. ③[名]姓.

[㖊](噚) xún [量]ファゾム. ひろ;ヤード－ポンド法の水深を測る単位. 1'㖊'は6'英尺'[フィート]、1.828 m にあたる.

[荨㊁](蕁、蕁) xún [荨麻疹](xúnmázhěn)[名](医)じんましん;皮膚に平たくて薄いはれている斑点が現れてまた非常にかゆい. よく食物あるいは薬のアレルギーで生ずる. = '风疹'、(方)'鬼风疙瘩' // ㊀ tán, ㊁ qián

[燖] xún(又)qián ①熱湯を使い、肉表面の毛を取り去る. ②古代、祭祀に用いた半煮えの肉. ③(湯を)わかす.

[璕](璕) xún 美しい石の一種.

[蟳](蟳) xún (動)ガザミ. ワタリガニ. = '蝤蛑'

[鲟](鱘、鱏) xún (魚)チョウザメ. 〈～鱼〉〈～鳇鱼〉(-huángyú) 同上. = '鲔鱼'〈～骨〉(-gǔ) チョウザメの頭の軟骨;味がよく、酒肴にする.

[橝㊁] xún 長い. // ㊀ tán

[燂] xún(又)qián [動](方)火で熱する. = '烧';寧波方言. 〈～茶〉お湯をわかす.

[蟫㊁] xún [蟫蟫](xúnxún)[形] 1)はい動くさま. うごめくさま. 2)互いに従うさま. 互いによりそうさま. // ㊀ yín

[训] xùn ①[動]教え導く. 教え諭す. 〈～了他一顿〉彼によく言い聞かせた. ②教え. 教訓. 〈家～〉家訓. ③語の意味を解釈する. 〈～诂〉☞[訓詁]. ④[名]姓.
[训斥] xùnchì [動](書)叱責する. しかる. 訓戒をたれ叱責する. 〈外面又被地保～了一番〉外でまた地保からこってり油をしぼられた. 〈他像～小孩一般不留情地责骂道〉彼はまるで子どもを叱責するかのように容赦なく厳しい口調で責めた.
[训饬] xùnchì [動](書)上級から下級へ厳しく指示する. きつく戒める. [名](白)教訓. 告戒. 〈家父母尚每垂～, …〉両親からいつも訓戒を被っていますが、…;(«紅樓夢・5»).
[训词] xùncí = '训辞' [名]戒めの言葉. 訓辞. '训话'の言葉.
[训导] xùndǎo [動]教え導く. 教訓する. = '教训[動]' [名]訓育係. [～员](旧)学校の風紀を守る職員.
[训道] xùndào [動](書)教訓し導く.
[训迪] xùndí [動](書)(上のものが下のものを)教え導く.
[训典] xùndiǎn [名](書)①古代の聖賢・先王の書籍. ②教導の常法.
[训读] xùndú [名](語)訓読.
[训服] xùnfú [動]手なずける. 〈～野马是不容易的〉野生のウマをならすのは容易なことではない. [形]おとなしい. 飼いならされている.
[训诂] xùngǔ [名](語)訓詁;古書の字句に対する解釈. [～学]訓詁学.
[训话] xùnhuà [名]訓話. 訓戒;上のものが下のものに説き聞かせる戒めの話. [動](xùn, huà) 戒める. 説教をする. 諭す;上のものが下のものに対し教え導いたり訓戒を垂れたりする. 〈他对贵族们威严地～〉彼は貴族たちに威厳をもって戒めた. 〈他还不住地～呢〉彼はまだ休みなくお説教をしていますよ.
[训诲] xùnhuì [動](書)(厳格に)教え導く. = '教导'〈又吩咐将田起元带上堂来, ～一番〉田起元を公廷につれてくるように命じて、そして教え諭しました;(«三俠・15»).
[训教] xùnjiào (旧)[動]教える. 説教する. 教訓をたれる. [名]教え. 説教. 教訓.
[训诫] xùnjiè = '训戒' [動]①教え導く. 戒め導く. 〈总务长已经就应行～的几点都～过了〉総務長はすでに訓戒すべきいくつかの点について訓戒した. ②(法)訓戒する. [名]①教え. 導き. 戒め. ②(法)訓戒.
[训课] xùnkè [動](白)学業を教える. 〈每日～儿孙之暇, 同里中父老饭酒赋诗〉毎日子どもや孫に学業を教える合間、村の父老たちと酒を飲み詩を吟じておりました;(«警世・18»).
[训练] xùnliàn [動]訓練する. トレーニングする. = '操练'、'教练'〈～工人〉労働者を訓練する. 〈～思维〉思考を訓練する. [～有素]平生から訓練をつんでいる. [名]訓練. ドリル. トレーニング. 講習;[培～]. 〈猎狗都是受过～的〉猟犬はすべて訓練を受けています. [～班]訓練班. 研修班. [～部队](軍)訓練部隊. [～参谋](軍)訓練幕僚. = '训练幕僚' [～场地](体)トレーニング・グラウンド. [～程度](軍)練度. [～大纲](体)トレーニング・プログラム. 訓練実施計画. [～服](体)トレーニング・シャツ. [～负荷](体)トレーニング・ロード. [～过度](体)オーバートレーニング. [～计划] 1)(体)トレーニング・プラン. 2)(軍)訓練計画. [～舰](軍)練習艦. = '教练舰' [～科目](軍)訓練課目. [～空域](軍)訓練空域. [～命令](軍)訓練指令. [～器材](軍)訓練用器材. [～日程](体)トレーニング・プログラム. [～设施](軍)訓練施設. [～师](軍)訓練師団. [～示范]模範練習. [～体制](体)トレーニング・システム. [～效果](体)トレーニング・エフェクト. [～效率](軍)訓練効率. [～选手]選手育成. [～巡洋舰](軍)練習巡洋艦. [～医生](体)トレーニング・ドクター. [～营地](軍)訓練所. = '训练中心' [～中心](軍)訓練センター. [～周期] 1)(体)トレーニング・サイクル. 2)(軍)訓練周期. [军事～]軍事訓練. [业务～]業務訓練.
[训令] xùnlìng [名]機関が下部へ方針の解釈などを通達したり、人員を任命派遣するときなどに用いられる公文書. 訓令. 指令書. = '书面训令'、'书面指令';日語. [動]訓令する.
[训蒙] xùnméng [動](書)児童を教え諭す. [～先生]子ども指南の儒者. (例)〈请镇上～来题〉城下の子ども指南の儒者に題を書いてもらう;(«照世盃・4»).
[训勉] xùnmiǎn [動]教え励ます.
[训名] xùnmíng = '学名'
[训人] xùn, rén [動]人にお説教する. 諭す. 訓戒する. 〈自以为是, 动不动～〉自分が正しいと思いこみ、よく人にお説教する.
[训示] xùnshì [名]①訓示. ②お教え. ご教示. [動](白)(上役が部下に、先輩が後輩に)指示する. 〈你等不知圣上此时励精图治, 惟恐野有遗贤, 时常的～本阁〉きみたちは今お上が懸命に国を治めようとしているが、在野に遺賢がいることを心配し、いつも本官にお命じになっているのを知らないのだ;(«三俠・58»).
[训释] xùnshì [動](書)(字句を)解釈する.
[训言] xùnyán [名](書)教え諭す言葉.
[训诱] xùnyòu [動](書)教え導く.
[训育] xùnyù [名](旧)学校の道徳教育;日語. [～主任]学校の補導主任.
[训喻] xùnyù = '训谕'、'训诲'
[训责] xùnzé [動]戒める.
[训正] xùnzhèng [動](書)指導して正す.
[训政] xùnzhèng [名]清代の制度で皇帝の父親(太上皇)、あるいは母親(太后)が政治に参与すること. [～时期]孫文の建国大綱に定めた建国段取りの第二時期;暫定憲法の統治権を実行する. 主な仕事は地方自治の実行を始め、倫理・心理・社会・政治・経済の五つの建設を推し進める.

[讯] xùn ①尋ねる;特に法廷における尋問を指す. 〈审～〉審問する. ②消息. 音信. 〈通～〉通信. 通信する. 〈新华社～〉新華社発.
[讯办] xùnbàn [動]尋問し処罰する.
[讯地] xùndì [名](書)軍隊が駐屯し、防備に当たる所. = '汛地'
[讯断] xùnduàn [動](書)罪名を言い渡す.
[讯供] xùngòng [動]尋問し白状させる. (犯人の)供述をとる. 〈法官在庭上～〉裁判官が法廷で犯人に尋問する.
[讯棍] xùngùn [名]拷問用の棍棒. 自白を強要する際に打つのに用いる棍棒. 〈打这厮一百～〉こいつを仕置き棒で百回たたけ;(«水滸・38»).
[讯号] xùnhào [名]①信号. 〈这是个狂风巨浪来临的～〉これは強風大波が来る信号である. [～灯]信号灯. ②電信符号.
[讯检] xùnjiǎn [動](書)尋問し証拠調べをする.
[讯结] xùnjié [動]尋問が終わる.
[讯究] xùnjiū [動]尋問し取り調べる. 審問する.
[讯鞫] xùnjū [動](書)法廷で裁判する.
[讯实] xùnshí [動]尋問の結果、事実であると判明する. 〈一经～, 迅速判决〉尋問の結果、それが事実であると判明すれば、速やかに判決を下す.
[讯听] xùntīng [動]尋ねる. 探る.
[讯问] xùnwèn [動]①問う. 尋ねる. 〈～病状〉病状を尋ねる. 〈～原

委〉いきさつを尋ねる．〈遣人～〉人をやって尋ねさせる．②尋問する．〈～案件〉事件について取り調べる．
［讯息］xùnxī〔名〕知らせ．消息．ニュース．［～量］(新)情報量．
［讯狱］xùnyù〔動〕(書)事件を調べる．

［汛］xùn ①定期的な増水．〈防～〉洪水を防ぐ．〈秋～〉秋の増水．〈桃花～〉モモの花の咲くころの雪解けによる増水．〈伏～〉夏の増水期．夏の氾濫期．②〔名〕姓．
［汛地］xùndì〔名〕清代の緑営兵制で，‘千总’‘把总’（ともに官名）に所属している‘汛’〔部隊〕が駐屯する地をいう．
［汛期］xùnqī〔名〕河川の定期的な増水期．
［汛情］xùnqíng〔名〕洪水時の水位情況．
［汛扫］xùnsǎo〔動〕(書)一掃する．

［迅］xùn ①早い．〈光阴～速〉時の過ぎるのが早い．光陰矢のごとし．②〔名〕姓．
［迅电］xùndiàn (書)〔名〕①瞬時の稲妻．(喩)素早い動き．②至急電報．〔動〕至急電報を打つ．
［迅风］xùnfēng〔名〕はやて．
［迅即］xùnjí〔副〕(書)早速．ただちに．＝‘立即’〈～处理〉即刻処分する．〈～执行〉すみやかに執り行う．〈～启程〉急遽出発する．
［迅急］xùnjí〔形〕(書)非常に速い．＝‘急速’〈～带领战士发起冲锋〉すみやかに戦士を率い突撃に移る．
［迅捷］xùnjié〔形〕(書)迅速敏捷である．素早い．〈动作～〉動作が迅速機敏である．
［迅雷］xùnléi〔名〕(書)突然の雷．〈晶晶像被一道～击中似的，呆若木鸡〉晶晶は突然雷にうたれたように呆然とした．［～不及掩耳］〔成〕突然の雷で耳をふさぐだけの暇がない．(喩)1)電光石火．あっという間．動作や事件が突然で，防ぎようがないたとえ．迅速で対応に間に合わない．2)疾風迅雷の勢い；（《六韜・軍勢》）．(圓)〈以～之势，全部，彻底，干净地消灭敌人〉瞬時の余裕も与えない勢いで，全部，徹底的に，きれいに敵を消滅させる．
［迅流］xùnliú〔名〕(書)早い流れ．急流．
［迅迈］xùnmài〔動〕(書)迅速に行き来する．
［迅猛］xùnměng〔形〕(書)急激である．迅速で激しい．迅速猛烈である．まっしぐらなさま．〈～地发展〉迅速に発展する．〈向目的地～前进〉目的地に驀進する．〈农民运动发展～异常〉農民運動のひろがりはきわめて迅速猛烈であった．
［迅跑］xùnpǎo〔動〕迅速に走る．〈时间在～〉時間はまたたく間に過ぎ去って行く．
［迅若流星］xùn ruò liú xīng〔成〕早いこと流星のよう．
［迅速］xùnsù〔形〕迅速である．〈动作～〉動作が迅速である．〈～回答〉速やかに返答する．〈～前进〉迅速に前進する．〈～办理〉至急処理する．〈～地办完清理工作〉さっさと後片づけの仕事をしてしまう．〈工程在～地进展〉工事は急テンポで進んでいる．〈受蒙蔽的少数人～觉悟〉知られずにだまされていた少数の人はすぐさま悟った．〈～跑到现场〉いちはやく現場にかけつける．〈台风～增强〉台風が急速に発達する．［～停止］非常停止．［～转身］(体)クイック・ターン；水泳．［～装船］(商)直積み．
［迅昔］xùnxī〔名〕(白)きわめて短い時間；‘瞬息’の仮借．〈途程向尽，归家淆(遮)遥，～不停〉旅程も終わりに近づき，故郷に帰るにはあまりに遠く，この旅はいささかも休むことはない；（《變文・王昭君》）．
［迅指］xùnzhǐ〔副〕(白)たちまち．あっという間に．またたく間に．＝‘巡指间’
［迅走］xùnzǒu〔動〕(書)速く走る．

［驯］xùn ①逆らわない．従順である．人の指図に従う．〈～马〉おとなしいウマ．②飼いならす．〈～养〉☞〔語素〕．③〔動〕(方)慣れる；江西．〈大概你会～得更快些〉たぶんあなたは慣れるのがもっと早いでしょう．
［驯畜］xùnchù〔名〕飼いならしやすい動物；ウマ・ウシ・ヒツジなど．
［驯服］xùnfú〔動〕①言うことをきく．おとなしくする．＝‘顺从’〈猫是很～的〉ネコはとてもおとなしい動物だ．②言うことをきかせる．従わせる．＝‘使顺从’〈～了牲畜〉家畜を飼いならした．〈这匹野马终于被他～了〉この野性のウマはとうとう彼の手でならされた．［～工具］おとなしく手なずけられた道具．(喩)奴隷を指す．
［驯和］xùnhé〔形〕①(性質が)おとなしい．②よくなれている．
［驯化］xùnhuà〔動〕(野生の動物を人が飼育して)ならす，調教する．〔名〕(植)順化．［～植物］順化植物．
［驯良］xùnliáng〔形〕①おとなしく善良である．従順である．温順である．〈一面却天真如小狗，忠厚～如母牛〉一方ではかえって小イヌのように素直で，母ウシのように忠厚善良である．〈学生是很～的〉学生はたいへん素直である；（《魯・彷・高》）．②手なずけられている．なついている．〔動〕よくならす．ならし，おとなしくさせる．
［驯鹿］xùnlù〔名〕(動)トナカイ．
［驯马］xùnmǎ〔名〕①☞〔字解〕①．②調教．［～师］調教師．［～索］調馬索．
［驯品］xùnpǐn〔形〕(方)おとなしい．温順である；四．
［驯扰］xùnrǎo〔動〕(書)(動物が人に)なつくようにする．(動物を)飼いならす．〈选六军小儿五百人，使～教饲〉禁軍の少年兵５百人を選んで調教飼育させた；（《老父》）．
［驯善］xùnshàn〔形〕よく飼いならされている．
［驯兽师］xùnshòushī＝‘驯兽者’〔名〕(動物の)調教師．
［驯熟(了)］xùnshú(le)〔動〕すっかり手なれている．十分にならす．＝‘熟练’〈～的安放了铺盖〉なれたようすで布団を片づけた；（《魯・彷・祝》）．
［驯顺］xùnshùn〔形〕飼いならされておとなしく従順である．
［驯养］xùnyǎng〔動〕野生の動物を飼って(徐々に)ならす．〈～野兽〉野獣をならす．［～员］野生の動物を飼いならす人．

［侚］xùn ①動作がすばしっこい．敏捷である．②‘徇’の本字．

［迿］xùn 先を争う．

［徇］xùn ①従う．曲げて従う．〈绝不～私舞弊〉絶対に私情にとらわれたり，不正なことはしない．〈知县又～了顾佥事人情，着实用刑拷打〉知県も顧僉事に対する私情にとらわれていたので，手きびしく拷問を加えた；（《古今・２》）．②＝‘殉①’
［徇从］xùncóng〔動〕(書)情実にとらわれ従う．
［徇地］xùndì〔動〕(書)土地を攻略して管轄する．
［徇节］xùnjié〔動〕(書)節を守り，辱めに屈しないで死ぬ．＝‘殉节’
［徇利］xùnlì〔動〕(書)財をむさぼる．利益を追う．〈今之娼，去就～，其他不能动其心〉当今の妓女は何かというと利益ばかり追って，ほかのことには心を動かさない；（《幼玉》）．
［徇蒙］xùnméng〔動〕(書)眼病を患って突然見えなくなる．
［徇名］xùnmíng (書)＝‘殉名’
［徇难］xùnnàn〔動〕(書)国難に身命をささげる．
［徇齐］xùnqí〔形〕(書)すばやくて聡明である．
［徇情］xùnqíng (書)＝‘徇私’〈我却怕他～，亏了他的农场〉私は彼が情実で農場に損をさせてしまうのではないかと心配だった．〈法不～，尔宜深戒〉法は私情によらず，深く戒めよ；（《三國・72》）．［～枉法］〔成〕私情にとらわれて法を曲げる．［～纵意］〔成〕気の向くままに．かってきままに；（《金瓶梅・23》）．
［徇求］xùnqiú〔動〕(書)情実によって求める．
［徇人］xùnrén〔動〕(書)人のために自分の身を犠牲にする．〈遇暴不失节，～以至死〉暴力にあっても操を失わず，思う人に身をささげて死んだ；（《任氏》）．
［徇人情］xùn rénqíng〔連〕私情にこだわる．
［徇首］xùnshǒu〔動〕犯人の首級をもって各地を巡回し，民衆にみせしめにする．
［徇私］xùnsī〔動〕私曲を営む．私利にとらわれる．私情にとらわれ法を曲げる．〈～武断〉私情にとらわれて独断的な決定をする．〈是秉公呵，还是～呢？〉筋をとおされるか，それとも私情にかられて法を曲げられるか；（《三俠・47》）．〈不料懿～偏向，加秦朗为前将军，…〉(司馬)懿が私情にとらわれて，秦朗を前将軍とし，…；（《三國・102》）．［～舞弊］〔成〕私情にとらわれ悪事をする．［～行贿］〔成〕私利をはかるためわいろを贈る．
［徇私情儿］xùn sīqíngr〔連〕私情にとらわれる．私利をはかる．〈做官最要紧的是不～〉役人たるもののいちばんたいせつなのは私情にとらわれないことだ．
［徇通］xùntōng〔動〕(書)ゆきわたる．よくゆきとどく．〈思虑～〉おもんぱかりがよくゆきとどく．
［徇行］xùnxíng〔動〕(書)①視察する．②パレードする．
［徇义］xùnyì〔動〕(書)身を捨て，義に従う．正義のために身を捨てる．
［徇隐］xùnyǐn〔動〕(書)情実のため不正を働く．(情にとらわれ)かばいだてする，かくしだてする．＝‘徇私隐蔽’〈查明复奏，不得～！〉取り調べて覆奏せよ，かばいだてはならぬ；（《官場・28》）．
［徇纵］xùnzòng〔動〕(書)情実にとらわれ寛大にする．情にほだされ大目にみる．

［逊］（遜）xùn ①譲る．〈～位〉(皇帝の)位を譲る．〈～入堂中〉部屋に招き入れる；（《警世・４》）．②へりくだる．慎み深い．〈出言不～〉言うことが生意気である．③〔形〕よくない．劣る．〈稍～一筹〉一段劣っている．④〔動〕(白)(直接言いにくい時に)それとなくその場を離れるようにしむける．いたたまれなくする．〈把大家～出去〉ほかの人たちを出て行かせる；（《兒女・26》）．⑤〔名〕姓．
［逊遁］xùndùn〔動〕(書)①遠慮して避ける．②棄権する．
［逊国］xùnguó〔動〕(書)国の支配権を譲る．
［逊让］xùnràng〔動〕(書)謙虚に譲る．遠慮する．〈徐庆也不致谢，也不～，便一屁股坐下〉徐慶は礼もいわず遠慮もせず，どっかと腰をおろしました；（《三俠・45》）．
［逊色］xùnsè〔形〕遜色がある．劣る．＝‘差劲’〈比平均水平～得多〉平均水準よりもずっと劣っている．〈和外国产品相比毫不～〉外国製品と比べ，少しも遜色がない．〔名〕遜色．〈毫无～〉少しも遜色がない．少しも見劣りがしない．
［逊顺］xùnshùn〔動〕従順に従う．
［逊逊］xùnxùn〔形〕(書)態度が殊勝である．
［逊位］xùnwèi〔動〕☞〔字解〕①．
［逊谢］xùnxiè〔動〕(書)謙遜して辞退する．謙譲な態度で辞退する．

〈我是～, …〉私は不適任だし、…; (《兒女・33》).
[逊揖] xùnyī [動](書)へりくだる.
[逊于] xùnyú [動](…より)劣る. (…に)劣る; [不定].
[逊愿] xùnyuàn [名](書)遠慮の気持ち. 遠慮したいとする願い. ひかえめにしたいという願い.
[逊志时敏] xùn zhì shí mǐn [成]謙虚に学び、常にみずから努めること; (《尚書・説命下》).
[逊坐] xùnzuò [動](書)席を勧める. 〈来至大殿, 只见灯烛辉煌, 彼此～〉本殿まで来ますと、あかりが煌々こうこうと輝き、たがいに席を勧めます; (《三俠・8》).

[浚㊁](濬) xùn [浚县](Xùnxiàn)[名]県名; 河南省. // ㊀ jùn

[殉] xùn ① 殉じる. (理想・目的のために)自分の命を犠牲にする. 〈～国〉国のために一身を犠牲にする. 〈～难〉難に殉じる. ＝'徇' ② 殉葬する; 人形や器物を添え葬ることも指す. 〈～葬〉同上.
[殉财] xùncái (書)＝'殉利'
[殉道] xùndào [動]主義・主張のために一身を犠牲にする. 正義を守るために死ぬ. 道に殉じる. [～者]殉道者. 殉教者.
[殉国] xùnguó [動](書)☞[字解]①. 〈～是用不着选择地点的〉殉国するのに場所を選ぶことはない.
[殉教] xùnjiào [動]殉教する.
[殉节] xùnjié [動](書)①(敗戦・亡国に際し)節に殉じる. ②(婦女が凌辱りょうじょくに抗し)節義に殉じる.
[殉利] xùnlì [動](書)利を図り命を顧みない. 財物のため身を滅ぼす.
[殉名] xùnmíng [動](書)名のために死を選ぶ. [～殉利][成]名や利を追求し、これを欲しがる者はそのために命を捨てることがある; 烈士は名のために死し、小人は利のために死す; (《荘子・駢拇》).
[殉母终身] xùnmǔ zhōngshēn [連]母のために身を捨てる. 母のあとを追って自殺する.
[殉难] xùnnàn [動]☞[字解]①. 〈葬在他～地方的附近〉彼の殉難した場所の近くに埋葬する.
[殉情] xùnqíng [動](書)愛情に殉ずる.
[殉色] xùnsè [動](書)色情のため身を滅ぼす.
[殉身] xùnshēn [動](書)一身を犠牲にする.
[殉死] xùnsǐ [動]殉死する.
[殉义] xùnyì [動](書)① 道義を守る. ② 道義を守るために命をなげだす.
[殉葬] xùnzàng [動]☞[字解]②. 〈一则全～之礼, …〉一つには殉葬の礼を全うするし、…; (《紅樓夢・3》). 〈钗已～多时了, 如何得在你手里?〉かんざしは殉葬されて久しい、どうしてきみの手にあるのか; (《二拍・23》). [～品]殉葬品. 例〈小心, 不要做了他们的～〉気をつけなさい、連中の副葬品になってはいけないよ.
[殉职] xùnzhí [動]殉職する. 公務のため生命を犠牲にする. 〈当庚子年大沽失守, 镇守大沽的罗提督自尽～时, 我的爸爸便正在那里作他身边一员裨将〉庚子こうしの年に大沽は占領され、大沽を鎮守していた羅提督がみずから殉職した時、私の父はそこで彼の身辺の副将の一人であった. [名]殉職.

[巽] xùn [名]八卦はっけ・はっかの一つ; 方角は東南を示す.
[巽地] xùndì [名](書)東南の方向. 〈去东南～上〉東南の方向に行く; (《水滸・61》).
[巽令] xùnlìng [名](書)勅令.
[巽维] xùnwéi [名](書)東南を指す. 〈吾故林在长安之～〉私がもといた林は長安の東南の方にあった; (《夜怪》).
[巽言] xùnyán [名](書)柔順で婉曲えんきょくな言葉.

[熏㊁] xùn ①[動](ガスで)窒息・中毒する. 〈被浓烟～倒了〉濃い煙にまかれて倒れた. 〈炉子安上烟筒, 就不至于～着了〉ストーブに煙突をつければ、ガス中毒するようなことはない. 〈～背了气〉(眠り薬が)回って気が遠くなった; (《兒女・31》). ②[動](方)(肉の)腐りかけた臭みがする; [北京]. 〈这块肉～了, 再不吃, 就馊了〉この肉は少々臭い、これ以上置いておくと腐ってしまう. ③[動](方)嫌われる; [北京]. 〈我都穷～了, 上哪儿伸手去!〉私は貧乏して嫌われ者だが、どこへ助けを求めればよいのか. // ㊀ xūn
[熏趴下] xùnpāxià [動]ガス・悪臭にあてられ倒れる. 〈单说那股子腥味, 多棒的小伙子, 也得～!〉ただその生臭いにおいからいうと、どんな体の丈夫な若者でもそのにおいで倒れてしまうよ.
[熏味儿] xùnwèir [名](方)(肉の)腐りかけた臭み.

[蕈] xùn (植)キノコ. 〈松～〉マツタケ. 〈香～〉シイタケ.

[噀](潠) xùn [動](白)口に含んで噴く. (口に含んだ水を)吹きかける. 〈～水〉(-shuǐ)水を噴く. 〈沙～〉ナマコ. 〈若要骑时把水一～, 即便成驴〉乗るときは水をぷっと吹きかけると、すぐさまロバになる; (《初拍・7》). 〈奔出庙门来, ～一口唾〉廟びょうの外へ出て、ぺっと唾つばを吐いた; (《水滸・101》).
[噀血] xùnxiě [動](書)血を吹きかける. 血が噴きだす. 〈面如～〉顔が血を噴いたように真っ赤なさま; (《古今・25》).

YA ㄧㄚ

[丫] yā ① 枝分かれしている所、また. その間. 〈树～巴儿〉木のまた. 〈脚～缝〉足の指のまた. ②[名](方)女の子. ＝'丫头' 〈小～〉同上. ③[名]姓.
[丫巴儿] yābar ＝'丫把儿' [名](方)またになっている所; [北京], [東北]. [树～]木のまた. [手～]手の指のまた.
[丫叉] yāchā ＝'丫杈' [名]① 木のまた. ② 枝分かれ、またそのような形. ＝'桠杈'
[丫蛋(子)] yādàn(zi) [名](方)女の子.
[丫定] yādìng (方)＝'丫挺的'; [北京].
[丫环] yāhuán [名](旧)＝'丫鬟(儿)' [動](方)＝'麻烦'
[丫鬟(儿)] yāhuan(r) ＝'丫嬛(儿)' [名](旧)(若くて未婚の)侍女. ＝(書)'婢女' 〈～将黄纸字帖呈上〉侍女は黄色の書き付けを差し出しました; (《三俠・4》).
[丫髻] yājì [名]①(女の子が)頭髪を二つに束ねて頭の両側に置いたもの. あげまき. 注 次例は男の子が結っている. 〈头绾两枚～, 身穿一领青衣〉頭髪を二つの束に結び、一着の黒い着物を着ている; (《水滸・1》). ②(方)女性が頭の後ろに丸めて束ねたまげ. 丸まげ; [閩].
[丫角] yājiǎo [名]① 角髪みずら; 女の子が結う髪形の一つ. 〈绾～〉角髪を結う; (《雨窗欹枕集・戀關》). ②(方)両耳の上に束ねて立てた髪; 子どもの髪型. ＝'羊角辫'
[丫儿] yār [名](白)差し込み式の止め金のような小さなもの. 〈卢俊义取出朴刀, 装在杆棒上, 三个～扣牢了〉盧俊義は刀を取り出し、棒にしかけ、三つの止め金でしっかり止めた; (《水滸・61》).
[丫婷] yātíng [名](方)はしため. 女中. ＝'婢女'; [閩].
[丫挺的] yātingde 　'丫听的' [名](方)(罵)ろくでなし. ＝'丫头养的'; [北京]. 注 'yā'ende' 'yànde' 'àndeyá'など音が一定しない.
[丫头] yātou [名]① 女の子. 小娘. 〈这个～, 真疯得不像话啦!〉この娘こったら、まったくどうかしているよ. 〈双双是个黄毛～, 什么事也不懂〉双双は小娘で何もわかっていない. [～蛋子](方)女の子; 軽蔑けいべつの意を含む. [～片子] 1) 小娘; 女の子をさげすんでいう言葉; 俗語. 例〈那个～, 比谁也坏!〉あの娘ときたらだれよりも悪いのよ. 2) 小間使; 俗語. [傻～](女の子に対し)おばかさん. ②(旧)小間使; 買われた. ＝'丫鬟' 〈我在那些家庭里的身份应该是客人, 却常常被～们把我当做知心朋友〉私はその家庭での身分は客でなければならなかったが、いつも小間使たちは私を気心の知れた友人と見ていた. [～养的](方)(罵)ろくでなし; 子どもをののしる. 例〈放着你们这群～!〉おまえたちろくでなしはかまわんよ. 例〈那些钱又教他们给吃了, ～!〉あれらのお金はまた彼らに食われた、あの野郎.
[丫头子] yātouzi [名](方)小間使の女の子. ; [四川]. 〈平常在街上点缀风光的女学生和新式的女性可以不用说, 就连出门买菜的老板娘、～, 都不敢在街上走路了〉いつもは通りを彩っている女学生やモダンな女性はいうに及ばず、買い物に出かけるおかみさんや小間使までが、通りを歩こうとしなくなった.
[丫丫开] yāyākāi [形](方)合わさっていない; [皖].
[丫子] yāzi [名]① 足. ＝'脚丫子'; 俗語. 〈撒开～跑了〉さっと逃げた. ② 惰弱なやつ. ふがいないやつ.

[压㊀](壓) yā ①[動]押さえ付ける. 上から重みを加える. 〈用铜尺把纸～住〉文鎮で紙を押さえる. 〈请勿～玻璃!〉ガラスにのしかからないでください. 〈这盒子怕～〉この箱は重みに弱い. 〈玻璃板下～着一张照片〉ガラス板の下に写真が一枚入れてある. 〈把衣服脱了～在被上〉服を脱ぎ、布団に掛けた. 注 抽象的な意味でも用いる. 〈两个孩子, 一大堆家务事都～在一个人身上〉二人の子どもと山ほどの家事が一人の肩にのしかかる. 転 手元に押さえておく. ほうっておく. しまいこむ. 〈这件公文赶紧处理, 别～起来!〉この書類は急いで処理しなければならないのだから、そのまま押さえておかないように. 〈这衣服在箱底～了几年, 一直没穿过〉この服は箱の底に何年もほうっておいて、全然着たことがない. ②[動]威力で抑える. 威圧して服従させる. 力で押さえ付ける. 〈别拿大帽子～人!〉大きなレッテルをはって人を押さえ付けるな. 〈困难～不倒他〉どのような困難も彼を押し倒すことはできない. 〈你动不动把来～老娘〉おまえはともすると側女そばめをおさえつけようとする; (《醒世・1》). ③[動]抑える. 止める. 制止する. 〈～咳嗽〉せきを止める. 〈我的哭声被妈妈的～下去了〉私の泣き声はお母さんの泣き声に圧倒されてしまった. ④[動]迫る. 〈太阳～树梢〉太陽が梢こずえにかかる. ⑤[動](賭博とばくで、ある数に)張る、かける. 〈～宝〉☞[語彙]. ⑥[動]力を加えて入れる. 〈～上了弹〉弾をこめた. ⑦[名](機)プレス. ⑧[動](方)突進する; [東北]. 〈～, ～到山下去〉突進だ. ふもとまで突進しろ. ⑨[動](白)人より勝っている. 〈这柳耆卿诗词文采～于才士〉この柳耆卿の詩や詞のみごとさは才人たちより勝っていた; (《清平・柳耆卿》). ⑩[動](油を)しぼる. ⑪[名]姓. // ㊁ yà
[压靶扶篓] yā bǎ fú lǒu [成]車をしたてる; '靶'は手綱、'篓'は車の上の籐籠の意; (《病劉千・1》雜劇).
[压耙扶犁] yā bà fú lí [成]畑を耕す; (《元曲・黒旋風・3》).

〔压班〕 yābān 〔動〕㊥清朝時代、任官の際に、正当な順番を待っていた者が、多額の金を出した者の後まわしにされる.

〔压板〕 yābǎn 〔名〕機 板押さえ. 止め板. 押さえ金. 当て金.

〔压包〕 yābāo 〔名〕押さえ袋;船舶. <打～成十字>押さえ袋を十文字にする.

〔压宝〕 yābǎo 〔名〕賭博の一種; '宝'〔賭博の用具で、ウシの角で作り、形は四角、方向を示すしるしがついている〕の上の印が指す方向を当て、金をかける. ＝'押宝'、'摇摊' 〔動〕(yā, bǎo) ①同上の賭博をする. ②山をかける.

〔压杯试验〕 yābēi shìyàn 〔連〕機 カッピング試験.

〔压本儿〕 yā, běnr 〔動〕資本金をねかせる. 資金の融通が利かない.

〔压比〕 yābǐ 〔名〕化 圧力比.

〔压扁〕 yā, biǎn 〔動〕①(圧して)平らにする, 延ばす. ②つぶれていびつになる.

〔压冰〕 yābīng 〔動〕氷が張りつめる. いてつく. <今年地里没～>今年は畑が凍りつくことがなかった.

〔压箔〕 yābó 〔名〕印 はく押し. 〔～机〕はく押し機. ＝'烫金机'

〔压步〕 yābù 〔動〕方 歩く. ぶらつく. 散歩する;北京. ＝'挨步 áibù' <～一会儿>しばらくぶらつく.

〔压不住〕 yābuzhù 〔動〕↔'压得住' ①押さえ付けておくことができない. 押さえがきかない. <～火>怒りを抑えておけない. <他岁数太小, ～人吧!>彼は若すぎて押さえがきかないだろう. ②(幸福・名誉などを)受けることができない. <这份荣誉我简直～>この栄誉は私はとても受けられない.

〔压舱〕 yācāng 〔名〕底荷. 脚荷;海運. 〔～航行〕(積み荷なしの)底荷航行. 〔～货〕〔～货物〕脚荷. 底荷. ボトム・カーゴ. バラスト. 〔～水〕バラスト水. 〔～物〕底荷. 脚荷貨物. バラスト. 〔用水～〕水バラスト.

〔压槽锤〕 yācáochuí 〔名〕機 丸圧トップ.

〔压差〕 yāchā 〔名〕機 圧頭差. 〔～传声器〕电 圧力傾度マイクロホン. 〔～卡钻〕石 差圧抑留. 〔～阻力〕機 圧力抵抗.

〔压茬〕 yāchá 〔動〕方 説得する;東北. <一定要派一位身材魁伟, 说话～的人>必ず体の大きな堂々たる人で、話し方にも説得力のある人を派遣してもらわなければならない.

〔压钗物事〕 yāchāi wùshì 〔連〕㊥ '请期'の際に、盤に入れて賜る品.

〔压场〕 yācháng 〔名〕脱穀場. ☞〔次項〕

〔压场〕 yā, chǎng 〔動〕①場を抑える. <他说话没人听, 压不住场>彼が話してもだれも聞く者はおらず、その場をもたせられない. ②一つの出し物をプログラムの最後に持って来る. 〔～戏〕最後の出し物. ☞〔前項〕

〔压车〕 yā, chē 〔動〕①＝'押车' ②荷卸しができなくて、車が使えない. <4, 5月份～造成的经济损失就达26万7100元>荷卸しができなくて車が使えなかった経済損失は4, 5月分だけで26万7千百'元'にのぼる.

〔压秤〕 yāchèng 〔形〕(量ってみると)目方が重い;多くは同じ体積についていう. <劈柴太湿, ～>薪がひどく湿っていて目方が重い. <稻草不～, 一大捆才十来斤>わらは重さがない, 大束でやっと10'斤'くらいだ.

〔压出〕 yāchū 〔動〕圧出する. 搾り出す. 打ち出す. <～汁来>汁を搾り出す. <在马口铁上～记号>ブリキ板に記号を打ち出す. 〔～机〕押し出し機. エクストルーダー.

〔压船〕 yā, chuán 〔動〕船舶が停滞する;荷の積み降ろしが間に合わなかったり, 気候の変化のために, 船が出港できなくなる. 〔～压货现象〕船舶や貨物の渋滞現象.

〔压床〕 yāchuáng 〔名〕機 プレス. 〔手扳～〕アーバ・プレス.

〔压床板〕 yā chuángbǎn 〔熟〕眠る. 起き上がらない. <有些人遇到不合意的事, 就闹, 吵, ～, 不吃饭, 鼻涕眼泪全来>人によっては不本意な事に出くわすと, すぐ騒いだり, けんかしたり, 寝こんだり, 御飯を食べなかったり, ひどく泣きわめいたりする.

〔压带〕 yādài 〔名〕機 スコッチ・テープ.

〔压倒(了)〕 yā, dǎo(le) 〔動〕押し倒す. 圧倒する. <被对方的气势所～>相手の気にのまれる. <主角被配角给～了>主役がわき役にくわれてしまった. <一个新纪录～一个新纪录>一つの新記録が一つの新記録を圧倒した. <一阵喇叭声～了他的哀叫>一陣のらっぱの音が彼の悲しみの叫び声を圧倒した. 〔～多数〕圧倒的多数. 〔～优势〕圧倒的な優勢. 〔～元白〕〔成〕当代の有名な作家を圧倒する; '元白'は, 元稹と白居易;(《唐摭言》). 〔东风～西风〕〔成〕東風が西風を圧倒する;社会主義陣営が資本主義陣営を圧倒すること;もと《紅楼夢・82》'但凡家庭之事, 不是东风压倒了西风, 就是西风压倒了东风'にもとづく.

〔压道车〕 yādàochē 〔名〕(危険の有無を確かめるための)試験運行車.

〔压道机〕 yādàojī 〔名〕機 ロード・ローラー.

〔压得住〕 yādezhù 〔動〕押さえきれる. 押さえておける. ↔'压不住' 〔～台〕舞台が静まりかえる. (演技が優れており, 観客が)鳴りを静めて見物するさま.

〔压低(了)〕 yā, dī(le) 〔動〕力を加え低くする. 抑えて下げさせる. <～成本>生産原価を抑える. <他怕别人听见, 便～声音说话>彼は他人に聞かれるのではないかと心配して, 声を低くして話した. 〔～舱物〕＝'压舱物' 〔～价格〕値段を低く抑える. 値段をたたく. 値切る. ＝'压价'

〔压底〕 yādǐ 〔動〕①(一時しのぎに)少し食べる. ②逃げ口上を言う.

〔压电〕 yādiàn 〔名〕物 電 圧電気. ピエゾ電気. 〔～变量器〕圧電変成器. 〔～常数〕圧電定数. 〔～传声器〕圧電マイクロホン. 〔～电阻〕ピエゾ抵抗. 〔～共振器〕圧電共振子. 〔～晶体〕圧電結合. 圧電気結晶. 〔～控制〕圧電制御. 〔～耦合器〕圧電結合器. 〔～拾音器〕圧電ピックアップ. 〔～式〕圧電型(の). 〔～传感器〕圧電型変換器. 〔～高声器〕圧電高声器. 〔～换能器〕圧電型変換器. 〔～扬声器〕圧電スピーカー. 〔～系数〕圧電率. 〔～现象〕圧電気. ピエゾ電気. ピエゾエレクトリシティ. 〔～效应〕圧電効果. 圧電気効果. 〔～谐振器〕圧電共振子. 〔～元件〕圧電素子. 〔～振荡器〕圧電気発振器. 〔～指示器〕圧電気指圧計.

〔压碟儿〕 yādiér 〔動〕㊥ 小皿を押さえる. 小皿に食べ物を残す;人に招待された時, 取り皿に料理を残しておいて食べず, 主人の料理が多くて満腹になったことを表す. 皿が空だと主人はさらに料理を盛る. <只留了一个包儿～>小皿には'包子'を一つだけ残して追加盛りを防いだ;(《金瓶梅・42》).

〔压顶〕 yādǐng 〔動〕頭から押さえつける. 頭にかぶさる;比喩的に使われることが多い. <乌云～>黒い雲がたれ込める.

〔压顶石〕 yādǐngshí 〔名〕建 笠石.

〔压锭机〕 yādìngjī 〔名〕打錠機.

〔压锻法〕 yāduànfǎ 〔名〕圧鍛法.

〔压队〕 yā, duì 〔動〕①隊伍のしんがりをつとめる. ②隊の引率・監督をする. 〔名〕(yāduì)護送隊.

〔压发帽〕 yāfàmào 〔名〕方 ナイト・キャップ;閩.

〔压粉〕 yāfěn 〔名〕化 圧粉. 〔～磁铁〕圧粉磁石. 〔～磁心〕圧粉磁心. 〔～体〕圧粉体. 〔～铁心〕ダスト・コア.

〔压分量〕 yā fènliang 〔熟〕目方が重い. <这刚摘下来的黄瓜可真～!>この摘んだばかりのキュウリはほんとうにずしりと重い.

〔压缝章〕 yāfèngzhāng 〔名〕封印. <盖～>封印をする.

〔压伏〕 yāfú 〔動〕力で押さえる. <这次自己有点～不住自己了>今回は自分で自分が押さえられなかった.

〔压服〕 yā, fú 〔動〕屈服させる. 押さえ服従さす. 威圧し屈服させる. 力で制圧する. <那个青年农民仍未被～下去, 气嘟嘟的不走>その若い農民は依然としてまだおとなしくせず, ぷうぷう怒って立っていた. 〔～口声〕㊥ 世間の口を封ずる;(《紅楼夢・4》).

〔压盖〕 yāgài 〔名〕機 止蓋. 〔～螺帽〕グランド・ナット. 〔～填料〕グランド・パッキン.

〔压杆〕 yāgǎn 〔名〕機 圧縮材.

〔压钢机〕 yāgāngjī 〔名〕機 圧延機.

〔压港〕 yāgǎng 〔動〕港に滞貨する. <疏解～现象>港の滞貨現象を緩和させる.

〔压孤丁〕 yā gūdīng 〔熟〕'压宝'をするとき, 一か所にだけ金をかける;広く賭博を指す.

〔压管〕 yāguǎn 〔動〕押さえる. 管理する.

〔压管风速表〕 yāguǎn fēngsùbiǎo 〔連〕気 風圧管型風速計.

〔压光板〕 yāguāngbǎn 〔名〕機 つや付け板.

〔压辊〕 yāgǔn 〔名〕機 絞りロール.

〔压锅水〕 yāguōshuǐ 〔名〕方 料理を作り終わった後のからのなべに入れる少量の水;北.

〔压焊〕 yāhàn 〔名〕プレッシャー・ウェルディング. 圧接.

〔压痕〕 yāhén 〔名〕機 圧痕. 刻印. 〔～缺陷〕絞り傷. 〔～硬度〕押し込み硬さ.

〔压后〕 yāhòu 〔動〕後衛・しんがりをつとめる.

〔压后阵〕 yā hòuzhèn 〔熟〕しんがりをつとめる. <那个～的人就是我大哥>あのいちばん最後を歩いているのが, 私のいちばん上の兄さんです. <这孩子哪样都好, 就是动作慢, 每顿吃饭她都～>この子はどこも申し分ないいい子なんだけど, ただ動作が鈍くて食事が終わるのはいつもいちばん最後です. <到那里只有你认识路, 你可不能～>そこに行くにはきみだけしか道を知らないのだから, きみがしんがりをつとめるわけにはいかない.

〔压虎子〕 yā hǔzi 〔熟〕方 夢でうなされる;北京. 〔倆～〕同上.

〔压花〕 yāhuā 〔名〕機 型打ち. コイニング. エンボス. スタンプ. 〔～玻璃〕模様のついたガラス. 〔～机〕マーキング・デバイス. 〔～压力机〕コイニング・プレス.

〔压坏〕 yā, huài 〔動〕押しつぶす. 押さえ壊す. <把椅子～了>いすを押しつぶした. <皮箱给～了>トランクが押しつぶされた. <苹果给～了>リンゴが押しつぶされた. 〔小心～〕 下積無用;注意マーク. 〔～点〕機 圧潰点.

〔压货〕 yā, huò 〔動〕(港や駅で)滞貨する.

〔压饥〕 yā, jī 〔動〕飢えをしのぐ. 飢えを抑える;長期の飢えに際して少しばかり食べて飢えをいやすこと. <送我些炒面, 我拌他一碗压压饥>私に麦焦がしをくれたから, それを一杯こねて飢えをしのごう.

〔压级压价〕 yājí yājià 〔連〕購入部門で, 商品の規格の級を下げたり価格をおとすことを強行すること.

〔压挤〕 yājǐ 〔動〕(両方からぎゅうぎゅう)押す. 押し詰める. 押さえ搾

る. 双方から圧力をかける.

[压脊挨肩] yā jǐ āi jiān (成)混雑して肩と肩がふれ合うさま.

[压价] yā, jià (動)(無理に)値段を下げさせる. 値段を抑える. 〈~囤积〉値を殺して買ってストックする. 〈~出售〉値下げして売る. 〈~收购〉値段をたたいて買い上げる.

[压肩叠背] yā jiān dié bèi (成)人が込み合っているさま. 肩と肩とが触れ合う込みよう.

[压碱] yā, jiǎn (動)アルカリ分を抑える.

[压脚图书] yājiǎo túshū (連)書家や画家などが字や絵の右下の方に押す印章. 〈我再看时, 见一个一寸多见方的~打在上面, 已经不好看了〉私がもう一度見ると、一辺が1'寸'あまりもあろうかという印章が上についていて、すっかり見ばえがしなくなっていた; (《二十年・9》).

[压接] yājiē (名)(機)加圧溶接法. 圧縮接続. 圧接. プレッシャー・ウェルディング. [~端子][~接头](通)圧着端子.

[压紧] yā, jǐn (動)圧縮する. 押し締めつける. 押し付ける. 〈~干草〉干し草を圧縮する. 〈~海绵〉海綿を押さえつける. (名)(yājǐn)(機)圧密. [~环]圧力輪. ='压力环' [~螺钉]押さえねじ. [~螺母]グランド・ナット. [~模座]トリップ・ホルダー. [~器]ピストン・リング・ツール. [~研齿]クランプ・ラッピング.

[压惊] yā, jīng (動)(恐ろしい目に遭った人を)お見舞いする, ごちそうなどして慰める. 〈大家开始讨论怎样给老李买礼物~〉みんなはどのように老李に贈り物をして慰問するかについて話し合いが始まった. 〈给老人们~!〉老人たちにお見舞いをしてください. 〈这里有酒, 请吃一杯压压惊, 再走不迟〉ここに酒がありますから、どうか景気づけに一杯やって、それから行ったって遅くないでしょう; (《三侠・13》). 〈奉酒~〉酒を出して慰める; (《水滸・77》). 〈孔明大笑, 令左右去其缚, 赐酒~, 就坐于帐中〉孔明は大いに笑い、左右のものに縄を解かせて、酒食を与え、陣中に座した; (《三國・89》).

[压井] yā, jǐng (動)石油ガスの噴出を押さえる. 井戸を殺す.

[压静] yājìng (形)①(方)ひっそりしている. しんと静まりかえっている. 静粛である; 北京. 〈场子里~得掉根针都听得见〉会場は静まりかえり針が落ちても聞こえるほどだった. ②押し黙っている. 声をひそめている. 〈拦之再三, 众人方~了〉何度も押しとどめたので、人々はようやく静かになりました; (《三侠・80》). (動)静まりかえる. 静粛にする. ='哑静' 〈列公~, 听说书的慢慢道来〉皆さんご静粛に、私がゆっくり講釈いたしますところをお聞きください; (《兒女・1》).

[压境] yā, jìng (動)境界線まで押し寄せる. (敵軍が)国境に迫る. 〈强敌~〉強敵が国境に迫る.

[压卷] yājuàn (書)(名)圧巻. 最も優秀な詩文. 〈老杜赠韦左丞诗, 前辈录为~〉杜甫の韋左丞に贈る詩は先輩たちが最も優れた詩として載録している. (動)ほかの詩文を圧倒する. 一冊の本(詩集など)の中で最も優れている. 〈如在一种刊物中, 他自己的文章不能~, 他是不肯苟且的〉もしある刊行物の中で、彼自身の文章が(ほかの作品を)圧倒することができなければ、彼はいいかげんに終わらせることはない. [~之作]圧巻の作.

[压觉] yājué (名)(生)圧覚.

[压口] yākǒu (動)①小鳥をよくさえずるほかの小鳥の傍らにおき、その鳴き声をまねさせる. ②溝や穴のようなところにはめ込む. 空いているところをふさぐ. [~地板](扉をはめ込むための)溝のある床.

[压口舌] yā kǒushé (熟)(白)口をふさぐ. 〈压外边口舌〉(世間からとやかく言われないように)世間の口をふさぐ; (《兒女・2》).

[压垮(了)] yā, kuǎ(le) (動)押しつぶす. 〈天大的困难也压不垮我们〉いかなる困難も我々を押しつぶすことはできない. 〈妄图~农民运动的企图遭到失败〉農民運動を押しつぶそうとするたくらみは失敗に帰した.

[压块] yākuài (名)(機)板押さえ.

[压溃] yākuì (動)(機)押しつぶし. [~点]圧潰点. [~强度]つぶし強さ.

[压蜡机] yālàjī (名)(機)インジェクション・マシン.

[压力] yālì (名)①(物)(機)圧力. 〈增加~〉圧力を増す. [~安全阀]圧力逃し弁. [~板]圧力板. [~保持]圧力維持. [~泵]押し上げポンプ. [~比]圧比. [~表]圧力計. マノメーター. プレッシャー・メーター. 圧力ゲージ. [~波]圧力波. [~差] 1)圧力差. 2)(石)ドローダウン. [~秤]圧力ばかり. [~冲动]圧力パルス. [~传感器]圧力セル. [~单位]圧力単位. [~等比]圧力等比. [~电池](電)プレスダクター. 圧力セル. [~阀]圧力(制御)弁. [~分布]圧力分布. [~风速表]風圧型風速計. [~复原]圧力回復. [~感](生)圧覚. [~缸]圧力シリンダー. [~高度]圧力高度. [~鼓风机]圧力送風機. [~管]高圧管. [~道]圧力配管. [~罐]圧力タンク. アキュムレーター. [~规]圧力ゲージ. [~锅]圧力がま. [~过滤器]圧力濾過器. 加圧式フィルター. [~函数]圧力関数. [~焊接]圧接. [~环]圧力リング. [~回复]圧力回復. [~机]圧搾機. プレス. [~活塞]ラム. ピストン. [~给料]圧力送り. [~计]圧力計. 圧縮試験器. 指圧計. 圧力ゲージ. マノメータ. [~记录器]圧力記録計. [~继电器]圧力スイッチ. [~降] 1)圧降下. 2)(石)ドローダウン. [~降低]圧力低下. [~浇铸]ダイカスト. [~角]圧力角. 圧角. [~进给]圧力送り. [~进料]強制送り. [~开关]圧力開閉器. 圧力スイッチ. [~空气冷却]強制空冷. [~控制]圧力制御. ='压强调节' [~阀]圧力制御弁. [~流体]圧力流体. [~脉动]圧力脈動. [~冒口]加圧揚り. [~密封]ワイパ・シール. [~面]圧力面. [~能]圧力エネルギー. [~平衡]圧力バランス. [~槽]圧力平衡槽. [~强度]圧力度. [~曲线]圧力曲線. [~容器]圧力容器. [~式]圧力式(の). [~真空计]圧力真空計. [~试验](通)='耐压试验' [~水管]圧力管. [~水头]圧力水頭. [~水箱]圧力水槽. 圧力タンク. [~损耗]圧力損失. [~损失]圧力損失. [~弹簧]圧縮発条. [~梯度](化)(土)圧力勾配. [~调节阀]圧力制御弁. [~调节器]調圧器. [~调整器]圧力調整器. [~通风]強制換気. [~头](鋳)圧力ヘッド. [~系数]圧力係数. [~系统]圧力系. [~箱]圧力タンク. [~效率]圧力効率. [~循环]強制循環. [~衣]気密服. [~油]圧力油. [~油箱]油圧タンク. [~中心]圧力の中心. ='压强中心' [~铸造法](鋳)加圧鋳造法. [~转换器]圧力トランス・ジューサー. [~阻力]圧力抵抗. ②(気)コンプレッション. プレッシャー. [~器]プレッシャー・ゲージ. [~高度]プレッシャー・ハイト. ③圧力. 〈施加~〉圧力をかける. 〈舆论的~〉世論の圧力. 〈旧社会的~并不曾使她屈服〉旧社会の圧力は決して彼女を屈服させることはない. [经济~]経済的圧力. [社会~]社会的圧力. [政治~]政治的圧力.

[压量] yāliáng(又)yāliang (動)(方)圧迫する. 押さえ付ける. しいたげる. ='压迫' 〈老娘骨气虽轻, 不受人~的〉私は身分はいやしいけど、人から押さえ付けられるのは大嫌いさ; (《醒世・1》).

[压粮] yāliáng (動)食糧を取り込む. [~冒饷]軍費を横取りする.

[压良为贱] yā liáng wéi jiàn (成)良家の子女を売買して奴婢とすること.

[压料台] yāliàotái (名)(機)材料押さえ. ='材料夹紧架'

[压裂] yāliè (動)圧裂する; 石油を掘っているとき、強い圧力で角のある小石を油層に押しこめ、石油を割れめから浸透させて出す. (名)(機)圧縮割れ.

[压路机] yālùjī (名)(機)ブルドーザー. ロード・ローラー. ストリート・ローラー. 地均しローラー. ローラー. 押し均し機.

[压滤机] yālǜjī (名)(機)フィルター・プレス. 加圧式フィルター. 圧力濾過器.

[压轮机] yālúnjī (名)(機)ホイール・プレス.

[压麻] yāmá (動)(白)押さえ付けられて、しびれてくる. 〈~了脚〉押さえ付けられて足がしびれてくる; (《兒女・20》).

[压满(了)] yā, mǎn(le) (動)(押して)いっぱいに詰める. 〈箱子里的衣裳都~了, 不能再放了〉箱の中の衣服はいっぱいになり、これ以上入れられなくなった.

[压密] yāmì (名)(石)圧密.

[压敏] yāmǐn (名)感圧. [~元件]圧力セル.

[压命] yāmìng (動)(白)運勢を占う. 占いをする; '压'は'摩'の意. 〈白银一两, 放于桌上, 权为~之资〉白銀1'两'をテーブルの上に置き、とりあえず占いの代金にする; (《水滸・61》).

[压模] yāmó (名)(機)圧縮型. 型打ち. 型金. モールド型. スタンパー.

[压末] yāmò (名)(方)最後. どんじり. ='阿末'; (図). 〈~第一名〉最後の一人. びり.

[压木机] yāmùjī (名)木圧縮機.

[压派] yāpai (動)脅しつけて屈服させる. 脅しつける. (個) 〈拿话~人〉言葉で脅しつけて人を屈服させる. 〈~着小学生读经〉(いやがる)小学生に無理に経書を読ませる. 〈还拿话~我!〉またなんのかんのと私を脅しつけるなんて; (《紅樓夢・31》).

[压片机] yāpiànjī (名)(機)錠剤機. タブレット・プレス.

[压平(了)] yā, píng(le) (動)(圧力を加え)平らにする. 鎮圧・制圧する. 〈被敌人的坦克~了〉敵の戦車によって制圧された. [~机](機)クラッター. [~压力机](機)ローリング・プレス.

[压迫] yāpò (動)①(権力や勢力で)圧迫する. 抑圧する. 〈~人民〉人民を抑圧する. ②(物のある部分に)圧力を加える. 圧迫する. 〈肿瘤~神经〉腫瘍は神経を圧迫する. (名)圧迫. 抑圧. 〈受军阀~〉軍閥の抑圧を受ける. 〈最大的~, 恐怕是自己家里的子女〉最大の圧迫はおそらく自分の家の子女である. 〈我觉得在家里到处都是~, 我应该反抗到底〉私は家のいたるところ抑圧だらけで、どこまでも反抗しなければならなかった. [~力量]抑圧勢力. [~者]圧迫者. 迫害者.

[压破] yāpò (名)(機)スクイッシュ.

[压铺板] yā pùbǎn (熟)寝床に横になる; 眠ること. ='压床板'

[压契] yāqì (動)(白)不動産を時期がくれば請け戻す約束で抵当に入れる. 〈以百金~, 余俟出房后方交〉百金を契約金として、残りは家を出てから支払おう; (《警世・25》).

[压气] yā qì (連)空気を圧する. [~泵](機)気圧ポンプ. 圧縮ポンプ. [~电缆](機)ガス圧ケーブル. [~机](機)ガス圧縮機. 増圧器. エア・コンプレッサー. [~机车](機)空気機関車. [~瓶](交)圧縮空気瓶. [~设备](交)圧縮空気設備. [~升水泵](機)空気揚水ポンプ.

〔压气(ㄦ)〕 yā qì(r) 〔連〕① 怒りを抑える. <说几句好话给他压压气ㄦ!>少しお世辞を言って彼の怒りを静めてやりなさい. ② 息をころす.

〔压强〕 yāqiáng 〔名〕(物) 単位面積あたりの圧力. 圧力の強さ. プレッシャー. 〔～计〕(機) 圧力計. ピエゾメーター.

〔压青〕 yāqīng 〔動〕(農) 緑肥作物、または野草・木の葉を畑に埋めて肥料とする.

〔压曲〕 yāqū 〔名〕(機) 座屈. 〔～强度〕座屈強さ. ＝'纵弯曲强度' 〔～系数〕座屈係数. ＝'纵弯曲系数' 〔～应力〕座屈応力. ＝'纵弯曲应力'

〔压躯干〕 yāqūgàn 〔名〕(体) ボディープレス;レスリング.

〔压燃式发动机〕 yāránshì fādòngjī 〔連〕(機) 圧縮点火エンジン.

〔压热器〕 yārèqì 〔名〕(機) 高圧がま. 加圧がま. ＝'蒸压器'

〔压人〕 yā, rén 〔動〕(人を)圧迫する, 押さえ付ける. <不可以势～!>権勢で人を押さえ付けてはいけない。〔形〕(yārén) 重苦しい. 圧迫感がある. <屋子里的空气都沉重得有些～>部屋の空気はどこか重苦しい.

〔压绒〕 yāróng 〔名〕(紡) 圧絨じゅう.

〔压入〕 yārù 〔名〕圧入. 〔～暗销〕(交) 圧入ジベル. 〔～冲头〕(機) 装入ポンチ. 〔～法〕 1)(交) 圧入工法. 2)(鋳) 圧力添加法. 〔～榫针〕(交) 圧入ジベル. 〔～套管〕(機) 圧入スリーブ.

〔压山(ㄦ)〕 yā, shān(r) 〔動〕太陽が山のかなたに沈みかける. <太阳都～了>太陽がもう山のかなたに沈みかけた. <太阳爷也待好～ㄦ了, …>お日様も沈みかけたことだし, …; («兒女・20»).

〔压伤〕 yā, shāng 〔動〕押し傷つける. 〔名〕(yāshāng) (医) 押し傷.

〔压勺〕 yāsháo 〔名〕(鋳) 鋳型べら. 鋳型撫なで. 天神べら.

〔压哨〕 yā, shào 〔動〕(方) 歩哨しょうをおく; 〔西北〕.

〔压舌板〕 yāshébǎn 〔名〕(医) 圧舌器. 舌押し器. スパーテル.

〔压射〕 yāshè 〔名〕(鋳) インジェクション. 〔～比压〕鋳込み圧力. 〔～缸〕圧入シリンダー. 〔～口〕圧入口. 〔～力〕鋳込み圧力. ＝'压铸' 〔～周期〕(機) ショット・サイクル.

〔压声ㄦ〕 yā, shēngr 〔動〕声を殺す. 声を押さえる.

〔压实〕 yāshí 〔名〕各種の道具を用いて、詰めた土をつき固める仕事. 〔～板〕(機) スクイズ板. スクイズ・プレート. 〔～阀〕(機) スクイズ・バルブ. 〔～缸〕(機) スクイズ・シリンダー. 〔～活塞〕(機) スクイズ・ピストン. 〔～机〕(機) スクイズ・ラマー. 〔～校正〕(化) 圧密補正. 〔動〕固くつき固める.

〔压事〕 yā, shì 〔動〕紛糾を治める. 事件を抑える.

〔压手〕 yāshǒu 〔動〕(白) 金銭を握らせる. お金をやる. <权为～>当座の手付金とする; («水滸・62»).

〔压水泵〕 yāshuǐbèng 〔名〕(機) 押し上げポンプ. ＝'压力泵'

〔压水机〕 yāshuǐjī 〔名〕(機) 手押しポンプ. <压～>手押しポンプを押す.

〔压死(了)〕 yā, sǐ(le) 〔動〕圧殺する. <墙塌了, ～了几个人>壁が倒れて人が押しつぶされて死んだ.

〔压送泵〕 yāsòngbèng 〔名〕(機) 圧送ポンプ.

〔压送管〕 yāsòngguǎn 〔名〕(機) 圧力配管.

〔压嗽灵〕 yāsòulíng 〔名〕(医) アスベリン.

〔压岁〕 yāsuì 〔動〕大みそかに子どもに菓子・お金などを与える. 〔～盘〕旧俗で、本家から各親族の家に与えられる一皿のキャンディー. 〔～钱〕お年玉. (旧) 旧白話では、主人が使用人たちに与えるお金も指す. ☞'押岁钱'

〔压碎〕 yā, suì 〔動〕(圧して)つぶす. 圧力をかけこなごなにする. 〔～材料〕(機) スタンプ材. 〔～滚〕(機) 破砕ロール. 〔～机〕(機) クラッシャー. つぶし機械. 〔～矿石〕(鉱) 砕鉱. 〔～载荷〕(機) 圧砕さい荷重.

〔压缩〕 yāsuō 〔動〕① 圧縮する. 縮める. <～空气>空気を圧縮する. ② (人員・経費・篇幅へんぷくなどを)減らす, 圧縮する. <他无法～自己的语言>彼は自分の言葉を圧縮する方法を持たなかった. <～开支>支出を抑える. <～篇幅>篇幅を縮める. <～了某些课程>一部のカリキュラムを圧縮した. <这家公司～了生产>この会社は生産をおとした. 〔名〕(機) 圧縮. プレッシャー. 〔～包装〕シュリンク包装. 〔～比〕コンプレッション・レシオ. 圧縮比. 〔～变形〕圧縮変形. 圧縮歪ひずみ. 〔～材〕(林) 圧縮材. 〔～冲程〕コンプレッション・ストローク. 〔～导线〕圧縮導体. 〔～点〕圧縮点. 〔～点火〕圧縮点火. 〔～度〕圧縮度. 〔～度盘〕圧縮目盛. 〔～缸〕圧縮気筒. 圧縮シリンダー. 〔～过程〕圧縮過程. 〔～环〕コンプレッション・リング. 〔～机〕圧縮機. 圧縮器. コンプレッサー. 〔～油〕コンプレッサー・オイル. 〔～转子〕コンプレッサー・ローター. 〔～计〕圧縮計. 〔～空气〕圧縮空気. 圧搾空気. コンプレスド・エア. 〔～罐〕圧縮空気タンク. 〔～扩展器〕圧伸機. 〔～力〕(物) 圧縮力. 〔～疗法〕(医) ＝'萎陷疗法' 〔～率〕圧縮率. 〔～木〕(林) 圧縮木. 圧縮木材. ハード・ボード. 〔～器〕コンプレッサー. 〔～气〕(化) 圧縮ガス. 〔～气体〕押し込みガス. 圧縮ガス. ボンベ・ガス. 〔～气筒〕(機) 圧縮気筒. 〔～氢气〕圧縮水素. 〔～曲线〕圧縮曲線. 〔～热〕圧縮熱. 〔～容积〕圧縮容積. 〔～试验〕圧縮試験. 〔～机〕耐圧試験機. 〔～室〕圧縮室. 〔～弹性〕圧縮弾性. 〔～温度〕圧縮温度. 〔～系数〕圧縮系数. 圧縮率. 〔～限度〕圧縮限界. 〔～效果〕圧縮効果. 〔～效率〕圧縮効率. 〔～行程〕圧縮ストローク. 〔～性〕圧縮性. 〔～骨折〕(医) 圧迫骨折. 〔～压力〕(機) 圧縮圧力(の). 〔～计〕クラッシャー・ゲージ. 〔～氧气〕(通) 圧縮酸素. 〔～应变〕圧縮歪. 〔～硬度〕圧縮硬さ. 〔～载荷〕コンプレッション・ロード. 〔～指数〕圧縮指数. 〔～制冷机〕圧縮冷凍機. 〔空气～机〕エア・コンプレッサー.

〔压塌(了)〕 yā, tā(le) ＝'压蹋(了)' 〔動〕押し崩す. 押しつぶす. <雪把房顶～了>雪が屋根を押しつぶした. <这个书架子不结实, 书摆多了就～了>この書架は丈夫でないから、本を並べすぎると重さでつぶれる.

〔压台〕 yā, tái ＝'压场 yāchǎng ②'

〔压坍(了)〕 yā, tān(le) 〔動〕押し崩す. <仿佛一座大山压上去, 也压不坍他的肩膀>大きな山がのしかかっても、彼の肩を押しつぶせないかのようだ.

〔压堂子〕 yā tángzi 〔熟〕(方) 演技が見事で、観客を感服させる. (転) 身分・声望が人々を信服させる; 〔四川〕.

〔压藤〕 yā, téng ＝'压蔓(ㄦ)'

〔压条〕 yā, tiáo 〔動〕(植) (土で押さえるようにして)挿し木する. 〔名〕(yātiáo) ① 固定する細い棒. ② (園) とり木. 〔～法〕とり木の法; 植物の下枝を土に埋め、根を生やしたものを切り離して新しい株とする.

〔压条印〕 yātiáoyìn 〔名〕(機) スクラッチ.

〔压铁〕 yātiě 〔名〕① (機) 止め金. 締め金. 型締め. ② (鋳) 重り. 〔～机〕重り乗せ機. ウェイティング装置.

〔压痛〕 yātòng 〔名〕(医) 手で体を押したときに感じる疼痛とうつう. 圧迫痛. 圧痛.

〔压头〕 yātóu 〔動〕人の上に出る. 人を抑える. 〔名〕(機) プレッシャー・ヘッド. 圧力ヘッド. 〔～损耗〕(石) 圧力損失. 〔～油缸〕(機) ラム・シリンダー.

〔压凸〕 yātū 〔名〕(印) 浮き出し. エンボシング. 〔～印刷〕浮き出し印刷. レリーフ印刷. 盛り上げ印刷.

〔压土机〕 yātǔjī 〔名〕(機) ローラー.

〔压腿〕 yā, tuǐ 〔動〕足の筋を伸ばす.

〔压弯〕 yā, wān 〔動〕(圧して)曲げる. 重さでたわむ. <搁板给书～了>棚板が本で曲がった. <大雪～了树枝>大雪で枝がたわんでいる. 〔～机〕(機) 曲げプレス.

〔压丸机〕 yāwánjī 〔名〕(化) ペレット・プレス.

〔压腕〕 yāwàn 〔名〕(体) スナップをきかせる動作; バスケットボール.

〔压蔓(ㄦ)〕 yā, wàn(r) 〔動〕(農) 地面をはうウリなどのつるを一定の間隔を置いて土で押さえる.

〔压枉〕 yāwǎng 〔動〕(白) 欺く. <拿这有天没日的事～奴>この没義道もぎどうな事で私を欺く; («金瓶梅・12»).

〔压尾〕 yā, wěi 〔動〕しんがりをつとめる. <我带头, 你～>私が先頭に立ち、きみがしんがりをつとめる. 〔名〕(yāwěi) ① 末尾. 終末. 結末. ② しんがり. びり. <怡红公子是～, 你服不服?>怡紅公子はしんがりですが、御不満ですか; («紅樓夢・37»).

〔压尾ㄦ〕 yāwěir 〔名〕① 最後の一つ. 最終のもの. ② ＝'压尾〔名〕①' ☞'压尾ㄦ yāyǐr'

〔压纹〕 yāwén 〔名〕(建) エンボシング.

〔压纹模〕 yāwénmú 〔名〕(機) コイニング・ダイ.

〔压误〕 yāwù 〔動〕滞り遅れる. <处理公文要及时, 不得～>公文書の処理は時を移さず行うことが必要で、ためて遅らせてはいけない.

〔压勿杀〕 yāwùshā 〔名〕(方) ジャッキ. ＝'千斤顶'; 〔呉〕.

〔压下〕 yāxià 〔動〕(機) 圧力を加え下げる. 〔～框〕圧下枠. 〔～量〕圧下量. 〔～率〕圧下率. 圧延率. 〔～效果〕圧効果. 〔～装置〕圧下装置.

〔压线〕 yāxiàn 〔名〕(体) フィニッシュ; 陸上競技.

〔压线年年〕 yāxiàn niánnián 〔熟〕一生の間苦労を重ね、名利はみな人のものとなること. <苦恨年年压金线, 为他人作嫁衣裳>苦労して一年じゅう金の糸を押さえ、人の結婚衣装を作る; (秦韜玉«貧女»詩).

〔压心电缆〕 yāxīn diànlǎn 〔連〕(通) 圧心ケーブル.

〔压型〕 yāxíng 〔名〕型打ち. 型打ち加工. 〔～玻璃〕押し型ガラス. 〔～机〕成形プレス.

〔压牙〕 yāyá 〔動〕(方) 歯ぎしりする; 〔広〕.

〔压压插插〕 yāyachāchā (方) ＝'压压扎扎'; 〔北京〕. <～坐了一屋子人>部屋じゅう人がいっぱい腰をおろしている.

〔压压扎扎〕 yāyazāzā 〔形〕ぎっしり詰まっているさま. <车上都是～的, 皮箱呀, 桌椅呀, 床啊, …>車の上はぎっしりといっぱいで、トランクとかテーブルやいすとかベッドとか, ….

〔压延〕 yāyán 〔動〕圧延する; 日語. 〔名〕(機) 圧延. 〔～动力〕ローリング・パワー. 〔～钢柱〕(建) 形鋼柱かたこうちゅう. 〔～辊〕カレンダー・ロール. 〔～机〕圧延機; 日語. 〔～力〕ローリング・フォース. 〔～率〕圧延率.

〔压腰〕 yāyāo 〔名〕(白) ① (ポケットのついた)幅の広い腰帯. ＝'搭膊' <系一条蜘蛛斑红线～, …>くものようなまだらの赤い糸の腰帯をしめ, …; («水滸・61»). ② (女子が)腰に下げる飾り物.

〔压液辊〕 yāyègǔn 〔名〕(機) スクイーザー・ロール.

〔压衣刀〕 yāyīdāo 〔名〕(白) 小さい佩刀はいとう. 小太刀; '压'はまた'押'ともする. ＝'解手刀'

〔压尾ㄦ〕 yāyǐr 〔名〕(方) しんがり. 最後部; 〔北京〕. <一连串进来几个人,

他～>続いて数人の人が来たが､彼はしんがりであった. ☞'压尾儿 yāwěir'

〔压抑〕 yāyì 〔動〕(感情·力などを)抑える. 束縛する. 身動きさせない. <～感情>感情を抑える. <～不住心头的悲痛>胸中の悲痛な思いを抑えきれない. 〔名〕抑圧. <受到～的主张>圧殺された主張. <胸口感到～>みぞおちに圧迫感がある. 〔～感〕圧迫感. 抑圧感. 〔例〕<就感到了新的～和新的不满>新しい圧迫感と新たな不満を感じた. 〔形〕気づまりである. 意気があがらない. <心情～>気づまりである.

〔压印〕 yāyìn 〔印〕〔動〕圧印する. <在书背上～书名>本の背に書名を刷る. 〔名〕圧印. 〔～版样〕圧印用の押し型. 〔～滚筒〕圧胴. 〔～机〕〔機〕圧搾型付機. 〔～加工〕圧印加工. 〔～模〕〔機〕コイニング·ダイ. 〔～平板〕圧盤.

〔压应力〕 yāyìnglì 〔名〕〔機〕圧縮応力.

〔压油〕 yāyóu 〔形〕〔機〕圧油(の); 〔不定〕. 〔～槽〕圧油タンク. 〔～口〕吐き出し口. 吐出口. 〔～腔〕〔～区〕吐出側. 吐出ポート. 〔動〕油を搾る. 〔～墩子〕油を搾るのに用いる木の切り株そのままのまな板.

〔压韵〕 yā, yùn 〔動〕〔語〕押韻する. ＝'押韵' 〔～法〕押韻法.

〔压载〕 yāzài 〔名〕〔船〕底荷. バラスト. 〔～材料〕底荷材料. 〔～舱〕〔～水舱〕〔～水柜〕バラスト·タンク. ＝'压舱水箱' 〔～物〕バラスト.

〔压迮〕 yāzé 〔動〕〔書〕圧迫する. <邻舍比里, 共相～>隣近所同士､互いに圧迫し合っている; (《後漢書·陳忠傳》).

〔压渣机〕 yāzhājī 〔名〕〔機〕搾滓機.

〔压榨〕 yāzhà 〔動〕①(液体や汁を)圧搾する. <用甘蔗制糖, 一般分～和煎熬两个步骤>サトウキビで砂糖を造るには､一般に圧搾と煮つめの二つの手順に分かれる. 〔～法〕〔機〕スクイーズ法. 〔～机〕〔機〕プレス·スクイーザー. 圧搾機. 搾り機. 〔～器〕〔機〕プレッサー. ②搾取する; 誅求する. (人民などを)押さえ付ける. <～血汗>生き血をしぼる.

〔压寨夫人〕 yāzhài fūrén 〔連〕山賊·盗賊の頭目の妻. あねご; '压'はまた'押'ともする. <为首的坐山虎, 还带着一名标致的～>頭の坐山虎は､また一人の器量よしのあねごを連れていた. <你肯跟我做个～么?>おまえはわしに従って山賊の頭目の妻になる気はないか; (《京本·15》).

〔压阵〕 yā, zhèn 〔動〕①しんがりを務める. <他～掩护大家脱险>彼はしんがりを務め､みんなが危険から逃れられるように守っている. ②戦闘で陣形を整える; 多く比喩的に用いる. <班主任在教室～>クラス担任は教室で戦闘態勢に入った; 授業を戦闘にたとえた表現.

〔压阵脚〕 yā zhènjiǎo 〔熟〕混乱した状態·状況を収める. 制御する. <老头子在家, 多少还能压住点儿阵脚>おやじが家におれば､多少はまだ押さえが利いた. <你赶快想个办法稳住大家, 压住这个阵脚, 免得闹出事来!>早くなんとかして皆を静めて､この場を収め､騒ぎが起こらないようにしなさい.

〔压镇〕 yāzhèn 〔動〕(妖怪などを)とり鎮める. 鎮圧する. 押さえ付ける.

〔压枝〕 yā, zhī 〔動〕＝'压条〔動〕'

〔压直机〕 yāzhíjī 〔名〕〔機〕歪取りプレス.

〔压纸〕 yāzhǐ 〔名〕〔白〕文鎮.

〔压纸型机〕 yāzhǐxíngjī 〔名〕〔印〕紙型取り機. ローリング·マシン.

〔压制〕 yāzhì 〔動〕①(強い力·暴力などで)押さえ付ける. 抑圧する. 圧制する. <老李的闷火又要冒烟, 可是～住自己>老李の怒りはまた火をふきそうになったが､しかし自分を押さえ付けた. <他怕他父亲, 却又不能～住老婆>彼は父親を恐れていたが､女房を押さえ付けることもできなかった. <～批评>批判を押さえ付ける. <～群众积极性>大衆の積極性を押さえ付ける. <～不同意见>違った意見を抑える. ②プレスして製造する. <～砖坯>れんがの生地をプレスする. 〔～茶〕茶の葉を蒸して機械で圧縮してれんが状に固めたもの. ＝'砖茶', '团茶', '饼茶' ③(感情などを)抑える. <～住内心的愤恨>内心の憤りを抑える. ④不自由にする. 窮屈にする. <配给是多么～的事呀!>配給はなんと窮屈なことなんだろう. 〔名〕圧制. 抑圧. <久受～的殖民地人民站起来了>長く抑圧されていた植民地の人民が立ち上がった. 〔～成型〕〔機〕プレス成型. 〔～炮兵〕〔軍〕砲戦砲兵. 〔～射击〕〔～火力〕〔軍〕制圧射撃.

〔压众〕 yāzhòng 〔動〕〔白〕衆人を圧倒する. 衆人にぬきんでる. <才不～, 貌不超群>才貌が衆を超えず､才能·容姿ともに十人並みである; (《醒世·7》).

〔压轴子〕 yāzhòuzi ＝'压轴戏', '压轴儿', '压背儿' 〔名〕①最後から2番目の出し物; 最後の出し物を'大轴子'という. <明儿晚上拿《空城计》来～>明晩は《空城計》を最後から2番目にやる. ②前座.

〔压竹花〕 yāzhúhuā 〔名〕〔植〕アネモネ.

〔压住〕 yā, zhù 〔動〕抑える. 押さえ付ける. <～声音>じっと声をころす. <用石头～>石で重しをする. <～心头的怒火>怒りを抑える. <～敌人的火力>敵の砲火を制圧する. <这件事谁也压不住他>このことではだれも彼を押さえられない.

〔压注器〕 yāzhùqì 〔名〕〔鋳〕インジェクション·マシン.

〔压注油缸〕 yāzhùyóu gāng 〔連〕〔機〕圧入シリンダー.

〔压铸〕 yāzhù 〔鋳〕〔動〕ダイカストする. 圧縮鋳造する. 〔名〕ダイカスト. 圧縮鋳造. 〔～活塞〕出射ピストン. 〔～机〕ダイカスト鋳造機. 〔～件〕ダイカスト品. 〔～零件〕ダイカスト部品. 〔～铝合金〕アルミニウム·ダイカスト合金. 〔～模〕圧力鋳造パターン. 〔～锌〕亜鉛ダイカスト. 〔～闸轮〕ダイカスト·ブレーキ·ドラム. 〔～制品〕ダイカスト製品. 〔～铸件〕ダイカスト鋳物. 〔～转子〕ダイカスト回転子.

〔压砖机〕 yāzhuānjī 〔名〕〔機〕れんがプレス機.

〔压桌〕 yāzhuō 〔名〕①前菜. ②最後まで食卓にいる人.

〔压子〕 yāzǐ 〔名〕〔白〕借金の抵当·質草として相手に渡す子ども.

〔压子息〕 yā zǐxī 〔熟〕他の一族から子どもを養子にする; 自分の子どもの誕生を期待して.

[厌㊁](猒)

yā ＝'压'; 古字. // ㊀ yàn

[呀㊀]

yā ①〔間〕驚きを示す. <～, 这怎么办!>これは､どうしよう. <～, 下雪了!>おや､雪だ. ②〔擬〕ぎい; ドアなどがきしむ際に発する音. <门～的一声开了>ドアがぎいと音をたててあいた. ■間投詞､擬声語､擬音語であるから必ずしもはっきりした調型で発音されるとは限らない. // ㊁ ya

〔呀然失色〕 yā rán shī sè 〔成〕びっくりして顔色が変わる. <妙玉听了, ～道: 如何忽作变徵之声?>妙玉は聞いてびっくりして､どうして急に調子の変わった声を出すのと言った; (《紅樓夢·87》).

〔呀呀〕 yāyā 〔白〕〔間〕驚きの気持ちを表す; おやおや. 〔擬〕おぎゃあ､おぎゃあ; 赤ん坊の泣き声.

〔呀呀乎〕 yāyāhū 〔形〕〔方〕でたらめで､さまになっていないさま; 〔閩〕, 又〔白〕.

[押]

yā ①〔動〕書類·契約書に署名したり記号を記したりする. 署名する. サインする. 書き判する. <～尾>同上､また同上の署名·記号. <次早清长老升法座～了法帖>次の朝､清住職は法座にのぼり､法帖に署名捺印した; (《水滸·6》). ②署名. サイン. <花～>花押. <现在大家～也画了, 合同也收起来了>いまみなサインもしたし､契約書もおさめたのです. ③〔動〕抵当に入れる. 金銭·物品を担保として人に渡す. <～租>☞〔語素〕. <把她～给一个怪物, ～二十六块钱>彼女を一人の怪物に人質としてやり､代わりに26'元'を受け取った. ④〔動〕拘留する. <看～>拘留する. <你爸爸把我～来做儿媳妇>あなたのお父さんが私を拘禁して嫁にした. ⑤〔動〕護送する. 番をする. <～车>☞〔語素〕. <不一会他的队伍由上场又零零碎碎地搬运了一些人家的家具下来, 杨朗生在后面～着>まもなく彼の部隊は上の方からばらばらによその家の家具を運んでおりてきたが､楊朗生は後ろで番をしていた. <～赴市曹>刑場へ護送して行く; (《警世·37》). <将申公一条铁索锁着, ～到真君面前>申公をば鉄の鎖にて縛りあげ､真君の面前に引っ立てて参りました; (《清平·陳巡檢》). <是那晌午时分, ～往市曹>正午の時分に､処刑場に護送します; (《宣和》). ⑥〔動〕(賭博で､ある数に)かける. 転 山をかける. <～考题>試験問題の山をかける. ⑦〔動〕〔方〕延期する; 〔図〕. ⑧〔動〕〔白〕(気持ちなどを)押さえる. <一则尝尝滋味, 二则～～惊恐>一つにはその味をみ､二つにはびくびくしている気持ちを押さえるためである; (《西遊·90》). ⑨〔動〕〔白〕押さえ付ける. <～住一头>片方の端を押さえ付ける; (《初拍·7》). ⑩〔白〕無理に…させる. <着～>無理強いする; (《古今·22》). ⑪枠. <水精为地, 外以玳瑁水犀为～, 络以珍珠瑟瑟>水晶を地とし､周りには玳瑁と水犀の皮を張り付け枠とし､真珠と'瑟瑟'〔珠玉の名〕をつないである; (《太眞外·上》). ⑫〔名〕姓.

〔押班〕 yābān 〔白〕〔名〕朝廷で百官が会同する際の序列で､最も皇帝に近い最前列をいう. 〔動〕同上の位置に並ぶ. <今日见二人～, 臣之神气不旺>今日､二人が最前列に並んでいるのを見ますと､私めの気分はめいってまいります; (《警世·9》).

〔押板〕 yābǎn 〔方〕＝'押租' 〔～金〕同上.

〔押榜〕 yābǎng 〔動〕〔白〕布告の文書に署名する. <曹操闻此言, 便～数十张射入城去>曹操はこの言を聞くと､署名した布告の文書数十枚を城中に射ち込んだ; (《三國·19》).

〔押宝〕 yā, bǎo 〔動〕＝'压宝〔動〕' <～押中>山が当たる. 〔名〕(yābǎo) ＝'压宝〔名〕' <时常用～的精神买进一万, 或是卖出五千>しょっちゅうばくちでも打つつもりで1万買ったり､5千売ったりしている.

〔押背〕 yābèi 〔動〕〔白〕背後から迫る. <汉军得势, ～便追>漢軍は勢いを得て､背後から追撃した; (《變文·張義潮》).

〔押标金〕 yābiāojīn 〔名〕入札の保証金.

〔押槽〕 yācáo 〔名〕〔白〕主馬寮などの家畜の飼育係.

〔押差〕 yāchāi 〔動〕護送の任務に就く. 〔名〕護送の任務にあたる人. 護送役人.

〔押车〕 yā, chē 〔動〕(車や物が盗まれないように)車の番をする. 車を預かる. ■'压车'とも書く. 〔～员〕駐車場の警備員; また車を預かって､所有者に届ける人.

〔押出〕 yāchū 〔動〕〔白〕外へ護送する. <着差人～>下の者に外へ護送させる; (《古今·1》).

〔押穿〕 yāchuān 〔動〕〔方〕さいころのすべての目に賭ける; 賭場用語; 〔四川〕. <我要～>わしはすべての目に賭けてやる.

〔押床〕 yāchuáng 〔名〕〔白〕罪人を縛り付ける拷問用のベッド. <李万, 抬过～来>李万､'押床'を担いで来い; (《元曲·蝴蝶夢·3》).

〔押大令的〕 yādàlìngde〔名〕清の末民国初年、軍令を示す旗を押し立て町を練り歩くパトロール；これに逆らうものはその場で殺せるという絶大な権限が与えられていた.

〔押担〕 yādān〔動〕⑭荷物の護送をする.〈坐轿～〉轎ｷｮｳに乗って荷物の護送の任に当たった；（《金瓶梅・7》）.

〔押当〕 yā, dàng〔動〕質に入れる. 抵当に入れる.〔名〕(yādàng) ⑯小規模な質店.

〔押抵〕 yādǐ〔動〕抵当に入れる.

〔押典〕 yādiǎn〔動〕①担保にする. ②質に入れる. ＝'押当'〔名〕担保.

〔押店〕 yādiàn〔名〕⑯小規模な質屋. ＝'押铺'

〔押队〕 yā, duì〔動〕＝'压队〔動〕①'〈军官在后～〉将校がしんがりにいる.〔～军官〕㊍後尾係将校.〔～小组〕㊍後尾班. ＝'收容小组'

〔押发〕 yāfā ＝'押运'〈将李吉～市曹斩首〉李吉を刑場に護送し首を切りました；（《古今・26》）.〔～人〕⑭護送役人. 例〈～自回〉護送役人は帰ってゆきました；（《警世・8》）.

〔押番〕 yāfān〔名〕⑭宋代、禁衛軍中で兵卒より一級上位の兵士；正式の名称は'押官'. 後に多く捕吏について用いられる. 現在の警備員の当直班長に相当.〈侧首坐着孔目，下面一个～〉そばには書記がすわり、下手には一人の押番がいる；（《水滸・50》）.

〔押封〕 yāfēng〔動〕差押さえ、封印する.

〔押缝〕 yāfèng ＝'押尾〔名〕①'

〔押付〕 yāfù〔動〕⑭①＝'押送①' ②書き判して与える.

〔押赴〕 yāfù〔動〕⑭護送して行く.〈将犯人～刑场，斩首示众〉犯人を刑場に護送し首を切り見せしめにする.

〔押孤丁〕 yā gūdīng〔熟〕賭博で人のかけない所に一人かけること；情況を見て冒険的な行動をすること. ＝'压孤丁'

〔押归〕 yāguī〔動〕㊊護送して帰す.

〔押柜〕 yāguì〔名〕⑯保証金；雇用される人の納める金、また取り引き上、貸し出しに納める金.

〔押行〕 yāháng〔名〕小規模の質店.

〔押号〕 yāhào〔名〕落款.

〔押后〕 yāhòu〔動〕⑭一隊の人馬車両のしんがりを務める. ＝'压后'〈自己也随后带领家丁～跟来〉自分も後から家人を連れてしんがりを務めてついてゆきます；（《紅樓夢・59》）.

〔押花〕 yāhuā〔動〕⑭＝'押花押'〈只要亡八鸨子～〉ただ、'亡八'とやり手ばばがサインするだけである；（《警世・24》）.

〔押花押〕 yā huāyā〔連〕⑭花押を押す. 書き判する. 署名する. ＝'打花押'；☞'花押'

〔押花字〕 yā huāzì ⑭＝'押花押'〈借过笔来，去年月下押个花字〉筆を借りて、日付けの下に花押を押した；（《水滸・8》）.

〔押汇〕 yāhuì〔動〕荷為替をくむ.〔名〕荷為替.〔～单据〕荷為替書類.〔～担保〕荷為替担保.〔～负责书〕荷為替手形副書.〔～汇票〕〔～票据〕〔～票〕荷為替手形.〔～条件〕荷為替条件.〔～信用证〕荷為替信用状. ＝'跟单信用证'，'单据信用证'〔～银行〕荷為替取組銀行.〔出口～〕輸出荷為替.〔进口～〕輸入荷為替.

〔押鸡不成孵〕 yā jī bù chéng fū〔諺〕ニワトリを押さえ付けても卵はかえさない. 喩無理強いしても効果は上がらない；華南の諺ｺﾄﾜｻﾞ.

〔押解〕 yājiè〔動〕(罪人や捕虜を)護送する. ＝'押送'〈由峨眉山麓～到大渡河边，中间要横过街面〉峨眉山麓ﾌﾓﾄから大渡河畔まで護送するには町を通らねばならない.〈另行委员～进京〉別に委員を派遣して北京に護送させる；（《官場・53》）.〈我等见他法力甚大，却将竹节山土地～至此〉私たちは彼の法力がたいしたものと知って、竹節山の土地神をここへ連れてまいりました；（《西遊・90》）.〔～人〕⑭護送の役人.

〔押金〕 yājīn〔名〕①頭金. 敷金. 保証金. 手付け.〈交付～〉同上を納める.〈我们先缴～也可以〉私たちは先に保証金を渡してもいいです.〔～收据〕保証金受領証. ②㊊保証預金；銀行. ＝'保证金'

〔押禁〕 yājìn〔動〕監禁する. 拘留する.

〔押据〕 yājù〔名〕抵当書. 質札.

〔押口〕 yā, kǒu〔動〕㋕①鳥にほかの鳥の鳴き声や口まねを覚えさせる. ＝'压口'；〔北京〕〈提着它出去押押口〉口まねをさせに提げて出かける.〈可别押了脏口〉悪い言葉を覚えさせないように. ②'说书'〔講談〕を習う；〔北京〕.

〔押款〕 yā, kuǎn〔動〕担保付き借り入れをする. (品物・家屋不動産または有価証券などを)抵当にして、銀行や金融商から借金をする.〈案件无解决希望，想用地产～又办不到〉訴訟事件は解決の望みもなく、地所を担保に入れて金を借りたくても、それはできっこない.〔名〕(yākuǎn) 抵当・担保を入れて借りた金.〈十万八万的～〉10万か8万の借金.〈我打算拿我的厂去做一笔～！〉私は工場を抵当に入れるつもりだ.

〔押牢禁子〕 yāláo jìnzi〔連〕⑭監獄を管理する番人.〈因此～都不要他一文钱〉それで牢番ﾛｳﾊﾞﾝは彼から一文のお金も取らなかった；（《金瓶梅・10》）.

〔押良〕 yāliáng〔動〕⑭駿馬ｼｭﾝﾒに乗る.〈朱解～何所似，由(犹)如烟影岭头云〉朱解が駿馬にまたがったさまはどんな風かというと、まるでもやが山頂の雲に映えているかのようだ；（《變文・捉季布》）.

〔押领〕 yālǐng〔動〕護送して連れて行く.

〔押码〕 yāmǎ〔簡〕〔名〕暗号. 符丁.〔動〕暗号で書く.

〔押瓶费〕 yāpíngfèi〔名〕瓶回収のための保証金.

〔押铺〕 yāpù〔名〕⑭①軍警の頭. ②昔の駅・宿場.

〔押期〕 yāqī〔名〕質や抵当の期限.

〔押契〕 yāqì〔名〕抵当証書.〔動〕(土地や家屋を借りる場合に)保証金を積んで契約する.〔～地〕同上の契約を結んだ土地；田畑や敷地.

〔押手〕 yāshǒu ⑭〔動〕①手に重くのしかかる；物が重いことのたとえ.〈大哥剑法虽好，借乎此剑有些～〉あなたの剣術はすばらしいが、惜しむらくは太刀が少し重いようです；（《三俠・30》）. ②手を休める.〈都尉且～停骑〉都尉どの、しばらく手を休めウマをとめてください；（《水滸・119》）.

〔押司〕 yāsī〔名〕⑭宋代、地方官署の文書・訴訟をつかさどった(下級)官吏.〈知县随即唤～，…〉知県はさっそく下役人を呼んで、…；（《金瓶梅・1》）.〈在郓城县做～〉鄆城県で書記をしている；（《水滸・18》）.

〔押死(了)〕 yāsǐ(le)〔動〕抵当流れになる. 質流れになる.

〔押送〕 yāsòng〔動〕①護送する. (犯人や捕虜を)押送して関係方面に渡す.〈～犯人〉犯人を護送する. ②監督して輸送する.〈把他～回去〉彼を押送し返す.

〔押岁锞子〕 yāsuì kèzi〔連〕⑭年越しの時、主人が目下の者(子どもや下僕)に与える金銀の粒.〈正值丫头捧了一茶盘～进来〉ちょうど小間使が茶盆にお年玉用の金銀の小粒を載せてささげ持ってきて、…；（《紅樓夢・53》）.

〔押岁钱〕 yāsuìqián ＝'压岁钱'（☞'压岁'）〈两府男妇小厮丫鬟亦按差役上中下行礼毕，散～，荷包，金银锞，摆上合欢宴来〉両邸に仕える男とその妻・若党・侍女たちも役目の上中下の順に拝礼し終わり、'压岁钱'と巾着ｷﾝﾁｬｸ・金銀の小粒を分け与えられ、親睦ｼﾝﾎﾞｸ会の宴席をしつらえました；（《紅樓夢・53》）.

〔押题〕 yā, tí〔動〕山をかける.

〔押头〕 yātou〔名〕㋕抵当物件. 抵当品. 質草；㊍.〈拿什么做～？〉何を抵当にするのか.〈当下老爷还把我们伙计留下做～〉その時、だんなはさらに我々の店員を人質にとっていた；（《官場・50》）.〔～店〕高利の質屋.〔～钿〕㋕保証金. ＝'押金'；㊍. 例〈交汽水瓶～〉サイダーの瓶の保証金を支払う.

〔押尾〕 yā, wěi〔動〕☞〔字解〕①.〔名〕(yāwěi) ①書類・契約書の署名・記号. ②末尾. 終末.

〔押文字〕 yā wénzì ⑭＝'押花押'〈当日县里押了文字归去，心中好闷〉その日県庁で書き判して戻って来ましたが、どうにも気が晴れません；（《警世・13》）.

〔押牙〕 yāyá ＝'押牙官'〔名〕⑭＝'押衙'；'牙'は'牙旗'の意. '牙'と'衙'は同音.

〔押衙〕 yāyá〔名〕⑭①官名. 儀仗侍衛の武官. 近衛の士官. ＝'押衙官' ②宋・元の時、'吏目'の尊称.

〔押狱〕 yāyù〔動〕㊊監獄を取り締まる.

〔押月〕 yāyuè〔名〕⑭一か月の家賃に相当する敷金.

〔押运〕 yāyùn〔動〕(財物品物を)護送する.〈～货物〉貨物を護送する.〔～人〕護送者.

〔押韵〕 yā, yùn ＝'压韵'〈～的吉庆的颂词愉快地送进他的耳里〉押韻した吉祥の賛辞が楽しげに彼の耳へ送りこまれた.〔～法〕押韻法.

〔押寨夫人〕 yāzhài fūrén ⑭＝'压寨夫人'

〔押帐〕 yā, zhàng〔動〕抵当借りする.〔名〕(yāzhàng) 抵当.

〔押着打着〕 yāzhe dǎzhe〔熟〕⑭無理強いしてひっぱたいて.〈～要学〉いやが応でも学ばねばならない；（《二十年・22》）.

〔押阵〕 yāzhèn〔動〕後ろ盾になる. 陣の後ろにいて援助する. (戦争で)しんがりをつとめる. 後衛となる. ＝'押后阵'〈～的烧鸭或闷鸡上来〉しんがりをつとめるアヒルの丸焼きかニワトリの蒸し焼きが出た.

〔押质〕 yāzhì〔動〕㊊質入れする.

〔押字〕 yāzì〔動〕書き判をする. ＝'行书(xíngshū)'，'押花押'〔～钱〕⑭証文などに署名をしてやってもらう謝礼金.

〔押子〕 yāzi(又) yázi〔名〕署名. サイン.

〔押走〕 yāzǒu〔動〕①護送して行く. 護送に出発する. ②護送し連れていく.

〔押租〕 yāzū〔名〕㊍土地や家屋を借りる場合に、地主や家主に納める保証金. 敷金.

〔泙〕

yā〔泙漠〕(yādié)〔形〕㊊波が次々と連なるさま.〈其水～而扬波〉その水は次々と連なって波を立てる；（《語林》）.

〔㓦〕(𠜂)

yā 首をはねる. 首を切る.

〔哑㊀〕(啞)

yā ①泣き声や子どもの声を表す.(簡)〈～哑〉☞〔語彙〕.〈咿～〉1)子どもが言葉を学ぶ声. 2)櫓ﾛの音. ②〔擬〕⑭ぎい；門が開閉する音.〈忽闻人语，～地门开〉突然人の声がして、ぎいと門が開きます；（《董西廂・5》）. ☞㊁ yǎ，㊂ ya

〔哑哑〕 yā'ōu〔擬〕①子どもが言葉を学ぶときの声. 子どもが片言を

言う声．②櫓ろをこぐ音．
［哑哑］yāyā〔擬〕①鳥の鳴き声．〈归飞～枝上啼〉ねぐらに飛んで帰るカラスが枝の上でかあかあと鳴く；（李白《烏夜啼》詩）．〈乌之～〉カラスがかあかあと鳴く；（《淮南子·原道》）．②(書)子どもが言葉を学ぶ声．子どもがうまうまと言って言葉をまねる声．＝‘牙牙’〈小儿～语绣帐〉幼い子が刺しゅうした蚊帳の中で、うまうまと言う；（蘇軾《原韻和趙郎中》詩）．〔～学语〕〔成〕幼児が回らぬ舌で言葉を習う．☞‘哑哑 yǎyǎ’
［哑咤］yāzhà〔擬〕鳥の鳴く声．またはその他の不明瞭な音．

［桠］（椏、枒）yā ☞［語義］.

［桠杈］yāchā＝‘桠杈头’〔名〕(方)フォーク·さすまたの類；(西)．☞‘桠杈 yāchà’
［桠䅟］yāchá〔名〕心中くやしく思う．心苦しい．
［桠杈］yāchà〔名〕①木のまた．②木のまたのように分かれている所．枝分かれしている所．☞‘桠杈 yāchā’
［桠枫］yāfēng〔名〕＝‘三角枫’（☞‘三角’）
［桠桠］yāyā〔名〕(方)枝分かれしている所；［四川］．〈不要把树～折断了〉木の枝を折ってはいけない．
［桠桠杈杈］yāyachāchā〔形〕(方)枝がたくさん分かれて伸びているさま；［北京］．〈叶子掉光，就剩下～的秃光枝子了〉葉がすっかり落ちてしまい、たくさんのはだかの枝だけが伸びている．〈似乎～的全被木柴填满了〉枝がからまりあっているようにすべてたきぎでいっぱいつめられているようになった；（《魯·彷·幸》）．
［桠枝］yāzhī〔名〕(枝分かれした)小枝．＝‘枝桠’
［桠子］yāzi〔名〕(方)木のまたになっているところ．

［鸦］（鴉）yā ①(鳥)カラス．〈乌～〉同上．②〔名〕姓．

［鸦鬓］yābìn〔名〕(喩)婦人の頭の上に結ったまげ；‘鸦’は色が黒いことの形容．＝‘鸦髻’
［鸦巢生凤］yā cháo shēng fèng〔成〕カラスの巣から鳳凰ほうおうが生まれる；不器量な母からかわいい娘が生まれる．
［鸦葱］yācōng〔名〕(植)フタナミソウ．
［鸦胆子］yādǎnzǐ〔名〕(中薬)アタンシ；ニガキモドキの種子．
［鸦胡石，影子布儿］yāhúshí, yǐngzǐbùr〔諺〕（‘朵朵云儿，口恶心’と続き）‘鸦’‘影’‘朵’‘口’の各頭文字を並べると‘牙硬多口’に音通し、口数が多いことをいう；（《金瓶梅·76》）．
［鸦虎子］yāhuzi〔名〕(方)オオワシ；［北京］．
［鸦鬟］yāhuán〔名〕(白)＝‘丫鬟’
［鸦髻］yājì (喩)＝‘鸦鬓’
［鸦没雀静(儿)］yā mò què jìng(r)(又)yā mò qiǎo jìng(r)〔成〕＝‘鸦默雀静(儿)’〈我因为到了老祖宗那里，～的，…〉御隠居さまの所へまいったら、しんと静まり返っておりましたので、…；（《紅樓夢·50》）．
［鸦默雀静(儿)］yā mò què jìng(r)(又)yā mò qiǎo jìng(r)〔成〕ひっそりと静かなさま．静まり返って声を出さないさま．＝‘鸦雀无声’，‘哑默悄静(儿)’〈会场上～，气氛异常严肃〉会場はしんと静まり返り、非常に厳粛な雰囲気だった．〈在厢房里～的把饭吃在肚子里了〉むこうの部屋でこっそり食事をすませてしまった；（《兒女·27》）．
［鸦默雀声(儿)］yā mò què shēng(r)(又)yā mò qiǎo shēng(r)　(方)＝‘鸦默雀静(儿)’；［東北］．〈你们咋～地聘姑娘，怕俺们喝酒咋的？〉あなたたちはどうしてひっそりと嫁をとるのか、我々が酒を飲むのを心配しているのか．
［鸦片］yāpiàn〔名〕①アヘン．＝‘阿芙蓉’，‘雅片’，‘大烟’〈当时，这一带种的～比粮食还多〉当時この一帯で作ったアヘンは穀物よりも多かった．［～剂］アヘン系薬物．［～烟］アヘン．②(医)アヘン．オーピアム．［～中毒］アヘン中毒．オーピアミスム．
［鸦青］yāqīng〔名〕黒緑色．［～料钞］(白)紙幣をいう．
［鸦鹊］yāquè〔名〕(方)(鳥)カササギ．＝‘喜鹊’；(西)．
［鸦雀不闻］yā què bù wén〔成〕何の音もしないさま．ひっそりとしたさま．〈他～的给你们弄了一个好女婿来，大家倒省心〉彼があなたたちにひっそりとよいお婿さんを連れてきてくれたので、皆はかえって心配せずにすんだ；（《紅樓夢·74》）．
［鸦雀无声］yā què wú shēng〔成〕静まり返ったさま；（《景德傳燈錄·4》）．〈孩子们都～地睡了〉子どもたちは声一つたてず寝てしまった．〈教室里～，大家都聚精会神地听老师讲课〉教室の中は静まり返っていて、みんなは一心不乱に先生の講義に耳を傾けている．〈丈夫、女儿、儿子全～，…〉主人·娘·息子、みな静まり返って、…．〈十字街口霎时～〉四つ角は一瞬静まりかえった．〈水面～，四个全副武装警察守在船头，…〉水面はしんと静まり返り、4人の完全武装した警察官が船のへさきを守り、…．〈虽有多人，一个个～〉たくさん人はいましたけれども、一人一人とても物静かでした；（《三俠·119》）．
［鸦雀无闻］yā què wú wén (白)＝‘鸦雀无声’〈宝玉背着手，到一处，一处～〉宝玉は手を背にして、あるところへ行ったが、そこはしんと静まり返っていた；（《紅樓夢·30》）．
［鸦色］yāsè〔名〕紅青色．
［鸦头］yātou＝‘丫头’〈忽然一个～走来〉突然小間使がやって来た；（《二十年·5》）．
［鸦头梨］yātóulí〔名〕(植)カラスアタマナシ；エゴノキ科．
［鸦头袜］yātóuwà〔名〕足指の分かれた靴下．
［鸦窝里出凤凰］yāwō lǐ chū fènghuáng〔諺〕カラスの巣から鳳凰ほうおうが生まれる．(喩)鳶とびが鷹たかを生む．＝‘老鸹窝里出凤凰’
［鸦衔草］yāxiáncǎo〔名〕(植)ムラサキ．
［鸦跖花］yāzhíhuā〔名〕(植)ハイヒキノカサ；キンポウゲ科．
［鸦嘴］yāzuǐ〔名〕カラスのくちばし．
［鸦嘴笔］yāzuǐbǐ＝‘鸭嘴笔’
［鸦嘴锄］yāzuǐchú〔名〕カラスのくちばし型のすき．

［雅㊁］yā＝‘鸦’ // ㊀ yǎ

［鸭］yā ①（～子）*〔名〕普通‘家鸭’〔アヒル〕を指す．②〔名〕(白)女房を寝とられた男．〈我的老婆又不偷汉子，我如何是～？〉女房が間男をしているわけでもないのに、私がどうして‘鸭’だと言うんだ；（《水滸·25》）．③〔名〕姓．

［鸭巴子］yābāzi〔名〕アヒル；(西)．
［鸭帮］yābāng〔名〕(方)アヒルの手羽肉；(西)．
［鸭步］yābù＝‘鸭步态’〔名〕(医)アヒル歩行．
［鸭步鹅行］yā bù é xíng〔成〕ガチョウやアヒルのように人の歩行が定まらないさま；（《元曲·東堂老·2》）．
［鸭吃草］yāchīcǎo〔名〕(植)ヒルムシロ．
［鸭翅膀］yāchìbǎng〔名〕(食)アヒルの手羽先．
［鸭蛋］yādàn〔名〕①アヒルの卵．＝‘鸭子儿(-zǐr)’［～脸］肉付きよく面長な顔．［～青］薄い青色．［～鱼］(魚)金魚の一種．［～圆(儿)］(方)だ円．②零点．〈数学考试他得了一个～〉数学の試験で彼は零点を取った．［吃～］試験で零点をとる．(例)〈我一点考勿出，吃只鸭蛋〉私は試験で全然回答ができず、零点をとった．
［鸭多虫少］yā duō chóng shǎo〔諺〕早稲わせを植え、根づいたころにアヒルのひなを田で飼うと、虫をとって食うので虫がなくなり、虫害が少なくなる．
［鸭孵卵］yā fūluǎn〔熟〕(方)やることが理に合わない；相手を間違っている；(西)．
［鸭肝］yāgān〔名〕アヒルの肝臓．
［鸭鹘］yāgǔ〔名〕(鳥)ハヤブサ；(北)．
［鸭骨白菜汤］yāgǔ báicài tāng〔連〕アヒルの骨とハクサイ(を使ってつくった)のスープ．
［鸭虎］yāhǔ＝‘鸭鹘’
［鸭黄］yāhuáng (方)〔名〕生まれたてのアヒル；薄い黄色のうぶ毛が生えているから．〔形〕淡黄色である．
［鸭黄儿］yāhuángr〔名〕(白)(罵)＝‘王八蛋’（☞‘王八’）；‘鸭’とは‘乌龟’に相当する意味をもつ．〈不出去门前叫骂这短命多嘴的～？〉なぜ、おもてへ行ってあの死にぞこないのおしゃべり野郎をののしりとばしてやらないんだ；（《古今·3》）．
［鸭架汤］yājiàtāng〔名〕アヒルの骨でだしをとったスープ．
［鸭架子］yājiàzi＝‘鸭架桩’〔名〕(方)肉を取り除いたアヒルの骨；［北京］．
［鸭脚］yājiǎo〔名〕①(植)イチョウ．＝‘白果树’②(方)アヒルの水かき；食用．＝‘鸭掌’；(広)．
［鸭脚木］yājiǎomù〔名〕(植)プルメリア．
［鸭脚粟］yājiǎosù〔名〕(植)シコクビエ．
［鸭脚枝树］yājiǎozhī shù〔連〕(植)ウリノキ．
［鸭(儿)梨］yā(r)lí〔名〕ヤーリー；河北産のナシの一種．形がアヒルの卵に似ているところから．洋ナシに似ており、香りが良く、甘い．輸出港の名を冠して‘天津鸭梨’ともいう．＝‘雅梨’，‘龙口鸭梨’
［鸭里里］yālǐlǐ＝‘鸭哩哩’〔名〕(方)(鳥)アヒル；幼児語；(西)．
［鸭炉］yālú〔名〕香炉；アヒル型のものが多いところから．
［鸭茅］yāmáo〔名〕(植)カモガヤ．オーチャード·グラス；イネ科．
［鸭毛藻］yāmáozǎo〔名〕(植)イソムラサキ．
［鸭苗］yāmiáo〔名〕生まれたばかりのアヒル．
［鸭母装金身］yāmǔ zhuāng jīnshēn〔諺〕雌のアヒルが金色の美装をしてみてもくちばしはやはり平べったい．(喩)いくらおしゃれをしてみても醜女しこめは醜女．
［鸭䗬蹄］yānǎtí〔名〕(方)扁平へんぺい足；(広)．
［鸭娘］yāniáng (方)＝‘母鸭’
［鸭农］yānóng〔名〕アヒルの飼育を業としている農民．
［鸭篷轿］yāpéngjiào〔名〕(方)粗末な小さな輿こし；［四川］．
［鸭棚子］yāpéngzi〔名〕(方)アヒルを飼う人の住む小屋．またその人自身をも指す；［四川］．〈常常看见～从小河边走过〉アヒルを飼う人が小川べりを(アヒルを追って)通っているのをよく見かけた．
［鸭皮］yāpí〔名〕(白)カモの頭部の緑色皮毛をつづり合わせたもの．
［鸭撇(子)］yāpiě(zi)〔名〕料理したアヒルを盛る器物．
［鸭蹼］yāpǔ〔名〕アヒルの水かき．
［鸭儿广梨］yārguǎnglí〔名〕(植)ナシの一種；北方、特に北京·天津付近に産す．酸味を帯びた甘さがあり黄色い．‘广’は‘黄’の訛音なまりおん．
［鸭儿翻田坎］yār fān tiánkǎn〔熟〕(方)アヒルが田のあぜの土をかえす．(喩)かって気ままに仕事をする．働いているふりをする．形だけ働く；［四川］．〈决定改变～的办法，实行定额工分〉形だけ働くやり方

を改め、ノルマ報酬制の実行を決めた.
[鸭儿袱水] yārfùshuǐ〔名〕(方)拷問の一種；4本の縄で四肢の親指を縛ってつるし上げたうえ、背中に石塊を載せる；[四川].〈吊了两个钟头的～〉同上の拷問を2時間続けた.
[鸭儿芹] yārqín〔名〕(植)ミツバ. ミツバセリ.
[鸭绒] yāróng〔名〕アヒルの胸部の羽毛・細毛；羽根布団用.〔～被〕羽根布団.〔～盖脚被〕ケワタガモの羽毛を入れて作った足かけ布団.〔～枕头〕アヒルの羽毛入りのまくら.
[鸭肉] yāròu〔名〕アヒルの肉.
[鸭舌] yāshé〔名〕アヒルの舌；食用、鳥類の舌では最も美味とされている.〔～草〕(植)コナギ.〔～黄〕(植)イワダレソウ；クマツヅラ科.〔～帽〕1)つばのやや長い帽子；'前进帽'や鳥打帽式のもの. ＝'鸭嘴帽' 2)(建)押木. 柱頭.〔～头〕1)アヒルの舌. 2)(方)帽子の前についているつば；(閩).〔一帽子〕(方)鳥打帽、または似た形の帽子；(閩).
[鸭肾] yāshèn〔名〕(方)アヒルの胃・砂ずり. ＝'鸭胗儿'；(広).
[鸭矢] yāshǐ〔形〕(方)みっともない. 不体裁である. 恥さらしである；(閩).
[鸭屎臭] yāshǐchòu (方)＝'鸭矢'；(閩).〈不像你这般～〉おまえのような恥さらしではない.〈有点～〉いささかみっともない.
[鸭式飞机] yāshì fēijī〔名〕雁型飛行機.
[鸭条(儿)] yātiáo(r)〔名〕細長く切ったアヒルの肉.
[鸭头] yātou (白)＝'丫头'
[鸭娃儿] yāwár〔名〕(方)生まれたばかりのアヒル；[四川].
[鸭喜] yāxǐ〔名〕雛にかえる前のアヒルの卵.
[鸭信] yāxìn (白)＝'鸭舌'
[鸭行步态] yāxíng bùtài ＝'鸭步'
[鸭行鹅步] yā xíng é bù ＝'鸭步鹅行'
[鸭油] yāyóu〔名〕鴨脂.
[鸭鱼] yāyú〔名〕(魚)カモグチ.
[鸭圆儿] yāyuánr〔名〕だ円. 卵型.
[鸭杂] yāzá〔名〕アヒルの頭・頸・足・翼端など；食用.
[鸭掌] yāzhǎng〔名〕アヒルの足. アヒルの水かき；食用.〔～稗〕(植)＝'鸭爪粟'
[鸭爪粟] yāzhǎosù〔名〕(植)シコクビエ.
[鸭跖草] yāzhīcǎo〔名〕(植)ツユクサ.
[鸭肫] yāzhūn〔名〕料理材料としてのアヒルの胃.〔～干〕(方)干したアヒルの胃；(閩).
[鸭子儿] yāzǐr〔名〕アヒルの卵. ＝'鸭蛋'；俗語.
[鸭子] yāzi〔名〕①アヒル；俗語.〈王员外将此鸭蛋与雌鸡伏抱数日，个个抱成～〉王員外がこのアヒルの卵をメンドリに数日抱かせると、一つ一つアヒルになった；(《元曲・五侯宴・4》).〔～不和鸡合伙〕(諺)アヒルはツルとは仲間にならない. (転)志向・性質が違えば一緒に行動しない.〔～吃鳝鱼〕(歇)('吞吞吐吐'と続き)アヒルがタウナギを食べる——のんだり吐いたり. (転)話がしどろもどろなさま. 言いかけてはやめ、やめてはまた言うさま. 口ごもるさま.〔～蛋〕アヒルの卵.〔～的足板儿〕(歇)('一联儿的'と続き)(方)ぐるになる；[湖南]. (例)〈你同他们讲啥子，他们～〉あなたはあいつらと何を話したんだ、あいつらはぐるになっているんだよ.〔～房儿〕アヒル小屋.〔～踢死人〕(諺)アヒルが人を蹴り殺す. (転)とても不可能なこと.〔～听雷〕(諺)アヒルが雷を聞く. (転)平気の平左である. 穴蔵で雷を聞く.〔～腿〕短くて太い足.〔～转生〕(歇)'肉煮烂，嘴也是硬的'〔肉はよく煮えても口ばしは硬い〕と続き、強情に口答えする、強硬に口はばったいことを言う意味. ②(方)人の足；[北京]，又(白).〈光着～〉はだしでいる. ③(方)足でけること；[北京].〈给了他一～〉彼を足げにかける.
[鸭子草] yāzicǎo〔名〕(植)ヒルムシロ.
[鸭嘴笔] yāzuǐbǐ ＝'鸭嘴绘图笔'〔名〕製図用からすぐち. ドローイング・ペン.
[鸭嘴草] yāzuǐcǎo〔名〕(植)カモノハシ.
[鸭嘴梨] yāzuǐlí〔名〕(方)河北産のナシの一種. ＝'鸭梨'；(広).
[鸭嘴龙] yāzuǐlóng〔名〕(動)カモノハシ竜.
[鸭嘴帽] yāzuǐmào ＝'鸭舌帽'(☞'鸭舌')
[鸭嘴兽] yāzuǐshòu〔名〕(動)カモノハシ.

[猒㊁]

yā 押し込む. ふさぐ. 詰め込む. // ㊀ yàn

[牙]

yá ①〔名〕歯.〈一颗～〉一本の歯.〈门～〉門歯.〈槽～〉〈大～〉臼歯.〈虎～〉犬歯.〈镶～〉入れ歯をする. 入れ歯. ②象牙を指す.〈～筷(子)〉象牙のはし. ③機械の車輪の歯.〈～轮〉☞[語彙]. ④(～子)歯に似た形をしたもの；家具・器具などの構造上・装飾上突出している部分.〈抽屉～子〉引き出しの爪. ⑤仲買人.〈～行〉☞[語彙]. ⑥〔形〕(方)雄(の)；[不詳]. ↔'母'；[四川].〈～狗〉☞[語彙]. ⑦〔量〕(方)果実や球根、あるいは小さく分かれるものを数える；[四川].〈到了民国十几年，铜元都是假的，要砍成四～来用〉民国の十年代になると、銅銭はどれもにせもので四つに割って使った. ⑧〔動〕(方)歯でかむ. かじる；(閩).〈伊勒拉～珍珠米〉彼はトウモロコシをかじっている. ⑨〔名〕姓.
[牙巴] yábā〔名〕(方)①歯；[四川].〈咬紧～〉歯を食いしばる. ②話しぶり；[四川].〈～糟，见识少〉口が悪く、見識も狭い.
[牙巴子] yábāzi ＝'牙床①'
[牙巴骨] yábagǔ〔名〕(方)あご. あごの骨；歯茎と上あご・下あごを含む.〈咬紧～〉歯をくいしばる；[四川]など.
[牙把骨] yábagǔ (白)＝'牙巴骨'〈打～〉ほおをはる. 張り手をくらわす；(《兒女・28》).
[牙白] yábái〔名〕象牙色.〈～的窗帘儿〉象牙色のカーテン.
[牙白口清] yá bái kǒu qīng〔成〕言うことがはっきりしている. 話にあいまいなところがない. 弁舌がさわやかなさま.〈说得～的，怎么会不来呢？〉はっきり言っていたのだから、来ないはずはないでしょう.
[牙帮儿(～子)] yábāngr(～zi)〔名〕目から鼻にぬけるやつ. 油断もすきもならぬ人.
[牙帮骨] yábānggǔ〔名〕臼歯の歯床.〈乔光朴咬着～半天才说〉喬光朴は臼歯の根をかみしめしばらくしてやっと言った.
[牙包儿] yábāor〔名〕(方)若芽；[四川].〈杨柳树都长～了〉ヤナギが若芽をふいた.
[牙本质] yáběnzhì〔名〕(医)象牙質.
[牙病] yábìng〔名〕歯の病気.〔～防治所〕歯科予防診療所.〔～预防〕歯の病気の予防.〔～治疗〕歯科治療.
[牙不] yábù (白)(略)＝'牙不约儿赤'〈不杀他时，推出辕门，着他～了罢〉やつを殺さないのならば、役所の門を開いて、やつに出て行かせろ(釈放しろ)；(無名氏《開詔救忠・楔子》雑劇).
[牙不剌] yábùlà〔名〕(白)歯；'不剌'は接辞.
[牙不约儿赤] yábùyuērchi〔動〕(白)(蒙)出掛ける. 行く. 立ち去る. 逃げる. その場を離れる. ＝'走'；(蒙).〈俺～罢！〉おれは逃げるぞ；(《元曲外・降桑椹・1》).
[牙擦] yácā (方)〔動〕自慢する. 横柄に構える；(広).〔名〕歯ブラシ；(広).
[牙擦擦] yácācā〔動〕(方)自慢たらたらである；(広).
[牙槽] yácáo〔名〕(医)歯槽.〔～骨膜〕歯根膜.〔～骨髓炎〕歯槽骨髄炎.〔～脓溢〕〔～溢脓〕歯槽膿漏.〔～炎〕歯槽炎.
[牙查骨] yáchágǔ (白)＝'牙巴骨'
[牙杈] yáchà〔形〕(方)きつい. ひどい；[山西].〈主人～，狗也乖〉主人がきついと、そのイヌはおとなしい.
[牙叉骨] yáchagǔ〔名〕(方)下顎骨. 下あごの骨；[北京]、又(白).〔～吊得高高的打梆子〕(白)貧乏で、三度の食事もままならないことの形容；(《姻緣・57》).
[牙衬] yáchèn ＝'牙花(儿・子)①'
[牙碜] yáchen〔形〕①(食べ物の中に砂が混じって)歯にあたって気持ちが悪い. (慣)〈菜没有洗干净，有点～〉野菜がきれいに洗ってないので、少し砂がじゃりじゃりする.〈这饭吃着～，许有沙子吧？〉この御飯はじゃりじゃりするが、砂が入っているのではないか.〈这～面让人对不上牙口儿〉こんなじゃりじゃりする麵は食べられない. ②言葉がげびていて耳障りである. (慣)〈瞧你们这个俗气法，叫我听着怪不～的〉あんたたちのよそよそしい言葉を聞いてたら、歯が浮きそうだ；(《三俠・93》).〈好个没脸的丫头，亏你不怕～〉なんて恥知らずな娘でしょ、よくもそんな聞くに堪えない話をして；(《紅樓夢・46》). ③(方)(いやな話・物音を聞いて)背筋が寒い、きっとなる、歯が浮くような感じがする；くぎでガラスの上をこすったときなど；[北京]. (慣)〈小刀儿刮玻璃真叫人～〉ナイフでガラスをこする音は、まったく歯が浮きそうでぞっとする. ④(方)うす気味が悪い；[北京]. (慣)〈看着真～！〉見てみるとほんとに気味が悪い.
[牙城] yáchéng〔名〕牙城.
[牙尺] yáchǐ〔名〕(書)象牙で作った尺.〈庾后以～打帝头〉庾后は象牙の尺で帝の頭を打った；(《語林》).
[牙齿] yáchǐ〔名〕①歯；北方語では'牙'より硬い. もと(書).〈～坚固〉歯が丈夫である.〈只好把～一咬，坐了起来〉しかたなく歯をくいしばると身を起こした；(《魯・故・采》).〔武装到～〕〔熟〕一分のすきもなく武装する. 完全武装する；英語 armed to the teeth の訳.〔～春色〕〔成〕人のよく笑うことをいう.〔～打鼓〕〔～打战〕〔～相打〕〔成〕(寒さ・熱で)震えて歯ががたがた音をたてる.〔～当金使〕〔熟〕(方)一度承諾したら必ず実行する；(広).〔～上刮下来的钱〕〔熟〕つめに火をともすようにして蓄えた金. 飲食を節約してためた金.〔～痒〕〔熟〕話をしたくてたまらない. 自慢したくてたまらない. (例)〈不是奴家～，…〉こんなことを言うのは口はばったいんですが、…；(《清平・快嘴》).〔在～之内〕内密にしてある.〔～(要)捉捉齐〕〔熟〕(方)言葉に責任をもつこと. 言葉は慎重に責任をもたねばならない. ②(機)(歯車の)歯.〔～盘〕(方)＝'齿轮'
[牙虫] yáchóng〔名〕虫歯；俗語.
[牙筹] yáchóu〔名〕象牙の数取り棒.
[牙床] yáchuáng〔名〕①歯茎；俗語＝'齿龈'〈～好出血〉歯茎からよく血が出る.〔～骨〕(方)歯の根；(閩). ②象牙細工つきベッド.〈同上～，相抱而卧〉ともに象牙飾りのあるベッドに上がり、抱きあって寝ていた；(《三俠・43》).〈公子来到绣阁，只见～锦被上，直挺挺躺着个死小姐〉若君が娘の部屋に行ってみると、象牙の寝台の錦繡の布団の上に体をこわばらせ、死んだ娘が横になっていた；(《古今・2》).
[牙床子] yáchuángzi (方)＝'牙床①'

［牙槌］yáchuí (旧)＝'牙槌'／'衙推'
［牙瓷］yácí ＝'牙磁'〔名〕歯のほうろう質．歯のエナメル質．
［牙带］yádài〔名〕(方)(魚)タチウオ．＝'带鱼'；(北)．
［牙倒］yádǎo〔動〕歯が浮く．(語)次例のように間に副詞を置くこともある．〈像是搬倒了醋缸，咬住了青杏子，真是牙都倒了，肚里酸哪！〉まるで酢のかめをひっくり返したか、青いアンズをかじったかのように、本当に歯が浮いて、腹の中までがすっぱいんだ．
［牙雕］yádiāo〔名〕象牙細工．象牙彫り．［～工厂］象牙彫りの工場．
［牙顶］yádǐng〔名〕(機)(ねじの)山頂．［～间隙］山頂すきま．
［牙粉］yáfěn〔名〕歯みがき粉．〈牙刷子上蘸～〉歯ブラシに歯みがき粉をつける．
［牙风］yáfēng〔名〕歯根部のはれる病気．
［牙缝(儿)］yáfèng(r)〔名〕歯と歯のすきま．1)横に並ぶ歯のすきま．〈剔～〉歯と歯のすきまをほじくる．2)上下の歯の間．〈他恶狠狠地从～里挤出一句话〉彼はにくにくしげに歯の間から一言しぼり出すように言った．［～高低］口を開閉する；話す．しゃべる．(例)〈到了你家，甚么事都归我管，不许你～〉おまえの家に行ったら、すべて私がやるから、おまえは口出しするな；(《孽海花・16》)．
［牙疳］yágān〔名〕歯茎が腐る壊血病．歯槽膿漏しそうのうろう．歯疳しかん；歯茎のはれる病気．＝'走马疳'
［牙干口臭］yá gān kǒu chòu〔成〕(走ったりして)口が渇き、くさい息がでること．
［牙缸(儿・子)］yágāng(r・zi)〔名〕うがい用のコップ．
［牙膏］yágāo〔名〕練り歯みがき．〈挤～〉練り歯みがきをしぼる．(喩)1)痛めつけじりじりと白状を迫る．2)じりじりと痛めつける．動きがとれなくする．
［牙根(儿)］yágēn(r)〔名〕歯の根の部分．歯茎．＝'牙床'〈咬定～〉1)歯をかみしめる．2)きっぱりものを言う．〈～在出血〉歯根から出血している．〈～直痒痒〉歯茎がむずむずする．(喩)じれったくてたまらない．〈恨的你哥哥～痒痒，…〉あんたの兄さんは歯がみをして怒っており、…；(《紅楼夢・20》)．［～暴露］歯根の露出．［～管］(医)歯根管．［～直径］(機)ルート・ダイヤメーター．
［牙狗］yágǒu〔名〕(方)雄イヌ；[東北]，[四川]．
［牙垢］yágòu〔名〕歯くそ．歯垢しこう．歯石．
［牙鼓］yágǔ〔名〕(旧)役所の太鼓．〈擊擊～响，公吏两边排〉どんどんと太鼓が鳴り、役人が両側に居並んだ；(《京本・11》)．
［牙骨质］yágǔzhì〔名〕(医)(歯の)セメント質．
［牙关］yáguān〔名〕上あごと下あごの間の関節．〈咬紧～坚持到底〉歯をくいしばって最後まで頑張る．〈他只得咬住～忍住痛〉彼は歯をくいしばって痛みをこらえるしかなかった．〈只见包公二目双合，～紧闭，人事不知〉すると包公の両目はともに閉じられ、両あごもきつくあわさったまま、気が遠くなった；(《三侠・6》)．［～咬定］上あごと下あごの間の関節をぎゅっとかみ合わせる．(喩)口をあけず、一言も話さないことのたとえ．
［牙官］yáguān〔名〕(旧)長官の下働きをする小役人．＝'衙官'〈～少有三公子，首领多饶五品绯〉小役人には大家の坊ちゃまは少なく、高級官僚は名門の出の者が多い；(《變文・王昭君》)．
［牙冠］yáguān〔名〕(医)歯冠．
［牙行］yáháng〔名〕①(旧)仲買店．仲買業．問屋．仲買商．ブローカー．〈那广西～经纪，皆有论万家私〉その広西の問屋や仲買人はみな万の財をもっていた；(《照世盃・3》)．〈那市上两岸绸丝～，约有千百余家〉その街の両並びには絹の仲買人が約一千百軒余りも軒を並べていた；(《醒世・18》)．②家畜を売買する職業．
［牙黑］yáhēi〔名〕(化)象牙ぞうげ黒．
［牙户］yáhù〔名〕(旧)仲買人．
［牙笏］yáhù〔名〕(旧)象牙でつくった手板；旧時芝居を演じる際、一座の頭が芸題を象牙の笏しゃくの上に書き、貴人に見たいものを選んでもらった．〈只见一个掌班的拿着一本戏单，一个～，向上打了一个千儿，…〉見ると一人の座長が芝居の外題表と象牙の笏を持ってやって来て、上座に向かってひざを曲げてあいさつすると、…；(《紅楼夢・93》)．
［牙花(儿・子)］yáhuā(r・zi)〔名〕(方)①歯石．歯くそ．＝'牙垢'②歯茎．＝'齿龈'；[東北]など，又(旧)．〈牙痛连～都胀起来了〉歯痛で歯茎までがはれてきた．〈把人～都磕破了〉人の歯茎をぐちゃぐちゃにした；(《金瓶梅・50》)．
［牙慧］yáhuì〔名〕(書)歯くそ；他人のつまらぬもののたとえ．他人の言葉の端．〈拾起托洛茨基的～〉トロツキーのひそみにならう．［拾人～］〔成〕人の言葉の端をそのまままねる．
［牙纪］yájì (旧)＝'牙行①'
［牙祭］yájì〔名〕(旧)久しぶりのうまいもの(肉や魚)を食べること．口の正月；店の使用人は、毎月26日に肉類を食べたところから；[不完]．〈打～〉同上にありつく．
［牙家］yájiā (旧)＝'牙行①'〈恭人若不要他时，只消退在～，转变身钱便了〉おまえがもしそいつをいらないのなら、人買いにしまつをして身代金に変えるまでのことさ；(《警世・20》)．
［牙尖舌怪］yájiān shé guài〔成〕(方)遊び好きでおしゃべりである；[四川]．〈那个女娃子～的，别张理她！〉あの娘はおしゃべりでよく問題を起こすから、相手にするのはやめなさい．

［牙尖嘴利］yá jiān zuǐ lì〔成〕(方)毒舌である．口が悪い．言葉が鋭い；(北)．
［牙匠］yájiàng〔名〕象牙細工師．
［牙将］yájiàng〔名〕(旧)副将．下級武将．下士官；中下級の軍人を指した．＝'衙将'〈众多～都是和王进好的〉多くの下士官は王進と仲が良い；(《水滸・2》)．〈忽～张著来报说：…〉突然副将張著がやって来て…と知らせた；(《三國・71》)．
［牙角］yájiǎo〔名〕(旧)細工用の角；象牙を指すことが多い．
［牙铰］yájiǎo〔名〕(方)あごの関節；(北)．
［牙锦］yájǐn〔名〕(書)象牙と錦にしき．
［牙噤］yájìn〔名〕寒くて歯ががたがたいうこと．歯の根が合わないこと；[不完]．〈我们都冻得打着～〉私たちは寒くて歯ががたがたいっている．
［牙距］yájù〔名〕(機)ねじピッチ．
［牙具］yájù〔名〕歯を磨く道具．
［牙科］yákē〔名〕(医)歯科．［～技工室］歯科の技工室．［～矫正］歯科矯正．［～学］歯学．歯科学．［～学校］歯科学校．［～医生］歯医者．歯科医．［～医院］歯科病院．［～用合金］歯科用合金．
［牙口］yákou〔名〕①ウマやウシの歯なみ．②家畜の年齢；歯で年齢を見る．
［牙口(儿)］yákou(r)〔名〕年寄りの歯；咀嚼そしゃく力を指す．歯の状態．〈您老人家的～还好吧？〉ご老体の歯はまだお丈夫でございましょう．〈～不济了〉歯が役にたたなくなった．〈大娘快六十了，～很齐全〉おばさんはもうすぐ60なのに、歯がきれいにそろっている．〈老哥哥的～竟还好？〉あなたの歯はまだそんなにお丈夫なんですか；(《兒女・16》)．
［牙侩］yákuài〔名〕(書)ブローカー．仲買人．〈我家出入银两，置买田产，大半是大胜寺高公做～〉わが家の出納や土地の買入れの大半は大勝寺の高公が中に立っています；(《二拍・16》)．
［牙筷(子)］yákuài(zi)〔名〕☞[字解]②．
［牙郎］yáláng〔名〕(旧)仲介人．
［牙瘘］yálòu〔名〕(医)歯瘻しろう．
［牙鹿］yálù〔名〕雄ジカ．
［牙轮］yálún〔名〕歯車；俗語．＝'齿轮'［～钻头］(石)ロック・ビット．
［牙门］yámén〔名〕(旧)①将軍の指揮所；将軍の旗を立てている．②役所．＝'衙门'
［牙囊肿］yánángzhǒng〔名〕(医)歯囊腫しのうしゅ．
［牙牌］yápái〔名〕①骨牌こっぱい．マージャンの牌．［～神数］占い師が骨牌で占うこと．(例)〈我生平顶相信是～〉私は平生から固く信じているのは骨牌占いである；(《官場・8》)．②'推牌九'〔一種の花札とばく〕用の札．③象牙の牌．④(旧)官位を書いた牌．
［牙鳊］yápiān ＝'牙片'〔名〕(魚)ヒラメ．
［牙鲆］yápíng ＝'牙鳊'
［牙婆］yápó〔名〕(旧)人身売買や婦女子の周旋を業とする女．女性ブローカー．やりて婆ばば．とりもち；男性を、'牙子'という．＝'官媒'，'媒婆'，'牙嫂'〈你说从来做～的那个不贪钱钞？〉周旋を業とする女で、金に目の色を変えないものがいるでしょうか；(《古今・1》)．〈老身为头是做媒，又会做～〉この私めはまず第一に仲人、それから側女そばめの周旋もします；(《水滸・24》)．
［牙旗］yáqí〔名〕①帝王または大将軍の旗；象牙で装飾したところから．②陣地に立てる三色旗．ペナント．
［牙签］yáqiān〔名〕(書)①(帳簿などの)インデックス．蔵書の標識；多く象牙製．［～万轴］〔成〕人の蔵書の多いことをいう；(《書言故事・書史類》)．②帙ちつのつめ．
［牙签(儿)］yáqiān(r)〔名〕つまようじ．こようじ．［～筒］つまようじさし．こようじ入れ．
［牙嵌］yáqiàn〔動〕象嵌ぞうがんする．
［牙清口白］yáqīngkǒubái〔成〕(方)言葉が非常にはっきりしている．明白である；[東北]．
［牙儿］yár〔名〕①赤ん坊；俗語．②(方)子ども；湖北・湖南など南方の方言．'牙仔''伢子'ともいう．
［牙人］yárén〔名〕(旧)(商売の)仲買人．ブローカー．＝'经纪'〈才住定了船，就有一伙惯伺候接海客的小经纪～，攒将拢来〉船が止まると、船で来る商人をもっぱら相手にする仲買人やブローカーが集まって来た；(《初拍・1》)．〈远公唱喏，便随他～，直至相公门首〉遠公は承諾して、仲介人と一緒に、まっすぐ相公の屋敷の門前に行った；(《變文・廬山》)．
［牙肉］yáròu〔名〕(方)歯茎．＝'牙龈'；(粤)，(北)．
［牙软］yáruǎn〔形〕(方)歯が浮く；(北)．
［牙色］yásè〔名〕象牙色．うすい黄色．〈他不声不响，从书包里掏出一支～的箫，靠在树上，呜呜咽咽吹出支送葬曲〉彼は声もたてずに、かばんから象牙色の笛を取り出し、木にもたれて、むせび泣くように送葬曲を吹き出した．
［牙商］yáshāng〔名〕(旧)仲買人．
［牙石］yáshí〔名〕歯石．
［牙屎］yáshǐ〔名〕(方)①歯くそ；(北)．②出しゃばり；(北)．
［牙刷(儿・子)］yáshuā(r・zi)〔名〕歯ブラシ．
［牙税］yáshuì〔名〕(旧)仲買業者の納める税；'牙行'が納める税．

〔牙苏〕 yásū 〔名〕(方)ひげ. ＝'胡须'；(粤).
〔牙髓〕 yásuǐ 〔名〕歯髄. 〔～病〕〔～炎〕(医)歯髄炎.
〔牙鳎〕 yátǎ 〔名〕(魚)ヒラメ.
〔牙套〕 yátào 〔名〕歯冠.
〔牙疼〕 yáténg 〔名〕歯痛. 〈忍个～〉痛みをこらえて歯をくいしばる. 〔形〕歯が痛む. 〈我很～〉私はとても歯が痛い. 〔～誓〕(旧)＝'牙疼咒(転)1)' 〔～咒〕歯痛を治すまじない. (転)1)あまりあてにならない誓い. せっぱつまってのその場限りの言葉. 逃げ口上. 2)(方)＝'气话'
〔牙帖〕 yátiě 〔名〕'牙行'〔仲買業者〕の免許証.
〔牙痛〕 yátòng 〔名〕歯痛. 〔形〕歯が痛い.
〔牙推〕 yátuī ＝'衙推'〈我女儿曾有～算, 不久门风也改换〉私の娘は占い師が占ったことがあるが, 間もなく家柄もよくなるとか；(《劉知遠》).
〔牙污〕 yáwū 〔名〕(方)歯くそ. 歯石. 歯垢；(粤).
〔牙戏〕 yáxì 〔動〕(旧)いやみを言う. 皮肉っぽくそしる.
〔牙霞〕 yáxiá 〔形〕(方)軽薄である；(閩).
〔牙罅〕 yáxià 〔名〕(方)歯のすきま；(呉).
〔牙形石〕 yáxíngshí 〔名〕(地)コノドン.
〔牙锈〕 yáxiù 〔名〕歯についた黄色い汚れ. 歯石.
〔牙须〕 yáxū 〔名〕(方)ひげ. ＝'胡须', '胡子'；(粤).
〔牙牙〕 yáyá 〔擬〕(書)嬰児が言葉をまねようとして発する声. 〔～学语〕〔成〕うまうまといって言葉をまねる；子どもが言葉を習い始めること. (例)〈我们从～时就在门前沙土堆上光着屁股一起玩耍〉私たちはうまうまと言葉をまねはじめたときから, 門前の砂の山の上でおしりをむき出しにしながら, いっしょに遊んだ.
〔牙呀仔〕 yáyazǐ 〔名〕(方)赤ん坊；(呉).
〔牙烟〕 yáyān 〔形〕(方)①危険である. 危ない；(呉). ②おろおろした；(呉). ③醜い. さまになっていない；(呉). ④どっちつかずである；(呉). (注)粤語の'危险'の変音.
〔牙痒痒(的)〕 yáyǎngyǎng(de) 〔形〕①悔しがるさま. 歯ぎしりするさま. ②歯がゆくてたまらないさま.
〔牙医〕 yáyī 〔名〕歯科医.
〔牙移植〕 yáyízhí 〔名〕(医)歯の移植.
〔牙音〕 yáyīn 〔名〕(語)歯音.
〔牙龈〕 yáyín 〔名〕歯茎. 歯肉. 〈～发炎〉歯茎がはれる. 〔～炎〕(医)歯肉炎.
〔牙印(子)〕 yáyìn(zi) 〔名〕歯形. 歯のあと. 〈咬上～〉かんで歯形をつける.
〔牙鹰〕 yáyīng 〔名〕(鳥)オオタカ；(閩).
〔牙釉质〕 yáyòuzhì 〔名〕(医)エナメル質.
〔牙斩斩〕 yázhǎnzhǎn 〔形〕(方)おしゃべりである；(呉).
〔牙章〕 yázhāng 〔名〕象牙の印章.
〔牙獐〕 yázhāng ＝'獐'
〔牙杖〕 yázhàng 〔名〕(旧)役所で使用する儀仗用の棍棒. ＝'衙杖'〈众人怕他, 只得聚集些公吏人来, 擎着～骨朵, 打了三通擂鼓, 向前声喏〉皆は彼を恐れ, しかたなく役人たちを集め, '牙杖'や'骨朵'〔たんぽ槍〕をささげ, 3くぎり太鼓をたたき, 進み出てあいさつした；(《水滸·74》).
〔牙爪〕 yázhǎo 〔名〕(旧)手下一味. 悪人に手をかすもの；(《三國·108》). 〈又令心腹将张约, 朱恩管御林军, 以为牙爪〉今, 腹心の将張約と朱恩に御林軍を管理させて手下とした；(《三國·108》).
〔牙质〕 yázhì 〔名〕①象牙製. 〈～的刀把〉象牙のつか. ②(生)(歯の)象牙質. 〔～磨耗〕歯の磨滅.
〔牙周病〕 yázhōubìng ＝'牙周炎'〔名〕歯槽膿漏. 歯槽. 歯周炎.
〔牙周膜〕 yázhōumó 〔名〕(医)歯根膜. 〔～炎〕歯根膜炎.
〔牙猪〕 yázhū 〔名〕①子ブタ. ②(方)雄ブタ；〔四川〕.
〔牙主人〕 yázhǔren 〔名〕(旧)仲買商の主人. 商売の仲介人. 〈等鱼～不来, 未曾敢卖动〉魚河岸の仲買主が来ないので, まだ売れない；(《水滸·38》).
〔牙箸〕 yázhù 〔名〕象牙の箸. 〈天子见羹气太热, 御手取～调之良久, 赐与李学士〉天子は吸い物が熱そうなのをごらんになり, 手ずから象牙の箸でしばらくかき混ぜてから李学士に賜られた；(《警世·9》).
〔牙字口缝〕 yá zì kǒu fèng 〔成〕(方)①歯と歯のすきま；〔東北〕. ②口が固い. 軽々しく言わない. ＝'严实口缝'；〔東北〕. 〈他死四年了, 我一直～没提他〉彼が死んで4年になるが, 私はずっと彼のことは口を閉ざして話題にしなかった.
〔牙子〕 yázi 〔名〕①(テーブルやいすなどの)物体の周囲に刻した装飾, または突出した部分；俗語. 〈仔细碰了～！〉縁飾りをぶつけないように気をつけなさい；(《紅樓夢·40》). ②(方)玉ぶち用のバイヤステープ；〔北京〕. 〈掐上～〉玉ぶちをつける. 〈加不加～？〉玉ぶちをつけるか. ③仲買者. ブローカー. 玄人の仲買人. 〈在江州做卖鱼～〉江州で魚の仲買人をしている；(《水滸·37》). ④悪賢いやつ. ⑤通. 玄人. 〈古玩玉器的～〉骨董品の通. ⑥(方)歯；(粤). ⑦(旧)生まれたばかりの動物の子.
〔牙子扣儿〕 yázi kòur 〔連〕(ものを束ねておく)つめボタン式のもの. 〈玉蝴蝶～〉玉で作った蝶型のつめボタン；(《水滸·74》).
〔牙钻〕 yázuàn 〔名〕歯の穴を広げる錐.

〔伢〕

yá (方)①(～儿·子)〔名〕子ども；湖北·湖南·河南など, おもに南方で広く用いる. ＝'小孩子' ②〔代〕私. 私たち；単数複数を問わない；〔昭興〕. 〈佬是客, ～是主〉あなたは客で, 私は主人です. 〈～两家头唱的是越剧〉私たち二人が演じているのは越劇です. ③〔代〕他人；つき放した言い方；〔山西〕. 〈人家嫁在大杨庄, 看～的孩们吃什穿什〉その人は大楊庄に嫁いだが, そこの子どもたちは何を食べ, どんなものを着ているのか見てみろ.
〔伢俚〕 yáli 〔名〕(方)①男の子；(贛). ②老人の若者に対する称呼；(贛).
〔伢崽〕 yázǎi 〔名〕(方)子ども；多く男の子；(呉).
〔伢子〕 yázi 〔名〕(方)子ども；(湘).

〔芽〕

yá ①(～儿·子)〔名〕芽. ＝(方)'芽芽'〈麦子发～儿了〉ムギが芽をふいた. 〈萌～〉芽がふく. 発芽する. (転)物事の始まり. 芽生え. ②芽に似た形のもの. 〈肉～〉肉芽. 〈银～〉銀鉱脈. ③芽が出る. 〈但二月草已～〉ただし2月に草はもう芽を出している. ④(～儿)〔名〕(方)男の子；〔浙江〕, 又(旧).
〔芽胞〕 yábāo 〔名〕(植)芽. 無性芽.
〔芽孢〕 yábāo 〔名〕①(生)芽虫. 芽体. ②＝'芽胞'
〔芽变〕 yábiàn 〔名〕(植)芽体変種. 枝変わり.
〔芽菜〕 yácài 〔名〕(方)マメモヤシ；(呉).
〔芽插〕 yáchā 〔名〕(園)挿し芽.
〔芽茶〕 yáchá 〔名〕芽茶.
〔芽出野菜〕 yáchū yěcài 〔連〕(植)モヤシの別名.
〔芽豆〕 yádòu 〔名〕水に浸して芽の少し出たソラマメ；おかずにする.
〔芽甲〕 yájiǎ 〔名〕(植)子葉；若葉を包む葉.
〔芽接〕 yájiē 〔名〕芽接ぎ；接ぎ木の一つの方法. 〔動〕芽接ぎする.
〔芽韭〕 yájiǔ 〔名〕ニラの若芽.
〔芽鳞〕 yálín 〔名〕(植)芽鱗.
〔芽色〕 yásè 〔名〕アイボリー.
〔芽生〕 yáshēng 〔名〕芽接ぎ. ＝'分芽'
〔芽体〕 yátǐ 〔名〕(植)(動)芽状体. 芽体.
〔芽芽头〕 yáyátou 〔名〕(方)新参もの. ＝'新手'
〔芽芽〕 yáya 〔名〕(方)☞〔字解〕①；〔四川〕. 〈发了～〉芽が出た.
〔芽眼〕 yáyǎn 〔名〕球根のくぼんで芽の出てくるところ.
〔芽洋白菜〕 yáyángbáicài 〔名〕芽キャベツ. ＝'球子甘蓝'
〔芽殖〕 yázhí 〔名〕(林)芽接ぎ. 出芽.
〔芽竹〕 yázhú 〔名〕(植)タケノコ.

〔岈〕

yá 〔嵖岈山〕(Cháyáshān)〔名〕山名；河南省遂平県.

〔琊〕

yá 〔琅琊〕(Lángyá)〔名〕山名；山東省.

〔铔〕

yá (化)アテニウム；'锿'〔アインシュタイニウム〕の旧名.

〔蚜〕

yá (虫)アリマキ. アブラムシ. 〈～虫〉(-chóng)同上. ＝'腻虫'

〔涯〕

yá 水辺. 水際. 〈上～〉(旧)上陸する. 岸にあがる. (転)限り. 果て. 〈～际〉果て. 限り. 〈天～〉天の果て. 〈天～海角〉空のかなた海の果て；遠く離れたへんぴな場所.
〔涯岸〕 yá'àn 〔名〕(書)水際. 波打際.
〔涯际〕 yájì 〔名〕☞〔字解〕(転). 〈漫无～的海洋〉果てしなく広がる海原.
〔涯涘〕 yásì 〔名〕(書)①水辺. 水際. ②果て. きり.

〔崖〕(崕、厓)

yá(旧)yái ①がけ. 絶壁. 〈山～〉〈悬～勒马〉がけ際でウマを止める；瀬戸際で翻意することのたとえ. ②へり. 果て. 〈～略〉大要. 概略. ③(方)(川の)岸；〔河南〕. 〈河这～看得见河那～的人〉川のこちら岸で川のあちら岸の人が見える. ④〔名〕姓.
〔崖岸〕 yá'àn 〔名〕①がけぶち. 岸壁. (海岸や河岸の)絶壁. 〈那海水波涛汹涌, 凶猛地击打着～〉その海は大波がわきかえり, ものすごい勢いで岸壁にうちつけている. ②(書)孤高；近付きがたいたとえ. 〈无～〉おごったところがない. 〈杳然～〉奥深い孤高ぶり.
〔崖壁〕 yábì 〔名〕岸壁. 絶壁. 〈左侧是峭陡的～, 右侧是万丈深渊〉左側はきりたった岸壁であり, 右側は万丈の深淵であった. 〔～画〕岩石やがけの石壁に彫られた絵. ＝'岩画'
〔崖柏〕 yábǎi 〔名〕(植)クロベ；ヒノキ科.
〔崖柴〕 yáchái 〔動〕(旧)怒ってにらむ. 目を怒らす；'睚眦 yázì'の仮借. 〈大鸟～两翅青〉大鳥が目を怒らせ, その両の羽は真っ黒である；(《變文·大目乾連》).
〔崖顶〕 yádǐng 〔名〕がけの頂.
〔崖豆藤〕 yádòuténg 〔名〕(植)ナツフジ；マメ科.
〔崖根〕 yágēn 〔名〕がけの基底部.
〔崖谷〕 yágǔ 〔名〕峡谷. 山峡. 渓谷. 山間の谷.
〔崖壑〕 yáhè ＝'崖谷'
〔崖检〕 yájiǎn 〔形〕(書)厳格である. 堅苦しい.
〔崖姜蕨〕 yájiāngjué 〔名〕(植)カザリシダ.
〔崖椒〕 yájiāo 〔名〕(植)イヌザンショウ.
〔崖脚〕 yájiǎo 〔名〕(方)がけの下；〔四川〕. 〈招呼滚到～去〉がけの下に落ちないよう注意しろ.
〔崖角藤〕 yájiǎoténg 〔名〕(植)ハブカズラ.

Y

［崖壳ㄦ］ yákér〔名〕(方) がけのへこんだ部分．＝'岩壳ㄦ'；[四川]．〈藏在深深的～里暗地横行〉深いがけの凹部に隠れてこっそり横行する．
［崖刻］ yákè〔名〕断崖だんに刻まれた文字．
［崖略］ yálüè〔名〕☞[字解]②．
［崖檬］ yámó〔名〕(植) アモラギ；センダン科．
［崖墓］ yámù〔名〕がけをくりぬいて造った墓．
［崖爬藤］ yápáténg〔名〕(植) ガケハイカズラ；ツヅラフジ科．
［崖畔］ yápàn〔名〕がけっぷち．〈他竟高高地站在～上，举手吟诵，仰天疾呼〉彼はなんと高々とがけっぷちに立って，手をあげて吟誦ぎんしょうし，天を仰いであわただしく呼ばわった．
［崖腔］ yáqiāng (方)＝'崖壳ㄦ'；[四川]．
［崖藤］ yáténg〔名〕(植) ミツバビンボウカズラ；ブドウ科．
［崖头］ yátóu〔名〕がけの頂部または外側に突き出している部分．
［崖崖］ yáyá〔名〕(方) がけ．＝'岩岩'；[四川]．〈爬到～上就看得远了〉がけまで登れば遠くまで見られる．
［崖盐］ yáyán〔名〕岩塩．
［崖异］ yáyì〔形〕(書) ほかと異なる厳格な態度を維持している．
［崖鹰］ yáyīng〔名〕(方) タカ；[図]．
［崖葬］ yázàng〔名〕葬法の一種で，棺を断崖の洞窟どうくつの中・岩のすきま，あるいは岩肌に打ち込んだ杭くいの上に放置するやり方．＝'悬棺葬'
［崖子］ yázi〔名〕(方) 断崖．絶壁．がけ．＝'山崖'

［啀］ yá ① イヌがけんかをするとき，きばをむき出すさま．② すする．すするようにして飲む．

［睚］ yá ①〔動〕(白) (時間を)過ごす．〈～工夫〉ひまをつぶす．② ☞[語素]．
［睚眦］ yázì ＝'睚眥'〔名〕(書) 怒ってにらむ．目にかどをたてる．(転) 恨み．憤り．［～必报］〔成〕わずかな恨みも必ずはらす；度量の狭いたとえ；(《史記·范睢蔡澤列傳》)．［～杀人］ささいなことで殺人を犯す．［～之怨］〔成〕ささいな恨み；(《史記·范睢蔡澤列傳》)．(例)〈一餐之德，～，无不报复〉ちょっとした徳や，ささいな恨みにもみなそれぞれ恩としかえしをもって報じた；(《三國·65》)．

［衙］ yá ① 役所．〈～门〉お役所．〈官～〉官衙かんが．官庁．②〔名〕姓．
［衙蠹］ yádù〔名〕(方) 役所の臨時雇い；(例)．〈那个家伙从前当过～〉あいつは昔，役所の臨時雇いになったことがある．
［衙鼓］ yágǔ〔名〕(旧) 役所の退庁を知らせる太鼓．
［衙集］ yájí〔動〕(書) 組みたてる．
［衙将］ yájiàng (白)＝'牙将'
［衙吏］ yálì〔名〕(旧) 役所の下級官吏．
［衙门］ yámen〔名〕(旧) ☞[字解]①．〈不知道什么缘故，在我看来祖父底房间就和～差不多〉どういうわけだかわからないが，私の見るところでは，祖父の部屋は役所と大差がない．〈继之上～回来，…〉継之は役所から戻って，…；(《二十年·4》)．［～八字开，有理无钱莫进来］〔諺〕役所の門は，だれでも自由に出入り出来るように八の字に開いているが，道理の通る話でも銭が無ければ入って行ってもむだだ．役所の門は金をもって入れ．［～差役］役所の下役．［～的钱下水的船］〔諺〕役所で裁判をするのに金を遣えば，流れを下る船のように金はすぐなくなってしまう．(転) 裁判で金を遣えばすぐ勝てる．〈～中唤你趱文书哩〉役所で急いで公文書の処理をするように言っているぞ；(《元曲·魯齋郎·3》)．［～化］役所化．(例)〈经济活动～〉経済活動の役所化．［～里的酷吏］〔諺〕('宅门里的恶狗'と続き)役所の酷吏，邸宅の猛犬．(転) トラの威を借りるキツネ．［～买卖］殿様商売．
［衙内］ yánèi〔名〕① 唐代には警備の役人を，五代·宋初は大臣の子弟をいった．後に広く官僚の子弟を指した；多く(白)．〈不想遇见了长安府府太爷的小舅子李～〉はからずも長安府の知事様の義弟である李の若殿にお会いになられたのです；(《紅樓夢·15》)．〈今有小～患病，日久不痊〉今おぼっちゃまは病気になっておられ，長い間治っておりません；(《警世·39》)．〈某乃杨～是也〉それがしは楊家の子弟である；(《元曲·望江亭·2》)．② 役所．〈此人现在臣的～〉そのものは今私めの役所におります；(《三俠·22》)．〈安抚天晚归～〉安撫はおそく役所へ戻った；(《劉知遠》)．
［衙署］ yáshǔ〔名〕(書) 役所．
［衙推］ yátuī〔名〕① 唐代，軍の機関や地方政府に所属する役人．② (白) 医術·星占いを業とする人．
［衙役］ yáyi〔名〕(旧) 役所の小役人．下級役人．〈尚未到县，早有三班～，书吏人等，迎接上任〉まだ県の役所に着かぬうちに，はやばやと役所の各胥吏しょり·書記などが着任の出迎えにきていました；(《三俠·5》)．［～三班］清朝，州·県の役所において，下級雇員を'皂班''壮班''快班'の3班に分けたこと；それぞれ牢獄の看守，法廷での刑の執行人，犯罪者捕縛の役を務めさせた．(例)〈轿子跟前一班听差的～，赶忙一齐过来呼喝〉かごのそばの小者達が，慌ただしく一斉にやって来て怒鳴りつけます；(《官場·40》)．
［衙院］ yáyuàn ＝'衙门'

［疋㊀］ yǎ ＝'雅' // ㊁ shū，pǐ ☞'匹'

［厊］ yǎ ☞'厏厊' ☞'厏'

［庌］ yǎ 母屋の両側の小屋．

［哑㊀］（啞） yǎ ① ものが言えない．〈聋～〉聾啞ろうあ．②〔動〕声がかれる．のどがかすれて声が出ない．のどがつかえてものが言えない．〈沙～〉声がしわがれる．声がかすれる．〈嗓子喊～了〉大声を出してのどがかれた．〈他的声音也有点～了，于是他突然闭了口〉彼の声は少しかすれ，そして突然彼は口を閉じた．③ 無声の．〈～剧〉☞[語素]．④ (㊁è)笑い声．〈～然失笑〉ぷっと吹きだす．こらえきれず笑う．〈～然而笑〉くすっと笑う．⑤〔形〕色調が暗く，光沢がない．⑥〔動〕(白) だます．〈不道是～你，你唤做是实志〉あなたをだましたとは思わず，あなたは真心だとしている；(《董西廂·5》)．⑦〔名〕姓．// ㊁ yā，㊂ ya
［哑巴］ yǎba ＝'哑叭'〔名〕聾啞者．啞者．〈您不说话，也没人把您当～卖了！〉あんた黙んなさいよ，だれもあんたが啞者だとは思いませんからね；よけいな口出しはするなという意．［～吃黄连］〔歇〕啞者がオウレンを食べる．('有苦说不出'または'有苦难言'と続き)苦しみがあっても訴えられぬ．泣きねいりせねばならない苦しみ；'黄连'は苦いものの代表．［～吃饺子］［～吃扁食］〔歇〕啞者がギョーザを食べる．(転)('心里有数''肚子里有数ㄦ'と続き)いくつ食べたかわかっているが口に出せない；黙っていても腹ではちゃんと心得ている．［～丢钱包］〔歇〕啞者が財布を落とす．(転)'急得说不出话来'と続き)焦って話ができない．［～都憋出话来了］啞者でもこらえきれずに話をし出す．(転) 怒りやいらだちのために黙っていられなくなるほどである．［～开会］〔歇〕啞者が会議に出る．(転)('没有说的'と続き)言うことがない，責めるところがないの意．［～令子］(方) 手ぶり·手ぶり；[北京]．(例)〈打了一个～〉身ぶり·手ぶりで示した．［～上公堂］〔歇〕啞者が裁きの場に出る．(転)'有口难辩'と続き)口はあるが弁解できない．〔形〕① 声を出さない．声が出ない．〈敌人的机枪马上～了〉敵の機関銃はすぐ沈黙した．［～得ㄦ］一声も話さないさま；俗語．(例)〈～地溜了〉黙って姿を消した．［～干ㄦ］うんともすんとも言わずこっそりとすること．［～苦子］(方) 人に言えない苦しみ．訴え所のないうらめしさやくやしさ．冤罪えんざい；[北京]．(例)〈吃了一个～〉人に言えない損をした．損をしたが泣き寝入りした．(例)〈他逮了个～〉冤罪で捕まった．［～亏］人に言えない苦しみ．(例)〈吃～〉口には出せないような損をする．むざむざと損をする．損をしても泣き寝入りする．［～屁］音のしない屁へ．すかしっぺ．② (方) (刃物の)きっ先が鈍い；(図)．〈把镰刀磨～了〉鎌の先を研ぎつぶしてしまった．(注)'哑叭''哑吧'とも書く．
［哑巴车］ yǎbachē〔名〕① 貨物のみを載せる列車．② 荷物を満載し人が乗れない車．
［哑巴搭ㄦ］ yǎbadār〔形〕(方) 少しも口を開かないさま．うんともすんとも言わないさま；[北京]．〈甭吱声ㄦ，～的就办了〉声を立てずに黙々とやった．
［哑巴颏］ yǎbaké〔名〕(方) 啞者．
［哑巴冷］ yǎbalěng〔形〕(方) ① 気候が乾燥し寒い；[東北]．② なんと言っていいかわからないほど寒い；[東北]．〈十冬腊月，天气～，上山打柴的人也要猫冬了〉旧暦10、11、12月はなんと言ったらよいかわからないほど寒く，山へたきぎを取りに登る人も冬ごもりしなければならない．
［哑巴子］ yǎbazi (方)＝'哑巴'；(図)．
［哑板］ yǎbǎn〔名〕旧時，銀貨の真価を確かめるのに投げて音を聞き，音のよくない(澄んだ音のしない)もの．［～的］(白) 偽造銀貨．にせ金．(例)〈格外感激州里帐房照应他，连一块～都没有〉とりわけ州の会計が彼のめんどうを見てくれ，一枚のにせ金もないのにひどく感謝した；(《官場·45》)．
［哑不］ yǎbù (白)＝'哑步'／'牙不'
［哑场］ yǎ，chǎng〔動〕(ある場で)だれも発言しない．おしだまる．〈一时间哑了场，空气变得紧张了〉しばしその場は沈黙が続き，その場の空気がにわかに緊張した．〔名〕(yǎchǎng) ① せりふなしで演じる場．だんまり．② しらけた場面．〈商民协会的指定委员赵伯通挽回了～〉商民協会の指定委員趙伯通はしらけた場から引き戻した．
［哑弹］ yǎdàn〔名〕不発弾．
［哑点］ yǎdiǎn〔名〕(機) デッド·スポット．
［哑尔］ yǎ'ěr ＝'哑然②'〈～笑〉ぷっと吹き出す．
［哑妇倾杯反受殃］ yǎfù qīng bēi fǎn shòu yāng〔諺〕誠意のある人が災いに遭うことのたとえ；昔，啞者の女の夫が側女そばめをかこっていた，その側女が夫を毒殺しようとして杯に毒薬を入れたのを知り，妻は口がきけないので，その杯をひっくり返したが，夫は理由がわからず，妻をひどく打ちすえたという民間の故事にもとづく；(《元曲·賺蒯通·4》)．
［哑号ㄦ］ yǎhàor〔名〕(方) 秘密のサイン．隠しマーク．暗号；[北京]．〈他们那是打～呢〉あれは彼らが暗号を使ってるのだ．〈拍三下ㄦ就是～〉3度たたいたらそれが合図だ．
［哑火］ yǎ，huǒ〔動〕① 発火しない；爆薬装置が作動しない．あるいは砲弾や銃弾を撃っても音がしない．② 黙り込む．ものを言わない．〈那么爱说话的人，今天怎么～了？〉あんなによくしゃべる人

が、今日はどうして黙り込んでいるの.

[哑静] yǎjìng 〔動〕静かにする;俗語.〈众位～吧!〉皆さん静粛にしてください.〔形〕静粛である.静まっている.

[哑酒(ㄦ)] yǎjiǔ(r) 〔名〕(酒興を助けることなどをせず)静かに飲む酒.〈喝～〉同上の酒を飲む.

[哑剧] yǎjù 〔名〕パントマイム.無言劇.

[哑口] yǎkǒu 〔動〕口をつぐんで物を言わない.黙りこくる.答えに窮するさま.〈她们正说笑得起劲,见来了客人,便立即～了〉彼女たちはちょっと興にのって談笑していたが、客が来たのを見ると、すぐに黙った.[～无言]〔成〕同上.㊝〈吓得～〉驚いてものが言えない.㊝〈这些话把他驳得～〉これらの言葉で彼は反駁ばされて一言もなかった.㊝〈几句话问得我～〉問いつめられて、どう答えたらいいのかとただ黙りこんでいる.㊝〈那老ㄦ婆子,因儿子做了这不法勾当,～,惟有满面鼻涕眼泪〉その母親は息子がそのような法にもとる事をしでかし、言葉もなく、ただただ顔を涙でくしゃくしゃにするばかりであった;(《醒世·15》).

[哑铃] yǎlíng 〔名〕(体)哑鈴れい.ダンベル;重量あげ.

[哑闷] yǎmēn 〔動〕(方)おし黙っている.黙って話さない;〔東北〕.〈那一男一女坐在一起,足足～了有半袋烟工夫〉あの一組の男女は一緒にこしかけ、長い間おし黙っていた.

[哑门] yǎmén 〔名〕〔中医〕啞門もん.[～穴]啞門穴.

[哑咪咪] yǎmīmī 〔形〕(方)声を立てずに微笑する.

[哑谜(ㄦ)] yǎmí(r) 〔名〕① なぞ言葉.なぞ;ヒントを与えずあてさせること.〈打～〉なぞを解く.〈你这不是给～叫我猜吗?〉きみは解けないなぞを私に解かせようとしているのじゃないか.〈再三嘱付:其中含藏～,直待贤明有司在任,送他详审〉その中になぞが隠されているから、賢い役人が着任したら、その人に持っていってはっきりさせてもらいなさい、と再三申し付けになった;(《古今·10》).② なぞ;意味や内容のわかりにくいたとえ.〈作一个隐姓埋名的～〉姓名を隠してなぞとした;(《兒女·19》).

[哑密密(的)] yǎmìmì(de) 〔形〕黙りこくっているさま.うんともすんとも言わないさま.人に話さず秘密にしているさま.

[哑默] yǎmò 〔動〕沈黙する.〈大家～了好一阵子,谁也不说话〉みなずいぶん長い時間黙り込んで、だれも話をする者はいなかった.

[哑默悄静] yǎ mò qiǎo jìng 〔成〕静まり返って声を出さないさま.='鸦默雀静(ㄦ)'〈你要～的过去,我也不耐烦去请你来了〉おまえが黙って通り過ぎようとしたもんだから、おれもわざわざ出向いてお招きしたわけだ;(《兒女·5》).

[哑默悄声] yǎmoqiǎoshēng(又)yǎmoqiāoshēng 〔形〕(方)① 静まり返っているさま;〔東北〕など.〈室内～地一个人也没有〉室内はひっそりとして人っ子ひとりいない.② 小声でささやくさま.〈他附在耳边～地告诉了我这个消息〉彼は耳元に口を寄せて私にこのことを知らせた.

[哑炮] yǎpào 〔名〕不発の爆薬や爆竹.

[哑屁] yǎpì 〔名〕音のしない屁へ.すかしっぺ.

[哑气] yǎqì 〔動〕(白)声がかすれる.〈低声～答道:…〉低いかすれた声で答えて、…と言う;(《醒世·30》).

[哑然] yǎrán 〔形〕(書)① 静かなさま.無言なさま.[～无声]〔成〕完全に無言なさま.② 笑い声の形容.[～大笑]思わず声をだして大笑いする;(《兒女·15》).[～失笑]〔成〕☞〔字解〕④.='哑然而笑';(《列子·周穆王》).㊝〈但是过了一些时候他又～了〉しかし少したつと、彼はまたははと失笑した.㊝〈大家看到六岁的小元元装成老爷爷的样子,不禁～〉みんなは6歳の小元元がおじいさんに扮ふんしているのを見て、思わず吹き出してしまった.

[哑忍] yǎrěn 〔動〕(方)黙ってがまんする;〔山〕.〈但他～着〉しかし彼は黙ってがまんした.

[哑嗓(ㄦ·子)] yǎsǎng(r·zi) 〔名〕しわがれ声.ハスキーな声.〈天生的一副～〉生まれつきのしわがれ声.

[哑涩] yǎsè 〔形〕(声が)かすれている.〈～的嗓子〉かすれた声.〈一种不痛快的,～的,若续若断的哭〉不愉快そうに、かすれた声で、とだえとだえに泣いた.

[哑数据集] yǎshùjùjí 〔名〕(電)ダミー・データ・セット.

[哑头神] yǎtóushén 〔名〕(方)しゃべらない人;〔四川〕.

[哑纹] yǎwén 〔名〕(機)から溝.

[哑笑] yǎxiào 〔動〕声をたてずに笑う.〈他～了一下,不再说话〉彼は声を立てずに笑うと、もう口を開かなかった.

[哑哑] yǎyǎ 〔擬〕(書)笑う声.[笑言～]くすくす笑いつつ言う;(《周易·震》).☞'哑哑 yāyā'

[哑语] yǎyǔ 〔名〕手話.〈打～〉手話で話す.〈～动作〉手話の動作.

[哑子] yǎzi (方)='哑巴〔名〕';(閩),〔四川〕,又(白).〈你从明日为始,并不要说话,只做～一般〉おまえは明日から口をきいてはならぬ、聾啞ろうあ者のふりをせよ;(《水滸·61》).[～吃黄连]='哑巴吃黄连';'自家心里苦','说不出的苦'と続くこともある;(《二十年·99》).㊝〈明明白白五爷上了人的当,～,怎么不生气?〉五爺が人にぺてんにかけられ、それを言い出す方法がないことをわかっていて、どうして怒らないものか.㊝〈～,又如何敢自己声张呢?〉ひどい目に遭っても、それを敢えてみずから公言などできましょうか;(《兒女·21》).[～慢尝黄柏味,难将苦口向人言]啞者がにがいキハダの味をゆっくり味わっているが、にがいことを人に言うことができない.(喩)苦しいことがあっても、人に言うことができない.'黄柏'は'黄檗'ともいう.また後半は'自家有苦自家知'ともいう.='哑子尝黄柏,苦味自家知';(《二拍·9》).[～梦见妈——说不出(来)的苦]〔歇〕啞者が夢でお母さんに会う——苦しみがあっても口に出ない;(《儒林·51》).㊝〈真是～〉本当に啞者が夢でお母さんに会ったようなもので、苦しくても言い出せない.[～做梦——说不得]〔歇〕啞者が夢を見る——話そうとしても話せない.話すわけにはいかない.='哑子托梦','哑子寻梦';(《元曲·後庭花·4》).

[哑子嘎(ㄦ)] yǎzigá(r) 〔名〕(方)スズメの涙ほどの小遣銭;〔北京〕.

[哑嘴] yǎzuǐ 〔名〕(方)啞者;〔閩〕.

[痖](瘂) yǎ ='哑㊀'

[雅㊀] yǎ

① 正統な.標準的な.〈～声〉雅声;詩歌を指す.〈～言〉雅言.洗練された言葉.模範的な言語.② みやびやかな.おっとりした.上品な.〈～致〉〈～观〉☞〔語彙〕.③ (敬)相手の行動·気持ちに使う.〈～鉴〉ご高覧.④ 平素.もともと.〈～善鼓琴〉もともと琴をよくした.〈亚之少自立,～不欲幸臣畜之〉亜之は若いころから独立自尊の気持ちが強く、君主の寵愛ちょうあいによってとりたてられることは常々望んでいなかった;(《秦夢》).⑤ はなはだ.きわめて;('～不'とし)まったく.てんで.ぜんぜん.〈～以为美〉美しいと思うことしきり.〈～不欲为〉てんでやろうと思わない.まったく気が進まない.〈许有惭色,遂～相重〉許は恥じる色があり、それからはたいへん敬った;(《郭子》).⑥ 語義を解釈する本の名称.〈尔～〉爾雅じが;書名.〈广～〉広雅;書名.⑦ 詩の六義の一つ.⑧ 古代の楽器の一種;口のつぼまった漆塗りのおけ状のもので、こわきにかかえ、長さ5'尺'6'寸'、ヒツジの皮が張ってあり絵がかかれている.⑨〔名〕姓.// ㊁ yā

[雅爱] yǎ'ài (書)〔名〕高雅な愛情.御愛顧;先方の敬愛を称する.〈既承～,敢不领教!〉ご好意ありがたく存じます.ではお言葉に甘えさせていただきます;(《三俠·29》).〔動〕平素から好きである.〈～丹青〉平素から絵が好きである.

[雅步] yǎbù 〔名〕(書)遊歩.

[雅部] yǎbù 〔名〕清代'昆曲'のことをいった.☞'花部'

[雅操] yǎcāo 〔名〕古曲を指す.

[雅饬] yǎchì 〔形〕(書)優美で整然としている.〈文辞～〉文章が優美で整然としている.

[雅淡] yǎdàn 〔形〕(書)優雅であっさりしている.〈装束～〉装束が優雅であっさりしている.〈园中花木丛生,十分～〉園内は花や木が群がり生え、とても閑雅である.

[雅度] yǎdù 〔名〕(書)高雅な風姿.

[雅歌] yǎgē 〔動〕(書)上品な詩を歌う.〔名〕旧約聖書に収めてある愛情に関する歌詞.ソロモンの歌.

[雅各宾主义] Yǎgèbīn zhǔyì 〔連〕ジャコバン主義.

[雅故] yǎgù 〔名〕(書)① 正しい意味.模範的な解釈.〈函～,通古今〉模範的解釈を保持し、古今に通じている;(《漢書·敍傳下》).② 平素.もともと;昔から.〈今吕氏～本推毂高帝就天下,功至大,又亲戚太后之重〉ところで呂氏はもとより高帝(劉邦)を手助けして天下を統一したのですから、功績は甚大で、しかも太后の親族であるという重みもあります;(《史記·荊燕世家》).③ 旧友.

[雅顾] yǎgù 〔名〕(翰)ご愛顧.お引き立て.〈倘荷～,无任欢迎〉お引立て賜れば有難く存じます.

[雅观] yǎguān 〔形〕体裁がいい.みやびやかである.見た目に品がある.(服装や動きが)優雅である;多く否定で.〈很不～〉とても下品だ.みっともない.〈她们的姿势有点不大～〉彼女たちの格好はあまり上品でない.〈你不怕有别人看见,就跟喜儿亲热,真不～!〉人目もはばからずに喜児とじゃらじゃらして、本当にみっともないじゃないか.〈咬得太多是很不～的〉あまり多くかむのはたいへんみっともない;(《魯·故·理》).〈只可惜那叫局纸条ㄦ,太不～〉ただ惜しいことにその妓女ぎじょの名を書き付けた紙はまったく体裁がよくなかった;(《二十年·33》).

[雅号] yǎhào 〔名〕① 雅号;例えば'张煌言'の'雅号'は'苍水'であり、人からは'张苍水'と称される.またこれを尋ねる場合'～为何?'という.② 異名.あだ名;冗談めかした言い方.〈最气人的是,他给矿山的姑娘们起了不少～〉最も人を怒らせたのは、彼が炭鉱の娘たちにたくさんのあだ名をつけたことだった.

[雅怀] yǎhuái 〔名〕(書)① 風雅な考え.あなたのお考え.② 風雅な心境.

[雅黄] yǎhuáng 〔名〕四川省産のオオムギ;雅州を集散地としていたのでこの名がある.

[雅会] yǎhuì 〔名〕文人の集い.

[雅集] yǎjí 〔名〕(書)① 風雅な集会.風流な寄り合い.② 文人の集まり.

[雅健] yǎjiàn 〔形〕(書)文が清らかで力強い.

[雅鉴] yǎjiàn 〔動〕(書)(翰)ごらんください;作品や手紙に書く常套じょうとう語.

[雅教] yǎjiào 〔名〕(書)(敬)高雅な教え.ご教示;多く(翰).

[雅洁] yǎjié 〔形〕(書)すがすがしい.俗気がない.風雅でさっぱりして

いる.〈端庄~的山茶花〉重々しくてすがすがしいサザンカの花.〈客厅的布置相当~〉応接間の装飾がかなり風雅でさっぱりしている.

[雅静] yǎjìng〔形〕① 閑雅で静かである. 優雅で、煩わしくない.〈~的房间〉同上の部屋.〈室内整洁~〉部屋の中は清潔で落ち着きがある. ② しとやかである. 上品でもの静かである.〈~的姑娘〉おっとりした娘さん. ③ (方) 静かである；四川 など.〈大家~一点〉皆静かにしろ.

[雅客] yǎkè〔名〕(植) スイセンの別名.

[雅克西] yǎkèxī ='亚克西'〔形〕(外) すばらしい；(維).

[雅贶] yǎkuàng〔名〕(書) すばらしい贈り物.〈不德不足当~〉朕はすばらしい贈り物を受けるにふさわしくない；(《幽明錄》).

[雅梨] yǎlí (方)='鸭梨'；(四).

[雅丽] yǎlì〔形〕優雅で秀麗である.〈花型新颖, 色彩~〉模様が斬新ざんしんで、色彩が優美である.

[雅量] yǎliàng〔名〕(書) ① 雅量. 大らかな度量. ② 大きな酒量. 酒量の大きいこと.〈安老爷本是个~〉安老爺はもともと酒量の多い人であった；(《兒女·2》).

[雅罗鱼] yǎluóyú〔名〕(魚) キタノウグイ.

[雅名] yǎmíng〔名〕(書) 優美な名称.〈这样恶刑, 却有这样~〉このような残酷な刑具なのに名前はいたって優美である；(《三俠·19》).

[雅片] yǎpiàn〔名〕アヘン. ='鸦片' [~烟]同上.

[雅气] yǎqì〔名〕① 気高く優雅な雰囲気や人柄·風格.〈这幅山水充溢着~〉この山水画は気高く優雅な雰囲気があふれている. ② (書) 正気；公明正大な気概.

[雅情] yǎqíng〔名〕(書) ご厚情. 真心.〈干折我娘娘一片~〉奥様の真心をだいなしになさいました；(《照世盃·1》).

[雅趣] yǎqù〔名〕(書) 高雅·優雅な趣. 雅趣. 雅致. みやびなおもむき. 上品な楽しみ.〈这真是多么一个有~的名词哟！〉これはまったく何と優雅な名詞だろう.〈你们吃酒时, 作个~, 不要吵嚷了〉おまえたちは酒を飲む時には上品に構えて、騒ぐなよ；(《三俠·72》).

[雅人] yǎrén〔名〕(書) 風雅な人. 高雅な人. 上品な人. [~深致]風雅な人の奥ゆかしさ. 高雅な人は思いもつつましく深い. [~雅事]優雅な人. 優雅なこと. 上品な人は上品なことをするということ.

[雅润] yǎrùn〔形〕(書) 上品でおだやかである.〈庾风姿~〉庾は風采ふうさいが上品でおだやかだ；(《郭子》).

[雅尚] yǎshàng〔形〕(書) 風雅高尚である.〈王夷甫~玄远, 又疾其妇贪〉王夷甫は風雅高尚で話も奥深く、またその妻が貪欲などを憎んでいた；(《郭子》).

[雅声] yǎshēng〔名〕(書) ☞ 字解 ①.

[雅什] yǎshí〔名〕(書) 気高く優雅な詩文.

[雅士] yǎshì〔名〕(書) 高雅の士；多く文人を指す.

[雅事] yǎshì〔名〕(書) 上品な事. 優雅な事.

[雅司病] yǎsībìng〔名〕(医) インド痘；熱帯地方性伝染病、風土病の一種；'雅司'は英語の yaws の音訳.

[雅俗] yǎsú〔名〕(書) ① 上品なことと、俗っぽいこと. 上品と下品. ② 知識人と大衆. 洗練された人と粗野な人. [~共赏]〔成〕文芸作品が優美でしかもわかりやすいこと. すべての人が鑑賞できる；'雅'は教養ある人、'俗'は教養の低い人；現在はときにふざけた語感がある；(孫人儒《東郭記·瞬駒》). (例)〈这一组反映现实生活的中国画, 风格清新, ~〉現実の生活を映し出したこの一組の中国画はすがすがしい風格があり、万人向けである. (例)〈音乐会的节目多种多样, ~〉音楽会のプログラムは多種多彩であり、だれでも楽しめる.

[雅素] yǎsù〔名〕(書) ① 平素. ② 旧友.〔形〕(衣類などが)あっさりして上品である.

[雅蒜] yǎsuàn〔名〕(植) スイセン. ='水仙'

[雅听] yǎtīng〔形〕聞こえがよい.〈这名ル多新鲜, 可真不~啊！〉この名前はとても新鮮だが、実に聞こえが悪い.

[雅玩] yǎwán〔名〕高雅な観賞物.〈这花堪作案头~〉この花は卓上の風雅な観賞物とするに堪える.〔応〕どうぞ御笑覧ください；芸術作品を人に見てもらうよう贈呈する時の言葉.

[雅望] yǎwàng〔名〕(書) ① 名望. 高い名声. ゆかしい名声.〈少时姑夫为朝官, 有~〉若いとき、おばの夫が朝廷の役人となっていたが、名望があった；(《唐國史補》). ② おごそかな風采ふうさい.〈魏王信自~非常〉魏王はまことにおのずから尋常ならぬおごそかな風采をしている；(《語林》). ③ (敬) ご希望.〈不负~〉ご希望に背くことになりません.

[雅物] yǎwù〔名〕(書) 典雅なもの；多く骨董こっとう品などを指す.

[雅相] yǎxiàng〔名〕(方)='模样'、'样子'〔形〕上品である. 体裁がよい. ='好看'；多く否定で用いる.〈别胡说, 叫人听见多不~！〉ばかなことを言うな、人に聞かれたらみっともない.〈他便急急藏躲, 惟恐叫人看见, 不甚~〉彼は人に見られるとみっともないので、急いで隠れた；(《三俠·104》).〈堂中见摆着个凶器, 我却与娘子行吉礼, 心中何忍, 且不~〉堂の中に不吉な物が置かれていて、奥様とめでたく式を行うのには、心中耐えがたく、また体裁もよくありません；(《警世·2》).

[雅兴] yǎxìng〔名〕(書) 優雅な趣. 高尚な趣味. 優雅な趣味.〈~不浅〉趣が深い.〈~大发〉高尚な興が大いにわく.〈也可以说是没有那些~〉そんな高尚な趣味はないと言ってもよい.〈朋友口中糅合了~与俗趣〉友達は趣のある言葉と俗っぽい言葉を混ぜ合わせている.

[雅秀] yǎxiù〔形〕(書) 上品で優れている.〈今观客仪~〉今また上品なお姿を拝見いたしました；(《小玉》).

[雅谑] yǎxuè〔名〕(書) 上品な冗談. 下品でないからかい. 文雅な戯れ言.〈他在这件事上还不忘记加一个~, 引经据典, 证明娘子军到任何地方都不可少〉彼はこの事にも雅謔がぎゃくを加え、経書や典故を引用して、女性軍はいかなる所でも欠くことはできないということを証明するのを忘れなかった.〈不拘诗词~, 道一则以侑酒〉詩詞雅謔いずれでも、一つ言って酒を勧めよ；(《紅樓夢·63》).

[雅驯] yǎxùn (書)〔名〕高尚で低俗でない言葉. 言葉が流麗で高雅なこと.〔形〕優雅である.

[雅言] yǎyán〔名〕(書) ① ☞ 字解 ①. ② (内容が)正しい話.〈察纳~〉正しい言葉を察し取り入れる.

[雅意] yǎyì〔名〕① (書) ご厚情. ご厚意. 貴意.〈一俟样品收到, 自当极力推荐给客户, 以副~〉サンプル到着の節は、貴意に添うよう、取引先に極力推薦いたします.〈不敢违公~〉あなたのご好意を忘れることはありません；(《太平廣記·166》). ② ご意見. お考え. ③ 上品な考え.

[雅游] yǎyóu (書)〔動〕清遊する.〈~杭州〉杭州に清遊する.〔名〕清遊.

[雅语] yǎyǔ〔名〕(書) みやびた言葉. 上品な言葉. 雅語. 雅言.

[雅乐] yǎyuè〔名〕① 古代、帝王が天地や祖先を祭ったり、朝賀·享宴きょうえんの大式典の際に用いた音楽.〈伏羲氏知梧桐乃材中之良材, 夺造化之精气, 堪为~, 令人伐之〉伏羲は梧桐ごとうこそは優れた木材であり、天地の精気がこもっていて、'雅乐'にふさわしいとわかっていたので、これを切らせた；(《警世·1》). ② 典雅な楽曲.〈想听到纯正的~, 无异想人非非！〉本当の典雅な楽曲を聞きたいと思うことは、まったく空想にほかならない. ③ 雅楽；日語.

[雅哉] yǎzai〔形〕(方) 美しい；(蘇).〈啊哟, 真~罗！〉ああ、本当に美しい.

[雅责] yǎzé〔動〕(古) 強く責める. きつくしかる.〈老人闻说, ~须达大臣〉老人はそれを聞くと、須達大臣をきつくしかった；(《變文·降魔》).

[雅正] yǎzhèng〔形〕(書) ① 模範的である. ② 正義感が強い. ③ 上品で素直である.〔動〕(敬) ご批正いただく；自分の詩文書画などを人に送るとき、相手の教えを請うことを表す.

[雅致] yǎzhì(又)yǎzhi〔形〕趣がある. 優雅である. (服装·器物·家屋などが)優美で俗に落ちてない、上品である. 上品で俗臭がない.〈这个花样很~〉これはごく上品な柄です.〈这个庭园很~〉この庭は趣がある.〈这屋子倒是很~的〉この部屋はなかなか趣味がよい. [~美观]優雅で上品できれいである.

[雅重] yǎzhòng〔形〕(旧) 上品で落ち着きがある.〈且岫烟为人~, …〉それに岫烟の人となりが上品で落ち着いており、…；(《紅樓夢·57》).〔動〕(書) 日ごろから重んじる.〈陈仲举~徐孺子, …〉陳仲挙は日ごろから徐孺子を重んじており、…；(《小說》).

[雅嘱] yǎzhǔ〔名〕(書) お申し付け.

[雅篆] yǎzhuàn〔名〕(書) 他人の号を尊敬して言う言葉.

[雅坐] yǎzuò〔動〕(旧) 上品にすわる.〈~无趣, 须要行令才好〉すまして座っているばかりも芸のない話ですから、'酒令(ル)'をしましょう；(《紅樓夢·62》).

[雅座(ル)] yǎzuò(r)〔名〕独立した小部屋をなしている座席；料理屋·酒場·ふろ屋などの作りが比較的りっぱな特別室. 招待席.〈~都已客满〉小部屋はもうみな客で満員だ.

[圠]

yà ① 山の隈くま. ② ☞ '坱圠' (☞ '坱')

[轧㊀]

yà ①〔動〕(ローラーあるいは車輪などを)押し転がす.〈把马路~平了〉道路をローラーで平らにした.〈~棉花〉ワタを繰る. ② 押しのける.〈倾~〉人を押しのける. ③ (方)='挤〔動〕①②' ④〔動〕(方)(体を)揺する；北京.〈别~啦, 回头把椅子~散喽〉体を揺するんじゃない、いすが壊れてしまうよ. ⑤〔動〕(方) 体を揺すって歩く. ゆっくり歩く；北京.〈她且~呢, 哪ル就~到啦！〉彼女はのろのろ歩いているから、いつ来ることやら. ⑥〔動〕(方) 戸やふたの間にはさむ. ='掩'；(満).〈手节头~痛嘞〉指がはさまって痛い. ⑦〔擬〕かたかた. がたがた；機械の回転·車のきしむ音. (畳)〈缝纫机~~~地响着〉ミシンがかたかたと鳴っている. ⑧〔名〕姓. // ㊁ zhá, ㊂ gá

[轧把井] yàbàjǐng〔名〕(方) 手押しポンプのついている浅い井戸.

[轧板ル] yàbǎnr (方)〔名〕シーソー. ='翘翘板'；北京.〔動〕シーソーで遊ぶ；北京.〈走, 咱们~去〉行こう、シーソーに乗りに行こう.

[轧毙] yàbì ='轧死(了)'；やや書面語的.

[轧布机] yàbùjī〔名〕(紡) マングル.

[轧场] yàcháng〔名〕(農家の家の前の)脱穀場；穀物を干し広げるのにも用いる.〔動〕(yà, cháng)(ローラを用いて)脱穀物で脱穀する.

[轧车] yàchē〔名〕トロッコ.

[轧稻] yàdào〔動〕(方) 脱穀機で脱穀する；(閩).

[轧道车] yàdàochē〔名〕(交) 検査あるいは補修点検用の鉄道車；多くの

場合、バッテリーあるいはディーゼル駆動となっている.
〔轧道机〕 yàdàojī〔名〕ロード・ローラー.
〔轧地〕 yà dì〔連〕ローラーをかけ地面を平らにする.
〔轧根儿〕 yàgēnr ＝'压根儿 yàgēnr'（☞'压 yà'）
〔轧光〕 yàguāng〔動〕(紡績や製紙で)光沢を出す.つやを出す.〔名〕(yàguāng)(同上の)つや出し.〔～机〕光沢出し機.つや出しロール.〔摩擦～〕摩擦光沢出し機.☞'轧光 zháguāng'
〔轧滚〕 yàgǔn〔動〕ローラーをかける.〔名〕ロール.
〔轧花厂〕 yàhuāchǎng〔名〕ワタくり工場.
〔轧花机〕 yàhuājī〔名〕ワタくり機.繰綿機.コットン・ジン;ワタの実をつぶして種をとる機械. ＝'轧棉机'
〔轧炕头子〕 yàkàngtóuzi〔名〕㋐(女子の)世間知らず;北京.〈她是个～的,向来是大门不出,二门不迈〉彼女は世間知らずで、ずっと閉じこもっている.
〔轧轹〕 yàlì〔動〕①車がきしる.②ローラーをかける.③㊥すれあう.不和になる.〔名〕㊥あつれき.〈纷争～〉紛争とあつれき.
〔轧路机〕 yàlùjī〔名〕㊞(地ならし用)ローラー.
〔轧马路〕 yà mǎlù〔熟〕㋐ローラーで道路を固める.㊙男女が外で意を語り合うこと.夫婦や恋人同士が語り合いながらぶらぶら歩くこと;東北など.〈昨天我在北海公园门口看见王丽跟石春望正在～呢!〉昨日私は北海公園の入り口で王麗と石春望がちょうどデートしているところを見かけた.〈年轻人有时间看点书,不要只知道～〉若い人は時間があったら本を読みなさい、ぶらぶら遊ぶことしか知らないのでは困るよ.
〔轧米〕 yà mǐ〔連〕①㋐コメをつく.②列をつくってコメを買う.
〔轧棉〕 yàmián〔名〕㊖ワタくり.〔～厂〕綿繰工場.〔～机〕＝'轧花机'
〔轧面机〕 yàmiànjī〔名〕製麵機.
〔轧碾〕 yàniǎn〔名〕ひきうす.〔動〕うすでひく.
〔轧票机〕 yàpiàojī〔名〕チケット・パンチ.
〔轧票口〕 yàpiàokǒu〔名〕改札口.
〔轧伤(了)〕 yàshāng(le)〔動〕①車にひかれて負傷する.②ひいて負傷させる.
〔轧水辊〕 yàshuǐgǔn〔名〕㊞スクイズ・ロール.
〔轧水机〕 yàshuǐjī〔名〕㊞スクイーザー.
〔轧死(了)〕 yàsǐ(le)〔動〕①車にひかれて死ぬ.②ひき殺す.
〔轧碎〕 yàsuì〔動〕(ローラーにかけて)破砕する.〔～机〕㊞破砕機.
〔轧轧〕 yàyà〔擬〕機械の回転する音.機械のきしむ音.
〔轧液机〕 yàyèjī〔名〕(クリーニング店の)マニグル.

［亚］(亞) yà ①次の.一段階下の.〈～热带〉亜熱帯;サブトロピカル・バンド.②劣る;('～于'として、…に・より)劣る.…に次ぐ.〈他的技术不～于你〉彼の腕はきみと比べて劣ってはいない.③化亜;無機酸などの化合物で酸素あるいは水素原子が比較的少ないことをいう.〈～硫酸〉亜硫酸.④㊞'亚洲'〔アジア〕を指す.⑤㊀'掩'の仮借字.〈半～朱扉〉朱塗りの戸が半開;(《董西厢・1》).⑥㊀'挨'の仮借字.〈～肩迭背〉☞語彙.⑦㋐'阿'の仮借字;㊀.又㊀〈～爸〉☞語彙.〈～哥!～哥!〉兄さん、兄さん;(《張協狀元戲文》).⑧〔名〕姓.
〔亚氨基〕 yà'ānjī〔名〕化イミノ基.
〔亚胺〕 yà'àn〔名〕化イミン.イミド.〔～树脂〕イミド樹脂.
〔亚爸〕 yàbà〔名〕㋐お父さん. ＝'爸爸';㊀.
〔亚变种〕 yàbiànzhǒng〔名〕(亜)変種.
〔亚表土〕 yàbiǎotǔ〔名〕㊏心土.
〔亚伯〕 yàbó〔名〕㋐おじさん. ＝'伯伯';父の兄;㊀.
〔亚次乙基〕 yàcìyǐjī〔名〕化アセチレン.
〔亚当〕 Yàdāng〔名〕㊞アダム;人名.〈～孙子,横被摧残〉アダムの孫は不幸にも痛めつけられよう;(《老残・10》).〔～式〕㊞アダム様式.〔～建筑〕アダム・アーキテクチュア.〔～氏毒气〕㊞アダムサイト.〔～氏试验〕㊩アダム・テスト.
〔亚德里亚霉素〕 yàdélǐyà méisù〔連〕㊩アドリアマイシン.
〔亚斗官〕 yàdǒuguān〔名〕㋐ぜいたくで金遣いの荒い若い人.道楽息子;㊀.
〔亚碲酸〕 yàdìsuān〔名〕化亜テルル酸.
〔亚碘酰苯〕 yàdiǎnxiānběn〔名〕化ヨードソベンゼン.
〔亚丢〕 yàdiū〔応〕㊞さようなら.ごきげんよう;フランス語 adieu.
〔亚奀〕 yà'ěn〔名〕㋐やせっぽち;多く子どもに対し;㊀.
〔亚非〕 Yà-Fēi〔名〕㊞アジア・アフリカ. ＝'亚洲、非洲'〈～各国〉アジア・アフリカの諸国.〔～集团〕アジア・アフリカグループ.
〔亚非拉〕 Yà Fēi Lā〔連〕㊞アジア・アフリカ・ラテンアメリカ. ＝'亚洲、非洲、拉丁美洲'
〔亚砜〕 yàfēng〔名〕化スルホキシド.
〔亚福〕 yàfú〔名〕㋐血のめぐりが悪く、人にからかわれたりだまされたりする人.いいかもにされている人;㊀.
〔亚纲〕 yàgāng〔名〕㊐亜綱.
〔亚哥〕 yàgē〔名〕㋐兄さん. ＝'哥哥';㊀,又㊀.
〔亚耕作层〕 yàgēngzuòcéng〔名〕㊏亜耕土層.
〔亚公〕 yàgōng〔名〕㋐①おじいさん;母方の;㊀.②おじいさん;老人に対する尊称;㊀.
〔亚共晶〕 yàgòngjīng〔名〕化亜共晶.〔～铸铁〕㊖亜共晶鋳鉄.
〔亚共析〕 yàgòngxī〔名〕化亜共析.〔～晶〕亜共析晶.〔～钢〕㊖亜共析鋼.
〔亚姑〕 yàgū〔名〕㋐おばさん;母の姉妹;㊀.
〔亚灌木〕 yàguànmù〔名〕㊕亜低木.
〔亚寒带〕 yàhándài〔名〕㊊亜寒帯.〈～气候〉亜寒帯気候.
〔亚磺酸〕 yàhuángsuān〔名〕化スルフィン酸.
〔亚甲基〕 yàjiǎjī〔名〕化メチレン基.
〔亚甲蓝〕 yàjiǎlán〔名〕メチレンブルー.メチレン青.
〔亚肩迭背〕 yà jiān dié bèi ＝'亚肩叠背'〔成〕肩をすれ合う.混雑してもまれる.(人の)ひしめき合うさま;'亚'は'挨'の仮借字. ＝'压肩迭背'〈那日烧香的人,真乃～〉その日、焼香に集まった人は正に押し合いへし合いの情況であった.〈只见一簇人～的围着一个汉子〉一群の人々が押し合いへし合いしながら一人の男をとりかこんでいる;(《水滸・102》).
〔亚胶〕 yàjiāo〔名〕ゼラチン.
〔亚界〕 yàjiè〔名〕亜界.
〔亚金盐〕 yàjīnyán〔名〕化第一金塩.
〔亚晶界〕 yàjīngjiè〔名〕㊖亜粒界.
〔亚晶粒〕 yàjīnglì〔名〕化副結晶粒.
〔亚菊〕 yàjú〔名〕㊕アジアギク;キク科.
〔亚巨星〕 yàjùxīng〔名〕㊝準巨星.
〔亚军〕 yàjūn〔名〕準優勝.第2位.
〔亚拉伯棉〕 yàlābómián〔名〕㊖アラビア綿.
〔亚荔枝〕 yàlìzhī〔名〕㊕リュウガン. ＝'龙眼①②'
〔亚临界转速〕 yàlínjiè zhuànsù〔連〕臨界未満速度.
〔亚磷酸〕 yàlínsuān〔名〕化亜リン酸.〔～钠〕亜リン酸ナトリウム.〔～盐〕亜リン酸塩.〔～酯〕ホスフィット.
〔亚流〕 yàliú〔名〕亜流.エピゴーネン.
〔亚硫酐〕 yàliúgān〔名〕化二酸化硫黄.亜硫酸ガス.
〔亚硫酸〕 yàliúsuān〔名〕化字解③.〔～酐〕亜硫酸ガス.無水亜硫酸.〔～钠〕亜硫酸ソーダ.亜硫酸ナトリウム.〔～气〕亜硫酸ガス.〔～盐〕亜硫酸塩.〔～纸浆〕亜硫酸塩パルプ.サルファイト・パルプ.〔～制浆法〕亜硫酸塩パルプ法.〔～酯〕サルファイト.
〔亚硫酰〕 yàliúxiān〔名〕化チオニル.
〔亚氯酸〕 yàlǜsuān〔名〕化亜塩素酸.
〔亚妈〕 yàmā〔名〕㋐お母さん. ＝'妈妈';㊀.
〔亚麻〕 yàmá〔名〕㊕アマ.フラックス.〔～布〕㊖アマ織物.リンネル.ケーンブリック.〔～纺〕アマ紡績.〔～厂〕アマ紡績工場.〔～工程〕アマ紡績工程.リネン紡績工程.〔～纺织机〕亜麻紡績機.〔～荠〕㊕アマナズナ;アブラナ科.〔～加工〕アマ加工.〔～仁〕亜麻仁;アマの実.薬用.〔～油〕亜麻仁油.リンシード・オイル.〔～色〕アマ色.例〈～的头发〉アマ色の髪.〔～酸〕化リノレン酸.〔～线〕アマ糸.〔～业〕アマ栽培業.〔～油〕亜麻仁油.〔～油毡〕リノリウム.〔～籽〕〔～子〕アマの実.〔～油〕㊩亜麻仁油.
〔亚茂〕 yàmào〔名〕㋐ばかもの.とんま;㊀.
〔亚妹〕 yàmèi〔名〕㋐妹. ＝'妹妹';㊀.
〔亚门〕 yàmén〔名〕亜門;生物分類学上の一階級.
〔亚锰酸盐〕 yàměngsuānyán〔名〕化亜マンガン酸塩.
〔亚目〕 yàmù〔名〕亜目;生物分類上の一階級.
〔亚奶〕 yànǎi〔名〕㋐おばあさん;母方の;㊀.
〔亚能级〕 yànéngjí〔名〕化副準位.
〔亚粘土〕 yàniántǔ〔名〕㊊ローム.
〔亚硼酸〕 yàpéngsuān〔名〕化亜ホウ酸.
〔亚砒酸〕 yàpīsuān〔名〕化亜ヒ酸.
〔亚婆〕 yàpó〔名〕㋐①おばあさん;母方の;㊀.②老婦人に対する呼称;㊀.
〔亚铅〕 yàqiān〔名〕化亜鉛;'锌'の旧称.日語.〔～锤〕㊊求心器.〔～酸盐〕化亜鉛酸塩.
〔亚强磁性〕 yàqiáng cíxìng〔連〕㊞準強磁性.
〔亚乔木〕 yàqiáomù〔名〕亜喬木.亜高木;木の幹は高木より低い.木の枝は木の幹に生える点が低木とも異なる.高木と低木の中間の植物を亜高木という.例えば、モモ・アンズ・ギョクラン・イチジクのようなもの.
〔亚热带〕 yàrèdài〔名〕☞字解①.〔～果树〕㊕亜熱帯果樹.〔～林〕㊊亜熱帯林.〔～气候〕亜熱帯気候.〔～作物〕亜熱帯作物.
〔亚如〕 yàrú〔動〕㊥(…の)ようである.(…に)似ている;不定.〈喊声～敲铜钟〉叫び声はまるで銅の鐘をたたいているかのようである.〈他的话～军令一般〉彼の話は軍隊の命令のようである.
〔亚赛〕 yàsài ＝'亚如'〈这姑娘很能干,～当年王桂英〉この娘さんはとても有能で、昔の王桂英のようだ.〈一锄头下去,～快刀切黄瓜〉すきを入れると、あたかも快刀でキュウリを切るかのようだ.
〔亚嫂〕 yàsǎo〔名〕㋐兄嫁. ＝'嫂子';㊀.
〔亚砂土〕 yàshātǔ〔名〕㊊ローム.
〔亚杉〕 yàshān〔名〕㊕タイワンスギ.
〔亚砷基〕 yàshēnjī〔名〕㊩アルシレン.
〔亚砷酸〕 yàshēnsuān〔名〕化亜ヒ酸.〔～钠〕亜ヒ酸ナトリウム.〔～盐〕亜ヒ酸塩.

［亚砷酰基］yàshēnxiānjī〔名〕(化) アルセノソ基.
［亚婶］yàshěn〔名〕(方) おば;父の弟の妻;(呉).
［亚圣］yàshèng〔名〕聖人に次ぐ人. 孟子に対する呼称;現在は多く尊敬の語感をもたない.
［亚叔］yàshū〔名〕(方) おじさん;父方の;(呉).
［亚属］yàshǔ〔名〕亜属;生物分類の一階級.
［亚似］yàsì ＝'亚如'〈沙果～苹果〉'沙果'はリンゴにだいたい似ている.
［亚苏］yàsū〔名〕(方) 男の子に対する幼名;(呉).
［亚太地域］Yà-Tài dìyù〔連〕アジア太平洋地域.
［亚锑酸］yàtīsuān〔名〕(化) 亜アンチモン酸. ［～盐］亜アンチモン酸塩.
［亚铁］yàtiě〔名〕(化) 第一鉄. ［～化合物］第一鉄化合物. ［～氰化钾］フェロシアン化カリウム. ［～盐］第一鉄塩.
［亚烃］yàtīng〔名〕(化) アルキレン. ［～基］アルキレン基.
［亚土］yàtǔ〔名〕(地) 下層土. 底土.
［亚驼］yàtuó〔名〕(方) 背の曲がった人;(呉).
［亚微粒子］yàwēilìzǐ〔名〕(化) 次微子.
［亚微细粒］yàwēixìlì〔名〕(化) サブ・ミクロン.
［亚微型］yàwēixíng〔名〕(化) サブ・ミクロン.
［亚稳定］yàwěndìng〔名〕(化) 準安定.
［亚稳能级］yàwěnnéngjí〔名〕(化) 準安定順位.
［亚稳状态］yàwěn zhuàngtài〔連〕(化) 準安定状態.
［亚硒酸］yàxīsuān〔名〕(化) 亜セレン酸. ［～钠］亜セレン酸ナトリウム.
［亚细］yàxì〔名〕(方)＝'小老婆';(呉).
［亚献］yàxiàn〔名〕①古代の礼式で、神を祭るときの2回目の献爵(杯に酒をついで飲ませること). ②三種の生けにえの2番目.
［亚硝胺］yàxiāo'àn〔名〕(化) ニトロソアミン.
［亚硝基］yàxiāojī〔名〕(化) ニトロソ基.
［亚硝酸］yàxiāosuān〔名〕(化) 亜硝酸. ［～铵］亜硝酸アンモニウム. ［～氮］亜硝酸性窒素. ［～酐］無水亜硝酸. ［～钾］亜硝酸カリウム. ［～钠］亜硝酸ナトリウム. ［～漂白］亜硝酸漂白. ［～盐］亜硝酸塩. ［～酯］亜硝酸エステル.
［亚硝酰氯］yàxiāoxiānlǜ〔名〕(化) 塩化ニトロシル.
［亚盐］yàyán〔名〕(化) 第一塩.
［亚腰墩儿］yàyāodūnr(又)yàyadūnr〔名〕(方) ずんぐりむっくり;〔北京〕.
［亚腰葫芦(儿)］yàyāohúlu(r)(又)yàyaohúlu(r)〔名〕(方) 腰が細くくびれたヒョウタン. ＝'轧腰葫芦儿';〔北京〕, 又(白). 〈可怜把个行者头,勒得似个～〉哀れにも行者の頭はしめつけられて、くびれたヒョウタンのようになった;(《西遊・27》).
［亚爷］yàyé〔名〕(方) おじいさん;父の父. ＝'爷爷';(呉).
［亚姨］yàyí〔名〕(方) ①叔母;母の妹;(呉). ②子どもの、相当な年の婦人に対する呼称;(呉).
［亚乙基］yàyǐjī〔名〕(化) エチリデン.
［亚乙烯基］yàyǐxījī〔名〕(化) ビニレン基.
［亚音频］yàyīnpín〔名〕(電) 可聴下周波数. ［～电信］可聴下電信.
［亚音速］yàyīnsù〔名〕(物) 亜音速. ［～导弹］(軍) 亜音速ミサイル. ［～飞行］亜音速飛行. ［～攻击型导弹］(軍) 亜音速攻撃ミサイル. ［～轰炸机］(軍) 亜音速爆撃機. ［～火箭］(軍) 亜音速ロケット. ［～流］(物) 亜音速流.
［亚油精］yàyóujīng〔名〕(化) リノリン.
［亚油酸］yàyóusuān〔名〕(化) リノール酸.
［亚于］yàyú〔動〕(…より)劣る. (…に)次ぐ;〔否定〕. 〈你写的字并不～他〉きみの書いた字は彼に劣ってはいない. 〈我的体力～他〉私の体力は彼に次ぐ. 〈京官也是尊敬英文的,其尊敬的程度似乎并不～他的兄弟老三〉判事も英語に敬意を払っていた、その敬意の程度は弟の老三にひけをとらないようだった. 〈那怪物有许多神通,却也不～你〉あの怪物は多くの神通力をもっており、おまえといい勝負だ;(《西遊・17》).
［亚元］yàyuán〔名〕(旧) 挙人の首席合格者を'解元'といい、2番の人を'亚元'といった.
［亚运会］yàyùnhuì〔名〕アジア・オリンピック.
［亚种］yàzhǒng〔名〕亜種;生物分類上の一階級.
［亚洲］Yàzhōu〔名〕アジア. ［～黑熊］(動) アジアクログマ. ［～胡瓜鱼］(魚) キュウリウオ. ［～霍乱］(医) アジア・コレラ. ［～椋鸟］(鳥) ホシムクドリ. ［～络石］(植) テイカカズラ. ［～美元］(経) アジアダラー;アジア地域の銀行にある米本土外の米ドル. ［～舞］東洋舞踊. ［～象］(動) アジアゾウ. インドゾウ.
［亚子］yàzǐ〔名〕(旧) 2番目の息子.

［压(二)］(壓) yà ☞〔語素〕. //(一) yā

［压板］yàbǎn〔名〕シーソー. ＝'翘板' ☞'压板 yābǎn'
［压根儿］yàgēnr〔副〕1) まったく. 全然;多く否定文に使う;俗語. 〈我一夜～没睡〉私は一晩じゅう全然眠っていない. 〈他全忘了,好像～没有这回事〉彼はすっかり忘れてしまっていて、まるでそんなことがなかったかのようだ. 〈大家要不瞎眼睛,～就选不上你当模范〉みんなに見る目があったら、決してあなたを模範として選ばなかった. 2) これまでずっと. ねっから. ＝'从来';俗語. 〈我不是新搬来的,我是～就住在这儿的〉私は今度引っ越して来たのではありません、ずっとここに住んでいる者です. 〈～就没打算做官〉もともと役人になるつもりはなかった. 〈他～就没有过恋爱〉彼はいまだかつて恋愛の経験がない;(《魯・故・出》).
［压马路］yà mǎlù (方)＝'轧马路'
［压悠］yàyou (方)＝'轧悠';〔北京〕.

［迓］ yà ①出迎える. 〈～之于门〉これを(人を)門に迎える. 〈迎～〉迎える. 〈既而敦请主帅,遂亲往～焉〉久しからずして、主帥をねんごろに招き、最後にはみずから出迎えに赴いた;(《太平廣記・396》). ②〔動〕(白) 走る. 〈望着直南下便～〉真南の方をさして走る;(《董西廂・2》).

［讶］ yà いぶかる. 怪しむ. ＝'诧异'〈惊～〉同上. 〈万颗匀圆～许同〉たくさんの粒はどれも均整のとれた丸さなので、どうしてこのように同じなのかと不思議がる;(杜甫《野人送朱櫻》詩).
［讶然］yàrán〔形〕いぶかるさま. けげんなさま. 〈不觉～失色〉思わずいぶかしげに顔色を変えた.
［讶异］yàyì〔動〕いぶかる. 怪しむ. 〈同志们听了他的话,都不禁～起来〉同志たちは彼の話を聞くと、みないぶかしく思わずにはいられなかった.

［岈］ yà(又)xiā ①裂ける. ひびが入る. ＝'罅' ②門が閉じる.

［砑］ yà ①〔動〕(卵形、または弧形の石などの硬いもので)皮革・布地などをのしたりこすったりして、張りをもたせ艶を出す. 〈～光〉同上. ②〔動〕(方) うす・ローラー・アイロンなどで、物を砕いたり、平らにする;(粤). 〈衣裳用熨斗～～平〉衣服はアイロンをかけて平らにする. 〈糕干～～碎拨小人吃〉落雁は砕いて子どもに食べさせる. ③(白)＝'掗①'〈几番要～在小娟处宿歇,…〉何度も無理やり物を送って、小娟のところに泊まろうとしたが、…;(《初拍・25》). ④〔動〕(白) 打つ. たたく. 押さえる. 〈轮铁棒,丢了磁杯,望长老脊背上～了一下〉鉄の棒を振り回し、磁器の杯をほうり投げて、長老(三蔵)の背にやっとばかりに打ちつけた;(《西遊・57》).
［砑光］yàguāng〔動〕①☞〔字解〕①. 〈把牛皮～〉牛皮のつや出しをする. ②(白) 男女がいちゃつく. 色情をそそる. 〈容他住,不过～而已〉その女を住まわせたが、いちゃつくだけだった;(《古今・3》). ③(白)＝'眉来眼去'〈若只如此空～,眼饱肚饿,有何用处!〉もしただこのままむなしく目で情を交わすだけだったら、おあずけを食うようなもの、何の足しになろうか;(《醒世・16》). 〔名〕(皮革・織物・紙などの)つや出し. ［～辊］カレンダー・ロール. つや出しロール. ［～机］つや出し機. ［～纸］つや出し紙.
［砑绫］yàlíng〔名〕ローラーでおさえて平らにした絹.
［砑罗］yàluó ＝'砑绫'

［垭］(埡) yà (方) 二つの山にはさまれた狭い所;多く地名用;西南地方に多い. ［黄桷垭］(Huángjuéyà)〔名〕地名;重慶市. ［柏树垭］(Bǎishùyà)〔名〕地名;四川省. ［轿子垭］(Jiàoziyà)〔名〕地名;湖南省.
［垭口］yàkǒu〔名〕(方) 山の登り口;〔四川〕. 〈在山～出现了车头上的灯光〉山の登り口に車のライトがみえた.

［掗］(挜) yà ①〔動〕(方) むりやりに人に物を押し付けたり、あるいは売り付けたりする;(粤), 又(白). 〈～卖〉押し売りする. 〈将银子～在秦重袖内,…〉金を無理に秦重のそでの中に押しこみ、…;(《醒世・3》). ②ゆすぶる. 〈～身〉身をゆすぶる;(《古今・13》). ③(方) しきりに辞退する;(粤). ④〔動〕(白) 握る. 持つ. 〈～着金蘸斧,立马在阵前〉'金蘸斧'〔金の斧〕を持って、ウマを陣頭に進めた;(《水滸・13》).
［掗把］yàbǎ〔動〕手に持つ.
［掗摆］yàbǎi ＝'掗把'
［掗身］yàshēn〔動〕(白) ☞〔字解〕②.
［掗相知］yà xiāngzhī〔連〕(白) (知りあいでない人を)無理に親しくさせる. 無理に他人と仲良くする. 〈问知是铁生妻子,便来～,…〉鉄生の妻だとわかると、無理にでも友達になろうとし、…;(《初拍・32》). 〈老身惯是～的〉私は人にご無理を願って知り合いになることには慣れています;(《古今・1》).
［掗拃］yàzhǎ〔動〕(方) ①じゃまをする;(呉). ②はれあがる;(呉). ③平気で人のものや場所を横取りする;(呉).

［娅］(婭) yà ①妻の姉妹の夫. あいむこ. ②［娅鬟］(yàhuán)＝'娅嬛'〔名〕(白) 女中. お手伝い. ＝'丫鬟' ③［娅头］(yàtou)(白)＝'丫头'

［氩］(氬) yà〔名〕(化) アルゴン;気体元素の一つ.
［氩灯］yàdēng〔名〕(電) アルゴン・ランプ.
［氩弧焊］yàhúhàn〔名〕アルゴン・アーク溶接.
［氩气］yàqì〔名〕(化) アルゴン・ガス. ［～保护］(工) アルゴン・シールド. ［～灯］アルゴン・ランプ.
［氩族元素］yàzú yuánsù〔連〕(化) アルゴン族元素. ＝'稀有元素', '惰性元素'

［浥(二)］ yà ①穴. くぼみ. へこみ. くぼ地. ②水が下に流れるさま. //(一) yì

Y

[铔]（錏） yà〔名〕'铵'〔アンモニウム〕の旧訳.

[揠] yà 抜く. ＝'拔'〈～苗助长〉(-miáo zhù zhǎng) 苗を早く伸ばそうと抜きあげる. ⑱事を急ぐあまりかえって失敗してしまうこと；'拔苗助长'とも；（《孟子·公孫丑》）.

[猰]（貏） yà〔猰㺄〕(yàyǔ)〔名〕㊤古代の獣の名.

[圔] yà ラクダの鳴き声.

[閜] yà 門の開閉する音.〈攦(駐)马门～地开来，放出大军〉ウマをとめて、門がぎいと開くと、大軍をくり出した；（《變文·漢將》）.

[聐] yà〔聐聒〕(yàguō)〔動〕㊀1)くどくどと人を責める.〈回到家中,又被葛翠屏～〉家に帰ると、また葛翠屏にくどくどと責められた；（《金瓶梅·98》）. 2)しきりにしゃべる.〈你两口子～了这半日,也够了〉あなたたち夫婦は、この半日しゃべりまくっているが、もうたくさんだ；（《金瓶梅·8》）.

[䆿] yà〔䆿㝢〕〔形〕(yǔyà)㊤楽曲の音が低く響くさま.

[窫] yà〔窫窳〕(yàyǔ)〔名〕伝説上の怪獣の一種.〔動〕損なう. 殺害する. 虐げる.

[吖㊀]（嚈） yà〔吖哒〕(Yàdā)〔名〕古代の国名；今のアフガニスタンの北部. //㊁ yàn

[齾]（齾） yà ①歯が欠ける. ②〔動〕㊄器物が欠ける；㊍.〈菜刀剁勒浪石头浪,～勒好几个口子〉ほうちょうは石の上で切っていたら、たくさんの歯こぼれができた. ③(～子)〔名〕㊄器物の欠けたところ；㊍.〈～口〉同上.

〔齾荡〕yàdàng〔名〕㊄器物の欠けたところ. ＝'齾口'

〔齾口〕yàkǒu〔名〕㊄☞ 字解 ③；㊍.〈这把刀有个～〉この刀には歯こぼれがある.

〔齾齾〕yàyà〔形〕長短出入りがあって、ふぞろいなさま.

[呀㊁] ya〔助〕'啊'の前の音節の韻母が a、e、i、o、ü で終わる場合にその影響を受けて起こす変音. ☞'啊㊄'〈是谁～?〉だれですか.〈你怎么不学一学～?〉きみはなぜ学ぼうとしないのですか.〈这个瓜～,甜得很!〉このウリはね、とても甘いんです. ■㊀では、よく'啊'に代えて用いた. //㊀ yā

[哑㊂]（啞） ya ㊀'呀㊁'〈娘～!你一向在那里吃苦?〉お母さん、あなたは今までずっとどこにいて苦しまれたのですか；（《水滸·93》）. //㊀ yǎ, ㊁ yā

YAN ㄧㄢ

[咽㊀] yān ①咽頭ㄧㄢ.〈～头〉同上；普通咽頭と喉頭ㄧㄢを併せて'咽喉'〔のど〕と分けずにいう. ②㊀要害の地. 要衝. //㊁ yàn, ㊂ yè

〔咽癌〕yān'ái〔名〕㊩咽頭がん.

〔咽扁桃体炎〕yānbiǎntáotǐyán〔名〕㊩アデノイド.

〔咽部〕yānbù〔名〕㊐咽頭.

〔咽底〕yāndǐ〔名〕㊥咽頭後壁.

〔咽反射〕yānfǎnshè〔名〕㊐咽頭反射.

〔咽喉〕yānhóu〔名〕①のど.〈他的～被什么东西堵塞了〉彼ののどは何かにふさがれてしまった.〈～深似海〉のどは海のように深い. 座して食らえば山をも空しくし；（《醒世·33》）.〈哭得～无气〉声がかれるほど泣いた；（《古今·40》）.〔～不利〕㊥のどが不快で呼吸と食事に障害を感じること.〔～结膜热〕㊩咽頭結膜熱.〔～炎〕㊩咽喉炎. ②のどくび；交通の要路. たいせつな所. ＝'要道'〔～之地〕同上. 例〈离洮阳二十五里,有侯河小城,乃洮阳～〉洮陽から25'里'のところに侯河という小さな町があって、そこは洮陽ののどもとにあたる地であった；（《三國·115》）.〔～项目〕キーポイントになっているプロジェクト.〔～要地〕要衝の地. 例〈那时再派人来占住了洪泽湖,也算是一个～〉その時さらに人を遣わし、洪沢湖を占拠させれば、要衝の地となる；（《三俠·86》）.〔～要道〕のどを扼する大事な道. 例〈扼住了日本的～〉日本ののどくびを押さえた.

〔咽门〕yānmén〔名〕㊥飲食物などを嚥下する門.

〔咽头〕yāntóu〔名〕㊐咽頭.

〔咽峡炎〕yānxiáyán ＝'咽炎'〔名〕㊩咽頭炎. アンギーナ.

[恹]（懨、懕） yān ①病気のさま. ②病み疲れるさま.

〔恹牵〕yānqiān〔形〕㊄生気がない. ぐったりして元気がない；㊍. ㊕〈一天到晚,只是恹恹牵牵的〉朝から晩まで一日じゅう、ずっとぐったりしている.

〔恹头搭脑〕yān tóu dā nǎo〔成〕元気がないさま.

〔恹恹〕yānyān〔形〕㊤病み疲れたさま.〈～欲睡〉疲れて眠そうである.〈中间卧着个有病的老和尚,～欲死〉中に病んだ老和尚が、息も絶え絶えに横たわっています；（《警世·22》）.〈玉人尽日～地,猛被笙歌惊破睡〉美人がひねもす物憂げに、はっと驚き目覚めぬ、笙歌の響きに；（《醒世·4》）.〈～此夕最难得〉すっかり病み疲れてしまい、今夕はいちばんつらい；（《清平·風月相思》）.〔～缠缠〕㊀病み疲れて物のけにとりつかれているさま；（《十二樓·拂雲樓》）.〔～缩缩〕㊀病み疲れて元気のないさま. 例〈他近日～,脸上血气都没得,…〉あの人は近ごろとみにやつれ、顔色もよくないし、…；（《照世盃·4》）.

[嬮]（懕） yān又 yàn 麗しい. すばらしい. 美しい.

[烟㊀]（煙、⑤⑥△菸） yān ①(～儿)〔名〕煙.〈冒～〉煙がふき出る. ②(～子)〔名〕煤. 〈松～〉マツの煤.〈锅～子〉なべ墨. ③煙に似たもの.〈过眼云～〉目の前を通り過ぎる雲や霞；その場限りで跡形もなく過ぎ去ってしまうことを例える. ④〔動〕煙が(目を)刺激する.〈一屋子烟,～眼睛〉部屋じゅう煙だらけで目にしみる. ⑤〔名〕㊜タバコ.〈～叶(子)〉タバコの葉. 葉タバコ. ⑥〔名〕たばこ.〈香～〉巻きたばこ.〈请勿吸～!〉たばこはご遠慮ください. ⑦〔名〕アヘン. ＝'大烟'〈～土〉未精製のアヘン. ⑧〔名〕㊄蒸気. 湯気；㊍.〈热蓬蓬冒～〉もうもうと湯気がたち上る. ⑨㊀＝'熏㊀①'〈炭染为疮～肉色〉炭火で体にケロイドを作り、肌を褐色に焼いた；（《變文·捉季布》）. ⑩〔名〕姓. //㊁ yīn, '菸'又 yū

〔烟霭〕yān'ǎi〔名〕㊤雲と霧. もや. 煙霧. ＝'云雾'〈～茫茫,到处是一片白,什么也看不见〉もやが一面にかかり、どこも白一色、なにも見えない.〈到远处可就成为斑烂的～〉遠くへ行くと色とりどりのもやになった；（《魯·故·補》）.

〔烟包儿〕yānbāor〔名〕たばこ入れ.

〔烟雹〕yānbáo〔名〕㊄大きな塊の雪片；㊗.

〔烟波〕yānbō〔名〕㊤水上高所にたなびくもや. 煙波. 煙霧がたちこめている江湖の水面.〔～千里〕もやがはるかかなたまで立ちこめている.〔～钓叟〕唐代の詩人張志和；みずから'烟波钓徒'と称した. 例〈后有～题赞于上〉後に煙波釣叟がその上に賛を書いた；（《古今·5》）.〔～浩渺〕〔成〕水面がどこまでも、尽きることなく広がっているさま.〔～人〕㊀漁師.

〔烟不出,火不进〕yān bù chū, huǒ bù jìn〔熟〕煮えきらない. 不得要領であること；ぐずで人をやきもきさせるようなさまをいう.〈你这个人真怪,叫你十声九不应,～的真让人着急!〉あんたという人は実におかしな人間だ、いくら話しかけてもめったに答えるわけでなし、本当にやきもきさせられるよ.

〔烟草〕yāncǎo〔名〕①㊜タバコ. ②刻みたばこ.〔～店〕たばこ屋.〔～中毒〕たばこ中毒. ニコチン中毒.

〔烟尘〕yānchén〔名〕①煙塵ㄧㄢ. 煤塵ㄧㄢ.〔～降落〕㊍降灰. ②煙とちり. 戦塵；戦場のありさま.〈要保佑太平天子早出,扫荡～〉天下太平を加護してくれる天子が早く出現して、戦火を一掃してほしい；（《警世·21》）.〔～千里〕煙塵が果てしなく立ちのぼる. ⑱はるかなる戦場. ③㊄ほこり. ＝'灰尘'、'尘土'；㊍.〔～滚滚〕ほこりが舞い上がる.

〔烟塍〕yānchéng〔名〕㊤もやの立ち込めた田のあぜ.〈绕～而泣鬼〉もや立ち込める田のあぜをめぐって鬼が泣く；（《紅樓夢·78》）.

〔烟虫子〕yānchóngzi〔名〕たばこ好きな人. ヘビー·スモーカー.

〔烟窗〕yānchuāng〔名〕煙出し窓.

〔烟囱〕yāncōng〔名〕㊄①煙突. ＝'烟筒'；㊍.〈我送惠到船上,～叫了三下,她还叮咛地嘱咐我〉私が恵を船まで送り、煙突が3回汽笛を響かせると、彼女はねんごろに私に言いつけた.〔～帽〕煙突の通風帽. 天蓋ㄧㄢ.〔～罩〕㊓煙突笠. ②ヘビー·スモーカーのたとえ；四川.〈他本来是个大～,现在都戒脱了〉彼はむかしヘビー·スモーカーだったが、今はすっかりやめた.

〔烟爨〕yāncuàn〔動〕㊤炊事をする.〈由是士民每冬中辄一月寒食,莫敢～〉そのために人民は真冬の1月に毎年、なま物を食べ炊事をしたりはしなかった；（《後漢書·周擧傳》）.〔名〕炊事.〈起～〉炊事する；（《初拍·2》）.

〔烟村〕yāncūn〔名〕①霞たなびく村. ②炊事の煙が立ち上る村；生活のにおいのする村. 人家のある村.〈一路也过了四五处～,也过了两三条镇市〉道中四つか五つの村と、二、三の町を通り過ぎた；（《兒女·36》）.

〔烟袋〕yāndài〔名〕きせる；きせると水きせると2種ある.〈老汉哒、哒、哒的敲着他的～〉老漢はこつ、こつ、こつときせるをたたいた.〈门外有老人晒暖,叨着长～一声不出〉戸口の外では老人が日なたぼっこをし、長いきせるをくわえて黙っている.〔～打狗〕〔歇〕きせるでイヌを打つ. ⑱'干了杆儿'〔事がこわれる〕という意味になる.〔～杆儿(～子)〕きせるのラオ.〔～锅(儿·子)〕きせるの雁首ㄧㄢ. ＝'烟锅'〔～荷包〕(きせると一そろいになった)刻みたばこ入れ.〔～铺〕きせる屋.〔～油子〕きせるのやに.〔～嘴儿〕きせるの吸い口.〔～头〕きせるの雁首. ＝'烟锅' 例〈往～儿里装烟丝〉きせるに刻みたばこをつめる.

〔烟袋锅花〕yāndàiguōhuā〔名〕㊜ウスバサイシン.

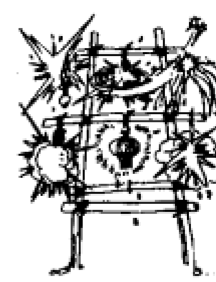
〔烟道〕yāndào〔名〕煙道. ガス道.〔～气〕㊋煙道ガス. 燃焼ガス. フリュー·ガス.〔～闸板〕㊓ダンパー.

〔烟道尘〕yāndàochén〔名〕煙塵.

〔烟灯〕yāndēng〔名〕アヘン吸飲用の小さいランプ.

〔烟地〕yāndì〔名〕タバコ畑.

〔烟蒂〕 yāndì 〔名〕たばこの吸いがら. ＝'烟头' <他埋下头把烟管在一只鞋底上敲着, ～落下地来, …>彼はうつむいて、きせるを靴の底でたたくと灰が地面に落ち、…. 〔～头〕たばこの吸いがら.
〔烟蒂巴〕 yāndìba 〔名〕(方)たばこの吸いがら;(山東). <把～使劲地一扔, …>吸いがらを力いっぱい投げつけると、….
〔烟店〕 yāndiàn 〔名〕たばこ屋. ＝'烟铺'
〔烟碟儿〕 yāndiér 〔名〕灰皿. ＝'烟灰碟'
〔烟斗〕 yāndǒu 〔名〕①たばこパイプ. <抽着英国银星～>英国の銀星パイプを吸っている. 〔～架〕パイプかけ. 〔～丝〕刻みたばこ. パイプたばこ. 〔～头〕パイプのボウル. ②アヘン用きせる雁首.
〔烟毒〕 yāndú 〔名〕アヘン・ヘロインの類.
〔烟赌〕 yāndǔ 〔名〕アヘン吸引とばくち.
〔烟墩〕 yāndūn 〔名〕(方)烽火台;(呉).
〔烟炖帽〕 yāndùnmào 〔名〕(白)頭巾風の帽子. <我便取了相公～>私はすぐにだんなの'烟炖帽'を取った;(«照世盃・3»).
〔烟而不茶〕 yān ér bù chá 〔熟〕(白)たばこでもてなして、お茶は出さない. <照例～>例によってたばこを勧めてお茶は出さなかった;(«兒女・27»).
〔烟发火出〕 yān fā huǒ chū 〔成〕口が非常に渇いていることの形容. <我喉咙里也～>私はのどが渇いて火を吐きそうだ;(«水滸・43»).
〔烟飞星散〕 yān fēi xīng sàn 〔成〕雲散霧消するさま. 家が零落して家人が離散する.
〔烟粉〕 yānfěn 〔名〕妓女に関したことを指す. 〔～小说〕妓女を題材とした恋愛小説.
〔烟杆儿〕 yāngǎn(r) ＝'烟袋杆儿(～子)'
〔烟杆藓〕 yāngǎnxiǎn 〔名〕(植)キセルゴケ.
〔烟缸(儿)〕 yāngāng(r) 〔名〕灰皿. ＝'烟灰缸'
〔烟杠〕 yāngàng 〔名〕(方)アヘン中毒者;(呉).
〔烟膏〕 yāngāo 〔名〕膏薬状の生アヘン.
〔烟哥〕 yāngē 〔名〕(方)ヘビー・スモーカー;(四川).
〔烟梗〕 yāngěng 〔名〕茎タバコ.
〔烟垢〕 yāngòu 〔名〕すす. 煤煙.
〔烟骨〕 yāngǔ 〔名〕(方)タバコの葉の茎あるいは葉脈;(呉).
〔烟拐子〕 yānguǎizi (方)＝'烟梗'
〔烟馆(儿)〕 yānguǎn(r) 〔名〕(旧)アヘンを飲ませる店. アヘンの吸飲所.
〔烟管〕 yānguǎn 〔名〕(方)きせる. ＝'烟袋';(閩).
〔烟管锅炉〕 yānguǎn guōlú 〔連〕煙管ボイラー.
〔烟管蓟〕 yānguǎnjì 〔名〕(植)タカアザミ.
〔烟管头草〕 yānguǎntóucǎo 〔連〕(植)コヤブタバコ.
〔烟鬼〕 yānguǐ 〔名〕①アヘン常用者. <我想那四位～一定使他破了不少的费>あの4人のアヘン中毒者は彼にたくさんの出費をさせたにちがいないと思う. ②たばこ好きな人. ヘビー・スモーカー. ＝'烟虫子'
〔烟锅(儿・子)〕 yānguō(r・zi) 〔名〕(方)①＝'烟袋锅(儿・子)'(☞'烟袋')<两个冒着白烟儿的～>白煙がたちのぼるきせるの二つの雁首. ②きせるのこと. <人家抽烟卷儿了, 你还是你这个～!>人はみな紙たばこを吸っているのに、あなたはやはりこのきせるかね.
〔烟锅巴〕 yānguōba 〔名〕(方)水たばこのかす. 吸いがら;(四川), (雲南). <把～磕掉>吸いがらをたたき落とした.
〔烟海〕 yānhǎi 〔名〕(喩)霧たちこめた海;広く大きいことをいう. 〔浩如～〕〔成〕(資料などが)膨大なさま. 〔如堕～〕五里霧中に落ちたよう.
〔烟害〕 yānhài 〔名〕煙害. 〔～象征〕(気)煙害徴候.
〔烟盒(儿)〕 yānhé(r) 〔名〕シガレット・ケース.
〔烟荷包(儿)〕 yānhébāo(r) 〔名〕(方)たばこを入れる円形の袋;刻み用;(四川)など. <甘愿当丈夫的～>夫のたばこ入れになりたいと思う;どこにでもついてゆく.
〔烟黑〕 yānhēi 〔名〕①(化)ガス・カーボン. ガス・ブラック. ガス黒. ②すす.
〔烟壶〕 yānhú 〔名〕かぎたばこ入りの小つぼ;現在は骨董品として珍重する.
〔烟户〕 yānhù 〔名〕人家. 戸口.
〔烟花〕 yānhuā 〔名〕①(喩)繁華. ②娼妓. <我怕你迷恋～, 堕了你进取之志>私はおまえが娼妓の色香に迷って向上心を失うのではないかと心配だ. <只因身遭拐骗, 卖入～>かどわかされ、妓楼に売られる目に遭ったからです;(«三俠・11»). <妾身虽在～之中, …>私は娼妓の身ですが、…;(«二拍・7»). <只为杀了一个～妇人>ただただ一人の娼妓を殺したがために、…;(«水滸・32»). 〔～队〕(白)妓女の集団. 花柳界. 〔～贱质〕妓女の卑しい身分. 妓女の仕事をすること. 例<若不嫌我～, 情愿举案齐眉, 白头奉侍>もし私のような妓女がおいやでなければ、どうぞ貞淑な妻として白髪になるまでおそばにいさせてください;(«醒世・3»). 〔～浪子〕放とう者. 〔～柳巷〕花柳のちまた. 例<他从来不跟别人到～去胡串>彼は今までに人についてやたらに遊郭に出入りするということがなかった. 〔～门户〕(旧)妓楼. 〔～女〕妓女. 〔～泼妇〕したたかな女. ;(«雨窗欹枕集・曹伯明»). 〔～巷〕花柳のちまた. 花柳界. 色街. 例<择膏粱, 谁承望流落在～!>名門の子弟を婿に迎えたのに、なんと期待に反して花柳界にうつつを抜かすとは;(«紅樓夢・1»). 〔～寨〕花柳界. 色街;恋愛の渦中をいう. 例<有了潘安般貌, 邓通般钱, 自然上下和睦, 做得～内的大王>潘安のような容貌と、鄧通のような金があれば、おのずとみんなからもてて、廓の殿様となることができる;(«醒世・3»). 〔～寨主〕妓楼の中でいちばんの売れっ子. 妓女頭. 〔～阵〕＝'烟花巷' ③花火. ④(喩)春の麗しい景物. <～三月下扬州>麗しい晩春の3月ごろ、友人は下りの船で揚州へ行く;(李白«黃鶴樓送孟浩然之廣陵»詩). 〔～之地〕景物の美しいところ.
〔烟灰〕 yānhuī 〔名〕①すす. 〔～吹扫器〕煙管煤吹器. ②たばこの灰. <他用手帕拂去了身上的～预备出去>彼はハンカチで体についたたばこの灰をはらい、出かける支度をした. 〔～碟〕＝'烟碟儿' 〔～缸(儿)〕〔～罐〕灰皿;多く、やや深い筒型. 〔～盘〕灰皿. 〔～盅〕(方)同上;(呉). ③たばこの灰の色. <穿一身～衣裤的壮汉子>灰色の服を着た青年. ④(化)フライ・アッシュ.
〔烟灰儿〕 yānhuīr 〔名〕(方)アヘンを吸飲する人;(四川). <抓了许多～>多くのアヘン吸飲者を捕らえた.
〔烟火〕 yānhuǒ 〔名〕①煙と火. <动～>火をたいて食べ物を作る. 炊事をする. ②火気. <建筑工地严禁～>建築現場につき火気厳禁. ③俗世の食べ物;煮たきをするから、よく道教で用いた. <不食人间～>世間一般のような食事をしない. 〔～食〕調理した食物. 〔～之物〕火で煮たり焼いたりした物. 例<自此之后, 秋公日饵百花, 渐渐习惯, 遂谢绝了～>これ以来、秋公は毎日いろいろな花を食べ、次第にそれが習慣となり、ついには火で煮たり、焼いたりしたものはすっかり口にしなくなった;(«醒世・4»). ④俗界. 人間社会の営み. 〔～气〕俗臭. 俗気;人間の現実生活の中でのさまざまな感情・欲望を指す. 例<他觉得能锻炼成那样没有～, 着实不容易>彼は鍛錬すればあのようにさまざまな感情や欲望をなくしうると思ったが、本当に容易なことではなかった. 〔～味儿〕人間の日常生活上の欲望;世俗的な生活のたとえ. 〔～中人〕俗人. ⑤人煙. 人家. 〔～邻居〕すぐ隣. 隣近所. ⑥のろし. <放～>同上をあげる. ☞(次項)
〔烟火〕 yānhuo 〔名〕花火. <放～>同上をあげる. <等明年正月里～灯烛那个大宗儿下来, …>来年のお正月になれば花火や灯火といった大口の仕事ができますから、…;(«紅樓夢・24»). 〔～架〕(方)花火をあげるしかけ. また花火を指す;(四川). 例<放～>花火をあげる. ☞(前項)


烟火架

〔烟家伙〕 yānjiāhuo 〔名〕アヘン道具の総称.
〔烟夹子〕 yānjiāzi 〔名〕巻きたばこ入れ;ゴムではさむようになっている.
〔烟碱〕 yānjiǎn 〔名〕(化)ニコチン. ＝'尼古丁' 〔～酸〕ニコチン酸. ＝'烟酸'
〔烟娇〕 yānjiāo 〔名〕(白)妓女;宮中の女官. 天子の側仕えも指す.
〔烟禁〕 yānjìn 〔名〕アヘン禁制. アヘンの禁令.
〔烟晶〕 yānjīng 〔名〕(鉱)煙水晶.
〔烟精〕 yānjīng 〔名〕(方)アヘン中毒の人.
〔烟景〕 yānjǐng 〔名〕(喩)①霞のかかった景色;春景色. 〔三春～〕春の美しい景物. 〔阳春～〕陽春の麗しい景色. ②(広く)華やかな景色, 麗しい景物, 絶景. <江南晚秋的～>江南の晩秋の絶景.
〔烟酒〕 yānjiǔ 〔名〕たばこと酒. <充满了浓烈的～气味>酒・たばこの強烈なにおいが充満していた. 〔～不动〕たばこも酒もやらない. 〔～不分家〕〔熟〕酒とたばこは自他の分け隔てをしない. 遠慮なく相手のものをのむこと. 〔～店〕たばこと酒を売る店.
〔烟具〕 yānjù 〔名〕シガレット・セット. たばこセット. 喫煙具.
〔烟卷(儿)〕 yānjuǎn(r) 〔名〕紙巻きたばこ. ＝'卷烟'
〔烟卷纸〕 yānjuǎnzhǐ ＝'烟纸' 〔名〕シガレット・ペーパー.
〔烟岚〕 yānlán 〔名〕(喩)山野に立ちこめる霧. <黛绿的山峦迷漫在～之中>緑の山なみが霧の中にかすんでいる.
〔烟燎火气〕 yānliǎo huǒqì 〔連〕煙でいぶしたにおい. <我最怕熏香, 好好的衣服, 熏的～的>私は香のにおいが大嫌いです、折角のいい着物を煙でいぶして、においをつけるなんて;(«紅樓夢・8»).
〔烟燎子味儿〕 yānliǎozi wèir 〔連〕(方)いぶしたり焼いたりしたにおい;(北京).
〔烟料〕 yānliào 〔名〕(白)タバコの葉.
〔烟流〕 yānliú 〔名〕(気)プリューム.
〔烟流子气〕 yānliúziqì 〔名〕煙のにおい. 煙くさいにおい.
〔烟笼雾锁〕 yān lóng wù suǒ 〔成〕煙や霧が立ちこめる. <望见前面～>前方は煙や霧が立ちこめている;(«水滸・8»).
〔烟萝〕 yānluó 〔名〕(喩)もやにこもるツタ;また、もやが立ちこめたかのように密に茂るツタ.
〔烟缕〕 yānlǚ 〔名〕糸のような煙. <升起一缕淡淡的～>うすい一本の糸のような煙が立ち上った.
〔烟霾〕 yānmái 〔名〕(気)スメイズ.
〔烟煤〕 yānméi 〔名〕①(鉱)瀝青炭. 軟炭. 有煙炭. ②(石炭を燃した)すす.
〔烟苗〕 yānmiáo 〔名〕(植)ケシ.

〔烟末〕yānmò〔名〕炭素黒. ガス炭. 〔～清除器〕カーボン・リムーバー.
〔烟末儿〕yānmòr〔名〕粉たばこ.
〔烟幕〕yānmù〔名〕①軍煙幕；化学薬剤で作った濃い霧で、戦時これを用いて敵の視線を遮る. ＝'遮蔽烟幕'〈尘土好像蒙蔽日光的～,在空中盘旋着〉ほこりが日ざしを隠す煙幕のように空中を舞っている. 〔～弹〕1)軍煙幕弾. 2)(比喩としての)煙幕；正体を隠すための. 例〈放～〉煙幕をはる. 例〈他们最近一面放出和平谈判和撤军的～,一面加紧扩大侵略的战争准备〉彼らは一方では平和交渉と撤兵の煙幕をはりながら、一方では侵略拡大の戦争準備を強化している. 〔～发射器〕煙幕放射器. 〔～伪装〕発煙偽装. 〔～炸弹〕発煙爆弾. ②農霜防止用の煙幕；ある種の燃料あるいは化学物質を燃やして作った濃い霧で農業上これを用いて霜焼を防ぐ. ③真相または本心を覆い隠す言語や行為を指す. 〈像这种～是不能蒙蔽他们的〉こんな煙幕では彼らをごまかすことはできなかった.
〔烟霓〕yānní〔名〕書霞と虹. 〈皆神仙娥眉,被服～,裾袖皆广长〉みな神仙かと思われるほどの美女で、霞や虹のような着物を着て、すそやそではゆったりしていて長い；(《湘中》).
〔烟腻子〕yānnìzi〔名〕方アヘン窟の常連. アヘン中毒者；北京.
〔烟农〕yānnóng〔名〕タバコの栽培農民・農家.
〔烟暖房,屁暖床〕yān nuǎn fáng, pì nuǎn chuáng〔諺〕煙で部屋を暖め、屁でベッドを暖める. 喩それでもいくらか暖まったような気分くらいにはなるかも知れないがいっこうにこたえない. 二階から目薬.
〔烟盘〕yānpán〔名〕たばこ盆.
〔烟泡(儿)〕yānpào(r)〔名〕アヘンを丸め丸薬状にしたもの；吸煙できるようにしたもの. 〈烧～〉1)同上のものをつくる. 2)同上のものを吸う.
〔烟泡雪〕yānpàoxuě〔名〕方大きな塊になって降ってくる雪. ぼた雪.
〔烟篷〕yānpéng〔名〕(小汽船の船倉上の)客を乗せる場所.
〔烟癖〕yānpǐ〔名〕喫煙、またはアヘン吸引の習慣.
〔烟屁股〕yānpìgu ＝'烟屁'〔名〕たばこの吸いがら. ＝'香烟屁股'、'烟头(儿)'；俗語. 〈屋子乱七八糟,扔了一地的～,废纸〉部屋はめちゃくちゃに乱れ、たばこの吸いがら・紙くずが一面に投げ捨ててある. 〈他扔掉手中的～〉彼は持っていた吸いがらをぽいと捨てた.
〔烟片〕yānpiàn〔名〕機スモーク・シート.
〔烟笸箩〕yānpǒluo〔名〕方底浅の小さな刻みたばこ入れ；籐やヤナギの枝で編む.
〔烟扑地,雨连天〕yān pū dì, yǔ lián tiān〔諺〕かまどをたいた煙が上に上がらず、下にさがっているのは雨が続く兆し.
〔烟铺〕yānpù〔名〕①たばこ屋；'烟儿铺'ともいう. ＝'烟店' ②旧アヘン吸引用のベッド.
〔烟气〕yānqì〔名〕①たばこのにおい. ②煙. 〈～蒸腾〉煙があがる；(《古今・2》). 〔～分析〕煙分析. 〔～冈冈〕〔～杠杠〕方煙が濃くたちこめている；北京, 東北. 例〈抽烟抽得一屋子～的〉部屋じゅうたばこの煙がもうもうと立ちこめている. ③煙のにおい. ④すすけたような色. ⑤顔に表れたたばこやアヘンの毒. ⑥たばこやアヘン中毒者の顔色.
〔烟签(子)〕yānqiān(zi)〔名〕アヘンを吸うときに用いる道具；この先にアヘンをつけて火にあぶってから吸う.
〔烟枪〕yānqiāng〔名〕アヘン用きせる. 〈克安躺在一边,嘴里衔了～用力吸着〉克安はそばで横たわり、口にアヘンのきせるを含み、勢いよく吸っていた.
〔烟呛〕yānqiàng〔動〕煙でむせる.
〔烟青虫〕yānqīngchóng〔名〕虫タバコガ.
〔烟圈(儿)〕yānquān(r)〔名〕①煙の輪. ②(ふかした)たばこの煙の輪. 〈嘴里吐出一个圆圆的～〉口から真ん丸なたばこの煙を吐き出した.
〔烟儿煤〕yānrméi ＝'烟煤'
〔烟韧〕yānrèn〔形〕方①歯ごたえがある；広. ②(男女が)べたつく；広.
〔烟容〕yānróng〔名〕アヘンを常用する人の黄色い憔悴した容貌.
〔烟色〕yānsè〔名〕①たばこ・アヘン中毒者の顔色. 黄色い生気のない色. ②煙のような濃い褐色. 〈～礼帽〉濃褐色の礼帽. ③煙の色. 〔～浓度图〕機スモーク・チャート. 〔～试验〕機煙試験.
〔烟晒〕yānshài〔名〕方訳インサイド；英語 inside；広.
〔烟屎〕yānshǐ〔名〕方①アヘンの吸いかす；北京. ②アヘン窟でアヘンをたかる客；北京. ③たばこのやに；広. ④姓名や名の前におき、たばこ中毒のひどい人を呼ぶのに用いる；広.
〔烟士〕yānshì〔名〕方訳トランプのA；広.
〔烟士披利纯〕yānshìpīlìchún〔名〕訳インスピレーション. ＝'灵感'
〔烟树〕yānshù〔名〕書遠くかすんで見える樹木.
〔烟视媚行〕yān shì mèi xíng〔成〕はにかんで人目をさけるさま；(《吕氏春秋・不屈》).
〔烟水〕yānshuǐ〔名〕水の光と空とがつくる景色.
〔烟丝〕yānsī〔名〕①刻みたばこ. 〔～袋〕刻みたばこ入れ. 〔～行〕刻みたばこ販売店. ②たばこから立ち上る細い煙.
〔烟酸〕yānsuān〔名〕化ニコチン酸. ナイアシン.
〔烟蓑雨笠〕yānsuō yǔlì〔連〕蓑と笠. 霧雨には蓑、降る雨には笠. 〈那里讨～卷单行？〉いずこに蓑笠を求め免状を巻きて行かん；(《紅樓夢・22》).
〔烟炱〕yāntái〔名〕①すす. 〈积～〉同上がたまる. ②気スート.
〔烟台百里香〕yāntái bǎilǐxiāng〔連〕植イブキジャコウソウ.
〔烟台梨〕yāntáilí〔名〕植セイヨウナシ.
〔烟台飘拂草〕yāntái piāofúcǎo〔連〕植ハタケテンツキ.
〔烟碳〕yāntàn〔名〕化ガス・カーボン.
〔烟涛〕yāntāo〔名〕書①はるかに見えるかすんだ波濤. ②水しぶきをともなった大波.
〔烟田〕yāntián〔名〕タバコ畑. タバコ栽培地.
〔烟条〕yāntiáo〔名〕気プリューム.
〔烟通〕yāntōng 方＝'烟筒 yāntong'；広.
〔烟筒〕yāntǒng〔名〕方きせる. ＝'烟袋'；閩. ☞次項
〔烟筒〕yāntong〔名〕煙突. 〈～里冒着烟〉煙突から煙がでている. 〔～帽〕チムニー・キャップ. 〔～塞子〕方汚れたみなりの人；北京. 例〈瞧你干嘛去来,成了～了〉やれやれ何をしていたのか、真っ黒に汚れて. ☞前項
〔烟筒子〕yāntǒngzi〔名〕継ぎ合わせる煙突. 〈接～〉同上をつなぐ.
〔烟头(儿)〕yāntóu(r)〔名〕①たばこの吸いがら. ＝'烟屁股'〈扔～〉吸いがらを捨てる. 〈吴仁民突然站起来把没有燃完的纸～掷进痰盂里去〉呉仁民は突然立ち上がると火の消えてない紙たばこの吸いがらをたんつぼに投げこんだ. ②たばこの吸いさし.
〔烟突〕yāntū〔名〕書煙突.
〔烟图〕yāntú〔名〕スモーク・チャート.
〔烟土〕yāntǔ〔名〕未精製のアヘン. 〈他私运东洋货,偶尔也带点～〉彼は日本製品を密輸し、たまには未精製アヘンも運んだ. 〈本地多数人的生存意义都和烟膏～不可分〉この土地の多くの人の生存意義はアヘンと分けて考えられない.
〔烟尾巴〕yānwěiba〔名〕たばこの吸いがら.
〔烟味儿〕yānwèir〔名〕たばこのにおい.
〔烟窝〕yānwō〔名〕白きせるの雁首；'烟锅'のあやまり.
〔烟雾〕yānwù〔名〕もや. 煙霧；広く煙・霧・雲・ガスなどを指す. 燻煙. スモッグ. 〈～弥漫〉煙霧が瀰漫する. 〈～腾腾〉煙霧が立ち上る. 煙霧が多くはっきり見えない. 〈～撑天(的)〉もやが一面にかかっている. 〈看看太阳已偏西,宿营地范村还在远远的～里〉太陽はもう西に傾いているのに、宿営する范村はまだはるか霧の中にある. 〈～四合〉霧が四方に立ちこめる；(《初拍・12》). 〔～弹〕発煙弾. 〔～锋〕気スモッグ前線. 〔～风洞〕煙風洞. 〔～机〕ミスト機. 〔～剂〕化エーロゾル. 気体膠質. 〔～尘天〕〔成〕1)煙霧・塵埃がたちこめる. 2)戦塵が立つほど戦いが激しい. 例〈战场上杀得～〉戦場では激しい戦いのために戦塵が立つ. 3)恐怖のため取り乱す. 例〈大家听说这事,立刻～,议论纷纷〉みんなはこの事を聞いてたちまち恐怖をきたし、盛んに取りざたを始めた. 4)やることがすべていいかげんで、でたらめである. 例〈我是个冒失鬼,闹了个～,一概不管〉私はおっちょこちょいで、いいかげんにやってしまって、かまわないでいる；(《兒女・9》). 〔～器〕気フォッグ・マシン. 〔～手榴弹〕発煙手榴弾. 〔～腾天〕〔成〕1)煙塵が空いっぱいに立ちのぼるさま. 2)雑踏のすさまじいさま. 事が乱れ、あやめもつかないさま. 〔～体〕化煙霧体. 〔～油〕発煙油. 〔～预报〕気スモッグ予報.
〔烟霞〕yānxiá〔名〕もや. 霞. 煙霞. 〔～痼疾〕〔～癖〕1)山水に遊ぶのが好きなこと. 2)アヘンを吸うくせ. アヘン中毒.
〔烟酰胺〕yānxiān'àn〔名〕化ニコチン酸アミド.
〔烟硝〕yānxiāo〔名〕硝煙；火薬爆発の煙. 〈～火网〉硝煙弾の雨.
〔烟消火灭〕yān xiāo huǒ miè〔成〕煙が散り去り火が消える. 煙散霧消する. きれいに消えてなくなる；(《紅樓夢・1》). 〈便是学生团体新办的许多事业,不是也已经难免出弊病,大半～了么？〉学生団体が新しく起こした多くの事業もすでに弊害が出るのを免れず、大半はきれいに跡を絶ってしまったではないか；(《魯・吶・端》).
〔烟消云散〕yān xiāo yún sàn ＝'烟消雾散'、'烟消火灭'〔成〕雲や霞のように消え失せる. 雲散霧消する. 跡形なく消え失せる. ＝'云消雾散'；(朱熹《朱子全書・治道》). 〈我那一点高兴立刻～〉私のその上機嫌はただちに雲散霧消してしまった. 〈两人把事情说清,误解顿时～〉二人は事のいきさつを話し合ったので、誤解はすぐに煙のように解けてしまった. 〈先前使她苦恼的那些不愉快的思想一下子都～了〉先程まで彼女を苦しめていた気のめいるような考えはたちまち消えた. 〈他见了小孙子非常喜欢,刚才的那股怒气都～了〉彼は孫を見るとたいへん喜び、さっきまでの怒りはどこかに消えてしまった.
〔烟心〕yānxin〔動〕(思うとおりにならず)悩む、気を病む. 心中苦しむ. 悲しい思いをする. 〔名〕同上の気持ち.
〔烟雪〕yānxuě〔名〕雪煙.
〔烟熏〕yānxūn〔動〕①中医薬草を焼いた煙でいぶし、室内の空気を消毒し、病気を予防・治療する. ②煙でくすべる. 〔～的佛像挂墙上〕〔歇〕白煙でくすんだ仏像が壁に掛かっている. 喩('有恁施主,有恁和尚'〔このような施主にはこのような和尚〕と続き)主人の程

度・品格に見合った下僕がいるものだ. 主従はよく似ているものだ；（《金瓶梅・46》）. [～火燎]煙でくすべ、火で焦がす；酷暑やひどい干燥のたとえにも. 例〈厨房的墙壁长年～, 已经变成黑色〉台所の壁は長年にわたって煙にくすべられ火に焦がされて、すでに黒くなっている. 例〈嗓子～地难受〉のどが焼けるようにつらい.

[烟牙] yānyá [名] ① たばこで黒くなった歯. ② 〔虫〕(タバコの葉につく)モモアカアブラムシ.

[烟蚜] yānyá ＝'烟牙②'

[烟烟] yānyān [名] (方) ① けむり；[四川]. 〈把～搧出去〉煙をあおいで出す. ② 兆し. 変わったこと；[四川]. 〈连一点～都莫得〉少しの兆しもない；'莫得'は四川方言で'没有'〔ない〕.

[烟焰] yānyàn [名] 煙と炎. 〈～涨天〉煙と炎が天を覆う.

[烟叶(子)] yānyè(zi) [名] ☞ [字解] ⑤.

[烟瘾] yānyǐn [名] アヘン中毒. たばこ中毒；旧時は多くアヘンを吸う中毒を指した. 〈我的酒量恐怕可以和你的～比一比〉ぼくの酒量は恐らくきみのニコチン中毒と比べてみてもいいだろう. 〈只有这一位太守, ～大的了不得〉この太守様だけが、ひどいアヘン中毒なのだ；（《二十年・13》）. [動] (アヘン中毒者の)禁断症状がでる.

[烟油子] yānyóuzi [名] (きせるや煙突などの)やに.

[烟友] yānyǒu [名] (方) ① アヘンを吸う人・仲間；[広]. ② たばこを吸う人. たばこ愛好者.

[烟釉子] yānyòuzi [名] たばこのやに.

[烟盂ル] yānyúr [名] (方) (たばこ・アヘンの)灰落とし. 灰皿；[北京].

[烟雨] yānyǔ [名] 霧雨. 煙雨. [～万家] [成] 人家がかすんでまるで霧雨の中に見えるよう. 例〈城中人户～〉城内の立ち並ぶ人家がかすんで見え、…；（《老残・1》）.

[烟月] yānyuè [名] (白) ① 色事；特に娼妓しょうぎとの関係を指す. 〈我也曾向～所, 上花台, 做子弟徕〉私もかつて色街で妓女をあげて嫖客ひょうかくになったことがある；（《元曲・百花亭》）. ② 妓女. [～场] (白) 妓楼. [～牌]妓楼の看板. 例〈四个转过御街, 见两行都是～〉4人は御街を通ると、両側はずらっと妓楼の看板だった；（《水滸・72》）. ③ 妓女の生活. ＝'风尘'

[烟云] yānyún [名] 煙雲. 霞. 〈阳光透过～〉日の光が霞をとおす. [～供养] [成] 絵を書いて心情を楽しませること. 例〈米友仁八十有余, 神明不衰, 盖画中～也〉米友仁は80余歳で少しも衰えを見せないのは絵の中の煙霧が養分となっているのである. [～缭绕]煙雲がまつわりめぐる.

[烟云过眼] yān yún guò yǎn [成] すぐ消滅すること. 跡形もなく過ぎ去ること. ＝'过眼烟云'

[烟障] yānzhàng (白) ＝'烟瘴' 〈发～地面, 永远充军〉瘴癘しょうれいの地に流し、永久に労役に服させる；（《元曲・竇娥冤・4》）.

[烟瘴] yānzhàng [名] 中国の南部山林地帯に起こる熱病. 悪質のマラリヤ. ＝'瘴气' 〈路途难行, 盗贼～极多〉道は険しく、盗賊や瘴気が非常に多い；（《古今・20》）.

[烟支] yānzhī [名] たばこ；総称.

[烟支支] yānzhīzhī [形] (白) 元気がないさま. やつれているさま.

[烟纸] yānzhǐ [名] 巻きたばこ用薄紙. [～店] 1) たばこ屋. 2) (方) 雑貨店；[呉].

[烟祇] yānzhǐ [助数] (方) (訳) インチ；英語 inch；[広].

[烟治] yānzhì (方) ＝'烟祇'；[広].

[烟盅头] yānzhōngtou [名] (方) きせるの雁首. ＝'烟袋锅'

[烟柱] yānzhù [名] 煙の柱.

[烟子] yānzi [名] (方) (たばこの)煙；[四川].

[烟仔] yānzi [名] (方) ① 巻きたばこ. シガレット. ＝'烟卷ル'；[広]. ② 香りをたく煙. 線香の煙；[広].

[烟嘴ル] yānzuǐr ＝'烟咀' [名] ① 紙巻きたばこの吸い口. きせるの吸い口. ② シガレット・ホルダー.

[烟嘴子] yānzuǐzi [名] (たばこの)パイプ.

[殷㊁]

yān 黒みがかった赤色. 赤黒い. 〈～红〉同上. 〈朱～〉濃紅色. // ㊀ yīn, ㊂ yǐn

[殷红] yānhóng [名] ☞ [字解]. 〈～的血迹〉どす黒い血痕けっこん. 〈～的鸡冠子〉赤黒いとさか.

[殷殷] yānyān [形] (書) 黒みがかった赤色を呈しているさま；多く、血を形容する. 〈巨石的重量不断地落在手上, 捣了腿骨, 血～的〉大きな石の重さは絶えず手に落ち、足の骨をつき打ち、血がにじみでてきた.

[殷紫] yānzǐ [名] (書) 濃い紫色. 〈花外～〉花の外側は深い紫色であった；（《隋遺・上》）.

[胭](臙)

yān ☞ [語彙].

[胭粉] yānfěn [名] 紅とおしろい. (転) 女性を指す. ＝'脂粉' [～钱] おしろい代. [～小说] エロチックな小説. 好色本.

[胭粉豆] yānfěndòu [名] (植) オシロイバナ.

[胭红] yānhóng [名] べに色. 〈～的朝霞〉赤い朝焼け.

[胭花] yānhuā [名] (白) 花柳のちまたを指す. [～队]娼妓連中. 花柳界. 色町. 〈与那～里的迥别〉かの娼妓連中とはまったく異なります；（《初拍・2》）.

[胭木] yānmù [名] アケノキ；高木、葉は楕円形、花は淡黄色あるいは赤で、悪臭がある. 木は彫刻の材料となり、茎・根は薬用となる.

[胭脂] yānzhi [名] ルージュ；ほお紅・口紅の類、中国画の顔料にも用いた. 〈她的头梳得特别的光, 唇上还抹了点～〉彼女の髪はとてもつやつやとなでつけられており、唇には紅をさしていた. [～菜] [～豆] (植) ツルムラサキ. ＝'落葵' [～虫] (虫) ベニガラムシ. [～膏子] ねり紅べに. [～红] 1) カルミン. カーミン；絵の具. ＝'洋红' 2) (方) ザクロの一種；[呉]. 3) 朝がすみ. 朝焼け. ＝'朝霞'；[呉]. [～红酸] (化) カルミン酸. [～虎] じゃじゃ馬. 悍婦かんぷ. 亭主をしりに敷く若い妻. [～花] (植) オシロイバナ. ユウゲショウ. ＝'紫茉莉', '草茉莉' [～李] (植) '李'〔スモモ〕の一種；プラムに似て果皮果肉とも紫紅色、福建が生産地. [～麻] (植) オトコエシ. [～树] (植) ＝'胭木' [～鱼] (魚) ナンシヌメリゴイに似た魚；揚子江流域の河川・湖沼や閩江びんこうに生息する. [～痣] 赤あざ.

[阏㊁]

yān ①[名] 姓. ② [阏氏] (yānzhī) [名] 漢代に匈奴きょうどが君主の正妻を呼んだ. 〈延伫于穹庐, 加我～名〉匈奴のテントに長い間生活し、私はその王妃の位につくことになった；（《綠珠》）. // ㊀ è, ㊂ yù

[阉]

yān ① [動] 去勢する. 〈～鸡〉☞ [語彙]. 〈～猪〉ブタを去勢する. 去勢したブタ. ② 封建時代の'宦官''太监'〔後宮に仕えた去勢された男の役人〕を指す.

[阉割] yāngē [動] ① 去勢する. ② 文章や理論の主要な内容を骨抜きにする. 〈把具体内容～一空〉具体的内容をすっかり骨抜きにする. 〈力图～文件的反帝、反殖、反霸精神〉文書の反帝・反植民地・反覇権はけんの精神を骨抜きにしようと極力務める. 〈～革命灵魂〉革命の魂を抜き取る.

[阉官] yānguān [名] 宦官かんがん；⑫.

[阉宦] yānhuàn ＝'阉官'

[阉鸡] yānjī [名] (太らせるために)去勢したニワトリ. [～拾碎米, 水牛落屎] [諺] 去勢したニワトリがくずゴメを拾うようにせっせとためこんでは、スイギュウが糞ふんをするようにどさっと無くす. (転) 爪つめで拾うて箕みでこぼす. [連] (yān jī) ニワトリを去勢する.

[阉刻] yānkè ＝'阉刑'

[阉马] yānmǎ [名] 去勢したウマ. [連] (yān mǎ) ウマを去勢する.

[阉人] yānrén [名] ① 去勢した人. ② 宦官を指す. 閹人えんじん. 閹官. 〈喉舌之任, 或出于～之口〉皇帝の命令を伝達するというような任務は、宦官の口を通すようになった；（《升平》）.

[阉侍歌儿] yānshìgēér [名] (書) 宦官の歌い手. 〈远近馈遗珍玩狗马、～, 相望于道〉あちこちから贈られた珍品の数々、イヌやウマ、宦官の歌い手などは、道にずっと並ぶほどであった；（《太眞・下》）.

[阉术] yānshù [名] 去勢術.

[阉竖] yānshù [名] (罵) 宦官に対する別称. 〈尽诛～, 扫清朝廷, 以安天下〉宦官どもをことごとく誅ちゅうし、朝廷を清め、そして天下を安んじましょう；（《三國・2》）.

[阉寺] yānsì [名] (書) 宦官を指す. 〈现在里头～当权〉今、宮中では宦官が権力を握っている；（《官場・24》）.

[阉刑] yānxíng [名] (古く行われた)去勢の刑罰.

[阉猪] yānzhū [名] 去勢したブタ. [連] (yān zhū) ブタを去勢する. [～割耳朵] [歇] ブタを去勢するのに耳を切りおとす；やることが無益である. 見当違いなことをする.

[淹](①渰)

yān ① [動] 水につかる. 水浸しになる. 水におぼれる. 〈被水～了〉水浸しになった. 冠水した. 〈水只～过他的脚背〉水は彼の足の甲までしかこなかった. ② [動] 皮膚が汗でただれる. むれる. しみる. 〈胳肢窝被汗～得难受〉わきの下が汗でただれてたまらない感じだ. ③ 広い. 〈～博〉☞ [語彙]. ④ 久しい. 長びく. 久しく留まる. 〈～留〉☞ [語彙]. 〈三峡楼台～日月〉三峡の楼台に長い月日滞在している；（杜甫《詠懐古跡五首》詩）. ⑤ [名] 姓.

[淹败] yānbài [動] 水につかり役にたたなくなる.

[淹病] yānbìng (白) [名] 長い病気. [動] 長期間病気を患う. 〈得蒙君赠香罗诗, 惱妾相思～久〉あなたに'香罗'〔絽ろ織の紗しゃ〕に書いた詩を贈られ、私は恋の病に久しく陥ってしまいました；（《警世・34》）.

[淹泊] yānbó [動] (書) 停泊する. 〈扁舟东下, ～建业〉小舟に乗って東に下り、建業に停泊した；（《小娥》）.

[淹博] yānbó [形] (書) (学問が)深く広い. 該博である. ＝'广博' 〈学问～〉学問が広い.

[淹缠] yānchan [動] ① (方) 永く病む. (病気が)つきまとう. ＝'延孱'；[北京], 又[官]. 〈他的毛病～了一年多〉彼の病気は一年余りつきまとった. 〈或有疾病～, 欲来竟不能来的〉あるいは長いこと患っていて、来たくても来られないものもいます；（《紅樓夢・53》）. 注 旧白話では畳語形式も見られる. 〈从此即淹淹缠缠的, 再不曾壮起, 却只不曾睡倒〉それからというもの、病みがちで、もう元気になることもなく、ただ寝込んではいないというだけだった；（《姻緣・21》）. ② (人に)まつわりつく, からむ, ねちこくからまる. (官) ③ ねちねちと引き延ばしをする. ながびかせる. もたつかせる. (官)

[淹沉] yānchén ＝'淹缠'

[淹的] yānde [副] 突然. さっと. ぱっと. ＝'厌的', '奄的', '俺的' 〈～呵下瑶阶, 将两步做一步闯〉さっと玉の階段きざはしを降り、足速に走り出る；（《元曲・張天師・4》）.

[淹阁] yāngé 〔動〕滞在する. とどまる. 〈你道我为何不去, 还在济南府～？〉私がなぜ行かず、まだ済南府にとどまっていると思うか；(《元曲·金銭記·2》).

[淹贯] yānguàn 〔形〕(書)(学問が)広く深い. 広く通じている. 〈～群书〉多くの書物に通じている. 〈学业～〉学問に広く通暁している；(《警世·11》).

[淹灌] yānguàn 〔動〕(農)水盤式灌漑を行う；灌漑の方法で田に水を蓄え作物の根から吸収させる. 水稲に用いる.

[淹坏(了)] yān, huài(le) 〔動〕① 水害で破壊される. ② 冠水してだめになる. 水びたしにしてだめにする.

[淹荒] yānhuāng 〔名〕水害による不作.

[淹尖] yānjiān 〔動〕(方) 箸のあげおろしにもあれこれ言う. (他人の欠点について)口うるさく言う；〖区〗.

[淹煎] yānjiān 〔動〕(白)(どうしてよいかと)焦る, やきもきする, 気をもむ, じれる. ＝'淹尖', '恹煎'

[淹蹇] yānjiǎn 〔動〕① 遅延する. とどこおる. ひまどる. ＝'耽搁' 〈他老不回来, 不知道什么事情～住了？〉彼は一向に帰ってこないが、いったいどんなことにひまどっているのだろう. ② (書) 境遇が困窮して意を得ない. 不如意である. 失意する. 〈宦途～〉官途が意に任せない. 〈我包某命运如此～, 自幼受了多少的颠险〉私の運命はこのようにつたなく、小さいころからどれだけのひどい目に遭ったことか；(《三侠·6》). 〈自前岁来此, 又～住了〉一昨年ここまで来ましたが、また金に困って動きが取れなくなりました；(《紅樓夢·1》). 〈功名～〉立身出世が思うようにならない；(《照世盃·2》). 〈我六十一岁登第, 且喜儒途～, 仕途倒顺溜, 並不曾有风波〉私は61歳で科挙に合格し、幸い受験学問の道では意に任せなかったものの、役人の道に入ってからは順調で、今まで波風のたったことがありません；(《警世·18》).

[淹践] yānjiàn 〔動〕水につかりだめになる. 水びたしになる. 〈好好的东西让你给～了〉りっぱな品物をきみに水びたしにされてしまった. ☞〖次項〗

[淹践] yānjian(又)yānjin 〔動〕(方) ① 踏みにじる. だいなしにする；〖北京〗. 〈好好儿的人材, 别～了〉りっぱな人材をだめにしてはいけない. 〈好东西不得好吃, 都给做～了〉よい材料がおいしくない、すっかり台なしにされた. ② (方) 苦しい境遇にあって、にっちもさっちもいかない. げんなりする；〖北京〗. 〈那阵子的～日子就别提了〉あのころの苦しかった日々にはふれないでください. 〈那日子过得真～死人了！〉あのころの生活はほんとうに苦しかった. 〖注〗'淹煎' '奄蹇' '淹浸' とも書く. ☞〖前項〗

[淹浸] yānjìn 〔動〕水没する. 水没させる. 冠水する. 〈洪水～了近千亩农田〉洪水が千'亩'近い農地をのみ込んだ. ☞〖次項〗

[淹浸] yānjin (方)＝'淹践 yānjian(又)yānjin'；〖北京〗. 〈加工时当点儿心, 别把这么好的材料～了！〉加工する時はこのようないい材料を台なしにしないように気を付けなさい. ☞〖前項〗

[淹久] yānjiǔ 〔動〕(書) 久しくとどまる. 〈路歧虽近, 不展～〉道筋のわかれる所が近くても、久しくとどまったままではいられません；(《小說》).

[淹渴] yānkě 〔動〕(白) 邪魔をする. うるさくつきまとう. めんどうをかける.

[淹了得一半] yānle dé yībàn 〔諺〕('旱了光眼看'と続き)作物の水害で水びたしになっても半分は助かるが、旱魃にやられると見わたす限りすっからかんにやられてしまう.

[淹留] yānliú ＝'淹溜' 〔動〕(書) 長く逗留する. 〈～他乡〉他郷に長く逗留する. 〈老夫人赘彼家, 以此～三载〉私はその家に入り婿し、ために3年そこにとどまることになってしまいました；(《古今·18》). 〈～日久, 自知中计〉居続けて久しくなると、計にかかったと知った；(《元曲外·單刀會·1》). 〈晨兴将出, 不可～〉夜があけたら起きて出ることになっており、居続けてはいけない；(《任氏》).

[淹流] yānliú (白)＝'淹留'

[淹埋] yānmái 〔動〕(泥·土砂などに)覆われる, 埋まる. 〈铁路被淤泥～了〉鉄道が泥で埋もれた. 〈北面沙漠里刮来的沙土慢慢地把森林～了〉北側の砂漠から風に吹かれて飛んできた砂がゆっくりと森林をのみ込んだ.

[淹灭] yānmiè 〔動〕埋没する.

[淹没] yānmò 〔動〕① 埋没させる. 水没させる. 水をかぶる. 水に埋没する. 水につかる. 〈河里涨水, 小桥都～了〉川に水があふれて、小さな橋がすっかり水の下になった. 〈他的讲话为掌声所～〉彼の話は拍手の音に打ち消された. 〈所有的人声都被～〉すべての人声がみな打ち消された. 〈蒸尝帐上的田被～了〉蒸嘗帳上の田地が大水にのまれた. ② おぼれる. 溺死する.

[淹泡] yānpào 〔動〕水びたしにする. 〈土房是经不住大水的～的〉土で造った家は洪水の水びたしに耐えられない.

[淹润] yānrùn 〔動〕(書)(婦女子が)はじらう, はじらいの表情になる. 〔形〕(白) 心がやさしい. おとなしい. 控えめである. 〈这哥哥恁地狠, 没些儿～〉この兄さんはかくも情がなく、すこしもやさしいところがない；(《元曲·羅李郎·4》).

[淹熟(了)] yānshú(le) 〔動〕(水や薬につけて)柔らかくする, 固さをとる. (皮などを)なめす. 十分に水につける.

[淹水] yān, shuǐ 〔動〕冠水する. 水びたしになる. [～地区]冠水区域.

[淹死(了)] yān, sǐ(le) 〔動〕溺死する. 〈在水中～了〉おぼれ死んだ. [～鬼]溺死者. どざえもん. [～是会水的][～的还是会水的] 〔諺〕溺死するものは泳ぎに達者なもの. (喩) かっぱの川流れ. 才をたのんでうっかりすると災いを招く；(《三侠·88》).

[淹宿] yānsù 〔副〕(書) 夜を徹する.

[淹通] yāntōng 〔形〕(書) 精通している.

[淹头搭脑] yān tóu dā nǎo 〔成〕頭を垂れて元気のないさま.

[淹熄] yānxī 〔動〕(車が)水に浸ってエンジンが止まる. 〈车辆被～在水中〉車が水に浸ってエンジンが止まる.

[淹详] yānxiáng 〔形〕(書) つまびらかで詳しい. 〈言语～, 华旨会利〉話は該博で、精彩があり、なかなか鋭いものがある；(《白猿》).

[淹消] yānxiāo 〔動〕(白) 歳月を過ごす. 〈似这等粗衣淡饭且～, 任天公饶不饶〉このように粗末な生活でも日々を過ごし、天のお慈悲にまかせておこう；(《元曲·竹葉舟·4》).

[淹心] yānxīn (方)＝'烟心'；〖北京〗. 〈那件事多让人～〉あの件は何と悲しいことか. 〖注〗'恹心' とも書く.

[淹恤] yānxù 〔動〕(書) 長い間の艱難に遭う；長く外国に逃れている.

[淹雅] yānyǎ 〔形〕(書) 博学で高雅である. 〈刘承胤少有～之度〉劉承胤は若くして博学高雅のようすがあった；(《語林》).

[淹淹] yānyān (白)＝'奄奄' 〈气息～〉死に瀕しているさま. 〈～一息〉同上；(《儒林·1》).

[淹滞] yānzhì 〔動〕(書) ① 長く滞在する. 〈因此黜落, 至今～〉そして落第となり、いまこうして逗留しているのです；(《古今·11》). [～不归] (白) 長くよそで逗留して帰ってこない. (例)〈倘然～, 岂不误了人家〉もしもよそで長逗留でもされてお帰りにならぬときは、人一人の身のふり方を誤らせることになるではありませんか；(《紅樓夢·66》). ② (地位を得ず)才を伸ばせない. 才能がありながら下積みでいる. [～屈才] 〔成〕同上. ③ ぐずつく. ぐずぐずしている. とどこおる.

[焉](*焉)

yān ① 介詞'于'に'是'を加えた'于是'〔ここに、そこに、これより、これに、それに、それより〕に相当する. 〈殆有甚～〉たいていはこれより甚だしいであろう. 〈乐莫大～〉楽しみがこれより大きいものはない. 〈心不在～〉心ここにあらず. ② そこで. はじめて. ＝'乃', '才' 〈必知疾之所自起, ～能攻之〉病気の起こる原因をつかんで、はじめて治すことができる；(《墨子·兼愛》). 〈～始乘舟〉それから船に乗る；(《禮記·月令》). ③ なぜ. どうして. いずくんぞ. どこ；おもに反語に使う. ＝'怎么', '哪儿' 〈～能如此？〉どうしてこのようでありえようか. 〈其子～往？〉その方はどこへ行くのか. 〈～知宋宝琦他们不是把它当成黄书来看的呢？〉宋宝琦らがそれをエロ本とみなして読んだのではないと、どうしてわかろうか. 〈～得登枝而捐其本〉枝に登ったからといって木の幹を捨てることなどできやしない；(《世說新語·德行》). ④ ある時点での存在の確認の語気を表す；現代語の, '呢' '哩'に相当. 〈因以为号～〉そこでこれを号としている. 〈有厚望～〉大きな望みをもっている. ⑤ それ. これ. ＝'它' 〈谨食之, 时而献～〉注意深く飼育し、時期が来ればそれを献上する；(柳宗元《捕蛇者說》). ⑥ 形容詞·副詞の語尾として用いる. 〈徐徐～〉ゆっくりと. 〈扣之, 硿硿～〉これをたたくと、こんこんと音がする；(蘇軾《石鐘山記》). ⑦ 〔名〕姓.

[焉得] yāndé 〔助動〕(書) どうして…ができようか. どうして…してよかろうか. 〈省省如此, 国事～而不坏〉すべての省がこのようであるのだから、国の政治がよくなるはずがないのである；(《官場·56》). 〈汉南春历历, ～不关心〉江南の春がありありと目に浮かび、どうして気にかけないでいられよう；(《紅樓夢·52》). 〈若非众好汉救了, ～到此〉もし皆さんに救ってもらわなければ、どうしてここにこれようか；(《水滸·41》).

[焉敢] yāngǎn 〔助動〕(書)(分不相応に、力を省みずに)どうしてあえて…しましょうか. 〈你不打趣他, 他～说你〉あなたがからかわなかったら、彼女がどうしてあなたをしかりましょうか；(《紅樓夢·21》). 〈～与夫人对坐〉どうして夫人と向かい合いの席に着けましょうか；(《王西廂·2·3》).

[焉可] yānkě 〔助動〕(書) どうして…してよかろうか. どうして…ができようか. 〈～用其人？〉どうしてその人を用いてよいでしょうか.

[焉能] yānnéng 〔助動〕(書) どうして…ができようか. 〈～与吾事？〉どうして私のことにかかわることができますか.

[焉用] yānyòng 〔助動〕(書) どうして…の必要があろうか. 〈大国～压制小国？〉大国がどうして小国を力づくで抑える必要があるか.

[焉有] yānyǒu 〔動〕(書) どうして…があるか. どうしてあるのか；多く反語に用いる. 〈～今日这等足用？〉どうしてこんなに満ち足りていることがあろうか；(《警世·24》). 〈～此理〉どうしてこんな道理があろうか. そんなことあるものか；(《古今·7》). [～…之理] どうして…という道理があろうか. (例)〈此番焉有不中之理〉このたびどうして受からないということがありましょうか；(《兒女·36》).

[焉知] yānzhī 〔動〕(書) どうして…を知ろうか. いずくんぞ知らんや. どうしてわかろうか. (喩) あにはからんや. 案外. なんと. 〈～他这

一出家不是得了好処去呢〉案外あの人が今度ああして出家されたのがよい結果を生まないとも限るまいし；（«紅樓夢·67»）.

[崦] yān 〔崦嵫〕（Yānzī）〔名〕1）山の名；甘粛省. 2）古代、太陽が山に沈む場所を指した. 〈～日薄〉日が薄れ山の端に かかる. 〈落日下～〉落日が山に沈む；（裴迪«南垞»詩）.

[湮] yān うずもれる. 滅びる. 没する. 〈～没（mò）无闻〉うずもれてしまって名も知れない. 人材がうもれていること. 〈～灭〉跡形もなく消える. 埋没消滅する. // yīn ☞ '洇'

〔湮沦〕yānlún〔動〕㊎ 埋没して知る人がなくなる. 〈其先之乡籍姓氏、～而莫能考者久矣〉其の先祖の原籍や姓氏については埋もれてわからなくなっており、考証できなくなってから久しい；（«紅樓夢·78»）.

〔湮灭〕yānmiè〔動〕☞〔字解〕. 〈既成的各种文明由于战争行为遭到了～〉既成の各種の文明は戦争行為によって滅亡に遭遇した.

〔湮没〕yānmò〔動〕埋没する. 〈倘使不弄个别号、那诗名就～不彰了〉もし別号をつけなければ、その詩名は埋もれてしまって人の目につかない；（«二十年·35»）. 〔～无闻〕〔成〕☞〔字解〕；（«晋書·羊祜傳»）. 例〈三十年代, 他主演过几部影片, 后来就～了〉30年代、彼はいくつかの映画に主演したことがあるが、後に世間から忘れられてしまった.

[腌㊀]（醃） yān ①〔動〕塩漬けにする. 〈～咸菜〉（野菜を）漬物にする. ②〔動〕（ショウガやニンニクなどを）砂糖漬けにする. ③〔動〕㊁ 食物の質が悪くなる. すえる. 腐る. 〈兄长, 已定这鱼～了. 不中仁兄吃〉兄貴、この魚はきっとすえていますから、あなたが食べるのにはふさわしくない；（«水滸·38»）. // ㊁ ā

〔腌白菜〕yānbáicài〔名〕塩漬けハクサイ. 〔連〕（yān báicài）ハクサイを漬ける.

〔腌菜〕yāncài〔名〕野菜の漬物. 〈他要炒～给我吃〉彼は野菜の漬物をいためて私にくれた. 〔～缸里的石头〕〔歇〕漬物がめの中の石. ㊙（'搬出的了'〔取り出し置くもの〕と続き）そのまま片隅にほうっておく；（«野叟曝言·81»）. 〔連〕（yān cài）野菜を漬物にする. 〈～过冬〉漬物を漬けて冬を越す；（«兒女·33»）.

〔腌蛋〕yāndàn〔名〕塩水に漬けた卵. ＝'腌鸡蛋'

〔腌笃鲜〕yāndǔxiān〔名〕㋕ 塩漬けにした肉と生肉を一緒に煮た料理；㊎.

〔腌疙瘩缨〕yān gēdayīng〔連〕塩漬けにしたカブラの茎と葉.

〔腌货〕yānhuò〔名〕塩漬けの肉や野菜.

〔腌鸡子儿〕yānjīzǐr〔名〕＝'腌蛋'〔連〕（yān jīzǐr）鶏卵を塩水漬けにする.

〔腌尖〕yānjiān〔名〕㋕ 人のあら探しをしたがる人；㊎. 〔～提闷〕〔成〕細かいところを問題にして人に嫌われる.

〔腌韭菜〕yānjiǔcài〔名〕㊁ 塩漬けのニラ. 〔～——人不的畦〕〔歇〕塩漬けのニラ——田の畝には戻れない. ㊙ 元のところへ戻れない. 例〈我腌韭菜, 已是人不的畦了, 我往东京俺父亲那里去〉私は塩漬けのニラで、田の畝には戻れないから、東京の父の所へ行く；（«金瓶梅·86»）.

〔腌腊〕yānlà〔名〕漬けた干しブタ肉. 〔～行〕ハム·干し肉·塩漬け魚などを販売する店.

〔腌肉〕yānròu〔名〕塩漬けの（豚）肉. ベーコン. 〔連〕（yān ròu）（豚）肉を塩漬けにする.

〔腌鲜店〕yānxiāndiàn〔名〕㋕ 漬物店.

〔腌雪里蕻〕yān xuělǐhóng〔連〕セリフォンの塩漬け.

〔腌鱼〕yānyú〔名〕塩漬けの魚. 〔連〕（yān yú）魚を塩漬けにする.

〔腌制〕yānzhì〔動〕塩漬けにして作る. 〈～咸菜〉塩漬けの漬物を作る. 〔名〕塩漬け. 〔～菜〕漬物.

〔腌渍〕yānzì〔動〕漬ける；比喩的にも用いる. 〈～三个小时, 除掉涩水〉3時間漬けて渋みを抜く. 〈跑了一天的路, 汗～得身上难受〉一日駆け回ったので、汗だくになって耐えがたい. 〔～蔬菜〕㊎ ピクルス.

[渰㊀] yān ㊁＝'淹①'〈田禾～尽〉農作物がすっかり水びたしになる；（«二拍·1»）. // ㊀ yǎn

〔渰没〕yānmò〔動〕㊁ 水につかる. おぼれる. 〈先葬近水～〉先に葬られた所は水に近いのでつかってしまいます；（«幽明録»）.

〔渰杀〕yānshā〔動〕㊁ 溺死させる. 〈～我耶！〉わしをおぼれ死にさせるのか；（«西遊·11»）.

[鄢] yān ①〔鄢陵〕（Yānlíng）〔名〕県の名；河南省. ②〔名〕姓.

[嫣] yān ①笑い方が美しい. 〈～然一笑〉にっこり笑う；（«文選·宋玉·登徒子好色賦»）. ② 容貌が美しい. 〈女人又如何～妍〉女性がまたどんなに美しいか. ③色彩が鮮やか. 〈～红〉鮮やかな赤色. ④〔名〕姓.

〔嫣红〕yānhóng〔名〕㊎ ☞〔字解〕③. 〈她的两颊上飞染了～〉彼女の両ほほはぽっと赤く染まった. 〔～柔绿〕〔成〕鮮やかな赤い色と柔らかい緑色. 例〈百尺相风插重屋, 侧近嫣红伴柔绿〉百尺の高さの屋上に風見鶏が立ち、近くには真っ赤な花と柔らかい緑がある；（李商隱«河陽»詩）.

〔嫣然〕yānrán〔形〕㊎ にっこり笑うさま. 〔～一笑〕☞〔字解〕①；一般に女性の笑うさまを指す. 例〈她却～, 又镇静地直视着他〉彼女はしかしあでやかに笑うと、また落ち着いて、彼を直視していた. 例〈待到王的眼光射到他脸上时, 他便～〉王のまなざしが彼の顔を射ると、彼はにこりと笑った；（«魯·故·鑄»）.

[燕㊁] yān ①〔名〕周代の国名；今の河北省北部一帯. ②〔名〕河北省北部. ③〔名〕姓. // ㊀ yàn

〔燕都〕Yāndū〔名〕北京.

〔燕京〕Yānjīng ＝'燕都'

[懕] yān ① 安楽である. 平穏である. ②〔懕懕〕（yānyān）〔形〕㊎ 病的なさま.

[言] yán ① 話. 言葉. 〈有～在先〉前に言ってある. 前もって約束してある. 〈一～为定〉一言で決める. きっぱり約束する. ② 言う. 話す；否定詞と連用され、回答がないことを表す. 〈知无不～〉知っていることはみな言う. 〈总而～之〉要するに. 〈毫无希望可～了〉病気でまったく言うべき希望がなくなった. ③ 漢字一字を一言という. 〈五～诗〉五言詩. 〈四～杂字〉四字一句になっている識字テキスト. 〈万～书〉万言の書. ④〔名〕姓.

〔言必信, 行必果〕yán bì xìn, xíng bì guǒ〔成〕言った以上必ず守り、行う以上必ずやり遂げる；（«論語·子路»）. 〈这人是可以信赖的, 他作事向来是～〉この方は信頼のおける人です. これまで何事においても言った以上は必ず守り、行う以上は必ずやり遂げてきました.

〔言必行, 行必果〕yán bì xíng, xíng bì guǒ〔成〕言ったら必ず実行し、実行したら必ずやり遂げる. 有言実行. 〈～, 是我们民族的美德〉言ったことは守り、行うことは必ずやり遂げる、これは我が民族の美徳である.

〔言必由衷〕yán bì yóu zhōng〔成〕言葉は真心から出なければならない.

〔言必有中〕yán bì yǒu zhòng〔成〕言うことがみな的を射ている. 言えば必ずつぼにはまる；（«論語·先進»）. 〈我们提倡说短话, 写短文、～, 反对言之无物〉私たちは簡潔な言葉や文章で要点をとらえることを提唱し、内容のない言論に反対する.

〔言表〕yánbiǎo〔名〕言動. 〈溢于～〉言動に現れる. 〔動〕言葉で表現する. 〈难以～〉言葉では表現できない. 〈他浑身上下, 从头到脚, 都感到了一种难以～的疲惫和空虚〉彼は全身、頭から足まで一種の説明しがたい疲労とむなしさを感じた.

〔言不得, 语不得〕yánbudé, yǔbudé〔熟〕① 言ってはならない. 〈这可是～的事〉これはちょっと言ってはならないことだ. ② 何も言い出せない. 〈安公子已就是哭得～〉安若だんな様はもう泣き出して話もできない；（«兒女·3»）.

〔言不对题〕yán bù duì tí〔成〕話題がそれていること. 〈因为恰恰有个长工来到身边, 所以便故意～〉ちょうど常雇いのものがそばにきたので、わざと話をそらした.

〔言不二价〕yán bù èr jià〔成〕正札で売ること. 掛け値なし. 解放前の商店の宣伝文句.

〔言不顾行〕yán bù gù xíng〔成〕言うだけで実行しようとしない；（«孟子·盡心下»）.

〔言不及义〕yán bù jí yì〔成〕むだな言葉だけでまともなことを言わない. 言うことが道理にかなっていない. 言葉がまっとうでない；（«論語·衛靈公»）. 〈～, 摆了半天闲盘〉まともな話に及ばず長い間むだ話をした. 〈他总是扯闲话, ～〉彼はいつもつまらぬ話ばかりしてまともなことを言わない. 〈他总是发牢骚, 扯闲话, ～, 所以我很少到他那儿去〉彼はいつも不平を言い、むだ話をし、まともなことを言わないので、私はほとんど彼のところへは行かない.

〔言不践行〕yán bù jiàn xíng〔成〕言うだけで実行しない. 〈此刻害我做了个～的人, 我气的就是这一点〉今や私が言うだけで実行しない人間とされて、私はこのことで憤慨しています；（«二十年·20»）.

〔言不尽意〕yán bù jìn yì〔成〕言葉が意を尽くしていない；多く㊙；（«周易·繫辭上»）. 〈纸短情长, ～, 以后见面再深谈吧〉思いは筆に尽くしがたく、言は意を尽くしがたいもの、再会の折には心ゆくまで語り合いましょう.

〔言不应点〕yán bù yìng diǎn ＝'言不应典'〔成〕言葉に信がおけない. 言行不一致.

〔言不应口〕yán bù yìng kǒu ＝'言不应点'

〔言不由衷〕yán bù yóu zhōng〔成〕① 言葉が真心から出たものではない. 腹と口とが別々である. 心にもないことを言う. ↔'言必由衷'〈你说的不是真心话吧？有点儿～吧？〉きみの言っていることは本気ではないだろう. どうも考えていることと言っていることが別々のようだね. 〈他的诗从不会～〉彼の詩は腹と口とが別々であることはありえない. ② 口が心どおりにならない；（«左傳·隱公3年»）. 〈～地说假话〉心ならずうそを言う.

〔言差语错〕yán chā yǔ cuò〔成〕言い違い. 言葉の行き違い. 言いそこない. 言うべきではないことを言う. 言うことがみな誤り. 〈若是有什么～得罪了东家, 看在我的面上放她过去〉もしも何か言葉の行き違いがあってだんな様に失礼なことをしたのでしたら、私の顔に免じて彼女を許してください.

〔言出必行〕yán chū bì xíng〔成〕いったん口にしたことは必ず行う.

〔言出法随〕yán chū fǎ suí〔成〕法令は公布されたら違反を許さない；

'言'は法令·命令·布告に用いた言葉.

〔言出子口入吾耳〕yán chū zǐ kǒu rù wú ěr 〔諺〕あなたの口から出て私の耳に入る;第三者は知らないこと;(«三國志·蜀志·諸葛亮傳»).

〔言传〕yánchuán 〔動〕①(方)話す.しゃべる;〔西北〕.②言葉で伝える.〔～身教〕〔成〕言葉で伝え身をもって教える.例〈张师傅教这些青年工人很注意～,所以他在青年工人中威信很高〉張師傅はこれらの青年労働者たちを教育するにあたって,言葉だけでなくみずからの行動を通して教えることに注意を払ったので,彼らの間で信望が厚い.〈村亭顿时觉得这位老同志并不像～的那么难接近〉村亭はふいにこの老同志は決して伝えられるような近よりがたい人物ではないと感じた.

〔言喘〕yánchuǎn 〔名〕(方)ものを言う.声を出す;多く,否定で用いる;〔西北〕.

〔言辞〕yáncí ＝'言词'〔名〕話すときに用いる語句.言うこと.言辞.言葉.話.〈～恳切〉言辞が懇切である.〈重要的不是～,而是行动〉重要なのは言葉ではなく,行動である.〈党民的声音和～把淑英和淑华都感动了〉党民の声と言葉は淑英と淑華を感動させた.〈我的～,竟至于读熟了的一般,能够滔滔背诵〉私は言葉はついに読みなれたもののようによどみなく暗唱できた;(«魯·彷·傷»).〈我将这婆侍养,我将这服孝守,我～须应口〉私はこの老婆を養い,この喪に服します.私の言ったことは必ず実行します;(«元曲·竇娥冤·1»).〔～激烈〕〔成〕舌端火を吐く.

〔言次〕yáncì 〔名〕(書)話の間.〈～有归田之意〉話の間に官職を辞して郷里に帰る意向があった.

〔言大而夸〕yán dà ér kuā 〔成〕言うことが大きくてほらをふく.おおぶろしきを広げる;(«兒女·39»).

〔言道〕yándào 〔動〕話す.言う.ものを言う.〈他～他和老张是同学〉彼は彼と老張は同窓生だと言った.〈只得含泪～:…〉やむなく涙をためて…と言った;(«警世·32»).

〔言定〕yándìng 〔動〕しかと言う.断言する.話を決める.＝'说定'〈事先～〉事前に話を決めておく.〈他们在会上～过了麦收就进行改选〉彼らは会議の席上で,ムギの収穫が終わったら改選すると断言した.

〔言动〕yándòng 〔名〕言動.〈我终于从他～上看出,…〉私は彼女の言動から,…がわかった;(«魯·彷·傷»).

〔言多必失〕yán duō bì shī 〔成〕言葉が多いと失言がある.多言は失言のもと.言多き品少なし.多言には失言あり.〈～,还是少说为佳〉話が多くなると必ず失言があり,やはり言葉を慎んだ方がいいと思うがな.

〔言多没命〕yán duō méi mìng 〔諺〕('屁多没病'と続き)口数が多いと時には命を失うようなことをひき起こすこともあるが,屁の多いのは胃腸の調子がよいからで病気にかからない.

〔言多语失〕yán duō yǔ shī ＝'言多必失'

〔言而无信〕yán ér wú xìn ＝'言而不信'〔成〕言うだけで実がない.言葉に実行が伴わない.言ったことを実行せず信用を守らない.言行不一致;(«穀梁傳·僖公22年»).〈为朋友办事,决不能～,否则以后别人就不信任你了〉友達のために一肌ぬぐときは,決して言行不一致ではいけない.でなければ後で人はきみを信用しなくなる.〈岳翁休要～!〉お父さん,口先だけではだめですよ;(«警世·23»).

〔言而无益〕yán ér wú yì 〔成〕言っても役にたたない;(«古今·40»).

〔言而有信〕yán ér yǒu xìn 〔成〕言行一致.言ったら実行する.有言実行;(«論語·學而»).〈他既然答应了,就一定能办成,他是一个～的人〉彼が引き受けたからには,きっとやり遂げるにちがいない.彼は有言実行の人だ.

〔言福〕Yánfú 〔名〕複姓.

〔言符其实〕yán fú qí shí ＝'言副其实'〔成〕言葉が現実と一致する.言葉が事実と符合する.

〔言告言归〕yán gào yán guī 〔成〕家に帰ると告げる.

〔言工〕yángōng 〔名〕(書)言葉のたくみさ.

〔言顾行,行顾言〕yán gù xíng, xíng gù yán 〔諺〕言は行を顧み,行は言を顧みる.言っていることはやっていることと一致しているか,やっていることは言っていることと一致しているか.転言行は一致しなければならない.

〔言官〕yánguān 〔名〕旧時,皇帝に諫言する官僚.

〔言归于好〕yán guī yú hǎo 〔成〕まるくおさまる.仲直りする.互いに改めて仲良くなること.元の鞘に収まる.誤解がとけ話がうまくつく;(«左傳·僖公9年»).〈他只好和瑞丰～〉彼はしかたなく瑞豊と仲直りした.〈经过王大妈的劝解,小张和小朱夫妻俩～,也不再提离婚的事了〉王大媽の仲裁によって,小張·小朱夫婦は元の鞘に収まり,再び離婚の話を持ちだすこともなくなった.

〔言归正传〕yán guī zhèng zhuàn 〔成〕①余談はさておき本題に戻ります;講談·旧小説の決まり文句.＝'书归正传'〔闲话休题,～〕〔成〕余談はさておき本題に戻ります;旧小説の中でよく使われる.②話や文章を本題に戻す.〈两人又谈了些别的话,到后来才～〉二人はまたほかの話をしたが,それから話はやっと本題に戻った.〈你别说那些没用的话,咱们～,还是讨论生产计划吧!〉くだらない話はよしてくれ,話を本題に戻し,やはり生産計画について討論しよう.

〔言规行矩〕yán guī xíng jǔ 〔成〕言行がきわめてまじめである.

〔言过其实〕yán guò qí shí 〔成〕言葉が大げさで実際に合わない.話に尾ひれをつけて話す;(«三國志·蜀志·馬良傳»).〈我们讲话要实事求是,不能～,否则不但不能使人信服,还会适得其反〉私たちは話をする際には実際に即したものでなければならず,大げさになってはいけない.でなければ,人を納得させることができないだけでなく,まったく反対の結果になってしまうであろう.〈你以为我～〉きみは私の言っていることが大げさすぎると思っている;(«二十年·7»).〈马谡～,不可大用〉馬謖は大言壮語のもの,用うるべからず;(«三國·96»).

〔言和〕yánhé (書)〔名〕和議.和解.〔動〕和議する.和解する.＝'讲和'〈停战～〉停戦し和議する.〔握手～〕手を握り和解する.

〔言合意不合〕yán hé yì bù hé 〔熟〕(表面上はなごやかで)意見が一致しているようだが,内心はしっくりいっていない.〈咱们家里都是～,…〉こちらのお家ではみなさん表面はうまくいっているようですが,内心はしっくりいってません,…;(«紅樓夢·90»).

〔言合意顺〕yán hé yì shùn 〔成〕話が合い意気投合する.発言が人の意に逆らわない.

〔言欢〕yánhuān 〔動〕談笑する.〈握手～〉手をとり合って談笑する.

〔言及〕yánjí 〔動〕(書)言及する.しゃべる.〈不待～〉言及するまでのことがない.〈将此事与赵推官～〉この事を趙推官に言う;(«警世·34»).

〔言简意赅〕yán jiǎn yì gāi ＝'言简意明'〔成〕言葉は簡潔だが言わんとするところは十分.〈王主任讲话～,大家最欢迎〉王主任の話は簡潔で的を射ているので,みんなからたいへん喜ばれている.

〔言简意深〕yán jiǎn yì shēn 〔成〕言葉が洗練されていて,意味が奥深い.〈展兄～,真正痛快〉展兄の言は簡にして,味わい深いもので,本当に痛快です;(«三俠·57»).

〔言讲〕yánjiǎng 〔動〕話す.〈听人～,他昨天就走了〉人の言うところでは,彼は昨日もう出かけたそうです.〈今日被你遇见,又有这段意思,少不得也告诉了你,只不许再对人～〉今日はあなたに見つかってしまい,しかもこのようなお情けをかけていただいたからには,お話ししないわけにはまいりませんが,ただほかの人にはもう話さないでください;(«紅樓夢·58»).

〔言教〕yánjiào 〔動〕言葉で教える.〈不仅要～,而且要身教〉言葉で教えるだけでなく,身をもって教えなければならない.〔～不如身教〕〔諺〕口で教えるより身で教えよ.言葉より実行で教えよ.〔～身教〕〔成〕言葉で教え,身をもって範を示す.

〔言近旨远〕yán jìn zhǐ yuǎn ＝'言近(而)指远'〔成〕言葉は平易,意味は深い.何気なく言っているが,深い意味が含まれている.↔'言远(而)旨近';(«孟子·盡心下»).〈你这几句话～,我一定铭记在心〉あなたのこの言葉は平易で含蓄があるので,私は必ず心に銘記します.

〔言苦〕yánkǔ 〔動〕しまったと言う.困ったと言う.〈手拍书案,不住～〉文机をたたき,しきりにしまったと言う;(«劉知遠»).

〔言来语去〕yán lái yǔ qù 〔成〕ああ言ったりこう言ったり.〈我今日吃这婆子～,…〉私は今日この女にあれこれ言われて,…;(«水滸·21»).

〔言路〕yánlù 〔名〕(書)進言陳情の道.政府に批判や建議を提出する道;政府の立場から言う.〔杜绝～〕進言陳情の道を絶やす;(陳琳«爲袁紹檄豫州»).〔广开～〕広く進言の道を開く.

〔言论〕yánlùn 〔名〕言論.〈压迫～〉言論を圧迫する.〈～完全自由〉言論が完全に自由である.〈她轻视他们的～和主张〉彼女は彼らの言論と主張を軽視していた.〔～自由〕言論の自由.

〔言明〕yánmíng 〔動〕(書)①言明する.②(条件など)を明らかにする.

〔言讫〕yánqì 〔動〕(書)言い終わる.〈～,化阵旋风,寂然不见〉言い終わると一陣の旋風と化し,ふっと見えなくなった;(«水滸·95»).

〔言浅意深〕yán qiǎn yì shēn 〔成〕言葉は簡単だが意味は深い.言葉は平凡しかし意味は深い.＝'言近旨远'

〔言轻则招忧〕yán qīng zé zhāo yōu 〔諺〕言葉を軽々しく口に出すと,後日の憂いを招く;(揚雄«法言·修身»).

〔言清行浊〕yán qīng xíng zhuó 〔成〕口ではりっぱなことを言うが,行いはでたらめである.聞こえはよいが,やり方はきたない;(«水滸·19»).

〔言情〕yánqíng 〔動〕(書)愛情を語る.愛情を描写する.〔～遣兴〕〔成〕愛情を描写したり詩歌を作ったりして憂さを晴らす;(«兒女·30»).〔～小说〕恋愛小説.ラブ·ストーリー.

〔言筌〕yánquán ＝'言诠'〔名〕(書)言葉の上で残した痕跡.〈不落～〉言葉の上で痕跡を残さない.

〔言人人殊〕yán rén rén shū 〔成〕言うことが人によってみな違う.それぞれ意見を異にする.各人各様の考え;(«史記·曹相國列傳»).

〔言如金石〕yán rú jīn shí 〔成〕言うことが金石のように確実である.

〔言如其人〕yán rú qí rén 〔成〕言葉はその人を表す.この人にしてこの言あり.言葉は身の文.

〔言三道四〕yán sān dào sì 〔成〕あれこれ取りざたする.あれこれとりとめのないことをしゃべる.

Y

〔言三语四〕 yán sān yǔ sì 〔成〕あれこれとあげつらう. あれこれ批判する. 有话不明说, 背地里却～〉言いたいことがあってもはっきりとは言わず, 陰であれこれ批判する. 〈～又告诉了他一遍〉あれこれとまた彼にひととおり言って聞かせた; (《兒女·11》). 〈众丫头媳妇无不～, 指桑说槐〉小間使や(亭主持ちの)小間使たちはあれこれあげつらったりあてこすったりしない者はいない; (《紅樓夢·69》). 〈未免～, 造出许多议论〉どうしてもあれやこれや言われるのは避けられず, いろいろ意見が出された; (《古今·5》).

〔言身寸〕 yán shēn cùn 〔熟〕'谢' 〔感謝する〕の隠語; '谢' は '言' '身' '寸' の3字からなる; (《儒林·32》).

〔言声(ㄦ)〕 yán, shēng(r) 〔動〕㋭ 声を出す. ものを言う; '言一声' のつまったもの. 多く否定で用いる; 〔北京〕. 〈问了半天他也不～ㄦ〉しばらく尋ねたけれども彼は口をきこうとはしない. 〈可是也没再～〉しかしもうものを言わなかった. 〈局长不～了〉局長は話をやめた.

〔言十妄九〕 yán shí wàng jiǔ 〔成〕話が九分通りうそである; (《元曲·氣英布·3》).

〔言事〕 yánshì 〔名〕㊀ 舌禍. 〈闻得父亲以～获罪〉父が舌禍のために罪になったと耳にした; (《古今·40》).

〔言说〕 yánshuō 〔動〕言う. 話す. 言葉で表す. 〈听了这个好消息, 真有难以～的痛快〉このいい知らせを聞いて, 言葉では言い表せない愉快な気持ちになった.

〔言谈〕 yántán 〔名〕言葉. 話. 話の内容と態度. 〈他又想起那大汉子的丰采～了〉彼はまたあの大男のりっぱな姿や話しぶりを思いおこした. 〔～见识〕談話や見識; 話に教養がうかがえ, 見識がある; (《兒女·13》). 〔～举止〕言動. 話しぶりや立ち居振る舞い. 〔～林薮〕〔成〕談論に巧みな者をいう; (《晉書·裴頠傳》). 〔～气度〕話しぶりや心意気; (《兒女·19》). 〔～爽利〕話がてきぱきしている. ものの言い方がしゃきしゃきしている; (《兒女·30》). 〔～之间〕話をしている間に. すぐに. ＝'说话间'

〔言听计从〕 yán tīng jì cóng 〔成〕どんな言葉・どんな計画でも聞き入れる; ある人に対する信任が厚いこと; (《魏書·崔浩傳》). 〈梁主任对于王总工程师的意见从来都是～的〉梁主任は, 王技師長の意見に対しては以前からみな聞き入れている. 〈我便是自幼服侍相公, 时刻不离左右, 说一是一, 说二是二, ～的锦笺〉私は小さいころからだんなにお仕えし, 片時もそばをはなれたことがなく, 一と言えば一, 二と言えば二, 何でも言うことを聞く錦箋です; (《三俠·89》). 〈臣自出庐, 得遇大王, 相随至今, ～〉私は茅廬を出て, 大王の遇を得, 相従って今に至るまで, すべての進言・計略をみな聞き入れてくださった; (《三國·80》).

〔言吐〕 yántǔ 〔名〕㊀ 談話のときの言葉遣いや態度. 話しぶり.

〔言妥〕 yántuǒ 〔動〕㊀ 話がまとまる. 話がつく.

〔言外〕 yánwài 〔名〕㊀ 言外. 〔～之意〕〔成〕言外の意. 暗示的な言葉. ＝'弦外之音'; (葉夢得《石林詩話》). 例〈这篇文章的～很清楚, 发泄对现状的不满〉この文章の言外の意味ははっきりしており, 現状に対する不満をもらしている.

〔言为心声〕 yán wéi xīn shēng 〔成〕言葉は心の声. 言葉は考えの表れである. 言葉は心を表す; (漢・揚雄《法言・問神》). 〈～, 文如其人, 听他的话, 看他的文章, 就可以了解他的思想感情〉言葉はその人の考えを表し, 文はその人を表す; 話を聞き, 文章を読めば, その人の思想感情を理解することができる.

〔言文〕 yánwén 〔名〕言葉と文章. 〔～刻深〕 1)言葉や文章が深みがある. 2)議論と文法(法律)とが厳しくひどいこと; 人の罪悪を厳しくせんさくして法律づくめにすること; (《史記・曹相國世家》). 〔～一致〕言文一致; 書き言葉と話し言葉が一致している.

〔言无不尽〕 yán wú bù jìn 〔成〕すべてあますところなく話す. 言いたいことは残らず言う; 多く'知无不言' 〔知っていることはみな話す〕に続く.

〔言无二价〕 yán wú èr jià ＝'言不二价'

〔言无数句〕 yán wú shù jù 〔成〕よけいなことを言わない; 絶妙の言辞; (《兒女·15》).

〔言下可观〕 yán xià kě guān 〔成〕言ったことはすぐにも見ることができる. 言ったらすぐする. 〈～, 安敢谬矣！〉すぐにでも言ったとおりにいたします, どうしてだましたりいたしましょうか; (《蠹廳》).

〔言下之意〕 yán xià zhī yì 〔成〕それとなく含んでいる意味. 〈～是完全拒绝〉言葉の含みは完全な拒否である.

〔言笑〕 yánxiào 〔動〕談笑する. 〈他是个不苟～的人〉彼は軽々しく話したり笑ったりしない人です. 〈我不能像别人那样可以随意～〉私はほかの人のように, 気ままに談笑することはできなかった. 〔～甚欢〕話したり笑ったりたいそううれしそうである. 楽しそうに談笑する; (《兒女·39》). 〔～自若〕気楽に談笑する. ＝'谈笑自若'

〔言行〕 yánxíng 〔名〕言行. 言葉と行為. 〈我对他的～从来深信不疑的〉私は彼の言行に対し, 今まで信じきって疑ったことがない. 〔～不符〕〔成〕言行不一致. 〔～不一〕〔成〕言葉と行動が一致しない. 孝経で親の面目をうつ. 例〈小张这种～的作风, 是个很大的毛病, 你们应该好好帮助他改正〉小張のこの言行不一致の態度は大きな欠点である. きみたちは彼が改めるようしっかり手助けすべきだ. 〔～录〕徳行のある人の嘉言善行を記録した書物. 〔～相顾〕〔成〕言行一致に努める. 言ったことは実行する. 言ったことと行うこととともに気を配る. 〔～一致〕〔成〕言行一致. 例〈可是至少也愿～, 不落个假冒为善〉少なくとも言行を一致させ, 偽善にわたるようなことはしないようにと願っていた. 例〈由于他～, 大家都非常信任他〉彼は言行が一致しているので, 皆はたいへん信用している.

〔言叙〕 yánxù 〔動〕㊀ 述べる. 話す. 〈蕴着难以～的苦味ㄦ〉口では言い表せない苦しみをもっている.

〔言验〕 yányàn 〔動〕㊀ 話がそのとおりになる. お告げがあらたかである; '验' はしるし, あかし. 〈今见苏公～, 是以悲耳〉いま蘇公の言葉のあかしを目のあたりにして, それで悲しんでいるのです; (《古鏡》).

〔言议〕 yányì 〔動〕㊀ 議論する.

〔言犹未尽〕 yán yóu wèi jìn 〔成〕言葉をまだ言い終わらない. まだ言い尽くしていない. 言葉がまだ意を尽くしていない. 〈我送她到门口, ～, 想再说句心里话〉私は彼女を入り口まで見送り, まだ言葉を言い尽くさず, もっと心からの言葉を言いたいと思った.

〔言犹在耳〕 yán yóu zài ěr 〔成〕言葉がまだ耳に残っている. 言葉がなお記憶に新しい. 言葉がまざまざと耳に残っている; (《左傳・文公7年》). 〈校长在毕业典礼上的讲话, 至今还～〉校長先生の卒業式でのお話は今でも耳に残って離れない.

〔言语〕 yányǔ 〔名〕㊀ 話. 言葉; 生理現象としての音声言語. 〈～粗鲁〉言葉が荒っぽい. 〈～不合〉言うことに違いがある. 〈写什么～在书上？〉手紙にどんなことが書かれているのですか; (《醒世·5》). 〈你怎说这般～？〉あんたはどうしてそんなことを言うのか; (《元曲·竇娥冤·2》). 〈相公的～, 委是青天〉長官さまのお言葉はまことに公正でございます; (《京本·15》). 〈潘听得克用这～, 深恨之〉(張)濬は李克用のこの言葉を聞いて, 深く恨みに思います; (《新編五代》). 〔～不通〕〔成〕唖者の問答. 〔～不逊〕〔成〕話をするのに尊大である. 例〈～, 吾故慢之〉もの言いが尊大であったゆえに, わざと冷淡にした; (《三國·60》). 〔～道断〕〔成〕言語道断. 言葉で言うことのできないような深い真理; (《瓔珞經》). 〔～举动〕言葉と振る舞い. 〔～龃龉〕言葉がくいちがう. 〔～妙天下〕〔成〕言辞文句が精にして絶妙であること; (《漢書·賈捐之傳》). 〔～拿顺〕㋭ 言葉を適切にする; 〔四川〕. 例〈只要言语拿得顺, 啥也可以搁平的！〉話し方一つで何事も平穏に収まるんだ. 〔～无味, 面目可憎〕〔成〕言葉も味気なく顔にも好感がもてない. 例〈这人可真有点～, 小朱怎么爱上他了呢？〉この人は本当に言葉も味気なく顔にも好感がもてない. 小朱はどうして彼を愛してしまったのかしら. 〔～行动〕言葉と行動. 言葉遣いや立ち居振る舞い. 〔～学习〕言語学習. 〔～障碍〕言語障害. 〔～支离〕〔成〕言うことが筋が通っていない. 〔～支吾〕〔成〕話があいまい, またはいいかげんにお茶をにごす. 言葉でごまかす; (《史記·項羽本紀》). 例〈看他那～的样子, 这里边一定有什么名堂！〉彼のあの口ごもっているようすには, きっと何かわけがあるにちがいない. ☞ 〔次項〕

〔言语〕 yányu 〔動〕㋭ 声をかける. 口をきく. 話す. 圖 客語をとらない. 北京音は yuányu とも発音する. 旧白話では㊀もある. 〈不再～了〉口をきくのをやめた. 〈你走的时候～一声ㄦ！〉お出かけになるとき, ちょっと一声かけてください. 〈人家问你话呢, 你怎么不～？〉人がきいているのに, どうして黙っているの. 〈等我过去～一句〉私が行って一声かけてきましょう; (《兒女·20》). 〈你可别～！〉他言は無用ですよ; (《紅樓夢·89》). 〈武大见老婆这般～…〉武大は女房がこんなことを言っているのを聞いて, …; (《金瓶梅·1》). 〈唐僧见他言言语语, 越添恼怒, …〉唐僧(三蔵法師)は彼がくどくどとしゃべりまくるので, ますます怒りをつのらせ, …; (《西遊·27》). 〈那厮不～便罢〉あいつが言わなければそれでよい; (《元曲·救風塵·1》). 〈学士见佛印如此～, 问答如流, 令院子备斋〉学士は仏印のかような言葉つき, 流るるがごとき返答ぶりをご覧じ, 執事に命じて御斎を用意させました; (《清平·五戒禪師》). ☞ 〔前項〕

〔言语声ㄦ〕 yányushēngr 〔動〕㋭ 声をたてる. しゃべる. ＝'言声ㄦ'; 〔北京〕. 〈他开会向来不～〉彼は会議でいっこうに発言しない.

〔言与心违〕 yán yǔ xīn wéi 〔成〕本音とたてまえが違うこと. 〈吾兄何出此言？莫非～么？〉あなたはどうしてそのように言われるのですか. おっしゃることと心とはうらはらじゃないですか; (《三俠·29》).

〔言喻〕 yányù 〔動〕㊀ 言葉で諭す. (理を)明らかにしてきかす. 〈不可～〉言葉で明らかにできない. 〈难以～〉言葉で理解させるのが難しい. 〈这种精神上的酷刑真是无法～〉この精神的なむごい刑罰は本当に言葉では言い表せない.

〔言怨〕 yányuàn 〔動〕㊀ 苦情を言う.

〔言责〕 yánzé 〔名〕㊀ (指導者や文筆者など)民意を代表する者の責任.

〔言者无心〕 yán zhě wú xīn 〔成〕('听者有意' と続き)話す方は何の気なしに話しているが, 聞く方は注意して聞く. 言う方では何気なしに言っていることでも, 聞く方では聞き捨てにならないこともある.

〔言者无罪〕 yán zhě wú zuì 〔成〕('闻者足戒' と続き)言うものはとが

められず、聞くものはそれを戒めとする. 批判を受けた人はたとい自分にあやまちがないとしても、その言葉を自分の戒めとすべきである；(«詩經·大序»). 〈必须提倡～的精神, 才能开展批评与自我批评〉言うものはとがめられず、聞くものは戒めとするという精神を提唱しなければならず、それによってはじめて批判と自己批判を展開することができる.

〔言者谆谆〕 yán zhě zhūn zhūn 〔成〕('听者藐藐'と続き)話し手はかんでふくめるように言っているが、聞き手は少しも気にとめない；(«詩經·大雅·抑»).

〔言真道假〕 yán zhēn dào jiǎ 〔成〕ああだこうだとあげつらう；(«古今·1»).

〔言之不预〕 yán zhī bù yù 〔成〕予告しないで話す. 突然発言する. だしぬけに話す. 〈勿谓～也！〉前もって予告がなかったとは言わせない；(«官場·19»).

〔言之成理〕 yán zhī chéng lǐ 〔成〕話に道理がある；多く'持之有故'〔意見·主張には根拠がある〕と続く. ＝'言之有理'；(«荀子·非十二子»). 〈这些评论文章都是～的〉これらの評論の文章はみな道理にかなっている.

〔言之成章〕 yán zhī chéng zhāng 〔成〕話をするとそれが一つの文をなしている. 〈他的话, 既便是浑话野话也庄谐杂陈, ～〉彼の話はたとえ冗談や粗野なものでも、荘重·諧謔かい·古いもの何でも混ざって口を出ると文をなしている.

〔言之过甚〕 yán zhī guò shèn 〔成〕話が言い過ぎである. 話が大き過ぎる. 〈那, 你, 未免～！〉それは、きみ、言い過ぎじゃないか.

〔言之过早〕 yán zhī guò zǎo 〔成〕発言が時期的に早過ぎる. 発言が時期尚早である.

〔言之极当〕 yán zhī jí dàng 〔成〕もっともである；(«水滸·39»).

〔言之确凿〕 yán zhī què záo 〔成〕言うことが明確で、しかも事実である；(«譚復堂»).

〔言之无文〕 yán zhī wú wén 〔成〕('行而不远'と続き)文や言葉がきれいでないと、広く伝わらない. 言葉が率直なだけで、修飾がなければ、人心を感動させず、従ってその行われる範囲が狭くて遠く及ばない；(«左傳·襄公25年»). 〈讲话, 写文章要注意文采, 不然就没人愿意听, 没人愿意看, 所谓～, 就是这个道理〉話をしたり、文章を書くときには、文采さいというものに注意しなければならない. さもなくば、だれも聞きたがらないし、見たがらない. いわゆる言うに文なくんば行きて遠からずとは、まさにこのことである.

〔言之无物〕 yán zhī wú wù 〔成〕著書あるいは言論に内容がない；内容のない話·文章をいう. 〈～的文章, 谁也不愿意看〉内容のない文章はだれも読みたくない. 〈他后期的作品～〉彼の後期の作品は言葉に内容がない.

〔言之有据〕 yán zhī yǒu jù 〔成〕発言に根拠がある. 言葉によるべきところがある.

〔言之有理〕 yán zhī yǒu lǐ ＝'言之成理' 〈老兄的话～, 我一定照办！〉貴兄の話は道理にかなっている、私は必ずそのとおりにやります.

〔言之有实〕 yán zhī yǒu shí 〔成〕言うことに内容がある. 発言の内容が充実していること.

〔言之有物〕 yán zhī yǒu wù 〔成〕言うことに根拠があり、内容がある. 話や文章に内容があること；(«周易·家人»). 〈写文章文采很重要, ～更重要〉文を書くには文学的な技巧も大事だが、内容の充実はより重要である.

〔言之在先〕 yán zhī zài xiān 〔成〕事前に話しておく. 前言がある. 事前に約束してある.

〔言之凿凿〕 yán zhī záo záo 〔成〕話が確実なこと. 言葉にうそ偽りがない；(«聊齋志異·段氏»).

〔言职〕 yánzhí 〔名〕(古)天子をいさめる官. ＝'谏官'

〔言志〕 yánzhì 〔動〕(書)心の声を伝える. 〈有一次, 几个人在一株大树下～, 讨论到各人将来的事业〉ある時何人かで大きな木の下で心中を語り、各人の将来の事業について話した. 〔诗～〕詩は詩人の心の声を伝えるものである；(«尚書·舜典»).

〔言中无物〕 yán zhōng wú wù 〔成〕言葉の内容が空虚なこと. 言うことに内容がない.

〔言中有意〕 yán zhōng yǒu yì 〔諺〕('意中有理'と続き)言うことにしっかりした意味があり、しかも筋が通っている.

〔言重〕 yánzhòng 〔形〕① 言葉が非常に丁重なこと. 〔～九鼎〕言葉に九つの鼎かなえよりも重みがある. ② 言うことが大げさ過ぎる. 〈三位老爷太～了〉だんなお三方、お言葉が大げさ過ぎますよ；(«三俠·44»). 〔応〕お言葉痛みいります. 〈您太～了！〉同上. 〈～！～！这个怎敢？〉ごていねいなお言葉、これはこれは恐れ入ります；(«兒女·11»).

〔言状〕 yánzhuàng 〔動〕(書)(言葉で)情況を描写する. 〔不可～〕〔成〕言葉で形容できない.

〔言子ル〕 yánzǐr 〔名〕(方)(成語·諺語·歇後語などの)常套語；四川.

〔言字旁〕 yánzìpáng 〔名〕(語)ごんべん. 漢字の偏旁の一つ；'讠'.

〔言足以饰非〕 yán zú yǐ shì fēi 〔成〕自分の悪いことを言葉でいいくるめる. 弁舌のたくみなこと；(«史記·殷本記»).

〔严〕(嚴) yán ①〔形〕ぴったりしている. すきまがない. 固い. 厳重な. 〈把罐子盖～了〉缶にぴったりふたをした. 〈房上的草都长(zhǎng)～了〉屋根に草がびっしり生えた. 〈他嘴很～〉彼は口が固い. 〈土垣车门, 室宇甚～〉土塀に車を入れる門があり、家のつくりははなはだしっかりしている；(«任氏»). ②〔形〕厳しい. 厳格である. 〈规矩很～〉規則が厳しい. 〈要求对全体团员都～些〉全団員を厳しく律するよう要求する. 〈财政管理不～〉財政管理が厳しさを欠く. (転)父親を指す. 〈家～〉私の父 ③ 激しい. 程度が甚だしい. 〈～寒〉厳寒. ④ 尊重する. 〈～大国之威以修敬也〉大国の権威を尊重し敬意を表すのである. ⑤〔名〕姓.

〔严办〕 yánbàn 〔動〕厳重に処分する. 厳重に処罰する. 〈触犯法律的, 不论贵族、平民一律～〉法律を犯した者は、貴族平民を問わずすべて厳重に処分する. 〈要求～凶手〉犯人を厳重に処分するよう要求した.

〔严比〕 yánbǐ 〔動〕(古)厳重に期限をきる. 〈上紧～〉(事件を結着させるのに)急ぎ厳しく期限をきる；(«古今·40»).

〔严车〕 yánchē 〔動〕(書)車の準備をする. 〈敕外～送客〉外のものに車をととのえ客を送るよう申し付けた；(«捜神記»).

〔严城〕 yánchéng 〔名〕(書)きちんと治安がゆきとどいた城. 〈～时未启〉夜警のゆきとどいた城門はまだ時間になっていないので開いていない；(王維«從岐王過楊氏別業應教»詩).

〔严惩〕 yánchéng 〔動〕厳罰に処する. 厳重に懲罰する. 〈关于～严重破坏经济的犯罪的决定〉重大な経済破壊犯罪に対しての厳重処罰に関する決定. 〔～不贷〕〔成〕仮借なく厳罰に処する. 例〈如有滥伐树木者～〉もし樹木をむやみに伐採した者がいれば、厳罰に処する.

〔严饬〕 yánchì 〔動〕(書)① 厳格に命令する. 〈～部下〉部下に厳格に命令する. ② 謹厳である. 〈治家～〉家を治めるのに謹厳である.

〔严斥〕 yánchì 〔動〕(書)厳しくしかる. 〈必须～懒惰的学生〉なまけている学生をしめなければならない.

〔严处〕 yánchǔ 〔動〕厳しく処分する. 〈对违犯供应政策、物价政策者必须～〉供給政策や物価政策に違反した者は、厳しく処分しなければならない.

〔严词〕 yáncí 〔名〕① 厳しい言葉. 犯しがたい言葉；また副·補. 〈～责备〉きつい言葉で責める. 〔～拒绝〕厳しい言葉で拒絶する. 例 ② (書)父の教訓. 〈奉～两番入家塾〉父の教訓に従い、二度家塾に入る；(«紅樓夢·81»).

〔严慈〕 yáncí 〔名〕(書)父と母. 〈大约～在堂, 不久就要归省〉父母が家におりますので、しばらくしたら戻るつもりです；(«照世盃·1»). 〔形〕(父母など、年長者が年少者に対して)厳しくまた慈しみ深い. 〈他自幼受父母～地管教〉彼は幼いころから両親から厳しくも優しくしつけられてきた. 〈便是安老夫妻恁般～, 那里还能时刻照管的到他〉安夫妻がどんなに厳しく慈しみ深くても、いつも目が届いているわけではない；(«兒女·30»).

〔严冬〕 yándōng 〔名〕(書)厳冬. 真冬. 大寒. 〈子号寒于～〉子どもは厳冬の寒さに泣く；(«淸平·刎頸»). 〔～腊月〕厳しい寒さの12月.

〔严恶〕 yán'è 〔形〕厳しい. 仮借がない. 容赦がない. 〈他对工人非常～〉彼は労働者に対して非常に厳しい.

〔严防〕 yánfáng 〔動〕(書)厳重に防止する. 厳重に防備する. 〈要～汉奸〉スパイは厳重に警戒しなければならない. 〔～火烛〕火事に厳重に注意；掲示文.

〔严风不透〕 yán fēng bù tòu 〔成〕ぴったりしまっていて、密集していて風を通さない. (喩)内部のことがもれることがない.

〔严封坚固舱〕 yánfēng jiāngù cāng 〔連〕気密室；船舶.

〔严缝〕 yánfèng 〔形〕すきまがない. 〈这门晒翘了, 关起来不～〉この戸は乾いて反ってしまい、たてつけが悪い.

〔严父〕 yánfù 〔名〕(書)厳父. 〈爹好虽好, 然而他是一位～〉お父さんはいい人にはちがいないが、しかし厳しい人だ. 〔～出孝子〕〔諺〕厳父は孝子を出す. 〔～慈母〕(喩)父母を指す；父は厳しく母は慈しむところから.

〔严格〕 yángé 〔形〕厳格である. ↔'马虎' 〈～遵守〉厳格に守る. 〈政治上的要求很～〉政治上非常に厳格に求められている. 〈他对工作是～的〉彼は仕事に対して厳格である. 〈他对自己要求很～〉彼は自分を律するのにとても厳しい. 〈进行～的审查〉厳密な審査を行う. 〈加以～的限制〉厳格な制限を加える. 〈受～规章的束缚〉厳しい規則に縛られる. 〈受着～的监督〉厳格な監督を受けている. 〈～的防尘措施〉厳重な防塵じん措置. 〈古老的文物受到了～的保护〉古い文物は厳重に保護されている. 〈～地说来〉厳格に言うと. 厳密に言うと. 〈国家规定的产品价格必须～执行〉国の定めた製品価格は厳格に維持すべきである. 〈你挑选太～了, 你不怕成为一个鳏夫子吗？〉おまえは望みが高すぎるんだよ、やもめになってもいいのかい. 〔～训练〕(体)ハード·トレーニング. 〔動〕厳格にする. 厳しくする. ↔'马虎' 〈～纪律〉規律を厳しくする. 〈～训练〉訓練を厳格にする. 注〔形〕〔動〕ともに自他両方に対して用いる.

〔严恭〕 yángōng 〔動〕(書)おそれてうやうやしくする. 畏敬いけいする. 〔～寅畏〕〔成〕同上；(«尚書·無逸»).

〔严固〕 yángù 〔形〕厳重強固である. 〈防守～〉守りが厳重強固である.

〔严官衙, 出巨贼〕 yán guānyá, chū jùzéi 〔諺〕厳格な役所からすごい盗賊が出た. (喩)きびしい役所に凶賊のような役人がいる. 袴鼓を

着た盗人.

[严寒] yánhán (書)〔名〕厳しい寒さ. 厳寒. 酷寒. 〈～将化为春风〉厳しい寒さが春風に変わった. 〔形〕寒さが厳しい. 〈天气～〉気候は厳しい寒さだ.

[严华] yánhuá 〔形〕(白)荘厳華麗である. 〈相好～, 体黄金色〉顔つきは荘厳華麗で、体は金色だった; (《冥祥記》).

[严急] yánjí 〔形〕(書)性格が厳しくて性急である. すぐかっとなる.

[严戢吏弊] yánjí lìbì 〔連〕(書)権限を悪用する役人を厳しく制裁する.

[严加] yánjiā 〔副〕厳重に;後に2音節の行為名詞、あるいは2音節以上の連語がくる. 〈～限制〉厳重に制限・規制を加える. 〈～处罚〉厳重に処罰する. 〈～控制〉厳重に支配する. 〈～管束〉厳重に監視取り締まる. 〈～监视〉厳しく監視をする. 目を光らす. 〈～追查, 坚决打击〉厳しく追求し断固打撃を与える. 〈对这种谬论～驳斥〉このような誤った論に対し、厳しく反駁する. 〈把他们～看管起来, 大伙说行不行?〉彼らを厳重に監視するが、皆はどうかね.

[严诫] yánjiè 〔動〕(書)厳しく命令を出す. 厳しく戒める.

[严紧] yánjǐn(又)yǎnjin 〔形〕①＝'严谨' ②＝'严密' 〈门关得～〉戸がぴったりしまっている. 〈封锁得～〉厳重に封鎖している. 〈常时查门户, 凡事～了〉いつも戸口を調べて、何事も厳重であった; (《金瓶梅・72》).

[严谨] yánjǐn 〔形〕厳格である. ゆるがせにしない. 真摯である. 〈他在用词上～认真〉彼は用語の上で厳しく真剣である. 〈他为人～〉彼はたいへん用心深い性格だ. 〈～的科学精神〉厳密な科学的精神. 〈这篇文章结构～, 文字通俗易懂〉この文章は構成が緻密であり、言葉が平易でわかりやすい.

[严禁] yánjìn 〔動〕固く禁じる. 厳禁する. 〈要～糟蹋材料〉材料のむだ使いを厳禁しなければならない. [～烟火]火気厳禁.

[严究不贷] yán jiū bù dài 〔成〕厳しく調べて容赦しない.

[严鞫] yánjū 〔動〕(書)厳しく取り調べる.

[严君] yánjūn 〔名〕(書)父;尊敬していう言い方.

[严峻] yánjùn 〔形〕(書)(表情・態度・環境・事態・手段が)厳しい. ＝'严厉' 〈经历了一个～考验〉一つの厳しい試練を身をもって経験した. 〈～的态度〉峻厳な態度. 〈翁姑～而刻薄〉しゅうともしゅうとめも厳しくて冷たい.

[严苛] yánkē 〔形〕過酷である. 厳しくむごい. 容赦ない. 〈待人～〉人の扱いが過酷である. 〈条件～〉条件が過酷である.

[严可严儿] yánkěyánr 〔形〕(方)①ぎりぎりで余分がない. 融通の余地がない. ②(すきまもないほど)混雑している, いっぱいに詰まっている;(北京). 〈～的都站满了人〉身動きもできないほど人が立っている. ③(時間的に)ぎりぎりで余裕がない. 一刻の余裕もない. 待ったなしである;(北京). 〈整天忙得～〉一日じゅう忙しくて身動きがとれない.

[严刻] yánkè 〔形〕(書)厳しく辛らつである. 手厳しい. 〈措辞～〉言葉遣いが辛らつである.

[严酷] yánkù 〔形〕①厳しい. 〈～的教训〉厳しい教訓. 〈～的处分〉厳しい処分. 〈～的现实〉厳しい現実. 〈我们生活在一个～的时期〉我々は厳しい時期に生きている. ②残酷である. 冷酷である. 〈～的压迫〉残酷な圧迫. 〈～的剥削〉冷酷な搾取.

[严了眼儿(了)] yánleyǎnr(le) (方)＝'严可严儿②';(北京). 〈这张纸上写～了, 写不下了〉この紙にはびっしり書き込まれていて、これ以上書き込めない.

[严冷] yánlěng 〔形〕①非常に寒い. 〈～的天气〉厳寒の天気. ②＝'严峻' 〈他板着～的面孔, 一言不发〉彼は厳しく冷たい顔をこわばらせて、一言も口を開かなかった.

[严厉] yánlì 〔形〕(他に対して言語・態度・表情・手段・処分などが)厳しい, きつい. 厳格である. 〈～的脸色〉きつい顔つき. 〈～的批评〉痛烈な批評. 酷評. 〈采取～的态度〉いかめしい態度をとる. 〈～警告〉厳しい警告. 〈～谴责〉厳しい譴責. 〈～禁止〉厳しく差し止める. 〈先生对我们很～〉先生は私たちにとても厳しい. 〈～地进行管束〉厳しく取り締まりをする. 〈祖父的声音又干燥又～〉祖父の声はかすれていたし、その上厳しかった. 〈他从不曾～地责备过我一次〉彼は一度も私を厳しくしかったことがなかった. 〈她家里还有～的婆婆〉彼女の家にはまだ厳しいしゅうとめがいる; (《魯・彷・祝》).

[严烈] yánliè 〔形〕(書)激しい. 厳しい. きつい. 〈～的自我批评〉厳しい自己批判. 〈他对学生虽～, 却能得到学生的敬爱〉彼は学生に対して厳しいが、学生の敬愛を得ることができる. 〈楷性～, 能摧挫豪强〉(崔)楷は生まれつききつい性格で、強者をくじくことができた; (《魏書・崔楷傳》).

[严令] yánlìng (書)〔動〕厳しく命令する. 〈～缉拿归案〉逮捕し事件を解決するよう厳命する. 〔名〕厳しい命令.

[严峦] yánluán 〔名〕(書)岩の山. 〈百步九折萦～〉百歩ほど歩く間に道は9回折れ曲がり、険しい岩山をぐるぐるとりまいている; (李白《蜀道難》詩).

[严密] yánmì 〔形〕①きっちりしている. ぴったりしている. 物と物の間にすきまがない. 〈瓶子盖得很～〉瓶にはきっちり栓がしてある. 〈棉布门帘遮得～不透风〉綿布のカーテンがぴったりしていて風を通さない. 〈这篇小说的结构十分～〉この小説のプロットはとてもきっちりしている. ②(検査・封鎖などが)厳密である, 落ち度や手ぬかりがない, 厳重である. 〈论证～〉論証が厳密である. 〈消息封锁得很～〉情報は厳重に差し止めしてある. 〈～防备〉厳重に警戒する. 〈～注视形势的发展〉情勢の発展を厳密に注視する. 〈要求更加～〉さらに厳密さが要求される. 〈管理上要～〉管理は厳しくしなければならない. 〈敌人警戒是很～的〉敵の警戒は大変厳重である. 〈我们没有～的组织, 又不好好准备, 那么还会有更大的损失〉われわれは綿密な組織がなかったし、それに十分な用意もしてない、それではまたもっと大きな損失があるだろう.

[严明] yánmíng (書)〔形〕厳格公正である. 厳正である;多く法規について. 〈纪律～〉規律が厳格公正である. 〈赏罚～〉賞罰が厳正である. 〈日本的法律～, 宪法早就颁布, …〉日本の法律は厳格公正で、憲法は早くから公布され、…. 〔動〕厳格公正にする. 厳正にする. 〈～军纪〉軍規を厳正にする. 〈要～纪律, 制止不正之风〉規律を厳正にし、誤った風潮をくい止めなければならない.

[严命] yánmìng (書)〔名〕①父の命令. 父の言いつけ. 〈奉～返里〉父の命によって故郷に帰る. ②厳しい命令. 〔動〕厳しく命令する. 〈～缉查〉捜査を厳命する.

[严拿] yánná 〔動〕(書)厳重に調査して逮捕する.

[严凝] yánníng 〔形〕(書)冷酷である.

[严切] yánqiè 〔形〕(白)(警戒などが)厳重である, 厳しい, 厳格である. 〈官司～〉役所が厳しい; (《宣和》).

[严亲] yánqīn 〔名〕(書)①父を指す;人に対し自分の父をいう. ②厳格な親. ③父母. 〈结发辞～〉15歳の時父母に別れを告げた; (曹植《浮萍篇》詩).

[严杀] yánshā 〔名〕(書)残酷な殺戮.

[严审] yánshěn 〔動〕(白)厳重に取り調べる.

[严声厉色] yán shēng lì sè 〔成〕言葉もきつく表情も厳しい. ＝'声色俱厉' 〈玉娘～〉玉娘は表情もきつく、声も厳しい調子だった; (《醒世・19》).

[严师] yánshī 〔動〕(書)先生を尊敬する. 〔名〕厳しい先生;師に対する尊称. [～出高徒]〔諺〕厳しい師匠(先生)は優れた弟子を出す. [～诤友]厳しい先生と忠告してくれる友人.

[严实实(的)] yánshíshí(de) 〔形〕非常に厳重なさま. 〈这事可要瞒得～的, 千万别走了风声!〉この事は厳重に隠しておかなければならない、絶対にもらさないように.

[严实] yánshi 〔形〕(方)①＝'紧密〔形〕①';又(白).(旧) 〈门关得挺～〉ドアはとても固くしまっている. 〈把大门关～〉正門をぴたりと閉める. 〈用布严严实实包起来〉綿布できっちりと包む. 〈河里刚凿通的冰窟窿又冻～了〉川にあけられたばかりの氷の穴は、またも固く固く凍ってしまった. 〈大雪把院子铺了个严严实实〉大雪が庭を一分のすきまもなく覆っている. 〈把窟窿塞得严严实实的〉穴をぴったりふさいである. 〈他替我铺好褥子, 上面用被盖得严严实实〉彼は私に敷き布団を敷き、上は掛け布団でしっかりとかぶせた. ②(仕事などのやり方が)手がたい. 手抜かりがない.(旧) [～合缝]〔成〕1)すきまがない. 2)(計画・考えなどが)緻密である. 少しの破たんもない. ③口がかたい;(北京). 〈也不知谁的嘴这么不～, 偷杀邻队护林狗的事儿泄露了出去〉だれの口がこんなにかたくないのか知らないが、隣の隊の林を守るイヌをこっそり殺したことがもれてしまった.

[严守] yánshǒu 〔動〕①厳守する. 〈～纪律〉規律を厳守する. 〈～中立〉厳正に中立を守る. 〈～秘密〉秘密を厳守する. 〈～时间〉時間を厳守する. 〈～党和国家的机密〉党と国家の機密を厳守する. 〈在他未来之前, 大家应该～秩序, 决不可轻举妄动〉彼が来るまではみんな秩序を守り、決して軽挙妄動はならない. ②かたく守る. 〈～教条〉宗教上の信条を固く守る.

[严霜] yánshuāng 〔名〕(書)①霜. 重霜. 〈～早降, 寒气逼人〉霜が(朝)早く降り、寒気が迫る. 〈始出～结, 今来白露晞〉家を出たのは厳しい霜柱がたつころだったが、年がめぐって今年も白い露が寒さに乾いて霜になる季節となった; (曹植《情詩》). [～早降]初秋、予定より早く霜が降る. ②厳しいもののたとえ. 峻厳なたとえ. 〈焦母扶着拐杖走进来, 脸上罩上一层～〉焦母はつえをつきながら入ってきたが、顔はいてついたように冷酷だ. [～凛凛]威厳のあるさま; (《兒女・40》).

[严丝合缝] yán sī hé fèng ＝'严实合缝'(☞'严实②') 〈两只眼闭得～〉両目はぴったり閉じられている. 〈在词句上, 又是～, 让你一点儿破绽找不出来〉表現も非常に緻密で、わずかなすきも見い出せない. 〈上面～盖上, 轻易看不出来〉表面をぴったり張り合わせているので容易には見破れない; (《兒女・7》).

[严肃] yánsù 〔形〕①(表情・雰囲気などが)重々しい, 厳粛である. 厳かである;畏敬・尊敬の気持ちをもったさま. 〈他是个很～的人, 从来不苟言笑〉彼はとても謹厳な人で、軽々しくしゃべったり笑ったりしない. 〈以～的语调讲述〉厳粛な口調で述べる. 〈说话故作～的样子〉わざともったいぶったものの言い方をする. 〈态度很～〉態度が厳かである. 〈表情～起来了〉表情がきりっとなってきた. 〈会场的气氛既～又隆重〉会場の雰囲気は厳粛かつ荘重である. 〈忽然她的面容变～了〉突然彼女の容貌が重々しくなった. 〈梅女士忽然抬起头来, 温柔而又～地说〉梅女史は突然顔を上げ、穏やかに、しかも厳かに話した. ②(やり方・態度などが)真剣である, まじめで

ある,かりそめでない,ゆるがせなところがない.〈对产品质量～认真〉製品の質に対しゆるがせなところがなく,手を抜いていない.〈～处理〉厳しく処理する.〈～的批评〉厳正な批評.〈必须实行坚决的～的两条战线斗争〉二つの戦線での断固とした厳然たる闘争を行わなければならない.〔～性〕厳粛性.例〈充分恢复党的纪律的～〉党規律の厳粛性を十分に回復する.〔動〕厳しくする.〈～财经纪律〉財政・経済規律を引き締める.〈搞好交通秩序必须～法纪〉交通秩序をきちんとするには,法紀を厳しくしなければならない.

〔严邃〕yánsuì〔形〕㊎荘厳で奥深い.〈门庭不甚广,而室宇～〉門も庭などもそう広いというほどではないが,家の造りはいかめしく奥深いものであった;(《李娃》).

〔严问〕yánwèn〔動〕㊎厳重に問いただす.厳しく問う.詰問する.

〔严细〕yánxì〔形〕厳格で精密である.〈～认真,一丝不苟〉綿密で,まじめで,何事もきちんとして,いいかげんにはしない.

〔严刑〕yánxíng〔名〕厳刑.〔～峻法〕〔成〕厳しい刑法;(《後漢書・崔駰傳》).例〈封建社会的～激起了人民的强烈反抗〉封建社会の厳しい刑法は人民の強い反抗をまき起こした.〔～拷打〕厳しい刑罰と拷問.〔動〕㊎刑を厳しくする.

〔严修武备〕yánxiū wǔbèi〔連〕武装をきちんと整備する;各種武器資材・弾薬の調達.

〔严讯〕yánxùn〔動〕厳しく尋問する.〈马强提解来京,交大理寺～〉馬強は都に護送のうえ,大理寺にひきわたし厳しく詮議する;(《三俠・77》).〔形〕=‘严迅’

〔严迅〕yánxùn〔形〕㊎厳しい;‘严峻’の仮借.〈如斯～交寻捉,兄身弟命大难存〉こんなに厳しく捜されては,あなたも私も身が危うくなります;(《變文・捉季布》).

〔严严(儿的)〕yányán(rde)〔形〕ぴったりとしているさま.すきまのないさま.〈遮得～的〉すきまなく覆ってある.〈他躺在床上,自己把被盖得～的〉彼はベッドの上に横になって,自分で掛け布団をぴったりかけている.〈把窗帘子挡的～的〉窓のカーテンを,すきまのないように覆う.

〔严以律己〕yán yǐ lǜ jǐ〔成〕自分に対して,たいへん厳しく律する.〈他很为陈毅～的精神感动〉彼は陳毅の自分を律する精神にたいへん感動していた.〔～,宽以待人〕〔成〕厳しく自分を律し,人には寛大な心で接する.例〈在同事中间,要～,才能搞好团结〉同僚の間では,自己に厳しく,相手に寛大になってこそ団結というものがはかれる.

〔严毅〕yányì〔形〕㊎(顔つきなどが)いかめしい,厳しい.厳粛で剛毅である.厳格である.〈司理有心要玉成其事,但惧怕太守～,做不得手脚〉司理にはそれをりっぱに成就させようという気はあったが,太守が厳しいのを恐れて,手を出せなかった;(《古今・17》).〈太夫人素～〉母親はもともと厳格であった;(《小玉》).

〔严于〕yányú〔形〕㊎(…に)厳格である,厳しい;(《体》).〈～解剖自己〉厳格に自分を分析する.〔～责己〕〔成〕みずからを責めるのに厳しい.〔～律己〕〔成〕厳しくみずからを律する.=‘严以律己’;‘宽以待人’と続くこともある.例〈～,艰苦奋斗,几十年如一日〉みずからを厳しく律し,数十年来,たゆまず刻苦奮闘してきた.

〔严月〕yányuè〔名〕㊎12月の別名.

〔严阵〕yánzhèn〔名〕整然とした陣形.一分のすきもない布陣.〈殊不知一到讲演场来,才是这样的一个～〉講演会場に来るまで,こんなに整然としているとはまったく思わなかった.〔動〕陣を固くする.陣構えを厳重にする.〈当下出令,分付～相持,不许妄动〉すぐさま命令を出し,この布陣のままでみだりに動いてはならぬと言いつけた;(《古今・6》).〔～以待〕〔成〕陣地を固めて敵を待つ.守りを固くして敵を待つ.例〈谈判又要开始了,我方已作好了充分准备,～〉交渉がまた始まるが,私たちはすでに充分な準備をして手ぐすねひいて待ち構えている.

〔严振〕yánzhèn〔形〕㊎厳粛である.きちんと整っている.

〔严整〕yánzhěng〔形〕きちんと整っている.厳粛できちんとしている;多く隊列・文章を指す.〈这篇文章很～,没有增删的余地〉この文章は完ぺきで添削の余地がない.〈阵容必然会更加～〉陣容は必ずや更に厳整を加えるにちがいない.〔军容～〕軍容が整然としている.〔動〕きちんと整える.〈～抗战阵容〉抗戦の陣容をしっかりと立てなおす.

〔严正〕yánzhèng〔形〕厳しい.厳正である.〈态度很～〉態度が厳正である.〈～的批评〉厳正な批判.〈将取～的自卫行动〉厳正な自衛行動をとる.〈～立场〉厳正な立場.〈～警告〉厳しく警告する.〈～声明〉強硬に声明する.〈～制止〉厳しく制圧する.〈～批判反动派〉反動派を厳しく批判する.〈他～地驳斥了一番〉彼は厳正に反駁した.〔動〕厳正にする.厳しく正す.〔～纲纪〕綱紀を厳正にする.

〔严政〕yánzhèng〔名〕㊎厳しい政治.厳しい条件.

〔严旨切责〕yán zhǐ qiè zé〔成〕皇帝の厳しい諭旨が下されて責任を問われること.〈屡奉～〉しばしば厳しい諭旨によって責任を問われていた;(《官場・23》).

〔严重〕yánzhòng〔形〕①(事態がゆるがせにできず,差し迫って)重大である,深刻である.影響が大きい.(程度が)重い.(情勢が)急を告げている,危うい.(表情が)重々しい,ただならない.〈脸色～〉表情が険しい.〈～打击〉大きな打撃.〈～现象〉深刻な現象.〈～失败〉惨めな敗北.〈～的地步〉(きわめて)重大な段階.〈病情～〉病状が危うい.〈～的缺点〉重大な欠点.〈～的半封建经济〉根強い半封建的経済.〈～贪污行为〉重大な汚職行為.〈～违法乱纪〉ゆゆしい法規・規律違反.〈个人崇拜的～束缚〉個人崇拝の根強い束縛.〈事业遭到～摧残〉事業をひどく破壊された.〈这个事件在教育上是个～问题〉この事件は教育上ゆゆしい問題である.〈陡的她提起了～的心事〉急に彼女は大きな悩み事を口にした.〈他开始明白事情的～了〉彼は事情の重大さを理解しはじめた.〈～破坏社会秩序〉社会秩序を甚だしく乱す.〈～侵犯人民利益的行动〉人民の利益に対するゆゆしい侵害行為.〈～地估计到〉真剣に考慮する.〈～地影响了部队的士气〉部隊の士気に深刻な影響を与えた.〈问题极其～〉問題は深刻極まる.〈情形还不太～〉情勢はまださほど深刻ではない.〈他有缺点,但不～〉彼は欠点があるが,ひどくない.〈这影响还～存在〉この影響はまだ重大な問題として存在している.〈～地威胁着中小国家的主权〉中小国家の主権を甚だしく脅かしている.〈生活必需品的涨价尤为～〉生活必需品の値上げはとりわけ深刻である.〈水土流失～,自然灾害频繁〉水土の流出が甚大で自然災害がひんぱんに起こっている.〔～犯规〕㊖1)メジャーファウル;水球.2)ディスクオリファイイング・ファウル;バスケットボール.〔～反省〕重謹慎.〔～后果〕ゆゆしい悪影響.〔～警告〕厳重警告.戒告.〔～违反纪律〕㊖マッチ・ペナルティー;アイス・ホッケー.〔～性〕重大性.深刻さ.〔～沾染区〕㊎重汚染域.②㊎厳重である.〈～监督〉厳しく監督する;(《魯・吶・孔》).

〔严妆〕yánzhuāng〔動〕㊎(女性が)きちんと身仕度する.〈～整扮〉同上;(《宣和》).〈强力～倚绣栊,暗题蝉锦思难穷〉しいてよそおいを正し,部屋の窓べにたたずみ,ひそかにセミの羽のように薄い錦の詩箋につきせぬ胸の思いを書きつける;(《飛烟》).

〔严装〕yánzhuāng〔動〕整然と旅装を調える;多く軍隊に用いる.〈部队～待发〉部隊は整然と旅装を調え出発を待っている.

〔芫㊁〕

yán〔芫荽〕(yánsui㊋yánsuī)〔名〕㊑中国パセリ,コエンドロ.=‘香菜’//㊀ yuán

〔延〕

yán ①〔動〕延ばす.延びる.〈～年〉⇒〔語彙〕.〈蔓(màn)～〉はびこる.②〔動〕遅らせる.〈遇雨顺～〉雨天順延.〈迟～〉長引く.遅らせる.〈再宽～几天〉あと数日間延ばす.③招く.〈～聘〉⇒〔語彙〕.〈～他在家读书〉彼を招いて家で勉強する;(《醒世・7》).〈晃乃～之座,问其意〉(徐)晃はこれを座に招いてその来意を尋ねた;(《三國・14》).④〔動〕㊍水がゆっくりと四方にしみとおる;滲.〈雨水从门缝里～进来〉雨水が戸のすきまからしみ込んで来た.⑤〔動〕㊎(客などを家の中などへ)案内する.〈～进房内〉家の中に招き入れる.⑥〔名〕姓.

〔延挨〕yán'ái〔動〕㊍引き延ばす.ぐずぐず延ばす.〈再～几日〉もう何日か引き延ばす.〈～日子〉日にちを引き延ばす.〈支助几遍讨信,得贵只是～下去〉支助は何度か消息を尋ねたけれども,得貴は長引かせるだけでありました;(《警世・35》).

〔延安精神〕Yán'ān jīngshén〔連〕延安精神;一致団結・自力更生・艱苦奮闘・発憤して強力となること;毛沢東を指導者とする延安革命政権下において培われたプロレタリアートの革命的精神をいう.

〔延安作风〕Yán'ān zuòfēng〔連〕毛沢東を指導者とする延安革命政権下でつくられた人民のために奉仕する国際主義精神の発揚,自力更生の精神を体した生活業務上の自己表現をいう.

〔延残喘〕yán cánchuǎn〔熟〕死ぬのを少しでも延ばす.命をつなぐ;生存の維持に努めるたとえ.〈若得如此,且～到新年,便是盛德无尽〉もしそうしていただけるなら新年まで命がつなげ,お礼の申し上げようもございません;(《二拍・24》).

〔延缠〕yánchán〔動〕㊍(ぐずぐずと)長引く,長引かせる,引き延ばす,遅らせる.だらだら延びる.(時間を)引き延ばす.

〔延长〕yáncháng〔動〕延長する.〈～时间〉時間を引き延ばす.〈自动～〉(期限・効力などが)自動的に延長される.〈把路线～一百二十公里〉コースを120㎞延長する.〈铁路～到县城〉鉄道が県都まで延びた.〈会议～了三天〉会議は3日間延長された.〈会议时间～些也不要紧〉会議時間を少しぐらい延ばしたってかまうことはない.〈此番工潮竟～到将近一星期〉今度の労働争議は何と一週間近くも延びた.〈我真愿这一刻能够～到永久〉今という時が永久に終わらなければどんなにいいでしょう.〔名〕延長.〔～比赛〕延長競技.延長戦.〔～号〕㊌フェルマータ.延音記号.〔～期〕㊖延長戦.〔～时间〕㊖オーバータイム.

〔延迟〕yánchí〔動〕①延期する.=‘推迟’〈公开展览的日期～了〉展示公開の期日が延期になった.②遅れる.遅延する.遅らせる.=‘拖延’〈事情不宜再～了〉事をこれ以上遅らせるのはまずい.〈有病早来治,莫要多～!〉病気があるなら早めに治療に来なさい,ぐずぐずしてちゃいけないよ;(《三俠・8》).〈尚有盤月～,家中必然悬望〉まださらに1か月(帰りを)遅らせれば,ご家族の方がきっと不安な思いで待ちわびるに違いありません;(《醒世・6》).〔～电路〕㊕遅延回路.〔～付款〕㊎支払い延滞.延べ払い.〔～管〕㊕ファンタストロン.〔～剂〕㊎リターダー.〔～焦化〕㊎ディレード・コーキング.ディレード・コークス化.〔～开伞〕㊎延期開傘.〔～器〕㊎リターダー.〔～时间〕㊎遅延時間.ディレイ・タイム.〔～授粉〕㊎遅延受粉.〔～线〕㊎遅延路.遅延線路.〔～装船〕㊎

積み込み遅延. ［～作用］機 ディレイ・アクション.
［延促］yáncù［名］歌声の長短.
［延宕］yándàng［動］書 延ばす. 遅らせる. 例〈～谈判〉交渉を延ばす. 〈～一些日子〉少し日を延ばす. 〈～到九点钟才出去〉9時までぐずぐずしていてやっと出かけた；（《魯・吶・社》).
［延点］yándiǎn［動］時間を延長する.
［延付］yánfù［動］延べ払いにする. 延滞する. ＝'延期支付'［～货款］貨物代金延べ払い. ［～利息］延べ払い利子. ＝'延期付款利息'［～期］延べ払い期日. 延べ払い期間.
［延搁］yángē［動］延ばしたままにしておく. ほうっておく. 遅らせる. ひまどる. 例〈～时间〉時間を遅らせる. 〈要及时办理, 不得～！〉時を移さず処理すべきで, 遅滞してはならない. 〈～误时〉延ばしたので期日に遅れる.
［延胡索］yánhúsuǒ［名］① 植 ツブテトマソウ. ② 中薬 エンゴサク；ケシ科植物の塊茎. 鎮痛薬.
［延缓］yánhuǎn［動］① 延期する. ＝'延迟①'〈不容～〉延期は許されない. 〈～发展计划〉発展計画を繰り延べる. ② 遅らせる. 〈～了农业生产的前进步伐〉農業生産の前進の速度を落とさせた. 〈千方百计地～汉字发展的进程〉あらゆる手を使って漢字発展の進度を遅らせる.
［延会］yánhuì［動］開会期日を延期する. 延会する；定足数不足や事故などで.
［延见］yánjiàn［動］書 接見する.
［延接］yánjiē［動］書 ① 接待する. 〈感君～, 当为少停〉きみのもてなしに感じたので少し待ってやろう；（《幽明録》). ② 接見する. 〈～宾客〉賓客を接見する. 〈随即出厅～〉そこで客間に行って引き入れた；（《三國・20》).
［延进］yánjìn［動］旧（人などを部屋に）招き入れる. 〈那女眷便～中堂, 将素斋款待, 问其来历〉その女の眷族らは中座敷に招き入れ, 精進料理でもてなし, 来歴を尋ねます；（《警世・11》).
［延颈就缚］yán jǐng jiù fù［成］おとなしく縛につく. 〈本合～〉ほんとうはおとなしく縛につくべきです；（《水滸・55》).
［延颈企踵］yán jǐng qǐ zhǒng ＝'延颈举踵'［成］首を長くして待ち望む. 今か今かと待ち望む. ＝'延企'；（《呂氏春秋・順説》).
［延颈受死］yán jǐng shòu sǐ［成］首を差し伸ばして処刑される. おとなしく死刑にされる；（《警世・11》).
［延客］yánkè［動］書 客を招く. 〈太丘乃令元方季方炊饭以～〉(陳)太丘は元方と季方に飯を炊かせて客を招いた；（《小説》).
［延口残喘］yán kǒu cán chuǎn［成］なんとか余命を保つ；'残喘'は死に際の苦しい息.
［延款］yánkuǎn［動］書 接待する. (客などを)引き入れてもてなす；'延'は'引进'〔案内し入れる〕, '款'は歓待する.
［延揽］yánlǎn［動］書 ① 招いて自分の側に引き入れる. ② 招致する. 招請する. 招聘する. ［～人才］［成］人材を招く；（《漢書・鄧禹傳》).
［延陵］Yánlíng［名］複姓.
［延龄草］yánlíngcǎo［名］植 エンレイソウ. タチアオイ. エンネンソウ.
［延慢］yánmàn［名］機 スロー・ダウン.
［延蔓］yánmàn［動］書 ① 蔓延する. はびこる. ② 長々と延びる. 絶えず続く.
［延袤］yánmào［動］書 長くどこまでも続く. 〈～不绝〉延々と続いて絶えない.
［延绵］yánmián［動］連綿と続く.
［延命菊］yánmìngjú［名］植 マーガレット. ヒナギク. ガウアン. ＝'雏菊'
［延纳］yánnà［動］書 招待する；賢人や有能な人を.
［延年］yánnián［動］寿命を延ばす. 長生きする. 〈～却老〉寿命を延ばし老いを防ぐ. 〈若日诵一遍, 可以息诸妄念, 却病～, 有无穷利益〉毎日, 一度唱えたなら, もろもろの妄念は収まり, 病は去り寿命も延び, 尽きることのないご利益をいただけるであろう；（《警世・22》). ［～客］＝'延命菊'［～益寿］［成］寿命を延ばす. 長生きする. ＝'益寿延年'；（《文選・宋玉・高唐賦》). 例〈经常参加体育锻炼, 可以～〉常に体育運動に参加すれば, 寿命を延ばすことができる. 例〈这种药是一种补药, 效果不错, 经常服用可以～〉この薬は強壮剤で, 効き目がすばらしいので, 常に服用すれば寿命を延ばすことができる.
［延聘］yánpìn［動］書 招聘する. お招きする.
［延期］yán, qī［動］延期する. 〈～施工〉工事を繰り延べる. 〈～闭幕〉閉幕を延期する. 〈～举办〉延期して開催する. 〈～支付〉延べ払いにする. 〈《夜未央》的演出～了两次〉《夜未央》の上演は2回延期になった. 〈请将进口许可证申请～〉輸入ライセンスの期限延長方をご申請ください. ［～比赛］試合延期. ［～地雷］軍 延期地雷. ［～费］商 滞船料. 貨車留置料. 延滞料. ［～付款］経 延べ払い. 支払い遅延. ＝'延付'［～命令］支払い停止命令. 支払い延期命令. ［～引信］軍 延期信管. ＝'延发引信'［～炸弹］軍 延期爆弾.
［延企］yánqǐ［動］書＝'延颈企踵'〈对您的来访, 我们正～以待〉あなた様の御来訪を, 私たちは首を長くしてお待ちしております. 〈立则～, 坐则引领〉立てばかかとを上げ, 座れば首を伸ばして遠くを望む；（《小説》).
［延欠］yánqiàn［動］支払いを延ばす. (借金を)滞らす. 未払いにしておく. ［名］未払い金.
［延请］yánqǐng ＝'延聘'；多く臨時の仕事について. 〈为了对付军部所加之于她的诬蔑, 诽谤, 迫害, 她～律师, 做种种控诉〉軍部が彼女に加えた言い掛かりや誹謗, 迫害に対処するために, 彼女は弁護士を招き, さまざまな手段を講じた. 〈又开了几家店铺, 把那穷本家都～了去, 量材派事〉また何軒か店を開き, その貧乏な本家をすべて招聘して, 能力に応じて仕事をふり分けた；（《二十年・15》). 〈乃为祖父母二弟～僧众〉そこで祖父母・二人の弟のために僧を招いた；（《冥祥記》).
［延入］yánrù［動］書 招き入れる. 〈少顷, ～〉しばらくして招き入れられた；（《任氏》).
［延烧］yánshāo［動］延焼する. 〈遭受～〉類焼する. 〈这样的大火似乎～到他的心里〉このような強い火は彼の心まで延焼させたようだ. 〈商店失火, ～数家, 造成很大损失〉商店から出火し, 周りの家に燃え広がり, 莫大な被害を被った. 〈好在商业场四面都是很高的风火墙, 不怕火～出来〉ちょうど市場の周りには高い防火壁があるので, 火が延焼していくおそれはない. 〈老身痛苦无伸, 又被邻家失火, ～卧室〉私の苦しみは晴れず, さらに近所で火をだされ, 寝室を類焼した；（《警世・11》). 〈放火～大军草料场〉火を放って軍のまぐさ置き場まで延焼させた；（《水滸・11》).
［延伸］yánshēn［動］① 延長する. 延びる. 伸展する. ＝'延长', '伸展'〈这条铁路一直～到国境线〉この鉄道はまっすぐに国境線まで延びている. 〈铁路将要～到新疆境内〉鉄道は新疆域内にまで延びようとしている. ［～度］化 伸展性. ［～率］伸び率. ［～器］機 引伸機. 拡大器. ［～射击］軍 射程延伸. ＝'火力延伸' ②（意味などを）拡大する, 拡大させる. ［～义］拡大した意義. 引伸義.
［延绳］yánshéng［名］漁 はえなわ. ［～钓］はえなわ漁.
［延师］yán, shī［動］書 先生を招請する. 〈我为小儿, 屡欲～训诲, 未得其人〉私は子どものために先生をお呼びして教育をお願いしようと思ったことしばしばですが, 適当な方を見つけられずにおります；（《三俠・69》). 〈因此尚未议及再～一事, …〉だから改めて先生を招くということもまだ話に出ず, …；（《紅樓夢・7》). 〈～开馆〉教師を招聘して塾を開く；（《警世・40》). 〈年至十三, 同生～教之〉13歳になりますと, 先生を招きまして生といっしょに学ばせました；（《清平・風月相思》).
［延时］yánshí［動］遅延する. 時を延ばす. ［～地雷］軍 時限地雷. ［～电路］電 時間遅延回路. ［～继电器］機 緩動継電器. ［～器］機 クロノトロン. ［～熔丝］電 タイム・ラッグ・ヒューズ. ［～释放］機 タイム・リリーズ. ［～炸弹］軍 時限爆弾.
［延寿］yán, shòu ① 寿命が延びる. ［～添子］［成］寿命が延びて子どもができる；（《初拍・20》). ② 寿命を延ばす. ＝'延年'［～客］＝'延命菊'［～消灾］［成］寿命を延ばし災いを除く. 例〈为保佑他～的〉あの方のご長命ご息災をお祈りするためです；（《紅樓夢・56》).
［延算］yán, suàn ＝'延寿②'〈～三纪〉寿命を36年引き延ばす；（《醒世・18》).
［延髓］yánsuǐ［名］生 延髄.
［延眺］yántiào［動］書 首を伸ばして遠くを見る.
［延头］yántóu［動］旧 首を伸ばす. 首を差し出す. 〈在云端～望着众人〉雲の端から首を伸ばして皆を眺める；（《醒世・4》).
［延误］yánwù［動］延び延びにし時機を失する. 手遅れになる. ＝'迟延耽误'〈～生产季节〉生産季節を失する. 〈～时日〉遅れて時期を失う. 〈～抢救时间〉救急のときを失する.
［延涎］yánxián［動］方 よだれをたらす；閩.
［延线］yánxiàn［名］延長線.
［延性］yánxìng［名］物 延性. 展性. 〈～很大〉たいへん展性がある. ［～计］伸度計. ［～铸铁］機 ダクタイル鋳鉄.
［延续］yánxù［動］延び延びに続く. そのまま続ける. 延長し続ける. 長らえる. 〈～门风〉家風を絶やさないようにする. 〈那次革命～到战国后期〉その革命は戦国後期まで続いた. 〈封建统治～了数千年〉封建支配は数千年長々と続いた. 〈人们为了～生命, 而从事各方面的努力〉人々は生命を長らえるため, いろいろな努力をする. 〈～十周以上〉10週間以上にわたる. 〈这种情况, 已经～多年了〉このような情況がもう何年も続いている. ［～性］機 ダレーション.
［延医］yányī［動］書 医者を呼ぶ. 〈～诊治〉医者を呼んで病気を治してもらう.
［延音］yányīn［動］音を持続させる. 音声をのばす.
［延誉］yányù［動］書 名を高めるために宣伝する. 〈教丈夫结交～〉夫に交わりを結ばせ名声を広めさせた；（《古今・27》).
［延展］yánzhǎn［動］① 延ばす. ＝'延伸'〈公路一直～到远处的海滩上〉道路が遠くの砂浜までずっと続いている. ② 延期する. (期限を)延ばす, 延長する. 〈～付款期限〉支払期限を延ばす. 〈～开幕日期〉開幕の期日を延期する. ［名］機 展延. スプレッジング. ストレッチ. ［～机］紡 延展機. ［～性］物 延性. 展性.
［延致］yánzhì［動］書 招く. 〈临川康王～广陵〉臨川の康王が広陵に

招いた；（《冥祥記》）.

［延滞］ yánzhì 〔動〕(書)延滞する. 滞る. 延び延びになる. 〔～款〕(商)滞り金. (例)〈支付～〉滞り金を支払う. 〔～帳目〕(商)延滞金額.

［延伫］ yánzhù 〔動〕(書)首を長くして待ち望む. 〈帝～以待〉帝は長時間じっと待っていた；（《師師》）.

［延坐］ yánzuò 〔動〕(書)座るよう勧める. ＝'请坐'

［阽］ yán ＝'阽 diàn'

［妍］（姸） yán 美しい. あでやかである. 〈～丽〉同上. 〈百花争～〉百花咲き競う. 〈女人又如何嫣～〉女性がまたなんと美しいことか.

［妍媸］ yánchī ＝'妍蚩' 〔名〕(書)美しいことと醜いこと. 〈比較～〉美醜を比較する. 〈柳洪在旁观瞧, 也觉得～自分〉柳洪は傍らで見ていて、美と醜ははっきりわかった；（《三俠・35》）.

［妍歌］ yángē 〔名〕(書)歌詞の美しい歌. 〈～妙舞〉美しい歌とすばらしい踊り.

［妍捷］ yánjié 〔形〕(書)きびきびしている. 〈笔墨～〉筆遣いがきびきびしている.

［妍丽］ yánlì 〔形〕(書)☞〔艳丽〕. 〈色彩～〉色彩が美しい. 〈～的花卉〉美しい花. 〈每舟择～长白女子千人, …〉どの舟にも美しくすらりとした色白の女性千人を選んで、…；（《隋遺・上》）.

［妍妙］ yánmiào 〔形〕(書)美しい. 〈时有～皆加消责〉時に美しい者がいるとすべてとがめられた；（《祏記》）.

［妍暖］ yánnuǎn 〔形〕(書)景色がよくて暖かい.

［妍皮不裹痴骨］ yánpí bù guǒ chīgǔ 〔諺〕美しい皮膚は醜い骨を包まず. 表裏一致. 姿態が美しく秀麗なものは心の中も聡明である；（《晉書・慕容超載記》）.

［妍雅］ yányǎ 〔形〕(書)優雅で美しい. 〈幽壑黄花, 分外～〉幽谷と黄色い花がとりわけ優美である.

［妍艳］ yányàn 〔形〕(書)あでやかで美しい. 〈～的牡丹〉あでやかで美しいボタン.

［妍姿］ yánzī 〔名〕美しい姿. ［～艳质］〔成〕姿態が美しくあでやかである；（白居易《李夫人》詩）.

［沿］ yán ①〔動〕(道・路線、または物のへりに)沿う：多く'～着'として用いる. 〈～河边走〉川岸伝いに歩く. 〈～着墙根种上一行鸡冠花〉塀沿いにケイトウの花がずらっと植えてある. 〈他就是亲身～着这条路走过来的〉彼はまさにみずからこの道に沿ってやって来たのだ. ② そのまま受け継ぐ. 〈相～成习〉受け継がれていくうちに習慣になる. 〈积习相～〉永年の習慣がそのまま受け継がれて変わらない. ③（～儿）〔名〕へり. 縁. 〈炕～儿〉オンドルのあがりかまち. 〈缸～儿〉かめの縁. ④〔動〕縁どる. 服などに縁を付ける. 〈～鞋口〉布靴のへりを付ける. 〈～个边儿〉縁をとる. ⑤（～儿）〔名〕水辺. 岸. ふち. 〈沟～〉流水溝のふち. 〈河～〉川端. 〈井～〉井戸端. 〈坑～〉穴のふち.

［沿岸］ yán'àn 〔名〕沿岸. 〈辰河～码头的税收〉辰河の沿岸の埠頭の税収. ［～防线］沿岸防御線. ［～流］(気)並岸流. ［～贸易］(商)コースティング・トレード. ［～平原］海岸平野. ［～扫雷艇］(軍)港湾掃海艇. ［～巡逻机］(軍)ビーチ・クラフト機. 〔動〕（yán, àn）岸に沿う. 〈沿着岸走〉岸に沿って歩く.

［沿边］ yánbiān 〔名〕①へり. ［～打］(体)ライン・パス. ② 境界.

［沿边儿］ yán biānr 〔連〕へりをとる：細長いきれやレースなどを着物のへりに縫い付ける.

［沿便］ yánbiàn 〔副〕(白)ついでに. 〈却令宋先锋～进兵, 收捕贼寇〉そして宋先鋒についでに兵を進めて賊の逮捕に行かせた；（《水滸・113》）.

［沿波讨源］ yán bō tǎo yuán 〔成〕(手がかりによって)徹底的に本源を究める. 糸口をつかみ根源を求める；（《文選・陸機・文賦》）.

［沿才授职］ yán cái shòu zhí 〔成〕才能をはかって職場を与える. その人の才能を見て仕事につける. ＝'量材器使'；（王融《永明十一年策秀才文》）.

［沿传］ yánchuán 〔動〕(代々)伝わる. 〈几千年～下来的封建思想〉何千年もの間伝わって来た封建思想.

［沿道儿］ yándàor 〔名〕沿道. 〔連〕（yán dàor）道に沿う. 〈沿着道儿站〉道に沿って立つ.

［沿房］ yánfáng 〔名〕(白)嫁入り道具. ＝'缘房' 〈大归娘子没～〉離縁したところで女房には嫁入り道具などない；（《變文・不知名》）.

［沿革］ yángé 〔名〕沿革. 移り変わり. 変遷：旧法によることを'沿'、旧法を改めることを'革'という. 〈社会风俗的～〉社会風俗の沿革. 〈历史～地图〉歴史沿革地図.

［沿海］ yánhǎi 〔名〕沿海. ［～地区］沿海地帯. ＝'海疆防区' ［～防卫］(軍)沿岸防衛. ＝'沿海防御' ［～防御］(軍)沿岸防備. ＝'海防' ［～国］沿海国. ［～航行船］沿海航行船. ［～客轮］沿海客船. ［～轮］沿岸貿易船. 近海船. ［～平原］海岸平野. ［～扫雷舰］(軍)海岸掃海艇. ［～水域］沿岸水域. ［～巡逻艇］(軍)沖合哨戒艇. ［～渔业］沿海漁業. 〔連〕（yán hǎi）海に沿う.

［沿河］ yánhé 〔名〕川沿い. 川辺. 〔連〕（yán hé）川に沿う. 〈～而上〉川に沿ってさかのぼる.

［沿洄］ yánhuí 〔名〕(書)流れに沿って下ることと上ること.

［沿江］ yánjiāng 〔名〕川の沿岸地帯. 〔連〕（yán jiāng）川に沿う. 〈～闲看〉川に沿ってぶらぶらあたりを見る.

［沿街］ yánjiē 〔名〕(にぎやかな)通り沿い. 道路沿い. ［～房子］道路沿いの住宅. 〔連〕（yán jiē）通りに沿う. 町から町へ. 〈～传说〉町から町へ語り伝える. 〈～叫卖〉町を呼び売りしてゆく. ［～穿巷］〔成〕通りから横町へと行ったり来たりする.

［沿阶草］ yánjiēcǎo 〔名〕(方)(植)ジャノヒゲ.

［沿口豚腮］ yán kǒu tún sāi 〔成〕口が大きくほおが太っている. 〈生的魁肥胖大, ～〉でぶでぶに太って、口は大きくあごのないほど肉がついている；（《金瓶梅・50》）.

［沿篱豆］ yánlídòu 〔名〕(植)インゲンマメ. フジマメ.

［沿例］ yán, lì 〔動〕旧例による. 慣例による.

［沿流］ yán liú 〔連〕流れに沿う. 〈～而去〉流れに沿って(舟で)行く.

［沿流水］ yánliúshuǐ 〔名〕(方)川氷が一部解けて流れ出た水.

［沿路］ yánlù 〔名〕沿路. 道沿い. 一路. 〈～站满了欢迎的群众〉道路沿いは歓迎の人でいっぱいだった. 〈～的风霜〉長旅の苦労. 〈～叫化〉道すがら物もらいをした；（《照世盃・1》）. 〈潘松出得穴来, ～上问采樵人, …〉潘松は穴から出ると、道々柴を刈る人に尋ねて、…；（《清平・洛陽》）. 〔連〕（yán lù）道に沿う.

［沿马路］ yánmǎlù 〔名〕(方)道路沿い；(例).

［沿门］ yán mén 〔連〕一軒一軒戸口に沿う. 家並みに沿う. 〈～访问〉一軒一軒訪れる. 〈～问道这里〉一軒一軒とここまで尋ねてやって来た；（《清平・西湖》）. 〈忽遇着俊俏勤儿, 也敢教～吃化〉美しい若者に会えば、それをも一軒ごとの軒先回りのこじきとさせてしまいます；（《宣和》）. ［～乞讨］〔成〕こじきをして回る. ［～托钵］〔成〕僧が家ごとに施しを求める. (転)こじきをする；（《廣笑府・方外不語禪》）.

［沿幕］ yánmù 〔名〕袖幕.

［沿脑盖子］ yánnǎogàizi (方)＝'前额'

［沿条儿］ yántiáor 〔名〕バイアス・テープ.

［沿途］ yántú (書)＝'沿路〔名〕' 〈～的风景〉沿道の風景. 〈～的村庄〉沿道の村. 〈你～要多写信来！〉道中たくさん手紙を書いてね. 〈大家从铁路公司走出, ～步行, 这就是一个很大的示威〉皆で鉄道会社を出て、道路を歩いて行くと、これが大きなデモ行進となる.

［沿习］ yánxí 〔動〕(書)習慣に沿う. 旧習を受け継ぐ. 〈世代～祭祀, 维修陵庙〉世々代々ならわしどおりに祭りを行い、廟を維持した.

［沿袭］ yánxí 〔動〕(書)伝統に沿ってやる. 踏襲する. 〈历代～下来的风俗〉代々受け継がれてきた風俗. 〈五十年代～下来的〉1950年代から踏襲してきた. 〈～过去的陈规陋习来指导今天的工作〉過去の因習によって現在の仕事を指導する. 〔名〕因襲.

［沿线］ yánxiàn 〔名〕沿線.

［沿乡历邑］ yán xiāng lì yì 〔成〕村や町まで及ぶ. 〈～, 道店村坊, 四处张挂〉村や町まで、はり札を出す；（《水滸・11》）.

［沿用］ yányòng 〔動〕(過去の方法や制度・法令などを)援用する. (以前の標記などを)そのまま用いる、踏襲する. 〈～以前的名义〉以前の名義をそのまま用いる. 〈～旧制〉旧制を援用する. 〈～原来的名称〉もとの名称を援用する.

［沿着］ yánzhe 〔動〕沿っている. 沿って；〔不完〕. 〈～那条路走〉その道に沿って歩く. 〈～一定的方针做〉一定の方針に沿ってする. 〈～这池子边的虎皮纹石子路走〉この池のほとりのまだら模様の小石の道に沿って歩く.

［炎］ yán ① 暑い. 〈～夏〉真夏. 盛夏. ② 炎症. 〈发～〉炎症を起こす. 〈脑～〉脳炎. ③（旧yàn）炎. ＝'焰' ④〔名〕姓.

［炎炽］ yánchì 〔形〕(書)炎が燃えさかって熱い. 〈猛火～〉炎が燃えさかり、この上なく熱い.

［炎方］ yánfāng 〔名〕(書)炎熱の地；南方の地.

［炎附寒弃］ yán fù hán qì 〔成〕権力の盛んな人につき従い、その衰えたときは捨てて去る：人情の移りやすいことのたとえ；（柳宗元《宋清傳》）.

［炎官］ yánguān 〔名〕(書)火神をいう.

［炎汉］ Yánhàn 〔名〕漢朝の別名；漢は火徳で王となったから.

［炎旱］ yánhàn 〔形〕暑くて雨が降らない. 〈～的夏季〉同上の夏.

［炎熇］ yánhè 〔名〕(白)暑さ. 暑気.

［炎荒］ yánhuāng 〔名〕(書)南方の暑くて荒れはてた所.

［炎黄］ Yán Huáng 〔連〕中国古代の伝説上の帝王の神農氏(炎帝)と軒轅氏(黄帝). 〈～的不肖子孙们〉漢民族の生みの親の不肖の子孫たち. ［～子孙］〔成〕炎帝と黄帝の子孫；中国人・人民を指す；多く自称の場合.

［炎火］ yánhuǒ 〔名〕(書)盛んに燃えている火.

［炎凉］ yánliáng 〔名〕(書)① 暑さと涼しさ. 暑さ寒さ. ② 気候の変化. ③ 相手の地位などによって応対を異にすることのたとえ. 人が権勢有力者におもねること. 貴賤・上下の人の扱いに区別があること. ［世态～］〔成〕世の移り変わり：人情の変わりやすくあてにならないたとえ. ［～世态］＝'世态炎凉' (例)〈历尽离合悲欢～的一段故事〉出会い・別れ・喜び・悲しみや、がらりと変わる世間の人の心を味わい尽くした物語；（《紅樓夢・1》）.

［炎丘］ yánqiū 〔名〕(書)火山. 〈～火流, 焦邑灭都〉火山の溶岩が流れ出し、村を焼き、都を焼き尽くした；（《晉書・阮籍傳》）.

〔炎热〕yánrè〔形〕焼けるように暑い.〈～的阳光并不曾给枚少爷带来温暖〉焼けるように暑い陽光さえも枚少爺にぬくもりをもたらすことはなかった.〈夏日的～并不使我们感到焦急,使我们着急的是飞机飞得太慢了〉夏の暑さは私たちをいらだたせなかった,私たちをいらだたせたのは飛行機の速度が遅かったからである.〈两日天气十分～〉この2、3日、天気は非常に暑い;(《金瓶梅·6》).〔名〕文 酷暑.酷熱.〔～地区〕炎熱地域.

〔炎日〕yánrì〔名〕焼けつくように暑い太陽·日ざし.

〔炎暑〕yánshǔ〔名〕文 炎暑.〈时值～谅必阖府平安〉向暑の折、御一同様お障りもございませんか.

〔炎宋〕Yánsòng〔名〕宋は漢民族の王朝で、火徳をもって王であったので'炎'といった.

〔炎天〕yántiān〔名〕文 ①夏の日.炎天.〈且说他三人,在路餐风宿水,带月披星,早又至夏景～〉さて3人は野宿して苦しい旅を続けていくうちに、早くも焼けつくような夏になった;(《西遊·20》).〈一日,时遇六月～〉ある日のこと、時あたかも6月の暑い盛りでありました;(《清平·五戒禪師》).〔～烈日〕炎熱の太陽.〔～暑日〕焼けつくように暑い日.例〈况且～的,老太太身上也不大好,…〉ましてこのひどい暑さの折、ご隠居様のおかげんもよろしくなく、…;(《紅樓夢·33》).②南方を指す.

〔炎土〕yántǔ〔名〕文 西南部の遠くの荒れはてた所.

〔炎威〕yánwēi〔名〕文 酷熱.〈七月太阳的～压住了一切声响〉7月の太陽の酷熱はいっさいの音を圧殺した.

〔炎夏〕yánxià〔名〕文 ☞〔洋解〕①.〈～盛暑〉真夏の暑い盛り.〈～的太阳晒得黄土像火烤的一般热〉真夏の太陽が黄土を焦がすように熱く照りつけている.〔～永昼〕真夏の長い日中.

〔炎炎〕yányán〔形〕文 ①夏の日光の厳しいさま.〔赤日～〕成 真っ赤な太陽がぎらぎらしている.例〈～似火烧,稻谷禾苗半枯焦〉真っ赤な太陽が燃えるように輝き、イネや苗は半分以上枯れてしまった.②火勢の激しいさま.〈～的烈火〉めらめらと燃え盛る烈火.〈暴躁的火就从心头～地向上冒〉怒りの火が心の中から激しく立ち上る.

〔炎焰〕yányàn〔名〕炎.〈红彤彤的～〉真っ赤な炎.

〔炎阳〕yányáng〔名〕文 真夏の焼けつくような太陽·日ざし.炎熱.烈日.〈～似火〉真夏の太陽が火のように燃え盛る.

〔炎蒸〕yánzhēng〔形〕文 蒸し暑い.

〔炎症〕yánzhèng〔名〕医 炎症.

〔炎肿〕yánzhǒng〔名〕医 カタル.〔胃～〕胃カタル.

〔岩〕(巖、巗、嵒、喦)

yán ①高くそびえ立った崖.②岩.岩石.〈水成～〉水成岩.〈火成～〉火成岩.③〔名〕姓.

〔岩白菜〕yánbáicài〔名〕植 チョウセンイワウチワ;ユキノシタ科.

〔岩壁〕yánbì〔名〕岩壁.

〔岩层〕yáncéng〔名〕地 岩層.

〔岩巉〕yánchán〔形〕方 そろっていない.高低平らでない;⑫.⑮

〔岩菖蒲〕yánchāngpú〔名〕植 イワショウブ.

〔岩尘〕yánchén〔名〕地 岩塵.

〔岩床〕yánchuáng〔名〕地 岩床.

〔岩洞〕yándòng〔名〕①岩窟.②鍾乳洞.

〔岩繁缕〕yánfánlǚ〔名〕植 ワダソウ.

〔岩粉〕yánfěn〔名〕岩粉.〔～棚〕鉱 岩粉棚.

〔岩风〕yánfēng〔名〕植 イブキボウフウ;セリ科.

〔岩盖〕yángài〔名〕餅状岩体.餅盤.

〔岩高兰〕yángāolán〔名〕植 ガンコウラン.

〔岩鸽〕yángē〔名〕鳥 コウライバト.

〔岩桂〕yánguì〔名〕植 ウスギモクセイ.＝'桂花'

〔岩蒿〕yánhāo〔名〕植 ノコギリソウ.＝'一枝蒿'

〔岩壑〕yánhè〔名〕谷.

〔岩黑藓〕yánhēixiǎn〔名〕植 タカネクロゴケ.

〔岩画〕yánhuà〔名〕岩や崖に彫られた絵.＝'崖壁画'

〔岩黄耆〕yánhuángqí〔名〕植 イワオギ.

〔岩黄树〕yánhuángshù〔名〕植 イワキイノキ;アカネ科.

〔岩基〕yánjī〔名〕地 底盤.バソリス.

〔岩间〕yánjiān〔名〕崖のあいだ.〈我每天偕着妻儿在附近的～水涯散步〉私は毎日妻子とともに近くの崖や水辺を散歩した.

〔岩涧〕yánjiàn〔名〕白 谷間.〈如春自思,欲投～中而死〉如春は谷に身を投げて死のうと思った;(《古今·20》).

〔岩浆〕yánjiāng〔名〕地 マグマ.岩漿.〔～活动〕マグマ活動.〔～岩〕火成岩.マグマ岩.岩漿岩.

〔岩椒〕yánjiāo〔名〕植 イヌザンショウ.

〔岩颈〕yánjǐng〔名〕地 迸出岩.

〔岩居水饮〕yán jū shuǐ yǐn〔成〕山に住み谷の水を飲む;(《荘子·達生》).

〔岩居穴处〕yán jū xué chǔ〔成〕山林に隠居する.洞窟に住む.穴居する;(《韓詩外傳》).

〔岩蕨〕yánjué〔名〕植 ミヤマイワデンダ.イワデンダ;メシダ科.

〔岩块〕yánkuài〔名〕地 岩塊.

〔岩雷鸟〕yánléiniǎo〔名〕鳥 ライチョウ.

〔岩理学〕yánlǐxué〔名〕岩石学.

〔岩莲华〕yánliánhuá〔名〕植 イワレンゲ.

〔岩羚〕yánlíng〔名〕動 シャモア.

〔岩流〕yánliú〔名〕溶岩流.

〔岩鹨〕yánliù〔名〕鳥 イワヒバリ;(鹨).

〔岩脉〕yánmài〔名〕地 岩脈.

〔岩梅〕yánméi〔名〕植 イワウメ.

〔岩棉〕yánmián〔名〕石綿.

〔岩漠〕yánmò〔名〕岩だらけの砂漠.

〔岩盘〕yánpán〔名〕地 底盤.岩盤.バソリス.

〔岩栖〕yánqī〔動〕文 隠遁する.

〔岩槭〕yánqī〔名〕植 サトウカエデ.

〔岩旗竿〕yánqígān〔名〕植 イワハタザオ.

〔岩墙〕yánqiáng〔名〕①地 岩脈.②文 絶壁.

〔岩区〕yánqū〔名〕地 岩石区.

〔岩溶〕yánróng〔名〕地 カルスト.〔～地形〕カルスト地形.

〔岩扇〕yánshàn〔名〕植 イワカガミ;イワウメ科.

〔岩上珠〕yánshàngzhū〔名〕植 イワウエタマ;アカネ科.

〔岩生植物〕yánshēng zhíwù〔連〕植 岩生植物.

〔岩石〕yánshí〔名〕地 岩石.〈她牵着他的手到河边～上坐下〉彼女は彼の手をひき川辺の岩の上に座った.〔～层〕岩石層.〔～磁性〕岩石磁気.〔～大裂缝〕体 ガリー;登山.〔～巷(hàng)道〕岩石の多い水平坑道.〔～节〕岩石の突起した所.〔～力学〕岩石力学.〔～榴〕植 イタビカズラ.〔～侵蚀〕岩石浸食.〔～圈〕岩石圏.〔～山红斑热〕医 ロッキー山紅斑熱.〔～纤维〕岩石繊維.〔～学〕岩石学.〔～压力〕岩石圧力.

〔岩松鼠〕yánsōngshǔ〔名〕動 イワヤマリス.イワリス.

〔岩桃〕yántáo〔名〕植 コケモモ.

〔岩藤〕yánténg〔名〕植 ニワフジ.＝'庭藤'

〔岩桐子〕yántóngzǐ〔名〕植 クサギ.

〔岩头〕yántóu〔名〕岩かど.

〔岩兔〕yántù〔名〕動 ナキウサギ.

〔岩团扇〕yántuánshàn〔名〕植 イワウチワ.

〔岩险〕yánxiǎn〔名〕要害の地.

〔岩相〕yánxiàng〔名〕石 岩相.

〔岩屑〕yánxiè〔名〕①地 岩屑.②石 掘屑.

〔岩心〕yánxīn〔名〕地 石 岩心.コア.鉱核;柱状の岩石標本.〔～分析〕コア試験.〔～取样器〕コア·サンプラー.〔～提取器〕機 岩心引揚具.〔～钻〕機 コア·ドリル.〔～钻探〕岩心穿孔.

〔岩须〕yánxū〔名〕植 イワヒゲ.

〔岩穴〕yánxué〔名〕山の洞穴.〔～之士〕成 隠れ住んで世に出ない人物;(《韓非子·外儲說》).

〔岩崖〕yányá〔名〕がけ.

〔岩岩〕yányán〔形〕文 高く険しいさま.〈下望之之～〉下望之の高く険しい風情;(《語林》).

〔岩盐〕yányán〔名〕岩塩.＝'矿盐'

〔岩羊〕yányáng〔名〕動 バーラル.＝'石羊'

〔岩样〕yányàng〔名〕地 岩石の標本.

〔岩邑〕yányì〔名〕文 険しくて重要な要塞.

〔岩榆〕yányú〔名〕植 ヨーロッパハルニレ.

〔岩芋〕yányù〔名〕植 タコイモ;サトイモ科.

〔岩嶂〕yánzhàng〔名〕文 切り立った山の峰.

〔岩株〕yánzhū〔名〕地 岩株.

〔岩紫〕yánzǐ〔名〕植 イワムラサキ.

〔岩阻〕yánzǔ 文〔形〕険阻である.〔名〕形勢が険要な地.

〔喦〕

yán 方 ①〔形〕ちょうどよい.＝'巧','恰巧';㊀.②〔形〕正しい.＝'对','正确';㊀.③〔形〕ぴったりしている.＝'合适';㊀.④〔形〕仲がよい.＝'要好';㊀.

〔喦喦〕yányán 方＝'刚刚';㊀.

〔研㊀〕(硏)

yán ①〔動〕細かく砕く.する.〈～药〉中国薬を薬研ですって粉末にする.〈～墨〉墨をする.②研究する.深く究める.〈钻～〉研鑽する.③＝'砚 yàn' ④〔名〕姓.//㊁ yàn

〔研钵〕yánbō〔名〕乳鉢.すり鉢.

〔研齿〕yánchǐ〔名〕機 歯車のラップ仕上げ.〔～机〕歯車のラップ盤.

〔研船〕yánchuán〔名〕方 香辛料をすりつぶす薬研;㊀.

〔研读〕yándú〔動〕(書物によって)研鑽する.〈～马克思主义〉マルクス主義を研鑽する.

〔研光〕yánguāng〔名〕機 生地磨き.サテン·フィニッシング.＝'擦亮','抛光'

〔研合面〕yánhémiàn〔名〕機 密着面.

〔研合油膜〕yánhé yóumó〔連〕密着膜.

〔研合子〕yánhézǐ〔名〕植 ガガイモ.

〔研诘〕yánjié 文〔名〕深く突っ込んだ質問.〔動〕問い詰める.

〔研精〕yánjīng〔動〕文 精密に研究する.〈于术数～〉天文暦法を精密に研究した;(《古銘》).

〔研究〕yánjiū〔動〕①研究する.〈～毛泽东思想〉毛沢東思想を研究する.〈我回来～那段数来宝,好到大会去唱!〉私は家へ帰って'数来

宝'を研究するよ、大会でうまく歌えるようにね。② 問題として取り上げる、考えてみる、検討してみる。〈～文件〉書類を調べる。〈～局势〉局面を検討する。〈今天的会议,只～两三个重要问题〉今日の会議は、2, 3の重要な問題を取り上げるだけだ。〈你的意见领导上正在～〉きみの意見は今指導部で検討中である。③(技術などを)開発する。〈～出新的制造法〉新しい作り方を開発する。[名]研究。検討。開発;(略～)。[～班]研究班。[～报告]レポート。[～工作]研究活動。[一者]研究者。[～火箭]研究用ロケット。[～阶段]研究段階。[～开发型企业]研究開発型企業;ノーハウやソフトウェアを商売対象とする。[～生]研究生;大学院生に相当。[一制度]研究生制度。大学院制度。[～室]研究室。[～所]研究所。[～途径]リサーチ・アプローチ。[～卫星]試験衛星。＝'试验卫星' [～员]研究員。[～院]アカデミー。研究院。大学院。[～中心]研究センター。

[研鞫] yánjū [動](書)質問する。〈犯妇上堂,亲加～〉(女の)犯人が入廷すると、みずから質問する。

[研具] yánjù [名](機)摺合わせ工具。ラップ工具。

[研轮] yánlún [名](機)ラッピング・ホイール。ラップ歯車。ラップ車。

[研摩] yánmó [動](書)研究し手本にする。

[研磨] yánmó [動]① ひいて粉末にする。〈把药物放在乳钵里～〉薬物を乳鉢で粉末にひく。② 研磨する。③(墨を)する。[名](機)練磨。琢磨。研磨。グラウンド。[～棒]ラップ棒。[～粉]研磨粉。アブレシブ・パウダー。[～腐蚀]研磨腐食。[～工具]摺合わせ工具。[～辊]研削ロール。[～痕迹]研足。ラップ痕え。[～机]グラインダー。ラップ盤。摺合わせ機。研磨機;日語。[～剂]研磨剤。[～架]ラップ・ホルダー。[～介质]粉砕媒体。[～盘]ディスク。ラップ円盤。[～平板]ラップ定盤。摺合わせ定盤。[～器]研磨器。[～刃]研磨刃。[～速度]ラッピング速度。[～压力]ラッピング圧力。[～液]ラップ液。[～油]ラッピング・オイル。[～圆盘]ラップ円盤。[～纸]＝'砂纸' [～作用]ラッピング作用。

[研墨] yán, mò [動]☞[研磨]③。＝'磨墨'〈研好了墨〉墨をちゃんとすった。

[研穷] yánqióng [動](書)研究し尽くす。〈～义理之精微〉道理の機微を研究し尽くす;(宋・陳亮《答朱熹書》)。

[研求] yánqiú [動](書)究め求める。探究する。〈演员反复～台词〉俳優は繰り返しせりふを練る。

[研桑心计] Yán Sāng xīn jì [成]経営が巧みで富をなすこと;'研'は計研、'桑'は桑弘羊、共に理財にたけた人;(《文選・班固・答賓戲》)。

[研碎] yánsuì [動]すりつぶす。すってこなごなにする。

[研索] yánsuǒ [動]探究する。

[研讨] yántǎo [動](書)研究討議する。検討する。＝'研究和讨论'〈～问题〉問題を研究討論する。〈～一下再回答〉検討してから回答する。[～会]セミナー。

[研味] yánwèi [動](書)調べてじっくり考える。

[研习] yánxí [動](書)習い究める。研修する。〈～各科知识〉各科の知識を習い究める。

[研修] yánxiū [名]研修。[～生]工場、あるいは企業の中で生産について研究と学習をする人。[動]研修する;日語。〈出国～〉研修するため外国へ行く。

[研削盘] yánxuēpán [名](機)グラインダー。

[研轧] yányà [動]押さえてこする。こなごなに踏みつける。〈她抢进一步,踩成了细片,又用皮鞋的后跟拼命地～着〉彼女はぱっと踏み出し、踏みつけてかけらにすると、さらに皮靴のかかとで、必死になってこなごなにくだいた。

[研制] yánzhì [動]①研究し製作する。開発する。〈～各种新型飞机〉各種の新型の飛行機を開発する。②(薬を)すってつくる。[名]①研究製作。開発。〈在产品的～上,做到改进一代,～一代和预研一代〉製品の研究開発は改良に一代、開発に一代、応用研究に一代をかける。[～费用]開発費。② 研磨製造。

[研钻] yánzuān [動]研鑽する。[～勿替][成]絶えず努力研究する;(《後漢書・鄭玄傳》)。

[铅] yán '沿'に通じる。〈～察〉(·chá) 一定の法則・方法に沿って実地調査する。☞ qiān ☞'铅㊀'

[郔] yán 古代の地名;今は 1) 河南省鄭州ぐ市。2) 河南省項城県。

[盐](鹽) yán ①[名]塩。食塩。〈一粒～〉一粒の塩。〈咸～〉同上。〈海～〉海水塩。〈池～〉青海・甘粛・陝西などの湖水からとれる塩。〈井～〉四川・雲南などの塩井からとれる塩。②[名](化)塩え;酸類の'氢根'(水素原子)が金属元素で置換されてできる化合物。〈酸式～〉酸性塩。③[名]姓。

[盐巴] yánbā [名](方)食塩;もと(四川)。☞饮项

[盐巴] yánba [形]少し塩辛い。(方)☞前项

[盐巴客] yánbakè [名](方)(四川や貴州の山間地の)かごを担いだ行商人;(貴州,四川)。〈我是一个～,一点儿都不假〉私はかごを担ぐ行商人だが、少しも(仕事を)なおざりにすることはない。

[盐爆] yánbào [動]中国料理法の一つ;'油爆'とだいたい同じ、ただしでんぷんを加えない。

[盐剥] yánbō [名]塩素酸カリ;俗語。

[盐菜] yáncài [名]塩漬けの野菜。

[盐槽] yáncáo [名](機)ソルト・バス。

[盐茶道] yánchádào [名]清代、塩政と茶税をつかさどる'道员';四川省にのみ置く。

[盐厂] yánchǎng [名]塩製造所。

[盐场] yánchǎng [名](海岸の)製塩場。

[盐成土] yánchéngtǔ [名](土)塩成土壌。

[盐池] yánchí [名]① 塩のとれる湖。塩水湖。② かん水湖。③ 塩田。

[盐从哪么咸] yán cóng nǎme xián ☞'盐打哪么咸'

[盐打哪么咸] yán dǎ nǎme xián [諺]('醋打哪么酸'と続き)塩はどうして塩辛いかから(話し)、酢はなぜ酸っぱいかから(話す)。(喩)物事にはすべて原因があるので、大本にさかのぼって考えよ。事の初めに立ち返り、順序だてる。初めから話す;《児女・26》には'盐从那么(nǎme)咸,醋从那么酸'とある。＝'盐打怎么咸,醋打怎么酸'

[盐蛋] yándàn [名]塩漬け卵。

[盐道] yándào (旧)(略)＝'盐法道员'〈又是三万两,买到这个～〉また、3万'两'でこの'盐道'の官を買った;(《官場・5》)。

[盐到鬼臭] yán dào guǐ chòu [諺]塩を届けてよこしたときには魚はすでに腐っていた。(喩)後の祭り;華南の諺。

[盐地] yándì [名](土)塩を含んだ土地。塩類地。

[盐地鼠尾粟] yándì shǔwěisù [連](植)ソナレシバ。

[盐豆] yándòu [名](方)薄い塩水と刻みネギをまぜて油で揚げたダイズ。

[盐豆木] yándòumù [名](植)シオマメノキ;マメ科。

[盐度] yándù [名]塩度;海水100グラムにおける塩分のグラム数。[～计]検塩器。塩分計。

[盐多了不咸] yán duōle bù xián [諺]塩も多すぎるとかえって塩辛くなくなる;多く'醋多了不酸'(酢が多いとかえって酸っぱくなくなる)と続く。過ぎたるはなお及ばざるがごとし。

[盐法道员] yánfǎ dàoyuán [連](旧)塩の専売をつかさどる'道员'。＝'盐道'

[盐分] yánfèn [名]塩分。〈汗流得过多,就会引起身体内～和水分的不足〉汗が流れすぎると、体内の塩分と水分の不足を引き起こす。

[盐封咸菜] yánfēng xiáncài [連](方)カラシナを干して、かめに塩漬けし密封した漬物;(閩)。

[盐肤木] yánfūmù ＝'盐肤子','盐麸'[名](植)ヌルデ。フシノキ。カツノキ。

[盐复合制剂] yán fùhézhìjì [連](薬)アミノール。

[盐工] yángōng [名]製塩労働者。

[盐公堂] yángōngtang [名](旧)清代、食の専売を許可された商店を指す;役人と癒着していたところから。

[盐害] yánhài [名]塩害。

[盐汗] yánhàn [名](方)汗。〈负笼土,～交流〉かごの土を背負い、汗がどっと流れる。

[盐湖] yánhú [名](地)塩湖。かん水湖。塩分濃度の高い湖。

[盐户] yánhù [名](旧)製塩業者。

[盐花] yánhuā [名]①塩の結晶。細かい塩粒。塩粒。②(表面に吹き出た)塩の結晶。

[盐花(ㄦ)] yánhuā(r) [名]①ほんの少しの塩。〈汤里搁点ㄦ～ㄦ〉スープに塩を少々入れる。②(方)＝'盐花②'

[盐化碱土] yánhuà jiǎntǔ [連](土)含塩アルカリ土。

[盐基] yánjī [名](化)塩基;'碱①'の旧称。[～饱和]塩基飽和。[～含量]塩基含量。[～交换]塩基置換。[～率]塩基率。[～性肥料](農)塩基性肥料。[～值](林)塩基値。

[盐鸡] yánjī ＝'盐水鸡'(☞'盐水')

[盐卤] yánjīlǔ [名](方)漬物の汁;(粤)。

[盐碱地] yánjiǎndì [名]①アルカリ性土壌。アルカリ地。②アルカリ土壌の田畑。

[盐碱滩] yánjiǎntān [名](土)アルカリ平原。アルカリ低地。塩性沼沢。

[盐碱土] yánjiǎntǔ [名](土)アルカリ土。含塩土。含塩アルカリ土。

[盐碱洼] yánjiǎnwā [名]アルカリ性土壌のくぼ地。

[盐键] yánjiàn [名](化)塩結合。

[盐姜] yánjiāng [名]塩漬けショウガ。

[盐酱口] yán jiàng kǒu [熟]①効き目のある言葉を話す人。②(旧)不吉なことを口にすると不吉なことが実際におこること。〈这和尚～!说妖精,妖精就来了!〉この和尚があれこれうわさをしたもんだから、妖怪どもがやってきた;(《西遊・67》)。

[盐角草] yánjiǎocǎo [名](植)アッケシソウ;アカザ科。

[盐节木] yánjiémù [名](植)シオフシノキ;アカザ科。

[盐斤] yánjīn [名]塩;総称。

[盐筋醋力] yán jīn cù lì [成]塩や酢は物に作用する力がある;普通のものでもある作用をする力がある;(《留青日札》)。

[盐禁] yánjìn [名]民間で製塩することを禁ずること。

[盐井] yánjǐng [名]塩井;塩分を含む地下水をくみ上げて塩をとるための井戸;'水井'と区別する。

[盐课] yánkè [名]①(旧)塩税。②(旧)塩政。巡塩御史。〈却不知～林老爷的小姐才是真正的香玉呢〉巡塩御史の林老爺のお嬢様こそが本当の香玉だとご存じないのですねえ;(《紅楼夢・19》)。

Y

[盐锞] yánkè〔名〕塩税上納に用いる銀塊. 重さ10'两'.
[盐矿] yánkuàng〔名〕塩鉱.
[盐累积] yánlěijī〔名〕(地)塩類集積. ＝'盐类累积'
[盐类] yánlèi〔名〕(地)塩類.［～积累］＝'盐累积'
[盐粒儿] yánlìr〔名〕荒塩の粒.
[盐卤] yánlǔ〔名〕(化)ニガリ. 苦塩. 苦汁. ＝'苦汁'
[盐硇] yánlǔ〔名〕(化)クロル・アンモン.
[盐梅] yánméi〔名〕(喩)宰相; «尚書・説命» '若作和羹, 尔唯盐梅'に基づく語. 〈人称柱石, 德重～〉人は国の礎と呼び、その品徳は宰相である今の身分よりももっと気高い; («變文・降魔»).
[盐面] yánmiàn〔名〕粉末状の塩.
[盐民] yánmín〔名〕(旧)①製塩業者. ②製塩労働者.
[盐木] yánmù〔名〕(植)オオバナヒルギ. ＝'鲢树'
[盐硇] yánnáo〔名〕(化)塩化アンモニウム.
[盐泥] yánní〔名〕塩のどろどろした液.
[盐皮质激素] yánpízhì jīsù〔連〕(生)ミネラルコルチコイド; 鉱質ホルモン.
[盐票] yánpiào〔名〕商人が塩を運ぶときに持っている納税の証拠.
[盐瓶] yánpíng〔名〕(食卓用)塩入れ.
[盐汽水] yánqìshuǐ〔名〕塩を入れたソーダ水; 高温下で働く人のための飲料.
[盐卡] yánqiǎ〔名〕(旧)塩の密輸を取り締まる所.
[盐桥] yánqiáo〔名〕(化)塩橋.
[盐丘] yánqiū〔名〕(石)岩塩ドーム.
[盐泉] yánquán〔名〕(土)塩泉; 塩分を含む鉱泉.
[盐儿] yánr〔名〕(多く、微量な)塩.
[盐商] yánshāng〔名〕(旧)塩商人.
[盐蛇] yánshé〔名〕(方)ヤモリ; (広). 注'檐蛇'とも書く.
[盐生植物] yánshēng zhíwù〔連〕塩生植物.
[盐书包] yánshūbāo〔名〕(方)成績がたいへん悪い学生.
[盐霜] yánshuāng ＝'盐花②'
[盐水] yánshuǐ〔名〕①塩水.［～淡化］塩水の淡水化.［～豆儿］塩を入れて煮たマメ.［～鸡］ニワトリを塩水に丸ごとつけたもの. ニワトリの塩煮.［～冷却器］(漁)塩水冷却器.［～瓶］生理食塩水瓶.［～式］塩水式(の).［一冷冻机］(漁)塩水式冷凍機.［～笋］タケノコを塩水につけたもの.［～虾］エビの塩煮. エビの塩ゆで.［～选种］(農)塩水の中でかくはんして選種する方法. 塩水選.［～鸭］アヒルを塩水に丸ごとつけたもの. アヒルの塩煮. ②(機)ナトリウム・ブライン.
[盐税] yánshuì〔名〕塩税; 移動・消費の段階でかけた.
[盐酸] yánsuān〔名〕(化)塩酸.［～阿朴吗啡］(薬)アポモルフィン. アポモルヒネ.［～奥泼定］(薬)塩酸オキシフェドリン.［～苯胺］塩酸アニリン.［～苯海拉明］(薬)ベナドリール.［～二乙酰吗啡］(薬)塩酸ヘロイン.［～化物］塩酸化合物. 塩酸塩. ＝'氢氯化物'［～黄连素］(薬)塩酸ベルベリン.［～钾］(農)塩酸カリ.［～金霉素］(薬)オーレオマイシン.［～可卡因］(薬)塩酸コカイン.［～奎宁］(薬)塩酸キニーネ.［～奎纳克林］(薬)アクリナミン.［～硫胺］(薬)チアミン塩酸塩. ビタミン B_1.［～麻黄素］(薬)塩酸エフェドリン.［～吗啡］(薬)塩酸モルヒネ.［～那可丁］(薬)塩酸ノヌカピン.［～普卡因］［～普鲁卡因］(薬)塩酸プロカイン. 塩プロ. ノボカイン. ＝'奴弗卡因'［～缺乏］(医)アクロルヒドリア.［～肾上腺素］(薬)ホスミン.［～四卡因］(薬)ナルカイン. パントカイン.［～甜菜硷］(薬)アシドール.［～士的宁］(薬)塩酸ストリキニーネ.［～土根碱］(薬)塩酸エメチン.［～盐］塩酸塩.［～橡胶］塩酸ゴム.［～乙基吗啡］(薬)塩酸エチルモルヒネ.［～罂粟碱］(薬)塩酸パパベリン.［～组胺］(薬)塩酸ヒスタミン.
[盐缩] yánsuō〔名〕(化)塩縮.
[盐滩] yántān〔名〕塩をとる砂浜. 塩田地帯.
[盐塘] yántáng ＝'盐田'
[盐田] yántián〔名〕塩田.
[盐田李] yántiánlǐ ＝'胭脂李'(☞'胭')
[盐土] yántǔ〔名〕①塩分の多い土地. 塩類土. 含塩土.［～植物］塩性植物. ②(林)ソロンチャック.
[盐坨(子)] yántuó(zi)〔名〕露天の塩の山.
[盐圩] yánwéi〔名〕塩田地区.
[盐务] yánwù〔名〕塩に関する業務.［～署］塩務を管理する役所.
[盐吸] yánxī〔名〕(植)マツナ.
[盐析] yánxī〔名〕(化)塩析.［～效应］塩析効果.
[盐腺] yánxiàn〔名〕塩腺えんせん.
[盐枭] yánxiāo〔名〕(旧)塩を密売する者. 塩密売人; 多く武装していた. 〈上头调他们到别处去拿～〉お上は彼らを別の所へ塩の密売人を捕まえるために派遣した; («官場・30»).
[盐硝] yánxiāo〔名〕(化)硫酸ナトリウム. 芒硝ぼうしょう.
[盐鸭] yányā ＝'盐水鸭'(☞'盐水①')
[盐腌] yányān〔動〕塩漬けにする.〔名〕塩蔵.［～鱼］塩蔵魚.
[盐岩] yányán〔名〕(地)塩岩.
[盐业] yányè〔名〕製塩業.
[盐引] yányǐn〔名〕明清時代の食塩の販売許可書.
[盐釉] yányòu〔名〕(化)塩ぐすり. 食塩釉しょくえんゆう.
[盐余] yányú〔名〕(略)塩税の中から各種の借入金・利息のほかを引いて残った額. ＝'盐税余款'
[盐浴] yányù〔名〕(鋳)塩浴.［～沉渍］ソルト・バス沈漬.［～淬火］液浴焼き入れ.［～炉］塩槽炉.
[盐在哪里也咸] yán zài nǎli yě xián〔諺〕('醋在哪里也酸'と続き)塩はどこで使っても塩辛いものだし、酢はどこで使っても酸っぱいものだ; 本来の性は変わらない.
[盐灶] yánzào〔名〕塩を煮るかま. (転)製塩場.
[盐栈] yánzhàn〔名〕(方)塩を販売する店; 河南.
[盐沼] yánzhǎo〔名〕塩分を含む湿地. (草のはえた)塩沢. 潮のさす海岸の沼地.
[盐政] yánzhèng〔名〕塩に関する役政.
[盐株] yánzhū〔名〕(石)岩塩栓.
[盐煮笋] yánzhǔsǔn〔名〕塩タケノコ; 塩漬けのタケノコを塩出しして煮たもの.
[盐砖] yánzhuān〔名〕れんが状に固めた塩の塊.
[盐渍] yánzì〔形〕塩分を含んだ. 塩漬けの. 塩成の; 不完.［～草原］(土)塩類ステップ.［～肠衣］塩漬け腸; 腸詰め用.［～度］(土)塩分.［～化］(農)(土が)塩分を含むようになる.［～漠境］(土)塩類砂漠.［～土］塩水のしみている土地. 塩分を多く含む土壌.［～沼泽］(土)塩成沼沢.［～猪肠衣］塩漬けブタの腸衣.

[莚]
yán［莚蔓］(yánmàn)〔動〕蔓延まんえんする. 伸び続く. ＝'蔓延'

[铅㊁]
yán［铅山］(Yánshān)〔名〕県名; 江西省. ☞㊀ qiān

[阎](②閆、*闫)
yán ①町木戸. 横町の入り口の門. ②閻魔えんま. 〈～王〉☞ 閻魔. ③〔名〕姓.
[阎法] Yánfǎ〔名〕複姓.
[阎浮] yánfú〔名〕(仏)人の世. 人間世界; '南阎浮提'の略称. 〈须索向～界中去走一遭!〉ぜひとも一度人間世界へ行ってみる必要がある; («初拍・28»). 〈神仙不肯分明说, 误了～多少人〉神仙は明らかに言おうとしないので、人間の世で多くの人が道を誤っている; («警世・39»). 〈这山上有一伙妖魔, 吃尽了～世上人, 不可前进!〉この山には一団の妖魔ようまがいて、人を食べてしまいますゆえ、先へは進めません; («西遊・74»).［～人世］(天界から見た)俗界, 人間界.［～世］人間世界.［～世界］広く人類世界を指す. 例〈他只在～之中, 古洞仙山之内〉彼は人間世界の古洞仙山の中に住まっております; («西遊・1»).
[阎家] yánjiā〔名〕地獄をいう.
[阎君] Yánjūn ＝'阎罗'
[阎老五] Yánlǎowǔ (方)＝'阎王'
[阎罗] Yánluó〔名〕(宗)閻魔; '阎魔罗阇'の略称; サンスクリット yamarāja. ＝'阎罗王', '阎王', '阎王爷', '阎罗大王'〈我若作～, 世事皆更正〉私がもし閻魔様なら、世の中の事すべてを正す; («古今・31»).［～包老］清廉公正な官吏に対する呼称; 閻魔と包相公.［～殿］地獄の神を祭る部屋を指す. 〈经堂里挂起了佛像和十座～的图画〉経堂には仏像と十の閻魔殿の絵がかけてあった.［～王］閻魔大王.［一开酒店］〔諺〕閻魔さんが酒屋を開く. (転)敬遠してだれも寄り付かない.［一面前须没放回的鬼］〔諺〕閻魔の前から釈放されて帰った死人はいない. (転)金に執着する人は金もうけの機会をのがすことはない; («水滸・21»).［～爷］＝'阎罗'［和一隔了一层窗户纸儿］〔諺〕閻魔さんと障子一重. (転)命旦夕に迫る.
[阎王] Yánwang〔名〕①＝'阎罗'〈见～去了〉閻魔様に会いに行った; 死んだこと. 〈总之, 这条性命, 一大半是～家的了〉総じてこの生命は半分以上閻王のものです; («初拍・8»).［～不在, 小鬼翻天］〔諺〕鬼の居ぬ間に洗濯.［～殿］神話では地獄の閻魔王が生殺を決める所. 現在では反革命の大小さまざまの独立王国のたとえ.［～好见, 小鬼难搪］〔諺〕閻魔には会いやすいが鬼は扱いにくい. (転)下のものは主よりも扱いにくい; («官場・19»).［～叫人三更死, 谁敢留人到五更］〔諺〕閻魔が三更に人を死なそうとしたら、だれもさからって五更まで留めようとしない. 生死は閻魔様の決めること; «警世・28»には'阎王判你三更到, 定不容人到四更'とある.［～老婆］きつい妻君. 山の神.［～脸］閻魔顔.［～奶奶害喜病——怀着鬼胎］〔歇〕閻魔大王の奥さんがつわりになる——幽鬼の子をみごもっている; '怀着鬼胎'の人に話せない悪い考えを胸にしているという意味にかける.［～是鬼做］〔諺〕閻魔様がやっていることは結局は下級の鬼どもがやっているのである; («五燈會元»).［～爷］閻魔様. 例〈要算, 到～那里去算吧!〉清算するなら閻魔大王の所に行って清算しろ.［～爷不在家, 小鬼造反］〔諺〕閻魔さんが留守だと小鬼どもが謀反する. 鬼の来ぬ間に洗濯.［～爷出水痘——净是鬼点子］〔歇〕閻魔様が水疱瘡すいほうそうにかかる——すべて鬼のぶつぶつ; '鬼点子'の悪い考え、不埒ふらちな了見という意味にかける.［～爷的奏折——鬼话连篇］〔歇〕閻魔様の奏上書——すべて荒唐無稽こうとうむけいな言葉ばかりである.［～爷点生死簿——一笔勾销］〔歇〕閻魔様が寿命の書いてある帳面を調べる——一筆で抹殺する; 閻魔は人の生死をつかさどり、帳面を見て死期の来たものを一筆の

もとに抹殺するという.［～爷好见, 小鬼难搪］＝‘阎王好见, 小鬼难搪’［～爷说梦——净是鬼话］〔歇〕閻魔大王がねごとを言う——すべて幽鬼の話;‘鬼话’のけったいな話・たわごと・荒唐無稽な話・陰険な話・ひそひそ話などのもう一つの意味にかける.［～爷外孙女儿——阴招儿］〔歇〕閻魔さんの外孫娘——冥土で婿取り;‘阴招儿’の悪だくみという意味にかける.［～也怕拚命鬼］〔諺〕凶悪なものでも命がけでやってくるものを恐れる.［～债］高利貸し.(例)<要不是钱紧, 二叔你何至于到教堂借～?>もし緊急にお金がいるのでなければ、あなたはどうして教会堂へ行って高利の金を借りるのか.［～帐］高利の金;俗語. ＝‘高利贷’［～注定三更死, 断不留人到五更］〔諺〕閻魔がいつ死ぬと決めたら少しも延ばすことはできない.［离～爷一层纸儿］〔諺〕命が非常に危うい. 危機一髪. ＝‘跟阎王爷隔不了一层纸’;(«兒女·26»). ② 極悪人のたとえ.［～鼻子］危険極まりないものや場所のたとえ.［～面前, 没有放回的鬼］〔諺〕極悪人の手の内に落ちればそこから逃れられない. (例)<俗话说, ～, 你去了, 不仅说服不了他, 你还会出危险的>諺に悪人の手の内に落ちると逃れられないという、きみが行ったら彼を説得することができないばかりか、きみ自身危ないめに遭うかもしれない.

［蜒］ yán ① ☞‘蚰蜒 yóuyan’(☞‘蚰’) ② ☞‘蜿蜒 wānyán’(☞‘蜿’) ③［蜒蚰］(yányóu)〔名〕(方) ナメクジ. ≒‘蛞蝓 kuòyú’, ‘鼻涕虫’;(閩).

［筵］ yán ① タケのござ. ② 宴会. 酒席. <喜～>結婚の祝宴. 祝賀の宴. <～席>宴席. ③〔名〕姓.

［筵会］ yánhuì〔名〕宴会. <当日紫府真人安排～>当日、紫府真人は宴会の仕度をしました;(«古今·33»).

［筵饯］ yánjiàn〔動〕(書) 宴をはり送別する. <长安亲戚, 多就～>長安の親戚たちは大勢別れの宴に列席した;(«小玉»).

［筵开绿绮］ yán kāi lǜ qǐ〔成〕緑のしとねでの酒宴;(«兒女·30»).

［筵散花谢］ yán sàn huā xiè〔成〕宴が果て花が散る. <只到～, 虽有万种悲伤, 也就无可如何了>宴が果て花が散れば、どれほどの悲しみがあったとて、どうしようもありません;(«紅樓夢·31»).

［筵无好筵］ yán wú hǎo yán〔諺〕(‘会无好会’と続き)宴会によい宴会はなく、人の集まりによい集まりはない. 宴会や会合に行っても何もよいことはない. ごちそうに呼ぶのは何か事があるからだ;(«說岳全傳·48»).

［筵席］ yánxí〔名〕☞ 字解 ②. <大家在食堂上吃毕业的～>みんなは食堂で卒業式の宴席についた. <我不吃～了, 我回营去>私は宴会でごちそうになるのをやめ、軍営に帰ります;(«王西廂·2·楔子»).［～捐］政府の規定する一種の税金;1割余分に徴収する.

［筵宴］ yányàn〔名〕(書) 宴会. ＝‘筵席’<却说姜维在钟提大设～, 会集诸将, 商议伐魏之事>さて姜維は鐘提で大宴会を催し、諸将を集めて、魏征伐の議を相談した;(«三國·111»).

［颜］(*彦) yán ① 顔. <和～悦色>にこやかな顔つき. ② 顔. 面目. <无～见人>合わせる顔がない. <喜笑～开>えびす顔になる. ③ 色. 色彩. <五～六色>色とりどり. ④ 額などに題字を書く. <～其室>部屋の名を扁額に書く. <因洼而近水, 故～其额曰:凹晶溪馆>くぼ地で水際にあるので、ここの額には‘凹晶溪馆’と題字があります;(«紅樓夢·76»). ⑤〔名〕姓.

［颜范］ yánfàn〔名〕(書) お顔. ご尊顔. <自别～, 鸿稀鳞绝, …>お別れしてから便りをいたさず、…;(«王西廂·3·1»).

［颜骨柳筋］ Yán gǔ Liǔ jīn ＝‘颜筋柳骨’<此书～, 无一笔不合法>この書は顔真卿・柳公権の長所をもち、一筆として法にかなっていないところはない;(«二拍·2»).

［颜厚］ yánhòu〔形〕厚顔である. 恥知らずである.

［颜霁］ yánjì〔形〕(書) 表情が穏やかである. 穏やかである. ＝‘色霁’<那神道才有些～, 说道>かの神様はようやくなごんだ調子で申しました、…;(«兒女·35»).

［颜颊］ yánjiá〔名〕(書) ほお. <女闻其死, 哀痛弥极, 但不敢形诸～>女はその死を聞いて悲しみが極に達しましたが、顔に出すことはできませんでした;(«警世·38»).

［颜筋柳骨］ Yán jīn Liǔ gǔ〔成〕顔真卿と柳公権の書の力強さを表す言葉.

［颜料］ yánliào〔名〕絵の具. 顔料. ペイント. ＝‘着色剂’［～行］薬品店. 塗料・絵具類販売業.［～铺］顔料店. 染料屋.［一的幌子］〔歇〕顔料店の看板. (転)(‘光棍儿’〔光った棒〕と続き)男やもめ.［～印花］顔料捺染.［～油漆］(建) 種ペイント.［～纸］ピグメント紙.

［颜陋］ yánlòu〔形〕(白) 容貌が醜い.

［颜貌］ yánmào〔名〕(白) 顔かたち. 容貌. <果见伯桃死尸尚在, ～如生前一般>思ったとおり伯桃の死体はそのまま残っており、顔つきも生前と同じだった;(«古今·7»). <一个仪容恶, 一个好～>一人は容貌が悪く、一人はいい顔かたちをしている;(«劉知遠»).

［颜面］ yánmiàn〔名〕(書) ① 顔面.［～神经］顔面神経. ② 体面. メンツ. 顔;羞恥心を指す. <我还有什么～呢?>私にはまだどんなメンツがあるのだろうか. <今日有何～, 再与你家聚>今日、なんの顔があって再びあなたと一緒になれましょう;(«古今·27»). <看些～>顔を立てる;(«元曲·竇娥冤·3»).［顾全～］面目を失わないようにする. メンツを保つ.［～攸关］〔成〕体面にかかわる. ③ 名誉.［～有关］名誉に関する.

［颜容］ yánróng〔名〕容貌. <过于早熟的～>早熟すぎる容貌.

［颜如玉］ yán rú yù〔連〕容貌がたいへん美しいことの形容;女性に関して. <而要想把铁饭碗捞到手, 只有靠念书, 书中自有～嘛!>確かな飯のたねを手に入れようとするなら勉強に頼るしかなく、書物の中におのずと美女がいるのだ.

［颜色］ yánsè〔名〕① 色. 色彩. <上～>色をつける. <落～>色が落ちる. <～渐淡>色が薄らぐ. <变～>政権や社会体制が本質的に変わる. 人間が変質する. <走～>色があせる. <～不正>色がおかしい. <各种～>色とりどり. <白色的光是由红、橙、黄、绿、蓝、靛、紫七种～的光组成的>白色の光は赤・だいだい・黄・緑・青・藍・紫の7種の色からなっている. <他那张瘦脸上还带着病后的憔悴的～>彼のそのやせた顔には病後のやつれた表情が浮かんでいる. <换了些～衣服>色美しい(はでな)着物に着替える;(«金瓶梅·2»).［～点染法］唐代、滕昌祐が始めた中国画花卉画法の一つ.［～对比］色コントラスト.［～反衬］カラー・コントラスト.［～平衡］カラー・バランス.［～铅笔］色鉛筆.［～衰退］カラー・フェリア.［～温度计］(物) 色温度計.［～样本］色図.［～釉］おもに観賞用の磁器に用いる色つきの釉;‘祭红’‘均红’‘美人醉’‘乌金’‘茶叶末’‘玫瑰紫’‘霁兰’‘影青’‘结晶釉’など各種の釉薬をいう. ② 顔色;人に見せる怖い顔つき. <给他一点～看看!>彼に目にもの見せてやる. <吃过饭的人也不觉都显出要回家的～>食事をすませた人も無意識のうちに帰宅しようとするけはいをあらわにした;(«魯·吶·明»). <我有甚～见姑娘?>私はどの顔さげておばさんに会いましょうか;(«王西廂·5·3»). <～自若>表情がもとのままである;動じる色がない;(«語林»). ③ (白) 女性の美しい容貌. ＝‘姿色’<到也有十分～>なかなかどうして結構おきれいです;(«醒世·15»). <见京娘～, 饶了他父亲性命>京娘の美しい容貌を見て、彼女の父親の命は勘弁した;(«警世·21»). <小妾颇工～, 特奉赠为配>この女はとても器量がよい、とくにそちの妻としてつかわすことにする;(«古今·6»). <虽然没有十二分～, 却也明眸皓齿, …>人並み以上の容貌ではないが、それでもきれいな瞳と真っ白い歯、…;(«京本·15»). ④ (書) 血色. <路旁过者无～>路傍の通行者は血色が悪い. ☞ 次項

［颜色］ yánshai〔名〕顔料. 染料. 絵具;俗語. ☞ 前項

［颜体］ Yántǐ〔名〕顔真卿の書体.

［颜字］ Yánzì〔名〕顔真卿風の文字.

［虤］ yán トラが怒るさま.

［阽］ yán 廟の門. <大夫向～而立>大夫は廟の門に向かって立った;(«語林»).

［檐］(簷) yán ①(～儿·子)*〔名〕軒. <房～儿>軒. <前～儿>家の南側の軒. <～下>軒下. <阳光留恋地挂在墙头和～上>塀の上・軒の上に陽光が名残惜しげにさしている. ②(～儿)〔名〕物を覆うもののへり、または突き出ている部分. <帽～儿>帽子のひさし、またはそのへり.

［檐板］ yánbǎn〔名〕(建) ひさし板.

［檐蝙蝠儿］ yánbiānfúr〔名〕(動) コウモリ.

［檐槽］ yáncáo〔名〕雨どい.

［檐尘］ yánchén〔名〕(方) 天井や壁などに掛かったほこり;(閩).

［檐椽］ yánchuán〔名〕(建) 母垂木. 母軒.

［檐灯］ yándēng〔名〕(方) 軒下にかける灯火;四川. <挨门挨户已经点上了～了>どの家の灯火も明かりが入った.

［檐滴］ yándī ＝‘檐溜(儿)’

［檐沟］ yángōu〔名〕① (建) 雨どい. ＝(方)‘水落’ ② (方) 軒下の排水溝. ＝‘阳沟’;四川. <掉在别人的～>人の下水溝に捨てる.

［檐际］ yánjì〔名〕軒先.

［檐角屋牙］ yánjiǎo wūyá〔連〕(方) 軒やその家の隅;四川. <连经常在～间斗嘴的麻雀都不知飞往哪里去了>いつも軒の近くで鳴き騒ぐスズメさえもどこかへ飛んでいった.

［檐阶］ yánjiē〔名〕(方) 軒下の石段;四川.

［檐坎］ yánkǎn (方) ＝‘檐阶’;四川. <站在～下面>軒下の石段の下に立つ.

［檐口］ yánkǒu〔名〕軒口.

［檐廊檐桁］ yánláng yánhéng〔連〕(建) 縁桁.

［檐铃］ yánlíng ＝‘檐马’

［檐溜(儿)］ yánliù(r)〔名〕(方) 軒から落ちる雨垂れ;四川. <连～的滴落都可以听见>軒から落ちる雨垂れだって聞こえる.［～可以穿穴］〔諺〕軒の雨垂れ、石を穿つ. (転) 辛抱強くやれば何事も成し遂げられる.

［檐马］ yánmǎ〔名〕(軒先につるした)風鈴.

［檐前插柳青］ yán qián chā liǔ qīng〔諺〕(‘农夫休望晴’と続き)清明節の日、軒先にヤナギの枝をさし、それが青々としていると雨となる;(«吳趨風土錄»).

［檐墙］ yánqiáng〔名〕① 軒下の壁. ② (白) 軒と塀.

［檐蛇］ yánshé〔名〕(方) (動) ヤモリ;(閩).

［檐条儿］ yántiáor〔名〕縁どりするテープ. バイアス・テープ. ＝‘沿条儿’

［檐头］ yántóu〔名〕① 軒. ② 軒のへり. 軒先. <雨水像一串串珠子似

的, 从～上落下来〉雨水が一さしの数珠のように、軒先から落ちてくる.

[檐瓦] yánwǎ 〔名〕軒がわら.

[檐下] yánxià 〔名〕☞〔字解〕①. 〈～燃着一对红纸灯笼〉軒下には一対の赤いちょうちんに火が入っていた.

[檐牙] yányá 〔名〕軒先の反り返った飾り物.

[檐柱] yánzhù 〔名〕軒柱.

[檐子] yánzǐ 〔名〕(書)人夫;荷物を運ぶ人足. 〈门外有～一十人、马五匹、绢二百匹〉門の外に人足が10人、ウマ5頭、絹2百'匹'を用意してあります; (《無雙》). ☞〔次項〕

[檐子] yánzi 〔名〕軒;俗語. ☞〔前項〕

[埏] yán ① 墓の中の道を'埏隧'という. ② 地の果てを'埏'という.

[揅] yán 細く研ぐ. 細かく追求する. ＝'研'

[麙] yán ① (動)カモシカの一種;角が細い. 〈～羊〉(-yáng) 同上. ② クマやトラの子の中で特に力のあるもの.

[沇] yǎn 〔沇沇〕(yǎnyǎn) 〔形〕(書)水が流動するさま.

[奄] yǎn ① 覆う. かぶせる. ② 急に. 突然. 〈～然〉突然. たちまち. にわかに. 〈～忽〉たちまち. 急に. ＝'倏忽' ③〔奄奄〕(yǎnyǎn) 〔形〕息の細いさま. 気息がかすかなさま. 虫の息のさま. 息もたえだえのさま. ④ ＝'閹 yān' ⑤〔形〕(方)ぺしゃんこである;四川. 〈客人些肚皮都要饿～了〉客たちは腹ぺこになる. ⑥〔名〕姓.

[奄隔] yǎngé 〔動〕(書)死ぬ. 〈老嫂～〉老婆が死んだ.

[奄忽] yǎnhū 〔副〕(書)☞〔字解〕②. 〈正中其喉, 喉便痛咽、惢忞失常、～便绝〉のどに命中すると、のどはたちまち痛み出し、平常のようすを失ってにわかに息絶えた; (《甄異傳》).

[奄溜溜(的)] yǎnliūliū(de) 〔形〕元気がないようす. 〈哥哥沟里～走〉兄は溝の中を力なく歩いている.

[奄弃] yǎnqì 〔動〕(書)急に捨てる.

[奄然] yǎnrán 〔副〕☞〔字解〕②. 〈岂悟云雨之使, ～辛止〉天子の恩沢の使いが突然さたやみになろうとは思いもよりませんでした; (《小說》). 〈向所缚者～灭焉〉たった今縛っておいたものが突然消えてなくなった; (《幽明錄》).

[奄冉] yǎnrǎn 〔動〕(書)(時が)移る. 〈光阴～〉時が移る.

[奄奄] yǎnyǎn 〔形〕(書)☞〔字解〕③. 〈～待毙〉虫の息で今にも死にそう. 〈她也是～无生气了〉彼女も虫の息で元気がなくなった. [～一息] 〔成〕虫の息であるさま. 例〈我到医院看望我的老师, 他躺在床上～, 看来是不行了〉病院へ先生を見舞いに行くと、ベッドに横になって、息も絶え絶えなので、もうだめのようだ. 例〈当小王赶到医院时, 他已经～了〉小王が病院にかけつけたときには、彼はもう虫の息であった. 例〈此时秀童～, 爬走不动了〉このとき秀童は気息奄々、はって歩くこともできなかった; (《警世·15》).

[奄有] yǎnyǒu 〔動〕(書)完全に占有する. すっかり自分のものになる. 〈～四方〉四方を覆う. 〈～天下〉天下をすっかりわが物にする. 〈今操得荆州～其地〉今曹操は荊州を奪い、その地を占有している; (《資治通鑑》). [～四海] 〔成〕天下を覆う; (《尚書·大禹謨》).

[奄终] yǎnzhōng 〔動〕(書)突然死ぬ. 〈不意～, 不得言于女妻也〉不意に死んだので、妻に言うことができなかった; (《幽明錄》).

[兖] yǎn ①〔兖州〕(Yǎnzhōu) 〔名〕県の名;山東省. 〈～卷柏〉(-juǎnbǎi) (植)イワヒバ. ②〔名〕姓.

[弇] yǎn ① かぶせる. 覆う. ② 古代の、口が小さく腹が大きい器.

[衍] yǎn ① 伸ばす. 広げる. 〈推～〉押し広げる. ② 余計な(文字). 〈～文〉衍文;誤って書き入れられた不要な字句. ③〔名〕姓.

[衍变] yǎnbiàn 〔動〕(書)演変する. ＝'演变'

[衍化] yǎnhuà 〔動〕進化する. 発展する.

[衍色] yǎnsè 〔動〕(書)美貌を誇る. 〈女～则情放〉女が色を自慢すれば情が放埒となる; (《金瓶梅·1》).

[衍射] yǎnshè (物)〔名〕回折. [～波]回折波. [～光]回折光. [～劈] (機)回折楔. [～光谱]回折スペクトル. [～花样] (機)回折模様. [～角]回折角. [～栅]回折格子. [～射束] (電)回折ビーム. ＝'衍射束' [～声] (電)回折音. [～像]回折像. [～效应]回折効果. [～仪器] (機)回折装置. [～罩] (機)回折笠. 〔動〕回折する.

[衍生] yǎnshēng 〔動〕① 派生する. 〈从拉丁语～出来的词〉ラテン語から派生した単語. [～存款] (経)派生的預金. ＝'派生存款' ② (化)置換反応により発生する;化合物中の原子や分子が別の原子·分子に置換されることにより、より複雑な化合物が生成すること. [～物]誘導体.

[衍圣公] Yǎnshènggōng 〔名〕孔子の後裔が世襲する封号.

[衍文] yǎnwén 〔名〕(書)☞〔字解〕②.

[衍续] yǎnxù 〔動〕(書)茂り広がりいつまでも続く.

[衍义] yǎnyì 〔名〕(書)元の学説·解釈につけ加えられた学説·解釈.

[衍绎] yǎnyì 〔動〕(書)推断演繹する. 意味を広げて解釈する. 敷衍する.

[衍溢] yǎnyì 〔動〕(書)満ちあふれる.

[龑](龑) yǎn 人名用字.

[俨](儼) yǎn ① 恭しい. 厳かな. ② さながら. 〈～如白昼〉まるで真昼のよう.

[俨然] yǎnrán 〔形〕(書)① 厳かなさま. いかめしいさま. 〈晚饭摆出来了, 四叔～的陪着〉夕飯が並べられると、四叔は難しい顔をして同席した. ② きっちりと整っているさま. 〈屋舍～〉家屋がきちんと並んでいる. ③ よく似ているさま. さながら. 〈～如见其人〉さながらその人に会っているかのようである. 〈这孩子说起话来～是个大人〉この子は口のききかたがひどく大人びている. 〈装扮起来, ～是一个老头儿〉扮装すると、老人さながらだ. 〈他博得名震海内, ～像是诸葛武侯复活〉彼は大いに名声を博し、さながら諸葛(孔明)の復活のようだった. 〈斗争大会的胜利, 使每个干部的腰都挺直了, ～是全村之主〉闘争大会の勝利は各幹部の腰をまっすぐに伸ばさせ、さながら村全体の主のようだった.

[俨如] yǎnrú 〔動〕(書)さながら…のようである;〔不定〕. 〈日光灯下～白昼〉蛍光灯の下はまるで真昼のようだ. 〈一发表了出去, 便～刺中了时代的神经, 远近的青年便都翕然响应了〉一度発表すると、ちょうど時代の神経を刺したように遠くの青年も近くの青年も翕然として応じてきた. 〈冯公取观, 遂于袖中亦取一镜, 合之～生成〉馮公は手にとって見、自分のそでの中からも鏡を取り出し、合わせてみるとそっくり無理なく合わさり対をなした; (《京本·16》).

[俨若] yǎnruò 〔動〕(書)全く似ている. そっくりである;〔不定〕. 〈从那个～地狱的黑井爬进爬出〉あの全く地獄のような暗い井戸からはい出たり入ったりする. 〈皆点缀华彩, ～生人〉みな華やかないろどりを添えて、まるで生きている人のようだ; (《小說》).

[俨似] yǎnsì 〔動〕(書)まるで…そっくりだ. 〈～同胞共出, …〉まるで同じ腹から生まれたようで、…; (《紅樓夢·58》).

[剡㊀] yǎn ① 鋭い. とがっている. ② 削る. 切る. ☞㊁ shàn

[剡荐] yǎnjiàn 〔動〕(書)上書して推薦する.

[剡木为矢] yǎn mù wéi shǐ 〔成〕木を削って矢を作る.

[剡其胫] yǎn qíjìng 〔連〕ふくらはぎを切り落とす.

[剡剡] yǎnyǎn 〔形〕(書)光り輝くさま.

[剡章] yǎnzhāng 〔動〕(書)上書する.

[险](噞) yǎn ① 猛烈である. すさまじい. ②〔险喁〕(yǎnyóng) 〔形〕(書)魚の群れが水中で息を吸うさま.

[𪩘](檿) yǎn (植)ヤマグワ. ＝'山桑'

[掩](揜) yǎn ①〔動〕覆う. 覆い隠す. 〈～鼻〉鼻を覆う. 〈～口而笑〉口を覆って笑う. 〈又不敢告诉人, 只好～着〉人に言えることでもないから隠しているより仕方ないのです; (《紅樓夢·32》). 〈～着两耳, …〉両方の耳をふさいで、…; (《古今·40》). 〈末做～口科〉'末'〔端役〕が手で口を覆うしぐさをする; (《元曲·魯齋郎·1》). ②〔動〕閉める. 閉じる. 〈把门～上〉門を閉ざす. 〈周仲伟赶快将门～上〉周仲偉は急いでドアを閉めた. 〈只见房门～着, 里面说话声响〉すると部屋の戸は閉まっており、中では話し声がします; (《警世·11》). 〈我～上这门〉わしはこの門を内側から閉める; (《元曲·蝴蝶夢·3》). ③〔動〕門·窓·箱·ケースなどを閉じるとき、物が間にはさまる;南方では'轧'を用いる. 〈关门～住手了〉ドアを閉めるとき手がはさまった. 〈车门儿把我脚～了〉車のドアに足をはさんでしまった. 〈～了手指头了〉指をはさんだ. ④ 突然襲いかかる. 人の虚をつき襲う. 〈～杀〉☞〔語彙〕. 〈被大军一～, 都四散乱窜, 不成队伍〉大軍に不意打ちをされたので、ちりぢりばらばらとなり、隊伍をなさなかった; (《古今·8》). 〈虑恐有人相～, 潜身伏在芦中〉だれかに捕まるのではないかと思い、アシの茂みの中に身を隠した; (《變文·伍子胥》). 〈卿无故窃相窥～〉あなたは、いわれもなくこっそりのぞいて不意に現れた; (《搜神後記》). ⑤〔名〕姓.

[掩鼻] yǎn, bí 〔動〕☞〔字解〕①. [～攒眉]鼻をつまんでまゆをひそめる;臭くてたまらないようす. [～而过] 〔成〕不潔な臭いものを嫌うこと; (《孟子·離婁下》). 例〈这里本来是叫人～的一条臭水沟, 现在却成了市郊的风景区〉ここはもともと鼻を押さえるほど臭いどぶだったが、現在では郊外の景勝の地となった.

[掩闭] yǎnbì 〔動〕閉じる. 〈门～着, 大概人都出去了〉門が閉まっているから、おそらくみんな出て行ったのだろう. 〈～房门〉部屋のドアを閉める; (《金瓶梅·6》).

[掩蔽] yǎnbì 〔動〕隠す. 隠蔽する. 遮蔽する;多く軍事用語. 〈事件在暗暗中被～起来〉事件がやみからやみに葬られる. 〈清澄的眼睛为阴云所～〉澄んだ目が暗雲に覆われてしまう. 〔名〕① 隠し場所. 隠れる場所. 遮蔽. 〈河边的堤埂很高, 正好做我们的～〉川の堤防が高くて、うまい具合に我々の遮蔽となる. [～部] (軍)待避壕. [～地] (軍)掩蔽地. [～地域] (軍)掩蔽地域. [～壕] (軍)掩蔽壕. ＝'掩体', '掩壕' [～路线] (軍)掩蔽径路. [～所] (軍)掩蔽所. ＝'掩蔽部' [～物] (軍)掩蔽物. [～装置] (軍)掩蔽装置. [～作用] (電)掩蔽作用. 隠蔽作用. ② (化)マスキング. [～剂]マスキング剤. [～效果]マスク効果.

[掩捕] yǎnbǔ 〔動〕(書)虚をついて捕らえる. 〈～逃犯〉逃亡犯の虚をつ

いて捕らえる.

[掩藏] yǎncáng〔動〕隠す. ＝'隐藏'〈从内心发出的喜悦是～不住的〉内心から出る喜びは隠しておけるものではない.〈赶快把这些东西～起来〉早くこれを隠しなさい.〈张裕民跳在地下, 走来走去, ～不住他的高兴〉張裕民は床にとびおり、行ったり来たりして、喜びを隠しきれなかった.〔名〕隠しだて;(無～).

[掩疵] yǎncī〔動〕(書)あらを隠す.〈藏瑕～〉欠点やあらを隠す.

[掩从] yǎncóng〔副〕(白)突然. 急に.〈心神哀(衰)失, 懊恼其夫, ～亡没〉心が衰弱し、夫が突然死んだことを悲しむ;(《變文·孟姜女》).

[掩恶扬善] yǎn è yáng shàn〔成〕悪いところは隠してやり、よいところを顕揚してやる;(《白虎通·諡》).

[掩耳] yǎn'ěr〔動〕耳をふさぐ. 耳を覆う.［～盗铃］〔成〕耳を覆って鈴を盗む. 自己を欺くたとえ. ＝'掩耳盗钟', '塞耳盗铃';(《呂氏春秋·自知》).

[掩覆] yǎnfù〔動〕(白)覆う.〈乌云～了山巅〉黒雲が山頂を覆った.〈四面都是芦苇～〉周りはアシで覆われている;(《紅樓夢·49》).

[掩盖] yǎngài〔動〕①(具体的なものを)覆う. ＝'遮盖①'〈大雪～着田野〉大雪が田野を覆っている. ②(抽象的なものを)隠す, 隠し欺く.〈～过错〉誤りを隠す.〈～矛盾〉矛盾を覆い隠す.〈～不住〉隠しておけない.〈～不住内心的喜悦〉内心の喜びを隠しきれない.〈～政治目的〉政治目的を覆い隠す.〈～他们计划破产的丑态〉彼らの計画が破産した醜態を人の目から隠す. ③(旧)葬る.

[掩攻] yǎngōng〔動〕(書)虚をついて攻撃する.

[掩壕] yǎnháo〔名〕(軍)掩壕ごう.

[掩户] yǎnhù〔動〕(書)戸を閉める.

[掩护] yǎnhù〔動〕①援護する. かばう.〈后卫～主力转移〉後衛が主力の移動を援護する.〈敌人的飞机兵舰都出动了, ～着敌兵〉敵の飛行機や軍艦もみな出動して、敵兵を援護している. ②ひそかに保護する.〈他不顾个人安危, ～孙中山〉彼は個人の安危を顧みず、孫中山をかばった.〔名〕①(作戦時の)遮蔽物, 煙幕.〈借调解作～〉調停を煙幕とする.〈以援助为～〉援助を隠れみのにする.〈做为～, 爹出去打短工或讨饭〉人目を避けるのに、父は日雇いや物請いをした. ②(軍)援護.［～部队］援護部隊.［～弹幕］援護弾幕.［～登陆］上陸援護.［～机］援護機.［～射击］援護射撃. ＝'掩护火力' ③(体)カバー.［～投篮］ピック・スクリーン;バスケットボール.［～战术］ピック・オフ・プレー;バスケットボール.

[掩怀(儿)] yǎn, huái(r)〔動〕(ボタンを掛けずに)着物で体を覆う, 胸前·えりをあわせるだけにする.〈钮扣不系, 掩着怀成何体统？〉ボタンをかけず胸を覆ってなんたるざまだ.

[掩击] yǎnjī〔動〕虚をついて攻める. 不意打ちをする.

[掩襟(儿)] yǎnjīn(r) ＝'掩衿(儿)'〔名〕(胸前でボタンを掛ける形の衣服の)下前衽おくみ;また'底襟(儿)'〔えりを大きく重ねて体のわきでボタンを掛ける形の下前衽〕を含む場合もある.

[掩卷] yǎnjuàn〔動〕(書)書を閉じる. 本を閉じる.〈～长叹〉書を閉じて長嘆する.

[掩坑] yǎnkēng〔名〕(軍)たこつぼ.

[掩口] yǎn, kǒu〔動〕①器の口を閉じる. ②(書)手で口を覆う;笑うこと.［～而笑］〔成〕同上.［～葫芦］〔成〕1)口を覆ってひそかに笑うこと. 2)サザエのように口を閉じ語らないこと;(《北堂書鈔·137》引《韓詩外傳》). ③しゃべらない. しゃべらせない.

[掩圹] yǎnkuàng〔動〕(白)棺おけを墓穴に入れて土をかぶせて埋める.〈既～, 刘秀才邀请送葬来的亲朋在坟庵饮酒〉埋葬が終わり、劉秀才は見送ってくれた親友を招待して墓所の庵いおで酒を飲んだ;(《二拍·13》).

[掩泪] yǎn, lèi〔動〕涙を隠す.〈两下～而别〉二人は涙をおさえて別れた;(《古今·1》).〈韶华观其吟, 亦～, 谓娘子:…〉韶華はお嬢様がお吟ぎんいになるのをきいて、また涙を隠してお嬢様に申し上げました、…;(《清平·風月相思》).

[掩笼] yǎnlóng〔動〕(書)覆って包みこむ.

[掩埋] yǎnmái〔動〕①泥や土を上からかけて埋める. 埋没させる.〈一具薄棺就把一切的希望都～了〉薄い棺がいっさいの希望を葬り去ってしまった. ②埋葬する.〈我去收拾他的尸骸～〉私は彼の死体を埋葬しに行った.

[掩袂] yǎnmèi〔動〕(書)そでで顔を覆う.〈时复～, 返顾李生〉時おり何度もそでで顔を覆って泣き、李生の方を振り返る;(《小玉》).

[掩门] yǎn mén〔連〕門を閉じる.［～闭户］1)戸を閉ざす. 2)相手を避ける. 例〈一听他的口气, 就赶紧～, 不敢招惹是非〉彼の口ぶりを聞くと、すぐ逃げ腰になり、めんどうを避けようとした.

[掩密] yǎnmì〔動〕(白)内密にする.〈～些〉内密にしなさい;(《紅樓夢·119》).

[掩面] yǎn, miàn〔動〕(書)顔を覆う.〈～而泣〉顔を隠して泣く.〈～垂头〉意気消沈のさま.〈～大哭〉顔を覆ってひどく泣く.〈娇羞～蔽身〉はにかんで顔を覆い身を隠した;(《清平·藍橋記》).［～低泣］〔成〕顔を覆って低い声で泣く.［～失色］〔成〕顔色が変わる. 驚懼きょうくする;(《三國·75》).

[掩目捕雀] yǎn mù bǔ què〔成〕目をつぶってスズメを捕らえる. (喩)実際を無視した主観主義的なやり方を諷する. ＝'闭塞眼睛捉麻雀';(《三國志·魏志·陳琳傳》).

[掩目垂头] yǎn mù chuí tóu〔成〕顔を手で覆って頭を垂れる;意気消沈したさま;(《兒女·首回》).

[掩目而捕燕雀] yǎn mù ér bǔ yàn què〔諺〕＝'掩目捕雀';(《三國·2》).

[掩纳] yǎnnà〔動〕(白)(感情などを)抑える, こらえる. ＝'按捺'〈无明火焰腾腾高起三千丈, ～不住〉激しい怒りがむらむらとこみ上げ、抑えておくことができない;(《警世·28》).

[掩匿] yǎnnì〔動〕(書)隠す.〈～阴私〉後ろ暗いことを隠す.

[掩破] yǎnpò〔動〕(書)備えがないのに乗じて攻め破る.〈建安郡山贼百余人, ～郡治〉建安郡の山賊百人あまりが、すきをついて郡役所を攻撃した;(《宣驗記》).

[掩其不备] yǎn qí bù bèi〔成〕人が用心していないすきに乗じる. 人の虚をつく;(《官場·10》).

[掩旗息鼓] yǎn qí xī gǔ〔成〕もと行軍時の隠蔽いんぺい行動を指す. (喩)1)大声を出さない. 2)挫折ざせつにあって意気消沈する. ＝'偃旗息鼓'〈登时～, 卷包而出〉たちどころにこそこそ旗を巻き、身の回りのものを始末して逃げ出す;(《紅樓夢·62》).

[掩泣] yǎnqì〔動〕(書)顔を覆って泣く.〈她说着说着, 便～起来〉彼女は話しているうちに、顔を覆って泣きだした.

[掩青] yǎnqīng〔動〕(農)緑肥のすき込みをする. ＝'压青'

[掩人不备] yǎn rén bù bèi〔成〕虚をついて攻める;敵を奇襲する;(《白虎通》).

[掩人耳目] yǎn rén ěr mù〔成〕人の耳目を覆う. 世の人の耳目をごまかす. 世間を欺く.〈他在上海从事地下工作, 为了～, 常常化装成卖香烟的小贩〉彼は上海で地下工作に従事していて、人の目をくらますためにいつもたばこ屋を装っていた.〈将我禅堂都烧了, 那两个和尚, 却不都烧死？又好～〉われらの禅堂をすべて焼いてしまったら、あの二人の和尚が焼け死なないことはありますまい. また世間の耳目をごまかすこともできるというものです;(《西遊·16》).

[掩入] yǎnrù〔動〕(書)忍び込む.

[掩杀] yǎnshā〔動〕(書)すきをついて襲撃する. 奇襲する.〈分头～出去〉手分けして不意打ちをかけた;(《水滸·54》).〈玄德从背后～, 贼众大败, 奔入宛城〉玄徳が背後から奇襲をかけると、賊軍は大敗して宛城になだれこんだ;(《三國·2》).［偷袭～］＝'掩杀'

[掩上] yǎnshàng〔動〕(門などを)閉める, 閉じる;鍵かぎをかけたりしないで、ただ閉めるだけ. 開けっぱなしにしない.〈把门～〉ドアを閉める.

[掩上怀] yǎnshang huái〔連〕はだけた胸を服で隠す.〈她喂完了孩子奶, 迅速地～回到车间里去〉彼女は子どもに乳を飲ませ終えると、急いではだけた胸をなおして、作業場へ行った.

[掩食] yǎnshí〔動〕(天)ある天体が別の天体を覆う. 食の現象が起こる.［～时间］食の時間.

[掩始] yǎnshǐ〔名〕(天)(天体が他の天体の陰に隠れるときの)潜入.

[掩饰] yǎnshì〔動〕(具体的·抽象的なものを問わず)表面を繕いごまかす. 表面を飾る. 覆い隠す.〈～真相〉真相を隠しごまかす.〈～自己的短处〉自分の短所を覆い隠す.〈～不住心中的激动心情〉気持ちの高まりを繕いごまかすことができない.〈那口气里是～不了的悲观〉その口調には覆い隠しようのない悲観的なものがある.〈他有点气恼, 有点愤慨, 自然是无法～的〉彼はいくぶん腹をたて、いくぶん憤慨したが、当然それを隠すすべはなかった.［～耳目］〔成〕手段を弄ろうして人の耳目をだます;(《雪濤諧史》).

[掩手] yǎn shǒu〔連〕(ドアの間などに)手をはさむ, 手をはさまれる.

[掩死] yǎnsǐ〔動〕奇襲して殺す. 謀殺する.

[掩体] yǎntǐ〔名〕(軍)シェルター. 掩体えんたい. ＝'战斗掩体'［～床］壕底ごうてい.

[掩头儿] yǎntóur〔名〕ズボンの腰の部分の前方を重ね合わせる部分;中国式ズボンは前を重ね合わせてしめる.

[掩土] yǎn tǔ〔連〕土をかぶせる.

[掩尾巴] yǎn wěiba〔熟〕しっぽを隠せ. (喩)戸を閉め忘れたことを注意する. 開けっぱなしにするな;'长尾巴'というと、戸を閉め忘れていること;俗語.

[掩袭] yǎnxí〔動〕敵の不意に乗じて撃つ. 奇襲する. ＝'掩杀'

[掩心] yǎnxīn〔名〕(旧)金属製の胸当て. 胸部を保護する鎧よろい.〈韩当独披～, 手执长枪, 立于船头〉韓当は胸当ての鎧だけをつけ、手に長槍なぎなたをとって船の舳へさきに立っていた;(《三國·48》).

[掩星] yǎnxīng〔名〕(天)掩蔽えんぺい;雲隠れ.〔動〕星食する.

[掩眼] yǎn, yǎn〔動〕目を覆う. 目をふさぐ.［～法］1)目つぶし法. 人の目をごまかす方法. 2)＝'掩样法(儿)'

[掩掩缩缩] yǎnyǎnsuōsuō〔形〕(白)縮こまってひそみ隠れるさま.〈忽见一个人～, 在那瓜地中〉ふと見るとだれかがそのウリ畑でこそこそしている;(《二拍·28》).

[掩样法(儿)] yǎnyàngfǎ(r) ＝'掩样术'〔名〕(旧)昔の人が信じていた、おはらいなどの妖術ようじゅつ.

[掩抑] yǎnyì〔動〕(書)抑える.

[掩隐] yǎnyǐn〔動〕覆う. 覆い隠す.〈被久远的历史帷幕所～〉長い歴史のとばりに覆われる.

[掩映] yǎnyìng〔動〕(書)①互いに表面に出ず、引き立たせあう. ②互いに照り映える.〈桃红柳绿相互～〉モモの花の赤とヤナギの緑が

Y

互いに映える.〈红白色的花朵～在一簇簇的绿叶丛中〉赤と白の花びらが青々とした緑に映えている.〈只有该班的房内灯光～,…〉ただ宿直の者の詰め所の灯が外に漏れて出て,…;(«紅樓夢·71»).〈垂杨～长堤岸〉シダレヤナギが長い堤の岸に見え隠れしている;(«古今·33»).〈若见地势～,必不肯追〉もし地勢がいりくんだものとみれば追ってはこまい;(«三國·109»).[～生姿]〔成〕並べてある品物が互いに釣り合っていて,それを見ると心が楽しいこと;(«孽海花·20»).③覆われたところから逆さに現れ見える.

[掩栅栏儿] yǎn zhàlanr(又)yǎn cālanr〔熟〕(方)たそがれになる.日が落ちる;[北京].〈一～就掌灯〉日が落ちると灯火をつける.

[掩遮] yǎnzhē〔動〕遮る.覆う.〈用窗帘～起来〉カーテンで遮る.

[掩至] yǎnzhì〔動〕(書)不意をついてやって来る.〈大军～〉大軍が不意をついてやって来る.

[掩中袭外] yǎn zhōng xí wài〔成〕足もとを固めずして,いたずらに功を急ぐ;(«十二樓·奪錦樓»).

[掩住] yǎnzhù〔動〕①しっかりと覆う.覆い隠す.〈月儿忽然被云～〉月はふいに雲に覆い隠された.〈将袖子～他口〉そでで彼女の口をしっかりと覆う;(«初拍·2»).②(話などを途中で)やめる.〈～不题〉話を途中で伏せてしまう.

[掩捉] yǎnzhuō〔動〕(両手を)かぶせるようにして捕まえる.おがみ取りする.〈～小鸟〉同上の方法で小鳥を捕らえる.

[厣](魘) yǎn ①〔名〕マキガイ·カワニナ·タニシ·サザエなどのふた.='厣盖' ②〔名〕(動)カニの腹部の薄い殻.③(方)うろこ;(閩).〈鱼～〉魚鱗.

[郾] yǎn [郾城](Yǎnchéng)〔名〕県名;河南省.

[眼] yǎn ①〔名〕目.〈一双～〉両目.〈一只～〉片目.〈闭～〉目を閉じる.②(～儿)*〔名〕穴.〈炮～〉砲眼.射撃孔.〈耳朵～儿〉耳の穴.〈针～儿〉針の穴.針の目.〈拿针扎一个～儿〉針で穴を一つ開ける.③(～儿)*〔名〕かなめ.要点.〈节骨～儿〉大事なとき.重大なポイント.〈字～〉1)文字.2)文章や詩の巧拙を決める重要な一字.④〔名〕目;囲碁の.〈算来算去总得了两个～,…〉あれこれ考えても二つの目がつながって生きなければ,…;(«紅樓夢·62»).⑤〔名〕音楽の拍子.強弱のある一つのリズムの中の弱い部分.〈一板三～〉4拍子のリズムで,前の3拍子で歌い,後の1拍子で拍子を打つ.⑥〔量〕穴を数える.〈一～井〉井戸一つ.⑦(方)希望;[四川].〈莫～〉希望がない.⑧(方)結着;[四川].〈饭钱还莫～〉食事の払いはまだ済んでいない.⑨〔量〕(方)少量あるいは不定の数量をいう;(閩).〈一～小事〉ささいな事.ちょっとした事.〈出～主意〉少し意見を出す.⑩(方)形容詞の後ろに用いて程度が小さいことを表す;(閩).〈身体好～再来〉体が少しよくなってから来ます.⑪〔量〕(白)小さな部屋を数える.〈只有两～房,空着一～〉二部屋だけあり,一つは空いている;(«水滸;74»).⑫(白)窓·にじり口など,壁にあいた小さな穴状のものを指す.〈窗～〉窓.〈从牢～里钻将出来,…〉牢のにじり口からくぐり出て来て,…;(«水滸·49»).⑬〔名〕姓.

[眼巴巴(的)] yǎnbābā(de)〔形〕①今か今かと待つさま.待ち遠しいさま.待ち焦がれるさま.〈大家～地等着他回来〉みんなは一日千秋の思いで彼が帰るのを待っていた.〈淑贞～地望着觉民,好像要在觉民的脸上看出琴的面影一般〉淑貞は哀願するように覚民を見ている,まるで覚民の顔に琴の面影を見ているかのようだ.〈那三藏～的,正望他哩〉三蔵は今や遅しと彼の来るのを待ちわびていた;(«西遊·17»).〈我～的盼今宵〉私は今か今かと今宵を待ち望んでいた;(«董西廂·5»).②悔しそうに見ているさま.思いのままにならぬ事柄がおこり,なんともしようがなくて焦りながら見ているさま.〈他～地看着猫把小鸡拖走了〉彼はネコがひなをかっさらって行くのを悔しそうに見ている.〈颜生倒觉得依恋不舍,～的睁睁的目送出店〉顔生はかえって離れがたく,じっと宿を出るのを見送った;(«三俠·34»).〈都是在帘下,～的看不见那人,方才收了帘子,关上大门,归房去了〉ずっと簾の下で熱っぽい目でかの人物が見えなくなるまで見送ると,やっと簾をとりこみ,表戸をしめて部屋に帰りました;(«金瓶梅·2»).

[眼巴眼(的)] yǎnbāyǎn(de)(方)='眼巴巴(的)①'〈她～地盼着儿子,儿子终于回来了〉彼女は今か今かと子ども(の帰り)を待ち焦がれていたが,子どもはとうとう帰ってきた.

[眼白] yǎnbái〔名〕①(方)白目.='白眼珠儿';(閩).〈～却有点红〉白目が少し赤い.〈～又青得如夜的晴天〉目の白いところもまた夜の晴天のように青い;(«魯·彷·酒»).②(医)(目の)角膜.きょう膜.

[眼斑水龟] yǎnbān shuǐguī〔連〕(動)ジャノメイシガメ.

[眼板] yǎnbǎn〔名〕(機)アイ·プレート.

[眼胞(儿)] yǎnbāo(r)〔名〕まぶた.〈一阵为难,心窝儿一酸,～儿一热,…〉ひとしきりつらくなって切なくなると,目頭に熱いものがこみ上げて,…;(«兒女·26»).

[眼饱不觉肚饥] yǎn bǎo bù jué dù jī〔熟〕よいものを見せていただき,腹のすいたのも忘れていた.(喩)たいへんな目の保養をした;«遊仙窟»には'眼饱不觉身饥'とある.

[眼饱肚中饥] yǎn bǎo dùzhōng jī〔熟〕見るだけでは腹の足しにならない.(喩)生活費を節約して美術品などを愛好する;(«醒世·16»).

[眼饱腹中饥] yǎn bǎo fùzhōng jī ='眼饱肚中饥';(«樂府詩集·烏夜曲»).

[眼保健操] yǎnbǎojiàncāo〔名〕(中医)近視予防のための目のマッサージ体操;小中学生に課された目の疲労を回復するための目の体操.

[眼笔] yǎnbǐ〔名〕アイペンシル.

[眼辨] yǎnbiàn〔形〕(白)目先が利く.='眼明'〈不惟～与身轻,…〉目がよく利き,身が軽いばかりでなく,…;(«董西廂·2»).

[眼病] yǎnbìng〔名〕眼病.〈闹～〉眼病にかかる.目を患う.

[眼波] yǎnbō〔名〕(書)水のように澄んだ目をいう;多く女性の目.〈这才回味到刘玉英刚才那笑,那脸红,那～〉いまやっと,劉玉英の先程のあの笑い,あの赤らめた顔,あの揺れるまなざしをかみしめた.[～流转]澄んだ目が動く.

[眼薄嘴浅] yǎn bó zuǐ qiǎn〔成〕見識が狭く口の利き方を知らない.〈他不是那～的人〉彼はそんな世間知らずで口の利き方を知らない人ではない.

[眼不错] yǎnbùcuò〔動〕目をそらさない.まじろがない;多く[副·修].〈～地看〉目を凝らして見る.

[眼不见为净] yǎn bù jiàn wéi jìng〔諺〕目に見なければ心に煩うものはない.(喩)見なければ気にかからない.見なければ雑念が起きない.見ぬ物清し.知らぬが仏,見ぬが神;(«五燈會元»).

[眼不见,心不烦] yǎn bù jiàn, xīn bù fán ='眼不见为净';(«紅樓夢·29»).〈～,也就罢了〉見なければ心は休まるということだ.

[眼不见,嘴不馋] yǎn bù jiàn, zuǐ bù chán〔諺〕('耳不听,心不烦'と続き)目に見えさえしなければ口いやしくはならないし,耳に聞きさえしなければ心を悩ますこともない.

[眼不交睫] yǎn bù jiāo jié〔成〕まつげが交わらない;まんじりともしない.一睡もしないさま.='目不交睫'

[眼不能见其睫] yǎn bù néng jiàn qí jié〔成〕目にまつげが見えない.(喩)身近にくっついている小人の言に迷わされる;(«顔氏家訓·涉務»).

[眼不前儿] yǎnbuqiánr〔名〕①目の前.②現在.目下.当面.='眼前'

[眼不识泰山] yǎn bù shí Tàishān ='有眼不识泰山';(«古今·11»).

[眼不转睛] yǎn bù zhuǎn jīng〔成〕まばたきひとつしないさま.〈这西门庆一双～,…〉西門慶はまばたきもしないで,…;(«金瓶梅·3»).

[眼擦黑儿] yǎncahēir〔名〕(方)夜;[東北].〈孩子他爸,见天～出去〉子どもの父親は毎日夜暗くなってから出かける.

[眼插棒槌] yǎn chā bàngchuí〔熟〕尻の穴にばちを差し込む.(喩)動きがとれないようにする.

[眼叉黑] yǎnchāhēi ='眼擦黑'〔形〕(方)日が暮れ暗くてものが見えない.='黄昏'[～的时候]同上のころ.

[眼岔] yǎnchà〔動〕見間違う.見損なう;しばしば後に'了'を伴う.〈打～〉同上.〈刚才看见的不是蝎子,是我～了〉さっき見たのはサソリではない,私の見間違いだ.

[眼馋] yǎnchán〔動〕(方)(自分の好きなものを見て)手に入れたくてたまらなく思う,しきりにうらやましがる,欲しがる.〈我很～他们〉私は大変彼らをうらやましがった.〈那种来路不明的钱财我不～〉そんな素性の知れない財貨など私は欲しくない.〈我平生最爱吃甜的,见了人家吃糖就～〉私はふだんから甘いものが大好きなので,人がキャンデーを口にしているのを見ると欲しくてたまらない.[～肚饱]〔成〕1)目が欲しいだけ.2)見て満腹感をもつだけ.3)貪欲できりがない.腹いっぱいになってもまだ飽くことをしらない;(«紅樓夢·16»).(例)〈你还吃得下吗?我看你是～〉まだ食べられますか,あなたは食いしん坊のようですね.(例)〈往苏杭走了一趟,也该见些世面了,还是这样～的〉蘇州·杭州へ一度行ったからには,当然見聞を広めたはずなのに,まだそんなに欲深くするのか.

[眼僝] yǎnchán〔動〕(白)にらむ.〈～着三太爷道〉三太爺をにらんでこう言った;(«照世盃·2»).

[眼颤] yǎnchàn〔名〕(生)眼振.

[眼朝上] yǎn cháo shàng〔熟〕目が上を向いている.(喩)上の人にへつらってばかりいるたとえ.大衆となじもうとしないたとえ.

[眼撑撑(的)] yǎnchēngchēng(de)(白)='眼睁睁(的)'

[眼眵] yǎnchī〔名〕目くそ.目やに.

[眼虫] yǎnchóng〔名〕(動)ミドリムシ.

[眼愁手不愁] yǎn chóu shǒu bù chóu〔諺〕一見仕事が多いようだが,やり始めるとすぐ片づく.〈来,咱们干吧,你不用着急,～,这点儿活儿,今天肯定能干完!〉さあ,やろうじゃないか,慌てることはない,仕事が多いように見えてもやり始めればすぐに片づくもの,これしきの仕事,今日じゅうにきっと終わる.

[眼瞅着] yǎnchǒuzhe ='眼看〔副〕②'

[眼穿] yǎnchuān〔動〕切望する.待ちこがれる.〈～当落日〉穴があくほどじっと落日を見る;(杜甫«喜達行在所»詩).[～断肠]〔成〕待望の情の切なるさま;(«二拍·7»).

[眼疮儿] yǎnchuāngr〔名〕ものもらい.='麦粒肿'

[眼错] yǎncuò〔動〕(白)不注意のために見過ごす.[～不见]うっかり目を離す.(例)〈想那日我～一会,…〉いつぞや,私がちょっと目を離したすきに,…;(«紅樓夢·8»).

[眼挫] yǎncuò (白)＝'眼角ㄦ'

[眼大] yǎndà 〔形〕(白) 傲慢ごうまんである．見識ぶる．気位が高い．<这泼魔这般～，看不见老孙！>この悪魔め、こんなに大きくかまえやがって、この孫さまが目に入らないか；（«西遊・2»）．<柳官人，你好～也！>柳だんな様、あなたはなんとお高くとまられて；（«元曲・柳毅傳書・4»）．［～胆大］見識が高く大胆である．［～肚子小］〔諺〕(方) ものを食べるとき、知ったかぶりをして、実際には食べきれないほどたくさん注文する．(例)<你别这么～，要这么多，吃得了吗？>あんたこんなにたくさん注文しなさんな，こんなにたくさん注文して食べきれますか．

[眼大热] yǎndàrè (方)＝'眼热〔形〕'；(転)．<别人家钞票多，伊一眼勿～>よそ様がお金をたくさん持っていても、彼は少しもうらやましがらない．

[眼弹] yǎndàn 〔名〕目玉．

[眼瞪瞪(的)] yǎndèngdèng(de) (白)＝'眼睁睁(的)'

[眼底] yǎndǐ 〔名〕① 眼下．目の前．<～风光>眼下の景色．② 眼底．<映入我们的～了>我々の目に映った．<其实那些欣欣向荣的草木并不曾映入他的～>実際はそのよく茂った草木は彼の目にはまったく入っていない．<～无俗物>眼中には一つとして俗なものはございません；（«董西廂・1»）．［～尘］目の中のゴミ；目の中をかすみが通りすぎたように、ひとたび去って帰ってこないことのたとえ．［～检查］(医) 眼底検査．［～镜］(医) 眼底鏡．

[眼底下] yǎndǐxia 〔名〕① 目の前．<他的眼睛近视得利害，放到～才看得清>彼の目はひどい近視で、目の前に置かなければはっきり見えない．② 目前．<以后的事以后再说，～的事要紧>あとのことはあとにしよう、当面のことがたいせつだ．

[眼点] yǎndiǎn 〔名〕(動) 眼点；単細胞動物の感光器官．

[眼点真枝藻] yǎndiǎnzhēnzhīzǎo 〔名〕(植) タレツソウ．

[眼定定(的)] yǎndìngdìng(de) 〔形〕(方) まじろぎもせず見つめるさま．目を開いたままあっけにとられているさま；(匹)．

[眼毒] yǎndú 〔形〕(方) ① 目つきが陰険である．目に悪意がある．② 眼光が鋭い．<他～，见过一次面，隔那么久还能认出来>彼は眼光が鋭く、前に一度会ったことがあるだけで、ずいぶん時間がたっているのに、まだ覚えていた．

[眼肚] yǎndù 〔名〕(方) 下まぶた；(匹)．

[眼钝] yǎndùn 〔形〕視力がにぶい．目が利かない．目がさとくない．<更做道你～，…>たとえあなたの目がさとくないにしても、…；（«元曲・救風塵・3»）．

[眼发乱ㄦ] yǎn fāluànr 〔連〕視力が混乱する．<天都～了>もう真っ暗で何も見えなくなった．

[眼房] yǎnfáng 〔名〕(医) 眼房．

[眼风] yǎnfēng 〔名〕目での合図．＝'眼色' <飞了～>目で合図をした；秋波を送った．<他向小王丢了个～>彼は小王に目で合図をした．

[眼锋] yǎnfēng 〔名〕鋭いまなざし．威圧的な視線．<他用发怒的～扫视着敌人>彼は怒りをこめた鋭いまなざしで敵を見回した．

[眼缝(ㄦ)] yǎnfèng(r) 〔名〕まぶたの合わせめ．<～也开不得>目を少しも開けられない；（«古今・13»）．

[眼福] yǎnfú 〔名〕目の幸せ．目の保養．目の楽しみ．目の正月．<饱～>目を十分楽しませる．<要不是周先生提醒我，我今天决不会有这种～>もし周さんが気付かせてくださらなかったら、私は今日こんな目の保養をできませんでしたわ．［～不浅］たいへんな目の幸せです；美しいものや珍しいものを目にした場合．［～不如口福］［～不如饱福］〔諺〕美しいものやおもしろいものを見るより腹をふくらました方がよい．(転) 色気より食い気．花より団子．花の下より鼻の下．［以饱～］十分目の保養をする．

[眼盖膏] yǎngàigāo 〔名〕アイ・シャドー；化粧品の一種．

[眼杆] yǎngān 〔名〕(交) アイ・バー．なまこ棒．

[眼疳] yǎngān 〔名〕(中医) 目がむずかゆく赤くただれ、まぶたがはれて痛み、白目に底翳そこひが出ること；疳熱かんねつが上攻して目を襲うときに起こる．

[眼甘甘] yǎngāngān 〔形〕(方)（貪欲どんよくに）じっと見つめるさま．欲しくてたまらずじっと見ているさま；(匹)．

[眼干燥症] yǎngānzàozhèng ＝'干眼症'

[眼高] yǎngāo 〔形〕① 気位が高い．<你现在当官了，～得很哪！>あなたはいま役人になり、たいへんな気位だ．② 目が高い．③ 高望みである．［～手低］〔成〕1) 目は高きを望み腕はそれに伴わない．望みは高いが力がそれについていけない．(例)<我自己有个大毛病，就是～>私には大きな欠点があるんだ、それは望みは高いが腕不足ということさ．2) 批判力はあるが実行力に乏しい．(例)<别人写的文章，他看不上，可他自己却根本写不出来，真是～！>他人の書いた文章は、彼は気に入らないが、自分ではまったく書くことはできない、本当に口ばっかりで腕不足というものだ．［～于顶］［～于天］〔成〕おごり高ぶり眼中人なし．

[眼膏] yǎngāo 〔名〕(薬) オクレントム．

[眼格] yǎngé 〔名〕① (方)＝'眼界' ② 方眼紙の方眼．

[眼跟前] yǎngēnqián 〔名〕目の前．身辺．<再好也不如孩子在～，…>どんなによくたって子どもがそばにいる方がいいので、…．

[眼功] yǎngōng 〔名〕眼識．<～厉害>見る目が鋭い．

[眼公仔] yǎngōngzǐ 〔名〕(方) ひとみ；(匹)．

[眼钩] yǎngōu 〔名〕(機) アイ・フック．輪鉤わかぎ．

[眼鼓鼓(的)] yǎngǔgǔ(de) 〔形〕(方) きょとんとしているさま．なすすべのないさま；(四川)．<～地看见末班汽车开走了>最終バスが出たのを呆然ぼうぜんとして見ていた．

[眼乖] yǎnguāi 〔形〕(白) めざとい．眼力がたいへんよい．

[眼观鼻，鼻观心] yǎn guān bí, bí guān xīn 〔熟〕① 恥ずかしくて顔があげられないさま．② 端座して静かに精神を集中しているさま；（«兒女・4»）．

[眼观鼻，鼻观眼] yǎn guān bí, bí guān yǎn 〔熟〕目で鼻を見、鼻で目を見る．(転) いつも目と鼻の先にいること．目と鼻の間にあること．

[眼观六路] yǎn guān liù lù ＝'眼观四路'〔成〕すみずみまで気を配って見る；'耳闻八方'と続き、武芸修業の究めなければならぬ技とされている．八相の構え．八相にらみ．<他联系的群众多，了解的情况也多，可谓～>彼はつながりのある人が多く、理解している情況も多い、本当にまったくすみずみまで気を配っている．

[眼光(ㄦ)] yǎnguāng(r) 〔名〕① 目；視線．<大家的～都集中到他身上>みんなの目が彼の身に集中している．<放～>目を広く向ける．目を放つ．<和他对了～>彼と視線が合う．<～慈祥>目つきが優しい．<～霍霍>目がきらきらと光る．<～锐利>目つきが鋭い．<他的～又触到了桌上的信笺>彼の視線はまたしてもテーブルの上の便せんにそそがれた．<觉民弟兄两人都带着赞叹的～望着她>覚民兄弟二人は称賛のまなざしで彼女をながめていた．<要把～常放在大多数群众的利益上>常に大多数の大衆の利益に目を向けなければならない．［～缭乱］〔成〕色とりどりで目がくらむようである．＝'眼花缭乱' (例)<金字塔化为六组复边的斜线，接着便是叫人～的迅速的穿插>ピラミッドは2本ずつ6組の斜線に変わり、次には目をくらませるほどすばやく入り乱れた．［～娘娘］眼病を治す女神．② 観点．（観察力としての）目．<有～>しっかりした見方のできる目がある．<政治～>政治的観点．政治の視野．<～短浅>見る目がない．<这把犁挑得好，你真有～>このすきはよいのを選んでいる、きみは本当に目がある．<保守主义者总喜欢用老～来看新事物>保守主義者はどうしても古い目で新しい物事を見がちだ．<换换～就行啦！>物の見方を変えればそれでよい．<～狭小>視野が狭い．<～不错>目が高い．<～远大>見識が高い．［～ㄦ高］求める標準・条件が高い．(例)<年青时～，高不成低不就>若いときに求める標準・条件は高く、帯に短したすきに長しだ．③ 考え．意志．［～短浅］〔成〕のど元思案．④ おめがね．<不对他的～>彼のおめがねにかなわない．<对了人家的～啦！>人のおめがねにかなった．

[眼光光(的)] yǎnguāngguāng(de) 〔形〕(方) ① 目をみはったさま；(匹)．② 別のことを考えていて目の前のものが見えないさま；(匹)．③ 目の前のことに対応できないさま；(匹)．

[眼核] yǎnhé 〔名〕(方) 目玉；(匹)．

[眼黑] yǎnhēi 〔形〕① 貪欲どんよくである．［～手辣］〔成〕貪欲悪らつなこと．② 目先がぼうっとしている．目の前が暗い．〔名〕① 黒眩くらみ．② (方) 目の黒い部分．ひとみ．＝'黑眼珠(ㄦ)'

[眼红] yǎnhóng 〔動〕物を見て欲しくてたまらない．ねたましい．そねむ気持ちになる．ねたむ．<看见人发财就～了，这是不应该的>人がもうけるのを見るとねたましく思うが、これはいけないことだ．<他听到这个消息，又～人家>彼はこの知らせを耳にすると、その人をうらやましがった．<他有一百多亩地，这使许多穷人～>彼は百'亩'あまりの土地を持っていて、これが多くの貧乏人にねたまれた．［～心热］〔成〕うらやましく嫉妬しっとの心もおきる．(例)<又见尤滑稽乘马加盖，前呼后拥，～>それに尤滑稽がウマに乗り傘をつけ、大勢の人に取り囲まれているのを見るにつけ、うらやましくなった；（«警世・25»）．〔形〕怒って目が血走っている．［～面青］〔成〕目は赤く顔は真っ青になっている；怒っているさま．(例)<瞧见赵姨娘气的～的走来>側室の趙氏が怒りくるってやって来るのを見かけた；（«紅樓夢・60»）．［仇人见面，分外～］〔諺〕敵に会うと怒りは格別．敵を目の前にすればかっとなる．

[眼红肿] yǎnhóngzhǒng 〔名〕目の充血．

[眼胡子] yǎnhúzi 〔名〕(方) まゆ毛．＝'眉毛'

[眼花] yǎnhuā 〔動〕目がかすむ．目がくらむ．<算盘打得震耳的响，数目字使人～>そろばんをはじく音が耳を震わせ、数字もはっきり見えない．<忽然一阵～，房屋开始颠倒地旋转起来，他的身子也不由得不跟着摇晃>突然目がかすみ、家はひっくり返って回転しはじめ、彼の体も覚えず一緒に揺れた．<包公头晕～，竟从马上栽将下来>包公はめまいがして目もかすみ、そのままウマから落ちてしまいました；（«三俠・6»）．<孩子家～说谎，下次不可如此>餓鬼がきめ、ちゃんと見ずにうそをつきおって、今度からは許さないぞ；（«古今・21»）．<我莫不～了？>おれの目はかすんだのじゃないかな；（«金瓶梅・9»）．［见利～］〔成〕利益に目がくらむ．［头昏～］頭がくらくらして目がかすむ．［～耳热］〔成〕1) 目や耳に煩わしいこと．2) 見たくて聞きたくてそわそわしている．［～缭乱］〔成〕色とりどりで目がくらむほど．多彩で、目がくらむばかりである．目が回る；（«王西廂・1・1»）．(例)<上海南京路上，到处是五光十色琳琅满目的商品，真叫人～>上海の南京路では、いたるところ美しく目を奪う

ばかりの商品があり、本当に人目を引く. 例<匡大被他这一番话说得～,…>匡大は彼のこの言葉ですっかりわけがわからなくなり、…;(《儒林・20》). 例<公子看得～, 心内踌躇>坊ちゃんは見て美しさに目がくらみ、心中ためらった;(《醒世・24》). 例<我已此晕倒昏迷, ～, 那认得是谁?>おいら目が回って気が遠くなってしまったから、だれだかわからなかった;(《西遊・24》).

[眼花花] yǎnhuāhuā〔形〕(方)目がかすむ. 目がはっきり見えないさま;(広).

[眼花儿] yǎnhuār〔名〕目の中に入れても痛くないほど、かわいい子ども.

[眼火] yǎnhuǒ〔名〕(方)希望;(四川). <莫得～>希望がない.

[眼火爆] yǎn huǒ bào〔熟〕(方)癪にさわることを見て怒る;(広).

[眼犄角儿] yǎnjījiǎor (方)=‘眼角(儿)’;(北京).

[眼肌麻痹] yǎnjī mábì〔連〕(医)眼筋麻痺.

[眼疾] yǎnjí〔名〕眼病. 眼疾. 〔形〕(書)目ざとい. [～手快]〔成〕(動作が)機敏である. 目ざとく手ばやい. =‘眼尖手快’ 例<他～, 抓住一缕草缨子才脱了险>彼は機敏に一本の草づるにつかまり、やっと危険を脱した. 例<被～的拿了送官>腕利きの捕り手につかまって突き出される;(《水滸・43》).

[眼枷] yǎnjiā〔名〕(方)目の別名;(広).

[眼尖] yǎnjiān〔形〕目ざとい. <内中有个～的道:…>なかの目ざといものが…と言った;(《三俠・37》). <刘立保～, 见那边来了几个猎户>劉立保は目ざとく、あちらから数人の猟師がやってくるのに気づいた;(《三俠・104》). [～耳灵]〔成〕目や耳がよくきくさま. 敏感なさま. [～手快]〔成〕=‘眼疾手快’(☞‘眼疾’〔形〕) 例<兵士～, 其时已捞着一只白毛鸭子的颈子>兵士は目ざとく手が速く、その時すでに白い毛のアヒルの首をつかんでいた. 例<他～, 隔桌子一手把阿金捞着, 不即放手>彼は目ざとく、すぐにテーブル越しにぱっと阿金をひっぱってすぐには手をはなさなかった. [～腿快]〔成〕目ざとく足が速い;目ざとく見つけすぐやってくること.

[眼睑] yǎnjiǎn〔名〕(生)まぶた. =‘眼皮’ <～也浮肿起来>まぶたもはれぼったくなってきた;(《魯・彷・弟》). [～浮肿](医)眼瞼浮腫. [～痉挛](医)眼瞼痙攣. [～外翻](医)眼瞼外反. [～下垂](医)眼瞼下垂. [～炎][～缘炎](医)眼瞼縁炎. ただれ目.

[眼见] yǎnjiàn〔動〕目で見る. 目のあたりに見る. 親しく見る;見たところ. 現に. みすみす. はっきりと. <不愿意～这些败家相>こんなおちぶれたさまは見たくない;(《魯・吶・風》). <今日～一文也无>今日は見たところ一銭もない;(《水滸・51》). <这妇人～断送两人性命了>この女がみすみす二人の命を損なったのです;(《清平・刎頸》). <～客愁愁不醒>旅人の愁いが容易に晴れないことはわかりきったことだ;(杜甫《絶句漫興》詩). [～活见]〔成〕目のあたりに見る. [～目睹]〔成〕この目でたしかに見る. [～千遍, 不如手过一遍]〔諺〕千度見るより自分の手でする方がよい. (喩)見るより実践する方がよい. [～是实, 耳闻是虚]〔諺〕百聞は一見にしかず. [～为真]〔成〕自分の目で見るのが確かである. 〔形〕(方)明白である. =‘眼证儿’;(北京). <～是那么回事, 他愣不承认>そういう事だとはっきりしているのに彼は認めない. 〔副〕たちまち. すぐに. 見る見るうちに. <～就到年根儿了>もうすぐ年の瀬が来る. <岁月如流, ～斗杓又将东指了>歳月は流れるごとく、ほどなく斗杓がまた東を指そうとしている;(《老残・12》).

[眼见的] yǎnjiànde =‘眼见得’ <我那相识, ～不来了>私の知り合いは見たところ来ないらしい;(《警世・6》). <旗上写着承造王府衣甲, ～是杭州解来的>旗には王府御用命衣甲と書いてあり、明らかに杭州から輸送されてきたものである;(《水滸・113》). <大哥又不偿命, 二哥又不偿命, ～是我了>大哥が命で償いをしないし、また二哥が命で償いをしないんだから、明らかに私ということになる;(《元曲・蝴蝶夢・2》). <～没巴臂的说话了>明らかに根拠のない話ということになる;(《京本・15》).

[眼见得] yǎnjiànde〔副〕(方)明らかに. みすみす. 見たところ. 見る見る;多く情勢が悪い場合. =‘显然’;(閩), 又(白). <病人～不行了>病人はだれの目にももうだめだと思われた. <～又不成了>みすみす、またためになった. <～我呒没讲错哦?>明らかに私は言い間違えてはいないでしょう. <况又口出妄语欺诳, ～中有隐情了>いわんやその上、口から出まかせを言って偽っている、明らかに何かを隠そうとしている;(《初拍・36》). <～你和梁山泊贼人通同造意>おまえが梁山泊の賊とぐるになって画策したのは明らかだ;(《水滸・40》).

[眼角(儿)] yǎnjiǎo(r)〔名〕目じり. <用～瞟了瞟我>横目でちらっと私を見た. <连～都没扫过他>彼に目もくれなかった. <眼泪开始沿着～流下来>涙が目じりから流れた. <觉慧的～挂了两颗大的眼泪>覚慧の目じりから大つぶの涙がこぼれ落ちそうだった. [～留情]〔成〕目もとで人を見て気持ちを伝える;(《紅楼夢・15》). [～梢儿]目じり. 例<可有半些～留在公子身上么?>目じりのほんの片すみに道楽息子の姿が残っているだろうか;まだ忘れられずにいるだろうか;(《照世盃・3》). [～屎](方)=‘眼屎’;非常に少ないもののたとえ.

[眼睫睫(的)] yǎnjiéjié(de)〔形〕目をぱっちり開いているさま.

[眼睫毛] yǎnjiémáo〔名〕まつげ.

[眼结膜] yǎnjiémó〔名〕(生)結膜.

[眼界] yǎnjiè〔名〕①視野. 見識の広さ. <开～>見識を広める. <开阔了～>視野を広くした. <到各地走走, 开开～>各地を巡って視野を広げる. <打开了新的～>新しい視野を開いた. <他是一个～宽广的人>彼は視野の広い人だ. <叫他们的～放大>彼らの視野を広くさせる. [～不开]視野が狭い. [～狭窄] 1)(医)視野狭窄. 2)眼界が狭い. ②(方)眼力. 目利き;(広).

[眼斤] yǎnjīn (白)=‘眼睛’ <短命的孩儿没～>このくたばりぞこない、目が付いていないのか;(《董西廂・8》).

[眼筋] yǎnjīn〔名〕(医)眼筋.

[眼近] yǎnjìn (白)=‘眼前’ <千里如同～>千‘里’も目の前と同じである;(《水滸・39》).

[眼劲儿] yǎnjìnr (方)=‘眼力②’

[眼精] yǎnjīng =‘眼尖’

[眼镜(儿)] yǎnjìng(r)〔名〕眼鏡. <配～>眼鏡を合わせる. 眼鏡を買う. 眼鏡を売る. 眼鏡を注文する. <戴～>眼鏡をかける. [～扳手]クローズド・レンチ. [～扳子]眼鏡スパナ. [～大蝙蝠](動)メガネオオコウモリ. [～店]眼鏡店. [～豆](植)モダマ. =‘榼藤子’, ‘象豆’ [～光儿]眼鏡の玉;俗語. [～盒儿]眼鏡入れ. [～猴](動)メガネザル. [～架]眼鏡の縁. 眼鏡のフレーム. [～脚]眼鏡のつる. [～框儿]=‘眼镜架’ [～片]眼鏡のレンズ. 例<换～>レンズを換える. [～商店]=‘眼镜店’ [～蛇](動)コブラ. [～套儿]=‘眼镜盒儿’ [～腿儿]=‘眼镜脚’ [～王蛇](動)キングコブラ. [～熊](動)メガネグマ. [～鱼](魚)ギンカガミ. カガミウオ. [～猿]=‘眼镜猴’ [～字儿]眼鏡の度;俗語. [老花～]老眼鏡. [太阳～]サングラス. [有色～]色眼鏡.

[眼睛] yǎnjing〔名〕目;目の機能. 目の働き. <一双～>両方の目. <一只～>片方の目. <你～长在后脑勺上啦!>おまえの目はどこについているんだ. <～出火>目に怒気をはらむ. 目に怒りが出る. <有～的人>目の利く人. 人を見る目のある人. <～无神>目に輝きがない. <～里没有人>眼中に人なし. <～直打架>眠くて目がくっつく. <浓眉毛, 大～>濃いまゆげに大きな目;(《清平・簡貼》). [～比嘴还传情]目は口ほどにものを言い. [～不亮]目が利かない. [～大, 肚子小]見識は広いが了見が狭い. [～地牌式](方)呆然とするさま. 手をつかねてどうしようもないさま;(閩). [～光](方)目. 目つき. 視線. =‘眼光’, ‘眼神(儿)’;(閩). [～花]視力が弱い. 目がかすむ. [～尖]注意力が鋭い. 利にさとい. [～靠着鼻子]目と鼻のさきにある. [～里不藏砂子]〔熟〕(方)目が利くことのたとえ. [～落抠](方)目のまわりにくまができる;(四川). 例<接连熬了好几夜看护病人, 他眼睛都落抠了>何日も徹夜の看病で、彼の目はすっかり落ちくぼんだ. [～涩](方)(眠いので)目がしょぼつく;(四川). 例<～得都睁不开了>目は眠くて開けられないほどだ. [～生在额角头]〔熟〕目が額についている. (喩)人を見下げること. 頭が高いこと. [～水儿](方)涙;(四川). 例<抹～的也不乏其人>涙をふく人も少なくない. [～头](白)目の届く所. 例<特地把这皮匣子放在他～>わざわざこの皮の箱を彼の目の届く所に置いた;(《水滸・56》). [～望穿]待ち望む. 待ちに待つ. [～乌珠](方)=‘眼乌珠’;(閩). [～一瞪, 吹了吹胡子]〔諺〕かっと目を見開き、鼻息でひげを吹き動かす;怒ったさまを形容する;(《官場・1》). [～一眨, 老母鸡变成鸭]〔諺〕まばたきする間にメンドリがアヒルになった. (喩)ちょっとの間に変化が非常に早い. [～一酸]悲しくなって涙ぐむ. 悲しげに目をしばたく. [～一转]目をくるりとまわす;考えるようす、悪だくみなどを思いつくさま. [～长在脑门儿上]=‘眼睛生在额角头’;‘脑门儿’を‘额头’とも.

[眼开] yǎnkāi〔動〕目が開ける. [～眼闭]見まいとする. 見て見ぬふりする.

[眼看] yǎnkàn〔副〕①すぐに. 見る見る. <鸡叫了三遍, 天～就要亮了>ニワトリが3度鳴いた、夜はすぐに明ける. <～就要冻死>見る見るうちに凍死しそうになる. <～就要下雨了>今にも雨になりそうです. <～要跳进河里去的当儿给抱住了>あわや川に飛び込もうとするところを、抱き止められた. <～要过年了, 佛龛前的五供擦了吗?>もうすぐ正月だ、仏壇の前の‘五供’はみがいたか. <两辆车～就要撞上, 真悬!>2台の車がもう少しで衝突するところだったよ、ほんとうに危ない. ②(多く‘～着’となり、思わしくないことが起こったり、進行するのに)そのままに. みすみす. <天再旱, 我们也不能～着庄稼干死>日照りがどんなにひどくても、我々は指をくわえて作物が枯死するのを見ているわけにはいかない. <～让小偷儿跑掉了>みすみすどろぼうに逃げられた. [～干饭化成水]〔諺〕みすみす利益をとり逃すことのたとえ. 例<不行, 我去找队长, 我们不能～!>いやだめだ、私が隊長にかけあってこよう、我々は手に入れた利益をみすみす失ってしまうわけにはいかない. 〔動〕目で見る;見るということを強めていう. [～手不动!]陳列品に手を触れるべからず.

[眼看着] yǎnkànzhe =‘眼看〔副〕②’ <～要撞上的当儿, 车刹住了>あわや衝突というところで車は止まった. <全国人民也决不会～尽当亡国奴>全国の人民も、決してみすみす亡国の民になるようなことはない.

[眼科] yǎnkē〔名〕(医)眼科. [～器材]眼科器具. [～学]眼科学. [～

医生〕眼科医．〔～医院〕眼科病院．

〔眼窠〕yǎnkē ㊐＝‘眼窝(ル)’；㊀．〈骨瘦如柴，～落潭〉がりがりにやせて、目が落ちくぼんでいる．

〔眼坑〕yǎnkēng ＝‘眼窝(ル)’

〔眼空四海〕yǎn kōng sì hǎi〔成〕眼中にこの世の人なし．怖いもの知らず．人がみなばかに思える．

〔眼空心大〕yǎn kōng xīn dà〔成〕見識もないのに大きく構える．いい気になってのさばること．うぬぼれが強い．〈他素昔～，…〉彼女は日ごろからうぬぼれが強くて、…；（《紅樓夢·27》）．

〔眼孔〕yǎnkǒng〔名〕㊀ ① 目のくぼんでいる部分；また目をいう．② 見識；又㊄．〔～大〕幅広い経験．〔～大，～小〕〔熟〕人をばかにしたり人を尊敬したりする；人事に定見がないこと．〔～浅〕考えが浅い．ものの見方が浅薄である．見識が足りない．見識が狭い．㊥〈世人～的多，只有皮相，没有骨相〉世間には見識が足りないものが多く、上っ面だけに目を奪われて骨相まで見ぬけない；（《醒世·1》）．〔～小〕〔熟〕見る目がない．見識が浅い．㊥〈～，只顾目前利益，毫无远大理想，这种人不可能有很大的成就〉見識が浅く、目先の利益だけにとらわれて、遠大な理想を抱いていないような人は、大きな成果を収めることはできない．③ ㊆ アイレット．眼孔．

〔眼眍齿豁〕yǎnkōu chǐbà〔連〕㊐ 目が落ちくぼみ、歯が大きくまばらでそろっていない．〈萧雅一脸麻子，～，好似飞天夜叉模样〉蕭雅はあばたづらで目は落ちくぼみ、らんぐい歯で夜叉のようであった；（《醒世·1》）．

〔眼枯〕yǎnkū〔動〕㊀ 涙がかれる．

〔眼库〕yǎnkù〔名〕アイバンク．

〔眼快〕yǎnkuài〔形〕目がさとい．目が早い．〈她手脚利索～〉彼女は動作がすばしこく目がさとい．〈还是小张～，一下就在人群中看见了小李〉やはり小張は目がさとく、すぐに人の群れの中から小李を見付けた．〔～手快〕目ざとく手も早い．敏捷である．

〔眼快动睡眠〕yǎn kuàidòng shuìmián〔連〕㊆ レム睡眠．

〔眼宽〕yǎnkuān〔形〕① 視野が広い．見識がある．〔～神爽〕〔成〕視野が広く、気持ちがすがすがしい．㊥〈路本来极宽，加上薄雪，更教人～〉もともと道は広く、それに雪がうっすらおりて、人の気持ちをさらにすがすがしくさせる．② 顔が広い．交際が広い．

〔眼眶〕yǎnkuàng〔名〕① 目の縁．〈～里含着泪水〉目の縁に涙がにじんでいる．〔～大〕〔熟〕横柄である．頭が高い．② 目の周り．＝‘眼眶子’〈～发青〉目の縁が黒ずむ．〈他揉了揉～〉彼は目の縁をこすった．〈一夜没睡，～都陷下去了〉一晩じゅう寝なかったので、目が落ちこんでしまった．③ ㊄＝‘眼界①’ ④ ㊆ 眼窩．＝‘眼窝(ル)’

〔眼眶子〕yǎnkuàngzi ＝‘眼眶②’〔～浅〕〔熟〕目の周りのくぼみが浅い．㊫ 視野が狭い．見識が足りない；（《官場·13》）．

〔眼蓝〕yǎnlán〔形〕㊄ いらだっている．やきもきする．

〔眼泪〕yǎnlèi〔名〕涙．＝‘泪液’，㊄‘泪水’；俗語．〈流着～〉涙を流している．〈～盈眶〉涙があふれる．〈妇人拭着～道：…〉女は涙をふきながら…と言った；（《金瓶梅·5》）．〔～八擦〕〔熟〕目に涙をためているさま．㊥〈听说她丈夫得了重病，怪不得这几天她老是～的呢！〉彼女の夫が重病になったのを聞いて、この数日彼女がいつも目を泣きはらしていたことの合点がいった．〔～巴擦〕〔～巴嚓〕〔～巴叉〕㊄＝‘眼泪八擦’；〔東北〕．㊥〈孩子～地求饶，老家伙就是不依〉子どもは目に涙をためてあやまったが、じじいは聞き入れなかった．〔～巴沙〕㊄＝‘眼泪八擦’；〔四川〕．㊥〈一说起她死去的妈，就～的〉死んだ母親の事を話し出すとすぐ涙があふれる．〔～倒回去，往肚子里流，胳膊折了，望袖子里褪〕〔諺〕涙がこぼれそうになったら、ぐっとこらえて、おなかの中に流し、腕の骨が折れたら、袖の中に隠して見せない；陥れられたり失敗をしても、人に知られないようにすることのたとえ；（《兒女·21》）．〔～疙瘩〕涙の粒．〔～婆娑〕(·pósuō) 涙を流しているさま．〔～扑撒〕(·pūsā)〔～扑簌〕(·pūsù)〔熟〕㊄（悲しみ·後悔の念で）目に涙をいっぱいためていること，涙がぼろぼろ流れるさま；〔北京〕．㊥〈她一句话没说，就～哭起来了〉彼女は一言も言わずに、ぼろぼろ涙をこぼして泣き出した．〔～汪汪〕涙があふれているさま．㊥〈她再三叮嘱要我下次把海儿带去，她～的〉彼女は再三私に次回は海児を連れていくようにていねいに頼んだ，彼女の目には涙があふれていた．㊥〈且说那妇人见了丈夫，～〉さて、かの婦人は夫を見て涙があふれんばかり；（《清平·簡貼》）．〔～围着眼圈ル转〕（悲痛·後悔のため）目にあふれている涙が流れ落ちるのをこらえるさま．〔～一横〕〔～横回去〕〔熟〕悲しみをこらえ、涙をさっとぬぐう．ぐっと悲しみをおさえる．

〔眼离〕yǎnlí〔動〕㊄ 幻覚を起こす．ものにおびえる．驚きはっとする．〈牲口一～就惊了〉家畜はものにおびえて急に暴れだした．〔名〕目の錯乱症．

〔眼利〕yǎnlì〔形〕㊄ 目ざとい；㊁．〈～的虾球，他已经看见前面的许多小艇正抢着捞海面上的东西〉目ざとい蝦球にはすでに前にいる多くの船が海面の品物を先を争って拾い上げているのが目に入った．

〔眼力〕yǎnlì〔名〕① 視力．〈～差了〉視力がおちた．〈～不济〉視力がない．② 目；是非善悪を区別する能力．眼識．識別力．〈～高〉目が高い．〈～不到〉目が届かない．〈他买古董买假了，实在～不到〉彼は骨董を買ってにせものをつかまされた、本当に目がない．〈大家都说他～不错，很能识人〉彼は目が確かで、よく人を見る目があるとみんなが言う．〈四爸～倒不差〉四爸の目には狂いがない．〈你看他有～吗？〉彼は目が利くと思いますか．〔～高明〕眼識がある．目が高い．三寸見通し．

〔眼力见ル〕yǎnlìjiànr ＝‘眼里见ル’，‘眼力建ル’，‘眼力劲ル’〔名〕㊄ よく気のつくこと．目先が利くこと．（人の気をそらさない）機転．人の気持ちを察する勘．識別力．鑑別力．見る目．〈这孩子很有～〉この子はよく人の顔色を見る．〈他真有～〉彼は本当に見る目がある．〈这伙子人可真没～，白副厂长进了屋，没一个人张罗着让座，倒水的〉この連中はほんとうに機転が利かず、白副工場長が部屋に入ってきても、一人として席を譲ったり水をついだりして気を遣うものはいない．

〔眼里〕yǎnli〔名〕眼中．〈在他们～根本无所谓群众利益〉大衆の利益などまったく彼らの眼中にない．〔～不揉沙子〕〔熟〕ごまかされない．目に狂いがない．ごまかしがきかない．目こぼししない．〔(在)～插棒槌〕〔(给)～插棒把〕〔熟〕洗濯棒を目に挿し込む．㊫ 痛めつける；‘受不了’あるいは‘搁不住’と続けて用いることもある．㊥〈他们就在咱们～〉あいつらはおれたちを痛めつけている．〔～放不下砂子〕人の目をごまかすことができない．容認できない；（《金瓶梅·13》）．〔～冒火〕目から火が出る．〔～没人〕〔熟〕眼中人なし．傍若無人なさま．高慢なさま．＝‘目中无人’㊥〈你们素日那～，心术厉害，…〉あなたたちは日ごろから眼中に人なく、たいそう陰険であることを、…；（《紅樓夢·55》）．〔～揉不进沙子〕〔～揉不下沙子〕〔熟〕＝‘眼里放不下砂子’〔～揉沙子〕〔熟〕目の中に砂をもみこむ．㊫ 人の目をごまかす．㊥〈谁想往我～，那才是做梦哩！〉だれにしろわしの目をごまかそうなんて、それこそ見込み違いというもんさ．〔～无珍〕〔～无真〕目がふし穴である．＝‘眼内无珍’，‘眼中无珍’〔～着不得沙子〕〔～着不下沙子〕＝‘眼里放不下砂子’；（《姻緣·59》）．

〔眼帘〕yǎnlián〔名〕㊓ 紅彩膜；文学作品では、まぶたあるいは目．〈一片丰收的景色映入～〉一面豊作の風景が目に映る．〈那块木牌一下跳入～〉その木の札がさっと目に飛び込んでくる．

〔眼亮〕yǎnliàng〔形〕①（人·事に対して）見識がある，心得がある．② 目が利く．見通しが利く．〈在村边～的地方看动静〉村の見晴らしのよい所で動静を見る．③ 人にごまかされない．さとい．

〔眼量〕yǎnliàng〔名〕問題を観察分析する能力．

〔眼睩睩〕yǎnlùlù〔形〕㊄ 目をみはり怒ったさま．目をむき出して怒った目で見るさま；㊁．

〔眼辘辘〕yǎnlùlù ＝‘眼睩睩’〔形〕㊄（怒って）目をきょろきょろさせているさま；㊁．

〔眼乱〕yǎnluàn ㊄＝‘黄昏’；〔河南〕．〈～时候〉少し暗くなったころ．

〔眼螺栓〕yǎnluóshuān〔名〕㊈ アイボルト．

〔眼谩〕yǎnmàn〔形〕㊐ 目が疲れている．目に生気がない．〈～眉低胸乳高，管有凡谁厮般着〉目が疲れまゆは低くさがり、胸の乳房が高くなる、きっとだれか恋人がいるに違いない；（《董西廂·6》）．

〔眼慢〕yǎnmàn〔形〕㊐ 目ざとくない．

〔眼毛〕yǎnmáo ㊄＝‘眼睫毛’；㊁．

〔眼眉〕yǎnméi〔名〕㊄ まゆ毛．＝‘眉毛’；〔東北〕，㊁など．〈～很浓〉まゆがとても濃い．〈火烧～都不着急〉どんなに火急のときでも慌てない．〔～前〕㊄ 現在．＝‘眼前’；〔東北〕．㊥〈～敌人最怕的是什么？〉現在敵がもっとも恐れているのは何か．

〔眼眉毛〕yǎnméimáo ㊄＝‘眼眉’；㊁など．〔～长〕まゆ毛が長い；老人になったさま．〔～长过辫〕まゆ毛が辮髪より長い；きわめて長い時間がかかること．

〔眼门前〕yǎnménqián〔名〕㊄ ①（時間的に）目前、目下、現在；㊁．②（位置的に）目の前．すぐ前；㊁．〈一只鸟勒拉我～飞过〉一羽の鳥が私の目の前を飛び過ぎた．

〔眼蒙〕yǎnmēng〔形〕㊄ 目がかすむ．〈我～，看不清楚〉私は目がかすんではっきり見えない．☞〔次項〕

〔眼蒙〕yǎnméng〔名〕目隠し．＝‘眼罩(ル)②’☞〔前項〕

〔眼矇〕yǎnméng〔名〕㊄（先天性の）細目の人；㊁．

〔眼矇矇(的)〕yǎnméngméng(de)〔形〕㊄ ① 眠たそうな目をしているさま；㊁．② 目を閉じかけているさま；㊁．③ 目がはっきり見えないさま；㊁．

〔眼濛濛(的)〕yǎnméngméng(de)〔形〕酔眼もうろうとしたさま．眠たそうな目をしているさま．

〔眼面前(ル)〕yǎnmiànqián(r) ㊄〔形〕よく見かける．日常のありふれた；〔东北〕，㊁，又㊁．〈～的话〉ありふれた言葉．〈我不过认识几个～ル的字罢了〉私はただよく見るなん字かを知っているだけです．〔名〕眼前．目前．目下．＝‘目前’，‘眼前’；㊁，又㊁．〈～是一段平坦的土路〉目の前(にあるの)は平坦な土の道だ．〈远的不说，～就面临着原料不足的困难〉先のことは言わないが、さし当たり原料不足の困難に直面している．〈现在这些都成了光荣的历史，～可是青云直上〉いまこれらはみな輝かしい歴史となり、まさに前途洋々である．〈～的倒想不起来，…〉いよいよの時には思い出せなくて、…；（《紅樓夢·19》）．

〔眼明〕yǎnmíng〔形〕① 目がさとい．〔～身健〕〔成〕老人になっても目は衰えず健康な人をいう；（陸游《新闢小園》詩）．〔～手快〕〔成〕目がよく利き動作が素早い．敏感·機敏である．㊥〈敌人举枪要打，

小战士～, 一拳打掉了敌人的枪〉敵が銃で撃とうとしたので、若い戦士はさっと機敏に銃をたたき落とした. 例〈何立带了伙伴, 并一班～的公人, 径到官巷口〉何立は仲間を連れて、機敏な捕吏と共に官巷口へと向かいました；(《警世·28》). 例〈东京有五千个～做公的人〉東京には5千人もの達者な役人がいるのだ；(《古今·36》). [～心亮] (成)目がはっきりしており、心が明るい. なんら惑わされるものがないこと. 例〈别看老主任年纪大了, 但是他～, 什么事也瞒不过他的眼睛〉主任は年をとっているけれども、洞察力があり、どんなことでも彼の目にかかったらごまかせない. ② (方)見て欲しくてたまらない. のどから手が出る.

[眼明人] yǎnmíngrén (名)視覚のある人；'盲人'に対する言葉.

[眼墨] yǎnmò (名)(動)カミナリイカ.

[眼目] yǎnmù (名) ① 要所. 眼目. 〈问题的～就在这里〉問題の要点はここにある. ② 目, 視線. 〈避人～〉人の目を避ける. 〈倒茶的是个十五、六岁的女孩子, ～清明如两粒水晶球ㄦ〉お茶をついだのは15, 6歳の女の子で目が美しく二つの水晶の玉のようである. 〈啼哭的～昏花〉泣いて目がくらみかすむ；(《元曲·竇娥冤·4》). ③ 密偵. ④ 顔. 面目. 〈无端穷鬼失了头牛驴, 更有何～？〉わけもなく貧乏神がウシやロバに逃げられ、それで何の面目があるというのか；(《劉知遠》). ⑤ (方)形見；(四川). 〈做～〉形見とする.

[眼目前(ㄦ)] yǎnmuqián(r) (方)(名)目の前. 目下；(北). 〈若不, 你说～般大般的谁能赶上我们李柱啊！〉もしそうでなかったら、もっか同じ年ごろの人の中でだれがうちの李柱に追いつけますか. (形)よく見掛ける；(不完). 〈她～的字能认识几个〉彼女はよく見掛ける字はいくつかわかる.

[眼目下] yǎnmùxià (名) (方) 目下. 現在. 今. 〈我不问她的婚事了, 反正～时兴自由了〉私は彼女に縁談について尋ねないことにした、どうせ今は自由結婚がはやっているのだから.

[眼脑] yǎnnǎo (名) 目. ＝'眼睛' 〈那～恰像个贼也似的〉あの目はまるで賊のようだ；(《元曲·合汗衫·1》). 〈鼻偃蹇～呕呁〉鼻はぺしゃんこで穴は上向き、目はくぼんでいる；(《劉知遠》).

[眼内出火] yǎn nèi chū huǒ (成)目から火が出るほど怒るさま；(《紅樓夢·57》).

[眼内压] yǎnnèiyā (名)(医)眼内圧.

[眼帕] yǎnpà (名)(医)眼帕.

[眼盼盼(的)] yǎnpànpàn(de) (白)(形)待ち望むさま. 今か今かとじっと目をすえて見るさま. 〈卢智高在船上, 靠着栏干, ～望那胡美接婊子下来同乐〉盧智高は船上で、欄干に寄りそって、しきりとあの胡美が芸妓を連れてきて、共に楽しむことを待ち望んでおりました；(《警世·15》). (副)みすみす目の前で. みすみす見ている間に.

[眼泡ㄦ] yǎnpāor (名)上まぶた. ＝'上眼皮' 〈～哭肿了〉目を泣きはらした. 〈肿～〉上まぶたの厚い人. 〈～也有些肿, 昨晚上你是哭过了罢？〉上まぶたもいくらかはれている、きみは昨晩泣いていたのではないのかい. [肉～]はればったい感じの上まぶた. 厚ぼったい上まぶた.

[眼泡皮] yǎnpāopí (名) (方) まぶた. ＝'眼皮(ㄦ)'；(西). 〈伊哭得～发肿〉彼女はまぶたがはれるほど泣いた.

[眼皮(ㄦ)] yǎnpí(r) (名) ① まぶた. ＝'眼睑'；俗語. 〈眨～〉まばたきする. 〈垂着～〉まぶたをたらしている. 〈～渐渐地变得沉重起来〉まぶたがだんだん重くなってきた. [单～]一重まぶた. [双～]二重まぶた. [上～]上まぶた. [上下～]両まぶた. 例〈～开始打架了〉両まぶたがくっつき出した；ねむけを催してきた. [～薄] (熟)視野が狭い. [～打架][上～找下～] (熟)眠くてまぶたがくっつく. [～底下]目の前. すぐ身近にいるさまのたとえ. 例〈我们处在敌人～, 不能没有警惕〉我々は敵のすぐそばにおり、警戒しないわけにはいかない. 例〈～的事都顾不过来, 哪里还有时间管闲事？〉目の前のことさえ手が回らないのに、余計なことをかまっている暇などあるわけがない. [～高] 1)目が高い. 2)頭が高い. [～膏]アイ・シャドー. [～尖]目が鋭い. [～宽]交際が広い. 知人が多い. [～浅]見識が浅い. [～跳] (白) まぶたがぴくぴくと動く；災いが起こる前兆とされる. [～杂]人との交際が多方面である. 顔が広い. ② (方)＝'眼界①'

[眼皮子] yǎnpízi ＝'眼皮(ㄦ)' 〈困得～都睁不开了〉眠くてまぶたを開けられなくなった. [～薄]考えがあさましい. ものの見方が浅薄である. 例〈人的～一时看在眼里, 议论纷纷〉浅はかな人はよく考えないでとやかく言う. [～底下]＝'眼底下' [～高] 1)高のぞみである. 2)見識が高い. 気位が高い. 例〈你大哥～, 也许看不起这些小姑娘〉あんたの兄さんは気位が高いから、あんな小娘は見下しているかもしれない. [～宽]交際が広く、知人が多い. [～浅] (熟) (方) 見識がない. 近視眼的である；(安徽). 例〈这种～的性子, 他是不以为然的〉このような近視眼的性格を彼はよしとしない. 例〈这小媳妇也见过些东西, 怎么这么～〉あのすれっからしも少しは物を見てきたはずなのに、どうしてこんな浅はかなことをしたのでしょう；(《紅樓夢·52》). [～杂]知人が多い. 顔が広い. 例〈小赵没有别的好处, 就是～点ㄦ〉小趙にはほかにとりえがないが、あれで人づきあいは広いんだから.

[眼疲劳] yǎnpíláo (名)(医)眼精疲労.

[眼旗鱼] yǎnqíyú (名)(魚)メカジキ.

[眼气] yǎnqì (形)(方)欲しくてたまらない. ねたましい. (動)(方)うらやむ. ねたむ. ＝'羡慕'；(河南). 〈哪怕你每天吃白面、大米, 我也不～〉あんたが毎日白いうどんやコメを食べたって、私はうらやましくない. (名)眼光. 目の力. 〈～非常好〉目がいきいきとしている.

[眼前] yǎnqián (名) ① 目の前(の). 〈～亮了许多〉目の前はとても明るくなった. 〈～呀, 你看呵！可比去年还要凶〉目の前で見ただろう、去年に比べてさらにひどい. 〈微臣～不见三人〉眼前に(この)3人を見ない；(《清平·張子房》). [～报]悪いことをやって、即天罰を受けること. 例〈叫他来个～〉彼は即天罰を受けたらいいんだ. [～花]目の前の花；女性をいう. [～亏]目の前の損失. 目に見えている損失. 例〈恶奴不吃～〉悪人の先棒を担ぐ者はみすみす損をするようなことはしない. 例〈惟恐书中有了舛错, 自己到了县内是要吃～的〉ただ心配なのは手紙に間違いがあれば、本人自身が県役所へいき、当面の貧乏くじをひかねばならぬということでした；(《三俠·52》). [～人]目の前の人. そば近くいる人；妻などを指す. 例〈还将旧时意, 怜取～〉以前の優しい心ばえで、おそば近く居る人を愛されたら；(《鶯鶯》). ② さしあたり. 目下. 〈决定～的目标〉さしあたりの目標を決める. 〈～的工作还没做完〉目下の仕事がまだ完了していない. [～欢] 1)一時の快楽. 例〈只图～, 会造成终身遗憾〉一時の快楽ばかり追っていると、一生悔やむことになる. 2)最愛の人. [～俏] (方) 一時的のよさ. ちょっと見ばえがよい. いささか格好がいい. 例〈卖个～就算了〉格好よく売ってしまえばいいのだ. ③ (白) 目前. まもなく；近い将来. 〈如今娶了亲, ～抱儿子了, …〉こうして嫁をとり、すぐにでも親になろうというのに、…；(《紅樓夢·79》).

[眼浅] yǎnqiǎn (形)見識が浅い. 見方が狭い. 〈谁知世人～, 不识高低〉ところが世人は見方が狭く、いいか悪いのか見わけがつきません；(《警世·17》). (動) (方) うらやましく思う；(四川). 〈好～你呀〉きみをとてもうらやましく思っていました. [～皮薄]他人のわずかな利をうらやみ嫉妬する. ＝'眼馋皮薄'

[眼瞧(着)] yǎnqiáo(zhe) ＝'眼看(副)②' 〈～着就卖没了〉見る見るうちに売り切れてしまった.

[眼噙粉泪] yǎn qín fěn lèi (成)女が泣いている姿をいう；(《金瓶梅·12》).

[眼球] yǎnqiú (名)(生)眼球. アイボール. ＝'眼珠子' [～储存库]アイバンク. ＝'眼库' [～切除]眼球切除. [～震颤] (医)眼球振盪.

[眼屈屈] yǎnqūqū (形)(方)怒りに燃えた目のさま；(呉).

[眼圈(ㄦ)] yǎnquān(r) (名) ① 目の周り. 〈～发黑〉目の縁にくまができる. 〈～通红〉目の周りが真っ赤である. 〈虎爷也红了～〉虎爺も目の縁を赤くしていた. 〈张大哥的泪在～里〉張大哥は目の縁に涙をためた. 〈一阵心酸, ～ㄦ一红, 只是在人前不好悲泣〉ぐっと胸に迫り、まぶたが熱くなったが、人前で泣くわけにはいかなかった. ② まぶた. ＝'眼眶' ③眼界.

[眼圈子大] yǎnquānzǐ dà (熟) ① 人の欲望の大きいたとえ. ② 見識が広い.

[眼ㄦ] yǎnr (名) ① 穴. 〈窗纱的～〉カーテンレースの目. [鼻子～]鼻の穴. ② 要点. 要所. ③ 機会. すき. 〈见～就钻〉機をみては人に取り入る. ④ 目をぱちぱちさせること；子どもに目をぱちぱちさせる. 〈～一个！〉ぱちぱちしてごらん. ⑤ 目. [～馋]うらやましくてたまらない. [～热]＝'眼热'；冷やかしの語感がある. 例〈我越瞧越有点子～〉見れば見るほど欲しくなりました；(《兒女·32》). [～望穿] (成)非常に渇望していること；(《金瓶梅·8》). ⑥ (方) 名詞のあとについて場所を示す；(北京). 〈铺～〉店舗. 〈字号～〉商店. 〈作坊～〉仕事場. 〈垅～〉田畑のうね. 〈行～〉隊列.

[眼ㄦ猴了] yǎnr hóule (熟) (方) おだぶつになる；(北).

[眼ㄦ气] yǎnrqì (名)そねみ. ねたみ.

[眼热] yǎnrè (動) ① (物を見て)欲しくてたまらない, 目の色を変える. 〈我没有什么值得你～的财产〉私はきみが目の色を変えて欲しがるほどの財産は持っていない. 〈看的～了, 也把我送在火坑里去〉それを見て欲しくなり、私までも地獄の火の穴に送り込もうというのでしょ；(《紅樓夢·46》). 〈朝奉当面打开包来, 白灿灿的一大包, 李方哥见了好不～〉(程)'朝奉'〔質屋の番頭〕は目の前で包みを開きますと、燦然とした大包み、李方哥は欲しくてたまりませんでした；(《二拍·28》). ② (方) のぼせて目が赤くなる；(呉). (形)ねたましい. うらやましい. 〈我看人家念书很～〉私は人が勉強しているのを見るとうらやましかった. 注 1) '眼ㄦ热'とすると、冷やかしの語感をもつ. 2)呉方言では他動詞としても用いる. 〈你～我么？〉あなたは私がうらやましいのか.

[眼仁] yǎnrén (名) (方) ひとみ.

[眼如银杏] yǎn rú yín xìng (成)目はギンナンのようである；人の目の美しさをいう；(《老殘·10》).

[眼软] yǎnruǎn (形)涙もろい. すぐ涙をみせる. 〈～的老婆婆〉涙もろいおばあさん.

[眼瞤] yǎnrùn (動) (白) まぶたがぴくぴく動く；よくない事が起こる前兆とされる. 〈昨夜梦恶, 今朝～〉昨夜は夢見が悪く、今朝まぶたがぴくついた；(《變文·董子》).

[眼色] yǎnsè (名) ① 目の力. 眼力. 見る目. 〈别看他年轻, 可有些～〉

彼は若いけれどもなかなか見る目がある.〈你这泼物,全没一些～!〉この悪党め,目がねえのか;(《西遊·22》).②目くばせ.〈递了个～〉目くばせした.〈使～做暗号〉目で合図する.〈打招呼的～〉あいさつの目くばせ.〈给他做～〉彼に目くばせをした.〈老鸨丢个～与丫头〉やり手ばばは女中に目くばせした;(《警世·24》).③目の色.〈看～〉目の色をうかがう.

〔眼梢(子·儿)〕yǎnshāo(zi·r)〔名〕目じり.〈吊～〉目じりをつりあげる.〈偏要拿～去看人〉わざと目じりをよせて人を見ようとする;(《二十年·21》).

〔眼蛇蛇(的)〕yǎnshéshé(de)〔形〕㋕横目で見るさま;㊂.

〔眼神(儿)〕yǎnshén(r)〔名〕①目の表情.目つき.〈～阴险〉目つきが陰険だ.〈使～〉〈递～〉目くばせする.横目を使う.〈这是什么～?〉これはなんとした目つきだ.〈交个～〉互いに目くばせをする.〈～温和〉目もとが優しい.〈她的～忽然散乱了〉彼女の目つきは突然乱れた.〈那～好像在埋怨他〉その目つきは彼を恨んでいるかのようだ.〈专看～的动物〉人の目にばかり気を遣う動物.〈灼热的～说出了他的心里话〉燃えるような目には彼の胸の中のことが語られていた.②目の働きを指す.視力.〈～疲倦〉目が疲れている.〈我～不好,天一黑就看不清了〉私は目がよくないので,日が暮れるとはっきり見えなくなる.〈我～勿好,夜里向走路一眼看勿出〉私は目がよくないので,夜に道を歩いていると,少しも見えない;呉方言の例.〔～不济〕〔成〕(年をとって)目がよく見えない.

〔眼神经〕yǎnshénjīng〔名〕㊗視神経.

〔眼生〕yǎnshēng〔形〕①見慣れない.目新しい.見覚えがない.↔'眼熟'〈屋子里都是些～的人〉部屋の中は見たことのない人ばかりだ.〈几年不到这儿来,连从前最熟的路也～了〉数年ここへ来なかったので,以前よく知っていた道も覚えがなくなってしまった.〈凡略有～之物,一并命收的收,卷的卷,着人拿到自己房内去了〉見慣れないものはすべて,入れ物にしまうものはしまい,巻くものは巻かせ,自分の部屋へ運ばせました;(《紅樓夢·77》).②ものを見て驚く.〈那马～,窜入麦中,践坏了一大块麦田〉ウマがものに驚いて,ムギ畑の中にとび込み,ムギ畑をすっかり踏み荒らした;(《三國·17》).③㋕人みしりする;東北.〈这孩子～,一见生人就哭〉この子は人みしりして,見知らぬ人を見ると泣き出す.

〔眼湿湿(的)〕yǎnshīshī(de)〔形〕㋕目に涙を光らせているさま.目にうっすら涙をたたえているさま;㊂.

〔眼时〕yǎnshí〔名〕㋕今.目下.現在.='目前';北京,東北,四川.〈～还不要紧〉今はまだだいじょうぶだ.〈说的是～的事〉言っていることは今のことだ.

〔眼时下〕yǎnshíxià ㋕='眼下〔名〕'〈他家～还有什么人?〉彼の家には今ほかにどんな人がいるか.

〔眼屎〕yǎnshǐ〔名〕㋕目くそ.めやに.='眵','眵目糊';㊂.〈积着～的眼睛〉目やにの付いた目.〈孩子的眼也被～糊满了,睁不开〉子どもの目も目やにですっかりくっついて開かなかった.

〔眼是懒蛋子〕yǎn shì lǎn dànzi〔諺〕('手是好汉子'と続き)目は怠けもの,手は好漢.一見やりたくないと思うことでも,やれば興味が出てやりとげられる.大変そうに見える仕事でも,倦まずたゆまずやっていけばやれる.〈你不用着急,～,看着多,摘起来也快呢!〉あせることはない,見ためには大変そうな仕事でも,倦まずたゆまずやっていけばいつかはやり終えられる,多いように見えても(ワタを)摘み取り始めればすぐに終わってしまうさ.

〔眼势〕yǎnshi ㋕='眼色②'

〔眼熟〕yǎnshú〔形〕見慣れている;多く会ったことはあるが,どこでいつ会ったのか思い出せないような場合.〈这人看着很～,可想不起来〉この人はどこかで会ったような気がするが,思い出せない.〈那画眉见了沈昱～,越发叫得好听〉そのガビチョウは沈昱に見覚えがあるのか,ますます美しく鳴きます;(《古今·26》).〈此人～,不认的他〉あの人は見慣れた顔だが,だれなのかわからない;(《金瓶梅·42》).

〔眼树莲〕yǎnshùlián〔名〕㊇マメズタカズラ;ガガイモ科.

〔眼竖眉横〕yǎn shù méi héng〔成〕目をさかだて,まゆをつりあげる;凶悪·怒りの表情をいう.

〔眼水〕yǎnshuǐ〔名〕㋕眼力;事物に対する判断力;㊂,四川.〈你好～〉見る目がある.

〔眼丝〕yǎnsī〔名〕㊐盗賊の跡をつける人.

〔眼丝儿〕yǎnsīr〔名〕ごく少ないもの;後に否定詞がくる.〈～不见〉少しも見えない;瞬時をいう.

〔眼酸〕yǎnsuān〔形〕目がじんとしてきて涙が流れそうになり心中悲しいことを指す.目頭が熱い.〈想着要和他分别,不禁有点～〉彼と別れることを考えると,目頭が熱くならざるを得なかった.

〔眼坦坦〕yǎntǎntǎn〔形〕㋕白目をむくさま.死にそうな目つきをしているさま;㊂.

〔眼膛〕yǎntáng ='眼堂'〔名〕㋕目の周り.目のくぼんだ部分.='眼眶';㊂,閩南.〈她的脸瘦了,～也黑了〉彼女は顔はやせ,目の周りも黒くなっている.〈两滴眼泪含在～里〉二粒の涙がまぶたに垂れている.

〔眼疼牙疼不算病〕yǎnténg yáténg bù suàn bìng〔諺〕('疼起来真要命'と続き)目や歯の痛いのはいきなり命にかかわることもないので病気の中に入れない,といっても痛み出したらとても耐えられない.

〔眼跳〕yǎntiào〔動〕まぶたがぴくぴくする;不幸がある前兆という.〈在家中有些～〉家の中で目がぴくぴくした;(《水滸·66》).〔～心惊〕〔成〕まぶたがぴくぴくし胸騒ぎする.悪い予感に胸さわぎする.

〔眼同〕yǎntóng〔動〕㊐関係者が集まる.立ち会う.〈总是你们四个同着叶通带者承管的庄头,～着查〉あなたたち4人が葉通と一緒に小作人頭を連れて,関係者立ち会いのもとで測量するのです;(《兒女·33》).〈我四人见在,～将一两二钱,买你的画眉〉私たち4人は現に寄り集まってじかに1'两'2'钱'でおまえのガビチョウを買ったのだ;(《古今·26》).〔～证人〕証人といっしょに立ち会う.

〔眼痛〕yǎntòng〔動〕目の病気にかかる.

〔眼头(里)〕yǎntóu(li)〔名〕①='眼前①'〈～里有一大片房〉目の前に家が一面に並んでいる.〈就在自己～看不见?〉自分のすぐ前にあるのに見えないのか.②='眼前②'〈～的事都忙不过来呢〉手もとにあることでも忙しくてやれないというのに.

〔眼突〕yǎntū〔形〕目ざとい.

〔眼凸凸〕yǎntūtū〔形〕㋕(失敗·怒り·驚きで)目を大きく見開いたさま;㊂.

〔眼网膜〕yǎnwǎngmó〔名〕網膜.

〔眼位〕yǎnwèi〔名〕目;囲碁の.

〔眼窝(儿)〕yǎnwō(r)='眼眶'〔名〕目のくぼみ.眼窩.〈～都深深地陷了进去〉目がすっかり落ち込んだ.〔～儿浅〕〔熟〕1)見識が浅い.2)涙もろい.〔～珠〕㋕='眼乌珠';㊂.

〔眼污〕yǎnwū〔名〕㋕目やに.目くそ.='眼眵';㊂.

〔眼乌珠〕yǎnwūzhū〔名〕㋕①目玉.='眼珠子';㊂.②一般に目をいう;㊂.〈一瞎脱啦〉目が見えなくなった.失明した.

〔眼翕毛〕yǎnxīmáo〔名〕㋕まつげ.='眼睫毛';㊂.

〔眼盻盻(的)〕yǎnxìxì(de)〔形〕㊐うらめしげに見るさま.にらみつけるさま.〈～看着他人去了〉ほかの人が帰ってゆくのをうらめしげに見ていた;(《古今·8》).

〔眼系子(～儿)〕yǎnxìzi(～r)〔名〕目の筋肉.

〔眼下〕yǎnxià〔名〕今.当面.='目前'〈这事儿以后再说吧,～可真是没空儿〉この件は後日改めてということにしましょう,今は本当に時間がないのです.〈你的奶母丫鬟,～都在我家〉今,あなたの乳母や小間使もみな私の家にいます;(《兒女·19》).〔形〕劣っている.〈我看比你这个高中生不～〉きみのような高等学校の生徒より劣っていないと思う.

〔眼下饭〕yǎnxiàfàn〔名〕他人の飯.人から施しをうける飯.〈吃～〉人に食べさせてもらう.

〔眼下窝〕yǎnxiàwō〔名〕目の下の細いくぼみ.

〔眼仙人〕yǎnxiānrén〔名〕㋕①ひとみ.='瞳人';㊂.②目玉.='眼珠子';㊂.

〔眼线〕yǎnxiàn〔名〕①手引きする人.〈带了儿子同去,充做～〉息子を連れて行き,手びきにあたらせる;(《官場·47》).〈扮作…串店的妓女,乔妆打扮的来给强盗作～,看道儿,不可不防〉…流しの娼妓に変装して人目を欺き,強盗の手引きをするので,ことのほか用心しなくては;(《兒女·3》).②㋕視線.='视线'③目明かし.

〔眼小〕yǎnxiǎo〔形〕見識が狭い.近視眼的である.

〔眼笑眉飞〕yǎn xiào méi fēi〔成〕喜ぶさま.顔をほころばすさま.相好をくずすさま;(《兒女·15》).

〔眼斜〕yǎnxié〔形〕斜視である.〔名〕斜視.

〔眼心〕yǎnxīn〔名〕レンコンなどの穴をいう.

〔眼饧〕yǎnxíng〔形〕㋕(目覚めたばかり,あるいは酒酔いで)目がとろんとしている;北京.〈他多喝了两口,有点～〉彼は少々飲み過ぎて,目が少しとろんとしている.〔～骨软〕〔成〕目はとろんとして体はぐにゃぐにゃ.㊙だらしなく喜ぶさま.〈宝玉觉得～〉宝玉は目がとろんとして体から力が抜けたように感じました;(《紅樓夢·5》).

〔眼形〕yǎnxíng〔名〕眼形;囲碁.

〔眼秀眉清〕yǎn xiù méi qīng〔成〕眉目秀麗なこと;(《醒世·7》).

〔眼压〕yǎnyā〔名〕㊗眼圧.眼底血圧.〔～计〕眼圧計.

〔眼炎〕yǎnyán〔名〕㊗血膜炎.眼炎.

〔眼眼〕yǎnyǎn ㋕〔名〕①小さな穴;㊂.〈裤子拨香烟灰烫仔好几个～〉ズボンがたばこの灰に焼かれてたくさんの穴があいた.②目.='眼睛';㊂.〔量〕ほんの少しを表す;㊂.〈一～盐〉ちょっぴりの塩.〈一～事体〉ちょっとした事.

〔眼眼儿〕yǎnyǎnr〔名〕㋕小さな穴;四川.〈给虫打了好多～〉虫に穴をたくさんあけられた.

〔眼眼调〕yǎnyǎntiáo ='眼眼条'〔形〕㋕ちょうどよい.折よく;多く〔副·修〕;㊂.㊟結果が期待に反する場合には,あいにくの意.='恰巧','正巧'

〔眼药〕yǎnyào〔名〕目薬.〈滴～〉〈点～〉同上を指す.〔～膏〕軟膏状の目薬.〔～水〕液状の目薬.

〔眼挹毛〕yǎnyìmáo〔名〕㋕まつげ;㊂.

〔眼影粉〕yǎnyǐngfěn〔名〕アイ・シャドー.

〔眼语〕yǎnyǔ〔動〕㊍目くばせをする.

〔眼冤〕yǎnyuān〔動〕㊍(何かを見て)いやらしく感じる,反感をもつ;㊙.

〔眼晕〕yǎnyùn〔動〕目まいがする.〈忽高忽低忽左忽右的摆动,好像在大海中的小船,看着有些～〉上下左右に揺れ動き,まるで大海の中の小船のようで,見ていると目まいがする.

〔眼杂〕yǎnzá〔形〕交際が多方面にわたっている.交際が広い.顔が広い.

〔眼扎毛〕yǎnzhámáo〔名〕㊍まつげ.＝'眼眨毛'

〔眼扎眉苫〕yǎn zhá méi shàn〔成〕表情をくもらせるさま;心中に心配ごとがある時など;(«元曲·蕭淑蘭·1»).

〔眼咤〕yǎnzhà〔動〕㊍目がくらむ.〈那怪看得～,小龙丢了花字,望妖精劈一刀来〉その妖怪は見ていて目がくらみ,小竜は'花字'〔剣舞の一種〕を繰り広げて,妖怪めがけて一太刀おみまいした;(«西遊·30»).

〔眼眨毛〕yǎnzhamáo〔名〕㊍まつげ;㊙.

〔眼斩斩(的)〕yǎnzhǎnzhǎn(de)＝'眼睁睁(的)'〔形〕目をぱちぱちしているさま;人に隠していたことを暴かれたりして.

〔眼张失道〕yǎn zhāng shī dào〔成〕慌てふためくさま.〈他～,就不言语了〉あいつは慌てふためいて黙り込んでしまった;(«金瓶梅·72»).

〔眼罩(ル)〕yǎnzhào(r)〔名〕①眼帯;旧時はごみから目を守るための眼鏡も指した.〈带～〉同上をつける.②(ウマなどの)目隠し.〈牛推磨要戴～〉臼をひくウシには目隠しがいる.㊞つらく苦しい状況のたとえ.〔给(人)～戴戴〕〔熟〕人に目隠しをさせる.㊞罪名をでっちあげ苦しい目に遭わせる.㊙〈谁不听话,就给他眼罩戴戴〉言うことをきかないものがいると,だれであろうと罪名をでっちあげ,ひどい目に遭わせる.③表むきの振る舞い.みせかけの行い.〈收拾你一顿,先给告状的主ル带上～ル〉きみをこらしめるのも訴えを起こした者の目をごまかすためだけのものだ.④目の上に手をおいて日ざしを遮る姿勢.〈他站在阳光下,打着～眺望〉彼は陽光の下で,手をかざして眺めた.⑤㊍眼鏡;㊙四川.〈戴～〉眼鏡をかける.

〔眼照明〕yǎnzhàomíng〔名〕㊍アイ・ライト.

〔眼遮毛〕yǎnzhēmáo ㊍＝'眼睫毛'

〔眼睁〕yǎnzhēng〔形〕㊍(血走った目を)大きく見開いたさま.〈此际便是仇人相见,分外～〉この時はさすがに親のかたきに会ったかのように,目をかっと見開いていた;(«醒世·7»).

〔眼睁睁(的)〕yǎnzhēngzhēng(de)〔形〕目を見開いたままのさま;ぼかんとした,みすみす打つ手のないさま.〈他又～没事干了〉彼は,またみすみす仕事を失ってしまった.〈～地瞧着自己的爹娘冻死在破庙里〉自分の父母が荒れはてた廟の中で凍死するのをみすみす見ていた.〈这笔钱～地落到资本家的腰包里去了〉この金はみすみす資本家の懐に入ってしまった.〈只见五个人～地,只是则声不得〉5人は目を見張ったままで声も出せません;(«古今·36»).〈～地只看着这个孩儿〉ただぼんやりとあの子を見ているだけです;(«水滸·51»).

〔眼证〕yǎnzhèng〔名〕㊍目撃者;㊙四川.〈做～〉目撃者になる.

〔眼证ル〕yǎnzhèngr〔形〕㊍明白である.はっきりしている;㊙北京.〈我～没看见嘛!〉私はたしかに見ていなかった.〈他～是昨天到的,不是前天〉彼は明らかに昨日到着したのであって,一昨日ではない.

〔眼之毛〕yǎnzhīmáo〔名〕㊍まつげ;㊙北京.

〔眼中出火〕yǎn zhōng chū huǒ〔成〕目から火が出る;驚きの激しいさま.〈惊得～〉驚いて目から火が出る;(«醒世·3»).

〔眼中钉〕yǎnzhōngdīng＝'眼中刺'〔名〕目の中のくぎ.㊞邪魔者.目の上のたんこぶ.〈拔去～〉目の上のこぶをとる.〈因为我反对他们的违法行为,所以成了他们的～〉私は彼らの違法行為に反対したので,彼らからは目のかたきにされている.〈去了俺～从今后好快活〉わしの邪魔者を除いてしまえば,これから後はなんと愉快なことだろう;(«劉知遠»).〔～,肉中刺〕〔成〕目の上のたんこぶ.㊙〈继母把他看作～,想尽办法虐待他〉継母は彼を目の上のたんこぶに見たて,あらゆる手だてを考えて虐待しようとする.

〔眼中火冒〕yǎn zhōng huǒ mào〔諺〕('口内生烟'と続き)目から火が出て,口の中から煙が出る;暑気のひどいこと;(«醒世·29»).

〔眼中人〕yǎnzhōngrén〔名〕意中の人.

〔眼中无人〕yǎn zhōng wú rén＝'眼里没人'(☞'眼里')

〔眼中之钉〕yǎn zhōng zhī dīng〔成〕＝'眼中钉'〈到做了～,巴不得他死了干净〉目の上のたんこぶとみなすようになり,彼がきれいさっぱりと死んでくれればと切望している;(«警世·22»).

〔眼肿腮红〕yǎn zhǒng sāi hóng〔成〕目がはれ,ほおが赤い;人が長い間泣いたあとの容貌の形容;(«紅樓夢·107»).

〔眼珠ル〕yǎnzhūr〔名〕①＝'眼珠子①'〈转～〉目玉をぎょろつかせる.〈克明气得～直往上翻〉克明は怒って目をむいた.〈吴老太爷～一转,又瞥见了他的宝贝〉呉の大だんなは目をぐるっと回して,また彼の子どもを一瞥した.〈那两颗豆似的～,还在有力的睃着底下的群众〉そのマメ粒のような二つの目玉は,なお力強く下の群衆を横目でにらんでいた.②眼光;観察力.

〔眼珠子〕yǎnzhūzi〔名〕①目玉.〔～里头没有人〕〔熟〕眼中人なし;傲慢なさま;(«紅樓夢·58»).②たいせつなもの.かわいいもの.もっとも愛している人.〈孙子是奶奶的～〉孫はおばあさんが目に入れても痛くないほどかわいがっている.〈独有这么个～似的闺女〉目の中に入れても痛くない娘一人がいるだけだ.

〔眼拙〕yǎnzhuō〔応〕おみそれする;相手に会ったかどうかよく覚えていないことを表す.〈恕我～,您贵姓?〉おみそれいたしまして失礼ですが,どなたさまでしたでしょうか.〈我瞧您二位面熟,可是恕我～,您是…〉お二方に見覚えはあるのですが,おみそれしまして失礼ですが,あなた様は….〈恕我～,一时间想不起那里会过〉おみそれして恐縮ですが,どこかでお会いしたようですね;(«兒女·15»).

〔眼子〕yǎnzi〔名〕①＝'眼ル①'〈扎～〉〈捅～〉穴を開ける.②㊍肛門;㊙北京.〔见人拉屎～红〕うらやむ.羨望する.

〔眼子草〕yǎnzicǎo＝'眼子菜'〔名〕㊐ヒルムシロ.

〔眼子钱〕yǎnziqián〔名〕㊍むだ金.捨て金;㊙北京,東北.〈花～〉むだ金を遣う.〈净好花那份ル～〉むだ金を遣いたがってばかりいる.

〔扊〕

yǎn〔扊扅〕(yǎnyí)〔名〕㊎門のかんぬき.

〔匽〕

yǎn ①(動き・音などが)やむ,止まる,隠す.②倒れ伏す.伏せる.③どぶ.みぞ.④〔名〕姓.

〔偃〕

yǎn ①あお向けに倒れる.〈～旗息鼓〉旗を倒し鼓を打つのをやめる.敵に気づかれぬようこっそり軍を進める;現在は仕事を途中で投げ出したり,途中で勢いが弱まるたとえ.〈将营内旗枪,尽皆倒～,金鼓不鸣〉陣営内の旗ややりをことごとく倒し,金鼓も鳴らさぬ;(«三國·71»).〈见其身方～于邸舍〉見るとその身は宿屋にあお向けに寝ている;(«枕中»).②やめる.停止する.〈～武修文〉武をやめて文を修める.③〔動〕㊍長短を比べる.(物差しを使わず,手・縄・棒などで大まかに)寸法を測る.＝'暇';㊙.〈～～看,啥人长?〉ちょっと比べてみよう,だれが背が高いか.〈～～长短看〉長短を比べてみよう.④㊎傲慢なさま.もったいぶるさま.〈～然〉☞〔語彙〕.⑤㊎体がふらふらする.〈唬的我行行的往后～〉おどされて私は何度となく後ろの方によろめいた;(«元曲·魯齋郎·1»).⑥〔名〕姓.

〔偃柏〕yǎnbǎi〔名〕㊐ネズ.ネズミサシ.

〔偃兵〕yǎnbīng〔動〕㊎軍事的な準備をやめる.

〔偃草拔木〕yǎn cǎo bá mù〔成〕風が草を倒し木をひき抜く;人民を徹底的に教化するたとえ;(«兒女·18»).

〔偃盖〕yǎngài〔動〕㊎木などが茂って覆いかぶさる.

〔偃革〕yǎngé＝'偃戈'〔動〕㊎戦いをやめる.

〔偃甲〕yǎnjiǎ＝'偃革'

〔偃蹇〕yǎnjiǎn〔形〕㊎①威張っている.〈他就得意的了不得,从此就故作～之态去骄人〉彼はそこでひどく得意になり,それからわざと威張った態度でおごり高ぶった;(«二十年·22»).②高くそびえている.③ぺしゃんこであお向いている.〈鼻～眼脑呕呴〉鼻はひしゃげて穴は上向き,目はくぼんでいる;(«劉知遠»).④困憊している.運が衰える.くたびれている.〈又见他那～寒酸样子,更加可厌〉その男の人がいかにもくたびれ貧しげなようすであるのを見ますと,ますます嫌気がつのるのでした;(«兒女·18»).

〔偃麦草〕yǎnmàicǎo〔名〕㊐シバムギ.

〔偃仆〕yǎnpū〔動〕㊎倒れ伏す.

〔偃旗息鼓〕yǎn qí xī gǔ〔成〕☞〔字解〕①;(«三國志·蜀志·趙雲傳»).〈改革出了点ル毛病,但不能因此就～,半途而废〉改革によって支障が起こったが,だからといって途中でやめることはできない.〈王氏正预备～地回屋去〉王氏は攻撃をやめて部屋に戻ろうとした.〈于是传令,教众军～,只作无人守把之状〉そこで軍勢に旗を隠し鼓を打つのをやめさせて,守るものがないようにみせかけるよう下知した;(«三國·85»).

〔偃憩〕yǎnqì〔動〕㊎休息する.

〔偃然〕yǎnrán〔副〕㊎傲然と.もったいぶって.

〔偃师戏〕yǎnshīxì〔名〕人形劇;'偃师'は周の穆王の時代の名工で,彼の作った木彫りの人形は歌舞することができたという伝説から.

〔偃鼠〕yǎnshǔ〔名〕㊎モグラ.＝'鼹鼠'〔～饮河〕〔成〕大きなモグラが川で水を飲んでいるが,腹いっぱいに飲むに過ぎない;人は分に安んじて欲ばる必要がないこと;(«莊子·逍遙遊»).

〔偃松〕yǎnsōng〔名〕㊐五葉松.ハイマツ.

〔偃卧〕yǎnwò〔動〕㊎あお向けに横たわる.横になる.つまづきあお向けに倒れる.〈是夜,荆公长吁短叹,和衣～,不能成寐〉この夜,荊公はしきりに嘆息し,服を着たまま横になりましたが,眠ることができませんでした;(«警世·4»).〈妻ル伤中身～〉妻は傷つきあお向けに倒れる;(«劉知遠»).〈～盘石上〉大きな岩の上に横になる;(王維«納涼»詩).

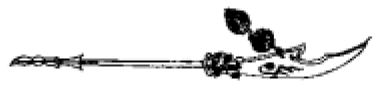
〔偃武修文〕yǎn wǔ xiū wén〔成〕☞〔字解〕②;(«尚書·武成»).〈那时金邦和好,四郊安静,～,与民同乐〉当時,金と和睦し,都の周囲は戦乱もなかったので,戦いをやめ文を修め,人民とともに楽しく過ごしていました;(«古今·39»).

〔偃息〕yǎnxī〔動〕㊎①休息する.②停止する.

〔偃仰〕yǎnyǎng〔動〕㊎①居に安んじる.＝'安居'〈驰驱～〉駆けま

わり居に安んじる．② ＝'俯仰'〈与世～〉世間になびく；自主性のないこと．

［偃月］yǎnyuè〔名〕〔書〕① 半弦の月．［～刀］［～三停刀］三日月形の太刀．＝'关刀' ② 半円形．半弦の月の形をしたもの．



偃月刀

［湆(一)］ yǎn 雲がわきたつさま．‖ ㊁ yān

［琰］ yǎn ①美しい玉(ぎょく)．②〔名〕姓．

［晻(一)］ yǎn 暗い．霧が立ちこめる．〈～暧〉(-ài) 暗いさま．‖ ㊁ ǎn

［罨］ yǎn ① かぶせる．覆う．〈冷～法〉冷罨法(れいあんぽう)．冷湿布．〈热～法〉温罨法．温湿布．② 網の一種；鳥網や魚網．

［罨布］yǎnbù〔名〕〔医〕圧定巾．

［罨法］yǎnfǎ〔名〕罨法(あんぽう)．はれて熱のある部分を、湯・薬などで温めたり、冷やしたりする療法．

［罨画］yǎnhuà〔名〕さまざまな色彩をつけた絵．

［罨汁］yǎnzhī〔形〕〔方〕①風が通らずじめじめしている；〔呉〕．② 狭くて清潔でない；〔呉〕．

［演］ yǎn ①〔動〕演じる．上演する．〈～剧〉劇を上演する．〈～电影〉映画を上映する．②(役を)演じる．〈～什么角色？〉どんな役を演じるか．③ ある事理に基づいて推し広め、広く及ぼしていく．〈～说〉☞〔語彙〕．④(一定の法式によって)練習する．〈～武〉☞〔語彙〕．⑤ 不断に変化する．〈～变〉☞〔語彙〕．⑥〔白〕人をだまして迷わす幻．また、その幻の術を使う．〈就变做他的本相，手挺着棒，～着哪吒〉自分の姿にかえ、手に棒をふるって哪吒(なた)をだまして戦わせた；(《西遊・4》)．⑦〔名〕姓．

［演变］yǎnbiàn〔動〕変遷・変転・推移・発展変化する；比較的長い時間にわたるものを指す．〈宇宙间一切事物都是不断～的〉宇宙間のいっさいの事物はみなたえず移り変わる．〈两国关系～到今天这样的局面〉両国の関係が今日のような局面に立ちいたった．〔名〕変遷．変転．推移．発展．変化．成り行き．〈注视事态的～〉事態の成り行きに注目する．

［演播］yǎnbō〔動〕(ラジオ・テレビで)上演し放送する．［～室］スタジオ．

［演唱］yǎnchàng〔動〕①(人の前で)歌う；歌曲・芝居の歌などを．＝'表演'〈中国青年为日本客人们～了日本歌曲〉中国の青年は日本のお客たちのために日本の歌を歌った．〈他～的《祝酒歌》真受人欢迎〉彼の歌う《祝酒歌》は皆に喜んで迎えられた．［～者］歌い手．②(動作をつけて)歌う．

［演草］yǎncǎo〔名〕(多く数字を縦に並べた)算式．計算式．＝'算草'［～本］計算帳．

［演出］yǎnchū〔動〕①上演する．公演する．〈他们要租借普通戏园来～〉彼らは普通の劇場を借りて上演しようとする．② 出演する．〈她不久一定能～两部电影来〉彼女は近く二つの映画にきっと出演できる．〔名〕① 上演．公演；〔独～〕．〈在文化宫举行首次～〉文化宮で第1回の公演を行う．〈看了那个～没有？〉その公演を見たか．〈～已经结束了〉公演はもう終わった．〈观众都说现在的～更好〉観衆はみな今の上演はもっとすばらしいと言った．［～本］シナリオ．台本．演出台本．［～节目］レパートリー．② 演出；日語．

［演辞］yǎncí ＝'演词'〔名〕演説の言葉．〈胡立功又去文采耳旁说了几句，文采才结束了他的～〉胡立功がまた文采の耳元に、二言三言ささやくと文采はやっと演説の言葉を打ち切った．

［演化］yǎnhuà ＝'演变'；多くは自然界の変化を指す．〈生物的～〉生物の進化．

［演幌］yǎnhuǎng〔動〕〔白〕にせもので人の目をごまかす．〈～你眼，使不念咒哩！〉あなたの目をごまかし、呪文(じゅもん)を唱えさせないようにしているんです；(《西遊・27》)．

［演活(了)］yǎnhuó(le)〔動〕演じて生き生きとさせる．

［演技］yǎnjì〔名〕演技．〈～不高〉演技がうまくない．〈～细腻〉芸が細かい．〈～粗糙了〉演技が荒れた．

［演架］yǎnjià〔動〕〔白〕抵抗する．受けて立つ．身構える．

［演讲］yǎnjiǎng〔動〕講演する．演説する．＝'演说'，'讲演'〔名〕講演．演説；〔独～〕．

［演进］yǎnjìn〔動〕進歩する．進化する．変遷進化する．〈我们谈到人类社会～的道路〉私たちは人類社会の進化発展の道まで話し及んだ．

［演剧］yǎn, jù〔動〕☞〔字解〕①．

［演礼］yǎnlǐ〔動〕〔白〕定まった方式にのっとり儀式を執り行う．〈先至通明殿下～，后方去赴宴〉まず通明殿で式を挙げ、そのあとで宴会に出向いていただくことになっています；(《西遊・5》)．

［演力］yǎnlì〔動〕〔白〕拳術(けんじゅつ)の練習をする．〈这几日见师父～，不曾见师父家生器械〉この数日、先生が拳術をやられるのは見ましたが、先生が武器をお使いになるのは見ていません；(《水滸・7》)．

［演练］yǎnliàn〔動〕教練する．訓練する．〈战士们正在～各种战术动作〉戦士たちはちょうど各種の戦術行動を操練しているところだ．〔名〕教練．訓練．演練；〔独～〕．［～场］操練場．［～项目］［～科目］〔軍〕演練項目．

［演炮］yǎn, pào〔動〕大砲の訓練をする．〔名〕(yǎnpào)砲術訓練．

［演禽］yǎnqín〔名〕〔旧〕占いの方法の一つ；36種の鳥獣を十二支に配して占う．〈～打卦〉同上の占いをする；(《姻縁・4》)．

［演全武行］yǎn quánwǔháng〔熟〕〔方〕大げんかをする．立ち回りをする；〔四川〕．〈时常要演一套全武行的〉いつも大立ち回りをしていた．

［演撒］yǎnsā〔動〕〔白〕(男女の間で)いかがわしい関係をもつ．〈这妮子拟定都和那酸丁～〉このあまっ子はきっとあの貧乏書生と変な関係がある；(《王西廂・5・3》)．

［演射］yǎnshè〔動〕射撃の演習をする．〔名〕射撃演習．

［演示］yǎnshì〔動〕実演してみせる．実験してみせる．実物や図表などで物事の発展過程を示す．〈老师给学生～了液体中压力传播的情况〉先生は学生たちに液体の中で圧力が伝わるようすを実験して見せた．〔名〕実演．実験；〔独～〕．［～实验］実演実験．

［演双簧］yǎn shuānghuáng〔熟〕二人が気脈を通じてこそこそやる；一人が表面に出て一方とうまくやり、一人がかげで画策する．＝'唱双簧'

［演说］yǎnshuō〔動〕①演説する．〈在我们学堂里头～过一次〉私たちの学校で一度講演をなさいました．〈又有一种人在那里高谈阔论的～〉またある人がそこで堂々とした論で演説していた；(《老残・1》)．②〔白〕講談を語る．講釈する．歌物語を歌う．〈～些前人的故事〉前人の物語を歌にしたものを歌う；(《老残・2》)．〔名〕演説；〔独～〕；日語．〈发表反动～〉反動的な演説をする．［～家］演説家．

［演算］yǎnsuàn〔動〕演算する．〈～习题〉(算数の)練習問題を解く．〔名〕演算；〔独～〕．［～时间］［～速度］〔電〕演算時間．

［演替］yǎntì〔植〕〔名〕自然更新．遷移．［～序列］遷移系列．〔動〕自然更新する．遷移する．〈这里原是松林，现在～成以桦、杨为主的次生林〉ここはもとマツ林だったが、今では更新してカバとヤナギを主とする二次林になっている．

［演武］yǎn, wǔ〔動〕〔旧〕武芸の練習をする．［～场］演武場．［～使拳］〔成〕演武する．〔例〕〈每日将酒肉来请智深，看他～〉毎日智深に酒や肉をもてなし、彼の演武拳法(けんぽう)を見た；(《水滸・7》)．［～亭的雀鸟仔无展翼］〔諺〕演武場にいるスズメは羽ばたきもしない；演武場にすんでいるスズメは毎日、鉄砲の音などに慣れっこになっているので、少々のことでは驚かず、羽ばたきもしない．〔喩〕慣れると何事にも大胆になって多少のことにはびくつかぬようになる；華南の諺(ことわざ)．

［演习］yǎnxí〔動〕①演習する．実地に習う：多く軍事．〈预先～〉予行演習をする．〈咱们有空再～吧！〉暇があったらまた演習をしよう．②〔白〕練習する．〈只口中念念有词，低着头悄默声儿的～着背履历〉ただ口の中で呪文を唱えるかのように、下を向きながら声を立てないように履歴をそらんじる練習をしております；(《児女・36》)．〈特求员外一阕，幸即挥毫，以便～〉特にあなた様に一曲お願いし、できますればお書きくだされば、それをお手本にしとうございます；(《古今・12》)．〔名〕演習；〔独～〕；日語．［海军～］海軍の演習．［实弹～］実弾演習．［消防～］消防演習．［～场］演習場．［～地域］演習地域．［～想定］演習想定．［～总指挥］統監．統裁官．

［演戏］yǎn xì〔連〕①劇を演じる．〈他～演得很好〉彼は芝居がとてもうまい．〈晚上我们～，马辉在前台后台忙着，像一个团员似的〉夜、我々は劇をした、馬輝は舞台上でも舞台裏でも忙しく、まるで団員のようだった．②(比喩的に)芝居をする．〈你再～也骗不了人了〉きみがこれ以上芝居をしてももう人はだませない．

［演哑剧］yǎn yǎjù〔連〕パントマイムをする．無言劇をする；声を出さずに心で意図を伝えるたとえにも用いる．

［演样］yǎnyàng〔白〕〔動〕惑わす．迷わす．目をくらます．〈你怎么有话不来直说，却那般变化了，～老孙？〉話があるならなぜそうと正面から言わないのだ、あんなやつに化けておれさまの目をくらますなんて；(《西遊・32》)．〔名〕幻術．化身の術．［～术］同上．

［演漾］yǎnyàng〔動〕〔文〕(水が)揺れ動く．

［演义］yǎnyì〔名〕歴史的事実を基礎とし、それに脚色を加えて、章回体で書かれた小説；《三国演義》《隋唐演義》など．〔動〕① 原因を敷衍(ふえん)する．〈用老百姓的话～一番〉大衆の(わかりやすい)言葉でわけを説き聞かせた．② 史実を敷衍して小説をつくる．

［演艺］yǎnyì〔動〕芝居や雑技などを演じる．

［演绎］yǎnyì〔論〕〔名〕演繹(えんえき)；〔独～〕；日語．〈向公式的归纳也好，由公式的～也好，总要求公式是正确的公式〉公式に向かって帰納するもよし、公式から演繹するのもよいが、常に正確な公式であることが要求される．［～推理］演繹推理．＝'演绎法'↔'归纳'［～方法］演繹的アプローチ．〔動〕演繹する．

［演员］yǎnyuán〔名〕(俳優・歌手・バレリーナなど)演技をする人．出演者．［～表］キャスト．配役．［～化妆室］楽屋．［～名单］出演者名簿．［～谢幕——该下台了］〔歇〕出演者がカーテンコールにこたえる——舞台からおりるときになった．〔転〕'下台'の下野する・権力の座からおりる・退陣するという意味にかけ、もう引っ込むときの意．［～休息室］グリーン・ルーム．［电影～］映画俳優．［话剧～］新劇俳優．［临时～］エキストラ．［男～］男優．［女～］女優．［舞蹈～］ダンサー．舞踊家．［杂技～］曲芸を演ずる人．

〔演帐〕 yǎnzhàng 〔動〕方 いいかげんに時間をつぶす．遊びまわって時間をすごす；悶，又白．〈你看他那里～～，回来捣鬼，我们且落得吃酒！〉あいつはどこかをぶらついてから帰ってきてうそでも言うだろうから、われわれはひとまずここで酒でも飲むことにしようや；（«初拍・9»）．

〔演职员〕 yǎnzhíyuán 〔名〕略 俳優と職員．＝'演员职员'

〔演重场戏〕 yǎn zhòngchǎngxì ＝'演重头戏'〔熟〕重要な役割をになう．

〔演奏〕 yǎnzòu 〔動〕演奏する．〈～贝多芬的作品〉ベートーベンの作品を演奏する．〈就在这时候，在跳舞场里，乐队正在～〉まさにこの時、ダンスホールではバンドが演奏していた．〔名〕演奏；〔演～〕；日語．〔～法〕奏法．〔～会〕コンサート．〔～节目〕曲目プログラム．〔～厅〕コンサートホール．〔～者〕演奏者．

［缜］ yǎn 引き延ばす．推し広める．

［戭］ yǎn（又）yǐn 人名用字．

［蝘］ yǎn ① 古書でセミの類の昆虫を指す．〈～蜓〉（-tíng）1) 古書で'壁虎'〔ヤモリ〕を指す．2) 動 インドトカゲ．② 植 セミタケ；'蝉花'の別名．

［甗］ yǎn こしき；古代の陶器、コメなどを蒸すのに使う器．

［鼹］（鼴） yǎn モグラ．モール．〈～鼠〉（-shǔ）同上．＝'地排子'〈～形田鼠〉（-xíng tiánshǔ）動 モグラレミング．

［魇］（魘） yǎn ①（夢で）うなされる．夢を見て叫び声をあげる．②〔動〕方 寝言を言う；悶．

〔魇猫〕 yǎnmāo 〔動〕方 夢でうなされる；悶．〈昨日夜里我又～勒〉きのうの夜、私はまたうなされた．

〔魇魅〕 yǎnmèi 〔動〕書 妖術ᵗᵘᵗで人を殺す．

〔魇魔〕 yǎnmó 〔名〕白 夢の中の悪魔．〈受～，忠良遭大难〉悪魔によって忠良が大きな災難に遭う；（«三俠・20»）．〔～法〕人をのろい殺す妖術．例〈～姊弟逢五鬼〉'魇魔'の法にて姉弟は五鬼に会う；（«紅樓夢・25»）．〔～惊怖〕夜、恐ろしい夢をみておびえる．例〈或～，种种不宁〉恐ろしい夢をみておびえたり、そんなこんなで安眠できません；（«紅樓夢・79»）．

〔魇脱〕 yǎntuō 〔動〕方 寝言で大声をたてる．睡眠中、何かに圧迫され動けなくなる感じがする；悶．

〔魇醒〕 yǎnxǐng 〔動〕白 夢からさめる．〈你～转来就害头疼〉おまえは夢からさめると、頭が痛みだす；（«姻緣・3»）．

〔魇殃〕 yǎnyāng 〔名〕うまいことを言ってそそのかす手並み．

〔魇样〕 yǎnyàng 〔名〕白 '魔术'〔魔術〕、'妖法'〔妖術〕、'预言'〔予言〕などを'魇样法'といった．〈今如此多子，可见～之说不为虚妄的〉今このように多くの子、妖法の説もうそではない；（«二拍・32»）．〈怎么装做个山林之老，～混我！〉なんであんな山林の老人にばけて、妖術を使って私をだましたのだ；（«西遊・74»）．

〔魇镇〕 yǎnzhèn 〔名〕白 人をひそかに殺すことのできる巫術ᵇᵘᵗの一種．〈韬乃诈称于甄夫人宫中掘得桐木偶人，上书天子年月日时，为～之事〉（張）韜は甄夫人の宮中でキリの人形を掘り出すと、それには天子の生年月日と生まれた時刻が書いてあったが、'魇镇'の事を行っていたのだとうそを言った；（«三國・91»）．

〔魇住〕 yǎnzhù 〔動〕うなされる．〈把手放在胸口睡觉，容易～〉手をみぞおちのところにおいて眠ると、うなされやすい．〈原来那师父被妖术～，不能行走，心上明白，只是口眼难开〉もともと師匠は妖術をかけられ、歩行がかなわず、精神ははっきりしているが目と口があけられない；（«西遊・31»）．

［黡］（黶） yǎn （～子）〔名〕ほくろ．皮膚の黒い斑点ᵗᵃ．

［巘］（巘） yǎn 山の峰．〈～崿〉（-è）連峰．〈绝～〉きわめて高い山．

［黤］ yǎn 黒．黒色．〈～～〉暗いさま．

［黭］ yǎn ① 真っ黒．深い黒色．〈～黮〉（-dàn）薄暗いさま．② 急に．にわかに．〈～然〉（-rán）急に起こるさま．

［厌㊀］（厭） yàn ① 嫌う．憎む．〈讨～〉嫌う．〈人忌～〉人が嫌う．② 満ち足りる．〈贪得无～〉欲に際限がない．③（多く'～了'として補語に用い）飽きる．〈吃～了〉食べ飽きた．〈看～了〉見飽きた．〈她在这个地方也住～了〉彼女はここに住むのにも飽きてしまった．④〔形〕方 わんぱくである．言うことをきかない．おとなしくない；悶．〈迭个小囝～得来〉この子はひどくわんぱくだ．⑤〔名〕姓．// ㊁ yā

〔厌薄〕 yànbó 〔動〕書 嫌い軽蔑ᵏᵉᶦᵇᵉᵗˢᵘする．〈～名利之争〉名利の争いを嫌い軽蔑する．〈可成还是败落财主的性子，疑心春儿～他〉可成はやはり没落地主の気質があり、春児が自分のことをいやになったのではないかと思った；（«警世・31»）．〈为婢仆所惑，日以～〉下女に惑わされ、毎日嫌いすげなくする；（«異聞集»）．

〔厌代〕 yàndài 〔動〕書（帝王が）世を去る，崩御する．

〔厌的〕 yànde 〔副〕白 突然に．いきなり．＝'忽的'；多く元曲に用いられている．〈转茅檐～行过去〉茅屋ᵇᵒᵘᵒᵏᵘ（のかど）を曲がってさっと行き去る；（«元曲・任風子・2»）．

〔厌钝〕 yàndùn 〔形〕白 興味をそぐ．がっかりさせる．順調でない．縁起でもない．くそおもしろくもない．〈我出家人远来借宿，就把这～的话虎唬我〉わしら出家のものが遠路宿を借りに来たのに、そんないやがらせをいっておどかすことはないだろう；（«西遊・20»）．

〔厌烦〕 yànfán 〔動〕めんどうくさがる．いやがる．いとう．うとましがる．〈～地皱了皱眉头〉不愉快そうにまゆをしかめた．〈服务员毫不～地回答顾客的问题〉服務員は少しもめんどうくさがらずに客の問いに答える．〈演说太长，听众～〉演説が長すぎると聴衆がだれる．〈不怕～，什么都做〉いやがらずなんでもする．

〔厌故喜新〕 yàn gù xǐ xīn 〔成〕古いものを嫌って、新しいものを喜ぶ．新しがりやなこと．＝'喜新厌旧'；（宋・陳亮«龍川文集・3»）．

〔厌咕〕 yàngu 〔動〕ひやかす．皮肉る．風刺する．いやみを言う．＝'讽刺'

〔厌恨〕 yànhèn 〔動〕忌み嫌う．〈他～那些吹牛拍马、弄虚作假的人〉彼はあのおべっかを使ったりごまかしたりする人たちを忌み嫌っている．

〔厌话〕 yànhuà 〔名〕白 皮肉．ひねくれた言葉．〈再不料一开口先受了那么几句～〉口を開いたと思いきや、まずそんなひねくれたことを言われようとは考えもしなかった；（«兒女・25»）

〔厌嫉〕 yànjí 〔動〕書 気に入らない．いとわしい．

〔厌贱〕 yànjiàn 〔動〕白（身分が低いのを）嫌う，いやがる．嫌っていやしめる．いとってさげすむ．〈讨了多少人的～〉多くの人から嫌われた；（«警世・18»）．〈枉自讨个～，不知吃了饭赶路为上〉いたずらに見さげられる結果となるよりは、食事をして道を急ぐ方がよい；（«古今・40»）．

〔厌旧喜新〕 yàn jiù xǐ xīn ＝'厌故喜新'

〔厌倦〕 yànjuàn 〔動〕飽きていやになる．飽き飽きする．めんどうがる．〈毫不～地回答〉少しもめんどうがらずに返事する．〈下围棋，他早就～了〉碁は、彼はもうとっくに飽きてしまった．〈怎样用功也不～〉いくら勉強しても倦ᵘまない．〈我对这种生活根本就～了〉私はこの生活がもともと嫌いだった．〈同一个地方，我们每次去游玩，也不会生出～〉同じ場所へ我々はいつも遊びに行っていたが，飽きることはなかった．〈一连数日如此，毫无～之意〉数日というものずっと続けてこうだったが，ほんの少しも飽きていやになった風はなかった；（«醒世・19»）．

〔厌绝〕 yànjué 〔動〕書 嫌って絶交する．

〔厌离〕 yànlí 〔動〕書 俗世の苦しみを嫌って脱出することを求める．〈而常兴～，端拱静居〉いつもこの世を逃れる気持ちを起こし、姿勢正しく手をこまねいて静かに座っていた；（«旌異記»）．

〔厌溜溜(的)〕 yànliūliū(de) 〔形〕気をくさらせているさま．〈科技人员不要～的〉科学技術員が気をくさらせるようであってはならない．

〔厌闷〕 yànmèn ＝'厌烦'

〔厌腻〕 yànnì 〔動〕飽き飽きする．〈废话连篇使人～〉長たらしい話は人をうんざりさせる．

〔厌罢〕 yànpí 〔動〕書 飽きていやになる．〈数月～〉数か月もするといやになってしまう；（«任氏»）．

〔厌弃〕 yànqì 〔動〕いやがる．嫌う．にくむ．（嫌って）見捨てる，排斥する，捨てる．〈他～学打算盘〉彼はそろばんを学ぶのが嫌いだった．〈他素来～都市文明，赞扬自然美〉彼はかねがね都市文明をいやがり、自然美を褒めたたえていた．〈这些反动文人的陈词烂调早已被人们所～〉これら反動的文人の使い古した言い草はとっくに見捨てられた．〈我们党也～对个人的神化〉我々の党もまた個人に対する神格化を排斥する．

〔厌气生物〕 yànqì shēngwù 〔連〕化 嫌気性ᵏᵉⁿᵏᶦˢᵉᶦ生物．

〔厌气〕 yànqi 〔形〕① 方 うんざりである．いやらしい．嫌悪感がある．いやみがある．＝'腻烦'〈这孩子真～！〉この子はほんとうにいやらしい．〈老说这一句，多么～！〉いつも同じことばかり言って、まったくうんざりだ．②（食べ物などにがつがつしていて）いじきたない．〔～劲儿〕いじきたなさ．③ 方 寂しい．手持ちぶさたである．退屈である．無聊ᵇᵘʳʸᵒᵘである．＝'寂寞'；滬．〈着着棋解解～〉将棋をさしてうさばらしをしよう．④ 方 人の注意を引かない．

〔厌儿恶〕 yànrwù 〔動〕冷やかす．小ばかにする．（人に）なめたことをする．なめたことを言う；俗語．

〔厌禳〕 yànráng 〔動〕白（神を祭って）災厄などを追い払う．（道術によって）不吉を払う．

〔厌攘〕 yànrǎng 〔動〕白（道術によって）不吉を払う；'厌禳'の仮借．〈审有此事，如何～？〉確かにこういう事があったが，どうやって不吉を取り除けばいいのか；（«變文・降魔»）．

〔厌人〕 yànrén 〔形〕いやらしい．嫌いである．煩わしい．〔動〕いやな思いをさせる．いやがらせする．

〔厌胜〕 yànshèng 〔名〕まじない；巫術ᵇᵘʲᵘᵗˢᵘの一種．

〔厌食〕 yànshí 〔名〕医 食欲不振．

〔厌世〕 yànshì 書〔名〕厭世ᵉⁿˢᵉᶦ．〔～者〕厭世家．ペシミスト．〔～主义〕厭世主義．ペシミズム．〔動〕世をはかなむ．

〔厌酸〕 yànsuān 〔形〕方（胃が）むかついている；悶．〈勿晓得为啥，～

得来，吃勿落〉なぜだかわからないが、とても(胃が)むかついて、食べられない；(«海上花·4»).

［厌套］yàntào〔形〕陳腐である．ありきたりだ．

［厌物］yànwù〔名〕㊐憎むもの．嫌いなもの．〈别就是甄家荐来的那个～罢？〉もしかしたら甄家が推薦してきたあのうるさいやつかもしれない；(«紅樓夢·112»)．〈以～看〉嫌いなものとして見る；(«十二樓·拂雲樓»)．

［厌恶］yànwù〔動〕厭悪する．嫌う．忌む．いやがる．〈他抑制着～的心情冷静地观察着对方〉彼はいやな気持ちを抑え、冷静に相手を観察していた．〈改革令人～的风俗〉忌むべき風俗を改める．〈令人～的人〉唾棄すべき人．〈他受人尊敬不下于官，却不让人害怕～〉彼は人の尊敬を受けることは官に劣らなかったが、人に恐れられいやがられることはなかった．〈同学们便很～我〉同級生たちは私をたいへん嫌悪した；(«魯·吶·頭»)．

［厌嫌］yànxián〔動〕嫌う．嫌悪する．物足りなく思う．不快不満を感じる．〈他为什么这么～我？〉彼はなぜ私をこんなにいやがるのだろう．

［厌厌］yànyàn〔形〕㊎①安らかで静かなさま．〈曹蜍李志虽见在，～如在九泉下〉曹蜍と李志は現に生きていながら、もの静かであの世にいるようだ；(«郭子»)．②気勢がさかんなさま．

［厌厌(的)］yànyànde〔形〕㊐(水などが)満々としているさま．

［厌氧］yànyǎng〔名〕化 嫌気．〔～菌〕嫌気菌．嫌気性菌．〔～生物〕嫌気性生物．〔～细菌〕嫌気菌．〔～消化〕嫌気性消化．

［厌饫］yànyù〔動〕㊎食べ物に飽きる．

［厌战］yànzhàn〔名〕厭戦．〈～的心理是必然要发生出来的〉戦争を憎む心理は当然発生してくるだろう．〔～气氛〕厭戦の空気．〔～情绪〕厭戦気分．〔動〕戦いに倦む．〈因此～解体〉こんな原因で戦いを嫌い解散した．

［厌足］yànzú〔動〕㊎満ち足りる．飽き飽きする．満足する．

［郔］yàn 地名用字．〔郔口〕(Yànkǒu)〔名〕地名；浙江省．

［彦］yàn ①才能学問のある人を指した．〈～士〉(-shì)優秀な士．賢士．〈其所候问，皆当时之～〉訪問するのはみな当時の名士であった；(«柳氏»)．②〔名〕姓．

［研㊀］(硏) yàn ＝'砚'〈授生笔～〉彼に筆と硯を渡した；(«小玉»)．∥㊀ yán

［咽㊁］(嚥) yàn ①〔動〕飲み込む．〈～气〉息を引きとる．〈～唾沫〉つばを飲む．〈细嚼烂～〉よくかんで飲み込む．〈狼吞虎～〉がつがつ食べる．〈～口水〉つばきを飲む．〈她骤然把以后的话～住〉彼女は突然その後の言葉を飲み込んだ．〈刚要说又把话～回去〉言おうとしたが口ごもってしまった．〈把话～下去了〉(出かかった)言葉を飲み込む．〈～不下这口气〉がまんがならない．〈～干了涎唾〉〈～干唾〉つばを飲み込んでからからになる；欲しくてよだれを垂らすこと．②〔動〕㊄へこむ；㊣．〈连面孔才～仔进去哉〉顔さえも落ちくぼんでしまった．∥㊀ yān，㊂ yè

［咽刀子］yàn dāozi〔熟〕恐れることがなく、死も恐れない．〈为了打鬼子，咱得～〉侵略国の兵をやっつけるためには我々は死を恐れてはならない．

［咽口水］yàn kǒushuǐ〔熟〕つばを飲み込む；食べたいという欲望のたとえ．〈有的人开始～了〉ある人はつばを飲み込みはじめた．

［咽苦吞甘］yàn kǔ tūn gān〔成〕ありとあらゆる苦しみをなめる；両親が子どもを育てる苦労をいう．〈想着我～，十月怀躭乳哺三年〉私がつぶさに苦しみをなめながら10か月身ごもり、3年乳を飲ませ育てたのを忘れるな；(«元曲·蝴蝶夢·3»)．

［咽气］yàn，qì〔動〕☞〔字解〕①．〈没赶上父亲～〉父の死に目にあえなかった．〈母亲和小宜每人捏紧他的一只手，望着他～〉母親と小宜はそれぞれに彼の手をしっかり握りしめ、彼が息をひきとるのを見守った．〈直到～的前几天，才肯对长富说〉息をひきとる数日前になって、やっと長富に話す気になった；(«魯·彷·酒»)．

［咽ㄦ咕］yànrgu〔動〕㊄冷たく断る．冷たく反駁する；〔北京〕．〈我～了他两句〉二言三言彼に冷たく反駁した．▣'瀹ㄦ咕''䜩ㄦ咕'とも書く．

［咽人］yànrén〔動〕㊐人をむかつかせる．

［咽唾］yàntuò〔動〕㊎つばを飲みこむ．〈葡萄酿以为酒，道之固已流涎～，况亲食之！〉ブドウが醸されブドウ酒ができた、そう聞いただけで、もちろんもうよだれをたらし、つばを飲むのだから、まして自分でそれを飲んだらどんなものか．

［咽下去］yànxiaqu〔動〕飲みくだす．

［咽住］yànzhù〔動〕㊐(声が)のどにつまる．〈～喉咙〉のどがつまる．

［唌㊀］yàn ＝'咽㊁'〈～气〉(-qì) 息が絶える．息を引き取る．死ぬ．＝'咽气' ∥㊀ yà

［宴］(②讌、醼) yàn ①酒や食事で客をもてなす．〈～客〉同上．②一堂に会して酒や食事をする．〈～会〉☞〔語彙〕．③酒席．宴会．〈设～〉酒席を設ける．〈赴～〉宴会に出かける．〈盛～〉盛大な宴会．④安んじる．楽しむ．⑤〔名〕姓．

［宴安］yàn'ān〔動〕㊎一時的な安逸をむさぼる．〈以～为戒〉安逸を戒める．〔～鸩毒〕〔成〕快楽を求めるのは毒酒をあおるに同じ．快楽は身を滅ぼす毒；(«左傳·閔公元年»)．

［宴尔］yàn'ěr〔形〕㊎安楽である．㊥新婚を指す．〔～新婚〕〔成〕楽しい新婚；新婚を祝う言葉；(«詩經·邶風·谷風»)．〔～之乐〕〔～之喜〕新婚の喜び．

［宴好］yànhǎo〔動〕㊎仲よくする．

［宴会］yànhuì〔名〕宴会；比較的盛大なものを指す．〈举行盛大～〉盛大な宴会を執り行う．〈他们到张惠如的家去开会，就像去参加亲友的～一样〉彼らが張恵如の家へ会議をしに行くのは、まるで親戚・友人の宴会に参加するかのようであった．〔～厅〕宴会用のホール．

［宴集］yànjí〔動〕宴会を開いて集まる．〈上月他约了十几位朋友～了一次〉先月彼は十数人の友人と誘い合わせて、一度宴会を開いて集まった．〈加以每邀客～，令美人行酒，客饮不尽者，使黄门斩美人〉その上、客を招いて宴会を開き、美人に酒を勧めさせ、客が飲み干さないとその美人を宦官に切らせた；(«綠珠»)．

［宴饯］yànjiàn〔動〕㊎見送りの宴会を開く．〈约禄山为兄弟姊妹，往来必相～〉(安)禄山と義兄弟姉妹の契りを結び、往来する折には必ず互いに見送りの宴を設けあった；(«太眞外·上»)．

［宴居］yànjū㊎〔動〕家に居る．〔名〕家庭でのくつろいだ生活．

［宴客］yànkè〔動〕☞〔字解〕①．〈两三年前他和几位老朋友组织了一个九老会，轮流地～作乐，或者鉴赏彼此收藏的书画和古玩〉2，3年前，彼は何人かの親友と九老会を結成し，順番に招待しあって楽しんだり、あるいはお互いに収蔵する書画や骨董品を鑑賞したりしている．〔名〕宴会の客．

［宴乐］yànlè㊎〔動〕宴を張り楽しむ．〔形〕心やわらぎ楽しい．☞'宴乐 yànyuè'

［宴请］yànqǐng〔動〕宴に招く．宴席を設け招く．〈～宾客〉賓客を招宴する．〔名〕招宴．〈参加～〉招宴に出席する．

［宴然］yànrán〔形〕㊎平穏なさま．安んずるさま．〈彼以为葬鱼腹，求之无尸，质之无证，已可享前银，～无事〉この者は魚の腹の中に死体を葬り、死体と証拠を消し、さきの銀を我が物とし、何事もなかったかのようにしようとした；(«初拍·14»)．

［宴设］yànshè〔動〕㊎酒と肉を用意して人を歓待する．〈兵马既至江头，便须～兵士〉兵馬が川のほとりに到着したので、さっそく兵士に宴席を設けてねぎらってやらなければならない；(«變文·伍子胥»)．

［宴室］yànshì〔名〕㊎寝室．休息や睡眠を取る部屋．〈王后腹之七月而就～〉王后は妊娠7か月で寝室におられる；(«青史子»)．

［宴私］yànsī〔動〕㊎同姓の友達や肉親と内輪の宴会をする．〈召延亲好～〉親しい人たちばかりを招いて水入らずの宴会をする；(曹植«妾薄命»詩)．

［宴无好宴］yàn wú hǎo yàn〔諺〕宴会にはめんどうがつきもの．

［宴息］yànxī〔動〕㊐休息する．くつろぐ．〈太妃少妃每日～，…〉太妃も少妃も毎日お休みになり、…；(«紅樓夢·58»)．

［宴席］yànxí〔名〕宴席．

［宴飨］yànxiǎng〔動〕㊎(天子が)盛大な宴会を催す．

［宴谑］yànxuè〔動〕㊎盛大に宴会を開き、飲みたわむれる．〈悉召雄家邻里，与～〉雄の隣近所の人々をみな呼んで、一緒に飲みたわむれた；(«古鏡»)．

［宴宴着］yànyanzhe〔動〕㊄①八分目にしておく；〔北京〕．〈一满筐要是抬不动，就～点ㄦ〉かごいっぱいでは重くて動かせなかったら、八分目にしておこう．②(火の勢いが)衰える；〔北京〕．〈这火老～，烧不旺〉この火はとても弱くて、火力が強くならない．

［宴饮］yànyǐn〔動〕㊎宴会を開いて(酒を)飲む．酒盛りする．

［宴娱］yànyú〔動〕㊎宴会をして楽しむ．

［宴饫］yànyù〔名〕㊎盛んな酒宴．〈朝有～暮有赐〉朝から盛んな酒宴、夜は夜で賜りもの；(白居易«驪宮高»詩)．

［宴乐］yànyuè〔名〕古代に宮廷の宴会時に用いられた音楽．☞'宴乐 yànlè'

［宴坐］yànzuò〔形〕〔動〕㊎静かに座る．〈雁荡经行云漠漠，龙湫～雨蒙蒙〉雁蕩を通ると雲は深く、竜湫の滝に静かに座れば雨にけむっている；(«夢溪筆談»)．

［唁］yàn 弔う．弔問する．〈慰～〉同上．〈～电〉(-diàn) 弔電．〈拍～电〉弔電を打つ．〈～函〉(-hán) おくやみの手紙．

［晏］yàn ①〔形〕㊄遅い．＝'晚'；㊉，㊣など，又㊐．〈～起〉(-qǐ) 遅く起きる．〈～寝废食〉寝食を忘れること．〈～歇〉☞〔語彙〕．〈再～点，恐怕饭都吃完了〉もう少し遅れたら、食事は食べ終わっていたでしょう．〈倒是越～些越好〉むしろ遅ければ遅いほどよい；(«醒世·3»)．〈每日只是～出早归〉毎日遅く出て早く帰った；(«水滸·24»)．②＝'宴③' ③安楽である．のんびりしている．〈我岂能泰然～居？〉私がどうして泰然と安んじておられようか．④〔名〕姓．

［晏安鸩毒］yàn ān zhèn dú〔成〕(為政者が)快楽にふけって国を誤る；(«三國志·魏志·鍾會傳»)．

［晏到］yàndào〔動〕㊄遅刻する；㊣，㊉．〈三日两头～〉三日にあげず遅刻する．

［晏灯］yàndēng〔名〕㊐常夜灯．

［晏饭］yànfàn〔名〕㊄昼御飯．＝'午饭'；㊣，㊉．

〔晏会儿〕 yànhuìr 〔副〕〔方〕ちょっとしてから. しばらくして; 〔四川〕. 〈～街口上吃茶, 算我的〉あとで街でお茶を飲もう, 私がごちそうする.
〔晏驾〕 yànjià 〔動〕〔文〕崩御する; 天子の崩御. 〈后太祖～, 太宗皇帝即位〉のち太祖が亡くなり, 太宗皇帝が即位した; (《古今·14》). 〈仁宗天子在位共四十二年, ～〉仁宗皇帝は在位42年で崩御された; (《水滸·2》). 〈先帝在日, 与吴不睦, 今已～〉先帝がありしころは呉とはむつまじくなかったが, 今はもう崩御されました; (《三國·86》).
〔晏觉〕 yànjiào 〔名〕〔方〕①朝寝; 朝遅く起きること; 〔陝〕. 〈困～〉朝寝をする. ②昼寝. ＝'午觉'; 〔皖〕.
〔晏宁〕 yànníng 〔形〕〔文〕穏やかである. 〈四海～〉世の中が平穏である.
〔晏起〕 yànqǐ 〔動〕〔方〕遅く起きる; 〔皖〕, 〔閩〕. 〈万眠常～, 安清朝便往床前, 叩屏风呼万起〉(謝)万はいつも朝寝坊なので, (謝)安が早朝に寝台の前に行き, 屏風をたたいて(謝)万を呼び起こした; (《俗說》).
〔晏然〕 yànrán 〔形〕〔文〕安定しているさま. 〈四海～, 八方无事〉四海波静かで八方なに事もない; (《元曲·魯齋郎·楔子》).
〔晏岁〕 yànsuì 〔名〕〔文〕年末. 〈～暮年〉年の暮れ.
〔晏息〕 yànxī 〔副〕〔方〕ちょっとしてから. あとで; 〔四川〕.
〔晏歇〕 yànxiē 〔副〕〔方〕①あとで. しばらくしてから. ＝'过会儿'; 〔閩〕, 〔皖〕. 〔～会〕〔応〕またあとで. さようなら. ＝'待会儿见' ②＝'一会儿'; 〔閩〕, 〔皖〕. 〈当心点用, ～弄坏脱仔勿好个〉少し気をつけて使いなさい, すぐに壊すといけない.
〔晏歇点〕 yànxiēdiǎn 〔方〕＝'晏歇①'
〔晏晏〕 yànyàn 〔形〕〔文〕なごやか. 和気藹々としている. 〈言笑～〉なごやかに談笑する.
〔晏一下〕 yànyīxià 〔方〕＝'晏会儿'; 〔四川〕.
〔晏昼〕 yànzhòu 〔名〕〔方〕①昼. 正午ごろ. ＝'中午', '晌午'; 〔皖〕. ②午後; 〔皖〕.

〔砚〕

yàn ①すずり. 〈笔～〉筆とすずり. 〈～台〉☞〔語彙〕. ②(筆やすずりを共にしたというところから)同窓·同門を指した. 〈～兄〉〈～友〉☞〔語彙〕. ③〔名〕姓.
〔砚池〕 yànchí 〔名〕①＝'砚台' ②すずりの池.
〔砚滴〕 yàndī ＝'砚水壶儿'
〔砚弟〕 yàndì 〔名〕〔文〕年下の同窓に対する称.
〔砚耕〕 yàngēng 〔名〕〔文〕文筆による生活. ＝'笔耕'
〔砚海〕 yànhǎi 〔名〕すずり. 〈他常用的一个大～〉彼がいつも使っている大きなすずり; (《兒女·38》).
〔砚屏〕 yànpíng 〔名〕すずりの向こう側に立てるつい立て式のもの.
〔砚石〕 yànshí 〔名〕①すずり用の石. ②すずり.
〔砚室〕 yànshì 〔名〕〔文〕すずり箱.
〔砚水滴儿〕 yànshuǐdīr 〔名〕〔旧〕すずり用の水差し; 現代語では単に'水滴'という. ＝'水注', '砚水壶儿' 〈惹番(翻)～, 打湿了纸〉水差しをひっくり返して, 紙をぬらしてしまった; (《清平·簡貼》).
〔砚水壶儿〕 yànshuǐhúr ＝'砚水盒(儿)' 〔名〕すずり用の水差し. ＝'水丞'
〔砚台〕 yàntai 〔名〕すずり. 〈翠凤, 你去把笔墨～拿来〉翠鳳, 筆と墨とすずりを持ってきなさい. 〈他拿起管笔来, 往～上倒了点水〉彼は筆をもってすずりに水を少し注いだ. 〔～盒〕すずり箱.
〔砚田〕 yàntián 〔名〕〔文〕文筆によって生活すること. 〈依～为生〉同上.
〔砚瓦〕 yànwǎ 〔名〕〔方〕すずり. ＝'砚台'; 〔閩〕, 又〔白〕. 〈早见一方～飞来, …〉早くもすずりがひとつ飛んできて, …; (《紅樓夢·9》). 〈离了县衙, 将了～、笔、墨, 就买了三五张纸, 藏在身边〉すずりと筆と墨とをもって役所を出て, それに紙を4, 5枚買って隠しもった; (《水滸·26》).
〔砚席〕 yànxí 〔文〕＝'砚友'
〔砚匣〕 yànxiá 〔名〕すずり箱.
〔砚兄〕 yànxiōng 〔名〕〔文〕先輩の学友.
〔砚友〕 yànyǒu 〔名〕〔文〕学友. 同級生. 同窓生. 同学; 年上の学友は'砚兄'という. ＝'砚席'
〔砚砖〕 yànzhuān 〔名〕〔白〕すずり. 〈骂着, 也便抓起～来要打回去〉ののしりながら, すずりをつかみ投げ返そうとした; (《紅樓夢·9》).
〔砚子〕 yànzi 〔名〕〔方〕すずり. ＝'砚台'; 〔閩〕.

〔验〕(驗、騐)

yàn ①〔動〕検査する. 調べる. 〈～货〉☞〔語彙〕. 〈她把护士证交给守卫～过, 然后进了门〉彼女は看護婦証を守衛にわたして調べてもらったあと, 門の中へ入っていった. 〈欲～之但取芦菔!〉これを試そうと思うなら, ダイコンを取って来い; (《夢溪筆談》). ②効き目がある. 〈应～〉効き目がある. 〈屡试屡～〉何度も試しても効果がある. ③効き目. 効果. 〈效～〉同上. ④〔名〕〔方〕中毒. ＝'瘾'; 〔閩〕. 〈烟吃吃要有～个!〉たばこを吸っていると中毒になるぞ. ⑤〔動〕〔方〕(アヘンなどの中毒患者が)発作を起こす, 禁断症状を起こす; 〔閩〕.
〔验便〕 yàn, biàn 〔医〕〔動〕検便する. 〈验大便〉検便する. 〔名〕(yànbiàn) 検便. ＝'验粪'
〔验查〕 yànchá 〔動〕検査する.
〔验潮〕 yàncháo 〔名〕〔気〕検潮. 〔～器〕検潮器. タイド·メーター. タイド·ゲージ. 〔～站〕検潮所.
〔验大小便〕 yàn dàxiǎobiàn 〔連〕大小便を検査·分析する.
〔验单〕 yàndān 〔名〕検査済証明書.
〔验电板〕 yàndiànbǎn 〔名〕〔電〕検電板.
〔验电器〕 yàndiànqì 〔名〕〔電〕テスター. ガルバノスコープ.
〔验定〕 yàndìng 〔形〕試金の; 〔冶金〕. 〔～吨〕試金トン. 〔～法〕試金法. 〔～炉〕試金法炉.
〔验方〕 yànfāng 〔名〕有効であることが証明されている処方. よく効く処方, 経験上, 有効と認められた処方. 〔单方～〕民間処方と同上の処方.
〔验放〕 yànfàng 〔動〕調べて通過させる. 調べ許可する.
〔验粪〕 yàn, fèn 〔動〕＝'验便〔動〕' 〔名〕(yànfèn)＝'验便〔名〕'
〔验风器〕 yànfēngqì 〔名〕風向計.
〔验付条款〕 yànfù tiáokuǎn 〔連〕〔貿〕検査後払い条項. ＝'到付条款', '分付条款'
〔验工〕 yàngōng 〔名〕検査工. 〔動〕(yàn, gōng) 工事完成後, 検査する.
〔验官〕 yànguān 〔名〕検査官.
〔验关〕 yànguān 〔名〕税関での検査. 〔～地点〕〔貿〕税関検査の場所. 〔～所〕〔貿〕(税関の)検査所.
〔验光〕 yàn, guāng 〔動〕眼鏡の度を合わせる. 〔名〕(yànguāng) 視力の検査. 検眼.
〔验核〕 yànhé 〔動〕調べ照合する.
〔验货〕 yàn, huò 〔動〕(税関などで)品物を検査する. 物品を検査する. 〔～付货〕〔貿〕貨物検査後払い. 〔～证明书〕〔貿〕商品鑑定報告書. 〔业经～同意〕〔貿〕検査のうえ承認済み.
〔验看〕 yànkàn 〔動〕①観察する. ②調べて見る. 検査する. 〈～品质〉品質を検査する. 〈～指纹〉指紋を調べる. 〈～护照〉パスポートを調べる. ③清朝時代の官吏選抜の制度の一つ; 各部署で大臣や高級官吏が候補者に引見し, 風姿·言葉遣い·所作などから採否を決めるもの. 〈这时爹在北京因～被驳, …〉この時, 父さんは北京で検査に不合格となって, ….
〔验明〕 yànmíng 〔動〕はっきり調べる. 調べてはっきりさせる. あらためる. 確かめる. 〔～正身〕犯人に間違いないことを確かめる.
〔验尿〕 yànniào 〔名〕検尿. 〔動〕(yàn, niào) 検尿する.
〔验票〕 yànpiào 〔名〕検査済証. 検札. 〔連〕(yàn piào) 検札する.
〔验讫〕 yànqì 〔名〕〔文〕検査済み.
〔验枪〕 yàn qiāng 〔連〕銃を点検する. 〔名〕(yànqiāng) 〔軍〕銃点検; 号令. 〔～完毕〕元へ銃; 号令. 〔～姿势〕銃点検の姿勢.
〔验色器〕 yànsèqì 〔名〕〔物〕クロモスコープ.
〔验伤〕 yàn, shāng 〔動〕検死などで傷を調べる.
〔验墒〕 yàn, shāng 〔動〕〔農〕土の湿度を調べる.
〔验尸〕 yàn, shī 〔動〕検死する. 〈区里派人来～, 你会说话点, 要回话!〉区では人を検死によこしたんだ, あなたはいくらか話ができるし, 返事をしなければいけないんだ. 〔名〕(yànshī) 検死.
〔验湿器〕 yànshīqì 〔名〕〔機〕ハイドロスコープ.
〔验试〕 yànshì 〔動〕(品質などを)試験する. 〈关于介绍之产品, 经向购户联系, 须先～小样〉ご紹介の製品については, 購入先に連絡いたしましたところ, とりあえずサンプル試験を要します.
〔验视〕 yànshì 〔動〕〔白〕調べる. 〈王善保家的自为得了意, 遂忙请凤姐过来～〉王善保家の小間使はしめたと思い, 急いで鳳姐にこちらに来て調べてもらおうとした; (《紅樓夢·74》).
〔验收〕 yànshōu 〔動〕検査して受け取る. 検収する. チェックする. 査収する. 〈按照中央规定的标准逐个进行～〉中央の定めた基準によって, 一つ一つ点検しなければならない. 〈该货已于十六日由香港运抵汕头～〉本品は16日, 香港より汕頭に到着し検収しました. 〔～测试〕〔通〕アクセプタンス·テスト. 〔～记录〕納品受理記録. 〔～员〕収納係. 納品受理係. 〔～站〕収納所. 〔～证〕収納書. 受領証. 〔～制度〕引き渡し検査制度. 〔名〕竣工検収.
〔验税〕 yàn, shuì 〔動〕税関の検査のあと税を納める.
〔验丝器〕 yànsīqì 〔名〕〔紡〕セリメーター.
〔验算〕 yànsuàn 〔動〕〔数〕検算する. 試算する. 〈～一下, 看对不对〉検算して合っているかどうか見る. 〈～余额〉残高を試算する. 〔名〕検算.
〔验头〕 yàntóu 〔名〕〔方〕中毒の程度. ＝'瘾头儿'; 〔閩〕. 〈伊吃烟吃出～来了〉彼はたばこ中毒になった.
〔验温表〕 yànwēnbiǎo 〔名〕検温器. 体温計.
〔验问〕 yànwèn 〔動〕〔文〕査問する. 〈踪迹～, 果无反谋〉行動についていろいろ尋ねたが, やはり謀反の計画はなかった.
〔验刑〕 yànxíng 〔動〕刑罰の執行を確かめる.
〔验血〕 yàn, xuè 〔動〕血液検査をする. 〔名〕(yànxuè) 血液検査. 〔～室〕血液検査室.
〔验疫〕 yànyì 〔動〕検疫する.
〔验照〕 yàn, zhào 〔動〕旅券検査をする.
〔验证〕 yànzhèng 〔動〕検証する. ＝'证验' 〔名〕検証. 〈一个理论的正确与否须要在实践中得到～〉一つの理論が正しいかどうかは実践の中で検証されるものである. 〔～表〕〔劇〕プルーフ·リスト. 〔～试验〕試し試験.

［验左］yànzuǒ ㊖〔名〕証拠.〈～不存〉証拠がない.〔動〕証拠だてる.〈为之～〉これのために証拠だてる.

［艳］（豔、豓）

yàn ①〔形〕色が鮮明である.〈这布的花色太～了〉この布の模様ははで過ぎる. ②男女の愛情に関すること.〈香～〉(詩文・小説・映画などが)色情の描写が多い.〈～史〉ロマンス. ③うらやむ.〈～羡〉同上. ④〔形〕㊀濃い;'酽'の仮借字.〈头醋不～彻底薄〉一番酢は濃くなく、かめの底がすけて見えるくらいに薄い;(《水滸・51》).

［艳婢妖童］yàn bì jiāo tóng〔成〕美しい下女やきりっとした下男.〈那秦钟见了宝玉形容出众,举止不凡,更兼金冠绣服,～〉その秦鐘は宝玉の容貌が優れ、物腰が非凡で、その上に豪華に身づくろいをして、美しい小間使やきりっとした下僕を連れているのを見た;(《紅樓夢・7》).

［艳称］yànchēng〔動〕㊖称賛する.ほめたたえる.〈李白杜甫之间的真挚友情为后世所～〉李白と杜甫の間の真摯な友情は、後世の人からほめたたえられている.

［艳词］yàncí〔名〕色気のある言葉.

［艳服］yànfú〔名〕華やかな衣服.はでな服装.

［艳福］yànfú〔名〕㊖艶福;美貌の妻をもつこと.

［艳歌］yàngē〔名〕恋歌.情歌.

［艳冠石］yànguānshí〔名〕㊥アンフィタライト.

［艳红］yànhóng〔名〕鮮やかな赤色.深紅.〈～的花朵〉深紅の花.

［艳姬］yànjī〔名〕㊖魅惑的な女性.あだっぽい女.

［艳绝］yànjué〔形〕㊖この上もなく美しい.〈～人寰〉この上もなく美しい人の世.

［艳窟］yànkū〔名〕妓楼.〈著名的秘密～〉有名な秘密の妓楼.

［艳丽］yànlì〔形〕㊖あでやかである.はでである.鮮やかである.〈～的彩虹〉鮮やかなにじ.〈牡丹花很～〉ボタンの花はあでやかである.〈～的服装〉あでやかな服装.［～多姿］〔成〕あでやかで美しい.［～夺目］〔成〕あでやかで目を奪われる.㊌〈愈显得～〉ひときわあざやかで目を奪うものである.

［艳绿］yànlǜ〔形〕あざやかな緑色である.〈柳树在蒙蒙的雨丝中更显得～〉ヤナギがそぼふる雨の中でひときわめだつ.

［艳美］yànměi〔形〕あでやかである.艶麗である.鮮やかで美しい.〈～的玫瑰花〉あでやかなバラの花.〈～的景色〉鮮やかで美しい景色.

［艳妹］yànmèi〔名〕㊖美しい女.

［艳抹］yànmǒ〔動〕厚化粧する.〈浓施～〉同上.

［艳慕］yànmù〔動〕㊖うらやむ.

［艳妻］yànqī〔名〕㊖美しい妻.〈得～〉美貌の妻を得る.

［艳情］yànqíng〔名〕㊖男女間の愛情に関することを指す.［～小说］艶情小説.恋愛小説.

［艳如桃李］yàn rú táo lǐ〔成〕モモやスモモの花のようにあでやかである;あでやかな容貌を指す;(《児女・4》).

［艳色］yànsè〔名〕㊖あでやかな色.〈短辫梢用暗色橡皮筋系住,领口露出的内衣也注意不要有一点儿～〉短いおさげの先は暗い色のゴムでくくり、えりもとから見える下着にも少しの鮮やかな色も使わないように注意した.

［艳山姜］yànshānjiāng〔名〕㊐ゲットウ.

［艳射］yànshè〔形〕㊖眩惑的である.まぶしい.

［艳诗］yànshī〔名〕恋愛詩.

［艳史］yànshǐ〔名〕☞［字解］②.

［艳事］yànshì〔名〕情事.色事.

［艳势］yànshì〔名〕㊖権勢.

［艳思遐想］yàn sī xiá xiǎng〔成〕はるかに恋情をよせる.恋情をはせる.

［艳体］yàntǐ〔名〕㊖華麗な女体.［～诗］男女間の愛情をもっぱら扱った詩.

［艳涂法］yàntúfǎ〔名〕㊕グラシ.

［艳闻］yànwén〔名〕浮き名.艶聞.〈～流传〉浮き名を流す.

［艳舞］yànwǔ〔名〕美しい踊り.

［艳羡］yànxiàn〔動〕☞［字解］③.〈她每一件时髦的服装都会引来小镇上一些姑娘～的目光〉彼女の着ている流行の服は、どれも村の娘たちにうらやましがられるだろう.〈～那些斗方名士〉あの風流人きどりたちをうらやましく思う;(《二十年・9》).

［艳心］yànxīn〔動〕㊖心中あこがれる.〈为帝言陇西氏色艺双绝,帝～焉〉帝に隴西氏は器量・芸ともにならぶものがないと申し上げたところ、帝はお心を動かされたようであった;(《師師》).

［艳艳］yànyàn〔形〕㊀味が濃いさま;'酽酽'の仮借字.〈多着些茶叶,酽的苦～〉お茶の葉を少し多くして濃くしてください;(《金瓶梅・73》).

［艳阳］yànyáng〔名〕おだやかに光を放っている太陽.うららかな美しい春.〈一路上细细赏玩～景色〉途中じっくりと清らかで美しい春の景色を楽しみました;(《三俠・44》).［～天］うららかな春の日.

［艳冶］yànyě〔形〕㊖あでやかである.なまめかしく美しい.〈然想其～,愿复一见之〉しかしそのあでやかさを思い、もう一度会いたいと願った;(《任氏》).

［艳逸］yànyì〔形〕㊖この上もなく美しい.〈丰神～〉容貌や物腰がこの上もなくすばらしい.

［艳遇］yànyù〔名〕㊖恋愛物語.〈讲起这次～〉今回の恋愛物語を話しだした.

［艳妆］yànzhuāng＝'艳装'〔動〕美しくよそおう.美装する.着飾る.〈下床梳洗,～浓饰〉ベッドからおり、髪をすき、美しくよそおい着飾った;(《照世盃・1》).

［艳姿］yànzī〔名〕㊖美しい姿.

［㕣］

yàn＝'堰'

［㶣㊀］

yàn 光が盛んなさま.光が強いさま.⇒㊁ shán

［焱］

yàn 火花.炎.

［焰］（燄、*焔）

yàn ①炎.〈火～〉同上.〈气～万丈〉気炎が上がりに上がっているさま. ②㊒トーチ.

［焰段］yànduàn ㊀＝'院本'

［焰管］yànguǎn〔名〕㊥フリュー.［～锅炉］多管ボイラー.

［焰火］yànhuǒ〔名〕㊎花火.＝'烟火'［～伪装］㊊火工品偽装.

［焰炬头］yànjùtóu〔名〕㊥トーチ・ヘッド.

［焰口］yànkou〔名〕㊛餓鬼が飢えて口から火炎を吐くこと;僧が餓鬼に食べ物を施すことを'放焰口'という;仏教語.［～经］施餓鬼のとき、あげるお経.

［焰摩天］yànmótiān〔名〕㊛三十三天の一つ;仏教語.㊙最高の所を指す.

［焰色］yànsè〔名〕㊒焰色.炎色.焔光.［～反应］炎色反応.［～分析］炎光分析.

［焰腾腾(的)］yànténgténg(de)〔形〕㊀炎が高く上がるさま.〈心头那一把无明业火,～的按纳不住〉心の中のあの無明の業火(怒り)がめらめらと燃え上がって抑えることができない;(《水滸・3》).

［焰硝］yànxiāo〔名〕硝石;火薬の材料.

［焰心］yànxīn〔名〕㊒炎心.

［焰焰］yànyàn〔形〕火が燃えさかるさま.〈～满川红日赤〉(天には)燃える炎のような日が川いっぱいを埋めて赤く輝く;(《金瓶梅・1》).〈～地烧着柴木〉薪が炎をあげて燃えている;(《水滸・10》).

［堰］

yàn ①〔名〕せき.ダム.堤. ②㊥スライス. ③〔名〕㊎用水路;四川.

［堰板］yànbǎn〔名〕㊥せき板.ダム・バッフル.

［堰沟］yàngōu〔名〕疎水.

［堰流］yànliú〔名〕㊌氾濫.あふれ出し.

［堰门］yànmén〔名〕水門;扉を指す.

［堰塞湖］yànsèhú〔名〕せきとめ湖;山崩れや土石流・溶岩流などが河川をせきとめて出来た湖.

［堰塘］yàntáng〔名〕かんがい貯水用の池.

［雁］（鴈）

yàn ①㊇ガン.カリ.〈大～〉〈鸿～〉同上. ②〔名〕姓.

［雁班子］yànbānzi〔名〕㊎㊐大がかりな詐欺師グループ;北京.

［雁齿］yànchǐ〔名〕①㊖ガンが飛ぶように順序だっていること. ②㊐シダ.

［雁翅(儿)］yànchì(r)〔名〕ガンの翼.〈排成～形的阵地〉ガンが羽を広げた形に陣地を敷く.〈左边十位,右边十位,～排成两行〉左側に10人、右側に10人、扇形に二列に列をつくる.

［雁鹅］yàn'é〔名〕㊎㊇ガン;シジュウガラガン.＝'雁';四川,雲南.〈～飞起走了〉ガンが飛びたった.

［雁飞不到处］yàn fēi bù dào chù〔諺〕('人被利名牵'と続き)ガンも飛んでいかない所に人は名利のために行く;(《古今詩話》).

［雁股茅］yàngǔmáo〔名〕㊐カリマタガヤ.

［雁过拔毛］yàn guò bá máo〔成〕①ガンが通っていくとその毛を抜く;貪欲なたとえ.転んでもただは起きない.生きウマの目を抜く.いかなる好機をもとらえて逃さないこと;もと、多く利にさとい貪欲な悪徳官吏についていった. ②武芸の腕のたつこと.〈他既没那～的本事,就该悄悄的来,悄悄儿走〉そいつら腕に覚えがないのだから、そっと来てこっそり逃げるべきなんだ;(《児女・31》).

［雁过留声,人过留名］yàn guò liú shēng, rén guò liú míng〔諺〕ガンは飛び過ぎるとき声を残し、人は死ぬと名を残す.㊙1)人は死して名を残す. 2)親は相応のものを子孫に残すべきだ.

［雁行］yànháng ㊖〔動〕雁行する;ガンのように順序正しく列を作る.〈强者前,弱者后,随昌～,归于鸡坊〉強いニワトリは前、弱いニワトリは後ろというように、(賈)昌のあとを列をつくって養鶏場へと帰っていく;(《老父》).〔名〕①雁行;ガンの行列.またそのような形.［～构造］㊍雁行構造. ②兄弟の総称.［～折翼］〔成〕兄弟の一人が死ぬ;(《故事成語考・兄弟》).

［雁户］yànhù〔名〕㊖よその地からの流民.

［雁叫一声］yàn jiào yī shēng〔諺〕('穷汉一惊'と続き)ガンが鳴いて秋の訪れを聞くと、貧乏人はぎょっとする;冬は生活が特に苦しいから.

〔雁来红〕 yànláihóng 〔名〕(植) ハゲイトウ. ＝'鸡冠花'
〔雁来客〕 yànlái kè 〔熟〕客が泊まって去らない. (転) 旅で宿泊している人；(«禮記·月令»).
〔雁来雁去〕 yàn lái yàn qù 〔成〕年が過ぎること. 星移り月変わる.
〔雁列山脉〕 Yànliè shānmài 〔連〕① 南米西部の大山系. ② 北米西部の山系. ③ 米大陸太平洋岸の全山系.
〔雁翎〕 yànlíng 〔名〕ガンの羽根.
〔雁门关外野人家〕 Yànménguān wài yěrén jiā 〔諺〕('朝穿皮袄午穿纱'と続き)雁門関外の住民の家では朝は皮の上着を着るくらいに寒いが、昼には薄物を着なければならないくらい暑くなる；大陸もだいぶ奥まった山西地方の夏期の気温の激変ぶりを言ったもの.
〔雁奴〕 yànnú 〔名〕(喩)(ガンが)休んでいる時、周りを見張っているガン.
〔雁皮〕 yànpí 〔名〕(植) ガンピ. 〔～纸〕雁皮紙.
〔雁塔题名〕 yàn tǎ tí míng 〔成〕進士に合格すること；(五代·王定保«唐摭言·3»).
〔雁头〕 yàntóu 〔名〕オニバスの実.
〔雁头鸱劳嘴〕 yàntóu chī láo zuǐ 〔諺〕頭を垂れて元気がなくなったさま；(«姻緣·4»).
〔雁序〕 yànxù 〔名〕(書) 飛んでいるガンの行列；兄弟のたとえ. 〔～分行〕〔成〕兄弟のたとえ；(«杜陽雜編»).
〔雁鸭类〕 yànyālèi 〔名〕水鳥類.
〔雁阵〕 yànzhèn 〔名〕(書) 列をつくって飛ぶガン；これに似た軍隊の陣立てのたとえ.
〔雁字〕 yànzì 〔名〕(書) '一'あるいは'人'という文字を指す；雁行の形から.
〔雁子尾ル〕 yànziyǐr (方)＝'雁斑子'；〔北京〕.
〔雁柱〕 yànzhù 〔名〕琴柱.
〔雁啄〕 yànzhuó 〔名〕オニバスの実の別名.
〔雁足传书〕 yàn zú chuán shū 〔成〕書信をガンの足につけて相手につかわす；手紙をいう. ＝'鱼雁不绝'；(«漢書·蘇武傳»). 〈弟来星加坡数年, 久未见吾兄～, 深以为念〉私がシンガポールにやってきて数年、久しく貴兄からお便りがなく気にかけておりました.

〔谚〕 yàn ① ことわざ. 〈～语〉(-yǔ) 同上. 〈～ル咕〉(-rgu)＝'諺ル咕'；俗語. ② 〔谚文〕(yànwén) 〔名〕朝鮮文字. ハングル.

〔喭〕 yàn ① 荒々しい. 不作法である. ② ＝'唁 yàn'

〔猒㊀〕 yàn 満ち足りている. 十分である. 〈～～〉平穏なさま. つつがないさま. // ㊁ yā

〔齞〕(齴) yàn 歯が現れているさま. 歯がむき出しになっているさま.

〔傿〕 yàn ① (自分のものや力を)出し惜しむ, 出し渋る. ② 地名用字. ＝'鄢'

〔隁〕 yàn ＝'堰'

〔墕〕 yàn ① (方) 二つの山の間の山地. ② ＝'堰'

〔燕㊀〕(鷰) yàn ①(～子)* 〔名〕ツバメ. 〈一只～子〉一羽のツバメ. ② 古書で'宴'と同じ. 〈～居〉家にくつろいでいる. (引退して)閑居する. 〈～好〉(多く夫婦仲が)むつまじい. // ㊁ yān

〔燕安〕 yàn'ān 〔形〕(書) くつろいでいる. 平和である.
〔燕蝙蝠〕 yànbiānfú 〔名〕(動) コウモリ.
〔燕菜〕 yàncài 〔名〕ツバメの巣の料理.
〔燕草〕 yàncǎo 〔名〕(植) ラークスパー.
〔燕巢幕上〕 yàn cháo mù shàng 〔成〕幕の上にツバメが巣をつくる. (喩) 危険な立場にあること；(«左傳·襄公29年»).
〔燕雏〕 yànchú 〔名〕ツバメのひな.
〔燕蛾〕 yàn'é 〔名〕(昆) ツバメガ.
〔燕儿鱼〕 yàn'éryú 〔名〕(魚) ① トビウオ. ② ハモ.
〔燕尔〕 yàn'ěr ＝'宴尔' 〔～新婚〕〔成〕楽しい新婚；'燕'はもと'宴'と書く. (例)〈真是一对烈火干柴, 如胶投漆, ～, …〉これこそ烈火と枯れしばの取り合わせ、膠がウルシと合わさったと同じ、仲むつまじい新婚気分で、…；(«紅樓夢·69»).
〔燕鲂〕 yànfáng 〔名〕(魚) エイ.
〔燕飞〕 yànfēi 〔名〕批判闘争でつるしあげられるときの、腰をかがめ両腕を後ろに伸ばす姿勢.
〔燕服〕 yànfú 〔名〕(書) ふだん着.
〔燕颔〕 yànhàn 〔名〕(書) ツバメのようなあご. 〔～虎颈〕〔～虎头〕〔成〕1) 武将のいかめしい容貌. 2) 高貴な相；(«後漢書·班超傳»).
〔燕好〕 yànhǎo 〔形〕(書) ☞ 〔字解〕②. 〈夫妇～〉夫婦仲むつまじい. 〈忽见此女子, 振衣而来, 即与～〉突然この女が衣を振ってやってきたので、すぐに仲良くなった；(«幽明錄»).
〔燕贺〕 yànhè 〔名〕(書) 栄転の祝い. 〈正申～〉御栄転のお祝いを申し上げます；(«紅樓夢·99»).
〔燕鸻〕 yànhéng 〔名〕(鳥) ツバメチドリ；ツバメの一種. '家燕'よりも大きい. ＝'土燕', '水燕子'
〔燕魟〕 yànhóng 〔名〕(魚) メガネツバクロ；正式には'双斑～'.
〔燕会〕 yànhuì 〔動〕(書) 宴会をする. 集まって酒を飲む.
〔燕级〕 yànjí 〔名〕(体) スワロー級；ヨット.
〔燕集〕 yànjí 〔名〕(書) 宴会. 酒席の集まり. 〈石崇每要客～, 常令美人行酒〉石崇は客を招き酒席の集まりをするたびに、美人に酒をつがせ客に勧めさせた；(«世說新語·汰侈»).
〔燕剪〕 yànjiǎn 〔名〕ツバメの尾；はさみの形をしている.
〔燕居〕 yànjū 〔動〕(書) ☞ 〔字解〕②. 〔名〕(旧) 夫婦の部屋. 夫婦の居間.
〔燕窠〕 yànkē 〔名〕(書) ツバメの巣. 〈先有～, 忽有小儿, 长尺余〉ツバメの巣があるところに、突然背たけ1'尺'余りの子どもが現れた；(«宣驗記»).
〔燕乐〕 yànlè (書) 〔動〕酒盛りをして楽しむ. 〔形〕心やすらぎ楽しい. ☞ '燕乐 yànyuè'
〔燕侣〕 yànlǚ 〔名〕(書)(仲のよい)夫婦；ツバメのつがいは仲むつまじいところから. 〔～莺俦〕〔成〕よき配偶者をいう；(«元曲·救風塵·2»).
〔燕麦〕 yànmài 〔名〕(植) オートムギ. エンバク. カラスムギ；イネ科. 〔～草〕(植) カニツリグサ. 〔～蛋白〕(医) アベニン. 〔～粉〕エンバク粉. 〔～灵〕(農) バーバン；除草剤. 〔～片〕カラスムギの押しムギ. 〔一粥〕オート·ミル. 〔～粥〕エンバクの粥.
〔燕面〕 yànmiàn 〔名〕(植) ウツボグサ.
〔燕泥〕 yànní 〔名〕(書) ツバメが巣作りに用いる泥. 〈空梁落～〉ツバメが梁に泥を落とす；婦人が孤閨を守っているさま；(隋·薛道衡«昔昔鹽»詩).
〔燕鸥〕 yàn'ōu 〔名〕(鳥) アジサシ.
〔燕茜〕 yànqiàn 〔名〕(植) ヒイラギギク；キク科.
〔燕寝〕 yànqǐn (書) 〔名〕寝室；また特に皇帝が行幸先で休息·就寝に用いる建物も指す. 〔動〕安らかに寝る. 〈夜已久, 遂相伫～〉夜がすでにふけたので、引き留めて安眠させた；(«續齊諧記»).
〔燕雀〕 yànquè 〔名〕① (鳥) スズメの一種；アトリ. エンジャク. 〔～处堂〕(-chǔ táng) 〔成〕安居して警戒を怠ること；エンジャクが堂上に巣を作り、火事になっても巣の中で安穏としていたという故事より. 人々に、太平にあってなお乱を忘れぬよう戒めること；(«孔叢子·論勢»). ② ツバメとスズメ；小人物のたとえ. 〔～安知鸿鹄之志〕〔成〕凡人は大人物の志を解しない；(«史記·陳涉世家»). 〔～不生凤〕〔成〕不肖の親の子孫も不肖である. トビはタカを生まない；(«參同契»). 〔～不知祸之及己〕〔諺〕凡人は自分の身に危険が迫っていることがわからない；(«孔叢子·論勢»). 〔～不知天地之高〕〔諺〕凡人·小人物は天下のことを知らない. 見識の小さいことをいう；(«鹽鐵論·復古»). 〔～相贺〕〔成〕ツバメやスズメが互いに祝福し合う；人の新居が落成した喜びをいう. また志すところが小さいことをいう；(«淮南子·說林»). 〔～鱼〕＝'胭脂鱼' (☞ '胭')
〔燕然勒石〕 Yàn rán lè shí 〔成〕戦功をたたえて表彰する；(«後漢書·竇憲傳»).
〔燕赏〕 yànshǎng 〔動〕(書) 酒を飲み風景などをめでる. 〈～良宵〉酒を飲み、気持ちのよい夜をめでる.
〔燕式旋转〕 yànshì xuánzhuǎn 〔連〕(体) キャメルスピン；フィギュア·スケート.
〔燕瘦环肥〕 Yàn shòu Huán féi 〔成〕中国古代の美女の代表；ほっそりした趙飛燕(漢の成帝の后)とふくよかな楊玉環(楊貴妃).
〔燕梳〕 yànshū 〔名〕(方)(経) 保険；英語 insurance；(粤).
〔燕水仙〕 yànshuǐxiān 〔名〕(植) スプレケリア.
〔燕说〕 yànshuō 〔名〕(書) こじつけの話.
〔燕私〕 yànsī 〔動〕(書) 個人生活を楽しむ. 自宅でくつろぐ.
〔燕隼〕 yànsǔn 〔名〕(鳥) チゴハヤブサ.
〔燕婉〕 yànwǎn 〔形〕(書) 友好的である.
〔燕威士〕 Yànwēishì 〔名〕清末にもっともよく売れた西洋薬の滋養強壮剤の名.
〔燕尾〕 yànwěi 〔名〕(機) 蟻. 〔～槽〕蟻溝. タブテール. 〔～接合〕タブテール·ジョイント. 蟻組. 〔～塞铁〕蟻板. 〔～榫〕蟻枘. 〔～铣刀〕蟻切カッター. 〔～芯〕落とし中子. 〔～钻〕タブテール·ビット.
〔燕尾草〕 yànwěicǎo 〔名〕(植) クワイの別名.
〔燕尾服〕 yànwěifú 〔名〕燕尾服；日語.
〔燕尾蕨〕 yànwěijué 〔名〕(植) スジヒトツバ.
〔燕尾青〕 yànwěiqīng 〔名〕ツバメの尾のようなつやのある黒色. 〈下着～的裙子, …〉下はつやのある黒いスカートをはいて、…；(«老殘·10»).
〔燕尾ル〕 yànwěir 〔名〕婦人の髪形の一つ.
〔燕尾仙翁〕 yànwěi xiānwēng 〔連〕(植) エンビセンノウ.
〔燕尾形〕 yànwěixíng 〔名〕(機) 鳩尾型.
〔燕窝〕 yànwō 〔名〕ツバメの巣. 〔～菜〕ツバメの巣の料理. 〔～席〕同上の出る上等な宴席.
〔燕窝鱼〕 yànwōyú 〔名〕(魚) カリカケシラウオ.
〔燕乌〕 yànwū 〔名〕(鳥) コクマルガラス.
〔燕息〕 yànxī 〔動〕(書) くつろぐ. 休む. 〈其间～皆仙子〉そこで休んで

いるのはみな仙界の人々である；（«幼玉»）.
[燕喜] yànxǐ [動] 書 宴を設け祝う.
[燕享] yànxiǎng [動] 書 酒や食べ物で神を祭る. ＝'燕飨', '宴飨'
[燕许大手笔] Yàn Xǔ dà shǒu bǐ [成] 文章がりっぱであることをいう；唐の玄宗皇帝の時、燕国公の張説と許国公の蘇頲が文筆で名があり、時の人が'大手笔'といった故事による；（«唐書・蘇頲傳»）.
[燕燕] yànyàn 書 [形] のんびりしているさま. <～居息>のんびりくつろぐ. [名] 鳥 ツバメ.
[燕鳐] yànyáo [名] 魚 ハモ.
[燕鳐鱼] yànyáoyú [名] 魚 トビウオ. サヨリ.
[燕尾子] yànyǐzi ＝'燕尾ㄦ yànwěir'
[燕翼] yànyì [動] 書 よく子孫のためにはかる. [～贻谋] [成] 事業を子孫に継がせる. 祖先の事業を継承する；（«詩經・大雅・文王有聲»）.
[燕饮] yànyǐn 書 ＝'宴饮'
[燕鱼] yànyú [名] 魚 ① サワラ. ＝'鲅 bà' ② トビウオ.
[燕语莺声] yàn yǔ yīng shēng [成] ツバメの鳴き声、ウグイスのさえずり；のどかなさま. 喩 若い女性のやわらかくて美しい声のたとえ.
[燕约莺期] yàn yuē yīng qī [成] 結婚の時期をいう；（«金瓶梅・19»）.
[燕乐] yànyuè ＝'宴乐' ☞ '燕乐 yànlè'
[燕盏] yànzhǎn [名] 魚 エンウオ.
[燕支] yànzhī ＝'燕脂' [名] 口紅. ＝'胭脂', '焉支', '烟支'
[燕脂菜] yànzhīcài [名] 植 ツルムラサキ.
[燕子] yànzi [名] 鳥 ツバメ. ＝'家燕'；俗語. [～低飞要下雨] [諺] ツバメが低く飛べば雨が降る. [～花] 植 カキツバタ. [～来好种田, 大雁来好过年] [諺] ツバメがやってくると耕作を始めるのにちょうどよいころになるし、カリが飛んでくるとそろそろ正月の準備にかかる. [～衔泥垒大窝] [諺] ちりも積もれば山となる.
[燕坐] yànzuò [動] 書 閑座する. くつろいでいる. <何处更衣, 何处～, …>どこで衣をかえ、どこで閑座なさるか、…；（«紅樓夢・17»）.

[赝] (贋)

yàn 偽. 偽り. <～品>偽物.
[赝本] yànběn [名] 有名人の手筆に仮託した書画. 贋作.
[赝币] yànbì [名] 書 偽金；多く硬貨.
[赝鼎] yàndǐng [名] 贋造の鼎；広く偽物を指す.
[赝碱] yànjiǎn [名] 化 アルカロイド. ＝'生物碱'
[赝晶体] yànjīngtǐ [名] 物 贋晶体.
[赝品] yànpǐn [名] 書 ☞ [字解].

[焰]

yàn ＝'焰'

[鷃] (鴳)

yàn [鷃雀] (yànquè) [名] 古書に見える小鳥.

[餍] (饜)

yàn ① 腹いっぱい食べる. <则必～酒肉而后反>必ず酒と肉の食事を腹いっぱい食べて帰さなくてはならない；（«二十年・13»）. ② 満ち足りる. <无～的要求>飽くことのない要求.
[餍足] yànzú [動] 心中満足する. [人心总无～] 人の心というものは満ちたりるということがないものである；（«官場・46»）.

[酽] (釅)

yàn ① [形] 濃い. 味が濃い；北方でよく用いる. 南方では多く'浓 nóng'. <这碗茶太～>このお茶は濃すぎる. <这红色ㄦ太～>この赤は濃すぎる. <小便～黄～黄的>小便が真っ黄色だ. <味ㄦ～>味が濃い. ② 方 (男女の情が)深い；[四川].
[酽白] yànbái [形] 書 真っ白である.
[酽茶] yànchá [名] 濃いお茶. <给他倒一杯～也好>濃いお茶をいれてあげてもいい. <满满地斟了一杯～>なみなみと濃いお茶をついだ.
[酽咚咚(的)] yàndōngdōng(de) [形] 方 (汁・粥などが)とても濃い, どろっとしている；[四川]. <这汤放了芡粉, ～的>このスープはカタクリ粉を入れるととろみが出る.
[酽ㄦ咕] yànrgu [形] (茶が出すぎて)ひどくきつい. 喩 そしる. 人につらい思いをさせる.

[滟] (灩)

yàn ① [滟滪堆] (Yànyùduī) [名] 四川省瞿唐峡の峡口にある巨岩；付近の流れは非常に激しい. ② [滟滟] (yànyàn) [形] 水の流動するさま. 水のあふれるさま. 水の満々たるさま.

[谳] (讞)

yàn 裁判をして刑を決める. <定～>判決する.

[䁙]

yàn [動] 方 (大きさ・長さなどを)比べる. (物差しを使わず、手・なわ・棒などで大まかに)測る；[浙江]. <～～看, 比我长多少？>私よりどれだけ高いか比べてみよう.

[嬿]

yàn 美しくしとやかである. <～婉> (-wǎn) 同上.

[曣]

yàn 晴れわたり、雲一つない. 暖かい. <～㬐> (-niàn) 暖かい. <～晛> (-xiàn) 日が出て晴れわたるさま.

YANG ｜尢

[央]

yāng ① 中央. 中心. <水中～>川・湖などの中央. ② [動] 懇請する. 懇願する. 頼む. <只好～人去找>人に頼んで探しに行ってもらうよりほかない. <我急了, ～人出去寻>私はあわてて、人を頼んで探しに行ってもらった；（«魯・彷・祝»）. <把银子安在床上, ～邻舍与我说谎>銀子をベッドに置いておき、近所の人々に頼んで私のためにうそをつかせた；（«警世・28»）. <没奈何, 又～金星, 教说方便>どうすることもできず、また金星になんとかおとりなしをと頼む；（«西遊・83»）. <娘子听得, 连忙～间壁王婆看了家>奥様はそれを聞いて、急いで隣の王婆に留守を頼んだ；（«水滸・7»）. <他前日～我一件事>彼は先日私にある事を頼んだ；（«清平・簡貼»）. ③ 尽きる. 終わる. <夜未～>夜はまだ明けない. ④ [動] 方 元気がすぎる；[北京]. <这孩子真淘气, 越说越～>この子はわんぱくで、しかるとますますつけあがる.
[央烦] yāngfán [動] 白 人にごめんどうをかけるのをお願いする. ねんごろに頼む. <因此我父亲～了一位通事官, 烦他写了一张字, 就写的是他作的诗>そこで私の父が通事に頼んで、彼女に字を1枚書いてもらうよう依頼してもらったところ、さっそく書いてくれたのは彼女の自作の詩でした；（«紅樓夢・52»）. <～娘子, 替我搭在干娘护炕上>奥さん、恐れ入りますが、(沙の上着を)おっかさんのオンドルの手すりに掛けてください；（«金瓶梅・4»）.
[央告] yānggao [動] ＝'央求'；俗語. <他～看门的印度人把门开开>彼はインド人の門番に門を開けるよう頼んだ. <话中加多了～的成份>言葉にお願いの要素をふやした. <～了半天, 他还是不去>長い時間をかけて頼み込んだが、彼はやはり行こうとしない. <跟着就～～, 就许能够救我>すぐにお願いするならば、私を救うこともできるかも知れない. <宝玉含羞～道：好姐姐, 千万别告诉人>宝玉は恥ずかしそうに、お姉ちゃん、お願いだから決してだれにも言わないでねと頼みました；（«紅樓夢・6»）.
[央航] yāngháng [名] 略 中央航空公司. ＝'中央航空公司'
[央及] yāngji ＝'央求' <不管我怎么～, 他就是不答应>私がどんなに頼んでも、彼はいっかな承知しない. <徐庆跪求, ～劣兄, 断难推辞, 只得暂时随去>徐慶がひざをついて私に頼んだため、どうしても断ることができず、仕方なしにしばらくはついていくことになりました；（«三俠・107»）. <这牛就是他的, ～我替他赶了来家>このウシは彼のものでして、代わりに家へつれて戻ってくれと頼まれました；（«儒林・1»）. <自己得罪了人自己～呀>自分で人の機嫌を損ねるようなことをしたのなら、自分で許しをお願いすればよろしいでしょう；（«紅樓夢・113»）. <孩ㄦ～将军痛饮几杯>これおまえ、将軍に十分にお酒をあがっていただくようお頼みしなさい；（«三國・8»）. <李稍, 我～你, 你替我做个落花媒人>李稍、あなたにお願いがある、どうか頼まれ仲人をしてくださらないだろうか；（«元曲・望江亭・3»）. [～讨饶] お願いして許してもらう. 例 <只有不住口的～>ただひたすらお願いして許してもらうのみだった；（«兒女・32»）.
[央考] yāngkǎo [動] 白 頼む. 懇願する. <没人～你>おまえに頼んだ者はいない；（«清平・楊溫»）.
[央靠] yāngkào 白 ＝'央求'
[央恳] yāngkěn [動] 懇願する. お願いする.
[央媒] yāngméi [動] 白 仲人に頼む. 媒酌人を頼む. [～说合] 仲人に頼んで(縁談を)まとめる；（«十二樓・拂雲樓»）. [～议亲] 仲人に頼んで縁談の相談をする；（«古今・1»）.
[央浼] yāngměi [動] 書 頼み込む. お願いする. 請願する. 請託する. <晁秀才也不用人情, 也不烦～>晁秀才はコネに頼ろうとせず、懇願にも行かなかった；（«姻緣・1»）. <在床前再四叮咛, ～不过, 只得替他干这件事>病床の枕もとで何度も言われ、断りきれず仕方なしに彼にかわってこのことをしてあげたのです；（«古今・4»）. <～二位干这件事>二人にこの事をしていただくようお願いします；（«水滸・10»）.
[央戗] yāngqiang [動] 方 (病気・事業の場合など)なんとか持ちこたえる. ＝'殃腔'；[北京], [東北]. 例 <他的病也不过～一天是一天罢了>彼の病気もその日その日をどうにか持ちこたえているにすぎない.
[央请] yāngqǐng [動] お願いする. すがる.
[央求] yāngqiú [動] (上の人に)お願いする, お頼みする, せがむ, 頼み込む. ＝'恳求' <我再三～, 他才答应>私がなんどもお願いして、やっと彼は承知した. <～母亲给买一双鞋>母にせがんで靴を買ってもらう. <我～爹娘让我去>私は父母に私を行かせるようせがむ. <我就在我母亲跟前, 再四～, 一定要到杭州去看看父亲>私は母の前で杭州に父を見舞いに行きたいと何度もお願いした；（«二十年・2»）.
[央人] yāng, rén [動] (上の人に)お願いする. ＝'求人', '叫人' <～作保>人にお願いして保証人になってもらう. <～将田宅变卖>人に頼んで田畑家財産を売ってもらう；（«醒世・6»）.
[央人情] yāng rénqíng [連] 情実・コネによって頼む.

〔央托〕 yāngtuō 〔動〕 お願いする. 懇願する. ＝'请托' 〈我好容易才～了一个人, 把这事办了〉私はやっと人にお願いしてこの件を処理した.

〔央央〕 yāngyāng 〔形〕(書) ①広いさま. ②(声が)穏やかなさま.

〔央央插插〕 yāngyangchāchā 〔形〕(白) がやがやと人がおおぜいいるさま.

〔央中〕 yāngzhōng 〔動〕(書) 仲介の労を懇請する. 仲介人に依頼する; 文書用語.

［泱］ yāng ①［泱漭］(yāngmǎng) 〔名〕(書) 1) 広大な大平原. 2) 霧のかかった朝日. ②［泱瀼］(yāngráng) 〔形〕(書) 水の流れるさま. 〈涓流～〉小川がさらさらと流れている. ③［泱泱］(yāngyāng) 〔形〕(書) 水面が広い. 水の広いさま. 気宇が広大な. 気魄が満ちあふれているさま. 〈～大国〉勢いさかんな大国. 広大な国. 〈～大风〉堂々たる大国の威風; (《左傳·襄公29年》).

［咉］ yāng ［咉咽］(yāngyè) 〔形〕(書) 水の流れが滞って通じないさま.

［殃］ yāng ①〔名〕災い. 災難. 〈遭～〉災難に遭う. 〈灾～〉災難. 〈反动派来了, 人民遭了～〉反動派がやって来て、人民は災難に遭った. ②損なう. 災いする. 害する. 〈祸国～民〉国に災いし民を損なう.

〔殃榜〕 yāngbǎng 〔名〕(旧) 死亡告知; 人の死んだとき陰陽家に頼んで出棺の日時、死者の生年月日および死亡年月日などを書いてもらい、門のわきにはる. 〈遇着开～, 都要去求他〉死亡通知書を出すことになると、みな彼に求めに行く. 〈天文生应诺, 写了～而去〉陰陽師は承知し、'殃榜' を書いて去ります; (《紅樓夢·69》).

〔殃毒〕 yāngdú 〔名〕(書) 災い. 〈百姓受其～〉人民がその災いをこうむる.

〔殃祸〕 yānghuò 〔名〕(書) 災難.

〔殃及〕 yāngjí 〔動〕 災いが…に及ぶ; 不定. 〈这次大火, ～许多住户〉今回の大火は災いが多くの住民に及んだ. ［～池鱼］〔成〕(城門が焼けて)災いが池の魚にまで及ぶ; いわれなく災いを受けること. 人の上に吹く風は我が身にあたる. けんかのそば杖. '城门失火, ～' ともいう; (杜弼《檄梁文》).

〔殃及其身〕 yāng jí qí shēn 〔成〕 災いがその身に及ぶ.

〔殃及无辜〕 yāng jí wú gū 〔成〕 災いが罪のない人に及ぶ.

〔殃尽必昌〕 yāng jìn bì chāng 〔成〕 災いも出るだけ出尽くせば、後は運勢が必ず好転してくる. (転) 一の裏は六.

〔殃咎〕 yāngjiù 〔名〕(書) 災い.

〔殃酷〕 yāngkù 〔名〕(書) 災い. 痛苦. 〈失意作罪, 招此～〉機嫌を損じて罪をこうむり、この苦しみを招きました; (《冥祥記》).

〔殃戮〕 yānglù 〔動〕(書) 虐殺する. 〈六亲～万民叛离〉親族が虐殺され民衆が離反する.

〔殃苗〕 yāngmiáo 〔名〕 災いの種. 災いの根源.

〔殃民〕 yāngmín 〔動〕(書) 民を損なう. 人民に災いをこうむらせる. 〈汝残害忠良, ～误国〉おまえは忠臣を陥れ、人民に災いをこうむらせ、国を誤らせた; (《古今·32》).

〔殃腔〕 yāngqiang 〔動〕(方) ①(長患いで)何とか持ちこたえる; 北京, 東北. (慣)〈好歹～着〉とにかく何とか持ちこたえている. 〈他病得～不了多久了〉彼の病気はもう長くはもたない. 〈他就这么～的病了两年多了〉彼はこうして長患いに苦しんで2年余りになる. ②苦労して養育する; 北京. 〈好容易才把孩子～大了〉苦労してやっと子どもを育てあげた. (注) '央戗' '秧擎' とも書く.

〔殃书〕 yāngshū ＝'殃榜'

〔殃祥〕 yāngxiáng 〔名〕(書) 吉凶. ［～果报］善悪の報い; (《古今·1》). ［～有准］吉凶を適確に言い当てること; (《古今·21》).

［柍㊀］ yāng 中心. 中間; '央' に通じる. // ㊁ yàng

［秧］ yāng ①(～儿·子) 〔名〕 植物の苗. 苗木. 〈花～儿〉花の苗. 〈茄子～儿〉ナスの苗. ②〔名〕 特にイネの苗を指す. 〈插～〉田植え(をする). ③(～子) 〔名〕 一部の植物の茎. 〈瓜～〉ウリの茎. 〈豆～〉マメの茎. ④(～子) 〔名〕 生まれたばかりのある種の動物. 〈鱼～子〉稚魚. 〈猪～子〉ブタの子. (転) ⑤(方)(旧) 世間知らず. うぶな人. 坊ちゃん育ちの子. 世事にうとい金持ちの子ども. 世間知らずの若様; (転)にも. ＝'家秧子' 〈吃～子〉〈拿～子吃小哥儿〉世間知らずの若様をだます. ⑤〔動〕(方) 栽培する. 飼育する. 〈～几棵树〉木を数本栽培する. 〈他～了一池鱼〉彼は(養魚)池の魚を飼育した. ⑥〔名〕 姓.

〔秧把〕 yāngbǎ 〔名〕(方) イネの苗束; 四川. 〈拴好了～, 递出来让他看〉イネの苗束をしっかり縛ると、彼に手渡して見せた.

〔秧把头〕 yāngbǎtou 〔名〕(方) 植えた苗株; (呉).

〔秧床〕 yāngchuáng 〔名〕(方) 穀物の種をまく四角の苗代.

〔秧地〕 yāngdì 〔名〕 苗畑. 苗床.

〔秧歌〕 yāngge 〔名〕 田植え歌. 田植え踊り; 民間舞踊の一種、広く農村に行われる. どらと太鼓で伴奏し、地方によっては物語を演じ、小歌舞劇と似ている. 〈扭～〉〈闹～〉同上を踊る. ［～剧］［～舞］［～戏］ '秧歌' から発展してできた歌舞劇.

〔秧鸡〕 yāngjī 〔名〕(鳥) ①クイナの類. ＝'水鸡' ②ヒナのニワトリ.

〔秧荐〕 yāngjiàn 〔名〕 ござ.

〔秧脚〕 yāngjiǎo 〔名〕 苗の根元.

〔秧棵〕 yāngkē 〔名〕 苗類を指す.

〔秧李〕 yānglǐ 〔名〕(植) ニワウメ.

〔秧龄〕 yānglíng 〔名〕(農) 水稲が苗代で生長する時間.

〔秧马〕 yāngmǎ 〔名〕 苗植え器.

〔秧苗〕 yāngmiáo 〔名〕(農) (農作物の)苗, 早苗; 普通は水稲の苗. ［～起身, 还要点心］〔諺〕 苗を抜く前には少し速効性の肥料をやらなければならぬ. ［～移植机］苗移植機.

〔秧母〕 yāngmǔ (方) ＝'秧苗'

〔秧母田〕 yāngmǔtián 〔名〕(方) 苗代; 四川. 〈准备去犁～〉苗代をすきにゆく.

〔秧母子田〕 yāngmǔzitián ＝'秧母田' 〈规划～〉苗育成の計画をたてる.

〔秧畦〕 yāngqí ＝'秧地'

〔秧擎〕 yāngqing 〔動〕(方) ①＝'殃腔'; 北京, 東北. 〈我的病没少扎古, 好一阵坏一阵, 就这么～着〉私の病気は何度も治療を受けたが、よくなったり悪くなったりで、ずっとよくない状態が続いている. ②(めんどうをみながら)飼育する. (苗などを)めんどうをみて育てる, 手塩にかける.

〔秧儿〕 yāngr 〔名〕 ☞ 字解 ①.

〔秧田〕 yāngtián 〔名〕(農) 苗代. 苗畑. 早苗田. 早苗床. ［～里的稻苗——该挪挪窝了吧］〔歇〕 早苗床のイネの苗——もう移す時になっているでしょう. (転) もう移動·引っ越しの時だ.

〔秧秧〕 yāngyang 〔名〕(方) イネの苗; 四川.

〔秧秧(儿)〕 yāngyāng(r) 〔名〕(方) 植物の苗; 四川. 〈白菜～〉ハクサイの苗. 〈桃树～〉モモの苗.

〔秧秧跄跄〕 yāngyāngqiàngqiàng 〔形〕(元気がなく)よろよろしているさま, ふらふらしているさま.

〔秧鱼〕 yāng yú 〔連〕 養魚する. ［～池］養魚池.

〔秧针〕 yāngzhēn 〔名〕(書) 発芽したばかりのイネの若芽.

〔秧子房〕 yāngzifáng 〔名〕(方) 盗賊が人質を閉じこめる部屋; 東北.

［鉠］ yāng ［鉠鉠］(yāngyāng) 〔擬〕 鈴の音. ＝'央央'

［鞅㊀］ yāng (旧) yǎng ①むながい; 古時、ウマの首に取り付けた皮. ②［鞅掌］(yāngzhǎng) 〔動〕(書) (公共の仕事で)忙しい, 多忙である. 〈军事～〉軍事に忙しい. 〈国事～〉国事に多忙である. ③〔名〕 姓. // ㊁ yàng

［鸯］ yāng (鳥) オシドリ; 雌をいう. 〈鸳～〉オシドリ.

［鉠］ yāng 魚類の一つ; 頭は広く平ら、目は小さく、うろこがなく、背びれと胸びれに硬いとげがある.

［玚］(瑒) yáng 名声. 評判. 楽しみ. 喜び.

［羊］ yáng ①〔名〕 ヒツジ. 〈一只～〉一匹のヒツジ. 〈绵～〉メンヨウ. 〈羚～〉カモシカ. ②〔名〕 姓. ③＝'祥 xiáng'

〔羊白头〕 yángbáitóu 〔名〕(医) 白なます. 白斑.

〔羊伴〕 yángbàn 〔名〕(方) お人よし. 世間知らずの好人物. とろい人; (呉).

〔羊草〕 yángcǎo 〔名〕 2, 3尺の高さのイネ科の野草; 耐寒·耐旱性に富み、アルカリ土壌にも育つ. 製紙原料や屋根をふいたり、家畜の食料とする. ＝'碱草'

〔羊铲〕 yángchǎn 〔名〕 ヒツジ飼い用の杖. ヒツジの放牧用に用いる小さな杖; 杖の先で掘り起こした土塊をヒツジに投げつけ群れを乱さないようにする.

〔羊肠〕 yángcháng 〔名〕 ①ヒツジの腸; 食用. ［～弦］(体) ラム·ガット; テニス. ［～线］ 1) ヒツジの腸で作った糸; 手術の縫合用. 2) (体)＝'羊肠弦' ②(書) 曲がりくねったもののたとえ. ［～路］曲がりくねった小道. (例)〈老者用手向南指道: 这条～就是了〉老人は手で南を指し、この曲がりくねった道がその道じゃと言った; (《西遊·21》). ［～小道］［～小径］［～小路］［～鸟道］曲がりくねった小道. 人のやっと通れるような曲がりくねった道. くねくねと曲がった細い道. ヒツジの腸のように細く曲がりくねった道. つづらおり; 多くは山道. (例)〈顺着这条～走着, 不多时就到了八里庄〉この曲がりくねった道に沿って歩いて行き、少しすると八里庄に着く.

〔羊城〕 yángchéng 〔名〕 広州の別名.

〔羊齿〕 yángchǐ 〔名〕(植) オシダ. ＝'绵马' ［～草］シダ. ［～类］シダ類. ［～植物］シダ類の植物. ［～竹］クサスギカズラ.

〔羊大肠〕 yángdàcháng 〔名〕 ヒツジの大腸; 食用.

〔羊癫疯〕 yángdiānfēng 〔名〕(医) てんかん.

〔羊顶架〕 yáng dǐng jià 〔熟〕 ①頭を低くし全力で走ること. 頭を低くし突っ込むこと. ②真っ向から受けて立つこと. ③ヒツジが角をぶつけ合って争う.

〔羊痘〕 yángdòu 〔名〕 ヒツジの急性伝染病; 水疱ができて膿がでる. かさぶたの跡が残る.

〔羊肚儿(～子)〕 yángdǔr(～zi) 〔名〕 ヒツジの胃. ヒツジの臓物; 食用. ［～白巾］(方) 白いタオル. (例)〈他头勒着～〉彼は頭に白いタオルをしめている. ［～手巾］(方) タオル; ヒツジの腸はタオルのようであるところから. ＝'毛巾'

〔羊肚蕈〕 yángdǔxùn ＝'羊肚', '羊肚菜', '羊肚蘑' 〔名〕(植) アミガ

サタケ．トガリアミガサタケ；食用キノコの一種．'羊肚菌' '皱柄羊肚菌' '小羊肚菌' '圆锥羊肚菌'の別名、あるいは薬物名称．

[羊耳蒜] yáng'ěrsuàn〔名〕植 クモキリソウ；ラン科．

[羊肺] yángfèi〔名〕ヒツジの肺臓；食用．

[羊粪] yángfèn〔名〕ヒツジの糞．

[羊肝] yánggān〔名〕ヒツジの肝臓；食用．

[羊肝色] yánggānsè〔名〕羊肝色．

[羊肝蛭] yánggānzhì〔名〕動 羊肝ヒル．

[羊羔(儿)] yánggāo(r)〔名〕①子ヒツジ．[～皮]子ヒツジの毛皮．②ヒツジの胎児．<头一样菜便是牛乳蒸～>最初の料理はヒツジの胎児の牛乳蒸しです；(«紅樓夢·49»)．③昔の汾州(今の山西省に属する)産の名酒；後に美酒の代表となる．[～美酒]同上の美酒．④喩 キリスト教徒をいった．⑤旧 元金と利息を同額に取る一種の高利貸．[～利]元代の高利貸の利息；ヒツジがふえるように利がふえるところから；(«元曲·救風塵·1»)．

[羊羔(子)] yánggāo(zi) ＝'羊羔(儿)①' <嘿，今年～下得倒不少，…>やあ、今年は子ヒツジがけっこうたくさん生まれたが、….

[羊羹] yánggēng〔名〕①ようかん；日語．②子ヒツジの肉のスープ．[～虽美，众口难调]〔諺〕子ヒツジの肉の吸い物はおいしいものだが、だれの口にも合うように料理することは難しい．喩 人のし好はそれぞれ違っている．

[羊工] yánggōng〔名〕ヒツジ飼いに雇われた人．

[羊公鸡] yánggōngjī〔名〕評判ほどでもない人．名ばかりの人．名声倒れの人．見掛けだけの人．

[羊拐] yángguǎi〔名〕ヒツジの趾骨を用いる一種のお手玉．

[羊倌(儿)] yángguān(r)〔名〕ヒツジ飼い．

[羊毫] yángháo〔名〕羊毛で作った毛筆．ヒツジの毛の筆；かなり柔らかい．<饭碗大的拳头握着枝～，写着酱肘子体的字>飯碗ほどの大きさの握りこぶしで羊毛の筆を握って、みそ漬けのブタのもものような字を書いている．[～笔]＝'羊毫'

[羊狠狼贪] yáng hěn láng tān〔成〕ヒツジのようにむごく、オオカミのように貪欲である．人の残忍貪欲なことを諷する．残虐でかつ貪欲なこと．人間が非情で権勢欲が強いこと．喩 搾取抑圧がはなはだしいたとえ；(«史記·項羽本紀»)．

[羊胡子] yánghúzi〔名〕植 タマツリスゲの一種；多年生草本植物でヒツジのひげ状．肥料床を作る．[～草][～蓑草]同上．

[羊基] yángjī 染 ＝'杨基'

[羊犄角] yángjījiǎo ＝'羊角①'

[羊角] yángjiǎo〔名〕①ヒツジの角．[～拗] 植 クリームフルート；キョウチクトウ科．[～辫]両耳の上に束ねて立てた髪；子どもの髪形．[～菜]＝'榨菜①' [～锤]くぎ抜き金づち．[～葱] 1)＝'龙爪葱' 2)方 古いネギから出た新ネギ；北京．[一靠南墙]〔歇〕ヤグラネギが南側の塀沿いに植わっている；このネギはネギの中で最も生命が長いもので、それが日当たりのよい南側に植わっているとますます生命は長くなる．喩 ('越发老辣已定'と続き)ますますひねて辛いにきまっている；'老辣'は人間についていえばそのやり口が老練で手厳しいこと；(«金瓶梅·21»)．[～灯]ヒツジの角を薄片にしてまるくはりつけたともしび．ヒツジの角で組みたてた火屋のついているともしび．[～豆] 植 ハブソウ．＝'望江南' [～风] 1)つむじ風．2)てんかん；俗語．＝'癫痫'，'羊角疯' 例 <小婶很好，只是爱犯～>弟の嫁は気だてはよいのだが、ただてんかんの発作をよく起こす．[～疯学三分，总不是蚀本]〔諺〕てんかんのまねでも三分どおり出来れば損はしない．喩 どんなことでも覚えておいて損はない．[～滚]周りにぎざぎざのある修理用ローラー．＝'羊脚滚' [～锄头]先が分かれているハンマー．[～老太婆] 方 やせて小さな老婦人をいう；多く 蔑；四．[～蜜]マクワウリの一種；皮は銀白色で軟らかく甘い．[～碾] 建 シープス·フート·ローラー．[～芹] 植 エゾボウフウ；セリ科．[～山子] 方 山鍬の一種；形がヒツジの角に似ている；四．[～手罩] 旧 半透明な角質で作った笠のついた持ち運びのできるちょうちん．<又是两个老婆子秉着两把～>さらに二人の使用人が二つのちょうちんを手に持つ；(«紅樓夢·75»)．[～藤] 植 ハナガサノキ．[～天线] 方 一種のアンテナで2本の棒がついている．[～子] 植 ノヂスミレ．②植 ガガイモ．③機 スピンドル．④電 クリート．＝'系索耳'，'楔耳'，'系缆墩' ☞'羊角 Yángjué'

[羊脚滚] yángjiǎogǔn ＝'羊角滚'(☞'羊角 yángjiǎo ①')

[羊疥癣] yángjièxuǎn ＝'羊疥'〔名〕動 ヒツジの疥癬．

[羊颈肉] yángjǐngròu〔名〕ヒツジの頸肉．

[羊韭] yángjiǔ〔名〕植 ヤブラン．

[羊酒] yáng jiǔ〔連〕ヒツジと酒；旧時、ヒツジと酒をほうびとして与えたり、贈り物あるいはお祝いの品としたりした．<西门庆就坐在厅上看着打点礼物、果盒花红、～轴文>西門慶は広間に座って、お祝いの果物の箱·ヒツジ·酒·掛け軸などの贈り物を用意するのを見ている；(«金瓶梅·77»)．喩 婚約の贈り物．祝い酒．<外面也没有预备～，…>表でも祝い酒の用意はしませんので、…；(«紅樓夢·97»)．[～段匹]ヒツジ·酒·絹織物·木綿布；結婚のときの結納とした；(«元曲·竇娥冤·2»)．

[羊圈] yángjuàn〔名〕ヒツジの飼育場．ヒツジ小屋．ヒツジをかこって飼う場所．

[羊角] Yángjué〔名〕複姓．☞'羊角 yángjiǎo'

[羊蜡酸] yánglàsuān〔名〕化 カプリン酸．

[羊栏] yánglán〔名〕ヒツジ小屋．

[羊陆之交] Yáng Lù zhī jiāo〔成〕羊祜と陸抗の交わり；両国の将帥が戦陣に相まみえていても、互いに深い交誼を持っていること；(«晋書·羊祜傳»)．

[羊卵脬] yángluǎnpāo 方＝'洋泡泡③'；四．

[羊麻草] yángmácǎo〔名〕植 カリガネソウ．

[羊毛] yángmáo〔名〕①羊毛．[～出在羊身上]〔諺〕羊毛はヒツジの体の上から出る．羊毛は結局のところヒツジから取ったもの．喩 1)公金で公事を行う．2)相手にやった金銭などが、もともと相手から取って来たものであること．結局は払うのともらうのと同じところであるというたとえ．手に入れたと思ったものは、実は自分のもの．どのみち自分が負担するということ．もとをただせば自分のもの．＝'出自羊身，用在羊身' 例 <～，转来转去还是国家的>いろいろ回していたけど、結局、この手で出してあの手で入れるという形でみな国家のものになる．[～搓的绳子，又抽在羊身上]〔諺〕ヒツジの毛でなった縄は、ヒツジの体にくれる鞭．喩 自業自得のこと．身から出たさび．例 <～，巧一巧，还要掉在自己挖的坑子里>身から出たさびで、もしかしたらやはり自分の掘った穴に落ちるだろう．[～疔] 1)中医 頭痛·悪寒·腸チフスに似た病気を指す；患者の胸部·背部に赤い斑点ができ、針でつつくと羊毛のようなものが出てくる．2)農 ナシの赤星病．[～纺] 紡 羊毛紡績．[～裤] 1)羊毛のズボン．2)羊毛のズボン下．[～蜡]ウール·ワックス．[～尼龙] 紡 ウーリー·ナイロン．[～排笔]ペンキを塗るはけ．[～衫]羊毛のセーター．[～条] 紡 ウール·トップ．[～贴不了狗身上]〔諺〕ヒツジの毛はイヌの体には張り付けられない．喩 柄にもないものは身に付かない．[～油] 化 ウール·オイル．[～脂] 1)化 羊毛グリース．2)医 脱水ラノリン．ラノリン．②旧 筆の穂先．<款弄～>穂先をやわらかくする；(«金瓶梅·8»)．

[羊茅] yángmáo〔名〕植 ウシノケグサ．

[羊咩] yángmiē〔名〕方 ヒツジ；四．

[羊膜] yángmó〔名〕①動 羊膜．胎児を包む膜．②医 羊膜．

[羊膜草] yángmócǎo〔名〕植 サクマソウ；ゴマノハグサ科．

[羊母锁] yángmúsuǒ〔名〕植 クマヤナギ．

[羊奶] yángnǎi〔名〕①ヒツジの乳．[～桔] 植 キンカン．＝'金桔' ②ヤギの乳．

[羊奶子] yángnǎizi〔名〕植 ナワシログミ．アキグミ．

[羊脑] yángnǎo〔名〕ヒツジの脳髄；食用．

[羊排] yángpái〔名〕ヒツジのスペアリブ．

[羊排骨] yángpáigǔ〔名〕ヒツジの骨付きあばら肉．ヒツジのあばら骨；肉のついているまま料理に用いる．

[羊棚] yángpéng〔名〕ヒツジ小屋．

[羊皮] yángpí〔名〕ヒツジの皮．[～筏子]ヒツジの皮袋に空気を入れて作ったいかだ．[～革]メンヨウの毛皮．[～贴不到狼身上]〔諺〕方 ヒツジの皮をオオカミの体に張り付けるわけにはいかない．喩 敵同士の関係は仲間同士の関係に変えられない．敵は味方になりっこない；河北．例 <～，他们是贫农，咱们是地主，人家不拿你当近人看>敵は味方になりっこない．彼らは貧農、おれたちは地主、人はおまえを親しい人とみない．[～纸] 1)羊皮紙．2)硫酸紙．パーチメント·ペーパー．

[羊婆奶] yángpónǎi〔名〕植 ①ツリガネソウ．②ガガイモ．

[羊栖菜] yángqīcài〔名〕植 ①＝'发菜' ②暖海性の藻類の一種；高さ1mに達し、黄褐色で茎は細長く、分枝が互生あるいは輪生する．食用·薬用のほかにおしろいの原料にもなる．

[羊气疯] yángqìfēng〔名〕方 癲癇；四．

[羊裘] yángqiú〔名〕ヒツジの皮で作った衣服．ヒツジの皮衣．

[羊群] yángqún〔名〕ヒツジの群れ．[～里出骆驼]〔諺〕ヒツジの群れからラクダが出る．喩 平凡なものの中から非凡なものが出る．鶏群の中のツル．トビがタカを生む．[～里丢了，～里找]〔諺〕ヒツジの群れの中で失ったものはヒツジの群れの中で捜す．喩 1)失ったものは失った所で捜す．2)失敗してもやはりその道の中で頑張って取り戻せ．[～里跑出骆驼来]〔諺〕ヒツジの群れの中からラクダが走り出て来た．喩 平凡な家から非凡な人物が出て来た．鶏群中の一鶴．大勢の中で特に出色の者．衆にぬきんでる；'老鸹窝里出凤凰'と同じ、ただし、'羊群里跑不出骆驼来'というのもある．例 <如今你还了得，～了，就只你大>今ではおまえもどうやらものになり、ヒツジの群れからラクダが飛び出す(トビがタカを生む)というやつ．なにせおまえだけが年かさなのだからね；(«紅樓夢·88»)．[～里跑骆驼——显鼻子显眼]〔歇〕ヒツジの群れの中にラクダを走らす——鼻も目立つし、目も目立つ；'显鼻子显眼'は、はっきりしていて目立つという意味．

[羊绒] yángróng〔名〕紡 カシミヤ·ウール．＝'山羊绒'

[羊肉] yángròu〔名〕ヒツジ肉．マトン．[～包子打狗——有去无回]〔歇〕ヒツジ肉の'包子'をイヌに投げ付ける——行くだけ行って、帰ってこない．喩 梨のつぶて．[～不吃，惹身臊]〔諺〕ヒツジ肉を食いもしないのに体じゅうが臭くなった．喩 あらぬぬれぎぬを着せ

られる. 得るところがないのにめんどうなこと(悪い評判など)が起きる. いい目に遭わないのにばかを見る. 〔~不曾吃, 空惹一身膻〕〔~不会吃, 空惹一身膻〕〔~吃不上, 空落一身膻气〕〔~吃不着, 空惹一身膻〕同上. 注《元曲外·拜月亭·22》には'羊肉馒头不吃得, 空教惹却一身膻'とする. 〔~串〕シシカバブ;ヒツジの肉の串焼き. 〔~床子〕ヒツジの肉を売る店. ='羊肉铺子'

〔羊乳〕yángrǔ〔名〕① 植 ツルニンジン. ② ヤギ乳. ヒツジの乳.

〔羊入虎口〕yáng rù hǔ kǒu〔成〕危地に入り生還の見込みがないこと. 死地にはまりこむこと.

〔羊上, 狼不上〕yáng shàng, láng bù shàng〔諺〕('马跳, 猴不跳'と続き)曲芸でヒツジは上がってもオオカミは上がらず, ウマは跳びはねてもサルは跳ばない;これでは曲芸はめちゃくちゃになる. 喩 それぞれかってなことをして事をぶち壊す.

〔羊上树〕yáng shàng shù〔熟〕ヒツジが木に登る. 喩 1)(身の程知らず)いい気になること, つけあがること, いたずらに高望みすること. 2)方 普通の道理や客観的法則に反するたとえ.

〔羊舌〕yángshé〔名〕① ヒツジの舌;食用. ②(Yángshé) 複姓.

〔羊舌树〕yángshéshù〔名〕植 ミミズバイ.

〔羊肾〕yángshèn〔名〕食 ① ヒツジの睾丸;食用. ② ヒツジの腎臓;食用.

〔羊屎果〕yángshǐguǒ〔名〕植 ヤマモガシ.

〔羊矢枣〕yángshǐzǎo〔名〕植 マメガキ.

〔羊手〕yángshǒu〔名〕ヒツジの頸胸部の肉.

〔羊水〕yángshuǐ〔名〕生 羊水.

〔羊桃〕yángtáo〔名〕植 ① ゴレンシ. ヨウトウ. ='五敛子', '阳桃', '杨桃', '扬桃' ② 方 ='猕猴桃'(☞'猕')

〔羊蹄〕yángtí〔名〕植 ギシギシ. コギシギシ. 〔~甲〕バウヒニア. ウアリガータ.

〔羊头〕yángtóu〔名〕ヒツジの頭;ヒツジは頭でぶつかっていくので, 頭をさげて突き当たる場合によく用いる. 〈撞~〉頭をさげてぶつかる. 〔~车〕前方がヒツジの角のような形をした一輪車. 例〈江苏镇江以北, 有独轮小车, 一推一挽, 俗呼~〉江蘇の鎮江以北には小さな一輪車があり, 一人が押して一人が引く. 俗に'羊头车'と呼んでいる;(《瓠里子筆談》).

〔羊腿〕yángtuǐ〔名〕ヒツジのもも肉.

〔羊驼〕yángtuó〔名〕動 アルパカ. 〔~呢〕(-ní) 同上の毛を用いた織物.

〔羊娃〕yángwá〔名〕ヒツジを放牧する子ども. ='放羊娃'

〔羊尾巴〕yángwěiba(又)yángyǐba〔名〕ヒツジのしっぽ. 〔~滴子〕寺院·宮殿のひさしの先につける飾りのかわら. 〔~盖不住羊屁股〕〔諺〕ヒツジのしっぽはヒツジのしりを覆いきれない. 喩 1)悪い事が隠しおおせない. 2)他人のことどころか自分のことさえ手がまわりきれない.

〔羊胃羊头〕yáng wèi yáng tóu〔成〕ヒツジの胃と頭;腐敗した役人のたとえ. また, 役人に任命されるのがでたらめなたとえ;(《後漢書·劉玄傳》).

〔羊栖菜〕yángxīcài〔名〕植 ヒジキ.

〔羊痫疯〕yángxiánfēng〔名〕医 てんかん. ='痫症'

〔羊血〕yángxiě〔名〕ヒツジの血液;食用.

〔羊心〕yángxīn〔名〕ヒツジの心臓;食用.

〔羊性〕yángxìng〔名〕喩 他人に容易に盲従する性質.

〔羊眼〕yángyǎn〔名〕① 植 カラスビシャク. ② 頭部が輪になっているねじの一種;鏡·額縁の上部に付けて固定したり, 戸や窓の端に付けて物を掛けたりするのに用いる.

〔羊靥〕yángyè〔名〕中薬 ヤギやメンヨウの甲状腺;人の甲状腺腫の治療に用いる.

〔羊油〕yángyóu〔名〕ヒツジの脂. 羊脂. 〔~酸〕化 カプロン酸.

〔羊杂〕yángzá〔名〕ヒツジの内臓.

〔羊崽子〕yángzǎizi〔名〕動 子ヒツジ.

〔羊脏〕yángzàng〔名〕喩 ヒツジの胃と腸. 喩 胃腸の非常に丈夫なこと. 〈幸亏他是个~, 咕噜了会子, 竟不曾响动〉幸い胃腸が非常に丈夫だったので, しばらくおなかがごろごろ鳴っていましたが, そのうちにやんでしまいました;(《兒女·29》).

〔羊枣〕yángzǎo〔名〕植 黒ナツメ. ='黑枣'

〔羊栈〕yángzhàn〔名〕ヒツジ囲い.

〔羊脂〕yángzhī〔名〕ヒツジの脂. 喩 真っ白で光があるものを例える. 〔~白玉〕同上の白玉. 〔~美玉〕羊脂のように輝く美玉. 例〈去府库里导出一块透明的~〉お屋敷の倉の中から透明な羊脂のような美玉を捜し出した;(《京本·10》). 〔~玉〕ヒツジの脂のような色で半透明の玉. 例〈取出~闹妆一个递与俊卿道〉白玉の飾り物(腰帯)を一つ取り出して俊卿に与えて言います;(《二拍·17》).

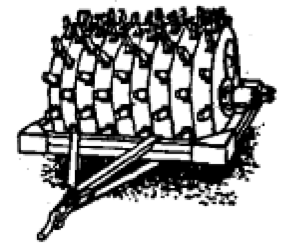
〔羊只〕yángzhī〔名〕動 ヒツジ;総称.

〔羊踯躅〕yángzhízhú〔名〕植 オニツツジ.

〔羊质虎皮〕yáng zhì hǔ pí〔成〕① うわべは強そうだが内実は弱い. うわべだけの強がりを言う. うち弁慶. ② 形式だけで実がないこと. 見かけ倒し;(《法言·吾子》).

〔羊撞篱笆〕yáng zhuàng líba〔熟〕ヒツジが垣にぶつかる. 喩 1)押しまくってくること. 2)後にも引けず, さりとて進むこともできない. 進退谷まる. 〔~, 进退两难〕〔諺〕ヒツジがまがきに突っ込むと, その角が引っ掛かって進むことも退くこともできなくなる. 喩 にっちもさっちも行かなくなる.

〔羊子〕yángzi(又)yángzǐ〔名〕方 ヒツジ. ='羊';四川, 河南. 〈看守着一群~〉一群のヒツジの番をしている.



羊足辗

〔羊走入汤〕yáng zǒu rù tāng〔諺〕('自送其死'と続き)余計なことをして命を落とす. 自業自得;(《西遊·36》).

〔羊足辗〕yángzúzhǎn〔名〕ローラーの一種;表面にヒツジの足の形をした突起物があるところから.

〔羊左之交〕Yáng Zuǒ zhī jiāo〔成〕友誼の情が厚いことをいう. 友情の厚いことを指す;戦国時代の羊角哀と左伯桃の故事.

〔阳〕(陽)

yáng ① 明るい. 〈~春〉☞ 語素. ② 中国の古代哲学で宇宙·物質·人間関係のすべてを貫いて相対立していると見る対立の積極的·能動的な面. ↔'阴' 1)陽性の. 男性的な. 2)太陽. 〈~历〉☞ 語素. 〈朝~〉朝日. 〈向~〉南向き. 日当たりがいい. 3)山の南側. 川の北側;多く地名に用いられる. 〈衡~〉県名;湖南省衡山の南側. 〈洛~〉市の名;河南省洛河の北側. 4)外に露出している. はっきり見える. 〈~奉阴违〉前で追従する者は陰でそしる. 目の前では服従して, 陰でそむくこと. 表面は規律に従っているようにみせ, 裏ではそれに違反している. 陰ひなたのあること. 面従腹背;'两面派'〔表面は忠実なふりをしながら, 実は二股をかけている連中〕の行動様式. 5)突起している. 〈~文图章〉彫った文字が突起している印章. 6)現世に関するもの. 〈~间〉現世. この世. 人間社会. 7)物 電 陽電気. プラス. 〈~极〉陽極. 陽電極. プラス極;日語. ③ 男性の生殖器. ④〔名〕姓.

〔阳板〕yángbǎn〔名〕化 プレート.

〔阳报〕yángbào〔名〕① 現世での報い. ② 表面に出たはっきりした報い.

〔阳彩〕yángcǎi〔名〕書 太陽の光.

〔阳常有余〕yáng cháng yǒuyú〔諺〕中医('阴常不足'と続き)陽は常に余り有り, 陰は常に不足する;陰とは精血を指し, 陽は精血の不足から生ずる虚火をいう. 精血は常に消耗しやすく, よって虚火は妄動する. 陰虚陽亢になれば百病が生ずる;元代, 朱丹渓の説.

〔阳尘〕yángchén〔名〕方 室内のほこり;四川. 注'扬尘'とも書く. 〈角角落落充满着~吊子〉隅という隅はぶらさがったほこりでいっぱいだ.

〔阳春〕yángchūn〔名〕① 春. 春日. 陽春;春を指す. 〔~白雪〕〔成〕春秋時代, 楚の国の一種の高遠な歌曲;後に広く高遠で, 通俗的でない文学芸術を指す. 高尚な文学·芸術. '下里巴人'〔楚の国の民間に流行した通俗的な歌の名〕と対照される;(《文選·宋玉·對楚王問》). 例〈你的作品是~, 一般人欣赏不了〉あなたの作品は高尚で, 普通の人には鑑賞できない. 例〈真是~, 浩气冲霄!〉まことに陽春白雪のようで, 浩気が霄を突くです;(《西遊·64》). 〔~布德泽, 万物生光辉〕〔諺〕春の太陽の徳は万物に光輝を与える;(《文選·長歌行》). 〔~天(气)〕うららかな天気. 〔~有脚〕〔有脚~〕〔成〕陽春には足があってこれが歩いて行くと春の恵みがある;(《開元天寶遺事》). ② 恩恵·恩沢. ③ 方 10'文'の値段のものをいう;10月を'小阳春'というところから;固.

〔阳春面〕yángchūnmiàn〔名〕素うどん. (具のない)麺類. ='光面'

〔阳道〕yángdào〔名〕書 男性生殖器.

〔阳地〕yángdì〔名〕書 人間社会. この世. 〈会以吾之十曲, 献~天子〉きっと私のこの十曲は, この世の天子様に献上されることになるでしょう;(《冥音》).

〔阳地植物〕yángdì zhíwù〔連〕植 陽生植物.

〔阳电〕yángdiàn〔名〕物 陽電気. プラスの電気. ='正电' 〔~性〕電気的陽性.

〔阳电荷〕yángdiànhè〔名〕物 陽電荷.

〔阳电子〕yángdiànzǐ〔名〕物 陽電子. 反電子. ポジトロン. ='正电子' 〔~放射〕〔~辐射〕陽電子放出.

〔阳分〕yángfen〔形〕磊落である. 陽気である;俗語.

〔阳风〕yángfēng〔名〕('刮~'として)堂々とした肯定的な言動をすること;'刮阴风'に対し.

〔阳奉阴违〕yáng fèng yīn wéi〔成〕☞ 主解 ② 4);(《官場·33》). 〈我们反对~的两面派作风〉私たちは陰ひなたのある'作风'に反対する. 〈反对~的两面派行为和一切阴谋诡计〉面従腹背の二面派的行為とすべての陰謀詭計に反対する.

〔阳刚〕yánggāng〔形〕書 性格が強くて堅固である.

〔阳纲〕yánggāng〔名〕書 男性としての権威. 〈~不振〉男性としてのしめしがつかない.

〔阳沟〕yánggōu〔名〕開渠. 明渠. 無蓋溝. 〈小心掉~里去!〉溝に落ちないように注意しなさい. 〔~里也会翻船〕〔諺〕溝の中でも船がひっくりかえることがある. 喩 物事を軽く見てはいけない. いつどこで失敗するかわからないものだ;(《兒女·34》). 〔~里翻船〕〔諺〕船が小さな泥池で転覆する. 喩 事をうかつにして, つまら

ぬことでしくじる.

[阳关] Yángguān〔名〕昔の地名;甘粛省にあった関所. (転)(yángguān) 1)遠い所. <我如今要打发你上～>私が今度はあなたをよそへ追い払ってしまおう;(《金瓶梅·86》). 2)別れの場所. [～曲]別れの曲. [～三叠]送別に際して歌う歌.

[阳关道] yángguāndào ＝'阳关大道'〔名〕①もと陽関(今の甘粛省敦煌県の西南)を経て西域に向かう大道を指す. 後に広く通行の便利な大道·平らな大道·天下の大道を指す;(唐·王維《送劉司直赴安西》詩). <识清大是非, 只走～>偉大な是非をはっきりと知り、天下の大道のみを行く. <你走你的～, 我走我的独木桥>きみはきみの大道を行き、私は私で丸木橋を歩く;お互いに我が道を行く. ②明るく広い前途. <现在我们正为祖国的四化建设创业, 开创一条前人没有走过的～, 这是多么令人欢欣鼓舞啊!>現在私たちはちょうど祖国の四つの近代化建設事業のために、前人のまだ歩んだことのない明るい前途を切り開いた. これはたいへん喜ばしいことです. ③正道. 正しい道.

[阳光] yángguāng〔名〕太陽の光線. 太陽の光. 日の光. ＝'日光' <～充足>日当たりが申し分ない. <～强烈>日ざしが強い. <～灿烂>日の光がまばゆいばかりに輝いている. <生活充满～>生活に光満ちあふれる. [～大道]〔成〕陽光の輝く大道. (転)展望のある広々とした道. 前途光明に満ちた道. '阳光'はもと'阳关'、漢代に玉門関以西に通じる大道を指した. (例)<人民公社是～>人民公社は太陽の光に輝く道だ. [～干燥]天日乾燥. [～下]日のあたる所.

[阳光雨露] yáng guāng yǔ lù〔成〕太陽の光·雨つゆ;万物を育てるもの. <成千上万的青年在～里茁壮成长>何千何万という青年が太陽の光を浴びてたくましく成長している.

[阳和] yánghé (書)〔形〕暖かい. <春日～>春の日が暖かい. 〔名〕春のおだやかな天気. <玉梅谢后～至>玉のように美しいウメの花が散ったあとで、春のおだやかな陽気がおとずれる;(《迷楼》).

[阳侯] yánghóu〔名〕(書)水神の名;大波を起こすことができる. <混～之鬼怪, …>'阳侯'の怪物などもまじえて、…;(《寃應》). <武王渡孟津, 操黄钺以麾～之波>武王は孟津を渡るとき、黄金のまさかりを操って'阳侯'の波をさし招いた;(《水飾》).

[阳化气, 阴成形] yáng huà qì, yīn chéng xíng〔諺〕(中医)陰陽の説では、物質(形)と機能(気)の間には、相互に依存し相互に転化する関係があり、事物表現の機能が活動するときは陽に属し、それが有形物質になったときは陰に属すことをいう.

[阳回] yánghuí〔動〕陽気が回復する;冬至がやってきたことをいう. <～斗转杓>陽回りて斗は杓を転ず;北斗七星は春には東に向き杓子状になる;(《紅樓夢·50》).

[阳火] yánghuǒ〔名〕('烧～'として)堂々とした肯定的な言動をすること.

[阳藿] yánghuò〔名〕(植)ミョウガ. ＝'蘘荷'

[阳奇阴偶] yáng jī yīn ǒu〔成〕男が一人に女が二人. 夫一人に妻二人;(《兒女·27》).

[阳极] yángjí〔名〕(物)(電)☞〔字解〕②7). [～暗部]陽極暗部. [～板]陽極板. [～薄膜]陽極被膜. [～臂]陽極腕. [～处理]陽極処理. [～点]陽極点. [～电导]陽極コンダクタンス. [～电流]アノード電流. [～电路]陽極回路. [～电容]陽極キャパシタンス. [～电压]アノード電圧. [～电晕]陽極コロナ. [～淀渣]陽極スライム. 陽極泥. [～端子](電)陽極端子. [～反应](化)アノード反応. [～腐蚀](化)陽極腐食. 逆電腐食. [～合金]陽極合金. [～辉光]アノード·グロー. [～检波]陽極検波. [～接地]陽極接地. [～帽]アノード·キャップ. [～密封]アノード·シール. [～内阻]アノード·レジスタンス. [～射线]アノード線. [～室](化)陽極室. [～输入]陽極入力. [～损耗]陽極損. [～碳棒]陽極炭素棒. [～特性](電)陽極特性. [～铜]陽極銅. [～现象]陽極現象. [～效应](化)陽極効果. [～氧化]陽極酸化. [～罩]アノード·キャップ. [～支架]陽極腕.

[阳间] yángjiān〔名〕☞〔字解〕②6). ＝'人世间', '人间' ↔ '阴间' <不是～大道>人間界ではない. [～地狱]この世の地獄.

[阳角] yángjiǎo〔名〕(要塞の)凸角.

[阳九] yángjiǔ〔名〕(書)災難や不運.

[阳具] yángjù〔名〕男子の生殖器.

[阳狂] yángkuáng ＝'佯狂'

[阳离子] yánglízǐ〔名〕(化)カチオン. 陽イオン. [～交换树脂]陽イオン交換樹脂. [～聚合]カチオノイド重合. [～染料]陽イオン染料.

[阳历] yánglì〔名〕太陽暦;暦法の一種. 通常'阳历'というと国際的に通用する太陽暦を指す. ＝'太阳历' <到期是～下月十六日>期限は陽暦の来月16日だ.

[阳禄] yánglù〔名〕(書)寿命. この世で受ける福分. <儿不幸～先尽, 受罪极重, 非斋醮可解>私は不幸にしてこの世の寿命が先に尽き、重い刑罰を受けており、法事ぐらいではこの罪をとくことはできません;(《京本·14》).

[阳螺纹] yángluówén ＝'阳螺旋'〔名〕(機)雄ねじ·ボルトに切られた螺旋. ねじ山.

[阳面(儿)] yángmiàn(r)〔名〕①表面. おもてむき. ②(建物の)日当たりのいい側;多く南面. <楼房～的房间冬天住着暖和>'楼房'(二階建て以上の建物)の太陽に面した部屋は冬は住んでいて暖かい.

[阳面儿] yángmiànr〔名〕①陽性. あけっぱなしな性格. ②表面. 正面. ③隠しだてのない行動.

[阳模] yángmó〔名〕(機)押し込みピストン. 押し込みプランジャー.

[阳谋] yángmóu〔動〕事をなすのに公明正大である. 何ら策謀をしない. ↔'阴谋'

[阳鸟] yángniǎo〔名〕(書)①コウノトリやガンなどの総称. ②ツルの異名.

[阳平] yángpíng〔名〕(語)現代中国語の第2声;多く古代語の平声の濁音声母から分化.

[阳坡] yángpō〔名〕①南側斜面. ②日のあたる山の傾斜地. <抽空砍了大大的两捆～的好柴>ひまをみては大きな二束分の日のあたる山の傾斜地のよい柴を刈った.

[阳婆] yángpó〔名〕(方)太陽. ＝'太阳'

[阳畦] yángqí〔名〕(農)苗床の一種;日に向けて作る. 周囲に土を盛り、北側、または周囲に風よけを設け、夜や気温の低いときにはむしろなどをかぶせ保温する. 中国北方では冬にこれでニラやセロリなどの野菜などを栽培.

[阳起石] yángqǐshí〔名〕(鉱)陽起石. 透緑閃石.

[阳气] yángqì〔名〕(中医)陽気;陰気に相対していう. 事物を代表するように二つの対立の一つ. 一般には多く臓腑の機能活動を指す.

[阳秋] yángqiū ＝'春秋'

[阳雀] yángquè〔名〕(方)(鳥)ホトトギス. ＝'杜鹃', '思归鸟'

[阳人] yángrén〔名〕(白)この世の人. この世の人間. <弟～也, 我皆阴鬼>おまえはこの世の人間だが、わしたちはみなあの世の亡霊なのだ;(《古今·7》). <我等都是～>私たちはみなこの世の人間です;(《水滸·115》).

[阳伞] yángsǎn〔名〕日傘. こうもりがさ. パラソル. ＝'洋伞', (方)'旱伞'

[阳杀阴藏] yángshā yīncáng〔連〕(中医)陽気が収束したとき陰気は潜伏する;事物の斂蔵の一面を説明する.

[阳生阴长] yángshēng yīnzhǎng〔連〕(中医)陽気の生化が正常であれば陰気は不断なく滋長する;事物の生長発展の一面を説明する.

[阳生于阴] yáng shēngyú yīn〔連〕(中医)陽は陰の存在を自己のための存在の前提としていることを指す. つまり人体中の陽気は陰精を通じて生成する.

[阳生植物] yángshēng zhíwù〔連〕(植)好光性植物. 陽性植物.

[阳盛格阴] yángshèng géyīn〔連〕(中医)体内の陽が過度となり、陰を体表にはじき出す、真熱仮寒の病状を指す.

[阳盛则阴病] yáng shèng zé yīn bìng〔諺〕(中医)陽熱の気がたかまり、あるいは虚火が妄動のときには陰液が損耗し病になる. つまりすべて陽気が勝つと陰が不足するという病症に属することをいう.

[阳世] yángshì ＝'阳世间'〔名〕この世;'阴世''阴世间'に対し. [～三间]宗教における迷信的な言い方で、あの世に相対するこの世を指す;三世間とは'国土世间'(大地·山河など)、'众生世间'(十界から仏界を除く有情の世界)、'智王觉世间'(仏の世界).

[阳事] yángshì〔名〕(中医)男子の性生活と性機能を指す.

[阳寿] yángshòu〔名〕寿命. <续了～>この世の寿命が延びた. <并且查得太后与太辅尚有～一纪>そのうえ、調べてみると太后と太輔はなお12年の寿命があります;(《三俠·19》). <闻得说我～未尽, 未可入殓>聞けば、私の寿命はまだ尽きていないから、まだ入棺に及ばない;(《二拍·16》). [～未绝]寿命がまだ尽きていない;(《醒世·14》).

[阳树] yángshù〔名〕(植)陽樹.

[阳燧] yángsuì〔名〕日光から火を起こすのに用いた昔の道具;銅製で、鏡のような形をしている.

[阳遂足] yángsuìzú〔名〕(動)ヒトデの一種.

[阳损及阴] yáng sǔn jí yīn〔連〕(中医)陽気の虚弱により陰精を損ねる;陽気の不足により陰精の生成不足に影響する病理的変化. つまり煩躁·咽干·のどの痛み·歯茎出血など陰虚の症候が出現する.

[阳损则阴盛] yáng sǔn zé yīn shèng〔諺〕(中医)陽が弱まると、陰陽の平衡が失われ陰が過剰となる.

[阳台] yángtái〔名〕①ベランダ. テラス. バルコニー. ②男女の歓合を指す. ☞'云雨'

[阳碳] yángtàn〔名〕(化)カルボニウム. [～离子]カーボニウム·イオン.

[阳烫烫] yángtàngtàng〔形〕(方)ぽかぽかと暖かいさま. ＝'暖洋洋'

[阳桃] yángtáo ＝'羊桃'

[阳天] yángtiān〔名〕東南の方角.

[阳佟] Yángtóng〔名〕複姓.

[阳图片] yángtúpiàn〔名〕(印)ポジフイルム.

[阳瓦] yángwǎ〔名〕屋根がわら;円筒あるいは凸面のもの.

[阳痿] yángwěi ＝'阳萎'〔名〕(医)インポテンツ. 陰萎. 交接不能. ＝'阴萎'

[阳文] yángwén〔名〕器物に陽刻あるいは鋳出した文字や紋様. 陽文. 浮き彫り. ↔'阴文' [～版](印)白抜き版.

[阳乌] yángwū〔名〕(書)①太陽の中に住むといわれる3本足の大きな

カラス. ② 太陽を指す.

〔阳物〕 yángwù〔名〕男子の生殖器.

〔阳性〕 yángxìng〔名〕語 男性;文法上の.〔形〕① 陽性の;〔不定〕.〔～反应〕化 陽性反応.〔～菌〕陽性菌.〔～膜〕化 陽性膜.〔～乳胶〕化 陽性ラテックス. ポジテックス.〔～树种〕㊥ 好光性樹種.〔～植物〕㊥ 陽生植物. ② 男性(の)、雄性(の);〔不定〕.

〔阳虚则寒〕 yáng xū zé hán〔連〕〔中医〕陽の不足で寒象が現れる.

〔阳炎〕 yángyán ＝'阳焰'〔名〕㊥ かげろう. <如似荒郊～, 那得久停>人里はなれた郊外のかげろうのようなもので, どうして長い間とどまっていられようか;(«變文·維摩詰»).

〔阳曜〕 yángyào〔名〕㊥ 太陽.

〔阳叶〕 yángyè〔名〕㊥ 陽葉.

〔阳月〕 yángyuè〔名〕陰暦10月.

〔阳韵〕 yángyùn〔名〕語 陽韻;古韻母の性質に基づき, 字音を 3 類に分け, 韻尾が b, d, g のものを入声, 韻尾が m, n, ng のものを陽韻, この両者以外のものを'阴韵'〔陰韻〕という. 陽韻と陰韻の声調にはおのおの平声·上声·去声の 3 類がある.

〔阳在外, 阴之使也〕 yáng zài wài, yīn zhī shǐ yě〔諺〕〔中医〕機能(陽)は外面に表現し, 内部は物質(陰)にある運動の具体的な表れである.

〔阳脏〕 yángzàng〔名〕〔中医〕① 五臓中陽に属する者. ② 患者の陽のさかんな体質を指す.

〔阳宅〕 yángzhái〔名〕㊥ ('阴宅'〔墓地〕に対し)人の住む家. 生きている人の家.〔～先生〕'风水'〔地相〕を見ることを職業としている人.

〔阳症〕 yángzhèng〔名〕陽症.

〔阳识〕 yángzhì ＝'阳文'

〔阳中之阳〕 yáng zhōng zhī yáng〔成〕〔中医〕陽中の陽; 1)陽の事物の中でさらに陰陽の両面に分けることができ, たとえば, 胃は臓腑の相対関係において陽に属するが, さらに胃陽と胃陰に分かれ, その前者を指す. 2)ある事物の二つの属性がいずれも陽に属するものを指す. たとえば, 心は五臓の相対的位置において上にあるから陽に属し, また心は火をつかさどるからまた陽に属する. ☞'阳中之阴'

〔阳中之阴〕 yáng zhōng zhī yīn〔成〕〔中医〕陽中の陰; 1)陽の事物の中における陰に属するものを指す. たとえば胃陰をいう. 2)ある事物の二つの属性の中で, 一つが陽に属し, 他の一つが陰に属するものをいう. たとえば肺は上部に位置して陽に属するが, 降をつかさどり陰に属する. ☞'阳中之阳'

〔阳撞儿〕 yángzhuàngr〔名〕㊄ がさつな人物;〔北京〕.

〔扬〕(揚、敭)

yáng ①〔動〕高くあげる. 高くあがる. あげる. <～手>手を高くあげる. 手を振る. 手を動かす. <把手一～, …>手をさっとあげると, …. <趾高气～>足を高くあげ意気揚々としている;傲慢な態度をいう. <～着个脸一摆手>顔をあげると, さっと手を振った. ②(空中で)はためく, 翻る. <飘～>はためく. 翻る. <飞～>風で吹き上げられる. ③〔動〕上の方へまき散らす. 箕でふるう. <～场>脱穀した穀類を空中に投げ上げて風で穀皮を取り去る. またその場所. 脱穀場. 〔転〕1)広く人々に知らせる. <～言>言い触らす. 揚言する. 2)人の優れた点を広く知らせる. <赞～>ほめそやす. <颂～>ほめたたえる. ④ 揚州を指す. ⑤〔形〕㊄ 意気揚々として得意なさま;〔四川〕. <现在该你～啊!>きみは現在意気揚々だろうよ. ⑥ 器量がよい. <容貌不～>風采があがらない. 器量がまずい;(«醒世·11»). ⑦〔名〕姓.

〔扬败〕 yángbài〔動〕㊄ (他人の名誉を傷つけることを)宣伝する.

〔扬梆〕 yángbāng〔形〕お高くとまる. 人を寄せ付けない. 人を見くだす. 昂然とした態度をとる.

〔扬鞭〕 yáng biān〔連〕むちをあげる.

〔扬波〕 yángbō〔動〕㊥ 波を立てる. <其水泙濞而～>その水は次々と連なって波を立てる;(«語林»).

〔扬脖儿袱〕 yángbófú ㊄〔名〕背泳ぎ;〔北京〕.〔動〕背泳ぎをする;〔北京〕.

〔扬长〕 yángcháng〔動〕素知らぬ顔で. 悠然と. 平然と;ふんぞりかえったようなさま. '去'や'走'などを修飾する. <二柱特倔, 没等话说完～蹽了!>二柱はとても頑固で, 話終わらないうちにかってに逃げてしまった. <跨上独木桥, ～去了>丸木橋を渡り, 悠然と行った;(«魯·吶·風»).〔～不理〕〔成〕素知らぬ顔をする. 例<二虎～地走过去>二虎は大手を振って知らん顔をして行ってしまう.〔～而去〕〔成〕大手を振って立ち去る. 悠然と立ち去る. 平然と去る. 例<说完就摇晃着脑袋～>言い終わると頭を振り振り悠然と去った. 例<同家族不告而别, ～>家族と別れの言葉もかわさず, さりげなく去る. 例<说罢, 深深一揖, ～>言い終わると, 深々と一礼して, 悠然と行ってしまった;(«二十年·1»). 例<竟自～>鷹揚に立ち去りました;(«三俠·14»).〔動〕長所を伸ばす.〔～避短〕〔成〕1)長所を伸ばして, 短所を削る. 長所を発揚し, 短所を避ける. 長所だけをうまく利用すること. 例<现在注意了～, 从实际出发, 发挥山区的特长, 生产很快就搞上去了>現在では長所を伸ばして, 短所を削ることを心掛け, 現実から出発して山間地帯の特長を生かし, 生産はみるみる上がっていった. 例<这个公社要尽快富起来, 就要～, …>この公社ができるかぎり早く豊かになるためには悪いところを削り, 良いところを伸ばさなければならず, ….〔～补短〕〔成〕長所を伸ばして, 短所を補う. 例<组织力量, ～攻克尖端>力を合わせて, 長所を伸ばし, 短所を補って, 最先端のものを勝ち取る.

〔扬场〕 yáng, cháng〔動〕☞〔注解〕③.〔～机〕脱穀機でコメ·ムギなどの粒を吹きあげ選別する機械.〔～锨〕'扬场'に用いる木製のスコップ.

〔扬尘〕 yángchén〔名〕舞いあがったほこり. <采用精模浇铸, ～少多了>鋳型を用いて鋳造する方法を採用したので, ほこりがずっと少なくなった.〔動〕(風などが)ほこりをまきあげる. <只见那风从西北角上吹将来, 初时～, 次后拔木, 一江绿水都乌黑了>すると風が西北の方から吹いてきて, 初めははほこりが舞いあがる程度であったが, のちには木を根こそぎにし, 川の青い水がすべて真っ黒になってしまった;(«古今·19»).

〔扬程〕 yángchéng〔名〕㊥ 揚程. リフト;ポンプで水を上げる高さ.〔～系数〕揚程係数.

〔扬帆〕 yáng, fān〔動〕㊥ 帆を揚げる. (帆を揚げて)出帆する. <每日看过往船只摇橹～来去>毎日櫓をこいで帆をあげて往来する船を見ていた.

〔扬幡擂鼓〕 yáng fān léi gǔ〔成〕旗を揚げて, 太鼓をたたく. 〔転〕大げさににぎやかに宣伝すること. 事柄を大きく, 騒ぎたてること;(«兒女·28»).

〔扬幡招魂〕 yáng fān zhāo hún〔成〕旗を揚げて魂を呼び返す. 没落したものや否定的なものを生き返らせる. 亡霊を呼びもどす. <设香案, 铺祭物, 列灯四十九盏, ～, …>香をたく台を設け, 祭器を並べ, 49の灯を並べ, のぼりを立てて霊魂を招いた, …;(«三國·91»).

〔扬饭〕 yáng, fàn〔動〕飯を冷ます;はねあげるようにして.

〔扬风〕 yángfēng〔名〕木製のフォーク型のスコップ;'扬场'の場合に用いる.〔動〕(yáng, fēng)風が吹く. <～飘雪>風が吹き雪が舞う.

〔扬风(儿)〕 yáng, fēng(r)〔動〕うわさを広げる. <外面都～说你要聘闺女了>世間では, あんたが嫁をもらうとうわさしている.

〔扬谷机〕 yánggǔjī〔名〕㊥ 吹き上げ機.

〔扬花〕 yáng, huā〔動〕㊥ ① 風選する;脱穀した穀物とわらとを選別するため, 空中にはね上げる. ② 水稲·コムギ·コーリャンなどの作物が花をつけるとき, 柱頭が伸びて, 花粉が飛散する.

〔扬灰机〕 yánghuījī〔名〕㊥ 揚灰機.

〔扬基〕 yángjī ㊥＝'杨基'

〔扬剧〕 yángjù〔名〕地方劇の一種;原名'维扬戏', 江蘇省の揚州一帯に行われる.

〔扬壳〕 yángké〔動〕㊄ 首をあげる;〔北京〕. <～望上瞧>首をあげて上を見る.

〔扬厉〕 yánglì〔動〕㊥ 勇往邁進する. 〔転〕発揚する. いっそうの輝かしさを加える;'发扬踔厉'の略.

〔扬脸儿〕 yáng liǎnr〔連〕顔をあげる. 顔を上に向ける. <只见他扬着个脸儿望了邓九公道:…>彼は顔をあげて鄧九公の方に目をやり, …と言った;(«兒女·17»).

〔扬铃打鼓〕 yáng líng dǎ gǔ ＝'扬铃搗鼓'〔成〕鈴を鳴らし, 太鼓をたたく. 鈴や太鼓の鳴り物入りで皆に知らせる. 〔転〕わめいて皆に知らせる. 皆に知れ渡る. 事柄を大きくして騒ぎ立てること. ＝'摇铃击鼓', '敲锣打鼓'

〔扬眉〕 yáng, méi〔動〕まゆをあげる. <他一～, 豪迈地说>彼はまゆをきっとあげると, おくするところなく言った. <他又高兴得～眨眼起来>彼はまた喜んでまゆをあげ, まばたきした.〔～蹙额〕まゆをあげ, 額にしわを寄せる. 例<～, 凝目追忆>まゆをあげ額にしわを寄せ, じっと目をこらして思い出す.〔～瞪眼〕〔成〕まゆをあげ目を大きく見開く. ＝'扬眉吐气';(«捉鬼傳·12»).〔～裂眦〕〔成〕まゆをつりあげ激しく怒るさま. まゆをきっとつりあげ, 目をかっと見開くさま;(«兒女·10»).〔～吐气〕〔成〕(積もる抑圧や苦しみを脱し)大いに気を吐く, 気炎をあげる, 大いに気勢をあげるさま;(李白«與韓荊州書»). 例<使革命人民～, …>革命的人民が意気軒昂となり, …. 例<我们赶上了新社会, 劳动人民可以当家做主, ～了>私たちは新社会に際遇して, 勤労人民は主人公となり, 意気が大いにあがっている. 例<儿子自学成材, 得到了社会的承认, 妈妈也～, 为自己的儿子感到骄傲>息子が独学して有名になり, 社会的に認められ母親も大いに得意になり, 自分の息子に誇りを感じた. 例<一日蟾宫折桂, 方得～>はじめて月の宮殿に桂を折り(科挙に合格し), 意気揚々の境地になる;(«紅樓夢·75»).

〔扬面正势〕 yángmiàn zhèngshì〔熟〕㊄ 明らかなさま. 堂々としているさま;〔四〕. <～提出不入社, 心里很舒服>人民公社には入らない旨堂々と述べると, 心の中は爽快だった.

〔扬名〕 yáng, míng〔動〕① 名をあげる. 名をはせる. 名声をあげる. 名があがる.〔～后世〕後世に名を残す.〔～四海〕天下に名が知られる.〔～天下〕天下に名をあげる.〔～显亲〕〔成〕名をあげ, 一族に光栄を与える. 例<不要忘记～啊!>どうかくれぐれも家名に泥を塗らぬようにな.〔～显姓〕〔成〕家名をあげる;(«醒世·2»). ② ㊄ 悪名をはせる;〔西北〕.

〔扬旗〕 yángqí〔名〕① 腕木式信号機;鉄道用. 上下して汽車の乗り入

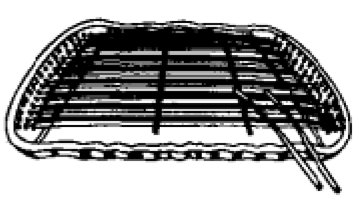
れの合図をする. ②信号旗. [動](yáng, qí) 旗をあげる.

[扬起] yángqǐ [動]上がる. 揚がる. 挙がる.

[扬弃] yángqì [動]① 哲 揚棄する. 止揚する;事物の発展過程で積極的要素を伸ばし、消極的要素を捨てる. <以为资本主义的～非经过一道个人资本主义的阶段, 绝对不能实现>資本主義の止揚は個人資本主義の段階を経なければ絶対に実現できないものと考えた. ②いい面をのばし悪い面を捨てる.

[扬气] yángqi [形] 方 横柄に構える. つっけんどんである. えらぶる. 得意顔をする. 意気揚々とする. <别有俩钱儿就那么～!>少しばかり金があるからと言って、そう得意がるな. <这家买卖真～, 货物出门不换>この店の商売はほんとうに横柄で、いったん売った商品は取り替えてくれない.

[扬琴] yángqín [名] 音 洋琴. 揚琴;蝶型タケ製の打弦楽器. ='洋琴', '蝴蝶琴'



扬琴

[扬清激浊] yáng qīng jī zhuó ='激浊扬清'

[扬搉] yángquè [動] 書 大要を論じる. [～古今]古今の大要を論じる; (《韓非子·揚搉》).

[扬嚷] yángrǎng [動] 方 無責任に言い触らす. ='声张'

[扬撒] yángsǎ [動]ぱっとまき散らす. <～车上的黄土>車の上の赤土をぱっとまき散らす.

[扬砂泵] yángshābèng [名] 機 サンド·ポンプ.

[扬扇] yángshàn [名]唐箕.

[扬声] yángshēng [動]① 書 名声が上がる. 名をはせる. ② 大声を出す. 声をはりあげる. <～争论>声をはりあげて議論する. <～大叫>大声で叫ぶ. <汝慎勿～, 我当日察之>おまえはおとなしくして声をたててはいけないよ、わしがみずから観察するから; (《醒世·38》). <琴童在大门首～道:…>琴童が表の門口で大声で…と言った; (《金瓶梅·77》). [～器]拡声器. 高声器. ラウドスピーカー. スピーカー. ③ 言い触らす. 揚言する. <即使听到了什么, 也不会往外～的>たとえ何を聞いても、他人には口外しない.

[扬手] yáng, shǒu [動]☞[字解]①. <～告别>手を振って別れる. <两个人向他～>二人は彼に向かって手を振った.

[扬水] yáng shuǐ [連]ポンプで水をくみ上げる. 水を揚げる. [～车]水揚車. 揚車. [～机]揚水機. [～口]排水口. [～量]揚水量. [～轮] 機 スクープ·ホイール. [～器] 土 揚水器. [～站]かんがい用揚水ステーション. [～装置]水揚げ装置.

[扬汤止沸] yáng tāng zhǐ fèi [成]沸いたお湯をくんでまた戻し、沸騰させないようにしようとする;やり方が徹底せず、根本的に問題を解決しないことのたとえ. 一時しのぎをして苦痛をやわらげる. ↔'釜底抽薪'; (《文選·枚乘·上書諫呉王》). [～不如去薪] [諺]沸騰している湯をくんで冷まし、また入れて沸騰をとめるより、下で燃えている薪をとった方がよい. 喩 緊急に救助する場合でも、徹底的に問題を解決した方がよい. 例<臣闻～:溃痈虽痛, 胜于养毒>私は湯を沸騰させないためには、薪を取り去るに越したことはない、はれものをつぶすのは痛くとも、毒を養うに勝ると聞いております; (《三國·3》).

[扬桃] yángtáo 植='杨桃'

[扬头] yáng tóu [連]頭をあげる;堂々とするさま. <他们叫我回去扬着头儿干活>彼らは私に帰ってなにはばかるところなく仕事をしなさいと言う.

[扬威] yángwēi [動]威張る. 威勢を張る. <虎见人多, 各执兵刃, 不敢～, 他便跑下山来>トラは人が多く、それぞれ手に武器を持っているのを見て、威勢を張れず、すぐさま山をかけおりて行った; (《三俠·23》). [～耀武] [成]威光をあげ、武功を輝かす. 威武をひけらかす. 武勇を発揮する. ='耀武扬威'; (《元曲·謝金吾·3》). 例<跨一匹瓜黄战马, 正～而来>かげの戦馬にまたがって、威勢よくやって来るところである; (《古今·21》).

[扬兴] yángxìng [動](すっかり)得意になる.

[扬言] yángyán [動](あることをすると)声を張り上げて言い触らす、おおげさに言う;多く 貶. <放出风声, ～要暗杀吴起>うわさを流し呉起を暗殺すると(あたりかまわず)言い触らす. <却被皇甫郦～于西凉人曰:李傕谋反, …>皇甫郦によって西涼の人に李傕は謀反人だ…と言い触らされた; (《三國·13》).

[扬扬] yángyáng [形] 貶 書 得意になっている. 得意なさま. ='洋洋' [～不睬] [成]高慢·横柄で他人を眼中におかない. 傲慢で人を軽べつするさま. お高くとまって相手にしない. 例<～仿佛谁也不如他>お高くとまり人を低くみて自分以上の人がないかのようだ. 例<对顾客别那么～的>お客様にそんな不親切な態度をとってはいけない. [～得意] [得意～] [成]たいへん得意なようす. 鼻高々. 有頂天になっている. 得意満面である. ='洋洋得意' 例<小张的论文在校刊上发表了, 他回到家里, ～地把这个消息告诉了人>小張の論文が学内刊行物に発表され、家に帰ってたいへん得意にこのニュースを人に知らせた. 例<上前先看一看, 那赵昂在席上～>前に行き見てみると、その趙昂は得意満面のようすで腰掛けていた; (《醒世·20》). [～洒洒] [成]心中のびやかなさま. 意気揚々としているさま;もと'洋洋洒洒'と書き、文章がすらすらと書けるさま. 例<这真是胜利归来、～, 连续步行了十四日, 到了家乡>これはほんとうに勝利の帰還で、意気揚々と14日間歩き続けて、故郷に着いた. [～自得] [成]意気揚々として得意なさま.

[扬子鳄] yángzǐ'è [名] 動 ヨウスコウワニ;長江(揚子江)に住む. ='鼍tuó'

[蛘]

yáng (～子) [名] 方 虫 コクゾウムシ;穀物の中に発生する小さな黒い甲虫をいう; 例.

[炀](煬)

yáng ① [動] 方 金属を溶かす;呉など. <～锡>スズを溶かす. ② 火力が盛んである. 火勢が強い. ③ 焼く. あぶる. <就火～之>火に近づけて焼く; (《夢溪筆談》). ④ [動] 方 (一般に)とける; 例. <雪～哉>雪が解けた. <糖～脱勒>砂糖が溶けてしまった.

[玚](瑒)

yáng (又) chàng 古時、祭祀に用いた一種の玉器.

[杨](楊)

yáng ① 植 楊樹. カワヤナギ. <～树>同上; '白杨'[ハクヨウ. ドロノキ]、'钻天杨'[ポプラ]、'马氏杨'[デロ. ドロノキ]など種類が多い. ② [名]姓.

[杨妃] yángfēi [名] 植 ピンクのシャクヤク.

[杨妃色] yángfēisè [名]とき色. ピンク色.

[杨花] yánghuā [名]ヤナギの綿.

[杨花萝卜] yánghuā luóbo [連] 植 赤丸ダイコン. ='小水萝卜'

[杨花水性] yánghuā shuǐxìng [熟] 旧 女性の浮気性の形容. <那爱珠又是堂子里出身, ～>その愛珠もまた、くるわの出身で、浮気な女だった; (《官場·43》).

[杨基] yángjī [名] 訳 貶 ヤンキー;アメリカ人の蔑称. ='扬基', '洋基', '美国佬'

[杨戬三尖刀] yángjiǎnsānjiādāo [名] 植 ハマグルマ.

[杨箭] yángjiàn [名]ヤナギの枝で作った矢.

[杨令婆] yánglìngpó [名] 方 水草の中に住む大きなコオロギの一種; 湖南.

[杨柳] yángliǔ [名] 植 ① シダレヤナギ. [～树]同上. ② 楊樹とヤナギ. ③ 各種のヤナギを指す. [～条]ヤナギの枝. ='柳条' [～细] 歇 ('腰' [柳腰]と続き) '腰' [腰]の意. 例<把我直跌下来, 伤了我这～>私はどすんと(ウマから)落とされ、腰を痛めてしまった; (《元曲·陝州糶米·3》). [～细腰] [成]しなやかな腰. 柳腰.

[杨栌] yánglú [名] 植 ツクシヤブウツギ. タニウツギ. ベニウツギ.

[杨莓] yángméi [名] 方 植 ① イチゴ. [～酱]イチゴジャム. ② 西洋ヤマモモの実.

[杨梅] yángméi [名] ① 植 ヤマモモ、またその実. [～酒]楊梅の汁に砂糖を加えて自然発酵させたもの. [～烧酒]日本のウメ酒と同じ方法で'杨梅'を材料にして造った酒. [～树]ヤマモモの木. [～酮] 化 ミリセチン. ② 植 方 イチゴ. ='杨莓', '草莓' [～木司]泡立たせたクリームにイチゴを入れたもの. ③ 方 梅毒; 例. [～疮]梅毒の吹き出物. 梅毒のかさ. 悪性梅毒発疹.

[杨木] yángmù [名]ヤナギの木;木材としての.

[杨青藓] yángqīngxiǎn [名] 植 アオギヌゴケ.

[杨仁汤] yángréntāng [名] 中薬 楊仁湯.

[杨氏虎] yángshìhǔ [名] 動 楊氏虎;古代の動物.

[杨氏模量] yángshì móliàng [連] 機 弾性率.

[杨树] yángshù [名] 植 [字解]①.

[杨桃] yángtáo [名] 植 ヨウトウ. ゴレンシ. ='阳桃', '羊桃', '扬桃', '五敛子'

[杨桐] yángtóng [名] 植 ① ハンショウヅル. ② サカキ. マサカキ.

[杨叶窜儿] yángyècuànr [名]淡水小魚の名;形は細長くヤナギの葉に似る. ='鲳条鱼' <就有一个～吞着钩子把漂儿坠下去, …>早くも一尾の'杨叶窜儿'が釣り針をのんで浮きを引きずりこみました、…; (《紅樓夢·81》).

[杨枝] yángzhī [名] ① 歯磨きに用いる柔らかなヤナギの枝. ② 仏 ヤナギの枝. [～净水]人を招くときは、まず、楊枝や香水を贈ってその健康を祈るインドの風習をいう. [～一滴, 洒遍大千] [諺]楊枝の一滴、あまねく大千世界をうるおす;ヤナギの枝から一滴の水をたらすと、世界じゅうのものを救えるという仏教の故事; (《官場·29》).

[杨枝鱼] yángzhīyú [名] 魚 ヨウジウオ;中国医薬に用いる. ='海龙②'

[旸](暘)

yáng ① 日が昇る. <～谷> (-gǔ) 古書で日の出るところを指す. ② 晴天.

[飏](颺)

yáng ① [動](空を)舞う. <林间～着柳絮, 已是暮春了>林にヤナギの綿が舞い、すでに暮春になった. <飞～>='飞扬' ② [動] 旧 投げ捨てる. ='丢' 注 '漾'とも書く. <待～下, 教人怎～?>(情を)捨ててしまおうとしても、どうして捨てさせることができようか; (《西廂·1·2》).

[疡](瘍)

yáng よう. 腫物. ='疮' <溃～> (kuì-) 潰瘍. <～医> (-yī) 中医 外科医;古代の医官名.

[钖](鍚)

yáng ① 古代、ウマの額に付けた一種の飾り. ② [钖腊鲌] (yánglàbó) [名] 魚 スギ.

[佯]

yáng ふりをする. 偽る. <～不知> <～作不知>知らぬふりをする. 空知らず. しらばくれる. 猫をかぶる. <四面望了一望, 更近地逼着四风, ～笑>あたりを見まわして四鳳にもっと近づ

き、作り笑いをした. 〈秦重一句句都听得, ～为不闻〉秦重はこうした言葉をすっかり耳にしたが, 聞こえないふりした；(《醒世·3》). 〈昭入内, 见髦已死, 乃～作大惊之状, 以头撞辇而哭, 令人报知各大臣〉(司馬)昭は内に入って, (曹)髦がすでに死んでいるのを見ると, 大いに驚いたふりをして頭を輦車にたたきつけて泣き, 人に各大臣に知らせるよう命じた；(《三國·114》). 注 古くは'阳'とも書いた. ∥又☞'徉'

[佯败] yángbài 〔動〕(書) 負けたふりをする. 失敗したふりをする. 敗れたふりをする. 〈与贲接战, 勿与争强, ～而走〉(李)賁と競り合いになったときには, 無理して戦わないで, 負けたふりをして逃げてください；(《古今·37》).

[佯北] yángběi 〔動〕(書) 敗れたふりをする.

[佯病] yángbìng 〔動〕病気のふりをする.

[佯常] yángcháng 〔副〕(早) 素知らぬ顔で. まったく意に介さずに. 知らん顔で；平然と立ち去るさま. ＝'扬长' 〈不救那小蝴蝶, ～飞去〉その小さな蝶々を救わず, 素知らぬ顔で飛び去る；(《元曲·蝴蝶夢·2》). [～而去] 〔成〕ゆうゆうと去る. 相手を置いてさっさと行くさま. ＝'扬常而去' 例〈说毕, ～, 众人苦留不住〉言い終わると, ゆうゆうと立ち去り, 皆がしきりに引き止めたが引き止められませんでした；(《紅樓夢·12》).

[佯嗔] yángchēn 〔動〕怒ったふりをする. 〈林佩珊～地睃了她表哥一眼〉林佩珊は怒ったふりをして彼女のいとこを横目でにらんだ.

[佯称] yángchēng 〔動〕(書) 偽称する. うそを言う.

[佯瞅不睬] yáng chǒu bù cǎi 〔成〕(方) 真正面からとりあわないさま；〔四川〕. 〈她却～, 一进铺子, 就同蔡大嫂交了个眼风〉彼女はとりあわず, 店に入ると蔡大嫂に目くばせをした.

[佯打耳睁] yáng dǎ ěr zhēng 〔成〕耳が聞こえずわからないふりをする. 聞こえないふりをする. 〈他～的不理我〉あの人はわざと聞こえないふりをして私にとりあわない；(《金瓶梅·58》).

[佯搭乎吃] yángdahūchī 〔形〕(方) うわの空である；〔東北〕. 〈这不是闹着玩的, 总～怎么行？〉これは冗談でやっているのではない, うわの空でいては絶対にいけない.

[佯动] yángdòng 〔動〕牽制する. 〔名〕① 牽制. ② (軍) 陽動. 陽動作戦. ＝'阳动' [～作战]同上.

[佯冻] yángdòng 〔動〕(書) わざと凍えたふりをする. 〈后乃～, 所幸小人窃以被覆之, 因便斫杀〉あとでわざと凍えたふりをしたところ, かわいがっていた小者がこっそりと覆いをかけたので, 切り殺した；(《小說》).

[佯渡] yángdù 〔名〕(軍) 陽渡河. ＝'假渡'

[佯疯炸庙] yáng fēng zhà miào 〔成〕(方) 気がおかしくなったふりをする；〔東北〕. 〈这大清早她～跑这干啥来了？〉こんな朝早くに, 彼女はどうして気がおかしくなったかのようにここにやって来たのか.

[佯攻] yánggōng 〔動〕(書) 攻めると見せかける. 陽動作戦をとる. 〔名〕① 偽装攻撃. ② (軍) 陽動攻撃. 欺瞞攻撃. [～部队]陽動任務群. ＝'佯攻群' ③ (体) フェイント. フェインティング. フェイント·ボレー；バレーボール. [～战术]フェイント戦法；バレーボール. ④ (体) ファルス·アタック；フェンシング.

[佯憨] yánghān 〔動〕ばかを装う. とぼける. 〈你到底说话, 别只～〉正直なところを言いなさい. とぼけなさんな；(《紅樓夢·62》).

[佯惊] yángjīng 〔動〕驚くふりをする.

[佯狂] yángkuáng 〔動〕(書) 気がおかしくなったふりをする. 〈不见李生久, ～真可哀〉久しく李生に会わないが, 気がおかしくなったまねをしているとは実に気の毒なことだ；(杜甫《不見》詩). [～之态]狂人のふりをしたようす. 例〈故有时或～〉それで時には気がおかしいふりをしたりしました；(《紅樓夢·57》).

[佯愣二怔] yánglèng' èrzhèng 〔形〕(方) ぼんやりしているさま；〔東北〕. 〈你一天～的, 到底怎么啦？〉あなたは一日じゅうぼんやりしているが, いったいどうしたのだ.

[佯输诈败] yáng shū zhà bài 〔成〕負けたふりをする. 負けたと見せかける. 〈只～, 引入幽州境界, 自有计策〉負けたと見せかけて, 敵を幽州の地内に誘い入れれば, 計略もたちます；(《水滸·86》).

[佯死] yángsǐ 〔動〕死んだふりをする. [～带活(的)] (方)(貶) 元気のないさま；〔東北〕. 例〈你看他, 整天～的, 也不知咋的了？〉彼を見てごらん, 一日じゅう元気がないようすだが, どうしたんだろう.

[佯推] yángtuī 〔動〕(白) ① 拒むふりをする. 〈杨玉～不允〉楊玉は拒むふりをした；(《古今·17》). ② しらを切る. とぼける. 〈今日～不认人〉今日は見おぼえがないとしらを切る；(《元曲·救風塵·3》). [～不知] 〔成〕知らぬふりをする. とぼける. ＝'佯作不知' 例〈人儿现已抬在船上, 反～么？〉人がこうして船にいるのに, 知らぬふりをするのか；(《照世盃·1》).

[佯为不知] yáng wéi bù zhī 〔成〕＝'佯作不知' (☞字解)；(《史記·范雎蔡沢列傳》). 〈那个消息, 他早听说了, 可是他却～〉その消息は彼はとっくに聞いていたが, 知らぬふりをしている.

[佯伪] yángwěi 〔動〕(…の)ふりをする.

[佯嘻嘻] yángxīxī 〔形〕(方) 知らばくれているさま. ＝'洋嘻嘻'；〔呉〕.

[佯羞] yángxiū 〔動〕(書) 恥ずかしさを装う. 恥ずかしそうにする. 〈～不出来〉恥ずかしそうなふりをして出て来ない；(李白《越女詞》詩). [～诈愧] 〔成〕しなを作り人の歓心を買う. 例〈虽有女儿身份, 还不是那种～一味轻薄造作之辈〉女ではあるが, しなをつくり人の歓心を買い, ひたすら軽薄なふるまいをするような種類の者ではない；(《紅樓夢·57》).

[佯言] yángyán 〔動〕(書) うそを言う.

[佯佯不采] yáng yáng bù cǎi ＝'佯佯不睬' 〔成〕知らないふりをしてとりあわない. とぼけて相手にしない. 〈这娘子告诵你话, 你怎么～？〉この奥さんがあなたに話しかけているのに, どうして知らぬふりしてとりあわないのか；(《西遊·23》).

[佯佯不理] yáng yáng bù lǐ 〔成〕知らないふりをする. 何食わぬ顔をする. とぼける；(《兒女·38》).

[佯装] yángzhuāng 〔動〕(書) (素知らぬ)ふりをする. ふるまいをする. 〈～气恼〉怒ったふりをする. 〈～不在家〉留守を使う. 〈他想～糊涂, 应付过去〉彼はとぼけたふりをしてその場をごまかそうとする. 〈冀申～什么也不知道似地说〉冀申は何も知らないふりをしていった. 〈他～镇静喊了一声〉彼は落ち着いたふりをして一声叫んだ. [～不知] 〔成〕しらばくれる. 知らぬふりをする.

[佯走] yángzǒu 〔動〕逃げるふりをする.

[佯醉假颠] yáng zuì jiǎ diān 〔成〕酔っ払ったふりをする. 〈城外游玩了一遭, 带五七分酒, ～〉城外で遊びまわり, それほど飲んでいないのに酔ったふりをしている；(《水滸·52》).

[佯作不知] yáng zuò bù zhī 〔成〕☞字解. 〈想了半天, 只好自己～〉しばらく考えて, しかたなく自分は知らぬふりをしている；(《官場·51》).

[洋]

yáng ① 大海；'海'よりも大きい水域. 〈海～〉海洋. ② 広大な. 多い. 慣〈～～大观〉事物がりっぱで豊かな形容. 多くの見るべきものがあるさま. ③ 外国の. 外国から来た；アヘン戦争以後, 中国に輸入された外国(主として西欧)のものに'洋…'という名称を用いた. 現在ではこのような言い方は減少していて, 多く否定的なものに用いる. 〈～货〉外国品. 外国の商品. 外国製品. ④ 西欧的·近代的なもの. 現代化した；'土'と区別する. 〈土～结合〉中国伝統の方法と近代的な方法を結合させる. ⑤ 〔名〕銀貨. 〈～钱〉☞語彙. ⑥ 〔名〕(方) お金；一般に'元'を指す；〔呉〕. 〈拔我三只～〉3'元'私に下さい. ⑦ (白) ほうり投げる. ＝'摽下' 〈～块砖也要落地〉一枚のれんがをほうり投げると地に落ちる；明白·確実·あたりまえなことをいった語；(《古今·38》).

[洋艾] yáng'ài 〔名〕(植) ニガヨモギ.

[洋八股] yángbāgǔ 〔名〕① むやみに外来語·外来語法を取り入れ, 大衆から遊離した文章；五四運動以後の知識人の書く文章を指していった. ☞'新八股' ② ＝'党八股'

[洋白] yángbái 〔名〕(方) 銀貨；〔呉〕.

[洋白菜] yángbáicài 〔名〕(植) キャベツ. ＝'结球甘兰'；俗語. [～卷] (食) ロール·キャベツ.

[洋白蜡树] yángbáilàshù 〔名〕(植) ビロードトネリコ.

[洋白薯] yángbáishǔ 〔名〕(植) ジャガイモ. バレイショ；俗語.

[洋白铜] yángbáitóng 〔名〕(冶) ジャーマン·シルバー；銅とニッケルの合金. ＝'白铜', '洋银'

[洋白头] yángbáitóu 〔名〕(方) 先天性白色症. ＝'白化病'；〔呉〕.

[洋白眼] yángbáiyǎn 〔名〕(方) 白目がちの目；〔呉〕.

[洋百合] yángbǎihé 〔名〕(植) チョウセンアザミ.

[洋棒] yángbang 〔形〕(方) 得意げである；多く(貶). ＝'神气'；〔東北〕. 〈自打他当了科长, 看～的那个色, 还不搭理人啦！〉彼は科長になってから, 得意げにして, 人を相手にしない.

[洋包子] yángbāozi 〔名〕(方) 外国かぶれした知識人.

[洋本本] yángběnběn 〔名〕(貶) 外国の本. 〈迷信～〉外国の書物を信じて疑わない.

[洋萹豆] yángbiǎndòu ＝'洋扁豆' 〔名〕(植) ライマビーン.

[洋标] yángbiāo ＝'洋标布' 〔名〕(紡) 天竺木綿.

[洋表] yángbiǎo 〔名〕(旧) 外国製の時計.

[洋兵] yángbīng 〔名〕(旧) 外国兵.

[洋博士] yángbóshì 〔名〕外国博士；外国かぶれした学者を指していった.

[洋布] yángbù 〔名〕(方)(紡) (機械織りの)木綿布, キャラコ, 平織り布, カナキン；'土布'〔手織りの木綿布〕に対し；〔呉〕. [～棚]キャラコを売る店.

[洋财] yángcái 〔名〕(貶) 外国人を後ろ盾にしてもうける金；もともとは外国と商売をして得た財貨. のち広くぼろもうけを指す. 〈发～〉ぼろもうけをする. 〈仗让他们打, 我们中国人可以大发～〉戦争を彼らにやらせれば, 私たち中国人はたいしたぼろもうけができる.

[洋彩雀] yángcǎiquè 〔名〕(植) キンギョソウ. ＝'金鱼草'

[洋菜] yángcài 〔名〕① 寒天. ＝'琼脂'；俗語. ② 洋菜.

[洋操] yángcāo 〔名〕(方) 外国から来た体操；〔四川〕. 〈我们乡里人知道有～了〉私たち田舎の人間は西洋式の体操があることを知った.

[洋草果] yángcǎoguǒ 〔名〕(植) ユウカリジュ.

[洋常春藤] yángchángchūnténg 〔名〕(植) ヨーロッパキヅタ.

[洋场] yángchǎng 〔名〕(貶)(旧) ① 外国人の多い都市；多く上海を指した. [十里～]同上. ② 外国人の居留地；租界を指した. 〈～上的投机家〉租界の投機家；(《魯·彷·傷》).

[洋车] yángchē 〔名〕① (略) 人力車；'东洋车'〔日本の車〕の略；俗

語. ②(方)ミシン. ＝'缝纫机'；(呉).
[洋柽桐] yángchēngtóng〔名〕(植)ヒゴロモソウ.
[洋椿] yángchūn〔名〕(植)チャンチン；センダン科.
[洋瓷] yángcí ＝'洋磁'〔名〕①ほうろうの器；俗語. ＝'搪瓷' <要个～洗脸盆>ほうろうの洗面器をもらおう.［～缸子］(方)ほうろう製のかめ；[東北].［～碗］ほうろうびきの碗.②外国の磁器.
[洋葱] yángcōng〔名〕①タマネギの鱗茎；俗語. ＝'葱头'［～炒肉丝］ブタ肉とタマネギのいためもの.［～汤］タマネギスープ.②(植)タマネギ.
[洋葱头] yángcōngtóu〔名〕(方)①＝'洋葱'；(呉).②タマネギの地下茎；(呉).
[洋大全] yángdàquán〔名〕単純に先進技術・規模の拡大・設備の完全を追求する企業の思想や職場をいう.
[洋大人] yángdàrén〔名〕(旧)外国の大だんな；外国人を蔑視して言った言葉.
[洋大蒜] yángdàsuàn〔名〕(植)リーキ. ＝'韭葱', '西洋葱'
[洋大头菜] yángdàtóucài〔名〕(植)カブラカンラン. ＝'芜菁甘蓝'
[洋刀] yángdāo〔名〕①サーベル.②(方)折り畳み式の果物ナイフ；(呉).［小～］同上.
[洋刀豆] yángdāodòu〔名〕(植)タチナタマメ.
[洋灯] yángdēng〔名〕(旧)石油ランプ.［～行］ランプ屋.
[洋底] yángdǐ〔名〕海底における平らな地帯.
[洋地黄] yángdìhuáng〔名〕①(植)ジギタリス.②(薬)ジギタリス.
[洋点心] yángdiǎnxīn〔名〕①(旧)ケーキ. 洋菓子.②(方)＝'枪弹'
[洋靛] yángdiàn〔名〕ベレンス；染料の一つ.［～桶］青色のブリキのおけ.
[洋钉] yángdīng〔名〕(方)くぎ；(呉).
[洋丁香] yángdīngxiāng〔名〕(植)ムラサキハシドイ.
[洋东] yángdōng〔名〕(旧)'洋行'の主人. <马上人家告诉了～, …>すぐに家の者が外人の支配人に知らせ、…；(«官場・40»).
[洋冬] yángdōng〔名〕キリストの生誕日.
[洋嘟噜手巾] yángdūlu shǒujin〔連〕(方)旧時、機械織りのタオルをいった.
[洋缎] yángduàn〔名〕(紡)綿サテン. 人造繻子. <～面子、实心骨子, 晴天, 下雨, 耐用好看>サテンのおもて張りで、がっしりした骨組み、晴れても降っても使え、じょうぶできれいです.
[洋法] yángfǎ〔名〕外国の方法. ↔'土法'［～生产］外国の方法による生産.
[洋番薯] yángfānshǔ〔名〕(方)(植)ジャガイモ；(閩). ＝'马铃薯'
[洋房] yángfáng〔名〕①(旧)洋館；解放前、外国風の建物を指した. <有一座大～在前面>大きな洋館が前にあった. <山下零星地点缀着几栋～>山のふもとにぽつんぽつんと数軒の洋風の家がちらばっている.②(方)庭付き一戸建ての家屋；設備がよく、建て方もこっている；(呉).
[洋防风] yángfángfēng〔名〕(植)アメリカ・ボウフウ.
[洋肥皂] yángféizào〔名〕(方)石けん. ＝'肥皂'；(呉).
[洋粉] yángfěn〔名〕①＝'洋菜①'；俗語.②(方)ハルサメの一種；リョクズ・カンショなどで作る. ＝'粉条(儿・子)'；温州方言.
[洋粉莲] yángfěnlián〔名〕(方)(植)①アジサイの一種.②＝'西番莲'
[洋枫] yángfēng〔名〕(植)スズカケの木.
[洋服] yángfú〔名〕(旧)洋服. 背広. 西洋の服装. ＝'西服' <～啷当儿的>洋服を着てしゃんとしている. <男角穿的～是大家向各处奔走借来的>男優が着る洋服は、みんなであちこちと奔走して借りて来た.
[洋袱] yángfu〔名〕(方)ハンカチ. ＝'手绢(儿)'
[洋甘菊花茶] yánggān júhuāchá〔連〕カミツレ茶. カミルレ茶.
[洋干漆] yánggānqī〔名〕①(化)セラック.②揮発性のニス・ウルシ.
[洋橄榄] yánggǎnlǎn〔名〕(植)オリーブ；俗語.
[洋镐] yánggǎo〔名〕(方)(農)つるはし. ＝'鹤嘴镐'；(呉).
[洋沟] yánggōu〔名〕路面に露出している排水溝. ＝'阳沟' <可是醉卧在～里, 也比回家强！>しかし、みぞの中に酔っ払ってころがっていても、家に帰るよりましだった.
[洋狗] yánggǒu〔名〕①西洋犬. 外国のイヌ.②(喩)西洋かぶれ、外国かぶれした人のたとえ.
[洋狗尾草] yánggǒuwěicǎo〔名〕(植)クシガヤ；イネ科.
[洋鼓] yánggǔ〔名〕(音)ドラム.
[洋拐棍] yángguǎigùn〔名〕支えとしている外国のもの. 頼みとする外国のもの. <丢掉～>外国依存をやめる. 頼みとする外国のものを失う.
[洋关] yángguān〔名〕旧時、税関をいった；当時、税関は外国人が管理していたので.
[洋广货] yángguǎnghuò〔名〕(旧)①洋品.②輸入品.③外国や広州の商品. 洋品雑貨.
[洋广杂货] yángguǎng záhuò〔連〕外国雑貨.
[洋鬼子] yángguǐzi〔名〕(旧)(貶)中国を侵略した西洋人を憎んで言った.［～话］外国語をいやしめて言った語.
[洋海椒] yánghǎijiāo〔名〕(方)(植)トマト；[四川]. <一年四季都产～>一年じゅう四季を通じてトマトができる.
[洋海棠] yánghǎitáng〔名〕(植)シキザキベゴニア.
[洋行] yángháng〔名〕(旧)革命前、外国人が中国に開設した商社. 外国資本の商社. また、もっぱら外国商人と商売する商社を指した.
[洋毫] yángháo〔名〕(旧)銀貨の単位.
[洋号] yánghào〔名〕(音)トランペット.
[洋号码字] yánghàomǎzì〔名〕(方)アラビヤ数字. ＝'阿拉伯数字'；[河南]. <～也会写, 我会写还是他教我的>アラビヤ数字も書ける、私が書けるのはやっぱり彼が私に教えたのだ.
[洋荷花] yánghéhuā〔名〕(植)チューリップ. ＝'郁金香'
[洋红] yánghóng〔名〕(化)紫紅色のアニリン染料. 唐紅. フクシン. カーミン；明るい赤色.
[洋后门] yánghòumén〔名〕外国人のコネ；入学など. <走～>外国人のコネにより留学する.
[洋蝴蝶] yánghúdié (植)＝'大花天竺葵'(☞'大花②')
[洋胡子] yánghúzi〔名〕(方)外国の侵略軍；[東北]. <如今又杀来了外国～, 人们的日子可怎么过呀？>今また外国の侵略軍が攻め込んで来たが、人々はどのようにして暮らしたらいいだろうか.
[洋花布] yánghuābù〔名〕プリント模様の綿布地；'土花布'に対して.
[洋花菜] yánghuācài〔名〕(植)キャベツ. タマナ.
[洋花痨] yánghuāláo〔名〕(農)ワタのナミハダニ.
[洋话] yánghuà〔名〕(旧)外国語. <信洋教, 说～>キリスト教を信じ、外国語を話す.
[洋化] yánghuà〔動〕欧化する. 外国化する.
[洋化肥] yánghuàféi〔名〕外国の化学肥料.
[洋画儿] yánghuàr〔名〕(方)(旧)(たばこの箱の中に入れる)絵つきカード；[北京].
[洋槐] yánghuái〔名〕(植)ニセアカシア.
[洋灰] yánghuī〔名〕(旧)セメント. ＝'水泥' <～灌浆>コンクリートを流し込む.［～地］コンクリート床.［～花砖］タイル.［～浆］モルタル.［～瓦］モルタルがわら.［～桩子］コンクリートくい.
[洋荤] yánghūn〔名〕初めてのこと. 目新しいこと. <开～吃了西餐>初めて西洋料理を食べた.
[洋火] yánghuǒ〔名〕マッチ. ＝'火柴'；俗語. (注)北京方言では'取灯儿'ともいったが現在ではほとんど用いない.［～棍儿］マッチ棒.［～盒儿］マッチ箱.［～纸］(方)マッチ；(呉).
[洋货] yánghuò〔名〕①☞[字解]③. <抵制～>外国品を排斥する.［～担(子)］(方)衣類にこり、ファッション・流行を追い求める若い男；多く(貶)；(呉).［～店］洋品店. 洋品雑貨店. 外国の日用雑貨を売る店. (例)<什么～里、南货店里、绸缎店里都拿东西赊给他>洋品店だの、南方品店だの、呉服店だのが、みな掛けで品物を売ってくれた；(«官場・6»). ☞②［～行］外国雑貨販売業.［～铺］(旧)百貨店.［～庄］洋品店.②(方)一般に雑貨・小間物をいう；(呉).［～店］雑貨屋・小間物店. ☞①
[洋机] yángjī〔名〕(方)ミシン. ＝'缝纫机'；(呉). <踏～>ミシンをかける.
[洋基] yángjī (訳)＝'杨基'
[洋蓟] yángjì〔名〕(植)①アーティチョーク. チョウセンアザミ.②ゴボウの一種.
[洋罽] yángjì〔名〕(白)輸入した毛氈. <临窗大炕上铺着猩红～, …>窓に向かった大きなオンドルには舶来の緋毛氈を敷き、…；(«紅樓夢・3»).
[洋碱] yángjiǎn〔名〕(方)石けん. ＝'肥皂'；[陝西], [雲南], [四川]など. <一块钱四条的～他们买了四条>4本1'元'の石けんを彼らは4本買った.
[洋姜] yángjiāng〔名〕(植)キクイモ；俗語.
[洋糨子] yángjiàngzi〔名〕(旧)ゴムのり.
[洋叫] yángjiào〔名〕(白)呼子笛.
[洋教] yángjiào〔名〕外国宗教. 西洋の宗教. 天主教；一般にキリスト教を指す. <吃～>同上でめしを食う.
[洋教条] yángjiàotiáo〔名〕自国の実情を忘れて、外国の理論・法則を何の疑いもなく信奉する考え方をいう.
[洋教习] yángjiàoxí〔名〕(白)外国の教官；軍事教官など. <五天头里, 标下奉了营官的差遣, 同了本营的翻译到下关迎接本营的～>5日前、部隊の指示により、使いとして本部隊の通訳とともに下関へ、本部隊の外国人教官を迎えに行きました；(«官場・31»).
[洋巾] yángjīn〔名〕(方)①タオル. ＝'毛巾'；温州方言.②ハンカチ. ＝'手帕'；[紹興].
[洋金] yángjīn〔名〕銅と金の合金.
[洋金花] yángjīnhuā〔名〕(植)チョウセンアサガオ. 洋金花；花は薬用.
[洋劲] yángjìn〔名〕(方)大力. ばか力；[北京]. <使足了～也扳不动>大力を出しても引っくりかえせない. <干这件事可费了老～了>これを片づけるには、それこそたいそうな力を費やした.
[洋劲儿] yángjìnr〔名〕バタくささ. 外国臭.
[洋泾浜] Yángjīngbāng〔名〕①ピジョン・イングリッシュ；'洋泾浜'はもと上海イギリス租界とフランス租界の境に当たる地名. 現在の延安東路. 旧時、外国商社が集まっていたところで、買弁たちが話す英語がブロークンだったところから.②(yángjīngbāng)(方)標準

でないもの. 本物でないもの. 中途半端なもの；例. 〈伊会讲几句～上海话〉彼はブロークンな上海語が少し話せる.

〔洋井〕 yángjǐng 〔名〕〔旧〕① ポンプ井戸. ＝'机井'、'管井' ② 掘り抜き井戸.

〔洋镜〕 yángjìng 〔名〕〔方〕鏡. ＝'镜子'；例.

〔洋酒〕 yángjiǔ 〔名〕〔旧〕洋酒.

〔洋菊〕 yángjú 〔名〕〔植〕ダリア.

〔洋绢〕 yángjuàn 〔方〕＝'洋巾②'；〔紹興〕.

〔洋菌〕 yángjūn 〔名〕〔植〕ツクリタケ；'蘑菇'の別名.

〔洋框框〕 yángkuāngkuang 〔名〕外国崇拝・依存から来る枠や束縛. 〈受～的束缚〉外国崇拝の枠に縛られる.

〔洋葵〕 yángkuí 〔名〕〔植〕ゼラニウム. テンジクアオイ. ＝'天竺葵'

〔洋喇子〕 yánglázi ＝'洋刺子'〔名〕〔方〕① 毒蛾の幼虫；地区によっては'念念'という；〔北京〕. ② ガラス瓶；'刺子'〔瀬戸物の瓶〕と区別して；〔北京〕.

〔洋蜡〕 yánglà ＝'洋蜡烛'〔名〕〔旧〕西洋ろうそく. ＝'蜡烛'

〔洋辣子麦〕 yánglàzǐmài 〔名〕〔植〕ミツマタオオムギ. オオムギ.

〔洋捞(儿)〕 yánglāo(r)〔又〕yánglào(r) ＝'洋落(儿)'〔名〕① 戦利品. ② ＝'洋财' ③ 思いもかけぬ収入. ④〔方〕外国人が放置した財物. ⑤〔方〕他人が捨てた物. 〈想乘机会捡～, 没那么便宜！〉機会に乗じて、他人が捨てた物を手に入れたいなんて、とんでもない.

〔洋梨〕 yánglí 〔名〕〔植〕① エンダイナシ. ② セイヨウナシ. ヨウナシ.

〔洋理〕 yánglǐ 〔名〕〔方〕へ理屈. 〈抓～〉へ理屈をこねる.

〔洋流〕 yángliú 〔名〕〔地〕海流. ＝'海流'

〔洋龙〕 yánglóng 〔名〕〔方〕① 消防車. ＝'救火车'；例. ② ポンプ. 揚水機. ＝'抽水机'；常州方言.

〔洋楼〕 yánglóu 〔名〕〔旧〕① 洋館；二階建て以上の. 〈你不看见那座～？〉あの洋館が見えないかい. 〈我和我父亲就住在～里面〉私と私の父は、洋館に住んでいます. ② 高い建物. 大きな建築物. ③〔方〕ビル；〔広〕.

〔洋炉(子)〕 yánglú(zi) 〔名〕〔旧〕ストーブ. 〔～块儿〕〔方〕石炭くずの中から機械で選別した小粒の石炭；〔北京〕.

〔洋驴〕 yánglǘ 〔名〕〔方〕自転車. ＝'自行车'

〔洋麻〕 yángmá 〔名〕〔植〕① ムクゲアサ. ② ケナフ. ボンベアサ.

〔洋麻绳菜〕 yángmáshéngcài 〔名〕〔植〕'马齿苋'〔スベリヒユ〕の一種；夏・秋ごろに赤・黄・桃色の花が咲く一年生の草花. 日照りに強く、摘んだものを何日もおいてから、土に挿し込んでもまた生えてくるところから、'死不了'ともいう. ＝'长寿菜'

〔洋马〕 yángmǎ 〔名〕外国馬.

〔洋马齿〕 yángmǎchǐ 〔名〕〔植〕マツバボタン.

〔洋马儿〕 yángmǎr 〔名〕〔方〕自転車の旧称；〔四川〕. 〈从外国人手里买来一辆～〉外国人から自転車を買った.

〔洋码(子)〕 yángmǎ(zi) 〔名〕〔方〕アラビア数字. ＝'阿拉伯数字'；〔四川〕, 例. 〈不认得钟上的～〉時計のアラビア数字がわからない.

〔洋买卖〕 yángmǎimài 〔名〕外国人相手の商売. 〈这些专拉～的讲究一气儿由交民巷拉到玉泉山〉これらのもっぱら外国人を相手としている者(車夫)は、一気に交民巷から玉泉山へ引いて行くことに重きを置いた.

〔洋蛮〕 yángmán 〔名〕〔方〕外国人；〔蔑〕.

〔洋蔓菁〕 yángmánjing 〔名〕〔植〕スウェーデン・カブラ.

〔洋毛〕 yángmáo 〔名〕〔方〕経験の足りない人.

〔洋毛边〕 yángmáobiān 〔名〕機械ですいた'毛边纸'〔タケの繊維を材料とした毛筆用の紙. 唐紙〕.

〔洋毛子〕 yángmáozi 〔名〕〔方〕〔蔑〕外国人. 異人. ＝'洋鬼子'〈咱们这辈子休想逃出～的手心儿去了！〉私たちは一生、異人の手から脱出できるとは考えられない.

〔洋莓〕 yángméi 〔名〕〔植〕イチゴ.

〔洋梅花〕 yángméihuā 〔名〕〔植〕キキョウナデシコ.

〔洋煤头〕 yángméitóu 〔名〕〔方〕マッチ. ＝'火柴'；例.

〔洋迷〕 yángmí 〔名〕外国かぶれの人.

〔洋蜜〕 yángmì 〔名〕〔化〕グリセリン.

〔洋面〕 yángmiàn 〔名〕① 海洋面. 冲. 〔～保险〕〔方〕香港で海損のことをいう. ②〔方〕(石臼ひきでなく)機械びきのコムギ粉. 外国から輸入したコムギ粉. 輸入コムギ粉；〔河南〕, 例. 〈到那里吃的是大米～, 住的是洋楼热炕, …〉そこに行けば食べるのはコメ・機械びきのコムギ粉, 住むのはビル・暖かいオンドル, …. ③ 外国や外国人と関係のある仕事に従事すること. 〈到底是站在～上的, 洋服店的人就多知多懂一些〉さすが外国と商売しているだけあって、洋服屋の人は知識が広くかなり心得ている.

〔洋蘑菇〕 yángmógu 〔名〕〔植〕シャンピニヨン. マッシュルーム. ハラタケ.

〔洋墨水〕 yángmòshuǐ 〔名〕〔旧〕インク. ＝'墨水'

〔洋牡丹〕 yángmǔdan 〔名〕〔植〕① オダマキ. ② ダリア. ＝'洋菊'

〔洋囡囡〕 yángnānnān 〔名〕〔方〕西洋人形. また外国人の子どもに対する愛称. ＝'洋娃娃'、'布娃娃'；例.

〔洋呢〕 yángní 〔名〕外国産の毛織物.

〔洋泥〕 yángní 〔名〕〔旧〕セメント. ＝'水泥'

〔洋柠檬〕 yángníngméng ＝'柠檬'

〔洋奴〕 yángnú 〔名〕外国人に仕える下僕. 外国人に使われる人. 〔転〕外人・外国崇拝者. 外国かぶれの人. 外国人の手先. 〈他不怕被呼为～〉彼は'洋奴'と呼ばれてもかまわない. 〈老伯母强作周旋话, 恶～欺陵同族人〉老いた伯母は無理に話をとりもとうとし、悪賢い外国崇拝者は同族をだまそうとする；(《二十年・10》). 〔～思想〕外国崇拝の思想. 外国の物をよしとする考え.

〔洋奴才〕 yángnúcai 〔名〕外国の手先. 外国の手先となった者.

〔洋沤子〕 yáng'òuzi 〔名〕① クリーム類を指す. ② 水おしろい.

〔洋盘〕 yángpán 〔方〕〔名〕① おのぼりさん；都市では一般的なこと、あるいは流行していることに対して経験のない人；例 ② すれてない好人物. おとなしいうぶな人. ③ 素人. 門外漢. ＝'外行'；例. ④ 素人でだまされやすい人. ＝'冤桶'；例. ⑤〔蔑〕流行のおしゃれ；〔四川〕. ⑥ おろかもの. ＝'傻瓜'；例. 〔形〕素人である. 不案内である. ＝'外行'；例. 〈伊～来西〉彼はずぶの素人だ.

〔洋盘货〕 yángpánhuò 〔名〕〔方〕外国の物；〔四川〕. 〈～, 中看不中用〉外国品は見た目にはいいが役にたたない.

〔洋胖子〕 yángpàngzi 〔名〕〔魚〕シタメ.

〔洋泡泡〕 yángpāopāo 〔名〕〔方〕① 水素風船の玩具. ② 人に操られる物のたとえ. ③ ゴム風船；例.

〔洋炮〕 yángpào 〔名〕〔旧〕① 外国製の銃砲. 外国製の銃；歩兵銃. ②〔方〕鳥銃；例. ③ 近代的な大砲.

〔洋盆〕 yángpén 〔名〕〔地〕海盆.

〔洋蓬〕 yángpéng 〔名〕清代、長江(揚子江)を航行する外国の汽船会社が沿岸に設けた船の待合や宿舎に供した家屋；外国商人が経営したので'洋蓬'といった.

〔洋皮皂〕 yángpízào 〔方〕＝'洋肥皂'；例.

〔洋片〕 yángpiàn 〔名〕① からくり. 人形芝居. 〈拉～〉人形芝居を見せる. ②〔方〕旧時、巻きたばこの箱の中に入れたカード；絵がある. ＝'香烟牌子'；例.

〔洋瓶〕 yángpíng 〔名〕〔旧〕ガラス瓶.

〔洋苹果〕 yángpíngguǒ 〔名〕〔旧〕リンゴ.

〔洋蒲桃〕 yángpútáo 〔名〕〔植〕オオフトモモ.

〔洋漆〕 yángqī 〔名〕ワニス. 〔～树〕〔植〕リュウキュウハゼ. ＝'野漆树'

〔洋气〕 yángqì〔又〕yángqi 〔蔑〕〔名〕バタくささ. 〔形〕バタくさい. 西洋臭のある. 〔貶〕〈有点儿～〉バタくさいところがある. 〈穿戴～的人〉服装がバタくさい人. 〈你们这里的地主很～呢〉ここの地主はとてもバタくさい.

〔洋铅〕 yángqiān ＝'洋铅皮'〔名〕〔方〕トタン・ブリキの類；例. 〔～畚箕〕同上で作った'畚箕'(☞'畚①'). 〔～罐头〕ブリキ缶. 〔～桶〕ブリキのばけつ. ＝'铅桶' ■単独で用いる時は多く'洋铅皮'.

〔洋钱〕 yángqián 〔名〕①〔旧〕メキシコ銀. 銀貨. 外国硬貨；初めメキシコ銀を用いたことから. ＝'银元'；俗語. 〈她们的收入有些一次可得～二十三十, …〉彼女たちの収入はある時は一回に銀貨2,30枚、…. ②〔方〕広くお金をいう. ＝'钱'、'洋钿'；例. 〈五百块～叫我怎么过得落这个年呢！〉5百'元'のお金でどうしてこの正月を越せるというのか.

〔洋枪〕 yángqiāng 〔名〕外国製の小銃. 〔～洋炮〕旧時、外国から輸入した武器を指す.

〔洋腔〕 yángqiāng 〔名〕① 外国語風の口調. 外国人の口調. 〈老张仿着～说〉老張は外国人の口調をまねて言った. ②〔旧〕外国語；俗語.

〔洋蔷薇〕 yángqiángwēi 〔名〕〔植〕セイヨウバラ. バラ.

〔洋桥〕 yángqiáo 〔名〕〔方〕車の通行が可能な橋；例.

〔洋茄子〕 yángqiézi 〔名〕〔方〕〔植〕トマト. ＝'西红柿'

〔洋芹〕 yángqín 〔名〕〔植〕セロリ. 〔～菜〕〔植〕オランダミツバ. 〔～醛〕〔化〕アピオール・アルデヒド. 〔～糖〕〔化〕アピオース.

〔洋琴〕 yángqín 〔名〕〔音〕洋琴. ＝'扬琴'〈有几个瞎子在那里弹～〉盲人が数人洋琴を弾いている. 〔～手〕洋琴奏者. ＝'扬琴手'

〔洋情〕 yángqíng 〔名〕〔旧〕外国事情.

〔洋取灯儿〕 yángqǔdēngr 〔名〕〔方〕マッチ. ＝'火柴'、〔旧〕'洋火'、〔方〕'自来火'、〔方〕'取灯儿'；〔北京〕. 〈换～〉マッチに交換する；旧時、北京では、古着・古靴または髪の毛などを回収する際にマッチと交換していた. 〈划了一根～〉マッチを一本つける.

〔洋人〕 yángrén 〔名〕外国人；多くは西洋人. 〈登门造访者是一个读书人、一个假～教授〉家に訪問してくる者は読書人や西洋かぶれの教授だった.

〔洋伞〕 yángsǎn 〔名〕〔旧〕日傘. こうもりがさ. (布張りの)傘. ＝'阳伞'、'旱伞'

〔洋嗓子〕 yángsǎngzi 〔名〕外国式発声法で歌う歌い方、またその声.

〔洋纱〕 yángshā 〔名〕〔旧〕① 機械織りの綿糸. ② 細い綿糸で織った綿布. モスリン；軽くて薄く、ハンカチ・蚊帳・夏服などに用いる. ＝'平纹细布'〈他走的时候, 把一双新～袜子也穿上了〉彼は立ち去る時、'洋纱'の新しい靴下もはいていた.

〔洋衫〕 yángshān 〔名〕〔旧〕西洋式の着物. 洋服.

〔洋山芋〕 yángshānyù 〔名〕〔方〕〔植〕ジャガイモ. ＝'马铃薯'、'土豆'；例.

〔洋商〕 yángshāng 〔名〕外国商人. 〈结果多半跑到～手里去了〉けっきょく大部分は外国商人の手にわたってしまった.

[洋参行] yángshēnháng 〔名〕輸入ニンジン取扱店.
[洋石竹] yángshízhú 〔名〕(植) ハリナデシコ.
[洋式] yángshì 〔形〕西洋式の. 近代式の;中国本来の'土式'に対して;〔不変〕. [～鞍] (体) 洋式鞍ぐら. [～平房]バンガロー.
[洋柿子] yángshìzi 〔名〕(方)(植) トマト. ='西红柿';(北). <今年子的～种得多>今年のトマトはたくさんとれた.
[洋鼠李素] yángshǔlǐsù 〔名〕(薬) カスカリン.
[洋水仙] yángshuǐxiān 〔名〕(植) ① ヒヤシンス. ='风信子' ② フリージア.
[洋松] yángsōng 〔名〕(植) オレゴンマツ.
[洋苏木] yángsūmù 〔名〕(植) スオウ.
[洋锁] yángsuǒ 〔名〕西洋式の鎖.
[洋台] yángtái 〔名〕(方) ベランダ. ='阳台';(呉).
[洋桃] yángtáo (植)='夹竹桃'
[洋提督] yángtídū 〔名〕(旧) イギリスが連邦植民地に派遣した最高執政官としての提督に対する呼称;香港での呼び名.
[洋钿] yángtián 〔名〕(方) コイン. 銀貨. 硬貨. (喩) 広くお金をいう;(呉). <我买脱五角～物事>私は5'角'の品物を買った.
[洋条] yángtiáo 〔名〕(方) 太めの針金. ='豆条';〔北京〕.
[洋条子] yángtiáozi 〔名〕(貶) 外国の兵隊.
[洋跳子] yángtiàozi 〔名〕(貶)(方) 日本兵;〔東北〕. <～上来了>日本兵が攻めて来た.
[洋铁] yángtiě 〔名〕ブリキ. トタン;俗語. ='镀锡铁', '镀锌铁' [～板]ブリキ板. [～罐][～罐子]ブリキ製の缶. [～壶]ブリキ製のやかん. [～匠]ブリキ職人. [～皮]ブリキ板. [～铺] 1)ブリキ屋. 2)(方)いかけ. メッキ屋;(呉). [～桶] (方) 亜鉛引き鉄板で作ったばけつ.
[洋铜] yángtóng 〔名〕(白) 溶けた銅汁; '炀铜'の仮借. <铁犁耕舌～灌>鉄製の鋤すきで舌を耕し、銅汁を口に流し込む;(《變文·阿彌陀》).
[洋头绳(ル)] yángtóushéng(r) 〔名〕① 髪を束ねるひも. 洋式の髪ひも. リボン. <把辫子拿过前面, 开始解那上面的～>おさげを前にもってくると、結いひもを解きだした. <扎在髻上的淡青色的～>髷まげを結んだうすい青のリボン. ② (方) 毛糸;〔四川〕. <一团粉红～ル>ピンクの毛糸球.
[洋土结合] yáng tǔ jié hé 〔成〕外国の方法と中国の方法との結合. ='土洋结合'
[洋腿] yángtuǐ 〔名〕西洋式ハム; '火腿' 〔中国式ハム〕に対し.
[洋娃娃] yángwáwa 〔名〕① 西洋人形. フランス人形. ② (方) ぬいぐるみ人形. ='布娃娃';(呉).
[洋袜] yángwà 〔名〕(方) 靴下. ='袜子';(呉). <长统～>長靴下. ハイソックス.
[洋歪歪(的)] yángwāiwāi(de) 〔形〕(方) 得意満面としたさま;〔四川〕. <～地惹人注意>得意満面と人の注意を引こうとする.
[洋晚香玉] yángwǎnxiāngyù 〔名〕(植) フリージア. ='香雪兰'
[洋为中用] yáng wéi zhōng yòng 〔成〕現実の需要から外国のものを吸収し、中国の建設のために役だてる. 外国のものを中国の役にたてる;よく'古为今用'に続いて用いられる. 1966年ころから盛んに用いた. <本着～的精神, 吸收外国的先进技术和设备>外国のものを中国に役だてる精神に基づいて、外国の先進技術と設備を吸収する.
[洋味(ル)] yángwèi(r) 〔名〕バタくささ. 外国臭. 外国風. 外国らしさ;多く(貶). <他带着点～>彼はちょっとバタくさい. 彼は外国かぶれのところがある.
[洋文] yángwén 〔名〕(旧) ① 外国の文字;アルファベットを指す. ② 外国文. ③ 外国語. <自然～好, 也能作科员科长>もちろん外国語がうまくても、科員·科長になれる.
[洋梧桐] yángwútóng 〔名〕(植) スズカケノキ. プラタナス. ='悬铃木'
[洋务] yángwù 〔名〕① (旧) 清末に外国関係の事務を指した. 清末に外交事務を処理する仕事を指した. [～局]清朝後期に設置された、外国人との交渉にあたる、正式官員の編制以外の事務機構;民国時代の外交部特派員公署に相当する. ② 香港などで外国人を対象としたサービス業を指す.
[洋线] yángxiàn 〔名〕(方) ① 木綿の撚糸よりいと. カタン糸;舶来の糸類;(呉), 又(白). [～番把丝]木綿糸と毛糸の混合した織物;(《紅樓夢·49》). ② 軸状のものに巻いてある糸. ='轴ル线';〔紹興〕.
[洋相] yángxiàng 〔名〕('出～'として)おかしなふりをしたりする. <要正经些, 不要出～>まじめにしなさい、おかしなまねをやめなさい.
[洋箫] yángxiāo 〔名〕(音) クラリネット.
[洋兴] yángxīng 〔動〕(否定的な意味で)勢いがつく, 盛んになる, 景気がよくなる.
[洋性] yángxìng 〔名〕一風変わった性質.
[洋绣球] yángxiùqiú 〔名〕(植) 西洋アジサイ. ='天竺葵'
[洋学] yángxué 〔名〕(旧) 洋式学校;私塾に対していう. <他上过～>彼は(塾ではなく外国式の)学校で勉強したことがある.
[洋学生] yángxuésheng 〔名〕(旧) 学生. 生徒;私塾の学生·生徒に対し、'洋学堂'の学生をいう;俗語. <我当了几年～, 脑海里宗教意识已经很淡薄>私は数年、'洋学堂'の学生となり、頭の中の宗教意識はすでに非常に薄くなった.
[洋学堂] yángxuétáng 〔名〕(旧) ヨーロッパの教育体制にあわせて開いた学校; '私塾'に対して. <你五爸没有进过～>おまえの五爸は学校なんて行ったことないんだ. <三年过去了, 我已经上了～>3年が過ぎ去り、私はすでに'洋学堂'に入学していた.
[洋烟] yángyān 〔名〕(方) ① アヘン. <喝～>同上を吸う. ② (旧) 外国たばこ. ='纸烟', '烟卷ル'
[洋烟袋] yángyāndài 〔名〕(方) パイプ. ='烟斗'
[洋芫荽] yángyánsuī 〔名〕パセリ;俗語. ='欧芹'
[洋洋] yángyáng 〔形〕① 数の多いさま. 盛んなさま. [～大观] 〔成〕 ☞〔字解〕②;(《莊子·天地》). (例)<从去年的曲艺会演中, 可以看到其成绩的一部分, 但就这一部分已经是～了>去年の演芸コンクールから、その成績の一部が見られるが、それだけでももう見るべきものが豊富にある. (例)<新书展销, ～, 内容非常丰富>新書の展示即売はりっぱなものが多く、内容も豊富である. [～大文] 〔成〕膨大な文章. [～洒洒] 〔成〕 1)大文章をすらすらと書くこと. 文章がすらすらと思うように書けるさま. (例)<他竟～写了三万多字>彼はついに、3万字余りの文章をすらすらと書いた. 2)のびやかなさま. 自由自在なさま;(張端義《貴耳集》). ■2)の場合は'扬扬洒洒'とも書く. [～万言] 〔成〕多くの言葉. 膨大な長句. 千言万語. ② ='扬扬' [～得意][～自得]大きな顔をする. 得意そうに鼻をうごめかす. たいへん得意なようす. 得意満面なさま. 意気揚々. (例)<小明想到自己的毕业设计得到指导老师的好评, 不禁～起来>小明は自分の卒業設計が、指導教官から好評を得たと思い、思わず得意になった. (例)<只见刘氏仍是～>すると劉氏は依然として得意げです;(《三俠·9》). ③ (白) (睡眠について)うとうとと. <～瞑目作睡>うとうとと目を閉じて眠る;(《古今·4》). ④ (白) 帰する所のないさま. あてもなく. ふらふらと. <见浑家发性, 拦他不住, ～躲开去了>細君がかんしゃくを起こしても押さえることができず、あてもなくその場を立ち去った;(《醒世·9》). ⑤ (白) 堂々としているさま. <净能道法之次, ～振龙威>(葉)浄能が仏の教えを説いているとき、堂々として皇威をお示しなさいませ;(《變文·葉淨能》). ⑥ (書) 声がのびやかなさま. <政和世理音～>政治は穏やか、世の中はよく治まって、楽曲の音ものびやかであった;(白居易《法曲》詩). 〔動〕(白) 何かするふりをして、真意を覆いかくす. <殿后蜜(密)排五百口剑, 陛下～问法>宮殿の後ろにひそかに5百人の剣士を置きますので、陛下は仏の教えを尋ねるふりをなさいませ;(《變文·葉淨能》).
[洋药] yángyào 〔名〕(旧) ① 外国の薬. ='西药' [～房]西洋薬の薬局. ② 外国から輸入したアヘンを指した;中国産のものは'土药'と称した. [～局]アヘンを売る店.
[洋衣] yángyī 〔名〕(方)(旧) 子ども用のスカート;平湖方言.
[洋胰子] yángyízi 〔名〕(旧) 石けん. ='肥皂'
[洋溢] yángyì 〔動〕満ちあふれる. (情緒などが)満ちあふれている. <热情～>熱情があふれる. <全国城乡都～着欣欣向荣的气象>国じゅうの町という町、村という村は、躍動感にあふれ繁栄に向かう活気にあふれている. <～着爱国的热情>愛国の情に燃えている. <～着不安的气氛>不安な空気が満ちあふれている.
[洋银] yángyín 〔名〕① (冶) 洋銀. ジャーマン·シルバー;銅とニッケルの合金. ='白铜', '洋白铜' ② 外国の貨幣.
[洋樱桃] yángyīngtáo 〔名〕中国東北地方産の桜桃の一種. (肉がしまって甘い)紅白まじりのサクランボ.
[洋油] yángyóu 〔名〕(方)(旧) 石油. ='煤油';(呉), 〔四川〕. <由推销～而积资巨万>石油を売りさばいて、巨万の富を得た. [～行]石油販売業. [～桶桶] (方) 石油缶. (喩) 話す声の大きい人;〔四川〕. (例)<秦二娃是个～, 他一说话地皮都震了>秦二娃はドラム缶だ、やつが話し出すと地面だって揺れる.
[洋雨久花] yángyǔjiǔhuā ='布袋莲'
[洋芋] yángyù ='洋芋头', '洋芋奶' 〔名〕(方)(植) ジャガイモ. ='马铃薯', (方)'土豆(ル)', (方)'山药蛋' <带上熟～和锅贴来到河湾>よく煮たジャガイモと焼ギョーザを持って川の入り江に来た.
[洋芋艿] yángyùnǎi ='洋芋奶' 〔名〕(方)(植) ① ジャガイモ. ='马铃薯';(呉). ② キクイモ. ='洋姜';(呉).
[洋玉兰] yángyùlán 〔名〕(植) タイサンボク.
[洋皂] yángzào 〔名〕(方) 石けん. ='肥皂';温州方言.
[洋中岛] yángzhōngdǎo 〔名〕(地) 大洋中の島.
[洋绉] yángzhòu 〔名〕デシンに似た絹織物.
[洋绉眼] yángzhòuyǎn 〔名〕(貶) 現金な人. 相手しだいで態度を変える人. ='势力眼';〔北京〕. <他是个～, 一见人家做了官ル了就巴结上了>彼は現金なやつで、人が役人になるとすぐに取り入っておべっかを使う.
[洋烛] yángzhú 〔名〕(方)(旧) 西洋ろうそく. ろうそく;(呉), (広). <点起一枝细瘦的～来>細くやせているろうそくに火をともした;(《魯·彷·高》).
[洋专家] yángzhuānjiā 〔名〕① 外国人の専門家. ② 西洋技術を身につけた専門家. ③ (貶) 技術を外国の書物から学んだだけで実際にはうとい専門家;文革中'土专家'に対していった.

〔洋庄〕yángzhuāng〔名〕㊥ ①外国に出す商品．②本国の商品の外国における販路．

〔洋装〕yángzhuāng〔名〕㊥ ①洋服．背広．(衣服の)洋装．西洋式の服装．＝'西服'〔～瘪三〕㊍㊢洋服を着た物請い；うわべの流行ばかり追い求めて，実際は貧乏な人；㊁．②(書物の)洋装；装訂の糸が表紙の中に入っている．〈《创造周报》已订成素朴的～了〉《創造周報》はもう簡単な洋とじで製本されていた．〔～书〕同上の本．

〔洋桩子〕yángzhuāngzi〔名〕㊍縄を結びつけるための，車の長柄の先の棒；〔北京〕．

〔洋紫苏〕yángzǐsū〔名〕㊗ニシキジソ．キンランジソ．コリウス．＝'彩叶草'

〔洋字〕yángzì〔名〕㊥外国の文字；ローマ字を指す．

〔洋字码(ㄦ)〕yángzìmǎ(r)〔名〕㊍算用数字．アラビア数字．

〔洋钻〕yángzuàn〔名〕㊥人造ダイヤモンド．

〔洋罪〕yángzuì〔名〕(わざわざ遭う)つまらないめ．(むざむざ遭う)ひどいめ．非常な苦しみ．〈受～〉同上に遭う．〈要有他在近处，我会受这个～？〉もし彼が近くにいれば，ぼくはこんな非常な苦しみを受けるはずがない．

[垟] yáng ㊍田．畑．＝'田地'；多く地名に用いる；㊁．〈田～〉田．畑．〔翁垟〕(Wēngyáng)〔名〕地名；浙江省．

[徉](△佯) yáng ①☞'徜徉 chángyáng' ②〔徉徜〕(yángcháng)〔形〕㊥ゆっくりとしたさま．制約がなく自由なさま．のんびりしたさま．〈你如今～死去，这口屋就是你坟茔〉ゆっくりと天国に行ってください，するとこの部屋があなたの墓なのです；(《聊齋俚曲集·墻頭記·4》)．③〔徉徉〕(yángyáng)〔形〕さまようさま．〈有一步没一步的～走了去〉足が進まずふらふらと立ち去った；(《初拍·12》)．∥'徉'又 yáng

[烊㊀] yáng〔動〕金属を溶かす．〈～锡〉(-xī)スズを溶かす．㊍溶ける．＝'溶化'；㊁．〈糖～了〉砂糖が溶けた．〈～雪〉雪がとける．∥㊁ yàng

〔烊和〕yánghuò〔動〕㊍(飲み食いに大金をつかい)すっかりなくなる；〔四川〕．〈工资都～了〉俸給が飲み食いですっかりなくなった．

〔烊金〕yángjīn〔名〕金属の溶けた液．

[抰] yáng ㊍＝'抖搂'；㊁．

[崆] yáng〔崆峣〕(kōngyáng)〔形〕㊥山の岩石が高く険しいさま．

[昜] yáng ＝'阳'；古字．

[卬㊀] yǎng ①頭をあげる．あお向く；'仰'の古字．〈～首信眉〉頭をあげ，まゆを伸ばす．②待つ．希望する．∥㊁ áng

[仰] yǎng ①〔動〕仰ぐ．あお向く．↔'俯'〈～起头来〉頭をあお向ける．〈人～马翻〉人は倒れウマはひっくり返る．㊝散々な負け方を形容する；現在は散乱して手の付けようがないことのたとえにも．〈～天长叹〉天を仰いで長嘆息する；(《清平·張子房》)．②敬う．慕う．〈久～〉お名前はかねがね承っております；初対面のあいさつの言葉．〈敬～〉敬慕する．③依存する．頼る．〈～仗〉☞〔語素〕．④公文書の用語；下級から上級に出す文書では'请''祈''恳'などの字の前に付けてお願いすることをいい，上級から下級へ出す文書では命令するときに用いた．指令·命令·布告などの趣旨を実行させるという意味．〈～即遵照〉ただちに指示どおり行われたい．〈～死者亲眷等人，若即来本县投状〉死者の身内の者などに命じ，ただちに本県役所に訴えさせよ．〈～属县知会守御本境〉管轄下の各県に県境を守るように通告をした；(《水滸·105》)．⑤〔名〕姓．

〔仰八叉(ㄦ)〕yǎngbachā(r)＝'仰巴杈(ㄦ)'，'仰八脚ㄦ'〔名〕大の字に寝ること．またあお向けの姿勢にふんぞり返ること．〈闹了个～〉転んであお向けに倒れた．〈摔了个～〉あお向けにぶっ倒れた．〈孩子脚下一滑，摔了个～〉子どもがつるりとすべり，あお向けにぶっ倒れた．〈刘二向前一脚，跺了个～〉劉二は進み寄って，あお向けざまに蹴倒れた；(《金瓶梅·99》)．〔～下蛋〕〔歇〕あお向けのさまで卵を産む．㊝('笨鸡'〔ばかなニワトリ〕と続き)愚か者．とんまなやつ．

〔仰巴跤〕yǎngbajiāo ㊍＝'仰八叉(ㄦ)'

〔仰巴脚子〕yǎngbajiǎozi ㊍＝'仰八叉(ㄦ)'；〔東北〕など．〈陈大爷一出门又摔了个～〉陳大爺は門を出ると，転んであお向けになった．

〔仰八壳(ㄦ)〕yǎngbaké(r) ㊍＝'仰八叉(ㄦ)'；〔北京〕．〈摔了一个大～〉すてんとあお向けに倒れた．

〔仰鼻息〕yǎng bíxī〔熟〕他人の鼻息をうかがい，依存する．〈在那时的司道府县的大小候补官员没有一个不去仰仰他的鼻息的〉当時の各庁長官や府県の大小候補官員で，彼のごきげんをとらないものはいなかった．〈袁绍孤客穷军，仰我鼻息〉袁紹は孤立し兵も尽き果て，こちらの鼻息をうかがっている；(《三國·7》)．

〔仰鼻猿〕yǎngbíyuán〔名〕㊗コバナテングザル．

〔仰脖ㄦ〕yǎng bór〔連〕あお向く．

〔仰不愧(于)天〕yǎng bù kuì (yú) tiān〔成〕仰いで天に対して恥じることもない．心にやましい所がなければ，天に対して恥じることはない；多く'俯不怍(于)人'〔俯して人に怍じず〕と続く；(《孟子·盡心上》)．

〔仰不剌叉〕yǎngbulàchā ㊍＝'仰刺叉'

〔仰尘〕yǎngchén〔名〕㊢天井．〈扎～〉天井に紙を張る．〔～板〕天井板．㊁〈抬头一看上面，又是～〉頭をあげて見ると，またしても天井板であった；(《照世盃·3》)．

〔仰撑〕yǎngchēng〔名〕㊍仰臥支持．腕立て仰臥；体操．

〔仰成〕yǎngchéng〔動〕㊢①座して成功を待つ．②座して成果を享ける．

〔仰承〕yǎngchéng〔動〕㊢①頼る．頼りとする．〈～您的关照〉ご配慮をいただき…．おかげさまで．〔～鼻息〕〔成〕事をするのに人の顔色をうかがう．人の鼻息をうかがう．㊁〈嘉定乡绅是权力很大的，地方官都是仰承他鼻息的〉嘉定の田舎の名士は権力が絶大で，地方役人もみな，彼の鼻息をうかがっていた；(《二十年·9》)．㊁〈通省印委人员～〉全省の局長連中がみな(彼の)鼻息をうかがった；(《官場·49》)．②承る．引き受ける．〈～嘱托，立即着手〉ご依頼を受け，ただちに着手する．

〔仰戴鸿仁〕yǎng dài hóng rén〔成〕('永永无既'と続き)大恩に心から感謝する．〈生等举家～，永永无既矣〉私どもは家をあげて大恩に心から感謝し，永遠に忘れません；(《紅樓夢·86》)．

〔仰毒〕yǎngdú〔動〕㊢毒を仰ぐ；服毒する．〈～自尽〉服毒自殺する．

〔仰翻〕yǎngfān〔動〕あお向けに倒れる．〈～在地上〉地面にあお向けに倒れた．

〔仰感俯愧〕yǎng gǎn fǔ kuì〔成〕仰いで他の徳の高さに感じ，俯して己の劣るを恥ずること；(《呉越春秋》)．

〔仰告〕yǎnggào〔動〕㊥(援助や金銭について)ていねいに頼む．

〔仰攻〕yǎnggōng〔動〕低地から高地に向かって攻撃する．

〔仰观〕yǎngguān〔動〕上を仰ぐ．〔～俯察〕〔成〕俯仰して観察する．㊁〈司天台，～天人际〉天文台，これは上を仰いでは天体のようす，下に俯しては人事のつながりを観察するものだ；(白居易《司天台》詩)．

〔仰合〕yǎnghé〔動〕㊥ひっくり返す．〈把船只一扳，～转来，…〉船をさっと引いてひっくり返すと，…；(《水滸·55》)．

〔仰即遵照〕yǎng jí zūnzhào〔熟〕趣旨を体し，そのとおりにされたい；公文の常套語．

〔仰给〕yǎngjǐ〔動〕㊢('～于'として)①供給を仰ぐ；〔不完〕．〈～于人〉人々に供給を仰ぐ．〈连零用钱都不能不～于父兄的人，你怎么离开家呢？〉小遣銭さえ父兄に仰がねばならない男が，どうやって家を離れるのか．②人に養ってもらう；〔不完〕．

〔仰角〕yǎngjiǎo〔名〕①㊥仰角．〔～分划〕高角目盛り．〔～跟踪〕㊥高低追跡．〔～器〕㊥クリノメーター．②ロー·アングル；撮影．

〔仰结高援〕yǎng jié gāo yuán〔成〕名家と縁組みすることをいう；(《意歌》)．

〔仰壳(ㄦ)〕yǎngké(r)〔名〕㊍体をそらしあお向けに倒れること．＝'仰八壳(ㄦ)'，'仰八叉(ㄦ)'，'后仰壳(ㄦ)'；㊁．〈摔了个～〉同上のさまでひっくり返る．〈老者神眼不济，一脚踩在西瓜皮上，摔了个大～，顿时失去了知觉〉おじいさんは不覚にもスイカの皮を踏みつけ，後ろにどんとのけぞると，あっという間に気を失ってしまった．

〔仰剌叉〕yǎnglàchā＝'仰剌擦'〔名〕㊥あお向けに倒れること．＝'仰壳(ㄦ)'

〔仰赖〕yǎnglài〔動〕仰ぐ．依頼する．頼りにする．〈～别人的补助〉他人に補助を仰ぐ．〈卑职等～相爷的鸿慈〉私ども閣下の大いなる御慈悲を頼りにしておりまする；(《三俠·58》)．

〔仰脸〕yǎng, liǎn〔動〕顔をあげる．あお向く．〈～吹口气〉あお向いて，ほっとためいきをつく．〔名〕(yǎngliǎn)㊍鴨居に斜めにかける鏡．

〔仰面〕yǎngmiàn〔動〕顔を上に向ける．あお向く．〈～倒下〉あお向けに倒れる．〈～贪看鸟〉顔を上げて空飛ぶ鳥に見入った；(杜甫《漫成二首》詩)．〔～八叉〕＝'仰八叉(ㄦ)'㊁〈跌个～〉あお向けに倒れる．〔～朝天〕あお向けに寝る．あお向けに転がるさま．あお向けに倒れるさま．㊁〈摔了个～〉あお向けにひっくり返った．㊁〈～倒了〉あお向けになって倒れた；(《兒女·6》)．〔～跌足〕㊥天を仰ぎ，じだんだを踏む；怒りにかられるさま．㊁〈允～，半晌不语〉(王)允は天を仰ぎ地を踏んでくやしがり，しばし言葉もなかった；(《三國·9》)．

〔仰慕〕yǎngmù〔動〕仰ぎ慕う．尊敬し慕う．敬慕する．〈当做伟大的作品来～〉偉大な作品として敬慕する．〈还有一个四十多岁的中年人也写了～的信来〉40過ぎの中年の人も，尊敬に満ちた好意的な手紙を書いてよこした．〈他们对于志愿军这样的热爱和～，实在叫人感动〉彼らの志願軍に対するこのような熱愛と敬慕は，まことに感動的であった．〈我对他的为人很～〉私は彼の人柄を慕っている．〈～多时，幸得相会〉長らくお慕い申しあげておりましたが，幸いお会いすることができました；(《古今·40》)．〔～之忱〕敬慕する気持ち；(《官場·43》)．

〔仰能合意〕yǎng néng héyì〔熟〕相手の願いどおりであることをのぞむ．

〔仰爬脚子〕yǎngpajiǎozi＝'仰八脚子'〔名〕㊥あお向けに転んで倒れること．＝'仰八叉(ㄦ)'〈把先生踢了个大～倒在当地〉先生を足

Y

蹴げにしてその場にあお向けに転ばせた；(«兒女·18»).

[仰拍叉] yǎngpāichā (白)＝'仰八叉(ㄦ)' <寄姐不曾提防, 被素姐照着胸前一头拾来, 碰了个～, …>寄姐は気を付けていなかったので、素姐に胸をめがけていきなりどんと突き飛ばされて、あお向けにひっくり返った、…；(«姻緣·95»).

[仰攀] yǎngpān 〔動〕(書) ① よじ登る. ② 上の人に取り入る. (コネで)上の人に関係をつける. 自分より身分の高い人と交際する. お世辞などを言って取り入る. おもねる. <后来又听吾兄荣升, 因此不敢～>その後、貴君が昇進されたとのことで、おつきあいをはばかっていました；(«三俠·29»).

[仰扳] yǎngpān (白)＝'仰攀②' <钟徽乃穷乡贱子, 怎敢～, 有辱俯就>鍾徽は寒村の細民、どうしてかたじけなくも対等のおつきあいなど望みましょう；(«警世·1»).

[仰起] yǎngqǐ 〔動〕頭をあげる. 仰ぐ.

[仰求] yǎngqiú 〔動〕仰ぎ求める. お願いする；'～于'としても用いる. <我直～他, 可是他还没有答应>私はずうっと頼んでいるのだが、彼はまだ承諾していない. <不说～人家护着的话>人に守ってもらいたいというようなことを言わない.

[仰人鼻息] yǎng rén bí xī 〔成〕人の鼻息をうかがう；ほかの人に頼り、自主性のない形容. ＝'仰承鼻息', '仰其鼻息', '俯仰由人'；(«後漢書·袁紹傳»). ↔'自门立户' <处处依赖外援, ～, 那么政治上的独立也是不巩固的>何でも外の援助に頼って人の鼻息をうかがっていては、政治的な独立も強固なものとならない.

[仰搧] yǎngshān 〔動〕(白) 仰向けになってばたばたする；性交時の女性の姿勢. <你家老婆在家里～着挣>おまえの女房は家で仰向けになってばたばたやってるぞ；(«金瓶梅·81»).

[仰烧] yǎngshāo 〔名〕磁器を焼くとき、上向きにして重ねて窯に入れて焼くこと；'覆烧'に対していう.

[仰韶文化] Yǎngsháo wénhuà 〔連〕黄河流域の新石器文化；河南省澠池県仰韶村で最初に発見. 彩色陶器が特色. ＝'彩陶文化'

[仰射] yǎngshè 〔名〕仰撃.

[仰摄] yǎngshè 〔名〕ティルト·アップ；撮影.

[仰食] yǎng, shí 〔動〕(書) 他人に食べさせてもらう. 他人に生活のめんどうを見てもらう.

[仰式] yǎngshì 〔名〕(体) 背泳.

[仰視] yǎngshì 〔動〕仰ぎ見る. <～天空>天を仰ぎ見る. <他跪在台阶下, 不敢～>彼は家の入り口の石段の下にひざまずいて、上を見ることもできない. [～拍摄] (撮) ローショット. [～图] (撮) 下面図.

[仰事俯畜] yǎng shì fǔ xù 〔成〕仰いでは父母に仕え、俯しては妻子を養うこと. 上は父母に仕え、下は妻子を養う. 親に仕えるとともに妻子を養う；(«孟子·梁惠王下»).

[仰首] yǎngshǒu 〔動〕(書) 頭を上げる. <～望明月>頭を上げて明月を望み見る. [～翘望] 〔成〕頭を上げて見る；切望している気持ちを表す. 例 <惟有四勇士更为关心, ～, 捏着一把汗, 在那里替他用力>ただ4人の勇士たちの気の遣いようはひとしおで、首を伸ばして目をすえ、手に汗を握り、彼に代わって力が入った；(«三俠·22»). [～伸眉] 〔成〕意気軒昂なさま. 気位が高く不屈なことをいう；(司馬遷«報任少卿書»).

[仰体] yǎngtǐ 〔動〕(書) (下のものが上のものの)考えや意図を体する. <～父意>父の意を体する.

[仰天] yǎng, tiān 〔動〕① 天を仰ぐ. [～八叉] 〔熟〕(方) あお向けに寝て四肢を開く；[四川]. 例 <摔了个～>大の字になって倒れた. [～长叹] 〔成〕天を仰いで、嘆息すること；(«左傳·襄公25年»). [～长啸] 〔成〕天を仰ぎ長嘆息する. 天を仰いで号泣する. [～大笑] 〔成〕天を仰いで大笑いする. 体をのけぞらして大笑いする. 腹をかかえて大笑いする. 例 <乐得～>うれしくなって上を向いて大笑いする；(«兒女·38»). 例 <～, 出门而去>顔を上に向け大笑いして、門を出て行った；(«古今·5»). [～而唾] 〔成〕天を仰いで唾す. 天に唾す. 風に向かって唾を吐く. 空に向かって石を投げる. ② あお向けざまになる. <～倒了下去>あお向けざまに倒れた. ③ (方) 死ぬ；[北京].

[仰头婆娘, 低头汉] yǎngtóu póniáng, dītóu hàn 〔諺〕('青头萝卜, 紫头蒜'と続き)そっくり返った女房とうつむいた亭主には手を焼かされるが、首の青いダイコンと紫色のニンニクが辛くてとても食べられないのと同じように困ったもの；'头'の字を四つならべておもしろく言ったもの.

[仰托] yǎngtuō 〔名〕(白) 部屋の隅.

[仰歪登] yǎngwāidēng 〔名〕(方) ひっくり返ること；[東北]. <一下把那个家伙摘了个～>そいつをさっと突き倒した.

[仰望] yǎngwàng 〔動〕① 仰ぎ見る. <～明月>明月を仰ぎ見る. <～苍天>空を仰ぎ見る. ② (書) 慎んで待つ. ③ (書) 敬愛する.

[仰望终身] yǎng wàng zhōng shēn ＝'仰望终生'；(«孟子·離婁下»).

[仰望终生] yǎng wàng zhōng shēng ＝'仰望终身' 〔成〕生涯仰ぎ、望むこと. 女が一生を託し、頼るもの.

[仰卧] yǎngwò 〔動〕あお向けに寝る. <她很舒服地～在地上>彼女はとても気持ちよさそうにあお向けになっている. <倩儿直伸伸地～在光光的木板上面>倩児は体をまっすぐに伸ばして、つるつるした木の板の上にあお向けに寝ていた. [～起坐] (体) 上体起こし. [～屈伸起] (体) 跳ね起き；体操. [～式过杆] (体) ウエスタン·ロール；走り高跳び.

[仰屋兴叹] yǎng wū xīng tàn ＝'仰屋窃叹', '仰屋兴嗟' 〔成〕家を仰ぎ見て嘆きの声をあげる. 生計を立てるすべがないことを嘆くこと.

[仰屋著书] yǎng wū zhù shū 〔成〕著述に励む苦労をいう；(«梁書·南平元襄王偉傳»).

[仰息] yǎngxī 〔動〕他人の鼻息をうかがう.

[仰药] yǎngyào 〔動〕(書) ① 服毒する. ② 薬を飲み干す.

[仰泳] yǎngyǒng 〔名〕(体) 背泳. 背泳ぎ. バック·ストローク. <他自由式、～都不错>彼は自由型·背泳どちらもうまい.

[仰仗] yǎngzhàng 〔動〕① 頼る. 頼む. ＝'依靠', '依赖' <～外地供给原料>原料の供給を外地に仰ぐ. <对石油的需要已经不须～进口了>石油の需要は輸入に仰ぐ必要がなくなった. <～外国的贷款>外国の借款を仰ぐ. ② おかげをこうむる. 仰ぎ頼む；請託の言葉. <～大力>あなた様の(甚大な)お力におすがりします. <～说项>仲に立ち、話をおまとめください. <～成全>みごと成就するようお力添えを. <家下没有作主的, 以后各事都要～了>家には柱になるものがおりませんので、以後なにかにつけて頼りに思っております；(«官場·49»).

[仰肢八叉] yǎngzhī bāchā ＝'仰枝爬杈'／'仰天八叉' (☞'仰天') <～躺在地上>地面に大の字になって寝る.

[仰之弥高] yǎng zhī mí gāo 〔成〕頭をあげて見ると、ますます高く見える. 仰げば仰ぐほどその高さを感じること；山などの高いことを形容したり、人が傲慢で偉そうにしていることを形容する；(«論語·子罕»).

[仰止] yǎngzhǐ 〔動〕(書) 敬慕してやまない.

[仰重] yǎngzhòng 〔動〕重視する. 重く見る. <为大家所～>みんなに重視される.

[佒]

yǎng ＝'仰'

[坱]

yǎng ① ちり. ほこり. ② [坱圠] [坱轧] (yǎngyà) 〔動〕 1) (煙·霧·水などが)充満する, 満ちあふれる. 2) 高さがふぞろいである. 平らでない.

[岟]

yǎng ① 山のふもと. <～崥>(-pǐ)同上. ② 山林の奥深いこと.

[軮]

yǎng はるか遠くで映えるさま. <～轧>(-yà)広大で果てしないさま.

[养](養)

yǎng ① 〔動〕養う. 育てる. 生活のめんどうをみる. <抚～>(子どもを)慈しむ, 大事に育てる. <～家>家族を養う. ② 〔動〕(動物を)飼う. (草花を)育てる. <～鸡>養鶏. ニワトリを飼う. <～鱼>養魚. 魚を飼う. <～花>花を栽培する. ③ 〔動〕出産する. 生む. <～了两个女孩ㄦ>女の子を二人生んだ. ④ 血のつながりのない. 義理の. <～女>養女. <～父>養父. ⑤ 〔動〕休養する. (調子を)整える. <～精神>元気を養う. 気持ちを落ち着け休息をとる. <～病>☞[語彙]. ⑥ 〔動〕手入れをする. 補修する. 保全する. <～路>☞[語彙]. ⑦ 〔動〕(髪を)伸ばす, 伸ばしたままにする. <待～长了头发, 见也未迟>髪が長く伸びてからお会いになっても、遅くはありません；(«醒世·15»). ⑧ 〔動〕妾や間男を作る. <～小老婆>妾を囲う. <～和尚, 合道士, …>和尚とちちくり合ったり、道士とくっついたり、…；(«金瓶梅·7»). 〔名〕姓.

[养兵] yǎng bīng 〔連〕兵を養う. 兵を養成する. 軍事力を蓄える. [～千日, 用兵一时] [～千日, 用在一时] 〔諺〕千日兵を養い、一時に兵を用いる. 兵を千日養うも、用いるときは一刻；昔、軍隊を養っている期間は千日と長いが、これを使うのはただ一時である. 軍隊はいざという時のため常に準備すべきもの. ＝'养军千日, 用军一时'；(«元曲·漢宮秋·2»). [～千日, 用在一朝] 〔諺〕兵を千日養うのは、一朝の用にたてるため；(«水滸·61»).

[养病] yǎng bìng 〔連〕療養する. 養生する. <在这里～倒也不错>ここで休養するのもよかろう. [～如养虎] 〔諺〕病気で治らなければ、トラを養って災いを宿すようなもの；'养病'はこの場合'养病不治'の意；(«三俠·8»).

[养不大] yǎngbudà 〔動〕(白) 暮らしていけない. 生きられない. <连攮一两刀, 血流在地, 眼見得老王～了>続けざまに一太刀二太刀突き刺せば、血は地面に流れ、みるみるうちに老王は息絶えてしまった；(«京本·15»).

[养不教, 父之过] yǎng bù jiào, fù zhī guò 〔諺〕子女を持って指導をしないのは父の過ちである；(«三字經»).

[养材ㄦ] yǎngcáir 〔名〕(白) 育てなければいけない人. 仕込むべき人. <今年才十二岁, 正是～>今年やっと12歳で、ちょうど仕込んでいるところだ；(«金瓶梅·95»).

[养蚕] yǎng cán 〔連〕カイコを飼う. [～学]養蚕学. [～业]養蚕業.

[养蚕ㄦ] yǎngcánr 〔動〕(方) (旧) (将来売春させるために)幼女をかどわかして養育する；[北京].

[养成] yǎng, chéng 〔動〕① 養成する. [～工]養成工. ② 身につける；よい悪いを問わない. <～习惯>習慣になる. <～无赖>成長して無頼の徒になる. <～了骄气了>傲慢さが身につく. <～好习惯

了〉よい習慣がついた．〈～遵守宪法的观念和习惯〉憲法遵守の意識と習慣を身につける．

〔养畜〕 yǎngchù 〔動〕家畜を飼う．

〔养大(了)〕 yǎngdà(le) 〔動〕育てて大きくする．〈他把这个孩子～了〉彼はこの子どもを育てて大きくした．

〔养得〕 yǎngdé 〔動〕(白)(子どもを)生む．もうける，授かる．〈如是家中～一男，父母看如珠玉，…〉もし家に男子が生まれると，父母は珠玉のごとく見なして，…；(«變文·𧂐山»)．

〔养地〕 yǎng dì 〔連〕土地を肥やす．〔名〕(旧)(yǎngdì)食邑．領地．

〔养儿备老〕 yǎng ér bèi lǎo 〔成〕男の子を育てて老後に備える．＝'养儿防老'

〔养儿待老〕 yǎng ér dài lǎo 〔諺〕('积谷防饥'と続き)息子を育てるのは，自分が年をとったとき，世話をしてもらうためである．穀物を蓄えておくのは，不作の時，飢えるのを防ぐためである．(喩)息子を育てるのは自分の老後のため．＝'养小防老，积谷防机'；(«警世·22»)．

〔养儿得济〕 yǎng ér dé jì 〔成〕男の子を持って頼りとする．〈指望～〉男の子が出来て頼りになることを望んでいる．頼りとする男の子をひたすら待ち望む；(«兒女·21»)．

〔养儿方知父母恩〕 yǎng ér fāng zhī fùmǔ ēn 〔諺〕子を持ってはじめて知る父母の恩．

〔养儿防老〕 yǎng ér fáng lǎo ＝'养儿备老'〔成〕老後のために子どもを育てる．子どもは老後のため；(唐·元稹«憶遠曲»詩)．〈千百年传下来的～的思想，使计划生育工作遇到不少阻力〉千年来伝えられてきた，老後のために子どもを育てるという考え方は，計画出産にかなりの抵抗力となった．

〔养儿如种薄沙地〕 yǎng ér rú zhòng bóshādì 〔諺〕子を育てるのは地味の薄い砂地を耕作するようにたいへんな苦労である．

〔养肥(了)〕 yǎngféi(le) 〔動〕太らせる．〈把猪～了〉ブタを太らせた．

〔养分〕 yǎngfèn 〔名〕養分．＝'养料'〈富于～〉同上に富む．〈很有～〉たいへん栄養がある．〔～平衡〕(中)養分収支．〔～缺乏〕(中)養分欠乏．

〔养蜂〕 yǎng fēng 〔連〕ハチを飼う．ミツバチを飼う．〔～场〕養蜂場．〔～业〕養蜂業．〔名〕(yǎngfēng)養蜂．

〔养福〕 yǎngfú 〔動〕(方)老後閑静な生活を送る；〔北京〕．

〔养父母〕 yǎngfùmǔ 〔名〕里親．

〔养孤拐〕 yǎng gūguǎi 〔熟〕(白)道家が生を養う．養成する．

〔养乖(了)〕 yǎngguāi(le) 〔動〕飼い慣らす．おとなしく育てる．

〔养虾蟆得水蛊ㄦ病〕 yǎng háma dé shuǐgǔrbìng 〔諺〕ガマガエルを養ってやったのに，病気をうつされる．(喩)親切を仇で返される．よいことをしても，よい報いを得られない；(«金瓶梅·18»)．

〔养汉(ㄦ)〕 yǎng，hàn(r) 〔動〕間男を作る．〈～接客〉妓女が新しい客を迎えて男女関係を持つこと；(«姻緣·8»)．〔～老婆〕(方)姦通した女．間男を作る女のこと．(例)〈你过去把那黑心的～下死劲的打他几下子，…〉おまえ行って，あの腹黒の間男ばあさんを思いっきりどやしつけて，…；(«紅樓夢·101»)．(例)〈淫妇说起来比～还浪〉あのあばずれときたら，間男をつくる女よりも淫乱だよ；(«金瓶梅·11»)．〔～女人当斋公，又吃肉又嫌腥〕〔諺〕間男をした女が精進料理の施主になるのは，肉を食っておきながら生臭いのを嫌うようなものだ．(喩)悪事を働いておきながら，表面体裁をつくろおうとする．

〔养和〕 yǎnghé 〔動〕身体的および精神的健康を保つための法則を守る．

〔养虎〕 yǎng hǔ 〔連〕トラを飼う．(喩)災いの種をまく．敵や悪人を放置しておいて災いを招く．〔～伤身〕〔成〕飼い犬に手をかまれる．〔～贻患〕〔～遗患〕〔～自遗患〕〔成〕同上；(«史記·項羽本紀»)．(例)〈寓言«农人和蛇»就是一个～的佳例〉«農民と蛇»の寓話は，災いの種をまくのよい例である．

〔养户〕 yǎnghù 〔名〕家畜の飼い主．

〔养护〕 yǎnghù 〔動〕(建物や機械などを)修理保護する，手入れする．

〔养花天〕 yǎng huā tiān 〔熟〕ボタンの花が開くころ，少しの雲か少しの霧があると，これを'养花天'という；(«釋仲林花品»)．

〔养晦〕 yǎnghuì 〔動〕(書)①隠居して，名声を求めない．②(機会を待って)ひとまず隠遁する．〈～以待用〉任用されるのを待ってひとまず隠遁する．

〔养活〕 yǎnghuo 〔動〕①扶養する．養う．生活のめんどうをみる；俗語．〈～妻子〉妻子を養う．〈～不了家〉家族を養うことができない．〈有几个孤身跟班的，～不开，也荐出去了〉独り者の従者が何人かいたが，養いきれなくて，別のところに紹介して出した；(«兒女·2»)．〈不争杀坏了他，教谁人～老身〉もし彼を殺してしまったら，だれがこの私を養いましょうか；(«元曲·蝴蝶夢·2»)．②(動物を)飼育する．(植物を)栽培する；俗語．〈～两只大花猫〉三毛ネコを2匹飼っている．〈花～活了〉花が根づいた．〈社里今年～了上千头猪，上万只鸡〉公社では，今年何千頭ものブタを飼い，何万羽ものニワトリを飼った．〈把钓来的鱼～在池子里〉釣って来た魚を池にいかしておく．〈～蜜蜂〉ミツバチを飼う．③育てる．産み育てる；俗語．〈～你们这么大，不给爸爸磕头？〉おまえたちをこんなに大きく養ってやったのに，お父さんにひざまずいておじぎしないのか．〈这孩子天生的壮实好～〉この子は生まれつき丈夫で育てやすい．〈因此上把个小爷～得十分腼腆〉このためお坊ちゃまを非常な内気に育ててしまった；(«兒女·1»)．④生む；俗語．〈又～了一个小子〉また男の子が一人生まれた．〈她～了一个大胖小ㄦ〉彼女は大きな太った子を生んだ．⑤(気持ちなどを)養う；俗語．⑥(方)買ってしまっておく；〔東北〕．

〔养鸡〕 yǎng jī 〔連〕ニワトリを飼う．〔名〕(yǎngjī)養鶏．〔～场〕養鶏場．

〔养鸡鸭〕 yǎng jī yā 〔連〕ニワトリ·アヒルを飼育する．〔～场〕家禽飼養場．

〔养济〕 yǎngjì 〔動〕①(書)養生する．静養する．②(書)救済する．〔～银子〕(白)生活費．慰謝料．(例)〈再给他些～〉さらに慰謝料のなにがしかを与える；(«紅樓夢·85»)．〔～院〕身体障害者や身寄りのない生活困窮者の世話をする所．老人·病弱者·寡夫·未亡人を収容した慈善組織．(例)〈有钱便是本司院，无钱便是～〉金持ちなら置屋，お金がないなら貧民救済所だな；(«警世·24»)．(例)〈严嵩发～终老〉厳嵩は養老院に入れられ，生涯を終えました；(«古今·40»)．③(方)休養する；〔北京〕．〈病才好，还得～～〉病気が治ったばかりだから，まだ養生しなければいけない．(異)'养给'とも書く．

〔养家〕 yǎng，jiā 〔動〕☞〔字解〕①．〈他已经能够～了〉彼はもう一家を扶養することができるようになった．〔～的〕飼いならして従順になったもの．(例)〈难道这神仙是～不成？〉その神仙というのは，家で養ってたわけじゃあるまい；(«醒世·4»)．〔～肥己〕〔成〕不正財を得て自分の利をはかること．自分のふところを肥やす；(«兒女·2»)．〔～㷛口〕〔～糊口〕一家の生活をみる．(例)〈根本没法～〉一家の生活をみるすべが全くない．〔～活口〕〔成〕一家を養う．一家を養い生活する．(例)〈他为了～，受尽了工头的欺压〉彼は一家を養うために親方からいやというほど虐げられた．(例)〈那个不想发财？俱要～〉ひともうけしようと思わないものがいるでしょうか．それもみな一家を養おうとしてのことです；(«紅樓夢·99»)．〔～人〕(白)主人．世帯主．一家の主人．家長；妻が夫を称した．(例)〈那妇人带上孝，坐了一乘轿子，一路上口内假哭～〉彼女は喪服をつけて，轎に乗り，ずっと口の中では主人(の死)を嘆き悲しむふりをしています；(«金瓶梅·6»)．(例)〈那婆娘却号号地假哭起～来〉そのあまはおいおいと声を出して，夫の死を悲しんで空泣きした；(«水滸·25»)．〔～千样，各有一能〕〔諺〕世すぎの方法は人によって千差万別だが，だれもが何か一つの取り柄があってこそ，暮らしをたてているものである．生計は八百八品．〔～钱〕〔～之费〕家族扶養費．〔～一样，道路各别〕〔諺〕家族を養うのは同じだが，道はいろいろある．〔～咒〕〔熟〕みずからの利益のみを図ること；(明·賈仲名«荆楚臣重對玉梳記»雜劇)．

〔养家缘〕 yǎngjiāyuán 〔名〕(白)家計の支出．

〔养娇〕 yǎngjiāo 〔動〕(白)甘やかし育てる．〈小女从幼～了〉私の娘を幼い時から甘やかし育ててしまいました；(«警世·24»)．

〔养精蓄锐〕 yǎng jīng xù ruì 〔成〕鋭気を養い力を蓄える．精神を鍛えて，力を蓄える；あとに'以逸待劳'〔ゆうゆうと，疲れた敵を待ち受ける〕と続くこともある．〈今天休息，～，准备明天的比赛〉今日は休息して鋭気を養い，明日の試合に備える．〈大家要～，做好准备，迎接新的战斗！〉みな鋭気を養い，準備を整え，新しい闘争に備えよう．

〔养静〕 yǎngjìng 〔動〕静養する．

〔养疽〕 yǎngjū ＝'养痈'

〔养军〕 yǎng jūn 〔連〕兵を養い訓練する．〔～千日，用军一时〕〔～千日，用在一时〕〔諺〕兵を千日養っても，これを使用するのは，一日だけである．国家が長い時局をかけて軍を養っておくのは，敵の進入を防ぐ時に一時用いるためである．何かの役にたてようと人を育てておくこと；(«元曲·漢宮秋·2»)．(例)〈朝廷～，汝安敢出怨言，以慢军心！〉朝廷が軍を養うこと千日，用いるは一時，貴様はどうして恨み言を言って軍心をゆるませるのか；(«三國·100»)．

〔养疴〕 yǎngkē 〔動〕(書)病気の療養をする．

〔养口〕 yǎngkǒu 〔動〕(書)世すぎをする．生活する．

〔养寇〕 yǎngkòu 〔動〕(書)窮寇を養い禍患を養成する．

〔养老〕 yǎng，lǎo 〔動〕①老人を養う．〈他们养我的老〉彼らは私の老後のめんどうを見てくれる；(«兒女·3»)．〔～抚幼〕〔成〕老人や子どものめんどうをみる．(例)〈～是每个人应尽的责任〉老人·子どものめんどうを見ることは一人一人が全うすべき責任である．〔～女婿〕老後をみてもらうため迎えた婿．入り婿．婿養子．(例)〈指望他与我同家过活，做个～〉彼には私と一緒に住んでもらい，老後もみてくれる娘婿となってくれるようにと思っておりました；(«西遊·18»)．〔～送终〕〔成〕老人によく仕え，死後丁重に葬る．老後の世話をする．(例)〈若不嫌弃我这个女婿的话，我情愿～〉もしこの娘婿の私がお嫌いでなければ，私は(あなたの)老いの世話をして最後を見とりたい．(例)〈清一止望寻个女婿，要他～〉清一は婿を取って老後のことを頼もうと考えておりました；(«清平·五戒禪師»)．②老後を過ごす．〈我不能住在城市～〉私は都会で老後を過ごすことはできない．〔～保险〕養老保険．〔～金〕退職老人に支給される生活費．養老年金．恩給．〔～腾宅〕〔成〕老年になって自分の家を人に売ってしまうが，死後はじめて買い主に引き渡すこと．〔～院〕(旧)養

老院．[～之资]養老費．老後の費用．老後の資金．
[养老婆小子] yǎng lǎopo xiǎozi〔連〕女性や少年を囲うこと．〈夜夜招聚匪类赌钱，～〉夜な夜なごろつきを集めてばくちを打ち、女や稚児を囲っている；（«紅樓夢•53»）．
[养廉] yǎnglián〔名〕(旧) 加給俸．〔動〕(書) ① 正廉な官吏を育てる；給与を十分払うことで、官吏の不正を未然に防ぐこと．② 正廉な心を磨く．正廉な人間になる．〈俭以～〉倹約をして正廉な心を磨く．
[养料] yǎngliào〔名〕① 栄養分．〈李佩珠热心地读着每一本书，把它们当作她的精神～的泉源〉李佩珠はどの本も熱心に読みながら、それらを彼女の精神の養分の源泉とみなした．〈吸收～〉養分を吸収する．② 飼料．③ 滋養物．
[养路] yǎng lù〔連〕鉄道•道路を整備する．線路を整備する．〈～工作〉保線の仕事．道路整備の仕事．[～工]保線労働者．道路工夫．
[养蒙] yǎngméng〔動〕(書) 生まれつきの素朴さを失わないように努める．
[养苗] yǎng miáo〔連〕苗や稚魚を育てる．〔動〕(yǎngmiáo) (方) 土地が肥沃で作物がよく育つ；(江南)．
[养命] yǎng, mìng〔動〕① 寿命を延ばす．生きながらえる．命を助ける．＝'活命'〈这两锭银乃是～之根〉この二つの銀塊は命を助けるたいせつなもとということになる；（«醒世•18»）．[～之源]生命の源．生きるつな．生計の源．(例)〈这是我们～〉これは私どもの生きるつなです；（«官場•44»）．② 養生する．
[养母] yǎngmǔ〔名〕① 養母．義母．② やり手ばば；旧時、妓楼などで妓女の世話をし監督する女．
[养目镜] yǎngmùjìng〔名〕色眼鏡．サングラス．
[养娘] yǎngniáng〔名〕① 女性の僕．〈叫起～，都来看侍〉女の'養娘'を呼びおこし、世話をさせた；（«姻緣•2»）．〈郡王给与身价，因此取名秀秀～〉郡王様は身代金を与え、そこで秀秀という名前の'養娘'としました；（«警世•8»）．〈张都监着丫环、～斟酒相劝〉張都監は小間使や'養娘'に酒をつがせ勧めさせた；（«水滸•30»）．② 乳母．〈有～扶持〉ばあやに世話をしてもらっていた；（«金瓶梅•10»）．③ (方) 養母．
[养牛场] yǎngniúchǎng〔名〕ウシ小屋．
[养女] yǎngnǚ〔名〕① 養女．② (白)（置き屋の女主人から見て）芸妓をいう．〈访得西湖上烟花王九妈家要讨～〉西湖のほとりの芸者屋、王九媽の家が養女を買おうとしていることを聞きつけた；（«醒世•3»）．〔動〕(yǎng, nǚ) ① 女の子を生む．[～是赔钱货]〔諺〕女の子は銭を損する商品；女の子は育てても銭をかけて結局他人のものになるだけで、銭を損する品物みたいだ．② (白) 女を囲う．〈将钱～〉金で女を囲う；（«水滸•6»）．[～吊妇]〔成〕男が外で不正当な男女関係を作ること；（«姻緣•52»）．
[养婆娘] yǎng póniáng〔熟〕（男が妻以外の）女と関係を結ぶこと．男性と配偶者でない女性とが情を通じる．〈那福僧每日只是吃酒赌钱，～，做子弟，把钱钞不着疼热的使用〉福僧のほうはただ毎日酒は飲む、ばくちはうつ、女は買うで、遊び人の仲間になって、金を何のとんちゃくもなく遣っている；（«初拍•35»）．
[养气] yǎng, qì〔動〕① (書) 品徳を養う．② 修養する．〔名〕(yǎngqì) (旧) 酸素．＝'氧'
[养亲] yǎngqīn〔名〕養母または養父．養い親．
[养禽场] yǎngqínchǎng〔名〕家禽飼育場．
[养禽业] yǎngqínyè〔名〕養禽業．
[养人] yǎngrén〔動〕① 栄養をつける．② (白) 人が安心して暮らす．＝'安身立命'〈街坊上嘴舌不是～的去处〉町の人のうわさときたら、とても安心して暮らせるところではない；（«古今•3»）．〔形〕（食べ物が）体にいい，栄養がある．〔連〕(yǎng rén)扶養する．
[养荣卫] yǎng róngwèi〔連〕＝'养营卫'（☞'营卫'）〈内则调元补气，开胃口，～，…〉内はすなわち元を整え、気を補い、食欲を増し、滋養をつけ、…；（«紅樓夢•80»）．
[养锐] yǎngruì〔動〕(書) ① 鋭気を養う．② 精鋭な軍を養う．
[养赡] yǎngshàn〔動〕(書) 扶養する．養う．生活のめんどうを見る．〈～父母〉父母を扶養する．〈并将赵大家私奉官折变以为婆媳～〉趙大の財産をお上に差し出し売却して金に替え、姑と嫁の扶養費としました；（«三俠•5»）．〈又没的～过日子〉扶養してもらうところもなく暮らしがたたない；（«金瓶梅•9»）．〈定捞几个来家，～汝等〉決まっていくつかさらって来て、おまえたちを養ってやったものだ；（«西遊•85»）．〈无人～〉養育する人がいない；（«水滸•43»）．〈～妻小〉妻子を養う；（«京本•15»）．[～钱粮]扶養手当．
[养膳] yǎngshàn〔動〕（衣食住の）めんどうをみる．養う．〈～终身〉一生涯、生活のめんどうをみる；（«元曲•竇娥冤•2»）．
[养伤] yǎng, shāng〔動〕① 負傷して休養する．② 傷を治療する．[～费]傷の治療費．
[养身] yǎng, shēn〔動〕① 養生する．② (白) 生活する．生計をたてる．〈在园内偷盗菜蔬，靠着～〉園内で野菜を盗んで、生計をたてている；（«水滸•6»）．
[养身父母] yǎngshēn fùmǔ〔連〕育ての親；'生身父母'〔生みの親〕に対して．
[养神] yǎng, shén〔動〕心を平静にし疲労をとる．元気をとりもどす．体と心の平静状態を保つ．〈吸枝烟养养神〉たばこを吸って元気をつける．〈你闭着眼睛养养神，睡一会，我给你做饭去〉あなたは目を閉じリラックスして、しばらく眠りなさい、私は御飯をつくってあげる．〈钓着鱼与否全没关系，为是～〉魚が釣れるか釣れないかはどうでもいいので、リクレーションのためである．〈不可劳动，须静静安心～〉動いてはいけません、安静にして養生せねばなりません；（«三俠•6»）．
[养生] yǎngshēng〔動〕① 養生する．[～之道]養生の道．② 生きている者の生活を楽にする．[～送死]〔成〕老人に生前はよく仕え、死後は手厚く葬る；（«孟子•離婁下»）．〔名〕(宗) 養生．
[养生堂] yǎngshēng táng〔名〕(旧) 孤児院．＝'育婴堂'〈便向～抱了一个儿子并一个女儿〉孤児院から男の子一人と女の子一人をもらってきました；（«紅樓夢•8»）．
[养士求贤] yǎng shì qiú xián〔成〕読書人を育て、りっぱな人を求める；（«兒女•34»）．
[养瘦马] yǎng shòumǎ〔熟〕やせたウマをりっぱに育てても、何年かしてそれを利用するのはだれかわからない；（白居易«有感»詩）．
[养胎] yǎngtāi〔動〕身ごもる．
[养望] yǎngwàng〔動〕(書) ① 名声を築きあげる．② 隠遁する．〈～于丘壑〉俗世を離れた所に隠遁する．
[养胃] yǎngwèi〔動〕胃を強くする．[～药]健胃剤．
[养息] yǎngxī〔動〕養生する．〈安心～〉心を安らかにして養生する．〈说要回去～〉戻って休みたいと言う．〈我被他殴打的创伤都不能～〉私は彼に殴打されて出来た傷を治療することもできなかった．〈他以后也应该多多～〉彼はこれからはもっと休養をとるべきだ．〈范生同定白氏玉莲当堂叩谢了包公，同白雄一齐到八宝村居住，～身体，再行听旨〉范生は白玉蓮とともに法廷で包公に礼を述べますと、白雄と一緒に八宝村に落ち着き、休養してから意向をうかがいに行くことに致しました；（«三俠•27»）．
[养媳妇] yǎngxífù ＝'养媳'〔名〕(方) (旧)＝'童养媳'（☞'童养'）；(呉)．
[养相体] yǎng xiàng tǐ〔熟〕譲りあって自分から仕事をしようとしない；（«金史•完顏奴申傳»）．
[养小老婆] yǎng xiǎolǎopo〔連〕☞(養)⑧．
[养小囡] yǎng xiǎonān〔連〕(方) 子どもを生む；(呉)．
[养心] yǎngxīn〔名〕(中医) 薬を用い心血を滋養し、その不足を補い陰と陽とを均等にすることをいう．〔動〕(yǎng, xīn)心を磨く．精神修養する．[～莫善于寡欲]〔諺〕心を養うには寡欲であるのがいちばんよい；（«孟子•盡心下»）
[养新妇] yǎngxīnfù (方)＝'养新婆'／'童养媳'（☞'童养'）；(呉)．
[养性] yǎngxìng〔動〕(書) 本性を育てあげる．天性を涵養する．[修真～]〔成〕(宗) 真の気を修め、本性を育てる；道教語．
[养鸭场] yǎngyāchǎng〔名〕アヒル飼育場．
[养羊业] yǎngyángyè〔名〕飼羊業．
[养养] yǎngyǎng〔形〕(書) 不安なさま．落ち着かないさま．
[养爷] yǎngyé〔名〕(白) 子守の男性；子どもが敬意を持っていう．
[养怡] yǎngyí〔動〕(書) 心身の健康を保つ．〈～之福，可得永年〉心身の健康を保てば、長寿を全うできる．
[养营卫] yǎng yíngwèi〔連〕(中医) '营卫'を整える．養生する．滋養をつける．
[养痈] yǎngyōng〔動〕潰瘍を大きくし、切除の機会を逸する．(喩) 害をなすものを芽のうちに除かないで命取りになる．[～成患][～遗患]〔成〕悪性のできものを治療しないので、しこりを残してしまう．姑息なことをして、その結果大きな災いを被る．悪事や悪人を大目にみて後に災いのもとになること．飼い犬に手をかまれる；（«後漢書•馮衍傳»）．(例)〈父母应教育好自己的子女，不应～，纵容、姑息孩子的错误〉父母は自分の子どもをしっかり教育し、子どもの誤りを放任してはならない．(例)〈要是不能利用他，这个～，也是不免的〉もしそれを利用できないなら、このうみを残して大きな災いのもととなっても仕方がない；（«二十年•16»）．
[养鱼] yǎng yú〔連〕魚を育てる．[～池]養魚池．[～法]養魚法．[～业]養魚業．
[养欲] yǎngyù〔動〕(書) 欲望をおさえる．〈非以～而乐志也〉欲望をおさえて志を達成するというわけではない．
[养育] yǎngyù〔動〕養育する．はぐくむ．育てる．〈父母有～子女的责任〉父母には子女を養育する責任がある．〈过继与没孩儿的人家～，也是一条性命〉子どものない家にもらわれて育ててもらうのも一つの命だ；（«古今•21»）．〔名〕養育．〈受到父母的～成长起来〉両親にはぐくまれて成長する．〈我们一定要赶走敌人，报答人民的～之情〉私たちは敵を追いはらって人民が私たちを育てている情愛にこたえなければならない．[～兵] (旧) 旗人の息子のうち、人数に応じ子どものときから軍籍に入れ，国家が一定の扶持料を与えたもの．[～恩人]育ての恩人．[～之恩]子どものときから育ててくれた恩．
[养元] yǎngyuán〔動〕(書) 根元の気を養う．修養する．〈授炼形～之诀〉体を鍛え、気を養う秘訣を授けた；（«宋史•甄棲眞傳»）．
[养贼] yǎngzéi〔動〕後に災いをもたらすものを養う．
[养真] yǎngzhēn〔動〕(書) 天性の真実を涵養する．
[养殖] yǎngzhí〔動〕養殖する．〈～珍珠〉真珠を養殖する．〈渔场近年来～了从外国进口的新鱼种〉漁場では近年来、外国から輸入した新しい魚を養殖している．[～场]養殖場．[～业]養殖業．

[养植] yǎngzhí〔動〕(樹木を)育てる,植える.

[养志] yǎngzhì〔動〕①〔書〕志向を高尚にする.志操を養い高める.〈你岂不作成了一个～的孝子?〉あなたは志操高く,堅固な孝行息子になれるではありませんか;(«兒女·30»).②〔書〕父母の志に従う.

[养种] yǎngzhòng〔動〕(樹木·作物を)育てる.〈你～的果树没数了吧!〉あなたが栽培した果樹は数えきれないでしょう.

[养珠] yǎngzhū〔名〕養殖の真珠.〔動〕真珠の養殖をする.

[养猪] yǎng zhū〔連〕ブタを飼育する.[～不赚钱,回头望望田]〔諺〕ブタを飼ってあまり金はもうからなくても,ブタの糞は肥料として質がよく,堆肥が多くできると増収にもつながり,振り返って田を見ると,その効果がよくわかる.[～场]養豚場.[～积肥]豚糞堆肥.[～业]養豚業.

[养猪猡] yǎng zhūluó〔方〕='养猪';〔罵〕.

[养主儿] yǎngzhǔr〔名〕(家畜の)飼い主.

[养住] yǎng, zhù〔動〕①(子を死なさずに)育てる,養う.〈母亲生过两个男娃娃都没～〉母は男の子を二人も生んだが,一人も育てられなかった.②(花木を枯らさずに)栽培する.〈这花太娇嫩,养不住〉この花はきゃしゃすぎて,栽培することができない.

[养拙] yǎngzhuō〔動〕〔書〕①短所を隠しておく.至らないところを人の目につかぬようにする.②生まれつきの素朴さを失わないように努める.③隠遁する.

[养子] yǎngzǐ〔名〕養子.〔動〕(yǎng, zǐ)①子を養う.②子を生む.[～方知父慈]〔諺〕子どもを育ててみて初めて父の慈愛がわかる.子を持って知る親の恩;(«五燈會元·13»).[～方知父母恩]〔諺〕同上.

[养尊处优] yǎng zūn chǔ yōu〔成〕悠々たる生活をする.優雅な生活をする.高い地位におり,豊かな生活をしている;〔貶〕にも;(«鏡花緣·99»).〈他父亲是资本家,在上海过着～的生活,他却毅然参加了革命队伍〉彼の父親は資本家で,上海で安楽に暮らしているが,彼は毅然と革命の隊列に加わった.〈我们的干部决不应该高官厚禄,～,而要艰苦朴素,永作人民勤务员〉我々の幹部は決して高官厚禄で優雅な生活をしてはならず,素朴に努め,長らく人民の雑役係として働かなければならない.

[氧]

yǎng〔名〕〔化〕酸素.='氧气','养气'

[氧饱和度] yǎngbǎohédù〔名〕〔生〕酸素飽和度.

[氧顶吹转炉] yǎngdǐngchuī zhuànlú〔連〕〔鋳〕酸素上吹き転炉.

[氧钒] yǎngfán〔名〕〔化〕バナジル.

[氧割] yǎnggē〔名〕酸素溶断.〔動〕同上をする.

[氧化] yǎnghuà〔名〕〔化〕酸化.[～铵]酸化アンモニウム.[～胺]アミンオキシド.[～钡] 1)バリタ.2)酸化バリウム.[～焙烧]酸化焙焼.[～丙烯]酸化プロピレン.[～处理]酸化処理.[～带]酸化帯.[～氮]酸化窒素.[～氘]重水.[～滴定]酸化滴定.[～点]酸素点.[～度]酸化度.[～二氮]一酸化窒素.[～钒]酸化バナジウム.[～反应]酸化反応.[～腐蚀]酸化腐食.[～钙]酸化カルシウム.生石灰.[～锆]ジルコニア.酸化ジルコニウム.[～铬]クロミア.酸化クロム.酸化第二クロム.[～汞]酸化第二水銀.[～钴]ごす.酸化コバルト.[～硅]酸化シリコン.[～硅胶]シリカゲル.[～还原]酸化還元.[一酶]〔医〕酸化還元酵素.[一系]レドックス系.[～机理]〔機〕酸化機構.[～极]アノード.[～剂]酸化剤.[～金]酸化第二金.[～金属]酸化金属.[～精炼]酸化精錬.[～聚合]酸化重合.[～锂]リシア.[～力]酸化力.[～铝]酸化アルミニウム.酸化アルミナ.[一粉]アルミナ粉末.[一膜]アルマイト.[一砂]コランダム·サンド.[一水泥]コランダム·セメント.[一砖]アルミナれんが.[～酶]〔医〕オキシターゼ.酸化酵素.[～镁]酸化マグネシウム.苦土.マグネシウム·オキサイト.マグネシア.[～膜]酸化膜.[～钼]酸化モリブデン.[～钠]酸化ナトリウム.[～钕]酸化ネオジミウム.[～皮]〔鋳〕酸化スケール.金ごけ.[～铍]酸化ベリウム.[～漂白]酸化漂白.[～期]酸化期.[～铅]アルミナ.アルミニウム.オキサイド.酸化鉛.[过～氢]過酸化水素水.オキシフル.[～染料]酸化染料.[～熔渣]〔機〕酸化性スラグ.[～砷]酸化ヒ素.[～铈]酸化セリウム.[～树脂]レゼン.酸化樹脂.[～损失]〔機〕酸化減耗.[～钛]酸化チタン.酸化チタニウム.='二氧化钛'[～锑]酸化アンチモニー.酸化アンモニウム.酸化アンチモン.[～铁]酸化鉄.酸化第二鉄.[一板]酸化鉄板.[一粉]ルージ.[一皮]〔機〕金くそ.[一屑]〔鋳〕ハンマースケール.[～铜]酸化第二銅.[一膜]〔機〕酸化銅皮膜.[～钍]酸化トリウム.トリア.[～脱氢]酸化脱水素.[～物]酸化物.酸素化合物.[～锡]錫白.酸化錫.[～纤维素]酸化繊維素.[～锌] 1)酸化亜鉛.2)〔薬〕亜鉛華.[一软膏][一药膏]亜鉛華軟膏.[～亚氮] 1)一酸化窒素.2)亜酸化窒素.[～亚钴]酸化第一コバルト.[～亚金]酸化第一金.[～亚铁]酸化第一鉄.[～亚铜]亜酸化銅.[～亚锡]酸化第一錫.[～焰]酸化炎.='外焰'[～银]酸化銀.[～铀]酸化ウラン.[～值]酸化価.

[氧价] yǎngjià〔名〕〔化〕酸素原子価.

[氧茂] yǎngmào〔名〕〔化〕フルフラン.[～甲醇]フルフリル·アルコール.

[氧气] yǎngqì〔名〕〔化〕①酸素;俗語.='氧'〈输送～〉酸素を送り込む.酸素吸入.〈人类需要阳光和～〉人類は太陽の光と酸素が不可欠である.[～包]酸素の入った気球.[～纯度]酸素純度.[～袋]酸素袋.[～弹]酸素爆弾.[～电孤切割]〔電〕酸素電気アーク切断.[～罐]酸素ボンベ.酸素容器.[～炼钢]〔機〕酸素製鋼.[～疗法]〔医〕酸素療法.[～面具]酸素マスク.[～瓶]酸素ボンベ.オキシジェン·ボンベ.[～切割]〔機〕酸素切断.[～软管]〔機〕酸素ホース.[～调节器]〔機〕酸素調節装置.[～筒]酸素瓶.酸素ボンベ.[～吸入]〔医〕酸素吸入.[一法]酸素吸入法.[～中毒]〔医〕酸素中毒.②酸素ガス.

[氧切割] yǎngqiēgē〔名〕酸素切断.

[氧炔] yǎngquē〔名〕酸素とアセチレン.[～吹管]〔機〕アセチレンのブローパイプ.[～焊接]〔機〕吹管溶接.[～焰]酸素アセチレン炎.

[氧石灰] yǎngshíhuī〔名〕〔化〕生石灰.

[氧瓮盐] yǎngwēngyán〔名〕〔化〕オキソニウム塩.

[氧乙炔] yǎngyǐquē〔名〕〔化〕酸化アセチレン.

[氧茚] yǎngyìn〔名〕〔化〕クマロン.[～树脂]クマロン樹脂.='氧杂茚树脂'

[氧债] yǎngzhài〔名〕激しい運動をして不足した酸素;運動終了後に補わなければならないので'債'という.

[氧治疗法] yǎngzhìliáofǎ〔名〕〔医〕オキシパサー.

[氧族元素] yǎngzú yuánsù〔連〕〔化〕酸素族元素.

[痒](癢)

yǎng〔形〕かゆい.〔儒〕〈蚊子咬得身上直～～〉カ(蚊)にかまれて体がやたらにかゆい.〈他还觉得喉咙～,胸口～〉彼はまだ,のどやみぞおちがむずむずするのを覚えた.〈她又觉得脖子上异常地发～〉彼女は首にも異常なかゆみを覚えた.〈痛～相关〉痛みもかゆみも共に感じ合う;利害関係を共にする密接な間柄のたとえ.〈技～〉腕がむずむずする.〈喉咙越发～起来〉のどがますますたまらなくなった(飲みたくてうずうずする);(«照世盃·3»).〈不是奴家牙齿～,…〉こんなことを言うのは口幅ったいんですが,…;(«清平·快嘴»).

[痒处] yǎngchù〔名〕①かゆいところ.〈搔到～〉かゆいところに手が届く.②やりたくてたまらないこと.むずむずしていること.もどかしいこと.

[痒刺刺(的)] yǎngcìcì(de)〔形〕痛がゆいさま.

[痒离离] yǎnglílí〔形〕〔方〕むずがゆいさま;〔例〕.

[痒麻] yǎngmá〔形〕むずむずする.

[痒齐齐] yǎngqíqí〔形〕〔方〕むずがゆいさま;〔例〕.

[痒丝丝(的)] yǎngsīsī(de)〔形〕むずむずするさま.むずがゆいさま.なんとなくかゆいさま.〈～的感觉〉むずむずするような気持ち.〈有只小甲虫在上面爬,～的〉小さなカブトムシが上をはって,むずがゆい.〈心中浮起一种异样的,从未经过的～的感觉〉心の中に一種の異様な,これまで経験したことのない,むずがゆい感覚がおこった.

[痒苏苏(的)] yǎngsūsū(de)〔形〕むずがゆいさま.〈我的心～的〉私の心はむずむずしている.

[痒酥酥(的)] yǎngsūsū(de)〔形〕①むずがゆいさま.〈腿上～的〉足がむずがゆい.〈浑身觉得～的〉全身にむずがゆく感じている.②〔方〕(少しうずうずして)気持ちがよいさま;〔四川〕.〈给人一种春天又回来了的感觉,～,甜丝丝的〉春が再びやってきたというううずうずした幸福感を与える.

[痒酥痒酥] yǎngsūyǎngsū ='痒酥酥(的)②'〈细细的春雨落在脸上,～的〉糸のような春雨が顔に降り,少しうずうずするようないい気分だ.

[痒稀稀] yǎngxīxī〔形〕〔方〕むずがゆいさま;〔例〕.〈喉咙～〉のどがむずむずする.

[痒痒] yǎngyang〔形〕①かゆい;俗語.='痒'[～花][～树]〔植〕サルスベリ.='紫薇'[～筋(儿)]体でいちばんくすぐったく感じられる所.〔転〕〔方〕趣味.道楽.(人の)うれしがるところ,気に入るところ,喜ばれるところ,最も喜ぶ話,いちばんしたいこと;〔北京〕.〔例〕〈下个棋儿是他的～〉碁を打つのは彼の道楽だ.〔例〕〈说到～上〉好きなことにふれる.〔例〕〈正碰在～上〉まさに思うつぼにあたった.〔例〕〈这桩事不比听戏,可正弹在安老爷的～上了〉これは芝居を見るほどではなかったが,それでも安老爺の興味をそそった;(«兒女·39»).[～挠儿][～耙]〔方〕かゆい所をかく道具.孫の手.[～肉儿] 1)さわるとくすぐったい部分.〔例〕〈抓～〉くすぐる.2)〔方〕='痒痒筋(儿)〔転〕';〔北京〕.②もどかしくてたまらない.〈你管他妈的什么闲事,你身上也～吗?〉よけいなことに出しゃばって,おまえも殴られたいのか.〈看着别人游泳,我心里直～〉他人が泳いでいるのを見ると,私はうずうずする.③〔書〕むずむずするさま.〈心里～的好生想他〉胸のうちがむずむずして彼女のことばかり考えている;(«元曲·灰闌記·1»).

[痒疹] yǎngzhěn〔名〕〔医〕痒疹.

[痒症] yǎngzhèng〔名〕瘙痒症.

[痒抓抓(的)] yǎngzhuāzhuā(de)〔形〕①かゆくてたまらないさま.②心がむずむずしてたまらないさま.もどかしくてたまらないさま.

[瀁] yǎng [沆瀁](wǎngyǎng)〔形〕㊀(水が)洋々としているさま, 広く大きいさま.

[懩] yǎng ＝'痒'

[怏] yàng ① 釈然としない. 不服な. 不満な. 楽しまぬさま. 〈～然〉不満なさま. ②〔名〕㊄穀類から出た亡霊;北京. ③ ㊀'央②'の仮借字. 〈我将小姐央, 夫人～, …〉私はお嬢様にお願いし、奥様にお願いしたが、…;(《王西廂・1・2》).

[怏然] yàngrán〔形〕☞ 字解 ①. 〈～不悦〉不服げにふさぎ込んでいる.

[怏怏] yàngyàng〔形〕満足していないさま. 不満なさま. (顔色や気持ちなどが)晴れない, ぱっとしないさま. おもしろくないさま. うかないさま. 〈～地走了〉不愉快な思いで去った. 〈大家都～地, 似乎想走散〉みんなは不満そうで、散り散りになろうとしているようであった;(《魯・彷・孤》). 〈田小辫子扑了一个空, 心中甚是～〉田小辮子はからぶりに終わり、心中ははなはだおもしろくありません;(《官場・31》). 〈滕生～归来, 整整想了一夜〉滕生はうかないようすで帰り、一晩じゅう考えた;(《初拍・6》). 〈只得～而别〉不満の体で, 別れを告げるよりほかありませんでした;(《古今・39》). 〈权闻吕蒙患病, 心甚～〉(孫)権は呂蒙が患ったと聞いて、心ははなはだ楽しまず;(《三國・75》). [～不乐]〔成〕心に不愉快なことがあってふさぎ込んでいる. 快々鬱として楽しまず. 虫の居所が悪い. 例〈～地做了回答〉いやいやながら返事をした. 例〈知玉英负约, ～〉玉英が約束をたがえたのを知ると、おもしろくなかった;(《古今・12》). 例〈孔明回至成都, ～, …〉孔明は成都に帰り、快々として楽しまず、…;(《三國・81》). [～之心]不満の心;(《史記・絳侯世家》).

[怏郁] yàngyù〔形〕不満でおもしろくないさま. 〈孩子们～起来〉子どもたちは不満になってきた.

[柍㊁] yàng ① 木の名. ② 脱穀に使う農具. からざお. ＝'连枷' // ㊀ yāng

[恙] yàng ① 病気. ＝'病'〈贵～〉ご病気. 〈无～〉つつがない. 〈偶染微～〉たまたまちょっとした病気にかかる. 〈有～〉病気にかかっている;(《醒世・5》). ② 動 ツツガムシ. 〈～虫〉(-chóng)同上. 〈～虫病〉(-chóngbìng) 医 ツツガムシ病.

[烊㊁] yàng '打烊'〔店じまいする. 看板にする〕の場合 yàng // ㊀ yáng

[样](樣) yàng ①(～子・ル)*〔名〕形. さま. 格好. ようす. 〈图～〉図面. 図案. カタログ. 〈这～〉このような. このように. 〈不像～ル〉形をなしていない. 体をなしていない. さまになっていない. ②(～ル)〔量〕事物を種類で数えるのに用いる. 〈一～ル〉一種類(の). 同じ種類(の). 〈两～ル〉2種類(の). 違った種類(の). 〈～～ル都行〉どれもみなよい. 〈一～半～〉一つや二つ. ③(～子・ル)*〔名〕標準的なもの. サンプル. 手本. 見本. 〈货～〉商品見本. 〈榜～〉手本. 模範. ④〔名〕姓.

[样板] yàngbǎn〔名〕① 板状のサンプル. ② 機 型板. 指形. 引板. 寸法板. ゲージ板. [～刀]姿バイト. [～凸轮]モデル・カム. [～铣刀]フォームド・カッター. ③ 学習の模範のたとえ. [～方]典型的な土地;例えば用水路・道路・林・田畑などの配置のよくできている. [～田]模範田. モデル畑(田);農産田の発展した形. [～戏]模範劇;文革中に改革の手本とされた. ④ 電 テンプレート.

[样棒] yàngbàng〔名〕機 ライニング・バー.

[样本] yàngběn〔名〕① 見本. カタログ. サンプル. ひな型. 〈所有～都备齐〉見本は全部そろっています. 〈备齐一套～〉見本を一そろい整える. [～簿]見本帳. ＝'样本册' [～数据] 電 サンプル値. [～展览会]見本市. 例〈日本工业新产品～在京开幕〉日本工業新製品見本市北京で開幕. [汇票～]手形見本. [印鉴～]署名見本. ② 出版物の見本刷り. ③ 試験品. 試験体. 試料. ④ 化 標本.

[样册子(～ル)] yàngcèzi(～r)〔名〕①(裁縫用の)型紙, 図案はさみ. ② 見本帳. ③ スタイルブック.

[样车] yàngchē〔名〕葬儀中、死者が生前乗った車をいう.

[样单] yàngdān〔名〕見本のちらし.

[样法] yàngfǎ ＝'样范'

[样范] yàngfàn〔名〕姿形. ようす. 〈你这葫芦长大, 有～, 好看, 却只是不中用〉あなたのこのフクベは、大きく形がよくきれいだが、ただ役にたたない. 〈后头一个跟的道童, 且是生的渗濑, 走又走的没～, 小的们跟定了笑〉後ろから一人の修行中の若い道士がついてきたが、まったくぞっとするような顔つき、その上歩くのがさまになっていないので、子どもたちが後ろについて笑っている;(《水滸・61》).

[样仿] yàngfang ㊄＝'样子④'

[样份ル] yàngfènr〔名〕㊄ 容貌;四川. 〈你～长得那么好, 就该去考演员嘛〉おまえは器量がいいんだから、役者の試験を受けるべきだ.

[样稿] yànggǎo〔名〕(書籍出版に際しての)見本原稿;人に意見を求めたり、出版検定時に用いられる.

[样规] yàngguī〔名〕機 テンプレート.

[样货订购] yànghuò dìnggòu〔連〕見本注文. ＝'样品试购'

[样机] yàngjī〔名〕①(飛行機の)原型. ② 機 モデル・マシン.

[样件] yàngjiàn〔名〕機 マスター・ピース.

[样马] yàngmǎ〔名〕葬儀中、死者が生前乗ったウマをいう.

[样模] yàngmú〔名〕機 寸法板.

[样木] yàngmù〔名〕林 標準木.

[样片] yàngpiàn〔名〕試写用の映画やビデオ.

[样票] yàngpiào〔名〕見本;切手や切符の.

[样品] yàngpǐn〔名〕① サンプル. 商品サンプル. 見本;商品や材料テストの. 〈索寄～〉サンプルを取り寄せる. 〈～另寄〉見本は別送する. 〈品质稍逊于～〉品質は見本よりやや劣ります. [～玻璃] 機 基礎ガラス. [～调查]標本調査. [～方式]サンプル方式. [～设计]標本設計. [～试购]見本注文. ＝'样货订购' [～数]標本数. [～邮件]見本郵便物. [标准～]標準サンプル. 基準サンプル. [不计价(值)之～]無償見本. [装船～]船積みサンプル. ② 機 電 サンプル. 標本. 試料.

[样枪] yàngqiāng〔名〕体 トライ・ガン;射撃.

[样ル] yàngr〔名〕① 見本. サンプル. 〈写个～〉見本をかく. 〈先看看～再订吧〉まず見本を見てからにしよう. ② ようす. 形状. 形. 格好. 面立ち. 〈别装～呀〉へんなまねをするな. もったいぶるな. 〈你没变～呀〉きみは昔のままだ. 〈这东西的～还可以〉この形ならまあまあ結構だと言える. 〈看他那～像是有气了〉彼のあのようすだと、どうも怒っているようだ. 〈什么～呀!〉なんてざまだ. 〔動〕㊄ あかんべえをする;幼児に対して;北京. 〈～一个!〉〈好～来!〉あかんべえをしてごらん.

[样色样] yàngsèyàng〔名〕㊄ いろいろな事. さまざまな事柄. 各方面;閩.

[样啥] yàngshà〔代〕㊄ なんでも. すべて. ＝'什么', '一切';四川. 〈～东西都不缺〉すべてそろっている.

[样式] yàngshì〔名〕① 様式. ② 見本. ③ 形式. ④ デザイン. 〈新～的帽子〉新しい形の帽子. 〈她穿的那件褪色的黑呢大衣, 不但～旧, 而且呢子也磨光了〉彼女が着ているその色あせた黒いウールのオーバーは、流行遅れで、しかも表面が黒光りしている. ⑤ ㊄ いろいろな事. さまざまな事柄;閩. 〈只要有仔铜钱, ～才办得到〉金さえできたら、何だってやれる;(《九尾龜・48》). ⑥ ㊄ 形状;閩. 〔形〕㊄ いろいろな. さまざまな. ＝'各式各样';不完;閩. 〈～事体, 有倪勒浪, 决勿会亏待耐格〉何事につけても私がおりますので、決してあなたを粗末に扱うことはいたしません;(《官場・8》).

[样势] yàngshì〔名〕㊀ 形式. ようす.

[样书] yàngshū〔名〕刷り上がった見本用の書籍.

[样数(ル)] yàngshù(r)〔名〕品数. 種類の数. 〈～很简单〉品数はとても少ない.

[样图] yàngtú〔名〕機 マスター・ドローイング.

[样样(ル)] yàngyàng(r)〔量〕どれもこれも. すべてのもの. 何もかも. 〈～都全〉種類がみなそろっている. 〈～都会〉何でもできる. 何から何までこなせる. 〈～见效〉どれもこれも効果がある. 〈那女人用的东西, ～都比较精致〉その婦人が使っているものは、どれもかなり凝ったものだった. 〈走出街上看时, ～都照旧〉街に出てみると、すべてがもとのままであった;(《魯・吶・阿》). [～齐全]いろいろみなそろっている. [～宗宗]種々さまざま;×'样宗'.

[样样ル] yàngyàngr〔名〕㊄ ① 見本. サンプル;四川. 〈衣裳～〉服見本. ② 容貌;四川. 〈这孩子～很逗人爱〉この子の顔立ちはとてもかわいらしい.

[样银] yàngyín〔名〕㊀ 交易の際に基準となる銀貨;旧時、貨幣として用いられた銀貨は質に大きな差異があったため、まず特定の銀貨を基準とし、ほかの銀貨との交換比率を決めた.

[样张] yàngzhāng〔名〕① 見本刷りのページ. ② 印 見本組み.

[样值] yàngzhí〔名〕電 サンプル. ＝'样本'

[样纸] yàngzhǐ ＝'样张'

[样准] yàngzhǔn〔動〕㊄ 気に入る;山西. 〈也不知有新老汉是心事这几张画, 还是～画上头那些人人马马〉有新じいさんがこの数枚の絵を惜しんでいるのか、それとも絵の中の多くの人やウマを気に入っているのかわからない.

[样子] yàngzi〔名〕① 形状. 格好. 〈这件衣服～很好看〉この服は形がとてもよい. 〈这个门的～好看〉この門は体裁がよい. 〈这～不难看〉なかなかさまになっている. 〈不成～〉見るかげもない. 〈刘巡长, 腰带在手中拿着, 像去上班的～, 由门外经过〉劉巡長がバンドを手に持って、出勤するらしく、門の外を通過する. ② 表情. ようす. ＝'神情'〈高高兴兴的～〉とてもうれしそうなようす. 〈愁眉苦脸的～〉憂いに沈んだ顔つき. 〈显出担心的～〉心配そうな顔をする. 〈露出一副天真的～〉無邪気な顔つきをする. 〈摆出什么都知道的～〉なんでも知っているようにみせかける. 〈傻乎乎的～〉ばかげたさま. 〈瞧他这个～怪可怜的!〉ほら、彼のあのかわいそうなようすといったら. 〈做出冷淡的～〉冷淡なようすをする. 〈现出畏缩的～〉おずおずしたようすになる. 〈她用生气的～, 对小张说〉彼女は怒った表情で、小張に言った. ③ 見本. ひな型. ＝'样本'〈照～做〉見本どおりにつくる. 型どおりにする. 〈凭～订货〉見本にもとづき注文する. [～货] 1)商品見本. 2)(比喩的な意味で)かざりもの. [～间]見本陳列室. [二路货～]中等品見本. ④ 形勢. 趨勢. なりゆき;俗語. 〈天好像要下雨的～〉雨の降りそうなようす.

Y

、看～今天观众要超过三千人>このようすでは今日は観衆が3千人を超えそうだ.〈便是空气,也像快要冻结的～>たとえ空気でさえも,程なく凍ってしまいそうな趨勢であった. ⑤模範.〈他做了～领了头>彼は模範を示し先頭に立った.〈给年轻人做做～>若い人の模範になってやる. ⑥ほど.くらい;数量詞の後におく.〈不到二里地的～,就到了大道了>2'里'ほどにもならないうちに大きな道に達した. ⑦型.〈革命的表现形式一定有许多～>革命の形態にもいろんな型がある.

〔样子货〕yàngzihuò〔名〕(方)表面は美しくても使い手のあまりない物;形式だけを重視して実際の効果を問題にしない作風を例える.

[漾] yàng ①〔動〕水が揺れる.たゆたう.(重)〈荡～>水が揺れ動く.〈水一样的凉风在静静的马路上飘～>水のようにさわやかな涼風が,静かな大通りに漂っていた. ②〔動〕液体があふれ出る.〈～水>水があふれる.〈汤太满,都～出来了>入れ過ぎてスープがあふれ出た.(喩)(笑みが)浮かびでる,浮かぶ.〈脸上～出了笑容>顔に笑みを浮かべた.〈嘴边～出微笑的影子>口元は微笑の影が浮かんだ. ③〔名〕(方)湖.池;おもに湖や池の名に使う;(呉).［北马漾］(Běimǎyàng)湖名;江蘇省.［钱山漾］(Qiánshānyàng)湖名;浙江省. ④〔動〕食品を煮たのち,火をとめ,しばしそのままにしておく;味がよくつくように,また柔らかさを増すため. ⑤〔動〕(方)(食べすぎや病気のために)吐く;〔北京〕.〈吃得都～了>食べたものを全部吐いた.〈～酸水(ル)>胃液がこみあげる.黄水がわく.〈～奶>飲んだ乳を戻す. ■'咉''泱'とも書く. ⑥〔動〕(旧)(特に軟らかくて長い物・縄などを)空中に漂うように投げる,投げかける. ⑦〔動〕(旧)さっと手を振る;別れるときなど.〈～了手自去>さっと手を振って去った;(«古今・36»).

〔漾出〕yàng, chū〔動〕あふれる.〈啤酒～杯子来>ビールがコップからあふれ出る.〈保不住一低头,还许～个丸子哩>少し前かがみになると,団子が口からこぼれ出るかもしれないよ.

〔漾出去〕yàngchuqu〔動〕あふれ出る.〈哪天也是客满,有多少人～的>いつの日も満員で,何人もの人があふれ出ている.

〔漾开〕yàng, kai〔動〕①漂い広まる. ②(四方に)あふれる,あふれ出る. ③(旧)投げ出す.離れる.逃げる.〈两个打叠包ル,～了逃走>二人は包みを整理し,ずらかり逃げた;(«警世・20»).

〔漾块砖ル〕yàng kuài zhuānr〔諺〕('也要落地'と続き)一枚のれんがを投げると地に落ちる.(喩)明白・確実なこと;(«古今・38»).

〔漾奶〕yàng nǎi〔連〕(赤ん坊が乳の飲みすぎなどで)乳を吐く.溢乳する. ■次例は'洋奶'と書いている.〈与了他三钱银子,灌了他些药ル,那孩儿方才得稳睡,不～了>彼女に3'钱'の銀子を渡して,彼女の薬を飲ませると,その子はやっとすやすやと眠り,乳を吐かなくなった;(«金瓶梅・32»).

〔漾去〕yàngqù〔動〕(旧)ほうり出して去る.逃げる.〈别人～了去,我却不走>ほかの人ならば逃げ出すところだろうが,自分は逃げない;(«古今・36»).

〔漾人头厮摔〕yàng réntóu sīshuāi〔諺〕('含热血厮喷'と続き)命をかけて争うこと;(«元曲・金線池・1»).

〔漾下〕yàngxià〔動〕(旧)ほうり投げる.ほうり出す.〈～六文钱,…>6'文'ほうり出して,…;(«古今・36»).

〔漾笑〕yàngxiào〔動〕笑いをうかべる.

〔漾漾〕yàngyàng〔形〕水が揺れ動くさま.ゆったりと波打つさま.〈～柔波>揺れ動くさざなみ.〈湖面～,十分恬静>湖面がゆらゆらと波打って,とても静かに落ち着いている.

[糕] yàng［糕糜］(yàngmí)〔名〕(旧)モチゴメで作った菓子の一種;'糜'は俗に méi に読む.

[鞅㊁] yàng ウシの首に付ける道具.くびき.〈牛～>同上.//㊀ yāng

YAO 丨么

[幺](△么) yāo ①〔形〕(方)小さい.長幼の順でいちばん末.〈～妹>末の妹.〈～儿>末っ子. ②〔数〕数の'一'の別の呼びかた;電話番号・部屋番号などをいうときに用いる;例えば315は sān yāo wǔ. ■1)'七 qī'とまぎらわしいので用いるともいわれる. 2)ほかの数詞と結び付けることはできない,また量詞もとれない. ③〔名〕姓.//'么'又 me,又 ma ☞'吗'

〔幺爸〕yāobà〔名〕(方)①叔父.='叔叔';〔四川〕.〈这是冯有义的～>こちらは馮有義の叔父さんです. ②ごろつき集団の小ボス.

〔幺不倒台〕yāobudǎo tái〔熟〕(方)①引っこみがつかない.収拾がつけられない;〔四川〕.〈搞得来～,处处惹人眼>やるほどに引っこみがつかなくなり,あちこちで人目についた. ②すごい.大したものだ;〔四川〕.〈有啥子～的>何も大したことはない.

〔幺店(子)〕yāodiàn(zi)〔名〕(方)道路沿いの小さな旅館.木賃宿.='腰店子';〔四川〕,〔雲南〕.〈有没有～子那样的寄宿地方?>木賃宿のような宿はあるか.

〔幺蛾子(～ル)〕yāo'ézi(～r) ='幺鹅子(～ル)'〔名〕(方)①悪知恵.たくらみ;〔北京〕,〔東北〕.〈你小子又出什么～?>こいつめ,こんどはどんなたくらみを思いついたのだ. ②意外な出来事・困難.突然の変化;〔北京〕,〔東北〕.〈真没想到又出了～>本当に思いがけないことに,またトラブルが起こった. ■もとは'骨牌'のうちの一枚を指した.

〔幺儿〕yāo'ér〔名〕(方)☞〔字解〕①.

〔幺儿子〕yāo'érzi〔名〕(方)末っ子;〔四川〕.〈我是家里的～>私は家でいちばん下だ.

〔幺二〕yāo'èr〔名〕①マージャンの得点の計算法の一つ. ②二流の妓女;昔,上海の妓楼で'长三'〔一流の妓女〕に対して二流の妓女をいった.〈两个人同到棋盘街～妓馆里去顽>二人はつれだって棋盤通りの二流の妓館へ行って遊んだ;(«二十年»).〔動〕(方)騒ぎたてる.悶着を起こす.逆らう;〔四川〕.〈连老辈子都见风使舵,他也就不敢再～了>年輩の人たちでさえも形勢を見て態度を決めているのだから,彼ももう騒ぎたてるわけにはいかなくなった.

〔幺二角落〕yāo'èrjiǎoluò〔名〕(方)①寂れた場所;(呉). ②環境がよくない場所;(呉).〈搿种～伊是勿要去个>こんなよくない場所には,彼は行きたくないのだ.

〔幺二三〕yāo'èrsān (方)〔形〕ごく少量である.とりあげる価値がない;〔不完〕;〔北京〕.〈咱那些～事就甭提了>そんなつまらぬことはふれるには及ばない.〔名〕内容.こつ.実際のところ.実質;〔四川〕.〈你们两位老人讲些啥子,我也听出点～来了>あなた方お二人の老人が何を話しておられるのか,私にも中身が少し聞きとれた.

〔幺姑ル〕yāogūr〔名〕(方)末娘;〔四川〕.

〔幺喝〕yāohe (旧)='吆喝'

〔幺九对碰〕yāojiǔ duìpèng〔連〕ホンロートウ;マージャン用語.

〔幺六〕yāoliù〔名〕(方)(旧)'接龙牌'〔トランプの七並べに似た遊び〕で片方が点1個,片方が点6個並ぶ牌;(呉).

〔幺锣〕yāo, luó〔動〕(方)どらをたたく;芝居がはねることを指す.

〔幺妹〕yāomèi〔名〕(方)☞〔字解〕①.

〔幺妙〕yāomiào〔形〕玄妙である.奥深い.='奥妙'

〔幺麽〕yāomó〔形〕(書)きわめて小さい.微小である.［～常事］ささいな日常のこと.［～毁瘠］背が低くやせている.［～小丑］とるに足りない小悪党.小悪人.ちんぴら;(班彪«王命論»).［～小吏］上官に対し自分を卑下した言い方.［～丈夫］背が低い男.

〔幺魔〕yāomó〔名〕(旧)妖魔.妖怪.

〔幺娘〕yāoniáng〔名〕(方)父の弟の妻.叔母.='婶母'

〔幺三零〕yāosānlíng〔名〕(方)北京で作られた2トン積みのトラック.

〔幺师〕yāoshī〔名〕(方)①弟子.='学徒' ②(旧)旅館の使用人.='跑堂ル的';〔四川〕.

〔幺叔〕yāoshū〔名〕(父方の)末の叔父,いちばん年下の叔父.

〔幺厮〕yāosī〔名〕(方)(店の)小僧.丁稚;〔貴州〕.〈又有点像～们的口吻>また少し店の小僧たちの口ぶりに似ていた.

〔幺司务〕yāosīwù (方)='幺师②';〔四川〕.〈客栈的～把我引上了楼>旅館の使用人は私を2階に上げた.

〔幺台〕yāo, tái (方)〔動〕①芝居が終わる.［～戏］最後の出し物.='压台戏'(喩)(芝居に限らず一般に)終わる;〔四川〕.〈不知道要哪一年才有个～>いつになったら終わるのかわからない. ②苦境を抜け出す;〔四川〕.〔名〕(yāotái)田植えの時,朝食と昼食の間にとる食事.='打尖''打幺台','软晌午';〔四川〕.〈给栽秧的送～来>田植えをしている人に同上の食事を運んできた.

〔幺娃子〕yāowázi〔名〕末っ子.

〔幺五〕yāowǔ〔名〕(方)(旧)'接龙牌'〔トランプの七並べに似た遊び〕で片方が点1個,片方が点5個並ぶ牌;(呉).

〔幺幺〕yāoyāo〔名〕(方)おちびさん;子どもに対する愛称;〔四川〕.

〔幺幺六六〕yāoyāoliùliù〔擬〕(旧)さいころを投げて点数を数える声.丁半と呼ぶ声.

[夭㊀](②③殀) yāo ①茂る.すくすく育つ.(重)〈桃之～～>モモの花が若く美しい;若い娘のたとえ. ②若くして死ぬ.成年に達せず若くして死ぬ.〈寿～>長寿と夭折.寿命の長短. ③切る.折る.切り殺す.〈毋伐木,毋～英>木を切ってはいけない,優れた者を切り殺してはいけない;(«管子・禁藏»). ④若く美しい.//㊁ ǎo

〔夭阏〕yāo'è ='夭遏'〔動〕(書)①防ぎ止める.くい止める.防止する. ②若死にする.='夭折①'〈以其～,当世名不甚闻>若死にしたので,世の中に名がさほど知られていない;(«古銘»).

〔夭化〕yāohuà (書)='夭折①'

〔夭昏〕yāohūn〔動〕(書)若死にする;特に荒れた生活により.

〔夭矫〕yāojiǎo〔形〕(書)①曲がりくねっている.湾曲している;多く勢いのよいさま.〈～婆娑的大树>曲がりくねって勢いよく茂った古大木.〈但见空中五条龙～而逝>ただ空中に5匹の竜がうねって勢いよく去って行くのが見える;(«古今・14»).［～不群］〔成〕才能がぬきんでている. ②曲折している.複雑に入りくんでいる.込み入っている.〈又有～离奇的情节,…>それに込み入った奇怪な事情もあって,…;(«老残・15»).

〔夭疽〕yāojū〔名〕〔中医〕耳の後ろの左側の瘰癧.

〔夭厉〕yāolì〔名〕(書)疫病.

〔夭柔〕yāoróu〔形〕(書)なまめかしい.

〔夭殇〕yāoshāng (書)='夭折①'

〔夭逝〕yāoshì (書)='夭折①'

〔夭寿〕yāoshòu〔形〕(方)短命である;又(旧).〈这是那个～的干的好事〉

これはあのろくでなしがやらかしたことだ.〈如此～、尤为可伤〉このように若くしてなくなるとは、とりわけ悲しさをもよおさせました;(《三侠·107》).〈人年五十、不称～〉人が50歳で亡くなっても、短命とはいわない;(《三國·85》).

[夭桃] yāotáo 〔名〕若く美しいモモ;女性の美貌のたとえ.[～秾李]〔成〕1)女性の容貌の美しいたとえ. 2)人の嫁とりを祝う言葉;(《詩經·周南·桃夭》).[～始花]〔成〕女性として成人の年齢になる.

[夭亡] yāowáng ＝'夭折①'〈第一个孩子～了〉長子が夭折した.〈后来王雱十九岁中了头名状元,未几～〉のちに王雱は19歳にして'状元'となったが、いくばくもなく亡くなってしまった;(《醒世·11》).〈第一妻,得疾～〉はじめの妻は病気で早死にしました;(《警世·2》).

[夭枉] yāowǎng 〔書〕＝'夭折①'〈不幸小女～,不得与君子偕老〉不幸にして娘は早死にし、あなたと添いとげることができませんでした;(《南柯》).

[夭斜] yāoxié 〔形〕〔書〕①しなっている.〈～的枝条〉しなった枝. ②しなをつくるさま.

[夭夭] yāoyāo 〔形〕〔書〕①にっこりするさま. ②若く美しいさま.

[夭札] yāozhā 〔書〕＝'夭寿'

[夭折] yāozhé 〔動〕〔書〕①夭折する.若死にする;'夭亡''夭札''夭殇'などともいう.〈这么年轻就～了,他母亲十分悲痛〉こんな若くに夭折して母親はとても悲しんだ. ②早期に崩壊する.〈变法～了〉変法は若芽のうちに摘み取られた.

[吆](吆) yāo ①〔動〕〔方〕追い払う;〔四川〕.〈一个个被～到舞台上〉ひとりひとり舞台に追いたてられた. ②呼ぶ.どなる.

[吆二喝三] yāo èr hè sān 〔成〕〔方〕わめきたてる.騒ぎたてる;〔四川〕.〈在这些大爷们面前～〉お偉方の前でわめきたてる.

[吆喊] yāohǎn 〔動〕大声をあげて叫ぶ.〈暗哑地～〉声も出ないままにわめいていた.〈他～了几声,也没人回答〉彼は何回も大声で呼びかけたが、だれも答えなかった.

[吆号] yāohào 〔名〕叫び声.掛け声.〈打～〉掛け声をかける.

[吆喝] yāohe 〔動〕①呼ばわる;物売りが売り声を出したり、家畜を追ったり、大声で人を責めたり、命令したりする.〔儒〕〈吆吆喝喝从三门上冲出来〉わいわいと三門からとび出した.〈外面有～豆腐声〉外で豆腐の呼び売りの声がする.〈也不～,也不张罗,好似卖不卖没什么关系〉呼び売りの声も出さず、お客に気を遣うわけでもなく、売れても売れなくても関係ないようだ.〈围着一张桌子,～地掷骰子〉机を囲んで、大声をあげてさいころを投げた.〈得意洋洋,～了一声〉意気揚々として、ひと声かけ声をかけた.〈两旁众人～,他才复又跪下〉両側の人々が大声で怒鳴りつけますと、彼は再びひざまずきました;(《三侠·5》).〈你是那方和尚,在我门首～?〉おまえはどこの和尚だ.わしの門前で騒いでいるのは;(《西遊·28》). ②声をあげる.宣伝する.伝え広める.〈这事只有咱俩知道,你可不能～出去!〉このことはただ私たち二人だけしか知らないんだから、きみは言いふらすんじゃないよ.

[吆呼] yāohu ＝'吆喝①'〈他～乘客赶紧上车〉彼は乗客に急いで乗るように大声で言った.

[吆唤] yāohuàn 〔動〕＝'吆喝①'〈你～几个人把前后院子都打扫干净〉きみは何人かに声をかけて、表と裏の庭を両方きれいに掃除させろ.[～声]呼び声.

[吆五喝六] yāo wǔ hè liù 〔成〕①(賭博で)さいころの目を大声で叫ぶ;広く賭博をしながら騒ぐことをいう. ②続けざまに大声で怒鳴りつける;居丈高なさま.大威張りするさま.人をあれこれとあごで使うさま.〈他们～地把卢一民押上台,要他交代〉彼らはああだこうだと怒鳴りつけて盧一民を台に押し上げ、自白を迫った.〈整天～地抖威风〉一日じゅう大声で人を怒鳴りつけて大威張りしている.

[吆鸭子] yāo yāzi 〔熟〕〔方〕アヒルを追う.〔転〕びりになる;追う人は最後にいるので;〔四川〕.〈几乎吆了鸭子〉ほとんどびりといってよい.

[妖] yāo ①もののけ.妖怪.〈～魔鬼怪〉☞〔語彙〕. ②人を惑わす.〈～术〉妖術.魔法. ③服装や表情・態度がまともでない;おもに女性について.〈～里～气〉妖気漂う;妖艶なさま. ④なまめかしい.〈～娆〉なまめかしい. ⑤あやしい.奇怪である.〈此诗之～也〉これは詩の不思議なところである;(《意歌》).

[妖不胜德] yāo bù shèng dé 〔成〕妖は徳に勝てない.わざわいがあっても正しい徳を行えば、わざわいはみずから消える. ＝'邪不侵正';(《史記·殷本紀》).

[妖谶] yāochèn 〔名〕〔書〕縁起の悪い予言.

[妖党] yāodǎng 〔名〕妖術を使う徒党.

[妖道] yāodào 〔名〕妖術をつかう道士. ☞次項

[妖道] yāodao 〔形〕〔方〕(女性が)妖艶である,なまめかしい,色っぽい;〔東北〕.〔儒〕〈陈寡妇～,炕上好几个拉帮套的〉陳未亡人は色香を振りまき、オンドルには数人の男がいる. ☞前項

[妖调] yāodiào 〔形〕(女性が)なまめかしい,妖艶で魅力的である,あやしげである.〔儒〕〈况且有时高兴,打扮得～非常,…〉ことに興の乗ったときなど、ひどく妖艶で不品行な格好をして、…;(《紅樓夢·90》).

[妖法] yāofǎ 〔名〕魔法.妖術.魔術.〈一身～〉大した妖術使い.

[妖犯] yāofàn 〔名〕妖術で人を惑わす犯人.

[妖氛] yāofēn 〔名〕〔書〕災害異変の兆し.妖気.〈扫尽～露碧天〉妖気を払い尽くし、青天を現す.〈一战静～〉一戦交えてあやしい空気を静める;(李白《塞下曲》詩).

[妖风] yāofēng 〔名〕あやしげな風.人をだます世論.[～邪气] 1)あやしげなけはい. 2)邪悪な風潮・けはい.人心を迷わす言行.

[妖蛊] yāogǔ 〔書〕〔名〕妖術.女性の眩惑的な魅力.〔動〕妖術で人を惑わす.

[妖怪] yāoguai(又) yāoguài 〔名〕①妖怪.怪物.人を狂わせるもの.〈你见过～吗?〉あなたは妖怪を見たことがあるの.〈好像成了《聊斋》上的人物,看见了～似的〉まるで《聊斎志異》の人物になって、化け物に会ったようだ.〈把我当作一个有多少秘密的～〉私を秘密につつまれた妖怪だと思っている. ②妖異;奇怪な現象・天災・悪病の流行など. ③なまめかしい態度でこびへつらう女を嘲笑し、ののしる言葉.〈她是个谜,甚至于是个～〉彼女はなぞであり、化け物でさえある.〔形〕面妖である.けったいである.〔儒〕

[妖狐] yāohú 〔名〕人を惑わすキツネ.

[妖惑] yāohuò 〔動〕あやしい言葉で人を惑わす.誘惑する.

[妖姬] yāojī 〔名〕〔書〕①魔女. ②美女.〈～八九人,駿马十数匹,唯公所欲〉美人8,9人、駿馬十数匹は、ただただあなたの好きなようにしていただきます;(《小玉》).

[妖娇] yāojiāo ＝'妖调'〔儒〕

[妖精] yāojing 〔名〕①妖怪.化け物.妖精.鳥獣やさまざまなものが長い間に化身したもの.〈本地传说塔里有～住〉この土地の伝説では塔の中には化け物が住んでいるという.〈果然这山上有一个～〉はたしてこの山に妖怪がいた;(《西遊·27》). ②妖婦.容姿で人を迷わす女性.〈那个小～,我受不了〉あの小悪魔め、がまんならない.〈这个～一样的女人〉この魔女のような女.〈她不是人,她是会迷人的～〉彼女は人ではない、人を惑わす妖婦だ. ③醜女をいう. ④まっとうでなく、人を惑わし、だまし、恐れさせる人を嘲笑し、ののしる言葉.〔形〕〔方〕(服装・態度などが)まっとうでない、ちゃらちゃらしている,面妖である;〔四川〕.〔儒〕〈咋个穿得这么～?〉どうしてそんなちゃらちゃらした服を着ているのだ.〈那个女娃子是有点～〉あの女の子は少々はすっぱである.[～八怪][～十怪]'妖精〔形〕'の強意形式.

[妖厉] yāolì 〔名〕〔書〕邪悪の精.邪神.

[妖里妖气] yāoliyāoqì 〔形〕なまめかしいさま.妖艶なさま.妖気ただようさま; '妖气'の変化形.

[妖媚] yāomèi 〔形〕なまめかしい.色っぽい.〈～的笑容〉あやしい笑い.

[妖魅] yāomèi 〔名〕魔物.妖怪.〈除～包文正联姻,受皇恩定远县赴任〉妖怪を退治して包文正は結婚し、皇恩を受けて定遠県に赴任す;(《三侠·4》).

[妖靡] yāomǐ 〔形〕〔書〕なまめかしくて美しい.

[妖魔] yāomó ＝'妖怪〔名〕①'〈一个～世界〉妖怪の世界.〈有点～〉少々もののけがついている.少々気がふれている.〈斗得赢这些～横逆是不容易的〉怪しげで横暴なものに打ち勝つのは容易なことではない.[～鬼道]〔成〕おかしな格好.奇妙な姿. ＝'奇形怪状'[～鬼怪]〔成〕1)人にたたりをなす幽霊.化け物.妖怪変化. 2)お化けのような面相をいう. 3)さまざまな悪人;(《元曲·張生煮海·1》).

[妖孽] yāoniè 〔名〕〔書〕①不吉なもの.妖怪変化.化け物.〈国家将亡,必有～〉国家が滅びようとするときには、必ず妖怪変化がいる;(《三國·106》). ②悪事を働く人.悪人.災いをもたらすもの.人を害するもの.

[妖女] yāonǚ 〔名〕なまめかしい女性.あでやかな女性.〈名都多～〉都会にはあでやかな女性が多い;(曹植《名都篇》).

[妖气] yāoqì 〔名〕妖気.〔形〕①妖気漂う.〔儒〕〈听着那鬼匣子里传出来的一个女人妖里妖气的歌声〉その変てこな箱から伝わって来る女のあやしげな歌声を聞いていた. ②なまめかしい.〔儒〕

[妖俏] yāoqiào 〔形〕〔書〕妖艶である.色っぽい.魅惑的である.コケティッシュである.〈那些妇女穿着素衣,分外的～〉女たちは、白の喪服を着て、格別にあでやかである.

[妖娆] yāoráo 〔形〕〔書〕なまめかしい.あだっぽい.コケティッシュである.〔儒〕〈虽不是～美丽,却也清雅幽闲,全无俗韵〉妖艶な美しさではないといっても、清楚で奥ゆかしく、微塵も俗気も感じられない;(《醒世·11》).〈梦见那花枝般多情的女儿,妖妖娆娆,走近前来〉かの花のような愛してやまない娘がなまめかしく、あだっぽく歩いてくるのを夢に見た;(《警世·30》).〈怎奈那妇人放出那万种～,搂住吴山〉いかんせんその女はあやしげな魅力をふりまき、呉山を抱いて離そうとしない;(《古今·3》).[～作态]なまめかしくしなをつくる.

[妖人] yāorén 〔名〕〔書〕①妖言をもって人を惑わす者.妖術者.魔法使い. ②異常な振る舞いをする人.行動が無暴あるいは正しくない人をののしる言葉.

[妖蜃] yāoshèn 〔名〕大きなハマグリの化け物.

Y

[妖声] yāoshēng〔名〕不吉な声. 不吉な言葉. [〜怪气](女子の言動が)軽薄であること. はすっぱなさま. [〜浪气]みだらな声とふるまい; («児女•38»). [〜媚气]甘ったるいねこなで声でものを言うさま. なまめかしいさま. [〜妖气]声•姿態がいかにも色っぽいさま. なまめかしいさま. (女性の)甘ったるい声, なまめかしい声; («児女•7»).

[妖术] yāoshù〔名〕妖術. 魔法. <施〜>妖術を使う. <对他施了什么〜>彼に何か妖術をかけたようだ. [〜聚众]妖術や陰謀で人々を集める.

[妖桃] yāotáo〔形〕(書)(姿態が)美しい. しとやかである; '窈窕(yǎotiǎo)'の仮借. <〜而乃越姮娥, 艳质而休夸妲妃(己)>(彼女の)しとやかなことといったら嫦娥にもまさり、あでやかで、妲己がすばらしいとはいえないくらいだ; («變文•維摩詰»).

[妖调] yāotiáo〔形〕(白)色っぽくて軽薄である. <因这媳妇〜异常, 轻狂无比, 众人都叫他多姑娘ル>この若い嫁はたいへん色っぽく、この上もなく軽薄だったので, 皆は尻軽女と呼んだ; («紅樓夢•21»).

[妖婉] yāowǎn〔形〕(書)なまめかしく美しい. <忽有女子, 姿性〜, 来入船>突然なまめかしく美しい女性があらわれて、船に乗り込んできた; (孔氏«志怪»).

[妖妄] yāowàng〔形〕(書)あやしく、まっとうでない. 奇怪ででたらめである; 人をたぶらかし、惑わす. <〜之说>でたらめな言説.

[妖物] yāowù〔名〕妖怪•化け物のたぐい.

[妖雾] yāowù〔名〕(書)①山林の中にある瘴気. ②妖気をたたえた霧.

[妖祥] yāoxiáng〔名〕(書)災いと喜びごと.

[妖相] yāoxiàng〔名〕①(書)淫蕩な振る舞い. ②とっぴな服装.

[妖邪] yāoxié (書)〔形〕奇怪であり、まっとうでない. 〔名〕人を惑わす不道徳な考え方.

[妖星] yāoxīng〔名〕①彗星をいう. ②(白)不吉な星. 天災の起こるしるしとして現れると信じられていた星.

[妖形] yāoxíng (方)= '妖淫①'; (呉).

[妖形怪状] yāo xíng guài zhuàng〔成〕奇妙な格好. 変わった奇妙な服装やようす. ■呉方言では言葉や行為についてもいう. <迭个人讲起话来〜>この人は話しだすととっぴなことを言う. <伊身浪着勒一件〜格衣裳>彼はへんてこな服を身につけた.

[妖言] yāoyán〔名〕妖言. 人を惑わす邪説. [〜惑众]妖言衆を惑わす. 神とか霊とかのお告げと称して惑わす. 荒唐無稽な作り話で人をだます; («漢書•眭弘傳»).

[妖妍] yāoyán〔形〕(書)あでやかで美しい.

[妖艳] yāoyàn〔形〕(書)妖艶である. 艶麗である. なまめかしい. <〜的女人>妖艶な女. <〜不数太真, 轻盈胜如飞燕>妖艶さでは太真(楊貴妃)にまさり、スマートさでは飛燕にまさる; («古今•6»). ■四川方言では儿化する.

[妖艳ル] yāoyànr (方)〔形〕= '妖艳'; [四川]. <文秀却比她〜>文秀はなんと彼女よりもなまめかしい. 〔動〕①騒ぎたてる. 悶着を起こす. 逆らう; [四川]. <只要紧箍咒一念, 哪个还敢〜?> '紧箍咒'〔孫悟空の頭の輪を締める呪文; 人を束縛する方法のたとえ〕をとなえさえすれば、だれがまだ逆らえようか. ②金持ちになる. 羽振りがよくなる; [四川]. <人家有钱, 该他〜>人は金を持っているのだから、こんどは彼が金持ちになる番だ.

[妖妖道道] yāoyaodàodào〔形〕(方)①迷信的なさま; [東北]. <旧年的晚上他想起一个〜的事情>旧正月の夜、彼は迷信的なことを一つ思い出した. ②妖気がただよっているさま; [東北]. <这个巫婆, 一天到晚总是〜的>このみこには朝から晩まで一日じゅう妖気がただよっている. ③(女性が)なまめかしいさま, 妖艶なさま; [東北]. ☞'妖道 yāodao'

[妖冶] yāoyě (書)= '妖艳' <女人长得很〜>女の顔は妖艶である. <着意修饰了一番, 显得分外的〜>たっぷりとおめかしをして、ことさら妖艶に見えた.

[妖异] yāoyì〔名〕(書)(不思議な、不気味な)異常なもの, 異常なこと.

[妖淫] yāoyín〔形〕①(方)(化粧•装いが)妖艶である, なまめかしい; (呉). <实在〜得很>まことになまめかしい着飾りぶりである; («九尾龜•70»). ②(書)なまめかしくて淫蕩である. あやしく放縦である. <玉香虽则俏丽, 甚是〜>玉香はきれいであるけれども、すこぶるあやしげであった; («三俠•22»).

[妖由人兴] yāo yóu rén xīng〔成〕あやしくとりとめのない事はみんな人間の正しくない心から起こるものである. 奇怪なことはすべて心に不正があるから起こるのだ; («左傳•莊公14年»).

[妖灾] yāozāi〔名〕(書)天災地変.

[妖贼] yāozéi〔名〕人を惑わす賊徒. 妖術を使う賊.

[妖姿] yāozī〔名〕(書)なまめかしい姿. 色っぽい姿.

[祅]

yāo = '妖'

[要㊀]

yāo ①強く求める. 強硬に要求する. <〜挟>☞[語彙]. ②= '腰' ③= '邀' <诸人尝〜阮光禄共诣林公>皆が阮光禄を招いて一緒に林公を訪問しようとした; («語林»). ④〔名〕姓. // ㊁ yào

[要功] yāo, gōng = '邀功'

[要击] yāojī = '邀击'

[要买] yāomǎi〔動〕(人の心に)取り入る. (歓心を)買う. 迎合する. = '邀买' <〜人心>人の心に取り入る. 人の歓心を買う.

[要盟] yāoméng〔名〕(書)強迫的手段によって結んだ約束. <以先配为丑行, 以〜为可欺, …>以前の契りを恥ずべき行為とし、無理な約束など破ってもかまわないとなさるのなら、…; («鶯鶯»).

[要赔] yāopéi〔動〕賠償を要求する. <提出〜期限, 不得迟过货物抵埠后十四日>クレーム提起期限は、貨物の到着後14日以内とする.

[要请] yāoqǐng〔動〕求める. 要請する. <〜专家上讲台>専門家を呼んで講義をしてもらう.

[要求] yāoqiú〔動〕要求する. 要望する. 要請する. 依頼する. 懇請する. 必要とする. <〜入党>入党を申し出る. <〜退出>退きたいと申し出る. <严格〜自己>自己を厳しく律する. <向对方〜谢罪>相手に謝罪を要求する. <〜减价>値下げを要求する. <〜即付>要求払い. <〜付钱>支払いを要求する. <〜按期完成生产任务>期日どおりに生産任務を完遂するよう要望する. <我们〜犯得少一点>我々に必要なことは、誤りを少なくすることである. 〔名〕①要求. 要望. 要請. (求められる)規準, 規範, 条件, 目標, 程度. (貫くべき)方針. <达到〜>規準に達する. 条件を満たす. <满足〜>要望を満たす. <同意〜>要望に同意する. <高标准, 严〜>高い規準、厳しい要求. <群众的〜>大衆の望むところ. <你有什么〜?>あなたはどんな要望がありますか. <没有达到计划的〜>計画の目標に達しなかった. <不适应四化建设的〜>四つの近代化建設の要請に対応しきれない. <经过几次的〜, 居然都得到了母亲的许可>何回か請求し、思いがけず母の許しを得た. <降低〜>要求の程度をさげる. <〜不高>求められる規準が高くない. [道德〜]道徳規範. [〜过高]過大な要求をする. 例<对别人〜>他人に過大な要求をする. ②(貿)賠償要求. 求償. クレーム. <承认〜>クレームを承認する. <躲避〜>クレームを回避する. <放弃〜>クレームを撤回する. <主张〜>クレームを主張する. [〜赔偿损失权]クレーム.

[要说ル] yāoshuōr〔動〕(報酬•金を)要求する.

[要挟] yāoxié = '要胁'〔動〕脅迫する. 強制する. ゆする. <罢课〜>授業をボイコットして強要する. <你越〜我, 我越不答应>きみがぼくを脅迫すればするほど、ぼくは承諾しない. <倘使真有人向你求爱, 甚至拿自杀的话〜你, 你也会拒绝>もしもほんとうにだれかがあなたに求愛して、自殺するとまで言ってあなたに強要しても、あなたは拒絶するだろう. <在他软硬兼施的〜下, 她终于答应了替他保密>彼の飴と鞭の脅迫により、彼女もとうとう秘密を守ることを承諾した.

[要誉] yāoyù〔動〕(白)名声を得ようとする. <图诈人〜>人をだまして名声を得ようとする; («水滸•88»).

[要约] yāoyuē〔動〕(書)約束する. 取り決める. = '邀约'

[约㊁]

yāo ①〔動〕(念のためもう一度重さを)量る. はかりで量る. 目方を量る; 精密なはかりを使用しないでよい物について; 俗語. <你〜〜有多重!>どれくらいの重さか量ってごらん. <抓糖、〜秤、包包ル、算帐, 连找钱一共才用几十秒钟>飴をつかみ、量り、包み、勘定し、おつりを渡すのも含めて数十秒かかっただけだ. <您〜一〜这个西瓜有多重>このスイカ、どのくらいの重さかちょっと量ってください. (転)(方)(はかりで量って)買う; [北京]. <走到哪里也可以听到'〜糖来, 〜糖'的声音>どこへ行っても「飴はいらんかい、飴」という声がきこえた. ②(方)ものさしで測る. // ㊀ yuē

[葽]

yāo ①(植)カラスウリ. オオスズメウリ. = '师姑草', '赤雹子' ②草のよく茂るさま.

[喓]

yāo ①[喓喝] (yāohe)〔動〕(白)大声で怒鳴りつける. = '吆喝' ②[喓喓] (yāoyāo)〔擬〕(書)虫の鳴き声.

[腰](朕、膂)

yāo ①〔名〕腰. <弯〜>腰をかがめる. へいこらする. <两手叉〜>両手を腰に当てる. ②〔名〕'裤腰'〔中国服のズボンの上端の腰の部分、この部分は丈夫な布を使う〕を指す. <红裤子绿〜>赤いズボン、緑の胴回り. ③〔名〕'腰包'〔帯に付けるきんちゃく〕や'衣兜'〔懐•ポケット〕を指す: 多く'〜里'として用いる. <我〜里还有些钱, 足够我们零用的>私の懐にまだいくらか金があるから, みんなの当座の小遣いには困らない. ④物の中間. <山〜>山の中腹. ⑤中央部がくびれている地勢. <土〜>地峡. <海〜>海峡. ⑥(〜子)〔名〕1)腎臓; 俗語. 2)(方)ブタの腎臓; (呉). 3)北方の農民が着るチョッキに似た服. 4)(方)肝ったま; [北京]. <你有〜>きみは度胸がある. <他〜大, 敢干>彼は度胸があり、積極的にやろうとする. ⑦腰につける. ⑧(方)= '折叠' ⑨(白)懐中. 懐具合. ⑩〔名〕姓.

[腰把子] yāobǎzi〔名〕(白)後ろ盾. = '腰杆子' [〜挺得起]後ろ盾がしっかりしている. 例<戴世昌〜, 说得动话>戴世昌は後ろ盾がしっかりしているから、話が通じる; («官場•43»). [〜硬]= '腰把子挺得起' 例<他原仗着自己〜, 所以才敢如此>彼はもともと有力な自分の後ろ盾がいるからこそ, はばからずこのようにしている; («官場•20»).

[腰板(ル)] yāobǎn(r)〔名〕①人の腰と背; 姿勢についていう. <挺着〜><直着〜>腰(背筋)をぴんと伸ばす. <〜挺直了>腰がぴんとまっすぐになった. <挺直了〜><挺起了〜>腰をぴんとまっすぐにした. <虽年过七十, 可是〜还不太弯>年は70歳すぎだが、腰はまだあ

まり曲がっていない. ② 体格・体の調子を指す. <他虽然六十多了、~倒还挺硬朗的>彼は六十余歳になったが、まだ足腰はとてもしっかりしたものだ. ③ 後ろ盾. [~不硬]〔成〕後ろ盾がしっかりしていない.

[腰包] yāobāo〔名〕腰ぎんちゃく. 懐. ウエストポーチ. <掏~>身銭を切る. <这笔钱将落到他们的~>これらの金は彼らの懐に入るであろう. <从~里掏出十钱大洋>腰のさいふから銀貨10個を取り出した. <独自落~, 一文不花>まるまる懐にしまい込んで、1文も使おうとしない; (《魯・吶・藥》).

[腰背] yāobèi〔名〕腰と背. <~也显得比前几年弯曲了>背や腰も数年前より曲がったようだ.

[腰别(子)] yāobié(zi)〔名〕(方) あいくち. 短刀; (北).

[腰部] yāobù〔名〕腰部. 腰. [~劳损]腰筋過労.

[腰缠] yāochán〔名〕持ち歩いている金. 持ち合わせ. 所持金. 身につけている金. [~十万串, 骑鹤上扬州]〔諺〕腰に10万さしの金をつけ、ツルにまたがり揚州にいく; '串'は'貫'とも. (喩) 1)強欲なこと. 2)栄華の極み. とてもかなわぬ夢をいう. [~万贯]〔成〕腰に万貫の銅銭を巻きつける; '贯'は銅銭をつるす縄のこと; (搾取した)財産が山ほどある. ↔'囊空如洗', '不名一文'; 〔陶宗儀《說郛・商藝小說》). (諺)<~, 不如一技在身>腰に万貫の金をまとうより、一芸を身につけたほうがよい. (諺)<不怕你~, 落了店都是店家的干系, 用不着客人自己费心>たとえ大金を持っていても宿屋に泊まったら、すべてが宿屋の責任になるので、客が心配することはない; (《兒女・5》).

[腰丛] yāocóng〔名〕(医) 腰神経叢ﾀﾞ.

[腰粗气壮] yāo cū qì zhuàng〔成〕金があり意気盛んである.

[腰粗项短] yāocū xiàngduǎn〔連〕腰が太くて首が短い.

[腰带(子)] yāodài(zi)〔名〕帯. ベルト. <系~>同上を締める. [~过浮桥]〔成〕慎重すぎること; (《晉書・蔡謨傳》). [~线] (体) ベルト・ライン; ボクシング.

[腰刀] yāodāo〔名〕腰がたな. 太刀; 両手で使う短い刀. 反りが一般の刀より強い. <佩带~>太刀をはく.

腰刀

[腰道] yāodào〔名〕(旧) 腰を指す; 宋・元の俗語では体の部分の名称に'道'をつけた. <沈郎~>沈約のような(やせ細った)腰; (《董西廂・3》).

[腰兜] yāodōu〔名〕(方) 前掛け. エプロン; (福建). <听完吩咐她走进卧室, 围了~, …>彼女は言いつけを聞くと寝室に入り、前掛けをつけ、….

[腰顿] yāodùn〔名〕(書) 途中で休む所.

[腰反折] yāofǎnzhé〔名〕(中医) 腰と背が弓のように反り返って仰臥ｷﾞｮｳｶﾞの姿勢のまま固定され、前にかがむことができない一つの症状.

[腰方肌] yāofāngjī〔名〕(医) 腰方形筋.

[腰房] yāofáng〔名〕三棟並んだ家屋の中央部通路両側の部屋.

[腰肥] yāoféi〔名〕腰まわりの大きさ. ='腰围'

[腰肥腿壮] yāo féi tuǐ zhuàng〔成〕(ウマなどが体ががっちりして)たくましいさま.

[腰封] yāofēng〔名〕① (印) 腰巻. 帯紙. ② (旧) 贈り物の腰の部分につける、贈り主の氏名を書いたもの.

[腰干] yāogān〔動〕月経がとまる. 〔形〕一文なしである. [~手净]すっからかんである. (例)<花得~>すっからかんに遣う.

[腰杆(儿)] yāogǎn(r) ='腰秆(儿)'〔名〕腰; 物事に対する姿勢・態度. 自立の姿勢. <~硬>事をする態度がしっかりしている. <~软>事をする態度がふらふらしている. <挺起~>腰をぴんと張る; (事に際して)しっかりした姿勢をとる. <我们过日子也觉着~硬>私たちが暮らすのにも心丈夫に感じる. [~粗]しっかりしていて揺るがない. 強力である. (例)<人多势众~, 惹不起>人数も多く勢いも盛ん、強力で、とても相手にできない.

[腰杆子] yāogǎnzi〔名〕① 腰部を指す; 腰から背にかけての部分. <挺着~>腰をぴんと伸ばす. [~挺直]足腰がしゃんとしている. ② 後ろ盾. 頼むところのたとえ. <撑~>後押しする. [~硬]〔熟〕強力なバックがある. (例)<他~, 才没有被裁下来>彼は後ろ盾がしっかりしていたからこそ、首にならなかった. (例)<~, 所以敢做这桩大买卖>バックが強力なのでこんな大きな商売をする勇気があるのだ. ③='腰杆(儿)' <挺起~>(事に際して)しっかりした姿勢をとる. <~硬了, 斗志更旺盛, 更坚强了>姿勢がしっかりし、闘志はさらに盛んに、さらに揺るぎなくなった.

[腰干子] yāogànzi〔名〕(白) 腰.

[腰箍] yāogū〔名〕腰あげ.

[腰鼓] yāogǔ〔名〕① 腰鼓ﾖｳｺ. 腰につける小太鼓. 腰に下げて打つ長方形の太鼓. ② 民間舞踏; '腰鼓'をたたきながら踊る. [~舞]同上.

腰鼓

[腰骨] yāogǔ〔名〕(方) ① 腰; (四). ② 気骨; (四). <做人要有~, 有志气>人柄としては気骨があり、意地がなくてはいけない.

[腰骨头] yāogǔtou〔名〕腰骨.

[腰柜] yāoguì〔名〕自分の懐. (体の)金を入れておく所. <放人~中>自分のポケットに入れる.

[腰锅] yāoguō〔名〕雲南省の少数民族が用いるひょうたんの形をしたなべ.

[腰果] yāoguǒ〔名〕(植) カシューナッツ.

[腰横玉带] yāohéng yùdài〔連〕腰に玉の飾りベルトをしめる.

[腰花(儿)] yāohuā(r)〔名〕ブタやヒツジの腎臓に松かさ状に筋を入れてから、ぶつ切りにしたもの; 食用.

[腰黄] yāohuáng〔名〕(中医) 色鮮やかで、半透明の鶏冠石; 殺虫剤・解毒薬として用いられる.

[腰肌] yāojī〔名〕(生) 腰筋. 腰の筋肉. [~劳损]腰の疲れ.

[腰机] yāojī〔名〕(書) 織り機.

[腰间] yāojiān〔名〕① 腰のところ. <两手叉在~>両手を腰にあてがう; (《魯・吶・阿》). <上街买一口刀, 悬挂~>街に行って刀を一振り買い、腰にさげました; (《清平・刎頸》). ② 懐. 懐中.

[腰截] yāojié〔名〕腹部の後ろの脊椎ｾｷﾂｲの部分.

[腰巾] yāojīn〔名〕(書) 腹掛け.

[腰金] yāojīn〔動〕(書) 腰に金印を帯びる; 貴人の服飾. <~拖紫, 曳组攒簪而趋隅者, 又非止一人也>腰に金印を帯び紫の長衣を着て、冠をひもでとめ、かんざしをつけて隅の方に行き来する高官も、また一人だけではない; (《靈應》). [~衣紫]〔成〕高位高官をいう; (《警世・18》).

[腰裉] yāokèn(又) yāoken〔名〕中国服の腰回り. 衣服のわきから腰に至るわき縫いの部分.

[腰裤] yāokù〔名〕(白) '裤子'〔中国式ズボン〕の腰にあたる部分.

[腰胯] yāokuà〔名〕① 腰から股ﾓﾓにかけてを指す. ② 金を身につけておくところ. 懐.

[腰跨] yāokuà (白)='腰胯' <这一主银子, 是你完完全全繁在~里的>この銀子はすべておまえの懐に入るのだ; (《醒世・3》).

[腰里(头)] yāolǐ(tou)〔名〕(白) 金を入れておく所. 懐中. 懐. <~横><~沉>懐具合がいい. 懐が暖かい. <一天开开店门, 凡是落我这店的, 无论~有个一千八百、以至一吊两吊, 都是店家干系>ひとたび開業しましたからには、当宿屋にお泊まりの方は、懐に千'文'も8百'文'も持っていらっしゃる方も、一さし二さししかお持ちでない方も、皆様手前どものかかわりのある方です; (《兒女・5》). [~货]〔熟〕暗に金銭を指す. (例)<哥, 不是扶不上, 我~不硬挣哩>兄貴、助けないんじゃないが、金が不如意なんで; (《元曲・東堂老・1》). [~硬] 1)中央部にポケットがあって、金銭を入れるのに用いた腰にしめる帯. 2)懐具合がいい. 懐が暖かい.

[腰领] yāolǐng ='要(yào)领'

[腰漏] yāolòu ='腰烂'

[腰门(儿)] yāomén(r)〔名〕二の門. <刚走出~, …>二の門を出てきたところで、…; (《紅樓夢・100》).

[腰磨] yāomò〔名〕(方) 大きな石臼ｲｼｳｽ; (四川). <连那~上都挤满了人>あの大きな石臼の上も人でいっぱいだ.

[腰牌] yāopái〔名〕① バスや電車の車体にかけられた行き先. 路線表示板. ② (旧) 門鑑. 腰鑑札; 腰につけておく出入証.

[腰棚] yāopéng〔名〕(旧) 芝居小屋の両わきの観客席.

[腰翘] yāoqiào ='腰窍'〔名〕(方) 衣服の腰のくびれ; (四川). <一件没有~的花标布旗袍>腰のくびれのない柄ものの'旗袍'.

[腰襦] yāorú〔名〕(書) 腰のところまでの上着.

[腰塞] yāosāi〔名〕(石) ブリッジ・プラグ.

[腰身] yāoshen(又) yāoshēn〔名〕① 中国服の腰回り. ウエストのサイズ. 腰回り. 胴回り. <肩膀瘦削, ~细>肩はほっそりし、腰は細い. ② 腰帯. ③ 足腰. <扭动~>腰をくねらせる. <深躬~>身をかがめる.

[腰闩] yāoshuān (白)='腰栓' <那厮他上~, 铁桶也似关着门, 我向这门缝里定睛儿觑>あいつがかんぬきをかけてぴったりと厳重に門を閉めていたので、自分は門のすきまからひとみをこらしてのぞいた; (無名氏《運機謀隨何騙英布・2》雜劇).

[腰栓] yāoshuān〔名〕(門の中ほどにある)かんぬき.

[腰栓儿] yāoshuānr〔名〕(方) '茶馆'〔中国式喫茶店〕の中央の席; (北京).

[腰酸痛] yāosuāntòng〔名〕腰痛.

[腰酸腿疼] yāo suān tuǐ téng〔成〕足腰が痛む; '腿疼腰酸'ともいう.

[腰条肉] yāotiáoròu〔名〕(ウシ・ブタの)ばら肉.

[腰厅] yāotīng〔名〕(白) '穿堂'〔くぐり抜け通路〕のある建物.

[腰痛] yāotòng〔名〕(医) 腰痛.

[腰腿(儿)] yāotuǐ(r)〔名〕足腰; 動作・挙動など活動能力について. 年寄りについて用いる場合が多い. <~很灵>足腰がよく利く. <~不济>足腰が利かない. [~痛]腰と足のリューマチ.

[腰驼] yāotuó〔形〕(白) 腰が曲がる.

[腰弯儿] yāowānr〔名〕ヒツジ肉のロース.

[腰围] yāowéi〔名〕① 腰回り. ウエスト. <昨宵今日清减了小~>昨夜から今日、腰回りが細くなった; (《王西廂・4・3》). ②(幅の広い)帯.

[腰窝] yāowō〔名〕(方) ①='腰眼①'; (四). ② ブタの腎臓ｼﾞﾝｿﾞｳ; (四).

〔腰窝(ㄦ)〕 yāowō(r) 〔名〕(方) ①＝'腰眼①'；〔北京〕,〔東北〕. ②(食) ヒツジのばら肉；〔北京〕. 〈～方子〉ヒツジのばら肉. ③＝'腰眼②'；〔北京〕,〔東北〕. 〈正当在抢～的当ㄦ、冲突发生了〉まさに最も重要な時に、衝突が起こった.
〔腰穴〕 yāoxué 〔名〕下わき腹；盲腸のあたり.
〔腰眼〕 yāoyǎn 〔名〕①腰の後部脊椎の両側. 腰部のくぼんだ部分. ②ポイント. 急所. たいせつな所. 〈您这一句话算是点到～上了〉あなたのその一言は最も重要な所をついたといえる. 〈事ㄦ做在～上, 钱花在刀口ㄦ上〉事はつぼをおさえてやり、金は要所に遣う.
〔腰眼子〕 yāoyǎnzi 〔名〕(方) 勢力. 力；〔東北〕. 〈小老杜家仗着杜善人的～, 胡作非为了〉小老杜の家の者は杜善人の力をかさにきて、傍若無人な振る舞いをした.
〔腰硬气壮〕 yāo yìng qì zhuàng 〔成〕態度が強硬で気が強い.
〔腰圆膀粗〕 yāo yuán bǎng cū 〔成〕頑丈な腰とたくましい腕；たくましい体格をいう.
〔腰圆(ㄦ)〕 yāoyuán(r) 〔名〕だ円形.
〔腰斩〕 yāozhǎn 〔動〕①腰斬する；古代、罪人の腰部を切断した刑罰. 現在では細長いものを二つに切り離すことにも用いる. 〈～黄河〉黄河を真っ二つに切る. ②物事を中断させる.
〔腰站(ㄦ)〕 yāozhàn(r) 〔名〕途中休息する所. 宿場；〔四川〕. 〈打～ㄦ〉途中で休息する. 〈这里只算是个～〉ここは小さな宿場にすぎなかった.
〔腰肢〕 yāozhī ＝'腰支' 〔名〕腰. 腰部. 〈挺直～〉腰をまっすぐにぴんと伸ばす.
〔腰中无钱〕 yāozhōng wúqián 〔熟〕懐に金がない. 懐が寒い.
〔腰舟〕 yāozhōu 〔名〕(書) 大きなひょうたん；川を渡る時、腰にくくりつけ浮きとして用いる.
〔腰州脐下〕 yāozhōu qíxià 〔連〕(白) 腰のへその下；(«金瓶梅・4»).
〔腰壮气粗〕 yāo zhuàng qì cū 〔成〕気性が荒い. 〈他～〉彼は気性が荒い.
〔腰椎〕 yāozhuī 〔名〕(生) 腰椎. 〔～穿刺〕(医) 腰椎穿刺. 〔～神经〕腰椎神経.
〔腰子〕 yāozi 〔名〕①☞〔字解〕⑥. ②寝るときに着る腹巻きのようなもの.
〔腰子病〕 yāozibìng 〔名〕①腰の病気. ②(方) 腎臓病. 腎炎；〔四〕. 〈～发了〉腎臓病が起こった.

［邀］ yāo ①〔動〕招く. 招待する. 誘う. 〈～他来谈谈！〉彼を招いて話そう. 〈特～〉特別に招待する. 〈应～出席〉招きを受けて出席する. 〈常～些人来赌钱〉いつも人を集めてとばくをした. ②得る. 受ける. 〈～赏〉賞を受ける. 〈～准〉許可を得る. 〈谅～同意〉ご同意いただけると存じます. ③遮る. 〈中途～截〉途中で阻止する. ④＝'约 yāo' ⑤＝'要 yāo' 〈不～财货, 但慕风流〉強いてお金など求めずに、ただ粋な人を慕う；(«小玉»).
〔邀不倒台〕 yāobudǎotái (方)＝'幺不倒台'；〔四川〕.
〔邀宠〕 yāochǒng 〔動〕寵愛を得るようにする.
〔邀得〕 yāodé 〔動〕請う. 願う. 頼む. 〈干什么都应当～原谅〉何をやっても許してもらえるはずだ.
〔邀恩〕 yāo'ēn 〔動〕(書) 恩恵をこうむる. 〔名〕(白) 郷試を受けたがまだ合格せず、年齢が80歳を過ぎている者に'举人'の肩書を与えること. 〈再过一两科不中, 大约离着～不远〉あと2, 3回で受からなくとも、おそらく'邀恩'にあずかるのは遠くない；(«官場・60»).
〔邀福〕 yāofú 〔動〕幸福を祈る. 幸福を求める. 〈加上方才说的希冀～的一班人, 共是三种〉いま言った幸福を願う人たちを加えると、全部で3種である；(«二十年・15»).
〔邀歌〕 yāo, gē 〔動〕相手に歌うように求める. 〈人们敲锣打鼓, 互相～〉人々はどらや太鼓をたたいて、お互いに相手側に歌を歌うように求めた.
〔邀功〕 yāo, gōng 〔動〕他人の手柄を横取りする. 他人の功を自分のものにする. ＝'要功' 〈派了几名兵帮着护送, 以为将来～地步〉数名の兵を派遣して護送させ、将来他人の功労を横取りして(自分が恩賞を願い出る)足がかりにしようとした；(«官場・55»). 〔～请赏〕〔成〕手柄を横取りして恩賞を請う. 〔～图赏〕功をたて賞を得ようとする.
〔邀合〕 yāohé 〔動〕誘う. 〈～同伙〉仲間を誘う.
〔邀伙〕 yāohuǒ 〔動〕(方) 仲間になる. 組になる. ＝'合伙'
〔邀惠〕 yāohuì 〔動〕(書) 恩恵をこうむる.
〔邀击〕 yāojī 〔動〕邀撃する. 〔名〕邀撃.
〔邀集〕 yāojí 〔動〕(大勢の人を)一か所に招き集める. 〈特～了三五同好来奉访〉特に4, 5人の同好の士を集めてやって来た.
〔邀截〕 yāojié 〔動〕(書) 迎え遮る. (真っ向から)遮る, 阻止する. 〈～敌人〉敵を迎え遮る. 〈怎敢～太尉？〉どうして太尉を遮るのか；(«水滸・59»).
〔邀斤论两〕 yāojīn lùnliǎng 〔熟〕はかりで重さを量り、'斤'と'两'で記す. 目方売りをする；'邀'は'约'.
〔邀客〕 yāo, kè 〔動〕客を招待する.
〔邀勒〕 yāolè 〔動〕強制的にとどまらせる.
〔邀灵棚〕 yāolíngpéng 〔名〕(方) 葬式の時、会葬者のために作ったアンペラ小屋；会葬者はここでおじぎをして棺と別れる；〔山西〕.
〔邀留〕 yāoliú 〔動〕招いて立ち寄らせる.
〔邀买〕 yāomǎi 〔動〕(人の心に)取り入る. 歓心を買う. ＝'要买' 〔～人心〕人の心に取り入る. 人の歓心を買う.
〔邀名〕 yāomíng 〔動〕(白) 名声を追い求める. 〈他只顾～, …〉彼は名声を追い求めることだけ考え、…；(«紅樓夢・36»).
〔邀牛〕 yāo niú 〔連〕(方) (放牧で)ウシを追う；〔雲南〕. 〈这阵黑了还不见～回来〉この時、暗くなったがまだウシ追いから帰ってこない.
〔邀请〕 yāoqǐng 〔動〕招請する. 〈～他访问〉彼が訪問するよう招請する. 〈～出席〉出席するよう招請する. 〈再三～〉二度三度と招請する. 〈特地～〉特に招請する. 〈～专家〉専門家を招く. 〈～人到家里吃饭〉人を家へ食事に招く. 〔名〕招請. 〈发出了～〉招請を行った. 〈如贵方接受～时, 请直接将应邀通知单寄交中国出口商品交易会〉貴社において招請ご承諾の折は、招請受諾通知書を中国輸出商品交易会あて直接ご送付ください. 〈立刻答应他的～〉すぐに彼の招請を承諾した. 〈拒绝～〉招請を断る. 〈赏他个漏风的巴掌当～〉彼に大きなびんたを見舞ってもてなしとする；(«清平・快嘴»). 〔～赛〕招待試合. 〔～信〕招請の手紙. 招待状.
〔邀荣〕 yāoróng 〔動〕(書) 栄光を求める；両親のため封誥の追贈を求める場合にも用いる.
〔邀赏〕 yāoshǎng 〔動〕☞〔字解〕②. 〈报功～〉成功・完成を報告して賞をもらう.
〔邀台〕 yāotái 〔動〕①僧が仏事を行うとき、経が終わるころ、読み方を速くし楽器を打ち鳴らし、喪者の悲しみを誘ってから急に静寂にかえす. ②(書) 騒いだ後、静まりかえる.
〔邀尾子〕 yāo wěizi 〔連〕(方) 尾行する；〔四川〕. 〈怕缉私队～〉取り締まり隊が尾行することを恐れた.
〔邀宴〕 yāoyàn 〔動〕(書) 宴席に招く.
〔邀饮〕 yāoyǐn 〔動〕(書) 酒席に招く. 〈日间蒙新安孙友～, …〉昼間、新安の孫友に酒席に招かれ、…；(«警世・32»).
〔邀约〕 yāoyuē 〔動〕招待する. 招請する. ＝'约请'(常) 〈～些国内的朋友参加〉国内の友人に参加を招請する. 〈邀邀约约去赶场〉誘いあって市に行く.
〔邀遮〕 yāozhē 〔動〕(書) 中途で遮る.
〔邀逐〕 yāozhú 〔動〕(書) 追いかけてはばむ. 〈蜂飞～, 噬击弥路贼〉ハチは追いかけてきて遮り、道いっぱいの盗賊を刺した；(«宣驗記»).
〔邀准〕 yāozhǔn 〔動〕☞〔字解〕②.

［徼(三)］ yāo ①求める. 得ようとする；'邀'に通じる. ②遮る. // (一) jiǎo, (二) jiào

［爻］ yáo(旧) xiáo 〔名〕八卦の各卦を構成している長短の横棒；'—', '--'. 〈～辞〉'爻'の解釈の言葉.
〔爻变〕 yáobiàn 〔動〕(書) 複雑に変化する. 混乱する.
〔爻椎〕 yáochuí ＝'爻槌' 〔名〕(白) 物請いが持っている棒；イヌなどを追い払う.
〔爻辞〕 yáocí 〔名〕☞〔字解〕.
〔爻错〕 yáocuò 〔形〕(書) 枝が交差している.
〔爻卦〕 yáoguà 〔名〕'爻'によっての占い.
〔爻象〕 yáoxiàng 〔名〕①'爻'の表象. ②つり合い. 〈摆设不合～〉しつらいが不つり合いである.

［尧］(堯) yáo ①〔名〕伝説上の帝王. 〈～舜〉(-shùn) 堯と舜；また、広く聖人. 〈～天舜日〉太平の世のたとえ. ②〔名〕姓.
〔尧风〕 yáofēng 〔名〕(書) 堯の時代の優れた気風. 〈今～已还, 德车斯驾〉今は堯の時代のあの優れた気風がまた実現され、天子の徳がゆきわたっております；(«隋遺・下»).
〔尧鼓舜木〕 Yáo gǔ Shùn mù 〔成〕広く優れた意見を聞く.
〔尧趋舜步〕 Yáo qū Shùn bù 〔成〕天子の挙止が優れているさま.
〔尧天舜日〕 Yáo tiān Shùn rì 〔成〕堯舜の世；平和で栄えている時代.

［肴］(餚) yáo(旧) xiáo 調理した魚や肉など. おかず. 飲食物. 〈佳～〉よい料理. 〈酒～〉酒肴. 〈～馔〉(宴会の)酒肴と飯. 豊かな食事；'馔'は食べ物.
〔肴饾〕 yáodàn 〔名〕(書) おかずと'饼'. 〈遂请内酒数罐、～数案〉そこで招き入れて酒数樽と料理数卓を出した；(«列異傳»).
〔肴盒〕 yáohé 〔名〕(白) 料理を詰めた小箱；折り詰め式のもの.
〔肴核〕 yáohé 〔名〕(書) 肉や果物.
〔肴敉〕 yáomǐ 〔名〕(書) ごちそう. 〈盘中亦无俗间常～〉皿にもまた世俗のありきたりのごちそうはなかった；(祖台之«志怪»).
〔肴肉〕 yáoròu 〔名〕塩漬けブタ肉の一種；江蘇省鎮江産が有名.
〔肴膳〕 yáoshàn 〔名〕(書) ごちそう. 〈饮食器物罗列, ～丰腆亦办〉食器がずらりと並び、ごちそうもたくさんそろえてあった；(«靈鬼志»).
〔肴馔〕 yáozhuàn 〔名〕(書) ☞〔字解〕. 〈便吩咐厨房赶办～〉料理人に命じて大急ぎで酒肴を支度させた；(«三俠・21»).

［侥］ yáo 古代の擬声語；'阿唷'の'唷'に相当する.

［郩］ yáo ①古代の地名. ②＝'崤'

［淆］ yáo 〔淆乱〕(yáoluàn) 〔動〕(書) 乱れている. 乱雑である.

[峣] yáo 河南省にある山名.

[殽] yáo ① 入り乱れる. ＝'淆' ②＝'肴'

[侥㊁](僥) yáo ☞'僬侥'(☞'僬 jiāo') ∥ ㊀ jiǎo

[峣](嶢) yáo ㊎ 険しい. 山が高い.

[峣崎] yáoqí 〔形〕㊎(山道が)曲がりくねっている.

[峣峣] yáoyáo 〔形〕①(山が)高く険しいさま. ②(人が)高潔なさま, 剛直でまっすぐなさま. [～易缺, 皦皦易污]〔成〕人は高潔すぎるとそしりを受けやすく、実直すぎると嫌われやすい;(《後漢書·黃瓊傳》).

[垚] yáo 高い;多く人名に用いる.

[佻㊁] yáo 猶予する. 緩める. 遅らせる. ∥ ㊀ tiāo

[洮] yáo 江蘇省宜興県にある湖の名;五湖の一つ.

[姚] yáo ①[姚黄](yáohuáng)〔名〕宋代のボタンの品種の名;黃花で姚氏の家から出たのでこの名がある. 〈～魏紫〉ボタンの優良品種;またボタンの種類が多いこと. ②[姚婆](yáopó)〔名〕㊄ 継母. まま母. ＝'后母' ③[姚剧](yáojù)〔名〕余姚·慈溪·上虞·紹興などの浙江地方の地方劇. ④〔名〕姓.

[珧] yáo ㊊ タイラギ;海中に生息する軟体動物の一種, 貝殻は三角形で, 貝柱を'江珧柱'という. ＝'江珧', '玉珧'

[铫㊁] yáo ① 昔の大型のすき. ②〔名〕姓. ∥ ㊀ diào

[硗] yáo ① 石がごろごろしているさま. ②〔形〕㊄ 難しい. 困難である.

[陶㊁] yáo 〔皋陶〕(Gāoyáo)〔名〕伝説上の人の名. ∥ ㊀ táo

[窑](窰、窯) yáo ①〔名〕れんが·かわら·陶器などを焼く窯. 〈砖～〉れんが窯. 〈石灰～〉石灰窯. ②〔名〕石炭を採掘するのに掘った穴. 〈煤～〉炭坑. ③〔名〕住居とするために山腹に掘った横穴;黄土高原の山や地下に掘り住居とする. 数千年の歴史があり、'地坑式'〔地面に掘ったもの〕、'沿崖式'〔山に沿って、あるいは黄土が雨水で削られ断崖をなしているところに掘ったもの〕、'土坯式'〔土塊を積み黄土をかぶせたもの〕に分かれるが, 耕地を使わず良田を残すのに役にたつ. 冬暖かく夏は涼しい. 〈～洞〉☞ 語彙. ④(～子)〔名〕㊈ 妓楼. 〈～姐ㄦ〉娼妓. 妓女. ＝'妓女'

[窑壁] yáobì ＝'窑墙'

[窑变] yáobiàn 〔名〕窯変;陶磁器を焼いたとき, 焼き上がったものが予定したものとデザインが異なったり, 色が異なったりすること.

[窑底] yáodǐ 〔名〕㊑ 炉底.

[窑调] yáodiào 〔名〕妓楼に流れる歌.

[窑洞] yáodòng 〔名〕中国西北黄土高原地区の山崖に掘った住居用ほら穴. [～学校] 1)どうくつの学校. 2)中国共産党が延安を根拠地としていた時代の延安の抗日軍政学校の俗称.

地坑式窑洞

[窑都] yáodū 〔名〕磁器の都;景徳鎮をいう.

[窑干] yáogān 〔名〕㊍ 室内乾燥. [～褐变]室内乾燥による褐変.

[窑工] yáogōng 〔名〕① 陶工. ② 炭坑で石炭を掘る労働者を指した. 〈咱～让人瞧不起〉おれたち坑夫は人にばかにされている.

[窑鬼] yáoguǐ 〔名〕㊇(陶器の)窯たき;れんが工場の職人に対する蔑称.

[窑黑ㄦ(～子)] yáohēir(～zi) 〔名〕㊄ 坑夫. 炭鉱労働者;蔑称.

[窑户] yáohù 〔名〕陶磁器製造業者.

[窑花子] yáohuāzi 〔名〕㊄ 革命前, 鉱山労働者を卑しんで言った言葉. 鉱夫.

[窑匠] yáojiàng 〔名〕陶磁器職人. 陶工.

[窑姐(ㄦ)] yáojiě(r) 〔名〕☞ 字解 ④. 〈白布小衫也好, 旗袍也好, 总比～们好看〉白いブラウスでも, '旗袍'でも, どうみても妓女たちより美しかった. 〈她是一个从良的～〉彼女は落籍の娼妓だ. [～穿裙子]〔歇〕妓女がスカートをはいている. ㊙('假充正经人'と続き)まともな人間の格好をしているが, 実はろくなものではない;妓女は普通'裤子'〔ズボン〕をはく. [～打粥]〔歇〕妓女が'施粥场'(☞'施粥')にかゆをもらいに行く. ㊙('认了命了'と続き)運命だとあきらめる.

[窑姐头] yáojiě tóu 〔歇〕妓女の髪. ㊙('一玩一梳'〔遊ぶたびに梳く〕と続き)負け続ける;'梳'と'输'〔負ける〕は同音.

[窑具] yáojù 〔名〕陶磁をつくるための道具.

[窑坑] yáokēng 〔名〕れんが用などの土を採るために掘った穴.

[窑口] yáokǒu 〔名〕窯の取り出し口.

[窑炉] yáolú 〔名〕窯炉.

[窑痞] yáopǐ 〔名〕㊄ 花柳界地回りのごろつき.

[窑墙] yáoqiáng 〔名〕窯の壁. ＝'窑壁'

[窑碎ㄦ] yáosuìr 〔名〕妓楼の小間使.

[窑堂] yáotáng ㊈＝'财物'

[窑筒子] yáotǒngzi 〔名〕坑道.

[窑头土坯] yáotou tǔpī 〔連〕㊄ '窑'のそばに置いてある, まだ火の通っていないれんがやかわら;道を会得していないもののたとえ.

[窑窑ㄦ] yáoyáor(又)yáoyāor ＝'窑洞'

[窑业] yáoyè 〔名〕窯業. [～制品]窯業製品.

[窑衣] yáoyī 〔名〕炭鉱服.

[窑葬] yáozàng 〔名〕一部の山間部で行われる埋葬法;山の斜面やくぼみに穴を掘りお棺を入れた後, 石や土で封をする.

[窑子] yáozi 〔名〕㊈ ㊄ 妓楼. 妓院;㊐, 東北. 〈逛～〉妓楼のある通りをぶらつく. 妓楼で遊ぶ. 〈卖到～去〉妓楼に売る. 〈料想一定是在～里过夜, 不回来的了〉きっと妓楼にでも泊まっていて, 帰ってこないのにちがいないと考えた;(《官場·10》).

[轺] yáo 古代の小型馬車の一種. 〈～车〉(-chē) 同上.

[隃㊁] yáo '遥'に通じる. ∥ ㊀ yú

[褕㊁] yáo 〔褕狄〕(yáodí)〔名〕皇帝の衣服. ∥ ㊀ yú

[遥] yáo ① 遠い. はるかな. (諺)〈路～知马力〉道が遠いとウマの力がわかる;実際に事にぶつかってみて初めて人や物の真価がわかる. 〈～～相对〉はるかに向かい合う. ②㊈＝'遥', '㴭'

[遥拜] yáobài 〔動〕遥拝する. 〈上堂～祖先〉御堂に行き先祖を遥拝する;(《兒女·28》).

[遥测] yáocè 〔名〕㊑ 遠方測定. 遠隔測定. テレメータリング. リモコン測量. [～计]遠隔計器. テレメーター. [～天线]テレメーター·アンテナ. [～温度计]テレ·サーモメーター. [～信号]テレトリー信号. [～仪]テレメーター. 遠隔電気計器. ＝'遥测器'

[遥地里] yáodìli 〔名〕㊄ いたるところ.

[遥感] yáogǎn 〔名〕空間においた工具や電子光学の機器で遠距離の物を識別すること. リモート·センシング;地質·気象·農林·海洋·軍事などに使用する.

[遥亘千里] yáo gèn qiān lǐ 〔成〕はるか千里の長きにわたる;(《紅樓夢·5》).

[遥寄] yáojì 〔動〕㊎ 遠くから送る.

[遥控] yáokòng 〔動〕リモート·コントロールする. 〔名〕遠隔操作. 遠隔制御. 遠隔操縦. リモート·コントロール. リモート·オペレーション;また遠隔操作の器具·装置を指す. ＝'远距离操纵' [～靶机]㊊ 無人標的機. [～操纵台]遠方監視制御盤. [～导阀]㊑ リモート·パイロット·バルブ. [～电动机]㊑ リモート·コントロール電動機. テレモーター. [～发电站]無人発電所. [～阀]㊑ リモート·コントロール弁. [～飞机]遠隔操縦機. ＝'无人驾驶飞机' [～航模]リモコン模型. [～火箭]遠隔誘導ロケット. [～机械学]テレメカニズム. [～键]㊑ テレスイッチ. ＝'遥控开关' [～力学]㊑ テレメカニズム. [～马达]㊑ テレモーター. [～设备]㊑ ロボット. [～武器]遠隔誘導兵器. [～炸弹]リモートコントロール爆弾. [～装置]遠隔操縦装置. リモートコントロール装置.

[遥领] yáolǐng 〔動〕㊎ ① 赴任せず遠くで監督する. ② 兵を率いて遠征する. 〔名〕リモート·コントロール.

[遥念] yáoniàn 〔動〕㊎ 遠方でなつかしく思い出す. 離れた所で心配する.

[遥探] yáotàn 〔名〕遠隔探査. 〔動〕遠隔探査する.

[遥望] yáowàng 〔動〕㊎ はるかに望む. はるか遠くに目をやる. はるかかなたを眺める. 〈久久地～天边〉長い間, はるかかなたを眺めていた. 〈站在高高的烽火台上, ～长城内外〉高いのろし台に立ち, はるか長城の内と外とを眺める. 〈～家乡〉はるか故郷を望む.

[遥相关] yáoxiāngguān 〔名〕㊇ 遠隔相関.

[遥相呼应] yáo xiāng hū yìng 〔成〕はるかに遠く離れていて互いに呼応する. 〈南方和北方同时举行的这两个学术会议, 一个讨论唐诗, 一个纪念李白, 可以说是～, 互相促进〉南方と北方で同時に行われた二つの学術会議は, 一つは唐詩の討論で, もう一つは李白を記念し, 互いにはるかに呼応し促進し合ったと言えよう.

[遥想] yáoxiǎng 〔動〕はるか昔に思いをはせる. 回想する. 〈从出土的汉代铜器看, ～当时的冶炼技术已经相当发达了〉出土した漢代銅器から, 当時の冶金技術がかなり発達していたことに思いをはせる.

[遥遥] yáoyáo 〔形〕㊎ ① 距離の遠いさま. はるかなさま. 〈～领先〉はるかトップに立つ. 断然リードする. 〈～地致诚挚的敬礼〉はるか遠くから心からの敬礼をおくる. [～相对]☞ 字解. ㊕〈颐和园的佛香阁与龙王庙～〉頤和園の仏香閣と竜王廟は遠く向かい合っている. [～相盼]遠く離れて互いに待ちこがれる. [～相映]遠く

はるかに映えている. ②時の長いさま. [～无期]〔成〕(目的に到達する、理想を実現する時がまだ)はるかに遠くいつとも知れない. はるか先のこと. 例〈战争的结束又～〉戦争の終結はようとして、いつとも知れなかった. 例〈昨天我问小张, 什么时候结婚, 他说：还～哪！〉昨日小張にいつ結婚するのか尋ねたら、彼はまだほど遠いよと言った.

[遥夜] yáoyè〔名〕書 長い夜. 夜の明けるのが遅い夜. 〈～深思〉長い夜に思いにふける.

[遥远] yáoyuǎn〔形〕はるか遠い. たいへん遠い. はるかかなた. 〈路途～〉道のりははるか遠い. 〈～的将来〉はるか遠い未来. [～操作] 機 リモート・オペレーション. [～测角计] 機 テレゴニオメーター. [～监视控制] 電 遠隔監視制御.

[遥瞻] yáozhān〔動〕書 はるか遠くをながめる. 〈～大陆〉はるか大陸をながめる.

[遥指] yáozhǐ〔動〕書 はるかに遠くを指さす. 〈～神女峰〉はるか神女峰を指さす. [～空中雁做羹]〔諺〕はるかかなたの空中にいるカリを指さして'羹'〔あつもの〕を作る. 喩 望みが少ない. 可能性が小さい；また本気ではないことをいう；(《元曲・硃砂擔・1》).

[遥制] yáozhì 書 = '遥领〔動〕①'

[遥瞩] yáozhǔ〔動〕書 はるかに見る. 〈凝眸～〉まなこを凝らしてはるかにながめる. 〈桓～而叹曰〉桓ははるかに見てため息をついて言った；(《郭子》).

[遥祝] yáozhù〔動〕書 はるかに…を祈る. 遠くから祈る. 〈～平安〉よそながらご無事を祈ります. 〈～贵体健康〉あなたの健康を遠くからお祈りします.

[谣]

yáo ① 歌謡. 〈民～〉民謡. 〈童～〉童謡. ② デマ. 〈～言〉☞ 語素. 〈造～〉デマをとばす. 〈辟～〉デマを暴く. ③〔名〕姓.

[谣传] yáochuán〔動〕デマがとぶ. 風説がとぶ. 〈～着火车又不通了〉汽車がまた止まってしまったといううわさがひろまっていた. 〈受尽酷刑, 几次～遭害〉ありとあらゆるむごい刑罰を受け、殺されたと何回かうわさされた. 〈这几天外头就～当局有不利于学生的举动〉ここ数日、外では当局は学生に不利な動きをするらしいとデマが伝わっていた. [～纷纭]浮説紛々. 〔名〕デマ. うわさ. 〈这都是～, 没有根据〉これはみんなデマで根拠がない.

[谣风] yáofēng〔名〕① 謡言をとばす悪風. ② デマ. = '谣言', '谣传' 〈我们党内也有一股～〉わが党内でもデマがさかんに乱れ飛んだ.

[谣俗] yáosú〔名〕書 風俗.

[谣言] yáoyán〔名〕うわさ. デマ. 〈造～〉〈制造～〉デマをとばす. でたらめを言う. 〈也不能断定它是～〉それがデマであると断定することもできない. 〈外面～很多〉外ではデマが飛びかっている. [～怪语]〔成〕デマとかおかしな話. [～惑众]〔成〕デマで人々を惑わす；(《後漢書・劉陶傳》). 例〈又恐～, 只得忍耐〉流言飛語で人々を惑わすのではないかと思い、仕方なく我慢しました；(《三俠・9》). [～世家]よくデマをとばす人

[谣谚] yáoyàn〔名〕歌謡と俚諺. 韻文形式の口承作品.

[谣诼] yáozhuó〔名〕書 ① 中傷誹謗. ② 謡言. [～纷纭]〔成〕デマがとびかう. = '谣言纷飞'

[摇](*抎)

yáo〔動〕①(横に直線的でなく)揺れる, 揺する. 物体が往復して動く. 振る. 〈把军帽拿在手里当扇子～着〉軍帽を手でうちわがわりに振っている. 〈皱着眉毛～一下头〉まゆをしかめ、ちょっと首を振った. 〈～签筒〉おみくじの筒を振る. 〈～铃〉鈴を振る. 鈴を鳴らす. 〈～动〉動揺する. ふらふらする. 揺らぐ. 〈一路～着…〉道中(鈴を)鳴らしながら…；(《醒世・13》). ②〔動〕(揺すって)作る. 〈～煤球儿〉豆炭を作る. ③(電話を)かける. 〈～电话〉同上. ④〔動〕(櫓で船を)こぐ. 〈～船〉同上. ⑤〔動〕方(手動の機器で)織る, 編む；関. 〈～洋袜〉ソックスを編む. 〈～件头绳衫要几化钞票？〉セーターを一着編むのにいくらかかるだろうか. ⑥〔名〕姓.

[摇把(儿)] yáobà(r)〔名〕① 回転ハンドル. クランク. 〈抄起～, 去发动车了〉クランクを手にとると、車のエンジンを始動させに行った. ② 電 手動ベル.

[摇摆] yáobǎi〔動〕①(時計の振り子のようにゆらゆら)動く, 振る, ふらつく. 畳 〈池塘里的荷叶迎风～〉池のハスの葉が風にゆらゆら揺れる. 〈把头～了两三下〉頭を二, 三度左右に振った. 〈站起来摇摇摆摆想走〉立ち上がってふらふらと出て行こうとした. 〈穿着一套阔服, 终日在街上～〉上から下までぜいたくな着物を着て、一日じゅう街の中をふらついていた；(《醒世・20》). 〈方一直摇摇摆摆, 遮着扇儿去了〉そこでようやくゆったりと体を左右に揺すりながら、扇をかざして去っていった；(《金瓶梅・2》). [～板] 機 動揺板. [～工作台] 機 スイング台. [～角] 機 動揺角. [～门]自在戸. [～筛] 機 動揺篩. [～舞]ゴーゴーダンス. ロックンロール. 例〈今天披头散发跳～又是最解放〉今は髪を振り乱してゴーゴーを踊るのが最も解放的だ. [～乐] 俗 ロカビリー. ロックンロール. ②(立場などが)動揺する, ふらつく. 畳 〈立场坚定, 从不～〉立場がしっかりしていて、動揺したことがない. [～不定]〔成〕1)動揺して止まらない. 2)(態度などが)ふらふらしている. ③ 大きく振る舞う. もったいぶった動作をする. 大手を振る. 畳

[摇板] yáobǎn〔名〕京劇の拍子の一種で、ゆっくりした長い拍子. 〔動〕方 ストライキを行う；旧時、上海の労働者の言葉；滬.

[摇笔杆儿] yáo bǐgǎnr〔連〕文字を書く仕事をする.

[摇笔即来] yáo bǐ jí lái〔成〕文章の構想がたちどころにわく.

[摇臂] yáobì〔名〕機 揺り梃子. ロッキング・アーム. ジブ・アーム. スイング・アーム. ジブ. [～吊车]ジブ・クレーン. [～杆]揺動梃子. [～收割机]アーム式刈り取り機. [～锁紧]アーム・ロッキング. [～销]ロッカー・ピン. 振り子ピン. [～支架]ロッカー・アーム・サポート. [～轴]ロッカー・シャフト. [～钻床]ラジアルボール盤. 風見形ボール盤. 旋回ボール盤.

[摇柄] yáobǐng〔名〕① 手回し取っ手. 〈摇～〉同上を回す. ② 機 ハンドル.

[摇颤] yáochàn〔動〕揺れる. 震える. 〈果树在微风中～着〉果樹がそよ風で揺れている. 〈她越想越害怕, 心不由主地～起来〉彼女は考えれば考えるほどますます怖くなり、心臓が独りでに鼓動をうち始めた.

[摇车] yáochē〔名〕機 ハンド・カー. [～机]カー・シェーカー.

[摇车(儿)] yáochē(r)〔名〕① 乳母車；また、揺りかごも指す. [～里的爷爷, 拄拐的孙孙]〔諺〕年齢は下でも'輩分'が上、年を取っていても'輩分'が下；(《紅樓夢・24》). ②(儿化して)糸紡ぎ車；旧式の紡績器具.

[摇车子] yáochēzi〔名〕方(オンドルの前の横木につるす)揺りかごの一種.

[摇尺] yáochǐ〔名〕計算尺.

[摇船] yáo chuán〔連〕☞ 字解 ④. 〈一面～, 一面笑〉船をこぎながら笑った. 〔名〕(yáochuán) 舟形シーソー.

[摇床] yáochuáng〔名〕① 揺りかご式のベッド. ② 振分盤.

[摇唇鼓舌] yáo chún gǔ shé〔成〕ぺらぺらしゃべるさま. まくしたてるさま. 人に話しかけ、勧誘したり扇動したりする；(《莊子・盗跖》). 〈专会～, 拨弄是非〉口先だけが達者で、へ理屈をこね騒ぎを起こす.

[摇荡] yáodàng〔動〕ゆらゆらと揺れ動く. 畳 〈河边的杨柳, 迎着春风微微～〉川岸のヤナギが春風にゆらゆらと揺れる.

[摇动] yáodòng〔動〕① = '摇摆①' 〈在水面上微微地～〉水面にかすかに揺れる. 〈全村的人心就很～〉村じゅうの人の心は動揺した. [～刀架] 機 揺動刃物台. [～平板] 機 スイング・プレート. [～器][～筛] 機 シェーカー. [～输送机] 機 シェーカー・コンベヤ. ②(yáo, dòng) 揺らす. 揺り動かす. 〈一点儿也摇不动〉少しも揺り動かすことができない；びくともしない. 〈他们～着小旗〉彼らは小旗を振っている.

[摇鹅毛扇] yáo é máo shàn = '摇羽毛扇'〔成〕旧時、演劇の中で策を出す軍師；例えば諸葛亮・徐茂功などは羽毛扇をもっていたので、策謀をめぐらすことをいう；常に風刺とけなす意を含む. 〈他背后可能有～的人〉彼の背後にはおそらく策をたてている人がいる. 〈老李是个～的, 坏主意都是他出的〉老李は参謀役で、悪知恵はすべて彼から出る. 〈替主子～, 出坏点子〉主人に代わって策をたて、よくないもくろみを企てる.

[摇杆] yáogǎn〔名〕機 振り梃子. 揺動梃子. スイング・バー. 揺れ腕.

[摇咯哒儿] yáogedar〔名〕トウモロコシ粉を水にとかし球状にまとめた食べ物.

[摇咕冬] yáogūdōng 方 = '拨浪鼓'；関.

[摇鼓儿] yáogǔr〔名〕でんでん太鼓. = '拨浪鼓'

[摇卦] yáo, guà〔動〕おみくじの入った筒を振ってくじを引き運勢を占う. 〈你给我摇一卦〉僕の運勢を占ってください.

[摇拐] yáoguǎi〔名〕機 ロッカー・アーム.

[摇光] yáoguāng〔名〕天 揺光. 剣先の星. 破軍星；北斗七星の柄先の星. = '北斗七'

[摇滚舞] yáogǔnwǔ〔名〕ゴーゴー・ダンス. ロックンロールの踊り. = '摇摆舞'

[摇滚乐] yáogǔnyuè 俗 = '摇摆乐' (☞'摇摆') 〈～也就不再是好玩的事〉ロカビリーもはやおもしろいものでなくなった.

[摇撼] yáohan〔動〕(樹木・柱・建物などを)揺り動かす, 揺すぶる. 揺れ動く；震動する. 〈被暴风骤雨～着〉暴風驟雨に揺すぶられている. 〈猛烈地～着窗户〉激しく窓を揺さぶった. 〈不住地～〉絶えまなく揺すった. [～战术] 体 揺さぶり戦法；ラグビー.

[摇晃] yáohuang〔動〕① = '摇摆①' 畳 〈椅子～〉いすがぐらつく. 〈腿在颤抖, 身子在～〉足は震え、体はふらついている. 〈～着身子〉体をふらつかせる. 〈身子乱～〉体はふらふらと揺れている. 〈像醉人一般～起来〉酔っぱらいのように揺れはじめた. 〈道儿不好, 汽车～〉道が悪くて、自動車が揺れる. 〈不许～小树〉苗木を揺さぶってはいけない. 〈走起路来总觉得有点～的意思〉歩き出すとどうしても少しふらつく感じがする. [～不定]動揺しており定まらない. 例〈她的眼光也有点～〉彼女のまなざしも少し揺れていて定まらない. ②(何もすることがなく)ぶらつく, ぶらぶらする. 〈老这么教他到处～着, 一定没有好处〉いつもこうやって彼をふらふらさせておいては、きっといいことはない.

[摇晃山] yáohuang shān〔熟〕方 大ぼらを吹く；北京. [～, 大力话]

同上.

[摇会] yáohuì〔名〕無尽講や頼母子講の一種.

[摇惑] yáohuò〔動〕①(心が)揺れ動きとまどう. ② 惑わす.〈～人心〉人心を惑わす.

[摇架] yáojià〔名〕① 揺れ台. 揺動テーブル. ②(軍) 揺架. ③(機) クレードル.

[摇觉] yáojiào〔動〕(白)(眠っている人を)揺り起こす.〈你且～爹爹来〉だんな様を揺り起こしなさい;(《警世·13》).〈款款地～尹宗道:…〉ゆっくりと尹宗を揺り起こして…と言った、;(《警世·37》).

[摇解] yáojiě〔動〕(書) 揺れてばらばらになる. 揺れて割れる.〈帝命小黄门以一双驰骑赐绛仙, 遇马急～〉皇帝は小黄門に命じて一対(の果物)を早ウマで絳仙のところに届けさせたが、ウマが急いだために揺れて壊れてしまった;(《隋遺·下》).

[摇裤] yáokù〔名〕(方) 下ばき;[四川].〈穿～〉下ばきをつける.

[摇来晃去] yáo lái huàng qù〔成〕あちこちに揺れるさま.〈有的喝得醉醺醺的～〉したたか酔っぱらってふらふらしているものもいる.

[摇篮] yáolán〔名〕① ゆりかご. ＝'摇车(ㄦ)' [～曲]子守歌. [～舞](体) クレードル·ダンス;舞踏. ② 幼年、または青年時代の生活環境や民族·文化·運動などの発祥地.〈革命的～〉革命の揺籃の地.〈井冈山是中国革命的～〉井岡山は中国革命の発祥地である.〈古代文明的～〉古代文明の揺籃.

[摇铃] yáolíng〔名〕振鈴.(振って鳴らす)鈴;'碰铃'〔ぶつけて鳴らす鈴〕に対し.〔連〕(yáo líng) 鈴を鳴らす. [～打鼓]〔成〕どなりわめく. 言い触らす. 例〈休要只顾～的了!〉鈴を鳴らし太鼓をたたいて言い触らすことばかりしないように;(《金瓶梅·62》). 例〈你依我, 省的～〉あなたは私の言うとおりにしなさい、さもないと大騒ぎになる;(《金瓶梅·68》).

[摇耧] yáo lóu〔連〕'耧'〔種まきの用具〕を揺すって種をまく.

[摇橹] yáo lǔ〔動〕櫓をこぐ.〈在那里一面～, 一面唱山歌〉櫓をこぎながら'山歌'を歌っている.

[摇落] yáoluò〔動〕①(書) 凋落する. ②(書) 枯れて落ちる.〈草木～〉草木が枯れて落葉する.〈～深知宋玉悲〉木の葉が枯れて落ちると宋玉が秋を悲しんだ故事をしみじみと深く感じる;(杜甫《詠懐古跡》詩). ③ ふるい落とす.〈～了原积在毛上的些雪〉毛の上に積もった雪をふるい落とした.

[摇煤] yáo méi〔動〕たどん·豆炭を作る. [～球ㄦ]同上.

[摇蜜] yáo mì〔動〕遠心力を利用してハチの巣を回転させ、蜂蜜を分離させて採る.

[摇盘] yáopán〔名〕(機) スイング台.

[摇旗打鼓] yáo qí dǎ gǔ ＝'摇铃打鼓'(☞'摇铃')

[摇旗呐喊] yáo qí nà hǎn〔成〕古代の戦で、後の人が旗を振り吶喊の声をあげて、前線を助ける. 昔、戦争のとき、旗を振り大声で叫び味方を勢いづけた. (喩) 気勢をあげる. 鳴り物入りで助勢する;多く(貶);(《元曲·兩世姻緣·3》).〈已是作～的老行家〉もう旗を振って人を景気づけるベテランだ.〈最可耻的事是光～, 不干真事〉最も恥ずべきことはただ気勢をあげるだけで、実は何もしないことである.〈为抗战做点～的工作〉抗日戦争のために少しばかり応援活動をした.

[摇钱树] yáoqiánshù〔名〕① 神話における一種の宝の木;揺するとたくさんのお金が落ちてくる. 金のなる木. (喩) ドル箱. 財貨を得る人や物のたとえに用いる.〈她想把她的女儿当做～〉彼女は自分の娘を金のなる木にしようと思った.〈老鸨本意要女儿做个～〉やりてばばは娘を金のなる木にしようという魂胆だった;(《照世盃·1》).〈你要两人齐杀, 你嫂子是～, 料不舍得〉きみが二人とも殺せば、きみの奥さんは金のなる木、それでも捨てられるか;(《二拍·14》).〈别人家养的女儿便是～, …〉よその家の育てた女の子は金のなる木そのもので、…;(《警世·32》). ② 旧時、大みそかにマツなどの枝に古銭やザクロの花などをつけた縁起もの.

[摇倾] yáoqǐng〔動〕揺れて傾く.〈桥桩顶上碌碡, 防止～〉橋の杭にローラーをのせて、揺れて傾かないようにする.

[摇ㄦ晃ㄦ(的)] yáorhuàngr(de)〔形〕① 落ち着かずそわそわしているさま. ② 揺れ動くさま.

[摇溶] yáoróng〔名〕(化)(現象としての)チキソトロピー. [～性]同上の性質. 揺変性.

[摇纱] yáoshā〔名〕(紡) 綛あげ. [～机]綛機. リーリング·マシン. 糸車. 綛巻取機.

[摇山底] yáo shāndǐ〔熟〕(方) 袋の底に質の劣るものを入れ、上だけ良質の粉を入れて客をだます.

[摇山振岳] yáo shān zhèn yuè〔成〕(声が)山を震わす;声の大きな形容.〈里面哭声～〉中の泣き声は山をも震わすほど大きかった;(《紅樓夢·13》).

[摇舌] yáoshé〔動〕(書)(貶)(説得するため)しゃべる.

[摇摄] yáoshè〔名〕(劇) パンニング.

[摇身一变] yáo shēn yī biàn〔成〕(物語の中で、神通力をもった人物や妖怪が)ぱっと変身する. (喩)(貶)(態度·言葉·行動などが)ぱっと変わる. 豹変する. 悪人がさまを変えて現れる. 早変わりする.〈由工人～成为学者〉労働者から早変わりして学者になった.〈孙悟空～, 变成了一个老太太〉孫悟空がぱっとおばあさんに変身した.〈他原来是支持我们的, 现在～, 又坚决反对我们的计划了〉彼はもともと私たちを支持していたが、今では豹変して、断固として私たちの計画に反対した.〈念个咒语, ～, 即变作八戒一般嘴脸〉呪文を唱え、さっと姿を変えると、八戒と同じ面になった;(《西遊·61》).

[摇手] yáo shǒu〔連〕手を左右に振る;阻止、または否定を表す.〈连忙～拦阻〉あわてて手を振って遮った. [～触禁]〔成〕法律が厳しく、ちょっと手を動かしただけでも罰せられる. [～晃膀子]大手を振ってぶらぶらしている.〔名〕(yáoshǒu(又)yáoshou) 機械の手回しの取っ手.

[摇首] yáoshǒu〔動〕(白) 首を振る.〈大爷闻听连连～道〉長男は聞くと続けて首を横に振って言いました;(《三俠·2》). [～顿足]〔成〕くやしがるさま. 切歯扼腕する. ＝'摇头顿脚' [～咋舌]驚き恐れるようす;(《醒世·6》).

[摇甩] yáoshuǎi〔形〕(方) 不安定である. 落ち着かない;[四川].〈心头更加～〉心はいっそう落ち着かない.

[摇台] yáotái ＝'摇架'

[摇摊] yáotān〔名〕ばくちの一種;親が4個のさいころを振って、その目にかける.

[摇头(ㄦ)] yáo tóu(r)〔動〕頭を左右に振る. 頭を横に振る;否定·阻止を表す.〈苦着脸, 只是～〉しぶい顔をして、ただ首を横に振るだけだった. [～摆脑]〔成〕1)頭を振っているさま;旧時、頭を大きく振りながら本を暗唱するようす. 例〈～地念起来〉大きく頭を振りながら読みはじめた. 2)悦に入るさま. ちょっとしたことを得意そうにするさま. [～摆尾]〔成〕1)頭と尾を振る;動物がゆったりと満ち足りたさま. 例〈那几条小金鱼在水中～地游来游去〉数匹のキンギョが水中で悠々と泳いでいる. 2)(貶) 人がこびへつらうさま. 人に尾を振る;また、自己陶酔しているさま. ちょっとしたことを得意そうにするさま. [～不摔脑](白) 頭を横に振り、縦に振らない;不同意を表す;(《姻緣·38》). [～顿脚]〔成〕＝'摇首顿足' [～晃脑]〔成〕(貶) 一人で悦に入るさま. 得意になって貫禄がないさま. 例〈洋洋得意～地走〉得意になって満足げに立ち去った. [～ㄦ不算, 点头ㄦ算]〔熟〕頭を横に振るのは不承知、縦に振るのは承知. いやか応かはっきりしろ;イエスかノーを求める言葉. [～甩脑](方)＝'摇头晃脑';(粤). [～风扇]首振り扇風機. [～马鸣](中医) 破傷風のけいれん発作のときの一つの特徴で、ウマがいななくときの表情に似た症候をいう. [～派]反対派. 例〈这回赞成派急剧减少, ～大大增加〉こんどは賛成派が激減し、反対派が大々的に増えた.

[摇尾] yáowěi〔動〕(白) 尾を振る. 尾を動かす. [～乞怜]〔成〕イヌが尾を振って主人に食べ物を求める哀れな姿. 尾を振って哀れみを求めること. 卑屈に哀れみを請うこと;人がへりくだり、こびへつらって人に哀れみを請うこと. ↔'昂首挺立';(韓愈《應科目時與人書》). 例〈大黄狗见主人来了, ～, 迎上前去〉赤イヌは主人を見るとやって来て、気に入られようと尾を振り、前に歩いて行く. [～求食]〔成〕しかたなく人に頼る.

[摇尾巴] yáo wěiba〔熟〕(比喩的に)しっぽを振る.

[摇蚊] yáowén〔名〕(昆) ユスリカ.

[摇窝(子)] yáowō(zi)〔名〕(方) 揺りかご;タケで編んだもの.

[摇席破座] yáo xí pò zuò〔成〕人に興味を失わせる. 座をしらけさせる. 興ざめさせる;(《金瓶梅·1》).

[摇响] yáoxiǎng〔動〕振って鳴らす.〈～灵杵, 打动鼓钹, …〉ばちを取り、太鼓や鐃鈸を打ち鳴らし、…;(《金瓶梅·8》).

[摇醒] yáoxǐng〔動〕揺すって目を覚まさせる.〈把海柱～〉海柱を揺すって目を覚まさせた.

[摇漾] yáoyàng〔動〕ゆらゆらと揺れ動く.

[摇摇] yáoyáo〔形〕(書) よろよろするさま. [～不定]〔成〕浮き腰になる. [～无主]心が定まらず揺れ動く. 落ち着かない. 例〈想到这里益发～起来〉ここまで思いいたるとますます心が動揺してきた;(《兒女·6》). [～欲坠]〔成〕まさに倒れようとしている. 崩壊せんばかりである. 今にも崩れそうである. 崩壊寸前である. 風前のともしびである. ＝'摇摇欲倒';(《淮南子·兵略訓》). 例〈隧道上方的石头～, 必须采取加固措施〉トンネルの上の岩が今にも落ちそうなので、必ず緊急措置をとらなければならない. 例〈老舍先生的名剧《茶馆》十分成功地描写了三个政权的～〉老舎先生の新劇《茶館》は三つの政権の崩壊寸前の状況を描くのに成功した. 例〈救济那些～的旧企业〉あれらの倒れかけている古い企業を救済する.

[摇曳] yáoyè(又)yáoyì〔動〕(書)(長いものが)たなびき揺れる.(尾をひくように)ゆらゆらと揺れ動く.〈池边垂柳, ～生姿〉池のそばのシダレヤナギが、ゆらゆらと風情ある姿を見せている.〈灯火～〉灯火が揺らぐ.〈蜡烛点燃后只发出～的微光〉ろうそくに火が入ると、ゆらゆらと揺れ動くかすかな光を発している.〈满园中花影～, 仿佛都是人影ㄦ一般〉庭園いっぱいの花は揺れ動いて、あたかもみな人影のようである;(《三俠·37》). [～不定]〔成〕揺れていてじっとしないこと. 例〈台上的烛光～〉台の上にあるろうそくの光は揺れていてじっとしていない.

[摇椅] yáoyǐ〔名〕ロッキングチェアー. 揺りいす.

[摇羽毛扇] yáo yǔ máo shàn ＝'摇鹅毛扇'〈那个在你们公司～的人

是我朋友〉きみの会社で参謀役をつとめている人は私の友人です.
〔摇匀(了)〕 yáoyún(le) 〔動〕揺すってむらなくまぜる. 〈把药水～了〉水薬を振ってむらなくまぜる.
〔摇飐〕 yáozhǎn 〔形〕(白)動作がゆったりとしているさま. 〈只见孟玉楼～的走来〉見ると孟玉楼がしゃなりしゃなり歩いてきた; (《金瓶梅·11》).
〔摇战〕 yáozhàn 〔動〕ぶるぶる震えおののく.
〔摇轴〕 yáozhóu 〔名〕(機)ロッカー.
〔摇柱〕 yáozhù 〔名〕(石)踊り木.
〔摇装〕 yáozhuāng 〔動〕(旧)酒宴を設けるなどして送別する. ＝'饯行' ■ '遥装'とも書く.

[徭](繇、傜) yáo ① 夫役. 賦役ふえき. 〈～役〉同上. ② 〔名〕姓.
〔徭役〕 yáoyì 〔名〕☞ 字解 ①. 〔～地租〕労役地租.

[媱] yáo たわむれる. 遊ぶ. 〈帅幼贵, 喜～〉若いときから坊ちゃん育ちで、女遊びも好きであった; (《楊娼》).

[瑶] yáo ① 美しい玉ぎょく. (転)すばらしい. りっぱな. 〈～函〉お手紙. 貴翰きかん. ② ヤオ族; 中国の少数民族の一つ. ☞付表
〔瑶草〕 yáocǎo 〔名〕(書)神仙物語の中に見える香りのよい草.
〔瑶钗〕 yáochāi 〔名〕(書)玉の髪飾り. 〈～行彩凤, 罗帔掩丹虹〉玉の髪飾りに色鮮やかな鳳凰ほうおうが舞い、薄絹の'罗帔'に赤い虹にじの光が映じる; (《鶯鶯》).
〔瑶池〕 Yáochí 〔名〕神話で、西王母の住んでいる所; 婦女が死ぬことを'返～'といった. 〔～金母〕女神中の主神; 子宝·安産·子女の養育をつかさどる.
〔瑶殿〕 yáodiàn 〔名〕(書)美しい宮殿.
〔瑶宫琼阙〕 yáo gōng qióng què 〔成〕建物が華麗であることをいう.
〔瑶果〕 yáoguǒ 〔名〕(方)(植)ホソミリュウ; ムクロジ科の常緑高木. ＝'细子龙'
〔瑶函〕 yáohán 〔名〕(書)☞ 字解 ①(転).
〔瑶华〕 yáohuá 〔名〕(書)美しい玉. 〔～浦〕伝説中の仙人の居る所. (例)〈言自～, 将朝碧玉宫〉瑶華浦から碧玉宮に参内すると言っています; (《鶯鶯》). (喩)貴重である.
〔瑶环瑜珥〕 yáo huán yú ěr 〔成〕姿·顔かたちが美しいことをいう.
〔瑶缄〕 yáojiān 〔名〕(書)お手紙. 貴翰.
〔瑶浆〕 yáojiāng 〔名〕(書)おいしい酒.
〔瑶阶〕 yáojiē 〔名〕(白)美しい玉のきざはし.
〔瑶里〕 Yáolǐ 〔名〕複姓.
〔瑶林琼树〕 yáo lín qióng shù 〔成〕優れた資質をもっていること.
〔瑶圃〕 yáopǔ 〔名〕(書)神話のなかで仙人が住むという美しい園.
〔瑶琴〕 yáoqín 〔名〕(書)玉をちりばめた琴. 〈慵拈绣纴, 懒抚～〉ものうげに刺しゅうの糸をつまみ、いやいやながら'瑶琴'を鳴らす; (《二拍·3》).
〔瑶山树蛙〕 yáoshān shùwā 〔連〕(動)ヤオシャンアオガエル.
〔瑶觞〕 yáoshāng 〔名〕(書)玉で造った酒杯.
〔瑶台〕 yáotái 〔名〕(書) ① 華麗な楼台. ② 神仙のいる所. 〈有如织女下～〉織女が'瑶台'からおりて来たようだ; (《京本·12》). 〈昨日～青鸟忽来, 殷勤寄语〉昨日、'瑶台'の使者が突然やってきて、ねんごろなお言葉をいただきました; (《飛烟》).
〔瑶簪〕 yáozān 〔名〕玉のかんざし.
〔瑶札〕 yáozhá 〔名〕(書)(敬)お手紙.
〔瑶寨〕 yáozhài 〔名〕ヤオ族の村落.
〔瑶章〕 yáozhāng 〔名〕(書)(敬)人の文章. 友人の手紙. 〈去秋忽报～〉昨秋突然お手紙をいただきました; (《金瓶梅·48》).
〔瑶柱〕 yáozhù 〔名〕貝柱; 乾物としての.
〔瑶族〕 Yáozú 〔名〕ヤオ族; 中国少数民族の一つ. ☞付表

[飖] yáo ☞ '飘飖' (☞'飘摇')

[繇㊁] yáo ① ＝'徭' ② ＝'谣' ③ 〔名〕姓. // ㊀ yóu ☞, ㊂ zhòu

[鳐] yáo (魚)エイ. 〈～鱼〉(-yú) 同上.

[宎] yǎo(又) yào ＝'窔'

[杳] yǎo ① 影も形もない. 〈音容已～〉面影をしのぼうにもすでにそのよすがもない. ② 暗くて静かである. 〈～乎如入于渊〉川のふちに入ったように暗くて静かである.
〔杳霭〕 yǎo' ǎi 〔形〕(書)はてしなく深い. 〈烟云～〉もやがはてしなく深い.
〔杳沉〕 yǎochén 〔形〕(書)音信がとだえているさま.
〔杳可〕 yǎokě 〔形〕(白)はるかに遠い.
〔杳渺〕 yǎomiǎo 〔形〕(書)遠くかすかである. 〔～无凭〕〔成〕杳ようとしてつかみどころがない. 何の手がかりもない.
〔杳冥〕 yǎomíng (書)＝'窈冥'
〔杳然〕 yǎorán 〔形〕(書) ① はっきりしないさま. 影も形もないさま; また遠くてよく見えないさま. 〈十五年前, 同着媳妇赴任, 一去～〉15年前、嫁と一緒に赴任して、行ってしまってから杳として消息がありません; (《警世·11》). 〔～无踪〕〔成〕杳として行方がわからない. ② 奥深くて静かなさま. 〈清迥岑寂, ～殊境〉清らかで物静かであり、奥深い別天地である; (《白猿》).
〔杳如黄鹤〕 yǎo rú huáng hè 〔成〕'黄鹤'のように杳として行方不明である; 行ったきりどこにいるのかわからないことをいう. 影も形もない. ＝'去如黄鹤', '石沉大海'; (崔顥《黄鶴樓》詩). 〈他走后一直没有再到我这ㄦ来过, ～〉彼は去ってからずっと私のところに来ることがなく、まったくどこに行ったのかわからない. 〈那封信寄出以后～, 再也没有回音〉その手紙を出してから、さっぱり梨なしのつぶてで、とんと返事もない. 〈昨天局长到局了没有? 还是～〉昨日局長は局に来ましたか、やはり杳としてどこにいるかわかりません; (《魯·彷·弟》).
〔杳无〕 yǎowú 〔動〕(書)杳として…なし. 〈至今也有一个多月, 强盗同贼～下落〉一か月あまりにもなるというのに、強盗と賊の行方はまったく知れない; (《官場·51》). 〔～人跡〕〔成〕1) 足どりがまったくつかめない. 2) ＝'杳无人烟' 〔～人烟〕〔成〕人の住んでいるけはいがない. 〔～所知〕〔成〕何もわからない. (例)〈真不知此时此际欲为何等蠢物, ～, …〉まことにこの時この際、いかなる愚か者になろうとするのか、さっぱり見当もつかず、…; (《紅樓夢·28》). 〔～音信〕〔成〕杳として消息なし. (まったく)音信がない. 音さたなし. 何の消息もない. ↔'鱼雁不绝'; (黄孝邁《詠水僊》詞). (例)〈他走了半年了, ～, 也不知他现在在哪ㄦ, 生活怎么样〉彼は行って半年になるが、何の音さたもなしで、現在どこで、どのように暮らしているのかわからない. (例)〈他父亲和妻子在家闻得仲翔陷没蛮中, ～, …〉彼の父や妻は家にあって仲翔が蛮中に捕らえられたと聞いたまま、まったく音さたがないので、…; (《古今·8》). 〔～消息〕〔～信息〕＝'杳无音信' 〔～踪迹〕〔成〕＝'杳无踪影' (例)〈李逵叫娘吃水, ～〉李逵は母親に水を飲ませようとしたが、姿が見えなかった; (《水滸·43》). 〔～踪影〕〔成〕杳として行方がわからない. 足どりが全くない.
〔杳杳〕 yǎoyǎo 〔形〕(書)はっきりしないさま. 〔～无踪〕〔成〕杳として行方がわからない.
〔杳远〕 yǎoyuǎn 〔形〕非常に遠い.

[狕] yǎo 伝説上のヒョウに似た野獣.

[咬](齩、鱙) yǎo ① 〔動〕かむ. かじる. かみ付く. 〈～了一口馒头〉'馒头'を一口かじった. 〈让蛇～了一口〉へビにかみ付かれた. 〈叫蚊子～了〉カ(蚊)にさされた. 〈一个可怕的思想开始～他的脑子〉おそろしい考えが彼の頭を悩まし始めた. 〈放下钩子, 只见水面开处, 一个婆子～着钓鱼钩〉釣り針をたらしてふと見ますと、水面が開くや、一人のばあさんが釣り針をくわえています; (《清平·洛陽》). ② 〔動〕(ペンチややっとこで)挟む. (歯車を)かみ合わせる. (ボルトにナットを)締め付ける. 〈螺丝母勩(yì)了, ～不住〉ナットの山がとれて締まらない. ③ 〔動〕人に罪をなすりつける. 人に災いを転嫁する. 罪人が無関係な人を巻き添えにする. 〈不许乱～好人!〉みだりに善人を巻き添えにしてはならない. (転)(言葉で)責めなじる, あてこする, 侮辱する, 誹謗ひぼうする. (秘密などを暴いて)ひやかす, あてこする. 〈他们确是有心～他, 撇些闲盘ㄦ, 可是并没有预备打架〉彼らは確かに意図的に彼をなぶり、悪口を言っていたが、殴り合いのけんかをしようとはしなかった. 〈口口声声～他二人〉かの二人に対し口々に罪をなじった; (《京本·15》). ④ 〔動〕イヌがほえる. 〈鸡叫狗～〉ニワトリが鳴き、イヌがほえる; 辺りが騒がしくなること. ⑤ 〔動〕(字を)読む. (正しく)発音する. (字句の意味を)過度に詮索せんさくする. 〈～文嚼字〉☞ 見出し. 〈这个字我～不准〉この字はぼくは正しく読めない. ⑥ 〔動〕(方)(ウルシに)かぶれる; 北京. 〈叫漆～了〉ウルシにかぶれた. 〈我皮肤过敏, 怕漆～〉私は皮膚が敏感だから、ウルシにかぶれるといけない. ⑦ 〔動〕(方)(湿った土にふれて金属が)さびる; 北京. 〈这把刀埋在地里让土～了〉この刀は土の中に埋れていたので、土でさびてしまった. ⑧ 〔動〕はっきり言う. 〈一口～定〉一言で断言する. どこまでも言いはる.
〔咬暴〕 yǎobào 〔動〕(方)怒る. ＝'发怒'
〔咬不动〕 yǎobudòng 〔動〕(肉·野菜などが)硬くて歯がたたない, かめない. ↔'咬得动' 〈太硬了～〉とっても硬くてかみきれない.
〔咬不破这个豆ㄦ〕 yǎobupò zhège dòur 〔熟〕口に出して言えない. 〈因此上三个人肚子里只管绕成一团丝, 嘴里可～〉そのような訳で3人はただ胸の内で思うばかりで、口に出して言うことはできませんでした; (《兒女·31》).
〔咬不准〕 yǎobuzhǔn 〔動〕 ① (方)はっきりわからない; 東北. 〈模模糊糊听我哥讲过, 我可～〉兄が話すのをかすかに聞いたことがあるようだが、はっきり覚えていない. ② (文字などを)正しく読めない.
〔咬菜根〕 yǎo càigēn 〔熟〕粗末なものを食べる. 貧乏な苦しい生活をすること. 苦しい生活をするたとえ.
〔咬槽鬼〕 yǎocáoguǐ 〔名〕(方)あら探しが好きな人; 山西. 〈他就是个～〉彼はあら探しが好きな男だ.
〔咬扯〕 yǎoche 〔動〕 ① (方)人を巻き添えにする; 北京. 〈出了问题我一个人负责, 决不～别人〉問題があれば私一人が責任をとり、決して他人を巻き添えにしない. ② (方)あれこれ取りざたする. あれこれ問題にする; 北京. 〈怕别的厂知道了来～〉他の工場が知ってあれこれ言って来たら困る. ③ 人に話しうっぷんを晴らす. ④ 人をか

らかう. 注 '咬咮' '咬嗤' '咬吃' とも書く.

[咬齿] yǎochǐ (白)＝'咬啮'

[咬虫] yǎochóng [名] (白) 間男を作っている女. やり手ばば; 女をののしる言葉. 〈贼老~, 没事便打我〉このろくでなし, わけもなしにおれを殴ったな; (《金瓶梅・4》). 〈吃那老~假意ㄦ缠了去〉あのばばあがまるめこんで連れて行った; (《水滸・21》).

[咬处有虱] yǎo chù yǒu shī [諺] ('怕处有鬼' と続き)かゆい所にはシラミがおり, 怖がるところには人に知られたくない悪事が隠されている. (喩) 人に言えない事情がある. 〈~, 你这两天鬼鬼祟祟的, 是不是干了什么坏事？〉何か人には言えない事でもあるのか, きみはこの2, 3日, かげでこそこそやっているようだが, 何か悪いことでもしでかしたのではないか.

[咬穿(了)] yǎochuān(le) [動] かみ破る. かんで穴をあける.

[咬春] yǎochūn [動] 立春の日に '饼' やダイコンを食べる; 北方の習慣.

[咬唇] yǎo, chún [動] ① キスをする. ② 唇をかむ; 耐えること.

[咬倒犟] yǎo dǎo jiàng [熟] (方) 自分の意見を変えようとしない; [四川].

[咬鸟] yǎo, diǎo [動] (白) (罵) 陰茎をかむ; 糞くらえ. 〈教你咬我鸟〉糞でもくらいやがれ; (《水滸・52》).

[咬钉嚼铁] yǎo dīng jiáo tiě [成] 釘をかみ鉄をかじる; 非常に困難な境遇を堪え忍ぶ; (《西遊・56》).

[咬定(了)] yǎodìng(le) [動] ① 断言する. 言いきる. 〈他~完工日子不能变〉彼は竣工の日は変えられないと言いきった. [一口~] [成] きっぱりと断言する. あくまでも言い張る. 例〈只是~张权是个同伙, 不肯改口〉張権が仲間だとあくまで言い張るばかりで, 供述をくつがえそうとはしなかった; (《醒世・20》). ② しっかりかむ. [~牙] 不動の態度を示すこと. 態度がきっぱりとし, 強暴な者や圧力を恐れないこと. 歯をくいしばって頑張る. 例〈他只~不把那些秘密说出来〉彼は口をつぐんで, その秘密を言おうとしない. [~牙根] [成] 歯をくいしばり, 動揺しない. 例〈~, 一字不吐〉口を固く閉ざして一言も発しない; (《醒世・16》).

[咬断] yǎo, duàn [動] かみ切る. 〈~线〉糸をかみ切る. [~铁] (白) 鉄をかみ切る. (喩) 固い決心をする. 決断力がある.

[咬耳] yǎo'ěr ＝'咬耳朵' 〈管家退出, 二人~〉執事がさがると二人してひそひそ話をしました; (《三俠・53》).

[咬耳朵] yǎo ěrduo ＝'咬耳朵根ㄦ' [熟] 耳打ちする. ないしょ話をする; 俗語. 〈在跟同伴~谈心〉友人と小声でささやきあっている. 〈你们咬什么耳朵, 有话大声说！〉きみたちは何をないしょ話をしているんだ, 話があるなら大きい声で言いなさい.

[咬耳仔] yǎo ěrzǎi (方)＝'咬耳朵'; [広].

[咬钢嚼铁] yǎo gāng jiáo tiě [成] ① 決然としているさま. 断固とした態度をとるさま. ② 断言して動じないさま.

[咬乖乖] yǎo guāiguāi [熟] (子どもに)ほおずりやキスをする.

[咬棍子] yǎo gùnzi [連] (旧) 棒を口にくわえる; 旧時, 法廷内で犯人に話をさせないように, 口に棒をくわえさせた.

[咬合] yǎohé [動] (表面のでこぼこが)互いにしっかりとかみ合う. 〈齿轮~〉歯車がかみ合う. [名] (機) バインディング. リンキング. [~腊] (医) アルーワックス.

[咬坏] yǎohuài [動] かじってだめにする. 〈老鼠把口袋~了〉ネズミが袋をかじって破った.

[咬肌] yǎojī [名] (生) 咬筋.

[咬架] yǎo, jià [動] (イヌなどが)かみ合いのけんかをする. 〈两只狗为抢骨头~〉2匹のイヌが骨の奪い合いをしてけんかをしている. [名](yǎojià) かみ合いのけんか.

[咬尖ㄦ] yǎo jiānr [熟] (方) さきに利益をとる. いいものを先取りする; [東北]. 〈弟弟~, 妈妈给我们买来什么东西, 他都先挑〉弟はいつもいいものを先に取る, お母さんが何か買ってくると彼は先に選ぶ.

[咬姜呷醋] yǎo jiāng xiā cù [成] 食うものも食わずに倹約する; (《平妖傳・12》).

[咬姜蘸醋] yǎo jiāng zhàn cù (方)＝'咬姜呷醋'; [広]. 〈他肯~〉彼は苦労を苦労と思わない.

[咬嚼] yǎojiáo [動] ① 咀嚼する. (くちゃくちゃと)よくかむ. 〈他一边~着花生豆, 一边笑着打招呼〉彼はラッカセイをほおばりながら, 笑ってあいさつをした. ② (言葉の意味などを)かみしめる. 〈他反复~着这句话的意义〉彼は繰り返しこの言葉の意味をかみしめている. [名] 歯ごたえ; クラゲやかりっとしたものをかんだときの.

[咬脚筋] yǎo jiǎojīn [熟] (方) 欺く. 陥れる; [広]. 〈村里有些人是想咬你的脚筋的〉村にはあなたを陥れようと思っている者がいる.

[咬筋] yǎojīn [名] (生) 咀嚼筋.

[咬金嚼铁] yǎo jīn jiáo tiě [成] はっきり言って改めることがない. 断言して動じない.

[咬紧(了)] yǎo, jǐn(le) [動] くいしばる. きつくかむ. 〈~牙关〉歯をぎゅっとくいしばる. 歯をくいしばる. [~牙根]＝'咬定牙根' (☞'咬定②')

[咬劲ㄦ] yǎojìnr [名] 歯ごたえ.

[咬口] yǎokǒu [名] (方) きせるの吸い口. ＝'烟袋嘴ㄦ' [呉].

[咬卵匠] yǎoluǎnjiàng [名] (方) 自分の意見を変えようとしない人. 言い出したら聞かない人; [四川].

[咬落] yǎoluò (白)＝'咬断'

[咬啮] yǎoniè [動] ① かむ. かじる. (喩) (抽象的・精神的なものが)さいなむ, 苦しめる. 〈有什么东西在不断地~她的心〉何物かが絶えず彼女の心をさいなんでいる. ② (白) お願いする. 切に願う. 〈频被新妇~〉嫁にしつこく頼まれた; (《變文・搜神記》).

[咬皮] yǎopi [動] (方) (あれこれ)あげつらう; [東北]. 〈自幼跟她爹学了两片嘴, 专好挑三拔四地~人〉幼いころから彼女のお父さんの口ぶりをまねて, あれこれ人の欠点をあげつらうことばかりする.

[咬破(了)] yǎopò(le) [動] かじって穴をあける. かみ切る. かみくだく.

[咬腔ㄦ] yǎo qiāngr [熟] (白) 相談がうまくいく.

[咬蛆ㄦ] yǎo qūr [熟] (白) 口から出まかせに言う. でたらめを言う. 〈单管~〉でたらめばかり言っていやがる; (《金瓶梅・27》).

[咬群] yǎo, qún [動] ① 家畜同士がけんかをする; 俗語. ② しょっちゅう周りの人ともめ事を起こす. 内輪もめする; 俗語. 〈一个没合槽就先~的娘们〉結婚しないさきに周囲の人といざこざを起こす女. 〈行事要便勉强, 恰似~出尖ㄦ的一般〉やる事は無理やりで, まるで仲間ともめごとを起こしてばかりいるみたいだ; (《金瓶梅・76》). [~的骡子] [熟] 仲間と合わず, 争いを好むたとえ; (《紅樓夢・58》). [~架] 周りの人への八つ当たり. 内輪どうしのけんか.

[咬人] yǎo rén [連] ① 人にかみつく. 〈这只狗~〉このイヌは人にかみつく. [~的狗不露齿] [諺] (歇) 人をかむイヌは歯をむき出さない. (喩) 腹黒いやつは形にあらわさない. よくできる人は, でしゃばらない. 能ある鷹は爪を隠す; (《金瓶梅・26》). 例〈~, 真正有学问的人, 绝对不会轻言乱语地批评人〉能ある鷹は爪を隠す, 本当に学問のある人は, 絶対むやみやたらに人を批判しない. [~的狗不汪汪] [諺] 人をかむイヌはほえたりしない. (喩) やたらと怒鳴る人はあまり怖くない. ② (ノミ・シラミなどが)人を刺す; かゆい. 〈虱子多了, 也不觉得~了〉シラミが多くなっても, かゆいとは感じなくなった. [動](yǎo, rén) 人を巻き添えにする. (関係のない人を)誹謗する.

[咬入] yǎorù [名] (機) 嚙込み. [~角] 嚙込み角.

[咬伤] yǎoshāng [動] かんで傷を負わせる. [名] かみ傷.

[咬舌根(子)] yǎo shégēn(zi) [熟] ① 耳うちする. ② 口からでまかせを言って騒ぎを起こす. 〈别听她~子, 咱们该怎么办还照样怎么办〉彼女のでたらめを聞いてはいけない, 我々はやるべきことをそのとおりにやるのだ. 〈少有不得意, 不是背地里~, 就是挑三窝四的〉少しでも気に入らないと, 陰でへらず口をたたくか, さもなければどうのこうのと人のあら探しをする; (《紅樓夢・71》).

[咬舌ㄦ] yǎo, shér [動] 舌がよく回らない. 舌がもつれ, 言葉がはっきりしない. [名](yǎoshér) 舌足らず(の人). 注 旧白話では儿化しない場合もある.

[咬舌头] yǎo shétou [熟] (白) むだ話をする.

[咬舌子] yǎoshézi ＝'咬舌ㄦ [名]' 〈偏是~爱说话, …〉あいにく舌たらずのおしゃべりさんなので, …; (《紅樓夢・20》).

[咬噬] yǎoshì [動] かむ.

[咬手] yǎo, shǒu (方) [動] ① 冬, 寒さが手を刺すように感じる. 〈寒冬腊月冷得~〉厳冬の12月は寒くて手を刺すようだ. ② 値をつりあげ買えないようにする. [形](yǎoshǒu) ① 苦手である. やりにくい. 手をやく; [四川] など. 〈事情都~嘞！〉仕事がみんなやりにくい. 〈真有点~哩！〉本当に扱いにくい. ② (値段が)高すぎる. 〈价钱有点ㄦ~, 以后再说吧〉値段がちょっと高すぎるので, またにしよう.

[咬死(了)] yǎosǐ(le) [動] かみ殺す. [~不撒嘴] (方) 強情である; [東北]. 例〈三哥~, 你血ㄦ招ㄦ没有〉三哥は強情だから手も足も出せない.

[咬尿脬] yǎo suīpāo [熟] ぬか喜びする; イヌが膀胱にありついても食べられないところから.

[咬碎] yǎosuì [動] かみ砕く. [~钢牙] [~口中牙] (くやしさなどのために)歯をきりきりかむ.

[咬头(ㄦ)] yǎotóu(r) [名] 歯ごたえ. かみごたえ. 〈太软没有~〉軟らかすぎて歯ごたえがない. 〈牛肉筋最有~〉牛肉の筋がいちばんかみごたえがある.

[咬尾] yǎo, wěi [動] ① トンボが交尾する. ② 尾行する. 後をつける. ついていく.

[咬文] yǎo wén [連]＝'咬文嚼字'

[咬文嚼字] yǎo wén jiáo zì [成] ① 字句の意味を斟酌する. 〈他爸爸是个惯会~的老先生〉彼の父親は難しい字句に精通した老先生である. ② (貶) わざわざ難しい言葉を遣い, 文章の本当の精神はわかっていない. ことさら偉そうに文語言葉を遣う. 文章の本質が理解できない人, 時には自分の学識をみせびらかす人を風刺するのに用いる; (《元曲・殺狗勸夫・4》). 〈你們書呆子~〉きみたち本の虫は, 字句の詮索ばかりやっている. 〈鲁迅笔下的孔乙己这个人物, 满口'之, 乎, 者, 也'~, 活画出一个没落读书人的形象〉魯迅の描く孔乙己という人物は, '之, 乎, 者, 也' をのたまい, 没落した知識人の

Y

姿を見事に描き出している．〈他讲话总是～〉彼の話はいつも、もったいぶって文語をつかう．〈你休要～的〉衒学的な趣味はやめにしてちょうだい；（《三侠•85》）．

〔咬文咬字〕yǎo wén yǎo zì ＝'咬文嚼字②'〈～，拿着腔儿，…〉もったいぶって気取った調子で、…；（《紅楼夢•27》）．

〔咬文咂字儿〕yǎo wén zā zìr〔成〕＝'咬文嚼字②'

〔咬蚊子〕yǎo wénzi〔熟〕㊄ 力(蚊)がなくように話す．ひそひそ話をする；四川．〈跟章娃子在那边～〉章娃子に耳打ちしていた．

〔咬牙〕yǎo yá〔連〕① 歯ぎしりする．② 歯をくいしばって我慢する．歯をくいしばる．（あることを行うと決心し）断固として辛抱する．〈只好～忍耐着〉歯をくいしばって耐えているより仕方がない．〈一～跳了进去〉一思いに飛びこんだ．〈恨得直～〉憎らしくてぎりぎり歯ぎしりする．〈我们再咬咬牙，以后会越来越好的〉私たちがまた辛抱すれば、これからますますよくなるかもしれないのだ．〔～搓手〕〔成〕切歯扼腕するさま．歯ぎしりして悔しがるさま．焦りいきりたつさま．〔～错齿〕〔成〕1)＝'咬牙切齿' 2)怒るさま．〔～劲〕こらえ．忍耐力．苦しみに耐える意志．例〈革命，为国嘛，就得有股～〉革命は国のためだ、苦しみに耐える意志を持たねばならない．〔～难缠〕言うことを聞かずつむじまがりである．〔～切齿〕〔成〕切歯扼腕する．歯をくいしばる．激しく憎む．痛恨のきわみに達する；（《元曲•勘頭巾•2》）．例〈凤妹子的爸爸被地主的狗腿子给打死了．她在山上听说以后～地说：我一定要报这个杀父之仇！〉鳳妹子の父親は地主の手先に殴り殺された．彼女は山でこのことを聞いて歯ぎしりして悔しがり、きっと父のかたきは討つぞと言った．例〈故意做出～的样子〉ことさら悔しがったようすをみせた．例〈～咒骂他的父亲〉激怒して彼の父をののしった．例〈唐壁听罢，呆了半晌，～恨道〉唐壁は聞き終えるとしばらく呆然としていたが、歯ぎしりして悔しがって言った；（《古今•9》）．例〈正在厅上～忿恨，只待拿人来〉役所で歯ぎしりして怒りながら犯人がつかまるのを待っていた；（《水滸•52》）．〔～忍痛〕歯をくいしばって痛みをこらえる．

〔咬牙齿印印〕yǎo yáchǐ yìnyìn ㊄＝'咬牙印'；四川．〈往后的事，可要先咬个牙齿印印〉今後の事はまずはっきりさせておかなければならないよ．

〔咬牙关〕yǎo yáguān〔熟〕＝'咬牙②'

〔咬牙印〕yǎo yáyìn〔熟〕㊄ 口頭ではっきり取り決める．はっきり約束する；河南．〈趁你在跟前，先咬个牙印吧〉あんたが目の前にいるうちに、まず口頭ではっきり取り決めよう．

〔咬言嚼字〕yǎo yán jiáo zì ＝'咬言咂字'／'咬文嚼字'

〔咬眼皮〕yǎo yǎnpí〔熟〕㊄（人の）欠点をあげつらう；東北．〈对别人不要老是～，要多看人家的长处〉人に対しては欠点ばかりあげつらっていてはだめであり、いい所にも目を向けるようにしなくてはならない．

〔咬仗〕yǎozhàng〔名〕（イヌなどの）かみ合いのけんか．〈打～〉同上をする．

〔咬折钉子的老婆〕yǎozhé dīngzi de lǎopo〔熟〕㊀ 釘をかみ切る女房；意志が固く、忍耐力のある女；（《姻緣•87》）．

〔咬着不撒嘴〕yǎozhe bù sā zuǐ〔熟〕かんで口を離さない．喩 1)自分に理があるとし、どこまでも主張する．2)他人の弱点をつかみどこまでも責める．

〔咬着石头〕yǎozhe shítou〔諺〕（'才知道牙疼'と続き）石をかんでやっと歯の痛いのがわかった．喩 行き詰まってはじめてやり方が間違っていたのがわかった．

〔咬指吐舌〕yǎo zhǐ tǔ shé〔成〕恐ろしくて言葉が出ないさま．〈众门客仆从见贾政这个形景，便知又是为宝玉了，一个个～，连忙退出〉食客や下僕たちは賈政のこのようすを目にして、また宝玉のせいだと知り、それぞれ怖くて言葉が出ず、早々にその場を退出した；（《紅楼夢•33》）．

〔咬住〕yǎozhù〔名〕㊂ ジャム．ニップ．

〔咬字〕yǎozì〔名〕発音；文字に対して．〈～不真〉発音が正しくない．

〔咬字儿〕yǎo zìr〔連〕発音する；字音を正確に読む．正しい伝統的な音で文章を読んだり、歌詞や芝居の文句を歌ったりすること．

〔咬字眼儿〕yǎo zìyǎnr〔熟〕字配りの欠点を指摘する．言葉じりをとらえる．

〔咬子〕yǎozi〔名〕① 子どものおしゃぶり．② ノミやシラミをいう．

〔咬嘴〕yǎozuǐ〔名〕（きせる•パイプの）吸い口．〔形〕発音しにくい．読みにくい．＝'绕嘴'〈这几句诗太～，真不好念！〉この数句の詩はひどく発音しにくくて、ほんとうに読みづらい．〔動〕(yǎo，zuǐ) ① 舌がもつれる．＝'绕嘴' ② ㊀ 文句をつける．

［窔］ yǎo(又)yào ① 家屋の東南の隅．〈～奥〉(-ào) 室内の暗い隅っこ．② 奥まった暗い所．〈～辽〉(-liáo) 奥深いさま．
■ '窈' '宎' '穾'とも書く．

［穾］ yǎo(又)yào ＝'窔'

［窅］ yǎo ① 目がくぼむ．② 奥深く遠いさま．㊊〈～窕〉同上．

〔窅眇〕yǎomiǎo〔形〕㊊ 暗くて底が知れない．

〔窅冥〕yǎomíng ㊊＝'窈冥'

〔窅然〕yǎorán〔形〕㊊ ① 落胆したさま．② 暗く寂しいさま．〈但空室～，寒灯半灭而已〉しかしあとは暗く寂しい部屋に、寂しい灯火がなかば消えかかっているだけであった；（《章武》）．③ 奥深いさま；また、はるかに遠いさま．〈桃花流水～去〉春の流水がはるか遠くに流れゆく．

〔窅窊〕yǎowā〔形〕㊊ ☞〔窅窳〕②．

〔窅窅〕yǎoyǎo〔形〕㊊ ① 暗い所に潜んでいるさま．② 暗くて深いさま．〈～深堑〉奥深い穴．

［窈］ yǎo ☞〔語素〕．

〔窈眇〕yǎomiǎo〔形〕㊊ 美しい．〈观～之奇舞〉美しくて珍しい踊りを見る．

〔窈冥〕yǎomíng〔形〕㊊ ① 奥深くて暗い．㊊ ② ほの暗い．㊊〈～难行，遂折原路而返〉暗くて進みにくいので、もとの道をひき返した．■ '窅冥' '杳冥'とも書く．

〔窈娜〕yǎonuó〔形〕㊊ しなやかで美しい．〈～如此，我见犹怜，何况老奴〉こんなにしなやかで美しければ、私が見てもかわいいのだから、下賤なやつが見たらなおさらだろう．

〔窈然〕yǎorán〔形〕奥深いさま；またほの暗いさま．＝'窈冥'〈有穴～，入之甚寒〉洞くつは奥深く、入ってみるととても肌寒い．〈有一绝涧，～无底〉険しい谷があり、深く暗くて底が見えなかった；（《霊鬼志》）．

〔窈窕〕yǎotiǎo〔形〕㊊ ①（宮室や山水が）奥深く静かなさま．② しとやかなさま．〈～淑女〉美しい上品な女性．〈有一～的婵娟侍坐〉窈窕たる美女がはべっている．〈年轻～的老婆〉若く美しい妻．〈佳人～当春色，才子风流正少年〉美人は窈窕として春色にあたり、才子は風流にしてまさに年若し；（《警世•30》）．③ 容貌•姿態が美しい．美しくたおやか．〈那青衣甚至是很～〉その立女形はは美しくたおやかでさえあった．

〔窈陷〕yǎoxiàn〔動〕くぼむ．おちこむ．〈眼睛～下去〉目がおちくぼんでしまう；（《魯•彷•祝》）．

［窅］ yǎo 〔窅窱〕(yǎotiǎo)＝'窈窕'

［舀］ yǎo ①〔動〕（ひしゃくやしゃくしで）くむ，すくう．〈～了一盆冷水〉冷たい水をくんだ．〈～起一掌水〉手で水をすくう．〈～汤〉スープをすくう．〈～粪〉糞尿をくみ取る．〈～冷酒吃〉冷や酒をすくって飲む；（《水滸•4》）．②（～子）〔名〕ひしゃく．物をくむ道具．

〔舀勺〕yǎosháo〔名〕㊄ 水くみ用のひしゃく；㊃．

〔舀碗凉水来吞了〕yǎo wǎn liángshuǐ lái tūnle〔熟〕㊄ 軽々しく扱う．粗略に扱う．なめてかかる；造作もないたとえ；四川．〈我若犟起不来，未必谁舀碗凉水来把我吞了？〉もし私が強情を張らなかったら、だれかが私をこばかにしないともかぎらないではないか．

［窔］ yǎo(又)yào ＝'窔'

［偠］ yǎo 〔偠㑇〕(yǎoniǎo)〔形〕㊊ 体つき•姿がとても美しいさま．＝'㑇嬝'

［嫈］ yǎo 〔嫈㜵〕(yǎoniǎo)〔形〕㊊ 体つきが細く、軽やかで、美しくととのったさま．■ '㜵袅'とも書く．

［騕］ yǎo 〔騕褭〕(yǎoniǎo)〔名〕古代の駿馬の名．■ '要袅' '腰褭'とも書く．

［麇］ yǎo 生まれたばかりの'麇'〔オオシカ〕．

［疟㊀］(瘧) yào（～子）〔名〕瘧．マラリア；俗語．〈大哥，是发～子吧？〉大哥、瘧が出たんだろう．
∥ ㊀ nüè

［药］(藥) yào ①〔名〕くすり．〈一服～〉一服の薬．〈一剂～〉（配合した）一服の薬．〈吃～〉薬を飲む．② 一定の作用をもつ化学製品．火薬．〈火～〉火薬．〈焊～〉はんだ．〈杀虫～〉殺虫剤．〈装～实弹〉銃に火薬をつめ、弾をこめる．③ 薬で治す．〈不可救～〉治しようがない．救いようがない．④〔動〕毒殺する．〈～老鼠〉ネズミを薬殺する．〈～虫子〉虫を薬で殺す．⑤〔名〕姓．

〔药案〕yào'àn〔名〕㊀ 処方箋．〈…，看医生启帖、症源、～等事，亦难尽述〉…とか、医者の陳述書•診療書•処方箋を見るとかいった用件があり、なかなか述べ尽くせません；（《紅楼夢•14》）．

〔药包(儿)〕yàobāo(r)〔名〕① 薬包．薬嚢．薬袋；幾服かの包みを入れた袋．② ㊋ ノウタケの類；'紫色秀马勃'の別名．

〔药饼(儿)〕yàobǐng(r)〔名〕固型の中国薬．

〔药补〕yàobǔ〔動〕強壮剤を飲んで滋養をつける．〔～不如食补〕〔～弗如肉补〕〔諺〕格別の大病がない場合、薬を飲むより食事で栄養をとるようにした方がよい．

〔药布〕yàobù〔名〕軟膏綿布．

〔药不能治假病〕yào bù néng zhì jiǎ bìng〔諺〕（'酒不能解真愁'と続き）薬は仮病を治すことはできない、酒は本当の憂いを晴らすことはできない．喩 問題はその問題に対応する方法で解決しなければならない．

〔药不对症〕yào bù duì zhèng〔成〕薬が症状に合わない．喩 対象にぴったりしない．

〔药材〕 yàocái 〔名〕薬材. 薬用の草木. 生薬. 〈生～〉生薬. 〈植物～〉植物性生薬. 〈中～〉漢方薬原料. 〔～行〕薬材業. 〔～铺〕(方) 中国薬材を売る店；(北).

〔药草〕 yàocǎo 〔名〕薬草. 〈采～〉薬草を採る. 〈寻一种～〉ある薬草を探す.

〔药叉〕 yàochā 〔名〕夜叉；仏教で悪鬼を指す. ＝'夜叉'

〔药茶〕 yàochá 〔名〕せんじ薬.

〔药厂〕 yàochǎng 〔名〕製薬工場. 〈办～〉製薬工場を創設する、また経営する.

〔药船〕 yàochuán 〔名〕薬研；薬草をひき細粉するのに使う船形をした道具.

〔药带〕 yàodài 〔名〕ガーゼ.

〔药单(ㄦ)〕 yàodān(r) ＝(方) '药单(子)'；〔四川〕. 〔名〕処方箋. 〈开～〉処方箋を書く.

〔药弹〕 yàodàn 〔名〕火薬と弾丸.

〔药到病除〕 yào dào bìng chú 〔成〕薬を飲めば病気はすぐ治る. (喩) 薬の効き目が早いこと. 〈只要政府善用良方, 即能～〉政府はうまく善策を講じさえすれば、すぐその効果をあげることができる.

〔药戥子〕 yàoděngzi 〔名〕(方) 小さなはかり；薬をはかるのに用いる；(閩).

〔药典〕 yàodiǎn 〔名〕薬局方を記した書物. 薬局方. 〈中国～〉中国薬局方. 〔～飞龙〕＝'药店飞龙' (☞'药店')

〔药店〕 yàodiàn 〔名〕① 薬の発売元. ② 薬店. 薬局. 薬屋；中国医薬を売る. ＝'药铺' 〔～飞龙〕〔成〕(病気などで)げっそりやせている人；(李商隱《垂柳》詩).

〔药吊子〕 yàodiàozi 〔名〕薬を煎じる土なべ. 〈我一日～不离火, …〉私は一日たりとも薬なべを火から下ろさず、…；(《紅樓夢·52》).

〔药鼎〕 yàodǐng 〔名〕不老不死の丸薬をつくるつぼ.

〔药斗子〕 yàodǒuzi 〔名〕漢方薬店にある薬入れのひき出し；中が三つに仕切られている. 〔～——不拘一格〕〔歇〕中国薬店のひき出し——区切りとは限らない. (喩) 一つの規格·方式によらない.

〔药饵〕 yào'ěr 〔名〕(書) ① 薬餌薬；もち状の形にした薬. 〈既是如此, 将此银拿去, 急急回家赎帖～！〉それならばこの銀子を持って急いで家に帰り、薬を買え；(《三俠·20》). 〈敷贴～〉膏薬を塗る；(《水滸·60》). 〈治相思无～〉恋の病を治すには薬がない；(《王西廂·5·1》). ② 病人が食べる栄養のある食べ物. ③ 処方. 処方箋.

〔药方(ㄦ)〕 yàofāng(r) ＝'药方子' 〔名〕① 処方. ② 処方箋. 〈开～〉同上を書く. 〈一张～〉一枚の処方箋. 〈看到了旧社会的一些毛病, 却开不出治病的～〉旧社会の欠点を見ても病気を治す処方箋を書くことができない. 〈自己写个～煎来吃了〉自分で処方箋を書き、薬を煎じて飲んだ. 〈忘了带～啦〉処方箋を持ってくるのを忘れた.

〔药房〕 yàofáng 〔名〕① 薬屋. 薬局；西洋式の薬を売る店. ☞'药铺' ② 薬剤室. (病院などの)薬局.

〔药肥皂〕 yàoféizào 〔名〕薬用せっけん.

〔药费〕 yàofèi 〔名〕薬代.

〔药粉〕 yàofěn 〔名〕散薬. 粉薬. 〈吃～〉粉薬を飲む.

〔药膏(子)〕 yàogāo(zi) 〔名〕① (方) (外用の)練り薬. 軟膏；(閩). ② 強壮剤.

〔药罐子〕 yàogǔzi 〔名〕薬を煎じる深いなべ.

〔药罐(子)〕 yàoguàn(zi) 〔名〕① 薬土瓶. 漢方薬を煮るやかん. 〈放在～里〉薬土瓶に入れる. 〈～都用沙锅〉薬土瓶はすべて土なべを用いる. ② 病弱な人；薬漬けの人. 〈他老吃药成了～了〉彼はしょっちゅう薬を飲んで、薬漬けになっている.

〔药罐罐〕 yàoguànguàn 〔名〕(方) 漢方薬を煎じる缶. (喩) いつも病気で薬を放せない病人；〔四川〕. 〈一年四季不离～〉一年じゅう薬を手放さない.

〔药罐桃〕 yàoguàntáo 〔名〕(植) スバイモモ.

〔药罐头〕 yàoguàntou (方)＝'药罐(子)'；(閩).

〔药锅子〕 yàoguōzi 〔名〕薬を煎じるなべ.

〔药害〕 yàohài 〔名〕薬害. 薬害作用.

〔药行〕 yàoháng 〔名〕① 薬問屋. ② 薬屋. ☞'药行 yàoxíng'

〔药衡〕 yàohéng 〔名〕① 英米の重量制；薬用オンス. '常衡' '金衡'に対して. ② 薬用ばかり.

〔药葫芦〕 yàohúlu 〔名〕(方) 推測しがたい話や事柄.

〔药花〕 yàohuā 〔名〕(植) ベニバナ.

〔药剂〕 yàojì 〔名〕薬剤. ドラッグ. 〔～拌种〕(農) 薬剤に種を漬けて殺菌する. 〔～师〕薬剤師. ＝'药师' 〔～士〕同上；中等専門教育を終えたか、もしくは同等の水準にある人. 〔～室〕調剤室. 例〈去～购了一瓶药水〉薬剤室に行って水薬を一瓶買った. 〔～损耗〕(商) ドラッグ·アウト·ロス. 〔～消耗〕(商) ドラッグ·アウト. 〔～学〕薬剤学. 〔～员〕薬剤師；初級の. ＝'调剂员' 〔～子〕中医で調剤するときの薬の量. 例〈～大〉同上のものが多い.

〔药箭〕 yàojiàn 〔名〕毒矢. 〈放～〉同上を放つ. 〈上上下下放了窝弓～等他〉上にも下にも伏せ弓と毒矢をおいて待っている；(《水滸·23》).

〔药劲ㄦ〕 yàojìnr 〔名〕薬の力. 薬の効き目. 〈～过了〉薬がきれた.

〔药敬〕 yàojìng ＝'药礼'

〔药酒〕 yàojiǔ 〔名〕薬酒. 薬用酒. アルコール混液.

〔药臼〕 yàojiù 〔名〕薬剤を調合する小型のうす.

〔药局〕 yàojú 〔名〕薬局. 薬屋.

〔药苦治好病〕 yào kǔ zhìhǎo bìng 〔諺〕('言甜会误人'と続き)薬は苦くても病気を治す. 言葉の甘いのは人を誤らせる. (喩) 心からの勧告や手厳しい批判は人の過ちを改めさせることができるが、よいことばかり言ったのでは人を害するようになる.

〔药库〕 yàokù 〔名〕① 薬品を入れる小箱. ② 薬品を保管しておく倉庫.

〔药礼〕 yàolǐ 〔名〕(旧) 薬礼. 医者に対する謝礼.

〔药理〕 yàolǐ 〔名〕① 薬理. ② (略) 薬理学. ＝'药理学' 〔～学〕薬理学. 〔～学家〕薬物学者. 〔～作用〕薬理作用.

〔药力〕 yàolì 〔名〕薬の効き目. 〈～散不开作用就小〉薬の力が広がらなければ効き目は小さい.

〔药量〕 yàoliàng 〔名〕薬の調合量. 薬量.

〔药疗法〕 yàoliáofǎ 〔名〕投薬治療.

〔药料〕 yàoliào ＝'药材'

〔药笼〕 yàolóng 〔名〕薬箱. 〔～中物〕〔成〕薬籠中のもの；手中のもの. いつでも利用できるもののたとえ. 自由になるもののたとえ；(《唐書·元行沖傳》).

〔药篓子〕 yàolǒuzi 〔名〕(方) (病気がちで)薬と縁が切れない人. 薬漬けの人. ＝'药罐(子) ②'；〔北京〕.

〔药露〕 yàolù 〔名〕蒸留の方法で造った薬.

〔药棉〕 yàomián 〔名〕脱脂綿. 消毒綿.

〔药面(ㄦ)〕 yàomiàn(r) ＝(方) '药面子'／'药粉'

〔药敏试验〕 yàomǐn shìyàn 〔連〕薬物過敏試験.

〔药名〕 yàomíng 〔名〕薬名.

〔药末ㄦ〕 yàomòr 〔名〕粉薬.

〔药囊〕 yàonáng 〔名〕薬を入れるかばん.

〔药捻ㄦ〕 yàoniǎnr 〔名〕①＝'药捻子' ② (爆薬などの)導火線. 〈怎么不响？～失灵啦？〉なぜ鳴らないのか、導火線がきかないのか.

〔药捻子〕 yàoniǎnzi 〔名〕薬をつけたこより、またはガーゼ；傷口に差し込む.

〔药碾子〕 yàoniǎnzi 〔名〕薬研.

〔药农〕 yàonóng 〔名〕薬用動植物の栽培·飼育·採集を主な仕事としている農民.

〔药片(ㄦ)〕 yàopiàn(r) 〔名〕錠剤. タブレット.

〔药品〕 yàopǐn 〔名〕薬物と化学試薬の総称. 薬品. 医薬品. ドラッグ. 〈把～拿给病人〉薬を患者に与える. 〔～检验所〕薬品検査所.

〔药瓶〕 yàopíng 〔名〕薬瓶.

〔药婆〕 yàopó 〔名〕旧時、医者のまねごとをなりわいとする女.

〔药蒲公英〕 yào púgōngyīng 〔連〕(植) セイヨウタンポポ.

〔药铺〕 yàopù 〔名〕(多く生薬を売る)薬店；おもに漢方医の処方箋に基づき薬を調合する. 西洋の薬も兼ねて売る店もある. 〈官～〉お上の薬屋. 〈我前日看见南门外有个～, 此处冷静, 正好讨药〉私は先日南門の外で薬屋を目にしたが、そこは人目につかず、薬を手に入れるのにうってつけだ；(《元曲·竇娥冤·1》).

〔药钱〕 yàoqián 〔名〕① 薬代. ② (旧)＝'药礼'

〔药芹〕 yàoqín 〔名〕(方) (植) セロリの一種；(閩). 〔～菜〕 1) 同上. 2) 中国セリ.

〔药球〕 yàoqiú 〔名〕(体) メディシン·ボール. ＝'实心球'

〔药曲〕 yàoqū 〔名〕薬用麹.

〔药散〕 yàosǎn 〔名〕散薬.

〔药杀〕 yàoshā 〔動〕(旧) 毒殺する. ＝'药死' 〈实指望～俺婆婆〉実際は私のしゅうとめを毒殺することを望んだ；(《元曲·竇娥冤·4》).

〔药膳〕 yàoshàn 〔名〕薬膳. 〈～餐厅〉薬膳料理店.

〔药师〕 yàoshī 〔名〕① 薬剤師；大学教育を終えたか、それと同等の水準にある者. ② 古代、医師を指した. ③(Yàoshī) (宗) 仏の名；正式には'药师琉璃光如来'. 法薬によって宿痾を治すといわれる. ＝'大医王' 〔～佛〕同上.

〔药石〕 yàoshí 〔名〕(書) 薬と砭. 薬石. 〔～罔效〕〔～无功〕〔～无灵〕〔成〕薬石に効果がない；治療のかいなく. 〔～针砭〕薬と砭；'砭'は中国の鍼術で用いる、石で造った針. 〔～之言〕〔成〕人にあやまちを改めるよう忠告する言葉；(《唐書·高馮傳》).

〔药室〕 yàoshì 〔名〕薬室.

〔药书〕 yàoshū 〔名〕薬に関する書物.

〔药水(ㄦ)〕 yàoshuǐ(r) 〔名〕① 水薬. 薬液. 水剤. 〈发现病情就打～〉病状を認めるとすぐ薬液を注射する. 〔～肥皂〕(方) 薬用せっけん；(閩). 〔～龙〕(方) 化学消火器を備えた消防車；(閩). 〔～棉花〕脱脂綿. 〔～针〕 1) 注射器. 2) 注射薬. ② (方) '墨水' 〔インク〕の旧称；(閩). 〈红～〉赤インク. 〔～笔〕万年筆の旧称.

〔药死(了)〕 yàosǐ(le) 〔動〕毒殺する. 〈见土库门开着, ～两个狗子〉見ると倉庫の扉は開いたままで、2匹のイヌが毒殺されています；(《古今·36》). 〈我讨服毒药, 与他吃了, ～那老婆子, …〉おれが毒薬を求めて飲ませ、あのばあさんを殺せば、…；(《元曲·竇娥冤·2》).

〔药素〕 yàosù 〔名〕酵母の旧称.

〔药炭鼠李〕 yàotànshǔlǐ 〔名〕(植) ヨーロッパイソノキ.

〔药汤〕 yàotāng 〔名〕(方) 薬の煎じ汁；(閩).

〔药膛〕 yàotáng〔名〕㊌薬室.
〔药糖〕 yàotáng〔名〕咳止めの飴;薬物を煎じて作った飴.
〔药贴〕 yàotiē〔名〕㊐処方箋.
〔药筒〕 yàotǒng〔名〕① 薬莢. ＝'弹壳' ② 薬包.
〔药丸(ㄦ·子)〕 yàowán(r·zi)〔名〕丸薬.
〔药王〕 yàowáng〔名〕① 薬の王;神農(医薬の神)を指す. 伝説によれば、みずから草をなめて薬材となるものを探究したといわれる. 〈前日我送了五百钱去,在～跟前上供,你可收了没有?〉このまえ薬王菩薩にお供えしてくださるようにと5百'钱'お届けしましたが、受け取ってくださいましたか;(《紅樓夢·25》). 〔～摇手——没治啦!〕〔歇〕薬の神様が手を振る——医者もさじを投げる. 治る見込みがない. 〔～庙〕 1)'药王①'を祭った廟. 2)㊄'药王② 1)'を祭った廟. 〔～爷的肚子——苦水多〕〔歇〕薬の神様の腹——苦い水が多い;'苦水'は苦痛の意味があり、苦しみが多いとなる. 〔～爷的嘴——吃尽了苦头ㄦ〕〔歇〕薬の神様の口——ありとあらゆる苦みをなめつくす;'苦头ㄦ'は苦しみという意味があり、ありとあらゆる苦しみをなめるとなる. ② 1)中国隋唐間の薬学者、孫思邈. 2)中国唐代の道士、韋善俊.
〔药王子〕 yàowángzi〔名〕㊇カワラフジ. ＝'云实'
〔药味〕 yàowèi〔名〕中薬で用いる薬の種類. 〈那个大夫的处方～太多〉あの先生の処方の薬は種類がとても多い.
〔药味(ㄦ)〕 yàowèi(r)〔名〕① 薬の味. ② 薬のにおい. 〈满屋子都是～ㄦ〉部屋じゅう薬のにおいでいっぱいである.
〔药物〕 yàowù〔名〕薬物. 〈已经不是～所能治疗的了〉もう薬では治せないところまでいった. 〈购买一点黄色粉末～〉黄色い粉末の薬を少し買う. 〔～过敏〕薬物に対するアレルギー. 〔～化学〕製薬化学. 薬物化学. 〔～抗性〕薬剤耐質. ＝'抗药性' 〔～麻醉〕薬物麻酔. 〔～消毒器〕薬品消毒器. 〔～性〕薬物性(の). 〔～皮炎〕薬物性皮膚炎. 〔～学〕薬物学. 〔～研究所〕薬物研究所. 〔～治疗〕薬物治療.
〔药西瓜〕 yàoxīguā〔名〕㊇コロシントウリ.
〔药匣子〕 yàoxiázi〔名〕薬箱.
〔药线〕 yàoxiàn〔名〕① ＝'药捻ㄦ②' ② ㊐強壮剤にひたしたひも;春薬の一つ. 〈～数茎通执贽〉'药线'を数本初見の贈り物とした;(《姻緣·4》).
〔药香〕 yàoxiāng〔名〕薬のにおい. 〈那叶子发出一股轻微的～〉その葉はほのかな薬のにおいを出す.
〔药箱〕 yàoxiāng〔名〕薬箱. 救急かばん.
〔药效〕 yàoxiào〔名〕薬効.
〔药械〕 yàoxiè〔名〕① 薬を散布する機械. ② 投薬と機械による治療.
〔药腥气〕 yàoxīngqì〔名〕㊄漢方薬のにおい;㊀.
〔药行〕 yàoxíng〔動〕㊐薬が効く. 〈又要～,多饮了几杯酒〉さらに薬がよく効くように、酒を何杯か飲んだ;(《水滸·102》). ☞'药行 yàoháng'
〔药性〕 yàoxìng〔名〕薬の性質. 〔～气〕薬のにおい.
〔药学〕 yàoxué〔名〕薬学.
〔药言〕 yàoyán〔名〕㊊戒めの言葉. 〈金石～〉確固とした戒めの言葉.
〔药医不死病〕 yào yī bù sǐ bìng〔諺〕薬は死なない病気を治す. 薬の効果には限りがある;(《醒世·10》).
〔药衣子〕 yàoyīzi〔名〕丸薬の衣. 丸薬の糖衣.
〔药胰子〕 yàoyízi ㊄＝'药皂'
〔药瘾〕 yàoyǐn〔名〕薬物中毒.
〔药引(子)〕 yàoyǐn(zi)〔名〕中薬で主薬の効果をひきだすための補助薬. 副薬. 〈奇怪的药和奇怪的～一起放在药罐里〉不思議な薬と不思議な副薬を一緒に薬土瓶に入れた. 〈要取小儿心肝做～,指望长生〉子どもの心肝を取って副薬とし、寿命を延ばしたい;(《西遊·78》).
〔药用〕 yàoyòng〔形〕薬用(の);〔不定〕. 〔～大黄〕㊇ダイオウ. 〔～肥皂〕薬用石けん. 〔～蜀葵〕㊇ウスベニタチアオイ. 〔～碳〕活性炭. 〔～酵母〕薬用酵母. 〔～植物〕薬用植物.
〔药鱼草〕 yàoyúcǎo〔名〕㊇フジモドキ. ＝'芫花'
〔药浴〕 yàoyù〔名〕薬浴.
〔药玉米〕 yàoyùmǐ〔名〕㊇ハトムギ. ジュズダマ.
〔药皂〕 yàozào〔名〕薬用石けん.
〔药渣(子)〕 yàozhā(zi)〔名〕㊄薬の煎じかす;㊀.
〔药针〕 yàozhēn〔名〕注射針.
〔药疹〕 yàozhěn〔名〕薬物のために出来る湿疹. 薬物によるアレルギー疾患. 薬疹.
〔药中甘草〕 yàozhōng gāncǎo〔熟〕たいした人物でないが必要なもの. たいした役にはたたないがなくてはならないもの. それ自身はつまらぬものであっても、ほかとの関係で重要視されるもの;'甘草'は中国の薬に広く用いられているから.

［要㊀］ **yào** ① 重大な. たいせつな. 重視すべき. 〈主～〉主要な. 〈险～〉要害の地. ② 要点. 大要. あらまし. 〈纲～〉骨子. 要綱. 〈摘～〉摘要. 〈提～〉提要. ③〔動〕欲しい. 要る. 手に入れたい;また、手放したくない. 〈我～这一本书〉私はこの本が欲しい. 〈这东西他还～呢!〉この品物は彼がまだ手放したがらない. 〈这们女婿～如何?〉こんな婿を欲しがってどうするの;こんな婿はいらない;(《清平·快嘴》). ④〔動〕(人に物を)要求する. 請求する. (人から)もらう;また、返してくれと要求する. 〈小弟弟跟姐姐～钢笔用〉下の弟が姉さんに万年筆をくれとせがむ. 〈你想着跟他～啊!〉忘れずにもらうんですよ. 〈我不能白～〉ただではもらえない. 〈我就～了三张,没多～〉私は3枚取っただけで、たくさんは取らなかった. ㊇注文する. (電話を)つないでもらう、呼び出してもらう;話したい相手を要求する. 〈我已经～了一瓶啤酒〉私はすでにビールを一本注文した. 〈你～哪ㄦ?〉(電話を)どこにつなぐのですか. 〈～了三个多小时的电话,好不容易才～通〉電話を申し込んで3時間余りしてやっとつながった. ⑤〔動〕頼む. (…するように)求める、言う;兼語文を構成する. 〈她～我替她写信〉彼女は私に手紙を代筆するよう頼んだ. 〈他～你自己去拿〉彼はきみに自分で取りにいくようにと言っている. 〈～卿扶助朝纲,协立社稷〉あなたに政治の補佐、国家の中興を頼む;(《清平·張子房》). ⑥〔助動〕(…し)たがる. (ある事をする)意志がある. 〈他～学溜冰〉彼はスケートを習いたがっている. 〈国家～独立,民族～解放,人民～革命〉国家は独立を求め、民族は解放を求め、人民は革命を求める. 〈我～和你放对,使一合棒,你敢也不敢?〉そちと立ち合い、一手合わせしたいが、いかにいかに;(《清平·楊溫》). ■この反対は'不要'ではなく'不想'. ⑦〔助動〕(…し)なくてはならない. ＝'应该','必须' 〈～努力学习〉学習に努めなくてはならない. 〈酒～好〉酒はよくなくてはならない;いい酒を頼むよ;(《魯·吶·孔》). ■この反対は'不要'ではなく'不用''不必''用不着'. ⑧〔副〕(…し)ようとしている. (…し)そうである. ＝'将要','将' 〈我们～去北京了〉我々は北京へ行くことになった. 〈人～死了〉人が死にそうだ. 〈一经了火,是～炸的〉火にあったら破裂する. ■文末に'了'をおくと、ある動作·行為あるいは状態などが行われ、あるいは実現しそうになっていることを表す. ⑨〔副〕比較文に用い軽い推量を示す. 〈屋子里太热,树阴底下～凉快得多〉部屋の中はとても暑いが、木陰はきっとずっと涼しいと思う. 〈坐飞机比坐火车～快得多〉飛行機に乗る方が汽車に乗るよりずっと速い. ⑩〔接〕もし(…なら);口語に用いる. ＝'要是','若','如果' 〈明天～下雨,我就不去了〉明日もし雨が降れば私は行くのをやめる. 〈晚上～有事,我会来找你〉晩に用があれば、私はあなたを訪ねましょう. 〈～叫我看,这个有点不合适〉私から見れば、これはちょっと具合が悪い. 〈婶子～不借,我父亲又说我不会说话了〉おばさんが貸してくれなければ、私の父はまた私が話が下手だと小言を言うことになります;(《紅樓夢·6》). ⑪〔接〕(連用し、'就'で受けて)…するなり、…するなりする. あるいは…だろうし、あるいは…かもしれない. ＝'要么' 〈～就去听戏,～就去溜冰,别再犹豫了!〉さっさと芝居を見に行くなり、スケートに行くなりしなさい、もうぐずぐずしてられないよ. 〈～就是工作,～就是学习,他从早到晚几乎没有休息〉仕事かあるいは学習で、彼は朝から晩までほとんど休息しなかった. ⑫〔接〕(下文で'就''就是'で受けて)するには、しようとするなら;'要'でしなければならないことをいい、'就'でこれを完成するのに必要な条件をいう. '就'の後には'必须'や'应该'を用いることが多い. 〈～学好外文,就应该多听、多说、多读、多写〉外国語をマスターするには、多く聴き、多く話し、多く読み、多く書かなければならない. //㊁ yāo

〔要隘〕 yào'ài〔名〕険隘な関所. 要害の関所. 要害の地. 〈在总督署的门口和附近的～处已经派兵把守着了〉総督署の入り口や付近の要所にすでに兵を派遣して守らせていた.
〔要案〕 yào'àn〔名〕重大事件. 重要案件. 〈大案～〉大きな案件と重要案件.
〔要便〕 yàobiàn〔副〕傾向として…しがちである. (…かと思うと)すぐ. (…するたびに)すぐ、よく. (何かというと)すぐ;折にふれて. 連用された場合には'要不②'の意味に近く、単用された場合には'动不动'〔ややもすれば〕、'时常'〔しょっちゅう〕の意味に近い. 〈～瞪眼骂,～又笑了〉目をむいて怒ったかと思うと、すぐまた笑った. 〈这些日子天气没准ㄦ,晴了～又下雨〉近ごろは天気が定まらず、晴れたと思うとすぐまた雨だ. 〈夜里～梦见他〉夜は往々にしてその人の夢を見る;(《金瓶梅·62》). ■次例は連用ではなく、単用例が二つ続いたもの. 〈～吃酒醉了,和人相打,如常吃官司,教我～随衙听候〉何かというとすぐ酒に酔って人とけんかをして、しょっちゅう訴えられ、そのたびごとに私が身柄あずかりに呼びだされるはめになった;(《水滸·24》).
〔要不〕 yàobù〔接〕① (前文の内容を受けて)もしそうでなければ、でなければ. (前文は暗に示されるだけで、'要不'を文頭に用い)なんなら、なんでしたら. ＝'要不然','不然','否则' 〈～我陪着您去〉なんでしたら私があなたをご案内しましょう. 〈幸亏还没有外人听见呢,～会说我们两个人都在发痴了〉幸いほかの者に聞かれてないからよいものの、そうでなかったら、私たち二人ともどうかしているといわれることでしょうよ. 〈因为天气炎热,一天就要浇七、八次水,～,豆子一发热,就要烂掉〉この炎天では、一日7,8回は水をやらなくてはなりません. でないとマメが熱をもって、たちまち腐ってしまうでしょう. ■1)'要不'の後に停頓をおくと仮定の語気が強まる. また、'的话'を後におくこともある. 〈这盆草怕冷,夜里得搬到室内,～的话准会冻死〉この鉢の草は寒さに弱いから、夜は室内に運ばなければならない、でないときっと寒さで枯れる. 2)'不'以下に述べているものに、'要'を冠して、それを条件として仮定しているものとは漢字表記では同じになるが、意味は異な

Y

る. <现在我回去一说考上了女售货员, 去站柜台, 要不挨一通ル雷才怪！>いま私が戻って、女店員に合格して店に立つようになったと言おうものなら、それこそお目玉をくいますよ；もしお目玉をくわなければ、それこそおかしい. ②(‘要不…要不’と呼応して)…でなければ…する. あるいは…あるいは…. <你这个人真怪, 〜就钻到屋里不闻不问, 〜就泼冷水>きみは本当におかしな人だ、部屋に入ってきて黙っているかと思うと、冷水をかけるようなことを言ったりして.

[要不的] yàobude ㊉ = ‘要不得〔形〕② ③’ <你看我这眼可〜了>どうだい、私の目はすっかり悪くなってしまったよ；(«児女·24»). ☞ ‘要不的 yàobudì’

[要不得] yàobude ↔ ‘要得’ 〔形〕① 求めることができない. 求めてはならない. もらうことができない. もらってはいけない. <主观主义、命令主义、一万年也是〜的>主観主義·命令主義は1万年後にも求めるべきではない. ② だめだ. いけない. 役にたたない；人や事物がとても悪くて、容認できないことを表す. <这些人〜, 除了要钱什么也不干>この連中はどうしようもない、ばくちの外は何もしない. <这些水果烂了, 〜了！>これらの果物は腐ってる、もういらない. <这饭馊了, 〜！>この飯はにおいがする、だめだ. <这种机器已经〜了！>この種の機械はもう役にたたなくなった. <这个东西坏极了, 实在〜！>この品物はまったくよくない. 本当にいらない. ③ 甚だしい；多く補語として用いる. <坏得〜>とても悪い. <麻烦得〜>ひどくめんどうだ. <那时我家穷得〜>そのころ私の家はどうにもならぬほど貧しかった. <一家ル欢喜的〜>一家じゅうたいへん喜んだ；(«金瓶梅·40»). 〔応〕(方) あってはならない. だめだ；不同意を表す. <〜, 你自己去拿吧！>だめだ、きみが自分で取りに行きなさい. 〔動〕不必要である. ■ もと長江上流方言.

[要不的] yàobudì 〔接〕(方) もしそうでなかったら. さもなければ；【東北】. <开完会走赶趟, 〜, 明个走还不一样？>会議が終わってから出かけても間にあう、もしそうでなかったら明日出かけても同じじゃないか. ☞ ‘要不的 yàobude’

[要不价] yàobùjie = ‘要不家’／ ‘要不①’ <都称呼他丁师傅, 〜, 就叫他丁头ル>みな彼を‘丁师傅’と呼ぶか、もしそうでなければ‘丁头ル’と呼んだ.

[要不介] yàobujie 〔動〕(方)(前文を受けて)さもなければ. (文頭に用い、前文は暗に示され)なんなら, 何でしたら. = ‘要不价’, ‘要不家’, ‘要不加’, ‘否则’, ‘要不然’；【北京】. <〜你就先去吧！>なんならきみが先に行きなさい. <…, 〜怎么会那么高兴呢？>…、もしそうでなければどうしてそんなに喜ぶだろう.

[要不亏] yàobùkuī 〔接〕もし…してくれなかったら. もし…でなかったら. <〜你来, 我真没辙呢>もしきみが来てくれなかったら、ぼくはまったくあてがなくなる. <这话〜安公子提补, …>この話をもし安若だんながしてくれなかったら、…；(«児女·6»).

[要不起] yàobuqǐ 〔動〕(金がなくて)買えない. (経済的に)求めることができない. <这个东西价钱太贵, 〜>この品物は値が高すぎて買えない.

[要不然] yàobùrán 〔接〕(前文の内容を受けて)でなければ, もしそうでなければ. (前文は暗に示されるだけで、文頭に用い)もしなんでしたら；仮定を示す接続詞‘要’と‘不然’〔そうではない〕が複合したもの. <〜的话> 1) そうでなければ、2) なんなら. <读过的东西要时常温习, 时常用, 〜就会忘记>勉強したものはいつも復習し、しょっちゅう使うようにしなくてはならない、でないと忘れてしまうものだ. <〜呢, 你就参加缝纫小组, 那有些收入>なんなら、ミシン班に入りなさいよ、そうすると少し収入があります. <〜您留下住址>もしなんでしたら住所を教えてください.

[要不是] yàobùshì 〔接〕① もし…ということでなければ. もし…でなければ；現実化·確定化している事態の反対の場合を仮定するのに用いられる. ‘要’は‘要是’の意味で、あとに‘不是’がついたことから‘是’が脱落したものであり、‘如果不是’ということである. <〜北京解放了, 我早就真死了>北京が解放されなかったとしたら、私はとっくに本当に死んでいたことでしょう. <〜他从火海里把咱救出来, 别说穿衣服, 咱们的命也不知到哪去了>彼がどん底の苦しみから私らを救い出してくれなかったとしたら、着物を着ることはおろか、私らの命だってどこへ吹っ飛んでいたかわからない. <〜下雨, 我也就去了>もしも雨が降らなかったら、私も行ったのに. ② (白) = ‘要不①’, ‘要不然’ <〜, 请奶奶过去坐了>なんでしたら、奥様どうか(私の家に)お出かけください；(«金瓶梅·95»).

[要不完] yàobuwán 〔形〕(方) 喩 意気盛んで尊大である. 傍若無人のさま；【四川】. <一副〜的神气>傍若無人な態度.

[要不要] yàobùyào 〔副〕(方) いつも. しょっちゅう；【西南】. <〜都听见他在讲‘梅绍农这首诗实在好’>彼が「梅紹農のこの詩は実にいい」と言っているのをよく耳にした.

[要不着] yàobùzháo 〔動〕(白) 求める資格がない. 求めても手に入らない. <〜的人就敢要了>求める資格のない者が求めたりしましょうか；(«紅楼夢·54»). ☞ 【次項】

[要不着] yàobùzhe = ‘要不’ ☞ 【前項】

[要菜] yàocài 〔動〕(方) ① 人に横柄に構える. 威張る. = ‘摆架子’, ‘摆谱ル’；【北京】. <显得他有俩糟钱ル了, 净跟这人们〜来>彼には少しよからぬ金が入ったらしく、この人たちにしきりと威張った態度をとる. ② かき乱す；【北京】. <人家说正经的呢, 别跟这ル〜啦！>人様がまともな話をしているのだ、まぜっかえすな. ③ 誇張する；【北京】. <他是〜呢>彼は大げさなのだ. 〔連〕(yào cài) (飲食店などで)料理を注文する.

[要差] yàochāi 〔名〕たいせつな役目.

[要吃龙肉] yào chī lóngròu 〔諺〕(‘自下海’と続き)竜の肉を食べようと思えば、自分から海へ入って行かなければならない. 喩 問題を解決しようと思えば自分がやらなければならない.

[要吃随心饭] yào chī suí xīn fàn 〔諺〕(‘须得自己下手盛’と続き)思う存分飯を食いたければ、自分で盛ることだ. 喩 自分で好きなようにやるのがいちばんいい.

[要吃羊肉] yào chī yángròu 〔諺〕(‘又怕膻气’と続き)ヒツジの肉は食べたいがその生臭いにおいを恐れる. 喩 ある事をしようと思ってもするのを恐れる. フグは食いたし、毒は怖し.

[要吃这碗饭] yào chī zhè wǎn fàn 〔諺〕(‘不杀火头军’と続き)飯を食うなら炊事当番を殺さないでおく. 喩 必要なものは残しておく.

[要冲] yàochōng 〔名〕要衝. 幹線の道路や交通機関が集まる交通の要所. <兰州向来是西北交通的〜>蘭州らんしゅうは昔から西北の交通の要衝だ.

[要道] yàodào 〔名〕① 要路. どうしても通らねばならぬ道. [交通〜]交通の要路. ② たいせつな道·方法. たいせつな道理.

[要得] yàodé 〔形〕① (方) よい. りっぱだ. 大したものだ；肯定·称賛の言葉. = ‘行’, ‘好’, ‘可以’ ↔ ‘要不得’；【四川】など. <这个计划〜, 我们就这样办！>この計画はよい、我々はこのとおりにやろう. <我出面怎么〜！>私が表面に出るなどどうしてよいものか. ② (方) 使える. 役にたつ. ↔ ‘要不得’ <这个东西还〜>この品物はまだ使える. ③ 求めてよい. 入手してもよい. <这件衣料子还〜>この生地はまあもらっておいてもよい. 〔応〕(方) よろしい；同意のとき. ↔ ‘要不得〔応〕’ <〜, 就这么办吧！>よろしい、そのとおりやろう. 〔連〕(yào dé) (物や情況·結果などを)得ようと思う, 手に入れたい. [〜富, 地里开个杂货铺] 〔諺〕裕福になりたいと思ったら、畑の中に雑貨店を開いたように間作や混作をすればよい. [〜人不知, 除非己莫为] 〔諺〕他人に知られたくなければ自分がしないこと. 〔助動〕(白) …しなければならない. …であらねばならない. <从今改过行业, 〜灭罪修因>今からは商売がえをし、仏の下で修行し、罪障を消さなければならない；(«元曲·竇娥冤·2»).

[要地] yàodì 〔名〕(軍事上の)要地. 要衝. <战略〜>戦略的要衝. <历史上的军事〜>歴史上の軍事的要地. [〜防空]地点防空.

[要点] yàodiǎn 〔名〕① (言葉や文章などの)主要な内容, 要点, かぎ, キー·ポイント. <说明〜>要点を説明する. <归纳〜>要旨をまとめる. <〜明确>要点がはっきりしている. <掌握住〜>勘所を押さえる. <抓不住你的〜>きみの要点をしっかりつかめない. <问题的〜就在这里>問題のポイントはここにある. ② 重要拠点. 要点. = ‘据点’, ‘支撑点’, ‘阵地要害’ [〜防空] (軍) 地点防空. = ‘要地防空’ [〜防御] (軍) 局点防御. = ‘要地防空’ [战略〜]戦略拠点.

[要东就东] yào dōng jiù dōng 〔諺〕(‘要西就西’と続き)そうしなければならないようにする. こうすると言ったらこうする.

[要东要西] yào dōng yào xī 〔成〕あれこれと欲しがる.

[要端] yàoduān 〔名〕(書) たいせつな点. 要点.

[要短ル] yào, duǎnr 〔動〕(方) あらを探す. 恥をかかせる. <你硬要我这个破锣嗓子唱歌, 不是当着大伙要我的短ル吗?>あなたは私に無理にへたな歌を歌わせようとしているが、みんなの前で私に恥をかかせようとする気だな.

[要厄] yào'è = ‘要扼’ 〔名〕(書) 要害の地.

[要而言之] yào ér yán zhī 〔成〕簡単に言えば. 要するに. <以上我讲的, 〜, 不外是改进领导作风, 调动群众的积极性>以上私が述べたことは、要約しますと、指導者の気風を改め、大衆の積極性を発揮させるしかないということです.

[要犯] yàofàn 〔名〕(書) 重大な犯人.

[要饭] yào fàn 〔連〕① 飯をもらう. ② 人々に食べ物やお金を請い求める. 物ごいをする. [〜不嫌馊] 〔諺〕物ごいは、すえた物でもいやがらない. 喩 人からもらった物が悪くても不満に思わない. [〜的]物ごいをする人. (例) <他们的生活跟〜差不多>彼らの暮らしは物ごいとほとんど変わらない. [〜的起五更] 〔歇〕物ごいが早起きする；‘穷忙’〔貧乏暇なし〕と続く. [〜讨生]食べ物をもらって生きていく. 物ごいをして生きる. ③ (方) 食事を知らせる；【北京】. <吩咐下去, 马上〜>すぐ食事にするように言いつけなさい. <〜了>食事だよ.

[要肥田] yào féi tián 〔諺〕(‘壅河泥’と続き)田を肥やそうと思えば川の泥を入れる.

[要纲] yàogāng 〔名〕要綱. 摘要. 要点.

[要港] yàogǎng 〔名〕重要な港.

[要公] yàogōng 〔名〕(旧) 重要な公務.

[要乖乖] yào guāiguāi 〔熟〕せっぷんする；多く子どもにする.

[要害] yàohài 〔名〕① (人体の)急所. <几句话打中他的〜>二言三言で彼の痛い所をついた. <击中了〜>急所に命中した. ② (軍事上の)要害. ③ (事物の)致命的な所. 重要なところ. かんじんなとこ

Y

ろ. 急所. 〈～处〉同上. 〈指明～〉図星をさす. 〈尖锐地指出了这个问题的～〉鋭くこの問題の急所を指摘した. 〈击不中～〉急所からはずれる. 〈抓住～〉痛いところ・急所をつかむ. 〈掐住了吴荪甫的～〉呉蓀甫の急所を握った. [～部门] 1)肝要な部門. 2)党・政府・軍などの機関で国家の重要機密に関する職域.

[要好] yàohǎo 〔形〕① 仲がよい；感情がとけあうことを指す. 〈她们两人从小就很～〉彼女ら二人は小さいころからとても仲良しだ. 〈跟梅姐很～〉梅姐と仲がよい. 〈跟他～起来〉彼と仲良くなり始めた. ② 良くなろうと努力する. 向上しようとする. 〈这孩子很～, 从来不肯无故耽误功课〉この子はとても向上心に富んでいて、これまでも訳もなく勉強をおろそかにしようとしたことがない. 〈～使强〉強くなろうと努める.

[要好看(ㄦ)] yào hǎokàn(r) = '要好好看ㄦ' 〔熟〕恥をかかせる. 醜態を演じさせる. 顔をつぶさせる. 面目を失わせる. 〈叫我表演, 这真是～〉私に演じさせるのは本当に恥をかかせるようなものだ. 〈要我当众表演, 简直是要我的好看ㄦ〉私にみんなの前で演じさせようなんて、本当に私に恥をかかせるものだ. 〈这就要他的好看(ㄦ)啦！〉これは彼に恥をかかすことになる. 〈这不是要你的好看！〉これは、あなたの面目を失わせるではないか. ■ '好看(ㄦ)' は反語で '寒碜' 〔みっともない、不体裁〕の意味.

[要好瞧] yào hǎoqiáo = '要好看(ㄦ)' 〈你不是要我的好瞧吗？〉あなたは私に恥をかかそうというのか.

[要好ㄦ] yào, hǎor 〔動〕顔をたてる.

[要核ㄦ钱] yào húrqián 〔熟〕(方) (無理難題をふっかけて)うろたえさせる, 困らせる. (事がうまくいかず)恥をかかせる, みっともない結果になる；[北京]. 〈这大雪天出远门, 不是要我的核ㄦ钱吗？〉この大雪の日に遠出するなんて, 私を困らせるつもりか.

[要话说] yào huà shuō 〔熟〕(方) 手をやく. 処理しにくい. 話が通じない；[四川].

[要谎] yào, huǎng 〔動〕(方) 値段をふっかける. 掛け値を言う. とほうもない値段を出す；[北京], [東北]. 〈～喝蜡〉掛け値を言う. 〈现在是城乡物资交流, 没有～的！〉今では都市と農村は物資が流通しており、掛け値を言う人はいない.

[要回] yàohuí 〔動〕取り返す. 返してもらう. 〈你把那本书跟他～来吧！〉きみはその本を彼から返してもらって来なさい.

[要价(ㄦ)] yào, jià(r) 〔動〕代価を求める. 客に値段を言う. [漫天～, 就地还钱] 〔熟〕とほうもない値をふっかけ、ぎりぎりのところまで値切る. [～还价(ㄦ)] 1)かけ値を言ったり値切ったりする. 値段を掛けあう. 2)あれやこれやとうまく対応する. 3)うまく口答えする. 〔名〕(yàojià(r)) 言い値. 呼び値. 〈～过高〉呼び値が高すぎる. 〈～不大〉言い値は高くない.

[要件] yàojiàn 〔名〕① 重要文書. ② 要件.

[要津] yàojīn 〔名〕(書) 重要な渡し場. (喩) 1)交通の要地. 2)高い地位のたとえ. 〈位居～, 身负重任〉位は要職にあってその身は重責を負う.

[要紧] yàojǐn 〔形〕① 重要である. 緊要である. 肝心である. 〈这个山头～得很, 一定要守住〉この山はとても重要なので、必ず守り抜かねばならない. 〈我无关～〉私は大丈夫だ. 〈并不算很～〉さして重要ではない. 〈挨骂有什么～〉しかられてもたいしたことはないよ. 〈这一桩ㄦ最～也〉この一つのことがもっともたいせつです；(《元曲外・單刀會・1》). 〈也觑着哥哥的面, 有甚～〉また兄の顔を見ますと、何か大事なことがありそうですね；(《新編五代》). [～关子里] (方) 緊急時. たいせつな箇所；(閩). ② ひどい. 重い. 〈他只受了点ㄦ轻伤, 不～〉彼はちょっとかすり傷を負っただけで、たいしたことはない. ③ (方) (あることをするのに)急いでいる, 慌てている, 焦っている；(閩). 〈我～进城, 来不及和他细说〉私は急いで町へ行くので、彼と詳しく話をしている暇がない. 〈且走上前～〉とりあえず急いであそこへ行こう；(《照世盃・3》). [～匆煞]大急ぎのさま. あたふたしているさま；(閩). (例) 〈吃过饭～去, 结果还是迟到了〉御飯を食べ終わると大急ぎで行ったが、結局やはり遅刻した. 〔副〕(方) 決して. 絶対に. 〈这事很重要, ～别忘了〉この事はとてもたいせつなことだから, 決して忘れてはいけない. 〔応〕('不～' あるいは '要什么紧' として)かまわない, だいじょうぶ, 何でもない.

[要近] yàojìn 〔名〕(書) 天子の側近者.

[要劲ㄦ] yào, jìnr 〔動〕① 向上しようとする. 頑張る. 奮起する. ② 強情をはる. ③ (方) 骨がおれる. 力を必要とする；[北京], [東北]. 〈干活ㄦ多～！〉仕事をするにはなんと力がいることか. 〈这正～的时候走了个骨干, 要够呛啦！〉この正念場に中心人物がやめたら、まったくたまらない. ④ (方) 力を見せびらかす. = '较劲ㄦ' [北京]. 〈他俩要上劲ㄦ〉彼ら二人は力くらべをした. 〔形〕(yàojìnr) ひどい. つらい. 〈天ㄦ冷得真有点ㄦ～〉寒くてほんとうにつらい.

[要颈唔要命] yào jǐng ḿ yào mìng 〔熟〕(方) 感情に走って命を顧みない. 意地になって争い、命を落とす；(広).

[要就] yàojiù = '要不②' 〈他们～撒手不管, ～一律取缔〉彼らは手をひいてほうっておくか、一律に取り締まるかのどちらかだ.

[要诀] yàojué 〔名〕要訣. = '秘诀'

[要角ㄦ] yàojuér 〔名〕主要人物.

[要口] yàokǒu 〔名〕① たいせつな関所. ② 重要な港.

[要括] yàokuò 〔動〕総括する.

[要脸] yào, liǎn = '要脸面' 〔動〕面目を重んずる. 体裁にこだわる；気位が高い. 負けず嫌いである；北京や東北などでは儿化する. 〈要他的脸〉彼の顔をたてる. 〈他是个～的人, 怎么肯作这种事！〉彼は気位の高い人だから、こんな仕事はするものか. [不～]面目・体面をかまわない. 恥を知らない. ずうずうしい.

[要领] yàolǐng 〔名〕① = '要点①' [不得～]要領を得ない. (例) 〈他说话～〉あの人の言うことはつかみどころがない. ② こつ. うまく行う方法. 要領. 〈掌握～〉要領をつかむ. 〈教导孩子需要有个～〉子どもを教え導くには要領が必要だ.

[要路] yàolù 〔名〕① 要路. [～口ㄦ]肝要な場所. 要衝. ② 高い地位のたとえ；また、物事の処理に重要な働きをする人.

[要略] yàolüè 〔名〕要略. 大要. 〔動〕要略する.

[要忙ㄦ] yào, mángr 〔動〕急がせる.

[要么] yàome 〔接〕それとも. なんなら；二つ以上の事柄の選択関係を表す；多く連用する. 〈你赶快拍个电报通知他, ～打个长途电话, 可以说得详细些〉きみは急いで電報を打って彼に通知してあげなさい. なんなら長距離電話をかけたら、いっそう詳しく話せるから. 〈～他来, ～我去, 明天总得当面谈一谈〉彼が来るか、私が行くか、どっちにしろ明日会って話し合わなければならない. 〈他～不答应, 答应了就坚决干到底的〉彼は(なかなか)承知しないが、受け入れたら最後まで断固としてやりぬくのだ. ■ '要末' とも書く.

[要末] yàome = '要么' 〈～不斗争, 要斗就往死里斗〉闘争はしないが、もし戦うのならば死を覚悟で戦わなければならない. 〈～就回家〉なんなら家に帰りましょうか. 〈～去, ～不去, 快点ㄦ决定〉行くのか行かないのか、早く決めろ.

[要面子] yào miànzi = '要面孔' 〔熟〕メンツを重んずる. 世間体・体面を気にする. = '爱面子'

[要眇] yàomiǎo 〔形〕(書) 魅惑的である. 美しい.

[要妙] yàomiào 〔形〕(書) 絶妙である. すばらしい. 〈妖姿～, 绝代未有〉あでやかな姿はこの上もなく美しく、この世のものとも思われなかった；(《李娃》).

[要命] yào, mìng 〔動〕① 命をとる. 〈传染了～的流行病〉命にかかわる伝染病にかかった. [～伤]致命傷. (副) (補語に用いて)ひどい. 耐えられない；程度が極端なこと. 〈痒得～〉かゆくてたまらない. 〈好得～〉とてもすばらしい. 〈乐得～〉死ぬほど喜ぶ. 〈苦得～〉ひどく苦しんだ. 〈糊涂得～〉何が何やらわけがわからなくなっちまうんだ. 〈真热得～！〉まったく暑くてたまらなかった. ② 閉口する. 困りきる；いらいらしたり、恨んだりしたときに言う. 〈这人真～, 火车都快开了, 他还不来〉あいつはほんとにいやになっちゃうよ、汽車はもう出るのに、まだ来ない. [～鬼(ㄦ)] 1)わからず屋. 困り者. 厄介者. (例) 〈添个孩子就等于多个～〉子どもが一人生まれると、厄介者がふえたのと同じだ. 2)親不孝者；自分の子どもなどをののしる場合. ただし語気は強くない. 3)命とりのやつ. 人殺し. 厄の神. (例) 〈这条臭沟啊！就是～〉この臭いどぶこそ命とりだ.

[要目] yàomù 〔名〕重要な項目や編目. 要目. 〈封面的～上有什么'吃人的礼教' 等类的名词〉表紙の編目には、「人を食う礼教」というような文句がある.

[要闹] yàonào 〔形〕(書) ① (往来が)忙しい. ② にぎやかである. 繁華である.

[要嫩] yàonèn 〔動〕極端な値引きをさせる.

[要破东吴兵] yào pò dōngwú bīng 〔諺〕('还得东吴人' と続き)呉の国の軍を破るにはやはり呉の国の人でなくてはならぬ. (喩) 何か一つのことをきちんとやるためには、情況をよく知った人がやらなくてはならぬ.

[要千取万] yào qiān qǔ wàn 〔成〕いくらでも手に入る. いくらでもある. とても数が多い. 〈三条腿的蟾希罕, 两条腿的骚屄老婆, ～〉3本足のヒキガエルは珍しいが、2本足の淫女はいくらでもいる；(《姻緣・3》).

[要强] yàoqiáng 〔動〕向上しようとする. 人に負けまいとして努力する. 発奮する. 〈非这样不足算～的人〉このようにしなければ、人にひけをとることとなる. 〔形〕① 向上心がある. 向上心が強い. ② 負けん気が強い. 負けず嫌いである. 〈可真～啊！〉ほんとうに負けん気が強いですね. 〈～的女人〉負けず嫌いな女性. ③ 気丈である. しっかりしている. はりきっている. 〈你太～了, 人生的旅途是漫长的, 一步一步走吧！〉きみは張り切りすぎる, 人生という旅路は長いものなのだから一歩一歩進みなさい.

[要切] yàoqiè 〔形〕(書) 重要である. たいせつである. 〈凡赦书及军机～, 则用之〉およそ赦免状と軍機は重要なものなので、この方法を用いる；(《宋史・輿服志》).

[要缺] yàoquē 〔名〕(書) 重要なポスト.

[要缺ㄦ] yào, quēr 〔動〕ないものねだりする.

[要人] yàorén 〔名〕(書) 要人. 重要な地位にある人. 権力や地位のある人物. 〈某～受了伤〉ある要人が負傷した. 〈从平凡中跃起, 成为一时代中～〉平凡なところから飛び出て、一時代の要人になる. 〈他替～们拟公文〉彼は要人たちに代わって公文書を書く.

[要人好看] yào rén hǎo kàn 〔成〕人に恥をかかせる. 人に耐えがたい思いをさせる.

[要塞] yàosài [名]要塞ﾖｳｻｲ. [～炮]要塞砲. [～炮兵]要塞砲兵. [～区]要塞地帯. [～战]要塞戦.

[要生要死] yào shēng yào sǐ [成]死ぬの生きるのと大騒ぎするさま. <刚到五日, 准准的又到州里去啼哭, ～>五日たつと, 日をたがわずまた州の役所に行って泣きわめき, 生きるの死ぬのというありさまだった; («古今·40»).

[要事] yàoshì [名]重要な事柄. たいせつなこと. <有～打电话好了>重要な事があれば電話をすればよい. <有～相商, 务请届时出席>相談したい重要な事柄がありますので, ぜひともその時にはご出席ください.

[要是] yàoshi [接]もしも. ＝'如果' <他有那本小说, ～你去跟他借, 他一定肯借给你>彼はその小説を持っています, きみが借りにゆけば, きっと承知して貸してくれます. <～不安静下来, 无线电播送的新闻就听不清了>静かにならないと, ラジオのニュース放送がはっきり聞きとれません. <我～二十岁呀, 我就考工科大学去>私がもし20歳だったら, 工科大学を受けにゆくのに. 注 北方方言には'若'を'要'と発音するところがかなりあり, '要是'は'若是'とも書かれた.

[要枢] yàoshū [名]中枢. 要所. <交通～>交通の要所.

[要术] yàoshù [名]㊊重要な方法. 重要な策略. <用兵～>用兵法.

[要说儿] yàoshuōr [動]文句をつける. 一言ある. 条件をつける.

[要死] yàosǐ [形]程度が極に達している. はなはだ. とても; 補語として用いる. <疼得～>痛くてたまらない. <这菜咸得～>この料理は塩辛くてたまらない.

[要死不活] yào sǐ bù huó [成]死にそうで, 息たえだえのさま.

[要死要活] yào sǐ yào huó [成]死ぬの生きるのと騒ぐ. <他～地闹了一年>彼は死ぬの生きるのと一年騒いだ.

[要素] yàosù [名]①要素; 日語. ②㊉素子. スタッフ. エレメント. ファクター.

[要天许半边] yào tiān xǔ bànbiān [熟]親はどんな無理でも聞こうとする. 子どもの言いなりになる. 子どもを甘やかす; 天が欲しいと言うと半分与えるということから.

[要图] yàotú [名]①㊊重要な計画. 根本的な方策. ②(多く軍事上の)要図. <画～>要図をかく.

[要闻] yàowén [名]㊊重大ニュース. [～快讯]フラッシュ·ニュース. 速報.

[要务] yàowù [名]㊊重要な務め.

[要想] yào xiǎng [連]①もし…しようと思うなら. [～吃蜜, 不怕蜂叮][諺]蜜ﾐﾂを食べようと思えば, ハチにさされるのを恐れない. 収穫を得ようと思えば, 困難や苦難を恐れてはならない. [～斗争巧, 全凭智谋高][諺]闘争をうまくやろうと思えば, すべて知謀が優れていなければならない. 闘争は知恵にかかっている. [～多打粮, 合理密植不能忘][諺]穀物を多く取ろうと思えば, 十分に土壌·日光などの自然条件を利用し, 合理的な密植をすることを忘れてはならない. [～孩子好, 出门跑一跑][諺]かわいい子には旅をさせろ. 獅子ｼｼの子落とし. [～交情好, 黄金不可少][諺]世人交ﾏｼﾞﾜﾘを結ぶに黄金を須ﾓﾁｲう. [～身体好, 常洗冷水澡][諺]体を丈夫にしようと思えば, いつも冷水浴をするとよい. [～身体好, 天天要做操][諺]体を丈夫にしようと思ったら, 毎日体操をして体の調子をよくしなければならない. [～身体健, 食物要新鲜][諺]体を丈夫にしようと思ったら, 新鮮なものを食べねばならぬ. ②㊀…したいと思う. ＝'想要' <抚台～见你老, …>巡撫ｼﾞｭﾝﾌﾞ様はあなた様にお会いになりたいと, …; («老残·4»).

[要项] yàoxiàng [名]要点. 重要な事項.

[要言] yàoyán [名]㊊要点を得た言葉. 簡要·簡潔な言葉. [～不烦][成]言葉が簡単でしかも適切である. 言葉が要を得ていること. (話·文章などが)まとまっていて煩瑣ﾊﾝｻなところがない. ＝'要言不繁'; («三國志·魏志·管輅傳»注). 例<这么复杂的问题, 他只用几句话就讲清楚了, 真可谓～>こんなに複雑な問題なのに, 彼はたった二言三言ではっきりと述べた, 本当に要を得ていると言えよう. 例<～, 百读不厌>大事なことは簡潔に述べられ, 何度読んでも, あきることがない; («魯·彷·高»).

[要样(儿)] yào, yàng(r) [動]①一定のレベルに達しようとする. <这小伙子有上进心, 干什么都要个样儿>この若者は向上心があり, 何をするにしても一定のレベルに達しようとする. ②体面を重んじる. 様式を重んじる. 体裁をつくる. 見えをはる. 見た目をよくする. 外見をよくする. <现在的消费标准, 第一是～, 其次才是价格和质量>現在の消費の標準は第一にデザインを重視し, 価格と質は二の次である. <凑合着穿就得了, 要什么样儿!>有り合わせの服を着ればそれでいいのに, 何を格好を気にしているのだ.

[要要命] yào yàomìng [熟]㊁大変だ. お手あげだ. しまった. ひどいものだ; 程度の極端なことを表す. '要命'を強調した言葉.

[要一样没有两样] yào yī yàng méiyǒu liǎng yàng ＝'要一样吼一样' [熟]㊁ほしいものや必要なものが何もない; 例.

[要宜麦, 见三白] yào yí mài, jiàn sān bái [諺]ムギの豊作のためには, 冬に3回雪が降らねばならぬ; («朝野僉載»).

[要义] yàoyì [名]主旨. 要旨. ＝'要意' <抓住全篇的～>全編の要旨をとらえる.

[要因] yàoyīn ＝'要素②'

[要语] yàoyǔ [名]㊊重要な語句.

[要员] yàoyuán [名]要員; 多く, 任命派遣したときに用いる. <军政～>軍人政治家の要員.

[要约] yàoyuē [名]㊊綱領.

[要则] yàozé [名]㊊要旨. ＝'要点'

[要债] yào, zhài [動]借金を取り立てる. [堵门～]居催足で借金を取り立てる.

[要张年儿] yào zhāngniánr [熟]ないものねだりをする. 困り果てるようにする.

[要帐] yào, zhàng [動]①掛けを取りたてる. 貸金を取りたてる. <逼他们～>彼らに借金の返済を迫る. ②恩を返させる. 貸しを返させる.

[要着] yàozhāo [名]重要で実際的な方策. たいせつな手段. <我们的第一～, 是在改变他们的精神>私たちの第一の方法は彼らの精神を改めることにある; («魯·吶·自序»).

[要这要那] yào zhè yào nà [成]①あれが要るこれが要る. ②あれこれ欲しがる.

[要政] yàozhèng [名]㊊重要な政治.

[要之] yàozhī [副]㊊要するに. つまり. 結局. <～, 倘若没有可以师法的东西, 就只好自己来开创>結局もし模範とするものがなかったら, 自分で新しく作るしかない.

[要知山下路] yào zhī shān xià lù [諺]('须问过来人'と続き)山の下の道を知ろうと思えば, そこへやって来た人に聞かなければならない. 喩情況を知ろうと思えば, よく情況を知っている人に尋ねなければならない; («姻緣·50»).

[要知山下事] yào zhī shān xià shì [諺]('请问过来人'と続き)山の下の事を知りたければ, 通って来た人に尋ねよ; 経歴のある人に尋ねなければ事情はわからない; («古今·20»).

[要知心腹事] yào zhī xīnfùshì [諺]('但听口中言'と続き)相手の腹の中を知ろうと思えば, ただ相手の言うことを聞けばよい; («醒世·13»).

[要知心里事] yào zhī xīnli shì [諺]('看取腹中书'と続き)魚の腹に入れて送られた書信を見るまでは, 心の中の事はわからない; 昔, 書信がコイの腹中に託して送られた故事から.

[要职] yàozhí [名]要職. <窃据～>要職を盗み取る. <担任～>要職を担当する. <担任什么～?>どんな要職におつきですか.

[要旨] yàozhǐ ＝'要指' [名]趣旨. 要旨. 主要な意味. 趣意. <文章的～>文章の趣意.

[要著] yàozhù [名]㊊おもな著述·著作.

[要准儿] yàozhǔnr [動]確かなものを得る. <你想和他～, 那算是白用心了>あなたが彼から確かなものを得ようとしても, それはむだな努力というものです.

[要子] yàozi [名]要ｶﾅﾒ石; 囲碁.

[要嘴吃] yào zuǐ chī [熟](口卑しくて人に)食べ物をねだる. 食いしん坊である. <叫奶奶和姑娘们别笑话～>若奥様やお嬢様方はどうか食いしん坊だといってお笑いにならないでください; («紅樓夢·39»).

[要嘴儿] yào, zuǐr [動]口づけする.

[钥㊀](鑰) yào [钥匙](yàoshi) [名]かぎ. キー. <一把～>かぎ一つ. <拿～去开南屋的门>かぎで南の棟の入り口をあける. <一把～开一把锁> 1)事の解決にはそれに見合った方法で. 2)この事の解決にはこの人でなければならない. <来到门前, 用～开了锁, 推开门>かんぬきの前まで来ると, かぎで錠をあけ, 門を押し開いた; («清平·簡貼»). <～包>かぎ入れ. <～环><～圈(儿)>キーホールダー. かぎを通す輪. <～开关>キー·スイッチ. <～孔>かぎ穴. <～孔板>キープレート. <～链>かぎの鎖. <～藤>(-téng) 植ボタンヅル. ＝'女萎' // ㊀ yuè

[靿] yào (～儿·子) [名]長靴の胴. 靴下の足首から上の部分. 長靴のすねにあたる部分. <高～靴子>長靴. <高～儿袜子>長靴下. ストッキング.

[袎] yào ①＝'靿' ②[袎袜](yàowà) [名]㊊靴下. <妃子死日, 马嵬媪得锦～一只>楊貴妃が死んだ日, 馬嵬ﾊﾞｶｲのある老婆が錦ﾆｼｷの靴下の片方を手に入れたという; («太眞外·下»).

[鹞] yào (～子) [名]鳥ハイタカ. <纸～>凧ﾀｺ. ＝'风筝'

[鹞鹰] yàoyīng [名]鳥ハイタカ. ＝'雀鹰', '鹞子'; 例. ☞次項

[鹞鹰] yàoying [形]㊁(性質が)しっかりしている; 北京. <他是个～人, …>彼はしっかり者で, …. [～尖子]横暴な人物. ☞前項

[鹞鱼] yàoyú [名]魚エイ. ＝'虹鱼'

[鹞子] yàozi [名]①'鹞鹰'(ハイタカ)の通称. <到晚夕二人如颠狂～相似>夜になると二人はハイタカが狂ったようにふざけあった; («金瓶梅·8»). [～翻身]ハイタカの旋回するように鮮やかな身のこなし; 武芸などについていう. 例<一个～, 从倒塌的墙上, 翻进了火焰直蹿的仓库>ハイタカのようにすばやく身をかわすと, 倒れた塀の上から炎噴き出す倉庫へとびこんだ. [～头上安窠][諺]ハイタカの頭の上に巣を作っている; 上座に座っていることをからかっていう; («五燈會元»). ②㊁凧. ＝'纸鹞'; 例. <放～>凧を揚

Y

げる.

[曜](*燿) yào ①日光. 日ざし. ②照り輝く. ③日・月・星をすべて'曜'と称し、一週間の7日に日・月・火・水・木・金・土の七つの星の名を当て、'星期日'とか'星期六'を書面語では'日曜日'とか'土曜日'とかいう.

[耀](△燿、*燿) yào ①光がまぶしい. まばゆい. 強い光がさす. 〈～眼〉☞〔語素〕. ②ひけらかす. 見せびらかす. 〈～武扬威〉武力を誇示し威風を見せ付ける. 力をたのみ大威張りする. 威丈高なさま. ③晴れがましい. 〈荣～〉光栄で晴れがましい. ④〔名〕姓. // '燿'又 shuò, 又 shào

〔耀斑〕 yàobān〔名〕〔天〕白斑はん. ソラー・フレアー；太陽の黒点の付近に突然現れる明るさを増す地域.

〔耀花(了)〕 yàohuā(le)〔動〕(目が)まばゆくてくらむ. 〈眼都被～了〉目がすっかり光でくらんでしまった.

〔耀灵〕 yàolíng〔名〕〔書〕太陽.

〔耀目〕 yàomù〔形〕='耀眼' 〈比一大堆银子还～〉銀の山よりもまぶしく映る.

〔耀武〕 yàowǔ〔動〕武力を誇示する. 〔～扬威〕〔成〕〔字解〕②；(《元曲・謝金吾・3》). 例〈敌国的军舰正在印度洋上游弋, ～. 不知有何目的〉敵国の軍艦がインド洋上をパトロールして武力を誇示しているが、どんな目的なのかわからない. 例〈～的敌军二十四师在凤凰山一仗彻底毁灭了〉威風を誇る敵軍24師団は、鳳凰山の戦で壊滅した. 例〈徐能此时, 已做了太爷, 在家中～, 甚是得志〉徐能はこの時すでにだんな様となり、家で権力を誇り、たいへん得意でした；(《警世・11》). 例〈只见宋江阵中猛将, 摇旗呐喊, ～, 搭战厮杀〉ふと見ると宋江陣中の猛将が、旗を振り、ときの声をあげ武力を誇示し、戦いをいどみ死闘していた；(《水滸・83》).

〔耀眼〕 yàoyǎn〔形〕まばゆい. まぶしい. こうこうとした. 〈～的灯光〉こうこうたるライト. 〈～繁华〉(花が)まぶしいほど茂って咲いているさま. 〈～的太阳普照大地〉まばゆい太陽の光が大地をあまねく照らしている. 〈金光～〉金色の光がまばゆい. 〈～的大朵的白花〉まぶしいほどの白い大輪の花. 〈像在雾夜中～的星星一样〉霧の夜にきらめく星のようであった. 〔～增光〕〔～争光〕〔成〕室内の調度が光り輝いてまぶしいことの形容. 例〈满屋中之物都～的, …〉部屋じゅうのものがみなきらきらとまぶしくて、…；(《紅樓夢・6》).

〔耀祖荣宗〕 yào zǔ róng zōng〔成〕祖先の名をあげて一門を栄えさせる；(《初拍・20》).

[乐㊂] yào 〔乐山乐水〕(yào shān yào shuǐ)〔成〕山を好むものもいれば、水を好むものもいる. 〔喩〕人それぞれ性格が違う. // ㊀ lè, ㊁ yuè

[䌛] yào (～子)〔名〕〔方〕わらでくくった農作物；〔北京〕. 〈打～子〉〈捆～子〉農作物をわらでくくる.

YE 丨せ

[耶㊀] yē 音訳に用いる. // ㊁ yé

〔耶和华〕 Yēhéhuá〔名〕〔宗〕エホバ.

〔耶苏〕 Yēsū ='耶稣'〔名〕キリスト. イエス・キリスト. ='耶苏基督' 〔～会派〕〔宗〕耶蘇会士. イエズス会士. ジェスイット派；1534年に創立したローマカトリック系の修道会の会士. 〔～会圣堂〕イル・ジェズ聖堂. 〔～教〕キリスト教. 耶蘇教；プロテスタント. ☞'基督教' 〔～堂〕キリスト教会堂. ='耶苏堂' 〔～升天节〕キリスト昇天の大祝日；復活祭後の40日.

Y

[倻] yē ☞'伽倻'(☞'伽')

[掖㊀] yē ①〔動〕物をポケットあるいは合わせ目に突っ込む. はさみ込む；もと〔北京〕. 圓時に場所が明示されないことがある. 〈把被角～好〉掛け布団の隅を(体と敷き布団の間にすきまができないように)きちんとはさみ込む. 〈把书～在怀里〉本を懐に突っ込む. 〈～袖子〉そでをたくしあげる. 〈腰里～着一把新手枪〉腰に新式銃をはさむ. 〈把裤脚～在袜筒里〉ズボンのすそを靴下に突っ込む. 〈把纸条从门缝里～进去〉メモをドアのすきまから中へ入れる. 〈把领子～起来〉襟を内側に入れこむ. 〈把腰带～好, 别露出来〉ベルトをたらさないで入れこみなさい. ②隠しだてする；もと〔北京〕. 〈不瞒着, 不～着, 有什么说什么〉隠しだてしないで、あることはなんでも話す. ③ぴったりつく；隠れたり避けたりする. 〈小偷～在门背后, 没有人发现〉こそどろは門の内側にへばりついていたので、だれも気がつかなかった. ④〔方〕長靴の胴の部分. 〈靴～〉長靴の胴の小物入れ. ⑤〔方〕(襟やそでなどを)からげる. 〈向后又～了一～〉後ろにひょいとからげた；(《児女・5》). // ㊁ yè

〔掖藏〕 yēcáng〔動〕さし込んで隠す. はさみ込んで隠す. ねじ込み隠す.

〔掖根〕 yēgēn〔名〕靴のかかとに縫いつける布.

〔掖咕〕 yēgu〔動〕〔方〕①うっかり置き忘れる. しまいこんでなくす. はさみ込んで忘れる. 〈你把我的围巾～在哪儿了?〉あなたは私のマフラーをどこにしまい込んだのか. ②やたらにつっ込む. ③ものがごちゃごちゃになる；〔北〕. 〈在家里的时候, 东西总是瞎～〉家にいるときは、ものはいつもちらかしっぱなしだ.

〔掖入〕 yērù〔動〕たくし込む. はさみ込む. 〈把裤腿儿～长筒靴里〉ズボンのすそを長靴の中にたくし込む.

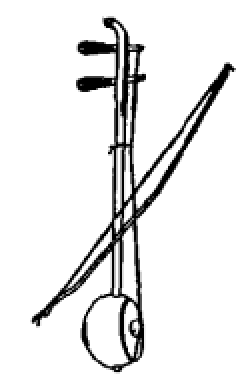
〔掖掖盖盖〕 yēyēgàigài〔動〕(見られぬよう、わからぬよう)隠しだてする；×'掖盖'.

[椰] yē ①(～子)*〔名〕〔植〕ヤシ. ヤシの木. 〈～子树〉同上. ②〔名〕姓.

〔椰菜〕 yēcài〔名〕〔植〕①キャベツ. ②花野菜. 〔～花〕〔方〕カリフラワー；〔広〕. ='花椰菜', '菜花儿', 〔方〕'花菜'

〔椰雕〕 yēdiāo〔名〕ヤシの実に彫刻したもの.

〔椰胡〕 yēhú〔名〕胡琴きんの一種；弦は二本で、胴はヤシの実のからでできている. 音色は'二胡'より低くて重々しい.



椰胡

〔椰花酒〕 yēhuājiǔ〔名〕ヤシ酒. トディーやアラックの類.

〔椰瓢〕 yēpiáo〔名〕〔白〕ヤシのひしゃく. 〈土坑上却有两个～〉オンドルの上に二つのヤシのひしゃくがある；(《水滸・10》).

〔椰仁油〕 yērényóu〔名〕ヤシ油. ='椰油'

〔椰蓉〕 yēróng〔名〕ヤシの果肉を除干しして粉にひいたもの；菓子のあんにする. 〈～月饼〉同上の入った月餅げっ.

〔椰肉〕 yēròu〔名〕ヤシの果肉. 〔干～〕コプラ.

〔椰丝盏〕 yēsīzhǎn〔名〕ヤシの実を入れた菓子.

〔椰衣〕 yēyī〔名〕〔方〕ヤシの木の繊維；〔広〕. 〔～扫把〕ヤシの皮でつくったほうき. ='椰子皮扫帚'

〔椰油〕 yēyóu〔名〕ヤシ油.

〔椰枣〕 yēzǎo〔名〕①〔植〕ナツメヤシ. ='海枣②' 〔～树〕ナツメヤシの木. ②ナツメヤシの実.

〔椰子〕 yēzi〔名〕①〔植〕ヤシ. 〔～果〕ココナッツ. 〔～蜡〕ヤシロウ. 〔～猫〕〔動〕マレージャコウネコ. ヤシジャコウネコ. 〔～仁干〕コプラ. 〔～仁油〕ヤシ仁油. 〔～肉〕〔食〕ヤシの果肉. 〔～水〕ヤシの実の水. 〔～丝〕ヤシの繊維. 〔～糖〕ココナッツキャンディー. ヤシの実入りボンボン. 〔～油〕ヤシ油. ②ヤシの実.

[暍] yē〔書〕hè,yè 暑い. 暑さ負けする. 暑気当たりする.

[噎] yē ①〔動〕食べ物がのどにつまる. 〈～嗝〉☞〔語素〕. 〈吃得太快, ～住了〉速く食べすぎてのどにつかえた. 〈因～废食〉飯がのどにつまったといって飯を食わなくなる；突然の出来事のために日常の事をやめる. ②〔動〕向かい風が強くて息がつまる. 〈顶着大风走, ～得说不出话来〉大風に向かって行くと、息がつまって話ができない. 〈吹出了叫人气～的猛风〉人の息をつまらせるような強い風が吹いた. ③〔動〕〔方〕話の腰をおる. 相手の言葉を封じる；頭ごなしにどなりつけたり、皮肉やあてこすりを言ったり、またさからったりし、人に話が続けられないようにする. うんともすんとも言えなくする；〔東北〕, 又〔白〕. 〈有话好好儿说, 不要～人!〉話があるなら、(変なことを言っていないで)ちゃんと話したらどうだ、人の話の腰をおるもんじゃないよ. 〈他一句话就把人家给～回去了〉彼は一言で相手の言葉を封じてしまった. 〈只这一句, 又把个卢方～的默默无言〉たった一言で盧方をぐうの音も出ないようにさせました；(《三俠・46》). 〈你不说你的话～人, 倒说人性急〉おまえは自分の話がこちらに二の句も継げないようにしたことはそっちのけで、人のことをせっかちだと言うのね；(《紅樓夢・32》).

〔噎脖儿〕 yēbór〔動〕①〔方〕人を問いつめる；〔北京〕. 〈说了句～话, 噎住他了〉返答に困るようなことを言って彼を問いつめた. ②聞いていてやりきれない思いにする. 聞くに耐えない気持ちにする. 〈售货员的一句～话激恼了顾客〉店員の聞くに耐えない言葉はお客をかっとさせた.

〔噎脖子〕 yē bózi〔熟〕〔方〕がまんできない. たまらない；〔東北〕. 〈这话多噎人的脖子〉この言葉は全くがまんできない.

〔噎嗉嗉〕 yēdīsù〔名〕サルの口内のほお袋；食物をほおばって入れておく. 〔喩〕つまみ食い. 私腹をこやすこと. 〈没想到他给来了个～〉使い込みされるとは思わなかった.

〔噎嗝〕 yēgé〔名〕①げっぷ. 〈打～〉げっぷがでる. ②〔中医〕重度の嚥下えんが困難を伴う疾患；食道がん・胃がんなど. ③〔方〕食道腫瘍しゅよう；〔北京〕. 〔倒～〕食道腫瘍を患う.

〔噎饥〕 yējī〔動〕無理に飲み込む.

〔噎牢〕 yēláo〔動〕〔方〕のどがつまる；〔閩〕.

〔噎呕〕 yē'ǒu〔動〕のどにつまりものがして、吐き気をもよおす.

〔噎人〕 yērén〔動〕話の腰をおる.

〔噎食病〕 yēshíbìng〔名〕食道がん.

〔噎住〕 yēzhù〔動〕①食べ物がのどにつまる. ②涙でむせる. 〈哭一会儿, 她们～〉しばらく泣くと、彼女たちは涙にむせた.

[蠮] yē 〔蠮螉〕(yēwēng)〔名〕〔虫〕コシホソバチ. ='细腰蜂'

[邪㊁] yé ① ☞‘莫邪’ ②＝‘耶㊀’ // ㊀ xié

[铘] yé ＝‘镆铘’

[爷]（爺） yé ① (方) 父親；父親を呼ぶときの呼称；(呉) など，又(白)．〈～娘〉父母．両親．〈既～既娘〉父も母もいない．〈～开怀，娘放意〉お父さん、うれしそうな顔をしてください、お母さん安心してください；（《清平·快嘴》）．② (方)（父方の）祖父；〔東北〕，又(白)．(贈) 〈～～奶奶〉（父方の）おじいさんとおばあさん．③世代が上あるいは年長の男子に対する軽い敬称．〈张大～〉張おじさん．〈李～〉李さん．④神を称する．〈土地～〉土地の神．産土神．〈财神～〉福の神．〈老天～〉おてんとうさま．⑤ (旧) 役人．地主·金持ちやその子に対する呼び名．〈老～〉だんな様．〈少（shào）～〉お坊ちゃま．⑥〔代〕(方) おれ様；尊大ぶった自称；〔北京〕など，又(白)．〈怎敢把～违拗？〉どうしておれ様に逆らうのか；（《董西廂·2》）．⑦ (白) 尼僧に対する尊称．

[爷饭娘羹] yé fàn niáng gēng〔成〕甘やかして育てる．〈他每～，何曾受这般苦〉彼らは甘やかして育てられたので、こんな苦しみをこれまで受けたことがありましょうか；（《元曲·蝴蝶夢·2》）．

[爷父] yéfù〔名〕(白) 父親．

[爷老头子] yélǎotóuzi〔名〕(方) 父親．お父さん；相手や第三者の父親をいうことが多い；(呉)．〈伊～勒拉北京工作〉彼のお父さんは北京で働いている．〈～待我交关好〉（あなたの）お父上は私にとてもよくしてくださいます．

[爷老子] yélǎozi〔名〕(方) 父親．お父さん．＝‘爸爸’

[爷俩] yéliǎ〔名〕父と息子二人．男性の年長者と若い人二人．

[爷们] yémen〔名〕(方) ① 男．男の人．男性；単数にも用いる；(北)，又(白)．〈难道～还赖你？〉殿方がおまえをおだましになるはずはないでしょ；（《紅樓夢·20》）．[～家] (白) 殿方．男主人．(例)〈只是他们～恐怕素吃不来，…〉しかし殿方はたぶん精進料理はお口に合わないでしょうから、…；（《老殘二集·1》）．(例)〈他是个～，拣了我的东西，自然该还的〉あちらは殿方ですから、私のものを拾われたのなら、当然お返しくださるべきです；（《紅樓夢·27》）．[～头里走，后头跟着娘儿们两只手]〔諺〕男が歩くと後からは女の手がついて来る；男子は生活がかかっている．② 夫．〈偷我的东西，还打了我的～，狗杂种们！〉私の売り物を盗みやがって、その上うちの亭主をぶちやがって、このろくでなしめ．③ 男の召使．

[爷们儿] yémenr (方)＝‘爷儿们’；〔東北〕．〈那个老～咋的啦？〉あの年とった男の人はどうしたのだろう．〈她最爱装个～〉彼女は男の子のまねをするのが殊に好きだった．

[爷面上的] yémiànshangde〔名〕(白) 父方；祖父を同じくする親戚関係にあるもの．〈我有个姐姐，是我～〉私には父方のいとこ（従姉）がいる；（《水滸·49》）．

[爷娘] yéniáng〔名〕父母．両親；呼び掛けにも用いる．〈只当我已死一般，在～家过活〉ただただもう死んだも同然と思い、両親のもとで生活しなさい；（《古今·40》）．〈黄巢一辞了～〉黄巣はある日父母に別れを告げます；（《新編五代》）．〈～闻女来，出郭相扶持〉父母は娘が来ると聞き、お互いに身を支えながら外城を出た；（《木蘭詩》）．[～家]実家．(例)〈难道你～也没的？〉まさか父母の家もないことはあるまい；（《元曲·竇娥冤·3》）．

[爷儿] yér〔名〕世代の違う男性を一緒にして称する；例えば、父と子·おじとおい·おじいさんと孫など；後にしばしば数量詞をつける；俗語．〈～俩〉父子二人．〈～几个在院子里乘凉〉父親とその子どもたち何人かが庭で涼んでいる．〈不一日，～三个回来了〉その日のうちに三人が帰ってきました；（《初拍·16》）．〈你～两个随我到家中去来〉あなたがたお二人は私について家においでなさい；（《元曲·竇娥冤·1》）．

[爷儿们] yérmen〔名〕年上と年下の男子の合称；俗語．〈踢了你的摊子是好的，惹急了咱～，教你出不去大门！〉おまえの屋台をけとばしたぐらいまだいいほうだ、おれたち男どもを怒らしてみろ、おまえなんか外に出られないようにしてやる．〈咱给～磕头啦〉私は皆さん方にごあいさついたします．

[爷叔] yéshū〔名〕(方) ① 叔父．＝‘叔父’；(呉)．〈我的亲～，你真阿木林〉叔父さん、叔父さんは本当にでくの坊ですね．② 中年の男性に対する尊称；特に父親と同世代で、父親よりもやや若い人に対して用いる；(呉)．③ おっさん；不満や怒りを感じさせる相手に対していう；(呉)．〈格个人末真叫～〉こいつはまったく（腹のたつ）おっさんだ．

[爷头] yétóu〔名〕(白) 陰茎のこと．

[爷爷] yéye〔名〕① 父方の祖父；呼び掛けにも用いる；俗語．②（一般的に）おじいさん；呼び掛けにも用いる；俗語．③ (方) 叔父をいう．④ (方) 父親．おとうちゃん；(呉)，又(白)．〈那朱温葬了那～〉かの朱温は父親を葬ります；（《新編五代》）．⑤ (白) 官吏に対する尊称．お役人様．〈包待制～好葫芦提也〉包‘待制’お役人様はなんとものわかりが悪い；（《元曲·蝴蝶夢·2》）．⑥ (白) 皇帝に対する尊称．⑦ (白) 金銭を指す．

[耶㊀] yé ① 疑問の語気を示す；口語の‘吗’‘呢’にあたる．〈是～非～？〉是か非か．② ＝‘爷’〈～娘〉(-niáng) 父母．③〔名〕姓．[～律]複姓．// ㊁ yē

[耶悉名] yéxīmíng〔名〕(植) ソケイ．

[耶耶] yéyé〔助〕(白) 感嘆をあらわす．〈见鬼了！～，我自路上买得这只鸡来吃，何曾见你的鸡〉こりゃ不思議だね、わしは道でこのニワトリを買って来て食べたのだが、おまえのニワトリは見たことないね；（《水滸·46》）．

[揶] yé [揶揄]（yéyú）〔動〕(書) 嘲笑ちょうしょうする．からかう．〈谁～自己的感情，谁就要倒霉〉自分の感情を嘲笑する者はろくな目にあわない．〈家里的人也不时～〉家の人もよくあざけった．〈很有～你的手腕〉あなたを嘲笑するだけの腕がある．〈没有～过黑妮对程仁的亲近〉黒妮が程仁と親しいのをからかったことがない．〈甘受长安少年的～〉甘んじて都の若者たちのからかいを受ける．〈～来苦怨咱，朦胧着便见他〉揶揄やゆして私を恨み、朦朧もうろうとしながら彼女を認めた；（《警世·38》）．

[擨] yé [擨歈]（yéyú）〔動〕あざける．からかう．嘲笑する．人を笑いものにする．＝‘揶揄’

[也] yě ①〔副〕同様に．…もまた；平行してという意味を表す．〈你去，我～去〉きみが行くなら私も行く．〈～好，～不好〉よくもあり悪くもある．〈～不知道是谁拿走了〉だれが持っていったかもわからない．②〔副〕不定を示す疑問詞について、その中のどれをとりあげても、すべて同じであることを示す．否定文で用い、多く全面否定を表す．〈谁～不会想到这么好的天气忽然下起雨了〉こんないい天気がにわかにくずれようとは、だれも考えつかなかった．〈她只说是由城外头搬来的，别的呀，什么～不说！〉彼女はただ城外から引っ越してきたというだけで、ほかのことは、なんにも言おうとしない．〈这个算题看着很简单，可是我怎么～算不出来〉この数学の問題はみたところやさしそうなのに、私にはどうしても解けない．③〔副〕前後に併用して、並べられている事物が密接に関連し合っていることを示す．〈风～停了，雨～住了〉風もやんだし、雨も上がった．〈这个东西，品质～好，耐性～好〉この品物は品もいいし、もちもいい．【注】以上は主語または小主語を並べている．〈饭～不吃，话～不说〉御飯も食べようとせず、口もきかない．〈如春酒～不吃，食～不吃，只是烦恼〉如春はお酒も飲まなければ食事もとらず、ただ思いわずらってばかりおります；（《清平·陳巡檢》）．【注】以上は前置目的語を並べている．〈我白天～工作，夜里～工作〉私は昼も夜も働く．〈这雨早～不下，晚～不下，我们刚要出门就下起来了〉この雨ときたら、ほかのときは降らないで、よりによって、私たちが外出しようとしたら降ってきた．【注】以上は時間的修飾語を並べている．〈我爱他，～恨他〉私は彼を愛してもいるし、恨んでもいる．〈他不喝酒，～不抽烟〉彼は酒も飲まないし、たばこも吸わない．【注】述語全部を並べている．‘也…也…’と‘又…又…’の違いについては☞‘又’．④〔副〕（‘既’と呼応させて用い）…でも（あり）…でも（ある）．…も（し）…も（する）．〈他既不是一个血债累累的恶霸地主，～不是一个违法乱纪的不法地主〉彼は手が血で汚れている悪徳地主でもなければ、法規を犯している不法地主でもない．【注】‘既…也…’は、‘也…也…’が前後を同じ比重で並べているものに対して、あとで述べられているものの方にやや重みが加わっている．⑤〔副〕‘不但’‘虽然’‘就是’‘不管’などの接続詞と呼応して、複文を作る．‘也’は主文に用いられる．〈不仅我不会拉胡琴，他们两个人～不会拉〉ぼくだけが胡弓こきゅうを弾けないのではなく、彼ら二人も弾けない．〈大家都认为这里的风景确实好，虽然多走了几里路～很值得〉ここの景色は確かによく、少しばかりよけい歩いたけれども、それだけのことはあったとみんな思った．〈就是工作再困难些，他～不会退缩的〉たとえ仕事がより困難であっても、彼はしりごみはしないだろう．〈不论天气多么冷，他～坚持锻炼身体〉どんなに寒くても、彼は体の鍛錬を怠らない．【注】1）これらの接続詞が表面に出ず‘也’のみで、このような関係を表していることもある．〈他是一个劳动模范，同时～是一个优秀的运动员〉彼は労働模範であるばかりでなく、同時に優れたスポーツマンでもある；‘不但’を補える．〈我找遍了整个屋子，～没找着你那枝钢笔〉ぼくは部屋じゅうくまなく捜したけれども、きみのあのペンは捜し出せなかった；‘虽然’を補える．〈我忘了姓什么，～忘不了您二位这回事！〉私は自分の名を忘れても、お二方の今度のことを忘れることはできません；‘就是’を補える．〈跟着他走，受什么累，吃什么苦，～是香甜的！〉彼と一緒だと、どんなつらい目やどんな苦しい目に遭っても、喜んで耐えられる；‘不论’を補える．2）文中に停頓ていとんがなく、単文の形になっているものもある．〈我们下雨～去〉我々は雨が降っても行きます；‘即使…，…也…’の意．〈我死了～不走的〉私は死んでも行きません；‘就是…也…’の意．〈我看什么～不顺眼〉ぼくは何を見ても気にくわない；＝‘无论…也…’．3）‘再’‘不’と呼応することによって、二つの文を複合して、単文に緊縮する．この場合‘再’‘也’によって示されている内容の意味上の主語が異なっていることもある．〈再贵～要买一个〉たとえもっと高くても一つ買わなくてはならない；＝‘东西纵然贵一些，我也要买一个’．〈火车再快～比不上飞机〉汽車はいくら速くても、飛行機にはかなわない；＝‘即使火车再快，它～比不上飞机’．〈你不想去～得去〉きみは行きたくなくても行かねばならない；＝‘纵然（你）不想去，你～得去’．4）対話において相手の述べている内容をうけて話を続ける．この場合の‘也’は上述の複文の主文における‘也’の働きと同じである．〈我可不去开会！人家说什么，我老听不懂．——～没什么难懂的〉私は会

議には出ませんわ、みなさん何をおっしゃっているのか、私にはいつだってさっぱりわかりませんもの．——べつに何もわかりにくいところはないでしょうに；‘(虽然你这么说)，～没什么…’という意味．<这ル不是谁都可以说话吗？——可～不能说胡涂话！>ここはだれでもものを言ってもよいのでしょう．——でも筋の通らぬことは言ってはいけません；‘(虽然谁都可以说话，)可～不能…’という意味．⑥〔副〕婉曲な語気を添える．やはり．まあ．<倒～罢了>まあまあそれでもいいだろう．<～只好如此>まあそうするよりほかあるまい．⑦〔副〕そうあるべきでない、あるいはそうあるべきだが、そうしかできないという語気を表す．<～犯不着气他们！>彼らに(腹をたてるところだが)腹をたてるまでのこともない．<我～不要老命了>私は(老いさき短いが)命を捨てることにする．<五爷花钱再多～应该>五爺の支出が増えるのも当然だ．⑧〔副〕程度・重要さ・可能性などの少ないもの、または全体のうちの一部を例として取り上げ、ほかは言外に悟らせる．<这话一点～不错>この言葉は少しも間違っていない．<真一个钱～不跟咱们要？>本当においらから一銭も取らないのか．<我一辈子～忘不了那回事！>私はあのことを一生涯忘れられません．<再～不敢闹了！>もう二度と騒ぎません．<在北京，叫招弟ル的大概一万个！连这位平同志不～叫招弟吗？>北京には、招弟という名の人はおそらく1万人はおりましょう、現にこの平さんも招弟というではありませんか．☞‘连〔介〕’ ⑨〔接〕新しい用法として接続詞に用いる．<绝对不肯～不敢传达>絶対に伝達する気にもなれないし、また伝達する勇気もない．⑩文末に用いて判断の語気を表す．<故封建非圣人意～，势～>従って封建制度は聖人の考えによるのではなく、時の勢いなのである．<否则同人当以非常手段对付，勿谓言之不预～>さもなくば、われわれは非常手段をもってあたらねばなりませんので、寝耳に水だとは言わないでください．⑪〔助〕(早)完了の語気を助ける．＝‘了’，‘啊’，‘啦’<周舍，你来了～>周舎、来ましたね；(《元曲・救風塵・1》)．<快行动些，误了时辰～！>早く歩け、時間に遅れてしまう；(《元曲・竇娥冤・3》)．⑫疑問あるいは感嘆を表す．<何～？>何なのか．<何为不去～？>どうして行かないのか．<是余之罪～夫？>私の罪であろうか．⑬文中に用い、停頓を表す．<向～不怒而今～怒，何也？>先程は怒らなかったのに今度は腹をたてているというのは、どうしてですか．⑭〔接〕(早)肯定形と否定形や、意味上相反する二つの語などの間に置き、選択疑問の働きを助ける．＝‘还是’<不知亢旱三年的说话，准～不准>大日照りが3年という話が確かかどうかわからない；(《元曲・竇娥冤・2》)．<你要官休～私休？>あんたは法で解決しようとするのか、それとも話し合いで解決しようとするのか；(《元曲・望江亭・1》)．<未知进取功名～流落四方>科挙の試験に合格したのやら、あてどなく放浪しているのやら、まだわからない；(《元曲・薦福碑・1》)．⑮〔名〕姓．

〔也罢〕yěbà〔間〕(あきらめ・決断のとき)よかろう．まあ仕方がないわ．<～，你一定要走，我送你上车>仕方がない、きみがどうしても行くのなら、私が列車まで送っていってあげよう．<依汝言，～>おまえの言うとおりにするのも、まあ仕方ないだろう；(《清平・風月相思》)．〔助〕①…はともかく．まあよかろう；容認、あるいはそうするより仕方がないことを表す．‘算了’または‘也就算了’の意味．<这种事情不知道～，知道了反倒难为情>このような事情を知らなければそれまでだが、知ってしまったらかえって間が悪い．<纵然不做得菩萨，修得个小佛儿～>菩薩にまでならなくても修業して仏の弟子になればそれでよい；(《清平・快嘴》)．②二つあるいはそれ以上の‘也罢’を連用し、指示したことを問わないことを表す．…でも、…でも．<你去～，不去～，反正是一样>きみが行こうが、行くまいが、どのみち同じだ．<休她～，离婚～，总得老二拿主意！>彼女を離縁しようが、離婚しようが、老二が決めなければいけない．<年轻～，美貌～，女人家还是女人家>若かろうが、美しかろうが、女はやっぱり女さ．<搞镇压～，玩弄欺骗手段～，都不能阻挡日益觉醒的世界人民的斗争>弾圧しようとまやかしの手をもてあそぼうと、日に日に目覚める世界人民の闘争を阻むことはできない．

〔也波〕yěbō〔間〕(早)《元曲》などで襯字に用いる；意味はない．

〔也不〕yě bù〔連〕(方)よくわからない．はっきりしない；‘也不是’の略．儿化することもある；〔北京〕．<他～上哪ル去了>彼はどこかへ行ったのかも知れない．〔助〕(yěbù)(早)疑問文をつくる助詞．<你认得那小娘子～？>おまえはあの若奥さんと顔見知りか；(《清平・簡貼》)．■もと「肯定＋否定」の疑問文の、否定の部分の動詞を省いたもの．

〔也不见得〕yě bùjiàndé〔連〕(早)…かもしれない．できるかもしれない．<好言好语告个消乏，或者可怜你的，一两贯钱助了你，～>おとなしく窮状を告げるというのなら、あるいはおまえを不憫に思い、銭を1，2‘贯’めぐんでくれるかもしれない；(《京本・11》)．

〔也不是〕yě bù shì〔連〕(方)…かもしれない；又(早)．<今ル个～要开什么会>今日は何かの会に出なければならないかも知れない．<恰去的那个人，～制置并安抚>たった今出ていかれたあの人は制置や安撫の職にある人かもしれない；(《宣和》)．

〔也不怎么〕yě bù zěnme〔連〕①どうしたわけか．<工厂～又变成了逆产>工場はどうしたわけか被接収財産になってしまった．②なんということなく．<～我就睡了>なんということなしに私は寝入ってしまった．③別に…ではない．<这件衣服～好>この服は別にいいとは思わない．

〔也不争〕yě bùzhēng〔連〕(早)…してもいい．…してもさしつかえない．<吃茶～，只是我没茶钱>茶を飲んでもいいが、自分は茶代がない；(《清平・楊温》)．

〔也猜〕yěcāi〔助〕(早)感嘆を表す．<被你风韵韵煞人～！>あなたの美しい風情に悩殺されてしまうよ；(《董西厢・1》)．

〔也搭着〕yědāzhe〔接〕それに加えて．その上に．<我的脚这么疼，～有几天我没解开袜子瞧瞧了>私の足はとても痛い、それに私は何日も靴下を脱いでみていない．

〔也敢〕yěgǎn〔副〕(早)たぶん．＝‘也许’<孩儿害怕，～躲了你>あの子は恐ろしくて、たぶんあなたから逃げたのでしょう；(《元曲・神奴兒・2》)．

〔也好〕yě hǎo〔連〕(連用して)(…で)あろうと(…で)あろうと．(…し)ても(…し)ても；提示したことを問わない．<飞机撂弹～，扫射～，都要先旋一个圈圈>飛行機は弾を落とすにしても掃射するにしても、まず一度旋回しなければならない．<学术界～，经济界～，都还有教条主义>学術界であろうと、経済界であろうと、まだ教条主義がある．<你服气～，不服气～，作弊终归是事实>きみが承服しようがしまいが、どちらにしても不正を働いたのは事実なのだ．■これは‘不管…也好…’ということ．ただし‘不管’はなくてもその意味は十分である．<(不管)你开机器厂～，开纺织厂～，开商店～，开银行～，等量的投资都要求取得等量的利润>機械工場を開くにしても、紡績工場を開くにしても、商店を開くにしても、銀行を開くにしても、等量の投資は等量の利潤を得ることを要求する．

〔也火球〕yěhuǒqiú ＝‘野火球’

〔也就是说〕yě jiùshì shuō ＝‘也就是’〔連〕(…と)言うことでもある．つまり．<直译～逐字逐句的翻译法>直訳とはつまり逐字逐語の翻訳法である．

〔也罗〕yěluó〔間〕(早)襯字に用いる；意味なし．

〔也么〕yěme〔間〕(早)襯字；意味なし．<垓前马上一个将军坐，肩担着铁斧来～>陣の前の馬上に一人の将軍が座り、肩に鉄斧をかついでおります；(《董西廂・2》)．〔～哈哈(-hāihāi)〕襯字；意味なし．例<额阔颊宽眉卓竖，一部赤髭须，～>ひたいは広く、下あごも広く、まゆはたてにつりあがり、赤毛の口ひげにあごひげ；(《董西廂・2》)．

〔也么哥〕yěmegē ＝‘也么歌’〔間〕(早)元曲などに見られる襯字．<兀的不冻杀人～>なんと人を凍えさせることか；なんと寒いことか；(《元曲・殺狗勸夫・2》)．

〔也那〕yěnà〔接〕(早)選択疑問に用いる；肯定と否定を表す部分の間におく．<好着我难猜，来～不来>私にはまことに推測し難い、来るのやら来ないのやら；(《王西廂・4・1》)．

〔也是〕yěshì〔副〕①(方)＝‘真是’；不満・恨みなどを示す；〔四川〕．②(早)あるいは．<街上人唤你做刘婆婆～李婆婆>街の人はあなたを劉婆々、あるいは李婆々と呼んでいる；(《元曲・老生兒・3》)．

〔也司〕yěsī〔応〕(訳)イエス；英語 yes.

〔也似〕yěsì〔助〕…らしい．…と同様に．…のように．<雪花～申奏将来>雪片のように告訴状がやってきた．<把个门ル关闭闭塞～，便是樊哙也踏不开>その門をぴったり要塞のように閉じており、樊噲ですら踏み込めません；(《宣和》)．

〔也索〕yěsuǒ〔副〕(早)…しなければならない．…ねばならない．＝‘须要’<到那里呵，～费些精神>そこに着いたらば、いささか気を遣わねばならない；(《元曲・救風塵・3》)．

〔也未〕yěwèi〔助〕(早)…したかどうか；現代語の‘…了没有’にあたる．<吃饭～>飯を食べたか食べなかったか；(《古今・38》)．

〔也未见得〕yě wèi jiàndé (早)＝‘也未可知’<或者他肯济助我，～>ひょっとしたら彼が私を助けてくれるかもしれない；(《元曲・竹葉舟・楔子》)．

〔也未可知〕yě wèi kě zhī ＝‘也未可定’〔連〕…かも知れない；多く‘恐怕’‘也许’‘或者’などの副詞を用いた文の後に置き、不確定性をはっきりさせる．<恐怕断送了性命～>おそらく命を落とすことになるかもしれない．<他从此学好，～>彼はこれからまともな人間になろうとするかもしれない．

〔也文也武〕yě wén yě wǔ〔成〕(文)教養もあるし武にも優れている．(貶)武力を誇る．猛々しい；〔匹〕．

〔也无〕yěwú〔助〕(早)…かどうか．<不知其人还灵州～>その人が霊州に帰ったかどうかわからない；(《宣和》)．

〔也兴〕yěxīng (方)＝‘也许’；〔北〕．<她～能来，谁知道呢？>彼女は来れるかもしれないが、そのことはだれにわかろうか．

〔也须〕yěxū〔副〕(早)①…であろう；未来の情況に対する見積もりを表す．<就是他明日有人来要我，寻到我家，～有个下落>たとえ明日だれかが訪ねて来たとしても、家へ訪ねて来ればすむことだ；(《京本・15》)．②…したこともある；過去の情況の説明．<昨夜～告过公公得知，…>昨晩もおじさんにお話ししたように、…；(《京本・15》)．

〔也许〕yěxǔ〔副〕ことによると．もしかしたら．…かもしれない；多分に疑いを残しながら、可能性を推定する．<他明天～不来>彼は明日あるいは来ないかもしれない．<明天～下雨，～晴天，谁知道！>明日は雨かもしれず、晴れかもしれない、わかるものですか．<他要

Y

是现在找大夫看看，吃一点儿药，〜明天就能好〉いま、医者に診てもらって、薬を飲んだら、彼は明日にも、あるいはよくなれるかも知れない．〈她想〜他会把她从这种生活里拯救出来〉彼女は彼が彼女をこの生活から救い出してくれるかもしれないと思った．

〔也自〕yězì ＝'也子'〔副〕(旧)…も．やはり．同様に．〈武松见了，〜欢喜〉武松はそれを見ると、やはりうれしかった；（«水浒·30»）．[注]'自'は副詞語尾．

[吔㊀] yě〔間〕(方)反問·驚きに発する感嘆詞；[四川]．〈〜，你不走咋弄哩〉なんだって、きみが行かないでどうするんだよ．// ㊁ yè

[铊㊁] yě (化)金属元素の一つ；イットリウム'钇 yǐ'の旧訳語．// ㊀ shī (又)shé

[冶] yě ①金属を溶かして精錬する．〈〜金〉☞[語彙]．②度を過ぎた服飾．まともでない身繕い．〈妖〜〉あだっぽい．③〔名〕姓．

〔冶步〕yěbù〔動〕(書)ゆったりと歩く．

〔冶荡〕yědàng〔形〕(書)①定職もなくぶらぶらしている．②不謹慎である．みだらである．あだっぽい．

〔冶坊〕yěfáng〔名〕鉄器鎔鋳工場．

〔冶服〕yěfú〔名〕(旧)あでやかな服装．〈〜貂为饰〉あでやかな服にテンを飾りとしていた；（«姻緣·1»）．

〔冶葛〕yěgé〔名〕(書)毒草の一種．〈遁密市〜，煮以作糜〉(劉)道はひそかに'冶葛'を買って、それを煮てかゆを作った；（«述異記»）．(喩)残忍な人のたとえ．

〔冶工〕yěgōng〔名〕鋳物師．鉄器を鎔鋳する人、またはその作業．

〔冶户〕yěhù〔名〕(旧)鍛冶屋．

〔冶匠〕yějiàng ＝'冶工'

〔冶金〕yějīn〔名〕冶金．[〜电炉]冶金用電気炉．[〜反应]冶金反応．[〜工厂]＝'铁工厂'[〜工业]冶金工業．[〜工艺学]加工冶金学．[〜化学]冶金化学．[〜焦][〜焦炭]冶金コークス．[〜铁]冶金鉄．[〜学]冶金学．メタラージ．

〔冶丽〕yělì〔形〕(書)妖麗である．〈众人抬头一看，果然丰姿〜，绝世无双〉みな顔をあげて見ますと、はたして容姿妖麗で、絶世の美人です；（«初拍·5»）．

〔冶炼〕yěliàn〔動〕精錬する．〈〜金属〉金属を精錬する．(喩)闘いの中で鍛える．〈把意志〜成钢〉意志を鋼に鍛える．〔名〕精錬．[〜厂]精錬所．[〜炉]溶鉱炉．[〜设备]冶金設備．製鉄設備．

〔冶容〕yěróng (書)〔動〕飾りたてる．なまめかしく装う．〈不可〜炫服，惹是招非〉あでやかなまばゆい服装はだめだ、もんちゃくを起こすから；（«警世·21»）．[〜诲淫]〔成〕なまめかしい装いは邪念を起こさせる．〔名〕なまめかしい容貌．厚化粧した顔．あで姿．〈自古〜多破家〉昔から妖艶な容姿は家をつぶすことが多い；（«姻緣·6»）．

〔冶铁〕yětiě〔動〕鉄を鍛える．

〔冶铜〕yětóng〔動〕精銅する．

〔冶笑〕yěxiào〔名〕(書)なまめかしい笑み．

〔冶艳〕yěyàn〔形〕(書)あでやか．あだっぽい．

〔冶叶倡条〕yě yè chāng tiáo〔成〕美しくて柔らかい枝；妓女を指す．

〔冶夷〕yěyí (書)＝'冶由'

〔冶由〕yěyóu〔名〕(書)なまめかしい姿．

〔冶游〕yěyóu〔動〕(書)①漫遊する．＝'游冶'〈陪阔少爷〜〉金持ちの坊ちゃんのお供をして漫遊する．②色事にふける．女遊びをする．〈〜方及时〉女と遊ぶにはちょうどよい時だ；（李白«古風»詩）．

〔冶铸〕yězhù〔動〕金属を溶かして(物を)作る．

[野]（埜） yě ①野外．郊外．村の外．〈田〜〉田野．田畑と野原．〈郊〜〉郊外の野原．野外．〈旷〜〉広い野原．②限界．範囲．〈视〜〉視野．〈分〜〉分野．限界．③民間を指す．↔'朝'〈下〜〉下野する．〈在〜〉民間にいる．④〔形〕礼儀を知らない．下品である．野卑である．横暴である．紳士的でない．〈撒〜〉粗野に振る舞う．〈他的嘴很够〜〉彼の口はひどく粗野である．〈这人说话太〜〉あの男はずいぶん乱暴な言葉遣いをする．⑤〔形〕野放図である．慎みがない．〈放了几天假，心都玩〜了〉数日休みがあったら、心のたががすっかり緩んだ．⑥(動植物について)野生の．〈〜兽〉野獣．⑦遠く離れている．へんぴである．⑧〔形〕(方)多い；[北京]．〈他的办法儿〜了去了〉彼のやり方はたくさんある．〈他路子比谁都〜〉彼はだれよりも手づるが多い．⑨〔形〕(方)心が落ち着かない．専念できない；[北京]．〈他心里〜，念不下书去〉彼は心が落ち着かず、本を読んでいられない．⑩〔動〕(方)さすらう．出歩く；[北京]．〈整天在外头〜〉一日じゅう外を出歩いている．〈不知道他又〜哪儿去了〉彼がまた出歩いてどこへ行ったか知らない．〈他！下班不定哪儿〜去啦，家里盆朝天碗朝地〉あの人ったら退勤したらどこをうろついているのだか、家の中はちらかしっぱなしなのに．⑪(方)正当でない．邪道である．本物でない；(呉)．〈店里卖的香烟才是些〜牌子〉店で売っているたばこはすべて偽ブランドだ．〈伊迭种做法是〜路子，我勿同意〉彼のようなやり方は邪道で、私は反対だ．⑫(方)(補語に用いて)程度を強める．＝'很'，'非常'；(呉)．〈俚本事大得〜哚！〉彼女の腕前はたいしたものですよ；（«海上花·27»）．⑬(方)＝'也〔副〕'；(呉)．

〔野艾蒿〕yě'àihāo〔名〕(植)ヒメヨモギ．ケショウヨモギ．

〔野桉树〕yě'ānshù〔名〕(植)ルデスユーカリ．

〔野百合〕yěbǎihé〔名〕①(植)タヌキマメ．②野生のユリ．

〔野扁豆〕yěbiǎndòu〔名〕(植)ハブソウ．

〔野薄荷〕yěbòhe〔名〕(植)ハッカ．

〔野菜〕yěcài〔名〕山菜；食用になる野草．

〔野菜豆〕yěcàidòu〔名〕(植)カラスノエンドウ．

〔野餐〕yěcān〔動〕野外で食事をする．ピクニックに行く．〔名〕野外でする食事．ピクニック．各自が食事を持ち寄る遠足．野外食．〈由北京饭店的厨师专门做的旅行〜〉北京飯店のコックが特に作った旅行用の野外の食事．[〜旅行车]キャンピング·カー．

〔野蚕〕yěcán〔名〕①野生のカイコの総称．野蚕．②ヤマガイコ．クワゴ．[〜茧]柞蚕繭．[〜丝]柞蚕糸．野蚕絹糸．[〜丝绸]タッサー·シルク．

〔野草〕yěcǎo〔名〕雑草．野草．〈眼前这花儿酒儿也还不同〜村醪〉目の前にある花や酒にしても、野草や田舎の酒とは違います；（«兒女·30»）．[〜灰]〔熟〕(方)貧乏な農民に対する蔑称．[〜闲花]1)野生の草花．2)まじめでない女．ふしだらな女．正式な夫以外の人にもてあそばれる女；また妓女をいう．

〔野草莓〕yěcǎoméi〔名〕(植)ノイチゴ．

〔野草鱼〕yěcǎoyú〔名〕(魚)カワアカメ．

〔野茶〕yěchá〔名〕(植)ヒサカキ．

〔野茶馆(儿)〕yěcháguǎn(r)〔名〕郊外のへんぴなところに設けられた茶店；お茶を出すほか、酒·食事も営業する．

〔野茬儿〕yěchár ＝'野岔儿'〔名〕(方)道理に合わない行為·現象；[北京]．〈和尚梳辫子，这不是〜吗？〉和尚が髪を梳くとは、おかしいではないか．

〔野唱〕yěchàng〔動〕(旧)それとなく遠回しに言う．それとなくにおわせる．〈小二在口内〜，王公也不在其意〉小二がそれとなくにおわせても、王公は意にもかけない；（«醒世·34»）．

〔野车轴草〕yěchēzhóucǎo ＝'野火球'

〔野虫〕yěchóng〔名〕(方)野獣．〈坡里有〜，人不在，猪会吃亏〉傾斜地には野獣がいて、人間がいないとブタがきっとひどい目に遭う．

〔野炊〕yěchuī〔動〕(書)山野で炊爨する．〈不要在山林中点火〜〉山林では、火をたいて飯盒炊爨をしてはならない．

〔野慈姑〕yěcígū〔名〕(植)オモダカ．

〔野葱〕yěcōng〔名〕(植)アサツキ．

〔野搭里〕yědāli〔名〕(方)①田舎のひなびた所．寂れた所；(呉)．②本題とは関係のない話；(呉)．〈伊又扯到〜去了〉彼はまた話を横道にそらしている．

〔野大豆〕yědàdòu〔名〕(植)ツルマメ．

〔野大烟〕yědàyān〔名〕(植)ヒヨス．

〔野淡〕yědàn〔形〕(方)へんぴである．荒涼としている；(呉)．〈伊住格地方的确蛮〜〉彼の住んでいる所は確かにとてもへんぴである．

〔野当归〕yědāngguī〔名〕(植)ミヤマトウキ．

〔野刀板藤〕yědāobǎnténg〔名〕(植)ナタマメ．＝'刀豆'

〔野道〕yědào〔名〕(旧)(罵)ろくでなし；道士に対する蔑称．〈又见爹信了〜，召将费钱，愈加不乐〉さらに父があのろくでなしを信じ、神おろしに金を遣うのを見て、ますますおもしろくなくなりました；（«警世·15»）．

〔野得出〕yědechū〔熟〕(方)まともなやり方をしない．やり方が荒っぽい．

〔野地〕yědì〔名〕①野．野原．②野外の荒地．〈在〜里挖个土窑，铺点草〉地面に掘った穴ぐらに草を敷く．

〔野地方〕yě dìfāng〔連〕人けのないへんぴな荒野．〈怎么你们又跑到这个〜来？〉きみらはどうしてまたこんな人けのない荒野にやって来たんだ．

〔野地黄〕yědìhuáng〔名〕(植)ジオウ．

〔野靛〕yědiàn〔名〕(植)アイ．

〔野店荒林〕yědiàn huānglín〔連〕山野の宿屋と人気のない林；物騒なところ．

〔野甸子〕yědiànzi〔名〕野原．

〔野调〕yědiào〔形〕(旧)(話しぶりや行いなどが)粗野である．がさつである．〈举动〜些〉挙止がいくらか粗野である；（«兒女·1»）．[〜无腔]〔成〕1)(言葉遣いが)乱暴で礼儀をわきまえない，ぞんざいである，ぶっきらぼうである，野卑である．(例)〈我不过随便说说，〜，你别认真！〉かってきままにしゃべり、失礼な言葉になりましたがまともにとらないでください．(例)〈虎姑娘一向〜惯了〉虎娘はいままでずっと礼儀作法はしつけられてこなかった．2)調子っぱずれで、曲調をなしていない．☞[次項]

〔野调〕yědiao〔動〕(方)(男女が)私通する；[北京]．〈风言风语的说那个丫头子〜〉うわさではあの娘は男とできているそうだ．☞[前項]

〔野丁香〕yědīngxiāng〔名〕(植)シチョウゲ；アカネ科．

〔野豆角花〕yědòujiǎohuā〔名〕(植)ムラサキオオギ．

〔野独活〕yědúhuó〔名〕(植)ノドッカツ；バンレイシ科．

〔野发发〕yěfāfā (方)＝'野豁豁'；(呉)．

〔野方〕yěfāng〔名〕(旧)養母．

〔野粉团儿〕yěfěntuánr〔名〕(植)ヤマシロキク．

〔野风信子〕 yěfēngxìnzǐ〔名〕(植) ブルー・ベル.
〔野凤仙花〕 yěfèngxiānhuā〔名〕(植) ツリフネソウ.
〔野服〕 yěfú〔名〕(書) 農民の服. 平民の服；官服に対して.
〔野父〕 yěfǔ〔名〕(書)(謙) 田舎の年寄り；私；自分をへりくだっていう.
〔野干〕 yěgān〔名〕(古) キツネに似た小さめの動物. ＝'射干'〈状似被趁～〉そのようすは追いつめられた'野干'に似ている；(«變文・伍子胥»).
〔野甘草〕 yěgāncǎo〔名〕(植) セイタカカナビキソウ；ゴマノハグサ科.
〔野鸽(子)〕 yěgē(zi)〔名〕(鳥) ノバト.
〔野葛〕 yěgé〔名〕(植) ツタウルシ. ＝'钩吻'
〔野狗〕 yěgǒu〔名〕① 野良イヌ. 野犬. ② (方) キツネ；〔四川〕.〈山上有～来拖鸡吗？〉山にトリをひいてゆくキツネがいるだろうか.
〔野枸杞〕 yěgǒuqǐ〔名〕(植) フルカワナスビ.
〔野菰〕 yěgū ＝'野古草①'
〔野古草〕 yěgǔcǎo〔名〕(植) ① ナンバンギセル. ② トダシバ.
〔野牯草〕 yěgǔcǎo ＝'野古草②'
〔野果(子)〕 yěguǒ(zi)〔名〕野生の果実；木の実も含む.〈他曾经靠这种～度日〉彼はこの種の野生の果実によって日を過ごしたことがある.
〔野孩子〕 yěháizi〔名〕しつけのない子ども. 行儀の悪い子ども. 野育ちの子ども. やんちゃな子.
〔野海棠〕 yěhǎitáng〔名〕(植) ハシカンボク.
〔野汉子〕 yěhànzi〔名〕① 間男. ② 粗野な男. ③ 住所不定の男. ④ (罵) どこの馬の骨；素姓のわからぬ男.
〔野合〕 yěhé〔動〕(書) ①(男女が)ふしだらな関係になる, 野合する. ② 野戦を行う.
〔野核桃〕 yěhétao〔名〕(植) マンシュウクルミ.
〔野鹤〕 yěhè〔名〕(書) 隠士.〔～闲云〕〔成〕物にとらわれないこと；多く隠者の風貌・態度を形容するのに用いる；(宋・尤袤«全唐詩話・6»). 例〈超然如～, …〉超然として隠士のような生活をしておられる, …；(«紅樓夢・63»).
〔野黑樱〕 yěhēiyīng〔名〕(植) クロザクラ.
〔野黑樱桃〕 yě hēiyīngtáo〔連〕(植) アメリカウワミズザクラ.
〔野红花〕 yěhónghuā〔名〕(植) ノアザミ.
〔野狐禅〕 yěhúchán〔名〕仏教禅宗が嘲笑する外道の話. 異端. (喩) 広く新奇をてらった道理がない言葉.〈自己想要说的话, 仅仅是由搜索枯肠而来的一些支离灭裂的～〉私自身が話そうとしていることは, ただない脳みそをしぼってきた支離滅裂な外道禅にすぎない.
〔野狐涎〕 yěhú xián〔熟〕① 甘い言葉のたとえ. ② 人の邪説に迷うことのたとえ.〈乃是遭柳永～之毒〉柳永の邪説の毒にあてられているんだ.
〔野胡椒〕 yěhújiāo〔名〕(植) ヤマコウバシ.
〔野胡萝卜〕 yěhúluóbo〔名〕(植) ヤブニンジン.
〔野花(儿)〕 yěhuā(r)〔名〕① 野生の花.〈望着小天井里的青草和～出神〉小さな中庭の緑の草や野の花を眺めぼんやりとしていた.〔～菖蒲〕(植) ノハナショウブ. ② 娼妓のたとえ.〈家花不如～香〉家の花(妻)は野の花(娼妓)に及ばない.〔～到宅, 弃土三尺〕〔諺〕野の花を家に持ち帰ると家の中が土だらけになる；商売女など連れてくると家じゅうむちゃくちゃになる.
〔野花椒〕 yěhuājiāo〔名〕(植) トウザンショウ.
〔野花生〕 yěhuāshēng〔名〕(植) エビスグサ.
〔野话〕 yěhuà〔名〕① 粗野な言葉. 下品な言葉.〈他说话全是活的, 即便是浑话～〉彼の話はどれも生き生きしている, たとえ冗談や粗野な話であっても. ② とりとめもない話.
〔野黄花〕 yěhuánghuā〔名〕(植) オミナエシ.
〔野茴香〕 yěhuíxiāng〔名〕(植) ハマゼリ.
〔野豁豁〕 yěhuōhuō〔形〕(方) 言動が常軌を逸しているさま. 言行が分不相応なさま；〔奥〕.〈伊讲闲话总是～〉彼の言うことはいつも言い過ぎだ.
〔野火〕 yěhuǒ〔名〕野火.〈烧起～〉野火をする.
〔野火球〕 yěhuǒqiú ＝'野火萩'〔名〕(植) シャジクソウ. カタワグルマ.
〔野火烧不尽〕 yě huǒ shāo bù jìn〔成〕('春风吹又生'と続き)野火も草を焼き尽くせず, 春風とともに, また芽生える. 新しい事物は暫時押さえ付けても, 結局は時がくれば盛んになる；(白居易«賦得古原草送別»詩).〈大罢工虽然失败了, 但是～, 中国工人阶级在中国共产党的领导下经过多年的艰苦奋斗, 终于取得了革命的胜利〉大ストライキは失敗したけれど, 中国労働者は中国共産党の指導のもとで, 長い間の刻苦奮闘を経て, ついに革命的な勝利を勝ち取った.
〔野货〕 yěhuò〔名〕(方) ① あばずれ. ② ウインドー・ショッピング；〔閩〕.〈看～〉同上をする.
〔野鸡〕 yějī〔名〕① (鳥) キジ.〈～毛〉キジの毛.〔～斑〕(農) イネのごま葉枯病.〔～膀子〕(植) オシダ.〔～脖儿〕(方)(植) 若いニラ；〔北京〕.〔～戴皮帽儿〕〔歇〕キジが皮の帽子をかぶる. (喩)('充鹰'〔タカのふりをする〕と続き)主人顔をする. 自分をたいしたものだと思う.〔～溜子〕(古) キジを指す.〔～毛儿零挦了〕〔歇〕キジの毛みたいにすっかりむしり取られる；(«金瓶梅・91»).〔～尾〕(植) タチシノブ.〔～崽子〕キジの雛. 例〈方才你们送来～汤, …〉いましがたあなたのところから届けてくれたキジのお吸物, …；(«紅樓夢・43»). ② 街娼. ストリート・ガール.〈打～〉街娼を買う.〈你先要懂得～两个字, 才可以讲得〉きみがまず'野鸡'の2字の意味がわかったら話してもいい；(«二十年・3»). ③ やみ. 無許可. もぐり.〔～报〕(方) 趣味, 娯楽, 社会記事をおもに掲載する小規模の新聞；〔北京〕.〔～车〕〔～汽车〕やみタク. 白タク. 例〈～半途放鸽子〉白タクは途中で客をほうり出してしまう.〔～船〕貸しボート.〔～店〕旧時, もぐりの小旅館. ④ (方) 蚕子をいう. ＝'螟蛉子'；〔奥〕.
〔野鸡冠〕 yějīguān ＝'野鸡冠花'〔名〕(植) ノゲイトウ.
〔野荠〕 yějì〔名〕(植) ミゾソバ.
〔野祭〕 yějì〔動〕(書) 野に祭る. 郊外で祭祀を行う. 墓参りする.
〔野蕉〕 yějiāo〔名〕(植) タイワンバショウ.
〔野茭白〕 yějiāobái〔名〕(植) '茭白'〔マコモ〕の近縁種；春の新芽は非常に柔らかくおいしい. これを'茭白菜'といって珍重する.
〔野脚树〕 yějiǎoshù〔名〕(植) イチョウ.
〔野景〕 yějǐng〔名〕野原の景色.〈一路上看看～, 倒也容易走过〉途中野外の風景をみていると, かえって歩きやすい.
〔野韭〕 yějiǔ〔名〕(植) ラッキョウ.〔～菜〕ヤマラッキョウ.
〔野菊〕 yějú〔名〕① (植) ノギク. アブラギク. ② (中医) ノギクの全草および頭状花序. 苦薏；解毒薬. 消炎薬.
〔野决明〕 yějuémíng〔名〕(植) センダイハギ.
〔野客〕 yěkè〔名〕(書) 隠者. ＝'山人'〈自称～, 落托有大志〉みずから隠者と名のり, 今は意を得ないが, 心には大志を抱いている；(«南唐書・潘扆傳»).
〔野坑〕 yěkēng〔名〕(白) 便つぼ. 肥溜め. ＝'粪坑'〈跌在一个～里, 满身臭粪〉便つぼに転げ落ちて, 体じゅうが臭いくそまみれになった；(«野叟曝言・1»).
〔野况〕 yěkuàng〔名〕(書) へんぴな片田舎.
〔野剌骨〕 yělagǔ〔名〕(子どもの)暴れん坊.
〔野蓝枝子〕 yělánzhīzi ＝'马棘'
〔野狼喂不成家犬〕 yěláng wèi bùchéng jiāquǎn〔諺〕オオカミを養っても番犬にはならない. (喩) 物の本性は変わらないので, 情をかけてやってもその本性は改められない.
〔野浪〕 yělàng〔名〕大きな波. すさまじい波.〈他已看见了黄河的～〉彼はすでに黄河のすさまじい波を目にした.
〔野老〕 yělǎo〔名〕(書) 田舎の老人.〈至新林外, 会见～衣服缕弊〉新林の外にまで来ると, ぼろぼろの服を着た田舎の老人に出くわした；(«冥祥記»).
〔野老公〕 yělǎogōng〔名〕(方) 情夫. 内縁の夫；〔四川〕, 〔雲南〕.
〔野老儿〕 yělǎor〔名〕(白) 姦夫. 情夫.〈你亲婶子找～去了, …〉おまえのおばさんが情夫をさがしに出かけたら, …；(«紅樓夢・61»).
〔野了骨〕 yěle gǔ〔熟〕(方) 礼儀知らずである. 粗暴である；〔北京〕.〈说话得有个上下, 别那么～〉口の利きかたにも礼儀がある.
〔野梨〕 yělí〔名〕(植) ヤマナシ.
〔野犁牛〕 yělíniú〔名〕(動) 野生ヤク.
〔野狸藻〕 yělízǎo〔名〕(植) ノタヌキモ.
〔野里〕 yělǐ〔名〕(書) 田舎.
〔野鲮鱼〕 yělíngyú〔名〕(魚) コウテイニゴイ.
〔野路〕 yělù〔名〕(白) わき道. 邪道.〈那少妇熬不得, 走了～, 出乖露丑, 家门之玷〉あの女ががまんできなくなって, とんでもない方へ行き, へんなことでも引き起こしたら家の恥だ；(«古今・10»).
〔野路菊〕 yělùjú〔名〕(植) ノジギク.
〔野路葵〕 yělùkuí〔名〕(植) ノジアオイ.
〔野路子〕 yělùzǐ〔名〕(方) 異端派；〔東北〕.〈由于他们不是科班出身, 棋路不拘一格, 独树一帜, 以致被人戏谑为～〉彼らは正統派出身ではないので, こまの運び方も型にとらわれず, 独特のやり方をするため, 人からは異端派と呼ばれてからかわれている.
〔野驴〕 yělǘ〔名〕① 野生のロバ. アジアノロバ. ② 粗暴なやつ.
〔野绿豆〕 yělǜdòu ＝'野菜豆'
〔野麻〕 yěmá〔名〕① 多年生草本植物；'大麻'の代わりに使う. ② 野性のアサの総称. ③ (植) オショロソウ.
〔野马〕 yěmǎ〔名〕① 野生のウマ.〔～蹀场〕(白) 性交の姿勢の一つ. ② なれていないウマ.〔～上了笼头〕〔熟〕束縛されることのたとえ；(«紅樓夢・82»).〔～无缰〕〔成〕放縦で抑えがきかないたとえ. 手を緩めたら収拾がつかなくなるたとえ. ③ (動) モウコウマ.
〔野马追〕 yěmǎzhuī〔名〕(植) サワヒヨドリ.
〔野麦〕 yěmài〔名〕(植) テンキグサ. スズメノチャヒキ；エンバクに似た牧草.
〔野蛮〕 yěmán〔名〕① 野蛮である.〈化为一个单纯的～的冲动〉単純で野蛮な衝動と化す.〔～人〕未開人.〔～时期〕野蛮な時代. ② 粗野である. 荒々しい.〈说得太～〉話し方が乱暴すぎる.〈～装卸〉乱暴に荷物を積み卸すこと.
〔野莽〕 yěmǎng〔形〕粗野でそそっかしい. 荒々しい.
〔野猫〕 yěmāo〔名〕(方) ① (動) 野良ネコ；子どもをおどかす時によく用いる；〔奥〕.〈勿要哭, 再哭, ～来哩！〉泣くな, 泣いてると野良ネコが来るぞ. ② ノウサギ；〔北京〕.〔～穿道袍, 兔子老道〕〔諺〕ノウサギが道士の上着を着ているようなもので生臭道士だ. ③ (俗) ウサギ

の肉；〔北京〕. ④ トラ・ヒョウの総称. ⑤ 養子を指す；(外).
[野猫子] yěmāozi〔名〕① (動) イタチの俗称. ② (方) コノハズク. ミミズク. フクロウ. ＝'夜猫子', '猫头鹰'
[野毛扁豆] yěmáobiǎndòu〔名〕(植) ウスバヤブマメ. ＝'三籽两型豆'
[野牦牛] yěmáoniú〔名〕(動) ヤク.
[野玫瑰花] yěméiguihuā〔名〕(植) ノバラの花.
[野米饭] yěmǐfàn〔名〕(方) 野外で煮炊きする食事；(外). 〈吃～〉同上を食べる.
[野棉花] yěmiánhuā〔名〕(植) ① アネモネ. ② オオバボンテンカ.
[野棉花秸] yěmiánhuājiē ＝'野路葵'
[野绵羊] yěmiányáng〔名〕(動) 野生ヒツジ.
[野蘑菇] yěmógu〔名〕(植) オオハラタケ. シロオオハラタケ.
[野茉莉] yěmòli〔名〕(植) エゴノキ.
[野牡丹] yěmǔdan〔名〕(植) ノボタン.
[野木瓜] yěmùguā〔名〕(植) ムベ. ウベ. トキワアケビ.
[野苜蓿] yěmùxu〔名〕(植) エビラハギ. ムラサキウマゴヤシ.
[野墓园] yěmùyuán〔名〕(白) 管理されていない荒れた陵園. 〈两个奔来躲雨时, 看来却是一个～〉二人が走って雨を避けたとき、見るとなんと荒涼とした陵園でした；(《警世・14》).
[野南芥] yěnánjiè〔名〕(植) ヤマハグザホ.
[野男人] yěnánren〔名〕① ろくでなしの男. ② 間男. 情夫.
[野娘们] yěniángmen〔名〕① おてんばな女. はすっぱな女. ② ふしだらな女. あばずれ女. ③ 私娼(しょう).
[野鸟] yěniǎo〔名〕野禽(きん). 野鳥.
[野牛] yěniú〔名〕① 野牛. ② なれていないウシ. ③ (動) ガウル.
[野牛草] yěniúcǎo〔名〕(植) 多年生草本植物の一種；茎は地上にはい、葉は細長い. 多く庭にはわせて芝生状にする.
[野牌货] yěpáihuò〔名〕① 粗悪品. いいかげんな品物. ② 偽物.
[野盘儿] yěpánr〔名〕① 野宿. ② (方) 臨時の収入；〔北京〕.
[野炮] yěpào〔名〕(軍) 野砲.
[野配] yěpèi〔形〕(方) もともと対(つい)でないものの組み合わせ；〔不定〕；(外). 〈格把锁格钥匙是～个〉この錠前のかぎは合わない.
[野枇杷] yěpípa〔名〕(植) ヤマビワ. ＝'笔罗子'
[野苹果] yěpíngguǒ〔名〕(植) クラブアップル.
[野蒲桃] yěpútáo〔名〕(方) (植) クルミ. オニグルミ. ＝'山核桃'；(外).
[野葡萄] yěpútao〔名〕(植) ノブドウ. エビヅル. 野生ブドウ.
[野漆树] yěqīshù〔名〕(植) リュウキュウハゼ. ハゼノキ. ヤマハゼ. ハゼウルシ.
[野气] yěqì〔名〕① 荒々しさ. 無作法さ. ② 野性味. 豪放さ. 〈裤腿挽着, 袖子撸着, 带一股诱人的～, …〉ズボンをたくしあげ、そでをまくり、人を魅了する野性味を帯びて、….
[野腔无调] yě qiāng wú diào〔成〕(言語・挙動が)かって気ままである. 粗野で無教養である. 〈越说越不像话了！越学越～！〉言うことがますますなっていない、勉強すればするほどかって気ままになってくる. 〈这～的孩子是哪家的？〉この粗野でしつけのない子どもはどこの家の子どもでしょうか.
[野蔷薇] yěqiángwēi〔名〕ノバラ. ノイバラ. ＝'蔷薇'
[野芹] yěqín〔名〕(植) オミナエシ.
[野禽] yěqín〔名〕野鳥.
[野青树] yěqīngshù〔名〕(植) ナンバンコマツナギ.
[野趣] yěqù〔名〕野趣；田野の情趣. 〈这个园子虽然荒凉, 却富有～〉この園は荒涼としているけれども、かえって野趣に富んでいる.
[野犬] yěquǎn〔名〕野犬.
[野雀] yěquè〔名〕(方) (鳥) スズメ. [～无粮, 天地宽]〔諺〕野のスズメには餌(え)はないように見えても、天地は広大なものでスズメも飢えることなく結構生きている.
[野鹊(子)] yěquè(zi)〔名〕(鳥) カササギ. 〈似倾下～〉カササギをぶちまけたよう；うるさい形容；(《劉知遠》).
[野人] yěrén〔名〕① (書) 田舎の人. 野良仕事をする人. 農民. (転) 庶民. ② 野人. 粗野な人. 〈南阳～, 疏懒性成, 屡蒙将军枉临, 不胜愧赧〉南陽の野人、何ごともうかつで、たびたび将軍のご来訪をいただきながら、お恥ずかしい次第です；(《三國・38》). ③ (白) 隠士. 〈为什么～自爱山中宿〉なぜ隠士は山中に宿るのを好むのか；(《元曲・魯齋郎・3》). ④ (書) 流れ者. ⑤ (書) 未開人.
[野人头] yěréntóu〔名〕(みせかけだけの)いんちきなもの.
[野人献芹] yě rén xiàn qín〔成〕贈り物がきわめて軽微であること.
[野人献日] yě rén xiàn rì〔成〕貢献するところがきわめて少ないこと. ＝'野人献曝'；(《列子・楊朱》).
[野日头吃家日头] yěrìtou chī jiārìtou〔熟〕(方) 日食を指す；(外).
[野茹] yěrú〔名〕(植) ナンバンギセル.
[野桑] yěsāng〔名〕(植) 野生のクワ.
[野山人参] yěshān rénshēn〔名〕(植) 野生ニンジン.
[野山药] yěshānyao〔名〕(植) ヤマノイモ.
[野山楂] yěshānzhā〔名〕(植) サンザシ.
[野扇花] yěshànhuā〔名〕(植) コツカノキ；ツゲ科.
[野烧] yěshāo〔名〕(書) 野焼き. 〈～明山郭〉野焼きの火が山村を照らす.
[野芍药] yěsháoyao〔名〕(植) ヤマシャクヤク.
[野参] yěshēn〔名〕(植) 野生ニンジン.
[野生] yěshēng〔形〕野生の；〔不定〕. 〈山上多的是～瓜果, 栗子、榛子不出奇〉山上ではたくさんの野生のウリや果物があり、クリ・ハシバミは珍しくない. [～动物] (動) 野生動物. [～橄榄树] (植) オーリアスター. [～酵母] (化) 野生酵母. [～苦苣] (植) チコリ. [～苗] (林) 天然苗. 山引苗. [～橡胶]野生ゴム. [～植物]野生植物. [～种] (農) 野生種.
[野牲口] yěshēngkǒu(又) yěshēngkou〔名〕野獣.
[野乘] yěshèng (書) ＝'野史'
[野诗] Yěshī〔名〕複姓.
[野食儿] yěshír〔名〕① 禽獣(きんじゅう)のえさ. ② 本務以外で入手した財貨. 不時の所得. 思わぬ実入り. ③ 不当な利益.
[野史] yěshǐ〔名〕野史. [稗官～]稗官(はいかん)野史.
[野兽] yěshòu〔名〕☞〔字解〕⑥. 〈～出没的地方〉野獣が現れる所. [～害]野獣害. [～派] (美) 野獣派. フォービズム. [～入家, 主人将去]〔諺〕野獣が家に入ると主人が出ていくようになる；もとは李歆(きん)という人が厳しく刑を用い、土木工事を起こしたりして民を苦しめたことを諫(いさ)めた語だが、現在では文字どおり、獣類が家の中に入るのは不吉だという意味に用いられることが多い；(《晋書・涼武昭王李玄盛傳》). [～食害]鳥獣による食害.
[野菽麦草] yěshūmàicǎo〔名〕(植) ミヤマエンバク.
[野鼠] yěshǔ〔名〕(動) ノネズミ.
[野黍] yěshǔ〔名〕(植) ナルコビエ.
[野蜀葵] yěshǔkuí〔名〕(植) ミツバ.
[野水] yěshuǐ〔名〕はてしなく広がった水面. 〈整个北平变成了一只失去舵的孤舟在～上飘荡〉北京全体がはてしなく広がる水上にただよう舵(かじ)を失った孤舟のようになった.
[野说] yěshuō〔動〕(白) でたらめを言う. 〈摇头径～〉首を振ってはでたらめばかり言っている；(《變文・薫子》).
[野司] yěsī〔名〕(略) 野戦軍司令部. ＝'野战军司令部'
[野蔌] yěsù〔名〕(書) 食べられる野草. 〈山肴～〉山の幸(さち).
[野蒜] yěsuàn〔名〕(植) ノビル.
[野台子] yětáizi〔名〕(方) 露天芝居の舞台. [～戏]野外の芝居. (例)〈请县剧团来唱三天～〉県の劇団に頼んで3日間、野外公演してもらうことにした.
[野滩] yětān〔名〕田畑の間の荒れ地.
[野唐松草] yětángsōngcǎo〔名〕(植) ノカラマツ.
[野天麻] yětiānmá〔名〕(植) メハジキ.
[野天门冬] yětiānméndōng〔名〕(植) ビャクブ.
[野田] yětián〔名〕(白) 田畑. 〈手把青秧插～, 低头便见水中天〉早苗を手にして田に植え、頭を下げれば水中の天が見える；(《警世・2》).
[野甜瓜] yětiánguā〔名〕(植) カラスウリ.
[野苕子] yětiáozi〔名〕(植) カラスノエンドウ.
[野庭] yětíng〔名〕(書) 殿堂の前の庭.
[野桐] yětóng〔名〕(植) アカメガシワ；トウダイグサ科.
[野头野脑] yě tóu yě nǎo〔成〕粗野なさま. 無教養なさま.
[野兔] yětù〔名〕(動) ノウサギ. ＝(方) '野猫②' [～病]野兎(と)病；日語.
[野外] yěwài〔名〕野外. 郊外. 〈虽然还没死, 可是等走到～, 也就差不多了！〉まだ事切れてはいないが、郊外に行きつくころには、もうおだぶつになってしまうさ. 〈知荆轲被害弃尸～, 乃盗其尸, 葬于此地〉荊軻が殺され、そのしかばねが郊外に捨てられたのを知ると、そのしかばねを盗み、この地に葬ったのです；(《古今・7》). [～比赛] (体) ワイド・ゲーム. [～工作]現業. 野外作業；科学技術者の野外で行う調査・測量・発掘などの作業を指す. 旧称'田野工作' [～汽车]ジープ. [～射箭] (体) フィールド・アーチェリー；アーチェリー. [～实弹演习] (軍) 野外射撃演習. [～演习] (軍) 野外演習. [～运动] (体) フィールド・スポーツ.
[野豌豆] yěwāndòu〔名〕(植) イブキノエンドウ. カラスノエンドウ. ベッチ；俗語.
[野味] yěwèi〔名〕① 狩猟の獲物；多くシカ・ウサギなどの肉を指す. 〈忽一日, 独往山中打生, 得了几项～而回〉ある日、ひとりで山へ狩りに出かけ、何匹かの獲物をとらえて帰った；(《醒世・5》). 〈一向没有～〉これまで獲物がとれません；(《水滸・2》). ② 大自然の情緒. 〈带着一种山林气息和～〉一種の山林のけはいと情緒を帯びていた.
[野味儿] yěwèir〔名〕(白) ＝'野味①' (転) (俗) 嫖客(ひょうかく). 浮かれ男(お). 妓楼(ぎろう)の客. 〈那里有个～, 请他来同席, 怕做什么？〉あちらにお客がいるから、その人にこちらに来て同席してもらえばいかがですか；(《元曲・曲江池・1》).
[野无青草] yě wú qīng cǎo〔成〕野に青草なし；かんばつ・飢饉(きん)の甚だしいさま；(《左傳・僖公26年》).
[野无遗贤] yě wú yí xián〔成〕野に遺賢なし. 賢人で任用されていない者がない；(《尚書・大禹謨》).
[野梧桐] yěwútóng〔名〕(植) アカメガシワ.
[野物] yěwù〔名〕(方) 野生動物. 〈这洞里八成有～〉この穴に野生動物がいることはまず確かだ.
[野鹜] yěwù〔名〕(鳥) マガモ.

Y

〔野溪〕yěxī 〔名〕(林)野渓. 〔～工事〕野渓工事.
〔野西瓜苗〕yěxīguā miáo 〔連〕(植)ギンセンカ.
〔野苋〕yěxiàn 〔名〕(植)イヌビユ. 〔～豆〕同上.
〔野小子〕yěxiǎozi 〔名〕① ずぼらなやつ. 無礼なやつ. ② 野放図な男の子. 野育ちの若者. 〈真像个～, 哪像个姑娘〉まるで男の子のようで、娘らしさは全然ない. 〈他望着这个～似的姑娘, 心想〉彼はこの粗野な男の子みたいな娘を見ながら、内心思った.
〔野薤〕yěxiè 〔名〕(植)ラッキョウ.
〔野心〕yěxīn 〔名〕① 野心. 〈抱着统治全世界的～〉全世界制覇の野望を抱いている. 〈～得逞〉野望をたくましくする. 野望を達する. 〔～勃勃〕〔成〕野心満々. 野望がむらむらと起こるさま. 〔～家〕野心家. 〔～狼〕貪欲な人間をいう. 〔狼子～〕〔成〕(オオカミの子は馴らすことができず、その凶悪な性質は改めることができないことから)権力や地位に対する改めがたい凶悪な野望(をもつ人). ② 浮気. 邪気. 雑念. 〈嘱咐他要收拾起往外跑的～, 安心生产〉彼に、外に駆け出したいという雑念を払って、生産に身を入れるように言いつけた. 〔動〕(yě, xīn)心を乱す. ふらちな考えを起こす: '野着心' '野了心' という形で用いる. 〈野着心〉 1)浮気心を持っている. 2)かって気ままである. 〈他是怕自己的俊俏女人到那种热闹地方去见了世面, 野了心〉彼は自分の美しい妻が、そのにぎやかな所へ行って世の中を見て、よからぬ考えを起こすのを恐れている.
〔野性〕yěxìng 〔名〕① 野性. ② 野放図な性質. 〈带有～〉野性を帯びる. 〔～难驯〕〔成〕野性は馴らしにくい. 〔形〕① しつけができていない. 野放図である. 野性的である. 荒々しい. 無作法である. すれっからしである. 〈她特别有劲儿, 特别～〉彼女は特に力持ちで、特に荒々しい. 〈您家铁柱百样都好, 就是太～〉お宅の鉄柱は何もいうところがないが、ただ、しつけが出来ていない. ② 出好きである. じっとしていない. 家におとなしくしていない.
〔野鸦椿〕yěyāchūn 〔名〕(植)ゴンズイ.
〔野丫头〕yěyātou 〔名〕しつけのない娘. はすっぱな娘.
〔野鸭(子)〕yěyā(zi) 〔名〕(鳥)カモ. ＝'凫'、'绿头鸭'
〔野亚麻〕yěyàmá 〔名〕(植)マツバナデシコ. マツバニンジン.
〔野宴〕yěyàn 〔名〕野外での会食.
〔野雁〕yěyàn 〔名〕(鳥)ノガン.
〔野谚〕yěyàn 〔名〕(文)俚諺. 諺.
〔野燕〕yěyàn 〔名〕(鳥)アマツバメ; (北).
〔野燕麦〕yěyànmài 〔名〕(植)オートムギ. カラスムギ.
〔野羊〕yěyáng 〔名〕(動)ノロジカ.
〔野药〕yěyào 〔名〕あやしげな薬. 〈很像他常在天桥听见的那个卖～的老头子〉いつも天橋で聞くあやしげな薬を売るおじいさんのようだった.
〔野野豁豁〕yěyehuōhuō 〔形〕(方) ① 平らで広々としているさま; (西). ② ＝'野豁豁'; (西).
〔野意(儿)〕yěyì(r) 〔名〕① 田舎風な趣. 野趣. ② (喩)俗な趣向. 野卑な感じ. 粗野な感じ. ③ (白)田舎みやげ; 田舎で産する物を主とした贈り物.
〔野营〕yěyíng 〔動〕野営する. キャンプする. 〈明天我们到西山～去〉明日我々は西山にキャンプに行きます. 〔名〕野営. キャンプ; 〔搞～〕. 〔～地点〕(軍)野営地. 〔～技术〕キャンプクラフト; 登山. 〔～拉练〕野営行軍. 〔～生活〕キャンプライフ; 登山. 〔～者〕キャンパー.
〔野游〕yěyóu 〔動〕野外に出掛けて遊ぶ. ピクニックに行く. 〔名〕野遊び. 〔～舞〕(体)ピクニックダンス.
〔野芋〕yěyù 〔名〕(植)オランダカイウ; サトイモ科. ＝'马蹄莲'
〔野语〕yěyǔ 〔動〕(白)でたらめを言う. いいかげんなことを言う. ＝'野说' 〈～不相当〉でたらめもはなはだしい; (《變文·鷰子》).
〔野鸳鸯〕yěyuānyang 〔名〕野合した夫婦.
〔野猿〕yěyuán 〔名〕(動)野ザル. 野猿.
〔野月吃家月〕yěyuè chī jiāyuè 〔連〕(方)月食; (陜).
〔野杂种〕yězázhǒng 〔名〕(白)(罵)父親の知れない子.
〔野葬〕yězàng 〔名〕死者を林野の中に捨てること.
〔野战〕yězhàn 〔名〕① (軍)野戦. 〔～保养〕野戦整備. 〔～背包〕野外携帯袋. 〔～背囊〕野外携帯嚢. ＝'军用挂包' 〔～病院〕野戦病院. 〔～部队〕野戦部隊. 戦闘編成部隊. ＝'野战单位' 〔～炊具〕野戦炊具. ＝'野战炉灶' 〔～电报机〕野外電信機. 〔～电话机〕野外電話機. 〔～短外套〕作業上着. ＝'作业服上衣' 〔～工兵〕野戦工兵. 〔～工事〕野戦築城. 〔～教范〕野外教範. 〔～军〕野戦軍. ＝'野战部队'、'野战集团军' 〔～军乐〕野戦音楽. 〔～口粮〕携行糧食. 野戦糧食. 〔～炮〕野砲. 野戦砲. 〔～炮兵〕野戦砲兵. 〔～勤务〕野戦勤務. ＝'野外勤务' 〔～条令〕野外令. 〔～外衣〕＝'野战短外套' 〔～无线电〕野外用携帯無線機. 〔～训练〕野外訓練. ＝'野外训练' 〔～医院〕野戦病院. 〔～营房〕野戦家屋. 〔～乐队〕野戦音楽隊. 〔～辎重〕後方段列. ② 戦術にはずれた戦法.
〔野着心〕yězhexīn 〔動〕かって気ままに(する). 〈自要你不～闹, 什么事都好办!〉あなたがかって気ままに騒ぎさえしなければ何でもうまくいく. ☞'野心〔動〕'
〔野政〕yězhèng 〔名〕(軍)(略)野戦軍政治部. ＝'野战军政治部'
〔野芝麻〕yězhīma 〔名〕(植)オドリコソウ.
〔野雉尾〕yězhìwěi 〔名〕(植)タチシノブ.
〔野种〕yězhǒng 〔名〕① 私生児; また血統をひいていないのに、後継ぎになったものをののしる言葉にも用いる. 〈你这般～, 要什么体面!〉素姓もしれないのに、なにが体面だ; (《古今·10》). ② ろくでなし. 馬の骨.
〔野猪〕yězhū 〔名〕(動)イノシシ. 〔～粪〕(植)チョレイマイタケ; '猪苓'の別名.
〔野珠兰〕yězhūlán 〔名〕(植)コゴメウツギ.
〔野庄家〕yězhuāngjiā 〔名〕田舎の人.
〔野仔〕yězǐ 〔名〕(方)私生子; (粤).

〔嘢〕

yě (方) ① 〔名〕もの. ＝'东西'; (粤). 〈靓～〉よいもの. ② 〔名〕こと. ＝'事情'; (粤).

〔壄〕

yě ＝'野'

〔业〕(業)

yè ① 事業. 仕事. 業務. 1)経済部門. 〈农～〉農業. 2)職務. 〈就～〉就業する. 〈失～〉失業する. 3)学業. 学習の課程. 〈毕～〉卒業(する). 〈始～〉授業を始める. 4)事業. 〈创～〉創業・事業を始める. ② ある種の仕事に従事する. 〈～农〉農業に従事する. 〈～商〉商業を営む. ③ 財産. 不動産. 〈家～〉家の資産. 身代. 〈我老了, 没家没～的〉私は年をとった、家も財産もなにもない. ④ (宗)業; 仏教語で'身业'〔身業〕、'口业'〔口業〕、'意业'〔意業〕を指し、あわせて'三业'〔三業〕という. 善悪の両面があるが、一般に悪業を指す. ⑤ もう. すでに. ＝'已经' 〈～经〉すでに. ⑥ 〔動〕(方)苦しい思いをする. 難儀する. ひどい目に遭う; (北京). 〈他～了半辈子才碰上解放〉彼は半生苦労して、やっと解放を迎えた. ⑦ 〔名〕姓.
〔业报〕yèbào 〔名〕(宗)善行・悪行の応報. 業報; 仏教語.
〔业操〕yècāo 〔名〕(文)学問と堅い志. 〈器识沉秀, ～贞整〉度量・見識は落ち着いて秀で、学問と堅い志は完全無欠である; (《冥祥記》).
〔业成〕yèchéng 〔動〕(文)学業が仕上がる. ＝'毕业' 〈及玄～辞归, 融心忌焉〉(鄭)玄が学業が仕上がって辞して家に帰るときになって、(馬)融は心中うとましく思った; (《語林》).
〔业畜〕yèchù 〔名〕(罵)ろくでなし.
〔业次〕yècì 〔名〕(文)仕事. 職業. 〈老少奔波, 弃其～〉老人も若者も他郷に出て、その仕事を捨てる.
〔业大〕yèdà 〔名〕(略)余暇を利用して学ぶ大学. ＝'业余大学'
〔业根〕yègēn 〔名〕(文)わざわいの根源. 禍根.
〔业罐子满了〕yèguànzi mǎnle 〔熟〕(白)悪業満ちて運のつき; (《金瓶梅·22》).
〔业海〕yèhǎi 〔名〕(宗)はてることのない業. ＝'孽海'; 仏教語.
〔业户〕yèhu 〔名〕田地・建物の所有者.
〔业荒于嬉〕yè huāng yú xī 〔成〕学業の後退は遊びによる.
〔业火〕yèhuǒ 〔名〕(宗)功徳をこわす悪業; 仏教語.
〔业绩〕yèjì 〔名〕(文)業績.
〔业界〕yèjiè 〔名〕(方)業界. 〈以品质均匀, 价格便宜, 在～中领先群伦〉品質がよくて値段が安いことでは、業界で群をぬいている.
〔业经〕yèjīng 〔副〕(文)すでに; おもに文書用. ＝'已经' 〈～呈报在案〉すでに届け出済みで登録されている. 〈～公布〉公布済み.
〔业精于勤〕yè jīng yú qín 〔成〕('荒于嬉'と続き)学業や業務に深く通じており、非常に勤勉である. 学業の進歩は勤勉により、後退は遊びによる; (韓愈《進學解》). 〈外语不下苦功是学不好的, 要懂得～的道理〉外国語はひたむきな努力をしないとマスターできないので、一心に励むことを知らなければならない. 〈从报刊上大量报导的自学成材的事迹可以看出, 他们的共同经验只有一条: ～〉刊行物には独学に参考になる記事が大量に出ており、彼らの共通点はただ一つだけで一心に励むことである.
〔业镜〕yèjìng 〔名〕(白)あの世で衆生の罪悪を照らし出す鏡.
〔业口〕yèkǒu 〔名〕(白)にくまれ口.
〔业农〕yènóng 〔動〕農業に従事する.
〔业平竹〕yèpíngzhú 〔名〕(植)ナリヒラダケ; イネ科.
〔业人〕yèrén 〔名〕(白) ① 災いの原因になる人. 悪人. ② 気の毒な人.
〔业尚〕yèshàng 〔名〕(文)学問と品行. 〈考其～, 试其能否〉その学問と品行により能力があるかどうかをみる.
〔业身躯〕yèshēnqū 〔名〕悪業のついた身; 身体を指す. 〈～虽是立在回廊, 魂灵儿已在他行〉身は回廊に立っているが、魂はすでに彼女のもとにある; (《王西廂·1·2》).
〔业师〕yèshī 〔名〕(文)恩師. 職業上教えを受けた師. 〈～于去年病故, …〉先生は去年病気で亡くなられて、…; (《紅樓夢·7》).
〔业务〕yèwù 〔名〕① 業務. 事業. 〈～不振〉事業不振. 〈熟悉～〉業務に精通する. 業務を熟知している. 〈不懂～〉職務をわきまえない. 〈经营～〉業務を取り扱う. 〈洽谈～〉商談する. 〔～范围〕業務範囲. 〔～分担规定〕業務分掌規定. 〔～关系〕取引関係. 〔～函件〕業務用書信(郵便物). 〔～计划〕業務計画. 〔～联系〕業務の打ち合わせ. 業務連絡. 〔～旅行〕業務旅行. 〔～室〕営業室. ② (政治に対し)職務, 専門, 実務. 〈～上交白卷〉 1)学業で白紙答案を出す. 2)仕事の上で報告すべき成果があがらない. 〔～班子〕行政機関や企業の職場で業務の指導を専門にする人の総称. 〔～挂帅〕専門優先. 実務第一. 〔～尖子〕業務・仕事の中で特に優れた人物. 〔～能力〕業務能力. 実務能力. 〔～性〕実務的, 専門的. 〔～学习〕業務学習. 実務学

習.〔～训练〕業務訓練.〔～专长〕業務方面の専門学問、あるいは機能.

〔业相〕 yèxiàng〔名〕㊔業相ぎう.罪作りな様相.にくらしい様相.〈～的日头ル不转角〉あのいやな太陽はまだ沈まない;(《董西廂·4》).

〔业业兢兢〕 yèyèjīngjīng〔形〕恐れ慎むさま.〈惟～,勤慎恭肃以侍上,…〉ただ戦々恐々、慎み敬い、もって上に侍し、…;(《紅樓夢·17》).

〔业医〕 yèyī〔動〕㊜医を業とする.

〔业已〕 yèyǐ〔副〕㊜すでに;おもに公文書用. ＝'已经'〈～病故〉すでに病没された.〈～如此〉すでにこのようになった;もはや改めることができなくなっている.〈～调查属实〉すでに調査済みで事実である.〈～准备就绪〉すでに準備し緒についている.〈对于这件事,他～成竹在胸〉このことに対しては,彼はすでに心づもりがある.〈～打发人请去了,…〉おいでいただくよう,すでに使いを出したので,…;(《紅樓夢·10》).〈～至此,无可奈何〉すでにここまできたからにはどうしようもありません;(《古今·32》).〈钦宗宣谕曰,～讲和矣〉欽宗は宣して,すでに講和したと言った;(《宣和》).

〔业余〕 yèyú〔形〕①仕事の時間以外の時間の;不完.〔～大学〕＝'业大'〔～高小〕定時制高級小学.〔～教育〕成人教育.業余教育.業務外教育.〔～时间〕仕事の余暇の時間.〔～体育活动〕業余体育.〔～学校〕業余学校.〔～制〕定時制.〔～中学〕定時制高·中学.〔～作家〕業余作家. ②アマチュアの;不完.〔～爱好者〕アマチュア.〔～波段〕アマチュア·バンド.〔～创作〕素人による創作.〔～剧团〕アマチュア劇団.〔～体育学校〕アマチュアの体育学校.〔～文艺活动〕アマチュア文芸活動.〔～无线电〕アマチュア無線.〔一爱好者〕アマチュア無線愛好者.〔一台〕アマチュア無線局.〔～演员〕アマチュアの出演者.〔～艺术活动〕アマチュアの芸術活動.〔～运动员〕アマチュア·スポーツマン.アマチュア選手.〔～者〕アマチュア.

〔业余华侨〕 yèyú huáqiáo〔連〕㊄㊩服装などの面で華僑きょうをまねる人.

〔业冤〕 yèyuān〔名〕㊔罪障. ＝'业障①'

〔业缘〕 yèyuán〔名〕悪縁.〔～病症〕業病ごう.㊞〈惹下～〉業病を引き起こす;(《醒世·13》).

〔业债〕 yèzhài〔名〕罪業ぎうの負債.

〔业障〕 yèzhàng〔名〕①㊕業ごう;仏教語. ②(㊙yèzhang)㊄やっかいもの.やっかいな事·物;北京,又㊥.〈到哪ル都带着这么个～〉どこへ行くにもこんなやっかい物を持っている.〈花冤钱买了个～,光修理就得花多少钱〉むだ金を遣ってやっかいな物を買い、修理だけでも金がかかる.〈我明日且去不成,又有桩～钻出来〉私は明日は行けない,またやっかいなことが起こったのだ;(《金瓶梅·51》). ③やっかいな人.罪作りな人.ろくでなし.できの悪い人;旧時,肉親間のくされ縁にある年少者を指した.〈无知的～!〉無知な罰あたりめ;(《紅樓夢·17》).〈丢下这个～丫头子〉このやっかいな娘を残している;(《金瓶梅·9》). ④過去の罪悪.現在のとが.障害.過ち. ⑤(㊙yèzhang)㊄災い;北京.〈不学好,早晚是个～〉まともな人間になろうとしなければ,いまにろくなことはない.〔形〕(㊙yèzhang)㊄①苦しい;北京.〈自从他爹死后,一家人的日子真够～的〉父親が死んでから、一家の暮らしは非常に苦しい. ②罪作りである;北京.〈不干～事〉罪作りなことはしない.

〔业障ル〕 yèzhàngr〔名〕㊥お金の隠語.〈应伯爵因记挂着二人许了他些～,趁此机会好问他要〉応伯爵は二人が自分に約束した金が気にかかり、この機会に請求しようと思った;(《金瓶梅·43》).

〔业者〕 yèzhě〔名〕㊄業者.

〔业种〕 yèzhǒng〔名〕①業深い人.悪人.㊙㊔罰当たりめ. ＝'孽种' ②恋しい人をいう;多く㊥.〈薄情～,咱两个彼各当年〉薄情者、私たち二人はおたがいに恋する年ごろなんだよ;(《董西廂·4》).

〔业主〕 yèzhǔ〔名〕①企業主. ②(不動産など)財産の所有主,所有者.

[叶㊀](葉)

yè ①(～子·ル)*〔名〕葉.〈树～〉木の葉.〈落～〉落ち葉. ②葉に似たもの.〈铁～〉薄い鉄板.〈百～窗〉よろい戸.〈一～扁舟〉一艘そうの小舟.〈姑且将我们的帆落几～下来,…〉しばらくわしらの帆を少し下ろして,…:(《老殘·1》). ③＝'页' ④時期.〈二十世纪中～〉20世紀中葉. ⑤〔名〕(㊐shè)姓. // ㊁ xié, ㊂ shè

〔叶斑病〕 yèbānbìng〔名〕(植物の)黒斑ぶん病.斑点病.モザイク病.

〔叶包虫〕 yèbāochóng〔名〕㊝ワタノメイガ.

〔叶柄〕 yèbǐng〔名〕㊣葉柄.

〔叶插〕 yèchā〔名〕㊚葉挿し.

〔叶蝉〕 yèchán〔名〕㊝ハゼミ.

〔叶虫〕 yèchóng〔名〕㊝ハムシ.ドロムシ.イネハムシ.イネドロムシ;'金花虫'ともいう.

〔叶稻瘟〕 yèdàowēn〔名〕㊜葉いもち病.

〔叶底珠〕 yèdǐzhū〔名〕㊣ヒトツバハギ.

〔叶粉〕 yèfěn〔名〕リフミール.

〔叶蜂〕 yèfēng〔名〕㊝ハバチ.ノコバチ.

〔叶公好龙〕 Yè gōng hào lóng㊐Shè gōng hào lóng〔成〕たてまえとしては愛好していても、実際には愛好していないことのたとえ;みせかけの趣味.平素はそのものを愛しているようにしているが、実際は本当に愛しているのではないたとえ;葉公が竜を好み、家じゅう、竜の絵や彫刻などで飾っていたが、本物の竜が来たとき、恐れて逃げだした故事から.口先では擁護をとなえながら、実際には嫌悪し、さらには反対することの比喩ゆに用いる;(劉向《新序·雑事》).〈嘴里天天说唤起民众,民众起来了又害怕得要死,这和～有什么两样?〉口先では毎日民衆を喚起すると言っていても、いざ民衆が立ち上がると死ぬほど恐れる、これは'叶公好龙'とどう違うのか.〈我们厂长整天喊改革,职工刚提了些改革方案,却又前怕狼后怕虎,顾虑重重,真和～一样〉うちの工場長は一日じゅう改革を叫ぶが、労働者が改革方案を提出すると、あと先をあれこれ考え込んでばかりいて、本当にたてまえばかりだ.

〔叶痕〕 yèhén〔名〕㊣葉印.葉こん.

〔叶红素〕 yèhóngsù〔名〕㊗カロチン.

〔叶黄素〕 yèhuángsù〔名〕㊗キサントフィル.葉黄素.

〔叶甲〕 yèjiǎ＝'叶甲科'〔名〕㊝ハムシ. ＝'金花虫'

〔叶尖〕 yèjiān〔名〕葉の先端.

〔叶尖涡轮〕 yèjiān wōlún〔連〕㊖チップ·タービン.

〔叶叫冬〕 yèjiàodōng〔名〕㊣キョウチクトウ.

〔叶筋〕 yèjīn〔名〕葉脈.

〔叶卷蛾〕 yèjuǎn'é〔名〕㊐ハマキガ.

〔叶块繁殖〕 yèkuài fánzhí〔連〕㊣葉挿し;挿し木法の一つ.

〔叶蜡石〕 yèlàshí〔名〕㊙葉ろう石.パイロフィライト.

〔叶龄〕 yèlíng〔名〕㊚葉齢.

〔叶瘤〕 yèliú〔名〕㊣葉瘤りゅう.

〔叶绿醇〕 yèlǜchún〔名〕㊗フィトール.

〔叶绿素〕 yèlǜsù〔名〕㊗葉緑素.クロロフィル.

〔叶绿酸〕 yèlǜsuān〔名〕㊗クロロフィリン.

〔叶绿体〕 yèlǜtǐ〔名〕㊣葉緑体.

〔叶轮〕 yèlún〔名〕㊖羽根車.インペラー.葉形車.翼車.〔～泵〕扇車ポンプ.〔～机〕タービン.タービン軸受.〔高速～〕高速度羽根車.

〔叶落归根〕 yè luò guī gēn〔成〕物事には決まった帰結があることのたとえ;古くは多く他郷に住むことになった人も、結局は自分の故郷に帰ろうとすることを指した.落ち着くところへ落ち着く;(《荀子·致仕》).〈也只想～〉ただ落ち着くところへ落ち着きさえすればと思う.〈沈老在美国住了几十年,如今老了,急于回国,～,不忘家乡〉沈老はアメリカに数十年住んで、今は年老いたので帰国を急いでいるのは、故郷を忘れず結局古巣に戻るということだ.〈～,可惜我活着不能回家去〉葉は落ちて根に帰するが、残念ながら私は生きて故郷に帰ることはできない.

〔叶落知秋〕 yè luò zhī qiū〔成〕一葉落ちて秋を知る.かすかなことで大変化の兆しを知る.ごく小さな変化から物事の動向を予知する;'一叶知秋''落叶知秋'ともいう;(《淮南子·說山》).

〔叶脉〕 yèmài〔名〕㊣葉脈.〔～纹〕葉脈紋.

〔叶霉〕 yèméi〔名〕㊏腐葉土.

〔叶面〕 yèmiàn〔名〕㊣葉面.〔～喷布〕㊚葉面散布.〔～施肥〕葉面施肥.〔～吸收〕葉面吸収.

〔叶脑盖(ル)〕 yènǎogài(r)〔名〕㊄ひたい;東北.

〔叶片〕 yèpiàn〔名〕①㊣葉片.葉身. ②㊖羽根車の羽根.パッドル.翼板.ベーン.ファン.〔～泵〕翼板ポンプ.インペラーポンプ.ベーン·ポンプ.〔～阀〕翼弁.〔～钢〕鋼片.〔～效率〕翼効率.

〔叶鞘〕 yèqiào〔名〕㊣葉鞘しょう.〔～变色病〕葉鞘変色病.さやがれ病.

〔叶球〕 yèqiú〔名〕㊣葉球;カンランを指す.

〔叶蛆〕 yèqū〔名〕㊝ネギハモグリバエ.

〔叶ル〕 yèr〔名〕葉. ■'柳～'のような場合、ル化しなくてもよい.単用のときは多くル化する.

〔叶肉〕 yèròu〔名〕㊣葉肉.

〔叶上珠〕 yèshàngzhū〔名〕㊣ハナイカダ.

〔叶梢〕 yèshāo〔名〕㊣翼先端.

〔叶烧病〕 yèshāobìng〔名〕葉焼病.

〔叶舌〕 yèshé＝'舌状叶'

〔叶蛇纹石〕 yèshéwénshí〔名〕㊙アンチゴライト.

〔叶身〕 yèshēn〔名〕葉の扁平へんな部分.

〔叶素〕 yèsù〔名〕㊖翼素.

〔叶酸〕 yèsuān〔名〕㊗葉酸.ビタミンB_{11}.

〔叶甜菜〕 yètiáncài〔名〕㊣フダンソウ.テンサイ. ＝㊄'牛皮菜','厚皮菜'

〔叶跳蝉〕 yètiàochán〔名〕㊐ウンカ.

〔叶托〕 yètuō㊣＝'叶鞘'

〔叶位〕 yèwèi〔名〕㊚葉位.

〔叶温〕 yèwēn〔名〕㊚葉温.

〔叶虾〕 yèxiā〔名〕㊝コノハエビ.

〔叶鰕虎鱼〕 yèxiā hǔyú〔連〕㊋コバンハゼ.

〔叶下白〕 yèxiàbái〔名〕㊣チャンカニ.

〔叶下珠〕 yèxiàzhū〔名〕㊣コミカンソウ.

〔叶纤维〕 yèxiānwéi〔名〕葉繊維.葉脈繊維.

〔叶型〕 yèxíng〔名〕㊣葉型.葉の種類.

〔叶形轮〕yèxínglún〔名〕機 木の葉車.
〔叶蟠〕yèxiū ＝'竹节虫'
〔叶锈病〕yèxiùbìng〔名〕農 コムギの赤さび病.
〔叶序〕yèxù〔名〕植 葉序.
〔叶芽〕yèyá〔名〕植 枝芽. 葉芽.〔～插〕葉芽挿し.
〔叶烟〕yèyān〔名〕①葉たばこ. ②刻みたばこ.
〔叶腋〕yèyè〔名〕植 葉腋. 葉の付け根.
〔叶叶〕yèyè〔名〕方 葉. 葉っぱ；四川.〈～都红了〉葉がすっかり赤くなった.
〔叶(用)甜菜〕yè(yòng)tiáncài〔名〕植 フダンソウ. ＝'牛皮菜','厚皮菜'
〔叶用莴苣〕yèyòng wōju(又)yèyòng wōjù〔連〕植 チシャ.
〔叶蚤子〕yèzǎozi〔名〕農 ノミハムシ類.
〔叶栅〕yèzhà〔名〕機 カスケード. 翼列.〔～间隙〕翼列すきま.
〔叶张〕yèzhāng〔名〕ページ(頁).〈这本书里有的～脱落了〉この本はあるページに脱落がある.
〔叶针〕yèzhēn〔名〕植 葉が針状になったもの.
〔叶枝〕yèzhī〔名〕葉の出ている枝.
〔叶肿病〕yèzhǒngbìng〔名〕農 ハモグリダニ.
〔叶轴〕yèzhóu〔名〕植 葉軸.〔～香豌豆〕タリョウレンリソウ.
〔叶状〕yèzhuàng〔形〕葉状(の)；不完.〔～蛇纹石〕アンチゴライト.〔～体〕植 葉状体.〔～铁钉菜〕植 イロロ.〔～植物〕葉状植物.
〔叶子〕yèzi〔名〕①葉；特に茶の葉を指すこともある；俗語.〈带着～哪？ 老大拿开水来！〉茶の葉をおもちですか, おまえ湯をもって来なさい.〔～花〕植 イカダカズラ. ブーゲンビリア. ＝'三角花'〔～烟〕葉たばこ；また葉たばこを自分でもみくだいたもの, あるいはもみくだいて紙に巻いたものを指す. 例〈抽～〉同上を吸う.〔一竿儿〕方 きせる；四川. 例〈把～往地上磕了磕〉きせるを地面にたたく. ②かるた. ＝'纸牌'〔～戏〕かるた賭博. ③方 葉の形をしたもの；四川.〈风车～〉風車の羽根.〈锄头～〉鋤の刃.
〔叶子板〕yèzibǎn〔名〕機 泥よけ. フェンダー；'挡泥板'ともいう.

［吔㊀］ yè 方 ①〔間〕不満をあらわす；四川. ②〔間〕はっと気づくことをあらわす；四川. ∥㊀ yē

［曳］(抴、^拽) yè ①引く. 引っ張る.〈弃甲～兵〉よろいを脱ぎ捨て武器を引いて逃げる；敗走するさま. ②方〔動〕(苦労して)育てる, 養う, 養育する.(事業を)育成する；北京.〈好容易把孩子～大了〉やっと子どもを育てあげた.〈～把〉〈～巴〉苦労し育てる. ③〔形〕方 よくない；因. ④〔形〕方 いたずらである. わんぱくである；因. ∥'拽'又 zhuāi；又 zhuài
〔曳巴〕yèba ＝'曳把'〔動〕☞字解 ②.〈她年青守寡, 把儿子～大, 多么的不容易啊〉彼女は若くして寡婦となり, 息子を苦労して一人前に育てたが, なんとたいへんなことだったろう.
〔曳白〕yèbái〔動〕書 ①(手紙や帳簿などを)誤って一枚とばして書く. ②(科挙の試験で)白紙を出す. ＝'交白卷'〈不知怎么一个不留心, 多曳了一张, 闹了一个～〉どうした不注意からか一枚とばしてしまい, 白紙にするという不手際をしてしまった；(《官場·54》). ③筆を持ったまま一字も書かない.
〔曳板〕yèbǎn〔名〕機 輪止め. アリゲーター.
〔曳步〕yèbù〔動〕書 すり足で歩く.〈即～近前, 侧身进得门里, 只走到祖师寝榻之下〉すり足で歩を進め, 体を斜めにして中に入り, ずっと祖師の寝台の下まで行った；(《西遊·2》).
〔曳长〕yècháng〔動〕長く引っ張る.〈只有窗外梧桐树上散出～的蝉鸣〉ただ窓の外のアオギリの木からまき散らされるセミの長い鳴き声だけが聞こえる.
〔曳扯〕yèche〔動〕方 ①＝'曳巴'(☞字解 ②)；北京.〈这孩子是他舅妈～大的〉この子はおばさんに育てられたのだ. ②引っ張る；北京.
〔曳根儿〕yègēnr〔名〕方 靴のかかとの部分；北京.〈踩扁了～了〉靴のかかとを踏みつぶした.
〔曳弓〕yègōng〔動〕弓をひく.〈参司公毕, 先交试～〉司公にお目通りをすますと, まずためしに弓をひかせた；(《劉知遠》).
〔曳光〕yèguāng〔名〕軍 曳光.〔～穿甲弹〕曳光破甲弾.〔～弹〕曳光弾.〔～弹道〕曳光跡. 曳光流. ＝'曳光弹道'〔～弹药〕曳光弾剤.〔～剂〕曳光剤.〔～榴散弹〕曳光榴散弾.〔～器〕機 トレーサー.〔～引信〕曳光信管.
〔曳裾王门〕yè jū wáng mén〔成〕王侯貴族の家に寄食する；(《漢書·鄒陽傳》).
〔曳锯〕yèjù〔動〕旧 のこぎりを引く.
〔曳拉工具〕yèlā gōngjù〔連〕機 引出し具.
〔曳剌〕yèlà〔名〕旧 軍 兵士；契丹語.
〔曳力〕yèlì〔名〕物 抗力.
〔曳娄〕yèlóu〔動〕書 引っ張る.
〔曳磨的〕yèmòde〔名〕旧 蔑 粉をひくもの；ロバを指す.〈也没见这个瞎～〉こんなわからないロバ野郎も見たことがない；(《金瓶梅·75》).
〔曳死曳活〕yèsǐ yèhuó〔熟〕方 一生懸命に；東北.〈老头子领儿子媳妇自己开荒, ～地干, 终于累死在地里〉じいさんは息子や嫁を率いて自分たちで荒れ地を開き, 一生懸命に働き, ついに疲れて畑で死んだ.
〔曳索〕yèsuǒ〔名〕林 曳索.
〔曳网〕yèwǎng〔名〕漁 曳網.
〔曳物线〕yèwùxiàn〔名〕追跡線. ＝'等切面线'
〔曳屣〕yèxǐ〔動〕書 靴を引きずって歩く.
〔曳扬运搬〕yèyáng yùnbān〔連〕林 斜面運材.
〔曳曳(的)〕yèyè(de)〔形〕書 揺れ動くさま.
〔曳曳巴巴〕yèyebābā〔形〕方 無理をするさま. 必死になるさま；東北.〈他爹活着, ～置好了三垧地, 死了好有个地方埋〉彼のおやじが生きていたころ, 死んでから葬る所があるように無理をして土地を3'垧'買い求めた.
〔曳引〕yèyǐn〔動〕引っ張る. 引いていく.〈木船由一只汽艇～着, 在江上缓缓行驶〉木造船が一隻のモーターボートに引かれて, 川をゆっくりと進んでいる.〔～机〕トラクター. ＝'拖拉机'〔～力〕気 掃流.
〔曳运〕yèyùn〔名〕林 曳行.〔～铁钉〕運材用鉄鉤.〔～铁钩〕運材用留め金.
〔曳正〕yèzheng〔形〕方 かわいそうだ. みすぼらしい；東北.〈媳妇一走, 家里弄得够～的〉嫁が去ってしまうと家の中はとてもみすぼらしくなった.
〔曳踵〕yèzhǒng〔動〕書 かかとを地面につけて足をひきずりながら歩く.
〔曳组〕yèzǔ〔動〕書(冠などを)ひもでとめる.〈～横簪而趋隅者〉冠をひもでとめかんざしをさして隅の方に行き来する人；(《靈樞》).

［页］(頁、^叶、葉) yè ①(本·絵·紙などの)葉, 幅, 篇, ページ(頁).〈活～〉ルーズリーフ. ②印 ペラ. ③〔量〕書物のページを数える；もとは本の表裏一枚を指したが, 現在は一枚の片面を指す. ④〔名〕姓. ∥'叶'又 yè, 又 xié, 又 shè
〔页勒盖儿〕yèlegàir〔名〕方 ひたい；'页灵盖''夜罗盖''页棂盖儿'ともいう；北京.
〔页理〕yèlǐ〔名〕鉱 頁岩の薄層状構造.
〔页码(儿)〕yèmǎ(r)〔名〕印 ページ数. 丁付け.〈注明～〉ページをつける. 丁付けする.〔～装错〕乱丁.〔～装倒〕逆丁.
〔页面〕yèmiàn〔名〕①書籍のページの表面. ②算 ページ.
〔页末〕yèmò〔名〕ページの末尾.〈～加注〉ページの末尾に注を付す.
〔页排队〕yèpáiduì〔名〕算 ページ·キュー.
〔页式〕yèshì〔名〕算 ページ方式.
〔页数〕yèshù〔名〕ページ数. 紙数.
〔页心〕yèxīn〔名〕印 版面. ＝'版心'
〔页岩〕yèyán〔名〕鉱 頁岩. 泥板岩. シェール.〔～电位〕石 頁岩電位.〔～焦油〕シェール·タール.〔～油〕頁岩油. シェール油. シェール·オイル.〔～厂〕オイルシェール工場.
〔页状剥落〕yèzhuàng bōluò〔連〕物 剝脱作用.
〔页状石灰岩〕yèzhuàng shíhuīyán〔連〕頁岩質石灰岩.
〔页子〕yèzi〔名〕方 札. 紙幣；北京.

［夜］(亱) yè ①〔名〕夜；日暮れから夜明けまでの時間；量詞を用いず数詞に結ぶ.〈日日～～〉昼も夜も. 日夜.〈昼～不停〉昼夜兼行. 夜昼なしに.〈三天三～〉三日三晩. 三昼夜. ②方 損をする. 元手を失う. ＝'亏本' ③〔形〕方(夜が)遅い；因.〈回转来～哉〉帰ってきたのが遅かった. ④〔名〕姓.
〔夜艾兴余〕yè ài xìng yú〔成〕夜は更けたが興は尽きない.〈今去市肆苦远, ～, 杯觞固不可求, 炮炙无由而致〉いま, ここは町からはあまりに遠く, 夜は更けて興は尽きないのだが, 酒を求めることもできないし, 肴を手に入れるすべもない；(《夜怪》).
〔夜暗〕yè'àn〔名〕夜の暗やみ. 夜のとばり；また, やみ夜をいう. ＝'夜黑'〈～时间〉夜の暗い時間；太陽が沈んでから夜が明けるまで.
〔夜班〕yèbān〔名〕①夜業組. 夜業班. 夜の出番. 夜に仕事をする組；夜勤.〈值～〉夜勤の番に当たる.〈打个～〉夜勤をする.〈打全～〉終夜勤務.〈加～〉夜の残業をする. 夜間超過勤務につく.〔～补助〕夜勤手当.〔～津贴〕夜間作業手当. ②自動車·汽車·航空機などの夜間便.〔～车〕夜間運転車；バスなどの.〔～汽车〕夜間運転自動車.
〔夜半〕yèbàn〔名〕書 ①夜半. 夜の12時前後. よなか. ＝'半夜' ②夜更け.〔～太阳〕白夜. ＝'子夜太阳'
〔夜报〕yèbào〔名〕①方(新聞の)夕刊. ＝'晚报'；閩.〈～呀, 看～！〉夕刊ですよ, 夕刊をみてください. ②旧 午後9時以後に出る新聞.
〔夜奔〕yèbēn〔動〕書 夜逃げする.
〔夜边〕yèbian 方＝'傍晚'
〔夜不安寝〕yè bù ān qǐn〔成〕夜も安らかに眠れない.
〔夜不闭户〕yè bù bì hù〔成〕夜でも戸を閉めない. 世の中がよく治まっているたとえ；多く'路不拾遗'と連用する；(《禮記·禮運》).〈五十年代, 不少地方真的是～, 路不拾遗, 我们一定要朝着这个目标努力, …〉50年代はかなりの場所が本当に天下太平で安定しており, 私たちはどうしてもこの目標に向かって努力せねばならず, ….〈两川之民, 忻乐太平, ～, 路不拾遗〉両川の民は太平を楽しみ, 夜も戸を閉じる必要はなく, 道に物を拾うものもない；(《三國·87》).

〔夜不成寐〕 yè bù chéng mèi 〔成〕夜、寝つけない．一晩じゅう眠れない．〈听了一些这样的事以后，我辗转反侧，～〉このようなことを聞いたあと、私は何度も寝返りをうって、夜、眠れなかった．

〔夜不归宿〕 yè bù guī sù 〔成〕夜、家に帰って寝ない．〈更为严重的是，岑朗经常～，和一些流里流气的男青年混在一起〉さらに重大なことは、岑朗がいつも夜、家に帰らず、何人かの着飾った不良の男たちといっしょにいることである．

〔夜不能寐〕 yè bù néng mèi 〔成〕＝'夜不成寐'〈自从和秦越吵崩以后，李元初接连几天～〉秦越とけんかして気まずい思いで別れてから、李元初は続けざまに数夜眠ることができなかった．

〔夜不收〕 yèbùshōu 〔名〕①(旧)軍の密偵；夜通し外で探っているのでこの名がある．〈寡人曾差～军马到那里探听声息，往来要行五十余日〉私がかつて偵察の軍馬をさしむけてようすを探らせたところ、往復に五十余日かかりました；（《西遊・70》）．②(方)深夜まで働いたり遊んだりする人；〔四川〕．〈凌晨三点左右，浑浑噩噩的～们才纷纷回家〉夜明けの3時ごろ、無学無能の夜ふかしどもがやっと次々と家に戻った．

〔夜餐〕 yècān 〔名〕夜食．晩飯．〈吃～〉夜食をとる．

〔夜操〕 yècāo 〔名〕夜間演習．

〔夜草〕 yècǎo 〔名〕家畜に夜食べさせる草．〔马不得～不肥，人不得外财不富〕〔諺〕ウマは夜に草を食べさせなければ太らないし、人は決まった収入だけでは富まない．

〔夜叉〕 yèchā(又)yècha 〔名〕(宗)夜叉やしゃ；仏教語．＝'药叉'，'能啖鬼'，'捷疾鬼' (喩)容貌ようぼうがみにくく凶悪な人のたとえ．〈这简直是～，是鬼！〉これはまるで夜叉だ、化け物だ．〈竟有许多～海鬼将宝玉拖将下去〉あまたの夜叉や海鬼が宝玉を引きずりこもうとします；（《紅樓夢・5》）．〈与殿壁所画～无二〉仏殿の壁にかいてある夜叉とまったく同じである；（《初拍・5》）．〈眼眍齿龅，好似飞天～〉目はおちくぼみ、乱ぐい歯で夜叉のようであった；（《醒世・1》）．〔～婆〕(旧)凶悪な女．〔～星〕(旧)凶悪・醜陋しゅうろうな人のたとえ．(例)〈我命里怎么就该犯了～〉私はどうして'夜叉星'にぶつかるような運命なんだろう；（《紅樓夢・44》）．

〔夜叉行〕 yèchaháng 〔名〕(方)武技で渡世する芸人；〔北京〕．

〔夜长梦多〕 yè cháng mèng duō 〔成〕夜が長いと多くの夢をみる．時間が長びくと、いろいろなめんどうなことが起こりやすいこと．事が延びれば尾鰭おひれがつく；（清・呂留良《呂晩村先生家訓眞蹟》）．〈你这个计划倒不赖，就怕～〉きみのこの計画は結構なのだが、ただ長びくとうるさいことが起きないかと心配だ．〈既然批准了，就抓紧办手续，防止～〉許可したからには、しっかりと手続きをして、時間が長びかないようにしなければならない．

〔夜场〕 yèchǎng 〔名〕夜間興行．公演の夜の部；'白场'に対し．＝'晚场'

〔夜车〕 yèchē 〔名〕①夜行列車．②徹夜で仕事をしたり勉強したりすること．〔开～〕同上をする．(例)〈开了三个晚上的夜车〉三晩徹夜で仕事をした．

〔夜舂〕 yèchōng 〔動〕(書)夜に穀物を臼うすでつく．〈村圩～，复与疏钟相间〉村里で夜に臼をつく音が、途絶えがちな鐘の音にまじって聞こえてくる；（王維《山中與裴秀才廸書》）．

〔夜宠〕 yèchǒng 〔名〕(書)夜の寵愛ちょうあい．

〔夜出世〕 yè chūshì ＝'夜出市'〔熟〕(方)昼は姿を現さず夜出て仕事や遊びをする．夜の仕事を好むこと．また同上の人．＝'夜猫子'；〔呉〕．〈伊喜欢～〉彼は夜遊びが好きだ．

〔夜船〕 yèchuán 〔名〕(方)都市と郷村間を往復する船；夕方出発し翌朝目的地に着くところから．紹興地方の方言；'夜航船'ともいう．

〔夜大〕 yèdà 〔名〕夜間大学．＝'夜大学'〈本市开办～班〉本市は夜間大学クラスを開設する．

〔夜到〕 yèdào (方)＝'晚上'；〔呉〕．〈侬还是～再来〉きみはやはり夜にまたおいで．

〔夜盗虫〕 yèdàochóng 〔名〕(昆)ヨトウムシ．＝'地老虎'

〔夜盗蛾〕 yèdào'é 〔名〕(昆)ヨトウガ．

〔夜道儿〕 yèdàor 〔名〕夜道．〈走～〉夜道をいく．

〔夜得〕 yèdé (方)＝'晚上'；〔呉〕．〈今朝～放啥个电影？〉今晩、何の映画をやっていますか．

〔夜底头〕 yèdǐtou (方)＝'夜头①'；〔呉〕．

〔夜读〕 yèdú 〔動〕夜、勉強をする．〔名〕夜学．

〔夜度娘〕 yèdùniáng 〔名〕①妓女ぎじょ．②売春婦．

〔夜度资〕 yèdùzī 〔名〕旧時、妓女の花代．

〔夜顿(子)〕 yèdùn(zi) 〔名〕(方)晩飯．＝'夜消'，'夜餐'；〔呉〕．

〔夜蛾〕 yè'é 〔名〕(昆)ヨガ(夜蛾)；夜間に出るガ．

〔夜囮子〕 yè'ézi 〔名〕(方)宵っ張りな人．〈睡觉去吧，别在这儿～了！〉寝なさい、ここで宵っ張りしていないで．

〔夜饭〕 yèfàn 〔名〕(方)晩飯．夕御飯．＝'晚饭'；〔閩〕，又〔呉〕．〈烧～〉晩飯を炊く．〈早点转去吃～〉早めに帰って晩御飯を食べよう．〈只见女辛搬进～来〉すると女辛が晩飯を運んで入って来た；（《魯・故・奔》）．〈看看天色晚来，六老吃了些～，自睡〉もうだいぶ暗くなってきたようなので、六老はありあわせの夕飯を食べると、そのまま床についた；（《初拍・13》）．〈吃了～，又要个灯油，做起夜作〉晩御飯を食べると、ランプをもらい、夜なべ作業にかかった；（《醒世・20》）．〈妇人问罢，～也不吃，上楼睡了〉女は尋ねますと、晩御飯も食べずに2階へ上がって休みました；（《清平・刎頸》）．〔～少吃，赢官司少打〕〔諺〕夜食は胃によくないから少しだけにしておけ、勝てるものでも裁判ごとはできるだけやるな．

〔夜饭花〕 yèfànhuā 〔名〕(植)オシロイバナ．

〔夜分〕 yèfēn (書)＝'夜半①'〈秉中等至～，闷闷归卧〉秉中は夜中まで待ちまして、うつうつとして帰り床につきました；（《清平・刎頸》）．

〔夜风〕 yèfēng 〔名〕夜風．〈吹～〉夜風に吹かれる．

〔夜蜂虎〕 yèfēnghǔ 〔名〕(鳥)アオムネハチクイ．

〔夜夫〕 yèfū 〔名〕(旧)夜警．火の用心の拍子木を打って回る人．〈凡外郎、书手、皂快、门子及禁子、～，曾在县里走动的，无不查到〉およそ、外郎・書記・捕吏・門番・番人・夜警、および県役所内を動き回ったことのある者たちで、調べられなかった者はなかった；（《警世・15》）．

〔夜个(儿)〕 yège(r) 〔名〕(方)①昨日．＝'昨天'，'夜来'；〔北〕．〈…如今是新世界，新世界有新的办法，～他说得多好呀！〉…今は新しい世界だよ、新しい世界は新しいやり方があるんだ、昨日彼はなんといいことを言ったことか．〈～王老三来，你对他咋说哩？〉昨晩、王老三がやって来たが、きみは彼にどう言ったのかね．〔～黑〕昨晩．昨夜．②夜；〔閩〕，〔西北〕．

〔夜工〕 yègōng 〔名〕夜の仕事．〈做～〉〈打～〉夜間労働をする．夜なべする．

〔夜光〕 yèguāng 〔名〕(書)①月．②夜光．ノクチリューセンス．〔～杯〕1)夜光の杯；醴泉白玉で造る．2)レモンを原酒に入れた蒸留酒．〔～表〕夜光時計．グローウォッチ．〔～虫〕(動)ヤコウチュウ．〔～粉〕〔～漆〕夜光ペイント．〔～石〕鉄礬柘榴石てつばんざくろいし．〔～手表〕夜光腕時計．〔～云〕(天)夜光雲．〔～质〕夜光塗料．＝'夜光颜料'，'夜光涂料'

〔夜汗〕 yèhàn 〔名〕寝汗．〈出～〉寝汗をかく．

〔夜航〕 yèháng 〔動〕夜間に飛行・航行する．〔名〕①夜間飛行．夜間航行．〔～船〕夜の定期船．定期航の夜の便．夜に船を進める．(喩)ひそかに事を運ぶ．〔～机〕夜行の航空機．②(旧)夜行の船．

〔夜合〕 yèhé 〔名〕(植)①エゾノウワミズザクラ．②ネムノキ．③(方)ツルドクダミ．

〔夜合草〕 yèhécǎo 〔名〕(植)デンジソウ．タノジモ．

〔夜合花〕 yèhéhuā 〔名〕(植)①トキワレンゲ．②ネムノキ．③シラタマモクレン．

〔夜黑〕 yèhēi 〔名〕夜の暗やみ；またやみ夜．〈～迷路〉やみ夜に道に迷う．

〔夜黑儿〕 yèhēir (方)＝'昨夜'

〔夜黑天〕 yèhēitiān 〔名〕(方)暗い夜．月の光のない晩．〈～里，没人看见他〉暗い夜で、だれも彼を見るものはない．

〔夜黑下〕 yèhēixià (方)昨夜．

夜壶

〔夜壶〕 yèhú 〔名〕①し瓶．(男子用でおもに旧式の)夜間用便器．＝'便壶'〈～合着油瓶盖〉油瓶が割れたのでそのふたをし瓶のふたにして用いる；廃物利用する；（《十二樓・生我樓》）．〔～箱〕(方)(ベッドのそばに置く)ナイト・テーブル．＝'床边柜'，'床头柜'；〔呉〕．②人をののしるのに用いる．〈你算哪把～，在我面前提劲？〉おまえはどんなし瓶だと思って私の前で気張っているのか；おまえのような小便たれが私に逆らう気か．

〔夜花〕 yèhuā 〔名〕(植)ヨルノハナ；モクセイ科．

〔夜话〕 yèhuà 〔名〕(書)夜話．よばなし；書名などに用いる．

〔夜会草〕 yèhuìcǎo 〔名〕(植)ヨルガオ．

〔夜活(儿)〕 yèhuó(r) 〔名〕夜業．夜なべ仕事．〈做～〉夜なべ仕事をする．

〔夜间〕 yèjiān(又)yèjian 〔名〕夜．夜間．＝'夜里'〈～出来掏摸东西〉夜出ては、物を盗む；（《京本・15》）．〔～比赛〕(体)ナイター．夜間試合．〔～部〕(学校の)夜間部．↔'日间部'〔～测距仪〕(通)アスチクマタイザー．〔～登陆〕(軍)夜間上陸．〔～飞行〕夜間飛行．夜間航行．〔～负载〕夜間負荷．〔～供电线〕夜間線．〔～轰炸机〕(軍)夜間爆撃機．〔～截击〕(軍)夜間要撃．〔～进攻〕(軍)夜間攻撃．〔～温度〕(気)夜温．〔～误差〕(電)夜間誤差．〔～效应〕(電)夜間効果．〔～演出〕ナイト・ショー．〔～演习〕(軍)夜間演習．〔～业务〕夜間サービス．〔～战斗〕(軍)夜間戦闘．＝'夜战'〔一机〕(軍)夜間戦闘機．〔～执勤〕(軍)夜勤．〔～着陆〕(軍)夜間降着．

〔夜娇娇〕 yèjiāojiāo 〔名〕(植)オシロイバナ．＝'草茉莉'

〔夜交藤〕 yèjiāoténg 〔名〕(中薬)ツルドクダミの茎；葉のついた茎を指す場合もある．精神安定剤などになる．

〔夜禁〕 yèjìn 〔名〕夜間禁足．

〔夜景〕 yèjǐng 〔名〕夜景．〈迷人的～〉うっとりするような夜景．〈～湛虚明〉夜の景色が広がってぼんやりした明るさになった；（陶潜《辛丑歳七月赴假還江陵夜行塗口》詩）．〔～画〕夜景画．

〔夜境〕 yèjìng 〔名〕(書)夜のしじま．夜の静寂．

［夜净(儿・子)］ yèjìng(r・zi) 〔名〕方(女子の用いる)し瓶. おまる;北京.

［夜静更深］ yè jìng gēng shēn 〔成〕真夜中で静かな時をいう. うしみつどき;(«醒世・3»).

［夜静人稀］ yè jìng rén xī 〔成〕夜も更け人の影がない. 寝静まって人気がない.

［夜静无人］ yè jìng wú rén ＝‘夜静人稀’

［夜局］ yèjú 〔名〕旧 ① 夜の宴会. 〈今天是～〉今日は夜の宴会である;(«官場・45»). ② 夜の賭博場. 〈夜又长, 越发该会个～, …〉夜も長くなったから、ますます夜の賭場を開帳して、…;(«紅樓夢・45»).

［夜开花］ yèkāihuā 〔名〕植 ユウガオ.

［夜课］ yèkè 〔名〕夜学. 夜の授業.

［夜空］ yèkōng 〔名〕夜空. 〈沉寂的～〉ひっそりと静まり返った夜空. 〈弥漫在～里〉夜空いっぱいに広がった. 〈一道灯光照亮～〉一筋の照明が夜空を明るく照らす.

［夜快］ yèkuài ＝‘夜快头’, ‘夜快边’ 〔名〕方 夕方. ＝‘傍晚’;呉. 〈昨日～, 来了两个人〉ゆうべ、二人の人が来た.

［夜来］ yèlái 〔名〕① 白 昨日. 〈～多蒙小乙官人应付周全, 识荆之初, 甚是感激不浅〉昨日は若だんな様にたいへんお世話になりました、初めてお会いいたしましたのに本当に感謝しております;(«警世・28»). 〈我～算了一命〉私は昨日運を占った;(«水滸・61»). 〈比～增十分颜色〉昨日に比べたいへん美しさを増した;(«元曲・魯齋郎・2»). 〈～老僧不在, 有失迎迓, 望先生恕罪!〉昨日、拙僧は不在でお迎えいたしませんでしたが、先生どうかあしからず;(«王西廂・1・2»). ② 書 夜. 〈和尚道士～忙〉和尚や道士は夜が忙しい. ③ 方 昨夜. 〈咱爹～才死了, 咱娘还病着啦!〉うちの父ちゃんはゆうべ死んだばっかりで、母ちゃんまで病気だ. 〈～有个秀才, 是四川成都府人, 因赴试不第, 流落在此〉昨晩、四川成都のある秀才が受験に失敗して、この地に流れてきました;(«警世・6»). 〈～大醉, 甚失礼仪〉昨晩は大いに酔って、たいへん失礼いたしました;(«古今・34»). 〈里面写着四句诗, 便是～梦里见那浑家做底一般〉中には四句の詩が書いてあったが、昨夜、夢でみた妻が作ったものと同じであった;(«清平・簡貼»).

［夜来个］ yèlaige 〔名〕方 昨日. きのう. ＝‘夜儿个’;北京.

［夜来欢］ yèláihuān 〔名〕宵っ張り.

［夜来香］ yèláixiāng 〔名〕植 マツヨイグサ;多年生のつる草. 秋に微黄の花を開き香り高し.

［夜阑］ yèlán 書 〔動〕夜が更ける. 〔名〕夜更け. 〈谈到～〉夜更けまで話し合った. 〈乌啼～景〉カラスが鳴いている夜更けの情景;(李賀«貴公子夜闌曲»詩). ［～人静］〔成〕夜が更けて人も寝静まる. 草木も眠るうしみつどき;(«王西廂・1・3»). 例〈彭允秋陪着沈岩边喝酒边谈心, 直至～〉彭允秋は沈岩に付き合って、酒を飲みながら、腹を割った話をし、ずっと夜が更け人が寝静まるまでになった. 例〈～, 是相对温习的时候了, …〉夜が更けて人が寝静まって、向かい合って復習するときになると、…;(«魯・彷・傷»). 例〈到了晚间, ～, 悄悄离了店房, 来卡家疃〉夜も更けて静かになると、こっそり店を離れ、卡家の村にやってきました;(«三俠・61»).

［夜郎自大］ Yè láng zì dà 〔成〕夜郎自大. 身の程をわきまえず尊大ぶる. 自分だけで偉そうにしている. 身の程知らず;夜郎は現在の貴州省のあたりにあった小さな国で、昔、漢の国の使者が行ったとき、漢と夜郎の国はどちらが大きいかと尋ねた;(«史記・西南夷列傳»). 〈到了清朝末年, 闭关自守, ～的中国比起当时西方资本主义国家来, 几乎落后了一个世纪〉清朝末期になり鎖国していて、独り善がりであった中国は、当時の西方資本主義国家と比べて一世紀も後れをとった. 〈不要～, 要知道天外有天, 必须虚心向兄弟单位学习〉天狗にならずに広い世間を知らなければならないし、謙虚に関連機関に学ばなければならない.

［夜冷］ yèlěng 〔動〕方 安物を売る;呉.

［夜里］ yèli 〔名〕方 夜中. 晩. 夜. ＝‘夜向’;呉など. 〈～失火了〉夜中に火事になった.

［夜里巴睁］ yèlibāzhēng 〔形〕方 寝ぼけている;北京. 〈一听砸门声儿, 她～就起来了〉ドアをたたく音を聞くと、彼女は寝ぼけ顔で起きた.

［夜里个］ yèlige ＝‘夜儿个’ 〈因为买了点东西晚了, ～才走〉買い物をして遅くなったので、昨日やっと出かけた;(«兒女・3»).

［夜里欢］ yèlihuān 〔形〕宵っ張りである. ＝‘夜来欢’ ［属猫头鹰的——～］〔歇〕ミミズクどし生まれの人——宵っ張りである.

［夜里香］ yèlixiāng ＝‘夜来香’

［夜里向］ yèlixiàng 方＝‘夜里厢’／‘夜里’;呉.

［夜凉如水］ yè liáng rú shuǐ 〔成〕夜、ひんやりと冷えること.

［夜料］ yèliào 〔名〕夜の飼料. 〈上～〉夜の飼料をやる.

［夜铃］ yèlíng 〔名〕機 夜間電鈴. ［～电键］夜間電鍵.

［夜漏］ yèlòu 〔名〕書 夜の時間. 夜の時刻.

［夜路］ yèlù 〔名〕夜道. 〈赶～〉夜道を急ぐ. 〈跑惯～了, 走着还舒坦〉夜道を歩きなれているので、歩いても苦にならない.

［夜鹭］ yèlù 〔名〕鳥 ゴイサギ.

［夜落个］ yèluòge 〔名〕方 昨日. きのう. ＝‘夜儿个’;北京.

［夜落金钱］ yèluòjīnqián 〔名〕植 ① ゴジカ. ② キンセンカ.

［夜麻麻］ yèmámá 〔形〕方 ① 夜が更けたさま;粤. ② 夜の暗やみのさま. やみ夜で月の光もともしびもないさま;粤.

［夜盲］ yèmáng 〔名〕医 とり目. 夜盲症. ＝方‘雀盲眼’ ［～症］同上.

［夜猫虎］ yèmāohǔ 〔名〕方 動 コウモリ. ＝‘蝙蝠’

［夜猫儿］ yèmāor 〔名〕方 夜遅くまで働く人;四川. 〈全公馆的人都是～〉屋敷じゅうの人々はみな夜寝るのが遅い.

［夜猫子］ yèmaozi 〔名〕方 ① 鳥 コノハズク;フクロウの俗称. ＝‘猫头鹰’, ‘夜猫’;北, 東北. ［～不黑天不进宅, 黄鼠狼不深夜不叼鸡］〔諺〕ミミズクは暗くならないと家にやって来ない、イタチは夜更けにならないとニワトリを取らない. 喩 悪いやつが悪いことをするには時間を見定めてする. ［～道喜］〔歇〕フクロウがお祝いを述べる. 喩 名声を失う. 評判が悪くなる;フクロウは不吉なものとみられている. ［～进屋］［～进宅］〔歇〕ミミズクが家に入る. 喩(‘准没好事’と続き)よくないことがある. 不吉なことがある前兆;フクロウの嗅覚は敏感で、病人が死に際になるとそのにおいをかぎつけて家の中に入って来るという. ② 宵っ張りの人. 〈这个小伙子真是个～, 一夜一夜地写, 也不知道写什么〉この若者は本当に宵っ張りで、毎晩毎晩書いているが、何を書いているのかわからない. 〈你这个～, 怎么才十点就撑不住了〉宵っ張りのおまえが、10時になったばかりなのにもう参ったのか. ③ 遊びの好きな人. ④ ＝‘黄鼠狼’

［夜明表］ yèmíngbiǎo 〔名〕夜光時計.

［夜明虫］ yèmíngchóng 動＝‘夜光虫’(☞‘夜光’)

［夜明珠］ yèmíngzhū 〔名〕伝説で暗やみの中でも光を放つという真珠. 夜光の真珠. 〈两条小龙把这颗～捧到车上〉2匹の小さい竜はこの夜光の真珠を車の上へ両手でささげるようにしてもっていった.

［夜幕］ yèmù 〔名〕書 夜のとばり. 〈～笼罩着大地〉夜のとばりが大地を覆っている. 〈对着开始张开～的水面, …〉夜のとばりが下り始めた水面に向かって、….

［夜难熬］ yè nán áo 〔連〕白 夜を徹しがたい. 夜を過ごしがたい. 〈怎禁梦魂颠倒, ～〉どうして夢の中で転々反側するのを禁じえようか、夜を過ごしがたい;(«董西廂・4»).

［夜尿症］ yèniàozhèng 〔名〕夜尿症. 遺尿症.

［夜牛蒡］ yèniúbàng 〔名〕植 シチン.

［夜盆儿］ yèpénr 〔名〕し瓶.

［夜气］ yèqì 〔名〕書 夜気. 夜明け前のすがすがしい空気. 〈然而～很清爽…〉しかし夜気はさわやかで、…;(«魯・吶・社»). 喩 澄んだ心.

［夜气辉］ yèqìhuī 〔名〕気 ジェオコロナ.

［夜牵牛］ yèqiānniú 〔名〕植 ヒメシオン.

［夜勤］ yèqín 〔名〕夜間勤務.

［夜曲］ yèqǔ 〔名〕音 夜想曲. ノクターン;セレナーデ(夜曲・小夜曲)は‘小夜曲’という.

［夜儿(个)］ yèr(ge) 〔名〕方 昨日. ＝‘夜里个’, ‘夜落个’, ‘夜来个’;北.

［夜入民宅］ yè rù mín zhái 〔諺〕(‘非奸即盗’と続き)夜、人家に入るのは、姦をなすものでなければ盗みを働くものだ;(«元曲・金錢記・2»).

［夜色］ yèsè 〔名〕夜のけはい. 夜の景色. 〈朦胧的～〉(薄暗くて)おぼろに見える夜景. 〈冬季日短, 又是雪天, ～早已笼罩了全市镇〉冬で日が短く、それに雪の日で、夜のけはいが早くも町いっぱいに立ちこめていた;(«魯・彷・祝»).

［夜膳］ yèshàn 〔名〕白 夕食. 〈客人, 用什么～?〉お客様、御夕食は何に致しましょう;(«老殘・1»).

［夜上］ yèshang 〔名〕方 晩. 夜. ＝‘晚上’

［夜深］ yè shēn 〔連〕夜が更ける. 注 呉方言では形容詞として一語. 〈蛮～勒, 我要困觉哉!〉とても夜が更けたので、私は眠りたくなった. ［～人静］〔成〕夜が更け、人が寝静まる.

［夜神］ yèshén ＝‘夜游神①’ 〈光晕映在两壁的白粉墙上, 嗖嗖地向前, 好像～在巡游〉光の輪が両側の白く塗った塀に映じて、すっすっと前へ向かい、まるで夜の神が巡視しているようだった.

［夜生活］ yèshēnghuó 〔名〕(歓楽街や遊興施設などでの)夜の生活, 夜の娯楽.

［夜市］ yèshì 〔名〕① 夜市. 夕方の市. 夜店. ② 夜間営業のマーケット.

［夜视仪］ yèshìyí 〔名〕軍 暗視装置. ＝‘夜视装置’

［夜书］ yèshū 〔名〕夜間の読書. 〈念～〉夜の勉強をする.

［夜宿旅馆］ yè sù lǚguǎn 〔諺〕(‘晓行驿道’と続き)日が暮れると宿屋に泊まり、夜が明けると旅路を行く;(«水滸・12»).

［夜宿晓行］ yè sù xiǎo xíng ＝‘夜住晓行’

［夜台］ yètái 〔名〕書 墳墓.

［夜谈］ yètán 〔名〕書 夜話. 夜の語り合い.

［夜啼］ yètí 〔名〕小児の夜泣き. ［～郎］夜泣きする子ども. ［～症］夜泣き症.

［夜天］ yètiān 方 〔名〕昨日;西北. 〔量〕夜じゅう;日が暮れてから朝日が出るまでの一晩を単位として数える;閩. 〈我们练了一～了, 保险错不了〉私たちは一晩練習したのだから、決して間違いっこな

い．
［夜天光］ yètiānguāng〔名〕〔天〕大気光．
［夜头］ yètóu〔名〕〔方〕① 晩．＝'晚上'；〔閩〕．［～点］同上；〔粤〕．② 夜．＝'夜里'；〔閩〕，又〔白〕．〈～早去阿郎嗔，日午斋时娘娘打〉まだ夜も明けないうちから早々と主人にしかられ、正午のお斎の時にはおかみさんにたたかれる；（《變文·阿彌陀》）．③＝'傍晚'
［夜晚］ yèwǎn〔名〕夜．＝'夜间'〈先几天～〉先夜．〈～渐渐变长了，在此响过虫鸣之际，…〉夜がしだいに長くなり、虫の音もさえわたる今日このごろ、…．〈将近两个月以后的一个～，在山城里说是因为修理锅炉全市停电〉ほぼ２か月たったある夜、山の町では、ボイラーを修理するため全市が停電したということです．［～黑］〔方〕夜；〔四〕．［～花］〔植〕オシロイバナ．［～些］〔方〕夜；〔四川〕．〔例〕〈～走路要把细些！〉夜、歩くときはよく気を付けなさい．
［夜未央］ yèwèiyāng〔名〕〔文〕真夜中のまだ夜の明けていないころ．
［夜午箱］ yèwǔxiāng〔名〕〔方〕ベッドのそばに置く小さめの戸棚．ナイト·テーブル．＝'床头柜'；〔閩〕．
［夜雾］ yèwù〔名〕夜霧．〈起～〉同上がかかる．〈～降临了〉夜霧がかかった．〈～四塞〉夜霧が四方にかかる．
［夜袭］ yèxí〔名〕夜襲．〈进行～〉夜襲をかける．
［夜戏］ yèxì〔名〕夜の芝居．
［夜香花］ yèxiānghuā ＝'夜来香'
［夜香树］ yèxiāngshù〔名〕〔植〕キチョウジ．
［夜宵(儿)］ yèxiāo(r) ＝'夜消(儿)'〔名〕夜食；夜中を過ぎてとる軽い食事．〈吃～〉同上をとる．［～食堂］夜食の食堂．
［夜消(儿)］ yèxiāo(r) ＝'夜宵(儿)'〈三人点起灯来打点～〉３人が明かりをつけて夜食の用意をした；（《儒林·28》）．
［夜校］ yèxiào〔名〕夜間学校．夜学．＝'夜学'〈上～〉同上に通う．
［夜信电］ yèxìndiàn〔名〕〔慣〕夜間書信電報．
［夜行］ yèxíng〔動〕夜道を行く．夜歩きする．（車·汽車などが）夜間走行する．（船が）夜間航行する．〈～在乡间小路，根据天上的星斗辨别方向〉田舎の小道を夜歩いているときには、空の星をよりどころにして方向を見分ける．［～被绣］〔成〕富貴にして人に知られない；（《史記·項羽本紀》）．［～动物］夜行動物．［～航标］夜間航行用の標識．［～军］夜行軍．［～列车］夜行列車．［～人］昼は山野に隠れ、夜中に動き出す盗賊．こそどろ．
［夜学］ yèxué〔名〕① 夜間学校．夜学．② 夜の授業．
［夜巡］ yèxún〔名〕〔白〕夜間の巡察．夜の取り締まり．
［夜严］ yèyán〔動〕〔文〕夜間戒厳令を敷く．〈平居无寇，何故～？〉平穏で外敵もいないのになぜ夜間戒厳令を敷くのだ．
［夜眼］ yèyǎn〔名〕暗やみでも見える目．
［夜宴］ yèyàn〔名〕夜宴．
［夜燕］ yèyàn〔名〕〔鳥〕ヨタカ；〔閩〕．
［夜夜］ yèyè〔名〕毎晩．〈他和祖母夏天～在这里纳凉〉彼とおばあさんは夏には毎晩ここで涼を取る．
［夜以继日］ yè yǐ jì rì〔成〕夜に日を継ぐ；仕事や勉強などを急いでする．＝'日以继夜'；（《孟子·離婁下》）．〈动物园为了让更多的观众看到大熊猫，正～地赶造新的熊猫馆〉動物園はさらに多くの観衆にパンダを見てもらうために、いま大急ぎで新しいパンダ館を建設しているところだ．
［夜莺］ yèyīng〔名〕① 文学で'歌鸲'〔セキセイインコ〕の類の鳥を指す．②〔鳥〕ヨルウグイス．ナイチンゲール．
［夜鹰］ yèyīng〔名〕〔鳥〕ヨタカ．
［夜游］ yèyóu〔形〕夜行性の；〔不完〕．〈除了～的东西，什么都睡着〉夜行性の生き物以外は、すべて眠っている；（《魯·吶·藥》）．
［夜游神］ yèyóushén〔名〕① 夜中に巡り、人の善悪を調べて歩く神．〈原来重湘写了怨词，焚于灯下，被～体察，奏知玉帝〉なんと重湘は恨み言を書いた詞を灯火で燃やしたのを'夜游神'に察知され、玉帝に奏上報告されていたのです；（《古今·31》）．② 夜遊びの好きな人のたとえ．夜にほっつき歩きたがる人．
［夜游子］ yèyóuzi ＝'夜游神②'〈那是我们家有名儿的～，话拉拉儿〉うちでも有名な宵っ張りでおしゃべりです；（《兒女·22》）．
［夜雨对床］ yè yǔ duì chuáng〔成〕肉親や友人などの親しい者同士が雨の降る夜に同じ部屋でベッドに横たわり語り合う．親しいものが仲よく同居するたとえ；韋應物《示元真兄弟》詩の'宁知风雨夜，复此对床眠'から出た．
［夜战］ yèzhàn〔名〕① 夜戦．〈打～〉同上をする．② 夜業．徹夜の作業．〈打～〉同上をする．
［夜障］ yèzhàng〔名〕〔文〕暗黒．〈走到院中，都是在～中摸着黑〉庭の中へと歩むが、すべて暗黒の中での手探りであった．
［夜者］ yèzhě〔名〕〔文〕昨夜．
［夜住晓行］ yè zhù xiǎo xíng〔成〕夜遅く宿に着き、朝まだきに出る．旅を急ぐこと；（《清平·楊溫》）．
［夜酌］ yèzhuó〔名〕〔文〕晩酌．〈～醉即休〉晩酌して酔うとすぐに寝てしまう；（白居易《適意》詩）．
［夜子儿］ yèzǐr〔名〕〔方〕黒羽トンボ．＝'黑儿'；〔北京〕．
［夜总会］ yèzǒnghuì〔名〕ナイト·クラブ．〈～的酒吧间里却响着叮叮当当的刀叉〉ナイト·クラブのバーでがちゃがちゃとナイフとフォークの音がしている．
［夜走麦城］ yè zǒu Màichéng〔熟〕〔方〕夜、麦城へと逃げる：負けることのたとえ；'麦城'は関羽が荊州での戦いに負けて逃げ込んだところ．
［夜作］ yèzuò（又）yèzuo〔名〕夜業．夜なべ．〈打～〉夜仕事をする．夜なべをする．〈为了写成这篇稿子，我打了两个～〉この原稿を書き上げるために私は二晩夜なべをした．〈吃了夜饭，又要个灯油，做起～〉晩御飯を食べるとランプをもらい、夜なべ作業にかかった；（《醒世·20》）．〈常在人家做～，整几日不归家的〉いつもはよその家で仕事をして、何日も帰らないことがある；（《古今·10》）．

［咽㊂］

yè むせび泣く．悲しくてものが言えない．〈呜～〉〈哽～〉同上．// ㊀ yān，㊁ yàn
［咽泣］ yèqì〔動〕むせび泣く．〈～难言〉涙にむせび話しづらい．
［咽哑］ yèyǎ〔動〕（むせび泣いて）声がかすれる．〈声音～〉声がかすれる．〈嗓子都哭～了〉涙にくれてのどがすっかりかれた．

［邺］（鄴）

yè ① 昔の地名；今の河南省安陽一帯．②〔名〕姓．

［岦］（嶪）

yè ［岌岦］（jíyè）〔形〕〔文〕山が高いさま．

［烨］（燁、爗）

yè 火の光の盛んなさま．日の輝くさま．〈～然〉（-rán）輝き·美しさが人の目を奪うばかりのさま．〈～然若神人〉目も奪うばかりに美しくさながら神のよう．

［晔］（曄）

yè ＝'烨'；多く人名用．

［偞］

yè ① 軽薄である．② 妖艶である．③ りっぱなさま．よいさま．

［谒］

yè ① 目上の人に面会する．〈～见〉謁見する．〈拜～〉拝謁する．〈进～〉謁見する．〈某是举人，亦有钱，郎君可以～否？〉私は挙人で、お金も持っています、郎君には謁見してくださいますでしょうか；（《初拍·40》）．〈随魏主曹芳，出城～明帝墓，就去畋猎〉魏主曹芳に従って城を出て明帝の墓を詣で、それから狩りに出た；（《三國·107》）．② 説明する．申し述べる．③ 請う．求める．④ 名刺．名札．⑤〔名〕姓．
［谒拜］ yèbài〔動〕〔文〕① 拝謁する．②（陵墓·石碑などを）仰ぎ見る，参拝する．〈～陵墓〉陵墓に参る．■ '拜谒'と語順を逆にしても同じ．
［谒刺］ yècì〔名〕〔文〕名刺．
［谒告］ yègào〔動〕①〔文〕休暇をもらう．② 正式な訪問で個人的に告げる．
［谒归］ yèguī〔動〕〔文〕休暇をとって家に帰る．
［谒急］ yèjí〔動〕〔文〕急を告げる．〈赵魏攻华阳，韩～于秦〉趙と魏が華陽を攻めたので、韓が秦に急を告げた．
［谒见］ yèjiàn〔動〕☞〔字解〕①．〈我们填写的～单，由传事房递上去之后，他立刻就传见我们〉我々が書き込んだ謁見表が、伝達室から渡されたのち、彼はすぐに呼び出して会ってくれた．〈我师父有难，特来～菩萨〉わが師が難儀な目に遭っておりますので、わざわざ菩薩様に謁見にまいったのでございます；（《西遊·22》）．
［谒陵］ yèlíng〔動〕墓参りをする．
［谒庙］ yèmiào〔動〕〔文〕廟に行って参拝する．〈～的人们〉廟参りの人々．
［谒请］ yèqǐng〔動〕〔文〕個人的に訪問して依頼する．
［谒舍］ yèshè〔名〕〔文〕旅館．
［谒圣］ yèshèng〔動〕〔白〕聖地にもうでる．〈经过贵山，特来塔下～〉貴山を通過するにあたって、特に塔下にまいり礼拝いたします；（《西遊·28》）．
［谒索］ yèsuǒ〔動〕〔白〕御機嫌うかがいする．訪問する．〈不如赎几件衣裳，买两个盒子送去孙押司家里，到去～他则个！〉数着の衣服を（質屋から）請け出し、２，３の折り詰めを買って孫押司の家に届け、出かけていって御機嫌うかがいいたしましょう；（《警世·13》）．
［谒选］ yèxuǎn〔動〕〔文〕官吏が吏部に出頭し、選任の面接をうける．
［谒者］ yèzhě〔名〕〔文〕謁見に関する仕事をつかさどる者．

［液］

yè ① 液．液体．〈汁～〉しる．〈血～〉血液．〈溶～〉溶液．②〔名〕姓．
［液氨］ yè'ān〔名〕液体アンモニウム．＝'液体氨'
［液材］ yècái〔名〕〔植〕白材．白身．白太材．
［液道］ yèdào〔名〕〔化〕流路．
［液滴］ yèdī〔名〕〔化〕液滴．
［液动机］ yèdòngjī〔名〕〔機〕油圧機械；油圧モーターなど．
［液动力］ yèdònglì〔名〕〔機〕流体力．
［液动闸］ yèdòngzhá〔名〕〔機〕リキッド·ブレーキ．
［液肥］ yèféi〔名〕〔農〕液肥．［～施肥机］液体肥料施肥機．
［液果］ yèguǒ〔名〕多汁·多肉質の果実．
［液氦］ yèhài ＝'液化氦'（☞'液化'）
［液化］ yèhuà〔動〕①〔物〕液化する．②〔医〕液化する．〔名〕液化．［～氮气］窒素液．［～氦］液体ヘリウム．［～甲烷气］液化メタン·ガス．［～空气］液化空気．［～煤气］ガス液．［～气］［～气体］液化ガス．［～石油气］液化石油ガス．ＬＰガス．［～天然气］液化天然ガス．［～乙炔］溶解アセチレン．

[液剂] yèjì 【名】溶液. 液剤.
[液胶] yèjiāo 【名】化 ゾル.
[液晶] yèjīng 【名】化 液晶. リキッド・クリスタル. ＝'液晶体' [～显示]液晶表示. [一器]リキッド・クリスタル・ディスプレイ.
[液力] yèlì 【名】機 流体動力. 流体力. [～成形]流体成形. [～传动]流体動力伝動. [～活塞]流体ピストン. [～机械]液体機械. [～离合器]流体クラッチ. [～联轴节]流体継手. [～粘着]ハイドロリック・ロック. [～旋压]ハイドロ・スピン. [～压头]ハイドロリック・ラム. [～稳定器]ハイドロリック・スタビライザー. [～制动器]リキッド・ブレーキ.
[液量] yèliàng 【名】化 液量.
[液流软管] yèliú ruǎnguǎn 【連】流体ホース.
[液流学] yèliúxué 【名】レオロジー.
[液面] yèmiàn 【名】化 液面. [～计]液面計. レベル計.
[液面控制] yèmiàn kòngzhì 【連】電 液面制御.
[液膜] yèmó 【名】流体フィルム.
[液泡] yèpào 【名】植 (細胞の)液胞, 空胞.
[液态] yètài 【名】化 液状. 液体状態. [～氨]無水アンモニア. [～钢]鋳 融解鋼. [～金属] 鋳 液体金属. [～空气]液化空気. [～氯]液体塩素. [～煤气]ガス液. [～气体]液化ガス. [～收缩] 鋳 液体収縮. [～(体)二氧化碳]液体炭酸. [～烃]液体炭化水素. [～乙烯]液体エチレン.
[液体] yètǐ 【名】化 液体. 流体. リキッド. [～比重表] [～比重计]液体比重計. ハイドロメーター. [～薄膜]液膜. [～肥料]液肥. 液体肥料. [～肥皂]液体石けん. [～废物]液体廃棄物. [～复制法] 印 液体印刷法. [～火箭]液体燃料ロケット. [～货物]流体貨物. [～介质电容器] 電 液体コンデンサー. [～金属] 鋳 融体金属. 流体金属. [～力学]液体力学. [～氯]液体塩素. [～凝胶]リクオゲル. [～抛光机] 機 液体バフ機. [～培养基]液体培養基. [～葡萄糖]液体ブドウ糖. [～氰化] 鋳 液体浸炭窒化. [～燃料]液体燃料. リキッド・フューエル. [一火箭]液体燃料ロケット. [～燃烧洲际导弹] 軍 大陸間液体燃料弾道ミサイル. [～润滑剂] 機 リキッド・ルブリカント. [～射流]流体流. [～石蜡]流動パラフィン. [～烃]液状炭化水素. [～推进火箭] 軍 液体燃料ロケット. [～推进剂] 軍 液体推進剤. [～压力] 物 流体圧力. [一计]マノメーター. [～炸弹] 軍 液体爆弾. [～重度] 機 単位体積重量.
[液相] yèxiàng 【名】化 液相. [～反应]液相反応. [～氧化]液相酸化.
[液性] yèxìng 【名】機 湯足.
[液压] yèyā 【名】機 流体動力. [～泵]水圧ポンプ. 流体ポンプ. ハイドロリック・ポンプ. 油圧ポンプ. [～变扭器]トルク・コンバーター. [～变速装置]水圧変速装置. [～操纵装置]流体圧操作装置. [～测试器]ハイドロスコープ. [～车床]油圧旋盤. [～冲击]油圧衝撃. [～冲床]ハイドロリック・プレス. [～传动]流体動力伝動. 油圧駆動(伝動). 液圧伝動. [～单向阀]油圧逆止め弁. [～阀]流体弁. [～缸]流体シリンダー. [～管系]油圧配管. [～缓冲]ハイドロ・クッション. [～回路]油圧回路. [～活塞]水力ピストン. [～机]水圧機. 液圧プレス. 水圧プレス. ハイドロプレス. [～机械]油圧機械. [～技术]油圧技術. [～夹具]液圧ジグ. [～卡盘]油圧チャック. [～控制]ハイドロリック・コントロール. 流体制御. [一阀]ハイドロリック・コントロールバルブ. [～力]油圧力. [～马达]ハイドロ・モーター. 流体モーター. 油圧モーター. [～能]油圧エネルギー. [～平衡]ハイドロ・コップ. [～起动器]リキッド・スターター. [～起重机]ハイドロリック・エレベーター; 油圧起重機. ハイドロリック・クレーン. [～千斤顶]ハイドロリック・ジャッキ. [～设备]水圧プラント. 油圧設備. [～升阀]流体弁リフター. [～升降机]ハイドロリック・リフト. [～锁]ハイドロリック・ロック. [～镗床]水力中刳盤. [～镗孔]水力中刳. [～梯度]動水勾配. [～稳定器]流水式安定装置. [～系统]油圧系統. [～油]ハイドロリック・オイル. 媒体油. 油圧油. [～元件]油圧要素. [～闸]油圧制動機. [～制动器]リキッド・ブレーキ. 油圧ブレーキ. [～装置]油圧システム. 油圧装置. [～总管]ハイドロリック・メーン.
[液汁] yèzhī 【名】液汁.

[掖㊀]

yè ① 手で人の腕を支える. 手をかす. 支え助ける. 〈扶～〉支える. 支え合う. 転 助ける. 引き立てる. 抜てきする. 〈奖～〉励ます. 引き立てる. ②＝'腋' ③ 傍ら; 宮門の傍らにある小門. また後宮・宮廷を指す. 〈～门〉宮殿の傍門. 〈宫～〉宮殿の傍殿. ④ [掖县] (Yèxiàn) 【名】県名; 山東省. ⑤ 【名】姓. // ㊁ yē
[掖扶] yèfú 【動】書 手で人を支える. 腕をとって支える.
[掖护] yèhù 【動】書 手をかして助ける.
[掖庭] yètíng 【名】書 宮殿のわきにある殿舎; 宮女の住む家. 〈妙选良家子女, 充实～〉良家の子女をえりすぐり, 後宮の館に女官がみちあふれる; (《初拍・10》). 〈蕃将阿布思伏法, 其妻配～〉土蕃の将, 阿布思は死刑になり, その妻は宮女になった; (《因話録》).
[掖垣] yèyuán 【名】宮殿の側壁.

[腋]

yè ① わきの下. ＝'夹肢窝 gāzhiwō' ② 生物体のわきの下に似た部分. 〈～芽〉わき芽.
[腋臭] yèchòu 【名】わきが. ＝'腋气' [～病]わきが症.
[腋花蓼] yèhuāliǎo 【名】植 ヤンバルミチヤナギ.
[腋花珍珠菜] yèhuā zhēnzhūcài 【連】植 ヤナギトラノオ.
[腋毛] yèmáo 【名】わき毛.
[腋气] yèqì 方 ＝'腋臭'
[腋神经] yèshénjīng 【名】医 腋窩神経.
[腋生] yèshēng 【形】植 腋生(の); (花や枝が)葉の付け根や枝のまたに生じる; 腋生. [～腹水草]トラノオスズカケ. [～穗状花序]腋生穂状花序. [～枝]わき芽. 腋芽.
[腋窝] yèwō 【名】わきの下. 腋窩. [～淋巴结]腋窩リンパ節.
[腋下] yèxià 【名】わきの下. 〈把皮包夹在～〉かばんをわきにかかえる. 〈他放下烟枪, 在～纽绊上取下手帕来揩了眼睛〉彼はアヘンのきせるを置き, わきの下のあわせ目からハンカチを取り出して目をぬぐった.
[腋芽] yèyá 【名】→[字解] ②.

[殗]

yè ① 重なり合う. ② 軽い病気. 〈～殜〉(-dié) 同上.

[馌]

yè 野良に食べ物を届ける.

[靥](靨)

yè えくぼ. ＝'酒窝儿' 〈笑～〉同上. 〈～辅〉えくぼ.
[靥钿] yèdiàn 【名】書 女性の頬の化粧.
[靥辅] yèfǔ 【名】→[字解].
[靥儿] yèr 【名】昔, 婦女が額のへりにはる飾り.
[靥笑春桃] yè xiào chūn táo 【成】えくぼが春のモモの花のように美しい; (《紅楼夢・5》).
[靥靥] yèyè 【形】書 かすかに見えるさま; 明け方の星などが.
[靥子] yèzǐ 【名】口のまわりにある黒いあざ.

[擪](壓)

yè ① 指で押さえる. 指で押す. 〈～笛〉指で笛の穴を押さえる. ② [擪息] (yèxī) 【動】書 脈をとる.

[楪㊁]

yè ① 窓. ② 地名用字. [楪榆] (Yèyú) 地名; 雲南省. // ㊀ dié

[僷]

yè ＝'偞'

[鍱]

yè 鋲. 〈着一重锁, 钉～坚固〉鋲がしっかり打ちこまれた重い鎖をつけられた; (《冥祥記》).

[擖㊁]

yè '畚箕'の前面に伸び出ている部分. // ㊀ kā

[黦]

yè 色が変わる.

YI ｜

[一]

yī 単用のとき, または連用した数字の最後のとき, および序数を表すとき yī, 後に第1声・第2声・第3声の音節がくると yì, 第4声(軽声になったものを含む)の音節がくると yí と発音. ① 【数】一. 一つ. ② もっぱら. 〈～心～意〉一意専心. ひたすら. ③ 連続して. 〈～直〉〈～向〉→[語彙]. ④ すべての. 全部. 〈～遵成法〉すべて定められた法に従う. ⑤ 同じである. 等しい. 〈～样〉同じ. 〈大小不～〉大きさがそれぞれ違う. 〈咱们是～家人〉私たちは同じ家の者です. ⑥ ほかの. 〈番茄～名西红柿〉'番茄' [トマト]は一名'西红柿'という. ⑦ 動作・行為が軽くなされることを表す. 1) 重ねた動詞の間におき, 試みの意あるいはみずからがやろうとする意志, 相手に動作・行為を軽く促す語感を添える. 〈看～看〉見てみる. 見てごらん. 〈听～听〉聴いてみる. 聴いてみなさい. 注 a. 完了のときは'看了～看'のようになる. この場合には動作・行為をみずからやる意志および軽く相手に促す語感はなくなる. b. 動作・行為そのものを軽くするのではなく, 語感表出の方に傾いているので'好好(地)' '仔细(地)'の類で修飾できる. 2) 動詞の後, 動量詞の前に置く. 〈笑～声〉ちょっと笑う. 〈看～眼〉ちらっと見る. 3) 動詞または動量詞に付けて, 動作が, 速く瞬時にあるいは突然に行われることを表す. 「さっと」とか「ぱっと」とか擬態語的な用法に通じる. 〈～跳跳了过去〉一飛びで(ぱっと)飛び越した. 〈～脚把它踢开了〉一けりで(ぽんと)それをけりのけた. 〈他在旁边～站, 再也不说什么〉彼はそばにすっと立つと, もう何も言おうとしない. ⑧ ('这'と動詞との間に'一'を入れ) このようにする(と), あのようにする(と), 今度…すると. 〈他这～说, 大家都笑起来了〉彼がこう言うと, 皆は笑いだした. ⑨ 臨時的な量詞を伴って, すべて, いっぱいというような意味になる. この場合, 量詞の後に'的'をおくこともある. 〈～身的汗〉体いっぱいの汗. 〈～屋子的人〉部屋いっぱいの人. ⑩ 量詞を伴った'一'が'两' '三'…と数詞を代えられない場合も, すっかり, すべてというような意味を添える. このような場合「'一'＋量詞」は一つの単語として処理してもよい. 〈说的是～口北京话〉話す言葉はすべて北京語だ. ⑪ 【副】'就'と呼応する. 1) 前後の動作・行為の時間が密接していることを表す. 〈天～亮他就起来〉夜が明けると彼はすぐ起きる. 〈你～来我就走〉きみが来たら私はすぐ出掛ける. 2) …すれば; そのたびにそうであることを表す. 〈～想起祖国建设的突飞猛进, 就觉着自己的努力太不够了〉祖国の建設の飛躍的な発展を思うたびに, 自分の努力がたいへん

不十分であることをつくづく感じる. ⑫意外にも. ついに. ＝'乃', '竟' 〈～至于此〉ついにこれほどまでになった. ⑬'何'の前に置いて, 程度の深いことを表す. 〈～何怒！〉なんと怒り狂っていることであろう. 〈～何悲！〉なんと悲しいことであろう. ⑭〔名〕旧時の楽譜の音符の一つ. '简谱' 〔略譜〕の低音'7'にあたる. ⑮〔名〕姓.

[一噢噢] yī'ào'ao 〔副〕(方)異口同音に；[東北]. 〈大伙～地选方昆当主任〉皆は異口同音に方昆を主任に選んだ.

[一巴掌] yī bāzhǎng 〔熟〕(喩)5個. 5人；一つの手には5本の指があるところから. 〈家中如今还有～数ル〉家の中にはまだ5人いる；(《金瓶梅·69》).

[一扒拉] yībāla ＝'一拔拉' 〔數量〕(方)山と積んだもの. たくさん. ＝'一大堆'；[四川]. 〈甩块石头也能打它～〉石一つ投げても一山分は打てる. 〈你说这～, 有啥意思？〉おまえは長々としゃべったが, 何を言いたいんだ.

[一拔直] yībázhí 〔形〕(方)まっすぐである. ＝'笔直'；[因]. 〈队伍排得～〉隊列がまっすぐ並んでいる.

[一把] yībǎ 〔數量〕相当な数量. [～年纪] 〔熟〕年齢が相当いっていること. 例〈你我都～了〉あなたと私は二人とも年齢がたいへんいっている. 〔連〕(yī bǎ) 一束. ひとつかみ. 〈～抓住他的膀子, …〉ぐいっと彼の二の腕をつかみ, …. 〈～扯出顺天新郑门〉むんずと握って順天の新鄭門からひきずり出した；(《古今·36》). [～鼻涕～泪] [～眼泪～鼻涕] 〔熟〕泣きの涙にくれるさま. [～粉搽到后颈窝] 〔熟〕(方)使い方が悪く事をだいなしにする. うまくやろうとしてへまをやる；[四川]. [～胡子] 〔熟〕年がいっていることのたとえ. 例〈这老头ル老没正经, ～了, 还喜欢在媳妇们的胸前屁股上摸一把, 拧一下〉この老人は老いてもふまじめで, 年がいってもまだ嫁さん連中の胸や尻をちょっとさわったりひねったりするのが好きだ. [～剪子] (農)剪定鋏1挺；中国東北地区でのヤマカイコの飼育場の面積の計算単位. 普通の1労働力で管理できる数のクヌギの木を栽植してある山場面積の意. ふつうは40から50'亩'. [～劲]ひと踏ん張り. ぐいっと力を入れること. 例〈只差～！〉もう一息だ. [～老死攥ル] [～牢死攥] 〔熟〕頑固ものであること. まったく融通が利かないこと. 例〈不论干点ル什么老是～〉何をするにもいつもとんと融通を利かさない. [～屎～尿] 〔熟〕大便をさせたり小便をさせたりする；子どもを養育する苦労を指す；(《綴白裘·金鎖記·思飯》). [～(ル)死拿(ル)] 〔熟〕1)(方)頑固で融通の利かない. 既成のことに固執して融通を知らない；[北京]. 例〈妹妹是～, 一点ル不退步〉妹は頑固で, 少しもあとへひかない. 2)物や金銭を出ししぶる. 握り屋である. 3)ひたむきにやる. [～抓] 〔熟〕1)一人でとりしきる. 例〈家中由她～〉家の中のことは彼女が一人でとりしきる. 2)なんでも一緒くたにしてやる.

[一把火] yī bǎ huǒ 〔諺〕('煮不熟一锅饭'と続き)一焚きの火では一鍋の飯はちゃんとはできない. (喩)それ相応の努力をしなければ物事は成功しない.

[一把连] yībǎlián (方)＝'总共'

[一把捋] yībǎluō 〔名〕(方)冬用帽子；目の部分だけあけて, 頭から顔をすっぽり覆う. ＝'妈虎帽ル'；[北京].

[一把ル] yī bǎr 〔連〕①一束. 〈～韭菜〉一束のニラ. ②＝'一把子〔連〕②'

[一把手] yībǎshǒu 〔名〕①活動に加わる者としての一員. 〈咱们搭伙干, 你也算上～〉我々は組んでやろう, きみも仲間の一人だよ. ②(褒)やり手. 腕前のある人. 腕利き. ＝'一把好手' 〈要干活ル, 可真是～！〉力仕事のことだったら, 本当にすごい. ③(省·県·公社など)地方の一番目の指導者. [省委～]省委員会第一書記と省長. ④ある組織の主要な責任者. 首席. 首長；最高位にいるもの. 〈我突然对刘书记也产生了一股怨气. 你这个老实而又窝囊的～！〉私は急に劉書記に対しても恨みを抱いた. あなたは, まじめで無能な第一責任者だ.

[一把钥匙开一把锁] yī bǎ yàoshi kāi yī bǎ suǒ ＝'一把锁头一把钥匙' 〔諺〕一つのかぎは一つの錠を開ける. (喩)条件によってそれぞれ対策を変える. 一つの問題には一つの解決方法がある. 〈这种办法用在小王身上就不一定好, ～嘛〉この方法は小王にとってはいいとは限らない, 一つのことには一つの方法があるといいます.

[一把抓] yībǎ zhuā 〔熟〕①すべて自分で取り仕切る. すべてのことを一人で抱え込む. ②一緒くたに行う. 大小の仕事をひっくるめてする. (事の軽重緩急を考えず)一度に手をつける. 〈你倒性急, ～, 这么多头绪, 顾得来吗？〉あんたはせっかちだ, 何でもかんでも一度に手をつけて, やりかけがこんなに多くて気が回りますかね. 〈他不分大小事, 总是～〉彼は仕事を大小と分けずに, いつでもまとめてやる. 〔名〕(yībǎzhuā) (方)①つばがなく筒型のキツネの毛皮製帽子；[北京]. ②ニワトリのひな；[北京].

[一把子] yī bǎzi 〔連〕①一握り. 〈～钱〉一握りの金. ②義兄弟の一組をいう. 一組の仲間. 〈任常有的～时时和他找空子闹气〉任常有の仲間たちはしょっちゅう彼のあら探しをして彼を怒らせている. ③10人前後の一群れ. 〈供销社案子, 准保还是二赖子那～人干的〉商店の事件は, やはり二頼子のごろつきどもがやったにちがいない. ④ラクダ10頭をいう. 〔數量〕(yībǎzi) (年齢の)5, 60歳以上；もともとあごひげが一握りあるところから. 〈～年纪〉相当な年齢. 〈我这般～年纪, 岂不知你的话说？〉私のような年寄りにどうして, そんな話がわからないことがありましょうか；(《西遊·33》).

[一霸] yībà 〔名〕一方の旗頭. 一地方のボス. 一地方の悪玉. 〈江南～〉江南地方のボス.

[一白遮三丑] yī bái zhē sān chǒu 〔諺〕色の白いのは七難隠す.

[一百] yībǎi 〔數〕百. 〈～个人〉百人の人. 〈～来个人〉百人ほどの人. [～多斤] 〔熟〕人間の体を指す. 例〈豁出～拼吧！〉身を投げ出して争おう. [～分]百点. [～个]百個. (喩)全部. 百%；又[副·修]. 例〈要说它就是社会主义, 我～反对〉それが社会主義なんだと言うなら, わしはまったく反対だ. 例〈这件事咱们是～赞成〉このことは私たちは百%賛成します. 例〈～办不到〉絶対にやれない. 例〈～答应〉完全に承諾する. [～斤面蒸个寿桃] 〔歇〕百'斤'のコムギ粉で'寿桃' 〔誕生祝いのモモの形のケーキ〕を作る. (喩)('废物点心'と続き)大きいだけでなんの役にもたたない無用の長物である.

[一百八十度] yībǎi bāshí dù 〔連〕180度. (喩)大転換をすること. 今までと完全に相反する方面に転向すること. 〈同时也不容易马上～转过来〉同時にただちに180度の転換は, なかなか易しいことではない. 〈昨天他还极力称赞这件事, 今天却来了个～大转弯, 真难理解〉昨日彼はまだ一生懸命この事をほめていたのに, 今日は180度変わってしまった. まったく理解に苦しむ.

[一百百] yībǎibǎi 〔形〕完全無欠である；俗語. 〔數〕(方)百%. 十分；[北京]. 〈他可是个～的好人〉彼は申し分ない善人である.

[一百成] yībǎi chéng 〔連〕百%. 全部. 〈～的错误〉まったくの誤り. 〈可是在这件事上她有～的功劳〉しかし, この仕事では彼女は百%の功労があった.

[一百二十行] yībǎi èrshí háng 〔諺〕('行行出状元'と続き)どのような職業でも, その道に優れた人がいる. また, 努力しさえすればその道で成功することができる意.

[一百零一] yībǎi líng yī 〔連〕101. 〔熟〕(方)唯一のものを指す. これっきりのもの；[因]. 〈糖我再也没有了, 这是～的一颗〉キャンデーはもうなくなりました, もうこれ一つきりです.

[一百天] yībǎitiān 〔名〕百日忌；四十九日をすませ, さらに百日目に読経をする.

[一百五日] yībǎi wǔ rì 〔連〕寒食の日をいう；冬至の翌日から105日目にあたることから.

[一百一] yībǎi yī 〔連〕110. (喩)(良い程度が)十二分であること, 申し分ないこと, 並々でないこと. 〈这可是个～的好玩艺ル〉これは申し分ないしろものだ. 〈她待你可以说得上～的了〉彼女がきみに気があるということは, まずまちがいない.

[一百朝] yībǎizhāo 〔名〕(方)①百日；[因]. ②子どもが生まれて百日目. ＝'百岁ル'；[因].

[一百只麻雀] yībǎi zhī máquè 〔連〕百羽のスズメ. [～炒成一盘菜——都是嘴] 〔歇〕百羽のスズメを油でいためて一皿の料理にする——(皿の中は)嘴ばかり. (喩)やかましく言うばかりで役にはたたない；'炒'は'吵' 〔口やかましく言う〕の意にかける.

[一败如水] yī bài rú shuǐ 〔成〕完敗すること. 負けてさんざんなさま. 敗北して収拾がつかないさま；水をまいたように収拾できない.

[一败涂地] yī bài tú dì 〔成〕ひどい失敗をして取り返しがつかない. 一敗地にまみれる. 弓折れ矢尽く. まったく失敗して再びたつことができない；(《史記·高祖本紀》). 〈这次排球赛, 北京队大获全胜, 天津队～〉こんどのバレーボールの試合は, 北京チームが全勝し, 天津チームはさんざんに打ち負かされた. 〈旧有的封建势力被外来资本主义打得～〉旧来の封建勢力は外国の資本主義に完全に敗れた. 〈这黎氏的家运, 也闹了个～〉この黎氏の家運もまた, ひどい失敗で取り返しがつかなくなっていた；(《二十年·32》).

[一拜清光] yī bài qīngguāng 〔連〕一度会う；'清光'は相手のことを敬していう. 〈～, 九殒无恨〉一度お姿を拝見できましたら, 九度死んでも心残りはございません；(《飛烟》).

[一般] yībān 〔形〕同じである. 同様である. ＝'一样', '同样' 〈哥ル俩长得～高〉兄弟二人は同じぐらいの背丈だ. 〈火车飞～地向前驰去〉汽車は飛ぶように走って行った. 〈便是新的～〉まさに新品同様である. 〈便似摄了魂魄的～〉まるで魂を吸い取られたようであった；(《水滸·45》). 〈将新荷勘问, ～供招〉新荷を尋問すると, 同様に供述した；(《京本·11》). 〈与韩信得萧何之力～〉韓信が蕭何を得たような力がある；(《新編五代》). 〈王侯凡庶～, 死相并无二种〉王侯も庶民も同じであり, 死は二とおりは存在しない；(《變文·八相變》). [～见识]同じような考えである. 同じ気持ちである；知識や教養の劣った人と争わないことを'不跟他～'という. 多く'不和你～'とし相手とは同一視されることを嫌うときに用いる；(《元曲·魯齋郎·1》). 例〈你跟小孩子～, 干什么呀？〉きみは子どもと同じでどうするのか. 例〈他是无理取闹, 你别跟他～, 让他几句也就完了〉彼は無理に騒ぎ立てているのだから, きみは一緒にやるのはやめなさい, 彼に少ししゃべらせればそれでおしまいだ. 例〈你若与他～起来, 他敢过不去〉あなたがあの人と同じような気持ちなら, あの人は暮らしていけない；(《金瓶梅·76》). [～无二]まったく同じ. さながら…と同じ. [～样] (早)同様に. ＝'一般', '一样' 例〈～子弟爱小娘, 小娘不爱那子弟, 却被他以势凌之〉同じく客が芸妓にほれ, 芸妓はその客を嫌うが, 男の権力に負け

Y

てしまう；（《醒世・3》）．例〈～死比王安石死得有名声〉同じように死んでも王安石の死にざまより評判がよかった；（《警世・4》）．［～一配］〔成〕1)程度が劣らない．例〈他跟专家～地工作〉彼は専門家と同じくらい仕事をする．2)似合いの夫婦．〔数量〕①一種(の)．＝'一种'〈只有～凭不得〉ただ頼りにならないことが一つある．〈别有～滋味〉また変わった味わいがある．〈那珠姨、玉郎生得～美貌〉この珠姨と玉郎の二人はなかなかの美貌をそなえていた；（《醒世・8》）．〈别是～滋味在心头〉別にある言い知れぬ味わいが胸の中にわいてくる；（李煜《烏夜啼》詞）．②一般(の)．＝'普通'，'通常'↔'特殊'〈～的人〉〈～人〉一般の人．〈～情况〉一般情況．〈能力～〉十人並みの腕だ．〈～的成绩〉人並みの成績．〈他一早出去，～要到天黑才回来〉彼は朝出かけると、普通は日が暮れないと帰らない．〈～地说，吃这种药是很见效的〉一般的に言えば、この種の薬を飲むのはとても有効だ．〈学生们～都是用功的〉生徒たちは概して勉強する．〈这篇文章内容～〉この文章は内容が一般的である．〈我～早上六点钟起来〉私は普通朝6時に起きる．〈～也有轻薄少年〉例によって軽薄な若者がいる；（《古今・27》）．〈甘甜美味与儿飡，苦涩～母自吃〉甘くておいしいものは子どもに食べさせ、にがくて渋いものは、いつも母親が食べる；（《變文・父母》）．［～补给品］軍 一般補給品．［～参谋］軍 一般幕僚．［～词汇］普通語彙．一般の語彙．［～等价物］経 一般的等価物．［～队］人民公社のうち生産が一般水準並みのグループ；'穷队'や'富队'に対し．［～法］法 普通法．［～犯规］体 オーディナリー・ファウル；水球．［～飞行规则］軍 一般飛行規則．［～费用］ゼネラル・コスト．一般費用．［～工龄］勤務の継続・中断を問わず、実際に勤務した年数を合算した通算勤続年数．［～海损］経 単独海損不担保．［～化］一般化する．［～货运费率］経 一般貨物賃率；特別の荷扱いや積付けを必要としない、一般的な船積貨物の運賃率．［～机械］機 一般機械．［～价格］経 素価．［～价值形式］経 一般的な価値形態．［～检查］型どおりの検査．［～警戒部队］軍 一般警戒部隊．［～客货］商（傭船契約によるものと区別しての）一般積取貨物．＝'杂货'［～空中支援］軍 一般航空支援．［～利润率］経 平均利潤率．［一规律］利潤の平均化法則．［一下降趋势规律］利潤の傾向的低下の法則．［～密码方式］軍 一般暗号方式．＝'一般加密方式'［～命令］軍 一般命令．［～目的］軍 全般目的．＝'一般任务'［～勤务］軍 一般勤務．一般業務．［～人员］一般の人員．［～任务部队］軍 全般目的部隊．［～社会］一般社会．［～身材］普通の身長．［～生产价格］経 一般的な生産価格．社会的生産価格．生産価格；'个别生产价格'の対照語．＝'社会生产价格'［～数据］ジェネラル・データ．［～物价水准］一般物価水準．［～性］一般的な．例〈～辩论〉一般討論．例〈～意见〉一般的な意見．［～许可证］一般許可証．［～要点］一般要項．［～营业费］商 一般営業費．［～杂货］普通貨物．［～沾染区］軍 中汚染域．［～战略任务］軍 非核戦略任務．［～质押书］商 荷為替手形副書．外国向荷為替手形約定書．［非同～］尋常ではない．普通でない．＝'非同寻常'

［一斑］yībān〔名〕一部分．一斑．〈可见～〉物事の一部を見てその全体を推知する．

［一班(儿)］yībān(r)〔数量〕白 セット・グループになったもの・ひとわたりあるものなどを数える．〈～浮浪子弟〉放蕩息子たち；（《醒世・17》）．〈吕公见他说出～道理，也不去逼他了〉呂公も彼女にこう筋道の立った話をされて、無理じいしようとしなくなりました；（《警世・12》）．〈…，被～人不时间在门前叫道：…〉…、困ったことには一群の人がしょっちゅう入り口の前で…と大声をあげるので、…；（《水滸・24》）．

［一班半点(儿)］yībān bàndiǎn(r) 白＝'一点儿〔数量〕①'〈做～事〉ちょっとしたことをする；（《古今・36》）．

［一班人］yī bān rén〔連〕①一班の人．一クラスの人．②全構成メンバー．〈增强～的团结〉全構成メンバーの団結を強める．③一つの組(グループ)の人々．一群の人々．

［一搬三穷］yī bān sān qióng〔諺〕一度引っ越しをすると三度貧乏する．転宅は金もかかるし損になる．

［一板三眼］yī bǎn sān yǎn〔成〕①（言葉・行動が）条理あるいは規則に合っている，けじめがはっきりしている．〈张老师讲课一向是～，听她的课很容易记住〉張先生の授業はこれまでずっと理路整然としており、とても覚えやすい．②融通性がない．マンネリである．〈老李办事从来都是～，说一不二，你再跟他商量也没有用〉老李のやり方は融通性がなく、言ったことを変えないのだから、あなたがもう一度相談したってむだだ．

［一板一眼］yī bǎn yī yǎn〔成〕①順序をふんでいる．きちんとして確実な．条理がある．決まりに従っている．着実である．〈你要给人～的做事〉人にはきちんと着実に仕事をしてやらなければならない．②平板である．変化に乏しい．③古いものにかかずらう．融通が利かない．〈干活儿不能～！〉仕事をするのに融通が利かなくてはいけない．④（動作・言葉が）ゆっくりしていること．〈你瞧他说话～的，真急人！〉きみ、みてごらん、あいつの話すのがのろいこと．実にじれったい．

［一板正经］yī bǎn zhèng jīng ＝'一本正经'〈马文富～地对女儿们说〉馬文富は、重々しく厳粛に娘たちに言った．

［一半(儿・子)］yībàn(r・zi)〔名〕半分．2分の1．〈～(个)包子〉半分のまんじゅう．〈～人赞成〉半数の人が賛成した．〈这句话有～道理〉この言葉には一半の道理がある．〈只剩了～〉半分残っただけ．〈把菜子分给他们～儿，咱们有～儿也就够了〉野菜の種を彼らに半分わけてやろう，ぼくたちは半分あれば十分だ．〈每日只做～炊饼出去〉毎日(今までの)半分だけの'炊饼'（＝'蒸饼'）をつくって出かけた；（《金瓶梅・2》）．〈我若要你～时，须不沿路粘贴手榜，交你来寻〉もしも半分をよこせというのなら、沿道に貼り紙をして尋ねてこさせたりはしないはずだ；（《清平・陰騭》）．［～价］半値．［～儿推辞，～儿肯］〔成〕半分は辞退、半分は承知．断るような承知するような、不即不離な態度；（《元曲・虎頭牌・1》）．

［一…半…］yī…bàn… 同義語あるいは類義語の前に用い、多くないことまたは長くないことを表す．成語あるいは成語形式の語をつくる．［～年～载］☞ 別項．［～时～刻］☞ 別項．［～星～点儿］☞ 別項．

［一半个］yībànge 方＝'一个'

［一半句］yībànjù〔名〕(話の)一言半句．〈这话～也不能露出去〉この話は少しでも漏らしてはいけない．

［一半年(儿)］yībànnián(r)〔名〕一年か二年．一年二年．一，二年．

［一半天］yībàntiān〔名〕①一日二日．一両日．＝'一两天'〈过～就给你送去〉一日か二日であなたにお届けします．〈秀真～就搬回家来〉秀真は一両日のうちに家に帰ってきます．②方＝'一天'

［一半雨］yībànyǔ〔名〕書 山が深くて晴雨が相半ばすること．〈山中～，树杪百重泉〉山旅の半ばは雨で、そのときは木々のこずえから百の泉が重なり落ちる；（王維《送梓州李使君》詩）．

［一半子］yībànzi〔名〕半分．

［一瓣心香］yībàn xīnxiāng〔熟〕人を心から尊敬すること；（魯迅《偽自由書》後記）．

［一绊一交］yī bàn yī jiāo〔成〕つまずいて一回転ぶ．〈回身便走，～〉身をひるがえして逃げて、つまずいて転んだ；（《警世・28》）．

［一帮(儿・子)］yī bāng(r・zi)〔連〕一グループ．一群．一組；多く軽蔑の意を含む．〈～小孩〉一グループの子ども．〈～走狗〉一群の走狗．〈～叛徒、特务〉スパイ・裏切り者の一味．〈俏～儿哄汉子〉ぐるになって男をたらしこむ；（《金瓶梅・11》）．

［一榜］yībǎng 白＝'乙榜'［～出身］挙人に合格したもの．例〈也是个～，姓过名富〉やはり挙人に合格したもので、姓を過、名を富といった；（《官場・18》）．

［一膀掀］yībǎng xiān〔熟〕方 一気にあることを完成する．

［一膀之力］yī bǎng zhī lì〔成〕あまり大きくない力を指す．側面から少し手助けすること．＝'一臂之力'〈若到为难之时，我二人助他～〉もし苦難におちいった際は、私たち二人、ささやかながら彼に助勢しよう；（《三俠・44》）．

［一膀子力气］yībǎngzi lìqì〔連〕片腕の力．一臂の力．〈你年轻轻的，还不出～？〉きみは若いのに、少しはがんばろうとしないのか．

［一棒］yī bàng〔連〕白 どらの音のひとたたき；棒でたたくところから．〈～锣声〉どらをひとたたきする音；（《清平・楊温》）．

［一包(儿・子)］yībāo(r・zi)〔副〕全部ひっくるめて．［～在内］みんな、中に含まれている．転 まとめて．全部ひっくるめて．例〈车钱、店钱、饭钱，～，花了二十块钱〉車代・宿代・食事代みんな入れて、20'元'遣った．

［一包堆］yībāoduī〔副〕全部ひっくるめて．まとめて．〈把这些本书～送给你〉これらの本をすべてあなたにあげます．

［一包五定］yī bāo wǔ dìng〔連〕一項請負、五項規定；'包地点、定人员、定任务、定质量、定报酬、定奖罚'〔作業人員、作業任務、作業の技術基準、作業の報酬、賞罰制度を規定して特定地点の作業を請け負う〕の略語．共産主義青年団湖南省湘潭地区委員会が1979年、全地区での植林活動を展開するにあたって、植樹に対する青年の熱意を発揮させるために、林業部門と協議の上とった方式、またその提唱．

［一包糟］yībāozāo〔形〕方 ①（路面が）一面にどろんこである；四川．②腐って形がくずれる；四川．

［一包子］yībāozi〔名〕方 腹いっぱい．全部；四川．〈他把这～气到底都发泄到曾板鸭这个瘟老头子身上〉彼は怒りのありったけを残らず曽板鴨のいっこくおやじにぶちまけた．

［一报还一报］yī bào huán yī bào〔諺〕①歯には歯で、目には目で報いる．相手がよくしてくれればよく報い、悪く出れば悪く報いる．相手の出方によって対応する；多く悪い出方に対し悪く対応する場合．②当然の報復をする．しっぺ返しをする．意趣返しをする；（《邯鄲記・16》）．〈你也照样儿给他一顿嘴巴！～，顶合适〉おまえもあいつの横面を一度殴ってやりなさい．意趣返しをするのがいちばん合っている．

［一杯酒暖烘烘］yī bēi jiǔ nuǎnhōnghōng〔諺〕（'一尺布挡那儿风'と続き）酒は一杯飲んだだけで体じゅうがほかほかと暖まるが、一尺の布では、どれだけ風を防げるのだろうか．

［一杯两盏］yī bēi liǎng zhǎn〔連〕一杯二杯と酒を飲むこと．〈～至三杯〉一杯二杯と三杯飲んだ；（《古今・36》）．

［一杯鹭］yībēilù〔名〕鳥 コサギ．

［一背拉］yībēilā〔副〕方 ①ならして．平均して；北京．〈～一毛钱一

个>ならすと一つ1‘角’である. <～有小二百子>ならして2百足らずである. <这点儿东西, 咱们三一三十一～>これっぽっちだから3分の1ずつ分ける. ② 全部. 全額; 〔北京〕. <他把那些东西～全卷走了>彼はそれらの品物をすっかり持ち去った.

〔一辈〕 yībèi 〔名〕 ① 同輩. ＝‘一辈儿’ <我和他是～>私と彼は同輩です. <～中人>仲間の人; (《二拍·4》). ② 一世代. <父～>父の世代. <子～>子の世代. 〔～不管两辈事〕 ㊉ ひとつの世代の者は次の世代の人の事をかまわない. 〔～作官, 十辈擺砖〕 〔諺〕 一代役人をしたものがあると, 悪業の報いで, 子孫は十代にわたってれんが積みのような苦役に服さねばならない; 役人の業は深い. 〔数量〕 ㊀ いくらか(の人). <有～不曾打骂和尚的人, 看到如此模样, 都惊张起来>何人かの, 和尚を殴ったりののしったりしなかった人たちは, このようすを目にしてみな慌てた; (《古今·19》).

〔一辈器〕 yī bèi qì 〔熟〕 ㊖ 同じような才能. <是司马宣王刘越石～>司馬宣王や劉越石と同じような才能の持ち主だ; (《語林》).

〔一辈儿〕 yībèir 〔形〕 同輩の. 同世代の; 〔不完〕. <我们是～的>私たちは同輩です.

〔一辈子〕 yībèizi ＝‘一生①’; 俗語. <他愉快地过了～>彼は愉快に一生を送った. <那是～忘不了的事>それは一生涯忘れられないことです. <那我～就老在这儿?>じゃ, 私は一生涯ずっとここにいるんですか. <下～事>一つ先の代の事; (《警世·2》). 〔～不出马, 是个小驹儿〕 〔諺〕 一生涯外へ出さなければウマも子ウマのままで, 一人前にはならない; かわいい子には旅をさせよ.

〔一本〕 yīběn 〔動〕 ㊖ 完全に貫く. 〔～初衷〕 〔成〕 初志を貫徹する. 〔連〕(yī běn) 一冊. <～词典>一冊の辞典. 〔～书主义〕 一冊主義; 一冊の本を出し有名になろうとする考え.

〔一本芒〕 yīběnmáng 〔名〕 〔植〕 ヒトモトススキ; カヤツリグサ科.

〔一本万利〕 yī běn wàn lì 〔成〕 一の資本で万の利益を得る. 元手が少なく, もうけが大きいこと. ぼろいもうけをすること. 一粒万倍. 濡れ手で粟. <那时, 他爸爸在上海搞投机买卖, ～, 赚了很多钱>そのころ, 彼の父親は上海で投機売買を行い, わずかな資本で大もうけをした.

〔一本一利〕 yī běn yī lì 〔成〕 元利が同額なこと. <只近得你每～也不为多>ただおまえたちの元利が同額に近くなっても多いとは思わぬ; (《二拍·10》).

〔一本帐〕 yī běn zhàng 〔熟〕 ① 長い間の複雑な関係. <他俩有～的>彼ら二人には複雑な関係がある. ② からみ合ってすっきりしないこと. <这是～, 算不清的>これはからみ合っていてすっきりさせられない. ③ ㊀ 一口の金. 一口の元手·収入. <家中别无生意, 只靠这～>家では別に商売するでなく, ただこのことで食べていた; (《古今·3》).

〔一本正经〕 yī běn zhèng jīng 〔成〕 真顔なさま. まじめくさっているさま. 威儀を正しているさま. <他净说～的话>彼はしかつめらしい話ばかりする. <～的面孔>改まった顔. <～地说>まじめくさって言う. <不必那么～的!>そう改まらなくてもよい. <后来文采便～的警告了杨亮, 要杨亮注意群众影响, 不要随便四处走>後に文采はまじめくさって楊亮に, 大衆の影響に注意すべきで, かってにあちこち歩いてはいけないと警告した.

〔一绷子〕 yībēngzi 〔名〕 ㊉ ①(長い)道のり; 〔北京〕. <这～少说有一千里地>この道のりは少なくとも一千‘里’ある. <他～跑海淀去了>彼は長い道のりを走って海淀に行った. ② 経過した長い年月; 〔北京〕. <这～有三十年了>これまでの年月は30年である.

〔一蹦〕 yībèng 〔数量〕 ㊉ しばらく. ＝‘一会儿’; 〔河南〕. <紧～, 慢～, 跑到前门大街进茶馆>急いでみたり, 歩調を落としたりして前門大通りまでやって来て‘茶館’に入った.

〔一鼻孔出气〕 yī bíkǒng chūqì 〔熟〕 ぐるになる. 気脈を通じる. (関係が)同じ穴のむじな. <你再央求嫂子也没有用, 她还不是跟哥哥～, 不会支持你考大学的>おまえがいくら兄嫁に頼み込んでもむだなことだ, 彼女は兄貴と同じ穴のむじななだから, 大学受験に賛成するはずがない. <你怎么和他～? 小心别上他的当啊!>きみはどうして彼と気脈を通じ合っているのかね. 彼にだまされないように気をつけなさいよ.

〔一鼻子灰〕 yībízi huī 〔熟〕 にべもなく扱われること. つっけんどんに断られること. <碰了～>つっけんどんに断られた.

〔一笔〕 yī bǐ 〔連〕 ① (勘定·金銭の)一口. <～帐目>一口の勘定. ② 漢字の一画. ③ 一筆. 〔～不苟〕 〔成〕 一筆もゆるがせにしない. 書き方がきちんとしている. 例 <他精心描画, ～>彼は丹念に絵をかき, 一筆もいいかげんにはかかない. 〔～都勾〕 〔成〕 全部帳消しにする. 例 <～, 并不记怀>すべて帳消しにして, すっかり忘れてしまう; (《金瓶梅·5》). 〔～勾〕 〔熟〕 1) 一筆でけずり去る. ㊙ いっさいを除く. 2) いっさいの腐縁を破除する. 〔～勾倒〕 〔成〕 さっさとあるものをなくしてしまう. 例 <竟将凤姐～>なんと一筆で鳳姐の正妻の地位を帳消しにしてしまいます; (《紅樓夢·65》). 〔～勾消〕 〔成〕 一筆で抹消する. 貸金を一筆で消す. 何もかも一緒くたに始末する. すべてを完全に取り消すこと. 棒引きにする. 帳消しにする. 例 <以前的一切分歧, 不和都～, 让我们重新和好吧!>以前のすべての食い違いや不和をすべて取り消して, また仲直りしましょう. <他脑中的那些美人影儿, ～>彼は脳裏にあったあの美人の面影を, 跡かたなく消してしまった. 〔～抹杀〕 〔～抹煞〕 〔成〕 一筆で抹殺する. 頭から抹消する. (長所や成績などを)軽はずみに全部否定すること. 例 <他在这项技术革新中, 贡献很大, 绝不能～>彼のこの技術革新における多大な貢献は, 決して消し去ることはできない. 〔～三折〕 書で, 一点一画を書くときにも, 3回筆勢を折ること. 例 <～之法>同上の書法; (《繪畫寶鑑》). 〔～写不出俩绿林〕 〔諺〕 山寨にいる者はみな身内で簡単に縁を切れない. また上下のへだてがない; (《兒女·21》). 〔～写不出俩主儿来〕 〔諺〕 主人と近い間柄の人なら, その人も同様に主人である; (《兒女·22》). 〔～写不出两个姓〕 〔諺〕 一筆で二つの姓は書けぬ. 同族はみな一家の人. 同族なら貧富や身分の別なく, みな一家. 〔～一画〕 〔成〕 筆画が明瞭である. 一画一画はっきり書く. 例 <他写的字端端正正, ～, 丝毫不苟>彼が書く文字はきちんと一画一画はっきりしており, 少しもいいかげんにしない.

〔一彼一此〕 yī bǐ yī cǐ 〔成〕 あるいはあちらに従い, あるいはこちらに従う; 態度が定まらぬこと; (《左傳·昭公元年》).

〔一碧〕 yībì 〔名〕 一面のダークグリーン; 多く後ろに2音節語を伴い, 成語に似た形を作る. <辽阔的草原～如洗>広々とした草原は一面に深い緑一色である. 〔～万顷〕 (水面などが)見渡す限り青々としている; (范仲淹《岳陽樓記》). 〔～无际〕 果てしなく青々と広がっている. 例 <到处都是树木, ～>いたるところ樹木ばかりで, 緑がどこまでも続いている. 例 <远洋巨轮在这～的大海里航行>遠洋船舶がこの果てしなく青い大海を航行している.

〔一壁(厢)〕 yībì(xiāng) 〔名〕 ㊉ ① ＝‘一边(儿) ①’ ㊀; 圓, 又㊀. <他～对朋友说>彼は一方で友に対して言った. <那人～招架, ～夺门而出>その人は防ぎとめながら, 急いで戸口からとび出した. <～走着, 一面说闲话儿>歩きながら, おしゃべりをします; (《紅樓夢·60》). <～教人分投买办果品>一方では手分けして果物類を買わせる; (《水滸·82》). <～厢动起山寨中鼓乐>一方山寨で音楽が演奏されだした; (《水滸·19》). ② ＝‘一旁’; 圓, 又㊀. <吃得烂醉如泥, 在～空椅子上, 打盹去了>へべれけに酔っぱらって, 傍らのいすに座り, うたた寝を始めた; (《醒世·7》). <当直王吉在门前～脱下草鞋洗脚>家令の王吉が門口の傍らで草鞋を脱いで足を洗っていた; (《清平·簡貼》). <只见酒桶撇在那～>見れば酒だるがそこにほうってあります; (《宣和·38》).

〔一壁打鼓〕 yī bì dǎ gǔ 〔諺〕 (‘一壁磨旗’と続き) 鼓を打ちながら旗をなびかせる. 両方に気を配る. 両方の準備をする. <咱～, 幸的他若好了, 把棺材就舍与人, 也不值什么> (死と生の)両方の準備をしておいて, もし幸いよくなれば, 棺おけは人に恵んでやっても大したことはない; (《金瓶梅·62》).

〔一壁里〕 yībìli 〔副〕 ㊀ (…する)一方. …しながら. ＝‘一边(儿)〔名〕 ① ㊀’ <宝玉听了, 喜欢非常, 答应了忙忙的回来, ～低头心下暗算>宝玉はそれを聞くと大喜びで承知し, いそいそと戻ってくる道すがら, うつ向いて心中ひそかに考えます; (《紅樓夢·62》).

〔一臂之劳〕 yī bì zhī láo 〔成〕 一臂の力; 自分のわずかな助力; (《警世·2》).

〔一臂之力〕 yī bì zhī lì 〔成〕 一臂の力. わずかな力; (《古今·36》). <借～>ちょっと力を貸す. <助你～>あなたに一臂の力を貸す. <你既然打算自学中国历史, 我愿助你～, 帮你订一个自学计划, 并选择一些参考书>あなたが中国の歴史を独学するつもりでいるのだから, 微力ながら, 学習計画をたて, 参考書選びを手伝いましょう. <望孔明助～, 同破曹贼>孔明はちょっと力添えをして, 共に曹(操)を破ることを望んでいる; (《三國·44》).

〔一边(儿)〕 yībiān(r) 〔名〕 ① 一面. 一方面. <这块木料有～不光滑>この材木は片面がつるつるしていない. <两方面争论, 总有～理屈>両方の言い争いでは, きまって一方が道理に欠けている. 〔～弦子, ～大鼓〕 〔熟〕 片方は弦楽器, 片方は太鼓. ㊙ それぞれかってにしゃべり, それぞれかってに聞く; 一つの動作と別の動作が同時に行われることを表す. 1) その単用. <他慢慢往前走, ～唱着歌儿>彼はゆっくり歩きながら, 一方で歌を歌っている. 2) その連用. <他～答应, ～放下手里的书>彼は返事をしながら, 手に持っていた本を置いた. <～答应, ～走出去了>返事をしながら出て行った. <走到家堂面前, ～拜, ～道>祖先を祭ってある廟の前まで行き, おがみながら言った; (《清平·快嘴》). 〔注〕 意味·用法は基本的に‘一面’と同じだが, ‘一边’は‘边…边…’と‘一’を省けるが, ‘一边听老师讲课, 一边不停地记录’ 〔先生の講義を聞きながら, 手を休めずにノートする〕のように, 動詞が〔副·補〕を伴っている場合は, ‘一’を省けない. ② そば. 傍ら; 北京方言では儿化する. ＝‘旁边’ <躲在～>傍らによける. <～儿站着>傍らに立っている. <他在～儿看我画>彼はそばで私が絵をかくのを見ている. ③ 同じ側. <咱们都是～人>お互い同じ側の人だ. ④ ㊉ (儿化して)ほかの場所; 〔北京〕. <～儿去!>あっちへ行け. <要闹上～儿闹去!>騒ぐならよそで騒げ. 〔形〕 同じよう; 北京方言では儿化する. ＝‘一般〔形〕’; 〔不完〕. <他俩～高>彼ら二人は(背が)同じように高い. <脖子几乎与头～粗>首はほとんど頭と同じ太さである. <老鸦是～黑的>カラスは(みな)同じように黒い. <我刚参军的时候, 和枪～儿高>私が軍隊に入ったとき, 銃と同じくらいの背丈だった. <老三跟你～儿大>3番目はきみと同い年だ.

Y

[一边倒] yībiāndǎo 〔名〕一边倒. [～的比赛] 体 ワン・サイド・ゲーム. [～的胜利] 体 ワン・サイド・ビクトリー. 〔動〕一方にだけ傾く. 一方に偏向する.

[一边儿沉] yībiānr chén 〔連〕同じように重い. [背着抱着～]背負っても抱えても同様に重い;異なる方法を採っても結果が同じになるたとえ. 〔熟〕方 あい婿をいう. ＝'连襟'; 〔北京〕.

[一鞭一条痕] yī biān yī tiáo hén 〔成〕① 鞭を打つごとにみみずばれができる. 喩 一句一句にそれぞれの重みがある. <真是～的几句好文章>実に苦心をしのばせる味わいのある文章だ; (《兒女・35》). ②('一掴一掌血'と続き) 喩 何をやっても申し分なくりっぱにやれる. <随你做什么东西、要诗就诗, 要赋就赋, 都是～>何を作ろうと、作るものが詩ならば詩、賦ならば賦、すべて思いのままだよ; (《儒林・1》).

[一鞭子一板子] yī biānzi yībǎnzi 〔熟〕鞭で打たれ板で殴られる. 喩 苦労して腕を磨くこと. 苦しい修練を積むこと.

[一遍] yī biàn 〔連〕ひとわたり. 一度;始まりから終わりまで. <他把课文念了～>彼はテキストを一回読んだ. <必须把现有企业整顿～>既存企業をひとわたり整頓しなければならない. <将上项事细说了～>右のことを詳しくひとわたり話した; (《醒世・13》). <～生活两遍做>一度やればすむ仕事を二度やる;二度手間をかける; (《金瓶梅・46》).

[一便价] yībiànjie 〔数量〕白 ひとそろい. 一式(の). ひとまとまり. <只见屋山头堆垛着～十万贯小钱儿>ふと見ると、屋根のむねのところに、ひとまとまりの10万'贯'の銅貨が積み上げられていた; (《古今・33》).

[一标] yībiāo ＝'一彪' <精兵领～, 葫芦峪等曹操, …>一軍の精鋭をひきつれて、葫蘆峪で曹操を待ち伏せて、…; (《散曲聊齋》).

[一彪] yībiāo ＝'一彪' 〔数量〕白 (軍隊の)一部隊. <先发～军马>まず一部隊を出発させた; (《水滸・11》). <…, 却见了～军马, 正来到城边>…、すると一群の軍がちょうど城壁のあたりに到着したのを目にした; (《水滸・57》).

[一表] yībiǎo 〔名〕堂々とした姿・顔形. りっぱな容姿. 儀容; 〔不完〕. [～非凡]容姿が非凡である. 見た目が普通とは違っている. 例<只因见三弟～, 终成大器, …>三男が人並み優れた器量で、将来大器となると思ったので、…; (《三侠・2》). [～非俗]容姿が上品である. 例<看那呼延灼, ～, …>かの呼延灼を見ると風貌・容姿ただならず、…; (《水滸・54》). [～人材]ひとかどの人物. すばらしい人物. 外見からみて才能があふれ出ている人物. 例<锡匠里出了这样一个～, 真是鸡窝里飞出了金凤凰>スズ細工職人の中からこんなすばらしい人物が出たのは、本当に、ニワトリ小屋から金の鳳凰が飛び出したようなものだ. 例<见展爷～, 不觉满心欢喜, 开口便以贤侄相称>展爺を見るとひとかどの人物で、思わず心から喜んで、口を開くなり、甥御と呼んだ; (《三侠・30》). 例<看他～, 又会写, 又会算>彼は容貌もすばらしいし、読み書きそろばんも上手である; (《警世・22》). [～人物]＝'一表人材' 例<你先头娘子, 并如今娘子, 也没武大娘子这手针线、这～>あなたの先の奥様も、今の奥様も、武大の奥さんほどの針仕事の腕と容姿はないでしょう; (《金瓶梅・3》). [～堂堂] 〔成〕非常に優れた男らしい容貌; (《三國・43》). ＝'堂堂一表' 例<这个青年身材高大, ～, 二目有神>この青年は威風堂々として、目には光がある.

[一表而过] yī biǎo ér guò 〔成〕さっと話して終わりにする.

[一表三千里] yībiǎo sān qiān lǐ 〔諺〕いとこ・はとことなると三千里もの広い地域に広がってしまうほどで、数も多くなるし、縁もうすくなってくる. いとこ糸ほど; '表'とは'表兄弟' '表姐妹'などといって、父の姉妹・母の兄弟姉妹の子のように自分とは姓の違ういとこをいう.

[一撇子] yī biēzi 〔連〕方 ほおを一つたたくこと. <他就打我～>彼は私のほおを一つたたいた.

[一别千古] yī bié qiān gǔ 〔成〕永遠の別れ. <我们今日就要～了, 我怎的不送他一送呢?>私たちは今日が永遠の別れとなるのに、どうして彼を送らずにおれようか; (《官場・58》).

[一别三春] yī bié sān chūn 〔成〕別れてから3年;久しく会わず、懐かしい意.

[一别气] yībièqì 〔副〕白 一気に. ひと息に.

[一别头] yībiètóu 〔副〕白 一生懸命に. 力をこめて. 力を入れて. <我就～学着拉硬弓、骑马、端石头、练大刀>私はそこで、一生懸命に弓や乗馬・石挙げ・太刀使いなどを学んだ; (《兒女・15》).

[一兵一卒] yībīng yīzú 〔連〕一兵卒. <我们没有在任何外国留驻～>我々はいかなる国に対しても、一兵卒たりとも駐留させてはいない.

[一秉大公] yī bǐng dà gōng 〔成〕(事を行うのに)公平無私であること.

[一秉虔诚] yī bǐng qiánchéng 〔熟〕敬虔な心を抱く. <～, 磕了头, …>敬虔な心を抱いて叩頭すると、…; (《紅樓夢・101》).

[一秉虔心] yī bǐng qián xīn 〔成〕ひとすじの敬虔な気持ち. <我是～要入道!>私は本気で道士になりたいのです.

[一秉忠心] yī bǐng zhōng xīn 〔成〕忠誠ひとすじの心. <你只要是～, 爱惜黎民百姓, …>あなたが忠誠心を持ち、人民をいとおしみさえすれば、….

[一并] yībìng 〔副〕あわせて. 一緒に. 同時に. 合計して. <～办理>一括処理する. <～缴销>あわせて返還廃棄する. <～呈报>ともにご報告する. <对你方提出的几个疑问, 现在～答复如下>貴方が提出されたいくつかの疑問に対し、ここに次のように回答します. <以上所述商品性能、用途以及包装等, 亦请～详告>上記製品の品質、用途および包装などもあわせて詳細にご通知願います. <果然～看到了几个人>はたして全部で何人かの人が目についた; (《魯・彷・長》). <连行李～搬过来>荷物も一緒に運び込む; (《兒女・12》). <不若～除去, 久绝后患>一緒に除いて、永く後の心配を絶つのがよい; (《古今・40》). 注 多く書面語に用い、後に二音節語がくる.

[一病不起] yī bìng bù qǐ 〔成〕病気にかかり死亡する; (《兒女・22》). <他不幸～, 令人悲伤>彼は不幸にも病死をし、人を悲しませた.

[一病几死] yī bìng jǐ sǐ 〔成〕病気で何回も死にかかる. 大病を患う; (《兒女・12》).

[一病息灾] yī bìng xī zāi 〔諺〕一病息災.

[一波] yībō 〔名〕方 ファースト・ギヤ. ＝'一档'; 〔四川〕.

[一波才动] yī bō cái dòng 〔成〕('万波随'と続き)一つの波が動くと、よろずの波がこれにつれて動く;わずかなことも他に幾多の動揺を起こす; (《冷齋夜話》).

[一波才平, 一波又起] yī bō cái píng, yī bō yòu qǐ ＝'一波未平、一波又起'

[一波三折] yī bō sān zhé 〔成〕① 文章の構成に起伏があること. <这篇短篇小说的情节～, 很吸引人>この短編小説のストーリーは変化に富んでおり、人をひきつける. ② 次々に話題が生まれること. いろいろ曲折がある; (晋・王羲之《題衛夫人筆陣圖後》). <这件事虽然～, 终于得到了圆满解决>この事件はいろいろ曲折があったが、とうとう円満解決にこぎつけた.

[一波未平] yī bō wèi píng 〔成〕('一波又起'と続き)曲折が多く、一つの問題がまだ解決しないうちに、また別の問題が発生すること. 次々に事が起き応接にいとまがないこと. 一難去ってまた一難; (宋・姜夔《白石道人詩說》). <～, 昨天谈判中的问题还未解决, 今天又出现了新的问题>次から次へと問題が起き、昨日の交渉で出た問題が解決していないのに、今日また新しい問題が起きてしまった. <这个话剧情节曲折～真是引人入胜>この劇は曲折があり、次々と事件が起こりほんとうに人を引きつける.

[一拨儿(～子)] yī bōr(～zi) 〔連〕方 一群. 一隊. 一組. ＝'一伙儿'; 〔北京〕. 〔東北〕. <～客商>一隊の旅商人. <三个～, 两个一伙儿>三人一群、二人一組;2, 3人ずつ連れだったさま. <参军的, 升学的, ～～都走啦>軍隊に入るもの、学校に上がるものが、一組ずつみんな去って行った. 〔副〕(yībōr) 一緒に. ＝'一块' <这次旅行, 我们分成了两队, 我和倩倩是～, 去北戴河>今度の旅行は、私たちは二手に分かれ、私と倩倩は一緒に北戴河へ行く.

[一…不…] yī…bù… ① 二つの動詞の前にそれぞれ用いられ、動作あるいは情況が一度発生すればもう変わらないことを表す. [～定～易]☞〔別項〕(☞'一定〔形〕2)'). [～去～返]行ったきり帰らない. 梨のつぶて. ② 一つの名詞と一つの動詞の前にそれぞれ用いられ、強調あるいは誇張を表す. [～言～合]☞〔別項〕. [～字～漏]☞〔別項〕.

[一不傲众] yī bù ào zhòng 方＝'一不拗众'; 〔四川〕. <～嘛! 大家都关了门, 你一家不关也不好呀!>衆寡敵せずというだろう. みんな店を閉めたのに、おまえのとこだけ閉めないのも悪かろう.

[一不将] yī bù jiāng 〔諺〕('二不带'と続き)連れていくことをするな;連れは足手纏いやもめごとの元になるもの; '将'は'带'と同意義. <岂不闻古人有言:～>昔の人は連れていってはいけないといっているではないか; (《水滸・20》).

[一不溜] yībuliū 〔副〕方 さっさと. さっと. すっと;急ぐさま. 動作が速いさま. <～跑开了>さっと逃げ去った.

[一不扭众] yī bù niǔ zhòng 白＝'一不拗众' <料是～, 只得点头依允>おそらく衆寡敵せずで、やむをえず従わざるをえない; (《兒女・23》).

[一不拗众] yī bù niù zhòng 〔成〕衆寡敵せず. 一人では多数の意見に反対できない;あとに'四不拗六'〔四は六に勝つことはできない〕と続くこともある.

[一不怕苦] yī bù pà kǔ 〔諺〕('二不怕死'と続き)一つには苦しみを恐れず、二つには死を恐れない.

[一不压众] yī bù yā zhòng 〔諺〕('百不随一'と続き)一人で大勢をおさえることはできない. 大勢いれば一人の思うままにはならない.

[一不沾亲] yī bù zhānqīn 〔熟〕('二不带故'と続き)親戚でもなく縁故者でもない. (周囲が)まったくあかの他人であるということ.

[一不做] yī bù zuò 〔諺〕('二不休'と続き)やらぬならそれまで、やるなら徹底的にやる. 毒を食らわば皿まで; '做'は'作'とも. 思いきって. とことん'造反'〔たてつく・謀反する〕の意; (唐・趙元一《奉天錄・4》). <那本书找了半天也不见, ～, 把几个箱子都打开了>あの本はずいぶん捜したが見つからず、やるなら徹底的にと、いくつかの箱を全部あけた. <金桂意谓～, 越发发泼喊起来了, …>金桂は毒を食らわば皿までとばかり、なおいっそう泣きわめき出し、…; (《紅樓夢・80》). <～, 索性与他个干净!>毒を食らわば皿までだ、い

っそのこと、やつとはっきりかたをつけてやろう；（《警世·21》）.

[一步八个谎] yībù bā ge huǎng 〔熟〕いたるところでうそをつき人をだます. うそをつきまくる.

[一步不跌] yī bù bù diē 〔成〕一步もつまずかない. (転) 一度も失敗しないこと；（《兒女·40》）.

[一步不能登天] yībù bù néng dēngtiān 〔熟〕一步では天に登られぬ；仕事をするのに一度ですぐに理想的な境地には達しない. ローマは一日にしてならず.

[一步倒不开] yībù dàobukāi 〔熟〕にっちもさっちも行かない. 動きがとれない.

[一步地] yībùde 〔副〕(白) 一斉に. 一緒に. ＝'一布地' 〈收拾行李, ～都行上〉荷物をまとめて、いっしょに行きます；（《董西廂·8》）.

[一步登天] yī bù dēng tiān 〔成〕いっぺんで最高まで達することのたとえ. 急に偉くなる；多く比喩的に用いる. 〈在旧社会, 他爸爸靠裙带关系～, 当了局长〉解放前、彼の父親は閨閥的関係に頼ってどんどん出世し、局長になった. 〈老田是～, 从一个普通职员一下子当了局长！〉老田は急に偉くなり、普通の職員からいきなり局長になった. [高俅当太尉——～] 〔歇〕高俅が軍司令官になる——一挙に最高位にあがる；高俅は宋の哲宗の弟端王のおめがねにかなって、ならず者から一挙に'太尉'にとりたてられた. 《水滸·2》に詳しい.

[一步跟不上] yībù gēnbushàng 〔諺〕（'十步赶不着'と続き）一つ手を抜くと、あとあとまで遅れてしまう.

[一步俩脚窝] yībù liǎ jiǎowō ＝'一步一个脚印儿' 〈我怎么不要脸？我行的正, 做的对, ～, 我有什么短处？〉私がどうして恥知らずなものか. 私は行いは正しく、間違ったことはしておらず、やましいことなど何もない、私にどんな落ち度があるというのだ.

[一步领先] yībù lǐngxiān 〔諺〕（'步步占先'と続き）一步人の先に立つと、あとは引き続き先に立ってゆくようになる.

[一步挪不了三指] yībù nuóbuliǎo sān zhǐ 〔熟〕一步一步. ゆっくりと歩くさま；（《兒女·40》）.

[一步棋] yī bù qí 〔熟〕（'走～'として）措置·手段·方法を採るたとえ. 〈那我们就走最后～〉それなら私たちは最後の手段を採る.

[一步儿] yībùr 〔名〕① 一步. [～不肯多走] 〔熟〕(白) 余計に顔を出したり、事にかかわろうとしない. (例)〈倒也～〉一步たりとも出過ぎたまねはすまいと努めている；（《紅樓夢·62》）. ② 事の一段落. 程度. 〈高～〉一段高い.

[一步三个谎] yībù sān ge huǎng ＝'一步八个谎'

[一步三晃] yībù sānhuàng 〔熟〕千鳥足で歩くさま. 〈像醉酒似的～〉酒に酔っているようにふらふらと歩いている.

[一步三摇] yībù sānyáo 〔熟〕(方) 体をゆすりながら歩くさま. ぶらりぶらりと歩くさま. もったいぶって歩くさま. 〈那个胖妇人, ～的摇出去〉あの太っている婦人は体を揺すりながら出ていった.

[一步摄影] yībù shèyǐng 〔連〕インスタント·カメラの撮影；撮影後1分間前後で自動的に現像されるものをいう.

[一步舞法] yībù wǔfǎ ＝'一步舞' 〔連〕(体) ワンステップ.

[一步氧化法] yībù yǎnghuàfǎ 〔連〕(化) 一段酸化法.

[一步一层楼] yī bù yī céng lóu 〔熟〕一度に大幅に上昇する. 〈生产～〉生産が急に一段と上昇する.

[一步一喘] yībù yīchuǎn 〔熟〕一足歩んで一息つく；けわしい山道を行くさま.

[一步一颠] yībù yīdiān 〔熟〕ひょこひょこ体をゆすりながら歩く. 〈马低着头～地走〉ウマは頭を垂れて、ひょこひょこ体をゆすりながら歩いている.

[一步一攧] yībù yīdiān 〔熟〕①（慌てて）転がるように急ぐさま. 〈只见王老员外和女儿～走回家来, …〉すると王'员外'と娘が転がるように家に戻ってきて、…；（《京本·15》）. ② つまずきながら歩くさま. 〈一似腿上吃跌了的, ～走〉まるで転んで足を痛めているかのように、つまずきながら歩いていた；（《水滸·56》）.

[一步一跌] yībù yī diē 〔熟〕一步歩いては一步つまずく. よろめくように歩くさま；（《醒世·14》）.

[一步一踱] yībù yīduó 〔熟〕足取りがゆっくりしているさま；（《儒林·3》）.

[一步一个脚印儿] yībù yī gè jiǎoyìnr ＝'一步一脚窝' 〔熟〕一步に一つの足跡；しっかりした足取りをいう. 着実に行うことのたとえ. また行いが正しくやましいところがないたとえ. ＝'一步俩脚窝' 〈～迈得稳准有力〉一步一步確実にしっかりと力強く歩を運ぶ. 〈你托他办事尽管放心, 他向来是～, 一定能办好〉彼にやってもらうなら安心しなさい、彼はこれまで確実に事を行っているので、必ず成し遂げますよ. 〈你看看人家做工作, 那可是～！〉人さまの仕事ぶりをごらんなさい、一步一步着実にやっているじゃないか.

[一步一拐] yībù yīguǎi 〔熟〕ひょこひょこと体をゆすりながら歩くさま. 〈一个逃兵～地走过来〉一人の逃亡兵がひょこひょこと体をゆすりながらやって来る.

[一步一鬼] yībù yīguǐ 〔熟〕疑心暗鬼で落ち着かないこと.

[一步一蹶] yībù yījué 〔熟〕一步歩いては一回つまずく. 危なげな足どりで足もとが定まっていない. 〈吃得半醉, ～撞将来〉ほろ酔いかげんになり、危なかっしい足取りでまろびながらやって来た；（《水滸·12》）.

[一步走错] yībù zǒucuò 〔諺〕（'步步走错'と続き）いちばんたいせつな所が間違うと、そのあともそれに続いてみな間違ってしまう.

[一部] yī bù 〔連〕組成·編集されたものを数える. 1) 書籍·映画などを数える. 〈～小说〉一部の小説. 2) (方) 機械·車両を数える；(例). 〈三～汽车〉3台の自動車. 〔数量〕(yībù) (白) ① 顔じゅう. ＝'一脸' 〈腮边～落腮胡须, …〉ほおのあたりは一面ひげだらけ、…；（《水滸·13》）. ② 一つの班.

[一部保险] yībù bǎoxiǎn 〔連〕一部保険. 部分保険.

[一部分] yībùfen 〔名〕一部分. 〈～地方还没解放〉一部分の所はまだ解放されていない. 〈来源的～〉供給の一部分. 〈工人阶级的～〉労働者階級の一構成部分. 〈也有～使用机器的轻工业和重工业〉機械を使う軽工業や重工業もいくらかある. 〈～的老头子也都交头接耳, 跑进跑出的很起劲〉老人の何人かも内緒話をしたり、慌ただしく走り回ってたいへん活気があった；（《魯·故·采》）.

[一布地] yībùde 〔副〕(白) いっせいに. 一緒に. ＝'一步地' 〈～平原尽摆列〉いっせいに平原にことごとく並ぶ；（《董西廂·3》）.

[一踩八头翘] yī cǎi bā tóu qiào ＝'一踩九头翘', '一踩十二翘' 〔熟〕(方) ある面で傑出していればほかの面も呼応する. また動作が機敏なたとえ. 頭がきれて反応が速い；〔四川〕. 〈那种～的活动劲儿, 不知跑到哪儿去了！〉あのとびぬけた機敏さはどこへ行ってしまったことか.

[一粲] yīcàn 〔名〕(書) 一笑. 〈以博～〉もって一笑を博す.

[一槽儿烂] yīcáor làn 〔熟〕①（事や交情が）全然だめになる. すべてが壊れる. ② 着古してぼろぼろである. 〈他穿什么向来是～, 坏了再买新的〉彼は何を着ても古くなるまで着て手入れせず、古くなると新しいのを買う. ③ 布地が丈夫でない. 〈这号儿布～, 穿不住〉この布地は弱くて長く着られない.

[一草] yīcǎo 〔名〕万の隠語；'萬'は草かんむり. '一百'を'一横'というのと同じ.

[一草一木] yīcǎo yīmù 〔熟〕一木一草. (転)（否定文に用いて）1) 何もなくなることのたとえ；（陸遊《金山寺詩序》）. 〈不剩～〉一木一草を余さない. 2) わずかなもののたとえ. 〈解放军住在老百姓家里, 群众的～都不能随便动用〉人民解放軍は民衆の家に泊まるとき、いかなるものもかってに使うことはできない.

[一侧] yīcè 〔形〕片側の. 片面式の；〔不定〕. [～采光] (建) 片側採光. [～观察] 一方向観測. [～排列] (建) 片面式配列.

[一层] yīcéng 〔数量〕① 薄いもので、外にかぶさっている、あるいは多くの重なり合ったものの一枚·一片. [～窗户纸捅破] 〔熟〕一枚の窓紙をつき破る. 一度に事の真相·要点を明らかにする. [～天] 〔熟〕平常と異なる世界をいう. (例)〈往里一看, 民兵们一齐大喊：好王八蛋, 这里更有～〉中を見ると民兵たちはいっせいに、なんて愚かなやつだ、ここは全く別の世界だ、とどなった. ② 物事の一部分を指す. 物事の中の一端. 一節. ある方面あるいはある点. 〈这～我还没弄明白〉ここのところが私はまだわからない. 〈这～你却不可不防〉この一端をあなたはむしろ警戒しなくてはいけない. 〔連〕(yī céng) 2階以上の建物の階. 層をなしたものを数える. 〈第～楼〉1階. [～林] 単層林；林木の樹冠の高低がほぼ同じ（その高低差は、樹高の10～20%以内）であり、樹列も一列である林. ＝'单层林'

[一层儿] yīcéngr 〔名〕上皮. 〈面儿的～〉表面の上皮.

[一差半错] yī chā bàn cuò 〔成〕ささいな過ち. 〈就是桂姐有些～, 不干小的事〉たとえ桂姐にちょっとした間違いがあったとしても、私のあずかり知らぬことだ；（《金瓶梅·72》）.

[一差二错] yī chā èr cuò 〔成〕起こるかもしれない意外なこと. 偶然の誤り. 思わぬミス·間違い. 思いもよらぬ手違い. わずかな過失. ちょっとした過ち. 〈你这封信不知怎么～地投到我手里来了〉あなたのこの手紙がなんの手違いかわからぬが、私の手元に届いた. 〈倘或你父亲有个～, 又耽搁住了, …〉もしあなたの父上に万が一の事があって、また手間どって遅れるようなことになったら、…；（《紅樓夢·117》）.

[一差二误] yī chā èr wù ＝'一差二错' 〈恐有些～, 枉送你一世清名〉手落ちがあっては、あなたの一代のご高名がだいなしになります；（《水滸·78》）. 〈只怕有些～, 被人耻笑〉なんらかの間違いがあって人に笑いものにされることだけが心配だ；（《清平·快嘴》）.

[一差两讹] yī chā liǎng é ＝'一差两错'／'一差二错'；（《醒世·20》）.

[一差两误] yī chā liǎng wù ＝'一差二错' 〈倘有～, 媳妇少不得归于别人, 岂不目前空喜！〉もしも思いがけぬことになって、嫁が再婚して家を出るようなことにでもなれば、ただのぬか喜びじゃありませんか；（《醒世·8》）.

[一茬] yīchá 〔名〕一代. 〈人家也有儿女. ～接～, 一辈传一辈〉あの人にも子どもがいる. 一代一代続き、一代一代伝わっていくのだ.

[一刹(儿)] yīchà(r) 〔名〕一瞬. 瞬間. ＝'一刹那' [～间] 一瞬の間. [～时] 瞬時. (例)〈～, 天昏地暗〉たちまち天地が真っ暗になった.

[一刹刹] yīchàchà 〔名〕瞬時. ちょっとの間；時間がたいへん短いこと. 〈海棠姑接着说：你先捅开火坐上锅, 姑～就回来！〉海棠姑は続けて、おまえはまず、（かまどの）火をつっついて起こし、なべを火にかけなさい、私はすぐに戻って来るから、と言った.

Y

〔一刹那〕yīchànà(又)yīchànuó ＝'一刹'〔名〕一瞬．瞬間．ごく短い時間．きわめて短い時間；'刹那'は梵語 ksana の音訳．〈死样沉寂的～！〉死のような静寂の一瞬．〈从这个也可以知道你的最后的～〉これから、あなたの最後の瞬間がわかる．〔～间〕〔～顷〕一瞬の間．瞬間．瞬時．

〔一铲(的)〕yīchǎn(de) ㊄＝'一刬'

〔一阐提〕yīchǎntí〔名〕㊓成仏の性のないもの．仏法を信じないもの；仏教語．

〔一刬〕yīchàn〔副〕㊉①いっさい．全部．すべて；河南，又㊄．＝'一概'〈～都是新的〉すべて新しいものである．〈大厅里摆的～是大理石的雕刻〉ホールに並べてあるのはすべて大理石の彫刻だ．〈可见是～胡话，明是劫盗〉明らかに全部うそっぱちだ、強盗に間違いない；（《初拍·36》）．〈许多财礼，～是好金银〉多くの結納はすべて金銀である；（《董西厢·8》）．〔～新〕すべて新しい．まっさらである．㊑〈衣服～〉着物がまっさらである．㊑〈家具～〉家具がすべてま新しい．②＝'一向'；多く㊄．

〔一场〕yī cháng〔量〕一場．〔～春梦〕〔成〕一場のはかない夢．果てない夢；多く悪人の野望がむなしい結果になること；（《侯鯖録》）．㊑〈他上大学的愿望成了～〉彼の大学進学の願いはだめになった．〔～大梦〕〔成〕一場の長い夢．〔～大战〕一大合戦．〔～官司～火，任你好汉没处躲〕〔諺〕一度裁判や火事にあうと、たとえしっかりした男でも逃げ場がなくなる；天災や人災に遭うと、よく家をつぶしてしまう；（《睹騙奇聞·3》）．〔～空〕〔熟〕希望や努力が無に帰する．すべてが水泡に帰すること．㊑〈现在才晓得是～〉今になってむだな努力だったと思い知らされたよ．〔～空梦〕〔成〕果てない夢．〔～秋雨～寒，十场秋雨穿上棉〕〔諺〕秋雨が度重なると寒さが加わり、10回も秋雨が降ると綿入れを着るようになる．

〔一长〕yīcháng〔名〕㊇わずかなとりえ．〈根无～，不能图报，早暮愧惧，莫知所为〉何のとりえもなく、御恩に報いることができず、昼も夜も恥じ入って、身のおきどころもございません；（《流紅》）．

〔一长半短〕yī cháng bàn duǎn〔成〕思いがけないこと．意外なこと．もしもの事．＝'一长两短'，'三长两端'；（《文明小史·2》）．

〔一长二短〕yī cháng èr duǎn〔成〕あるいは長く、あるいは短く．かくかくしかじかと．〈麻花儿～诉说了一遍〉麻花児はかくかくしかじかと訴えた；（《負曝·10》）．

〔一长两短〕yī cháng liǎng duǎn〔成〕①意外な災い．ひょんなこと．思いがけない事故．＝'一长半短'，'三长两短'〈外国人有个～，岂不是于国际上又添了一重交涉么？〉外国人にもし万一のことがあれば、国際上重ねての折衝が加わることになるのではないか；（《官場·27》）．②㊉(事の)一部始終，前後すべて；㊄．〈他把事情的经过～地都讲给我听了〉彼は事の一部始終をすべて私に話してきかせてくれた．

〔一长一短〕yī cháng yī duǎn〔成〕①あれやこれや．〈合那些村婆～闲谈〉村の女たちととりとめのない話をする；（《兒女·22》）．②かくかくしかじか．＝'怎么长怎么短'〈把平儿之话～告诉了晴雯〉かくかくしかじかと平児の話を晴雯に告げました；（《紅樓夢·52》）．

〔一唱百和〕yī chàng bǎi hè ＝'一倡百和'〔成〕一人の呼びかけに多数の者が応じる．多くの人が付和雷同する；（清·江藩《漢學師承記·惠周惕》）．〈于是～，大家都是这个说法〉そこでみんなが足並みをそろえて、こういう言い方をした；（《官場·47》）．

〔一倡三叹〕yī chàng sān tàn ＝'一唱三叹'〔成〕①一人が歌うと3人が唱和する．㊗詩文などが意味が深く、読む人が読みながら賛嘆する意；（《荀子·禮論》）．〈白居易的长恨歌，委婉动人，～〉白居易の長恨歌は調子がよく人を感動させる．②しきりに嘆くこと．〈赵太太～的感伤世道不良，男女乱闹〉趙太々は世の中が悪く、男女の仲も乱れていることを嘆いた．

〔一唱一和〕yī chàng yī hè〔成〕①一人が歌えば一人が合いの手を入れる．互いに呼応する；多く㊒；（《詩經·鄭風·蘀兮》）．〈谁在跟敌人～？〉だれが敵と調子を合わせているのか．〈她们你一句我一句～地说了我们许多闲话〉彼女らは息のあったやりとりをかわして、ぼくたちの悪口をあれこれ並べたてた．〈自此～，渐渐情熟往来不绝〉これからというものは、お互いに呼応し、しだいに熱がこもり、行き来が絶えなかった；（《警世·34》）．②夫唱婦随をいう．

〔一朝君子〕yī cháo jūnzǐ ＝'一朝天子'；（明·湯顯祖《牡丹亭·15》）．

〔一朝天子〕yī cháo tiānzǐ〔諺〕（'一朝臣'と続き）主君が変われば地位も変わる．上が変われば下も変わる；一蓮托生をいう．現在では、ある部門の主要な指導者が変わると、下の幹部もそれにつれてそっくり変わることを指す；（《元曲外·追韓信·1》）．〈工厂，车间，班组都搞～，把精力都用在整人上〉工場·'车间'〔職場の単位〕·班·組はみな、主要な指導者が交替すると下の幹部もそっくり入れかわり、人を懲らしめることに全精力を傾ける．

〔一吵，二闹，三跳，四逃〕yī chǎo, èr nào, sān tiào, sì táo〔諺〕（'五不吃饭，六睡觉，七投河，八上吊，九回娘家，十上尼姑庙'と続き）わめきちらす、二騒ぐ、三すねっからしになる、四ずらかる、五飯を食べない、六ふて寝、七身投げ、八首吊り、九実家へ帰る、十尼寺入り；女の御しがたいことを諷する．

〔一扯气儿〕yīchěqìr〔副〕㊉一気(に)．一思い(に)；東北．〈他左寻思右寻思，这口气儿实在没有地方出，～跑到队部找到队长〉彼はああでもない、こうでもないと考えたが、どうにもこの気持ちのはけ口が見付からず、そこで一思いに生産隊本部に出向き、隊長を訪ねた．

〔一尘不染〕yī chén bù rǎn〔成〕①仏教で色·声·香·味·触·法を六塵といい、修業する人がこの六塵にけがされないことを'一尘不染'という；広く純潔で少しも悪習に染まらないこと．人の思想に少しのけがれもないたとえ．〈他管钱管物几十年，廉洁奉公，～〉彼はお金や品物を取り締まって数十年、潔白な身で公に尽くし、悪習に染まらなかった．〈我想他～是保得住的了，…〉私は、あの人だけは俗塵にまみれず清浄な身を保ち続けていると思っていたのに、…；（《紅樓夢·113》）．②環境が非常に清潔なことを指す．ほこりが少しもない．〈屋子里窗明几净，～〉部屋は明るくてとても清潔だ．〈在桌面上掸得～〉テーブルの上は、はたきをかけてきれいそのものだ．

〔一沉百踹〕yī chén bǎi chuài ㊉＝'墙倒众人推'；㊄．

〔一程(子·儿)〕yīchéng(zi·r)〔名〕①㊉しばらくの間．＝'一些日子'；又㊄．〈我母亲来住了～，昨天刚走〉私の母はしばらく泊まっていったが、昨日帰ったばかりだ．〈干～，挣俩钱过年哪！〉しばらく仕事をし、小銭をもうけて正月を越すんだ．〈这～子了，富善先生简直的不高兴和任何人闲谈〉こうしてしばらくたつ間、富善さんはずっと不機嫌で、だれとも閑談しなかった．〈我不是到上海去了～吗〉私が上海へ行っていたのはしばらくではなかったかね．〈你这～子心里到底觉怎么样？〉あなたこのごろご気分はいかがですか；（《紅樓夢·26》）．〈～儿不敢念〉しばらくの間気にとめようとしなかった；（《二拍·19》）．②一段落、一道程；もとは駅逓の駅から次の駅までの距離をいった．〈走了～〉一道のり歩いた．〈刘知远方行得～，见一所大林〉劉知遠が少しばかり行くと、大きな林が見えた；（《古今·15》）．③㊄一路．〈迎儿吃不得这厮骂，把裙儿系了腰，～走来小孙押司家中〉迎児はこいつに文句を言われるのに耐えきれず、スカートを腰にからげて、一路、小孫押司のうちにやってきます；（《警世·13》）．④㊄＝'一会儿②'〈～离了钱塘门，取今时景灵宫贡院前，过梅家桥，到白雁池边来〉まもなく銭塘門を離れ、今の景霊宮の貢院の前へ出て、梅家橋を通り、白雁池のほとりまでやって来た；（《京本·12》）．

〔一成不变〕yī chéng bù biàn〔成〕いったんできてしまったものは変わることがない；しきたりになると、それにこだわって改めない；（《禮記·王制》）．〈因循守旧的人总是把事物看成～的〉古いものを墨守する人は、常に事物を永久に変わらないものとみる．〈～的公式〉永久不変の公式．〈价钱～〉値段が決まったまま変わらない．〈任何形式也不是～的〉いかなる形式も、できたら永久に変わらないというものではない．〈他愿意看见个～的，特异而有趣的中国文化〉彼はできたら変化のない独特でしかも興味深い中国文化を見たかった．

〔一成一旅〕yī chéng yī lǚ〔成〕土地が狭く、人が少ないこと；'一成'は1'里'四方の地．'一旅'は5百人．

〔一秤不抵一秤〕yī chèng bù dǐ yī chèng〔熟〕㊄はかって見るたびに前より悪い．だんだんだめになる；（《兒女·23》）．

〔一瓻〕yīchī〔数量〕㊇酒一瓶．㊗(書籍を一度借覧した場合の)一度；昔は借りた書物を返すのに一瓻の酒をもって報いた．

〔一吃一添〕yīchī yītiān〔熟〕二碗の御飯；（《醒世·28》）．

〔一尺不通〕yī chǐ bù tōng〔諺〕（'万丈无用'と続き）引水溝や排水溝は、いつもよく通るようにしておかなければならず、もし1'尺'が通らなければ万丈あっても役にたたない．

〔一尺的蝎子〕yī chǐ de xiēzi〔諺〕（'碰见丈八的蜈蚣'と続き）1'尺'もあるサソリが1'丈'8'尺'もあるムカデにぶつかる．㊗悪党がさらにその上をいく大悪党にぶつかる．

〔一尺青天〕yī chǐ qīngtiān〔諺〕（'盖一尺地'と続き）1'尺'四方の青空はただ1'尺'四方の地をおおうだけである．㊗人間は各自その持ち前の力量だけの仕事しかできないものである．

〔一尺水，百丈波〕yī chǐ shuǐ, bǎi zhàng bō ＝'一尺水翻腾做百丈波'〔熟〕1'尺'しか水がないのに万'丈'の波があると言う；大げさに言うこと．話に尾ひれをつけて誇張すること；（《桃花女·2》）．

〔一尺水，十丈波〕yī chǐ shuǐ, shí zhàng bō ＝'一尺水，百丈波'〈到底是媒人嘴，～〉さすがに仲人口、1'尺'のことも10'丈'にする；（《金瓶梅·88》）．

〔一冲(子)性儿〕yīchōng(zi) xìngr〔熟〕①一本気である．〈～的年轻人〉一本気な若者．②㊄わがままである．せっかちな性質である．短気である．〈惹动他一冲的性儿〉彼に短気を引き起こさせた；（《兒女·10》）．〈凡事斟酌，休要那～！〉何事もよく配慮し、せっかちにしてはならない；（《金瓶梅·62》）．

〔一冲一撞〕yī chōng yī zhuàng〔成〕唐突なさま．あばれまわるさま．めちゃくちゃにするさま．〈吕布又～〉呂布はまた出しぬけに振る舞う；（《元曲外·單刀會·3》）．

〔一冲一撞儿〕yī chōng yī zhuàngr〔熟〕がむしゃらにぶつかっていくさま．向こうみずにやるさま．

〔一重不了一重添〕yī chóng bù liǎo yī chóng tiān〔熟〕思うようにならないことが次々と続いて起こる．〈迭连接接，闲愁胡恨，～〉よくない恨みつらみが次から次へと積もる；（《紅樓夢·70》）．

〔一宠性儿(～子)〕yīchǒng xìngr(～zi) ＝'一铳子性儿(～子)'〔熟〕

Y

①わがままなくせ. 身勝手な性質. 〈别拿出那～来〉わがままなくせを出さないように. ②身勝手である. 一徹である. 一本気である. 〈凡事要三思, 只顾当时～, 后悔可就迟啦！〉すべて事はなん回もじっくり考えなければならない. ただその時の一本気にまかせたら、後悔してももう遅い.

〔一筹〕yīchóu 〔数量〕①㊖一つの方法. 一手. 一つのはかりごと. 〔～莫展〕〔成〕少しの方策も発揮できない. 思案投げ首. 困りぬく. 絶体絶命. 何とも手立てがたたない. 手も足も出ない；(«宋史·蔡幼學傳»). 例〈因为没有钱, ～〉金がなくて手も足も出ない. 例〈家庭不和, 弄得他～〉家庭不和で彼は困りぬいている. 例〈前头跟翩仞借的几百银子, 看看又要用完, 现在～〉以前、翩仞から借りた数百の銀子も、そろそろおしまいで、今や、もう何とも手のうちようがない；(«官場·10»). ②㊀一段(と). 〈然比着前一段却未免逊～了〉しかし前の段に比べると、どうも一段劣る；(«老殘·2»).

〔一酬一酢〕yī chóu yī zuò 〔成〕お礼に贈り物をしてそれのお返しをすること；(«兒女·32»).

〔一瞅冷子〕yīchǒulěngzi 〔副〕㊄ゆだんをついて. 突然に. 〈～, 人不见了〉突然に人の姿が消えた.

〔一出子〕yīchūzi 〔数量〕ひとたび. 一回. 〈打～, 骂～, 就算完了〉一つ殴り、ののしったら、それで事が終わったことにした.

〔一锄头也是动土〕yī chútou yě shì dòngtǔ 〔諺〕('两锄头也是动土'と続き)一くわでも二くわでも土をいじったことである；やりはじめたら、いっそのことやり続けよ；(«紅樓夢·29»).

〔一杵儿〕yīchǔr 〔数量〕㊄片道；〔北京〕. 〈～一个钟头, 来回儿俩钟头〉片道1時間、往復で2時間だ.

〔一杵子〕yīchǔzi 〔数量〕商売などを一回きりとして数えるとき. 〈～买卖〉一回きりの商売.

〔一处(儿)〕yīchù(r) 〔名〕①一緒(に). 〈～走〉一緒に行く. 〈又使见识往邻舍家借宿一夜, 却与汉子通同计较～逃走〉また悪知恵を働かせ隣家に一夜の宿を借り、一方男と一緒に逃げる算段をする；(«京本·15»). 〈昭宗与贵近官员～商量〉昭宗は身近にいる身分の高い役人と相談します；(«新編五代»). ②㊖ある所. 〈杨戬、高俅别～眠睡〉楊戩と高俅は別の所に眠ります；(«宣和»). 〔～不到～迷〕〔成〕行かない所はわからない. 経験しないことはわからない. 〔連〕(yī chù(r)) ①一軒；付属の小家屋も併せていう. ②場所を数える. 〈～地方〉一つの場所.

〔一触即发〕yī chù jí fā 〔成〕①すぐにも起こりそう；原義は、矢が弦にあてがわれていて、ちょっと触れるとすぐ矢が飛ぶこと. 事態が緊迫し、わずかな接触ですぐ爆発しそうなことのたとえ. 一触即発. 〈他们俩关系很紧张大有～之势〉彼ら二人の関係は緊張して一触即発のようすである. ②触れるとすぐ動き出す；軽率で分別のないことをいう.

〔一触即溃〕yī chù jí kuì 〔成〕接触したとたんに壊滅する. 鎧袖(がいしゅう)一触. ひとたまりもなく総崩れになる. 一撃で崩壊する. 〈那些残兵败将不堪一击, ～〉あの敗残軍は一撃に耐えきれずひとたまりもなく壊滅してしまった.

〔一传十, 十传百〕yī chuán shí, shí chuán bǎi 〔成〕事の伝わるのが速いこと. 次から次へと伝わっていくこと. 次々に伝えること；(陶穀«清異錄»). 〈说要保密, 可这消息～, 很快就传遍了整个工地〉内密の話だと言ったが、この知らせは次々と広がり、たちまち作業現場全体に伝わってしまった.

〔一传手〕yīchuánshǒu 〔名〕㊍ファースト·パーサー；バレーボール.

〔一串(儿)〕yī chuàn(r) 〔連〕①ひとさしになったもの. ひとつなぎのものを数える. 〈～葡萄〉ひとふさのブドウ. 〈～珍珠〉ひとつなぎの真珠. 〈～钱〉ひとさしのお金. 一千文；(«兒女·4»). 〔～骊珠〕〔成〕玉を転がすような妙(たえ)なる音や歌声；(陶宗儀«輟耕錄»). ②一列.

〔一串红〕yīchuànhóng 〔名〕①㊗サルビア. ヒゴロモソウ. ＝'西洋红', '墙下红', '爆竹红', '鼠尾草' ②数人がグループをつくり、日常活動を一緒にして、みんなで政治的自覚を高めること. または、その組織.

〔一串兰〕yīchuànlán 〔名〕㊗ケショウサルビア.

〔一串铃〕yīchuànlíng 〔名〕明代、併せて徴収した雑税を、各種の項目に分類して輸送する法.

〔一床被里〕yī chuáng bèili 〔諺〕('不盖两样人'と続き)一つの掛け布団は二人の違った人に掛けない. ㊙似たもの夫婦.

〔一床锦被盖过〕yī chuáng jǐnbèi gàiguò 〔熟〕飾って内幕を人に知らせないこと；(«水滸·24»).

〔一床三好〕yīchuáng sānhǎo 〔熟〕一人の夫に妻が二人. 〈联成～的一段良缘〉えにしがあって一夫二妻となる良縁；(«兒女·23»).

〔一床一卧〕yī chuáng yī wò 〔成〕寝床をともにする；(«二拍·35»).

〔一床乐器〕yī chuáng yuèqì 〔連〕㊀すべての楽器；劇場で楽器が置かれているところを'乐床'と称したことから. 〈却有～都会〉なんと一連の楽器はすべて弾けるんです；(«警世·14»).

〔一炊时〕yīchuīshí 〔名〕㊀しばしの時間；御飯の炊きあがるほどの時間. 〈干叫了～〉むなしくしばし叫ぶ；(«元曲·蝴蝶夢·1»).

〔一吹一唱〕yīchuī yīchàng 〔熟〕二人で話をして、お互いに引き立て合う. 口裏を合わせて、人をうまく丸める. 〈你两个～, 同媒同伙, 硬要人的钱钞〉おまえたち二人はぐるになって口裏を合わせ、人の金をまき上げようとするのか；(«平妖傳·18»).

〔一吹一捧〕yīchuī yīpěng 〔熟〕一人が吹けば一人が持ち上げる. 人のほらに相手が同調しておだてあげる.

〔一槌打双鼓〕yīchuí dǎ shuānggǔ 〔熟〕一つのばちで双方の太鼓を打つ. ㊙一言言えば二つの事に言及することになる.

〔一锤子〕yīchuízi 〔数量〕①＝'一杵子'〔～买卖〕いっぺんきりの商売. ㊙1)よいも悪いも今回かぎり. 一挙に成否をかけることのたとえ. 2)仕事を行うとき一時の方便だけを考えて後の方法を考えないこと. ②肝心な一つの行動. 〈好坏都凭这～了！〉いいか悪いかどちらにせよ、この動きにかけてみることにする.

〔一锤子定更〕yīchuízi dìnggēng 〔諺〕('千锤子打锣'と続き)一ばちで時刻を定めることもあれば、千ばちもどらをたたくこともある；会議を開いても鶴(つる)の一声で決定することもあれば、衆愚の議論で果てしない小田原評定になる場合もある.

〔一戳腔儿〕yīchuōqiāngr 〔副〕㊄ずうっと引き続いて. のべつまくなしに；〔北京〕. 〈～就干了这种活〉ずうっと引き続いてこの仕事をした. 〈他～干了十来年〉彼は一気に10年ほど働いた.

〔一跐一滑〕yī cī yī huá 〔熟〕㊄一歩踏み出してはつるりと滑る；〔東北〕. 〈一个梳短发的女同志, ～往这边走〉一人の短髪の女性が、つるつる滑りながらこちらの方へ歩いて来る.

〔一词多类〕yīcí duōlèi 〔連〕㊜一語多品詞；一つの語が多くの品詞に分類されること、あるいは語に品詞が特定されていないこと.

〔一词多义〕yīcí duōyì 〔連〕㊜一語多義；一つの語が幾つかの意義をもっていること.

〔一次〕yī cì 〔連〕一度. 〈玩～游戏〉一度ゲームをする. 〈～比赛〉一試合. 〔～革命论〕革命の段階を否定し、革命は一回でよいとする主張；王明がこの主張をし、毛沢東が«新民主主義論»で反駁(はんばく)した. 〔～集中补给〕㊎一括割当補給. 〔～体〕㊜一回体. 〔～通过〕㊫ワンパス. 〔～行程〕㊯ワンストローク. 〔～性〕ただ一回(の)；二回とはしない. 例〈作～的削价处理〉一回だけの減価処分をする. 〔一价格〕㊔一回限りの価格. 〔～总付方法〕㊢一括払条件；運賃を積荷のトン数で計算せず、積荷全体を一航海いくらと包括的に定め、船腹を一括して用船する方法. 〔名〕(yīcì)一次. 〔～贝氏体〕㊮一次ベイナイト. 〔～焙烧〕㊮一次焼成. 〔～变电所〕一次変電所. 〔～侧阻抗〕㊪一次インピーダンス. 〔～常数〕㊝一次定数. 〔～淬火〕㊮一次焼入れ. 〔～电池〕ガルバニック電池. 〔～电路〕㊪一次回路. 〔～电子〕㊪一次電子. 〔～方程〕㊝一次方程式. ＝'线性方程' 〔～放射〕㊲一次放射. 〔一线〕㊲一次放射線. 〔～分类〕一元分類. 〔～函数〕㊝一次関数. 〔～回路〕㊪一次回路. 〔～检波〕㊪第一検波. 〔～扩散〕㊰一次元拡散. 〔～雷达〕㊎一次レーダー. 〔～冷却水〕一次冷却水. 〔～屏蔽〕㊎一次防護壁. 〔～燃烧〕㊲一次燃焼. 〔～热收缩〕㊲一次熱収縮. 〔～渗碳体〕㊫一次セメンタイト. 〔～石墨〕㊫一次黒鉛. 〔～矢函数〕㊝一次ベクトル関数. 〔～碳化物〕㊫一次炭化物. 〔～线圈〕㊪一次コイル. 〔～谐波〕㊪第一調波. 〔～压力表〕㊯一次圧力計. 〔～仪表〕㊯一次計器. 〔～运算计算机〕㊟シングル·ショット·コンピュータ. 〔～组织〕㊮一次組織. 〔～阻抗〕㊪一次インピーダンス.

〔一从〕yīcóng 〔介〕…より. ＝'自从'〈～别后, 音信不通〉別れてからこのかた音信不通である. 〈～到了这里之事, 皆系家母和家姐商议主张〉こちらに来てからのことは、みな母と姉が相談して取り計らっています；(«紅樓夢·68»).

〔一丛〕yīcóng 〔数量〕㊀ひと群れ. 一群. 〈～人〉ひと群れの人；(«古今·2»).

〔一蹴而就〕yī cù ér jiù ＝'一蹴而成'〔成〕一歩を踏み出せばすぐに成功する. 一挙に成就する. やすやすと成し遂げられる；(«嘉祐集·上田樞密書»). 〈要想通过博士论文, 就得下苦功夫, 幻想～, 是不现实的〉博士論文を通したいと思うなら、刻苦奮闘しなければならず、容易に通ると甘い幻想を抱くのは、現実的でない.

〔一蹴可几〕yī cù kě jī 〔成〕一挙に成功すること. 簡単に事が成ること.

〔一攒攒〕yīcuáncuán 〔数量〕㊀ひと群れひと群れ. ひと塊ひと塊. ＝'一簇簇'〈～绿杨红杏〉ひと群れひと群れの緑のヤナギと赤いアンズ；(«元曲·倩女離魂·4»).

〔一攒子〕yīcuánzi 〔数量〕㊀ひと群れ；群らがっているものを数える. 〈正北上～树那一块儿〉真北の樹木がこんもりと茂っているあたり；(«兒女·13»).

〔一存一贷〕yī cún yī dài 〔連〕預金と貸し付け.

〔一寸〕yī cùn 〔連〕一寸. ㊙わずかなことを表す. 〈没有要求过别国的～领土〉他国の領土を一寸たりとも要求したことがない. 〔～不牢, 万丈无用〕〔諺〕一部分が悪いために全体に影響を及ぼす. 〔～丹心〕〔成〕赤誠の心. 一つの真心；昔、心は一'寸'四方の大きさと考えられていた. ＝'一片丹心'；(杜甫«鄭駙馬池台喜遇鄭廣文同飲»詩). 例〈老教授六十多了, 毅然回国参加建设, 要把～献给祖国〉老教授は六十余歳であるが、毅然(きぜん)として国に戻り、建設に加わり、赤誠の心を祖国にささげたいと思っている. 〔～光阴不可轻〕〔諺〕わずかな時間もむだにしてはいけない. 〔～光阴～金〕〔諺〕時は金なり；日の影が一寸移る短い時間は一寸の黄金に値するほど貴

い.〔例〕俗语说～,希望你抓紧攻读〉俗に一寸の光陰は一寸の金といいますから、懸命に勉強することを望みます.〔注〕'寸金难买寸光阴'と続くこともある.[～山河～金]〔成〕一寸の山河は一寸の金;国土の尊いことをいう;(«宣和»).

[一寸蚕豆] yīcùn cándòu〔連〕〔植〕イッスンソラマメ.

[一撮(儿)] yīcuō(r)〔数量〕ひとつまみ.ごく少量.〈～茶叶〉ひとつまみの茶の葉.〈～绿豆〉ひとつまみのリョクトウ.〈～黄土〉ひとつまみの黄土;(«兒女·首回»).

[一搭(儿)] yīdā(r)〔副〕(方)一緒に. ='一起〔副〕①'〔西北〕、又(旧).〈一想到她再跟王长兴去～过,又都有说不出的担忧〉彼女がまた王長興と行って一緒に過ごすと考えると、またみんなには口で言い表せない心配が生まれた.〈咱与哥同路,咱两个～儿去罢!〉私と兄さんとは道が同じだから、二人一緒に行きましょう;(«金瓶梅·1»).〔名〕(方)同じ場所;多く'在～'として用いる. ='一起〔名〕';〔西北〕、(旧).〈他们在～里工作〉彼らは同じ所(職場)で仕事をしている;一緒に働いている.〈他们在～混熟了〉彼らは一緒にいて親しくなった.〔連〕(yī dā(r)) ひとかたまり.一か所.〈面皮上老大～青记〉顔に大きな青黒いあざがある;(«水滸·12»).〔呼〕(白)(連用して)…したかと思うと…する.…したり…したり.〈吓得个空照脸儿就如七八样的颜色染的～儿红、～儿青〉びっくりして空照の顔はまるで7,8種の染料で染めたみたいに赤くなったり青くなったりした;(«醒世·15»).

[一搭里] yīdāli (方)〔副〕='一搭(儿)〔副〕';'里'は副詞語尾;〔西北〕.〔名〕☞'一搭(儿)〔名〕';'里'は方位詞.

[一搭两用儿] yī dā liǎng yòngr ='一打两用'〔熟〕一つで両用を兼ねる.一つの物を二とおりに使う.一挙両得.一石二鳥.〈带件大衣比较方便,白天穿,晚上当被盖,～〉オーバーを持って行くと便利です.昼間ははおり、夜は掛け布団の代わりになって、一つで二つの用が足せる.

[一搭脑儿] yīdānǎor〔副〕(方)全部で.ひっくるめて;〔北京〕.〈～就这么些〉全部でこれだけだ.〈～都给他了〉全部彼にやってしまった.

[一搭一挡] yīdā yīdàng〔熟〕(方)互いに呼応している.互いに気脈を通じていること;〔呉〕.〈两个人～,一吹一唱〉二人は互いにぐるになって口裏を合わせている.〈伊拉两家头～来欺侮我〉彼ら二人はぐるになって私をいじめている.

[一答(儿)] yīdā(r) (旧)='一搭(儿)〔名〕'〈就是一百年也不和他在～儿〉たとえ百年たっても彼女とは一緒にならぬ;(«金瓶梅·20»).

[一答里] yīdāli (旧)〔副〕一緒に.ともに. ='一搭里'〈拣一个吉日,了这件事,好和小姐～下葬去〉お嬢さんと一緒に埋葬に行くのに吉日を選び、このことを終わらせる;(«王西廂·5·3»).〔名〕同じ所. ='一搭里'〈你是子敬,你和松木在～〉あなたは子敬、あなたと松木は同じところにいて同類である;(«元曲外·單刀會·2»).

[一笪] yīdá〔名〕(方)(同じ)一つの場所;〔粤〕、又(旧).〈却说那元礼脱身之后,黑地里走来走去,原只在～地方〉さて、その元礼は逃げだした後、暗やみをあちらこちら歩き回っていたが、実は一つの場所にずっといたのであった;(«醒世·22»).

[一答一合(儿)] yīdá yīhé(r) ='一答一和(儿)'〔熟〕互いに応答する.互いに呼応する.〈何况是两个有心的装作个无心的彼此～说话,…〉ましていわんや下心のある二人が無心を装って受けつ答えつ話をしているのですから、…;(«兒女·17»).

[一打] yīdǎ (方)='一从';〔北〕.

[一打聪明] yī dǎ cōngmíng〔熟〕('二打伶利'と続き)'洗三'の儀式のあとに、赤ん坊をとりあげる人がネギを持って縁起のいい言葉を言いながら子どもをたたく.1回打てば聡明になり、2回打てば利口になる;ネギの'葱 cōng'は'聪明'の'聪 cōng'の同音を借りて縁起のいいことをいう.

[一打趸(儿)] yīdǎdǔn(r)〔副〕全部ひっくるめて.まとめて、すべて.〈～有多少?〉全部でどれだけあるか.〈这些书看完后,～儿送还图书馆〉これらの本は読み終わったら、まとめて図書館に持って行って返す.〈王太医和张太医每常来了,也并没个给钱的,不过每年四节～送礼〉王太医と張太医、しょっちゅうやって来る、別に金を渡すものはいないが、毎年、4回の節気には贈り物をしている;(«紅樓夢·16»).

[一打两用] yī dǎ liǎng yòng ='一搭两用(儿)'〔熟〕一つで両用を兼ねる.一つを双方に用いる.

[一打三反] yī dǎ sān fǎn〔熟〕'一打'は反革命分子を打ち倒す、'三反'は汚職·窃盗に反対し、投機に反対し、浪費に反対すること;1970年8月、党9期二中全会公報で発表.

[一打三分低] yī dǎ sān fēn dī〔諺〕人を殴るのはほめられたことではない.先に殴った方が三分の負け;(«西遊·73»).

[一打一拉] yī dǎ yī lā〔熟〕たたいたり抱き込んだりする.あめとむちを使う.〈～的政策〉硬軟両用の政策.あめとむちの政策.

[一打早] yīdǎzǎo〔名〕(方)早朝. ='一大早儿';西南方言.〈～去〉早朝に行く.

[一大把] yīdàbǎ〔数量〕かなりの数量.〈年纪～了〉だいぶ年をとった.

[一大半] yīdàbàn〔名〕大半.大多数.〈～是坏人〉大半は悪人だ.

[一大车] yīdàchē〔数量〕(車に)いっぱいなこと.山ほどのこと.たくさんなこと.〈妈,您一问就问～〉おかあさんたら、聞きだすときりがない.

[一大串] yī dà chuàn〔連〕ぞろりと並べたてたもの.数珠つなぎになっているもの.〈作讲演则甲、乙、丙、丁、一、二、三、四的～〉講演をすれば、甲·乙·丙·丁、1·2·3·4とぞろりと並べたてる.

[一大堆] yīdàduī〔数量〕山と積んだもの.(人が)大勢であること.(物が)たくさんであること.〈～金子〉山と積んだ金.〈说了～友谊的话〉山ほどの友誼'の言葉を並べたてた.〈出了～难题〉どっさり難題をつきつけた.〈～事物的现象〉山ほどある現象.〈人口～〉家族が大勢である.〈我还有～呢,吃吧〉私にはまだたくさんあるから、食べなさい.

[一大趸儿] yīdàdǔnr ='一打趸(儿)'

[一大二高三不知] yī dà èr gāo sān bù zhī〔連〕'一大'〔尊大〕、'二高'('眼高,手不高'〔望みばかり高くて、腕がよくない〕)、'三不知'〔新社会の幸福と旧社会の苦しみを知らない、階級闘争を知らない、貧農下層中農に服務することを知らない〕;文革中、ブルジョア教育路線によって養成されたという学生を表現したもの.

[一大二公] yī dà èr gōng〔連〕人民公社組織化にあたって示された大方針;'大'とは、公社の規模が大きく、人が多く、土地が多くて、大規模な総合的な生産建設が行いやすいこと.'公'とは人民公社は農業生産合作社に比べ、一段と社会主義的な集団的要素がいっそう高まること.

[一大干] yīdàgān〔数量〕(方)多くの人が関係しているグループを数える;〔山西〕.〈还带了～老婆娃娃,…〉それに女房子ども大勢連れて、….

[一大红] yīdàhóng〔名〕〔植〕タチアオイ. ='蜀葵'

[一大后] yīdàhòu〔名〕(方)ずっと後;〔北京〕.〈那是～的事了〉それはずっと後のことだ.〈～他才来〉だいぶたってから彼はやっと来た.

[一大回] yīdàhuí〔数量〕(白)かなり久しい時間を数える.〈又坐了～〉またかなり長い時間腰を下ろした;(«醒世·30»).

[一大伙] yīdàhuǒ〔数量〕大きな群れを数える.〈大队办公室门外,人围得～〉大隊の事務室のドアの外には人々は群がって囲んでいた.

[一大郎当] yīdà lángdāng〔熟〕(早)くどい.煩わしい.めんどうである.〈什么枝儿叶儿的,闹～,作什么?〉何やら枝葉をつけ、くどくどやったのは、どうしてなのだ;(«三俠·15»).

[一大连串] yīdàliánchuàn〔数量〕長くひと続きになっているものを数える.〈他深深地吸了一口,～地叙述着他在农村生活的八年〉彼は深々と一口吸うと、一気に彼の8年の農村暮らしを語りつづけた.

[一大溜] yīdàliū〔数量〕(人や物が)長い行列をつくっているのを数える. ='一留子'〈小队长,前面发现有人,～〉小隊長、前方に人を発見しました、長い行列をつくっています.

[一大扒拉子] yīdàpālazi〔数量〕(方)とても繁雑なものを数える;〔東北〕.〈公社那～事儿,多咱能处理完哪?〉人民公社の繁雑な事は、いつになったら処理することができるんでしょう.

[一大批] yīdàpī〔数量〕大口.大量.〈～党、政、军负责干部〉党·政府·軍隊の数多くの指導幹部.

[一大片话] yīdà piàn huà〔熟〕多くの言葉.多くの話.〈从孙子的～中,他听出来:…〉孫の多くの話の中から彼は…と聞きとった.

[一大起] yīdàqǐ〔数量〕(白)大勢.〈只见奶妈子～带了巧姐儿进来〉乳母たちが大勢して巧姐をつれて入って来ました;(«紅樓夢·88»).

[一大清早] yīdàqīngzǎo〔名〕早朝.夜明けのころ.

[一大群] yīdàqún〔数量〕一大群を数える.〈～国家官吏〉膨大な数にのぼる国家の官吏.

[一大三大] yī dà sān dà〔成〕①一つのものを大きくすれば、他のものもそれにつれて大きくしなければならないということ.②一つが大きくなるとそれに付随していろんなものが大きくなる.一つが良くなるとその周囲のものもよくなる.

[一大晌] yīdàshǎng〔名〕(方)長い間.〈整了他～,整得他连午饭也没有吃〉彼に長い間つらくあたり、彼に昼飯さえ食べさせなかった.

[一大事] yīdà shì〔熟〕(宗)生死の世界そのままが実相(まことの世界)であるという妙理;'一大'は実相の妙理を指す.

[一大趟] yīdàtàng〔数量〕(方)(数珠つなぎに連なった)一列.〈～送公粮的牛车奔粮库去了〉一列に連なって、国に納める食糧を運ぶ牛車が倉庫に向かって進んでいる.

[一大淘] yīdàtáo〔数量〕(方)多くの人の集まりを数える;〔呉〕.〈有～人〉たくさんの人がいる.〔注〕形容詞のように述語としても用いる.〈远望公路上,行人～〉はるかに大通りをながめると、道行く人がとても多い.

[一大些] yīdàxiē〔数量〕(白)たくさん.〈倒被宝玉赖了他～不是,…〉逆に宝玉様からずいぶんととがめたてられて、…;(«紅樓夢·59»).

[一大些儿] yīdàxiēr〔形〕①(年齢などが)わずかに上である.(形状が)わずかに大きい.〈他岁数儿比我～〉彼は私よりわずかに年上だ.②たくさん.〈还有～工作没做呢〉まだやっていない仕事がたくさんあるのです.

[一大早(儿)] yīdàzǎo(r)〔名〕早朝.夜明け. ='一大清早'〈～就出发了〉朝がけに出発した.〈照例我～儿就起床,一边跑步,一边到胡同的小吃店去买早点〉いつものように私は夜明けごろに起き、ジョギングしながら路地の軽食店へ行き軽い朝食を買う.

〔一代〕yīdài〔名〕① 家系を数える. 〈～～传下去〉一代一代と伝えていく. 〔～不如一～〕〔諺〕次の一代は前の一代に劣る；情況がますます悪くなることのたとえにも用いる；(宋・王君玉《國老談苑》). 例〈老太太常常发出～的叹息〉老太太はいつも一代一代だめになると嘆息する. 例〈如今的儿孙, 竟～了！〉今の子孫はなんと一代一代おちぶれてしまった；(《紅樓夢・2》). 〔～媒人三代丑〕〔諺〕仲人はよくうそをついたので, 一代仲人をすると, その子どもの三代まで人に軽視される. 〔～亲, 二代表, 三代闲了了(liǎoliǎo)〕〔諺〕一代目は肉親だ, 二代目はいとこ, 三代目ともなるとすっかり無関係になる. 上って三代下って三代. 〔～娶矮妻, 三代没高人〕〔諺〕一度背の低い妻を娶ると三代も背の高い人は生まれてこない. 〔～作官, 七代穷〕〔諺〕一代役人をしたものがあると私腹を肥やしたり, 悪業の祟りで, 子孫は七代まで貧乏する. ② その世. その時代. 〈～英雄〉一代の英雄；その当時の最も優れた人物. 〔～风流〕〔成〕1) 動作があかぬけしていて品格が上品で, 当代に傑出している. 2) 一人の人がきわめて高く評価され, その人柄や文章が後代に影響を与える；(杜甫《哭李常侍嶧》詩). 〔～文宗〕〔成〕その時代の最も優れた文人. 〔～宗臣〕〔成〕その時代の最も偉大な大臣；(《陳書・徐陵傳》). ③ 一つの王朝の存続する間. ④〔宗〕人の一生. 生涯；仏教語.

〔一代(儿)〕yīdài(r)〔数量〕〔方〕① 並んだものを数える. ＝'一带(儿)③' 〈龚端请王庆上面坐了, 两个公人～儿坐下〉龔端は王慶を上座に座らせ, 二人の役人は並んで座らせた；(《水滸・102》). ② ＝'一带儿①' 〈到后山, 见～草木, …〉裏山へ行くと辺り一面草木で, …；(《水滸・5》).

〔一带(儿)〕yīdài(r)〔数量〕① 一帯. 〈那～地方〉あの辺り一帯. 〈生长在闽、粤～的人〉福建省, 広東省一帯で成長した人間. ②〔方〕長く延びている, あるいは続いているものを数える. 〈～三间草房〉一続きの三部屋のわらぶきの家；(《水滸・53》). ③〔方〕並んだものを数える. ＝'一代(儿)' 〈众人看见, 又好笑, 又好怪, 半信不信的～儿坐了〉みんなが見てみると, おかしいし, 奇怪なので, 半信半疑のまま並んで腰を下ろした；(《初拍・1》).

〔一带鞋〕yīdàixié〔名〕女性の靴で, 横にして止めるベルトがついているもの.

〔一带一〕yī dài yī〔連〕① 一つの先進的な生産隊が, 生産の劣っている別の一つの生産隊を指導して, 先進的生産隊に転化させること. ② 軍隊で古参幹部が新人をひきつれ, 一緒に学習と軍務をすることによって, 新人によりりっぱに経験を積ませ, 技能を身につけさせて, 優れた幹部に育てること；1959年ころから一部の地方の部隊でとりはじめた.

〔一袋烟〕yī dài yān〔連〕(きせるで吸う)一服のたばこ；よく時間を表すのに用いる. 一服する時間. 短い時間. 〔～的工夫〕たばこ一服くらいの時間. しばらくの間. ちょっとの間. 例〈他只在这儿坐了～〉彼はここにしばらく座っていただけです.

〔一代盐〕yīdàiyán〔名〕〔化〕第一塩.

〔一箪食, 一瓢饮〕yī dān sì, yī piáo yǐn ＝'一箪一瓢'〔成〕タケ製の食器に入れた飯と, ひさごに盛った飲み物. 〔喩〕少しばかりの飲食物. 貧しいありさま；(《論語・雍也》).

〔一旦〕yīdàn〔名〕① 一日の間；時間の短いこと. 〔～之间〕一朝にして. 例〈～两桩都得了〉一朝にして二つとも手に入れた；(《兒女・40》). ② 不定の時間. ある日. 1) 已然$_{\text{ぜん}}$に用いる；突然その一日がやって来たことを表す. 〈相处三年, ～离别, 怎么能不想念呢？〉3年の交際をして, ある日突然別れたのだから, どうして懐かしく思わないでおれよう. 2) 未然に用いる；もしもその一日がやってきたらという意味を表す. ひとたび. いったん. …の日には. …の暁には；一定の条件が具備した場合, ある情況がすぐ生まれることを表す；多く'就''便'と呼応し書面語に用いる. 〈～误了大事, 你能担当得了吗？〉ひとたび大事を誤ったら, きみは責任をもてるのか. 〈～紧急的时候就退缩起来〉いざというときになるとおじけづく. 〈本来想见面, ～见了面又无话可谈〉会ってみたいと思いながら, さて会ってみると話がない. 〈～核电站建成, 能源问题就可以大大地缓和〉原子力発電所が建設された日にはエネルギー問題は大はばに緩和される. 〈～百岁后, …〉ひとたび百年の寿命がつきたのち, …；(陶潜《擬古》詩). 〔～被蛇咬, 三年怕草绳〕〔諺〕災害に遭うと, いつまでもびくびくしている. 〔～缓急〕〔成〕ひとたび危急の事変のある場合. 一朝国家に大事変ある時；(《漢書・爰盎傳》). 〔～无常万事休〕〔諺〕いったん死んだら万事休す；'三寸气在千般用'の句が前に来ることがある；(《兒女・19》). 〔注〕2)は仮定文に用いる.

〔一担〕yī dàn〔連〕ひとかつぎのもの. 〈～行囊〉ひとかつぎの旅行の行李. 簡単な旅用の荷物のたとえ. 〈～礼物〉ひとかつぎの贈り物；(《金瓶梅・2》).

〔一担挑〕yī dàn tiāo〔熟〕① ＝'一打两用' ② 自分一人で全部の責任を持つ.

〔一担(儿・子)挑(儿)〕yīdàn(r・zi)tiāo(r)〔名〕〔方〕義理の兄弟. あい婿；妻同士が姉妹の関係にある. ＝'连襟'；〔北京〕, 〔山西〕など. 〈他的～王长兴死了老婆六年了〉彼のあい婿の王長興は女房を亡くして6年になる.

〔一担一挑〕yīdàn yītiāo〔熟〕妻同士が姉妹の関係にある. 姉妹の夫同士(あい婿)の関係にある.

〔一蛋头儿〕yī dàn tóur〔熟〕〔方〕数の非常に少ないのを形容する；〔北〕. 〈这么～饭, 能够两个人吃吗？〉これっぽちの御飯で, 二人も食べられますか.

〔一当两便〕yī dāng liǎng biàn〔成〕一挙両得；(《官場・45》).

〔一当…一当…〕yīdāng…yīdāng…　一つには…のため, 一つには…のため. 〈～起病, ～送行〉一つには病気全快の祝いのため, また一つには送別のため；(《醒世・13》).

〔一党〕yīdǎng〔名〕仲間. 〈其时魔王身离石中, 和鬼帅合成～, 兀自踌躇不去〉その時魔王たちは岩から解き放たれても, 妖鬼$_{\text{き}}$の将帥たちと一緒になってまだぐずぐずして立ち去らなかった；(《古今・13》).

〔一党专政〕yīdǎng zhuānzhèng〔連〕一党独裁. 一党専政. 一党が独裁する. 〈这是阴谋, 挂了**多党联合执政的羊头, 卖他们～的狗肉**〉これは陰謀である. **多党連合政権**という羊頭をかかげて, 彼らの一党専政という狗肉$_{\text{くにく}}$を売るものである.

〔一荡〕yīdàng〔方〕＝'一阵(儿・子)①'

〔一档〕yīdàng〔名〕(車の)ファースト・ギヤ.

〔一当儿〕yīdàngr〔数量〕〔方〕ひとまとまり, 一団. 〈～跟着～, 给全城一些异常的激动〉一団また一団と, 町じゅうに異常な興奮を与えた.

〔一刀〕yī dāo〔連〕紙百枚を'一刀'という. 〔数量〕(yīdāo) 刀でばっさり切る動作. 刀のひとふり. 〈他～下去, 整棵树劈作两半〉彼は刀をひとふりし, 一本の木を真っ二つに割った. 〔～两断〕〔成〕一刀両断にする. きっぱり関係を絶つこと. 断固として関係を絶つことのたとえ；(《元曲・爭報恩・2》). 例〈经过多次教育, 小王下了决心, 要跟那个坏朋友～〉何度も諭された後, 小王はあの悪友とたもとを分かつ決心をした. 例〈我就要了他休书, 却不～？〉わしがやつに離縁状を出させれば, それできれいさっぱり手が切れるではないか；(《古今・2》). 〔～切〕〔～齐〕〔熟〕一刀のもとに切り捨てる. 十把ひとからげに処理する. (硬直した姿勢で)一つの原則・方針・考えですべてを割り切ること. 例〈单凭主观意志, 随心所欲地～〉ただ主観的意志によって, 思うままに一刀のもとに切り捨てる. 例〈不同的问题要用不同的方法去解决, 不能采取快刀斩乱麻的方法, ～〉問題に応じて異なった方法で解決していかねばならず, すぱすぱと十把ひとからげに処理してはいけない. 〔～一割〕〔成〕人を殺す；(《水滸・28》). 〔～一剐〕〔成〕極刑に処すること；(《水滸・69》). 〔～准〕〔方〕肉を切る技術の優れた親方に対する呼称.

〔一刀一枪〕yīdāo yīqiāng〔熟〕独力で奮闘する.

〔一道(儿)〕yīdào(r)〔副〕① ついでに. 〈我去时就～儿给你买回来〉私が行くとき, ついでに買ってくるから. 〈～请四公出来吃茶〉ついでに四公に茶を飲みに来るように言ってくれ；(《古今・36》). ②〔方〕一緒に. ＝'一同', '一路〔副〕①'〔四〕. 〈跟他～走〉彼と一緒に出かける. 〈～行动〉行動を共にする. 〈有问题全提出来, 我～回答〉質問があったら全部出しなさい, まとめて答えるから. 〈我们就这里买些酒吃了助威, ～躲那两个婆子〉ここで酒を飲んで気を大きくして, 一緒にあの二人のばあさんから逃れよう；(《警世・14》). 〈～庆贺扎寨夫人！〉山寨の姐御$_{\text{あねご}}$を一緒に祝ってくれ；(《清平・楊溫》). ③ 道中. 〈在船上也圈了～了〉船旅の間は道中ずっと閉じ込められてもいた；(《兒女・23》).

〔一道菜〕yī dào cài〔連〕(コース料理の中の)一種類の料理.

〔一道风〕yī dào fēng〔方〕＝'一溜烟(儿)'

〔一道箍儿〕yī dào gūr〔熟〕頑固であること, また交際嫌いで孤独な人. 頑固者. 〈他就是那么～, 什么也听不进〉彼ときたらとても頑固で, 何も聞こうとしない. 〔～, 死凿儿〕くそまじめの頑固者.

〔一道河也是过〕yī dào hé yě shì guò〔諺〕('两道河也是过'と続き)一筋の川でも渡るし, 二筋の川でも渡る. 〔喩〕事柄が多くても, それをする手数は同じことだ.

〔一道货〕yīdào huò〔熟〕同じ穴のむじな. 同類. 〈她跟她妈～, 好浪〉彼女は母親と同じで, だらしがない. 〔連〕(yī dào huò) 同類の品物.

〔一道脚手〕yīdào jiǎoshǒu〔熟〕〔方〕＝'一道手脚'；〔四川〕. 〈王大爷帮你们～做了就是了〉王大爺がきみたちを助けたら一度の手間で片が付く.

〔一道街上〕yīdào jiēshang〔連〕町じゅう. 隣近所.

〔一道手脚〕yīdào shǒujiǎo〔熟〕一度で解決する. 〈精简是革命, 选贤任能也是革命, 这是～〉機構の簡素化は革命であり, 優れた人材を選ぶことも革命であるから, これは, あわせて解決する問題である.

〔一道汤〕yīdào tāng〔熟〕〔方〕同じ類$_{\text{たぐい}}$のもの；〔北京〕. 〈那俩家伙是～, 不差往来〉あいつら二人は同じ穴のむじなで, 大して違わない.

〔一道烟(儿)〕yī dào yān(r)〔熟〕一すじの煙；動作が速いことをいう. ＝'一溜烟' 〈他～走了〉彼はあっという間に立ち去った. 〈小二爬将起来, ～跑向店里去躲了〉小二は起き上がると, さっと店に逃げこんでしまった；(《水滸・3》). 〈恼得那媒婆一点酒也没吃, ～先进去了〉その仲人ばあさんはむうっとして一滴の酒も飲まず, さっと先に入って行ってしまった；(《清平・快嘴》).

〔一到处〕yīdàochù〔名〕〔旧〕いたるところ. 各所. 各地. 〈～撞了四五十日〉4, 50日いたるところあてどなく歩いてみた；(《水滸・4》).

〔一得〕yīdé〔名〕〔謙〕まれに浮かぶいい考え. 〔千虑～〕〔成〕愚者は誤

りがちではあるが、たまにはいい考えがでる. [～之功]〔成〕ちょっとした成功. たまたまの成功・手柄. たまたまの功. 例〈如不认真学习理论, 沾沾自喜于～和一孔之见, …〉もし真剣に理論を学習せず、わずかな成果や狭い見識にいい気になっているならば、…. [～之见]〔成〕ちょっとした見解. [～之愚]〔成〕(自分の意見を謙遜していう)愚者の一得, 愚見; 《史記・淮陰侯列伝》の'愚者千虑必有一得'から. 例〈这是我的～, 供你参考〉これは愚見ですが、あなたの参考に供します.

[一德, 二命] yī dé, èr mìng〔諺〕('三风水, 四积阴功, 五读书'と続き)古い中国では学者になれる条件として、一に徳行、二に運命、三に墓地や家宅の方位、四に隠れた徳行を積むこと、五に読書とされていた.

[一德一心] yī dé yī xīn〔成〕上のものも下のものも、心を一つにして協力すること.

[一登龙门] yī dēng lóng mén〔成〕科挙の試験に合格し出世すること. 登竜門をくぐる; (李白《與韓荊州書》). [～, 身价十倍]〔諺〕科挙の試験に合格し、名声が十倍になる.

[一灯如豆] yī dēng rú dòu〔成〕豆のような灯火. 静寂な光景.

[一蹬腿] yī dēng tuǐ〔熟〕死ぬことのたとえ. 〈这只猪只要～, 吹气刮毛算我的了〉このブタがくたばりさえすれば、(皮をはぎやすいように)空気を吹き込み毛をそるのはお手のものというもんだ.

[一等] yīděng〔数量〕① 一等. 一流. 〈要选篮球校队, 他是～人才〉バスケットボール学校代表チームを選ぶのであれば、彼は一流選手です. [～兵]軍 一等陸士. [～舱]船の一等室. ファーストクラス. [～纯锌]化 特殊高純度亜鉛. [～国]一等国; 国際間で最も優越な地位を占めている強盛な国家. [～品]一級品. [～射手]軍 一級砲手. ＝'一等炮手' ② (白) 一種. 〈又有～多口人说, …〉また、おしゃべりな連中がいて申しますには、…; (《金瓶梅・4》). 〔形〕(白) 同じ. 同様である. ＝'一样' 〈禽兽～人〉禽獣に等しい人; (《二拍・7》). 〈有～妇女每相随, 并不说家克计, …〉同じような婦女たちが連れだっているが、家のきりもりのことを話すでなし、…; (《元曲・竇娥冤・2》). 〈择数十人, 妆饰～, 使忽视之, 不相分别〉数十人を選んで、同じように化粧させ、ちょっと見たのでは見分けがつかないようにしておいた; (《緑珠》).

[一等一] yīděngyī〔形〕(方) 最高である. この上ない; 又(白). 〈你老要找这庙内当家的, 他叫慧海, 是个～的人儿〉あなた様はこの廟の御住職を訪ねられるのでしょうが、その方はお名前を慧海と申され、この上ないお方です; (《三俠・65》).

[一滴滴儿] yīdīdīr〔数量〕わずかな水をいう.

[一滴点儿] yīdīdiǎnr ＝'一点儿〔数量〕①'; '一点儿'〔少し〕をさらに強調した言い方. 〈就剩下这么～〉これっぽっちしか残らない.

[一滴何曾到九泉] yī dī hécéng dào jiǔquán〔諺〕冥土には酒は一滴も届かない. 〈～, 想着死者我何忍下咽〉冥土には一滴も酒は届きません、死んだ人のことを考えると、どうしてのどに通りましょう; (《警世・22》).

[一滴水也不漏] yī dī shuǐ yě bù lòu〔熟〕一滴の水も漏れない. 水の漏れるすきもない. ＝'滴水不漏' 〈安排得挺合适, 计谋用得也最高明, 可以说严实合逢, ～〉とても具合よく手順を決め、計もこれ以上ないほどそつなく用い、一点のすきもなく水も漏らさないということができる.

[一滴水一个泡] yī dī shuǐ yī ge pào〔諺〕('一报还一报'と続き)一滴の水が落ちると必ず一つの泡が立つし、一つのことをやると必ず一つの応報がある.

[一滴无存] yī dī wú cún〔成〕少しもない. 〈及开了箱柜, ～, …〉箪笥を開けてみると、何一つなく、…; (《紅楼夢・69》).

[一滴胭脂一点粉] yī dī yānzhi yī diǎn fěn〔諺〕('夜叉小鬼变活观音'と続き)紅一滴白粉一点で、夜叉も小鬼も観音様の生まれ変わりのように美しくなった. 鬼瓦も化粧.

[一滴之功] yī dī zhī gōng〔成〕わずかな手柄.

[一的的] yīdídí〔数量〕(方) ほんの少し. わずか. ちょっぴり. ＝'一点点'; (陝), (四).

[一底] yīdǐ〔数量〕(白) (賭け事の)持ち点を数える. 〈时常邀几个相好朋友到家叉麻雀, 不是五百块钱～, 就是一千块钱～〉しばしば何人かの仲のよい友人を家によんでマージャンをやったが、一点につき5百'元'か千'元'だった; (《官場・21》).

[一底一面] yī dǐ yī miàn〔成〕表と裏の二面的な手段を使う. 〈若是个手长的, 弄上～, 谁能管他呢？〉もしも、巧者で、二面的手段を弄したら、いったいだれが彼を取り締まれようか; (《官場・4》).

[一第] yīdì〔動〕(白) (科挙の試験に)一度で合格する.

[一地] yīdì〔名〕(白) いたるところ. ところ一面. 〈满院横倒竖卧、七长八短的～死和尚〉庭一面に、大小たてよこにごろごろと僧の死体が転がっている; (《児女・7》). 〈～寻平安儿, 寻不着〉平安を捜し回ったが、見つからない; (《金瓶梅・95》).

[一地里] yīdìli〔名〕① 道すがら. ② (方) いたるところ. どこもかしこも; 〔東北〕, 又(白). 〈～找, 也没找着她, 死丫头风哪儿去了呢？〉いたるところ捜したが、あの子を捜し出せなかった. あいつめ、どこにいったのだろう. 〈我前日要籴些麦粉, ～没籴处〉おれはこの前麩を買おうとしたが、どこに行っても買えるところがなかった; (《金瓶梅・5》). 〈～寻官人不见, …〉いたるところだんなを捜しましたが捜しあてられず、…; (《水滸・7》). 〔副〕(白) いちずに. どこまでも. ひたすらに. ＝'一味地' 〈选甚士农工商, ～闹闹攘攘〉士農工商を問わず、ただ騒がしいばかり; (《西廂・1》).

[一递(里)] yīdì(li)〔副〕(白) 交互に. かわるがわる. 〈～三日上灶〉三日に一度ずつ交替で相手をさせる; (《金瓶梅・77》). 〈～里暗昏昏眼前花发, ～里古鲁鲁肚里雷鸣〉目がぼうっとかすむのと腹がごろごろ雷のように鳴るのとが交互におとずれる; (《元曲・殺狗勸夫・3》).

[一递一和(儿)] yī dì yī hè(r) ＝'一答一合(儿)'

[一递一句] yīdì yījù〔熟〕一言一言やりとりすること. 〈他娘儿三个当下就这等～的劝了个不耐烦〉すかさず女たち3人は次々としゃべりだしてうるさいほどなだめている; (《児女・40》). 〈两个～, 说了一回〉二人は互いに言葉を交わし、しばらく話しました; (《金瓶梅・3》).

[一递一来] yīdì yīlái〔熟〕(話などで)互いにやりとりする. 〈此时两人对话, ～〉この時二人は対談して互いにやりとりした; (《二拍・3》).

[一递一拳] yīdì yīquán〔熟〕交互にげんこつで一発ずつ殴り合う; (《水滸・79》).

[一递一声] yīdì yīshēng〔熟〕かわるがわる声を出す. ＝'一递一句' 〈西门庆和这婆子～说了一回〉西門慶とこの女は互いに言葉のやりとりをしながら、しばらく話した; (《水滸・24》). 〈～长吁气〉かわるがわる長嘆息する; (《王西廂・4・3》).

[一蒂儿到底] yīdìr dàodǐ〔熟〕① 一生の間お仕えする. 〈我们随员外, 指望～, 谁想酒席中间竟把我们送与别人〉私たちは員外に従って一生を終わるつもりでいたのに、思いがけず酒席の間に私たちを他人にやってしまうなんて; (《金瓶梅・55》). ② ＝'一竹竿打到底②'

[一颠一倒] yīdiān yīdǎo〔熟〕転んだり倒れたりする.

[一点儿] yīdiǎnr〔数量〕① 少し. わずかな; 不定の数量を表す. 〈我没活儿做了, 你分给我～吧！〉私はやる仕事がなくなってしまったから、私に少し分けなさい. 〈多吃～吧！〉もっとお食べなさい. 〈很明白了～男女间的关系〉男女の関係が(以前よりも)たいへんよくわかった. 注 1) '一'は客語になったとき、省略してよい. 2) 比較して差のあることを表すから、'很'のような副詞と同時に用いても矛盾がない. ② '这么'または'那么'とともに用い、きわめて小さい・少ないことを表す. 〈我以为有多大呢, 原来只有这么～！〉どんなに大きいのかと思ったら、なんだこんなもんか. 〈只有那么～, 够用吗？〉それっぽっちで足りるのか. 注 '一'を省略してよい. ③ 程度が小さいことを表す. 〈这个菜咸～〉この料理は少し塩からい. 〈他比我老实～〉彼は私よりもいささか正直だ. 注 このような場合、'一'は多く省略される. 比較し差があることだけを示し、必ずしも差の大小に重点をおかない. ④ (多く'也' '都'で受けてその後に否定詞を置き)少しも…でない、まったく…でない. 〈他～礼貌也没有〉彼はまったく礼を欠いている. 〈这里头～道理都没有〉この中には少しの道理もない. ⑤ ('～着' '～上'を伴う動詞・形容詞の後に置き)軽い命令の語気をそえる. 〈快着～吧！〉はやくしなさい. 〈想着～, 别忘了带来！〉頭においておき、持ってくるのを忘れないように. 〈下雨了, 把车上的东西盖上～！〉雨になってきましたから車の上の荷物に何かかけなさい. 注 この'一点儿'は静的な状態に動きを与える働きが主である. 〔名〕語 てん; 漢字部首の一つ; '丶'.

[一点点儿] yīdiǎndiǎnr〔数量〕ほんの少し; '一点儿'をさらに強調した言い方. 〈～的天良也没有了〉ほんの少しの良心もなくなった.

[一点红] yīdiǎnhóng〔名〕植 ウスベニニガナ.

[一点就明] yī diǎn jiù míng〔連〕火をつければすぐに明るくなる; 人が聡明で少し説明を加えるとすぐに理解するたとえ.

[一点就透] yī diǎn jiù tòu ＝'一点即透'〔連〕(人の言葉やヒントで)すぐに悟る. 指摘されてすぐにわかる.

[一点就着] yī diǎn jiù zháo〔連〕火をつければすぐつく. 〔熟〕すぐかっと怒る. 怒りっぽいこと.

[一点两点] yīdiǎn liǎngdiǎn〔熟〕少しの. ちょっとした. 〈恨不得双手抱住了他做～的事〉彼女をしっかり抱きしめて、ちょっとしたことをしたいのだが、それができなくて口惜しい; (《二拍・2》).

[一点论] yīdiǎnlùn〔名〕① ある生産隊・生産大隊、あるいは工場で、落伍した部分を切り捨てる文革中に見られたやり方. ② 欠点・長所どちらか一方だけで人を見る考え方. ③ 一面的観点; 事物を、全面的・発展的に把握するのではなく、一面だけを主観的・静止的にとらえる形而上学的な立場・認識・態度. これと根本的に対立する弁証法的観点は二元論.

[一点水一个泡] yī diǎn shuǐ yī ge pào〔熟〕言うことが誠実で信用できる. ごまかしを言わぬ. 二枚舌は使わぬ. 前言は必ず守る; (《儒林・26》). 〈～, 咱们说到做到〉ごまかしがなく、私たちは言ったことは間違いなく実行する.

[一点头] yīdiǎntóu〔名〕(方) ミカンなどが腐りかけた時にまず表面に現れる小さな白い斑点. 〈看见中间有个把～的, 拣了出来, 掐破就吃〉その中に一つ二つしみのあるものを見つけ、より出して皮を

むいて食べた；（«初拍・1»）．

[一点一滴] yīdiǎn yīdī〔連〕少しずつ．わずかずつ．<～地积累起来>少しずつためはじめる．

[一点一画] yīdiǎn yīhuà〔連〕一点一画．<不疏忽～>一点一画をゆるがせにしない．

[一点雨一点湿] yī diǎn yǔ yī diǎn shī〔熟〕(方)まじめであること．着実であること；'湿'は音が'实'に通ずる；〔四川〕．<做活路，要～，不兴虚虚哄哄的！>仕事をするならまじめにやることだ，いたずらに騒ぎたててはいけない．

[一点子] yī diǎnzi ＝'一点儿〔数量〕①'；多く不平・不満な語感がある．ただし〔南〕ではそうとは限らない．<他只给我这么～！>彼は私にこれっぽっちしかくれない．<那细巧～的，都是他儿子到府城里去贩买>少し手のこんだものは，みな息子が府の都へ行って買い入れる；（«老殘・5»）．

[一吊钱] yī diào qián〔連〕銅銭1千'文'のこと；銅銭百'文'を指す地方もあった．<把他那～都拿过来>あれの1千'文'を全部取り上げておいで；（«紅樓夢・47»）．[～放在门限上——里外都半吊]〔歇〕1'吊'の銭を門の敷居の上に置く——内も外も'半吊'ずつになる．(喩)見かけも心がけもふまじめなやつだ；'半吊'はふまじめの意．

[一叠连声(儿)] yīdiéliánshēng(r)〔副〕声を続けて．いっきに続けて，反復して言うさま．<她～地说：您，您别生气啦！>彼女は，あなた，あなた怒るのはやめてとしきりに言った．<～儿的说：老爷叫>だんな様のお呼びですよとしきりに呼んでいる；（«兒女・40»）．

[一迭声(儿)] yīdiéshēng(r) ＝'一叠连声(儿)'<很多人跟着～附和他>多くの人が，あとについて口々に彼に調子を合わせた．<众人也～儿合着答应>配下どもも声を合わせて承知した；（«兒女・16»）．<～要马，…>続けざまに，ウマを連れてくるように言って，…；（«紅樓夢・29»）．

[一丁不识] yī dīng bù shí〔成〕一字も知らない；'丁'は'个'の誤りといわれる．<菽麦不知，～>マメとムギの区別も知らず，一字も知らない；（«金瓶梅・48»）．

[一丁点(儿)] yīdīngdiǎn(r) ＝'一丁丁儿'，'一钉星儿'〔数量〕(方)ほんのちょっぴり．わずかな分量のこと．ほんの少し；〔北〕．<他～革命精神也没有>彼は革命精神のかけらもない．<她给呼气儿加上～声音>彼女は吐く息にごく小さな音をたてた．<菜就剩～了>料理はほんの少し残っているだけだ．<声音里头听不出～儿热烈感情>声からは熱烈な感情は少しも聞き出せない．

[一钉点儿] yīdīngdiǎnr〔数量〕(方)わずか．少し．＝'一丁点儿'；〔北〕．<没有～分别>わずかな違いもない．

[一顶到底] yī dǐng dàodǐ〔熟〕徹底的に対抗する．どこまでもつっぱねる．つっぱり通す．

[一定] yīdìng〔副〕きっと．必ず；話し手の推断を表す．↔'不一定'，'未必一定'　1)自己以外の動作・作用について，例外のないことを論断する．<她老人家～也正找我>あの人だって私を捜しているに違いありません．<大家的工作就～会做得多>みんなの仕事はずっとたくさんできるに違いない．<你的眼睛～会好的>あなたの目はきっとよくなります．<他见你～不敢调嘴>あれはあなたの前ではきっとしゃべれないでしょう；（«清平・快嘴»）．2)自己の動作については，絶対にそうするという決意を示す；多く'～要'とする．<～要懂得>ぜひとも知っておきたい．<我～要把这些练习作完，哪怕星期日少休息半天呢！>私はこれらの宿題をどうしてもやってしまいます，たとえ日曜日半日休まなくても．<我～不说>ぼくは決して言いませんよ．☞'必定'〔形〕質または量が一定であることを表す；〔不定〕．1)ある程度のものであることを示す．<需要从血战中得出～的教训>血戦の中からなんらかの教訓をひきだすことが必要である．<经过半年的学习，我们的中文已经有了～的基础>半年間の学習を経て，我々の中国語にある程度の基礎が出来た．<他具有～的文化水平>彼はある程度学力がある．[～程度]一定の程度．2)決まっている．<两党必须在～纲领上进行彻底的合作>両党は一定の綱領に基づいて徹底的な協力を行わなければならない．<我们每天工作和休息都要有～的时间>我々は毎日決まった時間働き，また休むようにしなくてはならない．[～不易]〔成〕条理の変わらないことをいう．定まって変化しない；（«淮南子・主術訓»）．[～温度]一定温度．

[一定之规] yī dìng zhī guī〔成〕一定の決まり．定まった決まり；多くはすでに決まった考えを指す．<他心里有～>彼は胸に決めたことがある．<不管你怎么劝说，他的想法是不会改变的，他有他的～>きみがどんなに言い聞かせても，彼の考えは変わりっこない．彼には彼の考えがあるのだ．

[一定准儿] yīdìngzhǔnr〔副〕きっと．必ず．＝'一定〔副〕'<他～不答应的>彼はきっと承知しない．〔名〕一定の標準．決まり．

[一锭墨黑] yīdìng mòhēi〔熟〕(方)真っ暗である．真っ黒である；'锭'は量詞；〔四川〕．<那天晚上～>その夜は漆黒の闇夜だった．

[一丢(儿)] yīdiū(r)〔数量〕(旧)①一隊．<俺统领～人马，收拾行装等物，跟公子打围去>私は一隊の人馬を率い，旅装などを整え，若様に従って巻狩りに行く；（«元曲外・智勇定齊・1»）．②わずかの時間．③＝'一点儿〔数量〕①'

[一丢点儿] yīdiūdiǎnr ＝'一丢丢儿'〔数量〕(方)ほんのちょっぴり；'一丁点(儿)'より少ない；〔北京〕．<每个月就是那么～钱，顾了吃就顾不了穿>毎月こんなに少ないお金では食べるのがやっとで，着ることまでには手がまわらない．

[一东一西] yīdōng yīxī〔熟〕東に西にばらばらなさま．

[一动(儿)] yīdòng(r)〔副〕ややもすると．すぐ．＝'动不动'<这孩子～儿就哭>この子はちょっとしたことですぐ泣く．

[一动不动] yīdòng bùdòng〔熟〕少しも動かない．微動だにしない．<～地忍耐>じっとこらえる．<～地站着>微動だにせず立っている．

[一动不如一静] yīdòng bùrú yījìng〔諺〕一動は一静にしかず．余計なことをするより控えめにした方がよい．動くよりはじっとしている方がよい．出しゃばらない方がよい；消極的な処世態度．(喩)果報は寝て待て；（張端義«貴耳集»）．<我问大姐假期怎么不出去玩儿玩儿，她说：～，我看还是在家里休息好>休みなのにどうして遊びに出ないのとお姉さんに聞いたら，お姉さんは，動くよりはじっとしている方がいいし，やはり家で休んでいる方がいいと言った．<要能这样，～，倒也罢了>もしそうできるのでしたら，それにこしたことはありません．それでもよろしいではありませんか；（«兒女・23»）．

[一动一静] yī dòng yī jìng〔成〕ある時は動き，ある時は静かである；（«禮記・樂記»）．

[一都] yīdōu〔数量〕(旧)ひととおりの．いっぱしの．＝'一套'<小大师傅打得～的好拳>弟子はいっぱしの拳術の使い手である；（«兒女・7»）．

[一斗米养个恩人] yī dǒu mǐ yǎng ge ēnrén〔諺〕（'一石米养个仇人'と続き）1'斗'のコメで恩を感じる人をつくり，1'石'のコメでかたきをつくる．(喩)少しの援助で相手を満足させてありがたく思われることがあり，十分な援助をしても相手が満足せず恨むようになる場合がある；人に目をかけてやりすぎると，かえって災いになること；（«儒林・22»）．

[一斗珠] yī dǒu zhū〔熟〕子ヒツジの毛皮を指す．＝'珍珠毛'

[一斗二批三改] yī dòu èr pī sān gǎi〔連〕文化大革命の過程で強調された言葉で，'一斗'とは党内の実権派に対する闘争，'二批'とは反革命的修正主義・反動思想，反動的学術・技術の権威などに対する批判，'三改'とは教育・文学・芸術，その他非社会主義的イデオロギーなどを改革すること．

[一嘟噜一块] yīdūlu yīkuài〔熟〕はっきりしていないさま．くどくどしていてけじめがついていない．<他说话总是～，叫人听不明>彼の言葉はいつもくどくどしていて，聞いていてもはっきりしない．

[一读会] yīdúhuì〔名〕第一読会；原案に対する第一回の討議会をいう．

[一度] yī dù〔連〕(名)一回．一場．ひとしきり．＝'一次'，'一阵'<一年～的春节又到了>一年一度の春節が，またやって来た．<经过～紧张的战斗，洪水终于被战胜了>緊張した一場の闘いを経て，洪水はついに克服された．〔副〕(yīdù)ある情況が過去のあるときに発生したことを表す．一度(…したことがある)；多く'曾''曾经'と連用する．<～失学>一度は勉学の機会を失った．<我～跟着错误路线走，帮了坏人的忙>私はかつて一度誤った路線について歩み，悪人に手を貸した．<奶粉～脱销，现已恢复供应>粉ミルクは売り切れたことがあったが，現在すでに供給が元どおりになっている．<我们曾经～在杭州共事，前后大约有三年时间>私たちは杭州で同僚であったことがあるが，前後約3年の時間がたった．<在决赛中，我队～失利，经过努力拼搏，最后才以三比二取胜>決勝戦で味方のチームは不利になったが，力を尽くして戦った結果ついに3対2で勝利した．

[一肚皮] yīdùpí〔数量〕(旧)＝'一肚子'<～没好气>気分がむしゃくしゃしておもしろくない；（«兒女・40»）．<如今世人～势利念头>昨今，世間の人は権勢や利益のことで頭がいっぱいである；（«初拍・10»）．

[一肚数] yīdù shù〔熟〕内情をたいへんよく了解している．情状をすっかり了解していること．<田有信对我的苦情～！>田有信は私の苦しい立場については，ちゃんと腹におさめている．

[一肚子] yīdùzi〔数量〕腹いっぱい．胸いっぱい；ある何らかの感情や考えが胸にうずまいているさまを形容するのに用いる；主として(貶)．＝'一肚皮'<～牢骚>腹いっぱいの不平．<～委屈>胸いっぱいの無念．<他带着～不痛快走回去了>彼は腹いっぱいの不愉快をもって帰って行った．<什么古记儿，笑话儿，灯虎儿，他～呢！>昔話・笑い話・なぞなぞなど何でも彼女は頭にはいっぱい詰まっている；（«兒女・22»）．[～不合时宜]〔熟〕時代に容れられず不平不満が胸いっぱいである；（«盛明雜劇・紅蓮債»）．[～鬼]〔熟〕頭の中が悪い考えでいっぱいである人のたとえ．〔例〕<朱贵这个人～，很多人都吃过他的亏>朱貴というやつの頭の中は悪い考えでいっぱいで，たくさんの人が彼にひどいめにあわされた．[～鬼胎]〔熟〕1)心中疑惑に満ちている．2)腹の中はよからぬ考えばかりである；（«二拍・23»）．[～坏水]〔熟〕腹いっぱいの悪．悪のかたまりのよう；'坏水'はまた'浓水'とも．〔例〕<他～，早憋得要胀破肚子了>彼は腹いっぱいの悪でふくれあがり，もう破れんばかりである．[～三国]〔熟〕腹の中が三国志でいっぱいである；三国志式の権謀術策に富んだ策謀家を諷する．

〔一端〕 yīduān 〔名〕① 一端．〔此其～〕これはその一端である．② 長いものの頂点．③ (事情の)一方，一点，一面．〈只举此～，其余就可想了〉ただこの一点をあげれば，そのほかは想像がつく；(《二十年·30》)．〈种种不祥，非止～〉数々の不吉なことが生じ，それは一，二にとどまらなかった；(《三國·1》)．

〔一段(儿)〕 yī duàn(r) 〔連〕一区切り．一節．〔数量〕(yīduàn(r)) 一帯．〔名〕(yīduàn(r)) 前後合わせて一つになるもの．

〔一段法〕 yīduànfǎ 〔名〕(化) ワン·ステップ·プロセス．

〔一段落〕 yīduànluò 〔名〕一段落．〈告～〉一段落つく．

〔一堆〕 yī duī 〔連〕ひとかたまり．〈慌做～〉慌ててちぢこまってしまう；(《警世·2》)．〔～人〕ひとかたまりの人．〔～事〕山のような仕事．例〈家里有～等着他干〉家には山のような仕事が彼を待っている．〔～软〕(白)だらりと．例〈～倒在椅子里面〉だらりといすの中に倒れる；(《初拍·6》)．〔副〕(yìduī) (方)＝'一块儿'；(粤)．〈他达和俺达～站，俺达矮了勾一楂〉あちらの父親と私の父が一緒に立つと，私の父の方が少し背が低い．〔名〕(yīduī) (方) ① 一帯．あたり；(粤)．〈倪山家园～阿曾去查查嘎？〉私たちの山家園一帯に調べに行きましたか；(《海上花·56》)．② 同じ所．＝'一块儿'；(四川)，(粤)．〈传到～叠得像小山丘那样高〉一か所に運ぶと小山のような高さになった．〈也说勿定倪两家头来浪～勿来浪～〉私たち二人が一緒にいるかいないかはっきり言えません；'来浪'は'在'〔いる〕に当たる動詞；(《海上花·52》)．

〔一堆儿〕 yīduīr (方)〔副〕＝'一块儿'〈大家～玩吧！〉みんな一緒に遊びましょう．〔名〕① 同じ場所．＝'一块儿'〈我们在～的时间不多了，就要分手了〉私たちが一緒にいられる時間は残り少なく，まもなく別れる．② (喩)＝'身材'

〔一对红〕 yī duì hóng 〔熟〕文革中の言葉で，先進者と比較的後れたものを一組にすること．先進者と後れているものとの組み合わせ．1) 社会主義労働競争で先進的な者(あるいは班)が，後れている者(あるいは班)と組んで，相手の自覚を高め，技能を教えるなどして支援し，双方が先進的な水準に達すること．またはその組み合わせ．〈一帮一，～〉同上．2) 文革中に，各単位に組織された毛沢東思想学習班で，学習を深め，比較的後れている者の思想水準を高めるため，思想·認識が比較的進んでいる者と後れている者とを一組にして，援助し，その思想水準を引き上げること，またその組み合わせ．

〔一对儿〕 yīduìr 〔名〕① 対のもの．② 夫婦．〔連〕(yī duìr) 一対．〈～花瓶〉一対の花瓶．

〔一对双儿〕 yīduìshuāngr 〔名〕(方) ふたご；(四川)．〈那～，穿的衣服也一模一样〉あのふたご，着ている服も全く同じだ．

〔一对一〕 yī duì yī 〔連〕① 一人対一人．一対一．マンツーマン．〈～地学习〉一対一で学ぶ．② 一人の労働者が一人の技術者につくこと．

〔一顿〕 yīdùn 〔動〕(書) ① 暫時止める．② 1回休む．〔連〕(yī dùn) (食事や叱責などの)1回．〈没有话讲的人也要讲～〉何も言うことのない人までが一席しゃべる．〈吃～饭〉1回食事をする．〔～饭〕飯一杯食べる時間．比較的長い時間．例〈做完这个工作用不了～的工夫〉この仕事をやり終えるのにあまり長い時間がかからない．例〈～的工夫全都不见了〉しばらくするとみな姿を消した．〔副〕(白) まとめて．一度に．〈便将元宝碎银及酒器首饰，～交付与威汉老〉元宝·つぶ銀·酒器·宝石類を一度に威漢老に渡した；(《古今·21》)．

〔一掇〕 yī duō 〔連〕(白) 一つの小さなかめ；酒やしょうゆを入れる．〈那大伯取出～酒来开了，安在桌子上〉そのじいさんは，小さなかめに入った酒を取り出して封を開けてテーブルの上に置いた；(《古今·33》)．

〔一多半〕 yīduōbàn 〔名〕(方) 大半．大部分；(四川)．〈邱老二的话没有说尽的，还有～在肚皮里〉邱老二の話は言い尽くしてなく，大半は腹の中にある．

〔一哆子(～儿)〕 yī duōzi(～r) 〔連〕どろどろしたものの一滴．〈～泥〉泥の一しずく．一はねの泥．

〔一朵花〕 yī duǒ huā 〔連〕一輪の花．(喩) 美しい人や順調に発展している事物をいう．〈两个人把电机厂搞成了～〉二人は電機工場を順調に発展させた．

〔一朵鲜花插在驴头〕 yī duǒ xiānhuā chāzai lǘtóu ＝'一朵鲜花插在牛粪上'〔熟〕一輪のきれいな花をロバの頭に挿す．(喩) 美女が醜男に嫁すること．〈挺好的姑娘嫁了一个酒糟鼻子老头儿，真是～〉すてきな娘がざくろ鼻のおじいさんに嫁いだなんて，まったく一輪の美しい花を牛の糞の上に挿したようなものだ．

〔一垛(儿)〕 yī duò(r) 〔連〕立方体に積み上げたものを数える．〈～草〉一かさねの草．〈～柴〉一山に積み上げた柴．〈将这钱～儿堆在床上〉この金をひとまとめにしてベッドの上に積んだ；(《京本·15》)．

〔一…而…〕 yī…ér… 二つの動詞の前にそれぞれ用いて，前の動作がとても早く結果を生み出したことを表す．〔～哄～散〕☞(別項)．

〔一而二，二而一〕 yī ér èr, èr ér yī 〔熟〕形式は違うが内容が同じ．二つのことが同じであること；一だが二，二だが一；(《西洋記·9》)．

〔一而再，再而三〕 yī ér zài, zài ér sān 〔熟〕1回のみならず2回，2回のみならず3回．一再ならず．再三再四．一度あることは二度あり，二度あることは三度ある．一応も二応も；(書)；(《尚書·多方》)．〈我临行时，妈妈～地嘱咐我，要照料好自己的生活，多给家里写信〉私が出発する際に，母は再三私に，きちんとした生活をするよう心掛け，家にたくさん手紙を書くように言いつけた．

〔一儿一女一枝花〕 yī ér yī nǚ yī zhī huā 〔諺〕('多儿多女多冤家，无儿无女活菩萨'と続き)一男一女ぐらいなら一枝の花のように結構なものだが，男の子も女の子もたくさん出来るとかたきが増えたように厄介になって来る．息子も娘もいなければ，これはまた生き菩薩のように結構な御身分である．

〔一二〕 yī'èr 〔数〕(書) 1，2個．少数．わずか．〈望乞看当初的分上，各求遮盖～〉どうか以前のことに免じて，少しのことに目をつぶっていただきたい；(《三俠·50》)．〈或者看薄面～〉あるいは自分の顔を少したててくれる；(《警世·9》)．〔～知己〕幾人かの知己．〔略知～〕わずかに知っているだけである．

〔一…二…〕 yī…èr… ① ある種の二音節形容詞の二つの形態素の前にそれぞれ用いて，強調を表す．〔～为穷～为白〕一に貧窮，二に空白．〔～干～净〕☞(別項)．〔～清～楚〕☞(別項)．② (方) すべて；間に量詞を入れてひとつひとつの意味であるが，実際は全体を指す；(四川)．〔～个～个〕どれもこれも．例〈～傻头傻脑的〉どれもこれも間の抜けたさまをしている．

〔一二三〕 yī èr sān 〔熟〕(白) …のよう．〈身分便活脱下钟馗～〉体つきはまるで鍾馗様の生まれ変わりのようです；(《董西廂·7》)．〔名〕(yī'èrsān) 事のいわれ．理由．条理．〈能讲出个～来〉事のいわれを指摘できる．〈说不出个～一来〉事のいわれを指摘できない．

〔一二三级跳〕 yī èr sān jí tiào 〔連〕(体) ホップ，ステップ，ジャンプ．

〔一二三四五六七〕 yī èr sān sì wǔ liù qī 〔歇〕('忘八'と続き)一二三四五六七までくるが八は忘れた；'忘八'はふつう'王八'とも書きカメを意味する．中国の古くからの俗信でカメはヘビと交わって子を生むというところから，姦通した婦人の夫とか妓夫などをいい，恥知らず·愚か者などの意味で一般によく用いられる．

〔一二三制度〕 yī èr sān zhìdù 〔連〕農村で県クラスの幹部は毎年百日の生産労働に参加し，公社の幹部は2百日，生産大隊の幹部は3百日参加する制度．

〔一发〕 yīfā 〔副〕①(白) ますます．＝'更加'，'益发'，'亦发'〈惜春所作海灯，～清净孤独〉惜春の作った灯明になると，ますます清浄孤独なしろものだ；(《紅樓夢·22》)．〈～炉中添炭〉ますます火に油を注いだようになる；(《水滸·63》)．〈说起来这个人，～天理上放不过去〉言いだせば，この男の方は，ますます天の道理上許せない；(《京本·15》)．② (方) 一緒に．ともに．いっせいに．すべて；(四川)，又(白)．〈你～告诉我吧！〉きみはすべて私に話しなさい．〈我～把媚药方儿传受与你！〉私はすべて媚薬の処方も伝授いたしましょう；(《醒世·10》)．〈水军引着马军，～前进〉水軍が騎兵を先導しつつ，一緒に前進した；(《水滸·116》)．〈武士～向前，正欲擒那僧人〉武人たちはいっせいに進み出て，まさにその僧をとらえようとします；(《宣和》)．〈主仆行李～离门走〉主人·従者·荷物一緒に門より出発します；(《董西廂·8》)．③(白) 思い切って．あっさりと．〈武松醒来，看见左臂已折，伶仃将断，～自把戒刀割断了〉武松は正気にかえって左の腕がちぎれそうになってぶら下がっているのを見て，ひと思いに'戒刀'〔僧侶が携帯する小刀〕で切り落とした；(《水滸·117》)．〈你舍的宋引章，我～嫁你〉あなたが宋引章を思い切れば，ままよ私はあなたの嫁になりましょう；(《元曲·救風塵·3》)．④(白) 少しも；'～不'とする否定表現で．〈～不难〉少しも難しいことはない；(《二拍·5》)．〔連〕(yī fā) 一発；矢や弾を放す回数．〔～而不可收〕〔成〕一度放った矢は回収できない．一度始めたらとどめることができない．のりかかった船．騎馬の勢い；(《文明小史·14》)．☞'一发 yīfà'

〔一乏子(～儿)〕 yīfázi(～r) 〔数量〕(方) ① 休みの期間を数える．② 何日間かの日数．しばらくの間；(北)．〔这～〕このごろ．例〈～得感冒的挺多，你自己多注意点儿〉ここしばらく感冒にかかる人がたいへん多く，きみは自分でよく注意しなさい．

〔一法〕 yīfǎ 〔副〕(白) ① 一緒に．＝'一起' ② ますます．＝'一发 yīfā〔副〕①'

〔一法通，万法通〕 yīfǎ tōng, wànfǎ tōng 〔諺〕一つの方法がうまくいくと，後はどの方法もうまくいく．一つの事を覚えれば，万事に通ずるものである；(《平妖傳·13》)．

〔一发〕 yīfà 〔名〕(書) 一筋の髪の毛のように細く，かすかに見えるたとえ．〔不容～〕危機·災いが切迫していることのたとえ．〔～千钧〕〔成〕一本の毛に千鈞の重さをつなぐ；とても危険なことのたとえ．危機一髪．＝'千钧一发'；(《漢書·枚乘傳》)．例〈就在手榴弹即将爆炸的～之际王杰猛扑过去，用自己的生命挽救了在场的十几个战士〉手榴弾が爆発する寸前，王傑はぱっと飛び込んで行き，自分の生命と引き換えに，その場にいた十数名の兵士を救った．〔～之间〕〔成〕間一髪．☞'一发 yīfā'

〔一番〕 yī fān 〔連〕①(やや複雑な，あるいは繰り返しのある)一回．〈要调查研究～〉ひとしきり調査研究してみる．〈叹息～〉ひとしきりため息をつく．〈告诉他～〉彼に一度(とくと)話す；(《醒世·1》)．〈探我娘娘～〉私の母親を探してみる；(《新編五代》)．〈～风雨送新凉〉ひとしきりの風雨がすがすがしさを送る；(陸游《新凉》詩)．〔～拆洗～新〕〔諺〕一度洗い張りすればその度に新しくなる．整理すれば，さま変わりする；(《金瓶梅·97》)．〔～手脚两番

做〕〔諺〕一度でできることを二度にしてやる．②一種類．〈另是～滋味〉これはまた一種独特な味わいがある．③銀貨1‘元’をいう．

〔一帆风〕 yī fān fēng 〔熟〕金や権力のあるものにつくこと；（《初拍・20》）．

〔一帆风顺〕 yī fān fēng shùn 〔成〕一路順風を受ける．得手に帆を揚げる．順風に帆を揚げる；非常に順調で，困難や挫折ざっ・障害のないたとえ．〈劈山引水既然是新生事物，就不可能～〉山を切り開き水を引くことが新しい初めてのことなのだから，とんとん拍子にいくはずはない．〈祝大家～！〉皆さんが順調に事をすすめられるようお祈りします．〈在工作中要想没有一点ㄦ矛盾，总是～，容易得到成功，那只是幻想〉仕事に少しの矛盾もなく，いつも順調で容易に成功すると思うのは幻想にすぎない．〈原来那位山西抚台，自从探花及第之后，～的〉もともとその山西省の撫台は殿試に三位で合格してから，一路順風であった；（《二十年・22》）．

〔一反常态〕 yī fǎn cháng tài ＝‘一反往常’

〔一反往常〕 yī fǎn wǎng cháng 〔成〕いつもとまったく反対である．ふだんとまったくあべこべ．うって変わる．〈这一回却～，走起路来都感到蹩脚〉今回はいつもとまったく違い，歩くのに足元がもたつくように感じた．〈近来他～，忽然变得勤快起来了〉近ごろ，彼は今までとうって変わってまめまめしくなった．〈他在昨天的会上，竟然～，声称他不再参加这个科研项目了〉彼は昨日の会議で，なんと態度を一変させ，この科学研究プロジェクトにもう参加しないと言明した．

〔一饭不忘〕 yī fàn bù wàng 〔成〕少しの恩義も忘れない．

〔一饭千金〕 yī fàn qiān jīn 〔成〕わずかな恩にも厚く報いること．一宿一飯の恩義にも厚く報いること；韓信がある洗濯していた老婆から一飯をめぐまれて，後に千金のお礼をした故事による．＝‘一饭之恩’；（《史記・淮陰侯列傳》）．

〔一饭三吐哺〕 yī fàn sān tǔ bǔ 〔成〕一度の食事中にたびたび口にしたものを吐く．(喩)賢人を招くのに熱心なたとえ；周公が一度の食事に，三たび口中の食を吐き出して賢士を迎えたという故事による；（《韓詩外傳》）．

〔一饭之恩〕 yī fàn zhī ēn 〔成〕一食一飯の恩．〈～死也知〉一飯の恩，死すとも忘れず；（《紅樓夢・51》）．〔～必报〕〔諺〕一飯の徳も必ず報ゆ．

〔一方〕 yīfāng 〔名〕①一方の側．…側．〔败诉～〕(法)敗訴側．〔受益～〕受益者側．〔缔约～〕締約者の一方．〔责任～〕責任者側．②(白)一つの方面．〈所以～惧怕，每年用重价购求一人〉そこでおそれつつも毎年大金を出して一人を買い求めるのです；（《古今・13》）．③(文)向こう側．〈所谓伊人，在水～〉ここで言っているところのその人は川の向こう側にいる；（《詩經・秦風・蒹葭》）．〔連〕(yī fāng)(白)一つの四角なものを数える．〈只见那人头上罩～大红绉绸包头〉その女は緋縮緬ちりめんの頭巾ずきんをかぶっていた；（《兒女・6》）．〈～绿色端砚〉一つの(四角な)緑色の端渓の硯すずり；（《醫世・3》）．

〔一方面〕 yīfāngmiàn 〔名〕一つの方面．一方面．(喩)(一方で…し，他の)一方では．一面では．〈…，～同意这种看法〉…，一方では，このような考え方に同意する．

〔一方水土〕 yīfāng shuǐtǔ 〔連〕ひとつの地方．ひとつの区域．〔～养一方人〕〔諺〕一地方の風土は一地方の人を養う．その地方はその地方にあうような人を養う．(喩)所変われば品変わる．

〔一方之寄〕 yīfāng zhī jì 〔熟〕一つの職．職責．〈以卿大才，岂不堪任～〉貴下の大きな才能からすれば，この一つの職責に堪えられないことがあろうか；（《醫世・6》）．

〔一方之艺〕 yīfāng zhī yì 〔熟〕一事に優れたわざ；（《西京雜記》）．

〔一房一卧〕 yī fáng yī wò 〔成〕嫁入り道具．全部の財産．〈俺姐姐将着锦锈衣服，～来嫁你〉私の姉は錦にしきの刺しゅうのある着物，嫁入り道具一式をもってあなたに嫁いだ；（《元曲・救風塵・3》）．

〔一飞冲天〕 yī fēi chōng tiān 〔成〕一度行動を起こせば天馬空をゆくかのようなたとえ．

〔一肥遮百丑〕 yī féi zhē bǎichǒu 〔諺〕(方)金持ちということで，いっさいの醜悪が覆われる；〔四川〕．〈他现在很有钱，人家都说他改邪归正了，真是～〉彼は今は金持ちで，人々はみな正道に立ち帰ったというが，これこそ金を持てば醜悪が覆われるというやつだ．

〔一分〕 yīfēn 〔形〕(白)全く．全くの．〈～老实人家〉全く固い人物；（《十二樓・拂雲樓》）．☞‘一分(ㄦ) yī fèn(r)’

〔一分半分〕 yīfēn bànfēn 〔連〕少しばかり．些少さしょうのこと．〈～颜色〉ちょっとした女の容色．ちょっとした器量；（《古今・13》）．

〔一分耕耘〕 yīfēn gēngyún 〔諺〕（‘一分收获’と続き）働けばそれだけの収益があることのたとえ．手間ひまかけただけの収穫がある；学習や仕事に努力するよう励ますことに用い，努力すれば必ず成果が得られることをいう．〈作学问，搞研究，也是～〉学問も研究も，努力すればそれだけの成果を得られる．

〔一分行情〕 yī fēn hángqíng 〔諺〕（‘一分货’と続き）値段は物次第；（《官場・25》）．

〔一分货色一分价〕 yī fēn huòsè yī fēn jià ＝‘一分钱一分货’

〔一分利吃饱饭〕 yīfēn lì chībǎo fàn 〔諺〕（‘十分利饿死人’と続き）薄利だと店が繁盛して腹いっぱい飯が食えるが，口銭をとりすぎると店がさびれてかえって餓死するような結果になる．

〔一分钱能攥出水来〕 yī fēn qián néng zhuànchū shuǐ lái 〔諺〕一銭でも遣うのが惜しい．〈高桂林花钱可仔细了，～，他可舍不得花那么多钱买这种帽子〉高桂林は金を遣うことに関してはほんとうに細かくて，一銭たりとも無駄には遣わないから，大枚をはたいてこの帽子を買うには忍びないのだ．

〔一分钱一分货〕 yī fēn qián yī fēn huò 〔諺〕値段が1‘分’高ければ品物の質もそれだけよい；物の値打ちが違えば，質も違うことのたとえ．値段相当の品物．ちゃっかりと計算づくめなことをいう．＝‘一分货色一分价’〈～，得先讲清楚了再拿出力气来〉それ相応のものをもらうには，話を先にはっきりしてから働くんだな．

〔一分为二〕 yī fēn wéi èr 〔成〕(哲)一つが二つに分裂する；事物発展の根本法則は「一つ(の事物)が二つに分裂する」という主張．これに対して「二つ(の事物)が一つに融合する」ことによって事物が発展するとする主張が‘合二而一’．この二つの考えについては1964年夏，中国の哲学界で激しい論戦が交わされたが，同年8月，中国共産党は‘一分为二’の立場を堅持することに決定した；（宋・邵雍《皇極經世緒言》）．

〔一分一毫〕 yīfēn yīháo 〔連〕(白)きわめて少ないこと．〈原要～填还别人的〉元来がそっくりそのまま他人に返さねばならない；（《初拍・35》）．

〔一分(ㄦ)〕 yī fèn(r) ＝‘一份(ㄦ)’〈欲要迁他做个军中副牌，月支～请受〉彼を部隊の副隊長にとりたてて，月々の扶持をあてがってやろうとした；（《水滸・12》）．〔～钱〕持ち分のお金．(例)〈～多在子虚手里〉その持っているお金(遺産)が全部子虚の手にある；（《金瓶梅・10》）．☞‘一分 yīfēn’

〔一份(ㄦ)〕 yī fèn(r) 〔連〕①一組，またはそろいになっているもの．(書類などの)一通，一部．〔～菜〕一人前の料理．②全体の中の一部分．(品物などの)一点．

〔一风吹〕 yī fēng chuī 〔熟〕①つむじ風のように一時吹きまくってやむ．一回ぽっきりで沙汰さたやみにする．にわかにわき起こり，すぐにやむ．〈学习理论不能～，要持之以恒〉理論を学ぶにはちょっとやってやめてしまってはいけない，根気よくしなければならない．〈植树造林要扎扎实实，不能～〉木を植えての造林はじっくり腰を落ち着けてやらねばならず，三日坊主ではいけない．②一度でだめになる．なにもなかったことにする．帳消しにする．(調査・分析することなく)一筆のもとにさっと片づける．善悪是非の別なくすべて無にする．(それぞれ分けて対応しないで)さっと対応し後は知らん顔をしている．〈纠正这些错误时，～也是错误的〉このような誤りを正すのに，(誤りの内容を分析・調査することなく)さっと片づけてしまうというのも間違っている．〈量刑恰当的正确判决，决不能～〉量刑が適当であるという正しい判決は，とても簡単になかったものとするわけにはいかない．〈我认为这些问题不能～〉私はこれらの問題はおいそれと帳消しにすることはできないと考えている．〈领导一死，他生前的那些主张和措施就被继任者～了〉指導者が死ぬと，彼の生前の主張と施策は後継者によって一切合切無にされてしまった．

〔一封书的袖子〕 yī fēng shū de xiùzi 〔連〕(方)わきから袖そで口まで同じ幅の袖．筒袖．たもとがない袖．

〔一佛出世〕 yī fó chū shì 〔成〕魂がすでに体内から抜け出ている；半死の状態をいう．また程度のはなはだしい形容；多く‘二佛涅槃’あるいは‘二佛升天’と続く．〈把林冲骂得～〉林冲をこてんぱんにののしった；（《水滸・9》）．〔～二佛涅槃〕〔成〕半死の状態で魂がすでに体内から抜けてしまっていること．死にかかっていること．この世もないような悲しみにくれること；‘涅槃’は‘朝天’とも．(例)〈打得宋江～〉宋江はひどく殴られ死ぬ目に遭った；（《水滸・39》）．〔～二佛升天〕〔成〕ひどい目に遭う．ひどい目に遭わせる；‘升天’は‘生天’とも．(例)〈那时再打得他～〉そのときには再びやつを殴って半死の目に遭わせる；（《照世盃・4》）．

〔一夫当关〕 yī fū dāng guān 〔成〕（‘万夫莫开’と続き）一人の人が関を守っていれば，万人でもそこに入ってくることができない．一夫関にあたれば万夫も開くなし．(喩)険要な地勢をいう．＝‘一夫当关，万人莫开’；（李白《蜀道難》）．〈居庸关地势险要，雄关扼道，在古代确是很好的防御工事，真是～！〉居庸関は要害の地にあり，険しい関所が通行をおさえていて，古代では確かにすばらしい防御設備であり，まったく難攻不落の関所だ．〈那在古时可以说是～的地方〉そこは昔なら一夫関にあたれば万夫も開くなしというべきところだった．

〔一夫多妻制〕 yīfū duōqī zhì 〔連〕一夫多妻制．

〔一夫拼命〕 yī fū pīn mìng 〔成〕（‘万夫莫敌’と続き）必死の一人は万人に勝る；戦う意志が高揚していれば，多くの敵に勝つことができるというたとえ．(注)‘夫’は‘人’とも．

〔一夫舍死〕 yī fū shě sǐ 〔成〕（‘万夫莫当’と続き）一人の男が命を捨ててかかれば万人もこれを防ぐことはできない．

〔一夫一妻制〕 yīfū yīqī zhì 〔連〕一夫一婦制．

〔一福压百祸〕 yī fú yā bǎi huò 〔諺〕一つの幸運は百の災いをおさえる．運がよくなれば災いは自分の方から避けて通るもの．

〔一副〕 yī fù 〔連〕①一対．ひとそろえ；品物一組を‘一副’という．〈将～妆奁剖为两分，…〉ひとそろいの嫁入り道具を二つに分けて，

Y

…；（«醒世·1»）．② 顔·容貌に'一副'を用いる．〈～冷冰的面孔〉冷ややかな顔つき．

[一富富到天] yī fù fùdào tiān 〔諺〕（'一穷穷到底'と続き）金持ちになるなら天まで届くほどの大金持ちに、貧乏するならどん底までの貧乏人になれ．金鍔さすか薦被るか．

[一付铅字] yīfù qiānzì 〔連〕〔印〕フォント．

[一傅众咻] yī fù zhòng xiū 〔成〕① 一人が教えを説いても、多くの者が乱すならば無益であるということ．客観的条件の影響が大きいこと．② 一人の師匠が教えると多くのものが騒ぎたてる．とても教育にならない；'一齐人傅之，众人咻之'〔一人の斉人がその人を傅け、衆人がその人を乱す〕から出た；（«孟子·滕文公下»）．

[一圪都人] yī gādu rén 〔連〕(方) ひとかたまりの人．一団の人．〈远远地又过来了～〉はるばるとまた一群の人がやってきた．

[一改故辙] yī gǎi gù zhé 〔成〕古いやり方をすっかり改める．断固新しい道を行くこと．

[一概] yīgài 〔副〕すべて．一概に．一様に．一律．全部．みな．〈过期～作废〉期日を過ぎればすべて取り消しにする．〈自此之后，所有公共财产～分清，并无提留隐匿等情〉この後あらゆる公共財産はすべてはっきりと分け、一部保留や隠匿などのことはない．〈～付之不闻不问〉このことに一切かかわりをもたない；（«兒女·首回»）．[～不提]まったく触れていない．[～不准]すべて許さない．[～而论]〔成〕一律に論ずる．一概に論ずる；多く否定·禁止に用いる；（唐·劉知幾«史通·敘事»）．例〈他们俩思想不一样，怎么能～呢？〉あの二人は考えが違う、どうして一律に扱うことができますか．例〈这两件事根本不同，不可～〉この二つのことは根本が異なり、一概には論じられない．[～抹杀]十把ひとからげに抹殺する．

[一干] yīgān 〔数量〕①（ある件に関係のある）一グループ，一群，一同．〈～人〉関係者一同．〈～人犯〉犯人の一味．〈～人证〉訴訟関係のすべての証人．〈将～人带到县里〉関係者一同を県の役所に連れて来た；（«水滸·22»）．〈王老员外女儿并～邻佑人等，…〉王老員外と娘および町内の者たち一同は、…；（«京本·15»）．②(白) ひと組．〈这～风流冤家〉このひと組の恋に落ちた者たち；（«紅樓夢·1»）．

[一干而尽] yī gān ér jìn 〔成〕一気に飲みほす．〈把茶～〉お茶を一気に飲んだ．

[一干二净] yī gān èr jìng 〔成〕きれいさっぱりなさま．〈忘得～〉すっかり忘れはてている．〈他自己说过的话，早已忘得～了〉彼は自分自身が話したことをとっくにすっかり忘れてしまった．〈他把碗里的饭吃得～，站起身来走了〉彼は茶わんの中の御飯をきれいに食べると、立ち上がって出かけた．〈逃了个～〉きれいに逃げてしまった．〈花了个～〉きれいに遣ってしまった．

[一干一戈] yī gān yī gē 〔成〕戦いのたとえ．〈到了如今竟不用～，…〉ついに今に至るも一戦すら交えず、…；（«紅樓夢·63»）．

[一干仔] yīgānzi ＝'一干子'〔名〕(方) 単独．一人；(閩)．〈耐～住来哚客栈里，…〉あなたは一人で旅館にとまっていて、…；（«海上花·9»）．

[一竿子] yīgānzi ＝'一杆子'〔名〕一さお．[～(插·通·扎)到底]さおを底まで貫く．(喩) 最後まで徹底的にやること．また一つの原則を末端·最下層まで貫き、政策を実効あるものにすること．例〈革命群众～地批评说〉革命的大衆は徹底的に批判して言った．例〈～，不干好了不罢休〉徹底的にやり、きちんとやりあげなければやめない．例〈只道与你～白头相守，…〉あなたと一生変わることなく共白髪になるまで一緒とばかり思っていました、…；（«醒世·35»）．[～通出屁眼儿]〔熟〕(方) さおが尻の穴まで貫き出ている．(喩) 考え方が単純である．頭の構造が簡単だ；〔罵語〕．例〈像我们这种～的男子汉，没个女人来管管就不行〉おれたちのような頭の構造が簡単な男は、めんどうをみてくれる女がいなくてはだめだ．

[一杆] yīgān 〔名〕(方) 10'元'の人民幣を指す．

[一感一愧] yī gǎn yī kuì 〔成〕感激もし、恥ずかしくも思う；（«兒女·27»）．

[一哥] yīgē 〔名〕(方) ① 第一人者．ナンバーワン．② 強気な人．負けん気の強い人．負けず嫌いな人；(広)．

[一疙瘩一块] yī gēda yī kuài 〔熟〕1) でこぼこしている．〈道路两旁的翻过土的田地，～的〉道路の両側の土を掘り起こした畑はでこぼこしている．2) 互いに近いこと．〈大家住在～的，谁也瞒不了谁〉みんな近所に住んでいるのだから、お互いにだませるはずがない．

[一圪多] yīgēduo ＝'一圪堵'，'一圪堆'，'一格朵'〔名〕① 同じもの．② 大きな山盛り．〈说了～感谢的话才走〉たくさん感謝の言葉を言うと帰っていった．

[一各儿] yīgěr 〔副〕(方) ひとりで．自分で；〔北京〕．〈你～去吧！〉きみが自分で行きなさい．

[一个子] yīgèzi (方)＝'一干仔'；(閩)．

[一个] yī ge 〔連〕一つ．ある．[～巴掌拍不响]〔諺〕1) 孤掌鳴らし難し．片手では拍手はできぬ．相手が動かねば一人だけ力んでもどうにもならない．独力では事は成就しない．2) 一人ではけんかにならない．相手のないけんかはできぬ．＝'一个碗不响，两个碗叮当' 例〈你不要总说别人不对，你也有错，否则也吵不起来，俗话说：～〉いつも他人が悪いと言うのはよしなさい、きみにも悪いところはあるのだから．でなければけんかできないだろう．ことわざにも相手のないけんかはできぬというじゃないか．例〈大家都有不对的地方，～〉だれにも非はあるもので、一方だけということはない．[～板儿](方) 始めから一貫している；〔北京〕．例〈乐得他～的唱〉楽しくて彼は歌い通しだった．[～半个儿]一つか半分．[～半斤～八两]〔諺〕昔は'十六两'が'一斤'で、'半斤'は'八两'、どちらも同じであることのたとえ．言い方は違っても実質は同じこと；（«姻緣·91»）．例〈你们俩～，都不是肯用功的好学生〉きみたちはどっちもどっちで、どちらも喜んで勉強する良い学生ではない．[～饱，～倒]〔熟〕三度の飯をたらふく食べ、夜はぐっすり寝る．1) 心地よい毎日を過ごす．2) 食べては寝、寝ては食べる．毎日を懶惰に暮らす．[～鼻孔出气]〔熟〕呼吸を合わせる．気脈を通じる．例〈旧社会的官吏和财主～〉旧社会の官吏と金持ちとは結託していた．[～鼻子眼儿里出气]＝'一个鼻孔出气'；（«金瓶梅·23»）．[～饼印给出嚟]〔熟〕(方) 瓜二つであるたとえ．＝'一个模子刻出来的'；(広)．[～不漏]一つも漏らさない．[～不杀，大部不抓]〔成〕毛沢東が提起した敵との闘争政策の一つ；階級隊列を整える運動の中で摘発された悪人や疑わしい分子は、はっきりした証拠のある反革命分子でない限り、死刑はおろか、逮捕も監禁もしてはならないが、大衆に引き渡して監督させるという政策．[～槽上拴不下俩叫驴]〔諺〕一つの飼料桶に2頭の雄ロバをつなぐことはできない．(喩) 一つ所に二人の主人がいては、いがみ合う．同僚は互いにねたみ心を持ち排斥し合うものである；'槽上'は'槽里'とも．＝'一山不容二虎' [～大](旧) 一文銭．例〈那别说我，就是我祖爷爷也没落着～〉それなら私を責めないでください．私のおじいさんだって、一文銭すら手に入れられなかったのだから；（«二十年·92»）．[～大子儿不值]〔熟〕(方) びた一文の価値もない；〔北京〕．[～笛子～笙]〔諺〕調子を合わせることのたとえ．[～顶～]〔熟〕一つ一つ続いて．次々と．＝'一个跟着一个' [～鼎炸一粒鸭蛋]〔諺〕一つのなべに一個ずつアヒルの卵を入れてゆでる．ばか丁寧な手数のかかることをする；華南の諺．[～豆儿～屁，十个豆儿一出戏]〔諺〕豆をただ一粒食っただけなら屁が一つ出るだけのことだが、十粒も食うと屁で芝居が一幕やれる．わずかな投資では何もできないが、十分な資本をかけるとりっぱな仕事ができる．[～对](方) 24時間．一昼夜；(広)．[～稿子]〔熟〕瓜二つ．例〈怎么就同当日国公爷～！〉かつての国公爺に瓜二つでございますとも；（«紅樓夢·29»）．[～虼蚤顶不起卧单]〔諺〕1匹のノミは布団カバーを支えきれない．(喩) 一人の力では限度があり、事を成しえない．[～骨](方) 15分．＝'一刻'；(広)．[～谷穗儿上长的]〔熟〕同じ穀物の穂で生長したもの；同じ仲間のもの·同じ家のものを指す．例〈咱们本是～，如今米粒是米粒，糠皮是糠皮，分了家，掰了半儿〉お互いもともと同じかまの飯を食べて大きくなったのだが、コメ粒はコメ粒、もみがらはもみがらで、分家して二つに分かれた．[～光棍十个帮衬]〔諺〕人はだれでも他人の手助けを必要とする．＝'一个好汉三个帮' [～锅里搅马杓]〔熟〕1) 一つのなべをおおしゃもじでかきまわす；みそもくそも一緒にする．2) 是非善悪のけじめをつけない．3) 親密で互いに隔てがなく、家族のようなものであるたとえ．例〈你怎么不能给我做鞋？你是我的嫂子嘛，咱们早晚还不在～！〉あなたはどうして私に靴をこしらえてくれないのですか．私の義姉さんになる人でしょう、いずれは家族の一員となるんじゃありませんか．[～锅里煮不出两样饭来][～锅里做不出两样饭]〔諺〕一つのなべで同時に2種類の飯を炊くことはできない．(喩) 1) 一度に二つの仕事はできない．2) 一家·仲間は同じかまの飯を食べるのが当然．例〈～，没远没近，一样的人，谁家也不比别人多分几粒，要没吃，都没吃〉一家はかまどを同じくするもの、わけへだてのない同じ人、だれも他人よりなん粒かでも多く分けまえにあずかることはない、食えないならみんな食えないんだ．[～过儿] 1) ひととおり．一遍．例〈把这封信看了～〉この手紙を一遍読んだ．2) 一度．一回．[～蛤蟆四两力]〔諺〕一匹のヒキガエルでもそれ相応の力がある；力が小さくても何か使いみちがある．[～好汉(也)要三个帮][～好汉三个帮]〔諺〕一人の好漢も三人の助けが必要．男一匹にも加勢三人．人はだれでも協力者が要る；'～篱笆三个桩' '一根屋柱三个桩'と続くこともある．[～和尚顶～栗子]〔諺〕一人の和尚は一粒の栗を頭にのせている；だれでもそれぞれに備わった福分を持っているものである．[～和尚挑水吃，两个和尚抬水吃，三个和尚没水吃]〔諺〕自分で責任を負わないため、人が多くなるほど無責任でうまくいかないたとえ．[～和尚一本经]〔諺〕一人の和尚に一つのお経．同じお経でも坊さんによって違う．(喩) 人にはそれぞれ違った話し方がある．[～花甲]＝'花甲' [～回合] 1ラウンド．[～箭步]〔熟〕さっと歩を踏み出すこと．例〈～，又跃到他的前边〉さっと、また彼の前に躍り出た．例〈～弓身就跃出了弹坑〉さっと進み身をかがめると弾坑から躍り出た．[～将军～令]〔諺〕一人の将軍は一つの指揮権を持っている．それぞれ人によって違ったやり方がある．だれでもそれぞれに主張とか考えをもっている；ときに'一个和尚一本经'、また'一个和尚一个磬' '一个和尚一份斋'に続く．[～脚步，～印]〔熟〕一歩に一つの足跡；着実に一歩一歩進むこと．[～劲儿] 1) ひたすら．しきりに．一気に；停止せずにいつまでも続くことを表す．例〈有几个小孩子饿得～哭着〉何人かの子どもがひもじくてしきりに泣いていた．例〈～地发展〉発展の一途をたどる．例〈～地工作〉ひたすら仕事をす

る．〔例〕〈雨～地下〉雨がしきりに降る． 2)同じ調子．同じさま．〔例〕〈练汽车跟自行车不是～〉自動車を練習することと、自転車を練習することは同じではない．[～君子待十个小人]〔諺〕君子は一人で10人の小人の無礼を許す；(«金瓶梅·76»)．[～烂桃坏满筐]〔諺〕一つの腐ったモモがかごの中のものをだめにする． ＝'一粒老鼠屎搞坏一锅粥'[～雷天下响]〔諺〕どこもみな同じ．[～篱笆(也要)三个桩][～篱笆要打三个桩]〔諺〕＝'一个好汉要有三个帮'[～力气]〔旧〕古代、弓を引く力の単位；9'斤'12'两'に当たる．〔例〕〈不但样式好，而且弓也长了～〉型がよろしいばかりか、弓も強いのを引けるだけの力がつきました；(«紅樓夢·75»)．[～萝卜～坑(ㄦ)][～萝卜顶～窝]〔熟〕1)どの人(あるいは物)もみな自分のきまった分際を持ち、自分というものを発揮するというたとえ；融通の利かないという含みもある．〔例〕〈他愿意是～的人〉彼は自分の分に応じた働きをする人でありたいと願っている． 2)やり方が着実で軽々しくない．〔例〕〈他是～的人，不至于有什么闪失〉彼は着実にやる人だから、粗相などをすることはない． 3)それぞれ場所が与えられ、はみ出るものがない．〔例〕〈我们车间是～，一个闲人也没有〉私たちの職場は、一人が一つを受けもち、暇な人は一人もいない．〔例〕〈留下的都是～，兵是精兵，将是强将〉残った者はすべて、ある地位を占め一定の責任を負い、兵は精兵、大将は強い大将である．[～馒头也得蒸熟吃]〔諺〕たった一個の'馒头'でもよく蒸し上げなければ食えない；1個つくるのもたくさんつくるのもかかる手数は同じこと．[～你～他]二人を指していう；多くしかるときの言葉．ただし情がこもっている．〔例〕〈～简直不听话！〉おまえたち二人ときたら、てんで言うことをきかないんだから．[～牛也是放，十个牛也是放]〔諺〕一匹のウシでも放牧するし、十匹のウシでも放牧する．〔喩〕数が少なくてもやる手間は同じ．事はついでというものがある．[～朋友一条路，～冤家一堵墙]〔諺〕友達が一人いると一筋の道を行くように順調にいくが、一人の敵がいると一つの塀があるようにいきづまってしまう．[～婆婆歪嘴，个个婆婆嘴歪]〔諺〕一人のおばあさんが口をゆがめると、どのおばあさんの口もゆがむ．だれか一人があいつは悪いと言うと、皆があいつは悪いやつだと言う．[～钱] 1)〔方〕言うに足らない、わずかなもの；〔四川〕．〔例〕〈～事都没有了〉とるに足らぬものさえなくなった；全く望みがなくなった． 2)＝'一个大'〔例〕〈～不值〉一文の値打ちもない．[～钱打四十九结]〔諺〕一文の銭でもひもで49回結んでおく；めったなことでは手離さない．[～钱六个字]〔諺〕一個の銅銭にも六つの字が書いてある．たとえ一銭でもあだやおろそかには遣えない．[～巧皮匠没有好鞋样，二个笨皮匠做事有商量，三个臭皮匠凑个诸葛亮]〔諺〕いくら上手な靴屋でも一人ではよい靴の型は作れず、下手な靴屋でも二人寄れば仕事の相談もできて、いくらかましなものが作れるし、その下手くそ靴屋も三人ともなると、諸 葛 亮ほどのりっぱな仕事ができる；三人寄れば文殊の知恵．[～ㄦ不个ㄦ]〔熟〕一つもない．何もない．一文もない；俗語．〔例〕〈钱，～了〉金はすっからかんになりました．〔例〕〈我去向他要钱，他～〉私は彼に金をもらいに行ったが、彼はびた一文なかった．[～人浑身是铁，也打不出几颗钉]〔諺〕全身鉄でできていたとしても、くぎの数本も造るのが関の山である；一人の力は小さく、大きな事はできない．〔例〕〈这是大家的功劳，我～来！〉これはみんなの手柄です．私一人の力は微々たるもので、一人では大したことはできないのです．[～人是死的，两个人是活的，三个人是神仙]〔諺〕一人だけだと死人も同然で何もやれないが、二人になると生き返ったように力が出るし、三人となると神様のように自由自在に何でもできる．人数が多くなるほど力が結集されて物事がしやすくなる．[～人～露水珠ㄦ]〔諺〕一人に一つの露のたま．〔喩〕人にはそれぞれ幸運がある．[～人～样ㄦ]人それぞれ違う．〔例〕〈～，不能都跟你似的〉人はそれぞれ違う．みんなあなたみたいな人ばかりじゃない．[～事]〔方〕ちょっとした事．ささいなこと；〔四川〕．〔例〕〈反正是～！〉いずれにしてもささいなことだ．[～算无子，二个算险子，三个才算得点一子]〔諺〕ただ一つでは無いのも同様、二つくらいではまだまだあぶない．三つになってやっと一つに勘定される．わずかでは十分な成果は期待できない．[～碗不响，两个碗叮当]〔諺〕相手のないけんかはできぬ．一人ではけんかもできない．[～碗内两张匙——不是汤着，就抹着]〔歇〕一つの碗の中にさじ二つ——ぶつからなかったらすり合う．〔喩〕二人が一緒に仕事をすると、きっと何かいざこざが起きる；(«金瓶梅·76»)．[～无主]ノートランプ；切り札なし．[～香炉～磬，～人～性]〔諺〕一つの香炉と一つのかねでそれぞれ違うように、一人一人性格が違う．人の考えや性格はそれぞれ違う．[～心眼(ㄦ)] 1)＝'一个劲(ㄦ)1)'〔例〕〈我～跟着你们干！〉私はひたすらあなたがたについてやります． 2)融通がきかず頑固なこと．一本気なたとえ．〔例〕〈铺主知道是遇见了～的人〉店の主人は頑固な人に出会ったのだとわかった． 3)＝'一条心'[～心眼，～肠子]〔熟〕考えや感じを同じくしていること．〔例〕〈你们总得照顾他们，你们是～的人哪！〉あなたたちはあの人たちのめんどうをみなければいけない、あんたたちは考えも気持ちも通い合っている間なんだからね．[～星保夜晴]〔諺〕一つの星があれば夜の間は晴れている．[～样ㄦ]同じ．〔例〕〈跟这批货～〉この手の品と同じ．[～衣包里爬出来的]〔熟〕〔旧〕同胞．兄弟姉妹；(«紅樓夢·77»)．[～印合脱下来的]〔熟〕〔旧〕瓜二つなこと；(«元曲·殺狗勧夫·楔子»)．[～整劲ㄦ]全身の力．全力．[～指头遮不住脸]〔諺〕一本の指で顔を覆うことはできない．〔喩〕悪い事をすると、それを隠すことができない．[～指头只按～虱]〔諺〕一本の指では、ただ一匹のシラミを押さえられるだけだ．ひとりでやることなどはたかの知れたものである．[～钟]〔方〕1時間；〔広〕．[～钟头]＝'一小时'[～诸葛亮不如三个臭皮匠]〔諺〕一人の文殊より三人のたくらだ．[～准ㄦ]ある標準にぴったり合うこと；たいへん正確であることの形容．〔例〕〈右手灵巧地依次从奶糖柜里抓一把糖往秤盘上放一放，～，不高不低〉右手で機敏に順にミルクキャンディーの棚からひとつかみのキャンディーをつかんで、はかりの上に置くと、ぴったりで、はかりが平らになった．[～字]〔方〕5分． ＝'五分钟'；〔広〕．[～祖宗～坟，～姓氏一家人]〔諺〕祖先が同じなら墓も同じ．姓が同じなら一家の人．[～座ㄦ]〔方〕義兄弟；〔北京〕．〔例〕〈他们俩是～〉彼ら二人は義兄弟の約束をかわした仲だ．〔転〕1)同じ．〈～味ㄦ〉同じ味．〈～桌子上吃饭，～床上睡觉〉同じテーブルで食事をし、同じベッドで寝る． 2)＝'一时'〈～不留神就掉在水里〉ちょっとでも油断しようものならすぐさま水の中に落ちる． 3)短時間にある一つの動作を行うこと．〈～急转身，就跑去了〉さっと身を翻して逃げていった． 4)(文の冒頭の主語・主題を修飾して)'凡是'［およそ］の意を表す．〈～外国人怎么理解我们的看法？〉外国人が私たちの考えをどうして理解しましょうか． 5)〔方〕(緊張や騒ぎで)めちゃくちゃであること；〔北京〕．〈屋里ㄦ乱成了～〉部屋の中はめちゃくちゃになってしまった．〈吓得他哆嗦成～〉びっくりしてめちゃくちゃにふるえた．〈打成～〉(力で)めちゃめちゃにする．〔助〕(yīge) 結果を表す補語の前に置き、補語の部分を形象化する．〈烧了～干净〉きれいに焼けた．〈杀了～鸡犬不留〉イヌ・ネコまでも一匹残らず殺した．〈闹了～天翻地复〉天地もひっくり返るように騒いだ．〔注〕この場合'一'はしばしば省略される．

[一根脖梁骨] yī gēn bóliánggǔ〔熟〕自分の意見に固執して譲らないこと．頑固一徹．

[一根草] yī gēn cǎo〔連〕一本の草．[～有一根的露水养]〔諺〕一本の草には一本の草を養うだけの露水の恵みがある．どんなものにもみなそれ相応の天恵・幸運が与えられている．

[一根肠子通屁眼] yī gēn chángzi tōng pìyǎn〔方〕＝'一根大肠通屎孔'；〔四川〕．〈我这个人大家都晓得的～！有啥说啥〉私という人間は周知の通り飾り気がなく、包み隠さずしゃべる．

[一根大肠通屎孔] yī gēn dàcháng tōng shǐkǒng〔熟〕〔方〕考えが単純である．頭の構造が簡単である．人間が率直である；〔安徽〕．〈你就是～〉あんたは頭の構造が簡単だ．

[一根肚肠通到底] yī gēn dùcháng tōng dàodǐ ＝'一根大肠通屎孔'

[一根寒毛也不拔] yī gēn hánmáo yě bù bá〔諺〕一本のうぶ毛も抜かない．〔喩〕けちで出すことは舌を出すのも嫌い．

[一根(ㄦ)筋] yīgēn(r)jīn〔形〕固執して、融通がきかない．〈搞推销工作、采购工作的不能～〉売り広める仕事、購入する仕事をしている人は融通性がなければならない．〈过去我认为他有～的脾气〉以前私は彼には一方的な考えをする性質があると思っていた．〔名〕頑固者．いっこく者．融通の利かない人；人をののしる言葉．〈他是个～，一点ㄦ不活便〉彼は頑固者で、ちょっと機転が利かない．

[一根筷子吃面] yī gēn kuàizi chī miàn〔歇〕一本のはしでうどんを食べる．('独挑'と続き)一本のはしでひっかける；一人で事を引き受ける意にかける．

[一根筷子吃藕] yī gēn kuàizi chī ǒu〔歇〕一本のはしで蓮根ﾚﾝｺﾝを食べる．〔喩〕('挑眼'と続き)穴に突き刺す；他人のあら探しをする意にかける．〈他不是来帮忙，他是～来了〉彼は手伝いに来たんじゃない、他人のあら探しをしに来たのだ．〈当婆婆的对儿媳妇，不能净～〉しゅうとめたるものは嫁に対してあら探しばかりしてはいけない．

[一根麻不乱] yī gēn má bù luàn〔諺〕('十根麻扯成团'と続き)一本のアサはこんがらがらないが、十本のアサはひとかたまりとなってしまう．〔喩〕仕事は一つずつ片づけると入り組まない．一度に多くやろうとすると、ごちゃごちゃになる．

[一根笋(ㄦ)] yīgēnsǔn(r)〔副〕〔方〕従来からずっと． ＝'一直'；〔四川〕．〈我～就不清楚〉前からずっとはっきりとは知らない．

[一根藤] yī gēn téng〔熟〕出身や境遇が同じであること．〈咱们是～上的瓜，就不要说那些外道话了〉私たちは同じ境遇の者です、そんなよそよそしい話をすることはありません．[～上的毒瓜]同類の者．同じ穴のむじな．

[一根线(ㄦ)] yī gēn xiàn(r)〔連〕一本の糸．[～ㄦ拴俩蚂蚱][～上拴两个蚂蚱]〔諺〕一本の糸で二匹のバッタを縛る；お互いに牽制ｹﾝｾｲし合って逃げきれない、またぐるになっているたとえ；(«兒女·4»)．〔例〕〈咱们俩的事～，谁也跑不了〉おれたち二人のことは腐れ縁みたいなもんで、どちらも逃げられない．

[一根竹竿插到底] yī gēn zhúgān chā dàodǐ〔諺〕＝'一竿子(插·通·扎)到底'(☞'一竿子')

[一工] yīgōng〔名〕一日の仕事量．〈～的工作〉一日分の仕事．

[一工ㄦ] yīgōngr〔名〕① 得意とする技芸． ②(技芸などの)一つの種類，やり方．

[一共] yīgòng〔副〕(合計して)みんなで，合わせて；同類のものとし

て数え上げて、その総計をいう．〈一年级～有多少学生？〉1年生はみんなで何人ですか．〈我们连男带女～才七个炊事员，可供给六百人的饭〉私たちは男女合わせてわずか7人の炊事係ですが、6百人もの食事を賄っています．〈今天我们～讨论三个问题，第一个问题是我们讨论的重点〉今日私たちはみんなで三つの問題を討議しますが、初めの問題が討議の重点です．〈这里～是十二张，五十三亩三分地〉ここに合わせて12枚、53‘亩’3‘分’の田畑がある．圖‘一共’と‘都’；‘一共’は同類のものの数の総計で、常にその後に数量詞がくる．‘都’も総体を示すが、これは範囲の総括であって、一つ一つ数え立てるわけではない．〈你家都有什么人？——有父母、爱人、三个孩子和我，一共有七口人〉お宅はご家族は何人ですか．——父・母・妻・子ども3人それに私で、全部で7人です．この場合‘都’と‘一共’はどちらも取り替えができない．‘都’は家族の各構成員すべてを含むことを示しており、‘一共’は、同一家族員の数を総計している．

［一骨碌］yī gūlu〔連〕①㋫一区切り；〔東北〕．〈把木头棒子锯成～～的，好劈〉木材に一節一節のこを入れておくととても切りやすい．②〔白〕ひとかかえ．〈一个人舒角幞头，绯袍角带，抱着～文字〉ひとりが役人の帽子をかぶり、緋色の装束でひとかかえの書類を持っています；（《警世・13》）．

［一鼓］yīgǔ〔名〕旧時、現在の午後8時から10時までの間をいった．＝‘一更’

［一鼓而攻下］yī gǔ ér gōng xià ＝‘一鼓而下’〔成〕一撃で攻め落とす；‘鼓’は戦争で打ち鳴らす太鼓．〈他们没有庞大的足以～华北的兵力〉彼らには、華北を一撃で攻め落とすに足る大きな兵力がなかった．

［一鼓而擒］yī gǔ ér qín〔成〕簡単にとりこにする．

［一鼓而下］yī gǔ ér xià〔成〕一挙に攻略する；‘鼓’は戦いの開始を知らせるのに打つ太鼓．昔の戦いではどらの音は退却を、太鼓の音は進撃を表した；（《元曲外・單刀會・1》）．

［一鼓可下］yī gǔ kě xià〔成〕ひと攻めで攻め落とすことができる；（《三國・12》）．

［一鼓气］yīgǔqì ＝‘一股劲儿’〈～完成〉一気に完成する．

［一鼓儿］yīgǔr ㋡＝‘一股脑儿’

［一鼓一板］yī gǔ yī bǎn ＝‘一吹一唱’；（《二拍・22》）．

［一鼓再鼓］yī gǔ zài gǔ〔成〕頑張り続ける．いやがうえにも志気を奮い立たせる．

［一鼓作气］yī gǔ zuò qì〔成〕物事を始めるときに意気があがり、気力にまかせて一気に事を成すことのたとえ；（《左傳・莊公10年》）．〈大家～，冲上了山头〉みな一気に山頂に突っ走った．〈我的文章还有十来页就抄完了，干脆今晚～把它抄完算了〉私の文章はあと10ページほどで写し終わるので、いっそのこと今晩一気にやってしまおう．〈～开挖了一百二十多万方的岩石〉一気に120万㎥余りの岩石を掘った．

［一股劲儿］yīgǔjìnr〔副〕一気に；初めから終わりまで気を緩めないこと．〈～地干〉一気にやる．〈我们只是～要打倒敌人〉我々はただいちずに敵を打倒しようとしているだけだ．

［一股拢总］yīgǔlǒngzǒng〔副〕㋫ひとまとめにして．一緒くたにして．全部ひっくるめて．一切合切．〈所有的倒霉～都喷在刘四爷身上〉ありとあらゆる不運が劉四爺の身に降りかかってきた．

［一股脑儿］yīgǔnǎor〔副〕㋫ひとまとめにして．ひっくるめて．すべて．＝‘通通’；〔北京〕．〈她兴奋得很，把要讲的话～都讲出来了〉彼女はとても興奮して、言いたいことを全部言ってしまった．〈把心中的委屈～倾泻出来〉心中のくやしさをすべて吐き出した．〈一船硬柴，～只卖了三块钱〉一船のまきがひっくるめてたった3‘元’でしか売れなかった．

［一股脑子］yīgǔnǎozi ＝‘一股脑儿’〈～把称谓都搁起来，都叫别号〉すべて呼称はやめにして、号で呼んだ；（《兒女・29》）．

［一股儿］yīgǔr ＝‘一股脑儿’

［一股心］yīgǔxīn〔副〕ひたすら．いちずに．〈放着家里的舒服日子不过，～要往山上搬〉家での楽な生活をむざむざ無にして、ひたすら山に移ろうとする．

［一股烟］yī gǔ yān〔熟〕走るのが速いさま．〈留下一块八毛钱，却笑着～走了〉1‘元’8‘角’を置くと笑いながらさっと出て行った．

［一古脑］yīgǔnǎo〔副〕㋫＝‘一股脑儿’；〔旧〕．〈仲英乃～论定价值，先付庄票一纸〉仲英は、まとめて値段を交渉し、まず小切手一枚を渡した；（《海上花・6》）．

［一顾倾城］yī gù qīng chéng〔成〕一目で城を傾ける．㊗優れた美人の形容．絶世の美女のたとえ；（《漢書・外戚傳》）．〈自料断不及我～〉自分の美しさに絶対かなうはずなどないとみずから思う；（《兒女・27》）．

［一谷堆］yīguduī〔数量〕㋫山と積んだもの．㊗大騒ぎのさま；〔山西〕．〈我可没有像金山那样，爹呀妈呀，叫下～〉おれは金山のようにお父さんお母さんと叫んで大騒ぎしなかった．

［一刮两响］yī guā liǎng xiǎng〔熟〕㋫歯切れがよいさま．さっぱりしているさま；食べ物・言葉などについて．＝‘干脆’；〔旧〕．〈他讲起话来，真～〉彼は話が実にさっぱりしている．

［一瓜一蒂］yī guā yī dì〔成〕同じ血統．同じ家系；（《初拍・38》）．

［一挂二手］yīguà èrshǒu〔熟〕㋫ついでにする．〈还有别的事，找他是～〉ほかにも用事があって，彼を訪ねるのはついでなのです．

［一官半职］yī guān bàn zhí〔成〕とるに足りぬ官職．ちょっとした役職．なんらかの官職；‘一阶半级’ともいう．〈谋个～〉なんらかの官職を求める．〈设法弄个～〉なんとかしてちょっとした官職を得る．〈混个～〉（あれこれやって）なんらかの官職を得る．〈弄不到～〉ちょっとした官職にもつけない．〈希望得到～〉なんらかの官職を得ようと願う．

［一惯］yīguàn〔形〕ずっと続いている．従来の．いつもの．常套的な．手なれた；〔不定〕．〈那是他～的做法〉それは彼のいつものやり方です．

［一贯］yīguàn〔動〕一貫する．（思想・方法・政策）が変わらない；多く〔形・修〕，〔副・修〕．〈他～学习认真〉彼はずっとまじめに学習する．〈～遭受贱视〉これまでずっと軽蔑されてきた．〈～原則〉一貫した原則．〈谦虚、朴素是他～的作风〉謙虚さ・素朴さは彼の一貫した作風である．〈他一切尽老爹，这是他始终～的性格〉彼はすべてを主人に尽くしてきた、これが彼の終始一貫した性格であった．〈他劳动态度～很好〉彼は労働の態度が一貫してよい．〈这些意见互相补足，融合成～的主张〉これらの意見は互いに補足し合い、一貫した考えとしてまとめあげた．［～制］1）学制上の小・中・高一貫性．2）長年変化のないこと．［～作业］一貫作業．〔連〕（yī guàn）㊀銭1千‘文’；銅銭千枚をひとさしにしたもの．＝‘一串’

［一贵一贱，交情乃见］yī guì yī jiàn, jiāo qíng nǎi jiàn〔諺〕（‘一生一死，乃见交情’と続き）一人が地位が高く一人が身分が卑しいとき、交情がよくわかるし、生死の際に立ったとき、交情の深さが現れる．㊗落ちぶれて袖に涙のかかるとき、人の心の奥ぞ知らるる；（明・梅鼎祚《崑崙奴・1》雜劇）．

［一跪三叩首］yī guì sān kòushǒu〔連〕ひざまずいて3回頭を地にうちつける礼．

［一滚烟］yīgǔnyān ㋡＝‘一溜烟（儿）’〈两个慌得～走开了〉二人は慌てて一目散に逃げて行った；（《金瓶梅・53》）．

［一棍子打死］yī gùnzi dǎsǐ〔熟〕情け容赦もなく息の根を止める．㊗少しも取るべきところがないと考えて全面的に否定すること．ばっさりやっつけてしまう．頭から認めない．〈不要一犯错误就～！〉誤りを犯したら、すぐ有無をいわさずやっつけてしまってはいけない．〈我们不赞成对犯了错误的同志不加帮助，～的作法〉私たちは誤りを犯した同志に対して、援助の手を差し伸べずに情け容赦なくやっつけてしまうというやり方には賛成できない．

［一锅熬］yī guō áo〔熟〕㋫なんでも同じ方法でやるたとえ．みそもくそも一緒にする；〔四川〕．〈只好～了〉同じやり方でやるしかない．☞‘一锅儿熬 yī guōr áo’

［一锅端］yī guō duān〔熟〕なべごと持ってくる．㊗片づける．網羅する；（物や問題点など）あますところのないようにする．〈这回咱们要给敌人来个～！〉今回は私たちは敵をすっかり片づけてしまおう．〈各式各样的意见，大的小的，对的和不对的，～地往外倒〉様々な意見を、大きなものであろうと小さなものであろうと、正しかろうと間違っていようと、洗いざらいぶちまける．〈把敌人压迫到一个地方，使他逃窜不了，就可以～了〉敵を一つのところに押しこめ、逃げ隠れできないようにすれば一人残らず捕らえられる．

［一锅浆子］yī guō jiàngzi〔熟〕頭が鈍いこと．めちゃくちゃなこと．〈那个工厂现在乱得成了～，得好好整顿一下〉あの工場はめちゃくちゃに乱れており、一度きちんと整える必要がある．

［一锅里煮饭］yī guō li zhǔ fàn〔諺〕（‘一桌上坐食’と続き）一つなべで飯をたき、同じテーブルで食事する；同じ釜の飯を食う．〈看见夫家～，…〉夫の家では同じ釜の飯を食べているのを見て、…；（《醒世・2》）．

［一锅面］yī guō miàn〔熟〕同じなべのうどん．㊗ごちゃまぜになっている形容．同じ穴のムジナ．〈这些人同流合污，像～一样，分不出哪个好，哪个坏〉これらの人は野合していて一つのなべのうどんのようで、どれがいいのかどれが悪いのか見分けがつかない．

［一锅儿熬］yī guōr áo〔熟〕㋫①ともに苦しみを受ける．一緒に苦労をする．苦しみをともにする．一緒に気をもむ；〔北京〕．〈咱们～吧，谁都甭好过！〉我々は一緒に心配しようよ、だれも楽などできっこないんだから．②（飼っているものが）全滅する；〔北京〕．〈闹鸡瘟，那二十来只鸡～了〉伝染病にかかって、あの20羽ほどのニワトリが全滅した．③＝‘一锅（儿）煮’

［一锅儿混］yī guōr hùn〔熟〕一家庭内での姦通をいう．

［一锅粥］yī guō zhōu〔熟〕ひとなべのかゆ．㊗混乱した現象のたとえ；成語形式の語では‘一塌糊涂’という．〈乱成～〉乱れてごちゃごちゃになる．〈职员跟工人、干部跟干部准得乱打～〉職員と労働者、幹部と幹部が上を下への大騒ぎになるのは確かだ．〈会场内，掌声、哨声、喊声、笑声，乱成了～〉場内は拍手・口笛・叫び声・笑い声が入り乱れて上を下への大騒ぎになった．〈寻出，没曾打成～？〉捜し出してめちゃくちゃにしなかったのか；（《金瓶梅・46》）．

［一锅（儿）煮］yī guō(r) zhǔ〔熟〕みそもくそも一緒にする．＝‘一锅烩’〈这两个问题性质不同，不能～〉この二つの問題は性質が違うので一緒にすることはできない．

［一锅儿］yīguōr〔名〕㊀すべて．まったく．〈你觑那着伤处～青间紫〉

ごらん、あの傷ついたところはすべて黒ずみ紫がかっている；(《元曲・蝴蝶夢・1》).

[一国两制] yī guó liǎng zhì〔連〕一つの国家に二つの社会制度があること；中華人民共和国の大陸では社会主義、香港・台湾では資本主義が採られていること.

[一国三公] yī guó sān gōng〔成〕一つの国に三人の主；国家権力が集中・統一していないこと. 政令を出す人が多くて統一がとれていないこと. 一つの組織で指導者の意見が一致してないこと；《左伝・僖公5年》の'一国三公, 吾谁适从'〔一つの国に三人の政事を主宰する人がいる、私はだれの言うことを聞けばいいのか〕から出た.

[一裹脑子] yīguǒnǎozi (白)= '一股脑儿'〈明儿～扣的日子还有呢〉そのうちまとめてピンはねする日もくるでしょうよ；(《紅楼夢・36》).

[一裹穷] yīguǒqióng〔名〕(白)僧侶の着る服の一種で、はぎれなどをつなぎ合わせて作ったもの；貧しい身を包むということから. 〈此间没有裁缝, 是自家做的个～〉このあたりには仕立て屋がいないので、(これは)私が自分で作った'一裹穷'です；(《西遊・36》).

[一裹圆(儿)] yīguǒyuán(r)〔名〕① 婦女用のスカート；筒状でひだをつけない. ②= '一口钟①' ③ (白)清朝時代のゆったりと長いそでのついた堅いカラーのつけられる長上着.

[一过] yī guò〔連〕一回. 一度. 〈写完后看～〉書き終えた後一回読む.

[一过草儿的] yīguò cǎorde〔熟〕(方)すぐに壊れてしまう. 長持ちしない；〔北京〕. 〈这路草帽儿是～玩艺, 就戴一夏天〉このわら帽子は粗末なしろ物だから、一夏かぶるだけだ.

[一过儿] yī guòr〔連〕① さっと通り過ぎる. 〈由他门前～并没看清楚〉彼の家の前を通っただけで、別にはっきりは見なかった. ② ひととおり. 一遍. = '一个过儿'

[一哈哈儿] yīhāhār〔名〕(方)しばらく. 短い時間；〔四川〕.

[一寒至此] yī hán zhì cǐ〔成〕このようにまで貧乏している. 貧しさかくのごとし. かくも貧しくなったのか；他人の貧窮を同情しての言葉；(《史記・范雎列傳》).

[一行] yīháng〔名〕①(一つの)職業. 〈他们自成～, 专给人们搬家〉彼らはみずから職業を成し、もっぱら人に代わって引っ越しをするのである. [～服～]〔諺〕上には上がある；地方によって続く言葉が異なり、'萝卜服生姜' '豆腐服米汤' '烟膏怕红糖' などが続く. ② 同業. [～人]同業者. 〔連〕(yī háng) ① 一行ぎょう. 〈～字〉一行の字. 〈写～〉一行書く. [～鼻子两行泪]〔熟〕(白)とめどなく涙を流すさま. 例〈～的哭个不了〉とめどなく涙を流して泣いた；(《兒女・40》). ② 一つの行列. 〈～白鹭上青天〉一列のシラサギが青空を飛んでいく；(李白《絶句》詩). ☞'一行 yīxíng'

[一毫] yīháo〔数量〕ごく少し. ごくわずか. 〈～却没有〉少しもない. 〈并无～私蓄〉少しの蓄えもない；(《醒世・3》). 〈～无复意〉もはや少しも思わない；(陶潜《雜詩》詩).

[一好百好] yī hǎo bǎi hǎo〔諺〕一ついいことがあると、すべてがいいように思われる.

[一号(儿)] yīhào(r)〔名〕便所をいう. = '厕所'；俗語. 〈上～〉便所へ行く. 〔連〕(yī hào(r)) ① 一号；番号で表示してあるものの一つ・一人. [～电池]単一の電池. ☞'二号电池', '五号电池' [～丝锥]〔機〕テーパ・タップ. ② 物をひとまとめにして数えるとき. 〈～几十只船〉ひとまとまりの数十隻の船；(《儒林・22》). ③ 陽暦のついたち. ④ (白)特上の. 最上の. 〈～大座船〉特上の大型客船；(《初拍・5》).

[一号藤子] yī hào téng zi〔諺〕('结一号瓜'と続き)よいつるによい瓜うりがなる. 喩その家庭環境に応じた子どもが育つ.

[一呵] yī hē (白)= '一伙(儿)'〈在席～好事君子听贫道说〉ご同席の多くの衆生済度の仏事にご熱心な皆様方、拙僧のしゃべるのをお聞きくだされ；(《警世・39》).

[一何] yīhé〔副〕(文)どれくらい. なんとまあ；'一'は強意の助字. = '多么'〈～愚也〉なんと愚かなことか. 〈吏呼～怒, 妇啼～苦〉役人のどなりかたといったら、主婦の苦しさ、泣きようといったら；(杜甫《石壕吏》詩). 〈怀古～深〉いにしえに対する慕わしい気持ちが何と深いことか；(陶潜《和郭主簿》詩).

[一和] yīhé〔名〕(白)一度. しばらく. 〈学～老鼠, …〉ちょっとネズミのまねをして、…；(《古今・36》). 〈店都知, 说～〉旅館の主人は一度説明します；(《董西廂・1》).

[一合] yīhé〔副〕(白)ことごとく. すべて. = '一概'

[一合儿] yīhér〔名〕(白)しばらく. = '一会儿①'

[一盒儿来] yī hér lái〔諺〕('一盒儿去'と続き)一箱来れば一箱出す；人から物をもらったら必ずそれだけの返礼をせよ.

[一黑早(儿)] yīhēizǎo(r)〔名〕(方)まだ夜が明けきらないころ. 未明のころ. 朝の暗いうち；多く後に'就'を伴って〔副・修〕. = '一清早'；〔北〕. 〈～儿就出发了〉夜明け前に出発した. 〈农村的人～就起来〉農村の人は朝の暗いうちから起きる.

[一狠百狠] yī hěn bǎi hěn〔成〕① きっと心に決めるさま. ままよと意を決するさま. ② 何事によらず薄情なこと. まったくつれないこと.

[一狠二狠] yī hěn èr hěn〔成〕きっぱり決めるさま. 意を決すること；(《兒女・13》).

[一横儿] yīhéngr〔名〕① よこいち；漢字の画'一'. ② 百の隠語；百はよこ一から書くから、万(萬)を'一草'というのと同じ.

[一轰] yīhōng (白)= '一哄 yīhòng'〈果然闹闹吵吵的, ～进来〉はたしてがやがやと騒ぎながらどっと入ってきた；(《兒女・6》).

[一烘儿] yīhōngr〔副〕(白)またたく間に. すぐさま. 〈就是你那点子银子, ～就结了〉おまえのそれくらいのお金では、またたく間におしまいだ；(《三俠・37》).

[一红二白] yī hóng èr bái〔成〕赤くなったり白くなったりする；とても恥ずかしがるさま；(《儒林・54》).

[一哄] yīhòng〔副〕(白)わっとばかり；多くの人が集まり勢いよく行動する. 〈～都入临安府中来〉わあっと臨安府の役所に入った；(《京本・15》).

[一哄哄(的)] yīhònghong(de)〔形〕(方)わいわい騒いで話すさま. 次々と取りざたするさま. 〈你听谁说的？——屯子里～！〉きみはだれから聞いた. ——村じゅううわさで持ち切りだよ.

[一哄而集] yī hòng ér jí〔成〕わっと集まってくる. 一度に集まってくる. 〈～的群众会〉にわか集めの大衆集会.

[一哄而起] yī hòng ér qǐ〔成〕周到な準備と綿密な計画を経ずに人々がわあっと行動しだすことのたとえ. 喧噪けんの中で、人々が一斉に行動する. 計画がなく、多くの人が急に何かをやりだすこと. 〈搞经济改革要积极又要稳妥, 要有准备, 要经过试点, 不要～〉経済改革をやるには積極的かつ穏健でなければならず、準備をし、テストを経なければならず、無計画に実行してはならない. 〈其余几个也～〉残りの数人も騒ぎの中で一斉に行動した. [～, 各行其是]一斉にかってに走り出す.

[一哄而散] yī hòng ér sàn〔成〕わっと声をあげて散り散りになる. 蜘蛛くもの子を散らすように去る. 〈但等到上堂的铃子一响, 他们又～了〉しかし、授業開始のベルが鳴ると、彼らはまた蜘蛛の子を散らすように去って行った. 〈一时围看的人, 都～了〉いっとき取り巻いていた連中もがやがや言いながら散って行った；(《二十年・1》).

[一哄而上] yī hòng ér shàng〔成〕一斉に仕事につく. 周到な計画もなく、人員の配置もなくて多くの人がただ争ってある仕事をすること. = '一哄而起'

[一哄尽散] yī hòng jìn sàn〔成〕わっと散り散りばらばらになる. 〈勾栏里人, ～了〉芝居小屋の人はわっと散ってしまった；(《水滸・51》).

[一猴猴儿] yīhōuhour〔数量〕(方)(食べ物の)ごく少量；〔北京〕. 〈就这么～肉〉こんな少しの肉.

[一呼百诺] yī hū bǎi nuò〔成〕① 鶴つるの一声でみな承諾する. ② 権勢があり、とりまきが多いこと；(《元曲・擧案齊眉・2》). 〈贾母带着黛玉等众姐妹游园赏花, 丫环仆妇前呼后拥, ～〉賈母は黛玉などの多くの姉妹を連れて花園に行って花を観賞したが、女中や老女中を前後に引き連れ、とりまきが多い.

[一呼百应] yī hū bǎi yìng〔成〕一声かけると皆がこたえる. 一人が呼びかけるとすぐ多くの人が呼応する. 一人の声に皆が賛同する. = '一呼而应'〈老王提议去四川乐山看大佛, 真是～, 大家都欣然同意〉老王が四川の楽山に大仏を見に行こうと提案すると、みんなはすぐにそれにこたえ、喜んで賛成した.

[一忽(儿)] yīhū(r)〔名〕(方)しばしの間；〔南〕. 〈刚刚看见在这里的, 怎么～儿就看不见了〉今しがたそこにいるのを見たのに、どうしたことかちょっとの間に見えなくなってしまった. 〈我不过在这儿睡了～, …〉私はここでしばし寝ていただけで、…；(《魯・故・起》).

[一忽溜] yīhū liū〔熟〕(方)さっと；非常に速く走るさま. 〈小通讯员～, 向后边儿跑去了〉子どもの連絡員はさっと後ろへ走った.

[一狐之腋] yī hú zhī yè〔成〕キツネのわきの下の毛皮. 一匹のキツネのわきの下から取った美しい毛皮. 喩珍奇なもののたとえ；(《史記・商君列傳》).

[一壶醋钱] yī hú cù qián〔熟〕ほんのわずかな金.

[一壶千金] yī hú qiān jīn〔成〕つまらないものでも、ときには貴いということ. つまらないものでも使用していると貴重なものに感じられる. 価値がないと思っていたものに大きな価値を見いだすこと.

[一花独放] yī huā dú fàng〔成〕一つの花だけを咲かせる. 特定の形式の芸術や学派の存在しか認めないことの比喩ゆ的表現. ↔'百花齐放' [～不是春]〔諺〕一つの花だけを咲かせても春にはならない. 喩特定の形式の芸術や学派だけの存在が、すばらしい文壇ではない；よく'万紫千红春满园'〔異なった形式風格の芸術作品を自由に発展させてこそ、すばらしい文壇になれる〕と続く.

[一花开, 知天下春] yī huā kāi, zhī tiān xià chūn〔成〕花一輪開き、春の訪れを知る.

[一华草] yīhuácǎo〔名〕〔植〕イチリンソウ.

[一环扣一环] yī huán kòu yī huán〔連〕一つ一つつながっている. リンクされている.

[一还一报(儿)] yī huán yī bào(r)〔成〕目には目で歯には歯で報いる. = '一报还一报'；(《元曲外・哭存孝・4》). 〈古来生死冤家, ～的, 独有此项极多〉古来、生きるか死ぬかといった敵(夫、妻からみた相手)は互いに報復しあうもので、これが特に多い；(《二拍・11》).

[一晃(儿)] yīhuàng(r)〔又〕yīhuǎng(r)〔副〕(知らないうちに)あっとい

う間に；時間が早く過ぎることを指す.〈～儿十几年〉あっという間に十数年.〈～儿已是五月节〉あっという間にもう五月節である.〈～二三年过去了〉あっという間に2，3年が過ぎた.〈～就是五年，孩子都长这么大了！〉あっという間に5年たって、子どもはもうこんなに大きくなった.〈～就到了一九四九年冬天〉またたく間に1949年の冬になった.〈窗外有个人影，～就不见了〉窓の外に人影があったが、ちらっとしてすぐ消えた.［～的工夫］またたく間.あっという間.(例)〈～，足足有两个月啦〉またたく間に2か月にもなった.［～眼］あっという間.(例)〈这马跟小驴儿～就无声无影啦〉そのウマと小さなロバはあっという間に影も形もなくなってしまった.

［一挥而就］yī huī ér jiù ＝'一挥而成'〔成〕①筆をとるなり文を書き上げる.文章・書・画などがすぐに完成する.筆が早いこと.文章力があること.文筆の才が抜群なこと.〈老李是个笔杆子，写篇文章常常是～〉老李は筆のたつ人で、文章を書くといつもさっと書き上げる.〈说着提笔～，…〉そう言いながら筆をとると一気に書きあげ、…；(《紅樓夢・37》).〈俞良～，做了一只词，名过龙门令〉俞良は筆をとるや、たちまち一首の詞を書き上げ、その名は過竜門令であった；(《警世・6》).②事を速やかに完成すること.一気に成しとげる；(《宋史・文天祥傳》).

［一回］yī huí〔連〕①一度.②章回小説の一篇を'一回'という.〔名〕(白)しばらくの間.ちょっとの間.＝'一会儿'〈～只见韩道国来家〉しばらくすると、ふと韓道国が家に帰ってきた；(《金瓶梅・42》).〈又吃～酒，各自散了〉またしばらく酒を飲み、それぞれ散っていった；(《水滸・10》).

［一回家］yīhuíjia〔接〕(白)(連用して)…ながら…する.一方では…一方では.＝'一面〔接〕'〈～和衣睡，～披衣坐〉一方では着物を着たまま寝たり、また一方では着物を肩にかけて座ったり；(《董西廂・5》).

［一回生，二回熟］yī huí shēng, èr huí shú〔諺〕①1回目は不慣れでも、2回目は慣れる.慣れれば上手になる.習うより慣れよ.②初めて会ったときは知らない人でも、2回目には親しくなる.〈再来一口，～嘛！〉もう一杯やりなさい、赤の他人でも二度目は知人ですからね.

［一回事］yī huí shì〔連〕一つのこと.〈是怎么～？〉どうしたことか.

［一惠］yīhuì〔名〕(白)少しばかりの気持ちのもの.〈儿有贫家～，敢屈君餐〉私はうちに心ばかりのものを用意して、あなた様をお食事にご招待いたします；(《變文・伍子胥》).

［一会］yīhuì〔名〕①ごく短い時間をいう.＝'一会儿①'〈两个相让了～，…〉二人はしばらく譲りあって、…；(《金瓶梅・1》).②ともにする運命.〈众多弟兄，也原来都是～之人〉多くの兄弟も、もともとともにする運命をもった人である；(《水滸・71》).〈妈妈、老儿互相埋怨了～，…〉母親と父親とで互いにひとしきり恨み言を申しまして、…；(《清平・刎頸》).〔連〕(yī huì)(白)①＝'一群'②一卓の酒席；'会'は宴会の意.

［一会家］yīhuìjia〔名〕(白)わずかな間.ちょっとの間.

［一会儿］yīhuìr(又)yīhuǐr〔名〕①(形・補あるいは補語に用いて)しばらく；短い時間を指す.〈～(的)工夫〉つかの間.ちょっとの間.しばらくするうちに.〈咱们歇～〉ちょっと休みましょう.〈探照灯亮了～〉探照灯がしばらくの間光った.〈他～就回来〉彼はすぐ帰って来る.②(副・補に用いて)しばらくしたら；短時間のうちに.〈你妈妈～就回来了〉きみのお母さんはもうすぐ帰って来るよ.〈～厂里还要开会〉このあとすぐ工場でまた会議があります.〈～见〉後ほどまた.〈～地上就积起了三四寸厚的雪〉ちょっとの間に大地には3，4'寸'の深さの雪が降り積もった.〈～～的黑了〉だんだんと暗くなった.［～一个莲花，～一个牡丹］〔諺〕ハスの花が良いと言ったかと思うと、ボタンの花が良いと言う；しっかりした考えがなくその場その場で考えを変えること.行きあたりばったりに意見を出す.③二つの反義語の前に重ねて用い、二つの情況がかわるがわる現れることを表す.〈天气～晴～阴〉天気は晴れたり曇ったり.〈雪下得～大，～小，一直下了半天〉雪はひどく降ったかと思うとまた弱まって、ずっと半日降り続いた.〈～去，～进，忙个不了〉出たり入ったり、せわしくてやりきれない.〈～软，～硬〉おとなしくしたかと思うと強くでる.［～风，～雨］〔熟〕風かと思うと雨、雨かと思うと風.情況の変化常ないたとえ.［～锣，～鼓］〔熟〕どらかと思うと太鼓、太鼓かと思うとどら.話ややり方がよく変わること.(例)〈办也好，不办也好，我最怕是～〉やってもいいしやらなくてもいいが、私がもっとも嫌なのはいつも変わることだ.［～阴，～阳］人の態度が奇々怪々で解せないこと.人の行動がとらえどころがないこと.(例)〈这个真是猜不透：～，多可怕呀！　千万得小心他点儿〉これはほんとうに察しがつかない.あれっということばかりで恐ろしいったらない、あの人は絶対気をつけないといけません.④二つの動作を結び、それが前後して、あるいは続いて短い時間の間に行われることを表す.〈～给他量体温，～给他打针服药〉彼に体温を計ってやったかと思うと、注射をし薬を飲ませてやったりする.

［一会之人］yī huì zhī rén〔成〕仲間.友人；(《清平・刎頸》).

［一会子］yīhuìzi(又)yīhuǐzi ＝'一会儿①'；北方語では'一会儿'より相対的に長い時間.〈你们先谈，我出去～就回来〉あなたがたは先に話してください、私は出かけてしばらくしたら戻ります.

［一婚两婚人］yī hūn liǎng hūn rén〔熟〕(白)1，2度結婚したことのある人.〈独有最狠毒最狡猾最短见的，是那晚婆，大概不是～〉最もあくらつで最も狡猾で、しかも最もあさはかなのはかの後妻というもので、たいてい一度や二度結婚しただけの人ではない；(《初拍・20》).

［一混汤子］yī hùn tāngzi ＝'一锅粥'〈不管上上下下～的混骂〉上下おかまいなく、一緒くたにして罵り散らす；(《紅樓夢・88》).

［一火］yī huǒ〔連〕①一群.＝'一伙(儿)'〈捕得～草贼，数至三百人以上者，超授将军〉一群の小どろぼうをとらえ、それが三百を超えるものについては官位を与える.②(書)一つのあかり.〈几家深树里，～夜渔归〉深い林の中にある数軒の家に、あかりをかかげて夜釣りから帰る；(項斯《江村夜泊》詩).③わずかの火.一度の火災.〈～成废墟〉一度の火災で廃墟となった.

［一火洒］yīhuǒsǎ〔名〕(白)一群.一集団.＝'一伙子'〈貌堂堂都是～合娘的〉みるからに堂々として居ならぶは、ろくでなしどもである；(《元曲・蝴蝶夢・3》).

［一伙(儿)］yī huǒ(r)〔連〕一組.一味.ひとまとまり；多く十人前後.〈四人帮～〉四人組一味.〈那西门庆立了～，…〉かの西門慶は一組の仲間をつくり、…；(《金瓶梅・11》).〈到得三更，被～强盗劫人店来〉夜中になりまして、強盗の一味にはたごに押し入られました；(《清平・楊溫》).

［一伙子］yīhuǒzi〔副〕(白)一緒に.〈推个车儿，牵个马儿，带个驴儿，～将细软家私搬去〉車を押し、ウマをひき、ロバを連れ一緒に貴重な小物の財産などを運ばせました；(《古今・40》).

［一镬泡］yī huò pāo〔熟〕(方)めちゃくちゃで収拾できない.失敗して手がつけられなくなる；(呉).

［一镬熟］yī huò shú〔熟〕(方)一挙にかける.一挙にやっつける；(呉).

［一击］yījī〔名〕(体)ワン・ストライク；野球.

［一饥两饱］yī jī liǎng bǎo〔成〕食うや食わずのありさまをいう.〈每每不敷，～〉しばしば食事に事欠き、食うや食わずであった；(《醒世・7》).

［一机灵］yījīling〔動〕ぎょっとする.はっとする；(副・補).また'吓'と結び、次のようにも用いる.〈吓得～〉ぎょっと驚く.

［一级］yījí〔名〕①一段階.〈不作为～政权〉政権の一段階とはしない.②＝'一级风'〔形〕(方)一級である.ナンバー・ワンである.最高である；(呉).〈迭样物事～了！〉このような物が最高だ.

［一级采购供应站］yījí cǎigòu gōngyìngzhàn ＝'一级批发站'

［一级储量］yījí chǔliàng〔連〕(地)確認埋蔵量.

［一级存储器］yījí cúnchǔqì〔連〕(機)ワン・レベル・ストレージ.

［一级反应］yījí fǎnyìng〔連〕(化)一次反応.

［一级风］yījí fēng〔連〕風力1の風.1級の風.軟風.0.3～1.5％；'软风'ともいう.風力は次のように表す.0級＝'静风'、2級＝'轻风'、3級＝'微风'、4級＝'和风'、5級＝'劲风'、6級＝'强风'、7級＝'疾风'、8級＝'大风'、9級＝'烈风'、10級＝'狂风'、11級＝'暴风'、12級＝'飓风'

［一级过滤］yījí guòlǜ〔連〕(化)プライマリー・フィルター.

［一级会谈］yījí huìtán〔連〕首脳会談.

［一级火箭］yījí huǒjiàn〔連〕一段ロケット.

［一级军区］yījí jūnqū〔連〕一級軍区；数個の省軍区を統轄する軍組織で、瀋陽・北京・成都・蘭州・済南・南京・広州の七軍区を指す.ただし済南は山東、成都は四川の各一省軍区のみからなり、また辺境の内モンゴル・新疆・チベットの各自治区は解放軍総部の直轄軍区となっている.

［一级批发站］yījí pīfāzhàn〔連〕第一級卸売・買付所；中央政府の関係'专业局'直属の工業製品買い付け、卸売業務を営む全国的性質の商業機関.通常例えば'上海纺织品采购供应站'のように、設置地点と専門取り扱い商品名を冠して機関名としている.＝'一级站'，'一级采购供应站'

［一级水手］yījí shuǐshǒu〔連〕一等水兵.

［一级维修］yījí wéixiū〔連〕(軍)第一段階整備.＝'一级保养'

［一级政权］yījí zhèngquán〔連〕権力機関.

［一级行政区］yījí xíngzhèngqū〔連〕一級行政区；中央政府のもとに31区に分けられ、23の省、5の自治区(少数民族自治区)と中央直轄の北京・天津・上海の3特別市がある.

［一级站］yījízhàn (略)＝'一级批发站'

［一级转变点］yījí zhuǎnbiàndiǎn〔連〕(化)一次転移点.

［一级准尉］yījí zhǔnwèi〔連〕(軍)上級准尉.

［一己］yījǐ〔名〕(文)一個人.自分.＝'自身'、'个人'［～之私］〔成〕自分だけの利益.個人の利益.＝'一己私利'；(宋・李格非《書洛陽名園記後》).(例)〈不能以～妨碍了群众的利益〉ちっぽけな個人的利益のために大衆の利益を損なってはならない.

［一纪］yījì〔名〕12年；木星が太陽を一周するのに要する期間.旧時12年を'一纪'とした.〈他久旷之人，却似眼见希奇物，寿增～，绝不做声〉彼女は心の広い人だったので、あたかも珍しいものを見て、12年寿命が延びたように思ったので、なんら声を出しませんでした；(《警世・35》).［～之年］〔成〕12年.(例)〈直待～，吾当度汝〉12年たてば、わしがおまえを得度してやろう；(《京本・12》).

［一剂］yī jì〔連〕(中医)一日分の薬.〈～中药〉同上.

[一季稻] yījìdào 〔名〕水稲一期作.

[一季ル赶不上] yījìr gǎnbushàng 〔諺〕(‘季季ル赶不上’と続き)一回間に合わないと毎回間に合わない.

[一季种田] yījì zhòngtián 〔諺〕(‘三季收稻’と続き)一季に田を耕しておけば、三季の収穫がある. 一度苦労しておけば後は楽.

[一记头] yījìtóu 〔副〕㊄すぐに. さっと. しばらくして;短い時間を表す. ＝‘一下子’;㊇.

[一技无成] yī jì wú chéng 〔成〕少しの特徴も技能もない. <以至今日～, …>今日に至っても何一つこれといった技も身につけず、…;(《紅樓夢・1》).

[一技一能] yījì yīnéng 〔連〕一つの技能や技術. 一芸一能.

[一技之长] yījì zhī cháng 〔連〕一芸に秀でる. 一芸の長. 一技の長;(《淮南子・泰族訓》). <有～>一芸に秀でる. <在国家建设中, 凡是有～的, 都能发挥作用>国家の建設において一芸をもつ者はみなその力を発揮することができる. [～和一孔之見]一つの技やちょっとした見識.

[一家] yījiā 〔名〕① 一家族の人. 一軒の家. <咱们村得～也别参加>われわれの村は一軒も参加してはならない. ② それぞれの人. 全家. <～分给一份>それぞれに(各家族または各人)一部を分けてあげる. <～当一更>一人が2時間番をすることになっています;(《古今・36》).

[一家包销] yījiā bāoxiāo ＝‘一家包办’〔連〕一手販売(引受、独占).

[一家饱暖千家怨] yījiā bǎonuǎn qiānjiā yuàn 〔諺〕一人が金持ちになり満ち足りた生活をしていると、多くの人にうらやましがられ、うとまれる;(《二拍・15》).

[一家不成] yījiā bù chéng 〔諺〕(‘两家现在’と続き)破談に終わっても、両家の関係はもとのように続けられる;この語はもと‘一物不成, 两物现在’〔交易の商談が成立しなくても、双方に品物はあるのでお互いに損害をこうむらない〕にもとづく;(《兒女・25》).

[一家不知一家] yījiā bùzhī yījiā 〔諺〕(‘和尚不知道家’と続き)隣りの家のことはわからないもの、僧侶ぼは道家のことを知るよしもない;各人それぞれの事情があり、ほかの人は知るはずもない.

[一家不知一家事] yījiā bùzhī yījiā shì 〔諺〕(‘神仙不知瓜里事’と続き)自分の一家内のことでもよくわからないのは、神様でもウリの中身までご存知ないのと同様である.

[一家大小] yījiā dàxiǎo 〔成〕一家族.

[一家富贵千家怨] yījiā fùguì qiānjiā yuàn 〔諺〕富貴になれば、多くの人から恨まれる. 金持ちや権力者は恨まれがち.

[一家富, 难顾三家穷] yījiā fù, nángù sān jiā qióng 〔諺〕㊄世の中は金持ちより貧乏人が多いので、金持ちが貧乏人を助けるのは難しい;㊇.

[一家盖不起天王庙] yījiā gàibuqǐ tiānwángmiào 〔諺〕(‘一日造不起洛阳桥’と続き)一つ大きな事をやり遂げようと思えば、十分な力と時間をかけなければ成功しない.

[一家伙] yījiāhuo 〔数量〕㊄ものでうつときの1回. ㊗(ちょっとする場合の)一回;(副・補に用いると)急に. さっと. 一瞬. ＝‘一下子’ <大家组织起来, 好好干它～>みんな結集して、しっかりそれをやろう. <我没地方躲啦, ～上便道啦!>私は逃げる所がなくなって、さっと歩道にのぼった. <他喝酒喝得太多, ～就醉了>彼は酒を飲みすぎて一度に酔ってしまった.

[一家货] yījiāhuò 〔名〕㊀人が望まないもの. なりたがらないもの;僧侶など.

[一家眷属] yījiā juànshǔ 〔連〕一族. 一家眷属けんぞく.

[一家门] yījiāmén ㊄＝‘全家’;㊇.

[一家门口] yījiā ménkǒu 〔諺〕(‘一个天’と続き)各家々の門口にはそれぞれの天がある;各人には各々違った考え方や、やり方がある.

[一家砌墙] yījiā qì qiáng 〔諺〕(‘两家方便’と続き)一軒の家で塀を作ったら、双方の家で都合がよい. ㊗一方の働きで、相手方も利益を得る.

[一家人] yījiā rén 〔連〕① 一家族の人. 同じ家の人. [～不说两家话]〔成〕他人扱いしない. 水くさくしない. ② 味方. 自分の側の人. ③ 一家全員.

[一家一当] yī jiā yī dāng 〔成〕㊄家財道具の一切合切;㊇. <伊～侪卖光>彼は家財道具の一切合切を売りはらった.

[一家一个主] yījiā yīge zhǔ 〔諺〕(‘一庙一个神’と続き)一家には主人が一人、一つの廟びょうには一つの神. ㊗どこでも(あるいは何事につけても)すべてを主宰する者がいる;(《廣陵潮・5》).

[一家一户] yījiā yīhù 〔連〕一家族一世帯.

[一家一火] yī jiā yī huǒ ＝‘一家一伙’〔成〕あらゆる家具. 家財道具. <把自己～, 都搬到马家来了>自分の家財道具すべてを馬家へ運びこんだ;(《古今・5》).

[一家一计] yī jiā yī jì 〔成〕① 一家が心を合わせる. <将来把你嫂子也从京里接到南京来, 和兄弟～的过日子>将来はおまえの兄嫁も北京から南京へ呼び寄せて、兄弟で心を合わせて暮らそう;(《儒林・27》). ② 家庭を指す;一家の人. 一人の夫と一人の妻. <好歹～, 帮扶着你娘ル每过日子>どのみち一家なのだから、奥さんたちを助けて仲良く暮らしなさい;(《金瓶梅・79》).

[一家有事] yījiā yǒu shì 〔諺〕(‘百家忙’と続き)一家に事があれば多くの家が忙しくなる;一つの小さな出来事でも皆が忙しくなる.

[一家之言] yī jiā zhī yán 〔成〕自分である意見を主張したり、または自分で作り出した学術思想;一つの学派のことも指す;(司馬遷《報任少卿書》). <他的学术论点言之成理, 持之有故, 形成～>彼の学術著作の論点は道理にかなっており、根拠があり、一家言をなしている.

[一家之主] yījiā zhīzhǔ 〔熟〕① 一家のあるじ. ② 俗にかまどの神を指す.

[一家子] yījiāzi 〔名〕① 一家族. 一家庭. <这～是新搬来的>この家は新しく越して来たのです. <我们不是～>私たちは家族ではない. ② 家族全員. <每天很早～就到地里浇水>毎朝早く家族全員が畑へ行って水をまく. <您救活了我们～的命啊>あなたは私たち一家の命を救ってくださったのです.

[一甲] yī jiǎ ㊀〔連〕1枚のうろこ. <且毅之质, 不足以藏王～之间>かつ毅の体は王の1枚のうろこの間に隠れるのにも足りないぐらい小さなものです;(《柳毅》). 〔名〕(yījiǎ)科挙の進士及第者の1番から3番をいう;‘状元’‘榜眼’‘探花’のことを称する.

[一甲子] yījiǎzǐ 〔名〕㊀60年をいう.

[一价] yījià 〔形〕化 一価(の);不完. [～醇]一価アルコール. [～碱]一酸塩基. [～酸]一塩基酸. ＝‘一元酸’[～元素]一価元素.

[一肩] yījiān 〔名〕㊀一級. 一ランク. <故元时节, 郡丞即如今通判之职, 却只下太守～, 与太守同理府事, 最有权柄>元のころは郡丞とは今の通判に当たり、太守より一級下であり、太守と同じく府事をつかさどっており、非常に権勢があった;(《古今・18》).

[一肩ル] yījiānr 〔名〕一切の責任. すべての責任;もとは肩にかついでいる荷物の意. <～都卸在宗泽身上>すべての責任が宗沢の身におろされた;(《岳飛傳・13》).

[一肩行李] yī jiān xínglǐ 〔諺〕(‘两袖清风’と続き)清廉な官吏が官職を退いて故郷に帰るときには、後に残っているのは肩にかけた行李こうり一つと両そでを吹き抜ける清風だけである.

[一间屋里叹气] yī jiān wūli tànqì 〔諺〕(‘三间屋里冷气’と続き)一つの部屋でため息をついているものがいると、三つの部屋のものがみな気がめいる.

[一碱价酸] yījiǎnjià suān ＝‘一价酸’(☞‘一价’)

[一箭] yījiàn 〔名〕① 一本の矢. <～正坠双飞翼>一本の矢で二羽の鳥をうち落とした;(杜甫《哀江頭》詩). [～贯双雕]〔熟〕一石二鳥. ㊗姉妹二人と結婚すること. [～上垛]〔成〕一本の矢が積みあげた山に当たる. ㊗1)話や相談がすぐまとまる. 2)すぐに調子を合わせる. 例<大官人若见了, 管情一箭就上垛>だんなが見ればすぐに調子を合わせることはうけあいだ;(《金瓶梅・7》). [～双雕]〔成〕一挙両得. 一石二鳥;(《北史・長孫晟傳》). 例<既给领导提意见, 又摸领导的意图, 他是抱着～的目的来找王主任谈话的>上司に意見を提出するとともに、上司の意図を探ろうと、彼は一挙両得の目的をもって王主任のところへ話しに行ったのだ. 例<他琢磨了半天, 忽然微笑着点了点头, 想了个～之策>彼はしばらく考えていたが、急ににやりと笑いうなずくと、一石二鳥の策を思いついた. ② 一矢の射程. 一本の矢の及ぶところ;目と鼻の先. 近い距離をいう. <轿子抬着, 走了～之远, 将转弯时, 便歇了轿>かごをかついで、少し進み、曲がりかどにさしかかったとき、かごをおろした;(《紅樓夢・3》). [～道]矢が届く路離. すぐ近く. [～多远]〔成〕非常に近いところ;(《兒女・13》). [～之地]〔成〕矢の届く距離の地. 目と鼻の先. すぐ近く. 例<我家就在这附近, ～, 请到我家里坐坐>私の家はこの近くで、目と鼻の先ですから、どうぞお越しください. [～之路]＝‘一箭之地’<因二府之门相隔没有～, …>両邸の門はそれほど離れていないので、…;(《紅樓夢・75》).

[一箭步] yījiànbù 〔名〕＝‘一个箭步’(☞‘一个’)

[一见不忘] yī jiàn bù wàng 〔成〕一度会ったら忘れない.

[一见即付] yījiàn jífù 〔連〕㊖一覧払い. ＝‘见票即付’

[一见倾心] yī jiàn qīng xīn 〔成〕一目で好きになる. 一目ぼれする. ＝‘一见钟情’<他知道自己不能对她～>彼は彼女に対して一目ぼれするはずがないことは自分でわかっている.

[一见如故] yī jiàn rú gù 〔成〕初対面だが旧知さながらである. 初対面で意気投合し昔からの友人のようである. ＝‘一面如故’;(張洎《賈氏譚錄》). <两个人～>初対面の二人は旧友同士のように親しんでいる. <我和他～, 丝毫没有陌生的感觉>彼とは会ったときから、知り合いのような気がして、少しも他人のような気がしなかった. <他们两位～, 谈得很投机>あの二人は初めて会ったのにまるで古くからの友達のように、親しく話がはずんでいる. <你们真可以说是～了>あなたたちはほんとうに、初対面で旧友同士のように親しんでいると言っていいね. <我自离积石山, 至弟家中, ～>私は積石山を離れ、きみの家に行くと、初対面ながら旧知のような親しさを感じた;(《古今・7》).

[一见生情] yī jiàn shēng qíng ＝‘一见钟情’

[一见喜] yījiànxǐ 〔名〕㊥キツネノマゴ;薬用. ＝‘穿心莲’

[一见钟情] yī jiàn zhōng qíng 〔成〕(男女が)一目で好きになる. 一目ぼれする. <旧戏曲中描写～的才子佳人的故事太多了, 未免有些雷同>旧戯曲の中には、一目ぼれした才子佳人を描いた物語が多すぎ、いくらか安易に踏襲していることを免れない. <这次却～了>今度

はなんと一目ぼれだった.

[一鉴之书] yījiàn zhī shū [連]『資治通鑑』, また著名な歴史書を指す.

[一浆十饼] yī jiāng shí bǐng [熟] ① わずかな利益. ② 小さな恩恵. わずかばかりの恵み.

[一将功成万骨枯] yī jiàng gōng chéng wàn gǔ kū [成] 一将功成りて万骨枯る;無名の戦士の功は一将に帰す. また戦争の悲惨なことをいう;(曹松『己亥歳』詩).

[一跤] yī jiāo ＝'一交' [連] 一度転ぶこと. 〈跌了～〉すてんと転んだ. 〈～跌得不轻〉転んでひどいことになった.

[一角(ㄦ)] yījiǎo(r) [名] 物の一角. 〈住宅的～〉住宅の一角. [連](yī jiǎo(r)) ① 4分の1. ② 8分の1. ③ 仕事の一部分. ＝'一脚ㄦ' ④ 1 '角'; '元'の10分の1. ＝'一毛'

[一脚] yījiǎo [名] ① 一人. 〈要玩牌, 我也加～〉マージャンをやるなら私も一人として加わる. ② (旧) 一方面. [副] (旧) すぐに. さっと. ＝'一下子' 〈～歇了担ㄦ, 便去除了帘子〉さっと肩の荷をおろし, カーテンをはずしに行った;(『水滸・24』).

[一脚板] yījiǎobǎn [副] (方) (どこかへ行く場合に) まっすぐ, 寄り道せずに, 直接;(四). 〈侬今朝～到医院去哦?〉あなたは今日まっすぐ病院に行きますか.

[一脚踩着两只船] yī jiǎo cǎizhe liǎng zhī chuán [諺] 二足のわらじを履く. ふたまたかける. ＝'一脚踏了两家船'

[一脚高一脚低] yī jiǎo gāo yī jiǎo dī [諺] 歩きにくいたとえ. 気持ちが安定しない. 困惑しているたとえ;(『元曲外・調風月・2』).

[一脚六手] yī jiǎo liù shǒu [熟] (方) 一気に事をやってしまうこと;(四). 〈让我把事情～做完以后, 再来看你〉仕事をさっと片づけてからあなたに会いに行かせてもらいます.

[一脚门里] yī jiǎo ménlǐ [諺] ('一脚门外'と続き) 片方の足は門の内, 片方の足は門の外. (喩) 決断しかねてようすを見ていること. 〈别急, 让我再想想. 退呢, 进呢, 还是～呢?〉焦りなさんな, さらに考えさせてもらおう, 退くか, 進むか, それとも決断せずようす待ちにするかを.

[一脚去] yījiǎo qù [熟] (方) ① 死ぬ. すぐあの世行きになること;(四). 〈他的病越来越重, ～了〉彼の病気はますます重くなり, もうすぐあの世行きになる. ② すぐ終わりにすること. すぐ取りやめになること;(四).

[一脚踏了两家船] yī jiǎo tàle liǎng jiā chuán [諺] 言葉や考えがぐらぐらして, どちらにもつかないこと. 〈你又说无, 你又说有, ～却不是差了?〉ないといったり, あるといったり, ぐらぐらしている方が, むしろまずいんじゃないのか;(『西洋記・4』).

[一脚踢] yī jiǎo tī [熟] (方) 家事万端一手に引き受けてやること;多く女性を雇うときの言葉;(粤).

[一脚踢死麒麟] yī jiǎo tīsǐ qílín [諺] ('不知贵贱'と続き) 一けりで霊獣麒麟をけり殺してしまう. (喩) 物の値打ちを知らない.

[一脚一手] yī jiǎo yī shǒu [熟] (方) 一人で責任をもってやること. 一人で請け負ってやること. ＝'一手包办';(四).

[一搅] yījiǎo (旧) ＝'一脚[副]' 〈项充、李衮～人阵, …〉項充, 李袞はすかさず戦列に入り, …;(『水滸・60』).

[一搅果] yījiǎoguǒ [副] (旧) 一緒に. まとめて. ＝'一股脑ㄦ' 〈只等你寻下房子, ～和你交易〉おまえが家を見付けてから, まとめて取り引きしよう;(『金瓶梅・56』).

[一缴过ㄦ] yījiǎoguōr [副] (旧) 一回. ちょっと.

[一觉] yījiào [数量] ① 眠りについてから目が覚めるまで. 〈睡～〉一眠りする. 〈～醒在枕上〉一眠りして目が覚めた;(『兒女・17』). 〈却说这里刘官人～, 直至三更方醒〉さてこちらの劉官人はうとうとと一眠りいたしますと, 三更になりましてようやく目を覚ましました;(『醒世・33』). [～睡] [熟] (旧) 一つの機会のたとえ;(『儒林・18』). ② (旧) ちらっと. 〈穆弘把眼看李俊～〉穆弘は李俊をちらっと見た;(『水滸・111』). ③ (旧) ([副]・[補]に用いて) さっと. すぐに. ＝'一脚' 〈～进得城去, 便放连珠炮为号〉さっと城に入るなり連発砲を打って信号とした;(『水滸・115』).

[一皆] yījiē [副] (書) いっさい. 全部.

[一阶半级] yī jiē bàn jí ＝'一官半职'

[一阶矩] yījiē jǔ [連] (物) 一次モーメント.

[一阶转变点] yījiē zhuǎnbiàndiǎn [連] (物) 一次転移点.

[一街两行] yī jiē liǎng háng [成] (方) 大通りの両側;(河南). 〈许多张步犁都从仓库屋搬出来了, 摆的～〉たくさんの畜力プラウを倉庫から運び出し, 大通りの両側にならべた.

[一街两巷] yī jiē liǎng xiàng [成] ちまたのいたるところ. 隣近所. 〈别让人给嚷嚷得～的〉人に大声で街じゅうにひろめられないように. 〈吵得～都知道了, 没人不笑〉騒ぎは隣近所の人たちもみな知ってしまい, みんなから笑われている.

[一节] yījié [数量] 元旦から端午節, 端午節から中秋節, 中秋節から年末までのそれぞれの期間. (転) (方) 一段の時間. しばらくの間;(四). [連](yī jié) ① 事の一端, 一部. [～动而百枝摇] [諺] 一端が動くと全体が動く. 部分が全体に影響する. ② 物事の一区切り. 一節. 〈～课〉一回の授業. [～话] (方) 一席の話. ＝'一席话';(四川). (旧) 〈一面走着, 一面物谈, 那临别的～至今不忘〉歩きながら, うちとけて話し合ったが, 別れぎわに話したあのことは今でも忘れない. ③ (旧) 一つの事. 一件. 〈只这～便是我提笔画押的一件亲供, …〉これは私の真摯な自白であり, …;(『兒女・25』). 〈移屋～〉転宅の一件;(『古今・3』).

[一节ㄦ] yī jiér [連] (方) 一区切り;(四川). 〈我送你～〉そこまで送りましょう.

[一截] yī jié [連] ① 物事の一節, いっさいをいう場合に用いる. 〈实际上他们已经高出了～〉実際のところ, 彼らはもうひときわぬきんでている. ② ひとくぎりの路程. 〈我给你背～路〉私はしばらくあなたを背負ってあげる.

[一截股] yījiégu [名] (方) 一段落. 一節;(東北). 〈阑尾倒没割掉, 小肠给割去～〉虫垂の方は切除せずに, 小腸を一節切り取ったんですが.

[一介] yījiè [数量] (書) ① 一人. 〈～书生〉一人の書生. 〈～武夫〉一介の兵士. 〈王冕乃～农夫, …〉王冕は一介の農夫であり, …;(『儒林・1』). 〈遣～之使〉使者を一人つかわす;(『靈應』). [～之夫] [成] 平凡な男. ② わずか. 少しばかり. 〈～不以与人〉少しばかりのものも人にやらない. [～不苟] [成] 少しもかりそめにしない. [～不取] [成] 人のものは針一本取らない. ＝'一芥不取';(『孟子・萬章下』). [～之善] [成] わずかな善行.

[一芥] yījiè (書) ＝'一介②'

[一紧二慢三罢休] yī jǐn èr màn sān bàxiū [成] 初めは気をひきしめてやり, 中ごろはのろのろ, 最後にはやめてしまう;昔の役人の執務ぶりをいった語. 〈我们做官人有七个字秘诀. 那七个字呢? 叫做～〉我々役人には七つの文字の秘訣がある. どのようなものかというと, それは「一に気をひきしめ, 二にのろのろ, 三にやめる」ということである;(『官場・40』).

[一紧二松三罢休] yī jǐn èr sōng sān bàxiū [成] 初め心をひきしめ, 次に心をゆるめ, 三にやめる;新任者の執務態度の日を追っての変わりよう.

[一进一退] yī jìn yī tuì [成] 一進一退.

[一进宅] yī jìn zhái [連] (方) 奥行きが1 '进' [一間分] しかない家屋;(四).

[一劲(ㄦ)] yījìn(r) [副] ① しきりに. いちずに. ひたすら. 続けざまに. しきりに. 休まず続けて. ＝'一个劲ㄦ 1)' 〈有的不敢抬头而捂着嘴～的笑〉ある者はあえて頭をあげようとせずに口をおおってしきりに笑っている. 〈刘太太～ㄦ那么说〉劉太々はしきりにそう言った. 〈用户～来电报催货, 厂子里简直乱成了一锅粥〉使用者から続けて製品催促の電報がくるので, 工場はまったくてんやわんやの状態になった. ② 一気に. ひと息に. 〈你～ㄦ地说, 累不累?〉あなた一気にしゃべって, 疲れないかい. [～巴巴的] しきりに.

[一经] yījīng [副] ひとたび. (…すれば). …すると;多く'就'と呼応して, ある過程あるいは手続きを経るとある結果・結論が出ることを表す. 〈～解释, 就恍然大悟〉ひとたび説明すれば, ただちにはっと悟る. 〈他们在工作中有缺点错误, ～发觉, 就会改正〉彼らは仕事に欠点・誤りがあれば, 気がついた時点ですぐ改める. 〈魔术看似神秘, ～说穿, 毫不希奇〉手品は見ると不思議だが, 種をあかしてしまえば, 少しも驚くところがない.

[一经帙] yī jīngzhì [連] 一つの古典. 〈勿守～!〉一つの古典にしがみついているな;(李商隠『驕兒』詩).

[一茎不存] yī jīng bù cún [成] (頭髪などを) 一本も残さない. 〈剃得～〉くりくり坊主に剃り上げた;(『醒世・15』).

[一惊一炸] yī jīng yī zhà ＝'一惊一诧' [熟] ① わざとささいなことを大げさに騒ぎたてる. 〈妻子正在厨房做饭, 忽然～地叫嚷起来〉妻がちょうど台所で御飯を作っていると, 突然大げさに叫び声をあげた. ② びっくりして神経がしずまらない. 〈今天孩子从幼儿园回来就不欢实, 到了晚上, ～的不时啼哭〉今日子どもが幼稚園から帰ってくると元気がなく, 晩になると何かにおびえたように絶えず声をあげて泣いている.

[一景(ㄦ)] yījǐng(r) [名] 仰々しいこと. かりそめにできぬこと. 〈你别拿吃饭当～!〉きみは食事をあらたまったことに考えなくていい.

[一景ㄦ] yījǐngr [数量] (旧) 同一種類. すべて同じ. 〈都是～的事情〉すべて同一種類の事柄である;(『紅樓夢・99』).

[一径] yījìng [副] ① まっすぐ. 直接. ＝'一直[副] 1)' 〈他没和别人打招呼, ～走进屋里〉彼はひとに声もかけず, まっすぐ部屋に入っていった. (注) 呉方言などでは時間的にとぎれることがないことも表す(＝'一直[副] 2)'). 〈今朝～勿曾看见俚〉今日はずっと彼を目にしていない. 〈～走到七斤家的桌旁〉まっすぐに七斤の家のテーブルのそばまで行った;(『魯・吶・風』). 〈～回至贾母房中〉まっすぐ賈母の部屋へ戻ってきました;(『紅樓夢・8』). 〈～望南跑去〉いちもくさんに南の方へかけ出しました;(『水滸・92』). 〈刘官人谢了又谢, 驮钱～出门到得城中, …〉劉だんなは何度もお礼を言って銭を背負ってそのまま家を出て都につき, …;(『京本・15』). 〈老僧～到夫人那里庆贺〉老僧はまっすぐ夫人のところへ行き, お祝い申し上げる;(『王西廂・5・4』). ② (旧) すぐに. ＝'马上' 〈～择日成亲〉ただちに日を選んで結婚式をあげた;(『水滸・104』).

[一径里] yījìngli (方) ＝'一径①';(四).

[一竟] yījìng [副] (旧) ① ついに. 結局. 〈～自去了〉ついに立ち去っ

Y

た；（《初拍·1》）. ②まっすぐ. ＝'一径'〈噙着眼泪, ～领着崔生同进内房来〉目に涙をためて、まっすぐ崔生を伴って一緒に奥の部屋に入って行った；（《初拍·23》）.

〔一境〕yījìng 〖名〗㊀ある地方全体をいう.

〔一靓二软三娇〕yī jìng èr ruǎn sān jiāo 〖諺〗一に化粧が上手、二に言葉態度が穏やか、三になまめかしい；杭州美人の特長をいったもの.

〔一九里〕yījiǔlǐ 〖名〗①冬至の後の最初の9日間. ②結婚後の最初の9日の間.

〔一九牲畜〕yī jiǔ shēng chù 〖成〗9匹の家畜のこと；モンゴル人の刑罰用語. 罰金のかわりに家畜を納めた；（《一字長編》）.

〔一就〕yījiù ㊀〖副〗①ついでに. 〈我今日去谢张公, ～带你母子去游玩闲走则个〉私は今日、張殿にお礼を言いに行くのだが、ついでにおまえたち母子もつれて遊びに出かけぶらぶらしてみよう；（《古今·33》）. ②すぐに. 〈刘后往晋阳为尼, 嗣源使人～杀之〉劉后は晋陽に行って尼となり、(李)嗣源は人にすぐ殺させてしまいます；（《新編五代》）. ③一緒に. 〈唤酒保买杯酒和肉来, ～吃了〉酒屋の手代を呼んで酒と肉を買って、一緒に食べました；（《新編五代》）. 〖接〗一方で…しながら、一方で…する. ＝'一面'〈～去劫牢, ～去取行李不迟〉牢を襲う一方で、荷物を取りに行っても遅くはない；（《水滸·49》）.

〔一…(就)…〕yī…(jiù)… ただちに二つの事が時間的に前後緊接していることを表す. 1)同一主語の場合. 〈一学就会〉習えばすぐできる. 〈一开就谢〉開花するとすぐしぼむ. 〈一吃就吐〉食べるとすぐ吐く. 2)異なる主語の場合. 〈一教就懂〉教えればすぐわかる. 〈一请就到〉招くとすぐやって来る. 〈一说就成〉言えばすぐできる. 言えばすぐ話がまとまる. 〈一推就倒〉押せばすぐ倒れる.

〔一就事儿〕yījiùshìr 〖副〗ついでに. ことのついでに. ＝'一就手儿①'〈还有一件事, 您～就办办得啦〉さらに一つの事があるが、あなたがことのついでにやったらそれでよい. 〈～想主意把他打发走〉ついでになんとか考えて、彼を所ばらいする. 〖名〗①ついでにすること. ②同一の事物.

〔一就手儿〕yījiùshǒur 〖副〗①ついでに. 〈索性您大慈大悲, ～想主意把我丈夫给救活了吧？〉いっそ大いに情けをおかけくださり、ついでになんとかして私の夫の命をお救いくださいませ. ②㊀一緒に. まとめて. 〈连灰带麻刀, ～给买了来, …〉石灰から壁すさまでまとめて買ってきて、…；（《兒女·32》）.

〔一掬之泪〕yī jū zhī lèi 〖成〗両手にあふれるほどの涙.

〔一举〕yījǔ 〖名〗㊀一挙. 一つの挙動. 一回の行動；〖副·修〗. 〈～粉碎了这一颠覆阴谋〉この転覆の企てを一挙に粉砕した. 〈尹都将西征～的确是附带着解决了一项困难〉尹都将の西征という壮挙はたしかに一つの難題をついでに解決してくれることになるのだ. 〈～累十觞〉ひといきに杯十ぱいを続けざまに飲む；（杜甫《贈衛八處士》詩）. 〔～成名〕〖成〗一挙に名を成す；科挙の進士に合格し、天下に名声がとどろくこと. 後には、にわかに名声があがることを指すようになった；（唐·韓愈《唐故國子司業竇公墓志銘》）. 例〈歌星周璇, 当年以'四季歌'～〉スター歌手の周璇は、その年「四季の歌」で一躍有名になった. 例〈～天下闻, 如今二爷走到那里, 那里就知道的〉一挙に名を成して天下の知る所となるというように、このごろは若だんなが行かれる先々で、みな知ってます；（《紅樓夢·119》）. 例〈那萧雅勤苦攻书, 后来～〉かの蕭雅は一所懸命勉強して、ついに進士に及第し名を成した；（《醒世·1》）. 〔～二得〕〖成〗＝'一举两得'〔～可得〕〖成〗一挙にして手に入れる；（《三國·73》）. 〔～两得〕〖成〗一挙両得. 一石二鳥. 飛車取り王手；（漢·劉珍《東観漢記耿弇傳》）. 例〈～, 何乐而不为？〉一挙両得であるのに、どうして喜んでそうしないのですか. 〔～两用〕〖成〗＝'一举两得' 例〈我拿出盘子来～, …〉私がお盆を持ってまいりましたのは一石二鳥をねらったわけでして、…；（《紅樓夢·29》）. 〔～千里〕〖成〗一度飛び立つと千里を行く；才能を思いきり伸ばすこと. 〔～三得〕〖成〗一挙三得；（《兒女·20》）. 〔～手, 一投足〕〖成〗1)容易にできることのたとえ. 例〈这在你只是～的事, 请你帮帮忙吧！〉これは、あなたにとっては朝飯前のことですから、どうか手伝ってくださいよ. 2)一挙手一投足. 例〈他～都像他爸爸〉彼は何をやっても父親にそっくりだ. 〔～手之劳〕〖成〗わずかな労力；少しも力を費やさないこと. 少しも手間がかからないこと. 〔～一动〕〖成〗＝'一举手, 一投足2)' 例〈于是之扮演《茶馆》中的王掌柜, ～都经过精心设计〉于是之は《茶館》の中の王掌柜を演じているが、その動作は念入りな役づくりを行っている.

〔一举荐, 二运气〕yī jǔjiàn, èr yùnqì 〖諺〗('三本事'と続き)第一にひいき、第二に運、第三に実力；官界での出世の道.

〔一句半句〕yījù bànjù 〖連〗一言半句. わずかな言葉. 〈不是～话能说完的〉一言半句では話しきれるものではない.

〔一句等不得一句〕yī jù děngbude yī jù 〖連〗①待ちきれずに話をするさま. ②のべつまくなしにしゃべること.

〔一句话〕yī jù huà 〖連〗一言. 一つの言葉. 〖転〗一言で言う(と). 〈～, 只能用民主的方法, 让群众讲话的方法〉一言で言うと、民主的な方法、大衆に話させる方法を用いるよりほかない. 〔～百步音〕〖諺〗言った一言が広く反響を起こす. 〔～抄百宗〕〔～抄百总〕〖熟〗結局. 一言ですべてを言ってしまえば. 例〈况且～, 她必定能给他带来金钱与势力〉いわんや万事は一言でつきる. 彼女は必ず彼に金と勢力をもたらすことができる. 〔～归总〕〖熟〗㊄一言でいえば. ＝'总之', '一言蔽之'；〖四川〗. 〔～三斤六重〕〖諺〗一句の言葉にも三'斤'六'两'の重さがある. 発言は慎重であって軽々しくてはならない. 〔～生事, ～省事〕〖諺〗ただの一言から騒動がもち上がることもあれば、また一言でそれがおさまることもある. 丸い卵も切りようで四角、ものも言いようで角が立つ. 〔～说完〕㊄＝'一句话归总'；〖四川〗. 例〈～, 人病了, 当然应该调养〉一言でいえば、病気になったら休むのはあたりまえだ.

〔一句说话〕yī jù shuōhuà 〖熟〗('两个半句'と続き)㊀確かである. 本当である. うそはつかない；（《二拍·24》）.

〔一句闲话〕yī jù xiánhuà ㊄〖熟〗二言はない. うそはつかない. まかせておけ. 大丈夫；'闲话'は共通語では'话'；〖呉〗. 〈～, 照你的意思办〉二言はありません、あなたの考えどおりにします. 〈辩桩事体叫我来办, ～〉この件は私にやらせてくれ、保証する. 〖連〗ひとこと. ＝'一句话'；〖呉〗.

〔一句钟〕yī jù zhōng 〖連〗㊄一時間；〖広〗.

〔一卷〕yī juǎn 〖連〗㊀一つの'四合(儿)③'. 一棟の家.

〔一卷睡〕yījuǎn shuì 〖熟〗一緒に寝る. 同じベッドに寝る；（《兒女·31》）.

〔一绝〕yījué 〖形〗㊀絶妙である. 唯一無二.

〔一蹶不振〕yī jué bù zhèn 〖成〗一度の挫折や失敗で立ち上がれなくなる. 二の矢がつげぬ. いったん挫折すると、もう二度と再起できない；（漢·劉向《説苑·談叢》）. 〈这个汽车工厂的生产, 前年达到了高峰, 从那以后每况愈下, 到今天已经～了〉この自動車工場の生産は一昨年ピークに達し、その後だんだんと落ち込み、今日ではもう再起不能になってしまった. 〈然而罗马帝国毕竟～了〉しかし、ローマ帝国は結局、いったん挫折すると、もう二度と再起できなくなった.

〔一决雌雄〕yī jué cí xióng 〖成〗一挙に勝負を決める. 一挙に雌雄を決す；（《史記·項羽本紀》）. 〈小张和小高下了两盘棋, 不分胜负, 小张很不服气, 非要和小高再下一盘, ～〉小張と小高は2回将棋を指したが勝負がつかず、小張は不服で、どうしてももう一局指して雌雄を決しようとする.

〔一蹶蹶(的)〕yījuéjuē(de) 〖熟〗㊄つんつるてんに短いさま；〖呉〗. 〈衣裳短得～的〉着物が短くてつんつるてんである.

〔一攫千金〕yī jué qiān jīn 〖成〗一攫千金. 濡れ手に粟.

〔一君万民〕yī jūn wàn mín 〖成〗君主と民衆との間に、特権階級の存在を許さぬこと. 君主の下、万民は平等なること.

〔一开始〕yīkāishǐ 〖名〗はじめ. 当初；多く〖副·修〗. 〈～的时候〉はじめのとき. 当初. 〈今年～〉年明け早々. 〈～就很厉害〉初手から強く出る. 〈从～就错了〉はなから間違った. 〈～还看不出什么东西来〉はじめはまだ何なのかわからなかった. 〈把他～就写成软骨虫〉彼をのっけからいくじなしな人間に書き上げた.

〔一开头〕yīkāitóu 〖副〗はじめに. 第一に. 第一次に. 最初に. ぶっつけに. 〈～写着这样一笔〉はじめにこのように一筆かかれている. 〈～就错了〉ぶっつけから間違った.

〔一看二帮〕yī kàn èr bāng 〖連〗誤りを犯した人に対して、その人の態度を見、次にその人を支援して誤りを正す方針をいう.

〔一棵菜〕yī kē cài 〖熟〗京劇界の慣用語；関係者全員が協力し、最善を尽くして上演することを例えていう.

〔一颗红心〕yī kē hóngxīn 〖連〗('两种准备'と続き)1950年代、党が高校までの卒業生に対し要求したもの. 祖国の必要にこたえ、祖国の指示に従うという'红心'（共産主義に徹した心）を確固なものとし、進学あるいは就職の準備を整えること.

〔一颗牙齿动〕yī kē yáchǐ dòng 〖諺〗('满嘴都勿安'と続き)一本の歯がぐらつくだけでも口中が気持ちが悪い. ほんの一部の欠点が全体に非常に影響を及ぼす.

〔一窠子〕yīkēzi 〖副〗㊀一緒に. 〈道人不舍, 赶到井亭里面, 只见娘儿女儿～坐着〉道士は捨てておけず、井亭の中へ急いで行ってみると母と娘が一緒に座っていた；（《平妖傳·5》）.

〔一可当百〕yī kě dāng bǎi 〖成〗一人で百人に匹敵する. ＝'一骑当千'〈某挑选精壮, ～, …〉それがしは強くて一騎当千の者を選んで、…；（《古今·21》）.

〔一刻〕yī kè 〖連〗15分. 〈差～十二点〉12時15分前. 〖名〗(yīkè)短い時間をいう. しばらくの間. 一瞬. 〈呆了～〉一瞬ぽかんとする. 〈迟疑了～〉しばらくためらった. 〈一年里只有这～…〉一年じゅうでこのひとときだけ…. 〈我同我这妹妹再多说～的话儿〉私はこの妹ともう少し話をする；（《兒女·10》）. 〔～不停〕しばしもとまることがない. 〔～工夫〕すぐに. またたく間に. 〔～千金〕〖成〗時間の貴いこと. 一刻千金；（蘇軾《春夜》詩）. 例〈学生时代要爱惜光阴, 时刻想着～的格言〉学生時代は、時間を惜しみ、常に一刻千金の格言を心に留めておかねばならない. 例〈他不能延误～的光阴〉彼は一刻千金の時を失してはならない. 〔～少闲〕〖成〗ひとときの休憩. しばらくの休み；（《兒女·18》）.

〔一客不烦二主〕yī kè bù fán èr zhǔ 〖諺〗一人の客で二人の主を煩わさない；一人で十分である. 二人を煩わすまでもない；（宋·黄庭堅

山谷題集·跋》）．〈老张已答应给我帮忙，～，我就不麻烦您了，您的盛情我心领了〉老張がすでに手伝うことを承知してくれましたから、一人いれば大丈夫です、ご迷惑はおかけしません、お気持ちだけちょうだいいたします．

［一掯子］yīkènzi〔数量〕㋐ひとまとまり．一口；品物を数える．＝'一批②'；北京．〈倒出去～货〉まとめて一口品物を譲り渡した．

［一空］yīkōng〔形〕書 きれいさっぱりである．何も残っていない．〈如今盘费～，文凭又失，…〉路銀はすっかりなくなり、証書もなくしてしまって、…；（《警世·11》）．

［一孔之见］yī kǒng zhī jiàn〔成〕限られた知識．管見．狭い見識．葦の髄から天井をのぞく；（《鹽鐵論·相利》）．〈他这个人主观得很，死抱住他的～，什么不同意见也听不进去〉あの人はひどく主観的で、自分の狭い見解に固執し、異なる見解には耳も貸さない．〈要向群众学习，向一切专家学习，不能满足于一得之功和～〉大衆に学び、すべての専門家に学ばなければならず、ささやかな成果と狭い見解に満足してはならない．

［一抠抠儿］yīkōukour〔数量〕㋐ほんのちょっぴり；北京．

［一口］yīkǒu〔数量〕（言葉の発音や調子が）生粋なもの．〈说～广东话〉生粋の広東語を使う．〔副〕①一言で．きっぱりと．〈～咬定〉一言で言いきる．〈～否认〉きっぱりと否認する．〈只好～答应下来〉仕方なしに二つ返事をした．②一口で（飲む·食べる）．〈～吞下〉ぐいとのみくだす．〔名〕①ウマなどの年．②（同じ）一つの口；口をそろえて言うたとえに用いる．〈如出～〉一つの口から出たよう；口をそろえて同じことを言っている．申し合わせたようである．〔連〕（yī kǒu）①一人．②一個；口のある器物を数える．〈～锅〉一つのなべ．③一部の家畜を数える．〈～猪〉1頭のブタ．④口に含んだものや、口から出るもの·発言などを数える．〈～水〉一口の水．〈～烟〉一吹きの（たばこの）煙．［～饭］一口の御飯．喩ちょっとした飯の種；仕事をいう．⑤刃の付いたものを数える．〈～刀〉一振りの刀．

［一口不能插二匙］yī kǒu bù néng chā èr chí〔諺〕一つの口に二本のさじを差し込むことはできない．いくら欲張っても限度以上はどうにもならない．

［一口承认］yī kǒu chéng rèn〔成〕一も二もなく承知する．簡単に承知する．

［一口吃成（一）个胖子］yī kǒu chī chéng (yī) ge pàngzi ＝'一口吃个胖子'〔諺〕ひと口食べて太ることを考える．喩成功を焦るたとえ．すぐに成果を期待するたとえ．不可能な空想をするたとえ．〈你光着急没有用，要一个一个地记生词，要一点一点地学语法，想～，那是办不到的〉焦ってばかりでは何にもならない．ひとつひとつ単語を覚え、少しずつ文法を習わなくてはだめで、ちょっとかじっただけでものにしようと思うのはできない相談だ．〈学什么也得循序渐进，总想～，怎么行？〉何を学ぶにしても順序に従って着実にやらねばならず、いつも功を焦ってばかりいていいものだろうか．

［一口答应］yī kǒu dā yìng〔成〕二つ返事で承諾する．

［一口道破］yī kǒu dàopò〔熟〕㊂一言でずばり言う．一言で真相をばらす．ずばりと急所をつく．〈索性给你～了〉きっぱりとあなたのためにずばり言ってやった；（《兒女·19》）．

［一口观］yī kǒu guān〔連〕自分のことだけの考え；個人主義で集団や大衆を忘れている．

［一口锅里搅勺子］yī kǒu guōli jiǎo sháozi〔諺〕一つなべをしゃもじでかきまわす．同じかまの飯を食べる．〈我们是～的人呀，咱们得相互照管着点儿〉私たちは同じかまの飯を食べているのだから、お互いめんどうをみなければいけない．

［一口价儿］yī kǒujiàr〔名〕ぎりぎりの値段．掛け値なしの値段．

［一口坚认］yī kǒu jiān rèn〔成〕口裏を合わせて（そうだと）言いはる；（《初拍·2》）．

［一口口儿］yīkǒukour〔数量〕㋐（食べ物の）ごく少量；北京．〈吃了～饭〉ほんの少し食事をとった．

［一口两匙］yī kǒu liǎng chí〔熟〕①一度に口に二さじ入れる．できない相談をいう．②一口に二つのスプーン；貪欲なたとえ．

［一口两舌］yī kǒu liǎng shé〔成〕①二枚舌を使うこと．②饒舌なこと．

［一口气（儿）］yī kǒu qì(r)〔連〕①一息．〈只要我还有～，就要为党和人民工作〉私は息のある限り、党と人民のために仕事をするだろう．②一度の怒りをいう．〈出了～〉かっと怒りを発する．〈这汉子怎消受这～？〉この男はどうしてこの恨みを晴らせずにいられよう；（《金瓶梅·9》）．〔副〕（yīkǒuqì(r)）①一気に．ひと息に．〈～儿说完〉一気に言い終わる．〈～跑到家〉一気に家までかけた．〈～喝下去〉ぐっとのみこむ．〈～打到黄河边上〉一気に黄河のあたりまで攻めて来る．〈～做完了〉一気にやり終えた．〈妈妈～而字字清楚地说〉お母さんは一気にしかも一言一言はっきりと話した．〈～儿跑上楼来〉一気に2階にかけ上がる；（《古今·1》）．②あっさりと．〈～答应了〉あっさりと承諾した．〔熟〕意見·考えを同じくしている．〈我和他是～的〉私は彼とまったく考えが同じだ．

［一口腔］yī kǒu qiāng〔熟〕異口同音．みんなの発言·意見が完全に一致すること．〈党员们～把他拥到罗村大队最高的领导位置上〉党員たちは異口同音に彼を羅村大隊の最高指導者の地位に推した．

［一口水］yī kǒu shuǐ〔連〕一口の水．喩①一口に．〈洪教头看了，恨不得～吞了他〉洪教頭はこれを見て、彼を一のみにしてやりたいと思った；（《水滸·9》）．

［一口同音］yī kǒu tóng yīn〔成〕異口同音．口をそろえて．〈岂知下人～说是…〉思いがけずも使用人たちが異口同音に言うことには、…；（《紅樓夢·119》）．

［一口香］yīkǒuxiāng〔名〕刻みたばこ；ちょっとふかしてたばこを替えることから．

［一口咬定］yī kǒu yǎo dìng〔成〕①どこまでも言い張る．②断言してはばからない．〈妇人～二人谋害他丈夫〉婦人は二人が夫を謀殺したと断言した；（《古今·40》）．

［一口贼气］yīkǒu zéiqì〔熟〕ぐるになっている．〈你们两个～，…〉おまえ達二人はぐるになってるんだ、…；（《紅樓夢·21》）．

［一口钟］yīkǒuzhōng〔名〕㋐①マント．つりがねマント．＝'斗篷'；形が古楽器の鐘に似ているところから；㊥，又㊐．②子ども用マント；㊥．

［一口子］yī kǒuzi〔連〕㋐一人．

［一扣二打］yī kòu èr dǎ〔連〕レッテルをはり、打撃を与える；'扣帽子，打棍子'の'扣''打'をとったもの．

［一扣扣儿］yīkòukòur〔形〕きわめて少ない．ほんの少し；不完．

［一哭二闹三上吊］yī kū èr nào sān shàngdiào〔熟〕女が怒るとまず泣き、次にあばれ、その次に首をつる；女性の激しさをいう．

［一块臭膏药］yī kuài chòu gāoyào〔熟〕人にいやがられるもの．まつわりついてはなれない人、あるいはもの．

［一块堆儿］yīkuàiduīr ㋐〔副〕一緒に．＝'一块'，'一起'，'一包堆'；東北．〈我们俩是～下乡，～回城的〉私たち二人は一緒に農村へ行き、一緒に都会に戻った．〈我们～上北京〉私たちは一緒に北京へ行く．〔名〕同じ場所；東北．〈刘桂兰跟他站在～〉劉桂蘭は彼と同じ所に立っている．

［一块儿］yīkuàir〔名〕同一の場所．同じ所．＝'一起'〈挤到～〉一か所に寄せ集まる．〈想到～〉同じところに思い至る．〈他俩过去在～上学，现在又在～工作〉彼ら二人は過去に同じ学校に学び、今また同じところで仕事をしている．〔副〕一緒に．＝'一同'，'一起'〈他们～上山去打猎〉彼らは一緒に山に登って狩りをした．〈谁跟你～走？〉だれがきみと一緒に出かけるか．

［一块肉］yī kuài ròu〔熟〕実の子ども；俗語．〔連〕（ブタ）肉のひとかたまり．

［一块石头落（了）地］yī kuài shítou luò(le) dì〔熟〕安心し、心が落ち着くことのたとえ．〈今天收到来信，知道已平安到了新疆，妈妈心里这才～〉今日手紙が来て、無事に新疆に着いたことを知って、母親はやっと安心した．〈余二先生～，写信约哥回来〉余二さんは安心して兄さんに帰ることを約束した；（《儒林·45》）．

［一块羊肉］yī kuài yángròu〔諺〕（'落在狗口里'と続き）（おいしそうな）ヒツジの肉がイヌの口に入る；美女が醜男に嫁すこと．＝'一朵鲜花插在牛粪上'；（《水滸·24》）．

［一块玉儿］yīkuàiyùr〔名〕㋐①一つの材料で作ったもの；寄せ集めの材料ではない；北京．〈这个象牙球是～的〉この象牙製の球は一本の象牙から作ったものだ．②（毛皮の）純白な毛を指す；北京．〈这狐肷儿是～的〉このキツネの胸皮は純白だ．③つなぎ合わせてない完全な玉；一人の人間のように分けられないことのたとえ．

［一匡天下］yī kuāng tiān xià〔成〕混乱した天下を太平にする．天下を平定する；（《論語·憲問》）．

［一筐一担的人家］yīkuāng yīdàn de rénjia〔熟〕㊐貧乏人をいう；（《姻緣·67》）．

［一揆］yīkuí〔動〕書 道を同じくする．道理を一にする．〈古今～〉古今にわたって道は一つである．

［一夔已足］yī kuí yǐ zú〔成〕才能さえあれば、一人で十分やれること；（《呂氏春秋·察傳》）．

［一馈十起］yī kuì shí qǐ〔成〕一度の食事に十度も立つ．食事もおちおちしていられない；仕事が繁忙でひまがないたとえ；（《淮南子·氾論訓》）．

［一篑之功］yī kuì zhī gōng〔成〕功を一簣に欠く．＝'功亏一篑'

［一拉溜（儿）］yīlāliù(r)〔名〕㋐一列．一並び；また、あたり一帯を指す．＝'一排'，'一行'；北京．〈～的房子〉一並びの家．〈～的小平房儿〉一列の平屋．〈木桶摆了～〉桶を一列に並べた．〈楼前～栽上了柳树，空地上植了草皮〉ビルの前には一並びに柳の木を植え、空地には芝生を植えた．〈这～村庄家家有余粮〉このあたり一帯の村ではどの家にも余剰穀物がある．

［一拉一唱］yī lā yī chàng〔成〕互いにほめあげること．互いに調子を合わせて話すこと．

［一来］yīlái〔動〕①（…ということに）なる（と）．〈这么～事情就麻烦了〉こうなると事はめんどうになる．②ちょっとした動作をする．〈用手～，门就开了〉手でちょっと押したら戸があいた．〔接〕（'一来…二来''一来…再者…'となり）一つには…、二つには…；'第一来…第二来'の略．〈～天气好，二来是星期天，去的人很多〉一つには天気がよく、二つには日曜日だったので、行った人はとても多かった．〈～有损无益，再者也耗费钱〉一つには健康を損ねるだけでいいところがないし、二つには金も遣う．〈～休负了严公父子付托，

二来自家富贵的机会不可挫过〉一つには厳公父子の付託に背いてはならないし、二つには自分が富貴になる機会をのがしてはいけない；（«古今·40»）．〈～探望他母亲，二来题这门亲事，走一遭去〉一つには彼女のようすを伺い、二つにはこの縁談をもち出すのに一度出かけてみる；（«元曲·救風塵·1»）．〈那刘官人～有了几分酒，二来怪他开得门迟了，…〉その劉だんなは、一つにはいく分か酒が入っており、二つには戸をあけるのが遅かったので、…；（«京本·15»）．

[一来二去] yī lái èr qù〔成〕(往来·接触しているうちに)だんだんと、おいおい、そうこうしているうちに．〈两家住在一个院子里，～地孩子们也都熟了〉両家は同じ棟に住んでいるので、だんだんと子どもたちも慣れてきた．〈～的，这媳妇跟过去可就不一样了〉そうこうしているうちに、この嫁は昔とまったく違ってしまった．〈他们俩是邻居，业余时间常在一起学习，聊天儿，～就产生了爱情〉二人は隣同士で、勤務時間以外はよく一緒に学習したりおしゃべりしたので、だんだんと愛情が芽ばえた．〈～可就喝了不少〉一杯二杯とやるうちに、とうとうだいぶ飲んでしまった．〈林丫头～的大了〉林丫頭(黛玉)はだんだんと成長した；（«紅樓夢·83»）．

[一来兴] yīláixīng〔副〕(方) すぐに．さっと．＝'一下子'；(西)．

[一来一来] yīlái yīlái〔熟〕(方) 次々と新手を繰り出す；やり方が上手であることを形容する；[東北]．〈老刘做生意～的〉老劉は次々と新手を繰り出して上手に商売をする．〈她骂人～的〉彼女は機関銃のように人をののしる．

[一来一往] yī lái yī wǎng〔熟〕① 交際する．つき合う．〈多次的～互相更加亲密了〉交際を重ねてお互いに親しさをました．② 行ったり来たりする．〈～走了一趟〉一度往復しただけである；（«兒女·30»）．〈两个就月明之下，～，一去一回，两口剑寒光闪闪〉二人は月光の下で激しい応酬の果たし合いを繰りひろげた；（«水滸·31»）．

[一览] yīlǎn〔名〕一覧．サマリー．要約；多く書名用．＝'大略'，'摘要'«北京名胜古迹～»北京名勝古跡一覧．[～表]一覧表．リスト．カタログ．スケジュール．[行车时间～]時刻表．[～无遗]〔成〕一見すべてが目に入る．ちらっとみただけで、すべて理解する．高みから鳥瞰ちょうする．一覧余すところなし．一覧ですべてがわかる．[～无余]〔成〕一望余すところなく見える．物事が簡単で一目瞭然りょうぜん．あるいは視野が広く、さえぎるものもない形容；（«世說新語·言語»）．(例)〈那个新建的小公园上有一座假山，种了点儿花草，～，没什么意思〉あの新しくできた小さな公園に築山つきやまが一つあり、少し草花が植えてあるが、殺風景でおもしろくない．

[一揽包收] yīlǎn bāoshōu〔熟〕(白) まとめて．全部(で)．すべて．〈煮夜饭，揩桌抹凳，担汤担水，～，多是他上前替力〉夕食をつくったり、テーブルやいすをふいたり、お湯や水をくんだり、すべて、ほとんど彼がすすんでかわって執り行った；（«初拍·16»）．

[一揽子] yīlǎnzi〔形〕一括したもの．一連(の)．一括(した)；[不完]．〈～计划〉一括計画．〈～建议〉一括提案．〈要求～归还四个岛屿〉四つの島を一括返還することを要求する．〈～买进〉一括購入する．〈放弃了～解决方式〉一括解決方式を放棄した．[～订货]一括注文．＝'成总订货' [～会议] 1)合同会議；日中戦争期(1937～45)および第三次国内革命戦争期(1945～49)に、根拠地における諸活動を推進するため実施された会議形式．党·政·軍·民の各方面の幹部を一括招集し、重要課題や任務について共同協議する会議． 2)一つの複雑な問題に対して全面解決を図る会議． 3)多少異なる内容の議題を一緒にしてやる会議．[～价格]共通価格．均一価格．[～学校]混成学校；日中戦争期に、陝西せん省北部地方の抗日根拠地に設立された不正規の学校．校舎や教学設備をととのえることができない状態のもとで、入学者の年齢を制限せず、児童と成年者をいっしょにして勉学させる学校．中華人民共和国成立後は、この種の学校は設立されなくなったが、文化大革命期に、僻地へきや一部農村で教育の普及をめざしてつくられた．■'揽子'は量詞ではない．陝西省北部地方の方言．

[一懒生百邪] yī lǎn shēng bǎi xié〔諺〕なまけると、いろいろと悪い事をするようになる．

[一浪高一浪] yīlàng gāo yīlàng〔熟〕一つの波が、一つの波より高い．どんどん向上すること．どんどん程度が上がること．

[一浪淌] yī làng tǎng〔熟〕続いて絶えないさま．〈眯缝起一只眼睛，～说下去〉片方の目を細めて、とめどなく話し続けた．

[一劳永逸] yī láo yǒng yì〔成〕① 一度苦労すれば長く楽ができる；（班固«燕然山銘»）．〈以后不再搬了，～怎么样？〉このあとはもう運ばなくてよいのです．一度苦労すればもう楽ができます、どうですか．② ちょっと苦労しただけで後はのんきにしている．↔'苟安一时'

[一老一少] yī lǎo yī shào〔成〕一人の老人と一人の若者．〈这～，今后会配合得很好〉この一人の老人と一人の若者は、今後うまく協力していくであろう．

[一老一实] yī lǎo yī shí〔成〕(方) 非常に誠実である、おとなしい；[四川]．〈从来～〉昔からとても誠実である．

[一雷二闪] yī léi èr shǎn〔熟〕(人に会うのがいやで)さっさと身を隠すこと．

[一垒] yīlěi〔名〕(体) ファースト．ファースト·サック．ファースト·ベース．一塁；野球、ソフトボール．[～手]一塁手．ファースト．[一手套]ファースト·ミット．

[一类] yī lèi〔連〕同類．同等．〈被压迫国家放在～里〉被抑圧国と同じ範疇はんちゅうに組み入れている．

[一类补给品] yīlèi bǔjǐpǐn〔連〕(軍) 第一種補給品．

[一类商品] yīlèi shāngpǐn〔連〕第一類商品；統一計画·級別管理の原則にしたがって商品を三類に類別し、それぞれ異なった管理方法と購販政策をとるもので、食糧·油料·油脂·綿花·綿糸·綿布·石油·ガソリン·潤滑油·石炭などを含む、国家の経済や国民の生活にとって最も重要な商品を指す．

[一类社] yīlèishè〔名〕1955年ごろ比較的よく運営されていた農業生産合作社を指した；中程度のを'二类社'、不良のものを'三类社'とよんだ．

[一类物资] yīlèi wùzī〔連〕第一類物資；燃料·主要原材料·重要設備など国家の生産建設に重要な関係をもつ重要物資を指し、国家が統一的に管理し、原則として国家による統一計画、統一価格、統一分配、統一供給を行うもの．1980年の物資管理体制改革後は'计划分配物资'ともいう．＝'统配物资'

[一塄] yīléng〔数量〕(白) 田畑を計る単位；'塄'は'棱'と同じ．＝'一块'〈忙把锄头锄开～地来，把尸首埋好〉急いで鋤すきで土を掘り起こし死体を埋めた；（«二拍·28»）．

[一愣(儿)] yīlèng(r)〔動〕ぎょっとする．はっとする．ぽかんとする．おどろく．びっくりする．ぎくりとする．〈他讲的大道理，讲得一套一套的，弄得我～～的，简直是！〉彼は理屈をこねさせるとべらべらまくしたてる、おかげでこっちはぽかんとしてしまった、まったく．〈当时大家都～儿〉その時みんなはびっくりしてしまった．〈乍一听说，我也是～儿〉初めきいたときは、私もびっくりしたよ．

[一犁两坝] yīlí liǎngbà〔熟〕(白) 各種の農具．(転) 農作業をいう；（«元曲·漢宮秋·1»）．

[一厘钱] yī lí qián〔連〕ほんの少しのお金．[～运动]一厘銭運動；生産における少しの原材料をも節約せよという運動．[～精神]けち精神；1950年代に商業部門で提唱されたスローガン．経済計算を厳密におこない、流通経費を切りつめ、日常活動では倹約につとめ、国家の財産である商品を損傷せぬよう、その保管法を改善するの意．

[一厘一毫] yī lí yī háo〔成〕きわめてわずか．〈老身一生不曾要别人～不明不白的钱财〉わたくしめはこれまで他人にびた一文たりとも訳のわからない金品を求めたことはございません；（«古今·1»）．

[一理] yīlǐ〔名〕(書) ① 一つの道理．② 同じ道理．

[一里悲欢] yī lǐ bēi huān〔成〕歌声が深く人心を感動させることができること；（«博物志»）．

[一里高一尺] yī lǐ gāo yī chǐ〔諺〕('十里高一丈，云南四川在天上')雲南省や四川省では1'里'ほど行くと土地は1'尺'高くなり、10'里'も行くと1'丈'も高くなって、まるで天上にあるような山国である．

[一里一里] yīlǐ yīlǐ〔熟〕一歩一歩．だんだんと．〈～的，这不上来了〉だんだんとのし上がろうというんじゃないのか；（«紅樓夢·24»）．

[一力] yīlì〔副〕① 全力を尽くして．力をふりしぼって．〈～成全〉極力成就させる．〈～主持〉全力で主宰する．〈～承担〉全力を尽くして引き受ける．〈其余的厂房和铺子，我就～维持〉その他の工場と店は、私が全力で続ける．〈小人～奉教〉私は一生懸命にお教えしましょう；（«水滸·2»）．〈穆令均不知元徽已设伏兵，～追赶〉穆令均は元徽が伏兵をひそませたのを知らずに、必死に追いかけていった；（«新編五代»）．② 独力で．〈～担承〉独力で事を引き受ける．[～承当]〔成〕独力で責任を負う．[～当先]〔成〕勇者が先頭にたち奮闘する．[～降十会]〔諺〕力の強い者一人で十人の武芸者を打ち負かすことができる；（«三俠·50»）．

[一例] yīlì〔形〕(書) 同じである．〈和北边雇车～〉北方で、馬車を頼むのと同じ．〔名〕① 一律．一様；多く〔副·熟〕．[～看待]〔成〕同列に取り扱う．[～平等]一律平等．② 一つの例．

[一粒传] yī lì chuán〔連〕種子粒選択育種；作物の植え株から優良種子を選び、各種子ごとに播種はしゅ、育成をくりかえして優良種を育成する育種方法の一つ．

[一粒谷七担水] yī lì gǔ qī dàn shuǐ〔諺〕一粒の穀物には七荷の水がいる．

[一粒老鼠屎] yī lì lǎoshǔ shǐ〔諺〕('搞坏一锅粥'と続き)一粒のネズミの糞ふんで一なべの粥かゆをだめにしてしまう．(転) 一人の思想や行為が悪いため、全体に影響する．

[一粒米珠一滴汗] yī lì mǐ zhū yī dī hàn〔諺〕米一粒は汗一滴．

[一粒神] yī lì shén〔熟〕(方) 1'角'；ふざけた言い方．2'角'は'两粒神'；(四)．

[一粒雨] yī lì yǔ〔諺〕('掷死一个人'と続き)一粒の雨を投げつけて人間一人を殺す；非常な大雨のたとえ．

[一利一害] yī lì yī hài〔成〕一つの利益と一つの害．利がある代わりに害もある．得もあれば損もある．利害相半ばする；（«元史·耶律楚材傳»）．

[一连(儿)] yīlián(r)〔副〕続けて．絶え間なく；後に数量詞がくる．〈～下了三天雨〉3日間雨が降り続いた．〈上个星期，～来了好几个

朋友〉先週は続けざまに何人もの友人が来た．〈他在东京～住了七年〉彼は東京で続けて７年間住んだ．〈这雨～下了三天〉この雨は続けて３日も降った．〈店家被他发话不过，～又筛了三碗〉宿場の亭主は彼に言いまくられて，続けて三碗ついだ；（《水滸·21》）．〈这汉上岳十年，打尽天下使棒的，～三年无对〉この男，お山に詣でること10年，天下の棒術使いをなぎ倒し，続けて３年かなう相手がおりません；（《清平·楊温》）．注'～地'とはしない．

〔一连串(儿)〕yīliánchuàn(r)〔数量〕(行動や事件の)一つ一つが緊密に続いていること．〈～的问题〉一連の問題．〈～的胜利〉続けての勝利．〈出现了～的问题〉一連の問題が起きた．〈接着出现了～的受苦的面孔〉続いて苦しい目にあった一連の顔が現れた．

〔一连气(儿)〕yīliánqì(r)〔副〕(方)一気(に)．続けざま(に)．休まず(に)；(北)．〈他～给地主白干了八年〉彼は引き続き地主に８年もただ働きさせられた．〈～唱了四五个歌〉続けて四つか五つの歌を歌った．〈让他～儿再做二十件来〉彼に一気にもう20個つくらせる．

〔一连声儿〕yīliánshēngr〔副〕続けざまに声を出して．〈齐大娘在堂屋～地招唤〉斉大娘が'堂屋'で続けざまに呼ぶ．

〔一莲托生〕yī lián tuō shēng〔成〕運命を共にする意．一蓮托生．

〔一连下儿〕yīliánxiàr〔副〕(方)続けざまに；〔東北〕．〈今天上午我～做了两个棉被〉私は今日午前中に一気に掛けぶとんを続けて２枚作った．

〔一脸春色〕yī liǎn chūn sè〔成〕うれしさいっぱいの顔つき．喜色満面．〈只见婆子～，脚略斜的走人巷来〉ふと見るとばあさんが喜色満面で，酔ってふらつきながら横丁に入ってきた；（《古今·1》）．

〔一脸横肉〕yī liǎn héng ròu〔成〕顔の筋肉が横に走って，みるからに憎々しい形相；また，怒りや不愉快な気持ちの表れた顔付き．

〔一梁拄一柱〕yī liáng zhǔ yī zhù〔諺〕一人の人に対して一つの方法で支援する；（《五燈會元》）．

〔一两黄金〕yī liǎng huángjīn ＝'一两金子'〔諺〕('四两福(气)'と続き)１'两'の黄金を持っているということは，その人に４'两'に相当する福分があって初めてできることである．相当の運がなければ金銭は手にすることができない．

〔一了〕yīliǎo〔副〕これまでずっと；多く(白)．〈他～是个遵守纪律的人〉彼はもともと紀律を守る人であった．〈我～不说价〉私はこれまで値切ったことはない；（《水滸·16》）．〔動〕主なことが終わる．始めの部分が片づく．〔～百当〕〔成〕万事ことが解決する．例〈凭你天大样疑难事情，经着老身，～〉たとえどんなに大きな，よくわからないことでも，このおいぼれめにまかせれば，万事解決だ；（《醒世·16》）．〔～百了〕(·bǎi liǎo)〔成〕1)主なことが片づけば，ほかは万事うまくゆく．主要な事をし終わると，その他の事も解決する．一つが解決すればほかもまた解決する．始めがよければ万事よし；（王守仁《傳習錄·下》）．例〈你把这篇文章写完，以后再也不来麻烦你了，～，好不好？〉あなたがこの文章を書きあげたら，もう再びあなたを煩わしません，これですべて解決です，いいですか．2)人が死ぬとすべて終わり．人が死ねば万事休す．例〈人死了也就完了，什么矛盾都没有了，～〉人は死ねば終わりであり，いかなる矛盾もなくなり，全部おしまいである．

〔一料〕yī liào〔連〕(方)一度．一回；〔四川〕．〈我做～饭，连汤汤都没喝一口〉私は食事を作ったが，一口のスープさえも飲まなかった．

〔一鳞半爪〕yī lín bàn zhǎo ＝'一鳞一爪'，'一鳞半甲'〔成〕一つの鱗や半分の爪．こまごまとした物事のたとえ．物事のこまかく，少しのもの．わずかな断片を指す；（趙執信《談龍錄》）．〈北京～〉北京あれこれ．〈两年的时间毕竟很短，我对一个国家的了解只是～〉２年の時間は，しょせん短く，私のある一つの国家に対する理解はほんのわずかなものにすぎない．〈读书、看报要养成记笔记的习惯，所记即使～，日积月累，也能掌握不少资料〉本を読み，新聞を見るには，メモをとる習慣をつけることが必要であり，メモしたものはたとえこまごましたものであっても，日がたつにつれて少なからぬ資料を手にすることができる．

〔一鳞不获〕yī lín bù huò〔成〕魚一匹つかまえられない．〈连撒三网，～〉三度網をうっても魚一匹とれなかった；（《警世·39》）．

〔一林不两虎〕yī lín bù liǎng hǔ〔成〕一つの林に二匹のトラはいない；両雄並び立たず．

〔一零儿〕yīlíngr〔名〕(方)端数．ほんのわずかばかり．＝'零头'〈我知道的这一点儿，连人家的～也比不上啊！〉私の知っているこんなことなんて，人さまの足下にも及びませんよ．〈那里及你二姨儿～呢〉どうしてどうして二姨児の足下にも寄れません；（《紅樓夢·64》）．

〔一灵儿〕yīlíngr〔名〕(白)心霊；'一'は全体を表す．心·魂まるごと．全霊．〈死不多日，今番得了阳和之气，～又醒将转来〉死んでまもなく，いま陽の気を得たので，魂が再び戻ってきた；生き返った；（《醒世·14》）．〈我每日守定望乡台，～怨哀哀〉私は毎日'望乡台'を離れず，心はかなわぬ思いに悲しむばかり；（《元曲·竇娥冤·4》）．

〔一令〕yī lǐng〔連〕紙５百枚を'一令'という．

〔一领〕yī lǐng〔連〕①衣服１着．〈身穿～白纻丝两上领战袍，腰系一条搽五指梅红攒线搭膊〉体には一着の紵糸のえり高の軍衣をまとい，腰には寄せあみの赤い組ひもの帯をしめている；（《水滸·3》）．②むしろ·すだれなどの１枚．〔～水鸡皮〕〔熟〕一枚のカエルの皮．喩'水'は南方語で美に通じ，一張羅，一枚の意．

〔一溜溜〕yīliūliū〔副〕(白)こっそり．忍んで．〈～进门来〉こっそりと門の中へ入る；（《古今·1》）．

〔一溜遭儿〕yīliūzāor〔数量〕(方)①ひとまわり；あたり一帯；〔北京〕．〈他围着房子转了～也没找着〉彼は家のまわりをぐるっとひとまわりしたけれども，見つからなかった．②長い時間．〈忙了～，什么事也没办成〉ひとしきりばたばたしたが，何一つ片づかない．

〔一流〕yīliú〔名〕①同類．同じ系統·流儀．同じ仲間·たぐい．一派．〈他是属于新派～人物〉彼は新しい派の系統に属する人物だ．②第一流．〈～作品〉一流の作品．〈～人品〉一流の人柄；（《初拍·16》）．〔～队〕(体)ファースト·チーム．〔～设备〕(機)トッピング·プラント．〔～选手〕(体)エース．〔～制造厂〕(機)トップ·メーカー．

〔一流子〕yīliúzi〔名〕(方)同じ仲間．味方どうし．

〔一硫化汞〕yīliúhuà gǒng〔連〕(鉱)辰砂．

〔一溜〕yīliù〔名〕(白)間口．〈只见那座小庙～约莫是五间，…〉その小さな廟の間口はおよそ５'间'，…；（《兒女·24》）．

〔一溜鞭光〕yīliù biānguāng〔熟〕(方)続けざまに早くするさま；〔北京〕．〈～做完了两天份儿的事〉続けざまにさっと２日分の仕事を終わらせた．〈～拜了两家儿年〉続けざまにさっさと２軒年始回りをした．〈他～走了好几家儿〉彼は続けて何軒も歩いて回った．

〔一溜风〕yīliùfēng〔副〕さっと；非常に速いことを形容する．〈～不知逃往何处去了〉さっとどこへ逃げたかわからない．〈刘连长～地从山上跑下来〉劉中隊長はさっと山の上から駆けおりてきた．

〔一溜忽闪〕yīliù hūshan〔熟〕ひと並びの明かりがちかちかと輝いているさま．〈手电筒似磷火～〉懐中電灯が鬼火のように一列になってちかちかと輝いている．

〔一溜家〕yīliùjia(又)yīliùjie〔副〕(白)一緒に．＝'一起〔副〕①'

〔一溜儿〕yīliùr〔数量〕①付近一帯を指す；多く'这''那'と結び'一'を略す．〈反正就是那～，准在哪儿我就说不清了〉どのみちあの辺なのですが，確かにどこにあるのかは，私にははっきり言えません．〈这～有饭馆吗？〉このあたりに飯屋があるか．②ひとしきり；さっと移動する場合に用いる．〈谁知不一会就刮起～小北风，羽毛球像纸鹞一样飘忽，真败兴！〉何と，まもなく一陣の北風が吹きはじめ，バドミントンの羽根はまるで凧のように漂い，本当に興ざめだった．〔～小跑〕☞'一溜(儿)小跑'〔連〕(yī liùr)１列．１行．〈大小丫头也～伺候着〉年上の女中も若い女中も一列になって控えている；（《兒女·40》）．

〔一溜水〕yīliùshuǐ(方)＝'一气(儿)〔副〕'；(北)．

〔一溜歪斜〕yīliù wāixié〔熟〕(方)足下がふらついてまっすぐ歩けないさま．よろけているさま；〔北京〕．〈他挑着一担水，～地从河边走上来〉彼は水を担いで，よろよろと川の方からやって来た．〈武端～的下了车〉武端はよろけながら車をおりた．〈他却～坐在那边桌上〉その人は千鳥足でやって来て，そこのテーブルに腰かけました；（《三俠·61》）．

〔一溜(儿)小跑〕yīliù(r) xiǎopǎo〔熟〕さっと小走りで走る．〈出了屋，出了院，～到了高家〉部屋を出て中庭を出て，さっと小走りで高家に行った．〈吃顿饭的工夫又回来了，～〉ほどなくまた帰って来たが，たいへん早足であった．

〔一溜烟(儿)〕yīliùyān(r)〔副〕さっと．走り方や去り方が速いさま．〈～跑了〉さっと逃げていった．〈他说了一声再会，就骑上车，～地向东走了〉彼は一声さようならと言うと，自転車に乗って，さっと東の方へ去って行った．〈他跑得～，一会儿就看不见了〉彼はさっと走ると，あっという間に見えなくなった．〈门外的人～跑下去了〉門の外の人はさっと走りおりて行った；（《魯·故·出》）．〈贾瑞瞅他背着脸，～抱了肩跑出来〉賈瑞は彼女が背を向けているあいだに，さっと肩をすぼめて逃げていった；（《紅樓夢·12》）．〈众人～向园中去了〉皆はすぐさま中庭に入っていった；（《醒世·15》）．

〔一溜子〕yīliùzi〔数量〕長い列を数える．〈你朝南边看，那不是～过来啦？〉南の方を見なさい，行列を作ってやって来たではないですか．〔副〕＝'一溜烟(儿)'

〔一遛儿〕yīliùr〔副〕(方)たちまちのうちに；〔北京〕．〈～就不见了〉たちまちのうちに姿がなくなった．

〔一六零五〕yīliù líng wǔ〔連〕(農)パラチオン．

〔一栊〕yī lóng〔量〕(白)ひとそろい．＝'一套'〈～衣裳〉ひとそろいの衣装；（《姻緣·33》）．

〔一龙九种〕yī lóng jiǔ zhǒng〔諺〕('种种各别'と続き)同じ竜でも九通りあり，それぞれ違っている．喩玉石混淆；同じ先祖から生まれた子孫にも善悪賢愚と種々の人が出る意．〈俗语说的好：～，未免人多了，就有龙蛇混杂，下流人物在内〉諺にうまいこと言っている，竜にも九通りあり，それぞれさまざまってね．人が多ければ玉石混淆，つまらないのがいるのも仕方がないよ；（《紅樓夢·9》）．

〔一龙一蛇〕yī lóng yī shé〔成〕人の知力や力に大きなひらきがあること；（《莊子·山木》）．

〔一龙一猪〕yī lóng yī zhū〔熟〕一方は竜，一方はブタ；聡明さがかけ隔たっているたとえ．(二人を比較し)一人は優れ，一人は劣っていること；（韓愈《昌黎先生集·符讀書城南》詩）．

〔一窿蛇〕yī lóng shé〔熟〕(方)同じ穴のムジナ；(広)．

〔一垄之地〕yī lǒng zhī dì〔成〕ひとうねの土地．喩わずかな土地．寸

土.〈尚无～〉ひとうねの土地もない.

[一篓油] yī lǒu yóu 〔熟〕ふとった人を諷刺していう.〔連〕一かめの油.

[一路] yīlù 〔名〕① 道中. 途中. 一路. 全行程. ＝'沿路'〈～上没什么事〉途中べつに何事もなかった.〈你～上好吗？〉道中お元気でしたか.〈往南去这～上风景很好〉南へ行く道中は風景がとてもよろしい.〈～上大家说说笑笑, 很热闹〉道中みんなはしゃべったり笑ったり、とてもにぎやかだった.〈～寻来〉道中尋ねながらやって来た；(《兒女·19》).〈～上, 媒妈妈分付, …〉道すがら仲介人のばあさんが言いふくめるには、…；(《濟平·快嘴》).［～风尘］〔成〕道中の苦労；(《兒女·40》).［～福星］〔成〕1)＝'一路平安' 2)善政を行い恩恵が人民に行きわたっていること. 賢い官吏が人民のために幸福をはかること；(《山堂肆考》).［～来］㊄もともと. 本来. ＝'原来'［～平安］〔成〕道中ご無事で. 一路幸あれ；人の旅立ちを祝う言葉.［～人］〔熟〕㊄生死を誓いあった友達；〔北京〕. ☞'一路人'('一路〔名〕②')［～顺风］〔成〕1)＝'一路平安' 2)すべて順調に事が運ぶこと.［～无话］道中さしたる話·事柄もなくて、無事に；(《二十年·23》).［～无书］一路語るものがない；講釈師の常套語じょうとう. ② ある類のもの·人.〈老王是拘谨～, 小张是旷达～〉老王は慎みのある人、小張は闊達かったつな人. ③ ㊐ 一味. 仲間.〈那门皂吏书, 都是他～, 那里有你我做主？〉あの役人どもはみな彼の一味です. あなたや私にどうして処理できましょう；(《古今·19》).〔量〕① 同類. 同じ種類をいう.［～货］同じ種類のもの. 同じ代物. 同じやつ. 同じ性質の人. ＝'一道货' 例〈你跟他们是～〉おまえとあいつらは同じ穴のムジナだ. 例〈小赵和小孙都很吝啬, 他俩完全是～〉小趙と小孫は二人ともけちで、まったく同類だ.［～货色］＝'一路货'［～人］同類の人. ☞'一路人'('一路〔名〕①')［～神祇］㊐ 仲間. 同類. 同じような人；(《金瓶梅·15》). ② ㊐ 一帯.〈话说西北～地方, 被金房残害〉さて西北一帯は金に破壊された；(《古今·17》).〔副〕① 一緒に(来る, 行く)；'来''去''走'のような動詞を修飾する.〈咱们～走吧！〉一緒に行こう.〈我跟他～来的〉私は彼と一緒に来たのです.〈方才走的那个娘儿们是～来的么？〉さきほど出て行った女性はおつれの方ですか；(《兒女·5》).〈同你兄弟李铭, 都～去来〉あなたの弟さんの李銘さんと、一緒に行ったのでした；(《金瓶梅·43》). ② ひたすら.〈伊终于出来取了锄子, ～掘下去〉彼女はついにくわを手にして、どんどん掘り下げていった；(《魯·彷·兔》).〈把杜景山三个字～念着〉杜景山という3字をずっととなえていた；(《照世盃·3》). ③ ㊄ ひとしきり；又㊐.〈倒是亏他, 才～笑的我心里痛快了些〉あれのおかげでやっとひとしきり笑うことができて気分が楽しくなりました；(《紅樓夢·54》).〔接〕①('一路走, 一路…'とし、歩行と関係して)一方で……一方で….〈～走, ～说〉歩きながら話す.〈～走去, ～便是笑骂的声音〉歩いて行くと笑いののしる声であった；(《魯·吶·頭》). ② ㊄('一路…一路…'として)一方で…し、一方で…する；〔四川〕, ㊐.〈～谈说, ～让着行人, 轿子〉しゃべりながら通行人や輿こしをよける.［～行～倾］歩きながら話する；㊐.〔連〕(yī lù) 1列.〈门前搭着～凉棚, 棚下摆着走桌条凳〉門前には日よけが1列組んであって、その下には可動式食卓と長い腰かけが置かれていた；(《兒女·4》).［～纵队］〔軍〕1列縦隊.

[一路儿] yīlùr 〔名〕①＝'一路①' ②＝'一路②'〈你别跟他～〉きみは彼と同じようではいけない.

[一碌木] yī lù mù ＝'一辘木', '一辘杉'〔熟〕㊄でくの棒；㊐.

[一律] yīlǜ 〔形〕同じである.〈强求～〉無理に一律を求める.〈很恐怕这事也～〉今度のことも同じではないかとても心配である；(《魯·彷·祝》).〔副〕すべて. 一律に. 例外なく.〈家中却～忙, 都在准备着祝福〉家の中は忙しく、どこも祝福の準備をしていた.〈损坏公物, ～照原价赔偿〉公共物を損壊したら、原価で賠償する.〈我国各民族～平等〉我が国の各民族はひとしく平等である.〈～实行民主集中制〉一律に民主集中制を実行する.［～看待］同視する. 例〈把村镇的土地和城市郊区～〉村鎮の土地を都市郊外区の土地と同視する.［千篇～］〔成〕千篇せんぺん一律である.

[一氯代苯] yīlǜdài běn 〔連〕〔化〕モノクロロベンゼン.

[一氯代醋酸] yīlǜdài cùsuān 〔連〕〔化〕モノクロル酢酸さくさん.

[一氯化碘] yīlǜhuà diǎn 〔連〕〔化〕一塩化沃素ようそ.

[一氯化硫] yīlǜhuà liú 〔連〕〔化〕一塩化イオウ.

[一掠而过] yī lüè ér guò 〔成〕さっと通り過ぎる. かすめて素早く通り過ぎる.

[一轮] yīlún 〔名〕㊐ 12年をいう. (年齢の)ひとまわり.〈马三爸比我小～, 属牛的, 今年七十一〉馬三爸は私よりひとまわり下で、丑うし年生まれで、今年71歳だ；(《兒女·17》).〔連〕(yī lún) ① 交替·順番のひとめぐり.［～射］〔体〕一発射回；アーチェリー. ② 円形のものを数える.〈～明月〉一輪の名月.［～草］〔植〕イチリンソウ.

[一落千丈] yī luò qiān zhàng 〔成〕琴の音が急に落ちる. 喩 物事が一度に下がる. 落ちることの急なこと. 急激に転落するさま. がた落ちする. 暴落する；(韓愈《昌黎先生集·聽穎師彈琴》詩).〈自从犯了错误以后, 他在群众中的威信～, 这次竟然落选了〉過ちを犯してから、彼は大衆の中における威信が一挙に落ちてしまい、今回は何と落選してしまった.〈爸爸死了以后, 我家的经济状况～, 我是靠助学金上大学的〉父が死んでから、我が家の経済状態はどん底に落ち、私は奨学金に頼って大学に進学したのです.

[一洛式] yīluòshì 〔形〕㊄＝'一模一样'；㊐.

[一抹不梗手] yīmā bù gěngshǒu 〔熟〕㊄さえぎるものが何もない；〔四川〕.〈做啥都是～〉何をするにも阻むものはない.

[一抹光] yīmāguāng 〔名〕布地の無地なものをいう.〔形〕きれいに片づいているさま.〈桌子上～, 没有随便放的东西〉テーブルの上はきれいに片づいていて、やたらに置いたものがない.

[一抹黑] yīmā hēi 〔熟〕一面真っ黒である. 注 '一麻黑'とも書く.〈山洞内～, 什么也看不见〉ほら穴の中は真っ暗で何も見えない. 喩 ちんぷんかんぷんである. まったく知らない.〈人生地不熟, 两眼～〉知ってる人もいないし、土地にも不案内で、右も左もわからない.

[一抹平] yīmā píng 〔熟〕① 一様にする. 上下をつけない.〈要按质定价, 不能～〉品質によって価格を決めるべきで、一律にしてはいけない. ② 非常に平坦である.〈路修得～, 畅通无阻〉道路が非常に平坦にできていて、どこまでも遮るものがない.

[一马不被二鞍] yī mǎ bù bèi èr ān ＝'一马不配两鞍, 一脚难踏两船'〔諺〕('一女不事二夫'と続き)一匹のウマは二つくらをつけず、女は二人の夫に嫁がない. 喩 貞女二夫にまみえず. 注 '被'は'备'とも.

[一马不跨双鞍] yī mǎ bù kuà shuāng ān ＝'一马不被二鞍'；(《王西廂·5·3》).

[一马当先] yī mǎ dāng xiān 〔成〕みずから先頭をきる. 前に立ち、リードして前進することのたとえ.〈我们队长干什么活都是～〉我々の隊長は何をするにもいつも先頭に立つ.〈百米赛开始了, 小张～飞出了起跑线, 然后一路领先直到终点〉100 m 競走が始まった. 小張は真っ先にスタートラインを飛び出し、リードしたままゴールに着いた.

[一马挡定] yī mǎ dǎng dìng 〔成〕㊄断固として拒絶する；〔四川〕.〈哪个要上门来求情, 你就跟我～！〉だれが泣きついてきても断固として拒絶しろ.

[一马跨不得双鞍] yī mǎ kuàbude shuāng ān ㊐＝'一马不被二鞍'；(《二拍·17》).

[一马两首] yī mǎ liǎng shǒu 〔成〕一匹のウマに二つの頭がある. 二股ふたまたをかける.

[一马难将两鞍鞴] yī mǎ nán jiāng liǎng ān bèi ＝'一马不被二鞍'；(《元曲·竇娥冤·2》).

[一马平川] yī mǎ píng chuān 〔成〕ウマに任せて疾駆できるような平原；見渡す限り平地である. 地勢の平らな形容；(《新五代史·周德威傳》).〈车窗外是～的绿色麦田〉車窓の外は平地で一望千里の緑色の麦畑が広がっている.〈再翻过两个山岗, 就是～了〉さらに二つの丘を越えれば、見渡す限りの平原だ.〈火车奔驰过了～的成都平原, 就开始在一系列的隧道中穿行了〉汽車は見渡す限りの成都平原を走りぬけると、一続きのトンネルに入って行った.

[一马杓坏一锅] yī mǎsháo huài yī guō 〔諺〕大きな杓子しゃくしがなべを壊す. 喩 小さなことが大きなことを失敗させる. 少数が全体に影響する.

[一马一鞍] yī mǎ yī ān 〔成〕一頭のウマにくら一つ. 喩 一夫一婦. ＝'一鞍一马'〈而且他家里还有好几房人在家, 将来知道怎样, 那里及得姐姐～的安稳？〉そのうえ彼の家には、何人もの奥さんがおり、将来を考えた場合、どうしてお姉さんのような一夫一婦の安穏さに及びましょう；(《品花寶鑑·50》).

[一码] yīmǎ ㊄＝'一色(儿)〔形〕②'

[一码讲一码] yī mǎ jiǎng yī mǎ 〔諺〕一つの事について一つの事を論じる. 事実そのものについて論じ、他の無関係なことは論じない.〈我知道你做了不少好事, 但是今天这件事你做错了, 就得批评你, ～嘛！〉きみがりっぱなことを少なからずやったことは私は承知しているが、今日のこの件についてはきみがミスを犯したのだから、きみを批判せねばならない、事実に則して物事を論じるということです.

[一码事] yī mǎ shì 〔熟〕同じ類のこと. 同じこと；'码'は量詞.〈你说的跟他说的是～〉きみの言うことと彼の言うことは同じだ.

[一码新] yī mǎ xīn 〔熟〕真新しい.

[一买一成] yī mǎi yī chéng 〔成〕買いきる. すべて買う.〈有时与他买花, 买花不论价, ～〉ある時には花を買い与えようと、花の値段にこだわらずにみな買ったりした；(《雨窗欹枕集·花燈轎》).

[一买一卖] yī mǎi yī mài 〔成〕売買. 売り買い.〈把自己限制在～的小圈子里〉みずからを売買という小さな枠の中に閉じ込める.

[一卖] yī mài 〔連〕料理一品. 一人前.〈～海蜇〉一人前のクラゲ.〈景兰江叫了～一钱二分银子的杂脍, 两碟小吃〉景蘭江は1'钱'2'分'の肉の細切りの混ぜ合わせ一つと、つまみ物を二皿注文した；(《儒林·17》).

[一脉] yīmài 〔数量〕(主義·学問などの一つの)流派.〔連〕(yī mài) ひとすじ.〈～寒流两岸冰〉ひとすじの寒流で川の両岸は凍っている.

[一脉的] yīmàide 〔名〕同僚. 仲間.

[一脉相传] yī mài xiāng chuán ＝'一脉相承'〔成〕① 一脈相伝. 一つの血統を受け継ぐ. 思想や風格などを受け継いでいる. 脈々と伝わる.〈孟子与孔子的思想是～的〉孟子と孔子の思想は一脈相伝であ

Y

る. 〈～的正统思想〉脈々と伝わる正統思想. 〈有的二三百年～, 没有突然的猛进, 也没有忽然失败到底的危险〉あるものは2、3百年脈々と続いており、急に発展することもなく、突然失敗してどん底に落ちる危険もない. ② 気脈を通じる. 気脈を通じあう. 〈～四人帮〉気脈の通じあった四人組.

[一脉香烟] yī mài xiāng yān 〔成〕家系が代々絶えないで続くこと; (《兒女·26》).

[一脉子] yīmàizi(又)yīmòzi 〔数量〕親戚や友人を指す. 〈这～老亲老友的, 又必须去应酬〉この長年の親戚友人たちのことで、そこにどうしても顔出しをしなければならない.

[一满] yīmǎn 〔副〕(方) ① ずっとこのかた. いつも. 〔注〕北京方言では儿化する. 〈这话我～没说过〉こんな話は私はこれまでしたことがない. 〈～是这样的〉いつもこうだ. ② すべて. 何もかも. 完全に; 〔西北〕など. 〈我说的～是真话〉私の話したのはすべて本当のことだ. 〈自己～想不出个主意来〉自分では何ら考えを思いつかない. 〈你～不关心我〉あなたはまったく私に気遣ってくれない. ③ 全部で. あわせて. 合計. 〈～有多少?〉全部でどのくらいあるか. ④ 非常に. とても. 〈这孩子～不听话〉この子はまったく言うことをきかない. 〈闹革命干劲～高〉革命をやる意気込みが非常に盛んだ.

[一慢二看三通过] yī màn èr kàn sān tōngguò 〔諺〕運転手が交差点や踏切などで注意すること; 速度をおとし、次に人や車の往来に注意し、それから通過する.

[一毛] yīmáo 〔名〕微細なこと. 〔九牛～〕〔成〕九牛の一毛. 〔連〕(yī máo) 1'角'; '元'の10分の1. ='一角(儿)'

[一毛不拔] yī máo bù bá 〔成〕一本の毛も抜かない. (喩)一文の金も出ししぶる; きわめて吝嗇なたとえ. 財布のひもが長い; (《孟子·盡心上》). 〈～的人〉すごくけちな人. 〈你别敲他竹杠了, 他一向是～〉彼に高値をふっかけるのはやめなさい、彼は平素からけちなんだ. 〈老范从来都是～, 你有困难不要去找他〉老范は今まで1'文'だって出したことがないのだから、きみは困ったことがあっても彼のところへ頼みに行ってはいけない. 〈希铨却是～的, 因此弟兄们闹不对了〉希銓はしかし非常にけちで、このため兄弟たちと仲が悪くなった; (《二十年·32》). 〈你这财主们, 闲常～〉おまえたち金持ちは、平生からけちである; (《水滸·62》).

[一铆劲儿] yīmǎojìnr 〔副〕一気に. 全力投球で. 〈上回～, 我学会了十三个字母, 也算有些基础了〉前回は全力投球をして、私は13個の字母を習得したので、まあ少し基礎ができた.

[一卯一星] yī mǎo yī xīng 〔成〕わずかな量. 一分一厘. 〈～都不差〉一分一厘も違わない.

[一冒儿] yīmàor 〔動〕(方)(ちょっと)現れる, 顔を見せる; 〔北京〕. 〈他～就走了〉彼はちょっと顔を見せるとすぐ行ってしまった. 〈他几天就那么～〉幾日もの間ちょっと現れただけだ.

[一冒子远] yīmàozi yuǎn 〔熟〕(方)はるかに遠い; 補語として使われる. ='八帽子远'; 〔四川〕. 〈他跑得太快了, 已经跑了～〉彼は走るのがとても速く、とっくにはるか遠くまで走っていった.

[一么多] yīmeduō 〔形〕(方)非常に多い; 〔四川〕. 〈管～事情〉非常に多い事柄を掌握する.

[一枚] yī méi 〔連〕① 一基. 〈～卫星〉1基の衛星. ② (白)='一个'; '枚'は人を数える量詞.

[一昧(地·的)] yīmèi(de) ='一昧里' 〔副〕(白)ひたすら. 無我夢中で. ='一味', '一迷(地·的)' 〈背后有强人打劫, 我们～地撞在这里〉背後で盗賊が追いはぎをはたらいていたので、無我夢中でここに飛びこんできたのです; (《水滸·37》).

[一门] yīmén 〔名〕(白)一家. 一族. 〈邢知县～遇害〉邢知県の一家は難にあった; (《古今·17》).

[一门(儿·地)] yīmén(r·de) ='一门里' 〔副〕もっぱら. ひたすら. しきりに. 一気に. 〈抻着破锣似的嗓子, ～地叫唤〉割れたどらのような声を張り上げ、しきりに叫ぶ. 〈不分白天黑夜, ～地往南追击开了〉昼夜にかかわらず、一気に南に向かって追撃を始めた.

[一门不到一门黑] yī mén bù dào yī mén hēi 〔諺〕ある事に徹底しなければわかったつもりでも、わかっていないのである. 何事も実際にやってみなければ、肝心なこと(こつなど)がわからない; (《冷眼觀·12》).

[一门不摸] yīmén bù mō ='一门不门儿' 〔熟〕(方)全然わからない. ちんぷんかんぷん. 〈这个人说的话, 我就～〉この人の言っていることは、ぼくはさっぱりわからない.

[一门两闼房子] yī mén liǎng tà fángzi 〔連〕(方)中庭がなく、一階の窓もガラスでなく板戸の旧式家屋.

[一门脑] yīménnǎo 〔名〕一つのことしか考えられぬ人. 融通の利かぬ人.

[一门心思] yīmén xīnsi 〔熟〕専心. 一意専心. ='一心一意' 〈读书要～读〉勉強はひたむきにしなければならない. 〈他～追求这个女朋友〉彼は夢中になってこの女友達を追いかけている. 〈他在～地磨着镰刀〉彼は一心にかまを研いでいる.

[一门一姓] yī mén yī xìng 〔成〕同族の者. 〈他们是～〉彼らは同族の者です.

[一猛子] yīměngzi 〔副〕(方)だしぬけに. 突然. ='猛然'; 〔東北〕. 〈桥下～插上句话: 嗯, 是块材料〉橋の下で突然だれかが口をはさんで、使いものになると言った.

[一迷(地·的)] yīmí(de) 〔副〕(白)ひたすら. いちずに. どこまでも. ='一昧(地·的)' 〈～地行了半个月以上〉ひたすらに半月以上も歩いた; (《水滸·3》). 〈～的将言语摧残〉ひたすら言葉で人を傷つける; (《王西廂·3·2》).

[一迷里] yīmíli (白)='一迷(地·的)' 〈～砍杀辽兵〉ひたすら遼兵を切った; (《水滸·86》).

[一谜(地·的)] yīmí(de) 〔副〕(白) ①='一迷(地·的)' 〈～地杀呼高叫〉ただもう大声を張り上げるだけ; (《劉知遠》). ② すべて. 〈重檐相对, ～地是宝妆就〉幾重にもかさなった軒が相対し、すべて美しい色で塗られております; (《董西廂·1》).

[一谜里] yīmíli (白)='一迷(地·的)' 〈强消受皇躬垂眷, ～慕英贤, 怎知道相牵?〉強いて皇帝のおぼしめしをお受けした、私はどこまでも帝をお慕いしている、事の相関などどうして知ろう; (《二拍·40》).

[一米米] yīmǐmǐ 〔数量〕(方)ほんの少し. ちょっぴり. ='一点儿'; 〔閩〕. 〈两个人高矮只差～〉二人の背の高さはほんの少ししか違わない.

[一密到底] yīmì dàodǐ 〔連〕(軍)暗号電報.

[一面] yīmiàn 〔名〕① (物体の)一面. 〈缎子～光～毛〉緞子は片面がつるつるして片面がけば立っている. 〈这房子朝北的～只开了一个小窗〉この家の北向きの面は小窓が一つだけ開いていた. ② 一方面. 〔～打墙两面光〕〔諺〕一方が塀を作ると、双方が都合よくなる. (喩)一方の働きで、双方が利益を受ける. 〔～倒〕一边倒. 〔独当～〕一人である方面を担当する. 〔接〕ある動作と別の動作が同時に進行することを表す. 1) 単用してそれを表す. 〈说着话, ～朝窗户外面看〉話をしながら、一方では窓の外を見ている. 〈交当直～安排了行李, …〉別当に荷物を整えさせておいて、…; (《清平·陰騭》). 2) 連用してそれを表す. 〈～走, ～唱〉歩きながら歌う. 〈她～收拾屋子, ～听无线电报告新闻〉彼女は部屋を片づけながら、ラジオのニュースを聴いている. 〔連〕(yī miàn) (白)(審問の)一回.

[一面词儿官司] yīmiàncír guānsi ='一面儿官司'

[一面砍] yīmiàn kǎn 〔熟〕(事を処理するのに不公平で)一方だけを責めること.

[一面屁] yīmiàn pì 〔熟〕(方)(人に悪く言われ)恥ずかしくて顔から火が出る; 〔広〕.

[一面儿官司] yīmiànr guānsi 〔熟〕片方の言い分のみで決める裁判. ='一面词儿官司' 〈这不成了～了吗?〉これでは不平等な裁判になってしまうじゃないか. 〈他这回事～没有不输的道理〉彼は今度の件では発言する場がないので、敗れるのはあたりまえだ.

[一面儿黑] yīmiànr hēi 〔熟〕① (方)(だれとも)交際していない; 〔北京〕. 〈他是亲戚朋友～〉彼は親戚友人だれともつきあっていない. ② 悪い事をするだけで、よい事をしない. 〈虽然厉害, 可是讲面子, 叫字号, 决不～〉厳しくはあるが、メンツを重んじ、威張っているけど、決して悪いところばかりの人ではなかった. ③ 不公平である. 一方に加担している. 〔名〕(yīmiànrhēi) 交際をしない人. 人の前に顔を出さぬ人.

[一面(儿)理(儿)] yīmiàn(r) lǐ(r) 〔連〕一面の理. 一面的な道理. かたよった理. へりくつ. 一方だけの言い分. 〈他对我们那个'闹塌天', 不熟、不了解, 不能信我～〉彼はわれわれのあの「破天荒の大騒動」については、よく知らないし、了解しないし、私の一面の道理を信じることはできない.

[一面如旧] yī miàn rú jiù 〔成〕初めて会って旧友のような感情になる. 初対面から旧知のよう; (《晉書·張華傳》). 〈刚到工厂上任, 就和工人～地聊了起来〉工場に赴任したばかりで労働者と昔からの友人のように話しはじめた.

[一面之词] yī miàn zhī cí ='一面之辞' 〔成〕一方だけの言い分. 〈这件事还得多听听各方面的意见, 才能判断谁是谁非, 不能只听小张的～〉この事はさらに各方面の意見を聞いてはじめて、だれが是でだれが非か判断できるのであって、ただ小張の言い分だけを聞くのはいけない. 〈听信～, 将小人问成死罪〉一方だけの話を聞いて、私を死罪にしたんです; (《古今·10》).

[一面之交] yī miàn zhī jiāo ='一面之雅' 〔成〕一度会っただけの交際. 一面識; 交際も深くなく、理解も深くないことを指す; (漢·崔寔《本論》). 〈我跟他只有～, 怎么好以这种事去麻烦人家?〉私は彼とただ一面識があるにすぎず、どうしてこの事で人にめんどうをかけられようか. 〈某向与徐晃有～, …〉それがし徐晃と一面識がありますゆえ、…; (《三國·14》).

[一面之缘] yī miàn zhī yuán 〔成〕一面識の縁. 浅い交わり; (《紅樓夢·1》).

[一面之情] yī miàn zhī qíng 〔成〕いささかの未練. 〈对于过去还有～〉過去にたいしていささか未練を残している.

[一秒] yī miǎo 〔連〕1秒. 〔～量〕(物)1秒量. 〔～率〕(物)1秒率.

[一灭行] yīmièxíng 〔動〕(白)いっさいのことを顧みない.

[一抿子] yīmǐnzi 〔数量〕(方) ① 少量. 少し. ='一点儿'; 〔北京〕, 又(白). 〈再苦也能省下～钱〉どんなに苦しいと言っても、ほんの少しの金くらいは節約できるはずだ. 〈不拘那里省～也就够了〉どこでもいいからちょっと節約すれば十分です; (《紅樓夢·55》). ②='一皿子

①'

[一皿子] yīmǐnzi 〔数量〕① 個体を数える. ＝'一件' <他为的哪～事生气？>彼はどの事のために怒っているのか. ②＝'一扳子①' <给他娶上媳妇省了～心>彼に嫁をとってやれば少しほっとする.

[一瞑不视] yī míng bù shì 〔成〕瞑目したまま目をあけない；死ぬこと；(«戦國策・楚策»).

[一名二声] yī míng èr shēng 〔熟〕(方) はっきりと. 名指しで；〔東北〕. <我绝食的事, 大伙～地传出去了>私が絶食したことを、みんなは名指しで言い広めた.

[一鸣惊人] yī míng jīng rén 〔成〕ひとたび鳴けば人を驚かす；平生はおとなしくしていて、何かあったときに、他の人を驚かすような行為をする. ひとたび事を始めれば、人をあっといわす；(«史記・滑稽列傳»). <他总想～, 而不肯踏踏实实地干一些平凡的工作>彼はいつも人を驚かすようなことをしようと思っていて、こつこつとありふれた仕事をしたがらない. <我们是不飞则已, 一飞冲天, 不鸣则已, ～>私たちは、飛ばなければ止み、ひとたび飛べば天を突き、鳴かなければ止み、ひとたび鳴けば人を驚かす.

[一明两暗] yī míng liǎng àn 〔成〕一棟三間；外への出入り口は中央の間にだけあって、両わきの部屋は中央の間を通って出入りする中国家屋の間取りの一つ. 真ん中の一軒が明るく、両側が暗い構造になっているひとならび三間の部屋；中央の部屋を'堂屋'といい、両わきの部屋を'里屋'という. <～的三间北房, 东屋住人, 西屋放东西>三間のうち一間だけは外から出入りできるようになっている南向きの家(母屋)で、東の部屋には人が住み、西の部屋には物を置く. <上面小小两三间房舍, ～, …>上方の小さな２，３'间'の家屋は'一明两暗'の造りで、…；(«紅樓夢・17»).

[一命] yīmìng 〔名〕① 一人の生命. [～归天] [～归西] 〔成〕死を指す；諧謔の意を含む. 例 <专把洗三满月作得非常美满, 而后便～, 也没多大意思> '洗三'や誕生後１か月の祝いばかりをたいへんにぎにぎしく行っても、そのあとで死んでしまうのでは、何ほどの意味もない. [～归阴] 〔成〕黄泉に旅立つ. [～倾世] 〔成〕一命を終わる. 例 <饮食不进, ～>何も食べずに一命を終わった；(«清平・合同»). [～呜呼] 〔成〕(人の追悼文に、ああ悲しいかなという語を入れるので)死んだの意. お陀仏になる；諧謔の意を含む. (悪人や罪人が)死ぬ；(«左傳・哀公16年»). 例 <那个坏蛋已经～了, 人们拍手称快>あの悪党はもう死んでしまったので、人々は拍手かっさいをした. 例 <过了六年, 刘后所生之子, 竟至得病, ～>６年が過ぎると、劉后の生んだ子どもはなんと病気にかかり亡くなりました；(«三俠・１»). [～悬丝] 〔成〕生命の危険な状態. 例 <～, 尽在足下之手>あやうくつながっている一命はあなたの手に握られている；(«水滸・62»). [～掩黄泉] 〔諺〕あの世行きになる. 死ぬ；(«元曲・蝴蝶夢・３»). ② 初めて官等を賜って正式な官吏となること. <倘得～, 偿之有日>もし一つの官職を得たなら、いつの日かこれに報いるでしょう；(«警世・31»). [～而偻] 〔成〕一命を受けて士となっては腰をかがめ身をつつしむ；(«左傳・昭公７年»).

[一摸光] yī mō guāng 〔熟〕何もないさま. すっからかんのさま.

[一摸脸儿] yī mō liǎnr 〔熟〕顔をなでる；不義理をしていて気まずさのため黙っている場合のしぐさ.

[一抹] yīmǒ 〔数量〕① 一塗り；塗った部分の占める面積全体. (転) 一面. [～平滩]見わたす限りの平地. 一面に広々と広がる平坦な土地. 〔連〕(yī mǒ) ① 一度塗る. ② 陽光や朝焼け・夕焼けの一筋を数える. <他看见了牌楼的上边只有～阳光>彼は'牌楼'の上に一縷の陽光しかないのを見た. <～红霞>一筋の朝焼け. ☞'一抹 yīmò'

[一抹汗儿] yīmǒ hànr 〔熟〕(白) 一様に. <我说你们这班孩子, 紫嘴子～不中用>だからおまえたちはくちばしが黄色い役たたずなのだ；(«兒女・15»).

[一抹平阳] yī mǒ píng yáng 〔成〕(方) 平坦で果てしない. ＝'一展平洋'；〔四川〕. <～的好地方>平坦で広々としたいい所.

[一抹] yīmò 〔動〕(白) ちらっと見る. 一瞥する. <老孙这双眼睛, 不管那里, ～都见, 却怎么走得这么溜撒？>孫様のこの両のまなこはどこであろうと、ちょっと見ればすべてわかるのに、どうしてこんなにすばやく消えうせてしまったのだろうか；(«西遊・31»). ☞'一抹 yīmǒ'

[一抹(儿・地)] yīmò(r・de) 〔副〕(白) 一緒に. 同時に. ＝'一齐' <这妇人～儿多看到在心里>その婦人は全部を見渡し、心に刻みこんだ；(«金瓶梅・９»).

[一抹子] yīmòzi 〔数量〕(方) 一組の. 自分たち仲間のもの. 一緒のもの. <不论哪一部分, 反正都是～人>どんな部分でもどうせみんな仲間なのだ.

[一陌(儿)] yīmò(r) 〔数量〕(白) 百；多く一さしの'纸钱'を指す. <只见何九叔手里提着～纸钱, …>すると何九叔は手に一さしの'纸钱'をさげ、…；(«水滸・29»). [～顺溜纸]百枚の'纸钱'. 例 <烧了～>百枚の'纸钱'を焼いた；(«水滸・２»).

[一陌儿] yīmòr 〔副〕(白) もともと. このところ. <～来, 直恁地难偎傍>このところずっと、かくも(彼女に)近づきがたい；(«董西廂・３»).

[一磨子] yīmòzi 〔数量〕(白) くるっと. 一回転；身を翻す回数.

[一模活脱(儿)] yī mú huótuō(r)(又)yī mó huótuō(r) 〔熟〕(方) ＝'一模一样' <他俩长得～>彼ら二人はうり二つだ.

[一模脱壳] yī mú tuō ké 〔成〕(方) たいへん似ている. うり二つ；〔貴州〕. <她跟秀妹真是～的呀！>彼女と秀妹は本当にうり二つだ.

[一模一样] yī mú yī yàng(又)yī mo yī yàng 〔成〕ようすのまったく同じなさま. うり二つ. まったくそっくりなことの形容. <妹妹的脸和妈妈～>妹の顔は母に生き写しだ. <他弟兄俩是双胞胎, 长得～>あの兄弟は双子でうり二つだ. <她的衣服同蕙的～>彼女の服は蕙のとまったく同じである. <我看你长的和他～, 我才肯和你说这个话, …>あなたがあの娘に器量がうり二つだと見たからこそ、こんな話もあなたにする気になったのに、…；(«紅樓夢・109»).

[一亩不治] yī mǔ bù zhì 〔諺〕('百亩遭殃'と続き)農作物の病虫害のまん延は非常に速く、１'亩'のときちんと防がないと、百'亩'もみなだめになる.

[一亩三分地(儿)] yī mǔ sān fēn dì(r) 〔熟〕① お山の大将気どりでいること. ② ごく狭い土地のたとえ. ③ 清朝皇帝が(形式的に)農事を行った土地. (転) 天子から賜った土地.

[一亩园十亩田] yī mǔ yuán shí mǔ tián 〔諺〕１'亩'の菜園は10'亩'の田畑に相当する；菜園は穀物作りより採算に合うということわざ.

[一亩之地] yī mǔ zhī dì 〔諺〕('三蛇九鼠'と続き)１'亩'の広さの土地には必ずヘビやネズミがいる. どんなところにも小悪党大悪党がいる.

[一母同胞] yīmǔ tóngbāo 〔連〕同じ母親から生まれた者. <她有一个姨妈, 是她妈妈的～的妹妹>彼女にはおばが一人おり、彼女の母の実の妹であった.

[一目] yīmù 〔名〕(書) ① かた目. ② ただ一目見ること. [～瞭然] 〔成〕一目見ればはっきりわかる. 一目瞭然. 例 <他这篇文章层次清楚, ～>彼のこの文章は文脈がはっきりしており、一目瞭然である. 例 <现在有些漫画让人不明白是什么意思, 不能～>昨今の漫画の中にはどういう意味なのかわからず、一目見ただけでは理解できないものがある. 例 <这几位实业家的资力和才干, 荪甫是～的>これら数名の実業家の財力と才能は蓀甫には一目瞭然だ. 例 <此剑不过～, 俺已尽兴了, 快开船罢>こんな剣は一目見ただけで(価値が)わかる、興味がつきてしまったから、はやく船を出してくれ；(«三俠・65»). [～十行] 〔成〕一目で10行読むことができる；読書の速度が速いことの形容. 読書力が人並みはずれて優れている. ＝'目下十行'；(«梁書・簡文帝紀»). 例 <那么厚的一部小说, 一天就看完了, 你真是～啊！>あんなに厚い小説を１日で読んでしまったなんて、きみはまったくすごい速読家だな. 例 <难道我就不能～了？>私にも一目で10行読むぐらいはできます；(«紅樓夢・23»). 例 <生得眉目清新, 丰姿俊雅, 读书～>眉目秀麗、風姿上品、読書力は人並み優れていた；(«警世・24»).

[一木撑天] yī mù chēng tiān 〔成〕一木天を支える；みだりに動かせないたとえ.

[一木难支] yī mù nán zhī 〔成〕一本の木では支えることができない. 困難繁雑で一人でやれない. 独力では支えきれない. 大きな事は一人ではできない. [～大厦] 〔諺〕一本の木で大きな建物を支えることは難しい. (転) 一人で難しい仕事をやりとげることは困難.

[一木破天] yī mù pò tiān 〔成〕まだ機が熟していないこと；'未'という字は'木'が'天'を突き破っている形から；(«太平廣記・14»).

[一沐三捉发] yī mù sān zhuō fà ＝'一沐三握发' 〔成〕(来訪者に会うため)一沐に三たび髪をゆわえる. 政治に忙しく取りくむさま. 賢者を迎えるのに熱心なさま.

[一纳头] yīnàtóu 〔副〕(方) 思い切って. ひたすらに. いちずに. 頑固に. <他～专心研究起物理来了>彼はひたすら物理を研究しだした. <真个的, 他就～的杜门不出, 每日攻书, 按期作文起来>まことと、彼は何ものにも目をくれず家にとじこもり、毎日熱心に本を読み、時間を決めて作文も始めた；(«兒女・２»).

[一奶同胞] yī nǎi tóng bāo 〔成〕一つの腹から生まれる. 同じ乳で育った兄弟. 実の兄弟. はらから；父母を同じくする兄弟. <～的手足>同上. <你们是～的兄弟, 应该互相体贴>君達は実の兄弟なのだから、お互いに思いやりを持つべきだ.

[一男半女] yī nán bàn nǚ 〔成〕数少ない子ども. 一人か二人の子；多く子どもがいない場合に用いる. <万一生～, 岂不是万世良策？>もし子どもを一人でも産んだら、永遠の良策ではないか. <又没有～, 真是可怜！>しかも一人も子どもがおらず、本当に哀れだ；(«二十年・３»).

[一男一女] yī nán yī nǚ 〔成〕① 一人は男、一人は女. <～, 姓方, 方什么正, 在会客室呢>一人は男、一人は女、方という苗字で方何やら正とかで、いま応接室にいます. ②＝'一男半女' <没有～>男にせよ女にせよ子どもがない；(«照世盃・２»). <夫妻二人, 无～>夫婦二人に子どもが一人もなかった；(«雨窗欹枕集・花燈轎»).

[一难一度] yī nàn yī dù 〔成〕難儀を通りこす. やっとの思いで. <～投得个男身>やっとの思いで男に生まれてくる；(«古今・21»).

[一脑门子官司] yī nǎoménzi guānsi 〔熟〕頭いっぱいに考え事があって、何を見ても聞いてもおもしろくなく、怒りをぶっつけたい気持ち・ようす. すっかりふさぎこんでいるさま. <瞧你那～, 怎么啦？>あんたすっかりふさぎこんでいるが、どうしたの. <马老先生是～,

没理马威〉馬さんは頭いっぱいに考え事があって何を見ても聞いてもおもしろくなく、馬威を相手にもしなかった.

[一脑门子酒] yī nǎoménzi jiǔ [熟] (白) 酒を飲みすぎたさま. 〈安老爷看了看那样子, ～, 大约昨日果真喝过去了, 睡了一夜竟没醒得清楚〉安老爺がそのようすをごらんになりますと、どうやら酒を飲みすぎのよう、おおかたきのうは大酒を飲んで、一晩寝ても酔いがさめてはいなかったのでした；(《兒女·31》).

[一年半载] yī nián bàn zǎi [成] 一年半年の間. 一年たらずの間. 〈我离开家也不过～, 你又何必这样伤心？〉私が家を離れるといってもたかだか一年間ぐらいなのに、おまえはどうしてこんなに悲しんでいるのか. 〈想想看, 假若再打～, 中国就能打胜〉考えてごらん、もしもう一年かそこら戦ったら中国は勝てるよ. 〈有～不回〉一年も帰らない；(《古今·40》).

[一年被蛇咬] yī nián bèi shé yǎo [諺]（'三年怕井绳'と続き）一度ヘビにかまれると、3年つるべ縄を恐れる. (喩) ある事で痛い目に遭うと、後に似た事があってもひどく怖がる. ＝'一年经蛇咬, 三年怕井绳' 〈自从出了那次车祸以后, 他再也不敢开车了, 这叫～〉あの交通事故を起こしてから、彼は二度と運転しなくなった. これを一度ヘビにかまれると、3年つるべ縄を恐れるという. 注 旧白話では'井绳'は'草索'とも.

[一年不如一年] yī nián bù rú yī nián [成] 暮らしや世相が一年一年悪くなる；(《元曲·虎頭牌·2》).

[一年长工] yī nián chánggōng [諺]（'二年家公, 三年太公'と続き）一年目は雇われの身、二年目はだんな、三年たてば大だんな；(《雨窗欹枕集·錯認屍》).

[一年春尽一年春] yī nián chūn jìn yī nián chūn [熟] (白) 物請いをいう隠語；もと、物請いが歌っていた「蓮花落」という歌の第1句；(《元曲·曲江池·2》).

[一年大, 二年小] yī nián dà, èr nián xiǎo [熟] (白) 一年一年と成長していくこと. 成長が速いこと；'小'は意味を持たない. 現在は'一年小, 二年大'とするのが普通. 〈从此咱们只可说话, 别动手动脚的. ～的, 叫人看着不尊重〉これからは、話でかたをつけて、手や足を出さないことにしよう. 一年一年と大きくなっていって、人に軽べつされないようにね；(《紅樓夢·57》).

[一年到头(ル)] yī nián dàotóu(r) [熟] 一年じゅう. 年の初めから終わりまで.

[一年到晚] yī nián dào wǎn [熟] (方) 一年じゅう；(北).

[一年动刀兵] yī nián dòng dāobīng [諺]（'十年不太平'と続き）一年戦争をやると、その傷あとは長く残って、十年もかからないと、もとどおりの太平を取り戻すことはできない.

[一年多熟] yī nián duō shú [連] 多毛作.

[一年二熟] yī nián èr shú [連] 二毛作.

[一年官十年俸] yī nián guān shí nián fèng [諺] 一年役人を勤めると十年間食えるほどの俸禄がとれる.

[一年两季] yī nián liǎng jì [連] 一年に2回. 〈～善会〉年に2回施主を招いて宴を張る；(《兒女·24》).

[一年两熟] yī nián liǎng shú ＝'一年二熟'

[一年牛粪] yī nián niúfèn [諺]（'三年猛'と続き）1年ウシの糞を肥料として入れると、3年間は効果がある.

[一年蓬] yīniánpéng [名] (植) ヒメジョオン.

[一年容易] yī nián róngyì (又) yī nián róngyi [成]（'又秋风'と続き）年のたつのは早いということ.

[一年三季东风雨] yī nián sān jì dōngfēng yǔ [諺]（'独有夏季东风晴'と続き）一年の春·秋·冬の三季には太平洋から東風が吹いて、温度と湿度が高くよく雨となる. 夏は陸地が亜熱帯高気圧に制圧されて温度はかなり高く、吹いて来る東風は雨とならず、晴れの天気となる.

[一年三节] yī nián sān jié [熟] 端午、中秋の節句と年末；旧俗でこの期に貸借を清算した.

[一年三造] yī nián sān zào (方) ＝'一年三熟'；(広).

[一年三熟] yī nián sān shú [連] 三毛作.

[一年生] yīniánshēng [名] (植) 一年生. [～的] (植) 一年生の. [～地被物] (林) 一年生地被植物. [～苗] (林) 一年生苗. [～牧草] (農) 一年生イネ科牧草. [～杂草] (農) 一年生雑草. [～植物] 一年生植物. 一年生草木；イネ·ムギ·ホウセンカ·アサガオなどの類. [～作物] 一年生作物；イネ·ムギ類. トウモロコシ·ダイズ·ラッカセイなど.

[一年四季] yīnián sìjì [連] (方) まる一年. 一年四季. 一年じゅう；(四川). 〈～晴天多〉一年じゅう晴天が多い.

[一年小, 两年大] yī nián xiǎo, liǎng nián dà ＝'一年小, 二年大' [熟] 一年一年と大きくなる. ＝'一年大, 一年小' 〈孩子～, 一长长到十五六岁了〉子どもの成長が速く、またたく間に15, 6歳になった.

[一年要看春天] yī nián yào kàn chūntiān [諺]（'春天要看春前'と続き）農耕には一年じゅうで春がいちばんたいせつだし、その春も春の初めがたいせつである.

[一年一层皮] yī nián yī céng pí [諺]（'十年深一犁'と続き）耕作層の浅い所では毎年少しずつ深く耕して、10年たってやっと犂ですくぐらいの深さにした方が、土がなれてよい.

[一年一场风] yī nián yī cháng fēng [諺]（'对面不见人'と続き）モンゴルでは毎年必ず一回は、顔をつき合わせても見えないくらいの大風が吹く.

[一年一熟] yī nián yī shú [熟] 一年一毛作.

[一年之计莫如树谷] yīnián zhī jì mò rú shùgǔ [諺] 一年じゅうの生計を図るには、五穀を植えて農事にはげむを第一とする；(《管子·權修》).

[一年之计在于春] yīnián zhī jì zàiyú chūn [諺] 一年の計画は春にたてなければならない. 一年の計は春にあり. 一年の計は元旦にあり；初めによく準備し、全体のもとを作っておくべきことをいう. '一日之计在于晨'〔一日の計は朝にあり〕に続くことわざ；(梁·蕭繹《纂要》).

[一年庄稼两年种] yī nián zhuāngjia liǎng nián zhòng [諺] 1年の農作物を2年かけて作る. (喩) 長い目で見てやってゆく.

[一年总收入] yī nián zǒngshōurù [連] 年間総収入. 年収.

[一捻] yīniǎn [数量] (白) 少し. ＝'一点ル' 〈容分～, 体露半襟〉美しい顔が少しばかり見え、体も半分ばかり見える；(《董西廂·1》).

[一捻红] yīniǎnhóng [名] (植) ① ボタンの一種. ＝'扬家红' ② ツバキの別称.

[一碾砂] yīniǎnshā [名] (機) サンド·セット.

[一念] yīniàn [名] (書) ① 一念. 考え. [～之差] [成] ちょっとした考え違いで重大な結果を引き起こすこと；(《景德傳燈錄》). ② (宗) きわめて短い時間；仏教語. 〈～想起道：…〉やがて思い出して…と言うには：(《古今·1》). [副] (白) 一心に. 〈～敬奉观音〉一心に観音様を信心する；(《初拍·6》).

[一念ル] yīniànr [名] (白) 一つの記念.

[一娘生九种] yī niáng shēng jiǔ zhǒng [諺] 一人の母親が9とおりの子を生む. (喩) 同じ母親から生まれた子でも性質はみな違う. ＝'一龙九种, 种种各别'

[一娘生九子] yī niáng shēng jiǔ zǐ [諺]（'九子连娘十条心'と続き）一人の母が9人の子を生むと、母親を入れて10とおりの心を持っている. (喩) 人の心はみな違う.

[一鸟入林] yī niǎo rù lín [諺]（'百鸟压声'と続き）一人の威勢により、みんな圧倒されて黙ってしまう. 鶴の一声.

[一捏捏ル] yīniēniēr [数量]（分量的に）粉状のもののひとつまみ. 〈～面粉〉ひとつまみのコムギ粉.

[一拧拧(ル)] yīnǐngning(r) (方) ＝'一点点ル'；(東北). 〈公家东西, ～也不许往家拿！〉公の物は、わずかでも家に持ち帰ってはならない.

[一扭一扭] yī niǔ yī niǔ [成] ① 腰が悪く、歩くとき体が曲がるさま. ② 故意に体をくねらせるさま.

[一弄ル] yīnòngr [数量] (白) ① 一そろい. 〈那日穿着～轻罗软滑衣裳〉その日はやわらかくてなめらかな薄絹の一そろいの衣装を着ていた；(《金瓶梅·90》). 〈将你这～都借与我〉あなたのこの一連のものをすべて私に貸してください；(《元曲·百花亭·2》). ②（副·補に用いて）ひたすら. どこまでも. 一貫して. 〈～助人愁也！〉どこまでも人を悩ませるわい；(《元曲·梧桐雨·2》).

[一女八婿] yī nǚ bā xù [成] 娘一人に婿八人.

[一女不吃两家茶] yī nǚ bù chī liǎng jiā chá [諺] 女は二つの家の茶を飲まない. 一人の女は2軒の家に嫁入りすることはない；一度結婚した女は再嫁しないということ；(《醒世·5》).

[一女不受二聘] yī nǚ bù shòu èr pìn [諺] 一人の女は2回の結納を受けない；女は再婚すべきでない；(《古今·27》).

[一诺] yīnuò [名] (書) 承認の一言. [～千金] [成] 一言引き受けると、千金の価値がある. 同意の言葉の貴いこと. 千金に値する許諾、また諾言は軽々取り消さぬこと；(《史記·季布欒布列傳》). 例〈谁都知道他～〉彼が承知したら必ず守ることはだれでも知っている. 例〈纵然不便～, 一定是两心相印〉たとえ確かな返事ははばかられても、二人の気持ちはぴったりと一致していた；(《兒女·25》).

[一拍行] yī pāi háng [熟] (方) 並んでいく；(広).

[一拍即合] yī pāi jí hé [成] 手で軽くたたいて、リズムに合わせる. 容易にぴったり合うこと. すぐに調子を合わせる. その場にそのままぴったり合うこと；多く(貶). 〈这一手正迎合了他的思想, ～〉この一手はまさに彼の考えにぴったりしたので、すぐ調子が合った. 〈他们两个人臭味相投～, 很快成了莫逆的朋友〉彼ら二人は意気投合し、すぐに親しい友達になった.

[一排生] yīpáishēng [副] (方) 並んで. 一緒に；(閩). 〈～走〉並んで歩く. 〈～三部水车〉横一列に三つの水車.

[一派] yī pài [連] 一つのグループ. 〈进步的～〉進歩的な一グループ. 〈向两方寻找真理的～人物〉両方に真理を求めた人々. [数量](yīpài) ① あたり一面；（景色·気象·音·言語など）その場一帯に立体感をもって、あることを表す. 〈～都是白的〉あたり一面どこも真っ白である. 〈好～春景〉一面の春景色. 〈～乐声〉辺り一面に響く音楽の音. 〈～正气, 规规矩矩〉誠実さにあふれ、折り目正しい. 〈相通～之水〉一面の水が続いている；(《水滸·15》). 注 '一派…'は描写性をもっているのでそのまま述語としても用いる. ② (白) ひとしきり. ＝'一阵' [副](yīpài) (白) ＝'一齐' 〈～杀倒士兵狱卒〉どっと兵士や獄卒を切り倒した；(《水滸·40》).

[一盘] yīpán [名] トランプの一勝負. [数量] (方) 一度；(四川). 〈把他拴

起来, 拖到屋子里去, 好生收拾他～！>あいつを縛り上げ、部屋に連れて行き、一度きちんと思い知らせてやる. [～现]一度に全部現金化する.

[一盘棋] yī pán qí [連]一局の将棋. [熟]全局的な考え方. <石油开发工作要全国～, 按照国家计划有步骤地开发>石油開発の仕事は全国を統一的に考慮し、国家の計画に基づいて手順よく開発しなければならない. [～思想]全局を考え団結する考え方.

[一盘散沙] yī pán sǎn shā [成]ばらばらな砂. 一さらのばらばらの砂. ばらばらの一盤の砂; 団結力のないたとえ. 団結せず、ばらばらなさま. <这个单位领导没有威信, 群众像～>この職場は指導者に威信がなく大衆はばらばらの砂のようである. <这个办公室的人是～, 干什么事都不齐心>ここの事務室の人は団結力がなく、なにをするにしても心を一つにしない.

[一盘水] yī pán shuǐ [熟](方) 1万'元'を指す; ややふざけた言い方; (広).

[一旁] yīpáng [名]傍ら. <站在～>傍らに立っている.

[一抛] yī pāo ＝'一泡' [連]泥土・糞尿などのたまったものを数える. <～屎>ひとかたまりの糞. <拉了～屎>大便を1回する.

[一泡鸡屎] yī pāo jī shǐ [諺]('坏一缸酱'と続き)一つのニワトリの糞で、一つぼのみそをだめにしてしまう. (喩)悪いものが一つあると、全体が悪くなる. ＝'一粒老鼠屎, 搞坏一锅粥'

[一泡儿] yī pāor [連](方)＝'一堆儿', '一撮儿' <～玉米>ひと盛りのトウモロコシ.

[一泡(子)] yīpào(zi) (方)＝'一泡(仔)'／'一会儿①'; (粤).

[一辔兜] yī pèi dōu (白)＝'一辔头'

[一辔头] yī pèi tóu [連](白)ウマでさっとかけ出すこと. <～, 随他走了>ウマにのってさっとかけ出し、彼について行ってしまった; («豆棚閒話・1»).

[一盆火(儿)] yī pén huǒ(r) [熟]親しい. 仲のよいたとえ. <～似价的哄着姑娘>親しそうにして娘を励ましている; («兒女・20»). <鲍二两口子见了, 如～, 管着尤老娘一口一声叫老娘, 又或是老太太>鮑二夫妻は見ると、さも親しげに、尤の老母をもちあげて、おば様とかご隠居様とか呼びかける; («紅樓夢・65»).

[一盆浆糊] yī pén jiànghu [熟]愚か者. 道理のわからないもののたとえ.

[一捧] yī pěng [連]ひとすくい; 両手ですくいとれるだけの量. <～水>ひとすくいの水.

[一批] yī pī [連]①ひとまとまり. 一組. 一群. <～重大的工程项目>一群の重要プロジェクト. <又来了～人, 男的较多>また一群の人たちがやって来た、男の人が多い. <四个现代化需要～杰出的科学家>四つの近代化には大勢の優れた科学者が必要である. ②(貨物などの)一口. <这～货>これらの品物.

[一批二看] yī pī èr kàn [熟]批判と観察; 文革時代に実行した一つの左傾した政策. 反動学術権威の思想・学術を批判し、その罪を認めたものの改心を観察すること.

[一批二养] yī pī èr yǎng [熟]文革時代、老人・虚弱・多病の専門家や学者に対してとった政策で、その人の思想・学術を批判し停年退職とし国家で養うやりかた.

[一批二用] yī pī èr yòng [熟]批判と利用; 文革時代、多くの専門家や学者に対してとった左の政策で、思想・学術を批判し、一定の任務を与え新たに仕事を与えること.

[一批两打] yī pī liǎng dǎ [熟]文革末期, 四人組を暴露し批判して、プロレタリア階級の敵の破壊活動と、資本主義勢力の侵略に打撃を与える. ＝'一批双打'

[一屁股] yī pìgu [連](座るとき)どかりと. <～坐下了>どかりと腰をおろした.

[一屁股两肋巴] yī pìgu liǎng lèiba [熟](白)一つのしりと両方のあばら. (喩)全身. <～的债>背負いきれないほどの借財; («儒林・54»).

[一屁股债] yī pìgu zhài [熟]山ほどの借金をすることのたとえ. <他为了买那所房子, 欠了～>彼は家を買うために、たくさん借金した.

[一偏] yīpiān [形](書)一方に片寄った; [不定]. [～之见] [成]偏見. 一方的な見解; («宋史・劉述傳»). [～之论] [成]偏向した論. 一方的な言い分.

[一片] yī piàn [連]薄片になっているものの一枚. <～纸>一片の紙. <～落叶>一枚の落ち葉. [～嘴两片舌] [熟] 1)二枚舌. 2)出任せに言うこと. でたらめを言う. [数量](yīpiàn) ①あたり一面: 広い範囲や面積をもっているものを数える. その場全体に存在するあるようす・状態を一つのまとまりとしてみた場合. <～大海>一面の大海原. 見渡す限りの大海原. <～荒地>一面の荒地. <～焦土>一面の焦土. <～瓦砾>見渡す限りの瓦礫がれき. <～月光>一面の月光. <～汪洋>見渡す限りの大海原. <农业生产～混乱>農業生産はまったく混乱の状態である. <国内外形势～大好>国内外の形勢はほんとうにすばらしい. <火把临窗外, ～地叫开门, 倒大惊骇>たいまつが窓の外に近づき、どこもかしこも戸をあけろという叫びにすっかり驚いた; («董西廂・6»). ②心・誠意などについて、それ以外の何物でもないという意味に用いる. <我是～好心>私はまったくの好意なのです. <这是他的～孝心>これは彼の孝心なのです. <～心只待求食巴谩>心の中はすべて、食を求め、銭をかたりとろうという気持ちばかり; («宣和»). [～冰心]性格的に功名利益に冷淡で執着しない. 性質が淡泊で功名心がないこと. 俗塵ぞくじんに染まらない清い心; (王昌齢«芙蓉樓送辛漸»詩). [～丹心]一片のまごころ. [～心旌]心が旗のようにはためく. 心の動揺がおさまらないさま; («史記・蘇秦列傳»). ③音声や言語そのものである場合. <室内～怒吼声>室内は怒号そのものだ. <～谎言>まったくのでたらめ. <～欢呼>あたり一面の歓呼. [～宫商]音調がよくととのっているさま. (注)'一片 yīpiàn…'は描写性をもっているので、そのまま述語として用いる.

[一片地] yīpiànde [副](白)①すべて. <～是琉璃瓦>すべて琉璃瓦るりがわらです; («董西廂・1»). ②しきりに. <～叫开门>しきりに門をあけろと叫ぶ; («董西廂・6»).

[一片儿] yīpiànr [数量]一帯. ＝'一带' <团结湖住宅区建成一年多了, 可是这～服务设施还很少, 居民生活很不方便>団結湖住宅区は造成されてから一年あまりになるが、この一帯はサービス施設も少なく、住民の生活はたいへん不便だ.

[一片瓦] yīpiànwǎ [名]①旧式の黒靴; なんの装飾もなく、さながらかわらのよう. ②(方)軍帽のひさし.

[一票] yī piào [連](白)一口; 金銭を数える. <你要有钱, 除非偷人家～>もし、お金がいるなら人さまのを一つ盗まないとだめだ; («負曝閒談・3»).

[一票(儿)] yī piào(r) [連]①質入れの品を数える. ②(人の)一団. 一群. <那～人整天不务正业>あの連中は、一日じゅうまともな仕事をしない.

[一票联运] yīpiào liányùn [連](簡)国際直通鉄道輸送; 中国の対外貿易貨物の鉄道輸送方法の一つで、1枚の'联运运单'[直通輸送貨物引換証]により、輸出貨物を積出駅から相手国の仕向駅まで輸送するもの.

[一瞥] yīpiē (書)[動]一瞥いちべつする. <就在这～之间, 我已看出他那激动的心情>この一瞥の間に、私はもう彼のたかぶった気持ちを見抜いた. <转来时给我的～中似乎也在说: 你真怪>戻って来て私に向けた一瞥の中でも、本当におかしな人だと言っているような気がした. [名]一瞥した概況; 多く文章の標題. «首都～»首都一瞥.

[一撇] yīpiě [名](白)'千'の隠語; 「千」の字の上の'丿'[はね]から. <刚得～>今しがた1千'文'頂きました; («姻緣・5»).

[一撇儿] yīpiěr [名]はね; 漢字の筆画の一つ; '丿'. [～一咧儿] [熟]無雑作なさま. いいかげんにさっとやること. 例<好好儿地拿着, 别～！>しっかり持っていなさい、いいかげんではいけません.

[一撇子] yīpiězi [数量]①(方)びんた一つ. げんこつ一発; [東北]. <他打我～>彼は私にびんたを一発はった. ②(白)1千'文'の銅銭一さし; '撇'は筆画の'丿'[はね]で千の隠語.

[一贫如洗] yī pín rú xǐ [成]家が大水で洗われたように何もなく、きわめて貧乏なさま. 赤貧洗うがごとし. 貧乏で家に一物もないさま. 一文なしである. <他出生在一个城市贫民家庭里, 父亲是拉洋车的, 幼时, 家中～, 生活十分困难>彼はある町の貧しい家庭に生まれ、父は車引きで、幼いころ、極貧をきわめ、生活は非常に困難であった. <解放前, 草原上的牲畜百分之九十以上是寺院和牧主的, 贫苦牧民～>解放前、放牧していた家畜の90%は寺院と牧場主に占有されていたので、下層牧民はきわめて貧しかった. <那裴度未遇时, ～, 功名蹭蹬>かの裴度がまだ世に用いられなかった時、赤貧洗うがごとく、功名も思いのとおりにはならなかった; («醒世・18»). <小生～, 流落在楚州居住>私は赤貧洗うがごとく、流浪してこの楚州に住んでいます; («元曲・竇娥冤・楔子»).

[一贫一富] yī pín yī fù [成]貧しくなったり富んだり; («漢書・鄭當時傳»).

[一颦一笑] yī pín yī xiào ＝'一颦一笑' [成]まゆをしかめたり、笑顔になったり、表現の細かい動きを指す; («韓非子・内儲說上»).

[一品] yīpǐn [名]①一品; 昔、官階の最高のもの. [～夫人]一品の官位の夫人. [～官, 二品客] [諺]一品の官吏の次にいいのは、他国へ行って行商する人である; 身勝手なことができることをいったもの; («古今・1»). ②拳けんを打つ場合の一つを表す. [数量](書)一種類. <当时扬州芍药, 未有此～, 今谓之金缠腰者是也>当時、揚州のシャクヤクには、まだこの種類はなかった、いま'金缠腰'というのがそれである; (宋・沈括«夢溪筆談・補筆談・3»). [形]一流の. ことに優れたもの; [不定]. <～人材>優れた人材.

[一品冠] yīpǐnguān (植)＝'仙客来'

[一品锅] yīpǐnguō [名]①金属製で上はなべ、下は炭火を入れる台で一つになっている道具. ②よせなべの一種; 宴席で用いる. ニワトリ・アヒル・ハム・ブタのもも肉・フカひれ・ナマコなどをなべで一緒に煮たもの.

[一品红] yīpǐnhóng [名](植)①ショウジョウソウ. ②ポインセチア. ショウジョウボク. ＝'猩猩木', '老来娇', '圣诞花', '象牙红'

[一品窝] yīpǐnwō (方)＝'一品锅'; (広).

[一凭] yīpíng [副](白)すっかり…にまかせる. <～贾仁自掘自挑>すっかり賈仁が自分で掘って自分で(土を)担ぎ出すのにまかせた; («初拍・35»).

[一凭阴骘] yī píng yīnzhì [諺]('二文章'と続き)第一は陰徳を積むことで、文章はその次にたいせつなことである; («水東日記»).

Y

[一瓶不满] yī píng bù mǎn〔諺〕('半瓶晃'と続き)(中身が)一瓶に満ちていなかったり、半瓶だったりすると揺らぐ；浅瀬に仇波.

[一瓶醋不响] yī píng cù bù xiǎng〔諺〕('半瓶醋晃荡'と続き)瓶に酢がいっぱい入っていれば、音がしないが、半分しか入っていないと、ぱちゃぱちゃ音がする．生かじりの者ほど知ったかぶりをする．浅瀬に仇波．＝'一瓶不满,半瓶晃'

[一平二调] yī píng èr diào〔熟〕一に均等、二に徴発；'平'とは平均主義．'调'とは'上调'〔上に移動させる〕ということ．一種の平均主義の思想と制度．すなわち人民公社化の初期に個人の消費分配で絶対平等主義をとり、集団経済組織の生産資格、製品労働力、資金を無償で徴発したことをいう．当時のやり方に言及する場合によく使う．

[一泼滩] yīpotān ㊉＝'一大堆'

[一抔土] yī póu tǔ ＝'一抔黄土'〔熟〕墳墓をいう．墓を指す．(《史記·張釋之馮唐列傳》)．〈但见～,惨然伤我心〉ただ墓地が見えるだけで、痛ましく私の心を悲しませる；(《警世·1》)．

[一铺狼烟] yī pū lángyān〔熟〕おもちゃ箱をひっくり返したよう．物が散乱し片づけようとしないさま．

[一铺一团] yī pū yī tuán〔成〕めちゃくちゃに乱れているさま．〈棒子秸、绿豆蔓,～地放在地里〉トウモロコシの茎やリョクズのつるなどをひどく乱雑に畑に置いてある．

[一扑亮儿] yīpūliàngr〔名〕㊉夜空が白み始めたばかりのころ；[北京]．〈～就起来了〉空が白みかけるとすぐ起きた．

[一扑面子] yī pū miànzi〔熟〕㊉あたり一面に広がっているさま．天地を覆い隠す；[東北]．〈逃难的人们,像蝗虫一样,～过来了〉避難する人たちが、イナゴのように天地を覆ってやって来た．

[一扑纳心(儿)] yīpūnàxīn(r) ＝'一扑心'〔副〕㊉ただひたすらに．専心に．心をこめて．ひたむきに．一意専心．＝'一心一意'；[北京]．〈一个人要～儿地干一件事,没有不成功的〉人が一つの事をひたむきにやれば成功しないものはない．〈他～地等着学校发聘书〉彼はただひたすらに、学校が招聘状を出すのを待っていた．

[一扑踏] yīpūta ㊉＝'一下(子·儿)〔名〕②'

[一普面子] yī pǔ miànzi ㊉＝'一扑面子'；[東北]．

[一铺缆子] yī pù lǎnzi〔熟〕㊉非常に多いことを形容する；[四川]．〈随便打死～人〉かってにたくさんの人を殴り殺す．

[一铺睡] yī pù shuì〔連〕㊀一つ布団に寝る．〈夜间就同养娘～〉夜は下女と一つ布団に寝た；(《醒世·1》)．

[一暴十寒] yī pù shí hán〔成〕一日日にあて(暖めて)十日冷やす；まじめにやったり、怠けたりして不動の決心がないこと．やったと思ったらすぐあきる．事をするのに長続きしないたとえ．三日坊主なこと．学問や修業にむらがあってやったりやらなかったりする；'暴'＝'曝'〔さらすこと〕．＝'三天打鱼,两天晒网'；(《孟子·告子上》)．〈学习任何学科,都要持之以恒,如果时学时停,～,那就什么也学不好〉どの学科で学ぼうとも、一日も欠かさず続けて出なければならず、もし授業を休んだり、三日坊主であれば、何も身につかない．

[一七] yīqī〔名〕初七日．＝'头七'〈过了～,葬了母亲〉初七日を過ぎて、母親を葬った；(《兒女·16》)．

[一妻多夫制] yī qī duō fū zhì〔連〕一妻多夫制．

[一齐] yīqí〔副〕いっせいに．同時に．一緒に．そろって．〈队伍～出动了〉隊列はいっせいに出動した．〈全场～鼓掌〉会場の全員がいっせいに拍手した．〈人和行李～到了〉人と荷物が同時に着いた．〈大家～叫起来了〉みんなは一緒に叫びだした．〈文件～送来了〉書類も一緒に送られてきた．〈员外、妈妈并哥嫂～起来〉員外(お父さん)、お母さん、兄嫁夫婦みんながいっせいに起き出した；(《清平·快嘴》)．〈诸僧与看人惊晃,瞥见～都望〉諸僧と見物の人々は驚いて目を輝かせ、いっせいに彼女の方を眺めます；(《董西廂·1》)．〈累及爷娘良贱,～斩了〉累は父母、良民、賤民に及び、みな一緒に切られてしまいます；(《新編五代》)．

[一齐溜] yīqíliù〔数量〕㊉一列；[東北]．〈二十几匹拉车的骡马,～地拴在岗石墙上的拴马石上〉二十数頭のラバやウマが花崗岩の壁のウマをつなぐ石に一列になってつながっている．

[一骑当千] yī qí dāng qiān〔成〕一騎当千．

[一畦萝卜一畦菜] yī qí luóbo yī qí cài〔諺〕('各人养的各人爱'と続き)一畦のダイコン、一畦の野菜でも、自分の作ったものはみんないとしい．

[一起] yīqǐ〔名〕同じ場所．〈坐在～〉一緒に座る．〈走到～来了〉同じ所にやってきた．〔副〕①一緒に．＝'一同'〈三叔明天进城,你～去吧!〉'三叔'は明日町へ行くので、きみも一緒に行きなさいよ．囲'一同''一道''一块儿'と同義語．'一同'は多く書面語に、'一道''一块儿'は多く口頭語に、'一起'は双方に用いられる．②㊉全部で．＝'一共'；㊥．〈这几件东西～多少钱?〉これらの品は全部でいくらですか．〈买衣裳～用脱几化钞票?〉服を買うのに全部でいくらのお金を遣ったか．〔量〕(yī qǐ)一組(の)．一群(の)．＝'一伙'〈那～人刚走,这～人又到了〉あの一群の人々が行ったばかりなのに、この一群の人がまたやって来た．〈到时分,马绶～,前后各自来陈林家里躲着〉時刻が来て、馬綬の仲間一団は、相前後してそれぞれ陳林の家にやってくると中に身をひそめた；(《初拍·31》)．

[一起头(儿)] yī qǐtóu(r) ＝'一开始'

[一起一落] yī qǐ yī luò〔成〕①(音や声が)大きくなったり小さくなったりする．②(努力などが)盛んになったり衰えたりする．③上がったり落ちたり．

[一起子人] yīqǐzi rén〔連〕一組の人．一群の人．

[一气(儿)] yīqì(r)〔副〕(多く儿化して)一気に．〈～儿跑了五里地〉一気に5'里'の道のりをかけた．〈《雨》的写作经过了八九个月的时间,它不是～写成的〉「雨」の執筆には8，9か月の時間が経過していて、あれは息もつがずに書き上げられたものではない．〈～儿跑回家,把宝贝围在腰间〉一気に家に帰ると、宝物を腰にまきつけた．〈李纨～混搜〉李紈は一気に探し回ろうとします；(《紅樓夢·94》)．[～呵成]☞[別項]．〔名〕①ひとしきり．＝'一阵'〈瞎闹～〉ひとしきりむやみに騒ぐ．②投合した意気．同じ気持ち．〈你我得打成～〉あなたと私は結託しなければならない．〈你们是～的,都戏弄我不成!〉あなたがたはぐるになって、私を笑い者にしているんでしょう；(《紅樓夢·21》)．[串同～][通同～]気脈を通じる．ぐるになる．③怒り．[～之下]怒りのあまり．

[一气呵成] yī qì hē chéng〔成〕①文章の気勢が首尾一貫しているさま．文章の語気がのびのびしており、前後の意味がよく通っている形容．②一気呵成．一気に完成させる．(文章·物事を)一気に仕上げるさま；(李漁《閒情偶寄》)．〈由于准备工作做得充分,所以工作进展很快,～,只有三天就完成了任务〉仕事の準備が万端だったので、速く進展し、一気呵成にたった3日間で仕上げた．〈他的文章都经过反复推敲修改,但又没有修改的痕迹,～,好像完全出于自然〉彼の文章はどれも繰り返し推敲されてはいるが、訂正した痕跡をとどめておらず、一気呵成に完成させて、まったく不自然さを感じさせないようだ．

[一气一个死(儿)] yī qì yī ge sǐ(r)〔熟〕かっとなって手に負えない；(《元曲·氣英布·3》)．

[一千个嘴把式] yī qiān ge zuǐbǎshì〔諺〕('顶不上一个手把式'と続き)千人の口上手な人も一人の手上手な人にかなわない．㊙千人が口先だけで言っても、一人の行動する人にかなわない．

[一千句话恩不住人] yī qiān jù huà ēnbuzhù rén〔諺〕('一句话得罪人'と続き)一千言も話したのに人はありがたがって恩にきることなどしないのに、ただの一言でご機嫌を損ねてしまった．

[一千世界] yīqiān shìjiè ㊉＝'一摊世界'；㊥．

[一千银] yī qiān yín〔諺〕('又不值一个亲生子'と続き)銀千'两'も、実の子には及ばない；子に過ぎたる宝なし．

[一千周] yī qiān zhōu〔連〕1キロサイクル．

[一钱不落虚空地] yī qián bù luò xūkōng dì〔諺〕一銭でもむだに費やさない；(《文明小史·5》)．

[一钱不值] yī qián bù zhí〔成〕まったくとるに足りない．少しも価値がないこと．一銭の価値もない．一文の値打ちもない；人·話など；(《漢書·灌夫傳》)．〈为啥把他说得～呢?〉なぜ彼をぼろくそに言うのか．〈把阶级敌人看得～〉階級の敵をまったくとるに足りないものだと考えた．〈假如你学的知识连一个实际问题都解决不了,那么,这种知识就～〉もしあなたの学んだ知識が現実問題を一つも解決できなかったら、それじゃあ、その知識は無用の長物だ．〈这种破东西～,没人要〉こんながらくたは何の価値もなく、だれも欲しくないだろう．

[一钱如命] yī qián rú mìng〔成〕けちで命より金をたいせつにする；命より金．

[一前一后] yī qián yī hòu〔熟〕前後交互に．〈～地走〉互いちがいに足を踏み出して歩く．

[一腔] yīqiāng〔数量〕満腔(の)．胸いっぱい(の)．＝'满腔'〈～冤仇〉胸いっぱいの恨み．〈～热情〉胸にあふれんばかりの熱い思い．〈～酸心恨事〉痛憤やるかたない遺恨；(《兒女·5》)．[～热血]満腔の熱血．例〈甘洒～〉満腔の熱血を喜んで献げる．例〈舍～,答救千娇姐姐〉胸中の熱い血潮を捨てて、千嬌姉さんを救い、(恩に)報いる；(《元曲·爭報恩·3》)．[～忠赤]忠誠心以外の何ものでもないこと．例〈若非耿耿包卿～,焉得有还珠返璧之期〉もし忠実なる包卿の忠誠心がなかったら、どうして仕返しのときがあったであろう；(《三俠·18》)．〔連〕(yī qiāng)(食べるように準備してある)ヒツジ一頭．〈～羊〉一頭のヒツジ．

[一腔子] yīqiāngzi ＝'一腔〔数量〕'

[一枪下马] yī qiāng xià mǎ〔成〕㊉一度に解決する；[四川]．〈趁热打铁,～〉鉄は熱いうちに打ち好機を逃さず、一気に解決だ．

[一抢] yīqiǎng〔名〕㊉一段の時間；㊥．〈过～我来看侬〉しばらくしたら私があなたに会いに来ます．〈迭～侬勒拉做啥?〉今、きみは何をしているのか．

[一敲两响] yī qiāo liǎng xiǎng〔成〕一石二鳥．

[一锹掘不了一口井] yī qiāo juébuliǎo yī kǒu jǐng〔諺〕ただ一鍬で井戸は掘れない；大きな仕事は一気にやっつけられるものではない．

[一锹掘个井] yī qiāo jué ge jǐng〔諺〕労少なくして、功多いこと．また成功を急ぐこと．＝'一锹挖出个井'〈世上那里有～的道理〉世の中にどうして労少なくして功多しという道理がありましょうや；(《京本·21》)．

[一锹掘了个金娃儿] yī qiāo juéle ge jīnwár〔諺〕('还要寻他娘母'と

Y

続き)一鍬で金の赤ん坊を掘り当てたら、なおその上に赤ん坊の母親まで探し出そうとする. 思わぬ幸運にありついたのに満足せず、さらに欲を出すこと;陝西省の諺.

〔一锹撅了个银娃娃〕 yī qiāo jué le ge yínwáwa ＝'一锹掘了个金娃儿'; (《金瓶梅·37》).

〔一锹挖不出一口井〕 yī qiāo wābuchū yī kǒu jǐng ＝'一锹掘不了一口井'

〔一巧胜百力〕 yī qiǎo shèng bǎi lì 〔諺〕上手にやると多くの力を使わなくて済む.

〔一窍不通〕 yī qiào bù tōng 〔成〕一つの穴も通さない. 喩何も知っていない. 少しの能力もない. まったく無知である. ちっともわからない. 道理がさっぱりわからないこと. 全然通じない; '窍'は息を通す穴. 両眼、二つの鼻孔、二つの耳穴と口を合わせて'七窍'という; (《呂氏春秋·過理》). 〈那些家伙对毒品～〉あいつらは麻薬についてまったく無知である. 〈我对于电工学完全是外行, 可以说～〉私は電気工学についてはまったくの素人で何も知らない. 〈叫我们生意人看着他, 就～的了〉われわれ商売人にそれを見せても、ちっともわからない; (《二十年·30》).

〔一窍(儿)通〕 yī qiào(r) tōng 〔諺〕('百窍(儿)通'と続き)ある事のこつがわかったら、ほかの事もそれによってわかるようになる. 一事が万事. 一芸は百芸に通ずる; (《瞎騙奇聞·4》).

〔一切〕 yīqiè 〔名〕いっさい. 何もかも. (各種各様のもの)すべて. 〈～落空〉何も得られない. 〈尽～力量〉全力を尽くす. 〈～都美满〉何から何まで申し分ない. 〈～都从头做起〉すべてゼロからスタートする. 〈人民的利益高于～〉人民の利益は何よりも尊い. 〈～从实际出发〉何事も実際から出発する. 〈有他, ～保险〉彼がいるんだから、すべて安心だ. 〈调动～积极因素〉いっさいの積極的要素を動員する. 〈～的条件都具备了〉いっさいの条件が備わった. 〈学外国不等于～照搬〉外国に学ぶのは何もかもそっくり持ち込むということではない. 〈这～成了她的生活里的重要事情〉これらすべてのことは、彼女の生活の中で重要なこととなった. 〈丧失了这个阵地, 就～无从说起了〉この陣を失えば何もかもおしまいである. 注被修飾語になるのは新しい用法. 〈我们所做的～〉我々がするすべて. 〈田野里的～都是那么静〉野のいっさいはかくも静かである. 〔～的～〕一切合切. 〔～险〕 慣全保険. オールリスク. 〔～向钱看〕すべて金銭の方に顔を向ける. すべて金銭に右にならえする; '向钱看'は'向前看' 〔前向け〕という号令と同音である. 〔～在变, 万物皆流〕〔成〕すべては変わり、万物は移り動く. 〔～众生〕地獄·餓鬼·畜生·修羅·人間·天上の六道にあるすべての生命ある者. 世の人のすべての人; (《法華經》). 注'所有'との違い. 1)'一切'は各種各様なものすべて、'所有'は同類のものすべてである. 2)なんでもかんでもすべてというように強く言うときは'所有一切' '一切所有的'ともいう. 〔副〕 ＝'一律〔副〕', '一概'

〔一亲芳泽〕 yī qīn fāng zé 〔成〕好きな女性に親しくする. 好きな女性に近づく.

〔一芹〕 yīqín 〔名〕粗末な贈り物.

〔一琴一鹤〕 yī qín yī hè 〔成〕官吏の清廉潔白なこと; (《宋史·趙抃傳》).

〔一擒一纵〕 yī qín yī zòng 〔成〕時には強硬であり、時には穏やかであることのたとえ.

〔一清二白〕 yī qīng èr bái ＝'一清二楚' 〔成〕①きちんとしてはっきりしているさま. たいへんはっきりしているさま. 〈事情是～〉事はきわめてはっきりしている. 〈这件事的全过程我都～, 他无论怎样能言善辩也没有用〉この事件の全過程が私にはすべてはっきりしているので、彼がどんなに言葉たくみでも役にたたない. ②純真無垢である. 〈一旦要娶, 就必娶个～的姑娘〉ひとたび結婚することになれば、どうしても純潔な娘でなくてはならない. ③潔白である. 汚れたところが少しもない.

〔一清二楚〕 yī qīng èr chǔ ＝'一清二白' 〈她接过他们手中的钱, 找零儿唱付, ～〉彼女は彼らの手の金を受けとり、つりを渡して数えあげ、はっきりしていて、少しもあいまいなところがない.

〔一清老早〕 yī qīng lǎo zǎo 〔名〕⑤早朝. ＝'清晨'

〔一清如水〕 yī qīng rú shuǐ 〔成〕①静かで人気のないたとえ. 〈船头上～〉船の上はまったく静まりかえっていた; (《警世·11》). ②官吏が清廉潔白なたとえ. 〈况且～, 俸资之外毫不苟取〉その上清廉潔白で俸給以外はいやしくも一文も取らなかった; (《初拍·20》).

〔一清早(儿)〕 yīqīngzǎo(r) 〔名〕早朝. 朝早いうち. ＝'一大早儿', '一早儿' 〈他～就出去, 什么事也不管〉彼は朝早いうちからぬけ出して、(仕事や家事は)何もしない.

〔一青一红〕 yī qīng yī hóng 〔成〕顔色が青くなったり、赤くなったりする.

〔一穷二白〕 yī qióng èr bái 〔熟〕基礎不足で土台がもろい;科学文化が立ち後れていて、工業の基礎がもろく、資金不足なこと. 中国は、一つは経済的に貧しく、二つには文化的にブランクがあるということ;1958年、毛沢東が《介绍一个合作社》の中で用いた言葉. 〈解放初期, 我们的国家～, 经过这么多年的建设, 虽有发展变化, 但还没有根本改变面貌〉解放初期、我々の国は経済的·文化的に立ち後れていたので長年の建設を経て、進展はあったけれど、まだ根本的に状況は変わっていない.

〔一丘合葬〕 yī qiū hé zàng 〔成〕(夫婦を)一つの墓に合葬する; (《兒女·22》).

〔一丘一壑〕 yī qiū yī hè(旧)yī qiū yī huò 〔成〕隠者が住んでいる地.

〔一丘之貉〕 yī qiū zhī hé 〔成〕一つ穴のムジナ; (《漢書·楊惲傳》). 〈这两个坏蛋是～, 没有什么两样!〉この二人の悪党は一つ穴のムジナで、同じである.

〔一裘一葛〕 yī qiú yīgě 〔成〕冬は一枚のかわごろも、夏は一枚の単衣(ひとえ);貧しい暮らし; (《韓愈《送石處士序》》).

〔一曲之士〕 yī qū zhī shì 〔成〕偏執的な人. へそまがりな人; (《莊子·天下》).

〔一去不复返〕 yī qù bù fù fǎn ＝'一去不回头', '一去不返' 〔成〕行ったきり、もう再び帰ってこない. 二度と繰り返されることはない. 去ったきり戻ってこないこと. 事が去って過去のことになること; (《史記·刺客列傳》) 〈这苦难日子早就～了〉このような苦しい生活はもはや戻らぬ昔のことになっている. 〈殖民地的时代～了〉植民地の時代は永遠に去った. 〈那种情景, 确实是～了〉あのような事態は、もはや二度と繰り返されることはない. 〈人民所厌恶的国家分裂和混乱的局面, 已经～了〉人民が嫌う国家の分裂と混乱の局面はもう戻ってこない. 〈良人～, 红颜欲老将如何?〉良人(夫)、ひとたび去りてまた帰らず、紅顔老いんと欲し将(まさ)に如何(いか)にせんとす; (《古今·24》).

〔一去不回还〕 yī qù bù huí huán 〔成〕不帰の客となる.

〔一拳(儿)〕 yī quán(r) 〔連〕⑬(お金·商売などの)一口. 〈他今日看得外婆家报与我, 是好～买卖〉彼は今日いいかもを見付けて私に知らせてくれたが、これはいい商いになる; (《警世·37》).

〔一拳打倒〕 yī quán dǎ dǎo 〔成〕ちょっとのり出してすぐ事を解決する. 喩一度に人を買収し自分の都合のよいようにする. 〈买上一担礼物, 亲去见他, 和他讲过, ～他〉ちょっとおみやげを買って、みずから彼に会って、話せばすぐに彼を買収してこっちの便宜を計らせよう; (《金瓶梅·7》).

〔一拳柱定〕 yī quán zhù dìng 〔成〕考えを決める; (《金瓶梅·76》).

〔一全套〕 yī quántào 〔連〕ひとそろい. 〈～的东西〉ひとそろいの物. 一連のあるもの. 〈战略防御和战略进攻等～都发生了〉戦略的防御·戦略的進攻などの一連のものが発生する. 喩全面的な. 〈领导群众生产的～本领〉大衆の生産を指導する全面的能力. 〔～设备〕プラント.

〔一犬吠形〕 yī quǎn fèi xíng ＝'一犬吠影' 〔成〕('百犬吠声'あるいは'众犬吠声'と続き)一犬形(影)に吠ゆれば、百犬その声に吠ゆ. 一犬虚に吠えて、万犬実を伝える. 一人がいいかげんなことを言うと多くの人が付和雷同する; (《潛夫論·賢難》).

〔一缺十求〕 yī quē shí qiú 〔成〕一つポストが空くと何人もの人がそれを求めようとする; (《晉書·王蘊傳》).

〔一群〕 yī qún 〔連〕人または物の一群. 一味. 〈～人〉一群の人. 〈～羊〉一群れのヒツジ. 〔～～党〕一党一派.

〔一攘儿〕 yīrǎngr 副 1回の消費. ちょっとのことで. 〈二百块钱是～就完的〉2百'元'は一ぺんでふきとんでしまう; '攘'は'攘钱' 〔金をまく·金を浪費する〕の意.

〔一人班〕 yī rén bān 〔連〕①一人での仕事の受け持ち. 一人仕事;全作業工程のすべてを一人で仕上げる作業方式. ②一人分の作業.

〔一人不吃酒〕 yī rén bù chī jiǔ 〔諺〕('二人不赌钱'と続き)一人で飲んでもおもしろくないし、二人だけでばくちを打ってもまたおもしろくない;酒もばくちも仲間の多い方がおもしろい.

〔一人不敌二人计〕 yī rén bù dí èr rén jì 〔諺〕('三人打个好主意'と続き)⑤人が多ければ知恵も出る. 三人寄れば文殊の知恵;四川.

〔一人不敌两人智〕 yī rén bù dí liǎng rén zhì 〔諺〕一人は二人の知恵に勝てない.

〔一人不敌众人智〕 yī rén bù dí zhòngrén zhì 〔諺〕一人の知恵は多くの人の知恵にかなわない;もと'一人之智, 不如众人之智'; (《四明叢書·任子》).

〔一人不抵二人计〕 yī rén bù dǐ èr rén jì 〔諺〕一人の考えより二人の考え.

〔一人不过二人智〕 yī rén bù guò èr rén zhì 〔諺〕一人は二人の知恵にかなわない. 三人寄れば文殊の知恵.

〔一人不喝酒〕 yī rén bù hē jiǔ 〔諺〕一人では酒を飲まぬ;一人酒は酔いやすいといわれる.

〔一人不靠〕 yī rén bù kào 〔諺〕('一言不听'と続き)だれも信頼せず、だれの言うこともきかない. 〈儿女奴仆, ～〉子どもだろうと召使だろうとだれ一人信用せず何一つ耳をかしません; (《紅樓夢·46》).

〔一人不入庙〕 yī rén bù rù miào 〔諺〕('二人不看井'と続き)一人では寺院のような大きな人気の少ない場所へは入って行くな、内ではどんな危険が待ち受けているかも知れないから. また二人だけのときは井戸をのぞくな、相手に後ろから突き落とされるかもわからないから.

〔一人操纵〕 yī rén cāozòng 〔連〕慣ワン·マン·コントロール. ＝'一人控制'

〔一人称霸〕 yī rén chēng bà 〔成〕一人天下になる. 独断専行する. 独り舞台的な言動をする.

〔一人吃斋〕 yī rén chī zhāi 〔諺〕('十人念佛' と続き)一人が精進料理を食べると(修行すると)、十人の人が念仏を唱える. 一人が何かすると多くの人もそれにつれてするようになる; (《平妖傳·7》).

〔一人出局〕 yī rén chūjú 〔連〕〔体〕ワン・ダウン. ワン・アウト; 野球.

〔一人传十〕 yī rén chuán shí 〔諺〕('十人传百' と続き)一人が十人に伝えれば、十人は百人に伝える; うわさは次々にすぐ広がるもの. 話とか情報の伝播は実に速いものである.

〔一人传虚〕 yī rén chuán xū 〔諺〕('万人传实' と続き)一人虚を伝うれば、万人実を伝う; 一人が根拠のないことを伝えると、多くの人がそれを真実として伝える.

〔一人打铁, 锤不响〕 yī rén dǎ tiě, chuí bù xiǎng 〔諺〕('两人打铁, 响叮当' と続き)一人が鉄を打つと、つちが響かない. 二人が鉄を打つと、とんてんかんと響く. 喩一人では力が弱いが、人が多いと力が大きくなる.

〔一人当百〕 yī rén dāng bǎi 〔成〕一人で百人に当たる. 一人の勇気が百人に匹敵する; (《戰國策·韓策》).

〔一人当官〕 yī rén dāng guān 〔諺〕('鸡犬升天' と続き)一人が高官になると、一族の者がみな権勢を得る.

〔一人得道〕 yī rén dé dào 〔諺〕('鸡犬升天' あるいは '鸡犬飞升' と続き)家族の一人が権勢を手にすれば、一族郎党も高官につく. 恥知らずの縁者びいき; 漢の淮南王劉安は修行して仙人になったが、その折使った薬を庭においたため、ニワトリやイヌが食べて仙人となり昇天したという; (葛洪《神仙傳·劉安》). 〈唐玄宗宠爱杨贵妃, 所以杨家兄弟姐妹都是高官厚禄, 真是～〉唐の玄宗は楊貴妃を寵愛したので、楊兄弟姉妹は高官や厚禄につき、まったくよくもとんとん拍子に出世したものだ.

〔一人动口〕 yī rén dòngkǒu 〔諺〕('十人口酸' と続き)一人が口をもぐもぐと動かしているのを見ていると、そばにいる十人の口がだるくなる; 一人のやっていることに周囲のものも思わず力を入れる. 人の疝気を頭痛に病む.

〔一人红, 红一点〕 yī rén hóng, hóng yīdiǎn 〔諺〕('大家红, 红一片' と続き)一人が革命的になってもただの一点だけ. みんなが革命的になると、そこらじゅう全部が革命的になる.

〔一人计短〕 yī rén jì duǎn 〔諺〕①('众人计长' と続き)一人が考えたことは足りない所があるが、みんなが考えたことは全面的で適当である. ②('二人计长' と続き) ⑦三人寄れば文殊の知恵; 図.

〔一人掘井〕 yī rén jué jǐng 〔諺〕('众人吃水' と続き)一人が井戸を掘って、多くの人が水を飲むことができる. 喩一人がよい事をすると、みんながその益を受ける.

〔一人控制〕 yī rén kòngzhì 〔連〕〔機〕ワン・マン・コントロール. ＝'一人操纵'

〔一人立志〕 yī rén lì zhì 〔諺〕('万夫难夺' と続き)一人が志を立てれば、万人でもそれを奪うことができない. 匹夫の志奪うべからず. 〈正是～〉正に匹夫の志奪うべからずである; (《醒世·5》).

〔一人两心〕 yī rén liǎng xīn 〔成〕意志がふらふらしていること; (《管子·禁藏》).

〔一人难唱一台戏〕 yī rén nánchàng yī tái xì 〔諺〕一人で一つの芝居をすることは難しい. 喩一人の力は限りがあるので、何もかもすることはできない.

〔一人难称百人意〕 yī rén nánchèn bǎi rén yì ＝'一人难趁百人意' 〔諺〕一人の言動が百人の満足を得ることは難しい. 一人の言動がすべての人の支持を受けることはない. 一人で百人の気持ちははかれない.

〔一人难敌二手〕 yī rén nán dí èr shǒu 〔諺〕一人は二人の手にかなわない. 衆寡敵せず.

〔一人难骑两头马〕 yī rén nán qí liǎng tóu mǎ 〔諺〕一人では二頭のウマに乗ることは難しい. 事をなすにはいずれか一つのはっきりした目的を定めなければならない. 同時に二つの事はできない.

〔一人拼命〕 yī rén pīnmìng 〔諺〕('万夫莫当' と続き)一人が命がけでするようになると、だれもそれを止めることができない; 一人が命を捨ててかかれば、敵はない. 死ぬ覚悟の人にかなうものはいない. 命がけでこられては何人いてもかなわない. ＝'一人拼命, 众人莫敌'; もと《大学衍義補》'一夫舍死, 万夫莫当' から; (《紅樓夢·103》).

〔一人拾柴火不旺〕 yī rén shí cháihuǒ bù wàng 〔諺〕('众人拾柴火焰高' と続き)一人で薪を拾って火を焚いても大きな火にならないが、みんなが拾うと炎が高く上がる. 喩人が多いと力が大きくなる.

〔一人收得粗〕 yī rén shōude cū 〔諺〕('十人白辛苦' と続き)取り入れのとき、一人がいいかげんにすると、ほかの多くの人が一生懸命やったのがみなむだになる.

〔一人说话全有理〕 yī rén shuōhuà quán yǒulǐ 〔諺〕('两人说话见高低' と続き)一方だけの言い分は理屈に合っているようであるが、双方の話を聞いてはじめてよしあしがわかる. 喩一人だけの言い分では信用できない.

〔一人守险〕 yī rén shǒuxiǎn 〔諺〕('千人不得上' と続き)一人が要害の地で守れば、千人でも攻め落とせない. ＝'一夫当关, 万夫莫开'; (《漢書·朱買臣傳》).

〔一人挑水吃〕 yī rén tiāo shuǐ chī 〔諺〕('二人抬水吃, 三人没水吃' と続き)一人だけのときなら水を天びん棒でになって来て飲むし、二人ならかついで来て飲むが、三人ともなるとだれかくんで来るだろうとほうっておくので、結局水も飲めない始末となる; 自分で責任を負わないため、人が多くなるほど無責任でうまく行かなくなるたとえ. ＝'一个和尚挑水吃, 两个和尚抬水吃, 三个和尚没水吃'

〔一人向隅〕 yī rén xiàng yú 〔成〕('合座不欢' と続き)一人が部屋の隅で苦い顔をしていると、座全体がしらけてしまう.

〔一人学了八宗艺〕 yī rén xuéle bā zōng yì 〔諺〕('要受穷时亦受穷' と続き)一人で八とおりの芸があっても貧乏するときは貧乏する.

〔一人一把土〕 yī rén yī bǎ tǔ 〔諺〕('堆成万丈山' と続き)一人がひとにぎりの土でも、万丈の山に積み上げることができる.

〔一人一粒沙〕 yī rén yī lì shā 〔諺〕('众人一块金' と続き)一人は一粒の砂、大勢なら一塊の金. 喩一人では力が弱いが、人が多ければ力が強い. 単なれば折れ易く、衆なれば摧け難し.

〔一人一态〕 yī rén yī tài 〔成〕それぞれの人が、みな各自の表情をする. 〈惊, 奢, 奇, 怕, ～〉驚き、困惑、けげんさ、恐怖、それぞれの人がみなそれぞれの表情をした.

〔一人有福〕 yī rén yǒu fú 〔諺〕('带挈一屋' と続き)一人に良い事があれば、まわりの人もみな益を受ける. 家族の一人に福があれば、一家全体に福がある. ＝'一人有福, 托带满屋'; (《西遊·69》).

〔一人造反〕 yī rén zàofǎn 〔諺〕('九族同诛' あるいは '九族全诛' と続き)一人が謀反すると九族まで罪を受け、処刑される. 一人の謀反で親族全員が殺される; (《水滸·62》).

〔一人知俭〕 yī rén zhī jiǎn 〔諺〕('一家富' と続き)一人が倹約を知れば一家が富む.

〔一人之下〕 yī rén zhī xià 〔成〕('万人之上' と続き)地位が一人(皇帝)の下、万人(人民)の上. 位人臣をきわめる. 権勢もあり地位も高いこと; (《金瓶梅·30》).

〔一人之智〕 yī rén zhī zhì 〔諺〕('不如众人之愚' と続き)一人がどんなに賢くても、衆人の知恵には及ばない.

〔一人智〕 yī rén zhì 〔諺〕('不如两人议' と続き)一人の知恵は二人の相談に及ばない.

〔一人自有一人福〕 yī rén zì yǒu yī rén fú ＝'一个和尚顶一个栗子' (☞'一个')

〔一人作恶〕 yī rén zuò'è 〔諺〕('万人遭殃' と続き)一人が悪い事をすると、多くの人に危害が及ぶようになる.

〔一人做事〕 yī rén zuò shì 〔諺〕('一人当' あるいは '一身当' と続き)自分のしたことは自分で責任を負う. みずからそのとがを受け、他人に累を及ぼさない. やった事は一人で始末をつける; (《封神演義·20》).

〔一人作罪〕 yī rén zuò zuì 〔諺〕('一人当' と続き)罪を犯した者がその責任をとる; (《紅樓夢·55》).

〔一任〕 yīrèn 〔動〕〔書〕一任する. 任せきりにする. かってにさせる. まったく任せる. まったく…に任せる. まったく自由にさせる; 〔不定〕. 〈我坐上了车, ～他送到任何地方去〉私は車に乗り、彼がいかなる所へ連れていこうと一任した. 〈只装作不知道, ～他们胡闹〉ただ知らないふりをして、彼らがかってにばか騒ぎするのに任せていた. 〈～这死的寂静侵蚀着我的灵魂〉この死の静寂が私の魂をむしばむのにすっかり任せた; (《魯·彷·傷》). 〈～十三妹调度〉十三妹の思惑に任せる; (《兒女·10》). 〈窗槅离披, ～风声开闭〉窓格子はばらばらになり、風が吹くたびにあいたりとじたりしている; (《古今·2》). 〈三年却来相取, 如三年不来, 即～改嫁〉3年もたったら迎えにくる、もし3年たっても迎えにこなければ、自由に再婚しなさい; (《新編五代》). 〔～自然〕まったく成り行き任せ. 〔連〕(yī rèn) 任期が一回. 一任期. 〔～清正府, 十万雪花银〕〔諺〕清廉潔白な府知事になっても、10万の真っ白い銀がたまる; '清正府' は '清知府' とも.

〔一仍旧贯〕 yī réng jiù guàn 〔成〕完全に旧制を守っている. まったく昔のままで少しも改まっていない. すべて旧態依然であること; (《晉書·殷仲堪傳》).

〔一仍其旧〕 yī réng qí jiù 〔成〕完全に古いやり方に従う. 〈你问这件事? 哼! ～〉きみその事かね、ふん、まったく昔のままだ.

〔一日〕 yīrì 〔名〕① 1日. ② ある日. 〈有朝一～, 中国必是世界上一等的强国〉将来のある日、中国は必ずや世界第一級の強国になる. 〈～晌午〉ある日の正午. 〈～照镜, 觉得庞儿非旧, 潸然泪下〉ある日鏡を見てみますと、顔かたちにかつてのおもかげはなく、さめざめと泣きました; (《警世·11》). 〔接〕⑦要するに. ＝'总之'; 図.

〔一日半晌〕 yīrì bànshǎng 〔熟〕短時間に. 長くかからずに. 〈原说～就赎的, 因总未捞过本儿就迟住了〉もともとすぐに(質草を)受け出すつもりだったんですが、どうしても(負けた銭の)元が取り返せなかったので、遅れたままになっています; (《紅樓夢·73》).

〔一日必葺〕 yī rì bì qì 〔成〕暫時の住家でも壁や家屋を修理しなければならない; (《左傳·昭公23年》).

〔一日不见〕 yī rì bù jiàn 〔成〕('如隔三秋' と続き)一日千秋の思い. 一日会わないと3年も離れているように感じる; 《詩経·王風·采葛》の '一日不见, 如三秋兮' から出たもの. '秋' は穀物が秋に一度実るので年を表す. 〈新婚夫妇, 形影不离, ～〉新婚夫婦はいつも離れ

ず、一日会わないと3年も会っていないように感じる.〈真是～〉ほんとうに一日会わないと3年も会わなかったようである；（«魯・彷・孤»).

〔一日不可无常业〕yīrì bùkě wú chángyè〔諺〕（'安闲便易起邪心' と続き）一日でも定職がなくてはならない. 暇だとろくな事は考えない.

〔一日不识羞〕yīrì bù shíxiū〔諺〕（'三日不忍饿' と続き）1日恥をすてれば3日は飯が食える；'三日'は'十日'とも.'不忍饿'は'吃饱饭'とも；（«古今・22»).

〔一日不作〕yīrì bù zuò〔諺〕（'一日不食' と続き）一日働かざれば一日食せず. 働かざれば食うべからず；'一日不食'は'百日不食'とも.

〔一日春雷〕yīrì chūnléi〔諺〕（'十日雨' と続き）早春のころ、強い冷たい空気が南下して、不安定な天気で雷雨となり、長雨が続く.

〔一日打柴〕yīrì dǎ chái〔諺〕（'一日烧' と続き）一日柴を刈って一日で燃やす；その日暮らしをすること.

〔一日到黑〕yīrì dào hēi〔熟〕(方) ① 一日じゅう. ＝'一天到晩'；[白]. ② 要するに. ＝'总之'；[白].

〔一日到夜〕yīrì dào yè〔熟〕(方) 朝から晩まで. 一日じゅう；[呉].

〔一日地〕yīrì dì〔連〕東北地区で土地面積を計算する場合の一般に使用される計算単位'垧'の俗語. ＝'一天地' ☞'一垧 yī shǎng'

〔一日家〕yīrìjia（又）yīrìjie〔名〕(白) 終日. 一日じゅう. つねに；'家'は'际''价'とも.〈他～捏酸,…〉彼女はいつもお高くとまっているくせに、…；（«紅樓夢・116»).

〔一日九迁〕yī rì jiǔ qiān〔成〕官位の昇るのが早いこと. また君主の寵愛を厚くこうむること；（«易林»).

〔一日快活〕yīrì kuàihuó〔諺〕（'敌千年' と続き）一日愉快に過ごしたらそれは千年に値する；（«北史・和士開傳»).

〔一日两, 两日三〕yīrì liǎng, liǎngrì sān〔熟〕(白) 数日. 数日後；（«姻緣・54»).

〔一日卖得三个假〕yīrì màide sān ge jiǎ〔諺〕（'三日卖不得一个真' と続き）一日に三つのうそは売れても、三日で一つの真実は売れない. (喩) 1) 悪どい商売が栄えて、地味な商売はだめの意. 2) 誠はなかなか通ぜず、うそはすぐ通る；（«西湖二集・20»).

〔一日片时〕yīrì piànshí〔連〕しばしの間. わずかな時間.

〔一日平平过〕yīrì píngpíng guò〔諺〕（'尚有四两罪' と続き）一日を平々凡々に悪事は何一つ働かなかったつもりではいても、人間はやはり多少の罪は作っているものである.

〔一日千里〕yī rì qiān lǐ〔成〕一日に千里を行く；良馬はかけるのが速く、一日に千里かけることができる；進歩が早いこと. 進度が非常に速いこと. 物事の展開が速いこと. 車・船などが速くはしること；（«莊子・秋水»).〈建设事业正～地向前发展〉建設事業はまさに速やかに展開されている.〈航船在长江三峡顺流而下, 速度之快, 真是～〉船は長江三峡の流れに乗って、速度が速く、たいへんスピード感がある.

〔一日千秋〕yī rì qiān qiū〔成〕人を懐かしむ気持ちの切なることの形容.〈我是～地等待着〉私は一日千秋の思いで待っている.

〔一日清闲〕yīrì qīngxián〔諺〕（'一日仙' と続き）一日だけでも煩わしい仕事から解放されて静かに過ごせたら、一日だけでも仙人になったようなものだ.

〔一日晴, 一年丰〕yīrì qíng, yī nián fēng〔諺〕（'一日雨, 一年歉' と続き）正月一日に晴れると豊作で、一日が雨だと不作である.

〔一日三秋〕yī rì sān qiū〔成〕一日会わないと3年も会わなかったように感じる. 人を懐かしむ気持ちの切なること. 一日千秋；«詩経・王風・采葛»の'一日不见, 如三秋兮'より.〈～, 古人的话并不过火〉一日三秋、古人の言葉はべつに大げさではない.

〔一日三, 三日九〕yīrì sān, sānrì jiǔ〔熟〕一日三つ、三日に九つ. だんだんと. ゆっくりと. ＝'渐渐的'〈～, 钱多了, 东西也多了〉だんだんと金が多くなり、物も多くなった.

〔一日三省〕yī rì sān xǐng〔成〕毎日三つの方面から自分を反省する. 毎日怠らず自己反省する；（«論語・學而»).

〔一日十二时〕yīrì shí'èrshí〔連〕(白) 一日24時間；昔、'十二时'は十二支をあてて一時辰（2時間）を表したから.〈小生～, 无一刻放下小姐〉小生は一日24時間、一時としてお嬢さんを思わないことはありません；（«王西廂・4・1»).

〔一日天〕yīrì tiān (方) ＝'一整天'；[閩].

〔一日脱膊〕yīrì tuōbó〔諺〕（'三日龌龊' と続き）ある一日暖かいからと着物を脱ぐと、かぜをひいて三日ひどい目に遭う；また、陰暦12月の天気は一日暖かい日があると、その後三日ぐらいは非常に寒い日がくるということをいう；（陸泳«呉下田家志»).

〔一日万几〕yī rì wàn jī〔成〕一日じゅう重要な用がたくさんあること；皇帝の多忙をいう.

〔一日为师〕yīrì wéi shī〔諺〕（'终身为父' と続き）いったん先生になると一生父のように尊敬を受ける. 自分の先生となった人は一生父として尊敬する；（«元曲・玉鏡臺・2»）

〔一日无常万事休〕yīrì wúcháng wànshì xiū〔諺〕ある日魂をとる使者が訪れると、すべてが終わる. 冥土からの使者が来たらすべて終わり；'无常'は'无常鬼'〔死に神〕の意.

〔一日无书〕yīrì wúshū〔諺〕（'百事荒芜' と続き）一日本を読まないとほかの事は手につかない；（«魏書・李彪傳»).

〔一日之长〕yī rì zhī cháng〔成〕やや勝っていること.（学問などに）一日の長があること；（«晋書・王珪傳»).〈至于那方面的技术他有～〉その方面の技術にかけては、彼は一日の長がある. ☞〔次項〕

〔一日之长〕yī rì zhī zhǎng〔成〕年齢が少し上のこと；（«論語・先進»). ☞〔前項〕

〔一日之计在于晨〕yīrì zhī jì zàiyú chén〔諺〕一日の計は朝にあり.

〔一日之雅〕yī rì zhī yǎ〔成〕わずか一日の交わり. 一日の交際. 交わりのまだ浅いこと. 交際の浅いこと；（«漢書・谷永傳»).

〔一日纵敌〕yīrì zòng dí〔諺〕（'万世之患' と続き）いったん敵を釈放して逃がしたら、いつまでも心配が続く；（«三國・21»).

〔一如〕yīrú〔動〕(文) まったく同じだ. まったく（…の）とおりだ. まるで…のようだ.〈黄昏～清晨〉黄昏はまるで朝のようだ.〈寝食起居, ～宝玉, …〉寝食から起居にいたるまで、宝玉と同様にし、…；（«紅樓夢・5»).〈望东而看, 果见一人来至, 衣服状貌, ～真人所言〉東を見ると、はたせるかなやってくる人があり、服といい姿かたちといい、真人の言うのにぴったり一致していた；（«古今・13»).〔～既往〕〔成〕まったく以前と変わらない. これまでどおり. 従前どおり. まったく過去と同じ. まったく過ぎ去ったことのよう. (例)〈～地支持你们的斗争〉きみたちの闘争をまったくこれまで同様に支持する. (例)〈虽然他顶撞了我, 但是我待他～, 就像什么事也没发生一样〉彼は私に逆らったけれども、私は以前と同じように、何事もなかったかのように接した.〔～所见〕〔成〕まったくご覧のとおりである.

〔一入侯门〕yī rù hóumén〔諺〕（'如海之深' と続き）高位高官のお屋敷は奥深く、出入りが自由でない. ＝'侯门似海'〈～, 家法又严, 抬头不得〉おえら方のお屋敷は海のように奥深く、家のおきてもやかましく、頭もろくにあげられません；（«醒世・3»).

〔一若〕yīruò ＝'一如'〈～以往〉昔とまったく同じである.

〔一撒手儿〕yīsāshǒur〔名〕(白) ゆるめに編んだおさげ・辮髪.〈～大松的辫子〉だらりとたらしているほどけそうな辮髪；（«兒女・4»).

〔一扫而光〕yī sǎo ér guāng〔成〕一掃する. 跡形なく除いてしまう.〈农田里的蝗虫～〉農田のイナゴが一掃される.〈脸上的阴沉气色又～了〉顔の暗く沈んだ表情がまたすっかり消えた.

〔一扫而空〕yī sǎo ér kōng〔成〕一掃する. きれいに後を断つ. 地をはらう. 跡形なく除いてしまう. すぐにやり終えてしまった. すっかりなくなる.〈小胖子真能吃, 他一回家, 点心盒里的奶油蛋糕就让他～了〉小胖子は本当によく食べる、家に帰ると菓子箱のケーキをぺろりと平らげてしまった.

〔一扫光〕yīsǎoguāng〔名〕(植) タイキンギク.〔熟〕(yīsǎo guāng) 少しも残さないで掃いてしまう；完全にきれいにするたとえ.〈把老旧的玩艺儿～除尽〉古い物などをすっかり一掃してしまう.

〔一色(儿)〕yīsè(r)〔形〕① 一色(の). 全部がその色である；[不定].〈～红〉赤ずくめ.〔～料子〕無地の布.〔水天～〕水と空が一色である. ② すべて同じ. 純一でまじりけのない. 同一種類(の)；[不定].〈～的江西瓷器〉すべて同じ種類の江西磁器.〈这一群人, 是～旧法染制的蓝布短裤袄〉その一群の人はみな一様に旧式染めの青色の上下を着ている.〈两边～戳灯〉両側のそろいの高灯；（«紅樓夢・14»).〈并要～小钱〉その上同じ種類の小銭でなければならない；（«古今・33»).〔～杏花红十里, 新郎君去马如飞〕〔諺〕美しいアンズの花が一面に赤く咲く中、科挙の試験を受けるためウマは飛ぶように走る；'新郎君'は科挙の受験者を指し、試験のことで頭がいっぱいで、途中の美しい景色が目に入らないようすをいう；（蘇子瞻«送張師厚赴殿試»詩).〔名〕(文) すべて. 全部；[副・補].〈总要～从实守分为主〉何でもすべて質実に本分を守ることを第一に考えなくてはいけません；（«紅樓夢・57»).〈又要一匹黄纱做裙腰, 贴里～多是杭州绢儿〉また'裙'にする黄色い紗を一疋もらったが、裏打ちは全部杭州絹である；（«金瓶梅・41»).〔～簇新〕全部が真新しい. (例)〈一切砖瓦木料油漆彩画～〉れんが、材木、塗装などは全部が真新しいものだった；（«兒女・24»).〔～齐全〕〔成〕全部そろっている. すべて完備している.

〔一杀多生〕yī shā duō shēng〔成〕多くの人を生かすために、一人を殺すこと. 衆人のために一人を犠牲にすること.

〔一厦〕yī shà〔連〕(白) 一間(の).〈家里住着一间草屋, ～披子, 门外是个茅草棚〉家の者は一軒の草ぶきの母屋と、一間の'披子'〔'正房'の奥にある平屋の建物〕に住んでおり、外は茅ぶきの掘っ立て小屋であった；（«儒林・3»).

〔一霎(儿)〕yīshà(r)〔名〕あっという間. またたく間.〈就～工夫〉ほんのまもない時間.〈～回到公馆〉すぐに屋敷に戻った；（«官場・4»).〈恨不得十日缩做一日, 把三年～儿过了〉十日が一日に縮まり、三年があっという間に過ぎてくれたらどんなにいいかと思った；（«醒世・5»).〈～恩情, 片时云雨〉一瞬の夫婦の情、しばしの夫婦の交わり；（«元曲・望江亭・3»).

〔一霎时〕yīshàshí ＝'一霎间'／'一霎(儿)'〈～来在了咱的地边〉あっという間に私たちの畑のへりにやってきた.〈～各官散去〉まもなく役人たちはそれぞれ散っていった；（«官場・43»).〈～, 聚起三五十人〉すぐに4, 50人が集まった；（«水滸・43»).

〔一山比一山高〕yī shān bǐ yī shān gāo〔諺〕一山一山と高くなってい

く. 上には上があるものである.

〔一山不容二虎〕 yī shān bù róng èr hǔ 〔諺〕一つの山に 2 匹のトラは棲めない；両雄並び立たず.

〔一善可以盖百恶〕 yī shàn kěyǐ gài bǎi'è ＝'一善足以消百恶' 〔諺〕一善よく百悪を蓋おう；善心をもっていればさまざまな悪意を消せる；（《十二樓·歸正樓》）.

〔一觞一咏〕 yī shāng yī yǒng 〔成〕一杯の酒を飲んでは一首の詩をつくる；上品な楽い；（王羲之《蘭亭集敍》）.

〔一垧〕 yī shǎng 〔連〕'垧'は田畑を測る単位；各地で不統一で、東北地方では普通15'亩'、西北地方では 3 '亩'または 5 '亩'である.

〔一晌(ㄦ)〕 yīshǎng(r) 〔名〕①＝'一会ㄦ①' <他坐了～就走了>彼はしばらく座っていただけで、すぐに立ち去った. ② 比較的短い時間；'一些日子'に近い. <这～你到哪ㄦ去了？>この一両日あなたはどこへ行っていたか. <隔～时再来！>一両日間をおいて来なさい. <他不像前～那么得意洋洋>彼は数日前のあの得意満面のようすとは違っていた. <小姐因问我浴佛的故事, 以此讲说这～>お嬢さんが私に花祭りの故事を聞いたので、しばらくその時のことについて話をした；（《古今·4》）. ③＝'一向〔副〕①' <他就是我们～常议论的那个人>彼こそはこれまでよく議論したあの人だ.

〔一上〕 yīshàng 〔副〕(白) 一緒に、いっぺんに. 一気に. ＝'一股劲ㄦ' <戴宗正饥又渴, ～把酒和豆腐都吃了>戴宗はちょうど飢えてしかも渇いていたので、酒と豆腐をいっぺんに平らげてしまった；（《水滸·39》）.

〔一上浪〕 yīshànglàng 〔副〕(方) すぐさま. ぱっと. さっと. ＝'一下(子·ㄦ)'；(旧). <去城里白相一趟, ～用脱十块洋钿>町へ一度遊びに行くと、たちまち10'元'のお金を遣ってしまった.

〔一上手〕 yīshàngshǒu 〔副〕(方) はじめから. のっけから. <所差的是他还没有跑过, 与不敢～就拉漂亮的车>違うのは彼はまだ走ったことがないのと、はじめからりっぱな車をひかないということだ.

〔一上一下〕 yī shàng yī xià 〔成〕あるいは上りあるいは下る.

〔一勺(ㄦ)烩〕 yī sháo(r) huì 〔熟〕もとは御飯とおかずを一緒になべに入れて煮ることを指す. (喩) 一緒くたにして、同じように対処する. よしあしを分けずに一律に対応することのたとえ. <总共就这么几件衣服, 不要分开洗了, 我就来个～吧>全部でたった 2 , 3 枚の衣類だから別々に洗うことはない、全部まとめて洗ってしまおう. <我把那五个临时工来了个～, 全都辞退了>私は 5 人の臨時工を一緒にすべて解雇した.

〔一舌之任〕 yī shé zhī rèn 〔成〕弁舌で事を処理する役目.

〔一舍〕 yīshè 〔数量〕(書) 古代の軍隊の一日の行程；約30里にあたる. <南北百里, 东西～>南北百里、東西三十里. 〔～之地〕〔熟〕遠く離れた所. <上下无人不称颂他的夫人, 琏爷倒退了～>上から下までだれ一人として彼の夫人を賞賛しない者はなく、璉爺さえ一目も二目もおいている；（《紅樓夢·2》）.

〔一射〕 yīshè 〔名〕(書) 矢が届く距離. あまり離れていない所. ＝'一箭道' 〔～地〕〔～之地〕同上. 例 <约离城～下寨>町から少し離れた所に駐軍する.

〔一身〕 yīshēn 〔名〕① 全身. 体じゅう. <弄了～水>全身に水をかけた(かけられた). <泼我～水>私に体じゅう水を浴びせた. (転)(技術などを)身につけている. <～好本事>身につけたりっぱな能力. 〔～臃肿〕着ぶくれ. ② 独り. 一身. 己の身. <独自～>ただ独り. <天下之安危系于～>天下の安危が一身にかかっている. <只为我～不肖, 家破人亡>自分一人が不肖なために、家と財産をだいなしにしてしまった；（《醒世·17》）. <如何奉～>自分だけがいい思いをするというのか；（白居易《傷宅》詩）. 〔連〕(yī shēn(r)) 着物ひとそろい. <～工作服>作業服ひとそろい. 〔～伴影〕〔成〕自分の影と共にする. (喩) 天涯孤独である. 〔～而二任焉〕〔成〕二足の草鞋を履く. 一人二役を演じる；（《漢書·王吉傳》）. 例 <他是行政、业务一起抓, ～>彼は行政を担当し、業務を一手に引き受け、一人二役を演じている. 〔～二任〕＝'一身而二任焉'；（韓愈《圬者王承福傳》）. 〔～孤单〕〔成〕独りぼっち. 例 <只剩得他～>彼が独りぼっちで残っているだけ；（《二拍·11》）. 〔～兼二用〕〔～两任〕〔～两役〕〔成〕二足の草鞋を履く. 一人二役を演じる. ＝'一身而二任焉' 〔～如寄〕〔成〕まったく他人に頼ること. 自分をまったく人に任せること. 〔～是胆〕〔成〕肝っ玉の太いこと. 満身これ肝っ玉. ＝'浑身是胆', '一身都是胆'；（《三國志·蜀志·趙雲傳》）. 例 <战斗英雄扬子荣～, 独自一人闯入土匪的老巢威虎山>戦場の英雄、揚子栄は度胸があり、たった一人で盗賊どもの本拠地、威虎山に押し入った. 〔～无挂碍〕〔成〕独り身で何も気にかけるものはない. 気楽な独り身. 〔～无归〕〔成〕独りぼっちで頼れる所がない. 例 <因相被逐, ～>追い出されたので独りぼっちで頼れる所がない. 〔～一口〕〔成〕単独なこと. 独り身なこと. 独身なこと. 〔～油〕〔熟〕体が油だらけ. (喩) 狡猾きわ極まる. 〔～之外, 别无长物〕〔成〕体のほか何もない；貧乏の極、あるいは旅に出るのに荷物がない. 〔～做不得两件事, 一时丢不得两条心〕〔諺〕同時に二つの事を考えてすることはできない. ＝'一心不能二用'；（《英烈傳·49》）. 〔～作事～当〕〔諺〕自分がしたことは自分が責任をとる. 例 <我恨他为什么这样胆小, ～, …>恨めしいのは彼がどうしてこんなに胆が小さいのかということ、自分のしたことは自分が責任をとって、…；（《紅樓夢·92》）.

〔一神会〕 Yīshénhuì 〔名〕(宗) ユニテリアン教会.

〔一神教〕 yīshénjiào 〔名〕(宗) 一神教. ↔'多神教'

〔一神论〕 yīshénlùn 〔名〕一神論.

〔一审〕 yīshěn 〔名〕一審判決. <法院～判处这个犯人死刑>裁判所で一審はこの犯人に死刑を言い渡した.

〔一生〕 yīshēng 〔名〕① 一生. 一生涯. <～不忘>終生忘れない. <他想起他的～简直毫没幸福>彼は自分の一生はずっと幸せなどなかったと思った. 〔～不犯〕一生仏戒を守る. 〔～吃着不尽〕生涯衣食に困らないこと. 〔～笑柄〕生涯の笑い草. 〔～一世〕一生涯. 生涯を通じて. ＝'一辈子' 例 <我只要～都在你身边就满意了>私は一生涯あなたのおそばにいられればそれだけで満足です. <这是～也不会轻易忘记的事>これは一生たっても簡単に忘れるようなことではない. ② (白) 生まれつき. 生まれながら. <～英雄>生まれながらの英雄；（《初拍·3》）.

〔一生世〕 yīshēngshì 〔名〕(方) 一生. 一生涯. ＝'一辈子'；(旧).

〔一声〕 yīshēng 〔名〕ひとこと. 一声. 〔～不吭(ㄦ)〕〔熟〕一声も出さない. ぐうの音も出ない. うんともすんとも言わない. だんまりを決めこむ. 〔～不响〕〔成〕うんともすんとも言わない. 黙して語らず. 一声も出さない. 黙りこくっている. 〔～风二声雨, 三声四声断风雨〕〔諺〕夜鳥が一声鳴いたときは翌日は風、二声鳴いたときは雨、三声四声も鳴くと風も雨も止む. 〔～令下〕〔成〕命令一下. 〔～炮响〕砲声がとどろく. 例 <十月革命～, 给我们送来了马克思列宁主义>十月革命の砲声がとどろいて、我々にマルクス·レーニン主義が送り届けられた. 〔～堂〕鶴の一声.

〔一胜一负〕 yī shèng yī fù 〔成〕一勝一敗. 引き分け.

〔一盛一衰〕 yī shèng yī shuāi 〔成〕盛衰定まりなし.

〔一失神〕 yī shīshén 〔連〕(ちょっと)不注意すること. 油断すること. ＝'一不留神' <～黑驴落荒而逃, 把他留在沙窝里>ちょっとの不注意で、黒毛のロバが彼を砂丘のくぼみのところに(残して)ふり落として一目散に逃げた.

〔一失足成千古恨〕 yī shī zú chéng qiān gǔ hèn 〔成〕一度の誤りが一生の痛恨事になる. 一度のしくじりが永い悔やみとなる. 一度の失敗が永久にしこりを残す. ＝'一失足要成千古恨'；（《禮記·表記》）. 〔～, 再回头是百年身〕〔諺〕大きな失敗をするといつまでも悔やまれ、それから立ち直ってももう遅い；（《二十年·89》）.

〔一师受业〕 yīshī shòuyè 〔連〕同じ師のもとで授業を受ける.

〔一实〕 yīshí 〔副〕(方) 必ず. きっと. ＝'一定', '一准'；(旧).

〔一时〕 yīshí 〔名〕① 一時期. <此～彼～>あの時はあの時、今は今. <～无出其右>一時期、その右に出るものがない. 〔～比不得～〕〔諺〕時がたてば条件·情勢が変わるもの. 今日と昨日は違う；（《紅樓夢·72》）. 〔～口惠〕〔成〕その場限りのうまい言葉. 〔～名流〕〔成〕その時の有名人. 一時期有名な人. 当時の著名な人；（《世說新語·品藻》）. 例 <昨天的纪念会很隆重, 到会的都是～>昨日の記念パーティーは盛況で、パーティーに集まった人はみな、有名人である. 〔～无两〕〔成〕その時代に二人とない. (喩) 最も優れている. 〔～一地〕〔成〕ある時期ある地域で. 例 <即使～有些发展, 也难以实现供产销的平衡>ある時期ある地域でいくらか発展をみたとしても、調達·生産·販売のバランスを保つことは容易でない. 〔～之选〕当時衆人の中から選び出された優れた人. 例 <所谓青年才俊, 都是～>いわゆる青年で才知に優れた人はすべて当時の大衆の中から選出された優秀な人物である. ② 短時間. 暫時；多く後に否定詞をおく. <～得势>一時的に勢いを得る. <～还用不着>しばらくはまだ必要でない. <这是～的和表面的现象>これは一時的な表面的な現象である. <决不迁就～的事变, 不受任何人的唆使和挑动>一時的な出来事に左右されたり、ほかの何人かにそそのかされ、挑発されたりするようなものでは決してない. <这事年代已久, 我～想不起来>この事は年代が久しく、私はちょっと思い出せない. <陆虞候～听允>陸虞候はすぐに承知した；（《水滸·7》）. 〔～半会(ㄦ)〕〔～半时〕ちょっとの間. 短い時間をいう；多く否定形を伴う. 例 <我估计这个会～完不了, 没有等她, 就一个人先走了>私はこの会議は短時間で終わらないと思ったので、彼女を待たず、一人で先に帰った. 例 <～不会打到北京来>すぐには北京に攻めよせてくるようなことはない. 例 <～想不起他的名字来>ちょっと彼の名を思い出せない. 〔～半刻〕ちょっとの間. 時間的に短い；（《元曲外·裴度還帶·2》）. 例 <你先办你的事, 别等他, 他～也来不了>彼はすぐに来ることはできないから、待つことはないので、あなたは自分のことをやりなさい. 〔～不等～〕一刻も猶予がならない. 〔～大意〕ちょっとした油断. 一時の不注意. 例 <～就陷在敌人的网里了>ちょっとした油断で、もう敵のわなにはまった. 〔～缓急〕にわかに発生した急事. 〔～片刻〕〔～三刻〕〔成〕ものの半時. 短い時間、またしきりに. ただちに. すぐに. ＝'马上', '立刻' 例 <～把他弄来了>ものの半時もたたず、彼を連れてきた. 例 <他～地来找你>彼はひんぱんにきみを訪ねてくる. 例 <他～不会回来>彼はちょっと帰って来ないでしょう. 〔～头里〕(方) 短い時間. すぐさま. たちまち；(旧). 〔～一刻〕ひととき(も). いつも；多く否定文に用いる. 例 <～也不忘>片時も忘れない. 例 <他们～也没有停止过破坏活动>彼らは一刻たりとも破壊活動をやめたことがなかった. 〔～一霎〕〔成〕またたく間に. あっという間に. 〔～之间〕＝'一时间②' (転) 1) その時に. にわか

Y

に. ふと. すぐに;突然にある事態が発生するとき. 〈～高兴, 写了两首诗〉にわかにうれしくなって、2首の詩を書いた. 〈～不小心, …〉ふと、うかつにして、…. 〈突然停电, ～屋子里变得漆黑〉突然停電したかと思うと部屋の中が真っ暗になった. 〈情况来得突然, 使他～手足无措〉突然のことだったので、彼はとっさにどうしてよいかわからなかった. 〈～风流兴发〉ふと助平根性を起こす;（《醒世·13》）. 〈千愁万念～空〉多くの愁いやもの思いがいっぺんに消えた;（白居易《晏坐閑吟》詩）. 2)（連用して情況の常時の変化、あるいは交替しての出現を表し）ときには…ときには…. …したかと思うと…する. ＝'时而' 〈高原上气候变化大, ～晴, ～雨, ～冷, ～热〉高原は気候の変化が大きく、ときに晴れ、ときには雨、ときには寒く、ときには暑い.

[一时间] yīshíjiān 〔名〕① 一時期. 〈更难的是美景良辰～都合在一处〉さらに難しいことには良き日の良き情景が一時期みなひとつの場所にあることです;（《兒女·30》）. ② しばらくの間;一区切りの短い時間. 〈～, 这件事成为罗村街谈巷议的中心话题〉しばらくすると、このことは羅村のちまたのうわさの中心テーマになった. (白) ふと. ちょっと. すぐに. 〈～偶然戏耍之事〉ちょっとたまたまたわむれたふざけたこと;（《初拍·12》）. 〈～家中大小都聚集来, 七嘴八张, 好不热闹〉すぐに家の中の大人や子どもが集まって来て、ぺちゃくちゃとしゃべり、そのにぎやかなことといったら;（《古今·40》）.

[一时时] yīshíshí 〔副〕(方) その時その時;(広).

[一十八般兵器] yīshí bā bān bīngqì 〔熟〕(白) 各種の武器の総称;（《元曲外·哭存孝·1》）.

[一十一五] yī shí yī wǔ 〔成〕＝'一五一十'

[一石二鸟] yī shí èr niǎo 〔成〕一石二鳥.

[一石激起千层浪] yī shí jīqǐ qiān céng làng 〔諺〕一つの石が千もの波をたぎらせる. (喩) 一つの言論や行動が大きな波紋を引き起こす.

[一食万钱] yī shí wàn qián 〔成〕一食に銭1万'文'を遣う.

[一市] yīshì (方)＝'一家人②'

[一势] yīshì 〔名〕(方) 同じ味方. 仲間. 同類. 立場や観点の同じ人;[広西]. 〈全世界上再没有一个人跟小飞蛾是～了〉全世界にもはや、小飛蛾の味方をする者は一人もいなくなった. 〈你们和八路军是～吗?〉おまえたちと八路軍は同じ仲間か. 〔形〕(白)＝'一样' 〈原来这馒头庵和水月寺～, 因他庙里做的馒头好, 就起了这个浑号〉もともとこの饅頭庵と水月寺とは同じで、そこの廟[びょう]で作っている'馒头'がおいしいので、このあだながついた;（《紅樓夢·15》）.

[一势(ル)] yīshì(r) 〔副〕(白)＝'一事(ル)' 〈～ル除了根才是〉一気に根治なさらないといけません;（《紅樓夢·7》）.

[一是] yīshì 〔名〕(書) すべて. 〈藉悉～〉よってすべて承知いたしました.

[一是一, 二是二] yī shì yī, èr shì èr 〔熟〕一は一、二は二. (喩) はっきりと区別して、あいまいでない. 〈不管是谁, ～, 对的就支持, 不对的就批评〉（相手が）だれであろうと、あいまいにはせず、正しいものは後押しし、間違っていれば批判する.

[一世] yīshì 〔名〕① 30年を一世とする;子が父業を継ぐまでの間. (喩) 一つの時代. ある時代. [～龙门]その時代の最も代表的な人物. [～英雄] 〔成〕一世の英雄. 一世の傑物;（蘇軾《前赤壁賦》）. 例〈楚霸王项羽虽然失败了, 但也可以称得上是～〉楚の覇王項羽は失敗をしたけれども、当時最も傑出した人だということができよう. ② 一生. 一生涯. 〈他～没出过远门〉彼は一生涯遠くへ出掛けたことがなかった. 〈英名～〉一生優れた評判である;（《三俠·105》）. 〈骯脏～〉一生をだいなしにする;（《醒世·3》）. [旧] 旧白話では否定詞の前に用いて強い否定の意志を表す用法がある. 決して. なんとしても. 絶対に. 死んでも. 〈～也不走〉決して逃げようとはしない;（《水滸·21》）. 〈不是你, ～也救他不得〉あなたでなければ、とてもあの人を救えない;（《王西廂·3·4》）. [～劳碌] 〔成〕一生の苦労. 例〈他觉得自己的～并没有虚掷〉彼は自分の一生の苦労は決してむだではなかったと感じた.

[一世八界] yī shì bā jiè (方)＝'一摊世界';[紹興].

[一世界] yīshìjiè 〔名〕(方) いたるところ. 辺り一面. 地面いっぱい;多く[劇・穆]. 〈～乱跑〉いたるところ駆け回る. 〈把瓜子扔了～〉ウリの種をそこらじゅうにばらまいた.

[一事] yīshì 〔名〕① 業務または組織の上で同じ関係. 同種. 同類. 同業. 〈这家药铺和城里同仁堂药铺是～〉この薬屋と町の同仁堂薬局は同一経営だ. ② 一つの事. 同じ事. （否定文の前に用いて）すべての事. [～不理]何事もかまわない. 例〈除了一张报、一杯茶、一杆烟、就是～!〉新聞、お茶、たばこ以外は何もおかまいなしだ. [～不再理]一事不再理. [～不烦二主]＝'一客不烦二主' [～两诉]二重訴;同一事件について同時に二つの訴訟が存在すること. [～精, 百事精] 〔諺〕一つの事に精通していれば、ほかのことにも精通する; '一无成, 百无成' 〔一つのことが成功しなければすべての事に成功しない〕と続く. [～两便]＝'一箭双雕' [～两搭界]＝'一举两得'（☞'一举'）[～通, 万事通] 〔諺〕一つの事に精通するようになると、どんなことにも精通するようになる. [～殊法]同一性質の訴訟の判決による法律が違っていること;（《後漢書·桓譚傳》）. [～无成] 〔成〕何事も成功しない. 何事も成就しない. 何事もなしえない. 少しも成就しない. 一つとして成功しない. 一つの事すら成し遂げない;（白居易《除夕寄元微之》詩）. 例〈无论怎样努力, 脱离实践, 就～〉どんなに努力しても、実践を離れては何事も成功しない. 例〈这大半年忙忙乱乱, ～, 难怪有些人情绪不高〉このまる半年忙しくばたばたしていながら、何もできなかったのだから、気の晴れない人たちがいても無理はない. 例〈凭良心干了一辈子啊, 我～〉良心に従って一生やったが、何も成功したものがない. [～真, 百事真] 〔諺〕一つが真実ならば、その他も真実である.

[一事(ル)] yīshì(r) 〔副〕(白) 一緒に. 一度に. いっぺんに. 一気に. ＝'一势(ル)' 〈他娘子出月初二日生日, 就～ル喜欢说〉あの方の奥様は来月の2日が誕生日ですから、一度にお祝いしましょう;（《金瓶梅·72》）.

[一市八街] yī shì bā jiē ＝'一市街', '到处' 〔成〕いたるところ. 一面. 〈手上～的全是墨水〉手にべったりインクがついている. 〈垃圾车不盖苫布, 一刮风, ～都是烂纸灰尘, 影响了市容整洁〉ごみ収集車は大きな防水布をかぶせていないので、風が吹こうものならあたり一面紙くずや砂ぼこりになり、都市の外観や清潔さに影響した.

[一视同仁] yī shì tóng rén 〔成〕人民に対してみな同じように見て仁愛を施す. みな同じようにもてなす. みんなに対し同じ配慮をする. 分け隔てをしない. 一視同仁;（韓愈《昌黎先生集·原人》）. 〈～地看待人〉分け隔てなく人を扱う. 〈对同志要～, 不要厚此薄彼〉同志に対して分け隔てがあってはならず、一方を優遇してはならない. 〈～地跟他们热情地打招呼〉みんなに同じように温かい態度であいさつをする. 〈爱少贱老, 不肯～〉若い者をかわいがり、年配者をばかにして、同じように見ようとしませんでした;（《警世·18》）.

[一式一样] yīshì yīyàng 〔熟〕(方)＝'一式势样' / '一模一样';(閩).

[一收一支] yī shōu yī zhī 〔成〕金銭の収納支払いを指す.

[一手] yīshǒu 〔名〕① 一人. 単独. 一手;多く[劇・穆]. 〈而李科员～承办了天大的公事〉しかも李科員は一人で大仕事をこなした. 〈洞是大秋～建造的〉洞窟[どうくつ]は大秋が独力で造ったものだ. [～包办]一人で請け負う. お手盛りで事をすます. 大小の出来事すべて一人で処理する. 一手に握って、他人に手を出させない;時には貶義[へんぎ]を含む. 例〈许多工作都是他～〉多くの仕事をみな彼は一手に引き受けてやる. 例〈这件事从头到尾都是他～的, 从不许别人过问〉この事は始めから終わりまで彼が取りしきっていて、いままで人が口出しするのをゆるさなかった. 例〈我们的组长非常能干, 许多工作都是他～〉我々の係長は有能で、多くの仕事がすべて彼一人に任されている. [～承运]一人で責任を負ってやる. [～买下]買い占める. [～人]独力で事をする人. 一人前の仕事のできる人. [～一足]一人の力. 一人や二人;（《禮記·表記》）. 例〈不是～的力量所能收效〉一人や二人の力で効果のあがるものでもない. ② 片手. 〈她担任该厂厂长后, ～抓企业管理, ～抓产品质量〉彼女が当工場の工場長になってからは、企業管理に力を入れながら生産品の質にも力を入れている. [～穿针, ～捻线] 〔諺〕片方の手で針に糸を通し、一方の手で糸をよる. (喩) 中に立って連絡をとる. [～钱, ～货] [～交钱, ～交货] 〔熟〕一方が金を渡し、一方が物を渡す. 金を渡すと同時に品物を受け取る. 現金現物取引. [～托百家] 〔熟〕責任の重大なたとえ. 重責を負っている. [～遮天] 〔成〕片手で天を遮る. (喩) 手口を弄[ろう]して覆い隠す. 権勢に頼り、きたない手を使って大衆の目をくらます. 権力をかさにきて、手段に弄し、人を抑圧する; '一手捂地' 〔片方の手で地を隠す〕と続くこともある;（《唐詩紀事·曹鄴·讀李斯傳詩》）. 例〈你别想～! 你的所作所为, 群众会向上级反映的〉権力をかさにきたない手を使って大衆の目をくらませようなんておよしなさい. あなたのやることなすこと大衆が上級に報告するに決まっているんだから. 例〈在公司里, 他～, 大家对他意见很大〉会社で彼はきたない手を使って、人の目をくらましているので、みんな彼には文句がある. 〔数量〕(白)（身につけた）技能・能力に対して用いる. 〈～好针线绣作〉針仕事や刺しゅうの腕前;（《初拍·7》）.

[一手活(ル)] yīshǒuhuó(r) 〔名〕(方) (貶) 仲間;[北京]. 〈这官司你打不了, 知县跟他家是～〉この裁判にきみは勝てない、県知事は彼とぐるだから.

[一手ル] yīshǒur 〔名〕① 一つの手段;（人に見せる怖い顔つきの）顔色. 〈是得给他们～看看!〉そう、彼らに目にものをみせてやらなきゃ. ② 同じ仲間. 相棒. 〈他们是～〉彼らはぐるである.

[一手现] yīshǒuxiàn 〔名〕(方) 現金現物取引.

[一手…一手…] yīshǒu…yīshǒu… （手でする動作で）…しながら…する. 〈～交钱, ～交货〉金と引き換えに品物を渡す. [～遮天, ～捂地]☞[別項]（☞'一手②'）.

[一手一足] yī shǒu yī zú 〔成〕一人の人間のこと.

[一倏时] yīshūshí 〔名〕(書) またたく間. すぐに.

[一熟三分巧] yī shú sān fēn qiǎo 〔熟〕慣れると上手になる.

[一树百获] yī shù bǎi huò 〔成〕人材を養成して永く成果をあげること. 人材を養成して得るところが多い;（《管子·權修》）.

[一树梨花压海棠] yī shù líhuā yā hǎitáng 〔諺〕老人が若い妻を娶[めと]っている; '梨花'は老人の白髪、'海棠'は若い婦人の美しさ;（《兒女·37》）.

[一树荫, 一河流] yī shù yìn, yī hé liú 〔成〕同じ木陰に宿り、同じ川の

流れをくむのも、すべて前世の縁である.

〔一树之果有酸有甜〕 yī shù zhī guǒ yǒu suān yǒu tián 〔諺〕(‘一母之子有愚有贤’と続き)同じ木の実でも酸っぱいのも甘いのもある. (転)同じ兄弟でも性質はみな違う;(《封神演義・4》).

〔一竖儿〕 yīshùr 〔名〕たてぼう;漢字の筆画‘丨’.〔～带钩儿〕はねぼう;漢字の筆画‘亅’.

〔一双〕 yī shuāng 〔連〕①一対;二つ一組でそろいとなるもの.〈～鞋〉一対の靴.一足の靴.〈～筷子〉はし一膳.② 夫婦の一組をいう.〔～两好〕好一対;仲のよい似合いの夫婦を指す.③約4‘亩’の田地をいう;2頭のウシを使って一日に耕作できる分量に当たる.

〔一水〕 yīshuǐ 〔形〕真新しい.おろしたての;〔不定〕.〈～的自行车〉真新しい自転車.〔名〕(書)ひとすじの水流.〈～牵愁万里长〉ひとすじの水の流れは愁いをひきずりながら万里の長さで続いている;(李白《横江詞》詩).

〔一水儿〕 yīshuǐr 〔形〕(方)(服装・調度などが)一色(の),一様に,全部;〔不定〕.＝‘一色②’;〔北京〕,〔東北〕.〈屋里～红木家具〉部屋はすべてマホガニーの家具である.〈那堂木器～都是本色儿的〉その木器のセットはすべて白木だ.〈新房里的家具～是老式的〉新婚さんの部屋の家具はすべて旧式のものである.

〔一水之地〕 yī shuǐ zhī dì 〔成〕①＝‘一水之隔’ ②水に恵まれた土地.水の豊かな地方.〈江南～〉江南の水に恵まれた地方;(《警世・22》).

〔一水之隔〕 yī shuǐ zhī gé 〔成〕一衣帯水の間.＝‘一水之地①’〈中日两国是～的邻邦〉中日両国は一衣帯水の隣国である.

〔一水子〕 yīshuǐzi 〔名〕(方)ある事柄、計画.

〔一顺(儿)〕 yīshùn(r) (旧)＝‘一直〔副〕’〈～到尤氏上房,行过礼,坐了一回,方回荣府,…〉その足でまっすぐ尤氏の正房に行き拝礼をすると、しばらくそこにいて、やっと栄国府に帰ってきました、…;(《紅楼夢・62》).

〔一顺百顺〕 yī shùn bǎi shùn 〔成〕万事順調なこと.

〔一顺边儿〕 yī shùn biānr 〔熟〕(方)①靴や手袋など左右対称に分かれているもので、二つとも右か左のものを‘一顺边儿’という;〔北京〕.〈甲:两只全是左脚的.乙:啊!～呀.那还不赶紧换去?〉甲:二つとも左足だ.乙:ええっ.片っ方ばかりだ.じゃ急いで換えに行かなくちゃ.②一律に.すべて;〔北京〕.〈这溜房子～的望东歪歪〉このあたりの家はどれも同じようにやや東の方に傾いている.③(平仄(ひょうそく)が調っていないなど)歌詞、歌の調子が一本調子である;〔北京〕.

〔一顺风〕 yī shùn fēng 〔熟〕(方)偏向している.同じ方向である;〔四川〕.〈老张的娃儿都是～,三个全是女娃子〉老張の子どもはみな同じで、3人とも女だ.

〔一顺儿(～子)〕 yīshùnr(～zi) 〔数量〕同じ方向、または一定の順序に並んでいるものを指す.〈这一带的房子～朝南〉この一帯の家は軒並み南向きだ.

〔一顺水儿〕 yīshùnshuǐr 〔名〕(方)(屋根の)傾斜;〔北京〕.〈起脊房旁边儿还有一间～的小厦子〉母屋のそばに、もう一間屋根が斜めにのびた小部屋がある.

〔一瞬〕 yīshùn 〔名〕(書)一瞬.〈火箭飞行,～千里〉ロケットが飛ぶと、一瞬に千‘里’行く.〈片段化为了整体,～化为了永恒〉一部が総体と化し、一瞬が永遠と化した.

〔一瞬间〕 yīshùnjiān 〔名〕一瞬.夢の間.〈～就被波浪送到了远远的地方〉一瞬のうちに高波に遠く運ばれてしまった.〈可是～,我却明白她是另一件事而来的了〉しかしすぐに私は彼女が別な用事で来たのだとわかった.

〔一说(儿)〕 yīshuō(r) 〔名〕①(…という)話.(…という)こと;〔不定〕;‘这～’‘这么～’とする.〈有好了疤瘌忘了疼这么～〉のどもとすぎれば熱さ忘れるということがある.②一つの言い方.〈他也是这～〉彼もまたこういう言い方だ.

〔一说一中〕 yī shuō yī zhòng 〔熟〕話せばすぐに話がまとまること.〈并不消争短论长,已自～〉とやかくいうほどのこともなく、話したらすぐにまとまった;(《初拍・20》).

〔一搠两开〕 yī shuò liǎng kāi 〔成〕一刀両断にする;‘搠’は突き刺すの意.突き刺してふたつに分ける.(転)形のあるものをぶち壊す.まとまった話などを壊す.〈也不能～〉やっぱりきっぱりとやめることはできない;(《醒世・9》).

〔一丝(儿)〕 yīsī(r) 〔数量〕ごく少ない.わずかな.〈～风也没有〉少しの風もない.〈～笑容儿也没有〉にこりともしなかった;(《児女・40》).〔～半气〕〔成〕息も絶え絶えになる.(例)〈哭得～的,…〉息も絶え絶えになるほど泣いて,…;(《老残・20》).〔～半丝〕〔～半线〕(口)きわめて少ない.わずかなさま.〔～不苟〕〔成〕少しもいいかげんにしない.少しも仮初めにしない.仕事がまじめで細心で、少しもいいかげんにしない.(例)〈他那种非常认真的、～的作风很值得学习〉彼のたいへんまじめで、なおざりにしない態度は見習うべきである.(例)〈他在工作上要求非常严格,～〉彼は仕事に対して非常に厳しく、少しもいいかげんにしない.〔～不挂〕〔成〕1)一糸もまとわない.丸裸で、服も何も身につけていない.(例)〈几个小男孩儿～地在山村的小河沟里洗澡〉何人かの男の子が真っ裸で山村の谷間で行水している.2)俗世間と何らかかわりを持たないこと.心に何ら雑念のないこと.世の中のいかなるとばっちりも受けない;(蘇軾《戯贈虔州慈雲寺鑑老》詩).少しも気にかけない.(例)〈把世情荣枯得丧,看做行云流水,～〉世の栄枯盛衰をあたりまえのことと考えて、少しも気にかけなかった;(《警世・2》).〔～不漏〕〔成〕水ももらさぬ.少しもいいかげんにしない.〔～不乱〕〔成〕一糸乱れない.〔～两气〕〔～没两气〕〔～两缕〕〔成〕息も絶え絶えである.(例)〈饿得～要死的样子〉飢えて息も絶え絶えである.(例)〈～,好伤感人〉息も絶え絶えでずいぶんと人を悲しませた;(《醒世・13》).(例)〈…,到楼上看武大时,一丝没两气,看看待死〉…、2階へ上がって武大のようすを見ると、息も絶え絶えで、今にも死にそうだ;(《水滸・25》).〔～一毫〕〔成〕わずかなこと、ごく少ないことを表す;否定文に用いる.(例)〈～的仁义道德〉ひとかけらの仁義道徳.(例)〈～不能马虎〉いささかもいいかげんであってはならない.(例)〈公家的东西～也不能往家里拿〉公の物はわずかなものでも家へ持ち帰ってはいけない.〔～一粒〕〔成〕ひと筋の糸とひと粒のコメ.(転)量がごく少ないこと.〔～一线〕〔成〕少し;多く否定に用いる.(例)〈料然～不费你的心〉きっとこれっぽっちもあなたに迷惑をかけていないでしょう;(《醒世・3》).

〔一丝丝〕 yīsīsī (方)＝‘一丝(儿)’,‘一点儿’

〔一死二活〕 yī sǐ èr huó 〔成〕①しゃにむなこと.②程度がひどいこと.〈气了个～〉怒って手がつけられぬ.

〔一死了之〕 yī sǐ liǎo zhī 〔成〕すべてのことを死によって解決する.死んでしまって責任がなくなる.

〔一死儿〕 yīsǐr 〔副〕(方)是非とも.あくまでも.ひたすら;かたくなに何かをしようとするとき.〈不让他去,他～要去〉彼には行かせないが、彼はあくまでも行きたがっている.〈～地追问〉執拗(しつよう)に究問する.〈他～讲歪理儿,你有啥法〉彼はいつもまちがった理屈をいうからどうしようもない.

〔一死无大难〕 yī sǐ wú dà nán 〔諺〕(‘讨饭再不穷’と続き)死んでしまえば何も困難はなく、物請いをしていれば食べ物はある;(《淫諺彙錄》).

〔一死一生〕 yī sǐ yī shēng 〔諺〕(‘乃知交情’と続き)困難な事を共にすると人情の深さがわかる.死んだ遺族のめんどうをよく見るかどうかで、その人の友情がはっきりわかる;一般に‘一死一生,交情乃见’とする;(《史記・汲鄭傳論賛》).〈朋友之间的感情有时在生前还不大明显,～〉友達との感情は、時として生前にはあまりよくわからないが、不幸な出来事が起きてはっきりすることがある.

〔一似〕 yīsì 〔動〕(旧)まったく(…の)よう.さながら(…の)よう.〈连绵不断的山脊～万马奔腾〉連綿と続く山の背は、多くのウマが駆けはねているようだ.〈～溜了缰的野马〉まさに手綱を抜けた野生のウマのようだ;(《児女・18》).〈…心头～小鹿儿跳〉…心臓はまるで子ジカがとびはねたようにどきどきしていました;(《警世・14》).〈那心头～十五个吊桶,七上八落的响,…〉胸の中はまるで15個のつるべおけが上下するような状態になり、…;(《水滸・1》).〈月下刘郎走～烟〉月光の下、劉郎は雲かかすみのように逃げた;(《劉知遠》).〈脚～线儿牵〉足はさながら糸で引っぱられているかのよう;(《劉知遠》).

〔一似一脱(式)〕 yīsì yītuō (shì) 〔熟〕(方)＝‘一模一样’;〔四川〕.〈两姐妹长得～〉(この)二人の姉妹はうり二つである.〈这两件衣裳格颜色～〉この2着の服の色はそっくりだ.

〔一松一紧〕 yī sōng yī jǐn 〔成〕一張一弛(いっちょういっし).

〔一送儿〕 yīsòngr 〔名〕片道.

〔一宿〕 yīsù 〔動〕(書)一晩泊まる.〔～一饭〕〔成〕一宿一飯.→‘一宿(儿) yīxiǔ(r)’

〔一酸价碱〕 yīsuānjià jiǎn 〔連〕(化)一酸塩基.

〔一岁口〕 yī suìkǒu 〔連〕ラバやウマなどの年齢はその歯の数を数える;当歳を‘一岁口’、3歳を‘三岁口’という.

〔一岁年纪一岁人〕 yī suì niánjì yī suì rén 〔諺〕赤子も三年たてば三つ.

〔一岁三迁〕 yī suì sān qiān 〔成〕官職の昇進の早いこと.うなぎのぼりに昇進すること.1年のうちに3回の昇進;(《北史・蘇亮傳》).

〔一岁使长,百岁奴〕 yī suì shǐ zhǎng, bǎi suì nú ＝‘一岁主,百岁奴’;(《元曲・牆頭馬上・2》).

〔一岁主,百岁奴〕 yī suì zhǔ, bǎi suì nú 〔諺〕たとえ一歳でも主人は主人であり、百歳でも奴僕(ぬぼく)は奴僕である;身分の上下に年齢的なかかわりはないの意;(《児女・22》).

〔一索儿〕 yīsuǒr (旧)＝‘一丝(儿)’

〔一索得男〕 yī suǒ dé nán 〔成〕結婚してすぐ男の子に恵まれること;易の雲の卦"から出た.

〔一塌〕 yītā 〔数量〕(白)ひと山.

〔一塌刮子〕 yītā guāzi ＝‘一塌括子’,‘一塌括仔’〔熟〕(方)何もかもいっしょくたである.十把(じっぱ)ひとからげである.合計.しめて;〔滬〕.〈不分轻重缓急,什么事都～地抓是办不好的〉事の軽重緩急を考えないで、なんでもいっぺんにやろうとすればうまくやれるものではない.〈把剩下的家具～地卖掉了〉残った家具を十把ひとからげにして売り払った.〈～只剩一百块,还能买多少东西?〉しめて百‘元’しか残らないのだから、もうたくさんの物は買えない.〈～算起来,差勿多几百喉〉全部計算してみるとだいたい数百です;(《海上花・

14》).

〔一塌糊涂〕 yītā hútú(又) yīta hútú ＝'一塌胡涂' 〔熟〕めちゃくちゃで収拾がつかないさま．めちゃくちゃで、整理のしようがないさま．〈考得～〉試験の結果はさんざんである．〈闹得～〉めちゃくちゃに騒ぐ．〈烂得～〉手がつけられないほどぼろぼろになっている．〈那篇稿子已经涂改得～、非重抄不可了〉その原稿はすでにめちゃくちゃに書き直してあるので、また書き写さなければならない．

〔一塌平阳〕 yītā píngyáng 〔熟〕見渡す限り何もなく広々としたさま；火災・兵火にかかり焼け野原になったさまにも．

〔一踏糊〕 yītàhú ＝'一塌糊涂' 〈要不学你的这办法，今年春耕可要弄个～咧〉もしあなたのこのやり方を学ばなかったら、今年の春耕はめちゃめちゃだった．

〔一胎〕 yī tāi 〔連〕お産1回．〔～三子〕三つ子．

〔一抬夯儿〕 yī tái hāngr 〔熟〕(方)一斉にはやし立てる；〔北京〕．〈他们～地嚷着要去〉彼らは一斉にはやし立てながら行こうとする．

〔一滩〕 yī tān 〔連〕流動物、または泥土・糞などのたまったものを表す．〈～烂泥〉ひとたまりの泥．

〔一滩泥〕 yī tān ní 〔連〕ひとたまりの泥．(喩)ぐったり疲れたさま．〈今天走乏了，成了～啦！〉今日は歩き疲れてぐったりしてしまった．

〔一摊儿〕 yītānr 〔数量〕平面にたまっているどろりとした液体を数える．〈～黄油〉どろりと溶けたバター．

〔一摊软泥巴〕 yī tān ruǎn níba 〔熟〕まったくふがいない人を諷していう．

〔一摊世界〕 yītān shìjiè 〔熟〕(方)めちゃくちゃに乱れているさま；〔呉〕．〈房间里弄得～〉部屋の中がめちゃくちゃになった．〈东西放得～〉物がめちゃくちゃに置いてある．

〔一摊子〕 yītānzi 〔数量〕雑多なものの一並べをいう．〈～工作〉山ほどあるさまざまな仕事．

〔一潭死水〕 yī tán sǐshuǐ 〔熟〕池いっぱいの死水．(喩)まったく動きのない局面をいう．停滞した局面．重苦しく少しも活気がない．〈王主任作风太不民主了，所以他领导的那个单位像～，群众都不愿发表意见〉王主任の態度はまったく民主的ではないので、彼の指導する部門は沈みきっており、人々は意見を言いたがらない．

〔一弹指间〕 yī tán zhǐ jiān ＝'一弹指' 〔成〕きわめて短い時間．一瞬のうち．ごく短い時間を指す；もと仏教語で、多く書面語に用いる；(白居易《禽蟲》詩)．〈～匆匆春又归去〉春があっという間に慌ただしく過ぎ去った．〈老王回想起三十年前在北大上学时的情景，历历如在眼前，时光～就过去了〉老王は30年前北京大学に通っていたころの情景をありありと目に浮かべ、時間があっという間に過ぎ去ったことを回想した．

〔一坦平〕 yī tǎn píng 〔熟〕(方)平坦で広々としている；〔四川〕．〈～的川西坎子〉平坦で広々とした成都平原．

〔一汤〕 yītāng 〔数量〕(白)全部．すべて．

〔一堂〕 yī táng 〔連〕①家具や祭祀に用供物などひとそろい．②授業や裁判の1回．〈过了～〉1回裁判があった．

〔一堂儿〕 yītáng(r) 〔数量〕全部．一室すべて．〈～新〉部屋の中はすべて新しいものである．〈一拥而人，嚷做～〉ひとかたまりになってわいわい騒ぐ；(《古今・27》)．〈这～和尚见了杨雄老婆这等模样都七颠八倒起来〉一堂の和尚たちは楊雄の妻の姿を見ると乱れだした；(《水滸・45》)．

〔一趟八趟〕 yī tàng bā tàng 〔成〕何遍も．〈～去买东西〉何遍も買い物に行く．(注)動詞は'去'のほかに'来''跑''走'などに限る．

〔一趟子〕 yītàngzǐ 〔副〕(方)さっと；走り方を形容する；〔四川〕．〈～赶到工厂〉すごい速さで工場へかけつけた．

〔一淘〕 yītáo 〔副〕(方)＝'一起〔副〕①'，'一同'；〔呉〕．〈阿曾～来？〉一緒に来たのでしょう．(《海上花・1》)．〔名〕①(方)同じ場所；〔呉〕．〈我伲从小就勒拉～〉私たちは小さいころから一緒にいる．②(方)一組．一団．＝'一伙' 〈一问是仇老～，就领了进去〉尋ねてみると老仇たち一行だということで、すぐに案内して入っていった；(《官場・8》)．

〔一套〕 yī tào 〔連〕①1セット．〈他讲的大道理，～～的，弄得我一愣一愣的，简直是！〉理屈をこねさせると彼はべらべらまくしたてるんで、聞いていてもこっちはぽかんとしてしまう、まったく．〈布施了老身～送终衣料〉私にひとそろいの経帷子の生地を下さいました；(《金瓶梅・3》)．〔～茶具〕茶器のセット．〔～拆卸器〕(機)引き抜き具一式．〔～房间〕1)(数室からなる)割り住み住宅．2)ホテルなどで、バス・トイレなどが付いた部屋．〔～工具〕道具1セット．〔～女西服〕テーラード・スーツ．〔～西服〕(同じ布地の)ひとそろいの洋服．〔～信号〕(体)ブロック・サイン；野球．〔～烟具〕喫煙用具一式．〔～衣服〕ひとそろいの衣服．②(白)一人前の．いっぱしの．＝'一份' 〈如今我有～富贵〉今や私はいっぱしの金持ちだ；(《水滸・15》)．〔名〕(yītào) ①手段．やり方．型にはまったこと．手口．〈另搞～〉別な手口を使う．手をかえてやる．〈讲的是～，做的是～〉言う事とする事が裏腹である．〈你们那～是不行的〉きみたちのそうしたやり方ではだめである．〈老是那么～！〉いつもそういう手だ．〈嘴里～，手里又～〉言う事とやる事が裏腹である．〈他交际很有～〉彼は交際がなかなかうまい．〈必须懂得他们这～〉彼らのこうした手口を知っておかなければならない．〔老～〕常套手段．いつもの手．②しろもの．〈孔夫子这～〉孔子のこうしたしろもの．〔形〕一連(の)；〔修〕．〈～完整的经验〉まとまった経験．〔～办法〕一連の方法・措置．(例)〈制定～〉一連の措置を講ずる．〔～干部〕一連の幹部．

〔一体〕 yītǐ 〔名〕(書)①一体．同体．〔～化〕統合．(例)〔经济～〕経済統合．〔～同气〕〔成〕一心同体．②全体．一様；また〔副・副〕．〈梅女士也是毫无歧视地～接受〉梅女史も少しも差別視することなく、すべて受け入れた．〈亦可传与各洞妖王，～知悉〉各洞の魔王どもにも一様に申し伝えよ；(《西遊・4》)．〔～治罪〕同じように処罰する．〔～周知〕みんなが知っている．〔～遵照〕全体が従う．〔形〕(白)同様である．同じである．(喩)一丸となる．一体となる．(関係などが)密接である．〈待我破曹之后，与田丰～治罪！〉わしが曹(操)を滅ぼしてから田豊と一緒に処罰してやろう；(《三國・29》)．〈行文各乡村，～守备〉各村に一致団結して警戒にあたるよう文書で通達した；(《水滸・20》)．〔～君臣〕緊密な関係にある君と臣．

〔一替〕 yītì 〔数量〕交替を数える；重ねて用いる．〈阎王又不甚留情，～～的差了牛头马面、急脚无常，…〉閻魔大王はあまり情けをかけず、次々に牛頭、馬頭、急脚、無常らを遣わして、…；牛頭以下はみな閻魔配下の鬼神；(《姻緣・39》)．

〔一替一句〕 yītì yījù 〔熟〕かわるがわる話をする．〈～，又奉承了半日〉かわるがわる長い間おべっかを使った；(《老殘・4》)．

〔一天〕 yītiān 〔名〕①昼の間．〈～一夜〉一昼夜．②ある日．〈～，他谈起参加革命的经过〉ある日、彼は革命に参加した経過を語り出した．③(方)一日じゅう．〔～到黑〕(方)朝から晩まで．＝'一天到头'；〔四川〕．〈～地做，没有歇过气〉朝から日没まで働き、ひと息つくことも出来なかった．〔～到晩〕〔成〕一日じゅう．朝から晩まで．(例)〈村里安了个电碾，～有人来碾粮食〉村に電気ローラーが据え付けられたので、一日じゅうだれかが穀物をひきにくる．〔～价(家・际)〕一日じゅう．終日．(例)〈他～喊腰痛〉彼は朝から晩まで、腰が痛いと言っている．(例)〈～饭不吃、水不喝，光可着嗓子喊儿子〉一日じゅう飯も食わず水も飲まず、ただ声をふりしぼって息子を呼んだ．〔数量〕空一面．全天．〈却早纷纷扬扬卷下～大雪来〉空一面に雪がしきりと降り出した；(《水滸・10》)．〔～火〕空一面の火．(喩)皆知っている；空一面に火が広がればだれでも見えることから．〔～世界〕(方)1)あたり一面に何かがあること；〔呉〕．(例)〈一脸盆水泼得～〉洗面器一杯の水をあたり一面にまいた．2)＝'一摊世界'；〔呉〕．〔～四海〕〔成〕世の中．〔～星斗〕満天の星．(喩)非常に乱れたさま．(例)〈说他回京之后，怎么叫丈人签字，怎么叫丈人帮忙，闹得～〉都へ帰ったら舅にサインさせるだの、援助させるだのといって、めちゃくちゃにわめいている；(《官場・52》)．〔～云雾散〕〔熟〕空をおおっていた雲が散る．(喩)めんどうなことが片づき気が晴れ晴れする．(人間関係などについて)恨みがなくなって再び親しくなる．〔連〕(yī tiān) 一日．〈～二十四小时〉一日24時間．〔～半天〕一日か半日ぐらい．しばらくの間．(例)〈你能瞒还～，还能永远瞒下去吗？〉おまえは一日か半日ぐらいは私をだませるが、いつまでも隠しきれない．〔～不多，十天许多〕〔諺〕一日だけだとわずかなものだが、十日もやるとたくさんなものになる．〔～不干活，～没饭吃〕〔諺〕働かなければ、食事にありつけない；手が空けば、口が開く．〔～打鱼，三天晒网〕〔成〕仕事・学問をするのにすぐ飽きて長続きせず、やる気力もない．三日坊主．＝'三天打鱼，两天晒网'，'一暴十寒' (例)〈像你这样学外语，～，能学好吗？〉あなたのように外国語を学ぶのに根気がなくて、マスターできるの．〔～卖了三担假，三天卖不了一担真〕〔諺〕一日に三荷の偽物が売れたのに、三日かかっても一荷の本物が売れない．(喩)世間には目あきが少なくて偽物はよく売れるが、本物の方はかえって売れがたい．〔～舞几舞，长命九十五〕〔諺〕年をとった人が毎日軽度の体操を何回かすると、95までも長生きできる．〔～一个现在〕〔熟〕その日その日の不安定な収入で生活すること．〔副〕(白)非常に．とても．〈行动～丰韵〉立ち居振る舞いが優雅高尚である；(《醒世・7》)．

〔一天地〕 yītiāndì 〔名〕1ヘクタール；中国東北地区で土地面積を計算する場合、一般に使用する計算単位'垧'の俗語．＝'一日地' ⇒'一垧 yī shǎng'

〔一条鞭〕 yītiáobiān 〔名〕①総合・連絡・連係・一致していること．〈这个上下～的办法好〉この上下一貫している方法はよい．〈实行产、供、销～〉生産・供給・販売の統合制を行う．〔～放牧〕一列横隊放牧；家畜の放牧方法の一つ．②明代後期に行われた税制；農地税・賦役・雑税などを統一的に農地面積に基づき課した．〔～法〕同上．③＝'一条心'

〔一条肠子〕 yītiáo chángzi 〔熟〕(白)同じ考え；(《兒女・21》)．

〔一条大路十二湾〕 yī tiáo dàlù shí'èr wān 〔諺〕('这头不湾那头湾'と続き)1本の大通りでも12か所も曲がり角があり、こちらで曲がらなければ、あちらで曲がる．(喩)何事も一本調子にうまくいくものではない．

〔一条道(儿)走到黑〕 yī tiáo dào(r) zǒudào hēi ＝'一条道(儿)跑到黑' 〔熟〕一本道を暗くなるまで歩く．(喩)頑固で融通の利かないこと．堅固な意志で一つの事をどこまでもやること．ばかの一つ覚え．迷う者は道を問わず．〈买不到小鸡，你不能买鸭子吗？你呀，就

是～〉ひな鳥が買えないのなら、アヒルを買うことはできないのですか. きみはまったく融通が利かないんだ.

〔一条道行不通〕 yī tiáo dào xíngbùtōng 〔熟〕一筋縄では行かない.

〔一条根〕 yī tiáo gēn 〔連〕1本の根. (喩)(子どもなど)一粒種.

〔一条棍〕 yī tiáo gùn 〔熟〕(罵)ずるいやつ.

〔一条胡同走到黑〕 yī tiáo hútong zǒudào hēi (方)＝'一条道(ル)走到黑'；[河北]. 〈别～了, 那是死胡同〉意地を張るのはよしてくれ、それでは袋小路だ.

〔一条筋〕 yī tiáo jīn 〔熟〕偏屈である. 頑固である；また、そのような人.

〔一条裤〕 yī tiáo kù 〔連〕1本のズボン. (喩)('穿～'として)ぐるになる、気脈を通じる.

〔一条龙(ル)〕 yī tiáo lóng(r) 〔連〕1匹の竜. (喩)1)一つの行列. 1本の長い形をしたもの. 多数のものが連なって列をつくっている. 〈十几辆汽车排成～〉十数台の自動車が一列に並んでいる. 〈把水草连成～〉水草をつないで一本にした. 2)なん間か続きになって奥の方に通じている家. 3)生産工程または仕事の段階における緊密な関係と調和のたとえ. 一本化. 〈产运销～〉生産・輸送・販売の一本化. 〈～生产协作线〉一貫式生産協力ライン. 4)(方)百'元'. 〔名〕(yītiáolóng) 一気通貫いっきつうかん；マージャン用語.

〔一条路走到黑〕 yī tiáo lù zǒudào hēi ＝'一条道(ル)走到黑' 〈别～了, 还是跟咱们一块ル好好地干吧！〉意地を張るのはやめて、やっぱり私たちと仲よくやりましょう.

〔一条泥鳅〕 yī tiáo níqiū 〔諺〕('掀不起大浪'と続き)一尾のドジョウでは大きな波はたてられない. 小さな騒ぎは大局に影響ない.

〔一条腔〕 yītiáo qiāng (方)〔連〕①同一の調子. (喩)口をそろえて；[四川]. 〈～地喊〉口をそろえて叫ぶ. ②同一の見解、意見. 同じ見方. 〈没合到～哩！〉意見がまとまらなかった.

〔一条声〕 yī tiáo shēng 〔連〕異口同音. 〈于是当场大家～地推老寿带队〉そこでその場にいわあせたみんなはそろって、老寿が隊を引率するように推した.

〔一条藤ル〕 yī tiáo téngr 〔連〕1本の藤ふじ. (喩)(方)気脈を通じている仲間のたとえ. ぐる. 同類. 〈你们俩～, 变着法ル气我〉きみたちふたりはぐるになってあれやこれやと私を怒らせる. 〈老李和你～〉老李ときみは同じ穴のムジナだ. 〈在满洲国你们打腰, 光复以后, 你还和大地主～〉満州国の時代はあなたたちはいばりちらし、解放後あなたはまた大地主とつるんだ. 〈看这光景, 两个人是～, …〉このようすだと二人は互いに気脈を通じているから、…；(《兒女・30》). 〈你们淫妇忘八～, …〉おまえたち淫みだらなものたちはぐるになって、…；(《紅樓夢・44》).

〔一条藤上的瓜〕 yī tiáo téngshàng de guā 〔諺〕一本のつるのウリ. (喩)切っても切れない関係. 同じ境遇にあるたとえ.

〔一条跳板上走路〕 yī tiáo tiàobǎnshang zǒulù 〔熟〕(白)(原)一枚の'跳板'〔乗船あるいは乗車する(時)に使用する踏み板〕の上を歩く. (喩)ぐるになって悪事をする. ＝'狼狈为奸'

〔一条腿〕 yī tiáo tuǐ 〔連〕①片足. また片足の人、一本足のもの. ②中国在来の方法か、外国の方法かどちらかのもの. 〔熟〕(白)同じ足；気脈を通じる. 仲間；述語性をもつ. 〈他与我那冤家～〉あの人はうちのあいつと同じ穴のムジナだ；(《金瓶梅・78》).

〔一条线ル〕 yī tiáo xiànr 〔連〕1本の糸. 〔～拴俩蚂蚱〕〔熟〕(白)1本の糸で2匹のバッタをつなぐ. (喩)(関係を断ち切れない)くされ縁のたとえ；(《兒女・4》).

〔一条心〕 yī tiáo xīn 〔連〕一つの心. (喩)同じ意志. 同じ心. 通じ合った気持ち；述語性をもつ. 〈你跟妈妈～〉あんたとお母さんは同じ心である. 〈跟我不～〉私と同じ心ではない.

〔一条烟〕 yī tiáo yān 〔連〕1カートンのシガレット.

〔一条鱼满锅腥〕 yī tiáo yú mǎn guō xīng 〔諺〕一尾の魚でなべの中がすっかり生臭くなる. (喩)一人の不良分子が集団全体の栄誉に影響すること. 一人悪いものがいるとみんなが悪くなる. ＝'一条鱼腥一锅汤', '一粒老鼠屎搞坏一锅粥' 〈～, 就数程志高能捣乱, 赶快把他弄走了算了〉一人の素行の悪さが全体に影響する、程志高がいちばん騒ぎを起こすのだから、はやいとこ彼を追い出してしまえばそれでいい.

〔一跳八丈〕 yī tiào bā zhàng 〔成〕8'丈'の高さまで跳び上がる；大喜びするさま. ＝'一丈八跳'；(《姻緣・2》).

〔一跳一蹦〕 yī tiào yī bèng 〔熟〕ぴょこんぴょこんと跳ぶさま. 跳んだりはねたりするさま.

〔一貼药〕 yī tiē yào ＝'一帖药' 〔熟〕①一はりの膏薬こうやく. 1枚の膏薬. ②(方)従順そのものであること. 何でもはいはいと従うこと；[閩].

〔一听一查〕 yī tīng yī chá 〔熟〕文革時代にとられた方法の一つで、一方では大衆の中へ入って意見を聞き、一方では毛沢東の指示に照らして、革命委員会内部にブルジョア階級・プチブル階級派閥性が存在しているかどうかを検査すること.

〔一停ル〕 yī tíngr 〔連〕一割. ＝'一成' 〈一点人马, 三停ル只剩～了〉人馬を点検してみると3分の1しか残っていなかった. 〈少说, 这里头也有～没爹娘的女孩ル, 只好当姑子去罢！〉少なくともここには両親を亡くした娘の一割がいるとして、その人たちがすべて尼にならざるを得ないとは；(《兒女・26》).

〔一通〕 yī tōng 〔連〕電話などの一回. 文書などの一通. 〈～电报〉電報一回. 〈～电话〉電話一回. 〈～文书〉一通の文書. ☞'一通(ル) yītòng(r)'

〔一通百通〕 yī tōng bǎi tōng 〔成〕おもな事がわかれば、その他の事も自然にすべてわかる. 一芸に通じれば百芸に通じる. 〈语法学好了, ～, 理解句子也就容易了〉語法をマスターしてはっきりとわかれば、文章理解も容易になる.

〔一通连(ル)〕 yītōnglián(r) 〔形〕とぎれないで続いている. ひと続きになっている. 帯状になっている. (いくつかの部屋が)ぶっとおしになっている；[不完]. 〈～的行列〉ひと続きの行列. 〈～三间大北房〉3'间'ひと続きの北側(南向き)の大きな部屋.

〔一同〕 yītóng 〔副〕一緒に. 〈～出发〉一緒に出発する. 〈他们跟工人～劳动〉彼らは労働者とともに労働する. 〈～欢度新年〉共に喜びをもって新年を迎える. 〈咱们俩～去好不好〉私たち二人は一緒に行ったらどうでしょうか. 〈这才～逃到这里〉そこではじめて一緒にここに逃げて来た；(《魯・故・采》). (注)'一起' '一块ル'よりは硬い感じ. もと(白). 〈…并要割沈炼之首, ～枭示〉…同じく沈煉の首を切り、一緒にさらしものにしよう；(《古今・40》). 〈～去逃奔地方, 却是如何计结？〉一緒によそへ逃げる約束をしたのはいったいどういう了見なんだ；(《京本・15》). 〈俺～商议个长便〉私はよい方法をともに相談する；(《王西廂・2・1》). 〈～入那酒店里坐地〉一緒にその酒屋に入って座ります；(《新編五代》).

〔一统〕 yītǒng 〔動〕(書)(国家を)統一する. (全国を)統括する. 〈话说宋朝自陈桥兵变, 众将立太祖为君, 江山～〉さて、宋朝は陳橋で軍が反乱を起こし、諸将が太祖を君主に立ててより、国内が統一されておりました；(《三俠・1》). 〔～天下〕〔成〕天下を統一する. 統一された天下. 統一した国家；時には天下に君臨することのたとえ；(《兒女・1》). (例)〈秦始皇完成了～的事业, 在历史上是有功绩的〉秦の始皇帝は国家統一事業を成し遂げ、歴史に功績を残した. (例)〈汉武帝罢黜百家, 尊崇儒学, 于是儒家占有了～的地位〉漢の武帝は百家を退け、儒家を崇拝したので、儒家は天下に確固たる地位を築いた. 〔大～〕大きく統一された国. 〔副〕(白)まとめて. 〈再赌一场, ～算帐〉もういっぺん張って、まとめて勘定しよう；(《老殘・19》).

〔一通(ル)〕 yī tòng(r) 〔連〕①連続して太鼓をたたく回数一回. ②文章や話・口争いなどのひとくさり. 〈拌～嘴〉一回口争いをする. ③打つ動作の一回. 〈这～打真不轻〉この一撃は本当によくこたえた. ④ひとっぱしり. 〈放开大步, 往家里这么～跑〉大またで家へとひとっぱしり急いだ.

〔一头〕 yītóu 〔接〕(方)(連用して)…しながら…する；[閩], [四], 又(白). 〈～走, ～看〉歩きながらみる. 〈～说, ～到了潇湘馆内〉話しているうちにも瀟湘館に到着しました；(《紅樓夢・74》). 〈～说, ～放人箱ル里〉そう言いながら箱の中にしまった；(《古今・1》). 〈～骂, ～着恼〉悪口を言いながら怒っている；(《金瓶梅・57》). 〔名〕一端. 〈你拉这～吧！〉きみはこの端を引っぱれ. 〔数量〕頭全体. 〈～白发〉白髪だらけ. 〔連〕(yī tóu) ①結婚の一回. 〈～亲事〉一つの結婚ばなし. ②家畜の一頭・一匹. 〈～牛〉一頭のウシ. ③(方)(動作、とくに出合う場合の)一回；[四川]. 〈不是两日～, 便是三日一次〉二日に一回でなければ、三日に一度だ. 〔副〕①突然・不意に. ばったり. 〈刚进门, ～碰见他〉門を入るや、彼とでくわした. 〈被他爸爸回来～碰见, …〉彼女の父親が帰って来てばったり鉢合わせになり、…；(《老殘・6》). 〈赵姨娘～走了进来, …〉お部屋さんの趙氏が不意に入って来られました、…；(《紅樓夢・57》). 〔～碰死〕(恥ずかしさや後悔のために)頭をいきなりぶつけて死ぬ. (例)〈这时三仙姑恨不得～〉この時三仙姑は頭をごんとぶつけて死にたくてならなかった. ②急ぎ. まっすぐに. 〈打开车门, 他～钻了进去〉車のドアを開くと、彼は急ぎ乗り込んだ.

〔一头放火〕 yītóu fàng huǒ 〔諺〕('一头放水'と続き)一方で火を付け一方で水をかける. (喩)騒ぎの原因を作っておいて、みずから収拾する. 二枚舌を使う；(《金瓶梅・90》).

〔一头两块〕 yītóu liǎngkuài 〔熟〕1, 2'元'；わずかのお金. 〈捐个～也不肯吗？〉わずか1, 2'元'を寄付するのもだめなのかね.

〔一头ル〕 yītóur 〔名〕①(被告とか原告のように)対立しているものの一方. 〈只顾～〉ただ一方だけに意をそそぐ. 〈～沉〉☞[別項]. ②長形の物体の一端. ③同じ立場の人. ④仲間. 仲よし. 〈多儿叫来几个～的小姑娘们, 把旧机子抬到集上卖了〉多児は数人の仲よしの娘たちを呼んで来て、古いはた織り機を市へ運んで売った.

〔一头ル沉〕 yītóurchén 〔名〕(方)①片そで；文机あるいは事務机の構造. 片方にだけ引き出しがある. ②同上の構造の机. 〔熟〕(yītóurchén)(調停のとき)片方に味方する、えこひいきをするたとえ.

〔一头热〕 yītóu rè 〔熟〕片思い. 〈谈恋爱得双方主动, ～怎么成？〉恋愛をするには双方が自発的にやるべきであり、片思いでどうして成功できようか.

〔一头晌〕 yītóushǎng 〔名〕(方)午前中；[東北].

〔一头水〕 yītóushuǐ 〔形〕(白)自分の考えをもたないこと；定見がなく水のようにどっちでも低い方へ流れる. 〈他原来是～的, …〉彼はもともと定見がなく、…；(《西遊・38》).

〔一头人情两面光〕 yī tóu rénqíng liǎng miàn guāng 〔諺〕人の間に立ってうまく事を運び、双方とも満足させる.

[一头栽到茅坑里] yītóu zāidào máokēngli 〔熟〕もんどり打って便壺の中に落ちる．たいへんな失敗をする．とんでもないへまをすること．

[一头撞南墙] yītóu zhuàng nánqiáng 〔熟〕① 性格が剛直で，大きな壁にぶつからないと，考えなおそうとしない．② 徹底した頑固者で絶対に考えを変えない；《姻縁·96》には'一头撞倒南墙'とある．

[一头子] yītóuzi 〔名〕かなりの量をいう．〈偷了～跑了〉たくさん盗んで逃げた．

[一吐为快] yī tǔ wéi kuài 〔熟〕腹の中にある事を全部口に出してさばさばする．胸に秘めたことを白状して楽になる．言いたいことを言ってすっきりする．

[一兔百逐] yī tù bǎi zhú 〔成〕一羽のウサギを百人が追う；一つの物をわがものにしようと，大勢で争うたとえ；（《呂氏春秋》引《愼子》）．

[一途] yītú 〔名〕〔書〕一つの事．〈惟有赌博～最是为害不浅〉ただ賭博という一つの事だけは害が最も大きくなる；（《二拍·8》）．〈负尔非～〉きみに(友人として)背いたのは，ただ一つだけではなかった；（王維《哭殷遙》詩）．

[一团] yītuán 〔数量〕ひとかたまり．〈跌做～〉ひとかたまりになって転げる．〈～道理〉一つの道理．〈慌做～〉あわてふためく．［～高兴］〔熟〕喜びにあふれたさま．［～孩气］〔熟〕まったくの子どもっぽさ．［～和气］〔熟〕1)和やかな空気がみなぎっているさま．和やかな空気．和気あいあいとして親しむべきである．態度が穏やかなさま．すっかり和やいださま．〔例〕〈保持～〉和やかな空気を保つ．2)態度は温和だが，原則的でないさま．もとは態度が穏やかなことを指し，善悪を分けず，無原則である；多く貶義を含む；（朱熹刪定《上蔡語録》）．［～火］〔熟〕ひとかたまりの火．〔喩〕(人が)情熱的である．〔例〕〈大家称赞他地位变了，～精神没变〉みんなは彼は地位が変わっても，熱意は変わらないと称賛した．［～乱麻］〔成〕ひとかたまりの乱れたアサ．〔喩〕物事·心境などが乱れてどうしたらよいかわからない．〔例〕〈这时荷花心里像～，不知怎么好〉この時荷花の心は混乱していて，どうしたらよいのかわからなかった．［～漆黑］〔熟〕真っ暗やみである．真っ暗である．めちゃくちゃで少しも筋が通っていない．真っ黒なさま．いいかげんで事実の真相をはっきり見ることができない．＝'漆黑一团'〔例〕〈他们把大好形势说得～〉彼らはすばらしい情勢をめちゃくちゃに言う．〔例〕〈这篇小说把现代社会描写成～，是不真实的〉この小説は現代社会をでたらめに描いており真実ではない．［～糟］〔熟〕(コメ粒の形がなくなった)酒かすの塊．〔喩〕まったく収拾がつかないさま．まったくのぶち壊し．めちゃくちゃである．非常にめちゃくちゃなこと．〔例〕〈弄得～〉まったく収拾がつかないことになる．〔例〕〈工作搞得～，亟须整顿〉仕事がめちゃくちゃになったので，すみやかに立て直さなければならない．

[一推两搡儿] yī tuī liǎng sǎngr 〔成〕あれこれ責任逃れをする．知らぬ存ぜぬ，人のせいだと逃げようとする．

[一腿] yītuǐ 〔名〕片方の足．〔喩〕足速い形容．〈他～进到屋里来〉彼はさっと部屋に入ってきた．

[一退六二五] yī tuì liù èr wǔ 〔熟〕珠算の換算法の口訣の一つ；1を16で割ると0.0625．旧度量衡制では16'两'が1'斤'．〔喩〕責任を転稼する．責任逃れをする．すっかり手を引く．さっぱり身をひき何の責任も負わない．押し付ける．'退'は'推'と音通．〈出了错，你们可以～〉間違いが起こったら，きみたちはさっさと手を引いてもよい．〈你想～地混过关去，办不到〉きみは尻に帆をかけて関所をなんとか逃げようたって，できる相談ではない．〈这次的事故，本来小王是有责任的，没想到他～，说根本不知道〉今回の事故はもともと小王に責任があるのに，なんと彼は責任逃れをしてまったく身に覚えがないと言った．

[一托气] yī tuō qi ＝'一口气'

[一托头] yītuōtóu ＝'一总'

[一驼儿] yītuór ＝'一驮儿' ㊀〔副〕一緒に．＝'一块儿'，'一起'〈师徒两个人～坐着，讲的讲，听的听〉師と弟子は一緒に座り，話す人(師)が話し，聞く人(弟子)が聞いている；（《西洋記·6》）．〔名〕ひとかたまり．

[一陀儿] yītuór ＝'一驼儿'〈只见文官武将议论做～〉ふと見ると文官と武将が論じ合いながらひとかたまりになっていた；（《西洋記·12》）．〈那些～尘土〉あれらのひとかたまりの塵土；（《元曲·竹葉舟·1》）．

[一洼] yī wā 〔連〕ひとつのくぼみ．〈～泉水〉ひとくぼみの泉水．

[一哇声] yī wā shēng 〔連〕〔方〕異口同音．〈下面～叫喊着他的名字〉異口同音に彼の名を叫んでいる．

[一瓦之栖] yī wǎ zhī qī 〔成〕瓦1枚ほどの簡単で粗末な居所．〈年近衰老，尚无～〉年が老境に近いのにまだ瓦1枚ほどの粗末な居所もない．

[一弯倒一弯] yī wān dǎo yī wān 〔熟〕一つの角を曲がり，また一つの角を曲がる．〔喩〕何人かのつてをたどること．〈我不认识他，～才把他请出来〉私は彼を知らないのでつてをたどってやっと彼に来てもらった．

[一湾子] yīwānzi 〔名〕〔方〕一帯の地区；〔東北〕．〈他们这～的青年们都希望着买个字典〉彼らこの一帯の青年たちはみな字典を買いたいと希望している．〈他们那～人都种水稻〉彼らの地方の人はみな稲を植える．〔数量〕㊁一群の．＝'一簇'

[一完一聚] yī wán yī jù 〔成〕大団円になる．〈怎能勾～！〉なんとか一家全体が集うことができたら．

[一碗] yī wǎn 〔数量〕① 一碗ほどの．〔喩〕(量が)わずかな．［～豆腐］〔熟〕('豆腐一碗'と続き)一碗の豆腐と豆腐一碗．〔喩〕どっちにしても同じこと．〔例〕〈你这一套没什么新鲜的，不过是～〉きみのこの手は別にもの珍しくない，どっちにしても同じだ．［～清水看到底］〔熟〕一碗の澄んだ水は，一目で底まではっきり見える．〔喩〕何から何までお見通しである．はっきりわかる．＝'一碗凉水看到底'〔例〕〈小彭过去是我的徒弟，对他，我是～〉小彭は昔，私の弟子だったので彼のことなら私は何でもお見通しだ．［～水大家喝］〔諺〕一碗の水でも皆で飲む；乏しいものでも皆で分け合おう．［～水端平］〔熟〕一碗の水を平らな所へ持ってゆく．＝'一碗水往平处端'〔喩〕事を公正に処理する．公平に物事を処理し，対立している双方を平等に何の隔てもなく，片寄らないように扱うこと．公正を堅持する；（《兒女·26》）．〔例〕〈领导处理问题时要～，不能有所偏向〉指導者が問題を処理するときには，公正でなければならず，不公平があってはいけない．〔例〕〈这件事你处理得不公正，没有作到～，所以小赵不服〉この件はあなたが不公平に処理し，公正でなかったので，だから小趙は従わない．② '灯'〔明かり〕を数える．＝'盏'〈…，点起一灯，教三人歇定了〉…，明かりをともして三人を休ませた；（《水滸·37》）．

[一万万] yī wànwàn 〔連〕一億．

[一万亿] yī wànyì 〔連〕一兆．

[一汪(儿·子)] yīwāng(r·zi) 〔数量〕① 液体がある平面全体を占めているときに用いる．〈～血〉辺り一面の血．一面血の海．〈眼睛里噙着～泪水〉目には涙をいっぱいたたえている．［～水］あたり一面の水．〔喩〕1)(娘などが)みずみずしく美しい．〔例〕〈她出息得～似的，我看屯子里姑娘数她俊哩〉彼女は器量よしで，村じゅうの娘の中で彼女がいちばんきれいだと思う．2)(果物が)水分が多いこと．〔例〕〈～的大蜜桃〉みずみずしい大きな水蜜桃．［～死水］発展や活力のない停滞した状態．〔例〕〈他没有意思让你们停在～里〉彼にはきみたちを泥沼にとどめさせるつもりはない．② 水たまりなどの一か所をいう．

[一网] yī wǎng 〔方〕＝'一片'；四川．

[一网打不尽天下鱼] yī wǎng dǎbujìn tiānxià yú 〔諺〕一網で世界じゅうの魚をとりつくすことはできない．〔喩〕一度に全部の事を解決することはできない．

[一网打尽] yī wǎng dǎ jìn 〔成〕すべてを把握する，あるいは徹底的に取り除く．全部とらえるか，または消滅させて，一つも漏らさない．一網打尽にする；善人が悪人に対して，または悪人が善人に対して用いる；（魏泰《東軒筆録》）．〈把间谍～了〉スパイを一網打尽にした．〈警察一出动，就把这几个罪犯～〉警察がひとたび出動すると，すぐに犯人を一網打尽にした．〈你们要谨防他使～的毒计！〉きみたちは，一網打尽の悪辣な計画を彼が使うことに注意しなければならぬ．〈后来二舅嗔着他，说他不该～〉後になってこの叔父様があの男をとがめ，おまえが独り占めするべきでないと文句を言った；（《紅樓夢·101》）．〈乘他家属在此，～，岂不快哉！〉彼の家族がここにいるうちに一網打尽にしたら，なんと愉快ではないか；（《古今·40》）．

[一往流利] yī wǎng liú lì 〔成〕ずうっと引き続き順調である．

[一往情深] yī wǎng qíng shēn 〔成〕感情の傾きを抑えられない．感情が深く，自分からのめり込んで行くのを止めることができない．情にひかれ抑えがきかない．ひたすらあこがれる；（《世說新語·任誕》）．〈小李对这姑娘～，可这姑娘并不喜欢小李〉小李はこの娘にぞっこんほれこんだが，娘は小李を好いていない．〈他读完了这封～的信，非常激动〉彼はこの情感あふれる手紙を読み終わって，非常に感動した．

[一往情由] yī wǎng qíng yóu 〔成〕経過した事実；（《兒女·7》）．〈把你们的～说明〉あなたたちのこれまでの事をはっきり話す．

[一往无前] yī wǎng wú qián ＝'一往直前'〔成〕困難を恐れず，勇んで前進すること．勇往邁進する．〈他～地冲向敌人〉彼は何ものも恐れず敵に向かって突進した．

[一往一来] yī wǎng yī lái 〔成〕行ったり来たりする．

[一望] yīwàng 〔動〕〔書〕一望する．［～而知］〔成〕ちょっと見ただけですぐわかる．万事明白．〔例〕〈～是一个长期习惯于脑力劳动的人〉ちょっと見れば，長い間頭脳労働を習慣にして来た人だとすぐにわかる．［～千里］〔成〕一望千里．［～无际］〔成〕一望限りないさま．広々として果てしないさま．一望果てがないさま．果てしなく広い．＝'一望无涯'，'一望无垠'〔例〕〈他想到那种～的树林〉彼はあの一望限りない樹林を思う．〔例〕〈碧绿的麦田，～〉青々としたムギ畑が果てしなく広がる．〔例〕〈～的大海，波涛起伏〉果てしなく広がる大海に波が沸きかえる．〔例〕〈前面～，并无人行，焉有过去之理！〉この先見わたす限り果てしなくて，行く人の姿もないのに，どうして通り過ぎてしまったはずがあろう；（《三俠·14》）．〔例〕〈塘边那～的几顷田地，又有一座山，…〉池のあたりは広々とした田畑で，山もひとつあって，…；（《儒林·1》）．

[一唯] yīwéi 〔副〕〔書〕ただただ. <~尊命>ただただあなたのお言いつけどおりに致します; (《初拍·10》).

[一维应力] yīwéi yìnglì 〔連〕〔物〕一次内力.

[一味] yīwèi 〔副〕ひたすらに. 単純に. いちずに. どこまでも;多く貶. 注'专门'と違って否定的な文脈で用いる. <~迁就>どこまでも譲歩する. <~地辩白>ひたすら弁解につとめる. <~推托>ひたすら(事にかこつけて)断る. <~地固执成见>どこまでも偏見を固執する. <~只讲进攻>いちずに進攻だけをとりあげる. <~追求数量, 结果出了废品>ただただ量を求めるあまり, おしゃかが出る結果になった. <~学理论而不联系实际, 那也是不行的>ひたすら理論だけを学び実際と結びつけないのもいけない. <五弟此时~的心高气傲, 难以治服>五弟のやつはいま, いちずに心が高ぶっているので, いいきかせることができない; (《三俠·46》). <~悲泣>ひたすら嘆き悲しむ; (《醒世·20》). [~倒边]もっぱら機会を見付けては, 人をだます; (《二拍·4》). 〔連〕(yī wèi) 中国医薬の一種を指す. <~药>一種類の薬.

[一位数] yīwèishù 〔名〕〔数〕一桁の数.

[一文半个] yī wén bàn ge 〔成〕びた一文. <又不沾他们~, …>またあの人たちからびた一文お世話になっておらず, …; (《紅樓夢·45》).

[一文半贯] yī wén bàn guàn ='一文半个'

[一文不使] yī wén bùshǐ 〔諺〕('两文不用'と続き)一文は使わず, 二文は用いない. びた一文も銭なら遣わぬ.

[一文不文] yī wén bù wén ='一文不留', '一文不名' 〔成〕一銭もない. びた一文ない. 一文なしである. 財布の底をはたく. 素寒貧である.

[一文不通] yī wén bù tōng 〔成〕字を一つも知らないこと.

[一文不值] yī wén bù zhí 〔成〕びた一文も値打ちがない. <这些~的资料, 还保存它干什么?>これらはびた一文にもならない資料なのに, 保存して何になる. <哈, 你当作宝贝似的那幅古画, 实际上是冒牌货. ~!>はっはっ, 逸品のような古い絵巻としたところで, 現実には偽物で, 一文の価値もない.

[一文不值半文] yī wén bù zhí bàn wén 〔熟〕大安売りする. <叫他~转卖了>それを二束三文で転売してしまう; (《紅樓夢·24》).

[一文钱难倒英雄汉] yī wén qián nándǎo yīngxiónghàn ='一文钱逼倒英雄汉', '一文钱难死英雄汉' 〔諺〕一文の銭でりっぱな男も参ってしまう. りっぱな人でも金がないと何にもできない; (《兒女·19》).

[一文一武] yī wén yī wǔ 〔諺〕('相辅相成'と続き)文武は車の両輪.

[一问三不知] yī wèn sān bù zhī ='一问摇头三不知' 〔熟〕問われてもすべて知らぬ存ぜぬで逃げること. 何と言われても知らんふりする. 問うても何も知らない; (《左傳·哀公27年》). <一个优秀的列车员, 应该非常熟悉业务, 不能对旅客提的问题~>優秀な乗務員は業務に熟知しているのは当然で, 乗客が尋ねたことには答えなければならない. <他抱定宗旨, 不关己事不开口, 什么事都是~, 你找他有什么用?>彼は自分に関係ないことには口を出さない主義なので, どんなことにも答えないので, 彼を訪ねてもむだだ.

[一问一答] yīwèn yīdá 〔熟〕一問一答. 一問一答する. <跟记者~>記者と一問一答する.

[一窝] yī wō 〔連〕①(動物の)お産一回, 一腹. 一回にだく卵; '一窝子'ともいう. <~老鼠>一腹のねずみ. ②一握り. <~头发>一握りの髪.

[一窝儿] yī wōr 〔連〕①子ネコや子イヌなど一腹に生まれたものを数える. [~八代]一家の人数の多いことをひやかしていう. ②〔旧〕'一伙(儿)' <我两个~作伴, 岂不快活?>私ら二人が連れ合ったら愉快ではないか; (《初拍·38》).

[一窝八块] yī wō bā kuài 〔連〕〔方〕体が弱ってだめになること;〔東北〕. <李大爷八十开外的人啦, ~地下不来炕了>李大爺はもう八十以上で, 体がすっかり弱ってしまい, オンドルから下りることさえできない.

[一窝风] yī wō fēng ='一窝蜂' <惹动他~了!>ハチの巣をつついてしまったぞ; (《西遊·35》).

[一窝蜂] yī wō fēng 〔連〕一巣のハチ. 〔転〕ひと群がり;わっと群がって行動する形容. 多くの人が盲目的に他に追随する形容. 大勢が騒ぐこと. <他们~地拥了出去>彼らはわっと群がって出て行った. <人家一开口, 就不问青红皂白, ~来了>人が口を開けば, 何をおいてもどっとやって来る. <刚下课, 小学生们~似的都拥到操场上去了>授業が終わると, 小学生たちはどっとグラウンドにくり出した. <最近, 演武松的戏很吃香, 于是各个地方剧种~地都来大演武松, 这样下去, 如何能演好武松呢?>最近武松を演じる劇が人気があるので, そこで各地の劇ではこぞって武松を上演している, このままでは武松をしっかり演じることなんかできっこない. <说着, 丢下这里, ~跑到书房>そう申しますと, その場はほったらかしにしまして, みなでどっと書斎の方へかけてまいりました; (《兒女·18》). <那些小猴, ~把个八戒推将上来, 按倒在地>それらのサルたちは群がって, その八戒を押し上げて来て地面に押し倒した; (《西遊·30》).

[一窝丝] yīwōsī 〔名〕①細いうどん. そうめん. ②昔の女性の髪形の一つ;後方にまとめて髷に結う. <云髻挽~>髪を後方で団子状にまとめる.

[一窝狐狸不嫌臊] yī wō húli bù xiánsāo 〔諺〕臭い者同士で意気投合する. <淑兰是她妹妹, 她当然说淑兰好, 她们是~, 你可不能要那样的儿媳妇!>淑蘭は彼女の妹だから, 彼女は淑蘭はすばらしいというだろうけれど, あの人たちは臭い者同志で意気投合しているのだから, あなたはあんな人を息子の嫁になんかしてはだめですよ.

[一窝一被] yī wō yī bèi ='一窝一块①'

[一窝一块] yīwō yīkuài 〔熟〕〔方〕①人が一つの場所に集まる. ②一家. そろって. 家族ぐるみ. ='全家', '一窝一拖'

[一窝一拖] yīwō yītuō 〔熟〕一家そろって. 家族ぐるみで. <咱们这工夫~的奔了去, …>私たちがこんな時に家族ぐるみで押しかけたら, …; (《紅樓夢·4》).

[一窝子] yīwōzi 〔名〕〔方〕家族. 一家;〔東北〕. <二叔那~老少共九口>2番目のおじの家族は全部で9人です.

[一卧不起] yī wò bù qǐ 〔成〕病床についたまま起きられない.

[一无] yīwú 〔動〕〔書〕一つとしてない. 何もない. まったくない;〔不完〕;次のような成語あるいは成語形式の語をつくる. [~长物]〔成〕余分なものは一つもない. ='别无长物' 例<他除了身上穿的衣服和画笔之外~>彼は着ている着物と画筆の外は何もない. [~可取]何も取るところがない. まったく取るべきものがない. 一つとしてなるほどと思うところがない. 優れているところがまったくない. 例<这个人好吃懒做, ~, 你怎么看上他了?>こいつは何もせずによく食べるし, 何のとりえもないのに, 何で彼を好きになったんだい. 例<他这份报告里提了那么多建议, 难道~? 你认真考虑过吗?>彼はこの報告書のなかで, こんなにたくさんの意見を出しているのに, 何のとりえもないということはないでしょ. まじめに考えたことはあるのか. [~是处]〔成〕一つも正しいところがない. 全く一つの合っている点もない. 一つもいいところがない. 全部間違っている. くそみそである; (《楞嚴經》). 例<贬得~>くそみそにこきおろす. 例<把大好局面说得~>すばらしい局面をまったくいいところがないような言い方をする. [~所备]〔成〕ひとつとしてそなわっていない. [~所长]〔成〕(-suǒ cháng) 長じているところが一つもない. 優れているところがまったくない. 何も長所がない. 何一つ特技がない. 例<我除了教书以外, ~>私は勉強を教えるほかには, 何のとりえもない. 例<他什么也不会, ~, 怎么给他安排工作?>彼は何もできないし, 何の長所もないのに, どうして彼に仕事の段取りなどまかせるの. [~所成]何の成果も成績もない;品評するときに用いたり, けんそんや自己満足に用いることができる. 例<年过半百, ~, 真让人惭愧>半世紀が過ぎても何の実績もなく, まったく恥ずかしい. [~所得][~所获][~所见]何一つ得るものがない. 何も得るところがない. 得るところは何もない. なんら収穫がない. 例<他是一问三不知, 结果~>彼は何をきいても知らぬと言って, 何の得るところもない結果だった. [~所惧]恐れる何物もない. [~所能]何一つとしてできることがない. [~所取]何一つとして取るものがない;何ら評価するに足りない. ='一无足取' [~所失]何も失わない. 何一つ損失がない. 例<他这样闹下去, 对他自己不利, 我怕什么, 我在任何方面~>彼がこんなに騒いでいると, 彼自身にとって不利だが, 私には関係はない. いかなる方面においても何も失わないから. 例<这次失盗, 除丢了一点钱以外, 其余~>この度の盗難ではわずかなお金を失ったほかには, 何も失わなかった. [~所为]やるべきことが全く何もない. できることが何もない. 何もしない(できない). [~所闻]何も耳に入らない. 何も聞いたことはない. 例<假期我没到学校去, 所以学校里发生的事, 我~>休暇期間中で私は学校へ行かなかったので, 学内で起こった事件は, 耳にはさんでいない. [~所有]〔成〕何もない. 何一つない; (《變文·鑪山》). 例<百姓被抢得~>人民は何もかもみな強奪された. <除了点书籍, 几乎~>わずかな書籍を除いて, 何一つない. 例<他死后~, 遗下一个幼女和他的夫人>彼は死んで何一つなく, 幼女と婦人を残した; (魯迅《朝花夕拾·范愛農》). [~所知]何一つ知らない. 何も知らない. 例<至于你提到的那件事, 我~>あなたが話題にしたその事に関して, 私は何も知らない. 例<对于这门科学, 我是门外汉, ~>この分野の科学については私は素人で何も知らない. [~长物](-zhǎng wù)〔成〕余り物は少しもない;生活が貧困であることを形容する. [~足取]何一つとして取るに足りない.

[一五计划] yī wǔ jìhuà 〔連〕〔略〕第一次五か年計画. ='第一个五年计划'

[一五一十] yī wǔ yī shí 〔成〕一部始終;昔, 銅銭を数えるとき五を単位として, 一五, 一十, 十五, 二十などと数えることから, はっきりと, 漏れなく述べることのたとえ. <他把小弟逃学的事~地告诉了妈妈>彼は弟が学校をさぼったことを余すところなく母親に知らせた. <他~地把叔叔送来的钱都点清楚了>彼はおじさんがくれたお金を一つ一つしっかり数えた. <觉新极力压住悲愤~地叙述道>覚新は極力悲憤をこらえて一部始終を語った. <~述了一遍>一部始終ひととおり述べました; (《三俠·70》). <~, 把两个前后的事, 细细说与>ありのままに前後して起こった二つのことを詳しく話してやった; (《醒世·16》). <~对潘金莲说>一部始終を潘金蓮に話し

た；(《金瓶梅·10》).

〔一物不成〕 yī wù bù chéng 〔諺〕('两物见在'と続き)取り引きはまとまらなかったが、物と金はそのままある. ⑱双方とも損得がない. 〈～, 没来由杀你做什么？〉売り買いの話はまだかたがついていないのに、どうして理由もなしにおまえを殺したりできようか；(《水滸·12》).

〔一物不知〕 yī wù bù zhī 〔成〕ものをさっぱり知らない.

〔一物降一物〕 yī wù xiáng yī wù 〔諺〕あるものがほかのものを制圧する. ある物がほかの物をくだす. 一人がほかの一人を制圧する. 上には上がある. ＝'一行服一行, 豆腐服米汤'；(《西遊·51》). 〈耗子怕猫, 猫怕象, 象有时却怕耗子, 真是～啊！〉ネズミはネコを恐れ、ネコはゾウを恐れ、ゾウは時としてネズミを恐れる. 本当に上には上がいるものだ. 〈别看他那么厉害, 可就是怕他哥哥, 这叫～〉彼はあんなにもきついけれど、彼の兄さんを恐れているなんて、まったく上には上があるものだ. 〈常言道：～哩, 你好违了旨意？〉ことわざにも上には上があるというじゃないか. きみ、玉帝の詔にさからう気か；(《西遊·51》).

〔一误再误〕 yī wù zài wù 〔成〕誤りの上塗りをする. しばしば誤りを犯すこと. 再三にわたり誤りを犯す. しばしば支障をきたす、あるいは何度も間違いを犯すこと. 誤りを繰り返すこと；(《宋史·魏王廷美傳》). ■'误'には遅れるという意味もあるので、ぐずぐずと遅れる、再三引き延ばすことにも用いられる. 〈这份稿子已经误期了, 到现在还交不了, 这样～, 人家就有意见了！〉この原稿はもう期限を過ぎているのに、今になってもまだ渡せないなんて、こんなに延ばし延ばしにしていたら、文句を言われるぞ. 〈小黄已经犯了错误, 如不认真悔改, ～, 越陷越深, 就不好办了〉小黄はすでに間違いを犯したが、もしまじめに悔い改めないと、ますます深刻になり、始末しにくくなる.

〔一昔〕 yīxī 〔名〕(書)一夜.

〔一息〕 yīxī 〔名〕①(書)一息. 一呼吸. 〔～尚存〕〔成〕まだ少し息が残っている. まだどうにか息をしている. 息が続く限り. 命がある限り；(《聊齋志異·小梅》). 例〈～, 决不懈怠〉最後の一息まで、決して怠らない. 例〈～, 誓必重回故土〉命がある限り、必ず郷里にもう一度帰ることを誓う. 例〈只要～, 我就不肯认输〉私は少しでも息のある限り、まいったとは言わぬ. 例〈鲁迅的一生, 是战斗的一生, 他～, 决不停止战斗〉魯迅の一生は戦いの一生で、彼は息のある限り、決して戦いをやめなかった. 〔～奄奄〕〔成〕死に瀕しているさま. 気息奄々たるさま. 〈后来实在熬不过了, ～, 说不出话来〉のちには、もう我慢できなくなり、息も絶え絶えで話もできない；(《官場·46》). 〈紫鹃等看去, 只有～〉紫鵑たちが見ると息も絶え絶えだというようすだった；(《紅樓夢·97》). ②(白)＝'一会儿'

〔一夕话〕 yī xī huà 〔連〕一夕の話.

〔一夕九徙〕 yī xī jiǔ xǐ 〔成〕居の定まらないたとえ；(《後漢書·蘇不韋傳》).

〔一夕千念〕 yī xī qiān niàn 〔成〕一夜思いが千々に乱れる.

〔一夕五起〕 yī xī wǔ qǐ 〔成〕一夜に5度起きる；よく親に仕えるたとえ.

〔一夕一朝〕 yī xī yī zhāo 〔成〕一朝一夕.

〔一息息〕 yīxīxi (方)＝'一会儿〔名〕①'

〔一席〕 yīxí 〔数量〕①話を数える. 〔～话〕一席の話. 〔听君～, 胜读十年书〕〔諺〕あなたの話を1回聞くのは、10年本を読むのに勝る. ②わずかな空間、狭い場所を数える. 〔～(之)地〕〔熟〕ごく小さな所·場所. (転)地位. 例〈能在世界的文学中占～〉世界の文学の中で地位を得ることができる. 例〈容我一席之地安身〉せめて片隅でも住むことをお許しください；(《紅樓夢·68》).

〔一袭〕 yī xí 〔連〕(書)(衣類の)一重ね. 一そろい. 〈衣被～〉服と布団一そろい. 〈～套装〉スーツ一着.

〔一喜一惊〕 yī xǐ yī jīng 〔成〕喜んだり驚いたりする. 気持ちの不安定なこと.

〔一系列〕 yīxìliè 〔形〕一系列の；[不変]；数量詞と同じ用い方もする. 一連. 〈～政策〉一連の政策. 〈～根本的变化〉数々の根本的変化. 〈引起了～的变化〉一連の変化を引き起こした. 〈采取了～措施〉一連の措置をとった. 〈～强有力的拨乱反正措施〉一連の強力な混乱是正措置. 〔～问题〕一連の問題. 〔～政策〕一連の政策.

〔一夏〕 yīxià 〔名〕①(術) 4月15日から7月15日までを'一夏'という. ②ひと夏の季節；3か月.

〔一下(子·儿)〕 yī xià(zi·r) 〔連〕(ちょっとするときの)一度、一回. 〈试～〉一度試す. 〈看～〉ちょっと見てみる. 〈打听～〉ちょっと尋ねる. 〈研究～〉ちょっと検討してみる. 〈打他～〉彼を一つ殴る. 〔名〕(yīxià(zi·r)) ①しばらく. ＝'一会儿①'；ただし持続的な意味をもつ動詞の補語に用いられるときに限る. 〈等～〉しばらく待つ. 〈再坚持～〉もうしばらく頑張る. 〈再忍耐～吧！〉もうしばらく耐えなさい. 〈～消失得无影无踪〉すぐに消えてしまって影も形もなくなった. ②(副·修)に用いて)短い時間を表す. すぐに. さっと. 一挙に. 一度に. 〈～解决〉一挙に解決する. 〈把钱～用光了〉金をぱっと遣ってしまった. 〈～站起来了〉ぱっと立ち上がった. 〈灯～儿又亮了〉灯はしばらくしてまた明るくなった. 〈～就把车装满了〉すぐ車にいっぱいに積んでしまった. 〈今天～就冷起来了〉今日は急に寒くなった. 〈～把敌人砍死了〉さっと敵を切り殺した. 〈～打破迷信是不可能的〉すぐに迷信を打破するのは不可能である. 〈他渴极了, ～喝了一碗水〉彼はのどがめっぽう渇いて、あっという間に水を一杯飲みほした. 〈老赵这一问, ～把他问住了〉老趙のこの問いで、彼ははたと問いつめられてしまった. ③(連用して情況の変化あるいは交替しての出現を表し)…したかと思うと…する. …したり…したり. 〈他的病～好, ～坏, 不大稳定〉彼の病気はよかったり悪かったりあまり安定していない. 〈～要这个, ～要那个, 你怎么一点主意也没有？〉これが欲しいと言ったり、あれが欲しいと言ったり、あんたはどうして考えが少しもはっきりしないのか. 〈这一向的天气～晴～雨, 很容易感冒〉このごろの天気は晴れたり雨が降ったりで、風邪をひきやすい. 〔数量〕(yīxià(zi·r)) (器などに)満ちているものを数える. 数量が多いことを表す. 〈碗里有满满～水〉わんの中にあふれんばかりに水が入っている. 〈一下班, 我把洒了～泥浆的工作服往工具箱里一塞, 就赶紧跑了〉退勤すると、私は泥のたくさんついた作業服を工具箱につめて、急いで走っていった. 〈往菜碗里倒了～酱油〉料理皿の中に大量のしょうゆを入れた

〔一下里〕 yīxiàlǐ 〔名〕一方. 一面.

〔一先〕 yīxiān 〔名〕詩における'先'の韻；下平声の第1韻. 上平声が15韻あるので、通算では16番目の韻目. 〈他是第几根就用第几韵. 若十六根, 便是～起〉それが何本目かによって何番目の韻を用いるか決めるのです. もし16本目であれば'一先'から始めます；(《紅樓夢·76》).

〔一先一后〕 yī xiān yī hòu 〔成〕次々と続くさま. 相次いで.

〔一弦琴〕 yīxiánqín 〔名〕古琴の一種；一弦琴. 弦を1本だけ張った琴.

〔一显身手〕 yī xiǎn shēn shǒu 〔成〕(武芸の)技を表す.

〔一线〕 yīxiàn 〔数量〕きわめて細微なものを数える. 〈～阳光〉かすかな日の光. 〈～光明〉一筋の光明. 〈～曙光〉一筋の曙光. 〔～生机〕かすかな生存のチャンス. 一縷の生きる望み. 一縷の望み. 〔～希望〕一縷の望み. 〔名〕第一線. 1)軍隊の前線；比喩的に体育用語にも用いる. 〈全连整队步行, 编入～阵防部队里〉全連隊は整列歩行し、前線の陣地防衛部隊に編入された. 〔～防守〕(体)一線防御. 〔～进攻法〕(体)一線攻撃法. 〔～战斗机〕(軍)第一線実用戦闘機. 2)直接、実務と生産にたずさわる部署. 〈已有五分之三的企业初步实现了～充实〉すでに5分の3の企業が第一線の現場の充実を一応実現した. 3)第1線地域；1960年代の初め、中国共産党は戦略的位置付けによって、全国各地を第1·第2·第3線地域に区分した. その中で第1線地域は全国の戦略上の最前線となっている.

〔一相情愿〕 yī xiāng qíng yuàn ＝'一厢情愿'〔成〕ある一方面からのみ出た願望. 一方的に思い込む. 相手や他人もそうだと一方的に思い込む. 片思いする. 一方的に情を寄せる；広く主観的希望だけで客観的な条件を考慮しないことを指す；もと蘇州地方の言葉；(王若虛《滹南遺老集》). 〈他想跟别人合编教材, 但这只是他～, 人家未必同意〉彼はだれかと教材をまとめたいと思ったが、彼の主観的希望なので、先方は必ずしも同意するとは限らない. 〈订计划只凭主观愿望, ～, 不考虑实际情况, 必难落实〉計画をするにはただ主観的願望に頼り、一方的で現実の情況を顧みないと空論になるのはさけられない.

〔一乡一俗〕 yī xiāng yī sú 〔諺〕一つの土地にはその土地特有の風俗習慣がある.

〔一饷〕 yīxiǎng 〔名〕(白)ひととき. 片時. ＝'一向'〈醉倚绿阴眠～〉酔って木の下でひととき寝る；(歐陽修《漁家傲》詩). 〈若道一时～, 犹可安排, 岁久月深, 如何可度〉もしも一時、わずかの間のことだというなら気晴らしもできようが、年月を経るとなると、どうすれば過ごせるのだろう；(《變文·王昭君》).

〔一想红, 二想黑〕 yī xiǎng hóng, èr xiǎng hēi 〔熟〕考えれば考えるほど、しっくりいかない；(《兒女·28》).

〔一向〕 yīxiàng 〔名〕ひところ；過去のある時期. 〈前～雨水多〉ひところは雨が多かった. 〈这～妈的记性更坏了〉このごろお母さんの物覚えは一段と悪くなった. 〔副〕①これまでずっと. ＝'一直'〈你～好哇！〉(その後)ずうっとお元気でしたか. 〈～俭朴〉これまでずっと質素だった. 〈他～没说过谎〉彼はこれまでずうっとうそをついたことがない. 〈我～住在北京〉私はずっと北京に住んでいる. 〈这是我们～就坚决反对的〉これには我々はずっと強く反対してきた. 〈他～本是江洋大盗〉彼はもともと世間で悪事を働く大どろぼうでした；(《兒女·21》). 〈因何～不来看我？〉どうしてずっと私に会いに来てくれようとしなかったの；(《古今·38》). 〈～三口在家过活〉これまで三人が家で生活していた；(《京本·15》). ②(白)ひたすら. ＝'一味'〈～癡迷, 不道其间是谁住处〉ただただ夢中になって、そこがだれの宿泊しているところか考えない；(《董西廂·1·9》). 〈～与妃子游荡忘返〉ひたすら妃と放蕩にふけって帰るのを忘れてしまった；(《新編五代》). 〈～偎人颤〉ひたすらあなたにすがりついて震えている；(李煜《菩薩蠻》詞). 〔～专念〕〔成〕ひたすら仏を念ずること.

〔一像〕 yīxiàng (白)〔副〕＝'一向'〈我心里～明白的〉私にはずっとわかっていました；(《醒世·38》). 〔動〕＝'一似'

〔一向无敌〕 yī xiàng wú dí 〔成〕向かうところ敵なし.

〔一宵〕 yī xiāo 〔連〕一晩. 〈下课时她感到头疼无力, 可能因为昨天～

未睡的缘故吧〉授業がすんだ時、彼女は頭痛と無力感を感じたが、昨日一晩じゅう眠れなかったためかも知れない. 〈～易过, 次日天明, …〉一晩がすぐ過ぎ、次の日の夜があけると、…; (《官場·34》). 〈李元教暂住行舟, 且观景物, 宿～来早去〉李元はしばらく船をとめさせ、しばらく景色を見物し、一晩とまって翌朝出発することにした; (《古今·34》).

[一小半] yī xiǎobàn 〔連〕半分足らず.

[一小部分] yī xiǎo bùfen 〔連〕一部分.

[一小撮] yī xiǎo cuō 〔連〕〔貶〕ほんの一つまみ.

[一小儿] yīxiǎor 〔副〕〔方〕小さいころ(から). ＝'从小' 〈他～就喜欢画〉彼は小さいころから絵が好きであった. 〈我们俩是～的朋友了〉私たちは小さいころからの友人です.

[一小时] yī xiǎoshí 〔連〕1時間. [～定额] 〔通〕1時間定格.

[一笑了之] yī xiào liǎo zhī 〔成〕ちょっと笑って、おしまいにする. 一笑に付す. こだわらない寛容な態度を示す. 〈同样该挨骂的事, 别人干了, 他们会大发雷霆, 咱们干了, 他们会～〉同じようにののしられて当然な事を、他の者がやれば、彼らは必ず激しく怒るが、ぼくらがやっても、彼らは笑ってすませるだろう.

[一笑千金] yī xiào qiān jīn 〔成〕美人の笑いの得がたいこと. 一笑千金に値する; (《崔駰七依》).

[一笑儿] yīxiàor 〔動〕微笑する. ちょっとにこりとする. 〈说完了～〉言い終わってにこりとした.

[一笑置之] yī xiào zhì zhī 〔成〕笑っただけで、心にとめていない. 何でもないと笑ってすごす. 一笑に付す. ＝'付之一笑'; (楊萬里《誠齋集·觀水嘆》詩). 〈他对我的想法～〉彼は私の考えを一笑に付した. 〈更有些胡言乱语, 只好～了〉さらにちょっとろくでもないことを言いましたが、一笑に付すよりしかたがありませんでした.

[一歇] yīxiē 〔方〕＝'一歇歇'／'一会儿①'; [illegible], 又〔白〕. 〈在这儿休息～吧!〉ここでちょっと休みましょう. 〈等我～〉ちょっと私を待ってくれ. 〈三只船厮并着划了～〉3隻の船は並んでしばらくこいだ; (《水滸·15》). [～辰光] 〔方〕1)＝'一会儿①'; [illegible]. 2)＝'那时'; 〔呉〕. 例〈今朝发生事故～我正辣睏觉〉今朝事故が発生した時、私はちょうどぐっすり眠っていた.

[一些(儿)] yīxiē(r) 〔数量〕①＝'一点儿①' 〈只有这～了, 怕不够吧?〉これっぽっちじゃ、おそらく足りまい. 〈看看周女士的房门, 也～声响都没有〉周女史の部屋の入り口へ行って見たところで、また何の物音も聞こえてこない. ②一種類や一回にとどまらないことを表す. 〈～东西〉幾らかのもの. 〈他曾担任过～重要的职务〉彼はかつて重要な職務を幾つか担当したことがある. ☞'些'

[一些些] yīxiēxiē ＝'一些(儿)①' 〈没听见～人的声气〉人の声が少しも聞こえなかった.

[一邪不染] yī xié bù rǎn 〔成〕少しも悪い影響を受けていない. 〈也就是个铁铮铮的好汉, 直道而行, ～〉揺るぎない豪傑で私心なく事を行い、少しの邪にも染まらなかった; (《警世·21》).

[一蟹不如一蟹] yī xiè bù rú yī xiè 〔成〕後のものほど悪くなる. だんだんと劣ってくること. 一代一代劣ってくる; (蘇軾《艾子雜說》). 〈这几篇文章～, 越看越没意思〉この何編かの文章の内容はだんだんとひどくなるし、読めば読むほどおもしろくない.

[一泻千里] yī xiè qiān lǐ 〔成〕一瀉千里. 流れが速いさま. 河川の流れが急激であること. 〈黄河水势汹涌, ～〉黄河は水がわきたち、流れが急激である. 〔喩〕文筆が奔放なさま. 文章あるいは曲の調子が流暢である; (李白《贈從弟宣州長史昭》詩). 〈沈老的这篇文章, 文笔流畅, 气势雄伟, 大有～之势〉沈老のこの文章は流暢で、気魄に富んでおり、たいへん勢いがある. 〈好流畅的文笔! 真是～! 叫人追不上!〉なんと流暢な書きぶりであることか、ほんとうに一瀉千里だ、追い付かせてくれない.

[一新] yīxīn 〔動〕一新する. まったく新しくなる. 〈房屋整修～〉家を修理して見違えるようになった. [～耳目]耳目を一新する.

[一心] yīxīn 〔動〕心をそろえる. 気持ちを同じくする. [～归路] 〔成〕もっぱら一つの事を思うこと. [～同德] 〔成〕一心同体となる. 〔副〕専心に. ひたむきに. 全心全意で. 一心に. ひたすら. ＝'一意' 〈他们～为人民〉彼らは一心に人民に尽くす. 〈～等待着回信〉ひたすらに返信を待つ. 〈把什么都忘了, ～愿住在山上!〉何もかも忘れ、ただもう山の上に住みたいと思うのだ. 〈他～在盘算他的前程〉彼は一心に前途に見込みをつけている. 〈他～要在咱家倒也好〉あの人はどうしてもこの家にいたいのなら、まあいい; (《金瓶梅·96》). 〈这陈辛～向善, 常好斋供僧道〉この陳辛という人、一心に善行を心がけ、常日ごろから僧侶に食事のお布施をしておりました; (《清平·陳巡檢》). [～不乱] 〔成〕心を一つに定めて乱さない. わき目もふらない. [～无二] 〔成〕心がまったく一つになっている. [～向往] 〔成〕ひたすら心を寄せる. ひたすらあこがれる. 一心にあこがれる. 思いつめる. [～无挂] 〔成〕何の心配もない. 例〈正好～的在里头伏侍姑娘们〉何の心配もなしに奥で姉さん方にお仕えできます; (《紅樓夢·59》). [～向热]心から人に親切にする. [～一德] 〔成〕すべての人が心を一つにしている. 心を一つにして. 一心協力. 一心同体; (《書經·泰誓》). 例〈我们～忠实执行自己的宣言〉私たちは心を一つにして自己の宣言を忠実に実行する. [～一计] 〔成〕1)＝'一心一意' 2)一心同体. [～一意] 〔成〕ただ一つの考えがあるだけで、ほかに考えがないこと. 心を一つにする. ひたむきに. ひたすら. 一心不乱に. 一心に. 一意専心. 例〈～预备着〉一心に準備している. 例〈～地继续用功〉ひたむきに勉強を続ける. 例〈～地画画儿〉無心に絵をかく. 例〈～地搞四个现代化〉四つの近代化にひたむきに取り組む. 例〈只是这次我们～〉だが今回私たちは心を一つにする. 例〈老陈～想把工作做好〉老陳は全心を傾けて、仕事をしっかりやりたかった. [全国～]全国が心を一つにする. [万众～] 〔成〕億万の民が心を一つにする.

[一心不能二用] yī xīn bù néng èr yòng 〔諺〕仕事をする時には心を二つの事に向けて使うことはできない.

[一心两用] yī xīn liǎng yòng 〔諺〕('事事无成'と続き)二兎を追う者は一兎も得ず.

[一星(儿)] yīxīng(r) 〔数量〕わずかな量. ほんの少し. 微々たる. 〈投了～东西在水里〉ほんの少し何かを水の中に入れた. 〈从不向党向人民伸手要～代价〉党や人民に対してみずからちょっとの代償を要求したこともない. [～半点儿] [～一点] 〔熟〕わずかな量. ほんの少し. ごくわずかなたとえ. 例〈只剩下～〉ほんのわずかしか残らない. 〈这件衣服有～毛病, 不要紧, 可以穿〉この服はほんのわずかな欠点はあるが、たいしたことはない、着られるよ. 例〈儿时的事情虽然还记得～, 但也都模糊不清了〉子どもの時のことはまだ少しおぼえているが、みなぼんやりしてはっきりしない.

[一行] yīxíng 〔数量〕〔書〕一行; 同行の人を数える. 〈参观团～十二人已于昨天起程〉参観団一行12人はすでに昨日出発した. [～人众]一群の人々. 〔名〕(連用して)…しながら…する. ＝'一边' 〈～说, ～走到李克身后〉話しながら李克の後ろまで来た. 〈～哭, ～说〉泣きながら言います; (《紅樓夢·60》). 〈见大伯～说话, ～咳嗽〉見るとおじいさんは話しながら咳こんでおります; (《古今·33》). 〔動〕〔書〕ひとたび経験する. ひとたび…すれば. ＝'一经' 〈游山泽, 观鱼鸟, 心甚乐之, ～作吏, 此事便废〉山や沢に出掛け、魚や鳥を見ると、とても心楽しいが、ひとたび出仕して官吏になると、その楽しみもできなくなる; (魏·嵇康《與山巨源絶交書》). 〔副〕〔白〕ずっと. 〈师父果有些滴泷, ～说我不会打市语〉お師匠様、やっぱり少し回りくどいですよ、前から言ってますように、私にはあきんどの符丁がわかりません; (《西遊·2》). ☞'一行 yīháng, yī háng'

[一姓各户] yī xìng gè hù 〔成〕一族が同居していてもそれぞれ自分で生活を立てていること. 集団生活をしていて自分勝手に振る舞うこと.

[一宿(儿)] yī xiǔ(r) 〔連〕一夜. 一晩. 〈吃了～〉一晩じゅう食べた. 〈孩子出走那天, 我～没合眼, 披衣坐在床上, 止不住地落泪〉子どもが家出したあの日、私は一晩じゅう眠れず、上着を引っかけてベッドに座り、こらえきれず涙を落とした. ☞'一宿 yīsù'

[一虚一实] yī xū yī shí 〔成〕変化きわまりないこと.

[一薰一莸] yī xūn yī yóu 〔成〕('十年尚犹有臭'と続き)よい香りと悪臭があると、10年後には悪臭ばかりが残っている. 〔喩〕善と悪とは本質的に異なるが、善は常に悪に覆われるもの. 善は消えやすく悪は除きがたい. 現在は善悪区別のつかないこと、また善悪ところを同じくしていること; (《左傳·僖公4年》).

[一旬] yīxún 〔名〕〔書〕十日間. 〈～半雷雨〉十日のうちその半分は雷雨だった; (杜甫《彭衙行》詩).

[一言] yīyán 〔名〕①一字. 〈谥或～或两言〉諡は一字の時もあるし二字の時もある. ②一言. 一句. [～半字]＝'一言半辞' [～不发]一言も言わない. 黙って何も言わない. 例〈刘妃～, 手托茶杯, 慢慢吃茶…〉劉妃は一言もしゃべらずに、手に湯飲みを持ち、ゆっくりとお茶を飲み…; (《三俠·1》). [～半辞] [～半语] わずかの言葉. 一言半句. 一言、二言のわずかな言葉. ＝'只言片语' 例〈他平时不多说话, 有时虽然只是～, 但能说到点子上〉彼はふだんから口数は少なく、時々一言、二言いうだけだけれども話はつぼを得ている. [～蔽之] 〔成〕一言で言えば. 一言でまとめれば. 要するに. 詮ずるところ. 一口に言う. 一言で要約する. 概括して言う; 〔副·挿〕. ＝'总而言之' [～不合] 〔成〕話がうまく合わない. 例〈他们俩说着说着, ～就吵了起来〉彼らは話をしていて、うまが合わず、けんかになった. 例〈～斗起口来〉言葉の行き違いで口論しだした; (《兒女·39》). [～不吭] 〔熟〕一言も言わない. 黙って何も言わない. [～不再] 〔成〕発言したら改めない. 言ったことに責任をとる. [～不中千言无用] 〔諺〕1)言うことが要領を得ていなかったら、いくら言っても役にたたない. 2)〔方〕はじめの一言が間違っていたら、後でいくらとりつくろっても役にたたない; 〔四川〕. [～抄百总] 〔熟〕要するに. 一言で言うなら. 一言で言えば; 〔副·挿〕. ＝'一句话抄百总' 例〈～, 任是谁说, 算是去定了〉要するにだれが何を言おうと結局は行くことに決まった; (《兒女·3》). [～道破] 〔成〕一言で説破する. 一言で言い尽くす. 一言のもとに暴く. 例〈公孙策～, 不觉欢喜〉公孫策が一言のもとに言い切ったので、おもわずうれしくなりました; (《三俠·7》). [～订交]一言のもとに兄弟の契りを結ぶ. [～奉劝] 〔連〕一言忠告する. [～既出, 如白染皂] 〔諺〕一度口に出した言葉は白を黒く染めたようなもの; (もとの白に戻すことはできないので)一度言ったことは二度と変えない. 男に二言はない. ＝'一言既出, 驷马难追' 例〈丈夫～, 何况受方夫人莫大之恩呢!〉男子たるもの一度口にしたことは二度と変わることがご

ざいません. ましてや方様のはかりしれない御恩を受けているのですから；(«三俠•52»). [～既出, 驷马难追]〔諺〕言葉は口から出てしまうと、四頭だての馬車で追っかけても追いつかない. 喩一度口に出したら、もう取り返しがつかない. 口より出せば世間；'驷马'は1台の車を引く4頭のウマ；(歐陽修«筆說»). 例<你可是个男子汉大丈夫, ～啊！>あなたはまったく男の中の男だから、一度口に出したことは引っ込めないな. 例<～, 你说过的话, 现在不承认也不行了>一度口に出したことは、引っ込みはつかない. あなたの言ったことを今さら認めないといってもだめだ. <我也是个大丈夫！～>おれだって男だ、二言はない；(«西遊•83»). [～九鼎]〔成〕一言に重みがあること. 一言の重みは九つの鼎(かなえ)の重みに相当する；(«史記•平原君虞卿列傳»). [～赖语]言うことすべてでたらめ. 例<～都是二四, 没性气闲男女>言うことすべてでたらめの放蕩(ほうとう)者、いくじのないやつめ；(«董西廂•5»). [～两决]〔成〕一言でどちらかを決める. 例<～可不快当！>一言でどちらかを決めればなんと歯ぎれのよいことか；(«醒世•7»). [～难尽]〔成〕一言では尽くしがたい. 簡単には言い尽くせない. 事情が複雑で、一言では言い尽くせない；(«元曲•虎頭牌•1»). 例<至于这事件为什么发生, 真是～！>この事件がどうして発生したかについては、まったく一言では言い尽くせない. 例<～, 且同坐吃三杯, 慢慢的告诉>一言では言い表せませんから、ひとまず一緒に腰をおろして2，3杯やって、ゆっくり話すことにしましょう；(«古今•39»). [～破的]一言でずばり要点をつく. [～丧邦]〔成〕一言で国家を失墜させることができる. 例<有人说：人民是阿斗, 不必听人民的意见, 如果按这种话去治理国家就可以～>人民はばかだから話を聞くことはないとある人が言った. もしこの話に基づいて国を治めるなら、国は滅んでしまう. 喩話が妥当でなく、好ましくない結果を引き起こす；(«論語•子路»). [～为定]一言断言したことは、もう改めない. 一言で決める. 話が決まった. きっぱりと決める；「約束したぞ」、「決めたぞ」と相手に念を押すときにも用いる；(«水滸•88»). 例<这件事就这么办了, ～！>この事はこうするなら、もう改めない. 例<大丈夫～, 谅贤契绝不食言>男たるもの二言はないもの、あなたは決して言を違えないと思います；(«三俠•4»). 例<你两人～, 各无翻悔>おまえたち両名は決めたからには、あとであれこれ言ってはならぬ；(«古今•10»). [～为重]〔成〕諾言を重んじること. 言行一致であること；(«王臨川集•商鞅»). [～兴邦]〔成〕一言で国家を繁栄させることができる. 例<唐太宗说：民犹水也, 可以载舟, 可以覆舟, 实行这种重视人民的政策就可以～>唐の太宗は民は水のごとし、舟を導くことも、転覆させることもできると言った. この人民を重視するという政策を実行すれば、国は繁栄する. 喩話をしっかりすればすばらしい効果をもたらす. 問題の円満解決に役だつ；(«論語•子路»). [～一行]〔成〕言動の一つ一つ. あらゆる言動；(顔之推«顔氏家訓•慕賢»). 例<老师的～都对学生有影响, 不可不注意>先生のすべての言動は学生に影響を与えるので、注意しないわけにはいかない. [～以蔽之]＝'一言蔽之'；(«論語•爲政»).

[一言堂] yīyántáng〔名〕① もと'言不二价'〔かけねなし〕の意味をこめて商店にかけた横額. 喩一人でしゃべり他の人に発言させない作風. 会議や討論の場を独壇場にしてしまうこと. ② 大衆の言葉に耳を傾けず、ひたすら独断的な発言を続けること；'群言堂'に対して. ③ 鶴(つる)の一声.

[一眼] yī yǎn〔連〕① 一つ(の)；井戸や洞穴などを数える. <打了～井>井戸を一つ掘った. ② ちらっと見る回数. <看了～>ちらっと見た. 〔数量〕㋕ ①(数量•程度が)少し. ＝'一点儿'；閩. <吃～尝尝味道>少し食べて味をみてみよう. ②(否定詞の前に用いて)少しも；閩. <伊生得～勿好看>彼女は少しも美人じゃない.

[一眼眼] yīyǎnyǎn ㋕＝'一眼〔数量〕①'；閩. <～小意思>ささやかな気持ち；つまらない贈り物. ほんの志だけの贈り物.

[一眼不煞] yī yǎn bù shā〔連〕まばたきひとつしないでじっと見る. <～坐在那里>じっと目をすえてそこに腰をおろしています；(«二拍•6»).

[一眼半眼] yī yǎn bàn yǎn〔成〕ちらっと見るさま. ひと目やふた目. <多看看, 不是只看～>ちらっと見るのではなしに、よく見る.

[一阳生] yīyáng shēng ＝'一阳来'〔連〕冬至に陰が極まって陽が生ずること. 発展幸運に向かうこと.

[一氧化] yīyǎnghuà〔名〕化一酸化. [～氮]一酸化窒素. [～二氮]亜酸化窒素. [～二铜]亜酸化銅. [～汞]酸化第二水銀. [～硅]一酸化珪素(けいそ). [～锰]一酸化マンガン. [～铅]リサージ. 一酸化鉛. 密陀僧(みつだそう). [～碳]一酸化炭素. [～铜]＝'一氧化二铜' [～物]一酸化物. [～锌]亜鉛華.

[一样] yīyàng〔形〕同じである. ＝'同样' <哥儿俩相貌～, 脾气也～>兄弟二人は容貌(ようぼう)も同じだし、気性も同じだ. <大家都穿着～的服装>皆おそろいの服を着ている. <身量跟他～>背丈は彼と同じだ. <他们两个人打枪打得～准>彼ら二人は射撃の腕が同じくらいに正確だ. <口音风俗都不能～>発音•風俗がみな同じであるはずがない. [～的米面, 各人的手段]〔諺〕同じようなコメの粉でも各人のやり方次第で団子にもなるし菓子にも出来る. 各人のやり方次第で結果は違ったものになる. ■同義語'一般'は多く書面語に用いる. '不一样'は一語としても連語としても用いる. '这个跟那个不一样'＝'这个不跟那个一样'〔連〕(yī yàng) 一種. 一類. <～东西>一類のもの. <～礼品>一種の景品. [～半样]一つや二つ. 一種や二種. 例<～的东西>一つや二つのもの.

[一样人] yīyàngrén〔名〕㊀ 普通の人. ただの人. <官人想不是～>あなたは普通のお方ではないと思う；(«清平•楊溫»).

[一样生] yīyàngshēng ㋕＝'一模一样'；粤.

[一摇二摆] yī yáo èr bǎi ＝'一步三摇'

[一摇三晃] yī yáo sān huàng〔成〕① ふらふら揺れるさま. ②(体を)盛んに揺すぶるさま.

[一摇一摆] yī yáo yī bǎi〔成〕よたよたする. ふらふらする. <鸭子走路～的样子很蠢笨>アヒルはよたよた歩きでまことに不器用だ.

[一窑烧得几百砖] yī yáo shāode jǐ bǎi zhuān〔諺〕('一娘养的不一般'と続き)一つのかまどで何百というれんがを焼くとみな同じだが、一人の母が生んだ子どもはみな違う. 喩同じ母の子どもでもみな違う. ＝'一龙九种, 种种各别'

[一药草] yīyàocǎo〔名〕植イチヤクソウ.

[一叶] yīyè〔名〕① 植ハラン. ② 書一枚の木の葉. 喩小さな船. 〔連〕(yī yè) ① 書物の紙数やページなどを数える語；一枚. ② 小船一艘(そう). <～扁舟>一艘の小舟；一種の文学言語.

[一叶蔽目] yī yè bì mù〔成〕('不见泰山'と続き)一片の木の葉が視界をさえぎり、雄大な泰山を見ることができない. 喩目前の小さな事や小さな利益のために、物事の本質や全体が見えない. 局部的、一時的な現象に惑わされて、全面的根本的な問題をはっきり認識できないこと；(«鶡冠子•天則»). <一个人如果不能现实地看问题, 而只凭个人的成见, 往往～>ある人がもし現実に問題を考えずに、個人の先入観に頼りきりだと、いつも葉で目を覆われ泰山を見ることができぬごとく、本質を見きわめることができない.

[一叶浮萍归大海] yī yè fúpíng guī dàhǎi〔諺〕('为人何处不相逢'と続き)一つの浮き草が海に流れて行っている、人はどこでまた会うかもしれない. 喩遠く離れていても、きっと会う機会がある；(«西遊•44»).

[一叶兰] yīyèlán〔名〕植ヒトハラン. イチゲイチョウラン；ラン科.

[一叶落而知天下秋] yī yè luò ér zhī tiānxià qiū〔諺〕一葉落ちて天下の秋を知る. ＝'一叶知秋'

[一叶迷山] yī yè mí shān〔成〕一枚の葉が目にはりついて山全体が見えなくなる. 喩小さなことが人を惑わせることのたとえ；部分的あるいは一時的な現象に惑わされ事物の本質をはっきりとらえることができないこと.

[一叶萩] yīyèqiū〔名〕植ヒトツバハギ.

[一叶障目] yī yè zhàngmù〔諺〕('不见泰山'と続き)一枚の木の葉が目を遮って泰山が見えない. 喩部分的にしか見ず全体が見えない. ＝'一叶蔽目, 不见泰山'

[一叶知秋] yī yè zhī qiū〔成〕一枚の葉から秋の到来を知る；一片の落ち葉を見れば秋がやって来たのがわかる. 喩わずかな現象の中から、すべての情勢の変化を観察することができる. 小さな前兆を見て事物の発展の方向を推測することのたとえ. 一葉落ちて天下の秋を知る. ＝'叶落知秋'；(«淮南子•說山»). <～, 从这本诗集可以窥见一种新的思潮正在兴起>一葉落ちて天下の秋を知ると言っているように、この詩集を読めば、一種の新しい思潮が興りつつあることがうかがわれる.

[一夜夫妻百夜恩] yī yè fūqī bǎi yè ēn〔諺〕① 一夜の夫婦でもその情を忘れられない. ② 一夜の夫婦関係でも百夜に相当する情で結ぶもの；(«元曲•秋胡戯妻•1»).

[一夜天] yīyètiān〔名〕㋕ 一晩；閩. <这样好的房间, 不知要多少钱, 闹不好, ～把顶帽子钱住掉了, 才算不来呢>こんないい部屋は、いったいいくらかかるのだろう、下手をすれば、一晩の泊まり賃と帽子代を交換してもひき合わないだろう.

[一一] yīyī〔数〕一つ一つ；副•修. <连长嘱咐了好些话, 他～记在心里>中隊長はたくさんのことを言いつけたが、彼は一つ一つ心に刻んだ. <先进人物太多, 无法～介绍>先進的人物があまりに多すぎて、一人一人紹介のしようがない. <他～地记住了>彼はひとつひとつしっかりと覚えた. <许宣把从头事～对姐夫说了一遍>許宣は始めからのことをいちいち兄さんにひととおり話しました；(«警世•28»). <歇定, 便把这上件事, ～细说一遍>ひと息つくと、そのことをひととおり一つ一つ詳細に話した；(«清平•陰騭»).

[一……一…] yī…yī… ① それぞれ二つの同類の名詞の前に用いて成語あるいは成語形式の語をつくる. 1)全体を表す. [～心～意]☞〔別項〕. (☞'一心'). 2)数量のきわめて少ないことを表す. [～草～木]☞〔別項〕. ② それぞれ異なる類の名詞の前に用いて成語あるいは成語形式の語をつくる. 1)対応する名詞を用いて前後の人物の対比を明らかにする. [～薰～莸]☞〔別項〕. 2)関連する名詞を用いて事物の関係を表す. [～本～利]元手と利が同じ. ③ それぞれ同類の動詞の前に用いて、動作が連続していることを表す成語あるいは成語形式の語をつくる. [～瘸～拐]☞〔別項〕. ④ それぞれ対応する動詞の前に用いて、両方の行動がうまく調整されている. または二つの動作が交替に進むことを表す. [～问～答]☞〔別項〕. [～唱～和]☞〔別項〕. [～张～弛]☞〔別項〕. [～游～豫]☞〔別項〕. ⑤ それぞれ

相反する方位詞・形容詞などの前に用いて、相反する方向あるいは情況を表す. [～上～下]一つは上、一つは下. [～东～西]一つは東、一つは西. [～长～短]一つは長く、一つは短い. 一長一短.

[一依] yīyī [動] 〈書〉 まったく…に従う. ＝'全照' <～尊命>おっしゃるとおりに致します; (《醒世・7》).

[一衣带水] yī yī dài shuǐ [成]一本の帯の幅くらいの水;川・湖・海などが隔てているが、双方の往来を妨げていないこと. 両国の距離が近いこと. 一衣帯水の間. わずかに海を隔て指呼の間にある; (《南史・陳后主紀》). <中日两国是～的邻邦>中日両国は一衣帯水の隣国です.

[一乙醇胺] yī yǐ chún àn [連] 〈化〉 モノエタノールアミン.

[一以当十] yī yǐ dāng shí [成]一人で十人の敵にあたる. 一人で十人にあたる. 一で十にあたる. 勇敢に十倍もの敵を相手にする. 能力があり、一人で十人分にあたる、あるいは勇敢に戦って、少数で多数に勝つ; (《史記・項羽本紀》). <他工作起来～, 所以主任很欣赏他>彼は仕事を始めると、一人で何人分もの働きをするので、部長は彼をべたほめである. <这些战士非常勇敢, 打起仗来～, 勇往直前>このいく人かの戦士は非常に勇敢で、戦いが始まれば、少数で多数をやぶり、勇ましく前進するのみである. <我军俱精锐之士, 无不～>我が軍はみな精鋭兵、一騎当千ならざるはなし; (《三國・30》).

[一以贯之] yī yǐ guàn zhī [成]一つの理ですべてを貫く; (《論語・里仁》).

[一意] yīyì [副]ひたむきに. 一心に. <～想搞出名堂来>いちずにひとかどのことをやろうとする. <她～测量气候变化, 站在雪地里竟忘记了冷>彼女は夢中で気候の変化を測量していたので、雪の中に立っていても、なんと寒いのも忘れていた. <他照例只是～喝烧酒>彼は例によってただただひたすら蒸溜酒を飲んでいた; (《魯・彷・孤》). <～的用起功来>一心に勉強する; (《兒女・2》). [～孤行] [成]ひたすら自分の意見を通す. 人の言うことに耳をかさず我意を押し通すこと. かたくなに自分のやり方を通す. 独断専行する. ごり押しを続ける; (《史記・酷吏趙禹列傳》). 例<～, 竟不惜牺牲原则>かたくなに独走し、ついには平気で原則を犠牲にする. 例<一个领导干部要善于发扬民主, 听取不同意见, 不能武断专横, ～>指導幹部は民主思想・異なった意見を聞き入れることに優れていなければならず、実際の事や他人の意見を考慮に入れず、独断専行してはいけない. [～一心] [成]＝'一心一意'

[一翼包围] yīyì bāowéi [連] 〈軍〉 一翼包囲.

[一艺顶三工] yī yì dǐng sān gōng [諺]腕に職のある者は三人の労働者に相当する. 〈転〉 複雑な仕事は簡単な仕事より収入が多い. 芸は身を助ける.

[一饮而尽] yī yǐn ér jìn [成] ぐっと一口で飲み干す. <瑞全没有那么大的酒量, 可是不便示弱, 也把酒～>瑞全はそれほど酒量は多くはないが、しりごみをするわけにもいかず酒を一気に飲みほした.

[一饮一啄] yī yǐn yī zhuó [成]一飲一食. わずかな飲み食い;自然に順応し悠々としているたとえ. 定まった運命に安んずること; (《莊子・養生主》). [～, 莫非前定] [諺]飲んだり食ったりすることから人事一般のことまで、すべて前から運命として決まっているのだ. 運命はみな前から定められたもの; (《醒世・29》).

[一应] yīyīng [形] 〈書〉 すべての; 不完. <～工具、材料都准备好了>すべての道具と材料がみな準備できました. <无论什么人, ～不见>だれだろうといっさい会わない; (《老殘・4》). <～动用什物器皿>ふだん用いていたすべての什器類; (《醒世・13》). <并家里～物件, 他都买了>家の中のすべての物までみな買ってしまいました; (《金瓶梅・6》). [～俱全] [成]すべてみなそろっている. なければならないものは、みんなそろっている. 具備している、あるべきものはあることをいう. 例<丸散膏丹, ～>丸薬、粉薬、膏薬、ねり薬みんなそろっている. 例<经验、理论～>経験・理論すべてそろっている. 例<这个资料室虽不大, 但我们所需要的各种资料及工具书～, 应有尽有>この資料室は大きくないけれども、私たちの必要な各種資料および辞典類はすべてみなそろっている.

[一拥而上] yī yōng ér shàng [成]どっと押し掛ける. わっと集まってくる.

[一涌性] yī yǒng xìng [熟]気ままである. <那婆娘家～, 无思忖>かの婦人は気ままで思慮がない; (《元曲・救風塵・3》).

[一勇之夫] yī yǒng zhī fū [成]ただ胆力だけであって知謀のない人. <此人是～>この人は剛勇な男です; (《水滸・48》).

[一勇之气] yī yǒng zhī qì [成]＝'勇气'; (《三國・48》).

[一用、二批、三改、四创] yī yòng、èr pī、sān gǎi、sì chuàng [熟]外国のものを用い、批判し、改め、新しいものを創出する;周恩来が外国の技術導入に際し、述べた言葉.

[一游一豫] yī yóu yī yù [成]旅には楽しみがつきもの; (《孟子・梁惠王下》).

[一隅] yīyú [名] 〈書〉 物の四すみのうちの一すみ. 〈転〉 一方に片寄ること. [～三反] [成]ささいなことから類推して多くのことを知る. ＝'举一反三' [～之地] [成]ごく一部分の土地. [～之见] [成]一方に偏した見解. [偏安～](封建王朝が中原の地を失って)わずかに片隅の地を保っている.

[一于] yīyú [副] 〈方〉 すべて. ＝'总是'; 〈旧〉.

[一予一夺] yī yǔ yī duó [成]与えることと奪うこと; (《左傳・成公8年》).

[一雨成秋] yī yǔ chéng qiū [成]夏の終わり、暑気がまだ去らないうちに、突然雨が降ったので涼しくなり、もう秋がやって来たようだ. <前几天还比较热, 昨天下了一场大雨, 今天已经有点凉意了, 真是～啊!>数日前まではまだ暑かったが、昨日ひと雨降ったので、今日はもういくらか涼しくなり、本当に秋でもやって来たようだ.

[一语带过] yī yǔ dài guò [成](複雑な過程に対して詳しい説明をつけず)ただ一言で簡単に話をしてすませてしまう.

[一语道破] yī yǔ dào pò [成]一言で暴き出す. 一言で説破する. 一言でずばり言い当てる. 一言ですっぱぬく. <小周的秘密自以为保住了, 没想到被老吴～了>小周の秘密は自分では守っていると思っていたが、まさか老呉に一言で暴かれるとは.

[一语点破] yī yǔ diǎn pò ＝'一语破的'

[一语破的] yī yǔ pò dì ＝'一语中的' [成]ずばり一言で的をつく. 一言で喝破する. 一言で急所をつく. 一言で要点をつく; '的'は de とは発音しない.

[一语双关] yī yǔ shuāng guān [成]一つの語が二つの意味にかかわる. 一つの語に表と裏の両方の意味を含んでいる.

[一语为重] yī yǔ wéi zhòng [成]('万金轻'と続き)一言は重く万金は軽い;諾言は守るべきもの. 約束は必ず実行しなければいけない; (王安石《商鞅》詩).

[一语撞倒山] yī yǔ zhuàng dǎo shān [諺]一言が山を押し倒すほどの力がある.

[一羽不举] yī yǔ bùjǔ [成]一枚の羽すらあげない;事をなすのに力を尽くさないこと. 手をこまねいていること. また力の弱いこと.

[一羽示风向] yī yǔ shì fēngxiàng [諺]('一草示水流'と続き)鳥の羽が一枚飛んでいるのを見ると風向きがわかるし、草が一本流れているのを見ると水の流れがわかる. 小さなものが物事の発展・変化を予告している.

[一域儿] yīyùr [名]一個所.

[一渊不两蛟] yī yuān bù liǎng jiāo [諺]一つの淵に二匹の蛟はすめない;両雄並び立たず.

[一元] yīyuán [形]一元(の); 不完. [～醇] 〈化〉 一価アルコール. ＝'一羟基醇' [～二次方程式] 〈数〉 一元二次方程式. [～方程] [～方程式] 〈数〉 一元方程式. [～分类] 〈機〉 一元分類. [～化]一元化する. 一元化. [一领导] 1)毛沢東思想ですべてを統率すること;文革中に用いた. 2)責任分業と統一集中を兼ね備えた指導方法;統一集中には認識・政策・計画・指揮・行動の統一が含まれる. [～继电器] 〈電〉 一元形継電器. [～论] 〈哲〉 一元論;世のあらゆる存在を本源ないし実体に基づいて説明する学説. 世界の本源を物質であるとする唯物論的'一元论'と、精神を第一次的であるとする観念論的'一元论'の二つがある. 観念論的'一元论'はさらに、主観的唯心論と客観的唯心論に分けることができ、唯物論的'一元论'には、その発展過程からいえば、古代の素朴な唯物論、機械的唯物論およびマルクスとエンゲルスを創始者とする弁証法的唯物論とがある. [一者]一元論者. [～酸] 〈化〉 一塩基酸. [～羧酸] 〈化〉 モノカルボン酸. [～应力] 〈機〉 一次元応力. 単軸応力. [名] ① 大本. 根元. ② はじめ;一は数のはじめ、元は大の義. はじめを尊んでいう語. [連](yī yuán) 1 '元'; 1 '角'の10倍. 清代には'元宝'一つを称した.

[一元大武] yī yuán dà wǔ [成] ① ウシの異名;宗廟の祭祀に当たり、犠牲に供するウシを、特に'一元大武'と呼び、荘重の意を表す. '元'は頭、'武'は蹄の跡. 肥えて頭も蹄の跡も大きいという意. ② 劇で1'元'の金をいう. ③ 人の足の大きいのをいう.

[一元复始] yī yuán fù shǐ [成]天地の精気は、新年の元旦のころ、新たに循環活動をし始める. 新年になり天地の元気がまた巡って来る. ＝'一元更始'; (《春秋繁露・玉英》).

[一缘一会] yī yuán yī huì [成]天のめぐりあわせ. <与官人～, 奴家也是二十四岁>あなた様とは天のめぐりあわせでしょうか、私も24歳でございます; (《古今・3》).

[一院制] yīyuànzhì [名]一院制.

[一月] yīyuè [名] 1月. [連](yī yuè) 〈量〉 1か月.

[一跃] yīyuè [副]一躍して. <～成为经济大国>一躍経済大国になる. [～成名] [成]一躍名を成す.

[一跃而起] yī yuè ér qǐ [成]ぱっとはねて立ち上がる. さっと立ち上がる. 勢いよく立ち上がる.

[一跃而上] yī yuè ér shàng [成]一度に飛躍する.

[一跃而为] yī yuè ér wéi [成]勇躍事に当たる.

[一再] yīzài [副]たびたび. 重ねて. 再度. 再三. <～声明>たびたび声明する. <～表示>一度ならず表明する. <～拜托>重ねて頼む. <～说明>何度も説明する. <觉新请客的日期～推迟>覚新が客を招く日は、たびたび見送られた. 注 '再三'との区別. '再三'は好ましくないことの繰り返しには用いない. '一再'にはこの制限がない. <～失败>度々失敗する. <～犯错误>たびたび誤りを犯す. この'一再'を'再三'と代えることはできない.

[一…再…] yī…zài… 同じ単音節動詞をおき、繰り返しを表す成語あるいは成語形式の語をつくる. <～等～等>待ちに待つ. <～拖～

拖>引き延ばしに引き延ばす．<～骗～骗>だましにだます．<～盼～盼>望みに望む．渴望する．<～错～错>誤りに誤りを重ねる．

[一载] yī zài 〔連〕㊖一年．<半年～便好了>半年か一年ぐらいたてば大丈夫でしょう；（«金瓶梅・5»）．

[一藏] yīzàng 〔名〕㊪ 法界法輪蔵をいう；一切の教法が一蔵の中に収められている意から．〔連〕(yī zàng) 経文5048巻をいう．

[一遭(儿)] yī zāo(r) 〔連〕① 一回．<这事要麻烦你走～！>このことはあなたにひと走りしてもらわなければ．<就这～罢，往后却使不得>今度だけですよ、これっきりにしてね；（«兒女・24»）．<只得去走～>一度行っていただくほかありません；（«水滸・39»）．[～经蛇咬，三年怕井绳]〔諺〕一度ヘビにかまれると三年井戸の縄を見て恐れる．一度害を受けると疑心暗鬼になる．ヘビにかまれて、朽縄に怖じる．＝'一次被蛇咬，三年怕井绳'，'一年被蛇咬，三年见蜡跑'，'一朝叫蛇咬，三年怕井绳' [～生，两遭熟]〔諺〕一回目は慣れないが二回目には慣れる．習うより慣れろ．② ㊖ ㊀ 周囲．まわり一面．＝'一周遭' <～都是搗椒红泥墙>周囲はトウガラシをつきまぜた赤い土塀である；（«水滸・1»）．

[一早(儿)] yīzǎo(r) 〔名〕① 早朝；きわめて早い時間の；俗語．<今天～他就下乡去了>今日の早朝彼は田舎に発った．<我因为生计关系，不得不～在路上走>私は生活の必要から、朝早くから外を歩かなければならなかった；（«魯・彷・一件»）．② 以前．昔．<这是他工作以后的表现呢，还是～就如此呢？>これは彼が仕事をしだしてから後にこういう態度をとるようになったのですか、それとも昔からこうなのですか．

[一造] yīzào 〔名〕① 訴訟当事者の一方．② ㊄ イネの一回の収穫；㊣．

[一造的] yīzàode 〔副〕㊀ すぐに．一度に．＝'一下(子)' <这银子难道不许你使用，但不可～用尽了>このお金はおまえが遣ってはいけないということではないが、しかし一度に全部遣ってはいけないよ；（«醒世・37»）．

[一则] yīzé 〔接〕㊖ ①（連用して）一方では…一方では…．[～以喜，～以惧]〔成〕喜びかつ恐れる．一方では喜び、一方では恐れる；（«論語・里仁»）．㊞<他听到著作发表的消息，～>彼は著作発表の知らせを聞くと、一方では喜び一方では恐れる．②（'二则'または'再则'とともに用い）…だし…だ．…のうえに…だ．＝'一来〔接〕' <这样～可以表明你有远见，再则可以表明你大公无私>そうすれば、ひとつにはあなたに達見があることを明らかにできるし、その上、あなたが公平無私であることも表すことができる．

[一扎脚儿] yīzhājiǎor 〔副〕あっという間．<在张宅作了厨子之后，～就是三年>張宅でコックをやってから、あっという間に3年たった．

[一扎头] yīzhātóu 〔副〕㊄ 没頭して．精神を集中して；㊥北京．<他～就顾绣花儿鸟>彼は花鳥の刺しゅうに没頭している．

[一扎远] yīzhā yuǎn 〔熟〕距離がたいへん近い．

[一楂] yīzhá ＝'一拃拃'

[一拃] yīzhǎ 〔数量〕㊀＝'一拃拃' <将指头量摸，刚刚～>指で長さをはかってみるとちょうど5'寸'であった；（«醒世・16»）．

[一拃拃] yīzhǎzhǎ ＝'一扠扠'，'一拃'〔数量〕㊄ 親指と人差し指を開いたくらいの長さ；㊥北京．<小小金莲儿～>三寸余りの小さなてん足．㊟'一搾搾'とも書く．

[一眨巴眼(儿)] yīzhǎba yǎn(r) 〔連〕ひとまばたき；時間がきわめて短いことのたとえ．<可惜新年也和别的日子一样，～就过去了>新年もほかの日と同様、瞬くうちに過ぎてしまった．

[一眨眼(儿)] yīzhǎyǎn(r) ＝'一眨巴眼(儿)'〔名〕<～又到了年底>瞬く間に、また年末になった．<～就不见了>瞬く間に消えてしまった．

[一乍] yīzhà ㊄＝'开始〔名〕'

[一宅(分)两院] yī zhái (fēn) liǎng yuàn 〔連〕一つの家の中庭を二つに分けて住む．

[一瞻丰采] yī zhān fēng cǎi 〔成〕㊙ 新しくりっぱな風貌に接する．

[一盏茶时] yīzhǎnchá shí 〔熟〕お茶を一杯飲むほどの時間．しばらくの間．<没～，只见两人人屋后来>間もなく、二人の者が部屋に入って来た；（«紅樓夢・31»）．

[一斩齐] yīzhǎnqí 〔形〕整っている．きちんとそろっている．刃物で切ったようにそろっている．<～的松林>きれいに生えそろっているマツ林．<他们高矮差不多，排起来～>彼らは背丈がだいたい同じで、並んで立つとぴったりそろう．<街上是～的新楼房>市街地には整然とした新しいビルが立ち並ぶ．〔副〕一緒に．一斉に．＝'一起'，'一齐'

[一崭新] yīzhǎnxīn 〔形〕㊄ 全部新しい；㊥北京．<屋儿里的家具是～的>部屋の中の家具はすべて新しいものだ．

[一绽] yī zhàn 〔連〕一つのほころび．一つの裂けた口．<一个把奶头割掉了，一个肚子破开了～>一人は乳を切りおとされ、一人は腹を裂かれて口が開いていた．

[一战成功] yī zhàn chéng gōng 〔成〕一戦で勝ちを得る．一度で成功する．

[一章] yī zhāng 〔連〕① 一編．一句切り．② 古代の暦法で19年を'一章'とする．

[一张劲] yīzhāngjìn 〔副〕ひっきりなしに．しきりに．<可是太太没若～托附，他也未必不施展本事>しかし、太々もしもしきりに頼みこんだら、彼も腕を振るわないとも限らない．

[一张口难说两家话] yī zhāng kǒu nánshuō liǎng jiā huà 〔熟〕一つの口で同時に二つの話をするのは難しい；講釈師の常用語で、以下話を二つに分けて順次述べるの意．

[一张一弛] yī zhāng yī chí 〔成〕弓のつるが引っ張られたり、緩めたりされる；'张'は弓の弦を張ること．'弛'は弓の弦を緩めること；（«禮記・雜記下»）．㊟1)精神をときには張りつめ、ときにはゆったりさせること．仕事と休息を適度にすること．<老李，我建议你到海边去休养一段时间，你已经忙了半年，也该讲点～，劳逸结合了！>老李、きみは海辺の地へ行ってしばらく休んで来たらよい、もう半年も忙しく働いてきたのだから、気分転換し、働いたら休みを取るようにすべきだ．2)緩和政策と引きしめ政策とを取り合わせる意．形勢の緊張と緩和．世の中が緊張したり緩んだりすること．

[一张纸] yī zhāng zhǐ 〔連〕1 枚の紙．[～画(了)个鼻子——好大的脸]〔歇〕1 枚の紙に鼻だけがかいてある——顔が大きい．㊟1)顔が利く．自信たっぷり．顔が広い．㊞<他在教育界里是～>彼は教育界で顔が利く．㊞<你在这个店里可以赊帐，真是不简单，～>きみがこの店でつけがきくとは、大したもんだ、顔が利くんだね．㊞<～！口气真大啊！>たいした自信だ．ずいぶん強気じゃないか．2)（女の子についていう）厚かましい，恥知らず、ずうずうしい．㊞<～！说话哪儿像没有人家的大姑娘呀！>厚かましいこと、言うことはまだ嫁入り前の娘らしくないね．

[一张桌子四只角] yī zhāng zhuōzi sì zhī jiǎo 〔諺〕（'说得脱，就走得脱'と続き）一台のテーブルにも四つの角があるように、一つの事柄にもいくつかのやり方があるが、言い切ったことはやりとげるものだ．

[一涨一落] yī zhǎng yī luò 〔成〕上げつ下ろしつ．

[一长制] yīzhǎngzhì ＝'一长负责制'〔名〕工場長専決制度．企業長による単独責任の管理制度；第1次5か年計画の実施過程において、企業の業務遂行を強化するために、1957年に公営工業と交通業に企業(工場)管理委員会による管理制度に代わって採用された．

[一掌金] yīzhǎngjīn 〔名〕算法の名；手指に一定の数を配当して置いて、これを用いて計算するもの．

[一丈红] yīzhànghóng 〔名〕㊫ タチアオイ．

[一丈青] yīzhàngqīng 〔名〕婦人が挿す細長い簪；一端が耳かきになっている．<向枕边取了～，向他手上乱戳>枕元から簪を取って彼の手をやたら突きさす；（«紅樓夢・52»）．

[一丈身] yī zhàng shēn 〔諺〕（'九尺无路用'と続き）1'丈'も背丈があっても9'尺'まで使い道がない．㊟ウドの大木．

[一丈五尺] yīzhàng wǔchǐ 〔熟〕道理．結果．<乱嘈嘈了半天也没说出个～>長い時間がやがやしていて結論が出ない．

[一着(儿)] yī zhāo(r) ＝'一招(儿)'〔連〕方法．やり方．（碁などの）一手；多く'这～' '那～'のようにして、また'一'を略してもよい．<我没防他这～>私は彼のこの手に無防備だった．<这～好厉害呀！>この手は厳しいね．<大妈，您想得到这～吗？>おばさん、あなたはこの手を思いつけますか．<这～棋走错了，输了>この一手の間違いで負けた．<我教你～>一つ手を教えてやろう；（«金瓶梅・5»）．<只此～，可以保全城中几许生灵>この計略だけが城内のいくつかの人命を救うことができる；（«水滸・108»）．<你好却好了，只可惜差了这～>あなたがそれで良しとするのなら仕方ないが、ただ惜しむらくはこの手を打ち間違えたことだ；（«清平・陳巡檢»）．[～不慎，满盘皆输][～走错，全盘皆输]〔諺〕一手誤ると全局すべて負ける．一手の気の緩みが、全体の負けにつながる．一つの失敗で全体がだめになる．決定的な意義をもっている問題の処置を誤ると全体の失敗を招く；（«元曲外・薦神靈應・2»）．㊞<在这关键问题上，应该深思熟虑，～啊！>このキーポイント的問題は熟考しなければならない．一つの失敗で全部がだめになる．[～高低]陰謀や策謀をいう；（«姻緣・8»）．

[一朝] yīzhāo ㊖＝'一旦' <～分散，不忍相别>これで別れてしまうのだと思うと別れがたい；（«兒女・22»）．<我若～际会风云，定要扶持善类>私はもし、ひとたび風雲にあえば、必ずよい者を助けるつもりだ；（«古今・32»）．<吾兄弟久事汉中王，岂可～相背？>わが兄弟は久しく漢中王に仕えているのに、どうしてにわかに背くことなどできようか；（«三國・76»）．<～成灰尘>ある日一瞬にして灰となってしまった；（陶潜«飲酒»詩）．[～半日]一日か半日．[～春尽红颜老]〔諺〕盛りがすぎれば紅顔に老いが出る；（«紅樓夢・27»）．[～叫蛇咬，三年怕井绳][～被蛇咬，三年怕井绳][～被蛇咬，十年怕井绳]〔諺〕＝'一遭经蛇咬，三年怕井绳'（☞'一遭(儿)①'）[～权在手，便把令来行]〔諺〕権力を握ったら、命令を出す．いったん実権を握ったら、すぐに命令で人を動かす；（«十二樓・生我樓»）．[～而尽]〔成〕ある朝、忽然として何もかもなくなってしまう；突然いっさいのものを失うことを形容する．㊞<～，怎得不痛>一朝にしてすべてを失ってしまって、どうして残念がらないことがありましょうか；（«紅樓夢・106»）．[～富贵]〔成〕貧賤な者が急に富貴となること．急に機を得て大官となること；（蘇軾«東坡居士»詩）．[～生，两朝熟]〔諺〕初めて会ったときには見知らぬ者同士であっても、二度目に会ったときにはもう親しくなるもので

Y

ある．〔～一夕〕一朝一夕．短い歳月．時間がたいへん短いこと；常に否定形式に用いる；（《周易・坤・文言》）．例〈非～之功〉一朝一夕にしてできることではない．例〈他们当到一个军阀也不是～的事情〉彼らが軍閥までになったのも一朝一夕のことではない．例〈他的武术功夫很深，不是～所能练成的〉彼の武術の腕前は深く，一朝一夕に身についたものではない．例〈这位著名书画家在艺术方面的造诣，决非～之功！〉この有名な書家は芸術面において造詣が深く，決して一朝一夕に得た技能ではない．〔～之忿〕一度に爆発させた怒り．一時の腹だちまぎれ．一時的な怒り；（《論語・顔淵》）．〔～之患〕一時の憂い．一時の災い；（《禮記・檀弓上》）．

〔一招鲜〕yī zhāo xiān〔熟〕一芸を身に付けていることによって名声を得ること．

〔一兆〕yī zhào〔連〕一兆．

〔一折〕yī zhé〔連〕①ひとくぎり．一節．一段落．元雑劇は原則として4幕で構成されているが，その一幕をいう．②全価格の10分の1．〈打～〉1掛けする；9割引き．〔～八扣〕9割引きしたうえに8掛けにする．92%引き；定価の8%．③白親指と人指し指を伸ばして広げた長さをいう．

〔一折一伏〕yī zhé yī fú〔成〕話や文章が一本調子でないこと；（《兒女・19》）．

〔一折一磨(ル)〕yī zhé yī mó(r)〔熟〕少しずついじめること．ちびちびいためつけること．さいなまれ苦しみを受けること．〈怎么～ル的，实在没有办法！〉どうしてじわじわいじめるんだ．まったくやりきれん．〈如今弄得俺娘ル们～的〉今では私たち女たちが苦しい思いをするはめになった；（《金瓶梅・85》）．

〔一辙〕yīzhé〔形〕書同じである．軌を一にしている．

〔一者…二者…〕yīzhě…èrzhě…〔接〕白一つには…二つには….

〔一针对一线〕yī zhēn duì yī xiàn〔諺〕一本の針が一本の糸に向かいあっている．喩仕事にまじめに取り組んで，細かい事によく気がつく．

〔一针见血〕yī zhēn jiàn xiě(xuè)〔成〕鍼を一回刺してその病気のつぼに当てて，病気を治す．喩言葉がその要点をずばりつくこと．言ったことがずばり当たっている．情け容赦なく要点をえぐること．手心を加えないこと；'针针见血'ともいう；（《後漢書・郭玉傳》）．〈～地指出〉ずばりと指摘する．〈他的忠告正是～〉彼の忠告はまさに頂門の一針であった．〈吴主任对小刘的批评真是～〉呉主任の小劉に対する注意は確かに的を射ている．〈他对你的批评～，你应该虚心接受〉彼のきみに対する批判は要点をずばりとついており，きみは謙虚に受け止めるべきだ．

〔一针一线〕yī zhēn yī xiàn〔成〕針一本，糸一本．〈不拿群众～〉大衆の針一本，糸一本にも手をつけない．

〔一枕〕yīzhěn 白＝'一阵(ル・子)'〈秋天甫能明夜，～清风半窗月〉秋の夜はやっと明け，一陣の清風が吹き窓に月なかば；（《董西廂・7》）．〔～黄粱〕〔成〕(すべてが)瞬時のはかない夢．＝'黄粱一梦'；（《枕中》）．〔～梦柯〕〔～南柯〕一場のはかない夢．＝'南柯一梦'

〔一阵(ル・子)〕yīzhèn(r・zi)〔数量〕①ひとしきり；連続した動作や情況が継続している一区切りの時間．一段の時間．＝'一会ル'〈闹了～〉しばらく騒いだ．〈～笑声〉ひとしきりの笑い声．〈～狂风〉一陣の狂風．〈说～笑～〉ひとしきり話したり笑ったりする．〈文采跳出了校门，感到～轻松〉文采は校門をとび出すと，ちょっとほっとした．〈他只想大声叫～，他觉得自己快要憋得透不过气来了〉彼はただ大声で叫びたかった．彼は自分が息がつまって呼吸できなくなりそうだと思った．〈临明寒～〉夜明けを迎えて寒さがひとしきり身にしむ；（毛文錫《醉花間》詩）．〔～风(ル)〕〔熟〕一陣の風．喩1)一時流行するが，すぐ下火になる．一度だけですぐやめること．適当にいいかげんに仕事をすること；長続きしないたとえ．例〈研究学问，要循序渐进，细水长流，不能～似的忽东忽西〉学究の道は順序に従って漸進し，こつこつと息を切らすことなくやり続けねばならず，吹いてはすぐやむはやてのようではいけない．例〈学习太极拳的～已经过去了，现在没有几个人打太极拳了〉太極拳を習うという流行は過ぎ去り，今では太極拳をする人はもう何人もいなくなった．2)疾風のように速く．大急ぎで．まっしぐらに；動作の早いことのたとえ．例〈他～跑进屋来〉彼はぱっと部屋に飛びこんで来た．例〈～都搬去了〉風のごとく，さっと運び去ってしまった；（《金瓶梅・7》）．〔～一个样子〕〔熟〕一貫性がなくたえず変化すること．〔～间〕方しばらくの間．しばらくすると；呉．例〈等我～〉私をしばらく待ちなさい．②1回の戦闘を数える．〈却说袁绍输了～，坚守不出〉さて袁紹はこの一戦に敗れてこの方，守りを堅くして討って出ようとはしなかった；（《三國・7》）．

〔一争两丑〕yī zhēng liǎng chǒu〔諺〕('一让两有'と続き)争うとともにみっともないことになり，譲り合えば双方得をする．

〔一整〕yīzhěng 方＝'一齐'；閩．

〔一整套〕yīzhěngtào〔名〕＝'一全套'〈～理论〉一連の理論．〈～的战术〉系統だった戦術．〈～方针、政策和办法〉一連の方針・政策・措置．

〔一整天〕yīzhěngtiān〔名〕まる一日．

〔一整夜〕yīzhěngyè〔名〕一晩じゅう．

〔一怔〕yīzhèng〔動〕おどろいてしばらく言葉がでない．ぎくっとする．びっくりする．〈这个问题叫她～〉この問題で彼女をびっくりさせた．

〔一正压百邪〕yī zhèng yā bǎi xié〔諺〕一つの正しいことは，百の間違ったことを圧服させる．一つの正義は百の邪悪を抑える．正が邪を圧する．正当でありさえすれば，もろもろのよこしまなことを抑えることができる．

〔一知半解〕yī zhī bàn jiě〔成〕生半可な知識．よく知らなくて，理解が浅いこと．生わかり．生かじり．半可通．一知半解；（嚴羽《滄浪詩話》）．〈～的知识〉生半可な知識．〈～的学问〉耳学問．〈同那些～的人们的看法相反，…〉それら生半可な知識しかもたぬ人々の見方とは反対に，….

〔一支箭〕yīzhījiàn ＝'一枝枪'〔名〕植ハナヤスリ．〔連〕(yī zhī jiàn)一本の矢．

〔一只鼎〕yīzhīdǐng〔名〕方腕のたつ人．やり手；閩．〈伊打排球是～〉彼はバレーボールがうまい．

〔一只屐〕yī zhī jī〔熟〕方意気があがらないさま．しょげているさま；広．

〔一只脚〕yī zhī jiǎo〔諺〕('踏不得两只船'と続き)一本の足で二隻の船に乗ることはできない．太鼓打てば鉦がはずれる．喩一度に二つのことは務まらない．二股はかけられない．

〔一只跳蚤〕yī zhī tiàozao〔諺〕方('拱不翻一床被盖'と続き)力のないたとえ；四川．

〔一只碗不响〕yī zhī wǎn bù xiǎng〔諺〕('两只碗丁当'と続き)一つの碗は鳴らないが，二つの碗は音をたててかまびすしい．喩一人ではけんかにならないが，二人ならけんかになる．人が多くなると和を欠くものだ；（《官場・30》）

〔一之日〕yīzhīrì〔名〕書旧暦の十一月．〈～觱发〉十一月はひゅうひゅうと風の音．

〔一之谓甚〕yī zhī wèi shèn ＝'一之为甚'〔成〕一回ですでに充分すぎる．一度だけでもやりすぎである；誤りを犯すなと忠告する場合などに用いる；（《左傳・僖公5年》）．

〔一枝动，百枝摇〕yī zhī dòng, bǎi zhī yáo〔諺〕一枝動けば，百の枝が揺れる．喩一部分で発生したことが全体に影響する．

〔一枝番〕yīzhīfān〔名〕植スズサイコ．

〔一枝公〕yīzhīgōng〔名〕方一人の人；男性を指し，ふざけた言い方；広．

〔一枝花〕yī zhī huā〔熟〕①四つのさいころを振って，1、2、3、4の目が同時に出ること．②美しい娘や美しい事物を指す．〈家中只有～〉家の中にはただ美しい娘がいる．③方血を分けた間柄のたとえ．〈我是你的～〉私はあなたの血を分けた子です．

〔一枝黄花〕yīzhī huánghuā〔連〕植アキノキリンソウ；キク科．

〔一枝藤〕yīzhīténg〔名〕書籐のつえ．〈闲倚～〉もの静かに一本の籐のつえに寄りかかって立ちつくす；（李商隱《北青蘿》詩）．

〔一枝栖〕yīzhīxī ＝'一枝之栖'〔名〕書身を寄せる所．人がなんとか得た身を落ち着ける所，またポスト．

〔一直〕yīzhí〔副〕まっすぐに；動作・作用が直線的に，変わらずに続いて行われることを表す．1)方向が変わらないことを表す．空間的には，曲がったり，横にそれたりしないことを示す．〈你～往前走，过了十字路口就是百货大楼〉まっすぐ前へ行って，交差点を越すと，もうデパートです．〈过桥～朝前走，就是我们的学校〉橋を渡ってまっすぐ行けば私たちの学校です．〈～奔上岳庙中去，…〉まっすぐに岳廟を目指して行きまして，…；（《清平・楊溫》）．2)ずうっと；(時間とか範囲とかについて)状況が不変であること．とぎれることなく，長時間続くことを表す．〈为了准备这篇报告，他昨天晚上～工作到十二点钟〉この報告の準備をするため，彼は昨夜12時までずうっと仕事をしていた．〈雨～下了整整两天〉雨はやむことなくまるまる二日間降った．〈从戏院门口～到大街的拐角，买票的人排着长长的队伍〉劇場の入り口からずうっと大通りの曲がり角まで切符を買う人が長い長い列をつくっている．〈他表现～很好〉彼は態度がずうっとよい．〈我～没有再收到他的信〉私はあれからずうっと彼の手紙を受け取っていない．注'一直'と'一向'；'一向'も動作・作用が長時間続くことを表すので，'一直'と用法が似るが，'一向'は現時点まで続くのに対して，'一直'は現時点とは限らない．また，'一直'は過去のある時点から相当時間続くことを表し，かなり長期にわたることもあり，比較的短期間のこともある．これに対して，'一向'は，常に長期にわたる．従って，'我今天下午一直在图书馆学习'〔私は今日午後ずうっと図書館で勉強していた〕の'一直'を'一向'に代えていうことはできない．同様に，'他昨天晚上一直工作到十二点钟'の'一直'も'一向'に代えられない．しかし，'几年以来，他一直在科学院作研究工作'〔数年来彼はずっと科学院で研究活動に従事している〕の'一直'は'一向'に代えることができる．〔～从前〕方ずっと前．昔；閩．3)白直截に．婉曲でなしに．〈不顾高低，～的对主母说了〉前後を考えずにいきなり奥さんに話してしまった；（《古今・1》）．〔名〕①語漢字のたてぼう；'丨'．②白一行程．一行程の時間．＝'一程'〈雷横也赶了～回来〉雷横も道を急いで帰ってきた；（《水滸・18》）．

〔一直来〕yīzhílái〔副〕方これまでずっと．＝'向来'

〔一直里〕yīzhíli 白＝'一直'〈～押送开封府来〉まっすぐ開封に押送

うしてきた；（«二拍・5»）．

〔一纸空文〕yī zhǐ kōng wén ＝'一纸具文'〔成〕紙上の空事．空手形．形式的で、効力のない規則制度．ただ紙の上に書いただけで、現実的でなく、なかなか実現できないこと．〈你的计划不过是～罢了〉あなたの計画は一枚の空文にすぎない．

〔一致〕yīzhì〔形〕一致している．〈大家～反对〉みな一致して反対する．〈表里～〉表裏が一致している．表裏一体．〈颜色～〉色がそろっている．〈步调～〉歩調が一致している．〈言行～〉言行が一致する．〈～对外〉一致して外部に対する．〈～对敌〉一致して敵にあたる．〈～公认〉一致して正式に認める．〈～同意〉異議なく同意する．満場一致で賛成する．〈取得～协议〉合意を取りつける．〈～行动起来〉一致した行動に立ち上がる．〈～意见〉見解の一致．意見の一致．合意．〈～动员起来〉こぞって立ち上がる．〈～通过决议〉決議を一致採択した．〈他们的思想渐趋于～〉彼らの考えはだんだんと一致の方向に向かっていた．〈'我们不回去！'这是全体学生的～的回答〉「私たちは帰りません」これは全学生の一致した回答であった．〈双方～认为这种合作是极有意义的〉双方はこのような協力はきわめて意義があるとの点で意見の一致をみた．〔～百虑〕〔成〕すべての考えは同じところから出ている；百態なるもその源は一致するということ；（«周易・繫辭下»）．〔名〕①一致．〈在这一点取得了～〉この点で一致をみた．〔～性〕一致．例〈理论和实际的～〉理論と現実の一致．例〈党的利益和人民利益的～〉党の利益と人民の利益の一致．②機 コンシステンシー．コンシステンス．〔～性〕無矛盾性．〔一检验〕コンシステンシー・チェック．〔一误差〕合致性誤差．③医 アコーダンス．

〔一掷千金〕yī zhì qiān jīn 旧 yī zhī qiān jīn ＝'一掷百万'〔成〕一度に多くの金を遣う．めちゃくちゃに金を遣う．太っ腹で金遣いが荒いこと．大金を惜しげなく投げ出す；もと、賭けごとで一度に大金を賭けることをいった；（吳象之«少年行»詩）．〈对国家财富～的大少爷作风，我们怎能容忍？〉国家財産を惜しげもなく投げ出すという坊ちゃん気風を、どうして許せようか．〈百万富翁花天酒地，～〉大富豪が酒色におぼれて、お金を湯水のように遣う．

〔一至如此〕yī zhì rú cǐ ＝'一至于此'〈我不料家运衰败～！〉家運がここまで衰えすたれていたとは、私も思いおよばなかった；（«紅樓夢・112»）．

〔一至于此〕yī zhì yú cǐ〔成〕このようになろうとは．こんなことになってしまった．ついこのようになる．このような結末に立ち至る．〈贵人男女，…，～！〉貴い身分の男女が、…、このようになろうとは：（«小玉»）．

〔一中一台〕yī Zhōng yī Tái〔連〕一つの中国、一つの台湾．

〔一周八匝〕yī zhōu bā zā〔熟〕なんべんも．いくまわりも．

〔一周儿〕yī zhōur〔連〕一周．一まわり．＝'一周遭(儿)'〔名〕(yīzhōur) お七夜．

〔一周时〕yī zhōu shí〔連〕時間の一まわり．まる一日．

〔一周遭(儿)〕yī zhōu zāo(r)〔連〕㋐まわり．まわり一面．＝'四周围'；北京，又㋺．〈村子座落在一个盆地里，～儿全是山，交通很不便，过去是有名的穷山村〉村は盆地の中にあり、まわりはまったく山ばかりで、交通は不便で、昔は有名な貧窮した山村であった．〈只见～树木丛杂，却是一所茂林之内〉ふと見ると、まわり全部樹木が生い茂り、なんと林の中であった；（«五色石・4»）．

〔一轴〕yī zhóu〔連〕軸木に巻いた書画一本．〔～线〕機 綾巻糸．かせ．

〔一轴子〕yīzhóuzi〔連〕㋺一回．＝'一场'〈吵～，大家别心净，也算是报仇〉一度けんか騒ぎを起こせば、みんなのんきにしておれないし、また仇をうったことにもなる；（«紅樓夢・60»）．

〔一昼夜〕yīzhòuyè〔名〕一昼夜．二六時中．四六時中．〔～效率〕機 全日効率．

〔一株稗草一餐粥〕yī zhū bàicǎo yī cān zhōu〔諺〕（'百株稗草一担谷'と続き）1株のヒエはイネの肥料と日光を奪って、一度かゆが食べられるほどの米が減り、百株のヒエは1'担'〔百'斤'〕のもみを減らすことになる．

〔一竹竿打到底〕yī zhúgān dǎ dàodǐ ＝'一竹竿到底'〔熟〕①始めたらとことんやること．一度始めたら最後まで改めない；また、一つの方針を末端まで通すこと．②（夫婦が）添いとげる．一生涯寄り添う．〈我爹娘当初把我嫁与王押司，只指望～〉私の父母は最初、私を王押司に嫁がせたときには、末長く添いとげさせたいと願っていました；（«水滸・45»）．

〔一主〕yī zhǔ ㋺＝'一注'；'主'は'注'の仮借．〈不是取笑，我交了这～大银子，…〉冗談事ではない、私はこの大金を渡した、…；（«二拍・16»）．

〔一注〕yī zhù〔連〕①一まとまりの金銭を数える；賭博で賭ける金銭や物を'注'という．〈无意中发了～横财〉知らぬ間に思いがけない幸運で（不浄の）金が入った；（«兒女・11»）．〔～买卖〕一回の取り引き．②㋺一本；とっくりのようなものを数える．〈早暖了～酒来〉酒を一本はやばやと温めてきた；（«金瓶梅・1»）．

〔一柱〕yī zhù〔連〕一項目；旧式の帳簿は'旧管'〔旧勘定；繰越金〕、'新收'〔新収入〕、'开除'〔出費〕、'实在'〔現在残高〕の四項目に分けて'四柱'といった．〈…就是张鼎臣交出来盘店那一本帐，内中～～列的很是清楚〉…それは張鼎臣が渡した店の譲渡の帳簿で、中の一項目一項目は非常にはっきりしていた；（«二十年・18»）．

〔一柱擎天〕yī zhù qíng tiān ＝'一柱承天'〔成〕一本の柱で天を支える．喩 1）天下の重責を一身に担う．大事を引き受けること；（«宋史・劉永年傳»）．2）独立した山の峰を形容する．〈桂林城内的独秀峰巍然屹立，～〉桂林城内の独秀峰は巍然(ぎぜん)としてそびえたち、天を支えているようだ．

〔一炷香〕yī zhù xiāng〔連〕一本の線香．喩 同上をつけて消えるまでのやや長い時間を表す時間を計る単位に用いられ、'两炷香''三炷香'のように用いる．〔～的工夫〕同上．

〔一箸头〕yī zhùtóu〔連〕①はしでの動作の一回．〈～缠搅着的挂面〉はしでひとはさみうどんをすくい上げる．②はしで一度に取った分量．

〔一柱香〕yīzhùxiāng〔名〕一種の直線形の図柄．〈宝玉道：共有几样花样？莺儿道：～，朝天凳，…〉宝玉は、全部でいく通りの図柄があるのかと聞いた．鶯児は、直線形、梯形…と言った；（«紅樓夢・35»）．

〔一抓到底〕yī zhuā dàodǐ〔熟〕徹底的に解決するまで問題に取り組む．

〔一抓准〕yī zhuā zhǔn〔熟〕（事をするのに）はっきり見通しがついている．しかとした成算がある．

〔一爪落网〕yī zhuǎ luòwǎng〔諺〕（'全身被缚'と続き）一本の足が網にかかって、全身が縛られる．喩 一部が制圧されると全体に影響する．

〔一专多能〕yī zhuān duō néng〔成〕一つの専門に通じているほか、ほかのこともできること．専門ばかでないこと．

〔一转〕yī zhuǎn〔連〕一まわり；干支の．〈兄弟二人都属龙，只是哥哥大～〉兄弟二人は辰年生まれだが、兄の方が一まわり大きい．☞'一转 yīzhuàn'

〔一转眼(儿)〕yīzhuǎnyǎn(r) ＝'一转瞬'〔名〕あっという間；副・喩．＝'一眨眼儿'

〔一转语〕yīzhuǎnyǔ〔名〕禅宗の用語；ある問題について問答が行われているときに、そこに一つの転機を持ちこむような発言ないしは応答をいう．〈我有～〉自分に一転語があります；（«雨窗欹枕集・花燈轎»）．

〔一转〕yīzhuàn〔名〕周囲．まわり．〈～都是人〉まわりは人ばかり．☞'一转 yī zhuǎn'

〔一庄(儿)〕yī zhuāng(r)〔連〕一つのこと．＝'一件'〈还有～儿不可说〉もう一つ言えないこと；（«金瓶梅・1»）．

〔一桩〕yī zhuāng ＝'一庄(儿)'〔～善举〕一つの良い事．例〈刷印善书一节，真是关系人心风俗的一件事情．…顺便送送人，也算得～〉善書を印刷することはまことに人心風俗にかかわる事です．…ついでに人々に送りましょう、これも一つの善事ですから；（«官場・33»）．

〔一桩桩、一件件〕yī zhuāngzhuāng, yī jiànjiàn〔連〕一つ一つ．一こま一こま．一場面一場面．〈回忆起这些情景，～的往事都涌上心头好像就在眼前一样〉あのころをふりかえると、その一場面一場面が眼前にあるように浮かびあがってくる．

〔一准〕yīzhǔn〔副〕きっと．必ず．どうしても．間違いなく．＝'必定'〈明儿我～进城〉明日私は必ず町へ行く．〈今年的成绩～比去年强〉今年の成績はきっと去年より良いだろう．〈我是～要说的〉私はきっと言います．〈你是～要寻一个八路军了〉きみはどうしても一人の八路軍を見つけたいのだね．〈～是淹死了〉きっとおぼれて死んでしまった．〈咱们的病，～是他〉私どもの病気も間違いなくあの女のせいでしょう；（«紅樓夢・81»）．

〔一准(儿)〕yīzhǔn(r)〔形〕きちんとしている．取り決めがある．決まっている．一定している．〈～的限期〉一定の期限．〈这行啦，可得～，你可不能在旁边一声儿不言语〉これでよろしい、しかし取り決めがなければならない、きみはそばで一言も話をしないでいては困る．〈那有～的法子呢？〉どうして決まった方法があるだろうか；（«老殘・5»）．

〔一桌〕yī zhuō〔連〕①酒席の一テーブル分をいう．〈～的菜〉テーブルいっぱいの料理．〔～八大八小的饭〕一つのテーブルに八つのどんぶりと八つの皿の料理を並べた宴席；豪華な宴席．例〈文七爷照例替王仙摆了～〉文七は例によって玉仙のために、豪華な宴席を用意した；（«官場・12»）．②旧時、妓院でする賭博の一組をいう．

〔一酌〕yīzhuó〔動〕㋮酒をちょっと飲む．〈～散千愁〉酒をちょっと飲むだけで、千々の愁いが消える；（杜甫«落日»詩）．

〔一缴过儿〕yīzhuóguòr〔副〕すぐに．さっと．一気に．＝'一下子'〈待我～结果了他，岂不为美〉私がさっさと彼を始末してしまえば、いいことじゃないか；（«西洋記・53»）．

〔一子〕yīzǐ〔数量〕①一本．一筋；細いもの；四川．〈还买了一捆草、～麻，就坐在娃儿床前打草鞋〉それにわらを一束と、アサひもを一本買って子どものベッドのそばに座り、ぞうりを編んだ．②碁の一目．〈再增～〉もう一目増す．

〔一子(儿)〕yī zǐ(r)〔連〕㋐（多く儿化して）銅貨；否定に用いられ、まったくお金のない場合に用いる；北京．〈这个月有四对结婚，掏了四份儿份子，不到月底就～没有了〉今月4組の結婚があって4回もお金を出したので、月末にならないうちにすっからかんになった．

Y

〔数量〕細い糸状のものの束を数える；一束．＝'一子子'〈～ル头发〉一束の髪．〈～ル挂面〉乾めん一束．〈又拿起～ル藏香，…〉別に一束の'藏香'〔チベットの仏に供える線香〕を取り上げ，…；（《紅樓夢・88》）．② ㊄細いものを数える；一本．一筋；〔四川〕．

〔一子成道〕yī zǐ chéng dào〔諺〕('九族生天'と続き)一人が仙道を究めれば多くの一族が昇天できる．

〔一子出家〕yī zǐ chū jiā〔諺〕('七祖升天'と続き)一人が出家すれば七代の祖先が昇天できる．〈你们不知道，～呢〉あなた方ごぞんじではありませんか，一子出家すれば，七祖みな昇天すというではないですか；（《紅樓夢・117》）．

〔一子继承制〕yīzǐ jìchéngzhì〔連〕一子継承制．

〔一子两不绝〕yī zǐ liǎng bù jué〔熟〕旧俗で，兄弟二人に一人しか男の子がない場合，その人が嫁をとり，両家を継ぐこと．

〔一子相传〕yī zǐ xiāng chuán〔成〕一子相伝．

〔一籽一瓣ル〕yī zǐ yī bànr〔熟〕㊄深く緻密であることのたとえ．

〔一紫ル〕yī zǐr〔連〕一束ね．〈～挂面〉一束の干しうどん．

〔一字(ル)〕yīzì(r)〔名〕① 一の字．一文字．一列．〈～排着〉真一文字に並んでいる．〈～ル摆〉一の字に並べる．〈～ル紧跟在杉后走〉一列になってひつぎの後について行く；（《金瓶梅・65》）．〈～造了四座炮台，八座碉楼〉一列に4基の砲台と，八つのやぐらを築いた；（《蕩寇志・90》）．〔～ル长蛇阵〕〔熟〕長い行列を指す．長蛇の列．長蛇の陣．〔～形〕一文字．〔一整枝〕〔園〕一文字整枝．〔～阵ル〕㊀戦闘のさい，一文字の形の陣容をとること．㊥〈一齐冲奔许氏之宅，～摆开〉一斉に許氏の屋敷に突進してゆき，一文字に配列しました；（《警世・40》）．② 一言．一つの文字；多く儿化せず．〈今天这桩事，自此～休提〉今日の事はこれから一言も言い出すな．〔～褒贬〕〔成〕一字で称賛あるいは低く評価していることを具体的にあらわしている．一字で人の声価を決定する；文字の力の強さのたとえ；（杜預《春秋經傳集解序》）．㊥〈这篇评论去年小说创作的文章，很有水平，持论公允而精当，真是～，每句话都有相当的份量〉この昨年の小説創作を評論した文章は水準が高く，持論が公正適当であり，一字でよく評価しており，どの文意も相当の量である．〔～不苟〕〔成〕文章を書くのに慎重で，非常にまじめに創作し，一字もいいかげんにしない；（張炎《詞源・雜說》）．㊥〈伟大的作家都是匠心独运，～〉偉大な作家は独創的で芸術的な構想をし，一字もいいかげんにはしない．㊥〈他写作很谨慎，从来都是～〉彼の創作はたいへん慎重で，いままで一字もいいかげんにしたことがない．〔～不落〕〔成〕一字も漏らさない．㊥〈偶然两句吹到耳内，明明白白，～，…〉偶然二句がはっきりと，一字も漏らさずに耳に飛び込み，…；（《紅樓夢・23》）．〔～不漏〕〔成〕一言も漏らさない．一語一語．言葉どおりに．逐語的に．〔～不爽〕〔成〕一字も間違えない．㊥〈所责之事皆系平日之语，～〉責められたことはみな平素口にした言葉で，一言半句の相違もない；（《紅樓夢・77》）．〔～不易〕〔成〕一字も改める必要がない．一字も改めない；文章がよく練れていて一字増しても一字減らしてもまずい場合．他人の文章がよく練られているのをほめるのに用いる；（《史記・呂不韋列傳》）．㊥〈这篇文章确是～的佳作〉この文章は確かに非の打ちどころがない佳作だ．〔～千金〕〔成〕一文字の値が千金；詩や文章がよく書けており，価値があること．または得がたい作品の形容；もと文章の文字を一字として動かすことができないほど洗練されていることを意味した；《呂氏春秋》ができた時，これを城門にかかげ，一字増減するものがあれば，千金を与えるとした故事から；（《史記・呂不韋列傳》）．㊥〈《科学的春天》那樣～的文章只有献身革命与科学的郭老才能写得出来〉《科学の春》のような一字千金の文章は，革命と科学に身をささげた郭老にしか書くことができない．〔～入公门，九牛拔不出〕〔諺〕訴状が役所の門を入ったら，もう取り下げることはできない．一度裁判ざたになったら，いつまでも苦しめられる；訴訟は慎重に；'拔不出'は'拽不出'ともいう；（《姻緣・46》）．〔～师〕〔熟〕一字を訂正し目を開かせてくれた師；唐の詩人斉己がその詩「早梅」の中の一句'昨夜数枝开'を鄭谷に'昨夜一枝开'と直されたことにより，詩が生き生きとしたことから鄭谷に敬服して「一字の師」と称したという故事から．＝'一字之师'㊥〈真可谓～了〉これこそ一字の師というべきです；（《紅樓夢・18》）．〔～王〕〔熟〕国王をいう；燕王・晋王のように一字を冠する王．㊥〈我便官封你～〉おまえに最高の王爵を与えよう；（《元曲・漢宮秋・3》）．〔～一板〕〔成〕一言一言はっきりと話すさま；もと江蘇地方の言葉．㊥〈他站直身子～地说〉彼はしゃんと立って一言一言はっきり言った．〔～一顿〕(言葉を)一言一言ぽつぽつと話すさま．一言いうのにもちょっと間をおき，強調したり，力をこめたりする．㊥〈'热，烈，欢，迎'她～地说，伸出手来〉「ネツ，レツ，ニ，カン，ゲイ，シマス」と彼女は一言言うのにもちょっと間をおき力をこめて言い，手を差し出した．㊥〈那人没有接杨柳的话，却猛地转过身来，死死盯了大虎几秒钟，然后～地说〉その男は楊柳の言葉に返事をせず，意外にも急に体のむきを変えてじっと数秒間大虎をみつめてから，一言一言区切って言った．〔～一句〕一言一言．一字一句；また，一言一言はっきり言うこと．㊥〈好一会，才～地说了出来〉ずいぶん時間がたってやっと一言一言話し出した．㊥〔～一泪〕一言言うごとに涙を流す．涙ながらに話すこと．〔～一眼〕一言一言はっきり言うこと．㊥〈他～地说：你不说，只能增加你的罪恶，说不说由你！〉彼は一言一言はっきり言った．おまえが言わないと，おまえの罪悪を増やすだけなのだ．言うも言わぬもかってにしろと．〔～一珠〕〔成〕1)一言一言貴重であること．言葉すべてに価値があること．歌うことのできる言葉，真珠にあたいする言葉；言葉のまろやかなたとえ．歌声に抑揚があって潤いがあるたとえ；（韋穀《才調集・薛能贈歌者》詩）．㊥〈他的嗓子高亢圆润，唱起歌来～〉彼は声が高く，歌を歌うと抑揚があって，潤いがある．〔～之差〕一語の違い．〔～之师〕〔成〕詩文などの文字を改めてくれた人．＝'一字师'；（陶岳《五代史補・3》）．㊥〈他虽然只改动了一个字，却增色不少，堪称～〉彼はただ一字改めてもらっただけなのに，文に味が出たので，まさに一字の師と称するに足る．〔～值千金〕〔諺〕＝'一字千金'；（《意中緣・15》）．③ ㊥一字の消息．一字のたより．〈亲朋无～〉親戚も朋友からは一字のたよりもない；（杜甫《登岳陽樓》詩）．

〔一字肩背心〕yīzìjiān bèixīn〔連〕㊀13個の肋骨形のボタンがある上着；結社の成員が着た．＝'十三太保'，'一字襟坎肩ル'

〔一字交椅〕yīzì jiāoyǐ〔連〕㊀背面の中央に細長い背もたれのあるいす．

〔一字角〕yīzìjiǎo〔名〕㊄すみっこ；〔呉〕．

〔一字襟坎肩ル〕yīzìjīn kǎnjiānr ㊀＝'一字肩背心'

〔一字桌〕yīzìzhuō〔名〕'坑八仙'の半分の大きさのもの．

〔一自〕yīzì〔介〕㊥…より．…から．〈～他走后，再无音信〉彼が立ち去って以来，何の音さたもない．

〔一自…一自…〕yīzì…yīzì… ㊄＝'一边(ル)…一边(ル)…'（☞'一边(ル)〔名〕①〔副〕'）；〔呉〕．

〔一宗(ル)〕yī zōng(r)〔連〕㊄大量の同じ種類の事物を数える．一件．ひとまとまり；〔東北〕．〈计划外的事～也不能办〉計画外のことは一つもやってはならない．〔～不了又～〕〔諺〕一つの事が終わらないのにまた一つの事．次から次へと連続して起きる；（《三俠・25》）．

〔一宗一件〕yī zōng yī jiàn〔連〕一件一件．一つ一つ．〈把自己那么多的见闻～地讲给别人〉自分の山ほどの見聞を一つ一つ他人に伝える．

〔一总(ル)〕yīzǒng(r)〔副〕① 合わせて．まとめて．合計して．〈～要二十个人才够分配〉合わせて20人もらわないと配属(配置)に不足する．〈赶明ル我～还给你〉そのうち私はまとめてあなたに返します．〈明天我～把钱带来〉あす，私はまとめてお金をもってくる．〈～用了四十八文小钱〉しめて銅銭48枚だった；（《魯・吶・風》）．〈钱请你再垫一下，过后～算吧！〉お金はもう一度あなたが立て替えておいてください，後で一緒に勘定しよう．〈病好～酬谢〉病気がよくなったら一緒にお礼する；（《老殘・3》）．〈将这八人与我～发监，…〉この8人を一緒に牢屋に護送しろ，…；（警世・11》）．〈你这里若有披挂，索性送我一副，～奉谢〉もしよろいをお持ちでしたら，いっそのことそれもひとそろいちょうだいいたしたい．お礼はまとめていたします；（《西遊・3》）．② ことごとく．すべて．全部．〈这些事ル～是我的错ル〉これらのことはすべて私の間違いだ．〈今把半年的杂志～寄给你〉ここに半年分の雑誌をすべてお送り致します．

〔一走ル〕yīzǒur〔動〕かまわずに行く．〈说完了～〉言い終わるとそのまま行ってしまう．

〔一足抵了郎〕yī zú dǐ le láng〔諺〕('不记得爷与娘'と続き)一足夫にさわると父も母もすっかり忘れてしまう；女は嫁に行くと親のことなど忘れてしまう．

〔一祖三宗〕yī zǔ sān zōng〔成〕作詩上，祖宗と仰ぐべき'一祖'〔杜甫〕と'三宗'〔黄庭堅・陳師道・陳与義〕とをいう．

〔一嘴〕yīzuǐ〔名〕口全体．〈～胡子〉口全体がひげ；（《醒世・11》）．

〔一嘴的阿弥陀佛〕yī zuǐ de Ēmítuófó〔諺〕('一肚子的不良心'と続き)口いっぱいの念仏と腹いっぱいの悪心；後生願いの六性悪．

〔一嘴拉出两舌头〕yī zuǐ lāchū liǎng shétou〔諺〕㊄一つの口から舌を2枚引き出す；一度口にしたことを変える．前言を翻す．二枚舌を使う．〈跟人家春风说得板上钉钉，怎么好～？〉春風さんときちんと話をつけたのに，どうして変更できましょうか．

〔一醉解千愁〕yīzuì jiě qiānchóu ＝'一醉消愁'〔諺〕酔えば憂いが消える．酒は憂さ晴らしの良薬．酒は憂いを払う玉ぼうき．酒は憂いの玉はたき．

〔一醉如泥〕yī zuì rú ní〔成〕酔って泥のよう．泥酔しているさま．

〔一尊〕yī zūn〔連〕① 神仏の像の一体．仏像を数える語．② 大砲一門．砲を数える語．③ 酒だる一つ．〔～为寿〕酒をすすめて祝福を表すこと．㊥〈如此良夜，请姨宽坐，当以～〉こんないい晩ですから，どうかゆっくりなさってください．お祝いにお酒を差し上げたく思います；（《醒世・4》）．

〔一昨〕yīzuó〔名〕㊥昨日．

〔一左一右〕yī zuǒ yī yòu〔成〕気持ちがおさまらず，おろおろするさま；（《元曲・蝴蝶夢・3》）．

〔一撮(ル・子)〕yī zuǒ(r・zi)〔連〕ひとむらの毛．一つかみの毛．毛髪などの一つまみ．〈留了～山羊胡子〉やぎひげを蓄えている．

〔一坐〕yīzuò〔名〕満座のお客．同じ席に座する者．〈～尽惊〉その場にいる人たちがみな驚いた．〈～称善〉満座のものがほめた．〈泰初后至，～悉起〉泰初が後からやって来ると，座の全員が立ち上がった；（《語林》）．〔～尽倾〕〔成〕満座のものすべて傾倒する；（《漢書・司

Y

馬相如傳»).

[一座] yīzuò ＝'一坐' <～惊叹>その場にいる人々はみな驚き感心した；(«古鏡»). [量](yī zuò) 山、塔、廟、橋などのように位置が固定して、比較的大きく動かせないものを数えるのに用いる.

[一作堆] yīzuòduī [名] ㊄ 人や物が同じ所に集まっている状態；㊉. <物事放勒拉～>物がまとめて置いてある.

[弌]

yī [数] '一'の大字.

[衣㊀]

yī ① 服. 着物. <～服><～裳>☞[語彙]. <上～>上着. <内～>下着. <丰～足食>着る物・食べる物を満ち足りるようにする. ②(～子)[名]物体の外を覆ったり包んだりしているもの. <炮～>大砲のカバー. <药～子>オブラート. <扁豆～>フジマメ(インゲンマメ)のさや. <糖～子>糖衣；丸薬の. <墓上的砖～>墓の表面のれんが. ③ '胞衣' 〔えな〕を指す. ④[名]姓. // ㊁ yì

[衣摆] yībǎi [名] 衣服のすそ.

[衣包] yībāo [名] ① 衣服袋. ② 着物の包み.

[衣胞(ㄦ)] yībao(r) [名] 胞衣. ＝'胞衣'

[衣被海内] yì bèi hǎi nèi ＝'衣被群生' [成] 恩恵が全国にあまねく及ぶこと. **(此条应放在P3698"衣"字栏内)**

[衣敝履穿] yī bì lǚ chuān [成] 着物が破れ、靴底がすりきれている；生活の貧しいことを指す；(«莊子・山木»).

[衣边(ㄦ)] yībiān(r) [名] ① 着物のそで口やすそなどに縫い付けるレース. ② 着物のへり.

[衣钵] yībō [名] ① ㊊ 衣鉢；伝えられた思想・学術・技能など. <继承～>衣鉢を継ぐ. 伝授を受ける. <五祖便将～传他>五祖はすぐに衣鉢を彼に伝えました；(«紅樓夢・22»). [～相传] [成] 衣鉢が伝えられる. 師承する；(«舊唐書・神秀傳»). 例<这种黄色小说, 还不是当年鸳鸯蝴蝶派～的货色>このエロ・グロ小説は当時の鴛鴦蝴蝶派の師から弟子に伝わったしろものだ. ② ㊂ 資産. <亦且～充实, 家道从容>それに資産が多く、暮らし向きもよかった；(«初拍・26»).

[衣补旁(ㄦ)] yībǔpáng(r) ＝'衣补ㄦ' [名] ㊒ ころもへん；漢字偏旁の一つ；'衤'.

[衣不蔽体] yī bù bì tǐ [成] 着物がぼろぼろだ. ぼろをまとっている. [～, 食不果腹]衣服も食べ物も満足にない. 例<这一冬, 冻死了许多～的人>この一冬で、着物も食べ物も満足にない人が数多く凍死した.

[衣不长寸] yī bù cháng cùn [諺]('鞋不差分'と続き)着物は1'寸'、靴は1'分'寸法が違っても具合の悪いものである.

[衣不超群] yī bù chāoqún [諺]('貌不出众'と続き)服装もりっぱではないし、容貌も普通である.

[衣不重帛] yī bù chóng bó ＝'衣不重裘' [成] 帛の衣を重ねて着ない；倹約のさま；(«尹文子・大道上»).

[衣不解带] yī bù jiě dài [成] 夜眠るにも帯を解かない；昔、親の病気に昼夜看護を怠らなかった子女を形容する.

[衣不如新] yī bùrú xīn [諺]('人不如故'と続き)衣服は新しいのが、人は旧知がよい；古い友人は軽々しく捨ててはいけない.

[衣不完采] yī bù wán cǎi [成] 着物が質素で、はでを好まないこと；(«史記・遊俠列傳»).

[衣不厌暖] yī bù yàn nuǎn [諺]('食不厌甘'と続き)着るものは暖かいにこしたことはなく、食べ物はうまいにこしたことはない.

[衣不曳地] yī bù yè dì [成] 着物が短く、質素なことをいう；(«漢書・文帝紀»).

[衣不择采] yī bù zé cǎi ＝'衣不完采'

[衣不遮体] yī bù zhē tǐ [成] 衣服が体を隠さない. 着る着物もない. 満足な着物もない.

[衣衩(ㄦ)] yīchà(r) [名] 中国服の両側に入っている切り込み.

[衣裳] yīcháng ☞'衣裳 yīshang'

[衣車] yīchē [名] ㊄ ミシン. ＝'缝纫机'；㊋.

[衣橱(ㄦ)] yīchú(r) [名] 着物入れ. 長持型の入れ物. たんす.

[衣带] yīdài [名] 服とバンド. <解开他的～>彼の服を脱がす. [～诏] ㊊ 帯の間に縫い込んだ皇帝の密書.

[衣袋(ㄦ)] yīdài(r) [名] ポケット. <摸一摸～>ポケットをさぐってみる.

[衣单食薄] yī dān shí bó [成] 衣食に事欠いている.

[衣洞] yīdòng [名] 服にあいた穴. <补～>服の穴を繕う.

[衣兜] yīdōu [名] ポケット.

[衣蛾] yī'é [名] ㊌ イガ；幼虫は白色でらしゃや毛布につく.

[衣饭] yīfàn [名] ㊂ 職業. なりわい. 飯のたね. <我的～, 倒摇拢来把与你>おれの飯のたねを漕ぎもどしておまえに渡すのか；(«水滸・37»). <这门～几时是了也呵！>このようななりわいはいつ終わるのだろう；(«元曲・救風塵・2»). [～生涯]一生の生活. 例<～是靠得住了>一生生活の心配がない. 一生衣食に事欠かない；(«兒女・40»). [～碗]生活のかて. 例<这片菜園是俺们～>この菜園はわれわれの生活のかてである；(«水滸・7»). 例<梁山泊是我弟兄们的～>梁山泊は私たち兄弟の生活の場所だ；(«水滸・15»). [～逐日生] [諺] 着ることと食うことはその日その日何とかやって行けるものである.

[衣分] yīfēn [名] ㊍ 種のついた綿花における繊維の重さと、綿花そのものの重量との比.

[衣缝(ㄦ)] yīfèng(r) [名] 着物の細長いほころび.

[衣佛哪] yīfónà ＝'依弗哪'

[衣服] yīfu [名] ① 服. 着物. <穿～>着物を着る. <脱～>着物を脱ぐ. <缝～>着物を縫う. <做～>着物をこしらえる. <加～穿>よけいに着る. 厚着する. [～加工]仕立て直し. [～料]衣服の生地. [～是新的好, 人是旧的好] [諺] 着物は新しいのがよいが、人は古い付き合いの方がよい. ② 身につけるもの. <洗～>洗濯をする.

[衣裓] yīgé [名] ㊂ 襟. <～盛花供十方>襟に花を飾って、諸仏に供えて供養する；(«變文・阿彌陀»).

[衣钩(ㄦ)] yīgōu(r) [名] 着物をかけるかぎ. 服かけホック.

[衣冠] yīguān [名] ㊊ ① 衣服と冠. 身なり. 服装；古代、士以上の服装. [～不整]服装がだらしない. [～楚楚]身なりがきちんとしていて美しい. りゅうとした身なり；(«詩經・曹風・蜉蝣»). 例<你今天～, 莫非要去参加宴会？>今日はそんなにきれいに着飾って、まさか宴会にでも行くのかい. 例<我听了这一席话, 方才明白吃尽当光的人, 还能够～的缘故>私はこの話を聞いて、食べ物も尽き家財もすっかり質に入ってしまっているような人が、どうしてきちんとした身なりができるのか、やっとわかった；(«二十年・7»). [～忌白]衣冠は白を避ける；白は不幸を表すため；(«演繁露»). [～褴褛]弊衣破帽. [～齐楚]身なりがきちんとしている. 例<众位先生～, 鞠躬而人, 外面随进多少仆从虞候>先生方は身なりもきちんとしていて、おじぎをして入りますと、外から一緒にたくさんの下僕・ともまわりが入ってまいりました；(«三俠・43»). [～禽兽] [成] 衣服を着て帽子をかぶった禽獣；行為が卑劣で禽獣のような人を指す. 人間の皮をかぶったけだもの；(«石點頭»). [～甚伟]服装態度が荘厳である；(«漢書・張良傳»). [～体面]身なりがきちんとしていて格好がよい. [～文物]一国の風俗・制度；(«宣和»). [～枭獍]うわべはきちんと飾っているが、品行の悪辣な人をいう；(«北夢瑣言»). [～冢] [～墓]昔、死者の衣服と冠のみを埋葬した墓. ② 官僚・富貴な人を指す. 封建社会、中世代の世襲制の官僚、地主. <一个是～旧裔, 一个是阀阅名姝>片方はご大家の末裔に、片方は名門の才媛；(«京本・16»). [～败类] [成] 上流社会の腐敗分子. [～君子]役人や民間の名士をいう. 例<～中, 多有见利忘义的, 不意愚夫愚妇到有这等见识>官僚や名士の中にも利にさとく義を忘れる者が多くいるというのに、思いがけずも市井の一夫婦にこのような見識をもつ者がいたのである；(«醒世・18»). [～人家]富貴な家. 例<元来唐时～, 婚礼极重>もともと唐代の富貴な家では婚礼をとても重くみた；(«初拍・5»). [～中人]富貴な人；高官・有力者など上流社会の人. [～子弟]高官の家の子弟. [～子女]官僚富貴な家の子女. 例<我闻宫嫔选在掖庭, 多是～>聞くところによると後宮に仕える女官は、たいてい役人の家の娘だそうだ；(«無雙»).

[衣柜] yīguì [名] 中国式衣装たんす. 衣装箱.

[衣桁] yīhàng [名] ㊊ 着物を掛ける木製の家具.

[衣夹(子)] yījiā(zi) [名] 物干し挟み. 洗たく挟み.

[衣甲] yījiǎ [名] (鉄製の)よろい；重さ約50'斤'.

[衣架] yījià [名] ㊄ 体格. 体つき. ＝'身架'

[衣架(ㄦ)] yījià(r) [名] ① 衣服かけ. ハンガー. <西式～>西洋式の洋服ハンガー. [～饭囊] [熟] 能なし. ＝'衣架饭袋' 例<对于'日求三餐, 夜求一宿'的～、凡夫俗子来说, 佛门也许是个逃离苦海的福地>「日に三度の食事を求め、夜に一宿を求める」(食うことと着ること)にしか能のない平凡な人間にとって、仏門は苦海をのがれる楽天地かも知れない. ② ㊄ 自転車の荷台.

[衣角] yījiǎo [名] 着物の端.

[衣襟] yījīn [名] ①(衣服の)おくみ. <大家撩起～拾了满衣兜的桂花带回房里去>皆はおくみをまくり上げて、いっぱいにモクセイの花を拾って部屋に持ち帰った. ② ㊂ 着物. <正欲各整～, …>おのおのの着物の乱れを直そうとするとき、…；(«金瓶梅・4»).

[衣锦还乡] yī jǐn huán xiāng ☞'衣(yì)锦还乡'

[衣镜] yījìng [名] (姿見の)鏡.

[衣裾] yījū [名] ① 衣服の'大襟'〔上まえ〕. ② 衣服の前後の部分.

[衣康酸] yīkāngsuān [名] ㊋ イタコン酸.

[衣靠] yīkào [名] ㊂ 旅仕度とよろい. <到了二更时分, 英雄换上夜行的～>2'更'ごろになると、この英雄は夜歩きの装束に着がえました；(«三俠・12»).

[衣扣] yīkòu [名] 衣服のボタン. <扣～>同上をかける.

[衣裤] yīkù [名] 衣服とズボン. 身につけるもの. 着るものと履くもの. <浑身也没有什么～>身にはなにも着けていなかった；(«魯・吶・白»). [～郎当] ㊄ 着ているものがぼろぼろで、落ちぶれたさま；㊉.

[衣来伸手] yī lái shēn shǒu [諺]('饭来张口'と続き)労せずして手に入れ、座して成果を手に入れる；(«兒女・30»)；«姻緣・49»には'饭来开口, 箸来伸手'〔飯が来たら口を開き、箸が来たら手を伸ばす〕とする. <过去他一直过着～的生活, 现在能参加体力劳动, 确实变化不小>かつて彼はずっと働かず安楽な生活を送ってきたが、今では肉体労働ができるようになった. たしかに変化は小さくな

い.
〔衣兰油〕 yīlányóu 〔名〕化 カナンガ油.
〔衣里(子)〕 yīlǐ(zi) 〔名〕衣服の裏. 衣服の裏地.
〔衣料(儿)〕 yīliào(r) 〔名〕衣服の生地. 衣料. 〈一件～〉一枚の布地. 〔厚～〕厚地.
〔衣领〕 yīlǐng 〔名〕服の襟. 〈揪住～〉襟をつかむ. 〈用手揪住他～〉彼の襟首をつかむ; (《金瓶梅・9》).
〔衣禄〕 yīlù 〔名〕㊄幸福と長寿; 〔俸禄〕.
〔衣簏〕 yīlù 〔名〕㊥衣装箱. 〈忽有蜜蜂数万头, 从～出〉突然数万匹のミツバチが衣装箱から出て来た; (《宣験記》).
〔衣履〕 yīlǚ 〔名〕㊥衣服や履物. 〈更又助他些～等物〉さらにまた彼に衣服や履物などを下さいました; (《紅樓夢・9》). 〔～不敝不更〕支出を倹約すること; (揚雄《長楊賦》李善注).
〔衣螺〕 yīluó ＝'蛾螺'
〔衣帽〕 yīmào 〔名〕身のまわりの品. 携帯品. いでたち. 服装. 〈怎么又穿～呢?〉どうしてまたそのような服装をするのか; (《咀華・2》). 〔～不整, 相貌不扬〕〔熟〕服装もきちんとしないし, 容貌もぱっとしない. 〔～钩〕服掛けホック. 〔～架〕クローク・スタンド. 〔～间〕クローク・ルーム. 更衣室. 〔～年〕衣服・帽子など外観を重視する世の中. 〔～取人〕〔成〕服装で人を判断すること.
〔衣袂〕 yīmèi 〔名〕㊥(服の)そで. 〈高文明也不等伯父回言, 一把扯住～, 拉了就走〉高文明は伯父の返事も待たず, そでをしっかりと握り歩き出します; (《二拍・26》). 〈出门时要提领系整～〉外出するときは衣服をきちんとし, そでをととのえなければならない; (《元曲・救風塵・1》).
〔衣面(儿)〕 yīmiàn(r) 〔名〕衣服の表. 衣服の表地.
〔衣莫若新〕 yī mò ruò xīn 〔成〕('人莫若故' と続き)衣は新しきをよしとし, 友は古きをよしとする; (《晏子春秋》).
〔衣囊鼠〕 yīnángshǔ 〔名〕動 ゴーファー.
〔衣纽〕 yīniǔ 〔名〕衣服のボタン.
〔衣破难对人〕 yīpò nánduì rén 〔諺〕服装が悪いとひけ目を感じて人に会いがたいものである.
〔衣破无人补〕 yī pò wú rén bǔ 〔諺〕着物が破れてもつくろう人がいない; いい年をしてまだ独身であることを諷刺$\frac{ふう}{し}$していう. 〈我说老大, 别光学这个那个, 也得张罗个媳妇, 省得～啊!〉兄貴よ, 勉強ばかりしていないで, 嫁の心配でもするんだね, 嫁の来てがないと言われないように.
〔衣帢〕 yīqià 〔名〕㊥服と帽子. 〈所著～皆黄〉身につけた服と帽子はすべて黄色だった; (《述異記》).
〔衣衾〕 yīqīn 〔名〕死者の装束と夜具.
〔衣裙〕 yīqún 〔名〕ドレス.
〔衣衫〕 yīshān 〔名〕㊄衣服. 着物; 〔河南〕, 〔閩〕, 又㊥. 〈他自言自语地说着, 把～上的扣子解开, 袒露着胸部, …〉彼は独り言を言いながら衣服のボタンをはずし胸をはだけて, …. 〈～都典尽了〉着物はすっかり質に入れてしまった; (《警世・32》). 〔～褴褛〕着物がぼろぼろのことをいう; (《西遊・44》).
〔衣裳〕 yīshang㊥ yīcháng 〔名〕＝'衣服①'; 古代では上着を '衣' といい, 下のスカートを '裳' といった; 俗語. 〈换件～〉着物を替える. 〈即复口中吐出一女子, 年二十许, ～容貌甚美〉すぐに口の中から女の人を一人吐き出したが, 年のころは二十, 衣服も容貌もたいへん美しかった; (《霊鬼志》). 〔～橱子〕㊥服を別々にしまうように仕切ってある棚. 〔～架子〕 1) 着物掛け. 2) 役にたたない人. 3)㊄体格. 体つき. ＝'衣架' 4) 何を着てもよく似合う人. 〔～襟儿〕衣服の前方の襟. 〔～裤子〕上着とズボン. 〔～料作〕㊄生地; 〔閩〕. 〔～片子〕着物. 〔～鞋脚〕衣服と履物. 〔～之会〕諸侯の平和的会合をいう; (《穀梁傳》). ↔'兵车之会' 〔～之治〕徳をもって天下を治め, 人民がことごとく臣服すること; 《周易・繫辞下》に '垂衣裳而天下治' とあることから.
〔衣虱〕 yīshī 〔名〕衣類につくシラミ. 体につくシラミ.
〔衣食〕 yīshí 〔名〕衣食. 〔～不缺〕衣食に事欠かない. 〔～不周〕衣食が十分でない. 衣食がままならぬ. 例〈败落了家产, 弄得～, …〉家産もなくなり, ついには衣食にも事欠くようになり, …; (《紅樓夢・64》). 例〈我今～, 无力婚娶, 何不俯就他家〉私はいま衣食も思うにまかせず, 嫁をとる力もないのだから, ひとつ我慢してその家に身を置いてみよう; (《古今・27》). 〔～道路〕㊥衣食のかて. 生活の手段. なりわい. 商売; (《古今・1》). 〔～饭碗〕生活を託しているなりわい. 〔～父母〕父母同様に生活のめんどうをみてくれる人. 出資者や雇用主に対する感謝の意をこめた呼称. 例〈老百姓是革命的～〉民衆は革命を支えてくれる人たちである. 〔～简陋〕粗衣粗食. 〔～无靠〕衣食の保証がない. 例〈解放前剥削阶级经常以收养～的孤儿的手段来进行剥削〉解放前, 搾取階級は常に衣食の保証のない孤児を引き取り育てる手段で搾取を進めた. 〔～住行〕衣・食・住・交通; 生活の基本をなすもの. 〔～足而知礼节〕〔成〕衣食足りて礼節を知る. 生活が豊かになってはじめて礼節がわかる; 《管子・牧民》に '衣食足則知栄辱' とあることから.
〔衣饰〕 yīshì 〔名〕衣服の型と装飾. 着飾り. 〈给他张罗～〉彼女に着るものや装身具を用意する; (《兒女・24》).
〔衣刷子〕 yīshuāzi ＝'衣刷' 〔名〕洋服ブラシ.
〔衣肆〕 yīsì 〔名〕㊥衣料品店. 〈郑子游, 入西市～〉鄭はぶらぶらして, 西市の衣料品店に入った; (《任氏》).
〔衣索〕 yīsuǒ 〔名〕㊥物干しの綱. 〈你要拴马, 好生问老人家讨条绳子, 如何就扯断他的～?〉おまえはウマをつなぐのだったら, お年寄りにきちんと綱をもらいに行けばいいのに, どうして人の物干し綱をひきちぎるんだ; (《西遊・15》).
〔衣纹柿〕 yīwénshì 〔名〕植 エモンガキ.
〔衣物〕 yīwù 〔名〕㊥衣服と日用品. 〈她的友人也不去检视自己的～〉彼女の友人は自分の衣類や日用品を調べにも行かない.
〔衣箱〕 yīxiāng 〔名〕つづら. 衣装箱. 〈长老去～里取出十两银子, 把与清一, 道: …〉長老はつづらの中から銀10'両' を取り出すと, 清一に与えて…と申しました; (《清平・五戒》).
〔衣香鬓影〕 yī xiāng bìn yǐng 〔成〕女性のうるわしい姿を形容する; (庾信《春賦》).
〔衣袖〕 yīxiù 〔名〕着物の袖$\frac{そ}{で}$. 〔～管〕㊄同上; 〔閩〕.
〔衣样〕 yīyàng 〔名〕着物の型. 〈试～〉仮縫いする.
〔衣缨之族〕 yī yīng zhī zú㊇yì yīng zhī zú 〔成〕官位を得ている名門の一族をいう. 〈其比邻, 天水赵氏第也, 亦～, …〉その隣は天水の趙氏の屋敷で, やはり名門であり, …; (《飛烟》).
〔衣有三件不冷〕 yī yǒu sān jiàn bù lěng 〔諺〕衣類は三枚もあれば凍えるような事はない; それ以上は贅沢$\frac{ぜい}{たく}$というものである.
〔衣鱼〕 yīyú 〔名〕紙魚$\frac{し}{み}$. ＝'蠹鱼'
〔衣帻〕 yīzé 〔名〕㊥衣服と頭巾$\frac{ず}{きん}$. 〈诏唤人以～迎之〉衣服と頭巾をもって迎えるように言いつけた; (《語林》).
〔衣褶〕 yīzhě 〔名〕衣服のひだ.
〔衣庄〕 yīzhuāng 〔名〕㊥衣料品店. 〔故～〕古着店.
〔衣装〕 yīzhuāng 〔名〕(劇の)衣装. 〈设计～〉衣装をデザインする.
〔衣着〕 yīzhuó 〔名〕身に付けるもの; 衣服・靴・靴下・帽子などの服装品. 〈～得体〉服装がさまになっている. 〈作教员的～化妆品不必费钱〉教員をしている者は着るもの・化粧品にお金をかける必要はない. 〔～用品〕装身用品.
〔衣字旁〕 yīzìpáng ＝'衣补旁(儿)'
〔衣租食税〕 yī zū shí shuì㊇yì zū shí shuì 〔成〕官僚貴族の家庭が俸禄$\frac{ほう}{ろく}$・租税によって生活すること. 〈白白的～, 那里当得起〉何もせず税のあがりにたよって衣食をまかなうだけ, とてもたまったものではありません; (《紅樓夢・92》).

〔伊〕 yī ①〔代〕あの人. 彼. 彼女; 六朝のころから三人称の代名詞として使われたが, 今日では, 浙江$\frac{せっ}{こう}$方言など一部の方言に残っているにすぎない. また, 元曲などでは二人称にも用い, 平仄$\frac{ひょう}{そく}$を合わせるため '你' と使い分ける. 五四時期前後の文学作品で '伊' を女性代名詞として使っているものもあるが, 後には '她' に変わった. 〈～生在农家〉彼は農家に生まれた. 〈因为～, 这豆腐店的买卖非常好〉彼女のおかげで, この豆腐屋の商売は繁盛している; (《魯・吶・故》). 〈～原来在城里做工了〉彼女は城内で働いていたのだ; (《魯・吶・阿》). 〈是弟子们向～理说, 实实的言语了几句, 他却不容〉弟子たちは彼にきちんと本当のことを話したが, 彼はそれを認めない; (《西遊・25》). 〈到来朝我与～做主〉明日になったら私はあなたに決めてやる; (《元曲・竇娥冤・4》). ② 文言の助詞; 句調を整えるために入れる助詞. 〈就职～始〉新しい職務に就くにあたって. 〈～于胡底〉☞〔語素〕. ③〔代〕㊄＝'那', '它'; 〔閩〕. 〈现在物事贵来西, 去买～做啥?〉今は物がひどく高いのに, どうしてそれを買いに行くのか. ④ これ. それ. ＝'此' ⑤〔名〕姓.
〔伊刹尼〕 yīchàní 〔名〕㊇他人が心中に思っていることを知り得る呪術$\frac{じゅ}{じゅつ}$の名; 仏教語.
〔伊搭〕 yīdā 〔名〕㊄彼ら. ＝'他们'; 嘉定などの方言.
〔伊搭(里)〕 yīdā(li) 〔名〕㊄あちら. あちらの方. ＝'那里'; 〔閩〕.
〔伊甸园〕 Yīdiànyuán ＝'伊甸乐园' 〔名〕エデンの園.
〔伊多语〕 Yīduōyǔ 〔名〕語 イド語; 国際語の一種. エスペラントを簡易化したもの.
〔伊尔〕 yī'ěr 〔名〕飛 イリューシン; 飛行機名.
〔伊府面〕 yīfǔmiàn 〔名〕食 たまごの黄身をつなぎにして打つうどん.
〔伊格〕 yīge ㊄＝'伊个'／'那个', '那种'; 〔閩〕. 〈～辰光〉その時.
〔伊何〕 yīhé 〔代〕㊥なぜ. ＝'怎么'
〔伊家〕 yījiā 〔代〕㊥ ① 彼. 彼女. ＝'他', '她' ② あなた. 〈专听着～好消好音〉もっぱらあなたのよい知らせを待っています; (《董西廂・6》).
〔伊介〕 yījiè ㊄＝'那样'; 〔閩〕.
〔伊卡鲁斯小行星〕 yīkǎlǔsī xiǎoxíngxīng 〔連〕天 イカルス小惑星.
〔伊拉〕 yīlā 〔代〕㊄彼ら. 彼女たち. ＝'他们', '她们'; 〔閩〕. 〈～是东洋人〉彼らは日本人だ.
〔伊来石〕 yīláishí 〔名〕鉱 二水化雲母.
〔伊捞七〕 yīlāoqī 〔名〕㊄口ぐせ. いつもの言いぐさ; 〔閩〕.
〔伊哩乌芦〕 yīlīwūlú 〔擬〕㊥べちゃべちゃ; やたらとしゃべる声.
〔伊利石〕 yīlìshí 〔名〕鉱 イライト.
〔伊凉〕 yīliáng 〔名〕伊州, 涼州の二つの曲をいう. 〈更教长笛奏～〉長笛を使って伊州, 涼州を奏する; (蘇軾《子玉家宴用前韻見寄復答之》詩).
〔伊娄〕 Yīlóu 〔名〕複姓.

[伊洛] Yī-Luò 〔名〕(書) 伊水と洛水；ともに洛陽付近を流れる川．[～魴鯉貴于牛羊]伊水・洛水の魚は(非常に美味なので)ウシやヒツジの肉より高価である；(«洛陽伽藍記»).

[伊们] yīmen 〔代〕彼ら．彼女たち；五四時期の文学言語．＝'他们'，'她们'〈于是～都眼巴巴的想见阿Q〉そこで女たちはみなしきりに阿Qに会いたがった；(«魯・吶・阿»).

[伊面] yīmiàn (方) ①＝'那里'；(呉).〈我伲勒～等伊吧！〉私たちはあそこで彼を待っていよう．②＝'伊府面'；(広).

[伊姆间冰期] yīmǔ jiānbīngqī 〔連〕(地) エエム間氷期.

[伊能] yīneng (方)＝'那样'；(呉).〈迭能做勿好，～做好哦？〉こうするのがいけないのなら、ああするのはいいのか．〈～花瓶阿里有得买？〉あのような花瓶はどこで買えるのか.

[伊尼] yīní 〔名〕梵語ぼんでシカを指す.

[伊蒲供] yīpúgòng (白)＝'伊蒲馔'

[伊蒲馔] yīpúzhuàn 〔名〕(宗) お寺の精進料理．僧に供する食べ物；仏教語.

[伊普西隆] yīpǔxīlóng 〔名〕(訳) イプシロン；ギリシャ文字．E，ε

[伊人] yīrén 〔名〕① (書) あの人．＝'那个人'；多く女性を指す．② (書) あの人．ここの人．〈～亦云逝〉ここの人もまた去って行った；(陶潜«桃花源詩»).

[伊日子] yīrìzi 〔名〕(方) あの日．その日．＝'那天'；(呉).〈～伊到啥场化去？〉あの日彼はどこへ行ったのか.

[伊始] yīshǐ 〔名〕(書) (…の)はじめ；(不完).〈新年～〉新年の始め．[下车～]〔成〕役人が着任したてである．ある場所に来たばかりである.

[伊士] yīshì 〔名〕(方) イースト．酵母；(広).

[伊斯兰] Yīsīlán 〔名〕(訳) イスラム．[～教]イスラム教．＝'清真教'，'回教' [一历]イスラム暦．回教暦．[一徒]回教徒．イスラム教徒．マホメット教徒.

[伊头] yītóu (方)＝'那里'；(呉).

[伊蚊] yīwén 〔名〕(昆) ヒトスジシマカ.

[伊乌牙乌] yīwūyáwū 〔擬〕(方) ぺちゃくちゃ；あれこれ批評するさま；(四川).〈你少在那里～的〉あれこれ批判するのはやめるんだ.

[伊吾] yīwú 〔擬〕①＝'咿唔' ② 言葉遣いがはっきりしないさま.

[伊歇] yīxiē 〔名〕(方) (過去の)あの時，その時；(呉).

[伊样] yīyàng 〔代〕(方) あのようである．あのような．あのように．＝'那样'；(呉).

[伊尹太公之谋] Yī Yǐn Tài gōng zhī móu 〔成〕天下を治平する策をいう；伊尹は殷の湯王の相、太公は周の文王の相呂尚．ともに古代の名臣.

[伊优] yīyōu 〔動〕(書) 言葉を濁して自己の意志を明らかにせず、腰を低くしてへつらう.

[伊于胡底] yī yú hú dǐ 〔成〕(書) どこまで行けば終わりになるのやら；思わしくない現象に対して感嘆を表す；(«詩經・小雅・小旻»).〈有必要纠正，否则此歪风不知～〉正す必要がある．そうでないと良からぬ風潮はどこまで広まってどうなるかわかりません．〈若不趁此着实的洗伐一番，～？〉これを機会に悪弊を一掃しなければ、どのようなことになるかわかりません；(«兒女・35»).

[伊予柑] yīyǔgān 〔名〕(植) ヒュウガナツミカン.

[伊郁] yīyù 〔形〕(書) ① 憂うつである．② 蒸し暑いさま.

[伊秩] Yīzhì 〔名〕複姓.

[医](醫、毉)

yī ① 医者．医師．〈～生〉同上．〈中～〉中医．漢方医．〈西～〉西洋医学で医療を行う医者．〈军～〉軍医．〈牙～〉歯科医．② 医学．＝'医学'〈中～〉中国医学．〈西～〉西洋医学．〈学～〉医学を学ぶ．③〔動〕病気を治す．治療する．〈把我的病～好了〉私の病気をすっかり治した．〈头痛～头，脚痛～脚，不是根本办法〉頭が痛めば頭を治し、足が痛めば足を治すというのは、根本的なやり方ではない．④〔動〕(方) こらしめる．痛い目にあわせる；(四川).〈布置停当，一天之内～得张梓祥输掉了二三十万大银元〉手はずを整え、一日のうちに張梓祥に銀2，30万'两'すらせて痛い目にあわせた．⑤〔名〕姓.

[医案] yī'àn 〔名〕(医) カルテ．中国伝統医の臨床記録.

[医病] yī, bìng 〔動〕病気を治す.

[医博士] yībóshì 〔名〕北魏のときに置かれた医学教育の官．〈～及有故至府，…〉医博士の及という人物が用事があって府の役所に来ていて、…；(«意歌»).

[医卜星相] yī bǔ xīng xiàng 〔連〕医者．卜者ぼくしゃ．星命家．相術家.

[医不来] yībulái 〔動〕(病気が)治らない．(病気を)治せない．↔'医得来'〈病人膏肓谁也～〉手遅れになった病はだれも治せない.

[医不三世，不服其药] yī bù sān shì, bù fú qíyào 〔諺〕三代続いた医者の薬でなくては飲まない；医者とみそは古いほどよい.

[医草] yīcǎo 〔名〕(植) '艾'〔ヨモギ〕の別称.

[医大] yīdà 〔名〕(略) 医科大学．＝'医科大学'

[医祷] yīdǎo 〔動〕(書) 医者に診せたり、祈とうしたりする．〈～无效〉医者に診せたり祈とうしたりして八方手を尽くしたがよくならない；(«醒世・6»).

[医道] yīdào 〔名〕病気を治す医者の技術．医術；多く中医を指す．〈他对于～已感到兴趣〉彼は医術に対してすでに興味を感じていた．〈懂得～〉医術を心得ている．〈为人慈仁，深明～，擢太医院医官〉人柄は慈愛に満ち、医術の腕前は高明で、太医院の医者に抜てきされた；(«警世・40»)．[～高明]医者の腕がいい.

[医德] yīdé 〔名〕医者として当然具備すべき職業上の道徳.

[医得病] yīdebìng 〔諺〕('医不得命'と続き)病気は治せるが運命はなおせない．死の運命にあるものは救えない．運命につける薬なし.

[医肚皮] yī dùpí 〔熟〕(白) 飢えをいやす．腹いっぱい食べる．〈烦你在此等候等候，替我到下处医了肚皮再来〉ご苦労だがここで待っていてくれ．私は宿へ行って飯を食ってから来るよ；(«古今・40»).

[医法] yīfǎ 〔名〕病気を治療する方法.

[医方] yīfāng 〔名〕医者の処方(箋せん).

[医费] yīfèi 〔名〕医療費．〈中外的医生没有一个信任，～也贵得惊人〉中国式にしろ、西洋式にしろ、信頼できる医者は一人もいないし、医療費もびっくりするほど高い.

[医官] yīguān 〔名〕① (書) 医事・薬事の政令をつかさどった官．② 軍隊や政府機関で雇用された医者.

[医馆] yīguǎn 〔名〕(旧) 病院.

[医国] yīguó 〔動〕(書) よく国を治める.

[医好] yī, hǎo 〔動〕治す．治癒する．〈完全～〉完全に治す.

[医护] yīhù 〔名〕(略) ① 医療看護．＝'医疗护理' ② 医者と看護人；'医生''护士'の略．[～人员]医療看護要員．[～同志]医者と看護係の方．(例)〈与送别的～含泪道谢而别，我登上了本单位的小汽车〉見送りの医者と看護婦に涙をうかべて感謝して別れ、私は当会社の乗用車に乗りこんだ.

[医活] yīhuó 〔動〕(方) 治療して治す．治療して生命を助ける；(四川).〈先生不是普通人，立刻就要～你！〉先生は並みの人じゃないから，すぐにきみを治してくれるさ.

[医家] yījiā 〔名〕(旧) 医者．[～老爷们]お医者さま.

[医匠] yījiàng 〔名〕(旧) 医者．〈笃癃衰废，迎～〉老いて衰弱し、医者を迎えた；(«急就篇»).

[医金] yījīn 〔名〕診察料．治療費.

[医经] yījīng 〔名〕医学の経典.

[医科] yīkē 〔名〕医科．[～大学]医科大学.

[医可] yīkě 〔動〕(白) 病気が治る．治療し全快させる．〈早～九分不快〉もう病気は九分どおり治った；(«王西廂・4・1»).〈五脏六腑又调和，不须～〉五臓六腑ごぞうろっぷも順調で、治療するには及ばない；(«董西廂・5»).

[医理] yīlǐ 〔名〕医学の理論知識.

[医疗] yīliáo 〔名〕医療；(儀一).[～保险制度]医療保障制度．[～部队](軍) 医療部隊．[～差错]医療事故．医療過失．[～队]医療隊．[～方针]医療方針．[～后送部队](軍) 治療後送部隊．[～后送能力](軍) 治療後送能力．[～后送所](軍) 治療後送所．[～机构]医療機構．[～给付]医療給付．[～器材]医療器具．[～气象]気象医学．[～设备]医療設備．[～社会学]医療社会学．[～设施]医療施設．[～事故]医療事故．[～所]医療所．[～体操]医療体操．メディカル・ジムナスティックス．[～网]診療網．医療保険網．[农村一]農村医療保険網．[～站]医療所．医療ステーション．診療所．[巡回一]巡回診療所．[～质量]医療の質．(例)〈～难以保证〉医療の質を保つことが難しい．[公费～]公費医療．保険医療．〔動〕医療する.

[医门] yīmén 〔名〕(中医) 春秋時代、民間で開業している医者をいう.

[医乃九流魁首] yī nǎi jiǔliú kuíshǒu 〔諺〕医術はいろいろな学問の中でも第一級のものである；'九流'とは儒・道・陰陽・法・名・墨・縦横・雑・農の九つの学問・学派．医は儒の中に入る.

[医铺] yīpù 〔名〕(旧) 医薬と薬店を兼ねている店.

[医人] yīrén 〔名〕(白) 医者．〈又不敢请觅～看治〉また医者を頼んで病気を診てもらうこともできなかった；(«醒世・15»).

[医生] yīshēng 〔名〕医者．〈请～〉医者を呼ぶ．〈看～〉医者にみてもらう．[老爷～]気位の高い医者；エリート意識の強い医者．[～证明]医者の証明書．[～坐轿，穷家不到]〔諺〕医者はかごを乗りまわしているが貧乏人のところへは寄りつかない.

[医圣] yīshèng 〔名〕医学上、最高の境地に達した人に対する古代の呼称.

[医师] yīshī 〔名〕医師．〈请～看诊罢〉医者を呼んで見てもらい診察が終わる；(«王西廂・5・2»).

[医士] yīshì 〔名〕医士；もと専門医学教育を受けて国家試験に合格した者を指した.

[医事人员] yīshì rényuán 〔連〕医療従事者．[～按人报酬制]医療従事者に対する報酬支払いの一方法；登録された人数により、平等に報酬を支給するもの．[～俸给制]医療従事者に対する報酬支払いの一方法；学歴、資格、経験、責任にもとづき給料を支給するもの.

[医书] yīshū 〔名〕医書；多く中医についていう.

[医术] yīshù 〔名〕① 医術．〈高明的～〉優れた医術．〈他从那个教会医生那里学到的只是有限的～〉彼があの教会の医者の所で習ったのは限られた医術でしかない．② 医学．〈学习～〉医学を学ぶ.

[医死] yīsǐ 〔動〕(医者が治せないで患者を)死なせる．〈小子太医出身，也不知道～多人〉拙者せっしゃは医者を業としているもので、どれだけの人を治しきれずに殺したかわからない；(«元曲・竇娥冤・2»).

[医坛] yītán 〔名〕医学界.

[医务] yīwù 〔形〕医療業務(の);〔不定〕.[～部门]医療業務部門.[～扶助]収入の少ない患者に対し、医療費の全額または一部を援助すること.[～工作者]医療従事者;医者・看護係など.[～界]医療界.[～列车]病院列車.[～人员]医療活動従事者.[～社会工作]=‘医疗社会工作’[～室]医務室.[～所]‘医院’より規模は小さく、地域に密着した医療活動を行う医療機関.[～运输机]〔軍〕医療輸送機.

[医学] yīxué 〔名〕医学;日語.〈读～〉医学を学ぶ.[～家]医学者.[～检验师]医療検査技師.[～检验所]医学検査実験所.[～昆虫学]医学昆虫学.[～生物学研究所]医学生物学研究所.[～微生物学]医学微生物学.[～用电视]医学用テレビ.[～用原子反应堆]医学用原子炉.[～院]医学院.医科大学.[～学生]医科大学生.

[医药] yīyào 〔名〕①(書)医術と薬.〈～并没有多大的效力〉医者も薬も大きな効き目はない.〈～不征〉医術も薬も効かない;(《幽明錄》).②医薬.医療.〈妻相信西医,主张请大川银行～顾问〉妻は西洋医を信じ、大川銀行の医療顧問に診てもらうことを主張した.[～常识]医薬常識.[～费]医薬費.[～工业废水]医薬品工業廃水.[～工业研究所]医薬工業研究所.[～卫生]医薬衛生.[～箱]医療箱.

[医用] yīyòng 〔形〕医用(の);〔不定〕.[～电子学]医用電子学.[～电子仪器]医用電子装置.[～手套]医術用手袋.=‘乳胶手套’[～橡皮手套]医用ゴム手袋.

[医原性疾患] yīyuánxìng jíhuàn =‘医原性病症’〔連〕(医)医原病.イアトロジェニック・ジスオーダー.

[医院] yīyuàn 〔名〕病院.〈出～〉退院する.〈住～〉入院する.[～船]病院船.[～董事会]病院の理事会.[～感染](医)院内感染.[～管理]病院管理.[～门诊制]オープン・システム.[～信息系统]病院の情報システム.[二级～]区の病院.[三级～]市の病院.[一级～]末端病院.

[医治] yīzhì 〔動〕治療する.〈急性病应该赶快～〉急性病は急いで治療すべきである.〈我看你这个病应该好好地～一下〉きみのその病気は、きちんと治してもらわなくちゃいけないと思うね.

[医嘱] yīzhǔ 〔名〕(医)医者の指示.〈请遵～!〉医者の指示に従ってください.

[医助] yīzhù 〔名〕医師の助手.インターンの類.〈我请门诊刘～鉴定了〉私は外来担当の劉‘医助’に頼んで、判定してもらった.

[医专] yīzhuān 〔名〕(略)医学専門学校.=‘医学专科学校’

[依]

yī ①頼る.依る.〈相～为命〉頼り合って生きていく.互いに依存し、切っても切れぬ間柄である.②〔動〕(…に)従う.(…に)従えば;〔不定〕.〈～法惩处〉法律によって処罰する.〈～齿排行〉年齢順に兄弟関係の順序を決める.〈～次排队〉順序に従ってならぶ.〈～你说呢?〉あなたの考えでは.〈～我看,这件事很有希望〉私の見たところこの仕事はなかなか有望だ.〈～我说什么也不用准备〉私が思うに何も準備しなくてよい.〈大哥,我劝你还是心平气和地想一想,～着妈的话去办罢〉兄さん、やはり冷静になって考え母さんの言うとおりにした方がいいと思いますよ.〈你～着我还了俗者〉あなたは私の言うことをきいて還俗しなさい;(《元曲・魯齋郎・4》).③〔動〕従う.言うことをきく;多く‘不依’として.〈劝他休息,他怎么也不～〉休むように勧めても、彼はどうしても言うことをきかない.〈不要尽～他,有一天你会上他的当〉彼の言いなりになってはいけない、いつか彼にだまされますよ.〈祥林嫂竟肯～?〉祥林嫂は結局のところ承知したのか;(《魯・彷・祝》).〈姐姐今日总得说出个不肯就我安家这门亲的所以然来,我才～呢〉今日こそはお姉さまに安家との縁組みに応じようとなさらないわけを言ってくださりさえすれば、私は潔く従います;(《兒女・26》).〈如何不～我言语〉どうして私の言うことをきかないのか;(《水滸・52》).④〔動〕(方)(子どもが)おとなしく言うことをきく;河南.⑤〔動〕簡単に見逃す.とがめない.〈不～不饶〉むきになって、人の言うことに耳をかさない.〈我空着手回去了,他会～呀?〉私が手ぶらで帰ったら、彼は黙っているだろうか.〈那十三条冤魂～我吗?〉あの冤罪で死んだ13人の魂がわしを許すだろうか;(《老殘・16》).⑥〔名〕姓.

[依般] yībān (方)=‘照样’〈与他穿着衣服,～尼姑打扮〉服を着せて、もとどおり尼僧のかっこうをさせる;(《醒世・15》).

[依傍] yībàng 〔動〕①=‘依靠’〈互相～〉互いに頼りにする.〈无可～〉頼るべきものがない.〈我曾经～着他度过了十年的日子〉私はかつて彼の世話をうけ10年の年月を過ごした.〈您一身自也～咱每衣饭,如何更养得那穷汉的孩儿〉おまえ一人の身も我々に衣食を頼っておるのに、どうしてさらにあの貧乏人の子どもまで養えるか;(《新編五代》).②まねる;多く芸術・学問上.〈～前人〉前人を模倣する.〈写诗作画～前人,这是孩童学习的重要手段〉詩や絵画をかくのに前人をまねることは子どもが学ぶ大切な方法だ.③(場所に)沿う.隣り合う.近接する.〈～冯主事寓所相近居住〉馮主事の住まいの近くに住みました;(《古今・40》).〔名〕よりどころ.〈一个未来幸福的～崩溃了〉未来の幸せのたよりとするものが崩壊してしまった.

[依本分] yī běnfèn 〔連〕本分を守る.〈～做人,不会错〉本分を守って処すれば、間違いを起こすことがない.

[依本画葫芦] yī běn huà húlu 〔熟〕(白)手本によってヒョウタンを描く;手本どおりにまねる;(《元曲・神奴兒・3》).

[依不得] yībudé 〔動〕従うわけにはいかない.承諾することができない.願いどおりにはできない.↔‘依得’〈干脆说你别管了,～你啦!〉はっきり言うと、きみがかかわるのはやめてもらいたい、きみに従うわけにはいかなくなっているのだ.〈既来了就～二奶奶了〉おいでになったからには、この若奥様のおっしゃるとおりにはできません;(《紅樓夢・7》).〈若～,便休请他!〉もし承諾できないなら、彼を招くのをやめなさい;(《元曲外・單刀會・1》).

[依草附木] yī cǎo fù mù 〔成〕権勢を後ろ盾にする.人の権勢を恃む.勢いあるものにつく.権力あるものに依存する;(唐王周《巫廟》詩).〈往往流配军人都来～,皆道我是枪棒教师,来投庄上,诱些酒食钱米〉流罪の兵隊が私をあてにやって来て、みんな私が槍棒術の教師といって屋敷にあがって酒や銭をかたり取るのです;(《水滸・9》).

[依常] yīcháng 〔副〕(書)常のように.例のとおり.〈家～饷之〉家のものはいつものように食事を与えた;(《搜神後記》).

[依迟] yīchí 〔動〕(書)ぐずぐずする.〈～动车马〉思いきり悪く、のろのろと馬車を動かす;(王維《別輞川別業》詩).

[依次] yīcì 〔動〕順に従う;〔副・修〕.〈～人座〉順序どおりに座に着く.〈～就诊〉順番に診察を受ける.〈把工作～作完〉仕事を順々に片づける.〈～递补〉順次これを補う.〈把东西往里～传递〉品物を奥の方へ順送りする.〈那些还在美国的呢,将来～的归国〉まだアメリカにいるあの人たちは、いずれ次々と帰国する.〈命探春～抄录妥协,…〉探春に命じて順番どおりにきちんと抄写させ、…;(《紅樓夢・23》).〈数十美女,各执乐器,～而人〉数十人の美女がおのおの楽器を持って順番に入ってまいりました;(《古今・34》).[～延期](体)順延.

[依次第] yī cìdì 〔熟〕(白)作法どおりの礼をする.〈～觑着张生大人般拜〉作法どおりの礼をして張生をみて大人のようにおじぎをします;(《董西廂・3》).

[依从] yīcóng =‘依顺’〈他～了她的劝告躺下了〉彼は彼女の勧めに従って横になった.〈我是良家女子,不肯～〉私はかたぎの女性ですので、いいなりになるのを承知しなかったのです;(《三俠・11》).〈偏偏的他那古怪性儿,决不～〉あいにく、あの女、いこじな性格で、まったくいうことをきかない;(《三俠・63》).

[依存] yīcún 〔動〕依存する.〈互相～〉相互に依存する.[～性]依存性.

[依错就错] yī cuò jiù cuò 〔成〕過ちであることを知りながら、その過ちをそのまま押し通すこと.

[依戴] yīdài 〔動〕(書)頼り仕え尊ぶ.〈所至虏掠,百姓失望,无所～〉いたる所で略奪があり、人民は失望し、頼り尊ぶべき人もいない;(《後漢書・馮異傳》).

[依地酸二钠] yīdìsuān èrnà 〔連〕(化)エチレン・ジアミン四酢酸二ナトリウム.

[依阿两可] yī ē liǎng kě 〔成〕言いなり放題ではっきりした考えがない.=‘模棱两可’

[依法] yīfǎ 〔動〕(書)法に基づく.[～查处]法に基づいて調べ処罰する.[～惩办]法に基づいて厳罰に処す.[～理财]法に基づいて財政管理を進める.[～判刑]法により刑を言い渡す.

[依疯撒邪] yī fēng sā xié 〔成〕愚人のまねをして、常軌を逸したことをする.

[依弗哪] Yīfúnà 〔名〕(外)オランダから輸入された頭痛に効く膏薬.=‘衣佛哪’

[依附] yīfù 〔動〕(書)つく.頼る.依存する.従属する.=‘附着’,‘依赖’,‘从属’〈小国～于大国〉小国が大国に依存する.〈～于它的买办集团〉それに依存する買弁グループ.〈自己一不良,不良的朋友便走来～〉自分が悪くなると、悪い友達がすぐやってきてくっつくようになる.〈人应该有自治能力,不能事事都～别人〉ひとは自分で決定する能力を当然持ってしかるべきで、何から何まで他の人に頼ることはできない.〈有一人欲～,歆辄难之〉人がはなれまいとすると歆はその人をなじった;(《世說新語・德行》).[～性]依存性.(例)〈加深其他资本主义国家对美国的～〉他の資本主義国家の対米依存性を深める.[～者]独り立ちできずに他人に頼っている人.

[依归] yīguī 〔名〕(書)よりどころ.依拠.〈以人民的幸福为～〉人民の幸福をよりどころにする.

[依葫芦画瓢] yī húlu huà piáo 〔歇〕(‘照样做去’と続き)ヒョウタンにならってひしゃくを描く.(喩)手本のとおりやっていく.人のするとおりにするだけで創造性のないことに例える.〈一般人都这样做,他们就～照样做去〉みんながこのようにしたので、彼らもそれにならってそのとおりにした.

[依怙] yīhù 〔動〕(書)頼る.依存する.[无所～]頼るところがない.

[依还] yīhuán 〔副〕(方)相変わらず.もとどおり;四川.〈～委决不下〉相変わらずぐずぐずしていて決められない.〈～的甥舅礼两国长存〉これまでどおり甥舅の礼でもって両国が長く存する;(《元曲・漢宮秋・3》).〈只道他暮景萧萧,～的雄威赳赳〉私は彼が晩年よくないと思っていたが、相変わらず意気揚々としている;(《元曲・楚昭公・2》).

[依家] yījiā 〔名〕(方)現在.今;(広).(注)‘而家’とも書く;広東語では‘依’と‘而’は声調が異なるが同音.

Y

[依缴] yījiǎo 〔動〕㊄下級官庁から来た公文をそのとおり認める. 回答の公文を決裁する. 〈将情具由申详兵备道, 道里～了〉事の次第をくわしく兵備道に報告しますと, 道でもその報告を認めました; (《古今·40》).

[依藉] yījiè 〔動〕㊄頼る. 〈尽～著江秋雯〉ことごとく江秋雯のやっかいになった; (《照世盃·2》).

[依旧] yījiù 〔形〕依然としている. もとどおりである. ＝'照旧' 圖'仍旧'の方が口語的. 〈风物～〉風物は昔どおりである. 〈这里的风景～〉ここの風景は昔と変わらない. 圖やはり. もとどおり. 相変わらず. 〈别人都走了, 他～坐在那里看书〉ほかの人はみな行ってしまったが, 彼は依然としてそこに座って本を読んでいる. 〈～脸上搽着雪白的铅粉〉相変わらず顔には真っ白いおしろいを塗りたくっている. 〈觉慧～带笑地跟着他的哥哥走〉覚慧は相変わらず笑みをうかべて兄と一緒に歩いた. 〈七斤～从鲁镇撑航船进城〉七斤はいつものように魯鎮から'航船'に棹さして都へ行った; (《魯·吶·風》). 〈假如我要读书, ～可以带几本去读〉もし僕が勉強したいというなら, 今までどおり何冊か持っていって読んでもいい; (《儒林·1》). 〈～做买卖〉もとどおり商売を; (《金瓶梅·1》). 〈俺小姐～嫁了郑恒也〉うちのお嬢さまはやはり鄭恒に嫁いでしまう; (《王西廂·5·4》). [～如故]昔どおりである. 例〈伯勒根小河～〉伯勒根川は昔どおりである.

[依就] yījiù ㊄＝'依旧'

[依据] yījù 〔動〕依拠する. 根拠にする. 〈～这学说〉この学説によると. 〔名〕依拠. 依拠するもの. よりどころ. ＝'根据' 〈科学～〉科学的なよりどころ. 〈基本～〉基本的根拠. 〈生活～〉生活のよりどころ. 〈制造理论～〉理論の根拠を作る. 〈为宪法修改提供了重要的～〉憲法改正の重要なよりどころとなっている.

[依靠] yīkào 〔動〕(他の力に)寄りかかる, 頼りにする. ＝'指望' 〈不要～别人!〉他人を当てにしてはいけない. 〈～群众〉大衆に頼る. 〈～组织〉組織に頼る. 〈～集体〉集団をよりどころとする. 〈～贫农, 巩固地团结中农〉貧農に依拠し, 中農とかたく団結する. 〈他的病刚好, 现在还只能～着床头坐一会, 不能下地走路〉彼の病は癒えたばかりで, 今はまだベッドの端にしばらく腰かけていられるだけで, 下りて歩くことはできない. 〔名〕よりどころ. 頼りになる物や人. 〈总要有个～〉とにかくよりどころがなければならない. 〈失去生活的～〉生活のよりどころを失う. [～外力]〔成〕他力本願.

[依赖] yīlài 〔動〕依存する; '～于'としても用いる. 〈～于交换〉交換に依存する. 〈不～于别的力量〉別の力に依存しない. 〈别～别人!〉他人に寄りかかるな. 〈旧有的封建势力要维系着它的支配权也不得不～帝国主义〉旧来の封建勢力は支配権を維持するために帝国主義に依存せざるを得なかった. 〈工业和农业是互相～, 互相支援的两大国民经济部门〉工業と農業は互いに依存し, 互いに支援しあう二大国民経済部門である. 〈她充分认识了数千年的～生活所形成的女性的嫉妒的根性〉彼女は数千年の依存した生活が形成した女性のねたみという根本的性質を十分に認識していた. [～关系]依存関係. [～思想]依頼心. [～性]依存性.

[依兰香] yīlánxiāng 〔名〕㊕イランイランノキ.

[依兰油] yīlányóu 〔名〕㊕カナンガ油.

[依牢本等] yīláo běnděng 〔連〕㊄しっかりと分を守る. 〈我劝你～, 还便宜你一个疙疸〉しっかり分を守っていることだ, ひどい目にあわずにすむように; (《散曲聊齋》).

[依老卖老] yī lǎo mài lǎo ＝'倚老卖老'

[依例] yīlì 〔動〕慣例に従う. 〈某等游客, 欲暂宿尊居一宵, 房钱～奉纳〉私どもは旅の者ですが, 一晩お宅に泊めていただきとうございます, 宿賃はきまりどおりにお払い致します; (《警世·4》).

[依恋] yīliàn 〔動〕懐かしむ. 恋しく思う. すてがたい. 名残惜しがる. 〈祖国是令人～的〉祖国は懐かしいものだ. 〈她～不舍地望着一切的景物〉彼女は名残惜しそうにあらゆる景物を眺めている. [～感]恋しく思う気持ち. [～之情]懐かしい気持ち.

[依流平进] yī liú píng jìn 〔成〕家柄などに依って平常のきまりどおりに昇進する. 〈吾家本素族, 自可～, 不须苟求也〉我が家はもともと低い家柄なのだから, 規定どおりに順々に出世しなければならず, かりそめに栄達を求めてはならない; (《南史·王騫傳》).

[依律] yīlǜ 〔動〕法律に従う. 法にてらす; 〔劇·例〕. 〈李吉委的杀死沈秀, 画眉见存, ～处斩〉李吉は確かに沈秀を殺害した. ガビチョウが証拠として残っているので, 法にてらして刑を執行せよ; (《古今·26》).

[依率] yīlǜ 〔動〕㊄率による; 〔劇·例〕. 〈～计算〉率によって計算する. 〈～计征〉比率に応じて徴税する.

[依门献笑] yī mén xiànxiào 〔熟〕門によりかかって笑いを投げかける. 妓女らが売笑すること. 〈若要我～, 送旧迎新, 宁甘一死, 决不情愿〉もし私に, 客に媚を売って次々に客をとれというんなら, 私は死んだっていやです; (《醒世·3》).

[依命] yīmìng 〔動〕命令に従う. 〈众水手只得～而行〉船頭たちはいうとおりにするよりほかありませんでした; (《三俠·57》).

[依模照样] yīmú zhàoyàng 〔熟〕生き写しである. うり二つ. 〈一个～的义妹〉自分に生き写しの義妹; (《兒女·20》).

[依母(儿)] yīmǔ(r) 〔副〕㊄いつものように. 例のごとく. 〈又拔一根毫毛, ～儿做了, 抛在他脸上, 钻于鼻孔内〉また一本毛を抜き, いつものように(分身に)して, その顔めがけて投げつけ, 鼻の穴にもぐりこませた; (《西遊·86》).

[依慕] yīmù 〔動〕㊄崇拝する. 恋いこがれる.

[依拟] yīnǐ 〔動〕㊄予定していたとおりに行う.

[依凭] yīpíng 〔名〕依拠. よりどころ. ＝'依靠' 〈以民意为～〉民意をよりどころにする. 〈无所～〉よりどころがない.

[依栖] yīqī 〔動〕㊄身を寄せる. 他人の家で暮らし, 他人に頼って生活する. 〈无依无靠, 现在他家～〉寄る辺なき身とて, 現にこちらに厄介になっているのだ; (《紅樓夢·26》). 〈如今虽得了性命, 无处～, 以此痛哭〉いま命が助かったが身を寄せるところもなく, それで悲しみの余り泣いているのです; (《古今·27》).

[依前] yīqián 〔副〕㊄相変わらず. 依然として. もとのまま. 〈～背上包裹〉相変わらず包みを背負った; (《水滸·9》).

[依切] yīqiè 〔動〕㊄切実に恋い慕う.

[依然] yīrán 〔形〕㊄①＝'依旧' 〈小山城没有变化, 旧貌～〉小さな山地の町は変化なく昔の姿のままである. 〈凭它怎么样压迫, 热血～在沸腾〉たとえそれがどのように圧迫しても熱い血は依然たぎっていた. 〈她撒娇说, ～把脸藏在母亲的背后〉彼女は相変わらず母の背に顔を隠し, 甘えて言った. 〈两个装着白开水的杯子～, …〉さ湯が入っている二つの杯はもとのままであり, …; (《魯·彷·高》). 〈回入堂中, 桌椅～〉奥の部屋に戻ったが, いす·テーブルはもとのままだった; (《醒世·4》). [风景～]風景は昔のままである. [～故我]〔成〕依然として昔どおりの自分である. 昔と変わらない自分. 例〈我还是～, 并没有变, 是你对我的看法变了〉私は相変わらず昔のままで, 何も変わっていない, きみの私に対する見方が変わったのだ. 例〈而山背后的大海更是～, 凛然难犯!〉山のうしろの大海は, 相変わらずもとのままで, きりっとして犯しがたかった. [～如故]相も変わらず. 昔のままである. 例〈不管怎样耐心帮助, 他却～, 真没办法!〉どんなに辛抱づよく援助しても, 彼は依然として昔のままであり, まったくどうしようもない. 例〈离别二十年, 这里的山山水水～, 根本看不出变化来〉20年間離れていても, ここの自然は昔のままで, まったく変化が見られない. 例〈他穷在家乡, ～〉彼は昔のまま, 貧乏しながら故郷にいる; (《二十年·23》). [～无恙]事物が損害を受けていないことを指す. 例〈第二天是一个晴天, 太阳带着新的光明从天际升起来, 照见这个公馆～〉翌日は晴れて, 太陽は新しく東の空に上り照らしはじめたが, この屋敷はいつものように変わりがないように見えた. ②名残惜しいさま. 〈将别之日, 见君有～之容〉別れる日, きみには別れるにしのびないようすがあった; (《異聞集》).

[依仁] yīrén 〔動〕仁を守って違わない.

[依人] yīrén 〔動〕㊄人に頼る.

[依人篱下] yī rén lí xià 〔成〕①人の庇護を受ける. ②人に寄食する. 居候をする.

[依人作嫁] yī rén zuò jià ＝'为人作嫁'

[依柔乞煞] yī róu qǐ shā 〔成〕柔弱で力のないさま; (《元曲·蝴蝶夢·3》).

[依色林] yīsèlín 〔名〕㊕エゼリン.

[依山傍水] yī shān bàng shuǐ ＝'依山靠水' 〔成〕丘を背後にひかえ河川を臨む; 地理的にめぐまれていることをいう.

[依生生物] yīshēng shēngwù 〔連〕共生動物.

[依实] yīshí 〔動〕①真実に即する; 多く〔劇·例〕. 〈～说〉ありのままに言う. 〈～招供〉ありのままに真実を申し述べる. 〈兹将谈话经过～详载如下〉ここに話の経過をありのまま詳細に次のごとく載せます. 〈～供吐〉ありのまま自白する; (《宣和》). ②(yī, shí) 遠慮せずに相手の好意を受ける. 〈高个子笑了笑, 依了实, 他知道那三辆车都比他自己的'棒'〉背の高い男がにっこり笑って遠慮なく好意に甘えたが, ほかの3台の車が自分よりもすごいことはわかっていた. 〈那老头儿到～, 吃了两三个饽饽, …〉かの老人は好意に甘んじて遠慮せず, '饽饽'を二つ三つ食べました, …; (《兒女·29》). 〔形〕(人が)確かである.

[依时不误] yīshí bùwù 〔熟〕㊄時間どおりである; 〔例〕.

[依时依候] yīshí yīhòu 〔熟〕㊄時間に基づく. 時間どおりに; 〔例〕.

[依势] yīshì 〔動〕㊄権力をかさにきる. 〈这个贼贱人直恁的～〉あのげすめ, 人の権勢をかさにきている; (《水滸·51》). [～挟权]自己の勢力と権威を恃むむ. 権柄ずくに出ること; (《元曲·望江亭·4》).

[依恃] yīshì 〔動〕㊄頼る. ＝'依仗'

[依顺] yīshùn 〔動〕言うことをきく. 服従する. 従う. ＝'顺从' 〈～人的劝告〉人の忠告に従う. 〈一半是怕土匪和农民, 一半也为的～了姨太太的心愿〉半分は盗賊と農民を恐れたのであり, 半分はまた姨太々の願いに従うためだ. 〈～地走出去〉言われたとおりおとなしく出ていく.

[依斯特曼彩色胶片] Yīsītèmàn cǎisè jiāopiàn 〔連〕㊕イーストマン·カラー.

[依随] yīsuí 〔動〕(言うことに)従う. (人の気に)逆らわない. 〈你便～他生性, 耐心做买卖!〉あなたはあの人の気質に逆らわずに耐えて商売しなさい; (《警世·28》).

〔依条〕 yītiáo 〔動〕法律の条項による.
〔依貼〕 yītiē 〔動〕ぴったりより添う. ＝'依偎'
〔依头顺脑〕 yī tóu shùn nǎo 〔熟〕(方)従順に従うさま；(旧). 〈俚从来～, 今朝竟敢违拗母命〉彼はもともと従順だったのに、今日はなんと母親の言い付けに逆らった.
〔依头顺尾〕 yī tóu shùn wěi 〔成〕順調に行くたとえ. 〈再不能～, 必有两场气生〉これ以上事がうまく運ばなかったら、2，3度騒動が持ち上がるのは必定です；(«紅樓夢·55»).
〔依托〕 yītuō 〔名〕よりどころ. 〈失掉了～〉よりどころを失う. 〔動〕＝'依靠'
〔依偎〕 yīwēi 〔動〕ぴったり寄り添う. 恋しがって離れない. ＝'偎依'
〔依微〕 yīwēi 〔形〕(書)ぼんやりして明らかでないさま. 〈林月～, 略辨佛庙〉林にかかる月の光はぼんやりと暗かったが、どうにかそこがお寺であることはわかった；(«夜怪»).
〔依违〕 yīwéi 〔形〕(書)ぐずぐずして決定しない. どっちつかずである. ＝'模棱', '犹豫'〔～不决〕〔成〕ぐずぐずして決まらない. 〔～两可〕〔成〕可もなく不可もない. どっちつかずである. あいまいではっきりしない. 反復常ないさま. ＝'模棱两可' 例〈问他该怎么处理今天工作中出现的问题, 他都哼哼哈哈, ～, 真不负责任〉今日仕事中に出てきた問題をどのように処理すべきかを彼に聞くと、彼はふんとか、はあとか言ってあいまいな態度で、まったく無責任だ. 例〈问事则～, 群下有木偶之诮〉事を尋ねても、どっちつかずではっきりせず、臣下に木偶の坊とそしられる；(«金瓶梅·48»).
〔依希〕 yīxī (白)＝'依稀'／'仿佛' 〈闻说～悞(悟), 愚心渐次开〉説教を聞いてなんとなく悟ったような気がし、愚かな心がだんだんと開かれる；(«變文·維摩詰»).
〔依稀〕 yīxī 〔形〕(書)ぼんやりとしている.(量) 〈～记得〉ぼんやり覚えている. 〈～可认〉かすかに見分けられる. 〈远处楼台, ～如画〉遠くの楼台は、ぼんやりかすんで絵のようだ. 〈渐望见～的赵庄〉ようやくぼんやりとかすんだ趙荘が見えてきた；(«魯·吶·社»). 〈他～记得起来了〉彼はぼんやりと思い出した；(«魯·故·奔»). 〈见来人穿着簇青的夜行衣靠, 脚步伶俐, ～是前在苗家集见的那人〉みるとやって来たものは黒ずくめの忍びの装い、足さばきは素早く、以前苗家集で会ったあの人物のようでもあった；(«三俠·39»). 〈山门上是'能仁古刹'四个大字, 还～仿佛看得出来〉山門には「能仁古刹」という四つの大きな字がかすかに読みとれる；(«兒女·5»). 〈拨开浮泥看去, 乃是一块青石头, 上面～有字〉軟らかい土を押しのけて見ますと青い石で、上にかすかながら字が見えます；(«二拍·12»). 〈伯牙～还认得去年泊船相会子期之处〉伯牙はまだぼんやりと、去年船を泊めて子期と会った場所を覚えております；(«警世·1»). 〈不到君家半载余, 轩中文物尚～〉あなたの家に半年余りやってこなかったので、室内のものもまだぼんやりしている；(«金瓶梅·49»). 〔動〕(白)(…の)ようである；'～乎'としても用いる. ＝'好像' 〈～乎丝竹之音〉楽器の音のようである；(清·石成金«笑得好·2»). 〈南陌～草吐芽〉南の道には草が芽吹いたようだ；(«京本·10»).
〔依先〕 yīxiān (白)＝'依前' 〈宜春～又哭了一夜〉宜春は前と同じように、また一晩じゅう泣きました；(«警世·22»). 〈一头放入箱ㄦ里, ～关锁了, 抱着便走〉箱の中にしまうと、もとどおりに鍵をかけ、かかえて歩き出した；(«古今·1»). 〈你如今～做这道路, 习爷的生意, 卖些胭脂绒线！〉あなたはいま昔どおりこの道に進み、お父さんの商売をならって紅や毛糸を売りなさい；(«京本·13»).
〔依限〕 yīxiàn 〔動〕(書)期限どおりにする；多く [副·量]. 〈～交货〉期限どおり品物を渡す.
〔依性〕 yīxìng (方)＝'疑性'；[北京].
〔依叙〕 yīxù 〔動〕(書)順序による. 〈下面～, 便是众公侯诰命〉下手には順に公侯の奥方たちが席に着きます；(«紅樓夢·71»).
〔依循〕 yīxún 〔動〕(書)従う. 準拠する. 〈～法律〉法律に従う. 〈～遗嘱〉遺言に従う.
〔依言〕 yīyán 〔動〕(書)言葉に従う. 人のいうとおりにする. 〈～料理〉その言葉どおり処理する；(«兒女·31»).
〔依样而行〕 yī yàng ér xíng 〔成〕型どおりにやること.
〔依样葫芦〕 yī yàng hú lu ＝'依样画葫芦'〔成〕本物のヒョウタンのとおりにヒョウタンの絵をかく；ただ型どおりにまねる；(魏泰«東軒筆錄»). 〈我照着老张那首诗模仿了一首, ～, 请勿见笑！〉私は老張のあの詩をまねして一首作りました. ただの模倣にすぎませんが、どうか笑わないでください. 〈他搞设计不过是～, 从别人那里抄〉彼が設計したのはただの模倣であり、他人のを写したのだ. 〈这样事情, ～再作一遍, 还有什么意味！〉あんな事は、まねてまたやってなんの意味がありますか；(«兒女·26»).
〔依依〕 yīyī 〔形〕(書)①枝が柔らかくて風に揺れるさま. 〈杨柳～〉ヤナギがゆらゆらしている. ②名残惜しいさま. 〈直到午夜才～别去〉夜12時になってやっと名残を惜しみながら別れた. 〈执手～各泪垂〉手を取りあって名残惜しく、互いに涙が流れ落ちる；(«古今·16»). 〔～不舍〕恋々として思いきれない. 例〈小勇告别了妈妈, ～地上了火车〉小勇は母親に別れを告げると、名残惜しそうに汽車に乗った. 例〈她带着～的神情, 跟着翠环她们走下去了〉彼女は恋々として思い切れないといった面持ちで翠環たちと歩いて行った. 例〈二人自是～, …〉二人はむろん離れがたい思いでしたが、…；(«紅樓夢·77»). 〔～难舍〕〔成〕名残惜しい. 別れるにしのびない. 例〈我怀着～的心情, 离别了亲人, 踏上了旅途〉私は後ろ髪を引かれる思いで肉親に別れを告げ、旅路についた. 例〈心里总有些～〉心中どうしても名残惜しい. 例〈真使人感到～〉本当に名残惜しい. 例〈玉柱最后抚摸几下黑箭, 对虎子说声'明ㄦ见！'～地走出栅门〉玉柱は最後に数回黒箭をなで、虎子に「また明日」と声をかけ、別れがたそうに柵を出ていった. 〔～堂上〕父母を思い慕う. 両親に従順であるさま；(«兒女·40»). 〔～惜别〕恋々と別れを惜しむ. 例〈妈妈仍不肯离去, ～地站在那里〉母は相変わらず立ち去ろうとせず、別れを惜しんでそこに立っていた. 〔～之感〕名残惜しい感慨.
〔依依阿阿〕 yīyī ē'ē 〔諺〕('做得官多'と続き)のんべんだらりとやっておれば役人は何でも勤まる.
〔依议〕 yīyì 〔動〕(白)提案に従う. 〈天子看了甚喜, 朱批～, 发到内阁, 立该出抄, 颁行各省〉天子はそれをごらんになるとてもお喜びで、朱筆で提案に従う決裁を下され、内閣に発令し、ただちに文書にさせ、各省に配布させた；(«三俠·22»).
〔依于〕 yīyú 〔動〕相よる. 〈明窗净几相～〉(ボタンを)明るい窓や清潔な机と組み合わせると、よりきれいになる；(張養浩«牡丹»詩).
〔依原〕 yīyuán 〔副〕(白)依然として. もとどおり. 前のように. ＝'依旧', '依还' 〈当下～铺设毡条, 席地而坐〉すぐさま前のように毛氈を敷き、地べたに座った；(«醒世·4»).
〔依约〕 yīyuē (書)〔形〕＝'依稀', '隐约'〔動〕約束どおりにする. 〈刚坐到望海礁上, 何帆～来了〉海を望む磯に座ったとたん、何帆が約束どおりやって来た.
〔依允〕 yīyǔn 〔動〕(書)従う. 承知する. 許す. 〈～要求〉要求に従う. 〈两家都～了, 契据也写好了, 只欠未曾交银〉両家はどちらも承諾し、契約書もきちんと書いて、あとはただお金を渡すだけだった；(«二十年·33»). 〈公子亲到孙富船中, 回复～〉公子は孫富の船中に行き、承諾の返事をした；(«警世·32»). 〈玄德再三推辞不过, 只得～〉玄徳は再三辞退したが、ついに承諾するより致し方なかった；(«三國·73»).
〔依韵〕 yī, yùn 〔動〕(詩で)韻脚に合わせる. 〈～奉和〉(他人の詩の)韻脚に合わせてその詩に和する.
〔依张家, 违李家〕 yī Zhāng jiā, wéi Lǐ jiā 〔熟〕(白)張さんの言うことを聞いて、李さんに背く；一方に従えば片一方に気まずい；(«醒世·3»).
〔依仗〕 yīzhàng 〔動〕(勢力に)頼る. ＝'倚仗' 〈～势力〉勢力をかさにきる.
〔依照〕 yīzhào 〔動〕(…に)照らす. (…)とおりに(する)；[不定]. 注 '按照'や'根据'と異なり、法律·指示·命令など強制的な意味内容の場合に用いる. 〈～上级的指示办事〉上級の指示に従って事を運ぶ. 〈未能～计划进行〉まだ計画どおりに進捗していません. 〈～高家的规矩要摆早供〉高家の習慣では朝のお供えをしなければならない. 〈虽然已经是民国元年, 但我的结婚仪式一切都～旧式〉すでに民国元年だったが、私の結婚式は一切が旧式だった.
〔依直〕 yīzhí 〔副〕(白)ありのまま. 率直に. 正直に. 〈我们到官, ～与他说就是〉私らは役所へ行き、ありのまま話せばいいのだ；(«古今·38»).
〔依止〕 yīzhǐ 〔動〕(書)身を寄せる. よりどころとする. 〈阻绝凶寇, ～名尼〉叛賊にはばまれて尼となっております；(«柳氏»).
〔依重〕 yīzhòng 〔動〕力にする. 頼りにする. 〔名〕頼り. 支え. 〈受到了这么大的～〉こんなにも力にされた.
〔依准〕 yīzhǔn 〔動〕(白)…による. …のとおりにする. 〈～所奏, 奉行〉上奏のとおりに施行する；(«宣和»).
〔依足〕 yīzú 〔動〕満足する.

[祎](禕)

yī 美しくて上品な；多く人名に用いる.

[咿](吚)

yī ①多く擬音語に用いる. ☞[語彙]. ②(方)＝'又①'；多く遺憾の意を伴う；(因). 注 '噫'とも書く.

〔咿喔〕 yīwò 〔擬〕①ニワトリの鳴く声.(畳) ②ぎいぎい；櫓をこぐ音.(畳) 〈芦苇里传出～的桨声〉アシの中からぎいぎいという櫓の音が伝わって来た.
〔咿唔〕 yīwú ＝'咿呜'〔擬〕読書をするときに発する声.(畳) 注 以下は'咿咿呜呜'の例. 〈将腰一伸, 咿咿呜呜的就念«尝试集»〉腰をぐいと伸ばすと、むにゃむにゃと«嘗試集»を音読した；(«魯·吶·端»).
〔咿呀〕 yīyā ＝'咿哑', '咿轧'〔擬〕①ぎいぎい. きいきい.(畳) 〈隔壁发出咿咿呀呀的胡琴声〉隣できいきいと胡弓の音が鳴っている. 注 以下は'咿咿哑哑'の例. 〈把船望上水咿咿哑哑的摇将去〉船を上流に向かってぎいぎいとこいで行った；(«水滸·37»). ②子どもが言葉を覚えるときの声.(畳)
〔咿咿〕 yīyī 〔擬〕きいきい；虫やブタの鳴き声.
〔咿挹〕 yīyì 〔形〕(方)(男女関係が)みだらである；(因).
〔咿呦〕 yīyōu 〔間〕①不明瞭な動物の鳴き声；シカなど. ②(方)＝'哎哟'；[北京]. 〈～！这些人嘞！〉おやまあ、こんなに人が.
〔咿嘟〕 yīyù 〔形〕(方)①あちこち動き回るさま；(因). ②意外なことが

あるさま．何事かがあり、疑わしいさま．動きがあるさま；㊐．

[欭] yī 〔欭哟〕(yīyōu)〔擬〕㊐嘆息の声．

[铱] yī〔名〕化 イリジウム；金属元素の一つ．〈～金笔〉先がイリジウムのペン．

[猗] yī ①文言助詞；'兮'と同じように用いる；口語の'阿'に近い．②波立つ．③嘆美の声．ああ．〈～欤，休哉！〉ああ、すばらしいかな．〈～与兹器〉ああすばらしいかなこの器；（《古今・19》）．

［猗卢］Yīlú〔名〕複姓．

［猗靡］yīmǐ〔形〕㊐①風になびくさま．㊐②相思って忘れないさま．

［猗违］yīwéi〔形〕㊐ためらって決しかねるさま．

［猗萎］yīwěi〔形〕㊐風になびくさま．〈随风～〉風になびいている．

［猗猗］yīyī〔形〕㊐①美しく繁茂しているさま．〈绿竹～〉青々としたタケがたくさん茂っている；（《詩經・衛風・淇奥》）．②いつまでも続くさま．〈微风余音靡靡～〉微風の音の余音が静かに絶え間なく続く；（嵇康《琴賦》）．③美しく盛んなさま．〈煌煌灵芝质，光丽何～！〉煌々と輝く霊芝の質，光はうるわしく何と美しく盛んなことだろう；（《孔氏志怪》）．

[欹㊀] yī 嘆美を表す声；'猗'に通じる．∥㊁ qī

[壹] yī ①〔數〕'一'の大字．②〔壹留兀渌〕(yīliúwùlù)〔擬〕㊐転がり倒れるさま．③〔名〕姓．

[揖] yī 旧時の拱手の礼．両手を前で組み、腕を上下、または左右に動かす礼法．〈作～〉同上のお辞儀をする．〈～让〉お辞儀をしてへりくだる；旧時、主客が会ったときの礼．〈大爷请转，容晚生奉～〉だんな様、私にごあいさつさせてくださいませ；（《姻緣・4》）．〈众人～钱青请进〉人々は銭青に中に入るよう勧めた；（《醒世・7》）．

［揖别］yībié〔動〕㊐拱手の礼をして別れる．

［揖客］yīkè〔名〕普通のお客．

［揖让］yīràng〔動〕☞〔字解〕．〈只见滕大尹一路～，直到堂中〉見ると滕大尹がずっと客としての礼をとって、まっすぐ大広間まで行った；（《古今・10》）．〔～传禅〕平和裏に皇帝の位を譲る；（《宣和》）．

［揖逊］yīxùn〔動〕お辞儀をし、愛想のいい話をする．人にへりくだる．

［揖坐］yīzuò〔動〕㊐'揖'の礼をして腰を下ろす．あいさつして腰かける．

[椅㊁] yī 植イイギリ．＝'山桐子'∥㊀ yǐ

[漪] yī 波紋．さざなみ．〈清～〉清いさざなみ．〈～澜〉大波小波．波．

[殹] yī ①うめき声．②句頭に用いる語気助詞．③文中に用いる語気助詞で、'兮'に同じ．

[嫛] yī 〔嫛婗〕(yīní)〔名〕㊐赤ちゃん．嬰児．

[噫] yī 文言の間投詞．〈～嘻〉文言で悲痛・嘆息を表す．

［噫气］yīqì〔名〕①げっぷ．〈～不出〉満腹したがおくびが出ないこと；'噫'は飽食したときの息をいう．②吐き出す息．

［噫欠］yīqiàn〔名〕㊐おくびとあくび．

［噫呜］yīwū〔動〕㊐嘆きいたむ．〈～流涕〉嘆きいたんで涙を流す．

［噫嘻］yīxī〔間〕㊐☞〔字解〕．

［噫嘘嚱］yīxūxū〔擬〕㊐驚き怪しむ声．

［噫哑］yīyā〔擬〕㊐があがあ；カラスの鳴き声．

[瑿] yī 黒い琥珀．

[繄] yī ①ただ．＝'惟'〈～我独无〉ただ私だけがもっていない；（《左傳・隱公元年》）．②これ．＝'是'

［繄然］yīrán〔形〕㊐ため息をつくさま．〈见有艳女，～蒙袂曰：…〉美しい女性がいるのを見つけたが，彼女はため息をつき、そでで顔を覆って…と言った；（《湘中》）．

[黟] yī ①黒いさま．②〔名〕〔黟县〕(Yīxiàn) 県名；安徽省．

[鷖] yī 古書で'鸥'〔カモメ〕を指す．

[黳] yī ①ほくろ．②黒．〈～珀〉(-pò) 黒い琥珀．〈～石〉黒い石．

[匜] yí ①手や顔を洗うのに用いる器の一種．②酒を入れる器．

[铊] yí '瑶族'〔ヤオ族〕の古名．

[池㊁] yí 〔池池〕(yíyí)〔形〕㊐おごり高ぶるさま．∥㊀ dàn

[仪]（儀） yí ①人の外容、または挙動．〈威～〉威儀．礼儀にかなった立ち居振る舞い．②儀式．〈司～〉式典を司会する．式典の司会者．③贈り物．〈贺～〉お祝いの品．〈谢～〉お礼の品．④儀器．〈浑天～〉渾天儀．アストロラーベ．〈地动～〉地震計．〈～表〉メーター．⑤〔名〕姓．

［仪表］yíbiǎo〔名〕①㊐（人のりっぱな）外面，見掛け，風采；容貌・姿態などを含む．〈～不俗〉風采が凡庸でない．〈学士见其～不俗，问过了姓名住居〉学士はその容貌が並みでないのを見て、姓名および住所を尋ねます；（《警世・26》）．〈权观玄德～非凡，心中有畏惧之意〉（孫）権は玄徳の容貌の並々ならぬのを見て、心中に恐れる気持ちがあった；（《三國・54》）．〈承信身长八尺，美～，善持论，且多艺能〉（楊）承信は身長8'尺'、なかなかの男前で、議論にたけ、しかも多芸である；（《宋史・楊承信傳》）．〔～堂堂〕〔成〕風采が堂々としている．＝'一表堂堂'㊐〈这个年青人～，是来相亲的，王大妈一眼就看中了〉容貌・姿が堂々としているこの若者は、見合いに来たのだが、王おばさんは一目で気に入ってしまった．㊐〈～，风度翩翩〉外見が厳然とゆったりしており、動作がすっきりして気概がある．②計器．メーター．インストラメント．〈依靠～飞行〉計器で飛行する．〔～安装〕計装．〔～板〕計器板．ゲージ板．パネル．〔～装置〕㊐ゲージ・ユニット．〔～操纵板〕ゲージ板．〔～常数〕㊐計器定数．〔～飞行〕計器飛行．〔～轰炸〕㊐計器爆撃．〔～化〕機器化．〔～机床〕㊐計器工作機械．〔～螺纹〕㊐細密螺子．〔～面板〕㊐機械パネル．〔～盘〕㊐器具板．計器盤．〔～起飞〕㊐計器離陸．〔～误差〕器差．〔～修理厂〕計器修理工場．〔～用变压器〕計器用変成器．〔～照明〕計器照明．〔～着陆〕計器着陸．〔～设备〕ILS．計器着陸施設．③模範とすべききまり．

［仪部］yíbù〔名〕礼部；典儀をつかさどる部．＝'礼部'〈遂把'有孙朱天赐'，填在册子上，报到～去〉ついに「孫、朱天賜」と帳簿に記入し礼部に届けます；（《二拍・32》）．

［仪程］yíchéng〔名〕事柄の進行の過程．

［仪从］yícóng〔名〕㊐儀仗の従者．儀仗兵．

［仪典］yídiǎn〔名〕㊐儀式．〈所有礼节自有～，不必细表〉すべての礼節はおのずと儀式があるが、そのことはこれまでとし詳しくは申し述べない；（《三俠・19》）．

［仪度］yídù〔名〕㊐立ち居振る舞い．〈～斯文〉立ち居振る舞いがみやびやかである；（《二拍・6》）．〈见生容貌皎洁，～闲雅，愈觉动情〉張生の容貌が清らかで、態度が優雅なのをみて、いよいよ気持ちがひかれていきました；（《古今・23》）．

［仪观］yíguān ㊐＝'仪表①'〈～甚伟〉ひとなみ優れた男前である．

［仪花］yíhuā〔名〕植シタンノキ；マメ科．

［仪检］yíjiǎn〔名〕㊐礼儀作法．礼儀作法をわきまえ身を慎むこと．〈略无～〉礼儀作法を無視し少しも慎むところがない．

［仪节］yíjié〔名〕㊐儀式．

［仪门］yímén〔名〕①役所や大官の邸宅の大門の中にある第二の門；'宜门'ともいう．また、'旁门'といって正門と区別した．〈至～前方下来〉二の門まで来ると降りることになります；（《紅樓夢・3》）．②㊐高官の邸宅の通用門・木戸．

［仪器］yíqì〔名〕測定器具．計器．測器．〈依靠～飞行〉計器で飛行する．〔～差〕㊐器差．〔～订正〕器差補正．〔～厂〕計器工場．〔～分析〕機器分析．＝'器械分析'〔～符号〕㊐計装シンボル．〔～盖罩〕㊐メーターケース．〔～精度〕㊐測定器の精度．〔～流程图〕㊐計装流れ図．〔～面板〕㊐計器パネル．〔～室〕測定器具収納庫．〔～侍服〕㊐計器サーボ．〔～台〕㊐コンソール．〔～因数〕㊐ゲージ率．〔～运算〕計測運転．〔化学～〕化学器械．

［仪容］yíróng〔名〕㊐①＝'仪表①'；おもに容貌について．〈～俊秀，举止大方〉容貌が秀で、挙止がおうようである．〈～魁岸〉がっしりとした、たくましい体つきである；（《醒世・3》）．②儀容．お姿．ご容姿；人の挙動・態度・ようすに対する敬語．

［仪式］yíshì〔名〕儀式．〈举行～〉儀式を行う．〈开会～〉開会式．〈结婚～〉結婚式．〈宗教～〉宗教上の儀式．〈签字～〉調印式．〈～程序〉式の次第．〈～隆重〉儀式が厳かだ．〈可能是三月间，在南京路大三元酒家的一间雅座里举行入党～〉あるいは3月ごろに南京路の大三元酒家の小部屋で入党儀式が行われるかもしれない．〈克定第一个主张用盛大的～庆祝这个日子〉克定が盛大な儀式でこの日を祝おうとまっ先に主張した．

［仪态］yítài ㊐＝'仪表①'；おもに姿態について．〔～大方〕態度や動作がおっとりしている．㊐〈～的人〉同上の人．〔～万方〕容姿・態度がりっぱで申し分ない．＝'仪态万千'；（《玉臺新詠・張衡・同聲歌》）．㊐〈昨天我去看菊花展览，真是品种繁多，争奇斗艳，～，美不胜收〉昨日、私はキクの展覧会を見に行ったが、実に種類が多く、百花繚乱、奇と華やかさを競い合い、そのさまはとても一度では観賞しきれない．

［仪卫］yíwèi〔名〕㊐儀仗と衛兵．儀仗兵．〈良久，见清道继至，～莫迷〉しばらくして、先払いのものが相次いでやって来て、儀仗の兵士が声もなく立ちならぶのを見た；（《開河》）．

［仪物］yíwù〔名〕㊐儀式を行うときの品物．

［仪形］yíxíng〔名〕㊐儀容．〈卿～风德，人之师表〉あなたの容儀や人品・徳行は人の模範である；（《北史・崔贍傳》）．

［仪型］yíxíng〔名〕㊐手本．

［仪用变流器］yíyòng biànliúqì〔連〕㊐計器用変流器．

［仪用配电盘］yíyòng pèidiànpán〔連〕㊐袖盤．

［仪则］yízé〔名〕㊐行儀の手本．

Y

〔仪仗〕 yízhàng 〔名〕① 古代の帝王・官吏などが外出するとき、警護する人が持つ旗・傘・扇・武器など. ② 儀仗；デモ隊の前列に掲げる大きなプラカードの類も指す. 〔～队〕 1) 儀仗隊. 2) パレードの前列でプラカードなどを持つ隊列. 〔～队员〕〔～兵〕儀仗兵. 〔～行〕冠婚葬祭の儀仗用具を調達し、人夫などを派遣する商売. 〔～枪〕(体) 持ち槍.

〔仪止〕 yízhǐ 〔名〕(書) 容貌と挙止. 〈军容甚盛, ～可观〉軍容ははなはだ盛んで、容貌と挙止はすばらしかった；（«語林»）.

〔仪制〕 yízhì 〔名〕(白) 儀礼と制度. 〈都是按照见抚台的～, 在外头下轿〉みんな巡撫にまみえる儀礼と取り決めによって、外で轎を下りた；（«官場・60»）.

〔仪注〕 yízhù 〔名〕① 天文のことを記した書物. ② (書) 礼節；結婚・葬式などの儀式の細部. 〈请外国人是什么～？〉外国人を招待するとなると、いったいどんな作法があるのだろうか；（«官場・7»）. 〈种种～不一〉さまざまな礼節でひととおりではありません；（«紅樓夢・17»）. 〈只用请安, 一概～都免〉ご機嫌伺いだけをなさいますように、儀式ばったことはいっさい抜きにとのことです；（«紅樓夢・83»）. ③ (書) 武芸の作法.

〔仪状〕 yízhuàng 〔名〕(書) 容貌や態度.

〔𡰥㊁〕

yí ＝'夷' // ㊀ rén

〔圯〕

yí 橋. 〈子房神授于～上〉子房(張良)は橋の上で神からのさずかりものを得た；（«古銘»）.

〔夷〕

yí ① 昔、東方の民族を指した. ② もと外国、または外国のものを指した. 〈～情〉外国の事情. ③ ＝'平' 1) 平穏. 太平. 〈化险为～〉危険な状態を平穏な状態にする. 2) 平坦な. ④ 平らにする. 〈～平地〉土地を削って平らにする. (転) 建物を焼き払う. ⑤ 平らげる. 消滅させる. 皆殺しにする. 〈～族〉古代の極刑の一つで、罪を犯した人の家族を皆殺しにする. 〈～三族〉一人の罪によってその父母・兄弟・妻子が連座すること；三族はまた、父族・母族・妻族を指すこともある. 〈～九族〉謀反の罪で高祖から玄孫まで殺す. 一族皆殺し；刑罰の一つ. ⑥ 穏やかである. 平静である. 〈言和而色～〉言葉遣いが穏やかで、顔つきが平静である. ⑦ 〔代〕(方) 彼. 彼女；'伊'とも書く；(閩). ⑧ 〔副〕(方) ＝'又①'；(閩). ⑨ 〔名〕姓.

〔夷白〕 yíbái 〔形〕(書) 清貧に安んじて悪習に染まらない. 〈至如蔡林明者, 可不谓之～乎？〉蔡林明という人は清貧に安んじて悪習に染まらない人と言ってよいのではないか；（«南史・隠逸傳»）.

〔夷场〕 yíchǎng 〔名〕(方) 旧時の上海租界を指す. ＝'洋场'；(呉).

〔夷床〕 yíchuáng 〔名〕なきがらを安置する寝台.

〔夷狄〕 yídí ＝'夷翟' 〔名〕東方の異民族と北方の異民族.

〔夷方〕 yífāng 〔名〕夷狄の国.

〔夷服〕 yífú 〔名〕(書) 九服の一つ. 蛮服の外、方5百'里'をいう. ＝'夷畿'

〔夷光〕 yíguāng 〔名〕(白) 美人；西施を指したところから. 〈未必有接代的～〉必ずしも代わりになるような美人がいるわけではない；（«照世盃・1»）.

〔夷国〕 yíguó 〔名〕(書) 外国.

〔夷华〕 yíhuá 〔名〕(書) 夷狄と中国.

〔夷畿〕 yíjī ＝'夷服'

〔夷简〕 yíjiǎn 〔形〕(書) 平易で煩わしくない. 平淡で質朴である.

〔夷旷〕 yíkuàng 〔形〕(書) 気さくで明朗である. 〈襟怀～〉気性が明朗で親しみやすい.

〔夷离毕〕 yílíbì 〔名〕遼代の官名；法律刑罰をつかさどる.

〔夷虏〕 yílǔ 〔名〕(書) 未開野蛮な民族. 〈婚姻论财, ～之道〉結婚にお金をあれこれ持ち出すのは夷狄の道です；（«古今・2»）.

〔夷戮〕 yílù 〔動〕(書) 皆殺しにする. 〈不善者必～, 以警众〉悪い者は必ず皆殺しにし、他の人に警告を与える；（«晉書・劉頌傳»）.

〔夷漫〕 yímàn 〔動〕(書) 平らげ滅ぼす. 〈～涤荡〉討ち滅ぼす.

〔夷矛〕 yímáo 〔名〕矛の一種. '酋矛'に対して、長い矛をいう. ＝'长矛'

〔夷昧〕 yímèi 〔形〕(書) くらい. 蒙昧である.

〔夷靡〕 yímǐ 〔形〕(書) ① 地形のくずれ壊れたさま. ② 音楽のリズムのゆるやかなこと.

〔夷灭〕 yímiè 〔動〕(書) 平らげる. 滅ぼす. 皆殺しにする.

〔夷平〕 yípíng 〔動〕(書) 建造物をとり壊して平地にする. 〈多少年风吹雨打, 逐渐～〉長い間風に吹かれ雨に打たれてだんだんと平地になっていく.

〔夷齐〕 Yí-Qí 〔名〕伯夷、叔斉をいう.

〔夷衾〕 yíqīn 〔名〕(書) 棺にかける覆い物.

〔夷情〕 yíqíng 〔名〕☞〔下解〕①.

〔夷然〕 yírán 〔形〕(書) 平然としている. 〈～不动〉平然として動かない；（«語林»）.

〔夷人〕 yírén 〔名〕① (書) 外国人に対する卑称. 野蛮人. 〈那班部中乱拜的是个～, 是那里来的？〉あの班の中で、でたらめなお辞儀のしかたをしているやつは外国人だ. どこから来たのか；（«西遊・30»）. ② (方) (旧) '彝族'〔イ族〕を指す；[四川].

〔夷使〕 yíshǐ 〔名〕(書) 夷狄の使節.

〔夷世〕 yíshì 〔名〕(書) 太平の世の中.

〔夷俟〕 yísì 〔動〕(書) あぐらをかいて待つ；非礼なさまをいう.

〔夷坦〕 yítǎn 〔形〕(書) 心が広くのびのびしている.

〔夷延〕 yíyán 〔形〕地勢が平らで広い.

〔夷怿〕 yíyì 〔動〕(書) 喜ぶ. 〈我有嘉客, 亦不～〉私にはよい客人がいる、どうしてうれしくないことがあろうか；（«詩經・商頌・那»）.

〔夷由〕 yíyóu 〔形〕(書) 遅疑してためらう. 〔名〕ムササビの異称.

〔夷犹〕 yíyóu 〔形〕(書) ①＝'夷由〔形〕' ② ゆったりしている. 余裕がある.

〔夷愉〕 yíyú 〔形〕心楽しい. 華やぎがある. ＝'怡悦' 〈闺门内外, ～肃穆〉女性の住んでいる部屋の内と外は華やいで、しかも静かである；（«宋史・李侗傳»）.

〔夷玉〕 yíyù 〔名〕(書) 東夷から産した美しい玉.

〔夷悦〕 yíyuè ＝'夷愉' 〈四海之舟舆所及, 莫不～〉天下の舟や車の通るところはすべてみな喜び楽しそうである；（«孔子家語・五帝德»）.

〔夷则〕 yízé 〔名〕(音) 十二律の一つ；黄鐘から9番目の律.

〔夷宗〕 yízōng 〔動〕(書) 同族を討ち滅ぼす.

〔诒〕

yí ＝'诒'

〔杝㊀〕

yí ムクゲの木材；ポプラに似ており、多くひつぎにする. // ㊁ lí

〔沂〕

yí ①〔沂河〕(Yíhé) 〔名〕川の名；山東省に源を発し、江蘇省で海に注ぐ. ②〔名〕姓.

〔宜〕(冝)

yí ① 適している. うまく合う. 〈相～〉同上. 〈克明总说西医～治外科, 不～治内科〉克明は、西洋医学は外科治療には適しているが、内科治療には適していないといつも言っていた. 〈若托以大事, 非其～也〉もし大事を託するなら、それはよろしくない；（«三國・83»）. ② 〔助動〕(…す)べきである. ＝'应该', '应当'；多く'不～'として用いる. 〈不～如此〉このようではいけない. 〈事不～迟〉事は急を要する. 〈～速归〉すぐに帰るべきである. 〈～种不～种？〉植えるのがいいか植えない方がいいか. 〈这行程～疾, 不～晚〉この旅立ちは急ぐがよく、おそくなってはいけない；（«元曲・望江亭・1»）. ③ 本当に. なるほど. 道理で. 〈～其无往而不利〉何をしてもりっぱな成果をあげるのも当然である. ④〔名〕姓.

〔宜昌楠〕 yíchāngnán 〔名〕(植) タブノキ

〔宜嗔宜喜〕 yí chēn yí xǐ 〔成〕すねたり喜んだりしたときの表情がいじらしい. 喜怒共にその姿が美しいこと.

〔宜春帖(子)〕 yíchūntiě(zi) 〔名〕旧俗で、立春の日に'宜春'と書いてかもいにはった紙.

〔宜得〕 yídé 〔動〕(方) 切望する；(呉).

〔宜耕荒地〕 yígēng huāngdì 〔連〕耕作可能の荒れ地. 未開墾の耕作適地.

〔宜汗〕 yíhàn 〔名〕(虫) ワタアブラムシ.

〔宜乎〕 yíhū 〔副〕(書) (…に)よろしい. (…するのに)都合がいい. 丁度よくも. 具合がよいことに. (…するのは)当然である.

〔宜家〕 yíjiā 〔名〕(書) 夫婦むつまじい家庭.

〔宜家宜室〕 yí jiā yí shì 〔成〕家に争い事がなく夫婦が仲むつまじいこと；女子の結婚を祝う言葉；（«詩經・周南・桃夭»）.

〔宜量〕 yíliang 〔形〕(白) 適当である. むいている. 〈他说我, 年太高, 不～, …〉やつらは言う、私が年をとりすぎて無理だろうと；（«散曲聊齋»）.

〔宜林〕 yílín 〔動〕(書) 造林に適する.

〔宜门〕 yímén 〔名〕役所の第二の門；'仪门'ともいう.

〔宜母子〕 yímǔzǐ 〔名〕(植) レモンの旧称. ＝'宜濛子'

〔宜男〕 yínán 〔名〕① (植) ワスレナグサ. ② (書) 男の子が多くあれと祈る言葉；女性が妊娠すると男子が生まれるようにとの縁起で、ワスレナグサを腰に佩びる習慣があった. (転) 男の子の多い婦人. 〔～之相〕男子を多く生む婦人の相；（«北史・崔㥄傳»）.

〔宜然〕 yírán 〔形〕(書) もっともなさま. 当然である. 〈大既有之, 小亦～〉主人がそうなさったのだから、召使も当然そういたします；（«綠珠»）.

〔宜人〕 yírén 〔動〕(書) 人の気持ちにかなう. いい感じを与える. 楽しませる. 〈香山四季～〉香山は四季人を楽しませる. 〈桂林是个山水～的好地方〉桂林は山水の美しいよいところだ. 〔风景～〕〔景物～〕景物がすばらしい. 〔形〕気持ちにぴったりである. 感じがいい. 〔名〕明清の職官で五品の官吏の妻及び知県の妻の称号. 〈封琼英为贞孝～〉瓊英を貞孝宜人に封じた；（«水滸・101»）.

〔宜时按节〕 yí shí àn jié 〔成〕節季や時にかなっている. 〈则今晚开筵, ～〉今晩宴を設けるのは時節にかなっている；（«元曲・望江亭・3»）.

〔宜未雨而绸缪〕 yí wèi yǔ ér chóu móu 〔成〕雨が降らないうちにクワの根をとって戸や窓を修理せよ；来るべきことに備え事前によく準備をしておく. 転ばぬ先のつえ；（«詩經・豳風・鴟鴞»）.

〔宜兴宜革〕 yí xīng yí gé 〔成〕新しいものを起こし、古い中身も改めるべきである.

〔宜于〕 yíyú (書)＝'宜乎'

〔诒〕

yí 伝える. 〈～训〉祖先が子孫に対する遺訓. 〈～书〉手紙を送る.

〔诒骗〕 yípiàn〔動〕㊥だます. ='欺骗'

〔诒训〕 yíxùn〔名〕☞〔貽訓〕.

[怡] yí 心が和らぐ. 楽しい. 〈心旷神～〉気分がゆったりして楽しい. 〈～然〉☞語彙.

〔怡畅〕 yíchàng〔形〕㊥喜びあふれるさま. 〈果見倩娘在船中, 颜色～〉はたして倩娘は船の中におり, うれしそうな顔をしていた; (《離魂》).

〔怡荡〕 yídàng〔形〕㊥堕落している. 享楽に身をまかせている.

〔怡和〕 yíhé〔形〕㊥喜び和らぐ.

〔怡乐〕 yílè〔形〕㊥心楽しい. 〈…还是梦见你～的家乡？〉…それともあなたの楽しい故郷を夢見ているのですか.

〔怡情遣兴〕 yí qíng qiǎn xìng〔成〕喜び楽しむさま.

〔怡情适性〕 yí qíng shì xìng〔成〕悠然と生活を楽しむ.

〔怡情养性〕 yí qíng yǎng xìng〔成〕気持ちをゆったりとして心に余裕をもたせる.

〔怡情悦性〕 yí qíng yuè xìng ='怡情适性'; (《紅樓夢・17》).

〔怡情自得〕 yí qíng zì dé〔成〕和らいだ気持ちで悠々自適の生活を送る.

〔怡然〕 yírán〔形〕㊥心が和らいで満足しているようす. 〈我不禁～地笑了一下〉私は思わず喜んで笑った. 〈话表美猴王得了姓名, ～踊跃, …〉さて美猴王は姓名をもらったので, おどり上がって喜び, …; (《西遊・2》). 〔～理顺〕自然に理解すること; (杜預《春秋左氏傳序》). 〔～自得〕心和らぎ満ち足りる; (《列子・黃帝》). 例〈退休以后, 妈妈整天吟诗作画, ～〉定年退職後, お母さんはひもすがら詩を吟じ, 絵をかき, 悠々自適の暮らしをしている. 例〈看那样子, 甚为～〉そのようすをみると, はなはだ悦に入っているようである; (《官場・46》). 例〈等了些时不见动静, 便将火盆拨开, 温暖了酒, 自斟自饮, ～〉しばらくして何の気配もしませんので, 火ばちを起こし, 酒を温め手酌で飲んで, 極楽気分でした; (《三俠・115》). 例〈冥冥之中若不～, …〉あの世で安んじて満足しないとしたら, …; (《紅樓夢・34》). 〔～自乐〕='怡然自得', '怡然自悦'

〔怡色〕 yísè〔名〕㊥喜色. 〔～柔声〕喜ばしい顔色とおだやかな声音; (《禮記・內則》).

〔怡神〕 yíshén〔動〕㊥心を楽しくする.

〔怡声〕 yíshēng〔名〕㊥おさえぎみのやわらかい声.

〔怡颜〕 yíyán〔名〕㊥和らいだ顔色. 〔～悦色〕顔の表情がにこやかで和らいださま. 例〈看师父的, 要～！〉よくよくお師匠さまのお世話をして, ご機嫌をそこねぬように; (《西遊・16》).

〔怡养〕 yíyǎng〔動〕㊥喜ぶ. 喜ばせる.

〔怡怡〕 yíyí〔形〕㊥楽しいさま. 〈他人～, 我独惚惚如有所失〉他人は楽しそうにしていますが, 私はひとりだけぼんやりと魂が抜けたようです; (《幼玉》).

〔怡悦〕 yíyuè〔動〕㊥心から喜ぶ.

[饴] yí ①あめ. 水あめ. 麦芽糖; 中国医薬として用いる. 滋養・鎮咳薬. 〈～糖〉(-táng) 同上. 〈甘之如～〉あめでもなめるかのようにある事を好む. 〈酒味醇美, 其甘如～〉酒の味は芳醇であめのように甘かった; (《醒世・4》). ②あめ菓子の一種. 〈高粱～〉コーリャンあめ.

[贻] yí ①贈る. ②残す. とどめる. 〈～害〉害を後に残す. 〈～患〉災いをあとに残す. 〈若触犯之, 恐～祸于百姓〉もしそれに背くと, われわれに災いがかかるのではないかと心配なんです; (《古今・7》).

〔贻贝〕 yíbèi〔名〕㊐クロガイ; イガイの一種.

〔贻范〕 yífàn〔動〕㊥模範を示す. 〈今则公之教可以精通幽显, ～古今〉今のあなたの教化はこの世にもあの世にもゆきわたり, 古今の模範となるものです; (《靈應》).

〔贻害〕 yíhài〔動〕㊥害を後に残す. 〈影响恶劣, ～至今〉影響が悪く, 今日まで害を残している. 〈马超妻子遭惨祸, 皆超之～也〉馬超の妻子が惨禍にあったのも, みな馬超の身から出たさび; (《三國・64》). 〔～无穷〕底知れぬ災禍を残す. ='遗害无穷' 例〈内患不除, ～〉内なる災いを除かなければ, 底知れぬ災禍を残すことになる.

〔贻患〕 yíhuàn ㊥='贻害'

〔贻祸〕 yíhuò ㊥='贻害'

〔贻咎〕 yíjiù〔動〕㊥責任を追求し, 他人をうらむ. 〈业已许君, 不可～〉もうすでにあなたさまにこの身を許したのですから, 恨み言を申すわけには参りますまい; (《意歌》).

〔贻累〕 yílěi〔動〕㊥他人に迷惑を及ぼす. 〈倘～你师父, 不当稳便〉もしお師匠さまにご迷惑がかかっては, 首尾がよくありますまい; (《西遊・81》).

〔贻谋〕 yímóu〔名〕㊥子孫に残して伝える計画. 残した謀略. 〈全是太祖皇帝～之善〉すべて太祖皇帝が残した善果である; (《警世・21》).

〔贻人口实〕 yí rén kǒu shí〔成〕人に口実を与える. 人に言葉じりをつかまえられる; (《國語・楚語》).

〔贻送〕 yísòng〔動〕㊥贈り物を与える.

〔贻误〕 yíwù〔動〕㊥過ちが後に残って悪い影響を与える. 〈～岁月〉歳月をむだにする. 〈诚恐到了那里, 有些耽搁, ～公事, 下官实实吃罪不起〉実際, そこに着いて, 何か手間どるようなことがあり, 公務にさしさわりがあれば, 実に申し訳ないと思っております; (《三俠・59》). 〔～戎机〕軍事の計画が遅れてしまうこと.

〔贻笑〕 yíxiào〔動〕㊥物笑いになる. 〈我弹得不好, ～方家了〉私は上手に弾けません, プロの方に笑われてしまう. 〈～于乡里〉郷里で笑いものになる; (《醒世・2》). 〈但以先君之业, 一旦弃与他人, 恐～于天下耳〉先君の業をいったん他人に与えてしまったなら, 天下の笑いものとなるばかりだ; (《三國・40》). 〔～大方〕皆の笑いものになる; (《莊子・秋水》). 例〈我的画ㄦ拿给老画家看, 岂不是～吗？〉私の絵をベテランの画家に見せるなんて, 皆のもの笑いになるということではありませんか.

〔贻羞〕 yíxiū〔動〕㊥恥を残す.

〔贻训〕 yíxùn〔名〕㊥あとに残す教訓の言葉. ='遗训'

〔贻燕〕 yíyàn〔動〕㊥後世の子孫に安定と幸福を残す. 〈～后昆〉同上.

〔贻遗〕 yíyí〔動〕㊥後世に伝える. 後世に残す.

〔贻赠〕 yízèng〔動〕㊥贈る.

[眙] yí ①直視する. ②〔盱眙〕(xūyí)〔名〕安徽省の県名および山の名.

[迤㊀]（迆） yí ☞'逶迤 wēiyí' (☞'逶') // ㊁ yǐ, ㊂ tuō

[誃] yí(又) chí(又) chǐ 口を開く. 轉離れる.

[狋㊀] yí ①イヌの怒ったさま; 2頭のイヌが争う声. ②見る. ㊥ // ㊁ quán

[荑㊀] yí 田畑の雑草を刈り取る. // ㊁ tí

[咦] yí ①〔間〕驚きやいぶかりを表す. 〈～, 是什么？〉はて, なんだろう. 〈～! 这是怎么回事？〉おや, これはいったいどういうことなのか. 〈～, 你什么时候来的？〉おや, いつ来たの. ②〔副〕㊍='又①'; 多く遺憾の気持ちを伴う; ㊥. 〈天～勒拉落雨哉〉また雨が降っている.

[溰] yí 〔溰溰〕(yíyí)〔形〕1) あたり一面真っ白なさま. 2) 露が多いさま.

[迻] yí ='移' 〈～录〉(yílù) 書き抜きする. 書き写す. ='抄录', '誊录' 〈～译〉(yíyì) 翻訳する. ='移译', '翻译'

[貤] yí 〔貤即〕(yíjí)〔名〕獣の名.

[扅] yí 〔扊扅〕(yǎnyí)〔名〕門のかんぬき.

[洟] yí(又) tì 鼻水.

[姨] yí ①おば. おばさん. 母の姉妹. 〈～妈〉〈～母〉同上. ②〈～子〉*〔名〕妻の姉妹. 〈大～子〉妻の姉. 〈小～子〉妻の妹.

〔姨表〕 yíbiǎo〔名〕両家の母が姉妹関係にあること; '姑表'に対し. 〔～亲〕いとこ(同士); '姨母'〔母の姉妹〕すじの親戚. 〔～兄弟〕いとこ; '姨母'すじの男の子. 〔～姐妹〕〔～姊妹〕いとこ; '姨母'すじの女の子.

〔姨大爷〕 yídàye〔名〕母方のおばの夫.

〔姨弟〕 yídì〔名〕母方のおばの男の子(いとこ)で, 自分より年齢の小さい者.

〔姨爹〕 yídiē ='姨夫①' 〈或是你～家〉もしくはおまえのおじさんの家である; (《紅樓夢・4》).

〔姨夫〕 yífū(又) yífu ='姨父'〔名〕①おじ; '姨母'〔母の姉妹〕の夫. ②㊥宋・元時代, 一人の妓女に共に親しくなっている二人の男をそれぞれ指して言った. 轉一人の女と, ともに夫婦関係にある二人の男を互いにいう.

〔姨父家〕 yífùjiā〔名〕㊍母方の伯叔母の嫁ぎ先; ㊥.

〔姨夫钱〕 yífūqián〔名〕仕入れた品を売り, その金を遣ってしまい, 金を請求されると次の人の金で支払うという自転車操業の金をいう; (《七修類稿》).

〔姨家〕 yíjiā〔名〕(母方の)おばさんの家.

〔姨姐〕 yíjiě〔名〕①妻の姉. 義姉. ②母の姉妹の女の子(いとこ)で, 自分より年齢が上の者. ③㊍(妻以外の女性や使用人を呼ぶときの)ねえや. ねえさん.

〔姨姥姥〕 yílǎolao〔名〕㊍母親のおばさん; ㊥.

〔姨老爷〕 yílǎoye〔名〕㊍母親のおばさんの夫; ㊥.

〔姨妈〕 yímā ='姨母①'; 既婚; 俗語.

〔姨妹〕 yímèi〔名〕①妻の妹. 義妹. ②母の姉妹の女の子(いとこ)で, 自分より年齢が下の者.

〔姨母〕 yímǔ〔名〕①おば; 母の姉妹. 〈薛家～之子姨表兄薛蟠, …〉薛家のおばの子, つまり母方のいとこにあたる薛蟠が, …; (《紅樓夢・3》). ②父の側女. ③母親の兄嫁弟嫁に対する尊称.

〔姨奶〕 yínǎi〔名〕㊥女の使用人. 〈况～敢乱出入耶〉いわんや女の使用人がみだりに出入りしてよかろうか; (《董西廂・1》).

〔姨奶奶〕 yínǎinai〔名〕①父方の祖母の姉妹; 呼称語にも. ②妾. 〔～掌钥匙〕〔歇〕側女が鍵をにぎっている. 轉('当家不主事'〔家を管理していても主とはなれない〕と続き)操り人形である. 雇われマダムである; 実権を持たない.

[姨娘] yíniáng(又)yíniang〔名〕① (旧) 子女が父の側女を称した. ② (旧) 一般に側女を指す. ③ (方) = '姨母①'; (呉), 又(閩). 〈～不来不打紧, 舅母不来不打紧, …〉おばが来ないのは構わないし, 義理のおばが来ないのも構わないが, …; (《清平・快嘴》). ④ (方) 女の使用人.
[姨婆] yípó〔名〕(方) ① '姨母①' と母親の祖母の妹を指す. ② 父母の母の姉妹. ③ しゅうとめの姉妹. ④ (白) 母の姉妹.
[姨儿] yír = '姨母①'; 俗語. 〈三～〉母方の3番目のおば.
[姨嫂子] yísǎozi〔名〕(旧) 友人の側女に対する尊称.
[姨甥] yíshēng〔名〕① '姨夫'〔母方のおばの夫〕に対する自称; 男性の場合. [～女] '姨夫' に対する自称; 女性の場合. [～孙] '姨祖父' に対する自称; 男性の場合. [～孙女] '姨祖父' に対する自称; 女性の場合. ② (方) 姉妹が相手の子女を呼ぶ言葉; めいやおい; (広).
[姨太] yítài = '姨太太' 〈你现在是冯家的新～〉おまえは今では馮家の新しい第二夫人なんだからね.
[姨太太] yítàitai〔名〕= '妾①'; 俗語. 〈其时那弁目正又同一个洗衣妇要好, 想把洗衣妇讨作～〉その時, 弁目は, ある洗濯女と良い仲で, その女を側女にしようと考えていた. 〈你现在有三房～〉側女を3人もおいておられる; (《魯・吶・故》).
[姨外甥] yíwàishēng〔名〕妻の姉妹の男の子.
[姨外甥女] yíwàishēngnǚ〔名〕妻の姉妹の娘.
[姨翁] yíwēng〔名〕(白) 老年の '姨夫①' をいう.
[姨兄] yíxiōng〔名〕母の姉妹の男の子(いとこ)で自分より年齢が上の者.
[姨兄弟] yíxiōngdì〔名〕母方の伯叔母の子ども. 母の姉妹の子; 母方のいとこをいう. = '姨昆弟'
[姨姨] yíyi〔名〕① = '姨母①'; 小児語. ② (白) 母の姉妹. おば. 〈我也曾听得说, 有个～〉おばがいるとは私も聞いたことがあります; (《清平・洛陽》). ③ (白) 妻の姉妹. ④ 遊興客が自分の相手の妓女に対し, 他の妓女を指すときに用いる呼称; あのおねえさん.
[姨再甥女] yízàishēngnǚ〔名〕'姨祖母' に対する自称.
[姨丈] yízhàng〔名〕母親の姉妹の夫に対する尊称. = '姨夫'
[姨侄] yízhí〔名〕母方のおい.
[姨侄女(儿)] yízhínǚ(r)〔名〕(妻の立場から)自分の姉妹の娘. めい.
[姨仔] yízǐ〔名〕(方) 義妹; 妻の妹; (広).
[姨姊妹] yízǐmèi = '姨姐妹'
[姨子] yízi〔名〕妻の姉妹; 姉を '大姨子', 妹を '小姨子' という.

[宧] yí 古代, 家屋の東北の隅を指した.

[貤(一)] yí 移る. 移動する. // (二) yì

[柂(一)] yí 古書で, '椴树'〔ムクゲ〕を指した. = '杝' // (二) duò

[栘] yí ① 木の名. = '唐棣' ② [栘中监] (yízhōngjiàn)〔名〕漢代の官名.

[胰] yí 膵臓. 〈～腺〉同上. = (旧) '膵 (cuì) 脏'
[胰蛋白酶] yídànbáiméi〔名〕(医) トリプシン; たんぱく質分解酵素.
[胰岛素] yídǎosù〔名〕(医) インシュリン. [～休克疗法] インシュリンショック療法. [～注射液] インシュリン注射液. [结晶牛～] 牛型結晶インシュリン.
[胰淀粉酶] yídiànfěnméi〔名〕① (医) アミラーゼ. ② (化) アミロプシン.
[胰高血糖素] yígāoxuètángsù〔名〕(生) グルカゴン.
[胰功能不全] yígōngnéng bù quán〔連〕(医) 膵臓の機能不全.
[胰管] yíguǎn〔名〕(医) 膵管.
[胰酶] yíméi〔名〕(生) パンクレアチン.
[胰朊酶] yíruǎnméi〔名〕(医) トリプシン. [～原] トリプシノーゲン.
[胰头癌] yítóu'ái〔名〕(医) 膵頭癌.
[胰腺] yíxiàn〔名〕☞ 字解. [～癌] (医) 膵臓癌. [～炎] (医) 膵臓炎.
[胰酵素] yíxiàosù〔名〕(薬) パンクレアチン. トリプシン. = '胰朊酶'
[胰液] yíyè〔名〕(医) 膵液.
[胰原性贫血] yíyuánxìng pínxuè〔連〕膵臓の病気から起こる貧血.
[胰脏] yízàng〔名〕膵臓.
[胰皂] yízào〔名〕石けん.
[胰脂肪酶] yízhīfángméi〔名〕(生) ステアプシン.
[胰脂酶] yízhīméi〔名〕(医) リパーゼ. ステアプシン.
[胰子] yízi〔名〕① (方) 石けん. = '肥皂'; (北), (東北). [～盆儿] 石けん入れ. [香～] 化粧石けん. [药～] 薬用石けん. ② ブタやヒツジの膵臓; 俗語.

[痍] yí きず. 〈疮～满目〉満身創痍. いたるところ災禍に見舞われていることのたとえ.

[蛇(二)] yí ① [蛇蛇] (yíyí)〔形〕(書) のびのびとやすらかなさま. ② ☞ '委蛇 wēiyí' (☞ '委') // (一) shé

[移] yí ①〔動〕移る. 移動する. 〈～花〉花を移植する. 〈把坐位～一～!〉座席を移ってください. 〈转～阵地〉陣地を移動する. 〈迁～户口〉戸籍を移す. 〈～椅子〉いすを動かす. 〈把桌椅～了又～, 摆了又摆〉テーブル, いすを移しかえてみたり並べかえてみたりする. ② 改める. 変わる. ゆらぐ. 〈坚定不～〉確固として変わらない. 〈～了方向〉方向を変えた. ③ まわしぶみ; 旧時, 公文書の一種で, 互いに上下の関係のない機関での文書. 〈～文〉☞ [語彙]. ④〔名〕姓.
[移病] yíbìng〔動〕(書) 官位を退くために病気であるとの書面を出す.
[移泊] yíbó〔動〕停泊場所を変える. 転錨する; 船舶. [～费] (港内の)移動費. 転錨費用.
[移步] yíbù〔動〕① 歩を移す. 歩む. 〈听得差人声音, 慌忙～出来〉小役人の声を聞き, 慌てて出て来た; (《古今・40》). ② 出発する. スタートする. 〈有请将军, 便烦～〉将軍さまを迎えに来ました, どうぞおいでください; (《水滸・88》).
[移茶] yíchá〔動〕(白) 上海の妓楼のしきたりで, 初めて妓楼に遊ぶとき, 客がそこで気に入った妓女を選ぶこと. [～客人] 同上の品定めをする客.
[移车台] yíchētái〔名〕(機) 遷車台. ボギー.
[移出] yíchū〔名〕(電) シフト・アウト.
[移船] yí chuán〔連〕船の位置を変える. = '挪船' [～泊岸]〔熟〕自分からはたらきかけて折り合うこと. 例〈那薛蝌若有悔心, 自然～, …〉もしあの薛蝌に後悔のほどがあれば, むろん折り合うことを考えるだろう, …; (《紅樓夢・91》).
[移床易箦] yí chuáng yì zé〔成〕オンドルから床に寝床を移しかえ, すのこを取りかえる; 人がまもなく死ぬことを例える. 〈此时秦钟已发过两三次昏了, ～多时矣〉このとき, 秦鐘はすでに2, 3度昏睡状態に陥り, 床に移されてからずいぶんたっていました; (《紅樓夢・16》).
[移调] yídiào〔名〕(音) 移調. トランスポジション.
[移掉] yídiào〔動〕移しなくす. 移してしまう. 〈把高山～〉高い山を移してしまう.
[移牒] yídié〔動〕公文書を出す. 公文書を他の役所に回す.
[移鼎] yídǐng〔動〕鼎を移す. (喩) 政権交替のたとえ.
[移东就西] yí dōng jiù xī = '移东补西'〔成〕あちらのものでこちらを補う. やり繰りする.
[移动] yídòng〔動〕① 移動する. 〈冷空气正继续向南～〉冷たい空気は引き続き南に向かって移動中. 〈汽笛又响起来, 船身开始～了〉汽笛がまた鳴って, 船体が動き始めた. 〈院子里没有人, 听到上房有～家具的声音〉庭にはだれもいず, 母屋で家具を動かしている音が聞こえた. ② (白) (心などを)移し動かす. 〈～其念〉その考え, 心を動かす; (《醒世・30》).〔名〕移動. [～靶] (体) ムービングターゲット; 射撃. [～泵] (機) 可搬式ポンプ. [～变电站] (電) 移動変電所. [～标线] (機) ムービング・ワイヤ. [～插塞] (機) シフト・プランジャ. [～齿轮] (機) キャリヤー・ホイール. [～传球] (体) ランニング・パス; バレーボール. [～床] (化) 移動床. [～磁场] (電) 移動磁界. [～挡板] (機) ムービング・ストップ. [～电车] (機) モビール・クレーン. [～电势] (電) 泳動電位. [～电台] 移動無線局. [～吊钩] (機) 移動クレーン. 移動釣りかぎ. [～阀] シフト. [～计划] 移動計画. = '转移计划', '换防计划' [～绞车] 移動ウインチ. [～距离] (機) 移動距離. [～路线] 移動径路. = '转移路线', '换防路线' [～率] (電) モビリティ. [～拍摄场面] (劇) フォロー・シーン. [～摄影] (劇) フォロー. [～式] (機) 可搬形. 移動式(の). [～变压器] 移動変圧器. [～导弹] 移動式ミサイル. [～电台] 移動局. [～锻炉] 可搬式火炉. [～发动机] 移動機関. [～风钻] 可動ニューマチック・ドリル. [～鼓风机] 携行式送風機. [～锅炉] 可搬式ボイラー. [～滑车] 走行ホイスト. [～起重机] 走行起重機. 走行クレーン. [～撒水机] 走行散水機. [～输送机] 可搬式コンベヤ. [～速度] 走行速度. 走行スピード. [～台车] (機) ドリー. [～舞台] (劇) 移動舞台. [～性] (機) 可動率. [～压板] (機) ムービング・プラテン. [～载荷] [～负载] 移動の荷重.
[移防] yífáng〔動〕(駐屯軍が)移駐する, 守備を移す. 〈他们军队虽有些还在川东, 指挥部已～下驻辰州〉彼らの軍隊はまだ少し四川省東部に残っていたが, 指令部はすでに移動して辰州に駐屯していた.
[移风易俗] yí fēng yì sú〔成〕(古い)習俗を改める. 旧習を打ち破る; (《禮記・樂記》). 〈实行计划生育是～的大事〉産児制限の実施は過去の古い風習を打ち破る画期的な事である.
[移府] yífǔ〔動〕(書) 邸宅を移す. 移転する.
[移搁] yígē〔動〕ほかの場所に移す. 〈将收音机～床边〉ラジオをベッドのそばに移す.
[移宫换羽] yí gōng huàn yǔ〔成〕(音) 転調する; '宫' '羽' は昔の中国音楽の音調で, それぞれ五音の一つ.
[移晷] yíguǐ〔動〕(書) 日影が移動する. (喩) しばらくして. 〈每入宫中, ～方出〉いつも宮中に入ると, しばらくは退出しなかった; (《太眞・上》).
[移国] yíguó〔動〕(書) 政権をかすめ取る.
[移害] yíhài〔動〕(書) 災いを他人になすりつける. 〈这明是众寇打劫, 声言北侠与官役, ～于人之意无疑了〉これは明らかに強盗どもが略奪したものだ. 北侠と役人だと公言したのも, 他人に災いをなすりつけるつもりに違いない; (《三俠・84》).
[移行] yí háng〔連〕(文章の)行を移す. 改行する. 〈词的～〉単語を途中で切って行を移す. [～符号] 行を移す符号.〔名〕(yíháng) 改行.
[移花接木] yí huā jiē mù〔成〕① 花を移植したり木を接いだりする.

<春天到了, 这正是～的时节>春が来た、ちょうど接ぎ木をする時期だ. ②ひそかに人を変え、他人をだます. こっそり物を変えて他人を欺く. 引用・襲用して形を変えること. ＝'偷天换日' <不如假以词色, 使得稍觉亲近, 以为～之计>言葉や態度で、すこしく親しみを感じさせた方がよいと、花を移し木を接ぐの計を行うことに思い至りました; (《紅樓夢・109》).

[移换] yíhuàn 〔動〕取り換える. 入れ換える. <～房间>部屋を入れ換える.

[移会] yíhuì 〔名〕(旧)官庁で用いる公文書の一種.

[移祸] yíhuò 〔動〕(書)災いを他人に押し付ける. 災いを転嫁する. ＝'嫁祸' <怎么可以因为不利于自己而～于别人?>自分に不利だからといって他人に災いを押し付けてよいことがあろうか. <徐州之祸, 乃陈珪父子所招, 媚朝廷以求爵禄, 今日～于将军>徐州の災いは陳珪父子の招くところ、朝廷に媚びて爵禄を求め、今また将軍に災いを転嫁しています; (《三國・17》). [～于人][～江东]〔成〕災いを他人に転嫁する.

[移积土] yíjītǔ 〔名〕(土)移積土.

[移疾] yíjí 〔動〕病気にかこつける.

[移家] yíjiā 〔動〕(書)移転する. 転宅する. ＝'移屋' <阻郁达夫～杭州>郁達夫の杭州へ移転するのを忠告し阻止する.

[移奸作荩] yí jiān zuò jìn 〔成〕悪をやめて真心にたちかえる; (《十二樓・拂雲樓》).

[移交] yíjiāo 〔動〕①引き渡す. 引き継ぐ;財産など大きなものやたいせつなことを. <还有一些东西要～给他>彼に引き渡すべきものがまだ幾つかある. <他要走了, 昨晚上便把这个事情～给二妹妹>彼は出かけることになり、昨晩このことを二妹妹に引き継いだ. ②(職務の)引き継ぎをする. (職務上取り扱ったものを)引き渡す. <～清楚>きちんと職務上の引き継ぎをする. <还有一些文件应当～>まだ引き継ぎをしなければならない幾つかの文書がある. <把这件事～给别人办>この事を他の人に引き継がせてやらせる. <办理～手续>引き渡しの手続きをする.

[移节] yíjié 〔名〕(旧)(地方の高級官吏が)転任する. <～汴州, 领河南道采访使>特任され汴州の長官になり、あわせて河南道採訪使を拝授した; (《枕中》).

[移解] yíjiè 〔動〕(書)(容疑者・犯人を)他の裁判所に移送する.

[移近] yíjìn 〔動〕①引き寄せる. <稍微～一点>少し引き寄せる. ②短縮する. <把期限～几天>期限を数日間短くする. ③時間などが移って近くなる. <时间渐渐～正午>時間がだんだん正午近くになる.

[移居] yíjū 〔動〕(書)転居する. <携带一家～>一家を従えて移住する. <～海外>海外へ移住する.

[移距] yíjù 〔形〕間隔を移す; 不完. [～齿轮] (機)転位歯車. [～系数] (機)転位係数.

[移开(了)] yíkāi(le) 〔動〕どける. 移す. <把那些旧机器～吧!>あれらの古い機械をどかしなさい. <～桌子>机をどかす; (《魯・吶・白》).

[移刻] yíkè (書)＝'移时'

[移列器] yílièqì 〔名〕(機)コラム・シフト・ユニット.

[移灵] yí, líng 〔動〕柩(ひつぎ)を移す.

[移苗] yí, miáo 〔動〕(作物の)苗を移植する. 〔名〕植え付け.

[移民] yímín 〔名〕①移民. [～局]移民局. [～区]移民居住区. ②(その土地の人に対し)定着した外来者. 〔動〕移民させる. 移民する. (一村・一住居をあげて)移転させる.

[移名改姓] yí míng gǎi xìng ＝'移名更姓'〔成〕姓名をかえる.

[移年] yínián 〔動〕年を越す.

[移挪] yínuó 〔動〕(金銭を)流用する, 融通する, 移す. <～应急>応急流用する.

[移情] yíqíng 〔動〕(書)人の心情を変える. [～别恋]心変わりをし、他の人を恋すること.

[移取] yíqǔ 〔動〕(旧)移す. <恐沈小官人要来～父亲灵柩, …>沈家のご子息が父親のひつぎを移しにやって来るのではないかと考え、…; (《古今・40》).

[移让] yíràng 〔動〕(書)委譲する. <～权利>権利を委譲する.

[移日] yírì (書)＝'移晷'

[移入] yírù 〔名〕(電)シフト・イン.

[移山] yíshān 〔動〕①山を移す;力の大きいたとえ. [～之力]〔成〕山をも移す力. ②心を決めてやればできないものはないというたとえ. ☞'愚公移山' [～倒海]〔成〕山と海の位置を変える;旧時は神仙法術の怪奇なさまを表した. 現在は、人類が自然を征服する力と気魄(きはく)の壮大なことを表すことが多い; (《西遊・33》). [～填海]艱難(かんなん)辛苦を恐れない. 苦労をいとわないことのたとえ. [～造海]山を運び移し、海にする;大衆の力の強大なたとえ.

[移审] yíshěn 〔動〕上級裁判所の審理に移す.

[移时] yíshí 〔名〕(書)しばらくの時間. <暂候～, 少年睡觉>しばらく待つと、少年は眠りから覚めた; (《劉知遠》). <鸜鹆每立听～>鸜鵒はいつもしばらくじっと聞いていた; (《幽明錄》). (転)間もなく. 時ならずして.

[移书] yíshū 〔動〕(書)手紙を差し出す.

[移死尸, 过界上] yí sǐshī, guò jièshàng 〔諺〕死体を他県の管内に移して責任を免れる. (喩)責任を他に転嫁することをいう.

[移送] yísòng 〔動〕転送する. 移送する.

[移提] yítí 〔動〕(法)裁判所が他の裁判所から犯人を引き取る.

[移天易日] yí tiān yì rì 〔成〕政権をぬすみとること; (《北史・廣平王傳》).

[移屯] yítún 〔動〕(書)駐屯地を移動する. <操许之, 绣乃～其军, 分为四寨, 刻期举事>(曹)操はこれを許し、(張)繡は軍を移して四つの陣に分け、事を挙げる日取りを決めた; (《三國・16》).

[移往] yíwǎng 〔動〕移って行く. 移住して行く. <～乡间>田舎へ移っていく.

[移位] yíwèi 〔名〕①(体)転位. ②(化)トランスポージション. ③(電)シフト. [～齿轮]転位歯車. [～电路]シフト回路. [～寄存器]シフトレジスタ. [～记录器]送りレジスタ. [～锁定]シフト・ロック. ④(機)シフト. [～计数器]シフト・カウンター. [～码]移動コード. [～脉冲]シフト・パルス. [～器]シフト・ユニット. [～指令]シフト・オーダー. [～终了]シフト・エンド. 〔動〕位置をかえる. 移動する.

[移文] yíwén 〔名〕同等の級の官庁間でやりとりする公文. 〔動〕公文書を一方の官庁から他の官庁へ移す. 移牒(いちょう)する.

[移屋] yíwū 〔動〕(旧)移転する. 転宅する. 引っ越しをする. <将吴山所言～一节, 备细说与父母知道>呉山の言った引っ越しの話をこと細かに父母に話した; (《古今・3》).

[移席] yíxí 〔動〕①席を移す. 席を他の場所にかえる. ②席を相手に近づける.

[移徙] yíxǐ 〔動〕(書)移民する. 移住させる.

[移下页] yí xiàyè 〔連〕次ページ(頁)へ繰り越す;簿記・会計.

[移相] yíxiàng 〔名〕(電)移項. 移相. [～变换器][～变压器]移相変圧器. 移相トランス. [～电路]移相回路. [～电容器]移相コンデンサー. [～定理]移相定理. [～器]シフター. 移相推移器. [～元件]移相素子.

[移向] yíxiàng 〔動〕(…に)移す, 移る; 不完. <医疗工作的重点逐步～农村>医療活動の重点を逐次農村に移す.

[移项] yíxiàng (数)〔動〕移項する. 〔名〕移項. [～函数] (気)転位関数. [～器] (電)トランスポーザ.

[移孝作忠] yí xiào zuò zhōng 〔成〕父母に孝養を尽くす心をもって、君主に忠誠を尽くす; (《孝經・揚名》).

[移星] yíxīng 〔名〕(天)流れ星; (閩).

[移行雨] yíxíngyǔ 〔名〕(気)通り雨.

[移液管] yíyèguǎn (化)＝'吸量管'

[移译] yíyì 〔動〕(書)翻訳する. ＝'逐译'

[移易] yíyì 〔動〕移す. 動かす. <这是不可～的>これは動かすことができない.

[移用] yíyòng 〔動〕移し用いる. 流用する. <～公款>公金を流用する.

[移玉] yíyù (書)〔動〕ご来臨いただく. <请～为荷!>どうかお出でください.

[移栽] yízāi 〔動〕移植する. <～树苗>苗木を移植する. <～西红柿苗>トマトの苗を移植する. <适时～>適時に移植する. 〔名〕移植. [～器] (農)移植機.

[移赠] yízèng 〔動〕(書)移贈する.

[移植] yízhí 〔動〕①(苗などを)移植する. <把一株株美丽的花从园圃里～到花坛>たくさんの美しい花々を花畑から花壇に移植する. [～板] (農)移植板. [～床] (農)移植床. [～法]移植法. [～机] (農)移植機. [～犁] (農)移植用鋤(すき). [～镘] (農)移植ごて. [～苗] (農)移植苗. [～生物学]移植生物学. [～损伤] (農)植えいたみ. [～箱] (農)苗木箱. ②(医)(人体の器官などを)移植する. [～片]移植される細胞面. [～术]移植法. ③(技術などを)他の領域に応用する.

[移置] yízhì 〔動〕(書)移す. 移動させる. 位置を変える.

[移忠作孝] yí zhōng zuò xiào 〔成〕忠誠の心を皇帝より移して父母への孝順となす. ↔'移孝作忠' <时至当早图返辔收帆, ～, …>時至りましたなら早々に官を辞し故郷へ帰り、父母への孝を尽くされるべきで、…; (《兒女・18》).

[移种] yízhòng 〔動〕移植する.

[移住] yízhù 〔動〕(書)移住する. <故将～南山边>従って南山のほとりに移住する; (杜甫《曲江三章章五句》詩).

[移转] yízhuǎn 〔動〕移転する. 〔名〕(法)(権利の)移転.

[移樽就教] yí zūn jiù jiào 〔成〕杯を他の人の前にささげて共に飲み、それによって教えを請う;広く自分から積極的に人の教えを請うこと. ＝'移船就勘' <马工程师非常谦虚好学, 常向李教授～, 探讨学术问题>馬技師はたいへん謙虚で向学心があり、常に李教授にすすんで教えを請い、学術上の問題を討議している.

[羠]

yí 去勢した雄ヒツジ.

[椸](①箷)

yí ①衣桁(いこう). えもん掛け. ＝'衣架' ②寝台の前の小机.

[疑]

yí ①疑う. 事実ではないと思う. 正確でないと思う. そうではないと思う. <可～>疑わしい. 怪しい. <迟～>ためらう. <半信半～>半信半疑である. <～不能决>ためらい決めることが

できない. ②解決できないもの. 断定できないもの. 〈存～〉疑いを残す. 疑いとして残す.

[疑案] yí'àn [名] ①疑わしい事件. ②迷宮入りの事件. ③広く疑わしい事情.

[疑谤] yíbàng [動] (書) 人を疑い悪く言う. 疑いそしる. 疑いをかけ悪く言う. [～交集]懐疑・誹謗ひぼうがこもごも集まる. (例)〈现在正是～的时候, 这种地方少去为妙〉今は懐疑・誹謗が集まっているときですから、こういった所へはあまり行かない方がよいでしょう; (《官場・25》).

[疑兵] yíbīng [名] (書) 虚勢をはって敵を惑わすための兵隊. おとりの兵. 陽動作戦に使う兵.

[疑病症] yíbìngzhèng [名] (医) ヒポコンデリー.

[疑猜] yícāi [動] 猜疑さいぎする. ＝'猜疑'

[疑丞] yíchéng [名] (書) 王の輔佐役.

[疑城] yíchéng (書) [動] 仮の城を造って敵を惑わす. [名] 仮の城. 見せかけの城.

[疑龊] yíchuò [名] (書) 疑いの念. 疑惑.

[疑道] yídào [動] (白) 疑う.

[疑点] yídiǎn [名] 疑点. 疑わしい点.

[疑窦] yídòu [名] (書) 疑わしいところ. 〈不免令人滋生～〉疑惑を生じないわけにはいかない. [～百出] [～丛生] [成] 疑点百出. 疑問百出. 疑問だらけ.

[疑端] yíduān [名] 疑念.

[疑贰] yí'èr [動] (書) 疑いを抱く. 嫌疑を抱く. 〈将军外托服从之名, 内怀～之见, 事急而不断, 祸至无日矣!〉将軍は外には服従の形をとり、内では疑いを抱いておられるごようす、事は急を要しているのに、決断しかねておられるから、災いが日をおかずにやって来ます; (《三國・43》). 〈张生心下犹～, 道: 普天之下行来, 不曾见这区寺〉張生はなお疑いをもって、いろいろな所へ行ったが、こんなお寺は見たことがないと言いました; (《董西厢・1》).

[疑犯] yífàn [名] 容疑者.

[疑怪] yíguài [動] 疑惑をもつ. 疑い怪しむ.

[疑狐不决] yíhú bùjué [熟] 疑って決めかねる. ＝'狐疑不决' 〈～, 只得再问道: …〉疑って決めかね、やむなくさらに…と尋ねた; (《京本・15》).

[疑惑] yíhuò(又) yíhuo [形] 疑わしい. 信じられない. (旧) 〈我只得～地走开〉私はおかしいと思いながら離れ去るよりしかたがない. 〈他朝这边看一眼, 又疑疑惑惑, 慢慢腾腾地走过来了〉彼はこちらをちらりと見、そして疑わしげに、のろのろとやってきた. [動] 疑う. 疑惑をもつ. 〈我说的全是真的, 请你不要～了, 马上决定吧!〉私の言ったことはみな本当のことです、疑わずにすぐにお決めなさい. 〈东门冯主事家, 他也认得, 全不～〉東門の馮主事の家は彼は見おぼえもあり、まったく疑わなかった; (《古今・40》). [～不解]心中はっきりわからず疑問を抱く. (例)〈要废除干部终身制, 他感到非常震惊, ～〉幹部終身制が撤廃されようとして、彼はたいへん驚き、疑問を抱いた.

[疑忌] yíjì [動] (書) 猜疑心をもつ. 疑い嫉ねたむ. びくびくして余計な心配をする. 〈我见这馒头馅肉有几根毛, 一像人小便处的毛一般, 以此～〉この'馒头'のあんに、人のあそこの毛そっくりなものが何本か入っていたので、あやしいと思っていたのだ; (《水滸・27》). 〈他心～, 唤到根底〉彼は心中疑いをもち、そばに呼んだ; (《劉知遠》). [名] 猜疑心. 〈心怀～〉猜疑心をいだく. 〈此事若是明言, 一来伤了手足的和气, 二来添妯娌～〉こんな事をもしはっきり言えば、一つには兄弟の仲をつぶすことになるし、二つには嫁同士の猜疑心をつのらせることになる; (《三俠・2》).

[疑惧] yíjù (書) [動] 疑い恐れる. 〈～地望着对方〉疑わしく落ち着かないさまで相手を見ている. 〈眼睛里的凶光就转成了～不定的神气〉目の凶悪な光が疑いとも恐れともつかない表情に変わった. 〈他从来也没听说过八路军这个名字, 因此见到我们总是用～的眼光看着〉彼はそれまで八路軍という名前さえ聞いたことがなかったので、我々を目にして疑い恐れるまなざしで見るばかりであった. [名] 疑いと恐れ. 〈这些～是完全不必要的〉それらの疑惑や恐れはまったく必要のないことだ. 〈他以前对那件事就怀着一点～〉彼は以前その事に対して少々の疑いと恐れを抱いていた.

[疑虑] yílǜ [名] (書) 疑い. おもんぱかり. 〈消除～〉疑いを消す. 心配を除く. 〈对于一些问题有～〉いくらかの問題に対し疑いをもつ. 〈解除了～言归于好〉疑いを解いて仲直りする. 〈只有一件事情引起人们的～, 就是街中往来的兵士忽然增加了许多, 到处都可以看见〉一つだけおかしいのは、街の中を往来する兵隊が突然増えだし、いたるところどこにもみかけられることである. [動] 疑う. 気にする. おもんぱかる.

[疑谜] yímí [名] 解けないなぞ. はっきりしない問題. 〈自然界的～〉自然界のなぞ.

[疑难] yínán [形] 解決困難である. 難しくて判断できない. 〈～问题〉解決困難な問題. 〈～杂症〉診断の下せない治療困難な病気. 〈～大症〉難病. 大病. 〈～病〉〈～病症〉難病. 〈～大事〉解決困難な大事件. 〈～公事〉迷宮入りした事件. 〈从何慎庵来过后所勾起的～歧路, 倒也得了个解决了〉何慎庵が来てから生じた判断のつかない選択も、解決をみた. 〈有时题义～, 华安就与公子讲解〉意味に疑問があれば、華安は公子に解釈をいたします; (《警世・26》). [名] 解決や判断に苦しむ問題. 難題. 〈解除了～〉同上を解消した.

[疑念] yíniàn [名] 疑念. 疑いの心.

[疑癖] yípǐ [名] (書) 疑ぐり深い欠点. 〈蘅芜君兰言解～〉蘅蕪君は打ち解けた話をして疑ぐり深い欠点を取り除く; (《紅樓夢・42》).

[疑人莫用] yí rén mò yòng [諺] ('用人莫疑'と続き) 人を疑うのならその人を使うな、使うからには疑うな; 疑わしい人間なら最初から使うな、しかしいったん使うからには信頼して疑うな. ＝'疑人勿用, 用人勿疑'; (《金史・熙宗紀》).

[疑神疑鬼] yí shén yí guǐ [成] びくびくしているさま. いろいろ顧慮してふんぎりがつかないさま. 疑い深いさま. 〈他这个人思想方法有问题, 总是～的〉彼の考え方は少しおかしい、いつも疑いをいだいていて何でもないことを恐れる. 〈老陈爱～, 总觉得别人对他有看法〉老陳は疑い深くあれこれと考えるたちで、いつも自分は人に何か思われているのではないかと思い悩んでいる. 〈这几天, 孙三老汉一直惊魂不定, ～〉この数日、孫三老人はおどおどして落ち着きを失い、疑心暗鬼に陥ったままだ.

[疑事无功] yí shì wú gōng [成] 事をなすのに疑ってばかりいると成功しない; (《戰國策・趙策》).

[疑思] yísī [動] 疑い考える. ためらう. (旧)

[疑似] yísì [形] (書) 本当かどうか紛らわしい. 〈全市共发生狂犬病及～狂犬咬人事件五百多起, 其中五人死亡〉全市で狂犬病または疑似狂犬病が5百件以上発生し、そのうち5人が死亡. [～之词]疑わしい言葉. [～之迹]疑わしい形跡. [—, 不可不察] [諺] 疑わしい形跡は時を移さず追及調査しなければならない; (《呂氏春秋・疑似》). [～之间]真偽の区別がつきにくい状態.

[疑团] yítuán [名] (心の中にわだかまっている)疑い, 疑惑, 疑惑のかたまり. 〈排解～〉疑惑を解く. 〈～消除了一半〉疑いのかたまりが半ば消えた. 〈满腹～〉胸いっぱいの疑惑. 〈解开这个～〉この疑惑のかたまりを解く. 〈他怕事情属于机密, 不便多问, 但是心中却存下了一个大～〉彼は事が秘密に属するので多くは聞けなかったが、何か心に重くひっかかるものが残った. [～莫释]疑惑が解けない. (例)〈去年发生的那起不愉快的事, 使他始终～, 想要问个水落石出〉昨年のあの不愉快な出来事が、彼の心にいつもひっかかって、真相をはっきり問い正したいと思っている.

[疑畏] yíwèi [動] (書) 疑い恐れる.

[疑问] yíwèn [名] 疑問. 〈发生～〉疑問が生ずる. 〈解决～〉疑問を解決する. 〈他又怀着希望地发出一个～〉彼はまた希望を抱いて一つの問いを出した. 〈胡太太～的眼光跟着胡国光的脚尖儿走〉胡太太の疑いのまなざしは胡国光のつま先につれて移動した. [毫无～] 少しの疑問もない; よく文の冒頭に(副・修)として「まったく疑いないことだが」の意味に用いる. [～代词] (語) 疑問代詞. [～号] (語) 疑問符; '?'. [～句] (語) 疑問文.

[疑相] yíxiang (方)＝'疑性'; (北京).

[疑心] yíxīn [名] 疑いの心. 〈人家是好意, 你别起～!〉人さまは善意でやっているのだ. きみは疑心をいだいてはいけない. 〈别人也不会起～〉人もあやしむはずはない. 〈解除别人的～〉他人の疑惑をとく. [～病]疑い深い性質. 疑いの心理. ヒポコンデリー. (例)〈～很重〉猜疑心が深い. [～生暗鬼] [成] 疑心暗鬼. 臆病おくびょうの自火に責められる; (宋・呂本中《師友雜誌》). (例)〈你是～, 把不相干的话都当作对你的闲话了〉あなたは疑心暗鬼になっており、関係のない話をみな自分への悪口だと思い込んでいるのです. (例)〈这是你'～'〉それはあなたが疑心暗鬼にかかっているのでは; (《三俠・25》). [動] 疑う. 疑いをもつ. ＝'怀疑' [動] ②' 〈我一走进村子, 全变了样, 我真～自己走错路了〉私が村に入ると、まったくようすが変わってしまっていて、私は自分が道を間違えたのではないかとわが目を疑った. 〈你不要～我太守旧〉私が古いものにとらわれすぎていると疑わないでくれ. 〈他不再对我～了〉彼はもう私を疑わなくなった. 〈我～是把车坐错了, 坐上了头等, …〉私は車両を間違えて一等に乗ってしまったのかと思い、…. 〈阿Q～他是和尚〉阿Qは彼が和尚ではないかと疑った; (《魯・吶・阿》). 〈我～画上见过的仙境, 就在这里出现了〉まるで絵で見た仙境が、ここに出現したかと思われた; (《魯・彷・社》). 〈昨晚一夜不回, 奴家已自～〉昨夜一晩じゅう帰ってこなかったので、私はすでに疑っていた; (《古今・40》).

[疑信参半] yí xìn cān bàn [成] 半信半疑.

[疑行无成] yí xíng wú chéng [成] ('疑事无功'と続き) 疑いためらっては成功しない. 事は果断にやれば成功する; (《商君書・更法》).

[疑性] yíxing [名] (方) (人の言うことに対しての)誤解. 間違った受け取り方; (北京). 〈弄～〉誤解する. 間違って受け取る. [形] (方) ①誤解して疑う. 誤解している; 補語として用いる; (北京). 〈他们俩闹～了, …〉彼ら二人は誤解を生じたが、…. ②それる; 補語として用いる; (北京). 〈走～了, 俩人没碰着〉行きちがいになって、二人は出会わなかった. (注) '疑相' '依性'とも書く.

[疑讶] yíyà [動] (書) いぶかしがる. 怪しいと思う. 〈方～间, 见素屏后有步履之声〉いぶかしく思っていると、白絹の屏風びょうぶの後ろで履物の音がする; (《警世・10》).

[疑义] yíyì [名] 疑わしい点. 疑義. 〈发生～〉疑義を生じる. [毫无

～〕〔成〕少しも疑義がない. まったく疑いなく.

〔疑意〕yíyì〔名〕疑念. 疑う心. 疑い.

〔疑异〕yíyì〔動〕疑わしく思う.

〔疑影〕yíyǐng(又)yiying〔名〕疑いの心.〔動〕白⃝ うたぐる. ためらう. 例〈宋江听了，心中～〉宋江は聞いて、心中疑いの気持ちがわいた；(《水滸·35》).

〔疑狱〕yíyù〔名〕疑獄.

〔疑云〕yíyún〔名〕◉ 疑いのかたまり. 疑雲. 〈～难消〉疑雲が消えがたい. 〈驱散～〉疑雲をはらす. 〈他的脸上渐渐地堆满了～〉彼の顔に次第に疑雲がいっぱいに積み重なってきた.

〔疑则勿任〕yí zé wù rèn〔諺〕(‘任则勿疑’と続き)＝‘疑人莫用，用人莫疑’；(《金史·陳起傳》). 〈～，这是用人应该遵循的道理〉人を疑うなら任用せず、任用するなら疑わない. これは人を用いる際に当然遵守すべき道理である.

〔疑阵〕yízhèn〔名〕相手を惑わすための布陣.

〔疑冢〕yízhǒng〔名〕(盗掘を免れるために造った)にせの墓.

［遺㊀］ yí ① 失う. 紛失する. 捨てる. 〈小学而大～〉小さい方面は学んで大きい方面は捨ててしまう；(韓愈《師說》). ② 漏らす. 抜かす. 〈～忘〉忘れる. ③ 落とした物. 抜かした部分. 〈路不拾～〉道で人が落とした物をだれも拾わない；世の中が太平なたとえ. 〈补～〉補遺. ④ 余す. 残す. 〈不～余力〉余力を残さない. ⑤ 特に死者の残した物を指す. 〈～像〉遺影. ⑥ (無意識で)大小便や精液を漏らす. 〈～尿〉寝小便をする. 失禁する. // ㊁ wèi

〔遗爱〕yí'ài〔名〕◉ 政治家または地方行政長官が生前に民衆をかわいがり、その仁愛が後世まで慕われること.

〔遗案〕yí'àn〔名〕残された課題. 〈解决‘文革’～〉文革が残した課題を解決する.

〔遗笔〕yíbǐ〔名〕遺筆. 生前の書.

〔遗表〕yíbiǎo〔名〕臨終に書き残した上奏文. ＝‘遗折’

〔遗才〕yícái〔名〕‘录遗’に及第した者；科挙の郷試の予備試験で、あまり成績がよくないか、あるいはそれに参加できなかったものに対して、特に‘录遗’という追試験を行い、それに合格したものは郷試に参加する資格が与えられた.

〔遗材〕yícái〔名〕◉ 野に残した人材. 遺賢. ‘生员’にあげられなかった才学ある士.

〔遗策〕yícè〔名〕◉ ① 失策. 〈所言无～〉彼の話には一つも失策がない. 〈蜀之豪帅，面缚归命；谋无～，举无废功〉蜀の豪帥は面縛帰命し、謀って遺漏失策なく、挙げて功なきはなし；(《三國·118》). ② 先人の残した計画.

〔遗产〕yíchǎn〔名〕遺産. 〈留下～〉同上を残す. 〈接受外国文艺～〉外国の文芸遺産を受け入れる. 〈接收一笔～〉かなりの遺産を受け取る. [经济～]経済遺産. [文化～]文化遺産. [文学～]文学遺産. [～分割] 法⃝ 遺産分与. [～税]遺産相続税.

〔遗筹〕yíchóu ◉＝‘遗策①’

〔遗臭〕yíchòu(又)yíxiù〔動〕◉ 悪評を残す. [～万年]〔成〕末代まで悪名を残す；(《世說新語·尤悔》). 例〈宋朝的秦桧害死了英雄岳飞，～〉宋朝の秦檜が英雄岳飛を殺害したことは、永く悪名高きこととして言い伝えられる. 例〈将军若助董卓，乃反臣也，载之史笔，～〉将軍がもし董卓をお助けになりますれば、それは逆臣であります. 歴史に記され、汚名は後代まで；(《三國·9》).

〔遗传〕yíchuán 生⃝〔動〕遺伝する；日語. 〔名〕遺伝；日語. 〈这些都与～大有关系〉これらはみな遺伝と大いに関係がある. [～变量] [～方差]遺伝の変異量. [～病]遺伝病. [～工程]遺伝工学. [一学]遺伝子工学. [～畸形]遺伝における形態の異常. [～结构]遺伝の構造. [～控制]遺伝子コントロール. [～力]遺伝力. [～率] ◉ 遺伝力. [～梅毒]遺伝性梅毒. [～密码]遺伝暗号. [～器官]遺伝器官. [～生态学]遺伝生態学. [～特性]遺伝の特性. [～相关]遺伝の関連性. [～型] ◉ 遺伝子型. [～性]遺伝性. [～性状]遺伝の形質. [～学]遺伝学. [～学说]遺伝学説. [～异常]遺伝による形態の異常. [～因子]遺伝の因子. [～影响]遺伝の影響. [～杂种]遺伝における雑種.

〔遗存〕yícún〔動〕◉ 残る. 〈这些石刻～至今已有千年〉これらの石の彫刻は今日まで一千年にわたって残されてきた. 〔名〕遺物. 〈古代文化～〉古代文化の遺物.

〔遗大投艰〕yí dà tóu jiān〔成〕重大な責任を負う. (皇帝より)重大かつたいへんな使命を帯びる；(《尚書·大誥》).

〔遗毒〕yídú〔名〕残された有害な思想·風俗や気風など. 〈中共又在思想领域方面提出了肃清封建～的问题〉中国共産党はまた思想領域において封建思想の残した害毒を一掃する問題を提起した. 〔動〕◉ 毒を残す.

〔遗儿〕yí'ér〔名〕遺児. 〈他的长兄留下了五个～，…〉彼の長兄は5人の子どもを残して亡くなり、….

〔遗范〕yífàn〔名〕◉ 先人の手本.

〔遗风〕yífēng〔名〕◉ 遺風. 前人が残した気風. 〈还存着我国古代的～〉まだ我が国古代の遺風が保たれている. 〈马大哈式的人物或～，在哪种行业中都有〉いいかげんな人物や遺風はどんな職業にでもある.

〔遗腹〕yífù〔名〕父親が死んでから生まれた子. 〈又有三个月～在身〉3か月になる子がおなかにいるのです；(《古今·4》). [～女]父の死後生まれた女の子. [～子]父の死後生まれた男の子. 例〈抱着伊的两周岁的～，…〉満2歳の‘遺腹子’を抱いて、…；(《魯·吶·風》).

〔遗稿〕yígǎo〔名〕遺稿. 〈整理～〉遺稿を整理する.

〔遗孤〕yígū〔名〕◉ 孤児.

〔遗骨〕yígǔ〔名〕遺骨. 骸骨. 〈今年捞起的～和私人遗物正在整理〉今年引き上げられた遺骨や個人の遺品は、目下整理中である.

〔遗挂〕yíguà〔名〕死者の遺物；衣服など.

〔遗光〕yíguāng〔名〕① 遺光. 〈砺以～〉遺光をもって自分の励みとする. ② 後世に残った恵み.

〔遗骸〕yíhái〔名〕遺体. 遺骸. 〈坠机现场，遍地～〉飛行機墜落現場には、あたり一面に死骸が散乱している.

〔遗害〕yíhài ＝‘遗祸’

〔遗憾〕yíhàn〔名〕① 残念. 遺憾. 心残り. 悔い. 〈感到～〉残念に思う. 〈感觉～〉心残りがする. 〈殊觉～〉甚だ遺憾に存じます. 〈对于这次事件，我们深感～〉今度の事件は我々の深く恨みとするところである. 〈没有什么～〉なんら悔いがない. 〈这是他终生的～〉これは彼の終生の悔恨である. 〈觉慧的声音里充满了～〉覚慧の声は、心残りでいっぱいだった. ② 残念そうな表情. 〈故作～地说〉わざと残念そうに言った. 〔動〕遺憾とする. 〈非常～〉非常に遺憾である. 〈比赛失败，令人～〉試合に負けて残念である. 〔応〕残念です. 遺憾です. すみません. 〈非常～，一点儿也不会〉たいへん残念ですが、少しもできません.

〔遗恨〕yíhèn〔名〕◉ (終生の)悔恨. 遺恨. 〈不胜～〉悔恨に耐えない. 〈提婚已经是二三月间的事了，母亲说着都好像还有～〉結婚の話があったのはすでに2月か3月のことだったが、母は話しながらまだ恨んでいるようすだった. [～终生]〔成〕終生遺恨に思う. 一生涯の恨み.

〔遗患〕yíhuàn〔動〕＝‘遗祸’

〔遗惠〕yíhuì〔名〕◉ 前人が残してくれた恩恵.

〔遗火〕yíhuǒ ◉〔動〕失火する. 〈一星～下烧秦〉少しの火でも秦国を焼いてしまう；(唐·唐彦謙《新豐詩》).

〔遗货〕yíhuò〔名〕◉ 遺産. 〈无论先君有无～，总之，这些事情，在小侄都是义不容辞的〉亡き父に遺産があろうとなかろうと、私にとってはこれらの事はどうしても道義上断ることは許されないものなのです；(《官場·51》).

〔遗祸〕yíhuò〔動〕災いを残す. 〈～于人〉後の人に災いを及ぼす.

〔遗迹〕yíjì〔名〕① 遺跡. 〈古代村落的～〉古代の村落の遺跡. [～论]遺跡論. [历史～]歴史遺跡. ② 名残. 跡. 残っている面影. 〈一场春雨冲刷了残冬的～〉一場の春雨が残冬の名残を洗い去った. 〈尽管书中人物写得不好、不像，但却留有同剑虹一段生活的～〉本の中の人物はうまくかけてなく、似ていないけれども、剣虹との生活の跡が残っていた.

〔遗计〕yíjì〔名〕◉ 手落ち. 失策.

〔遗教〕yíjiào〔名〕◉ 死者の残した教え. 〈继承父亲这～〉父親のこの残した教えを受け継ぐ.

〔遗精〕yíjīng 医⃝〔名〕遺精. 〔動〕(yí，jīng) 遺精する.

〔遗老〕yílǎo〔名〕① 前朝廷あるいは先帝の旧臣. 遺臣. 遺老；王朝が変わっても依然前王朝に忠節を尽くす老人. 現在は多く貶⃝. 〈～的气味〉遺老臭. [～遗少]〔成〕頑迷な老人と保守退嬰的な若者. ② ◉ 世の移り変わりを経験している老人.

〔遗类〕yílèi〔名〕◉ 跡継ぎ；否定的に用いる. 〈我不束身归侯王，则萧氏无～矣〉私がおのれを制して侯王に嫁がなかったら、蕭一族に世継ぎがいなくなります；(《古今·37》).

〔遗烈〕yíliè〔名〕先人の業績. 前人の勲功.

〔遗留〕yíliú〔動〕残す. とどめる. 〈～的痕迹〉残された痕跡. 〈～问题的逐步解决〉懸案の逐次解決. 〈旧中国～下来的文化教育事业〉旧中国の残した文化教育事業. 〈我按着我父亲～下的老办法，多说好话，…〉私は私の父親が残した古いやり方どおりにし、なるべく角の立たない話をし、…. 〈我把他～给惠，让她好好地培养这个孩子罢〉私は彼を恵に残しておき、彼女にこの子をりっぱに育成してもらおう. [～指纹]遺留指紋.

〔遗漏〕yílòu〔動〕① (入れておくべきものを)漏らす，落とす. 〈名册上把他的名字给～了〉名簿に彼の名前を書き漏らしてしまった. 〈有功应受赏的，即使是老百姓也不能～〉賞を受けるべき功のある者は、たとえ一般人でも漏らしてはいけない. 〈她连一个字一个音也不肯～〉彼女は一言半句も聞きもらすまいとした. 〈我报为‘7磅以上’时，请贵方千万不要将‘以上’的字～〉当方が「7ポンド以上」とした場合は、必ず「以上」の語を書き落としなきよう願います. ② 白⃝ 失火する；‘失火’の隠語. 〈自从当夜～，来到府中，都搬尽了〉あの夜火が出ましたのでお屋敷へ行ってみると、もうすっかり運び出されていました；(《警世·8》). 〔名〕① 遺漏. 手抜かり. 不備. 落ち度. 脱落. 書き落とし. 言い落とし. 〈他回答得很完全，一点儿也没有～〉彼の答え方はまったく完璧で、少しも遺漏がない. 〈经过屡次三番的转抄，难免会造成～〉度重なる転写の結果、脱落が出ることは避けられない. ② ◉ 漏損. 漏出；保険. ③ 白⃝ 火災. 失火. 〈要好趁这个～，人乱时，今夜就走开去，方才使得〉幸いこの

火事のどさくさに乗じて，今夜逃げればそれでよいでしょう；（《京本·10》）.

〔遺落〕yíluò〔動〕㊥①落とす．遺失する．失う．〈～公文包〉書類かばんを失う．②放置する．

〔遺民〕yímín〔名〕遺民．前朝廷の人．

〔遺命〕yímìng〔名〕死者が生前に残した命令．〈母亲～，岂敢违逆！〉母上のご遺言にどうしてそむくことができましょうか；（《醒世·6》）．〈你却将此轴去诉理，述我～，求他细细推详〉おまえはこの掛け軸を持って訴えに行き，わしの遺言を話し，その方に詳しく調べていただくのだ；（《古今·10》）．

〔遺墨〕yímò〔名〕㊥故人の残した墨蹟．

〔遺念〕yíniàn〔名〕㊥形見の品．

〔遺尿〕yíniào＝'遺溺'〔名〕㊧①寝小便．〔～症〕夜尿症．遺尿症．＝'夜尿症'②病人·老人の尿失禁．

〔遺孽余烈〕yí niè yú liè〔成〕遺臣；（蘇轍《唐論》）．

〔遺篇〕yípiān〔名〕前人の残した詩文．

〔遺妻〕yíqī〔名〕㊥夫を亡くした妻．寡婦．

〔遺弃〕yíqì〔動〕㊥①遺棄する．放棄する．＝'抛弃'〈敌军～辎重无数〉敵軍は輜重を無数に遺棄した．〈～尸体〉死体を遺棄する．②（家族を）遺棄する．〈被丈夫～了〉夫に捨てられた．〔名〕㊫遺棄．

〔遺缺〕yíquē〔名〕㊥欠員．〈补～〉同上を埋める．

〔遺人〕yírén〔名〕周代の官名；救済をつかさどる．

〔遺容〕yíróng〔名〕①人の死後の容貌．死に顔．②＝'遺像'〈瞻仰烈士们的～〉烈士たちの遺影を仰ぎ見る．

〔遺少〕yíshào〔名〕㊥王朝交替後もなお前王朝に忠誠を尽くす若者を指す．〈很有些名士～的气概〉名士遺少といった気概にあふれている．㊧若年の古い気風をよく守る者の称．

〔遺尸〕yíshī〔名〕㊥死体遺棄．

〔遺失〕yíshī〔動〕㊥紛失する．遺失する．〈这件东西～了〉この品物は無くしてしまいました．〈应当还有些较古的记载或传说，年代久，便～了〉当然まだ少し割合に古い記載や伝説があるべきだが，年代が古くなりなくなってしまった．〈如系邮递～，我方当予补寄〉郵送途中紛失したのであれば，補充送付いたします．〔～险〕㊫不着危険；保険．

〔遺诗〕yíshī〔名〕死後残した詩．

〔遺矢〕yíshǐ〔動〕㊥大便をする．＝'拉屎'

〔遺事〕yíshì〔名〕遺事．遺業；追述した生前の事績．〈革命烈士的～〉革命烈士の遺事．

〔遺世〕yíshì ㊥〔名〕俗塵にけがれていない人．〔動〕この世を去る．〈尔辈俗气未除，安敢～？〉おまえたちの俗気がまだぬぐえぬのに，どうして死ねようか；（《古今·13》）．〔～独立〕〔成〕社会を逃れて，独りで生きる．孤高な生活をする；旧時，インテリが現実に不満をもつことによって生まれた一種の消極的な俗世超越の思想；（蘇軾《前赤壁賦》）．

〔遺书〕yíshū〔名〕①遺著．前人が残し後人が刊行した書物．②遺書．〈我虽然熟读了他的～，也不明白〉私は彼の遺書を熟読したが，わからなかった．

〔遺属〕yíshǔ〔名〕遺族．〔～抚恤金〕㊫遺族年金．

〔遺孀〕yíshuāng〔名〕㊥寡婦．

〔遺溲〕yísōu〔動〕〔中医〕小便を漏らす．

〔遺俗〕yísú〔名〕昔から伝えられてきた風習．

〔遺算〕yísuàn〔名〕㊥失策．

〔遺体〕yítǐ〔名〕㊥①（尊敬する人の）遺体．〈尊大人～已得保全〉お父上さまの遺体はもう保全されました；（《古今·40》）．②動物の死後の残余物質．③親にさずかった体．〈不肯将父母～来玷污了〉父母からさずかった体を汚すには忍びない；（《水滸·12》）．

〔遺蜕〕yítuì〔名〕㊥遺体．

〔遺忘〕yíwàng〔動〕㊥忘れる．失念する．＝'忘记'〈～东西〉物を置き忘れる．〈难以～〉忘れがたい．〈童年的生活，至今尚未～〉子どものころの生活は，今でもなお忘れない．〈大事还有～的时候，何况小事呢〉大きな事でも失念することがある，まして小さな事は．〈他把厂长～的公文包交给了厂长〉彼は工場長が置き忘れた書類かばんを工場長に渡した．〔～曲线〕㊋忘却の速度を描いた曲線．〔～症〕㊧健忘症．記憶力喪失．

〔遺文〕yíwén〔名〕死者が残した文章．

〔遺闻〕yíwén〔名〕遺聞．語りぐさ．

〔遺物〕yíwù〔名〕形見．遺物．〈祖先的～〉祖先の形見．〈她临终时，告诉她的友人，她愿意把她的～交给朱德总司令，…〉彼女は死のまぎわに自分の遺物を朱徳総司令に渡してほしいと友人に話した，….

〔遺误〕yíwù〔名〕遺漏と誤り．〈只要调查周到，没有～就行〉周到に調査して遺漏·手違いのないようにさえしておけばそれでいいんだ．

〔遺习〕yíxí〔名〕遺習．伝承されてきた習慣．〈这自然是生殖器崇拜时代神前结婚的～〉これはもちろん生殖器崇拝時代の神前結婚の遺習である．

〔遺下〕yíxià〔動〕㊥①忘れ残す．②（死んで）残す．〈他以后便回到家里靠他父亲～的七八百亩地过安闲日子，…〉彼は以後故郷に帰って父親の残した7，8百'亩'の土地を生活のかてに安閑と暮らしている，….

〔遺响〕yíxiǎng〔名〕㊥余音．

〔遺像〕yíxiàng〔名〕遺影．〈他两手撑着下颌，两眼痴痴地盯着挂在对面墙上的亡妻的～〉彼は両手でほおづえをつき，目は正面の壁に掛けてある亡妻の遺影を憑かれたように見つめていた．

〔遺笑〕yíxiào〔動〕㊥うっかりして笑ってしまう．笑い草になる．〔～千古〕後世に笑い草を残す．〔～于人〕他人に笑われる．㊀〈他自己也怕成了大症，～，…〉彼女自身も重い病になって，人から笑われてはいけないと思い，…；（《紅樓夢·55》）．

〔遺行〕yíxíng〔名〕㊥間違った行い．

〔遺绪〕yíxù〔名〕㊥遺業；'绪'は事業．〈接续祖宗～〉祖宗の遺業を継ぐ；（《紅樓夢·113》）．

〔遺训〕yíxùn〔名〕遺訓．〈这些是我们的先哲所给予我们的～，是亘古不磨的真理〉これらは私たちの先哲が私たちに与えた遺訓であり，万古不変の真理である．〈在家躬耕力学，一如我在家之时，不可懈惰废业，有负先人～〉家では耕作にも精を出し，勉強も怠らず，私が家にいたときと同じようにし，怠けて仕事をやめたりして，父上の遺訓に背いてはならない；（《醒世·2》）．

〔遺言〕yíyán〔名〕遺言．〈留下～自杀了〉遺言を残して自殺した．〔～在耳〕親しく遺嘱をうけ，まだ日が浅い．

〔遺业〕yíyè〔名〕（先人の残した）事業，業績，功業．

〔遺佚〕yíyì〔動〕㊥散逸する．〈搜集～的诗文〉散逸した詩文を収集する．

〔遺愿〕yíyuàn〔名〕（願望としての）遺言，遺志．

〔遺韵〕yíyùn〔名〕残り伝わっている詩文．

〔遺簪坠屦〕yí zān zhuì jù〔成〕落としたかんざしと靴；旧物や昔の部下や同僚を例える；（《北史·韋夐傳》）．

〔遺泽〕yízé〔名〕㊥死後にまで残る恩沢．

〔遺赠〕yízèng（ⅹ）wèizèng〔動〕遺贈する．〈～给国家〉国家に遺贈する．〔名〕㊫遺贈．〔～产〕遺贈財産．

〔遺诏〕yízhào〔名〕㊥皇帝の遺言．〈明日，素袖～立帝〉翌日，素は皇帝の遺言をそでに入れて新帝を擁立した；（《海山·上》）．

〔遺照〕yízhào〔名〕生前の写真．〈他回到屋里，一眼就看见挂在墙上的亡妻瑞珏的～〉彼は部屋に戻ると，壁に掛けてある亡き妻瑞珏の遺影が目に入った．

〔遺真影像〕yízhēn yǐngxiàng〔連〕遺影．〈以备悬供～〉（祖先の）御真影を掛けてお祭りするのに備えます；（《紅樓夢·53》）．

〔遺址〕yízhǐ〔名〕遺跡．遺址．

〔遺志〕yízhì〔名〕遺志．〈继承先烈～〉先烈の遺志を受け継ぐ．〈继承毛主席的～〉亡くなられた毛主席の意志を継承する．

〔遺制〕yízhì〔名〕㊥昔から受け継がれてきた習慣．

〔遺种〕yízhǒng〔名〕㊥子孫．

〔遺珠〕yízhū〔名〕優れた人がうずもれていること．〔～之憾〕うずもれた優れた人材を見捨てる憾み．㊀〈难免有～〉うずもれた優れた人材を見捨てる憾みを免れない．

〔遺嘱〕yízhǔ〔動〕遺言する．〔名〕①遺言．遺嘱；㊀．〈笔记～〉遺言を筆記する．〈他的～上就说得明白，无论怎样不可以卖掉房子〉どのようなことがあろうと家を売ってはいけないと，彼の遺言にははっきり書かれている．〔～附加书〕㊫遺言補足書．②遺言書．〈立下～〉遺言書を作っておく．〈读～，静默三分钟〉遺言書を読み，3分間黙とうする．

〔遺著〕yízhù〔名〕遺著．〈他接连把孙总理～《建国方略》中'实业建设'的文字背诵了好几段〉彼はつづけざまに孫総理の遺著《建国方略》の中の「実業建設」の文章を何段も暗唱した．

〔遺踪〕yízōng〔名〕㊥旧址．旧跡．〈至唐李渤始访其～〉唐の李渤が初めてその旧跡を訪ねた．

〔遺族〕yízú〔名〕遺族．

〔遺作〕yízuò〔名〕遺作．

〔颐〕（①㠯）

yí ①ほお．＝'面颊'，'腮'〈支～〉ほおづえをする．〈解～〉顔に笑みを浮かべる．②休養する．養生する．〈～神〉気を休める．心を養う．③〔名〕姓．

〔颐令〕yílìng＝'颐使'〔目指～〕あごで使う．

〔颐溜〕yíliù〔動〕㊥頭を下げ，あごを垂れる．〈～垂拱〉頭を下げ，拱手の礼をする．

〔颐神〕yíshén〔動〕㊥☞〔手闲〕②．

〔颐使〕yíshǐ〔動〕㊥あごで使う．〈～他人〉同上．

〔颐养〕yíyǎng〔動〕㊥養生する．静養する．＝'保养'〈～病体〉静養する．〈惟愿老太太顺时～〉どうか母上にはいつもお体たいせつにご養生ください；（《紅樓夢·97》）．〈姊宜安静～〉姉さんは心静かに養生なさるがよい；（《無雙》）．

〔颐指〕yízhǐ〔動〕㊥あごで使う．横柄な態度で人を使う．〔～气使〕〔成〕同上．＝'目指气使'㊀〈上级对下级不能～〉上司は部下をあごで使ってはならない．㊀〈他大概有四十岁了，身材魁梧，举止威严，一望而知是～惯了的'大亨'〉彼はおよそ40歳ぐらい，体は堂々としており，しぐさには威厳があり，一目で人をあごで使うことに慣れた「ボス」だとわかった．㊀〈要斗气，钱可通神，果然是～〉意地をはり合うにも銭の力は大変なもので，まったく人をあごで使ってい

る：（«金瓶梅・1»）．〔～如意〕〔成〕同上．＝'目指气使'；（«漢書・賈誼傳»）．

[嫛]　yí(又)xī 喜び．喜ぶ．//㊀ fēi

[歋]　yí 〔歋歈〕(yíyú)〔動〕㊮ からかう．戯れる．あざける．嘲笑ちょうしょうする．

[螔]　yí 〔螔蝓〕(yíyú)〔名〕㊮ カタツムリに似た軟体動物の一種．

[嶷]　yí 〔九嶷〕(Jiǔyí)〔名〕山名；湖南省．

[簃]　yí 楼閣のわきにある小屋；おもに書斎の名に使われる．

[彝](彜)　yí ①酒を入れた器．また，宗廟そうびょうで常用された祭器の総称．〈鼎～〉鼎かなえと'彝'；功績のあった人の事蹟をこれにきざんだ．②不変．つねに変わらぬ道．法則．〈～宪〉常法．常規．③'彝族'〔イ族〕；中国の少数民族の一つ．☞付表

〔彝剧〕yíjù〔名〕イ族の芝居．

〔彝伦〕yílún〔名〕㊮ 不変の道徳．人倫．〈败坏～〉人倫を破る；（«初拍・13»）．〔～攸斁〕道徳，人倫の道が衰えること；（«尚書・洪範»）．

〔彝器〕yíqì〔名〕宗廟に常置される祭器．

〔彝宪〕yíxiàn〔名〕☞〔字解〕②．

〔彝训〕yíxùn〔名〕常に守るべき教え．

[觺]　yí 〔觺觺〕(yíyí)〔形〕㊮ 野獣の角が鋭いさま．

[乙]　yǐ ①〔名〕乙きのと．十干の第二；順序の２番目に用いる．②〔名〕旧時の楽譜の音符の一つ．'简谱'〔略譜〕の'7'に当たる．③〔名〕'乙'字形の記号；以前本を読むとき，字を書くときによく用いた．例えば読書を途中でやめるときに，印として字の下に付けた'∠'形の記号，また字を書いていて語順が逆になったときに入れるS字形の記号や脱字を入れるのに付けるV字形の記号．④〔数〕商業界で'一'に代用する．〈～斤〉1'斤'．〈～纸〉1通．〈～～〉ひとつずつ．＝'一一'　⑤〔名〕姓．

〔乙氨酸〕yǐ'ānsuān〔名〕化 グリココール．

〔乙胺〕yǐ'àn〔名〕化 エチルアミン．

〔乙榜〕yǐbǎng〔名〕㊍ 挙人；科挙の郷試試験の合格者；郷試を'乙科'と言った．

〔乙苯〕yǐběn〔名〕化 エチルベンゼン．

〔乙丙橡胶〕yǐbǐngxiàngjiāo〔名〕化 エチレンプロピレンゴム．

〔乙叉〕yǐchā〔名〕化 エチリデン．

〔乙叉撑〕yǐchāchēng〔名〕化 アセチレン．

〔乙撑〕yǐchēng〔名〕化 エチレン．〔～二胺〕エチレン・ジアミン．〔～二醇〕エチレン・グリコール．〔～二氯〕二塩化エチレン．〔～亚胺〕エチレン・イミン．

〔乙醇〕yǐchún〔名〕化 エチルアルコール．酒精．＝'酒精'〔～胺〕エタノールアミン．〔～钠〕ナトリウム・エチラート．〔～盐〕エキシド．〔～中毒〕アルコール中毒．

〔乙等〕yǐděng〔形〕①２等の；〔不定〕．〈我们从他的个子看也觉得只能是～〉彼の体つきから見てもせいぜい２等ぐらいだと思った．〔～奖〕2等賞．②成績の乙．

〔乙电池〕yǐdiànchí〔名〕電 陽極電池．

〔乙二醇〕yǐ'èrchún〔名〕化 エチレン・グリコール．〔～盐〕グリコラート．

〔乙二磺酸〕yǐ'èrhuángsuān〔名〕化 エチレン・スルホン酸．

〔乙二醛〕yǐ'èrquán〔名〕化 グリオキサール．〔～酶〕グリオキサラーゼ．

〔乙二酸〕yǐ'èrsuān〔名〕化 蓚酸しゅうさん．

〔乙酐〕yǐgān〔名〕化 無水酢酸．

〔乙胍啶酮〕yǐguādìngtóng〔名〕化 アミノグルテチミド．

〔乙硅烷〕yǐguīwán〔名〕化 ジシラン．

〔乙基〕yǐjī〔名〕化 エチル基．〔～化汽油〕レッデッド・ガソリン．〔～氯〕塩化エチル．クロルエタン．〔～汽油〕エチル・ガソリン．エチル液入り揮発油．〔～纤维素〕エチルセルローズ．〔～效应〕エチル効果．〔～溴〕臭化エチル．〔～液〕エチル液．

〔乙级〕yǐjí〔形〕中型の．B級の；〔不定〕．〔～小汽车〕中型のタクシー．〔～港口〕中港．

〔乙腈〕yǐjīng〔名〕化 アセトニトリル．〔～反应〕アセトニトリル反応．

〔乙胩〕yǐkǎ〔名〕化 ルビル・アミン．

〔乙科〕yǐkē〔名〕郷試のこと．

〔乙醚〕yǐmí〔名〕化 エーテル．エチル・エーテル．

〔乙脑〕yǐnǎo〔名〕流行性脳炎．

〔乙醛〕yǐquán〔名〕化 アルデヒド．アセトアルデヒド．〔～基〕アルデヒド基．〔～酶〕アセトアルデヒダーゼ．〔～树脂〕アルデヒド・レジン．アセタール樹脂．

〔乙炔〕yǐquē〔名〕化 アセチレン．＝'电石气'〔～灯〕アセチレン・ランプ．〔～发生器〕アセチレン発生器．〔～焊〕アセチレン溶接．〔～黑〕アセチレン煤ばい．〔～化合物〕アセチリド．〔～基〕エチニル．〔～聚合体〕アセチレン重合体．〔～气〕〔～气体〕アセチレン・ガス．〔～汽车〕アセチレン車．〔～容器盖〕アセチレン容器キャップ．〔～软管〕アセチレン・ホース．〔～烟黑〕鉱 アセチレン煤．〔～焰〕アセチレン火炎．〔～银〕銀アセチリド．〔～中毒〕医 アセチレン中毒．

〔乙酸〕yǐsuān〔名〕化 酢酸．＝'醋酸'〔～钙〕酢酸カルシウム．〔～酐〕無水酢酸．〔～激酶〕医 アセトキナーゼ．〔～铅〕鉛糖．〔～戊酯〕酢酸アルミ．アルミ・アセテート．＝'醋酸戊酯'〔～纤维〕アセテート繊維．〔～素〕酢酸セルロース．〔～盐〕アセテート．〔～乙烯〕酢酸ビニル．＝'醋酸乙烯'〔～乙酯〕酢酸エチル．〔～酯〕酢酸エステル．

〔乙缩醛〕yǐsuōquán〔名〕化 アセタール．

〔乙烷〕yǐwán〔名〕化 エタン．〔～基〕エチル基．

〔乙烯〕yǐxī〔名〕化 エチレン．〔～撑〕ビニレン基．〔～醇〕ビニル・アルコール．〔～芳基〕ビニル・アリール．〔～化〕ビニル化．〔～基〕ビニル基．〔～甲苯〕メチル・スチレン．〔～氯〕ビニル・クロライド．〔～树脂〕ビニル樹脂．〔～乙炔〕ビニル・アセチレン．〔～醚〕ビニル・エーテル．〔～膜〕印 ビニルフィルム．〔～漆〕ビニル塗料．〔～气〕エチレンガス．〔～乳液〕ビニル・エマルジョン．〔～树脂〕ビニル樹脂．〔～塑料〕ビニル・プラスチック．〔～塑料管〕ビニル・パイプ．〔～酮〕ケテン．〔～系聚合物〕ビニル重合体．〔～纤维〕ビニル繊維．〔～酯〕ビニル・エステル．

〔乙酰水杨酸〕yǐxī shuǐyángsuān〔連〕薬 アスピリン．＝'乙酰水杨酸'，'阿斯匹灵'

〔乙酰〕yǐxiān〔名〕化 アセチル．〔～胺〕アセトアミド．〔～胺肿〕アセタルゾール．〔～胺脂〕アセトアミド・エステル．〔～苯〕アセトフェノン．〔～苯胺〕アセタニリト．アセトアニリド．〔～苯肼〕アセチル・フェニルヒドラジン．〔～比林〕アスピリン．〔～吡啶〕アセチルピソジン．〔～丙嗪〕アセプロマジン．〔～醋酸〕アセト酢酸．〔～醋酸酯〕アセト酢酸エステル．〔～胆碱〕アセチルコリン．〔～砜〕アセトスルフォン．〔～甘氨酸〕アセトグリコール．〔～汞辛酚〕アセトメロクトル．〔～化〕酢酸化．〔～磺胺〕アセチルスルフォンアミド．〔～基〕アセト基．アセトル基．〔～价数〕アセチル数．〔～甲醇〕アセトルール．〔～甲基甲醇〕アセトイン．〔～甲萘醌〕アセトメナフトン．〔～解〕アセトリシス．〔～磷酸〕アセチルリン酸．〔～氯〕塩化アセチル．〔～鞣酸〕アセチル・タンニン．〔～肿胺〕アセタルゾン．〔～水杨酸〕アセチル・サリチル酸．アスピリン．〔～替苯胺〕アセトアニリド．〔～纤维素〕アセチル・セルロース．〔～衍生物〕アセチル誘導体．〔～氧基〕アセトキン．〔～乙酸〕＝'乙酰醋酸'〔～乙酯〕酢酸エチル．〔～值〕アセチル価．〔～唑胺〕アセタゾルアマイド．

〔乙型病毒性肝炎〕yǐxíng bìngdúxìng gānyán〔連〕医 B型ウイルス性肝炎．

〔乙氧基〕yǐyǎngjī〔名〕化 エトキシ．

〔乙夜〕yǐyè〔名〕旧時，午後10時ごろを指した．＝'二更'

〔乙酉〕yǐyǒu〔名〕きのととり．〔～鸡辰〕きのととりの日のとりの刻．例〈上生于～〉帝はきのととりの日のとりの刻にお生まれになった；（«老父»）．

〔乙种〕yǐzhǒng〔形〕乙種(の)．ベータ．β．B；〔不定〕．〔～粒子〕(-lìzǐ)物 ベータ粒子．〔～射线〕物 ベータ線．〔～维生素〕医 ビタミンB．

〔乙状结肠〕yǐzhuàng jiécháng〔連〕生 S状結腸．＝'S状结肠'

〔乙字钢〕yǐzìgāng〔名〕機 Z形鋼．

[已]　yǐ ①やむ．止める．終わる．〈学不可以～〉学習はやめてはならない．〈无意则～〉やる気がなければ，それまでのこと．〈如此而～〉このようなだけだ．〈～，则置石磴下〉済むと，石段の下にしまった；（«白猿»）．②すでに．もはや；後に単音節語をおき，多く書面語に用いる．〈时间～过〉時間はもう過ぎた．〈天色～晚，街上行人稀少〉日はすでに遅く，大通りには往来する人がまれである．〈渠～许嫁一人〉彼女にはすでにいいなずけがおります；（«清平・藍橋記»）．③その後．しばらくして．〈～忽不见〉しばらくして急に見えなくなった．④甚だ．とても．＝'太'，'过'〈其细～甚〉細かすぎる．⑤＝'以⑧'〈～上〉以上．〈自汉～后〉漢代より後．

〔已不〕yǐbù ㊍＝'以不'〈肯修书诏(招)儿～〉息子を呼びよせる手紙を書く気になったのか；（«變文・漢將»）．

〔已此〕yǐcǐ〔副〕㊍ すでに．＝'已是'〈文若虚～剩不多了〉文若虚はもう残り少なくなった；（«初拍・1»）．

〔已定〕yǐdìng〔副〕㊍ きっと．かならず．＝'一定'〈我猜你没别的话，～吃了那和尚的药〉違うとは言わせぬぞ，きっと例の和尚の薬を飲んだに違いない；（«金瓶梅・51»）．〈想是天师分付他，～是了〉天師が言いつけたのであろう，きっとそうだ；（«水滸・1»）．〈那小娘子～出来也〉かの若い婦人はきっと出て来ます；（«王西廂・1・2»）．

〔已而〕yǐ'ér〔接〕㊮ その後．まもなく．そうこうするうちに．〈先规定四项，～删去一项〉まず4項目を定め，後に1項目を削る．〈～徐去〉まもなくゆっくりと去った；（«冥祥記»）．

〔已而不登〕yǐ'ér bùdēng〔熟〕㊍ ぼんやりしているさま；（«姻緣・81»）．

〔已非昔比〕yǐ fēi xī bǐ〔成〕すでに過去とは比べものにならない．〈现在的农民～〉今の農民は昔とは比べものにならない．

〔已分配成本〕yǐfēnpèi chéngběn〔連〕経 生産品の原価の割り当て済

み.

〔已否〕yǐfǒu (白)＝‘以不’〈如今者若见远公, 还相识～〉いまもし遠公に会ったら、まだ覚えているだろうか;（《變文·廬山》）.

〔已耕地〕yǐgēngdì〔名〕既耕地.

〔已故〕yǐgù〔形〕すでに亡くなっている.〈这屠维岳也是～老太爷赏识的人材〉この屠維岳も、亡くなったおじいさまが目をかけていた人材である.

〔已冠〕yǐguàn〔動〕(書)年齢が20歳に達していることをいう.〈须然～, 尚未娶妻〉すでに一人前となったが、まだ妻はめとらなかった;（《醒世·3》）.

〔已归道山〕yǐ guī dào shān〔成〕すでにあの世に行っている;死んだことをいう;（《續世說》）.

〔已后〕yǐhòu〔名〕(白)その後. 以後. ＝‘以后’〈四更～, 各带着随身金银物件出门〉四更が過ぎると、二人はそれぞれ持ち合わせた金銀や品物を持って出かけた;（《警世·8》）.〈你从今～休要坏了俺的名目!〉おまえは今後、おれの名誉をきずつけたらいけない;（《水滸·43》）.〈汝从今～, 勿渡朱雀桁, 当贵〉おまえはこれ以後、‘朱雀桁’〔橋の名〕を渡ってはいけない. そうすれば出世するだろう;（《幽明錄》）.

〔已还〕yǐhuán (白)＝‘以来’〈揖方士问皇帝安否, 次问天宝十四载～事〉方士にあいさつし、皇帝の安否を尋ね、次に天宝14年以来の出来事をお尋ねになった;（《長恨》）.

〔已婚〕yǐhūn〔動〕(書)既婚である. すでに結婚している.

〔已缴〕yǐjiǎo〔動〕(書)支払いを済ませている.〔～股本〕(経)全額払い込み株.〔～资本〕(経)払い込み済み資本.

〔已今当〕yǐjīndāng〔名〕(宗)過去·現在·未来の世;仏教語;‘已往、现在、当来’の略.

〔已经〕yǐjing(又)yǐjīng〔副〕①すでに. もう;多く文末に‘了’を伴う. 注 前に時間を表す単語·連語がない場合には発音のその時を指す.〈天～黑了, 他们还没有收工〉日はすでに暮れたのに、彼らはまだ仕事じまいをしていない.〈工作～做完了〉仕事はすでにやり終わった.〈他到这里工作～有了三年〉彼がここに仕事にきてすでに3年になった. ②数量詞の前に用い、数量が多い、あるいは時間が長いとか遅いことを表す.〈～十一点钟了, 该睡了〉もう11時にもなっているのだから、寝なければならない.〈他～七十多岁, 身体还那么健朗〉彼はもう70歳余りなのに体はとても丈夫です.〈从那时起～十年了〉あれからもう10年になる. ③名詞の前におき、後に‘了’をおき強調を表す.〈～春天了, 还穿那么多〉もう春なのにまだあんなに厚着しているんだ.〈～昆山了, 下一站是上海〉もう昆山だ、次の駅は上海だ. ④‘快’‘差不多’などの副詞の前におき完成あるいはある程度の到達に接近していることを表す.〈船～快开了, 还等什么〉船はもうすぐ出るのに、まだ何を待っているんだい.〈咱们～差不多十年不見了〉お互いにもう10年ほど会いませんでした.

〔已竟〕yǐjìng ＝‘已经’〔動〕(方)すでに発生した. 終わっている;〔北京〕.〈这说的是～的事儿了〉いま言ったことは、すでに終わったことだ.

〔已就〕yǐjiù〔動〕(書)すでに終わった.〈我们现在得想将来的办法, 那～的就不用管了〉私たちは今は将来の方法を考えなければならず、あのすでにやってしまったことはかまうことはない.〔名〕(書)既成事実.〔副〕①＝‘既然’ ②(方)すでに. ＝‘已经’;〔北京〕.〈东西～买来了, 你就收下吧!〉品物はもう買ってあるので、受け取ってください.〈我～告诉宰了两只羊、两口猪, 够吃的了, …〉ヒツジを2匹、ブタを2頭料理するようすでに言ってあります. 充分足りるでしょう、…;（《兒女·20》）.

〔已决〕yǐjué〔名〕既決.〔～犯〕(法)既決犯.〔動〕(白)すでに定める.〈景清见他主意～, 问道〉景清は彼の考えがすでに定まっているのを聞いて問いました;（《警世·21》）.

〔已刊〕yǐkān〔名〕既刊.

〔已来〕yǐlái〔名〕①以来. これまで. 今まで. ＝‘以来’〈百姓～皆崇道教〉万民が今までみな道教を貴んできた;（《變文·葉淨能》）. ②(白)概数を示す;…ぐらい.〈行经一千里～, 直到退浑国内〉千‘里’ほど行くと、退渾国に着いた;（《變文·張義潮》）.

〔已愆〕yǐqiān〔名〕(書)過去の過ち.

〔已前〕yǐqián〔名〕(白)以前. ＝‘以前’

〔已然〕yǐrán〔名〕已然いぜん. すでにそうなっていること.〈与其补救于～, 不如防止于未然〉すでに起きてしまった後に手を打つよりも、未前に防止した方がよい.〈这只能除患于～, 不能防患于未然〉これは已然の災いを除くことができるだけで、未然の災いを防ぐことはできない.〔副〕(書)＝‘已经①’〈～不見了〉すでに見えなくなっていた.〈我～为你挨了十大板〉私はおまえのためにすでに十たたきの目にあったんだ;（《三俠·5》）.

〔已日〕yǐrì〔名〕(書)後日. 他日. ＝‘日后’

〔已上〕yǐshàng〔名〕(白)以上. ＝‘以上’

〔已甚〕yǐshèn〔形〕(書)甚だしすぎる. 極端な嫌いがある.〔其细～〕☞〔lǐ解〕④.

〔已事〕yǐshì〔名〕(書)既往のこと.

〔已外〕yǐwài (白)＝‘以外’〈不到三更～〉3‘更’すぎにならない;（《董西廂·8》）.

〔已往〕yǐwǎng〔名〕以前. 過ぎ去ったこと.〈～的事〉過去の事.〈～的著作〉以前の著作.〈遵守～的惯例〉従来のしきたりを守る.〈范博文似乎看见了他们俩～的一切亲昵和无猜〉范博文は彼ら二人のこれまでのいっさいの親密さと天真らんまんさを見たような気がした.〈悟～之不谏, 知来者之可追〉過去のことは戒めることができないが、未来のことは追求できることを知った;（陶潛《歸去來辭》）.〔～不咎〕〔成〕既往はとがめず. 過去のことはとがめだてしない. 例〈梅老医生来了封呵责的信, 但结语却是‘～’〉梅老医師は叱責しっせきする手紙を寄こして来たが、おしまいは「過去の過ちはとがめない」という言葉で結んでいた.

〔已业〕yǐyè〔副〕(書)すでに. もはや. ＝‘业已’

〔已已〕yǐyǐ〔動〕(書)停止する.〈思念之情, 不能～〉思慕の情を抑えることができない.

〔已矣〕yǐyǐ〔動〕(書)それまでだ. 仕方がない.〈往者今～, 来者犹可追〉過去のことは今更どうにもならないが、これから先のことはまだやりようがある.

〔已有〕yǐyǒu〔動〕(書)既存する. すでにある.〈推广各种～的经济效益好的技术成果〉経済的効果のよい、既存の各種技術的成果を普及させる.

〔已知〕yǐzhī〔名〕(書)既知.〔～基准点〕(軍)既知基準点.〔～距离射击〕定距離射撃.〔～量〕(数)既知量.〔～数〕(数)既知数.〔～项〕(数)既知項.〔～元〕(数)既知数に代用するa、b、cなどの文字をいう.

〔已装不卸〕yǐ zhuāng bù xiè〔成〕もう事実となっていて、改めることができない;（《董西廂·6》）.

〔已装船提单〕yǐzhuāngchuán tídān〔連〕(貿)船積み船荷証券;現実に貨物の船積みが終わってから発行される船荷証券.

〔已自〕yǐzì〔副〕(白)すでに. ＝‘已经’〈那火舌～由窗户里冒出来了〉その火の手はもう窓から噴き出ていた;（《老殘·15》）.〈刘青在外面～买嘱解子〉劉青は外部ですでに護送役人を買収しておりました;（《古今·39》）.〈昨日刘官人归时, ～昏黑〉昨日劉だんなが帰ったときは、すでに薄暗かった;（《京本·15》）.

〔以〕（㕥）

yǐ ①〔介〕(…を)用いて.(…を)もって. …を;多く書面語に用いる. ＝‘用’, ‘拿’, ‘把’, ‘将’〈～少胜多〉少数で多数に勝つ.〈晓之～利害〉利害得失でわからせる.〈～理论为行动的指南〉理論を行動の指針とする.〈～劳动为光荣〉働くことを誇りに思う.〈～孤羊投群狼〉1頭のヒツジをオオカミの群れの中に投げこむ.〈～不变应万变〉客観状況にいかなる変化がおこっても同じ態度で対応する. 注 介詞構造をつくる場合「‘以’＋名詞＋動詞」と「動詞＋‘以’＋名詞」の二つに分かれる. 後者では動詞は単音節語でなければならず、‘以’以下の部分は補充説明の働きに従う.〈群众报～掌声, 赠～鲜花〉大衆は拍手の音で報い、花束を贈った.〈向大会致～热烈的祝贺〉大会に心からなるお祝いの意を送る. ②(…の)とおりに.(…に)従って. ＝‘依’, ‘顺’, ‘按照’〈～次就坐〉順番に着席する.〈～时启闭〉時間どおりに開閉する. ③(…の)理由で.(…の)ゆえに. ＝‘因’, ‘因为’〈不～失败自馁, 不～成功自满〉失敗したからといってくじけず、成功したからといってうぬぼれない. ④(ある日時)に. ＝‘在’, ‘于’〈中华人民共和国～1949年10月1日宣告成立〉中華人民共和国は1949年10月1日に成立を宣言した. 注 旧白話においてもこの用法が見られる.〈(鲍)永为人至孝, 妻～母前叱孔(喝)狗, 永责非礼, 便即遣之〉鮑永のひととなりはいたって孝行で、妻が母の前でイヌをしかったので、鮑永は妻の母に対する非礼をとがめ、すぐに離縁した;（《變文·孝子傳》）. ⑤目的は…にある.〈遵守安全制度, ～免发生危险〉安全規則を守って、危険が起こらないようにする. ⑥文言の接続詞. ＝‘而①②③’〈其责己也重～周, 其待人也轻～约〉己を責めるのは厳しく細心であったが、人に対しては緩やかでおおまかであった. ⑦〔介〕二重客語をとるとき、後の客語の前に置く.〈给人民～很大的鼓励〉人民に大きな励ましを与える. 注 1)現代語では客語の部分は多く多音節で、特に行為名詞を用いる. 2)前の客語が省略されると‘给以’となる. ⑧方位を示す語の前に置いて、時間·場所·方向あるいは数量の限界を示す.〈水平～上〉水準以上.〈五岭～南, 古称百粤〉五嶺から南を昔は百粤ひゃくえつと呼んだ.〈十天～后交货〉10日後に品物を渡す. ⑨すでに. ＝‘已’〈官～至贵〉すでにこの上ない官位にまでいたりました;（《上清》）. ⑩与える. ＝‘与’〈所有国城、妻子、象马、七珍等, 施～一切众生〉あらゆる都市、妻子、ゾウやウマ、多くの珍宝などをいっさいの衆生に与える;（《變文·成道經》）. ⑪〔介〕(白)比較の基準を示す. …と. ＝‘与’〈朕生一子, ～世间人有殊〉私に子どもがひとり生まれたが、世間の人とは異なっている;（《變文·成道經》）.

〔以暴易暴〕yǐ bào yì bào〔成〕暴をもって暴に変える;支配者は変わっても、暴虐な支配は依然として変わらないこと;（《史記·伯夷列傳》）.〈军阀混战时代, 无论哪派势力上台, 都是～〉軍閥割拠の時代は、いずれの派閥勢力が政権の座に就こうとも、みな暴をもって暴に変えるのである.

〔以北〕yǐběi〔名〕以北;〔不定〕.〈长城～〉長城以北.

〔以备不虞〕yǐ bèi bù yú〔成〕不意の出来事に備える. 備えあれば憂いなし.

〔以备万一〕yǐ bèi wàn yī〔成〕(それによって)万一に備える.

〔以便〕yǐbiàn〔接〕(書)下文の頭に用いられて、下文に言うところの目

的を容易に実現させることを表す．…することができるように．…の便利なように．〈打下基础，～进一步学习技术〉一歩進めて技術を学ぶために基礎をかためる．〈发展体育运动，是为了增强人民体质，～更好地为生产和国防服务〉体育スポーツを発展させるのは、人民の体力を向上させ、そのことによってよりよく生産と国防に奉仕させんがためである．

［以冰致蝇］yǐ bīng zhì yíng〔成〕氷でハエを引き寄せる；効果がないこと；（«呂氏春秋·功名»）．

［以不］yǐbù〔助〕(白) 文末に用いて疑問文を構成する語．＝'已不'，'与不'〈识儿～？〉私をお忘れですか；（«變文·秋胡»）．

［以产计分］yǐ chǎn jì fēn〔連〕生産量によって労働点数を計算する．

［以常理论］yǐ cháng lǐlùn〔熟〕道理をもって論評する．〈她们俩就不能～了〉彼女たち二人は道理をもって説けなくなった．

［以诚待人］yǐ chéng dài rén〔成〕心のこもった態度で人をもてなす．〈她生来却好与人为善，～〉彼女は生まれつき人のためによくし、心のこもった態度で人をもてなす．

［以词害意］yǐ cí hài yì〔成〕言葉の華麗さのために、思想の伝達に影響する；多く、作文や翻訳に用いられる；（«孟子·萬章下»）．〈翻译文字应当忠实于原文，而求顺畅，不可逐字死译，那样往往会～〉文章の翻訳は原文に忠実で、訳文が自然であるべきであり、機械的に逐語訳してはならず、そのようであれば往々にして、言葉が華美に流れ、内容の伝達に影響する．

［以此］yǐcǐ〔接〕(書) これによって．それによって．［～之故］この故に．このようであるので．だから．（…に）よって．〈妄图～来否定革命的新文化〉これによって革命的新文化を否定しようと企てる．〈如今虽得了性命，无处依栖，～痛哭〉いま命が助かったが、身を寄せるところもなく、それで悲しみのあまり泣いているのです；（«古今·27»）．［～类推］これから類推する．［～例彼］ある事を他のものと比べる．

［以此上］yǐcǐshàng〔接〕(白)＝'以此'〈一时间愚迷了佛性禅心拴不定心猿意马．～德行高僧，世间难得〉ふと仏性仏心に迷いが生じ、みだらな思いをつなぎとめられなくなる．そのために有徳の高僧はこの世に珍しいのである；（«水滸·45»）．

［以次］yǐcì〔副〕(書) 順序によって．〈主人～给来宾斟酒〉主人は順番に来賓に酒をついだ．〈那两尊～而来，少不得还要助些工费〉その二つの像が順序どおり完成するには資金がいるというわけですね；（«古今·4»）．〈随此狱事署奏者，～殂殁〉この刑事事件に付和して署名し奏上したものは、次々に死亡した；（«冤魂志»）．〔名〕以下．〈～各章〉次の（以下の）各章．〔形〕(白) 身分や地位が低い．＝'以下'〈我等是～弟兄〉我々は末席の兄弟である；（«水滸·62»）．

［以次顶好］yǐ cì dǐng hǎo ＝'以次充好'〔成〕粗悪品をいいものとする．粗悪品を上等なものとして売る．ウシをウマに乗り換える．

［以大化小］yǐ dà huà xiǎo〔諺〕（'以小化无'と続き）大きな事を小さくし、小さな事をないようにする．(喩) 大きないざこざを小さくし、小さないざこざをないようにする．＝'大事化小，小事化了'

［以大欺小］yǐ dà qī xiǎo〔成〕大国であることを頼んで、小国を侮る．弱い者いじめをする．

［以党代政］yǐ dǎng dài zhèng〔成〕ある党の組織が同級の政府や企業の行政機構にかわっていっさいを指導する誤ったやり方をいう．

［以德报德］yǐ dé bào dé〔成〕恩徳をもって恩徳に答える；（«禮記·表記»）．〈王大娘母女俩感激终身，总有一种～之心〉王おばさん母子は、一生の恩人と思い、常に徳をもって徳にこたえるという気持ちを抱いている．〈也算尽我几分～之心〉そうすれば彼女の恩に報いようという私の気持ちの幾分かを尽くすことができるというものです；（«兒女·16»）．〈～，以直报怨〉恩徳をもって恩徳にこたえ、公平·正直さをもって人の恨みにこたえる；他人が自分にどのように対しようと、他人によく対処すること；（«元曲·救風塵·3»）．

［以德报怨］yǐ dé bào yuàn〔成〕怨みに報いず恩徳を施す．仇を恩で報いる；（«論語·憲問»）．〈干部要宽宏大度，有～的胸怀〉幹部は大きな度量をもち、冷たい仕うちにあっても親切にしてあげられる器量をもたなければならない．

［以点带面］yǐ diǎn dài miàn〔成〕一点突破、全面展開；一点に典型的なものを作り、これを全面的に及ぼすこと．点を面に広げる．

［以定］yǐdìng (白)＝'一定'〈这个大汉～是蒋门神了〉この大男は蔣門神に違いない；（«水滸·29»）．

［以东］yǐdōng〔名〕以東；〔不完〕．

［以毒攻毒］yǐ dú gōng dú〔成〕毒をもって毒を制す；中国医学の治療法で毒虫·毒草で体内の毒を攻めることから；（陶宗儀«輟耕錄»）．〈为了治疗癌症，他吃了一种药，是用七只蜈蚣配制成的，据说这就是～〉癌を治療するために、彼は7匹のムカデを用いて造った薬を飲んだが、これが毒をもって毒を制すということだそうだ．〈～，毒气有朝一日必会归了心〉毒をもって毒を制すで、毒気はいつか必ず心臓に達する．〈这叫作'～，以火攻火'的法子〉これが「毒をもって毒を制し、火をもって火を制す」という方法です；（«紅樓夢·42»）．

［以碫投卵］yǐ duàn tóu luǎn〔成〕といしを卵に投げつける．強きをもって弱きを攻める；（«孫子·勢篇»）．

［以多胜少］yǐ duō shèng shǎo〔成〕多数で少数に勝つ．多数で少数を抑える．

［以讹传讹］yǐ é chuán é〔成〕もともと正しくない言葉を、また誤って伝える．誤りが次々と広がる．ますます誤って伝わる、また誤りの上に誤りを重ねる；（«紅樓夢·51»）．〈古往今来，多少事～，到如今也搞不清哪个是对的了〉昔から今まで多くの事が誤って伝えられ、今に至ってもどれが正しいのかはっきりしない．〈往往～，说的奇特而又奇特〉往々にして誤りはむやみと伝え広がり、伝えられれば伝えられるほど話が奇抜になっていくものです；（«三俠·65»）．

［以恩报恩］yǐ ēn bào ēn〔成〕恩に報いるに恩を以てす．

［以耳代目］yǐ ěr dài mù ＝'以耳为目'〔成〕① 直接調べず人の話を信用する．② 見ずに聞くだけですます；（田北湖«與某生論韓文»）．〈作家一定要深入群众，体验生活，了解第一手材料，切忌～，道听途说〉作家は必ず大衆の中に入り生活を体験し、第一級の資料を理解しなければならず、うわさだけを信じたり、聞きかじりの話を信じるのは禁物である．

［以防万一］yǐ fáng wàn yī〔成〕万一に備える．

［以丰补歉］yǐ fēng bǔ qiàn〔成〕豊作で凶作の年を補う．豊作の年に蓄え、凶作の年に備える．

［以否］yǐfǒu (白)＝'以不'〈公还诵金刚经～？〉あなたはまだ金剛経を読んでいるのですか；（«變文·廬山»）．

［以复王封］yǐ fù wáng fēng〔成〕王朝の領地を取りもどす．〈宋江引兵径望燕京进发，直欲长驱席卷，～〉宋江は兵を率いて一路燕京をめざして、王朝の領地を取りもどそうとまっしぐらに軍を進めた；（«水滸·87»）．

［以富压贫］yǐ fù yā pín〔成〕富者であることをたのんで、貧者を抑圧する．

［以副养机］yǐ fù yǎng jī〔成〕副業によって機械化を図る；'以机促农'〔機械によって農業を発展させる〕と続くスローガン．

［以副养农］yǐ fù yǎng nóng〔成〕副業によって農業を育成する．副業で農業を支える．

［以钢为纲］yǐ gāng wéi gāng〔成〕鋼鉄生産を政策の中心におく；'大跃进'時のスローガンで鋼鉄生産を他の生産の中心的なところにおく．

［以工补农］yǐ gōng bǔ nóng〔成〕郷村の企業が蓄積した資金で農業生産資金の不足を補充すること．

［以工代干］yǐ gōng dài gàn〔成〕労働者の身分で幹部の仕事を担う；正式発令まで給料その他は従来どおり；文革時代の言葉．

［以工代赈］yǐ gōng dài zhèn〔成〕仕事を与えて救済する．公共事業によって失業者及び被災者を救う．失業対策事業．

［以公为公］yǐ gōng wéi gōng〔成〕私情にとらわれず公平に処理すること．

［以功臣自居］yǐ gōngchén zìjū〔連〕功労者をもって自任する．功労者におさまりかえる．功労の上にあぐらをかく．

［以攻为守］yǐ gōng wéi shǒu〔成〕攻撃をもって守備の手段とする．

［以古非今］yǐ gǔ fēi jīn〔成〕昔のものをよしとして、今のものを非とする．

［以故］yǐgù (書)＝'故此'

［以寡敌众］yǐ guǎ dí zhòng〔成〕少数で多数にあたる．劣勢で優勢に立ち向かう．

［以观后效］yǐ guān hòu xiào〔成〕改悛の情ありや否やをみる；（«後漢書·安帝紀»）．

［以管窥豹］yǐ guǎn kuī bào〔成〕鍵の穴から天のぞく．＝'管中窺豹'

［以管窥天］yǐ guǎn kuī tiān〔成〕葦の髄から天井をのぞく；（«韓詩外傳·10»）．〈敝人所见甚浅，不过～而已！〉小生の見識はたいへん狭く、管見に過ぎません．

［以好颜相向］yǐ hǎoyán xiāngxiàng〔連〕笑顔で応対する．〈见了门政大爷，自然～〉門丁殿に会うと、当然、笑顔で応対した；（«官場·44»）．

［以后］yǐhòu〔名〕その後．以後．今後；客語になることは少ない．〈从今～〉今より後．〈五年～〉5年後．〈三天～〉3日後．〈毕业～〉卒業後．〈～怎么样了？〉その後どのようになりましたか．〈～再说吧！〉あとでまた．〈～你就会知道啦！〉あとできっとわかりますよ．〈～，我们还要研究这个问题〉今後、我々はなおもこの問題を研究しなければなりません．〈剩下一点那是～的事了〉あと少しとり残されるが、それは将来のことである．〈吓跑了瑞徽～，他就是本县内首先剪辫子的一个〉瑞徽が驚き逃げて行ったあと、彼が本県で最初に辮髪を切った一人であった．〔注〕'以后'と'后来'；'以后'は過去·未来のこといずれにも用いる．'后来'は過去のことだけに用いる．

［以话引话］yǐ huà yǐn huà〔成〕話しているときに相手が真実を言うようにしむけること．

［以还］yǐhuán (書)＝'以来'

［以火救火］yǐ huǒ jiù huǒ〔成〕火で火を消す．(喩) 無益なばかりか、かえって勢いを助長させること；'以水救水'とも；（«莊子·人間世»）．

［以货换货］yǐ huò huàn huò ＝'以货易货'〔成〕バーター取り引きをする．物々交換する．

［以及］yǐjí〔接〕および；単語および連語を接続するのに用いられる．

小から大へ、少から多へ、近から遠へ、浅から深へおし及ぼすという関係で配列されるが、AとBとをこの語で結んだときはAの方が主要. また'和'とも同時に用いる. 〈领导、大夫～其他医务工作人员〉指導者·医者およびその他の医療従事者. 〈全中国、全亚洲, ～全世界人民都反对新的战争〉全中国·全アジアならびに全世界の人民はこぞって新たな戦争に反対する. ■ '以及'は'及'と違って、主語と述語を備えた文形式の構造をも接続する. 〈我已经忘记了怎么和他初次会见, ～他怎么能到了北京的〉私は彼とどのようにして初めて会ったのか、また彼がどうして北京へやってこれたのか、もう忘れてしまった. ■ '以及'と'及'; '及'は語あるいは連語を接続するが、'以及'は分文を接続できる. '及'の後には停頓をおけないが、'以及'の後には停頓がおける.

[以己度人] yǐ jǐ duó rén 〔成〕自分の考え方で人を推し測る. 主観で他人を判断する; (《詩經·小雅·巧言》). 〈你这种～的想法, 大有问题〉あなたのこの独り善がりの考え方には、おおいに問題がある. 〈徐信动了个恻隐之心, ～, 道: …〉徐信は身につまされて、きっとこの人もそうに違いない(自分と同様に難に遭った)と察して、尋ねます、…; (《警世·12》).

[以计代战, 一当万] yǐ jì dài zhàn, yī dàng wàn 〔諺〕策略を用い一人が万人に相当する勝利をすること; (《晉書·杜預傳》).

[以假乱真] yǐ jiǎ luàn zhēn 〔成〕うそで誠を隠す. ごまかしの手を打ち真相を隠す.

[以见一斑] yǐ jiàn yī bān 〔成〕(幾つかの事例をあげて)それによって全体の大略がわかる. 〈兹略举数种～〉いまここに粗略ながら数種の例をあげてそれによって一斑を見てみよう.

[以降] yǐjiàng 〔名〕書 以後. 以下. 〈自兹～, 风流弥繁〉今日からみやびやかなことが日々増え続ける; (《後漢書·逸民傳論》).

[以解倒悬] yǐ jiě dào xuán 〔成〕苦しい生活から救済する. ＝'以济燃眉'

[以近] yǐjìn 〔名〕…より; 鉄道などで、ある駅よりも手前にあることをいう; 例えば、石家荘は北京と武漢の間にあるが、北京から見て'武汉以近'〔武漢より〕である; [不完].

[以进带出] yǐ jìn dài chū 〔連〕貿 互恵貿易. 双務貿易.

[以进养出] yǐ jìn yǎng chū 〔成〕輸入によって輸出を育てる; 輸入した原料や部品を加工したり組み立てたりして輸出品目を増加して輸出を拡大すること. また、バーター貿易の品目拡大によって輸出を増やすことも含む.

[以儆效尤] yǐ jǐng xiào yóu 〔成〕悪をまねる人をこらしめる; '效尤'はまねて悪をなすこと. 〈对盗窃国家资财的主犯要严加惩办, 绳之以法, ～〉国家の資産を盗んだ主犯に対しては厳しく処罰し、法によって取り締まり、みせしめにしなければならない.

[以口问心] yǐ kǒu wèn xīn 〔成〕独り言をいっていろいろと考える. ＝'以心问心'

[以款人事] yǐ kuǎn rénshì 〔熟〕客をもてなすことをいう. 〈因命酌互举, ～〉そこで酌を命じて飲みかわし、礼をつくしてもてなした; (《柳毅》).

[以来] yǐlái 〔名〕以来; [不完]. 〈三年～〉3年来. 〈开春～〉春になってこのかた. 〈解放～〉解放以来; 1949年以来. 〈许多时候～, …〉長い間これまで、…. [长期～]長い間これまで. [有生～]生まれてこのかた. [自古～]昔から.

[以烂为烂] yǐ làn wéi làn 〔成〕方 ①なげ出してしまう. 成り行きにまかせる. ②悪い所をそのままにしておく; [四川]. 〈要是敢去闯祸, 那就大家～〉もし問題をしでかそうとするなら、皆はそのまま見捨てるだろう.

[以狼牧羊] yǐ láng mù yáng 〔成〕オオカミにヒツジの番をさせる; (《遼史·蕭巖壽傳》).

[以劳定耕] yǐ láo dìng gēng 〔成〕個別の労働ごとに請け負う耕地を定める.

[以老带新] yǐ lǎo dài xīn 〔成〕経験豊かなものが親しく新人を指導する.

[以老卖老] yǐ lǎo mài lǎo ＝'倚老卖老'

[以泪洗面] yǐ lèi xǐmiàn 〔熟〕涙で顔を洗う; 涙がせきを切ったように流れる.

[以类相从] yǐ lèi xiāng cóng 〔成〕同類のものをそれぞれ一緒に置く; (《荀子·正論》).

[以蠡测海] yǐ lí cè hǎi 〔成〕貝殻で海の水を測る; 見識の狭いたとえ. ＝'管窥蠡测'

[以狸饵鼠] yǐ lí ěr shǔ 〔成〕ネコをえさとしてネズミをとらえる; 成功の見込がないことのたとえ.

[以里] yǐlǐ 〔名〕以内; [不完]. 〈三年～〉3年以内.

[以理服人] yǐ lǐ fú rén 〔成〕道理で人を説得する. 理で人を納得させる. ↔'以力服人' 〈批评同志, 要摆事实, 讲道理, ～〉同志を批判するには、事実を並べ、道理をわきまえ、道理をもって人を説得しなければならない.

[以理推度] yǐ lǐ tuī duó 〔成〕事理によって推しはかる.

[以礼相待] yǐ lǐ xiāng dài 〔成〕礼儀正しい言動で人に接する. 礼儀正しく応対する. 〈这个副食商店的售货员对顾客一向是～, 公平交易〉この副食品店の店員はお客に対しいつも礼儀正しく接し、取り引きも公正である.

[以礼制情] yǐ lǐ zhì qíng 〔成〕礼儀正しく感情を抑えてとり乱したりしない; (《兒女·28》).

[以利(于)] yǐlì(yú) 〔接〕書 (…に)都合がよいように; 下文の初めに用い、上文が下文の目的を達成するのに都合がよいようにするためであることを表す. 〈我们要认真总结这方面的经验教训, ～于完成社会主义革命的各项任务〉私たちは社会主義革命の各種の任務を完遂するのに役だつよう、真剣にこの方面の経験教訓を総括しなければならない.

[以力服人] yǐ lì fú rén 〔成〕力ずくで人を従わせる. 強力な、強制的な手段で人を圧する; (《孟子·公孫丑上》). 〈～是不行的〉力をもって人を圧することはよくないことである.

[以利害为尘垢] yǐ lìhài wéi chéngòu 〔諺〕('以死生为昼夜'と続き)人の世の利害得失は塵芥のようなものだし、死生も昼と夜が入れ替わるようなものと考える; (《莊子·田子方》).

[以利相交者利尽而疏] yǐ lì xiāngjiāo zhě lì jìn ér shū 〔諺〕利で交わるものは利がなくなると疎になる. 金の切れ目が縁の切れ目; (《警世·32》).

[以利诱降] yǐ lì yòu xiáng ＝'以利招降' 〔成〕利で投降を誘う.

[以粮为纲] yǐ liáng wéi gāng 〔成〕食糧を要にする. 食糧を政策の中心にすえる. 〈～, 全面发展〉食糧を要にし、全面的発展を図る.

[以邻为壑] yǐ lín wéi hè 〔成〕隣国を大排水溝として、自国の洪水をそこへ排水する; 災いを他に押し付ける. 自分本位の立場をとり他に損害を与える; (《孟子·告子下》).

[以卵投石] yǐ luǎn tóu shí ＝'以卵击石' 〔成〕卵で石を打つ. みずから自滅を招くたとえ. 自滅当然のたとえ; (《墨子·貴義》). 〈大老李是全村首屈一指的摔交能手, 你跟他较量, 无异～〉大老李は村でいちばんのすもうの名手であり、きみが彼と勝負をするなんて卵を石にぶつけるようなものだ.

[以乱裹乱] yǐ luàn guǒ luàn 〔成〕形勢が不安定で動乱の時、非合法活動をして、形勢をさらに悪くさせる.

[以毛作净] yǐ máo zuò jìng 〔熟〕'毛重'〔風袋込み重量〕を'净重'〔正味重量〕とする; 貿易用語で、雑穀を包装しているアサ袋などの比較的軽い風袋込みに用いる. ＝'毛作净'

[以貌论人] yǐ mào lùn rén 〔成〕容貌で人を評価·判断する. 〈看人应从多方面去观察, 决不可～〉人をみるときは各方面から観察すべきで、決して外見だけで決めてはいけない.

[以貌取人] yǐ mào qǔ rén 〔成〕外見だけで人柄や能力を決める; (《史記·仲尼弟子列傳》). 〈那个学校的校长有个～的毛病, 当然就得不到真正的人材了〉あの学校の校長は外見だけで人柄や能力を決めたがる. 当然、本当の人材など得ることはできなくなる.

[以美易美] yǐ měi yì měi 〔成〕互いにいい所を取り替える. 〈我们～, 也就没什么谁胜谁败之分了〉私たちは美をもって美に替えれば、互いに優劣の違いはなくなる.

[以免] yǐmiǎn 〔接〕書 …しないですむように; 下文の初めに用いて、上文の目的が下文にいうところの結果に至らしめないようにする点にあることを表す. 〈开展卫生运动, ～发生传染病〉伝染病が発生しないよう、衛生強化の運動を行う. 〈工地上应该加强安全措施, ～发生工伤事故〉現場では労働災害の発生を未然に防ぐため、安全措置を強化すべきである. 〈借阅的书籍应该在限期之内归还, ～妨碍流通〉貸し出し閲覧の書籍は貸し出しを妨げないで済むよう、期限内に返すべきだ. 〈你到那里以后早点来信, ～妈妈挂念〉あなたはそこに着いたら早く手紙をよこしなさい、お母さんが心配しないように. 〈惟汝究竟何时起程, 应先将确定日期快邮函告, ～老父在家悬念〉ただおまえはいったいぜんたいいつ出発するのか、老父が家で案じていなくてもいいように、取りあえず確定した期日を速達で知らせるべきである.

[以沫相濡] yǐ mò xiāng rú 〔成〕貧者の一灯. 困窮者を微力ながら助ける. わずかなものでも好意で与える; (《莊子·大宗師》). 〈在敌人的监狱里, 难友互相照顾, ～, 度过了危难的十年, 直至被救出狱〉敵の監獄の中で、苦難を共にした人はお互いにめんどうを見、助けあい、救出され出獄するまで災難の10年を過ごした.

[以目代纲] yǐ mù dài gāng 〔成〕目をもって綱に代える. 末梢的なことで大本に代える.

[以目乱纲] yǐ mù luàn gāng 〔成〕目で綱を乱す. 末梢的なことで大本を乱す.

[以南] yǐnán 〔名〕以南; [不完]. 〈长江～〉長江以南.

[以内] yǐnèi 〔名〕以内; [不完]. 〈本年～〉年度内. 〈两天～〉2日以内. 〈长城～〉長城以内.

[以农代干] yǐ nóng dài gàn 〔成〕農民が幹部の仕事をすること; 幹部としての物質的な待遇は受けない; 文革時代の言葉.

[以农为乐] yǐ nóng wéi lè 〔連〕農業を楽しみとする.

[以农为荣] yǐ nóng wéi róng 〔連〕農業を光栄とする.

[以农为业] yǐ nóng wéi yè 〔連〕農を業とする.

[以偏概全] yǐ piān gài quán 〔成〕一面だけ見て全部がそうだとする. 一部で全体を評価する.

[以期] yǐqī 〔接〕書 (…を)期して, 目的にして. 〈有人要求将此文在报纸上转载, ～引起争论〉ある人は論争を引き起こす目的でこの文

を新聞に転載することを求めた．〈把桌椅移了又移，摆了又摆，～尽善尽美〉机やいすをあっちこっち配置して，できるだけきれいにしようとしている．

[以其昏昏] yǐ qí hūn hūn〔成〕('使人昭昭'と続き)道理をわきまえない人が道理をわきまえた人を使う．自分がぼんやりしていたのでは，人にははっきり知らせることはできない；(《孟子·盡心下》)．〈～，是不行的〉自分でもはっきりしていないことを人にわからせようとしてもだめである．

[以其人之道] yǐ qí rén zhī dào〔成〕('还治其人之身'，または'反诸其人之身'と続き)その人が用いた方法でその人の身を治める．(喩)悪人に対しては悪人が用いた方法で悪人をこらしめる；(朱熹《中庸·13》註)．

[以前] yǐqián〔名〕以前；客語になることは稀．〈解放～〉解放以前．〈三年～〉3年前．〈五天～〉5日前．〈～就说下了〉前々から言っておいた．〈～他是个学生〉以前彼は学生であった．[很久～]ずっと前．

[以强凌弱] yǐ qiáng líng ruò〔成〕強者であることを頼み，弱者を侮る．弱肉強食．強い者勝ち．赤子の腕をねじる；(《莊子·盜跖》)．

[以勤补拙] yǐ qín bǔ zhuō〔成〕資性の鈍なものは人より先に仕事にかかるほどの勤勉さで補いをつける．勤勉によって拙劣を補う．

[以求一逞] yǐ qiú yī chěng〔成〕犯罪的な目的を達しようとする．野望を達しようとする．

[以屈求伸] yǐ qū qiú shēn〔成〕屈することによって伸びる．一時屈して将来の展望を求める．

[以权谋私] yǐ quán móu sī〔成〕職権を利用して私利を図ること．

[以人废言] yǐ rén fèi yán〔成〕人に欠点や誤りがあると，正しいことでも耳をかさない；(《論語·衛靈公》)．〈他既不以言取人，也不～〉彼はおせじを言う人を重用することもなく，欠点がある人でも正しいことは取り入れる．

[以人为镜] yǐ rén wéi jìng〔成〕他人の失敗のなかから教訓をくみ取る．人をもって鏡となす．＝'取鉴于人'

[以柔克刚] yǐ róu kè gāng〔成〕柔よく剛を制す．〈这也许就是～的那一点柔劲〉これはほかでもない柔よく剛を制すという例の柔軟さかもしれない．

[以弱胜强] yǐ ruò shèng qiáng〔成〕より強い敵に勝つ．

[以色列] Yǐsèliè〔名〕イスラエル．[～犹太复国主义]イスラエル·シオニズム．

[以色事他人] yǐ sè shì tārén〔諺〕('能得几时好'と続き)容色で人に接する者はいつまで人に好かれるだろうか．容色はいつまで続くかわからない．

[以上] yǐshàng〔名〕① 以上；客語になることはまれ．〈半山～石级更陡〉山の中腹からの石段はもっと急だ．〈一百个～〉百以上．〈县级～干部〉県級以上の幹部．② 以上(述べたこと)．〈～是方针问题〉以上述べたのは方針問題である．〔形〕(旧) 地位·身分が上位にある．↔'以下'〈～大人〉上位にいる人；(《姻緣·24》)．

[以少击众] yǐ shǎo jī zhòng〔成〕少数で多数の敵に立ち向かう．

[以少胜多] yǐ shǎo shèng duō〔成〕少数で多数に勝つ．

[以身家傲人] yǐ shēnjiā àorén〔連〕自分の家庭や身分を鼻にかけ，傲慢に他人を軽蔑する．〈他决不想再作少爷，也丝毫没有～的意思〉彼は決して若だんなでいたいとは思っていないし，少しも家柄なんかでいばろうとは思っていない．

[以身试法] yǐ shēn shì fǎ〔成〕死を覚悟で法を犯す．故意に法を犯す．＝'知法犯法'；(《漢書·王尊傳》)．〈你明知挪用公款是违法的，又何必这样干呢？这不是～吗？〉公金を流用することは違法であるということを明らかに知っておきながら，またなぜこのようなことをしなければならないのか，身をもって法を犯すということではないか．

[以身相许] yǐ shēn xiāng xǔ〔成〕身を許す．肌を許す．

[以身殉职] yǐ shēn xùn zhí〔成〕身をもって職に殉じる；多く革命的事業に身をささげること．〈忠于职守能够～为国捐躯的人〉職分に忠実で身をもって職に殉じ，国のため命をなげうつことのできる人．〈白求恩同志为了中国人民的解放事业，～，表现了崇高的无产阶级国际主义精神〉ベチューン同志は中国人民の解放事業のために，自己の生命をささげ，崇高なプロレタリア国際主義の精神を表した．

[以身作法] yǐ shēn zuò fǎ ＝'以身作则'〈原不过～，叫天下人晓得〉もとより身をもって範を垂れ，天下の人にわからせたいだけにすぎない；(《官場·46》)．

[以身作则] yǐ shēn zuò zé〔成〕身をもって範を示す．みずから手本を示す．〈你是我们班的班长，应该处处～，给同学们作个榜样〉あなたは私たちのクラスの級長だから，すべてにおいて手本を示し，他の学生の模範とならなければいけない．〈这期间不顾一切阻碍，～，做一个开路先锋的，便是许倩如〉この間に，いっさいの阻害を顧みず，みずから範を垂れ，そのさきがけとなったのは，許倩如である．

[以升量石] yǐ shēng liáng dàn〔成〕浅薄な理解で深遠な通理をはかる．小人の腹をもって君子の腹をはかる；10'升'が1'斗'，10'斗'が1'石'；(《淮南子·繆稱訓》)．

[以生托熟] yǐ shēng tuō shú〔成〕知らない間柄なのに親しそうにする．厚かましくなれなれしくする．

[以十当一] yǐ shí dāng yī〔成〕十をもって一に当たる．圧倒的な兵力をもって敵に当たる．

[以时及泽为上策] yǐ shí jí zé wéi shàngcè〔諺〕水が必要なときに水をやる，これがいちばんよい方法である；(《齊民要術》)．

[以石投水] yǐ shí tóu shuǐ〔成〕石を水に投ずれば水はよく受け入れる；相手が悪いと何を言っても通じない；(《呂氏春秋》)．

[以示] yǐshì〔動〕それによって表す；不完．〈乡下盖房上梁，一般人家都放鞭炮，～吉庆〉田舎で家を建て梁を渡す時に，普通のところではみな爆竹を鳴らし，それによって慶祝の意を表す．

[以是] yǐshì〔接〕(書) それなので．だから．〈余贫而嗜书，～人多以书假余〉私は貧しいが読書を好むので，多くの人が私に本を貸し与えてくれる．〈工作不避艰险，～受到群众拥戴〉困難や危険をいとわないので，民衆の敬愛を受けている．

[以势交者，势尽则疏] yǐ shì jiāo zhě, shì jìn zé shū〔諺〕('以利合者，利尽则散'と続き)権力を表面に出して交わる者は権力がなくなると人が離れていき，利益で結びついた者は利益がなくなれば散ってしまう；(明·趙士楨《車銃議》)．

[以势压人] yǐ shì yā rén〔成〕権勢をかさに着て人を押さえ付ける．

[以手加额] yǐ shǒu jiā é〔成〕もと敬礼を表すこと；現在は口だけで礼が伴わないことをいう；(《宋史·司馬光傳》)．〈十娘～道：…〉十娘は手をひたいに当てて(敬意をもって)…と申します；(《警世·32》)．

[以售其奸] yǐ shòu qí jiān〔成〕奸計の実現を謀る；(柳宗元《送婁圖南秀才遊淮南將入道序》)．

[以疏间亲] yǐ shū jiàn qīn〔成〕疎遠な関係の人を利用して，他の人と親密な関係の人との仲を裂く．〈不是我说句～的话，令伯这种行径，不定是有意回避你的了〉私は仲を裂こうといっているのではないし，伯父上のあのような行為は，あなたを避けているのかも知れない；(《二十年·4》)．

[以水济水] yǐ shuǐ jì shuǐ〔成〕付和雷同するだけで，なんら役にたたない．

[以水救水] yǐ shuǐ jiù shuǐ ＝'以火救火'

[以税代利] yǐ shuì dài lì〔成〕(経) 国営企業が利潤のすべてを国家に納める方式から，一定の税率に従って税金を納める方式に改めること．＝'利改税'，'税代利'〈实行～〉同上を実行する．

[以死明志] yǐ sǐ míng zhì〔成〕死をもってみずからの志を表明する．〈黄维芝忠于国家，～〉黄維芝は国家への忠義をみずからの死によって明らかにした．

[以太] yǐtài〔名〕(訳)(物) エーテル．[～波]エーテル波．[～漂流]エーテル流動．[微～]エーテル·イオン．

[以汤沃雪] yǐ tāng wò xuě〔成〕簡単に成就することのたとえ．なんの労も必要としない．朝めしまえ；(《淮南子·兵略訓》)．

[以汤止沸] yǐ tāng zhǐ fèi ＝'以汤沃沸'〔成〕湯で煮立っているのをとめる．抑えようとしてかえって逆効果になること；(《呂氏春秋·盡數》)．

[以天下为己任] yǐ tiānxià wéi jǐ rèn〔成〕この世を治めることを自分の任務とする；おれが出ないで天下はどうなるという考え．

[以田定产] yǐ tián dìng chǎn〔連〕耕地ごとに目標生産量を定める．

[以通为止] yǐ tōng wéi zhǐ〔連〕〔中医〕下痢を治すには逆に瀉下整腸薬を用いて下痢症状を治す；熱邪により起こした下痢に用い，邪熱が消えれば下痢は自然に止まるという治療方法．

[以土攻洋] yǐ tǔ gōng yáng ＝'以土代洋'〔成〕中国在来のもので他国のものに取って代える．

[以退为进] yǐ tuì wéi jìn〔成〕相手に譲ることによって前進を図る．(喩) 進撃を目的とした退却；(楊雄《法言·君子》)．〈我军～，使敌人上了圈套，现应抓紧这个战机，予以全歼！〉我が軍は退却と見せかけて敵をわなにかけた．今この戦機をつかみ全滅してやる．

[以外] yǐwài〔名〕①(範囲について)以外；客語になることは稀．〈这～〉これ以外．〈办公室～〉事務室以外．〈除此～，还有一点要注意〉これ以外にも，まだ一つ注意すべき点がある．②(距離について)以上．〈他从七百公里～的地方赶来开会〉彼は700km以上も離れているところから会議にはせ参じた．③(数量詞の後におき)…以上．〈年纪三十～〉年齢は30過ぎ；(《醒世·30》)．〈况你年纪高大，六十～的人〉ましてその人は年をとっていて60歳以上の人である；(《元曲·竇娥冤·1》)．

[以往] yǐwǎng〔名〕① これまで．昔．以前．過去．＝'从前'；'比～'を除き客語になることは稀．〈搞得比～好多了〉昔よりずっとよくやる．〈～的水平〉これまでの水準．〈～的记忆很模糊了〉過去の記憶はぼんやりしている．〈比～任何时候都好〉過去のいかなるときよりもよい．〈产品的质量比～大有提高〉製品の質は以前よりもずっと向上している．〈这个地方～是一片荒野〉この辺りは以前は一面の荒野だった．〈超过了～任何一年〉過去のいかなる年をも追い越した．②(書)(ここ)から…に向かう．〈指从此～十五都予赵〉指さして，ここからの15の都を趙の国に与える(と言った)；(《史記·廉頗藺相如列傳》)．③(十位数の後におき)…以上．〈平原君夫人年四十～〉平原君夫人の年は40過ぎである．④＝'以后'

[以往鉴来] yǐ wǎng jiàn lái〔成〕過去の経験や教訓を以後の処世の参

考とする.

[以为] yǐwéi [動](主観的に)思う.思い込む.(控え目に…)と思う.＝'觉得','当作' <我〜你错了>きみが間違ったのだと思った.<〜好人>いい人だと思う.<〜希奇>珍しく思う.<很〜奇>不思議でならない.<这部电影我〜很有教育意义>この映画は大いに教育的意義があると思う.<人都〜五爷傻,他才真不傻!>人はみな五爺をまぬけだと思っているが,彼が本当にまぬけなんかであるものか.<我〜是谁呢,原来是你!>だれかと思ったら,なんだきみか.<如此数益升许,盐故不咸,因〜怪>このようにしばしば1'升'ばかりの塩を足したが,もとどおりからくならないので,そこで不思議に思った;(«笑林»).[〜然](それが)正しいと思う.なるほどと思う.[不〜然](それが)正しいとは思わない.

[以文会友] yǐ wén huì yǒu [成]学問をもって友人と交わる;君子の交友をいう;(«論語・顔淵»).

[以我划线] yǐ wǒ huà xiàn [成]自分を標準・基準にして他を判断する.

[以我为中心] yǐ wǒ wéi zhōngxīn [連]自己中心的な考え方をする.すべて自分の職や組織にあるという考え方.

[以沃群瞩] yǐ wò qún zhǔ [成]みんなの希望をかなえる.<岂不能见示三两首,〜>どうして2,3首披露して一同の希望をかなえていただけないことがありましょうか;(«夜怪»).

[以物易物] yǐ wù yì wù [成]物々交換する.<〜的直接交换>物々交換という直接交換.

[以西] yǐxī [名]以西;[不完].

[以稀为贵] yǐ xī wéi guì [成]珍しいものが貴重である.[物〜][諺]物は少なきをもって貴しとなす;少ししかないために珍重される;'物以多为贱'に対して.

[以下] yǐxià [名]①以下;客語になることは稀.<气温已降到零度〜>気温はすでに零度以下に下がった.<请勿携带三岁〜儿童入场!>3歳以下の児童を連れて入場しないよう.②以下(に述べること).<〜同此>以下同じ.<这一节〜是讨论语法问题>本節以下は語法の問題を論じる.<〜就要谈谈具体办法>以下は具体的方法について話そう.[形]㊀身分や地位が低い.[〜之人]奴婢・部下など身分の卑しい者;(«水滸・17»).

[以下犯上] yǐ xià fàn shàng [成]下の身分のものが上のものを犯す.下剋上.<〜究竟也不合先王之道>下剋上は結局先王の道に合っていない;(«魯・故・采»).

[以先] yǐxiān [名]以前.<把自己〜不好的行为都改了>自分の以前のよからぬ行為をすべて改めた.<〜他早已想过,…>以前彼はすでに考えたことがあり,…;(«魯・彷・幸»).

[以先进带落后] yǐ xiānjìn dài luòhòu [連]進んでいる者が遅れている者のめんどうをみる.

[以享天年] yǐ xiǎng tiān nián [成]残された年月を平和に生きていく.

[以小本图大利] yǐ xiǎoběn tú dàlì [熟]小さな元手で大きな利を求める.蝦で鯛を釣る.

[以小博大] yǐ xiǎo bó dà ＝'以小本图大利';(«醒世・29»).

[以小见大] yǐ xiǎo jiàn dà [成]小さい事柄から大きな意義を見つけ出す.<可是〜,这件小事不是没有完全了解新思潮意义的人们所能办到的>しかし小さいことから大きな面を見ると,この小さい事は新しい思潮の意義を完全には理解していない人たちのやりおおせるものではない.

[以小人之心] yǐ xiǎo rén zhī xīn [成]('度君子之腹'と続き)卑劣な心で高尚な人の心を推し測る;'小人'はここで品性下劣な人,'君子'は品性高尚な人を指す;(«世説新語・雅量»);«左伝・昭公28年»では'以小人之腹为君子之心'とする.<太对不起了,错怪了你,这是我〜啊!>たいへん申し訳ありません.誤ってあなたを恨んでおりました.小人の心で君子の心を推し測るとは,まさしくこのことです.

[以心问心] yǐ xīn wèn xīn [成]自分の心で自分の心に問う;(«二拍・3»).

[以虚带实] yǐ xū dài shí [成]方針・政策・思想・理論を実際上の仕事に及ぼす.

[以畜促农] yǐ xù cù nóng [成]牧畜業を発展させる方法で農業の発展を促進する.

[以血还血] yǐ xuè huán xuè ＝'以血偿血' [成]血で血の仇を返す.

[以血洗血] yǐ xuè xǐ xuè [成]血で血を洗う.殺戮をもって殺戮に報いる;(«舊唐書・源休傳»).

[以牙还牙] yǐ yá huán yá ＝'以眼还眼,以牙还牙'

[以言取人] yǐ yán qǔ rén [成]言論で人物を断定する.言葉で人の評価を決める.

[以眼还眼] yǐ yǎn huán yǎn [成]('以牙还牙'と続き)目には目を,歯には歯を;相手のやり方で相手に反撃するたとえ;(«舊約全書・申命記»).<对于侵略者,我们绝不手软,最好的办法是〜>侵略者に対しては,我々は決して手を緩めない.最善の方法は相手と同じやり方で戦うことだ.<对于那些不是故意而伤害过我们的人,我们不要〜>故意ではなくて我々を傷つけたことのある人たちに対して,我々は目には目を歯には歯をというやり方をしてはならない.

[以羊捕狼] yǐ yáng bǔ láng [成]ヒツジを指揮してオオカミをとらえさせる.弱い指揮者では強敵に勝てない.＝'使羊将狼';(«意林»).

[以羊易牛] yǐ yáng yì niú [成]ヒツジをウシの代わりとする;対象を違えても,殺すことには変わりない;(«孟子・梁惠王»).

[以一当十] yǐ yī dāng shí [成]('以十当百'と続き)一をもって十に当たり,十をもって百に当たる.少ない兵力で多い兵力に当たる.一騎当千;(«史記・項羽本紀»).<全班战士坚强团结,发扬了〜的精神>分隊の全兵士は固く団結し,一騎当千の精神を発揮した.

[以一奉百] yǐ yī fèng bǎi [成]生産する者が少なく,消費する者が多いことをいう.

[以一警百] yǐ yī jǐng bǎi [成]一人を罰して,多くの人の見せしめにする.一罰百戒;(«漢書・尹翁歸傳»).

[以一易两,以两易一] yǐ yī yì liǎng, yǐ liǎng yì yī [成]一で二に代え,二で一に代える;得をしたり損をしたりすること;(«荀子・正名篇»).

[以夷伐夷] yǐ yí fá yí ＝'以夷制夷' [成]夷をもって夷を制す;(«後漢書・鄧訓傳»).

[以逸待劳] yǐ yì dài láo [成]佚をもって労を待つ;戦のとき,守勢をとって勢力を温存し,敵に攻撃させて,相手を疲れさせること.鋭気を養っておき,疲れた敵に当たる;(«孫子・軍争»).<我军虽暂处不利地位,却养精蓄锐,〜>我が軍はしばらく不利な地にいたが,力を蓄え,敵が疲れるのを待って攻撃した.<我军〜,自可取胜>わが軍は力を蓄えて敵軍の疲れるのを待てば,おのずと勝利を得られます;(«三國・73»).

[以逸击劳] yǐ yì jī láo ＝'以逸待劳' <今操兵方来,可乘其寨栅未定,〜,无不胜者>いま(曹)操の軍勢がやって来たばかりで,陣囲いも出来ていないその機に乗じて,力ある兵で疲れた軍を撃てば勝つこと間違いなしです;(«三國・19»).

[以意逆志] yǐ yì nì zhì [成]自分の考え方で他人の気持ちを推測する.

[以意为之] yǐ yì wéi zhī [成]みずからの主観的想像で事を処理する.

[以义为利] yǐ yì wéi lì [諺]義を重んじれば利益になる;商売では義を利より重んじる.

[以应其咏] yǐ yìng qí yǒng [成]歌詞にメロディーをつける.<从生韦敖,善撰乐府,故牵而广之,〜>友人の韋敖は上手に歌曲を作るので,いろいろ手直ししてメロディーをつけてもらった;(«湘中»).

[以远] yǐyuǎn [名](鉄道・道路などについて)以遠;[不完].☞'以近'

[以怨报德] yǐ yuàn bào dé [成]憎しみをもって恩に対する.恩を受けた人に憎しみで対する.恩を仇で返す.↔'以德报怨' <你可不能把人家的好心当作驴肝肺,〜呀!>人の好意をつまらないものとして受けとめたりして,恩を仇で返してはいけません.

[以战养战] yǐ zhàn yǎng zhàn [成]戦争によって戦争をするのに必要なものを得る;占領地の人力・物資で戦争を支えること.

[以昭儆戒] yǐ zhāo jǐng jiè [熟]みんなに知らせて,間違いを改めるように促すこと.見せしめにする.<从重示罚,〜>厳重に罰して,見せしめにせよ;(«官場・51»).

[以昭信用] yǐ zhāo xìnyòng [熟](それによって)世に信用を明らかにする.

[以正胜邪] yǐ zhèng shèng xié [成]正しい気概で邪気に打ち勝つ.<我包某〜,莫若随他看看,再作脱身之计便了>私包それがしは正しきをもって邪気に勝つのであるから,彼について行ってみる方がよく,そのうえで逃れる策を講ずればいい;(«三俠・4»).

[以直报怨] yǐ zhí bào yuàn [成]公平・正直さをもって人の恨みにこたえる;(«論語・憲問»).

[以致] yǐzhì [接](その)ために(…ということに)なる.(…という)結果をもたらす;下文の最初に用いられ,下文は上述の原因によって形成された結果であることを表す;多くは好ましくない結果.よく'由于''因为'と呼応する.<他事先没有充分调查研究,〜做出了错误的结论>彼は事前に十分調査研究しておかなかったので,間違った結論を出すことになってしまった.<这是你把链上得太紧,〜把发条弄断了>それはぜんまいをあまりきつく巻いたので,切れてしまったのです.<由于条件较差,〜困难不少>条件がより劣っているため困難が少なくないという結果になった.<误信人言,〜自投罗网>まんまと人の口車に乗ったために,みずから死地に赴くはめになった;(«兒女・8»).

[以至] yǐzhì [接]①さらに…まで.時間・数量・程度・範囲の上で直線的に継続して伸びることを表す.＝'直到' <实践、认识、再实践、再认识,这种形式,循环往复〜无穷,而实践和认识之每一循环的内容,都比较地进到了高一级的程度>実践・認識・再実践・再認識というこの形態が循環往復して無限に繰り返されることになるが,実践と認識の内容は一循環ごとに,より一段と高い段階に進んでゆくのである.<怎么能逐步缩小〜最后消灭三大差别呢?>どうして三大格差を着実にちぢめ最終的に消滅させるようにまですることができようか.②ために.よって.(そのために…という)理のことになる;下文の最初に用いられ,前文に述べた動作や情況の程度が甚だしいために形成された結果を表す;'〜于'ともする.＝'因而' <这些人又为他鸣冤叫屈,〜公开搞反革命活动>これらの人は彼のために

冤罪などを訴え、公然と反革命活動をするに至った。〈形势的发展十分迅速，～使很多人感到惊奇〉情勢の発展がとても急速だったので、多くの人に驚異を感ぜしめたほどであった。③(…から)まで；'～于'ともする。〈孔子～孔乙己的时代是一去不复回了〉孔子から'孔乙己'〔鲁迅の小説の主人公の名〕に至る時代はすでに去り、二度ともどっては来ないのである。

〔以至于〕yǐzhìyú ＝'以至②'〈逐渐地少起来，～没有了〉だんだん少なくなってゆき、とうとういなくなってしまった。〈…，便渐渐的缩小～无有〉…、すぐだんだん縮んでついになくなってしまった；(《鲁·呐·白》)。

〔以终天年〕yǐ zhōng tiānnián〔熟〕(それによって)天寿を全うする。〈况且宦情已淡，便当老于耰锄，～〉ましてや役人になろうという気はもう薄れたのだから、年とってからも百姓をして一生を終えるつもりだ；(《醒世·2》)。

〔以重挤农〕yǐ zhòng jǐ nóng〔成〕重工業を優先し農業を圧迫する。

〔以珠弹雀〕yǐ zhū tán què〔成〕珠玉でスズメを打つ；得るところが失うところを償わないこと。間尺に合わない。物事の軽重を知らぬこと；(《莊子·讓王》)。

〔以资参考〕yǐ zī cānkǎo〔熟〕(それを)参考の一助とする。

〔以子之矛〕yǐ zǐ zhī máo〔成〕('攻子之盾'と続き)おまえの矛をもっておまえの盾を刺す；前に言ったことと、後に言うことが違って合わぬこと。前後がそろわぬこと。つじつまが合わないこと。矛盾すること。喩(言論などで)逆手をとってやりこめる；(《韓非子·難一》)。

〔以自〕yǐzì ＝'已自'〈自折了两个孩子，～懊恨〉二人の子どもを失ったので、すでに悔やんでいた；(《水滸·84》)。

[㠯] yǐ ＝'以'

[阤㊁] yǐ 〔阤㢊〕(yǐmǐ)〔形〕山の地勢の延々と続くさま。//㊀ zhì

[钇] yǐ〔名〕化イットリウム；金属元素の一つ。〈～铀矿〉(-yóukuàng)鉱クレーブ石。

[苡] yǐ ①〔苡芭菊〕(yǐbājú)〔名〕植オオトキンソウ。②〔苡仁〕(yǐrén)〔名〕植ハトムギの類。＝'苡米' ③〔薏苡〕(yìyǐ) ☞'薏'

[尾㊁] yǐ ①〔马尾儿〕(mǎyǐr)〔名〕ウマのしっぽの毛。〈～罗〉ウマの尾の毛で作ったふるい。②〔尾巴〕(yǐba)〔名〕1)尾。＝'尾巴子'〈咱们敢动刀，恶霸就夹起～跑！〉わしらが包丁を振り回せば、悪党どもはしっぽを巻いて逃げるんだ。〈～翎儿〉劇旧劇で頭に飾るキジの尾羽；〔北京〕。＝'犄角翎儿'〈～桩子〉方a.尾骶骨。b.先がちぎれた尾；〔北京〕。2)人に追随する人。〈一个政党要有独立的政纲，不能做人的～〉政党は独立の政治綱領を持たなければならない。人のしっぽになってはいけない。③コオロギなどの尾にある針状のもの。〈三～儿〉雌のコオロギ。圖①②③を除いて wěi と発音。//㊀ wěi

[矣] yǐ ①文言の助詞。1)陳述の語気、口語の'了'に相当する。〈险阻艰难，备尝之～〉苦労と困難はすべて体験した。2)感嘆の語気。〈大～哉〉大きいなあ。〈嘻，技亦灵怪～哉〉ほお、技芸も全くふしぎなものでなあ；〔清·張潮《虞初新志》〕。3)命令の語気。〈往～，毋多言！〉行け、多くを言うな。②〔名〕姓。

[佁㊀] yǐ ①間が抜けているさま。鈍いさま。喩動かないさま。〈～然〉(-rán)静止しているさま。②深く考えるさま。//㊁ ǎi

[蚁](蟻、螘) yǐ ①昆アリ。〈蚂～〉同上。〈雌～〉雌アリ。〈工～〉働きアリ。②〔名〕姓。

〔蚁鼻〕yǐbí〔名〕書①古銭の一種。〔～钱〕同上；面に蟻文を刻す。＝'鬼脸钱' ②軽微·少量なもののたとえ。

〔蚁蚕〕yǐcán〔名〕孵化したばかりのカイコ。

〔蚁虫〕yǐchóng〔名〕虫ワタアブラムシ。

〔蚁串九曲珠〕yǐ chuàn jiǔqūzhū〔熟〕アリを使って'九曲珠'〔糸を通す穴が曲がりくねっている珠〕に糸を通す。喩細かなことをするたとえ；(《兒女·23》)。

〔蚁垤〕yǐdié〔名〕書アリ塚；アリの穴の周囲で土の盛り上がった所。〈其作人掘田塍西沟边～〉耕す者が田のあぜの西側のみぞのアリ塚を掘った；(《續異記》)。

〔蚁动〕yǐdòng〔動〕書騒がしく乱れる。大勢集まって騒ぐ。〈天下～〉世の中が騒がしく乱れている。

〔蚁封〕yǐfēng 書＝'蚁垤'

〔蚁蜂〕yǐfēng〔名〕昆アリバチ。

〔蚁附〕yǐfù〔動〕書群がりつく。

〔蚁合〕yǐhé〔動〕書アリのように集まる。＝'蚁聚'〈寇盗处处～〉盗賊がいたるところにアリのように集まっている；(《世説新語·識鑒》)。

〔蚁花〕yǐhuā〔名〕植アリノハナ；バンレイシ科。

〔蚁集〕yǐjí〔動〕書アリのように集まる。黒山のように集まる。

〔蚁结〕yǐjié〔動〕書①(盗賊などが)結集する。②アリのように一か所を行き来する。③アリが集まる。

〔蚁聚〕yǐjù〔動〕書アリのように群がる。〈众闻绍在，又皆～〉人々は(袁)紹が無事であることを耳にすると、また続々と集まって来た；(《三國·31》)。

〔蚁孔〕yǐkǒng〔名〕アリの穴。

〔蚁寇〕yǐkòu〔名〕書アリのように集まった賊ども；恐るるに足らない賊をいう。

〔蚁溃〕yǐkuì〔動〕書アリの群れのようにちりぢりになって逃げる。

〔蚁民〕yǐmín〔名〕旧人民の地方官などに対して用いる自称；訴状などに多く用いた。

〔蚁命〕yǐmìng〔動〕書人の命をアリと見なす；人命をひどく軽視することのたとえ。

〔蚁慕〕yǐmù〔動〕書喩仰ぎ慕う；アリがヒツジの肉を慕うことから。

〔蚁醛〕yǐquán〔名〕化ホルムアルデヒド。

〔蚁狮〕yǐshī〔名〕昆アリジゴク。＝'蚁蛉'

〔蚁视〕yǐshì〔動〕書軽視する。軽く見る。

〔蚁术〕yǐshù〔名〕書アリのアリ塚を作るわざ。喩勤学のたとえ。

〔蚁酸〕yǐsuān〔名〕化蟻酸ぎさん。＝'甲酸'

〔蚁穴〕yǐxué〔名〕書①アリの巣。②小事のたとえ。③きわめて微細なもののたとえ。

〔蚁蜘〕yǐzhī〔名〕動アリグモ。

〔蚁冢蟋蟀〕yǐzhǒng xīshuài〔連〕昆アリヅカコオロギ。

〔蚁走感〕yǐzǒugǎn〔名〕医蟻走感ぎそうかん。

[舣](艤、檥) yǐ ①舟を泊めて岸に着ける。〈东喧舟～岸〉東の方がにぎやかになり舟は岸につながれた；(《海山·下》)。②舟をととのえる。出帆の用意をする。ふなよそおいする。

〔舣船〕yǐchuán〔動〕白舟を泊める。〈柳下渔人，～晒网〉ヤナギの下の漁師は舟を泊め、網を干している；(《醒世·4》)。

[迤㊀](迆) yǐ ①地勢が傾斜してのびている。②(場所方向に関して)…一帯，…側全体。〈天安门～东〉天安門以東。③〔迤逦〕(yǐlǐ)〔形〕書連なる。くねくね折れ曲がって続く。続々と続く。次から次へと続く。〈队伍沿着山道～而行〉隊列は山道に沿ってくねくねと連なって進んだ。〈大家乘马，趁着月色，～而行〉みんなはウマに乗り、月明かりに乗じて、うねうねと進んで行った；(《三俠·8》)。〈～有二三百里之远，来到一个塘边〉曲がりくねって行くと2，3百'里'ほどして池のほとりに出ました；(《二拍·8》)。〈～来到清风镇上〉逐次清風鎮にたどり着いた；(《水滸·33》)。〈却说曹操乘袁绍之败，整顿军马，～追袭〉さて曹操は袁紹の負けに乗じて軍馬を整え、続けて追撃した；(《三國·31》)。〈直到毛家埠上岸，～过玉泉龙井〉まっすぐ毛家埠まで来て上陸し、めぐりめぐって玉泉·竜井を過ぎた；(《京本·12》)。〈～信步行到张员外门前〉ずうっと足まかせに張員外の家の前までやって来た；(《京本·13》)。〔～歪斜〕方千鳥足。よたよたしている；〔北京〕。例〈他喝得醉不咕咚，～的就进来了〉彼は酔いがまわってよたよたしながら入って来た。④〔迤逗〕(yǐdòu)〔動〕1)誘う。誘惑する。(女性を)くどく、ちょっかいを出す。〈谁着你戏弄人家妻儿，～人家婆娘！〉だれがあなたに人の妻をからかわせ、人の女房を誘惑させたのですか；(《元曲·秋胡戲妻·4》)。2)白つれる。ひきつれる。＝'牵带'//㊁ yí，㊂ tuō

[迱] yǐ 白＝'迤㊀'

[苢] yǐ ☞'芣苢'(☞'芣')

[旑](礒) yǐ 〔埼旑〕(qíyǐ)形書石が平らで整っていないさま；本来は'碕礒'と書く。

[扆] yǐ 昔、天子が諸侯に会うとき、玉座の後ろに用いた衝立ついたての一種。

[酏] yǐ 薬エリキシル。〈～剂〉(-jì)同上。

[倚] yǐ ①〔動〕もたれる。よりかかる。〈～门〉門によりかかる。〈把身子～在树上〉体を木にもたせかける。〈别～着门框，跟没了骨头似的！〉骨無しのようにだらしなく戸口の柱によりかかるな。②〔動〕恃む。頼る。〈～势欺人〉権勢をかさにきて人を虐げる。③偏る。〈不偏不～〉不偏不党。④〔動〕白たてかける。もたせかける。〈把哨棒～了〉'哨棒'をたてかけた；(《水滸·23》)。⑤〔名〕姓。

〔倚傍〕yǐbàng〔動〕①書倣う。従う。〈公阿衡皇家，便当～先代耳〉あなたは皇帝を補佐する立場にあるのだから、先代に従わなければならない；(《晉書·王彪之傳》)。②よりかかる。すりよる。

〔倚薄〕yǐbó〔動〕書よりつく。身に迫る。〈拙疾相～〉病が身から離れない；(謝靈運《過始寧墅》詩)。

〔倚财仗势〕yǐ cái zhàng shì〔成〕財力や権力をかさにきる；(《紅樓夢·3》)。

〔倚草附木〕yǐ cǎo fù mù〔成〕あてにならないものを根拠にする。頼りにならぬものを頼りにする。〈～，妄害平民〉つまらぬことにかこつけて、みだりに人民を損なう；(《雨窗欹枕集·簡帖》)。

〔倚床〕yǐchuáng〔動〕ベッドにもたれかかる。

〔倚翠〕yǐcuì〔動〕白女性となれ親しむ。〈～偎红〉妓楼ぎろうで遊ぶ。美女となれ親しむ；(《醒世·15》)。

〔倚定〕yǐdìng〔動〕(しかと)よりかかる。〈妇人～门儿，…〉女は門によりかかって、…；(《金瓶梅·8》)。

[倚扉] yǐfēi 〔動〕(白)門の扉によりかかる. <且蜀兵应去者, 皆准备归计, 其父母妻子～而望>蜀兵の去ることになっているものは、みな帰り仕度をし、その父母妻は門によりかかって待ち望んでいる; («三國·101»).

[倚疯儿撒邪] yǐfēngr sāxié = '倚风作邪' 〔熟〕(酒に酔っての狂態などのように)一時気がふれて乱暴なことをする, 狂態を演じる, 常軌を逸する.

[倚伏] yǐfú 〔動〕(書)禍福相よって相関関係をもつ.

[倚负] yǐfù 〔動〕(書)よりかかる. 頼りにする. <其外也还有几个脓包～这两个凶人>ほかに数名のいくじなしがこの凶悪な二人を頼りとしている.

[倚富欺贫] yǐ fù qī pín 〔成〕財力をかさにきて貧乏人をいじめる; («初拍·10»).

[倚歌] yǐgē 〔動〕(書)歌の調子に合わせて歌う. <叩之以～>これをたたいて歌の調子に合わせて歌った; («續齊諧記»).

[倚官仗势] yǐ guān zhàng shì 〔成〕役人風を吹かせる. お上の権勢をかさにきる. = '倚官挟势'; («元曲·曲江池·2»). <那时, 刘举人～, 横行乡里>その時、劉挙人はお上の権勢をかさにきて、村でのさばっていた.

[倚贵欺贱] yǐ guì qī jiàn 〔成〕高い身分をいいことに貧乏人をいじめる; («警世·3»).

[倚积] yǐjī 〔名〕(林)傾斜積.

[倚娇倚痴] yǐ jiāo yǐ chī 〔成〕甘える. <这公子～, 要出衙门去顽耍>この若様は甘えて、役所から外に出て遊びたがった; («照世盃·3»).

[倚酒三分醉] yǐ jiǔ sān fēn zuì 〔諺〕酒を飲み酔ってもいないのに、少し酔ったふりをして自分の不平などを言う. (喩)言いがかりをつける. <贾琏见了人, 越发～, 逞起威风来, 故意要杀凤姐儿>賈璉は人々を見ると酒の勢いを借りてますます居丈高になり、わざと鳳姐を殺してやると言った; («紅樓夢·44»).

[倚靠] yǐkào 〔動〕①よりかかる. 頼みにする. = '依靠' <我们女的就一点也不～男的了>私たち女性は少しも男性によりかからなくなっている. ②(体を)ものにもたせかける, もたれる, よりかかる. 〔名〕(白)頼りとする人. <年老爹娘无～>年老いた父母には頼りとする人もございません; («清平·快嘴»).

[倚赖] yǐlài = '依赖' [～心]依頼心. [～性]依頼性.

[倚老卖老] yǐ lǎo mài lǎo 〔成〕年寄り顔して厚かましく構える. 年寄り風を吹かせる. = '依老卖老', '以老卖老'; («元曲·謝金吾·1»). <你别～>年寄り風を吹かすな. <老张～地对小李说, …>老張は年寄りぶって小李に、…と言った. <姨太太真个～的起来>姨太々はほんとうに年寄り風をお吹かせになる; («紅樓夢·57»).

[倚庐] yǐlú 〔名〕(書)父母の喪中に住む仮のいおり; 中門外の片隅に差し掛けて作る. <有灵芝产于～, 一穗三秀>墓のそばの小屋のあたりには霊芝が生じ、それも一つの穗に三つの花が咲くというめでたいものであった; («李娃»).

[倚闾] yǐlú 〔動〕里門によりかかる; 多く子の帰りを今か今かと待つ. [～望切]門によりかかって子の帰りを待ちのぞむ. 例<亲老多病, ～>親は年老いて病気がちで、私の帰りを心待ちにしている; («官場·18»).

[倚马可待] yǐ mǎ kě dài = '倚马千言'; (李白«與韓荊州書»). <文思敏捷, ～>文章の構想をまとめるのがはやく、たちどころに書きあげる.

[倚马千言] yǐ mǎ qiān yán = '倚马万言' 〔成〕文章をたちどころに作ることのたとえ.

[倚马之才] yǐ mǎ zhī cái 〔成〕文才の敏捷なるたとえ; («雪鴻軒尺牘»).

[倚门] yǐmén = '倚闾' [～而望] = '倚门倚闾' [～靠壁]門や塀によりかかる. [～卖俏](妓女などが)門によりかかって媚を売る. 例<看这自由自在的模样, 除非去做娼妓, ～, 撺哄子弟, 方得这样快活像意>そんなわがままかってなようすでは、娼妓にでもなって、門に立って、媚を売り若い男をだましてでもいれば、きっと楽しく思いどおりに暮らせることだろうよ; («初拍·2»). [～卖笑]門によりかかり売笑する. [～献笑] = '倚门卖俏' 例<若要我～, 送旧迎新, 宁甘一死, 决不情愿>もし私に門前で媚を売り、とっかえひっかえ客を取れと言うのなら、死んだ方がましで、絶対にいやです; («今古·7»). [～相望] = '倚门倚闾' [～倚闾] 〔成〕母が子を思う情をいう; 子の帰りを門口で待ちのぞむことから; («戰國策·齊策»).

[倚强] yǐqiáng 〔動〕(書)強きを恃む. [～凌弱]強いものについて弱い者をいじめる. = '以强凌弱, 以众暴寡'

[倚墙墙崩] yǐ qiáng qiáng bēng 〔諺〕('倚壁壁倒'と続き)運の悪いときは塀によりかかると塀は崩れるし、壁にもたれると壁が倒れる. 何をやってもすべてあてはずれでうまく行かない.

[倚权挟势] yǐ quán xié shì 〔成〕権勢をかさにきて人を虐げること.

[倚儿不当] yǐrbùdāng (方) = '吊儿郎当'

[倚瑟] yǐsè 〔動〕(書)瑟に調子を合わせる.

[倚山傍水] yǐ shān bàng shuǐ 〔成〕山を背負い水に面している. <～的秀丽村庄>山や湖のそばの美しい村.

[倚声] yǐshēng 〔動〕(書)(文)詞調の声律によって字句を填入し、音節を本調と合せる. = '填词'

[倚恃] yǐshì 〔動〕(書)頼む. 頼みとする. <他总是～着自己的一点小聪明>彼はいつも自分の小利口さを頼みにしている; («魯·故·非»).

[倚势] yǐshì 〔動〕(書)勢力を恃む. 権勢をかさにきる. <～图财>権勢ずくで銭を奪う; («兒女·5»). <～虐民>勢力を恃んで人民を虐待する; («十二樓·萃雅樓»). [～豪强]権力をかさにきる. 例<那厮在东京～, 专一爱淫垢人家妻女>あいつは東京で権力をかさにきて他人の妻に手を出してばかりいた; («水滸·7»). [～凌人]勢力をかさにきて他人を欺く. 例<因本处势豪, ～, 被吾杀了; 逃难江湖, 五六年矣>この地の豪族が権勢をかさにきてしたい放題, そこでおれさまがそやつらを打ち殺し、以来5, 6年がとこ、あちこちと渡り歩いておる次第; («三國·1»). [～凌下]主人の権勢をかさにきて他の下僕をいじめる. 例<或～, 或拣衣挑食, …>主人の威勢をかさにきて下の者をいじめたり、衣食のことでえり好みをしたり、…; («紅樓夢·58»). [～欺人]権勢をたのんで人をないがしろにする. 例<公子～, 无所不至>公子は権勢をたのんで人をないがしろにし、悪事の限りを尽くしていた; («警世·25»). [～仗贵]勢力をかさにきる. 例<但只是咱们家从没干过这～霸道的事>でもこちらのお屋敷では従来そうした勢力をかさにきて横暴な事をなさったりはいたしません; («紅樓夢·19»). [～仗势] 〔成〕勢力をかさにきて(人を虐げる).

[倚托] yǐtuō 〔動〕頼りにする. 支えとする. 〔名〕支え. <精神上有～>心の支えがある.

[倚偎] yǐwēi 〔動〕よりかかる. もたれかかる. <膝头～着一个七八岁的小姑娘>ひざに7, 8歳の女の子がもたれかかっている.

[倚徙] yǐxǐ 〔動〕(書)徘徊する. <帝益异之, 为～几榻间>帝はますます不思議に思い、机と腰掛けのあたりをうろうろ動き回っていた; («師師»).

[倚玉之荣] yǐ yù zhī róng 〔成〕親戚の縁を結ぶこと; («書言故事·婚姻»).

[倚仗] yǐzhàng 〔動〕(他人の勢力や有利な条件に)頼る, よりかかる. かさにきる. <～力气大>力の強さに頼る. <～算卦糊口>八卦見によって口を糊する. <～人多势众在戏场内惹是生非>多勢をよいことに劇場内でもんちゃくを起こす. [～豪势]権力をかさにきる. 例<后来有蒋太守之子～, 多许金帛, 要买我为妾>後に蔣太守の息子とかいうのがいて、権勢をかさに多額の金品で私を買いうけ、側女にしようとしたのでございます; («三俠·11»). [～权势]権勢をかさにきる.

[倚杖] yǐzhàng 〔動〕①杖にもたれかかる. ② = '倚仗'

[倚着槐树穿黄袄] yǐzhe huáishù chuān huáng'ǎo 〔諺〕エンジュの花は黄あるいは白色で、黄色の染料がとれるところから黄色い服には事欠かない. (喩)頼る相手がしっかりしていれば生活が安定する; («散曲聊齋»).

[倚重] yǐzhòng 〔動〕①重んずる. 信頼する. <虎妞故意～他, 总在爸的面前喊祥子作事>虎妞はわざと彼を重んじて、父親のいる前で祥子を呼んでは用をさせた. ②(他人の力や名声に)よりかかる, 頼る. <我一定要多多～你们>私はきっとあなたたちにたいへんお世話にならなければなりません. <看来中国逐渐～于合资经营和经济特区来引进外资>どうも中国は合資経営と経済特別区に次第に依存し、外資を導入するようだ.

[倚着] yǐzhuó 〔動〕頼る. よりかかる. 〔名〕頼るもの. <我生无～>私は生涯よりかかるものがない; (杜甫«自閬州領妻子却赴蜀山行»詩).

[椅㊀]

yǐ (～子) 〔名〕いす. 背もたれのある座具. <藤～>籐いす. <躺～>寝いす. // ㊁ yī

[椅背] yǐbèi 〔名〕いすの背もたれ.

[椅搭] yǐdā 〔名〕いすカバー. いすにかける花模様の入った長方型の絹の覆い. <都搭着银红撒花～, …>みな、とき色の花の散らし模様の入ったいす覆いがかけてあり、…; («紅樓夢·3»).

[椅凳] yǐdèng 〔名〕いすと腰掛け; 背もたれのあるものとないもの.

[椅垫儿] yǐdiànr 〔名〕いすに敷くクッション.

[椅袱] yǐfú 〔名〕(白)いす覆い. <也搭着半旧的弹墨～, …>古びた置型模様のいす覆いがかけてあり、…; («紅樓夢·3»).

[椅荐] yǐjiàn (方) = '椅垫儿'; (北).

[椅脚] yǐjiǎo 〔名〕いすの脚.

[椅靠(子)] yǐkào(zi) = '椅背'

[椅披] yǐpī 〔名〕いすにかける装飾用の布; 背もたれの所に前にたらしてかけ、その上に'椅垫儿'をおく. = '椅搭' <又把椅子放在后面桌上, 系好了围桌, 搭好了～>さらにいすを後ろのテーブルの上に置き、テーブルかけをきちんと結わいつけ、いす飾りをきちんとかけました; («三俠·4»).

[椅套] yǐtào 〔名〕いすカバー. <配上～>いすカバーをかける.

[椅屉儿] yǐtìr 〔名〕いすの腰のあたる、とりはずしのきく部分; 片面には布団をつけ、片面には籐がはってあり、夏冬それぞれをかえして用いる.

[椅子腿儿] yǐzituǐr 〔名〕いすの脚.

[旖] yǐ 〔旖旎〕(yǐhé)〔動〕(書) 1)傷つける. 損なう. 2)かむ. かじる. かみつく. 3)排斥する. 締め出す. あつれきを起こす. 〔名〕人事上のねたみと排斥.

[颐](頤) yǐ 静かである. 安らかである.

[螘](蟻) yǐ 〔名〕姓.

[蛾㊁] yǐ ①＝'蚁' ②〔名〕姓. // ㊀ é

[旖] yǐ 〔觭旖〕(jīyǐ)〔形〕(書) 盛んであるさま. 栄えるさま.

[锜㊁] yǐ 古代の'弩'〔石弓〕を掛けるもの. // ㊀ qí

[旖] yǐ ①〔旖旎〕(yǐnǐ)〔形〕(書) 1)旗が風にはためくさま. 2)盛んなさま. 3)柔和で美しい. ＝'婍柅' 〈～风光〉穏やかで美しい風景. 〈～温柔〉柔和で温かみがある. 〈体态轻盈, 丰姿～〉その体つきは軽やかでなよなよとし, その容姿はたおやかで美しい;(《初拍·34》). 〈一上一下, 将身偎贴公子, 挽颈勾肩, 万般～〉上ったり下ったりするのに体をぴったりと公子につけ, 首や肩に手をかけ, 非常になまめかしくした;(《警世·21》). ②〔旖丽〕(yǐlì)〔形〕美しい. 〈风光～〉風景が美しい.

[踦㊂] yǐ 力を入れて支える. // ㊀ qī, ㊁ jī

[弋] yì ①ひもを付けた矢で鳥を射る. 〈～凫与雁〉カモとカリを一矢で射る;(《詩經·鄭風·女日雞鳴》). 〈～获〉射てとる. 〈～猎〉弓で狩りをする. 〈～人〉射手. ②〔弋阳〕(Yìyáng)〔名〕江西省弋陽県. 〈～腔〉(-qiāng) 江西省弋陽県に起源をもつ芝居の曲調の一つ. ③〔弋尾〕(yìwěi)〔名〕(動) イチハツ. ④〔名〕姓.

[乂㊀] yì ①治める. 治まる. 安定している. 落ち着いている. 〈～安〉☞〔語解〕. ②才能のある人. // ㊁ ài

〔乂安〕yì'ān〔形〕(書) 天下太平で安らかである. 太平で何事も起こらない. 平穏無事である. 〈那时天下～, 万民乐业〉この時, 天下太平で, 万民はみななりわいを楽しんでいた;(《醒世·2》).

[义](義) yì ①義. 正義;その社会で公正妥当と考えられる道理あるいは行動. 〈见～勇为〉正義にかなうのを見て勇敢に事にあたる. (書) 正義あるいは公益に合致する事柄. 〈～举〉義挙. ②感情のつながり. 〈情～〉よしみ. 〈无情无～〉血も涙もない. ③意味. 意義. 〈定～〉定義. 〈字～〉字の意味. ④義理の. 親族関係を結んだ. 〈～父〉義父. 〈～女〉養女. 〈～子〉養子. ⑤人工のもの;人体の部分についていう. 〈～齿〉義歯. 入れ歯. ⑥きまり. たてまえ. 〈不满此数, ～在不行〉この数量に足らないときは, たてまえ上やることはできない;(《小玉》). ⑦〔名〕姓.

〔义胞〕yìbāo〔名〕敵地を逃がれた同胞.

〔义兵〕yìbīng〔名〕①正義のために起こした軍. 正義の戦いに起こった兵. 〈刘焉然其说, 随即出榜招募～〉劉焉はその言を可とし, 即刻義兵募集の高札を立てた;(《三國·1》). ②義勇兵.

〔义不背亲〕yì bù bèi qīn〔成〕正義の心を持つ者は肉親をたいせつにする;(《魏志·臧洪傳》).

〔义不反顾〕yì bù fǎn gù ＝'义无反顾';(《史記·司馬相如列傳》).

〔义不容辞〕yì bù róng cí〔成〕義理として果たさないわけにはいかない. 道義上辞退を許さない;(《三國·58》). 〈～的国际主义责任〉当然の国際主義的責務.

〔义不主财〕yì bù zhǔ cái〔成〕('慈不主兵'と続き)義は財を重んぜず, 慈悲心があれば軍隊を伴わない;事をなすにあたって, いささかも容赦してはならないこと;(《姻緣·89》).

〔义仓〕yìcāng〔名〕(旧) 義倉. 備荒倉. 〈办～〉義倉を管理維持する.

〔义齿〕yìchǐ〔名〕☞〔字解〕⑤.

〔义从〕yìcóng〔名〕(書) 義によって従う徒. 義徒.

〔义胆〕yìdǎn〔名〕(書) 正義心. 義侠心. 〈有三个人～包身〉3人に義侠心がある;(《水滸·15》).

〔义弟〕yìdì〔名〕義弟.

〔义地〕yìdì〔名〕①貧しい人のための共同墓地. 〈随便在～上找块地方葬下就是了〉適当に共同墓地に場所を探して埋葬したらよい. ②個人や団体が土地を購入し, 同郷人・同族を葬る墓地.

〔义帝〕yìdì〔名〕(書) ①人々が尊び推戴する天子. ②仮の天子.

〔义渡〕yìdù〔名〕公共の渡し場.

〔义儿〕yì'ér〔名〕養子. ＝'义子', '养子'

〔义方〕yìfāng〔名〕(書) 正しい道. 〈爱子教之以～〉子どもをかわいがるなら, 正しい道を教えてやる;(《左傳·隱公3年》). 〔～之训〕家庭内で父母が子どもに対する教え;(《書言故事·父母》).

〔义分〕yìfèn〔名〕(旧) 情誼. 〈则你那刘沛公无君臣的新～, …〉おまえのあの劉沛公は君臣としての新しい情誼もないのに, …;(《元曲·氣英布·2》).

〔义愤〕yìfèn〔名〕正義の憤り. 義憤. 〈他有的只是一点勇气, 一点～, 一点含糊的概念〉彼にあるものといえば勇気と義憤とおぼろげな概念だけである. 〔～填胸〕〔～填膺〕〔成〕義憤が胸に満ちる. 例〈～, 拍案而起〉義憤に燃え, 卓をたたいて(激昂して)立ち上がる. 例〈听到那个城市遭受狂轰滥炸的消息, 大家～, 纷纷谴责这种暴行〉その都市がはげしい爆撃にあったという知らせを聞くと, みんなは義憤で胸がいっぱいになり, しきりにこの暴挙を非難した.

〔义风〕yìfēng〔名〕(書) 正義を尊ぶ気風. 〈土禀～〉文人は正義を尊ぶ気風を受け入れる;(《晉書·溫嶠傳》).

〔义夫〕yìfū〔名〕(書) 大義をわきまえた男. 忠義な男. 〈如今再说一个义虎知恩报恩, 成就了人间～节妇, 为千古佳话〉いま, また, 義に感じたトラが恩に報いて, この世の義をわきまえた男と節婦を夫婦にしたという千古の美談を話しましょう;(《醒世·5》).

〔义父〕yìfù〔名〕☞〔字解〕④.

〔义故〕yìgù〔名〕(書) 恩義を施した縁故の者. ＝'义旧'

〔义海恩山〕yì hǎi ēn shān〔成〕人から受ける恩義の深いことをいう;(《王西廂·3·4》).

〔义髻〕yìjì〔名〕(書) かつら.

〔义甲〕yìjiǎ〔名〕琴を弾ずるのに用いる爪.

〔义结〕yìjié〔動〕義によって誓い合って兄弟の交わりを結ぶ. 〈上回书讲得是安老爷～邓九公, …〉前回お話致しましたのは安老爺が鄧九公と兄弟の交わりを結びまして, …;(《兒女·16》).

〔义姐〕yìjiě〔名〕義理の姉.

〔义井〕yìjǐng〔名〕公共の井戸.

〔义举〕yìjǔ〔名〕(書) 義挙. 〈便好全他那片孝心, 成这老头ㄦ这番～, …〉彼女の至孝の思いを全うさせ, この老人は義侠的行いを遂げられる;(《兒女·16》).

〔义捐〕yìjuān〔動〕社会奉仕のために寄付する. 財務の援助をする.

〔义绝〕yìjué〔動〕(旧) 男女・友人の関係がこわれる.

〔义军〕yìjūn〔名〕義軍. 義勇軍.

〔义理〕yìlǐ〔名〕①言論または文章の内容と道理. ②義理. 道義. 道理. 〈辨别～〉義理を見分ける.

〔义例〕yìlì〔名〕書籍の凡例.

〔义烈〕yìliè〔形〕(書) 正義の心が強くさかんである.

〔义路〕yìlù〔名〕(書) 人の行くべき道.

〔义卖〕yìmài〔名〕慈善バザー. 〔～会〕バザー.

〔义门〕yìmén〔名〕(書) 道義を重んずる一門.

〔义民〕yìmín〔名〕正義を守る人. 〈无数的死难的英雄与～〉幾多の殉死した英雄と義勇の人たち.

〔义母〕yìmǔ〔名〕義母. 養母. 〈以～奉之〉義母のように仕える.

〔义男〕yìnán〔名〕(旧) 養子. 〈秀童是九岁时卖在金家的, 自小抚养, 今已二十余岁, 只当过继的～〉秀童は9歳で金家に買われ, 幼いころより育てられ, 今ではすでに20余歳, 養子としてもらってきた子ども同然に扱われておりました;(《警世·15》).

〔义男ㄦ〕yìnánr〔名〕(旧) 情夫.

〔义娘〕yìniáng〔名〕(旧) 義理の母.

〔义女〕yìnǚ〔名〕義理の娘. 養女. 〈乞受奴一拜, 收为～〉どうかこのお辞儀をお受けくださって養女にしてくださいまし;(《醒世·1》).

〔义仆〕yìpú〔名〕情誼や恩義をたいせつにする僕人. 〔忠臣～〕忠臣義僕.

〔义铺〕yìpù〔名〕旧時, 露店を指した.

〔义旗〕yìqí〔名〕(書) 正義の旗. 一揆の軍の旗. 正義の軍隊の旗;革命闘争における武装蜂起部隊の旗印.

〔义气〕yìqì〔名〕義侠心. 義理. 男気. 侠気. 〈弟兄们的～〉兄弟たちの義侠心. 〈为人有～〉人となりは義侠心がある. 〈教育的目的, 似乎在于使孩子学得做人的勇气与～〉教育の目的は, 子どもに人としての勇気と義侠心を学ばせることにあるようだ. 〈他很注意地看他们, 听他们, 他觉得这些人很讲～〉彼はよく注意して彼らを見, 彼らの言うことを聞き, これらの人たちは非常に気概と優しい気持ちを持つ人たちだと感じた. 〔形〕義侠心がある. 〈你看他多么慷慨, 多么～!〉ごらん, 彼はなんと気前がよくなんと義侠心のあることか. 〈开封府遇见南侠, 给我引见了多少朋友, 真是人人～, 个个豪杰〉開封府でたまたま南侠どのに出会い, ずいぶんとたくさんの友人方に引き合わせていただいたが, みなさんまことに義侠に篤く, 豪傑な方々だ;(《三俠·45》).

〔义渠〕Yìqú〔名〕複姓.

〔义取〕yìqǔ〔動〕(書) 正当な手段で取得する.

〔义犬〕yìquǎn〔名〕(書) 主人のために忠義を尽くすイヌ. 恩を忘れないイヌ.

〔义人〕yìrén〔名〕道徳をたいせつにする人. 義を守る人. 義を行う人. 義人. 〈雨下给富人, 也下给穷人;下给～, 也下给不义的人〉雨は金持ちの上にも降れば貧しい者の上にも降り, 道徳の士にも降れば義にもとる人にも降る.

〔义赛〕yìsài〔名〕義捐金を募るための試合.

〔义神星〕yìshénxīng〔名〕(天) アストリア;惑星.

〔义师〕yìshī〔名〕(書) ①一揆の軍. ②正義の軍. 〈望兴～, 共泄公愤;扶持王室, 拯救黎民〉正義の軍を興し, ともに公憤をもらし, 王室をたすけ, 民を救わんことを願う;(《三國·5》).

〔义士〕yìshì〔名〕義士. 正義の士. 〈～呢, 放他们去吧!〉正義の士ではないか. 彼らを許して行かせよ;(《魯·故·采》). 〈则关东～, 必裹粮策马以迎王师〉関東の義士は必ずや糧秣を持ち, ウマに鞭打って王師をお迎えします;(《三國·81》).

［义试］ yìshì 〔名〕私塾で生徒を集めてする試験.
［义手］ yìshǒu 〔名〕義手.
［义叔］ yìshū 〔名〕義兄弟の契りを結んだ一方の人の子が他方の人をいう言葉. 義理の叔父.
［义疏］ yìshū 〔名〕経義を疏解したもの.
［义塾］ yìshú ＝'义学'
［义粟仁浆］ yì sù rén jiāng 〔成〕慈善救済の物品；（«捜神記»）.
［义孙］ yìsūn 〔名〕義理の孫.
［义田］ yìtián 〔名〕(旧) 貧者救済用の共有田；祖廟, または村落の財産として管理された. ＝'义庄'
［义徒］ yìtú 〔名〕義徒. 〈率厉～〉義兵を率る.
［义无反顾］ yì wú fǎn gù ＝'义无返顾' 〔名〕道義上勇をふるって進み、後ろへはひかない. 道義上躊躇は許されない. 義を前にしてためらうことがない. ＝'义不反顾'；（«文選·司馬相如·喩巴蜀檄»）. 〈我们的科研项目已经上马, 虽然遇到了困难, 但我们～, 只许成功, 不许失败〉我々の科学研究プロジェクトはすでに開始されており、障害にぶつかったとはいえ、正しい道をためらわず進み後ろへはひかず、ただ成功あるのみで失敗は許されない.
［义务］ yìwù(又)yìwu 〔名〕① (法) 義務；日語. 〈承担～〉(…する)義務を負う. 〈完成～〉義務を果たす. ［～兵］徴集兵. ［～兵役制］徴兵制. 義務兵役制. ＝(旧) '征兵制' ［～工分］義務労働点数；農村人民公社の公社級および生産大隊級の幹部が年間に果たさねばならない農業労働点数；文革時代の言葉. ［～交售制］義務供出制. 義務売却制；1933年から57年に旧ソ連で実施された農畜産物の買い付け制度. ［～教育］義務教育. ［～论］ (哲) 義務論. ② 道徳上尽くすべき責任. 〈负～〉義務を負う. 〈应尽的～〉果たすべき義務. 〈我总得对家乡尽点～〉私はどうしても故郷に対し義務を果たさなければならない. ③ (商)(オファーに対する)約束, 取決め. ［不承担～］確約保留. 〔形〕無報酬の；(不定). 〈满腔热情～地为群众用针灸治病〉温かい心にあふれ、奉仕的に大衆に鍼灸で病気を治療してやる. 〈我来充一回～老师罢！〉私がひとつただで先生になってあげよう. ［～工］無報酬の労働. ［～劳动］奉仕的な労働. 無償労働；労働者や農民、機関の要員などが、業務の余暇をさき、建設を援助するため無償で参加する労働. ［～戏］(慈善興業などの)無報酬による演劇. 慈善演劇. ［～宣传］無料宣伝. ［～学校］月謝をとらない学校. ［～演出］無料公演. チャリティ·ショー. ［～指导人员］土地の発展のために報酬なしで協力する人のことをいう.
［义侠］ yìxiá 〔名〕① 義によって弱いものを助けること. 義侠. 〈醉金刚轻财尚～〉酔金剛、財を軽んじ義侠を尚ぶ；（«紅樓夢·24»）. ② 同上の人. 男だての人.
［义项］ yìxiàng 〔名〕辞書の同一の見出しの下に意味によって配列した項目.
［义行］ yìxíng 〔名〕(書) 正義の行為. 義侠. 〈夫始以～为之志, 宁有杀其婿而纳其妻者邪？〉そもそもはじめから義侠のつもりでやっているのに、どうして夫を殺してその妻を手に入れるということがありえますか；（«柳毅»）.
［义形于色］ yì xíng yú sè 〔成〕義憤が顔色に現れる；（«公羊傳·桓公2年»）. 〈依旧是～的说道：…〉相変わらず義憤を顔に出して…と言った；（«官場·57»）.
［义兄］ yìxiōng 〔名〕① 義兄. ② 兄弟の契りを交わした兄貴分.
［义兄弟］ yìxiōngdì 〔名〕(白) 異姓のものが兄弟の契りを結んだ関係. 義兄弟. 〈我浑家待认你做个～〉私の妻はあなたを義兄弟と認めるであろう；（«元曲·魯齋郎·1»）.
［义学］ yìxué 〔名〕(旧) 私人が集めた資金または地方の公益金で創設した、学費をとらない学校. ＝'义塾' 〈也曾提起这里的～倒好, …〉こちらの'义学'はなかなかよいと言い出したことがあり、…；（«紅樓夢·7»）. 〈邻近有个～, 请着个老学究, …〉近隣に'义学'があり、老学究を招聘し、…；（«二拍·6»）.
［义演］ yìyǎn 〔名〕チャリティ·ショー. ［～音乐会］慈善音楽会. チャリティー·コンサート.
［义以成命］ yì yǐ chéng mìng 〔成〕国家の法令は道義を中心に据えねばならない；（«左傳·成公8年»）.
［义以出礼］ yì yǐ chū lǐ 〔成〕義が立って後、はじめて礼が行われる；（«左傳·桓公2年»）.
［义以建利］ yì yǐ jiàn lì 〔成〕義によって利の本を作る；（«左傳·成公16年»）.
［义义合合］ yìyihéhé 〔形〕義を重んじ団結しているさま.
［义勇］ yìyǒng 〔形〕義にもとづき勇敢である. 〈这位～的连长, 快要被村人神化了〉この義にもとづき勇敢な中隊長は村人から神格化されんばかりであった. ［～舰队］戦時に武装して軍務に服する商船の一団. ［～军］義勇軍；特に中国の抗日時期に人民が組織した抗日武装軍を指す. (例)〈这些～都是真正从民众里面由工人们农民们组织成的〉これらの義勇軍はすべて正真正銘の、民衆の中の労働者と農民たちから組織されたものである. ［～武安王］関羽を指す. (例)〈此人乃是汉末三分～嫡派子孙〉この男は漢末、三国の関羽の嫡流の子孫である；（«水滸·63»）. ［～之气］義勇に富んだ気質.
［义友］ yìyǒu 〔名〕(書) 義侠心のある友.
［义园］ yìyuán ＝'义地②'
［义战］ yìzhàn 〔名〕正義の戦い. 義戦. ［春秋无～］春秋に義戦なし.
［义者利之足］ yì zhě lì zhī zú 〔成〕義は利の生ずる根本である；（«國語·晉語·2»）.
［义诊］ yìzhěn 〔動〕医者が無料で治療に従事する.
［义正辞严］ yì zhèng cí yán 〔成〕道理があり言葉が厳かである. 義をふまえ容赦なく言うこと；（«官場·17»）. 〈她当时就～地斥骂他〉彼女は当時、義をふまえ容赦なく彼をののしった. 〈这位律师的辩词～, 法庭认为很有说服力〉この弁護士の弁論は道理があり力強く、法廷はたいへん説得力があると認めた.
［义肢］ yìzhī 〔名〕義肢. 義手と義足.
［义旨］ yìzhǐ 〔名〕要旨. 主旨.
［义冢］ yìzhǒng 〔名〕無縁仏を埋葬する墓. 無縁墓地. 無縁塚. 共同墓地. 〈无有尸亲, 责令仵作埋之～〉死体の引き取り手がないので、検死官に責任をもって無縁仏の墓に埋葬させた；（«初拍·11»）.
［义重如山］ yì zhòng rú shān 〔成〕義は山より重し；信義を守ることに厚いこと.
［义助］ yìzhù 〔名〕(書) 義侠心からの援助.
［义庄］ yìzhuāng 〔名〕① 義荘. 同族の貧者を救済するための田地；田地を買ってそれからの収入をあてた. 〈必得置些不动摇的根基才好, 或是祭地, 或是～, 再置些坟屋〉変動のない土台となるものを買っておくべきで、例えば祭地とか義荘とか、さらには墓所といったものを買っておくのがよいでしょう；（«紅樓夢·92»）. 〈欲将所得良田之半, 立为～, 以赡乡里〉自分に割り当てられた良田の半分を投げだして義荘を設け、郷里の役にたてようと考えた；（«醒世·2»）. ② 霊柩を預けておくところ.
［义子］ yìzǐ 〔名〕☞ (字解) ④. ＝'义儿'、'义男' 〈名虽～, 情胜嫡血〉名目は義理の子だが、情愛は実子に勝る；（«醒世·10»）.
［义足］ yìzú 〔名〕義足.

［亿］（億）

yì ① 〔数〕億. ＝'万万'；古くは'十万'も指した. 〈～万〉億万；きわめて大きい数. ② ＝'臆' 〈～则屡中〉☞ (語彙).
［亿万］ yìwàn 〔数〕☞ (字解). ［～富翁］億万長者. ［～斯年］〔成〕無限に長い年月；（«宋史·樂志·14»）. (例)〈这一大片处女地, 似乎已经沉睡了～, 正等待我们去开垦〉この一面の処女地は長い歳月眠りについて、まさに我々が開発するのを待っているかのようだ.
［亿则屡中］ yì zé lǚ zhòng 〔成〕見込みが百発百中である. 考えが非常に正確で、何事につけても推測があたる. ＝'料事如神'；（«論語·先進»）.

［忆］（憶）

yì ① 懐かしく思う. 〈回～〉回想する. 〈～故人〉故人を思う. ② 覚える. 記憶する. 〈记～力〉記憶力.
［忆逼］ yìbī 〔動〕(白) 強迫する. 迫る. むりに…させる；'抑逼'の仮借. 〈父母～, 遂适与刘元祥为妻〉両親が迫るので、とうとう劉元祥に嫁いで妻となった；（«變文·捜神記»）.
［忆得］ yìde 〔動〕(白) 覚えている.
［忆及］ yìjí ＝'忆得'
［忆苦］ yì, kǔ 〔動〕苦しみを思い出す. ［～饭］革命前に貧農が食べていた、木の葉をゆでたものや野草のスープなど；文革中、都会の学生が'下放'するとこれを出し、貧農が昔の苦しい生活を語って、階級教育を行った. ＝'忆苦餐' ［～会］旧社会の苦しみを思い起こす会. ［～教育］革命前の苦しい生活を忘れさせないようにする教育. ［～思权］旧社会の階級的苦難を思い起こし、現在、人民が権力を掌握していることの幸せをかみしめる. ［～思甜］〔熟〕昔の苦しみを思いだし、今日の幸福を考える；1959年～1961年の全国的な困難期に解放軍総政治部が実行、後の社会主義教育運動では階級教育の一つの方法として広く行われた.
［忆恋］ yìliàn 〔動〕過去を懐かしみ恋しく思う.
［忆念］ yìniàn 〔動〕① 回想し懐かしく思う. 〈我对于鲁迅先生的～便是如此〉私の魯迅先生に対する思い出はこのようである. ② (白) 気にかける. 心配する. 〈休～！〉心配はご無用；（«清平·合同»）. 〔名〕(白) 記念. 〈这金钗钿权留个～〉この金のかんざしをとりあえず記念に残すことにした；（«古今·2»）.
［忆述］ yìshù 〔動〕(書) 追憶を述べる. 〈～往事〉過去のことを述べる.
［忆甜］ yì, tián 〔動〕楽しさを思う. 幸せを思う. 〈忆集体化的甜〉集団化の楽しさを思う.
［忆往昔, 看今朝］ yì wǎng xī, kàn jīn zhāo 〔成〕昔を思い今を見る. 以前の歴史を回顧し現在の情勢を見る；革命前の苦しい生活を回憶し、今の幸福な生活を考えるという意味にも.
［忆昔］ yìxī 〔動〕昔を懐かしむ. 昔日のことを追想する.
［忆想］ yìxiǎng 〔動〕(書) 想い慕う. 恋い慕う.

［艺］（藝）

yì ① 才能. 腕前. 〈工～〉工芸. 技術. 〈手～〉手芸. 技術. 〈园～〉園芸. ② 芸. 芸能. 芸術. 〈文～〉文学芸術. ③ (植物を)植え育てる. ④ 〔名〕姓.
［艺编］ yìbiān 〔名〕(書) 書物. 書巻.
［艺不压身］ yì bù yāshēn ＝'艺多不压身'
［艺豆］ yìdòu 〔名〕(植) キドニビーン.
［艺多不压身］ yì duō bù yā shēn 〔諺〕芸は多くとも重荷にならない. (類) 芸は身を助ける.

[艺多不养家] yì duō bù yǎngjiā 〔諺〕芸が多いと家族を養えない;器用貧乏.

[艺高] yìgāo 〔名〕技術が高い.技芸·腕前に優れている.[～胆大]〔成〕腕前が優れて臆するところがない.[～人胆大]技に優れた人は大胆なもの.能力に自信のある人は思い切って事をする.(例)〈这正是～〉これはまさに腕がたてば大胆になる見本です;(《三俠·66》).

[艺妓] yìjì 〔名〕(旧)歌い女.芸妓.

[艺林] yìlín 〔名〕(書)①芸術界.②文芸図書を集めた場所.③文芸作品集.[～瑰宝]精美な芸術品をいう.

[艺龄] yìlíng 〔名〕①芸歴.②技能歴.

[艺名] yìmíng 〔名〕芸名.

[艺能] yìnéng 〔名〕技能.腕前.技量.

[艺人] yìrén 〔名〕①芸人.芸能人.②手工芸労働者.職人.

[艺术] yìshù 〔名〕①芸術;日語.〈很懂得民间～〉民間芸術をより理解している.〈不懂得至高至上神圣的～〉至高、至上、神聖な芸術が理解できない.〈那个演员热心于～〉あの俳優は芸熱心だ.[～爱好者]ジレッタント.[～表演]パフォーマンス.舞踏·演劇·芸能などの舞台.[～馆]美術館や劇場など.[～技巧]芸術的テクニック.[～家]芸術家.[～界]芸術界.[～剧院]アート·シアター.[～明信片]絵はがき.[～片(ㄦ)]芸術映画.[～品]芸術品;一般には造形芸術の作品をいう.[～人](方)芸術家.＝'艺术家'[～社会学]芸術社会学;社会科学の原理で芸術の本質、作用、生成などを解釈する.[～手法]芸術的手法.[～特点]芸術的特徴.[～体操]新体操.[～团]演技団.演奏団.[～舞]芸術舞踊.[～形式][～性]芸術性.[～学]芸術学.[～学家]芸術学者.[～印象]芸術的印象.[～之宫]象牙の塔.[～指导]美術ディレクター.[～至上主义]芸術至上主義.[～字]装飾文字.②技術.芸.技能;特に創造的な方法·方式も指す.[军事～]軍事技術.[领导～]指導技術.③(書)学問.〈臣将门余子,素无～,猥当大任,必败朝章〉私は武門の出で、もともと学問がなく、みだりに大役を承っても、きっと国政を乱してしまうでしょう;(《南柯》).〔形〕芸術的である.〈做得真～〉本当に芸術的につくられている.〈这棵松树的样子挺～〉このマツの木の形はとても芸術的だ.(注)(副·補)では'～地''(有)～性地'とする.

[艺坛] yìtán 〔名〕芸術界.

[艺徒] yìtú 〔名〕技能·技術の見習い.

[艺文] yìwén 〔名〕(書)芸術と文学.

[艺无止境] yì wú zhǐ jìng 〔成〕芸道の精進に終わりはない.技術の習得には終わりがない.

[艺校] yìxiào 〔名〕(略)芸術学校.＝'艺术学校'

[艺业] yìyè 〔名〕①(書)技術.技巧.②(旧)武芸.〈小的们四个人没～,就仗偷点ㄦ摸点ㄦ活着〉手前ども4人はこれと言った腕もなく、盗みを働いて何とか口過ぎをしてきました;(《児女·31》).③(書)学問.学芸.〈从吏已久,～荒芜〉役人生活がすでに長くなり、学問の方もすさんでしまいました;(《古銘》).

[艺员] yìyuán 〔名〕芸能人.

[艺苑] yìyuàn 〔名〕(書)文学芸術の粋を集めた所.広く文学芸術界を指す.[～奇葩]〔成〕文芸界のすばらしい作品·人物.

[艺真人贫] yì zhēn rén pín 〔諺〕芸の方が本物だと、貧乏暮らしをするものだ.

[艺植] yìzhí 〔動〕(書)植える.栽培する.

[艺专] yìzhuān 〔名〕(略)芸術専門学校.＝'艺术专科学校'

[艺祖] yìzǔ 〔名〕(書)①始祖.②文徳のある祖先.③太祖もしくは高祖の通称.

[刈]

yì (草あるいは穀類を)刈る.〈～麦〉ムギを刈る.〈～除杂草〉雑草を刈り取る.〈～草机〉草刈り機.刈り手.〈～割收获〉刈り入れ収穫.〈～尖〉(-jiān)(動)カリヤス.

[艾㊁]

yì 治める.〈自怨自～〉自分の過ちを悔いて改める;現在では後悔する意;(《孟子·萬章》).〈怨～〉恨み.憎しみ.えん恨.〈～塔〉(-tǎ)(音)エータ;ギリシャ文字H.//㊀ ài

[议](議)

yì ①意見.議論.言論.〈提～〉提案.提案する.〈建～〉建議.建議する.②相談する.討論する.〈会～〉会議.〈这件事还是请大家先～～看吧〉この件はやはりまずみんなに議論してもらうことにしよう.

[议案] yì'àn 〔名〕議案.案件.〈提出～〉議案を出す.〈修改～〉起案を手直しする.

[议长论短] yì cháng lùn duǎn 〔成〕ああでもないこうでもないと議論する.

[议程] yìchéng 〔名〕議事日程.議事進行予定.議事順序.議事次第.〈大会的重要～之一〉大会の重要な議題の一つ.

[议处] yìchǔ 〔動〕(書)処分を議す.

[议单] yìdān 〔名〕議定書.

[议定] yìdìng 〔動〕議定する.相談して決める.協議決定する.〈～价格〉価格を協定する.〈会上～明年的生产计划〉会議の席上、来年の生産計画を協議して決める.〈这是沿路讨来的残饭,因为两人曾经～'不食周粟,…'〉これは道すがらもらった残飯である.というのは二人で相談して周のアワを食べないと決めていたからで、…;(《魯·故·采》).〈妾已与妈妈～只要三百金,…〉私はお母さんとただ3百'金'をもらうと相談を決め、…;(《警世·32》).[～价格](商)申合価格.＝'议价'[～书]議定書.取り決め書.[银行一]銀行協定書.[最后一]最終議定書.

[议罚] yìfá 〔動〕(書)処罰について議論する.

[议付] yìfù 〔動〕(経)①(手形を)売り渡す,買い取る.[～金额]買い取り価格.[～手续费]買い取り手数料.[～银行]買取銀行.[限制～]買い取り制限.[凭单据～的信用证]荷為替信用状.②(証券類を)流通させる,譲渡する,金に替える.

[议覆] yìfù 〔動〕(書)相談がまとまり回答する.

[议购] yìgòu 〔名〕協議買い上げ.[～价格](商)協議買い上げ価格.〔動〕商談の上、購入する.自由価格で買う.

[议合] yìhé 〔動〕(方)皆で相談する.話し合う.〈那天我们三个团长～了一下〉その日我々3人の団長が話し合った.〈等我们～～再说吧!〉皆で相談した上でのことにしましょう.

[议和] yìhé 〔動〕(書)和平交渉を行う.

[议会] yìhuì 〔名〕議会;日語.[～道路]資本主義体制の下で、プロレタリアートが選挙で多数をとれば暴力革命やプロレタリアート独裁を経ないでも合法的に国家主権が得られるという新旧日和見主義者の考え方.[～讲台]議会の演壇.[～迷]議会万能主義者.[～民主制度]議会民主主義制度.[～外交]議会外交.[～政治]議会政治.[～制]議会制.代議制.[～主义]議会主義.

[议婚] yìhūn 〔動〕(書)婚姻について協議する.

[议价] yìjià 〔名〕協議価格.自由価格;農産物価格には'牌价'〔公定価格〕と'议价'〔自由市場価格〕とがある.〈改限价为～〉制限値段を自由値段にする.〈～出售〉協議価格で売る.〈一般的～有采取回扣〉一般の申し合わせ価格には、割戻制をとるものがある.[～货]自由価格の商品;'平价货'に対し.[～粮] 1)食糧部門が売り出す高価な食糧. 2)農産物市場で売買される食糧;日常生活上の食糧より高価.[～油] 1)自由販売価格の油. 2)ナタネ油.＝'高价油'〔動〕値段の相談をする.双方が相談して値段を決める.

[议决] yìjué 〔動〕議決する.〈他们还～把现在的周报社改作周报阅览处,…〉さらに彼らは、現在ある週報社を週報閲覧所に改めることを議決し、….〔名〕議決;(做～);日語.[～案]議決案.

[议论] yìlùn 〔動〕議論する.取りざたする.話題にする.口やかましく言う.あれこれ言う.あげつらう.〈大家都～这件事〉みんなでこの件を取りざたする.〈前面一伙小孩子,也在那里～我〉前方では子どもたちがかたまって、やはり私のことをあげつらっている;(《魯·吶·狂》).〈大家～起他来了〉みんなは彼のことをあれこれ言い始めた.〈～一下形势和任务〉形勢と任務について意見を交わす.〔名〕①議論.取りざた.〈大发～〉大いに議論する.やかましく言いたてる.〈发些～〉ちょっと理屈をこねる.〈对我发～〉私に文句をつける.〈没有什么～可发〉なにも言うことがない.〈惹起～〉物議をかもす.〈～多,成功少〉空談が多ければ成功はまれ.〈～四处传开〉うわさがぱっとひろまる.〈觉民带了点气愤地发～〉覚民は腹立たしげに批評した.[～纷纷]議論が盛んである.盛んに取りざたする.(例)〈关于那件事,社会上～〉あの事に関して、世間で言いはやされている.(例)〈一场风波引得众人～〉ある事件が人々からさかんに取りざたされた.[～风生]〔成〕弁舌が立ち、かつさわやかであること;(《孽海花·30》).②是非を論じた文.[～文]同上.

[议赔] yìpéi 〔動〕(書)損害賠償の協議をする.

[议亲] yìqīn 〔動〕(書)縁組みの相談をする.〈年已及笄,父母～,东也不成,西也不就〉もう年ごろとなりましたので、両親は縁談を持って行きましても、どこでもまとまりません;(《清平·刎頸》).

[议事] yìshì 〔名〕議事.〈列入～日程〉議事日程に入れる.[～妨碍]議事妨害.[～厅]議事堂.〔動〕(書)事を議する.協議する.〈召集部下～〉部下を招き、事を議す.

[议题] yìtí 〔名〕議題.

[议妥] yìtuǒ 〔動〕(書)相談がまとまる.協議がまとまる.〈他们既经～,便约定在…的一天,…〉彼らは話し合いがまとまってから、…の日に…と約束した;(《魯·彷·孤》).〈密密合需人～〉ひそかに夫人との相談がまとまった;(《児女·24》).[～价格](商)成約値段.

[议席] yìxí 〔名〕議席.

[议销] yìxiāo 〔動〕商談を経て売る.価格を協議して売る.自由価格で売る.

[议员] yìyuán 〔名〕議員;日語.

[议院] yìyuàn ＝'议会';日語.

[议长] yìzhǎng 〔名〕議長.

[仡㊀]

yì [仡仡](yìyì)〔形〕1)(書)勇ましい.勇壮である. 2)高大なさま.//㊁ gē

[圣㊀](睪)

yì ①(暗やみの中で)うかがい見る,調べる.探る.②手引きを連れて罪人を逮捕する.//㊁ zé

[亦]

yì ①…もまた.やはり.＝'也'〈反之～然〉裏返しても同じである.反対もまた同じ.〈～好〉〈～可〉またよい.②〔名〕姓.

[亦步亦趋] yì bù yì qū 〔成〕甘んじて人の後塵を拝す.ほかの人が歩くと自分も歩く.他人に追随してゆく.自分の考えがなく他人をまねる;(《莊子·田子方》).〈～地跟着他去〉ひたすら彼のまねをして尻についていく.〈他办事没主见,跟着人家后面～〉彼はな

にをするにも定見がなく、人の後ろについて人まねばかりしている.

［亦发］ yìfā 〔副〕(白) ① ますます. ＝'一发' 〈那神情光景～不堪难看了〉その表情はますます見るに耐えなくなった；（«紅樓夢·11»）. 〈问雪娥, 雪娥～不敢承揽〉雪娥に尋ねると、雪娥はなおさら引き受けようとしない；（«金瓶梅·46»）. ② いっそのこと. 〈叫他等一等, ～和吹打的一答里吃罢〉彼らをちょっと待たせて、いっそのこと楽師たちといっしょに食べさせよう；（«金瓶梅·46»）.

［亦复］ yìfù 〔副〕(書) 一面からいえば…でもある. しかも. さらに. その上. ＝'亦且' 〈荣华诚可贵, ～可怜伤〉栄華はまことに貴いが、またあわれで、いたましいものでもある；（陶潛«擬古»詩）.

［亦工亦农］ yì gōng yì nóng 〔熟〕① 労働者であると同時に農民である. ② 工場労働も農作業もする；工業労働者が自給自足を図ること.

［亦喉鹑］ yìhóuchún 〔名〕(鳥) ウズラ.

［亦哭亦笑］ yì kū yì xiào 〔成〕泣き笑いをする.

［亦且］ yìqiě 〔副〕(書) しかも. その上. さらに. ＝'而且' 〈不但身体强壮, ～连脸上疮痕平服, …〉からだも丈夫になったばかりでなく、顔のやけどの痕もすっかりなおったので、…；（«紅樓夢·26»）. 〈…～年甲也不相登〉…しかも年齢からみてもおかしい；（«水滸·14»）.

［亦然］ yìrán 〔形〕(書) …もまたそのとおりである.

［亦未可知］ yìwèikězhī 〔副〕(白) …かもしれない. 〈走个相识人家去了, ～〉知人の家へ行ったかもしれない；（«古今·40»）.

［衣㊁］ yì 着る. ＝'穿' 〈～布衣〉木綿の衣服を着る；下野し民間人になる. 〈～锦还乡〉故郷に錦を飾る. 〈一～绿裳者〉緑の衣裳をつけた者；（«醒世·4»）. 〈冠翠凤冠, ～金霞帔〉翡翠で作った鳳凰の形の冠をかぶり、金色の霞模様のうちかけを着ている；（«南柯»）. // ㊀ yī

［衣锦还乡］ yì jǐn huán xiāng ＝'衣锦荣归' 〔成〕☞ 字解. 〈不过半月, 百姓安宁, ～〉半月もしないうちに人民は平安となり、故郷に錦を飾ることになった；（«警世·6»）.

［衣锦夜行］ yì jǐn yè xíng 〔成〕錦を着て夜、行く；高貴な身分を隠す. (転) りっぱな内容·地位·才能がありながら、人に知られないようにする；（«漢書·項籍傳»）.

［衣衾］ yìqīn 〔名〕(白) しかばねをくるむ装束. 〈更赠重爵, 并棺椁～之美, 凡事十全〉その上高い地位やりっぱな棺に装束をもらい、すべて申し分がない；（«古今·7»）.

［衣绣昼行］ yì xiù zhòu xíng 〔成〕刺しゅうのある服を着て昼に堂々と行く；高貴な身分を誇る. また故郷に錦を飾る.

［忔㊁］ yì めんどうくさがる. いやがる. いとう. // ㊀ qì

［屹］ yì ① 山がそびえ立つ. (転) どっしりしてゆるがない. 〈～然不动〉どっしりして動かない. ② 〔名〕姓. 注 '屹嶝 gēda' は '圪垯' の仮借.

［屹立］ yìlì 〔動〕(書) ①（山などが）そびえ立つ. 屹立する. 確固として動揺しない. 〈人民英雄纪念碑～在天安门广场上〉人民英雄記念碑は天安門広場に屹立している. 〈鲜明的红旗却～在阵地上〉鮮やかな赤旗が陣地にしっかりと立っていた. 〈在炮火中岿然～〉砲火の中に毅然として高くそびえる. ②（人が）揺らぐことなく立つ；'～于' としても用いる. ［～不动］〔成〕直立して動かない. 揺るぎなくびくともしない. ↔ '天翻地覆' ［～不摇］〔成〕毅然として揺るがず. ＝'屹然不动'

［屹然］ yìrán 〔形〕(書) 山などがそびえ立つさま. 厳然としたさま. ［～不动］〔成〕☞ 字解 ①(転). 例〈他站在那儿, ～〉彼はじっとそこに立ち、びくともしない. ［～特立］高くそびえ、ぬきんでている.

［异］（異） yì ① 異なる. 違う. 区別がある. 〈～议〉異議. 〈大同小～〉大同小異. 〈这种种交错的影响做成彼此似同而实～的差别〉このいろいろ入り混じった影響は似ているようで実は異なる差となった. ② 別れる. 別々になる. 〈～离〉離れ離れになる. 〈分居～爨（cuàn）〉別居して炊事を別々にする；分家すること. ③ ほかの. 別の. 〈～日〉他日. 将来. ④ 特別の. 珍しい. 〈奇才～能〉独特な優れた才能. ⑤ いぶかしく思う. 不思議に思う. おかしい. ＝'以…为异' 〈惊～〉不思議に思う. 〈深以为～〉どうにも納得がいかない. 〈虽～奇事, 料非祸祟, 却也无惧〉不思議な事とは思ったが、たたりなどなさそうなので心配もしなかった；（«醒世·4»）. 〈家人～之, 疾走报镒〉家の者は不思議に思い、駆けて来て（張）鎰に知らせた；（«離魂»）. ⑥ はなはだしい. 〈常有高猿长啸, 属引凄～〉いつも高所のサルが鳴き声を長く響かせ、絶え間なく聞く人を何ともいえない気持ちにさせる；（酈道元«水經注»）. ⑦ 〔名〕姓.

［异艾氏剂］ yì'àishìjì 〔名〕(化) イソドリン.

［异白氨酸］ yìbái'ānsuān 〔名〕(化) イソロイシン.

［异邦］ yìbāng 〔名〕(書) 外国. 異国. 〈漂泊～〉異国をさすらう. 〈～情调〉異国情緒. エキゾチックな雰囲気. 〈那是在一个～的河岸上, 一个车夫的歌唱〉それはある異国の岸辺での、車夫の歌声であった.

［异孢镰孢］ yìbāoliánbāo 〔名〕(菌) ムギの赤かび菌.

［异宝奇珍］ yì bǎo qí zhēn 〔成〕めったにない宝物.

［异倍体］ yìbèitǐ 〔名〕(生) 異数体.

［异变说］ yìbiànshuō 〔名〕突然変異進化論.

［异表］ yìbiǎo 〔名〕(書) 姿·形がりっぱであること.

［异禀］ yìbǐng 〔名〕(書) 天性非凡な才能.

［异丙苯］ yìbǐngběn 〔名〕(化) キュメン.

［异丙叉丙酮］ yìbǐngchá bǐngtóng 〔連〕(化) メシチルオキサイド.

［异丙醇］ yìbǐngchún 〔名〕(化) イソプロピル·アルコール. イソプロパノール.

［异丙基］ yìbǐngjī 〔名〕(化) イソプロピル. ［～苯］イソプロピル·ベンゼン.

［异丙醚］ yìbǐngmí 〔名〕(化) イソプロピル·エーテル.

［异步］ yìbù 〔名〕(電) 非同期. アシンクロナス. ［～操作］アシンクロナス操作. ［～电动机］非同期電動機. アシンクロナス·モーター. ［～调频器］非同期周波数変換器. ［～发电机］非同期発電機. ［～计算机］非同期式計算機. アシンクロナス·コンピューター. ［～输出］アシンクロナス·アウトプット. ［～整相器］非同期調相機.

［异才］ yìcái 〔名〕(書) 異才. 奇才. 人並みはずれた才能. 傑出した人物.

［异彩］ yìcǎi 〔名〕(書) 特色. 異彩；とびぬけた成就のたとえ. 〈在这样的官场中, 岑春煊的治绩却放出了一个～〉このような官吏の中で、岑春煊の政治手腕はひときわ異彩を放っていた. 〈放射出～〉異彩を放つ. ［大放～］大いに異彩を放つ.

［异常］ yìcháng 〔形〕① 異常である. 尋常でない. 普通でない. 正常でない. 〈～现象〉異常な現象. 〈神色～〉表情が尋常でない. 〈神力～〉神のような力で、人並みではない. ② とても. とりわけ. 非常に. 特別に. 〈他的口齿～清楚〉彼の言葉は格別にはっきりしている. 〈他只觉得胸膈间吐去了什么似的～畅快〉彼はただ胸元から何かを吐き出したような格別なすがすがしさを覚えた. 〈笛子的声音, 也显得～悲凉〉笛の音もひどく物悲しげである. 〈感到～地寂寞〉非常な寂しさを感じた. 〈父亲真是欢喜～〉本当に父の喜びようったらなかった. 〈觉慧昂着头东西张望, 心里～轻快〉覚慧が頭を上げ四方を見回すと、心はとても軽快だった. 〈把家常事说得～复杂而有趣〉いつものことをとりわけ複雑でおもしろくしゃべった. 注 1) 前後におく語は二音節語. 〈热闹～〉〈～热闹〉きわめてにぎやかである. 〈繁忙～〉〈～繁忙〉非常に繁忙である. 2) '非常' との相違点；'非常' は後に単音節語をおくことができる. 〔名〕① 異常. ［～低温警报］(気) 異常低温注意報. ［～电流］(電) 非常電流. ［～电压］(電) 非常電圧. ［～干燥警报］(気) 異常乾燥注意報. ［～开花］(植) 不時開花. 狂い咲き. ［～路径］(気) 異常進路. ［～暖冬］(気) 暖冬異変. ［～体质］異常体質. ［～现象］異常現象. ［～行为］異常行動. ［～压力］異常圧力（高圧）. ［～叶］(植) 異常葉. ［～噪声］(通) 異常雑音. ② (医) アノマリズム. アブノマリズム. 変調. 異常. ［～分娩］異常分娩.

［异成分］ yìchéngfen 〔名〕(機) 非均質性.

［异词］ yìcí (書) ＝'异言'

［异爨］ yìcuàn 〔動〕(書) それぞれ生活する. 家を別にして生活する；兄弟などが別居する. 分家する. ［分居～］☞ 字解 ②.

［异代］ yìdài 〔名〕(書) 異なった（過去の）時代.

［异氮杂萘］ yìdànzánài 〔名〕(化) イソキノリン.

［异道］ yìdào 〔名〕(書) ① 異なった道. ② 異なった信条.

［异等］ yìděng 〔形〕(書) 才能が特に優れている.

［异地］ yìdì 〔名〕(書) 他郷. 異郷. ＝'他乡' 〈把家搬到我工作的～去〉家を私が働いている異郷へ引っ越す. ［～结算］(経) 他市決済；都市間、都市地区間および地区間における振替決算. ↔ '同市结算' ［～收款结算］(経) 他市代金受取り決済. ［～托收承付结算］(経) 他市取立て引受け決済. ［～相逢］〔成〕異郷でめぐりあう.

［异点］ yìdiǎn 〔名〕(機) 岐点.

［异丁苯丙酸］ yìdīng běnbǐngsuān 〔連〕(薬) イブプロフェン.

［异丁醇］ yìdīngchún 〔名〕(化) イソブタノール.

［异丁嗪］ yìdīngqín 〔名〕(医) アリメシン.

［异丁醛］ yìdīngquán 〔名〕(化) イソブチルアルデヒド.

［异丁烷］ yìdīngwán 〔名〕(化) イソブタン.

［异丁烯］ yìdīngxī 〔名〕(化) イソブチレン. メタクリル. ［～树脂］メタクリル樹脂. イソブチレン樹脂. ［～橡胶］ブチルゴム.

［异动］ yìdòng 〔名〕① 異常な行動. ② 特殊な変動. 〈人事～〉世事の変わった動き.

［异读］ yìdú 〔名〕(語) 異読；同じ字で二つ以上の読み方のあること. 例えば '柏' bǎi, bó、'谁' shuí, shéi. ［～词］異読をもった語.

［异端］ yìduān 〔名〕正統な思想に合わない主張や教義；もと儒教がほかの宗教を称した. 異端. 〈排斥～〉異端を排斥する；（«魯·吶·阿»）. 〈后来听见一班读书人都斥为～邪术, 我反起了疑心〉後に読書人たちはみな異端な不正の術として退けたが、私はおかしいと思った；（«二十年·31»）. 〈既是儒流, 读圣贤之书, 焉有攻乎～之理〉儒者であるからには、聖賢の書を読んでいて、どうして異端であると攻める理由があろうか；（«三俠·4»）. ［～分子］異端者. 例〈世所不容的～〉世の中に受け入れられない異端者. ［～邪说］〔成〕正統でない有害な学説. 不当な議論. 例〈公开散布～的反动分子〉おおやけに異端邪説をばらまいた反動分子

［异分子聚合物］ yìfēnzi jùhéwù 〔連〕(化) 共重合体.

［异服］ yìfú 〔名〕奇異な服装.

Y

［异父］ yìfù〔形〕異父の；不実．［～兄弟］種違いの兄弟．

［异个路道］ yì ge lùdào〔熟〕方 ① 言行が普通の人と異なること；貶．〈格个人～，欢喜一家头独来独往〉この人は変わっていて、一人で自由にふるまうのが好きだ．② 味がへんである．味が悪い；貶．〈格只小菜吃起来～〉このおかずは食べてみるとへんな味だ．

［异构化］ yìgòuhuà〔名〕化 異性化．［～橡胶］異性化ゴム．

［异构酶］ yìgòuméi〔名〕化 イソメラーゼ．

［异构体］ yìgòutǐ〔名〕化 異性体．＝‘同分异构体’

［异构烷烃］ yìgòu wántīng〔連〕石 イソパラフィン．

［异管藻］ yìguǎnzǎo〔名〕植 イソハギ．

［异光沸石］ yìguāngfèishí〔名〕鉱 アシュトン石．

［异国］ yìguó〔名〕書 異国．外国．＝‘外国’〈远适～〉はるか異国に行く．〈～水手〉異国の水夫．〈～青年〉異国の青年．［～风光］異国の風景．［～情调］異国情緒．

［异果］ yìguǒ〔名〕書 珍しい果物．

［异乎］ yìhū〔形〕書（…と）違っている，異なっている；不実．［～常态］普通と異なる．例［～寻常］〔成〕異様である．普通と違う．例〈今年冬天的气候～，是个暖冬〉今年の冬の気候は異常で暖冬である．例〈小张总喜欢作些～的举动，哗众取宠〉小張は異様な挙動をし、みんなの人気をとりたがる．

［异花］ yìhuā〔名〕植 異花．［～草］植 クロタマガヤツリ；カヤツリグサ科．［～授粉］異花受粉．＝‘异花受精’［～传粉］異花受粉．他花受粉．

［异花青］ yìhuāqīng〔名〕化 イソシアニン．

［异化］ yìhuà〔動〕① 異化する．② 哲 異化する．対立物と化す．〔名〕異化．［～作用］異化作用．

［异卉］ yìhuì〔名〕書 珍しい花や草．

［异喙菊］ yìhuìjú〔名〕植 フゾロイツノギク；キク科．

［异迹］ yìjì〔名〕書 不思議な事跡．〈今具其～，列之于后〉いま、その不思議な事跡を詳しく述べて、あとに書きつらねることにする；（«古鏡»）．

［异极］ yìjí〔名〕化 異極．［～化合物］異極化合物．［～键］異極結合．［～矿］鉱 ガルマイ鉱石．珪酸亜鉛鉱．異極鉱．

［异己］ yìjǐ〔名〕同一集団内で政見あるいは重大問題上、常に自分と重大な食い違いをもつ人、または敵対する人．［～分子］異分子．［～力量］異端勢力．

［异胶质］ yìjiāozhì〔名〕化 イソコロイド．

［异教］ yìjiào〔名〕異教．［～徒］異教徒．

［异姐妹］ yìjiěmèi〔名〕腹違いの姉妹．＝‘异母姐妹’

［异腈］ yìjīng〔名〕化 イソニトル．カルビラミン；‘胩 kǎ’ともいう．

［异径］ yìjìng〔名〕機 径違い．［～管接头］［～接头］径違い継手ぎ．レデューサー．［～管箍］レデューシング・ソケット．［～联轴节］径違いカップリング．

［异军突起］ yì jūn tū qǐ〔成〕普通でない軍隊が突然に出て来る；新しい勢力が突然現れること；（«史記・項羽本紀»）．〈最近，在新诗创作中，散文诗～，很有成就〉最近、新詩の創作中で、散文詩が急に盛んに現れ、成果が上がっている．

［异客］ yìkè〔名〕書 異郷の客．旅人．〈独在异乡为～〉ひとり知らない土地にいる旅人の身の上である；（王維«九月九日憶山東兄弟»詩）．

［异口同声］ yì kǒu tóng shēng〔成〕異口同音．皆が声をそろえて同じことを言う；賛美や非難に用いる．〈～地说〉異口同音に言う．〈～地指出〉異口同音に指摘する．〈三个妖精～道：…〉3人の魔王は異口同音に言った、…；（«西遊・91»）．

［异口同音］ yì kǒu tóng yīn ＝‘异口同声’；（«宋書・庾登之傳»）．〈～地叫唤了起来〉異口同音に叫びはじめた．〈～地诋为丑恶〉異口同音に醜いと言ってけなす．

［异喹啉］ yìkuílín〔名〕化 イソキノリン．

［异类］ yìlèi〔名〕旧 ① 外族．異族．＝‘外族’ ② 異類．［～金属］金 異種金属．③ 同類でない人物．④ 人間以外の動物．異類．〈今世没奈何他，后世得他变的～，烹而食之，…〉この世ではあいつをどうすることもできませんから、あの世であいつを異類に生まれ変わらせて、煮て食ってやれば、…；（«警世・4»）．

［异链烷烃］ yìliànwántīng〔名〕化 イソパラフィン．

［异亮氨酸］ yìliàng'ānsuān〔名〕化 イソロイシン．＝‘异白氨酸’

［异硫氰酸］ yìliúqíngsuān〔名〕化 イソチオシアン酸．

［异路］ yìlù 書〔動〕歩む道を異にする．〔名〕① 生死の境．② 違った道．〈彷佛是想走～，逃异地〉人と違った道を歩き、異郷に逃げたいと思ったかのようである；（«魯・吶・自»）．［～同归］〔成〕道は違っていても目標は同じである．＝‘殊途同归’

［异名］ yìmíng〔名〕① 薬 異名．② 白 あだ名．別名．〈乡里起他一个～〉土地の人は彼にあだ名をつけた；（«警世・5»）．〈自从习得一件本事，能识水性，…因此起个～，唤作范鳅儿〉幼い時から習い覚えた腕前で水泳の名手、…だからあだ名がついて、ドジョウの范と呼ばれた；（«京本・16»）．

［异母］ yìmǔ〔名〕① 腹違い．［～姐妹］腹違いの姉妹．［～兄弟］腹違いの兄弟．異母兄弟．② 数 異分母．

［异木患］ yìmùhuàn〔名〕植 アカギモドキ；ムクロジ科．

［异能］ yìnéng〔名〕① 異なった機能．別の功能．② 書 異才．抜群の才能．

［异念］ yìniàn〔名〕書 別の考え．ほかの考え．

［异派］ yìpài〔名〕書 別の一派；嫡流ではない系統の血筋．〈绪其亲，乃～之从母〉血筋をたどると遠縁のおばにあたる；（«鶯鶯»）．

［异配生殖］ yìpèi shēngzhí〔連〕生 異形配偶子生殖．

［异翘］ yìqiào〔名〕植 レンギョウ．

［异氰］ yìqíng〔名〕化 イソシアン．［～尿酸］トカルボイミド．［～酸］カルボイミド．イソシアン酸．［－苯酯］イソシアン酸フェニル．［－盐］イソシアネート．［－酯］イソシアナート．

［异曲同工］ yì qǔ tóng gōng〔成〕同工異曲．曲の調子は違っても演奏の腕は同じように優れている．違った作品ではあるがともに優れたできばえである．違った作法で同じような効果を収める；文芸作品・学術論文などに用いる．＝‘同工异曲’；（韓愈«進學解»）．〈这几种描写武松的文艺作品，无论是电视剧、电影、京剧，～，都写出了武松的侠义精神〉この武松を描いた幾つかの文芸作品は、テレビドラマ・映画・京劇を問わず、ジャンルは異なるが、いずれも武松の義侠ぎきょう心をうまく描いている．〈那两部影片有～之妙〉その2本の映画はおのおの違った巧みさがある．

［异趣］ yìqù〔名〕①（人と）異なる趣味・興味．〈她这双画家的眼睛，仍是细眯着去寻觅～〉画家としての彼女の目は、やはり変わった趣向を目を細めて探している．② 優れた趣味・興味・趣・風情．

［异染色体］ yìrǎnsètǐ〔名〕生 異常染色体．

［异人］ yìrén〔名〕書 ① 変わった人．② 仙人．③ ほかの人．他人．④ 特殊な才能をもった人．非凡な人．異才のある人．優れた人．〈若非这些～出仕，如何平定襄阳的大事〉もしこういった非凡なるものが役人でなければ、どうして襄陽の大事を平定できよう；（«三俠・22»）．〈自小时节不知在那里遇了～，得了异书，传了异术〉幼い時どこだったか知らぬが、異才の人と会い、珍書を得て珍しい術を伝えた；（«二拍・33»）．〈何以致斯～？〉どうしてこのようなたぐいまれな美人を得られたのですか；（«虬髯»）．

［异日］ yìrì〔名〕書 ① ☞ 字解 ③．〈待诸～〉これを他日に待つ．〈～无令归他族〉他日他家へ嫁がせることのないよう．〈～再亲自来看罢！〉いずれ自分でお見舞いにあがります；（«紅樓夢・7»）．〈～不死，当效犬马之报〉他日生き延びることができれば、犬馬の労を尽くす；（«水滸・11»）．〈吾今特解公之危，～得志，不可相忘！〉私はこの度、貴公の危急をお助けしよう．他日、志を得ても決して忘れ給うな；（«三國・16»）．② 昔．以前．

［异蕊草］ yìruǐcǎo〔名〕植 ハリパアマナ；ユリ科．

［异色］ yìsè〔名〕植 異色．［～白粉藤］セイシカズラ．［～柿］ケガキ．

［异时］ yìshí〔名〕書 いつか．やがて．そのうちに．しばらくして．〈～，娃谓生曰：…〉しばらくたったある日、娃は生に向かって…と言った；（«李娃»）．

［异食症］ yìshízhèng〔名〕異味症．

［异史］ yìshǐ〔名〕書 珍しいことを書き記した歴史書．［～氏］異史の作者．著者の自称．

［异事］ yìshì〔名〕書 珍しい出来事．珍しい話．変わった事．

［异式接力泳］ yìshì jiēlìyǒng〔連〕メドレーリレー．

［异兽］ yìshòu〔名〕書 風変わりなけだもの．〈珍禽～〉珍しい鳥やけだもの．

［异书］ yìshū〔名〕異書．

［异术］ yìshù〔名〕不思議な術．

［异数］ yìshù〔名〕書（特別な）恩恵，待遇．

［异说］ yìshuō〔名〕① 他人と異なった主張・説．〈百家～〉多くの人のそれぞれ異なった主張．② 奇怪な説．

［异俗］ yìsú〔名〕書 異なる風俗．変わった風俗．

［异苔同岑］ yì tái tóng cén〔成〕苔こけは異なっているが、同じ山上に生えている．喩 人それぞれ異なるが、志を同じくしている人たちがいるというたとえ；（晋・郭璞«贈溫嶠»詩）．

［异体］ yìtǐ〔名〕① 異体．同一でない身体．［～受精］植 他家受精．他花受精．［～同种植］医 異体同種移植．② 語 異体．［～字］異体字；‘攷(考)’‘隄(堤)’など；（　）内は正字．

［异同］ yìtóng〔名〕書 ① 異同．〈分别～〉異同を区別する．② ＝‘异议’

［异头物］ yìtóuwù〔名〕医 アノマー．

［异图］ yìtú〔名〕書 二心．背く意図．

［异途］ yìtú 書〔名〕① 異なった道．別の道．② 傍系；もと科挙出身でない者をいった．また金で買った官位．邪道．〈把这正途一条念头打断，意思想从～上走〉この正道(科挙のルート)を通ることはあきらめて、官位を金で買う方法で世に出ようと考えた；（«官場・60»）．〔動〕道を異にする．［～同归］〔成〕道は異なっているが目的は同じ．道は異なるが、帰るところは同じ．同じ高根の花を見る．＝‘异路同归’

［异外］ yìwài〔形〕書 格別である．〈神情～诱惑〉表情は格別魅惑的である．

［异烷烃］ yìwántīng〔名〕化 イソパラフィン．

［异位］ yìwèi〔名〕医（内臓・組織の）異状位置．［～妊娠］骨盤位．さかご．［～蛔虫］人体の常識として考えられない部分(例えば目など)

に発見される回虫.

〔异味〕yìwèi〔名〕(書)①とてもおいしい味. 格別の味. またとない珍味. 珍貴な味. ②異常なにおい.

〔异文〕yìwén〔名〕①繁体字·簡体字·異体字·古体字など, 意義が同じで字形の異なる文字の総称; '文'は文字. ②同一の事柄が複数の文件に異なった表現で記載されていること.

〔异闻〕yìwén〔名〕(書)珍しいニュース. 奇聞. 〈«聊斋志异»上有'画皮'一段～, 值得想起〉«聊斎志異»にある「画皮」という奇聞は考えてみる価値がある.

〔异物〕yìwù〔名〕①(医)異物; 日語. 〔～梗塞〕異物梗塞. ②(書)死んだ人. ＝'鬼'〔化为～〕異物と化す; 死ぬこと. ③(書)人以外の動物.

〔异戊〕yìwù〔名〕(化)イソプレン. ＝'异戊二烯', '异戊间二烯'〔～巴比妥〕(薬)アミタール; 睡眠薬の一種. 〔～橡胶〕イソプレンゴム; イソプレンを原料とする.

〔异戊醇〕yìwùchún〔名〕(化)イソアミル·アルコール.

〔异戊基〕yìwùjī〔名〕(化)イソアミル.

〔异戊酸〕yìwùsuān〔名〕(化)イソ吉草酸.

〔异戊烷〕yìwùwán〔名〕(化)イソペンタン.

〔异乡〕yìxiāng〔名〕(書)異郷. 他郷. 外地. 〈我好像一个～人〉私はまるで異邦人のようであった. 〈只是～之人, 怕大娘不舍得与他〉ただお相手が異郷の方だけに, 奥様がさぞ手放しにくかろうと思いまして; («醒世·1»). 〔～人〕他郷の人. 例〈明推在～身上, …〉明らかに他郷の人に罪をなすりつけ, …; («紅樓夢·86»). 〔～水土〕異郷の風土. 〔～异客〕異郷の地の旅人.

〔异香〕yìxiāng〔名〕(書)①とてもよい香り. 〔～满室〕格別にいい香りが部屋いっぱいに広がる. 〔～扑鼻〕とてもよい香りが鼻をつく; («紅樓夢·39»). 〔～异气〕1)えも言われぬよい香り; («紅樓夢·7»). 2)へんなにおい. 異臭; («兒女·38»). ②特別な香. 〈烧些～, …〉珍しい香をたいて, …; («金瓶梅·6»).

〔异响〕yìxiǎng〔名〕変な音. 変わった音. 〈听到～〉変な音を聞いた.

〔异想天开〕yì xiǎng tiān kāi〔成〕奇想天外. 現実からかけはなれて, 実際的でない考え. ＝'妙想天开'〈既～, 又实事求是这是科学工作者特有的风格〉着想の妙をもつとともに実事求是であること, これが科学者独特の風格である. 〈您想要靠小小一篇寓言诗一举成名, 岂不是～!〉あなたがとるに足りない寓話詩一編で名を揚げようなんてとんでもない考えだよ. 〈而有的更～, 把一把菜刀绑在竹竿头上, 雄赳赳气昂昂地拿着〉またあるものは奇想天外にも, 包丁を竹竿の先にしばりつけて, 意気揚々と持っていた. 〈想着这个人扮了官去做贼, 却是～, 只是未免玷辱了官场了〉考えてみると, 役人に扮してどろぼうをするとは奇想天外なことであって, 官界に傷をつけずにおくまい; («二十年·2»).

〔异向〕yìxiàng〔形〕間違えている. 〈你听～啦〉あなたは聞き違えています.

〔异相〕yìxiàng〔名〕①(書)奇怪な容貌. 普通と異なった顔つき. 〈吾儿有～, 长大必当与吾报仇也〉この子は尋常ならざる顔つきをしているゆえ, 長じて必ずわしの仇を討ってくれよう; («三國·74»). ②(機)(電)アウト·フェース. 位相ずれ. 〔形〕(方)醜い; 十人並み以下. 人並みはずれて; (罵).

〔异硝基〕yìxiāojī〔名〕(化)アシ·ニトロ基.

〔异心〕yìxīn〔名〕(書)二心. 反逆心. 謀反の心. 異心. 〈我母子并无～〉私たち母子は決して心変わりしたのではありません; («古今·2»). 〈兄长不可去, 吕布必有～〉兄貴, 行ってはなりませぬ, 呂布は必ずや二心をもっています; («三國·16»).

〔异辛醇〕yìxīnchún〔名〕(化)イソオクタノール.

〔异辛烷〕yìxīnwán〔名〕(化)イソオクタン. 異性オクタン.

〔异行〕yìxíng〔名〕(書)特に優れた行為.

〔异形〕yìxíng ＝'异型'〔形〕異形(の). 異型(の); 〔不完〕. 〔～板〕(機)スケッチ·プレート. 〔～染色体〕(医)アロゾーム. 〔～吸虫病〕異形吸虫症. 〔～质体〕(物)異質体.

〔异型〕yìxíng〔形〕異なった型の. 定型外の. 異型の; 〔不完〕. 〔～棒钢〕(機)異形棒鋼. 〔～扁钢〕(機)異形平鋼. 〔～管〕(機)異形管. 〔～接缝〕〔～拼接〕(建)異形継目. 〔～菊〕(植)センボンヤリ; キク科. 〔～痢疾菌〕異型赤痢菌. 〔～砂轮〕(機)異形砥石. 〔～莎草〕(植)タマガヤツリ. 〔～圆钢〕(機)異形丸鋼. 〔～铸造〕(鋳)異型鋳造. 〔～砖〕(鋳)異形煉瓦.

〔异性〕yìxìng〔名〕①異性, またその人. ↔'同性'〔～同族〕同一種族で性別が違う. ②異性質. 〈～的电互相吸引, 同性的电互相排斥〉性質を異にする電気は互いに引き合い, 同性質の電気は互いに反発し合う. 〔～电〕(電)逆電気.

〔异姓〕yìxìng〔名〕姓が異なる人. 異姓. 同族でない人. 〔～陌路〕あかの他人. 見知らぬ人. 例〈古人～, 尚然同肥马, 衣轻裘, 敝之而无憾, 何况咱们〉古人は, あかの他人とでも肥馬を共にし, 軽裘を着て, これを破るも恨みませんでした. まして私どもはなおさらです; («紅樓夢·79»).

〔异序元素〕yìxù yuánsù ＝'异序素'〔連〕(化)異位元素.

〔异亚硝基〕yìyàxiāojī〔名〕(化)イソニトロン.

〔异烟肼〕yìyānjǐng〔名〕(薬)ヒドラジド. イソナイアジド. イソニアジド. アイナー.

〔异烟酰肼〕yìyānxiānjǐng ＝'异烟肼'

〔异言〕yìyán〔名〕(書)苦情. 文句. 不平不満. 反対の言葉. 〈并无～〉別に反対意見がない. 〔～异服〕怪しげな言葉や身なり; («禮記·王制»).

〔异燕麦〕yìyànmài〔名〕(植)オロシャエンバク.

〔异养〕yìyǎng〔名〕(植)従属栄養. 他養. 有機栄養. 〔～植物〕他力栄養植物.

〔异样〕yìyàng〔名〕違い. 〈多年没见了, 看不出他有什么～〉長年会わなかったが, 彼には何の変わりも見られない. 〈没有什么大～〉別に大きな変化はない. 〈他的笑声有几分～〉彼の笑い方にはいくぶん変なところがあった. 〔形〕尋常でない. 異様である. 普通と違っている. 変わっている. 〈～的叫声〉異様な叫び声. 〈比前～铺张〉以前より異様にはでである. 〈风拂在炎热的面孔上, 感到一阵～的舒服的微凉〉風がほてった顔に吹くと, ひとしきりとりわけ心地よい涼しさを味わった. 〈发出一种～陌生的声音〉一種異様な聞いた事のない音を出す. 〈人们都用～的眼光打量他〉人々はみな異様な目付きで彼を見た. 〈～穿绸锦〉普通と違って絹の服を着ている; («水滸·15»).

〔异药芥〕yìyàogài〔名〕(植)イヤクカラシ; アブラナ科.

〔异叶〕yìyè〔形〕(植)異葉(の); 〔不完〕. 〔～败酱〕多年生草本植物の一種; 花は黄色で, 葉は卵形. 根は薬用で'墓头回'〔解熱·止血·除湿作用のある中国医薬〕の原料となる. 〔～假繁缕〕ワダソウ. 〔～苣苔〕シロブクロ; イワタバコ科. 〔～马兜铃〕オオツヅラフジ. 〔～天南星〕マイズルテンナンショウ.

〔异义〕yìyì〔名〕(書)奇異な道理や意味. 〈往往有～出于言外〉ときどき怪しげな意味が言外にあらわれる; («古鏡»).

〔异议〕yìyì〔名〕異議. 〈如果没有～, 就算通过了〉もし異議がなければ, 採択します. 〈持～〉異議をもつ. 〈对这次展期用户提出了～〉今回の期限延長に, ユーザーから反対が出た. 〈所有～的提出, 都要附有必要的证明文件〉異議の申し出には, すべて所要の証明書類が必要です.

〔异意〕yìyì〔名〕(書)異心. 二心. 〈持有～〉二心を持っている.

〔异于〕yìyú〔動〕(…と)異なる; 〔不完〕. 〈～常态〉正常な状態と異なる.

〔异域〕yìyù〔名〕(書)①外国. ＝'外国'〈立功～, 以博富贵〉異境で功をたて, それで富貴をつかむ; («古今·8»). ②他郷. 異郷.

〔异在〕yìzài〔名〕(哲)他在.

〔异兆〕yìzhào〔名〕(書)奇怪な前触れ, 兆し. 〈开夜宴～发悲音〉夜宴を開き, 異常な兆しに悲音を発す; («紅樓夢·75»).

〔异质〕yìzhì〔名〕非均質性. 異質. 〔～层〕(気)テロスピア. 〔～晶体〕(鉱)ヘテロクリスタル. 〔～毛〕(動)異質毛. 〔～氧化物〕(化)異質酸化物.

〔异志〕yìzhì〔名〕(書)①二心. 謀反の心. 心変わり. ＝'异心'〈会即有～, 蜀人安能助之乎?〉たとえ(鍾)会に(魏に対する)謀反の心があったとしても, 蜀の者がどうして彼を援助することができようか; («三國·116»). 〈先约, 设有～者, 当取死白刃下〉初めに約束しており, もし浮気をしたら, 白刃の下に死なねばならぬと決められていた; («楊娼»). ②常人とは異なった優れた志·考え. 〈王次仲少有～〉王次仲は若いころから常人とは異なった優れた志を持っていた; («書斷»).

〔异种〕yìzhǒng〔名〕異種. 〔～交配〕異種交配; 生物. 〔～移植〕(医)異種移植.

〔异众〕yìzhòng〔動〕(書)皆と違う. 〈自儿曹时清秀～〉子どものころから麗しく, 一般人とは違っていた; («警世·29»).

〔异重流〕yìzhòngliú〔名〕(物)異重流; 比重の異なる二種の液体がぶつかるとき生まれる相対運動.

〔异株五加〕yìzhū wǔjiā〔連〕(植)ウコギ.

〔异装奇服〕yì zhuāng qí fú〔成〕人々と違う怪しげな服装. 奇抜な服装. ＝'奇装异服'

〔异状〕yìzhuàng〔名〕①奇異な形. ②正常でない状況. 〈检查线路上有无～〉レールに異常がないか検査する.

〔异子毛蕨〕yìzǐ máojué〔連〕(植)コバサケシダ.

〔异族〕yìzú〔名〕異民族. 外国人. ＝'外族'〈这些远古的, ～的极为离奇又极为美丽的故事〉はるか昔の異民族のきわめて風変わりな, また非常に美しいこれらの物語. 〔～人〕他種族の人.

〔苡〕

yì 〔铫苡〕(yáoyì)〔名〕(植)キウイ·フルーツ. ＝'猕猴桃'

〔诒〕

yì 〔诒挣〕(yìzhēng)(方)＝'吃挣'

〔抑〕

yì ①抑える. 抑圧する. 〈～强扶弱〉→(語彙). ②文言の接続詞. 1)選択を表す. ＝'还是'〈求之欤, ～与之欤?〉求めたのか, それとも与えられたのか. 〈人欤, ～鬼耶?〉人かそれとも幽霊か. 〈究竟是出家, ～是出嫁〉結局のところ出家して尼になるか, それとも嫁ぐのか; («兒女·23»). 2)逆接を表す. ＝'只是', '可是' 3)累加を表す. ＝'而且'〈非惟天时, ～亦人谋也〉ただ天運がよいだけでなく, さらに人の策謀がよかったからである; («三國志·蜀志»).

［抑车钩］ yìchēgōu 〔名〕(機) ビューゲル.

［抑籴］ yìdí 〔動〕(書) 政府が強制的にコメを低価で買い入れる. ＜有低价～之弊＞低価で買い入れる弊害がある；（«宋史·食貨志»).

［抑遏］ yì'è 〔動〕(書) おさえとどめる. 抑制する. ＜不可～的悲痛＞おさえることのできない悲しみ. ＜～蔽掩, 不使自露＞自己をおさえ、表にあらわれないようにする；（蘇洵«上歐陽内翰書»).

［抑废］ yìfèi 〔動〕(書) 圧制する.

［抑肝汤］ yìgāntāng 〔名〕(薬) 抑肝湯.

［抑割］ yìgē 〔動〕(書) 切り捨てる. 放棄する.

［抑或］ yìhuò 〔接〕(書) あるいは. それとも；選択を表す. ＝'或者', '或是', '还是' (注) 広東では方言として用いられる. ＜有利于集体, ～不利于集体＞集団に利があるかそれとも不利か. ＜不知道他没有听见, ～是他听见了故意装着未听见的样子＞彼は聞かなかったのか、それとも聞いたのにわざと聞こえなかったふりをしたのかわからない. ＜雨天集上柴缺, ～有, 我怎么去叫, 他们怎么担来？＞雨の日は市場では柴が不足し、あるいはあったとしても、私が注文したとおりに彼らは担いでくるだろうか. ＜如果你赶不来, ～你母亲不放心, 不叫你来, …＞もしあなたが間に合わなかったり、あるいはあなたの母上が心配して、あなたに来るなと言ったりしたならば、…；（«二十年·2»).

［抑价］ yìjià 〔動〕(経) 価格を抑える.

［抑菌］ yìjūn 〔名〕細菌発達防止. ［～素］アプラスチン. ＝'抑殖素' ［～作用］(医) 制菌作用. 細菌発達防止作用. ＝(旧) '制菌作用'

［抑勒］ yìlè 〔動〕(書) 圧倒する. 強制する. 抑制する. ＜有～捐助, 及以少报多者＞強制的に寄付をさせ、少ない額を多めに報告する者がいる；（«清會典事例·吏部·除授例»).

［抑木培土］ yìmù péitǔ 〔連〕(中医) 肝臓の機能過多を抑えて、脾臓を助ける；木は肝を指し、土は脾を指す. 五行では木は土に勝つことができるとされるので、肝臓が強すぎると脾臓を痛める元とされる.

［抑遣再行］ yìqiǎn zàixíng 〔連〕(書) 再婚を迫る. ＜父母～, 妾终违命＞父母は私に再婚を迫ったが、私はとうとう言い付けに背いてしまった；（«靈應»).

［抑强扶弱］ yì qiáng fú ruò 〔成〕強きを抑え、弱きを助ける；（«越絕書·越絕外傳本事»).

［抑且］ yìqiě 〔接〕(書) しかも. ましてや. ＝'况且' ＜这种行为不但有损于个人名誉, ～有害于公共利益＞このような行為は個人の名誉を損なうばかりか、さらに公共の利益をも損なう. ＜～柴大官人自来与山上有恩＞しかも柴大官人はこれまで山寨には恩がある；（«水滸·11»).

［抑屈］ yìqū 〔動〕(書) 抑圧され屈辱を受ける. ＜不堪～＞抑圧屈辱に耐えられない.

［抑搔］ yìsāo 〔動〕(書) 按摩し、かゆいところをかく；孝子の父母舅姑に仕えるさま. ＜疾痛苛痒而敬～之＞痛みやかゆみのあるときには、謹んで按摩し、かゆい所をかいてあげる；（«禮記·内則»).

［抑塞］ yìsè 〔動〕(書) ①（心配·憂いごとが）胸を押さえてふさぐ. ＜他感到一种被～的苦闷＞彼は胸をふさがれる苦しみを感じた. ② 進歩を止める.

［抑损］ yìsǔn 〔動〕(書) ① 謙虚にする. ＜其后夫自～＞その後、夫は謙虚になった；（«史記·晏嬰傳»). ② 減らす. 抑制する.

［抑肽酶］ yìtàiméi 〔名〕(医) アプロチニン.

［抑威饵敌］ yì wēi ěr dí 〔成〕威を抑えて敵を誘う. 弱いとみせかけ敵をおびき寄せる.

［抑压］ yìyā 〔動〕抑える. 束縛する. ＝'压抑' ＜她满蓄着受着～的心情＞彼女は抑えられた思いがいっぱいにつまっている.

［抑扬］ yìyáng 〔動〕（声に）抑揚をつける. 声を高くしたり低くしたりする. ＜用着沉抑的声音, 没有～的口调继续着说＞抑えた声で抑揚のない口調で続けて話す. ［～顿挫］〔成〕音楽の調子が下がったり、上がったり、止まったりして、よく調子がとれて美しい；音楽·歌·朗読·講演などの調子の美しいのも指す；（宋·張戒«歲寒堂詩話»). (例)＜小李朗诵这首长诗～, 感情充沛, 较好地表达出了原诗的精神＞小李はこの長詩を非常に調子よく感情をこめて朗誦し、よりよく原詩の心を表現した. (例)＜他～地唱起来＞彼は抑揚をつけて歌い始めた. (例)＜这段山东快书, 说得火炽热烈, ～, 细微传神＞この山東'快书'は、話し手が入れ込んでおり、山あり谷あり抑揚に富み、細かなところまで巧みに、ありありと表現されていた；（«老殘·2»).

［抑抑］ yìyì 〔形〕(書) 細心である. 綿密である. ＜威仪～＞威儀に一分のすきもない.

［抑阴］ yìyīn 〔名〕(中医) 盛んすぎる陰を抑えること.

［抑郁］ yìyù 〔形〕(書)（不満やうらみごとがあっても訴えることができず）煩悶している. 憂うつである. 気がふさいでいる. 心中悶々としている. ＜宜开怀畅饮, 以舒向来～之气＞思いきり飲んで、これまでのうつうつとしていた気分を晴らそうよ；（«警世·32»). ［～不平］〔成〕気持ちがむしゃくしゃする. 憤まんやるかたない. (例)＜但此人因才高运蹇, ～, 致有此论＞しかしこの人、才能は高いが運に恵まれないので、悶々として不平を抱き、このようなことを述べることとなった；（«古今·31»). ［～病］［～症］うつ病. ［～寡欢］〔成〕喜びがなく憂うつである. 悶々として気が晴れないさま. ［～质］気うつ症.

［抑晕影］ yìyùnyǐng 〔名〕(撮) ハレーション止め.

［抑止］ yìzhǐ ＝'抑制〔動〕' ＜凡于抗战有益的活动便受着鼓舞, 而于抗战无多大直接关系或甚至有害的活动便受着～＞およそ抗戦に有益な活動は奨励されるが、抗戦にあまり直接関係のない、あるいは有害な活動は抑えられた.

［抑制］ yìzhì 〔名〕制止. 抑制. チェック. ［～辊道］(機) デプレッシング·テーブル. ［～剂］降下剤. インヒビター. 抑制剤. ［～截面］(機) 阻止断面積. ［～器］(機) ストッパー. キラー. リジェクター. ［～物］(薬) 阻止物質. 抑制物. ［～效应］(化) 妨害効果. ［～栽培］(農) 抑制栽培. ［～栅极］(機) 抑制格子. ［～作用］抑制作用. 〔動〕抑え付ける. コントロールする. 抑制する；理知など内在的な力で抑える. ＝'克制' ＜他～不住内心的喜悦＞彼は内心の喜びを抑えることができない. ＜～感情＞感情を抑える. 感情を抑制する. ＜～悍马＞暴れウマを取り押さえる. ＜他～着忿怒的爆发＞彼は怒りの爆発を抑えている. ＜妇人把下唇咬着, ～着自己＞婦人は下唇をかんで、自分を抑えていた.

［抑住］ yìzhù 〔動〕しっかり抑える. 抑えとめる. ＜～了那些涌上来的呃, …＞あのつきあげてくるしゃっくりを抑えて、….

［杙］

yì 小さな杭.

［邑］

yì ① 都市. 町. ＜此间近～, 名曰小沛, 足可屯军＞この近くに小沛という町があり、駐屯するに適している. ＜城～＞都会. 都市. ＜通都大～＞四通八達のにぎやかな都会. ② 県. ③〔名〕姓.

［邑号］ yìhào 〔名〕(書) ① 大都会の別称；首都を'京师'というような. ② ＝'邑君'

［邑君］ yìjūn 〔名〕(書) 夫人に対する封号；古く大官の六品以上の者の夫人は天子から封号が与えられたが、この封号には地名を冠した. ＜男皆封侯, 女为～＞男はみな侯に封じ、女は'邑君'に封じた；（«漢書·董卓傳»).

［邑令］ yìlìng 〔名〕(書) 県知事.

［邑人］ yìrén 〔名〕(書) 同県の人. 同村の人. ＜臣～司马相如, 自言为此赋＞私の同郷の司馬相如はこの賦を書いたと言っている；（«史記·司馬相如列傳»).

［邑庠］ yìxiáng 〔名〕(書) 昔、県に設けられた学校. ＜只谒先圣于～＞ひたすら孔子様を県学にお祭りした；（李禎«剪燈餘話»).

［邑邑］ yìyì 〔形〕(書) ① うれえるさま. 楽しまぬさま. ＜人生一世间, 安能～如此？＞一生涯をどうして毎日このように愁えていなければならないのか；（«史記·淮南王列傳»). ② 弱々しいさま. ＜风～而蔽之＞風は弱くさえぎられた；（«楚辭·劉向·九歎»).

［邑宰］ yìzǎi ＝'邑侯', '邑尊' 〔名〕(書) 県知事に対する尊称. ＜有甲欲谒见～＞ある人が県令にお目通りしようとした；（«笑林»). ＜自非贤～, 谁复此精舍＞もしもりっぱな大官でなければ、だれがこの廟を修復できようか；（朱熹«遊白鹿洞»詩).

［邑子］ yìzǐ 〔名〕(書) ① 同郷の人. 同じ村の人. ＜会～严助贵幸, 荐朱买臣＞ちょうどそのとき、同じ村の厳助が高位におり、彼が朱買臣を推薦した；（«漢書·朱買臣傳»). ② 小都市.

［邑尊］ yìzūn (書) ＝'邑宰'

［佚］

yì ① ＝'逸②③' ②〔名〕姓.

［佚荡］ yìdàng 〔形〕(書) 放蕩である.

［佚乐］ yìlè 〔名〕(書) 逸楽. ＜君臣贪于～＞君臣ともに逸楽をむさぼっていました；（«古今·32»). ＜性颇奢荡, 甚好～＞大変ぜいたくなたちで、非常に遊楽を好んだ；（«枕中»).

［佚名］ yìmíng 〔名〕逸名.

［佚女］ yìnǚ 〔名〕(書) 美女. ＜闺中～, 竟留烟月之场, 枕上情人, 险作囹圄之鬼＞閨中の美女、ついに花柳の巷にとどまり、枕上の情人危うく獄中の鬼となる；（«二拍·38»).

［佚失］ yìshī 〔動〕散逸する. ＜这部书早已～, 国外尚有传本＞この本はかなり前に散逸してしまっているが、国外になお伝本がある.

［佚游］ yìyóu 〔動〕(書) 気ままに遊ぶ. 女遊びをする. 肉欲にふける. ＜南幸江都恣～＞南の江都の離宮に行幸して、でたらめな遊びにふけった；（白居易«隋堤柳»詩).

［苅］（艾刂）

yì ＝'刈'

［役］

yì ① 戦い. 戦争. 戦役. ＜战～＞戦役. ＜有名的芳山一～, 二十五军在正面, 他带领的一连担任主攻＞有名な芳山の一戦で、二十五軍が正面にいて、彼の率いる一隊は主攻撃を担当した. ② 力仕事. 労力を必要とする仕事. ＜劳～＞労役. ③ 兵役に服する. ＜现～＞現役. ＜预备～＞予備役. ④ 使役する. ＜奴～＞奴隷のように酷使する. ＜离长安城二百五十里, 别筑郿坞, ～民夫二十五万人筑之＞長安から 250 里のところに、民25万人を使役して、別に郿城を築いた；（«三國·8»). ⑤ 使役される人.（大家などの）使用人. ＜校～＞校務員. ⑥ 役職. 役目. ＜若新参及～将满者, 俱不许阄＞新任の者および停年間近の者ならば、共にくじ引きを許されない；（«警世·15»).

［役畜］ yìchù 〔名〕役畜. ＝'力畜'

［役夫］ yìfū 〔名〕(書) ① 使用人. ＜～敢伸恨＞使用人はどうして恨みの

心を晴らすことができるだろうか；（杜甫《兵車行》詩）．<诚恐卒有～穷匠，起于板筑之间>使用人や貧しい職人たちが，仕事場で蜂起ほうすることをひたすら恐れた；（《後漢書·劉陶傳》）．②人を卑しんでいう語．<呼！～>この下男め；（《左傳·文公元年》）．

[役鬼驱神] yì guǐ qū shén 〔成〕鬼神を駆使する；（《十二樓·歸正樓》）．

[役户] yìhù 〔名〕㊀地方の役所の仕事を請け負う人．小役人．注 次例は'保正'を指す．<晁盖这厮，奸顽～，本县内上下人没一个不怪他>晁蓋という野郎は腹黒くて愚劣な小役人で，当県内の上下の者でやつを悪く言わない者はいません；（《水滸·18》）．

[役龄] yìlíng 〔名〕兵役適齢．兵役年齢．

[役满] yìmǎn 〔動〕㊫役職の在任期間が満了となる．

[役男] yìnán 〔名〕㊫兵役につく男子；18歳から45歳までの．

[役期] yìqī 〔名〕兵役期間．

[役权] yìquán 〔名〕㊖他人を，またはその土地財産を使用し得る権利．

[役人] yìrén 〔名〕㊫役所の使用人．

[役使] yìshǐ 〔動〕㊫①（家畜を）使役する．[～动物]（ウシ·ウマなどの）使役用家畜．②（人を）強制して使う．（奴隷のように）こき使う．<睡起时，就叫他拿东拿西，～他起来>朝になると，彼女にあれを持って来い，これを持って来いと言い付けて，こき使い始めた；（《醒世·1》）．

[役属] yìshǔ 〔動〕㊫①手下として仕える．<焉耆国常～西突厥>焉耆えんきの国はいつも西突厥とっけつに手下として仕えた；（《唐書·西域傳》）．②主人として支配する．

[役戍] yìshù 〔動〕㊫国境で労働者を集める．

[役死] yìsǐ 〔動〕㊫①使役に使われて死ぬ．②使役に使って殺す．<～人夫无数>使役で無数の男を殺した；（《宣和》）．

[役损] yìsǔn 〔動〕㊀疲れで体をこわす．（酷使して）傷つける，損なう．<一天愁闷怎安排，～这情怀>一日じゅう愁い悩むのをどうしよう，たまらなく狂おしい思いにさせることよ；（《董西廂·6》）．

[役物] yìwù 〔動〕㊫自分を中心とした身辺のすべての物を使役する．<君子～，小人役于物>君子は外在の環境を支配し，小人はそれに支配される；（《荀子·修身》）．

[役役] yìyì 〔形〕㊫①過酷な労働に従事するさま．<终身～，而不见其成功>一生あくせく働いていても，日の目を見ない；（《莊子·齊物論》）．②おもねりへつらうさま．へこへこしてこずるいさま．軽薄でずるいさま．<舍夫种种之民，而悦夫～之佞>謹直な民を捨ておいて，へこへこした佞人ねいじんがお気に入りである；（《莊子·胠篋》）．

[役用] yìyòng 〔形〕使役用（の）；不完．[～牛]使役用のウシ．役牛．

[役子] yìzi 〔名〕㊀職務．

[役卒] yìzú 〔名〕下級役人．

[呓]（囈、讛、寱）

yì 寝言．うわごと．<热情不是力量，然而却是一种狂～>熱情は力でなく，異常なうわごとである．<梦～>寝言（を言う）．

[呓语] yìyǔ 〔名〕寝言．たわ言．うわ言．夢のような話．<这赤裸裸的～充满了真情>この何の飾り気もない夢のような話は真情に満ちあふれていた．〔動〕寝言を言う．

[呓症] yìzhèng 〔名〕夜寝ているときに話をする病気．寝言．<刚才我一定发～啦！>先程，私は寝言を言ったに違いない．

[呓挣] yìzhèng 〔動〕㊀①身震いする．どぎまぎする．②ぼんやりする．

[呓怔] yìzheng 〔動〕寝ぼける．うわごとを言う．

[詍]

yì 多言するさま．口数が多いさま．

[呹]

yì ①速いさま．②[呹肸]（yìxì（又）chìxì）〔形〕振動するさま．

[泆]

yì ①かって気ままにする．②＝'溢'

[易]

yì ①たやすい．容易である．易やさしい．↔'难'<简～>簡易である．<我看这事不～办>私はこの仕事は骨がおれると思う．<轻而～举>軽くてすぐ持ち上がる；物事がたやすくやれることのたとえ．<此事～于奏效，不费吹灰之力>この件はたやすく効果があがり，わずかな力しかかからない．②穏やかである．温和である．<平～近人>温和で近付きやすい．③変える．<移风～俗>古い風俗や習慣を改める．<霓裳羽衣曲已旧，欲～新声>霓裳げいしょう羽衣曲はもう古い，新しい曲に変えたい；（《古今·12》）．<虽刀斧加头，不～其志也>刀や斧おのでこの頭に切りかかろうとも，志を変えはせぬ；（《三國·44》）．④交易する．交換する．<贸～><交～>交易する．<以物～物>物々交換する．⑤易．⑥耕す．掘る．<～其田畴>その田畑を耕す．⑦さして重要視しない．<～之>これをないがしろにする．⑧平坦である．<更十余里，行一道，甚～>さらに10'里'余り，一本の道を進んで行ったが，たいそう平坦であった；（《周秦》）．⑨〔名〕姓．

[易败坏货] yìbàihuài huò 〔連〕㊫腐敗性貨物．＝'易腐烂品'

[易北河蕨] yìběihéjué 〔名〕㊫ミヤマイワデンダ．

[易变辉石] yìbiàn huīshí 〔連〕㊫ピジョン輝石．

[易变商品] yìbiàn shāngpǐn 〔連〕消耗品．

[易卜生] Yìbǔshēng 〔名〕イプセン；ノルウェーの劇作家．[～的手法]（劇の）イプセン的手法；筋の展開の中に問題を提起して，その解決を暗示する作風．[～主义]イプセニズム．

[易成] yìchéng 〔形〕㊫成しとげやすい．<事务～>仕事がやりやすい；（《金瓶梅·3》）．

[易道] yìdào 〔名〕㊫易経の道理．<洞明～，藏往知来>易の道に明るく，過去·未来のことに通じている；（《古鏡》）．

[易得] yìdé 〔形〕㊀容易である．<这个～！>これはおやすい御用；（《金瓶梅·5》）．

[易地] yìdì 〔動〕㊫地位·場所·立場をかえる．[～而处]〔成〕同上．[～而观]場所·立場をかえて見る．[～皆然][～则皆然]〔成〕場所が違っても何の変わりもない．立場をかえれば同じ；（《孟子·離婁下》）．例<现在学生出身的官僚就不少，和老官僚有什么两样呢？～>いま学生出身の官僚は少なくないが，昔の官僚と何も違うところがない，居るところをかえればみな同じである．[～疗养]転地療養する．

[易懂] yìdǒng 〔形〕わかりやすい．平易である．<通俗～>一般に親しめてわかりやすい．<用～的话>平易な言葉を用いる．

[易读性] yìdúxìng 〔名〕㊖可読性．＝'可读度'

[易断] yìduàn 〔形〕砕けやすい．

[易发难收] yì fā nán shōu 〔成〕事を起こすことは容易だが，収拾することは難しい．

[易服] yìfú 〔動〕㊫服を取り替える．着換える．

[易腐] yìfǔ 〔形〕㊫腐りやすい．[～食品]腐りやすい食品．

[易过借火] yì guò jiè huǒ 〔熟〕㊁朝飯前である；㊂．

[易坏] yìhuài 〔形〕壊れやすい．<～的东西>壊れやすいもの．壊れもの．<小心～>壊れ物注意．

[易货] yìhuò 〔動〕㊫バーターする．[～方式]交換貿易制．バーター貿易制．[～贸易][～交易]バーター貿易（をする）．ギブ·アンド·テーク貿易．ギブ·アンド·テーク·トレード．[～协定]バーター協定．[对开信用证～]バック·ツー·バック信用状式バーター．[记帐～]エスクロ·バーター．[联锁～]リンク·バーター．[直接～]直接バーター．

[易涝耕地] yìlào gēngdì 〔連〕水浸しになりやすい耕地．

[易罹寒害] yìlí hánhài 〔連〕霜害そうがいにかかりやすい．

[易练性] yìliànxìng 〔名〕㊫練和性．

[易名] yìmíng 〔動〕㊫おくり名をつける．

[易墓] yìmù 〔動〕㊫墓場の除草をする．

[易切钢] yìqiēgāng ＝'易切削钢'〔名〕㊫快削かいさく鋼．

[易切削青铜] yìqiēxiāo qīngtóng 〔連〕㊫快削青銅．

[易求无价宝] yì qiú wújiàbǎo 〔諺〕（'难得有情郎'と続き）価のつけようのないほど高価な宝は求めやすいが，愛する男性を得るのは難しい．

[易燃] yìrán 〔形〕引火しやすい．燃えやすい；不完．<请勿将～和危险品带进室内>燃えやすいものや危険品を室内へは持ち込まないでください．[～货物]引火しやすい品物．可燃性品．[～料]㊫軽便燃料．[～品]引火しやすい品物．[一储存仓库]可燃物倉庫．[～气]可燃性ガス．[～天然气]可燃性天然ガス．[～性]可燃性．引火性．

[易人] yìrén 〔動〕㊫人を取り替える．

[易熔] yìróng 〔形〕溶けやすい；不完．[～点]㊫共晶点．[～合金]㊫可融合金；溶点の低い合金．ヒューズなどに用いる．[～金属]㊫可融金属．[～粘土]可溶性粘土．[～塞]可溶栓．

[易如反掌] yì rú fǎn zhǎng 〔成〕手のひらをかえすようにやさしいこと．物事が容易にできる．＝'不费吹灰之力'↔'难于登天'；（《文選·枚乘·上書諫吳王》）．<那样的事对他来说真是～>そんなことは彼にとっては朝飯前だ．<你们厂只需要十吨特殊钢材吗，好办，这件事交给我去采购，～！>貴社がただ10 t の特殊鋼材が必要なら，私に任せ購入させてもらえれば何の雑作もありません．<以你的才干，处理这件事还不～>きみの腕前なら，これを片づけるのは朝飯前だろう．<若论捉拿奸王，～>もし奸王を捕らえることについていえば，それはたやすいものです；（《三俠·119》）．<以君之门第才学，欲结婚姻，～，何须如此劳神？>貴兄の家柄や才学からすれば，結婚したかったらそれは手のひらをかえすように簡単なもので，どうしてそんなに気をもむのか；（《警世·29》）．<此事～，何必多议！>そんなことはいともたやすいこと，なにをくだくだ議することがありましょうや；（《三國·2》）．

[易如拾芥] yì rú shí jiè 〔成〕'芥菜子'〔カラシナの種〕を拾うようにやさしい．㊗事柄の容易なこと．<要学万人敌，却也～>万人の敵に学ぶといっても，それはいともたやすいことです；（《兒女·18》）．

[易手] yìshǒu 〔動〕㊫①手をかえる．持ちかえる．②陥落する．③（土地や政権などの）持ち主が変わる．<他家原先的住宅早已～他人>彼の家のもとの住まいは，とっくに他人のものになった．[江山～]山河の持ち主が変わる；政権が変わるたとえ．

[易树脂化] yìshùzhīhuà 〔名〕㊫レシノホール．

[易俗] yìsú 〔動〕㊫（悪い）風俗を改め変える．

[易碎] yìsuì 〔形〕㊫壊れやすい．<～货物>壊れやすい品物．[～品]易損えきそん品．壊れ物．[～物品]割れ物．[～物品，小心轻放]割れ物注

意.
〔易塌页岩〕 yìtāyèyán 〔名〕〔鉱〕ざく層.
〔易弯性〕 yìwānxìng 〔名〕〔機〕たわみ性.
〔易为政〕 yì wéi zhèng 〔熟〕〔白〕たやすくできる. 〈情已动矣、～耳〉心はすでに動いているのだから、たやすいことだ;(«董西廂・4»).
〔易位〕 yìwèi 〔名〕〔化〕置換ぢん. トランスポージーション. 〔動〕①＝'易姓' ②場所をかえる.
〔易相〕 yìxiàng 〔動〕〔書〕人相を見る. 〈凡人不可～,休小觑他!〉人は人相で見分けてはいけない、彼をあなどるのはやめなさい;(«水滸・9»).
〔易心〕 yìxīn 〔動〕〔書〕心を変える. 心変わりする. 〈又且他是个正人君子、不以存亡～〉それに彼が品行方正な人物だったので、生死によって心を変えることはなかった;(«古今・8»).
〔易姓〕 yìxìng 〔動〕〔書〕(皇帝の)姓が変わる;王朝が交代する. 〔～革命〕易姓革命;王朝が交代するだけで、社会構造の変化を伴わない革命.
〔易学〕 yìxué 〔形〕〔書〕学びやすい. 〔～难精〕〔成〕たやすく習えるが精通するのは難しい.
〔易易〕 yìyì 〔形〕〔書〕きわめてたやすい.
〔易逸度〕 yìyìdù 〔名〕〔化〕揮散力.
〔易于〕 yìyú 〔副〕〔書〕容易に(…できる). たやすく(…できる). よく(…する). 〈～掌握〉マスターしやすい. 〈它朴实明快, 通俗易懂, ～为群众接受〉それは素朴で明快、一般に親しめてわかりやすいので容易に大衆に受け入れられている. 〈～规定工作定额〉仕事のノルマを定めやすい. 〈谅在贵公司积极联系下, 当～达成交易〉貴社の積極的なご連絡により、たやすく成約の運びとなりましょう. 〈好处是同在一只船上, ～照料〉いい点としては一隻の船の上だから、切り回しやすい. 〈他～犯错误〉彼はよく誤りを犯す.
〔易与〕 yìyǔ 〔形〕〔書〕扱いやすい. 付き合いやすい.
〔易箦〕 yìzé 〔書〕〔動〕寝床の敷物を換える. 〔喩〕人が死ぬこと. 危篤である. 〔～之际〕〔成〕臨終の際;(«禮記・檀弓上»). 〔名〕臨終.
〔易辙〕 yìzhé〔又〕yìchè 〔動〕〔書〕事のやり方を変更する.
〔易知〕 yìzhī 〔形〕〔書〕知りやすい. わかりやすい.
〔易帜〕 yìzhì 〔動〕〔書〕①反旗を翻す. 変節する. ②敵地を占領する.
〔易主〕 yìzhǔ 〔動〕所有権をかえる. 〈正在说明这老屋难免～的原因〉この古い家が持ち主をかえるのを余儀なくされているわけを物語っている.
〔易子而食〕 yì zǐ ér shí 〔成〕子どもを交換して煮て食べる;自分の子を食べるに忍びず他人の子と交換して食べたことから、食糧がひどく欠乏すること;(«左傳・宣公15年»).
〔易字〕 yìzì 〔動〕〔書〕①名を変える. ②文字を動かす.

〔蜴〕

yì 〔蜥蜴〕(xīyì) 〔名〕〔動〕トカゲ.

〔译〕(譯)

yì ①〔動〕訳す. 翻訳する. 〈意～〉意訳する. 〈直～〉直訳する. 〈口～〉通訳する. 〈把俄文～成汉文〉ロシア語を中国語に訳す. 〈他还写了、～了几本童话集出来〉彼はまた童話集を数冊書いたり訳したりした. 〈这些书又被～为俄、德、中文等〉これらの本はロシア語・ドイツ語・中国語などにも翻訳された. ②〔名〕姓.
〔译本〕 yìběn 〔名〕訳本. 訳書. 〈西洋小说的～〉西洋小説の訳本.
〔译笔〕 yìbǐ 〔名〕訳文の質と風格を指す. 訳文の筆致. 〈～流畅〉訳の筆致が流暢ちょうである.
〔译成〕 yìchéng 〔動〕(…に)訳す. 〈这本书～日文了吗?〉この本は日本語に訳されていますか. 〔～电码〕〔通〕コーディング.
〔译出〕 yìchū 〔動〕訳出する. 翻訳する.
〔译错〕 yìcuò 〔名〕誤訳. 〔動〕誤訳する. 〈这句话～了〉この言葉は誤訳している.
〔译电〕 yìdiàn 〔動〕電文を電報用数字に直す. または電報用数字を文字に直す. 〔～码〕数字電報を翻訳する. 〔～员〕 1)暗号課員. 2)電報用数字を文字に直す職員.
〔译稿〕 yìgǎo 〔名〕翻訳原稿.
〔译介〕 yìjiè 〔動〕翻訳して紹介する. 〈他的作品～过来较迟〉彼の作品が翻訳紹介されて入ってきたのは、やや後になってからだ.
〔译码〕 yìmǎ 〔名〕解読. デコード. 〔～程序〕〔機〕解釈ルーチン. トランスレーター. 〔～存储器〕〔機〕トランスレーション・メモリー. 〔～电路〕〔機〕解読回路. 翻訳回路. 〔～器〕〔～装置〕〔機〕解読器. デコーダー. 翻訳器.
〔译名〕 yìmíng 〔名〕訳名.
〔译入〕 yìrù 〔動〕〔書〕外国語に翻訳する.
〔译述〕 yìshù 〔動〕〔書〕訳述する. 〈起初原拟在山下静静地～一两部著作〉はじめは、山ろくで静かに著作の1, 2部を訳述しようと計画した. 〔名〕訳述;〔同～〕.
〔译文〕 yìwén 〔名〕訳文. 〈在重要的地方还附了～〉重要なところに訳文をつけた. 〔～本〕訳本.
〔译学馆〕 yìxuéguǎn 〔名〕清末、翻訳者養成のために設立された5年制の専門学校.
〔译意风〕 yìyìfēng ＝'译语风' 〔名〕〔音〕同時通訳聴取のイヤホーン.
〔译音〕 yìyīn 〔動〕音訳する. 〔名〕音訳. 〔～符号〕国語式ローマ字.
〔译印机〕 yìyìnjī 〔名〕〔算〕(プリンター付きの)翻訳機, 通訳ルーチン, インタープリター.
〔译员〕 yìyuán 〔名〕通訳. 通訳要員.
〔译载〕 yìzǎi 〔動〕翻訳して掲載する.
〔译者〕 yìzhě 〔名〕通訳者. 翻訳者.
〔译制〕 yìzhì 〔動〕シンクロナイズする;映画の翻訳語の同時吹き込み. 〔名〕シンクロナイズ. ダビング. ダブリング. せりふの吹き替え. 〔～片〕吹き替えの映画.
〔译注〕 yìzhù 〔動〕翻訳し、注釈する. 〈～古籍〉古書を訳し、注釈する. 〔名〕訳注.
〔译著〕 yìzhù 〔名〕訳著. 〈他连续出版了十几本很有价值的～〉彼は続けて価値のある訳著を十数冊出版した.
〔译作〕 yìzuò 〔名〕翻訳作品.

〔怿〕(懌)

yì 喜ぶ. 〈儿殊大不愉～〉息子は大変いやがった.

〔峄〕(嶧)

yì ①〔峄县〕(Yìxiàn) 〔名〕旧県名;山東省. ②〔峄山〕(Yìshān) 〔名〕山の名;山東省.

〔墿〕

yì 道路.

〔绎〕(繹)

yì ①整理して糸口を引き出す. 〈寻～〉糸口から推し究める. 〈演～〉演繹えきする. 〈抽～〉抜き出してまとめる. ②考える. 尋ねる. 〈得铭而～之〉銘を受けとってその意味を考えだした;(«古銘»). ③〔名〕姓.

〔驿〕(驛)

yì ①昔、役所の文書遞送者の途中の休息所. 〈～站〉☞〔語素〕. ②運ぶ. 輸送する. 〈诏天下境内所有鸟兽草木, ～至京师〉天下に詔を発して、あらゆる種類の鳥獣草木を、京に輸送させた;(«海山・上»). ③地名. 〔龙泉驿〕(Lóngquányì) 〔名〕地名;四川省. 〔郑家驿〕(Zhèngjiāyì) 〔名〕地名;湖南省.
〔驿丞〕 yìchéng 〔名〕明清時代の官名;宿駅の仕事(通信や役人の送迎など)をつかさどる.
〔驿道〕 yìdào 〔書〕＝'驿路'
〔驿递〕 yìdì 〔名〕〔書〕宿駅. 〈～起人夫一百名牵缆, 走得好不快〉宿駅では百名の男を雇い艫綱ろうをひかせたので、船足はたいへん速かった;(«古今・40»).
〔驿馆〕 yìguǎn 〔名〕(昔、宿駅に設けた)宿泊所、旅館;公文書を運ぶ人や行き来する官吏のために用意された. ＝'驿舍', '旅舍' 〈～中先有勅使住下了, 只得讨个官房歇宿〉宿泊所には先に勅使が宿泊していたので、致し方なくほかに旅館をさがして泊まることにした;(«初拍・23»). 〈～残红曙色分〉宿泊所の夜明けの光はひときわ際立っている;(元・王惲«儀封道中»詩).
〔驿吏〕 yìlì 〔名〕旧時、宿場の役人. 〈至渭南, 杀～而遁〉渭南に着くと、宿場の小役人を殺して逃げた;(«新唐書・王君廓傳»).
〔驿路〕 yìlù 〔名〕旧時、政府文書を伝える使者のために開いた道路;休息所やウマを乗り換える場所があった.
〔驿马〕 yìmǎ 〔名〕〔書〕①宿場ウマ;文書伝達・輸送用. 〈常置～长安诸郊〉つねに宿場ウマを長安の郊外に用意した. 〈忽见官道上一骑～, 飞奔前去〉ふと見ると、官道を一騎の宿場ウマが飛ぶように駆けていった;(«三國・18»). ②旅行者の運命をつかさどるといわれる神.
〔驿券〕 yìquàn 〔名〕〔書〕宿場で人やウマを徴発するのに用いた手形.
〔驿舍〕 yìshè 〔書〕＝'驿馆'
〔驿使〕 yìshǐ 〔名〕〔書〕①(外交上の)使節. 使者、信使. ＝'译使' 〈二十五年, 鲜卑始通～〉(建武)25年、鮮卑が初めて使節を送ってよこした;(«後漢書・鮮卑傳»). ②飛脚;もとは公文書を宿駅ごとに伝達した使者を指したが、後には広く飛脚を指した. 〈才郎意假妾意真, 再驰～陈丹心〉あなたの気持ちは偽りでも、私の気持ちは偽りです. もう一度飛脚を飛ばして私の真心を述べます;(«警世・34»). 〈何处～来, 非梅使耶?〉どこから使者が戻って来たのですか、ウメの花を持って来た使者ではありませんか;(«梅妃»). ③ウメの異名.
〔驿亭〕 yìtíng 〔名〕〔書〕宿場.
〔驿驿〕 yìyì 〔形〕①苗の生ずるさま. ②盛んなさま.
〔驿站〕 yìzhàn 〔名〕宿場;昔、公文の引き継ぎ官吏の休憩所. 政府文書を届ける人が途中でウマを換えたり、休憩・宿泊したりするように供した場所. 〈那时候紧要的信函公文都是专差送的, 到一个～就要换一次马〉そのころ重要な手紙・公文書はみな特使が届け、駅に着くたびにウマを換えた.
〔驿卒〕 yìzú 〔名〕〔書〕宿駅の小役人.

〔佾〕

yì 古代の舞の列.

〔栺〕

yì 〔栺诣〕(yìyì) 〔名〕 1)木の名. 2)漢代の宮殿名.

〔㑊〕

yì 〔解㑊〕(jiěyì) 〔名〕〔中医〕古書に見える病名の一種;'解'は懈怠たい、'㑊'は疲労の意.

〔奕〕

yì ①大きい. ②美しい. ③〔奕奕〕(yìyì) 〔形〕〔書〕 1)生き生きしたさま. 〈神采～〉表情が生き生きしている. 〈那对眼睛～有神〉その目は生き生きとしている. 2)大きいさま. 〈～高居〉大きな邸宅. ④〔奕世〕(yìshì) 〔名〕〔書〕数世代. 累代. 代々. ＝'奕叶', '奕代' 〈臣～受恩〉私は幾世にもわたって、皇帝の恩徳を受けま

した.〈功名～, 富贵传流〉功名は代々にわたり, 富貴は伝え継ぐ; (《紅樓夢・5》). ⑤ [奕叶相承] (yì yè xiāng chéng) 〔成〕代々相次ぐ. ⑥ 〔名〕姓.

[弈] yì ① 古代, 囲碁を指した. ② 碁を打つ. 〈对～〉対局する. ③ 〔名〕姓.

[弈林] yìlín 〔名〕(書) 棋界. 棋士の集まっているところ. 〈～高手〉棋界の名手.

[弈棋] yìqí (書)〔名〕囲碁. 〔動〕碁・将棋をする. 〈武帝在便殿, 正与侍中沈约～〉武帝は別殿で, ちょうど侍中の沈約と碁を打っていました; (《古今・37》).

[弈楸] yìqiū 〔名〕(書) 碁盤.

[弈圣] yìshèng 〔名〕(書) 囲碁の神様. 囲碁の達人.

[帟] yì 小さな天幕. テント.

[烰](燡) yì 火の光. 〈～～〉明るいさま.

[疫] yì ① 流行性の急性伝染病の総称. 〈瘟～〉同上. 〈防～〉防疫. 〈鼠～〉ペスト. ② 病気になる. 〈春气动, 鲜不～矣〉春になると, 病気にならない者は少ない.

[疫病] yìbìng 〔名〕疫病. 流行性伝染病.

[疫港] yìgǎng 〔名〕(書) 伝染病発生の端緒.

[疫疠] yìlì 〔名〕(医) 流行性急性伝染病. ＝'瘟疫' 〈～流行〉伝染病が流行している.

[疫苗] yìmiáo 〔名〕(医) ワクチン. 牛痘種. 痘苗. ＝'痘苗'

[疫气] yìqì 〔名〕(医) 流行病.

[疫情] yìqíng 〔名〕(医) 疫病の発生情況. [～报告站] 疫病情況報告ステーション.

[疫区] yìqū 〔名〕(医) 伝染病発生地区.

[疫症] yìzhèng 〔名〕(医) 流行病. 疫病. 流行性伝染病. 〈六年之前, 患了～, 夫妇双亡〉6 年前疫病を患い, 夫婦ともに亡くなった; (《古今・8》).

[枻](栧) yì 櫂(かい). ＝'桨'

[独] yì [林独] (línyì (又) línyi) 〔名〕(動) オオヤマネコ. ＝'猞猁'

[吙] yì 〔關〕(方) 驚きいぶかる気持ちを表す; 〔四川〕. 〈～, 咋个床位上是空的喃?〉あれ, どうしてベッドが空(から)なのだろう.

[衪](襼) yì 着物のそで.

[昳㊀] yì [昳丽] (yìlì) 〔形〕(書) 美しい. 〈形貌～〉容貌(ぼう)が美しい. // ㊁ dié

[食㊂] yì 人名用字. [郦食其] (Lì Yìjī) 漢代の人. // ㊀ shí, ㊁ sì

[羿] yì ① [后羿] (Hòuyì) 〔名〕夏(か)の時代の伝説中の有窮国の君主; 弓の達人. 〈～射九日〉后羿(げい)が九つの太陽を弓で射る; 身の程を知らないたとえ. 古代, 太陽は10個あったが, そのうちの九つを后羿が射落としたという伝説に基づく. ＝'夸父追日' ② 〔名〕姓.

[浥㊀] yì 〔動〕潤す. 湿る. ぬれる. 〈小船～流而渡〉小船は川の流れにぬれて向こう岸に着いた. // ㊁ yà

[浥润] yìrùn 〔動〕(書) 潤す. 浸す. (喩) 資金を与える.

[浥湿] yìshī 〔形〕(書) 湿っている.

[浥浥] yìyì 〔形〕(書) 潤っている. 充満浸透している. 〈吉悲喜取看, ～有湿气〉(董)吉が悲喜こもごもで取って見ると, ぐっしょりぬれていた; (《冥祥記》).

[悒] yì 憂える. 不安に思う. (書) 〈忧～〉〈郁～〉同上. 〈～～不乐〉心配で気が晴れない.

[悒愤] yìfen 〔動〕(書) 憂え憤る. 〈～不逞, 只以增毒〉憤りが表に出せず, 内に毒が増える一方である; (三國・應瑒《報龐惠恭書》).

[悒闷] yìmèn (書)〔名〕憂いや苦しみ. 〈回到自己的寓处后, 心里的～略好了几分〉自分の仮住まいに戻ってくると, 胸のうちの憂いがいくぶん晴れてきた. 〔形〕落胆したさま.

[悒塞] yìsāi 〔動〕(書) 憂える. うっとうしくてさっぱりしない. 〈她那扁阔而略带哑涩的口音即在柔和小语的时候也会引起沉重～的不快感〉彼女の平べったく少ししわがれた発音は, たとえ穏やかな小声で話しても重々しくうっとうしい不快感をひきおこす.

[悒怏] yìyàng (書)〔形〕心が安らかでない. 心が晴れないさま. 憂うつなさま. 〈李元终日～〉李元は一日じゅう気がふさいで楽しくなかった; (《古今・34》). 〈这十五兄弟, 不在面前, 甚是～〉これら15人の兄弟がここにいないのが, とても憂うつである; (《水滸・93》). 〔動〕憂えもだえる. 煩悶(はんもん)する. 不安に思う. 憂える. 〈宋江～不已〉宋江は不安でならなかった; (《水滸・60》). 〈～成疾, 今欲二年〉ふさぎこんで病気になり, もう2年にもなる; (《小玉》).

[悒悒] yìyì 〔形〕(書) 憂え楽しまないさま. 心中うつうつとしたさま. 〈都为有势力者夺去, ～不得志〉すべて勢力ある者に奪われてしまい, 不安なまま志を果たせずにおりました; (《古今・31》). 〈时有所思, 端坐～〉時には何かを思い, 憂うつそうに座っている; (《三國志・呉志・虞翻傳》). [～不乐] 〔成〕☞ 〔詳解〕. (例)〈这几天他总是～〉ここ数日彼はいつも心配で気が晴れなかった. (例)〈为一件小事不值得整天愁眉苦脸, ～的〉つまらない事で一日じゅう, 眉(まゆ)をくもらせ心配するのはばからしい.

[悒郁] yìyù 〔動〕(書) 憂える. 憂うつである. 不安に思う. ＝'郁悒' 〈～不乐〉同上. 〈心境～〉心境が憂うつである. 〈她带着～地说〉彼女は憂いを帯びて言った. 〈因此黛玉心中便有些～不忿之意, 宝钗却浑然不觉〉そのために黛玉は心中いささか憂うつで穏やかでない気持ちがあったのですが, 宝釵の方は一向に気付いていません; (《紅樓夢・5》).

[益] yì ① 益. 利点. 利益. ↔'害' 〈利～〉同上. 〈公～〉公益. 〈权～〉権益. ② 有益である. 〈良师～友〉良き師良き友. ③ 増える. 〈进～〉進展する. 〈延年～寿〉寿命が延びる. ④ ますます. 〈日～壮大〉日増しに大きくなる. 〈如水～深, 如火～热〉水がますます深く, 火がますます熱いよう. (喩) 人民の塗炭の苦しみのたとえ. ⑤ 〔名〕姓.

[益虫] yìchóng 〔名〕益虫.

[益处] yìchu (台) yíchu 〔名〕利益. 有益な要素. メリット. 得になること. ＝'好处' 〈读那样书有什么～呢?〉そんな本を読んで何の利益があるか. 〈很有～的〉とても役にたつものだ.

[益发] yìfā 〔副〕(白) ますます. いっそう. いよいよ. ＝'越发', '一发' 〈那是～无望了〉それはますます望みがなくなった. 〈及转过镜去, ～见门子多了〉鏡を回っていくと, ますます戸口が多くなりました; (《紅樓夢・18》). 〈～害怕起来〉ますます怖くなった; (《姻緣・4》). 〈善继～信真了〉善継はますます信じた; (《古今・10》).

[益加] yìjiā 〔副〕ますます. いよいよ; 後には二音節語が来る. ＝'益发' 〈～困难〉ますます困難である.

[益精髓] yìjīngsuí 〔名〕(中医) 腎精(じんせい)と髄液を補充する功能を持つ薬物のことをいう.

[益明] yìmíng 〔名〕(植) ホウキギ.

[益母草] yìmǔcǎo ＝'益母蒿' 〔名〕① (植) ヤクモソウ. メハジキ. ② (中薬) 同上の全草; 利尿・婦人病薬.

[益鸟] yìniǎo 〔名〕益鳥.

[益气安神] yì qì ān shén 〔成〕(中医) 気血を増加させ, 精神を安定させる. 〈觅得定痛丸药一服, 特备黄酒一盅, 请太辅老爷用了, 管保～〉鎮痛剤を一服求め, とくに'黄酒'一献用意準備いたしましたので, 太輔様にお召し上がりいただければ, 必ずや気血は増加し, 精神を安定させることができるかと存じます; (《三俠・19》).

[益气补神] yì qì bǔ shén 〔成〕(中医) 気血を増加させ, 精神を補益する. 栄養をつけて元気を回復させる. 〈虽说～, 也不宜太热〉(薬用ニンジンとニッケイのとりすぎは)滋養強壮にはいいけれども, 熱性が強すぎるのはよくありません; (《紅樓夢・45》).

[益寿] yìshòu 〔動〕命を延ばす. 長寿になる. 〈锻炼身体可以～〉体を鍛えれば長生きできる. [～延年] 〔成〕体や寿命を延ばすのに有益であること. (例)〈消除百病, ～〉いろいろな病はふっとんで長生きできる; (《三俠・40》).

[益水] yìshuǐ 〔名〕(中医) 腎水を補益すること.

[益信] yìxìn 〔動〕(書) ますます信じる, 信用する. 〈见坟冢树木俱各收拾齐整, ～老仆的忠义持家〉見ると, 墓や樹木はどれもきれいに片づいており, 老僕が忠実に家事をきりもりしたのをますます信じた; (《三俠・27》). 〈～轮回报应之理〉ますます因果応報の原理を信じました; (《古今・37》).

[益友] yìyǒu 〔名〕(書) 有益な友人. 良き友. [良师～] 〔成〕良き師, 良き友.

[益者三友] yì zhě sān yǒu 〔成〕自分の進歩に助けになる三種の友人; 《論語・季氏》の「直を友とし, 諒(りょう)を友とし, 多聞を友とする」より.

[益智] yìzhì 〔名〕(植) リュウガン. ＝'龙眼' [～仁] (中薬) 益智(やくち). ショウガ科植物の成熟果実; 強壮・整腸薬.

[益智班] yìzhìbān 〔名〕特殊学級; 台湾.

[益智片] yìzhìpiàn 〔名〕科学・教育短編映画. 文化映画.

[益智图] yìzhìtú ＝'七巧板'

[挹] yì ① くむ. くみ出す. 〈～取〉(-qǔ) (ひしゃくなどで)くみ取る. 〈～彼注兹〉あちらからくんでこちらへ入れる. あっちの余りを取って, こっちの不足を補う; (《詩經・大雅・泂》). ② 引く. 〈～注〉(-zhù) 1) 余りを取り, 不足を補う. 2) 金を流用する. ③ (白) おさえる. 〈～泪〉涙をおさえる.

[唈] yì ＝'悒'

[貤㊁] yì ① 重なる. 重ねる. 重なり合う. 重複する. ② 延長する. 延びる. 延ばす. // ㊀ yí

[貤] yì ＝'貤'

[陭㊁] yì 地名用字. [陭氏] (Yìshì) 〔名〕古代の県名; 今の山西省安沢. // ㊀ qī

[袘] yì 着物のすその縁.

[褹] yì そで.

[翊] yì 補佐する．助ける．

[翊从] yìcóng〔動〕(書)護衛する．衆に従う．〈见稚在众中，～像后〉(孫)稚が人々の中にいて，(仏)像の後ろに従っているのを見た；(《宣験記》)．

[翊戴] yìdài〔動〕(書)援助支持する．補佐して推戴する．

[翊卫] yìwèi〔名〕(書)侍従．衛士．〈有长髯者拥铎而进，～数人〉長いひげの男は大きな鈴を持って進み出たが，わきに衛士数名がひかえていた；(《李娃》)．

[翊赞] yìzàn〔動〕(書)補佐する．

[埸] yì ①田畑の境．②辺境．〈疆～〉国境．

[逸] yì ①走る．逃走する．〈逃～〉逃げ散る．②散逸する．〈～书〉逸書．③安楽である．〈以～待劳〉休息し鋭気を養って相手が疲労したのを待って攻撃する．④人並み優れた．〈～群〉抜群である．⑤〔名〕姓．

[逸步] yìbù〔名〕(書)すみやかな歩み．〈师丈骋～于遐荒〉和尚様ははるか遠くの荒れ果てた土地をすみやかに駆けていらっしゃった；(《夜怪》)．

[逸才] yìcái ＝'逸材'〔名〕(書)抜群の才能，また，それを持っている人．逸材．〈伯喈忠直，素有孝行，且旷世～，多识汉事〉(蔡)伯喈は忠実で，日ごろ孝養を尽くし，かつ世にまたとない優れた才能の持ち主で，漢のことをたくさん知っている；(《小説》)．

[逸尘断鞅] yì chén duàn yāng〔成〕(書)ウマの疾駆するさま．〈挟之跨鞍马，～，倏忽乃至〉小脇にかかえ，鞍にまたがり，塵をけりたてて腹帯もちぎれんばかりにして，たちまちのうちに着いた；(《柳氏》)．

[逸出] yìchū〔動〕(書)＝'轶出'〔名〕①(機)逸脱．オーバースイング．②(気)リバレート．

[逸荡] yìdàng ＝'逸宕'〔形〕(書)放埒である．〈风流～〉酒色にふけり放埒である．

[逸度] yìdù〔名〕①(化)フェガシティー．②世俗を超越したさま．＝'逸气'〈裴使君有高才～〉裴使君にはすばらしい才能と風格がある；(《世説新語》)．

[逸放] yìfàng〔動〕(書)発散する．〈寻找着一切可以～出来的机会〉すべてが発散できるチャンスをさがしている．

[逸格] yìgé (書)＝'逸品'

[逸话] yìhuà〔名〕逸話．

[逸居] yìjū〔動〕(書)気楽に暮らす．満足して暮らす．怠けて居る．

[逸口] yìkǒu〔動〕(書)失言する．

[逸乐] yìlè〔名〕(書)逸楽．楽しみ．〈～安全生活〉安逸で安全な生活．〈终身～富厚，累世不绝〉生涯遊び楽しみ豊かな生活をし，代々それが絶えることがなかった；(《史記・伯夷列傳》)．

[逸马] yìmǎ〔名〕(書)あばれウマ．

[逸民] yìmín〔名〕(書)逸民．隠者．

[逸品] yìpǐn〔名〕(書)逸品．群を抜いて優れたもの．優れた品格；書画などの特に優れたものをいう．＝'逸格'〈钟，张，羲，献超然～〉鍾繇，張旭，王羲之，王献之の書法は優れた品格を持っている．

[逸气] yìqì〔名〕(書)脱俗の趣．

[逸气阀] yìqìfá〔名〕(機)逃出弁．緩急弁．

[逸趣] yìqù〔名〕こだわりがなく，自然な趣．世俗を超越した趣．洒脱な風情．[～横生]〔成〕洒脱な風情に満ちあふれる．

[逸群] yìqún〔形〕(書)☞ 字解 ④．

[逸散] yìsàn〔名〕(化)逸散．[～成分]逸散成分．[～度]逸散度．[～能]逃散能．逸散能．[～速度]逸散速度．〔動〕(気体・液体などが)散逸する．〈天气炎热，地里的水分～极快〉焼けつくように暑くて，地中の水分がとても早く散失する．〈石英粉产品必须用纸袋包装，防止粉尘～〉石英粉製品は必ず紙袋で包装して，粉塵の散逸を防がなければならない．

[逸声] yìshēng〔名〕みだらな音楽．

[逸史] yìshǐ〔名〕正史以外の歴史の記録．

[逸事] yìshì〔名〕(書)世に知られていない事跡．逸事；多く史書に見られないこと，正式に記載されていないものを指す．〈对我说过一段～〉私にある逸話を話した．

[逸书] yìshū〔名〕☞ 字解 ②．

[逸闻] yìwén〔名〕(書)(正式な記録になく)世間一般に知られていない珍しい話．逸聞．逸話．エピソード．〈这个真是有趣的～〉これはまことにおもしろいエピソードだ．

[逸暇] yìxiá〔形〕(書)やすらかで暇のあること．太平で悠々としている．〈或创业于艰难，或守成于～〉動乱の世に偉大な事業を興した者もいれば，太平な世にそれを維持した者もいる；(邵雍《洛陽懐古賦》)．

[逸想] yìxiǎng〔名〕(書)①俗塵を脱した高邁な考え．〈凭栏生～，投迹远人群〉欄干によりかかると，高邁な考えが浮かび，外に出れば人々を遠く避ける；(朱熹《登閣》詩)．②奇抜．気まぐれ．

[逸兴] yìxìng〔名〕(書)世俗を離れた幽雅な楽しみ．優れた興趣．

[逸性] yìxìng〔名〕(化)逃散度．フェガシティー．

[逸逸] yìyì〔形〕(書)秩序よく往来するさま．

[逸游] yìyóu〔動〕(書)遊ぶ．放蕩する．道楽をする．〈且夙从～，多识美丽〉そのうえ，若いころからほしいままに道楽をしたので，美人をたくさん知っている；(《任氏》)．

[逸豫] yìyù (書)〔動〕遊び楽しむ．肉欲にふける．怠惰に暮らす．〔形〕安楽である．放縦である．

[逸韵] yìyùn〔名〕(書)格別に優れた風雅の趣．〈画面上寥寥几笔，～无穷〉画面の上に数行の文字が散りばめられて，風雅の趣この上ない．

[逸致] yìzhì〔名〕(書)優れた趣向．高尚な情趣．[闲情～]のんびりとして高雅な趣．悠々自適の境地．

[逸走] yìzǒu〔動〕(書)逃げ去る．〈阮德如每欲～，家人以一细绳横系户前以维之〉阮徳如はいつも逃げ去ろうとするので，家の者が一本の細縄を戸口につないで彼を縛りつけておいた；(《小説》)．

[逸足] yìzú〔名〕(書)①はや足．速く走れる能力．速く駆けるウマ．〈陆子所谓驽马，有～之用，顾子所谓驽牛，可以负重致远〉(例えて言えば)陸子はいわゆる駑馬で，(ウシよりも)速く走れるという用途があり，顧子はいわゆる駑牛で，重い物を遠くまで運ぶことができる；(《世説新語・品藻》)．②優れた人材．

[翌] yì 明くる．翌．次の．〈～日〉翌日．

[翌晨] yìchén〔名〕翌朝．

[翌年] yìnián〔名〕翌年．

[翌日] yìrì〔名〕(書)☞ 字解．〈～，又宴毅于清光阁〉次の日もまた清光閣で宴会を開き，(柳)毅をもてなした；(《柳毅》)．

[萟] yì ＝'蓺'

[埶㊀] yì ＝'蓺' // ㊁ shì

[轶] yì ①＝'逸④' ②＝'逸②' ③〔名〕姓．

[轶才] yìcái (書)＝'轶材'／'逸才'

[轶出] yìchū〔動〕(書)超える．上回る．＝'超出'，'逸出'〈～前人的范围〉先人の範囲を超える．

[轶话] yìhuà〔名〕(書)逸話．

[轶伦] yìlún ＝'逸伦'〔形〕(書)同輩・同類より抜きん出ている．群を抜く．＝'轶群超伦'〈然亦可想见其气概之～矣〉だがしかし気概の卓越せるを思いみることができる；(《児女・39》)．

[轶群] yìqún〔動〕(書)群を抜く．傑出する．

[轶事] yìshì〔名〕(書)前人の行状で正式な書物(多く史書)に記載されていない事．余聞．余話．逸話．〈随时来报告作家～，文坛消息〉そのつど作家の逸事や文壇の消息を報告した．〈他的谈锋很健，常常幽默地谈些当时文坛的～〉彼の弁舌はさわやかで，いつも当時の文壇をユーモラスに語った．

[轶闻] yìwén (書)＝'逸闻'〈另外又谈一点关于战事死人数目的统计，以及生死争夺中的～〉そのほかに戦争で死んだ人の数や生死をかけた戦闘中の逸聞を話した．

[勩] yì 侮辱する．辱める．侮辱．

[斁㊀](斁，斁) yì ①厭う．いやがる．嫌う．嫌って見捨てる．〈服之无～〉身にまとうもうれし；(《詩經・周南・葛覃》)．②盛んなさま．// ㊁ dù

[醳㊀](醳) yì ①酒．②下士官・兵士を慰労するための酒．// ㊁ shì

[跇] yì 超越する．乗り越える．

[泆] yì [泆泆](yóuyì)〔形〕(書)水が流れるさま．

[溢](*溢) yì ①あふれる．満ちあふれて流れ出る．〈涨～〉増水してあふれる．〈河水四～〉川の水が四方にあふれる．〈中国的实业能够挽回金钱外～的，就只有丝！〉中国の産業で外国へ流れる金を取り戻せるのは生糸だけだ．〈泪珠从她的眼眶里～出来〉彼女の目の縁から涙があふれ出てきた．②(程度を)超す，過ぎる．〈～美〉ほめすぎ．過分に賞賛する．〈～出此数〉この数を超えている．③＝'镒'

[溢出] yìchū〔動〕あふれでる．流出する．〈啤酒从杯子里～〉ビールがコップからあふれる．〈泉水从石缝里～〉泉の水が岩のすきまからあふれ出た．〔名〕(機)オーバーフロー．あふれ．[～点](化)こぼれ出し点．[～检验](電)オーバーフロー・チェック．[～脉冲](電)オーバーフロー・パルス．[～损失](機)あふれ損．[～信号](機)あふれ信号．

[溢堤波] yìdībō〔名〕越波．

[溢短装] yìduǎnzhuāng〔名〕(貿)過不足船積み．増減船積み．〈～不得超过3%〉過不足船積みは3%を超えてはならない．〈每批装船允许～5%〉毎船積みにつき5%の増減を認める．[～条件]過不足容認条項．

[溢额] yì'é〔動〕(書)定員が超過する．〈不缺已经算好了，那里还有～的？〉不足なしはもうまあいいとして，どこに定員超過のところがありましょう；(《二十年・27》)．

[溢恶] yì'è〔名〕(書)悪すぎること．[～之言]〔成〕過度の非難．

〔溢管〕 yìguǎn 〔名〕 機 ダウン・パイプ.
〔溢光流彩〕 yì guāng liú cǎi 〔成〕 光や色があふれんばかりである.
〔溢洪坝〕 yìhóngbà 〔名〕 放水ダム.
〔溢洪道〕 yìhóngdào 〔名〕 ダムの水量調節用の水道. 溢流道路放水路. 放水路. 余水口.
〔溢洪堰〕 yìhóngyàn 〔名〕 ダム. 洪水防止の堰堤.
〔溢洪闸〕 yìhóngzhá 〔名〕 水 余水ブレーキ.
〔溢呼〕 yìhū 〔名〕 通 あふれ呼び. [～表][～次数计]あふれ呼び度数計.
〔溢剂〕 yìjì 〔名〕 林 接着剤浸出. 樹脂浸出. ガス抜き.
〔溢价〕 yìjià 〔動〕 商 原価を割る. 打歩. プレミアム；（株式・社債などの）発行割増差金. [股本～]株式割増金.
〔溢口〕 yìkǒu 〔名〕 湯口.
〔溢流〕 yìliú 〔動〕 あふれ流れる. <鲜血般往外～>血のように外に流れ出た. 〔名〕 ① 機 オーバーフロー. あふれ. [～板]堰板. [～点]溢汪点. [～阀]リリーフ弁. 解放弁. [～管]流下管. オーバーフロー. [～罐]ウエア・タンク. [～量]オーバーフロー. [～冒口]揚がり. 上がり. [～模]（樹脂の）流出型. [～速度]溢汪速度. ② 水 越流. [～坝]越流ダム. オーバーフロー・ダム. ＝'滚水坝' [～堤]越流堤. [～口]ダムなどの余水路口. [～堰]越流ダム. [～堰堤]越水堰.
〔溢满〕 yìmǎn 〔形〕 満ちあふれる. あふれるほどいっぱいである.
〔溢美〕 yìměi 〔名〕 書 ほめすぎ. 過分の賛美. ＝'溢誉' <～之言>ほめすぎた言葉. <～之辞, 听之无益>過度の賛美は、聞いてもためにならない. [～溢恶] 〔成〕 すぎた賞賛とすぎた非難.
〔溢目〕 yìmù 〔動〕 目にあふれる；視界の範囲に収まらない. 多くて見尽くせない. <光彩～>美しい光が目を奪うばかり.
〔溢奶〕 yìnǎi 〔名〕 医 溢乳. 〔動〕 溢乳する.
〔溢收〕 yìshōu 書 〔動〕 収入が予定を超過する. 〔名〕 予定以上の収入.
〔溢水〕 yìshuǐ 〔動〕 水があふれる. [～阀] 機 溢水弁. [～口] 機 ライザー. 排水口. [～堰] 水 越流堰. 洗い堰.
〔溢缩角刺藻〕 yìsuō jiǎocìzǎo 〔連〕 植 クビレツノケイソウ.
〔溢血〕 yìxuè 〔名〕 中医 出血.
〔溢于〕 yìyú 〔動〕 書 （思想・感情などが十分に言葉や行動に）表れている, あふれる；不完. [～言表] 〔成〕 言動にあふれ出る. （感情を）言葉のはしばしに表す. 例 <心中所想, ～>心に思うことが素振りに現れる. 例 <倘是一个局外人, 听了那些愤激之情～的话, 一定会以为他是个惯于撂挑子, 甩袖子的人>もしも部外者が、激憤の情が外に表れている言葉を聞いたならば、きっとその人は自分の仕事をほうり出し、ほったらかしにするのに慣れた人だと思うに違いない.
〔溢誉〕 yìyù 〔名〕 書 過分な賞賛. <是以美声～, 有过其实>その名声は過分な賞賛であり本当の姿以上のものだ.
〔溢之于辞〕 yì zhī yú cí 〔成〕 あますところなく言葉に表現されている.
〔溢重〕 yìzhòng 〔名〕 貿 増量；貨物が輸送中に水分などのためにその目方を増やすこと. <货物以损耗为常例, ～为例外>貨物は減損するのが普通で、増量は例外である.
〔溢装〕 yìzhuāng 〔名〕 貿 過剰船積み. <交货数量的短装和～的限度, 应明确规定>引渡数量の過不足限度は、明確に規定しなければならない.

[意](*㥯)

yì ① 考え. 思い. <同～>同意する. <来～>来意. ② 願い. 望み. <中～>気に入る. <任～>かって気ままにする. <满～>満足する. ③ 見込み. 想像. <出其不～>不意をつく. 意表に出る. ④ 意. 意味. <明是放松之～>明らかに放免する意である；（«古今・40»）. ⑤ 略 '意大利' [イタリア]の略. ⑥ 〔名〕 姓.

〔意表〕 yìbiǎo 〔名〕 書 意表. 意外. ＝'意外' [出人～] 〔成〕 人の意表に出る. 予想外である. 例 <若提起女工一事, 飞针走线, ～>針仕事ともなれば、目にもとまらぬ早業で、人も驚くほどであった；（«醒世・3»）.
〔意出望外〕 yì chū wàng wài 〔成〕 意表に出る. 予想外である. ＝'出乎意料'；（«紅樓夢・35»）.
〔意大利〕 Yìdàlì 〔名〕 略 イタリア. [～里拉]イタリア・リラ；貨幣単位. [～马赛克][～嵌镶物] 建 イタリアン・モザイク. [～语]イタリア語.
〔意怠〕 yìdài 〔名〕 書 鳥 ツバメ.
〔意到笔随〕 yì dào bǐ suí 〔成〕 心が動けばそれにつれて筆が動き、文章ができる. 思いのままにすらすらと筆がすすむ；（宋・何薳«春渚紀聞»）.
〔意德沃罗基〕 yì dé wò luó jī 〔名〕 略 イデオロギー.
〔意定〕 yìdìng 〔動〕 白 思い込む. ■ 次例は異本には'打定'とある. <正自胡猜, 只见黑魆魆的来了一个人, 贾瑞便～是凤姐, …>あれこれ想像しているところへ、黒々とした人影がやってきたので、賈瑞はてっきり鳳姐だと思い込み、…；（«紅樓夢・12»）.
〔意而〕 yì'ér 〔名〕 ① 書 鳥 ツバメの異名. ②(Yì'ér) 人名；古の賢士.
〔意符〕 yìfú 〔名〕 語 漢字の意味を表す部分；'河'は'氵'の部分が意符. ☞ '声符'
〔意根〕 yìgēn 〔名〕 宗 '六根'の一つ；仏教語.
〔意故〕 yìgù 〔名〕 ① 白 意味. 意義. ② 白 わけ. 理由. 原因. ＝'缘故' <这几日衙内不许我们人书院里, 是何～？>この何日間か、若様はわしらに書院へ入らせないけれども、どういうわけなんだろう；（«警世・19»）. <却不多将些酒出来与我吃是什～？>酒は少ししか飲ませてくれないが、どうしたことだろう；（«水滸・29»）.
〔意合情投〕 yì hé qíng tóu 〔成〕 意気投合する. ＝'情投意合' <我老孙当年与他相会, 真个～, 交游甚厚>この孫様は昔、彼とは意気投合し、たいへん仲がよかった；（«西遊・42»）.
〔意会〕 yìhuì 〔動〕 心で理解する. 直接説明しなくともわかる. （他人の言うことの意味が言外のうちに）わかる, 察しがつく. <可以～, 不可以言传>心に理解することはできるが、言葉では伝えられない. <把一些听到的, ～到的情况都拿去告诉钱文贵>耳にしたり気がついたりした情況をすべて銭文貴に知らせた.
〔意见〕 yìjian(又) yìjiàn 〔名〕 ① 意見. <保留～>意見を保留する. <听取～>意見を聴取する. <接受～>意見を受け入れる. <错误～>誤った意見. <赞同～>意見に賛成する. <发表～>意見を発表する. <～分歧了>意見が分かれた. <～一致了>意見が一致した. <征求～>意見を徴する. <闹～>意見が衝突する. <～不同>意見が異なる. <～不合>意見が合わない. <叙述～>所見を述べる. <提～>意見を出す. <交换～>意見を交換する. <你的～怎么样？>きみの意見はどうですか. <你对今晚的会有什么～呢？>あなたは今夜の会にどんな意見をもっていますか. <对这事的处理大家还有什么～没有？>この件のあつかいについてほかに何か意見はありますか. <小牛别无～可说>小牛はとりたてて言うべきことはなかった. <有一些人愿意在作品以外发表～>作品以外で意見を発表するのが好きな人もいる. <各人可以自由地发表～>各人が自由に意見を発表できる. <两位女士很兴奋地抢先发表～>二人の女史は興奮して争って意見を述べあった. <党内的不同～是经常发生的>党内における見解の相違は常に表れるものである. [～簿(子)]意見簿；商店・食堂などサービス業で客の意見・批判を求めるために置かれたノート. [～篓子] 方 意見を出したがる人. [～书]意見書. [～箱]意見箱. [～自由]思想・言論・出版などの自由. ＝'思想自由' ② 異議. 不満な考え. 言い分. 苦情. 文句. <农民也有～>農民からも文句が出ている. <对你大有～>きみに大いに文句がある. <我对于这种办法有～>私はこのようなやり方には異議がある. <这样一来, 不会有什么～吧！>こうなったら何も言い分はなかろう. <人家对他的～很多>みんな彼に対して言いたいことがたくさんある. <每一个新的上来, 就有这个～, 那个～>新しい者が上がってくるたびに、必ずとやかく異議が唱えられる. <要是他知道了, 也会有～>もし彼が知ったら文句があるだろう. <不管怎么样, 厂长这么做我就有～>とにかく工場長がそうするなら、私は不満である.
〔意匠〕 yìjiàng 〔名〕 ① （詩文・絵画の）構想. 意匠；日語. [别具～]独特の工夫がある. 独自の構想がなされている. [～权] 法 意匠権. ② デザイン. [～画]デザイン画.
〔意境〕 yìjìng 〔名〕 （文学芸術作品に表現された）境地, 情緒.
〔意懒心灰〕 yì lǎn xīn huī ＝'意冷心灰' 〔成〕 しらけて事をする気がないさま. 気おちしているさま. がっかりする. 意気阻喪する. <故我～, 说各人散了>だから、私は失望し意気消沈して、それぞれ解散しようと言ったのだ；（«西遊・40»）.
〔意料〕 yìliào 〔動〕 想像する. 推し測る. 推測する. <这是～中的事>これは想像どおりのことだ. <这个意外的消息, 其实有一半已经是～中事>この意外な知らせも、実は半ばはすでに予期していたことだった. [不出～]予想したとおりである. 例 <这不出我的意料>これは私の推測を出るものではない. [出乎～]意外である. 予想外である. [～之外]予想もしない. 例 <这是出于许多人～>これは多くの人が予想もしなかった
〔意乱如麻〕 yì luàn rú má 〔成〕 心が非常に乱れている. 気持ちがとても動揺している.
〔意乱心忙〕 yì luàn xīn máng 〔成〕 心が乱れて胸がどきどきする.
〔意乱心摇〕 yì luàn xīn yáo 〔成〕 気持ちが乱れ不安である.
〔意马〕 yìmǎ 〔副〕 方 ① すぐに. ただちに. ＝'马上'；西北. <谁敢动一动, 我～把他脑袋砸个窟窿>動くものがいたら、私はすぐに頭をぶちのめす. ② 急いで. ＝'赶快'；西北.
〔意马心猿〕 yì mǎ xīn yuán 〔成〕 気持ちが定まらないこと. あちこちに気が散ること. ＝'心猿意马'；（許渾«丁卯集・題杜居士»詩）. <这件事就照这样办吧. 你别～, 三心二意了！>この事はこのようにやりましょう, 気を散らしてあれこれためらわずに. <小王这人缺乏意志力, ～, 决定不了自己到底从事什么专业好>小王は意志が弱いので、あれこれためらって、自分がどんな専門の仕事に従事すればよいのか、決めることができない. <～萦梦寐, 河鱼天雁托音书>心配で夢にまで出て来たが、手紙を渡してもらう方法がみつかった；（«二十年・5»）.
〔意密如胶〕 yì mì rú jiāo 〔成〕 男女の交情が密なこと；（«金瓶梅・6»）.
〔意念〕 yìniàn 〔名〕 ① 考え. ＝'念头' <这时每人脑子里都只有一个～, 胜利！>この時一人一人の頭には勝利だという考えしかなかった. <他在保卫工厂的～下, 坚忍地斗争着>彼は工場を守ろうという考えのもとで、忍耐強く闘っていった. ② 観念. イデア. [～喜剧]

ドタバタでない観念を主としたコメディー.

[意气] yìqì(又)yìqi [名] ① 意志と気概. <～高昂>意気軒昂である. <因为青年的～是不易挫折而且是不好使他挫折的>なぜなら青年の意志気概はたやすく挫折するものではなく、また挫折させていいものではないからだ. <既给与薛蟠作妾, 宝蟾的～又不比从前了>薛蟠のもとへ側女としてもらわれたとあって、宝蟾は以前と比べようもなく意気さかん; («紅樓夢·83»). [～冲天]意気天を衝く. 意気軒昂である. [～风发] (成)意気軒昂とする. 意気が勇ましく奮いたつ; («淮南子·兵略訓»). 例 <在这个城市里, 上上下下都显出一派～, 艰苦奋斗的精神面貌>この町は上のものから下のものまで意気軒昂で、困難にめげず奮闘する気構えがみえる. 例 <游行队伍步调一致, ～地前进在大道上>デモ隊は歩調をあわせ、意気高らかに通りを前進した. 例 <我们豪情满怀, ～>我々は誇らしげな気持ちが胸に満ち、意気が盛り上がっている. ② 気持ち. 心ばえ. <卞祥见宋江如此～, 感激归降>卞祥は宋江のこのような心意気を見て, 感激して帰順した; («水滸·100»). [～相投] (成)意気投合する. お互いの気持ちがぴったりと合う. 趣味や性格がよく合う. 例 <在同班同学之中, 他们三个最为～, 结成挚友>クラスメートのなかで、彼ら３人はいちばん気が合って親友になった. 例 <咱们总算～, 有什么话还能不向你说>おれたちは意気投合している方だから、何もかも話すよ. 例 <…遇晋国上大夫俞伯牙先生, 讲论之间, ～>…晋の国の高官俞伯牙様にお目にかかり、お話をしているうちに意気投合しました; («警世·1»). ③ (一時の)感情. <一时的～>一時の感情. <闹～>意地を張る. [～扬扬] (成)意気揚々としているさま. 得意げなさま. ＝'意气洋洋', '得(dé)意扬扬', '扬扬自得'; («史記·晏嬰列傳»). [～用事] (成)一時の感情で事に対する. 意地ずくでやる. 血気にはやって事をする. 激して事にあたる. ↔'平心静气', '心平气和' 例 <遇见什么情况都不要～>どんな情況に出会っても感情で事をしてはいけない; («儒林·46»). [～之争]個人的な感情によるもつれ、口論.

[意钱] yìqián [名] (旧) 賭博の一種. ＝'摊钱', '摊賭'

[意趣] yìqù [名] (文) 意義とおもしろみ. <在晚上行将就寝的时候, 诗的后半～又袭来了>夜まさに寝ようとしたとき、詩の後半の考えがまたわいてきた.

[意拳] yìquán [名] 拳法の一種; 想念から動作を誘導することを強調し、固定した型を持たない.

[意群] yìqún [名] (語) シンタグマ; 定語群と被定語群の結合.

[意儿] yìr [名] (白) 考え. 意見. 気持ち. <什么～>どんな考えか; («醒世·3»).

[意色] yìsè [名] (文) ① 意欲と顔色. 意志と顔色. <～皆丧, 音韵凄咽>意欲と顔色なく、声はむせび泣くようであった; («柳氏»). ② 表情と態度. <～举止不异于常>表情態度や動作はいつもと変わらない; («世說新語·雅量»).

[意识] yìshí(又)yìshi [名] 考え方. 意識; 日語. <～和行为>考え方や行為. <过去的印象慢慢凝固起来, 轻烟似的封锁了梅女士的～>昔のイメージは次第に頭の中で凝固しはじめ、うすもやのように梅女史の意識を覆った. [～混乱]意識障害. [～流]意識の流れ: 一種の唯心主義の現代哲学と心理学の用語. [～形态]イデオロギー. [～战争] (軍) イデオロギー戦争. [～障碍]意識障害. [動] 意識する. 目ざめる; 多く'～到'として用いる. <～到错误>誤りを意識する. 誤りに気が付く. <后边的人～到将遇着的问题>後方の人はこれから出会う問題を意識していた. <他每次～到他在这个环境里得来的喜悦, 他便想到另一个留在家中的人>彼は自分がこの環境の中で得た喜びを意識するたびに、家にのこしてきた人のことを思った. <风度气概都和前些日子大不相同. 他自己～到, 同事也感觉到>風格気概とも以前とはかなり違っていた. 彼は自分でも意識していたし、同僚もそう感じていた. <天还冷, 看见树枝发绿才～到已经是春天了>まだ寒いが、木の枝が緑めいているのを目にしてはじめて春だなと感じられた. [形] (方) (性格が)偏屈である, ひねくれている; (呉). <伊蛮～, 人勿大好弄>彼はとても偏屈で、あつかいにくい.

[意顺] yìshùn [名] (白) 考え. <您中心觑个～>あなたたちは胸の中で考えを決める; («元曲·救風塵·3»).

[意思] yìsi [名] ① 意味: '意义'より語感が軽い. <～清楚>意味がはっきりしている. <节约就是不浪费的～>節約とは浪費しないという意味だ. <要正确地了解这篇文章的中心～>この文章の中心的な意味を正しく理解しなければならない. <你这句话是什么～?>きみのその言葉はどんな意味なのか. ② 意見. 願い. 意思. つもり. 趣旨. 考え. <林先生不懂得他的～>林さんは彼の言う意味がわからなかった. <大家的～是一起去>みんなの考えは一緒に行くということだ. <他掉过头来扫了我一眼, ～是在催我动身>彼は振り向いて私に一目くれたが、私に出発を促す意味であった. <没有看戏的～>芝居を見る気がしない. <我们也得顺着他的～>我々も彼の意向にそわなければならない. <我也有这个～>私もこういう考えだ. <婚姻大事也可以听凭本人自己的～>結婚というたいせつな事も本人自身の考えにまかせてよい. <您的～我全明白了>ご趣旨はよくわかりました. <对七爷能力怀疑, 有点坐观成败的～>七爺の能力に疑問をもち、事の成り行きを傍観するつもりでいる. <张千～有些作难, 李万随口应承了>張千は心の中でいささかしぶったが、李万は一も二もなく承知した; («古今·40»). [～表示] (法) (請求とか承認などの)意思表示. ③ 寸志. 志; 儿化することもある. <这不过是我的一点～, 你就收下吧!>これは私のほんの志です、どうぞお収めください. <那点～得多少呢?>その寸志はいくらかかるのかね. ④ (ある種の)趨勢. 兆し. ようす. けはい. 素振り. <看那～是要回家去>そのようすを見ると帰宅するようである. <下了一天一夜的大雪, 仿佛并没有停歇的～>昼夜をとわず大雪が降り、さっぱりやむ気配がないようだった. <天有点要下雨的～>ちょっとばかり雨の降りそうな兆しがある. <天气渐渐暖了, 树木有点儿发绿的～了>気候は次第に暖かくなって、木々は芽を出しそうな気配が見られる. ⑤ おもしろみ. 興味; 儿化することもある. <这本书没什么～>この本は少しもおもしろくない. <我再不觉得女人有什么～>私は女の人にはもう何の興味もない. <这样想来我觉得人生真没～>こう考えると、人生なんて本当につまらない. <这棵松树长得像座宝塔, 真有～!>このマツの木は宝塔みたいで、ほんとうにおもしろい. <始终觉得空想将来是没有～的>将来を空想することは意味のないことだといつも感じた. <贾迎春姊妹见众人无～, 也都无～了>みんなが不愉快なのを見て、賈迎春たち姉妹もみなおもしろくなくなりました; («紅樓夢·31»). ⑥ 気持ち. 愛想. <不好～说>言うのに気がひける. <给我让个～吧!>ひとつご愛想をしてください. <我看, ～到了就算了>気持ちが届けばそれでよいと思う. <如今且说宝玉打发了贾芸去后, ～懒懒的歪在床上, 似有朦胧之态>ところで一方宝玉はというと、賈芸を帰らせてから、気持ちがけだるくて、寝台に横たわり、うとうとしかけたようすでした; («紅樓夢·26»). ⑦ 情義. <你这种做法太不够～了!>きみのこのやり方はあまりにも情義に欠ける. ⑧ (白) (考えた)方法, 方策, 計, 手段. <着何～得成秦晋?>どのような手を打てば婚姻が成立するだろうか; («董西廂·3»). ⑨ (白) 知謀. 才能. <陆逊～深长, 而未有远名, 非云长所忌>陸遜は知謀深いが、しかしまだ名は知られていないので、雲長の嫌うものではない; («三國·75»). [形] ① (態度·考えが)明瞭でない, ためらいがある, ぐずぐずして決しかねる. 思い迷う; 多く(畳)で用いる. <他意里意思的是要请你去一次>彼がはっきりしないでいるのは、きみに一度行ってもらいたいからです. <他只意意思思的就撂过手了>彼は思い迷うだけでまったく手をつけなかった. <听得声都要走, 便有些意意思思的舍不得>みんなが行ってしまうと言っているのを聞くと、名残惜しくていささかためらいを感じた; («兒女·20»). <他只意意思思, 就丢开手了>彼(賈珍)がにえきらない態度をとるばかりだから、(私は)手を引いた; («紅樓夢·65»). 注 «金瓶梅·25»では'意意似似'と書かれている. ② (方) よい. 満足である; (北京). <他能这么帮你, 真算得～了>彼がこうしてきみを助けることができるとは、なかなかよいことだ. <他唱得多～啊!>彼はなんて歌がうまいのだろう. [動] ① (少しばかりの)気持ちを示す. <咱们也得～～下, 送点儿什么>我々も気持ちをこめて何かを贈らなくては. <大年下也贴副春联儿意思意思!>正月には春聯でもはって(祝いの)気持ちを示そう. ② (白) (動詞句の前に用いて)…する気持ちがある, …しようと思う, …したい. <～要和老太太讨了你去, 收在屋里>老太々にお願いしてあなたをもらい受け、(私の)部屋詰めにしたいと思っている; («紅樓夢·46»).

[意态] yìtài [名] 表情や態度; 内面·気持ちなどが外部に表れたものを指す. <～潇洒>表情·態度があかぬけている. <～自若>表情·態度がふだんどおりである. <～妖娆>容姿がなまめかしい; («醒世·8»). <～自然, 精神更好>物腰はやわらかで、心根はさらによし; («清平·楊溫»).

[意头] yìtou [名] ① (方) 兆し. 兆候. ＝'兆头'; (広). ② (白) 姿勢. <做个～, …>(人にものを言うときなどに)姿勢を正して, …; («警世·6»).

[意图] yìtú [名] 意図. 主旨. 注 動詞には用いない. <领会～>意図をのみこむ. <向大家说明会议的～>会議の主旨を皆に説明する. <敌人的～很明显>敵の意図はたいへんはっきりしている. [主观～]主観的な意図.

[意外] yìwài [名] ① 意外. 心外. <感到～>意外に思う. 心外である. <杨亮觉得～的高兴了>楊亮は意外な楽しさを感じた. ② 万一のこと. 不測の事故. 予想外のこと. 災難. アクシデント. <～灾害>偶然の災害. <炉子一定要装烟筒, 以免发生～>ストーブには不測の事故を起こさないよう、必ず煙突をつけねばならない. <碰到了～>とんだ災難に遭った. [～保险]＝'意外险' [～风波] (成) 予想しなかったもめごと. 思いがけない変事. [～亏蚀]不時の損失. [～事故]アクシデント. 偶発事故. [～收获] (成) 掘り出し物. 雀網で雁. [～险]傷害保険. [～之财] (成) もうけ物. [～之虞] (成) 思いがけない憂慮. 例 <在路上恐不免更有～>途中予期せぬことが起こりかねないと心配した. [～之灾] (成) 思いがけない災難. ③ 異常. <载货无～>積荷異常なし.

[意网] yìwǎng [名] 意志の束縛. <裂除～, 拂磨心镜>意志の束縛を断ちきり、心の曇りを払う; (唐·李華«龍泉寺碑»).

[意往神驰] yì wǎng shén chí (成) 気持ちがはやる. 気もそぞろになる. 思いをはせる. 夢中になる; («二十年·1»).

[意为] yìwéi [動] (文) (…と)考える. <恒王～犬羊之恶, 不足大举, …>恒王はたかが鼠賊、大挙して当たるに及ぶまいと考え、…; («紅樓

夢・78》).

[意味] yìwèi 〔名〕①(含蓄のある)意味. 〈带了一点淡淡的讽刺～〉ひややかな皮肉をわずかに帯びていた. 〈政委那些～隽永的话〉政治委員の意味深長な話. 〈这也不单是虚荣心的关系, 还有很大的经济～〉これも単に虚栄心からというのではなく、さらに大きな経済的意味をもっている. [～深长]〔成〕言葉に深い気持ちがこもっている; (程顥・程頤《河南程氏遺書・19》). 例〈～的话〉心ありげな言葉. 例〈～的发言〉深刻な発言. 例〈他～地说: 同志, 留着作个纪念吧!〉彼は深い気持ちをこめて、同志、記念にとっておきなさいと言った. 例〈父亲～地问〉父は意味深長に尋ねた. ②趣. 興味. おもしろみ. 〈自己的夫人自己去教, 比什么也有～〉自分の妻は自分が教育する、これは何よりおもしろいことだ. 〈富于文学～〉文学的興趣に富んでいる. 〈有什么～!〉何のおもしろみがあろうか; (《醒世・29》). [～无穷]〔成〕興味が尽きない. ③(するだけの)価値. 〔動〕(多く'～着'として) ①意味を含んでいる. 意味する. 〈生产率的提高～着劳动力的节省〉生産率の向上は労働力の節約を意味する. ②感じる. 意識する. 味わう. 〈她在他们的宠爱之下, ～自己的幸福〉彼女は彼らの溺愛のもとで、自分の幸福を感じていた. 〈它使他们～到全个北平就也是一口棺材!〉それは彼らに北京全体が一つの棺であると意識させた.

[意谓] yìwèi (書)='以为'

[意勿过] yìwuguò (方)='过意不去'; (呉).

[意下] yìxià 〔名〕①心の中. 〈不在～〉〈不放在～〉気にかけない. 〈兰公睁仙眼一看, 原来是个鼋鼍, 却不在～〉蘭公は仙眼で一目見るや、なんとスッポンなので、心にとめなかった; (《警世・40》). ②考え. 意思; 多く相手の意見をきくときに用いる. 〈要招赘与你为夫, 你～如何?〉婿をとっておまえの夫にしたいのだが、おまえの意向はどうなんだ; (《警世・21》). ③胸の中. 心中の考え. 〈～颇为不满〉胸中すこぶる不満である. 〈～不肯依从〉言うことを聞こうとする気持ちはない; (《水滸・24》). 〈空教我～惆怅〉いたずらに私に心中悲痛の思いをさせる; (《元曲・蝴蝶夢・2》).

[意想] yìxiǎng 〔動〕思う. 想像する. 推し量る. 〈对于～中所能预料的事体, 谁个还会起什么特别的感触呢?〉予想しうることについてだれが特別な感じなど持てるであろうか. 〈他亲自兜揽这位～中的顾客了〉彼はみずからこの意中の客を引きうけた. ='料想', '想像' [～不到]思いもつかない. 意外である. 思いがけない.

[意向] yìxiàng 〔名〕意向. 思惑. 意図. 目的. やろうと心に秘めた考え. 〈～不明〉意向が明らかでない. 〈共同的～〉共通の意向. 〈猜想～〉意図を推察する. 〈弄清对方的～〉相手の意向をはっきりつかむ. [～书]趣意書. 意向書.

[意象] yìxiàng 〔名〕アイデア. 概念. 印象.

[意小] yìxiǎo 〔名〕(白)心が狭い. あさましい. 〈不当老身～〉この年よりがあさましいとは思わないでください; (《金瓶梅・7》).

[意兴] yìxìng 〔名〕①興味. ='兴致' 〈我的～早已索然, …〉私の興味はとっくにさめて、…; (《魯・彷・酒》). 〈先见其三回五转, ～已倦, 微笑而言〉彼が何度も行ったり来たりしていて、もういやになったのを見ると、ほほえみながら言った; (《警世・34》). 〈总(纵)然妻子有些颜色, 也无甚么～〉たとえ妻が少々美人であっても、何の興味もない; (《水滸・45》). [～勃勃]興味津々. [～阑珊]〔成〕興が尽きようとしている. ↔'兴犹未尽'; (白居易《咏懷》詩). [～索然]興味索然. ②(白)意向. 考え. 〈骰子最是跟着人～走的〉さいころは最も人の意向をくんで転がるものである; (《二拍・8》).

[意休不休] yì xiū bù xiū 〔熟〕(白)休みたくても休まない. (転)少しも休まない. ずっと続く. 〈众人等个～, …〉大勢の人が待ちに待って、…; (《古今・36》).

[意绪] yìxù 〔名〕(書)心持ち. 気持ち. 〈～低沉〉気持ちが沈んでいる. 〈野鸦无～〉野のカラスは何の感情も持たない; (杜甫《孤雁》詩).

[意悬悬] yìxuánxuán 〔形〕びくびくする. 安心できない. 〈枉费了, ～半世心, …〉半生の間、気をもみ続けてきたこともむだとなり、…; (《紅樓夢・5》).

[意业] yìyè 〔名〕(仏)身・口・意という三つの業の一つ; 心の動きによって犯す罪業; 仏教語.

[意义] yìyì 〔名〕①意味内容. 〈～不明〉意味がはっきりしていない. [～微分](語)オズグッドがうちだした語彙の分析法. ②意義. 価値; 重大な価値のある道理の場合に用いる; '意思'より語感が重い; 日語. 〈革命的～〉革命的意義. 〈人生的～〉人生の意義. 〈富有教育～的影片〉教育的意義に富んだ映画. 〈这些讲话是有～的〉これらの講演は価値のあるものだ. 〈这些话并没有什么～〉これらの話には何ら価値がない.

[意译] yìyì 〔動〕①意訳する. ↔'直译' ②意味をとって訳語を作る. ↔'音译' 〔名〕意訳; 日語; 例～]. [～词]意訳語; '电视'〔テレビ〕、'圆珠笔'〔ボールペン〕など.

[意淫] yìyín 〔名〕(書)精神的な姦淫.

[意欲] yìyù 〔助動〕(書)(…する)気持ちがある. (…し)たい. (…し)ようと思う. (…し)たいと思う. ='打算', '想' 〈他～独自前去〉彼は独りで進んでいくつもりである. 〈鸳鸯～不去, 又怕贾母疑心, 只得勉强出来〉鴛鴦は行きたくなかったけれども、賈母に疑われるのではないかと心配で、しかたなくいやいやながら出掛けてきました; (《紅樓夢・46》). 〈～转一转再来〉一回りしてもう一度来ようと思う; (《醒世・3》). 〈后来叙到路费欠缺, ～借贷, …〉後に旅費が足りないので拝借したいと述べると、…; (《警世・32》). 〈因询乡贯姓名, ～结诚〉そこで原籍・姓名を尋ね知り合いになろうと思った; (《劉知遠》). 〈～借而不敢言〉心の中では借りたいのだが、思いきって言えない; (《世說新語》). 〈～从君, 谗言孔多〉あなたに従いたいのだが、中傷の言葉がたいへん多い; (《搜神記》).

[意愿] yìyuàn 〔名〕意志と願望. 願い. ='愿望', '心愿' 〈违反他们的～〉彼らの願いに背く.

[意蕴] yìyùn 〔名〕(書)内に含まれている意味. 〈反复琢磨, 才能领会这首诗的～〉学習と研究を重ねて、はじめてこの詩にこめられている意味を理解できる.

[意在笔先] yì zài bǐ xiān 〔成〕筆を下ろす前に構想がまとまっていること; 書物を書くには筆を執る前に内容を整えておくべきである; (徐度《卻掃編》).

[意在言外] yì zài yán wài 〔成〕意は言外にある. 言外ににおわせる. 明言はしないがその気持ちをこっそり示す. 言葉に別な意味が含まれている; (胡仔《苕溪漁隱叢話後集・15》).

[意旨] yìzhǐ 〔名〕(書)意図. 主旨. 考え; 多くは従うべき. 〈禀承～〉仰せを承る. 〈遵照组长的～〉組長の主旨に従う. 〈难道这是你的～?〉まさかこれはあなたの意図ではあるまい. 〈我违反了他的～〉私は彼の考えに背いた. [～谬误]作品を評論するとき、その作品の作者の意図に影響されて生ずる誤り、また偏りがある.

[意指] yìzhǐ 〔動〕(書)意のあるところは…である.

[意志] yìzhì 〔名〕①意志. 〈～坚强〉意志が強い. 〈～薄弱〉意志薄弱. 〈不屈不挠的～〉不撓不屈の意志. 〈我自己本来没有学医的～〉私自身にはもともと医学を学ぼうという意志はなかった. 〈坚定他们的～〉彼らの意志を確固とさせる. 〈他顺从了父亲的～, 没有怨言〉彼は父の意志に従い、うらみ言はなかった. [～力]意志力. [～缺失狂](医)アブーロマニア. [～自由论](哲)自由意志論; 人が何か行動しようと決めるとき、外来の影響は受けないという理論. ②意気. 〈～消沉了〉意気消沈する.

[意致] yìzhì 〔名〕(書)顔色や態度.

[意智] yìzhì 〔名〕①(事を解決する)力, 能力. 才知. 才略. 〈石崇少多～, 敏捷有计略〉石崇は幼いころ才知にたけ、頭がよく、計略をもっていた. ②(早)趣. おもしろみ. 〈不见动静, 没些～〉変わったこともなく、何のおもしろみもなかった; (《二拍・3》).

[意中] yìzhōng 〔名〕①意中. 心中. 〈我～的伙伴〉私の意中の相手. [～人]意中の人. ②想像・予想の範囲内. 〈他一向骄傲自满, 这次犯错误本是～的事〉彼はずっとおごり高ぶってうぬぼれていたから、今回過ちを犯したのはもとより予想していたとおりのことだった.

[意转心回] yì zhuǎn xīn huí 〔成〕気が変わる. 思いなおす.

[诣]

yì ①行く. 至る; 多く目上の人のところへ会いに行くこと. 〈～前请教〉お伺いしてお教えいただく; 参上する、お邪魔する. 〈枢密使韩世忠愤愤不平, 亲～桧府争论〉枢密使の韓世忠は不平憤まんやるかたなく、みずから(秦)檜の屋敷を訪れ言い争った; (《古今・32》). 〈特令吴某亲～门墙〉命令で私がじきじきお屋敷に行きました; (《水滸・62》). 〈我等不得已而降吴, 今知御驾前来, 特地～营请罪〉われらはやむを得ず呉に下ったが、いま御来駕を知り、とくに陣中にお許しを請いに参上した; (《三國・83》). ②学問あるいは技術の到達した程度. 〈造～〉造詣. 〈苦心孤～〉一筋に努めて優れた境地に達する. ③〔名〕姓.

[诣阙] yìquè 〔動〕(書)宮門へ行って天子に拝謁する. 参内する. 〈将军王敦起事, 丞相导率诸兄弟～请罪〉将軍の王敦が謀反を起こしたので、丞相王導は諸兄弟を率いて宮門に出向いて罪を請うた; (《郭子》).

[裔]

yì ①後裔. 後代. 〈后～〉同上. 〈～孙〉(-sūn) 〈～子〉(-zǐ) 末裔. ②辺地. 辺境. 〈四～〉四方の辺境. ③〔名〕姓.

[裛]

yì ①書物を包む布の覆い. ②巻きつける. 巻きつく.

[嗌㊀]

yì ①のど. ='咽喉' ②(中医)食道の入り口をいう. ⇒㊁ ài

[肄]

yì [肄业] (yìyè) 〔動〕1)(学業を)修める. 修学する; 卒業しなかったか、まだ卒業していないことを指す. 中退する. 〈高中～〉高校中退. 〈他曾在北京大学物理系～两年〉彼はかつて北京大学物理学科で、2年間勉強したことがある. 〈在中学～的四年中间他失掉了母亲〉中学で学んだ4年間に彼は母を亡くした. 〈那时我随着守寡的母亲在这里～〉そのとき、私は寡婦となった母親に従い、ここで学んでいた. 2)('书院'〔旧時、地方に設置された学校〕や私塾などで)学業を修める, 修了する. 〈原来这贾家之义学, …恐族中子弟有贫穷不能请师者, 即人此中～〉ところでこの賈家の義塾は、…一族の子弟で貧しくて教師を雇えない者がいるのを気遣って、ここに入学して学問を修めるようにしていました; (《紅樓夢・5》). 〈～证书〉修了証書.

[蓺]

yì 植える. 〈树～五谷〉五穀を植える. 〈～菊〉キクを植える.

[勚] yì ①労苦. 苦労. 疲れる. 〈～劳〉同上. ②〔動〕すり減る；器物が次第に磨滅して、かどや刃の切っ先などがなくなる. 〈螺丝扣～了〉ねじ山がすり減った.

[嫕] yì しとやかである. 素直である. 〈婉～〉素直である.

[廙] yì 恭しい. 〈～～〉恭しいさま.

[毅] yì ①果断である. 意志が強くて動揺しない. 〈刚～〉剛毅である. ②〔名〕姓.

〔毅力〕yìlì〔名〕気力. 気迫. 不屈不動の意志. 〈有～的妇女〉気迫のある婦人. 〈没有～编不了辞典〉根気がなければ辞書の編纂はできない. 〈他思想清楚, 做事有～, 负责任〉彼の考え方は明快で、やる事はねばり強く責任感がある. 〈无比的～〉たぐいない気力.

〔毅然〕yìrán〔形〕㊖断固としたさま. 〈～承当难局〉断固として難局に当たる. 〈～站起来声辩〉毅然と立ち上がって弁明した. 〈他迟疑一下才～答道〉彼は少しためらってから毅然として答えた. 〈他～走上党的最高的领导岗位〉彼は毅然として党の最高の指導ポストについた. 〔～决然〕〔成〕少しもためらわず毅然としている. 意志が固く揺るがない. 例〈他～地离开舒适的家庭, 奔向抗日前线〉彼は毅然として快適な家庭を離れ、抗日の前線へ赴いた.

〔毅勇〕yìyǒng〔形〕㊖意志が強く勇ましい. 〈小说塑造了一个朴实～的农民形象〉小説は一人の素朴で意志が強く勇ましい農民の形象を形作った.

〔毅志〕yìzhì〔名〕㊖強い意志. 強い希望.

[谊] yì ①交情. よしみ. 〈友～〉友誼. 〈深情厚～〉厚い友情. 〈～同手足〉手足のように親密である. ②＝'义'

[瘗](瘞) yì ①(死体あるいは副葬品を)埋める. 埋葬する. 〈～遗骸, 王玉英配夫〉遺骨を埋葬した縁で王玉英の夫となる；(《二拍·30》). 〈令郎还是停柩在家, 还是出～郊外了？〉御子息の柩はお宅に置いてあるのですか、それとも郊外に埋葬したのですか；(《警世·1》).

〔瘗埋〕yìmái〔動〕㊖埋める. 〈这幼女在家, 又得病而死, 将出～, …〉この幼女は家にいたが, 病気になり死んだので, 埋葬のため運び出され, …；(《二拍·32》).

[瘱] yì ①穏やかである. 静かである. 落ち着いている. ひっそりしている. 深遠である. ②こっそり隠す. 潜み隠れる.

[熠] yì ①明るく輝く. ㊖〈山坡上的榆树上满是～～宵行的萤火虫〉山腹のニレの木は夜のやみを光って行き交うホタルでいっぱいだった. 〈抬起头来, 一双美目～～地溜转〉頭を上げると美しく輝いた目でちらりと見やった. 〈那堆还未燃尽的炭火红红的, ～～闪光〉まだ燃えつきていない炭火は真っ赤で、明るく輝いている. 〈两目～～有光〉両の目がきらきらと光っている；(《古今·21》). ②鮮明である. 鮮やかである. ㊖

〔熠熟狗头〕yì shú gǒu tóu〔熟〕㊄よく煮えたイヌの頭. 喩歯を出して笑う形容；㊣.

〔熠耀〕yìyào〔形〕㊖明るくまぶしい. 光り輝いている. きらびやかである. 〈内外命妇, ～景从〉宮廷内外の女官たちは, 色も鮮やかに着飾って, ぴったりと付き従った；(《長恨》).

[燡] yì 人名用字. 〔张燡〕(Zhāng Yì) 後魏の人.

[燚] yì 人名用字.

[薏] yì ハスの実の中身.

〔薏米〕yìmǐ〔名〕ハトムギの殻を取った中身. ＝'苡米'〔～仁〕同上.

〔薏仁米〕yìrénmǐ ＝'薏米'

〔薏苡〕yìyǐ〔名〕植①ハトムギ. 〔～明珠〕〔～之嫌〕〔～之谤〕〔成〕無実の嫌疑を受けること；後漢の馬援がハトムギを車に載せて交趾から帰ったとき, 時の人が真珠であると上書して讒言したことをいう. 〔～仁〕中薬薏苡仁. ハトムギの成熟種子；利尿·整腸·鎮痛·排膿薬. ②ジュズダマ；イネ科.

[瞖] yì ＝'翳'

[殪] yì ①死ぬ. ②殺す.

[曀] yì 〔曀热〕(yìrè)〔形〕㊄蒸し暑い. ＝'闷热'；㊣.

[螠] yì ユムシ；環形動物の一つ, 沿岸の砂泥地に住む.

[劓](劓) yì 昔の刑罰の一つ. 鼻を切り落とす.

[缢] yì 縄やひもでくびり殺す. 首をくくって死ぬ. 〈～杀〉同上. 〈自～〉首つり自殺(する). 〈三嫂羞惭, 还房自～而死〉三嫂は恥じ入って部屋に戻り, 首をつって死んだ；(《醒世·2》).

〔缢蛏〕yìchēng〔名〕貝マテガイ.

〔缢鬼〕yìguǐ〔名〕首をつって死んだ人の幽霊.

〔缢杀〕yìshā〔動〕☞〔字解〕.

〔缢死〕yìsǐ〔名〕医縊死. 首つり. 〔動〕縊死する. 縄やひもでしめ殺す. 〈往昔曾在院子里的槐树上～过一个女人的〉昔, 中庭のエンジュの木で一人の女が首をつって死んだ. 〈是晚就狱中～了岳飞〉その日の夜, 獄中で岳飛を縊死させた；(《古今·32》).

[儗] yì ☞'佁儗'(☞'佁①')// nǐ ☞'拟'

[潩] yì 〔溶潩〕(róngyì)〔形〕㊖波が揺れて動くさま.

[翳] yì ①隠す. 覆う. 〈树林荫～〉森の陰. 〈～晕〉色がかぶる. 〈～月〉(雲などが)月を隠す. 〈～障〉☞〔語彙〕. ②〔～子〕〔名〕医上翳. 底翳. 〈～障〉同上の病. ③〔名〕かげ. くもり. 〈皎皎无～〉皎々と輝いてくもりがない；(《警世·40》). ④〔名〕姓.

〔翳盖〕yìgài〔名〕㊖被覆. 〔～面积〕庇蔭地.

〔翳荟〕yìhuì〔形〕㊖草木が繁茂しているさま. 生い茂った草木に覆われるさま. 〈那虎已自跳入～之处, 不知去向了〉そのトラは草木の茂っている所に飛び込み, 行方がわからなくなった；(《初拍·5》). 〈小草丛生, 繁茂～〉小さな草がびっしりとはえ, 繁茂している；(《南柯》).

〔翳𤍠〕yìjú〔形〕㊄蒸し暑い；㊣.

〔翳气〕yìqì〔形〕㊄怒って不機嫌である；㊣.

〔翳然〕yìrán〔形〕㊖①荒れ果てたさま. 〈榛莽～〉草木の生えるにまかせて荒れ果てている. ②隠されたさま.

〔翳桑饿人〕yì sāng è rén〔成〕クワの木の陰で飢えに苦しんでいた人；昔の恩人を助け自分の名を告げずにこう答えた霊輒の故事に基づく；(《左傳·宣公2年》).

〔翳翳〕yìyì〔形〕㊖①薄暗いさま. ②ぼんやりしてはっきりしないさま. あいまいなさま.

〔翳影〕yìyǐng〔名〕㊖かぶり.

〔翳障〕yìzhàng〔動〕覆い隠す. 〔名〕視線を遮るもの. 〈你这次谈话为这件案子中的某些问题揭开了一层～〉あなたの今回の話は, この事件のいくつかの問題について, 覆っていた幕を一枚取り除いてくれた.

[臆](*肊) yì ①胸. ②主観的な考え方. 〈～测〉〈～断〉☞〔語彙〕.

〔臆测〕yìcè〔動〕憶測する. 心中推し量る. あて推量する. 〔名〕憶測.

〔臆断〕yìduàn ㊖〔動〕憶断する. 〔名〕憶断.

〔臆度〕yìduó ㊖＝'臆测'〈我觉得他的诊断是有几分～性的〉私には彼の診断には少し憶測があるように思えた. 〈固非小臣所～而周知〉このことは私があて推量したものではなく, 周知のことだ；(蘇軾《上皇帝書》).

〔臆见〕yìjiàn〔名〕㊖主観的見解. 臆見. 独り善がりの見解. 主観的な考え方.

〔臆说〕yìshuō〔名〕㊖当て推量. 憶説.

〔臆想〕yìxiǎng〔動〕㊖憶測する. 〈这个故事是凭空～出来的〉この物語は頭の中で考え出したものである. 〔～猜测〕憶測する. 〔名〕憶測. 〈主观～〉主観的憶測.

〔臆造〕yìzào〔動〕㊖(憶測で)つくる, 作り出す. 推測ででっち上げる. あてずっぽうにつくる. 〈主观～所谓新原则〉いわゆる新原則なるものを主観的につくる.

[鮨] yì ①魚ハタ. また, ハタ科の魚の総称. ②動サンショウウオ. ＝'鲵鱼'

[翼] yì ①つばさ. 羽. ＝'翅膀'；俗語. 注広東語などでは独立して用いられる. ②(飛行機などの)翼. 〈双～飞机〉複葉飛行機. 〈左右是张开两～似的连峰夹江对峙着〉左右は両翼を広げたような峰々が長江をはさんで対峙している. 〈～下的太阳标记十分鲜明〉翼の下の日の丸の印がとてもはっきりしている. ③左右両側のうちの一方. 〈左～〉左翼. ④助ける. 補佐する. 〈～助〉補佐する. ⑤天二十八宿の一つで翼宿；和名では, たすきぼし. ⑥＝'翌' ⑦〔名〕姓.

〔翼板〕yìbǎn〔名〕機ウイング·プレート.

〔翼瓣〕yìbàn〔名〕植(チョウ形花冠の)翼弁；花弁の一種.

〔翼膀〕yìbǎng〔名〕㊄翼. 羽. ＝'翅膀'；温州方言.

〔翼蔽〕yìbì〔動〕㊖翼でおおい守る. かばう. 庇護する. 守る. 〈常以身～沛公〉常に自分の体で沛公を守った.

〔翼侧〕yìcè〔名〕軍側面. 翼側. 戦闘部隊の両翼；左翼·右翼のどちらか. ＝'侧翼'〔～攻击〕側面攻撃. 〔～进攻〕側方攻撃. 〔～突击〕側面突撃. 〔～迂回〕側面迂回. 〔～作战〕側面行動. 〔右～〕右翼側. 〔左～〕左翼側.

〔翼差角〕yìchājiǎo〔名〕機食違い角.

〔翼颤动〕yìchàndòng〔名〕空翼フラッター；気流から受けるエネルギー供給によって起こる翼の振動. ＝'脉动干扰'

〔翼翅〕yìchì〔名〕翼.

〔翼次射〕yìcìshè〔名〕軍翼次射.

〔翼从〕yìcóng〔名〕㊖随員. 〈见有贵人, ～数十〉お付きの者を数十人従えた貴人に会った；(《冥祥記》).

〔翼戴〕yìdài〔動〕㊖(天子を)補佐して, 押し頂く. 擁し助ける. 〈曹公允恭明哲, ～天子〉曹公は礼儀正しく物事の判断にたけ, 天子を補佐した；(《三國志·魏志·牽招傳》). 〈会稽大小莫不～〉会稽では

大人も子どももみな擁し助けた；(《雞鬼神志怪》).
〔翼刀〕 yìdāo 〔名〕㊥ 境界層板.
〔翼锭〕 yìdìng 〔名〕㊥ フライヤー；錘の上に差し込む腕. ＝'锭翼' 〔～精纺机〕フライヤー精紡機. 〔～拈线机〕フライヤー撚糸機.
〔翼缝〕 yìfèng 〔名〕㊥ スロット.
〔翼根〕 yìgēn 〔名〕㊥ 翼付根.
〔翼核木〕 yìhémù 〔名〕㊥ カサナビキ；クロウメモドキ科.
〔翼厚〕 yìhòu 〔名〕㊥ 翼厚. 翼形厚さ.
〔翼护〕 yìhù 〔動〕㊥ 翼を広げて守る. ㊥ 体をはって守る. 〈她在敌机扫射下～过伤员〉彼女は敵機の掃射の下で、体をはって負傷者を守ったことがある.
〔翼尖〕 yìjiān 〔名〕㊥ 翼先端. 〔～航行灯〕主翼航法灯.
〔翼教卫道〕 yì jiào wèi dào 〔成〕教えを助け道を守る. その道を擁護する.
〔翼肋〕 yìlèi 〔名〕㊥ (機翼の)小骨. 肋小骨. 翼小骨. ウイング・リブ.
〔翼梁〕 yìliáng 〔名〕㊥ 翼けた. 翼梁. ウイング・スパー. 〔～铣床〕㊥ スパー・ミラー.
〔翼亮〕 yìliàng 〔動〕㊥ 皇帝に仕える. 〈～三世〉三代にわたって皇帝に仕える；(《晋書・王導傳》).
〔翼龙〕 yìlóng 〔名〕㊥ 翼竜；古生物. 〔～类〕翼竜類.
〔翼卵〕 yìluǎn 〔動〕翼で卵を覆い、温めてひなをかえす. ＝'卵翼'
〔翼门〕 yìmén 〔名〕㊥ 両開きの戸・門. ウイング.
〔翼面〕 yìmiàn 〔名〕㊥ 翼. 翼型. ＝'空气动力面' 〔～散热器〕翼面放熱器. 〔～载荷〕翼面荷重.
〔翼内油箱〕 yìnèi yóuxiāng 〔連〕㊥ 玄側燃料タンク.
〔翼片〕 yìpiàn 〔名〕㊥ パネル. ブレード. 〔～试验〕タブ・テスト. 〔～组合〕タブ・アッセンブリー.
〔翼剖面〕 yìpōumiàn 〔名〕㊥ 翼の切断面.
〔翼墙〕 yìqiáng 〔名〕㊥ 翼壁.
〔翼然〕 yìrán 〔形〕㊥ ① 鳥が翼を左右に広げ飛び立とうとするさま. ② 同上のように建物の軒先が上向きに伸び、張っているさま.
〔翼日〕 yìrì 〔名〕㊥ 次の日. 翌日. ＝'翌日'
〔翼沙蚕〕 yìshācán 〔名〕㊥ ツバサゴカイ.
〔翼梢〕 yìshāo 〔名〕① 翼端. 翼先端. 〔～頓度〕㊥ 翼端レーキ. ② ㊥ ウイングチップ. ③ ㊥ 翼. 羽. ＝'翅膀'；㊥.
〔翼式〕 yìshì 〔形〕翼式(の). ウイング；不変. 〔～唧筒〕㊥ ウイング・ポンプ.
〔翼室〕 yìshì 〔名〕㊥ 建物の左右にある部屋.
〔翼首花〕 yìshǒuhuā 〔名〕㊥ ハネクビバナ；マツムシソウ科.
〔翼手类〕 yìshǒulèi 〔名〕㊥ 翼手類. ＝'蝙蝠类'
〔翼手龙〕 yìshǒulóng 〔名〕㊥ 翼手竜；中世代、ジュラ紀・白亜紀に栄えた爬虫類.
〔翼手目〕 yìshǒumù 〔名〕㊥ 翼手目；コウモリの類.
〔翼弦〕 yìxián 〔名〕㊥ 翼弦. 〔～位置〕翼弦位置.
〔翼形〕 yìxíng ＝'翼型' 〔形〕翼の形(の)；不変. 〔～厚度〕㊥ 翼形厚さ. 〔～弧线〕㊥ 反曲線. 〔～继电器〕㊥ 翼形継電器. 〔～螺钉〕㊥ つまみねじ. 〔～螺母〕㊥ ぎざ付ナット. 〔～阻力〕㊥ 翼型抗力.
〔翼宿〕 yìxiù 〔名〕㊥ 翼宿；二十八宿の一つ.
〔翼叶〕 yìyè 〔名〕㊥ 翼葉. ＝'翅叶' 〔～老鸦嘴〕ヤバネカズラ.
〔翼翼〕 yìyì 〔形〕㊥ ① 慎むさま. 〔小心～〕〔成〕小心翼々. 慎み深くて厳粛なさま；現在では多く行動が慎重でいいかげんなことをしないこと；日本語では気が小さくてびくびくしている意味に用いるが、中国語ではその意で用いない. ② 厳然と秩序があるさま. ③ 盛んなさま.
〔翼殷不逝〕 yì yīn bù shì 〔成〕翼は大きいが飛べない. 大きいだけで使いものにならない； '殷'は大きい、'逝'は往くの意；(《荘子・山木》).
〔翼载荷〕 yìzàihè 〔名〕㊥ 翼面荷重.
〔翼展〕 yìzhǎn 〔名〕㊥ 翼中. 翼スパン. 翼長. 翼幅.
〔翼助〕 yìzhù 〔動〕㊥ ☞ 〔羽翼〕④.
〔翼子〕 yìzi 〔名〕① 鳥の羽. 翼. 〈老鸦拍得～扑扑地响〉カラスがばたばたと音を立ててはばたく. ②(飛行機・グライダーなどの)翼.
〔翼子板〕 yìzibǎn 〔名〕泥よけ. 〔汽车～〕自動車の泥よけ. マッドガード.

〔癔〕 yì 〔癔病〕(yìbìng) 〔名〕㊥ ヒステリー. ＝'歇斯底里', '脏躁症'

〔镒〕 yì 昔の重量単位、昔の20'两'にあたる. 一説では24'两'. また'溢'とも書く.

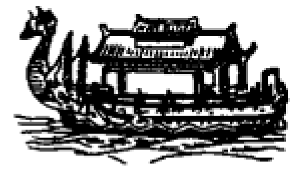
〔艗〕 yì 船のへさき；古人は船を造ると水難よけのためにへさきに鹢(シラサギに似た大形の水鳥)をかいた. 〈～艏〉(-shǒu) 船首.

〔饐〕 yì ① すえる. 飲食物が腐って酸っぱくなる. 飯が腐って粒状をなしていない. ② むせぶ； '咽 yè'に通じる.

〔鹝〕 yì ① ＝'鹢' ② 古書で'吐绶鸡'〔シチメンチョウ〕を指す.

〔虉〕 yì ㊥ シマヨシ. 〈～草〉(-cǎo) 同上.

〔鹢〕 yì ① 古書にいう水鳥の一種；古代、船のへさきにこの鳥をかいたので、船の代用語となる. 〈～流催白浪〉船は進み、白い波をかきたてる；(《海山・下》). ②〔鹢首〕(yìshǒu) 〔名〕㊥ 船を指す.


鹢首

〔鹝〕(鶂) yì ① ＝'鹢' ② 〔鹝鹝〕(yìyì) ㊥ ガチョウの鳴き声.

〔鷁〕 yì 〔鷁鸸〕(yì'ér) 〔名〕㊥ ㊥ ツバメ. ■ '意而'とも書く.

〔镱〕 yì 〔名〕㊥ イッテルビウム；金属元素の一つ.

〔懿〕 yì ①(品性・行いが)すばらしい. よい. 〈～行〉よい行い. ② てあつい. ねんごろな. ③ 麗しい. 美しい；美しい婦人をたたえるのに用いる. ④〔名〕姓.
〔懿德〕 yìdé 〔名〕㊥ 美德. 〈嘉行～〉善行と美徳.
〔懿范〕 yìfàn 〔名〕㊥ ① 女子のよい手本. ② 美女の形容. 〈拜违～, …〉あなたとお別れして、…；(《清平・風月相思》).
〔懿戚〕 yìqī 〔名〕㊥ 皇室の親しい外戚.
〔懿亲〕 yìqīn 〔名〕最も親しい間柄. 最も近い親戚.
〔懿行绝修〕 yìxíng juéxiū 〔連〕㊥ りっぱな行為や優れた修行.
〔懿诏〕 yìzhào 〔名〕㊥ 大詔.
〔懿旨〕 yìzhǐ 〔名〕㊥ 皇太后や皇后の命令・意向・言葉. 〈好像奉了皇后娘娘的～, …〉まるで皇后様の御意を奉るように、…；(《照世盃・2》). 〈忽传天使到来, 吕娘娘～, 赐某肉酱一瓶〉急に宮廷より使いが遣わされ、呂后様の命で私に肉の佃煮を一瓶たまわりました；(《古今・31》).

YIN 丨ㄣ

〔因〕(囙) yīn ① 原因. わけ. ↔'果' 〈前～后果〉原因と結果. 事の成り行き. 〈事出有～〉事件が起きるにはそれなりの原因がある. ②(ある理由)で. (…の)ために. 〈～病请假〉病気で休む. 〈会议～故改期〉会議が都合で期日を変更する. 〈生活～而改善〉生活はそういうわけで改善された. 〈后～十老得了腰痛的病, …〉あとで十老が腰の痛む病気になったので、…；(《醒世・3》). ③(…に)よる. (…に)従う. 〈～地制宜〉各地の事情に合わせて適当なやり方で行う. 場によって適宜事を行う. ④ ここにおいて. このことで. そこで. それから. 〈～屏人曰：…〉そこで人を避けて、…と言う. 〈见了夫人, 称说贺喜, ～取家书呈上〉夫人にお目にかかり、お祝いの言葉を述べ、それから家あての手紙を取り出した；(《京本・15》). ⑤ 経由して. (…を)通して. ゆかりをもつ. 〈～宾客至蔺相如门谢罪〉賓客を通して藺相如の家に罪をわびに遣わせた. 〈～其夫而媚其妻〉その夫を通じてその妻に機嫌を取り結ぶ；(《十二樓・拂雲樓》). ⑥〔名〕姓.
〔因变量〕 yīnbiànliàng 〔名〕㊥ 従属変数.
〔因变数〕 yīnbiànshù 〔名〕㊥ 関数. 従属変数. ＝'函数'
〔因病下药〕 yīn bìng xià yào 〔成〕① 病気に応じて投薬する. ② 相手によって臨機応変に対応する. 人を見て法を説く.
〔因材而笃〕 yīn cái ér dǔ 〔成〕その材を見て育てる. 人を見て法を説く；《礼記・中庸》の'天之生物, 必因其材而笃焉'を縮めたもの.
〔因材器使〕 yīn cái qì shǐ 〔成〕才能により有利に人を使うこと. 適材適所に使うこと.
〔因材施教〕 yīn cái shī jiào 〔成〕(学習者の)能力・性格・興味などの具体的な情況に基づいてそれぞれ異なった教育を施す. 受ける人の状況によって、教育方法と内容を決める；(《論語・先進》). 〈由于老师们～, 这一班同学的基础课学得扎实, 又各有一定专长〉先生方が学生に最もふさわしい教え方をするのでこのクラスの基礎の学科はしっかりしており、また、それぞれ一定の得意なところをもっている.
〔因此〕 yīncǐ 〔接〕だから. それゆえ. これによって；前に述べた事実を受けて、結果を述べる文のはじめに用いられる. ＝'所以' 〈他从小就很努力学习, ～后来成了一个有名的诗人〉彼は小さいときから勉強に励んだので、のちに有名な詩人となった. 〈我们也～而活跃起来了〉私たちもそれで元気づいてきた. 〈～, 过了一年多, 我又回到上海来〉そこで、一年余りして私はまた上海に戻った. ■ 1) '所以'との違い； '所以'は'因为'によって原因・理由を示し、'所以'で結果を述べる. '因此'は'因为这样'という意味で、'因此'の後には結果を述べなければならない. 故に'因此'は'因为'と共に用いることもできないし、'所以'と共に用いることもできない. 2) '因此上'ともいう.
〔因此上〕 yīncǐshàng ＝'因此' 〈～来寻这条门路〉だから、このつてを求めに来た；(《水滸・81》). 〈我～只带的这两个人来也〉私はこのためにただ二人を連れて来た；(《元曲・望江亭・3》).
〔因次〕 yīncì 〔名〕① 次元. ② ㊥ ディメンション. 〔～分析〕次元解析.
〔因地〕 yīndì 〔名〕㊥ ① 因果. いきさつ. ＝'因依' 〈小人并然不知前

后～>私は前後のいきさつを全く知らない；（«水滸·26»）. ② 一心に修業をしている身の上；仏教語. ↔ '果地' <我佛～, 旷劫修行>釈尊は修業中の身で、永劫の長期に修行をしていた；（«變文·醜女緣起»）.

[因地制宜] yīn dì zhì yí 〔成〕☞ 〔手解〕③；（«呉越春秋·闔閭內傳»）. <～的措施>その地その場に合った措置. <～, 制订正确的种植计划>その土地に適した方法をとり、正確な栽培計画を決定する.

[因地种植] yīn dì zhòng zhí 〔成〕土地それぞれにあった作物を作る.

[因而] yīn'ér 〔接〕(書) ① 結果を表す. そこで. だから. したがって. よって. <东西好, ～价钱也相当贵>品がよい、したがって値段も相当に高い. <由于目的的区别, ～分道扬镳>目的が違うので、そこでそれぞれ自分の道を歩んだ. <国外客户对甘草之需要量激增, ～引起紧张情况>海外取引先からの甘草の注文激増のため、品不足状態を引き起こした. <～制诗, 既成, 讽咏良久>そこで詩を作り、できあがってから、だいぶ久しい間吟詠していた；（«太平廣記·152»）. ② それによって. <广泛听取群众意见, 有事同群众商量, ～密切了干群关系>広く大衆の意見を聞き、事があれば大衆と相談し、それによって幹部と大衆の間柄を密接にした. 〔形〕(白) いいかげんである. 無雑作である. かってである. ごまかしである. とらわれない. <当如此, 切须爱护, 勿得～！>このようであるはずだから、ぜひともたいせつにし、なげやりであってはいけない；（«王西廂·5·2»）.

[因…而…] yīn…ér… (書)（…に）よって. （…の）ために. <成千人因饥饿、疾病或被杀害而死亡>何千人もの人が、飢餓·疾病、あるいは殺害されて死んだ. <不能因失败而悲观>失敗したからといって悲観してはいけない.

[因风吹火] yīn fēng chuī huǒ 〔成〕① 労力をかけずに効果を収めること. 機をみて事を行う. 渡りに船；（釋道原«景德傳燈錄·13»）. <凡做一件事只要在个人努力之下, 再～, 借助外力, 就能很容易取得成功>およそ事を行うには、個人の努力のもとに、さらに機をみて外からの力を借りれば容易に成功を収めることができる. ② 大して力も出さずに、わずかばかり手伝いをする. 事のついでに少し手伝う；自分の手助けを謙遜する語. <仆～, 谅区区何足挂齿！>私は事のついでにしたまでのことで、こんなささいなことは取るに足りません；（«警世·32»）. [～, 用力不多] 〔諺〕風を利用して火を吹くと力がいらない. ほかのものを利用してすれば力を使わなくてすむ；（«警世·28»）.

[因风倒帆] yīn fēng dǎo fān 〔成〕(方) 形勢を見て行動する. 機に乗じる；〔四川〕. <～地离开了她>チャンスを見て彼女から離れた.

[因风委露] yīn fēng wěi lù 〔成〕（死んだ魂が）風や露に身をゆだねる. <～, 犹托清尘>私は風や露に身をゆだねましょうとも、やはりあなたのもとに寄り添いたいのです；（«鶯鶯»）.

[因风纵火] yīn fēng zòng huǒ 〔成〕風に乗じて火を放つ. (喩) 勢いに乗じ人を損なう. 人のすきに乗じてひどい目にあわせる.

[因革] yīngé 〔名〕(書) 沿革.

[因公] yīngōng 〔動〕(書) 公のことがもとになる. [～死亡]公務執行中死亡する. 殉職する. [～忘私] 〔成〕公のために自分を忘れる.

[因故] yīngù 〔動〕(書) 事故による. 都合による. <～缺席>都合で欠席する. <～不及按期交货>ある事情のため、期限どおり荷渡しできない.

[因果] yīnguǒ 〔名〕① 原因と結果；因果関係を指す. [～性] [～关系]因果関係. ② (仏) 因果；今生でまいた原因は来世で必ず結果となる. 善には善の報いがあり、悪には悪の報いがある；仏教語. <学生年幼, 不知～, 常闻得有云：公修公得, 婆修婆得, 不修不得>私どもはまだ若うございますので、因果のことわりは存じませんが、しゅうとが修めればしゅうとが得、しゅうとめが修めればしゅうとめが得、修めなければ得られない、というのをよく聞きます；（«西遊·96»）. [～报应] 〔成〕因果応報. (例) <他却只讲从侯殿魁那里听来的一些～, 拿极端迷信的宿命论的教义, 来劝人为善>彼は侯殿魁から聞いた因果応報を話し、ひどく迷信がかった宿命論的な教えで、人に善を勧めた. (例) <坏人, 终有坏报, ～是逃不脱的>悪人にはついには悪い報いがあるもので、因果応報から逃れることはできないのだ. [～律] (哲) 因果律；いっさいのものは必ずその原因があるという法則. [～论] (哲) 因果論. [～善事]よい結果を導くための善行. 功徳. (例) <这个容易, 只是替他多作些～也就罢了>それは簡単なことで、その人のかわりにより多くの功徳を積むだけでよいのです；（«紅樓夢·25»）.

[因何] yīnhé 〔代〕(書) なぜ. なに故に. どうして. ＝'因甚', '为什么' <～开了小丑的花脸？>どうして仇役のくまどりをしているのですか；（«照世盃·1»）. <～深夜至此？>なぜ夜更けにここに来たのですか；（«醒世·4»）.

[因话(ル)提话(ル)] yīn huà(r) tí huà(r) ＝'因话随话' 〔熟〕一つの話からほかの話に及ぶ. 一つの話がほかの話を誘う.

[因祸得福] yīn huò dé fú ＝'因祸为福' 〔成〕災いによって福を得る. 災いが福になる；（«史記·蘇秦列傳»）. <您因为生病没能随旅游团去旅游, 却避开了一次车祸, 这不是～么！>あなたは病気をして、観光団について観光できなかったので自動車事故を避けられた、不幸中の幸いではありませんか.

[因祸为福] yīn huò wéi fú 〔諺〕（'转败为功' と続き）災いを転じて福となす.

[因了] yīnle 〔接〕…なので. ＝'因为' <灯光～灯花增大而变得更微弱了>光は、灯心の燃えがらが大きくなったので、ますます弱くなった. <这一切～人手众多的缘故, 很快地就布置好了>人手が多かったので、これらすべてはただちにきちんと並べ終えた.

[因利乘便] yīn lì chéng biàn 〔成〕有利な機会をつかんで事をなす. 有利な形勢に乗ずる. 願ったりかなったり；多く書面語に用いる；（賈誼«過秦論»）. <我将利用这次到中国学习的机会, 在老师和同学的帮助之下, ～, 把汉语学好了>今回中国へ行き学習する機会を利用して先生とクラスメートの協力をうけ、この場を生かして中国語をマスターしようと思います.

[因利局] yīnlìjú 〔名〕清朝の末に貧民救済のために設けた金融機関.

[因利制权] yīn lì zhì quán 〔成〕有利なところから計画を実施する. 便利なところから着手する.

[因陋就简] yīn lòu jiù jiǎn 〔成〕もとからの不十分な条件を利用して事を行い、できるかぎり節約する. 現実の情況を考え、むやみに完全さを求めない. ↔ '极事铺张'；（«文選·劉歆·移書讓太常博士»）. <要提倡～, 少花钱多办事的精神>手持ちの条件を利用し、少ない金で多くの仕事をする精神を提唱すべきである. <这个农户～建造的鸡舍, 却颇为经济实用>この農家がありあわせで建てた鶏舎は、なかなか経済的で実用的だ.

[因明] yīnmíng 〔名〕因明；古代インドに起こった一種の推理法. 論理学に似ている.

[因难见巧] yīn nán jiàn qiǎo 〔成〕難しいため巧みさがはっきりする；（歐陽修«六一詩話»）.

[因擎] yīnqíng 〔名〕(方)(訳) エンジン；(英).

[因人] yīnrén 〔名〕道教で、修業を積んだ人の称.

[因人成事] yīn rén chéng shì 〔成〕自立できず、他人の力に頼って物事を成就する. 他力本願；（«史記·平原君虞卿列傳»）. <他有朋友帮助他, ～, 才办起了工厂>友人が彼を助けてくれ、他力本願で、なんとか工場を経営することになった. <～的人禁不住狂风暴雨>人に頼って事をする人は逆境には耐えきれない.

[因人而施] yīn rén ér shī 〔成〕相手を見て施す；相手を見て対応する.

[因人而异] yīn rén ér yì 〔成〕人によって対応策が異なる；'异'は区別する.

[因人设事] yīn rén shè shì 〔成〕人によって仕事のポストを設ける.

[因人制宜] yīn rén zhì yí 〔成〕その人に適した措置をとる. 人をみて適宜処置する.

[因仍] yīnréng 〔動〕(書) 踏襲する. もとどおりにする. [～旧惯]古い習慣にのっとる.

[因甚(的)] yīnshèn(de) 〔代〕(白) なぜ. なにゆえに. ＝'为什么', '因为什么' <～着这个人将你勒死>なぜこの人があなたをしめ殺そうとしたのか；（«元曲·竇娥冤·1»）. <～的便病得这般了>なぜ病気でこんなになったのか；（«王西廂·3·4»）. <众生～肯修行？>衆生はなぜ修行しようとするのか；（«變文·金剛»）. <～傍河操橹？>なぜ川まできて櫓をこいでいるのか；（«啓顔錄»）.

[因时而化] yīn shí ér huà 〔成〕時代につれて変化する.

[因时制宜] yīn shí zhì yí 〔成〕時に適したようにする. 随時適宜な処置をする；（«漢書·韋賢傳»）. <这个公司善于～>この会社は適宜処理をすることが上手である. <我们商业部门要～, 多提供些高档商品>我々商業部門は情況に応じてより多く高級商品を供給しなければならない. <发放奖金不应该采取一刀切的作法, 而应该～, 按具体情况分发>奨励金の支給は全員一律ではなく、適宜に具体的な情況に応じて、支給すべきだ.

[因式] yīnshì 〔名〕(数) 因数. ＝'因子' [～分解]因数分解.

[因是] yīnshì 〔接〕(白) この故に. 故に. だから. …のために. …なので. <～小弟戏谑了他, 他便取笑写来的>私が彼女をからかったため、彼女がふざけて書いて来たのである；（«京本·15»）.

[因势利导] yīn shì lì dǎo 〔成〕情勢に応じて有利に導く. 自然の勢いにしたがって、正しい道に導く. 有利な情勢を巧みに利用する；（«史記·孫子列傳»）. <客观规律是不以人们的意志为转移的, 只能～, 无法任意改变>客観的法則は人々の意志で左右されるものではなく、ただ事の成り行きに従って有利な方向に導くことができるだけで、かってに変えることはできない. <我们编辑部要～, 使讨论循着健康的方向发展>われわれ編集部は情況に応じて正しい方向に導き、討論を健全な方向に発展させなければならない.

[因事用人] yīn shì yòng rén 〔成〕仕事に応じて人員を配置する.

[因事制宜] yīn shì zhì yí 〔成〕事（の状況）に応じて適宜な処置を講じる. 機宜を得た処理をする. その場によって上手に対応する；ことわざでは'到什么山, 唱什么歌'；（«漢書·韋賢傳»）.

[因数] yīnshù 〔名〕① (数) 因数. 係数. ＝'因子' [～分解]因数分解. ② (経) 因子. [～位准]因子の水準. [～效应]要因効果.

[因顺] yīnshùn 〔動〕(書) いいかげんにごまかす. <贪吏得～>貪欲な官吏はいいかげんにごまかす；（白居易«重賦»詩）.

[因私枉法] yīn sī wǎng fǎ 〔成〕私利私欲のために法をまげる. 私情に走って法をまげる.

[因苏林] yīnsūlín 〔名〕(薬)(訳) インシュリン. ＝'胰岛激素'

Y

[因素] yīnsù 〔名〕① 構成要素. ②(成否を決定する)要因, 条件. <学习先进经验是提高生产的重要～之一>先進的な経験に学ぶことは生産向上の重要な要因の一つです. <看到一个最本质的积极～>最も本質的な積極的要因を見た. <改造自己, 战胜一切消极～>自己改造し､いっさいの消極的な要素に打ち勝つ. [附随～]付随的要素. [基本～]基本的要素. [积极～]積極的要素. [消极～]消極的要素. ③(化) エージェント. モーメント.

[因头] yīntou 〔名〕(方) ① 暗示; (喩). <闲话当中给点～给你>話の中であなたにそれとなくほのめかしてあげる. ② わけ. 原因. 理由; (喩). <看来事体总有点～>見たところ物事には原因があるものだ. ③口実. 糸口. きっかけ. ＝'头绪'; (喩). 又(旧). <这个风声传到外国人的耳朵里, 便借此～硬来荐人>このうわさが外国人の耳に伝わると､これをねたに無理やり人を推薦してきた; (《官場·58》). <借这～把前前后后情节, …>この機会を利用して始めから終わりまでの話の流れを､…; (《照世盃·2》).

[因陀罗] Yīntuóluó 〔名〕(宗) インドラ; ヒンズー教での雷神.

[因为] yīnwei(文)yīnwèi 〔接〕…なので. (…の)ために; 確かな事実をあげ､そこから成り行き上､ある事態が生まれてくることを表すのに用いられる. また､前後の二つの事柄を主観的に結び付けて､後者を前者によって理由づけていることもある. よく'所以'で受け､そこから起こる事態を述べる. '因为'は､原因·理由を述べる文のはじめにあることもあり､その文の主語の次にあることもあるが､'所以'は常に結果を述べる文のはじめに置く. <～他今天另外还有一个约会, 所以不来我们这ㄦ了>彼は､今日ほかにも会合の約束がありますので､我々のところには来ないことになりました. 〔注〕1) '所以'を用いていない例も多い. <～赛卢医少我二十两银子, 今日与他取讨>賽盧医者が私から20'两'の銀を借りているので､今日彼から取り立てよう; (《元曲·竇娥冤·1》). <三口ㄦ～年歉, 来俺家趁熟>3人は凶作のために私の家に口つなぎに来た; (《清平·合同》). しかし'所以'がないと､聞き手に話がまだ続くような気持ちを起こさせることがある. 例えば､'～世界上有敌人存在, 所以要有军队'〔世界に敵が存在しているので､軍隊がなくてはならない〕の'所以'がないと､あとに話が続くような感じになる. '所以'は原因·理由を表す部分との区切りを表していることにもなる. 2)前後を逆にすることもあり､その場合は､説明を補足する働きをする. <你我不论作出多大的功绩, 也不需要向人显示, ～那是我们本分以内的事>我々はどんな大きな功績をあげたところで､それを人に誇示してはならない､それは我々の当然の務めに属することなのだから. 3)このような倒置の場合､'因为'の前に'是'を置いていることがあるが､この場合は補足説明ではなく､ある事態を主題として､その事態を生むに至ったものが､'因为'以下で述べていることによるものであることを説明する. したがってこのような'因为'は動詞の性格を帯びているともみられる. <我今天不快走是～我的毛病刚刚好>僕が今日速く歩けないのは僕が病み上がりだからだ. <他觉得这都是～有他在这里领导>彼はこれはすべて自分がここで指導したためだと思った. 4)この場合でも､'(之)所以'を用いて､'因为'に応対させることもあるが､書面語に見られるだけで､口頭語に用いることは少ない. <他所以能取得优秀的学习成绩, 不是～他的学习条件比别人好, 而是～他善于抓紧点滴时间, 努力钻研>彼が優秀な学業成績をあげることのできたわけは､彼の学習条件が人よりよいからではなくて､彼がわずかの時間をも巧みに利用して､努力研鑽したからである. 5)'因为'と'由于'の違い; '由于'は'因为'と違って､3)で説明したような倒置表現がとれない. したがって､'他常常练习写作, ～他对写作很有兴趣'〔彼はよく作文の練習をする､彼は作文にとても興味をもっているから〕この例の'因为'は'由于'に置き替えられないが､'因为'に'是'を冠した表現は､'由于'に替えることができる. ☞'由于'

[因为…关系] yīnwei…guānxi (…という)関係のため. 〔注〕原因·理由を明らかにするため'关系''理由'などの語が添えられる; '因为'は'由于'とすることができる. <因为工作关系, 我们在天津住了半个月>仕事の関係で､私たちは天津に半月滞在した.

[因为…而…] yīnwei…ér… (…する·である)からといって…. <不能因为胜利而骄傲自满!>勝ったからといっておごりたかぶってはいけない. <不能因为取得一点ㄦ成绩而以为了不起!>わずかな成績をあげたからといってたいしたものだと思ってはいけない.

[因习] yīnxí 〔動〕(書) 慣習による.

[因袭] yīnxí 〔動〕(書)(過去の方法·制度·法令などを)引き続き用いる. (他人の)まねをする. <～的礼制>因襲的な儀礼. <～过去的方式来领导今天的农业生产>昔のやり方を踏襲し､現代の農業生産を指導しようとする. [～陈规][～成规]古い決まりを踏襲する. [～前人]前人(のやり方)を襲う.

[因羡生妒] yīn xiàn shēng dù 〔成〕羨望から嫉妬になる.

[因小见大] yīn xiǎo jiàn dà 〔成〕小さなことから大問題を見いだす. 小事は大事の兆し. <机器的声音不正常, 他～, 果然发现了故障>機械の音がおかしいので､彼は小事は大事の兆しだと思い､調べると果たして故障を見付けた.

[因小失大] yīn xiǎo shī dà 〔成〕小さな利のため大きな利を失うこと. 一文惜しみの百知らず; (《論語·子路》). <商店不愿卖一分货就会～, 失掉了顾客>商店は利の薄い品を売りたがらないと､一文惜しみの百知らずというもので､顧客を失うことになる. <～, 转为不好>小さなことにこだわって大切なことをしくじっては､かえってよくない.

[因巡] yīnxún 〔動〕(旧) ゆるがせにする. おろそかにする. ＝'因循' <修行弟子莫～!>弟子は修行をおろそかにしてはならない; (《變文·成道經》).

[因循] yīnxún 〔動〕(書) ① 踏襲する. 古いことにかかずらう. ＝'沿袭' <～旧习>古い習性を守って改めない. <光～守职, 无所改作>古い習慣により職を守るだけで何の改革もしない. <养成了一种苟且～的习惯, 毫无积极进取的精神>古いしきたりにこだわる習慣がつき､進取の精神がまったくない. [～废弛]古いことにかかずらい､たるむ. [～苟安]〔成〕古いきまりの中で安逸をむさぼる. (例)<北平人并不尽像他自己那么～>北京の人は決して彼のように古いきまりの中で安逸をむさぼる人ばかりではない. [～姑息]〔成〕古い考えやきまりにとらわれ一時しのぎをし進歩を求めない; (《史記·太史公自序》). [～观望]古い慣習にとらわれて新しい事物に対して傍観者的態度をとる. [～惯例]〔成〕慣例を踏襲する. (例)<这次会议再不能～了, 要改革会风>この会議はこれまでの慣例を破り､会議のやり方を改めねばならない. [～守旧]〔成〕かたくなに古いものを守り､新しいものを創造する精神に欠ける. 古いしきたりに従って､改めない; (《漢書·循吏傳序》). (例)<决不能～>いつまでも古いしきたりにしがみついてはいけない. (例)<～, 不求革新>かたくなに古いものを守り､革新を求めない. (例)<我们单位可不能再～啦>われわれの職場はこれ以上古いやり方を続けてゆくわけにはいかない. [～自误]〔成〕みずからの誤りに固執する. [～坐误]〔成〕古いことにかかずらって､みすみす時機を失う. 古いしきたりを守って失敗する. (例)<我们～, 那可太可惜了>我々が古いことに縛られて時を失ったら､それこそ悔いが残る. ② ゆるがせにする. うっかりする. おろそかにする. <父母人间恩最深, 忧男忧女不～>人の世で両親の恩が最も深く､子どもたちの心配をして､いいかげんには扱わない; (《變文·維摩詰》). [～苟且]〔成〕その場しのぎ. 〔形〕① ぐずぐずしている. 引き延ばす. 決断に欠ける. ためらいがちである. 進取の気概がない. <他觉得应当马上出去走一走, 不能再老这么～着>彼はすぐに出かけねばならない､いつまでもこのようにぐずぐずしていてはならないと思った. <事要～起来, 圣上必要见怪, 说他办理不善>事が長びけば､お上はきっと彼をやり方がまずいとお責めになるだろう; (《三俠·100》). <这都是向来阎君～担阁之故>これはいままで閻魔がぐずぐず遅らせていたせいだ; (《古今·31》). [～徘徊]〔成〕優柔不断な態度をとる. (例)<他遇到事不敢说黑就是黑, 白就是白, 而老那么～>彼は事にあうと黒を黒､白を白と言えずに､いつもあんなふうにぐずぐずうろうろしている. [～误事]〔成〕ぐずぐずして事を誤る. [～未果]〔成〕引き延ばして､完了しない. ぐずぐずしてやらない. (例)<终觉有些不便, 一直～>結局はいくらか都合が悪いような気がして､ずっとぐずぐずして決めかねていた; (《官場·56》). ② (旧) 自由である. かって気ままである. <仕宦经营全不肯, 长期闲散恣～>仕官も商売もいっさいしようとせず､長い間ぶらぶらして好きかってに暮らしている; (《變文·父母》).

[因噎废食] yīn yē fèi shí 〔成〕御飯を食べてむせたので､食べるのをやめてしまう; 問題が起こるのを恐れて､やろうとしないたとえ. 小さな失敗を恐れて大事を失うこと; (《呂氏春秋·蕩兵》). <受了点伤, 就不想再锻炼了, 这不是～嘛!>ちょっと けがしたからといってトレーニングをやめようとするのは､むせて御飯を食べるのをやめるのに似ていませんか. <企业家总不能～的呀!>企業家はどうしても小さな失敗を恐れて大事を捨ててはならないのだ.

[因依] yīnyī 〔名〕(旧) ① 子細. わけ. いきさつ. 次第. ＝'因由' <小人不知前后～>私は前後のいきさつを知らない; (《水滸·22》). <那小娘子又不知上件～, 去交椅子上坐地>その若奥さんは前の事情をさらさら知らず､折り畳みいすに腰をおろした; (《清平·簡貼》). <知远具说～>知遠は子細を申し述べる; (《劉知遠》). <有数件～不敢去>少々わけがあって行けない; (《變文·維摩詰》). ② 方法. 手段. <不知有甚～, 遣池内之水却令清净>池の水を再びきれいにするには､どんなてだてがあるのかわからない; (《變文·維摩詰》). 〔動〕(書) 寄り合う. 頼り合う. [寒鸟相～]寒いときの鳥は身を寄せ合う.

[因应] yīnyìng 〔動〕(書) 自然にまかせる. 臨機応変にやる. [～变化]環境の変化に応じて変わる.

[因由(ㄦ)] yīnyóu(r)(又)yīnyou(r) 〔名〕① 原因. 理由. わけ; 俗語. <是什么～?>どういうわけなのか. <没有一定的～>一定の原因がない. <偶见那边有一张烧纸, 连忙捡起作为～, 便上前道>たまたまそこに一枚の'纸钱'があるのを見て､慌てて拾い上げ､それを口実に進み出て言った; (《三俠·11》). ② (旧) いきさつ. 次第. 子細. ＝'因依' <奴家把前后～细诉一番>私めは前後のいきさつを細かく一とおり訴えます; (明·王玉峯《焚香記·26》雜劇). <小的问高氏～>私めは高氏に次第を尋ねました; (《警世·33》). <我并不知～>私は子細を知らない; (《水滸·49》). ③ (旧) 方法. 手段. ＝'因依' <其象、鸟等以何～识得大小?>そのゾウや鳥たちはどうやって序列を

認識するのか；(《變文·四獸》).〈期一相见,竟无～〉一度会いたいと願うものの,そのようすがもなかった；(《小玉》).

〔因繇〕yīnyóu ㊄＝'因由'

〔因缘〕yīnyuán〔名〕① ㊪因縁；仏教語.〔～生法〕すべての行動が相互に関連し合っている法則. ② 縁.ゆかり.運命的なつながり；多く結婚について.＝'缘分'〔千里～一线牵〕〔諺〕遠くの縁でも一本の糸で引っぱられている.縁は異なもの味なもの. ③ 婚姻. ④ ㊄経過.理由.〈兼问致折何～〉かさねて尋ねるが,どういう理由で折れたのか；(白居易《新豐折臂翁》詩).〔動〕㊄ よりどころとする.頼む.〈～中贵,出入宫掖〉宦官談に頼って宮中に出入りするようになった；(《初拍·39》).

〔因缘为市〕yīn yuán wéi shì〔成〕役人が賄賂をもらい不公平な裁判をする；(《後漢書·桓譚傳》).

〔因这上〕yīnzhèshàng ㊄＝'因此上'

〔因着〕yīnzhe〔接〕…なので.…ゆえに.〈～合他常相处,该钱也无个帐目存〉彼とはいつも付き合っているので,借金しても債務明細は残していない.

〔因之〕yīnzhī〔接〕㊄ ゆえに.このために.＝'因此'〈风势愈大,海浪～愈加汹涌〉風の勢いが強くなれば強くなるほど,海の波はそのためにますます激しくなる.

〔因住〕yīnzhù〔動〕㊄ ① 注意する.気をつける；㊄. ② 見込みをつける.推量する；㊄.

〔因子〕yīnzǐ〔名〕① ㊂因数.ファクター.因子；日語.＝'因式'〔～分解〕因数分解.ファクトリゼーション.〔～定理〕因数定理. ② ㊄因子.〔遗传～〕遺伝因子.

〔阴㊀〕(陰、隂)

yīn ① 暗い.〈～暗〉☞〔語彙〕. ② 〔形〕曇っている；気象学では空の10分の8以上の部分が雲に遮られたときをいう.㊄〈天～了〉空が曇った.〈今天～着天〉今日は曇っている. ③ 〔名〕'阳'〔陽〕の反対. 1)陰性の.女性に属する. 2)太陰.月.〈～历〉陰暦.〈度以宝镜之作,合于～之妙〉度は宝鏡の作り方が,日と月の霊妙なはたらきと合致させてあるのだと考えた；(《古鏡》). 3)川の南側.山の北側.多く地名に用いる.〔蒙阴〕(Méngyīn)県名；山東省蒙山の北.〔江阴〕(Jiāngyīn)県名；江蘇省の'长江'の南.〈洞庭之～,有大橘树焉〉洞庭湖の南岸に大きなタチバナの木があります；(《柳毅》). 4)隠れた.外に出ていない.〈阳奉～违〉うわべは服従し内心は背く.陰ひなたがある. 5)へこんでいる.〈～文图章〉彫り込み印章. 6)死後の世界に関するもの.〈～间〉あの世.冥土.人の死後,霊魂のあるところ. 7)太陽の光が見えないところ. ④(～儿)〔名〕光線が物で遮られてできた陰.〈树～儿〉木陰.〈背～〉日陰.〈浓～蔽日〉濃い木陰が日ざしを遮っている.〈现在却是绿叶成～的时节了〉今はもう青葉が木陰を作る季節となった.㊟特に木陰を指す場合は'荫'とも書く. ⑤ 裏側.背面.〈碑～〉石碑の裏側. ⑥〔形〕腹黒い.公然としていない.油断ならない.〈～险〉陰険である.腹黒い. ⑦(女性の)生殖器. ⑧〔名〕㊂陰電気.マイナス.カソード.負の電荷を帯びているもの.〈～极〉陰極. ⑨〔動〕㊄ 1)('～着'として,表情を)くもらす；㊄.〈他～着脸不吭声〉彼は顔をくもらせて黙りこくった. 2)☞'阴着' ⑩〔形〕㊄寒い；㊄.〈今朝～来〉今日はとても寒い. ⑪〔形〕冷たい；㊄.〈棒冰太～,勿好多吃〉アイスキャンディは冷たすぎるから,食べすぎてはいけない.㊟⑩⑪は'荫''印'とも書く. ⑫＝'洇'〈一滴一滴的墨水慢慢地把画的小苹果都～过去〉一滴一滴の墨がゆっくりと絵のリンゴにしみていった. ⑬ ㊄ひそかに.こっそり.〈宙～恨悲恸,决别上船〉(王)宙はひそかに恨み悲しみいたんで,別れて船に乗った；(《離魂》). ⑭〔名〕姓.
// ㊁ ān

〔阴暗〕yīn'àn〔形〕暗い.ほの暗い.暗く沈んでいる.陰気である.＝'暗','阴沉'〈～角落〉暗い隅っこ；多く,隠れてこそこそする場所.〈地下室里～而潮湿〉地下室は暗くて湿っぽい.〈天色～〉空の色が暗い.陰気な天気.〈～的天气〉曇って暗い天気.〈～的脸色〉暗い顔色.〈～的心情〉暗い気持ち.〈他们后来走进了松林,周围突然～起来〉彼らがそれから松林に入ると,急にあたりが暗くなった.〈琴的脸色突然～了〉琴の顔色がにわかに暗くなった.〈人是应该明朗的,～是不可爱的〉人は明朗であるべきだ,暗いのはいやなものだ.〈葱郁～的森林里〉うっそうとして,ほの暗い森林の中.〔～面〕暗黒面.㊄〈陈坚想说,新社会生活中仍有～〉陳堅は新社会の生活にも依然として暗黒面があると言おうと思った.〔～色调〕㊄ロー・キー・トーン.

〔阴蔽〕yīnbì＝'荫蔽〔動〕'

〔阴兵〕yīnbīng〔名〕㊄ ① 女兵.〈后阵又是一队～,簇拥着马上三个女头领〉後陣にはさらに一隊の女の兵隊が,馬上の三人の女将軍のまわりに集まり擁護している；(《水滸·76》). ② 神兵.天兵.

〔阴部〕yīnbù〔名〕㊄陰部.

〔阴不抱阳〕yīn bù bào yáng〔連〕㊥医 陰の病変によって,陽気を正常に維持することができなくなり,病理現象を生ずること.

〔阴不搭〕yīnbudā〔形〕㊄ ① どんよりと曇っているさま；㊄.〈天～的,横要下点儿〉どんよりと曇っているから,たぶんひと雨降るだろう. ②(表情が)陰険なさま；㊄.〈那人～的,可得加小心〉あの人は陰険な顔つきだから,気をつけねばならない.

〔阴惨〕yīncǎn〔形〕① 暗く沈んでいる.暗澹としている.暗くて陰気な感じがする.㊄〈天色～〉空の色が暗澹としている.〈一进古庙就有一种～的感觉〉古い廟に足を一歩踏み入れると暗くて陰気な感じがする. ② 物悲しい.痛ましい.悲惨である.㊄〈神色～〉表情が痛ましげである.〈～的叫声〉物悲しげな叫び声.

〔阴惨惨(的)〕yīncǎncǎn(de)〔形〕陰惨なさま.陰気でぞっとするようなさま.背筋に寒けが走るようなさま.

〔阴曹〕yīncáo＝'阴间'〔～地府〕同上.

〔阴册〕yīncè〔名〕過去帳.

〔阴辰〕yīnchén〔名〕十二支のうち丑·卯·巳·未·酉·亥を'六阴辰'という.

〔阴沉〕yīnchén〔形〕(どんよりと)曇っている.曇って暗い.曇ってうっとうしくなっている.楽しくない.(表情が)暗く沈んでいる.㊄〈天色～〉空が曇っている.〈脸色～〉顔色が曇っている.〈那种不透明的灰沉沉的微光比黑暗更显得～〉不透明で生気のない消えそうな光は暗黒よりもさらに陰うつに見えた.〈为什么你的脸色总是这样～呢？〉なぜあなたの顔色はいつも曇っているのですか.〈天色阴阴沉沉,好像要下雨的样子〉どんよりとした空はまるで今にも雨が降りそうだ.〔動〕('～着'として)曇らす.〈～着脸〉浮かぬ顔をする.〈总是～着脸〉いつも顔を曇らしている.〈～着脸儿〉顔を曇らす.

〔阴沉沉(的)〕yīnchénchén(de)〔形〕① 陰にこもったさま.雰囲気が暗いさま.〈在过于执～的目光扫射下,我比那一次在人民戏院等人时更不自在〉過千執の陰にこもったまなざしを全身に受け,私は人民戯院で人を待っていたあのときよりもっと気まずい思いをした. ②(天気が)曇ってうっとうしいさま.(空が)どんよりと暗いさま.〈太阳刚刚西坠,天已经～的了〉太陽が西に沈んだばかりなのに,空はもうどんよりと暗くなった.

〔阴沉木〕yīnchénmù〔名〕土中にうずもれていた堅い木.堅い埋もれ木.＝'阴枋'

〔阴唇〕yīnchún〔名〕㊄陰唇.

〔阴错阳差〕yīn cuò yáng chā＝'阴差阳错'〔成〕① 偶然のことで間違いが生じること.行き違い.たまたま起きた誤り.〈～地卷入人家的家庭纠纷中〉たまたま起きた誤りで他人の家庭のいざこざに巻き込まれる.〈老李拜访老张去,据说老张刚出门拜访老李去了,真是～〉老李が老張を訪問すると,老張は今しがた老李を訪ねに出かけたそうで,これこそ完全な行き違いだ.〈这真是～,搞得互相捉迷藏〉これはまったく偶然な行き違いで,まるで鬼ごっこをしているようだ.〈不想今日～〉ところが今日,何かの手違いでこうなりました；(《三俠·11》). ② 事が錯乱していること. ③ 運命中,不吉な日·時；(阮大鋮《燕子箋·轟報》).

〔阴丹士林〕yīndānshìlín〔名〕㊄ ① インダンスレン；ドイツからの輸入染料で中国の綿布を藍色に染めるのに用いた.〔～染料〕同上. ② インダンスレン染色綿布地.

〔阴疸〕yīndǎn〔名〕痛みやかはれはないが,ひどい皮膚病.

〔阴淡话〕yīndànhuà〔名〕㊄ しゃれ言葉.ふざけた事；㊄.〈谁讲～,我是老老实实说的〉だれがふざけた事を言っている,私はまじめに話しているんだ.

〔阴当当〕yīndāngdāng〔形〕㊄ひんやりするさま.うすら寒いさま；㊄.〈心里顿时～〉心中にわかにひやっとした.

〔阴倒〕yīndǎo〔形〕㊄ こっそりと.＝'暗中','悄悄的'；㊄.〈～搞转手买卖〉こっそり転売をする.

〔阴道〕yīndào〔名〕㊄膣.〔～闭锁〕㊄鎖陰.〔～出血〕㊄膣出血.〔～隔膜〕㊄膣の隔膜.＝'子宫帽'〔～环〕㊄避妊リング.〔～疾病〕㊄膣疾患.〔～检查〕膣検査.〔～口〕膣口.〔～塞〕タンポン.止血栓.〔～洗涤器〕㊄膣洗浄器.〔～炎〕㊄膣炎.〔～指检〕膣の触診.

〔阴德〕yīndé〔名〕陰徳.あの世で認めてもらうことができる隠れた善行.〈积～〉同上を積む.〈释放小人和那两个主管,万代～〉私と二人の番頭を釈放していただければ,万代の陰徳となると思います；(《古今·36》).〈吾今此计,不得已而用之,大损～〉わしはいまこの計をやむを得ずして用いるが,あの世の徳を失ったことになる；(《三國·90》).

〔阴得沉〕yīnde chén〔連〕どんよりと曇っていて雨になりそうな雲行きをいう.

〔阴地〕yīndì〔名〕① 陽のあたらない所.日かげ.〔～蕨〕㊄フユノハナワラビ.ハナワラビ.〔～乌头〕㊄タチキエボシソウ.〔～植物〕㊄陰性植物. ② 墓地.〈看中了一块～〉一つの墓地を見て気に入った；(《水滸·101》).

〔阴蒂〕yīndì〔名〕㊄陰核.

〔阴电〕yīndiàn＝'阴电气'〔名〕㊂マイナス電気.陰電気.＝'负电'〔～度〕電気陰性度.〔～性〕電気的陰性.

〔阴电荷〕yīndiànhè〔名〕㊂陰電荷.負電荷.ネガティブ·チャージ.

〔阴电子〕yīndiànzǐ〔名〕㊂マイナス電子.陰電子.ネガティブ·エレクトロン.

〔阴刁〕yīndiāo〔形〕㊄陰険な性質である；㊄.〈这个人有眼～〉この人は少々陰険だ.〈伊邪气～〉彼はひどく腹黒い.

〔阴毒〕yīndú〔形〕陰険である.悪らつである.(心が)残忍である.〈五弟做事太～了〉五弟のやつはやる事がずいぶんと陰険でえげつない；(《三俠·51》).〔～损坏〕〔成〕陰険·悪らつ·残酷·狡猾であ

る.極悪人のたとえ.

〔阴恶〕yīn'è〔名〕〔書〕人に知れていない悪.秘められた悪.

〔阴风〕yīnfēng〔名〕①冷たい風.暗いところから吹く風.うすきみの悪い風.〈忽然一阵～飒飒,烛灭复明〉突然ざわざわと陰湿な風が吹き,灯がまたたいた;(《古今·7》).②('刮～'として)ひそかに否定的な空気をまきちらす.〔刮～,点鬼火〕怪しげな風を吹かし,怪しげな火をつける;こそこそと陰謀をめぐらし,あおること.

〔阴伏〕yīnfú〔書〕〔名〕隠しごと.〔動〕わからぬように隠れる.〈～万人,将以掩燧〉ひそかに1万人をひそませ,それで馬燧に不意打ちをかける;(《唐書·馬燧傳》).

〔阴府〕yīnfǔ〔名〕あの世.あの世の役所.冥土.〈顷刻魂归～〉たちまち魂はあの世へ行ってしまった;(《古今·4》).〈把寇员外撩阴一脚,踢翻在地,可怜三魂渺渺归～,七魄悠悠别世人!〉員外をつかまえて股間をひとけり,員外は地面にぶっ倒れて,あわれ三魂ははるか冥土に飛び,七魄はゆらめきつつこの世を去った;(《西遊·97》).

〔阴阜〕yīnfù〔名〕〔生〕恥丘.陰阜.

〔阴干〕yīngān〔又〕yīngan〔動〕①陰干しする;大気にさらして乾かす.日陰の風通しのよいところでゆっくり乾かす.〈三月采其叶,细破～之〉3月にその葉を取り,細かく砕いて陰干しにする.〈取起～,选良时吉日,用高手匠人刘子奇斵成乐器〉(アオギリの木を切り)日陰で乾かし,吉日を選んで名匠劉子奇の手で楽器に作らせた;(《警世·1》).②(婦人の下着などを)人の目につかないところで乾かす.〔名〕'天干'の中で偶数に当たるもの.

〔阴功〕yīngōng〔又〕yīngong〔名〕①＝'阴德'〈他们都是在积～的人〉彼らはみな陰徳を積んだ人たちである.〈张大哥觉得前生定是积下～,所以不但住在北京,而且生在北京!〉前世できっと陰徳を積んだので,北京に住んでいるだけでなく北京に生まれたのだと張大哥は思った.〈幸娘亲,积得～〉幸いにも母親が陰徳を積んでおいた;(《紅樓夢·5》).〈公堂造业真容易,要积～亦不难〉公廷は罪をつくるはまことにやすく,陰徳積むもこれまたやすし;(《古今·1》).〔～积德〕〔成〕陰徳を積む.例〈能够替他解开无事,也是我～〉彼のために,何もなかったことにしてやることができれば,それもやはり私が陰徳を積んだことになる;(《官場·28》).②〔方〕罪過;〔粤〕.〔形〕〔方〕(多く女性が感嘆詞的に用い)かわいそうに;〔粤〕.

〔阴沟〕yīngōu〔名〕①暗渠.地下の排水溝.〈所有尸身随即被浸渍在～里〉すべての死体は,すぐに地下の下水溝に漬けられた.〔～洞〕〔方〕地下の排水溝;〔粤〕,又〔呉〕.〔～洞里思量天鹅肉吃〕〔諺〕暗渠の中で空を飛ぶオオハクチョウの肉を食べることを考える.〔喩〕高望みをする.＝'癞蛤蟆想吃天鹅肉';(《初拍·6》).〔～里翻不了船〕〔諺〕〔方〕大きな変化はありえないというたとえ;〔四川〕.例〈请放宽心,～〉どうかご安心ください,大勢に変わりありません.〔～管〕〔機〕管暗渠.②〔方〕下水道;〔粤〕.③〔方〕排水口;〔粤〕.

〔阴官〕yīnguān〔名〕①あの世の神.②雨の神.

〔阴规〕yīnguī〔動〕〔書〕ひそかにはかりごとをめぐらす.〈卢循在广州～逆谋,潜遣人到南康庙祈请〉盧循は広州でひそかに謀反の計画をめぐらし,こっそり人を南康廟にやって祈願させた;(《述異記》).

〔阴寒病〕yīnhánbìng〔名〕冷え症.

〔阴核〕yīnhé〔名〕〔生〕陰核.さね.

〔阴黑〕yīnhēi〔形〕ほの暗い.どんよりとしている.(表情が)暗くさえない.〈天色～〉空がほの暗い.〈脸色～〉顔色が曇っている.

〔阴狠〕yīnhěn〔形〕陰険残忍である.悪らつである.〈～的敌人〉陰険残忍な敵.

〔阴户〕yīnhù＝'阴门'

〔阴画〕yīnhuà〔名〕写真のネガ.陰画.

〔阴晦〕yīnhuì〔形〕暗い.(天気が)どんより曇っている.(表情が)暗く沈んでいる.〈～的脸色〉暗い顔色.〈天气是很～的〉天気はどんより曇っていた.〈天色～,说不定会下雨〉空がどんより曇っているから,雨が降るかもしれない.〈夜道～半夜失道〉夜の道が暗いので道に迷った;(《玄怪錄》).

〔阴魂〕yīnhún〔名〕死者の霊魂.亡霊;多くたとえとして用いる.〈只是这受祭的～虽不知名姓,想来自然是那人间有一,天上无双,极聪明极俊雅的一位姐姐妹妹了〉ただ祭られているこのみたまは姓名こそ存じませんが,思いますにもちろんこの世に一人きり,天上にも二人といない,きわめて聡明で美しい女性でしょう;(《紅樓夢·43》).〔～不散〕魂がこの世に残る.悪人悪事の影響がまだ残っていること.いつまでもうるさくからむ.亡霊がとりついたように執念深く去らない.例〈死了以后～〉死後も霊魂がこの世に残る.例〈这种黄色小说,太糟糕了,是当年鸳鸯蝴蝶派的～吧!〉このポルノ小説はひどすぎる,昔の鴛鴦蝴蝶派の悪影響が残っているのでしょう.

〔阴火〕yīnhuǒ〔名〕('烧～'として)ひそかに否定的な言動をする,こそこそと陰謀をめぐらす.

〔阴极〕yīnjí〔名〕〔物〕〔電〕☞〔字解〕⑧;日語.〔～保护〕陰極防食.〔～被覆〕カソード被覆.〔～电解液〕陰極液.〔～电流〕カソード電流.〔～电阻〕カソード抵抗.〔～端子〕陰極端子.〔～反应〕カソード反応.〔～放电管〕グリム·ランプ.〔～放射性〕線条活性.〔～辉光〕陰極光.〔～极化〕陰分極.〔～接地〕マイナス·アース.〔～锚〕カソード·アンカー.〔～喷镀〕カソード·スパッタリング.〔～射线〕陰極線.〔～管〕陰極線管.ガイスラー管.スコープ.ブラウン管.〔～示波器〕陰極線オシログラフ.〔～输出器〕カソード·フォロア.＝'阴极跟随器'〔～特性〕カソード特性.〔～效应〕カソード·エフェクト.〔～支架〕カソード·アンカー.

〔阴间〕yīnjiān〔又〕yīnjian〔名〕☞〔字解〕③6).＝'阴曹','阴司'〈让我好好给她烧点纸钱,免得她在～受冻挨饿〉彼女のために'纸钱'を燃やさせてください,あの娘があの世で飢えや寒さに困らぬように.〈传记是个人'生活'的记录,死后的一切统由～负责登记〉伝記とは個人の死ぬまでの記録であり,死後の一切は全部あの世が責任をもって記録するのだ.〈命赴～〉死ぬこと;あの世に行く;(《清平·刎頸》).〔～大道〕あの世に通じる大道.〔～地府〕〔成〕あの世.冥土.〔～秀才〕悪どい文人をいう.悪だくみをして人をたばかる文人.

〔阴鉴〕yīnjiàn＝'阴燧'

〔阴间多云〕yīn jiàn duōyún〔連〕曇りときどき雲多し;天気予報の言葉.

〔阴间晴〕yīn jiàn qíng〔連〕曇りときどき晴れ;天気予報の言葉.

〔阴教〕yīnjiào〔名〕女子の教育.

〔阴结〕yīnjié〔動〕〔白〕ひそかに結託する.〈～死士剑客,要乘机报仇〉死を恐れぬ剣客とひそかに結託し,機に乗じ仇を打とうとした;(《古今·40》).

〔阴筋〕yīnjīn〔名〕〔中医〕睾丸の柔帯.

〔阴茎〕yīnjīng〔名〕〔生〕陰茎.〔～套〕コンドーム.〔～头〕亀頭.

〔阴井〕yīnjǐng〔名〕①家の中の井戸.②日陰の井戸.

〔阴亏〕yīnkuī〔名〕①貧血.②(人知れぬ)苦しみ.

〔阴老〕yīnlǎo〔動〕〔書〕冬が過ぎ去ること;'阴'は冬をいう.〈～春回,坐移岁月〉冬が去り春が来て,いつとはなく月日は過ぎゆく;(《懿歌》).

〔阴冷〕yīnlěng〔形〕①陰気で冷たい.②(天気が)曇っていて寒い.

〔阴离子〕yīnlízǐ〔名〕〔化〕陰イオン.負イオン.〔～层〕陰イオン層.〔～催化剂〕アニオン触媒.〔～交换〕陰イオン置換.〔～树脂〕アニオン交換樹脂.〔～聚合〕アニオノイド重合.〔～染料〕陰イオン染料.

〔阴礼〕yīnlǐ〔名〕①婦人の礼.②婚礼.

〔阴历〕yīnlì〔名〕☞〔字解〕③2).＝'夏历'〈在～是五六月之交〉陰暦では5月から6月になるころである.

〔阴凉〕yīnliáng〔形〕日陰で涼しい.〈～的地方〉日陰の涼しい所.〔名〕(多く儿化して)日陰の涼しい所.日陰.〈歇～〉日陰で休む.〈早晨院子里有一半地方～〉朝の中庭は半分が日陰で涼しい.

〔阴灵(儿)〕yīnlíng(r)〔名〕①人の死後の霊魂.〈我们只求老太爷的～保佑她添位小少爷〉私どもはただ大だんな様の霊魂が奥様をお守りになり,坊ちゃんを恵んでくださることを祈っております.〈你替我告诉他的～!〉私に代わってあの子の霊魂に告げておくれ;(《紅樓夢·98》).②〔書〕神霊.〈谓为政之未敷,致～之所谴也〉政治に欠けるところがあって,それで神霊のおとがめを受けたのだと考えた;(《靈應》).

〔阴令〕yīnlìng〔名〕〔書〕後宮に関する命令.

〔阴绿〕yīnlǜ〔名〕くすんだ緑.

〔阴螺纹〕yīnluówén〔名〕〔機〕雌ネジ.ビス.

〔阴落落〕yīnluòluò〔形〕〔方〕少し冷たいさま.涼しいさま;〔呉〕.〈开仔窗有眼～〉窓を開けたら少し涼しい.〈格样物事吃落去～蛮好吃〉こういうものは食べるのに少し冷えているととてもおいしい.

〔阴霾〕yīnmái〔書〕〔名〕煙霧.スモッグ.砂ぼこり.土ぐもり;大気中に浮遊する微粒分質による混濁現象.＝'霾'〈好像暴风雨要来时的～一样〉まるであらしの前の土ぐもりのようだ.〔～满天〕1)砂ぼこりが空一面に広がっている.土ぐもりで空が一面暗澹としている.2)世情·事態が混沌としているさま.〔～雾障〕〔成〕世の中が暗黒であること.〔形〕(土ぐもりのために)真っ暗である,暗澹としている.〈～的天〉暗澹とした空.〈天气～〉天気がどんよりとしている.

〔阴毛〕yīnmáo〔名〕陰毛.

〔阴闷〕yīnmēn〔形〕陰うつである.うっとうしい.〈～的梅雨今日一转而成万里晴空〉陰うつな梅雨空も今日はからりと晴れ上がって.

〔阴门〕yīnmén〔名〕〔生〕陰門.＝'阴户'

〔阴面(儿)〕yīnmiàn(r)〔名〕(建築物などの)裏面.

〔阴面子〕yīnmiànzi〔名〕〔方〕表面は柔らかで内面は陰険な態度.外面菩薩内面夜叉.腹黒い人.陰険な人;〔北京〕.

〔阴暝〕yīnmíng〔形〕〔書〕暗い.〈其夜～〉その夜は暗かった;(《笑林》).

〔阴模〕yīnmó〔名〕〔機〕ダイス.ダイス型.キャビティ·ダイ.キャビティ·ブロック.雌型.

〔阴谋〕yīnmóu〔名〕陰謀.〈加入赵伯韬的～中间〉趙伯韜の陰謀に加わる.〈～计划〉腹黒い計画.〈识破～〉陰謀を見破る.〈要尽了～〉ありとあらゆる陰謀を使った.〈要弄～〉陰謀をもてあそぶ.〈敌人的～不小啊!〉敵の陰謀はたいしたもんだよ.〈他们会用～〉彼らは陰謀にたけている.〈在大会上揭露了钱文贵的～〉大会で銭文貴の陰謀を暴露した.〔動〕陰謀をめぐらす.ひそかに悪事を計画する.

〈～暴乱〉ひそかに騒乱をたくらむ．〈～叛乱〉謀反をたくらむ．〈～造反〉かげで謀反をたくらむ．〈～攫夺北欧的战略要地〉北欧の戦略要地を奪おうと陰謀をめぐらす．［～诡计］〔成〕陰謀詭計(きけい)．陰謀がはかりしれない．こっそりと陰謀をめぐらす．［～活动］陰謀活動．

［阴囊］yīnnáng〔名〕(生)陰嚢(いんのう)．［～水肿］(医)陰嚢水瘤(すいりゅう)．

［阴瓥］yīnnì〔名〕(医)陰部掻痒(そうよう)症．

［阴念］yīnniàn〔動〕(書)ひそかに考える．〈然～此树当有精魅所托，人不能除，养成其势〉しかしながら、この木にはもののけがついており、人間が祓(はら)い除くことができず、そのあやしげな力を養っているのであろうと、ひそかに考えた；(《古鏡》)．

［阴棚］yīnpéng〔名〕(園)苗木などに直射日光が当たらないようにするための覆い棚．＝‘荫棚’

［阴平］yīnpíng〔名〕(語)現代中国語の声調の第一声；主として古漢語の平声の字のうちの清音声母のものから分化した．

［阴平阳秘］yīnpíng yángmì〔連〕(中医)陰気が平静で陽気が固く守られ両者は互いに調節し、しかもその相対的動態の平衡が保持されていれば、正常な生命活動と健康の基本条件となるということ．

［阴坡］yīnpō〔名〕日が当たらない坂の下．〈澄清泉水靠～〉清らかな泉が日陰の坂下にそっている．

［阴凄］yīnqī〔形〕(書)陰気で寂しい．不気味である．〈～的牢房〉陰気で不気味な牢獄(ろうごく)．②(声・音が)不気味で凄(すご)みがある．〈深夜山上传来豺狼～的嚎叫〉深夜、山の上からヤマイヌやオオカミの不気味でかん高い咆哮(ほうこう)が聞こえて来る．

［阴凄凄(的)］yīnqīqī(de)〔形〕寂しく悲しいさま．不気味なさま．陰にこもったさま．〈眼睛～〉目は悲しげだ．〈两只～的眼睛恰恰钉住他的脸〉不気味な二つの目がちょうど彼の顔をみつめていた；(《魯・彷・幸》)．

［阴起石］yīnqǐshí〔名〕(中薬)陰起石(いんきせき)．

［阴气］yīnqì〔名〕①陰惨な気配．陰気な雰囲気．②(中医)陰気；陽気に相対していう．多くは臓腑(ぞうふ)の中の精微物質をいう．

［阴器］yīnqì〔名〕(中医)外生殖器．

［阴谴］yīnqiǎn〔名〕(書)天罰．神罰．罪を犯した人が死後あの世で受ける罰．〈丧尽天良之徒，必遭～〉良心のかけらもなくしたやからは必ずや天罰に遭う．〈无神则无～〉神がなければ、あの世で受ける罰もない；(《老殘・11》)．

［阴悄悄(的)］yīnqiāoqiāo(de)〔形〕(方)ひっそりとしたさま．黙っているさま；［四川］．〈她忽然发现队副已经～停立在坂道下〉彼女は副隊長がすでに坂道の下に静かに立っているのにふと気がついた．〈同往日一样，～地站在门口〉昔と同じように、口もきかず、入り口に立っている．

［阴晴］yīnqíng〔名〕曇りと晴れ．

［阴庆］yīnqìng ＝‘阴寿②’

［阴燃］yīnrán〔動〕炎を上げずに燃える．

［阴人］yīnrén〔名〕(旧)①女性．〈刚下生的孩子，见不得～〉生まれたばかりの赤ん坊は女の人に会わせるわけにはいかない．〈系属兔的～冲犯〉卯(う)年の女がたたっているとのこと；(《紅樓夢・69》)．②(特に月経中の)女性．③死人．亡霊．〈是触犯了西南角上的～〉西南の隅にいる亡霊のたたりに触れたのです；(《紅樓夢・87》)．

［阴森］yīnsēn〔形〕陰惨である．陰にこもっている．(地方の雰囲気・顔色などが)薄暗く恐ろしい．不気味である．〈面目～〉顔付きが不気味である．〈～可怖〉不気味で怖い．〈～的树林〉薄暗く不気味な林．〈～的古庙〉薄暗くぞっとするような古い廟(びょう)．〈满园子播曳出～的空气〉見世物小屋にはどこもかしこもどんよりとした空気がよどんでいた．〈又加上～的催逼，使他不得不又向自己的房里转过眼光去〉それに陰にこもって迫られるので、彼は自分の家の方に目を向けないわけにはいかなかった；(《魯・吶・白》)．［～冷落］〔成〕さむざむとして不気味である．(例)〈过去，这里的气氛～〉昔、ここの感じには寒々として不気味なものがあった．

［阴森森(的)］yīnsēnsēn(de)〔形〕薄暗くて不気味なさま．陰にこもりぞっとするようなさま．(場所・雰囲気・顔色などが)恐ろしいくらい陰気なさま．〈穿过～的堂屋〉薄暗く不気味な真ん中の部屋を通りぬけた．〈吴公馆园子里～的〉呉家の屋敷の庭は暗く不気味だ．

［阴山］yīnshān〔名〕仏教の八大地獄の中の‘堆压地狱’を指す；石の山で非常に寒く陰風が人の皮肉を吹き飛ばすので、ここに入ると罪人は体を寄せ合い山のようになるという．あの世の、寒くて食べ物がなく罪を犯した霊魂を幽閉しておく山．〈着你永世不得人身，罚在～永为饿鬼〉おまえを永久に人間にせず、罰として永遠に陰山におとし餓鬼にする；(《元曲・竇娥冤・4》)．

［阴山背后］yīnshān bèihòu〔熟〕北山の裏側．(喩)日の当たらないじめじめした所；人から見向きもされないみじめな境遇のたとえ．〈苦恼俺每这～，就死在这屋里，也没个人ㄦ来瞅问〉私たちをこの日の当たらない所でみじめな思いにさせ、たとえこの部屋で死んでもだれ一人として気にもとめない；(《金瓶梅・76》)．

［阴栅极管］yīnshān jíguǎn〔連〕(電)空間電荷格子管．

［阴哂］yīnshěn〔動〕(書)ひそかに笑う．心中あざ笑う．〈这般物类，教我怎不～？〉こんな人間をどうしてひそかに笑わずにおれようか；(《董西廂・7》)．

［阴声］yīnshēng〔名〕(語)中国語の四声の一つ．

［阴声细气］yīnshēng xìqì〔連〕(方)小声で話すさま．ひそひそと話すさま；(広)．

［阴生于阳］yīn shēngyú yáng〔連〕(中医)陰は陽から生じる；人体中の陰精は陽気の活動を通じて摂取され生み出される．

［阴盛］yīnshèng〔形〕(中医)陰寒の気が旺盛である．［～格阳］真寒仮熱の病状をいう；体内の陰が過度となり、陽を体表にはじき出す．［～则阳病］陰陽の相互対立関係や陽気が虚弱あるいは活動が制約を受けたときのようなことをいう；陰寒の気が盛んになったとき、それが陽気に影響して病になる．

［阴胜则寒］yīn shèng zé hán〔連〕(中医)陰の過剰で寒象が現れる．

［阴虱］yīnshī〔名〕(昆)ケジラミ．

［阴湿］yīnshī〔形〕①暗くてしめっている．じめじめしている．(例)〈天雨～，行车须小心〉雨降りでじめじめしているので、車の運転には気をつけなければいけない．［～地］じめじめした畑．②(方)腹黒い．陰険である．ずるい．＝‘阴险’，‘狡猾’；(広)．(例)

［阴尸倒阳］yīn shī dǎo yáng ＝‘阴施倒阳’〔成〕(方)元気のないさま．生気のないさま；［四川］．〈一直坐在火塘边～地打盹〉ずっと炉端に座って元気なくまどろんでいる．

［阴石蕨］yīnshíjué〔名〕(植)キクシノブ．

［阴时天］yīnshítiān (方)＝‘阴子天’；(閩)．

［阴事］yīnshì〔名〕(書)①人に言えない秘密の事．隠し事．ないしょごと．②後宮における女官の進御のことをいう．

［阴室］yīnshì〔名〕(書)①私室．②太廟(たいびょう)の殤子(しょうし)を祭る部屋．③氷を蔵する部屋．氷室(ひむろ)．＝‘凌室’

［阴势天］yīnshìtiān〔名〕(方)曇り；(閩)．

［阴寿］yīnshòu〔名〕①旧時、死んだ父母の誕生日のお祝い；60歳・70歳のような整数の誕生日．②死んだ人の冥界での寿命；迷信．

［阴数］yīnshù〔名〕(書)運命．〈事由～，不由人也〉事は運命によって定まっており、人の力ではどうしようもない；(《王榭》)．

［阴霜］yīn，shuāng〔動〕(方)①太陽が隠れて寒くなる；［四川］．〈半下午，天气习惯地阴了霜〉昼すぎになると、空は決まってかげって寒くなる．②天候が急に寒くなり風邪をひく；［四川］．〈他们十分清楚阴了霜那股味道的难受〉彼らは、急に寒くなったとき風邪をひくことのつらさがよくわかっていた．

［阴司］yīnsī〔名〕①あの世の役人．②＝‘阴间’〈到底在～里得个依靠〉あの世でもやはり頼りになりますもの；(《紅樓夢・33》)．〈罢，罢！死去～告状理会！〉もうだめだ．死んであの世で告訴しよう；(《警世・36》)．〈辄敢怨天尤地，毁谤～！〉天地に恨みごとを言い、あの世にけちをつけようというのか；(《古今・31》)．［～货］(方)陪葬用の器物．＝‘冥器’(喩)人にいやがられるもの．③地獄の閻魔(えんま)の役所．〈料他二人～中也须放我不过〉思うにあの二人は閻魔の役所でも私を許さないであろう；(《京本・15》)．

［阴私］yīnsī〔名〕人に言えない秘密．後ろ暗い事．後ろめたいこと．〈揭发别人的～〉他人の秘密を暴く．〈揭发了一些孔子的～〉孔子の後ろめたいことを暴いた．［～刻毒］こっそり人を害する．

［阴死巴活］yīn sǐ bā huó〔熟〕(天気が)晴れるでもなし、降るでもなしでうっとうしいさま；俗語．

［阴死鬼］yīnsǐguǐ〔名〕(方)陰険な人；(閩)．

［阴死阳活］yīn sǐ yáng huó〔熟〕①＝‘阴阳怪气’②(方)(‘～的’として)天気がうっとうしいさま．(火の勢いが)弱いさま；［東北］．〈今ㄦ个气压低，炉子火～的〉今日は気圧が低く、コンロの火が弱々しい．

［阴祟］yīnsuì〔名〕(白)暗やみで危害を加える幽霊．〈你眉中生黑气，有～缠扰〉おまえのまゆの中には暗い気が生じており、妖怪(ようかい)がまとわりついている；(《警世・39》)．

［阴燧］yīnsuì〔名〕古代、月夜に露を受ける器具；銅やスズで作られた祭祀(さいし)用の道具．＝‘阴鉴’

［阴损］yīnsǔn〔動〕陰で悪巧みをして人を陥れる．〈你还是存心～他？〉おまえはやっぱり彼を陥れるつもりか．〈容易被人～〉人に陥れられやすい．〈当面装笑脸，背后～人〉面と向かっては笑顔を装い、陰でこっそり人を陥れる．〔形〕陰険残忍で辛辣(しんらつ)である．〈说话～〉言葉が陰険でとげとげしい．

［阴损及阳］yīn sǔn jí yáng〔連〕(中医)腎陰が長く損ねると腎陽に不足が出現すること；陰精の虚弱により陽の虚を招く．

［阴桫］yīnsuō ＝‘阴沉木’

［阴睃睃(的)］yīnsuōsuō(de)〔形〕(方)こっそりと行動するさま；［四川］．〈～地看了一眼〉こっそりと盗み見た．

［阴缩缩(的)］yīnsuōsuō(de)〔形〕(方)小さくなっているさま．ちぢこまっているさま．＝‘无精打采’；［四川］．〈独自～坐在门角落里〉ひとり小さくなって門のすみっこに座っている．

［阴谈话］yīntánhuà〔名〕(方)人前では言えない話；［四川］．

［阴碳离子］yīntàn lízi〔連〕(化)カーバニオン．

［阴膛线］yīntángxiàn〔名〕(軍)腔線(こうせん)の谷．＝‘阴来复线’

［阴体］yīntǐ〔名〕(白)男子の生殖器．〈景～弘壮，淫毒无度，夜御数十人，犹不遂其欲〉(侯)景は精力強壮、桁(けた)はずれに淫蕩(いんとう)で、夜には数十人を相手にしたが、それでもその欲望を満たせなかった；(《古今・37》)．

〔阴天(ㄦ)〕yīntiān(r)〔名〕曇り. 曇り空. 高曇り. 曇天. 〔～不见晴天见, 白天不见晚上见〕〔諺〕曇った日に会えなければ, 晴れた日に会う. 昼間会えなければ, 夜に会う；必ず報復の機会がある. 〔～打孩子, 闲着也是闲着〕〔諺〕天気が悪くてすることがない時に子どもをたたいても, 暇には変わりがない. 喩 暇だとろくなことはしない. 〔～日数〕気 不照日数. 〔～晒衣裳〕〔歇〕曇天に着物を干す. 喩 むだなこと；'白搭'と続く.

〔阴天呼拉(的)〕yīntiān hūlā(de)〔熟〕方 雲がどんよりして今にも降り出しそうなさま；東北. 〈我说师傅这两天～, 您这腿疼可得加小心哪〉親方, この2, 3日からっとしない空模様ですが, あなたの足の痛いのは特によく気をつけてくださいよ.

〔阴天乐ㄦ〕yīntiānlèr　〔名〕方 旧 アルビノ. 生まれつき白髪の人. ＝'天老ㄦ', '望天ㄦ'

〔阴挺〕yīntǐng〔名〕中医 ①陰核. ＝'阴蒂' ②子宮下垂. 陰核肥大.

〔阴痛〕yīntòng〔形〕方 しくしく痛む；四川. 〈肚子痛得不很凶, ～～的〉腹はひどく痛むわけではなく, しくしく痛む.

〔阴头里〕yīntóuli〔名〕方 日かげ；閩.

〔阴图片〕yīntúpiàn〔名〕①ネガ. ②印陰.

〔阴兔〕yīntù〔名〕書 月の別称.

〔阴萎〕yīnwěi ＝'阴痿'〔名〕医 インポテンツ.

〔阴文〕yīnwén〔名〕印章や刻文などにおける凹んだ文字・文様. 陰文. 〔～版〕白抜き版. シルクスクリーン. 〔～图章〕☞〔字解〕③5).

〔阴无雨〕yīn wúyǔ〔連〕曇り雨なし；天気予報の言葉.

〔阴雾雾(的)〕yīnwùwù(de)〔形〕どんより曇っているさま.

〔阴险〕yīnxiǎn〔形〕☞〔字解〕⑥. 〈眼神～〉目付きが陰険である. 〈他那招数ㄦ太～了〉彼のあの手口は甚だ陰険である. 〈他认为钱文贵是一个最～的人〉彼は銭文貴が最も陰険な人だと考えた. 〈他～, 就数他的名堂多〉彼は陰険でなにをやらかすかわからないところが多かった. 〈沉默了半晌, ～地说〉しばらく沈黙していたが, 意地悪そうに言った. 〔～家〕陰険な人.

〔阴消〕yīnxiāo〔動〕方 平穏になる. おさまる；四川. 〈早已～了〉とっくに平穏になった.

〔阴笑〕yīnxiào〔動〕陰険に笑う. 〈～着呈上案卷〉陰険に笑いながら調書を差し出した. 〔名〕陰険そうな笑い. 〈脸上露出一丝～〉顔に少しばかり陰険な笑いを浮かべる.

〔阴心子〕yīnxīnzi〔名〕方 寡黙だが考えがある人. ＝'阴心人'；四川. 〈老实人十有八九是～〉おとなしい人の10人中8, 9人は寡黙だが考えのある人だ.

〔阴行草〕yīnxíngcǎo〔名〕植 ヒキヨモギ.

〔阴性〕yīnxìng〔名〕①医 陰性. ②語(文法上の)女性. ③書 女性. 〈从来～吝啬, 一文割舍不得〉女性はもともとけちで, 一文たりとも捨てたがらないもの；(《古今・39》). 〔形〕陰性(の)；不定. 〔～菌〕医 陰性菌. 〔～期〕生 陰性相；運動中に各器官の代謝が増大した後, 回復過程で発生する安静時以下の代謝状態. ＝'阴性相'〔～树〕植 陰樹. 〔～元素〕化 陰性元素. 〔～植物〕植 陰性植物.

〔阴性子〕yīnxìngzi〔名〕方 口べたな性格. 物静かな性格；四川. 〈他是个～人, 死不开腔的〉彼は口べたで, どうしても口を開こうとしない.

〔阴绣球〕yīnxiùqiú 植＝'绣球'

〔阴虚〕yīnxū〔形〕貧血状態である. 〔名〕貧血. 〔～则热〕中医 陰が不足すると熱象が現れる. 〔～则阳亢〕中医 陰が不足すると, 陰陽の平衡が失われ, 陽が亢進する.

〔阴阳〕yīnyáng〔名〕①陰と陽；中国古代哲学で, 宇宙に存在するすべての物質や人間社会に共通する二大対立要素. 天文・占い・墓地や家屋の方位学などを指す場合もある. 〈能知天文地理, 善会～〉天文地理に詳しく, 陰陽(ここでは占い)にたけている；(《水滸・116》). 〔～不将〕陰陽諸家が称するところの嫁取りの吉日；(《協紀辨方書》). 〔～不可信, 信了一肚闷〕〔諺〕陰陽は信じてはいけない, 信じると悩みばかり. 〔～风水〕天文・暦数・方位などで墓地や家屋の相を占って吉凶・禍福を判断する. 〔～虎〕植 チダケサシ. 〔～家〕陰陽家. 〔～历〕陰暦と陽暦を総合して制定した暦法；太陰太陽暦. 陰陽暦. ☞'历法', '夏历'〔～两宅〕'阴宅'〔墓・墓室〕と'阳宅'〔生きている人の住居〕. 注 次例中の'阳'は会葬者の宿泊所を指す. 例〈其中～俱已预备妥贴, 好为送灵人口寄居〉その(鉄檻寺)中に陰陽の二宅がともにすでにきちんと準備されていて, 会葬者たちが宿泊する便もととのっていました；(《紅樓夢・15》). 〔～秘书〕旧 占い師たちが方角などを占うときに参考にする書物. 〔～面〕機 雌雄面. 〔～人〕1)ふたなり. 両性. 2)＝'阴阳生' 例〈～已拣定了日期〉陰陽師はすでに日取りを決めた；(《水滸・39》). 〔～生〕1)星占い・易・家相墓相占いなどを職業とする人. 吉凶禍福を占う人. 陰陽師. 例〈～开了一张单子, 挑的是未时剃辫大吉〉易者が占うと, 未の刻が剃髪には大吉だとでた；(《官場・53》). 例〈往～家选择周堂吉日〉占い師の家へ行って縁組みに良い日取りを選ぶ；(《警世・22》). 2)墓相をみたり葬式の日取りを決めたりする者, また葬式のときの楽隊を指す. 〔～先生〕＝'阴阳生' 例〈早先是个看风水的～〉以前は風水を占う占い師だった. 〔～之变〕朝夕寒暑の変化. 〔～只隔一重纸〕〔諺〕陰と陽, 死と生は紙一重. ②中医 陰陽；人体を統括する二大要素で, 生理機能と病理変化を陰と陽の調和・消長・対立で説明する. 進行性機能亢進, あるいは機能的方面に属するものを陽といい, 鎮静的・内存的・向下・下降・晦暗・退行性機能衰退, あるいは物質方面に属するものは陰である. 例えば臓は陰, 腑は陽, 血は陰, 気は陽に属し, 陽が強いと発熱し, 陰が強いと悪寒を生じる. また, 水は陰に属するので, 下痢は陽の不足あるいは陰の過多によるとされ, 陽を補い, 陰を抑える治療をする. 〔～互根〕陰と陽が一定の条件下で互いに転化する現象. 〔～乖戾〕陰陽の調和が破れる. ＝'阴阳失调'〔～离决〕陰陽相互の関係が壊れる；生命停止を指す. 〔～胜复〕陰陽双方の現象が交替に現れる；臨床上, この局面を根拠に疾病の予後を判断する. 〔～失调〕陰陽不和；陰陽双方の相互の偏盛・偏衰, 気血紊乱, 臓腑の機能失調などの異常をきたす. 〔～水〕冷水と湯, または井戸水と川の水を混ぜた水；薬を飲むときなどに用いる. 〔～消长〕陰陽両方のうち一方が盛んで一方が衰え, また一方が消えれば一方が増長する情態の変化を指す；もし一方が多すぎると一方が不足を引き起こす. 逆に一方が不足するともう一方の方は多すぎるという動的変化を生み出すことをいう. 〔～学说〕中国古代哲学理論と医学実践の結合した学説で, 中医理論の一つの重要なる構成部分をなしている. この学説によれば宇宙間すべての事物には陰陽相互の対立と相互統一の両面が含まれていて, これにより事物の発展と変化を推進している. 中国医学においては学術理論体系の各方面をもつ人体の組織構成・生理機能・疾病の発生・発展・規律・並びに指導・臨床・診断・治療などを説明している. 〔～易〕熱病が治った後に, 男女の交接することによって, 男性の病気が女性に, 女性の病気が男性にうつることをいう. 〔～转化〕事物の陰陽両面はある一定の条件下においては互いに転化(変化)する. 〔～自和〕陰陽が調和する；疾病が好転あるいは全癒した表示. ☞〔次項〕

〔阴阳〕yīnyang(又)yīnyáng〔名〕陰陽師. 易者. ＝'阴阳生'〈随便找个～, 看个日子, 抬去埋了就是〉すぐに陰陽師を探し, 日を選び埋葬するがよい. 〈久等多时了, ～也来了半日〉ずいぶん待ちましたよ, 占いの方もとっくに見えましたよ；(《金瓶梅・6》). ☞〔前項〕

〔阴阳洞〕yīnyángdòng〔名〕方 ①地下排水口；閩. ②排水口；粤.

〔阴阳怪气〕yīnyáng guàiqì〔熟〕①偏屈である. ひねくれている. えたいが知れない. 〈～的人〉変人. ひねくれた人. 〈他这个人净说些～的话, 肚子里不知画的是啥道道〉彼という人はへんてこなことばかり言っていて, 腹の中でどんなやり方を考えているのかわからない. 〈她是我的恩人, 你干什么对她这样～的？〉彼女は私の恩人だ, きみはどうして彼女に対してそんなひねくれた態度をとるのか. 〈再看看黄维敏那～的脸, 满腔怒火升起来〉黄維敏のえたいの知れぬ顔を見ると, 胸にたまった怒りがこみあげた. ②あっさりしていない. さっぱりしていない. はっきりしない. 〈天气老是这样～的, 不晴也不雨〉天気がずっとこのようにぐずついていて, 晴れもしなければ降りもしない. 〈说话不要～, 要爽爽快快的！〉話はもたもたせず, きっぱりしなければだめだ.

〔阴阳脸〕yīnyángliǎn〔名〕どっちつかずの人物. 両面派. 裏表のある人. 〈他是个～, 在领导面前一个样, 在群众面前又是另一个样, 这种人不适合当干部〉彼は裏表のある人間で, 指導者に対するときと大衆に対するときとでは態度が違う. こんな人は幹部にふさわしくない. 〈谁不知苏全棠是个～〉蘇全棠が二つの顔を持っているのはだれでも知っている. 〈那个～, 在我们公司不得人心〉あの裏表のあるやつは, 私たちの会社でみなに好かれていない.

〔阴阳两面〕yīnyáng liǎngmiàn〔熟〕裏表がある；相手によって行うこと話すことが違う. 言うことと考えていることが違っている. 〈一贯～, 口是心非, 时时准备蠢动〉一貫して裏表のある手を使い, 口に出すことと考えていることと違っていて, いつもこそこそやろうとしている.

〔阴阳上去〕yīn yáng shǎng qù〔連〕語 陰平・陽平・上声・去声；中国語の四声.

〔阴阳头〕yīnyángtóu〔名〕方 髪を半分残し, 半分そった頭；旧時, 犯人の頭をこのようにした. また文化大革命のときにも批判闘争の対象にされた人(男女を問わず)の中にもこのようにされたものがいた. 〈～一剃, 成了牛鬼蛇神〉陰陽頭にそられて'牛鬼蛇神'になった. 〈什么挂牌子, 高帽子, ～, 喷气式之类, 倒也平平〉(罪状を書いた)札を胸にかけるとか, 三角帽をかぶるとか, 髪を半分そり落とすとか, ジェット式(二人が後ろ手にねじ上げる姿勢)などのたぐいは珍しくなかった.

〔阴痒〕yīnyǎng〔名〕中医 膣および外陰部のかゆみ.

〔阴一句, 阳一句〕yīn yījù, yáng yījù〔熟〕方 ①少し間を置いてしゃべる；四川. ②あてつけて(ののしる)；四川. 〈还在～的骂〉あてつけで悪態をついている.

〔阴一面, 阳一面〕yīn yīmiàn, yáng yīmiàn〔熟〕陰ひなたがあること. 面従腹背.

〔阴曀〕yīnyì〔動〕書 天気が曇る. 〈翼日, 到渭南县, 方属～〉翌日, 渭南県に到着したが, 天気はちょうど曇っていた；(《夜怪》).

〔阴翳〕yīnyì ＝'荫翳'

〔阴阴〕yīnyīn〔形〕書 ①空が曇って暗いさま. ②木が茂って暗いさま. ③ひそかなさま. かすかなさま. 〈便觉左足～疼痛, 心中大疑〉そこで左足にかすかな痛みを覚え, 心中大いに疑った；(《三國・73》).

[阴阴巴巴] yīnyinbābā〔形〕(方)曇っていてうっとうしいさま；×'阴巴'；[北京].〈这几天老这么～的不开天儿〉この数日、いつもこんなにどんより曇っていて空がからっとしない.
[阴阴冻] yīnyīndòng (方)＝'阴冷'；[四].
[阴阴食] yīnyīnshí〔動〕(方)よくかむ.ゆっくり食べる. (転)現在では、子どもに食べ物を見せて誘う場合に用いる；[四].
[阴阴笑] yīnyīnxiào〔動〕(方)くすくす笑う.こっそり笑う；[四].
[阴影(儿)] yīnyǐng(r)〔名〕①陰影.陰.暗影.〈肺部有～〉肺部に陰がある.〈树木的～〉樹木の陰.〈罩上了～〉陰影に閉ざされた.〈投下～〉暗い影を投げかける.〈笼罩着～〉暗影が漂っている.〈失望的～〉失望のかげり.〈两国关系中一直存在着～〉両国の関係にはたえず暗い影がさしている.〈脸上便又罩满了～〉顔はすぐまた暗い影で覆われた.〈心上的～还先前一样〉心にある暗い影はやはり以前のままであった.②(美術·製図などの)シルエット.影法師法.シャドー.[～法](美)陰影法；立体感を現す方法.[～画法](機)影絵法.[～记号](機)影法師サイン.[～面](機)影面.[～线](機)影線.[～效应]シルエット効果.陰影効果.＝'屏蔽效应'
[阴影绒毛鲨] yīnyǐng róngmáoshā〔連〕(魚)ナヌカザメ.
[阴暎] yīnyìng〔名〕(書)影.〈京兆董奇庭前有大树,～甚佳〉京兆の董奇の庭には大きな木があって、その影はとてもすばらしかった；(«幽明錄»).
[阴有雨] yīn yǒu yǔ〔連〕曇り一時雨；天気予報の言葉.
[阴佑] yīnyòu〔名〕(白)(神仏の)加護.〈妾日至此恳佛～〉私は毎日ここに来て、仏様のご加護をお祈りしておりました；(«醒世·8»).
[阴羽] yīnyǔ〔名〕(書)ツルの別名.
[阴雨] yīnyǔ〔名〕①曇りで雨.陰雨.〈这地方每当月晦～的夜间,就可听到远远近近的狼嗥〉この地方は月末の雨の夜には、あたりにオオカミの遠ぼえが聞こえる.[～天](気)1)曇雨天. 2)長雨の天気.[～晴天]気候や天気のいろいろな変化を指す.(例)〈能看出～〉天候のいろいろな変化を見分けられる.②長雨.[～连绵]いつまでも長雨が続く.
[阴郁] yīnyù〔形〕(書)①(天気·気分が)うっとうしい.〈别再说～的话,唱个歌吧！〉湿っぽい話はやめて、ひとつ歌でも歌おう.②(性格や感情が)じめじめしている,沈うつである,陰気である.〈～的性格〉暗い性格.〈～的面孔〉陰気な顔付き.〈心情～〉気分が憂うつだ.気持ちがしめっぽい.〈友情洗去了这本小说的～的颜色〉友情はこの小説の憂うつな色彩を洗い流してくれた.
[阴月] yīnyuè〔名〕(書)4月の別名.
[阴云] yīnyún〔名〕雨雲.[～密布]雨雲が厚く広がっている.
[阴韵] yīnyùn〔名〕☞'阳韵'
[阴在内,阳之守也] yīn zài nèi, yáng zhī shǒu yě〔連〕(中医)物質(陰)は体内に位置し、機能(陽)を産み出す基礎である.
[阴脏] yīnzàng〔名〕(中医)①五臓を指す；臓は陰、腑は陽に属する.②患者の陰の盛んなる体質.
[阴贼] yīnzéi〔形〕(書)内心が陰険で悪らつである.
[阴宅] yīnzhái〔名〕(書)死者の宅；墓.墓室.↔'阳宅'〈老太太是在南边的坟地虽有,～却没有〉老太々は南方に墓地はおありだといっても、墓室はありません；(«紅樓夢·110»).〈我若死于此处,堪为～〉もし私がこの土地で死んだら、埋葬するにはよいところだ；(«水滸·120»).
[阴着儿] yīnzhāor ＝'阴招儿'〔名〕(方)陰険な手段.〈耍～〉同上を使う.
[阴着] yīnzhe〔動〕(方)①☞[字解]⑨.②陰に隠れている.(転)こっそりと；[四川].〈～就把我老婆接了〉こっそりと私の女房を出迎えた.
[阴症] yīnzhèng〔名〕(中医)陰症.
[阴识] yīnzhì〔名〕銅器などの凹文.
[阴鸷] yīnzhì〔形〕(書)①(陰険で)むごたらしい,凶悪である,悪らつである.②心に深く秘めている.裏面に重大なことがある.〈他忽又现出～的笑容〉彼は突然また裏面に重大なことがあるかのような笑顔をした；(«魯·彷·長»).
[阴骘] yīnzhì〔名〕(書)①陰徳.＝'阴德'〈我们何苦丧这～呢？〉我々は何もわざわざこの陰徳をむだにすることはあるまい；(«官場·27»).〈索性行个～,救你两个儿女性命,如何？〉いっそ陰徳を積むつもりで、子どもさん二人とも助けてあげることにしたらどうでしょう；(«西遊·47»).〈教他父子团圆,也是老夫～的勾当〉彼ら父子を団らんさせたのも、やつがれが人知れずやった善行だ；(«元曲·魯齋郎·4»).②因果応報；悪い事も含む.〈做这样～事,坑着人家儿女！〉こんな道にもとることをして、他人の娘を陥れるとは；(«二拍·25»).[～文]1)人に陰徳を勧める文.(例)〈莫若你把我从前注的«～»你给我令人好好的写出来刻出〉わしが以前注釈をつけた'阴骘文'を人に清書させ本にすることが何よりだ；(«紅樓夢·10»). 2)(方)怪しげな話.でたらめ；[四川].(例)〈开始念～了〉でたらめをしゃべりだした.
[阴质子] yīnzhìzǐ〔名〕(物)負陽子.
[阴中] yīnzhōng〔名〕(書)あの世.〈～法严,帝或闻之,当获大谴〉あの世ではおきてが厳しく、皇帝がこのことを聞いたら、きついおとがめを受けることになるでしょう；(«冥昔»).
[阴中之阳] yīn zhōng zhī yáng〔連〕(中医)陰に属する事物はさらに陰·陽両方面に分けられる.そのうち陽の面に属する一面を'阴中之阳'〔陰中の陽〕と称し、陰の面に属する一面を'阴中之阴'〔陰中の陰〕と称す；'夜'〔黒夜〕は陰に属すが、'下半夜'〔夜明け前〕は陽で、陰中の陽という.'上半夜'〔夜中〕は陰で、陰中の陰という.また'腹面'〔胸·腹のある面〕は陰で、胸は上にあって陽に属し、腹は下にあって陰に属するので胸部は陰中の陽、腹部は陰中の陰に属する.
[阴重] yīnzhòng〔形〕(書)重厚で慎み深い.
[阴竹] yīnzhú〔名〕山の北に生えたタケ.
[阴转多云] yīn zhuǎn duō yún〔連〕①曇りのち雲多し；天気予報の言葉.②雲行きがいっそうあやしくなる.(転)ものごとがいっそう険悪になる.
[阴转晴] yīn zhuǎn qíng〔連〕曇りのち晴れ；天気予報の言葉.(転)機嫌が良くなる.〈脸上出现了片刻的～〉顔は一時的に機嫌の良い表情が現れた.
[阴状] yīnzhuàng〔名〕怨恨や憤怒を書きしるした自殺者の遺書.
[阴子天] yīnzitiān〔名〕(方)曇天.曇った天気；[四].

[洇](△湮)

yīn〔動〕(布や紙などに)しみこむ.(墨·血などが)にじむ.にじみやすい.〈这种白矾纸写字不～〉このみょうばん紙は字がにじまない.〈金糕纸～得厉害〉この'金糕纸'はにじみかたがひどい.〈这种纸写起来有些～〉この紙は字を書くと少しにじむ.〈血都把上衣～透了〉血が上着にすっかりにじみ出た.〈这墨太～,再研浓点儿〉この墨はにじみすぎる、もう少し濃くすりなさい.〈把土坷拉用水～～再砸〉土の塊を水で湿らせてから砕く.[注]'阴'とも書く.//'湮'又 yān
[洇沉] yīnchén〔動〕(書)①消えて忘れ去られる.②知られずに、または認められずに過ごす.
[洇盖] yīngài〔動〕(書)充満する.
[洇灭] yīnmiè〔動〕(書)埋没する.消滅する.なくなる.消えて忘れ去られる.
[洇没] yīnmò ＝'洇灭'
[洇水纸] yīnshuǐzhǐ〔名〕(方)吸い取り紙.ドリンキング·ペーパー.＝'吸水纸'；[四].
[洇透] yīntòu〔動〕しみ通る.〈油～了纸〉油が紙にしみた.

[音]

yīn ①音.声.〈口～〉発音.発音のくせ.なまり.〈扩～器〉マイクロホン.②(～儿)〔名〕話し声.言葉のニュアンス.③消息.〈佳～〉よい便り.④〔名〕姓.
[音变] yīnbiàn〔名〕音声変化；前後の音の影響を受けて語音に変化が生ずること.例えば、'很好'の'很'が第2声になるような変化.
[音标] yīnbiāo〔名〕(語)音声記号.音標.[～文字]音標文字；カナやアルファベットなど.
[音波] yīnbō〔名〕①(物)音波.＝'声波' ②音響.〈耳边响着一片扬声争论与喁喁低议交织成的～〉声高の議論とひそひそ声で交わす議論とがおりなす音が耳もとで響いている.[～反射云](気)音響雲.[～计]1)オーディオメーター. 2)(医)アウジオメーター.
[音步] yīnbù〔名〕音歩.音の切れ目.語音の段落.〈'准备耕种'有两个～〉'准备耕种'〔畑仕事の準備をする〕の四文字は音声上二つの部分からなる.
[音叉] yīnchā〔名〕(物)音叉.音域.[～振荡器]音叉発振器.
[音差] yīnchā〔名〕(機)差音.[～器]たたき.
[音长] yīncháng〔名〕(語)音長.
[音尘] yīnchén〔名〕(書)①人の声と姿.〈所喜你的～虽远,神灵尚在,…〉幸いお姿は遠く離れても、みたまはまだここにとどまってあらせられ、…；(«兒女·17»).②音信.消息.便り.〈美人迈兮～绝〉いとしい女性は遠く離れ、音信が途絶えた.
[音程] yīnchéng〔名〕①(楽)音程；日語.②(機)セント.
[音痴] yīnchī ＝'音盲'
[音带] yīndài〔名〕録音テープ；多くすでに録音されて販売されるものを指す.＝'录音磁带'〈我们公司新出～大受欢迎〉わが社が新たに売り出した録音テープは大人気である.[盒式～]カセット·テープ.
[音道] yīndào〔名〕(機)トーン·チャンネル.
[音调] yīndiào〔名〕音の調子.サウンド.(楽曲の)演奏.音調；話や本を読むときの調子.〈定～〉音の調子を合わせる.〈那～是异常悲凉〉その音調は異様なほど悲しかった.〈在他们分别了三年以后,他的～并没有大的改变〉彼らが別れて3年たったが彼の音調に大きな変化はなかった.[～铿锵]声の調子が快く響く形容.[～调制器](機)トーン·キーヤー.☞'音调 yīntiáo'
[音读] yīndú〔名〕(語)音読.
[音耳] yīn'ěr〔名〕鋭敏な聴力.並はずれた耳.〈这个孩子有着多么惊人的记忆和准确的～啊！〉この子はなんて驚くほどの記憶力と正確な聴力をもっているんだろう.
[音符] yīnfú〔名〕(楽)音譜.
[音高] yīngāo〔名〕(物)ピッチ.音高.
[音梗信杳] yīn gěng xìn yǎo〔成〕音信がまったくなく、消息がわからないこと.〈并未见遣一人前来吊唁,至今～〉いまだにだれ一人お悔やみによこさず、まったく音信不通です；(«三俠·32»).
[音耗] yīnhào〔名〕(書)消息.便り.音信.情報.ニュース.〈久无～〉久

しく音信がない．〈初时还有人看县尉面上，小意ル周济他，一连几年不通～，就没人理他了〉初めのうちはまた県尉の顔を立てて、彼女(県尉の妻)を気持ちばかりでもめんどうを見てくれた人がいたが、(県尉から)ずっと何年も便りがないので、だれも彼女をかまってくれる人がいなくなった；(《古今・8》).

〔音和〕yīnhé〔名〕(語) 旧音韻学で、音を求めようとする字が反切の上の字と'双声'〔同音で同清濁〕であり、下の字と'叠韵'〔同韻で同等呼〕である場合をいう．

〔音簧〕yīnhuáng〔名〕(音) 管楽器内部のリード．

〔音级〕yīnjí〔名〕(音) 音階．

〔音阶〕yīnjiē〔名〕(音) 音階．スケール．

〔音节〕yīnjié〔名〕① (語) 音節．＝'音缀'〔～教学法〕音節教授法．〔～文字〕音節文字．〔单～〕単音節．② (機) ロガトム．

〔音界号〕yīnjièhào〔名〕(語) 中黒．なかてん；'・'．

〔音量〕yīnliàng〔名〕音量．音の強弱．ボリューム．〔～单位〕(電) ボリューム・ユニット．〔～检查〕(劇) オーディション．〔～控制器〕フェーダー．〔～调整〕音量調節．

〔音列〕yīnliè〔名〕(音) 音階；音楽に用いる個々の音・高さの順に並べたもの．

〔音流〕yīnliú〔名〕(語) 子音と母音が合わさり音を作る時、子音のあとに続けて発せられる声帯の振動を伴う音の流れをいう．有気音の場合には、子音のあとに'气流'〔息の流れ〕が流れ、そのあとに'音流'が来る．無気音の場合には子音のあとにすぐに'音流'が来る．

〔音律〕yīnlǜ ＝(白)'音吕'〔名〕(音) 音律；音楽上の'律吕''宫调'などを指す．〈闻溧阳公主～超众，容色倾国，欲纳为妃〉溧陽公主は音楽の才が衆にぬきんでて、容貌もすばらしい人だと聞き、妃にしたいと思った；(《古今・37》).

〔音码器〕yīnmǎqì〔名〕ボーコーダー．

〔音盲〕yīnmáng〔名〕正しい音程で歌えないこと．〈我是个五音不全的～〉私は調子はずれの'音盲'です．

〔音名〕yīnmíng〔名〕(音) 音名．音楽で用いる音の名称；例えば中国の宮・商・角・徴・羽、西洋のド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド．

〔音频〕yīnpín〔名〕① (物) (電) 音声周波数；可聴周波数：20～20,000ヘルツ．＝'语音频率'〔～变压器〕可聴周波変成器．〔～电报〕音声周波電信．〔～电路〕トーン回路．〔～范围〕(物) 可聴範囲．オーディオ・レンジ．〔～放大〕可聴周波増幅．〔～频段〕(物) 可聴範囲．〔～限〕可聴限界．② (軍) アクスチック・フリケンシー．

〔音品〕yīnpǐn ＝'音色'〔名〕(物) 音色．聴覚適応の音の度合い．クオリティー．

〔音强〕yīnqiáng〔名〕(物) 音の大きさ．

〔音区〕yīnqū〔名〕(音) 音域．レジスター；'音域'の一部分を指し、一般に'低音区'〔低音域〕、'中音区'〔中音域〕、'高音区'〔高音域〕に分けられる．

〔音ル〕yīnr〔名〕(方) ① 話し声．〈他急得连说话的～都变了〉彼は気が焦って話し声さえも変わってしまった．② 言葉のニュアンス．言葉の端々ににおわせる意味．〈听话听～〉話は裏の意味を聞く．

〔音容〕yīnróng〔名〕(書) 声や姿．音容；死者についていう．〔～宛在〕(成) 声が耳もとに聞こえ、姿が目の前に浮かぶようである．音容在るがごとし；死者をしのぶ弔問の言葉．〔～笑貌〕(成) 談笑するときの声や顔付き；多くは死んだ人についていう；(白居易《長恨歌》詩).

〔音色〕yīnsè〔名〕(物) 音色．

〔音声〕yīnshēng〔名〕(白) 声．

〔音势〕yīnshì〔名〕(物) 音の大きさ．

〔音书〕yīnshū〔名〕① 音信．便り．② 音韻学に関する書籍．

〔音栓〕yīnshuān〔名〕(音) アコーディオンの音色つまみ．

〔音素〕yīnsù〔名〕(語) 音素．フォーン＝'单音'〔～文字〕音素文字．

〔音速〕yīnsù〔名〕(物) 音速．＝'声速'

〔音体美〕yīntǐměi〔名〕音楽・体育・美術．

〔音调〕yīntiáo〔名〕音質．〔～调整〕音質調節．☞'音调 yīndiào'

〔音头〕yīntóu〔名〕(方) ① 話しぶり．口ぶり．言外の意．＝'话音(ル)'；(喩)．〈伊闲话里有～勒化〉彼の言葉にはふくみがある．② かすかに現れた情況；(喩)．

〔音吐〕yīntǔ〔名〕(書) 語気．声．人の話しぶり．話し方のスタイル．

〔音尾〕yīnwěi〔名〕余音．〈人走过去了，～还在颤动〉人は行ってしまったが、余音がまだかすかに響いていた．

〔音位〕yīnwèi〔名〕(語) 音韻．フォネーム．〔～学〕音韻論．音素論．フォノロジー；異言語や各方言間の音声大系の比較研究(共時的音韻論)を指すことが多い．☞'音韵学'(☞'音韵①')

〔音问〕yīnwèn (書)＝'音信'〈许久不通～了〉久しく音信不通である．〈家乡的～，好像断绝了似的〉ふるさとの消息は途絶えたようだ．〈寿闻之心动，遂请婢潜修～〉寿はこれを耳にして心が動き、そこではしためにひそかに便りをするよう頼んだ；(《世説新語・惑溺》).

〔音舞科〕yīnwǔkē〔名〕音楽舞踏科．

〔音息〕yīnxī〔名〕(書) 知らせ．消息．音信．〈互通～〉互いに音信を伝え合う．〈渺无～〉杳々として音信がない．〈途路县远，久断～〉途中の行路ははるかに遠く、久しく消息が途絶えた；(《冥祥記》).

〔音系〕yīnxì〔名〕(語) 音系．

〔音箱〕yīnxiāng〔名〕(ステレオ用)スピーカー．サウンド・ボックス．拡声装置を備えている家電器．

〔音响〕yīnxiǎng〔名〕① 響き．音．音響．サウンディング；多くは音声によって生ずる効果についていう．＝'声音'〈这模糊的～突然扩展为雄赳赳的长鸣〉このはっきりとしない音が突然大きくなって勇壮な響きとなった．〈各色各样的～汇合在一起〉いろいろな音色が一つになる．〔～测深仪〕(水) 音響測深器．〔～传导〕音響伝導．〔～传感器〕音響センサー．〔～度〕音響度．〔～感应水雷〕(軍) 音響感応機雷．〔～管制〕音響コントロール．〔～纪律〕(軍) 音響規律．〔～检查〕音響検査．〔～界限〕音響界．〔～器〕(機) サウンダー．〔～水雷〕(軍) 音響機雷．〔～通信〕音響通信．〔～伪装〕(軍) 音声偽装．〔～效果〕音響効果．〔～信号〕可聴信号．〔～学〕1)(建) 音響学．2) 音韻学．〔～鱼雷〕(軍) 音響魚雷．＝'声制导鱼雷'〔～装置〕音響装置．②＝'音箱' ③ (書) 消息．足どり．〈不见～〉消息が不明である．

〔音像〕yīnxiàng〔名〕① 録音と録画．② 録音・録画設備．

〔音协〕yīnxié〔名〕(略) ① 音楽活動家協会．＝'音乐工作者协会' ② 音楽家協会．＝'音乐家协会'

〔音信〕yīnxìn〔名〕(書) 音信．便り．〈～全无〉音信がまったくない．〈～不通〉音信不通である．〈～断绝了〉音信が絶えた．〈互通～〉互いに音信を交わす．〈没有一点～传到高家〉高家には何の知らせも伝わらなかった．〈惆怅良人～绝〉夫からの便りは途絶え、心もすっかりしおれます；(《清平・風月相思》).〔～皆无〕(成) まったく音信がない．杳々として音信がない；(《元曲・竇娥冤・4》).〔杳无～〕(成) 杳として音信がない．なしのつぶて．

〔音型〕yīnxíng〔名〕① (音) 音型．フィギュア．② (語) 音型．サウンド・タイプ．

〔音序〕yīnxù〔名〕発音順．〔～检字法〕音引き検字法．

〔音学〕yīnxué〔名〕① 音響学．② 音韻学．

〔音训〕yīnxùn〔名〕① 文字の発音と意味．〈博闻强记，尤长～〉博識で記憶力がよく、特に文字の発音と意味に長じていた；(《北史・劉芳傳》).② 音による字義の解釈．

〔音讯〕yīnxùn (書)＝'音信'〈我同她别后两无～〉私と彼女は別れてから互いに手紙のやりとりはなかった．〈多年不通～，近况如何〉長年ごぶさたしていますが、近況はいかがですか．〔～杳然〕(成) 消息がまったくない．

〔音义〕yīnyì〔名〕① (語) 文字の読音と意味．② 音義の注釈；多く書名に用いる．

〔音译〕yīnyì〔名〕音訳．(動) 音訳する．

〔音域〕yīnyù〔名〕(物) (音) 音域．レジスター．コンパス．〔～测量仪〕音域測定器．プロブ．

〔音源〕yīnyuán〔名〕(機) 音源．

〔音乐〕yīnyuè〔名〕① 音楽．〈欣赏～〉音楽を鑑賞する．〈注意地去听快要完结的～〉もうすぐ終わりそうな音楽を注意して聞いた．〔～茶座〕音楽喫茶．〔～磁带〕音楽のテープ．〔～队〕楽団．〔～会〕音楽会．コンサート．〔～家〕音楽家．ミュージシャン．〔～节目〕音楽番組．〔～课〕音楽の授業．〔～片〕音楽映画．ミュージック映画．〔～社会学〕音楽社会学．〔～师〕演奏家．音楽教師．〔～声学〕音楽音響学．〔～述语〕音楽術語．〔～台〕(演奏用の)舞台，高台．〔～堂〕音楽堂．〔～厅〕コンサートの会場．コンサート・ホール．ミュージック・ホール．〔～亭〕(公園などの)音楽ホール．〔～玩具〕音楽玩具．〔～喜剧〕ミュージカル・コメディ．〔～效果〕音楽効果．〔～性〕音楽的．〔～学院〕音楽大学．音楽学院．〔～纸〕五線紙．② 音楽隊．

〔音韵〕yīnyùn〔名〕① (語) 音韻．〔～学〕音韻学．音韻論．フォノロジー；共時的研究と通時的研究をともに含むが、特に区別する場合には通時的研究を指すことが多い．＝'声韵学'☞'音位学' ② 音の響き．(朗読などの)響き．〈～悦耳的诗〉響きのいい詩．〈～清畅，又深会女心〉音の響きが清らかで、またたいへん女の心にかなった；(《續齊諧記》).〔～铿锵〕音楽や文章の韻律がリズミカルでよく響く．

〔音障〕yīnzhàng〔名〕(物) サウンド・バリアー．

〔音值〕yīnzhí〔名〕(語) 音価．

〔音旨〕yīnzhǐ〔名〕(書) 言葉．話．〈～未交，忽而竦身飞空而去〉言葉をまだ交わさないうちに、にわかに身をそびやかして飛び去った；(《冥祥記》).

〔音质〕yīnzhì〔名〕(物) 音質．＝'音色'

〔音专〕yīnzhuān〔名〕(略) 音楽専門学校．＝'音乐专科学校'

〔音缀〕yīnzhuì (語)＝'音节'

〔音组〕yīnzǔ〔名〕(音) オクターブ．

〔音樽〕yīnzūn〔名〕(書) 宴会の余興として行う音楽や芝居．

〔茵〕

yīn ① 昔、車に敷いたむしろや敷物．(転) 敷くもの．〈～褥〉しとね．布団．〈绿草如～〉緑の若草がまるでむしろを敷いたようである．〈浓铺堪作醉人～〉こまやかに敷きつめると、酔った人のしとねとすることができよう；(《海山・上》).② 〔名〕姓．

〔茵陈〕yīnchén〔名〕(中医) 茵陳蒿．カワラヨモギの幼苗；黄疸治療薬．〔～蒿〕(植) カワラヨモギ；多年生の薬草．水辺の砂地に生え、葉に白毛があり、夏・秋に開花する．茎と葉を薬用にする．〔～狼牙〕(植) インチンロウゲ．

〔茵饪〕yīnrèn〔名〕(書)'茵褥'〔しとね〕と'饪食'〔料理〕．(転) 寝食．

Y

〔茵蓐〕yīnrù〔名〕⊛ しとね．〈见有绛纱帐大床，～甚丽〉赤い紗ˢᵃのとばりのついた大寝台があり、しとねがとても麗しいのを見た；（«語林»）．

〔茵褥〕yīnrù〔名〕⊛ ☞〔字解〕①．〈冬天，昼日不著复衣，但著单绢裙衫五六重，夜则累～〉冬、昼はあわせを着ずに、ひとえの絹のもすそと肌着を5，6枚重ねるだけだったが、夜にはしとねを何枚も重ねた；（«小說»）．

〔茵茵〕yīnyīn〔形〕⊛ 草などの植物が密生しているさま．〈一片～嫩绿的麦苗〉一面びっしり生えそろった浅緑色のムギの苗．

〔茵芋〕yīnyù〔名〕⊛ ミヤマシキミ；薬草．ミカン科．

[姻]（婣）

yīn ①婚姻．結婚．縁組み．〈婚～〉同上 〈联～〉結婚する．②姻戚ᵉⁿˢᵉᵏⁱ；古くはもっぱら婿の家を指した．＝'姻亲'

〔姻伯〕yīnbó〔名〕⊛ ① 兄弟の妻の父．② 姉妹の夫の父．③ '姻亲'で自分の父と同輩で父より年輩の人．④ 妻の'堂伯父'〔父方の同姓の伯父〕に対する尊称．⑤ 親戚ˢᵉᵏⁱ関係にある両家の者がお互いの家長のことをいう．〔～母〕婚家の伯母に対する尊称．〔～翁〕婚家の伯父に対する尊称．〔～丈〕妻の'从伯'に対する尊称．〔～祖〕兄弟の妻の祖父に対する尊称．

〔姻簿〕yīnbù〔名〕⊛ 結婚に関する文書．

〔姻党〕yīndǎng〔名〕姻戚からなるグループ．

〔姻弟〕yīndì〔名〕① ⊛ '姻亲'で自分より若い人．② '姻翁'に対する自称；男性の場合．

〔姻媾〕yīngòu〔名〕⊛ 姻戚．親戚．〈其～皆天下望族〉姻戚はみな天下の名門である；（«枕中»）．

〔姻故〕yīngù〔名〕⊛ 親戚や旧友．

〔姻家〕yīnjiā〔名〕⊛ 婚姻関係にある男女両家．縁組みした両家．〔～伯〕'姻侄'に対する自称．〔～弟〕 1) '姻家兄'に対する自称；男性の場合． 2) 妻の'堂弟'〔父の兄弟の息子で、年下の者〕．〔～室〕'姻仁兄'に対する自称；女性の場合．〔～兄〕 1) 婚家の'从兄弟''堂兄弟'〔父の兄弟の息子〕に対する尊称． 2) 妻の'堂兄'〔父の兄弟の息子で、年上の者〕．〔～再侄〕'姻伯祖''姻叔祖'に対する自称．〔～侄〕 1) '姻伯''姻母''姻叔''姻婶'に対する自称． 2) '姻伯翁''姻叔翁''姻伯母''姻叔母'に対する自称；男性の場合．〔～室〕'姻伯翁''姻叔翁''姻伯母''姻叔母'に対する自称；女性の場合．〔～婿〕'姻伯丈''姆''姻叔丈''姻婶'に対する自称．

〔姻娇〕yīnjiāo〔名〕⊜ 愛らしい娘；多く劇中で用いる．

〔姻旧〕yīnjiù ⊛＝'姻故'

〔姻眷〕yīnjuàn〔名〕① 姻戚．姻戚の人．② 夫婦の関係．夫婦の縁．〈是夜与小妹双双拜堂，成就了百年～〉その夜、小妹とそろって天地拝礼を行い、一生に一度の生涯にわたる夫婦のえにしを結んだ；（«醒世·11»）．〔五百年前～〕〔諺〕夫婦の関係は5百年前にそれが決まっている．例〈夫妻不是今生定，五百年前结下姻眷〉夫婦はこの世で定まるのではなく、5百年前にそのえにしが結ばれている．

〔姻盟〕yīnméng〔名〕⊛ 結婚の約束．〈结～〉結婚の約束をする．

〔姻末〕yīnmò〔名〕⊛ 姻戚関係の親族の目上の人に対していう自称．

〔姻母〕yīnmǔ〔名〕⊛ ① 兄弟の妻の母．② 姉妹の夫の母．

〔姻姆〕yīnmǔ〔名〕⊛ ① '丈母'〔妻の母〕に対する尊称．② '姻伯④'の妻に対する尊称．③ 兄弟の義理の母に対する尊称．

〔姻戚〕yīnqī〔名〕⊛ 姻戚．姻戚関係の親族．妻方·母方の親戚．〈今访何～，乃得光降敝园？〉どの姻戚をお訪ねになって、この私の粗末な庭に立ち寄ってくださったのでしょう；（«醒世·4»）．

〔姻期〕yīnqī〔名〕⊛ 結婚·縁組みの期日．

〔姻契〕yīnqì〔名〕⊛ 結婚の縁．〈奴与崔郎五百年～，合为夫妇〉私と崔様とは5百年(前)の縁組みで、夫婦になるのです；（«警世·19»）．

〔姻亲〕yīnqīn〔名〕① 姻戚関係．縁家．② 同上の人．

〔姻仁兄〕yīnrénxiōng〔名〕⊛ '姻兄弟'に対する尊称．

〔姻婶〕yīnshěn〔名〕⊛ 妻の'从叔'や'堂叔'の妻に対する尊称．

〔姻事〕yīnshì〔名〕結婚話．縁談．〈贾公见～不就，老婆又和顺了，家中供给又立了常规〉賈公は縁談がまとまりそうになく、細君もおとなしくなったので、家の中での世話についてはまた決まりをもうけることにした；（«醒世·1»）．

〔姻室〕yīnshì〔名〕⊛ '姻姆'に対する自称；女性の場合．

〔姻叔〕yīnshū〔名〕⊛ ① '姻亲'で父より年下の人を指す．② 妻の'堂叔'に対する尊称．〔～母〕婚家の叔母に対する尊称．〔～翁〕婚家の叔父に対する尊称．〔～丈〕妻の'从叔'に対する尊称．〔～祖〕姉妹の夫の祖父に対する尊称．

〔姻台〕yīntái〔名〕⊛ '姻亲'の幼い人に対する尊称．

〔姻通〕yīntōng〔動〕⊛ 婚姻して親戚となる．

〔姻翁〕yīnwēng〔名〕⊛ '丈人'〔岳父〕に対する尊称．

〔姻兄〕yīnxiōng〔名〕⊛ ① '姻亲'で自分と同年齢の人を指す．② 婚家の兄弟に対する尊称．

〔姻兄弟〕yīnxiōngdì〔名〕⊛ 姻戚ˢᵉᵏⁱで自分と同等の男性；姉妹の夫の兄弟や妻のいとこなど．

〔姻娅〕yīnyà＝'姻亚'〔名〕⊛ '亲家'〔夫婦の両親同士〕と'连襟'〔あいむこ〕；広くは姻戚関係の親族を指す．〈与郎君贤东乃乡邻～，郎君即是通家了〉あなたのご主人とは近隣同士の親族、あなたは家族で往来する親しい人；（«二拍·17»）．

〔姻懿〕yīnyì ⊛＝'姻戚'，'姻亲'

〔姻友〕yīnyǒu〔名〕⊛ 姻戚と友人．

〔姻愚叔〕yīnyúshū〔名〕⊛ '姻侄'に対する自称．

〔姻缘〕yīnyuán〔名〕結婚の縁．夫婦の縁．〈把这段天作之合的～推掉〉すばらしい縁談を断る．〈我把你们的好～拆散了〉私はあなた方の良い縁談をこわしてしまった．〈我与小姐有一度的～〉私はお嬢さんと一度は結ばれることになっている縁があるのだ．〈参透风流二字禅，好～作恶～〉風流という二文字の悟りに透徹すると、よき縁もあしき縁となる；（«古今·38»）．〈也是～都有意了〉男女の縁とでもいうのか両方とも心が動き出した；（«金瓶梅·3»）．〔美满～〕申し分ない夫婦の縁．例〈英雄美人，可谓～〉英雄と美人、申し分のない夫婦の縁といえる．〔～簿〕⊜ 月下老人が持っているといわれる縁組みの名簿；結婚の縁を指す．例〈～全凭我共你〉婚姻のことは全く私とあなた次第である；（«元曲·救風塵·1»）．〔～不偶〕縁がまとまらない．〔～天合〕天が引き合わせたえにし．〔～天注定〕〔諺〕男女の縁は天が定める．縁は異なもの味なもの．〔～有分〕〔諺〕夫婦の縁にも身の程がある．釣り合わぬは不縁のもと．

〔姻再侄〕yīnzàizhí〔名〕⊛ '老太姻翁'に対する自称；男性の場合．〔～妇〕'老太姻姆'に対する自称；女性の場合．

〔姻侄〕yīnzhí〔名〕⊛ ① '姻伯''姻叔''姻姆'に対する自称．② '太姻翁'に対する自称；男性の場合．〔～妇〕'太姻姆'に対する自称；女性の場合．② 婚家の'堂侄ₓ'に対する尊称．

〔姻族〕yīnzú〔名〕⊛ 姻戚．親戚．〈～广茂〉姻戚が多い．

[细]

yīn ①〔细缊〕(yīnyūn)〔形〕⊛＝'氤氲'（☞'氤'）〈伏以太极两仪，～交感〉伏して思うに太極の両儀·絪縕ᵘⁿこもごも感応す；（«紅樓夢·102»）．②〔细席〕(yīnxí)〔名〕⊛ 寝床．布団．〈方将具～，忽有一妇人，持帚，出房扫地〉寝床を整えようとしていると、急に一人の婦人が現れ、ほうきを持って、部屋から出て掃除を始めました；（«韋武»）．

[骃]

yīn 古書で黒に白の混じった毛並みのウマを指す．どろあしげ．

[烟㊁]

yīn 〔烟煴〕(yīnyūn)＝'氤氲' ☞'氤' // ㊀ yān

[铟]

yīn〔名〕化 インジウム；金属元素の一つ．

[氤]

yīn ①〔氤氲〕(yīnyūn)〔形〕⊛ 煙やガスが立ちこめたさま．〈云烟～〉雲煙が立ちこめる．〈最初这只是一团～，闷在跳荡的心头〉最初これはもやもやしたものにすぎず、揺れ動く心にくすぶっていた．〈满屋里香气～，灯光璀璨〉部屋じゅうに香気が立ちこめ、明かりがこうこうとともされている；（«兒女·28»）．〈…也起在空中，只见那锐气～，金光缥缈〉…空中に立てば、はや瑞気立ちこめ、金光ほのかに漂う；（«西遊·88»）．②〔氤氲大使〕(yīnyūn dàshǐ)〔連〕⊜ 縁結びの神．男女の結婚を主宰する神．〈多是～暗中主张，非人力可以安排也〉多くは'氤氲大使'がひそかに主宰するものであり、人間の能力で行えるものではない；（«初拍·5»）．

[殷㊀]（②慇）

yīn ① 深い．盛んである．豊かである．多い．〈情意甚～〉情誼ʲᵒᵘᵍⁱが甚だ深い．〈益州险塞，沃野千里，民～国富〉益州は要害に囲まれて、沃野千里、民は富み国も栄えている；（«三國·60»）．② 行き届いている．心がこもっている．懇ろである．＝'热情周到'〈～勤〉同上．③〔名〕朝代の名．〈～朝〉殷朝．☞付表 ④〔名〕姓．// ㊁ yān，㊂ yǐn

〔殷朝〕Yīncháo〔名〕☞〔字解〕③．

〔殷富〕yīnfù〔形〕裕福である．〈荆州与国邻接，江山险固，土民～〉荊州はわが国と隣接しており、江山の要害も堅固であり、民草も多く、豊かに栄えている；（«三國·42»）．〈家道～〉家はとても金持ちである；（«冥祥記»）．〔名〕裕福な家．

〔殷钢〕yīngāng〔名〕機 不変鋼．アンバー．

〔殷鉴〕yīnjiàn〔名〕⊛ 後人の戒めとすべき前人の失敗．〈上海的失陷是一个～〉上海の陥落は先人の教訓である．〈臣请陛下书文史册，永为～〉陛下がこれを史書にお書きとめになり、永く戒めの材料としていただくよう請い願い申しあげます；（«升平»）．〔～不远〕〔成〕先人の教訓は目の前にある．殷鑑ᵏᵃⁿ遠からず；（«詩經·大雅·蕩»）．

〔殷辚〕yīnlín〔形〕⊛ 車の数が多いさま．〈八神奔而警跸兮，振～而军装〉八方の神々が奔走して天子の車を警護し、ずらりと車を連ねて軍装している；（揚雄·甘泉賦»）．

〔殷盘〕yīnpán〔名〕① 殷王の盤庚ᵏᵒᵘ．②«尚書»の盤庚編．

〔殷切〕yīnqiè〔形〕⊛ ① 懇ろである．〈不辜负～的希望〉懇ろな希望に背かない．②（需要などが）盛んである，多い．〈需要～〉需要が多い．③（願い·希望が）切である．〈～的期望〉切なる期待．〈～厚望〉切なる大きな期待．〈～地希望〉切に希望する．〈～地期望着我们来接班〉私たちがあとを継ぐことを切に望んでいる．

〔殷勤〕yīnqín〔形〕①⊛ ☞〔字解〕②．＝'慇懃'〔旧〕〈～的招待〉手厚いもてなし．下にも置かず接待する．懇ろにもてなす．〈～的看护〉行き届いた看護．〈所以工友们为他的私事能非常的～卖力气〉だから給仕たちは、彼の私事のために非常に一生懸命に働くのである．〈赵先生多么～可喜！〉趙先生はなんとていねいで感じがいいのだろう．〈她仍是很～的招呼着〉彼女はなおもとてもていねいにあいさつしていた．〈去！我不要你扶，假～！〉行け．私はおまえの助けなどい

らない、おため顔をして. 〈殷殷勤勤叙过了寒温〉懇ろにあいさつの言葉を述べた；（«紅樓夢·10»）. 〈沈炼见他十分～, 只得从命〉沈煉は彼がたいへん丁重なので言うとおりにするより仕方がなかった；（«古今·40»）. ② 勤勉である. しきりである. よく勤めるさま. 〈弟子亦颇～, 何尝懒惰！〉私めもたいへん勤勉で、これまで怠けていたことなどありません；（«西遊·27»）. 〈遂教方士～觅〉そこで方士に命じて、しきりに捜させた；（白居易«長恨歌»詩）. 〔名〕心のこもった御機嫌伺い. へつらい. 〈小～〉同上. 〈卖～〉〈献～〉へつらう. こびる.

〔殷实〕 yīnshí(又) yīnshi 〔形〕裕福である. 豊かである. ＝'富裕' 〈～人家〉裕福な家. 〈家道～〉暮らしが裕福である. 〈他们可是个～之家〉あの人たちは裕福な家の人なのです. 〈～户主〉裕福な家庭. 〈他父子家道～, 极其悭吝, 最是强梁〉やつら父子は暮らしむきが豊かで、きわめてけちで、いちばん横暴を極めている；（«三俠·61»）. 〈元来这老者姓陶, 是诸暨村中, 一个～大户〉実はこの老人は姓を陶といって、諸曁村の金持ちであった；（«初拍·12»）. 〈后来家道～了, 开起两个解库〉後にお金がたまり余裕ができたので、質屋を２軒開いた；（«醒世·７»）.

〔殷顽〕 yīnwán 〔名〕(書) 殷が滅びても周に仕えなかった人；頑固一徹な人.

〔殷墟〕 Yīnxū 〔名〕殷墟いんきょ. 殷の都の跡；現在の河南省安陽県. 〔～卜辞〕殷墟にて発見された甲骨文字の卜辞ぼくじ. 〔～书契〕 1) 甲骨文字. 2) 書名；羅振玉編. 〔～文字〕殷墟にて発見された文字. 甲骨文字.

〔殷殷〕 yīnyīn 〔形〕(書) ① 懇ろなさま. 心がこもっているさま. 切なるさま. 〈～期望〉切に切に希望する. 〈～嘱付〉懇ろに申し付ける. 〈无数不转动地～望着的眼睛〉心をこめてじっと見つめている無数の目. 〈～地叮嘱我们, 希望我们再来〉私たちにもう一度来るようにていねいに頼みこんだ. 〈员外毫不介意, 大爷却是～盼望〉員外は少しも意に介さなかったが、長男のほうは切に望んでいました；（«三俠·３»）. 〔～垂爱〕〔成〕人のいんぎんなもてなしを受ける. 〔～奖饰〕〔成〕人から心のこもった称賛を受ける. ② 赤い色が濃厚であるさま. 〔～血迹〕赤々と血のあとがついている. (例) 〈由于绳细人重, 高民的双手被勒破, 绳上沾着～〉縄が細く人が重かったので、高民の両手は皮が擦りむけ、縄に赤々と血のあとがついていた.

〔殷殷然〕 yīnyīnrán 〔形〕懇ろなさま. 盛んなさま. 豊かなさま. 〈在她们中间也有一片雷声在～发动〉彼女たちの間にも雷鳴が盛んに鳴りひびいていた.

〔殷忧〕 yīnyōu 〔名〕(書) 深い憂慮. 〔～启圣〕〔成〕深刻な憂慮が聖人を導く. 動乱の社会が聖人の出現を待ち望む.

〔殷轸〕 yīnzhěn ＝'殷賑' 〔形〕(書) 盛んでにぎわうさま. 人が多く繁華なさま. 富裕である.

〔殷足〕 yīnzú 〔形〕(書) 豊かである. 〈仓廪充实, 百姓～〉食糧倉庫はいっぱいで、人民は豊かである.

［裀］ yīn ① あわせ. 裏を付けた服. ② 座布団. 敷き布団. 〈重～而卧〉布団を重ねて寝る；（«水滸·１»）.

［愔］ yīn 〔愔愔〕（yīnyīn）〔形〕(書) 1) 物静かでにこやかなさま. 2) 言葉少ないさま.

［堙］（垔、陻） yīn ① ふさぐ. ふさがる. 埋もれる. 埋没する. 〈～灭〉（-miè）埋没する. 〈～没〉（-mò）埋没する. ② 土の山. ③〔名〕姓.

［喑］（①瘖） yīn ① 声がかすれている. 声がかれる. ② 口がきけない. ③ 口数が少ない. ものを言わない.

〔喑伏〕 yīnfú ＝'喑付' 〔動〕(書) 考える. 考慮する. ＝'喑约'

〔喑默〕 yīnmò 〔動〕(書) 口をつぐんで何も言わない.

〔喑俳〕 yīnpái 〔名〕(中医) 声が出ず話すこともできず手足が自分の自由にならず体に痛みはなく皮膚に発疹ほっしんや小瘡しょうそうのあるものなどをあわせていう.

〔喑气〕 yīnqì 〔動〕息が詰まる.

〔喑噁〕 yīnwù ＝'喑呜' 〔名〕怒りの声. 〈～叱咤, 千人皆废〉大声でどなられ、多くの人々はみな恐れおののいた；（«史記·淮陰侯列傳»）.

〔喑哑〕 yīnyǎ 〔形〕① 口が不自由で声が出ない. 音を失う. ② だまって声を出さない. 音がしなくなる. 〈小儿的歌声变成了～〉子どもたちの歌声は聞こえなくなった. 〈敌人的机枪～了〉敵の機関銃の音がしなくなった. ③ 声がかすれている. 声がかれている. しわがれている. 〈大嗓门发出～的声音〉のどからかすれた声が出た. 〈里边响起一个～的声音〉中からかすれた声が聞こえてきた. 〈～地吆喊〉のどをからしてわめく. 〈患感冒声音～了〉かぜで声がかれている. 〈赵姨娘的声音只管～起来了, 居然鬼嚎一般〉趙姨娘の声はすっかりかれはじめ、なんとまるで幽鬼のすすり泣くがごときありさまです；（«紅樓夢·113»）. 〔名〕言語障害者. 〈～作声而不成语〉言語障害がある人なので声を出しても言葉にならない；（«鬼神列傳»）.

〔喑喑〕 yīnyīn 〔形〕(書) すすり泣くさま. 〈然无声响, 徒～而已〉声を出さずただしくしく泣いているだけだ；（應劭«風俗通»）.

〔喑约〕 yīnyuē 〔動〕(白) 考える. 考慮する.

［溵］ yīn 〔溵溜〕（Yīnliù）〔名〕地名；河北省.

［禋］ yīn ① 古代の天を祭る祭り. ② 広く祭祀さいしを指す.

［歅］ yīn ①（(又)yān）ふさがる. 停滞する. 流れ·動きが止まる；'湮'に通じる. ② 人名用字. 〔九方歅〕（Jiǔfāngyīn）〔名〕春秋時代の人、ウマの鑑定に長じていた.

［闉］ yīn ① 城の外ぐるわの門. ② ふさぐ. ③〔名〕姓.

［尢㊁］ yín 〔尢尢〕（yínyín）〔形〕(書) 歩いたり止まったりするさま. // ㊀ yóu

［豖㊁］ yín 多くの人が集まって立っている. // ㊀ pān

［䜣㊁］ yín 〔䜣䜣〕（yínyín）〔形〕(書) たいへん恭しく慎み深いさま. // ㊀ xīn

［圻㊁］ yín ＝'垠 yín' // ㊀ qí

［吟］（△唫） yín ①〔動〕吟じる. 吟詠する. 歌う. 〈～诗〉詩を吟じる. 〈我只能低～着我们曾经爱唱的地下斗争中流传的一首诗〉私たちがかつて愛唱し地下闘争のなかで伝わった詩を低い声で吟じることしかできない. 〈～一绝〉一つの絶句を吟ずる；（«清平·風月相思»）. ②〔名〕(文) 吟；古典詩歌の一種. 〈梁甫～〉梁甫吟. 〈秦妇～〉秦婦吟. // '唫' 又 jìn

〔吟边〕 yínbiān 〔名〕詩の中. 詞の中；詩·詞の用語.

〔吟唱〕 yínchàng 〔動〕大声で詩や歌を歌う. 〈～流行歌曲〉はやりの歌を歌う.

〔吟沉〕 yínchén 〔動〕(方) ① 口の中で読む；(口). ② 独り言のように話す. ぶつぶつ言う. つぶやく；(口).

〔吟哦〕 yín'é 〔動〕(書) 吟詠する. 詩を吟じる. 詩をつくる. ＝'吟咏' 〈他正～着自己的诗作〉彼は自己の詩を吟詠していた. 〈驸马喜玩诗中之味, 必定善于～〉駙馬は詩がお好きなので、さだめし吟詠がお上手だろう；（«西遊·94»）. 〈帝欲长～〉天帝はいつまでも詩を作っていさせようとした；（韓愈«調張籍»詩）.

〔吟风弄月〕 yín fēng nòng yuè 〔成〕風や月など自然の景色を題材にして詩文を作る. 詩を吟じ、自然を楽しむ. (喩) 詩文の内容が空虚である；（«宋史·周敦頤傳»）. 〈这首号称朦胧诗的诗只是～〉朦朧詩といわれる詩は、風花雪月をうたう空虚な内容のものにすぎない.

〔吟讽〕 yínfěng 〔動〕(書) 吟誦ぎんしょうする.

〔吟蛩〕 yínqióng 〔名〕コオロギの別名.

〔吟社〕 yínshè 〔名〕詩歌を吟ずる団体.

〔吟诗〕 yín shī 〔連〕詩を口ずさむ. 詩を吟じる.

〔吟诵〕 yínsòng 〔動〕吟誦する. 〈～诗篇〉詩を吟誦する. 〈听到你的琅琅～〉きみの朗々たる吟誦を耳にした. 〈低低地反复～〉小さな声で繰り返し吟誦する. 〔～调〕(音) レサイト.

〔吟坛〕 yíntán 〔名〕① 詩壇. 〈不要说～才子, 争奇斗异, 各献所长, …〉詩壇の才子は言うに及ばず、（たくさんの人が）奇を争い、異を闘わせて、それぞれの得意とするところを献上し、…；（«初拍·25»）. ② 詩人に対する敬称.

〔吟味〕 yínwèi 〔動〕(書) 吟詠玩味がんみする. おもしろさを味わう. 〈～玩赏〉味わい鑑賞する. 〈反复～〉繰り返し吟詠して味わう.

〔吟想〕 yínxiǎng 〔動〕(書) 考えこむ.

〔吟啸〕 yínxiào 〔名〕(書) 嘆く声. 〔動〕吟ずる. 〔～扼腕〕〔成〕手をもんでため息をつく. 〔～自若〕〔成〕自由に歌ったり、叫んだり、つぶやいたりすること.

〔吟咏〕 yínyǒng 〔動〕(書) 吟詠朗誦ろうしょうする. 〈～情性〉情感を歌いあげる. 〈不觉见之～, 不足深怪〉これを見て思わずリズムをつけ読誦したわけで、とがめだてするほどのことではございません；（«古今·32»）.

〔吟游诗人〕 yínyóu shīrén 〔連〕吟遊詩人.

［垠］ yín ほとり. 岸. 果て. 限界. 〈一望无～的麦田〉見渡す限りのムギ畑.

〔垠堮〕 yín'è 〔名〕(書) 果て.

〔垠际〕 yínjì 〔名〕(書) 果て. 〈欲茫茫而无～〉人の欲望はたくさんあり、際限がない；（«晋書·皇甫謐傳»）.

〔垠崖〕 yínyá 〔名〕(書) がけ.

［狺］ yín ①〔狺狺〕（yínyín）〔擬〕(書) イヌの鳴き声. ＝'汪汪' 〈～狂吠〉イヌが狂ったようにほえる. ②〔狺叫〕（yínjiào）〔名〕イヌの鳴き声. 〈一阵疯狂的～〉ひとしきりの狂ったようなイヌの鳴き声.

［訔］ yín 〔訔訔〕（yínyín）〔形〕(書) 訴訟争いをするさま. 是非を言い争うさま.

［圁］ yín 地名用字. 〔圁水〕（Yínshuǐ）〔名〕川の名.

［誾］ yín ①〔誾誾〕（yínyín）〔形〕(書) りっぱな態度で議論をするさま. ②〔名〕姓.

［银］ yín ①〔名〕(化) 銀；金属元素の一つ. ＝'银子', '白银' 〈～鉴定〉銀分析. ②（～子）〔名〕銀の総称. 銀貨. 銀塊. (喩) 貨幣に関係する. 〈～行〉☞ 語素. 〈钱粮～〉給料としての銀貨. ③ 銀に似た色. 〈～燕〉銀翼；飛行機. ④〔量〕(方) 貨幣の単位. ＝'块'；(口). ⑤〔名〕姓.

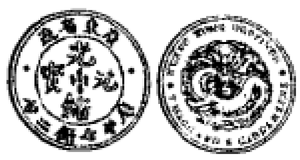
〔银艾〕 yín'ài 〔名〕銀印と緑の'绶'〔印紐ぶを結わえるひも〕;旧時、'绶'は'艾草'〔ヨモギ〕で緑色に染めた.
〔银安殿〕 yín'āndiàn ＝'银銮殿'〔名〕王族の邸宅の正殿.
〔银白〕 yínbái 〔形〕銀白色の.銀色の;〔形容〕.〈～的曙光又渐渐显出绯红,…〉銀色の曙光はだんだん真紅になりだした、…;(《魯·吶·明》).〈月亮把～的清辉洒落在水面〉月は銀色の輝きを水面にふりそそいでいた.〔～漆〕(機)アルミニウム・ペイント.〔～色〕輝きを帯びた乳白色.(例)〈地下、瓦上都染了一层～〉地面もかわらも乳白色のベールにつつまれた.〔～,心肝乌〕(諺)金銭そのものは白いが、人間の心はこれのために汚れるものだ;人は金銭を見ると悪心を起こす.〔～雪亮〕銀白色に輝く.〔～杨〕(植)1)ポプラ;建築・製紙・マッチなどの材. 2)ウラジロハコヤナギ.〔～云杉〕(植)ホワイトスプルース.
〔银板照相〕 yínbǎn zhàoxiàng 〔連〕(機)銀板写真.
〔银包〕 yínbāo 〔名〕(方)さいふ.金入れ. ＝'钱包','皮夹子';(因).
〔银苞菊〕 yínbāojú 〔名〕(植)カイサイク.
〔银杯〕 yínbēi 〔名〕銀の杯.銀のカップ.〔～羽化〕〔成〕ものが失せること;(《唐書·柳公權傳》).
〔银本位〕 yínběnwèi 〔名〕(経)銀本位制. ＝'银本位制'〔～货币〕銀本位の貨幣.
〔银币〕 yínbì 〔名〕銀貨.〔～合金〕銀貨合金.
〔银边翠〕 yínbiāncuì 〔名〕(植)フクリンダイゲキ.
〔银箔〕 yínbó 〔名〕銀箔ぱく.〔～纸〕銀箔紙.
〔银薄膜〕 yínbómó 〔名〕(機)銀薄膜.
〔银鲹〕 yíncān 〔名〕(魚)ヨコグチ.
〔银柴胡〕 yínchàihú 〔名〕①(植)ハコベの一種. ＝'银胡','土参' ②(中薬)同上の根.銀柴胡ぎんさいこ;解熱薬.
〔银蟾〕 yínchán 〔名〕(文)月をいう.
〔银鲳〕 yínchāng 〔名〕(魚)マナガツオ. ＝'鲳'
〔银秤〕 yínchèng 〔名〕(方)小型のさおばかり. ＝'戥';温州方言.
〔银触点〕 yínchùdiǎn 〔名〕(機)銀接触.
〔银船〕 yínchuán 〔名〕(文)酒器.
〔银钏〕 yínchuàn 〔名〕銀製の腕輪.〈手上戴了好几副～〉手にはいくつもの銀の腕輪をはめていた.
〔银枞〕 yíncōng 〔名〕(植)ヨーロッパモミ.
〔银大麻哈鱼〕 yín dàmáhāyú 〔連〕(魚)ギンマス.ギンザケ.
〔银大头〕 yíndàtóu 〔名〕旧時、1'元'銀貨を指した.
〔银带鲱〕 yíndàifēi 〔名〕(魚)キビナゴ.
〔银单汇票〕 yíndānhuìpiào 〔名〕為替手形.
〔银饺饼〕 yíndànbǐng 〔名〕(文)乳製品と肉で作った菓子.
〔银刀〕 yíndāo 〔名〕①(文)高官を守る衛兵隊の名. ②銀製の刀. ③魚の一種.
〔银道〕 yíndào 〔名〕(天)銀河.〔～圈〕銀河圏.〔～坐标〕銀河座標.
〔银灯〕 yíndēng 〔名〕(文)ともしび.〈款剔～〉ともしびを軽くかき立てる;(《金瓶梅·8》).
〔银店〕 yíndiàn 〔名〕装飾品を売る店. ＝'金店'
〔银铫子〕 yíndiàozi 〔名〕注ぎ口と柄のついた銀製の小なべ.〈用～熬出粥来,…〉'银铫子'でおかゆを煮て、…;(《紅樓夢·45》).
〔银撲子〕 yíndiézi 〔名〕銀製の装飾品.〈都着紫衫,尽戴花红～〉みな紫の上着を着て、赤い絹のたすきと銀の飾りをつけていた;(《古今·33》).
〔银锭(儿)〕 yíndìng(r) 〔名〕①銀塊.銀の'元宝'〔馬蹄てい型の銀貨〕;多く儿化. ②(方)錫箔すずで作った模造品の'元宝';死者のために焼く. ＝'纸锭';(例).
〔银盾〕 yíndùn 〔名〕(賞品·記念品などの)銀の盾.
〔银耳〕 yín'ěr 〔名〕(植)白キクラゲ. ＝'白木耳'
〔银发〕 yínfà 〔名〕白髪.〈满头～〉頭全体の白髪.〈王公伯的～在寒风中飘抖〉王公伯の白髪が寒風に震えている.
〔银发草〕 yínfàcǎo 〔名〕(植)ヌカススキ.
〔银房〕 yínfáng 〔名〕(方)帳場;商店の金を受け渡しする部屋;よく接待室にも用いる;(閩).
〔银酚〕 yínfēn 〔名〕(薬)アルゼントル.
〔银粉〕 yínfěn 〔名〕①銀粉.〔～漆〕アルミニウム·亜鉛の粉末塗料.〔～研磨〕(機)銀磨き. ②さくら色.
〔银粉背蕨〕 yínfěn bèijué 〔連〕(植)ヒメウラジロ.
〔银缸〕 yíngāng 〔名〕(文)①銀色に輝くともしび. ②銀製の燭台しょくだい.〈点上～〉銀の燭台をともす;(《醒世·3》).
〔银镉合金〕 yíngé héjīn 〔連〕(機)銀カドミウム合金.
〔银根〕 yíngēn 〔名〕(経)(旧時、金融市場での)貨幣の流通情況.金融状態.現銀の流通.〈～紧〉金融逼迫ひっぱく;市場で貨幣の需要が大きく流通量が小さい.〈～松〉金融緩慢;市場で貨幣の需要が小さく流通量が大きい.〈紧缩～〉市場金融を引き締める.〈放松～〉金融を緩和する.〈现在市面～如此之紧,一时那里提得到许多〉いま市場では銀の流通量が需要に対して少ないときですから、一時にどうしてそんなに多額を引き出せましょう;(《官場·33》).
〔银汞合金〕 yíngǒng héjīn 〔連〕銀アマルガム.
〔银钩〕 yíngōu 〔名〕①すだれを留める銀製の鉤かぎ. ②力量感ある筆跡.
〔银鮈〕 yíngù 〔名〕(魚)ヨコグチ.
〔银管〕 yínguǎn 〔名〕①管が銀で出来た筆.〈德行精粹者,以～书之〉徳行の優れた者は銀の筆でその名を書いた;(《北夢瑣言》). ②笛·簫しょうなどの管楽器. ＝'银字管'
〔银光〕 yínguāng 〔名〕(白)月の光.〈对面的晚香楼冷清地耸立在～下面〉向かいの晩香楼はひっそりと、月の光のなかにそびえている.
〔银柜〕 yínguì 〔名〕金庫.ロッカー. ＝'保险柜','钱柜','银箱','金库'
〔银桂〕 yínguì 〔名〕(植)ギンモクセイ.ウスギモクセイ.
〔银海〕 yínhǎi 〔名〕①映画界. ②道家が目をいう.
〔银蚶〕 yínhān 〔名〕(方)白っぽい小粒のアカガイ·イタヤガイ;(閩).
〔银汉〕 yínhàn (文)＝'银河'〔～鱼〕(魚)トオゴロイワシ.
〔银焊〕 yínhàn 〔名〕(機)銀鑞ろう付け.〔～料〕銀鑞.
〔银行〕 yínháng 〔名〕銀行.〈单靠～里的存款和股票利息等等也可以过两年舒服的日子〉銀行の預金と株券の利子だけで2年は楽に暮らせる.〔～保证〕銀行保証.〔～本票〕支払い指示書.〔～承兑汇票〕銀行引受手形.〔～持股公司〕銀行持株会社.〔～出售汇率〕銀行売相場.〔～存底本〕銀行預金控え.〔～存款〕銀行預金.〔～存折〕銀行預金帳.〔～贷款〕銀行ローン.銀行借款.〔一方式〕バンク·ローン方式.〔～的～〕銀行の銀行;中央銀行を指す.〔～电汇〕銀行電報為替.銀行電信為替(BTT).〔～发票〕銀行用送状.〔～法〕銀行法.〔～公会〕銀行の倶楽部;銀行の高級職員が利用した.〔～购买汇率〕銀行買相場.〔～行长〕銀行総裁.銀行頭取.〔～汇款〕銀行為替.〔～汇票〕銀行為替手形.〔～汇兑〕銀行為替.〔～家〕バンカー.銀行家.〔～假期〕銀行休業日.〔～监督〕銀行監督.〔～结存〕銀行の残高.〔～结单〕銀行が毎月当座預金者に送る残高表.〔～结算手续议定书〕銀行決算手続議定書.〔～界〕銀行界.金融界.〔～经理〕頭取.〔～康采恩〕銀行コンツェルン.〔～会计〕銀行会計.〔～利率〕公定歩合.金利.銀行利潤.〔～买价〕買ルート.買相場.〔～卖价〕売ルート.売相場.〔～内部往来〕銀行内部当座.〔～票〕銀行手形.〔～票据〕銀行手形.〔～券〕銀行兌換だかん券.銀行券.〔一发行税〕銀行券発行税.〔一发行制度〕銀行券発行制度.〔～贴现〕銀行手形割引.〔～透支〕貸越し.〔～团〕旧時、中国の政治·経済借款に応ずるためいくつかの銀行が連合して組織した団体;これには'内国银行团'と'外国银行团'があった.〔～往来金额〕銀行預金帳尻じり.銀行預金残額.〔～信贷〕銀行クレジット.〔～信用〕銀行信用.〔～学派〕＝'银行主义'〔～业务〕銀行業務.〔～议定书〕銀行議定書.〔～佣金〕(為替取組·代金取立·信用状発行などに対する)銀行手数料.〔～支票〕銀行小切手.バンク·チェック.〔～纸〕紙幣印刷用紙.〔～主义〕銀行学派.銀行主義.〔～资本〕銀行資本.〔～自有资金〕銀行自己資金.〔保兑～〕確認銀行. ＝'保证银行'〔偿付～〕払戻銀行.決済銀行.〔承兑～〕(手形)引受銀行.〔储蓄～〕貯蓄銀行.〔代付～〕(信用状による手形の)代理支払銀行.〔代理～〕コルレス銀行.〔发行～〕紙幣発行.紙幣発券.〔付款～〕支払銀行.〔国际清算～〕国際決済銀行.〔会员～〕組合銀行.〔开证～〕信用状発行銀行.信用状開設銀行.〔农业～〕農業銀行.〔商人～〕マーチャント·バンク.〔贴现～〕割引銀行.〔通知～〕(LC)通知銀行. ＝'通知行'〔土地～〕土地(担保貸)銀行.〔外汇～〕外国為替銀行.〔往来～〕1)取引銀行. 2)コルレス銀行. ＝'代理银行'〔押汇～〕荷為替取組銀行.〔议付～〕(手形)買取銀行.
〔银毫(子)〕 yínháo(zi) 〔名〕(方)銀貨;(粤).
〔银号〕 yínhào 〔名〕(旧)個人経営の金融機関を指す;北方では多く'银号'、南方では多く'钱庄'といった.〈又到一家相熟的～去〉また知り合いの銀行へ行った.〈他又办工厂,又忙着开～〉彼は工場を経営したり、忙しく銀行を創立したりしている.
〔银河〕 yínhé 〔名〕(天)天の川.銀河. ＝'天河'〔～系〕銀河系.〔一际太空〕銀河系と銀河系間の宇宙.〔～星团〕銀河系団.〔～星云〕銀河星雲.〔～座标〕銀河座標. ＝'天河座标'
〔银河倒泻〕 yín hé dào xiè 〔成〕①滝の壮観なさま. ②雨がひどく降るさま.
〔银合欢〕 yínhéhuān 〔名〕(植)ギンゴウカン.
〔银合金〕 yínhéjīn 〔名〕(機)銀合金.
〔银狠子〕 yínhěnzi 〔名〕(方)(旧)金銀の投機売買人;(北京).
〔银红〕 yínhóng 〔名〕うすい赤色.赤みがかった銀色;桃色の顔料の中に'银朱'を混ぜる.〈一样就是～的,…〉一つはうす赤色で、…;(《紅樓夢·40》).
〔银狐〕 yínhú 〔名〕①(動)銀ギツネ. ＝'玄狐'〔～皮〕銀ギツネの皮. ②銀ギツネの毛皮.
〔银胡〕 yínhú ＝'银柴胡'
〔银花〕 yínhuā 〔名〕①(植)スイカズラ.白色のスイカズラ;薬用に用いる. ＝'金银花','银花藤' ②灯火のきらめき.〈火树～〉きらきら光り輝く灯火や花火の形容.〔～纸〕白紙に種々の模様をつけた紙;壁·天井などに張る. ③ひとひらの雪. ④つらら.
〔银花贱金花贵〕 yínhuā jiàn jīnhuā guì 〔諺〕(イネの花が)白っぽい花だと良いコメはとれず、黄色っぽい花だと良いコメがとれる.
〔银华〕 yínhuá 〔名〕(植)シノブノキ.〔～树〕同上.
〔银环蛇〕 yínhuánshé 〔名〕(動)タイワンアマガサ.
〔银晃晃(的)〕 yínhuānghuāng(de) 〔形〕銀色に光り輝くさま.

Y

〔银黄〕 yínhuáng〔名〕① 銀と金. ② 銀または金で鋳造した印鑑. ③ 白色と黄色.
〔银潢〕 yínhuáng〔名〕(書) 天の川. 銀河.
〔银灰〕 yínhuī〔形〕銀灰色の. ぎんねずみ色の;(不変). 〔～漆〕(機) アルミニウム・ペイント. 〔～色〕シルバー・グレイ. ぎんねずみ色.
〔银辉〕 yínhuī〔名〕(書) 銀色の輝き. 銀色の光;多く月光を形容する. 〈亭亭的白桦沐浴在～里〉すうっと高いシラカバは銀色の月の光をあびていた.
〔银婚〕 yínhūn〔名〕銀婚;結婚25周年. 〔～式〕銀婚式;日語.
〔银货两交〕 yín huò liǎng jiāo〔熟〕現金取り引きをする; '银'は金銭、'货'は商品.
〔银货两讫〕 yín huò liǎng qì〔熟〕現金取り引きずみ;金・品物の受け渡しがともに終わった.
〔银鸡〕 yínjī〔名〕(方) 警官の用いる呼び子. 警笛; '鸡'ともいう;(広).
〔银极〕 yínjí〔名〕(天) 銀河極.
〔银鲫〕 yínjì〔名〕(魚) ギンブナ.
〔银甲〕 yínjiǎ〔名〕① 銀製の撥. ② 鎧.
〔银价〕 yínjià〔名〕銀の相場. 銀の金との兌換相場. 銀のレート.
〔银箭〕 yínjiàn〔名〕銀製の水時計の針. 〈莫令～晓, 为尽合欢杯〉針に夜明けをささせぬよう、心ゆくまで酒を酌み交わすことにしよう.
〔银奖牌〕 yínjiǎngpái〔名〕銀牌.
〔银匠〕 yínjiàng(又) yínjiang〔名〕飾り職人. 〈小人是～〉私は銀細工職人です;(«元曲・鲁斋郎・楔子»). 〔～不偷银, 饿死一家人, 裁缝不偷布, 妇人没有裤〕(諺) 飾り職人は銀をくすねないと家内じゅうが餓死し、仕立屋は布をくすねないと細君はズボンもはけない. 材料のごまかしは役得. 〔～铺里打锄头〕(諺) 飾り職人の店でくわを作る. (喩) お門違い. なべの鋳掛けが釣り鐘を請け合う.
〔银鲛〕 yínjiāo〔名〕(魚) ギンザメ. ='海兔子', '带鱼鲨'
〔银胶菊〕 yínjiāojú〔名〕(植) グアユレ. ='银菊胶'
〔银交椅〕 yínjiāoyǐ〔名〕(白) 銀で飾りつけた'交椅'. 〈从人移转～, 直到月台栏杆边放下〉従者が銀の'交椅'を露台の欄干の所まで移して置いた;(«水浒・13»).
〔银角〕 yínjiǎo〔名〕銀の角笛.
〔银角子〕 yínjiǎozi〔名〕(方) 銀の補助貨幣;1'角'または2'角'の銀貨;(旧).
〔银脚带〕 yínjiǎodài〔名〕(方) 毒ヘビの一種;(広).
〔银接点〕 yínjiēdiǎn〔名〕(機) 銀接触.
〔银经〕 yínjīng〔名〕(天) 銀経;銀河座標における経度0から東360度まで計れる.
〔银镜〕 yínjìng〔名〕半透明ガラス. 魔法鏡. 〔～反应〕(化) 銀鏡反応.
〔银局〕 yínjú〔名〕(旧) 銀行.
〔银锞〕 yínkè〔名〕銀の粒. 粒銀. ='银锭子'
〔银库〕 yínkù〔名〕清代の'户部三库'の一つ;各省の納税金や支出を管理する.
〔银矿〕 yínkuàng〔名〕(鉱) ① 銀鉱. ② 銀の鉱石.
〔银蜡枪头〕 yín làqiāngtóu ='银样蜡枪头'
〔银兰〕 yínlán〔名〕① エナメルを塗った銀. ② (植) ギンラン.
〔银莲花〕 yínliánhuā〔名〕(植) ① アネモネ. ② ハクサンイチゲ.
〔银两〕 yínliǎng〔名〕(旧) 貨幣として用いる銀;お金. 〈被他抢去衣裳～〉彼に服もお金も奪われてしまった;(«咀華・2»). 〈这～须要仔细, 请收过了〉この銀子をよく調べて、お収めください;(«古今・1»). 〔～票〕1898年中国通商銀行が発行した紙幣.
〔银亮〕 yínliàng〔形〕銀のように光っている. 〈～的星网〉明るい星雲. 〈太阳照得湖面一片～〉太陽に照らされて湖面が一面銀色に輝いている.
〔银鳞茅〕 yínlínmáo〔名〕(植) ヒメコバンソウ.
〔银铃〕 yínlíng〔名〕銀の鈴. 〈笑声像～般动听〉笑い声は銀の鈴を転がしたような魅力があった.
〔银柳〕 yínliǔ〔名〕(植) ホワイトウイロー. 〔～红豆〕ナワシログミ.
〔银楼〕 yínlóu〔名〕金銀細工店;旧時、金銀の装飾品などを製造・売買した店.
〔银炉〕 yínlú〔名〕(旧) 馬蹄銀鋳造所;銀を溶解し、銀両を鋳造する官許の業者. また、銀荘の経営も兼ね、銀と引き替えの兌換券も発行した. ='炉房'
〔银绿色〕 yínlǜsè〔名〕灰色を帯びた緑色.
〔银码〕 yínmǎ〔名〕(方) 金額;(広).
〔银米〕 yínmǐ〔名〕(書) 扶持.
〔银棉花〕 yínmiánhua〔名〕真っ白い綿花.
〔银苗〕 yínmiáo〔名〕(植) チョロギ;多年生草本植物の名. 根を食べる.
〔银脉爵床〕 yínmòjuéchuáng〔名〕(植) チッポンソウ;キツネノマゴ科.
〔银幕〕 yínmù〔名〕スクリーン. 映写幕. 銀幕;日語. 〈搬上～〉上映する. 〈音乐响起来, ～上现出了人影〉音楽が鳴り出すと、スクリーンに人の姿が現れた. 〈那些动人的场景和台词, 便像～一般地连续映了出来〉感動的な場面やせりふは、まるでスクリーンのようにつぎつぎに映し出されてきた. 〔宽～〕ワイドスクリーン.
〔银扭丝〕 yínniǔsī ='银纽丝'〔名〕明清の俗曲曲調名;曲風は華やかでいきいきとしている. ='银绞丝'
〔银鸥〕 yín'ōu〔名〕(鳥) セグロカモメ.

〔银牌〕 yínpái〔名〕銀メダル. 〈向男女单打前三名获得者发了金牌、～和铜牌〉男女シングルス上位三位入賞者に金・銀・銅メダルが贈られた.
〔银牌儿〕 yínpáir〔名〕(白) 銀の髪飾り. 〈把头上～只一搅, 调得匀了〉頭の銀の髪飾りでさっとかきまわすと、むらがなくなった;(«水浒・25»).
〔银盘〕 yínpán〔名〕(喩) 月をいう. 〈一个～高挂, 万籁俱寂的夜晚〉月が輝き、静まりかえったある夜.
〔银盆水罐〕 yín pén shuǐ guàn〔成〕水を入れる銀製の鉢と水がめ;昔、役人が外出する時の儀仗隊の持ち物;(無名氏«伐晋興齊・1»雑劇).
〔银飘〕 yínpiāo〔名〕(魚) カワサッパに似た川魚.
〔银票〕 yínpiào〔名〕旧時、銀行で発行した銀兌換紙幣.
〔银屏〕 yínpíng〔名〕テレビの画面. ='荧屏' 〈～里一片'郎平! 郎平!'的呼喊声〉テレビの画面からはしきりと「郎平、郎平」と叫ぶ声がする. ='荧屏'
〔银瓶〕 yínpíng〔名〕① 銀の瓶;酒器. ② 父親の岳飛が殺されたのを聞き、'银瓶'を胸に井戸に身を投げたその娘を'银瓶小姐'と呼んだ.
〔银铺〕 yínpū〔名〕門環の取りつけ部分;銀に飾りを施してある.
〔银槭〕 yínqī〔名〕(植) ギンヨウカエデ. サトウカエデ.
〔银器〕 yínqì〔名〕銀器. 銀製品. 〔～家伙〕銀製の器物. 銀製の道具.
〔银钱〕 yínqián〔名〕① 金銭. 〈～收支〉金銭の収支. 〈经管～〉金銭を取り扱う. 〈他贪图人家的～〉彼は他人の金をむやみと欲しがる. 〔～登记机〕金銭登録器. 〔～记录机〕キャッシュ・レジスター. 〔～如粪土, 脸面值千金〕金は糞のようなもので、メンツこそが千金に値する. 金銭よりメンツ. 〔～如土〕金銭を塵芥のように扱う. ② (方)(旧) 銀貨;(広). 〔量〕(方) 通貨の単位. ='元';(広).
〔银鞘〕 yínqiào〔名〕① 旧時、馬蹄銀を詰めた箱. ② 銀製の刀のさや.
〔银青铜〕 yínqīngtóng〔名〕銀青銅.
〔银券〕 yínquàn〔名〕銀証券.
〔银三事儿〕 yínsānshìr ='银三事挑牙儿'〔名〕(白) 楊子と耳かきを兼ねたもの.
〔银铯〕 yínsè〔名〕(化) 銀セシウム.
〔银色〕 yínsè〔名〕銀色. 光沢のある白色. 〔～世界〕銀色の世界. 一面雪の世界. 〔～涂料〕銀色ペイント. 〔～油墨〕(印) 銀インキ. 〔～油漆〕銀色ペイント.
〔银色鲌鱼〕 yínsè bóyú〔連〕(魚) カワヒラ.
〔银山〕 yínshān〔名〕銀山.
〔银杉〕 yínshān〔名〕(植) ① イチョウ. ② ギンスギ;マツ科.
〔银闪闪(的)〕 yínshǎnshǎn(de)〔形〕銀色にぴかぴか光っているさま.
〔银勺〕 yínsháo〔名〕銀のスプーン.
〔银蛇〕 yínshé〔名〕(動) シロヘビ.
〔银鼠〕 yínshǔ〔名〕(動) エゾイタチ. イイズナ. 〔～皮〕エゾイタチの毛皮.
〔银树〕 yínshù〔名〕(植) ギンヨウジュ.
〔银水〕 yínshuǐ〔名〕銀の品質. 〈眼力看～是不消说, 写算皆精〉銀の質を見る目は言うまでもなく、筆もそろばんも上手だ;(«金瓶梅・58»).
〔银霜炭〕 yínshuāngtàn〔名〕白炭;表面が白い良質の無煙木炭.
〔银丝〕 yínsī〔名〕① (喩) 白髪. 〈浓密的棕黑色头发还没有一根～〉ふさふさした黒い髪にはまだ一本の白髪もない. ② リョクズのでんぷんで作ったハルサメ. 〈～鲊汤〉ハルサメと粕漬魚(または塩漬魚)のスープ.
〔银丝工芸〕 yínsī gōngyì〔連〕白銀の糸で作った花瓶・果物皿・茶具などの工芸品.
〔银丝芥菜〕 yínsī jiècài〔連〕(方) 葉や茎の細いカラシナ;(広).
〔银丝卷儿〕 yínsījuǎnr ='银丝馒头'〔名〕'馒头'の一種;コムギ粉をうどん状に細く延ばし、卵大にまとめて蒸す.
〔银丝镶嵌〕 yínsī xiāngqiàn〔連〕銀の線条細工を象嵌したもの.
〔银蒜〕 yínsuàn〔名〕すだれの下を押さえ、風に吹かれないようにする道具. ='帘押'
〔银台〕 yíntái〔名〕① 宮門の名;唐代翰林学士院をいった. ② (書) 仙人の住んでいるところ.
〔银条〕 yíntiáo〔名〕① 銀の延べ棒. 棒銀. ② (植) チョロギ.
〔银条菜〕 yíntiáocài〔名〕(植) チョロギ;俗語. ='银苗'
〔银藤〕 yínténg〔名〕白い花を咲かせるフジ.
〔银兔〕 yíntù〔名〕月の異称.
〔银团〕 yíntuán〔名〕金融トラスト. 銀行集団. 〈我介绍一个～放款给益中公司〉私が益中公司に貸し付けするよう金融トラストを紹介する.
〔银湾〕 yínwān〔名〕天の川.
〔银碗讨饭吃〕 yínwǎn tǎo fàn chī〔熟〕銀のわんで物請いをして食べる. (喩) 1) 大きな資本をかけ小さな利益しかあがらない. 2) 有能な人をつまらないところに用いる. りっぱなものがあるのに用いない.
〔银纬〕 yínwěi〔名〕(天) 銀緯;銀河座標における緯度で南北に各90度まで計れる.

[银钨合金] yínwū héjīn 〔連〕(機)銀タン.
[银线草] yínxiàncǎo 〔名〕(植)ヒトリシズカ.
[银线莲] yínxiànlián 〔名〕(植)ミヤマウズラ.
[银箱] yínxiāng 〔名〕金庫.
[银项圈] yínxiàngquān 〔名〕銀のネックレス.
[银硝] yínxiāo 〔名〕痱につける薬;化粧用にも使える. <比外头的～强>外の'银硝'よりはいい;(«紅樓夢·60»).
[银星] yínxīng 〔名〕銀色の星. [～马蹄莲] (植)シラホシカイウ. [～秋海棠] (植)アマノガワベゴニア. [～石] (鉱)銀星石. [～竹鼠] (動)ハイマダラタケネズミ;雲南·広東·福建·広西などに産する夜行性動物.
[银杏] yínxìng 〔名〕(植) ① イチョウ. ＝'公孙树', '白果树' [～树]イチョウの木. ② (中薬)ギンナン. イチョウの種子;鎮咳薬. ＝'白果'
[银须草] yínxūcǎo 〔名〕(植)ヌカススキ.
[银鳕] yínxuě 〔名〕(魚)ギンダラ.
[银鸭] yínyā 〔名〕鴨形の銀製の香炉. <疏帘透月, ～喷香>月の光が簾を通してこぼれ、鴨の形の銀の香炉からは香がかぐわしくにおう;(«意歌»).
[银燕] yínyàn 〔名〕☞ [字解] ③ <十多架～展翅飞翔>十数台の飛行機が羽を広げて飛翔する.
[银洋] yínyáng ＝'银元' <把这些～郑重地数了又数>銀貨をていねいに何度も数えた. [～钿] (方)銀貨;(圏).
[银样蜡枪头] yínyàng làqiāngtóu 〔熟〕見てくれはよいが実際には役にたたないたとえ. 見掛け倒し;銀のように見えて蠟でできた槍先; '蜡'は'镴'〔はんだ〕ともする;(«王西廂·4·2»). <他个子挺高, 实际是～>彼はとても背が高いが、実際は見かけだけだ.
[银耀耀(的)] yínyàoyào(de) 〔形〕白銀のようにきらめくさま. <正中悬一架～的钟, 指着五点半>正面に銀色のまばゆい時計が掛けられていて、5時半を指している.
[银叶] yínyè 〔名〕銀色の葉. [～病] (林)銀葉病. [～树] (植)スホウギ. [～芋] (植)ヒメハニシキ. 銀葉芋. [～真藓] (植)ギンゴケ.
[银翼] yínyì 〔名〕銀翼;飛行機の翼;日語.
[银印] yínyìn 〔名〕銀製の印章;清の制度では二品以上が用いた.
[银罂] yínyīng 〔名〕(書)銀の瓶. <又并有舍利, ～贮之>また仏舎利もあったので、銀の瓶に入れた;(«冥祥記»).
[银鱼] yínyú 〔名〕(魚) ① ヒウオ. ヒオ. ② マナガツオ. ③ シラウオ. カリカケシラウオ. [～干]シラウオ干し. [尖头～]トンガリシラウオ.
[银鸢鱼] yínyuānyú 〔名〕(魚)ヒメツバメウオ.
[银元] yínyuán 〔名〕旧時の一'元'銀貨;円形で、重量は7'钱'2'分'(約26.66772グラム)、うち90%が純銀. ＝'银圆' [～制度]銀元制度. 銀貨制度.


银元

[银圆] yínyuán ＝'银元' <他清楚地听见～在衣袋里响>彼は、ポケットの中で銀貨が鳴っているのをはっきり聞いた. [～券]国民党政府が1949年7月に広州や重慶などで発行した紙幣.
[银簪(儿)] yínzān(r) 〔名〕銀のかんざし. <把头上～儿只一搅, …>頭の銀のかんざしでちょっとかきまぜ、…;(«金瓶梅·5»).
[银仄] yínzè 〔名〕(方)小切手;(圏).
[银粘] yínzhān 〔名〕(方)晩稲の一種;粒が細長く美味;(圏).
[银帐] yínzhàng 〔名〕(旧)貸し金. <三万～都收完了>3万の貸し金をみな取り立て終わった;(«警世·24»).
[银针] yínzhēn 〔名〕鍼灸用の銀の針;現在は錆びない鋼鉄で作る.
[银筝] yínzhēng 〔名〕弦楽器の一種. <款按～, …>おもむろに銀箏を弾いて、…;(«紅樓夢·5»).
[银纸] yínzhǐ 〔名〕① 銀紙. ② (方)紙幣. ＝'钞票';(圏). ③ (方)金銭;(圏). <有～>金がある.
[银质奖章] yínzhì jiǎngzhāng 〔連〕銀メダル.
[银钟花] yínzhōnghuā 〔名〕(植)アメリカアサガラ;エゴノキ科.
[银硃] yínzhū(又)yínzhu ＝'银朱' 〔名〕(鉱)バーミリオン. 辰砂.
[银烛] yínzhú 〔名〕(書)明るいともしび. <～吐青烟, 金尊对绮筵>明るい灯が煙を吐いて燃え、すばらしい酒の席で杯を交わす.
[银妆] yínzhuāng 〔名〕真っ白な装い;雪化粧のたとえ. [～世界]銀世界. 例 <冬日则池水结冰, 再遇着瑞雪缤纷, 真个是～一般>冬には池に氷が張り、さらに瑞雪が降りしきると、まさに雪化粧をしたかのようだ;(«三俠·65»). 例 <～, 玉碾乾坤>玉を敷きつめたような雪化粧の真っ白い世界;(«金瓶梅·2»).
[银灼灼(的)] yínzhuózhuó(de) 〔形〕銀色に輝くさま.
[银镯子] yínzhuózǐ 〔名〕銀の腕輪.
[银字儿] yínzìr 〔名〕(文)宋代の口語文学;才子佳人·伝奇物語などを扱ったもの.
[银子] yínzi 〔名〕☞ [字解] ②. [～钱]お金.

[淫](②婬)

yín ① 度が過ぎる. <～威>(悪い意味での)大きな威勢. 暴威. <～雨>長雨. ② みだらである. 放縦である. 猥褻である. <骄奢～逸>生活がぜいたくでただれきっている. ③ 惑わす. 惑う. <富贵不能～>富貴も惑わすことができない. ④ みだらな行為をする. 猥褻な行為をする. <～人妻女>人の妻や娘と密通する.
[淫奔] yínbēn 〔動〕(一般に女の方から誘い)私通する. <若私下随着郎君去了, ～之名, 又羞耻难当>もしひそかにあなた様にしたがえば、淫奔の名がつき、恥ずかしい;(«二拍·29»). 〔形〕淫蕩である. <自然是嫌自己～无耻之流, 不屑为妻>当然私がふしだらで恥知らずなやからだというのがいやで、妻にしたくないと思うことでしょう;(«紅樓夢·66»). <多～, 少志气>淫蕩に過ぎれば志をそぐ;(«元曲·竇娥冤·2»).
[淫疮] yínchuāng 〔名〕梅毒.
[淫祠] yíncí 〔名〕邪神の社;妥当でない者を祭った社.
[淫辞] yíncí ＝'淫词' 〔名〕(書) ① 大げさで実のない言葉. 道理にはずれた言葉. ② みだらな言葉. [～浪语]みだらなとりとめのない話. [～艳曲]みだらな詞曲.
[淫荡] yíndàng 〔形〕淫乱放蕩である. <唱～小调>淫乱放蕩な歌を歌う.
[淫盗] yíndào 〔名〕淫乱な行為や窃盗.
[淫毒] yíndú 〔形〕① みだらで人を毒するような. ② 淫乱である.
[淫风] yínfēng 〔名〕節度のない気風. みだらな風紀. 淫乱な気風.
[淫夫] yínfū 〔名〕淫夫. 間男.
[淫妇] yínfù 〔名〕淫婦. 身持ちの悪い女. すべた. みだらな婦女. <你还不跟我打死这个～>おまえはまだこのみだらな女を殺してくれないのか. [～娼根] (旧)女をののしる語.
[淫媾] yíngòu ＝'淫勾' 〔動〕(旧)女をけがす. 女をひっかける. <是夜周月仙被舟人～>その晩、周月仙は船頭のためにけがされた;(«清平·柳耆卿»).
[淫垢] yíngòu ＝'淫媾' <那厮在东京倚势豪强, 专一爱～人家妻女>こいつは東京で羽振りがいいのをよいことに、他人の妻や娘に手を出してばかりいた;(«水滸·7»).
[淫鬼] yínguǐ 〔名〕すけべえ.
[淫棍] yíngùn 〔名〕淫蕩な人.
[淫汉] yínhàn 〔名〕みだらな男.
[淫画] yínhuà 〔名〕淫画. 春画. まくら絵.
[淫秽] yínhuì 〔形〕(書)淫乱である. 猥褻である. みだらである. [～书画]淫乱な出版物. [～之谈]猥談.
[淫惠] yínhuì 〔形〕(書)不当に受けている恩恵.
[淫惑] yínhuò 〔名〕(書)惑わす.
[淫贱] yínjiàn 〔形〕(書)みだらで下品である. みだらでいやらしい. <我不似你这等～, 贪生受辱>私はあなたのようにみだらで、生をむさぼる恥知らずではありません;(«古今·20»).
[淫窟] yínkū 〔名〕売春窟.
[淫滥] yínlàn 〔動〕みだりに男女が関係を結ぶ. 姦淫する. 〔形〕淫乱である.
[淫潦] yínlǎo 〔名〕(書)大水. 出水.
[淫乐] yínlè 〔動〕度をすごした楽しみをする. 淫楽にふける. <没日没夜地～起来>昼となく夜となく楽しみにふける. ☞'淫乐 yínyuè'
[淫乱] yínluàn 〔形〕淫乱である. <会在公馆里散布～的毒气, 败坏高家的家风>この屋敷に淫乱な毒気をふりまいて、高家の家風を破ることになりかねない.
[淫靡] yínmǐ 〔形〕(書) ① 淫靡である. 性的にだらしがない. <～的歌曲>淫靡な歌曲. ② 浮ついて華美である. はでで奢侈である. <风气～>風潮が奢侈に流れている. <社会上的～之风不可长>世間の浮ついて華美な風潮は増長させてはならない.
[淫溺] yínnì 〔動〕(書)道楽などにおぼれる. <然而～之人, 往往不寤>しかしながら淫事におぼれている人は、往々にして気がつかないものである;(«湘中»).
[淫虐症] yínnüèzhèng 〔名〕サディズム.
[淫朋] yínpéng 〔名〕(書)悪友.
[淫器] yínqì 〔名〕交接のとき用いる七つ道具.
[淫巧] yínqiǎo 〔名〕(書)いやらしい技巧. 邪淫な技巧. 〔形〕(作品などの出来が)いやらしく巧みである.
[淫辱] yínrǔ 〔形〕(女性が)身もちが悪い. 性的にだらしがない. 〔動〕(女性を)けがす, 犯す, 辱める. <在家荒疏学业, ～母婢, …>家では学業をおろそかにして、母に仕える小間使を辱め、…;(«紅樓夢·33»).
[淫色] yínsè 〔名〕色欲.
[淫声浪语] yín shēng làng yǔ 〔成〕みだらな言葉.
[淫视] yínshì 〔動〕流し目で見る.
[淫书] yínshū 〔名〕淫書. わい本. 色本.
[淫水] yínshuǐ 〔名〕(書)洪水をいう.
[淫祀] yínsì (書)〔動〕邪神を祭る. 〔名〕礼の制度に合わない祭祀. いかがわしい神を祭ること. <度以为妖由人兴, ～宜绝>(王)度は妖怪などというものは人の心もちによって生じるもので、いかがわしい祭りはやめた方がよいと考えた;(«古鏡»). <宗岱为青州刺史, 禁～>宗岱は青州の刺史となって、礼の制度に合わない祭祀を禁じた;(«語林»).
[淫哇] yínwā 〔名〕みだらな歌曲.

〔淫娃〕yínwá〔名〕みだらな女.〔～荡子〕性的にふしだらな若い男女.

〔淫威〕yínwēi〔名〕☞[字解]①.〔滥施～〕(人に)むやみやたらと暴威をふるう.

〔淫猥〕yínwěi＝'淫秽'

〔淫污〕yínwū〔動〕女をけがす. 姦淫[かんいん]する.〈路上且不得～这妇女〉道中でこの女をけがしてはなりませんぞ;(《警世·37》).

〔淫戏〕yínxì〔名〕いかがわしい芝居. みだらな芝居.〈～唱不得, 实在碍着风俗啊〉みだらな芝居は上演してはならない、公序良俗に反することこの上ない.

〔淫祀〕yínxiǎng〔名〕(書)(邪教の)祭祀.〈～之事, 废不复设〉邪教の祭祀はやめて、もう行わなかった;(《冥祥記》).

〔淫邪〕yínxié〔形〕(書)淫猥である. いかがわしい.〈我彭越一生刚直, 那有～之念!〉私、彭越はいままでずっと剛直できたのに、どうして淫猥の心を起こしましょう;(《古今·31》).

〔淫亵〕yínxiè〔形〕(書)淫猥である. 猥褻である.〔～谑浪之语〕淫猥な冗談の言葉.

〔淫亵〕yínxiè〔形〕(書)猥褻である. ＝'猥亵'

〔淫心〕yínxīn〔名〕(書)①淫心. みだらな心. みだらな気持ち.〈～顿起〉みだらな気持ちがふいと起こる.〈～似火〉みだらな気持ちが火のように燃える.〈不合辄起～, 强逼行奸〉何としたことか、ふとみだらな心を起こし、無理やり犯してしまいました;(《古今·2》). ②邪悪な心.

〔淫行〕yínxíng〔名〕みだらな行為.

〔淫刑〕yínxíng(書)〔名〕不当な刑.〔動〕刑罰を乱用する. 不当に刑罰を加える.

〔淫兴〕yínxìng(早)＝'淫心'

〔淫学〕yínxué〔名〕(書)①軽薄な学問.〈不好～流说〉軽薄で基本のない学問を好まない. ②男女の性交のことを研究する学問.

〔淫羊藿〕yínyánghuò〔名〕①(植)イカリソウ. ②㊥(薬)淫羊藿[いんようかく]; イカリソウの全草. 強壮薬. ＝'三枝九叶草', '仙灵脾'

〔淫液〕yínyè(書)〔動〕音や声を長くひいて出す.〔形〕酒に酔った状態.〈君臣上下, 沉湎～〉君主も臣下もみな酒に酔いひたっている;(《詩經·小雅·賓之初筵·序》).

〔淫佚〕yínyì＝'淫泆', '淫逸'〔形〕(書)放蕩[ほうとう]でこだわらない. 度をこえて楽しみにふける. みだらな楽しみにふけってだらしがなくなる.〔～无度〕無節制に歓楽にふける. 例〈自然姬妾众多, ～…〉当然妻以外の女性もたくさんいようし、女遊びもひどかろう、…;(《紅樓夢·4》).

〔淫泆〕yínyì〔形〕(書)＝'淫佚'〈～者作鹤鹜獐麋〉淫蕩放縦[ほうじゅう]な者はツルやアヒルやノロジカやオオシカになる;(《冥祥記》).

〔淫逸〕yínyì(書)＝'淫佚'〈过着～的生活〉みだらな生活を送っている.〈沉湎～, 不理国事〉よこしまな遊びにふけり、国事をかえりみない;(《古今·3》).

〔淫淫〕yínyín〔形〕(書)①水の流れるさま. ②次第に増えるさま. ③遠く去るさま.

〔淫雨〕yínyǔ〔名〕(書)☞[字解]①. ＝'霪雨'〔～成灾〕長雨で災害が起きる.

〔淫欲〕yínyù〔名〕淫欲.

〔淫乐〕yínyuè〔名〕(書)淫靡な音楽. ☞'淫乐 yínlè'

［寅］

yín ①〔名〕寅[とら]; 十二支の第三. ②寅の刻; 午前3時から5時.〈～时〉同上. ③敬う. おそれる. 慎む. 畏敬[いけい]する. ④〔名〕姓.

〔寅宾馆〕yínbīnguǎn〔名〕(旧)旅館.

〔寅吃卯粮〕yín chī mǎo liáng〔成〕寅の年に卯[う]の年の食糧を食べてしまう; 先取りして用いる. ＝'寅支卯粮'〈他虽自己也是～, 却极不放心自己的大女儿〉彼は自分自身も前借りして食いつないでいるのに、長女のことをたいへん心配している.

〔寅会〕yínhuì〔名〕(書)午前3時から5時にかけての時間帯. 寅の刻.

〔寅刻〕yínkè＝'寅时'(☞[字解]②)〈包兴举灯向表上一看说：才交～〉包興は明かりを持ち上げて、時計の方をちらりと見て、寅の刻になったところですと言いました;(《三俠·14》).

〔寅年吃了卯年粮〕yínnián chī le mǎonián liáng〔諺〕＝'寅吃卯粮'〈我们的日子也实在难过, 早就～了, 哪还有钱借给你?〉私の暮らしも苦しくて、来年の食糧も使ってしまったのにどうしてあなたに貸すお金があろう.

〔寅年用了卯年的〕yínnián yòng le mǎonián de〔諺〕＝'寅吃卯粮'〈岂知好几年头里已就～〉ここ何年もの間、すでに寅年に卯年の分まで先取りして使ってしまうような状態になっていようとは、どうして知り得よう;(《紅樓夢·106》).

〔寅清〕yínqīng〔動〕(書)行いを慎み、身を清くする.

〔寅时〕yínshí〔名〕(書)☞[字解]②.

〔寅畏〕yínwèi〔動〕(書)かしこまる. 敬いおそれる. 畏敬する.〈严恭～〉敬いおそれる. 慎みまじめに事を行う;(《尚書·無逸》).

〔寅夜〕yínyè(早)＝'夤夜'

〔寅谊〕yínyì〔名〕(書)①同僚間の付き合い. ②官界において同僚であったよしみ.

〔寅月〕yínyuè〔名〕(書)陰暦正月.

〔寅正〕yínzhèng〔名〕(書)寅の正刻; 午前4時.

〔寅支卯粮〕yín zhī mǎo liáng〔成〕＝'寅吃卯粮';(《官場·15》).

［崟］(崯)

yín ①〔崟崟〕(yínyín)〔形〕1)高くそびえるさま. 2)盛んなさま. ②☞'嵚崟 qīnyín'(☞'嵚')

［鄞］

yín ①〔鄞县〕(Yínxiàn)〔名〕県名; 浙江[せっこう]省. ②〔名〕姓.

［夤］

yín ①謹み恐れる. ②深い.〈～夜〉☞[語彙]. ③たよる.

〔夤夜〕yínyè〔名〕(書)深夜.〈小人问他, 因何～逃出〉私は彼女に尋ねたのです、どうして深夜逃げ出したのかと;(《三俠·11》).〈何人也? 辄敢～而入!〉だれだ、こともあろうにこんな夜更けにやってくるとは;(《古今·7》).〈汝何人, ～至吾内室?〉だれだ、この夜中に私の部屋に入って来るとは;(《三國·77》).〈你是谁家女子, ～渡河?〉あなたはどこの家の娘か、夜中に川を渡るとは;(《王西廂·4·4》).〈你和甚人～吃酒?〉おまえはだれと夜中に酒を飲んでいたのだ;(《清平·刎頸》).

〔夤缘〕yínyuán〔動〕(書)上の人に取り入って出世を計る.〈他～权贵, 终于青云直上〉権勢があり高い地位にある人に取り入って、彼はついにはとんとん拍子に出世した.〈贾雨村～复旧职〉賈雨村が権力者にすがってもとの職に復帰する;(《紅樓夢·3》).〈况且一清如水, 俸资之外, 毫不苟取, 那有钱财～〉それにたいへん清潔で、俸給の外はまったく金を手にすることがなかったので、上役に取り入る金などあろうはずがなかった;(《初拍·20》).〈他又～魏国公张浚〉彼はまた魏国公である張浚に取り入りました;(《古今·39》).〈～升职〉コネで昇進する;(《金瓶梅·48》).

［殥］

yín (国境に近く)遠く離れた地方. 辺境の地.

［垐］

yín＝'垠'; 古字.

［龂］

yín ①＝'龈' ②〔龂龂〕(yínyín)〔形〕(書)歯茎をむき出して言い争うさま. 論争するさま.

［蟫］㊀

yín 古書で'衣鱼'〔紙魚[しみ]〕をいう. ＝'蠹鱼' // ㊁ xún

［嚚］

yín ①愚かで頑固な.〈顽～的继母〉頑固で愚かな継母. ②悪賢い. 言葉に偽りが多い.〈～猾〉(-huá) 言うことに誠がない.

［霪］

yín〔霪雨〕(yínyǔ)〔名〕長雨[ながあめ]. ＝'淫雨'〈～不断〉長雨が降り続く.

［龈］

yín ①歯茎.〈牙～〉同上. ＝'牙床子'〈～炎〉(-yán)歯肉炎. ②〔龈龈〕(yínyín)〔形〕(書)歯茎をむき出し言い争うさま. // kěn ☞'啃'

［尹］

yǐn ①旧時の官名.〈令～〉県知事; 先秦時代は楚国の執政長官.〈府～〉府の長官. ②〔名〕姓.

〔尹邢避面〕Yǐn Xíng bì miàn〔成〕嫉妬[しっと]して相手を避け、お互いに会わないこと; 漢武帝は尹夫人と邢夫人の二人を寵愛[ちょうあい]していたが、尹夫人が嫉妬したため、二人の夫人を合わせないようにしたという故事より;(《史記·外戚世家》).

［引］

yǐn ①〔動〕引く. 引っ張る.〈～弓〉弓を引く.〈～刀〉刀を引き抜く. ②導く. 案内する. 引率する. 連れる.〈～港〉水先案内をする.〈前～后随〉隊を成して行くさま. 圏四川などの方言や旧白話では独立して動詞として用いることもある.〈咱知道张裕民在哪里, 咱～你们去〉おれは張裕民がどこにいるか知っているから、連れて行ってやる.〈收拾碗碟, ～王进子母到客房中安歇〉お碗やお皿を片づけ、王進母子を連れて客間に行き休ませた;(《水滸·2》). ③〔動〕引き起こす. 引き出す.〈～动〉☞[語彙].〈抛砖～玉〉人のりっぱな考えが引き出せるようまず自分の意見を出す.〈他这一句话～得大家笑起来〉彼のこの言葉はみんなの笑いを引き起こした.〈志元用这讥笑报复她, 把众人都～笑了〉志元はこの嘲笑[ちょうしょう]で彼女に仕返しをし、皆を笑わせた.〈～人发笑〉笑いを誘う;(《魯·吶·孔》). (旧)古時の文体の一つ、'序'〔序·序文〕にほぼ同じ. ④伸ばす. 長くする.〈～领〉首を長くして(待つ). ⑤〔動〕証拠·論拠として用いる. 引く.〈～书〉本から引用する. 引用書.〈不, 他～别人的话〉いいえ, 彼はほかの人の話を引用したのです. ⑥退く.〈～退〉☞[語彙]. ⑦〔量〕旧時の長さの単位; 1'引'は10'丈', 15'引'で1'里'. ⑧古代の柩車[きゅうしゃ]を引く白い綱.〈发～〉出棺する. ⑨取る. 持つ. 引き寄せる.〈～镜自照〉鏡を引き寄せて自分の姿を映す;(《古鏡》). ⑩〔名〕(旧)道中手形. 通行証.〈见了大尹, 给～还乡〉長官に会うと、通行証をもらって故郷へ帰りました;(《警世·28》). ⑪〔名〕㊥(薬)効果をよくするために主薬と併用する副薬. ＝'药引子'〈～药〉☞[語彙].〈下了几味草药, 生姜灯心为～〉いくつかの薬草を配合し、ショウガとトウシングサを副薬とした. ⑫〔名〕姓.

〔引岸〕yǐn'àn＝'引地'

〔引爆〕yǐnbào〔動〕誘爆する. 誘発する.〔～药〕起爆薬.

〔引避〕yǐnbì〔動〕(書)①道をあける. 道を譲る. ②引退して有能の士に道をあける.〈～贤路〉同上.

〔引病〕yǐn, bìng〔動〕(書)病にかこつける.〔～告退〕病気を口実に引退する.

[引布] yǐnbù 〔名〕昔、柩車を引くためにその両端につないだ白布；親族のものがその中に入る.

[引部] yǐnbù 〔名〕〔語〕いんにょう；漢字の偏旁の一つ；'廴'.

[引不着] yǐnbuzháo 〔動〕(火などが)つかない. ↔'引得着' 〈费了半盒火柴也～〉マッチ半箱使ったが火がつかない.

[引柴] yǐn，chái 〔動〕たき木に点火する. 〈不如收起来，上上地，膏膏车，烧烧水，引引柴，把它用到正道上去〉しまって、畑の肥料にし、車の潤滑油にし、湯をわかし、たきつけにして、それを正しい道で使うにこしたことはない.

[引柴(儿)] yǐnchái(r) 〔名〕引火用の木片・竹片・キビがらなど. たき付け. ＝㊄'引火柴'

[引产] yǐnchǎn 〔医〕〔動〕分娩を誘発する. 堕胎する. 〔名〕堕胎.

[引出] yǐn，chū 〔動〕引き出す. 〈～正确的结论〉正しい結論を引き出す. 〔～辊〕〔機〕送り出しロール. 〔～口〕〔機〕出口. 引き出し口. 放水口. はけ口. 〔～线〕〔機〕引き出し線. 〔～箱〕〔文〕アウトレット・ボックス.

[引错] yǐncuò 〔動〕〔白〕誤りを認める. 〈随凤占亦再三自己～，只求堂翁栽培〉随鳳占も再三自分の誤を認め、ただ閣下になんとかお取りはからいをと頼んだ；(《官場・45》).

[引错(了)] yǐncuò(le) 〔動〕引率し間違える. 案内し違える. 〈是我把路～了，以致多走了两公里〉私が案内し間違えて2キロ余計に歩いてしまう結果になった.

[引带] yǐndài 〔名〕〔機〕動力ベルト.

[引袋] yǐndài 〔名〕〔白〕品物を入れる布袋.

[引刀] yǐn dāo 〔連〕〔書〕☞〔字解〕①.

[引导] yǐndǎo 〔動〕①＝'带领①' 〈主人～记者参观了几个主要车间〉主人は記者を案内して工場の主要な職場を幾つか見せた. ②(ある目的に)導く, 方向づける；'指导'より抽象的. 〈～劳动人民走上幸福生活的道路〉勤労人民を導いて幸福な生活の道を歩ませる. 〈～他们联系农村的实际〉彼らが農村の実際に結び付くよう方向づけをする. 〈～弟弟好好学习〉弟をよく勉強するようしむける. 〈～群众思想，掌握群众情绪，满足群众要求〉大衆の思想を導き、大衆の気持ちをつかみ、大衆の要求を満足させる. 〔名〕①誘導. 案内. 指向. 〔～程序〕〔電〕ブート・ストラップ・ルーチン. 〔～点火〕〔機〕導点火. 〔～电场〕〔電〕案内電界. 〔～电极〕〔電〕案内極. 〔～飞机〕誘導機. 〔～高度〕〔航〕指向高度. 〔～极〕〔電〕案内極. 〔～气流〕〔航〕指向流. ステアリング・ウインド. ステアリング・フロー. 〔～射口〕〔機〕パイロット・ジェット. 〔～体〕〔電〕導体. 〔～指令〕〔電〕ブート・ストラップ. 〔～轴〕〔機〕先軸. 〔～轴承〕案内軸受. ②〔機〕制御. ＝'控制', '操纵', '操作'〔～截击〕管制要撃. 〔～伞〕誘導傘. 〔～绳〕(落下傘の)ストラップ. ③道家修練の方法. ＝'导引'

[引到] yǐndào 〔動〕〔白〕(人などを)引っぱってくる. 連れてくる. 〈将张婆～〉張婆を引っぱってきた；(《醒世・1》).

[引道] yǐndào 〔動〕道案内する. 〈包公出了书房，李保提灯，在前～〉包公が書斎を出ると、李保は明かりを持ち、前に立って案内した；(《三俠・4》). 〔名〕橋の両端の河岸に連接する道路.

[引盗入室] yǐn dào rù shì 〔成〕盗人を部屋に引き入れる. みずから災いの種をまく.

[引得] yǐndé 〔名〕〔音〕インデックス. ＝'索引' ☞〔次項〕

[引得] yǐnde 〔動〕(…を)引き起こす. (その結果…を)引き起こす. つられて…する；〔不完〕. 〈他那么一说～大家大笑〉彼がそういうと、みんなは引き込まれて大笑いした. ☞〔前項〕

[引地] yǐndì 〔名〕〔旧〕塩業の指定地区.

[引调] yǐndiào 〔動〕〔白〕誘う. 導く. ＝'引诱'

[引动] yǐndòng ＝'引起' 〈～怒火〉怒りを引き起こす. 〈～心机〉考えを起こさせる. 〈～了我的感触〉私の感慨を誘発した. 〈这句话～了觉慧的好奇心〉この言葉は覚慧に好奇心を起こさせた. 〈～春心〉恋情を起こさせる；(《初拍・6》).

[引逗] yǐndòu ＝'引斗' 〔動〕①気を誘う. 誘い込む. おびき出す. ＝'挑逗', '引诱' 〈～别人发笑〉人を笑わせる. 〈～人上当〉人をおびきよせてわなにかける. ②からかう. (異性を)ひっかける.

[引渡] yǐndù 〔動〕〔法〕(引き渡し条約によって犯人を)引き渡す；日語. 〈～犯人〉犯人を引き渡す. 〔名〕引き渡し.

[引端] yǐnduān 〔名〕発端. 〔動〕発端になる.

[引对] yǐnduì 〔動〕〔書〕(皇帝が臣下を)召し入れて対面する. 引見する.

[引額] yǐn'é 〔名〕〔旧〕官塩を販売する許可書.

[引而不发] yǐn ér bù fā 〔成〕満を持して放たず；現在は大衆の自発性を引き出し、大衆みずから奮闘させる；(《孟子・盡心上》).

[引而伸之] yǐn ér shēn zhī 〔成〕引き延ばす. 本義を引き延ばして他義に及ぶ；(《周易・繫辭上》).

[引饵] yǐn'ěr 〔名〕〔漁〕寄せ餌.

[引发] yǐnfā 〔動〕引き起こす. そそる. 気を起こさせる. 誘発する；爆発・感情・病気など. 〈～兴趣〉興味をそそる. 〔名〕〔化〕誘発. 〔～剂〕開始剤. イニシエーター. 〔～期〕誘発期. 〔～物〕出発物.

[引分] yǐnfèn 〔動〕〔書〕①責任をとって自殺する. ②責任をとる.

[引风吹火] yǐn fēng chuī huǒ 〔成〕人をそそのかす. 人をたきつけて悪事をさせる；(《紅樓夢・16》).

[引港] yǐngǎng 〔動〕☞〔字解〕②.

[引格] yǐngé 〔名〕〔旧〕昔、子どもが習字に使用した手本；字の上をなぞる.

[引狗入寨] yǐn gǒu rù zhài ＝'引水入墙' (☞'引水')

[引古证今] yǐn gǔ zhèng jīn 〔成〕昔のことを引用して今のことを明らかにする.

[引光奴] yǐnguāngnú 〔名〕付木.

[引归正路] yǐn guī zhèng lù 〔成〕①正しい道に引き戻す. ②むだ話をやめて話の本筋に立ちかえる. ＝'言归正传'

[引轨] yǐnguǐ 〔名〕〔機〕アプローチ・レール.

[引鬼上门] yǐn guǐ shàng mén 〔成〕亡魂を家に入りこませる. みずから災いの種をまく；(《初拍・22》).

[引吭] yǐnháng 〔書〕〔動〕①鳥が鳴く. ②声をはりあげる. 大声をあげる. 〔～长鸣〕〔成〕声をはりあげて泣き叫ぶ；(《禽經》). 〔～高歌〕〔成〕声をはりあげ高らかに歌う. 〔名〕歌を歌う声.

[引航] yǐnháng 〔名〕〔交〕引航. 水先案内. 〔～船〕水先船. 水先案内船. パイロット・ボート. 〔～电缆〕〔機〕水先案内用水底ケーブル.

[引号] yǐnhào 〔名〕〔語〕引用符；標点符号の一つ；" ", ' ', 「 」, 『 』.

[引河] yǐn，hé 〔動〕(河水を)放水路に引く. 〔名〕(yǐnhé) 放水路. ＝'减河'

[引弧] yǐnhú 〔名〕〔電〕アーク発生. 〔～电压〕アーク発生電圧.

[引坏(了)] yǐnhuài(le) 〔動〕誘われて悪くなる. 誘惑して悪くする. 〈他被一群无赖～〉彼は無頼の一味に誘われて悪くなった.

[引喤] yǐnhuáng 〔動〕〔書〕先払いする.

[引黄] yǐnhuáng 〔名〕〔書〕序文. プロローグ. ＝'引言' 〔動〕(yǐn，Huáng) 灌漑用に黄河の水を引く.

[引火] yǐn huǒ 〔連〕引火する. 〈连一的木片也找不到〉たき付けにする木ぎれさえも見付からない. 〔～柴〕㊄＝'引柴(儿)' 〔～点〕引火点. 〔～合金〕〔化〕発火合金. 〔～烧身〕〔成〕1)＝'惹火烧身' 2)自分の欠点・誤りをみずから暴露して他人の批判を求めること. 〔例〕〈在那次会议上，他积极～，受到了工人们的赞扬〉あの会議で彼は謙虚に自己批判をし、労働者たちの称賛を受けた. 〔～线〕導火線. 〔名〕(yǐnhuǒ) 〔機〕スパーキング.

[引火把] yǐn huǒbǎ 〔連〕たいまつに火をつける. たいまつをともす.

[引惑] yǐnhuò 〔動〕誘惑する. 抱き込む.

[引疾] yǐnjí 〔動〕〔書〕病気にかこつける. 病気を口実にする.

[引驾] yǐnjià 〔動〕〔書〕推薦する. 取り立てて用いる. 〈～者又何人哉！〉推薦者はだれなのだ；(《夜怪》).

[引奸引盗] yǐn jiān yǐn dào 〔成〕悪人・盗賊を引き込む. 〈趁便藏贼～，何等事作不出来〉ここぞとばかり、賊をかくまったり、悪人・盗賊を引き入れたりで、どんな事もやらかさぬことはない；(《紅樓夢・73》).

[引见] yǐnjiàn〔又〕yǐnjian 〔動〕①引き合わせる. 紹介面会させる. 〈请你给我～！〉私に紹介して会わせてください. 〈向母亲～朋友〉友達を母に引き会わせる. 〈就烦长老～，何如？〉和尚様にお骨おりいただき、引き会わせてもらうのはいかがでしょうか；(《三俠・6》). 〔～人〕(人に会うときの)紹介者. 〔～胰子〕〔旧〕サイカチの実に、ガチョウの油・香料・薬品などを加えて作る石けん；人によく会う人が使うのでこの名がある. ②(導かれて)元首に謁見する. ③清朝の制で京官は五品以下、外官は四品以下が任用される前に、吏部の係員に伴われて皇帝に拝謁し、姓名・年齢・本籍などを報告する；'召见'と違い、皇帝はいっさい質問をしない. 〈捐什么知府，连～，走门子，又是二万多〉府知事の官とやらを買うのに、引見やあいさつ回りで、また2万'两'余り遣った；(《官場・5》). 〈二月，吏部带领～〉2月、吏部に引率され引見が執り行われた；(《紅樓夢・96》).

[引荐] yǐnjiàn 〔動〕①推薦する. ＝'推荐' ②紹介する. 引き合わせる. 〈我要见王局长，你们谁能给我～一下〉私は王局長にお会いしたいのだが、どなたか紹介してください.

[引剑] yǐn，jiàn 〔動〕〔書〕剣をとる. 剣を抜く.

[引教] yǐnjiào 〔動〕〔白〕…する. …させる；〔不完〕. 〈曾向园林深处，～蝶乱蜂狂〉庭の奥深いところに迷いこみ、チョウを乱舞させハチを狂飛させることになった；(《京本・10》).

[引接] yǐnjiē 〔動〕①接待する. ②引き入れて会う. 接見する.

[引进] yǐnjìn 〔動〕①引き合わせる. ＝'引荐' 〈乾乃先见田丰，具言其事，求其～〉(孫)乾はまず田豊に会い、その事をつぶさに伝え、取り次ぎを求めた；(《三國・24》). 〈二公若有归顺之心，吾当～〉お二方に帰順の心がもしおありなら、われらがお手引きいたします；(《三國・47》). ②(外から新しい品種を)導入する. 〈～外资〉外資を導入する. 〈～一些先进技术作为借鉴〉先進技術を取り入れて手本とする. 〈有计划地～一些先进技术〉計画的に先進技術のいくつかを導入する. 〔～育种〕〔農〕導入育種. 〔～种〕〔農〕外来種. ③(客などを)案内して中へ通す. 〈把他～堂屋〉彼を母屋へ招き入れる. 〔～使〕引見をつかさどる官の長.

[引经据典] yǐn jīng jù diǎn 〔成〕経書や典故を引用する. 論証に経典を引用すること；(《後漢書・荀爽傳》). 〈刘家父女的办法常常在车夫与车主的口上，如读书人的～〉劉家父娘のやり方はしばしば車夫

と雇い主の話の引きあいに出され、あたかも読書人が典故を引用するようなものであった.〈教习听他～,说得津津有味,心上着实可笑〉教師は彼が古典の言葉を引用して、なかなかおもしろく話すのを聞いて、おかしくてたまらない;(《官場•55》).

〔引颈〕yǐnjǐng〔動〕(書) ① 首をさし伸べる.〈～向窗外张望〉首を伸ばして窓の外をうかがい見る.[～就戮]〔成〕抵抗しないでむざむざと殺される.頭を上げ昂然ぶとして死につく. ② 待ちわびて首を伸ばす.〈今樊城被困,～望救,…〉今,樊城は敵に囲まれ,首を長くして救援を待っており,…;(《三國•76》).[～而待][～企待]〔成〕首を長くして待っている.

〔引咎〕yǐnjiù〔動〕(書) 引責する.誤りを認める.責任をとる.〈～辞职〉引責辞職する.責任をとって辞職する.[～自责]責を自分で引き受ける.誤りを認め、自分をとがめる.(例)〈或者是因为这样～可以减少妈妈的怒气〉あるいはこのように自分で責を引き受けると、母親の怒りを減らすことができるかもしれない.

〔引裾〕yǐnjū〔動〕(書) 衣服の合わせ目を正す;尊敬を表す.

〔引句〕yǐnjù〔名〕引用文.

〔引据〕yǐnjù〔動〕事例や文献を引用して根拠とする.〈～经典著作〉経典の著作を引用してよりどころとする.

〔引决〕yǐnjué ＝'引诀'〔動〕(書) 自殺する.[～自裁]〔成〕自殺によってみずからを裁く.悔悟自殺する.

〔引觉〕yǐnjué〔動〕(書) 導き悟らせる.〈～情痴〉痴情に迷う者を導き悟らせる;(《紅樓夢•116》).

〔引课〕yǐnkè〔名〕(旧) 茶塩税.

〔引控〕yǐnkòng〔動〕(書) 率いる. ＝'带领'

〔引扣〕yǐnkòu〔動〕(書) 矢をつがえたままで放たずに押さえる.

〔引缆〕yǐnlǎn〔名〕引き綱.〈拿一根～来,马上游到浮筒上去!〉引き綱を一本もってきて、すぐさま筒式フロートまで泳いで行け.

〔引狼入室〕yǐn láng rù shì〔成〕悪人を自分の陣営に引き入れる.みずから災いの種をまく;'自惹灾祸'〔自分から災いを招く〕と続くこともある;(《元曲•羅李郎•楔子》).〈盗窃,轧姘头,～,无所不为〉窃盗や不義、悪党との結託、およそ手を染めないものはなかった.

〔引理〕yǐnlǐ〔名〕(数) 補助定理.

〔引礼赞礼〕yǐn lǐ zàn lǐ〔成〕儀式の進行をつとめる.

〔引力〕yǐnlì〔名〕(物) 万有引力.[～波]引力波.[～场]重力場;重力作用•引力作用を受ける地域、場所.[～单位]重力単位.[～计](物) アトラクション•メーター.[～子]引力(核)子.

〔引例〕yǐn, lì〔動〕例を引く.〔名〕(yǐnlì) 引例.

〔引灵幡〕yǐnlíngfān〔名〕葬式で出棺のときに残された子どもが柩ひつぎの前で肩に担いだ細長い旗.〈掮起～,踉踉跄跄地向海滩走去〉一本の細長い葬式の旗を担ぎ、よろよろと海岸へと歩いて行った.

〔引领〕yǐnlǐng〔動〕① 引き連れる.導く.案内して連れて行く.〈他～勘探队员进山探宝〉彼は探査隊員たちを案内して山に宝(地下資源などのたとえ)探しに入った.〈李应不由的立起来,被叔父眼光的～,又一语未发地坐下〉李応は思わず立ちあがったが、叔父の視線に誘導されて、一言も発せずにまた座った. ② (書) ☞ 字解 ④.[～而待]〔成〕首を長くして待つ.[～而望]〔成〕待望する. ③ (書) 首を伸ばして遠くを望む.〈～乡原涕泪零,恨不此身生羽翼〉首を伸ばして故郷の方を眺めやれば涙はしとどあふれ落ち、この身は鳥にあらず羽根のないのが恨めしい;(《王榭》).〈立则延企,坐则～〉立てばかかとを上げて遠くを望み、座れば首を伸ばして遠くを望む;(《小說》). ④ (書) 希求する.望む.〈～修行,义归于此〉修業を望む理由はここにあるのだ;(《夜怪》).

〔引流〕yǐnliú〔動〕(医) 外科手術で体内の膿うみを排出させる.

〔引路〕yǐn, lù〔動〕手引きする.道案内する.〈四十多岁的仆人张升提着灯笼在前面给两乘轿子～〉40歳余りの使用人の張昇がちょうちんを持ち、前に立って2台の駕籠かごの道案内をつとめた.[～人]道案内する人.[～石](方) 庭の敷石;通路用の;(園).

〔引满〕yǐn, mǎn〔動〕① 弓を十分に引き絞る. ② 酒を杯にいっぱいつぐ.〈虽不饮者,必为之～尽欢〉酒が飲めない者でも、必ず杯になみなみとついで喜びを尽くすのであった;(《楊娼》). ③ (書) 酒杯いっぱいの酒を飲み干す.〈歌未发,遽～置觞于席前曰:酒尽,不须歌〉歌をまだ歌わないうちに、さっと酒杯いっぱいの酒を飲み干し、酒杯を席の前に置き、酒が尽きた、歌うことはないと言った;(唐•趙璘《因話錄》).

〔引纳〕yǐnnà〔動〕導く.引き入れる.〈把她～到人生的正轨上来〉彼女を人生の正道に導き入れる.

〔引年〕yǐnnián〔動〕(書) 老年を理由に辞職する.

〔引票〕yǐnpiào〔名〕(旧) 塩の販売許可証.

〔引起〕yǐnqǐ〔動〕① 引き起こす.惹起じゃっきする.〈～注意〉注意を引く.耳目を引く.〈～争论〉論争を引き起こす.〈～警惕〉警戒心を引き起こさせる.〈～回忆〉思い出を呼び起こす.〈～兴趣〉興味をひく.〈因数量过少,不足～买方兴趣〉数量僅少きんしょうのため、買い手の興味をひきません.〈～别人的误会〉他人の誤解を招く.〈上述措施～了强烈的反应〉上述の措置は強烈な反響を惹起した.〈这个争执是由一点小事～的〉この争いはちょっとしたことから起こったのだ.〈这种风声～了柳遇春和梅老医生的极度的不安〉このうわさは柳遇春と梅老医師を極度に不安がらせた.[～风波]〔成〕波風を引き起こす.一石を投じる.[～头](白)(悪人などに)かかりあいになる,ひっかかる.(例)〈引起了头,再不好绝他〉かかりあいになると、なかなか縁が切れない;(《古今•1》). ② (白) 引き連れる.引率する.導く.〈宋江与同卢俊义,～大兵,…〉宋江は盧俊義と大軍を率いて、…;(《水滸•87》).〔名〕(白) 物語の最初の説き起こし.縁起.

〔引气阀〕yǐnqìfá〔名〕(機) 空気誘導弁.

〔引愆〕yǐnqiān〔動〕(書) みずから罪を認める.〈安乃推诚洁斋,～贬己〉(袁)安はそこで真心をもって物忌みをし、みずから罪を認めて自分を貶おとしめた;(《小說》).

〔引桥〕yǐnqiáo〔名〕(建)(交) 導入橋.橋門.アプローチ.

〔引擎〕yǐnqíng〔名〕(機)(訳) エンジン.〈发动～〉エンジンをかける.[～盖](自動車の)エンジンの覆い.[～式飞机]プロペラ式飛行機.

〔引燃〕yǐnrán〔動〕燃えうつる.引火する.[～管](電) 点灯管.イグナイトロン.[～开关](電) グロー•スイッチ.[～器](電) イグナイター.点火器.

〔引惹〕yǐnrě〔動〕(白) 気をひく.心をひく.〈逗得肠荒,断送得眼乱,～得心忙〉気をひかれて胸が落ち着かず、挑まれて目が定まらず、ひきつけられて心せわし;(《王西廂•1•2》).

〔引人入胜〕yǐn rén rù shèng〔成〕(風景や文章などが)人をうっとりさせる,人に魅力を感じさせる,人を夢中にさせる.人を佳境にひき入れる.興味をそそりたてる;(《世說新語•任誕》).〈这本小说写得真好,很～〉この小説はとてもよくできていて、人を引きつける力がある.

〔引人为善〕yǐn rén wéi shàn〔成〕人を善となるよう導く.

〔引人注目〕yǐn rén zhù mù〔成〕人の注目を引く.表に立つ.〈此外没有一点～的地方〉このほかに少しも人の注意を引くところはない.〈这个文章提出了一个重要的问题,～〉この文章は重要な問題を提起して、人の注目をあびている.

〔引日〕yǐnrì〔動〕(書) 日を引き延ばす.

〔引入〕yǐnrù〔動〕引き込む.導入する.[～地址](電) コール•アドレス.[～电杆](電) 局柱.引込柱;'引入电缆'を取り付ける電柱.[～电缆](電) 引込ケーブル;電気や電信を建築物内部に引き込むためのケーブル•絶縁電線.[～杆](電) 引込柱. ＝'引入电杆'[～管](機) 入口管.[～空气](機) 吸込空気.[～品种](農) 導入品種.[～歧路][～歧途]邪道に引き入れる.[～线](電) 引込線. ＝'引入电缆'[～线夹](電) 引込クランプ.[～序列](電) コーリング•シーケンス.[～中继线](通) 入りトランク•ライン.[～种](園) 外来種.[～字](電) コール•ワード.

〔引商〕yǐnshāng〔名〕(旧) 政府の許可を得た塩販売業者.

〔引商刻羽〕yǐn shāng kè yǔ〔成〕'商' '羽'の旋律を用いて演奏する;最高の楽曲をいう;(宋玉《對楚王問》).

〔引射器〕yǐnshèqì〔名〕(石) エジェクター.

〔引申〕yǐnshēn ＝'引伸'〔動〕(語) 原義から派生義が生じる.原義を拡大する.[～义][～意义]転義.派生義.

〔引申存款〕yǐnshēn cúnkuǎn〔連〕(経) 派生的預金. ＝'派生存款'

〔引伸模〕yǐnshēnmú〔名〕(機) 引き抜きダイス.

〔引绳〕yǐn, shéng (体)〔動〕綱引きをする.〔名〕(yǐnshéng) 綱引き.

〔引绳排根〕yǐn shéng pái gēn〔成〕ぐるになって他人を排斥すること;(《漢書•灌夫傳》).

〔引示〕yǐnshì〔動〕(書) 案内して見せる.〈～阁子之外〉案内して小部屋の外を見せてください;(《古鏡》).

〔引示频率〕yǐnshì pínlǜ〔連〕(電) パイロット周波数.

〔引首〕yǐnshǒu〔動〕(書) 首を伸ばす.〈～眺望〉首を伸ばして眺望する.

〔引书〕yǐn, shū〔動〕〔名〕(yǐnshū) ☞ 字解 ⑤.

〔引述〕yǐnshù〔動〕(書) 引用し述べる.〈这篇论文中～了鲁迅的两段话〉この論文の中に魯迅の二くだりの話を引用して述べた.

〔引数〕yǐnshù〔名〕(機) 引数.

〔引水〕yǐn, shuǐ〔動〕水先案内をする.[～船]水先船.[～费]水先案内料.[～员][～人]パイロット.水先案内人.舵手だしゅ.〔連〕(yǐn shuǐ) 水を引く.〈～拉沙〉水を引き砂丘の砂を移動させ平坦へいたん化させる.〈～上山〉山の上に水を引く.[～设备]水を引く設備.[～入墙,开门揖盗]〔諺〕外の水を塀の中に引き込み、戸を開いて盗人を招じ入れる.みずから災いを招く. ＝'引鬼上门';(《兒女•4》).〔名〕(yǐnshuǐ) ①(ポンプの)呼び水.導水.[～道](機) 導水路.[～管](機) 導水管.[～龙头](機) 引込止水栓.引込コック.[～总管](機) 引込主管. ②(機) 引水.

〔引税〕yǐnshuì〔名〕(旧) 塩•茶税;政府が塩•茶の専売者に対してその販売高('引'を単位とする)に応じてかけた税.

〔引楯〕yǐnshǔn〔動〕(書) 抜き出す.引き抜く.〈～万物〉万物の中から抜き出す;(《淮南子•俶眞》).

〔引慝〕yǐntè〔動〕(書) 罪悪を自分の責任として引き受ける.〈于父母,负罪～〉父母に対してはみずからすすんで罪を自分の責任として引き受ける;(《尚書•大禹謨》).

〔引体向上〕yǐntǐ xiàngshàng〔連〕(体) 鉄棒の懸垂.また同上をする.

〔引头〕yǐn, tóu〔動〕リードする.先頭に立つ.牽引車けんいんしゃになる.

<只要你引个头,这件事就办起来了>あなたが先頭に立ちさえすれば、この事はやれる.〔名〕(yǐntóu) ㊀ ① 仲介人. 手引きをする人. ② 話などのまくら. 前おき.

〔引退〕 yǐntuì〔動〕① 退く. 引きさがる. <敏稍稍~>敏はやや逃げ腰になった;(«朝野僉載·3»). ② 引退する. <~的干部>退官した幹部.

〔引娃娃〕 yǐnwáwá ㊄〔名〕保母.〔熟〕(yǐn wáwa) 子を生む;四川. <接连又办婚事,又~,经济上咋个负担得起?>婚礼、出産と続いては、どうして金が続こうか.

〔引为恨事〕 yǐn wéi hèn shì〔成〕(それを)残念なこととする.

〔引为己任〕 yǐn wéi jǐ rèn〔成〕(それを)自分の責任にする.

〔引为鉴戒〕 yǐn wéi jiàn jiè ='引以为戒' <那年的火灾,咱们可要~>あの年の火災は教訓とせねばならない.

〔引为例证〕 yǐn wéi lì zhèng〔成〕(それを)例証とする、引き合いに出す.

〔引为深戒〕 yǐn wéi shēn jiè〔成〕(それを)深い戒めとする.

〔引为自豪〕 yǐn wéi zì háo〔成〕(それを)みずから誇りとする、自慢する、鼻にかける.

〔引文〕 yǐnwén〔名〕引用文. 引用句. ='引语'

〔引嫌〕 yǐnxián〔動〕嫌疑を避ける. <~辞退>疑いをのがれるために地位を退く.

〔引线〕 yǐnxiàn〔名〕①(ひも状の)信管、導火線. <点燃花炮的~>花火と爆竹の導火線に点火する. ② 手引き;[個~]. ③ 媒介物. 媒介者. ④ ㊄ 針. 縫い針;[閩]. [~头]針先. [~眼]針の穴;糸を通す所. ⑤(比喩的に)導火線. 火種. <更容易成为两家争吵的~>さらに両家の口争いのひきがねになりがちである;(«魯·彷·傷»). ⑥(小説などの)伏線. ⑦ ㊥ ㊥ 導入線. 引込線. リード線. リード·ワイヤー. [~电感]導入線インダクタンス. [~电缆]誘動ケーブル. [~盒]アウトレット·ボックス.〔動〕(yǐn, xiàn) ① 糸を通す. [~穿针] 1)針に糸を通す. 2)間に入って手はずを整える. 中間でとりもつ. 例 <舅太太便在那边密密的~> '舅太太'はあちらの方でひそかに連絡を取っておりました;(«兒女·24»). ② ㊀ 抱き込む. 引き入れる.

〔引向〕 yǐnxiàng〔動〕(…に)引き込む、引き付けて向かわせる;[不完]. <把青年~邪路>青年を邪道に引き込む. <把他的心~了抗日的战场>彼の心を引き付けて抗日の戦場に向かわせた.

〔引向器〕 yǐnxiàngqì〔名〕㊥ ダイレクター.

〔引信〕 yǐnxìn〔名〕信管. 雷管. 導火線. ヒューズ. ='信管' [弹底~]弾底信管. [~定秒器] ㊥ 信管回し. [~距离] ㊥ 信管距離. [~帽] ㊥ フード. [~误差] ㊥ 信管誤差. ㊀ 矛盾·衝突を引き起こす導火線のたとえ. <在郗望北和乔光朴这一对老冤家、新仇人之间埋下一根~>郗望北と喬光朴というこの一組の昔からの仇敵、そしてまた新しい仇同士の間に一本の導火線を埋め込む.

〔引言〕 yǐnyán〔名〕序言. 序文. プロローグ. 前書き. 前おき.

〔引盐〕 yǐnyán〔名〕㊀ 政府売買の塩.

〔引药〕 yǐnyào〔名〕(中医)副薬. ='药引子'

〔引以为耻〕 yǐn yǐ wéi chǐ〔成〕(それを)恥と思っている、恥ずべきこととする.

〔引以为憾〕 yǐn yǐ wéi hàn〔成〕(それを)遺憾とする.

〔引以为鉴〕 yǐn yǐ wéi jiàn〔成〕(それを)かがみとする、教訓とする、戒めとする.

〔引以为戒〕 yǐn yǐ wéi jiè〔成〕(それを)戒めにする、教訓とする.

〔引以为荣〕 yǐn yǐ wéi róng〔成〕(それを)光栄と思う、光栄とする.

〔引以自豪〕 yǐn yǐ zì háo〔成〕(それを)誇りとする、鼻にかける.

〔引用〕 yǐnyòng〔動〕① 引用する. <~典故>故事を引く. <~古书上的话>古書の言葉を引用する. <最后她~了那个日本女作家的话>最後に彼女はその日本の女流作家の言葉を引用した. ② 任用する. (人を)起用する. ③(人を)推薦する.〔名〕① 引用;[個~]. <做很多~>多く引用する. [~号]クォーテーション·マーク. [~计数器] ㊥ レファレンス·カウンター. [~语] ㊥ クォーテーション. ② 推薦任用.

〔引诱〕 yǐnyòu〔動〕(悪い方に)導く、誘い込む、誘惑する、引き込む. ='诱导' <~敌人>敵をおびき寄せる. <~人>人をつり込む. <怎么~也不上圈套>いくら誘いをかけても誘いにのらない. <用金钱~人>金銭で誘惑する. <不许你~他胡行乱为>おまえが彼を誘惑して、ばかなまねをさせてはならない;(«警世·24»). [~为非]誘惑して悪い事をさせる.〔名〕誘惑. <受帝国主义的~>帝国主義に誘惑される. <拒绝金钱的~>金銭の誘惑を拒む. [~剂] 1)㊥ 誘致剤. 2)㊥ 誘引剤.

〔引语〕 yǐnyǔ〔名〕㊥ 引用語.

〔引喻〕 yǐnyù〔動〕㊥ たとえにする. 比喩にとりあげる. <~山河,指诚日月>山や河にたとえをとり、日や月を指し示して心の誠を誓ったりした;(«小玉»).

〔引玉之砖〕 yǐn yù zhī zhuān〔成〕他人の良い考え·意見を引き出すための呼び水;多く㊥として. ☞'抛砖引玉' <我先发表不成熟的看法,作为~>私はまず煮つまっていない不完全な意見を発表して呼び水といたします.

〔引针〕 yǐn, zhēn〔動〕①(又 yìn, zhēn) ㊄ 針に糸を通す;[東北]. <拿起针线,对着亮~>針と糸を手に取って、明かりにかざして針に糸を通す. ②(yǐnzhēn)(中医)(鍼治療を終えた後)鍼を抜く. ='出针'〔名〕(yǐnzhēn) ㊄ 針;[粤].

〔引枕〕 yǐnzhěn〔名〕円筒形の枕の一種;中央に四角い穴があいていて、横を向いて寝ると、その穴に耳を入れることができる. <石青金钱蟒~,…>金銭大の竜を刺しゅうした青藍色の'引枕'、…;(«紅樓夢·3»).

〔引证〕 yǐnzhèng〔動〕引証する. <她难道还要~中世纪宗教裁判所的罪恶吗?>彼女はまさか、さらに中世の宗教裁判所の罪悪をもち出して例にするわけではあるまい.〔名〕引証.

〔引之为善〕 yǐn zhī wéi shàn〔成〕人を導いて善い事をさせる. ='引人为善'

〔引致〕 yǐnzhì〔動〕='引起〔動〕①' <~一场祸事>災禍を引き起こす.

〔引种〕 yǐn, zhǒng〔動〕(動植物の)優良品種を選択する;他の地区の優良品種から自分の地区の条件に適したものを選び、繁殖させる. 優良種を移植する.

〔引重〕 yǐnzhòng〔動〕㊥ 尊敬する. 重きをおく.

〔引锥刺股〕 yǐn zhuī cì gǔ〔成〕錐で股を刺す. ㊥ 学問に勤勉である;(«戰國策·秦策»).

〔引自〕 yǐnzì〔動〕(…から)引用する;[不完]. <~他人论文>他人の論文から引用する.

〔引子〕 yǐnzi〔名〕① 芝居の主役が初めて登場するときに言う文句. ② ㊥ ある種の楽曲の最初の部分. 導入部. イントロ. ③ 話のまくら;宋元の説唱芸術では第一曲を'引子'と称する. <这一段话是下文的~>この段落の言葉は以下の文のまくらである. <我简单说几句做个~,希望大家多发表意见>私が少し簡単にお話ししまして、皆さんがこれを糸口にし、どしどし意見を発表なさるよう望みます. ④(中医)='引药' <又将七味药与~写了>さらに七種の薬と副薬とを記しました;(«紅樓夢·83»).

〔引驺〕 yǐnzōu〔動〕㊥ 前に立って案内する. [~清道]先導して通行人を排除する;(«南史·王僧儒傳»).

〔引足救经〕 yǐn zú jiù jīng〔成〕足をひっぱって首つりをした人を救う;やることと目的とがばらばらなこと;(«荀子·仲尼»).

〔引罪〕 yǐnzuì〔動〕㊀ 罪をすべて自分の身に帰す. <惟谦~,奉之愈谨,竟无其效>惟謙は罪を自分の身に帰して、仕えること、ますます慎み深かったが、ついに何の効き目もなかった;(«初拍·39»). [~自责]みずからの過失を責める. 例 <郡侯领众拈香瞻拜,答天谢地,~>郡侯は衆人を率い、香をたいて礼拝し、天地に謝すとともに深くみずからを責めた;(«西遊·87»).

〔引坐〕 yǐnzuò〔動〕㊥ 連座する.

〔引作〕 yǐnzuò〔動〕引き合いにする. <~例证>例証にする. 引き合いに出す.

[吲]

yǐn ①[吲哚](yǐnduǒ)〔名〕㊥ インドール;有機化合物、香料·染色の原料. <~基醋酸>インドリル酢酸. <~满二酮>イサチン. ②[吲羟](yǐnqiǎng)〔名〕㊥ インドキシル.

[蚓]

yǐn [蚯蚓](qiūyǐn)〔名〕㊥ ミミズ.

[饮㊀](飲)

yǐn ① 飲む;方言や旧白話では動詞として独立する. <~料>飲み物. <酒~了几葫芦>酒をひょうたん何本分も飲んだ. <~了几杯酒,无甚事,且回家去来>何杯かの酒を飲んだが、何の用事もないので、まず家に帰ろう;(«元曲·蝴蝶夢·1»). ② 飲み物. <冷~>冷たい飲み物. ③(~子)〔名〕冷えてから飲むせんじ茶. ④〔名〕(中医)薄い痰. ⑤ 心に含む. <~恨>恨みをのむ. // ㊁ yìn

〔饮杯〕 yǐnbēi〔動〕㊄ 酒を飲む;乾杯のとき杯を合わせる;[広].

〔饮冰茹檗〕 yǐn bīng rú bò〔成〕冷水を飲み苦いものを食べる. 粗食に甘んじる;清貧な生活をいう;(白居易«三年爲刺史»詩).

〔饮醇自醉〕 yǐn chún zì zuì〔成〕おおらかに、また心から人に接し、人を敬服·心服させずにおかないこと;(«三國志·吳志·周瑜傳»).

〔饮弹〕 yǐndàn〔動〕㊥ 体に弾丸が当たる. [~而亡][~而死][~身亡]〔成〕弾丸に当たって死ぬ.

〔饮碓亦醉〕 yǐn duī yì zuì〔成〕夫が妻に舂を搗がせること;(崔令欽«類書纂要»).

〔饮福〕 yǐnfú〔動〕㊥ 神前に供えた神酒をいただく.

〔饮豪〕 yǐnháo〔名〕㊥ 酒豪.

〔饮河满腹〕 yǐn hé mǎn fù〔成〕偃鼠が河で水を飲んでも腹を満たすだけで飲み尽くすわけではない;多くを貪っても用いうるものは限りがある;(«莊子·逍遙遊»).

〔饮恨〕 yǐnhèn〔動〕㊥ ☞[字解]⑤. [~而终]〔成〕恨みをのんで死ぬ. 例 <惹得万口唾骂,~>大勢の人から罵詈雑言を浴びせられ、恨みをのんで亡くなりました;(«警世·4»). [~吞声]〔成〕恨みをこらえ口に出さずじっと我慢する. ='饮泣吞声'

〔饮户〕 yǐnhù〔名〕㊀ 酒量. <尊师~大小?>ご大師様はどのくらい飲めるのか;(«變文·葉淨能»).

〔饮饯〕 yǐnjiàn〔動〕㊥ 送別の酒をくむ.

〔饮箭〕 yǐnjiàn〔動〕㊥ 矢に当たる. [~身亡]矢に当たって死ぬ.

〔饮姜酒〕 yǐn jiāng jiǔ〔熟〕㊄ ショウガ酒を飲む. ㊥ 婦女がお産することを指す;[広].

[饮酒] yǐn jiǔ〔連〕(方)酒を飲む；(広)，又(書)．〈～作乐〉酒を飲んで楽しむ．[～不谈公事]酒の席では公事を語るべきでなく、風流なことを話すべきである；(«南史·徐勉傳»)．[～湛乐]酒を飲んで楽しみにふける；(«莊子·則陽»)．

[饮噱] yǐnjué〔動〕(書)酒をくみ交わし騒ぐ．

[饮泪] yǐnlèi〔動〕(書)涙が口に入る．涙をのむ．悲しみのあまり泣き声がでない．[～吞声]同上．

[饮料] yǐnliào〔名〕☞ 字解 ①．〈每人多少钱，这包括～吗？〉一人いくらですか、それには飲み物も入っていますか．〈～呢，那可丰富得很〉飲み物はというと、それはほんとうにたいへん豊かです；(«魯·故·理»)．[～水]飲料水．

[饮流] yǐnliú〔名〕(白)酒をたくさん飲める人．うわばみ．〈此尊大户，直是～〉このお方は大酒飲みで、まるで底なしです；(«變文·葉淨能»)．

[饮片] yǐnpiàn〔名〕(中薬)せんじ薬にする中国薬；多くはあぶって調製したものを指す．

[饮气] yǐnqì (白)＝'受气'

[饮泣] yǐnqì〔動〕(書)涙をのんで泣く；悲痛を声に出さず、じっとこらえること．〈只是暗暗～〉ひそかに涙をのんで泣くばかりだ．[～吞声]〔成〕涙をのみ声をのむ．悲痛な気持ちに耐える．泣き寝入りする；(江淹«恨賦»)．

[饮器] yǐnqì〔名〕(書)①酒器．杯．②便器．しびん．

[饮刃] yǐnrèn〔動〕(書)刀の刃が体内に突き通る．〈刺其脐下，即～，血射如注〉へその下を突き刺すと、すぐに刃が突き通り、血があふれほとばしった；(«白猿»)．

[饮胜] yǐnshèng〔動〕(方)乾杯する；(広)．

[饮食] yǐnshí〔名〕(書)飲食．食事．＝'吃喝'〈注意～〉飲食に注意する．〈饭桌上没有可口的～〉食卓には口に合う食べ物はない．〈第二日天明起来，打火吃了～〉次の日早朝に起き、煮炊きして食事をとった；(«水滸·7»)．〈不进～而卒〉食事がのどを通らなくなり、死んでしまった；(«清平·風月相思»)．[～不调]食事が進まぬ．食欲がない．(例)〈不过说～，…〉ただ食欲不振にすぎぬ、…；(«紅樓夢·83»)．[～传播]食物感染．[～店]飲食店．[～分类毛利率](経)飲食業の個別グロス·マージン率．[～服务行业]飲食サービス業．[～疗法]食餌療法．[～男女]飲食と男女のこと．飲み食いと色恋．[～品]飲食物．[一成本](経)飲食品コスト．[一价格](経)飲食物の小売価格．[～起居]飲食と起居．日々の生活．衣食住．(例)〈～处处关心到〉衣食住のいたるところに気を配る．[～卫生]飲食衛生．[～业]飲食業．[一纯利](経)飲食業の純益．[一纯利率](経)飲食業の純益率．[一综合毛利率](経)飲食業の総合グロス·マージン率．[～之人]〔成〕飲むことと食うことだけの人．飲食ばかり楽しんでいる人；(«孟子·告子上»)．

[饮水] yǐnshuǐ〔名〕飲み水．飲料水．[～处] 1)水飲み場．2)劇場の簡易食堂．[～化验]飲料水験査．〔連〕(yǐn shuǐ)(書)水を飲む．(粤)また広東方言．[～思源]〔成〕水を飲んで水の源を思う；幸福なときにその幸福のよって来たるところを忘れないこと．恩を受けた人を忘れないこと；(庾信«庾子山集·徵調曲»詩)．(例)〈能够过上今天的生活，要～，感谢人民政府〉今日の生活ができるのは、そのよって来たるところを忘れないで人民政府に感謝しなくてはならない．[～要思源，为人难忘本]〔諺〕水を飲んだらその水のもとのことを考えなければならない．人としてそのもとを忘れることはできない．(転)境遇がよくなってからも、そのよって来たるところのものを忘れてはならない．

[饮汤] yǐntāng〔名〕(方)おもゆ．うすいかゆ．＝'米汤'；(呉)．

[饮筒] yǐntǒng〔名〕(方)パイプ．＝'吸管'；(広)．

[饮徒] yǐntú〔名〕(書)飲み仲間．

[饮血] yǐnxuè (書)＝'饮泣'

[饮宴] yǐnyàn ＝'饮燕'〔動〕(書)宴を張る．酒宴を設ける．宴につらなる．

[饮饮食食] yǐnyǐnshíshí〔動〕(方)飲んだり食べたりする；共通語の'吃吃喝喝'に当たる；(広)．

[饮用水] yǐnyòngshuǐ〔名〕飲料水．飲用水．[～水质标准]飲料水の水質基準．

[饮羽] yǐnyǔ〔動〕(書)命中した矢の羽根が見えなくなるほど深くささる．矢がずぶりとささる．

[饮誉] yǐnyù〔動〕名声を得る．称賛を受ける．〈他的作品～文坛〉彼の作品は文壇で高く評価されている．

[饮鸩止渴] yǐn zhèn zhǐ kě〔成〕毒酒を飲んで渇きをいやす．後難を知りつつも危うい方法をとる．後禍を考えず危ない橋を渡る；'鸩'は毒酒；(«後漢書·霍諝傳»)．

[饮馔] yǐnzhuàn〔名〕(書)①酒肴．〈遣内官赐以绢帛或～之类〉女官を遣わして絹や酒肴のたぐいを賜った；(«醒世·11»)．②酒食；ひろく飲み物と食べ物を指す．〈乃具～，呼祭〉そこで飲食を供えて、霊を呼びお祭りをした；(«蘇武»)．

[饮醉] yǐnzuì〔動〕(方)(酒を)飲んで酔っぱらう；(広)．

[殷㊂] yǐn 雷の音を形容する．〈～其雷〉殷々たる雷声；(«詩經·召南·殷其靁»)．// ㊀ yīn, ㊁ yān

[崟](嶔) yǐn 仰ぎ見る．尊び慕う．慎んで待つ．

[隐](隱) yǐn ①隠れる．表面に出ない．〈～瞒〉隠しごまかす．人の目をごまかす．〈他惊觉地抬起头要和这熟习的声音争辩，可是黑影又远远地～去了〉彼はびくっとして顔を上げてこのよく知っている声と論争しようとしたが、黒い影はまた遠く隠れてしまった．②隠れた．人知れぬ．〈～痛〉☞ 語彙．③〔動〕(方)(でこぼこや異物があって)ごつごつしている；四川．〈把我脚～得好痛〉ごつごつして足がとても痛い．④〔動〕(方)(火や光が)消える；(呉)．⑤〔動〕(白)取り除く．〈石猿高登王位，将'石'字ㄦ～了，遂称美猴王〉石猿は王の位に就き、「石」の字を削って美猴王と名乗った；(«西遊·1»)．⑥〔動〕(白)考慮する．考える．〈自～时多藏在宅，骨寒毛竖失精神〉いつまでも家に隠れていては、寒さに骨がこごえ、毛が立って気力を失ってしまうと考えた；(«變文·捉季布»)．⑦悼む．憂える．哀れむ．〈～其无罪而就死地〉その無実の罪で死んだのを哀れむ；(«孟子·梁惠王»)．⑧(旧 yìn)よりかかる．もたれかかる．〈～琴瑟〉琴にもたれかかる．⑨〔名〕姓．

[隐靶] yǐnbǎ〔名〕射撃用の振動する標的．

[隐避] yǐnbì〔動〕(攻撃などから)身を避ける．

[隐蔽] yǐnbì〔動〕(そばのもので)自分を隠す．隠蔽する．〈游击队～在高粱地里〉遊撃隊はコーリャン畑の中に身を潜めた．〈把部队～在山后〉部隊を山の後ろに隠す．〈让妇女和孩子都赶快～起来〉婦女と子どもに早く身を隠させる．〈把这些东西～起来〉これらの物を隠す．〈要注意～，千万不能让土匪发现！〉隠密に行動するよう注意しろ、絶対に土匪に発見されないよう．〈蒙吾王～，不加罪责，臣今愿以死报恩〉王様のおかげをもちまして罰せられずにすみました．私は今、死をもって報いとうございます；(«古今·6»)．〔形〕隠微である．隠れている．↔'公开'〈～的同志〉非公然の同志．〔名〕隠蔽．[～处]防空壕．[～地](軍)隠蔽地．[～渡河](軍)隠密渡河．＝'偷渡'[～工程]隠蔽工事．[～拱](建)隠しアーチ．[～活动]地下活動．隠密行動．[～位置](軍)遮蔽位置．[～阵地](軍)隠蔽陣地．＝'遮蔽阵地'

[隐藏] yǐncáng〔動〕こっそり隠す．潜み隠れる．目につかないようにする；多く(貶)．↔'显露'(書)〈～着敌意〉敵意を秘めている．〈再也～不住〉これ以上潜んでいられない．〈～在幕后〉背後に隠れる．〈～幕后操纵〉背後に隠れて操る．〈这里～着一个秘密〉ここに一つの秘密が隠されている．〈～坏人〉悪党をかくまう．〈把真相～起来〉真相を覆い隠す．〈敌人来了，快把粮食～起来！〉敵が来た、早く食糧を隠すんだ．〈它们进行得很巧妙，藉着政治上的口实为烟幕便把自己的劣迹～下去了〉それらの進行はとても巧妙で、政治上の口実にかこつけて煙幕とし、自分の悪質な行為を隠し通した．[～色]身を隠すための保護色．

[隐翅虫] yǐnchìchóng〔名〕(虫)ハネカクシ．

[隐刺] yǐncì〔動〕(書)暗に風刺する．あてこする．

[隐遁] yǐndùn〔動〕(書)①隠れる．〈阳光～〉日の光が(雲間に)隠れる．〈狗獾～在洞穴里〉アナグマがほら穴の中に隠れている．②隠遁する．世を捨て隠れる．〈～深山〉深山に隠遁する．〈～田园〉田園に隠棲する．

[隐恶] yǐn'è〔動〕人の悪を隠す．〈自己的～被别人发见了〉自分が悪事を隠していたのを他人に見つけられた．[～扬善]〔成〕人の悪を隠し善を広く知らせる；(«禮記·中庸»)．(例)〈我也不能替他遮掩，～哪〉私も彼をかばって悪いことを隠し善を広く知らせることはできない．(例)〈回去时就隐恶而扬善了〉帰ってからは悪いところは言わず良いところばかりを褒めました；(«警世·8»)．

[隐耳林虎] yǐn'ěr línhǔ〔連〕(動)ノギハラヤモリ．

[隐锋] yǐnfēng〔名〕(気)隠れ前線．マスケド·フロント．

[隐伏] yǐnfú〔動〕隠れる．潜伏する．＝'潜伏'〈～着危机〉危機が伏在している．

[隐睾症] yǐngāozhèng〔名〕(医)胎児の睾丸が下がってこない病気．

[隐宫] yǐngōng〔動〕(書)宮刑に処す．〈～徒刑者七十余万人〉宮刑受刑者が七十数万人にのぼった．

[隐过] yǐnguò〔名〕(白)わからぬよう隠した過ち．〈还要搜他人的～，显自己的精明〉他の人のあらを探し、自分の賢明さをひけらかそうとする；(«古今·6»)．

[隐含] yǐnhán〔動〕あまり表面に表さない．潜ませる．〈～地笑笑〉うす笑いする．〈眼神里～着失望〉目つきに失望が潜んでいる．〈心中～着无限羞愧〉心中ひそかに限りない羞恥を持っている．

[隐函数] yǐnhánshù〔名〕(数)陰関数．

[隐恨] yǐnhèn〔名〕(白)口にだし難い恨み．〈只得将一腔～都搁在香菱身上〉しかたなく胸いっぱいに隠していた恨みを香菱の身にぶつけた；(«紅樓夢·100»)．

[隐花] yǐnhuā〔名〕(植)隠花．[～草]トキンガヤ；イネ科．[～松鼠](動)ホソオシマリス．[～植物]隠花植物．

[隐患] yǐnhuàn〔名〕(書)①顕在化していない病．潜んでいる病気．②隠れた弊害．潜んでいる災いのもと．〈清除～〉隠れた弊害をきれいに取り除く．

[隐讳] yǐnhuì〔動〕(具合が悪く)隠して言わない、口にするのをはばかる．タブーとする．〈他从不～自己的缺点和错误〉彼はこれまで自

分の欠点と過ちを包み隠したことがない.〈毫不～地说〉少しも隠さずに言う.ずけずけ言う.〈这是光明正大的事,无须乎～〉これは公明正大なことであり、隠す必要はない.〈能够～,宁可不露本来面目〉隠しおおせるなら、むしろ本来の姿を表さないでおくべきです;(«三俠·60»).〈所以必要问姓名,万勿～〉だから是非とも姓名を伺いとうございます、どうかお隠しになりませんように;(«初拍·4»).〈告前行,到这里～不得〉お役人様に申し上げます、ここまでくれば隠しだてすることができません;(«古今·35»).〈十年来,未曾洩之他人.今既承钧问,不敢～〉十年来、このことはだれにも言ったことはありません.いま、ご質問をうけましたからには、包み隠さず申し上げます;(«京本·16»).〔名〕禍根.〈留下了～〉禍根を残した.

〔隐晦〕yǐnhuì〔形〕(意味が)はっきりしない,ぼんやりしている.(態度などが)あいまいである.〈毫无～〉あいまいなところがまったくない.虚心坦懐である.〈说得非常～〉非常にあいまいに話す.〈这些诗写得十分～,不容易懂〉これらの詩は非常にぼかして書かれていて、理解しにくい.〔～曲折〕〔成〕紆余曲折し明瞭を欠く.

〔隐几〕yǐnjī(旧)yìnjī (書)〔動〕机にもたれる.机によりかかる;'几'は脚の低いテーブルの一種.〈操睡卧不安,坐于殿中,～而寐〉(曹)操は安眠できずに、殿中に座って、机によりかかって寝ていた;(«三國·78»).〈～端坐而鼓平沙落雁之曲〉机にもたれ正座し、平沙落雁の曲を弾いた;(«師師»).〔名〕体をもたせかける机.〈葛玄所隐处,有～,化为鹿〉葛玄が隠れ住んでいた所に'隐几'があり、それがシカに変化した;(«獨異志»).

〔隐积〕yǐnjī〔動〕(書)ひそかに積み重ねる.

〔隐疾〕yǐnjí〔名〕(書)①(性病のような)人に言えない病気.②うしろめたいこと.他言をはばかること.

〔隐记〕yǐnjì〔名〕目印.='暗记ル'

〔隐节〕yǐnjié〔名〕(林)隠れ節.

〔隐晶岩〕yǐnjīngyán〔名〕(鉱)非顕晶質火成岩.

〔隐晶质〕yǐnjīngzhì〔名〕(鉱)潜晶質.

〔隐疚〕yǐnjiù〔名〕隠されたやましいこと.〈心有～〉すねに傷をもっている.

〔隐居〕yǐnjū〔動〕隠居する.〈弃官～〉官職を捨て隠居する.〈～在乡村〉田舎にひきこもる.〈我同他们～在何处的乡下〉私は彼らとどこか田舎に隠遁する.〈乃～威凤山中,读书治圃,为养生计〉そこで威鳳山山中に隠遁し、勉強しながら畑を耕し、生計をたてておりました;(«古今·32»).〔名〕隠居;〔俗～〕.

〔隐君〕yǐnjūn〔名〕(書)隠士.〈甘分向林泉做～〉林泉で隠士たらんと願う;(«元曲·魯齋郎·3»).

〔隐君子〕yǐnjūnzǐ〔名〕①隠遁者を指す.②アヘン中毒者;'隐'を'瘾'〔中毒〕にかける.③キクの異名.

〔隐孔菌〕yǐnkǒngjūn〔名〕(植)ヒトクチタケ.

〔隐括〕yǐnkuò〔名〕①(書)='檃括'(☞'檃')②寓する.それとなくまとめて内にこめる.こと寄せる.〈借名流～全文〉世間に名のとおった人を借りて、それとなく全文の内容を内にこめる;(«儒林·1»).

〔隐力〕yǐnlì〔名〕隠された力.潜在的な力.

〔隐露〕yǐnlòu〔動〕わずかに現れる.どことなく現れる.少しだけ表面化する.〈周平权却～着悻悻然的颜色了〉だが周平権はわずかに怒りの色を顔に浮かばせた.

〔隐沦〕yǐnlún〔動〕(書)①埋没する.②仕官を求めず世を避ける.隠れて世に出ない.隠棲する.

〔隐瞒〕yǐnmán〔動〕☞〔字解〕①.〈～损失〉損失をごまかす.〈～自己的错误〉自分の誤りを隠しごまかす.〈～岁数〉年齢をごまかす.〈～行踪〉行く先をくらます.〈～身份〉身分を隠す.〈有意～〉隠し立てしようとする.〈～事实真相〉事の真相を隠しごまかす.〈大家都知道了,他还想～〉みんなにわかってしまっているのに、彼はまだ隠し立てしようとしている.〈只好～着他跟周报的关系〉彼と周報との関係を隠すより仕方がなかった.〔～行为〕隠匿行為.例〈倘若事后发现～,可即解除契约〉もし事後に隠匿行為を発見すれば、ただちに解約することができる.

〔隐秘〕yǐnmì〔動〕秘密にする.秘める.〈～不说〉秘密にして言わない.〈把事～起来〉事を秘密にする.〔形〕隠されている.人目につかない.〈地道的出口开在～的地方〉地下道の出口は秘密の場所に開いている.〈他又不愿意泄露自己的～的感情〉彼はまた自分の隠し秘めていた感情を外に出すことを望まない.〔名〕秘密.〈刺探～〉秘密を探る.〈你有什么不可在大家面前说的～?〉きみは、人に言ってはならないどんな秘密をもっているのか.

〔隐密〕yǐnmì〔形〕隠されている.秘密にしている.='隐秘'〈这是～的,还是公开的?〉これは秘め事か、あからさまなことか.

〔隐灭〕yǐnmiè〔動〕隠れる.消える.〈东方露白,繁星～〉東の空が白み、星が消えうせる.

〔隐民〕yǐnmín〔名〕(書)貧苦にあえぐ人々.

〔隐名〕yǐnmíng〔動〕匿名にする.本当の名を隠す.〈原来这人家是～的娼妓〉素性をあかせば、この女は偽名をつかった妓女であった;(«古今·3»).〔～股东〕匿名組合員.〔～合伙〕匿名組合.〔～埋姓〕本当の姓名を隠す.

〔隐没〕yǐnmò〔動〕①(視界·視野から)隠れる.②徐々に消えうせる.〈我尽从车窗口上伸出头去,看见他的影子在昏暗的月台上～了去〉私は汽車の窓からいっぱいに首を伸ばして、彼の姿が薄暗いプラットホームに消えてゆくのを見た.③隠匿する.

〔隐墨水〕yǐnmòshuǐ〔名〕あぶり出しに用いるインク.='隐显墨水'

〔隐囊〕yǐnnáng(旧)yìnnáng (書)〔動〕袋にもたれかかる.〈摄帽弛带,～而坐〉帽子を取り、帯を緩めて、袋にもたれて座った;(«枕中記»).〔名〕よりかかりまくら;座り疲れた時に、それにもたれて休む.〈负一物,状如乌皮～〉品物を背負っていたが、黒い皮のよりかかりまくらのような形をしていた;(«述異記»).

〔隐囊蕨〕yǐnnángjué〔名〕(植)チャイロエビガラシダ;ホウライシダ科.

〔隐匿〕yǐnnì〔動〕(書)①隠匿する.隠す.〈～宝藏〉宝物を隠匿する.〈一线阳光也～下去〉一筋の光さえ隠れてしまった.〈包公便将上京会试,路途遭劫,毫无～,和盘说出〉包公は都へ会試を受けに行くこと、途中でひどい目に遭ったことを、少しも隠すことなく、すべて話した;(«三俠·4»).〈若是有余,即名～田数,也要没入〉もし余っているものがあれば、隠匿したとして没収した;(«古今·22»).〈在下专听,愿勿～〉聞かせていただきましょう、どうぞ隠さないでください;(«水滸·61»).〈清一不敢～,引长老到房中〉清一は隠しだてすることはできず、長老を案内して部屋へとまいりました;(«清平·五戒禪師»).〈不敢～,张生猝病,与莺往视疾〉隠しだていたしません、張生が急病とのこと、鶯とともに見舞いに行きました;(«董西廂·6»).②身を隠す.

〔隐僻〕yǐnpì〔名〕①字や文句が見慣れない.〈用典～〉典故の用い方が見慣れない.②(場所などが)へんぴである.〈～的角落〉へんぴな片隅;へんぴな場所.〈所喜者深山～,就做差了些事,没人传说〉さいわいへんぴな山奥で、たとえ間違いを起こしても、言いふらす人もない;(«警世·2»).

〔隐品碱〕yǐnpǐnjiǎn〔名〕(化)クリプトピン.

〔隐泣〕yǐnqì〔動〕(書)ひそやかに泣く.低く泣く.〈低声～的女人〉低い声でひそやかに泣く女.〈一个女人的～的声音〉ある女の低く泣く声.

〔隐情〕yǐnqíng〔名〕人に言いたくない事実やわけ.隠し事.秘め事.ないしょ事.〈近半年来,他总是闷闷不乐,不言不语,像有什么～埋在心里似的〉この半年ほどというもの、彼はいつも浮かぬ顔をして黙りこくっていて、何か隠し事でも胸にしまいこんでいるかのようだ.〈一到说破他们的～,那就满脸都变成青色了〉彼らの内幕を暴いたとたん、顔が真っ青になった;(«魯·吶·狂»).〈如今受他这一番排揎,以为被他看出～〉今このように彼からたしなめられると、てっきりないしょ事を見破られたものと思った;(«官場·5»).〈这其中还有一段～〉これ(この話)には口に出しづらいいきさつがひとくだりあるのです;(«兒女·12»).〈况又口出妄语欺诳,眼见得中有～了〉いわんやその上、口から出まかせを言って偽っている.明らかに何か隠そうとしているのだ;(«初拍·36»).〔～秘事〕秘め事.隠し事.

〔隐去〕yǐnqù〔動〕隠れ去る.姿を隠す.〈但最先就～了若干担当文字的人〉しかしまっさきに何人かの文章担当の人が姿を消した;(«魯·吶·自序»).

〔隐然〕yǐnrán〔形〕はっきりしないさま.ぼんやりとしたさま.〈～可见〉ぼんやりと見える.〈～可闻〉かすかに聞こえる.

〔隐燃〕yǐnrán〔動〕(書)くすぶる.

〔隐忍〕yǐnrěn〔動〕①(心に秘めて)耐え忍ぶ.隠忍する.〈他不愿告诉父母,只能～着〉彼は父母にも告げたくはなく、ただ心に秘めて耐え忍ぶことしかできなかった.〈因此一次两次的～,就把他惯的无法无天的了〉このため1度、2度とがまんしているうちに、彼を手がつけられないほど甘やかしてしまった;(«二十年·22»).〈三官分明听得他话,只索～,…〉(王)三官ははっきり彼女の言葉が耳に入ったので、しかたなくじっとこらえていた、…;(«警世·24»).〔～不发〕〔～不言〕耐え忍んで言わない.②(書)恥辱をこらえる.〈～以行〉恥を忍んで行く;(文天祥«指南錄後序»).〔名〕隠忍;〔俗～〕.

〔隐荵〕yǐnrěn〔名〕(植)スイカズラ.

〔隐伤〕yǐnshāng〔名〕隠れ傷.

〔隐射〕yǐnshè〔動〕間接的に表現する.あてこする.遠回しにほのめかす.='暗射','影射'

〔隐身〕yǐn, shēn〔動〕身を隠す.隠れる.〈这里有树好～〉ここに身を隠すのに都合のよい木がある.〔～草(ル)〕自分を隠すための人や事物のたとえ.隠れみの.例〈他拿我当他的～〉彼は私を自分の隠れみのにしている.〔～法(ル)〕身を隠す術.忍術.〔～符ル〕(白)体を隠す力のあるお札.隠れみの.例〈拿我做～你来乐〉私を隠れみのにして楽しくやっている;(«紅樓夢·59»).

〔隐神经〕yǐnshénjīng〔名〕(生)伏在神経.

〔隐审〕yǐnshěn (白)='稳审'

〔隐生藻〕yǐnshēngzǎo〔名〕クリプトゾーン;古植物.

〔隐士〕yǐnshì〔名〕隠者.隠遁の士.しのび人.〈话说赵宋末年,河东石室山中有个～〉さて、趙宋の末年、河東の石室山の中に一人の隠士がいました;(«警世·21»).〈朝廷旧臣,山林～,无不拭目而

待·朝廷の旧臣、山林の隠士らはみな、目をぬぐって期待せぬものはなかった；（«三國·43»）.
[隐饰] yǐnshì [動] 掩飾する. 飾りたてて隠す. 〈如实陈述, 毫无～〉ありのままに述べ、少しも飾り隠さない.
[隐事] yǐnshì [名] 隠し、秘密にしている事柄.
[隐式说明] yǐnshì shuōmíng [連] (電)暗黙宣言.
[隐鼠] yǐnshǔ [名] (動)モグラ.
[隐私] yǐnsī [名] 個人のプライバシー. 個人のないしょ事. 秘め事. 隠し事. 〈暴露出他的～〉彼の隠し事をあばき出した. 〈你有什么～怕揭露？〉何かみなに知られては困るないしょ事でもあるのか. [～权]プライバシー.
[隐慝] yǐntè [名] (書)隠匿. 隠蔽.
[隐听] yǐntīng [動] (書)隠れて聞く. 〈帝～闻之〉皇帝は隠れて聞いてこの事を知った.
[隐痛] yǐntòng [名] 人知れぬ悩み. 人に言えない心の痛み. 〈发生～〉人に言えない苦しみが生まれる. 〈心口窝还有点～〉胸にまだ人知れない痛みがある. 〈难以言说的～〉口に出せない心の痛み. 人に言えない心の悩み.
[隐头花序] yǐntóu huāxù [連] (植)隠頭花序.
[隐徒头霉素] yǐntútóu méisù [連] (医)アリステロマイシン.
[隐退] yǐntuì [動] ① 消失する. 〈缓缓地～到暗灰的夜色里去了〉ゆっくり濃い灰色の夜のとばりの中に姿を消した. 〈黑夜渐渐地～, 东方透出一片鱼肚白〉暗夜がしだいに去り、東方が一面に白んできた. 〈往事早已从他的记忆中～了〉昔の事はとっくに彼の記憶から消えている. ② 隠退する. 〈称病～〉病気を理由に隠退する. 〈他从剧坛～了〉彼は演劇界から引退した.
[隐微] yǐnwēi [形] ① かすかで微妙である. (書) 〈听到了几声～的汽笛〉かすかな汽笛の音がいくつか聞こえた. 〈这部书通过爱情故事～曲折地表现了当时的政治斗争〉この本は愛情物語を通して、微妙かつ変化豊かに当時の政治闘争を表現している. ② 隠して現れない. 秘めている. (書) 〈～的悲哀〉秘めた悲哀. 〈～的痛苦〉秘めた苦しみ. [名] ① 微妙さ. 隠されて、はっきりしないところ. 〈若论那里头的～, 只可意会〉その微妙な点について言うならば、ただ以心伝心で悟るよりほかありません. ② ないしょ事. 秘密. 秘め事. 〈揭发人的～〉人の秘密を暴く.
[隐文] yǐnwén [名] (書)謎. 〈发明～〉謎を解く；（«小娥»）.
[隐纹] yǐnwén [名] 紙などの透かし. 隠し模様.
[隐显墨水] yǐnxiǎn mòshuǐ [連] あぶり出しインク.
[隐现] yǐnxiàn [動] 見えつ隠れつする. (書) 〈有身影～〉見えつ隠れつする人影がある. 〈浓雾里仿佛～出一个身影〉深い霧の中に人影がひとつ見えつ隠れつしているようだ. [～靶] [～目标] (軍)隠見標的. 隠見目標.
[隐线] yǐnxiàn [名] (機)隠れ線.
[隐项埋头] yǐn xiàng mái tóu [成] 没頭する. わき目もふらずに励む. 一心不乱に励む. 〈他～去练这家武艺〉彼はわき目もふらずに武芸に励んだ；（«兒女·15»）.
[隐形] yǐnxíng [動] 形を隠す. 姿を隠す. [～藏迹]姿を隠して人に見つからないようにする: (例)〈但你必须～, 恐惊主驾, 获罪不浅〉しかしあなたは姿を隠して見つからないようにしなければなりません. おそらくお上を驚かして、たいそうおとがめを受けるでしょうから；（«三俠·6»）. [～眼镜]コンタクト·レンズ.
[隐性] yǐnxìng [形] 劣性(の)；[不完]. [～基因]劣性の遺伝子. [～性状]劣性形質.
[隐姓埋名] yǐn xìng mái míng [成] 自分の姓名を隠す. 真の姓名を名乗らない；（«元曲·誤入桃源·1»）. 〈藏起来, ～, 不肯让家里人晓得〉姿を隠し姓氏を偽り、家人に知られないようにする.
[隐秀] yǐnxiù [形] (白) ① 秘密である. 人に知られない. 表面に現れ出ない. ＝'隐秘' 〈只要有钱通同了尼姑, 瞒过了家中丈夫, 众多耳目, 却不是件最～最方便的事么？〉金を遣って尼とぐるになり、家の夫や多くの耳目をくらませば、最も人目を引かず、最も便利なことではないか；（«西湖二集·28»）. 〈寂寂里将财礼送与足下, 方为～, 不伤体面〉こっそりと結納を貴下のもとへ届ければ、人に知られず、体面を損なうことはない；（«二拍·22»）. ② 才能がありながら人に知られない. 〈你正是怀才～多聪慧〉あなたはまさに才能がありながら不遇をかこつ身、なんと賢いことか；（無名氏«女學士·1»）.
[隐血] yǐnxuè [名] 潜出血. 潜血.
[隐芽] yǐnyá [名] (植)陰芽.
[隐逸] yǐnyì [動] (書)仕官を求めないで、人を避け世を避ける. [名] 同上の人. 隠逸の士. 〈招聘～, 与参政事〉隠逸の士を招聘し、政務に参画させた. [～之士]隠逸の士. 隠士.
[隐隐] yǐnyǐn ＝'隐约' 〈～的雷声〉かすかな雷の音. 〈青山～〉青い山がぼんやりかすんでいる. 〈～可见〉隠れ隠れに見える. 〈筋骨～作痛〉筋肉がなんとなく痛む.
[隐隐绰绰] yǐnyǐnchuòchuò [形] (白)かすかなさま. ぼんやりとしたさま. はっきりしないさま；×'隐绰'. 〈远处～有个人影在移动〉遠くでだれかの人影がぼんやりと移動している. 〈～听了一言半语〉さだかではないが、ひとことふたこと聞いた；（«紅樓夢·69»）.

[隐隐糊糊] yǐnyinhúhú [形] 見え隠れしてぼんやりとしたさま. はっきりしないさま；×'隐糊'. 〈～, 只见一个黑点子〉ぼんやりとただ一つの点が見えるだけである.
[隐影] yǐnyǐng [形] (白)はっきりしない. 〈～思量梦一般〉ぼんやりとして、考えると夢のようだ；（«變文·金剛»）.
[隐映] yǐnyìng [動] (書)対照し合う. コントラストをなす. 〈奇花异卉互相～〉珍しい草花が互いにコントラストをなしている.
[隐忧] yǐnyōu (書) [名] 心に秘められた憂慮. 人知れぬ憂い. 〈安定的表面下存在着重重的～〉安定した表面の下には心に深く秘められた憂いが存在している. [動] ひそかに憂える.
[隐语] yǐnyǔ [名] (語)隠語. 隠し言葉.
[隐喻] yǐnyù [名] (語)隠喩. 隠喩法. ＝'暗喻'
[隐寓] yǐnyù [動] (意味を)寓している. 〈这个故事～着深刻的意义〉この故事には深い意味を寓している.
[隐约] yǐnyuē [形] はっきりしない；見たり·聞いたり·感じたりする場合. (書) 〈因为这钱, 他～在自己将来生活上看出了一点点光明〉このお金によって、彼はおぼろげに自分の将来の生活の上にいくらかの光明を見い出していた. 〈在晨雾中, 远处的高楼大厦～可见〉朝霧の中、遠くの高いビルがかすかに見える. 〈树的果实在叶间～可见〉木の実が葉隠れに見える. 〈他事前也曾～地听见人说过〉彼は以前におぼろげながら人のうわさを聞いたことがあった. 〈弯曲的石桥～看得见〉曲がりくねった石橋がぼんやりと見える. 〈歌声隐隐约约地从山头传来〉歌声がかすかに山の上から聞こえてくる. 〈远远看见有座很高的塔隐隐约约地从水平线上耸立出来〉遠くに高い塔がぼんやりと水平線からそびえ立っているのが見えてきた. 〈将及二更, 忽闻梢人嘲歌声～〉そろそろ2'更'というころ、ふと船頭の歌う舟歌がかすかに聞こえてまいりました；（«清平·刎頸»）. 〈～过二鼓, 清风触两颊〉ほぼ2'更'を過ぎると、清風が両ほおをなでた；（«劉知遠»）. [～其辞]言葉を濁すこと. 言葉の歯切れが悪いこと. ＝'闪烁其词' (例)〈他～, 似乎有难言之处〉彼は言葉を濁して、何か言いにくいところがあるようだ.
[隐占] yǐnzhàn (白)＝'影占'
[隐者] yǐnzhě [名] (書)隠者. 世捨て人. 〈吾闻成都青城山之西, 有一～, 姓李, 名意〉成都の青城山の西に一人の隠者で姓は李、名を意というものがあると聞いている；（«三國·81»）.
[隐赈] yǐnzhèn [形] (書)人でにぎわうさま.
[隐症] yǐnzhèng [名] 宿主植物が病原生物にむしばまれても症状の現れない現象.
[隐衷] yǐnzhōng [名] (書)人に言えない苦衷. 〈你有什么～, 应该向团组织讲出来〉何か口に出せない苦しみがあるのなら、(共青)団組織に話さなければならない.
[隐柱兰] yǐnzhùlán [名] (植)オオスズムシラン；ラン科.
[隐子草] yǐnzǐcǎo [名] (植)チョウセンガリヤス；イネ科.

[靷] yǐn 引き綱；牛馬の胸に回し、その端を車軸につないで車を引かせる革ひも.

[憖(二)] yǐn 頭をあおむけるさま. // (一) jìn

[檃](櫽、檼) yǐn [檃栝] [櫽括] (yǐnkuò) [名] ためぎ；木材のゆがみをためる道具. ＝'隐括①' [動] (書)(文字·文章を)書き改める.

[绬] yǐn [動] (方)とじ付ける. とじを入れる. ＝'绗 háng' 〈～棉袄〉綿入れのとじをする. 〈中间～一行〉真ん中に一本とじを入れる.

[瘾](癮) yǐn [動] 中毒する. マニアになる. 特にひどい嗜好をもつ. 〈烟～〉ニコチン中毒. アヘン中毒. 〈～大了〉薬の量がふえる. 〈看小说看上～啦！〉小説を読んですっかり病み付きになった. 〈过～〉(欲望を満たし)満足する, 満悦する. 〈他～得难受〉病み付きになって耐えられない. 〈不抽烟～不死人〉たばこを吸わなければ病み付きにもならない.
[瘾君子] yǐnjūnzi [名] アヘン中毒者. 〈两位都是～, 一眼可以看出〉二人ともアヘン吸飲者であることは、ひと目でわかった. 〈船夫很多是～〉船頭の多くはアヘン吸飲者だった.
[瘾客] yǐnkè [名] (方)病み付きになってしまった人；[四川]. 〈不是真正的～〉病み付きになってやめられないという訳ではない.
[瘾头(ㄦ)] yǐntóu(r) [名] 中毒の程度. 凝りよう. 病み付き. 〈正听在～上〉ちょうど聞きほれているところである. ちょうど夢中になって聞いている. 〈你下棋的～真不小〉きみの碁への入れ込みようは相当なもんだ.
[瘾疹] yǐnzhěn ＝'风疹'

[谚](讔) yǐn なぞ. なぞなぞ. 隠語.

[螾] yǐn ① ミミズ. ② [螾然] (yǐnrán) [形] うごめくさま.

[印] yìn ① はん. 印章. 〈盖～〉はんをつく. 捺印する. 〈钤(qián)～〉同上. 〈私～〉私印. (旧)姓の後、名の前につけて尊称とする. 〈喜报贵府老爷赵～温, …〉喜んでお伝え申し上げます. 貴宅の趙温様は、…；（«官場·1»）. ② (～子·ㄦ)*[名] 跡. 痕跡. 〈脚～ㄦ〉足跡. 〈烙～〉焼き印. 烙印. 〈牙齿～也是他咬出来的〉歯型

も彼がかみついて出来たのです. ③痕跡を残す. 〈～迹〉☞[語彙]. ④〔動〕印刷する. (写真を)焼き付ける. 〈翻～〉翻刻する. 〈排～〉植字印刷する. 〈～照片〉写真を焼き付ける. 〈这是今天刚～出来的〉これは今日印刷したばかりのやつだ. ⑤合う. 合わす. 〈心心相～〉心と心がぴたりと合う. 考え方や感情が完全に一致している. ⑥ '印度'〔インド〕を指す. ⑦〔名〕姓.

〔印把子〕 yìnbàzi ＝'印靶子' 〔名〕①印章のつまみ. ②権力. 政権. (転)官職の別称. 〈～掌握在人民手里〉権力は人民の手に握られている. 〈～换了主啦！〉政権がかわったんだ. 〈他的祖父不是捏过～的么？〉彼の祖父は長官の職に就いたことがあるのではないか；(《魯・彷・長》). ③官庁の印鑑.

〔印版〕 yìnbǎn 〔名〕(印)刷板. 版木. 〔～滚筒〕版胴.

〔印板〕 yìnbǎn 〔名〕(方) '糕'を作る時の木製の型；内部に模様が刻まれていて、'糕'に模様を描く；(图).

〔印板ル〕 yìnbǎnr 〔名〕(白)いつも心に思っていること. ＝'经板ル'

〔印报〕 yìn, bào 〔動〕新聞を印刷する. 〔～机〕新聞印刷機. 〔～用纸〕新聞用紙. 〔～油墨〕新聞インク.

〔印本〕 yìnběn 〔名〕印刷された本. 〈～经书〉(手写したのではなく)印刷された経書.

〔印鼻(ル)〕 yìnbí(r) 〔名〕印章のつまみ.

〔印材〕 yìncái 〔名〕印材.

〔印串〕 yìnchuàn 〔名〕(旧)受け取り. 領収証. ＝'收据'

〔印厂〕 yìnchǎng 〔名〕(略)印刷工場. ＝'印刷厂' 〔～初校〕内校. 内校正.

〔印锤〕 yìnchuí 〔名〕(機)マーキング・ハンマー.

〔印戳〕 yìnchuō 〔名〕印章. スタンプ.

〔印次〕 yìncì 〔名〕図書の版ごとの印刷回数.

〔印错〕 yìncuò 〔動〕印刷ミスをする. 〔名〕印刷ミス.

〔印第安人〕 Yìndì'ānrén 〔名〕アメリカ・インディアン. ＝(旧) '红种人'

〔印地语〕 Yìndìyǔ 〔名〕(語)ヒンドスターニー語.

〔印垫〕 yìndiàn 〔名〕スタンプ・パッド.

〔印斗〕 yìndǒu 〔名〕印章入れ.

〔印度〕 Yìndù 〔名〕インド. 〔～阿三〕(方)旧時、租界の中のインド人の警官. ＝'红头阿三' 〔～白茅〕(植)チガヤ. 〔～布〕天竺木綿. 〔～产大羚羊〕(動)ニルガイ. 〔～长尾鹩〕(動)オナガケムリトガリネズミ. 〔～绸〕シルクの一種；布地が薄く、ソフトで、夏服に適す. 〔～大麻草〕(植)インド大麻草. 〔～地鼠〕(動)ペストラット. 〔～鳄〕(動)インドワニ. 〔～甘蔗〕(植)サトウキビ. 〔～蔊菜〕(植)イヌガラシ. 〔～红木〕(植)インディアンレッドウッド. 〔～黄檀〕(植)シッソノキ. 〔～麂〕＝'赤麂' 〔～胶〕インディアン・ゴム. 〔～胶树〕(植)1)イヌビワ. コイチジク. 2)インドゴムノキ. 〔～教〕(宗)ヒンズー教. 〔～锦蛇〕(動)インドニシキヘビ. 〔～羚〕(動)カモシカの一種. 〔～卢比〕(貨)インド・ルピー；通貨. 〔～茅膏菜〕(植)ナガバノイシモチソウ. 〔～貘〕(動)バク. ＝'貘' 〔～棉〕(植)インドワタノキ. インドカポック・パンヤ科. ＝'树棉' 〔～南瓜〕(植)クリカボチャ. セイヨウカボチャ. 〔～榕树〕(植)インドヨウジュ. 〔～狮〕(動)インドライオン. 〔～树胶〕水溶性の樹脂. 〔～舞蹈〕インド舞踊. 〔～犀〕(動)インドサイ. 〔～相思树〕(植)ツルアカシヤ. 〔～象〕(動)インドゾウ. 〔～橡胶〕インディア・ラバー. ＝'卡拉牙橡胶' 〔～橡胶树〕＝'印度胶树2)' 〔～橡皮树〕(植)1)イヌビワ. コイチジク. 2)インドリンゴ. ＝'印度香' 3)＝'印度胶树2)' 〔～小公鱼〕(魚)インドアイノコ. 〔～鲬〕(魚)コチ. ガラゴチ. 〔～纸〕インディアン・ペーパー. インディアン紙. 〔～豬尾鼠〕(動)トゲヤマネ. 〔～紫檀〕(植)インドシタン.

〔印度尼西亚〕 ...dùníxīyà 〔名〕インドネシア. 〔～盾〕ルピア；インドネシアの通貨. 〔～语〕(語)インドネシア語.

〔印发〕 yìnfā 〔動〕①印刷して配る. ＝'印刷散发' 〈～传单〉ビラを印刷して配る. ②印刷発行する. 〈如果～更多货币, 就会造成通货膨胀〉さらに多くの通貨を印刷して発行したならば、インフレーションを醸し出すであろう. 〔名〕印刷配布. 印刷発行；[搞～].

〔印糕〕 yìngāo 〔名〕(方)表面に型押し、または焼き型をいれた'糕'〔もち・蒸し菓子の類〕.

〔印工(ル)〕 yìngōng(r) 〔名〕①印刷の修業. ②印刷の技術. ③印刷の出来具合.

〔印官〕 yìnguān 〔名〕(旧)印章を管理する役人.

〔印盒〕 yìnhé 〔名〕印章函.

〔印痕〕 yìnhén 〔名〕痕跡. ＝'痕迹'

〔印花〕 yìnhuā 〔名〕①印紙. 〈开来帐条, 上面还贴好～！〉領収書を出し、上には収入印紙まではってある. 〔～税〕印紙税. 〔～税票〕(収入)印紙. ②税関の貨物検査証. ③＝'印花(ル)'

〔印花(ル)〕 yìnhuā(r) 〔名〕プリント模様の押し染め. 捺染. 〔～布〕プリント地. 更紗. 〔～窗帘布〕(家具・室内装飾用の)更紗. チンツ. 〔～绸〕押し染めの緞子. 〔～工〕捺染労働者. 〔～机〕捺染機. 〔～间〕捺染職場. プリント職場. 〔～釉法〕デカルコマニア. 〔～纸〕1)壁紙などに使う模様のある紙. 2)薄くて透明な'竹纸'〔タケの繊維で造った紙〕；絵をかくのに用いる；(图). 〔動〕(yìn, huā(r)) 模様をプリントする. 押し染めする. 捺染する. 〈这块布是～的〉この布は捺染したものです.

〔印画〕 yìnhuà 〔名〕(印)版画. 〔～板〕プロセス乾板. 〔～纸〕(写真の)印画紙.

〔印迹〕 yìnjì 〔名〕跡. 残した印. 印影. 〈马蹄～〉ウマのひずめの跡.

〔印记〕 yìnjì 〔動〕①記す. ②心に記す. 〈他仔细地听, 努力地～着他的话〉彼は注意深く聞き、懸命に彼の話を心に記していた. 〔名〕①刊記. ②判で押した記号. マーク. 印影. 〈有人给它烙上了～〉だれかがそれに印を押した. 〈公章一按, 留下了鲜红的～〉公印を押すと、真っ赤な印影が残った. ③痕跡. 〈他的作品都带有鲜明的时代～〉彼の作品はすべて時代の影を色濃く映している. 〈但是人们外形上留下的这种明显的～是无法改变的了〉しかし人びとの外形に残されたこういった明らかな痕跡は、改めるすべがなかった. ④旧時、官庁や団体の用いた略式の印章の一種. ＝'钤记'

〔印检〕 yìnjiǎn 〔名〕封印する場所；封筒などの.

〔印件〕 yìnjiàn 〔名〕印刷物. プリント.

〔印鉴〕 yìnjiàn 〔名〕印鑑. 実印. 署名. サイン；日語. 〔补充～〕追加公認印鑑. 〔修正～〕修正公認印鑑. 訂正印. 〔～簿〕署名簿. 公認署名表. 印鑑表. 〔～卡〕署名カード. 〔～样本〕署名見本. 印鑑・サイン見本. 〔～证明书〕(身分証明のための)署名鑑, 旅行信用状添書.

〔印结〕 yìnjié 〔名〕身元保証書. 〔分～〕(旧)買官の際の身元保証書の謝礼として受け取り積み立てた金を、部下たちに分配すること.

〔印景〕 yìnjǐng 〔名〕(印肉をつけないで押した)印形.

〔印局子〕 yìnjúzi 〔名〕(旧)'印子钱'を貸す高利貸.

〔印矩〕 yìnjǔ 〔名〕印の形を整えるために用いる器具.

〔印窠〕 yìnkē 〔名〕(書)①印鑑入れ. ②印章.

〔印可〕 yìnkě 〔名〕(宗)弟子の悟りに対する師の許し；仏教語.

〔印累绶若〕 yìn lěi shòu ruò 〔成〕ある権勢者につながる一族朋党が続々高位高官を得るたとえ；(《漢書・石顯傳》).

〔印领〕 yìnlǐng 〔名〕(旧)領収書；印を押してある.

〔印码电报机〕 yìnmǎ diànbàojī 〔連〕(機)レコーダー.

〔印墨〕 yìnmò 〔名〕印刷インク.

〔印模〕 yìnmú(旧)yìnmó 〔名〕印形. スタンプ. 〔～试验法〕(機)スタンプ試験.

〔印尼〕 Yìnní (略)＝'印度尼西亚'

〔印泥〕 yìnní 〔名〕印肉. 〔～缸〕〔～盒〕朱肉入れ. 印池.

〔印纽〕 yìnniǔ ＝'印钮' 〔名〕印鑑のつまみ. ＝'印鼻(ル)'

〔印谱〕 yìnpǔ 〔名〕印譜；古印または名家の刻した印章を集めた本.

〔印铺〕 yìnpù 〔名〕(旧)質店. ＝'印子铺'

〔印契〕 yìnqì 〔名〕(旧)不動産の登記書. 不動産売買・貸借契約書.

〔印染〕 yìnrǎn 〔動〕捺染する. 〔名〕捺染. 〔～厂〕捺染工場. 〔～工程〕捺染工程. 〔～机〕染色機.

〔印入甚深〕 yìn rù shèn shēn 〔成〕強く心に刻み込んで忘れない.

〔印色〕 yìnse(又)yìnsè ＝'印泥' 〔～盒ル〕印肉入れ.

〔印施〕 yìnshī 〔動〕(書)(経文などを)印刷して無料で施す.

〔印石〕 yìnshí 〔名〕石印用の石.

〔印绶〕 yìnshòu 〔名〕(書)印綬；身分や位階を表す官服を身につけるための組みひも. 〈弟兄相约, 各将～纳还〉兄弟で相談して、それぞれ職を辞した；(《醒世・2》).

〔印书〕 yìn shū 〔連〕書物を印刷する. 〔～局〕出版社. 〔～纸〕印刷用紙.

〔印数〕 yìnshù 〔名〕印刷部数.

〔印刷〕 yìnshuā 〔動〕印刷する. 〈这本书～了十万部〉この本は10万部印刷した. 〔名〕印刷；[做～]. 〈管～事情〉印刷に関する仕事をする. 〈调进报馆后, 我同一个～工头住在一间房子里〉新聞社に入ってからは、私は印刷職工長と一緒の部屋に住んでいた. 〔～部数〕印刷部数. 〔～材料〕印刷材料. 〔～厂〕印刷工場. 〔～厂名〕銘版. 〔～车间〕印刷室. 〔～成本〕(印)印刷原価. 〔～错误〕ミスプリント. 誤植. 〔～电路〕(電)印刷回路. プリント回路. 印刷配線. プリント配線. 〔～电容器〕印刷コンデンサー. 〔～方法〕印刷法. 〔～份数〕(印)印刷部数. 〔～工人〕印刷工. 〔～工业〕印刷工業. 〔～工艺〕グラフィック・アーツ. 〔～公司〕印刷会社. 〔～机〕印刷機. プリンター. 〔～控制〕印刷機制御. 〔～机器〕プリンター. 〔～机组〕(印)印刷ユニット. 〔～技术〕印刷技術. 〔～间〕印刷工場. 〔～量〕一回の印刷部数. 〔～面积〕(印)印刷面積. 〔～品〕印刷物. ＝'印刷物' 〔～设备〕印刷設備. 〔～术〕印刷技術. 〔～速度〕(印)印刷速度. 〔～所〕印刷所. 〔～体〕〔～体字〕(印)印刷体. 〔～压力〕(印)印刷圧. 〔～样本〕(印)印刷見本. 〔～业〕印刷業. 〔～用纸〕(印)印刷用紙. 〔～油墨〕(印)印刷インキ. 〔～者〕印刷者. 印刷業者. 〔～纸〕(印)プリント紙. 印刷用紙. 〔～专用邮票〕印刷専用切手. 〔～字体〕(印)印刷書体. 〔～作业〕印刷作業.

〔印水纸〕 yìnshuǐzhǐ 〔名〕(方)吸取紙. ＝'吸墨纸'；(図).

〔印台〕 yìntái 〔名〕スタンプ台. スタンプパッド. ＝'打印台' 〔～油〕スタンプ・インク.

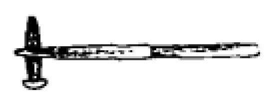
〔印堂〕 yìntáng 〔名〕眉間の真ん中；観相の術語. 〔～发亮〕眉間に輝きがある；運勢が向いていること. (例)〈～, 还有一步好运！〉眉間の色つやがいいから、また運が向いてくるよ.

〔印帖〕 yìntiě 〔名〕①集印帳. ②契約書用紙.

〔印铁〕 yìntiě 〔動〕(印)ブリキ板の上に、図案や文字を印刷する. 〔～油墨〕ブリキ板インキ.

〔印头鱼〕 yìntóuyú 〔名〕(魚)コバンザメ.

〔印文〕 yìnwén〔名〕(書)官印を押した公文書.
〔印窝ル〕 yìnwōr〔名〕足あと.
〔印务〕 yìnwù〔名〕印刷業務.
〔印玺〕 yìnxǐ〔名〕印章;特に皇帝の印を指す.
〔印匣〕 yìnxiá〔名〕印章函ᵏᵃⁿ.判箱.
〔印相〕 yìn, xiàng〔動〕(写真を)焼き付ける.プリントする.〔名〕(yìnxiàng)焼き付け.［～机］プリンター.［～箱］焼き付けの主要設備.［～纸］印画紙.感光紙.
〔印象〕 yìnxiàng〔名〕印象.イメージ;日語.〈留下深刻的～〉深い印象を残す.〈留个好～〉よい印象を残す.〈似乎要给他们留下一个永远不会忘记的～〉彼らに永遠に忘れられない印象を残しているようだった.〈产生～〉印象がうまれる.〈凭～看人〉印象で人を判断する.〈不可磨灭的～〉消しがたい印象.［～画派］印象主義.インプレッショニズム.［～派］印象派.［～批评］印象批評;主観的印象により行う文学批評.［～主义］印象主義.
〔印信〕 yìnxìn〔名〕政府機関の印章・官印.公印:総称.☞'官印','关防〔名〕','钤记'(☞'钤')〈把～封存藩库〉公印を藩庫に保存する.〈张顾行见势头不好,只护着～,预先躲避〉張顧行は形勢不穏とみるや、官印だけを守って、いち早く身を隠した;(«水滸·105»).［～榜文］(旧)官庁の印章を押した告示文.(例)〈见一座山神庙门首,贴着一张～〉見ますと山神廟ᵇʸᵒの門に官印を押した告示文が一枚はってあります;(«金瓶梅·1»).［～告示］(旧)官印の押してある布告.(例)〈又给～,与他园门张挂,不许闲人损坏他花木〉また、官印を押した告示を与えて、彼の庭の入り口にかけ、無用の者が彼の花や木を傷つけないようにした;(«醒世·4»).
〔印行〕 yìnxíng〔動〕(書物などを)印刷発行する.〈这报馆首先～的便是乡治条例与各种规程〉この新聞社がまず最初に印刷発行したのは郷治条例と各種規程であった.〔名〕印刷発行;〔的～〕.
〔印印〕 yìnyin〔名〕(方)痕跡ᵏᵒⁿ;〔四川〕.〈油墨～〉インクのしみ.
〔印油〕 yìnyóu〔名〕スタンプ・インキ.
〔印鱼〕 yìnyú〔名〕(魚)クロコバン.
〔印张〕 yìnzhāng〔名〕印刷枚数の計算単位.
〔印章〕 yìnzhāng〔名〕印章;'印'と'章'.［～戒子］印鑑付き指輪.
〔印证〕 yìnzhèng〔動〕① 実証する.互いに保証・証明する.〈材料已～过〉資料がすでに実証した.②(旧)印判を押して証明する.〔名〕実証;〔的～〕.〈书本上的知识得到了～〉本の上の知識が実証された.
〔印纸〕 yìnzhǐ〔名〕印紙.
〔印制〕 yìnzhì〔動〕(書籍・図面などを)印刷製作する.［～电路］(電)プリント回路.
〔印种票〕 yìnzhǒngpiào〔名〕収入印紙.
〔印铸局〕 yìnzhùjú〔名〕文書の印刷・賞牌・記章などの製造を行う国の付属機関.
〔印字〕 yìnzì〔名〕(機)文字入れ.［～机］印字機.
〔印子〕 yìnzi〔名〕① 痕跡.跡.〈地板上踩了好多脚～〉床にはたくさんの足跡がついていた.②(略)='印子钱' ③(方)印鑑.印章;(例).〈刻个～〉印鑑を彫る.〈盖了交关～〉はんこをたくさん押す.［橡皮～］ゴム印.④ 穴あけ槌ᵗˢᵘᶜʰⁱ.



印子

〔印子铺〕 yìnzipù〔名〕(旧)質店.〈～挤着一屋里人〉質店は人でごった返していた;(«金瓶梅·86»).
〔印子钱〕 yìnziqián〔名〕(旧)高利貸しの一種;元手と高い利息を一緒にして、期限を取り決め、債務者が分割払いで返済する.返すごとに、帳面に印を押してしるしとした.〈放～〉上述の金を貸す.

［茚］ yìn〔名〕(化)インデン;有機化合物.〈～丙胺〉アプリンジン.〈～满酮〉インドン.〈～树脂〉インデン樹脂.

［㧈］(①擫) yìn (方) ①〔動〕(量や長さなどを)はかる;〔四川〕.〈到你屋里来～今年的租子〉おまえの家へ行って今年の年貢をはかる.②〔動〕='饮㊁③';〔四川〕.

［胤］ yìn 後継ぎ.子孫.〈～嗣〉(-sì)後継者.

［饮㊁］(飲) yìn ①〔動〕(役畜に)水を飲ます.〈～牲口〉家畜に水を飲ませる.②〔動〕のどを潤す.〈～嗓子〉同上.③〔動〕(方)注ぐ.='浇','灌';〔四川〕.〈挑水来～果树〉水をくみ果樹にやる.// ㊀ yǐn
〔饮场〕 yìnchǎng〔動〕役者が舞台で水を飲み、のどを潤す.
〔饮和〕 yìnhé〔動〕(書)人を愛して目をかける.
〔饮马〕 yìn mǎ〔連〕ウマに水を飲ませる.［～投钱］〔成〕1)(荒唐無稽ᵏᵉⁱなことをして)売名行為をする.2)廉潔で、人から一文たりとも取らない.恩義に必ず報いること;漢の郝子廉はウマに水を飲ませるたびに水中にお金を投じたという故事から;(«風俗通·愆禮»).

［荫］(蔭、②廕) yìn ①〔形〕日がささず、冷たくじめじめしている;俗語.〈这屋子很～〉この部屋は陰気くさい.② 父祖の功労で子孫に残された特権.〈～德〉先祖、先代の功徳.〈单飞英受父～,得授全州司户〉単飛英は父の功績のおかげで、全州の司戸に任ぜられた;(«古今·17»).③〔形〕(方)湿っている;〔北京〕.〈这屋太暗,地上都～出水来了〉この部屋は暗すぎ、床までがしけてじめじめしている.④〔名〕姓.

〔荫庇〕 yìnbì〔動〕(書)大きな木の枝が日光を遮って、休息場所になる.木陰をつくる.(転)旧時、目上の者が目下をかばう.祖先が子孫を守る.
〔荫蔽〕 yìnbì〔動〕①(枝や葉で)覆い隠す.='遮蔽'〈茅屋～在树林中〉苫屋ᵗᵒᵐᵃは林の中に覆い隠されている.② 隠蔽ⁱⁿᵖᵉⁱする.='隐蔽'〈他们给人以假像,而将真像～着〉彼らは人に偽りの姿を与え、真の姿を隠している.〔形〕隠れた;〔不～〕.〈～组织工作〉非公開の組織活動.
〔荫德〕 yìndé〔名〕☞〔字解〕②.
〔荫地蓼〕 yìndìliǎo〔名〕(植)ツルタデ.
〔荫房〕 yìnfáng〔名〕光線の入らない家屋;新疆地方で、ブドウを作るための家屋.
〔荫封〕 yìnfēng (書)〔動〕官職に封ずる.〔名〕子孫に受け継がれる封号.〈谁知王太医亦谋干了军前效力,回来好讨～的〉なんとあいにく王太医は帰還してから世襲封号を得られるように、軍で功績をあげようと計って(従軍して)いました;(«紅樓夢·69»).
〔荫及子孙〕 yìn jí zǐ sūn〔成〕父祖の功が子孫の代まで及ぶ.
〔荫凉〕 yìnliáng〔形〕日陰で涼しい.〈这屋子～得很〉この部屋は日がささなくてとても涼しい.［～天(气)］(方)涼しい天気.涼しくさわやかな天気;(例).〔名〕(～ル)日陰.〈母亲在西～下洗衣裳〉母は西側の日陰で洗濯していた.
〔荫柳〕 yìnliǔ〔名〕(書)ヤナギの木陰.〈见一沙门,～而坐〉一人の僧が木陰に座っているのを見た;(«冥祥記»).
〔荫生〕 yìnshēng〔名〕① 蔭生ⁱⁿˢᵉⁱ;清朝の制度で、祖先の勲功により国子監で学習することを許されたもの.'恩荫''难荫''特荫'などの区別があった.〈他表弟当少爷出身,十八岁上由～连捐带保,虽然有个知府前程,一直却跟在老子任所,并没有出去做官〉彼のいとこは良家の若だんなで、18歳のとき蔭生として国子監で学んでおり、金や推薦によって知府になる道も開けておりましたが、ずっとおやじ殿の任地について行っておりまして、任官したことはなかったのです;(«官場·35»).② 同上の人の謙称.〈～辈何以克当〉てまえども、身に余る次第でございます;(«紅樓夢·14»).
〔荫袭〕 yìnxí〔動〕(書)家を継がす.〈就将小孩ル～〉子どもに家を継がせる;(«照世盃·3»).
〔荫下饭〕 yìnxiàfàn〔名〕(方)ありあわせの飯.='现成饭';〔山西〕.
〔荫翳〕 yìnyì〔動〕(書)='荫蔽①'〈柳树～的河边〉ヤナギに覆われた川べり.〔形〕枝葉が茂っている.〈桃李～〉桃李ᵗᵒᵘʳⁱが生い茂る.
〔荫子封妻〕 yìn zǐ fēng qī〔成〕封建時代、功労のおかげで妻子に栄典が与えられること〈在京师图个～,光耀祖宗〉京師で余栄を妻子におよぼし、祖先の名を輝かす;(«水滸·119»).

［垽］ yìn ① 沈でん物.沈でんしたかす.② 物体に付着した垢ᵃᵏᵃ.(注)呉方言では独立して名詞で用いられる.〈牙齿～〉歯垢ˢʰⁱᵏᵒᵘ.〈马桶～〉おまるに付着した垢.〈水～〉(器物についた)水垢,湯垢.

［窨㊀］ yìn ① 地下室.穴蔵.〈地～子〉同上.〈～井〉マンホール.②〔動〕(方)(火や光などが)消える.='隐';(例).〈吹～油盏火〉ランプの火を吹き消す.// ㊁ xūn
〔窨付〕 yìnfù ='窨腹'〔動〕(旧)思いめぐらす.考える.='嗜付'
〔窨井〕 yìnjǐng〔名〕☞〔字解〕①.
〔窨气〕 yìnqì〔動〕(旧)我慢する.怒りをおさえる.怒りに耐える.〈吞声～埋冤〉声をのみ怒りをこらえ不平をかこつ;(«董西廂·4»).
〔窨清〕 yìnqīng〔形〕(旧)(貯蔵用の)穴倉に長く保存されて澄み切っている.〈只拣～的上好净油与他〉取っておきのよく澄んだ上等の油だけをよりぬいて彼に渡した;(«醒世·3»).
〔窨下〕 yìnxià〔動〕穴倉に貯蔵する.〈却是一瓮～的好酒〉穴倉に貯蔵されたよい酒である;(«水滸·31»).
〔窨约〕 yìnyuē〔動〕(旧)思いはかる.考えをめぐらす.='窨付'〈相国夫人自～,是则是这冤家没弹剥,陡恁地精神偏出跳〉相国夫人みずから考えてみますに、このかわいい娘、とやかく批判するところはないとはいえ、急にかくも心がうきうきしてきた;(«董西廂·6»).
〔窨子〕 yìnzi〔名〕(旧)地下室.穴倉.［～地］(方)='生圹'［～秋月］あり得べからざることを例える.

［慭］(憖) yìn ① 願う.② 傷つく.欠ける.③［慭慭］(yìnyìn)〔形〕(書)恭しいさま.

［鮣］ yìn (魚)コバンザメ.コバンイタダキ.〈～鱼〉(-yú)同上.

YING ㄧㄥ

［应㊀］(應) yīng ①〔助動〕(当然…)すべきである.…しなければならない.='该','当'〈发现错误,～立即纠正〉間違いに気付いたら、ただちに直すべきだ.②〔動〕応じる.返事する.〈喊他不～〉彼を呼んだが答えない.③〔動〕(することを)承知する,引き受ける,承諾する.〈～活〉仕事を引き受ける.〈～他十天之内完工〉10日以内に仕上げると彼に請け合う.〈这事是我～下来的,由我负责吧!〉この事は私が引き受けたのだから、私が責任を

もとう.〈我～起来了,还说我作了情〉私が(代わって)引き受けたのに、私が情をかけたとしかった;(《紅樓夢·39》). ④〔名〕姓. ∥ ⊜ yìng

[应当] yīngdāng〔助動〕(…するのは、…であるのは)当然である.(…す)べきである;道理上当然そうでなくてはならないという認定·判断を示す.〈那样是～的〉そうあるのが当然です.〈你～这样不～?〉きみはこうすべきかどうか.〈非洲～是非洲人的非洲〉アフリカはアフリカ人のアフリカであるべきだ.〈我们～相信群众,我们～相信党,这是两条根本的原理〉我々は大衆を信じ、党を信じるべきで、この二つは根本的な原理である.〈我不～因为自己的别扭,就拦住你们的高兴〉自分の不興でみなさんの楽しみを邪魔だてすべきではありませんね.[～应份](-yīngfèn)[～责分](-zéfèn)分として当然である. 例〈半子之劳,～〉妻の父母に婿が孝養を尽くすのは当然である. 注 肯定と否定とを連用するときは'应不应当'ともする.〔形〕㋔行き届いている.妥当適切である;〔東北〕.〈哪次出差,妻子都给他收拾得～的〉いつ出張しても、妻は彼のために行き届いた準備をする. ☞'应当 yìngdāng'

[应得] yīngdé〔動〕受けるべきである.得るはずである;多く〔形·修〕.〈罪有～〉罪は当然罰せられるべきである.〈～的处罚〉受けるべき処罰.〔助動〕㋔='应当 yīngdāng';〔閩〕,又㊀.

[应分] yīngfèn ='应份'〔名〕本分として当然なすべきこと;又〔副·修〕.〈帮他点忙,也是我们～的事〉彼を手伝うのも、私たちの本分としてなすべきことだ.〈我母亲什么也不说,似乎早知道我～还得受多少折磨〉母は何も言わないが、私が当然のこととしてさらにいかほどかの辛い思いをしなければいけないか知っていたかのようである.

[应否] yīngfǒu〔副〕㊔しかるべきや否や.〈～许可,审核示复〉許可すべきか否か御審査の上ご返事ください.

[应付] yīngfù〔形〕㊔支払うべき;〔不定〕.〈三个月后～净价〉3か月後払い正味値段.[～货款]支払うべき商品の代金.[～购货款]仕入未払金.[～汇价]支払相場;為替.[～汇率]間接レート.='间接汇率'[～进口汇票]支払輸入手形.[～票据]支払手形.↔'应收票据'[～期票]支払(約束)手形.='支付期票'[～未付票据]支払手形.[～未付帐]支払勘定.[～帐]買掛金.[～折旧基金]減価償却引当金. ☞'应付 yìngfu(又)yìngfù'

[应该] yīnggāi ='应当';もと㊖、現在は㊐との区別がない.〈要是那个问题,～已经完全解决了〉その問題なら、もうすっかり解決されていなければならない.〈为人民服务是～的〉人民に奉仕するのは当然である.〈不～说坏话〉悪口を言えた義理でない.〈～听老师的话〉先生の話を聞くことだ.〈她～去了,在他的生活里她～永久地去了〉彼女は去らねばならない、彼の生活の中から彼女は永久に去らねばならない.[～应分][～应份]理が当然なのは本分のうちにあること.='应当应分' 例〈多劳多得,这是～的,'吉平均主义并不是社会主义分配原则〉多く労働して多く得ること、これは当然の理で、平均主義は別に社会主義の分配原則ではない. 注 肯定と否定を連用するときは'应不应该'ともする.

[应工] yīnggōng〔名〕㊔旧劇で、役者の専門範囲内の役柄;例えば立ち回りを専門とする役者にとっての衛兵·儀仗兵、兵役や、二流の女形にとっての宦官端役など.専門の役柄を'本工'といい、専門外の役柄を'反串'という.

[应活] yīng huó〔連〕☞字解③.〈除了上市～,平常不让到处闲游乱窜〉市へ行って仕事を引き受ける以外は、ふつうはあちこちぶらぶらすることを許されない.〈他许久没应下活来〉彼は長い間仕事を引き受けなかった.

[应继分] yīngjìfèn〔名〕㊔相続人が相続すべき部分.

[应届] yīngjiè〔形〕今期の;卒業生にだけ用いる;〔不定〕.〈～毕业生〉今期の卒業生.〔動〕その時期にあたる.〈～结婚之年〉結婚の年にあたる.

[应名儿] yīng, míngr〔動〕ある人の名義を使う.〈你应个名儿吧,反正费不了多大事儿〉名前を使っておきなさい、どのみちたいしてめんどうなことにはなりっこないんだから.〔名〕(yīngmíngr)単なる名義;名ばかり.〈～的教授〉名目だけの教授.〈他们～是亲戚,实际上不大来往〉彼らは名ばかりの親戚で、実際にはあまり付き合いがない.〈五亩地～是他种〉5'亩'の畑は名義上彼が農作物をつくる.

[应莫] yīngmò〔副〕㊀まさか…ではあるまいか.〈～被使者于催(崔)判官说朕恶事〉まさか使者が崔判官に私の悪事をしゃべってしまったのではないだろうか;(《變文·唐太宗》).

[应然] yīngrán〔形〕㊔(道理上)当然である.〈此亦系理数～〉これまた道理上当然である;(《紅樓夢·69》).

[应喏] yīngrě〔動〕㊀あいさつに答える.='唱喏'

[应上税物品] yīngshàngshuì wùpǐn〔連〕課税品.

[应声(儿)] yīng, shēng(r)〔動〕声に出して答える;俗語.〈敲了一阵门,里边没有人～儿〉しばらくドアをノックしたが、中からはだれも返事をしなかった.〈没人～,含怒地走开了〉応答する人がいないので、むうっとして行ってしまった.〈他又唤了一声'琴姐',似乎没有听见她的～〉彼はもう一度'琴姐'と呼んだけれども、彼女の答える声が聞こえないかのようだった. ☞'应声 yìngshēng'

[应时] yīngshí ㊀='一切'〈太保～纳福祐〉太保は何事につけても福分を得ている;(《變文·張義潮》). ☞'应时 yìngshí'

[应是] yīngshì〔形〕㊀すべての.ありとあらゆる;〔不定〕.='一切'〈～舟船溺在水中〉船という船がすべて水中に沈んだ;(《變文·韓擒虎》).〔副〕おそらく…だろう.あるいは…かもしれない;推測を表す.〈～官寮(僚)心怠慢〉たぶん官僚が怠慢なのだろう;(《變文·捉季布》).

[应收] yīngshōu〔形〕㊔受け取るべき.未収の;〔不定〕.[～出口汇票]受取輸出手形.[～汇价]受取相場;為替.[～票据]受取手形.↔'应付票据'[～期票]受取(約束)手形.[～未收票据]受取手形.[～未收帐]未収金.受取勘定.[～帐款]受け取るべき借金.

[应税货物] yīngshuì huòwù〔連〕㊔課税商品.

[应下] yīngxia〔動〕引き受ける.〈～一千部机器〉千台の機械を引き受ける.〈把那任务～来了〉その任務を引き受けた.

[应须] yīngxū〔助動〕(…するのは)当然である.〈～知道好即是坏,坏即是好〉当然よいことは悪く、悪いことはよいということがわかるはずです;(《老殘·10》).

[应许] yīngxǔ〔動〕①承諾する.='答应'〈他～明天来谈〉彼は明日話しに来るのを承知した.〈女儿要求的一百元断乎没有法子～她了〉娘が要求する百'元'は絶対に承知するわけにはいかない.〈并且当初原有此言,只得～拨给几亩地与尤氏婆媳〉さらに最初からこのような言質があるからには、数'亩'の土地を尤のばあさんと息子の嫁にやることを承知しないわけにはいかない;(《三俠·9》).②許す.='允许'〈谁～他把写字台搬走的?〉だれが彼が事務机を運んでいくのを許したのか.

[应应着] yīngyingzhe〔動〕㋔燃えさかる;〔北京〕.〈甭撤了,就让它～去吧!〉灰を落とさなくてよい、そのまま燃やしておきなさい.

[应有] yīngyǒu〔形〕①あるべき;多く〔形·修〕.〈～的作用〉しかるべき働き(役割).〈给予了～处罚〉それ相応の処罰を与えた.〈不～的打击〉不当な打撃.〈不～之事〉あるまじきこと.〈我还肩负着～的历史使命〉私はなおしかるべき歴史的使命を背負っている.〈发挥了最高国家权力机关～作用〉最高の国家権力機関としてのしかるべき役割を果たした.[～尽有]〔成〕あるべきものはなんでもそろっている;(《宋書·江智淵傳》). 例〈～,应无尽无〉必要なものはすべてそろっており、不必要なものは一つもない. 例〈你别看这商店小,一般日用品都～〉この店は小さいといっても、ふだん日常で使う品物は何でもそろっている. 例〈这套房间设备齐全,～〉この部屋は設備がよく整っていて、何でも必要なものはある.②㊀すべての;〔不定〕.〈～内人〉すべての宮女;(《古今·15》).〈将江上～战舡尽行拘收〉江上のすべての戦争用の船を残らず押さえ手に入れた;(《元曲外·單刀會·1》).

[应允] yīngyǔn ='应许'〈事先～不做调人〉事前に調停人にならないことを承諾する.〈得到了那方面的许可,～尽我用补充兵的名义,同过辰州〉その方面の許可を受け、私は補充兵の名目で辰州に行くことが承諾された.〈他们便～陪她到花园去〉彼らは彼女について花園に行くことを承諾した.〈请他到家,当面商量,承他盛情,一口～了〉彼に家に来てくれるように頼み、じきじきに相談すると、ありがたいことに彼は二つ返事で承諾してくれた;(《二十年·2》).〈只要你家相公～,我就是赴汤投火也情愿的〉お宅のだんながうんと言ってくださりさえすれば、たとえ火の中水の中、どこへでも喜んで参ります;(《三俠·4》).〈贫道一时～,恐夫人见责〉拙僧がつい承諾したら、夫人に叱責されるかもしれません;(《王西厢·1·4》).〈父亲～自去〉父は承知して去った;(《京本·15》).

[应知应会] yīng zhī yīng huì〔成〕㋔知っていなければならない知識と掌握しておくべき技術;工場の技術労働者に要求される基本的なもの.

[应准] yīngzhǔn〔動〕㊀承諾する.承知する.〈原是亲家母说过一次,并没～〉もともと'亲家母 qìngjiamǔ'〔嫁や婿の母親;ここでは嫁の母親〕が一度話したことがあるが、承知しなかったのです;(《紅樓夢·69》).

[英]

yīng ①花.〈落～〉落花.②才能が人より優れている.〈～俊〉☞〔語彙〕.③人より優れた人.〈精～〉精鋭.④㊄'英国'〔イギリス〕を指す.⑤〔名〕姓.

[英安石] yīng'ānshí〔名〕㊔石英安山岩.

[英拔] yīngbá ㊔〔形〕優れぬきんでている.〈神采～〉風采は優れぬきんでている.〔名〕優れぬきんでている人.

[英镑] Yīngbàng〔名〕スターリングポンド.英ポンド.='英金','镑'[～集团]スターリング·ブロック.ポンド·グループ.[～价格]英ポンド建て. 例〈请报C&F新港六月上旬交货～〉C&F新港、6月上旬渡し英ポンド建てにてオファーください.[～结存]英ポンドバランス;外国政府または個人のロンドンにおける英ポンド所有資金.国債·公債·銀行預金などを含む.[～区]英ポンド圏.スターリング地域.スターリング·エリア.[～信用证]英ポンド建て信用状.[封锁～]封鎖ポンド.証券ポンド.[记帐～]オープンポンド.[以～支付的信用证]英ポンド払信用状.

[英博] yīngbó〔形〕㊔才知がひろく優れている.〈天才～,亮拔不群〉生まれつき優れた才能をもち、道理に明らかで衆をぬきんでる;(《郭子》).

［英才］yīngcái〔名〕優れた人材. 英才. <暗将私语寄～, 倘向人前莫乱开>ひそかに私の言葉を才知優れたあなたに寄せますゆえ, 他人の前でみだりにしゃべることはいけません;(«警世·34»). <得天下～而教育之, 一乐也>天下の秀才を得, これを教育するのは教師の楽しみの一つである;(«孟子·盡心»). ［～俊秀］［～彦俊］才能と容貌が傑出している. 例<我认识了当代一些～>私は当代の才能が傑出している人と多く知り合いになった.

［英尺］yīngchǐ〔量〕フィート;かつては'呎 yīngchǐ'と書かれたが現在は廃止.

［英寸］yīngcùn〔量〕インチ;かつては'吋 yīngcùn'と書かれたが現在は廃止. <每张净重5磅, 62～宽, 83～长>一枚当たり純量5ポンド, 幅62インチ, 長さ83インチ.

［英石］yīngdàn〔量〕ストーン;14ポンド;かつては'呏 yīngdàn'と書かれたが現在は廃止.

［英担］yīngdàn〔量〕ハンドレットウエート;英国では100ポンド, 米国では112ポンド;かつては'呾'と書かれたが現在は廃止. ＝'匈特威'

［英断］yīngduàn〔名〕英断.

［英吨］yīngdūn〔量〕ロング·トン. 英トン. ＝'长(cháng)吨' <贵重物品, 多以～计算>貴重品はだいたい英トン建てである.

［英发］yīngfā〔動〕(才能や輝きなどが)表に現れる, みなぎる, 発散する. <豪气～>雄々しい気概がみなぎる. <雄姿～>容姿がひときわ優れてりっぱである.

［英风］yīngfēng〔名〕気概が大きい風格. 英雄的な風格. <～流露>英雄たる気質がそのまま現れている;(«兒女·13»).

［英格兰］Yīnggélán〔名〕イングランド.

［英国］Yīngguó〔名〕イギリス. ［～A式足球］アソシエーション·フットボール;サッカー. ［～管］イングリッシュ·ホルン. ［～广播公司］BBC. 英国放送協会. ［～国教］英国国教. ［～话］［～语］英語. ＝'英文', '英语' ［～加仑］イギリス·ガロン. ［～猎犬］イングリッシュ·ポインター. ［～热单位］英式熱単位. 英国熱量単位. ［～式］英国式(の). ［～握拍］イングリッシュ·グリップ;テニス. ［～梧桐］イギリススズカケノキ. ［～雅客宾式］ジャックビーン·スタイル.

［英果蕨］yīngguǒjué〔名〕クサソテツ.

［英豪］yīngháo〔名〕英雄豪傑. <施武艺, 遍访～;弄神通, 广交贤友>毎日雲を飛ばせ霧に乗って四海を遊行し, ひろく豪傑と交友をもった;(«西遊·3»).

［英华］yīnghuá〔名〕①優れた才能. 優れた人や物. 精髄. ［～发外］〔成〕優れた才知が外面に現れる;(«禮記·樂記»). ［～消沮］〔成〕才能が衰える. ②(Yīng-Huá)英国と中国. ［～词典］英中辞典. 〔形〕①(草木が)美しい. ②(外面が)りっぱである. ③名誉ある.

［英魂］yīnghún ＝'英灵'

［英杰］yīngjié ＝'英豪'

［英金］yīngjīn ＝'英镑' <每公吨～78镑>M／T当たり78英ポンド.

［英俊］yīngjùn〔形〕①才能が傑出している. 聡明である. <～有为>才能人に優れ, 有為である. <～利落>聡明でりりしい. ［～豪杰］〔成〕才知が人並みはずれて優れている;(«淮南子·泰族訓»). ②容貌が優れている. <～的青年>ハンサムな青年. <船头上站着一个～的小伙子>船のへさきに一人きりりとした顔つきの若者が立っている.

［英厘］yīnglí〔量〕グレーン. ＝'格令'

［英里］yīnglǐ〔量〕マイル;かつては'哩 yīnglǐ'と書かれたが現在は廃止.

［英两］yīngliǎng〔量〕オンス. ＝'盎斯', '安士';現在は'英两 yīngliǎng' '唡 yīngliǎng'ともに廃止.

［英烈］yīngliè〔名〕①英雄. 英烈. 烈士;身を犠牲にして勇敢に闘った人. <学习～们的革命精神>英烈たちの革命精神に学ぶ. ②傑出した功績. 〔形〕勇敢で気性が激しい. 気概がある. <～女子>勇ましくて気概のある女性.

［英灵］yīnglíng〔名〕①英霊. ＝'英魂' <烈士陵园里, 有黄家柱的～>烈士の墓地には黄家柱の英霊が眠っている. ②英才. <此河朔之～>この人は北方の優れた人物である.

［英髦］yīngmáo ＝'英旄'〔名〕優れた人物.

［英美］yīngměi〔形〕男らしくりりしい. 〔名〕(Yīng-Měi)イギリスとアメリカ. ［～法］英米法. ［～制］メートル法における英国と米国制度.

［英名］yīngmíng〔名〕英名. 英雄としての名声. 秀でた名声. <烈士～, 将永垂史册>革命烈士の英名は永遠に史書にとどめられることであろう. <我也知道你的本事, 我也闻得你的～>私はおまえの腕も知っているし, おまえの英雄たる名声も聞いている;(«西遊·26»).

［英明］yīngmíng〔形〕英明である. <～的领导>英明な指導者. <～伟大的业绩>英明で偉大な業績. ［～果断］〔成〕英明果断.

［英模］yīngmó〔名〕英雄と模範. ＝'英雄模范' ［～大会］英雄模範大会.

［英亩］yīngmǔ〔量〕エーカー;かつては'畝 yīngmǔ'と書かれたが, 現在は廃止.

［英目锐气］yīng mù ruì qì〔成〕眼光炯々として, たいへん気概がある. <乔光朴～, 智深勇沈>喬光朴は眼光炯々として鋭気にみち, たいへん知恵があり勇敢であった.

［英泥］yīngní〔名〕セメント. ＝'红毛泥';〔旧〕.

［英年］yīngnián〔名〕英気はつらつとした年ごろ;青年.

［英品脱］yīngpǐntuō〔量〕イギリスの度量衡で1パイント(0.57ℓ);英語 imperial pint.

［英气］yīngqì〔名〕優れた才気. 英気. ［～勃勃］英気があふれている.

［英石］yīngshí〔名〕広東省英徳県産の石;築山に用いる.

［英爽］yīngshuǎng〔形〕気魄が大きく, こだわらない. 豪快である. (才能などが)傑出している. <风姿～>表情, 態度が優れて気高い. <意气～>気概が豪放である. <他身穿戎装, 显得更加～>彼は軍服を身に付けると, なおさらりりしく見える. ［～秀发］才能が優れ気高いさま. 例<他那股～之气, 现在还跃然纸上>彼のあの才能のあふれた気高い精神は, 今日でも紙上に躍如している.

［英特耐雄纳尔］Yīngtènàixióngnà'ěr〔名〕①インターナショナル;国際的な社会主義運動の組織. 多く'国际'と略称. ②労働歌インターを指す.

［英挺］yīngtǐng〔形〕優れてぬきんでている. <伏维圣武～>皇帝は優れていると私は思う. <站在我面前的是一位～的青年军官>私の目の前に立っているのは, ひときわりっぱな青年将校である.

［英伟］yīngwěi〔形〕体軀が堂々としてりりしい顔つきである. <排头是一个～的战士>先頭に立っている人は堂々としたりりしい戦士である.

［英文］Yīngwén〔名〕英語. ＝'英语' <～样本>英文カタログ. <我公司认为中文, ～均可>弊社は中国文, 英文いずれにても差し支えないと存じます. ［～报］英字新聞.

［英武］yīngwǔ〔形〕雄々しい. <～爽朗>堂々として明朗である. <祖国的海防哨上守卫着～的女民兵>祖国の海防監視所には雄々しい女子民兵が守りについている. <梁王有意矜示自己的～>梁王はわざと自分の勇ましさを誇示する.

［英物］yīngwù〔名〕優れた人物. <乃知公是真～>そこであなたが実に優れた人物だとわかった;(宋·徐積«李太白雜言»).

［英仙流星群］yīngxiān liúxīngqún〔連〕ペルセウス座の流星群.

［英仙座］yīngxiānzuò〔名〕ペルセウス座.

［英雄］yīngxióng(又)yīngxiong〔名〕①英雄;多く大衆の利益のため特に貢献した人を指す. <这便是他们的梦景中的～, 他们应该模仿的榜样>これは彼らが夢に描いている英雄であり, 見習うべき手本である. ［劳动～］労働英雄;生産の場において傑出した成績を収め, 大衆に認められた人物. ［人民～］人民英雄. ［～本色］英雄の本質. ［～出少年］〔諺〕英雄は若い人から出る. 若い人は積極的に鍛錬するので英雄になれる;(«痛史·11»). ［～肝胆］英雄的精神. ［～汉］英雄. 男らしい男. ［～好汉］大丈夫. りっぱな男. ますらお. ［～忌人］英雄は人を忌む. 英雄は自分より優れた人を嫌う;三国時代, 呉の孫策が袁術を訪問していた時に, 劉備が来訪したので, 避けて辞去しようとして, 孫策が袁術に言った言葉. ［～剧］英雄劇. ［～流血不流泪］〔諺〕英雄は血を流しても涙は流さない. 英雄は生死の瀬戸際に立って自分の命を捨てることはあっても, 落胆して悲しむことはない. ［～落魄］英雄が落ちぶれる. 例<现在是～没有用武之地>いまは英雄が落ちぶれていて, 力を発揮するところがない. ［～难过美人关］〔諺〕英雄は美人の関所は越えがたい. 英雄は女の色香に迷って気骨を失うことがある. 英雄も女には弱い. ［～气短］〔成〕剛直な心はかえって柔らかい情にほだされやすい;'儿女情长'と対になる. ［～人物］英雄的人物. ［～识英雄］〔諺〕英雄は英雄を知る. ＝'好汉眼里识好汉' ［～无用武之地］〔成〕英雄も腕をふるうところなし;優れた人も腕をふるう機会のないこと;(«資治通鑑·漢獻帝建安13年»);«三国志·蜀書·諸葛亮伝»には'英雄无所用试'とある. ［～形象］英雄的形象. ［～所见略同］〔成〕傑物の見解はだいたい一致するもの;(«三國志·蜀志·龐統傳»注引«江表傳»). ［～只怕病来磨］〔諺〕英雄は病気で苦しむのを恐れる. 能力のある人でも病気にはやられる. ［～主义］英雄主義. ヒロイズム. 例<闹个人～>個人のヒロイズムを行い見せびらかす. ②盗賊. <不向长安看花去, 且来落草佐～>(科挙の試験に合格して)長安の花見を楽しめないのなら, いっそ盗賊となろう;(«新編五代»). 〔形〕英雄的である. 雄々しい. <～的中国人民>英雄的な中国人民.

［英雄树］yīngxióngshù〔名〕インドワタノキ.

［英秀］yīngxiù〔形〕才知に優れている. また容貌が美しい. <眉目～>眉目秀麗である. <～的小伙子>ハンサムな若者. 〔名〕優れた人材.

［英寻］yīngxún〔量〕ファサム. 尋;1.83m, 6フィート;かつては'呼 yīngxún' '浔 yīngxún'と書かれたが現在は廃止.

［英洋］yīngyáng〔名〕＝'洋钱';旧時通用していたメキシコ銀貨に'鹰'の図案があったので, '鹰 yīng' '英 yīng'の音通でこのように言った;〔旧〕.

［英译本］yīngyìběn〔名〕英訳本.

〔英勇〕 yīngyǒng 〔形〕勇敢である. 勇ましい. 雄々しい. 〈那些年轻人的思想和行为是那么忠诚、那么慷慨、那么～〉その青年たちの考えと行為は非常にひたむきで、惜しみがなく、勇敢である. 〈谁也惊奇你的～事迹〉だれもがきみの勇敢な事績に驚き不思議がった. 〈～杀敌〉勇ましく敵を殺す. 〈～善战〉勇敢でよく戦う. 〈在战争中～牺牲〉戦争のなかで壮烈な最後をとげた. 〈为伟大的社会主义事业而～奋斗〉偉大な社会主義事業のために果敢に奮闘する. 〔～故事〕英雄武勇伝. 〔～就义〕〔成〕勇敢に義のために死す. 〔～无双〕〔成〕勇壮ならぶものなし.

〔英语〕 Yīngyǔ 〔名〕英語. ＝'英文' 〔～本〕英語ノート.

〔英制〕 yīngzhì 〔名〕英国式計量単位制；ヤード・ポンド法.

〔英制尺寸〕 yīngzhì chǐcun 〔連〕インチ・サイズ.

〔英主〕 yīngzhǔ 〔名〕英明な君主.

〔英姿〕 yīngzī 〔名〕(書)勇ましい姿. 英姿. 雄姿. 〔～焕发〕〔成〕英姿に輝いていること；'焕发'は四方に光を放つこと. (例)〈这支足球队, 队员个个～〉このサッカーチームの選手はそれぞれ元気はつらつとしている. 〔～飒爽〕〔成〕英姿颯爽たるさま；（杜甫《丹青》詩).

[荽]（娄） yīng 〔荽螟〕(yīngmíng)〔形〕はにかんでおずおずしているさま.

[呎] yīngchǐ 〔量〕(旧)フィート；現在は使用せず. ☞'呎 chǐ', '英尺'

[吋] yīngcùn 〔量〕(旧)インチ；現在は使用せず. ☞'吋 cùn', '英寸'

[哩(四)] yīnglǐ 〔量〕(旧)マイル；現在は使用せず. ＝'哩 lǐ', '英里' // (一) li, (二) lǐ, (三) lī

[唡]（啢） yīngliǎng 〔量〕(旧)オンス；現在は使用せず. ＝'唡 liǎng', '盎斯'

[嗷] yīngmǔ 〔量〕(旧)エーカー；現在は使用せず. ＝'英亩'

[浔] yīngxún 〔量〕(旧)ファサム；水深を計る長さの単位；1ファサムは6フィート. 現在使用せず. ＝'英寻'

[媖] yīng 婦人の美称.

[瑛] yīng ①玉(ぎょく)に似た美しい石. ②玉の光.

[锳] yīng 鈴の音.

[霙] yīng 古書で, 雪・みぞれを指す.

[䓨]（罃） yīng ＝'罂'

[膺] yīng ①胸. 〈义愤填～〉義憤が胸に満ちる. 〈抚～〉胸をたたく. ②受ける. 当たる. 〈～选〉当選する. 〈荣～劳动英雄称号〉光栄にも労働英雄の称号を授けられた. 〈～辟召〉皇帝の御召しをうける. ③討つ. 討伐する. 〈～惩〉討ち懲らす. 討伐する.

〔膺惩〕 yīngchéng 〔動〕(書) ☞ [字解] ③.

〔膺命〕 yīngmìng 〔動〕(書)政府の任命を受ける.

〔膺赏〕 yīngshǎng 〔動〕受賞する. 褒賞をいただく.

〔膺仕〕 yīngshì 〔動〕(書)応じて官途に就く. 役人になる. 〈当晚乃～, 终于中散大夫〉晩年に役人になって, 中散大夫に終わった；（《冥祥記》).

〔膺受〕 yīngshòu 〔動〕受ける. 〈～恩典〉恩をいただく. 〈我们民族～着的两重的敌人〉わが民族が直面している二つの敵.

〔膺选〕 yīngxuǎn 〔動〕(書) ☞ [字解] ②.

[婴] yīng ①赤ん坊. 〈～儿〉☞ [語彙]. 〈妇～〉産婦と乳児. ②触れる. めぐらす. まといつく. 〈～疾〉病気にかかる. ③身にまとう. 〈～甲胄〉よろいかぶとを身にまとう.

〔婴变〕 yīngbiàn 〔名〕(音)シャープとフラット.

〔婴城〕 yīngchéng 〔動〕(書)城をめぐらして守る. 籠城(ろうじょう)する. 〈而吴兵一举, 鸟进云奔, 不暇～〉しかし呉の兵がひとたび攻めこんで来ると, 鳥が飛び立ち雲が散るようにくずれてしまい, 城壁によって防御する余裕もなかった；（《辯應》). 〈必将～固守〉城をめぐらし陣地を守らねばならない；（《漢書・蒯通傳》).

〔婴儿〕 yīng'ér 〔名〕赤子. 赤ん坊；1歳未満の子ども. 〔～包片〕産着. 〔～车〕乳母車. 〔～床〕ベビー・ベッド. 〔～腹泻〕(医)乳児下痢症. 〔～连衣裤〕子どもの遊び着. 〔～湿疹〕(医)嬰児(えいじ)湿疹. 〔～室〕育児室. 新生児室. 〔～死亡率〕嬰児死亡率. 〔～萎缩〕(医)アトレプシー. 〔～消化不良〕(医)嬰児消化不良. 〔～鞋〕子どもの靴.

〔婴孩〕 yīnghái ＝'婴儿' 〈～的哭声突然从小屋里传来〉赤ん坊の泣き声が突然小部屋から聞こえてきた.

〔婴疾〕 yīngjí 〔動〕(書) ☞ [字解] ②.

〔婴疾疹〕 yīngjízhěn (書)＝'婴疾' 〈比～, 日谓痊平〉近ごろ病気にかかったとのことで, 毎日平癒することを願っていた；（《枕中》).

〔婴记号〕 yīngjìhao 〔名〕(音)シャープ. 嬰(えい)記号. ＝'升记号'

〔婴苦〕 yīngkǔ 〔動〕(書)苦痛に遭う. 〈我行旅有三, 而独～, 何也？〉私たちは3人で旅したのに, 私一人だけ苦痛に遭うのはなぜだ；（《祥異記》).

〔婴鳞〕 yīnglín 〔動〕(書)逆鱗(げきりん)に触れる.

〔婴幼儿〕 yīngyòu'ér 〔名〕赤子と幼児.

〔婴稚〕 yīngzhì 〔名〕(書)嬰児. 子ども. 〈死者过半, 妇女～, 积骸成山〉半分以上の者が死に, 女・子どもの死体がいたる所に重なりあってころがっていた；（《宣験記》).

[罂]（劉） yīng 切り取る. 摘出する.

[撄] yīng ①触れる. 忌諱(きき)に触れる. 〈～人心〉人の心を乱す. 〈～怒〉(-nù) 逆鱗に触れる. 〈～其锋〉その矛先に触れる. 〈到处莫敢～其锋〉いたるところ, 先陣を犯すものはない；（《水滸・108》). ②まつわりつく. かき乱す.

[蘡] yīng 〔蘡薁〕(yīngyù)〔名〕(植)エビヅル.

[瀴] yīng(又)yìng 水のはるかに遠いさま.

[獿] yīng 〔獿如〕(yīngrú)〔名〕伝説上の怪獣で, シカに似ているが, 尾は白く, 足はウマ, 手は人間.

[罂]（罌） yīng ①胴が大きく口の小さい瓶(かめ). ②〔罂粟〕(yīngsù)〔名〕(植)ケシ. ポッピー. ＝'罂子粟' 〈～花〉(-huā) ケシの花. 〈～碱〉(-jiǎn) (薬)パパベリン. ③〔罂子桐〕(yīngzitóng)〔名〕(植)アブラギリ. ④〔罂酸〕(yīngsuān)＝'亚油酸' ⑤〔名〕(方)素焼きのつぼ. ＝'瓦罐'

[嘤] yīng 鳥の鳴き声. (擬)

〔嘤鸣〕 yīngmíng 〔動〕①鳥がさえずる. 鳥が鳴く. 〈树上的小鸟在婉转～〉木の上で小鳥が玉を転がすような声で鳴いている. 〈树木蓊郁, 百鸟～〉樹木はうっそうと茂り, 鳥たちはさかんにさえずり鳴く；（《醒世・6》). ②(書)(友人同士で)意気投合するたとえ.

〔嘤其鸣矣, 求其友声〕 yīng qí míng yǐ, qiú qí yǒu shēng 〔成〕鳥が鳴いているが, それは友の声を求めているのだ. (転)声をあげ同志を求めるたとえ. 意気投合するたとえ；（《詩經・小雅・伐木》).

〔嘤求〕 yīngqiú 〔動〕(書)＝'嘤其鸣矣, 求其友声'

〔嘤嘤〕 yīngyīng 〔擬〕(書)①低い声でえんえんと泣く声. 〈～啜泣〉しくしく泣く. 〈她向他投一道怨望的眼光, ～地哭泣走出中门〉彼女は恨みがましい目を彼に向け, 低い声でえんえんと泣きながら中門を出て行った. 〈便～地扑在镜台上哭起来〉すると鏡台の上につっぷして, しくしくと泣き出した. ②弱々しい声. か細い声. 〈细细的～的声音〉細くて弱々しい声. ③鳥のさえずる声. 〈鸟鸣～〉鳥がさえずる.

[莺]（鶯、鸎） yīng (鳥)ウグイス. 〈黄～〉コウライウグイス. ＝'黄鹂'

〔莺俦燕侣〕 yīng chóu yàn lǚ 〔成〕①遊興の仲間をいう. ②よき配偶をいう；（《元曲・魯齋郎・3》).

〔莺颠燕狂〕 yīng diān yàn kuáng 〔成〕春, 男女が行楽に出ること；（《桃花扇・1》).

〔莺歌燕舞〕 yīng gē yàn wǔ 〔成〕ウグイスが歌い, ツバメが舞う；春のすばらしい情景. また, (国じゅう)喜びに満ちていること. 〈大地春回, ～〉大地に春が帰ってきて, ウグイスが歌いツバメが舞っている. 〈不能说这里已经是～〉ここではもうすばらしい情勢であると言うことはできない.

〔莺花〕 yīnghuā 〔名〕(書)①花咲きウグイスが鳴く春の景色. 〈人乐太平无事日, ～无限日高眠〉人は楽しむ太平無事の日, 鶯花(おうか)限りなく日高くして眠る；（《水滸・引首》). ②妓女(ぎじょ). 〔～市〕妓院. 〔～寨〕1)婦女の集まっているところ. 2)妓院.

〔莺簧〕 yīnghuáng ＝'莺舌'

〔莺鸣凤奏〕 yīng míng fèng zòu 〔成〕歌曲に抑揚があって美しくひきつけるさまをいう. 〈～, 久矣不闻〉美しい歌声を久しく聞かなくなっている；（《警世・32》).

〔莺迁〕 yīngqiān 〔動〕①(書)官位が昇進する. ②移転する.

〔莺舌〕 yīngshé 〔名〕(書)ウグイスのちいちいという鳴き声.

〔莺声〕 yīngshēng 〔名〕ウグイスの鳴き声. 〈～呖呖〉ウグイスの声が美しい. 〔～燕语〕〔成〕女性の抑揚があって美しい流暢(りゅうちょう)な話し声を形容する；（《水滸・42》).

〔莺时〕 yīngshí 〔名〕(書)3月の別名.

〔莺市阵〕 yīngshìzhèn 〔名〕(白)妓院. ＝'莺花市'

〔莺树〕 yīngshù 〔名〕(植)ヤマウグイスカグラ.

〔莺粟〕 yīngsù ＝'罂粟' (☞'罂②')

〔莺啼燕语〕 yīng tí yàn yǔ 〔成〕＝'莺声燕语'

〔莺燕侣〕 yīngyànlǚ ＝'莺俦燕侣'

〔莺莺〕 yīngyīng ＝'莺莺鱼' 〔名〕(魚)ホウボウ.

〔莺莺燕燕〕 yīng yīng yàn yàn 〔成〕一群の女性が一か所にいることの形容.

〔莺爪〕 yīngzhǎo (植)＝'鹰爪③'

[璎] yīng 〔璎珞〕(yīngluò)〔名〕珠玉で作った首にかける装飾品. 〈～柏〉(-bǎi) (植)トショウ. 〈～木〉(-mù) (植)ヨウラクボク. 〈～松〉(-sōng) (植)ラカンマキ. 〈～枣儿〉(-zǎor) 楕円(だえん)形のナツメの一種. 〈嵌着大红纱透绣花卉并草字诗词的～〉緋色の紗(しゃ)に花卉(かき)と草書体の詩詞を透かし縫いしたのをはめこんだ瓔珞(ようらく)がありました；（《紅樓夢・53》).

[樱](*桜) yīng (植)①サクラ.〈～花〉☞〔語彙〕.②オウトウ;サクラの変種.〈～桃〉1)同上.また同上の果実.サクランボ.2)食用ガエルをいう.③ユスラウメ.〈～花〉(huā)☞〔語彙〕.

〔樱贝〕yīngbèi ＝'樱蛤'

〔樱草〕yīngcǎo〔名〕(植)サクラソウ.＝'翠南报春'

〔樱唇〕yīngchún〔名〕(書)サクランボのように赤くて美しい小さな唇.〈～朱滴滴,鸦髻黑莪莪〉おちょぼ口はしっとりと赤く,みどりの髻はうず高く黒い.

〔樱蛤〕yīnggé〔名〕(貝)サクラガイ.ハナガイ.

〔樱红小口〕yīnghóng xiǎokǒu〔連〕小さくて赤い唇;女性について.

〔樱花〕yīnghuā〔名〕①サクラの花.②(植)ヤマザクラ.〔～苷〕(化)サクラニン.③花暦の4月.④ユスラウメの花.

〔樱井草〕yīngjǐngcǎo〔名〕(植)サクライソウ;サクライソウ科.

〔樱树〕yīngshù〔名〕サクラの木.

〔樱笋时〕yīngsǔnshí〔名〕オウトウやタケノコが市に出る時;陰暦の3月をいう.

〔樱桃〕yīngtáo(又)yīngtao〔名〕☞〔字解〕②.〈～般口ル〉サクランボのようにかわいらしい女性の口;(《兒女·24》).〔～白兰地〕チェリー·ブランデー.〔～唇〕サクランボのように美しい婦人の口のたとえ.〔～好吃,树难栽〕〔諺〕いいものは簡単には得られない.苦労してこそ成功がある.〔～红〕赤ナツメ.〔～椒〕(植)トウガラシ.〔～口〕＝'樱桃唇'〔～李〕(植)アンズの一種.〔～树〕(植)オウトウ.サクランボノキ.〔～舞〕(体)チェリー·ダンス;舞踏.〔～小口〕＝'樱桃唇'〔～园〕サクランボ畑.

〔樱虾〕yīngxiā〔名〕(動)サクラエビ.ヒカリエビ.

〔樱珠〕yīngzhū〔名〕(方)①小さなサクランボ.②ユスラウメの小さいもの.

〔樱鳟〕yīngzūn〔名〕(魚)サクラマス.

[缨] yīng ①(～子·ル)〔名〕糸やひもなどで作った物の飾り.房.〈帽～子〉帽子の房.〈红～枪〉赤い房をつけた槍.②(～子·ル)〔名〕房に似た形のもの.〈萝卜～ル〉ダイコンの葉.〈芥菜～ル〉カラシナの葉.③広く,冠のあごひも,また帯ひもを指す.〈长～〉長いひも.④ウマを御するときにウマの首につける革のひも.⑤人を縛るのに用いるロープ.

〔缨绊〕yīngbàn〔動〕(書)束縛する.まつわる.〈虽有师兄身是佛,被妻～懒来修〉兄弟子様が仏でありましょうと,あの妻がそばにいると,ついつい修業を怠ってしまう;(《變文·難陀》).

〔缨冠〕yīngguān〔動〕(書)冠のひもを結ぶとき,ひまがなくて冠のひもと冠をいっしょに頭の上に乗せる;慌てふためくさま.〈被发～而往救之〉頭を整えず,冠を逆さまにして急いで人を助ける;(《孟子·離婁下》).

〔缨络〕yīngluò(又)yīnglào (書)〔名〕①＝'缨穗'〈帽周围钉一些五颜六色的假珠子和垂着红线绿线的～〉帽子の回りには色とりどりのイミテーションの真珠と赤や緑の糸を垂らした房の飾りが縫いつけられている.②＝'璎珞'(☞'璎')〔動〕まつわる.

〔缨帽〕yīngmào〔名〕清朝の官吏がかぶった帽子;帽子のてっぺんに赤い房がついている.〔～缎靴〕赤い房のついた清朝官吏の帽子と繻子製の中国靴.

〔缨枪〕yīngqiāng〔名〕穂先に飾りひものついたやり.

〔缨甩〕yīngshuǎi〔名〕一種のはたき.

〔缨穗〕yīngsuì〔名〕服装や置物に付ける房状の装飾.

〔缨索〕yīngsuǒ〔名〕冠のひも.〈美人扯断了他系冠的～,诉与庄王〉美人はその冠のひもをひきちぎり,荘王に訴えた;(《古今·6》).

〔缨套子〕yīngtàozi〔名〕むながい.〈套～〉むながいをかける.

〔缨织品〕yīngzhīpǐn〔名〕(紡)パイル織物.

〔缨子〕yīngzi〔名〕①☞〔字解〕①.〈头上戴着～帽,…〉頭には房つきの帽子をかぶり,…;(《金瓶梅·2》).②☞〔字解〕②.〈白萝卜的～〉白ダイコンの葉.

[鹦] yīng ☞〔語彙〕.

〔鹦哥(ル)〕yīnggē(r)(又)yīngge(r)〔名〕①＝'鹦鹉';俗語.〔～绿〕濃いもえぎ色.(例)〈脱了身上～纻丝衲袄〉身にまとっていたうぐいす色のアサで織った合わせえりの上着を脱いだ;(《金瓶梅·1》).②(喩)でたらめを言うたとえ.まともな話をしない人.〔～风〕同上.

〔鹦鹉〕yīngwǔ〔名〕(鳥)オウム.＝'鹦哥ル'〈晚香楼门前屋檐下果然挂了一只绿毛红嘴的～〉晩香楼の門の軒下には,果たして緑の毛並みに赤いくちばしをしたオウム(を入れたかご)がかけてある.〔～杯〕オウムガイで作った杯.〔～病〕〔～热〕(医)オウム病.〔～菜〕(植)ホウレンソウ.〔～螺〕(貝)オウムガイ.タニシの一種.アンモンガイ.〔～学舌〕〔熟〕オウムの人まね.(喩)オウム返しに人の言葉を繰り返すこと.人の言うとおりに話すこと.〔～鱼〕(貝)アンモンガイ.菊石;古生物.

[鹰] yīng (鳥)タカ.〈苍～〉オオタカ.〈雀～〉ハイタカ.〈一只巨大的～〉一羽の大きなタカ.

〔鹰斑鲷〕yīngbāndiāo〔名〕(魚)タカノハダイ.

〔鹰膀褂〕yīngbǎngguà〔名〕(旧)タカの翼にある紋様に似た柄の上着.〈罩一件海龙皮小小～,…〉ラッコの毛皮で出来たタカの翼模様の小さな上着をはおり,…;(《紅樓夢·49》).

〔鹰鼻〕yīngbí ＝'鹰钩鼻(子)'

〔鹰鼻鹞眼〕yīng bí yào yǎn〔成〕凶悪でずる賢そうな容貌の形容.

〔鹰钩鼻(子)〕yīnggōubí(zi)〔名〕わし鼻.わしっぱな.

〔鹰击毛挚〕yīng jī máo zhì〔成〕苛政のたとえ;(《史記·義縦列傳》).

〔鹰架〕yīngjià〔名〕建築用の足場.

〔鹰鹃〕yīngjuān〔名〕(鳥)オオジュウイチ.

〔鹰猎〕yīngliè〔名〕タカ狩り.

〔鹰瞵鹗视〕yīng lín è shì〔成〕鶚の目,鷹の目ですきをうかがう;多く国家間のことについていう;(左思《呉都賦》).

〔鹰翎〕yīnglíng〔名〕タカの羽.

〔鹰拿燕雀〕yīng ná yàn què〔成〕タカがツバメやスズメを捕まえる.捕まえるのが容易なたとえ;(《元曲·漁樵記·3》).

〔鹰派〕yīngpài〔名〕タカ派;'鸽派'〔ハト派〕に対し.〔～人士〕タカ派の人.

〔鹰觑鹘望〕yīng qù gǔ wàng〔成〕目がタカやハヤブサのようによく利き,機敏なことの形容.〈忽听门内笑声,崔生～〉突然ドアの中から笑い声が聞こえたので,崔生は鶻の目,鷹の目で見た;(《警世·30》).

〔鹰犬〕yīngquǎn〔名〕(狩猟用の)タカとイヌ.(喩)走狗.手先.〔～爪牙〕〔成〕同上.

〔鹰师〕yīngshī〔名〕(書)鷹匠.

〔鹰视〕yīngshì〔動〕(書)タカのように鋭くにらむ.〔～狼步〕目が鋭く,歩き方が荒々しい.行動が乱暴であること;(《呉越春秋·勾踐伐呉外傳》).〔～狼顾〕タカやオオカミのように貪欲に望み待つ.(例)〈司马懿～,不可付以兵权;久必为国家大祸〉司馬懿はタカやオオカミのごとくねらっておりますから,軍権を与えてはなりません.後々必ずや国の大きな災いとなります;(《三國·91》).

〔鹰隼〕yīngsǔn〔名〕(書)タカとハヤブサ.(喩)獰猛な人.

〔鹰心雁爪〕yīng xīn yàn zhǎo〔成〕機敏なさま.機転が利き,動作がすばやいたとえ;(《元曲·燕青博魚·4》).

〔鹰扬〕yīngyáng (書)〔形〕①タカが飛ぶように威武堂々としているさま.〔～宴〕武郷試発表の翌日に行う,監射·主考·執事の各官および及第者'武挙'の宴.②特出している.〈孔璋～于河朔〉孔璋は北方では第一人者である;(曹植《與楊修書》).〔名〕勇猛な兵士をいう.〈征八水之～〉八つの川の勇猛な兵士を招きよせる;(《靈憲》).

〔鹰洋〕yīngyáng〔名〕メキシコドル;旧時,中国の市場に流通していたメキシコ銀貨,表面にタカの模様があったところから.広義には'银元'を指す.

〔鹰鹯〕yīngzhàn〔名〕(書)タカとハヤブサ.(喩)物を害する力あるもののたとえ.

〔鹰爪〕yīngzhǎo〔名〕①タカのつめ.〔～稗〕(植)シコクビエ.〔～鼻〕(方)わし鼻;(方).〔～带〕(医)アクシプター.〔～豆〕(植)シダマ;マメ科.〔～毛(ル)〕毛の短いヒツジの皮;毛がタカのつめのようなのでこの名がある.②敵の手下.＝'狐群狗党'③(植)オウソウカ;バンレイシ科.〔～花〕同上.

〔鹰爪ル〕yīngzhǎor〔名〕'鹰爪毛ル'で作った皮衣.

〔鹰鸷〕yīngzhì〔名〕猛禽;タカ·ハヤブサなど.

〔鹰嘴豆〕yīngzuǐdòu〔名〕(植)コーヒー豆の一種.

[迎](*迊) yíng ①〔動〕迎える.出迎える.〈欢～〉歓迎する.〈去申～驾〉上海へお迎えにまいります.〈我去把他～来〉彼を迎えに行ってきます.②〔介〕(…に)向かって.(…の)方に;距離が近く正しくある方向に向かっての場合.＝'向着'〈～门ル来了一个人〉入り口に向かって人が一人来た.〈长江滚滚向东,我的船～着浪头,驶向上游〉長江は東に向かって勢いよく流れ,私の乗った船はその波に向かいながら遡航していった.〈妇人因见手中拿着一根红骨细洒金金钉铰川扇ル,取过来～亮处只一照〉女は赤い骨に金模様,金のかなめの四川扇を持っているのを見ると,とりあげて,明るい方に向けて,すかして見ました;(《金瓶梅·8》).

〔迎宾〕yíngbīn〔動〕(書)賓客を迎える.〔～馆〕迎賓館.〔～礼〕賓客を迎える礼.〔～曲〕歓迎曲.(例)〈奏～〉歓迎曲を演奏する.

〔迎晨〕yíngchén〔名〕(書)明け方.夜明け.〈～起饭牛〉明け方に起きてウシに餌をやる;(儲光羲《田家即事》詩).

〔迎春〕yíngchūn〔動〕春を迎える.〔名〕①(植)ゲイシュンカ.オウバイ.レンギョウ.＝'金腰带'〔～花〕同上.②(植)コブシ.＝'辛夷'③立春の日の迎春の祭り.

〔迎挡〕yíngdǎng〔動〕対抗する.立ち向かう.立ちはだかる.真っ向からとどめる.

〔迎敌〕yíngdí〔動〕敵を迎え撃つ.

〔迎睇〕yíngdì〔動〕(書)目で迎える.〈来而～之〉来たので私は目で迎える;(桓譚《新論》).

〔迎阿〕yíng'ē〔動〕(書)迎合しおもねる.

〔迎风〕yíng fēng〔動〕①風に向かう.〈这里坐着正～,特别凉爽〉ここに座るとちょうど風に向かっていて,格別涼しい.〔～坡〕風をまともに受ける斜面.②風を迎える.〈红旗～招展〉赤旗が風にはためく.〈～舞翅〉風を受けてひらひら舞う.〔～飘扬〕風にはためく.〔名〕(yíngfēng)①向かい風.逆風.②風上.〔～角〕(体)アタック·

アングル；ヨット.［～面］(気)風衝面. 風上面.
［迎风把火］yíng fēng bǎ huǒ〔成〕身から出たさび；(《元曲・對玉梳・2》).
［迎风簸］yíngfēngbǒ ＝'迎风儿簸簸箕'〔名〕(白)人の言いなりになる人. 付和雷同する人のたとえ；(《元曲・桃花女・2》).
［迎风待月］yíng fēng dài yuè〔成〕男女の密会のたとえ；(元稹《會眞記》).
［迎风流泪］yíngfēng liúlèi〔連〕風を受けるとすぐ涙が出る病気.
［迎风香堂］yíngfēng xiāngtáng〔連〕(方)'青帮'の内部で行われる歓迎の儀式；神の前で香をたき叩頭する.
［迎合］yínghé〔動〕①迎合する. 意を迎える.〈～顾客心理〉客の心理に迎合する.〈～着年轻人的心意〉若い人の意向に迎合している.〈～克明的虚荣心〉克明の虚栄心にとりいる.〈想办法来～他的听众〉なんとかして彼の聴衆に迎合する.［～潮流］〔成〕時好に投ずる. ②合う.〈这一手正～了他的思想, 一拍即合〉この手はまさに彼の考えとぴったりしているので、すぐ調子が合う. ③期を定めて会合する.
［迎贺］yínghè〔動〕(文)歓迎する.〈～将来, 尽皆出来观看〉歓迎して来て、みな見に来た；(《金瓶梅・1》).
［迎黑儿］yínghēir〔名〕(方)暗くなるころ；[河南].〈～才赶了回来〉暗くなるころ、やっと帰って来た.
［迎红杜鹃］yínghóng dùjuān〔連〕(植)カラムラサキツツジ.
［迎候］yínghòu〔動〕(文)(ある場所まで)出迎える.〈他已经在站台上～了〉彼はもうプラットホームに出迎えに出ていた.
［迎欢卖俏］yíng huān mài qiào〔成〕女がいろいろな媚態で男を喜ばせること；(《金瓶梅・12》).
［迎会］yínghuì〔名〕(方)儀仗と楽隊で神像が廟から出るのを迎える祭り. ＝'迎神赛会', '出会'；閩, 又(白).〈街上～, 看的人, 人山人海〉街では神迎えの祭りがあるため、見物人でごったがえす；(《初拍・6》).
［迎击］yíngjī〔動〕迎撃する. 迎え撃つ.〔名〕①迎撃. ②(体)迎え打ち. カウンター・ブロー；ボクシング.
［迎见］yíngjiàn〔動〕(白)真正面から出くわす. ＝'碰见'〈～玳安来〉玳安がやって来るのにぶつかった；(《金瓶梅・43》).
［迎将］yíngjiāng〔動〕(文)①送迎する. ②おもねる. 他人の意を迎える.
［迎降］yíngjiàng〔動〕(文)霜降りの日の前日、礼服に身をかためた武官が練兵場に整列して霜の降りるのを迎える.
［迎角］yíngjiǎo〔名〕迎え角.
［迎接］yíngjiē〔動〕①出迎える. ＝'接'〈～客人〉客を出迎える.〈～宾客〉賓客を迎える.〈～代表团〉代表団を迎える.〈～新同学〉新入生を迎える.〈到车站去～贵宾〉駅に貴賓を迎えに行く.〈卓员外慌忙～至后花园中瑞仙亭上〉卓員外は慌てて裏の花園内の瑞仙亭に迎え入れた；(《清平・風月瑞仙亭》).〈申阳公～陈巡检夫妻二人入店, …〉申陽公は陳巡検夫妻を店の中に迎え入れ、…；(《清平・陳巡檢》). ②(事を)待ち望む. 迎える.〈～劳动节〉メーデーを迎える.〈～即将到来的战斗任务〉まさに来たらんとする戦闘任務を迎える.〈他用一种赎罪的心情, ～着未来的时日〉彼は一種の罪をつぐなうという気持ちで、未来の時を待ち望んでいた.
［迎空(了)］yíngkōng(le)〔動〕迎えに出て無駄足をふむ.
［迎冷儿］yínglěngr〔名〕(方)初の寒波；[北京].〈我做了件薄棉儿, ～就穿〉薄い綿入れを一着作って寒さが訪れたら着る.
［迎梅雨］yíngméiyǔ〔名〕梅雨前の雨.
［迎门］yíngmén〔名〕家の正面入り口.〈便在～靠桌坐下〉正面のテーブルに座った；(《兒女・24》).［～橱］飾り棚.［～桌］部屋の入り口の正面に置く机.
［迎门儿］yíng ménr〔連〕(白)入り口まで出迎える.〈太太迎着门儿便问：没钻狗洞呵？〉太々は入り口まで出迎えて、恥ずかしい目に遭わなかったのでしょうかと尋ねた；(《兒女・34》).〈做丈夫的把我来～僝僽〉夫となる人は私を門に迎え入れるやべたべたする；(無名氏《勸金環・2》雜劇).
［迎面(儿)］yíng，miàn(r)〔動〕面と向かう.〈西北风正～刮着〉西北風がちょうど真正面から吹いている.〈～走上去打招呼〉正面から歩み寄ってあいさつする.〈戟尖～〉戟の切っ先が眼前に迫る；(《劉知遠》).〔名〕(yíngmiàn(r)) 向かい正面. 真向かい.〈～过来一个人〉真向かいから一人の人が来た.〈风从～吹来〉風がまともに吹きつける.〈～照了过来〉真向かいからこっちを向いてやって来た.［～风］向かい風.［～骨］(生)向こうずね.［～阻力］(機)前面抵抗.
［迎面儿］yíngmiànr〔名〕(方)表面；[北京].〈东西就～搁着呢〉品物はすぐそこに置いてある.〈就放在～吧〉そこに置きなさい.
［迎年］yíngnián〔動〕(文)①豊作を祈る. ②新年を迎える.〈～遽得春〉新年を迎えるとすぐに春がやってくる；(宋・陳師道《早春》詩).
［迎拍摄影］yíngpāi shèyǐng〔連〕(撮)ハイ・ハット・ショット.
［迎亲］yíng，qīn〔動〕(婚礼の際、新郎側が嫁入りの輿と楽隊を新婦側につかわし)花嫁を迎える.〈～的花轿和鼓乐来了〉花嫁を迎える花かごと楽隊が来た.［～送嫁］嫁取りと嫁入り. 嫁娶の儀.
［迎秋］yíngqiū〔名〕(植)リンゴの一種.
［迎娶］yíngqǔ〔動〕①(婚礼の際、新郎の家から親戚が)花嫁を迎えに行く.〈～过门〉同上.〈用彩汽车～〉婚礼用の飾り自動車で妻を迎える. ②妻をめとる.〈一切定日～事务, 俱是包兴尽心备办妥当〉日取りを決め輿入れを迎える一切のこと、すべて包興が一生懸命にきちんと準備しました；(《三俠・7》).
［迎刃而解］yíng rèn ér jiě〔成〕刃が入ってタケがすぱっと割れる. (喩)主要な問題が解決すれば、関連をもつ問題は簡単に解決できることのたとえ. すらすらと片づくたとえ；(《晉書・杜預傳》).〈事情如何棘手, 亦无不～的〉事がいかにやっかいでも、たちどころに解決できないことはない；(《官場・54》).
［迎上去］yíngshangqu〔動〕①出向いていく. ②(物・人の方に真っ向から)めがけていく.
［迎神］yíng，shén〔動〕大みそかに'灶神'を祭る.〔名〕(yíngshén) 大みそかの灶神祭り；[徽～], [福～].
［迎时］yíngshi ＝'应时 yìngshí'〈但是～吃穿是生活的一种趣味〉しかし、その季節に応じて食べたり着たりするのは生活の味わいの一つだ.［～当令］1)節気にかなう. (例)〈作一点～的食品〉節気にかなった食べ物を作る. 2)時流に合う. (例)〈北平人——包括一些旗人在内——便～的把发辫卷藏在帽子里那样〉北京人——いく人かの旗人も含めて——は時勢に迎合して辮髪を巻き上げて帽子の中に隠した.
［迎手］yíngshǒu〔名〕(白)脈をとるとき病人の手の下にあてがう小さなまくら. ＝'迎枕'〈紫鹃便向帐中扶出黛玉的一只手来, 搁在～上〉紫鵑はさっそくカーテンの中から黛玉の片手を取って引き出し、手のせまくらにのせました；(《紅樓夢・83》).
［迎送］yíngsòng〔動〕送迎する.〈在这座蒙古包的毡顶下, 我们～过多少难忘的岁月呀！〉このパオの天幕の下で、我々はどれほどの忘れがたい歳月を送り迎えしたことか.〔名〕送迎.〈受到了负责人的～〉責任者の送迎を受けた.
［迎头(儿)］yíng，tóu(r)〔動〕＝'迎面(儿)〔動〕'〈～碰着个朋友〉出会い頭に友に出くわした.〈～一棒〉出会い頭に一撃する.〈她的话对于琴好像是～的一瓢冷水〉彼女の言葉は琴にとってはひしゃくの水を浴びせかけられたようなものだ.〈～一劝, 管取越劝越硬〉真正面から彼を諫めると、ますますいきりたつに違いない；(《兒女・32》).［～棒喝］＝'当头棒喝'［～赶上］〔成〕真正面から立ち向かう. ひるまずにぶつかっていく. 待ちかまえて立ち向かう.［～痛击］〔成〕真っ正面から手痛い打撃を与える. 真っ向から痛撃を加える. (例)〈一上战线便给敌人一个～, 把敌人杀得一个落花流水〉戦線につくや敵に手痛い打撃を与え、敵をさんざんに打ち殺した.〔名〕(yíngtóu(r))＝'迎面(儿)〔名〕'〈正打算回到待车室去的时候, 他～跑来〉ちょうど待合室に戻ろうと思っていたとき、彼が向こうから走ってきた.［～风］(体)ヘッド・ウインド；ボート. ヨット.
［迎头儿］yíngtóur〔名〕(白)最初. はじめ. ＝'首先'〈～跟着人说媒〉真っ先に人について仲人をする；(《金瓶梅・2》).
［迎谐电路］yíngxié diànlù〔連〕(電)通波回路.
［迎新］yíngxīn〔動〕新人を歓迎する. また、新年を迎える.［～会］1)新人歓迎会. 2)新年会.［～送旧］〔成〕1)新しい人を迎え古い人を送る. 2)ゆく年を送り新しい年を迎える. 新年を迎える.［～晚会］1)新人歓迎の夕べ. 2)新年を迎える夕べ.
［迎迓］yíngyà (文)＝'迎接'〈未曾动身之先, 就有安徽派来道员一员, 知县两员, 前来～〉まだ出発しないうちに、もう安徽から道員一人と県知事二人が出迎えに派遣されてきた；(《官場・48》).〈遂～到于房中, 吹灭银灯, 解衣就枕〉そこで部屋に迎え入れ、銀器の灯火を吹き消し、服を脱いで寝ました；(《古今・23》).〈前面大路上有军师吴学究同花知寨在那里专等, ～哥哥〉向こうの街道で軍師の呉学究と花知寨が兄貴を出迎えようと待っています；(《水滸・36》).〈候吕布至, 允出门～, 接入后堂, 延之上坐〉呂布がやって来ると、(王)允は門を出て迎え、内に招じ入れ、上座に招いた；(《三國・8》).
［迎养］yíngyǎng〔動〕(旧)役人がその任地に父母を迎えて養う.〈自己说明暂住长沙, 等到儿子得有差使, 即行～〉みずから言うには、しばらく長沙に住むが、子どもが役職に就いたなら、その任地に迎えてくれると言っている；(《官場・37》).
［迎医］yíngyī〔動〕(白)医者を呼ぶ.〈你自己去房中伏侍, 老汉与你～〉あなたは部屋に戻ってお世話しなさい、私はお医者を呼びに行ってきてあげるから；(《醒世・10》).
［迎游示众］yíngyóu shìzhòng〔連〕引き回して見せしめにする. ＝'游街示众'
［迎战］yíngzhàn〔動〕迎え撃つ.
［迎枕］yíngzhěn (白)＝'迎手'
［迎妆］yíngzhuāng〔動〕(旧)婚礼の前夜、嫁入道具が届けられるのを新郎の親戚・友人などがこれを門の外で迎える.［～鼓手］嫁入り道具を迎える楽隊の楽手.

［哢］

yíng［哢漱］(yíngshù)〔擬〕(文)鳥がさえずりあう声.

［盈］

yíng ①満ちる.〈充～〉同上.〈车马～门〉車・ウマが門前に満ちる. 千客万来. ②余る.〈～利〉1)利益. 利潤. 純益. 2)利益が出る. ③〔名〕姓.
［盈把］yíngbǎ〔名〕(白)一握り. 手にいっぱい.

[盈成之业] yíng chéng zhī yè 〔成〕充分に出来上がった王業；（«宣和»）.

[盈尺] yíngchǐ 〔名〕(書) 1 '尺'余り．1 '尺'以上．〈雪越下得紧，山中仿佛～〉雪はますます激しく、山の中ではゆうに1 '尺'は積もったようだ；（«古今·7»）.

[盈绌] yíngchù 〔名〕(書) 剰余と不足．過不足．

[盈耳] yíng'ěr 〔動〕(書) 耳に充満する．いっぱい聞こえる．〈自此时，一片蕃声～〉それからというもの、いたるところで読経し念仏を唱える声が聞かれた；（«西遊·87»）.

[盈贯] yíngguàn (書)〔動〕弓をいっぱいに引く．〔形〕人の品行が最悪の状態である形容．

[盈减] yíngjiǎn 〔名〕(書) 増減．〈数无～〉数に増減はない；（«冥祥記»）.

[盈眶] yíngkuàng 〔動〕(書) まぶたに満つる．〈热泪～〉熱い涙が目にあふれる．

[盈亏] yíngkuī 〔名〕① 月の満ちることと欠けること．〈潮汐的涨落与月的～有关系〉潮の干満は月の満ち欠けと関係がある．〈宾客互～〉賓客は月の満ち欠けのように、増えたり減ったりした；（李白«古風其五十九»詩）．②（企業や事業の）損益．〈自负～〉みずから損益の責任を負う．損益を自己負担する．[～包干办法]損益請負方法．[～责任制]損益責任制．

[盈利] yínglì 〔名〕〔動〕☞〔字解〕②．＝'赢利'〈合算的、有～的投资〉そろばんにあう、利益のある投資．〈目前，我国国营企业的～，表现为税金和利润两种形式〉当面、我が国の国営企業の純益は税金と利潤の二つの形式をもって表される．[～亏损]黒字と赤字．[～率]（·lǜ）利益率．

[盈满] yíngmǎn 〔動〕① 充満する．満ちあふれる．〈老人高兴得眼里～了泪水〉老人は喜びのあまり目に涙が満ちあふれた．②（権勢などが）きわめて盛んである．（罪や過ちなどが）きわめて重い．〈怀～之戒〉深い戒めを心に抱く．〈罪孽～〉罪業がきわめて重い．

[盈门] yíngmén 〔動〕(書)（人が）門に満つる．〈这么一来，冠家便每天都贵客～〉こうなってくると、冠家は毎日お客が門に満ちていた．〈这年恰好八十岁了，贺客～〉ちょうど80歳になり、祝いの客がおおぜい来た；（«古今·10»）.

[盈品] yíngpǐn 〔形〕(書) 非常に多い．豊富である．〈珍羞～，罗列几案〉珍しい料理の数々がテーブルに並べてある；（«白猿»）.

[盈千累万] yíng qiān lěi wàn ＝'盈千带万'〔成〕おびただしい数にのぼる．〈参观展览的人～〉展覧会を見に来た人はおびただしい数にのぼる．

[盈仞] yíngrèn 〔動〕(書) 充満する．〈诸天妓乐～空中〉諸天の妓楽が空中に満ちあふれた；（«冥祥記»）.

[盈缩] yíngsuō 〔動〕(書) 増減する．〈一日再减～，因名为朝夕塘〉一日に二度増減するので、'朝夕塘'と名づけられた；（«幽明錄»）.

[盈虚] yíngxū 〔名〕(書) 月の満ち欠け．

[盈溢] yíngyì 〔動〕満ちあふれる．〈热情～〉熱情が満ちあふれる．〈眼眶里～着晶莹的泪花〉まぶたに玉のような涙があふれている．

[盈盈] yíngyíng 〔形〕(書) ① 美しいさま．なまめかしいさま．〈～顾盼〉なまめかしい目付きで見回す．② 水などの澄んださま．〈一对～的杏核眼〉清らかに澄みきったつぶらなひとみ．〈春水～〉春の(川の)水が澄みきっている．〈荷叶上露珠～〉ハスの葉の上で露の玉が澄みきっている．③ 軽快なさま．〈～起舞〉軽やかに舞い始める．④ みずみずしいさま．〈～嫩绿〉みずみずしい若緑；（«清平·洛陽»）．⑤ こぼれるような情を含んださま．情緒や気分などが十分に発露するさま．〈喜气～〉喜色あふれている．〈笑脸～〉満面笑顔である．

[盈余] yíngyú 〔動〕余りがでる．黒字になる．＝'赢余'〈～二百元〉2百'元'黒字になる．〈这个月也～〉今月も黒字だ．〔名〕黒字．余り．剰余．剰余利益．〈有二百日元的～〉2百'元'の黒字がある．[～滚存]剰余繰越積立．[～财政]黒字財政．[～积累]剰余金積立．[～率] (簡) 剰余利益率．

[盈月] yíngyuè 〔名〕(天)（満月前の）満ちて行く月．

[盈则必亏] yíng zé bì kuī 〔成〕物事は極まれば必ず反し、盈ちれば必ず欠ける；（«呂氏春秋·博志»）.

[营]（營）

yíng ①〔名〕軍隊が駐屯する場所．〈军～〉兵営．〈安～扎寨〉営舎をつくり陣地を築く；部隊が駐屯すること．②〔名〕大隊；軍隊の編制単位；'连'〔中隊〕の一級上．〈派一～人〉一大隊を派遣する．③ 営む．経営する．計画·管理する．〈国～〉国営．④ はかる．〈～生〉生活をたてる．⑤〔名〕姓．

[营表] yíngbiǎo 〔動〕(書) 建築をする初めに土地を測量し札を立てて位置を定める．

[营部] yíngbù 〔名〕大隊本部．

[营巢] yíngcháo 〔動〕（鳥などが）巣をかける．

[营地] yíngdì 〔名〕駐屯地．キャンプ地．[～帐篷]キャンプ．

[营奠] yíngdiàn 〔動〕(書) 死者を悼み、その霊をまつる．弔祭する．

[营队] yíngduì 〔名〕キャンプ·チーム．

[营贩] yíngfàn 〔動〕(書) 商売を営む．

[营房] yíngfáng（又）yíngfang 〔名〕① 兵舎．兵営．舎営．② 臨時合同宿舎；工事場などの．

[营福] yíngfú 〔動〕(書) 幸福を求める．

[营副] yíngfù 〔名〕歩兵または砲兵大隊の副司令官．

[营干] yínggàn 〔動〕(白) ① 方法を講ずる．（人などを助けるために）わたりをつける．〈没奈何，只得相约到了襄阳，差人再来～〉仕方がないから、襄陽に着いたら人をやって方法を探らせると約束した；（«初拍·25»）．〈再肯～时，还有一两任官做〉もう一度手だてを講じたならば、さきに一つや二つの官に就ける；（«警世·31»）．〈却待差人到安庆去替他用钱～〉人を安慶県へやって彼のために金を遣って救い出してやろうとした；（«古今·39»）．② 仕事をして生活していく．〈其中人民，也是在那里忙忙的～〉その中の人民もそこで忙しく仕事をし生活している；（«水滸·99»）.

[营工] yínggōng 〔動〕(方) 労働力を売る．〈～度日〉人のために働いて生活する．

[营勾] yínggōu 〔動〕(白) 誘惑する．（女を）ひっかける．＝'勾引'〈小人喜欢他妻子，要～他是真，…〉私は彼の妻が好きで誘惑しようとしたのは本当です、…；（«二拍·28»）.

[营官] yíngguān 〔名〕(旧) 一営を統率する武官．後の'营长'〔大隊長〕に相当する．

[营规] yíngguī 〔名〕軍隊内の規律．〈他力说游击队有极好的～〉彼は遊撃隊には、このようなりっぱな軍規があると強調した．

[营横队] yínghéngduì 〔名〕(軍) 大隊縦隊横隊．

[营户] yínghù ＝'营民'

[营护] yínghù 〔動〕(書) 守る．守護する．

[营活] yínghuó 〔動〕(方) 生計を立てる．＝'谋生'

[营火] yínghuǒ 〔名〕キャンプ·ファイア．＝'篝火'[～会]ファイア·ストーム．[～晚会]キャンプ·ファイア．

[营妓] yíngjì 〔名〕軍の慰安婦．＝'军妓'

[营茧] yíngjiǎn 〔動〕繭を作る．〔名〕営繭．

[营建] yíngjiàn ＝'营造①'

[营救] yíngjiù 〔動〕方法を考え救済する．援助活動をする．〈冒着狂风巨浪奋力～，使他们安全脱险〉狂風怒濤をおかし、力を奮って救助し、彼らを安全に危険から逃れさせる．〈他决定去设法～天真〉彼は策を講じて天真を救い出すことを決定した．〈倘使关在法捕房还有办法～〉もしフランス租界地の監獄に入れられたのなら、まだ救い出す方法がある．[～船舶]サルベージ船．救難船．[～飞机]救助機．[～护所] (軍) 大隊救護所．

[营窟] yíngkū 〔名〕(書) 穴居．〈冬则居～〉冬は穴居を住みかとする．

[营垒] yínglěi 〔名〕① 軍営と周りの塀．② 陣営．〈敌人的～〉敵の陣営．〈世界上有两个～〉世界には二つの陣営がある．[革命～]革命の陣営．③ (白) とりで．

[营里] yínglǐ 〔名〕(白) 地方に駐留している軍隊の役所．

[营利] yínglì 〔動〕利潤を求める．〈为自己～〉自分のために利を計る．[～主义]営利主義．商業主義．コマーシャリズム．

[营疗] yíngliáo 〔動〕(書) 治療する．

[营林] yínglín 〔動〕造林する．〈加强～更新工作〉造林更新作業に力を入れる．

[营乱] yíngluàn 〔動〕(書) 騒ぎ乱れる．騒ぎ乱す．

[营落] yíngluò 〔名〕(書) 軍営．＝'营盘'

[营买] yíngmǎi 〔動〕工面して買う．段取りをして買う．〈～田产〉田畑を工面して買う．

[营门] yíngmén 〔名〕(軍) 営門．＝'兵营大门'

[营觅] yíngmì 〔動〕(書) 生計の道を営む．

[营民] yíngmín 〔名〕南北朝時代、戦争が頻発し人口の損耗が激しかったことから、民力を拡大するために軍隊の管轄に帰した捕虜や占領地の住民をいう．＝'营户'〈南康南野有东望山，～三人上山顶〉南康の南の野に東望山があり、3人の'営民'が頂上に登った；（«述異記»）.

[营谋] yíngmóu 〔動〕(書) ① 手段を講ずる．② 策謀する．

[营幕] yíngmù 〔名〕テント．

[营盘] yíngpán 〔名〕(旧) 軍営．兵営．〈扎～〉軍営を設ける．〈在～的时候，大注钱财也曾在手里经过〉軍営にいるとき、まとまったお金が手に入ったこともある；（«官場·30»）．〈话毕，自天门上往下一掼，滴流流，径落花果山～里，可可的着猴王头上一下〉話し終わって、(南)天門から下に向かって投げ落とした．輪はぶるんぶるんと花果山の兵営に落ちて行き、ねらいたがわず悟空の頭に当たった；（«西遊·6»）.

[营气] yíngqì 〔名〕(中医) 営気；経脈内を通り、全身に栄養を供給する気．

[营墙] yíngqiáng 〔名〕とりで．

[营求] yíngqiú 〔動〕① はかり求める．手立てして求める．入手の工夫をする．求める計画をする．〈～私利〉私利をはかり求める．② 捜す．探し回る．探訪する．③ (白)（仕事などに）精を出す．〈不十分去～生产〉あまり家業に精を出さない；（«初拍·1»）.

[营区] yíngqū 〔名〕(軍) 営内．[～生活]営内生活．＝'兵营生活'

[营缮] yíngshàn 〔動〕(書) 修繕する．造営する．

[营商] yíngshāng 〔動〕(書) 商売を営む．

[营舍] yíngshè 〔名〕(軍) 営舎．

[营生] yíngshēng 〔動〕生業を立てる．〈独立～〉独りで生活を立てる．〈他们长年都在水上～〉彼らは長年、水の上で暮らしを立ててきた．

〈不会～〉よすぎが下手．〈一生为人鲁拙，抬轿～〉生まれつき愚鈍で，かごを担いで生業としておりました；（《古今・26》）．〈专靠打猎～〉狩りをして生活を立てる；（《水浒・86》）．

［营生(ㄦ)］yíngsheng(r)〔名〕(方) ① 職業．仕事．生業．＝'职业'，'工作'；又(白)．〈找个～〉仕事を探す．〈搞些什么～呀？〉どんな生業をしているのか．〈地里的～他都拿得起来〉畑の仕事は，彼はなんでもできる．〈整天地游手好闲没有～做〉一日じゅうぶらぶらしていて決まった仕事がない．〈这是你一辈子的～〉これはきみの一生涯の仕事だ．〈干起这个～，生活很是富裕〉この仕事をやり出すと，生活がたいへん裕福になる．〈旧社会，要饭，就是咱们的～〉旧社会では物請いをすること，それは私たちの商売だった．〈若抛得到官，只是和奸，这番打破机关，你那～弄不成了〉もしお上に訴え出ても，和姦にすぎないから，それでおまえの(つつもたせの)たくらみがばれて商売の方は上がったりになるぞ；（《二拍・14》）．〈偷寒送暖作～〉女をとりもつのを生業としている；（《元曲・救風塵・3》）．〈不若收拾细软行李打个包ㄦ，悄悄的躲到别处，另做～〉ひとつ金目のものの旅荷物をととのえ，包みにし，こっそりよそに身を隠し別に暮らしを立てよう；（《元曲・竇娥冤・1》）．② 事；〔北京〕，又(白)．〈下棋倒也是个～〉碁でも打って時間をつぶす．〈干出这些没脸面没王法败家破业的～〉こんな恥さらしな王法もないがしろに，家も業もめちゃくちゃにするような事をしでかすなんて；（《紅樓夢・68》）．

［营实墙蘼］yíngshíqiángmí〔名〕(植) ノイバラ．

［营树］yíngshù〔動〕(書) 財産を増やす．欲張る：名利を求める．

［营司］yíngsī〔名〕軍営の司令部．

［营私］yíngsī〔動〕(書) ① 私利を謀る．［植党～］〔成〕徒党を組んで私利を謀る．［～舞弊］〔成〕私利を営み，不正なことをやらかす．〈助长～的官僚制〉私服を肥やし，不正行為を助長する官僚制．② 密売買する．密貿易をする．密輸する．

［营索］yíngsuǒ〔動〕(書) 謀り求める．探し求める．〈而～无处〉探し求めても見つからなかった；（《冥祥記》）．

［营天造地］yíng tiān zào dì〔成〕① 自然と苦しい戦いをする．② 苦しい肉体労働をする．

［营田］yíngtián〔動〕① 土地を耕す．② 失業者を救済する．

［营外住宿］yíngwài zhùsù〔連〕(軍) 外泊．営外居住．

［营为］yíngwéi〔動〕(白) 救助する．助ける．＝'搭救'〈我吏部有个相知，先央他把做对头的兵道调了地方，就好～了〉私は吏部に知り合いがいますから，まずその人に頼んで，対立している兵道をよその地にまわしてもらったらうまく救えます；（《二拍・17》）．

［营卫］yíngwèi〔名〕(中医) 摂取した飲食物を滋養に変え，健康を守る機能；'营'は血を造り，全身に栄養を運ぶ機能を指し，'卫'は病害を防ぎ，体を守る機能をいう．互いに密接な関係にある．［养～］同上を整える．養生する．滋養をつける．

［营卫生排］yíngwèishēngpái〔名〕(軍) 大隊付き衛生小隊．

［营务处］yíngwùchù〔名〕(旧) 一省の軍隊の訓練・武器・軍服の支給を主管した機関名．

［营务主任］yíngwù zhǔrèn〔連〕(軍) 保管課長．

［营心］yíngxīn〔名〕(書) 利を追ってあくせくする心．

［营修］yíngxiū〔動〕(書) 建造修理する．

［营养］yíngyǎng〔名〕栄養．養分．〈水果富于～〉果物は栄養に富んでいる．〈～差一点〉栄養の面で劣る．［～比］栄養比．［～钵］人工的に多くの養分を配合した土を鉢や袋などに入れたもの；苗を育てるのに用いられる．［～补剂］栄養剤．［～不良］(医) 栄養失調．栄養不足．［～成分］養分．［～繁殖］(植) 栄養繁殖．［～饭］特別食；病人などの．［～护士］栄養士．栄養看護婦．［～级］食物連鎖における階級．［～价］［～价值］栄養価．［～菌丝］(生) 栄養菌糸．［～链］食物連鎖．［～疗法］(医) アリメント・セラピー．［～品］栄養食品．(例)〈把家里寄来的仅有的几块钱，全部买了～〉家から送ってきたわずかの金で，すべて栄養食品を買った．［～期］(動) 生育期．［～器官］(植) 栄養器官．［～缺乏］栄養欠乏．［～生长］(植) 栄養生長．植生．［～生殖］栄養生殖．［～师］上級栄養士．［～失调］栄養失調．［～食堂］＝'营养灶'［～素］栄養素．［～卫生］栄養衛生．［～物］栄養物．［～物质］栄養物質．［～性］栄養性(の)．［～贫血］栄養性貧血．［～水肿］栄養性水腫．［～需要量］栄養所要量．［～学］栄養学．［～盐］栄養塩．［～类］栄養塩類．［～药］栄養剤．［～液栽培］(植) 養液栽培．［～灶］老人・病弱な人・慢性病患者の人たちに保健食を食べさせるところ．［～障碍］栄養障害．［～诊断］栄養診断．［～枝］(植) 発育枝．［～状况］栄養状況．〔動〕栄養をつける．〈他的身体不错，～得好〉彼の体はよく，栄養が十分とれている．

［营业］yíngyè〔動〕営業する．経営する．〈开始～〉営業を始める．〈只有一家羊肉馆照常～〉一軒のヒツジ肉料理屋だけがいつものように営業していた．〔名〕営業．経営；〔働～〕．〈扩充～〉営業を拡充する．［～报告］営業報告．［～部］営業部．［～额］営業金額．(一期間の)総売上高，総取引高．(例)〈只要指定我们为你方的独家代理，我们可以增加～〉総代理として指定していただきさえすれば，私たちは売上高を増やすことができます．［～费］経常費．［～机关］公営企業．［～捐］(旧) 営業税．［～开销］営業諸経費．［～利益］営業利益．［～牌照］営業免許．［～日］営業日．［～时间］営業時間．［～税］事業税．営業税．［～性］商業的．(例)〈进行～活动〉(金もうけを目的とする)商業的な活動を行う．［～仓库］営業倉庫．［～员］営業員．［～执照］営業免許．

［营业ㄦ］yíngyèr〔名〕小資本による経営．小資本の営業．

［营营］yíngyíng〔形〕(書) ① 行ったり来たりするさま．② 利を追ってあくせくするさま．〈毕生～，追求名利〉一生あくせくして，名利を追い求める．

［营用］yíngyòng ＝'营运② ③'〈无可～〉やりくりする方法がない；（《水浒・2》）．

［营运］yíngyùn〔動〕①(車や船が)営業運行する．〈这条新船即将投入～〉この新しい船はもうすぐ営業運行に加えられる．［～速度］営業運行速度．(バスや鉄道などの)営業速度．(船の)航海速度．② 営む．経営する．商売する；多く(白)．〈与一个相识人家借些本钱～〉知り合いから元手を借りて商売をする；（《古今・1》）．〈一个开线铺的员外…家有十万赀财，用两个主管～〉ある糸屋の金持ち…家に10万の財産があり，二人の番頭を使って商売をしていた；（《京本・13》）．［～生理］商売をする．(例)〈只是第二的小厮会～〉ただ次の子どもだけが商売できる；（《元曲・蝴蝶夢・2》）．③ (白) 生計を立てる．やりくりする．〈～度日〉やりくりして暮らす；（《醒世・29》）．〈开个果子店～过活〉果物を売る店を開いて暮らしを立てていた；（《醒世・7》）．〈每日无～〉毎日暮らしを立てられない；（《金瓶梅・10》）．〔名〕(白) 生業．商売．〈一则他们各有～，二则家里一年也省些口粮月钱〉彼らはそれぞれ生業をもっておりますし，お屋敷でも一年にすれば食い扶持や手当てが節約できます；（《紅樓夢・72》）．〈又怕生出别事来，搬在城内，另做～去了〉それに思わぬ事が起こったら困るので，町に運びこんで別に商売を始めることにした；（《初拍・3》）．

［营运ㄦ］yíngyùnr〔名〕① 生計．暮らし．② 生業．

［营葬］yíngzàng〔動〕(書) 葬式を執り行う．葬る．〈代办～业务〉葬儀の仕事を代行する．

［营造］yíngzào〔動〕① 営造する．建築する．〈～庭园〉造園する．［～厂］建築工場．［～学］建築学．［～尺］清代の営造用の尺．0.32m；当時の長さの標準単位．大工用物差しはこれ．＝'鲁班尺' ②(計画的に)造林する．〈～防风林〉防風林を造成する．

［营寨］yíngzhài〔名〕とりで．陣屋．陣営．軍営．〈偷袭～〉(敵の)軍営に奇襲をかける．

［营长］yíngzhǎng〔名〕(軍) 大隊長．

［营帐］yíngzhàng〔名〕(軍隊や地質調査隊などの)テント，キャンプ．

［营治］yíngzhì〔動〕(書) 建築する．

［营馔］yíngzhuàn〔動〕(書) 生活の糧を求める．

［营子］yíngzi〔名〕(方)(モンゴルの)村落；〔東北〕．

［营纵队］yíngzòngduì〔名〕(軍) 中隊重畳縦隊．

［营作］yíngzuò〔動〕(書) 造営する．〈始皇～朝宫渭南上林苑中〉秦の始皇帝が宮廷を渭南の上林苑の中に造った．

［茔］(塋)

yíng 墓．墓地．〈先～〉〈祖～〉先祖の墓．〈许武既归，省视先～已毕，便纳还官诰，只推有病，不愿为官〉許武は郷里に帰って先祖の墓参りをすますと，さっそく病気を理由に辞令返上して，役人をやめることにした；（《醒世・2》）．

［茔地］yíngdì〔名〕墓地．

［茔坟］yíngfén ＝'茔地'

［茔垄］yínglǒng〔名〕(書) 墳墓．

［茔墓］yíngmù〔名〕(書) 墓．〈打扫～〉墓掃除する；（《醒世・6》）．

［茔穴］yíngxué〔名〕(書) 墓穴．

［茔域］yíngyù (書)＝'茔地'〈叔谋不以信，将～发掘〉叔謀は信ぜず，墓を掘り起こした；（《開河》）．

［茔葬］yíngzàng〔動〕(書) 墓に葬る．

［楹］

yíng ① 主屋の前部の柱．〈～联〉(-lián) '楹'にはる'对联'．(転) 広く'对联'を指す．②〔量〕柱と柱の間を数える．(転) 部屋数を数える．〈三～房间〉三部屋．〈只三～〉たった三部屋；（《宣和》）．

［荧］(熒)

yíng ① 弱い光．〈一灯～然〉明かりが一つだけうっすらと照らしている．② 目がちらつく．くらむ．〈～惑〉☞〔語彙〕．

［荧光］yíngguāng〔名〕(物) 蛍光．蛍光性．［～板］蛍光板．［～玻璃］蛍光ガラス．［～灯］蛍光灯．［～分析］蛍光分析．［～粉］蛍光粉．［～敷层］蛍光被覆．［～辐射］蛍光輻射．［～光度计］蛍光光度計．［～光谱］蛍光スペクトル．［～黄］(化) フルオレセイン．［～计］蛍光計．［～谱线］蛍光線．［～屏］蛍光板．蛍光膜．スクリーン．レーダーやテレビの画面．［～染料］蛍光染料．［～素］(化) ルシフェリン．［～体］蛍光体．蛍光物質．［～涂料］蛍光塗料．［～团］発蛍光団．［～物质］蛍光体．蛍光物質．［～显微镜］蛍光顕微鏡．［～显像管］蛍光表示管．［～效应］蛍光効果．［～性］蛍光性(の)．［～染色］玉虫染め．［～颜料］蛍光顔料．［～油墨］蛍光インキ．［～增白剂］蛍光増白剤．

［荧煌］yínghuáng〔形〕(書) 灯火などが光り輝くさま．＝'辉煌'〈灯烛～〉ろうそくの光がこうこうと明るい；（《警世・19》）．

［荧火虫］yínghuǒchóng〔名〕ホタル．＝'火萤'

［荧惑］yínghuò〔動〕(書) 惑わす．［～人心］人心を惑わす．〔名〕中国古代の天文学での火星．〈仰见～〉火星を仰ぎ見る．［～星］(中) 火星．

例〈謡言皆～化为小儿, 教人间童子歌之〉その歌はすべて火星が小児に化して地上の童部にうたわせているのです；（«古今•22»）.

［荧屏］yíngpíng〔名〕= '荧光屏'（☞'荧光'）(喩)テレビ.〈六集连续剧下周即可在～上和观众见面〉6編の連続ドラマが来週にはテレビで視聴者にお目見えする.

［荧石］yíngshí〔名〕蛍石.

［荧荧］yíngyíng〔形〕(書)星の光あるいは灯がきらめくさま.〈明星～〉明星がきらきらする.〈一灯～〉灯が一つちらちらしている.

［荥㊁］（滎） yíng［荥经］（Yíngjīng）〔名〕県名；四川省. // ㊀ xíng

［蝇］（蠅） yíng（～子）*〔名〕(虫)ハエ；俗語.〈苍～〉同上.〈灭～〉ハエを退治する.

［蝇单枝虫霉］yíngdānzhīchóngméi〔名〕(菌)ハエカビ.

［蝇毒草］yíngdúcǎo〔名〕(植)ハエドクソウ.

［蝇粪玷玉］yíng fèn diàn yù = '蝇粪点玉'〔成〕ハエの糞が玉を汚す；完全で美しいものが汚され台舞しにされるたとえ. また、邪悪な勢力はどんなところにでも入りこんでくることのたとえ.

［蝇拂］yíngfú = '蝇甩ル(～子)' (旧)旧白話では'～子'ともする.〈撒开一把交椅, 拿着～子, 坐在绿槐树下乘凉〉床机を置き、ほっすを持ってエンジュの木陰で涼んでいた；（«水滸•29»）.

［蝇虎(ル)］yínghǔ(r)〔名〕(動)ハエトリグモ.

［蝇利］yínglì〔名〕(喩)わずかな利益.

［蝇拍(ル)］yíngpāi(r)〔名〕はえたたき.

［蝇蛆病］yíngqūbìng〔名〕(農)カイコのうじばえ病.

［蝇甩ル(～子)］yíngshuǎir(～zi)〔名〕(方)ほっす. ちり払い. ='拂尘', '蝇拂'；〔東北〕.

［蝇头］yíngtóu〔名〕ハエの頭；極小のもののたとえ.［～鼠眼］〔成〕ハエのような小さな頭とネズミのような目つき；奸悪な人間の顔つき.［～微利］〔成〕ほんのわずかな利益. ='蝇头小利'；（«元曲•秋胡戯妻•2»）. 例〈蜗角虚名, ～, 算来着什奔忙？〉ほんのちょっとした名声やほんのわずかな利益のために、どうしてそんなに駆けずりまわるのだ；（«初拍•1»）. 例〈只为～, 抛却鸳被良缘〉わずかなもうけのために、いとしい女房をうち捨てる；（«古今•1»）.［～细书］〔成〕小さい文字をいう. ='蝇头小楷'；（«南史•齊衡陽王鈞傳»）.［～细字］= '蝇头细字' 例〈都是青卿平日的乐府, ～, 写得齐整〉どれも青卿の見なれている楽府ばかりで、小さな字できちんと書かれてあった；（«古今•12»）.［～小楷］ハエの頭のような小さな楷書.［～小利］〔成〕スズメの涙のようなごくわずかの利益；（蘇軾«滿庭紅»）. 例〈这个老头ル作的小生意, 只有～, 也不过勉强糊口〉この老人の小さな商売はほんのわずかな利益しかなく、むりに食いつないでいるにすぎない. 例〈～, 奔西奔东〉ハエの頭ほどの小さなもうけのためにも商売とあれば、西に東に駆けずりまわらねばならない.［～小字］小さく書かれた文字. 豆粒大の文字.

［蝇蕈素］yíngxùnsù〔名〕(化)アマニチン.

［蝇蝇］yíngyíng〔形〕(書)遊び歩くさま.〈～翊翊〉自由自在に遊び歩く；（王褒«洞簫賦»）.

［蝇营］yíngyíng〔動〕(書)あくせくと小利を営む.

［蝇营狗苟］yíng yíng gǒu gǒu〔成〕ハエのようにあちこち飛び回り、イヌのように要領よく立ち回る. (喩)1)恥も外聞もなく、うまく立ち回る. 2)公金をごまかし少しも恥じない. ='狗苟蝇营'；（韓愈«送窮文»）.〈反对官僚政客们的～的行为〉官僚政客たちの恥知らずな行いに反対する.

［蝇蛹］yíngyǒng〔名〕ハエのさなぎ.

［蝇帚］yíngzhǒu〔名〕(口)ほっす.

［蝇子］yíngzi〔名〕(虫)ハエ.〈看见蜂子或～停在一个地方, …〉ハチあるいはハエがどこかにとまっているのを見ると、…；（«魯•彷•酒»）.

［蝇子草］yíngzǐcǎo〔名〕(植)マンテマ；ナデシコ科.

［莹］（瑩） yíng ① 光沢のある玉に似た石. ② つやのある. 透明な. (書)〈晶～〉透き通って美しい.〈～～〉☞〔語彙〕. ③〔名〕姓.

［莹白］yíngbái〔名〕透き通るような白色. つやのある白色.〈她皮肤的～〉彼女の肌の透き通るような白さ.〈月光照着～的栀子花〉月光が真っ白なクチナシの花を照らしている.

［莹澈］yíngchè〔形〕透き通ってきれいである.〈荷叶上托着～的露珠〉ハスの葉の上に透き通った珠のような露をおいている.

［莹洁］yíngjié〔形〕(書)明るくて透明である. つやがあって美しい.〈那黑玻璃似的眼珠, 霎时间又变得～〉その黒いガラス玉のような目は、またたく間にまた明るく光り輝いた.〈～的沙石〉つややかな砂石.〈清泉一样～的泪珠〉清らかな泉のように美しく透き通った涙のたま.

［莹静］yíngjìng〔形〕(書)しとやかで物静かである.〈相貌端庄～〉容貌が端正で、物静かな感じである；（«老殘•8»）.

［莹然］yíngrán〔形〕滑らかできれいなさま.〈泪珠～〉涙がきらりと光る.

［莹润］yíngrùn〔形〕つややかで光沢がある.〈砚石～〉すずりがつややかで光沢がある.

［莹莹］yíngyíng〔形〕明るい. 透明である.〈她的眼圈一红, 又是泪光～〉彼女の目のふちは赤く染まり、そして涙がきらりと光った.（水玉や玉石が）透き通って美しいさま, つややかで輝きのあるさま.〈～的露珠〉透き通って輝く露のしずく.

［嬴］ yíng ①(白)= '赢'〈因一对连珠箭～了番将, 王招做女婿〉一対の'连珠箭'（☞'连珠'）で外国の将軍に勝ったので、王は娘の婿とした；（«水滸•63»）. ②〔名〕姓.〈～颠刘蹶〉朝廷が替わること；'嬴'は秦、'刘'は漢を指す；（韓愈«桃源圖»詩）.

［萤］（螢） yíng (虫)ホタル.〈～火虫ル〉☞〔語彙〕.

［萤窗映雪］yíng chuāng yìng xuě〔成〕苦労して勉学に努めること；窓のホタルの光、机の前の雪の明かりで勉学する；（«王西廂•1•1»）.

［萤蛾］yíng'é〔名〕(虫)ホタルガ.

［萤光］yíngguāng = '荧光'〈草丛里不断发出一闪一闪的～〉草むらにホタルの光がちかちかと間断なく見える.［～虫］= '萤火虫(ル)'（☞'萤火'）［～幕］テレビの凸形のスクリーン.［～屏］= '荧光屏'（☞'荧光'）［～屏管］ブラウン管.［～油墨］(印)蛍光インキ.

［萤火］yínghuǒ〔名〕ホタルの放つ光.［～虫(ル)］(虫)ホタル；俗語. = '萤光虫(ル)' 例〈绿豆大小的～〉リョクズの大きさほどのホタル.

［萤蔺］yínglìn〔名〕(植)ホタルイ.

［萤幕］yíngmù〔名〕スクリーン.

［萤石］yíngshí〔名〕(鉱)蛍石. = '氟石'

［萦］（縈） yíng まといつく. 絡みつく.〈琐事～身〉雑用で体があかない.

［萦绊］yíngbàn〔名〕(書)束縛.

［萦逗］yíngdòu〔動〕(白)からみついて離れない. 纏綿悱惻として心を晴らし難い.〈林黛玉正自情思～, 缠绵固结之时, …〉林黛玉が胸の思いが晴らしがたく、纏綿として結ばれているとき、…；（«紅樓夢•24»）.

［萦怀］yínghuái〔動〕(書)心にかける.〈你好在还有无限的希望～〉きみには幸い限りない希望が残っている.〈休将小事苦～〉小さな事をしきりに気にかけることはない；（«王西廂•3•4»）.

［萦回］yínghuí〔動〕(書)旋回往復する. ぐるぐる回る. まといめぐる. まつわる.〈那件事不时地～脑际〉あの事がたえず頭の中にこびりついて離れない.〈这些想像在我脑子中不知～过多少次〉これらの想像は私の頭の中でどれだけぐるぐる回ったかわからない.

［萦念］yíngniàn〔動〕気にかける. 懐かしく思う.〈回到～已久的祖国〉久しく思い続けてきた祖国に帰ってくる.

［萦绕］yíngrào (書)= '萦回'〈王士深的嘹亮的动人的声音在他耳边～〉王士深の澄んでよく通る人の心をゆさぶるような声がまとわりついて彼の耳から離れなかった.〈淑英的事情原是时常～着他的心灵的〉淑英のことははじめから彼の心にこびりついていた.〈艾虎此时千端万绪, ～于心, 意自忘饥, 因此过了宿头〉艾虎はこの時いろいろな事に心を奪われ、腹のすいたことを忘れてしまい、そのため宿場を通りすぎてしまった；（«三俠•88»）.

［萦身］yíngshēn〔動〕(書)（仕事などで）身をしばられる.［琐事～］☞〔字解〕.

［萦丝］yíngsī〔動〕(書)（心配事などが）頭から離れない, 気がかりである.〈愁绪～〉心配事が気がかりである；（«醒世•13»）.

［萦系］yíngxì〔動〕(書)まとわりつく. こびりつく；気にかかる.〈思乡之念～心头〉望郷の思いが胸の内にまとわりつく.〈无忧虑少～〉憂いなく心にかけること少なし；（«元曲•魯齋郎•2»）.

［萦心］yíngxīn〔動〕(書)心に絡み付く. 気がかりである.〈休把闲事～〉つまらない事で心を煩わせるな；（«二拍•6»）.〈又无甚事～〉何も心配する事がない；（«金瓶梅•8»）.

［萦纡］yíngyū〔動〕(書)巡り巡る. うねり曲がる. まつわる.〈云栈～登剑阁〉雲にかかる桟道に沿って、曲がりくねって剣閣山に登る；（白居易«長恨歌»詩）.

［泶］（澩） yíng (又)yìng ☞'滢泶'（☞'滢②'）

［滦］（濚） yíng［滦湾］（Yíngwān）〔名〕地名；湖南省長沙市にある.

［滢］（瀅） yíng ① 澄みきっている. ②［滢泶］（yíngyíng (又)yíngyìng）〔形〕(書)水がぐるぐる回るさま. 水が巡るさま.

［蓥］（鎣） yíng［华蓥］（Huáyíng）〔名〕山の名；四川省.

［瀛］ yíng ① 海.〈～寰〉全地球；大海と大地. ②〔名〕姓.

［瀛海］yínghǎi〔名〕(書)大海. 大洋.

［瀛寰］yínghuán〔名〕(書)☞〔字解〕①.

［瀛州］Yíngzhōu〔名〕伝説中の東海の神山の名.

［潆］（瀠） yíng［潆洄］（yínghuí）〔動〕水が巡り流れる.〈流水～〉絶え間なく水が巡り流れている.

［濙］（瀯） yíng［濙濙］（yíngyíng）〔擬〕(書)水が巡り流れる音.

［瑩］（瑩） yíng 人名用字.

[赢](赢、*盈) yíng ① 剰余. 利益. ②〔動〕勝つ. ↔ '输' 〈那个篮球队～了〉あのバスケットボールチームが勝った. 〈～了三个球〉(バスケットなどで)3シュート勝った. 〈～不～, 就看咱大家敢不敢说话嘛!〉勝つか負けるかは我々みんながはっきりものが言えるかどうかにかかっているんだ. 〈今日却被官人～了〉ところが今日はあなたに負かされてしまいました;(《清平・楊温》). (喩)成功して獲得する. 〈～而又～〉勝ちに勝つ. 〈～得〉☞[語彙].

[赢得] yíngdé〔動〕① 勝ち取る. 博する. ＝'博得' 〈～支持〉支持をとりつける. 〈～独立〉独立を勝ち取る. 〈～大胜〉快勝する. 〈～生前身后名〉生前死後の名声を博する. 〈左前锋射入一球, ～全场欢呼喝彩〉レフトのフォワードがシュートを一つ決めると、満場の歓呼と喝采を博した. 〈～了广大群众的普遍赞扬〉広範な大衆の広い賞賛を得た. [～猫儿, 卖了牛]〔諺〕ネコを手に入れウシを売る. 小のために大を失う. 一文惜しみの百知らず;(《二拍・10》). ② (白) …の結果になる. …ということになる.

[赢赌, 输赌兆] yíngdǔ, shūdǔ zhào〔諺〕ばくちに勝つということはやがて負ける前ぶれと心得るべし.

[赢勾] yínggòu〔動〕(白) 誘惑する. だます. ＝'营勾' 〈使尽局段, 把人～厮欺谩, 天须开眼〉ぺてんを弄して人を誘惑しだます、天に目があるのを忘れるな;(《董西廂・7》).

[赢话] yínghuà〔名〕(方) 大きな話. ほら. ＝'大话'

[赢家(儿)] yíngjiā(r)〔名〕賭博で勝った人.

[赢奸卖俏] yíng jiān mài qiào〔成〕(男女が)いちゃつく, ふざけ合う;(《元曲・牆頭馬上・2》).

[赢亏] yíngkuī〔名〕損益.

[赢利] yínglì〔名〕利益. ＝'盈利' [～率] (経) 利益率.

[赢马] yíng mǎ〔連〕ウマを手に入れる. [～, 不可更想要赢一个马奴才]〔諺〕ウマを手に入れたからにはさらに馬丁を一人欲しいなどと思ってはいけない;欲はほどほどにしなければならない.

[赢钱] yíng qián〔連〕金をもうける. 金を得る.

[赢人] yíngrén〔動〕人にかわいがられる. 〈她实在没有几分～的地方〉彼女には本当に人にかわいがられるところが少しもない.

[赢手] yíngshǒu〔名〕勝利. 勝利者.

[赢缩] yíngsuō〔名〕① (書) 余りと不足. 黒字と赤字. ② 臨機応変な出処進退.

[赢余] yíngyú ＝'盈余' 〈准算过, 便有几两～, 要他找绝〉正確に計算したあとで、よしんば幾'两'かの剰余金があったとしても、彼にすっからかんにされてしまう;(《警世・31》). [～处置]利益処分.

[籯](籯) yíng ① 衣類を入れる箱やかごの類の容器. ② はし入れ. ＝'筷笼子'

[炅㊁] yǐng 煙が吹き出るさま. // ㊀ jiǒng, ㊁ guì

[郢] yǐng ①[郢都](Yǐngdū)〔名〕楚の国の都;今の湖北省江陵一帯. ②[郢书燕说](Yǐng shū Yàn shuō)〔成〕こじつけてもとの意味を曲げること. 牽強付会の説;(《韓非子・外儲說左上》). ③[郢斫](yǐngzhuó)〔動〕(書)(敬) 詩文の添削を人にお願いする. ＝'郢政', '郢斧'

[梬] yǐng (又)chěng [梬枣](yǐngzǎo (又)chěngzǎo)〔名〕(植) サルガキ. シナノガキ. マメガキ. ＝'软枣'

[影] yǐng ①(～子・儿)*〔名〕(物体が光を遮ったときに出来る)かげ. 〈树～子〉木の陰. 〈衣裳有缝, 对日有～〉着物には縫い目があり、日に向かえば影が出来る;自分は妖怪・化け物ではないとの意;化け物類の着物は縫い目がなく、化け物は日に向かっても影が出来ないといわれている;(《警世・28》). ②(～子・儿)*〔名〕(鏡や水面に映った)影. ③(～子・儿)*〔名〕おぼろげな形や印象. ④ かたどる. 模写する. 〈～宋本〉宋代の刊本の複製本. ⑤〔名〕人や物の像. 〈摄～〉撮影する. 〈留～〉記念撮影(する). 〈剪～〉影絵の切り抜き. 切り抜きをする. ⑥ 昔、先祖の肖像画を指した. ⑦ 映画を指す. 〈～院〉映画館. ⑧〔動〕(方) 隠れる. 隠す;(旧). 〈一只野兔～在草丛里〉野ウサギが一羽草むらに隠れた. 〈把棍子～在背后〉こん棒を背後に隠す. 〈玳安儿～在帘儿外边听〉玳安は簾の外に隠れて聞いている;(《金瓶梅・69》). 〈松林里～着一个人〉松林にだれか隠れている;(《水滸・16》).

[影本] yǐngběn〔名〕① 習字の手本. ② (関) 複製. 複本. 副本. [出口许可证～]輸出許可証副本.

[影壁] yǐngbì ＝'影壁墙'〔名〕① 表門と二の門の内にある目隠しの塀;木のものもあり、下に台座があって移動でき、上部が屋根のようになっている. ② 表門の外にある目隠しの塀. ＝'照壁' ③ 像を彫った塀.

[影不离灯] yǐng bù lí dēng〔熟〕(方) ぴったりそばについて離れない.

[影钞] yǐngchāo ＝'影抄'〔名〕宋・元時代の旧版書を点画行間に至るまですっかり原本のとおりに覆刻した複製本をいう. ＝'影写' [～本]同上.

[影城] yǐngchéng〔名〕映画撮影用の町並み.

[影带] yǐngdài〔名〕(外) 影帯.

[影灯] yǐngdēng〔名〕影灯籠.

[影帝] yǐngdì〔名〕(劇) 主演男優賞受賞俳優.

[影调] yǐngdiào〔名〕歌を基調にした影絵芝居の地方劇;河北省唐山一帯に流行. [～剧][～戏]同上.

[影范儿] yǐngfànr〔動〕(方) ① あがる. 気後れする. ＝'怯场' ② 恐れる. 心配する. ＝'害怕'

[影戤] yǐnggài〔動〕(経) 他人の商標を盗用する.

[影格儿] yǐnggér〔名〕子どもが初めて習字を習うときに用いる手本;紙の下に敷き、上から字をなぞる.

[影后] yǐnghòu〔名〕(劇) 主演女優賞受賞女優.

[影集] yǐngjí〔名〕写真アルバム. [～簿]同上.

[影迹] yǐngjì〔名〕あとかた. 形跡. 〈又一天过去了, 哪里都没有他的～〉また1日が過ぎたが、どこにも彼の影も形もない. [～无端]〔成〕影も形もない. あとかたもない;(《宋書・謝靈運傳》).

[影剧] yǐngjù〔名〕映画演劇. 芝居. [～广告]映画演劇の広告. [～院]映画館. 劇場. 映画上映と演劇を兼ねた劇場.

[影瞒] yǐngmán〔動〕(白) だます. 〈我把你个犯十恶造反的泼猴! 你又来～菩萨哩!〉この十悪干犯の悪ザルめ、また菩薩さまをだましに来たのか;(《西遊・57》).

[影迷] yǐngmí〔名〕映画に夢中になっている人. 映画ファン.

[影描纸] yǐngmiáozhǐ〔名〕トレーシング・ペーパー.

[影幕] yǐngmù〔名〕スクリーン.

[影片儿] yǐngpiānr〔名〕① 映画のフィルム;俗語. ② 映画;俗語. 〈这个～的导演是谁?〉この映画の監督はだれですか. [故事～]ストーリー映画. ■ 儿化しない場合は -piàn.

[影片] yǐngpiàn ＝'影片儿' [～摄制者]映画監督. [～盘] (撮) リール. [～审查]フィルム審査.

[影评] yǐngpíng〔名〕(略) 映画評論. ＝'电影评论' [～家]映画評論家.

[影屏] yǐngpíng〔名〕(白) '影壁'〔目かくしの壁・塀〕の用をする衝立て. 〈刚过穿廊月洞门的～, …〉穿廊の月洞門の影塀を過ぎたかと思うと、…;(《紅樓夢・84》).

[影前] yǐngqián〔名〕(白) 祖先の画像の前. 〈～锦幔高挂, …〉祖先の画像の前には錦の幕が高々と掛けられ、…;(《紅樓夢・53》).

[影青] yǐngqīng〔名〕くすんだ青色;白色の薄い磁胎に淡青色の透明な釉薬を施した焼き物でその釉薬が器体に刻まれた文様部にたまり、他の部より青く見えるので、中国ではこれを影青とよんだ.

[影儿] yǐngr〔名〕(白) 影. 〈连人也不见个～〉人さえその影が見えない;(《古今・40》). [～里]＝'暗中'

[影人] yǐngrén〔名〕映画人. 〈他是港九自由～〉彼は香港九龍のフリーの映画人です.

[影人楼儿] yǐngrénlóur (白)＝'影神楼儿'(☞'影神')

[影人儿] yǐngrénr〔名〕(白) ① 恋人. ＝'情人' ② 私娼.

[影人子] yǐngrénzi〔名〕(方) '走马灯'の中でくるくる回る紙人形.

[影射] yǐngshè〔動〕① 暗にほのめかす. あてこする. 甲を借りて乙を指す. 〈～污蔑了我们所采取的政策〉我々のとった政策をあてこすって、侮蔑した. 〈这本小说的主角～作者的一个中学同学〉この小説の主人公は作者の中学時代のある同級生がモデルになっている. [～比附]〔成〕あてこすり、なぞらえる. [～小说]実在人物の本当にあったことに基づいて書かれたフィクション. ② 他人の名義をかたる. 〈～开买卖〉他人の名義をかたって商売を始める. ③ (白) 陰でごまかす. だます. 〈两边～了三四年〉両方を3, 4年ごまかした;(《醒世・34》). ④ (白) 遮る. 〈放两个副将在前面～着〉二人の副将を前に置いて遮っている;(《水滸・86》). 〔名〕あてこすり. ほのめかし. 名義の盗用;[做～].

[影射的] yǐngshède〔名〕(旧) 恋人. 愛人. 私娼. ＝'影人儿' 〈我又不是你～〉私はあなたの愛人ではない;(《金瓶梅・97》). 〈我又不是～!〉私はかこいものではありません;(《水滸・24》).

[影身] yǐngshēn〔動〕(白) (頭巾や笠などをかぶって)身を隠す. 姿を隠す. 〈张顺戴上头巾, 遮尘暖笠～〉張順は頭巾をかぶり、塵よけの笠で姿を隠した;(《水滸・65》). [～草] (白) 隠れみの. 人目を避ける手段のたとえ. (例)〈把媳妇子做了～〉嫁を隠れみのにした;(《姻緣・43》).

[影身图] yǐngshēntú〔名〕肖像画. ＝'画像'

[影神] yǐngshén〔名〕(白) 遺影. 肖像. [～楼儿]肖像の台座;葬式で、列の先頭に死者の遺影を掲げ持つ際の台座.

[影视] yǐngshì〔名〕映画とテレビ. [～文化]映画やテレビを媒体とする文化. 視覚文化.

[影事] yǐngshì〔名〕(書) 幻影のごとくにはかない事物;仏教語.

[影坛] yǐngtán〔名〕(書) 映画界. 〈投身～〉映画界に身を投じる. 〈退出～〉映画界から引退する.

[影堂] yǐngtáng〔名〕(書) ① 家の中で祖先の遺像をまつってある所. 家廟. 〈为昌立大师～及斋舍〉昌のため遺影を置く'影堂'および修業のための斎舎を造ってやった;(《老父》). ② 神仏や先人の画像を安置しておく所.

[影戏] yǐngxì〔名〕① 影絵芝居. ＝'皮影戏' [～人儿]影絵芝居に用いる人形. ＝'滦州影' ② (方)(旧) 映画;(旧), (旧)など. 〈看～是可以的, 但是我今晚上不能够去, …〉映画を見るのは結構だ、だがぼくは今晩は行けない、…. [～馆][～院]映画館.

[影线] yǐngxiàn〔名〕(機) シェード・ライン.

[影箱显影] yǐngxiāng xiǎnyǐng〔連〕(撮) タンク現像.

Y

〔影响〕yǐngxiǎng〔動〕①影響する.(志向·気分を変えるよう)働きかける.〈父母应该用自己的模范行动去～孩子〉両親は自分の模範的行動をもって子どもに影響を与えるべきである.〈～全局〉全局面に影響する.〈睡眠不足～身体〉睡眠不足は体にひびく.〈快睡吧,别～明天的工作!〉早く寝なさい,明日の仕事に差し支えないように.〈我～你休息了〉私はあなたのお休みのところを邪魔してしまいました.〈怕～了他的名誉〉彼の名誉に傷がつくのを恐れる.〈这件事终于～到我身上〉この事はついに私にしわよせが来た.〈直接～工农业生产〉工農業生産に直接ひびく.〈废气～卫生〉排気ガスは衛生によくない.〈吃烟对身体不好,而且～周围的人〉たばこは体によくないし,その上周囲の人に迷惑をかける.〈耽延日期～装船〉期日に遅れ船積みに影響する.〈物质的缺乏竟～到精神上来〉物質的欠乏が何と精神に影響した.②㊀ぼんやりと覚えている.(記憶が)あいまいである.〈只依稀～,认做已约定杨二郎日子过了〉ただ薄ぼんやりと,楊二郎と約束した日が過ぎ去ったことを知った;(《二拍·38》).〈妾虽禁闭在深闺,与君～微相识〉私は深窓に禁足になっておりますが,あなたとはいささか面識があるような気がします;(《變文·伍子胥》).〔名〕①影響.〈他爱好音乐是受了一位老师的～〉彼の音楽好きはある先生の影響を受けている.〈摆脱形而上学思想的～〉形而上学思想の影響からのがれる.〈这种热劲儿对病人有～〉この暑さは病人にこたえる.〈农作物受气候～〉農作物は気候に左右される.〈祖父明白这类事情对于一个女子的～,祖父心情也变了些〉祖父はこのような事の一人の女の子に対する影響を知って,気持ちもいくらか変わっていった.〔～力〕影響力.②教育効果.〈扩大党报的～〉党機関紙の教育効果を拡大する.〈产生积极的～〉積極的な教育効果を生む.③反響.反応.受けとり方.〈群众～多不好〉大衆の受けとり方はよくない.〈在国际上会不会发生～?〉国際的な反響をよぶだろうか.〈提高了嗓子大叫起来,可毫无～〉声を張り上げ絶叫しはじめたが,さっぱり反応がない;(《魯·故·起》)④動き.動静.〈看见屏门紧闭,毫无～〉見ると,'屏门'はぴったりと閉じられ,少しのけはいもなかった;(《醒世·28》).⑤㊆伝え聞き.根拠がないこと.〔模糊～之谈〕あいまいで根拠のない話.⑥㊇音さた.消息;四川,又㊀.〈还是无～〉まだ便りがない.〈我逢人便问,到处留心,只是没些～〉私は会う人ごとに尋ね,いたるところ方々で手掛かりを得ようとしましたが,杳として消息はわかりませんでした;(《兒女·19》).〈谁知越等越没了～,…〉待てど暮らせどいっこうに姿を見せません,…;(《紅樓夢·62》).〈差人四下寻访陈抟踪迹,直到隐山旧居,并无～〉人をやってあちこち陳摶の足どりを訪ね探させ,隠山の旧居までやって来たが,消息はわからずじまいであった;(《古今·14》).〈高声访问玉杵臼,皆无～〉大声で玉のうすときねのことを尋ね歩いても,まったく何の消息も得られなかった;(《清平·藍橋記》).〈自是已后,遂绝～〉それから後は,そのまま消息を絶った;(《柳毅》).〈自是已后,遂无～〉それから後は,消息がなかった;(《異聞集》).⑦㊀(事件などの)手掛かり,目鼻.〈始初有些～〉初めには少し手掛かりがあった;(《醒世·13》).⑧㊀関係.かかりあい.〈与本寺没一毫～〉当山とはいささかも関係ない;(《二拍·1》).〔副〕㊀往々に.いつも.よく.〈～人前乱登(发)言〉人前で,いつも言わなくていいことを言う;(《變文·父母》).

〔影相〕yǐngxiàng〔動〕㊇写真を撮る;㊄.〔～机〕カメラ.

〔影像〕yǐngxiàng ＝'影象'〔名〕①陰影;物が光線を遮ってつくる.もと仏教語.②影形.映像.ビデオ.イメージ.〔～不稳定〕影の不安定.〔～重现数〕㊆像繰返数.〔～传感器〕㊆イメージ·センサー.〔～传送〕㊆画像伝送.〔～光电管〕㊆像光電管.〔～计〕㊆アイコノメーター.〔～图〕㊆ピクチャー.シャドーグラフ.③肖像.画像.④印象.〈要我…说出他的佳处来却又没有～,没有言辞了〉私に…そのよいところを話させようとしても印象がなく,話す言葉がなくなっている;(《魯·吶·故》).⑤イメージの中の人のようす.〈我的眼前又出现他的～〉私の目前にまた彼のイメージが現れた.〈那西瓜地上的银项圈的小英雄的～,我本来十分清楚〉あのスイカ畑の銀の首輪の小英雄の影像は,もともと私にはたいへんはっきりしていた;(《魯·吶·故》).⑥㊀はっきりしない知識や記憶.〈我的老娘也晓得些～,…〉わたしのお母さんもおぼろげながらわかったため,…;(《古今·1》).⑦㊀死者の遺影,遺像.＝'神像'〈我心里也要去见见亲生父亲的～〉私としては実の父の遺影に会いに行きたい;(《二拍·10》).

〔影校〕yǐngxiào〔名〕㊆撮影学校.＝'摄影学校'

〔影协〕yǐngxié〔名〕㊆映画協会.＝'电影协会'

〔影写〕yǐngxiě〔動〕①薄紙で写して書く.②＝'影钞'

〔影写版〕yǐngxiěbǎn〔名〕グラビア版.写真凹版.

〔影星〕yǐngxīng〔名〕映画スター.

〔影形不离〕yǐng xíng bù lí〔成〕互いの関係が密接なことのたとえ.＝'形影不离'〈他们两个是～的好朋友〉彼ら二人はいつも一緒にいる仲のよい友達だ.

〔影眼法〕yǐngyǎnfǎ〔名〕目を遮る幻術.目隠しの術.

〔影业〕yǐngyè〔名〕映画事業.〈该地的～日趋没落〉当地の映画産業は日を追って没落している.〔～公司〕映画会社.

〔影印〕yǐngyìn〔名〕影印;写真製版印刷.多くはリプリント版や図表·コピーに用いる.〔～本〕影印本.リプリント本.〔～复写机〕複写機.コピイング·マシン.〔～机〕複写機.複写写真機.〔～件〕凸版の印刷物.〔～石版〕写真平版.グラビア.〔動〕ダビングやコピーをする.〈已～全部资料,俟机公开〉全資料をすでにコピーして,チャンスを待って公開する.

〔影影〕yǐngying〔名〕㊇影.かたち;四川.〈还没有这方面的～呢!〉この方面は影も形もない.〔形〕㊀①ぼんやりしているさま.はっきりしないさま.かすかに見えるさま.〈只见图上～有一个放风筝的人儿,也无心去看〉絵を見ると,その中にはっきりはしないが凧を揚げているらしい人の図がありましたが,それも心を留めて見ることもありませんでした;(《紅樓夢·116》).〈望把门开处走出一个人来,～看去,正是着淡红褂子的〉門から出てきた人は,はっきりと見分けはつかないが,まさに桃色の上着をつけています;(《二拍·35》).〈为他鬓边有这一搭朱砂记,因此～认得〉彼の鬢のところに赤あざがあるが,これでなんとかわかりました;(《水滸·14》).②どきどきして不安なさま.心中うんざりするさま.〈心里～的〉心中うんざりである;(《金瓶梅·46》).

〔影影抄抄〕yǐngyingchāochāo ＝'影影绰绰'

〔影影绰绰〕yǐngyingchuòchuò〔形〕かすかで定かでないさま.見え隠れしているさま.はっきりしないさま.〈天刚亮,～地可以看见墙外的槐树梢儿〉夜が明けたばかりで塀の外のエンジュの木のこずえがぼんやりと見える.〈因为离得远,他只看到～的人群蠕动〉遠く離れているので,彼には定かではない人の群れがゆっくり動いているのしか見えなかった.〈我也～地听到一点〉私もかすかに聞いている.〈他已忘了那是在哪里照的,不过还～的记得那大概是三年前的了〉彼はすでにそれがどこで撮ったものか忘れてしまったが,まだおぼろげながらそれはたぶん3年前のものだと記憶していた.〈那边～便是河神庙的旗杆,此处离诛龙桥不远了〉あのぼんやりと見える所が河神廟の旗ざおです.ここから誅竜橋まではさほどありません;(《三俠·65》).〈那贼秃冷眼瞧见帘子里一个汉子和婆娘～,并肩站立〉かの'贼秃'は簾の中に男と女房の姿がぼんやりと並んで立っているのをじろりと見ました;(《金瓶梅·8》).〈恰似～,有人在我跟前一般〉まるで見え隠れに,だれかが私の前にいるみたいだ;(《金瓶梅·62》).

〔影影糊糊〕yǐngyinghūhū ＝'影影忽忽'〔形〕かすかにぼんやりと見えるさま.見えつ隠れつのさま;×'影糊'.

〔影源〕yǐngyuán〔名〕㊆アイコノゲン.アイコノゼン.

〔影院〕yǐngyuàn〔名〕☞字解⑦;多く映画館名用.＝'电影院'〔平安～〕平安映画館.

〔影约〕yǐngyuē ＝'影绰'㊀

〔影展〕yǐngzhǎn〔名〕㊆①写真展覧.写真展覧会.＝'摄影展览'②映画コンクール.＝'电影展览'

〔影占〕yǐngzhàn〔動〕隠れみのでごまかす.猫をかぶってごまかす.表面をつくろい人の目をだます.〈把这出家～身体〉出家のかっこうで本心を隠す.出家を隠れみのにしている;(《水滸·6》).

〔影子〕yǐngzi〔名〕①影.〈映着～〉影が映っている.〈只隐约的看得见各家门窗的～〉ただぼんやりと家々のドアや窓の影が見られる.〈阳光穿过窗户射进来,把窗格的～照在地上〉陽光が窓を通してさしこみ,窓格子の影を床にうつしている.〔～花〕㊇ぼんやりとしたイメージ;㊄,又㊀.㊐〈竟没有一点点～〉ついに全く影も形もない;(《官場·13》).〔～模儿〕(·múr)1)影と形.㊐〈一点儿～也没有〉影も形もない.2)㊇ぼんやりした印象;北京.㊐〈有点儿～〉少し目鼻がついている.少し印象のようなものがある.わずかに面影がある.少しそんなふしがある.㊐〈那个地方儿,我还有那么点儿～〉その場所について,私はまだ少しぼんやりした印象が残っている.3)㊇よく似た形やようす;北京.㊐〈你见老了,可是还带着年轻时候儿的～〉きみは年をとったが,まだ若いころのようすが残っている.〔～戏〕＝'影戏'②鏡や水面などに映った姿.③ぼんやりとした形.隠れている姿.〈那件事我连点儿～也记不得了〉あの件は私はわずかの記憶すらない.〈眼睛里还留着他们的～〉まぶたにはまだ彼らのおぼろげな姿が残っている.〔～价格〕潜在価格.＝'计算价格','最优计划价格'〔～内阁〕シャドウ·キャビネット.影の内閣.

〔影踪〕yǐngzōng〔名〕㊇＝'踪影';河南,又㊀.〈他已经跑得没～了〉彼はすでに逃げて影も形もなかった.〈～不见〉あとかたも見えない;(《二拍·5》).〔～全无〕〔成〕人が行方不明なこと;'影'は'人影','踪'は'脚印'.＝'全无影踪'㊐〈两个孩子却～〉二人の子どもの姿はなかった.㊐〈林佩珊已经跑得～〉林佩珊はもう影も形も見えなかった.

〔颍〕

yǐng〔颍河〕(Yǐnghé)〔名〕河川の名称;源は河南省登封県,淮河に入る.

〔颖〕

yǐng ①穀物の先端.穂先.②物の先端のとがった部分.〈短～羊毫笔〉穂先の短い羊毛の筆.〈锥处囊中,～脱而出〉錐を袋に包んでおいても,穂先は自然に先を現す.能あるものは自然に頭角を現す;(《史記·平原君列傳》).③才能が人より優れている.〈聪～〉人より優れて賢い.〈新～〉清新である.〈花样新～〉柄が斬新である.

〔颖果〕yǐngguǒ〔名〕㊆穎果;芒のある穀物;イネ·ムギなど.

［颖花］ yǐnghuā〔名〕(植) イネ科植物の花の総称.

［颖慧］ yǐnghuì〔形〕(書) 賢い；多く少年について. ＝'聪明'〈少年～, 博览群书〉年若く聡明ｿｳﾒｲにして博覧強記.

［颖敏］ yǐngmǐn〔形〕(書) 聡明である. 賢い.〈幼～, 从师受经史〉幼いころ聡明で、先生について経書や史書を学んだ.

［颖悟］ yǐngwù〔形〕(書) 賢い. さとい；多く少年について. ＝'聪明'〈雨村原是个～人, …〉(賈)雨村はもともと聡明な人で、…；(《紅楼夢·103》).〈形端骨秀, ～过人, 年甫三岁, 即知礼让〉容姿端麗で、人よりも賢く、年はやっと３歳になったばかりなのに、礼儀を知っていた；(《警世·40》).

［颖秀］ yǐngxiù〔形〕(書) 聡明である.

［颖异］ yǐngyì〔形〕(書) ① 飛び抜けて賢い.〈君性～, 童龀已若成人〉この人はとても利口で、子どものころすでに大人のようだった.〈天资～, 学问过人〉資質聡明にして、学問人より勝る；(《醒世·6》). ② 新奇だ.

［颖哲］ yǐngzhé (書)〔形〕優れてさとい.〈神姿～〉内的外的にも優れている.〔名〕優れてさとい人.

［瘿］ yǐng ①〔名〕(中医) 首筋に出来る袋状の瘤ｺﾌﾞ.〈～瘤〉同上の病気の病名. ② 没食子ﾓｯｼｮｸｼ. ＝'虫瘿' ③ 声が出なくなる病気；'喑'に通じる.

［瘿蜂］ yǐngfēng〔名〕(昆) フシバチ.

［瘿瘤］ yǐngliú〔名〕☞ 字解 ①.

［瘿螨］ yǐngmǎn〔名〕(農) ブドウの毛せん病.

［瘿蝇］ yǐngyíng〔名〕(昆) タマバエ.

［应㊁］(應) yìng ① こたえる. 応答する. 返事をする.〈呼～〉呼応する. 示し合わす.〈山鸣谷～〉山が鳴り谷がこたえる；反響の早いたとえ.〈左面上房里有人～了一声〉左の母屋で、だれかが答える声がした.〈无人敢～〉だれも答えようとしない；(《警世·9》). ② 答える. 要望に応じる. 受け入れる.〈有求必～〉要望さえあれば必ずこれにこたえる. 願をかければ必ず霊験がある. ③ 待応する. 対処する.〈随机～变〉臨機応変.〈供～〉提供する. ④ 合う. 適合する. 適応する. 順応する.〈得心～手〉手が器用でなんでも思うように作れる；また仕事が好調であることの形容.〈不～了前言〉前に言ったことと合わない；(《醒世·7》). ⑤ 対応する.〈～弦而倒〉矢を射るたびに(獲物が)倒れる. ⑥〔動〕(予言·予見などが)あたる. しるしが現れる.〈昨天我说的话～了吧〉昨日私が言ったことが当たったでしょう.〈果然～了我的话了〉やっぱり私の言葉どおりね；(《紅楼夢·30》). ⑦〔動〕(方) こだまする；四川.〈从远处田间～过来〉遠くの畑からこだまが返ってくる. ⑧［应县］(Yìngxiàn)〔名〕地名；山西省. // ㊀ yīng

［应昂］ yìng'áng〔動〕(白) 答える. ＝'答应'

［应变］ yìngbiàn〔動〕突発した情況に対応する. 不測の事に対応する. 突然のことに対処する.〈作了～的准备〉臨機応変の準備をした.［随机～］〔成〕臨機応変.〔名〕(物)(機) ひずみ.［～测定］ひずみ測定.［～电阻箔］［～电阻丝］ゲージ·ライン.［～规］(機) ストレン·ゲージ. ひずみゲージ.［～几何学］ひずみ幾何学.［～计］(機) ひずみ計.［～力］ひずみ力.［～灵敏度］ひずみ感度.［～能］ひずみのエネルギー.［一函数］ひずみのエネルギー関数.［～片］箔ﾊｸゲージ.［～片丛］＝'应变规'［～时效］ひずみ時効.［～速度］ひずみ速度.［～椭圆］ひずみ楕円ﾀﾞｴﾝ.［～系数］ゲージ係数.［～性］ひずみ性.［～仪］＝'应变规'［～硬化］ひずみ硬化.［～圆］ひずみ円.［～张弛］ひずみ弛緩ｼｶﾝ.［～张量］ひずみテンソル.

［应标］ yìngbiāo〔動〕(商) 入札する.

［应兵］ yìngbīng〔名〕(白) 援兵.

［应捕］ yìngbǔ〔名〕(白) 捕り手の役人. 捕り方.〈忽一日, 正在厅前闲步, 只见一班～拥将进来〉ある日ちょうど部屋の前をぶらぶら歩いていると、突然捕り手の役人たちが踏みこんで来た；(《初拍·11》).［～人役］捕り手の役人.

［应采］ yìngcǎi〔動〕(白) 賭博ﾄﾊﾞｸの賭金ｶｹｷﾝを代わって払う.〈恐怕又烦累你～〉またあなたに元手をお願いするかもしれません；(《古今·21》).

［应差］ yìngchāi〔動〕(白) 使いをいいつかる.〈(贾母)将自己两桌席面赏那没有席面的大小丫头并那～听差的妇人等〉(賈母は)自分の二卓の席を席のない老若の召使と、外へ使いに出る側仕えの女性たちに与えた；(《紅楼夢·44》).

［应承］ yìngchéng〔動〕応諾する. 引き受ける.〈满口～〉喜んで引き受ける.〈他一口就～了〉彼はすぐに引き受けた.〈我们跟你们挑战, 你们敢不敢～？〉我々はきみたちに挑戦するが、きみたちは応じる勇気があるかね.〈把事情～下来〉事を引き受けた.〈差人要向他讨点好处, 他倒满口～〉派遣役人が彼から利益を得ようとして、彼は二つ返事で承諾した；(《二十年·24》).〈那朝奉只要成事, 满担～, …〉その金持ちは事が成功することだけを望み、すべての事を承諾して、…；(《初拍·10》).〈张千意思有些作难, 李万随口～〉張千は心の中でいささかしぶったが、李万は一も二もなく承知した；(《古今·40》).〈张狼口虽～, 心有不舍之意〉張狼は口では承知しているものの、恋々たる気持ちだった；(《清平·快嘴》).

［应酬］ yìngchou〔動〕付き合いをする. 交際する. 応対する.〈不善～〉付き合いがへただ.〈会～〉応待がうまい. 客あしらいがうまい.〈～亲友〉親戚ｼﾝｾｷ·友達と付き合いをする.〈郑重地～客人〉手厚く客を扱う.〈多承众位朋友的爱惜, 实是劣兄不惯～〉おかげで友人の方々にかわいがられておりますが、実を申せば私、人のお相手をするのがとんと不調法でして；(《三侠·68》).［～话］交際用語. あいさつ言葉；'久仰久仰''太太''内人''请问''劳驾''谢谢'のたぐい. 例〈还有准备做诗人的一些青年人, 也稍稍给他一些眼光, 和几句～〉また、詩人志望のある青年たちもいたが、少しばかり彼にも目をかけ、二言三言あいさつの言葉をかけた.［～权变］〔成〕臨機応変.［～人］社交性のある人. 例〈她作为一个～是第一〉彼女は社交性のある人としてならナンバーワンだ.〔名〕① 応待. 交際. 付き合い.〈他讲究～〉彼は交際を重んじる.〈～大〉交際が広い.〈为了～去看电影〉付き合いで映画を見に行く.〈他每天的～很多〉彼は毎日付き合いが多い.〈这个年头在衙门里作事, 还短得了～？〉このご時勢、役所で仕事をしていて、その上付き合いをしないでおくことなどできようものか.〈冯云卿苦笑着, 认为这是一句普通的～〉馮雲卿は苦笑しながら、これは通り一遍のあいさつだと思った. ② (口) 私的なパーティー. 宴会. 付き合い.〈今天晚上有个～〉今晩付き合いがある.

［应出］ yìngchū〔動〕(白)(金などを)承諾して出す.〈替他～五钱银子〉彼に代わって５'钱'の銀子ｷﾞﾝｽを出すことを承知してやった；(《古今·1》).

［应从］ yìngcóng〔動〕承諾する. 承知する. 従う. 応諾する.〈～要求〉要求をのむ.〈他点头～了大家的建议〉彼はうなずいてみんなの提案を承知した.

［应答］ yìngdá〔動〕答える. ＝'回答'〈司马迁这样和气地和他～〉司馬遷はこのように穏やかに彼に答えた.［～如流］〔成〕すらすらとよどみなく答える. 例〈包公～, 说的有经有纬〉包公はすらすらと答え、言うことも理路整然としていた；(《三侠·4》).〔名〕応答；(微～). レスポンス.［～塞孔］(交) アンサー·ジャック.［～时间］(機) レスポンス時間.

［应当］ yìngdāng〔動〕(白) 承知する. 受け入れる. ＝'应承'〈次日, 杨雄自出去～官府, …〉次の日、楊雄は自分で出掛けて、役所の言うことを承知し、…；(《水滸·44》). ☞'应当 yīngdāng'

［应敌］ yìngdí〔動〕敵に対抗する. ＝'应付敌人'〈～作战〉敵に対抗し戦う.

［应典］ yìng.diǎn ＝'应点'〔動〕(方) 自分の言ったことを実行する；多く'言不～'と否定で用いる.〈不要言不～！〉言ったことを履行しないことがあってはならない.〈此人一向言不～, 不可信赖〉この人間は従来言行不一致で、信用できない.

［应点ㄦ］ yìng.diǎnr〔動〕(方) 予言が現実になる；北京.〈这句话应了点ㄦ了〉この言葉は的中した.

［应电动势］ yìngdiàndòngshì〔名〕(物) 誘起電力.

［应电荷］ yìngdiànhè〔名〕(物) 感応電荷量.

［应电流］ yìngdiànliú〔名〕(物) 誘導電流. ＝'感生电流'

［应对］ yìngduì〔動〕受け答える. 応対する. ＝'答对'〈善于～〉受け答えがうまい.〈她心里盘算～的言语〉彼女は心中、うまい応対の言葉を考えた.〈～不似往日, …〉応対がいつもに似ず、…；(《紅楼夢·33》).〈且是生得十分清秀, ～聪明, …〉その上、眉目ﾋﾞﾓｸ秀明、応対ぶりも利口で、…；(《古今·1》).［～不穷］応答がよどみない. 弁舌に優れたさま. 例〈天子见其～, 圣心大悦〉天子は受け答えがよどみないのを見て、大変お喜びになった；(《警世·9》).［～如流］〔成〕流れるように受け答えするさま. 自然によどみなく対応するさま；(《晋書·張華傳》). 例〈在研究生论文答辩时, 小张论证翔实, ～, 几位教授都表示满意〉大学院修了論文の口頭試問のとき、小張は論証が精確ですらすらとよどみなく答えたので、教授陣は全員が合格点を与えた. 例〈试探他的文才, 竟～, …〉彼の文才を試してみますと、応対が流れる水のごとく流暢ﾘｭｳﾁｮｳで、…；(《紅楼夢·115》).［～自如］〔成〕答えるときに悠揚迫らず、自然で流暢である. 例〈其实, 宝山只道来送柴, 不知别的内情, 所以自自然然, ～〉その実、宝山はただ柴ｼﾊﾞを届けに来たのだと思い、他の事情を知らなかったので、それで自然に、悠揚迫らずなめらかに答えたのだった.〔名〕応対の言葉.

［应奉］ yìngfèng〔動〕上の者の心におもねって従う.

［应佛僧］ yìngfósēng〔名〕応仏僧；修行をないがしろにしてもっぱら法事を執り行い、金もうけに走る僧侶ｿｳﾘｮ. ↔'禅僧'；語源については'应付 yìngfu (又)yìngfù'と音が似ているためという説がある.〈那～正开方破狱, …〉かの応仏僧はまさに済度して破地獄偈頌ｹﾞｼﾞｭを誦ｼﾞｭし、…；(《紅楼夢·14》).

［应福］ yìngfú〔動〕(白) 幸福を願う.〈出家学些经典吹打, 与人家～, 也是好处〉出家して経典や笛·音楽を学び、人の幸せを願うのもいいことだ；(《金瓶梅·93》).

［应付］ yìngfu(又)yìngfù〔動〕① 対応する. 対処する. あしらう.〈～事变〉事変に対応する.〈～局面〉局面に対し措置をとる. かっこうをつける.〈下余一切由我来～〉あとはみなおれが引き受けた.〈不能够很好地～〉よく受け答えができない.〈他巧妙地～了对方〉彼はうまく相手をあしらった.〈事情太多, 难于～〉用事が多すぎて手におえない.〈这件事他恐怕～不了〉この事は彼はおそらく対応しきれない.〈那两个人, 由我来～〉その二人は私が引き受ける.〈这个时

候高家的主人们才恐慌起来，正在筹划～的办法〉この時になって高家の主人たちは慌てだし、対処の方法を相談しているところだった．[～裕如][～自如]〔成〕悠々と対処するさま．悠揚迫らずに応待するさま．例〈任何棘手的问题，他都能～〉どんなに手を焼く問題も、彼なら余裕をもって応対できる．[～一时]〔成〕当座しのぎ．②いいかげんにごまかす．＝'敷衍了事' 慣〈模棱两可地做了回答～了过去〉いいかげんな答えでごまかした．〈～事ル〉いいかげんに済ませる．[～了事]同上．例〈～，草率收兵，这是一种不负责任的工作态度〉いいかげんに済まして、いいかげんなところで手を引く、これは仕事に対する無責任な態度と言わなければならない．③間に合わせておく．しんぼうしておく．＝'将就'，'凑合' 慣〈这件衣服今年还可以～得过去〉この服は今年はまだ我慢できる．④旧渡す．与える．供給する．支給する．都合して与える．(対応するために)与える．〈梁中书教甲仗库随行官吏～军器〉梁中書は武器庫が派遣した役人に武器を支給させた；(«水滸·12»)．〈粮食军需，谨当～〉兵糧や軍備は謹んでご用意申し上げます；(«三國·13»)．〈且将这些钱去收拾起店面，开张有日，我便再～你十贯〉まあこれだけの金を持って行って店を出しなさい、開店の日が決まればもう10'貫'渡そう；(«京本·15»)．☞'应付 yīngfù'

[应合] yìnghé 〔動〕呼応する．応ずる．調子を合わせる．〈内外～，把敌人的据点拔掉了〉内外呼応し、敵の拠点を根こそぎにした．

[应和] yìnghè 〔動〕①(声や音が)呼応する．〈广场上，烟火的轰鸣与人群欢呼声～在一起〉広場では花火の大きな音と人々の歓呼の声がどっと響いた．②調子を合わせて歌う．③相づちをうつ．話の調子を合わせる．

[应候] yìnghòu 〔動〕旧(目上の人に)仕える．世話をする．〈只愁我人人跟前失于～罢了〉人々のところで仕えに落ち度があってはと心配しているだけです；(«紅樓夢·45»)．

[应激] yìngjī 〔名〕生ストレス．[～反应]同上．＝'紧张状态' [～性]被刺激性．

[应机] yìngjī 〔動〕時機に適応する．〈说话也得～〉話をするのもタイミングよく話さなければならない．[～立断]〔成〕機に応じ敏活に処理する．その場その場で即断する．＝'当机立断'

[应急] yìng,jí 〔動〕差し迫った必要に応じる．急な求めにこたえる．一時の急に間に合わせる．〈这种办法不能～〉こうした方法は急な求めにこたえられない．〈应群众的急〉大衆の迫った必要にこたえる．〈做了～妻室〉とりあえず妻とした；(«照世盃·2»)．[～舱口](飛行機の)非常口．[～电缆]機非常ケーブル．[～工作]機非常時運転．[～计划]軍不慮事態計画．[～口粮]軍非常用糧食．[～排出口]機非常吐き出し口．[～汽油箱]機非常ガソリン·タンク．[～燃料箱]機非常燃料タンク．[～修理船]軍応急工作艦．[～运用]機非常時運転．[～治疗]応急手当．[～住宅]建仮設住宅．

[应接] yìngjiē 〔動〕①応対する．応接する．〈到达目的地后受到了主人的热情～〉目的地に到着すると、主人の熱い歓迎を受けた．[～不暇]〔成〕応接にいとまがない；(«世說新語·言語»)．例〈图书室里挤满了人，有还书的，有借书的，工作人员～〉図書室は人でいっぱいで、本を返す者あり、本を借りる者あり、係員は応接にいとまがない．例〈坐船溯长江而上，三峡一带，风光壮丽，使人～〉船で長江を溯上そじょうすると、三峡一帯は風景が壮大で美しく、見るものを飽きさせない．②対応する．対処する．あしらう．〈从容～〉悠々と対処する．③呼応する．〈书法家讲究字的点画要互相～〉書家は文字の点画が互いに呼応することをたいせつにする．[～板]取付板．[～管][～器]電アダプター．④後援する．援助の手をさしのべる．

[应节] yìngjié 〔動〕①リズム·伴奏に合う．〈歌声宛转～〉歌声が抑揚があり、リズムに合っている．②季節·節季にかなう．〈卖糖的小贩急于把～的货物卖出去〉あめ売りたちは節季用の品物を売ろうと焦っていた．[～当令]〔成〕＝'应时当令' (☞'应时') 例〈他～的选了一件葡萄灰色华丝葛面〉彼は時節に合う紫がかった藍ねず色のレース編みの絹織物を一着選んだ．

[应景(ル)] yìng,jǐng(r) 〔動〕当面の情況に合うように無理やりやる．その場に合わせる．調子を合わせる．即応する．〈他本来不大会喝酒，可是在宴会上也不得不应个景ル〉彼はもともとあまり酒を飲めないのだが、宴会ではなんとか合わせざるを得ない．〈这顿面条请得～，送行的饺子，接风的面〉このうどんはその場に合ったごちそうになる、送別にはギョーザ、遠来の歓迎にはうどんというではないか．〈不过开吊和出殡两天，要你应个景ル，没有什么道理〉ただ弔問受け付けと出棺の2日間、あなたはその場その場で対応することで、なにも理屈はないんです；(«二十年·23»)．〈凤姐和李纨也胡乱应个景ル〉鳳姐と李紈も適当にお相伴します；(«紅樓夢·38»)．[～话]調子を合わせた言葉．当たり障りのない言葉．[～诗]特殊な場合とか、祝典を祝うのにふさわしい詩．[～性]即応性．〔形〕(yìngjǐng(r)) 季節にふさわしい．〈端午吃粽子是～〉端午の節句にちまきを食べるのは季節にあっている．〔名〕(yìngjǐng(r)) 季節向きのもの．

[应举] yìng,jǔ 〔動〕旧科挙に応じる；明清時代は郷試を受けることを指した．〈房中书囊衣冠，都是～的行动〉部屋の中の荷物や服装がすべて科挙のためのものである；(«古今·16»)．〈应过武举〉科挙の武術の試験を受けたことがある；(«水滸·12»)．〈如今都应过举，得升迁〉今みな科挙の試験を受けて栄転することができた；(«元曲·魯齋郎·4»)．〈有儒生柳毅者，～下第〉柳毅という儒生がいたが、科挙の試験を受け落第した；(«異聞集»)．

[应考] yìng,kǎo 〔動〕受験する．試験を受ける．〈准备～〉受験の準備をする．

[应客] yìngkè 〔動〕旧客の相手をする．客を接待する．

[应口] yìng,kǒu 〔動〕①＝'应典' 〈二将若果～，吾当奏知天子前，必当重用〉お二人がもし言葉どおりに実行してくだされば、天子の御前に奏上し、重くとりたててもらいます；(«水滸·80»)．〈只愿你们应得口便好〉おまえたちが言ったとおりに実行してほしい；(«水滸·115»)．〈说来的话ル不～〉口に出したことをそのとおりにしない；(«王西廂·5·1»)．②＝'应嘴' [～而答]〔成〕すかさず応答する．③返答する；承知する．承諾する．〈凭你怎么说，他就是不～〉あなたがどう言おうと、彼はいっこうに承知しない．④旧口に合う．〈好～菜也没一根我吃！〉おいしい料理の一つすら私は食べられない；(«金瓶梅·65»)．⑤旧霊験がある．〈我当初作念你的言语都～〉私ははじめあなたの言葉を念じたが、すべて霊験があった；(«元曲·救風塵·2»)．⑥旧口答えする．〈直娘贼还敢～〉この悪者め、まだ口答えするのか；(«水滸·3»)．

[应力] yìnglì 〔名〕物機応力．内力．圧力．歪力わいりょく．重圧．[～变形]ひずみ．[～参数]ストレス·パラメーター．[～腐蚀]応力腐食．[～级]ストレス·レベル．[～集中]応力集中．[一灵敏度]切り込み感度．[～开裂]応力亀裂きれつ．[～强度]応力度．[～曲线]圧力曲線．[～松弛]応力緩和．[～图]内力線図．[～形变图]応力ひずみ図．[～循环]ストレス·サイクル．[～硬化]ひずみ硬化．[～与应变]応力とひずみ．[～振幅]応力振幅．

[应龙] yìnglóng 〔名〕書羽のある竜．

[应卯] yìng,mǎo 〔動〕出勤の点呼に返事をする；官庁では、古く毎日卯うの刻(朝の5時～7時)に点呼をとった．転その場に顔だけ出して済ませておく．〈我只好应了个卯〉私は仕方なくお茶濁しに顔をだした．〈妙在薛蟠如今不大来学中～了〉うまいことに薛蟠は近ごろあまり塾に顔を出さなくなった；(«紅樓夢·9»)．[～吃粮]旧政府の役人になる；(«鄰女語·8»)．

[应门] yìngmén 〔動〕①書門の開閉をつかさどる．②旧家を支える．〈诸子～，或殁于官，或丧于途〉家を支えるどの子も、あるいはお上の御用で死んだり、旅の途中で死んだりしました；(«京本·14»)．〔名〕書門番．

[应命] yìng,mìng 〔動〕①他人の要求に応じる．ご用命にこたえる．〈不克～，深感遗憾〉ご下命に応じかね、甚だ申し訳ありません．②命令を受けとる．③旧言いつけに従う．

[应募] yìngmù 〔動〕書応募する．〈今闻此处招军破贼，特来～〉いま、この地で賊の討伐軍を募っておるというのを聞き及び、そこではせ参じにまいった次第；(«三國·1»)．[～股本]株式に応募する．株式申込み．〔名〕応募．

[应诺] yìngnuò 〔動〕書応諾する．承諾する．〈小儿若解若不解地，只是～〉子どもはわかったようなわからぬような表情で、ただうなずいた．〈韩当口虽～，心中只是不服〉韓当は口では応じながら、心中では承服していなかった；(«三國·83»)．〈便去敲那人门时，里面有人～〉そこでその人の門をたたいたところ、中から返事があった；(«京本·15»)．〈～如雷〉あいさつの声が雷のよう；(«劉知遠»)．

[应聘] yìng,pìn 〔動〕招聘しょうへいに応じる．〈他～到广州教书〉彼は教員として広州に行く招きに応じた．

[应期] yìngqī 〔動〕書期日に基づく．約束した期日どおりに．〈山阳至此，迢递千里，恐巨卿未必～而至〉山陽からここまでは、はるかに千'里'の道のりだから、おそらく巨卿は約束の期日どおりには来ないだろう；(«古今·16»)．

[应器] yìngqì 〔名〕書鉢；僧の使う食器で、碗わんに類す．＝'钵' 〈以～置腹上〉鉢を腹の上に置いた；(«冥祥記»)．

[应取] yìngqǔ 〔動〕旧科挙の試験を受ける．＝'应举' 〈只因春榜动，选场开，魏生别了妻子，收拾行囊，上京～〉科挙の春の試験告示が出て試験場が開いたので、魏生は妻と別れ、旅仕度を調えて、受験のために上京した；(«京本·15»)．

[应声] yìngshēng 〔動〕声に応じる．〈～答'到'〉はいと答える．転声と同時に．〈一枪打去，麻雀～而落〉ずどんと鉄砲を撃つと、スズメがその音と同時に落ちた．〈枪声一响，～倒地〉銃声一発、音とともに地上に倒れた．〈他～站起来，回答问题〉(言われると)すぐ立ちあがって質問に答えた．〈～便为诗曰：…〉(待ってましたとばかり)声にこたえて…という詩を作った；(«世說新語·文學»)．[～而至]〔成〕声に応じてやってくる．二つ返事でやってくる．例〈没有任何障碍能拦阻得住他～〉彼が二つ返事でやって来るのをやめさせることのできるいかなる障害もない．[～虫]イエスマン．追従者．例〈他是厂长的～〉彼は工場長のイエスマンだ．〔名〕応答の声．反響．☞'应声(ル) yīng,shēng(r)'

[应时] yìngshí 〔動〕季節に合う．時期にかなう．時刻に合う．〈～的水果〉旬しゅんの果物．〈几盆～的花〉数鉢の季節の花．〈包兴不找那南北碗菜～小卖的大馆，单找那家常便饭的二荤铺〉包興は南北の料理を

季節に応じて一品料理として出す大きな店は捜さずに、ただありあわせの料理を出す店をだけ捜しました；（《三俠·3》）.〈菜蔬不必吩咐，只要～配口的，拿来就是了〉食事は言いつける必要はない、旬のもので口に合うものをもって来ればよろしい；（《三俠·29》）.〈正是清明时节，少不得天公～催花雨下〉まさしく清明節で、きっと天帝が時節にあうように'催花雨'〔春雨〕を降らせたのでしょう；（《警世·28》）.［～茶点］季節向きの茶菓子.［～当令］〔成〕時節に合う.季節向き.例〈他吃穿都是～〉彼が食べるもの着ているものいずれも時節にマッチしている.［～对景］季節に合う.例〈他穿的都是～的〉彼が着ているのはすべて今の季節にぴったりだ.［～而动］時機に応じて動く.時を見て行動に出る.［～饭］決められた時間に取る食事.例〈没吃过一顿～〉一度としてまともな時間に食事をしたことがない.［～货品］季節の品.［～戏］状況劇.［～小菜］季節の簡単な料理.〔副〕ただちに.すぐに.〈车子一歪，～他就摔了下来〉車が傾いたはずみに、彼は車から投げ出された.〈铅锡登炉，～化为灰烬〉鉛や錫を炉に入れると、たちまち灰燼と化す；（《變文·降魔》）.☞'应时 yīngshí'

［应市］yìngshì〔動〕（市場の需要をみて）売り出す.（季節性のものが）市場·店に出回る.〈新产品即将～〉新製品はまもなく売り出される.

［应世］yìngshì〔動〕①世の流れに適応する.時勢に合わせる.世に処する.②世の求めに応じる.［～贤才］当代の賢者.

［应试］yìngshì〔動〕①受験する.＝'应考' ②旧科挙の試験を受ける.〈比如～选举，到底以文章为主，…〉例えば科挙の試験も結局は文章の手腕次第、…；（《紅樓夢·81》）.

［应事］yìngshì〔動〕事に対応する.事を処置する.〈承差～〉ご用を承って事を処理する.執務する；（《金瓶梅·1》）.

［应手］yìng，shǒu〔動〕①手に入れる.手元にある.〈材料不～〉材料が手元にない.〈要用的资料不～，怎么办？〉必要な材料が手に入らないが、どうしたらよいだろうか.②手に応じる；即応する.〈～奏效〉行う端から効果が現れる.〈以铁如意击之，～而碎〉鉄の孫の手でそれを打つと、ひとたまりもなく砕けた；（《世說新語·汰侈》）.〔形〕方(yìngshǒu) 使いよい.便利である.〈庄户人喜欢～家具，对各种家什的把柄有很高的要求，讲究个顺当，光溜，结实〉農民は使いやすい道具を好む.いろいろな道具の柄に細かな希望をもち、手になじみ、なめらかで丈夫なことを条件にしていた.〈这支钢笔用得不～〉このペンは使いにくい.〈这个工具他用起来真是得心～〉この道具は彼の思うままになる.

［应诉］yìngsù〔動〕（民事訴訟で）応訴する.

［应天价］yìngtiānjie 白＝'震天价'〈大家是晓得脾气的，见了面，姑奶奶长，姑奶奶短，叫的～响〉みんな（彼女の）気性をよく知っていますので、会うと、やれ'姑奶奶、姑奶奶'と天を震わさんばかりに呼びます；（《官場·38》）.

［应天顺人］yìng tiān shùn rén〔成〕天意に応じ人心に従う.〈主公仁义著于天下，今已抚有两川之地，可以～，即皇帝位〉主公は仁義天下に著しく、今すでに両川の地を従えられたのであれば、天意にかない人心に従うもの、皇帝の位に就くべきです；（《三國·73》）.

［应推人役］yìngtuī rényì〔熟〕白当直の役人；（《平妖傳·29》）.

［应心］yìng，xīn〔動〕心に適合する.気に入る.〈这才应了他的心了〉これで彼がやっと満足した.〈好～菜〉気に入った料理；（《金瓶梅·73》）.

［应心合手］yìng xīn hé shǒu〔成〕人を使うに当を得ている.

［应心满意］yìng xīn mǎn yì〔成〕心にかなう.満足する.〈那婆家并不叫这女孩子～〉その嫁入り先は、この女の子にとっては満足できない.

［应选］yìngxuǎn〔動〕①書抜擢されする.〈文吏能笺奏，乃得～〉上奏文を書くのが上手な文官は抜擢される；（《後漢書·順帝紀·陽嘉元年》）.②選挙を受ける.立候補する.〈候选人在选举区域内～〉候補者は選挙区で選挙される.［～人］被選挙人.

［应验］yìng，yàn〔動〕（予言·予感が）当たる，あらたかである.あらたかな結果がでる.〈你这个卦当真～了〉きみのこの卦は本当に当たった.〈往后要是～不了，可怎么办哪？〉後でもし当たることがなかったら、それこそどうしよう.〈当时有一个女巫，专能说未来事情，颇有～〉当時未来のことを予言する巫女がいたが、その予言はよく当たった；（《初拍·5》）.

［应邀］yìng，yāo〔動〕招待や招請に応じる；'应邀请'のこと.〈～前往〉招請に応じて赴く.〈～观礼〉招待に応じて式典に参列する.〈～出席〉招待に応じて出席する.〈～参加〉招待を受けて参加する.［～通知单］貿招請受諾通知書.例〈请将～直接寄交中国出口商品交易会，并告知本会〉招請受諾通知書を中国輸出商品交易会宛直接ご送付くださるとともに、併せて本会へもご通知願います.

［应用］yìngyòng〔動〕①用いる.使用する.＝'使用'〈～新技术〉新しい技術を使用する.〈这种方法～得最为普遍〉このような方法は最も普遍的に用いられる.〈这个方法最初是学生会发明的，～起来便一个传十，十个传百〉この方法は学生会が最初に発明し、使用されはじめると一人が十人に、十人が百人に伝えていった.〈全由于～，我同时就学会了许多知识〉使うことによって同時に私はたくさんの知識を得ることができた.②利用する.応用する.適用する.運用する.実用に供する.〈～规律〉法則を運用する.〈～于实践〉実践に応用する.〈把法律～错了〉法律の適用を誤る.〈可以～这种方法来制造〉この方法を応用して製造することができる.〈～新技术成就于生产中〉新技術の成果を生産に応用する.〈搞好汉字简化工作，以利目前的～〉漢字簡略化の仕事を成功させ、当面の利用に役だたせる.〔名〕応用.［～程序］電応用ルーチン.アプリケーション·パッケージ.［～化学］応用化学.［～回路］電応用回路.［～技术卫星］実用衛星.［～科学］応用科学.［～力学］応用力学.［～软件］電アプリケーション·ソフトウェア.応用ソフトウェア.［～实例］応用実例.［～题］応用問題.［～文］実用文.［～研究］電アプリケーション·スタディー.［～语言学］語応用言語学.［～战术］軍応用戦術.［～子系统］電アプリケーション·サブシステム.

［应援］yìngyuán〔動〕軍救援する.応援に応じる.

［应运］yìng，yùn〔動〕機運に応じる；もとは天命に応じることを指す.広く時機に順応することを指す.［～而生］〔成〕1)機運に乗じて生まれる.例〈于是纸币～，充当了铸币的代理者〉そこで紙幣は生まれる巡り合わせとなり、鋳造貨幣の代理人となった.例〈各种稀奇古怪的行业～了〉各種のおかしな商売が機運にのって生まれてきた.例〈《阿Q正传》是在'五四'运动以后，人民觉醒的时代，～的〉《阿Q正伝》は五四運動の後、人民が社会意識に目ざめた時代に、その機運に応じて生まれたものである.2)運にめぐまれて生まれる.

［应战］yìng，zhàn〔動〕①応戦する.〈沉着～〉沈着に応戦する.〈(牛)天赐沉着～，假装没听见〉(牛)天賜は落ち着いて応戦し、聞こえないふりをした.〈他必须准备去～〉彼は応戦の準備を整えなくてはならない.〈他们听着再也不能忍耐了，顿时决议～，…〉彼らはそれを聞いてもはや我慢できなくなり、即座に応戦することを決議すると、….②挑戦を受ける；生産競争などに応じる.〈我坚决～，保证按时完成生产指标〉私は断固挑戦を受け、予定期間に生産目標を達成することを保証する.③徴集に応じる.〈～入伍〉徴集に応じ軍隊に入る.〔名〕(yìngzhàn) 応戦；僵～.［～书］応戦状.［～准备］軍応戦準備.

［应招］yìngzhāo〔動〕（試験や募集に）応募する.〈选拔最优秀的青年～〉最も優秀な青年を選抜応募させる.〈市里招工，目前已有一千多人～〉市の役所で労働者を募集しているが、現在すでに千人あまりが応募している.

［应召］yìngzhào〔動〕書召集に応じる.［～女郎］ステッキ·ガール.［～员］軍応召員.

［应诏］yìngzhào〔動〕皇帝の呼びかけにこたえる.

［应诊］yìngzhěn〔動〕宅診する.診療に応じる.

［应征］yìngzhēng〔動〕①応召する.〈～兵役〉兵役に応ずる.召集に応ずる.［～入伍］徴兵に応じて軍隊に入る.②広く求めに応ずる.〈～稿件〉応募原稿.［～税］課税.［～货物］課税貨物.有税品.課税品.

［应制］yìngzhì〔動〕書詔に応じる.天子から与えられた題または韻によって詩文を作る.〈况此处虽云省亲驻跸别墅，亦当入于～之例，…〉ましてはここはお里帰りでお泊まりの別墅とは申せ、やはり応制の例に入るべきでして、…；（《紅樓夢·17》）.〈～，转渭南尉〉天子の特別の試験に応じて渭南の尉に転任した；（《枕中》）.［～诗］応制詩.例〈一日，张说在中书省入直，草～，苦思不就，…〉ある日、張説が中書省で当直であったとき、応制詩を作ろうとしたが、いくら考えてもうまくできず、…；（《古今·12》）.

［应嘴］yìngzuǐ〔動〕（他人の言葉を受け）すぐ答える，すぐ応答する.

［映］

yìng ①映える.映る.〈倒～〉（影が）逆さに映る.〈放～〉（映画を）上映する.〈夕阳把湖水～得通红〉夕日が湖に赤々と映える.〈水面～出来她的面庞〉水面に彼女の顔の輪郭が映っている.〈～些风景或时事的画片给学生看〉風景とか時事とかのスライドを映して学生に見せる；（《魯·吶·序》）.②隠す.後ろにする.〈一手握发，一手～身示公〉片方の手で髪を握り、片方の手を背後にまわし公に合図した；（《虬髯》）.③〔名〕姓.

［映壁］yìngbì〔名〕表門の外にある目隠しの塀.＝'影壁'

［映彻］yìngchè〔動〕書照り輝く.

［映衬］yìngchèn〔動〕①照り映える.（互いに）浮き立たせ合う.（景物が）映り合う.＝'衬托'〈红墙碧瓦，互相～〉赤い塀と緑のかわらが（美しく）照り映える.②文反対の事柄を並べて、鮮やかな対比を形成する；レトリックの一つ.

［映出］yìngchū〔動〕上映する.〈常年坚持巡回～〉一年じゅう巡回上映を怠らずにする.

［映带］yìngdài〔動〕書（景物が）映り合う，照り映える.〈湖光山色，～左右〉湖と山の色が互いに照り映えている.

［映夺］yìngduó〔形〕書目を奪うほど輝かしい.〈照耀而～〉輝くばかりに美しい.

［映红］yìng，hóng〔動〕赤く映える.〈夕阳～了他的面庞〉夕日は彼の顔を赤く照らした.

［映辉］yìnghuī〔動〕書映り輝く.〈丹楼翠园，～湖山〉紅の楼、みどりの庭が湖山に映り輝く.

［映媚］yìngmèi〔動〕書照り映えて趣を生ずる.

［映日］yìngrì〔動〕書日に照り映える.

〔映山红〕yìngshānhóng〔名〕植 ツツジの花. サツキツツジ. レンゲツツジ. キリシマ;俗語. ＝‘杜鹃花’

〔映射〕yìngshè〔動〕書 日がさす. 照らす. ＝‘照射’〈阳光～在江面上〉日の光が川面にさしている. 〔名〕数 写像.

〔映托〕yìngtuō〔動〕映える. 引きたつ. 〈蔚蓝色的天空把云朵般的降落伞～得分外鲜明〉紺碧の空が, 白雲のような落下傘をことのほか鮮明に浮き立たせた.

〔映现〕yìngxiàn〔動〕(形が)映る. 〈～在电视上〉テレビに映っている. 〈轮船驶向海岸, 热带岛国的景色～眼前〉汽船が海岸に近付くと, 熱帯の島国の景色が目の前にひろがった. 〈一幕难忘的情景又一次～在脑海中〉一幕の忘れがたい情景がまたも脳裏に浮かんだ.

〔映像〕yìngxiàng ＝‘映相’〔名〕映像. 写像. 〈电视的～鲜明〉テレビの映像が鮮明だ. 〔～保真性〕機 アイ・ファイ. 〔～管〕ブラウン管.

〔映雪读书〕yìng xuě dú shū〔成〕雪の光で勉強する;刻苦勉学に励む;(廖用賢《尚友錄・4》).

〔映演〕yìngyǎn〔動〕上映する.

〔映月〕yìngyuè〔動〕月に映える. 〔～读书〕〔成〕月の光で勉強する;刻苦勉学に励む;(《南史・江泌傳》).

〔映照〕yìngzhào〔動〕照り映える. ＝‘照射’〈深潭中为白日所～〉深い淵の中が日の光に照らし出される.

〔硬〕

yìng ①〔形〕堅い. ↔‘软’〈～煤〉無煙炭. ②〔形〕強くて力がある. 〈欺软怕～〉弱い者をいじめ強い者にはぺこぺこする. 転 1)頑強である. 屈しない. 〈态度强～〉態度が強硬だ. 〈心肠～〉冷酷である. 情け知らずである. 2)無理に. 〈～抢〉強奪する. 〈生拉～拽〉無理やりに引っ張って行く. 無理やりに自分の考えに従わせる. 3)きっぱりと. 〈他～拒绝了朋友们, 决不去教几个钟点〉彼は時間講師では教えに行かないと, 友人たちにきっぱりと断った. ③〔副〕かたくなに. 頑強に. 〈～不承认〉あくまで認めない. 〈他干不了～干(gàn)〉彼はできるはずがないのにどうしてもやると言う. ④〔形〕能力が優れている. 質がよい. 〈货～〉品質がよい. ⑤信用できる. 確かである. 〈这个牌子很～〉このマークは信用できる. ⑥〔副〕方(多く‘～是’として)感嘆・強制・不同意・意外などの語気を強める. ☞〔語〕. ⑦〔副〕方 確実に. 正しく;〔四川〕. ⑧〔副〕方 どうあっても;〔四川〕. 〈～不下雨〉どうあっても降らない. 降りっこない.

〔硬癌〕yìng'ái〔名〕医 硬性癌.

〔硬八尺〕yìngbāchǐ 方＝‘硬话’

〔硬把〕yìngbǎ〔動〕しっかりとつかむ. 〈～着东西不放松〉物をしっかり握って手を緩めない.

〔硬霸〕yìngbà〔動〕①無謀なことをしかける. 無理強いをする. ②無理に自分のものにする.

〔硬白垩〕yìngbái'è〔名〕地 硬化粘土岩.

〔硬搬〕yìngbān〔動〕①無理に運ぶ. ②無理に取り入れる. 無理に引き移す. 無理にあてはめる. 〈～或滥用外国语言〉外国の言葉を無理に取り入れたり乱用したりする. 〈毫无批判地～〉少しも批判がなく無理にあてはめる. 〈～西洋的一切东西〉西洋のあらゆる物を機械的に持ち込んでいる.

〔硬板〕yìngbǎn〔形〕①融通が利かない. ごつごつしている. 〈你这话太～, 怕他难以接受〉きみの言い方はあまりにもしゃくし定規過ぎて, これじゃ彼も受け入れかねるのじゃないか. ②方 丈夫である. しっかりしている. 〈没有几年～工夫, 是练不出这一手来的〉何年かみっちりやらなければ, この腕前にはおいそれと到達しないよ.

〔硬板板(的)〕yìngbǎnbǎn(de)〔形〕ばんばんに硬いさま. 〈他一下一下地刨着～的地边〉彼は一回一回硬くてばんばんとしている畑の端を掘り崩していた.

〔硬板凳〕yìngbǎndèng〔名〕木製の腰かけ.

〔硬板雀丝〕yìngbǎn què sī〔熟〕方 あら探しをする. けちをつける. ＝‘挑剔’, ‘找碴儿’

〔硬板纸〕yìngbǎnzhǐ〔名〕①紡 ハード・ボード. 〔～封皮〕板紙表紙. ②台紙;郵便.

〔硬梆〕yìngbāng〔形〕①かちかちに硬い. 〈～得像砸不烂的铁〉たたいても割れない鉄のように硬い. ②丈夫そのものである. ☞‘硬梆梆(的)’ ③強力である. 〈最～的还是数字〉もっとも強力なものはやはり数字だ.

〔硬梆梆(的)〕yìngbāngbāng(de) ＝‘硬帮帮(的)’, ‘硬邦邦(的)’〔形〕①かちんという音がするように硬いさま. 石のように硬いさま. 〈这年糕放了好几天了, ～的, 简直没法吃〉この‘年糕’は何日間もおいておいたので, 石のようにかちかちで食べようがない. 〈这～的怎么枕呀〉こんなに硬くて, どうやってまくらにするのだ. ②話し方や態度が強硬なさま. かたくななさま. 〈孙三～地顶道, 解开缰绳就走〉孫三は頑強にたてついて, 口とりをほどくとすぐ立ち去った. 〈别听他说话～的, 心眼儿可好使呢〉彼は話し方はきついけれども, 心根はたいへんやさしいですよ. ③力があり威力のあるもののさま. 〈他所说的～的东西之一, 是伪县长杨石斋的亲笔信〉彼がいう強力なものの一つは, かいらい県長の楊石斎の親筆の手紙である. ④頑丈なさま. 丈夫なさま. 〈那小伙子的身子～的, 还会生病?〉あの若者は体がとても丈夫だ, 病気などするはずがない.

〔硬棒棒(的)〕yìngbàngbàng(de)〔形〕①(物・人間・体つきなどが)しっかりしているさま. 丈夫そのものであるさま. (手腕などが)しっかりしているさま. (物の表面が)びいんとして硬いさま. 〈～的话〉棒をのんだような話. 〈这么～的蚕豆, 老太太怎么能嚼得动呢?〉こんなに硬いソラマメがおばあさんに食べられるわけがないじゃないか. 〈他的胳臂腿都那么～的〉彼の腕や足はとてもがっしりしている. ②強硬なさま. 頑強なさま. (個性が強く)妥協しないさま.

〔硬棒〕yìngbang〔形〕方 ①硬い. 丈夫である. ＝‘硬’;〔東北〕. 〔冀〕〈有了这根～的拐棍儿, 上山就得力了〉この丈夫なステッキがあれば, 山に登るのに役だつ. 〈砖瓦木料全骨力～〉れんがや木材はすべてしっかりしていて頑丈である. 〈老人的身体还挺～〉老人の体はまだとても丈夫だ. 〈这点心搁了几天了都～了〉この菓子は何日もおいといたから, もう硬くなった. 〈这胳膊肌肉挺～〉腕の筋肉はなかなか硬い. 〈我怎～起来呢?〉私がどうやって強くなれるでしょう. 〈～挺脱〉若さで力がみなぎっているさま. 〈你真是越长越～了〉あんたはほんとうにますますたくましくなるね. ②毅然としている. 強硬である. ＝‘坚次’, ‘强硬’ ③能力がある;〔東北〕. 〔～人〕能力のある人. 例〈给你调去个～, 当你的助手〉あなたの助手にするよう, 能力のある人をあなたの方にまわします.

〔硬包衬〕yìngbāochèn〔名〕紡 硬胴.

〔硬保〕yìngbǎo〔名〕方 頼れる保証. 保証人;〔四川〕. 〈我作了～〉私が保証人になった.

〔硬背装订〕yìngbèi zhuāngdìng〔連〕タイトバック.

〔硬本领〕yìng běnlǐng〔連〕筋金入りの腕・手腕. しっかりした腕. 耐えうる能力. 〈没有～, 那是寸步难行的〉しっかりした腕がなければ, それはにっちもさっちもいかない.

〔硬绷绷(的)〕yìngbēngbēng(de) ＝‘硬挷挷(的)’〔形〕①びいんと張っているさま. ばあんと張っているさま. びいんと膨らんだきま. 〈衣裳浆得～〉服はばんばんに糊がきいている. ②非常に硬いさま. 〈糕～一点儿也不好吃〉‘糕’が硬くて少しもおいしくない.

〔硬逼〕yìngbī〔動〕強いる. いやおうなしに迫る. 押し付けてやらせる. 強迫する. 無理強いする. ＝‘强迫’〈～他同意〉彼に同意を迫る. 〈队长～着他提前收工回家〉(生産)隊長は, 彼に無理やり早めに仕事をしまって家に帰るようにさせた.

〔硬笔〕yìngbǐ〔名〕硬筆;‘毛笔’に対して, 万年筆・鉛筆・ボールペンなどの総称. 〔～书法〕硬筆書道. 〔～字〕硬筆字.

〔硬币〕yìngbì〔名〕①硬貨. コイン. ↔‘软币’ ②＝‘硬通货’

〔硬憋〕yìngbiē〔動〕ひねくれる. つっぱる. 意固地になる.

〔硬柄小皮伞〕yìngbǐng xiǎopísǎn〔連〕植 シバフタケ; ‘仙环小皮伞’の別名.

〔硬病〕yìngbìng〔名〕中 筋骨や皮肉の傷をいう.

〔硬玻璃〕yìngbōli〔名〕化 ハード・ガラス.

〔硬铂〕yìngbó〔名〕機 硬質白金.

〔硬脖子〕yìngbózi〔名〕強情な人. 頑固者. 〔熟〕(yìng bózi)(‘硬着脖子’として)①ずぶとくする. 強情をはる. ②じっとこらえる. 〈硬着脖子应下来〉じっとこらえて引き受けた.

〔硬卜卜〕yìngbǔbǔ〔形〕方 硬くてしまっているさま;粤. 〈冷团子～有啥好吃?〉冷めた団子はかちかちで, 何がおいしいもんか.

〔硬不吃, 软不吃〕yìng bù chī, ruǎn bù chī〔熟〕強く出ても柔らかく出ても言うことをきかない. 煮ても焼いても食えない.

〔硬材〕yìngcái〔名〕硬材. 広葉樹材. ＝‘硬木’, ‘有孔材’

〔硬彩〕yìngcǎi〔名〕磁器の上絵の色彩の濃厚なものを指す;深紅・深緑・黒などを用いる.

〔硬插杠儿〕yìng chā gàngr〔熟〕①無理やりに事を運ぶ. 強引な手を使う. 強硬手段にでる. ②方 人を殴ることのたとえ.

〔硬柴〕yìngchái〔名〕①植 メヒルギ. ②まき;燃料としての草やわらなどの‘软柴’に対し. 〈这腿梃骨头上多放几块～〉このすね骨のところに何本か多くまきを置く;(《元曲・盆兒鬼・1》).

〔硬缠〕yìngchán〔動〕いやだというのにまつわりつく. しつこくする. 〈～我买玩具〉おもちゃを買えと私にうるさくまつわりつく.

〔硬场地〕yìngchǎngdì〔名〕体 ハード・コート.

〔硬衬〕yìngchèn〔名〕①へりのかがりひも. ②方 2枚以上の布を糊で張り合わせたもの;〔閩〕.

〔硬撑〕yìngchēng〔動〕無理に頑張る. 無理にこらえる. こらえにこらえる. 〈有病不要～〉病気の時には無理をしてはいけない. 〈他受伤后又～着走了一段路〉彼は傷を負ってもまだしばらく無理をして歩いた.

〔硬撑撑(的)〕yìngchēngchēng(de)〔形〕方 硬いさま;〔東北〕. 〈～的木炭〉かちんかちんに硬い木炭.

〔硬齿鱼〕yìngchǐyú〔名〕ピクノズス;古生物.

〔硬充〕yìngchōng〔動〕(その器量・度量もないのに)ふりをする. 無理にそのふりをする. 〈～行家〉無理に玄人筋のふりをする. 〈何必那样～好汉呢?〉そんなにやせ我慢することもなかろう.

〔硬稠混凝土〕yìngchóu hùnníngtǔ〔連〕固練りコンクリート.

〔硬触触(的)〕yìngchùchù(de)〔形〕手で触った感じが硬いさま. 〈一嘴巴子～的胡子〉ほお一面に硬そうなひげ;(《兒女・5》).

〔硬瓷〕yìngcí〔名〕硬磁器. 〔～材料〕硬鉄. 〔～器〕硬質磁器.

〔硬刺泡花树〕yìngcì pàohuāshù〔連〕植 ヤマビワ.

Y

〔硬打〕 yìngdǎ 〔動〕① 力ずくで争う. [～, 软熟和] 〔熟〕最初強く後で柔らかく出る. ② 無理に打つ. ひるまずに打つ. 〔名〕(体) ハード・ブロー；ボクシング.

〔硬打挨〕 yìng dǎ'ái 〔熟〕(白) 無理にする. <甚的是软款温存, ～强为眷姻>何が心優しいものか, 無理やりに婚姻を強いているくせに；(《王西廂·5·3》).

〔硬打硬〕 yìng dǎ yìng 〔熟〕(方) ① 力づくで立ち向かう. ＝'硬碰硬'；(広). ② 手堅い. 着実である；(広).

〔硬打挣〕 yìng dǎzhēng 〔熟〕(白) どこまでも無理に争う. <你也不索～去街坊上幺喝>おまえ、あくまで街へどなりたてに行ってはいけない；(《元曲·神奴兒·3》).

〔硬胆〕 yìngdǎn 〔動〕(白) 思い切って勇気を出す. 強がりを言う.

〔硬蛋白〕 yìngdànbái 〔名〕(医) アルブミノイド.

〔硬到底〕 yìngdàodǐ 〔動〕最後まで屈しない. どこまでもくじけない. 頑張り通す.

〔硬的怕, 软的欺〕 yìngde pà, ruǎnde qī 〔諺〕世の中のならず者は悪者を恐れ、善人を脅かし欺く.

〔硬敌〕 yìngdí 〔名〕強敵. 手ごわい相手.

〔硬点〕 yìngdiǎn 〔名〕(機) 硬点.

〔硬垫〕 yìngdiàn 〔名〕(鉱) ハード・パッキング.

〔硬顶〕 yìngdǐng 〔動〕① 強硬に逆らう. むちゃに反発する. <你对长辈怎能这样用话～？>あなたは目上の人に向かってどうしてそんな言い方で逆らっていいものか. [～硬撞] 〔成〕やみくもに当たってみる. ② きっぱりと拒絶する. 頑強に排斥する. 強硬に阻む. <对不合理的做法就得～>不合理なやり方に対しては強く阻止しなければならない. <对于错误的东西, 我们要敢于～>間違ったものには、我々はあえて頑強に排斥しなければならない. [～软磨]硬軟両方の手を使って阻む. なだめたりすかしたりする.

〔硬顶撞〕 yìngdǐngzhuàng 〔動〕＝'硬顶硬撞'（☞'硬顶①'）<农民不听你的意见, ～你>農民はきみの意見を聞かずに真っ向からきみに逆らっている.

〔硬钉〕 yìngdìng 〔動〕① 緩めず追求する. ② 後にぴったりつく. どこまでもマークする.

〔硬东西〕 yìngdōngxi 〔名〕ピストルを指す；俗語.

〔硬逗硬〕 yìng dòu yìng 〔熟〕(方) 私情にとらわれず原則をつらぬく；〔四川〕. <做工作就是要～！>仕事をするには私情にこだわってはならない.

〔硬度〕 yìngdù 〔名〕硬度. 硬さ. [～比]硬度比. [～标]硬さの度合い. [～测验器] [～计]硬度計. ジュロメーター. [～控制] (機) 硬さ管理. [～试验]硬度試験. [一机]硬度計. [～水] (化) 硬水. [～值] (機) 硬さ数.

〔硬镀铬〕 yìngdùgè 〔名〕硬質クロムメッキ.

〔硬断〕 yìngduàn 〔動〕無理な判断をする.

〔硬对儿〕 yìngduìr 〔名〕強敵. 手ごわい敵. 一筋縄でいかない相手.

〔硬对硬〕 yìng duì yìng 〔熟〕① 力ずくであたる. 力に力で対する. 真正面から対決する. ② (方)＝'不折不扣'

〔硬盾果藻〕 yìngdùnguǒzǎo 〔名〕(植) チャボキントキ.

〔硬腭〕 yìng'è 〔名〕(生) 硬口蓋.

〔硬耳朵〕 yìng'ěrduo 〔名〕① (語)＝'耳刀(儿)' ② 人の言うことをきかない人.

〔硬分币〕 yìngfēnbì 〔名〕小額硬貨； '分'表示の.

〔硬粉枝藻〕 yìngfěnzhīzǎo 〔名〕(植) イシハダ.

〔硬辅音〕 yìngfǔyīn 〔名〕(語) 硬子音. [～字母]硬子音字母.

〔硬干〕 yìnggàn 〔動〕強引に事をやる.

〔硬钢〕 yìnggāng 〔名〕(機) 硬鋼. [～丝]硬鋼線.

〔硬杠头〕 yìnggàngtóu 〔名〕(方) けんか好きな人物；〔北京〕.

〔硬膏〕 yìnggāo 〔名〕膏薬；常温では硬く、体温で粘着力を現す膏薬. [～剂]硬膏. 硬膏剤.

〔硬铬〕 yìnggè 〔名〕(機) 硬質クロム. [～酸]硬質クロム酸.

〔硬个撅(的)〕 yìnggejuē(de) 〔形〕(方) 硬いさま；いやな語気；〔東北〕. <这高粱米饭～, 真不好吃！>このコーリャン飯は硬くて、本当にまずい.

〔硬弓〕 yìnggōng 〔名〕高度な熟練. すばらしい上達. 非の打ちどころのない熟達.

〔硬功夫〕 yìng gōngfu ＝'硬功' 〔連〕(厳しい修練によって得た)りっぱな腕前·技術など. <练～>同上を修練する. <～靠苦练>しっかりした腕は厳しい修練による.

〔硬骨〕 yìnggǔ 〔形〕(性情が)強くて屈しない；〔不定〕. <他是个～男子>彼は硬骨漢である.

〔硬骨草〕 yìnggǔcǎo 〔名〕(植) トダシバ.

〔硬骨凌霄〕 yìnggǔ língxiāo 〔名〕(植) ヒメノウゼンカズラ.

〔硬骨头〕 yìnggǔtou 〔名〕① 好漢. 硬骨漢. 気骨のある人. <不怕死的～>死を恐れない硬骨漢. [～精神]何も恐れない精神. [～六连]硬骨漢の六中隊；1939年赤軍の戦士を中核にして生まれ、その後、生産·工作·戦闘で常に赤軍の模範となり、1964年国防部からこの名称が与えられた. ② きわめて困難な仕事や任務. 難問題. <啃～>まじめに困難な仕事や任務の完遂に努める.

〔硬骨鱼〕 yìnggǔyú 〔名〕(魚) 硬骨魚. ↔'软骨鱼'

〔硬瓜瓜〕 yìngguāguā 〔形〕(方) こつこつと音がするように硬いさま. 石のように硬いさま. 硬くてかちかちなさま；〔広〕.

〔硬拐硬碰〕 yìng guǎi yìng pèng 〔成〕がむしゃらにやること. 人と妥協せず無理押しすること.

〔硬过河, 软过关〕 yìng guò hé, ruǎn guò guān 〔諺〕川なら無理しても渡れるが、役人のいる関所はおとなしく通るしかない.

〔硬还是〕 yìngháishì 〔副〕(方) 確かに；〔四川〕.

〔硬焊〕 yìnghàn 〔名〕(機) 真鍮鑞付け. 硬鑞接. 硬鑞付け. [～料]真鍮鑞.

〔硬汉(子)〕 yìnghàn(zi) 〔名〕① 不屈の人. 硬骨漢. 剛直な人. 屈強な男. <但是你应该像一个～那样忍受下去>けれどもきみは硬骨漢らしく耐え忍ぶべきだ. <平生只是打天下～, 不明道德的人>平素、世間の屈強な男や理不尽なやつをやっつけている；(《水滸·29》). ② 情におぼれない男.

〔硬汗衫〕 yìnghànshān 〔名〕ワイシャツ.

〔硬核期〕 yìnghéqī 〔名〕(園) 硬核期.

〔硬红木〕 yìnghóngmù 〔名〕(植) マホガニー.

〔硬胡枝子〕 yìnghúzhīzǐ 〔名〕(植) マキエハギ.

〔硬花瓣〕 yìnghuābàn 〔名〕(園) ぽんぽん咲き.

〔硬化〕 yìnghuà 〔動〕① 硬化する. <血管～>血管が硬化する. <生橡胶遇冷容易～, 遇热容易软化>生ゴムは低温では硬化しやすく、高温では軟化しやすい. ② (頭が)硬化する；思想の発展が止まること. 〔名〕① 硬化. [～病] (農) カイコの硬化病. [～不锈钢] (機) 硬化ステンレス. [～层] (機) 硬化層. [一压木]硬化積層材. [～程度]硬化度. [～剂] (化) 硬化剤. 硬化媒体. [～冷轧机] (機) テンパーシル. [～炉] (機) 硬化炉. [～器] (機) バルカナイザー. [～设备] (機) 硬化プラント. [～碳] (機) 硬化炭素. [～细胞]硬化細胞. [～橡皮]＝'硬橡皮' [～锌合金] (機) バインディング·メタル. [～性] (機) 硬化能. 硬化性. [～油] (化) 硬化油. [～浴] (機) 硬化浴. [～症] (医) (肝臓など臓器の)硬変症. [～纸板] 1)(林) バルカン·ファイバー. 2)(化) ファイバー紙. [～装置] (機) 硬化プラント. ② (園) キュアリング.

〔硬话〕 yìnghuà 〔名〕① 強硬な話. かたくなな話. 強い口調の言葉. <拿～压人>きつい言葉で人を押さえつける. <他当着他老婆的面强说了一句～>彼は女房に面と向かって強硬にかたくななことを言った. ② 不人情な言葉. 無情な言葉. つれない話.

〔硬黄〕 yìnghuáng 〔名〕黄ろうを塗った習字用の紙. 〔形〕(方) (話や行為が)確かである, 信頼に値する；〔閩〕. <伊讲闲话蛮～格>彼の言うことはとても確かだ.

〔硬火〕 yìnghuǒ (方) 〔名〕① 銃の総称；〔四川〕. ② 能力の高い人；〔四川〕. 〔形〕① 質がよい；〔四川〕. <你的货不～>きみの品は質がよくない. ② (性格が)きつい. 扱いにくい；〔四川〕. <看那大汉儿, 手腕子有你脚杆粗, 只怕是个～>ほらあの大男ったら、腕はあんたの足ほど太いし、扱いにくいんじゃないだろうか.

〔硬货〕 yìnghuò 〔名〕① 硬貨. ② 金銀類. ③＝'硬通货'

〔硬货币〕 yìnghuòbì ＝'硬通货'

〔硬基地〕 yìngjīdì 〔名〕(軍) ハード·ベース.

〔硬记〕 yìngjì 〔動〕(白) よく覚えている. りっぱに記憶している.

〔硬技术〕 yìngjìshù 〔名〕機械を主とする具体的な技術；冶金技術·試掘技術·紡織技術など.

〔硬架式〕 yìng jiàshì 〔連〕強硬な姿勢.

〔硬茧〕 yìngjiǎn 〔名〕(生) たこ. <手指握笔磨出了～>指にはペンでたこが出来た.

〔硬件〕 yìngjiàn 〔名〕(算) ハードウェア. ＝'硬设备' ↔ '软件' [～成分]ハードウェア·コンポネント. [～检验]ハードウェア·チェック. [～模块]ハードウェア·モジュール. [～时钟]ハードウェア·タイマー. [～资源]ハードウェア·リソース.

〔硬健〕 yìngjiàn 〔形〕(方) 健康である. たくましい；〔四川〕. <那么～, 看不出是七十岁的人>とても元気で70歳には見えない.

〔硬焦〕 yìngjiāo 〔名〕(化) 硬質コークス. [～炭]同上.

〔硬鲛〕 yìngjiāo 〔名〕カタザメ；古生物.

〔硬胶蔽电池〕 yìngjiāobì diànchí 〔連〕(電) エボナイトクラッド電池.

〔硬脚〕 yìngjiǎo ＝'硬角儿 yìngjuér'

〔硬结〕 yìngjié 〔動〕硬く固まる. ＝'变硬' 〔名〕硬い塊. ＝'硬块' <外痔在肛门周围结成～>外痔が肛門の周りで硬い塊になる.

〔硬劲〕 yìngjìn 〔副〕(方) 無理にでも. なにがなんでも. 頑として；〔呉〕. <侬～要去, 我有啥办法呢？>きみがどうしても行くというなら、私にどんな方法があるというのか.

〔硬劲儿〕 yìngjìnr 〔名〕① 堅さ. ② 気骨. <应该有个～>気骨というものがなければならぬ. <多老二是老实人, 可是一旦动了气, 也有个～>多老二という人はおとなしい人であるが、しかしいったん怒り出すとなかなか不屈なところがある.

〔硬颈〕 yìngjǐng 〔形〕(方) 強情である；〔広〕.

〔硬景〕 yìngjǐng 〔名〕切り出し道具.

〔硬撅撅(的)〕 yìngjuējuē(de) 〔形〕(方) ごつごつしているさま. ごわごわしてとても硬いさま；多く(貶)；〔東北〕. <衣服浆得～的, 穿着不舒服>服はのりがごわごわして、とても着心地が悪い. <喝得舌头有些～的了>ろれつがまわらなくなるまで酒を飲んだ.

〔硬角儿〕 yìngjuér ＝'硬脚儿' 〔名〕(劇) 芸の優れている俳優. 評判の高

Y

い役者.

〔硬砍实凿〕 yìng kǎn shí záo 〔成〕少しのごまかしもないこと. 正真正銘であること.

〔硬拷贝〕 yìngkǎobèi 〔名〕(電) ハード・コピー.

〔硬科学〕 yìngkēxué 〔名〕自然科学;物理学・化学・生物学・地質学・天文学など. ↔'软科学'

〔硬壳〕 yìngké 〔名〕堅い外皮. 堅い殻. 〈~文件〉堅表紙の書類. 〔~纸〕ボール紙. 〔~种子〕(植) 不透種子.

〔硬口盖〕 yìngkǒugài 〔名〕(生) 硬口蓋こうがい.

〔硬块〕 yìngkuài 〔名〕(土) 粘結塊.

〔硬块柴〕 yìngkuàichái 〔名〕(方) 燃料にする木材;〔四川〕.

〔硬块子〕 yìngkuàizi 〔名〕固い塊.

〔硬拉〕 yìnglā 〔動〕無理やりに引っぱる. 〈春儿~她起来〉春児は無理やりに彼女を引っぱって起こした.

〔硬来〕 yìnglái 〔動〕強硬に出る. 強い態度をとる. 強く出る. むちゃをする. ひたむきにする. 〔~硬抗, 软来软磨〕(諺) 強く出たら強く抵抗、柔らかく出たら柔らかく対処;すべてのやり方でねばり強く対処し、屈服しないこと. (例)〈对这种事儿, ~, 就是只有韭菜那么宽的路, 也决不把胸脯弯下来〉こんな事には硬軟とりまぜて対応し、ニラの葉くらいの狭い道しかなくても決してへこたれない.

〔硬赖〕 yìnglài 〔動〕① 無理に人になすりつける. ② あくまでもしらをきる. 知らぬ存ぜぬの一点張りで通そうとする.

〔硬浪〕 yìnglang (白) = '硬朗' 〈若不是识破机关, ~的郎君, 十个着了九个道儿〉もしからくりを知りぬいた人でなければ、(意志の)堅い殿方でも、10人に9人は術中に陥ってしまう; (《二拍・14》). 〈李彪终久是衙门中人, 说话~, 又受得刑起〉李彪はやはり役人ですから、話はしっかりしており、拷問にも耐えられる; (《二拍・21》).

〔硬朗〕 yìnglang 〔形〕① (老人が)壮健である. しゃんしゃんしている;俗語. (例)〈老掌柜, 你硬硬朗朗的吧!〉だんな、どうかお元気でありますよう. 〈他那~的身躯看不出是七十的老人〉彼のしっかりした体は、70歳の人には見えない. 〈她的腰板虽说还显得很~, 但总是一个老妇人了〉彼女の体はまだとてもしゃんとしているように見えはしたものの、しかしなんといってもそこは老婦人であった. 〈你还~〉おまえは相変わらず達者だな; (《紅楼夢・53》). ② がっちりした. しっかりした. 〈时势不好, 素来~的铺子今年都打饥荒〉時勢が悪いんですよ、もともとしっかりした店でも今年は借金に苦しんでいます. ③ (白) 意志や志が堅い. 言葉が強硬である. 話しが断固としている.

〔硬肋〕 yìnglèi 〔名〕(方) ブタの腰部の肉;〔北京〕.

〔硬里子〕 yìnglǐzi 〔名〕① (京劇において)適役で出色な端役. ② 京劇中の主役.

〔硬粒〕 yìnglì 〔名〕(機) ショット.

〔硬沥青〕 yìnglìqīng 〔名〕(石) ギルソン鉱.

〔硬脸〕 yìng, liǎn 〔動〕(多く'硬着脸'として)私情をかなぐり捨てる. 情実をかなぐり捨てる. 情にとらわれない. 心を鬼にする.

〔硬翎儿〕 yìnglíngr 〔名〕丈夫な羽. (喩) しっかりした勢力.

〔硬领子〕 yìnglǐngzi 〔名〕① 背広のカラー. ② 中国服の硬いカラー.

〔硬铝〕 yìnglǚ 〔名〕(冶) 硬化アルミニウム. ジュラルミン. 〔~线〕(電) 硬アルミ線.

〔硬绿泥石〕 yìnglǜníshí 〔名〕(鉱) クロリトイド.

〔硬毛〕 yìngmáo 〔名〕剛毛. 〔~芙茱萸〕(植) ケハマセンダン. 〔~果野豌豆〕(植) スズメノエンドウ. 〔~棘豆〕(植) ホザキゲンゲ. 〔~堇菜〕(植) アオイスミレ. 〔~蒟蒻〕(植) ケコンニャク.

〔硬煤〕 yìngméi 〔名〕① (方) 無煙炭. = '无烟炭', '无烟煤' ② 石炭の塊.

〔硬门槛子〕 yìng ménkǎnzi 〔熟〕(方) 克服しがたい困難. 〈这是~, 叫我有什么办法〉これは克服できない困難で、私にどんな方法がありますか.

〔硬锰矿〕 yìngměngkuàng 〔名〕(鉱) 水酸化マンガン鉱. 硬マンガン鉱.

〔硬面〕 yìngmiàn 〔名〕① 硬い表面. ② 硬い表紙. 〔~本〕厚表紙の本.

〔硬面(儿)〕 yìngmiàn(r) 〔名〕① 硬くこねたコムギ粉. 〔~饽饽〕 1) 硬くこねたコムギ粉で焼いた堅パン式の食べ物. 2) あまのじゃく. こわもてな人. 〔~馒头〕硬くこねたコムギ粉を蒸した'馒头'. ② 硬くこねたコムギ粉で打ったうどん.

〔硬苗柴胡〕 yìngmiáo cháihú 〔連〕(植) ミシマサイコ.

〔硬磨蹭〕 yìngmóceng 〔動〕だだをこねる. 〈~想要点零花钱〉だだをこねて小遣いをもらおうとする.

〔硬膜铝〕 yìngmólǚ 〔名〕(機) 硬被アルミニウム.

〔硬磨软磨〕 yìng mó ruǎn mó 〔成〕はじめ強く出て後に軟らかく出る. 硬軟両手でいく.

〔硬模〕 yìngmú 〔名〕(機) ダイズ型. 永久鋳型.

〔硬木〕 yìngmù 〔名〕硬木;シタン・カリンなど. = '硬材' 〈地上铺着地毯, 椅子是老式~的〉床にはじゅうたんが敷かれており、いすは旧式の硬木のものだった.

〔硬拿头〕 yìng ná tóu 〔熟〕無理にわくにはめる. 無理に従わせる.

〔硬挠挠(的)〕 yìngnáonáo(de) 〔形〕ぴんと硬いさま. こわばっているさま.

〔硬脑膜〕 yìngnǎomó 〔名〕(生) 硬脳膜.

〔硬泥造型〕 yìngní zàoxíng 〔連〕(機) 硬泥法.

〔硬拍纸〕 yìngpāizhǐ 〔名〕(方) 厚紙. ボール紙. = '马粪纸'; (内).

〔硬牌人物〕 yìngpái rénwù 〔連〕官職が高く権勢のある人. 〈哪怕你是个学徒工, 只要你的父母或者三姑六舅九姨子中有一个~, 就一定要弄清、记住〉たとえきみが見習い工であろうと、きみの両親とか親類の中に官職が高くて権勢のある人が一人いさえすれば、必ずよく調べ、きちんと覚えておくべきだ.

〔硬磐〕 yìngpán 〔名〕(土) 盤層.

〔硬硼钙石〕 yìngpénggàishí 〔名〕(鉱) コレマナイト. 灰硼鉱石.

〔硬碰〕 yìngpèng 〔動〕① 強引なやり方で試してみる. 強い姿勢で(相手や事に)ぶつかる. 〔~死顶〕あえて立ち向かって行き、決して後へは引かない. (例)〈盘青青如今敢和自己的男人~了〉盤青青はいまや思い切って自分の夫に立ち向かって行き、決して後へは引かなかった. ② 全く自信なしに探る. 〈我在城里没什么门路, 不过还是去~一下吧, 也许有希望〉私は都会では何の手づるもないが、やはり一度探ってみよう、あるいは希望がもてるかも知れない.

〔硬碰硬〕 yìng pèng yìng 〔熟〕① 強く出たら強く出る. (双方が)正面から力でぶつかる. 力に力で対抗する. 〈咱们跟他来个~〉おれたちは力でくるなら力ずくでやってやろう. 〈他再不讲理, 我们只好~跟他干一场了〉彼がこれ以上わけのわからないことを言ったら、我々は力ずくで張り合うしかない. 〈这两个排球队的这场比赛可是~〉この2チームのバレーの試合はまったく力対力の対決だ. ② 比較し優劣などを定めること. 実際にどちらが優れているかあたってみること. ③ (方) 明らかに. 確かに. 本当に. まったく. = '硬是', '明摆着', '确实'; (四). 〈我年纪~比侬大〉私の年は明らかにきみより上だ. ④ (方) 事実であって試練に耐えられること. 正真正銘である. うそいつわりがない; (呉)など. 〈他的数学分数是~的〉彼の数学の点数は実力そのものである.

〔硬皮〕 yìngpí 〔名〕① 硬皮. 〔~病〕(医) 強皮病. = '巩皮病' 〔~地星〕(植) ツチグリの類. 〔~马勃〕(植) ハマニセショウロ; '大胞硬皮马勃'の薬物名称. 〔~症〕硬皮症. ② 硬い表紙. 〔~夹子〕牛皮製のファイル.

〔硬片〕 yìngpiàn 〔名〕① 硬紙カード. ② 乾板. ③ 陶磁器. ↔'软片' 〔吃~的〕(方) 古い磁器を扱う商人;〔北京〕.

〔硬拼〕 yìngpīn 〔動〕強硬な手段で立ち向かう. 無理に挑む. 力いっぱい挑む. 〈碰上了卸大件就得~〉いざ大きな物を下ろすときになったら、力を込めてやらなければならない. 〈他们有刀有枪, 哪能~?〉彼らは刃物を持ち、飛び道具を持っているのだから、どうして向こう見ずにかかっていけようか.

〔硬气〕 yìngqì(又)yìngqi 〔形〕(方) ① 気骨がある. 筋金入りである. 気丈である; (内), 〔東北〕など. (例)〈有他的帮助就~了〉彼が助けてくれるから心強い. 〈做人要~〉人柄は気骨がなければならない. ② (正当な理由があるので)引け目を感じない, 強気である;多くは金を遣うときや食事の場合;〔東北〕. (例)〈她觉得自己挣的钱用着~〉彼女は自分でかせいだお金だから気兼ねなく遣えると思った. ③ 金銭の上でうまい汁を吸わない; (内). 〈这个人~格, 一钿勿多拿〉この人は(金の面で)きっちりしていて、一銭もよけいには取らない. 〔動〕(白) 強情を張る. 強がる. 気の強いところを見せる. 〈怎的在这里~?〉どうしてこんなところで威張りくさるの; (《金瓶梅・11》).

〔硬掐鹅脖(儿)〕 yìng qiā ébó(r) 〔熟〕事を強引にするたとえ. 無理に事を始末するたとえ.

〔硬铅〕 yìngqiān 〔名〕(機) アンチモン入り鉛. 硬鉛.

〔硬钎焊〕 yìngqiānhàn 〔名〕(機) 硬鑞接ろうせつ. 硬鑞付け. ブレーズ.

〔硬枪〕 yìngqiāng 〔形〕(白) 槍やりのように硬い. 〈身上毛都如彼软熟, 只此三根如此~〉体の毛はすべてあんなに柔らかいのに、この3本だけはこんなにも硬い; (《西遊・75》).

〔硬抢〕 yìngqiǎng 〔動〕強奪する. 〈不管有人没人, 得便就~东西〉人がいようがいまいが、すきがあれば物を強奪する.

〔硬强〕 yìngqiǎng 〔動〕無理をする. 無理強いする. 〈我才~着从忙乱中抢一点空隙〉私は無理をしてやっと多忙の中からわずかの暇をつくった. 〈你们~着我收, 就把我当外人了〉あなた方が無理に私に受け取らせるなら、私をよそ者だと見なしていることになる.

〔硬戗〕 yìngqiàng 〔名〕頼りにする人. 後ろ盾. 〔形〕しっかりしている. 堅実である. 〈俺是怕咱靠山不~〉わしは、わしらのバックがしっかりしないのを恐れるのだ.

〔硬翘翘〕 yìngqiàoqiào = '硬鐎鐎' 〔形〕(方) ① 性格や態度がしつこいさま. 融通が利かないさま. 頑固なさま; (内). 〈什么事都~, 不肯圆通一点〉何事につけても頑固で、少しも融通を利かそうとしない. ② 硬直しているさま. こわばっているさま; (内), 〔四川〕. 〈已~地长眠在棺材里了〉すでに硬くなって棺おけの中に永眠している. 〔头颈~〕〔颈骨~〕首が硬い. (喩) 頑固である. 融通が利かない. 意地っ張りである; (内).

〔硬青硬红〕 yìngqīng yìnghóng 〔連〕原色の青や赤. 〈各式的桌椅, 各式的摆设, 混杂在一处, ~的不调和〉いろいろな様式の机やいす、いろいろな様式の調度品が一か所にごちゃごちゃにおかれ、どぎつい青や赤が不調和である.

〔硬求〕 yìngqiú 〔動〕無理に頼む. ねだる. 〈人家不愿意, ~人家〉いやがるのに無理に頼む.

[硬取] yìngqǔ 〔動〕㊀腕力で取る．〈我等还是软取，却是～？〉わしたちは知力で取るか、それとも腕力で取るか；（《水滸·16》）．

[硬劝] yìngquàn 〔動〕無理に勧める．〈做好做歹的～伯夷喝了一口半〉ああでもないこうでもないと伯夷に無理に勧めて一口半飲ませた；（《魯·故·采》）．

[硬雀麦] yìngquèmài 〔名〕植 ヒジナガスズメノチャヒキ．

[硬任务] yìng rènwu 〔連〕融通の利かない任務．絶対的な任務．変更なしの任務；'软任务'に対して．〈保证月底如期交货可是个～〉月末に納期どおり品物を納めるのは絶対的な任務である．

[硬擩] yìngrǔ 〔動〕無理に中に押し込む．〈卖水烟的把烟袋嘴子往人家嘴里～〉水たばこを売っている者が、きせるの口を無理やり人の口に入れる．

[硬阮] yìngruǎn 〔名〕化 アルブミノイド．[～性氮]アルブミノイド性窒素．

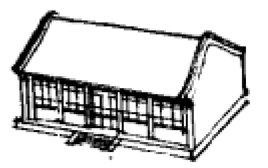
[硬软兼施] yìng ruǎn jiān shī 〔成〕硬軟併せ用いる．あめとむちを併せ用いる．〈～的反革命手法很快就被识破了〉硬軟併せて用いる反革命的手法はすぐに見破られた．

[硬砂砾] yìngshālì 〔名〕機 スチール·グリット．

[硬砂岩] yìngshāyán 〔名〕地 硬砂岩．

[硬晒僦] yìngshàitài 〔動〕方 すっかり事が行き詰まる；'硬僦'の強意形；呉．

[硬山] yìngshān 〔名〕建 ①甍．[～顶]雨流れ屋根．[～尖]桁端．螻羽．②梁を用いず、'山墙'〔両側の山型の壁〕に檩をのせた簡単な建築．[～搁檩]〔成〕不調和なことをする．場違いなことをする．とっぴなことをする．場にそぐわないことをする；梁を用いず、家屋の左右の側壁の上に置くというところから．



硬山

[硬伤] yìngshāng 方〔形〕運が悪い；多く損失を受ける場合；粤．〈我刚才落脱两块洋钿，真～！〉私は今さっきお金を2'元'落とした、なんてこった．〔副〕どうしても…しなければならない．必ず…しなければならない；多く受動的表現に用いる；粤．〈赚几个工钿多么不容易，何必～捐出去〉賃銀をかせぐのはとてもたいへんなのに、なんで寄付せにゃならんのだ．

[硬舌] yìngshé 〔名〕強弁すること．言い出したらきかないこと；よく'强嘴～'として用いる．

[硬设备] yìngshèbèi 〔名〕電算 ハードウェア．＝'硬件'

[硬伸伸(的)] yìngshēnshēn(de) 〔形〕方 ①まっすぐで固くごつごつしているさま；四川．②ぎこちないさま；四川．〈～地回答〉ぎこちなく答えた．

[硬生生(的)] yìngshēngshēng(de) 〔形〕不自然なさま．ぎこちないさま．堅苦しいさま．無理があるさま．硬直しているさま．〈被人～拉走〉人に無理やりに連れ去られる．

[硬声硬气] yìng shēng yìng qì 〔成〕きつい口調で話すさま．語気が強いさま．〈迭个人讲闲话～〉この人は言うことがきつい．〈为何你对我～？〉なんできみは私にきつく言うのか．

[硬实] yìngshí 〔名〕植 硬実．☞〔次項〕

[硬实] yìngshi 〔形〕方 頑丈である．丈夫である．たくましい．しっかりしている．(体などが)しゃきっとしている．＝'壮实'，'硬棒'；東北．俗〈上了年纪可腿脚很～〉年をとっているが足はしっかりしている．〈祖父虽然已经八十，但还很～〉祖父はもう80歳だが、まだしゃきっとしている．〈虽然牲口不～，人还是有，因此大家都想来帮助做点活〉役畜はたくましくはないが、人手はそれでもあるので、みんな仕事の手伝いに行きたがっている．☞〔前項〕

[硬食] yìngshí 〔名〕①蒸したりあぶったりして作った食べ物；'馒头''大饼'のような．②(病人などの)普通食．

[硬石] yìngshí 〔形〕方 冷酷である．血も涙もない．むごい；粤．〈伊心肠交关～〉彼はとても冷酷だ．

[硬石膏] yìngshígāo 〔名〕鉱 硬石膏．＝'无水石膏'[～灰泥]建 硬石膏プラスター．

[硬式] yìngshì 〔形〕硬式(の)；不完．[～乒乓球]体 硬式卓球．[～飞艇]軍 硬式飛行船．[～网球]体 硬式庭球．〔名〕機 リジッド．

[硬是] yìngshì又yìngshi 〔副〕方 ①本当に．まったく．＝'实在是'，'真的是'〈他那一套～害死人！〉彼のあのやり口は、まったく人を痛めつけるのもいいところだ．〈～真反革命〉まぎれもなく本物の反革命分子．②なにがなんでも．どうしても．頑として．腹をすえて；東北．〈花了很大力气，这块石头～抬不起来〉うんと力を入れたが、この石はどうしても担ぎ上げられない．〈他如果～不赞成，可怎么办呢？〉彼がもしいっかな賛成しなかったらどうしますか．〈～听不进去〉頑として聞き入れない．〈～文化教员都不能当〉頑として読み書きの教員さえやらせない．〈凡有学生闹事的学校，不要放假，～来它一场赤壁鏖兵〉およそ学生が騒ぎを起こしている学校では、休校にしないで、腹をすえて赤壁の激戦をやればよい．③無理に．理不尽に．〈这地都是咱们穷人开的，～被狗地主抢了去的〉この畑はわしたち貧乏人が開いたものなのに、無理に地主に奪われたのだ．④意外にも．〈他～空手把一只老虎打死了〉彼はなんと素手でトラを打ち殺してしまったのです．

[硬手(ル)] yìngshǒu(r) 〔名〕①やり手．腕利き．＝'能手'〈这人真是把～ル，干活又快又细致〉この人は実にやり手だ、仕事が速いし丁寧だ．〈我希望自己能算个～ル〉私は自分がやり手とみられることを望んでいる．〈必须彻底解决，派～去〉徹底的に解決しなければならないから、やり手の者を派遣する．②㊀手ごわい人．したたかなもの．

[硬树脂] yìngshùzhī 〔名〕林 固体樹脂．

[硬水] yìngshuǐ 〔名〕化 硬水．[～铝石]ジアスポライト．

[硬水母] yìngshuǐmǔ 〔名〕動 カタクラゲ．

[硬说] yìngshuō 〔動〕無理に言う．相手の意に逆らって言う．こじつけて言う．強気で言う．

[硬索藻] yìngsuǒzǎo 〔名〕植 イシモズク．

[硬僦] yìngtài 〔形〕方 行き詰まる．手がつけられなくなって引っ込みがつかない；呉．

[硬炭] yìngtàn 〔名〕白炭．

[硬糖] yìngtáng 〔名〕キャンディ．ドロップ．

[硬陶器] yìngtáoqì 〔名〕石器．

[硬套] yìngtào 〔動〕無理にあてはめる．〈把公式～〉公式を無理にあてはめる．

[硬填料] yìngtiánliào 〔名〕機 硬質パッキン．

[硬铁] yìngtiě 〔名〕機 硬鉄．

[硬挺] yìngtǐng 〔動〕①片意地をはる．②頑張る．〈有了病不要～着，要早点ル治！〉病気になったら無理をしてはいけない、早く治さなくては．

[硬通货] yìngtōnghuò 〔名〕経 ①堅調通貨．[～贷款]堅調通貨借款：堅調通貨による償還の必要のある外国借款．②自由に金貨や他国の貨幣と交換できる貨幣．＝'硬货币'

[硬铜] yìngtóng 〔名〕機 硬銅．

[硬痛] yìngtòng 〔動〕筋肉がつっぱって痛む．

[硬头] yìngtóu 〔形〕不自由である．〔動〕(yìng，tóu)＝'硬着头皮'

[硬头船] yìngtóuchuán 〔名〕方 硬派．硬骨漢．剛直な男．不屈の人；また強情な男も指す；粤．〈撑～〉同上のふりをする．無理して好漢を気取る．

[硬头滑] yìngtóuhuá 〔名〕方 雨が降ると滑りやすくなる道；四川．〈一条大路遂已变成上面稀，下面硬，一步一溜的～〉大通りも下は硬いが上は軟らかな泥道になった．

[硬头黄] yìngtóuhuáng 〔名〕①植 タケの一種；高さ10m以上、節間に白蠟状の粉が多い．丈夫なので担架の材料となる．②方 扱いにくい硬骨漢．＝'硬汉子'；四川．〈石桥乡有那么几十个～〉石橋郷には数十人ものしっかりした硬骨漢がいる．

[硬头货] yìngtóuhuò 〔名〕①消化しにくいもの．②貴重なもの．頼れるもの；金銭を指す．〈钱是～，虚棚子能撑几天〉銭に頼れるたしかなものだ、みかけだおしのものでは何日ももたん．

[硬头家生] yìngtóu jiāshēng ＝'硬头家伙'〔熟〕方 木製の家具；呉．

[硬头浪] yìngtóulàng 〔名〕魚 コトヒキダマシ．

[硬头鱼] yìngtóuyú 〔名〕魚 ヒメコトヒキ．

[硬土层] yìngtǔcéng 〔名〕地 基盤．

[硬外骨骼] yìngwài gǔgé 〔連〕動 外骨格；動物体の表面にあって体を支持する骨格．

[硬卧] yìngwò 〔名〕略 普通寝台．＝'硬席卧铺'[～车][～客车]普通寝台車．二等寝台車．

[硬五花肉] yìngwǔhuāròu ＝'硬五花'〔名〕ロースの下半分を含めたばら肉．

[硬武器] yìngwǔqì 〔名〕爆弾·大砲·ミサイルなど、火力で敵を殺傷あるいは軍事目標を破壊する武器をいう．

[硬锡] yìngxī 〔名〕機 硬錫．

[硬席] yìngxí 〔名〕列車の普通席．[～车]普通席の列車．[～卧铺]＝'硬卧'

[硬橡胶] yìngxiàngjiāo ＝'硬橡皮'〔名〕化 硬質ゴム．エボナイト．

[硬写] yìngxiě 〔動〕無理に書く．〈不熟悉的东西不要～〉よくわからないものは無理に書いてはいけない．

[硬锌] yìngxīn 〔名〕機 硬質亜鉛．

[硬心] yìngxīn 〔名〕①硬い心．情のない心．②頑固な心．〔動〕(yìng，xīn)('硬着心'として)心をかたくなにする．心を鬼にする．私情をかなぐり捨てる．思い切る．情をふっきる．〈武松是个～的直汉〉武松は私情をさしはさまない硬骨漢である；（《金瓶梅·1》）．

[硬心肠] yìngxīncháng 〔名〕①無情．冷酷．②無情な人．冷酷な人．注 ときに述語性をもつ．☞'硬着心肠'

[硬心穿甲弹] yìngxīn chuānjiǎdàn 〔連〕軍 弾底板付き徹甲弾．

[硬心皮蛋] yìngxīn pídàn 〔連〕食 黄身が割合に硬いピータン．

[硬性] yìngxìng 〔形〕①融通性がない．動かしがたい；不完．〈～的指示〉動かすことのできない指示．〈～规定〉融通性のない規定．厳しい規定．〈～摊派〉押しつけ割り当てをする．〈～规定内容〉むりに内容を決める．〈～采用他们片面所规定的合同于我方〉彼らが一方的に定めた契約を当方へ強硬に押しつける．[～下疳]下疳．②方 固い；四川．〈太～一点〉少し固すぎる．〔名〕①硬さ．[～成份]硬成分．[～石灰]硬石灰．②㊀強情な性格．〈只为浑家也是个～，闹过了，依旧不理〉女房も強情な気性だったので、一騒ぎしたあと

も、相変わらず相手になろうとはしなかった；(《警世·5》).
[硬袖子] yìngxiùzi [名] カフス.
[硬雪] yìngxuě [名] クラスト. [～蜡] 体 スカレ；スキーで、硬い雪面を滑るときに、板に塗るワックス.
[硬岩] yìngyán [名] 地 硬岩. [～石]同上.
[硬盐] yìngyán [名] 化 硬塩.
[硬叶] yìngyè [名] 硬葉. [～阔叶群落]硬葉低木林. [～乔木群落]硬葉高木林. [～松] 植 ミツバマツ. [～榆] 植 マツバニレ. [～植物]硬葉植物.
[硬翼] yìngyì [名] 凧の折りたたみできないもの. ↔'软翼'
[硬音符] yìngyīnfú [名] 語 硬音符号.
[硬语盘空] yìng yǔ pán kōng [成] 文章が雄渾であるたとえ；(韓愈《昌黎先生集·薦士》詩).
[硬玉] yìngyù [名] 鉱 ひすい. 硬玉. ＝'翡翠1)'
[硬赃官] yìngzāngguān [名] ① 清廉ではあるが孤高をほこり、人民に対して思いやりがない残酷な官吏. ② 無理に強情をはる人のたとえ.
[硬皂] yìngzào [名] 化 硬石けん. ＝'硬肥皂'
[硬渣] yìngzhā [名] 冶 スパイス. グリッド.
[硬扎] yìngzhā [動] 力を入れて刺す. 強く刺す. 〈拿刀使劲～, 不怕扎不透〉刃もので力を入れて強く刺せば、突き通らない心配はない. ☞'硬扎 yìngzhá', '硬扎 yìngzha'
[硬扎扎(的)] yìngzhāzhā(de) [形] 硬い. 〈短发～地竖起来〉短い髪がぴんと立った.
[硬扎] yìngzhá [形] 方 ①(又yìngzha)固い. しっかりしている；四川など. 〈这木头还～, 做柱子要得〉この木はしっかりしているから柱に使える. ②(又yìngzha)強硬である. 気概がある；粤、四川など. 〈他的话很～〉彼の話はとても強硬だ. 〈这个小囡蛮～, 床浪跌落来一声勿哭〉この子はとても気概がある、ベッドから転げ落ちても少しも泣かない. 〈用语尽管还～, 口气却是跌下去了〉言ってる言葉はまだ威勢がいいが、声の調子は腰くだけだ. ③ 能力が高い. 質がよい；四川. 〈货物～〉品は確かだ. ☞'硬扎 yìngzhā', 次項
[硬扎] yìngzha [形] 方 (体が)しまっている；河南. 〈那匹马身板～起来了〉そのウマは体がしまってきた. ☞'硬扎 yìngzhā', 前項
[硬札] yìngzhá 白 ＝'硬扎 yìngzhá ②'
[硬诈] yìngzhà [動] 強引にだます. 無理に詐取する. 手段を選ばず取り上げる. [～豪夺] [成] 手段を選ばず他人の財物を奪い取る.
[硬炸酱] yìng zhà jiàng [熟] 方 強迫的な手段をとる.
[硬战] yìngzhàn [名] 激戦. 死闘.
[硬仗] yìngzhàng [名] 真正面からいどむ戦い. 一歩もひかない戦い. 激戦. 〈打～〉一歩もひかない戦いをする. デッド·ヒートを演じる.
[硬张] yìngzhang [形] 強硬である. 強引である. 〈～的手段〉強引な手口. [～话]強硬な言葉.
[硬着肠子] yìngzhe chángzi ＝'硬着心肠' 〈我叹的是媳妇的命苦, 才成了一二年的亲, 怎么他就～都撂下了走了呢！〉私が嘆いているのは嫁の運が悪いことで、結婚して1, 2年もたつかたたぬのに、あの男はなぜ薄情にも、すべて置きざりにして出て行ってしまったのか；(《紅樓夢·120》).
[硬着耳根子] yìngzhe ěrgēnzi [熟] 方 聞こえないふりをする；東北. 〈～躲开〉聞こえないふりをして身を避ける.
[硬着脸子] yìngzhe liǎnzi ＝'硬着脸皮' [熟] 面の皮を厚くして. ずうずうしくして.
[硬着头皮] yìngzhe tóupí [熟] (消極的な気持ちを抑えて)しゃんとした気持ちをもって, 思い切って, 情をかなぐりすてて, 大胆に, ずうずうしくして. 〈我简直想～不去理他〉思い切って彼を相手にしまいと思った. 〈敢于～顶住〉ほぞを決めて敢然と抗する. 〈～听, 听了再反击〉じっとがまんして聞き、聞き終えてから反撃にうつる. 〈我们只有～干到那里是那里了！〉我々はなりふりかまわずどこまでもやるしかない. 〈我只好～, 跟对方进行了下面一段对话〉私はそこで仕方なく無理にやりたくないのをおして、相手と以下の一連の対話を交わした.
[硬着心肠] yìngzhe xīncháng ＝'硬着心' [熟] 心を鬼にする. 薄情にする. 情を捨てる. ＝'狠着心' 〈～拒绝借给朋友钱〉心を鬼にして友人に金を貸すのを断る. 〈～不理他〉心を鬼にしてつきはなす. 〈当时他正在病中, 我能～丢下不管吗？〉当時彼は病床に伏していたのに、私がほったらかしにできましょうか.
[硬振荡] yìngzhèndàng [名] 電 硬発振.
[硬峥] yìngzhēng [形] ① かちかちである. ② 惰弱でない. (性根が)しっかりしている. ③＝'硬朗'
[硬铮] yìngzhēng [形] 骨のある. しっかりとした. 〈小锡匠的～把这些向来是横着膀子走路的家伙惹怒了〉若いスズ職人の骨っぽさに、いままで無法の限りを尽くして来た連中はひどく怒った.
[硬铮铮(的)] yìngzhēngzhēng(de) [形] 硬くてぴんとしているさま. ぴんと張っているさま. 〈一只手伸进口袋里, 摸出一叠子新人民币, ～的〉片方の手をポケットにつっこみ、手の切れるような人民幣を一束探り出した.
[硬整] yìngzhěng [形] ①(紙などが)ぴんとしている. ②(メンバーなどが)整っている, 充実している. ③(芝居の一座に)まとまりがある. ④ しっかりとして平らかである. 〈前面是～的平路〉先はしっかりした平らな道だ.
[硬证] yìngzhèng [名] 白 確かな証拠·確証.
[硬诤] yìngzhèng [動] 白 強情をはる. 〈你休要～, 教你看个证见〉おまえは強情をはるな、おまえに証拠を見せてやる；(《水滸·46》).
[硬正] yìngzheng [形] ① 気骨がある. 根性がある. しんが強い. 〈～点, 我知道你是有骨头的人！〉しっかりしなさいよ、きみがしんの強い人だってことはわかってるんだから. [～劲ル]気骨. 例〈堂堂的男子汉, 没有一点～, 这么点ル困难就打退堂鼓啦？〉堂々とした男子が少しの気骨もなく、これしきの困難にしり込みするなんて. [～气ル]しんの強い性質. 例〈连点～都没有〉しんの強いところが少しもない. ② 方 水準が高く質がよい. 丈夫である. ＝'硬挣' [動] 頑張る. 根性·気骨を発揮する. ＝'硬挣'
[硬挣] yìngzheng [形] ① 方 丈夫である. 強靭である. (紙などが)ぴんとしている. 気骨がある；東北, 又白. 〈这种纸很～, 可以做包装〉この種類の紙はとても強靭で、包装に使うことができる. 〈别看穷, 可穷得～〉貧乏どころか筋金入りの貧乏だ. 〈真是见识～〉誠に見識はりっぱだ；(《二拍·10》). [～仗腰子]有力な後ろ盾. 例〈冰山一倒, 没有人替他做～, 他就无法再作威作福了〉氷山が失脚して後ろ盾がなくなり、だれも彼の後押しをしなくなると、彼はもう権勢をかさに威張ることができなくなった. 例〈那是什么～的, …〉それがどんなしっかりした後ろ盾なんだ、…；(《紅樓夢·9》). [～子] 白 好漢. りっぱな男. 男だて. ② 白 強い. 若くて力がある. 〈你拣两个～些的人给我带上他俩, 就这么个模样ル买瓦去〉二人力の強そうな人をまわしてくれれば、この二人を連れて、このままのかっこうでかわらを買ってきましょう；(《兒女·32》). [動] 無理やりにする. 頑張る. 〈力气不够, ～也是没用的〉力不足なんだから、無理に頑張ってもだめだ.
[硬脂] yìngzhī [名] 化 ステアリン. [～精]同上. [～蜡]ステアリン蠟. [～酸]ステアリン酸. ＝'司替林' [～丁酯]ステアリン酸ブチル. [～钙]硬脂酸カルシウム. [～镁]ステアリン軟膏. [～盐]ステアリン酸塩. [～酰]ステアリル.
[硬枝老鸦嘴] yìngzhī lǎoyāzuǐ [連] 植 キンギョボク.
[硬枝扦插] yìngzhī qiānchā [連] 園 熟枝挿し.
[硬枝硬杆] yìngzhī yìnggān [熟] 方 ① 融通が利かない；四川. ② ぎこちない；四川. ③ 口調が激しい；四川.
[硬直] yìngzhí [形] 白 強直である. 心が強い.
[硬直直(的)] yìngzhízhí(de) [形] 方 ぴんとこわばっている；四川. 〈腰杆一挺, ～坐了起来〉背すじを伸ばして、しゃんとして座った.
[硬纸] yìngzhǐ [名] 機 かた紙. 台紙. 厚紙. [～板]板紙. 厚紙. ボール紙. シート·ペーパー. [～箱]ボール箱. ＝'卡通箱'；俗語.
[硬指标] yìngzhǐbiāo [名] 変更できない目標·要求. 〈优质服务是这家百货公司的～〉良質のサービスは本デパートの不変の目標である.
[硬质] yìngzhì [形] 硬質(の)；不変. [～玻璃] 化 硬質ガラス. [～电镀] 冶 硬質電気メッキ. [～镀铬] 冶 工業用クロム鍍金. [～合金] 冶 超硬質合金. ハード·メタル. [～刀具]カーバイド·カッター. [～刮刀]超硬スクレーパー. [～铰刀]超硬リーマー. [～铣刀]超硬フライス. [～胶] 化 硬質ゴム. [～聚氯乙烯] 化 硬質塩化ビニル. [～沥青] 化 硬質アスファルト. [～氯乙烯] 化 硬質塩化ビニル. [～板]硬ビ板. [～木炭]白炭. [～耐蚀铝] 冶 硬質アルマイト. [～粘土]硬質粘土. [～石灰] 化 珪酸石灰. [～纤维板] 林 硬質板. [～橡胶] 化 硬質ゴム. エボナイト. [～锌] 化 硬亜鉛. [～早熟禾] 植 イチゴツナギ. [～种子] 林 硬質種子. [～铸件] 鋳 硬質鋳物.
[硬种] yìngzhǒng [名] ① 農 硬実. ② 気骨のあるやつ；俗語.
[硬肘] yìngzhǒu [形] 方 ① かちかちに硬い；四川. 〈这石头才～, 做磨子好得很〉この石は硬いので、臼に出来る. ② 気概がある. 強固である；四川. 〈说不起～话〉強いことが言えない.
[硬专家] yìngzhuānjiā [名] 特殊技能を身につけている専門家.
[硬装斧头柄] yìngzhuāng fǔtoubǐng ＝'硬装榫头' [熟] 方 強制的なやり方でものごとをする. 関係のないものを無理やり関係づける；粤. 〈侬讲迭格闲话是～〉きみがそんな話をするのはこじつけだ.
[硬撞] yìngzhuàng [動] (成算がなく)当たってみる, 試してみる. 思いきってやってみる.
[硬紫草] yìngzǐcǎo [名] 植 ムラサキ.
[硬嘴] yìngzuǐ [形] (口が)強情である.
[硬作] yìngzuò [動] しゃにむにする. 〈不能作的事不要～！〉やれない事は無理にするな. 〈老弟, 你可别～呀！〉きみ、そう無理をするな；(《兒女·16》).
[硬座车] yìngzuòchē [名] 普通席の客車. 二等車；座席が板ばりのもの.

[暎] yìng ＝'映'

[媵] yìng ① 花嫁に付いていく. ② 同上の人. 〈～人〉下僕. 召使；家庭内の労役に服する男女. ③＝'妾①' 〈～妾〉同上.

[媵婢] yìngbēi [名] 白 花嫁に付き添っていく小間使. 〈近因小女出阁, 预置～月香〉最近、娘が嫁に行くため、付き添いの小間使の月香を雇いました；(《醒世·1》).

〔媵妾〕yìngqiè〔名〕㊥☞[字解]③.〈说～虽贱, 也是良家儿女〉妾はいやしいというが、やはり良家の娘；(《二拍·32》).〈卢氏既出, 生或侍婢～之属暂同枕席, 便加妒忌〉盧氏が出ていってから、彼は小間使や側女などとしばらくまくらを共にしたが、すぐにやきもちをやくのであった；(《小玉》).

〔媵人〕yìngrén〔名〕☞[字解]②.

[膺] yìng ＝'应㊀'

YO ㄧㄛ

[育㊀] yō ☞'杭育'(☞'杭②')//㊀ yù

[唷] yō〔間〕軽い驚き、あるいは疑いを表す；冷やかす場合にも使う.〈～, 这是怎么了？〉おや、これはどうしたんだね.〈～, 他害臊了！〉ほう、彼が恥ずかしがっているぞ.

[哟㊀] yō ＝'唷'//㊁ yo

[哟㊁] yo〔助〕①文末に置いて相手に同意を求める語気を示す.〈大家一齐用力～！〉みんないっせいに力を出そうよ. ②文中に置いて列挙を示す.〈话剧～, 京戏～, 他都很喜欢〉新劇も京劇も、彼はどちらも大好きだ. ③歌詞の中の襯字に用いる.〈呼ㄦ嗨～！〉「東方紅」の歌のはやし言葉.//㊀ yō

YONG ㄩㄥ

[佣㊀](傭) yōng ①(人に)雇われる. 雇う.〈雇～〉雇う. 雇用する.〈负～〉雇われて働く；(《水滸·2》). ②雇い人.〈女～〉女性の使用人.//㊁ yòng

〔佣保〕yōngbǎo〔名〕雇用労働力.〔動〕㊥日雇い人夫になる.〈尔后小娥便为男子服, ～于江湖间〉その後、小娥は男子の服装をして、日雇い人夫となり世間を渡り歩いた；(《小娥》).

〔佣兵〕yōngbīng〔名〕傭兵；外国人を雇って志願兵に充当する.

〔佣夫〕yōngfū〔名〕㊥雇われ人. 下僕.〈嵩以～不去〉(孔)嵩は雇われ人だということで行かなかった；(《語林》).

〔佣妇〕yōngfù〔名〕女の使用人.

〔佣工〕yōnggōng〔名〕雇用労働者.

〔佣赁〕yōnglìn〔動〕㊥雇われて賃金を得る.〈唯有一兄, ～自活〉ただ兄が一人だけいて、人に雇われて生活していた；(《述異記》).

〔佣奴〕yōngnú〔名〕㊥雇っている奴僕.

〔佣人〕yōngrén〔名〕雇い人. 使用人. 召使.

〔佣书〕yōngshū〔動〕㊥雇われて文書の書き写しをする.〔～自资〕〔成〕同上によって生活の資とすること；(《魏書·劉芳傳》).

〔佣中佼佼〕yōng zhōng jiǎo jiǎo〔成〕人の風貌が普通の人より優れていること. ＝'庸中佼佼'；'佣'は'庸'の仮借, '佼佼'は顔かたちの美しくりっぱな人；(《後漢書·劉盆子傳》).

〔佣作〕yōngzuò〔動〕㊥雇われて働く. 賃金を得るために働く.〔～借书〕〔成〕人に雇われて得た賃金で書物を借りること；(《西京雜記》).

[拥](擁) yōng ①〔動〕㊥抱く. かかえる.〈～抱〉☞[語素].〈～他来〉彼をしょっぴいて来い；(《清平·楊溫》). ②〔動〕囲む. 取り囲む.〈前呼后～〉前後を掛け声勇ましく大勢で囲んで行く. 供ぞろえを整えて行く.〈一群青年～着个老教授出来〉大勢の青年たちが一人の老教授を取り巻いて出て来た.〈众人一窝蜂地～上去迎接〉人々はわっと群がって取り囲み出迎えた. ③〔動〕覆う. くるまる.〈～面〉ベールで顔を覆う. ④〔動〕擁する. 皆が推す. 推挙する.〈～兵〉兵を擁する.〈～立〉擁立する. もり立てる.〈一致～戴〉全員一致して推戴する. ⑤〔動〕多くの人が一時に前に進む. ひとかたまりになる. 混雑する. 押し合いへし合いする.〈大家都～到前边去〉人々がどっと前へ押し寄せた. ⑥〔動〕㊎力いっぱい押す；㊎. ⑦手に持つ.

〔拥抱〕yōngbào〔動〕抱き合う. 抱擁する.〈紧紧～〉しっかりと抱き合う.〈在人丛中她就～了他〉人混みの中で彼女は彼と抱き合った.

〔拥被〕yōng, bèi〔動〕掛け布団にくるまる.〈他～酣睡着〉彼は掛け布団にくるまってぐっすり寝ている.

〔拥兵〕yōng, bīng〔動〕兵を擁する.〈拥百万之兵〉百万の軍隊を擁する.〔～自私〕〔成〕私兵を肥やす.〔～自卫〕〔成〕兵を擁してみずからを守る.

〔拥脖〕yōngbó ㊎＝'套包'

〔拥从〕yōngcóng〔動〕㊥多人数が擁して従う.〈众官～, …〉多くの官吏が(皇帝を)擁して、…；(《宣和》).

〔拥簇〕yōngcù〔動〕群がり取り囲む. ㊞〈大家都～在作家周围〉みんなはどっと作家のまわりを取り囲んだ.

〔拥戴〕yōngdài〔動〕推戴する；ある人を指導者として決めること.〈～退休的张校长为名誉校长〉停年になった張学長を名誉学長に推戴する.〔名〕推戴.〈受到群众的～〉大衆の推戴を得ている.

〔拥导〕yōngdǎo〔動〕㊥擁して案内する. 群がって導く.

〔拥倒(了)〕yōng, dǎo(le)〔動〕いっせいに押し寄せて倒す.〈他们把我～以后, 一齐四散奔逃了〉彼らは私にせまって押し倒し、いっせいにクモの子を散らすように逃げた.

〔拥遏〕yōng'è ＝'拥阏'〔動〕㊥詰まって通じない.〈沟渎～, 水为民害〉水路が詰まって通じないため、川の水は民家の災いになった；(《尚書大傳》).

〔拥覆〕yōngfù〔動〕㊥覆う. 包む.〈大雪～着铁路〉大雪は鉄道を覆っている.

〔拥干爱兵〕yōng gàn ài bīng〔連〕兵士が幹部を擁護し、将校が兵士を愛護する；軍隊の中で提唱するスローガン.

〔拥孤〕yōnggū〔動〕㊥孤児をかかえる.〈～孀妇〉孤児をかかえた寡婦；(《醒世·35》).

〔拥褐〕yōnghè〔動〕㊥粗末な衣服をつける；'褐'は粗布の衣服.〈～藏名无定踪〉ぼろを身にまとい、名を隠してあてもなくさまよう；(《夜怪》).

〔拥护〕yōnghù㊕yǒnghù〔動〕①(下が上を)擁護する, 支持する.〈～共产党〉共産党を擁護する.〈～主席〉議長を支持する.〈～新宪法〉新憲法を擁護する.〈～他当院长〉彼が学長になることを支持する.〈你们口里说反对旧家庭, 实际上你们却～旧家庭〉あなた方は口では旧家庭に反対すると言うが、実際はきみたちは旧家庭を擁護している. ②助ける. 保護する.〈将衣～, 再扶至桑中〉着物で包みこむようにし、かかえてクワの木の中に連れて行った；(《古今·7》).〈就有神人～〉神様が守ってくれます；(《西遊·44》).〔名〕擁護. 支持. 保護.〈受劳动人民～的革新派〉勤労人民の支持を得ている革新派.〔～者〕擁護者. 例〈他是新教学法的～〉彼は新しい教授法の擁護者だ.

〔拥篲〕yōnghuì〔動〕㊥ほうきをかかえ持つ；掃除して客を待つこと. ＝'拥帚'〈～先驱〉ほうきではいて(前方の)道をあける；客を待つこと.〈见小僮～方扫〉年少の召使がほうきを持って、ちょうど掃除しているのを目にした；(《任氏》).

〔拥挤〕yōngjǐ㊕yǒngjǐ〔形〕ひしめいている. 混雑している. 込み合っている. ㊞〈观众～〉見物人がひしめいている.〈～不透〉イモを洗うように込む.〈～得很〉たいへん混雑している.〈按次序上车, 不要～！〉順番にお乗りください、押し合わないで.〈星期天市场里特别～〉日曜日はマーケットがとても込んでいる.〈～在左边门口的人便让开一条路〉左側の入り口に集まっていた人々はすぐさま道をあけた.〈穿梭一般～不动〉機の杼のように人が行き来して押し合いへし合いで身動きもできない；(《兒女·38》).〔～时间〕ラッシュアワー.〔動〕(多くの人·物が)一か所に集まる.

〔拥剑〕yōngjiàn〔名〕はさみが平たく大きなカニ；もともとカニのはさみは大きく剣のようによく切れるところから、剣をいだくという意.

〔拥进〕yōngjìn〔動〕(大勢の人が)押し入る.〈～拥出〉どやどやと大勢の人が出たり入ったりする；(《醒世·15》).

〔拥聚〕yōngjù〔動〕群がる. 集まる.〈场院上～了一些人〉脱穀場に何人かの人が群がっていた.

〔拥军爱民〕yōng jūn ài mín〔成〕'拥军'とは、広範な革命的大衆に支持されている人民解放軍を信じ、それに依拠し、学ぶこと. '爱民'とは、解放軍も広範な革命大衆を信じ、それに依拠し、固く団結してプロレタリア独裁を守ることをいう；毛沢東が1967年4月に提唱した言葉.

〔拥军优抗〕yōng jūn yōu kàng〔成〕解放軍を擁護し、抗日軍人の家族をたいせつにする.

〔拥军优属〕yōng jūn yōu shǔ〔成〕解放軍を擁護し、軍人家族をたいせつにする；'拥政爱民'〔政府を擁護し、人民を愛護する〕と対になって用いられる. 1943年に提唱され、さらに革命後1965年に展開された一つの運動.

〔拥立〕yōnglì〔動〕☞[字解]④.〈～幼帝〉幼帝を擁立する.〈汉～呼韩邪单于〉漢朝は匈奴の王呼韓邪を擁立した；(《漢書·西域傳》).

〔拥面〕yōngmiàn〔動〕㊥☞[字解]③.

〔拥衾〕yōngqīn ㊥＝'拥被'

〔拥入〕yōngrù〔動〕どっと入る. ＝'拥进'〈上班的人～〉出勤して来た人が、どっと入って来た.

〔拥塞〕yōngsè〔動〕ふさぐ. 渋滞する；人馬·車両·船などが押し寄せて道や河川をふさぐ.〈路上～着逃难的人〉道は避難者でうずまっている.

〔拥上〕yōngshàng〔動〕(多くの人が)群がり取り囲む.〈说着就把他两个人～走了〉言うなり、彼ら二人を取り囲んで連れ去った.

〔拥书〕yōngshū〔動〕㊥書物を所有する. 書を蔵する.〈～万卷〉万巻の書籍を蔵する.

〔拥拥簇簇〕yōngyōngcùcù〔形〕大勢の人が押し合いへし合いしているさま.

〔拥有〕yōngyǒu〔動〕①擁している.(大量の土地·人口·財産などを)領有する, もつ. ＝'领有', '具有'；[歪用].〈～大量核武器〉大量の核兵器を擁している.〈～武装集团〉武力集団を擁している.〈～权力和财富〉権力と富とを擁する.〈～三千九百万党员〉3,900万の党

Y

員を擁する. <我国～巨大的水电资源>我が国は豊富な水力電力資源を擁している. ② もっている. みずからの手にある;客語は多く抽象的なもの;〔不完〕. <～独立和主权的国家>独立と主権をもっている国家.

〔拥约〕 yōngyuē 〔動〕込み合う. <看的人挨肩叠背, ～不开>見ていた人は押し合いへし合いして、身動きがとれないほどでした;(«警世·36»).

〔拥政〕 yōngzhèng 〔動〕文化大革命においては革命委員会を支持し、新しい革命政権を守る. 軍隊が政府を擁護する. 〔～爱民〕〔成〕'拥政'と人民を愛すること; '爱民'とは広大な革命的大衆を援助して毛沢東の最新指示を着実に実行し、'斗、批、改'を推し進め、革命に力を入れ生産を促すこと.

〔拥织〕 yōngzhī 〔動〕(書) からみつく. まとわりつく. <藤萝～, 上不见日>フジがからみついていて、上の日の光を見ることができない;(«南柯»).

〔拥肿〕 yōngzhǒng 〔形〕① 物体が大きい. (組織などが)水ぶくれしている. 〔～不灵〕なりが大きく血のめぐりが悪い. ② 着ぶくれしている. ③ 木の幹に節が多い. 〔名〕(書) 木のこぶ. <遂命仆夫荷斤斧, 断～, 折查枿, 寻穴究源>そこで召使に命じて斧を持って来て、木のこぶを断ち切り、ひこばえを切り、穴の奥を調べてみた;(«南柯»).

〔拥帚〕 yōngzhǒu 〔動〕(書) ほうきを持つ. (転) 掃除して客を待つ. ='拥彗' 〔～迎宾〕ほうきを持って(掃除して)お客さまを迎える. 〔～致敬〕ほうきを持って敬意を表する;昔の人の客に対する礼儀.

[痈](癰) yōng 〔医〕癰·疔;悪性で多く首や背中に出来る膿をもったおでき. <～疽>癰と疽. 毒瘡.

〔痈疮〕 yōngchuāng ='痈疽'

〔痈疽〕 yōngjū 〔名〕☞〔主解〕. <一日, 文帝偶然生下个～>ある時、文帝はたまたま癰が出来た;(«古今·9»).

〔痈疡〕 yōngyáng ='痈疽'

〔痈肿〕 yōngzhǒng 〔名〕悪性のはれ物.

[邕] yōng ① 南寧〔地名〕の別名. <～剧>(-jù) 広西省壮族自治区の主な劇の一つ. 広西壮族自治区の粤語地域に行われ、'桂剧' '粤剧'とも関係がある. ②〔名〕姓.

[庸] yōng ① ふだんの. 普通の. 平凡な. <～言>平凡な言論. ② (否定して) (…する)までもない. ='用' <无～细述!>詳しく述べるまでもない. <毋～讳言!>明言をはばかることがない. ③ どうして…であろうか. ='岂', '怎么' <～可弃乎?>どうして棄ててよいものか. ④〔動〕(方) …のためである;〔北京〕. <他～什么不来?>彼はなぜ来ないのか. <就～这个>このせいだ. ⑤〔名〕姓.

〔庸暗〕 yōng'àn 〔形〕(書) 愚昧である.

〔庸才〕 yōngcái ='庸材' 〔名〕凡庸な人. 凡才. <没见识, 没手段, 没胆量的～>見識も手段も胆力もない凡才. <不晓阴阳, 不看阵图, 不明兵势, 是～也>陰陽を知らず、陣型図を見わけられず、兵勢に明らかでなく、凡才です;(«三國·46»).

〔庸常〕 yōngcháng 〔形〕(書) 凡庸·平凡である.

〔庸短〕 yōngduǎn 〔形〕(書) 凡庸で欠点がある.

〔庸夫〕 yōngfū 〔名〕(書) 凡庸な人. <圣贤一段苦心, ～岂能测度>聖人賢者の苦心のほどは、どうして凡夫にわかろうか;(«醒世·2»). 〔～俗子〕〔成〕平凡な人々. 平々凡々たる俗人. 平々凡々な俗物. 〔～愚妇〕〔成〕愚夫愚妻.

〔庸狗〕 yōnggǒu 〔名〕(書)(罵) 愚か者.

〔庸蹇〕 yōngjiǎn 〔名〕(書) 愚か者. 人並みでない者.

〔庸劣〕 yōngliè 〔形〕平凡でくだらない.

〔庸劣苟安〕 yōng liè gǒu ān 〔成〕愚劣で安逸をむさぼる.

〔庸流〕 yōngliú 〔名〕(書) 俗物. 凡人. 凡庸なやから. <无奈他父亲又是个明道理尚气节的人, 不同那趋炎附势的世俗～>いかんせん彼女の父親というのは道理に明るく、気節を重んじる人で、権力におもねるような俗物とは違っていたのです;(«兒女·16»). <有甚不合天心处, 却教我终身蹭蹬, 屈于～之下?>どういう天の御心に背くところがあって、私を一生挫折の目に遭わせ、凡庸なやからの下に身を屈服させるのか;(«古今·31»). 〔～常人〕どこにでもいる人;(«照世盃·1»). 〔～凡辈〕平凡なやから;(«二拍·11»).

〔庸陋〕 yōnglòu 〔形〕(書) 平凡で粗末である.

〔庸碌〕 yōnglù 〔形〕(書) 凡庸で志をもたないさま. 平凡である. 凡庸で積極性がない. (例) <造成一种无个性无特性的～人生观>一種の個性のない特性のない凡庸な人生観を育てる. <一眼看去便知道是个～的人物>一見してすぐに平凡な人間だとわかる. <在弟是庸庸碌碌一等愚人, …>私は平々凡々この上ない愚人で、…;(«紅樓夢·115»). 〔～无能〕凡庸で能がない. 〔～之辈〕低俗で無能の人々. 〔庸庸碌碌, 随波逐流〕平々凡々として、時流のままに流される.

〔庸媒〕 yōngméi 〔名〕(書) くだらない仲人. 低劣な仲人.

〔庸民〕 yōngmín 〔名〕(書) 一般人民. 〔～百姓〕同上.

〔庸懦〕 yōngnuò 〔形〕(書) 凡庸でいくじがない. 〔～之辈〕同上のやから.

〔庸人〕 yōngrén 〔名〕(書) 俗物. 凡人. 〔～政治〕俗物の政治. 無能の人の政治. 〔～自扰〕〔成〕なんでもないのに凡人は騒ぎたてる、またはみずからめんどうを引き起こす;(«新唐書·陸象先傳»). 例 <医生告诉他没事, 他还不相信, 真是～>医者に何でもないと言われても信じない、まったく凡人の杞憂だ.

〔庸竖〕 yōngshù 〔名〕(書) 平凡な小僧. 青二才.

〔庸俗〕 yōngsú 〔形〕卑俗である. 低俗である. 俗流である. 俗っぽい. (例) <作风～> '作风'が卑俗である. <趣味～>趣味が低劣である. <～的议论>俗論. <采取～的态度>下品な態度をとる. <憎她的趣味太～>彼女の趣味がとても俗なのを嫌悪した. <一分离奇的命运, 行将把我从这种～生活中攫去, …>奇怪な運命はまさに私をこの俗っぽい生活の中からつまみ出し、…. 〔～不堪〕下品で俗っぽくて鼻もちならない;品のない教養のない人をたとえるときにも使う. 例 <这篇文章真是～>この文章は非常に下品で読む価値はこれっぽちもない. 〔～吹拍〕事実をかえりみず、お互いにもちあげる. おだてあげる. 〔～化〕卑俗化する. 低俗化する. 〔～进化论〕通俗進化論. 〔～社会学〕通俗社会学. 〔～唯物主义〕通俗な唯物論. 〔～之辈〕俗流.

〔庸行〕 yōngxíng 〔名〕(書) 日常の行い. 何気ない行い. 〔～学问〕普通の学問. ありふれた学問;(«兒女·19»).

〔庸虚〕 yōngxū 〔形〕(書) 平凡で才がない. 凡庸である. 愚かで働きがない. <吾以～, 受兹顾命>私は平凡で才がないのに、このような任務を受けた;(«資治通鑑·陳紀»).

〔庸言〕 yōngyán 〔名〕(書) 日常の話. <～必信之, 庸行必慎之>日常の言ったことを守らなければならないし、日常の行いは慎重でなければならない;(«荀子·不苟»). 〔～庸行〕日常の言動.

〔庸医〕 yōngyī 〔名〕やぶ医者. <胡～乱用虎狼药>やぶ医者の胡は、みだりに強い虎狼の薬を用いる;(«紅樓夢·51»). 〔～杀人不用刀〕〔諺〕やぶ医者は人を殺すのに刀を使わない. 匙加減一つである.

〔庸庸〕 yōngyōng 〔形〕(書) ① 苦労するさま. ② 平凡なさま. 〔～都厚福〕〔諺〕平々凡々であることは、たいへんに幸福なことである; '都'は'多'とも.

〔庸庸劳劳〕 yōng yōng láo láo 〔成〕='庸碌'

〔庸庸祗祗〕 yōng yōng zhǐ zhǐ 〔成〕用いるべきものは用い、敬すべきものはこれを敬すること.

〔庸脂劣粉〕 yōng zhī liè fěn 〔成〕愚かな婦女をいう.

〔庸脂俗粉〕 yōng zhī sú fěn 〔成〕平凡な婦女をいう.

〔庸中佼佼〕 yōng zhōng jiǎo jiǎo 〔成〕平凡な中に非凡なものがある. 鶏群の一鶴;(黄庭堅«書雙林十偈»). <老张这个技术干部可以说是～了>老張という技術幹部は鶏群の一鶴だといえる.

〔庸主〕 yōngzhǔ 〔名〕(書) 凡庸な君主. 暗君.

[澭] yōng 〔澭水〕(Yōngshuǐ) 〔名〕川名;江西省.

[鄘] yōng ①〔名〕周代の国の名;今の河南省汲県の北部. ②〔名〕姓.

[雍](雝) yōng ① 穏やかである. 従順である. ②〔名〕姓.

〔雍遏〕 yōng'è 〔動〕(書) ふさぎ止める.

〔雍和〕 yōnghé 〔形〕(書) 穏やかである. むつまじい. 親しい.

〔雍睦〕 yōngmù 〔形〕(書) ① 和やかである. 仲むつまじい. <家门～>家族は和やかに暮らしている. <我们是～地享受着团圆的幸福的>私たちは仲良く幸福な団欒を楽しんでいたのだ. <真君孝养二亲, ～乡里, …>真君は二人の親に孝養を尽くして、郷里で仲むつまじくしており、…;(«警世·40»). ② 穏やかである. 優しい.

〔雍穆〕 yōngmù 〔形〕(書) ① やわらいでいる. <夫闺门～, 有德有行>娘は物静かで、りっぱな徳行を身につけている;(«三國志·陳矯傳»). ② 壮厳で堂々としている.

〔雍容〕 yōngróng 〔形〕(書) 和やかである. おうようである. 上品で落ち着きがある. <态度～>態度がゆったりと落ち着いている. <语笑～>話し方·笑い声が上品で落ち着きがある;(«醒世·13»). <净发鲜帔, 威仪～>頭を剃り、きれいな袈裟をまとい、物腰は作法にかなってゆったりしている;(«小娥»). 〔～大度〕態度がおっとりとして、たいへん教養があるさま. 例 <副科长～地一笑>副科長はおっとりと笑った. 〔～大雅〕温和で落ち着いている. 例 <这姑娘稳重, ～, 一点也不轻浮>この娘は落ち着いており、態度がおうようで、少しも浮ついたところがない. 例 <他是搞外交的, 不卑不亢, ～>彼は外交官だが、卑屈でも傲慢でもなく、態度もおうようである. 〔～华贵〕上品で落ち着いているさま. (人の態度や風貌が)おうようで気品がある;(«花月痕·43»). 例 <～的夫人>同上の夫人. 〔～雅步〕荘重で歩行も静かでみやびやかである;(«魏書·世祖紀»).

〔雍熙〕 yōngxī 〔形〕(書) 天下がよく治まっている. 和らぎ楽しんでいる. <上下共其～>上の者も下の者も一緒になって安らぎ楽しむ;(張衡«東京賦»). <二门之中, 两不失其～之轨度焉>両家ではともに和らぎ楽しむという道を失わなかった;(«小說»).

〔雍雍〕 yōngyōng 〔形〕(書) 和やかなさま. 和らいださま. 親しい、調和がとれている.

[噰](嗈) yōng 〔噰噰〕(yōngyōng) 〔擬〕(書) 鳥の鳴き声.

[拥] yōng ＝'拥'

[慵] yōng だるい. 物憂い. けだるい. 〈～懒〉物憂さそう. 〈～困〉同上.

[慵惰] yōngduò〔形〕(書) ものぐさである.

[慵倦] yōngjuàn〔動〕(書) 倦ᵘみ疲れる. 〈为逃避午后所易起的～和睡意, 我跑出寓所来, 在松林里面散步〉午後に起こりやすいけだるさと眠気をさけるため、私は住みかを逃れて来て、松林の中を散歩する.

[慵困] yōngkùn〔形〕(書) ☞ [字解].

[慵懒] yōnglǎn〔形〕(書) ☞ [字解].

[墉](鄘) yōng ① 城壁. ② 高い塀. 垣根.

[墉壁] yōngbì〔名〕(書) 壁. 〈庙方四丈, 不作～〉廟ʸᵒは四丈四方で、壁はなかった; (《幽明錄》).

[滽] yōng 地名用字. [滽滽] (Yōngyōng)〔名〕川の名; 河南省.

[壅](壅) yōng ① 詰まる. 〈水道～塞〉水路がふさがる. ②〔動〕土や肥料を植物の根元にかける. 〈～土〉土寄せする.

[壅闭] yōngbì〔動〕(書) 詰まって通じない. 〈沟壕～〉みぞが詰まって通じない.

[壅蔽] yōngbì〔動〕① (書) 上下の意志が通じ合わない. 上下の意志疎通の道がふさがる. ② ふさがる. 〈不过一时～, 較诸痰迷似轻〉一時的にふさがったにすぎず、ほかの痰ᵗⁿ詰まりと比べれば軽うございます; (《紅樓夢·57》). ③ 耳目をふさぐ. (君主の耳に入るのを)妨げふせぐ. 天子の耳や目を覆い隠す. 〈欲开～达人情〉天子の耳目を覆い隠しているのを開いて人情に通じてほしい; (白居易《采詩官》詩).

[壅底] yōngdǐ〔動〕(書) ふさがりとどまる.

[壅阏] yōng'è ＝'壅遏'〔動〕(書) ふさがり詰まる. (転) 人から押しとどめられる. 〈水道～〉水路がふさがる. 〈臣～不得闻〉私はみんなから押しとどめられ、そのことを聞いていない.

[壅肥] yōng, féi (書)〔動〕肥料を植物の根元にかける. 〈给农作物～〉肥料を農作物の根元にかける. 〔名〕(yōngféi) (農) 施肥.

[壅疾] yōngjí〔名〕(中医) 脚気. 足なえ.

[壅门] yōngmén〔名〕(書) 門をふさぐもの; 外側の門. 半円形または方形の小門.

[壅培] yōngpéi〔動〕(書) (土や肥料を草木の根にかけて)育てる, 培う. 〈～果树〉土や肥料を果樹の根にかけて培う.

[壅丧] yōngsāng〔動〕(方) 夫婦の一方が死んだとき、すぐ墓に埋めないでお棺に入れて一定の場所に安置する; 連れ合いと一緒に埋めるため、または十分な埋葬の準備をするため; [山西].

[壅塞] yōngsè(旧) yǒngsè〔動〕ふさがって通じない. 詰まって通らない. ふさがる. ＝'壅闭' 〈水道～〉水路がふさがる. 〈人群把各条街道～得水泄不通〉通りはすべて人の群れでぎっしり詰まっている. [～贤路] 賢人を登用する道をふさぐ. [～之处] ふさいで通さない所. (例) 〈这必是别处有～, 发泄不通〉これはきっとほかにふさいで通さない所があって、水が流れないのだろう; (《三俠·85》).

[壅耸] yōngsǒng〔動〕(書) 大きくそびえ立つ. 〈其物伟大, ～惊人〉それはたいへんに大きくて、そびえ立つようにして立ちはだかり、人を驚かした; (《旌異記》).

[壅土] yōng, tǔ〔動〕① ☞ [字解] ②. ＝'培土' ② 畑を耕すとき、草の根が邪魔したり、すきの歯が細かすぎたりして、土の塊が耕作を妨げる.

[壅于上闻] yōng yú shàng wén〔成〕天子の耳をふさぐ.

[壅滞] yōngzhì〔動〕(書) ① ＝'壅闭' ② 人から押しとどめられ、志を得ない. [～之士] 同上の士; (《後漢書·仲長統傳》).

[壅住] yōngzhù〔動〕ふさがる. 詰まって通じない. 〈沟～了〉どぶが詰まった.

[蕹] yōng〔名〕(植) ヨウサイ; 俗称は'空心菜'. 茎は軟らかく、中に空洞がある. 葉はホウレンソウに似ている. 軟らかい葉と茎は食用に供す. ＝'蕹菜'

[澭] yōng 地名用字. [澭水] (Yōngshuǐ)〔名〕古代の川の名; '灉水'とも書く.

[臃] yōng ① [臃肿] (yōngzhǒng)〔形〕1) 太りすぎて、または着物をたくさん着ていて動きが鈍い. 〈他怀了迫切的希望看着那个发红的～似的胖脸, 哀求地问道…〉彼は切迫した望みをいだいて、その赤くほてった動きの鈍そうな太った顔をながめながら、すがるように…と尋ねた. 〈老太婆穿着～的小棉鞋〉おばあさんはふくらんだ綿靴を履いている. 〈她的身子～地摆在床上〉彼女の体は太りすぎといわんばかりにベッドに横たわっている. (喩) 2) 機構が水ぶくれである. (喩) [～庞大] 肥大化している. (例) 〈旧机关机构～, 应该精简〉旧機関の機構は水ぶくれしているので、簡素化されなければならない. (例) 〈各级领导机构～〉各級の指導機構が肥大化している. ② [臃肥] (yōngféi)〔形〕ずんぐりしている. 太ってぶよぶよしている. 着ぶくれしている.

[癰] yōng 悪性の膿瘍ᵒʸᵒ. 毒のあるおでき. ＝'痈'

[镛] yōng 大きな鐘; 古代の楽器の一種.

[廱] yōng ① 仲むつまじい. 楽しい. 〈～～〉仲むつまじく楽しいさま. なごやかなさま. ② ふさぐ. ふさがる. 〈～偃〉(-yǎn) 同上.

[灉] yōng [灉河] (Yōnghé)〔名〕古代の川の名; 山東省.

[饔] yōng ① 調理ずみの食品. ② 朝食. 〈～飧〉☞ [語彙].

[饔飧] yōngsūn (書)〔名〕朝食と夕食; 日常の食事を指す. [～不继]〔成〕生活が貧しく腹いっぱい食べられないこと. 食うに事欠く. (例) 〈今既～, 我这里有白银十两, 暂且拿去使用〉いま、朝夕の食事が思うようにならないなら、ここに白銀が10'两'あるので、ひとまず持っていって遣ってくれ; (《三俠·11》). (例) 〈民穷财尽, 百姓～不饱, …〉人民は貧乏し、財産も尽き、みな御飯さえ十分食べられず、…; (《京本·10》). 〔動〕煮たものを食べる. 食事をする.

[鳙] yōng(旧) yóng (魚) コクレン. 〈～鱼〉(-yú) 同上; 長江·珠江などに生息し、頭が大きい. タナゴに似ている. ＝'胖头鱼', '正鲢', '黑鲢', '黄鲢', '花鲢(鱼)', '大头'

[喁] yóng 魚が口を上に向けて水面に出す. 〈～～待哺〉口をぱくぱくさせてえさを待つ.

[喁喁] yóngyóng (書)〔形〕① 声の低いさま. 〈～私语〉ひそひそと私語する. 〈会场七十多人的～小语, 顷刻积成了震耳的喧音〉会場の七十数人のひそひそ話が、またたく間にやかましい騒音になった. 〈一对～儿女促膝谈心〉一組の男女がひざつき合わせて、低い声でひそひそと語り合っている; (《兒女·29》). 〈两个～细语, 真似父子一般〉二人は親しげにひそひそと話し合い、まったく父と子のようだ; (《金瓶梅·55》). [～哝哝] ひそひそ話すさま. ささやくさま. (例) 〈听他们又～了好久玛姑方回〉彼らがまたしばらくひそひそ話していたのを聞いてから、瑪姑は帰った; (《老殘·10》). ② 多くの人がひそかに慕うさま. (擬) ① 子どもの答える声. ② セミの鳴き声. 〈蜩 (diāo) 鸣～〉セミがじいじいと鳴く; (揚雄《太玄經·飾》).

[颙] yóng ① 大きい頭. (転) 大きい. ② 慕う. 〈～望〉☞ [語彙].

[颙候] yónghòu〔動〕(書) 謹んで待つ. 〈偃王～久矣〉偃王が久しく待っておいでです; (《開河》).

[颙望] yóngwàng〔動〕(書) ① 慕う. ② 待ち望む. 期待する. 〈这件事做成, 真愈出愈奇了, 小弟在家～〉これが成ればますます珍しいこと、私は家で待ち望んでいます; (《二拍·17》). 〈～神君, 特垂宽宥!〉どうか神君, 寛大なるお許しを特にお下しになるようお願いします; (《古今·32》). ③ 仰ぎ見る. 〈见一巨鼋出于穴上, 首犹贯玉钗, ～波上, 惓惓有恋人之意〉大きなスッポンが穴から出てきたのを見たが、それは頭に玉のかんざしをつけて、波間の上を仰ぎ見、何やら深く人を慕っているようすであった; (《飛燕》).

[颙坐] yóngzuò〔動〕(書) きちんと座る.

[犝] yóng 野牛. ＝'犎牛'

[鷛] yóng [鷛鶏] (yóngqú)〔名〕(鳥) カモに似た水鳥の一種.

[鰫] yóng (魚) コクレン; 長江·珠江などに生息し、頭が大きく、タナゴに似ている. ＝'鳙鱼', '胖头鱼'

[永] yǒng ① 長い. 〈江之～矣!〉長江(揚子江)のなんと長いことか. ②〔副〕いつまでも. 永く; 後に一音節語をおく. 〈～不掉队〉いつまでも落伍ᵍしない. 〈～无对证〉永遠につきあわせる証拠がない; (《初拍·2》). ③〔名〕姓.

[永葆] yǒngbǎo〔動〕(書) 永く保つ. [～青春] 永遠に青春を保つ. (例) 〈这是使它永葆革命青春的根本保证〉これはそれに永遠の革命的青春を保たせる根本的保証である.

[永备工事] yǒngbèi gōngshì〔連〕(軍) 永久築城. ＝'永久性工事'

[永辈子] yǒngbèizi〔名〕(方) 一生涯. 永遠. 〈生来都是弯弯的, ～也伸不直〉生まれつき曲がり、一生伸びない.

[永别] yǒngbié〔動〕永遠に別れる. 永遠に決別する; 多く、人の死を指す. 死別する. 〈他说着就往外面走, 还回过头来把婉儿望一下, 好象望一个就要～的人〉彼は言いながら、外へ歩いて行き、やはり振り向いて婉児を見たが、まるで今にも永別する人を見ているかのようだった. 〈伟大的鲁迅先生和我们～了!〉偉大なる魯迅先生は我々と永遠に決別した.〔名〕永遠の別れ. 今生のいとまごい; 死別. [画～]. 〈所以这一次也许就是～〉だから、今回が永遠の別れになるかもしれない. [～酒] 死刑執行前に飲む酒.

[永不分离] yǒng bù fēnlí〔連〕永遠に離れない.

[永不生锈] yǒng bù shēngxiù〔連〕永遠にさびない; 意志が永遠に変わらないたとえ. [～的螺丝钉] 永遠にさびないねじくぎ; 永遠に意志の変わらない人のたとえ. (例) 〈我们要做一颗～〉我々は永遠に意志の変わらない人間とならねばならない.

[永不忘本] yǒng bù wàngběn〔連〕いつまでも大本を忘れない.

[永不叙用] yǒng bù xùyòng〔連〕永久に任用しない. 今後官吏として

Y

任用しない.

〔永垂不朽〕 yǒng chuí bù xiǔ〔成〕永遠に消えず伝わる. 永遠に不滅である;(《魏書·高祖紀下》). 〈人民英雄~!〉人民の英雄は永遠に不滅である. 〈你们为之致力的事业是~的〉あなたたちがこのために力を尽くした事業は、永遠に残るものである. 〈春秋两祭、~〉春秋二度の祭りを永久に絶やさなかった;(《三俠·19》).

〔永磁〕 yǒngcí〔形〕(電) 永久磁石(の);〔不定〕. 〔~材料〕永久磁石材料. マグネット材料. 〔~电话机〕磁力電話機. 〔~电机〕〔~发电机〕磁石電気機. マグネット発電機. マグネット. 〔~式〕永久磁石式(の). 〔~话筒〕マグネット送話機.

〔永辞人世〕 yǒng cí rén shì〔成〕永遠に人の世に別れを告げる;人が死ぬことのたとえ. 〈现在一方已经~, 这种友谊也并没有终断〉いま片方はすでに永遠に人の世に別れを告げたが、この友情はまた決して終わることがなかった.

〔永存〕 yǒngcún〔動〕(書) 永久に存在する. 永遠に不滅である. 〔~组织〕(簿) 永久組織.

〔永佃权〕 yǒngdiànquán〔名〕(旧) 永代小作権.

〔永冻〕 yǒngdòng〔名〕(地)(北極·亜北極地方における)永久氷結土. 〔~层〕永久凍土層. 〔~气候〕永久凍結気候. 〔~土〕永久凍土.

〔永动机〕 yǒngdòngjī〔名〕(物) 永久機関.

〔永断葛藤〕 yǒng duàn gé téng〔成〕永久に関係を絶つ;(《碧巌録》).

〔永奉箕帚〕 yǒng fèng jī zhǒu〔成〕妻となり永くお仕え致します;妻となることを承諾するときの謙辞. 〈妾情愿随君, ~〉わたしは甘んじてあなたについて行き、妻として永くお仕え致します.

〔永感〕 yǒnggǎn〔動〕(書) 長く感銘する. 〔终身~〕一生涯感銘を残す.

〔永共〕 yǒnggòng〔副〕(方)(過去から現在まで)ずっと;〔山西〕. 〈干妹子和姐姐~不来〉義理の妹や姉はこれまでずっと来ようとしない.

〔永恒〕 yǒnghéng〔形〕永久に変わらない. 不変である. 永久不変. 〈片段化为了整体, 一瞬化为了~〉一部が総体と化し、一瞬が永遠と化した. 〔~不变〕千古不易. (例)〈~的友谊〉永久不変の友誼. 〔~性〕恒久性. 恒久的. 〔~运动〕(物) 永久運動. 〔~真理〕永久の真理.

〔永劫〕 yǒngjié〔名〕(書)(宗) 仏教でいう永遠の時間. 永劫.

〔永久〕 yǒngjiǔ〔形〕永久な. 永遠な. 長く久しい;〔不定〕. 〈那总不是~的办法〉それはどうしても永遠の方法ではない. 〈从此他找到了他~的家〉ここで彼は永遠の住みかを探しあてた. 〈我等你归来, ~也不变心〉私はあなたの帰りを待っています、いつまでも心変わりすることはありません. 〔~变形〕(機) 恒久ひずみ. 〔~齿〕(医) 永久歯. 〔~磁铁〕(物) 永久磁石. 耐久磁石. パーマネント·マグネット. 〔~存储器〕(機) 固定記憶装置. 〔~地址〕(法律上の)現住所. 〔~冻土〕(地) 永久凍土. 永久凍土層. ='永冻土' 〔~工事〕(軍) 永久施設. 〔~黄体〕永久黄体;獣医. 〔~积雪〕(気) 万年雪. 〔~极化〕(電) 永久分極. 〔~接地网〕(電) 永久地絡. 〔~偶极子〕(電) 永久双極子. 〔~气体〕(化) 永久ガス. 〔~信号〕(機) パーマネント·シグナル. 〔~型〕(鋳) 永久鋳型. 〔~形变〕(機) 過ひずみ. 〔~性〕耐久度. 〔~伪装〕(軍) 永久偽装. ='固定性伪装' 〔~牙〕='永久齿' 〔~应变〕='永久变形' 〔~硬度〕(機) 永久硬度. 〔~硬水〕(化) 永久硬水. 〔~中立〕永世中立. 〔~国〕永世中立国. 〔~筑城〕永久の防御のために築いた城塞. 〔~资本〕固定資本. 〔~组织〕(簿) 永久組織. ='永存组织'

〔永诀〕 yǒngjué (書)='永别' 〈谁知这一次见面, 竟然成了我们的~〉この度の出会いが我々の永遠の別れになろうとはだれが知っていたろう. 〈万一如此, 今宵便是~〉万一そういうことならば、今夜が永の別れです;(《古今·2》). 〈当遂~, 愿置诚念!〉永の別れをしなければなりません、どうか私の真心の記念として残しておきたく思います;(《柳氏》). 〈不忍便~〉永久の別れをするには忍びない;(杜甫《自京赴奉先縣詠懷五百字》詩). 〔~人世〕〔成〕この世を去る.

〔永绝〕 yǒngjué (書)='永别'

〔永乐爷〕 Yǒnglèyé〔名〕明の成祖朱棣のこと;'永乐'はその年号.

〔永眠〕 yǒngmián〔動〕(書) 永眠する. 〈~于地母〉あの世で永眠する.

〔永铭〕 yǒngmíng〔動〕(書)(心に)永く銘じる. 〔~肺腑〕〔成〕永く心に銘じる. 〔~心版〕〔成〕永久に心に銘じる. いつまでも忘れないこと.

〔永命〕 yǒngmìng〔名〕(書) 長命. 〈祈天~〉長命を天に祈る.

〔永年〕 yǒngnián〔名〕(書) ① 長寿. ② 長い年月.

〔永庆升平〕 yǒng qìng shēng píng〔成〕永久に太平を祝う.

〔永日〕 yǒngrì〔名〕(書) ① 永い日. 一日じゅう. 〈依依不舍, ~忘归〉恋々として去りがたく、一日じゅうそこにいて帰るのも忘れるほどである;(《醒世·4》). ② 長い月日.

〔永生〕 yǒngshēng (書)〔動〕① 魂が永久に不滅である;多く死者を哀悼する言葉. 〈为争取民族解放斗争而牺牲的烈士们~!〉民族解放を勝ち取るために戦い、犠牲になった烈士たちはとこしえに我らとともに. 〈他们将因你的创作而得名, 你将因他们而~〉彼らはまさにきみの創作により名声を得、きみは彼らによって魂が永久に不滅になった. ② 永遠に生き続ける. 〈她好像就立在天堂的门前, 一举步便可以得到~的幸福一样〉彼女はまるで天国の門前に立っていて、一歩踏み込めば永遠の幸福を得られるかのようだ. 〔副〕='永远' 〈~地保留在我的脑海里〉永久に私の頭の中に保たれる. 〔~永世〕〔成〕とこしえ. 〔名〕永久不滅. 永遠の生命. 〈走向~〉永遠の生命に向かう.

〔永矢不忘〕 yǒng shǐ bù wàng〔成〕誓って永く忘れない. 心に刻みこんで一生涯忘れないこと. 〈对你的恩情, 我~〉御恩は決して忘れません.

〔永世〕 yǒngshì (書)='永远' 〔~不忘〕一生忘れない. 〔~不朽〕とこしえに朽ちることのない. (例)〈他的房子也是~的房子〉彼の家も子々孫々朽ちることのない家である. 〔~长存〕永久に存在する. とこしえに消えない. 〔~难忘〕いつまでも忘れがたい. (例)〈他那音容笑貌, 我们~〉彼のあの姿や声、笑い顔は永遠に我々の心に残り、忘れ得ぬものである.

〔永逝〕 yǒngshì〔動〕(書) 永眠する.

〔永图〕 yǒngtú〔名〕(書) 長久の計.

〔永违〕 yǒngwéi〔動〕(書) 久しく別れる. 永遠に離別する. 〈家比贫, 泰又亡殁, ~侍养〉家は貧しく、(朱)泰も死んで、お仕えして養うことが永遠にかなわなくなりました;(《述異記》).

〔永无〕 yǒngwú〔副〕永久にない. 絶対に…ない. 〈~升官发财的机会〉昇進し金持ちになるチャンスは絶対にない. 〔~宁日〕〔成〕戦乱が続き安泰な日がない. 日々戦乱に明け暮れる. いつになっても安心していられる日がない.

〔永宵〕 yǒngxiāo〔名〕(書) 長い夜.

〔永续〕 yǒngxù〔副〕(書) 永続的に. 〈~利用自然资源〉自然の資源を永続的に利用する.

〔永续犯〕 yǒngxùfàn〔名〕(法) 常習犯.

〔永夜〕 yǒngyè〔名〕(書) 長い夜. 〈我还要与夫人谈心, 以消~〉夫人と心を打ち明けて話し、寂しくたいくつな夜を過ごそう;(《三俠·18》).

〔永永〕 yǒngyǒng〔副〕(書) 永く. 永遠に. 〈~相爱〉互いに永遠に愛し合う. 〔成〕永久に尽きることがない;(《漢書·景帝紀》).

〔永浴爱河〕 yǒng yù ài hé〔成〕永遠に愛し合うこと;結婚式などでのあいさつ言葉.

〔永远〕 yǒngyuǎn〔形〕永遠である;時間が長く終わりのないことを表す. ='永久' (副)〈~不改〉いつまでも改めぬ. 〈~记住〉永遠に胸に刻む. 〈~平安〉いつまでも無事である. 〈~不忘〉永遠に忘れることはない. 〈我~忘不了你的好意〉私はいつまでもあなたの好意を忘れません. 〈祝您~幸福!〉いつまでもお幸せに. 〈事情不会~如此〉事がいつまでもこのままであろうはずがない. 〈~没有生机〉永遠に生命力を失う. 〔~不作亏心事〕〔成〕決して恥ずかしい行いをしない;屋漏に愧じず. 〔副〕いつも. いつでも. 〈我~想念着祖国〉私はいつも祖国を心に思っている.

〔永宅〕 yǒngzhái〔名〕(書) 墓;永久に居るべきところの意. 〈此吾之~也〉これはわしのお墓なのだ;(《魏書·傅永傳》).

〔永蛰〕 yǒngzhé〔動〕(書) 人が死ぬ.

〔永志不忘〕 yǒng zhì bù wàng〔成〕心に銘じて永遠に忘れない. 〈先生之恩, ~〉先生の御恩は心に銘じて永遠に忘れません.

〔永昼〕 yǒngzhòu〔名〕(書) 長い昼間. 〈消~〉日の長さを(話などして)まぎらわす;(《紅樓夢·1》). 〈风前月下, 花时~, 洒泪何言〉風が吹く月明かりのもとでも、花咲く日長にあっても、涙のみ流れ何を言ったらいいのか;(《意歌》).

〔永字八法〕 yǒngzì bāfǎ〔熟〕永字八法. 永の字に含まれる八つの運筆法.

〔甬〕

yǒng ① 寧波の別称. ②〔名〕姓.

〔甬道〕 yǒngdào〔名〕① 大きな中庭や墓地の中間で、建物や墓などの主要な建築物に向かっている道;多くはれんがや石が敷いてある. ='甬路' 〈扛着大虫, 都到厅前, 放在~上〉トラを担ぎ、みな役所の前に行き、通路におろした;(《水滸·23》). ② 庭園の小道. ③ 渡り廊下. 通路. ='走廊', '过道'

〔甬剧〕 yǒngjù〔名〕寧波(浙江省)の伝統劇.

〔甬路〕 yǒnglù〔名〕='甬道①'

〔泳〕

yǒng ① 泳ぐ. 〈仰~〉背泳ぎ. 〈蛙~〉〈俯~〉平泳ぎ. 〈游~〉泳ぐ. ②〔名〕姓.

〔泳道〕 yǒngdào〔名〕(体) コース;水泳. 〔~标志线〕レーン·ライン.

〔泳裤〕 yǒngkù〔名〕水泳パンツ.

〔泳气钟〕 yǒngqìzhōng〔名〕潜水着;重装備の堅くて重いものをいう.

〔泳坛〕 yǒngtán〔名〕水泳界. 〈世界~〉世界の水泳界.

〔咏〕(詠)

yǒng ① 抑揚をつけて読む. 吟じる. ②〔動〕詩や詞にして述べる. 詠む. 〈~雪〉(·xuě) 雪を詩に詠む.

〔咏唱〕 yǒngchàng〔動〕(詩を)吟詠する.

〔咏怀〕 yǒnghuái〔動〕(書) 心に思うことを(詩歌に託し)述べる. 〔~诗〕同上の詩.

〔咏桑寓柳〕 yǒng sāng yù liǔ〔成〕クワを詠んでヤナギを寓す;表面的にはある事柄を称賛しておいて、実際には別の事柄への賛美を寓す. 〈或设言托意, 或~, …〉ありきたりの言葉に特別な意味を持たせたり、一見無関係な文句に内心の思いを詠みこんだり、…;(《紅樓夢·9》).

〔咏诗〕 yǒng, shī〔動〕詩を賦す.

〔咏史〕 yǒngshǐ〔動〕(書) 歴史を(詩に)詠む. 〔~诗〕同上の詩.

[咏叹] yǒngtàn〔動〕調子をつけて朗誦する．節をつけて歌う．＝'歌咏'，'吟哦'〈我细细地～了一遍〉私は小さな声で一度朗誦した．〔～调〕(-diào)〔音〕(詩や詞で)詠嘆調．

[咏赞] yǒngzàn〔動〕ほめたたえる．〈～美德〉美徳をほめたたえる．

[抐] yǒng〔動〕㊄頭を横に振る．かぶりを振る；㊂．

[俑] yǒng〔名〕俑；'殉葬'〔殉死〕の代わりに用いた木，または素焼きの人形．〈陶～〉素焼きの俑．〈女～〉女の俑．

[勇] yǒng ①勇ましい．勇気がある．勇敢な．〈～敢〉☞〔語彙〕．〈很有～气〉とても勇気がある．〈有～无谋〉〈～而无谋〉勇気はあるが策がない．〈智～双全〉知勇ともに備わる．②清代，戦時に臨時徴募した兵；平時の編成には入っていない．③〔名〕姓．

[勇而无礼，则乱] yǒng ér wú lǐ, zé luàn〔成〕勇気だけあって礼儀のないときは，ついに乱暴するようになる；(《論語·泰伯》)．

[勇夫] yǒngfū〔名〕㊂①武士．②武骨者；勇ありて策なき人．〈量吕布一～，何能作州牧乎？〉思いまするに呂布は勇のみの武骨者，どうして州牧など勤められましょうか；(《三國·13》)．

[勇敢] yǒnggǎn〔形〕①勇敢である．大胆である．〈机智～〉機知に富み，勇敢である．〈～果断〉勇猛果敢．〈～作战〉勇敢に戦う．〈琴真是一个～的孩子〉琴は本当に勇敢な子だ．〔～有为〕勇敢有能である．②いじけない．気力がある．(困難·苦しみに)めげるところがない．

[勇冠三军] yǒng guàn sān jūn〔成〕全軍きっての勇者；(《文選·李陵·答蘇武書》)．〈在射箭队中，小王成绩突出，～〉アーチェリー·チームの中で，小王は成績がずば抜けており，最もすばらしい．

[勇悍] yǒnghàn〔形〕勇猛である．〈吴人～，便竞踏浪雄杰〉呉の国の人は勇猛で，波を踏み雄を競う；(《警世·23》)．

[勇健] yǒngjiàn〔形〕㊂力強く勇ましい．勇敢である．けなげである．〈每个战士都那么～威武〉兵士という兵士はみなたいへん勇ましく強い．

[勇将手下无弱兵] yǒngjiàng shǒuxià wú ruòbīng〔諺〕勇敢な大将の下には弱い兵卒がいない．＝'强将手下无弱兵'

[勇进] yǒngjìn〔動〕勇ましく前進する．邁進する．↔'勇退'〔急流～〕〔成〕急流に向かって勇ましく進む．困難を押して邁進する．

[勇劲儿] yǒngjìnr〔名〕勇ましさ．〈他有股子～〉彼には勇ましさがある．

[勇决] yǒngjué ㊂〔動〕勇敢に決断する．〔形〕勇敢で動じない．勇敢で決断力がある．気力があり不屈である．〈四方服～〉四方の国々はその勇敢で決断に富んでいることに感服している；(杜甫《北征》詩)．

[勇力] yǒnglì〔名〕勇気と力．〔～过人〕〔成〕勇気や力量が群を抜いている．〈斯巴达克是个～的奴隶英雄〉スパルタクスは勇気·力量ともに群を抜いた奴隷英雄である．

[勇卢] yǒnglú〔名〕㊂鼻の神．

[勇略] yǒnglüè〔形〕㊂勇気があって計略に富む．〔～超群〕勇気があって計略に富み群を抜いている．

[勇迈] yǒngmài〔形〕勇ましく，勢いがよい．〈青年们的眼神是多种多样的，有的～些，有的怯弱些〉若者の目付きはいろいろである，あるものは勇ましく，あるものは弱々しい．

[勇猛] yǒngměng〔形〕勇猛である．気力が十分にある．〈～向前去吊〉はりきってせっせと弔問に行く．〈战士们～地冲上去〉戦士たちは勇敢に突き進んで行く．〈这叹息，却使我～起来了〉この嘆息で私は勇猛になり始めた；(《魯·吶·鴨》)．〈想关云长好生～〉思うに関雲長(関羽)はたいへん勇猛である；(《元曲外·單刀會·1》)．〔～奋斗〕〔成〕勇猛果敢に闘う．〔～果敢〕〔成〕たいへん勇敢で決断力に富み，意志が固いことの形容．勇猛果敢；(《漢書·翟方進傳》)．㊀〈这位指挥员经验丰富，～〉この指揮官は経験豊富で，勇猛果敢である．〔～精进〕〔成〕心をたけく力を専らにして仏道を修行する．勇ましく困難を突破して前進する；刻苦して研鑽し，向上することの形容；(《無量壽經·上》)．㊀〈搞什么事都要有一股～的精神〉何をやるのにも，すべて刻苦奮闘の精神が必要である．〔～直前〕勇敢にまっすぐ前進する．㊀〈她象一团烈火，～的队伍的尖兵〉彼女は猛火のごとく，また勇敢に前進する隊列の先鋒のようであった．

[勇剽] yǒngpiāo〔形〕㊂勇敢で軽快である．〈～若豹螭〉勇敢で軽快なことはまるでヒョウか蝙蝠のようだ；(曹植《白馬篇》詩)．

[勇气] yǒngqì〔名〕勇気．〈鼓起～〉勇気を奮い起こす．〈很有～〉たいへん勇気がある．〈失掉～〉勇気を失う．〈～倍增〉勇気が倍増する．〈他没有～和女儿相见〉彼は娘と顔を合わす勇気がなかった．

[勇士] yǒngshì〔名〕勇士；力があり度胸もある人．

[勇士星] yǒngshìxīng〔名〕㊅冥王星の別称．

[勇退] yǒngtuì〔動〕㊂勇退する；多くの場合，役人が勇退することをいう．〈士不逢时～耕〉文人が平和の世に出会わなかったので退官して田を耕す；(陸游《偶讀晁公文集，泣而足之》詩)．〔急流～〕〔成〕華やかなうちに，機会を見て早めに職を去る．

[勇往] yǒngwǎng〔動〕勇んで進む．〔～直前〕〔成〕勇往邁進する．㊀〈像我这一个稳健温和的人也会变成～的激烈分子〉私のように穏健温和な人間でも勇ましく前進する性格の激しい人間に変化しうるのです．㊀〈他虽然还在低年级，可是一见不平的事儿，便～〉彼はまだ低学年ではあったけれど，ひとたび不正を見ると勇敢に前進した．㊀〈希望在工作中～〉仕事の中では勇敢にひたすら前進することを希望する．

[勇为] yǒngwéi〔動〕㊂勇敢にする．〈不仅～，而且乐为〉勇敢にするだけでなく喜んでする．

[勇武] yǒngwǔ〔形〕勇ましくりっぱである．りりしい．威風がある．勇敢で動じない．〔～过人〕〔成〕勇ましさが群を抜いている；(《南史·蘭欽傳》)．〔名〕㊂勇士．

[勇伊] yǒngyī ㊁＝'踊移'

[勇毅] yǒngyì〔形〕㊂勇ましく且つ意志が強い．

[勇友星] yǒngyǒuxīng〔名〕㊅星の名；太陽から最も遠い遊星の一つ．

[勇于] yǒngyú〔副〕勇敢に；多く後に2音節の動詞·動詞性連語がくる．〈～负责〉敢然と責任を負う．〈～承认错误〉臆するところなく過ちを認める．〔～改过〕過ちを改めるのに積極的である．いさぎよく過ちを改める．〔～任事〕敢然と仕事を負う．㊀〈他对工作是～的〉彼は仕事に対して，敢然と引き受ける．

[勇鸷] yǒngzhì〔形〕㊂勇猛である．

[勇壮] yǒngzhuàng〔形〕勇壮である．雄壮である．〔～绝伦〕人並み優れて勇ましく強い．〔～之卒〕勇ましく強い兵士；(枚乘《七發》)．

[蛹] yǒng さなぎ．〈蚕～〉蚕蛹．カイコのさなぎ．〈～期〉蛹虫期．

[蛹虫草] yǒngchóngcǎo〔名〕㊇サナギタケ．

[蛹化] yǒnghuà〔名〕㊈蛹化．

[蛹龄] yǒnglíng〔名〕㊉蛹齢．

[蛹期] yǒngqī〔名〕☞〔字解〕．

[踊]（踴） yǒng ①跳ぶ．跳躍する．〈～跃〉☞〔語彙〕．②値段が暴騰することをいう．〈～贵〉☞〔語彙〕．

[踊昂] yǒng'áng〔動〕㊂(物価が)高騰する．〈俄而物价～〉突然物価が高騰した．

[踊贵] yǒngguì〔動〕㊂(物価が)高騰する．〈帑藏全无，谷粟～〉国庫の財産はすっかりなくなり，穀物の値段は暴騰した；(《海山·下》)．〈米谷～〉コメの値が高騰した；(《後漢書·馬融傳》)．

[踊身] yǒngshēn〔動〕㊁跳び上がる．躍り上がる．身を躍らす．〈(武松)也钻出窗子外，～望下只一跳，跳在当街上〉武松も窓の外に出て，身を躍らせて往来に跳び降りた；(《水滸·26》)．

[踊移] yǒngyí〔動〕㊁考えが定まらない．迷う；'游移'の仮借．〈记当修行莫～〉修行は迷ってはならないと心しておけ；(《變文·歡喜》)．

[踊跃] yǒngyuè〔動〕跳び上がる．躍り上がる．〈～欢呼〉躍り上がって歓呼する．〈喜不自胜，故不觉作此～之状〉むしょうにうれしくなり，思わず躍り上がりました；(《西遊·2》)．〈众皆～称善〉人々はみな躍り上がってその善きことをたたえた；(《三國·33》)．〔形〕熱烈である．多くの人が集まり活気がある．意気込んでいる．先を争う；気持ちの高まりを形容する．㊃〈～参加〉勇躍参加する．奮って参加する．〈～发言〉盛んに発言する．〈～报名参军〉勇んで入隊を申し込む．〈座谈会上发言非常～〉座談会での発言はとても活発だ．〈到会的人来得不～〉人の集まりが悪い．〈今天参加的人很～〉今日参加者はとても多く活気があった．〈～认捐〉喜んで(すすんで)寄付をする．〈观众来得越加～〉観衆はますます多くなる．〔～输将〕〔成〕(国に対し)喜んで金銭を寄付すること．

[涌㊀] yǒng ①〔動〕水や雲がわき出る．〈泪如泉～〉涙が泉のわき出るように出る．〈风起云～〉風が吹き始め雲がわき立つ；新しい人物や事柄が次々に出てきて，ますます発展していくさまを例える．②〔動〕(水や雲の中から)出る，顔を出す．〈雨过天晴～出一轮明月〉雨がやみ空が晴れて来て，月が顔を出した．③〔動〕水がわき出るようにどっと出る．急に一度に現れる．(人あるいは事物が)大量に現れる．〈许多人从里面～出来〉たくさんの人が中からどっと出て来た．〈平时记熟了的剧本中的英语便自然地～到脑子里来了〉日ごろ暗記した劇本中の英語が自然に頭の中に浮かんできた．④〔名〕㊊スウェル．⑤〔名〕姓．// ㊁ chōng

[涌潮] yǒngcháo〔名〕㊊タイダル·ボア．

[涌出] yǒngchū〔動〕続出する．わき出る．〈～很多的积极分子〉多くの活動家が輩出する．〈从剧场里～来了很多人〉劇場からたくさんの人がはき出されてきた．〈万斛的热泪无端地从眼中～〉たくさんの熱い涙がわけもなく目からあふれ出る．

[涌荡] yǒngdàng〔動〕激しくゆれ動く．

[涌动] yǒngdòng〔動〕勢いよく揺れ動く．〈大海上～着一层层美丽洁白的浪花〉海の上では，層を成して美しく真っ白な波の花が，勢いよく踊っている．

[涌进] yǒngjìn〔動〕勢いよく入る．〈～会场〉会場へ繰り込む．

[涌浪] yǒnglàng〔名〕㊊うねり．サージ．

[涌流] yǒngliú〔動〕(液体が)あふれる，ほとばしる．勢いよく流れる．〈清泉不断地～着〉清らかな泉の水が絶えず勢いよく流れている．

[涌起] yǒngqǐ〔動〕勢いよく起こる．〈他的话音一落，会场上顿时～一阵热烈的掌声〉彼の話が終わるや，会場にはたちまち熱烈な拍手が勢いよく起こった．

[涌泉] yǒngquán〔名〕①湧泉．②〔中医〕湧泉；腎経のつぼ．〔～穴〕湧泉穴；土ふまずの部分．

Y

［涌上］yǒngshang〔動〕わきあがる. <悲伤～心头>悲しみが胸をつきあげる.
［涌升流］yǒngshēngliú〔名〕(気)上昇流.
［涌湍］yǒngtuān〔動〕(書)水が激しく流れる.
［涌现］yǒngxiàn〔動〕(人や事物が大量に一度に)現れる；多く具体的な好ましいもの. <大批～>大量に出現する. <～出大批的积极分子>積極分子がどっと現れた. <～出了理论学习的骨干二百多人>理論学習の中核になる2千人余りが出現した. <蓝空中逐渐地～了许多张脸、许多张笑脸>青空に次第にたくさんの顔が、たくさんの笑顔が現れた. <在突飞猛进的年代，新事物大量～>時代の進歩・発展がめざましい時には、新しい事物が次々と現れる.
［涌向］yǒngxiàng〔動〕(…に)押し掛ける，勢いよく集まる；〔不完〕. <川流不息地～城市>絶え間なく都会へ押し寄せる.
［涌兴］yǒngxīng〔動〕(書)勢いよく起こる. <各地～的大小工厂，宛如雨后春笋一般>各地で雨後のタケノコのように大小の工場が建てられた.
［涌溢］yǒngyì〔動〕(液体が)わきあふれ出る. <泉水～>泉水がわきあふれる.
［涌桩］yǒngzhuāng〔名〕(方)ものすごい勢い；〔実例〕. <队伍一个～涌过来，…>隊列がものすごい勢いで押し寄せて来て、….

［埇］ yǒng 地名用字. ［黄埇］(Huángyǒng)〔名〕地名；江西省.

［恿］（慂、惥） yǒng ［怂恿］(sǒngyǒng)〔動〕(書)そそのかす.

［湧］ yǒng ①＝'涌㊀' <大家一齐～进北海公园>みんな一緒に北海公園に勢いよく繰り込む. ②〔名〕姓.
［湧出］yǒngchū〔動〕(水中などから吹き出るように)出現する.
［湧沸］yǒngfèi〔動〕わきたつ. わきかえる. 沸騰する.
［湧泉穴］yǒngquánxué ＝'湧泉'／'涌泉穴'

［嵱］ yǒng ［嵱嵷］(yǒngsǒng)〔形〕(書)山の峰が連なっているさま.

［鲬］ yǒng (魚)コチ. <～鱼>(-yú)同上. ＝'牛尾鱼'

［用］ yòng ①〔動〕使う. 用いる. <～电>電力を使う. <大材小～>大きな材料を小さなところに使う；りっぱな才能を生かしきらないたとえ. (介)(…を)用いて. …で. <～拖拉机耕田>トラクターで田畑を耕す. <不同的矛盾要～不同的方法来解决>異なる矛盾はそれぞれ異なった方法で解決しなければならない. <～笔写字>筆で字を書く. <把这一包药～酒冲了给他喝下去>この一服の薬を酒でとかして彼に飲ませてやりなさい；(«兒女·31»). <把婆子一罩住，四下～柴围着>おばばをかごですっぽり封じ込め、四方をまきで囲みました；(«清平·洛陽»). ②〔動〕飲食をする；一般に丁寧な言い方. <～茶>茶をいただく. <～饭>食事をいただく. <他的饭食是在内院里～的>彼の食事は奥の棟でとるのだった. ③費用. 出費. <家～>家計費. <零～>雑費. <国～>国費. ④物資；'器用'〔有用な人材〕と同義. <兵精之～>兵は強く十分に使える；(«資治通鑑·赤壁之戰»). ⑤物の使用効果. 効率. 効用. ⑥〔助動〕(…することが)必要である；多く否定形か反語で用いる. <不～说>言うまでもない. <还～你操心吗？>もうきみが心配することはないでしょう. <～不～先让他去通报一下？>まず彼に通報に行かせる必要があるか. ⑦よって. ＝'因'；おもに書簡に使う. <～此>これより. <～特函达>よって特に書面で通知する. <…智术浅短，遂～猖蹶>…知謀も浅く、ついにこのことによって失敗した；(«三國志·蜀志·諸葛亮傳»). ⑧〔名〕姓.
［用宝］yòngbǎo〔動〕(白)天子の印を押す. <再命李白对番官面宣一通，然后～入函>また李白に命じ、異国の役人の面前で読みあげ、その後で玉璽ぎょくじを押して箱に入れさせた；(«警世·9»).
［用笔］yòng bǐ〔連〕筆を使う. 字を書く. 〔名〕(yòngbǐ)運筆. 運筆法.
［用兵］yòng, bīng〔動〕兵を用いる. 軍を用いて戦をする. <善于～>用兵に巧みである. ［～如神］〔成〕戦いの指揮が絶妙なたとえ；(«三國·64»). 例<历史上的著名统帅诸葛亮，～，深为后人所景仰>歴史上有名な統帥、諸葛亮しょかつは用兵の妙があり、深く後世の人に敬慕されている.
［用不到］yòngbudào ＝'用不着'
［用不得］yòngbude〔動〕①使いものにならない. 使えない. 役にたたない. ②使用してはいけない. <这是烈性药，轻易～>それは強力な薬なので、軽々しく使ってはいけない.
［用不惯］yòngbuguàn〔動〕使い慣れない. <写文章～毛笔>毛筆で文章を書くのに慣れていない.
［用不开］yòngbukāi〔動〕使いきれない. <人多得～>人が多くて使いきれない.
［用不了］yòngbuliǎo ↔'用得了'〔動〕①(多くて)使いきれない. <～这么多>こんなにたくさんは使いきれない. <～一个小时就可以到>1時間もかからずに着ける. ②使うようなことはない.
［用不着］yòngbuzháo ↔'用得着'〔動〕①(…まで)必要としない. <～担心>心配するには及ばない. <～你去>あなたが行くには及ばない. <～大家的同意>皆の同意まで必要としない. <～这么神气，你们是输定了的！>そんなにまで偉ぶることはない、きみたちは負けることに決まっているのだ. <～客气！>ご遠慮には及びません. <这也～家谱，我的学说是不会错的>これは家譜を用いるまでのこともない、私の学説は誤っているはずがない；(«魯·故·理»). ②使えない. 役にたたぬ.
［用不中］yòngbuzhòng〔動〕使用に堪えない. 役にたたない. <他是成事不足，坏事有余，～>彼はやることなすこといいところがなく、役にたたない.
［用材］yòngcái〔名〕(林)建築用材. ［～林］木材用樹木の育成を主たる目的とした森林. ［～林地］用材林地.
［用餐］yòng, cān〔動〕食事をする. <在餐车～>食堂車で食事をする. ［～礼节］テーブルマナー.
［用场］yòngchǎng (方)＝'用途'；(図). <派～>用途にふりむける. 使用する. 役にたてる. <留下倒派上～了>残しておいたら使い道があった. <没有多大的～>それほど使い道がない. <他这人没多大～>あの人にはたいした役割は期待できない. <前天董事会已经派定了～！>おととい理事会でもう使い道をきちんと割りふりした.
［用处］yòngchu ＝'用途' <～很大>用途が広い. <水库的～很多>ダムの用途はとても多い. <～可太多了>用途はそれこそとても多い. <我们不大关心钱的～>我々は金の遣い道に関しては、あまり興味を持っていない. <这样哭泣都没有～！>こうやって泣いてもなんの役にもたたない. <你骂我又有什么～？>僕に腹をたてて何になるんだね.
［用词］yòngcí〔名〕用語. <～不当>用語が不適切だ.
［用刺子］yòng cìzi〔熟〕(白)策謀を用いる.
［用错(了)］yòng, cuò(le)〔動〕用い誤る. つかい誤る. <这个词～了>この言葉は遣い誤った.
［用当］yòngdàng〔動〕(白)当を得た使い方をする. <药～而通神>薬は当を得た用い方をしてこそ効くのだ；(«三俠·8»).
［用得］yòngdé〔動〕要る. 必要である. 役にたつ. <依我看，这个人～>わたしの見たところ、この人は役にたつ.
［用得着］yòngdezháo〔動〕(…するまでの)必要がある；多く反語疑問文に用いる. <凌云这么大的姑娘，～您来操心？>凌雲のようなこんな年ごろの娘をあなたが気をもむことがありますか. <拣～的乱七八糟都给带了来了>使い道のあるのを選んでごたごたとみんな持ってきた；(«兒女·38»). <老兄～时，便来相帮>大兄が用事があるときは手助けに参ります；(«京本·15»).
［用地］yòngdì〔名〕用地. 敷地. <建设～>建設用地. <工厂～>工場用地. 工場敷地.
［用电量］yòngdiànliàng〔名〕使用電気量.
［用电要求］yòngdiàn yāoqiú〔連〕(電)負荷電力需要.
［用掉(了)］yòngdiào(le)〔動〕用い尽くす. 使い果たす. 使ってなくなる. 使いきる. <带的盘缠都～了>持っていた旅費はもう全部遣ってしまった.
［用度］yòngdù〔名〕①出費. 費用. 支出. 経費. 支出する費用. 日常の費用；総括しての言い方. ＝'费用' <有～>出費がある. <他家人口多，～较大>彼の家は食い口が多く、出費も相当かさむ. <～窘>金繰りがきゅうくつだ. <他近来～很窘>彼は近ごろ日常の費用に困っている. <～很省，每月很可多余几文>出費が非常に省けて、毎月かなりの金が残る；(«官場·28»). <日常～有余>日々の出費に余裕がある；(«醒世·18»). ②(白)生活必需品. 調度品. 〔動〕(白)①使う. 使用する. <我这边的银钱还～不了>私のところのお金はまだ残っております；(«照世盃·2»). <日逐盘缠，都是白娘子将出来～>毎日の旅費はすべて白娘子が取り出して用足ししました；(«警世·28»). ②暮らす. 日を送る.
［用法］yòngfǎ〔名〕用い方. 使用法. <～得当>用法が適当である.
［用饭］yòng fàn〔連〕食事をとる. <大家请～！>みなさんどうぞ食事を上がってください.
［用非其才］yòng fēi qí cái〔成〕その器きでないものを使う；職務がその人の能力や才能にあわないこと.
［用非所长］yòng fēi suǒ cháng〔成〕不得意なことをやらせる. 人を得意でないことに使う.
［用非所学］yòng fēi suǒ xué〔成〕学んだことが役にたたない. <一些知识分子～>一部の知識分子は学んだ専門を生かせないでいる.
［用费］yòngfèi〔名〕(ある一件にかかる)費用. <教育～>教育の費用. ■'费用'は使用する金や支出で具体的.
［用杆打人］yòng gǎn dǎ rén〔連〕(体)スラッシングする；アイスホッケー.
［用功］yòng, gōng〔動〕①(一所懸命)勉強する. 努力する. 練習を積む. 勤勉にする. ＝'努力学习'，'学习努力' <他很～>彼はよく勉強する. <～研究>研究に励む. <～不到>努力·練習が不十分である. <在图书馆里～>図書館で勉強する. <用了半天功>長い時間勉強した. <他读书很～>彼は勉強に励む. <不～就学不好>努力しなければちゃんと学ぶことができない. ②(白)技巧を用いる. 技巧を使う.
［用工］yòng, gōng〔動〕労働力を使用する. 仕事をする. <用二十个工>20人の労働力を使用する. ［～制度］人員採用制度. ［～作价］(経)労賃評価. 労働の価格評定；集団所有制農業において人件費を決定する方法.
［用工夫］yòng gōngfu〔連〕精力を費やす. 時間を(十分に)かける. 努

めて練習する．〈他对太极拳很～〉彼はおおいに太極拳の修業に努めている．〈他在这门学问上用过不少工夫〉彼はここの学問に少なからぬ研鑽を積んだ．

〔用关防〕yòng guānfáng〔熟〕㊀公印を押す．〈札子写好了，用过关防〉辞令を書き終えると，公印を押した；（《官場·30》）．

〔用惯(了)〕yòng，guàn(le)〔動〕使い慣れる．〈～了的自来水笔〉使い慣れた万年筆．

〔用光(了)〕yòng，guāng(le)〔動〕すっかり使い果たす．底をはたく．〈东西都～了〉ものはみな使い果たした．〈把这个月的工资都～了〉今月の給料をすっかり遣い果たした．

〔用户〕yònghù〔名〕①（長期に，または期限を決めて提供される水道·電気·電話ユーザー設備などの）使用者，加入者，ユーザー．〈希望迅速详细报来，以便联系～〉詳細至急お知らせくださされたく，需要家へ連絡致します．〔电话～〕電話使用家庭．〔～保安器〕加入者用保安器．〔～电报〕加入者電信．テレックス．〔～电表〕㊝取引用計器．〔～电缆〕㊝加入者ケーブル．サービス·ケーブル．引込ケーブル．〔～电路〕㊝加入者回路．〔～电信〕㊝加入者電信．〔～话机〕㊝サブステーション．〔～计次器〕㊝加入者度数計．〔～馈电电缆〕㊝加入者饋線ケーブル．〔～数据通信服务〕加入データ通信サービス．〔～台〕加入者台．〔～线〕加入者線．〔～线继电器〕㊝線路継電器．〔～引入线〕㊝サービス·コンダクター．②（定期配達の牛乳や石炭などの）消費者，需要家．取引先．③㊝ユーザー．〔～标识符〕ユーザー·アイデンティファイヤー．〔～程序〕ユーザー·プログラム．〔～目录〕ユーザー·カタログ．〔～任务〕ユーザー·タスク．

〔用回〕yònghuí〔動〕用いなおす．再起用する．〈没有适当的人，只好～他〉適当な人がいないので，彼を再起用するしかない．

〔用货〕yòng huò〔連〕㊝品物を需要（必要と）する．〔～部门〕〔～单位〕（貨物）需要部門．

〔用计〕yòngjì〔動〕計略を用いる．

〔用劲〕yòng，jìn〔動〕力を入れる．＝'用力'〈一齐～〉いっせいに力を入れる．〈多用一把劲，就多一分成绩〉力を入れただけ成果があがる．〈把两脚一蹬显得非常～〉両足でどんと踏んだが非常に力が入っているように見えた；（《鲁·故·理》）．

〔用尽(了)〕yòng，jìn(le)＝'用光(了)'〈钱都～了〉お金はもうすっかり遣い果たした．〔～心机〕〔成〕あらゆる思案をめぐらす．考えつくす．

〔用进废退〕yòng jìn fèi tuì〔成〕生物は使用しているところは発達し，使用しないと退化する；生物生理の現象をいう．〔～说〕生物体は使用する部分は発達し，使用しない部分は萎縮し，やがてはその特性に大きな変化が見られるという説；フランス人ラマルクが提唱した．

〔用旧(了)〕yòng，jiù(le)〔動〕使用して古くなる．〈～了的桌椅〉使い古した机といす．

〔用具〕yòngjù〔名〕用具．道具．〔～箱〕道具箱．道具入れ．キット．〔炊事～〕炊事用具．〔房屋～〕家財道具．〔化妆～〕化粧道具．

〔用空(了)〕yòngkōng(le)〔動〕㊄使用してなくなる．支出が収入を上回る．赤字になる；㊊．〈这个月我一共～十五块〉今月は私は全部で15'元'の赤字だ．

〔用款〕yòngkuǎn〔名〕費用．

〔用来〕yònglái〔動〕①用いる．用いて（そして）．それを用い（て）；〔不定〕．〈其实质是～反对学习理论的〉その実質は，それによって理論を学習するのに反対するものである．〈汽车被～长途贩运商品更不用说了〉自動車が商品の長距離輸送販売に用いられるのはいまさら言うまでもない．〈可以～换取别的各种各样的东西〉（それを用いて）ほかのさまざまなものと取り替えることができる．〈这个盆子～种水仙最合适〉この鉢はスイセンを植えるのに最も適している．②用いてみる（と）．使ってみる（と）．〈～很方便〉使ってみると，とても便利である．

〔用力〕yòng，lì〔動〕力を入れる．〈～一推，…〉力を入れてぐいと押すと，…．〈～把门推了一下〉力を入れてぐいとドアを押した．〈突然有一个巴掌在他的肩头～一拍〉突然彼の肩は力いっぱいたたかれた．〔～动作〕㊝力運動．〔～上〕㊝懸垂上がり．〔～游泳〕㊝力泳．

〔用力气〕yòng lìqi〔連〕＝'用力'〈他想睁开眼睛，可怎么～也睁不开〉彼は目を見開こうとしたが，いくら努力してもあかない．

〔用量〕yòngliàng〔名〕使用量．〈国内～激增〉国内での使用量が激増する．〔电～〕電気の使用量．

〔用料〕yòngliào〔名〕使用材料．〈～不足〉使用材料が足りない．〔動〕（yòng，liào）材料を使用する．

〔用率〕yònglǜ〔名〕使用率．〈～高〉使用率が高い．

〔用民以时〕yòng mín yǐ shí〔成〕民を使うに時をもってす．民を適当な時に使う．

〔用命〕yòngmìng〔動〕㊟命令に従う．〈退缩不～者，听你等拿来处治〉しりごみして命令に従わぬ者は，おまえたちが自由に捕らえて処分するのを許す；（《水浒·108》）．

〔用牛靠鞭〕yòng niú kào biān〔諺〕（'种田靠天'と続き）ウシを使うにはむちに頼り，田畑を耕すには天に頼る．作物の出来不出来は天の命による．

〔用品〕yòngpǐn〔名〕用品．〔生活～〕生活用品．〔办公～〕事務用品．〔教学～〕学用品．

〔用菩萨挂菩萨〕yòng púsa guà púsa〔諺〕（'不用菩萨捲菩萨'と続き）用のあるときは壁に掛けて祭られるが，用が済むとくるくると巻いて放りっぱなしになる；困ったときの神頼み．

〔用钱〕yòng qián〔連〕金を遣う．金をかける．〔～如水〕〔成〕惜しげなく金を湯水のように遣うこと；（梅堯臣·詩）．〔～如用水〕〔諺〕湯水のように金を遣う．〔～犹如水冲沙〕〔諺〕お金は遣うと水が砂を押し流すように一度に無くなってしまう．☞〔次項〕

〔用钱〕yòngqian〔名〕㊀口銭．手数料．コミッション．＝'佣金'，'佣钱'〈说合人按成三破二的规矩吃～〉仲介人は買い手から三分，売り手から二分というきまりに従って手数料をもらう．〈我先交明白了～，还有说话〉まず見届けくださったお礼をきちんとお払いしてからお話し致しましょう；（《初拍·1》）．〈于中有些～相谢〉その中から手数料を礼に払うというのである；（《警世·5》）．☞〔前項〕

〔用强〕yòngqiáng〔動〕㊀強面を使う．無理無体な態度を取る．脅す．〈要博相国欢喜，自然重价购求，也有～逼取的〉相国の歓心を買いたくて，自然に高い金を出して買い求めたり，無理やりに取り上げた者もおりました；（《古今·9》）．

〔用情〕yòngqíng〔動〕①（人を動かすのに）情を用いる．②気を配る．〈～太专〉あまり気の遣い方がいちずに過ぎる．

〔用儿〕yòngr〔名〕費用．

〔用人〕yòng rén〔連〕人を使う．〈～不当〉人を使うのが当を得ていない．人選が妥当でない．〈善于～〉人の使い方がうまい．〈不会～〉人使いが下手である．〔～失当〕人の採用を誤る．〔～所长〕人の長所をみて使う．〔～选士〕人材を登用する．〔疑人不用，～不疑〕〔諺〕疑わしい人は使わず，使った人は疑わない．〔～如用木，毋以寸朽弃连抱之材〕〔諺〕人を用うるのは材木を用うるようなもので，ちょっと腐った箇所があるからといって幾かかえもある大材を捨てるようなことをするな．㊕わずかな短所があるからとて大人物を捨てるな．〔動〕（yòng，rén）人手を必要とする．〈现在正是～的时候〉今はちょうど人のいるときだ．☞〔次項〕

〔用人〕yòngren〔名〕使用人．＝'仆人'〔女～〕女性の使用人．☞〔前項〕

〔用膳〕yòng，shàn〔動〕㊟食事をする．

〔用舍行藏〕yòng shě xíng cáng〔成〕任用されれば出任するし，任用されなければ隠棲する；儒家の出処進退に対する態度；（王惲《秋澗全集·屈原卜居圖》）．＝'用之則行，舍之則藏'

〔用世〕yòngshì〔動〕㊟世に用いられる．社会に役にたつ．

〔用事〕yòng，shì〔動〕①㊟実権を握る．政権を握る．権力を掌中にする．＝'当权'〈奸臣～〉奸臣が実権を握る．〈却说汉灵帝时，十常侍～，忠良贬锢，谗谄横行〉さて漢の霊帝の時に十常侍が権力を握り，忠良な人々が投獄され，讒言で陥れられるのが横行していた；（《警世·40》）．〈自是杨戬始～，五月，夺司马光等官〉これより楊戩初めて権力を握り，5月，司馬光らの官を奪います；（《宣和》）．〈继以韦庶人安乐太平～〉後には廃され庶人とされた韋后や安楽公主·太平公主が続いて権力を握りました；（《升平》）．②（感情や意気にまかせて）事を行う．〔意气～〕一時の感情で事を行う．〔感情～〕感情のままに事を行う．③㊟典故を引用する．

〔用是〕yòngshì ㊟＝'用以②'〈～不安于位〉このようであるので立場上不安である．

〔用手〕yòngshǒu〔動〕㊀仕事をする．〈等他～一完，急打发他出到外边来了〉彼の仕事が一段落すると，すぐに彼を外に送り出しました；（《二拍·25》）．

〔用手操作〕yòng shǒu cāozuò〔連〕手動操作．

〔用手脚〕yòng shǒujiǎo〔熟〕㊀方法を考えて賄賂を要所に用いる．〈用些手脚营救我出狱！〉賄賂を遣って私を救い出し，牢から出してくれ；（《初拍·14》）．

〔用水〕yòngshuǐ〔名〕用水．〔～管理〕㊝水管理．〔～设备〕用水設備．灌漑設備．〔～压舱〕㊝水バラスト；船舶．〔連〕（yòng shuǐ）水を使用する．

〔用死劲〕yòng sǐjìn〔連〕死に物狂いの力を出す．

〔用特〕yòngtè〔接〕㊟このため特に．〈～函达〉このため特に書面でお知らせします．

〔用头〕yòngtóu〔名〕㊄①出費．費用．支出．経費．＝'用度'；㊊，又㊀．〈这天晚上，鲁总爷又有甚么～，开开箱子拿洋钱〉この日の夜，魯守備隊長はまた何かものいりがあって，箱を開いて金を取り出した；（《官場·15》）．②＝'用头(儿)'；㊊．〈变仔呒～人个哉〉役たたずになってしまったのだ．〈五官当中，眼睛最有～〉五官の中で，目がいちばん役にたつ．

〔用头(儿)〕yòngtou(r)〔名〕用途．使い道．使用するだけの価値．〈没什么～〉なんの使い道もない．〈这个～很广，可以磨粉又可以榨油〉これは用途が広く，ひいて粉にもできるし，油を搾ることもできる．■'有～''没(有)～'として用いる．

〔用途〕yòngtú〔名〕用途．〈橡胶的～很大〉ゴムの用途はとても広い．〈一套设备，多种～〉ひとそろいの設備に多種の用途．〈～甚广，博得好评〉用途がはなはだ広く，好評を博する．

〔用违其才〕yòng wéi qí cái ＝'用非所长'

〔用违所长〕 yòng wéi suǒ cháng 〔成〕本来の能力・才能が生かされない用い方をする. ＝'用非所长' 〈任是争强好胜的, 偏違～〉たとえ向上心があり頑張り屋であっても、まずい具合に才能が生かされない用い方をされる；（«兒女・35»）.

〔用武〕 yòng, wǔ 〔動〕① 武力を用いる. ＝'用兵' 〈祁山乃～之地, 可以进兵〉祁山は兵を用うべき地、進攻してもよろしい；（«三國・113»）. ② 腕力を用いる. ③ 腕を振るう. 〔～之地〕〔成〕腕の振るいどころ. 例〈这里没有他～〉ここには彼が腕を振るう所がない. 例〈你的专长得以发挥, 算是有～了！〉あなたの才能が発揮され、どうやら腕の振るいどころを得たようだ. 〔英雄无～之地〕〔成〕英雄も腕を振るう余地がない.

〔用膝顶人〕 yòng xī dǐng rén 〔連〕(体) ニーイングをする；アイスホッケー.

〔用项〕 yòngxiàng(又)yòngxiang 〔名〕① 費用. ＝'费用', '用处' 〈今年我们要添不少农具, ～自然要增加一些〉今年、私たちはかなりの農具を増やすので、費用は当然いくらか増加するだろう. ② ＝'用处'

〔用心〕 yòngxīn 〔名〕① 思わく. 魂胆. 腹. 下心. 心づもり. 心根. 考え. ＝'居心', '存心' 〈别有～〉ほかにためにするところがある. 別に下心がある. ほかに考えるところがある. 〈险恶～〉陰険悪劣な下心. 〔～歹毒〕〔成〕下心が良くない. ② (書) 思想意識の活動. 〈～躁也〉気持ちの持ち方が浮ついている；（«荀子・勸學»）. 〔動〕(yòng, xīn) 心を用いる. 意を用いる. 気を配る. 注意力を集中する. 頭を遣う. 関心をもつ. 〈学习多用点儿心！〉学習にもうすこし心を用いなさい. 〈～念书〉努力して勉強する. 〈～过度〉気を遣いすぎる. 〈～思索〉頭をしぼって考える. 〈～用意〉よくよく心をこめる. 〈我很～, 差不多忘掉了其它〉私は精神を集中したので、そのほかのことはほとんど忘れてしまった. 〈～险恶地炮制了'知识越多越反动'的谬论〉下心をもって知識のあるものほど反動的だというでたらめな説をでっち上げた. 〈谁知哥哥如此～〉兄上がこれほど心を砕いてくださったとは夢にも思わなかった；（«醒世・2»）. 〔无所～〕〔成〕少しも気を遣わない. 〔～不专〕ひとつのことにとらわれない. 〔～良苦〕まことによく気を配る. 非常に気を遣う. 頭をよく働かせる. 〔～所在〕〔成〕意図するところ. ねらい.

〔用心计〕 yòng xīnjì ＝'用心思'

〔用心思〕 yòng xīnsī 〔連〕心を働かす. 気を遣う. 頭を悩ます. 〈你不必在这问题上～！〉きみはこの事で頭を遣うことはない.

〔用刑〕 yòng, xíng 〔動〕刑具を使用する. 責め道具を使う. 拷問する.

〔用行舍藏〕 yòng xíng shě cáng ＝'用舍行藏'；（蔡邕«陳太丘碑文序»）.

〔用性〕 yòng, xìng 〔動〕(白) 怒る. 立腹する. 〈用不得性〉怒ってはいけない；（«初拍・5»）.

〔用药〕 yòng, yào 〔動〕薬を飲む. 薬を服用する. 〔～如用兵〕〔諺〕薬は兵を用いるように慎重に扱わなければいけない.

〔用一不用二〕 yòng yī bù yòng èr 〔諺〕（'用三不用四'と続き）一を用いて二を用いず、三を用いて四を用いない. (転) 陽を用いて陰を用いない；（«古今印史・用印法»）.

〔用一说十〕 yòng yī shuō shí 〔諺〕（'用十说百'と続き）（人をごまかすために）一を十と言い、十を百と言う.

〔用夷变夏〕 yòng yí biàn xià 〔成〕外国の方法によって中国の制度を改める. 外国の猿まねをする；（«官場・46»）.

〔用以〕 yòngyǐ 〔接〕(書) ①（それに）よって. （それを）用いて. 〈这个词可～指人〉この言葉は人々を指すのに使える. ② だから. それゆえに. ＝'因此'

〔用意〕 yòngyì 〔名〕① ねらい. 意図. 思わく. 底意. ＝'居心', '企图' 〈不知道他问这话的～〉彼がこういうことを尋ねる意図がわからない. 〈我说这话的～, 只是想劝告他一下〉私がこのことをお話しするそのねらいは、ただ彼に忠告してやりたいということだけなのです. 〈你可知我今日这个～？〉私の今日の意向をきみはわかっているのか；（«兒女・36»）. 〔～所在〕〔成〕意図するところ. ねらい. ② 心遣い. こもる意味. 〈送这件礼物～很深〉この贈り物をするには深い意味がこめられている. 〔～周到〕周到に心を配る. 気配りが至れり尽くせりである. 〔動〕(白) 気をつける. 心を込める. 意を用いる. 〈各执枪棒, ～来夺〉それぞれ槍や棒を持って、奪い返しに出かけた；（«水滸・32»）.

〔用印〕 yòng, yìn 〔動〕① 押印する；重々しく言う場合. 普通は'盖图章'. ② (套) どうぞ、ご印をお願いします；人に判を押してもらうときの言葉.

〔用于〕 yòngyú 〔動〕（…に）用いる；不完. 〈可以～宾语〉客語に用いることができる. 〈这种药～治肺病是很有效的〉この種の薬は肺病の治療に使うとたいへん有効である.

〔用语〕 yòngyǔ 〔名〕① 用語. 〈～不当〉用語が当を失する. ② 専門語. 〔日常生活～〕日常生活用語. 〔商业～〕商業用語. 〔外交～〕外交用語. 〔文学～〕文学用語. 〔音乐～〕音楽用語. 〔语法～〕文法用語. 〔哲学～〕哲学用語.

〔用帐〕 yòngzhàng 〔名〕(方) 支出の帳づら；図, 又(白).

〔用着〕 yòng, zháo 〔動〕必要とする. 〈这么着就～你们俩啦！〉こうなれば、あなた方二人が必要になってくる. 〈没想到这时候会～〉今になって使い道があろうとは思わなかった.

〔用之不竭〕 yòng zhī bù jié ＝'用之不尽' 〔成〕用いても尽きない. くめども尽きぬ. 使っても果てることがない；（蘇軾«赤壁賦»）. 〈～的潜力〉用いても尽きない潜在力.

〔用之于〕 yòngzhīyú 〔動〕(書) …に用いる；不完. 〈～机器上〉機械に用いる.

〔用之则行〕 yòng zhī zé xíng 〔成〕（'舍之则藏'と続く）☞'用舍行藏'；（«論語・述而»）.

〔用肘顶人〕 yòng zhǒu dǐng rén 〔連〕(体) エルボーイング；アイスホッケー.

〔用主(儿)〕 yòngzhǔ(r) 〔名〕① 使用者. 雇用主. ② 需要者. ユーザー.

〔用字〕 yòngzì 〔名〕用字. 〔～造句〕用字作文.

〔用字无底〕 yòng zì wú dǐ 〔諺〕用という字には底がない. (転) 使えば必ずなくなる.

〔用作〕 yòngzuò 〔動〕（…に）用いる. （…に）充てる；不完. 〈～零用钱〉小遣銭に充てる. 〈～高级造纸原料〉高級製紙原料に用いる.

〔佣㊁〕

yòng 手数料. コミッション. マージン. 口銭. 〈～金〉同上. // ㊀ yōng

〔佣费〕 yòngfèi ＝'佣金'

〔佣金〕 yòngjīn 〔名〕☞ 手解. 〈酌取～〉適当に手数料をとる. 〈退还～〉コミッションを割り戻す. 〈吃～〉手数料で生活する. 〈十大建设的～、回扣肥了这些特权高官〉十大建設のコミッションやリベートがこれらの特権高官の懐を肥やした. 〔～价〕(商) (略) 運賃・保険料および手数料込み値段. ＝'到岸加佣金价格' 〔购买～〕(商) 買付手数料. 買付口銭. 〔售货～〕(商) 販売手数料. 売上口銭. 〔银行～〕(商)（為替取組・代金取立・信用状発行などに対する）銀行手数料.

〔佣钱〕 yòngqián ＝'佣金'

YOU 丨ヌ

〔优〕（優）

yōu ① 優れた. 優れている. りっぱである. 〈～点〉☞ 語素. ② 十分である. 富裕である. 豊かな. 手厚い. ③ 古く役者を指した. 〈名～〉名優. ④ 〔名〕姓.

〔优材劣用〕 yōu cái liè yòng 〔成〕優れた人材をつたない用い方をする.

〔优差〕 yōuchāi 〔名〕(白) りっぱな役. 実入りのいい役職. 〈等老兄得了～, 再还不迟〉あなた様がりっぱなお役にお就きになってから、お返しくださっても遅くはございません；（«老殘・4»）. 〔～美缺〕実入りのいい官職. うまい汁の吸える官職. 例〈随后出有～, 再行调剂〉あとで実入りのいい官職があけば、またそれに就かせてやろうと思います；（«官場・36»）.

〔优长〕 yōucháng 〔形〕(書) 優れている. たけている. 〈～于理解群众运动的条件〉大衆運動の条件を理解することに優れている. 〔名〕長所.

〔优待〕 yōudài 〔動〕① 優待する. 優遇する. 〈～烈属〉革命烈士の遺族を優遇する. 〈～军属〉軍人の留守家族を優待する. 〈～家属〉家族を優遇する. 〈总算承他们格外～〉どうやら彼らの特別優待を受けたといえる. 〈特别～〉とりわけ優遇する. ② (商) 勉強する；商品の値段を安くする. 〈竭诚～〉極力勉強する. 〔名〕優遇；価～. 〈受到了特别的～〉特別な優遇を受けた. 〈得到～〉優遇される. 〔～价〕優遇価格. 〔～补贴〕優待価格の補給金. 〔～价格〕優待価格. 特別割引価格. 〔～券〕優待券. 〔～月票〕優待乗車券.

〔优等〕 yōuděng 〔名〕優等. 高級. 上等. 〈产品的质量都是～的〉製品の質はみな優秀である. 〔形〕優等(の)；不完. 〔～品质〕優秀品質. 〔～生〕優等生. 〔～原木〕上等材.

〔优地槽〕 yōudìcáo 〔名〕(石) 主地向斜.

〔优点〕 yōudiǎn 〔名〕優れた点. 長所. 美点. ↔'缺点' 〈这个办法有很多～〉このやり方には多くの長所がある. 〈学～〉優れた点を学ぶ. 〈发扬～〉優れた点を発揮する. 〈肯定～〉優れた点を認める. 〈保持～〉長所を保ち続ける. 〈勇于负责是他的～〉勇敢に責任を負うのが彼の長所だ. 〈尤其对于他们的～特别注意适度表扬〉特に彼らの長所に対してふさわしい表彰をするように心がける.

〔优度〕 yōudù 〔名〕良質.

〔优抚〕 yōufǔ 〔動〕(書)（軍人の家族・遺族や傷病した軍人などを）優待し愛護する. 〔～金〕優待慰問金. 〔～工作〕優待慰撫活動. 〔～救济费〕軍人などの遺族手当.

〔优厚〕 yōuhòu 〔形〕（待遇や物質的条件が）よい, 手厚い. 〈稿酬～〉原稿料がよい. 〈生活待遇特别～〉生活上の待遇が特によい. 〈给了我们～的报答〉我々に手厚いお返しをしてくれた.

〔优弧〕 yōuhú 〔名〕(数) 半円より大きい弧. 優弧.

〔优化〕 yōuhuà 〔動〕①（製品を）良質にする. 〈～工业产品〉工業の製品を良質にする. 〈进行～改造〉優良化する改造を行う. ② 最優秀なのを選ぶ. 〈促进生产要素的～组合〉最優秀な生産要素の組み合わせを促進する.

〔优惠〕 yōuhuì 〔形〕特恵の. 優遇(する)；不完. 〈～条件〉特恵的条件. 〔～办法〕優遇措置. 〔～贷款〕(商) 優待貸付；好条件の貸付. 〔～待遇〕(法) 特恵待遇. 〔～国〕特恵国. 〔一待遇〕特恵国待遇. 〔～

价(格)] (商)勉強値段. ＝'优待价格'. '贱卖价格' [～利率] (商)特恵利率. 特恵レート. [～期] (商)猶予期間. [～税率] [～税则]特恵(関)税率. 〔名〕(商)(買い手)手数料. (戻し)口銭.

[优级] yōují 〔名〕優等.

[优假] yōujiǎ 〔動〕(書)寛大な態度で了承する.

[优价] yōujià 〔名〕(売り手側からみて)最高の値. (買い手側からみて)最低の値. 優待価格. 〈报～〉ベスト・オファーする.

[优奖] yōujiǎng 〔名〕特別な賞. 〔動〕同上を授ける.

[优角] yōujiǎo 〔名〕(数)(幾)優角.

[优抗] yōukàng 〔動〕(略)抗日戦争従軍戦士留守家族を優待する. ＝'优待抗属'

[优奎宁] yōukuíníng 〔名〕(化)(薬)オイキニン.

[优礼] yōulǐ 〔動〕(書)礼を厚くして優遇する. [～有加] 〔成〕同上. [～相待] 〔成〕手厚くたいせつに遇すること. (例)〈妾蒙大人恩养, 训习歌舞, ～〉私はだんなさまの御恩を受けて養っていただき、歌舞を教えこまれ、たいせつに遇していただきました; (《三國・8》).

[优良] yōuliáng 〔形〕(品種・質・成績などが)優れている; 人に対しては用いない. 〈～品质〉優良な品質. 〈～品种〉優れた品種. 優良品種. 〈～的传统〉優れた伝統. 良き伝統. 〈质量～〉品質が優れている. 〈成绩～的学生〉成績優秀な学生. [～指数] (体)フィグア・オフ・メリット. [～种畜] (牧)優良種畜. [品质～] (慣)品質優良. (例)〈这项大黄～, 适合于贵国使用〉この'大黄' 〔ダイオウ〕は品質優良で、貴国の市場に好適です.

[优劣] yōuliè 〔名〕優劣. 〈于此始判～〉ここでやっと優劣を見分けた; (《世說新語・雅量》).

[优伶] yōulíng 〔名〕(旧)俳優. 役者.

[优隆] yōulóng 〔形〕(書)(待遇などが)十分である, 手厚い. 〈待遇～〉待遇が十分である.

[优录] yōulù 〔動〕(書)優遇して採用する. 上位の官に取り立てる. 〈朝廷自然～的〉朝廷は当然りっぱな官職を与えた; (《古今・6》).

[优美] yōuměi 〔形〕優美である. 上品で美しい. すばらしい. 甘美である. 申し分がない. ＝'美好' 〈风景～〉風景がすばらしい. 〈姿态～〉スタイルが美しい. 身のこなしが美しい. 〈～女子〉上品な美しい婦人. 〈～的民间艺术〉すばらしい民間芸術. 〈纯朴～的灵魂〉純朴な美しい魂. 〈听～的音乐〉甘美な音楽を聴く. 〈正在播送着～歌曲〉美しい(音色の)歌を放送している. 〈这样～的心情, 你能不动心吗?〉このような美しい心情にあなたは心を動かされませんか. 〈他想着这是最～的疗养所在〉彼はここは療養にもってこいの場所だと思った. 〔名〕優美.

[优孟] Yōumèng 〔名〕(書)宮廷の道化師; もと人名で春秋時代の有名な芸人. [～衣冠] 〔成〕古人や他人をまねる; (《史記・滑稽列傳》).

[优免] yōumiǎn 〔動〕(旧)優遇し…を免れる; 不宛. 〈～若干田役〉(秀才の資格がある人を)優遇し、いくつかの労役義務を免れさせる; (《今古・25》).

[优俳] yōupái 〔名〕(書)俳優. 道化役者. 〈忽散游放荡, ～滑稽〉突然気ままに漫遊し、道化役者のまねをした; (《冥祥記》).

[优俳话] yōupáihuà 〔名〕(旧)冗談話. 戯言.

[优婆] yōupó 〔名〕(旧)仏教信者; 男を'～夷'、女を'～塞'という. いわゆる善男善女の意.

[优缺点] yōuquēdiǎn 〔名〕長所と短所.

[优ル] yōur 〔名〕(旧)役者. 〈故虽是当院出身小～, 比乐工不同〉この廓の出の役者とはいえ、楽師とは違う; (《金瓶梅・46》).

[优人] yōurén ＝'优伶'

[优容] yōuróng 〔動〕(書)大目に見る. 寛大に取り扱う. 寛容にする. ＝'宽待', '宽容'

[优柔] yōuróu 〔形〕(書)①悠然として迫らぬさま. ②決断がつきかね(態度が)はっきりしない. ためらって決断をしないさま. 〈这是一个性格～的人, 作事总不果断〉この人は優柔不断な性格で、いつも物事を決めかねている. [～不断] 〔成〕＝'优柔寡断' (例)〈照这等流连忘返～起来, 我姊妹窃以为不可〉このように道楽にうつつをぬかして優柔不断になっていてはいけないと、私たち二人はひそかに考えておりました; (《兒女・30》). [～寡断] 〔成〕優柔不断; (《韓非子・亡徵》). (例)〈由于～, 他在这局棋的关键时刻, 不敢进攻, 举棋不定, 结果失败了〉優柔不断のせいで、彼はこの将棋のかぎとなるときに攻撃をしかけようとせず、ぐずぐずとしていて、ついに負けてしまった.

[优生] yōushēng 〔名〕①優れた子を生むこと. ②生まれつき素質が優秀な子どもをいう. 〔形〕優生(の); 不宛. [～学] (生)優生学; 日語. [～优育]健康な子どもを生んで、充分行き届いた育て方をする.

[优胜] yōushèng 〔名〕優勝. [～杯]チャンピオン・カップ. トロフィー. [～红旗]優勝の赤旗. [～劣败] 〔成〕優勝劣敗. [～旗]優勝旗. [～者]優勝者. チャンピオン. 〔動〕①優勝する. ②(書)優れたものが勝つ. 〔形〕優れている. たち勝っている. 〈新生事物比旧事物～得多〉新生事物は旧事物よりずっと勝っている.

[优势] yōushì 〔名〕優勢. 優位. 〈占～〉優位(優勢)を占める. 〈～兵力〉優勢な兵力. 〈上半场主队占～〉前半戦はホスト・チームが優勢に立った. 〈建立～〉優位を確立する. 〈树立～〉優勢な立場を確保する. 〈发挥～〉優勢を発揮する. 〈你们是～〉きみたちが優勢だ. 〈要充分利用这种～〉この強みを十分に利用しなければならない. [～度] (林)優位. [～进攻] (体)アタック; バスケットボール. [～木] (林)支配木. [～树] (林)優勢木. [～种] (林)優勢種. 優占種. [～作物] (農)主要作物.

[优属] yōushǔ 〔動〕(略)革命的軍人の家族を優待する. ＝'优待革命军人家属'

[优昙花] yōutánhuā 〔名〕(植)ウドンゲ.

[优渥] yōuwò (書)＝'优厚' 〈幸亏圣眷～, 尚未嗔怪〉幸いお上の心遣いが厚く、いまだおとがめになることはありませんでした; (《三俠・44》).

[优先] yōuxiān 〔動〕優先する. 〈公事要～于私事〉公事は私事に優先しなければならない. (副)優先的に; 一般に'～地'を必要としない. 〈～录取〉〈～录用〉優先的に採用する. 〈～发展重工业〉重工業を優先的に発展させる. 〈把投资～用于矿山〉投資を鉱山に優先的に用いる. 〈原材料、资金等都～安排〉原材料・資金などすべて優先的に割り当てる. 〈一旦能报价时, 必当～报上〉オファー可能ともなれば、必ず優先的にお知らせ致します. 〔名〕優先. [～浮选] (鉱)優先浮選. [～股] [～股票] (経)優先株. [～权]優先権. [～调整] (鉱)優先権の調整.

[优闲] yōuxián 〔形〕ゆったりとして暇のあるさま. ＝'悠闲' 〈他隐居山林～自得〉彼は山林に隠居し悠々自適に暮らしている.

[优香芹酮] yōuxiāngqíntóng 〔名〕(化)オイカルボン.

[优秀] yōuxiù 〔形〕優秀である. (品行や学問や成績などが)すばらしい. 〈创造了～成绩〉優秀な成績をあげた. 〈～的小说家〉優れた小説家. [～儿女]優れた子女. (例)〈祖国的～〉祖国の優れた青年男女. [～分子]優秀分子. [～骨干]優秀な中核. (例)〈在～带动下, …〉優秀な中核が先頭に立って、…. [～教练员] (体)スペシャル・トレーナー. [～设计]グッド・デザイン. [～手枪射手] (軍)優秀拳銃射手. [～选手] (体)エース. スター・プレーヤー. 優秀選手. [～作品]優秀作品.

[优叙] yōuxù 〔動〕(書)優遇して叙勲する.

[优恤] yōuxù 〔動〕(書)手厚く救済する. 〈有司访其家, 量行～〉主管の役人がその家を訪れ、実情に照らして手厚い救済をした; (《京本・15》).

[优选] yōuxuǎn 〔動〕(書)最適なものを選ぶ. 〈用电子计算机～〉電子計算機で最適なものを選ぶ. 〔名〕最適. [～法]最適値法.

[优雅] yōuyǎ 〔形〕(書)優雅である. 上品である. 〈人品～〉人柄が上品である. 〈～的姿态〉優雅な姿勢.

[优养] yōuyǎng 〔動〕子どもを良好な環境と条件のもとで健康に育てる.

[优异] yōuyì 〔形〕(成績が)すばらしい. ひときわ優れている; '优良'より重い. 〈成绩～〉成績がとびぬけている. 〈～的天分〉ひときわ優れた天分. 〈做出～的贡献〉ひときわ優れた貢献をする. 〈取得了～的成绩〉すばらしい成績をあげた.

[优游] yōuyóu 〔形〕(書)①悠々としている. ゆったりとしている. 余裕がある. 〈休假中再请缓缓地～将息〉休み中またゆっくりと悠々お休みください. 〈在他乡外县居住了, 深自敛藏, 方可～偕老〉他郷・他県に住み、身を隠せば共に年老いるまで仲良く悠々と暮らせる; (《二拍・23》). 〈陶太尉既作广州, ～无事〉陶太尉は広州の長官となってからは、のんびりと暇で何事もなかった; (《語林》). [～不迫]心ゆったりとして落ち着いていること; (《詩經・大雅・卷阿》). [～岁月]悠然と歳月を送る. [～自得] [～自在] 〔成〕悠々自適. ②優柔不断である. ＝'优柔②' ③遠くて長い.

[优于] yōuyú 〔形〕(書)(…に)まさっている. (…より)優れている; 不宛. 〈在政治上～敌人〉政治の上では敵より優位に立っている.

[优遇] yōuyù (書)＝'优待' 〈格外～〉特別に優遇する. 〈天赐觉得这是一种～, 不是污辱〉天賜はこれはある種の優遇であり、侮辱ではないと思った.

[优裕] yōuyù 〔形〕(書)裕福である. 豊かである. ＝'富裕', '充足' [生活～]生活が豊かである.

[优越] yōuyuè ＝'优胜〔形〕', '优良'; '～于'としても. 〈比别人～〉他人より優れている. 〈在这方面他倒～些〉この面では彼の方が勝っている. 〈我们～于他们〉私たちは彼らより優れている. 〈～的条件〉たち勝った条件. 優越した条件. 〈～的才能〉優れた才能. 〈这是这种制度～于资本主义制度的重要标志〉これはこの制度が資本主義制度にまさる重要な目じるしである. [～感]優越感. (例)〈一种道德上的～使她感到满足了〉ある種の道徳上の優越感が彼女を満足させた. [～性]優越性. 優位性. (例)〈集体所有制的～〉集団所有制の優越性.

[优杂] yōuzá 〔名〕(旧)俳優や(手品などの)芸をする芸人.

[优哉游哉] yōu zāi yóu zāi 〔成〕悠々自適しているさま. 落ち着いて慌てることなく、ゆったりとしている. ＝'悠哉游哉', '优游自在'; (《詩經・小雅・采菽》). 〈老两口ル退休之后, 经常读读书、种种花, 过着无忧无虑, ～的生活〉年寄り夫婦は定年退職後、いつも本を読んだり、花を植えたり、気ままでゆったりした生活を送っている.

[优值] yōuzhí 〔名〕(機)適性係数.

〔优质〕 yōuzhì 〔名〕優れている質. 良質. [～复写纸]良質の複写紙. [～钢]工作機械などの材料に用いる上質鋼. 良質鋼. [～钢材]優質鋼材. [～高产]製品の品質がよく、生産量が多いこと. [～合金钢]高質アロイ・スチール. [～铁矿] (書) 鋼鉱. [～纸张]良質紙.

〔优种地〕 yōuzhǒngdì 〔名〕優良種栽培の田畑.

〔优擢〕 yōuzhuó 〔動〕(書) 抜擢ばってきする. <宋某回朝, 面奏天子, 一定～>わたくし宋某、朝廷に帰り天子に訴えれば、必ずお引き立てになります; («水滸·108»).

〔忧〕(憂、慐)

yōu ① 心配する. <杞人～天>杞憂きゆう; いらぬ心配をする、取り越し苦労をするたとえ. <又惊又～>驚いたり、心配したりする; («古今·3»). ② 心配事. <人无远虑, 必有近～>人は先々のことを考えてないと、必ず心配事に見舞われる. ③ 〔動〕(方) 得ようとする; [四川]. <就～到我那几颗新谷子>私のとれたばかりのわずかばかりの穀物まで手に入れようとする. ④ 〔名〕姓.

〔忧怖〕 yōubù 〔動〕(書) 憂え恐れる. <群臣能无～?>臣下たちが憂え恐れないはずがありません; («太眞·下»).

〔忧惨〕 yōucǎn 〔形〕ひどく憂えている. 心痛している. <他的脸上挂着三分笑意, 七分～>彼の顔には三分の笑みと七分の憂愁が現れていた.

〔忧柴忧米〕 yōu chái yōu mǐ 〔成〕薪まきやコメのことを心配する. 生活の苦労をする; 食うや食わずの生活をいう; («初拍·1»).

〔忧忡〕 yōuchōng 〔形〕(書) 心配で不安なさま.

〔忧愁〕 yōuchóu (又) yōuchou 〔形〕気がふさいでいる. 憂えている. 心配である. (畳) <非常～>ひどく気がめいる. <考不上, 心里很～>落第し気がふさいでいる. <他看到他主人似乎很～>彼は主人がひどく憂うつそうなのを見た. <观见二亲满面～, …>両親とも憂え顔をしているのを見ると、…; («清平·快嘴»). 〔動〕憂える. 気がふさぐ. 憂慮する. 心配する. <穿衣吃饭一点也不用～>衣食は少しも心配するに及ばない. <满面～, 双眉不展>憂いが顔一面に出て、みけんにしわをよせる. <她～时的面容因为不常见, 所以比平日欢乐的姿态更动人>彼女の憂えている顔は、いつもは見られないので、いつもの喜んでいる姿よりも、人の心を動かした.

〔忧从中来〕 yōu cóng zhōng lái 〔成〕愁いは自分の心の中からやってくる; («文選·魏武帝·短歌行»).

〔忧烦〕 yōufán 〔形〕(書) 気がふさいでいる. 気が重い. = '烦忧' <心里是非常～的>気がひどくふさいでいる. <每日～, 闷闷不乐>毎日懊悩おうのうし、悶々もんもんとして楽しまない; («三俠·1»).

〔忧愤〕 yōufèn 〔動〕(書) 憂い憤る. 気がふさぎ憤る. <～成疾>憂い憤って病気になる. <生个～心>憤りを感じる; («二十年·16»). 〔名〕むしゃくしゃした気持ち. 憂い憤り. <引起一切爱国人士的～>すべての愛国者の憂いと憤りを引き起こした.

〔忧国〕 yōuguó 〔名〕(書) 憂国. 〔動〕国を憂える. [～奉公]国事を心配し、法を守って公に奉ずること; («後漢書·祭遵傳»). [～忧民]国を憂い人民を憂える. 国家と人民とを心配する; («西遊·69»). 例 <～的感情溢于言表>国を憂い人民を憂える感情が言葉と表情に満ちあふれている.

〔忧恨〕 yōuhèn 〔名〕(書) 憂いと憎しみ. <眼看着祖国山河沦人敌手, 人们不禁～丛生>祖国の山河が敵の手に落ちるのを目のあたりにして、人々は憂いと憎しみの思いが一時に生まれるのを禁じ得なかった.

〔忧患〕 yōuhuàn 〔名〕(書) 苦しいことやつらいこと. 憂い. 心配ごと. <这上面并没有世故的皱纹, 也没有～的颜色>そこには世故にたけたしわはなく、憂いの色もなかった. <正在～场中, …>今まさに思いわずらっているところで、…; («兒女·40»). [饱经～]いやというほどつらい目に遭う. [～相仍]災いと病が頻繁に相次ぐ. 例 <这课象说是人身丧鬼, ～, …>この課(占い)の象(解釈)には人身魂を失い、憂患相次ぎ、…とあります; («紅樓夢·102»). [～余生]困苦の中を生き延びた余生. 例 <～, 老境堪怜>困難苦痛を経て生き長らえ、老境まことに哀れである.

〔忧惶〕 yōuhuáng 〔動〕(書) 心配し不安である. <日夜～>日夜心配で不安である; («警世·11»). <淮汉骚动, 天子～>淮漢の騒ぎを天子は憂慮された; («古今·22»).

〔忧恚〕 yōuhuì 〔名〕(書) 心配と怒り. <心下凄惨, 自己～所致>心の悲痛さはみずからの愁いと怒りの致すところです; («警世·4»).

〔忧急〕 yōují 〔動〕(書) 心配でいらいらする.

〔忧煎〕 yōujiān 〔動〕憂い焦る. 心配で気がいらいらする. 心配でじりじりする. 憂い悩む. 憂い苦しむ. <张顺心中～>張順は心の中でいらいらしていた; («水滸·65»).

〔忧惧〕 yōujù (書) 〔動〕心配し恐れる. 〔名〕心配と恐れ. <她心怀～地望着丈夫>彼女は心中心配と恐れを抱いて夫を眺めている.

〔忧恐〕 yōukǒng (書) = '忧惧'

〔忧苦〕 yōukǔ 〔動〕(書) 憂い悩む.

〔忧来无方〕 yōu lái wú fāng 〔成〕憂愁はいったいどこからやってくるのかわからない; (曹丕«善哉行»詩).

〔忧劳〕 yōuláo 〔動〕(書) 心配や苦労をする.

〔忧劳成疾〕 yōu láo chéng jí 〔成〕憂いと苦労の結果、病気になる.

〔忧乐〕 yōulè 〔名〕(書) 心配と喜び. [～与共]苦楽を共にする.

〔忧虑〕 yōulǜ (又) yōulü 〔動〕(書) 心配する. 憂慮する. <值得～的事态>憂慮すべき事態. <岳母不要太～了>おかあさま、あまり御心配なさりすぎませぬように. 〔形〕心配である. 憂慮している. (畳) <自己心里非常～>自分の心の中はひどく心配している. <觉新还带了点～地问道>覚新はまだ少々心配げに尋ねた. [～重重]心配ごとが多いこと. 愁いごとがある. 例 <他最近好像～的>あの人は最近心配事が多くあるようだ.

〔忧闷〕 yōumèn 〔動〕心配事で気がふさぐ. <因此我媳妇更加～>そのため、うちの嫁はいよいよ心配して苦しんでいる; («三俠·8»). <心中～, 眼泪恓惶>心はふさぎ、涙はしとどに; («清平·張子房»). 〔形〕心配で気がふさいでいる. = '愁闷' (畳)

〔忧懑〕 yōumèn 〔名〕(書) 憂いと憤り. <已被间构, 内怀～>すでに離間して罪に陥れられ、内心憂いと憤りを抱いていた; («語林»).

〔忧民〕 yōumín 〔動〕(書) 民のために憂える.

〔忧能伤人〕 yōu néng shāng rén 〔成〕心配は肉体をも痛める. 心配は身の毒.

〔忧念〕 yōuniàn (書) 〔動〕憂える. 心配する. <你休为我～!>あなたは私のために憂えることはない; («古今·40»). 〔名〕心配ごと.

〔忧戚〕 yōuqī (書) = '忧伤' <他的脑子被～的思想占据了>彼の頭は憂愁の色にとざされた.

〔忧人富贵〕 yōu rén fù guì 〔成〕心の狭い人は人の富貴を嫉妬しっとする; («靈樞經»).

〔忧人之忧〕 yōu rén zhī yōu 〔成〕('乐人之乐'と続き)人の憂いを憂い、人の楽しみを楽しむ; 同情心に富み、人を助けることを楽しみとすること; («警世·25»).

〔忧容〕 yōuróng 〔名〕(白) 心配しているようす. <面带～>顔に心配のようすがある; («醒世·13»). [～满面] 〔成〕顔一面に心配のさまが出ている; («三俠·35»).

〔忧色〕 yōusè 〔名〕(書) 憂いを帯びた顔色. <面有～>顔に憂いの色が浮かんでいる.

〔忧伤〕 yōushāng 〔動〕(書) 憂い悲しむ. 憂い心を痛める. = '忧愁悲伤'

〔忧思〕 yōusī 〔動〕(書) 憂慮する. [～成病] 〔成〕心配のあまり病になる. 憂いが昂こうじ病になる. <～难忘>憂慮して忘れることができない.

〔忧死〕 yōusǐ 〔動〕(書) 心配のあまり死ぬ.

〔忧天〕 yōutiān 〔動〕(書) ☞ [字解] (☞ '杞人忧天').

〔忧痛〕 yōutòng 〔動〕(書) 憂い心を痛める.

〔忧危〕 yōuwēi 〔名〕(書) 心配ごとや危険なこと.

〔忧喜交集〕 yōu xǐ jiāo jí 〔成〕喜憂こもごもいたる; («三國·6»).

〔忧心〕 yōuxīn 〔名〕(書) 心配な気持ち. 〔動〕心配する. 心を痛める. <一面～着目前的儿童, 一面又挂念着海外的丈夫>一方では目の前の子どもを心配し、また一方では海外にいる夫を案じる. <免嫂嫂～>嫂嫂に御心配をおかけするようなことがないように; («金瓶梅·1»). [～忡忡] 〔成〕心配でたまらないさま. 憂いにとざされたさま; («詩經·召南·草蟲»). 例 <全国各族人民万分悲痛, ～>全国の各民族人民は、かぎりない悲しみと深い憂いにとざされた. 例 <这位市长为城市污染问题, ～, 坐卧不宁>この市長さんは都市汚染の問題でひどく心配し、いてもたってもいられない. [～京京]やるせないうら悲しい心境. [～惸惸] (-qióng qióng) 〔成〕ひしひしと胸痛む思いがするさま. [～如酲] 〔成〕心配のあまり呆然ぼうぜんとするさま. [～如焚] 〔成〕心配でいてもたってもいられない. 憂慮にたえず、焦りを覚えること. ↔ '喜上眉梢'; («詩經·小雅·節南山»). 例 <这孩子不争气, 使父母～, 唉声叹气>この子はいくじなしで、父母はひどく心配し、ため息をついた. 例 <～, 命不久矣!>憂心燃えるごとくして、命もそう長くはなさそうである; («三國·80»).

〔忧形于色〕 yōu xíng yú sè 〔成〕心配が顔に出る.

〔忧悒〕 yōuyì 〔形〕(書) 憂うつで楽しめないさま. 心配にたえない.

〔忧虞〕 yōuyú (書) = '忧虑' <及看公面上气色有滞, 当有～, …>公の気色に滞りがあり、憂慮の念があると見てとり、…; («初拍·4»).

〔忧郁〕 yōuyù 〔形〕(書) 憂うつである. 気重である. 心が沈んでいる. = '愁闷' <～的心情>沈んだ気持ち. <她～地在河边徘徊着>彼女は憂うつそうに川べりを行ったり来たりしている. <看到他那～的神色, 大家都想安慰他几句>彼の憂うつそうなようすを見て、みんなは言葉をかけて慰めようと思っている. [～症]憂うつ症.

〔攸〕

yōu ① (…する)ところ. = '所' <责有～归>必ずだれかに責任がある. 各自負うべき責任がある. <性命～关>生命にかかわることである. ② [攸攸] (yōuyōu) 〔形〕(書) 1) ゆったりしている. 悠然としている. = '悠悠②' <扬着～的波>ゆったりと波をたてている. 2) 喜ぶさま. <喜～地回家来>喜んで家に帰る. ③ 〔名〕姓.

〔攸关〕 yōuguān 〔名〕(書) 関係するところ. かかわるところ. <这到底名节～的>これは結局名誉と節操にかかわることだ; («二十年·14»). <风化～>風教にかかわるところ; («初拍·10»).

〔攸归〕 yōuguī 〔名〕(書) 帰すべきところ.

〔攸然〕 yōurán 〔副〕(書) 過ぎ去るさま. [～而逝] 〔成〕(はるかかなたに)過ぎ去って今はない.

〔呦〕

yōu ① 〔間〕驚きを示す. <～, 你怎么也来了?>おや、なんだってやって来たんだ. ② [呦喝] (yōuhè) 〔間〕(方) おや; (旧). <～! 老伴儿来啦?>おや、奥さんいらしたのかい. ③ [呦呦] (yōuyōu) 〔擬〕(書) 1) シカの鳴き声. <～鹿鸣>呦呦ゆうゆうとシカが鳴いてい

Y

る；（«詩經・小雅・鹿鳴»）. 2)（人の）泣き悲しむ声. <万人冢上哭～>万人塚のそばでしくしくと泣いていた；（白居易«新豐折臂翁»詩）.

[泑] yōu 地名用字. [泑泽]（Yōuzé）〔名〕古書に見える湖沼の名；今の新疆'罗布泊'〔ロプノール湖〕.

[幽]（*㘥） yōu ① 場所が奥深く静かで暗いさま. ひっそりした. <～林>深い林. <～室>奥深くて薄暗い室. (転)隠れた. ひそかな. <～居>隠遁する. ② 人に心の落ち着き・安らぎを感じさせる. ③ 奥ゆかしい. ④ 閉じ込める. <～禁>☞[幽禁]. ⑤ あの世. ＝'阴间' <～冥>冥土. ⑥ 昔の州の名；ほぼ今日の河北省北部、遼寧省南部一帯. [幽燕]（Yōuyān）〔名〕同上. ⑦〔動〕(方) 嘲笑する. もてあそぶ；[四川]. <不要尽倒～我！>決して私を笑い物にするな. ⑧〔形〕(方) 1)声・音が小さい；(方). <收音机关勒～眼>ラジオの音を少し小さくした. <闲话讲来～来, 一眼听勿见>話す声が小さすぎて、少しも聞こえない. 2)火力が弱い；(方)<油灯～来, 拨拨亮>ランプの火が弱いから、かきたてて明るくしよう. <迭样菜用～火头烧出来好吃>この種の料理は弱火で煮るとおいしい. 3)隠れていて見えない；(方). ⑨〔名〕姓.

[幽暗] yōu'àn ＝'幽暗暗'〔形〕(書) 奥深くて暗い. ほの暗い. 小暗い. ＝'昏暗' <～的角落>奥まった暗い片隅. <～的山谷>奥深く暗い山谷. <～的森林里>小暗い森林の中.

[幽闭] yōubì〔動〕(書) ① 軟禁する. 幽閉する. ＝'幽禁' ② 家に閉じこもる. 幽居する. 〔名〕古代中国での婦人に対する刑罰の一つ；陰部を閉じる刑といわれる.

[幽屏] yōubǐng〔名〕(書) 人から隠れるところ. <即此是～>すなわちここは人から隠れるところである；（韓愈«秋懷十一首其五»詩）.

[幽沉] yōuchén〔形〕(書)（声などが）暗く沈んでいる.

[幽愁] yōuchóu〔名〕(書) 深い悲しみ. [～暗恨]〔成〕心に深くひそめた恨み. 人知れぬ恨み.

[幽丛] yōucóng〔名〕(書) 奥深い林.

[幽独] yōudú (書)〔形〕孤立している. 〔名〕孤独. <聊以慰～>いささか孤独を慰めている；（白居易«春日閑居»詩）.

[幽独凄惨] yōudú qīcǎn〔連〕孤独でひどく痛ましいさま.

[幽忿] yōufèn ＝'幽愤'〔名〕(書) 憂いと怒り.

[幽宫] yōugōng〔名〕(書) 墓. 墓地.

[幽谷] yōugǔ〔名〕(書) ① 幽谷. ② 深い小さな谷.

[幽光] yōuguāng〔名〕ほの暗い光.

[幽恨] yōuhèn〔名〕(書) 人に言えない恨み. <终天的～>終生人に言えない恨み.

[幽篁] yōuhuáng〔名〕(書) 鬱蒼とした竹林.

[幽会] yōuhuì (書)〔動〕（男女が）密会する. 〔名〕男女の密会. あいびき；[偷～]. <别打搅情侣的～！>恋人たちの密会をじゃましないで.

[幽婚] yōuhūn〔名〕(書) 死後の結婚をいう；生きている人と亡霊との結婚.

[幽魂] yōuhún〔名〕(書) 霊魂. 死者の魂. 亡霊.

[幽寂] yōujì〔形〕(書) ひっそりとして寂しい. <此颇～, 可以息劳>ここはなかなかひっそりしている、ちょっと休むのに具合がよい；（«京本・14»）.

[幽禁] yōujìn (書)〔動〕幽閉する. 軟禁する. 拘禁する. <他们用巧妙的方法把她～起来>彼らは巧妙なやり方で彼女を幽閉した. 〔名〕幽閉. 軟禁. ＝'软禁' <我不愿受他们的～>私は彼らに幽閉されたくない.

[幽景] yōujǐng〔名〕(書) しいんと静かな景色. <月光如水, ～绝胜>月光は水のごとくで、静まりかえった景色はまことにすばらしい.

[幽静] yōujìng〔形〕奥まっていて静かである. しいんとしている. 静寂である. <～的环境>閑静な環境. <树影婆娑, 夜色分外～>樹影がゆらゆらして、夜はことのほか静寂である. <我才跑到门首, 一地都是～的月光>私がやっと門前までかけつけると、あたりは静寂につつまれて月明かりに照らされていた. <他极小心的, ～的, 一锄一锄往下掘>彼はきわめて注意深く、もの静かに一くわ一くわ掘り続けた；（«魯・吶・白»）.

[幽径] yōujìng〔名〕静寂な小道.

[幽扃] yōujiōng〔名〕(書) 地獄の閉まっている門. <千古～一旦开, 天罡地煞出泉台>千古の幽扃いったん開き、天罡地煞泉台を出ず；（«水滸・2»）.

[幽居] yōujū〔動〕(書) 閑居する. 遁世する. 隠居する. 世を避けて静かに暮らす. ひっそりと住む. [～独处]世人との接触の少ない閑静な所に一人ひっそりと暮らす. (例)<她在～中感到孤独>彼女は寂しい、ひっそりとした所に一人住んで孤独を感じた.

[幽客] yōukè〔名〕(書) ランの花の別名.

[幽困] yōukùn〔動〕(書) 軟禁する. 監禁する. <乃欲～刘备而夺荆州耳>劉備を軟禁して荊州を奪おうとしただけ；（«三國・55»）.

[幽兰] yōulán〔名〕(植) カンラン.

[幽蓝] yōulán〔名〕暗い青色. <只见栏溪的流水, 变得格外～>ただ欄渓の流れる水がとりわけ暗い青色に変わるのが見えた.

[幽丽] yōulì (書)＝'幽美①' <景色～>周囲は静まりかえっていて美しい.

[幽灵] yōulíng ＝'幽魂' <她的祖母就好像～一样, 时常在她的身边>彼女の祖母はまるで霊魂のように、いつも彼女のそばにいた.

[幽美] yōuměi〔形〕(書) ①（自然・天然で）美しく高尚である. ひっそりとして美しい. 静寂で美しい. <斗争是如此的猛烈, 景色却如此的～>闘いはかくもすさまじいのに、景色はかくも静寂の中に美しい. ② 奥ゆかしい.

[幽昧] yōumèi〔形〕(書) 奥深く暗い. [～可怖]奥深くてはっきりせず人を恐ろしくさせる. (例)<风吹来时, 满天响起那萧杀的'哗啦, 哗啦！'～的声音>風が吹いてくると、空一面にひゅうひゅうという、あの物悲しい恐ろしい音がひびき起こる.

[幽门] yōumén〔名〕(生) 幽門. [～梗阻]〔医〕幽門梗塞. [～痉挛]〔医〕幽門痙攣.

[幽眇] yōumiǎo〔形〕(書) ① 精緻である. ＝'精致' <写景～动人>描写が精緻で感動させる. ② 奥深くはるかである；微妙な心情を例える. <倘仁人用心, 俯遂～, 虽死之日, 犹生之年>もし情け深いお方が心にかけてくださり、私のこの秘めた思いを遂げさせてくださるのなら、たとえ死んでも、生きているのと同じです；（«鶯鶯»）.

[幽明] yōumíng〔名〕(書) あの世とこの世. [～异路]〔成〕1)冥土と現世が、あい隔たること. 幽明境を異にする；（«禮記»）. 2)明暗の別をいう. [～永隔]〔成〕幽明永遠に境を異にする；死者を悼む言葉.

[幽冥] yōumíng〔形〕暗い. 〔名〕① 仏教でいう地獄. ＝'冥土' ② よみじ. あの世. 死者の世界. 冥土. <奴家不能久在～>私めはよみじに久しくいるわけにはいかない；（«三俠・19»）. <久滞～, 不得脱离鬼道>久しくあの世にとどまり、成仏することはできません；（«古今・3»）. <祈请～, 求一梦见>夢の中でもう一度会えるよう、天に祈る；（«小說»）.

[幽默] yōumò〔名〕(訳) ユーモア. <懂～>ユーモアがわかる. [～感]ユーモアのセンス. ユーモア感覚. [～杂志]ユーモア雑誌.

[幽僻] yōupì〔形〕(書) ① もの静かである. ＝'幽静' <里面必是个～之所>中はきっと静かな所だろう；（«三俠・63»）. <～去处>寂しい所；（«初拍・13»）. ② 辺鄙である. 奥まったさま. ＝'偏僻' <地势～>地形が奥まっている. <他们一块到松花江一段～的岸边>彼らは一緒に松花江の辺鄙な岸辺にやって来た. ③ 奥ゆかしく上品である. <望见桃花盛开, 一路走去看, 境甚～>モモの花が盛りなのが望まれ、ずっと行って見ると、あたりは奥まって静かである；（«二拍・17»）.

[幽栖] yōuqī〔動〕(書) ひっそりと暮らす. <～在乡间>田舎でひっそりと暮らしている.

[幽期] yōuqī (書)＝'幽会' <月下～, 花间密约>月の下で密会し、花の中で密約する；（«警世・35»）. [～私订]〔成〕男女があいびきする日取りをひそかに約束すること；（«紅樓夢・28»）.

[幽情] yōuqíng〔名〕(書) 幽情. 心に深く秘めた情・思い. <潇湘馆春困发～>瀟湘館にて春に困しみ、幽情を発す；（«紅樓夢・26»）. <披衣闲坐养～>上着をひっかけたままゆったりと座り、静かな心を養う；（白居易«晚秋閒居»詩）. [～暗恨]〔成〕心に深く秘めた情と恨み；（白居易«琵琶行»詩）.

[幽囚] yōuqiú〔動〕監禁する. ＝'囚禁' [～受辱]〔成〕捕らわれの身となり、辱めを受けること；（«列子・力命»）.

[幽趣] yōuqù〔名〕(書) ① 奥ゆかしい趣. <荷香的～>ハスの香りの奥ゆかしい趣. ② 隠れたおもしろみ. ほのぼのとした興趣. <别有一种～>別に隠れたおもしろみがある.

[幽然] yōurán〔形〕(書) かすかである. 弱々しい. ひっそりとしたさま. <他～地进来, 如同吹来了一阵阴风>ひそかであやしげな風が吹いて来るかのように、彼はこそこそと入って来た. <秋虫在梧桐树根的石头下～长鸣>秋の虫がアオギリの根もとの石の下でかすかに長い音で鳴いている.

[幽壤] yōurǎng〔名〕(書) 冥土.

[幽人] yōurén〔名〕(書) 世捨て人. [～雅士]隠遁して暮らしている風雅な人；（杜甫・詩）. [～贞吉]〔成〕隠者は節操を守り、吉祥を得る；（«周易・履卦»）.

[幽涩] yōusè〔形〕声が低くなめらかでない. <声音～, 森森然地唱起>低くなめらかでない声で、恐ろしげに歌いだした.

[幽深] yōushēn〔形〕(書) ①（意味が）深遠である. ②（山水・樹林・宮室などが）奥まっている. <～的山林>奥深い山林.

[幽事] yōushì〔名〕(書) 深い味わいのある自然. <～亦可悦>深い味わいのある自然もまた喜ばしいもの；（杜甫«北征»詩）.

[幽思] yōusī (書)〔動〕静かに思いにふける. 〔名〕ひそかな思い. 心の奥底に秘められた思い. <启发了我多少～>私にどれだけひそかな思いをかきたてたことか.

[幽司录事] yōusī lùshì〔連〕あの世で記録をつかさどるもの；（«南史・沈僧昭傳»）.

[幽薮] yōusǒu〔名〕(書) 奥深く静かな湖や沢. <窜捻～, 深谷是室>奥深く静かな湖沢に逃げ隠れ、深い谷が居室である；（«小說»）.

[幽邃] yōusuì (書)＝'幽深' <～的世界>深遠な世界.

[幽天] yōutiān〔名〕(書) 西北方.

[幽途] yōutú〔名〕(宗) 冥途. 冥府；仏教語. <欲将汝行, 游历～>おまえを連れて、冥府をあちこち巡って見たい；（«冥祥記»）.

[幽婉] yōuwǎn ＝'幽宛'〔形〕(書) 意味深く婉曲である. 深遠であ

る. <他的诗却是异常的～, 包含着一种不可捉摸的悲哀>彼の詩は異常に意味深く婉曲で、とらえられない悲しみを含んでいる.

［幽微］ yōuwēi 〔形〕(書)(音やにおいなどが)かすかである, ほのかである. 微弱である. ＝'微弱' <铃声～>鈴の音がかすかだ. <空气里已经散满了～的火药香>あたり一帯すでにかすかな火薬のにおいが漂っていた; (《魯・彷・祝》).

［幽闲］ yōuxián (書)〔形〕①(女性が)しとやかでおとなしい. [～贞静]しとやかで奥ゆかしい; 女性の徳をたたえる言葉; (《詩經・周南・關雎》集傳). (例)<李氏小姐～, …>李氏の娘が物静かで優雅かつまた貞淑、…; (《三俠・7》). ②＝'悠闲' <星儿在那里～的眣着眼>星がそこでひっそりとまばたきをしている. 〔名〕深い寂しさ. <悠悠早秋意, 生此～中>物悲しい初秋のけはいが深い寂しさの中に生じてくる; (白居易《別元九後詠所懷》詩).

［幽娴］ yōuxián 〔形〕(書)＝'幽闲〔形〕①'

［幽显］ yōuxiǎn 〔名〕(書)幽明. この世とあの世. <安敢以～为辞？>どうして幽明の別などという理由で断ったりしましょうか; (《靈應》).

［幽香］ yōuxiāng 〔名〕(書)ほのかな香り. かすかな香り. <花草的～缓缓地从斜坡那面飘过来>草花のほのかな香りが斜面からゆっくり漂ってきた. <那种一丛丛～眩目的奇葩>あのほんのりと香気を漂わせ目を奪うばかりの一群一群の珍しい花. [～四溢]ほのかな香りが辺りに満ちる.

［幽敻］ yōuxiòng 〔形〕(書)深遠である.

［幽秀］ yōuxiù 〔形〕(旧)奥ゆかしく美しい. きれいである. <上去有块平地, 都是栽的花木, 映着月色, 异常～>上がると平地で、一面花や木が植えてあり、月の光に映えて、ことのほか奥ゆかしく美しい; (《老殘・8》).

［幽玄］ yōuxuán 〔名〕(書)隠れていて見えない境地; 極楽とか地獄とか.

［幽雅］ yōuyǎ 〔形〕(書)奥ゆかしい. 幽雅である. しっとりと落ち着いている. 上品である. <西湖显得更加～>西湖はさらに奥深い趣が目立っている.

［幽扬］ yōuyáng 〔形〕(書)音が弱まったり強くなったりするさま. <从墙角唱起来小虫的～的鸣声>壁の隅から起伏のある虫の優しい鳴き声が聞こえてくる.

［幽咽］ yōuyè (書)〔名〕①すすり泣きの声. ②かすかな水の流れる音. 〔動〕同上の声・音をたてる. <泉水～>泉の水がさらさらとかすかな音をたてる.

［幽隐］ yōuyǐn (書)〔名〕幽居している隠者. <提拔～, 以进贤良, …>隠者を抜擢して、もって賢良を登用し、…; (《三國・104》). 〔動〕幽居する. [～之人][～之士]幽居している隠者.

［幽庸］ yōuyōng 〔名〕(書)鬼神をいう. <已誓～, 永奉欢洽>すでに鬼神に誓った上は、永遠に二人は一緒になりましょう; (《飛烟》).

［幽忧］ yōuyōu 〔形〕(書)憂い悲しむさま. ＝'忧伤' <谁能理解他心中那不尽的～呢？>彼の尽きることのない憂い悲しみをだれが理解できようか.

［幽幽］ yōuyōu 〔形〕(書)①かすかなさま; 音や光などが. <～啜泣>かよわくすすり泣く. <～的路灯>淡い光の街灯. <～地提出了疑问>カ(蚊)が鳴くような声で質問を出した. ②＝'幽深'

［幽郁］ yōuyù 〔名〕(書)心中深きところに隠した沈うつ. <她的处境困难, 心情很～>彼女の立場は苦しく、たいへん気が重い.

［幽狱］ yōuyù 〔名〕(書)地獄. <我以平生无恶, 不陷～>私は生前何も悪いことをしなかったので、地獄には落ちませんでした; (《幼玉》).

［幽远］ yōuyuǎn 〔形〕(書)奥深い. 遠く辺鄙である. <地处～, 游人很少>遠い辺鄙なところにあるので、観光客が少ない.

［幽怨］ yōuyuàn 〔名〕(書)内に秘められた恨み; 多く女性の愛情に関するものを指す.

［幽韵］ yōuyùn 〔名〕(詩・歌・文墨などにおける)優雅な味わい.

［幽蛰所宜］ yōu zhé suǒ yí 〔成〕(文)暗いところにひきこもっているのがふさわしい. 晴れがましい場にはふさわしくない. <藏瓠～, 幸陪群彦>藏瓠は暗いところにひきこもっているのがふさわしいのに、皆さま方のような優れた人々とごいっしょできて幸せこの上もありません; (《夜怪》).

［幽州］ Yōuzhōu 〔名〕現在の河北省一帯の地. ☞[字解].

［悠］

yōu ①長く久しい. <～久>☞[語素]. ②ゆったりしている. のんびりしている. 悠々としている. <～闲>のんびりしている. 自由自在である. 悠々自適にしている; 生活や心情について. ③〔動〕空中で揺り動かす; 俗語. <来回～>繰り返し揺り動かす. <你上秋千, 我来～你>ブランコにお乗り、私が揺すってあげよう. <把鞭子一～, 马就向前走了>鞭をひゅっと振ると、ウマは前へ歩いた. ④〔動〕(方)(気持ちなどを)落ち着ける. (力などを)抑える. <～着>☞[語素]. ⑤〔動〕(方)首をつる. ⑥〔動〕(方)おべっかを使う; [北京]. <几句话～得他连南北都不认得了>二言三言おべっかを言うと彼は何もわからなくなる. ⑦〔動〕(方)傾く; [北京]. <这粮食囤子有点儿望一边儿～>この穀物入れは少しいびつだ. <～出一尺多来>外側の方に1'尺'余り傾く. ⑧〔動〕(方)ふざける; [北京]. <这孩子嬉皮笑脸地净跟他妈～>この子はにこにこうれしそうに母親にじゃれる. ⑨〔動〕(方)言葉でからかう; [北京]. <大伙儿嘻嘻哈哈～他一个人>みんな、おほほあははと楽しそうに彼一人をからかった. ⑩(方)迅速に離れていくようす; [北京]. <他～下子就没影儿了>彼はあっという間に行ってしまって、姿が見えなくなった. ⑪〔量〕(方)回. 度; [東北]. <全家六口人因回来的时间不同, 晚饭总是吃好几～儿>全家族6人は帰る時間が違うので、晩飯はいつも何回にも分けて食べる.

［悠长］ yōucháng 〔形〕長く久しい. 悠長である. 長々と続いている. <二十五年的～时间>25年という久しい時間. <～的岁月>長い長い歳月. <～的汽笛声>長く尾をひく汽笛の音.

［悠翅儿］ yōuchir 〔名〕(方)ブランコ; [北京].

［悠搭］ yōudā 〔動〕ぶらぶら下がっている. ゆらりゆらりする. <两条辫子在脖子两边～着>2本のおさげが首の両わきにぶらぶら下がっている.

［悠搭悠搭］ yōudayōuda 〔形〕(方)ほっつき歩くさま; [北京]. <他一天天的～到处跑>彼は毎日忙しそうにあちこち歩きまわっている.

［悠打］ yōuda 〔動〕(方)揺れる. ゆらゆらする; [北]. <两条小辫子直～>2本の小さなおさげがゆらゆら揺れ続けている.

［悠荡］ yōudàng(又)yōudang 〔動〕①空中に揺れ動く. ふらふらと落ち着かない. ぶらぶら宙に浮く. (畳)<在水上悠悠荡荡>水の上でゆらゆらと揺れる. <～着两条短腿, …>2本の短い足を揺り動かし、…. <病中他有时感到悠悠荡荡的>病気をしているとき、彼はときどきゆらゆらと揺れている感じがした. ②(方)('～着'として)(事が)途中でやめて解決していない. 宙ぶらりんになっている. '悠当着'とも書く; [東北]. <那件事儿还～着呢！>あの事は途中でやめて、まだ解決していないよ.

［悠和］ yōuhe 〔形〕ゆっくりしている. 落ち着いている. のんびりしている. <你～着点儿说吧！>きみは少しゆっくり話しなさい.

［悠忽］ yōuhū 〔形〕(書)①ぶらぶらとむなしく過ごすさま. のらりくらりと日を過ごすさま. 怠惰に日を送る. (畳)<她不愿悠悠忽忽浪费时间>彼女はぶらぶらと時間を浪費したくない. (畳) ②年月がむなしく速くすぎるさま. <岁月～>同上. ③うっとりしている. ぼんやりしている. (畳)

［悠缓］ yōuhuǎn 〔形〕ゆったりしている. 慌てない. <雪花～地落着>雪がゆったりと舞い落ちている.

［悠晃］ yōuhuàng(又)yōuhuang 〔動〕ぶらぶらする. 揺れる. (畳)

［悠静］ yōujìng 〔形〕(書)奥深く静かなさま. <外面的氛围很美, 很～, 又很凄凉>外の情緒はたいへんうるわしく、静寂にしてまたさみしい.

［悠久］ yōujiǔ 〔形〕悠久である. <～的文化传统>悠久な文化的伝統. <我国历史～>我が国は歴史が長い. <中国人民同苏联人民具有～的友谊>中国人民とソ連人民とは古くからの友情をもっている.

［悠邈］ yōumiǎo 〔形〕(書)①道のりがはるかである. ②(時間的に)はるか遠い. <年载～>年月がはるか遠い.

［悠谬］ yōumiù 〔形〕(書)とりとめがなく誤っている.

［悠气儿］ yōuqìr 〔名〕(方)かすかな呼吸.

［悠千儿］ yōuqianr 〔名〕(方)ブランコ; [北京].

［悠然］ yōurán 〔形〕(書)落ち着き払ったさま. ゆったりしたさま. のんびりしたさま. <他～抽着烟, 等候着客人>彼はゆったりとたばこをくゆらしながら、客を待っていた. <学生们在郊外～散步, 饱赏着大自然的风光>学生たちは郊外をのんびりと散歩し、大自然の風景を満喫した. <他很～地在摇着扇子>彼はゆったりと扇子を動かしている. [～神往]ゆったりとして恍惚状態にある. [～自得]ゆったりと満ち足りたさま. のんびりとしている. 悠々自適しているさま. (例)<他～地看着戏>彼はのんきそうに芝居を見ている. (例)<快临近毕业考试了, 他还是那么～, 好像胸有成竹>卒業試験が間近になったのに、彼はまだのんびりとしていて、まるで成算があるようだ.

［悠腾］ yōuteng 〔形〕(方)(動作が)ゆったりしている; [北京]. <登袜子～点儿！>靴下をはくのをゆっくりしなさい.

［悠停］ yōuting 〔形〕①(方)＝'悠着' <喝酒要～点儿！>酒は適度に飲まなければならない. ②('～着'として)ゆっくり; [劇・梅]. <买车也得～着来>車を買うのもゆっくりとやらなければ.

［悠闲］ yōuxián 〔形〕☞[字解]②. (畳)<～度日>のんびりと暮らす. <态度～>態度がゆったりしている. 態度がせせこましくない. <～地抽着烟>悠々とたばこを吸っている. <他坐在那里～地听着蝉声>彼はそこに座って、のんびりとセミの声を聞いている. [～自得]〔成〕悠々自適している.

［悠徐］ yōuxú ＝'悠缓'

［悠扬］ yōuyáng 〔形〕①声が高くなったり低くなったりするさま. (鐘の音などが)あるいは高く、あるいは低くゆったり流れるさま. 悠長である. (畳)<从远处传来～的汽笛声>悠長な汽笛の声が遠くから伝わってくる. <仙乐～>妙なる調べが心地よくゆったりと流れている; (《兒女・首回》). ②長くはるかである. ③悠然としている. (畳)<缥缈～还灭去>縹々渺とかなたへ悠然と消えていく; (白居易《李夫人》詩). ④時間が長く続いている. (畳) ⑤意味が深長である. [意味～]同上.

［悠悠］ yōuyōu 〔形〕(書)①遠く果てしないさま. <～白天>長い昼. ②悠揚として迫らぬさま; [～自得]〔成〕悠々と満ち足りているさま. ゆったりと自適するさま. [～行路心]道行く人が漠然として心に

とめないのと同じ心境をいう；（張謂《題壁》詩）．③際限がないさま．〈万事良～〉万事はまことに果てしなく動いてゆく；（李白《古風其九》詩）．［～之谈］尽きない話；（《晋書・王導傳》）．④のどかである．〈～的风ル〉のどかな風．〈昏黄的街灯照着～的夜景〉たそがれの街灯がゆったりとした夜景を照し出している．⑤(白)冗長なさま．気分がさっぱりしない．〈情怀冗冗，心绪～〉胸中わだかまりがとれず、心中いつまでも晴れやかでない；（《元曲・竇娥冤・1》）．⑥(方)（歩みが）軽やかである．軽快である；東北．〈那老人走道ル～的〉あの老人は足取りが軽やかである．〔名〕ヨーヨー；玩具$^{がん}_{ぐ}$．

［悠悠然］yōuyōurán〔形〕(書)ゆったりしたさま．＝'悠然'〈独自～地欣赏〉一人でゆうゆうと鑑賞する．〈四爷也捋着上唇的花白的鲇鱼须，却～，…〉四爺も上唇のごま塩になったナマズひげをしごいていたが、悠然たるもので、…；（《魯・彷・長》）．

［悠游］yōuyóu (書)〔動〕ゆっくりと動く．〈小艇在荡漾的春波中～〉小舟がうねる春の波の中をゆっくりと動いている．〔形〕ゆったりとしている．〈～自在〉ゆったりとしてとらわれるところがない．

［悠远］yōuyuǎn〔形〕①（時間的に）遠い．〈～的童年〉はるか遠い幼年時代．〈～的历史〉悠遠な歴史．〈我取个少年门生，他后路～，官也多做几年〉年若い門生をとれば、彼のこれから先がはるか長く、役人も余計につとめることができる；（《警世・18》）．②（距離的に）遠い．〈道路～〉道がはるかに遠い．〈山川～〉山河はるかである．

［悠哉游哉］yōu zāi yóu zāi〔成〕のんびりと自由自在なさま．ゆったりとみずから満足しているさま．悠然としているさま．＝'优哉游哉'〈～听室内音乐〉ゆったりと室内音楽を聞く．

［悠着］yōuzhe〔動〕(方)手かげんする．無理しない．控えめにする．ゆっくりやる．急がずにやる；多く'～点ル'とする；北京，東北．〈～点劲ル，别太猛了！〉少し控えめにしなさい、あまり力を入れすぎないで．〈年纪大了，干活～点，别累坏了身子！〉年なんだから、仕事はのんびりやって、疲れて体をこわさないように．〈你得～去！〉きみ焦らず行きなさい．〈这鞋～点ル穿，多穿些日子〉この靴は大事に履いて長持ちさせる．〈～点吃，别一顿都开了！〉一度にたいらげないで、ぼつぼつやりなさい．〈干活ル也得～劲ル来〉仕事はやはり無理せずやらなくては．〈你～来，别把脑子用过了劲ル！〉ゆっくりやりなさい、頭を使いすぎてはいけません．〈喂！你～点ル，老头子！〉ねえ、ちょっとは気をつけてくださいな、おじいさん；（《兒女・38》）．

［麀］yōu 古書で雌ジカを指す．〈见一带胎～鹿，在面前走过，…〉一頭の身重な雌ジカが目の前を通るのを見て、…；（《二拍・13》）．〈后春日，将儿出射，正值～鹿将麑〉のちに春のある日、子どもを連れて猟に出て、ちょうど子ジカを連れた母ジカに出会った；（《宣驗記》）．

［鄾］yōu ①〔名〕周代の国の名；今の湖北省襄樊$^{じょう}_{はん}$の北．②〔名〕姓．

［懮㊀］yōu ［懮懮］（yōuyōu）〔形〕(書)心配そうなさま．憂え不安なさま．∥㊁ yǒu

［镱］yōu〔名〕(化)ユーロピウム；元素名．'铕'の旧訳名．

［耰］yōu ①昔、土の塊を砕き、田畑を平らにするのに用いた農具．②'耰'を用いて土を砕いたり種に土をかぶせたりする．〈二弟虽未胜～，…〉二人の弟にはまだ鋤^{すき}はもたせられないものの、…；（《醒世・2》）．

［尤］yóu ①特異な．特に優れた．〈拔其～〉その優れたものを選び出す．②〔副〕とりわけ．さらに．一段と；後に一音節の単語が来る．〈～须注意〉とりわけ注意しなければならない．〈此地盛产水果，～以梨桃著称〉この地は果物がいろいろとれるが、なかでもナシとモモは有名である．〈他在明史方面～有独创的见解〉彼は明史の方面でとりわけ独創的な見解をもっている．〈～其所长〉ことに優れている．特に上手である；（《醒世・6》）．③過失．罪．とが．〈勿效～！〉悪事を見習ってはならない．④恨む．とがめる．〈怨天～人〉天を恨み人をとがめる；みずから反省することをしないで、ただ天を恨んだり人のせいにしたりすること．⑤(白)'犹'の仮借字．〈道～未了，圣驾早上〉まだ言い終わらないうちに、帝が早くもいらっしゃった；（《元曲・漢宮秋・楔子》）．⑥〔名〕姓．

［尤而效之］yóu ér xiào zhī〔成〕誤りなのにまねる．他人の誤りをまねる．

［尤佳］yóujiā〔形〕(書)とりわけよい．〈风景～〉風景がとりわけよい．

［尤加利树］yóujiālìshù〔名〕(植)ユーカリ．

［尤雷道］yóuléidào〔名〕(医)ウラダール．

［尤利卡］yóulìkǎ〔名〕(軍)ユーレカ；レーダーの指針．

［尤其］yóuqí ＝'尤其是'〔副〕とりわけ；さらに一歩進めることを表す．〈～重要的是这个问题〉とりわけ重要なのはこの問題である．〈我喜欢美术画，～喜欢油画〉私は美術が好きで、とりわけ油絵が好きだ．〈数量固然要紧，质量～重要〉量はたしかに大切だが、質がとりわけ重要である．〈处理～要恰当，必须经过上级批准〉処理はとりわけ妥当でなければならず、上級の許可を経なければならない．〈头发也花白起来，记性～坏，…〉髪もごま塩になり始め、記憶力はとりわけ悪く、…；（《魯・彷・祝》）．

［尤愆］yóuqiān〔名〕(書)罪過．とが．罪．

［尤僁］yóuqiān (書)＝'尤愆'〈惧有～，不敢承命〉罪になるのを恐れて、あえて命令をうけない；（《錄異傳》）．

［尤甚］yóushèn〔形〕(書)いっそうひどい．とりわけ甚だしい．〈将桧等受刑～〉（秦）檜たちに受けさせた刑はとりわけ厳しいものでした；（《古今・32》）．

［尤是］yóushì〔副〕とりわけ．＝'尤其是'〈数量固然要紧，质量～重要〉量はたしかに大切だが、質がとりわけ重要だ．

［尤殢］yóutì〔動〕(白)あいきょう・色気をふりまいてまとわりつく．甘えまとわりつく．〈只管～不肯去〉ただ甘えまとわりつくばかりで帰ろうとしない；（《醒世・12》）．

［尤为］yóuwéi〔副〕(書)とりわけ．〈这于我～合适〉これは私にとってとりわけ具合がよかった；（《魯・彷・傷》）．

［尤物］yóuwù〔名〕(書)①特異な人．②絶世の美人．〈把她比作一个才女，一个～〉彼女をひとりの才女・美人になぞらえる．［～移人］絶世の美人は人の心を動かす；（《左傳・昭公28年》）．③上等のもの．逸物．

［尤以］yóuyǐ (書)＝'尤其'

［尤异］yóuyì〔形〕(書)①優れている．優秀である．〈成绩～〉成績優秀．②特に異なっている．特出している．

［尤鱼］yóuyú〔名〕(動)スルメイカ．マツイカ．＝'鱿鱼'

［尤云殢雨］yóu yún tì yǔ〔成〕男女の性交をいう．＝'云雨'；（《初拍・20》）．

［尤至］yóuzhì〔形〕(書)非常によい．たいへん周到である．〈震奉孀姊及抚仙客～〉（劉）震は夫を失った姉のめんどうをよくみたし、仙客をたいへんかわいがってくれた；（《無雙》）．

［尤子手儿］yóuzishǒuér〔名〕りこうな人．

［冘㊁］yóu ［冘豫］（yóuyù）〔形〕(書)ためらって決しかねる．＝'犹豫'∥㊀ yín

［由］yóu ①〔介〕1)…から；起点を示す．＝'自'，'从'〈～哪ル来？〉どこから来ますか．〈～上到下〉上から下まで．〈高粱穗渐渐～青变红了〉コーリャンの穂が緑から赤色にだんだん変わった．2)行為・動作の主体を特に明示する．〈准备工作～我负责〉準備の方は私が責任をもってやる．〈队长～你担任！〉隊長はきみがやってくれ．注'由'は行為の主体を強調する場合、行為者を省略しない．3)よりどころや構成要素を示す．〈～此可知〉これからわかる（ように）．〈人体是～各种细胞组织成的〉人体は各種の細胞からできている．②通る．経由する．〈必～之路〉必ず通らねばならぬ道．〈观其所～〉その経過を見る．③（～ル）〔名〕委細．原因．〈情～〉事の原因．子細．わけ．〈理～〉理由．④〔動〕任せる．従う．〈～着性子〉勝手気ままに．〈～不得自己〉自分の思うようにならない．思わず．〈～他去吧！〉彼がやりたいようにやらせろ．彼のかってにさせろ．〈～她骂吧！〉彼女の好きなようにののしらせろ．〈我的话都是真的，听不听～你〉ぼくの話はみんな本当なんだ、聞く聞かないはきみのかってだ．〈万事岂～人乎？〉まさか万事人まかせというわけではありますまい；（《清平・風月相思》）．⑤(白)摘要．概要．＝'摘由'；旧時、公文書・報告書において、はじめに主な事柄をまとめて主題を明らかにしておいた．これを'由'と略称する．「…由」という書き方；（《官場・45》）．⑥〔接〕(白)たとえ．よしんば．〈但凡世上妇人，～你十分精细，被人小意ル过纵，十个九个着了道ル〉世の中の女どもはすべてどんなにしっかりしていても、人から意を迎えられちやほやされれば、十に九つは計略にのる；（《水滸・24》）．⑦〔接〕(白)なお．まだ；'犹'の仮借．＝'还'〈悲歌已了，～怀慷慨〉悲しい歌を歌い終わっても、まだ胸に慷慨$^{こう}_{がい}$を抱いている；（《變文・伍子胥》）．⑧〔接〕(白)…でさえ；'犹'の仮借．＝'尚且'〈断弦～可续，君之行迹，足（是）亦可知〉弦が切れたってつなぐことができるのだから、きみの行跡も知ることができる；（《變文・伍子胥》）．⑨〔名〕姓．

［由跋］yóubá〔名〕(植)ムサシアブミ．

［由便］yóu，biàn〔動〕(方)便宜にまかせる．都合のよいようにする；四川．〈～大家评〉皆の評価に任せる．〈做不做全由你的便〉するかしないかは、まったくあんたの自由に任せる；（《魯・彷・幸》）．

［由表及里］yóu biǎo jí lǐ〔成〕表面から内面に及ぶ．現象から本質に及ぶ．

［由不得］yóubude ＝'由不的'〔動〕①自分の思うようにならない．まかすことができない．〈这件事～你〉この件はきみの思うとおりにはならない．〈～人〉自由にならない．思いどおりにならない．かってにはできない．〈有法律管束着，～人随意胡闹〉法律で取り締まっているので、かってやたらにばか騒ぎはできない．(副)思わず（…する）．〈相声的特点就是叫人～发笑〉'相声'〔漫才〕の特徴は人を思わず笑わせることだ．②…せずにはおられない．…わけにはいかない．〈不怕他跑，也～他不走！〉逃げられる恐れはないし、彼が歩かないわけにもいかない；（《兒女・32》）．

［由此］yóucǐ〔接〕かくして．これによって．したがって．〈要深入群众进行调查研究，～做出符合客观情况的决定〉大衆の中に深く入って調査研究をし、これによって客観的状況に適した決定を行う．［～可见］［～可知］これによってもわかる．ここからもわかる；多く文の冒頭におく．〔副〕（場所の起点を示し）ここから．そこから．［～达彼］こちらからあちらに及ぶ．［～及彼］これからあれへ．既知のことから未知のことに及ぶ．

[由打] yóudǎ 〔介〕㊄ ① …から. …より；場所・時間に関して起点を示す. ＝'从'；〔北京〕. 〈～家里来〉家から来る. 〈～今天到明天〉今日から明日まで. 〈～西四牌楼到前门走十分钟？〉西四牌楼から前門まで歩いて10分ですか. ② …を経由して；〔北京〕. 〈～马驹桥路过〉馬駒橋を通る.

[由得] yóudé 〔動〕㊄ 任せる. 自由にする. かってにさせる；〔呉〕, 又㊀.

[由点到面] yóu diǎn dào miàn 〔成〕点から面へ；ある典型的な一点から全面的に展開する.

[由东往西] yóu dōng wǎng xī ＝'由东及西' 〔連〕東から西へ.

[由感而发] yóu gǎn ér fā 〔成〕感じることから意見を発表する.

[由何而起] yóu hé ér qǐ 〔成〕何によって起きたか. どうして起きたのか.

[由近而远] yóu jìn ér yuǎn 〔成〕近くから遠くへ.

[由近及远] yóu jìn jí yuǎn 〔連〕近いところから遠くまで.

[由可] yóukě ㊀＝'犹可'

[由来] yóulái 〔副〕(当初から)今に至るまで. これまで. もとから. [～已久][～久矣]昔からこうだ. 今に始まったことではない. 〔名〕由来. 来歴. ＝'来源' 〈这就是他们成为先进生产队的～〉これがつまり彼らの先進的生産隊になった由来なのだ. 〈这个庙的～谁都不会知道〉この廟の縁起はだれも知るまい.

[由你奸似鬼] yóu nǐ jiān sì guǐ 〔熟〕('吃了老娘的洗脚水'と続き) ㊀化け物のように悪賢くても、この私の足洗い水を飲んだ(私にまんまとだまされた)；(《水滸・27》).

[由起] yóuqǐ ＝'由打' 〈～箱子里拿出一把刀来〉箱から刀を一振り取り出した. 〈～我上任走后, 您是没灾没病啊？〉私が赴任のため離れてから、あなたは無病息災でしたか. 〈就见～大道的北面儿, 从一个小岔口里出来了一个女人〉街道の北側の小さな分かれ道から一人の女の人が出てくるのが見えた.

[由浅到深] yóu qiǎn dào shēn 〔成〕やさしいところから難しいところに及ぶ. 易から難に及ぶ.

[由浅入深] yóu qiǎn rù shēn 〔成〕やさしいところから難しいところへ進む.

[由然] yóurán ㊀＝'犹然'

[由人] yóurén 〔動〕人の思うとおりになる. [～不由天] 〔諺〕人力いかんによるのであって、運命によるのではない. 意志が運命を決定する. 人の意志は天に勝つ.

[由如] yóurú 〔動〕㊀(…と)同様である. ＝'犹如' 〈横尸遍野, 血染山川, ～鹘打鸦鹅〉死体が野に一面に横たわり、血が山川を染め、そのさまはまるでハヤブサがカラスやガチョウを攻撃したかのようだった；(《變文・伍子胥》).

[由盛转衰] yóu shèng zhuǎn shuāi 〔成〕盛況から衰退へと変わる.

[由是] yóushì 〔接〕㊁ これがため. これがもとで. ＝'因此' 〈～投了宪宗皇帝之意, 两个佞臣并同平章事〉そのため憲宗皇帝の御意向にかない、二人の佞臣はともに'同平章事' [宰相]になった；(《古今・9》). 〈～天下之士争归之〉それがため天下の人材は争って彼に帰した；(《語林》). [～观之]これによってみると. [～可观]これによってわかる.

[由随] yóusuí ㊄＝'由便'；〔四川〕.

[由头] yóutóu 〔名〕㊄ 摘要. ポイント；〔呉〕.

[由头(儿)] yóutou(r) 〔名〕わけ. 理由. 口実. 原因. 〈借这个～到那边儿去〉この理由にかこつけてそこへ行く. 〈找～〉口実を探す. 〈小病是大病的～〉ちょっとした病気が大病のもと. 〈事情总得有个～〉物事はすべて根拠があるものだ. 〈这便是遭杀的～〉これが殺される糸口となったわけです；(《三俠・43》). 〈必要过两三个月寻出～来, …〉2, 3か月すると必ず口実を見つけて、…；(《紅樓夢・55》). 〈只是未有个～出脱他〉ただ彼を逃がす口実が思い浮かばなかった；(《古今・15》).

[由头至尾] yóu tóu zhì wěi ＝'从头至尾' 〈～一说〉はじめから終わりまでひととおり話す.

[由吾] Yóuwú 〔名〕姓.

[由闲可] yóuxiánkě ＝'由闲' 〔形〕㊀ まあよい. たいしたことがない. ＝'犹闲可' 〈白日～, 到晚来独自一个孤恓〉昼はまだいいが、夜になると独りぼっちで寂しい；(《元曲・望江亭・1》).

[由小见大] yóu xiǎo jiàn dà 〔成〕小さなことから大きなことを見る.

[由性(儿)] yóu, xìng(r) ＝'由着性儿' 〔動〕思うままになる. 気ままにする. 〈～闹〉人前はばからず騒ぐ. 〈由着性儿骂人〉思うままに人をののしる. 〔形〕(yóuxìng(r)) 気ままである. 身勝手である. 〈她出嫁之后颇为～〉彼女は結婚後たいへん気ままになった. 〔注〕〔副〕・〔補〕は多く儿化.

[由绪] yóuxù 〔名〕㊀ わけ. 原因. 〈复愿阿婆听说, 不喜～〉さらに、姑に自分のうれしくないわけを聞いてくれるように頼んだ；(《變文・秋胡》).

[由旬] yóuxún 〔名〕㊀ ㊑ 古代インドの距離をはかる単位；1 '由旬'は15～20km. 梵語の音訳. 《大唐西域記》では'踰缮那'と訳している. 仏教語. 〈其城广阔万～〉その都市の広さは1万'由旬'；(《變文・大目乾連》).

[由由] yóuyóu 〔形〕㊁ ゆったりとしているさま. [～然]同上.

[由于] yóuyú 〔動〕(…による). (…に)基づく；〔不定〕. 〈成功是～勤勉而来的〉成功は勤勉に基づく結果である. 〈他的回来似乎也～不满意城里人〉彼が帰ってきたのは都の人にあきたりないためでもあったようだ. 〈～何因〉どういう原因によっているか. どうしたわけか. 〔介〕すぐあとに示されていることが、次に述べることの原因であることを表し、普通文のはじめに置かれる. 〈～大家的帮助, 他的思想认识有了提高〉みんなの援助で、彼の思想・認識には向上がみられるようになった. 〈改建方案～材料问题又作了一些修改〉改築案は資材の問題から、またいくらか修正がなされた. [～…的关系]…の関係で. …の都合で. 〔例〕〈由于时间的关系, 今天到这里为止〉時間の関係で、今日はここまでにします. 〔例〕〈由于船只调配的关系, 开进装船口岸或要延迟两三天, 先请原谅〉配船の都合で船積港への入港は2, 3日遅れるかも知れませんから、ご了承ください. 〔接〕…のために. …なので. 〈～坚持了体育锻炼, 他的身体越来越结实了〉スポーツの練習を怠らずにしたので、彼の体はますます丈夫になった. 〈～气温太低, 引擎不容易发火〉気温がたいへん低いので、エンジンがなかなかかからない. 〈～贵方出价过低, 歉难接受〉貴指し値が安すぎるため、遺憾ながらお引き受けいたしかねます. 〈～内部包装不良所发生的损失, 由卖方负担〉内装の不備により発生した損失は売り手負担. 〔注〕1) '由于'で原因を示している場合、その結果を述べるのに'所以' '因此' '因而' '而'は普通必要でないが、原因を示す部分が長文にわたる場合には、呼応して用いられることがある. 〈～身体素质好, ～技术全面, 他在这次球赛中又拿了冠军〉素質があり、わざにも優れていることから、彼は今回の球技大会で優勝することができた. 〈他～积极治疗和注意锻炼而恢复了健康〉彼は積極的な治療と鍛練に注意したので健康を回復した. 2) '由于'は'因为'と異なり、結果を先に述べて、原因を後でいうことはないが、書面語では次のような用法も見える. この場合'由于'は動詞性をもつ. 〈王崇伦使用的机器在两年中没出事故, 这是～他能严格地遵守操作规程和认真做好了设备的保护检修工作〉王崇倫が使う機械がこの2年間事故がないのは、彼が厳格に操作規程を守り、忠実に設備の保護、検査修理の作業を行ったことによるものである. 3) 原因を表す部分が、ある結果をもたらすのを、'使'で表す用法も多くなっている. 〈～贫困家境的煎熬, 使他养成了爱劳动的习惯〉家の貧しい暮らしむきの苦労から、彼は労働を愛する習慣を身につけた.

[由语] yóuyǔ 〔名〕㊁ 事由.

[由在] yóuzài ㊄＝'由便'；〔四川〕. 〈成龙上天, 成蛇钻土, ～你了！〉竜になって天に昇ろうと、ヘビになって土にもぐろうと、きみのかってだ.

[由朝到晚] yóu zhāo dào wǎn 〔成〕㊄ 朝から夜まで；〔呉〕.

[由着] yóuzhe 〔動〕思いどおりにさせる. …の言うとおりにする. 〈随便～她胡闹〉適当に彼女のやりたいようにさせておく. 〈～咱们爱住那里住那里〉私たちは住みたい所に住める；(《兒女・24》). 〈别～他, …〉あちらの思うままにさせずに、…；(《紅樓夢・8》). [～性儿] ㊄ 心のおもむくままにやる. 思ったことはなんでもやる；〔北京〕. 〔例〕〈不能～胡来〉心のおもむくままでたらめにやってはならない. 〔例〕〈～地胡说了一通〉いい気になってひとくさりでたらめを言った.

[由衷] yóuzhōng 〔形〕心から；〔不定〕. 〈～敬服〉心から敬服する. 〈～钦佩〉心から感心する. 〈～欣慰〉心から満足する. 〈话不～〉言葉が口先だけのものだ. 〈感到～的高兴〉心からの喜びを感じる. 〈～表示感谢〉心から感謝の意を表す. 〈～地崇敬领导〉心の底から指導者を崇敬する. [～之言]心からの言葉. 〔例〕〈这是你底～吗？〉これはきみの本心か. [言不～] 〔成〕言葉が心から出ていない. 口先だけの言葉.

[由自] yóuzì 〔接〕㊀ なお. 依然として. さらに. ＝'还', '尚且'；'犹自'の仮借. 〈我主上～擒(擒)将, …〉我がご主人さまですら捕虜にされた、…；(《變文・韓擒虎》). 〈～不说能圣, 两个何用争功？〉それでさえ、私はいちばん偉いとも言わないのに、あなた方二人がどうして功を争えるものですか；(《變文・茶酒》).

[由子] yóuzi 〔名〕理由. 〈得找个～〉理由を一つ探す必要がある.

[邮](郵)

yóu ① 〔動〕郵送する. 〈～信〉手紙を郵便で出す. 〈上月给家里～去二十元〉先月家へ20'元'郵便で送金した. 〈快～函告〉速達で知らせる. ② 郵便に関すること. 〈～票〉郵便切手. 〈～费〉郵送料. ③ 宿場. 〈～亭〉駅舎. 宿場. ④ 〔名〕姓.

[邮包(儿)] yóubāo(r) 〔名〕郵便小包. 小包郵便. 〈寄～〉郵便小包を送る. 〈陈先生到邮政局取～去了〉陳さんは郵便局に小包を取りに出かけた. [～收据]郵便小包受取証. [～(运输)保险]郵便保険. 小包郵便保険. [～保险条款]小包郵便保険約款.

[邮编] yóubiān 〔名〕㊗ 郵便番号. ＝'邮政编码'

[邮便] yóubiàn 〔名〕① ㊝ メール. ② ㊀ 郵便；日語.

[邮差] yóuchāi ㊀＝'邮递员' (☞'邮递')〈那全看～怎么走着顺脚〉それはみんな郵便配達がどんなふうにまわって配達するか、その道順しだいなのです.

[邮车] yóuchē 〔名〕郵便車.

[邮传] yóuchuán 〔動〕㊁ 郵便物を逓送する.

〔邮船〕 yóuchuán 〔名〕① 定期旅客船. ② 郵便船.
〔邮戳(儿)〕 yóuchuō(r) 〔名〕郵便スタンプ. (郵便の)消印. 〈打～〉同上を押す. 〈这个邮票盖过～了〉この切手にはスタンプが押してある(使用済みだ). 〈信件邮票上盖有～〉郵便の切手に消印がある.
〔邮袋〕 yóudài 〔名〕郵袋. 郵便行嚢ぶ.
〔邮递〕 yóudì 〔動〕（書）郵送する. 〔名〕郵送; 〔傚～〕. 〈如系～遗失, 我方当予补寄〉郵送途中紛失したのであれば、補充送付いたします. 〔～订货〕郵便(による)注文. 〔～区〕郵便配達地区. 〔～区号〕郵便番号. 〔～员〕郵便配達人. ＝'投递员'
〔邮电〕 yóudiàn 〔名〕（略）郵便電報. 郵便・電信・電話. 通信. ＝'邮政电信' 〔～部〕郵政省. 〔～大厦〕郵便・電信・電話局; センター的な. 〔～费〕通信費. 〔～局〕郵便電報局. 〔～企业〕郵便電信企業; 郵便局・電話局など. 〔～所〕郵便局. ＝'邮局' 〔～通讯设施〕郵便・電信電話施設. 〔～资费〕郵便・電信料金.
〔邮发〕 yóufā 〔動〕郵便で出す. 郵便局から発送する.
〔邮发合一制〕 yóu fā héyīzhì 〔連〕郵便行政の作業と新聞雑誌の発送作業を一つにする制度.
〔邮费〕 yóufèi （慣）＝'邮资' 〔～付讫〕郵便料金支払済み. 〔～准免〕郵税無料. 郵便料金無料. 〔欠～〕郵便料金不足. ＝'欠资'
〔邮封纸〕 yóufēngzhǐ 〔名〕片面が滑らかな包装紙の一種. ハトロン紙.
〔邮给〕 yóugěi 〔動〕郵送する. 〈一次～〉一度に(まとめて)郵送する.
〔邮购〕 yóugòu 〔動〕通信購入する. 通信注文する. 〔名〕通信購入. 通信注文; 〔搞～〕. 〔～部〕通信販売部. 〔～广告单〕（郵）ダイレクトメール. 〔～目录〕（郵）通信販売カタログ.
〔邮馆〕 yóuguǎn 〔名〕（書）旅館.
〔邮管局〕 yóuguǎnjú 〔名〕郵政管理局.
〔邮花〕 yóuhuā （方）＝'邮票'; 〔東北〕.
〔邮汇〕 yóuhuì 〔動〕郵便為替で送金する. 〔名〕① 郵便為替. 〔～汇票〕郵便為替. ＝'邮政汇票' 〔～帐户〕振替口座加入者. ② 郵便為替送金; 〔搞～〕.
〔邮寄〕 yóujì 〔動〕郵送する. 郵送で送る. 〔名〕郵送. 〈在目前～条件下, 一一寄送, 诸多不便〉現在の郵送条件のもとでは、一つ一つ送付することは、なにかと不便です.
〔邮简〕 yóujiǎn 〔名〕航空書簡. 航空郵便用簡易書簡. エアログラム.
〔邮件〕 yóujiàn 〔名〕郵便物. 〈把～回执交给邮差〉郵便物の配達証明を郵便配達人に渡す. 〔～挂号处〕郵便書留窓口. 〔～种类〕郵便物種別. 〔存局候领～〕局留め郵便物. 〔挂号～〕書留郵便物. 〔航空～〕航空郵便物. 〔快递～〕速達郵便物. 〔欠资～〕料金不足郵便物. 〔无法投递～〕配達不能郵便物. 〔小包～〕〔包裹～〕小包郵便物. 〔国际一〕国際小包郵便物. 〔样品～〕見本郵便物.
〔邮局〕 yóujú 〔名〕郵便局. 〈我给你把钱分寄在重庆、汉口、上海的～〉私はあなたにお金を重慶・漢口・上海の郵便局に分けて送ります. 〔～服务处〕郵便受付所. 〔～日戳〕郵便局消印. 郵便局日付印. 〔～收据〕郵便小包受取証. 〔～信箱〕(郵便)私書箱. ＝'信箱', '邮箱' 〔～转递电报〕局配電報.
〔邮吏〕 yóulì 〔名〕宿場の小役人. 飛脚要員.
〔邮路〕 yóulù 〔名〕郵便路.
〔邮轮〕 yóulún 〔名〕郵船. 郵便船.
〔邮码〕 yóumǎ 〔名〕（略）郵便番号. ＝'邮政编码'
〔邮片〕 yóupiàn 〔名〕はがき.
〔邮票〕 yóupiào 〔名〕☞〔字解〕②. 〈贴～〉切手を貼はる. 〈揭～〉切手をはがす. 〈集～〉切手を収集する. 〈一套～〉切手一シート. 〔特种～〕記念切手. 〔～出售处〕切手売り場. 〔～发行〕切手発行. 〔～费〕切手代金. 〔～公司〕切手を企画・発行する公営の機関. 〔～集锦〕切手セット. 〔～目录〕切手カタログ. 〔～商〕切手業者. 切手商. 〔～图案〕(切手の)図案. 〔～欣赏〕切手の鑑賞. 〔～研究〕フィラテリー. 〔一家〕フィラテリスト. 〔～印刷机〕（機）切手印刷機. 〔～专用镊子〕切手用ピンセット.
〔邮签〕 yóuqiān 〔名〕以前、飛脚に支払われた代金.
〔邮钱〕 yóuqián 〔動〕金を郵便で送る.
〔邮日〕 yóurì 〔名〕外国郵便受付締切日.
〔邮售〕 yóushòu 〔動〕通信販売をする. 〈顾客根据样本填写订货单, 并可分期付款. …像这样的～商业在德国已有百分之二十〉顧客はカタログにより注文書に記入すればよいし、また分割払いもできる. …このような通信販売商業はドイツではすでに20%に達している.
〔邮坛〕 yóután 〔名〕切手収集界. 〈世界～〉世界の切手収集界.
〔邮亭〕 yóutíng 〔名〕①（旧）郵便局出張所. 簡易郵便局. 簡易郵便物受付所; 繁華街や人の集まるところなどに設ける. ②（旧）駅舎. 宿駅. 旅館; 道中に設けられ、官吏や旅客が宿泊した. 〈上路多时, 到一～〉しばらく道をたどり、とある駅舎に到着した; (《京本・14》). 〈生因投刺, 谒于～〉(栄陽)生はそれで名刺を差し出し、旅館で父にお会いした; (《李娃》).
〔邮筒〕 yóutǒng 〔名〕(街頭に設置された)ポスト. ＝'信筒(子)'
〔邮务〕 yóuwù 〔形〕郵政の; 〔不定〕. 〔～生〕郵便局員; '邮务员'より地位が低い. 〔～员〕郵便勤務員. 郵便局員. 〔～长〕郵便局長.
〔邮箱〕 yóuxiāng 〔名〕①(ホテル内など屋内に設置された)ポスト. ② 郵便受け. ③ 私書箱. ＝'信箱②' 〈～300号〉私書箱300号.
〔邮巡〕 yóuxún 〔名〕（旧）巡察官.
〔邮驿〕 yóuyì 〔名〕（旧）宿場. 公文書逓送の受け渡し場. ＝'驿馆'
〔邮印〕 yóuyìn 〔名〕郵便スタンプ.
〔邮运〕 yóuyùn 〔動〕郵送する. 〔名〕郵送; 〔搞～〕. 〈由于长途～, 收到后已破碎不堪〉遠隔郵送のため、到着の際、すでにひどく破損しておりました.
〔邮展〕 yóuzhǎn 〔名〕（略）切手展示会. ＝'邮票展览'
〔邮政〕 yóuzhèng 〔名〕郵政. 郵便行政. 郵便事務. 郵便; 多く〔形・修〕. 〈交～给我寄去〉郵便でぼくのところに送ってくれる. 〔～包裹〕小荷物郵便. 郵便小包. 〔～编码〕郵便番号. 〔～车〕郵便車. 〔～储金〕〔～储蓄〕郵便貯金. 〔～汇兑〕〔～汇票〕郵便為替. ＝'邮汇汇票' 〔～汇款〕郵便送金. 〔～节〕郵政記念日. 〔～局〕＝'邮局' 〔～汽车〕郵便車. メール・カー. 〔～生产场地〕郵便物処理スペース. 〔～枢纽局〕主要郵便局. 〔～网〕郵便網. 〔～协定〕郵便協定. 〔～信柜〕郵便局の入り口に設置している郵便入れ・ポスト. 〔～信箱〕私書箱. ＝'邮箱' 〔～行李车〕郵便荷物車. 〔～资费〕郵便料. 〔～总局〕中央郵便局.
〔邮传〕 yóuzhuàn 〔名〕（書）駅舎. 宿場. 〈凡道路～, 皆厚赂矣〉道の途中の宿場には、みんな十分に賄賂ぉを贈っておいた; (《無雙》).
〔邮资〕 yóuzī 〔名〕郵送料. 郵便料. 郵便料金. 郵税. ＝'邮费' 〔国内～〕国内郵便料金. 〔普通～〕普通郵便料金. 〔～表〕郵便料金表. 〔～不足〕切手代不足. 〔～免付〕郵税免除. 〔～未付〕郵便料先方払い. 〔～已付〕郵便料金前納. 郵税支払済. 〔～总付〕料金別納郵便.

〔犹〕(猶)

yóu ①(…の)ようである. ＝'如同' 〈过～不及〉過ぎたるは及ばざるがごとし. 〈战士的意志～如钢铁〉兵士の意志は鋼鉄のようである. ② なお. まだ. ＝'还' 〈记忆～新〉記憶がまだ生々しい. 〈话～未了〉話はまだ終わっていない. 〈困兽～斗〉追い詰められた獣がなおも抵抗する. 悪人が悪あがきをする. ③ やっと. はじめて. ＝'才' ④〔名〕姓.
〔犹大〕 Yóudà 〔名〕（訳）ユダ; 人名、キリストを裏切った人. （喩）裏切り者.
〔犹古自〕 yóugǔzì 〔副〕（白）まだ. ＝'尚自', '还自'
〔犹可〕 yóukě 〔形〕（白）まだよい. どうということはない. なんとかできる. 〈不吃时～, 吃了呵, …〉食べなければよかったが、食べてしまったのだから、…; (《警世・5》). 〈这知县相公～, 这奶奶利害〉この県知事の方はまだしも、奥方がすごい; (《古今・19》).
〔犹龙〕 yóulóng 〔名〕（書）徳の高い人を指す.
〔犹女〕 yóunǚ 〔名〕（書）姪めい.
〔犹且〕 yóuqiě 〔接〕（書）なおかつ. なおまだ.
〔犹然〕 yóurán 〔副〕（白）まだ. 依然として. 〈汝荆州已被东吴夺了, ～在此狂为!〉おまえたちの荊州はすでに東呉の奪うところなのに、まだここであばれているのか; (《三國・76》).
〔犹如〕 yóurú 〔動〕（書）(あたかも…の)ようである; 〔不定〕. ＝'如同' 〈灯烛辉煌, ～白昼〉明かりがこうこうと輝き、まるで白昼のようである. 〈那个卖国集团～瓮中之鳖〉その売国集団は袋のねずみ同然である. 〈～见树木而不见森林〉あたかも木を見て森を見ないようだ. 〈这种友谊～长江一样长流不息〉このような友誼ぎは長江のように絶えることもなくいつまでも続く. 〈山脚雾气平铺, ～展开一片白毯子〉ふもとの霧は広がって、まるで白いじゅうたんをひろげたようだ. 〈待郭槐～开国的元勋一般〉郭槐を遇することあたかも開国の元勲のようでした; (《三俠・1》).
〔犹若〕 yóuruò ＝'犹如'
〔犹似〕 yóusì ＝'犹如'
〔犹太〕 Yóutài 〔名〕ユダヤ. 〔～复国主义〕シオニズム. 〔一者〕シオニスト. 〔～教〕ユダヤ教. 〔一徒〕ユダヤ教徒. 〔～民族主义〕ユダヤ民族主義. 〔～人〕ユダヤ人.
〔犹未了〕 yóu wèiliǎo 〔連〕（白）まだ終わらない. 〈说～〉まだ言い終わらない; (《水滸・7》).
〔犹兀自〕 yóuwùzì （白）＝'犹自'
〔犹闲〕 yóuxián 〔形〕（白）まあよい. 平常とさほど変わらない. さほどではない. たいしたことはない. 〈曾经消瘦, 每遍～, 这番最陡〉かつて痩やせた時でもいつもさほどではなかったが、今回はいちばん激しい; (《王西廂・5・1》).
〔犹闲可〕 yóuxiánkě （白）＝'犹闲' 〈而今烦恼～, 久后思量怎奈何?〉いまの悩みはたいしたことはないが、後々の思いはいかがしたものか; (《王西廂・2・3》).
〔犹疑〕 yóuyi ＝'犹豫'（常） 〈这件事你不要～了〉この件はあなたは躊躇ちゅうしてはなりません. 〈相公不必～〉若様、ためらう必要はございません; (《三俠・52》). 〔～两可〕〔成〕あれこれ考え態度が決まらない. 狐疑ぎし二股銭かける.
〔犹犹〕 yóuyóu 〔形〕（書）ゆっくりした.
〔犹有余勇〕 yóu yǒu yú yǒng 〔成〕① まだはやる気持ちがおさまらない. ② まだ戦う気力を残している. なお立ち向かう勇気がある.
〔犹鱼得水〕 yóu yú dé shuǐ 〔成〕魚が水を得たようだ. （喩）意気投合した人を得る. 適した境遇を得る. 関係が密であるたとえ. 〈吾得孔明, 犹鱼之得水也〉私は孔明を得て、水を得た魚のようだ; (《三國・39》).
〔犹鱼有水〕 yóu yú yǒu shuǐ ＝'犹鱼得水'; (《三國志・蜀志・諸葛亮傳》).

Y

〔犹豫〕 yóuyù(yóuyu)〔形〕ためらって決しかねる.躊躇する.〈〜一下还是说出来了〉ちょっとためらったが、やっぱり言い出した.〈护士毫不〜地献出了自己的血〉看護係は少しもためらわず自分の血をささげた.〈嘴唇动了动,犹犹豫豫〉唇をちょっと動かし、ためらっている.〈他为什么要〜呢?〉何故彼の心は決しかねているのか.〔〜不定〕あれこれためらって決まらない.にえきらない.〔〜不决〕ためらって決しかねること.ぐずぐずして決断がつかないこと.二の足を踏む.＝'犹移不定','优柔寡断';(《戰國策·趙策·3》).例〈请会议主席决断吧,不要〜了〉どうか議長決定してください、ためらってはいけません.〔〜动摇〕ためらい動揺する.〔〜两可〕〔成〕あれこれ考え態度を決めないさま.二股かけているさま.〔〜退缩〕ためらいしりごみする.〔名〕猶予.〔〜期间〕猶予期間.〔〜支付〕〔〜付款〕支払猶予.〔〜支付期〕支払猶予期間.

〔犹豫间〕 yóuyùjiān〔副〕㊀そうこうするうちに.〈〜,见街东一个茶肆〉そうこうするうちに街の東側に茶屋が見えます;(《宣和》).

〔犹运之掌〕 yóuyùn zhī zhǎng〔成〕掌上に運らすよう.きわめて容易であることをいう;(《孟子·公孫丑上》).

〔犹之乎〕 yóuzhīhū ㊀＝'犹如'〈人离不开土地,〜鱼离不开水〉人が土地を離れられないのは、魚が水を離れられないのと同じだ.

〔犹子〕 yóuzǐ〔名〕㊀甥;自分の息子と同じという意味から.

〔犹自〕 yóuzì〔副〕①㊀なお.やはり.依然として.＝'还','仍然'〈物价〜不稳定〉物価は依然として安定しない.〈日高〜不明眸〉日が高いのにまだ目がよく覚めていない;(《王西廂·3·2》).〈洪乂不知吾发跡,〜看人似旧时〉洪義は私が出世したのを知らず、なお昔のように私を見ている;(《劉知遠》).〈杨坚闻语,〜疑或(惑)〉楊堅はそれを聞いても、まだ疑っていた;(《變文·韓擒虎》).②…でさえも.…ですら.〈七十人年〜希(稀);何须更作千年约〉70歳まで生きる人ですら少ないのに、ましてや千年の約束をする必要があるのか;(《變文·無常經》).

〔沋〕
yóu〔沋沋〕(yóuyóu)〔形〕魚やスッポンが水中で転倒するさま.

〔柚〕
yóu 木の名.

〔抭〕
yóu(ひしゃくなどで)くみ取る、すくい取る.

〔油〕
yóu ①〔名〕あぶら.〈猪〜〉ブタの脂.ラード.〈花生〜〉ラッカセイ油.〈煤〜〉石油.〈汽〜〉ガソリン.〈〜太重〉油がきつすぎる.②〔動〕油を塗る.(ニスやペンキ、ウルシなどを)塗る.〈用桐油一〜就好了〉桐油をさっと塗ればよくなる.〈〜窗户〉窓わくに(桐)油を塗る.〈这张写字台再〜一道就好了〉この机はもう一度ニスを塗ったらよくなる.③油が付く.〈衣服〜了〉服に油が付いた.④〔形〕ずるい.ずる賢い.〈他太〜了〉彼はひどくずる賢い.⑤〔形〕㊍(肉類に)脂がのっている;閩.〈肉忒〜〉肉がとても脂っこい.⑥〔形〕㊍(料理が)油っこい;閩.〈迭只小菜〜得来,吃勿下去〉このおかずはとても油っこくて、食べられない.⑦㊍ウルシ;西.⑧㊍ウルシの木;西.⑨〔名〕姓.

〔油案〕 yóu'àn〔動〕料理を作る;油を用いていためたり揚げたりすること.

〔油白菜〕 yóubáicài〔名〕植ワサビダイコン.

〔油斑症〕 yóubānzhèng〔名〕医こはん病;カンギクの.

〔油膀靴〕 yóubǎngxuē ㊀＝'油靴'

〔油胞〕 yóubāo〔名〕植油胞.〔〜点〕油胞点.

〔油包子〕 yóubāozi〔名〕虫ミカンのサビダニ類.

〔油保存器〕 yóubǎocúnqì〔名〕機油保存器.

〔油爆〕 yóubào〔動〕主材料を半煮えにし、水分をとり高温の油で揚げてから他の材料とともにいためる;中国の料理法の一つ.〔〜虾〕㊍高温の油で手早く揚げたエビ;閩.

〔油杯〕 yóubēi〔名〕機オイラー.

〔油泵〕 yóubèng〔名〕①機オイル·ポンプ.油ポンプ.油圧ポンプ.〔〜安全阀〕油ポンプ安全弁.〔〜垫密片〕油ポンプ·ガスケット.〔〜进油阀〕油ポンプ入口弁.〔〜滤网〕油ポンプ濾網.〔〜筒〕油ポンプ·シリンダー.②給油ポンプ.

〔油比重计〕 yóubǐzhòngjì〔名〕機油比重計.

〔油碧车〕 yóubìchē〔名〕ペンキを塗った車.

〔油碧幢〕 yóubìchuáng〔名〕①緑の油布でおおった車.②色のついた車カバー.③㊀＝'油幢'

〔油边〕 yóubiān〔動〕㊍ずるずる引き延ばしてなしくずしにする;山西.〈人们都认为,事情就这么〜了〉人々はみな事がそのようにしてなしくずしにされたと思っている.

〔油蝙蝠〕 yóubiānfú〔名〕動アブラコウモリ.

〔油扁〕 yóubiǎn〔名〕魚ババガレイ.

〔油标志〕 yóubiāozhì〔名〕石油徴.

〔油表〕 yóubiǎo〔名〕オイル·ゲージ.

〔油饼〕 yóubǐng〔名〕①農油かす.＝'枯饼','油枯' ②油気の多い'烙饼'の一種.〈烙〜〉同上を作る.

〔油饼(ㄦ)〕 yóubǐng(r)〔名〕'油炸'の一種.揚げたパンケーキ;コムギ粉をこねてイーストを入れ、ふくらましてホットケーキ型に揚げたもので、北方の人が朝食にとる.

〔油驳〕 yóubó〔名〕給油船.油達磨船;油を積んだ艀.

〔油布〕 yóubù〔名〕①防水布.〔〜伞〕㊍(防水)布ばりの傘.雨傘;閩.②建リノリウム.

〔油不渍(的)〕 yóubuzì(de)〔形〕油じみているさま;'不'は接辞.

〔油彩〕 yóucǎi〔名〕①ドーラン.②絵の具.〈油画的〜〉油絵の絵の具.〔〜颜色〕油絵の絵の具.

〔油菜〕 yóucài〔名〕①植アブラナ.＝'薹菜','芸薹'〔〜三遍浇,产量一定高〕諺アブラナは生長が盛んなため、冬と春と開花のときと3度肥料をかけると収穫量は必ず多くなる.〔〜心〕アブラナの芯.〔〜薹〕〔〜方〕アブラナのとう.〔〜籽〕菜種.②㊍植シャクシナ.パクチョイ;不結球ハクサイ;閩.

〔油舱〕 yóucāng〔名〕燃料油タンク.

〔油藏〕 yóucáng〔名〕埋蔵石油.〔〜量〕石油埋蔵量.

〔油槽〕 yóucáo〔名〕機油槽.油溝.油箱.油溜め.油タンク.給油タンク.〔〜车〕油槽車.油タンク車.タンクローリー;日語.〔〜船〕タンカー船.

〔油层〕 yóucéng〔名〕地油層.石油地層.〔〜动态〕石油層挙動.油層推移.〔〜分布〕油層分布.〔〜套管〕石オイル·ストリング.〔〜压力〕石油層圧力.

〔油茶〕 yóuchá〔名〕①植アブラツバキ.オオシマサザンカ;'茶油'〔同上の実から搾った油で、方言では'精油''清油'ともいう〕を搾る植物;湖南·江西·福建省などに多い.②'油茶面ㄦ'で作る糊状の食べ物.〔〜面ㄦ〕油やラッカセイを入れたムギこがし;コムギ粉にヘットを混ぜ、よくいため、砂糖·ゴマなどを加えて作る.食べるときは湯を入れ、糊状に練る.③植サザンカ.

〔油炒面ㄦ〕 yóuchǎomiànr＝'油茶面ㄦ'(☞'油茶')

〔油车〕 yóuchē〔名〕①タンク車.油槽車.油井.②㊍植物油を搾るのに用いる装置;閩.

〔油池〕 yóuchí〔名〕機油槽.油溜めタンク.

〔油匙〕 yóuchí〔名〕機ディッパー.

〔油虫〕 yóuchóng〔名〕昆①クワノメイガ.②ワタアブラムシ.

〔油绸(子)〕 yóuchóu(zi)〔名〕紡オイル·シルク.防水絹布;桐油を塗った絹布.物を包むのに用いる.

〔油处理〕 yóuchǔlǐ〔名〕機油処理.

〔油船〕 yóuchuán〔名〕①油タンカー.オイル·タンカー.油槽船.油送船.給油船.②軍給油艦.給油船.

〔油幢〕 yóuchuáng〔名〕㊀軍中に用いられた幕.

〔油锤〕 yóuchuí〔名〕鉄槌.

〔油刺〕 yóucì〔名〕鳥スズガモ.

〔油葱〕 yóucōng〔名〕植アロエ.＝'芦荟'

〔油醋ㄦ〕 yóucùr〔名〕ゴマ油を加えた酢.

〔油淬〕 yóucuì〔名〕鋼油焼き.〔〜火〕油焼きいれ.

〔油搭扇〕 yóudāshàn〔名〕㊍タケの骨組に黒い油紙を張った扇子.

〔油大〕 yóudà〔名〕㊍①魚·肉類の食べ物;四川.②宴席;四川.③ブタ肉;雲南.〈你今晚上要请我吃〜吗?〉あなたは今晩私にブタ肉をごちそうしようというのか.

〔油大襟〕 yóudàjīn＝㊍'油大衿';北京/'油裙'

〔油丹〕 yóudān〔名〕植ニッケイ.

〔油担家火〕 yóu dàn jiāhuo〔連〕㊀油を担いで行商するのに用いる道具類;'家火'は'傢伙'の意.

〔油导管〕 yóudǎoguǎn〔名〕機油ダクト.

〔油灯〕 yóudēng〔名〕(植物油の)ともしび.油ランプ.〈点〜〉同上をつける.〈燃起〜〉ランプに火をともす.〔〜盘〕ランプの台.例〈放在〜上面〉ランプ台に置く.

〔油滴〕 yóudī〔名〕化油滴.

〔油鬏髻上封官〕 yóudíjì shàng fēngguān〔熟〕㊀縁戚の女が上部の人の妻や側女になったために出世すること;(元·楊梓《霍光鬼諫·2》雑劇).

〔油底子〕 yóudǐzi〔名〕沈殿した油.

〔油地毡〕 yóudìzhān〔名〕化リノリウム.＝'油毡'〔〜块〕建リノリウム·タイル.

〔油点(子·ㄦ)〕 yóudiǎn(zi·r)〔名〕(着物などについた)しみ.油のしみ.

〔油点草〕 yóudiǎncǎo〔名〕植ヤマホトトギス.

〔油点石荠苎〕 yóu diǎn shíjìzhù〔連〕植イヌコウジュ.

〔油钓樟〕 yóudiàozhāng〔名〕植アブラチャン.

〔油蝶〕 yóudié〔名〕魚ババガレイ.

〔油胴鱼〕 yóudòngyú〔名〕魚サバ.ホンサバ.

〔油斗〕 yóudòu〔動〕㊀だらだらと戦う.時間をかけて戦う.〈若合他这等〜,斗到几时?〉もしこうしていつまでも彼と渡り合っていては、らちがあかない;(《兒女·6》).

〔油豆腐〕 yóudòufu〔名〕㊍油揚げ.生揚げ;閩.

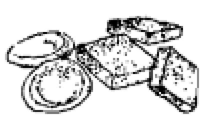
〔油度〕 yóudù〔名〕化油長.

〔油端子〕 yóuduānzi〔名〕油を量る筒状の器;多くタケ製.

〔油断路器〕 yóuduànlùqì〔名〕機油入遮断器.

〔油墩子〕 yóudūnzi〔名〕㊍①こねたコムギ粉にせん切りダイコンなどを入れ、だ円に型抜きして油で揚げたもの;閩.②＝'油豆腐';閩.

〔油耳〕 yóu'ěr〔名〕(方) 耳垢ﾐﾐｱｶが湿っている耳；(広).
〔油阀〕 yóufá〔名〕(機) 油弁.
〔油帆布〕 yóufānbù〔名〕防水帆布.
〔油坊〕 yóufáng ＝'油房'〔名〕植物油を搾る作業場. 小さな製油工場. 製油所；多く販売を兼ねた.
〔油仿纸〕 yóufǎngzhǐ〔名〕書道練習用紙.
〔油分离器〕 yóufēnlíqì〔名〕(機) 油分離器.
〔油分配装置〕 yóufēnpèi zhuāngzhì〔連〕(機) 配油装置.
〔油分〕 yóufèn〔名〕(化) 油分.
〔油风〕 yóufēng〔名〕(中医) 毛髪がかさかさとなり脱落し、赤くはげて虫のはうようなかゆみがある病気.
〔油封〕 yóufēng〔名〕オイル・シール. 油止め. 〔～装置〕(機) 油止め装置.
〔油缶车〕 yóufǒuchē〔名〕(汽車の)油槽車.
〔油盖〕 yóugài〔名〕① (交) 油止め蓋ﾌﾀ. ② (白) 油をひいた車の幌ﾎﾛ. ③ (白) 雨傘.
〔油柑(子)〕 yóugān(zi)〔名〕(植) ユカン. ヒメミカンソウ.
〔油干灯尽〕 yóu gān dēng jìn〔成〕① 油が切れてともしびが消える. (喩) 命のともしびが尽きる. ②＝'油干火尽'
〔油干火尽〕 yóu gān huǒ jìn〔成〕① 油がなくなって火が消える. (喩) 賭ﾊﾞｸなどですっかり負けて賭の種銭がなくなること；(《二拍・8》). ②＝'油干灯尽'
〔油橄榄〕 yóugǎnlǎn〔名〕(植) オリーブ.
〔油钢〕 yóugāng〔名〕(機) 油焼き入れ鋼.
〔油缸〕 yóugāng〔名〕① (機) シリンダー. ハイドロ・シリンダー. 〔～安全阀〕シリンダー安全弁. 〔～壁〕シリンダー壁. 〔～常数〕シリンダー定数. 〔～车床〕シリンダー旋盤. 〔～负载〕シリンダー負荷. 〔～盖〕シリンダー・カバー. シリンダー・キャップ. 〔～珩磨机〕シリンダー研ぎ上げ盤. シリンダー・ホーニング盤. シリンダー・ホーニング・マシン. 〔～活塞杆〕シリンダー・ピストン棒. 〔～加速度〕シリンダー加速度. 〔～铰刀〕シリンダー・リーマ. 〔～口〕シリンダー・ポート. 〔～肋〕シリンダー・リブ. 〔～密封〕シリンダー・シール. 〔～面积〕シリンダー面積. 〔～磨床〕シリンダー研削盤. 〔～内径〕シリンダー・ボア. シリンダー内径. 〔～容积〕シリンダー容積. 〔～塞〕シリンダー・プラグ. 〔～镗床〕シリンダー中ぐり盤ﾊﾞﾝ. 〔～套〕シリンダー・ケーシング. シリンダー鞘ｻﾔ. シリンダー・ジャケット. 〔～体〕シリンダー・ブロック. 〔～筒〕シリンダー・バレル. 〔～推杆〕シリンダー押し棒. 〔～压力〕シリンダー圧力. 〔～研磨机〕シリンダー・ラップ盤. 〔～余隙〕シリンダー隙間ｽｷﾏ. 〔～直径〕シリンダー直径. 〔～铸铁〕シリンダー鋳鉄. 〔～组〕シリンダー・ブロック. ② 油がめ.
〔油港〕 yóugǎng〔名〕オイル埠頭ﾌﾄｳ.
〔油膏〕 yóugāo〔名〕軟膏ﾅﾝｺｳ.
〔油糕(ル)〕 yóugāo(r)〔名〕(方) ラードを混ぜて作った'糕'. ＝'炸糕'；四川.



油糕（ル）

〔油垢〕 yóugòu〔名〕① あか. ② 油の汚れ.
〔油瓜〕 yóuguā〔名〕(植) オオダネカボチャ. ＝'猪油果'
〔油管〕 yóuguǎn〔名〕(機) オイルパイプ. オイル・チューブ. 油管. 送油管. 油圧配管.
〔油罐〕 yóuguàn〔名〕① 油缶. 油溜ﾀﾒめ. オイル・リザーバー. 〔～车〕1) オイルタンク車. オイル・タンク・カー. タンク・ローリー. 2)(車) 燃料タンク. ＝'油箱'〔～计量器〕(石) タンク・ゲージ. 〔～汽车〕タンク・ローリー. ② (白) 小さい油がめ.
〔油光(ル)〕 yóuguāng(r)〔形〕つやつやしている. てかてか光っている. 光沢がありつるつるしている. <他那～的圆脸上浮着淡淡的笑意>彼のそのつやつやした丸い顔にうっすら笑いが浮かんでいる. 〔～锉〕目のきわめて細いやすり. 油やすり. 磨きやすり. 〔～水滑(ル)〕〔熟〕1)(方) よく磨きがかかりつるつるしているさま. なめらかでしっとりしているさま. (例) <～的辫子>光沢のいいしっとりしている大きなおさげ. (例) <浓黑的头发上涂了很多梳头油, 梳得～>真っ黒な髪の毛にたっぷり髪油をつけ、つややかにとかしつけてある. 2)(白) とても腹黒くて口がうまい；(《姻緣・12》). 〔～水气〕〔熟〕髪を飾ったり顔を磨いたりして人目につくように化粧したさま. 〔～锃亮ル〕〔熟〕ぴかぴか光ってなめらかなさま. 〔～纸〕油光紙；質が薄く、とてもなめらかでつやのある紙.
〔油光光(的)〕 yóuguāngguāng(de)〔形〕(方) ① つやつやと油気のあるさま. (油汚れで)光っている；四川. <汽车司机穿一件～的工作服>自動車の運転手は油で光った仕事着を着ている. ② 光り輝くさま；四川. <雨过天晴, 树木花草的叶子都是～的>雨あがりの晴れた空、草木の葉はどれも輝いている.
〔油光鱼〕 yóuguāngyú〔名〕(魚) マハゼ.
〔油鬼〕 yóuguǐ (方)＝'油条', '油炸鬼'；北京. ■ '油脍' '油桧'とも書く.
〔油柜〕 yóuguì〔名〕オイル・タンク. 油箱. 油槽.
〔油滚(ル)〕 yóugǔn(r)〔名〕謄写印刷用ローラー.
〔油锅〕 yóuguō〔名〕油のたぎったなべ. 油を煮る釜ｶﾏ. <下～>油のたぎったなべに入る. (喩) きわめて危険なことをする. 〔～里钱也敢使〕〔諺〕金に困ったときは煮えたぎった油なべの中のお金でも遣いたくなるものだ. 〔～里的钱还要找出来花〕＝'油锅里钱也敢使'；(《紅樓夢・16》). 〔～内添柴〕(白) 油のたぎったなべの中にまきを入れる. (喩) 火に油を注ぐ. ますますひどくなる. ＝'火上添油'；(《二拍・33》). 〔～气〕(方) なべにしいた油が熱によって発するにおい；(閩).
〔油果ル(～子)〕 yóuguǒr(～zi) (白)＝'油馃子'
〔油馃子〕 yóuguǒzi〔名〕コムギ粉をこね、中央を薄くした揚げ菓子；揚げパン式のもの.
〔油汗〕 yóuhàn〔名〕あぶらあせ. <出了～>脂汗が出た. <脸上挂着～>顔に脂汗が出ている. <满脸～>満面に脂汗をうかべている. <不过脸上还流出着一层～>だが顔にまだ脂汗が流れ出ていた；(《魯・故・理》).
〔油行〕 yóuháng〔名〕薬用以外のラッカセイ油・ダイズ油などを取り扱う店. 〔～买卖〕(白) 油屋の商売.
〔油耗〕 yóuhào〔名〕油消費量. 〔～量〕同上.
〔油耗气〕 yóuhàoqì〔名〕(方) 油が変質したにおい；(閩).
〔油黑〕 yóuhēi〔形〕黒くて光沢がある. 黒光りしている. <～的松土>黒光りする柔らかな土. <晒得～的船夫>真っ黒に日焼けした船頭. <昔日～的头发已变得斑白了, 真是人生易老啊！>昔は真っ黒だった髪の毛ももう白髪混じりになってしまった、まったく人生老いやすいものよ.
〔油黑黑(的)〕 yóuhēihēi(de)〔形〕黒光りしているさま.
〔油红〕 yóuhóng〔形〕赤くつややかに光るさま. <那～～的一两件竹器代表着南方的文化>あのてらてら赤く光る一つ二つのタケの器は南方文化を代表している.
〔油糊糊(的)〕 yóuhūhū(de) ＝'油乎乎(的)'〔形〕(方) 油にまみれているさま. 油がべっとりしているさま；(粤). <俩手～的, 不能跟你握手>両手が油だらけで、きみと握手できない.
〔油壶〕 yóuhú〔名〕油さし. オイル・カップ. オイル・キャン.
〔油虎〕 yóuhǔ〔名〕(魚) ガンギエイ. ＝'斑鳐'
〔油葫芦〕 yóuhúlu(又) yóuhulǔ〔名〕(方) ① エンマコオロギ；北京. ② やせおとろえたロバ；北京. ③ カタツムリ；北京.
〔油花〕 yóuhuā〔名〕① (紡) 紡績のとき、機械油のついた綿花. ② (機) 流体フィルム.
〔油花(ル)〕 yóuhuā(r)〔名〕スープなどの表面に浮いている油.
〔油花和尚〕 yóuhuā héshang〔連〕(方) 戒律を守らない僧；(閩).
〔油花伎俩〕 yóuhuā jìliǎng〔熟〕(芝居の立ち回りなどで)基本がしっかりしていずに、表面だけ格好よく見せること. 浮ついた技量；(《野叟曝言・22》).
〔油花嘴〕 yóuhuāzuǐ〔名〕(方) 口先だけのうまい言葉；安徽. <你不要一只～！>あなたは調子のよい話をしてはいけない.
〔油滑〕 yóuhuá(又) yóuhua〔形〕ずるい. 要領がいい. 当たりが軟らかい. 世慣れしている. ずる賢い. すれっからしである. こすからい. 世間ずれしている. 如才ない. 世故にたけている. ＝'圆滑', '世故', '不诚恳'(貶) <他～得很>彼はたいへんずる賢い. <不相亲而又～, 马上就离散>親しくせずまたずる賢いならば、すぐにばらばらになる；(《魯・故・非》).
〔油画〕 yóuhuà〔名〕油絵. 〔～笔〕油絵用の絵筆. 〔～布〕キャンバス. 〔～色〕油絵の具. 〔～颜色层〕(美) パート.
〔油环〕 yóuhuán〔名〕(機) オイルリング. 油リング. 油輪ﾕﾘﾝ. 〔～润滑〕輪給油.
〔油患子〕 yóuhuànzi〔名〕(植) ムクロジ.
〔油荒〕 yóuhuāng〔形〕① 油不足である. ② 石油不足である. 〔名〕油不足. 石油不足. <闹～>同上の事態がおきる.
〔油晃晃(的)〕 yóuhuǎnghuǎng(de)〔形〕油光りがしているさま. てらてらに光っている.
〔油幌幌(的)〕 yóuhuǎnghuǎng(de) ＝'油晃晃(的)' <～的一张脸>てかてかした顔.
〔油灰〕 yóuhuī〔名〕① (機) パテ. セメント；接合・充填ｼﾞｭｳﾃﾝ用の. <用～泥缝子>パテですきまを詰める. 〔～土〕(土) パテ様土. ② 廃油のかす. 油汚れ. ③ (機) スラッシュ.
〔油灰节掐〕 yóuhuī jiéqiā〔連〕(方) 発育不良のつめ. ＝'灰指甲'；(閩).
〔油回磨转〕 yóu huí mòzhuàn〔熟〕(白) 石うすをひくようにぐるぐる回る；行ったり来たりする；(《金瓶梅・33》).
〔油秽〕 yóuhuì〔名〕油汚れ.
〔油荤〕 yóuhūn〔名〕(方) 油分・脂肪分の多い料理；四川. <三四个月不能吃上一点～>3, 4か月は脂っぽい料理などまったく食べられない.
〔油火〕 yóuhuǒ〔名〕(方) ランプに用いる油；(閩). <灯下看书, 既伤目力, 又费～>ランプの下で本を読むと、視力を損なう上に油を食う.
〔油火虫〕 yóuhuǒchóng〔名〕(方) (虫) ホタル. ＝'游火虫'；(閩).
〔油伙(ル)〕 yóuhuǒ(r)(又) yóuhuo(r)〔名〕(方) (旧) 料理店の調理場の下働き. 見習コック；北京.
〔油机〕 yóujī〔名〕(機) オイル・エンジン. 油機関.
〔油鸡〕 yóujī〔名〕① (鳥) コーチン；中国在来種のニワトリで、体も大きく卵も大きい. ② 同上を油で揚げてしょうゆで煮つめたとり.
〔油基〕 yóujī〔名〕(化) オイル・ベース. 〔～泥浆〕オイル・ベース・マッ

ド. [～清漆]油ワニス.

[油戟] yóujǐ [名] (旧) 儀仗隊の前面に用いる木製の兵器；赤い塗料が塗ってある. <～罗列于前>赤く塗られた儀仗用の戟が前に並んでいる；(«幽明錄»).

[油剂] yóujì [名] 油剤. オイリング剤；油に配合した薬. [～磨光][～研光] (交) 油バフ仕上げ. [～注射]油質の薬の注射.

[油迹] yóujì [名] 油のしみ. 油のしみ跡.

[油迹足] yóujìzú [名] (方) 油のしみ；(呉). <侬衣裳浪有交关～, 汏也汏勿脱>きみの服には油のしみが多くて, 洗っても落とせない.

[油加热器] yóujiārèqì [名] (機) 油加熱器.

[油煎] yóujiān [動] ① 油でいためる. 油で揚げる. <他看到一家人吃不饱, 穿不暖, 心里像～一样>一家のものが衣食に事欠いているのを目にして, 彼は火にあぶられているかのようにじりじりした思いだった. [～火燎] [成] 油でいため火で焼く. (喩) いらだつさま. じりじりして, いても立ってもいられないさま. (例) <心里～地嘀咕起来>内心火がついたように不安になった. ② 苦しみにあえぐ. 気持ちがじりじりする.

[油茧] yóujiǎn [名] (地) 油脈.

[油减幅器] yóujiǎnfúqì [名] (機) 油減衰器.

[油减震] yóujiǎnzhèn [名] (機) 油制動. [～器]オイル・ダンパー.

[油酱] yóujiàng [名] 油とみそ. [～店]油・みそを売る店.

[油匠] yóujiang [名] ペンキ職人.

[油焦] yóujiāo [名] (機) 石油コークス. オイル・コークス.

[油胶] yóujiāo [名] 頭髪用の化粧品.

[油脚] yóujiǎo [名] ① 揚げ物のなべ底に残るかす. ② (機) ろう下油. ③ (化) 油滓. ④ (石) フーツ・オイル.

[油芥菜] yóujiècài [名] (植) アブラナ.

[油斤] yóujīn [名] 油類；総称.

[油浸] yóujìn [形] 油に浸した；不定. [名] (機) 油入り. 含浸. [～变压器] (電) 油入りトランス. [～电缆] (電) 油入りケーブル. [～电容器] (交) 油蓄電器. [～套管] (電) 油入りブッシング. [～纸] (機) ワニス・ペーパー.

[油浸浸(的)] yóujìnjìn(de) [形] (方) 油をたっぷり含んでいるさま. = '油汪汪(的)'；四川. <挟起块～的鸭肉>油のしたたるアヒルの肉をかかえる.

[油浸沙丁鱼] yóujìn shādīngyú [連] イワシの油漬け. オイル・サーディン.

[油尽捻子干] yóu jìn niǎnzi gān = '油尽灯干', '油尽灯灭' [諺] 油が尽きて灯心が乾く. (喩) 精も根も尽き果てる. <目前她的经济能力已经是～>今や彼女の経済能力はすでに尽きた.

[油精] yóujīng [名] (化) オレイン.

[油井] yóujǐng [名] (石) 石油採掘井戸. 油井. [～泵]採油ポンプ. [～钢管]油井鋼管. [～灌水]油井注水. [～利用率]油井利用率. [～气] (機) ケーシング・ヘッド・ガス. [～水泥]油井セメント. [～钻进]油井掘削.

[油净化器] yóujìnghuàqì [名] (石) 油清浄器. オイル・クリーナー.

[油锯] yóujù [名] (機) (略) '汽油链锯' また '汽油动力锯' (ガソリンエンジンを動力とするチェーン・ソー. 鎖のこ)の略.

[油卷] yóujuǎn (方) = '油炸鬼' (☞ '油炸')

[油绝缘] yóujuéyuán [名] (交) 油絶縁. [～纸]油紙.

[油开关] yóukāiguān [名] (機) 油入りスイッチ. オイル・スイッチ.

[油孔] yóukǒng [名] (機) 油孔. 油穴. [～阴极]穴あき陰極.

[油口] yóukǒu [名] (機) 油口.

[油口蘑] yóukǒumó [名] (植) キシメジ.

[油枯] yóukū = '油饼①'

[油库] yóukù [名] 油タンク. オイル・タンク. ガソリン供給所.

[油矿] yóukuàng [名] ① 地下埋蔵石油. ② 石油を採取する所. 油井. [～气] (機) ケーシング・ヘッド・ガス.

[油腊] yóulà [名] (化) パラフィン・ワックス.

[油腊靴] yóulàxuē [名] (旧) 防水靴. 雨靴；桐油と臘で防水した長靴. <依旧穿上～>もとどおり雨靴を履いた；(«金瓶梅・1»).

[油老虎] yóulǎohǔ [名] 油の消費量が大きい設備や職場.

[油类] yóulèi [名] 油類. [～绝缘] (機) 油絶縁. [～燃烧器] (機) 油燃焼器.

[油冷] yóulěng [名] (機) 油冷.

[油冷却] yóulěngquè [名] (交) 油冷却. [～器]油冷却器.

[油梨] yóulí [名] (植) アボガド.

[油里滑] yóulihuá [形] (旧) きわめて狡猾である. とてもずるい. <～的光棍>とてもずるいならず者；(«醒世・27»).

[油亮(儿)] yóuliàng(r) = '油光'；多くは重ねて用いる. <～的羽毛>つやつやした羽毛. <他把皮鞋擦得～>彼は皮靴をぴかぴかに磨いた. <刚下过雨, 花草树木的叶子都是～～的>雨が降ったばかりで, 草花や樹木の葉はつやつやしている. [～乌黑]黒光りしているさま. ■ '油油亮亮' という変化形もある.

[油量表] yóuliàngbiǎo [名] (機) オイル・メーター. フューエル・オイル・ゲージ. 油量計.

[油量计] yóuliàngjì [名] (機) オイル・ゲージ.

[油料] yóuliào [名] ① 植物油の原料. 搾油原料. 搾油作物. [～仓库]油槽所. [～植物]油脂植物. [～作物]植物油を採る農作物. 搾油作物. ② 燃料用油類；ガソリンなど.

[油蛉] yóulíng [名] (昆) スズムシ.

[油龙] yóulóng [名] 噴出する原油のたとえ.

[油篓] yóulǒu [名] タケやヤナギなどで編んだかご；表面に紙をはり桐油・ブタの血を塗り酒や油などを入れる. また漬け物を漬けたりする.

[油露头] yóulòutóu [名] (石) 油徴.

[油漏子] yóulòuzi [名] 油じょうご.

[油炉] yóulú [名] 油ストーブ. 石油コンロ.

[油卤卤(的)] yóulǔlǔ(de) [形] 油にまみれているさま.

[油路] yóulù [名] (機) 油路.

[油漉漉(的)] yóulùlù(de) [形] (方) 油をたっぷり含んでいるさま. 油がだらだら垂れるさま. = '油汪汪(的)'；四川.

[油绿] yóulǜ [名] 光沢のある深緑色. <～的庄稼>青々とした農作物.

[油滤纸] yóulǜzhǐ [名] 油こし紙.

[油轮] yóulún [名] ① 石油発動機船. ② 油送船. 油槽船. 油送船. タンカー. = '油船'

[油络] yóuluò [名] (旧) 轎の頂に飾る飾り物.

[油麻] yóumá [名] (植) ゴマ.

[油马达] yóumǎdá [名] (機) ハイドロ・モーター.

[油码头] yóumǎtou [名] 石油積み出し埠頭.

[油蚂蚱] yóumàzha [名] (昆) バッタ類.

[油抹水光] yóu ma shuǐ guāng [熟] (方) = '油光水滑(儿) 1)'；四川. <浑身皮毛～>全身の毛なみがつやつやしている.

[油麦] yóumài [名] (植) ハダカエンバク；ソバの一種. 油質に富み多くモンゴルに産する. = '莜麦'

[油麦菜] yóumàicài [名] (方) (植) ヤクシソウの一種；(広).

[油芒] yóumáng [名] (植) アブラススキ.

[油毛窝] yóumáowō [名] (方) 桐油を塗った旧式の雨靴；北京.

[油毛毡] yóumáozhān [名] ① (建) アスファルト・ルーフィング. アスファルト・フェルト. リノリウム. = '油毡' ② (機) 油布団.

[油煤] yóuméi [名] 有煙炭. [～浆]重油と石炭を混ぜた半流動質の新型燃料.

[油门(儿)] yóumén(r) [名] (機) リストリクション. アクセル. <加大～>馬力をかける. <放开～> 1)油パイプのバルブを開ける. 2)アクセルを全開にする.

[油焖] yóumèn [動] 中国料理法の一つで, いためた材料を少量の水と調味料を加え, 蒸すようにして長く煮る. [～大虾]大正エビの油蒸し煮. [～笋]油でいため, しょうゆで味付けしてから弱火で煮こんだタケノコ料理.

[油密] yóumì [名] オイル・タイト.

[油棉] yóumián [名] (機) 油布団.

[油面] yóumiàn [名] ① '油麦' の粉. [～筋]生麩の油揚げ；丸く膨らんでいる. [動] ① コムギ粉を油でこねる. ② 飯を炊きおかずをつくる；'油' は油を用いて料理する. '面' はコメの飯やめん類を指す.

[油苗] yóumiáo (石) = '油露头'

[油皿] yóumǐn [名] (機) 油鍋.

[油膜] yóumó [名] 油膜. 流体フィルム. [～压力]油膜圧力. [～轴承]ケルメット.

[油磨] yóumó [名] (機) 生地研ぎ.

[油墨] yóumò [名] (印) 印刷インキ. 謄写インキ. [～犯水]泣き出し. [～棍]謄写印刷用ローラー. [～搅拌器]インキ・アジテーター. [～拉力计]インコメーター. [～稀释剂]レジューサー. [～循环装置]インキ循環装置. [～油]インキ・オイル. [～装置]インキ装置. = '墨斗装置'

[油磨光] yóumòguāng [名] (機) 油磨き.

[油馍] yóumo (方) = '油饼'；河南.

[油母] yóumǔ [名] (鉱) ケローゲン. [～岩][～页岩]油母頁岩. [～质]油母. ケロジン. ケローゲン.

[油木梳] yóumùshū [名] (旧) 妓女の頭につけるくし. (喩) 妓女に例える.

[油楠] yóunán [名] (植) アブラタブ；ジャケツイバラ科.

[油泥] yóuní [名] ① 油あか. 油スラッジ. ② あか. [擦～] 1) あかをこする. 2)時計の分解掃除をする. ③ (冶) 油真土.

[油泥土] yóunítǔ [名] 肥土.

[油泥芯] yóunixīn [名] (機) 油芯. 油中子.

[油腻] yóunì (又) yóuni [形] 脂っこい. しつこい. <他不爱吃～的东西>彼は脂っこいものは好まない. <～的奶油蛋糕>脂っこそうなクリーム・ケーキ. [名] ① 脂っこい食べ物. <贪吃～>同上をむさぼり食べる. ② あか. 汚れ.

[油腻腻(的)] yóunìnì(de) [形] (方) 脂っこいさま. 脂肪分が多いさま. 油でぎとぎとしているさま；(呉).

[油腻子] yóunìzi [名] (方) パテ；北京.

[油粘土] yóuniántǔ [名] (機) 油土.

[油捻子] yóuniǎnzi [名] (方) 油をしみ込ませたこより. (油でともす)灯のしん. <点起～一照>油をしみ込ませたこよりに灯をつけて照

らす.

[油盘] yóupán 〔名〕① (料理などを運ぶ)長方形の盆. ② (機) 油受け. 油受け部. 油なべ.

[油喷灯] yóupēndēng 〔名〕(機) 油噴燃器. 油バーナー.

[油皮(ル)] yóupí(r) 〔名〕① (方) 皮膚の表皮;〔北京〕, (呉) など. <擦破一块～>皮を擦りむく. <手上蹭了一点ル～>手の表皮をちょっと擦りむいた. <膝盖上擦掉点～, 不算什么>ひざに少しくらい傷がついても、なんでもない. <额角上抹脱了一片～>額のところの皮膚がすっかり擦りむけていた;(«水滸·39»). ② 塗料を塗った面. ③ (方) ゆば. 豆腐ゆば;〔北京〕. ＝'油皮腐竹' ④ (方) 蒸し上がった'馒头'、'包子'の皮の黒ずんで光っている箇所;〔北京〕.

[油皮子] yóupízi 〔名〕(農) ミカンサビダニ類.

[油票] yóupiào 〔名〕(食用·燃料用)油の配給切符, 油の購入切符. [公用～]公用ガソリン券. [私用～]個人用ガソリン券.

[油瓶] yóupíng 〔名〕① 油瓶. 油を入れる小瓶. [～倒了都不扶]〔熟〕横のものを縦にもしない;ぐうたらで、自分以外のことに関心を示さないようす. ② 連れ子. [拖～]〔熟〕連れ子を(して再婚)する. [～女] (方) 先夫の娘.

[油漆] yóuqī 〔名〕① 広く、油性またはウルシの塗料を指す. [～布]リノリューム. ＝'漆布' [～厂]ワニス工場. [～店]ペンキ屋. [～费用]塗装費用. [～工]塗工. 塗装工. [～工程]塗装工事. [～行]塗料店. [～匠]塗装師. ＝'漆匠' [～溶剂油]塗料用ナフタ. [～刷]ペンキばけ. [～桶]ペンキ溶かしのバケツ. [～涂料]ラッカー塗料. ② ペンキ. (オイル)ペイント. 油ワニス. <刷了两道～>ペンキを二度塗った. <～脱落的木板门>ペンキのはげ落ちた扉. 〔動〕(方) ニス·ペンキ·ウルシ·油などを塗る;〔四川〕, (呉). <把门窗～一下吧!>戸や窓にペンキを塗りなさい. <这本来～得很漂亮的>これはもともとペンキできれいに塗ってあった. <伊勒拉～家具>彼は家具にニスを塗っている.

[油气] yóuqì 〔名〕① (機) オイルガス. [～比] (石) ガス油比. 油ガス比. [～焦油][～溚]オイル·ガス·タール. [～接触面] (石) ガス油接触面. ガス油界面. [～显示]石油あるいは天然ガスが、自然にあるいは人口的に地表に現れること. ② (方) 油っ気. 栄養分. (転) 不正な収入. もうけ. ＝'油水';〔四川〕.

[油器] yóuqì 〔名〕(方) 油で揚げた食物の総称.

[油钱] yóuqián 〔名〕油代. 灯明代. [～香分]祈祷の僧や道士が神に祈ると称して金品を詐取する名目. (例) <得人家～也不计其数>家々から灯明代·線香代の名目でもらいこんだ分は数えきれぬ;(«紅樓夢·81»).

[油枪] yóuqiāng 〔名〕(機) ドパー. オイル·ガン. オイル·シリンジ. スプレー. 油噴射器.

[油腔滑调] yóu qiāng huá diào 〔成〕浮ついた調子で話すさま. 話が軽薄なさま. 減らず口をたたくさま. 口八丁で言葉に重みがないさま. 言動に落ち着きがない. 真実味のない言葉や態度. <他说话总是～, 大家都很讨厌他>彼の話はいつも調子がいいだけなので、みんな彼を嫌っている. <你在哪ル学来这种～?>あなたはどこでそんな浮ついた話しぶりを覚えてきたの.

[油荞] yóuqiáo ＝'油麦'

[油清漆] yóuqīngqī ＝'油青漆' 〔名〕(機) 油ワニス.

[油区] yóuqū 〔名〕石油を産出する地域. 採油区.

[油圈] yóuquān 〔名〕① (機) オイル·リング. ② (方) コムギ粉をドーナツ型にしたものを二つ組み合わせ油で揚げたもの;砂糖水などにつけて食べる. 間食あるいは朝食用;(北).

[油裙] yóuqun 〔名〕炊事用の前掛け. 炊事用エプロン.

[油ル] yóur 〔名〕① 油. ② ＝'油水(ル) ①' ③ はしっこい人. ずるい人.

[油然] yóurán 〔形〕(書) ① 思想感情が自然にわくさま. <上心～, 若有所遇>帝の心には色めいた気持ちがわき起こり、何かに巡り会ったようであった;(«長恨»). [～而生]〔成〕思想·感情が自然にわくさま;(«禮記·樂記»). (例) <敬慕之心, ～>敬慕の念がわき起こった. 敬慕の心が自然に生ずる. (例) <他的恻隐之心～>彼の思いやりの心が自然にわき上がった. ② 雲などがわき起こるさま. <～作云>雲がむくむくとわき起こる.

[油燃烧] yóuránshāo 〔名〕(機) 油焚き. [～器]油バーナ.

[油染料] yóurǎnliào 〔名〕油溶染料.

[油染污] yóurǎnwū 〔名〕(石) 油汚染.

[油任] yóurèn 〔名〕管の継ぎ手.

[油溶性] yóuróngxìng 〔名〕(化) 油溶性. [～防腐剂]溶油性防腐剤. [～染料]油溶性染料.

[油鞣] yóuróu 〔名〕油なめし. 〔動〕同上をする.

[油肉] yóuròu 〔名〕(方) 肉の脂身. ＝'肥肉';(呉).

[油乳化液] yóurǔhuàyè 〔名〕(石) オイル·エマルジョン.

[油润] yóurùn 〔形〕油気があってつややかである.

[油润滑] yóurùnhuá 〔名〕オイル潤滑.

[油塞] yóusāi 〔名〕(機) 油栓.

[油伞] yóusǎn 〔名〕番傘. 雨傘. <打个～>雨傘をさす;(«醒世·3»).

[油馓子] yóusǎnzi 〔名〕(方) コムギ粉をこねて油で揚げた食品の一種;細長くひも状にしたものを束ねて、ひねってある;(呉).

[油色] yóusè 〔名〕油絵の具.

[油色漆] yóusèqī 〔名〕油色ペイント.

[油砂] yóushā ＝'油沙' 〔名〕(機) オイル·サンド. 油砂. [～砂型] (鋳) 油砂型. [～芯]油芯. 油中子.

[油杉] yóushān 〔名〕(植) アブラスギ. ＝'杜松'

[油烧] yóushāo 〔名〕(機) 油焼け.

[油勺] yóusháo 〔名〕(機) 油匙. 油掬い.

[油杓ル] yóusháor ＝'油子①'

[油渗漏] yóushènlòu (石) ＝'油露头'

[油绳] yóushéng 〔名〕① (機) 灯心. ② (方) ＝'麻花(ル) máhuā(r)'

[油石] yóushí 〔名〕油砥石. 油砥. オイル·ストーン.

[油柿] yóushì 〔名〕(植) 一種の野生のカキ(柿);果実から油を搾って、傘や魚網などに塗る.

[油饰] yóushì 〔動〕ペンキを塗る. 桐油で上塗りをする. <～木器>桐油を塗った木の器. <新房～得出色>新しい家はぴかぴかに塗りあげられている.

[油试验器] yóushìyànqì 〔名〕(機) 験油器.

[油师傅] yóushifu 〔名〕(方) 調理員の敬称;〔北京〕.

[油手] yóushǒu 〔名〕油で汚れた手. [～攥泥鳅——溜了]〔歇〕油のついた手でドジョウをつかむ——'溜了'〔するりと滑る〕を〔ずらかる〕にかける.

[油梳] yóushū 〔名〕頭髪油とくし.

[油梳毛条] yóushūmáotiáo 〔名〕(紡) ウール·トップ.

[油树脂] yóushùzhī 〔名〕(植) バルサム. コロラドモミ.

[油水] yóushuǐ 〔名〕油と水. [～比] (石) 水油比. [～接触面] (石) 油水界面.

[油水饭] yóushuǐfàn 〔名〕(方) 飲食の商売;(呉). <吃了二十多年的～>二十数年にわたって飲食業に従事してきた.

[油水(ル)] yóushui(r) 〔名〕① (食物の)油っ気. 油. ものの表面の湿り気. <缺不了～>油ものを欠かせない. ② うまみ. うまい汁. 不当なもうけ. ちょっとした利益. うわまえ. ぴんはねの利益. <刮削～>うまみをかすめる. <榨些～>うまい汁を搾り取る. <他身上没～了>彼にはうまみがない. <我再贪财, 也不会捞你的～>私がどんなに金に目がないといっても、きみの上前をはねることはしない. <榨不出一点～>びた一文も搾り取れない. (ありつこうとしても)わずかなうまい汁にもありつけない. <看到这项贸易有～, 他也想做>この貿易にはうまみがあるのに目をつけ、彼もやろうと思っている. <或者有些～也不见得>余分に収入が入るか、それもわからない;(«二拍·10»). <见他包裹沈重, 有些～, 心内自有八分欢喜>ずっしりと重い包みを見て、うまいもうけものだと内心うれしくなった;(«水滸·36»). ③ ほんのわずかの実入り. 落ちこぼれ.

[油丝绢] yóusījuān 〔名〕絵絹.

[油似滑] yóusìhuá 〔形〕(旧) 上っ調子で真実味のない. [～言语]話が軽薄なさま;(«金瓶梅·1»).

[油松] yóusōng 〔名〕(植) アカマツ. クロマツ.

[油酥] yóusū 〔名〕クッキー類;コムギ粉に食用油を入れ、さくさくと軟らかく焼いたもの. [～饼][～烧饼]同上の'烧饼';'油酥饼'は呉方言. [～饺]かりかりするように油で揚げたギョーザ.

[油素] yóusù 〔名〕油絹;書画用の絹布.

[油酸] yóusuān 〔名〕(化) オレイン酸. 油酸. [～盐][～酯]オレート.

[油损险] yóusǔnxiǎn (貿) ＝'油渍险'

[油梭子] yóusuōzi 〔名〕(方) (ブタ肉の)脂身から脂をとったのちのかす;〔東北〕. <～包饺子, 弄好了一样好吃>脂身のかすを使ってギョーザを作ってうまく出来れば、それは肉を使ったときと同じようにおいしいものだ.

[油它子] yóutāzi 〔名〕(農) ミカンサビダニ類.

[油汤挂水] yóu tāng guà shuǐ 〔熟〕(方) スープにたっぷり油が浮かせてある. <～的冒热气>油がたっぷりと浮いて湯気を立てている.

[油桃] yóutáo 〔名〕(植) スバイモモ;果皮に毛のないモモで、'李光桃'ともいう. 新疆ウイグル自治区や甘粛省敦煌一帯に多く産し果皮は毛がなくすべすべしている.

[油田] yóutián 〔名〕油田. [～开采][～开发]油田開発. [～模型]油田模型. [～水]油田水. [～注气]油田注気. [～注水]油田注水.

[油条] yóutiáo 〔名〕① コムギ粉を発酵させ、塩を加えて鉛筆くらいの長さにし、2本合わせてひねり、揚げたもの;朝食に用いる. また、かゆとともに食べる. [回锅～]〔熟〕温めなおした'油条'. (喩) はしにも棒にもかからぬやつ. ② (方) ＝'油子②';(呉) など. [老～]したたかもの;(呉). (例) <伊是～, 勿肯老老实实做生活>彼はしたたかもので、まじめに仕事をしようとはしない. 〔形〕(方) したたかである. 如才なくずる賢い. こすからい. 世故にたけている. 要領がいい. ＝'油滑';(呉). <迭个人邪气～>こいつはとてもしたたかだ.

[油桐] yóutóng 〔名〕(植) オオアブラギリ. ＝'桐油树'、'罂子桐'

[油桶] yóutǒng 〔名〕オイル缶. ドラム缶. 給油バケツ. [～铁皮]ドラム缶用鉄板.

[油筒鱼] yóutǒngyú 〔名〕(魚) マサバ.

[油头] yóutóu (旧) 〔動〕髪に油をつける. 〔名〕① 油でてかてかした頭. ② 軽薄で浮ついた青年. <刘衙内原非令器, 杨金吾更是～>'劉衙内'〔官僚の子弟を指す〕はもとよりりっぱな人ではなく、楊'金

吞'（官名）はさらに軽薄なやつだ；（《元曲・陳州糶米・4》）.

〔油头菜〕yóutóucài〔名〕(植) カブの別名.

〔油头粉面〕yóu tóu fěn miàn〔成〕①なまめかしく装った女. けばけばしく化粧した女；旧時、娼妓を指した.〈杀人不眨眼的铁汉子, 见了～, 一个袋血的皮囊, 就弄软了三分〉人を殺してもまばたき一つしないような豪傑も、妖艶な女を見ると、その心の三分はとろけてしまう；（《初拍・32》）. ②(喩) 化粧が濃いこと.〈打扮得～, 更使人生厌了〉厚化粧をしており、いっそういやがられる. ③軽佻な男を指す. なよなよした骨なしの男.

〔油头光棍〕yóutóu guānggùn〔熟〕(方) はでに着飾った軽薄な青年. かぶき者；(呉), 又(白).

〔油头滑脑〕yóu tóu huá nǎo =(方)'油头油脑'；(粤).〔成〕要領がよくてずる賢い. 一筋縄ではいかない. すれっからしである；軽薄・狡猾・不誠実なことの形容.〈这人～, 和他办事可要当心〉こいつはずる賢いから、いっしょに仕事をするときは気をつけなければならない.〈年青人说话、做事都应该实实在在, 老老实实, 切不可学得～的〉若い人の話や行動は着実で誠実であるべきであり、軽薄・狡猾をまねてはいけない.

〔油头绳〕yóutóushéng〔名〕(方)(虫) シマバエ. ='大麻绳', '肉绳', '麻花'；(粤).

〔油头子〕yóutóuzi〔名〕(方) ①口先だけで行動が伴わない人；[安徽].〈什么爱国爱国的, 都是～〉何が愛国愛国だ、みな口先だけのことだ. ②如才なく世故にたけた人.

〔油涂料〕yóutúliào〔名〕油ペイント.

〔油土〕yóutǔ〔名〕油粘土.

〔油余果肉〕yóutǔn guǒròu〔連〕(方) ラッカセイを揚げたもの；(粤).

〔油余棋子〕yóutǔn qízi〔歇〕油にひたした碁石. (喩)（'滑透了'と続き）この上なくすべすべしている；'滑'は〔抜け目がない〕という意味もあり、これにかける.

〔油汪汪(的)〕yóuwāngwāng(de)〔形〕①油がたっぷりあるさま. ② ='油光'〈～发光〉つややかな輝きを発している.〈这些地都是～的, 可肥啦！〉これらの畑は黒光りしていて（地味が）ほんとうに肥えている.

〔油味(ㄦ)〕yóuwèi(r)〔名〕油のにおい.

〔油位表〕yóuwèibiǎo〔名〕(機) オイル・ゲージ. オイル・レベラー. オイル・レベル・ゲージ.

〔油温范围〕yóuwēn fànwéi〔連〕(機) 油温範囲.

〔油温计〕yóuwēnjì〔名〕(機) 油温度計.

〔油瓮里捉鲇鱼〕yóuwènglǐ zhuō niányú〔諺〕油を入れたかめの中でナマズを捕まえる. (喩) 無駄に力を費やす；（《元曲・薦福碑・1》）.

〔油污〕yóuwū〔名〕油汚れ. 油染み. 油汚点. 油かす.〈不着～〉油汚れをしない.

〔油污染〕yóuwūrǎn〔名〕(石) 油濁.

〔油污险〕yóuwūxiǎn〔名〕①油汚れの危険. ②油汚れに対する保険.

〔油雾〕yóuwù〔名〕(気) 油ミスト. 油噴霧.

〔油细胞〕yóuxìbāo〔名〕(植) 油細胞.

〔油藓〕yóuxiǎn〔名〕(植) アブラゴケ.

〔油腺〕yóuxiàn〔名〕(動) 脂腺しせん.

〔油线注油〕yóuxiàn zhùyóu〔連〕(機) 灯心注油.

〔油箱〕yóuxiāng〔名〕オイル・タンク. ガソリン・タンク. 油溜めため. 油槽. 燃料タンク.〔～口〕(機) タンク・ポート.〔～密封〕(機) 油受けパッキン.

〔油相〕yóuxiàng〔名〕(化) 油相.

〔油香〕yóuxiang(又) yóuxing〔名〕(方) イスラム教徒の一種の食物；温水でコムギ粉をこね、塩を入れ、のして油で揚げる；[北京].

〔油香饼〕yóuxiāngbǐng〔名〕(方) 油で揚げたビスケット式の菓子；(匹).

〔油香鱼〕yóuxiāngyú〔名〕(魚) アユ. ='香鱼', '华鱼'

〔油鞋〕yóuxié〔名〕(方) 桐油とうゆを塗った雨天用の旧式の靴；[北京].

〔油心ㄦ〕yóuxīnr〔形〕(方) '馒头'などの中が硬い；[北京].〈这面没揉匀, 蒸的馒头～了〉このコムギ粉はこね方にむらがあり、蒸しても'馒头'がふっくらしない.

〔油星〕yóuxīng〔名〕油のつぶ. 点々としている油；スープに浮かんだ、あるいは着物に付いた.

〔油星(ㄦ・子)〕yóuxīng(r・zi)〔名〕（油の）しみ.〔～水点ㄦ〕衣服の小さなしみや汚れ.

〔油性〕yóuxìng〔名〕油性.〔～皮肤〕脂性の皮膚.〔～墙〕(建) 油壁あぶらかべ.〔～清漆〕(化) 油ワニス.〔～添加剂〕(石) 油性向上剤.〔～涂料〕油性ペイント. 油性塗料.

〔油旋塞〕yóuxuánsāi〔名〕(機) 油コック.

〔油旋子锅魁〕yóuxuànzi guōkuī〔連〕(方) '烙饼'の一種；うず巻き状になっている；[四川].

〔油靴〕yóuxuē(旧) ='油腊靴'

〔油压〕yóuyā〔名〕(機) 油圧. 油圧プレス. オイル・プレッシャー.〔～刨床〕油圧平削り盤.〔～泵〕油圧ポンプ.〔～表〕油計器.〔～操纵〕油圧制御.〔～电动机〕油圧モーター.〔～分析〕油圧解析.〔～缸〕油シリンダー.〔～过滤器〕油圧フィルター.〔～机〕油圧機. 液圧プレス.〔～绞车〕油圧ウインチ.〔～进刀〕油圧送り.〔～控制器〕油圧式調節器.〔～喷射〕油圧噴射.〔～汽缸〕油圧シリンダー.〔～千斤顶〕オイル・ジャッキ.〔～软管〕油圧ホース.〔～调速器〕油圧式調速機.〔～挺杆〕油圧タペット.〔～涡轮机〕油圧式タービン.〔～系统〕油圧系.〔～压射缸〕油圧押し出しシリンダー.〔～压头〕油圧ラム.〔～油〕作動油. 油圧油.〔～源〕油圧源.〔～载荷〕油圧重荷.〔～闸〕油ブレーキ.〔～制动器〕油圧ブレーキ.

〔油牙鲆〕yóuyápíng〔名〕(魚) ヒラメ.

〔油烟〕yóuyān〔名〕製墨用すす. 油煙.〔～刮除器〕(機) カーボン・スクレパー.

〔油烟(子)〕yóuyān(zi)〔名〕油煙. 油のすす.

〔油盐店〕yóuyándiàn〔名〕油・塩・しょうゆ・みそなどを（製造し）売っている店. 調味料店.〔～的抽屉——装蒜〕〔歇〕食料店の引き出し——にんにくがしまってある；'装蒜'にはとぼける、もったいぶるなどの意があり、その方にかける.

〔油盐罐〕yóuyánguàn〔名〕油や塩の容器.

〔油、盐、酱、醋〕yóu、yán、jiàng、cù〔連〕油・塩・みそ・酢；生活必需品のこと.

〔油眼〕yóuyǎn〔名〕注油口.

〔油样〕yóuyàng〔形〕(白) 厚化粧や着飾ったりしてけばけばしいようす.〈打扮～〉はでにめかす；（《金瓶梅・1》）.

〔油样收集器〕yóuyàng shōujíqì〔連〕(機) ドリップ・カップ.

〔油椰子〕yóuyēzi ='油棕'

〔油液〕yóuyè〔名〕(機)（油圧）油.〈～的污染〉油圧油汚れ.〔～污染〕作動油汚染. コンタミネーション.

〔油页岩〕yóuyèyán〔名〕(鉱) オイルシェール. 油母頁岩けつがん. 油頁岩.

〔油衣〕yóuyī〔名〕①(旧) 桐油びきの布で作った雨着. 防水布製レインコート. ②レインコート.

〔油印〕yóuyìn〔名〕油印. 謄写印刷. 謄写版刷り. ガリ版刷り.〔～版〕(印) ミメオグラフ版.〔～本〕謄写刷り. 謄写印刷の本.〔～传单〕がり版刷りのビラ.〔～机〕謄写器. 謄写印刷機.〔～讲义〕プリントの教材；講義録のプリント.〔～腊纸〕ステンシル.〔動〕油印する. 謄写印刷する.

〔油油〕yóuyóu〔形〕①草木に光沢がある. ②(書) 浮遊している. ③(書) 大きくうねっている.

〔油油沆沆〕yóuyouhànghàng〔形〕(方) 油にまみれている；[北京].〈瞧瞧这一身～的！〉ほら、体じゅう油だらけだ.

〔油淤〕yóuyū〔名〕(機) 油スラッジ.

〔油鱼〕yóuyú〔名〕(魚) イシツキウオ.

〔油盂〕yóuyú〔名〕油壺あぶらつぼ.

〔油鲟〕yóuyú〔名〕(魚) アカカマス.

〔油浴〕yóuyù〔名〕(化) 油浴.

〔油元〕yóuyuán〔名〕オイルダラー.

〔油皂〕yóuzào〔名〕(方) 石けん. ='洋皂'；温州方言.

〔油渣(ㄦ)〕yóuzhā(r)〔名〕①油の搾りかす. ②ブタ肉の脂身から油をとった後のかす. ③(化) 油滓ゆさい. ④(方) ='轻柴油'；(匹).

〔油渣果〕yóuzhāguǒ ='油瓜'

〔油渣子〕yóuzhāzi〔名〕油を搾ったかす. (喩)(罵)（人に対して）役たたず.〈贵林四娘骂他～〉貴林四娘は彼を役たたずとののしった.

〔油炸〕yóuzhá〔動〕①油で揚げる；多く[形・修].〔～豆腐〕油揚げ.〔～果(ㄦ)〕〔～桧〕〔～馃(子)〕コムギ粉を練り、棒状あるいは輪形にして揚げたもの；よく朝食などにあてる. ='油条'〔～豆ㄦ〕(方) ゴキブリ；[北京]. ②厳しい手段をとって批判闘争の対象を懲らしめようとすること；文化大革命の時期に流行した言葉. ③(白) ='油炸馃(子)'（☞'油炸①'）

〔油炸鬼〕yóuzháguǐ〔名〕① ='油条' ②許しがたい悪人を指す.

〔油炸蟹〕yóuzháxiè〔名〕(方) 無謀な振る舞いをする人；(匹).

〔油炸猢狲〕yóuzhá húsūn〔熟〕性質が軽率な人を例える.〈你嫁个～的丈夫, …〉あなたは軽薄な夫に嫁ぎ、…；（《王西廂・5・4》）.

〔油毡〕yóuzhān ='油毛毡①'〔～油〕リノリウム油.〔～纸〕(建) ルーフィング・ペーパー.〔～砖〕(建) リノリウムタイル.

〔油盏〕yóuzhǎn ='油盏火'〔名〕(方) 植物油を燃料とするランプ；灯心には多くトウシングサを用いる；(粤).

〔油站〕yóuzhàn〔名〕(石) オイル・ステーション.

〔油樟〕yóuzhāng〔名〕(植) クスノキの一種；芳香油をとる. ='香樟'

〔油着葛耐(的)〕yóuzhe génài(de)〔熟〕(方) いらだたしいさま. 煩わしく気がもめる；[東北].〈好长时间没接到她的信了, 我这心里整天～〉長いこと彼女の便りをもらえなかったので、一日じゅうずっといらだたしい思いだった.

〔油针〕yóuzhēn〔名〕油性注射薬.

〔油脂〕yóuzhī〔名〕油脂. 脂肪.〔～泵〕(機) グリース・ポンプ.〔～分解〕(化) 油脂分解.〔～分离器〕油分離器.〔～混合物〕(機) リッチ・ミクスチャー.〔～麻花(ㄦ)〕〔熟〕(方) 油で汚れたさま；[北京]. (例)〈这桌布～的, 得洗了〉このテーブルクロスは油でしみだらけだ、洗わなくては.〔～模糊〕〔熟〕(方) 油汚れで模様などがはっきりしないさま；[北京]. (例)〈这桶帮上～的都没模样ㄦ了〉このおけのまわりには油がべっとりこびりついて、おけとは見分けがつかぬほどだ.〔～式〕油脂式の.〔—选矿台〕グリース・テーブル.〔～桶〕(機) グリース・バケット.〔～雪花膏〕コールド・クリーム.

〔油纸〕yóuzhǐ〔名〕オイル・ペーパー. 桐油とうゆ紙. 油紙.〈受潮易损坏

货物, 要裹以～>湿気で破損しやすい品は油紙で包む. [～窗] (建)油障子. [～伞] (方)じゃのめ傘; (閩). [～扇] (桐油を塗った)油紙張りの扇子. [～遮] (方)から傘; (広).

[油质] yóuzhì [名] 油性.

[油制动] yóuzhìdòng [名] (機) 油制動.

[油潴工程] yóuzhū gōngchéng [連] (石) 油層工学.

[油珠珠儿] yóuzhūzhūr [名] (方) 油のたま; [四川]. <一碗鸡汤, 可以不见一点～>ニワトリのスープというものの, 油がまったく見られない.

[油柱] yóuzhù [名] (石) 油柱.

[油注子] yóuzhùzi [名] 油さし.

[油桌] yóuzhuō [名] 調理室の食物を置く長方形の台.

[油渍] yóuzì [名] 油のしみや汚れ. <书页上沾了些～>ページに少し油のしみがついていた. [～麻花(儿)] (方) 油のしみや汚れでいっぱいなこと. ='油脂麻花(儿)'; [北京], [東北]. (例)<～的手巾>あかや油がしみて模様になっている手ぬぐい. (例)<这衣服让他穿得～的>この服は彼が着つづけて, てかてかしている. (例)<～儿的提兜>油汚れした手さげ袋. [～险]石油保険.

[油子] yóuzi [名] ①練り状のもの; 多くは黒色で粘着性のあるやに. [膏药～]膏薬を液状にした黒い塗り薬. [烟袋～]きせるのやに. ② (方) 如才なく世故にたけた人. すれっからし. ずるい人間. 老獪な人; [東北]. <学～>純真でない学生. <我估计他是个土匪, 北方人所说的兵～>私は彼は盗賊で, 北方の人が言っている兵隊くずれだと思った. [老～]したたかもの. [社会～]老獪な人. [～手儿]世故にたけた人. すれっからし. ③ほんとうの玄人. 精通している人. ④='油棕'

[油棕] yóuzōng [名] (植) アブラヤシ.

[油阻尼] yóuzǔní [名] (機) 油制動. [～器]油減衰器.

[油嘴] yóuzuǐ [形] 口がうまい. よくしゃべる. 多弁な. <你听他～>彼の上手な話を聞けよ; (《二拍・28》). [～狗舌] [成]='油嘴滑舌' (例)<左右是那几句, 东沟篱, 西沟坝, ～>どうせあのめちゃくちゃで, いいかげんな話だ; (《金瓶梅・75》). [～滑舌] [成] ぺらぺらしゃべること. 口がよくまわること. 言葉がなめらかに出るさま. 話がずる賢く, まともではない. (例)<坐在正席上的高五阔, ～地开了言>正面の席に座っていた高五闊はなめらかな調子で話し出した. (例)<这个相声表演得有点～>この漫才は少しぺらぺらしゃべりすぎる. (例)<几年不见, 你也学的恁～的>何年か会わないうちに, あなたもずいぶん口が達者になったものだ; (《金瓶梅・68》). [～贫舌] [成]='油嘴滑舌' (例)<若说好了, 又说正经的不会, 只惯～, 更有不是>もしうまく言えたら, 今度はまたまともなことはできぬのに口は達者だと言われては, なおさらまずい; (《紅楼夢・75》). [～油舌] [成]='油嘴滑舌' (例)<何为～?>どうして口がうまいといえるのか; (《西遊・36》). [名] ①よくまわる口. ②口のうまい人. <汗邪的～>けがらわしいおしゃべりね; (《金瓶梅・19》). ③ (機) 商口. ④ (石) ビーン. ⑤ (方) 偏食の人; (広). [動](yóu, zuǐ) (方)(人に)おいしいものを食べさせる.

[油嘴猫儿] yóuzuǐmāor [名] (方) くいしんぼうのたとえ; 多く子どもをいう; [四川].

[怞]

yóu [怞怞] (yóuyóu) [形] (書) 憂慮するさま. 憂えるさま. 心配するさま.

[疣](肬)

yóu いぼ. いぼ状突起. ='赘疣', '瘊子' <赘～>余分で役にたたないものを例える.

[疣鼻天鹅] yóubí tiān'é [連] (鳥) コブハクチョウ.

[疣草] yóucǎo [名] (植) イボクサ.

[疣灯藓] yóudēngxiǎn [名] (植) コバノチョウチンゴケ.

[疣鲷] yóudiāo [名] (魚) イボダイ.

[疣冠麻] yóuguānmá [名] (植) コウトウマオ; イラクサ科.

[疣果飘拂草] yóuguǒ piāofúcǎo [連] (植) アオテンツキ.

[疣皮病] yóupíbìng [名] (農) リンゴのいぼ皮病.

[疣突] yóutū [名] (動) いぼ.

[疣赘] yóuzhuì [名] ①いぼ. ②よけいなもの. ='赘疣'

[疣足] yóuzú [名] (動) (環形動物の)いぼ足.

[斿]

yóu ①旗あし. 旗の末端の風になびき翻るところ. ②='游'

[逌]

yóu 心地よく, のんびりしているさま. 気持ちよく, ゆったりとしたさま.

[莜]

yóu ① [莜麦] (yóumài) [名] (植) ソバ. ハダカエンバク; 一年生草本植物. '燕麦'に似ている. モンゴルに産するソバの一種で油分が多く, 粉にして食する. ='油麦' <～面> (-miàn) 同上の粉. ② [莜子] (yóuzi) [名] ラッキョウの別名.

[滺](𣽷)

yóu [滺滺] (yóuyóu) [形] (書) 水が流れるさま.

[柚㊀]

yóu [柚木] (yóumù) [名] (植) チークの木. チーク材. // ㊁ yòu

[铀]

yóu [名] (化) ウラン. ウラニウム; 放射線元素の一つ.

[铀弹] yóudàn [名] ウラニウム爆弾.

[铀堆] yóuduī [名] (機) パイル.

[铀钙石] yóugàishí [名] リービジャイト.

[铀后元素] yóuhòu yuánsù [連] (化) 超ウラン元素. トランスウラニウム元素. ='超铀元素'

[铀壳] yóuké [名] 放射線のちり. <不带～的热核弹>きれいな水爆.

[铀矿] yóukuàng [名] (鉱) ウラン鉱.

[铀矿砂] yóukuàngshā [名] (鉱) ウラニウム鉱石.

[铀沥青] yóulìqīng [名] (鉱) 瀝青ウラン鉱.

[铀酸盐] yóusuānyán [名] (化) ウラン酸塩.

[铀铣] yóuxiān [名] (化) ウラニル.

[铀钍法] yóutǔfǎ [名] ウラニウム・トリウム法.

[铀钍矿] yóutǔkuàng [名] (鉱) ブレッガ鉱.

[铀原子炸弹] yóuyuánzǐ zhàdàn [連] (軍) ウラン爆弾.

[蚰]

yóu [蚰蜒] (yóuyán(又)yóuyan) [名] 1)(動) ゲジゲジ. ムカデ. 2)ナメクジ. 3)曲がりくねった小道. <～草> (-cǎo) (植) メドハギ. ='蓍 shī'; 俗語.

[鱿]

yóu [鱿鱼] (yóuyú) [名] (動) スルメイカ. ヤリイカ. マツイカ. <～干> (-gān) スルメ. <～仔> (-zǐ) ベカ.

[鲉]

yóu (魚) カサゴ. オコゼ. <～鱼> (-yú) 同上.

[游](②④⑤遊)

yóu ①泳ぐ. <～一公里泳>1キロ泳ぐ. <～鱼可数>(水が澄みきっていて)泳いでいる魚が数えられる. ②固定していない. <～资>☞ [語素]. ③河流の一区分. <上～>上流. <下～>下流. ④[動]ぶらぶらする. ゆっくり歩く. <周～天下>天下を周遊する. <～来～去>あてもなくさまよう. <～到夜间>夜までぶらぶらしている; (《魯・吶・阿》). ⑤交際する. <交～>交際する. ⑥='𨒪 yóu' ⑦学ぶ. 教えを請う. <又患无硕师, 名人与～>一方では教えを請う大先生, 有名人がいないのを憂えた. ⑧[名]姓.

[游遨] yóu'áo [動] (書) 物見遊山する. <千里～>遠くまで出掛けて観光する.

[游百病] yóu bǎibìng [熟] (方) 端午の節句の日に野外に出て遊ぶ; 1年間病気をしないといわれる; [雲南].

[游伴] yóubàn [名] ①遊び友達. <可是他并不去回忆那时的情景和那时的～>しかし彼はその時の情景とその時の遊び仲間を回想しない. ②旅の連れ.

[游必有方] yóu bì yǒu fāng [成] 父母が存命中, 子は遠方に出た場合必ず居所をはっきりしておかなければならない; (《論語・里仁》).

[游遍天下] yóubiàn tiānxià [連] 国じゅう(世界じゅう)を旅行する.

[游标] yóubiāo [名] (機) 遊標. 遊尺. 摺板. 副尺. [～尺]ノギス. ギス尺. [～卡尺]スライド・ゲージ. [～盘]指方規. アリダード.

[游兵] yóubīng [名] (旧) 統率を失った兵隊を指す. <来到这建州相近, 正遇着范'贼'一支～>この建州のちかくまでやってくると, 范の「賊」の統率を失った部隊に出会いました; (《警世・12》).

[游草] yóucǎo [名] (植) アシカキ.

[游车河] yóu chēhé [熟] (方) ドライブする; (広).

[游尘] yóuchén [名] ①浮塵. [视如～] [成]とるにも足りぬささいなことと見る. ② (気) 浮遊塵埃. [～放射性]浮遊塵放射能.

[游程] yóuchéng [名] ①遊覧あるいは遊歴の道程. 遊覧や観光のスケジュール. ②泳ぐ距離. <～达四十公里>泳ぐ距離は40kmに達する.

[游尺] yóuchǐ [名] ① (気) 遊標. ②ノギス. ノギス尺.

[游处] yóuchǔ [動] ① (書) 外出したり家居したりする. ②(人と)つきあう.

[游船] yóuchuán [名] 遊覧船.

[游串] yóuchuàn [動] あちこち出歩き世間話をする. 遊びに出歩きまわる.

[游春] yóuchūn [動] 春の景色を見物する. <他尽量放慢脚步, 一路如～看风光>彼はできるだけゆっくり歩き, 途中春景色を見物しているようだ. <不則一日, 时遇春天, 崔待诏～回来>それからまもなく, 春の季節となり, 崔待詔は春景色を賞でる散歩に出かけて帰ってまいりました; (《警世・8》).

[游春戏] yóuchūnxì [名] 福建省の伝統戯曲の一種.

[游辞] yóucí [名] (書) 真実でなく根拠のない言葉. デマ. <这无非是～而已>これはただのデマにすぎない.

[游打] yóudǎ(又)yóuda [動] ふらふら揺れる. ぶらぶら揺れる; (例)<风铃不住地在风中～>風鈴は止まらずに風の中でぶらぶら揺れている.

[游荡] yóudàng [形] 正業に就かずぶらぶらしている. のらくらしている. さすらう. (例)<干～>ぶらぶらする. <到处～>ほうぼうをさすらう. <认识了城内的一群～子弟>街のぶらぶらしている子弟たちと知り合った. <…便不到街坊～>…まちへ遊びにゆかない; (《警世・21》). [～纨裤] (旧) 放蕩の生活をする貴族子弟. [動] 泳ぎまわる. (例)<鲤鱼在水里～呢>コイが水の中を泳ぎまわっている.

[游道] yóudào [名] コース.

[游冬] yóudōng [名] (植) ノゲシ. ケシアザミ.

[游动] yóudòng [動] あちこち動く. ぶらぶらする. (哨兵が)行ったり来たりして歩きまわる. (例)<鱼群在～>魚の群れがあちこち泳ぎまわっている. [～港口] (軍) 臨時的につくった軍港. [～滑车]遊

動滑車. 〔～炮〕軍 遊動砲. 〔～炮兵〕軍 遊動砲兵. 〔～哨〕軍 歩哨.

〔游斗〕yóudòu 動 ①街をデモしてつるしあげる. 〈然后宣布将陆青～、示众〉それから陸青をデモにつれ出し、つるしあげ、大衆のみせしめにすると宣言した. ②方 旧 武士が試合中、力をぬいてわざと時間をひきのばす.

〔游惰〕yóuduò 動 書 遊びふける. ぶらぶらする. 〈～成性〉ぶらぶらと遊びなまけるくせがつく.

〔游而不击〕yóu ér bù jī 成 遊動するだけで攻撃しない. 〈游击队的战士们暂时采取～的战术以迷惑敌人〉遊撃隊の戦士たちはしばらく遊動するも攻撃しない戦術を採り、敵をとまどわせた.

〔游法〕yóufǎ 名 体 泳法；水泳.

〔游泛〕yóufàn 動 水に浮かび漂う. 〈几只小鸭在池塘里悠闲地～着〉数羽のアヒルの子が池の中でのんびりと水の動きにまかせ浮かんでいる.

〔游方〕yóufāng 動 各地を行脚する. ＝'云游四方' 〈一位～和尚到我们门前来化缘〉行脚僧がわが家の門前に托鉢に来た. 〈打扮个～道人模样〉あちらこちらをめぐり歩く道士のいでたちをする；（«醒世・11»）. 〈～到此经过〉諸国行脚の途中ここを通りかかった；（«水滸・4»）. 〔～僧〕〔～和尚〕行脚僧.

〔游舫〕yóufǎng 名 遊覧船.

〔游放〕yóufàng 動 書 さまよい歩く.

〔游蜂〕yóufēng 名 昆 ミツバチの雄バチ；'工蜂'〔はたらきバチ〕に対し. 〔～浪蝶〕成 遊び人. ふしだらなもののたとえ.

〔游干班〕yóugànbān 名 略 遊撃戦での幹部の訓練班. ＝'游击干部训练班'

〔游观〕yóuguān 動 書 遊覧する. 〈～北京市容〉北京市内を遊覧する.

〔游逛〕yóuguàng 動 歩きまわって見物する. 暇つぶしのためにぶらぶら歩く. 例〈他带我们四处～〉彼は私たちを連れてあちこち遊覧する. 〈田寿昌来访我时, 我们曾同去～过一次以来, 我已两年不去了〉田寿昌が訪ねて来たとき、二人でいっしょに一度遊びに行って以来、私はもう2年間行っていない.

〔游棍〕yóugùn 名 ごろつき. 遊び人. 〈这些小青年都是些夜间～〉これらの若者達はみな夜になるとうろつきまわる不良グループだ.

〔游湖〕yóu, hú 動 書 湖を遊覧する. 名 旧（yóuhú）賭事の一種. 〈专一与同班不务实的小朋友～吃酒, …〉もっぱら同じクラスのまじめに働かない不良たちと賭事をしたり酒を飲んだりした、…；（«姻緣・1»）.

〔游花百姓〕yóu huā bǎi xìng 成 ルンペン. ごろつき.

〔游花插趣〕yóu huā chā qù 成 遊びほうけて楽しむ. 〈那卜良是个～的, …〉かの卜良は遊びほうけていた人間なので、…；（«二拍・6»）.

〔游滑轮〕yóuhuálún 名 機 空回り車.

〔游宦〕yóuhuàn 動 書 出仕する. 〈自从～以后, 邢家全无音耗相通, 正在悬念〉出仕してからのち、邢家とは全く音信不通で、ちょうど気にかけていたところだった；（«古今・17»）.

〔游回磨转〕yóu huí mò zhuàn 成 ぐるぐる回る；心がいらいらして歩き回ること. ＝'牛回磨转' 〈玳安来家, 到处寻书童儿, 那里得来？急的只～〉玳安は家に帰って来ると、あちこち書童を捜しましたが、どうしても見つかりませんので、焦ってただ歩き回るばかりです；（«金瓶梅・51»）.

〔游魂〕yóuhún 名 ①浮かばれぬ魂. 帰るべき家のない魂. 〔～野鬼〕成 あちこちさまよい、帰るべき家のない亡霊. 例〈免得沦落他乡做～〉他郷に零落し、帰るべき家のない亡霊にならないですむ. ②ほっつき歩く人. ③道楽にふけり正業に励まない人をののしっていう. ④すぐ消滅するもののたとえ. ⑤家を留守にしてぶらぶら遊び歩いている人をののしっていう. ⑥夢うつつな心境. 動 ほっつき歩く. ぶらぶら歩きまわる. 〔～撞尸〕旧 ＝'游营撞尸' 例〈无过每日来, 勾使的～！〉わけもなく毎日さそいにきて、うろうろと遊んでいるんじゃないの；（«金瓶梅・21»）.

〔游混〕yóuhùn 動 あちこちぶらぶら出歩く. 〈你成天价～, 多无聊！〉きみは一日じゅうあちこちぶらぶらしているが、ほんとうに退屈そうだね.

〔游火虫〕yóuhuǒchóng 名 方 虫 ホタル. ＝'萤火虫'；例.

〔游击〕yóujī 名 ①軍 遊撃. ゲリラ. 敵に対する分散的で出没常ない襲撃. 〈打～〉遊撃戦をする. 〔～队〕〔～队员〕遊撃隊. ゲリラ. パルチザン. ゲリラ兵；ゲリラ戦の任務を担う正規でない武装した組織. 例〈我要做～！〉私は遊撃隊に入るんだ. 〔～根据地〕遊撃根拠地. 〔～区〕遊撃区. 〔～思想〕1)物事を臨機応変に切り抜けて処理していこうとする考え方. 2)計画もなく行きあたりばったりにやる考え方. 〔～手〕体 遊撃手. ショート；野球. 〔～习气〕自由散漫で厳しい組織紀律観念に欠けた作風と習慣を指す. 〔～战〕〔～战争〕遊撃戦. ゲリラ戦. ゲリラ；遊撃隊・民兵・正規軍の遊撃部隊を使っての機動性のある戦闘方式で、小部隊に分散し、人民と連帯し、襲撃・待ち伏せ攻撃をおもな手段とする. ＝'游击队'、'别动队' 〔～战术〕ゲリラ戦術. 〔～作风〕遊撃作戦中に生まれた現状に適しないやり方. 〔～作战〕ゲリラ戦闘. ②遊撃将軍；明代、辺境守備軍として各要地に配置された軍を統率した将軍. ＝'游击将军' 動 ゲリラ戦をする.

〔游缉队〕yóujīduì 名 巡邏し罪人を捕らえるチーム.

〔游记〕yóujì 名 旅行記. 遊記.

〔游街〕yóu, jiē 動 ①罪人を市街地で引き回す. 〈～示众〉引き回して見せしめにする. 〈吃～棍子〉みせしめに街をひきまわされ打擲の刑を受ける；（«王西廂・5・1»）. ②英雄的人物や高官が街頭を練り歩く；大衆に知らせるため. 〈披红～〉赤い絹を着せて街を練り歩く；表彰のため. 〈～夸官〉官位に就いたのを祝して街頭を練り歩く；（«兒女・36»）. ③街をぶらぶら歩く. 〈～看店〉街を歩いて店を見てまわる.

〔游旧〕yóujiù 名 書 古いなじみ.

〔游军〕yóujūn 名 遊撃隊.

〔游糠〕yóukāng 名 吹きあげ選別する際に穀物の上に浮く糠.

〔游客〕yóukè 書 ＝'游人'

〔游垦〕yóukěn 名 農 焼畑農業.

〔游寇〕yóukòu 名 書 各地を渡り歩く盗賊. 〈为镇戍所拘, 谓为～〉守備隊に捕らえられて、流賊だとみなされた；（«祥異記»）.

〔游览〕yóulǎn 動 見物する. 遊覧する. 〈市郊有哪些值得～的地方？〉近郊にはどんな遊覧の場所がありますか. 〈～西湖〉西湖に遊ぶ. 〈他们爱上旧书摊, 上小酒馆, ～名胜〉彼らは露店の古本屋や小さな飲み屋に行ったり、名勝地を見物するのが好きだった. 〈四面芳菲, 锦绣烂熳, 真可～休息〉四面の草花は錦を織りなして鮮やかに美しく、ほんとうに観光し休憩するのによい；（«清平・風月瑞仙亭»）. 名 遊覧；簡～. 〔～车〕遊覧バス. 観光バス. 〔～船〕遊覧船. 観光船. 〔～区〕観光地. 〔～者〕遊覧旅行者. 遠足参加者. 旅行者. 〔～指南〕遊覧ガイドブック.

〔游廊〕yóuláng 名 回廊；二つあるいはいくつかの独立した建物をつなぐ廊下. 〈那道门外边是～〉その入り口の表は渡り廊下である.

〔游浪〕yóulàng 動 放浪する. ぶらつく. あてどもなく歩く.

〔游乐〕yóulè 動 書 遊び楽しむ. たわむれる. 〈他们几个, 小时候整天在一起～〉ちいさいとき、あの連中は一日じゅう一緒に遊びたわむれたものだ. 〈温公既见丞相, 便～不往〉温公は丞相に会ってからは、遊び楽しんで去らなかった；（«語林»）. 〔～场〕娯楽場.

〔游离〕yóulí 名 化 遊離. 〔～电子〕非結合電子. 〔～分子〕遊離分子. 〔～基〕遊離基. フリー・ラジカル. ＝'自由基' 〔～碱〕遊離塩基. フリー・アルカリ. 〔～金属〕遊離金属. 〔～能〕イオン化エネルギー. ＝'离子化能' 〔～气〕〔～气体〕遊離ガス. 〔～室〕電 電離箱. 〔～水〕遊離水. 〔～水分〕化 自由含水率. 〔～酸〕遊離酸. 〔～碳〕遊離炭素. ＝'单体碳' 〔～状态〕遊離状態. 動 遊離する；日語.

〔游历〕yóulì 動 遊歴する. 〈～各国〉各国を遊歴する. 〈一抵京, 向总统府报了到, 便跑出去～, 一直没消息回来〉北京に着いて総統府に着任の報告をすると、すぐ旅行に出てしまい、それきり帰りの知らせがない. 名 遊歴；簡～. 〈这次北欧的～, 增长了见识, 收获很大〉今回の北欧の遊歴は、見識を広め収穫が大きかった.

〔游猎〕yóuliè 動 書 猟をする. 〈到深山丛林中去～〉山深く分け入って猟をする.

〔游龙〕yóulóng 名 ①動作が活発なもののたとえ. ②植 オオケタデ.

〔游履〕yóulǚ 動 書 歩き回る. 人を訪問して回る.

〔游轮〕yóulún 名 機 遊び車. 自由輪.

〔游逻〕yóuluó 動 書 巡邏する. 見回る.

〔游码〕yóumǎ 名 機 ライダー. 〔～杆〕ライダー・バー.

〔游码头〕yóu mǎtou 連 ①世間を放浪する. ②方 旅行する；例.

〔游门串户〕yóu mén chuàn hù 成 あっちこっち人の家に出かけて世間話をする. 〈她是个基督教的信女, 每天～, 宣传教义〉彼女はクリスチャンで、毎日あちこちの家に出かけて神の教えを説いてまわっている.

〔游门子〕yóu, ménzi 方 ＝'串门'

〔游民〕yóumín 名 正業のない人. 遊民. ルンペン；特定の居住地を持たない人. 〔～生活〕ルンペン生活. 〔～无产者〕ルンペン・プロレタリアート.

〔游目〕yóumù 動 書 眺め渡す. 〔～骋怀〕成 見たいものを見、心に浮かぶことを考える；こだわりないことの形容. 四方を眺め気持ちがはればれとする；（«楚辭・離騷»）. 〔～快心〕眺め渡し、気持ちがすがすがしくなる. 思うままにあたりを見回して小気味がよい. 〔～四瞩〕周りを見る. 例〈我站在屋中火盆边, 一面烘手, 一面～, 欣赏房中的动静〉私は部屋の中央にある火鉢のそばに立つと、手をかざしながら周りを見つめ、部屋の中のようすを見た.

〔游牧〕yóumù 動 遊牧する. 名 遊牧. 〔～民〕遊牧民. 〔～民族〕遊牧民族. 〔～区〕遊牧区. 〔～生活〕遊牧生活.

〔游幕〕yóumù 動 昔、高官の顧問役となる. 名 昔の高官の顧問役.

〔游骑〕yóuqí（旧 yóujì）名 書 遊撃の騎兵.

〔游气〕yóuqì 名 書 ①空中になびく靄. 浮動する大気. ②絶えそうな気息. 〈他的鼻子还有点～〉彼は息も絶え絶えとしている. 〈用手摸着四人鼻子, 说道：是还有点～〉手で4人の鼻をなで、まだ少し息が残っていると言った；（«老殘・5»）. 〈口内只有些～〉口ではわずかな呼吸しかしていない；（«水滸・74»）.

Y

[游憩] yóuqì 〔名〕(書) 遊びと休息．〈老人和儿童们～的乐园〉老人と子どもの遊びと休息する楽園．[～地]休養地．[～设施]レクリエーション施設．[～中心]レクリエーション・センター．

[游禽] yóuqín 〔名〕遊禽(ゆうきん)；遊禽類．水鳥の類．[～类]同上．

[游群] yóuqún 〔名〕移動群．

[游儿] yóur(又) yōur 〔量〕(方) 度．回；分けた回数を示す；(北京)．〈这些书得分两～搬〉これらの本は２度に分けて運ばなければならない．[一个屁能匀十六～放]〔諺〕一つの屁(へ)を16回に分けて放つ．(転) 動作やしゃべり方がのろい；ぐず、のろまな人のたとえ．

[游人] yóurén 〔名〕遊覧する人．観光客．遊覧客．旅行者．(名勝地などを)訪れる人．〈这条路～稀少，…〉この道には遊山の客は少なく、…；(«清平・洛陽»)．[～止步]遊覧者立ち入りお断り；掲示文．[～如蚁]遊びぶらつく人が非常に多いこと．(例)〈即今清明节时候，金明池上，士女喧阗，～〉今は清明節の時節で、金明池のほとりでは、若い男女でにぎわい、遊びぶらつく人がたくさんいる；(«警世・30»)．

[游刃] yóurèn 〔動〕余裕をもってする．〈～众典，尤善«法华»〉多くの経典を読破し、とりわけ«法華経»に十分に習熟していた；(«語林»)．[～有余]〔成〕料理人がウシをばらすのに、技術が熟練しており、刀が骨のすきまを自由に通る．(転) 非常に熟練していて、困難なことも軽く片づけることができる．余力を十分に残している．熟練していて、余裕をもって軽々とやることのたとえ；(«荘子・養生主»)．(例)〈屠维岳自觉得～〉屠維岳は余裕をもってさばけると思った．(例)〈那位经验丰富的演员是～〉あの経験豊富な俳優は余裕綽々(しゃくしゃく)としている．

[游散] yóusàn 〔動〕ぶらぶら歩く．あちこち歩き回る．〈你每天～街头，究竟干些什么呀？〉きみは毎日街をぶらぶらしているが、いったい何をやってるんだい．

[游僧] yóusēng 〔名〕行脚僧．[～撵住持]〔歇〕行脚僧が住職を追い出す．(転) 客が主人に代わる．主客転倒する．庇(ひさし)を借りて母屋を取る．(例)〈这可是新样儿的～，我们的屋子，我倒没了座儿了〉これは珍しい、まるで「庇を借して母屋を取られる」を地で行くようなもんだ、我が家にいて自分の座る所もないんだから；(«兒女・7»)．

[游山玩水] yóu shān wán shuǐ 〔成〕物見遊山．山水の景を遊覧する．景勝地に遊ぶ．＝'游山逛水'，'游山逛景'；(«五燈會元・9»)．〈他到处～，十分惬意〉彼はいたるところで十分に風景を味わい満足した．〈差不多又是～的好季节了〉そろそろ海や山の恋しい季節．〈他便只身出门，到处～〉彼は一人で出かけ、いたるところで山水の景色を見物しました；(«三俠・11»)．〈近日琴书意懒，止～，以自娱乐〉最近、たしなみや学問に励む気持ちがしなくなり、ただ山水の風景を見に歩いて一人たのしむだけであった；(«古今・34»)．

[游赏] yóushǎng 〔動〕見物して遊ぶ．〈暑假，咱们去杭州西湖～一番，怎么样？〉夏休みに一緒に杭州の西湖に遊びに行かないかい、どうだい．

[游蛇] yóushé 〔名〕①(書) 遊んでいるヘビ．(転) 去就のはっきりしていない人のたとえ．②(動) ボア．ヨーロッパヤマカガシ．

[游神] yóushén 〔名〕遊ぶ人．歴訪者．〈就这样，我们，至少是我自己，自有生以来才第一次搭上了火轮之船，而且是在这火轮上当着～〉こうして、我々、少なくとも私自身は生まれて初めて蒸気船に乗り、しかもこの船の上で、遊歴者となったのだった．〔動〕(書) 魂が遊離する．[～驭气]〔成〕魂が身体から遊離して、気に乗って、あまねく天地を歴遊することをいう．(例)〈又能～，出天界，没地府以求之，不见〉さらに魂を遊行させて気に乗り、天界に昇り、冥府(めいふ)までもぐって捜してみたが、見あたらない；(«長恨»)．

[游食] yóushí 〔動〕(書) 流浪し、正当な職業がない．徒食する．遊んで生活する．[～之徒]徒食の徒．

[游士] yóushì 〔名〕(書) 世を渡り歩く人．遊歴者．

[游手] yóushǒu 〔動〕(書) 手を遊ばせる．[～好闲]〔成〕仕事ぎらいでぶらぶら遊んでばかりいること．なまけて遊んでばかりいて働かない；(«新編五代史・梁上»)．(例)〈我们村～的人已经很少见到了〉我々の村はぶらぶら遊んでいる人はあまり見かけません．(例)〈～，善能踢的好气球〉遊び暮らしていたが、蹴毬(けまり)だけは非常にうまかった；(«金瓶梅・11»)．(例)〈有那～的，并那顽童们，烘烘笑笑，都上前抛瓦丢砖〉何もせずぶらぶらしている者とわんぱくな子どもたちは、笑いどよめきながら、前に進み、かわらやれんがを投げつける；(«西遊・68»)．[～人户]正業もなくぶらぶらしている人．遊び人．[～游食](白) 正当な仕事をもたず、ぶらぶらしていること．むだ飯食い；(«醒世・3»)．〔名〕手を遊ばせている人．

[游耍] yóushuǎ 〔動〕遊び戯れる．〈呔，什么人在此～？〉こら、だれだこんなところでふざけているのは．

[游水] yóushuǐ ＝'游泳'

[游说] yóushuì 〔動〕①(書) '说客(儿)'〔説客〕が、各国を奔走し、弁舌で君主にその政治的主張を採用するよう説いて回る．遊説する．〈亲自出马～〉みずから遊説に出かける．〈她一定以为是柳遇春运动出来向他～了〉彼女はきっと柳遇春が動き出し、彼に説いたのだと思った．[～员]遊説者．②あちこちに出かけ虚言を弄(ろう)して詐欺を働く．

[游丝] yóusī 〔名〕①空中で揺れているクモなどの糸．遊糸．〈他最后一线～似的希望也破灭了〉彼は最後のいちるの希望もついえてしまった．[～天空停，可以望久晴]〔諺〕白く透き通った絹のような雲が空にとどまっていたら高空がかなり安定しているはずで、いつまでも晴天が望まれる．[～蚓](鉱) アカゴ．②(機) (時計などの)ひげぜんまい、ひげばね．④(電) フィラメント．

[游隼] yóusǔn 〔名〕(鳥) ハヤブサ．

[游谈] yóután 〔動〕(書) ①遊説する；諸国の君主を説き回る．②自由に論じあう．雑談する．とりとめもないやりとりをする．〈这便叫作'逞～，易；发庄论，难'〉これがすなわち「遊談を逞(たくま)しゅうするは易(やす)く、壮論を発するは難(かた)し」ということなのであります；(«兒女・25»)．

[游田] yóutián ＝'游畋' 〔名〕(書) (行楽のための)狩猟．

[游条] yóutiáo 〔名〕実をつけない枝；'果条'に対し．

[游艇] yóutǐng 〔名〕①ヨット．＝'游船' [～港]帆船・ボートなどが停泊する小さな港．②遊覧船．観光船．③モーターボート．

[游头浪子] yóu tóu làng zǐ 〔成〕正業をもたない青年．若い遊び人．〈外面那些～听见了，…〉世間では例の遊び人やならず者たちがこのうわさを聞き、…；(«紅樓夢・87»)．

[游途] yóutú 〔名〕旅行の途中．〈～疲累〉旅行の途中に疲れる．

[游玩] yóuwán 〔動〕①＝'游戏' ②歩き回る．歩き回って遊ぶ．＝'游逛' 〈我去年也曾经去～过〉私も去年遊びに行ったことがある．〈云琼在书馆后～〉云瓊は書斎のうらでぶらぶらしておりました；(«清平・風月相思»)．[～旷荡]〔成〕放蕩(ほうとう)な生活をする．

[游息] yóuxī 〔名〕(書) 娯楽と休息．

[游嬉] yóuxī 〔動〕(白) 遊び戯れる．〈你日日在外～，渐次疏懒了工课〉おまえは毎日外で遊び回っていて、だんだん勉強をなまけるようになったじゃないか；(«紅樓夢・23»)．

[游戏] yóuxì 〔名〕遊び．遊戯；(做～)．〈人生～耳！〉人生は遊びにすぎない．〈和孩子们做～〉子どもと遊戯する．[～场]遊戯場．娯楽場．[～疗法](心) プレー・セラピー．[～论](体) プレー論．〔動〕遊ぶ．遊びに戯れる．ゲームなどする．＝'玩耍' (注) 子どもがするとは限らない．〈几个孩子正在大树底下～〉数人の子どもが大きな木の下で遊んでいる．[～三昧]〔成〕(宗) 身心とも思いのままである．通達自在で障害や隔壁がないようす．(転) 遊びほうけた生活をすること；(«景德傳燈錄・8»)．[～人间]〔成〕人生を遊びごととする態度をいう．この世で楽しむ；(«世說新語補・排調下»)．

[游隙] yóuxì 〔名〕①遊び．②(機) 遊間(ゆうかん)．[～容积]遊隙(ゆうげき)容積．

[游狎] yóuxiá 〔動〕(書) なれ合う．ふざけ合う．〈他终日携妓～，不务正事〉彼は終日妓女(ぎじょ)とふざけてばかりで、まともな仕事をしようとしない．

[游侠] yóuxiá 〔名〕侠客(きょうかく)．遊侠の士．おとこ気のある人．〈～之士〉同上．〈东平淳于棼，吴楚～之士〉東平の淳于棼は、呉楚地方で有名なおとこだてであった；(«南柯»)．

[游侠儿] yóuxiá'ér 〔名〕(書) 仕事ぎらいでぶらぶら遊んで歩く若者．

[游夏莫赞] Yóu Xià mò zàn 〔成〕人の詩文を称賛する言葉；孔子が春秋を書いた時に、弟子の子游と子夏は一言も批評することができなかったことから．〈众仙老之诗，真个是吐凤喷珠，～．厚爱高情，感之极矣〉おのおの仙翁の詩はまことに珠玉の傑作、かの子游・子夏といえども一字も賛することができないでしょう．まったく感服の至りです；(«西遊・64»)．

[游仙] yóuxiān (書) 〔動〕仙界に遊ぶ．[～诗]遊仙詩．[～枕]遊仙の枕(まくら)；唐玄宗の時代、亀茲(きじ)国が進貢した枕で、その枕をしていると、夢のなかで仙界に遊ぶことができるという．〔名〕悠々と遊び楽しむ仙人．[～梦]文人たちが男女の情愛の結びつきや恋愛のことを秘密に述べるときに用いる隠喩(いんゆ)．しばしば夢の中のことに託される．

[游闲] yóuxián 〔形〕ぶらぶらする．暇で何もしない．〈矿工多，～人也多〉炭鉱夫が多く、ぶらぶらしている者も多い．[～公子]徒食しぶらぶらしている坊ちゃん．

[游乡] yóu, xiāng 〔動〕①村じゅうを見せしめに引き回す．②田舎の街をぶらつく．③(物売りなどが)田舎を流して歩く．④田舎に遊ぶ．

[游庠] yóuxiáng 〔名〕昔、科挙の試験の郷試に合格して県学に学ぶこと．秀才に合格してはじめて入学を許されること；'庠'とは州や県の学校を指す．〈幸得其年～〉運よくその年合格して県学に学ぶことになった；(«醒世・7»)．[～补廪]秀才に合格し官から生活費を受ける学生になる．(例)〈十三岁经书精通，～〉13歳で経書に精通し、秀才に合格し廩生(りんせい)に補せられた；(«警世・11»)．

[游心] yóuxīn 〔動〕(書) 思いを自由にはせる．[～物外]俗世界の関心事を離れ、心を自由に遊ばせる．

[游星] yóuxīng 〔名〕(天) 遊星．惑星．

[游行] yóuxíng 〔動〕①漫遊する．歴訪する．〈～四方〉ほうぼうを漫遊する．〈径往御街，并各处巷陌～〉御街を通り、ほうぼうの横丁を歩き回った；(«古今・11»)．〈遂将鹦鹉～数岁，…〉かくてオウムをつれて数年間あちこち旅をして、…；(«古鏡»)．②デモ行進する．パレードする．〈我们宪法上规定有～、示威自由〉我が国の憲法ではデモ行進の自由を規定している．③移動する．[～动物](動) 遊行動物．〔名〕デモ．パレード；(搞～)．〈上午十时～开始〉午前の10時に

Y

デモが始まる．〈窗外响起了罢工工人的歌声和～群众的脚步声〉窓の外ではストライキをする労働者の歌声とデモ行進をする群衆の足音が響きはじめた．〔～队伍〕デモ隊．〔～行列〕デモの隊列．〔示威～〕デモ行進．〔一自由〕(法) デモ示威の自由．

〔游兴〕 yóuxìng〔名〕遊ぶ興味．遊びのおもしろさ．遊びたい気持ち．遊ぶ楽しみ．遊覧の興味．〈这一天又是天朗气清，更增长她的～〉この日も天気が良かったので，彼女の心はいっそう浮きたった．

〔游幸〕 yóuxìng〔動〕(書)（皇族が）遊覧する．〈若直待贵妃～过再请题，…〉貴妃が遊覧にお見えになられたら改めて御題をお願いすると，…；（《紅樓夢・17》）．〈臣亦不愿受金玉，愿得从陛下～〉私は金や玉など頂きたくはございませんが，陛下のお供をして遊覧いたしたく存じます；（《警世・9》）．

〔游学〕 yóuxué〔動〕(書)（外地に）遊学する．（外国に）留学する．異郷で学問に励む．＝'留学'〈正在中国～〉中国に遊学している．〈…，扮作～秀士，迤逦上路〉…，遊学のいでたちで旅に出た；（《古今・12》）．〈年十五岁，母亲使～，…〉（劉備が）15歳になると，母は遊学に出した，…；（《三國・1》）．

〔游巡〕 yóuxún〔動〕方々を巡邏(じゅん)する．

〔游言〕 yóuyán〔名〕(書) ①軽佻(けいちょう)な言葉．ふざけた言葉．ざれ言．②淫猥(いんわい)な言葉．〈口出～，调戏妇女〉淫猥な言葉を言い，女性をからかう．

〔游衍〕 yóuyǎn〔動〕(書)遊び歩くのが度重なる．

〔游扬〕 yóuyáng〔動〕(書)よいうわさをひろめる．人の名声をあげてやる．吹聴する．〈～其功德〉その功労と徳をたたえる．

〔游冶〕 yóuyě〔動〕(書)色事にふける．〔～郎〕女色にふける若者．

〔游医〕 yóuyī〔名〕ながしの医者．

〔游仪〕 yóuyí〔名〕古代の天体を測る器具の名．

〔游移〕 yóuyí(又) yóuyi〔形〕（態度・方法・方針などについて）迷う，意を決しかねる，ためらっている，ぐらついている，ぐずぐずしている，揺れて定まらない．(圏)〈一点～的余地也没有了〉ためらっている余地は少しもなくなった．〈我始终是～，推诿，最后是并无把握地回答说〉私は最後まで煮え切らず，何だかんだと言い，結局自信がなさそうに答えた．〔～不定〕〔～不决〕ぐずぐずしていてはっきりしない．煮えきらない．〔～两可〕〔成〕どっちつかずである．二股(ふたまた)かけている．

〔游弋〕 yóuyì〔動〕(書)艦艇がパトロールする．遊弋(ゆうよく)する；日語．〈有只敌舰在海上～〉一隻の敵艦が海上を遊弋している．〔～云〕(気)流れ雲；俗語．

〔游艺〕 yóuyì〔名〕①遊戯娯楽．〈围棋是一种～〉囲碁は一種の遊びごとです．〈应该有～的节目〉娯楽の演目を設けるべきである．〔～公园〕遊園地．〔～室〕娯楽室．遊戯室．〔～中心〕ゲームセンター．②(旧)演芸．〔～会〕演芸会．学芸会．〔～场〕演芸場．③(書)学問．文芸．学芸．〈吾尝志于学，富于～〉私は以前学問に志し，いろいろ学芸も充分身につけました；（《枕中》）．〔動〕(書)遊学し，文章によって友人と交わりを結ぶ．〈虽然～江湖，其实志在功名〉世俗にあって学問の友と交わりを結んではいても，功名を成し遂げようと志を立てていた；（《警世・6》）．

〔游营撞尸〕 yóu yíng zhuàng shī〔成〕(旧)あちこち遊び歩く．あちこちほっつき歩く；（《金瓶梅・21》）．

〔游泳〕 yóu, yǒng〔動〕泳ぐ．〔名〕(yóuyǒng) 水泳．〔～比赛〕競泳．水泳の試合．水泳競技．〔～鳔〕魚の浮き袋．〔～表〕防水時計．＝'防水表'〔～场〕遊泳場．〔～池〕プール．〔～冲刺〕力泳．〔～大会〕水泳大会．〔～队〕水泳チーム．〔～馆〕屋内水泳場．屋内プール．〔～规则〕泳法規則．〔～季节〕サマー・シーズン．〔～俱乐部〕スイミング・クラブ．〔～裤〕水泳パンツ．＝'游泳裤衩'〔～帽〕海水帽．水泳帽．〔～圈〕浮きぶくろ．〔～沙蚕〕オヨギゴカイ．〔～生物〕遊泳生物．遊行生物．〔～术〕泅道(しゅうどう)．〔～项目〕競泳種目．〔～训练班〕スイミング・スクール．〔～衣〕水泳着．水着．海水着．〔个人混合式～〕個人メドレー．〔狗爬式～〕イヌかき泳ぎ．

〔游勇〕 yóuyǒng〔名〕指揮から離れてしまった兵隊．兵隊くずれ．〈我们汉口比不得省城，～会匪，所在皆是，动不动要闹祸的〉我々の漢口は省都とは比べものになりません，兵隊くずれの愚連隊がいたるところにおりまして，ややもすれば押し込み騒ぎを起こそうとします；（《官場・40》）．〔散兵～〕☞'散兵'

〔游游缓缓〕 yóuyouhuǎnhuǎn〔形〕(方)悠然としたさま；[四川]．〈你也不要着急，～地做〉きみもあせらずにゆっくりやりなさい．

〔游游模模儿〕 yóuyoumōmōr〔形〕(方)手持ちぶさたである；[北京]．〈整天～的可憋得慌呢〉ちっとも仕事がないので，一日じゅう退屈でたまらない．〈乍一戒烟，显得～的〉禁煙したばかりで，手持ちぶさたを感じる．

〔游游磨磨儿〕 yóuyoumómór〔形〕定職がなくぶらぶらしているさま；×'游磨'．〈你年轻轻的应该找个正当职业，别整天～的〉きみのような若い者はきちんとした職業に就かなくてはだめだ，毎日定職もなくぶらぶらしていてはいけない．

〔游豫〕 yóuyù〔動〕①(書)遊び楽しむ．〈逍遥步城隅，暇日聊～〉城のほとりをぶらぶらと歩きまわるのが，暇な日のいささかの楽しみである；（盧子諒《贈崔溫》詩）．②＝'犹豫'

〔游园〕 yóuyuán〔動〕①庭園に遊ぶ．公園などに遊ぶ．②公園や広場などで慶祝行事を行う．〔～会〕1)園遊会．2)祝日に市民が公園などに集まって開く祝賀会．〔名〕①園遊；[插～]．②遊園地．

〔游云〕 yóuyún〔名〕浮き雲．〔～惊龙〕〔成〕書の絶妙なのを例える；（《晉書・王羲之傳》）．

〔游侦〕 yóuzhēn〔名〕(書)諜者．まわしもの．

〔游陟〕 yóuzhì〔動〕(書)歴遊する．〈～峡表，经过江陵〉三峡の南部の地を歴遊して，江陵を通った；（《冥祥記》）．

〔游转〕 yóuzhuàn〔動〕ほうぼうを歩き回る．〈挑起糖担在街坊、村头～〉あめ売りの天びん棒を担いで，大通りや村はずれのいろいろな所を歩き回った．

〔游资〕 yóuzī〔名〕①余分な金．遊資．遊休資金．アイドル・マネー．〈郎君～虽罄，然都中岂无亲友，可以借贷〉貴男は余分な金はなくなったが，都の中に親戚(しんせき)・友人がいないわけでもなし，借金できよう；（《警世・32》）．〔手头～〕手持ち資本．②市場に流通している資金．ホットマネー；国際金融市場を動き回る投機的な短期資金．③遊覧費用．

〔游子〕 yóuzǐ〔名〕(書)①他郷にある人．旅人．遊子；また，父母のもとを離れ他所にいる人も指す．〈接来电信，～忽心惊〉電信を受けて，旅人はたちまち驚く；（《二十年・16》）．〈太行～思亲切，…〉太行の遊子は心がこもっていると考え，…；（《警世・40》）．②＝'圝子'☞[次項]

〔游子〕 yóuzi〔名〕おとり．＝'圝子'☞[前項]

〔游踪〕 yóuzōng〔名〕(書)遊歴の足跡．遊歴し足をとどめたところ．〔～无定〕〔成〕ところ定めず遊歴する．(例)〈他每日～，你怎么去寻找他呀？〉彼は毎日あちこち回り歩いているが，あなたはどうやって彼を探すのですか．

〔游走〕 yóuzǒu〔動〕（所定めず）歩き回る．〔～脾〕(医)遊走脾(ひ)．〔～肾〕(医)遊走腎．

〔游嘴〕 yóuzuǐ〔形〕(白)口達者である．＝'油嘴'〈且拿这～光棍到家里拷问他出来〉この口達者なごろつきを家につれていって拷問してくれよう；（《二拍・25》）．

〔蝣〕 yóu〔蜉蝣〕(fúyóu)〔名〕(昆)カゲロウ．

〔猷〕 yóu ①はかりごと．計画．もくろみ．〈鸿～〉大計画．②〔名〕姓．

〔莸〕（蕕） yóu ①古書に見える悪臭のある草．〈薰～不同器〉よいものと悪いものとは同じ器に入れない．玉石混交にしない．〈薰～同器〉においのよい草と悪い草が同じ器に入っている；よいものと悪いものが一緒になっているたとえ．玉石混交．②(植)カリガネソウ．

〔蚘〕 yóu〔蚩蚘〕(Chīyóu)〔名〕古代の人名．(注)'蚩尤'とも書く．// huí ☞'蛔'

〔楢〕 yóu (植)ナラ．

〔蝤㊀〕 yóu〔蝤蛑〕(yóumóu)〔名〕(動)ガザミ．ワタリガニ．＝'梭子蟹' // ㊁ qiú

〔槱〕 yóu 古代の薪(まき)を積んで燃やす儀式で，'～燎'という．

〔輶〕 yóu ①古代の軽便な馬車．②軽い．

〔繇㊀〕 yóu ＝'由①2)3)' // ㊁ yáo，㊂ zhòu

〔繇得〕 yóude ＝(白)'由得'

〔繇来〕 yóulái ＝(白)'由来'

〔圝〕 yóu（～子）〔名〕おとり．'游'とも書く．〈鸟～子〉小鳥をとるためのおとり．

〔友〕 yǒu ①友．友人．〈好～〉よい友人．親友．〈战～〉戦友．同じ目的のために奮闘している仲間．(転)友好関係，味方の立場にあるもの．〈～军〉友軍．②親しい．仲がよい．〈～爱〉友愛．③〔名〕姓．

〔友爱〕 yǒu'ài〔名〕①☞[字解]②．〈～合作的大家庭〉友愛と協力の大家族．〔团结～〕団結と友愛．〔阶级～〕階級的友愛．②兄弟仲がよい．③友情．〈对…表示～和尊重〉…に対して友情をよせ敬意をはらう．

〔友伴〕 yǒubàn〔名〕同僚．友達．

〔友邦〕 yǒubāng〔名〕(略)友好国．友邦．友好的な隣国．＝'友好邻邦'〈得罪了～〉友好国に失礼なことをした．〔～人士〕友好国の人士．

〔友党〕 yǒudǎng〔名〕友党．

〔友道〕 yǒudào〔名〕(書)友人間のあるべき道，道徳，礼儀．

〔友弟〕 yǒudì〔名〕(書)門弟に対する師の自称．

〔友好〕 yǒuhǎo〔名〕友好．〔形〕友好的である．〈进行了～访问〉友好的な訪問をした．〈～地接待了我们〉友好的に私たちをもてなした．〈～往来〉友好的に往来する．〔～城市〕姉妹都市．〔～代表团〕友好代表団．〔～访问〕友好訪問．〔～合作〕友好協力．〔～价格〕友好価格．特恵プライス．〔～赛〕友好試合．〔～相处〕友好共存．〔～旬〕友好の10日間．〔～月〕友好月間．〔～周〕友好週間．

〔友机〕 yǒujī〔名〕(軍)友軍機．僚機．

〔友军〕 yǒujūn〔名〕(軍)友軍；本隊と協力して戦う部隊．〈～迅速出动〉

友軍が迅速に出動する.
〔友邻〕yǒulín〔名〕友好的で隣り合った国・家・駐留部隊など.〔～部队〕軍 隣接部隊.〔～国家〕友好隣国.
〔友霉素〕yǒuméisù〔名〕薬 アミセチン.
〔友朋〕yǒupéng〔名〕書 朋友.友人.
〔友情〕yǒuqíng〔名〕友情.友人の感情. ＝'友谊'〈深挚的～〉深く厚い友情.
〔友人〕yǒurén〔名〕書 友人.友達. ＝'朋友'〈国际～〉国際的友人.〈我在山西乡下,收到一封～来信〉私は山西の田舎で、友人からの手紙を受け取った.
〔友善〕yǒushàn〔形〕書 (友人間の)仲がよい.親しい.〈素相～〉もともと仲の良い友人であった.〈那儿的人对于陌生人普遍不很～〉あそこの人たちは見知らぬ者に対して全般的にさほど親しく付き合わない.〈接受日本的～的条件〉日本側の親善の条件を受け入れる.〔名〕友情.
〔友生〕yǒushēng〔名〕書 ①友人.朋友.友達.〈临流别～〉岸辺で友人と別れる;(陶潜《辛丑歳…夜行塗口》詩).②＝'友弟'
〔友协〕yǒuxié〔名〕略 友好協会. ＝'友好协会'
〔友婿〕yǒuxù〔名〕書 同門の婿;妻同士が姉妹あるいは一族の関係にある婿をいう.相婿. ＝'连襟'
〔友谊〕yǒuyì〔名〕友誼.友情.〈～长存〉友情が末長く続く.〈加深～〉友情を深める.〈深厚的～〉深く厚い友誼.〈为日中两国人民的～干杯!〉日中両国人民の友誼のために乾杯.〈结下了很深的～〉非常に深い友情を結んだ.〈培养～〉友情をはぐくむ.〔～杯〕友誼カップ.〔～比赛〕〔～赛〕交歓競技.親善競技.親善試合.友好試合.〔～商店〕友誼商店;外国籍の長期滞在者あるいは旅行者向けの商店.〔～舞〕ソシアルダンス.〔～之手〕友誼の手.
〔友于〕yǒuyú 書〔動〕('～兄弟'として)兄弟仲がいい.〔名〕兄弟.〈一欣侍温颜,再喜见～〉一つには親のそばにいられるのがうれしくて、二つには兄弟と会えるのが楽しみである;(陶潜《庚子歳五月中従都還阻風於規林》詩).
〔友仔〕yǒuzǐ〔名〕方(軽べつ的に)がき.若いの;〔四川〕.

〔有㊀〕yǒu ①〔動〕有る.いる.そなえる. ↔'无''没' 1)所有を表す.〈他～一本书〉彼は本を一冊持っている.〈我没～时间〉私には暇がない.〈～专业知识、年富力强的人〉専門的知識をそなえ、若くて活力に富む人.〈家中颇～金银〉かなりの財産を持っている;(《清平・快嘴》). 2)存在を表す.〈那里～十来个人〉あそこに10人くらいいる.〈～困难〉困難がある.〈～办法〉やりようがある.解決策がある.〈～意见〉意見がある.異議がある.〈同舟～樊夫人者,国色也〉同じ船に乗り合わせた人の中に樊夫人という方がいらっしゃいまして、それはそれはおきれいな方です;(《清平・藍橋記》). 注 a.否定には'没''没有'を用いる. b.'～着'ともするが,客語が抽象的なものに限られる. 3)('～了'として,あるいは文末に'了'をおき)発生または出現を表す.〈～病了〉病気になった.〈形势～了新的发展〉情勢に新しい発展があった.〈社会上开始～了一点新的气象〉社会には新しい様相が少し生まれ始めた. 4)動詞の後につけ動作・行為の結果が存在していることを表す.〈我们拍～照片呢〉私たちは写真を撮ってあります. 5)存在所有の意味をもつ動詞の後につけ,存在・所有を強める;多く単音動詞.〈具～〉そなわっている. 6)(数量詞あるいは指示代詞'这么''那么'を伴い)計量または比較・相似を表す.〈水～一丈多深〉水は1'丈'以上の深さがある.〈他～他哥哥那么高了〉彼は彼の兄さんと同じくらいの背丈になった. 7)時が経過したこと、ある数量に達したことを表す.〈～会子〉かなりの時間がたつ.〈他走了～三天了〉彼は出かけてから3日になる. 8)大きい、多い、豊かなことを表す.〈～学问〉学問がある.〈～经验〉経験がある.経験が豊かだ.〈～吃～穿〉食べるもの着るものに事欠かない.〈～了年纪〉年をとった. ②一部の動詞の前において謙譲を示す.〈～劳〉ご苦労さま:☞〔語彙〕.〈～请〉おいでいただきたい.お呼びです.〈～偏〉☞〔語彙〕.〈～烦押司引进〉どうか'押司'〔上級書記官〕どの、ご案内ください;(《水滸・18》). ③〔動〕'某'〔ある〕に近い;新しい不定なものを提示する働きをする.意味的には「ある」と訳されることが多い.〈～一天晚上〉ある日の晩.〈～人不赞成〉ある人は賛成しない.賛成しない人がいる. ④〔動〕いる;責任者がいることをはっきりさせる場合.〈你放心,～我呢!〉安心しなさい,私がいます. ⑤〔応〕承知した;出席していることを答える場合. ⑥古語の接頭語.〈～夏〉☞〔語彙〕.〈～周〉朝代の名,周. ⑦〔動〕旧 健在である.在宅している.その場にいる.〈虽是损折了些军卒,却喜众头领都～〉いささか兵を失いはしたが,幸いなことに頭領たちはみな無事であった;(《水滸・52》).〈道童,先生～么?〉小僧,道士様はおられるか;(《元曲外・單刀會・2》). ⑧〔動〕旧 待つ.〈你休出去,一壁～者〉おまえは出て行くな,傍らで待っていろ;(《元曲・諄范叔・1》). ⑨〔名〕姓. ☞㊁ yòu
〔有碍〕yǒu'ài〔動〕書 差し支えがある.障害になる.支障がある;〔不定〕.〈～贯彻上级的指示〉上級の指示を貫徹するのに差し支えがある.〔～关防〕機密漏洩を防ぐ上で支障がある.
〔有案〕yǒu'àn〔動〕犯罪の事実がある.〈他是登记～的甲级流氓〉彼は犯罪の事実が登録された最上級の前科者だ.〔～可查〕〔～可稽〕〔成〕照合するよりどころがある.条約など文書に示されたとおり.例〈因为这些是～的〉これらは照合するところがあるからだ.例〈事情虽然过去了十几年,本法庭～,他们想抵赖是赖不掉的!〉事は十数年たったが,本法廷にはよりどころとなる証拠があり,彼らが否認しようとしても言いのがれできない.
〔有熬头〕yǒu áotou ＝'有奔头'
〔有把持〕yǒu bǎchí〔熟〕旧 しっかりとした考えを持つ.〈亏得宝钗～的,…〉幸い宝釵がしっかりした考えの持ち主なので,…;(《紅楼夢・102》).
〔有把家伙〕yǒu bǎ jiāhuo〔熟〕やり手だ.相当な手腕がある.なかなかの腕だ;ほめる言葉.〈你还真～呢!〉おまえはなかなかの腕だ.
〔有把刷子〕yǒu bǎ shuāzi〔熟〕一応の能力がある.ある専門的な技能をもっている.〈没想到平时不吭不哈的老王还真～,职工书法比赛中获得了头等奖〉日ごろうんともすんとも言わない老王が本当に腕があって,職員労働者の書道コンクールで一等賞をとるなんて思いもつかなかった.
〔有白相〕yǒu báixiàng〔熟〕方 おもしろい.あいきょうがある. ＝'好玩(儿)';〔呉〕.〈迭样物事蛮～〉こういうものはとてもおもしろい.〈格搭蛮～〉ここはとても楽しい.
〔有百害而无一利〕yǒu bǎihài ér wú yī lì〔成〕百害あって一利なし.種々の害があって一つもよい点はない.〈赌博这种玩艺,～,对青年人尤其祸患无穷,一定要加以杜绝!〉賭博というものは百害あって一利なしで,青年に対して特に害が大きく,必ず根絶しなければならない.
〔有板有眼〕yǒu bǎn yǒu yǎn〔成〕①歌や音楽が拍子に合っている.②(言行が)筋がとおっている,折り目正しい.(形式に)くずれがない.事をするのに条理があり,乱れない. ＝'有板眼'〈几十年的老习惯了,每天都是～,像钟表一样准确〉数十年来の古い習慣になっていて,毎日規則正しく,時計のように正確だ. ③話には調子があり,停頓があある.〈主任在台上滔滔不绝,讲得～〉主任は壇上で立て板に水とばかり,名調子で話をした.
〔有邦〕yǒubāng〔名〕書 ①偉大な国家.②諸侯.
〔有宝〕yǒu bǎo〔連〕方(軽べつ的に)たいしたもんじゃない.つまらぬものだ;〔呉〕.
〔有背〕yǒubèi〔動〕書 違反している;〔不定〕.〈～章程〉規則に違反している.
〔有备无患〕yǒu bèi wú huàn〔成〕備えあれば憂いなし;(《尚書・説命中》).〈有了这么多水库,雨天可以蓄水,旱天可以灌溉,可说是～了〉こんなにたくさんのダムがあれば,雨の日には水をためることができ,日照りの日には灌漑することができる,本当に備えあれば憂いなしというものだ.〈你们单位要准备好消防设备,这样才可以～,防止火灾,减少损失〉あなたがたの職場は消防設備をきちんと準備しなければならず,このようにしてこそ,備えあれば憂いなしで,火災を防止し損害を少なくすることができる.
〔有备则制人〕yǒu bèi zé zhì rén〔成〕備えあれば人を制す;'无备则制于人'「備えなければ人に制せられる」と続く;(《鹽鐵論・險固》).
〔有本难念的经〕yǒu běn nánniàn de jīng〔熟〕頭の痛い問題をいっぱい抱えている.〈哪家都～〉どの家庭でも頭の痛い問題をいっぱい抱えている.
〔有本有源〕yǒu běn yǒu yuán〔成〕事にしっかりした根拠がある;(韓愈《原毀》).〈这个成语解释得～的〉この成語の解釈はしっかりした根拠がある.
〔有鼻子〕yǒu bízi〔熟〕方 たいしたものだ.なかなかやる;〔北京〕.〈你真～!〉あんたはたいしたもんだよ.
〔有鼻子有眼儿〕yǒu bízi yǒu yǎnr〔熟〕①真に迫っているさま.さながらそのものである.事柄を述べるとき真に迫り生き生きしている.〈他说的～〉彼の話しぶりは真に迫っている.〈高玉成一回村,把在城里的所见所闻,～地给乡邻们讲了三个晚上〉高玉成は村へもどって,都会で見聞きしたことを真に迫って生き生きと村人たちに三晩話してきかせた. ②しっかりした拠りどころがあって,少しも疑いがないさま.〈他心里狐狐疑疑,听老马说得～,也就信了〉彼は内心ためらいを覚えていたが,老馬が説得力のある話をしたので,やっぱり信用してしまった.
〔有弊〕yǒubì〔動〕書 弊害がある.
〔有边儿〕yǒu, biānr〔動〕目鼻がついている.糸口がついている.大体のことがわかっている.形があらましできている.見当がついている.〈那件事～了〉あのことは見込みが立っている.〈老爷瞧我们玉格这回考去,到底有点边儿没有哇?〉どんなものでしょう,玉格の今度の試験ですが,いったい望みはあるのでしょうか;(《兒女・34》).
〔有表里症〕yǒu biǎo lǐ zhèng〔連〕〔中医〕悪寒発熱し汗が出て,脈は浮き,頭や首筋が甚だしく痛み,小便の出が悪く,しきりにのどが渇いて飲みたくなるなどのことをいう.
〔有,别有病〕yǒu, bié yǒu bìng〔諺〕('没有,别没有钱'と続き)有ってはいけないものは病気,無くていけないものはお金.
〔有柄的红娘〕yǒu bǐng de hóngniáng〔熟〕〔喩〕恋人たちの伝言をとどける少女;'红娘'は《西厢記》で鶯鶯と張生の仲をとりもった侍女.後に一般に男女の仲をとりもつ女性を指す;(《二拍・14》).
〔有病〕yǒu bìng〔連〕病気になる.〔～不瞒医,瞒医害自己〕〔諺〕病気

になったら医者に隠さず言うべきで、医者に隠すと自分を害する．〔～当街卖〕〔諺〕病気を街で売る．〔喩〕あやまちを公開する．〔～早治，无病早防〕〔諺〕病気は早めに治療し、病気にかかっていなかったら前もって予防する．〔～自家知〕〔諺〕病気があれば自分でわかる．〔喩〕自分のことは自分でわかる；（《萬花樓·登樓》）．

〔有步骤(的)〕 yǒu bùzhòu(de)〔連〕段取りがついている．一歩一歩着実である；多く〔副·修〕．〈～地切实解决〉一歩一歩と確実に解決する．〔～有领导〕段取りを追い、しかるべき指導のもとにすすめる．

〔有才〕 yǒucái〔動〕生まれながら聡明で、才能がある．〈他年少～，前途不可限量〉彼は年は若いが才能があり、前途洋々だ．〔～无命〕〔成〕才能があっても運にめぐまれない；（杜甫《寄狄明府博濟》詩）．〔～无寿〕才があっても寿命がない．〔～有智〕才知がある．〔～之士〕手腕家．才能がある学者．読書人．インテリ．

〔有材料儿〕 yǒu cáiliaor〔熟〕（人物について）ものになる、有望である、将来性がある．〈这孩子～，将来兴许能当上官儿〉この子はなかなか有望で、将来もしかすると、出世するかも知れない．

〔有财饿鬼〕 yǒu cái è guǐ〔成〕貪欲な人をののしる言葉．〈你这个～！〉このごうつくばりめが．

〔有财同享〕 yǒu cái tóng xiǎng〔諺〕（'有马同骑'と続き）財物があれば一緒に享受し、ウマがあれば一緒に乗る．〔喩〕福は一緒にあずかるもの；（《兒女·21》）．

〔有财有势〕 yǒu cái yǒu shì〔成〕財もあり権勢もある．〈妈给你找个～的男人，免得受苦遭罪〉母さんはおまえにお金も力もある人を見付けてあげるよ、おまえが苦労しないですむように．

〔有财有物〕 yǒu cái yǒu wù〔成〕財産をもっている．〈～的头面人物〉財産をもった有力者·ボス．

〔有采〕 yǒucǎi〔形〕運が良い．好運である．（賭事などに）つきがある．〈今日夏德～遭际这一会员外〉今日、夏徳は運よくも、しばしだんなに巡り合った；（《醒世·31》）．

〔有槽(的)〕 yǒucáo(de)〔形〕〔機〕スロット付き(の)；〔不完〕．〔～电枢〕スロット付き電子．〔～滚筒〕筋ローラー．〔～滚柱〕溝付転子．〔～铁心〕有溝鉄心．〔～圆环〕スロッテッド·カラー．〔～轧辊〕ラッキング·ロール．

〔有差〕 yǒuchā〔形〕（順序によって）差がある．〈赏赐～〉恩賞に差がある．

〔有楂儿〕 yǒu chár〔連〕〔方〕姦通している．私通の関係がある．〈原来你五娘和你姐夫～，看不出人来〉もともとあんたのところの五娘と若だんなが密通していたが、人にわからなかったのだな；（《金瓶梅·87》）．

〔有碴儿〕 yǒu chár〔連〕①（感情上）わだかまりがある．② 求める人がある．〈她已经三十了，可还没～〉彼女はもう30なのに、もらい手がない．

〔有柴一灶〕 yǒu chái yī zào〔諺〕（'有米一锅'と続き）生活に計画性がなく、少しでも金や食糧があるとぱっと遣ってしまうこと．〈有了钱，你就又抽烟又喝酒，你是～，咱们这日子怎么能过好！〉お金が出来ると、きみはたばこや酒に遣ってしまうし、お金が少したまるときみがぱっと遣ってしまっていては我々はどうやってまともな暮らしができようか．

〔有缠头〕 yǒu chántóu〔熟〕〔方〕まとわりつく．ねちっこい．うるさくからむ；〔四〕．〈他那个人真～，绕着我不走〉彼という人はほんとうにねちっこくて、私にまといついて離れない．

〔有产者〕 yǒuchǎnzhě ＝'有产阶级'〔名〕資産家．ブルジョア．

〔有偿〕 yǒucháng〔形〕有償の；〔不完〕．〔～技术转让〕有償技術譲渡．〔～行为〕〔法〕有償行為．〔～转让〕有償譲渡．

〔有常〕 yǒucháng ＝'有恒'

〔有常时〕 yǒu chángshí〔熟〕〔方〕＝'有时'；〔四〕．〈伊上班～骑脚踏车〉彼は出勤するのに時には自転車に乗ることもある．〈伊～到我此地来格〉彼は時には私のところに来る．

〔有长心〕 yǒu chángxīn〔熟〕〔方〕長く耐える覚悟がある．いつまでもこらえられる；〔四〕．〈他做事～〉彼は仕事にねばりがある．

〔有长有短〕 yǒu cháng yǒu duǎn〔成〕一長一短．

〔有场胆〕 yǒu chǎngdǎn〔熟〕〔方〕たいせつなときに度胸がある．場を踏んでいて度胸がある；〔呉〕．〈他声音响亮，又～，…〉彼は声がよく響き、そのうえここ一番というときに度胸があるから、…．

〔有车就有辙〕 yǒu chē jiù yǒu zhé〔諺〕（'有树就有影'と続き）車があればわだちの跡があり、木があれば木陰がある．〔喩〕ある事を秘密にやっても必ずそれを探る手掛かりがある．

〔有抻头儿〕 yǒu chēntóur〔熟〕〔方〕慌てないさま；〔東北〕．〈你可真～，还五分钟，火车就进站，咋不快些走？〉あなたは実に落ち着いてますね、あと5分で汽車が駅に入ってくるのにどうしてはやく歩かないの．

〔有成(儿)〕 yǒuchéng(r)〔動〕〔書〕成功する．＝'成功'〈三年～〉3年で成就する．〈这事儿～了〉この事は見込みがついた．〈双方意见已渐接近，谈判可望～〉双方の意見はもう次第に接近しているので、交渉はおおいに成功の見通しがある．〔～无破〕見込みがあって失敗のない(こと)．成功する見込みがある．

〔有成立〕 yǒu chénglì〔熟〕〔旧〕りっぱになる望みがある．〈将来生个外孙子必定是～的〉そのうち外孫が生まれれば必ず見込みのある人間になるはずです；（《紅樓夢·120》）．

〔有成效(的)〕 yǒu chéngxiào(de)〔連〕成果がある．実りがある．〈～地进行谈判〉実りあるよう交渉を進める．

〔有吃狗肉钱〕 yǒu chī gǒuròu qián〔諺〕（'没有烧高香钱'と続き）ばくちに使う銭はあっても、仏様に香をたく銭はない．〔喩〕心掛けがよくないことをいう．

〔有吃有穿〕 yǒu chī yǒu chuān〔成〕衣食に事欠かない．〈现在的人们～，真幸福啊！〉今の人たちは衣食に事欠くことがなく、ほんとうに幸せだ．

〔有吃有喝〕 yǒu chī yǒu hē〔成〕食べる物に事欠かない．食べ物も飲み物もある．〈一大家子人呢，准保～〉家族の者たちが食べ物に困るようなことはない．〈假如嫁个阔人，一辈子～〉もしお金持ちに嫁いだら、一生食べ物に困らない．

〔有尺水〕 yǒu chǐ shuǐ〔諺〕（'行尺船'と続き）1'尺'の水があれば船を1'尺'進ませる．〔喩〕現実に合わせて仕事をする；（《姻緣·65》）．

〔有齿碾〕 yǒuchǐniǎn〔名〕〔機〕タンピング·ローラー．

〔有齿票〕 yǒuchǐpiào〔名〕目打ち切手．

〔有抽有长〕 yǒu chōu yǒu zhǎng〔成〕伸びたり縮んだりする．〔喩〕順境にも逆境にも応じられる．忍ぶべきは忍び、やるべきはやる．＝'能屈能伸'；（《兒女·15》）．

〔有仇〕 yǒu，chóu〔動〕（…に）恨みがある、敵意を持つ．〈跟他～〉彼に恨みを持つ．〔～不报非君子，有冤不伸枉为人〕仇討ちをしないのは君子ではない、無実の罪をはっきりさせないのは、いたずらに生きているだけだ；仇は必ず討ち、無実は必ず晴らさなければならない．

〔有出入〕 yǒu chūrù〔熟〕一致しない．食い違いがある．〈他所说的和事实～〉彼の言っていることと事実には食い違いがある．

〔有出息〕 yǒu chūxi〔熟〕先に希望がもてる．将来りっぱなものになれる望みがある．見込みがある．将来ものになる．〈先生看他年轻～，着意培养他〉先生は彼を若くて有望と見て、鋭意彼の育成に意を注いでいる．

〔有处〕 yǒuchǔ〔動〕〔旧〕打つ手がある．〈然后你便引他来相见，我自～〉そのあとでおまえはその人を私に会いにつれて来なさい、私は当然打つ手があるから；（《醒世·17》）．

〔有触斯通〕 yǒu chù sī tōng〔成〕接する人、あるいは物から何か感ずるものをつかむ．〈等到见了洋人，忽然～〉外国人をみたあと、接触してふとあることを思いついた；（《官場·51》）．

〔有伺候人的〕 yǒu cìhou rén de〔諺〕（'有使唤人的'と続き）仕える人に使う人．〔喩〕いろんな仕事．お金もうけの方法．

〔有错〕 yǒu cuò〔連〕誤りがある．〔～必纠〕誤りがあれば必ず正す．〔～当查〕誤謬はこの限りにあらず．＝'错误不计'

〔有错拿〕 yǒu cuò ná〔諺〕（'没错放的'と続き）誤って人を捕まえることがあっても、誤って人を放すことはない．〔例〕〈就仗着～，拿住人就有津贴！〉誤って人を捕まえても誤って人を放さないということになっているんだ、人を捕まえると手当がもらえるからね．

〔有搭头〕 yǒu dātóu〔熟〕〔方〕付き合いやすい．気心がわかって近付きやすい．とっつきがいい．間がしっくりいく；〔四〕．

〔有待〕 yǒudài〔動〕〔書〕待たねばならない．（…する）必要がある；〔不完〕．〈～来日〉これから待たなければならない．〈这个问题～进一步的研究〉この問題はさらにいっそうの研究を待たねばならない．〔～之身〕後日事をなさんと時機を待つ身．〔注〕'～于'としても用いる．〈这种流毒还～于彻底肃清〉このような流毒は、まだ徹底的に清める必要がある．

〔有袋类〕 yǒudàilèi〔名〕〔動〕有袋類．

〔有担保公债〕 yǒudānbǎo gōngzhài〔連〕担保つき公債．

〔有胆有识〕 yǒu dǎn yǒu shí〔成〕腹もあるし識見もある．度量·識見ともに備わっている．

〔有当〕 yǒudàng〔形〕〔書〕当を得る．〈指导～〉指導に当を得ている．

〔有道〕 yǒudào〔書〕〔名〕徳行·学問がある人；尊称で、しばしば手紙に'某某先生～'と書く．〔形〕① 徳行がある；その人を指すこともある．〔～之士〕道徳をもった人．② 天下のよく治まること．③ きまりがある．

〔有道是〕 yǒudào shì〔熟〕世間ではよく(…と)いっている．下世話に…という；よくいわれている言葉·ことわざなどを引用するのに用いる．〈～：勤俭是聚宝盆呀！〉倹約は打ち出の小槌、といっています．〈～：出门靠朋友〉世間ではよく家を出れば友人に頼るといっている．

〔有德〕 yǒudé〔形〕① 徳がある．② 祖先がよい事をしたことがある．〈家门～〉一家に祖先が善根を施した報いがある．

〔有得〕 yǒudé〔動〕〔書〕会得するものがある．心にわかるところがある．納得するところがある．悟るところがある．〈学习～〉学習に会得するところがある．☞〔次項〕

〔有得〕 yǒude〔動〕①（動詞を後に置き、…する）ものがある；後の動詞の意味上の目的語が省略されたもの；〔不完〕．〈～(东西)吃〉食べるものがある．〈～(东西)买〉買うものがある．〈～穿〉着るものがある．②〔方〕ある情況がその後何回も発生することを表す；〔四〕，又〔呉〕．〈以后苦头依还～吃呢！〉これからもきみは(この)苦しみをまだ何度も味わうさ．③〔方〕…することができる；ある種の欲望·希望

が満たされることを表す；㊣, 又㊀. 〈勿要急, 大家才～吃〉慌てるな、みんなが食べられるさ. 〈杭州我～去哦？〉杭州に私は行けますか. 〈～与你相处〉あなたと一緒に居ることができる；（«初拍・2»）. ④ ㊍ある. 持っている. 存在している. ＝'有'；㊣. 〈～啥记认？〉どんな目印があるか. ☞〔前项〕

〔有得多〕 yǒude duō 〔連〕㊍＝'有的是'；㊣, ㊣.

〔有得青山在, 不愁无柴烧〕 yǒude qīngshān zài, bù chóu wú chái shāo ＝'留得青山在, 不愁(怕)没柴烧'

〔有的〕 yǒude 〔代〕あるもの. ある人；多くは連用する. 〈～(人)记性好〉ある人は記憶力が優れている. 〈十个指头, ～长, ～短〉10本の指は長いのもあれば短いのもある；人の才能には差があるたとえ. また、十人十色. 〈～在说话, ～在看报, ～在听音乐〉ある者は話をし、ある者は新聞を読み、ある者は音楽を聴いている. 〈～已经解决, ～正在解决〉すでに解決したものもあるし、解決しつつあるものもある. 〔～去, ～来〕〔成〕去る者があれば、来る者もある. 雁が帰れば、燕が通う. 注 客語にならない. 〔名〕もっているもの. 金持ち. 〔～不知没的苦〕〔諺〕金を持っているものは、ないものの苦しさを知らない. 〔動〕＝'有得 yǒude ①'

〔有的没的〕 yǒude méide 〔熟〕① 金持ちと貧乏人. ② あることないこと. なんでもかんでも. 〈～都说出来了〉あることないことしゃべってしまった. 〈～在这里, …〉なにからなにまでここにあります、…；（«紅樓夢・25»）. 〈把常住～都毁坏了〉寺のなにからなにまでみな壊された；（«水滸・6»）.

〔有的是〕 yǒudeshì 〔動〕たくさんある. いくらでもある. おおぜいいる. いくらでもいる；存在・所有する事物を表す語の前にも後にもおく. ＝'多的是' 〈人～〉人はいくらでもいる. 〈钱～〉金ならうんとある. 〈立功的机会～〉手柄を立てるチャンスはうんとある. 〈他家里～书〉彼の家には本がたくさんある. 〈姑娘们喝吧, ～茶！〉お嬢さんたち、お飲みなさい、お茶ならいくらでもあるから. 〈这种规格的零件, 我们仓库～, 可以满足供应〉この規格の部品は私たちの倉庫にたくさんあり、供給を満たすことができます.

〔有灯, 掌在暗处〕 yǒu dēng, zhǎngzai ànchù 〔諺〕（'有钢, 使在刃上'と続き）明かりがあれば暗い所へ持って行き、鋼があれば刃物の刃の所に使う. 喩 最も必要な所に使う.

〔有等〕 yǒuděng 〔応〕㊥ お待たせしました. 〔代〕㊀ 一部(の). いくらかの. ＝'有的', '有些' 〈～下户人家, …〉地位の低い者の中には、…；（«姻縁・1»）. 〈～居民, 闻得此信, …〉一部の住民はこの知らせを聞いて、…；（«警世・40»）.

〔有底(儿)〕 yǒu, dǐ(r) 〔動〕①（細かく知っていて）自信がある. 心づもりがある. 〈心里才有了底〉やっと自信がついた. 〈是不是你心里已经有了点底？〉あなたは心の中に自信があるのでしょう. ② 準備がある. ③ 基礎がある. ④ ㊥ 何があるか；儿化しない. ＝'有什么' 〈蹀躞鸣珂～？〉ウマにつけた玉飾りが鳴っている、だがそれがどうだというのだ；（王維«田園樂»詩）. 副（後ろに動詞・形容詞が続き）どうして…するのか、…するどういう理由があるのか. 〈花飞～急？〉花はどうして慌ただしく飛び散るのか；（杜甫«可惜»詩）.

〔有的放矢〕 yǒu dì fàng shǐ 〔成〕的をもって矢を放つ. 目標を定めて事を行う. はっきりした目標をもって事をする. ↔'无的放矢' 〈～地选学现代化的有关著作〉きちんとした目標をもって'现代化'の関係著作を選び学習する.

〔有点(儿)〕 yǒu diǎn(r) 〔連〕多少；数量の大きくないことを表す. 〈锅里还～剩饭〉なべにはまだ多少残り御飯がある. 〈看来～希望〉見たところ多少希望がある. 〔副〕(yǒudiǎn(r)) 少し. わずか；多くは好ましくないことに用いる. 〈今天他～不高兴〉今日彼はあまり機嫌がよくない. 〈这句话说得～叫人摸不着头脑〉どうしてこう言ったのか、いささかつかまえどころがない. 〈我～头疼〉私は少し頭痛がする. 注 文末に'了'をおけば好ましい感じの語を用いることもできる. 〈他的脑袋才～清醒了〉彼の頭はやっといくらかはっきりしてきた.

〔有玷官箴〕 yǒudiàn guānzhēn 〔連〕官名をけがすこと；旧時、官僚には'官箴'〔官吏心得のようなもの〕があり、それにもとると名声・威信に影響した.

〔有毒〕 yǒudú 〔形〕有毒な；〔不充〕. 〔～的不吃, 犯法的不做〕〔諺〕毒のあるものは食べず、法を犯すことはしない. 喩 自重自愛すること. 慎み深くあぶないことをしないこと. 例〈告诉你, 我这个人可是～, 我不跟你们干这号事儿〉いいかね、私という人間はあぶないことはまっぴらなんだ、私はきみたちとそういう事はしないよ. 〔～气体〕化 有毒気体. 〔～物品〕有毒品. 〔～物质〕有毒物質. 〔名〕中医 ① 薬性の偏りのことをいう；附子は偏熱、黄連は偏寒であり、薬理上、その偏ったところを利用して治療することを「毒薬治病」という. ② 薬物で副作用が、人体によくないことをいう.

〔有肚肠〕 yǒu dùcháng 〔熟〕心づもりがある. ＝'有计划' 〈他心里早就～, 你放心好了！〉彼はずっと前から心づもりがあるんだから、安心していいよ.

〔有肚皮〕 yǒu dùpí 〔熟〕暗黙の了解がある. お互いの心が通いあっている. 示しあわせてある. 〈尚让与小人～, …〉尚譲と私の間に黙契があり、…；（«五代史・梁上»）.

〔有肚子〕 yǒu dùzi 〔熟〕妊娠している. 〈你媳妇是～的人, 别叫她干重活儿！〉きみの奥さんはお腹が大きいんだから、重労働させたらだめだよ.

〔有多大本钱〕 yǒu duō dà běnqián 〔諺〕（'做多大生意'と続き）資本どおりの商売をする. 喩 その力どおりのことをする. 〈你～, 别硬逞能！〉きみにどれだけ力があるからといって、無理にそれを誇示するのはやめなさい.

〔有恩报恩〕 yǒu ēn bào ēn 〔成〕（'有德报德'と続き）人の恩徳を受けたら必ずそれに報いる.

〔有恩不报非君子〕 yǒu ēn bù bào fēi jūnzǐ 〔諺〕恩返しをしないのは徳のある人のやることではない；恩を受けたら必ずお返しをすべきだ. ＝'知恩不报非君子' 〈俗话说：～. 以后我非得好好报答她不可〉諺に恩返しをしないものは君子にあらずという. これからは私が彼女に十分お返しをする番だ.

〔有恩可感〕 yǒu ēn kě gǎn 〔熟〕御恩に感謝する. 〈～, 无报可图〉恩に感じても恩返しのしようがない. 恩を受けても報いようがない.

〔有儿靠儿〕 yǒu ér kào ér 〔諺〕（'无儿靠婿'と続き）息子があれば息子に頼るが、無ければ娘婿を頼りにする. 〈老话说：～, 无儿靠婿, 我就指望女婿你了〉諺に、息子があれば息子に頼り、なければ娘婿に頼るというが、私は娘婿のあんたを頼りにしているよ.

〔有发必中〕 yǒu fā bì zhòng 〔成〕百発百中. 〈这是无须迟疑的, 向来～〉これはためらうことはなかった、これまで百発百中であった；（«魯・故・奔»）.

〔有法〕 yǒu fǎ 〔連〕① ㊀ 妖術・方術の心得がある. ② 法がある. 〔～不依〕〔成〕法があるのに法に従わない. 例〈～, 执法不严〉法律があるのに従わず、法律を執行するのに厳格でない.

〔有烦〕 yǒufán 〔応〕㊀ ごめんどうでも. 〈～舍人指引〉ごめんどうでもあなたさまにおひきまわしいただきたい；（«古今・40»）.

〔有反必肃〕 yǒu fǎn bì sù 〔成〕（'有错必纠'と続き）反するものがあれば排除し、誤りがあれば正す. 反逆があれば必ず粛清し、その中で誤りがあれば正す.

〔有饭大家吃〕 yǒu fàn dàjiā chī 〔熟〕飯があればみんなで食べる；苦楽をともにすること. 利益があればみんなで分ける. 〈一家人嘛, ～, 有福大家享〉仲間だもの、飯があればみんなで食べ、楽しいことがあればみんなで楽しむさ.

〔有饭送与饥人〕 yǒu fàn sòngyǔ jīrén 〔諺〕（'有话说与知人'と続き）飯があるなら飢えている人にとどけてやり、打ち明け話があるなら心を許せる人に話せ.

〔有方〕 yǒufāng 〔形〕①（やり方が）つぼを心得ている. 要領を得ている、適正である. 体をなしている. ＝'得法' ↔'无方' 〈领导～〉指導のやり方が適正である. リードの仕事が当を得ている. 〈指挥～〉指揮が当を得ている. 〈地方官制度～〉地方官の管理が当を得ている；（«三侠・9»）. ② 方法がある. 道がある. 〈可见宦海无定, 食路～〉知ってのとおり役人の世界では何が起こるかわからないが、食べて行くことはできる；（«兒女・1»）.

〔有费〕 yǒufèi 〔動〕㊀ わずらわしく思う. または軽んじてあなどる. 〈～军中大事〉たいせつな軍事をないがしろにする；（«金瓶梅・1»）.

〔有分寸〕 yǒu fēncun 〔熟〕（話や仕事をするのに）適当な限度を心得ている、分別がある、節度がある. 〈天佑知道长子的一举一动都～〉天佑は長男の一挙一動がみな計算されたものであることを知っている.

〔有分数〕 yǒu fēnshù 〔熟〕㊍ 考えがある. 心の中でわかっている. 見込みがついている；㊣.

〔有粉搽在脸上〕 yǒu fěn cāzai liǎnshang 〔諺〕（'有钱花在眼上'と続き）おしろいがあれば顔に塗り、金があれば生かして遣う. 喩 金は遣いがいのあるようにして遣う. 物にはそれぞれのはっきりした用途がある. ＝'有灯, 掌在暗处, 有钢, 使在刃上' 注 '～, 有钢用在刀刃上'〔おしろいは顔に塗るものだし、鋼は刀の刃に使うものだ〕ともいう.

〔有分(儿)〕 yǒu, fèn(r) 〔動〕① 利益の分け前を受け、責任を負う資格がある. 事に関係がある. ② 縁がある.（…となる）因縁がある；多く章回小説などの回の終わりに次への続きを予知するのに用いる. …の運命である. …であるかもしれぬ. 〈只怕连村上人都～哩〉村の人々にもかかわりあいがあるかも知れんぞ；（«醒世・4»）. ③ なすべきところがある. 〈民主党派也～〉民主政党もなすべきところがある. ④ 貫禄がある. 余裕がある. 〈他很～〉彼はとても貫禄がある.

〔有分教〕 yǒu fèn jiāo ＝'有分交' 〔熟〕㊀ 結局あげくの果ては…という巡り合わせになる. 〈～小二无葬身之地〉そのあげく小二は死んでも葬られる所がなくなることになります；（«警世・33»）. 注 章回小説中で、各回の末尾に用いられて、次回へ続く布石とする.

〔有分量〕 yǒu fènliang 〔連〕貫目がある. 重みがある. 目方がある. 〈你今天的发言可真～！〉あなたの今日の発言は本当に重みがありましたよ.

〔有份儿〕 yǒu fènr 〔連〕①＝'有分(儿)④' ② 腕がある. 〈现在有的青年人分不清文明和野蛮的界限, 把能打架当成～〉現在の一部の青年は文明と野蛮とのけじめがつかず、殴り合いのけんかができるのを腕があるとしている.

[有风方起浪] yǒu fēng fāng qǐ làng [諺]('无潮水自平'と続き)風があってはじめて波がたち、潮がなくて水が平らになる. (喩)物事が発生するには必ずその原因がある. 火のないところに煙はたたない; (《西遊·75》). <不是说：～吗？我看张家媳妇有外遇的事兴许是真的呢>火のないところに煙はたたぬというじゃないですか、張家の嫁に浮気の相手がいるという話、ひょっとしたら本当かも知れないと思うんですよ.

[有缝钢管] yǒufèng gāngguǎn [連](機)溶接鋼管.

[有缝夹套] yǒufèng jiātào [連](機)コレット.

[有服] yǒufú [動](旧)①喪に服している. ＝'有荐' <现今身上～, 并停妻再娶, …>いま服喪中であること、また妻がありながらほかにめとること、…; (《紅樓夢·64》). ②喪に服する血縁関係がある.

[有福不用忙] yǒu fú bùyòng máng [諺]('无福跑断肠'と続き)幸運な人は慌てずとも幸福をつかめるが、不運な人は生活のためにかけずり回らねばならない; それぞれ単用できる. ＝'无福跑断肠, 有福不用忙' <我跑了几次中国书店, 也没有买到《十三经注疏》, 昨天老李无意中就买到了, 这真是～啊！>私は何度も中国書店に足を運んでも《十三経注疏》を買えなかったのに、昨日、老李はぶらっと行って買えた、まったくついている人は労せずして運をつかめるが、ついてないものはかけずり回っても運はつかめないのだなあ.

[有福大家享] yǒu fú dàjiā xiǎng [諺]('有难一齐受'と続き)福があればみんなで楽しみ、難儀なことがあれば一緒にこれを受ける. 禍福をともにする. 苦楽をともにする. <咱们是结义弟兄, 别分你我, ～嘛！>おれたちは義兄弟の約束をした間柄だ、おれだおまえだと分け隔てすることなしに、福があればともに楽しもうじゃないか.

[有福同享] yǒu fú tóng xiǎng ＝'有福共享' [諺]幸福をともに分けもつ. 福があればともに受ける. 福があればみんなで楽しむ; よく'有马同骑' '有祸同当' '有难同当' [困難があればともにあたる] とも続く. (転)苦楽をともにする. <从今儿个开始, 咱们就是夫妻了, ～有难同当吧！>今日からわれわれは夫婦だ、楽しいことも、苦しいこともともに分かち合っていこう. <而且是～, 不吃独食>しかも幸福はともに分けもち、ひとりではうまいものは食べない.

[有父从父] yǒu fù cóng fù [諺]('无父从兄'と続き)父が居れば父の言うことに従い、父が居なければ兄の言うとおりにしなければならない.

[有妇之夫] yǒufù zhī fū [連]妻ある男. 妻帯者. <你一个～, 在外胡搞乱搞, 像话吗？>おまえのような女房まである一人前の男が、外ででたらめをやるなんて、恥ずかしいとは思わないのか.

[有盖货车] yǒugài huòchē [連]有蓋貨車.

[有肝胆] yǒu gāndǎn [熟]血気が盛んである. 度胸がある. 豪胆である. 肝っ玉が大きい. <他是个～的男子汉！>彼は気骨があり、胆っ玉の太いいい男だ.

[有感地震] yǒugǎn dìzhèn [連]有感地震. 体に感じる地震.

[有个说儿] yǒu ge shuōr [熟]①秘密で人に告げられないことがある. いわくがある. 思っていることがある. 話したいことがある. <你要是～, 不妨跟大家讲讲！>あなたが思っていることがあるのであれば、差し支えなければみんなに話してくださいよ. ②取り決めがある. 約束がある. 話をしてある.

[有根] yǒu, gēn [動]①基礎がある. 根拠がある. よりどころがある. うしろだてがある. <分了土地以后, 他觉着有了根, 有了靠>土地を分けてもらってからは、彼は基礎ができ、頼るものもできたと感じるようになった. <你放心, 他在这儿～！>ご安心ください、彼はここではうしろだてがありますから. <老周你算～！走！找阎乃伯去！>老周あんたはいい考えがあるんだね. 行こう、閻乃伯を訪ねよう. [～可凭]はっきりした根拠がある. (例)<用个小本记下来, 以便～>メモして動かぬ証拠にする. [～有据] [成](りっぱな)根拠がある. (例)<包坤年说得～>包坤年の言うことには根拠がある. ②腕がある. <别看不起他是个孩子, 可～着哪！>子どもだと思って軽蔑したらいけませんよ、なかなかなんですから. ③すごい. 大したものだ. りっぱだ. <嘿, 你～！>よお、すごいぞ. ④(態度が)しっかりしている. (方)度胸がある. 才知がある.

[有根基] yǒu gēnjī [熟](家柄などが)由緒ある. (家に)財産·土地などがある. <～的人家>由緒ある家柄; (《醒世·35》).

[有根脚] yǒu gēnjiǎo [熟]身元がしっかりしている. ちゃんとした保証人がいる. <我这些伙计, 都是～>私たちのところのボーイは、みな身元のしっかりしている人ばかりです; (《官場·13》).

[有根儿有派儿] yǒu gēnr yǒu pàir [熟]履歴や身元がはっきりしている. 由緒がある. <他不论做什么都～的>彼はたとえ何をするにしても、みなきちんとしっかりした考えに基づいているよ.

[有根有苗] yǒu gēn yǒu miáo [成]根拠がある. 来歴がはっきりしている. <不管你说得怎么～, 我就是不信！>あなたがいくら根拠や来歴の確かさを説明しても、私にはとにかく信用できないのです.

[有根有梢(儿)] yǒu gēn yǒu shāo(r) [成]①よりどころがある. ②首尾一貫している. 漏れるところがない. 完全である. ＝'有头有尾' <张书记讲的～, 听起来很靠得住>張書記の話は首尾一貫していて、聞いていてとても安心だ.

[有根有座] yǒu gēn yǒu zuò [成]身元がはっきりしていること. 家筋がいい.

[有哏] yǒu, gén [動]こっけいさがある.

[有梗花栎] yǒugěng huālì [連](植)ヨーロッパナラ.

[有功] yǒu, gōng [動]①功績がある; '～于'としても用いる. <～于建国>建国に功がある. <在斗争中～>闘争で功績がある. [～之臣]国家のための貢献をした文官あるいは武官. ②有効である. [～部分](化)アクティブ分. [～冲程](機)動力工程. パワー·ストローク. [～电流]アクティブ電流. [～电容](電)アクティブ·キャパシタンス. [～电压](機)有効電圧. [～负载](電)アクティブ·プルアップ. [～功率]アクティブ·パワー.

[有功夫] yǒu gōngfu [連]①(修業·研究の)年期がはいっている. <他武术真～>彼の武術はほんとうに年期がはいっている. ②時間がある. ひまがある. <你～陪我买东西去吗？>私につきあって買い物に行く時間がありますか.

[有钩绦虫] yǒugōu tāochóng ＝'有钩条虫' [連]かぎ条虫.

[有沟填沟] yǒu gōu tián gōu [諺]('有墙拆墙'と続き)溝があれば埋め、塀があれば壊す. (転)邪魔物は除くということ. 障害を取り除いて問題を解決するということ.

[有勾当] yǒu gòudang [熟](白)考えを持っている. 勇気がある. [連]用がある. <你今天到这儿来, 有什么勾当？>今日ここに来たのは、何か御用でしょうか.

[有骨气] yǒu gǔqì [連]気骨がある. <这算有点儿骨气！>まだ少し気骨があるといえます.

[有骨头] yǒu gǔtou [熟]①気骨がある. 気概がある. 骨がある. 根性がある. [～, 不愁肉]骨があれば肉の心配はない. (転)基礎がしっかりしていれば発展の望みがある. <～的男子汉>根性のある男. ②言外に意味がある. いわくがある. <他这话里～>彼のこの言葉にはいわくがある.

[有故] yǒugù [動](書)理由がある. <～缺席>理由があって出席しない. 都合により欠席.

[有瓜葛] yǒu guāgé [熟]①親戚付き合いがある. <他们两家有点儿瓜葛>彼ら両家は少し親戚付き合いがある. ②入り組んだ関係がある. つながりがある. <那个女秘书和李部长有点瓜葛>あの女性秘書と李部長とは、少々複雑な関係にある. ③ごたごたが起きている. かっとうがある.

[有刮划, 没是处] yǒu guāhuà, méi shìchù [熟](白)いても立ってもいられない; (《金瓶梅·51》).

[有卦无卦] yǒu guà wú guà [成]陰陽道でよい年まわりと運の悪い年まわりを指す.

[有关] yǒuguān [動]①関係のある. 関係をもっている. ＝'有关系'; 多く(形·修). <这些问题都跟哲学～>これらの問題はみな哲学と関係がある. <～地方>関連のある地方. [～部门]関係部門. [～当局]関係当局. [～方面]関係諸部門. (例)<…是由～参加起草的>…は関係諸部門の参加を得て起草したものである. [～团体]関係団体. [～人士]関係の方々. [～文件]関係文書. ②関する. …に関連する. ＝'关涉到'; (不完). <历代～水利问题的著作>歴代の水利問題関係の著作. <～人民生活日用品的生产>人民の生活に関連する日用品の生産.

[有棺材] yǒu guāncai [諺]('没灵位'と続き)棺桶はあっても、肝心の位牌がない. (転)ほかの条件は整ったが、最も重要な条件が欠けている.

[有光] yǒuguāng [形](繊維·紙などの)光沢がある. <120支～A级大富贵牌人造丝>120デニール·ブライト·A級大富貴印人絹. [～呢绒](紡)ラスターラシャ. [～纸](印)コート紙. つや紙.

[有规胶体] yǒuguī jiāotǐ [連](化)タクトイド.

[有规溶胶] yǒuguī róngjiāo [連](化)タクトゾル.

[有鬼] yǒu guǐ [連]①変わったことがある. ②気のとがめることがある. ③悪巧みをしている. 陰謀がある. もくろみがある. <我看这问题里好像～>この問題にはどうももくろみがあるようだ.

[有鬼论] yǒuguǐlùn [名]幽霊の客観性を主張する論.

[有轨电车] yǒuguǐ diànchē [連]路面電車.

[有轨手推车] yǒuguǐ shǒutuīchē [連]トロッコ.

[有果必有因] yǒu guǒ bì yǒu yīn [成]結果があれば必ず原因がある. 煙あれば火あり.

[有过之(而)无不及] yǒu guò zhī (ér) wú bù jí [成](貶)それ以上であってもそれ以下ではない. 勝るとも劣らない.

[有害] yǒu, hài [動]有害である. 害がある; 多く'～于'としても用いる. <～于南亚地区的和平与稳定>南アジア地域の平和と安定に害がある. <～于健康>健康に害がある. <熬夜对身体～>夜更かしは体に障る. [～成分](化)有害成分. ＝'有害组分' [～后果]有害な結果. [～气体](化)有害ガス. [～无益] [成]有害無益. [～物]有害物. [～杂质]有害不純物. [～作业区]有害な作業場.

[有行] yǒuháng [動](方)希望がある; (広).

[有行无市] yǒuháng wúshì [連](商)相場が立っているのに取り引きがない. 為替レートの寄付時に取り引きのないこと.

[有好瓜吃] yǒu hǎoguā chī [熟](方)苦しい目に遭う; 反語の意味; (東北). <再这么整, 就有我的好瓜吃了>再びこのようにやれば、私たちはひどい目に遭うことになる.

[有好儿] yǒu hǎor [連]恩恵がある. 利益がある. うまいことがある.

〈这样下去，还有你的好儿吗？〉このように推移して行って、それでもあなたにうまいことがあるだろうか．

[有好戏看] yǒu hǎoxì kàn〔熟〕事の成り行きで最後には恥をかくようなことになることをいう．〈两口子和姚士杰打交道，时间长了会～吗？〉夫婦は姚士傑と交際しているが、時がたって恥をかくようなことになるだろうか．

[有好种，下好驹] yǒu hǎo zhǒng, xià hǎo jū〔諺〕種つけ用の良いウマがいたら、良いウマの子が生まれる．〈常言说：～，父亲是个坏蛋，儿子肯定不是个好货〉諺に種ウマが良ければよい子ウマが生まれるというが、父親がろくでなしなんだから息子がいいはずがない．

[有核(的)] yǒuhé(de)〔形〕〔植〕有核(の)；〔不定〕．〔～果〕有核果．

[有何不可] yǒu hé bù kě〔成〕なんのいけないことがあろうか．何も差し支えがないではないか．〈我宣传社会进步的真理，～？〉わしが社会進歩の道理を説いて、どうしていかんのじゃ．

[有何见教] yǒu hé jiànjiào〔連〕① いかなる教えをいただけるでしょうか．〈仁兄～，小弟愿闻其详〉貴兄に何かお教え願えることあれば、小生拝聴いたしたい．② 何の御用でございますか．

[有何面目] yǒu hé miànmù〔連〕何の面目があろうか．どうしてあわせる顔があろうか．〈看他～见夫人〉彼がどの面さげて夫人に会うか見てみよう；(《王西厢・3・2》)．

[有荷因数] yǒuhè yīnshù〔名〕〔機〕デューティ・サイクル．

[有恒] yǒuhéng〔動〕〔書〕恒常心をもつ．永続性がある．恒常的である．

[有恒心] yǒu héngxīn〔連〕変わらない心がある．〈有恒产者～〉恒産あれば恒心あり．

[有红似白] yǒu hóng sì bái〔熟〕(顔などの)血色がよい．色白の顔が赤みを帯びる．色白のほおが赤らむ．〈偷眼一看，新娘子长得端端正正，～的〉ちょっとのぞいて見たら、花嫁は端正な顔立ちで、色白なほおに赤みがさしていた．〈把姑娘的脸面儿保养得～，光滑饱满〉保養した結果、彼女の色白の顔は血色もよくなり、つやが出てふっくらとしてきた；(《兒女・24》)．

[有红有白] yǒu hóng yǒu bái ＝'有红似白'〈脸儿也～了〉色白の顔に赤みがさしてきた；(《兒女・9》)．

[有后] yǒuhòu〔動〕後継ぎがいる．〈当子女的以～为孝〉子女たるもの後継ぎがいることが孝行である．

[有后眼] yǒu hòu yǎn〔熟〕前後を抜かりなく見ている．〈你老人家～〉あなたさまは抜かりなく考えていらっしゃる；(《金瓶梅・97》)．

[有花头] yǒu huātóu〔熟〕〔方〕① 問題がある．小細工を弄する；〔貶〕．〈伊讲迭句闲话有啥花头哦？〉彼がそんなことを言うのは何か裏があるのだろうか．② 正当でない男女関係がある；〔貶〕．

[有花植物] yǒuhuā zhíwù〔連〕〔植〕顕花植物．有花植物．

[有花自然红] yǒu huā zìrán hóng〔諺〕花があれば、おのずと赤くなる．〔喩〕能力があれば必ずそれを認める人がいる．

[有话即长] yǒu huà jí cháng〔成〕('无话即短'と続き)言うことがあれば長くなるし、言うことがなければ短い．話せば長いことながら．積もる話がある．＝'有话则长，无话则短'〈今天咱们～，随便谈谈〉今日私たちは積もる話があるんだから、気楽に話し合おうじゃないか．

[有话就说] yǒu huà jiù shuō〔諺〕('有屁就放'と続き)話があれば話し、屁が出そうなら出す；じれて、話があるならさっさと話せと促すこと．〈别罗唆，～，我急等着回家呢！〉くどくど言うな、話があるならさっさと話せ、わしは急いで家に帰るんだから．

[有话在先] yǒu huà zàixiān ＝'有言在先'

[有怀] yǒuhuái〔動〕〔書〕知識がある．学問がある．〈…并召纲佐及～沙门〉…あわせて、おもだった役人と学問がある僧を召した；(《冥祥記》)．

[有怀莫遂] yǒu huái mò suì〔成〕志があっても遂げられないこと．〈余道台也只是～，抱恨终天而已〉余道台も志があっても遂げられず、一生涯うらみを抱いているだけである；(《官場・29》)．

[有还价] yǒu huánjià〔熟〕〔方〕相談する余地がある．話し合う余地がある；〔貶〕．

[有会子] yǒu huìzi〔熟〕久しい．〈他走了可～啦！〉彼が出かけてもうだいぶたっているよ．〈我等了可～啦！〉私はだいぶ待ったよ．

[有魂没识] yǒu hún méi shí ＝'有头没脑'

[有火] yǒu huǒ〔連〕① のぼせている．〈你这是～了，吃点败火药吧！〉あなた、これはのぼせているんです、のぼせを消す薬を飲みなさい．②「火事だ」という叫び声．

[有火虫] yǒuhuǒchóng〔名〕〔方〕ホタル．＝'游火虫'；〔虫〕．

[有货] yǒu huò〔連〕① 〔商〕現物がある．〈俟～时，当再电告〉玉が出れば電報連絡いたします．〈一俟～，立即函告〉玉あり次第ご通知いたします．〔～不愁客〕〔諺〕品物さえりっぱなのがあれば、お客のことは心配せずとも必ず売れる．〔喩〕実力さえあればいつか必ず役にたつ．② 教養があることを指す．〈是你说的，陈师傅是个知识分子，肚子里～，学问深〉あなたが言ったんですよ、陳親方は知識分子で、教養があり、学問が深いと．

[有奇] yǒujī〔動〕〔書〕余りがある．〈一百元～〉百'元'余り．

[有机] yǒujī〔形〕〔化〕有機(の)；〔不定〕．〈～地结合〉有機的に結びつける．〔～半导体〕有機半導体．〔～玻璃〕有機ガラス．＝'不碎玻璃'，'化学玻璃'〔～卤化物〕有機ハロゲン化合物．〔～反应〕有機反応．〔一机理〕有機反応機構．〔～物〕オーガニック・リアクタント．〔～肥〕〔～肥料〕有機肥料．有機質肥料．堆肥．〔～分析〕有機分析．〔～腐朽〕〔林〕有機腐朽．〔～汞化合物〕〔化〕有機水銀化合物．〔～构成〕有機的構成．〔～硅〕〔～硅化合物〕〔化〕有機ケイ素化合物．〔～硅树脂〕ケイ素樹脂．〔～硅酮〕オルガノシリコン．〔～硅烷〕オルガノシラン．〔～硅氧烷〕オルガノシロキサン．〔～过氧化物〕有機過酸化物．〔～合成〕〔～化合物〕有機合成．有機化合物．〔～化学〕有機化学．〔～基团〕有機基．〔～碱〕有機塩基．〔～胶粘剂〕有機接着剤．〔～胶体〕有機コロイド．〔～界〕有機界．〔～金属化合物〕有機金属化合物．〔～矿物〕有機鉱物．〔～磷〕有機リン．〔一化合物〕有機リン化合物．〔～硫〕有機硫黄．〔一化合物〕有機硫黄化合物．〔～粘合剂〕有機バインダー．〔～染料〕有機染料．〔～溶胶〕オルガノゾル．有機溶剤．〔～酸〕有機酸．〔～体〕〔動〕〔植〕有機体．＝'机体'〔一说〕社会有機体説．〔～污染物〕有機性汚染物．〔～物〕有機物．〔～氮〕有機性窒素．〔～营养〕有機栄養．〔～质〕有機質．〔一土〕有機質土．〔～组成部分〕有機構成部分．

[有机可乘] yǒu jī kě chéng〔成〕〔貶〕乗ずる機会がある．チャンスとばかり．〈扒手见～就伸出手来〉すりはチャンスとばかり手を伸ばしてきた．〈这时看见～，便故意说这种话来窘王氏〉その時今がよいチャンスだとみてとると、こんなことをわざと言って王氏を困らせた．

[有鸡天也亮] yǒu jī tiān yě liàng〔諺〕('没鸡天也明'と続き)(時を告げる)ニワトリがいても夜は明け、ニワトリがいなくても明るくなる．〔喩〕きみがいようがいまいが、事は必ず成功する．人一人ぐらいいなくとも、事を成し遂げることができる．〈用不着再去请他了，～，他不来咱们自己干！〉もう彼を呼びに行く必要はない、一人ぐらいいなくとも事を成し遂げることはできる．彼が来ないのなら我々が自分たちの手でやるのだ．

[有极] yǒují〔形〕異極(の)；〔不定〕．〔～变速〕〔機〕段階変速．〔～分子〕有極性分子．〔～化合物〕〔化〕異極化合物．〔～键〕〔化〕異極結合．

[有己无人] yǒu jǐ wú rén〔成〕自分のことばかり考えて人のことは構わない．身勝手である．自分あって他人なし．唯我独尊．〈那小子～，能管咱哥们的事吗？〉あの自分のことしか考えない身勝手なやつが、我々のことまで気にかけるなんてことがあるだろうか．

[有几招] yǒu jǐ zhāo〔熟〕手腕がある．やり手である．〈他是手头上～的人物〉彼は手腕のある人物だ．〈真行！你还真～呢！〉まったくたいしたもんだ．きみはやっぱりなかなかのやり手だよ．

[有给职] yǒujǐzhí〔名〕〔書〕有給のポスト．

[有记名] yǒujìmíng〔名〕記名式．〔～背书〕記名式裏書．

[有家] yǒujiā〔名〕① 〔書〕富裕の家．② 卿大夫の家をいう．＝'有室'〔動〕(yǒu, jiā) 結婚する．〈等你有了家就知道父母的恩了〉きみも結婚して一家を構えたら、父母のありがたさがわかるよ．

[有家难奔] yǒu jiā nán bēn〔成〕('有国难投'と続き)家があっても身を寄せ難く、国があっても身を投じ難い．どうにもならない仕儀となること．

[有加利] yǒujiālì〔名〕〔音〕〔植〕ユーカリ．＝'桉树'〔～树〕ユーカリの木．

[有加无已] yǒu jiā wú yǐ〔成〕① 増加する一方である．増えるだけで減らない．たえず増加してやまない．＝'有增无已'〈水位～，堤坝岌岌可危〉水位は高くなる一方で、堤防が危うくなった．② 事が休むことなく発展する．③ 災いが次から次へと重なる；(《左傳・昭公7年》)．

[有价事] yǒu jiàshì〔連〕〔方〕そのことがある；〔貶〕．〈俚说耐当脱仔俚皮袄，阿～嗄？〉彼女はあなたが彼女の皮のあわせを質入れしたと言ってるけど、そんなことがあったの；(《海上花・3》)．〔注〕'有介事'とも書く．

[有价证券] yǒujià zhèngquàn〔連〕有価証券．

[有奸] yǒujiān〔動〕〔書〕姦通的行為がある．

[有肩膀] yǒu jiānbǎng〔熟〕責任感が強い．〈他是个～的人，够忙的了，你可别再给他添麻烦了！〉彼は責任感の強い人でね、けっこう忙しいんだ、きみも二度と彼にめんどうをかけるようなことをしてはだめだよ．

[有间] yǒujiàn〔形〕〔書〕① はっきりと違う．差がある．〔喩〕(病状などが)差がある．回復する．〈与逼勒致死者～〉おどし迫って死に致らしめたとは差がある；(《紅樓夢・107》)．〈至舞嚣氏而疾～〉舞嚣氏の所へ来て病気が少しよくなった；(《神異記》)．② しばらくする．〈扁鹊见齐桓侯，立～，…〉扁鵲が斉の桓公に接見され、しばらく立っていたが、…；(《新序》)．

[有僭] yǒujiàn〔応〕〔書〕上席を占めたことをわびる語．

[有见及此] yǒu jiàn jí cǐ ＝'有鉴及此'／'有鉴于此'

[有鉴于此] yǒu jiàn yú cǐ ＝'有见于此'〔成〕この点にかんがみる．〈～，大家应事先做好准备〉この点を考慮に入れて、みんなは事前に準備をしておくべきである．

[有奖] yǒu jiǎng〔連〕賞金がついている．割増金がついている．〔～储蓄〕富くじ付きの貯金．割増金付きの貯蓄；一般的には預金者に利息を賦与せず、利息を賞金として抽選を行い定期的に支払いを行

う．抽選からもれた者は期限が来たら元金を回収する．〔～有罚，赏罚分明〕〔成〕奨励と懲罰をはっきりさせる．＝'信赏必罚'

〔有讲究(ㄦ)〕 yǒu jiǎngjiu(r) ＝'有讲ㄦ' 〔連〕① 礼儀作法にこだわる．② 問題がある．訳がある．〈这里一定～〉これにはきっと訳がある．③（物事に）凝っている．〈他对衣裳很～〉彼は衣装になかなか凝っている．④（事に）配慮している．注意を払っている．⑤（方）意味深長である．詳細に検討する値打ちがある．〈这个话～！〉この話は充分に検討する価値がある．

〔有讲头〕 yǒu jiǎngtóu 〔熟〕（方）話が合う．うまがあう；（例）．〈这桩事体两家头蛮～〉この件については二人はとても話が合う．

〔有脚力〕 yǒu jiǎolì 〔熟〕（方）後ろだてがある．バックがしっかりしている．＝'有靠山'；（例）．

〔有脚书厨〕 yǒu jiǎo shūchú 〔熟〕物知りの人をいう．生き字引．博学で記憶力の強い人；（《中吳紀聞》）．〈你这个～怎么竟为家庭小事难倒了？〉あなたのような博識の人が，どうしていつも家庭の小さなことにばかり頭を悩まされているのですか．

〔有脚阳春〕 yǒu jiǎo yángchūn 〔熟〕至る所に恩徳を施す人．

〔有角有刺〕 yǒu jiǎo yǒu cì 〔成〕角があり，とげがある；簡単に服従せず潮流に逆らう気概があることをいう．〈他是个～，浑身是胆的坚强战士〉彼はなかなかの反抗精神の強い，少々のことではびくともしない強靭な戦士である．

〔有教无类〕 yǒu jiào wú lèi 〔成〕だれでも教育が受けられる．教育するにはどのような人でもかまわない；（《論語・衛靈公》）．〈孔子提倡～〉孔子は「教えるには相手を選ばない」ことを提唱した．

〔有节〕 yǒujié 〔形〕筋目が立っている．折り目正しい．けじめがある．〈～的斗争〉節度のある闘争．めりはりのある闘い．

〔有界〕 yǒujiè 〔名〕（数）有界．〔～数列〕有界数列．

〔有介事〕 yǒu jièshi （方）＝'有价事'；（例）．

〔有借有还〕 yǒu jiè yǒu huán 〔成〕貸借返済をはっきりする．物を借りたら期限どおりに返す．借りは支払うことでりっぱになる．受けた恩は返さねばならない；よく'再借不难'〔この次にまた借りるときに借りやすい〕と続く．

〔有斤两〕 yǒu jīnliǎng 〔熟〕（話などに）重みがある．（喩）（人物などが）重要である．〈他说话很～〉彼の話は非常に重みがある．〈这得请一个～的人物才成〉これには一人の重要な人物をお願いしなければならない．

〔有今ㄦ，没明ㄦ〕 yǒu jīnr, méi míngr 〔諺〕今日あって明日がない．（喩）明日の命はわからない．〈这位八十多岁的老人已经是～的人了〉この80歳余りの老人はもうあすの命がわからなくなっている．

〔有紧没慢〕 yǒu jǐn méi màn 〔成〕せっぱつまっており，ゆっくりしてはならない．たいへん重要である．

〔有紧没要〕 yǒu jǐn méi yào 〔成〕大して重要でない．かまわない．ゆっくりしている．＝'有要没紧'〈所托之人，不过道是娼妓的事，～〉頼まれた人はたかが娼妓のことだと思い，ゆっくりしていた；（《初拍・25》）．

〔有尽让〕 yǒu jǐnràng 〔熟〕＝'有尽有让'；（《紅樓夢・84》）．

〔有尽有让〕 yǒu jǐn yǒu ràng 〔成〕年少の者が礼儀をわきまえているさま．謙遜で人に譲ることを知っている．〈年轻人应学着～，亲切待人〉若い人は礼儀正しく，謙譲心を持ち，誠意をもって人を遇することを学ばなければならない．

〔有劲(ㄦ)〕 yǒu, jìn(r) 〔動〕① 力がある．〈～地走〉力強く歩く．② 興味がある．おもしろい．すてきである．〈那戏真～！〉その芝居はほんとうにすてきだ．③ 頑張っている．張り切っている．〈他近来念书，可真～！〉彼は近ごろ勉強にたいへん張り切っている．④ 効果がある．効き目がある．〈要是你善劝他，也许更～〉もしあなたが彼によく言って聞かせれば，もっと効き目があるかも知れない．⑤ 技能が優れている．〈～无处使〉腕があるのにふるう場所がない．

〔有劲道〕 yǒu jìndào 〔連〕（方）（味などが）濃い．味わいが深い．〈这老白干酒～！〉この'白干酒'はなかなかこくがある．

〔有尽小数〕 yǒujìn xiǎo shù 〔連〕（数）有限小数．

〔有进有出〕 yǒu jìn yǒu chū 〔成〕輸入もあり輸出もある．〈～的贸易〉相互貿易．

〔有近有远〕 yǒu jìn yǒu yuǎn 〔成〕（'有厚有薄'と続き）近いものあり，遠いものあり，厚いものあり薄いものあり．交情は一様でなく親疎の別がある；（《元曲・范張鷄黍・3》）．

〔有惊无失〕 yǒu jīng wú shī 〔成〕ただびっくりするだけで別に何事もない．

〔有经有纬〕 yǒu jīng yǒu wěi 〔成〕事理が整然としているさま．〈包公应答如流，说的～〉包公はすらすらと答え，言うことも理路整然としておりました；（《三俠・4》）．

〔有酒不须茶〕 yǒu jiǔ bùxū chá 〔諺〕酒があればお茶はいらない；酒飲みは酒飲み，お茶飲みはお茶飲みで，嗜好が全然違う．

〔有酒胆，无饭力〕 yǒu jiǔ dǎn, wú fàn lì ＝'有酒胆，没饭胆'〔諺〕酒を飲めば肝っ玉が大きくなるが，飯を食べているだけではそうはいかない．（喩）うわべは強く振る舞っても，気の弱いことをいう；（《紅樓夢・79》）．

〔有酒食〕 yǒu jiǔshí 〔諺〕（'怪不得面红'と続き）飲んでいるな，道理で面が赤い．（喩）原因即座に判明．天罰覿面．

〔有酒有肉〕 yǒu jiǔ yǒu ròu 〔成〕酒もあり肉もある；ごちそうのある宴席をいう．〈～便是好席〉酒も肉もそろっているのはよい宴席だ．

〔有旧〕 yǒujiù 〔動〕（文）古くからの友情がある．旧交がある．かつて仲良くしていたことがある．古くからの知り合いである．〈我和雷参谋～〉私は雷参謀と旧交がある．〈原来韩公与吕忠翊先在东京～〉もともと韓公と呂忠翊は東京にいたころより旧知の間柄でありました；（《警世・12》）．〈如似～〉古くからの知り合いのようであった；（《幽明錄》）．

〔有救(ㄦ)〕 yǒu, jiù(r) 〔動〕助かる望みがある．↔'没救(ㄦ)'〈好了，这病～了！〉よかった，この病気は治る見込みがついた．

〔有据有兑〕 yǒu jù yǒu duì 〔成〕確かな根拠がある．〈听他说得～，想必是真的了〉彼の話を聞いていると確かな根拠があるようだし，きっと本当のことなのだろう．

〔有聚必有散〕 yǒu jù bì yǒu sàn 〔成〕会者定離．〈你们别远送了，～，咱们后会有期！〉皆さん，遠くまでお送りいただかなくて結構です，会えば必ず別れはつきものです．また再会の日が来るのを待ちましょう．

〔有角色〕 yǒu juése 〔熟〕（方）＝'有种②'

〔有可能〕 yǒu kěnéng 〔連〕可能性がある．ありうるかも知れない．〈他们俩的婚事～〉二人の縁談は可能性がある．〈～办，就办起来吧！〉やれるかも知れないなら，すぐやり始めなさい．〈看这天色，～要下雨〉この天気では雨が降るかも知れない．

〔有孔〕 yǒu kǒng 〔連〕穴がある．〔～材〕（林）有孔材．〔～虫〕（動）有孔虫．〔～梅衣〕（植）センシゴケ．〔～砖〕穴あきれんが．

〔有空(ㄦ)〕 yǒu kòng(r) 〔連〕暇がある．空いている．〈晚上我～ㄦ〉晩に私は暇がある．〈你～ㄦ吗？〉きみは時間がありますか．〈我一～ㄦ就去〉私は時間があれば行きます．〔～就钻〕〔成〕空物は容物．

〔有口皆碑〕 yǒu kǒu jiē bēi 〔成〕口々に賞賛する；人々がみなほめそやすたとえ．事跡が衆人に知られている；（《五燈會元・17》）．〈他的贡献很大，事迹突出，所以～〉彼の貢献は大きく，事跡は特別である，それで人々は皆ほめている．

〔有口没心〕 yǒu kǒu méi xīn 〔成〕＝'有口无心②'〈一个大～的货子〉口は悪いけど悪気のないやつだ；（《金瓶梅・76》）．

〔有口难辩〕 yǒu kǒu nán biàn 〔成〕言葉では弁解しにくい．口に出して言えない；苦しい立場・気持ち；（《石點頭・8》）．〈王大郎这两句话，众耳共闻，却赖不得，虽然～〉王大郎が言ったこの二言は，みんなに聞こえたので，彼は認めざるをえなかった，口があってもそれをはっきり言うことはできなかった．〈别人看起来，冯家待我多好，我真是～！〉人が見れば，馮家の私に対する扱いはとても良くうつりますから，私はほんとうに弁解しにくいんです．

〔有口难分〕 yǒu kǒu nán fēn 〔成〕（とても）言い開きが難しい．弁解のしようがない．〈被人生生的一口咬死是他，～〉人からみすみす彼だと言いきられて，口はあっても弁解のしようがありません；（《紅樓夢・34》）．

〔有口难言〕 yǒu kǒu nán yán 〔成〕口があっても言い難し．（何かを恐れて）黙して語らず．言いたいことがあっても口にしにくい；（蘇軾《醉醒者》詩）．〈这真叫我～〉私は言いたいことがあっても実に口にしにくい．

〔有口舌〕 yǒu kǒushé 〔熟〕ごたごたが起きる．〈咱们在乡亲面前讲清楚，免得事后～〉親しい皆さんの前ではっきり言っておこう，後でごたごたが起きるといけないから．

〔有口舌的〕 yǒu kǒushé de 〔連〕（旧）弁の立つ者．〈就中推两个～去邀了八郎，到旗亭中坐定〉特に弁舌のたつ男二人に八郎を迎えにやり，酒店で座ります；（《二拍・16》）．

〔有口无心〕 yǒu kǒu wú xīn 〔成〕① 口だけで内実がない．言うだけで行わない．② 口は悪いが悪気はない．（人が）率直なことを言う．率直で腹に何もない；（《兒女・15》）．〈你千万不要生气，我可是～〉あなたは決して怒ってはいけません，私は口が悪いだけです．〈他～，说那些话不是故意要伤害你〉彼は口は悪いが悪気はなく，その話は故意にきみを傷つけようとしたものではない．

〔有口无行〕 yǒu kǒu wú xíng 〔成〕口先だけで実行しない．〈大家把规章制度订好了，都得遵照执行，决不许～〉みんなできちんと規則を作ったのだから，それを遵守しなければならず，口先だけで実行しないのは絶対だめだ．

〔有苦难言〕 yǒu kǔ nán yán 〔成〕言うに言えない苦しみがある．〈这一招弄得受害者～〉このやり方では，被害者にとって言うに言えない苦しみとなる．

〔有亏职守〕 yǒu kuī zhí shǒu 〔成〕職責を損なう．↔'忠于职守'〈李厂长～，给予降职降薪处分〉李工場長を職責を損なったかどにより，降職，減俸処分に処す．

〔有愧于〕 yǒukuìyú （書）〔動〕（…に）恥じるところがある，ふさわしくない；〔不完〕．〈～博士的称号〉博士の名にふさわしくない．

〔有来道去(ㄦ)〕 yǒulái dàoqù(r) 〔熟〕①（方）行ったり来たりする．〈钱是～〉金は回りものだ．② 言葉がもっともで実現性がある．〔～ㄦ的〕同上．③ 興味が高まるのを形容する．〈老赵讲《水浒传》讲得～的，大家都听得人迷了〉老趙の語る《水滸伝》が非常におもしろく，みな夢中になって聞き入った．

[有来头] yǒu láitóu 〔熟〕①(多く、人の履歴や背景に関して)いわく付きである.〈既如此说, 也是个～的人〉してみると、あなたはただのお人ではない;（《西遊·21》）. ②(物事の起こった)原因·理由·訳がある.〈秋风感到这件事～〉秋風はこの事には訳があると感じていた.

[有来无回] yǒu lái wú huí 〔成〕来るだけで帰ることがない. 来たら生かして帰さない.〈他们敢来侵犯, 就叫他们～〉彼らが侵入してくるようなことがあったら、生かしては帰さない.

[有来有去] yǒu lái yǒu qù 〔成〕① 筋が通っている;一つ一つもっともであること. ② 話が次々と尽きない;打ちとけて言葉を交わすこと. ③ 相互に利益があること. ④ 有頂点になること. 非常に喜びが高まること;（《紅樓夢·49》）.

[有来有往] yǒu lái yǒu wǎng 〔成〕相手の出方いかんをみて対応する. 目には目、歯には歯. もらい物で義理をすます. お互いにやりとりする;よく'人情之常'と続く.〈二人～展开了一场争论〉二人は互いに反論して一つの争論を起こした.

[有赖于] yǒulàiyú 〔動〕（書）(…に)かかっている. (…に)頼る;〔不完〕.〈任务是否能提前完成, ～大家共同的努力〉任務が期日前に達成できるか否かは、みんなの共同の努力に頼らねばならない.

[有劳] yǒuláo 〔動〕ご苦労をかける.〈这件事～您了〉このたびはお骨おりをかけました.〔応〕ご苦労さまです.〈～您走一趟!〉ご足労ですが、あなたに一度行っていただきます.

[有老王, 嫌老王] yǒu lǎoWáng, xián lǎoWáng 〔諺〕('没有老王, 想老王'と続き)老王が居るといとわしく思えるが、居ないと慕わしい;いつもそばに居るときは鼻について煩わしいが、いったん居なくなるとやたらに慕わしくなるものだ. ありての厭い、亡くての偲び.

[有老爷] yǒu lǎoyé 〔熟〕（方）いまに見ていろ;相手を脅かしたり警戒したりする言葉. おれの方にはお役人さまがついているんだぞ、ということ;（旧）.

[有落儿] yǒu, làor 〔動〕①(生活などの)めどがたっている.〈生活～〉生活のめどがたっている. ② 蓄えがある. 元手がある. 基礎·基盤がある.

[有了] yǒule 〔動〕①(子が)できた. 妊娠した.〈祥子, 我～!〉祥子、私妊娠したのよ. ② 手に入れる、実現する.[～老婆不愁孩, ～木匠不愁柴]〔諺〕女房が出来たら子どもの心配はしない、大工がいれば薪の心配はしない.（喩）条件が備われば物事が成功する希望がある.[～事]正式でない男女関係が生ずることをいう;隠語.（例）〈马先生和同事的一位音乐教员～, …〉馬先生が同僚の音楽の先生とよい仲になり、….[～存孝, 不显彦章]〔諺〕存孝がいると彦章がぱっとしない.（喩）下の者は上の者にかなわない;存孝は李存孝、五代、李克用の養子. 彦章は王彦章、五代の朱温の部将. 二人とも優れた勇士であったが、李存孝が王彦章の上にあったので、存孝がいると彦章がぱっとしないということ.[～眉目]目鼻がつく.（例）〈等你回来, 大约亦就～〉あなたが戻ってくるころには、おそらく目鼻がついているでしょう;（《官場·52》）.[～五谷, 想六谷]〔諺〕五穀ができたら、六穀を考える.（喩）欲にはきりがない.[～新, 忘了旧]〔諺〕新しいものが手に入ると、古いものは捨てて顧みなくなる.[～圆里方, 百事可相商]〔諺〕金さえあれば何事でも話し合いはつくものだ; '圆里方'とは円形で中央に'方'〔四角い〕穴のあいた硬貨のこと.[～张良, 不显韩信]〔諺〕韓信はりっぱな大将であるが、張良が現れると韓信も目立たない存在になる.（喩）上には上があるものである. ③ 見つけ出した;あった. そうだ.〈～, ～, 我想起来了〉あっ、そうだ、思い出した.

[有累] yǒulèi 〔動〕（書）(人)を煩わす. (人)にめんどうをかける.〈恐严府知道, ～学生〉厳府が知ったら、小生に災いが及びます;（《古今·40》）.

[有棱角] yǒu léngjiǎo 〔熟〕原則を堅持して闘争すること.〈青年有坚强的性格, ～这是好的〉青年は強い性格を持ち、原則を堅持して争うというのがよい.

[有棱有角] yǒu léng yǒu jiǎo 〔成〕① 角ばっている.〈～的石头〉角ばった石.〈方脸, 没有什么肉, 处处都～的发着光〉四角い顔に肉らしい肉がついてなく、至る所ごつごつしていて光っていた. ② 鋭鋒を をあらわにしている.

[有礼] yǒulǐ 〔形〕礼儀正しい.〈他彬彬～〉彼は上品で礼儀正しい.〔応〕（旧）ごあいさついたします.〈老人家, 我这厢～了〉だんなさま、私はここでごあいさつ申しあげます.

[有理] yǒu, lǐ 〔動〕理がある. 理屈がとおっている. 言い分がある. もっともである. 道理にかなっている.〈说得～〉言うことがもっともだ.[～不在声高]〔諺〕声を大きくして言ったからといって、道理にかなっているとは限らない. 理があれば大きな声を出さなくていい. 理は高い声からは生まれない.[～方程式]（数）有理方程式.[～讲得君王倒, 不怕君王坐得高]〔諺〕道理にかなっておれば君主でもやりこめ、君主が高い所に座っていても怖くない.（喩）道理さえあれば恐れるものはなく、みなやりこめることができる.[～三扁担, 无理扁担三]〔諺〕道理にかなっていても天びん棒で3回たたく、道理にかなっていなくても天びん棒で3回たたく.（喩）是非曲直を問わず、すべて否定する.[～四十, 无理五八]〔諺〕理屈と膏薬はどこにでもつく; '五八'は5×8で40.[～堂前打太公]〔諺〕自分に理があれば、先祖の霊を祭った堂で曽祖父を打つ.（喩）理が通れば何も恐れるものがない.[～无理, 出在众人口里]〔諺〕道理にかなうことも、かなわぬことも、みな多くの人の口から出てくる.（喩）是非にはおのずから公論がある.[～无情]〔成〕1)理をかざし情け容赦がない.（例）〈～先打一顿〉委細かまわず一発ぶった. 2)どうしようもない.（例）〈～地吃了一碗〉(気がすすまず)無理やりに飯を一ぜん食べた.[～压得泰山倒]〔諺〕道理さえあれば泰山をも押し倒すことができる. 理はいかなるものをも圧倒する.[～有据]〔成〕理もとおっており根拠もある.[～有面]〔成〕かげひなたがない. きちょうめんでしっかりしている.[～走遍天下, 没理寸步难行]〔諺〕正しい道理があればどんなところに出ても怖くないが、道理にかなっていなければ世間に顔向けができない. 理があれば天下あまねく歩き、理がなければ半歩歩くのも容易でない. 理は世を渡る鑑札.

[有理方程] yǒulǐ fāngchéng 〔連〕（数）有理方程式.

[有理分式] yǒulǐ fēnshì 〔連〕（数）有理分数式. ='分式'

[有理函数] yǒulǐ hánshù 〔連〕（数）有理関数.

[有理化] yǒulǐhuà 〔名〕有理化.

[有理式] yǒulǐshì 〔名〕（数）有理式.

[有理数] yǒulǐshù 〔名〕（数）有理数. ↔'无理数'

[有力] yǒulì 〔形〕力がある. 強力である. 力強い. 有力である.〈～地证明〉力強く立証した.〈给进犯的敌人以～的打击〉侵入してくる敵に強力な打撃を与える.〈～的思想武器〉強力な思想武器.〈更是～地驳斥了那种谬论〉いっそう力強くかの謬論ぷを反駁した.〈这篇文章写得简短～〉この文章は簡潔で力強く書いてある.〈他情绪激昂, 做了一个～的手势〉彼は気持ちを高ぶらせ、力を入れて手振りをした.〈～地促进了社会生产力的发展〉社会生産力の発展を強力に促進した.〈这对全军的建设、战备和训练是一个～的推动〉これは全軍の建設·戦備および訓練を力強く推進するものである.〔連〕(yǒu lì) 力をもっている. 力がある.[～出力, 有钱出钱]〔諺〕力のある者は力を、金のある者は金を出して目的の達成に努めよ;あとに'有枪出枪, 有知识出知识'〔武器のある者は武器を、知識のある者は知識を出す〕となることもある.

[有力量] yǒu lìliang 〔連〕① 力がある. ② 効き目がある. きつい.〈～的洋酒〉きつい洋酒.

[有利] yǒulì 〔動〕有利である; '～于'としても用いる.〈对我方～, 对敌人不利〉味方に有利、敵に不利である.〈～于维护世界和平〉世界平和の擁護に役だつ.〈～的事情就干〉利益になりそうなことならやる. 何をするにも欲得ずくである.〈积极储蓄既～于国家建设, 又～于个人〉積極的に貯蓄をすることは、国家の建設に有利なばかりか個人にも有利である.〈～于双方业务发展〉双方の取り引きの発展に役だちます.[～必有弊]='有利有弊'[～可图]〔成〕商売になる. 取れる利がある. 図るべき利がある.（例）〈我们做公债的, 就此～了〉われわれ公債をやるものは、これでもうけられるのだ.[～条件]有利な条件.[～无弊]〔成〕利ありて害なし. 利益だけで弊害がない.（例）〈可是晚一点到底～〉しかし、少しでも遅いのが結局は益があって害なしである.[～形势]有利な形勢.[～因素]有利な要因.[～有弊]〔成〕益もあれば害もある. 一利一害. 良い点があれば必ず悪い点がある.

[有例不可减] yǒu lì bùkě jiǎn 〔諺〕前例は減らしてはいけない. 前例は残しておくもの; '无例不可添'〔前例のないものに新しい例をつくるな〕と続く.

[有例不兴] yǒu lì bù xīng 〔諺〕('无例不灭'と続き)先例があればこれに従い新しい例をつくらないし、先例がなければ廃止は問題にならない.（喩）慣例があればそのとおりにやっておけばよい;（《官場·41》）.

[有例可援] yǒu lì kě yuán ='有例在先'〔成〕よるべき前例がある.

[有廉官, 无廉吏] yǒu liánguān, wú liánlì 〔諺〕官には廉潔な人物はいても、属吏には廉潔な人物はいない.

[有脸] yǒu, liǎn 〔動〕① 体面がたつ. ='有面子'〈我有什么脸见他们呢?〉私はどんな顔で彼らに会えますか. ② 寵愛かを得ている.〈他觉乎着自己～就神气起来〉彼は自分が寵愛をうけていると思っていい気になっている. ③ 羞恥ちを知っている.〈人～树有皮〉人たるものは羞恥を知っている.

[有两日] yǒu liǎng rì 〔熟〕（白）偶然に.〈～归来〉たまたま帰って来た;（《初拍·32》）.

[有两刷子] yǒu liǎng shuāzi （方）='有两下子'

[有两下子] yǒu liǎngxiàzi ='有两手儿'〔熟〕腕がある. なかなかやる;俗語.〈他干活又快又好, 真～!〉彼は仕事をやれば速いし上手だ、本当に大したものだ.〈想不到这小子真～!〉意外にもこの若者がなかなかやる.〈真没想到, 你在书法方面还～呢!〉まったく思いもよらなかったよ、きみが書道の方でもなかなかの腕を持ってるなんて.〈她做饭可～, 不但会做中餐, 而且会做西餐〉彼女の料理の腕まえはなかなかで、中華料理だけでなく西洋料理もつくることができる.

[有量] yǒuliàng 〔形〕酒量が多い.〈你～, 多喝几杯吧!〉あなたよく飲めますね、どんどんやってください.

［有鳞类］ yǒulínlèi 〔名〕〔生〕有鱗類.

［有鳞双盖蕨］ yǒulín shuānggàijué 〔連〕〔植〕キヨタキシダ.

［有零］ yǒu, líng 〔動〕（整数の後に用いて）余りがある.（…に）端数がつく. ＝'挂零'；〔不定〕. 〈一千～〉千ちょっと. 〈八十～〉八十余り.

［有灵］ yǒulíng 〔形〕（神仏などが）霊験である. 〈你们这些坏蛋、神佛～，决不会放过你们！〉おまえらこのろくでなしめが、神さま仏さまはちゃんとご存じで、決しておまえなどを見逃すようなことはなされまいぞ.

［有灵论］ yǒulínglùn 〔名〕アニミズム.

［有领导(的)］ yǒu lǐngdǎo (de) 〔連〕指導性をもつ；多く〔副・修〕. 〈～地建厂〉指導性をもって工場を造る. 〈～地开展大批判〉指導性をもって大批判を展開する. 〈～地进行改造〉指導性をもって改造をすすめる.

［有路(子)］ yǒu lù(zi) 〔熟〕① 手だてがある. 方法がある. コネがある. 〈我想去海外工作，你～吗？〉私は外国で仕事をしようと思っていますが、手づるはありますか. ②（方）道理がある.

［有路数］ yǒu lùshù 〔熟〕（方）① 糸口がついている. 方途がある；〔匹〕. ② ひとかどのものになっている. 〈他打的太极拳～〉彼の太極拳は相当なものである.

［有陆不登舟］ yǒu lù bù dēng zhōu 〔諺〕陸路で行けるところは陸路で行って船には乗るな；華北の河川は黄河をはじめとして急流が多く、渡河はたいへん危険なこととして恐れられていた.

［有卖有买］ yǒu mài yǒu mǎi 〔成〕売る人がいて買う人がいる. 確実な取り引きをする.

［有蛮力］ yǒu mánlì 〔連〕（白）体にたいへん力がある. 腕力がある. 〈有膀子蛮力〉同上.

［有芒鸭嘴草］ yǒumáng yāzuǐcǎo 〔連〕〔植〕カモノハシ.

［有毛不算秃］ yǒu máo bùsuàn tū 〔諺〕少しでも毛が生えていれば、禿頭のうちには入らない. （喩）わずかでも成果があれば何もないよりもましなこと. 〈虽然数量少，但是～〉量は少ないが、少しでも成果があがれば何もないよりはいい.

［有毛的蛮子］ yǒu máo de mánzi 〔熟〕（白）イヌを指す；'蛮子'は奴婢をいう；（«金瓶梅・60»）.

［有毛ル鸟ル也是叫］ yǒu máor niǎor yě shì jiào 〔諺〕（'无毛ル鸟ル也是哼，赤膊鸟ル也过了冬'と続き）寒くなると毛のある鳥でも鳴き、毛のない鳥でも小声で鳴く、裸の鳥もどうやら冬を越す. （喩）金持ちは楽に暮らしているが、普通の人でも素寒貧でもどうやらこうやら生きてはゆけるものである.

［有眉目］ yǒu méimu 〔熟〕目鼻がついている. 〈事情～了吗？〉ことは目鼻がつきましたか.

［有眉有眼］ yǒu méi yǒu yǎn 〔成〕形をなしている. もっともらしい. 格好がついている.

［有美有刺］ yǒu měi yǒu cì 〔成〕言葉でほめたりけなしたりすること. 〈～地说了他一顿，弄得他哭笑不得〉彼はひとしきりほめられたりけなされたりして、泣くに泣けない、笑うに笑えなかった.

［有门道］ yǒu méndào 〔連〕方法がある. 秘訣を知っている. 〈这事只有我徐平贵才～〉このことは私徐平貴だけがやり方を知っている. 〈干什么活ル都得～〉どんな仕事をするにしても、その道のやり方を知っていなければならない.

［有门户］ yǒu ménhù 〔連〕家柄があること. 〈娶了个～的女儿做媳妇〉家柄のある娘を娶って妻とした.

［有门ル］ yǒu, ménr 〔動〕① 方法がある. 希望がある. 見込みがある；俗語. 〈他拍着大手说：～，～！〉彼は大きな手をたたいて、やれる、やれると言った. 〈这件事～吗？〉この件は見込みがありますか. ② 心得がある. こつを知っている；俗語. 〈他虽然初学钢琴，倒还～〉彼はピアノは初心者だが、つぼを心得ている.

［有门有路］ yǒu mén yǒu lù ＝'有门ル'

［有面ル］ yǒu, miànr 〔動〕メンツがある. 顔がたつ. 体面を保っている.（言動に）落ち度がない. 〈别看是新过门的媳妇，在公婆跟前挺～〉嫁いできたばかりの嫁ではあるが、しゅうとめの前ではなかなかしっかりしている.

［有苗不愁长］ yǒu miáo bù chóu zhǎng 〔熟〕苗があれば育つものだ. 苗さえあれば必ず大きくなる. 芽を出せばしめたもの. （喩）段取りがつけばもうしめたもの.

［有名］ yǒu, míng 〔形〕有名である. 名が通っている. 〈他在学术界很～〉彼は学界でとても有名である. 〈他是～的登山运动健将〉彼は有名な登山家である. ［～(ル)有姓(ル)］ 1) 名の通っている. れっきとした名がある. 〈他也是个～的人，岂敢胡作非为？〉彼も名前が知れわたっているのだから、どうしてみだらなことができようか. 2) 人物が確かである. 3) 逃げ隠れしない. ［～无实］〔成〕有名無実である. 名ばかりで実がない. ＝'名实不副'，'名不副实'；（«國語・晋語»）. 例〈这个单位～〉この職場は有名無実である. ［～有实］〔成〕名実相伴う. 花も実もある. 例〈～的统治〉名実相伴う統治. ［～有样］［～有誉］名声がある.

［有名目］ yǒu míngmù 〔連〕名が通っている. 〈～的豪杰〉名の通った豪傑.

［有命］ yǒumìng 〔動〕① 天命で決まっている. 天命というものがある. ② 生命がある. ［～无运］生命はあっても命運がない. 一生の巡り合わせがたいへん不幸なこと. 例〈施主，你把这～，累及爹娘之物，…〉だんなさま、あなたはその不運な星まわりの、父母に災いを及ぼすものを、…；（«紅樓夢・1»）.

［有墨水ル］ yǒu mòshuǐr 〔熟〕教養・知識がある. 〈他肚子里～，写封信算个啥！〉彼は学があるんだ、手紙を一通書くぐらいなんのことがあろうか. 〈从他写的文章看，他还有点ル墨水ル〉彼の書いた文章からみると、彼にはやはりある程度の教養があるようだ.

［有模样］ yǒu múyàng 〔連〕（方）美しい. きれいである；〔東北〕. 〈老李家养了五个姑娘，数三姑娘～〉老李は娘が5人いるが、3番目の娘が一番きれいだ.

［有模有样］ yǒu mú yǒu yàng 〔成〕① もっともらしい. ありてい. くわしい. 〈她把所见所闻讲得～的〉彼女は見聞きしてきたことを詳しく話した. ② 形をなしている.

［有模子］ yǒu múzi 〔連〕（白）決まった型・決まりがある. （喩）（品物に）一定の価格がある.

［有目共睹］ yǒu mù gòng dǔ ＝'有目共见' 〔成〕みんなが見ている. だれの目にも明らかである. 物事がはっきりしていて、ごまかすことができない. 〈取得的伟大胜利是～的〉勝ちとった偉大な勝利は衆目の認めるところである. 〈老刘对我们企业的贡献是～的〉老劉の私たち企業に対しての貢献はだれの目にも明らかである.

［有目共赏］ yǒu mù gòng shǎng 〔成〕見る人がみな称賛する. だれもが称賛する. 〈齐白石画的虾，栩栩如生，～〉斉白石が描いたエビは、生きているように躍動感があり、だれもが称賛する.

［有目无珠］ yǒu mù wú zhū 〔成〕見る目がない. ＝'有眼无珠' 〈啊呀！这是真正的宝石项链，你真是～！〉なに言ってるのよ. これは本物の宝石のネックレスよ、あなたはほんとうに見る目がないわね.

［有哪样脚］ yǒu nǎyàng jiǎo 〔諺〕（'穿哪样鞋'と続き）その足に合うような靴を履く. （喩）その力に合ったような働きをする. ＝'有尺水行尺船' 〈常言道：～，我干这一行满好了！〉諺にも、足に合った靴を履けというが、私はこの仕事をやっていてほんとうによかった.

［有奶就是娘］ yǒu nǎi jiù shì niáng ＝'有奶便是娘' 〔諺〕乳があれば母親である. （喩）利を与える人には、みなついていくもの. だれでもよいが、よくしてくれる人を頼る.

［有南北］ yǒu nánběi 〔熟〕（白）① 筋が通っている. ＝'有道理' 〈恁～的话ル〉こんなに筋の通った話；（«金瓶梅・69»）. ② 手段がある. 方法がある.

［有你不多］ yǒu nǐ bù duō 〔諺〕（'没你不少'と続き）いても邪魔にならないし、いなくても困らない. いてもいなくても、たいして差し支えはない.

［有你的］ yǒu nǐ de 〔熟〕大したものだ. さすがだ. 全くすごい. 偉いものだ. 〈老马，看上小寡妇了！～！～！〉老馬は若い寡婦にほれ込んだ、実に偉いもんだ. 〈真～，你可真老实！〉さすがだ、あんたはほんとうにおとなしい；相手をほめる言葉.

［有你没我］ yǒu nǐ méi wǒ 〔成〕（'有我没你'と続き）食うか食われるか. 生きるか死ぬか. おれが死ぬかおまえが死ぬかだ.

［有年］ yǒu, nián 〔動〕（書）すでに長い年月がたった. 〈习艺～，渐臻纯熟〉芸を習ってもうすでに長く、次第に熟練するに至った. 〈研究～〉長年研究した. ［～无月］〔成〕歳月の長いのをいう. 〔名〕（yǒunián）① 豊年. ② ある年.

［有年纪］ yǒu niánjì 〔熟〕年が老いている. 〈你是～的人了，别操那么多心了！〉あなたはお年を召しているのですから、そんなお気遣いはなさらないでください.

［有娘养］ yǒu niáng yǎng 〔諺〕（'无娘教'と続き）（罵）生んでくれる母親はいても、教育してくれる母親はいない；教養に欠けていることをののしっていう言葉. 〈你这个～的东西，打我们小三子干什么？我非告诉你爸爸打你不可！〉むちゃをするにもほどがある、何だってうちの小三子を殴るのだ. どうあってもおまえの父親におまえをお仕置きするように言いつけてやる.

［有鸟巢］ yǒu niǎo cháo 〔諺〕（'就有鸟宿'と続き）巣さえあれば鳥はやって来て宿るものだ. （喩）女でさえあれば、いくら不器量でも何とか貰い手はあるものだ.

［有尿(ル)］ yǒu, niào(r) 〔動〕（方）方法がある. 能力がある. ↔'没尿'；〔北京〕、〔東北〕. 〈他真～，真把那个东西买来了〉さすが彼はたいしたもんだ、ほんとうにその物を買ってきた. 〈看他能有多大尿ル！〉彼がどのくらいの腕があるかみてみよう. 〈～小子你过来！咱们较量较量！〉そこの腕のたつ若い衆、こっちへ来い. 勝負してみよう.

［有排］ yǒupái 〔動〕（方）時間がある；〔匹〕.

［有派(头)］ yǒupài(tou) 〔形〕（方）風格・貫禄がある；〔東北〕. 〈你穿上这套西装真～！〉あなたはこの背広を着るとなかなか見栄えがしますね.

［有盼ル］ yǒu, pànr 〔動〕（方）望みがある. ＝'有盼头'；〔東北〕. 〈这回可～了，他就要回来了〉今度こそは望みがある、彼はもうすぐ帰って来るんだから.

［有朋自远方来］ yǒu péng zì yuǎn fāng lái 〔成〕朋有り遠方自り来る. 遠くからやってくる友人がいるということはうれしいことだ；（«論語・學而»）.

[有篷货车] yǒupéng huòchē 〔連〕有蓋車.
[有篷载重汽车] yǒupéng zàizhòng qìchē 〔連〕(軍) 有蓋トラック. ＝‘硬篷运输车’
[有屁用] yǒu pìyòng 〔熟〕何の役にたつもんか. まったく何の役にもたたない；俗語. 〈叫咱送咱就送, 说了～〉わしらに運ばせるならわしらで運ぶまでさ、話していても何の役にもたたん.
[有偏] yǒupiān 〔応〕こっそり利益をうけていること. (喩)お先に；人より先に物を使ったり、食事をしたりするときの言葉. 〈～～！〉お先に.
[有偏有向] yǒu piān yǒu xiàng 〔成〕不公平である. 偏向がある. えこひいきがある. 〈当老师的对学生不能～〉教師たるもの学生に対してえこひいきがあってはならない.
[有片田] yǒu piàn tián 〔諺〕(‘顶片天’と続き)一片の土地を持っていることは一片の天を戴いているに等しい. 土地さえ持っておればだれの世話にもならずに済む； ‘田’と‘天’は声調が違うだけで同音.
[有凭有据] yǒu píng yǒu jù 〔成〕証拠や根拠が十分にそろっている. 動かしがたい証拠がある. 根拠がある.
[有平仄] yǒu píngzè 〔熟〕(方) 自信がある. 〈她回到乡间去摆谈起来, 也才是～〉彼女が田舎に帰って話すのも、きっと自信があるからだ.
[有破有立] yǒu pò yǒu lì 〔成〕破壊ありて創造あり；旧思想·旧文化·旧道徳·旧習慣を打破し、新しい思想·文化·道徳·習慣を樹立すること. 文革中の用語. ＝‘破旧立新’
[有谱(ㄦ)] yǒu, pǔ(r) 〔動〕腹づもりがある. 見込みがある. 自信がある. よるものがある. 〈心里有了谱〉腹づもりができた. 〈哪怕是个发言提纲, 也好有个谱ㄦ〉たとえ発言のレジュメでも、よるものがあった方がいい.
[有期] yǒuqī 〔形〕有期(の)；〔不定〕. [～徒刑] (法) 有期刑. 有期徒刑.
[有蹊跷] yǒu qīqiao 〔連〕(方) 思いもつかないことが起こる.
[有其父必有其子] yǒu qí fù bì yǒu qí zǐ ＝‘有什么老子, 有什么儿子’；(《元曲·東墻記·3》).
[有其限] yǒu qíxiàn 〔熟〕＝‘有限’ 〈我那～的工资哪能买得起这么贵的钢琴〉私の限られた給料でどうしてこんな高いピアノが買えましょうか.
[有奇福, 必有奇祸] yǒu qí fú, bì yǒu qí huò 〔諺〕大きな好運があると必ず大きな災いがある.
[有起色] yǒu qǐsè 〔連〕① 努力向上のようすがある. ② 活気づいている. ③ (現状が)よりよくなっている. ④ (病が)治るけはいがある.
[有气] yǒu qì 〔連〕① 怒っている. 気にさわる. いかる. 〈有了气了〉いかった. ② 気息を伴っている. [～呼吸]有気呼吸. ③ (白) 気概がある. 〈～不伏〉気概があって服しない；(《二拍·7》). 〔名〕(yǒuqì) (語) 有気音.
[有气(ㄦ)] yǒu qì(r) 〔連〕息がある. 〈没死, 还～ㄦ呢！〉死んではいない、まだ息がある. 〈～的死人〉生ける屍；(《紅楼夢·57》). [～无力] 〔成〕1)生きてはいるが力がないさま. ぐったりとしたさま. 声が低く体に力がないさま；話し声が小さく元気がないことや仕事に身がはいらないようす；(《初拍·22》). 例〈说得～的〉言葉にはりがない. 例〈窗外一个女人～的说〉窓の外で一人の女が元気なく言った. 例〈他全身像是瘫痪了, ～地走着〉彼は全身なえてしまったようで、とぼとぼと歩いていた. 例〈他～地走着, 想着, 唉！完了, 一切都完了！〉彼はふぬけのようになって歩きながら考えていた、ああ、おしまいだ、何もかもおしまいだ. 2)故意に力を出さない.
[有千里马] yǒu qiān lǐ mǎ 〔諺〕(‘还得有千里人’と続き)千里を走る名馬でもそれを乗りこなす名騎手が必要である；どんなりっぱな物でも人でもそれを十分に使いこなす人がいなければ役にたたない.
[有千年产] yǒu qiān nián chǎn 〔諺〕(‘没千年主’と続き)千年の財産はあっても千年の主人はいない；財産はいつまでもあっても、持ち主はよくかわる；(《醒世·37》).
[有钱] yǒu qián 〔連〕金がたくさんある. 金をもっている. 金持ちである. 〈～的人〉お金持ち. [～不置半年闲] 〔諺〕いくら金があっても半年間も用事のないような不急の品物は買うな. [～成了亲, 没钱当做奸情打] 〔諺〕銭さえ持っておれば夫婦になれるものを、銭がないばかりに姦通沙汰として打たれた. (喩)色恋の世界も金次第である. [～到处乐] 〔諺〕金があれば、いずこも極楽. [～到处是杭州, 无钱杭州凉楸楸] 〔諺〕銭があるとどこへ行っても天下の名勝地杭州へ行ったように楽しいものだが、懐が寒いとたとえ杭州へ行ってみても心も冷え冷えして一向におもしろくもない. [～到处是扬州] 〔諺〕銭さえあればどこにいても揚州へ行ったような楽しい気分になれる；江蘇省江北の揚州は古くから華北を結ぶ運河によって商業が栄え、美人の多いことでも有名. [～出钱]金のあるものが金を出す. [～得生无钱得死] 〔諺〕賄賂を贈れば命が助かり、賄賂を贈らないと死罪となる；昔の官吏が賄賂をとって法をまげることをいう. [～的王八坐上席] 〔諺〕金があれば空者も旦那. 金があれば空者でも上座に座れる. (喩)金があれば勢力がある. 金の世の中；よく‘落魄凤凰不如鸡’〔落ちぶれた鳳凰はニワトリにも及ばない〕と続く. 例〈真叫人生气, 好样ㄦ的都落了选, 一个大字不识的竟当选了市长, 真是～〉本当に腹がたつ. りっぱな者がみな落選して、字さえもろくに読めないやつが市長に当選してしまうなんて、まさに金があればばかでも上座に座れる、落ちぶれた鳳凰はニワトリにも及ばないということだ. [～盖百丑] 〔諺〕銭があると百醜を覆ってしまう. (喩)銭さえあればどんな悪いことでも隠せる. [～高三辈, 无钱三辈低] 〔諺〕銭をもっていると格が三段上がるが、銭がないと三段下げになる. (喩)人間の格も銭で決まる. [～花在刀刃ㄦ上] 〔諺〕銭は刀の刃のような大事なところで遣え. 金はここという所で遣うものである. [～堪出众, 无衣懒出门] 〔諺〕銭があると衆にぬきんでることができるが、着物がないと外へ出るのも気が重い. [～可使鬼推磨] 〔諺〕金があれば鬼にうすをひかせることができる. (喩)金さえあれば何でもできる. 仏の光より金の光. [～买得手指肉] 〔諺〕銭さえ出せば手の指の肉だって買える. (喩)金で買えぬものなし. [～买骡马, 不和牛生气] 〔諺〕銭があるならラバやウマを買う、ウシに腹をたてても仕方がない；ウシはもともとのろいものである. (喩)本来の能力以上のものを要求することは無理である. [～买马, 没钱置鞍] 〔諺〕ウマを買う金はあっても、鞍を買う金がない. (喩)次に必要なもののことも考えなくてはならない；(《姻縁·71》). [～难买背后好] 〔諺〕いくら金を出しても、陰でまでよく言わせるわけにはいかない. (喩)だれでも陰では何を言われているかはわかったものではない. [～难买五月旱, 六月连阴吃饱饭] 〔諺〕旧暦5月の日照りは金で買えぬほどありがたいもので、真夏の6月に毎日雨でも降ろうものなら豊作間違いなしで腹いっぱいに飯が食える. [～男子汉, 无钱汉子难] 〔諺〕銭があれば男一匹だが、銭がないと男も台なしだ. [～难买子孙贤] 〔諺〕金があってもよい子孫を買うことはできない. (喩)よい跡継ぎは金では買えない；(《元曲·冤家債主·楔子》). [～能叫鬼上树] 〔諺〕お金さえあれば幽霊も木に登らせることができる. (喩)地獄のさたも金次第. ＝‘有钱可以通神’ 例〈现在这个时代‘～’, 只要肯花钱没有办不了的事〉いまの世の中は、「金があれば幽霊も木に登らせることができる」、金さえ出せばできないことはない. [～能买鬼推磨] [～能使鬼推磨] ＝‘有钱可使鬼推磨’ 〔注〕‘有钱使得鬼推磨’とも. ‘推磨’は‘牵磨’また‘推车’ともいう. [～千里通, 无钱隔壁聋] 〔諺〕銭があると交際も広くなって世間のこともよくわかるが、銭がないと世間付き合いもできなくて隣のことさえわからなくなる. [～钱当, 无钱人当] 〔諺〕銭があると何でも銭ですませるが、銭がないと何でも自分でやらなければならない. [～人]金持ち. [～是好汉, 有粪是好田] 〔諺〕銭を持っていればよい男、肥料が利いていればよい田地. [～是兰州, 没钱是难州] 〔諺〕銭があれば蘭州だが、銭がなければ難州である；甘粛省の蘭州は省内では最大の町で古くから鉄道も敷かれて北京と直結しており、辺境の住民にとっては歓楽の地であるが、それも銭あってこその蘭州で銭がなければ、難州で難儀をするだけの町になってしまう. [～死妻换新衫] 〔諺〕金持ちは妻が死んでも新しい衣装と着替えるように手軽にまた妻を娶る. [～四十称年老, 无钱六十逞英雄] 〔諺〕旧社会では、金持ちは40歳で老後の生活に入り、貧乏人は60歳になっても労働しなければならなかった. [～一条龙, 无钱一条虫] 〔諺〕銭のあるときは竜のように威勢がいいが、銭がなくなると虫けら同然. [～有门] 〔成〕金もあるし、家柄もよい. [～有势] 〔成〕お金があり、権力もある. [～者生, 无钱者死] 〔諺〕金のある者は助かり、金のないものは死ぬことになる. [～走遍天下, 无钱寸步难行] 〔諺〕金があれば世の中どこでも歩けるが、金がなければ一歩も動けない. 裸で道中はならぬ.
[有前劲没后劲] yǒu qiánjìn méi hòujìn 〔熟〕出だしは勢いがよいが後が続かないこと.
[有腔有韵] yǒu qiāng yǒu yùn 〔成〕口調がよい.
[有窍] yǒuqiào 〔動〕(白) 知恵がある. (あることに)通じている, 詳しい. こつを知っている.
[有亲(的)] yǒuqīn(de) 〔形〕親族の. 血統関係のある；〔不定〕.
[有亲头] yǒu qīntou (方)＝‘有清头②’；(呉).
[有琴] Yǒuqín 〔名〕複姓.
[有清头] yǒu qīngtóu 〔熟〕① (白) 頭がはっきりしている. 〈原来这些色病, 固然到底不救, 却又一时不死, 最～的〉もともとこの手の梅毒はもとより救えるものではないが、かといって急には死なず、頭がはっきりしている；(《二拍·21》). ② (方) 物事をよく知っている. 知恵がある. (あることに)詳しい. ＝‘懂事’, ‘有头脑’；(呉). 〈这个小囡儿化～！〉この子はなんて賢いんだ.
[有情] yǒu, qíng 〔動〕① (異性を)恋い慕う. 愛情を抱く. 〈互相～〉互いに愛情をもっている. [～人终成眷属] 〔諺〕恋人どうしはいつか必ず家族、すなわち夫婦になるものだ. ② 情交関係がある. 〔形〕(yǒuqíng) ① 趣がある. おもしろい. ② (宗) すべてのものに生命力がある. [～世间]生命あるものすべてを指す. ③ 情感がある. [～不怕隔年期] 〔諺〕情さえあれば何年かしてまた会うことができる. [～无绪] 〔成〕気分がひきたたない. 気が滅入っている. [～有理] 〔成〕筋が通って条理がたっている. [～有趣] 〔成〕(人間として)趣があって、おもしろい. [～有义] 〔成〕人情味がある. 人情と正義感がある. 例〈她果真不是个轻狂的女人, 而是个～的正经女人〉彼女は予想どおり軽薄な女性ではなく、人情や正義感をもったまじめな女性だ.

〔有情况〕yǒu qíngkuàng〔熟〕(敵の)動きがある.

〔有顷〕yǒuqǐng〔動〕㊖しばらくする. しばらくして.〈～未见人出门〉しばらくだれも外に出なかった.〈曼青沉吟～, 然后回答〉曼青はしばらく考えてから答えた.〈～, 又放下茶壶, 把苹果、酒瓶移至睑前〉しばらくして, また茶つぼを置き, リンゴや酒の入った瓶をすぐ目の前に持ってきた.〈～, 其夫动, 如欲觉〉しばらくしてその夫が動き, 目を覚まそうとしているようだった;(《靈鬼志》).

〔有请〕yǒuqǐng〔応〕①㊖おいでいただきたい. お会いしたい. ②お呼びです. どうぞ.〈老相公, ～〉だんなさま, どうぞ;(《元曲外·單刀會·1》).

〔有庆〕yǒuqìng〔形〕㊖めでたい.〈于他～〉彼にとってめでたい.

〔有秋〕yǒuqiū〔動〕㊖穀物が実る.

〔有求必应〕yǒu qiú bì yìng〔成〕神仏の霊験あらたかなこと;頼めば必ず承諾する;(《官場·42》).〈他从来不嫌麻烦, ～〉彼は昔からめんどうがらず, 頼まれたら必ずうんと言う.〈墙壁上还挂着一些'～'的破匾〉壁にはさらに「願をかければ必ず霊験がある」などと書かれた壊れかけの額が掛かっている.〈上面写着'张大仙～'七个字〉上に「張大仙は占いが必ず当たる」という7字が書かれていた;(《二十年·15》).

〔有屈〕yǒuqū〔動〕㊖(相手に)身分を下げて…してもらう. 才をまげて…していただく.

〔有趣(ル)〕yǒu, qù(r)〔動〕おもしろみがある. 趣がある. 興味がある. 人の好奇心や好みを引き起こすことができる.〈现在最～的小说是哪一本?〉今いちばんおもしろい小説はどれですか.〈这些话听着很～〉これらの話は聞いてたいへんおもしろい.

〔有去无还〕yǒu qù wú huán〔成〕行ったきりで帰らない.

〔有去有来〕yǒu qù yǒu lái〔成〕筋道が通っている. もっともらしい.〈这是～的买卖〉これは筋道が通っている商売です;(《兒女·2》).

〔有权〕yǒuquán〔動〕①権利がある.(…の)権利をもつ. 権限をもつ.〈～要求〉要求する権利がある.〈他～这样做〉彼はこのようにする権利がある.〈买方～向卖方索取赔偿〉買い手は売り手に求償の権利がある.〔～发报者〕㊕発信権者. ②権力がある.〈～决定〉決定する権力がある.〔～有势〕〔成〕幅をきかす.

〔有染〕yǒurǎn〔動〕㊖(男女間に)肉体関係がある. 不義の関係をもつ.〈且说碧蟾素日原与家人进宝～, …〉さて, 碧蟾はもともと日ごろより家人の進宝と不義の関係にあり, …;(《三俠·70》).〈与院子里一个娼妓～, 唤做李瑞兰, 往来情热〉妓院の李瑞蘭と呼ばれている娼妓とねんごろになじみがあり, 足しげく通っていた;(《水滸·69》).

〔有让手〕yǒu ràngshǒu〔熟〕㊉譲歩の余地がある.〈将来千加房租时, 总有点让手罢〉将来家賃増額のとき, 少しは譲歩するだろう.

〔有扰〕yǒurǎo〔応〕①お邪魔しました:客が主人に感謝を表す決まり文句.〈～～!〉同上.〈昨ル～, 今ル晚上我还席〉昨日はごちそうさま, 今日は私のほうで席を設けますから;(《紅樓夢·63》). ②おさわがせいたしました;ややあらたまった語感.

〔有人〕yǒu rén〔連〕①㊖特殊な才能のある人. ②後ろ盾がある.〈他能有事做, 准是～〉彼が仕事を見つけられたのは, きっと後ろ盾があったからだ. ③人がいる.〈屋里～吗?〉部屋にはだれかいますか.〈～这么说过〉このように言った人がいる. ある人がこのように言ったことがある. ④手下にはしっかりしたものがいる.〈他这铺子就仗着～支撑〉彼の店はしっかりした手下の者によって支えられている.

〔有人辞官归故里〕yǒu rén cí guān guī gùlǐ〔諺〕('有人夤夜赶科场'と続き)役人を辞めて故郷に帰る人もあるかと思えば, その役人になる科挙の試験を受けるために夜道をかけて試験場へ急ぐ人もある. ㊗世はさまざまである.

〔有人家ル〕yǒu rénjiār〔熟〕女性の結婚相手がすでに決まっていること.〈～没有?〉ご婚約の方はおいでですか;(《紅樓夢·56》).

〔有人驾驶飞机〕yǒurén jiàshǐ fēijī〔連〕有人飛行機.

〔有人味〕yǒu rénwèi〔連〕人間味がある;人が第一に持つべき考え方や人柄をいう.〈他平时虐待父母, 现在说起话来还有点人味〉彼は平素父母を虐待していたが, いまは話をするにも少しは人間らしさがある.

〔有人有势〕yǒu rén yǒu shì〔成〕頼りになる人がいて勢力がある.〈若娘家～的还好些, …〉もしお里に頼りになる方がいらして勢力もあるというのでしたらまだましですが, …;(《紅樓夢·57》).

〔有人缘ル〕yǒu rényuánr〔熟〕㊉(顔だちが)愛らしい. 人に好かれる. 人づきがいい;〔北京〕.〈她长得倒挺～的〉彼女の顔だちはとても人好きがする.

〔有仁有义〕yǒu rén yǒu yì〔成〕仁義がある. 人の道を守っている.〈惊动了那～守孝在家的冯主事〉かの人の道を守って家で喪に服している馮主事をさわがせた;(《古今·40》).

〔有日〕yǒurì〔動〕㊖①いく日も経つ.〈慕仰～〉長い間慕っていた;(《古今·8》). ②(いつかは)その日がある.〈奔驰～〉将来忠勤を励む時がある;(《醒世·2》).

〔有日子〕yǒu rìzi〔熟〕①日がある;将来のことに関し.〈离办事还～呢!〉その事をするまでにはまだ日があります. ②長い間;過去の事に関し.〈咱们～没见面了!〉私たちは長い間会わなかったね. 久しぶりですね.〈他闹病已经有些日子了〉彼が病気になってからもうずいぶんたっている. ③日が決まる.〈你们结婚～了没有?〉あなたがた結婚の日取りは決まりましたか.

〔有肉头〕yǒu ròutóu〔連〕㊉食べられるところが多い;〔四川〕.〈有啥子肉头啊!〉食べられるところがないじゃないか.

〔有如〕yǒurú〔動〕㊖(…の)ようである.(…に)似ている;〔不定〕.〈阳光温暖, ～春天一般〉日ざしが暖かで, あたかも春のようだ.〈令人～丈二和尚摸不着头脑〉さながら, さっぱり見当がつかないかのようなようすである.〈～织女下瑶台〉織り姫が, 玉でつくったうてなから降りたかのようである.〈～落汤之鸡〉あたかもぬれねずみのようである.〈～探囊取物〉囊中のうの物を探るがごとし;きわめて容易なこと.〔～皦日〕(確かなことは)天も照覧あれ.

〔有三个人待你好〕yǒu sān ge rén dài nǐ hǎo〔諺〕('也有三个人待他好'と続き)おまえをひいきにしてくれるグループもあれば, 彼をひいきにしているグループもある. ㊗こちら側に味方があれば, 先方にだって味方がある.

〔有三有俩〕yǒu sān yǒu liǎ〔成〕わずかながら持っている. わずかながらも蓄えがある. 少しばかり余裕がある.〈这院里谁也不是～的〉この中庭に(住んでいる者)だれもがちょっとの蓄えがあるわけではなし.〈这家伙手里～的, 就神气起来了〉こいつは少しばかり懐が暖かいと意気揚々となる.

〔有嗓子〕yǒu sǎngzi〔熟〕のどがいい.〈你～, 大家欢迎你唱你就唱一个吧!〉あなたはのどがいいんだもの, 皆が歌ってほしいと言うんだから一曲やってくださいよ.

〔有色〕yǒusè〔形〕有色(の);〔不定〕.〔～玻璃〕色ガラス. サン·ガラス. 着色ガラス. 色つきガラス.〔～金属〕非鉄金属. 有色金属.〔～屏幕〕〔～荧光屏〕着色スクリーン.〔～软片〕カラー·フィルム.〔～人种〕有色人種.〔～酸〕㊕色素酸.〔～搪瓷〕着色琺瑯ほうろう.〔～体〕雑色体.〔～眼镜〕サングラス. ＝'太阳镜','墨镜'〔～釉〕色ぐすり;陶器用.

〔有杀伐〕yǒu shāfa〔熟〕㊉てきぱきとしている. ものごとをするのに思い切りがよいこと;〔四川〕.〈说话有柔有刚, 被称为～的女人〉話に硬軟を使い分け, てきぱきとした女と呼ばれている.

〔有煞气〕yǒu shāqì〔連〕㊉すこぶる威厳がある. 人を恐れさせるものを持っている;〔四川〕.〈父亲在儿女面前得有点ル煞气〉父親たるもの子どもの前では少し威厳がなければならない.

〔有啥说啥〕yǒu shà shuō shà〔成〕思ったことは何でも言う.〈俺是个爽直人, ～, 大家别见笑!〉おれははっきりしないと気がすまない男なので, 思ったことは何でも言いますが笑わないでください.

〔有山头〕yǒu shāntou〔諺〕('就有鹧鸪'と続き)山でさえあれば必ずシャコがすみつく;どんな女にも必ず貰い手はある.

〔有山无木〕yǒu shān wú mù〔諺〕('有水无鱼, 有人无义'と続き)山ありて木なく, 水ありて魚なく, 人ありて義なし;根本のものが欠けているたとえ.

〔有山有水〕yǒu shān yǒu shuǐ〔成〕山や川があり景色が美しい.〈我的故乡是一个小山村, ～〉私の郷里は小さな山村で, 山や川があり景色が美しい.

〔有善〕yǒushàn〔形〕㊖仲がよい.〈两家多年～, 终结成秦晋之好〉両家は長年来仲がよかったが, とうとう姻戚いんせき関係が結ばれることになった.

〔有伤〕yǒushāng〔動〕㊖傷つけるところがある;〔不定〕.〔～大雅〕〔成〕高尚さを損なう. 品を損なう.〔～风化〕風俗教化に対して悪い影響がある.〔～体面〕〔～颜面〕体面を損なう. 沽券こけんにかかわる.

〔有商量ル〕yǒu shāngliangr〔熟〕相談·話し合う余地がある.

〔有商有量〕yǒu shāng yǒu liáng〔成〕感情がとけ合っていてお互いに心おきなく語りあえる;(《石點頭·12》).

〔有赏有罚〕yǒu shǎng yǒu fá〔成〕賞すべきは賞し, 罰すべきは罰す.

〔有麝自然香〕yǒu shè zìrán xiāng〔諺〕('不必迎风扬'と続き)麝香じゃこうがあれば自然ににおう, 風にあてて発散させる必要はない. ㊗能力のある人はほかの人にわかるので, 自分からひけらかす必要はない.

〔有身(子)〕yǒu shēn(zi)〔熟〕はらむ. 身重になる. 妊娠している.〈女名中, 许嫁当出, 而欻～〉娘の名は中といい, 婚約していよいよ嫁ごうというときに, にわかに身ごもった;(《錄異傳》).

〔有娠〕yǒushēn〔動〕㊖懐妊する.〈幸有李、刘二妃现今, 俱各～, …〉さいわいにも李·劉両妃ともいま懐妊しておられるが, …;(《三俠·1》).

〔有神〕yǒushén〔形〕①生気がある. 生き生きしている. 元気が顔にあふれている.〈眼睛特别～〉目が特に輝いている. ②(意外なことに)おかしい. ③うまい具合だ.

〔有神论〕yǒushénlùn〔名〕㊕有神論;'无神论'に対し.〔～者〕有神論者.

〔有什么老子〕yǒu shénme lǎozi〔諺〕('有什么儿子'と続き)この親にしてこの子あり. 狐きつねの子は面白づら.

〔有生〕yǒushēng㊖〔動〕①生をうける.〈～以来〉生まれてから. ②生命をもつ. 生きている.〔～必有死〕〔諺〕生ある者は必ず死あり;'有生者必有死'ともいう.〔～力量〕活動力. 実際に役立つ力. 生命を有する力. 人的戦力. 兵員;生命のない武器の力と対比した言葉. 例〈侵略者的～〉侵略者の兵員. 例〈我们要多准备几手, 保存～, 大

量消灭敌人〉私たちはもっと手をそろえ、人的な力を蓄えておき、敵を大量にせん滅しなければならない．［～无生力量］有生および無生の力；生命と財産．［～以来第一次］生まれてはじめて．［～源说］続生説．生物発生説．［～之初］人類が生まれたその時；'有生'は'有生命'〔生命が誕生する〕の意．［～之年］［～之日］〔成〕息のある間．生きている間．生命のあるうち．㊕〈在我～〉私の生きている間．㊕〈当成一桩在～应该保守的秘密，那我可以满足你的好奇心〉生きている限り秘密を守るならば、私はあなたの好奇心を満たしてもよい．

［有声］yǒushēng〔形〕①名声がある．②音声がある；不定．［～电影(ル)］㊕トーキー．発声映画．［～电影放映机］［～活动电影］㊕キネトフォン．［～读物］［～图书］カセット・ブック．［～片］［～片ル］［～影片］㊕トーキー・フィルム．フォノフィルム．［～语言］有声言語．

［有声没气］yǒu shēng méi qì〔成〕気乗りのしないさま．〈她病得太重了，说话都～的了〉彼女の病気はとても重く、話をするのさえ、声に力がなかった．

［有声有泪］yǒu shēng yǒu lèi〔成〕声を出し涙を流して泣くさま．〈那位妇人～地向孔子讲述了公公和孩子被老虎吃掉的经过〉その婦人は泣きながら孔子に、しゅうとと子どもがトラに食べられてしまったいきさつを話した．

［有声有色］yǒu shēng yǒu sè〔成〕精彩に富む．生き生きと表れている．躍動している．さながらそのもののようである．(出色で)人の耳目をひく；特に演技について．〈那个相声说得真是～〉あの漫才はその演技が生き生きとしている．〈王氏便把事情的经过加以渲染，～地叙述一遍〉王氏はことの経過を誇張して、生き生きと語った．〈把国文上的故事说给四虎子听，说得～〉国語で教わった物語を四虎子に語ってきかせたが、その語り口は精彩に富み、生き生きとしていた．

［有声有响］yǒu shēng yǒu xiǎng〔成〕生き生きとしている．まざまざとその場にあるような感じがする．〈他的话～，很有分量〉彼の言葉は生き生きしていて、とても重みがある．

［有胜］yǒushèng〔動〕(さらに)優れている．〈倒觉比往常之味～些似的，…〉これはいつものよりもおいしそうだと思い、…；(《紅樓夢・62》)．

［有失］yǒushī〔動〕㊕失うものがある；不定．［～身分］〔成〕沽券にかかわる．身分・権威・威信を損ねる．［～无得］〔成〕失うところがあるだけで得るところがない．［～尊严］〔成〕尊厳を失う．台座後光を仕舞う．

［有诗为证］yǒu shī wé zhèng〔熟〕㊕証拠となる詩がございます；旧小説に常用されるきまり文句．

［有识］yǒushí〔動〕㊕卓見をもつ．見識をもつ．［～之士］有識者．

［有时］yǒushí〔副〕ときには．折にふれて．時たま．＝'有时候'〈那里的天气，～冷，～热〉あそこの天気は、ときには寒く、ときには暑い．㊟多く連用するが、単用も妨げない．〈我～问自己〉私は時おり自問する．〈一年里～也下大雪〉1年のうち、ときには大雪が降る．〈～也想看看电影〉たまには映画も見たい．［～有晌ル］［～有会ル］一定の時がある．ころあいがある．㊕〈逛大街也得～啊！〉街をぶらり歩くのも、ころあいをはかる必要がある．

［有时候］yǒu shíhou〔連〕①＝'有时'〈骗人不骗人的，反正政府说话～也不算话！〉だますだまさないは別として、政府のいうことだって、ときにはいいかげんなこともあるさ．②㊕('～了'として)長い時間になる；東北．〈客人等你等～了，你快去看看吧！〉お客さまはずいぶん長いことあなたをお待ちでしたよ、はやく行ってごらんなさい．

［有始无终］yǒu shǐ wú zhōng〔成〕始めあって終わりがない．しり切れとんぼである．終始一貫していない．＝'有头无尾'↔'有始有终'，'有头有尾'；(《漢書・五行志中之上》)．〈他刚上了两天就自动退学真是～〉彼は入ったと思ったら自分で退学した、全く終始一貫していない．〈奶奶，不是老身～，其实寸步难移〉奥様、私がやりぬく気がないというのではなく、実際一歩も動きがとれないのです；(《警世・11》)．

［有始有终］yǒu shǐ yǒu zhōng〔成〕頭もしっぽもある．始めから終わりまできちんとやる．有終の美をなす．終始一貫している．首尾一貫している；'有始必有终'〔始めあるものは必ず終わりあり〕ともいう；(《論語・子張》)．〈做事从来～〉仕事にこれまで始まりと終わりがあった．

［有史以来］yǒushǐ yǐ lái〔連〕有史以来．〈～的奇闻逸事〉前代未聞の珍しい話だ．

［有史以前］yǒushǐ yǐqián〔連〕有史以前．〈～的古物，现在已很难加以考证〉有史以前の古い物は、今ではすでに考証を加えるのが難しい．

［有室］yǒushì〔名〕皇室；卿大夫をいう．〔動〕㊕妻がいる；既婚者である．

［有事］yǒu shì〔連〕①用事がある．都合が悪い．〈我今天～，不能出去〉私は今日都合が悪く外出できない．②訳がある．〈这里头～〉この中には訳がある．③就職口がある．④事故がある．事故が起こる．〈也是合当～〉いわば起こるべき事が起こったというのであろうか；(《金瓶梅・11》)．⑤㊕(男女が)関係をもつ．＝'有染'〈不想浑家与他～〉ところが妻は彼と関係しておりました；(《警世・13》)．

［有市场］yǒu shìchǎng〔熟〕(商品などが)世間に受け入れられやすい．〈马尔萨斯的人口论在中国也很～〉マルサスの人口論は中国でも広く一般に受け入れられている．

［有是父，斯有是子］yǒu shì fù, sī yǒu shì zǐ〔諺〕この父にしてこの子あり．カエルの子はカエル．＝'有其父必有其子'

［有恃无恐］yǒu shì wú kǒng〔成〕㊕頼むところがあって、なにはばかることがない．後ろ盾がいるので恐れない．＝'有所恃而不恐'；(《左傳・僖公26年》)．〈因为家里有钱，在外面花天酒地，～〉外で酒色におぼれている、家に金があるから外で酒食におぼれ、なにはばかるところがない．

［有守］yǒushǒu〔形〕㊕①自制心が強い．②清廉潔白な資質を持っている．＝'有操守'

［有手腕］yǒu shǒuwàn〔熟〕手腕がある．手練手管にたけている．〈郭老板做生意很～，从来没赔过钱〉郭だんなの商売の腕はたいしたもので、いままで損をしたことがない．

［有首尾］yǒu shǒuwěi〔熟〕①(悪事に)結託している．ぐるになっている．〈原来县吏都是与西门庆～的，官人自不必得说〉もともと下役人たちはみな西門慶と結託しており、知県の方も言うまでもありませんでした；(《水滸・26》)．②㊕姦通している．〈淫妇果然与小厮～没有？〉この売女め、本当に小者と姦通してないのか；(《金瓶梅・12》)．

［有寿］yǒushòu〔動〕㊕長生きする．寿命が長い．〈况且林丫头这样虚弱，恐不是～的〉まして林(黛玉)はあのように虚弱な体、長生きできそうにない；(《紅樓夢・90》)．

［有数］yǒu, shù〔動〕①数に限りがある．わずかである．〈只剩下～的几天了，得加把劲ル！〉あと何日も残されていない、ひと頑張りしなくっちゃ．〈员外老年之人，他也周庇得你～〉お父さんは年寄りですから、あなたをかばうにしても限りがあります；(《初拍・38》)．②節度がある．③その運命にある．めぐり合わせである．④＝'有数(ル)'　⑤㊕付き合いがある；㊕．〈人家是～，有来有往啊〉人は付き合いがあって行き来する．

［有数(ル)］yǒu, shù(r)〔動〕①成算がある．もくろみがある．考えがある．〈两个人心里都～〉二人とも腹の中ではちゃんとわかっている．〈他肚子里～〉彼には成算がある．〈看他不言不语的，心里～！〉彼が何もいわないのは、心の中に考えがあるのだ．〈心中～，嘴上不说〉心の中ではわかっていても、口には出さない．②ほんのわずかある．しれたものである．〈～的几本书〉わずか数冊の本．③めったにない．④(数えて)数を知っている．〈拿来的货你～没有？〉持参の品数を知っていますか．

［有数目］yǒu shùmù＝'有数脉'〔熟〕㊕考えがある．もくろみがある．成算がある．心づもりがある．(わかっていて)自信がある．＝'有数'，'有底'；㊕．〈侬勿要讲，我心里～〉きみは言うな、私にはわかっている．

［有水分］yǒu shuǐfèn〔熟〕(話や書いた文章に)水増しがある、尾ひれがつく．〈我看她的话～，不完全可信〉私は彼女の話には尾ひれがあり、完全には信用できないと考えている．

［有税］yǒu shuì〔連〕税金がかかる．［～品］㊕有課税品．有税品．関税のかかる輸入商品．

［有说］yǒushuō〔動〕(連用して)…と言う者もいるし…と言う者もいる；不定．〈他们～我们这ル水路多，～俺们这ル旱路多〉彼らは私たちのところは水路が多いと言う人もいるし、おれのところは陸路が多いと言う人もいる．［～有道］〔成〕話すべきことがある．あれこれとしゃべる．［～有笑］〔成〕愉快にしゃべったり笑ったりしているさま．㊕〈小两口自结婚以来，每天总是～的，看来很是和睦美满〉若い二人は結婚以来、毎日楽しそうにしゃべったり笑ったりのしどうしで、たいへん仲むつまじいようすだ．

［有司］yǒusī〔名〕㊕官吏を指す．［～衙门］㊕役所．㊕〈着他写一张状子，只管往～中告去〉彼に訴状を書かせ、役所に提出させた；(《紅樓夢・68》)．

［有丝分裂］yǒusī fēnliè〔連〕有糸分裂．間接核分裂；生物学．

［有死无活］yǒu sǐ wú huó〔成〕死あるのみで、とても生きながらえることはできない；(《古今・30》)．〈你赶快离开此地，不然，撞在他手中准保～〉きみはやくここを離れなさい、さもないと彼の手中に落ちたら、まちがいなく殺されます．

［有死无生］yǒu sǐ wú shēng〔成〕＝'有死无活'；(《野叟曝言・69》)．

［有死有活］yǒu sǐ yǒu huó〔成〕①死傷者が出る．〈他们人多，不好惹，打起来，准得～〉やつらは人数が多いからうっかり手を出せない、けんかをすれば必ず死傷者が出る．②生死の大騒ぎをする．〈行了，两口打架，别那么～的！〉もういいよ、夫婦げんかぐらいでそんなに大騒ぎするものじゃないよ．

［有死罪］yǒu sǐzuì〔諺〕('没(有)饿罪'と続き)死罪はあっても飢えさせる罪はない．飯を食べる時間を与えるのは当然ということ．人の食事の邪魔をするなということ．犯人に対しても人道的に取り扱わなくてはいけない．

［有似乎］yǒu sìhu〔連〕似通っている．〈～宝钗，…〉宝釵にそっくりだし、…；(《紅樓夢・5》)．

[有素] yǒusù〔動〕⊛知り合いである.〈相交～〉交際してよく知っている.

[有损(于)] yǒusǔn(yú)〔動〕⊛(…を)損なう.(…に)損害がある,害がある.傷つける;〔不定〕.〈～形象〉イメージを損なう.〈～尊严〉尊厳を傷つける.〈吸烟～于健康〉喫煙は健康によくない.〈～于城市的美观〉都市の美観を損なう.〈～国家的利益〉国家の利益を損なう.

[有损无益] yǒu sǔn wú yì〔成〕損があるだけで得なところがない.〈话说多了,～〉しゃべりすぎると,ろくなことはない.

[有所] yǒusuǒ(あとに動詞・形容詞がきて…する)ところがある.(ある程度…)がある;'有些'に近い.〈～准备〉(ある程度の)準備がある.〈～提高〉(ある一定の)向上がある.〈～进展〉(ある程度の)進展がある.〈人类总得不断总结经验,～发现,～发明,～创造,～前进〉人類は絶えず経験を総括し,何かを発見し,発明し,創造し,前進しなければならない.〈使重点地区的环境～改善〉重点地域の環境を(ある程度)改善させる.[～不同]違うところがある.どこか違う.例〈人们的工作～,职务也～〉人の仕事は同じでないところがあり,職務も違うところがある.[～不为,而后可以有为]〔諺〕(長い目でみて,あるいはたいせつな目標を達するため)ある事柄をやることを控えておき,ここぞと思うとき大いにやる;(《孟子·離婁下》).[～不知]知らないところがある.[～建树]大きな成績や成果がある.例〈真正～的不多〉真に偉大な成果をあげた人は少ない.[～借鉴]〔成〕教訓を得るものがある.[～区别]それぞれ区別がある.例〈如何认识,如何处理,都要～恰如其分〉どのように判断し,どのように処理するかを,それぞれ区別があって,適切に対応する必要がある.[～恃而不恐]='有恃无恐';(《左傳·僖公26年》).[～遵循]しかるべき基準がある.

[有他不多] yǒu tā bù duō〔熟〕('没他不少'と続き)あっても多くないし,なくても少なくない.いてもいなくてもたいした違いがない.

[有胎] yǒutāi〔動〕⊛妊娠している.

[有痰气] yǒu tánqì〔熟〕神経がおかしい.気がふれている;中国医学で'痰'は正気を失わせるという.

[有淘] yǒu táo〔連〕㊄仲間がいる.友人がいる;㊆.

[有淘成] yǒu táochéng〔熟〕㊄見込みがある.きちんとしている.折り目正しい;㊆.〈这个小囡～〉この子は見込みがある.

[有疼热] yǒu téngrè〔熟〕⊛熱情を持って慈しむ.かわいがる.

[有蹄动物] yǒutí dòngwù〔連〕有蹄動物.

[有蹄类] yǒutílèi〔名〕動 有蹄類.

[有体] yǒutǐ〔動〕体をなしている.格好がついている.

[有体物] yǒutǐwù〔名〕法 有体財産.

[有天理] yǒu tiān lǐ〔諺〕('即有地理'と続き)天の理があるなら地の理もある.こちらに道理があるなら先方にだって道理がある.自分に言い分があれば相手にも言い分があるはずである.

[有天无日] yǒu tiān wú rì='有天没日','有天没日头'〔成〕①(社会が)暗黒である.人道が地を払ったさま.〈梁山泊～〉梁山泊は人道が地を払っている;(《元曲·李逵負荊·2》).②(言行が)理に合わず信頼できない.したい放題である.〈他嘴里一时甜言蜜语,一时～,…〉彼は時には蜜のように甘い言葉をささやくかと思えば,時にははばかり無しにでたらめの言い放題,…;(《紅樓夢·3》).

[有田就是仙] yǒu tián jiù shì xiān〔諺〕田地を持っていることは仙人のようにありがたいご身分である.

[有忝] yǒutiǎn〔動〕⊛かたじけない.無にする.そむく.辱める;古くは自分が卑しく,相手を辱めるという意味をもった.〈这岂不是～人民公仆的称号〉これは人民の公僕という称号を辱めているではないか.〈～天恩,无裨圣化〉ただ天子の御恩にそむくばかりで,皇帝の教化の仕事を助けることもなかった;(《枕中》).[～祖德]祖先の徳をけがす;(《紅樓夢·105》).

[有条不紊] yǒu tiáo bù wěn㊐yǒu tiáo bù wèn〔成〕整然としたさま.条理·秩序があって少しも乱れていないさま.言行の筋道がたっていて,少しも乱れていない;(《尚書·盤庚上》).〈他每天的工作安排得～〉彼の毎日の仕事の手配はきちんとしている.

[有条有理] yǒu tiáo yǒu lǐ='有条有款'〔成〕条理整然としている.〈～地讲〉事をわけて話す.〈母亲是凡事～〉母は万事条理整然としている.〈四个人管理二百四五十人的生产,还显得～〉4人が2百4,50人の生産を管理していても,まだなお整然としているように思える.

[有听头儿] yǒu tīngtóur〔連〕傾聴に値する.話を聞くだけの値打ちがある.⊛⊛名誉·地位がある.

[有统有包] yǒutǒng yǒubāo〔連〕統合と請負の両者を併存させる.〈通过承包把统和分协调起来～〉請負を通じて統合と分散を調整し,統合と請負を併存させる.

[有统有分] yǒutǒng yǒufēn〔連〕('统分结合,联产计酬,包干分配'とも続き)統一経営もあれば,分割経営もあり,統一経営と分割経営とが結びつき,生産量に連動して報酬を計算し,請負に基づいて分配する.

[有头脸(儿)] yǒu tóuliǎn(r)〔熟〕='有头有脸(儿)①②'

[有头螺钉] yǒutóu luódīng〔連〕機 キャップ螺子.

[有头没脑] yǒu tóu méi nǎo='有魂没识'〔成〕話すことやることがでたらめで一貫していない.〈这个发言逻辑不清,～〉この発言は論理がはっきりしない,めちゃめちゃだ.

[有头脑] yǒu tóunǎo〔熟〕(問題の見方が)鋭く,明確であること.〈他虽然很～,但用的不是正道〉彼は問題の見方はたいへん鋭いが,扱い方はまっとうではない.

[有头儿] yǒu tóur〔連〕ひとまず見込みがたつ.糸口が見つかる.

[有头往大门上磕] yǒu tóu wǎng dàménshang kē〔諺〕頭があるなら大きな門に下げよ.⊛物を頼むなら勢力の大きなもののところへ行ってお辞儀せよ.寄らば大樹の陰.

[有头无尾] yǒu tóu wú wěi〔成〕始めあって終わりなし.事がしり切れとんぼなこと;(《朱子全書·論語·8》).〈他这个人怎么这么～〉彼という人はどうしてこんなにしり切れとんぼなのだ.

[有头有脸(儿)] yǒu tóu yǒu liǎn(r)〔成〕①顔が広い.〈这几个人都是衙门里～的〉この数人は役所で顔のきく連中ばかりだ.〈他成了天门区～,说话占地方的村长〉彼は天門区において発言力があり,顔のきく村長になった.②面目を施す.体面を保っている.〈这回事办得总算～〉今度の事は何とか面目を施すことができた.③権勢と名望がある.〈半天功夫,已记不清拜了几家,只觉得都是～的门户〉しばらくの時間で,何軒年始回りをしたかはっきり覚えられない,ただ全部権勢と名望のある家だと思うだけだ.

[有头有脑的] yǒutóu yǒunǎo de〔熟〕上に立つもの.指導者.〈这件事～都知道了〉この件については指導者全員が知っている.

[有头有尾] yǒu tóu yǒu wěi〔成〕完全無欠である.首尾一貫している.完璧である.='完整无缺';(《朱子全書·論語·4》).〈那本古书保存得很完好,～〉あの古書は保存がよく,始めから終わりまできちんとしている.

[有头有绪] yǒu tóu yǒu xù〔成〕目鼻がついている.始めがきちんとできている.糸口がついている.見通しがついている.〈事情总算～了〉一件はともかく目鼻がついたというところだ.

[有突] yǒu tū〔連〕㊄余り.一定数より多いこと;㊆.

[有腿没裤子] yǒu tuǐ méi kùzi〔諺〕足はあるがズボンがない.⊛貧乏の極まりをいう;(《儒林·47》).

[有退无进] yǒu tuì wú jìn〔成〕退くことばかりで進むことがない.〈他的学业近来～〉彼の学業はこのごろ退くばかりで進歩がない.

[有托而逃] yǒu tuō ér táo〔成〕口実を設けて逃げる.〈有许多难处之事,所以才～〉いろいろ解決しにくい事があって,そこで事に託して遁世したのです;(《紅樓夢·118》).

[有外心] yǒu wàixīn〔連〕二心をもっている.〈你～了,不跟我好好过日子!〉あなたは心変わりしたんです,私とまともに生活していこうという気はないんです.

[有碗粥喝] yǒu wǎn zhōu hē〔熟〕お粥ぐらいは食べられる.⊛まあなんとかやっていける.〈这年头,～就算不错了〉今のご時世は,何とかひもじい思いをすることなくやって行けるんだから,まあ結構というもんだ.〈要讲我家还是～的〉言ってみればやはり我が家もなんとか暮らしていける;(《兒女·7》).

[有望] yǒuwàng〔形〕⊛有望である.〈丰收～〉豊作は目の前だ.〈前途～〉前途有望である.

[有为] yǒuwéi〔形〕⊛有為である.前途有望である.⊛有意義な.もっともたいせつな.〈～的青年〉有為な青年.〈我实在为他伤心,为这样年轻～的人伤心〉私は,実際彼のために心を痛め,このような若くて有為な人のために心を痛めている.[～之年]働き盛り.

[有尾类] yǒuwěilèi〔名〕動 有尾類;動物学上の分類名.両生類中の尾のあるもの.

[有尾有头] yǒu wěi yǒu tóu〔成〕(話·事の)首尾がきちんとしている.前後矛盾がない.

[有尾幼虫] yǒuwěi yòuchóng〔連〕動 セルカリア.尾虫.

[有味(儿)] yǒu wèi(r)〔連〕①(料理が)うまい.②(歌·字が)うまい,味わいがある.③においがある.④意味がある.興味がある.〈看戏是～的,而况在北京呢〉芝居見物には興味がある,まして北京なのだから;(《魯·吶·社》).⑤⊛利益がある.〈只要公子出脱得些,大家～〉公子を救い出しさえすれば,みな利益がある;(《二拍·22》).

[有胃口] yǒu wèikǒu〔熟〕①食欲がある.②(人を受け入れる)度量がある.

[有文] yǒu,wén〔動〕正式文書がある.〈这事是上面～的〉この事は上からの正式文書があるのだ.

[有文墨] yǒu wénmò〔熟〕㊄教養がある.='有墨水儿';四川.〈稍微有点文墨〉わずかに読み書きができる.

[有文无行] yǒu wén wú xíng〔成〕文才があっても行いがよろしくない.

[有闻必录] yǒu wén bì lù〔成〕耳に入ったことはなんでも書いておくこと.〈报纸上的新闻,不可能～〉新聞紙上のニュースは何でも記録すべきでない.

[有纹有路] yǒu wén yǒu lù〔熟〕='有门儿'

[有吻类] yǒuwěnlèi〔名〕動 有吻類.

[有我无敌] yǒu wǒ wú dí〔成〕敵と絶対相容れない.〈解放军以～的气概同敌人进行了殊死的战斗〉解放軍は絶対に容赦しないという意

気込みで、敵に決死の戦いを挑んだ.

〔有我无人〕yǒu wǒ wú rén〔成〕自分あって他人なし. 唯我独尊. 〈他总是趾高气扬, ～〉彼はいつでも鼻息が荒く、他人を軽べつする.

〔有无〕yǒuwú〔名〕有無. 〈魂灵的～, 我不知道〉霊魂があるかどうかは、私は知らない. 〔～相通〕〔成〕1)互いに補完する. あるものとないものとがお互いに融通し合う. 例〈也有～〉互いに補完するものがある. 2)お互いに援助することをいう.

〔有…无…〕yǒu…wú… ①前者だけがあって後者がないことを表す成語あるいは成語形式の語をつくる. 〔～行～市〕☞ 別項. 〔～已～人〕☞ 別項. 〔～名～实〕☞ 別項(☞'有名'). ②前者があって後者がないことを表す成語あるいは成語形式の語をつくる. 強調的な言い方. 〔～过之(而)～不及〕☞ 別項. 〔～加～已〕☞ 別項. 〔～退～进〕☞ 別項. ③前者があれば後者がなくなることを表す成語あるいは成語形式の語をつくる. 〔～备～患〕☞ 別項. 〔～恃～恐〕☞ 別項. ④あるようなないようなことを表す成語あるいは成語形式の語をつくる. 〔～意～意〕☞ 別項.

〔有息贷款〕yǒuxī dàikuǎn〔連〕(経)利息つき貸借. 利息つき貸し付け.

〔有喜〕yǒu, xǐ〔動〕='有身(子)';俗語. 〈虽说你三婶又～, 可是还不能说是男是女, 留着七娃子总要好些〉あなたの三嬸に子どもが出来るからと言って、男であるか、女であるかはまだわからないし、やはり七娃子を残しておいた方がいいと思う.

〔有戏〕yǒu, xì〔動〕①(方)望みがある. 見込みがある. ↔'没戏';北京. 〈你的工作～了〉きみの仕事は望みがある. ②='有趣ㄦ' ③事が起きる.

〔有隙〕yǒuxì〔動〕(書)①わだかまりがある. しこりがある. 嫌悪感・恨みがある. 仲たがいしている. 〈与副都统制张宪～, …〉副都統制張憲との関係にひびがはいっていたので、…; (《古今・32》). ②すきがある. 〔～可乘〕〔成〕乗ずるすきがある. ='有机可乘' 例〈把身子弄得很虚弱, 病菌～〉体を衰弱させてしまうと、病原菌が入り込む余地ができる.

〔有戏唱〕yǒu xì chàng〔熟〕(方)出番になる;四川. 〈还有我们这些人的戏唱?〉おれたちの出番があるのかい. 〈他一来, 这回可～了〉彼が来れば、今度こそは出番だ.

〔有系统(的)〕yǒu xìtǒng (de)〔連〕系統的に. 系統的な. 〈～的解释〉系統的な解釈. 〈～地解释〉系統的に解釈する.

〔有夏〕Yǒuxià〔名〕(書)①中国;中国本土. ②夏后氏をいう.

〔有闲〕yǒuxián〔動〕暇がある;生活のために奔走する必要がなく毎日暇がある. 〈他打算～的时候, 做一次环岛旅行〉彼は暇な時に一度島巡りをやるつもりだ. 〔～阶级〕有閑階級.

〔有限〕yǒu, xiàn〔動〕①一定の限度がある. 限りがある. 〈～的耕地〉限りある耕地. 〈不肯用功, 比从前好得～〉あまり勉強せず、前に比べてさほど良くなったとは思わない. 〈他们由泰东所得到的报酬, 自然也是很～的〉彼らが泰東から受け取る報酬も、むろんたかの知れたものだった. 〈一个人的知识、经验、精力～〉一人の人間の知識・経験・精力には限度がある. 〔～比例〕有限比例. 〔～变形〕有限変形. 〔～公司〕有限責任会社. 有限会社. 〔～函数〕(数)有限関数. 〔～和〕〔～总数〕(数)和分. 〔～核战争〕(軍)制限核戦. 〔～花序〕(植)有限花序. 遠心花序. 〔～级数〕(数)有限級数;項数が一定の時数を持つ級数. 〔～几何〕(数)有限幾何学. 〔～交性〕有限交差性. 〔～扩张〕有限拡大. 〔～利用度〕限定利用度. 〔～挠度〕(機)有限撓ゎ. 〔～群〕有限群. 〔～识别区〕(軍)制限識別圏. 〔～数〕(数)有限数. 〔～性〕有限性. 〔～小数〕(数)有限小数. 〔～修正〕(機)有限修正. 〔～序列〕(数)有限序列. 〔～责任〕有限責任. 〔～公司〕有限責任会社. 〔～战争〕(軍)限定戦争. 〔～主权论〕社会主義圏の大同団結のためには一国の主権はある程度制限を受けるというもの. ②数量が多くない. 程度が高くない. 知れたものである. 〈为数～〉数は多くない. 数は知れたもの. 〈他的文化水平～〉彼の教育程度はたいしたことがない. 〈贵得～〉高くても知れたものだ.

〔有线〕yǒuxiàn〔形〕有線(の);不定. 〔～电〕〔～电话〕有線電話. 〔～电报〕有線電報. 〔～电厂〕有線通信機工場. 〔～电视系统〕(機)ジープ. 〔～广播〕有線放送. 〔～网〕有線放送網. 〔～通讯〕有線通信;普通は有線電話を指す. ='有线电通信', '有线电信', '有线通信' 〔～载波通信〕無線式有線通信. 〔～制导〕有線誘導. 〔～导弹〕(軍)有線誘導弾. 〔～中继〕有線中継.

〔有想ㄦ〕yǒu, xiǎngr〔動〕希望がある.

〔有想头ㄦ〕yǒu xiǎngtour〔熟〕①希望がある. ='有想ㄦ' 〈见洪大寿是～的人家, …〉洪大寿が見込みある者と見て、…; (《二拍・31》). ②方法を考えつく. 〈他心理自然又有个想头了〉彼の心の中には自然と方法が出てきた; (《紅樓夢・27》).

〔有向〕yǒuxiàng〔名〕(機)有向. 〔～集〕有向集合. 〔～性〕指向性. 〔～凝固〕指向性凝固.

〔有向灯的〕yǒu xiàng dēng de〔諺〕('有向火的'と続き)灯の方に向くものもあれば、火の方に向くのもある. (喩)人の考えはそれぞれに違っている.

〔有向线段〕yǒuxiàng xiànduàn〔連〕(数)有向線分;起点、終点、方向の確定した線分.

〔有向直线〕yǒuxiàng zhíxiàn〔連〕(数)有向直線;正の方向の確定した直線. ='轴'

〔有象无象〕yǒu xiàng wú xiàng〔成〕天地間のありとあらゆるもの.

〔有效〕yǒu, xiào〔動〕有効である. 効果がある. 効力を有する. 〈～方法〉有効な方法. 〈～措施〉有効な措置・施策. 〈继续～〉引き続き効力を有する. 〈这个方法果然～〉この方法は案の定有効だった. 〈更～地对付〉よりいっそう効果的に対処する. 〈各种～形式〉効果的な各種形態. 〈～地歼灭敌人〉敵を効果的にせん滅する. 〈～地反对外国侵略者〉外国の侵略者と効果的に闘う. 〈否则, 我们的经济事业和各项工作都不可能～地前进〉さもなければ、我々の経済事業や各項目の仕事を効果的に推し進めることはできない. 〈～地加强和改善党的思想政治工作〉党の思想、政治活動を効果的に強化、改善する. 〈～地提高了社员的健康水平〉公社員の健康水準を効果的に高めた. 〔～半径〕(林)有効半径. 〔～比〕(機)実効比. 〔～波长〕(電)有効波長. 〔～长度〕(機)働長. 〔～常数〕(機)リアル・コンスタント. 〔～成分〕(化)有効成分. 〔～冲程〕(機)有効行程. 〔～冲角〕(機)有効迎え角. 〔～传递〕有効伝達. 〔～摧毁〕(軍)有効な破壊. 〔～导纳〕(機)実効アドミタンス. 〔～地址〕(機)アクチュアル・アドレス. 〔～电感〕(電)実効インダクタンス. 〔～电荷〕(電)有効電荷. 〔～电抗〕(電)実効リアクタンス. 〔～电流〕(電)実効電流. 〔～电路〕(電)能動回路. 〔～电容〕(電)アクティブ・キャパシタンス. 〔～电压〕(電)実効電圧. 〔～电阻〕(電)実効抵抗. 有効抵抗. 〔～动力〕(機)正味動力. 有効動力. 〔～度〕(化)バリディティー. 〔～断面积〕(機)有効断面積. 〔～发芽量〕(林)有効発芽量. 〔～肥力〕(農)有効肥沃ょく度. 〔～分蘖〕(農)出穂結実が可能な分蘖けつ. 〔～辐射〕(気)実効放射. 〔～浮力〕(機)利用浮力. 〔～负载〕(機)リアル・ロード. 〔～高度〕(機)実効高. 〔～工〕〔～功〕(機)正味仕事. 〔～功率〕有効電力. 〔～航程〕(機)有効レンジ・アビリティ. 〔～合同〕(経)有効契約. 〔～厚度〕(石)有効層厚. 〔～环流〕(機)有効循環電流. 〔～畸变〕(機)実効ひずみ. 〔～角〕(機)有効角. 〔～距离〕(機)有効距離. 〔～口径〕(機)有効口径. 〔～跨距〕(機)有効カスパン. 〔～宽度〕(機)有効幅. 〔～雷诺数〕(機)実効レイノルズ数. 〔～磷酸〕(化)有効リン酸. 〔～氯〕(化)有効塩素. 〔～螺距〕(機)有効ピッチ. 〔～落差〕有効落差. ='有效水头' 〔～马力〕(機)正味馬力. 有効馬力. 〔～面积〕(機)(気)実効面積. 有効面積. 作用面積. ='工作面积' 〔～命中界〕(軍)有効被弾地. 〔～能〕〔～能量〕有効エネルギー. 〔～坡度〕有効勾配ぱい. 〔～期〕有効期間. 有効期限. 〔～氢〕(化)有効水素. 〔～区〕(機)有効範囲. 〔～热〕有効熱. 〔～热量〕役立ち熱量. 〔～容积〕(化)有効容積. 〔～容量〕(気)実効容量. 〔～溶剂〕(医)アクティブ・ソルベント. 〔～射程〕(軍)有効射距離. 〔～升力〕(航)有効揚力. 〔～失真〕(機)実効ゆがみ. 〔～寿命〕実効寿命. 有効寿命. 〔～数字〕有効数字;0に対して1～9をいう、また統計では一数値の正確度を表す数字. 〔～水分〕有効水分. 〔～水深〕(機)利用水深. 〔～水头〕有効水頭. 〔～穗〕(コムギなどの)実の入った穂. 〔～温度〕有効温度. 〔～误差〕(機)有効誤差. 〔～分散〕(気)実効誤差分散. 〔～洗流〕(機)有効伴流. 〔～线圈〕(機)有効コイル. 〔～压力〕(機)有効圧力. 〔～盐度〕(土)有効塩分. 〔～养分〕有効養分. 〔～要素〕有効成分. 〔～应力〕(機)真応力. 〔～雨量〕有効雨量. 〔～载荷〕有効荷重. ペイロード. 有料荷重. 〔～载重〕(軍)有効搭載量. ペイロード. ='有用载量' 〔～张力〕(機)有効張力. 〔～直径〕(機)有効直径. 〔～值〕実効値. 〔～质量〕(機)有効質量. 〔～组分〕(化)有効成分.

〔有孝〕yǒu, xiào〔動〕(旧)喪に服している. 〈他～, 不能去参加你们的婚礼〉彼は喪に服しているので、あなたたちの婚礼に出席できません.

〔有些〕yǒuxiē〔代〕一部分. あるもの・人; '有的'を特に複数でいう場合. 〈～人〉ある人々. 〈今天来参观的人, ～是从外地来的〉今日見学に来た一部の人は、他の地方から来たんだ. 〈车上～人在看书, ～人在谈天〉車内である何人かの人は本を読んでいるし、ある何人かの人は世間話をしている. 〔副〕☞'有点(ㄦ)〔副〕' 〈他心里～着急〉彼は気持ちが少し焦っている. 〈我国的政治生活～不正常了〉わが国の政治生活がいくらか不正常になった. 注 もと南方語. 〔連〕(yǒu xiē) 少しある;一般に'有点ㄦ'より多い. 〈我～旧书想捐给图书馆〉私は図書館に寄付しようとしている古本が少しあります.

〔有心〕yǒuxīn〔動〕①気が利く. 心配りがある. 〈他那做法真～哪!〉彼のやり方はほんとうに気が利いている. 〈他是个～的人〉彼は気がつく人だ. 〈我想你林妹妹那个孩子素日是个～的, …〉思うに林妹妹は日ごろから気を回すたちで、…; (《紅樓夢・32》). ②…(する)気持ちがある. 志をもつ. 〈～去细查这事〉この事を子細に調査しようという考えをもつ. 〈任少卿的这一段胡诌, 不知道是～还是无心〉任少卿のこのでまかせは、考えがあってかどうかわからない. 〈～买上一本〉一冊本でも買おうかと思っている; (《兒女・6》). 〈～要夺汉朝天〉漢朝の天下を奪いとろうとする気持ちがある; (《清平・張子房》). 〔～打石石成针, 无心打石石无痕〕〔諺〕石を打つ気持ちがあれば石が針になり、石を打つ気持ちがなければ石にはあともつかない. (喩)物事の成功するか失敗するかは、やる気があるかないかにかかっている. 〔～人〕志をもっている人. 真摯しな人. 情・道理・道徳をわきまえた人. 例〈我看王老师倒是个～〉王先生はなかなか志がある人だと思う. 〔～烧香, 不论早晚〕〔諺〕香をたく気があれば朝でも晩でもよい. (喩)まじめにやる気がありさえすれば、物事は遅かれ早かれ成功する. 〔世上无难事, 只怕～人〕〔諺〕志があ

りさえすれば、この世に何の難しいこともない．いかなる難事もなせば成る．〔～无力〕〔成〕その気持ちはあるが力がない．③下心をもつ．〈～待人〉下心をもって人に対する．〔副〕わざと．故意に．〈～开玩笑〉わざとからかう．〈可是天赐不是～气老师〉しかし天賜はわざと先生を怒らせたのではない．〈～傲上〉わざと上司をばかにするようなふるまいをする；（《兒女·2》）．〈不是我～要耽误你〉私は何もわざとおまえの足をひっぱろうとするのじゃないがね；（《儒林·1》）．

[有心軌道] yǒuxīn guǐdào〔連〕㊥有心軌道．

[有心计儿] yǒu xīnjìr〔連〕しっかりした考えがある．定見がある．〈林姑娘是个～的〉林姑娘はしっかりした考えを持った人です；（《紅樓夢·90》）．

[有心思] yǒu xīnsi〔連〕意欲がある．気がある．〈你还～买玩艺儿哪，在这个年月〉あなたはまだおもちゃを買う気があるんですね、こんな年に．

[有心田，有福地] yǒu xīntián, yǒu fúdì〔諺〕心田あれば福地あり．喩幸福は心の持ち方次第で得られるものである．

[有心想] yǒu xīnxiǎng〔熟〕㋐一生懸命である．ねばり強い．夢中である．熱心である；㋑．〈这个小孩做功课真～〉この子は勉強を本当にねばり強くする．〈伊着起棋来邪气～〉彼は碁を打ち出すとひどく夢中になる．

[有心胸] yǒu xīnxiōng〔熟〕①気骨がある．②考えがある．道理がわかっている．〈她是～的，你应该照应她一点！〉彼女は理を心得ているのだから、あなたは彼女に協力しなければいけない．

[有心眼儿] yǒu xīnyǎnr〔熟〕①よく気がつく．気が利く．②心が狭い．〈～的不容易相处〉心の狭い人は付き合いにくい．

[有心有肠(儿)] yǒu xīn yǒu cháng(r)〔成〕夢中になっている．興味をもっている．〈穷得这样，还～地画画儿〉こんなに貧乏なのに、なお夢中で絵をかいている．

[有信儿] yǒu xìnr〔連〕知らせがある．〈星期天上我家来，说不定房子～呢〉日曜日に私の家に来てくれれば、部屋について知らせがあるかも知れない．

[有信行] yǒu xìnxíng〔熟〕言動に信がある．信頼できる．〈虽然如此，却也谅得过这和尚是个～的好汉，…〉そんなふうではあったけれども、この僧は言動に信があり信じることができる好漢で、…；（《古今·19》）．

[有形] yǒuxíng〔形〕有形(の)；不完．〈还有许多～和无形的障碍〉なお有形無形の障害がたくさんある．〔～贸易〕貿易取引．有形品貿易．ビジブル·トレード．〔～损耗〕㊫物質的消耗．＝'物质损耗'〔～资本〕有形資本；一定の価格のある土地·家屋·貨幣など．〔～资产〕有形資産．〔～战力〕㊪有形戦力．

[有行止] yǒu xíngzhǐ〔熟〕品行方正なこと．

[有性] yǒuxìng〔形〕㊒有性(の)；不完．〔～繁殖〕有性生殖．有性繁殖．〔～分离〕有性分離．〔～分裂〕有性分裂．〔～生殖〕有性生殖．〔～世代〕有性世代．〔～杂交〕有性雑交．有性の交配．

[有幸] yǒuxìng〔副〕㊞幸いなことに．運がよい．〈～多次见到主席〉幸いに何回も主席にお目にかかった．〈望小姐勿责怠慢，小人夫妻～〉お嬢さまに不行き届きを大目に見ていただければ、私たち夫婦はありがたき次第です；（《醒世·1》）．

[有凶报凶] yǒu xiōng bào xiōng〔諺〕（'有吉报吉'と続き）悪い知らせがあればそのまま報告し、いい知らせがあればそのまま報告する；真実をそのまま報告する．

[有须眉气] yǒu xū méi qì〔成〕女丈夫じょうぶのさまをいう．

[有序合金] yǒuxù héjīn〔連〕㊥秩序合金．

[有选择(地)] yǒu xuǎnzé (de)〔連〕選択的に．〈～地学习先进经验〉選択的に先進的な経験を学ぶ．

[有血气] yǒu xuèqì〔熟〕剛直である．義侠ぎょう心がある．正義感に燃えている．〈～的爱国青年〉正義感に燃えた愛国青年．

[有血有肉] yǒu xuè yǒu ròu〔成〕（文章などが）表現が生き生きとして内容が充実している．〈～生动感人的艺术形象〉内容の充実した人々を感動させる生き生きした芸術的形象．〈我们的文艺作品应该塑造出更多的～的人物〉我々の文芸作品は、さらに多くの生き生きとした内容の充実した人物を形作らなければならない．〈故事片里塑造了一批～的人物形象〉物語の映画に一群の生き生きとした人物を作り出している．

[有言必从] yǒu yán bì cóng〔成〕言われたら必ず従う；よく'有行必效'〔行えば必ず効果がある〕と続く．〈他的爱人贤淑得很，在他跟前总是～〉彼の奥さんはとてもしとやかで素直な人で、彼の前ではいつも言われたことは必ずそれに従っている．

[有言在先] yǒu yán zài xiān〔成〕先に話があった．先にそう言っておいた．先に話をしておいた．以前にそういう話があった．以前にそう言っていた；（《醒世·22》）．〈司令员严肃地说，我这是～〉司令者は厳粛に私はここで前もって言っておくよと言った．

[有眼不识金镶玉] yǒu yǎn bù shí jīnxiāngyù〔諺〕（'拿着青灰当硬煤'と続き）目はあっても玉をちりばめたりっぱな金を見てもわからず、燃えがらを見て無煙炭だと思っている．喩よいものを見ても一向に理解できず、かえってつまらぬ物をりっぱな物のように思っている．物事の見分けのつかぬ愚かな者．

[有眼不识泰山] yǒu yǎn bù shí Tàishān〔諺〕目があるのに泰山を知らない．見聞せまく、著名人·地位の高い人·手腕のある人を知らぬこと．喩りっぱな方と知らず失礼した；おみそれしました．＝'有眼不识荆山玉'；（《水滸·23》）．〈我可真是～，原来他是著名的作家啊！〉私はまったく知りませんでした，そもそもあの人は有名な作家なのですね．〈我～，冒犯您之处，请多包涵〉りっぱな方とは知らずご無礼いたしました，どうぞお許しください．

[有眼的会吹] yǒu yǎn de huì chuī〔諺〕（'有弦的会弹'と続き）穴さえあいていれば吹けるし，弦さえ張ってあれば弾ける．〈他从小就爱弄乐器，到现在，～〉彼は小さい時から楽器が好きで，今でもどんな楽器でもこなします．

[有眼睛] yǒu yǎnjing〔熟〕人を見る目がある．物を見る目がある．

[有眼力] yǒu yǎnlì〔連〕①視力がいい．②鑑別力がある．目が高い．〈您老人家真～，给女儿找了个好男人〉ご老人は本当にお目が高く，娘にいい人を見付けていただきました．

[有眼色] yǒu yǎnsè〔連〕㊤＝'有眼力②'

[有眼无珠] yǒu yǎn wú zhū〔成〕目がふし穴である．ふし穴同然の目；人物や事に対して正しい評価ができぬこと；（《元曲·擧案齊眉》）．〈请您原谅，都怪我～，不知道这是您的大作〉どうかお許しください，私はまったく目がないので，これがあなたの作品とは知りませんでした．〈竟没有一个考官懂得文章，～，…〉結局文章のわかる試験官は一人もいず，見る目がなく，…；（《魯·吶·白》）．〈菩萨，我弟子～，不识你广大法力〉菩薩さま，私の目はふし穴で，あなたの法力の広大なことを知りませんでした；（《西遊·42》）．

[有殃] yǒuyāng〔形〕災いがある．

[有阳无气] yǒu yáng wú qì〔成〕㋐（気持ちはあるが）力がない．弱々しい；四川．〈～地说了一句〉弱々しくひとこと言った．

[有样子] yǒu yàngzi＝'有样儿'〔熟〕①格好がつく．②㊤前例がある．

[有要没紧] yǒu yào méi jǐn〔成〕急ぐような急がないようなさま．のんびりしたさま．たいしたことがない．問題ではない；俗語．〈～的闲事〉たいして重要でもない余計なこと；（《兒女·23》）．〈～跑些什么？〉大した用事がないのにばたばたすることはない；（《紅樓夢·60》）．〈我且～，慢慢的仔细寻罢了〉私はまず慌てずにゆっくり，こと細かにさがすとしよう；（《姻緣·55》）．

[有叶植物] yǒuyè zhíwù〔連〕㊥有葉植物．

[有一步没一步] yǒu yī bù méi yī bù〔熟〕（がっかりして）足が前にすすまぬさま．〈她像丢了魂儿似的，～地走回家去〉彼女は魂が抜けたみたいに，足元もさだかならず帰って行った．

[有一搭(儿)没一搭(儿)] yǒu yīdā(r) méi yīdā(r)＝'有一搭无一搭'〔熟〕①話の継ぎ穂があるやなしで途切れがちなさま．話題を探しながらぽつぽつ話すさま．〈天佑太太与祁老人和孩子们～的说话儿〉天佑太々と祁老人と子どもたちは話題を探しながらぽつぽつ話をしていた．②相手にするようなしないような；冷淡なさま．③やってみたりやめてみたり．あるときはやり，あるときはやらない．〈我这个锻炼，～，练什么都行，只要能消磨时间就好！〉私のこのトレーニングはやったりやらなかったりで，何を練習してもよいのだ，ただ暇つぶしできさえすればよいのだ．④あってもなくてもよい．＝'可有可无'〈我抽烟是～的，没瘾〉私はたばこはあってもなくてもいいんです，中毒ではありません．⑤うわの空である．〈周春杉薅着草，～地听着〉周春杉は草をとりながらうわの空で聞いている．⑥あることないこと．〈我不懂你们～的把我小时候的营生回老爷作吗？〉あなたたちはなぜあることないこと私の小さいころのことをだんな様にご報告したの；（《兒女·20》）．

[有一得，必有一失] yǒu yī dé, bì yǒu yī shī〔諺〕一つのことを得ると必ず一つのことを失う．一得一失．

[有一得三] yǒu yī dé sān〔成〕一つの事から他の多くの事を得る．

[有一得一] yǒu yī dé yī〔成〕一部始終．一切合財．ありのまま．〈把这次的事～地全对他说了〉今度のことをありのまま全部彼に話した．

[有一点儿] yǒuyīdiǎnr(x) yǒu yīdiǎnr＝'有点(儿)'

[有一顿，没一顿] yǒu yī dùn, méi yī dùn〔熟〕食うや食わず．

[有一分热] yǒu yī fēn rè〔諺〕（'发一分光'と続き）一分の熱があれば一分の光を発する．少しの熱があったら少しの光が出る．喩微力でも全力を尽くす．少しでも力があればそれだけの働きができる．

[有一分心] yǒu yī fēn xīn〔諺〕（'尽一分力'と続き）あるだけの力を尽くす．

[有一句，没一句] yǒu yī jù, méi yī jù〔熟〕話がとぎれとぎれなさま．話題を探しながら話すさま．

[有一句，说一句] yǒu yī jù, shuō yī jù〔連〕ひとことあればひとこと言う．喩まったく隠し立てしないで話す．

[有一吏，必有一弊] yǒu yī lì, bì yǒu yī bì〔諺〕下役人が一人居ると，必ず何か一つ悪事を働く．役人多くして事絶えず．

[有一利，必有一弊] yǒu yī lì, bì yǒu yī bì〔諺〕よい面があれば必ず悪い面がある．一利あれば必ず一害ある．〈这种中药有疗效，但～，它也有副作用〉この中薬は効果があるが，一利には一害があるように，副作用がある．

[有一没一] yǒu yī méi yī〔成〕いさいかまわない．実際はどうであろうともかまわない．＝'不管三七二十一'；（《文明小史·31》）．〈你

别～地乱说！>きみはむちゃくちゃ言ってはいけない.

[有一手ル] yǒu yīshǒur〔熟〕①＝'有两下子' ②結託している. ぐるになっている. (喩)(男女が)関係を持つ. <他同那个女佣人～>彼はあの女中と関係がある.

[有一套] yǒu yītào〔熟〕①自分自身のやり方がある. 自身の行き方がある. ②才能がある. ひとかどの才をもっている. <没想到, 你在文学上还真～呢！>あなたが文学においてもなかなかの才能の持ち主だとは知りませんでした.

[有一腿] yǒu yītuǐ〔熟〕①ぐるになっている. (人と人とが)緊密な関係にある. ②(男女が)通じている.

[有一无二] yǒu yī wú èr〔成〕二つとない. ただ一つ.

[有一眼] yǒu yīyǎn〔熟〕ちょっと見られる. <这幅画虽不怎样名贵, 也还～>この絵はさほど名のあるものというわけではないが, それでもちょっと見られる.

[有衣打扮] yǒu yī dǎban〔諺〕('便成人'と続き)着飾る衣装さえ持っていれば一人前で通る.

[有以] yǒu yǐ (書)(…する)すべがある. (…することが)できる. <～示教>教えられる. [～善处]〔成〕正しく対処できる. 妥当な措置をとれる. (例)<我们自己在社会环境中也要～>我々は自分で社会環境の中で善処しなければならぬ.

[有益] yǒuyì〔形〕益がある. 有益である；'～于'としても用いる. <～的知识>有益な知識. <运动对健康～>スポーツは健康のために有益である. <～于现代化>近代化に役だつ. <做一个～于人民的人>人民に有益な人になる. [～无损]〔成〕益があり損がない. (例)<拼得这事不成, 也不好嗔责你, ～>このことが成功しなくとも, おまえをとがめにくいから, 益こそあれ損はないよ；(《警世·35》).

[有意] yǒu, yì〔動〕(書)その気がある. 心づもりがある. 願望がある. <他对她～>彼は彼女に気がある. <将军岂～乎>将軍は心づもりがありますか. <我～到海滨游泳, 但是事情忙, 去不了>私は海岸へ泳ぎに行く気はあるが, 仕事が忙しく, 行けない. <一听外甥～接媳妇, …>おいに妻を迎える気持ちがあると聞いて, …. 〔名〕(yǒuyì)＝'故意' <话是～说给金凤听的>言葉はわざと金鳳に聞かれるように言ったものだった. [～栽花花不活, 无心插柳柳成荫]〔諺〕花を植えようと思っても花はつかず, 無心に挿したヤナギが大きくなって陰をつくっている. (喩)自分からやるつもりでやったことが成功せず, 考えなしでやったことがかえって効果をあげている；(《醒世·20》). [～种花花不发, 无心插柳柳成荫]〔諺〕わざわざ花を植えても花は咲かないこともあるのに, なにげなく挿したヤナギが茂って木陰ができる. (喩)世の中はままならぬもの. ＝'着意种花花不活, 等闲插柳柳成荫'；(《平妖傳·19》).

[有意犯] yǒuyìfàn〔名〕(法)故意犯. ↔'无意犯'

[有意识] yǒu yìshi(又)yǒu yìshí〔連〕意識している；'～地'として(副·挿). <～地反对>意識的に反対する. <～地为国家服务>はっきりした意識をもって国家に奉仕する.

[有意思] yǒu yìsi〔連〕①おもしろい；ほめるときに用いる. <今天的晚会很～>今日の夜会はとてもおもしろい. <他的讲话虽然简短, 可是非常～>彼の講演は短いがとてもおもしろい. ②つもりがある. <我～跟他谈>私は彼と話し合う気がある. ③(男女の間で)愛する心がある. <你要是真对兰英～, 我来当红娘>あんたがもしほんとうに蘭英を愛するなら, 私が手引きしますよ. ④(白)別に考えを持つ. <谁知秋公原是～的人>ところが秋公はもともと特別な考えを持っていた人でした；(《醒世·4》).

[有意无意] yǒu yì wú yì〔成〕意識するようなしないようなさま. 意識的にまた無意識的に. なんということなしに. <他～地打开了收音机>彼はなんということなくラジオのスイッチを入れた. <～的走到静修庵>なんということもなく静修庵まで歩いた；(《魯·吶·阿》).

[有意(义)性] yǒuyì(yì)xìng〔名〕有意性.

[有翼导弹] yǒuyì dǎodàn〔連〕(軍)有翼ミサイル. ＝'巡航导弹', '飞航导弹'

[有异于] yǒuyìyú〔動〕(書)…と異なるところがある；(不完). <小张在性格上～一般的青年>小張は性格の上で一般の青年とは異なるところがある.

[有阴无阳] yǒu yīn wú yáng〔連〕(中医)陽気が外に散じて, 陰気ばかり存在すること.

[有因(ル)] yǒuyīn(r)〔形〕①わけがある. [事出～]事が起きるのにはわけがある. ②修業を積んでいる. ③(白)方法がある. 希望がある. <～, 待我再激他一激>見込みがある, もうすこし彼をつついてやろう；(《三俠·1》).

[有瘾] yǒu yǐn〔連〕(方)①欲望が満足している. ②おもしろい；(賦).

[有影没影(ル)] yǒu yǐng méi yǐng(r)〔熟〕まったく根拠がない. <这些～的话在一些人的嘴里传开了>こうしたまったく根拠のない話が一部の人々の口を通して言いふらされた.

[有影无形] yǒu yǐng wú xíng ＝'有影无踪'〔成〕影だけで形がない. 姿を見せない. <只问你那会少离多, ～>ただただあなたがどうして会うことがまれで, 影だけしか見せないのをたずねるのみ；(《王西廂·1·3》).

[有应] yǒuyìng〔動〕霊験がある. 効果がある. ＝'有灵'

[有勇无谋] yǒu yǒng wú móu〔成〕勇気はあるが思慮に欠ける. 蛮勇だけで思慮がない. 勇気だけではかりごとがない；(《三國·11》). <在大家面前显得～>みんなの面前で, 勇気ばかりで思慮のなさをみせていた.

[有勇知方] yǒu yǒng zhī fāng〔成〕勇気があって道をわきまえている；(《論語·先進》).

[有用] yǒu, yòng〔動〕用途がある. 役にたつ. 有用である. <～的人>役にたつ人. <那也很～>それもたいへん役にたつ. <有很大的用>とても役にたつ. <技术问题是科学, 生产管理是科学, 在任何社会, 对任何国家都是～的>技術問題は科学であり, 生産管理も科学であって, いかなる社会, いかなる国家にも有用なものである.

[有…有…] yǒu…yǒu… ①それぞれ意味の相反相対する二つの名詞または動詞の前に用いられて, これがあるうえにあれもある, 両方を兼ね備えていることを表す成語あるいは成語形式の語をつくる. [～利～弊]☞[別項](☞'有利'). [～头～尾]☞[別項]. ②それぞれ意味が同じか近い二つの名詞, または動詞(あるいは1個の2音節名詞または動詞の二つの形態素)の前に用いられて, 成語あるいは成語形式の語をつくる. 強調を表す. [～板～眼]☞[別項]. [～鼻子～眼ル]☞[別項]. [～声～色]☞[別項].

[有余] yǒuyú〔動〕(書)①余りがある. [绰绰～]〔成〕余裕しゃくしゃく. ②余りや端数がある. ＝'有零' <他比我大十岁～>彼は私より十あまり年上だ. ③(白)たくさんの金銭を指す. <身后～, 忘缩手>死んでなおかつ余りがあるのに, 手をひっこめることを忘れている；(《紅樓夢·2》).

[有冤报冤] yǒu yuān bào yuān〔成〕('有仇报仇'と続き)仇は必ず討つ；(《水滸·26》).

[有缘] yǒu, yuán〔動〕縁がある. <咱们总算～>お互いにどうみても縁がある. <祖师道：'你今～, 我亦喜悦'>祖師は, おまえは縁があるようだから, わしもうれしく思うぞと言った；(《西遊·2》). [～得遇]縁があってめぐりあう. (例)<不期～>おもいがけず縁があって会うことができました；(《水滸·14》). [～千里来相会]〔諺〕縁があれば千里離れていても来て会うようになる. (喩)人間は縁があるかないかによって会えたり会えなかったりする；あとに'无缘对面不相逢'〔縁がなければ向かい側にいても会わない〕とも続く. '逢'を'识'ともいう. (《雨窗欹枕集·董永》). (例)<他们俩在这个讨论会上相识了, 这真是～呀>彼ら二人はこの討論会で知り合ったのである, ほんとうに縁あれば千里離れた者も一緒になる. [～遇着, 无缘错过]〔諺〕縁があれば出会うが, 縁がなければ行き違いになる.

[有源] yǒuyuán〔形〕活動的な. 活発な. 実際上の. 現実の；(不完). [～电路]アクティブ回路. [～负载]アクティブ·プルアップ. [～滤波器]アクティブ·フィルター. [～器件]アクティブ·デバイス. [～四端网络]活性四端子. 能動四端子網. [～探头][～探测器]アクティブ·プローブ. [～天线](通)アクティブ·アンテナ. [～网络]アクティブ回路網. 能動回路網. [～限幅器]アクティブ·リミッター. [～元件]作用部品. 能動素子. アクティブ·エレメント. [～振子]バイブレーター. [～中继台](通)アクティブ·リレーステーション. ＝'有源中继站' [～组件]アクティブ·ブロック.

[有原则(的)] yǒu yuánzé (de)〔連〕原則的に. <～地同意了>原則的に同意した.

[有孕] yǒu, yùn〔動〕妊娠している. <大媳妇已经有了三个月的孕了>長男の嫁はもう妊娠3か月です.

[有枣没枣打三竿] yǒu zǎo méi zǎo dǎ sān gān ＝'有枣ル也得一竿子, 没枣ル也得一竿子', '有枣一竿子没枣一竿子'〔諺〕ナツメがなっていようがいまいが, さおで3回たたく. (喩)がむしゃらに行動する. どうあろうとも一度やってみる. 結果はどうあろうとやってみる；(《兒女·40》).

[有造化] yǒu zàohua〔連〕幸せである. <今天算是你～, 放过你这条命！>今日はおまえの方に運があるということだ, 一命を見逃してやったんだからな.

[有则改之] yǒu zé gǎi zhī〔成〕('无则加勉'と続き)誤りがあれば改め, なければいっそう努力する. 欠点があればそれを改め, なければさらに自身を励ましてゆく；(《朱子全書·論語·學而》). <今天老师对你说的话语重心长, 希望你～>今日の先生のあなたに対する話は心遣いのある重要なものであった, 改めるべきところは改め, ますます努力してもらいたい.

[有增无减] yǒu zēng wú jiǎn〔成〕増すことがあっても減ることはない. 増す一方である. <思念的心情一直～>思う気持ちはつのるばかりです.

[有增无已] yǒu zēng wú yǐ〔成〕増す一方である. 増加し続ける. <随着汽车的增多, 车祸也～>自動車の増加に伴い, 交通事故も増加する一方である.

[有斩杀] yǒu zhǎnshā〔熟〕(方)事を決定するのに少しのためらいもない；(四川). <说话～>言うことにためらいがない.

[有章可循] yǒu zhāng kě xún〔成〕基づくべき筋道がある. 準拠とするものがある. <干事～>何事につけても基づくべき筋道がある. <遇事～>何事につけても準拠となるものがある.

[有张没智] yǒu zhāng méi zhì〔成〕あわてふためく. 動転する；(《野

Y

叟曝言·17》).

〔有张有弛〕 yǒu zhāng yǒu chí 〔成〕緊張するときもあり、緩むときもある. しめたり緩めたりする. 一張一弛いっちょう. 〈工作再緊张也要～〉仕事がどんなに忙しくても緊張と同時に息抜きも必要である.

〔有帐〕 yǒuzhàng 〔動〕(白)関係がある.

〔有朝一日〕 yǒu zhāo yī rì 〔成〕いつの日か. 将来のある日. いつかきっと；未来のある日を表す；(《元曲·救風塵·1》). 〈～发来大水, …〉いつの日か大水が出てやってきたら、…. 〈～我成功了, …〉いつの日か私が成功したら、…. 〈以毒攻毒, 毒气～必会归了心〉毒をもって毒を制すで、毒気はいつか必ず心臓に達する. 〈～粉身碎骨, 也要报答您〉いつかは身を粉にしても、あなたの御恩に報います.

〔有着落〕 yǒu zháoluo 〔熟〕落ち着きがある. 見込みがつく. 〈直等到丈夫回来, 她才有了着落〉夫が帰って来てはじめて、彼女は落ち着いた.

〔有着〕 yǒuzhe 〔動〕存在している. 備わっている；客語は一般に抽象的なもの. 〈这个运动～重大的意义〉この運動は重大な意義がある. 〈这种制度～无可比拟的优越性〉このような制度には比ぶべくもない優位性がある.

〔有针线〕 yǒu zhēnxiàn 〔熟〕計画がたっていること.

〔有斟酌〕 yǒu zhēnzhuó 〔連〕(白)方法がある. 腕がある. 〈访一个～的刀笔先生, …〉一人の腕のたつ代書の先生を訪ね、…；(《紅樓夢·85》).

〔有知〕 yǒuzhī 〔動〕(書)死んだものが生きている人間のことを察する. 〈假如长眠在地下的烈士们～, …〉永く地下に眠っている烈士たちがもしわかったら、….

〔有知吃知〕 yǒu zhī chī zhī 〔成〕('无知吃力'と続き)知識のあるものは知識で生活し、知識のないものは力で生活する.

〔有枝(儿)添叶(儿)〕 yǒu zhī(r) tiān yè(r) 〔成〕(話や文章に)枝葉をつける. ＝'添枝加叶'

〔有职无权〕 yǒu zhí wú quán 〔成〕地位はあるが権力がない. (喩)床の間の置き物.

〔有职有权〕 yǒu zhí yǒu quán 〔成〕①地位もあり権力もある. ②職務に応じた権限がある. 〈保证他们～〉彼らが職務に応じて権限を持つことを保証しなければならない.

〔有致〕 yǒuzhì 〔形〕(書)趣がある. 〈饭后老张又振荡～的向孙八劝诱〉食後、老張はまたおもしろく調子をとって孫八に話をすすめた.

〔有志不在年高〕 yǒu zhì bù zài nián gāo 〔成〕人の評価は志の有無により、年によらない. 志気があれば年が若くても成功する；'无志空活百岁'〔志気がなければ百歳まで生きても、むだに生きているだけだ〕と続く；(《三俠·81》).

〔有志竟成〕 yǒu zhì jìng chéng ＝'有志者事竟成' 〔諺〕志があれば、結局成功する；精神一到何事かならざらん. なせば成る. 意志のあるところには道がある；(《後漢書·耿弇傳》). 〈他虽然文化程度不高, 但终于写成了书, 这真是～啊〉彼は学歴は高くないが、とうとう一冊の本を書きあげた、ほんとうに志あれば事は成るということですね.

〔有志未逮〕 yǒu zhì wèi dài 〔成〕志をたてているがまだ達成の域に至らない. 〈我看这个年轻人眼下是～, 前途肯定是不可限量的〉私の見るところ、この青年は今のところまだ志を抱いて修業中だが、まちがいなく将来には計り知れないものがある.

〔有志于〕 yǒuzhìyú 〔動〕(書)(…に)志をもつ；[不完]. 〈～教育事业〉教育事業に志を持っている. 〈一切～改革的人们〉改革に志をもつすべての人.

〔有秩序(的)〕 yǒu zhìxù (de) 〔連〕秩序だって. 〈～地过生活〉秩序だった生活を送る.

〔有智赢〕 yǒu zhì yíng 〔諺〕('无智输'と続き)知恵のあるものは勝ち、知恵のないものは負ける. 勝負は力より知力.

〔有种〕 yǒuzhǒng 〔形〕①勇気がある. 肝っ玉がある. 気骨きっがある. 〈～的小子, 立立志气, 捋起袖子, 干它一场！〉気骨のある若者なら気概をもって、腕をまくり、どんとやれ. (例)〈～的就来吧, 我这把刀正好试试快不快〉度胸のあるやつはかかってこい、わしがこの刀が切れるかどうか試すのにちょうどいい. ②(人をほめる場合)すごい, りっぱだ.

〔有种有根〕 yǒu zhǒng yǒu gēn 〔成〕('无种不生'と続き)種があれば根があり、種がなければ生えない.

〔有种必有收〕 yǒu zhòng bì yǒu shōu 〔諺〕蒔まいた種は生える.

〔有重点(的)〕 yǒu zhòngdiǎn (de) 〔連〕重点的に. 〈～地进行工作〉重点的に仕事をする.

〔有粥吃粥〕 yǒu zhōu chī zhōu 〔諺〕('有饭吃饭'と続き)粥かゆしかなければ粥を食うし、飯があれば飯を食う. (喩)景気のよいときにはよいように、悪いときにはそれに合わせた暮らし方をする.

〔有助于〕 yǒuzhùyú 〔動〕(書)(…に)助けになる, 役だつ. ＝'有利于'；[不完]. 〈那～问题的解决〉それは問題の解決に寄与する. 〈～缩小三大差别〉三大格差を縮めるのに役にたつ. 〈定～今后贵我双方交易之开展〉必ず貴我取引の進展に役だちます.

〔有抓拿〕 yǒu zhuānáor 〔熟〕(方)確固とした考えがある；[四川]. 〈遇事～〉事に当たり確固とした考えがある.

〔有状元徒弟〕 yǒu zhuàngyuán túdi 〔諺〕('没有状元师傅'と続き)状元(科挙の試験の最高合格者)の弟子はいるが、状元の先生はいない. 弟子で腕前や学力が先生を追い越すことは容易でない.

〔有准备(的)〕 yǒu zhǔnbèi (de) 〔連〕準備をして. 準備のもとに. 〈～地去解决问题〉準備して問題の解決にあたる.

〔有准儿〕 yǒu, zhǔnr 〔動〕①見込みがある. 成算がある. ②(意志が)堅固で動揺しない. 考えが確かである. 〈心里～〉同上. ③(予想などが)的確に当たる. 的中する. 〈他说的那些话没～〉彼の話した話が的中することはない. 〈殃祥～〉吉凶を的確に言い当てる；(《古今·21》).

〔有滋有味(儿)〕 yǒu zī yǒu wèi(r) 〔成〕①おいしそうである. 味がある. 〈别看是素的, 作得～〉精進料理といってもなかなか味がいい. ②興味深い. (思い出などが)楽しい. 興味津々である. 〈他这会儿正在～地想什么〉彼は今いかにも楽しそうに何かを考えている. 〈白副局长正～地看电视, 电话铃突然响了起来〉白副局長がちょうど興味深くテレビを見ていたときに、電話が突然鳴り出した. ③楽々である. 暮らしが楽である. 〈他们活得～〉彼らは楽々と暮らしている.

〔有子莲〕 yǒuzǐlián 〔名〕(植)ムラサキクンシラン.

〔有子万事足〕 yǒu zǐ wànshì zú 〔諺〕子どもがあればすべてのことが満足にかわる. 子どものあることが最大の幸福である；'无官一身轻'〔宮仕えしなければ気は楽なもの〕と続く；(蘇軾《賀子由生第四孫》詩).

〔有子有子命〕 yǒu zǐ yǒu zǐ mìng 〔諺〕('无子天注定'と続き)子をもつものは子をもつ運命になっているからだし、子がないのは天命でそう定まっているからである.

〔有组织(的)〕 yǒu zǔzhī(de) 〔連〕組織がある. 組織的である. 〔～渡河〕〔～强渡〕(軍)周密渡河. ＝'周密渡河' 〔～犯罪〕組織的犯罪.

〔有嘴无心〕 yǒu zuǐ wú xīn ＝'有口无心' 〈别是宝玉, …～〉ひょっとして宝玉が口をきくのに注意が足りず、…；(《紅樓夢·78》).

〔有罪〕 yǒuzuì 〔動〕有罪である. 〈～的人〉有罪の人. 〈确定～〉有罪が確定する. 〈承认自己～〉自分が有罪であることを認める. 〔～同受〕苦難あれば共に受ける. 〔応〕失礼いたしました.

〔有作为〕 yǒu zuòwéi 〔熟〕①なすところがある. 有為である. 才能を発揮するところがある. 〈广阔天地, 大～〉広い天地に能力を発揮するところはいくらでもある. ②計画·方策などを立てる力がある. (公のためになる)事をする力を持っている.

〔有作有为〕 yǒu zuò yǒu wéi 〔成〕＝'有作为'

〔有坐轿的〕 yǒu zuò jiào de 〔諺〕('有抬轿的'と続き)かごにのる人、担ぐ人. (喩)いろんな仕事、お金もうけの方法.

〔有坐性〕 yǒu zuòxing 〔熟〕(方)長く座っていられる；[四川]. 〈你硬是～啊, 说是去坐一下儿, 一去就是大半天〉おまえはほんとうに長尻ながっ尻だなあ、ちょっと行ってくると言ったのに、半日以上も帰ってこない.

〔酉〕

yǒu ①〔名〕酉とり、十二支の第十. ②〈～时〉酉の刻. 午後5時から7時まで；'酉会''酉正''酉牌时分'ともいう. ③〔名〕姓.

〔酉圣〕 yǒushèng 〔名〕(書)酒の別名. ＝'酒圣'

〔丣〕

yǒu ＝'酉'

〔卣〕

yǒu 古代の酒を盛る器の一種.

〔羑〕

yǒu ①〔羑里〕(Yǒulǐ)〔名〕古代の地名；今の河南省湯陰県一帯. ②〔名〕姓.

〔岰〕

yǒu 山間のくぼ地.

〔莠〕

yǒu (～子)〔名〕(植)エノコログサ. ＝'狗尾草' (喩)質の悪い物や人. 〈良～不齐〉よいのと悪いのと入り混じっている.

〔莠草〕 yǒucǎo 〔名〕①(植)エノコログサ. ②雑草.

〔莠民〕 yǒumín 〔名〕(書)悪人. 不良分子.

〔莠言〕 yǒuyán 〔名〕(書)聞きぐるしい醜悪な言葉.

〔莠竹〕 yǒuzhú 〔名〕(植)アシボソ；イネ科.

〔铕〕

yǒu 〔名〕(化)ユーロピウム；金属元素の一つ.

〔槱〕

yǒu 古代、祭祀さいの儀式の一種；神を祭り、燃やすための薪を積み上げる.

〔牖〕

yǒu 窓. 〈～户〉窓とドア. 〈～下〉窓の下.

〔牖中窥日〕 yǒu zhōng kuī rì 〔成〕窓から日をうかがう. 見識のせまいたとえ；(《世說新語·文學》).

〔黝〕(*黝)

yǒu 黒い. 黒ずんでいる. 〈～黑〉真っ黒である；よく人の皮膚について.

〔黝黯〕 yǒu'àn ＝'黝暗' 〔形〕(書)光の当たらない. 暗い. 〈～的墙角〉暗い壁の角.

〔黝黑〕 yǒuhēi 〔形〕☞[黑黝]. 〈晒得～黑〉日に焼けて真っ黒だ. 〈～黑的脸〉黒ずんだ顔.

〔黝红〕 yǒuhóng 〔形〕赤黒い. 〈～的脸膛〉赤黒い顔.

〔黝铜矿〕 yǒutóngkuàng 〔名〕(鉱)黝銅鉱. 四面銅鉱.

〔黝锡矿〕 yǒuxīkuàng 〔名〕〔鉱〕硫銅錫鉱.

〔黝黝〕 yǒuyǒu 〔形〕〔書〕暗いさま.〈～的山影〉暗い山影.

[懮(二)] yǒu 〔懮受〕(yǒushòu)〔形〕〔書〕のびやかなさま.静かで暇なさま.暇でひっそりしているさま.// (一) yōu

[又] yòu ①〔副〕1)また.重ねて.さらに;重複または継続を示す.〈他～立功了〉彼はまた手柄を立てた.〈今天～下雨了〉今日もまた雨になった.〈他拿着这封信看了～看〉彼はその手紙を手に何度も読んだ.〈一步～一步地〉一歩また一歩と. 2)その上.さらに;付加を示す.〈冬季日短,～是雪天,夜色早已笼罩了整个市镇〉冬は日が短い上に雪が降っていたので,夜気がもう町をすっかりつつんでいた.〈除了生活费之外,～发给五块钱做零用〉生活費のほかに,さらに5'元'小遣いとして支給される. ■次例のように異なったことが前後して発生することも表す.〈我昨天看了电影,～买了一点ㄦ东西〉私は昨日映画をみてから,ちょっと買い物をした. 3)端数のあることを示す.〈十～五年〉十有五年.〈一～二分之一〉1と2分の1. 1½. 4)否定文または反語文に入れて語気を強め,さらに一段進むことを表す.ときに不満・非難の語気をもつ.〈你～不是小孩子〉きみは子どもじゃあるまいし.〈你～不是不会〉きみはできないわけではないだろうに.〈你～不曾吃早酒〉あなたは朝酒をくらったわけでもあるまいに;(《清平・快嘴》). ■'又'は一般的に未来のことを表さない.ただし'是''要''该''可以'などがあり,文末に'了'を伴った場合,未来のことも表す.〈明天～是星期三了〉明日はまた水曜日だ.〈天气暖和了,我们～可以在外边学习了〉暖かくなると,私たちはまた外で学習できるようになる. ②〔副〕(多く連用され)1)状況または程度が同時に存在することを示す.…であり…でもある,…だし…だ.だが一方…だ;「動詞+'了又'+同じ動詞」とし,くりかえしを表す.〈～高～大〉高く大きい.〈～多,～快,～好,～省〉多く,早く,りっぱで,むだがない.〈把桌椅移了～移,摆了～摆〉テーブル・いすを移しかえてみたり並べかえてみたりする. 2)一方では.しかし;逆接・順接を問わない.〈～不下米,～想吃粥〉コメをなべに入れようとしないくせに,かゆを食べたがる.〈～贵～不好〉値段が高いのに品物はよくない.〈她～想去,～想不去,拿不定主意〉彼女は行こうと思う一方ではやめておこうとも思い,考えが決まらない.〈我～高兴,～着急〉私は喜ぶとともに一方では慌てた.〈丈夫～不要我,～没一个亲戚投奔〉夫は私と添いたくないというし,身を寄せる親戚の一人とてない;(《清平・簡貼》). ■これらの場合,順接的になるか逆接的になるかは,接続される語や連語の意味内容によって決定される.☞'再 zài'

〔又吃纣王水土〕 yòu chī Zhòuwáng shuǐtǔ 〔諺〕('又说纣王无道'と続き)紂王の土地で生活しながら,紂王は暴逆非道だと言う. 喩 人の恩恵を受けながら悪口を言う;(《金瓶梅・25》).

〔又臭又硬〕 yòu chòu yòu yìng 〔熟〕〔方〕頑固でぶっきらぼうである;〔東北〕.〈你这个人真是茅房的石头,～!〉おまえって男は本当に偏屈だ,頑固で愛想のないったらありゃしない.

〔又次之〕 yòu cìzhī 〔連〕〔書〕またそれから.それのみならず.またさらに.

〔又放羊又拾柴〕 yòu fàng yáng yòu shí chái 〔熟〕ヒツジを放牧させながら,薪を拾う. 喩 二方面から利益を得ようとすること.

〔又复〕 yòufù 〔副〕〔書〕またふたたび.さらにまた.〈她站起身朝窗外看了一看,～坐到沙发上沉思起来〉彼女は立ち上がって窓の外に目をやったが,再びソファーに腰をおろして考え込み始めた.

〔又红又专〕 yòu hóng yòu zhuān 〔成〕思想の面でも仕事・技術の面でも優れている.〈他是个～的工程师〉彼は思想の上でも技術の面でも優れたエンジニアだ.

〔又及〕 yòují 〔名〕〔書〕〔略〕追記.追伸;署名の後に追記したとき,'又及'または'某某又及'と記す.〈下次来人把我的照像机带来!立强～〉次回ついでの人がいましたら私のカメラをもってよこしてください.立強追記.

〔又加(着)〕 yòujiā(zhe) 〔連〕それに加えて.その上に.〈～那邻近地方,有些江湖上的英雄,…〉その上にその近所には在野の英雄がいて,…;(《老残・5》).

〔又夹着〕 yòujiāzhe 〔慣〕それに加えて.さらに.〈批林批孔,～批走后门,…〉批林批孔それに裏口取引を批判し,….

〔又启〕 yòuqǐ 〔名〕〔書〕〔略〕後記.二伸.

〔又且〕 yòuqiě 〔副〕〔白〕かつまた.そのうえに.それのみか.〈白白的得了个美妻,～丰衣足食,事事称怀〉ただで美しい妻を得,そのうえに衣食満ちたり何事も思うとおりであった;(《古今・27》).

〔又弱一个〕 yòu ruò yī ge 〔成〕また一人の人物を失い組織が弱まった.他人の死を悼むこと;(《左傳・昭公3年》).

〔又是烟火又是戏〕 yòu shì yān huǒ yòu shì xì 〔熟〕〔方〕非常に興がのることを形容する.〈她这个人高兴了～,一转眼又翻脸不认人了〉彼女という人はうれしいことがあるとこの上なく陽気になるのだが,一方,どうかした拍子に瞬く間に不機嫌になってそっぽを向く.

〔又想吃肉又嫌腥〕 yòu xiǎng chī ròu yòu xián xīng ='又想吃鱼又怕腥','又想吃又怕烫'〔成〕肉が食べたいが,また肉の生臭さがいや;やりたいと思うが恐れる.

〔又要吃炒蚕豆〕 yòu yào chī chǎo cándòu 〔諺〕('又怕声音响'と続き)ソラマメのいったのを食べたがり,また音がするのをいやがる;やりたいと思うが恐れる.

〔又要吃又怕烫〕 yòu yào chī yòu pà tàng ='又要吃又怕噎'〔諺〕食べたくもあり,一方やけどが怖い.食べたくもあり,また,のどにつまるのを恐れる. 喩 河豚は食べたし命は惜しい.したいと思いながら,するのを恐れる.

〔又要过河〕 yòu yào guò hé 〔諺〕('又怕脱裤子'と続き)川を渡らなければならないが,ズボンを脱ぐのをはばかる. 喩 ある事をしたいのだが,人にあれこれ言われるのをはばかる.〈他是～,光是空口许愿,不办什么事ㄦ〉彼はやろうという気はあるが他人の思惑を恐れていて,口先だけの約束で何もしやしない.

〔又要马ㄦ好〕 yòu yào mǎr hǎo 〔諺〕('又要马ㄦ不吃草'と続き)ウマのよいのを欲しがり,またウマが草を食べないように願う. 喩 不合理な要求をする.虫のよいことばかり考える;'又要马(ㄦ)跑得好又要马(ㄦ)不吃草'〔ウマは速く駆けさせたいし,その上まぐさを食わないことを望む〕ともいう.〈厂长要我们演一出大戏,可是却不给经费,这不是～嘛!〉工場長は私たちに一つの大芝居を演ずるように求めていながら経費は出してくれない,これは草を食べさせないで速くウマを走らせるようなものでしょう.

〔又要做婊子〕 yòu yào zuò biǎozi 〔諺〕('又想起贞节牌坊,两难两难'と続き)娼婦になろうとも思うし,また貞女表彰碑を建てて欲しいとも思うが,とても両立は難しい. 喩 貞女立てたし間男したし.

〔又一次〕 yòu yī cì 〔連〕さらに一度.もう一回.〈进行～深刻的革命〉さらに一度の深まりのある革命を行う.

〔又一番世界〕 yòu yīfān shì jiè 〔熟〕また別の世界. 喩 別の新しい局面や情勢.〈到了长江以南就又是一番世界了〉揚子江の南に来ると,そこはまた別世界だ.

〔又一路〕 yòu yīlù 〔熟〕〔方〕他の人と異なる;〔東北〕.〈他那个人说话办事跟人～,真气人!〉あの男は話をするにしても仕事をするにしてもちょっと普通と違うんだ,本当に腹がたつよ.

〔又做巫婆〕 yòu zuò wūpó 〔諺〕('又做鬼'と続き)'鬼'をはらう巫女にもなり,また'鬼'にもなる. 喩 善人を装って悪い事をする.

[右] yòu ①〔名〕みぎ;〔不変〕.↔'左'〈～手〉右手. 喩 西方;顔を南に向けたときを基準とする.〈江～〉江西省.〈山～〉太行山の西側一帯;現在多く山西省を指す. ②〔形〕(政治思想の上で)保守的である,反動的である.〈～倾〉〈～派〉☞〔語彙〕. ③勝っている;昔,右の方を上座とした.〈无出其～〉その右に出る者がいない. ④〔名〕姓.

〔右半爿〕 yòubànpán 〔名〕〔方〕右側;〔関〕.

〔右半区〕 yòubànqū 〔名〕〔体〕ライト・ハーフコート.

〔右壁〕 yòubì 〔名〕〔方〕右側.='右边';〔関〕,又〔白〕.

〔右臂〕 yòubì 〔名〕右側の腕.

〔右边(ㄦ)〕 yòubian(r) 〔名〕右側.右の方.〈喂!～ㄦ走,～ㄦ走!〉もしもし,右を歩いてください.右を.

〔右边锋〕 yòubiānfēng 〔名〕〔体〕①ライト・ウイング;サッカー,アイス・ホッケー,ハンド・ボール. ②ライト・エンド;アメリカン・フットボール.

〔右便〕 yòubiàn 〔方〕='右边(ㄦ)';〔呉〕.

〔右补阙〕 yòubǔquē 〔名〕〔書〕唐代の中書省の属官;皇帝に対する諷諫を任務とする.〈尝贻～郑钦悦书〉かつて'右补阙'の鄭欽悦に手紙を送った;(《古銘》).

〔右侧〕 yòucè 〔名〕右側.〔～通行〕右側通行.

〔右场区〕 yòuchǎngqū 〔名〕〔体〕ライト・コート.

〔右寸〕 yòucùn 〔名〕右腕の寸脈.〈～细而无力,…〉右の寸脈は細くて弱く,…;(《紅樓夢・10》).

〔右耳〕 yòu'ěr ='右耳刀'〔名〕〔語〕おおざと;漢字の偏旁の一つ;'阝'.

〔右发球区〕 yòufāqiúqū 〔名〕〔体〕ライト・サービスコート;テニス.

〔右方〕 yòufāng 〔名〕右側.右の方.

〔右分〕 yòufēn 〔動〕(長髪を)右の方に分ける.〔名〕同上の髪型.

〔右锋〕 yòufēng 〔名〕〔体〕ライト・フォワード.

〔右辅〕 yòufǔ 〔名〕〔書〕京西の地をいう.長安の西部;漢の右扶風が長安の西を治めたのに基づく.

〔右关〕 yòuguān 〔名〕右腕の関脈.〈～需而无神〉右の関脈はぐったりして力がありません;(《紅樓夢・10》).

〔右归〕 yòuguī 〔名〕〔中薬〕右帰丸;'熟地黄'に川附子・肉桂・杜仲など10種類の薬を配合した丸薬.

〔右横〕 yòuhéng 〔名〕右横.〈学程坐在～查字典〉学程は右横に腰かけ,字典をひいていた;(《魯・彷・肥》).

〔右后卫〕 yòuhòuwèi 〔名〕〔体〕①ライト・フルバック.ライト・バック;サッカー. ②ライト・ガード;バスケットボール.

〔右军〕 yòujūn 〔名〕①昔の三軍の一つ;'三军'は'右军'と'中军'と'左军' ②官名;'右军'を統率する将軍.

〔右列〕 yòuliè 〔名〕①武官をいう;朝官の班次によると文官は左,武官は右. ②〔書〕優れた仲間.

〔右螺旋〕 yòuluóxuán 〔名〕右螺子.〔～定律〕右螺子の法則.

〔右满舵〕 yòu mǎnduò 〔連〕右かじいっぱい;指令.

〔右面〕 yòumiàn(x) yòumian ='右边(ㄦ)'

〔右内锋〕 yòunèifēng 〔名〕〔体〕①ライト・インナー;ハンドボール,サッカー. ②ライト・インサイド;アイス・ホッケー,サッカー,…

Y

ト・ガード；アメリカン・フットボール．④インサイド・ライト；ハンドボール．

〔右派〕yòupài〔名〕①右派．②**階級、政党、集団の中で、政治上保守的あるいは反動的な一派を指す**．〔～分子〕右派分子．圖'右'派という表記法をとっているときは往々にして極右を指す．〈一九五七年，他被打成～〉1957年に彼は右派のレッテルをはられてしまった．〔～言论〕右派の言論．

〔右戚〕yòuqī〔名〕㊐勢力のある親類．

〔右契〕yòuqì ＝'右券'

〔右前卫〕yòuqiánwèi〔名〕㊑ライト・ハーフ・バック．ライト・ミッド・フィールド；サッカー．

〔右切铰刀〕yòuqiē jiǎodāo〔連〕㊒右刃リーマ．右刃フライス．

〔右倾〕yòuqīng〔形〕（思想的に）右傾している，右寄りである．〈～观点〉右翼的な観点．右寄りの見方．〔～保守思想〕右翼保守思想．〔～思想〕右翼思想．右傾思想．〔～机会主义〕右翼日和見主義．☞'机会主义'（☞'机会'）〔～翻案风〕（既決のこと、判決の出ていることを）右派が覆そうとする動き．右派の巻き返しの動き；批判・処分されたものの判決覆しや復権活動などを指す．〔～情绪〕右傾の心情．〔名〕右の傾向．右寄り．〈反冒进的结果又出现了～〉暴走に反対した結果、またもや右寄りが現れた．

〔右券〕yòuquàn〔名〕契約書の右半分．㊗契約をいう．＝'右契'

〔右师〕Yòushī〔名〕複姓．

〔右拾遗〕yòushíyí〔名〕唐代の官名；中書省の属官．

〔右史〕yòushǐ〔名〕①古代の官名；天子の言論を記録する役．②（Yòushǐ）複姓．

〔右手〕yòushǒu〔名〕①右手．〔～定则〕右手の法則．〔～画圆，左手画方，不能两成〕〔成〕右手に円をかき、左手に四角をかけば、二つとも形をなさない．㊗同時に違った性質のことをやることはできない．二兎を追う者、一兎をも得ず．②＝'右首'

〔右首〕yòushǒu〔名〕右側；多く座席について．＝'右手'〈那天他就坐在我的～〉あの日、彼は私の右手に座っていた．〈后半部～的一排窗子〉後ろ半分の右側の一列の窓．

〔右袒〕yòutǎn〔動〕一方に味方する．ひいきする．

〔右梯次队形〕yòutīcì duìxíng〔連〕㊓右翼梯型隊形．右梯次隊形．

〔右外场手〕yòuwàichǎngshǒu〔名〕㊑右翼手．ライト；野球、ソフトボール．

〔右卫〕yòuwèi〔名〕㊑ライト・ディフェンス．

〔右文〕yòuwén〔動〕㊐文を尊ぶ．

〔右武〕yòuwǔ〔動〕㊐武を尊ぶ．

〔右膝跪下〕yòuxī guìxià〔連〕おりしき；号令．

〔右舷〕yòuxián〔名〕右舷．〔～灯〕右舷灯．

〔右香醛酸〕yòuxiāng quánsuān〔連〕㊔デキトロピマール酸．

〔右相〕yòuxiàng〔名〕唐代の官名；中書省の長官．

〔右心耳〕yòuxīn'ěr〔名〕㊕右心房．

〔右心室〕yòuxīnshì〔名〕㊕右心室；心臓の心室中、右に位置するもの．

〔右行〕yòuxíng〔動〕①右手へ書いて行く．②書法で右から左へ書く．

〔右姓〕yòuxìng〔名〕㊐貴い家柄．名門．勢力のある家柄．貴族．

〔右旋〕yòuxuán〔名〕㊖右旋性．右捩れ．〔～光性〕右旋光性．〔～滚刀〕㊒右捩れホブ．〔～化合物〕右旋性化合物．〔～铰刀〕㊒右捩れリーマ．〔～螺纹〕右螺子．〔～糖〕デキストローズ．ブドウ糖．右旋糖．精製グルコース．〔～藤〕㊗スイカズラ．〔～运动〕右回り運動．

〔右翼〕yòuyì〔名〕①㊓右翼部隊；戦うときに正面の部隊の右側に位置する部隊．〈我带了队伍担任～〉私は部隊を率いて右翼となる．〔～为准〕基準右．②右翼；政党や階級、集団の中で、政治思想が保守に傾く部分；日語．〔～顽固分子〕右翼頑固分子．③㊑ライト・ウイング；サッカー、ホッケーなど．

〔右职〕yòuzhí〔名〕㊐高い官職．＝'高职'，'要职'

〔右转〕yòuzhuǎn〔動〕①右に転じる．②右折する．③右傾する．〔名〕右回り．〔～发动机〕㊒右回り発動機．〔～活塞〕ライト・ターン・ピストン．〔～弯走〕㊓右に向きを変え進め；号令．

〔右族〕yòuzú〔名〕㊐名望の家柄．豪族．

〔幼〕 yòu ①幼い．年がゆかない．いとけない．生まれて間がない．幼いころ．〈自～好武术〉幼いころから武術が好きだった．〈～儿〉☞'游戏'．〈～侍夫人〉幼い時から夫人にはべっている；（《清平・風月相思》）．②子ども．幼児．↔'老'〈扶老携～〉年寄りから子どもまでを引き連れる．③〔名〕姓．

〔幼艾〕yòu'ài〔名〕㊐美少女．〈竦长剑兮拥～〉長剣をさげて若くてきれいな娘を抱く；（《楚辞・九歌・少司命》）．

〔幼辈〕yòubèi〔名〕㊐①幼い者たち．子どもたち．幼児たち．②弱輩；年長者に対する卑称．〈自谦～，再三不肯〉弱輩ですからとへりくだり、再三にわたり遠慮する；（《醒世・7》）．

〔幼秉庭训〕yòu bǐng tíng xùn〔成〕幼い時から家庭の教育・しつけを受ける．家訓を授かる．〈副钦差是～，由老太爷自己手里教大的〉副勅使は幼い時から家訓を授かり、老太爺自身の手によって大きくなったのである；（《官場・18》）．

〔幼冲〕yòuchōng〔形〕㊐年が幼い．

〔幼虫〕yòuchóng〔名〕㊗幼虫．〔～期〕幼虫期．

〔幼雏〕yòuchú〔名〕ひな．ひよこ．

〔幼畜〕yòuchù〔名〕幼畜．家畜の子．

〔幼弟〕yòudì〔名〕㊐幼い弟．

〔幼儿〕yòu'ér〔名〕幼児；1歳から6、7歳までの子ども．〔～测验〕幼児テスト．〔～急疹〕㊘突発性発疹．〔～教育〕幼児教育．＝'学前教育'〔～期〕幼児期．〔～体育〕幼児体育．〔～园〕幼稚園．〔一大班〕㊙年長組．〔一小班〕㊙年少組．〔一中班〕㊙年中組．

〔幼而不忌〕yòu ér bù jì〔成〕年長者を恐れないこと；（《左傳・昭公元年》）．

〔幼而学，壮而行〕yòu ér xué, zhuàng ér xíng〔成〕幼にして学び、壮にして行う；幼いとき学問をして、それを壮年になって役だてようとすること；（《孟子・梁惠王下》）．

〔幼风〕yòufēng〔名〕㊐男色の好み．

〔幼蜂〕yòufēng〔名〕ハチの幼虫．

〔幼根〕yòugēn〔名〕㊗幼根．

〔幼功〕yòugōng〔名〕役者や芸人が子どものときに身につけた技．＝'童子功'

〔幼果〕yòuguǒ〔名〕㊗幼果．

〔幼海〕yòuhǎi〔名〕㊐東方にある海．＝'少海'

〔幼嫁从亲〕yòu jià cóng qīn〔諺〕（'再嫁由身'と続き）小さい時の嫁入りは親まかせ、二度目の嫁入りは自分から；（《金瓶梅・5》）．

〔幼教〕yòujiào〔名〕㊚幼児教育．＝'幼儿教育'

〔幼驹〕yòujū〔名〕㊐子ウマ．

〔幼科〕yòukē〔名〕㊥小児科を指す．＝'小方脉科'

〔幼林〕yòulín〔名〕㊛幼樹林．〈发展林业，首先要做好～培植工作〉林業を発展させるためには、まず幼樹林の育成工作をしっかりやらなければならない．

〔幼龄林〕yòulínglín〔名〕㊛幼齢林．

〔幼苗〕yòumiáo〔名〕㊜若苗．出たばかりの胚芽；子どもを指すこともある．〈儿童是民族的～〉児童は民族の若苗である．〈从前埋在一颗少女的心里的～如今发芽了〉昔、少女の心に植えられた若苗がいま発芽した．〔～期〕幼苗期．

〔幼嫩〕yòunèn〔形〕幼い．傷つきやすい．〈不要伤害孩子们的～的心灵〉子どもたちの幼い心を傷つけてはいけない．

〔幼年〕yòunián〔名〕幼年．幼い年ごろ；3歳前後から10歳前後までの時期．〈是他们卖的，这个唯一可以使我记起我～的东西也给他们毁掉了〉彼らが売ったのだ、この唯一幼年時代を思い出させるものも彼らにだいなしにされてしまった．〔～河〕㊝川の成長を3段階に分けた初期の段階をいう．☞'壮年河''老年河'〔～阶段〕㊛幼年段階．〔～喀斯特〕㊏幼年カルスト．〔～泥炭〕㊏幼年泥炭．〔～时代〕幼年時代．〔～土〕幼年土．〔～性〕幼稚さ．㊞〈表现了～〉幼稚さを現した．

〔幼女〕yòunǚ〔名〕㊐幼女．

〔幼女孤男〕yòu nǚ gū nán〔成〕若い女と独り者の男；（《兒女・6》）．〈～不好同行〉若い女と独り者の男が一緒に行くのは具合が悪い．

〔幼皮〕yòupí〔名〕㊛幼皮．

〔幼钱〕yòuqián〔名〕漢代王莽の銭の名．

〔幼弱〕yòuruò〔形〕㊐幼少である．幼い；'弱'は年が小さい．〈那最初来临的女性的自尊，在她～的心灵上还没有成型〉その最初にやってきた女性の自尊心は、彼女の幼い心にはまだ確固とした形をなしていなかった．

〔幼色〕yòusè〔名〕㊐美男子．

〔幼僧〕yòusēng〔名〕㊐尼僧の別称．

〔幼师〕yòushī〔名〕㊚①幼児師範学校．＝'幼儿师范学校'②幼児教師．＝'幼儿教师'

〔幼狮〕yòushī〔名〕㊗ライオネット．

〔幼时〕yòushí〔名〕幼年時代；幼年．

〔幼树〕yòushù〔名〕㊜若木．幼木．苗木．稚樹．〈保证了～的正常生长〉苗木の正常な生長を確保した．

〔幼嗣继承制〕yòusì jìchéngzhì〔連〕末子相続制．

〔幼体〕yòutǐ〔名〕幼体；生まれたばかりの小生物．↔'母体'

〔幼童〕yòutóng〔名〕㊐幼児．〔～军〕カブスカウト；ボーイスカウトの中の一組織で、満12歳に満たない児童を対象とする．

〔幼托〕yòutuō〔名〕㊚幼稚園と託児所．＝'幼儿园'，'托儿所'

〔幼细〕yòuxì〔形〕㊰①細い；㊟．②か細い；㊟．

〔幼小(ㄦ)〕yòuxiǎo(r)〔名〕幼少．幼時．〈端午节在～的心上是一个快乐的节日〉端午の節句は幼い心には楽しい祝日である．〈在我～ㄦ刚一懂事的时候，父亲死了〉私が幼くてやっと物心ついたころ、父は死んだ．〈～的心灵〉幼少の心．

〔幼学〕yòuxué㊐〔動〕旧時、幼児が初めて学問を始める．〔～如漆〕〔諺〕幼学は漆のごとし；幼い時に教わったことは身にしみ込んでなかなか忘れないものである．〔～壮行〕〔成〕幼い時に学問をして、壮年になってそれを実行する；（《醒世・2》）．〔名〕幼くして学ぶ者．学童．

〔幼芽〕yòuyá〔名〕㊗幼芽．新芽．

〔幼鱼〕yòuyú〔名〕稚魚．

Y

〔幼稚〕 yòuzhì〔形〕① 幼い．幼稚である．あどけない．〈震有女曰无双，小仙客数岁，皆～〉(劉)震に無双という娘がおり，(王)仙客より数歳下で，二人ともあどけなかった；(《無雙》)．〔～教育〕幼少教育；学校に入る以前の児童に対して行う．〔～生〕幼稚園児．〔～师范〕幼稚園の教師を育成する学校または学部，学科．〔～园〕⑭＝'幼儿园'（☞'幼儿'）．㊄〈连～也没有地方开〉幼稚園さえ開く所がない；(《魯・故・理》)．② 子どもっぽい．〈～可笑〉おかしいほど子どもっぽい．③ 未熟である．経験が浅い．〈～的想法〉未熟な考え．〈看来太～了！〉みたところ未熟すぎる．〈所以中国的～的资产阶级便只能做帝国主义者的买办〉ゆえに中国の未熟なブルジョアジーは帝国主義者の仲介人たりうるにすぎない．〔～病〕1) 小児病．2) 問題の見方や対処の仕方を低い次元にとどめ，深く分析しない思想的な悪いくせ・病気．〔～产业〕未熟な産業．

〔幼株〕 yòuzhū〔名〕㊥ 苗．苗木；種子植物の．

〔幼子〕 yòuzǐ〔名〕㊥ ① 幼子．② いちばん下の息子．

［有㊁］ yòu ＝'又①3)' // ㊀ yǒu

［佑］ yòu ① 助ける．②〔名〕姓．

〔佑护〕 yòuhù〔動〕保護する．

〔佑助〕 yòuzhù〔動〕保護し助ける．補助する．

［祐］ yòu 助ける．〈保～〉加護．天祐ゆう．

〔祐助〕 yòuzhù〔動〕㊥ 助ける．〈姨之生，乃聪明，死何蔑然而不能以力～〉おばさんは生きている時には聡明そうでいらっしゃったのに，死んでしまってからはどうして暗いところにいるだけで，霊力を及ぼして助けてくれないのですか；(《冥音》)．

［侑］ yòu もと宴席にはべって興を添えたり，酒や料理を勧めることを指した．〈～食〉酒食を勧める．

〔侑酒〕 yòujiǔ〔動〕㊥ 酒を勧める；酒興をもりあげる．〈但是良辰佳节，或宾客席上，必定召他来～〉しかし吉日佳節，あるいは客の席には必ず召して，酒を勧めます；(《二拍・12》)．〈供宾客片时～之欢〉客に酒を勧めるときの一時の興に添える；(《醒世・4》)．

〔侑觞〕 yòushāng〔動〕㊥ 杯を勧める．酒を勧める．

〔侑食〕 yòushí〔動〕㊥☞〔字解〕．

〔侑卮〕 yòuzhī〔名〕杯の一種．

［狖］ yòu 古書に見えるサルの一種．

［诱］ yòu㊐ yǒu ① 導く．教える．〈循循善～〉順序立てて一歩一歩うまく導いていく．② 誘う．誘い込む．〈利～〉利益で人を誘う．③〔動〕㊐ だます．かどわかす．〈来投庄上，～些酒食钱米〉屋敷へ来て，酒や銭をだまし取る；(《水滸・9》)．

〔诱逼〕 yòubī〔動〕おびき寄せて脅迫する．

〔诱变〕 yòubiàn〔動〕誘変する．突然変異を起こさせる；人工的に生物の遺伝子に突然変異を起こさせたり，染色体に歪ゆがみを生ぜしめたりする．〔～剂〕突然変異誘発物質．〔～因素〕突然変異を起こす要因．〔～原〕突然変異を有効的に高める物理処理，または化学薬剤．

〔诱兵〕 yòubīng〔名〕㊥ 敗れたふりをして敵兵をおびき出す兵．

〔诱捕〕 yòubǔ〔動〕おびき寄せてつかまえる．〈用黑光灯～危害茭白的夜蛾〉紫外線ランプでマコモダケに危害を加えるガ(蛾)をおびき寄せてつかまえる．

〔诱虫灯〕 yòuchóngdēng〔名〕誘蛾灯ゆうが．

〔诱导〕 yòudǎo〔動〕誘導する．勧誘する．教導する．教え諭して導く．＝'引导'〈对学生要多用启发和～的方法〉学生に対しては啓発と誘導の方法を多く用いなければならない．〈这些故事的结局很能～观众进行思索〉この物語の結末は観衆を考えこまさずにはおかない．〈他第一步是去～乙班的那十几个满人〉彼は手はじめに乙クラスの十数人の満族の人を説得した．〔借题～〕事を借りてうまく導く．〔名〕①㊥ 誘導．感応．インダクション．＝'感应'〔～反应〕誘導反応．誘発反応．〔～鼓风机〕㊥ 誘引送風機．〔～速度〕誘導速度．〔～通风〕㊥ 誘引通風．吸出(し)通風．〔～信号〕誘導信号．〔～质〕㊥ 誘導質．〔～阻力〕誘導抵抗．② 誘導．教導；〔微～〕．〈按照管制塔的～着陆〉管制塔の誘導によって着陸する．〔～力〕㊥ 誘導力．〔～疗法〕誘導療法．〔～麻醉〕㊥ 誘導麻酔．〔～式〕誘導的(な)．〔～审问〕誘導尋問．〔～物〕㊥ 誘導物質；胎生時または他の未分化組織の分化を誘導する．〔～因子〕㊥ 誘導質．

〔诱敌〕 yòudí〔動〕㊥ 敵を誘う．〔～深入〕〔成〕敵を深く誘い入れる．㊄〈～，聚而歼之〉敵を深く引き込み，包囲せん滅する．

〔诱蛾灯〕 yòu'édēng ＝'诱虫灯'

〔诱饵〕 yòu'ěr〔名〕㊥ 誘いのえさ．〔～导弹〕㊥ 囮おとりミサイル．

〔诱发〕 yòufā〔動〕㊥ ① 誘発する．誘う．〔～突变〕㊥ 突然変異を誘発する(技術)．〔～性〕誘発性(の)．〔～投资〕㊥ 誘発的投資．② 誘導啓発する．

〔诱伏〕 yòufú〔名〕㊥ 敵が陣地を離れるように誘発し，主力軍をもって包囲し，攻撃する一方法．

〔诱供〕 yògòng〔動〕誘導尋問で白状させる．

〔诱购〕 yòugòu〔動〕誘引する方法で人の品物を購入する．

〔诱拐〕 yòuguǎi〔動〕㊥(婦女子を)誘拐する．〔～犯〕誘拐犯人．

〔诱哄〕 yòuhǒng〔動〕㊐ 誘惑し，だます．

〔诱惑〕 yòuhuò〔動〕① 誘惑する；手段を用いて，人の認識をあいまいにさせ，(悪事を)させること．〈红帽子姑娘在路上遇见了一匹老熊～她去采花〉赤ずきんちゃんは途中，一頭のクマに出会い，花をつみに行こうと誘惑された．② 引き付ける．魅惑する．いざなう．㊄〈窗外是一片～人的景色〉窓の外は一面の人を引き付ける景色である．〈然而那马枪对于当时的江湖派却是无上的～〉しかしその騎兵銃はそのころの江湖派にとって，この上ない魅惑だった．〔～力〕誘惑する力．誘惑．引き付ける力．㊄〈音乐的～〉音楽の魅力．㊄〈～很大〉誘惑する力が強い．㊄〈对我毫无～〉私にとっては少しも誘惑にならない．㊄〈此时却有点异样的～了〉その時には異様な魅力があった．〔～导弹〕㊥ 囮ミサイル．〔～色〕㊥ 昆虫がえさをとるために変える体の色．

〔诱集〕 yòují〔動〕おびき寄せて集める．〈用灯光～飞蛾〉あかりでガ(蛾)をおびき寄せる．〔～渔业〕㊥ 誘引漁業．

〔诱剂〕 yòujì〔名〕㊥ 誘引剤．

〔诱奸〕 yòujiān〔動〕㊥ 異性をだまして関係する．誘惑して姦通かんつうする．

〔诱教〕 yòujiào〔動〕㊥ 教え導く．

〔诱接〕 yòujiē〔動〕㊥ 中へ招き入れる．

〔诱力〕 yòulì〔名〕誘惑する力．魅力．誘惑力．引き付ける力．〈烟，酒，现在仿佛对他有种特别的～〉たばこや酒は，現在彼にとっては特別な誘惑力を持っているようである．

〔诱骗〕 yòupiàn〔動〕誘惑しだます．惑わしだます．かどわかす．〈尽量想方设法把她所有的枪～出来〉彼女の持っているピストルをだまして出させる手だてを考え尽くす．〔名〕誘惑．欺瞞ぎまん；〔微～〕．

〔诱迫〕 yòupò ＝'诱逼'

〔诱取〕 yòuqǔ〔動〕おびき寄せる方法でとる．〈～猎物〉おびき寄せて獲物をとる．

〔诱劝〕 yòuquàn〔動〕勧告指導する．誘導する．

〔诱人〕 yòurén〔動〕人を誘い込む．〔～犯法〕〔成〕人をだまして犯罪に引き込む；(《刑律》)．〔形〕魅力がある．〈那里的景色是最～的〉あそこの景色はとても人の心をひきつける．

〔诱杀〕 yòushā〔動〕誘惑し殺す．だまし連れ出して殺す．おびきよせて殺す．誘殺する．〈用灯光～棉铃虫〉灯光でワタの実につく虫をおびき寄せて殺す．〈这人已被敌人～了〉この人はすでに敵に誘惑され殺されていた；(《魯・彷・孤》)．

〔诱使〕 yòushǐ〔動〕㊥(…するように)誘う；〔不完〕．〈～人民放弃争取独立的斗争〉人民に独立を勝ち取る闘争を放棄するように誘いかける．〈炒过的葱花味儿～人感到嘴馋肚子饿〉いためたみじん切りのネギの香りで食欲と空腹を感じさせた．

〔诱唆〕 yòusuō〔動〕誘い込む．教唆する．〔～犯〕教唆犯．

〔诱降〕 yòuxiáng ㊥〔動〕投降を勧告する．〔～政策〕投降を誘う政策．〔名〕投降勧告；〔微～〕．

〔诱销〕 yòuxiāo〔動〕(他の商品と一緒に)商品を送りつけて販売させる．

〔诱胁〕 yòuxié〔動〕㊥ 誘惑・脅迫する．

〔诱压〕 yòuyā〔動〕㊥(…するように)圧力をかける．圧力をかけ，しむける．〈某国急忙跳出来，～埃及停火〉某国は慌ててとび出し，エジプトに停戦するよう圧力をかけた．

〔诱掖〕 yòuyè〔動〕㊥ 導き盛り立てる．引き立て導く．(力を貸し)育てる．〈～奖劝〉引き立て導き励ます．指導鞭撻べんたつ；(《児女・34》)．

〔诱以官禄〕 yòu yǐ guān lù〔成〕高位・高禄こうろくで誘う．

〔诱因〕 yòuyīn〔名〕誘因．ある物事の成立する近因．ある作用を引き起こす原因．(病気などを)誘発する原因．〈高血压的～〉高血圧病を誘発する原因．〈病的～〉病気の誘因．

〔诱引〕 yòuyǐn〔動〕誘い込む．誘い引き込む．誘惑する．＝'引诱'〈教妓女红莲假扮寡妇借宿，百般～，坏了他的戒行〉妓女ぎじょの紅蓮に寡婦のにせの扮装ふんそうをさせて宿を借りさせ，いろいろと誘惑をし，彼の戒行をこわした；(《警世・35》)．〈莺声～来花下〉ウグイスの声に誘われて花の下にやって来た；(白居易《春江》詩)．

〔诱鱼上钩〕 yòu yú shàng gōu〔成〕('取而烹之'と続き)えさで魚を釣って料理する．

〔诱扎〕 yòuzā〔動〕㊐ 誘惑し堕落させる．〈良家子弟不知被他～了多少〉良家の子弟がどれだけ彼女にたぶらかされたかわからない；(《水滸・104》)．

〔诱致〕 yòuzhì〔動〕㊥(良くない結果を)招く．

〔诱子〕 yòuzi〔名〕㊥ 誘いのえさ．おとり；〔山東〕．〈你带的～？〉誘いの餌は持っているか．

［宥］ yòu ① 寛大である．寛大に許す．寛大に扱う．大目に見る．(罪を)許す．〈～我〉私を許してください．〈～贷〉罪を許す．〈原～〉了承する．容認する．〈宽～〉大目に見る．許す．〈这叫做改过自新，皇天必～〉これが改心するということであり，天の神も必ずお許しになるだろう；(《初拍・13》)．② '侑'に通じる．③ こだわる．範囲を限る；'囿'に通じる．④〔名〕姓．

〔宥弼〕 yòubì〔動〕㊥ 補佐し助ける．(支配者を)手助けする．〈～之地〉同上の地位；(宋・王珪《華陽集》)．

〔宥贷〕 yòudài〔動〕㊥☞〔字解〕①．

〔宥减〕 yòujiǎn〔動〕(法)刑罰を軽減する.
〔宥谅〕 yòuliàng〔動〕(敬)許す；理解と許しを請うときの言葉.
〔宥免〕 yòumiǎn〔動〕(書)大目に見て許す.〈～其咎〉その過ちを大目に見て許す.
〔宥罪〕 yòu, zuì〔動〕(書)罪を許す.
〔宥坐器〕 yòuzuòqì〔名〕座右に置いて訓戒とする道具.

〔柚(二)〕 yòu (植)ザボン：果実は'柚子'〔ザボン〕,また'文旦'〔ブンタン〕. // (一) yóu
〔柚柑〕 yòugān〔名〕ザボンの一種.
〔柚坯〕 yòupī〔名〕赤土で作った泥れんが.
〔柚皮〕 yòupí〔名〕ザボンの皮.
〔柚子〕 yòuzi〔名〕☞〔字解〕.

〔囿〕 yòu ① 動物を飼育する囲い.塀でぐるりと囲んだ園.〈园～〉植物園や動物園をいう.〈鹿～〉シカを飼育する囲い.〈～人〉(-rén) 園丁. ② 範囲を限る.こだわる.〈～于成见〉先入観にとらわれる.〈～于俗见〉俗な考えにとらわれる. ③ 事物が集中する所.事物が寄り集まる所.

〔蚴〕 yòu サナダムシ.吸血虫などの幼体.〈毛～〉 1)六鉤幼虫. 2)プレロケルコイド.〈尾～〉有尾幼虫.セルカリア.

〔釉〕 yòu （～子・儿）〔名〕(磁器・陶器の)釉薬.やき薬.エナメル.〈上～子〉釉薬をかける.
〔釉底彩〕 yòudǐcǎi〔名〕下絵装飾.
〔釉底料〕 yòudǐliào〔名〕化粧土.
〔釉底颜料〕 yòudǐ yánliào〔連〕下絵の具.
〔釉灰〕 yòuhuī〔名〕釉薬.ラスター.
〔釉浆〕 yòujiāng〔名〕(陶)スラリー.
〔釉料〕 yòuliào〔名〕釉薬. ＝'釉面'
〔釉面〕 yòumiàn ＝'釉料'〔～磁砖〕〔～瓷砖〕釉薬をかけた磁製タイル.陶製の平板.〔～色料〕上絵の具.〔～砖〕タイル.釉薬をかけたれんが.
〔釉色〕 yòusè〔名〕釉薬の色.
〔釉烧〕 yòushāo〔名〕(化)釉薬焼き.釉焼.
〔釉陶〕 yòutáo〔名〕釉陶.
〔釉瓦〕 yòuwǎ〔名〕釉瓦.
〔釉下彩〕 yòuxiàcǎi〔名〕装飾の模様を描いた上に、透明な釉薬をかけ高温で焼いたもの.〔～绘磁〕透化させた多彩な磁器.
〔釉窑〕 yòuyáo〔名〕くすり焼きがま.
〔釉药〕 yòuyào ＝'釉灰'
〔釉质〕 yòuzhì〔名〕(化)(歯の)琺瑯質.エナメル質.

〔鼬〕 yòu (動)イタチ.〈～鼠〉(-shǔ) 同上. ＝'黄鼠','黄鼠狼'
〔鼬瓣花〕 yòubànhuā〔名〕(植)チシマオドリコソウ；シソ科.
〔鼬獾〕 yòuhuān〔名〕(動)イタチアナグマ.
〔鼬皮〕 yòupí〔名〕イタチの皮.
〔鼬鼠〕 yòushǔ〔名〕① イタチ.ウィーズル. ② 同上の毛皮.
〔鼬子〕 yòuzǐ〔名〕(動)エゾイタチ.オコジョ.〔～皮〕同上の皮.

〔褎(二)〕 yòu ① 穀物の苗が生長し、よく茂っているさま.(喩)人並み優れる.衆にぬきんでる. ② 盛装のさま.衣服や帽子が華美であるさま. // (一) xiù
〔褎然〕 yòurán〔形〕(書)盛装のさま.〔～举首〕〔成〕多くの読書人の中で信頼を得ているたとえ；一つの地方や団体・機関の中で最も尊い人をいう；（《漢書・董仲舒傳》).
〔褎如充耳〕 yòu rú chōng ěr〔成〕外部の批判など耳に入らないこと；（《詩經・邶風・旄丘》).

〔褏(二)〕 yòu 盛大なさま.〈～～〉盛んなさま. // (一) xiù

〔櫾〕 yòu 果樹の名.ザボン. ＝'柚子'

Y

YU ㄩ

〔迂〕 yū ① 曲がる.遠回りする.〈～道〉回り道する. ②〔形〕(言行・見解が)陳腐である,時代後れである,疎い.〈这人～得很〉この人はとても古くさい.〈你怎么这样～！〉あなたはどうしてこうも時代後れなんだろう. ③〔形〕ぐずである.愚かしい.〈我心里暗笑他的～〉私は心中、彼のぐずなのをひそかに笑った. ④〔動〕ごねて阻む.〈你又来～〉あなたはへりくつを並べて邪魔をする；（《魯・吶・阿》).
〔迂憋气〕 yūbiēqì〔名〕(方)むしゃくしゃする気持ち；〔四川〕.〈受了不少的～〉ずいぶんむしゃくしゃする思いをした.
〔迂诞〕 yūdàn〔形〕(書)言動が実際的でない.〈作文书,称我意,然戒之以～〉あなたの文章に私は満足しているが、言動で実際的でないところを避けるようにしなさい；（《隋書・薛道衡傳》).
〔迂道〕 yūdào〔動〕☞〔字解〕①.〔名〕回り道.
〔迂夫子〕 yūfūzǐ〔名〕世事に暗い知識人.融通の利かない学者.世の中のことを知らない学者.没世間な知識人.
〔迂腐〕 yūfǔ〔形〕(貶)時代後れである.愚直である.世の中の事情に疎い.陳腐である.(例)〈看着他那个～样子,真使人要捧腹大笑〉彼のその古いしきたりからぬけ出せないでいるようすを見ると、本当に大笑いものだ.〈做人要圆滑,做神也不必～的〉人たるものは融通が利くようでなければならず、神たるものも愚直であることはない；（《魯・故・起》).〔～腾腾〕(白)古いことにこだわり、道理の通じないさま；（《二十年・98》).
〔迂缓〕 yūhuǎn〔形〕(書)(行動、人間が)緩慢で、きっぱりしていない.(言行が)現実ばなれしている.うかつである.のろのろしている.もたもたしている.愚鈍である.ぐずである.まどろっこしい.〈走路是异常～的〉歩くのが異常に緩慢である.〈他这个人有些～〉彼は動作がぐずぐずしている.〈独有行动却变得格外～〉行動だけがとりわけ緩慢に変わっていた；（《魯・彷・酒》).〈性～,不食猪肉〉性格はうかつで、ブタ肉を食べない；（《說郛・40》).
〔迂回〕 yūhuí〔動〕(書) ① ぐるぐる回る.巡る. ＝'回旋','环绕'〈小火轮改开了慢车,～地转着一个大圆圈〉小型汽船はスピードを落として、ぐるっと大きな円を描いている.〔～曲折〕〔成〕紆余曲折している.(例)〈这部小说情节～,非常吸引读者〉この小説は内容が紆余曲折し、読者を引きつける.〔～生产〕(経)生産要具を製造する生産. ②(軍)迂回する.敵の後、あるいは側面に回る.〈～前进〉迂回して前進する.〔～机动〕迂回機動.〔～线〕(交)迂回線.〔～运输〕迂回運輸.〔～战术〕迂回戦術.
〔迂见〕 yūjiàn〔名〕(書) ① 現実ばなれしている意見.古くさい意見. ② 陳腐な意見.
〔迂久〕 yūjiǔ〔名〕(書)長い間.〈～,大醉而还〉かなりの時間の後、大いに酔って帰って来た；（《後漢書・劉寬傳》).
〔迂拘〕 yūjū〔形〕(書)規則どおりで融通性がない.
〔迂阔〕 yūkuò〔形〕(書)(言行が)実際に合わない.回りくどい.不注意であり不行き届きである.うかつである.〈可见凡事自有一定道理,不可过于～〉あきらかにすべての事には決められた道理がありますから、あまり非現実的ではいけません；（《三俠・4》).〈爹爹身为郡侯,饮此一杯淡水,还道受用,也太～了〉お父さんは郡侯のご身分でありながら、この一杯の冷や水を飲んで満足しているとおっしゃっていますが、それは本当にお気持ちとかけ離れています；（《初拍・20》).〔～之论〕的外れの議論.
〔迂陋〕 yūlòu ＝'迂腐'
〔迂路〕 yūlù〔名〕(書)回り道.
〔迂论〕 yūlùn〔名〕(書) ① 実情に即さない論.現実的でない議論. ② 陳腐な論.
〔迂磨〕 yūmó(又)yūmo〔形〕(方)(話や動作が)緩慢である.のろのろしている.〈他以前干活儿挺麻利的,怎么会变得这样～起来了呢？〉彼は以前はとてもてきぱき仕事をしていたのに、どうしてこんなにのろのろし出したんだろう.
〔迂摸〕 yūmo〔動〕① ためらって決しない.(態度を)あいまいにする. ② わざとぐずぐずする.
〔迂讷〕 yūnè〔形〕(書)謹直にすぎ、話が下手である.愚直で口べたである.
〔迂气〕 yūqi〔名〕① かたくなで陳腐な気風.世事に通じず時代後れな感じ. ② ぐずな性質.〔形〕頑固な.非現実的な.
〔迂青拖紫〕 yū qīng tuō zǐ〔成〕官位が高く厚い禄を得ていること；（《晉書・儒林傳序》).
〔迂曲〕 yūqū〔形〕(書)曲がりくねっている. ＝'迂回曲折'〈～的山路〉紆余曲折した山道.
〔迂儒〕 yūrú (書)＝'迂夫子'〈说起中国来,是没有一样好的,甚至连孔夫子也是个～〉中国のことを話せば、どれもいいところはなく、孔子でも時代後れの読書人にすぎない；（《二十年・24》).〈此～之论也！〉これは腐れ儒者の論調だ；（《三國・86》).〈自称为漫尉,人道是～〉私は自分ではいいかげんな小役人だと思っているが、ほかの人は私のことを融通の利かない者だという；（戴復古《訪陳與機縣尉》詩).
〔迂叟〕 yūsǒu〔名〕(書)世事に疎い老人.
〔迂血〕 yūxuè〔動〕(白)うっ血する. ＝'淤血'〈～凝结〉うっ血し、凝結する；（《紅樓夢・69》).
〔迂言〕 yūyán〔名〕(書)実際的でない言葉.
〔迂远〕 yūyuǎn〔形〕(書)(する事が)的を外れている,まわりくどい,きっぱりしていない.〈在梅女士听来,简直是十分空疏～〉梅女史にはほとんど空疎で的外れなものに聞こえた.〈不是说他的办法太～,就是笑他在做梦〉彼のやり方は的を外れているというのでなければ、彼が夢を見ていると笑うのです.
〔迂执〕 yūzhí〔形〕世の中の事情に疎く、頑固である.〈你也不必这样～〉あなたもそんなふうに世の中の事情に疎く、頑固ではいけない.
〔迂直〕 yūzhí〔形〕① 愚直である. ②(白)あっさりしすぎる.こだわりがない.〈卢义士休如此～！〉盧義士、そうあっさりとあきらめるものではない；（《三俠・45》).
〔迂滞〕 yūzhì (書)＝'迂拙'
〔迂拙〕 yūzhuō〔形〕(書)(心の働きが)鈍い.気が利かない.愚鈍である.(人間が)無器用である.実際のことに疎い.〈他为人～,反映迟缓〉彼は世の事情に疎く鈍感だ.〈性情～〉性分が愚鈍である；（《老殘・1》).

[纡] yū ①＝‘迂①’ ②〔名〕姓.

〔纡纱〕yūshā ㊎＝‘绵纱’；㊉.

〔纡徐〕yūxú〔形〕㊥ 行動が緩慢なさま.

〔纡尊降贵〕yū zūn jiàng guì〔成〕高い地位にある者が身をおとして低い地位に就く. 地位・身分の高い人がみずからへりくだって低い身分としての振る舞い方をする. 〈也不便过于合他两个～, 只含笑拱了拱手, …〉二人に対して身分を下げすぎて接するのもはばかられるので, ただほほえみを浮かべ拱手きょうしゅして, …；(《兒女・40》).

[扜] yū 引っぱる. 広げる. 開ける.

[於㊀] yū〔名〕姓. ∥ yú ☞‘于’, ㊁ wū

[唔㊀] yū ☞‘咀唔’ (☞‘咀㊀’) ∥ ㊁ wú

[淤] yū ①〔動〕(水路が)泥でふさがる, 泥が詰まる, 泥などがたまる. 〈～了好些泥〉泥がたくさん詰まった. ②川や溝にたまった泥と砂. (川・沼・貯水池などに)沖積した泥. 〈河～〉川の泥. 〈沟～〉溝にたまった泥. ③沖積した. 流れでたまった. (泥などが)たまった. 〈～泥〉〈～土〉☞ 語素. ④＝‘瘀’

〔淤地〕yūdì〔名〕土砂が堆積たいせきして形成された土地. 〔～坝〕推積で出来た平地.

〔淤淀〕yūdiàn〔動〕(水の中に土砂などが)沈殿してたまる. 〈河身～〉川底に土砂がたまる.

〔淤阏〕yū'è〔動〕㊥ 水が通らずふさがる. 〈州有孟渎, 久～〉その地には小さな溝があり, 長い間水が通っていない；(《唐書・孟簡傳》).

〔淤盖〕yūgài〔動〕泥をかぶせる.

〔淤溉〕yūgài〔動〕泥水で灌漑かんがいする；田を肥沃ひよくにするため.

〔淤高(了)〕yūgāole〔動〕土砂がたまって高くなる. 〈河床～, 河水上涨〉川の底に土砂がたまって, 水位が上がる.

〔淤灌〕yūguàn〔動〕洪水の時期に放水・灌漑し, 洪水がもって来る泥土と養分を田畑に蓄積させて, やせた土壌を肥えさせる. 〔名〕㊇ 汚泥灌漑.

〔淤河〕yūhé〔名〕泥砂で詰まった川.

〔淤积〕yūjī〔動〕㊥ (泥や砂が)たまる. 沈泥がたまる. 〈湄公河下游泥沙～, 沿岸缺乏海港〉メコン川の下流は泥や砂がたまり, 沿岸に港が少ない. 〔～砂〕きたない砂. 〔～土〕㊐ 沖積土. 〔～物〕㊐ 沖積物.

〔淤浆〕yūjiāng〔名〕㊋ スラリー. 〔～泵〕スラリー・ポンプ. 〔～液〕スラリー液. 〔～油〕スラリー油.

〔淤埋〕yūmái〔動〕堆積した土砂が(土地や建物などを)覆う. 〈洪水过后, 河泥～了许多良田〉洪水が過ぎてみると, 川の運んだ泥が多くの良田を覆ってしまっていた.

〔淤泥〕yūní〔名〕(川・湖・ダム・池などに)沖積した泥. 水底のくさった泥. 沈泥. スラッシュ. シルト. 底質粘土. 〔～泵〕㊇ スラッジ・ポンプ. 〔～槽〕㊇ スラッジ・タンク. 〔～木贼〕㊊ ミズドクサ. 〔～泥砂〕滞積土砂. 〔～砂〕㊍ ダーティ・サンド. 〔～滩〕㊌ ぬかるみの平瀬. 〔～塘子〕泥深い池. 〔～现象〕㊇ ショー・スラリー. 〔連〕(yū ní) 泥がたまる. 泥が積もる.

〔淤气〕yūqì〔名〕廃坑などにたまったガス. 〔連〕(yū qì) ガスがたまる.

〔淤浅(了)〕yūqiǎn(le)〔動〕(水路が)土砂の堆積により浅くなる. 〈河槽逐年～〉川床が土砂の堆積で年々浅くなる.

〔淤肉〕yūròu ＝‘瘀肉’〈眼睛里有～, 不上眼药怎么成啊？〉目の中にはれものが出来ていますよ, 目薬をささなきゃだめじゃないですか.

〔淤塞〕yūsè〔動〕水路が泥でふさがる. 〈水道～了〉水路が泥で詰まった. 〈水渠被泥沙～了〉水路に泥がよどんで詰まった. 〈场中一著沉郁之气, …〉場内には沈鬱ちんうつな雰囲気がただよっており, ….

〔淤沙〕yūshā〔名〕(川や海の底などに)たまった砂. 〔動〕(yū, shā) 砂がたまる. 砂でふさがる. 〈一场大雨过后, 江底淤了很多沙〉ひとしきりの大雨が降った後, 川底に大量の土砂がたまった.

〔淤死(了)〕yūsǐ(le)〔動〕(泥などが)ふさがって通じなくなる, 詰まって通らなくなる. 〈路两旁的水沟都～了, 疏通一下吧！〉道の両側の排水溝がみな詰まってしまった, 少しさらって流れるようにしよう.

〔淤土〕yūtǔ〔名〕(池・川・溝などの)沈殿した所. 沖積土. 〔連〕(yū tǔ) 土が詰まる. 土がたまる. 土でふさがる.

〔淤血〕yūxuè〔名〕うっ血. 皮下出血. 斑状出血. ＝‘瘀血’〈却把七窍～痕迹拭净〉まず七つの穴のうっ血のあとをきれいにふき取った；(《金瓶梅・5》). 〔動〕(yū, xuè) うっ血する.

〔淤渣〕yūzhā〔名〕㊇ スラッジ. 泥状物. スラム.

〔淤滞〕yūzhì〔動〕㊥ (水路が)泥土でよく流れなくなる. 〈疏通～的河道〉泥でふさがった川筋をさらって, よく通じさせる. 〔名〕㊏ 停滞.

〔淤住(了)〕yūzhù(le)〔動〕ふさがる. (水・泥・土などで)詰まる.

[菸] yū 〔菸邑〕(yūyì)〔動〕㊥ 枯れる. しおれる. ∥ yān ☞‘烟’

[瘀] yū〔動〕血液が鬱積うっせきする. 血液が流通しない. 〈～血〉うっ血(する).

〔瘀斑〕yūbān〔名〕㊐ 溢血点いっけつてん.

〔瘀黑〕yūhēi〔名〕㊎ うっ血で出来た黒いあざ；㊉.

〔瘀脓〕yūnóng〔動〕膿うみがたまっている. 〔名〕膿. 膿汁. 〈把这腿上的～挤出去吧！〉この足の膿を絞り出そう.

〔瘀肉〕yūròu〔名〕〔中医〕①癰腫ようしゅの腐乱した肉. 壊疽えそ. ＝‘淤肉’ ②肉腫のようなもの. ＝‘淤肉’

〔瘀伤〕yūshāng ㊥〔動〕血が腐る. (植物が)痛みくずれる. 〈形销铄而～〉形体は消え溶けて腐りやぶれる；(《楚辭・宋王・九辯》). 〔名〕凝血を伴う傷.

〔瘀血〕yūxuè〔名〕〔中医〕瘀血おけつ. 血液循環の異常により局部に滞った血液；病状であり, また病因ともなる. 〔動〕(yū, xuè) うっ血する.

[于㊀](①△於) yú ①文言の介詞. 1)…に. …で. ＝‘在’〈坐～堂上〉堂上に座す. 〈生～清末〉清末に生まれた. 〈～内不见了李逵〉その中に李逵はいなかった；(《水滸・72》). 2)(…に)とって. (…に)対して. ＝‘对于’, ‘对’〈～人民有益〉人民に有益である. 〈忠～祖国〉祖国に忠誠である. 〈世界形势～我们有利〉世界の情勢は我々に有利である. 〈这样～大家都有好处〉こうすればみんなにとっていいんだ. 〈使他预感到有一种～他不利的暗影〉彼に一種の自分に不利な暗影を予想させた. 〈这～他很光采〉これは彼にたいへん面目を施す；(《魯・吶・阿》). 3)…へ. ＝‘到’〈勿委过～人！〉他人に罪をなすりつけてはならない. 〈光荣归～党〉栄誉は党に帰す. 4)…から. …より. ＝‘自’, ‘由’〈取之～民, 用之～民〉人民より得たものを人民のために用いる. 〈出～自愿〉自由意志による. 5)…に. (…に)向かって. ＝‘向’〈求救～人〉救いを人に求める. 注 ‘于’のもつ1)～5)の働きは, この語のもつ広い意味での場所を設定する働きから出たもので, 日本語の…に, …から…へ, …に向かってなどは, 実は動詞の意味によって導き出されたものである. 6)形容詞の後に置き, 比較を表す；‘过’と同じ意味. …より. …よりずっと. 〈苛政猛～虎〉むごい政治の害はトラの害よりも甚だしい. 〈霜叶红～二月花〉紅葉は早春の2月の花よりも赤い. 〈人民的利益高～一切〉人民の利益はすべてに優先する. 7)動詞の後に付いて, 受動を表す. 〈见笑～大方〉世の識者に笑われる. 世間の笑いものになる. ②〔名〕姓；‘干钩于’といって, 他の同音姓氏用文字と区別する. ∥ ‘於’又 yū；又 wū, ㊁ xū

〔于此可见〕yú cǐ kě jiàn〔連〕このことから次のことがわかる. 〈～, 他是一个有赤子之心的人〉このことから見て彼が天真純潔な心の持ち主であることがわかる.

〔于飞〕yúfēi〔動〕㊥ 鳥類の雌雄が並び飛ぶ；一般に婚姻を指す. 夫婦和合するたとえ. 〈成亲之后, 便可～赴任〉結婚したら, 夫婦仲よく赴任しなさい；(《古今・9》). 〈不得～兮使我沦亡〉結婚が出来なければ私の命を奪ってくれ；(《董西廂・4》).

〔于归〕yúguī〔動〕㊥ 嫁ぐ. 〈然后携妾～〉その後に私をつれて嫁にする；(《警世・32》).

〔于己无损〕yú jǐ wú sǔn〔成〕自分に損害や損失がない. 〈这是件～, 于人有益的事, 你何乐而不为？〉これは自分に損はなく人の為になることじゃないか, きみはなんで好んでそれをしようとしないのか.

〔于济〕yújì〔動〕㊥ 救済する.

〔于嗟〕yújiē〔間〕感嘆を示す；喜びにも悲しみにも用いる. ＝‘吁嗟’〈～乎！玉梅妹！〉ああ, 妹の玉梅よ. 〈～麟兮〉ああ, 麒麟きりんよ；(《詩經・周南・麟之趾》).

〔于今〕yújīn〔名〕㊥ ①今まで. 〈延安一别, ～十年〉延安で別れて以来, 今では10年になる. 〔～为烈〕現在ではもっとひどい；昔からあるのだが, 現在それがひどくなっているだけであるということ；多く‘古已有之’と連用する；(《孟子・萬章下》). ②いま. 今日. 〈这城市建设得非常快, ～已看不出原来的面貌〉この都市は建設がとても速くて, 今ではもう, 元の姿はかげも形もない. 〈～又有个不识窍的小二哥, 也与个妇人私通〉今日もまた, あるわけのわからない小僧が, 一人の女と私通している；(《警世・38》).

〔于思〕yúsāi〔形〕㊥ ひげが多いさま；多く㊒. 〔～满面〕〔成〕顔一面ひげだらけ.

〔于时〕yúshí〔名〕㊥ 往時. 昔. そのころ. その時代. 〈～, 国民革命军已出师北伐〉そのころ, 国民革命軍はすでに兵を出し北伐に向かっていた.

〔于是〕yúshì〔接〕そこで. それで；上の文で述べた後, その内容を受けて, そのような状況のもとで, またはそのような事情になったので, 後で述べるようなことになることを表す. ‘于是’でつないである文には, よく‘就’が用いられている. 〈几个问题都讨论完了, ～大家就回家了〉幾つかの問題の討議が終わったので, みんなは帰って行った. 〈觉慧点了点头, ～两个人加速了脚步〉覚慧がうなずいたので, 二人は歩を速めた. 〈～连饭也不吃, …〉そこで御飯も食べずに, …；(《金瓶梅・2》). 〈～率凤阳精兵四万〉そこで鳳陽の軍隊の精鋭4万を統率した；(《清平・風月相思》).

〔于是乎〕yúshìhū ＝‘于是’；‘于是’よりも語気がゆるい. 〈尹大将军～便有北上之行〉尹将軍はかくて北上の旅に出ることとなったのである.

Y

〔于事无补〕 yú shì wúbǔ 〔成〕事になんら役にたたない. 〈～之事, 做它又有何用？〉なんら役にたたないことをやって何になるか.
〔于事无益〕 yú shì wú yì 〔成〕事になんらよいことがない. 〈非但～, 而且于人有损, 我是不做的〉なんら益するところがないばかりか、人に害を及ぼす、そんなことを私はしないのです.
〔于酸〕 yúsuān 〔名〕(化)ニコチン酸.
〔于心不安〕 yú xīn bù ān 〔成〕心中に不安があること；(《石點頭·9》). 〈这样盛情款待, 我着实～〉このように厚いおもてなしを受けますと、私は恐縮して心が休まりません.
〔于心不忍〕 yú xīn bù rěn ＝'于心何忍' 〔成〕内心申しわけなく思う. 〈他做饭这件事情本身, 我们就～〉彼が料理をするということ自体について、我々はまさに内心申しわけなく思っていた.
〔于心无愧〕 yú xīn wú kuì 〔成〕内心にやましいことがない；(《石點頭·8》). 〈我张某所作所为, ～〉私張某がやったことについては、何ら心にやましいところはない.
〔于焉〕 yúyān 〔副〕(書)ここにおいて. それゆえ.
〔于役〕 yúyì 〔動〕(書)①君命を奉じて他国に使する. ②軍役に服する. 〈君子～, 不知其期〉君子は軍役に服するに当たって、その期限を知らない；(《詩經·王風》).
〔于邑〕 yúyì 〔形〕(書)悲しい. 意気消沈している. ＝'迂郁'
〔于于〕 yúyú 〔形〕(書)①ゆっくり行くさま. 〈～焉而来矣〉ゆっくりとやって来た；(韓愈《上宰相書》). ②気付かないさま. 〈其卧徐徐, 其觉～〉なかなか寝つかれず、寝るとなかなか起きることができない；(《莊子·應帝王》).

〔与㊂〕(與) yú ＝'欤' // ㊀ yǔ, ㊁ yù

〔予㊀〕 yú ①私；古語の第一人称；後世、自叙の部分に用いた. 〈～岂好辩哉〉私はいたずらに弁舌を弄することを好む者ではない；やむをえないからである；(《孟子·滕文公下》). 〈～取～求〉自分のところから取り、自分のところから求める. (転)かってに求めて取る. 〈～有一计, 令沿江守吏, 不能举火〉私に一計があります、岸辺で烽火台を守っているものに火を挙げられないようにさせるのです；(《三國·75》). ②〔名〕姓. // yǔ

〔予取予求〕 yú qǔ yú qiú 〔成〕☞〔字解〕；(《左傳·僖公7年》). 〈利用权势, ～〉権力を利用し、かってに取り、かってに求める.
〔予圣〕 yúshèng 〔動〕(書)自分を聖人と思う.
〔予小子〕 yúxiǎozǐ 〔名〕(書)①天子の自称；また天子以外にも用いる. 〈维～, 夙夜敬止〉私は一日じゅう一生懸命にやる；(《詩經·周頌·閔予小子》). ②天子が喪に服している間に用いる自称.
〔予一人〕 yúyīrén 〔名〕(書)古代、天子の自称；朕も一個の人で余人と異ならないとの謙辞. 〈尔万方有众, 明听～诰〉各方面の人々は、しっかりと私の命令を聞きなさい；(《尚書·湯誥》).
〔予智自雄〕 yú zhì zì xióng 〔成〕自分は智があるとして、仲間より優れているとする；(《禮記·中庸》).

〔邘〕 yú ①古代の国名；今の河南省沁陽県. ②〔名〕姓.

〔忬〕(懙) yú 〔忬忬〕(yúyú) 〔形〕歩くのが静かでゆったりしているさま.

〔伃〕 yú 〔倢伃〕(jiéyú) 〔名〕(書)漢代、宮中の女官の名. ＝'婕妤'

〔妤〕 yú 〔婕妤〕(jiéyú) 〔名〕＝'倢伃' (☞'伃')

〔扵〕 yú ＝'于'

〔余㊀〕(①—④餘) yú ①余った. 残った. 余剰の. 〈～粮〉☞〔語彙〕. 〈其～〉その残り. そのうちの残ったもの. その他. 〈～不多言〉そのほかは言わなくとも(わかるだろう)；(《金瓶梅·6》). ②十·百·千などのまとまった数あるいは度量衡の大きな単位の端数. 〈十～人〉10人余り. 〈三百～斤〉3百'斤'余り. 〈两丈～〉2'丈'余り. ③〔動〕(数)余る. 〈二十五除以四～一〉25を4で割ると1余る. ③(ある事柄を済ませた、ある情況が高まった)結果. 〈兴奋之～, 高歌一曲〉興奮のあまり、大声で一曲歌った. ④余暇. 〈公～〉公務の余暇. ⑤我. 私. ＝'我' 〈～致力国民革命〉私は国民革命に力を尽くす. 〈～老矣, 常为人讥为不识新潮流, …〉私は年をとった、いつも新しい時代の潮流を知らないと人に嘲笑され、…. ⑥〔名〕姓. // ㊁ xú

〔余白〕 yúbái 〔名〕余白. 〈留有～〉余白を残してある.
〔余摆〕 yúbǎi 〔名〕(数)余擺. トロコイド. 〔～管〕(機)トロコトロン. 〔～线〕(機)トロコイド曲線. 〔～波〕(機)トロコイド波.
〔余备度〕 yúbèidù 〔名〕(機)冗長度.
〔余病〕 yúbìng 〔名〕余病. 〈倒也并没有什么～〉しかし別になんの余病もなかった；(《魯·故·栄》).
〔余波〕 yúbō 〔名〕余波. 余韻；事件が解決したあとに残る影響. 〈纠纷的～〉ごたごたの余波. 〈～未平〉余波はまだおさまらない. 〈台风的～〉台風の余波. 〈丧事的～也慢慢平静〉葬儀の余波もだんだんと静まった.
〔余步〕 yúbù ＝'余地'
〔余才〕 yúcái (方)＝'余馋'；(罵).
〔余残〕 yúcán (書)〔名〕残り. ほか. 〈除却牟尼一个人, ～总被无常取〉釈迦牟尼一人を除いて、ほかはみな生滅流転に取りつかれてしまう；(《變文·無常經》). 〔動〕残る. 残す. 〈～诸女, 尽皆分散, 各自还家〉残された婦人たちは全員が解散し、それぞれ家に帰った；(《變文·成道經》).
〔余茬〕 yúchá 〔名〕作物の切り株. 〈清除玉米和大豆的～〉トウモロコシとダイズの切り株を取り除く.
〔余馋〕 yúchán 〔名〕(方)よだれかけ. ＝'围嘴'；(罵).
〔余车〕 yúchē 又 yújū 〔名〕(書)てごし. 輦.
〔余酲〕 yúchéng 〔名〕(書)二日酔い.
〔余蚳〕 yúchí 〔名〕貝の名；黄色の地に白い斑点がある殻を持っている.
〔余齿〕 yúchǐ 〔名〕(書)余生.
〔余喘〕 yúchuǎn 〔名〕(書)死に瀕した人の絶え絶えの呼吸. 絶えようとする命. 死に近づいた命. まさに死なんとする人の虫の息. 〈殆及～, 薄言胸臆〉死に瀕して、心からの話をする；(《隋書·劉炫傳》).
〔余存〕 yúcún 〔名〕剰余. 残余. 残高. ＝'剩余', '结存' 〈核对销售数量和～数量〉売上数と残高数を照らし合わせる.
〔余党〕 yúdǎng 〔名〕①残党. まだ滅んでいない同類·同族. 残った仲間. 〈搜查搜查～〉残党を捜査する. 〈江中所浮者, 非葫芦冬瓜, 乃蛟精～也〉川の中に浮かんでいるのは、ヒョウタンやトウガンではなく、みずちの妖怪の残党であります；(《警世·40》). 〈两下夹攻, 大败群贼, 降者无数, ～溃散〉前後より挟み撃ちにして、賊軍を大いに破り、くだる者の数知れず、残党は潰滅した；(《三國·11》). ②一味.
〔余地〕 yúdì 〔名〕①余地. 〈不留～〉余地を残さない. 〈有充分考虑的～〉十分考慮する余地がある. 〈留有～的估计〉控えめの見積もり. 〈没有商量的～〉相談する余地がない. 〈没有选择的～〉選択の余地がない. 〈事情究竟还有没有挽回的～？〉事には、いったいまだ挽回の余地がありますか. ②余地. 余っている土地. 〈只有增建的～〉建て増しするだけの余地はある.
〔余毒〕 yúdú 〔名〕余毒. 残っている毒素や災難. 〈～未消〉余毒がまだ消えない. 〈封建～〉封建の余毒. 〈肃清～〉余毒を清める. 〈流～〉余毒を流す.
〔余多〕 yúduō 〔形〕余っている. 余計である. ＝'多余'
〔余额〕 yú'é 〔名〕①定員の余裕. ②残金. 残高. 残額. 繰越高. ＝'差额' 〈把～转入下年度〉残額を次年度に繰り越す. 〔～承前〕(商)前葉繰越高. 前期繰越高. 〔～过人〕(商)残高振替. 〔～移后〕(商)次葉繰越高. 次期繰越高. 〔存款～〕預金残高. 〔上年～〕(商)前年度繰越高. 〔银行往来～〕(商)銀行預金帳尻. 銀行預金残高. 〔帐目～〕(商)勘定尻. 〔应受～〕(商)未収勘定尻. ③(商)残量. 〔合同～〕契約残量.
〔余愤〕 yúfèn 〔名〕(書)残っている憤り. 余憤. 〈发泄～〉余憤をもらす(はらす).
〔余风〕 yúfēng 〔名〕(書)遺風. 残ったならわし. ある人物が残した影響. 〈赵文怀其～〉趙文はその遺風をなつかしんでいる；(王儉《褚淵碑文》).
〔余夫〕 yúfū 〔名〕(書)16歳以上、丁年未満で、まだ一家をなさない者；古代、一戸は8人をもって'率'とし、それ以外の丁年の男子をいった. ＝'余丁' 〈～二十五亩〉未成年には25'亩'(を与える)；(《孟子·滕文公上》).
〔余富〕 yúfù 〔形〕(書)十分にある. あり余る. 豊かである；又(方). ＝'富余'
〔余甘〕 yúgān 〔名〕①'橄榄'〔オリーブ〕の別名. ②茶の別名.
〔余甘果〕 yúgānguǒ ＝'余甘子' 〔名〕(植)ヒメミカンソウ.
〔余割〕 yúgē 〔名〕(数)コセカント. 余割.
〔余功〕 yúgōng 〔名〕(交)アフター·エフェクト.
〔余光〕 yúguāng 〔名〕(書)①余明. 残った明かり. 残っている光. 残照. 〈黄昏的～〉たそがれの残照. ②ただで受けとる恩恵. ③(体)スプリット·ビジョン；バスケットボール.
〔余寒〕 yúhán 〔名〕(書)余寒. 〈夜间颇有～〉夜はまだまだ冷える；(《魯·吶·阿》).
〔余杭窑〕 yúhángyáo 〔名〕宋代、浙江省余杭の焼き物.
〔余痕〕 yúhén 〔名〕(書)残された痕跡.
〔余弧〕 yúhú 〔名〕(数)余弧；二つの弧の和が一円に等しいとき、その一方を他の'余弧'という.
〔余晖〕 yúhuī 〔名〕(書)夕日. 〈落日投射出最后的～, 映照着天际〉沈む太陽が最後の余光を投射し、地平線に照り映えている.
〔余辉〕 yúhuī 〔名〕①(書)まだ消え失せない(太陽の)輝き. 太陽が山に隠れたときの光. 〈下山路上, 回头望一眼, 西天的～返照在绿座上〉下山の途中、ふり返ってちらっと見ると、西の空の残光が緑の座の上に照りかえしていた. 〈唯一的小方窗里透进了光束, 是落日的～, 还是站台的灯？〉唯一の小さな四角い窓から光がさし込んできたが、夕日の残光であろうか、それともプラットホームの灯であろうか. ②(機)アフター·グロー. ③(写)残光.
〔余火〕 yúhuǒ 〔名〕①残り火. ②残った怒気. 〔～未消〕怒りはおさまっていない.
〔余悸〕 yújì 〔名〕(書)まだ残っている恐怖；事後の恐れ. 〔犹有～〕〔成〕

まだぴくぴくしている.

〔余角〕 yújiǎo 〔名〕(数)余角.

〔余巾〕 yújīn 〔名〕(方)えりまき. マフラー. ＝'围巾'；(呉).

〔余烬〕 yújìn 〔名〕(書)① 余燼. 燃えかす；燃えた後、灰を残し、まだ燃え尽きていないもの. 〈纸烟～〉紙巻きたばこの燃えかす. 〈劫后～〉略奪の後に残された焼け跡. 〈他们踏过鞭炮的～, 走过清静的和热闹的街市〉彼らは爆竹の燃えかすを踏み、静かな、またはにぎやかな通りを歩いた. ② 残余；敗残兵などを指す. 〈将欲收拾～, 背城借一〉敗残の兵士たちを再編成して、城に拠って最後の一戦をしようとした；(《蘐應》).

〔余惊未息〕 yú jīng wèi xī 〔成〕驚きがまだおさまらない.

〔余可类推〕 yú kě lèituī 〔連〕他は類推されたい；…など. うんぬん. 等々.

〔余款〕 yúkuǎn 〔名〕余った金. 残金. 差金. 残高. 〈还有多少～？〉残金はまだどのくらいあるか. 〈～付清〉差金を決済する. 〔赊帐～〕売掛残高.

〔余滥〕 yúlàn 〔形〕(白)ひどく無頼である. 悪人である. 〈你往日忒～, 今番刀下斩〉おまえは昔ひどく無頼であったから、今になって一刀のもとに切りつけられるのだ；(《元曲外・遇上皇・4》).

〔余黎〕 yúlí 〔名〕(書)一般大衆.

〔余里挂外〕 yú lǐ guà wài 〔成〕どちらともはっきりしない. 当たり障りがない. 関係が深くない. 〈～的话〉当たり障りのない話.

〔余力〕 yúlì 〔名〕(書)余力. 〔不遗～〕余力を残さない. 全力を傾ける.

〔余利〕 yúlì 〔名〕所得の利潤. 純益. 企業利潤.

〔余沥〕 yúlì 〔名〕(書)残り酒. (喩)分け与えられた小利のたとえ. わずかばかりの恩恵.

〔余粮〕 yúliáng 〔名〕余剰食糧；国家に供出して残った食糧； '缺粮' に対し. 〈我还了一些帐, 把～卖给了合作社一千五百斤〉いくらかの借金を返して余剰食糧を合作社に1,500 '斤' 売った. 〔～户〕余剰食糧のある家. 〔～区〕食糧余剰地区.

〔余量〕 yúliàng 〔名〕(化)裕度. アロウアンス.

〔余料〕 yúliào 〔名〕ロスになった材料・原料.

〔余留〕 yúliú 〔動〕余る. 残る. 〈家里一场大火, 什么都没有～〉家は大火事になって、何も残らなかった.

〔余留膨胀〕 yúliú péngzhàng 〔連〕(機)二次膨脹.

〔余论〕 yúlùn 〔名〕付加的な論評. 余論.

〔余面〕 yúmiàn 〔名〕(機)ラップ. ラッピング.

〔余年〕 yúnián 〔名〕(書)晩年. ＝'晚年'

〔余孽〕 yúniè 〔名〕(書)余毒. 残った悪勢力. 残党. 残った悪党. 〈正视光明里的黑暗, 忍受帮派～的挤压, …〉光明中の暗黒を正視し、派閥残党勢力の圧力を耐え忍び、…. 〔封建～〕封建の残りかす. (例)〈那儿的学生都是一些～, 上学下学都坐轿子, 有的还要带着跟班〉そこの学生はみな封建の残りかすで、学校への行き帰りはいつも轎に乗って、その上お供を連れてくるものもいた.

〔余怒〕 yúnù 〔名〕余憤. 消えない怒り. 残った怒気. 〈～无法发泄〉余憤やるかたなし. 〔～未息〕〔～未消〕残った怒りがおさまっていない. (例)〈司令员～, 宣布了他的决定〉司令員の残った怒りはまだやまず、彼の決定を公表した. (例)〈爸爸～地对他说：…〉お父さんは怒りがこらえられず彼に…と言った.

〔余票〕 yúpiào 〔名〕売れ残りの切符. 〈今日上午九时售部分～〉本日午前9時売れ残り切符若干発売.

〔余气〕 yúqì 〔名〕(化)残気.

〔余钱〕 yúqián 〔名〕余った銭. 余分な金.

〔余窍〕 yúqiào 〔名〕(書)人体の口以外の穴. 〈设令发于～, 子亦将承之？〉もしも口以外の所から発したもの(おなら)なら、あなたはこれを受け入れるか；(《列子・仲尼》).

〔余切〕 yúqiē 〔名〕(数)コタンジェント. 余接. 〔～曲线〕コタンジェント・カーブ.

〔余庆〕 yúqìng 〔名〕(書)余慶. 先祖から伝わる恵み. 子孫にまで及んだ祖先の恩沢. 祖先の善行の報いとして子孫の身に来る吉事. 〈蒙受～〉余慶を被る.

〔余丘〕 Yúqiū 〔名〕複姓.

〔余缺〕 yúquē 〔名〕(書)余裕と欠乏. 余剰と不足. 〈互通有无, 调剂～〉有無相通じ、過不足を調整する.

〔余热〕 yúrè 〔名〕① 余熱. 廃熱. 〈熨斗的～〉アイロンの余熱. 〈她安静地走着, 塑料底凉鞋无声地踩着散发着～的街面, 好像不想说话〉彼女は静かに歩き、プラスチックの底のサンダルが音をたてずに余熱を発散している路面を踏み、まるで話をしたくないようだ. 〔～回收器〕熱の復熱装置. ② 退職・離職後の時間と精力. 〈利用晚年的～〉晩年の余暇と余力を利用する. ③(地位を離れた者、あるいは休・退職者が残している)影響力, にらみ.

〔余容〕 yúróng 〔名〕①(植)シャクヤク. ＝'芍药' ②(書)西方に沈もうとする月；擬人化した言い方. 〈～犹可隔帘看〉余容はなお御簾を隔てて見るべし；(《紅樓夢・48》).

〔余色〕 yúsè 〔名〕余色. 補色；混ぜ合わせると、白・灰色・黒など無彩色となる一対の色をいう.

〔余身〕 yúshēn (方)＝'围身'；(呉).

〔余生〕 yúshēng 〔名〕(書)① 余生. 余命. 〈将～献给革命事业〉余生を革命事業にささげる. 〈为加快祖国四个现代化的进程而贡献～〉祖国の四つの近代化の発展を早めるため、余生を投げうつ. ②(大災難で)危うく助かった命. 〔劫后～〕〔成〕災難に遭いながら生き長らえた命. 〔虎口～〕〔成〕危うく長らえた命. 九死に一生. 虎口を脱する.

〔余剩〕 yúshèng 〔名〕余剰. ＝'剩余' 〈去年收成好, 今年有～〉去年は収穫がよかったので、今年は余剰がある. 〈我将压榨我生命所有的～, 为着你们的安慰和光荣〉私はきみたちの慰めと光栄のために、私の生命のすべての余剰をしぼり出す. 〔動〕余らす. 残す. 〈节俭了一年才～五百块钱〉1年間倹約して、やっと5百'元'浮かした.

〔余事〕 yúshì 〔名〕(書)① 正当なこと以外のささいなこと. それほど重要でない、つまらない仕事. 余力でする仕事. 余暇にする事業. ② ほかのこと. 他事. 〈～未了〉ほかのことは終わっていない.

〔余势〕 yúshì 〔名〕(書)余勢.

〔余数〕 yúshù 〔名〕(数)余り. 余りの数. リメインダー. 〈十三除以二, ～一〉13を2で割ると余りは1です.

〔余水管〕 yúshuǐguǎn 〔名〕(機)ダウン・パイプ.

〔余桃〕 yútáo 〔名〕(書)① 食い残したモモ. 〔～啖君〕〔成〕愛憎のはなはだしいこと；(《韓非子・説難》). ② 男色.

〔余桶〕 yútǒng 〔名〕(書)便器. おまる. ＝'便桶'

〔余痛未消〕 yútòng wèi xiāo 〔連〕残った痛みがまだ消えない. 〈他仅有微颤, 那是～〉彼はかすかにふるえていた、それは残った痛みがまだ消えていないのだった.

〔余头(儿)〕 yútóu(r) 〔名〕(金あるいは物の)使った後の残り；俗語.

〔余唾〕 yútuò 〔名〕取るに足らない言論、または意見.

〔余外〕 yúwài 〔名〕(方)そのほか. それ以外. このほか. その他；〔北京〕、〔東北〕、〔四川〕. 〈～再也没什么了〉これのほかにはもはや何もない. 〈就要这个, ～都撤下去〉これだけがほしい、あとはすべてとりのける.

〔余威〕 yúwēi 〔名〕(書)威光の名残. 余勢. 残りの威光. 怒りの余韻. 〈乘着～一气攻打下去〉余勢をかって一挙に攻め落とす. 〈炎热的～明明潜伏在近处〉厳しい暑さの余熱が明らかに近くに潜んでいる. 〈只在心中玩味着胜利的～〉勝利の余韻をただ心の中でじっくり味わっているだけ. 〈魏武犹借其～以服匈奴〉魏武はなおその余力をもって匈奴を降伏させた；(《警世・21》).

〔余味〕 yúwèi 〔名〕(書)後味. 彼に残るにおい. 後に残るなごり惜しい味. (事の)余韻. 〈橄榄吃过, ～还在〉カンランを食べて、後味がまだ残っている. 〈歌声美妙, ～无穷〉歌声は美しく、余韻がいつまでも残る. 〈尚有～〉余韻が残っている.

〔余温〕 yúwēn 〔名〕(書)余熱.

〔余闻〕 yúwén 〔名〕(書)余聞. 余話.

〔余息〕 yúxī 〔名〕(書)残った気息. 〈奄然如死, 但～未尽〉にわかに死んだようになったが、残った気息は絶えていなかった；(《冥祥記》).

〔余习〕 yúxí 〔名〕(書)前からの習慣. 〈不能舍～〉前からの習慣を捨てることができない；(王維《偶然作》詩).

〔余隙〕 yúxì 〔名〕(機)隙間. ゆとり. クリアランス. 〔～空气〕隙間空気. 〔～容积〕隙間容積. 〔～因数〕クリアランス分数.

〔余暇〕 yúxiá 〔名〕(書)余暇. 暇. ひまな時. 仕事や学習以外の空いている時間. レジャー. 〈乘着工作的～前来送行〉仕事の暇をみて見送りにかけつける. 〈～也跟父亲读书〉余暇にも父親について勉強する. 〈先生, 不知道你还有～来看我么？〉先生、私に会いに来てくださるお暇がまだおありでしょうか.

〔余霞成绮〕 yú xiá chéng qǐ 〔成〕晩霞があや模様のようになる；すばらしい空の形容；(謝朓《晩登三山還望京邑》詩).

〔余下〕 yúxià 〔動〕残る. ＝'剩下'

〔余闲〕 yúxián 〔名〕(書)暇. 余暇. 暇な時間. 〈这一切感想都是来的那么快, 没有～给少奶奶去判断〉その感想はすべてあまりに早く起こったので、若奥様には判断する暇がなかった. 〈身有～〉ひまである；(《兒女・38》). 〈少有～, 博览书传, 历观史籍, 采其大旨, 不效书生寻章摘句而已〉少しでも暇があると、書を広くひもとかれ、史籍に目を通してその大旨をとり、書生がつまみ食い的に文章を読むようなまねはしない；(《三國・82》).

〔余弦〕 yúxián 〔名〕(数)コサイン. 余弦. 〔～定理〕余弦定理. 余弦法則. 〔～分析器〕余弦解析器. 〔～曲线〕コサインカーブ. コサイン曲線.

〔余羡〕 yúxiàn 〔名〕(書)余り. 〈尚有～〉まだ余りがある.

〔余项〕 yúxiàng 〔名〕① 剰余. 余り. 剰余項. ② 残金.

〔余像〕 yúxiàng 〔名〕①(医)アフター・イメージ. ② 遺像. 残像.

〔余馨〕 yúxīn 〔名〕(書)残り香. 〈～满堂〉残り香が部屋じゅうにたちこめている.

〔余兴〕 yúxìng 〔名〕① まだ尽きない興趣. 〈～未消〉興味の余韻まだ消えず. 〈吟罢, ～未尽, 再题四句于后〉吟じ終わり、興趣いまだ尽きず、さらにその後ろに四句記しました；(《古今・32》). ② 余興. 遊びの後のちょっとした遊び. 会議や宴会の後に続けて行われる娯楽活動. 〈酒都喝过了, 我们来一点～〉酒はすっかり飲んだから、ちょっと余興をやろう. 〈会议到此结束, ～节目现在开始〉会議はこれで終わり、余興のプログラムが今から始まる.

〔余蓄〕 yúxù 〔名〕(書)余った蓄積.

〔余言〕 yúyán 〔名〕(書)① 残りの話. 〈～以后再谈〉残りの話はまた改

めていたします. ② 余分な話. 〈更无～〉その上に余分な言葉はなかった; (《語林》).

〔余殃〕 yúyāng 〔名〕㊁ 残った災い.

〔余姚之学〕 Yúyáo zhī xué 〔連〕王守仁の学派;王守仁は浙江余姚の人.

〔余音〕 yúyīn 〔名〕㊁ 余音. アフター・イメージ. 音楽を演奏した後、耳に残っているような声や音. 〈同时空中还留着《梅花三弄》的～〉同時に空にはまだ《梅花三弄》(という音楽)の余音が残っていた. 〔～缭绕〕〔～袅袅〕〔成〕余韻じょうじょう. 〔～绕梁〕〔成〕余音が梁の周りに響く. (歌声が美しく)いつまでも余韻が残っていること. =‘绕梁三日’; (《列子・湯問》). 例〈听了李谷一演唱的几首歌曲后, 我们真有～之感〉李谷一が歌った幾つかの曲を聞いた後、その余音がいつまでも残っている思いがする.

〔余因数〕 yúyīnshù 〔名〕㊄ 余因数.

〔余因子〕 yúyīnzǐ 〔名〕㊄ 余因子.

〔余荫〕 yúyìn 〔名〕㊁ 余慶. 余恵. 祖先が徳を積み、子孫に残した恩情・恩沢. 親の七光り. 〈蒙受～〉余慶を被る. 〈傅二棒锤先前靠着老人家的～, 只在家里纳福〉でくの坊(傅二のあだ名)の傅二は初め父の七光で、ただ家で気楽に暮らしていただけであった; (《官場・56》). 〈小生托夫人～, …〉小生は夫人の余沢によって、…; (《王西廂・4・3》).

〔余勇〕 yúyǒng 〔名〕残りの勇気. まだ発揮できる余力. 〈曹志方犹有～地嚷着, 从人堆里挤出来〉曹志方はまだ余力たっぷりに大声をあげながら、人垣を押しのけてきた. 〈他迟疑了一会, 才鼓起～走到她的门前, 轻轻地在门上敲了两下〉彼はしばらくためらっていたが、残った勇気を奮い起こして彼女のドアの所に近づき、そっとドアを2回ノックした. 〔～可贾〕(-kě gǔ) 〔成〕まだ力に余裕がある. 発揮できる余力がある; (《左傳・成公2年》). 例〈他在跳高取得了好成绩之后, ～, 又参加了射箭比赛〉彼は高跳びでよい成績を取った後、まだ力が残っていて、弓の試合に参加した. 注 ‘贾’を jiǎ と読まない.

〔余语〕 yúyǔ 〔名〕㊁ ほかの話. 別の話. 〈论事已讫, 为复作～〉事を論じ終わったので、またほかの話をした; (《俗說》).

〔余裕〕 yúyù ㊁〔形〕余裕がある. =‘富裕’ 〈～的时间〉十分な時間. 〈～的精力〉余裕ある精力. 〔名〕余裕. 〈解放了, 吃穿不但不愁, 而且还有～〉解放されて、衣食に心配がないばかりか、余裕さえもある. 〈但是如今他连悔恨的～也没有了〉しかし、いま、彼は悔恨する余裕さえもなかった.

〔余月〕 yúyuè 〔名〕㊁ 陰暦4月の異名.

〔余韵〕 yúyùn 〔名〕㊁ 余韻. 〈玩味～〉余韻を楽しむ. 〔～袅袅〕〔成〕余韻じょうじょう.

〔余渣〕 yúzhā 〔名〕残留物. 残滓ざんし.

〔余者〕 yúzhě 〔名〕㊁ ほかの人. その他の人. 〈～多不认识〉ほかの人は知らない人が多い; (《兒女・23》).

〔余震〕 yúzhèn 〔名〕余震. ゆりかえし.

〔余资〕 yúzī 〔名〕㊁ 余分なお金.

〔余子〕 yúzǐ 〔名〕㊁ ① ほかの人. 〈～碌碌, 不足数也〉ほかの人は平々凡々でとりあげるに足りない; (《後漢書・禰衡傳》). ② 古代の軍制で予備役軍人をいう;一家に一人を正卒とし、その他をあてる. =‘羡卒’

〔余作〕 yúzuo㈧ yūzuo 〔形〕㊄ 心地よい. 調子がよい; ‘嚅唑 rūzuo’ ともいう; 〔東北〕. 〈洗完澡, 喝杯凉啤酒, 真～〉風呂から上がって、冷たいビールを一杯飲むのは本当に気持ちがいい. 〈一想起她的进步, 我这心里就别提多～了〉彼女の進歩を思うと、私は心中本当にうれしい.

[狳] yú 〔犰狳〕(qiúyú) 〔名〕㊈ アリクイ. センザンコウ.

[玙](璵) yú 美しい玉.

[玗] yú ① 玉に似た石. ② ☞ ‘琼玗琪’ (☞ ‘琼’)

[欤](歟) yú 文言の助詞. 1)疑問を示す;用法は‘乎’とだいたい同じ. 〈在齐～? 在鲁～?〉斉にいるのか、魯にいるのか. 2)感嘆の語気詞. 3)反語の語気詞. 〈其可怪也～!〉それは怪しむべきものではないのだなあ; (韓愈《師說》).

[旟](旟) yú 古代の軍旗の一種;ハヤブサをかいた赤い旗で、行軍のとき立てる.

[鱼](魚) yú ① 〔名〕さかな. 〈一条～〉一匹の魚. ② (～儿) 〔名〕小魚. ③ (～儿) 〔名〕魚の形をしたもの. ④ 〔名〕姓.

〔鱼白〕 yúbái 〔名〕① 魚の精液. 魚精. 白子. 精巣. =‘鱼精’ ② =‘鱼肚白’ 〈东方一线～, 黎明已经到来〉東の方が一筋白み、黎明がすでにやって来た. 〔～(的)百蝶〕白いたくさんのチョウが花に群れ飛ぶ図柄. 例〈～的衬衣儿〉同上の模様をあしらった肌着; (《兒女・20》).

〔鱼板〕 yúbǎn 〔名〕魚形の小さい板;禅寺の浴室に掛けられている.

〔鱼帮水, 水帮鱼〕 yú bāng shuǐ, shuǐ bāng yú 〔熟〕魚は水を、水は魚を助ける. 魚と水の持ちつ持たれつの関係. お互いに利用しながら協調する. 魚心あれば水心. 世は相持ち. お互い持ちつ持たれつ. 〈～, 就能同心协力, 做出一番事业来〉魚が水を、水が魚を助けるようにすれば、心を同じくして一つの事業をなすことができる.

〔鱼镖〕 yúbiāo 〔名〕銛もり.

〔鱼鳔〕 yúbiào 〔名〕魚の浮き袋. ふえ. 魚鰾ぎょひょう.

〔鱼鳔槐〕 yúbiàohuái 〔名〕㊇ ボウコウマメ;マメ科.

〔鱼鳖〕 yúbiē 〔名〕魚とスッポン;また魚類の総称. 〔～虾蟹〕〔成〕魚・スッポン・エビ・カニ;川や海の幸.

〔鱼病〕 yúbìng 〔名〕魚の病気.

〔鱼伯〕 yúbó 〔名〕① 水神の称. ② 虫の名. =‘青蚨’

〔鱼笓〕 yúbù 〔名〕びく.

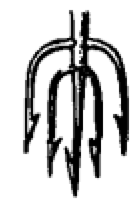
〔鱼不可离水〕 yú bù kě lí shuǐ 〔諺〕(‘虎不可离山’と続き)魚は水を離れられない、トラは山を離れられない. 喩 必要な条件を失うと働きができなくなる.

〔鱼菜〕 yúcài 〔名〕魚の料理.

〔鱼槽〕 yúcáo 〔名〕魚槽. 生け簀す.

〔鱼草〕 yúcǎo 〔名〕㊇ キンギョモ.

〔鱼叉〕 yúchā 〔名〕やす;魚を突き刺してとる道具. 〈用～叉鱼〉やすで魚を突き刺す.



鱼叉

〔鱼巢〕 yúcháo 〔名〕㊈ 魚巣.

〔鱼沉雁杳〕 yú chén yàn yǎo 〔成〕音信の断絶をいう; (《剪燈餘話》).

〔鱼池〕 yúchí 〔名〕① 生け簀;魚を飼っている池. ② 魚のいる池.

〔鱼翅〕 yúchì 〔名〕サメ・フカのひれ;食品. 〔～汤〕㊅ フカひれのスープ.

〔鱼虫(儿・子)〕 yúchóng(r・zi) 〔名〕① 魚釣りのえさ虫. 〈二爷的～是在磁罐里养过一个多月的〉二爺の釣りのえさ虫はつぼの中で1か月以上も飼育されていた. ② ミジンコ. =‘水蚤’ 〈捞～〉ミジンコをすくい取る.

〔鱼船〕 yúchuán 〔名〕㊄ 漁船; 囮.

〔鱼床子〕 yúchuángzi 〔名〕魚を売る店.

〔鱼春〕 yúchūn 〔名〕㊄ ① 魚の卵. =‘鱼仔’; 囮. ② 魚の白子.

〔鱼唇〕 yúchún 〔名〕サメの口の周りの部分. フカの唇. 魚唇ぎょしん;中国料理の材料.

〔鱼刺〕 yúcì 〔名〕魚の小骨. 〈～卡住了喉咙〉魚の小骨がのどにひっかかった.

〔鱼打挺儿〕 yú dǎtǐngr 〔熟〕魚が身を反らせて飛び跳ねるように勢いよく起き上がったり、飛び上がったりすること. 〈他一个～翻身下了床〉彼は勢いよく身を翻してベッドから飛び降りた

〔鱼大水小〕 yú dà shuǐ xiǎo 〔熟〕魚が大きいのに水が少ない. 喩 1)生産が供給に足りない. 2)ずうたいが大きすぎて動きが鈍い. 機構などが水ぶくれして能率が悪い.

〔鱼袋〕 yúdài 〔名〕金銀をもって飾りとした魚形の割り符;左右二片に分かれ、左は宮廷に置き、右は身につけ、官名および姓名を刻し、宮廷に出入りするとき、これを合わせる. 袋に入れてあるので‘鱼袋’という.

〔鱼蛋〕 yúdàn 〔名〕㊄ 魚肉のだんご. =‘鱼肉团儿’; 囮.

〔鱼刀〕 yúdāo 〔名〕魚用のナイフ.

〔鱼道〕 yúdào 〔名〕魚道ぎょどう.

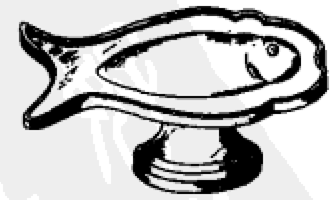
〔鱼灯舞〕 yúdēngwǔ 〔名〕魚の形をした提灯ちょうちんを持って踊る踊り;主として漁師の活動や魚類の生活などを舞踊化したもので、中国の沿岸地域で盛ん.

〔鱼店〕 yúdiàn 〔名〕魚屋.

〔鱼雕〕 yúdiāo 〔名〕㊈ ミサゴ; 囮.

〔鱼貂〕 yúdiāo 〔名〕㊈ フィッシャーテン.

〔鱼碟〕 yúdié 〔名〕コイの丸揚げなどを盛る食器.



鱼碟

〔鱼冻儿〕 yúdòngr 〔名〕魚の煮こごり. 魚のゼリー.

〔鱼冻鱼〕 yúdòngyú 〔名〕㊈ キセキレイ; 囮.

〔鱼毒〕 yúdú 〔名〕㊇ ① ドクダミ(の花);有毒. 漁師は煮て水中に投じ、浮いてくる魚を捕る. ② フジモドキ.

〔鱼肚〕 yúdǔ 〔名〕にべにかわ;大小2種類あり、小型のものはイシモチ類の浮き袋の乾燥品. 大型のものはホンニベ・サメ・チョウザメ類の浮き袋から作る. ☞ 次項

〔鱼肚〕 yúdù 〔名〕魚の腹部の肉. ☞ 前項

〔鱼肚白〕 yúdùbái =‘鱼肚色’ 〔名〕魚の腹のような色. 青白い色. やや青みがかった白;多くは明け方の東の方の空の色を指す. 〈天边现出了～〉空の果てが白み始めた.

〔鱼肚皮〕 yúdùpí 〔名〕はらかわ.

〔鱼簖〕 yúduàn 〔名〕やな.

〔鱼饵〕 yú'ěr 〔名〕釣りのえさ.

〔鱼贩(子)〕 yúfàn(zi) 〔名〕魚の小売商. 魚の行商人.

〔鱼肥〕 yúféi 〔名〕㊆ 魚粉肥. 魚肥.

【鱼粉】 yúfěn〔名〕フィッシュ・ミール．魚粉．
【鱼封】 yúfēng〔名〕㊙手紙．〈早則那一纸～不更传〉前のあの手紙を見ることはできない；（《元曲外・拜月亭・4》）．
【鱼服】 yúfú〔名〕㊙①魚獣の皮で作ったえびら．②魚でないのに魚の服を着る；尊者が装いを変えて賤者の服装をすること．
【鱼符】 yúfú〔名〕㊙官吏の帯びる割り符の一種；木あるいは銅の魚形をしたものに書を刻し，証拠としてそれぞれが分けて所持した．
【鱼干】 yúgān〔名〕魚の干物．
【鱼竿(ㄦ・子)】 yúgān(r・zi)〔名〕釣りざお．〈一根～〉一本の釣りざお．〈他扛着～走向海边去钓鱼〉彼は釣りざおをかついで海辺に魚釣りに行く．〔伸缩式～〕伸縮式の釣りざお．
【鱼肝油】 yúgānyóu〔名〕㊩肝油；サメ・タラなどの肝臓から精練した脂肪で，おもにビタミンAとDを含み，よく夜盲症やくる病などに用いる．
【鱼缸(ㄦ)】 yúgāng(r)〔名〕金魚鉢．魚を入れるかめ．
【鱼蛤鳃】 yúgésāi〔名〕㊄えら．＝'鳃'；㊄．
【鱼钩(ㄦ)】 yúgōu(r)〔名〕釣り針．〈把蚯蚓挂上～，然后垂钓〉ミミズを釣り針に掛けてから魚釣りをする．
【鱼狗】 yúgǒu〔名〕㊞カワセミ．
【鱼笱】 yúgǒu〔名〕うえ．うけ．やな；魚をとる道具．
【鱼罟】 yúgǔ〔名〕㊙魚を捕る網．
【鱼鼓】 yúgǔ ＝'渔鼓'〔～道情〕☞'道情'〔～简板(ㄦ)〕楽器名；タケ筒の一端を魚皮で覆い，竹板2枚を配したもの．
【鱼骨】 yúgǔ〔名〕①サカタザメの口辺の軟骨を乾燥したもの．②魚の骨．〔～天线〕魚骨形アンテナ．〔～形反射器〕㊕魚骨形反射器．〔～形接地〕㊕魚骨形接地．③㊄魚の小骨．＝'鱼刺'；㊄．
【鱼骨头】 yúgǔtou〔名〕㊄魚の小骨．＝'鱼刺'；㊄．
【鱼贯】 yúguàn〔形〕魚が群れをなして泳ぐように次々と続くさま；不宛．〈～入场〉ぞろぞろ入場する．〈他们一行八个人～地进了花园，沿着那一带回廊走去〉彼ら一行8人は次から次へと花園に入り，その一帯の回廊に沿って歩いた．〈贼先锋率前队兵度险，皆单骑～而过〉賊の先陣がその要害をわたるのに，みな一人ずつウマに乗って数珠つなぎになって進んだ；（《古今・21》）．〔～而出〕ぞろぞろと出てくる．〔～而进〕ぞろぞろ進む．〔～而入〕順々に入って行く；（《三國志・魏志・鄧艾傳》）．例〈登山者在半山腰遇到了一个山洞，大家只好～〉登山者は山の中腹で一つのトンネルに出会い，皆は仕方なしに一人一人続いて入った．例〈依着齿序，～〉順序に従って，次から次へと入って行く；（《官場・44》）．〔～而行〕蟻の熊野参り．ぞろぞろ歩く．
【鱼罐头】 yúguàntou〔名〕魚の缶詰．
【鱼虎】 yúhǔ〔名〕①㊞カワセミ．②㊞ミサゴの一種．③㊝ハリセンボン．ハリフグ．＝'刺皮鱼'
【鱼户】 yúhù〔名〕漁夫．＝'渔户'
【鱼花】 yúhuā〔名〕①＝'鱼苗'；'鱼秧'の前段階．孵化したばかりの稚魚．■北京語では'鱼花子 yúhuāzi'という．②㊄小魚．稚魚．＝'鱼秧子'；㊄．
【鱼花(子)】 yúhuā(zi)〔名〕㊄小魚；河南．〈～一过油，连那尖又硬的鱼刺都变成酥的了〉小魚は油を通すと，あのとがった固い骨は軟らかく，口に入れたらとけるようになる．
【鱼黄草】 yúhuángcǎo〔名〕㊕ヒメユガネヒルガオ．
【鱼获】 yúhuò ㊄＝'鱼白①'；㊄．
【鱼际】 yújì〔名〕手の甲，あるいは足の甲の浅黒い部分と，その上の白い皮膚との境界部．
【鱼甲龙】 yújiǎlóng〔名〕鼈竜類．
【鱼茧】 yújiǎn〔名〕㊙上質の紙；'鱼笺'と'茧纸'．
【鱼笺】 yújiān〔名〕㊙①書状．書信．②上質の便せん．〈～请诗赋〉良質の便せんをお送りしますので，その上に詩をしたためてください；（王維《送李員外賢郎》詩）．
【鱼见食而不见钩】 yú jiàn shí ér bù jiàn gōu〔諺〕（'人见利而不见害'と続き）魚はえさを見ると針のあることに気付かず，人間は利益に釣られて危害を伴うことがわからない．
【鱼江鸟】 yújiāngniǎo〔名〕㊞ミサゴ．
【鱼酱油】 yújiàngyóu〔名〕魚じょうゆ．
【鱼胶】 yújiāo〔名〕㊝①ニベ．②㊄ふえ；特にイシモチのふえを指す．③にべにかわ；魚を原料としたゼラチン．フィッシュ・グルー．魚膠．
【鱼礁】 yújiāo〔名〕㊝漁礁．
【鱼鸡】 yújiāo〔名〕㊞アカクビゴイ．アカガシラサギ．＝'鸡鹡'
【鱼交鱼，虾结虾】 yú jiāo yú, xiā jié xiā〔諺〕（'蛤蟆找的蛙亲家'と続き）魚は魚と交わり，エビはエビと結ばれる．カエルが訪ねるのはカエルの姻戚．喩よい人はよい人と付き合い，悪い人は悪い人と結ばれる．＝'鱼找鱼，虾找虾'
【鱼饺】 yújiǎo〔名〕魚肉を餡に入れたギョーザ．
【鱼精】 yújīng〔名〕魚の白子．
【鱼具】 yújù〔名〕漁具．＝'渔具'
【鱼坑】 yúkēng〔名〕小さな養魚池．
【鱼口】 yúkǒu(又)yúkou〔名〕①中医梅毒などで，潰瘍が魚の口状になったもの．横根．②魚の口．〔～接合〕㊕魚口継ぎ．〔～钳〕㊕コンビネーション・プライヤー．
【鱼脍】 yúkuài ＝'鱼鲙'〔名〕魚の薄い切り身．
【鱼溃鸟散】 yú kuì niǎo sàn〔成〕クモの子を散らすように逃げるさま．四散するさま．
【鱼栏】 yúlán〔名〕㊄㊙鮮魚店；㊄．
【鱼篮】 yúlán〔名〕びく．魚を入れるかご．〈把鱼装进～里〉魚をびくの中に入れる．
【鱼烂】 yúlàn〔動〕魚のように内部から腐る．喩内部から崩れる．〔～不可复全〕〔諺〕魚はいったん腐ってしまうと，元の姿にはもどらない．喩一度悪化した事態はなかなか元にもどらない．〔～而亡〕内部の腐敗から滅びる．内部崩壊する．
【鱼老鸹】 yúlǎoguā〔名〕㊄㊞カワウ．＝'鸬鹚'；四川．
【鱼老鸦】 yúlǎoyā〔名〕㊞カワウ；㊄．
【鱼雷】 yúléi〔名〕㊕魚雷．〔～兵〕魚雷射手．〔～发射管〕魚雷発射管．〔～发射器〕魚雷発射機．〔～飞机〕雷撃機．〔～攻击〕魚雷攻撃．〔～挂架〕魚雷懸吊架．〔～轰炸机〕魚雷爆撃機．〔～回收船〕魚雷揚収艇．〔～架〕魚雷格納架．〔～快艇〕快速水雷艇．高速魚雷艇．魚雷快速艇．〔～炮〕魚雷砲．〔～艇〕魚雷艇．水雷艇．〔～队〕魚雷艇隊．〔～供应舰〕魚雷艇母艦．
【鱼类】 yúlèi〔名〕魚類．〔～学〕魚類学．
【鱼丽】 yúlì〔名〕㊙陣法の名；隊形を群魚のように組む陣．
【鱼帘子】 yúliánzi〔名〕タケや木で編んだ魚をとるすのこ．たて干し網．
【鱼梁】 yúliáng〔名〕やな．
【鱼鳞】 yúlín〔名〕魚のうろこ．魚鱗．〈刮去～〉うろこをはがす．〈无数片～似的白云〉無数の白いうろこ雲．〈风吹着水，起着一层层～一样的皱纹〉風が水に吹きつけ，一つ一つのうろこのような模様を起こしていた．〔～板〕㊕ギル．〔～草〕㊕ドクダミ．ジュウヤク．＝'蕺菜'〔～蕨〕㊕タイワンヒメワラビ；オシダ科．〔～坑〕水をためたり木を植えたりするために山腹に掘った穴；魚のうろこ状に配列され，水分の流失を防ぐ．〔～马齿〕〔成〕家屋が立ち並び，人煙が稠密だ；（《姻緣・24》）．〔～面〕㊕コーニック・プレーン．〔～片〕㊄うろこ．魚鱗．＝'鱼鳞'；㊄．〔～ㄦ〕うろこ状になっているもの．〔～松〕㊕マツの一種．エゾマツ；樹皮がうろこ状で，建築・器具・電柱・枕木などに用いる．〔～天〕㊙さば空．マカレル・スカイ．〔～天，不雨也风颠〕〔諺〕うろこ雲のある空は前線のやってくる兆しで，やがて雨が降らなければ大風になる．〔～天ㄦ〕うろこ雲のある空．〔～图〕〔～图册〕旧時の土地台帳；地図の体裁をとり，各戸の所有田地の図形・面積などを載せたもので，魚のうろこが並んでいるかのようなのでいう．〔～癣〕㊩魚鱗癬；治りにくい一種の皮膚病．〔～云〕㊙さば雲．
【鱼柳】 yúliǔ〔名〕㊄やわらかい魚肉．＝'嫩鱼肉'；㊄．
【鱼笼】 yúlóng〔名〕びく．
【鱼龙】 yúlóng〔名〕①魚竜；古生物．〔～类〕㊕魚竜類．②㊙'元宵'にかかげる魚や竜の形をした灯籠．
【鱼龙混杂】 yú lóng hùn zá〔成〕①魚も竜も一緒くたである；善きも悪しきもまじりあう．善人悪人が入り交じっているたとえ．玉石混交．＝'龙蛇混杂'〈各省候补人员十分拥挤，其中～，良莠不齐〉各省の役人候補がひしめきあって，玉石混交でさまざまな人間が集まっていた；（《官場・56》）．〈～，闹个不了〉善悪入り乱れて悶着が絶えない；（《三俠・72》）．②身分の異なる人・大物小物がまざり合っているたとえ．〈这个团体各种人物都有，～〉この団体には種々さまざまな人物がいて，魚竜入り交じっている．〈现在人多手乱，～，…〉今は人が多くごたごたしていて，魚も竜も一緒くたというありさま，…；（《紅樓夢・94》）．
【鱼龙将化】 yú lóng jiāng huà〔成〕昔の士で科挙に合格して立身し，世の役にたつことを願っている者をいう；（《琵琶記・2》）．
【鱼龙曼衍】 yú lóng màn yǎn ＝'鱼龙漫衍'〔成〕①変幻の魔術．変幻の戯術．②各種の人物が現れるたとえ；'鱼龙'も'曼衍'も雑技の名で，各種のものを演ずることから；（《漢書・西域傳贊》）．
【鱼篓】 yúlǒu〔名〕びく．
【鱼露】 yúlù〔名〕㊄魚を塩漬けにするとき，魚から出る汁を煮沸して固めたもの；㊄．
【鱼卵】 yúluǎn〔名〕①魚の卵．〔～石〕㊕鰤状岩石．②イクラ．
【鱼轮】 yúlún〔名〕トロール船．
【鱼落猫口ㄦ】 yú luò māokǒur〔熟〕魚がネコの口に落ちる．喩ネコにかつおぶし．〈钱一到他手就同～一样，别想再拿出来〉銭が彼の手に渡ったら最後，ネコにかつおぶしを与えたようなもので，二度と取り戻そうなんて考えない方がいい．
【鱼猫子】 yúmāozi〔名〕㊄①㊞カワウ；四川．②泳ぎの上手な人．＝'鱼毛子'；四川．〈派些～昼夜守在江岸码头〉泳ぎの上手な人を派遣して昼夜江岸の波止場を守らせた．
【鱼毛】 yúmáo〔名〕㊄魚肉を加工して作った粉末状の食品で，干してばらばらにしたもの．＝'鱼松'
【鱼毛子】 yúmáozi ㊄＝'鱼猫子'；四川．
【鱼米之乡】 yú mǐ zhī xiāng ＝'鱼米乡'〔成〕魚やコメの豊かな所．（海や川に近く，肥沃な土地で）物産が豊かな土地；よく江南地方を指す；（《水滸・36》）．〈江南～的安祥和谐，…〉江南の海や川に近

く、肥沃な土地で物産も豊かな土地の静けさとやわらぎ、….〈这里,短短十年竟成了一片～〉ここはわずか10年で、肥沃な土地になった.

〔鱼苗〕yúmiáo〔名〕(養殖用)稚魚;‘鱼秧(子)’よりも少し小さい.〈放～〉稚魚を放流する.

〔鱼名儿〕yúmíngr〔名〕魚の名.

〔鱼木〕yúmù〔名〕〔植〕ギョボク.アマキ.

〔鱼目混珠〕yú mù hùn zhū〔成〕魚の目を真珠に混ぜる.玉石混交.みそもくそも一緒.偽物を本物に混ぜることのたとえ;(《文選·盧子諒·贈劉琨》).〈那些小贩卖的外国手表～,客人们可要小心哩〉あれらの外国の時計を売っているのは玉石混交であるから、お客は用心しなくてはならないよ.

〔鱼囝〕yúnān〔名〕小魚.

〔鱼鸟〕yúniǎo〔名〕魚と鳥.

〔鱼排〕yúpái〔名〕魚を油で揚げたもの.魚のから揚げ.

〔鱼泡〕yúpào〔方〕＝‘鱼泡泡’／‘鱼鳔’;〔興〕.

〔鱼盆〕yúpén〔名〕①魚鉢.②〔旧〕鮮魚店.

〔鱼片儿〕yúpiànr〔名〕魚の切り身;ぶつ切りでなく、刺し身状あるいは塊状でもやや小さめ.

〔鱼漂(儿)〕yúpiāo(r)〔名〕釣りの浮き.

〔鱼栖苔〕yúqītái〔名〕〔植〕トゲノリ.

〔鱼鳍〕yúqí〔名〕魚のひれ.〔～级〕〔体〕フィン級;ボート.

〔鱼契〕yúqì〔名〕〔旧〕魚の形をした符信·割り符.

〔鱼枪〕yúqiāng〔名〕魚をとるための銃.

〔鱼情〕yúqíng〔名〕魚の回游状況.〈侦察～〉魚の回游状況を偵察する.

〔鱼鳅顺便孔〕yúqiū shùn biànkǒng〔諺〕ドジョウはできあいの穴に住んでいる.〔喩〕自分は努力も工夫もせずに人のしたことをそのまま踏襲する.

〔鱼群〕yúqún〔名〕魚群.〔～探测器〕魚群探知機.

〔鱼儿钻沙〕yúrzuānshā〔名〕〔方〕うどんにアワを混ぜて煮た食べ物;〔北京〕.

〔鱼肉〕yúròu〔名〕魚肉.〔～荤腥〕生臭もの.〔～鸡鸭〕〔成〕魚や肉、ニワトリやアヒル;ごちそう.〔動〕食い物にする;暴力でいじめることのたとえ;《史記·項羽本紀》‘人为刀俎,我为鱼肉’から出た.〈～农民〉農民を食い物にする.〔～百姓〕人民を食い物にする;(《後漢書·仲長統傳》).〔例〕〈他是一个～的土霸王,被武松除掉了〉彼は人民を食い物にする土地の親玉で、武松にやっつけられた.〔～乡里〕故郷の人を食い物にする.〔～乡愚〕田舎の者を虐げる.〔例〕〈要是一无底子的人,靠着自己一个功名,～〉もし何も財産のない者だと、自分の肩書にたよって田舎者を虐げる;(《官場·47》).

〔鱼鳃菇〕yúsāigū〔名〕〔植〕クサハツ;‘臭黄菇’の別名.

〔鱼沙律〕yúshālǜ〔名〕フィッシュ·サラダ.

〔鱼魫冠儿〕yúshěnguānr〔名〕女道士のかぶる先のとがった帽子.

〔鱼生〕yúshēng＝‘鱼片儿’〔～粥〕熱いかゆの上に魚の切り身をのせたもの.

〔鱼生火,肉生痰〕yú shēng huǒ, ròu shēng tán〔諺〕(‘青菜豆腐保平安’と続き)魚を食うとのぼせるし、肉を食うと痰がよく出る、野菜や豆腐を食っておれば間違いない.

〔鱼虱〕yúshī〔名〕〔動〕ウオジラミ.

〔鱼师〕yúshī〔名〕〔鳥〕‘鱼狗’〔カワセミ〕の別名.

〔鱼食〕yúshí〔名〕魚のえさ.

〔鱼石〕yúshí〔名〕山東省萊陽県で産する魚の模様のある石.

〔鱼石螈〕yúshíyuán〔名〕イクシオステガリア;古生物.

〔鱼石脂〕yúshízhī〔名〕〔薬〕イクタモール.イヒチオール.イクタマイシン.〔～制剂〕イクタモール·ボールチンクザルベ.

〔鱼市(儿)〕yúshì(r)〔名〕魚市場.〈～儿人很多〉魚市場は人がとても多い.

〔鱼水〕yúshuǐ〔名〕魚と水のような密接な関係.〔～关系〕水魚の交わり.相互扶助の関係.親密な関係.〔例〕〈党群关系好比～〉党と大衆との関係は、水と魚の交わりに例えられる.〔～情〕魚と水のようにとけ合った関係をいう.〔军民—〕軍隊と人民は魚と水のごとく親しい関係.〔～相得〕〔成〕魚と水のように仲がよい.〔～相逢〕〔成〕魚が水を得たよう;君臣の出会いのたとえ;(《三國志·蜀書·諸葛亮傳》).〔～相依〕〔成〕魚と水の相互依存.密接な関係.〔～之欢〕夫婦和合の楽しみ.

〔鱼税〕yúshuì〔名〕漁業税.＝‘鱼赋’,‘鱼课’,‘鱼租’

〔鱼丝袋〕yúsīdài〔名〕〔方〕ナイロンの網かご;〔凶〕.

〔鱼死网破〕yú sǐ wǎng pò〔熟〕網にかかった魚がもがき、網は破れ魚は死ぬ;争った双方が共倒れすること.〈拼个～〉共倒れするまで命がけで争う.

〔鱼松〕yúsōng〔名〕魚のでんぶ.魚肉そぼろ.

〔鱼孙〕Yúsūn〔名〕複姓.

〔鱼獭〕yútǎ〔名〕〔動〕カワウソ.＝‘水獭’〈毯铺～〉カワウソの毛皮のじゅうたんを敷く;(《紅樓夢·17》).

〔鱼摊〕yútān〔名〕魚を売る屋台.〈～旁边吆喝着腿带子〉魚を売る屋台のそばでゲートルの売り声を出している.

〔鱼汤〕yútāng〔名〕魚のスープ.

〔鱼塘〕yútáng〔名〕魚池.養魚池.

〔鱼藤〕yúténg〔名〕①デリス;農業用殺虫剤.②〔植〕ドクフジ;マメ科.

〔鱼藤酮〕yúténgtóng〔名〕〔化〕ロテノン.

〔鱼梯〕yútī〔名〕魚ばしご;魚を上流にのぼらせるための階段状の水たまり.

〔鱼挑子〕yútiāozi〔名〕魚屋の担ぎ荷.

〔鱼头〕yútóu〔名〕①魚の頭.〔～锯〕手伸び鋸?.手曲がり鋸.船匠鋸.先丸鋸.②(処理に)煩雑困難なことのたとえ.〈拌～〉困難なことを処理する.

〔鱼丸〕yúwán〔方〕＝‘鱼丸子’;〔凶〕.

〔鱼丸子〕yúwánzi〔名〕魚肉だんご.〔～汤〕魚のだんごのスープ.

〔鱼网〕yúwǎng〔名〕魚をとる網.〈下～〉網を下ろす.〈撒～〉網を打つ.〔～鸿离〕〔成〕魚をとらえようとして網を張ったのに鴻がかかる.〔喩〕求める物を得ず、かえって求めない物を得るたとえ.

〔鱼尾〕yúwěi〔名〕①目じりのしわ.カラスの足跡.〔～纹〕同上.〔例〕〈但是摘掉眼镜以后,逝去的年华在她脸上留下了掩饰不住的～〉しかし眼鏡をはずすと、過ぎ去った年が彼女の顔にごまかすことのできない目じりのしわを残していた.〔例〕〈眼角～很明显,看上去很憔悴〉目じりに小じわがはっきり見え、たいへんやつれて見えた.〔～云〕〔方〕目じりのしわ;〔凶〕.②(木版本の)魚尾.〔～板〕レールの継ぎ目板.継ぎ目板.目板.〔—螺栓〕継ぎ目板ボルト.〔～锤〕〔機〕クロー·ハンマー.〔～葵〕〔植〕クジャクヤシ;ヤシ科.〔～饰〕〔建〕入八双.

〔鱼味儿〕yúwèir〔名〕魚のにおい.〈沾上了～〉魚のにおいがついた.

〔鱼虾〕yúxiā〔名〕魚やエビの類;海や川の幸.

〔鱼鲜〕yúxiān〔名〕①水産物;魚·エビなど.②〔方〕生魚.鮮魚.＝‘鲜鱼’;〔興〕.

〔鱼仙人〕yúxiānrén〔名〕〔旧〕魚のえら骨を投げて吉凶を占う遊び.

〔鱼弦〕yúxián〔名〕釣り糸.道糸.

〔鱼线〕yúxiàn〔名〕釣り糸.

〔鱼香肉丝〕yúxiāng ròusī〔連〕ブタ肉のせん切り甘から炒め;ブタ肉の細切りを香辛料入りのしょうゆで調味したもの.

〔鱼蟹羹〕yúxiègēng〔名〕ニンニク·サフラン·こしょうなど入れた魚シチュー.ブイヤベース.

〔鱼腥草〕yúxīngcǎo〔名〕①〔植〕ドクダミ.ジュウヤク.シブキ.②〔中薬〕魚腥草.十薬.ドクダミの全草;解毒·消炎剤.

〔鱼行水浊〕yú xíng shuǐ zhuó〔諺〕(‘鸟飞毛落’と続き)魚が動くと水が濁るし、鳥が飛ぶと毛が落ちる.〔喩〕どんな小さなことでも必ずその痕跡が残るものである.

〔鱼汛〕yúxùn〔名〕魚の捕獲期.漁期.〈～结束了〉漁期が終わった.

〔鱼牙子〕yúyázǐ〔名〕魚の仲買人.

〔鱼盐〕yúyán〔名〕魚と塩.漁業と塩業.〔～之地〕沿岸の地方.〔～之利〕海洋は資源が豊富で魚塩の財利があること;(《史記·齊太公世家》).

〔鱼眼〕yúyǎn〔名〕①魚の目.②湯の泡.③目の玉のきず.④〔旧〕一文銭を指した.

〔鱼眼(儿)〕yúyǎn(r)〔名〕沸騰している湯から浮かび上がる泡;魚の目に似ている.

〔鱼眼草〕yúyǎncǎo〔名〕〔植〕ブクリョウサイ;キク科.

〔鱼眼镜头〕yúyǎn jìngtóu〔連〕魚眼レンズ.

〔鱼眼石〕yúyǎnshí〔名〕〔鉱〕アポフィライト.

〔鱼眼识水〕yú yǎn shí shuǐ〔諺〕(‘人眼识人’と続き)魚の目は水を見分け、人の目は人を見分ける.〔喩〕人には人を見分ける力がある.

〔鱼雁〕yúyàn〔名〕〔書〕手紙.〔～往还〕手紙のやりとりをする.文通する.

〔鱼秧(子)〕yúyāng(zi)〔名〕稚魚.幼魚;‘鱼苗’より少し大きい.〈这几个池子里的～都长大了〉このいくつかの池の稚魚はすっかり大きくなった.

〔鱼鹰〕yúyīng〔名〕〔鳥〕①‘鹗’〔ミサゴ〕の俗称.②‘鸬鹚’〔カワウ〕の俗称.③オジロワシ.

〔鱼鹰子〕yúyīngzi〔名〕〔鳥〕①セグロカモメ.②カワウ.

〔鱼油〕yúyóu〔名〕魚油.

〔鱼游釜中〕yú yóu fǔ zhōng〔成〕まさに滅びんとする危うい状況のたとえ.命極まったたとえ.釜中の魚.俎上の魚;(《後漢書·張綱傳》).

〔鱼有鱼队〕yú yǒu yúduì〔諺〕(‘虾有虾队’と続き)魚には魚の仲間、エビにはエビの仲間がいる.〔喩〕類は類をもって集まる.

〔鱼鱼雅雅〕yúyúyǎyǎ〔形〕整粛なようすをいう;×‘鱼雅’;(韓愈《元和聖德》詩).

〔鱼圆〕yúyuán〔名〕魚肉だんご.

〔鱼跃〕yú yuè〔連〕魚が跳ねる.〔～花,有雨下〕〔諺〕雨の降る前は気圧が下がり、空気中の酸素が水に溶けて入る量が減少し、水中に溶けている酸素は逃げるので、水中は酸素欠乏となり、魚は水面に跳び上がる.これは雨の降る兆しである.〔～救球〕〔体〕セービング.〔～前手翻转体〕〔体〕跳びひねり前転;体操.〔～手翻〕〔体〕リービング·ハンド·スプリング;体操.

〔鱼钥〕yúyuè〔名〕魚形の錠;魚は夜に目を閉じないので、夜を守る意

[揄] yú ①引く．引っぱる．②話題にする．〈～扬〉ほめそやす．ひきたてる．もちあげる．よしなに言って名を高めてやる．称賛する．（善行などを）広く知らせる，宣揚する．

［揄扬］yúyáng〔動〕（書）☞〔揄〕②．〈老李说了几句分不清楚是～还是揶揄的话〉老李はほめそやしているのか揶揄しているのかはっきりしないことを言った．〈兄～太过了〉貴兄は褒めすぎです；（«夜怪»）．

[嵎] yú ①山の曲がった所．②＝'隅'

[嵛] yú 〔昆嵛〕（Kūnyú）〔名〕山の名；山東省東部．

[畬㊀] yú ①開墾して2年たった田畑．〈～地〉（-dì）同上．②〔名〕姓．// ㊁ shē

[逾]（①踰） yú ①越す．超過する．過ぎる．〈年～六十〉年は60歳を超える．〈～垣进去〉塀を越えて入っていく；（«鲁·呐·阿»）．②さらに．ますます．＝'更'，'越发'〈～甚〉いっそうひどい．

［逾常］yúcháng〔動〕（書）通常を越える．並はずれる．〈欣喜～〉ひとかたならず喜ぶ．

［逾侈］yúchǐ〔動〕（書）ぜいたくがすぎる．〈生活～而不知抚恤〉生活がぜいたくに過ぎて，他人への思いやりを知らない．

［逾额］yú'é〔動〕（書）①定員を超過する．〈到台湾后不久，～兵员开始退役〉台湾に来てからまもなく，定員を超過した軍人の退役が始まった．②定められた額を超える．［～保险］超過額保険．

［逾分］yúfèn〔動〕（書）本分を越える．過分である．＝'过分'〈～的要求〉法外な要求．

［逾封］yúfēng〔動〕（書）国境を越える．

［逾格鸿慈］yú gé hóng cí〔成〕皇帝および長官の破格の恩典に対する敬辞．〈伏乞俯念晋省需才，允留该员在晋差遣委用之处，出自～〉伏して請願致します，山西はいま人材を求めております，この者を山西の役人として御派遣任用していただけますならば，御高恩極まりなき次第に存じます；（«官場·34»）．

［逾过］yúguò〔動〕超過する．越える．〈～定额〉ノルマを超過する．

［逾河］yúhé〔動〕（書）川を越える．川を渡る．〈～而逃〉川を渡って逃げる．

［逾恒］yúhéng〔動〕（書）常態を超える．〈饮酒～〉酒が平常の程度を超える．

［逾矩］yújǔ〔動〕（書）規則を守らない．常軌を逸脱する．

［逾年］yúnián〔動〕（書）年を越える．年を越す．〈此案～，无法受理〉この文書は年を越えており，受理する方法がない．

［逾期］yú，qī〔動〕（書）期日を越す．規定の期限を超す．期限がきれる．期日が過ぎる．〈～不还时商人要告发他〉期限が過ぎても返さないときは商人が彼を告発する．〈～不受理〉期限が過ぎたら受け付けない．〈贵公司付款期限，已稍～〉貴社の支払期限はすでに少々過ぎております．〈～则合约作废〉期限が過ぎれば契約は破棄する．〈玉自生～，数访音信〉玉は男が期日を過ぎたときから，しばしば消息を尋ねた；（«小玉»）．［～贷款］期限切れ貸付；借款機関が借用証・借款契約に規定された償還期限までに金額どおりの返済ができない貸付．［～加收利息］期限経過貸出金追加徴収金利．［～费］日数超過割増金．［～付款］期日後払い．［～作废］期限が切れたら無効．

［逾墙］yúqiáng〔動〕壁を越える．塀を越える．〈生见园中无人，～而入〉書生は庭に人がいないのを見ると，塀を越えて入って行きました；（«警世·34»）．［～钻穴］〔成〕塀を乗り越え，穴をくぐる．（喩）男女の不正常な行為を指す．また，こっそりと婦女を誘惑すること；（«孟子·滕文公下»）．（例）〈兄留丽人独居，难免无～之事〉貴兄が麗人を独り住まいさせておけば，きっと姦通ごとはまぬがれますまい；（«警世·32»）．

［逾时］yúshí〔動〕（書）時間が過ぎる．〈～不退〉時間が過ぎても返さない．（喩）しばらくして．

［逾闲］yúxián〔動〕（書）礼法を守らない．［～荡检］〔成〕規範を超えていること；（«論語·子張»）．

［逾限］yúxiàn〔動〕（書）期限切れになる．期限を超す．期限を過ぎる．〈又说学校限我三天之内回校，如～不回，要挂我的斥退牌〉また学校は私に3日以内に帰校するよう期限を切り，もし期限を超えても帰らなければ，私の退学公示を出すと言う．〈～不获，定行撤委〉期限を過ぎても摘発できぬときは必ず免職にする；（«官場·43»）．

［逾约］yúyuē〔動〕（書）約束した期限を超す．〈建筑合同已定，望勿～是荷！〉建築契約はすでに結ばれたことであり，工期が遅延することなきようお願いします．

［逾月］yúyuè〔動〕（書）月を越える．月を越す．

［逾越］yúyuè〔動〕（書）乗り越える．＝'超越'〈～常规〉常軌を超える．〈～差距〉隔たりを乗り越える．〈不可～的界限〉越えられない限界．〈不可～的鸿沟〉越えることのできないみぞ．

［逾壮］yúzhuàng〔動〕（書）壮年を過ぎる．〈子今未娶，年又～，困苦一身，无所成就，…〉あなたはまだ嫁をもらってもおらず，年はもう壮年を過ぎて，貧乏に苦しみ，出世の望みもない，…；（«流紅»）．

[腴] yú ①（人が）太っている．（人の顔が）太ってふくよかなさま．〈丰～〉同上．②（土が）肥えている．〈膏～〉同上．

［腴润］yúrùn〔形〕（書）①肉付きがよくつやつやしている．〈肌肤～〉肌が肉付きよくつやつやしている．②肥沃な．〈土地～，宜于农业〉土地が肥沃で農業によい．

[楰] yú（植）ネズミモチ．＝'苦楸'

[瑜] yú ①美玉．②宝石の輝き．（喩）長所．美点．〈瑕不掩～〉非常に優れているので，欠点はあるが問題にならない．

［瑜伽］yúqié〔名〕①仏教でいう思惟の意味．②（訳）ヨガ；一種の体を鍛錬する方法．＝'瑜伽术'　③インド大乗仏教の一派．〈幸我师出东土，拜四方，观音教令脱天灾，离大难，皈正在～门下〉幸い，わが師が東土より西方へ赴かれるのに会い，観音さまに天罰の大難を免れさせていただき，瑜伽の門下に帰依いたしました；（«西遊·94»）．

[榆] yú ①（植）ニレ．ハルニレ．〈～树〉（-shù）ニレの木．②〔名〕姓．

［榆钩丝壳］yúgōusīqiào〔名〕ニレのうどんこ病菌．

［榆荚］yújiá〔名〕（植）ニレの実．＝'榆钱(ㄦ)'

［榆桔］yújié〔名〕（植）ニレミカン；ミカン科．

［榆林沙蜥］yúlínshāxī〔名〕（動）ノギガマトカゲ．

［榆梅］yúméi〔名〕（植）オヒョウモモ．

［榆面］yúmiàn〔名〕ニレの樹皮をひいた粉；お香の原料を製造する．〈田玉堂家住唐河南岸紫墟镇附近的田庄，是个～商人〉田玉堂は唐河の南岸の紫墟鎮近くの荘園に住むニレ香料の商人であった．

［榆木］yúmù〔名〕（植）ニレ．エルム．＝'榆树'［～疙瘩］［～圪塔］（方）ニレの木の根．（喩）頑固な思想・人のたとえ．（例）〈人人都是封建脑袋，像～〉人々はみな封建的な考えで，まるでニレの木の根のようだ．（例）〈他不是块～〉彼は頑固者ではない．［一脑袋］頑固なやつ．石頭．［～脑袋］（方）1）鈍い頭脳．（例）〈讲这些遍你还不懂，简直是～〉こんなになんども話してもきみはまだわからないなんて，本当に鈍い頭だ．2）頑固者で考えがなかなか変わらない．頑固で保守的な人；［東北］．〈你妈真是个～，土葬有啥好处？〉あなたのお母さんは実に頑固で保守的な人だ，土葬はどんな利点があるというのか．（例）〈你娘不是那～，娶亲不坐轿，她也会赞成的〉あなたのお母さんは開けた人で，嫁をとるのにかごは使わなくても，賛成するはずだ．

［榆钱(ㄦ)］yúqian(r)（又）yúqián(r)〔名〕（植）ニレの実；枝に銭を通したように実っているので．［～糕］ニレの実をコムギ粉に混ぜ，砂糖または塩を加えて蒸した食品．

［榆树］yúshù〔名〕（植）ニレの木．［～钱］ニレの木の実．

［榆叶梅］yúyèméi〔名〕（植）スモモ．オヒョウモモ．

[覦] yú〔覬覦〕（jìyú）〔動〕（書）身分不相応な野心を抱き，望み願う．

[𩩲] yú ☞'𨁴𩩲'（☞'𨁴'）

[褕㊀] yú ①［襜褕］（chānyú）〔名〕（書）短いひとえもの．②美しい．〈～衣〉美しい着物．〈～衣甘食〉美しい着物を着て，うまい物を食う．// ㊁ yáo

[蕍] yú ＝'泽泻'〔名〕（植）サジオモダカ；根は利尿剤．

[羭] yú ①母ヒツジ．②クロヒツジの雌．③美しい．よい．〈攘～〉（rǎng-）大事にしているものを除き去る．

[虞]（虞） yú ①予想する．見込む．〈以备不～〉不測の事態に備える．②憂える．恐れる．〈无～〉心配がない．③欺く．だます．〈尔～我诈〉きみが私をだますなら，私もきみを欺く；互いに欺く．〈我无尔诈，尔无我～〉私はあなたをだまさないから，あなたも私を欺かない．互いに欺かない；（«左傳·宣公15年»）．④〔名〕王朝名；舜が建てた．⑤〔名〕周代の国名；今の山西省平陸県一帯．⑥〔名〕姓．

［虞宾］yúbīn〔名〕（書）舜の客；堯の子，丹朱をいう．（喩）亡朝の主．

［虞殡］yúbìn〔名〕（書）葬を送るときの歌曲．送葬歌．〈公孙夏命其徒歌～〉公孫夏がほかの者に命じて伴奏なしで送葬歌を歌わせた；（«左傳·哀公11年»）．

［虞部］yúbù〔名〕官名；魏の尚書に虞曹郎があり，歴代これによった．北朝の時，虞部尚書を置き，唐代に改めて虞部郎中員外郎と呼んだ．

［虞刺］yúcì〔名〕（植）ヘチマ．＝'丝瓜'

［虞犯］yúfàn〔名〕（書）警察用語で，犯罪をおこす可能性のある青少年を指す．［～少年］虞犯少年．

［虞候］yúhòu（又）yúhóu〔名〕①官名．1）古代，山沢をつかさどる官．2）漢代，衛尉に都候，将師に軍候，門候の官あり，隋代に至って太子衛に左右虞候府あり．3）唐代では将校；藩鎮の武官をいう．〈有～许俊者，以材力自负〉士官の許俊というものがいて，腕っぷしの強さが自慢であった；（«柳氏»）．4）五代·宋では皇帝の禁衛軍を指す．後に大きな役所でこの官職を設けたが，副官のような職位．また大きな牢の吏官を指した．②役人の侍従に対する呼称．〈吩咐～、伴当、执事人员，各处留神细细访查〉侍従や供回りの下働きたちに，いろいろな所で注意し，丹念に調査して捜すよう命じました；（«三俠·6»）．〈胡旦领了两个～〉胡旦は家来を二人連れていた；（«姻緣·5»）．〈补他做个～，随身听用〉彼を侍従とし，身の

まわりの世話をさせた；（«古今·6»）．

〔虞姫〕Yújī〔名〕項羽の妻、虞美人.

〔虞祭〕yújì〔名〕喪祭の名；父母の埋葬を終わって家に帰り、その霊を殯宮に安んじ祭る.

〔虞美人〕yúměirén〔名〕(植)ヒナゲシ. ＝'丽春花'

〔虞丘〕Yúqiū〔名〕複姓.

〔虞人〕yúrén〔名〕昔、山や湖沼、狩猟を管理した役人.

〔虞山派〕yúshānpài〔名〕(美)清初の画家王翬の派；虞山に住んでいたところからいう.

〔虞庠〕yúxiáng〔名〕周代の学校の名.

［愚］ yú ① 愚かな. 物事にうとい. 目先が利かない. 愚鈍な. 要領が悪い. 〈～人〉愚鈍な人. 〈～昧无知〉無知蒙昧. (転) 愚かにする. 間がぬけている. 〈～民政策〉愚民政策. 民を無知にしておく政策. ② (謙) 自分のことをいう. 〈～见〉〈～意〉愚見；私の意見. 〈以～之计, 不如纳降〉それがしの考えるところでは、降服するにしかずです；（«三國·43»）. ③ 愚弄する. 〈无人受其～〉彼から侮りを受けるような者はだれもいない. ④〔名〕姓.

〔愚騃〕yú'ái〔形〕(書) 愚鈍で道理のわからぬ. 〈～之辈〉同上の人.

〔愚暗〕yú'àn〔形〕愚かで事理をわきまえない.

〔愚悖〕yúbèi〔形〕(書) 愚か. 道理に暗い. 〈吾～不通〉私は愚かで物事に通じていません；（«冥祥記»）.

〔愚笨〕yúbèn〔形〕血のめぐりが悪い. のろまである. 要領が悪い. 鈍である. 愚かである. 〈再没有比他～的人〉あいつほど血のめぐりの悪いやつはない.

〔愚鄙〕yúbǐ〔名〕(書) 自分を指す謙称. 〈此乃～之见, 未知当否, 尚望定夺〉これは私の愚見であり、妥当か否かわかりませんが、よろしくご決定のほどお願い致します.

〔愚不可及〕yú bù kě jí〔成〕大した愚かさ. 比べようもないようなばか. どうにもならない愚かさをいう；また、愚は知を圧倒することもいう；（«論語·公冶長»）.

〔愚痴〕yúchī〔形〕(書) 愚鈍である. 頭の働きが鈍い. たわけである. 〈此人～之极, 不堪使用〉この人間はきわめて愚鈍で、使用に耐えない.

〔愚蠢〕yúchǔn ＝'愚笨' 〈说～话〉とんまなことを言う. 〈他太～, 没有想到这一点〉彼はひどく間がぬけていて、この点に考えが及ばなかった. 〈还能够为这个少女的～行为发笑吗？〉彼はやはりあの少女の愚かな行為を笑うことができるだろうか. 〈我想, 我们总不会～到那样子, 是吧？〉私が思うに、私たちは常にそんなにまで愚かであるはずはないだろう. 〔～无知〕愚かで知識がない.

〔愚呆〕yúdāi(又)yú'ái〔形〕愚かである. 間がぬけている. 鈍い. 頭の回転が遅い. 〈每个人的童年不都是这样的～而神圣吗？〉だれの少年時代もこんなにばかげてはいても神聖なものではないのか.

〔愚弟〕yúdì〔名〕(謙) 同輩の間で用いる自称.

〔愚钝〕yúdùn〔形〕(書) 愚かで鈍い. のろまである. 愚鈍である. 〈自臣受任, 志竭～, …〉私はこの任に就いてからは、愚鈍な私の能力をすべて出し切り、…；（«後漢書·皇甫規傳»）.

〔愚而自用者〕yú ér zìyòng zhě〔熟〕己の無知を知らない者.

〔愚夫〕yúfū〔名〕愚かな男. 〔～愚妇〕〔成〕凡人をいう；一般人民を指していう. ＝'无知男女'

〔愚公精神〕Yúgōng jīngshén〔連〕愚公山を移す精神. ☞'愚公移山'

〔愚公移山〕Yú gōng yí shān〔成〕愚公山を移す；決意を固め困難を恐れず、自力更生の精神でひたむきに努力すること. 一度決心したらどんなことがあってもやり遂げる意志をいう；（«列子·湯問»）. 〈任务十分艰巨, 我们必须以～的精神完成任务〉任務はとても難しいが、我々は愚公山を移す精神で完成しなくてはならない.

〔愚鼓〕yúgǔ〔名〕楽器の一種；尺八程度の長さのタケ筒の末端を皮で包み、手で打ったり、もむようにして音を出す. '道情'の主要な伴奏楽器. ＝'渔鼓'

〔愚古棒〕yúgǔbàng〔名〕(方) 愚かで融通の利かない人；四川.

〔愚憨〕yúhān〔形〕うすのろである. 間がぬけている. 愚かしい. 愚鈍である. 〔～笨拙〕同上.

〔愚惑〕yúhuò〔動〕(宗) 愚かで迷う；仏教語. 〈～所覆〉愚かな考えに支配される；（«無量壽經»）.

〔愚见〕yújiàn〔名〕愚見. 卑見；自分の考えの謙称. 〈述说～〉卑見を述べる. 〈依起～, 不须动兵〉私の意見では、兵を動かす必要はありません；（«古今·39»）.

〔愚贱〕yújiàn〔形〕(書) 愚かでいやしい. 〈荷察使不嫌～, 厚币相招, 某感察使知己之恩〉かたじけなくも観察使殿が私のようなつまらない者をお招きくださり、御恩に感激しております；（«古今·21»）.

〔愚犟〕yújiàng〔形〕(白) 愚かで強情である. 〈凤姐儿知道邢夫人禀性～, …〉鳳姐は邢夫人の気性が愚かで強情なことを知っており、…；（«紅樓夢·46»）.

〔愚滥〕yúlàn (白)＝'愚昧'

〔愚陋〕yúlòu〔形〕(書) 知識が浅薄である. 〈不揣～, 将小论送上, 烦请过目〉浅学を顧みず、小論を差し上げますが、ごめんどうでもお目通しいただきたく.

〔愚鲁〕yúlǔ ＝'愚笨' 〈你是个～的人, 同你谈话, 等于对牛弹琴〉きみは血のめぐりが悪い、きみと話をするのは馬の耳に念仏に等しい. 〈他因员外是～之人, 若是谏劝, 他决不听〉員外は愚かな人であるので、言い聞かせようとしても、決して聞き入れません；（«三俠·3»）.

〔愚卤直人〕yúlǔ zhírén〔連〕(白) 愚かでそそっかしい人. 一本気な人.

〔愚眉肉眼〕yú méi ròu yǎn〔成〕俗っぽい目. 〈你～, 不识贫道〉あなたの目は俗っぽいから、道士である拙者がわからない；（«元曲外·單刀會·2»）.

〔愚昧〕yúmèi〔形〕知識教養に欠ける. 愚かで道理にくらい. 〈人民不会那么～的〉人民はそんなに愚かであるはずがない. 〔～无知〕☞ 字解 ①. (例)〈这是由于～〉これは無教養から来るものだ. (例)〈工厂的职工～〉工場の職員や工員は無知である.

〔愚氓〕yúméng〔名〕(書) 愚かで無能な人. 〈没有科学, 没有文化, 人们就将成为～〉科学や文化がなければ、人々は即、愚かで無能な人間になってしまう.

〔愚蒙〕yúméng〔名〕(謙) 私；愚かな者. 〈求老仙翁指示～〉どうか老仙人さま、愚昧な私をお導きください；（«紅樓夢·103»）. 〈承神君指教, 开示～, 如拨云见日〉神君のお教えを承り、わが愚かなところが諭されて、まるで雲を払いのけ青空を見る思いがします；（«古今·32»）. 〔形〕＝'愚昧' 〈足下哀其～, 赐书教督以所不及〉あなたは私の愚かで道理にくらいことを気の毒に思い、手紙を書き、その中で私の足りないところを教授してくださった；（«漢書·楊惲傳»）.

〔愚迷〕yúmí〔形〕愚かである. 〈洒家～〉私は愚かである；（«水滸·58»）.

〔愚民〕yúmín〔名〕① 愚かな人民. 愚かな民. 愚かな人. 〈盛为声乐, 以淫～〉太鼓の音がにぎやかになり、愚かな人々はその中におぼれる；（«墨子·非儒下»）. ② 一般大衆. 〈如今～小子, 怎生不把色欲警戒！〉こうなると一般の人はどうして色欲を慎まないことがあろうか；（«古今·3»）. 〔動〕民をばかにする. 民を愚弄する. 〔～政策〕☞ 字解 ① (転).

〔愚男〕yúnán〔名〕(白) (謙) ① 自分の息子をいう. 〈～万幸, 得遇足下〉愚息はあなたに会えて、この上ない幸いです；（«水滸·29»）. 〈郭常唤曰：吾儿来拜将军, 因谓关公曰：此～也〉郭常が、これ、将軍にごあいさつせぬかと言い、関公に、これが愚息でありますと言った；（«三國·28»）. ② 息子が父親に対しての自称. 〈～一向不知父亲踪迹, 有失迎养, 望乞恕不孝之罪！〉私、ずっと父上の行方を存じあげず、お迎えしお世話できませんでした、どうか不孝の罪をお許しください；（«警世·11»）.

〔愚弄〕yúnòng(又)yúlòng〔動〕愚弄する. 欺きもてあそぶ. （うそをついて）だまし、ばかにする. 〈麻痹和～群众〉大衆を麻痺させ愚弄する. 〈～人〉人をばかにする. 〈这班人也是受人～〉これらの者も愚弄されている. 〈～他, 损人不利己〉彼をばかにするのは、人を傷つけるだけであって、自分の利にはならない. 〈切切不可受这班小人的～！〉くれぐれもあのくだらぬ者どもに愚弄されないように；（«兒女·23»）.

〔愚懦〕yúnuò〔形〕愚かで、意気地なしである. 愚かでびくびくしている. 愚かで臆病である. 〈何以如此～？〉どうしてこのように愚かでびくびくしているのか.

〔愚气〕yúqì〔名〕(書) 意味のない怒り. ☞ 次項

〔愚气〕yúqi〔形〕ばからしいさま. ☞ 前項

〔愚人〕yúrén〔名〕ばか者. 愚かな人. 愚人. 〈倘是～就永远不会改好〉もしも愚人ならば永久に改められることはない；（«魯·故·理»）. 〔～节〕エープリル·フール.

〔愚人获利〕yú rén huò lì〔成〕人をだまして金もうけする. 〈竟有世俗射利者, 近日仿其针迹, ～〉とうとう世俗の金もうけをたくらむ者が、近ごろその縫い方をまねし、人をだまして利益をあげています；（«紅樓夢·53»）.

〔愚弱〕yúruò〔形〕(書) 愚かで弱い. 〈～的国民〉愚かで弱い国民.

〔愚傻〕yúshǎ〔形〕おめでたい. 愚かである. 〈那个人有点～〉あの男は少々おめでたい. 〈有时把一分真事说成十分——以便显出他们并不～与不能作事〉時には一分の事実を十分にして——彼らは決して愚かでも何もできない者でもないと明らかに表そうとした.

〔愚顽〕yúwán〔形〕(書) 蒙昧で頑固である. 愚かで融通がきかない. 〈请示教益启～〉どうか教訓を示し、愚かさを開いてください. 〈这等～, 决不轻放！〉こんなに愚かで頑迷なものを、決して放したりはしない；（«古今·20»）.

〔愚晚〕yúwǎn〔名〕(書) 目上の人に向かって自分をへりくだっていう言葉.

〔愚妄〕yúwàng〔形〕(書) 愚かで高慢である.

〔愚下〕yúxià〔名〕(書) 自分のことをいうときの謙譲語.

〔愚孝〕yúxiào〔名〕(書) 事理をわきまえない孝行. 理に合わない孝行のやり方；自分の肉を親に食べさせるなど.

〔愚兄〕yúxiōng〔名〕(謙) 兄弟分の上位の者の自称. 〈不听～言, …〉愚兄の言うことを聞かなければ、…；（«水滸·42»）.

〔愚言〕yúyán〔名〕(書) (謙) 自分の言葉. 〈主人在上, 须听小乙～〉ご主人さま、私の言葉を聞いてください；（«水滸·61»）.

〔愚野〕yúyě〔形〕(書) 愚かで粗野である.

〔愚意〕yúyì〔名〕(書) 愚かな意見；自分の考えの謙称. ＝'愚见' 〈今臣愿为大王陈臣之～〉今、私は大王に私の考えを述べたい；（«戰國

策·魏策》).

〔愚者〕 yúzhě〔名〕① 無知な者. 〔～千虑,必有一得〕〔～一得〕〔成〕愚者でもたまたまいい考えを出すことがあるということ. 愚者も一得. ↔'智者一失'; (《史記·淮陰侯列傳》). 例〈我的意见很粗浅,但～,请参考〉私の意見はたいへんつまらないが,いろいろ考えたもので何かよいところがあったら参考にしてください. ②(謙譲して)私.

〔愚直〕 yúzhí〔形〕(書)愚直である.

〔愚忠〕 yúzhōng〔名〕(書)① 道理をわきまえない忠誠心. 愚かしい忠誠心. 〈对上峰的～害死了他〉上官への愚かしい忠誠心が彼を痛めつけて殺してしまった. 〈像他那样,一味～,上峰一个乱命,就可以失义气,违人伦〉彼のようにいちずに愚かしく忠義では,上官がちょっとめちゃくちゃに命令すると,すぐ信義を失い,人の道にはずれてしまう. ② 自分の誠意·忠誠をけんそんしていう言葉. 〈臣固～〉私は心から忠実を尽くす; (《漢書·張湯傳》). ③ 愚正でまめやかなこと. 〈使人臣得毕其～〉大臣に彼らの正直でまめやかな面をすべて十分出し尽くさせる; (《漢書·賈誼傳》). 〔～愚孝〕〔成〕ただひたむきに忠孝に励むこと.

〔愚衷〕 yúzhōng〔名〕(書)(謙)自分の心境. 〈寂寥时,试遣～〉寂しい時,我が思いを晴らそうとする; (《紅樓夢·5》).

〔愚戆〕 yúzhuàng〔形〕(書)愚かである. 〈臣实～,唯识忠尽〉私はまことに愚かだが,私のすべてをあなたに差し上げる; (《後漢書·蔡邕傳》).

〔愚拙〕 yúzhuō(書)＝'愚笨'

〔愚浊〕 yúzhuó〔形〕(書)愚かである. 〈～匹夫〉愚か者;罵語; (《劉知遠》).

〔揄〕 yú 壁を越える; '窬'に通じる. ②〔揄身〕(yúshēn)〔名〕(方)作業服の一種;エプロン状に体に巻きつける木綿製の上着;(四).

〔歈〕 yú ① 歌. ②＝'愉'

〔艅〕 yú 〔艅艎〕(yúhuáng)〔名〕(書)木造船の一種.

〔渔〕 yú ① 魚をとる. 〈～业〉漁業. ② むさぼる. 不当に得ようとする. 〈～利〉☞(語彙). ③〔名〕姓.

〔渔霸〕 yúbà〔名〕漁師仲間のボス. 網元.

〔渔采〕 yúcǎi〔動〕(書)魚と薪をとる. 〈～治生〉漁と薪とりで生計を立てる; (《捜神後記》).

〔渔叉〕 yúchā〔名〕魚をとるやす. ＝'鱼叉'

〔渔槎〕 yúchá〔名〕(書)漁船.

〔渔产〕 yúchǎn〔名〕漁業産品. 水産物.

〔渔场〕 yúchǎng〔名〕(漁)漁場. 〔～标识〕漁場標識.

〔渔唱〕 yúchàng〔名〕漁歌. 舟歌;漁夫の歌う歌. 〈忽听一声～〉突然舟歌が聞こえてきた; (《老殘·2》).

〔渔船〕 yúchuán〔名〕漁船. 〈海面上有两三只～飘动着向岸边驶来〉海面には2,3隻の漁船が浮かんで岸の方へ向かっていた. 〔～护航舰〕漁業監視船.

〔渔村〕 yúcūn〔名〕漁村.

〔渔夺〕 yúduó〔動〕(書)① 官吏がむやみに民から財物を取り立てる. ② 強奪する.

〔渔法〕 yúfǎ〔名〕漁法.

〔渔帆〕 yúfān〔名〕漁船の帆. 〈夏日的风,吹送着～片片〉夏の風が漁船の帆をひらひらと吹きなびかせている.

〔渔夫〕 yúfū〔名〕漁夫.

〔渔父〕 yúfù〔名〕(書)老漁夫. 老漁師. 魚釣りの老人. ＝'渔翁'

〔渔妇〕 yúfù〔名〕漁民の女.

〔渔港〕 yúgǎng〔名〕漁港.

〔渔歌〕 yúgē〔名〕漁師の歌. 舟歌. 〈～荡漾〉舟歌の歌声が漂う.

〔渔工〕 yúgōng〔名〕漁夫.

〔渔钩〕 yúgōu〔名〕釣り針.

〔渔鼓〕 yúgǔ〔名〕① 打楽器;直径7～8cm,長さ1.5mばかりのタケ筒の一方に薄い皮を張り,手でたたく; '简板'とともに'道情'の主要な伴奏楽器. ＝'竹琴', '道筒' ② '道情'を指す. ☞'鱼鼓'

〔渔行〕 yúháng〔名〕魚の卸問屋.

〔渔户〕 yúhù〔名〕① 漁民. 漁夫. ② 漁民の所帯. 漁業を家業とする家.

〔渔花子〕 yúhuāzi〔名〕貧乏な漁夫.

〔渔火〕 yúhuǒ〔名〕漁火. いさり火. 〈还有几点火,料想便是戏台,但或者也许是～〉幾つかのともしびがあったが,舞台であると思われたが,あるいはいさり火であるかもしれない; (《魯·吶·社》).

〔渔获量〕 yúhuòliàng〔名〕(漁)漁獲量.

〔渔获率〕 yúhuòlǜ〔名〕(漁)漁獲率.

〔渔获指数〕 yúhuò zhǐshù〔連〕(漁)漁獲指数.

〔渔家〕 yújiā〔名〕漁業者の家.

〔渔礁〕 yújiāo〔名〕漁礁;釣り.

〔渔具〕 yújù ＝'鱼具'

〔渔况〕 yúkuàng〔名〕漁況.

〔渔郎〕 yúláng〔名〕若い漁夫. 漁師.

〔渔捞〕 yúlāo〔動〕魚をとる. 漁労する.

〔渔利〕 yúlì〔動〕(書)利をあさる. 不当な利益をむさぼる. 〔从中～〕〔成〕中間にたって不当利益をあさる. 〔名〕不当な利益. ぬれ手に粟の利益. 〔坐收～〕〔成〕何もしないで不当利益を手に入れる. うまうまと漁夫の利を収める. ☞'鹬(yù)蚌相争,渔人得利'

〔渔猎〕 yúliè〔名〕(書)漁と狩り. ＝'捕鱼打猎'

〔渔轮〕 yúlún〔名〕漁労汽船. モーター付き漁船.

〔渔民〕 yúmín〔名〕漁民.

〔渔婆(儿)〕 yúpó(r)〔名〕漁師の妻.

〔渔期〕 yúqī〔名〕漁期.

〔渔情〕 yúqíng〔名〕漁況. 〔～预报〕漁況予報.

〔渔区〕 yúqū〔名〕漁区.

〔渔人〕 yúrén〔名〕漁夫. 魚をとることを業とする人. 〈人人都知道那地方是武陵～发现的〉人々はみなその地は武陵の漁夫が発見したことを知っている. 〔～得利〕☞'鹬蚌相争,渔人得利' 〔～观水势,猎人望鸟飞〕〔諺〕漁師は水の勢いを見,猟師は鳥の飛ぶのを見る. (喩)目的を達するには周囲の条件·特徴などをよく調査·研究しなければならない.

〔渔人之利〕 yú rén zhī lì〔成〕＝'渔利〔名〕' 〔猎收～〕〔成〕漁夫の利をあさる. 〔坐收～〕＝'坐收渔利' (☞'渔利') 例〈这两个小商号互相竞争被大公司～〉この2軒の商店は互いに争い,大会社にまんまと漁夫の利を収められた.

〔渔色〕 yúsè〔動〕(書)女色をあさる. 女あさりをする. 〈放利兼～〉高利貸しをし,女あさりをもした; (《姻緣·1》). 〈宋代虽有盘乐之主,绝无～之君〉宋代には歓楽を友とする主はいたとはいえ,女色を求める君主は皆無だった; (《警世·21》).

〔渔税〕 yúshuì〔名〕漁民からとる税金. 漁業税.

〔渔汀〕 yútīng〔名〕(書)魚をとるのに,足場にする水辺.

〔渔网〕 yúwǎng〔名〕魚をとる網. ＝'鱼网' 〈矮屋的门前有几个妇人和女孩忙着补～〉低い家の玄関先では数人の婦人と女の子が忙しく漁網をつくろっていた.

〔渔翁〕 yúwēng〔名〕老漁夫. 魚とりのおきな. 〔～得利〕＝'鹬蚌相争,渔人得利'

〔渔线〕 yúxiàn〔名〕釣り糸.

〔渔巡〕 yúxún〔名〕漁業のパトロール.

〔渔汛〕 yúxùn〔名〕漁獲の季節. 漁期.

〔渔业〕 yúyè〔名〕漁業. 〔～调查船〕漁業調査船. 〔～丰年〕豊漁年. 〔～管理〕漁業管理. 〔～监视船〕漁業監視船. 〔～练习船〕漁業練習船. 〔～权〕漁業権. 〔～盛季〕盛漁期. 〔～指导船〕漁業指導船. 〔～专管水域〕漁業専管水域.

〔渔游蛇〕 yúyóushé〔名〕(動)ソウカダ.

〔渔舟〕 yúzhōu〔名〕(書)漁舟.

〔渔子〕 yúzǐ〔名〕漁師.

〔敂〕 yú 魚をとる.

〔鲟〕 yú 〔鲟鱼〕(yúyú)〔名〕(魚)カマス.

〔窬〕(①踰) yú ① 塀をよじ登って越える. 〈穿～之盗〉塀に穴をあけたり,塀を登って入る盗賊. ② 壁などに穴をあける;また門の小穴.

〔蝓〕 yú ☞'蛞蝓'(☞'蛞')

〔臾〕 yú ①〔须臾〕(xūyú)〔名〕(書)ちょっとの間. 〈稍待～!〉しばらくお待ちください. ②〔名〕姓.

〔谀〕 yú こびる. おもねる. へつらう. 〈阿(ē)～〉へつらう. おべっかを使う. 〈～词〉〈～辞〉おべっか. お世辞. おべんちゃら.

〔谀词〕 yúcí ＝'谀辞'〔名〕(書)☞〔字解〕. 〔～媚态〕へつらう言葉とこびる態度. 例〈他那一套～,叫人听来感到肉麻〉彼のあのこびへつらう言葉は,聞いていていやらしい感じがする.

〔谀墓〕 yúmù〔動〕(書)墓にこびる;死者に対して不誠実な賞賛を与えること. 〔～之作〕〔成〕金銭を受け取り,墓誌や墓碑を代作すること; (《唐書·韓愈傳》).

〔谀色〕 yúsè〔名〕(書)お世辞に満ちた態度.

〔谀言〕 yúyán〔名〕(書)おべっか. お世辞.

〔谀赞〕 yúzàn〔名〕(書)おもねってほめあげること. 追従. 〈那些富于感情的夸大的～,使她觉得出自己的重要,而且有点害怕〉これらのとても感情的なおおげさなお世辞に,彼女は自分が重要人物になったように思え,ぞっとした.

〔萸〕 yú 〔茱萸〕(zhūyú)〔名〕(植)1)サンシュユ. ＝'山茱萸' 2)ニセゴシュユ. ＝'吴茱萸' 3)カラスノサンショウ. ＝'食茱萸'

〔舆〕 yú ① 車の荷物を載せる部分. ② 車. 〈舍～登舟〉車を降りて舟に乗る. 〈司令官出门时,有人拦～递状纸〉司令官が門を出るとき,ある人が車を止め,訴状用紙をわたした. 〈乃具车～,列旗盖,惟谦躬为控马〉そこで車をしつらえ,旗や傘を立てて,(狄)惟謙みずから手綱を取った; (《初拍·39》). ③ こし. ＝'轿' 〈肩～〉こし. 〈彩～〉(新婦用の)飾ったこし. ④ 多人数の. 〈～论〉☞(語彙). ⑤

領域. <～图>☞〔語彙〕. ⑥〔名〕姓.

〔輿病〕 yúbìng (書)＝'輿疾' <使～诣京师>病人をたすけ車に乗って都へ行かせた；(«後漢書·劉淑傳»).

〔輿车〕 yúchē(旧)yújū〔名〕(書)小さい車.

〔輿榇〕 yúchèn〔動〕(書)棺をこしに載せる；みずから死罪にあたることを示す. また決死の覚悟を示す. <肉袒～>服を着ないで棺をこしに載せる；(«後漢書·鄧禹傳»).

〔輿地〕 yúdì〔名〕(書)① 土地. 大地. ② 地形. 地理. 〔～志〕地理書. (例)<撰～三十卷>地理書30巻を編んだ；(«南史·顧野王傳»).

〔輿夫〕 yúfū〔名〕(書)かごを担ぐ人.

〔輿服〕 yúfú〔名〕(書)乗り物と冠服. こしと正式の服装.

〔輿父〕 yúfù〔名〕虫の名；'蠸'の異名. ＝'守瓜'

〔輿疾〕 yújí〔動〕(書)病をおして車に乗る. ＝'輿病' <帝～讨之>皇帝は病をおして車に乗って、これを討つ；(«北史·于栗磾傳»).

〔輿梁〕 yúliáng〔名〕(書)橋. また車やこしが通行できる橋.

〔輿论〕 yúlùn〔名〕世論. <～大哗>世論大いにわく. <～哗然>世論がわいている. <做～准备>世論づくりの準備をする. <造成～><制造～>世論をつくる. 〔国际～〕国際世論. 〔社会～〕社会世論. 〔～调查〕世論調査. 〔～工具〕宣伝機関. 〔～季刊〕世論季刊物. 〔～界〕世論の世界. 〔～政治〕世論政治.

〔輿马〕 yúmǎ〔名〕(書)車馬. 車とウマ. こしとウマ. <假～者非利足也, 而致千里>車馬を利用する者は足が速くないにしても、千里もの遠い所まで行ける；(«荀子·勸學»).

〔輿情〕 yúqíng〔名〕(書)民情. 世情. 大衆の願望と恐れ. <刺探～>世情を探る. 〔洞察～〕民情を洞察する.

〔輿人〕 yúrén〔名〕(書)① こしを作る工人. 車大工. ② 小役人. ③ 一般大衆.

〔輿尸〕 yúshī〔動〕(書)戦いに敗れ、屍骸を担い帰る. ＝'輿死'

〔輿师〕 yúshī〔名〕(書)兵士たち. 軍隊.

〔輿帅〕 yúshuài〔名〕(書)官名；兵車をつかさどる.

〔輿司马〕 yúsīmǎ〔名〕周官の名；兵馬および盗賊を戒めることをつかさどる.

〔輿诵〕 yúsòng〔名〕(書)多くの人の言葉. <访～于群小>小人物たちに多く人の意見を尋ねる；(«晋書·郭璞傳»).

〔輿台〕 yútái〔名〕(書)召使. 下僕.

〔輿图〕 yútú〔名〕(書)地図；多く領域の地図.

〔輿尉〕 yúwèi〔名〕春秋時代の武官の名. 上軍尉.

〔輿薪〕 yúxīn〔名〕(書)車に積んだ薪；大きく、見えやすいもののたとえ. <明足以察秋毫之末, 而不见～>ムギののぎまでも見えるが、車に積んだ薪は見えない；(«孟子·梁惠王上»).

〔輿谞〕 yúxū〔感〕(書)重い物をあげるときのかけ声. <今举大木者, 前呼～, 后亦应之>いま、大木をかかげ、前方でかけ声をあげると、後方もこれに合わせてかけ声をあげる；(«呂氏春秋·雜謂»).

[悆]

yú ＝'忬' <～～>物腰が静かで落ち着いているさま. 安らかで気持ちがよいさま.

[敿]

yú ＝'渔'

[齵]

yú ① 歯並びが正しくない. 歯並びがそろわない. <～齿>(·chǐ) そろっていない歯. ② 長短出入りがあってふぞろいであることを例える.

[髃]

yú 〔肩髃〕(jiānyú)〔名〕鍼灸のつぼの名.

[与㊀](與)

yǔ ① 与える. 送る. <赠～>贈る. 贈与する. <送～>送る. 贈る. <交～本人>本人に渡す. <吾～汝五千军>わしは貴公に5千の軍を与える；(«三國·84»). ② 交わる. 行き来する. <此人易～>この男はくみしやすい. <相～>交際する. 交際のある人. ③ 助ける. <～人为善>人がよいことをするのを助ける. 人の進歩を助ける；もとの意味は人と一緒によい事をすること. ④ 文言の介詞. 1) 動作の相手を示す. …と. …に. ＝'跟', '同' <～虎谋皮>☞〔語彙〕. <～困难作斗争>困難と闘う. <～时间赛跑>時間と競走する. 2) 比較の基準を示す. <～众不同>☞〔語彙〕. 3) …のために. …に…してやる. ＝'给' <你～我做了老婆, 我便饶了你>おまえがおれの妻になってくれたら、おれはおまえを許してやる；(«元曲·竇娥冤·2»). <～大王捉王陵去>大王のために王陵を捕まえに行く；(«變文·漢將»). 4)(白)…で. …を用いて. <～舌舐其父眼>舌で父親の目をなめた；(«變文·孝子傳»). 5)(白)＝'向' <我～你说他姓名, 惊得你屁滚屎流>私があなたにそいつの名を言ったら、あなたはびっくりして屁をひり、くそをたれ流す(腰を抜かす)でしょう；(«水滸·73»). <～本庙道人, 借索些粗粝充饥>その廟の道人にもみゴメを借りて飢えをしのぎました；(«水滸·97»). ⑤ …と；文言の接続詞. 名詞·代詞その他名詞相当語句を並列する. '并'と並用する場合は'与'を先におく. <不管吊～不吊, …>弔問するしないに関係なく、…. <工业～农业>工業と農業 <工人～农民在全国人口中占最大多数>労働者と農民は全国の人口の中で最大多数を占めている. <批评～自我批评>批判と自己批判. <不问有心～无心, …>故意であろうとなかろうと、…；(«魯·吶·阿»). <那边老员外～女儿并邻佑人等>あちらの老'员外'と娘また隣人たち；(«京本·15»). ⑥〔名〕姓. // ㊁ yù, ㊂ yú

〔与草木同腐〕 yǔ cǎo mù tóng fǔ〔成〕功を立て業を立てることなく、草木と同じく朽ちること；(«三國·47»).

〔与此同时〕 yǔcǐ tóngshí〔連〕これと時を同じくする. これと同時に；よく文の冒頭におく. <～, 他带着一群人下地干起来了>同時に一群の人と野良に出て仕事を始めた.

〔与此相反〕 yǔcǐ xiāngfǎn〔連〕これと相反している. 相反して.

〔与党〕 yǔdǎng〔名〕(書)与党.

〔与敌〕 yǔdí〔動〕(書)敵と交戦する. <父体未痊, 不可～>父君のお体はまだ全快していない、敵にあたられるのはだめです；(«三國·76»).

〔与电路〕 yǔdiànlù〔名〕(電)論理積回路. ＡＮＤ回路. アンドゲート回路.

〔与夺〕 yǔduó〔名〕(書)与えることと奪うこと.

〔与否〕 yǔfǒu〔助〕(書)(二音節動詞·形容詞あるいは動賓連語の後におき、正反両方面の情況を表し)(…で)あるかどうか. …するかどうか. (…か)それとも. <路线正确～是决定一切的>路線が正しいかどうかがすべてを決定する. <今年招生～, 现在还没决定>今年学生を募集するかどうかは、現在まだ決定していない. <录取～, 现在还不得而知>採用するかどうかは、今のところわからない. <设想正确～, 有待实践检验>仮設が正しいかどうかは、実践の検証に待つ. (注)'录取～'は'录取不录取'、'正确～'は'正确不正确'.

〔与格〕 yǔgé〔名〕(語)与格. 間接客語(目的語).

〔与共〕 yǔgòng〔動〕共にする. <生死～>生死を共にする. <朝夕～>いつも一緒にいる.

〔与古为徒〕 yǔ gǔ wéi tú〔成〕古人を友とすることをいう；(«莊子·人間世»).

〔与官〕 yǔguān〔動〕(書)官職を授ける.

〔与鬼为邻〕 yǔ guǐ wéi lín〔成〕亡霊と隣り合わせである. 人が死に瀕していることのたとえ. 命旦夕に迫っていること.

〔与国〕 yǔguó〔名〕(書)友好国. 親善関係を結んでいる国. 同盟国.

〔与乎〕 yǔhū〔接〕(方) 並びに. ＝'以及'；四川. <她那撒娇的一笑, ～向人微嗔的神情, 多么和阿秀相像啊！>彼女のあの甘えたような笑い、それにちょっと怒ってみせるようす、なんと阿秀とよく似ていることか.

〔与虎谋皮〕 yǔ hǔ móu pí ＝'与狐谋皮'〔成〕トラにその皮をくれともちかける. 悪人から何かを得ようとしてもむだ. できない相談. 危険な欲望；(«太平御覽·208»引«符子»). <想侵略军自动撤军, 无异～>侵略軍が自動的に撤兵すると考えるのは、トラに皮をくれというのと同じだ.

〔与虎添翼〕 yǔ hǔ tiān yì〔成〕トラに翼を与える；悪人の勢力を増す. ＝'如虎添翼', '为虎傅翼' <给侵略军送去什么, 这是～>侵略軍に何かを送ることは、ますます悪者の勢力を強くしてやることだ. <今更助之以军马钱粮, 何异～乎？>今さらこれを助けて軍馬·金銭·兵糧を与えれば、トラに翼をつけてやるようなもの；(«三國·62»).

〔与回路〕 yǔhuílù〔名〕(電)アンド回路.

〔与或电路〕 yǔhuòdiànlù〔名〕(電)アンド·オア回路.

〔与己无干〕 yǔ jǐ wú gān ＝'与己无关'；'不干己事'ともいう；(«王西廂·1·2»). <以为是一句别的话, ～, 只是唱>別な言葉で自分と関係ないと思い、ひたすら歌った；(«魯·吶·阿»).

〔与己无关〕 yǔ jǐ wú guān ＝'与己无干'〔成〕我関せず. 己と無関係である. 自分にかかわりがない.

〔与计〕 yǔjì〔動〕(書)相談する. <此事可善～>このことはよく相談しなくてはいけない.

〔与皆〕 yǔjiē〔副〕(書)一緒に. ＝'一同'

〔与决〕 yǔjué〔名〕(白)分別. <又思想前程事, 越无～>それに行く先のことを思うと、ますます分別がなくなる；(«劉知遠»).

〔与君一席话〕 yǔ jūn yī xí huà〔諺〕('胜读十年书'と続き)きみとの一席の話は十年の読書にまさる. (転)人との話は読書以上に得るところがある；(«程伊川語錄»).

〔与孔子争字〕 yǔ Kǒngzǐ zhēngzì〔諺〕学問の神様孔子様と文字を争っても、とても勝負にならぬ. 釈迦に説法.

〔与理不合〕 yǔ lǐ bù hé〔成〕理に合わない. <过于苛求, 不但招怨, 也～>過酷な取り立ては恨みをかうばかりか理にも合わない.

〔与门〕 yǔmén〔名〕(電)アンド·ゲート. 〔～电路〕アンド·ゲート回路. アンド回路.

〔与门管〕 yǔménguǎn〔名〕(機)アンド·チューブ.

〔与民更始〕 yǔ mín gēng shǐ〔成〕大衆とともに改良にとりかかる；(«漢書·武帝紀»).

〔与民同乐〕 yǔ mín tóng lè〔成〕民と安楽を共にすることができることをいう；(«孟子·梁惠王下»).

〔与其〕 yǔqí〔接〕(書)…よりはむしろ；二つの行動のうち、いずれか一つを取捨することを表す. '与其'の後に述べられているものは捨てられる方で、'不如'または'宁可' '可' '毋宁' '宁肯'以下が取られる方を示して、呼応する. <～慢, 不如敬>ないがしろにするよりは、敬っておいた方がよい. <～多而滥, 宁肯少而精>多くてしまりがないよりは、少なくても精鋭である方がよい. <～碌碌无为地混过一生, 不如壮烈地死去>平々凡々と無為に一生を送るよりは、

Y

華々しく死んだ方がましだ．〈～忍辱而生，宁可斗争而死〉辱めを忍んで生きるよりは，戦って死のう．〈～在这儿叉着手儿白站着，念一念书，好不好？〉ここで腕組みしながらぼんやり立っているより，勉強でもしたらどう．〈他的声音～说是喜悦，勿宁说是惊悸〉彼の声は喜びというより，むしろ驚きといえた．〈～慢也宁敬〉粗末に扱うよりむしろ敬っておく；（《魯・吶・阿》）．〔～讲体面，莫如先吃饭〕〔諺〕体裁をつくろうより，まず今日の飯；義理張るより頬張れ．

〔与人方便〕yǔ rén fāng biàn〔成〕人に便宜を与える．〔～，自己方便〕〔諺〕人に便宜を図ることは自分の便宜になる．人によくすれば，自分もよくなる．情けは人のためならず．人のためは我がため；（《二拍・15》）．

〔与人口实〕yǔ rén kǒu shí〔成〕人に口実を与える．〈你引用了别人的论点应该注明出处，否则会～〉あなたは引用した別人の論点は出所を明らかにするべきです，そうでないと人に口実を与えることになる．

〔与人为善〕yǔ rén wéi shàn〔成〕☞〔字解〕③；（《孟子・公孫丑上》）．〈对同志的批评，应该采取～的态度〉同志に対する批判は，人の進歩を助けるという態度を取るべきです．

〔与人无患〕yǔ rén wú huàn〔成〕（'与世不争'と続き）人との悶着もんちゃくもなく，世間とは争わない；静かに暮らす形容；（《児女・1》）．〈他向来～，怎么会被人杀害呢？〉彼は昔から人と争うようなことのない男なのに，どうして殺されるなんてことが起こったのだろう．

〔与人无忤〕yǔ rén wú wǔ〔成〕人と仲よくやっている．人と仲たがいしていない．〈～，悠哉游哉，以终余年〉人と争うこともなく，悠々として気ままに過ごして晩年を終える．

〔与人有隙〕yǔ rén yǒu xì〔成〕人と争いを起こす．人との間に感情的なしこりがある．

〔与日俱增〕yǔ rì jù zēng〔成〕日一日と増える．日とともに増す．〈好人好事，～〉良い人と良いことが日ごとに増える．〈向解放军投诚的事情～〉解放軍に投降する事件は日一日と増えている．

〔与日月争光〕yǔ rì yuè zhēng guāng〔成〕功業が偉大で千古に輝き，日月と光を争うことができること；（《史記・屈原列傳》）．〈他的丰功伟绩可～〉彼の功業が偉大で，日月と光を争うことができる．

〔与世长辞〕yǔ shì cháng cí〔成〕この世と長の別れをする．この世を去る．死ぬこと；（張衡《歸田賦》）．〈在铁门后～了〉鉄門の後ろ（監獄のなか）で死んだ．

〔与世浮沉〕yǔ shì fú chén ＝'与世沉浮'〔成〕時代の流れとともに浮き沈みする．世の風潮のままに流される；（《史記・遊俠列傳》）．〈为人应当光明磊落，不能～〉人間たるもの常に公明正大であるべきで，世の風潮に流されてはいけない．

〔与世推移〕yǔ shì tuī yí〔成〕時代に従う．時の変化に従い，固執しないこと．〈圣人不凝滞于物，而能～〉聖人は物事にこだわることがなくて，時代に従うことができる；（《楚辭・漁父》）．

〔与世无争〕yǔ shì wú zhēng〔成〕世と争わず．世の中の人と争わない．他人と争い事をしない；現実逃避の人生哲学．現在は多く現実の闘争を避ける処世哲学として用いる；（《児女・1》）．〈元代的王冕一心吟诗作画，～〉元代の王冕おうべんは詩を作り，絵を描くのに夢中で，世と争わなかった．〈既然人家同我不对，我亦乐得～〉人が私を相手にせぬのなら，私も喜んで世間と争いは起こさない；（《官場・53》））．

〔与世偃仰〕yǔ shì yàn yǎng ＝'与世俯仰'〔成〕あなたまかせで自分の考えがないこと；（《荀子・非相》）．〈有独立见解应该发表，不要抱着～的态度〉自分の意見があればはっきり言うべきで，あなたまかせで自分の考えを持たないという態度はいけない．

〔与谁〕yǔshuí〔代〕(白) だれ．＝'谁'〈其余有～为伴侣〉ほかにだれを伴侶はんりょとしようというのか；（《董西廂・1》）．

〔与同〕yǔtóng〔介〕①(方)比較の対象を示し，常に'一样'を伴う．＝'和'，'与'，'跟'，'同'；〔四川〕．②(白)…と．…とともに．＝'同'，'与'〈次日，～诸将，披挂上马〉翌日，諸将とともに武装してウマに乗った；（《水滸・118》）．〈～浑家王氏，年少齐眉〉妻の王氏と若くして互いに礼にかなった夫婦生活をしていた；（《京本・15》）．

〔与众不同〕yǔ zhòng bù tóng〔成〕他の多くのものと異なる．人並み外れている．普通のものと異なっている．他の多くと同じでない；（《後漢書・袁紹傳》）．〈它显得有点～〉それはいささか他の多くのものと違うようだ．〈妇女办事就是～〉婦女が事を処理するのは普通と違うのです．〈秀真有点～，简单得像个大布娃娃〉秀真にはどこか皆と違うところがあり，たやすきこと布製の人形のようなもの．〈那城门洞的风更～，好似千万只野牛，被怒火烧着〉あの城門の出口の風はさらに他の多くのものと異なり，まるで千も万もの野牛が火に追われているようである．

〔予㊁〕

yǔ 与える．〈授～奖状〉賞状を授与する．〈～以协助〉援助を与える．〈～以处分〉処分する．処罰する．//㊀ yú

〔予夺〕yǔduó〔名〕(文)与奪；授けることと奪い取ること．(転)称賛することとそしること．

〔予假〕yǔjià〔動〕(文)休暇を与える．〈～三月〉3か月休みを与える．

〔予决〕yǔjué〔動〕(文)決定する．決裁する．〈故意不～这件公事〉わざとこの公の事に決定をしない；（《清平・簡貼》）．

〔予宁〕yǔníng〔動〕(文)休暇を賜って父母の喪に服す．

〔予人口实〕yǔ rén kǒu shí〔成〕人に口実を与える．〈你当领导的不带头做，岂不～吗？〉指導者であるあなたが率先してやらないと，他の人たちにやらない口実を与えることになるではないか．

〔予闻〕yǔwén〔動〕(文)関与する．〈～其事〉その事に関与する．

〔予以〕yǔyǐ〔動〕(文)（…を）与える．…する；後に行為名詞（動詞）を伴い，その第一客語はさきに提示されているか黙示されている；〔不定〕．＝'给以'〈～便利〉便宜を与える．〈～支持〉支持を与える．〈～照顾〉配慮を与える．〈～表扬〉表彰する．〈～批评〉注意を与える．批判する．〈～制裁〉制裁を加える．〈这些都是应该～肯定的〉これらはすべて肯定されなければならない．

〔宇〕

yǔ ①軒．ひさし．(転)家．建物．〈庙～〉寺院の建物．神社仏閣．〈屋～〉家屋．②顔形．風采ふうさい．器量．〈器～〉同上．③上下四方．すべての空間．〈～内〉天下．全世界．④〔名〕姓．

〔宇称〕yǔchēng〔名〕(物)反転性．偶奇性．偶性；波動関数の対称性を示す量．〔～性〕偶奇性．

〔宇航〕yǔháng〔名〕宇宙飛行の略称．〔～船〕宇宙船．〔～工业〕航空工業．〔～员〕宇宙飛行士．

〔宇量〕yǔliàng〔名〕(文)①寛大さ．寛容さ．②そぶり．〈～高雅〉素振りが上品である；（袁宏《三國名臣序贊》）．

〔宇眉〕yǔméi〔名〕(文)眉宇びう．両のまゆの上あたり．〈从他从容的气度和～间的英俊飒爽看来，似乎他的出身并不是怎样微贱〉彼の落ち着いた風格と顔つきの眉目秀麗なさまを見ると，どうやら彼の出身はさして下賤げせんなわけではないらしい．

〔宇内〕yǔnèi〔名〕(文)☞〔字解〕③．

〔宇普西隆〕yǔpǔxīlóng〔名〕(訳)ウプシロン；ギリシャ文字Υ．

〔宇舍〕yǔshè〔名〕(文)家屋．＝'房屋'〈一应田地～〉すべての土地家屋；（《醒世・6》）．

〔宇文〕Yǔwén〔名〕複姓．

〔宇下〕yǔxià〔名〕(文)①軒下．屋根の下．②近い所．〈卫在君之～〉君子の傍らにいて保護する；（《左傳・昭公13年》）．③保護．庇護．④天下．全世界．〈达孝道于先皇，布仁恩于～，…〉孝道を先皇にいたし，仁恩を宇内に敷き，…，（《三國・104》）．⑤屋敷．部屋．〈而君容妾～，焉有自邪？〉あなたが私の部屋に入っていらっしゃったのですよ，どこから来たなどとはどういうことですか；（《異夢》）．

〔宇县〕yǔxiàn〔名〕(文)天下．世の中．＝'寓县'〈～之中，承顺圣意〉天下はすべて皇帝の意に従う；（《史記・秦本紀》）．

〔宇宙〕yǔzhòu〔名〕①宇宙．〔～病〕宇宙病．宇宙酔い．〔～舱〕宇宙カプセル．〔～尘〕(天)宇宙塵じん．〔～大连锁〕(哲)宇宙大連鎖．〔～导航〕宇宙航行と誘導．〔～电动力学〕宇宙電磁気学．〔～电子学〕スペース・エレクトロニクス．〔～法〕(法)宇宙法．〔～飞船〕宇宙船．〔～飞行〕宇宙飛行．〔一员〕宇宙飛行士．アストロノート．＝'宇航员'〔～服〕宇宙服．〔～航行〕宇宙航行．スペース・フライト．アストロゲーション．〔一学〕宇宙飛行学．〔一员〕〔～航员〕宇宙飛行士．〔～化学〕宇宙化学．〔～火箭〕空間ロケット．宇宙ロケット．〔～混沌〕宇宙の混沌こんとん．〔～开发〕宇宙開発．〔～科学〕宇宙科学．〔～空间〕宇宙空間．＝'外层空间'〔～矿物〕宇宙鉱物．〔～旅行〕宇宙旅行．宇宙飛行．〔一家〕宇宙旅行者．〔～论〕宇宙論．〔～模型〕宇宙の模型．〔～年〕(天)宇宙年；太陽が銀河系の中心を一周するのに要する時間．〔～年度〕元素の宇宙存在度．〔～起源〕宇宙の起源．〔～色〕銀灰色；宇宙服の色．〔～射线〕＝'宇宙线'〔～生物学〕宇宙生物学．〔～时代〕宇宙時代．〔～食物〕宇宙食物．〔～速度〕(物)宇宙速度．〔～探测器〕宇宙探測体．〔～通信〕〔～通讯〕宇宙通信．〔～武器〕宇宙兵器．〔～线〕(物)宇宙線．宇宙放射線．コスミック・レー．〔～星云〕宇宙雲．〔～行走〕宇宙遊泳．〔～学〕宇宙論．〔～演化〕宇宙の発生．宇宙の創造．〔一学〕宇宙創造論．〔～医学〕宇宙医学．航宙医学．〔～引力〕宇宙引力．〔～邮票〕宇宙切手．〔～员〕宇宙飛行士．〔～站〕スペース・ステーション．＝'太空站'②いっさいの存在の総体；哲学では'世界'とも．〈他的～就是这个院子〉彼の宇宙はまさにこの庭なのである．〔～观〕世界観．

〔屿〕（嶼）

yǔ(旧) xù 小島．〈岛～〉同上．

〔羽〕

yǔ ①はね．鳥の毛．〈～翼〉☞〔語彙〕．②〔名〕古代の五音の一つ；'宫、商、角、徵（zhǐ）、羽'の一つ．③〔名〕姓．

〔羽葆〕yǔbǎo〔名〕鳥の羽で作った儀仗ぎじょうなどに用いる華蓋かがい．〈备仪仗～鼓吹，葬于国东十里盘龙冈〉儀仗，車の華蓋，鼓吹の音楽を準備して，国都の東10'里'の盤竜岡に葬った；（《南柯》）．〈匠人执～〉職人が車の華蓋を持つ；（《禮記・雜記下》）．

〔羽葆幢〕yǔbǎochuáng〔名〕はたぼこの一種；文舞のときに用いる．

〔羽杯〕yǔbēi〔名〕古代の酒を飲むのに用いた耳杯．

〔羽扁豆〕yǔbiǎndòu〔名〕(植)ルーピン．

〔羽翅〕yǔchì〔名〕羽．〈扇动～〉羽をばたばたさせる．

〔羽虫〕yǔchóng ＝'羽虫虱'〔名〕①(昆)ハムシ．②(文)鳥類を指す．

〔羽紬〕yǔchóu〔名〕毛織物の一種．

〔羽绸〕yǔchóu〔名〕①(紡)綾羽二重あやはぶたえ；正則織りのもの．②(方)カシミヤ．＝'羽纱'；〔呉〕．

〔羽翟〕yǔdí〔名〕(文)'羽舞'に用いる白羽の束．〈扬～，鼓应谏〉白羽の束をかかげ，それに合わせて太鼓を打つ；（《隋書・樂志》）．

〔羽调〕yǔdiào〔名〕南曲の調子の一つ．

Y

［羽蝶兰］ yǔdiélán〔名〕(植) セキラン.
［羽缎］ yǔduàn〔名〕(紡) 厚手の羽二重. 毛繻子.
［羽服黄冠］ yǔ fú huáng guān〔成〕道士を指す; '羽服'は'羽衣'と同じく仙人が着る着物. '黄冠'は田夫の冠で道士のシンボル; (《宣和》).
［羽盖］ yǔgài〔名〕(書) 王侯の車を覆うもの; おもにカワセミなどの緑色の鳥の羽根で作る.
［羽冠］ yǔguān〔名〕クジャクなどの鳥類の頭の上にある長い羽. 毛冠.
［羽翰］ yǔhàn〔名〕(書) 羽根. 羽毛.
［羽翮］ yǔhé〔名〕(書) ① 羽. 鳥の翼. 〈大者～先成, 每翥冲天〉大きなものは翼が先にでき、飛び立つごとに高く天に上がる; (《述異記》). ［～飞肉］〔成〕一つの物は軽くても、多くなれば重いものである; (《漢書・景帝十三王傳》). ［～已就］補佐の人がそろったこと; (《史記・留侯世家》). ② 鳥をいう. ③ '翼宿'をいう.
［羽化］ yǔhuà〔動〕① 羽が生える. 羽化する. ② (書)(道教で)仙道を得ること. 仙人になること. ［～登仙］〔成〕同上. ③ (転) 道士が死ぬこと. 〔名〕(昆) 羽化. ［～期］羽化期.
［羽楫］ yǔjí〔動〕(書) 補佐する. 助ける. 〈祖考重光, ～吴运〉先輩の事業を復興し、呉国の国運を手助けする; (《晉書・54》). 〔名〕羽のかい; 船が軽く速いこと. 〈～万计, 龙跃顺流〉羽のかいがたくさんあり、竜舟がすみやかに進む; (陸機《辨亡論》).
［羽骑］ yǔjì〔名〕(書) 近衛騎兵; '羽箭'を帯びることからいう. 〈駸駸～历城池〉ウマを走らせ、近衛騎兵が市内の池を通過する; (蘇頲《侍宴安樂公主新宅應制》詩).
［羽驾尘襟］ yǔ jià chén jīn〔成〕天上界と人界; '羽驾'は神仙、'尘襟'は俗塵をいう. 〈虽～, 难于会合〉天上界に住まわれるあなたと俗塵に汚れた私では、結ばれることが難しい; (《飛烟》).
［羽节蕨］ yǔjiéjué〔名〕(植) ウサギシダ; メシダ科.
［羽客］ yǔkè〔名〕(書) ① 道士. 〈山阴遇～〉山の北の方で道士に出会った; (李白《王右軍》詩). ② 仙人. 〈待～以相贻〉仙人と品物を交換した; (庾信《邛竹杖賦》). ③ ホウセンカの別称.
［羽类］ yǔlèi〔名〕(動物の)羽根の生えた類.
［羽联］ yǔlián〔名〕(略) バドミントン連合会. ＝'羽毛球联合会'
［羽量级］ yǔliàngjí〔名〕(体) フェザー級. フェザー・ウェート; ボクシング.
［羽猎］ yǔliè (書)〔名〕狩り; 王の狩りには'羽箭'を負った従者が随行したことから. 〔動〕狩りをする.
［羽裂圣蕨］ yǔlièshèngjué〔名〕(植) アミシダ.
［羽裂石竹］ yǔlièshízhú〔名〕(植) トコナデシコ.
［羽林］ yǔlín〔名〕① 旧時、皇宮衛兵の名称. 禁衛兵; 天子の宿衛をつかさどる. 唐代には左右の羽林軍があった. ＝'御林' 〈还家拜～〉家にもどってから禁衛に敬礼する; (崔顥《贈梁州張都督》詩). ［～郎］官名; 漢代に置かれ、宿衛・侍従をつかさどる. ② 星の名; 天の軍隊をつかさどる星.
［羽绫］ yǔlíng〔名〕毛織りの綸子の一種; 長さ 2 '丈' 8 '尺'で無地のもの. 福建省に産する.
［羽流］ yǔliú〔名〕(書) 道家. 道士; 仙術を修める者. ＝'羽士' 〈道家以冥狱所寓为酆都宫, ～云: 此地或是〉道家は、地獄での住居を酆都宮と呼ぶ. 道家がここがひょっとしたらそうだと言った; (范成大《吳船錄》). 〈高僧～之辈〉高僧や道士などの人; (米芾《西園雅集圖記》).
［羽芒菊］ yǔmángjú〔名〕(植) コトブキギク; キク科.
［羽毛(ル)］ yǔmáo(r)〔名〕① 羽毛. 〈剪了一地～就走掉了〉一面に羽毛を切り落として行ってしまった. ［～被］羽根布団. ［～荸荠］(植) マシカクイ. ［～不丰满, 不可以高飞］〔諺〕羽毛が十分に生えそろわぬうちは高く飛ぶな. (喩) 実力の十分備わらぬうちはあまりやりすぎるな. ［～缎］＝'羽缎' ［～丰满］〔成〕羽が生えそろう. (喩) 一人前になる. (培った)勢力が強大なこと. ひとかどのものになる. ［～画］羽根で作った絵. ［～毽子］(足でけり上げて遊ぶ)羽根. ［～球］(体) 1) バドミントン. 例〈打～〉同上をする. ［―拍］バドミントンのラケット. 2) シャトル. バドミントンの羽根. ［～纱］シチリアン; 品質の劣る紗布. ［～扇］羽毛扇. 羽根のうちわ. 羽根扇子; 諸葛孔明の像がこれを手に持っていたことから、参謀役をつとめることを'摇～'という. ［～未丰］〔成〕まだ成熟していないことのたとえ. 年が若く、幼稚や未熟でまだ力が弱い形容. まだ一人前ではない. ↔'振翼高飞'; (《戰國策・秦策・1》). 例〈那个公司刚刚成立～〉あの会社は設立したばかりで、まだ一人前ではない. 例〈这个孩子～, 怎么能担任这个工作呢?〉この子はまだ一人前ではないのに、どうしてこの仕事を担当することができますか. ［～已丰］〔成〕すでに成熟し、強大になり始めたことのたとえ. 例〈今日他们～, 能听你我说项?〉現在、彼らはすでに強大になり始めたのに、あなたや私のとりなしを聞き入れようか. ［～帚］羽根ぼうき. ② 鳥の羽と獣の毛. (喩) 人の名誉のたとえ. 〈爱惜～〉名声を惜しむ.
［羽旄］ yǔmáo〔名〕(書) ① キジの羽とヤクの尾; 音楽にあわせて舞うときに用いる. ② 旗の一種; キジの羽とヤクの尾とを竿頭につけて飾った旗.
［羽涅］ yǔniè〔名〕'矾石'(ミョウバンの石)の異石. ＝'羽泽'
［羽旆］ yǔpèi〔名〕(書) 羽毛でへりを飾ってある旗の一種.
［羽片］ yǔpiàn〔名〕(植) 羽片.
［羽旗］ yǔqí〔名〕(書) 竿の先に鳥の羽をつけた旗. 〈驾驷马, 建～〉御者が 4 頭立てのウマを引き、車の上には'羽旗'を立てる; (宋玉《高唐賦》).
［羽球］ yǔqiú (略)＝'羽毛球' (☞'羽毛(ル)')
［羽人］ yǔrén〔名〕① 周の官名; 賦税として、羽根を山沢の農民から徴収することをつかさどる. ② (書) 仙人. ③ (書) 道士.
［羽绒］ yǔróng〔名〕羽毛. 羽根. ［～服］［～服装］ダウンジャケット. ［～制品］フェザー製品.
［羽鳃鲐］ yǔsāitái〔名〕(魚) グルクマ.
［羽纱］ yǔshā〔名〕(紡) 綿繻子. まがい繻子.
［羽扇］ yǔshàn〔名〕(書) 羽毛・羽根で作った扇子. ＝'翎扇' ［～豆］(植) ハウチワマメ. ルピナス. ＝'鲁冰' ［～纶巾 (guān jīn)］〔成〕文雅で上品なさま. ↔'纠纠武夫'; (蘇軾《念奴嬌・赤壁懷古》詞).
［羽觞］ yǔshāng〔名〕(書) スズメの形をした酒器・酒杯. ＝'羽杯' 〈飞～而醉月〉酒杯を高くあげて月の下で酔う; (李白《春夜宴從弟桃李園序》). ［～随波］〔成〕曲水に杯を浮かべて、とまった所にいた人が酒を飲む遊び; (《晉書・束皙傳》).
［羽虱］ yǔshī〔名〕(昆) ハムシ. ハジラミ.
［羽士］ yǔshì〔名〕(書) 道士. 仙人; '羽'は'羽化登仙'(☞'羽化〔動〕②')の意.
［羽书］ yǔshū ＝'羽檄' 〈将～雪片也似报来〉軍事情勢をひっきりなしに知らせて来る; (《水滸・99》).
［羽坛］ yǔtán〔名〕バドミントン界.
［羽尾跳鼠］ yǔwěitiàoshǔ〔名〕(動) ハネオトビネズミ.
［羽卫］ yǔwèi〔名〕(書) 儀仗兵をいう. 〈斯可为～之仪〉これを使って儀仗兵の儀式とする; (《唐書・陸贄傳》).
［羽舞］ yǔwǔ〔名〕舞楽の名; '析羽'を持って舞う.
［羽檄］ yǔxí〔名〕(書)(多く軍事情勢を知らせる)急ぎの手紙. 緊急を要する公文. 至急の檄文; ニワトリの羽根を挿して緊急を要することを示した. ＝'羽书', '鸡毛信' ［～飞书］(书) 同上; (《兒女・35》). ［～交驰］〔成〕軍の情勢が緊迫していること.
［羽线绉］ yǔxiànzhòu〔名〕毛糸をちぢみの方法で織りあげた生地; '绉'はもともと織り物の一種. 〈～三十二卷, …〉'羽线绉'32巻、…; (《紅樓夢・105》).
［羽叶甘蓝］ yǔyè gānlán〔連〕(植) ハカラシナ.
［羽叶楸］ yǔyèqiū〔名〕(植) センダンキササゲ; ノウゼンカズラ科.
［羽叶山绿豆］ yǔyè shānlǜdòu〔連〕(植) フジカンゾウ.
［羽叶五加］ yǔyè wǔjiā〔連〕(植) ヤドリタラノキ; ウコギ科.
［羽衣］ yǔyī〔名〕① 薄くて軽やかな生地で作った衣服. ② (書) 羽衣; 鳥の羽根を用いて作った衣. また天人や仙人が着て空を飛ぶことができる衣. 〈～蹁跹〉羽衣が広く広がっている; (蘇軾《後赤壁賦》). ［～草］(植) ハゴロモグサ; バラ科. ［～甘兰］［～甘蓝］(植) ハボタン. コラード.
［羽仪］ yǔyí〔名〕(書) ① 鹵簿の旗の類. 〈执～, 鸣鼓吹〉旗を持ち、音楽隊がそれに続く; (《資治通鑑・晉紀》). ② 儀容を正し、堂々たる風采で、朝廷に出仕することをいう. 〈吾知其去是而～于天朝也不远矣〉彼がそこを離れ、かつ皇帝に仕えてからそんなに日数が経過していないことを知っている; (韓愈《燕喜亭記》).
［羽翼］ yǔyì〔名〕(書) ① 翼. 羽. ［～未丰］〔成〕＝'羽毛未丰' (☞'羽毛') ② 補佐する人、または力のたとえ. 羽翼. 悪事を助けるもの. 悪人の手先. 〈广有～〉いたるところに悪をなす手先がいる. 〈后来尹昌衡进藏, 不用说傅又成为了尹的～〉後に尹昌衡がチベットへ行ったとき、傅が尹の補佐をつとめたのはもちろんである. 〈你和八戒过来, 就在他这堂下随着我做个～, 等老孙唤龙来行雨〉おまえと八戒はこっちへ来て、この堂の下でおれの羽翼となるんだ. その間におれは竜を呼んで来て雨を降らせるから; (《西遊・87》). 〈兼有诸葛亮、庞统之智谋, 关、张、赵云、黄忠、魏延为～〉しかも諸葛亮と龐統の智謀あり、関・張・趙雲・黄忠・魏延らが補佐している; (《三國・60》). ［～牙爪］〔成〕悪人の手下. 手先. 防御補佐する人. 例〈他那仇家岂没个～?〉そのかたきはまさか屈強の手下を置いていないはずがない; (《兒女・16》). ［～已成］支援する力がととのった; (《史記・留侯世家》).
［羽缨凉帽］ yǔyīng liángmào〔連〕(旧) 羽根つきのひものついた夏にかぶる帽子; ムギわら・籐・タケなどで編んで作る. 〈赶车的一齐头戴～〉御者はみな頭に羽根つきのひもの'凉帽'をかぶっていた; (《官場・24》).
［羽籥］ yǔyuè〔名〕(書) キジの羽根と笛; 音楽にあわせて舞うときに用いる. (転) 舞の名.
［羽藻］ yǔzǎo〔名〕(植) ハネモ.
［羽枝］ yǔzhī〔名〕(鳥) 羽枝.
［羽轴］ yǔzhóu〔名〕(鳥) 羽軸. 鳥の羽の軸; 中に白色の骨髄がある.
［羽状］ yǔzhuàng〔形〕羽状の;〔不定〕. ［～复叶］(植) 羽状複葉. ＝'鳍叶' ［～冠毛］(植) 萼の変形したもので、子房の頂端が無数の糸毛状をなしているもの; 例えばアザミ. ［～肌］(体) 羽状筋. ［～脉］(植) 羽状の葉脈. ［～叶］羽状葉.
［羽族］ yǔzú〔名〕(書) 鳥類.

Y

[伛](傴) yǔ〔動〕背が曲がっている. 腰をかがめる. 背を丸める. 〈～下了腰〉腰をかがめた. 〈冯云卿～着腰苦笑〉馮雲卿は背中を丸くかがめて苦笑した. 〈～人〉背の曲がった人.

〔伛拊〕yǔfǔ〔動〕いとおしむ.

〔伛偻〕yǔlǚ〔形〕① 背と腰が曲がっている. 背がまるい. 〈她手里拿一把纸扇轻轻地摇着, 有时还对～在竹箱上的梅女士扇两下〉彼女は手に持ったうちわで軽くあおぎながら、時々、さらにタケの行李の上に背をまるくして座っている梅女史に向かってちょっとあおいだりしている. 〈回过头来我们看见一个六七十岁的老人站在身后, 瘦瘦的个子, 微微有点～, …〉ふり返ると、私たちは一人の 6, 70 歳の老人が後ろに立っているのが見えた. やせた体、少し背骨が曲がっている、…. 〈刚来到角门以外, 见个人～而来, 细看形色不是颜生〉くぐり戸の外へ来たと思うと、人が背と腰を曲げてこちらにやって来ており、よくようすを見ると、顔生ではなかった;(«三侠・36»). 〔～而行〕背と腰をかがめて歩く. 例〈她们负荷沉重～〉彼女たちは背負う荷物が重く、背と腰をかがめて歩いている. ② 礼儀正しいようす. うやうやしく腰を曲げてお辞儀をするさま. 〈～听命〉うやうやしく命令に従う;(«兒女・37»). 〈～人君门〉腰を低くして宮殿の門に入る;(白居易«不致仕»詩).

[雨㊀] yǔ ① あめ. 〈一场～〉一場の雨. 〈一阵～〉ひとしきりの雨. 〈下～〉雨が降る. ②〔名〕姓. / ㊁ yù

〔雨伯〕yǔbó〔名〕雨の神;雨を擬人的にも用いる.

〔雨布〕yǔbù〔名〕防水布. (船・車などにかける革・布の)雨覆い.

〔雨不停点〕yǔ bù tíng diǎn〔連〕雨が絶え間なく降る. 雨がしきりに降る.

〔雨操场〕yǔcāochǎng〔名〕雨天体操場.

〔雨层云〕yǔcéngyún〔名〕㊇ 乱層雲.

〔雨搭〕yǔdā〔名〕雨切り;家の前門や窓の風雨を遮る施設.

〔雨打风吹〕yǔ dǎ fēng chuī〔成〕風雨の侵入を受けること. 喩 世間の苦労・試練;(辛棄疾«永遇楽»詞). 〈经得起人世的～〉世の中の試練に耐えられる.

〔雨打鸡〕yǔdǎjī〔名〕㊀ ぬれねずみ. ずぶぬれ;全身がびしょぬれであるようす. ＝'落汤鸡' 〈只见宝玉淋得～一般〉見れば宝玉がぬれねずみになっています;(«紅樓夢・30»).

〔雨打梨花〕yǔ dǎ lí huā〔成〕雨がナシの花に降りそそぐ;暮春の景色をいう. 〈～深闭门〉雨はナシの花に降り注ぎ、かたく門をとざす;(«王西廂・2・1»).

〔雨打梅头〕yǔ dǎ méitóu〔諺〕('无水饮(yìn)牛'と続き)梅雨時にはウシに飲ませる水はない;充分に水はあるが、田植えに用いる;(«四民月令»).

〔雨打清明节〕yǔ dǎ qīng míng jié〔諺〕('干到夏至节'と続き)天気の変化は一区切りずつになっており、清明節のころに雨が降ると、立夏の後の小満、芒種から夏至まで雨が降らない.

〔雨打五更〕yǔ dǎ wǔ gēng〔諺〕('日晒水坑'と続き)夜明け前に雨が降っていても真上の空に青空が少し現れると、雨はひどくならず、昼間は晴れとなり日が水たまりに照りつける.

〔雨带〕yǔdài〔名〕㊇ 降雨地帯.

〔雨道(子)〕yǔdào(zi)〔名〕雨筋. 雨足. 〈尘土往四下里走, ～往下落〉ちりが四方に舞い、雨足が地面をたたいた.

〔雨滴〕yǔdī〔名〕雨だれ. 雨滴. 〔～静电干扰〕〔～天电干扰〕雨滴空電.

〔雨地〕yǔdì〔名〕雨の降っている所. 雨の中. 〈她好像是从～里回来的〉彼女は雨の中を帰って来たようだった.

〔雨点(ㄦ・子)〕yǔdiǎn(r・zi)〔名〕雨滴. 雨のしずく. 〈掉下～来〉雨滴が落ちてくる. 雨がばらついてきた.

〔雨点釉〕yǔdiǎnyòu〔名〕(陶磁器の)真っ黒な釉薬の上に輝く銀色の斑点を現したもの.

〔雨斗〕yǔdǒu〔名〕男子用の多くずきんのついた短い外套.

〔雨斗篷〕yǔdǒupéng〔名〕雨がっぱ.

〔雨豆树〕yǔdòushù〔名〕植 アメリカネム.

〔雨幡〕yǔfān〔名〕㊇ 尾流雲.

〔雨霏霏ㄦ〕yǔfēifēir〔名〕㊄ 糸のような雨. こぬか雨;四川. 〈天下起了～〉こぬか雨が降り出した.

〔雨盖〕yǔgài〔名〕雨傘の別称. ＝'雨伞'

〔雨工〕yǔgōng ㊥＝'雨师①' 〈～骑人秋潭水〉雨の神がウマに乗り、秋の深い水に入る;(李賀«神弦曲»詩).

〔雨沟〕yǔgōu〔名〕㊏ 雨溝.

〔雨刮〕yǔguā〔名〕バキューム・ワイパー.

〔雨过地皮干〕yǔ guò dìpí gān〔熟〕① 雨がやむと土地が乾く. 土地が水分を含まないこと. ② ある手配をしても効果がないこと. 焼け石に水.

〔雨过地皮湿〕yǔ guò dìpí shī〔熟〕① 土地が水分を含むこと. ② あることを行ってその効果の影響が現れること. ③ 物事を形式的にやって徹底しない.

〔雨过天晴〕yǔ guò tiān qíng ＝'雨过天青'〔熟〕雨が上がってきれいな青空が見える. 喩 1) 暗黒が過ぎ、光明が現れる. 2) 苦しみが去り楽しさが来る. 動乱が過ぎ去って平静がやってくる. 障害が過ぎ去ってすがすがしい気持ちになる. 3) もとの正しい姿にもどるたとえ. 〈昨天他俩还吵得很凶, 今天已是～了〉昨日、彼ら二人はまだひどく言い争っていたのに、今日はもうすっかりもとにもどってしまった. 4) ㊀ 雨があがった後の澄んだ空のような青色. 〈那个软烟罗只有四样颜色, 一样～, …〉'软烟罗'〔絹織物の一種〕には四とおりの色しかなく、一つは'雨过天晴'、…;(«紅樓夢・40»).

〔雨过云收〕yǔ guò yún shōu〔成〕雨が上がると、雲は消える;(«水滸・52»).

〔雨害〕yǔhài〔名〕雨による被害. 雨害.

〔雨旱不调〕yǔhàn bùtiáo〔連〕気候が不順である.

〔雨后锄一回〕yǔ hòu chú yī huí〔諺〕('抵上一次肥'と続き)雨の後の土壌は表面が固くなるので、作物の根は十分に酸素が得られず生長に影響する. それを一度すくのは一度肥料をやったほどの効果がある.

〔雨后春笋〕yǔ hòu chūn sǔn〔成〕雨後の筍;新しい事物が大量に出現することのたとえ. 〈劳动模范像～地争着出来了〉労働模範が雨後の筍のように競って出てきた. 〈各类学校纷纷兴办, 如同～〉各種の学校がぞくぞくと設立され、雨後の筍のようだ.

〔雨后送伞〕yǔ hòu sòng sǎn ＝㊁'雨后送蓑衣'〔諺〕雨の後に傘を届ける. 喩 後の祭り. ＝'贼走了关门' 〈他们就垮台了, 那时派人支援也等于～而已〉彼らは失敗した、その時に人を支援にやっても後の祭りである. 〈我昨天需要钱, 你不肯借给我, 今天我不需要了, 你又送来了, 这不是～吗?〉私は昨日お金が必要だったが、あなたは私に貸そうとはしなかった. 今日、私が必要なくなってから、あなたは届けてきた. これでは後の祭りではないですか. 〔～, 徒表殷勤〕〔諺〕雨がやんでしまってから傘を持って行ってやるのは誠実そうな見せかけをするだけのことだ.

〔雨虎〕yǔhǔ〔名〕動 アメフラシ;霍山に産するカエルに似た動物. ＝'海兔', '海鹿'

〔雨花石〕yǔhuāshí〔名〕南京雨花台一帯でとれる小さな栗石;きれいな色彩と紋様を持っている.

〔雨集〕yǔjí〔動〕㊥ 人が密集する. 雲集する. 〈人如～〉同上.

〔雨急路滑〕yǔ jí lù huá〔連〕雨は激しく道はすべる.

〔雨霁〕yǔjì〔動〕㊥ 雨が上がり空が晴れる. 〈次日～〉翌日は雨が上がり空は晴れた;(«水滸・100»).

〔雨季(ㄦ)〕yǔjì(r)〔名〕雨季. 雨の多い季節. 〈到第四年的～, 他的父亲忽然来了一封信〉4 年目の雨期になると、彼の父親が突然手紙をよこした.

〔雨脚〕yǔjiǎo〔名〕雨足;糸を引くように次々と落ちる雨を指す. 〈～帘子似地挂在檐前〉雨足がすだれのように軒下に降りしぶいている. 〔～如麻〕〔成〕雨足がアサの糸を引くようであるさま;(杜甫«茅屋爲秋風所破歌»詩).

〔雨巾〕yǔjīn〔名〕昔、雨の日にかぶった頭巾.

〔雨景ㄦ〕yǔjǐngr〔名〕雨景色.

〔雨竟能下一天〕yǔ jìng néng xià yī tiān〔諺〕('人也能穷一世'と続き)雨も一日じゅう降り続くことがあるが、人間も一生貧乏することだってあるものだ.

〔雨韭〕yǔjiǔ〔名〕青色のクワイの花.

〔雨久花〕yǔjiǔhuā〔名〕植 ミズアオイ.

〔雨具〕yǔjù〔名〕雨具. 〈因打柴归晚, 值骤雨狂风, ～不能遮蔽, 潜身岩畔〉しば刈りで帰りが遅くなり、にわか雨とあらしに遭いまして、雨具でもしのぎきれませんので、岩かげに身を潜めておりました;(«警世・1»).

〔雨来散〕yǔláisàn〔名〕㊄ 露天の茶店・演芸場を指す;北京.

〔雨涝〕yǔlào〔名〕雨による水害.

〔雨量〕yǔliàng〔名〕㊇ 雨量. 〈～很大〉雨量が多い. 〔～分布〕雨量分布. 〔～计〕降水計. 雨量計. 〔～累积曲线〕雨量積算曲線. 〔～累积线〕雨量積算線. 〔～器〕降雨計. 晴雨計. 雨量計. 雨量器. 〔～强度〕雨量強度. 〔～图〕雨量図.

〔雨林〕yǔlín〔名〕㊇ 多雨森林. 多雨林. 〔热带～〕熱帯雨林.

〔雨淋〕yǔlín〔動〕雨にぬれる. 〈挨～〉雨に降られてぬれる. 〔～风刮〕〔成〕体に何もおおうものがなく、風雨の浸食を受けること. 〔～鸡〕㊀ ぬれどり;びしょぬれの形容. ぬれねずみ. 例〈上半截好像～, …〉上半身はぬれねずみのようで、…;(«照世盃・3»). 〔～日晒〕雨にぬれ、日にやける. 喩 苦労して奔走すること. 〔不得～〕㊔(運送中の貨物取り扱い上の)雨ぬれ無用. 雨ぬれ注意. 〔～险〕㊔ 雨ぬれ危険.

〔雨淋板〕yǔlínbǎn〔名〕建 板羽目.

〔雨淋浇口〕yǔlín jiāokǒu〔連〕建 雨ぜき.

〔雨淋淋(的)〕yǔlínlín(de)〔形〕雨の降るさま.

〔雨淋头〕yǔ lín tóu〔熟〕① 刺激を受ける. ② 災いがきてやっと悟ること. いよいよ瀬戸際というところにさしかかる. 切羽つまる;比喩. 〔連〕雨を頭からかぶる. 〔名〕(yǔlíntóu) シャワーの出口.

〔雨霖霖(的)〕yǔlínlín(de)〔形〕雨が降り続いているさま.

〔雨漏〕yǔlòu〔名〕雨もり. 〔～痕迹〕雨もりのあと.

〔雨露〕yǔlù〔名〕① 雨と露;恩恵恩沢のたとえ. 〔～匀霑〕雨と露とでしっとりぬれる. 〔～之恩〕〔成〕雨と露が万物を潤すごとく、大なる恩沢のたとえ;(«故事成語考・天文»). ② ㊇ 露時雨.

〔雨褛〕 yǔlǔ 〔名〕(方)レインコート. ＝'雨衣'；(呉).
〔雨落〕 yǔluò 〔動〕(方)雨が降る；(呉). 〔～乒乓响, 柴米对半涨〕【諺】梅雨に入って雨が激しく降り音が勢いよく響き始めると、薪もコメも5割がた上がり始める. 〔～不上天〕〔成〕再び復原できないことをいう；(李白«妾薄命»詩). 〔～勿爬丘陵, 身穷勿攀高亲〕【諺】雨の降るときは山へ登るな、貧乏しても金持ちの親戚に頼るな.
〔雨麻花〕 yǔmáhuā 〔名〕(方)霧雨. ＝'毛毛雨'；(呉).
〔雨毛〕 yǔmáo 〔名〕(方)細雨；[四川].
〔雨帽〕 yǔmào 〔名〕雨よけ帽. レインハット.
〔雨沐风餐〕 yǔ mù fēng cān 〔成〕苦労しさまようこと. 旅路に苦労を重ねること.
〔雨棚〕 yǔpéng 〔名〕雨よけの天蓋.
〔雨披〕 yǔpī 〔名〕(方)雨よけのひさし. 〔塑料～〕ビニルの雨よけのひさし.
〔雨气〕 yǔqì 〔名〕①＝'雨意' ②(白)雨天の寒気. 〈打些酒吃, 避避～！〉少し酒を買って飲んで、雨の日の寒さを避けよう；(«紅樓夢•45»).
〔雨泣〕 yǔqì 〔動〕(書)涙が雨のようにとめどなく流れる. 激しく泣く.
〔雨前〕 yǔqián ＝'雨前尖' 〔名〕緑茶の一種；'谷雨'の前に摘んだ若芽で造る.
〔雨前濛濛不肯落〕 yǔ qián méng méng bù kěn lào 【諺】('雨后濛濛不肯停'と続き)雨が降る前に霧雨がもうもうとたちこめていると雨は降らない. 雨の降った後にたちこめていると、まだ雨が続いて降るようになる.
〔雨情〕 yǔqíng 〔名〕降雨状況.
〔雨区〕 yǔqū 〔名〕(気)降雨域.
〔雨日〕 yǔrì 〔名〕雨天. ＝'雨天'
〔雨伞〕 yǔsǎn 〔名〕雨傘. 〈打～〉雨傘をさす. 〔～店〕かさ店. 〔～叶〕(植)コヤフレガサ.
〔雨散云收〕 yǔ sàn yún shōu 〔成〕雨散って雲収まる. (喩)1) 骨肉離散すること. 2) 事が終わり情勢が変わること. 3)(白)男女の楽しみが終わること.
〔雨散云消〕 yǔ sàn yún xiāo 〔成〕雨がやみ雲が消える；男女の情事の終わること；(«清平•快嘴»).
〔雨声(ル)〕 yǔshēng(r) 〔名〕雨の音.
〔雨师〕 yǔshī 〔名〕(書)①雨をつかさどる神をいう. 〈立夏命有司祀～〉立夏の時、有司に命じて雨の神を祈念する. 〔～好黔, 风伯好滇〕【諺】雨の神様は'黔'がお好きだし、風の神は'滇'がお好きである；'黔'は貴州省、'滇'は雲南省の別名. 貴州省は雨が多く、雲南省は風が強い. ②樹木名；'柽柳'(☞'柽')の異名.
〔雨蚀〕 yǔshí 〔名〕(気)雨食. 降雨浸食. 〔～作用〕同上.
〔雨势〕 yǔshì 〔名〕雨の勢い、雨足. 〈～很猛〉雨の勢いが強い. 雨足が激しい.
〔雨树〕 yǔshù 〔名〕(植)アメリカネム；ネムリグサ科.
〔雨刷〕 yǔshuā 〔名〕(自動車の)ワイパー. 〔～开关〕ワイパーのスイッチ.
〔雨水〕 yǔshuǐ 〔名〕雨水；二十四節気の一つ. 2月18日～20日のころ. ☞付表
〔雨水(ル)〕 yǔshuǐ(r) 〔名〕①雨水. 雨. 降雨量. 天水；多く儿化する. 〈～调和〉雨量が適当である. 〈～ル足, 庄稼长得好〉雨が十分で、作物の生長がよい. 〔～槽〕(建)雨どい. 〔～斗〕(建)ルーフドレイン. 〔檐下～沟〕(建)雨落ち. 〔～管〕水落管. 〔～进入口〕雨水進入口. 〔～口〕雨水排水口；道の両側に設置され下水道に通じる. 〔～勤〕雨(の回数)が多い. 〔～下水道〕雨水下水道.
〔雨顺风调〕 yǔ shùn fēng tiáo 〔成〕降雨も順調、風も時を得ている. (喩)天下太平なさま. ＝'河清海晏'；(«元曲外•單刀會•1»).
〔雨丝(ル)〕 yǔsī(r) 〔名〕小雨；一筋一筋をいう. 線状にみえる. 〈飘着濛濛～〉小雨がけむるように降っている. 〈不一会ル, 浓雾漫卷过来, 热风里带着～灰蒙蒙的〉まもなく濃い霧があまねく立ちのぼり、熱い風が雨の糸を帯び、もうもうとしている. 〈～烟柳欲清明〉細かい雨が降り、ヤナギの木が青々としている；夜明けが近づく；(韋莊«鄜州遇寒食»詩).
〔雨丝风片〕 yǔ sī fēng piàn 〔成〕春の柔らかさを感じさせる雨や風；(王士禎«秦淮雜»詩).
〔雨淞〕 yǔsōng 〔名〕(気)雨氷；過冷却の雨が地物の表面に当たって凍りついたもの.
〔雨天〕 yǔtiān 〔名〕雨天. 〈忽地晴天作～〉突然晴天が雨天になる；(杜荀鶴«夏日登樓遇雨»詩). 〔～操场〕雨天体操場. 〔～顺延〕雨天順延.
〔雨头〕 yǔtóu 〔名〕雨が来る前に、もっとも先に雨を降らせる雲の層. 〈我呆立着, 待铜钱大的雨点, 噼哩啪啦打在头上, 才知道～已经到达〉私はじっと立ち、銅銭ほどの大きさの雨がばらばらとたたきつけて、はじめて雨雲がもうやって来ているのを知った. 〔～风〕雨粒が落ちる前に吹き起こる風；ふつう、にわか雨や夕立ちの前に常に吹く. 例〈他骑在马上, 拿着长鞭, 迎着～, 敞开像翅膀一样的衣襟, 在马群周围奔驰〉彼はウマに乗って長いむちを持ち、にわか雨の先ぶれの風に向かって、羽のように襟を広げてウマの群れのまわりを走り回った.
〔雨蛙〕 yǔwā 〔名〕(動)アマガエル.
〔雨溦〕 yǔwēi 〔名〕(方)こぬか雨. ＝'毛毛雨'；(呉).
〔雨未晴, 看云灵〕 yǔ wèi qíng, kàn yúnlíng 【諺】雨がやまないときは雲靈山を見る；この山に雲があればまだ雨で、なければ間もなく晴れである；(«一統志»).
〔雨雾〕 yǔwù 〔名〕(気)雨霧. 霧雨. 〈空中弥漫着蒙蒙的～〉雨粒が糸のようにしとしとと降りそそぎ、空はそぼ降る霧雨に満ちていた.
〔雨夕风晨〕 yǔ xī fēng chén 〔成〕朝夕つまらない日を送る. 〈～十分闷倦〉変化に乏しく退屈な日々で暇をもてあます；(«兒女•12»).
〔雨希希(的)〕 yǔxīxī(de) 〔形〕(方)①雨が降りそうなさま；[四川]. 〈天～的, 你一定要走, 还是带把伞好〉雨が降りそうだ、どうしても行くなら傘を持って行くがよい. ②小雨が降っているさま；[四川]. 〈外面～的〉外は小雨だ.
〔雨线〕 yǔxiàn 〔名〕(気)雨線.
〔雨鞋〕 yǔxié 〔名〕①雨天用の短靴. 雨靴. レインシューズ. ②オーバーシューズ. 〈套～〉同上をかぶせる.
〔雨星(ル)〕 yǔxīng(r) 〔名〕雨しぶき. 雨のしずく. 〈风带着～, 像在地上寻找什么似的〉風は雨のしずくを帯びて、地上で何か捜しているようだ.
〔雨星星(的)〕 yǔxīngxīng(de) 〔形〕雨が霧のようなさま. 霧雨が降っているさま. 〈这几天总是～的, 真烦人！〉ここ数日ずっと霧雨が続いていて、本当にうっとうしい.
〔雨靴〕 yǔxuē 〔名〕雨天用の長靴.
〔雨雪〕 yǔxuě 〔名〕①雨と雪. 〔～交加〕雨と雪が一度にくること. 〔～粮〕不時に備える乾燥野菜または漬物. ②みぞれ雪. みぞれ. 雨雪. ☞'雨雪 yùxuě'
〔雨烟〕 yǔyān 〔名〕霧雨. 〈远处的村寨和树林都笼罩在朦胧的～之中〉遠くの村も林も皆もうろうとした霧雨の中に包み込まれている.
〔雨檐〕 yǔyán 〔名〕雨除け. 雨切り. 〔～沟〕雨どい.
〔雨燕〕 yǔyàn 〔名〕(鳥)アマツバメ.
〔雨旸时若〕 yǔ yáng shí ruò 〔成〕気候が調和して、晴雨がよき時にやって来る；(«尚書•洪範»).
〔雨夜〕 yǔyè 〔名〕雨の夜.
〔雨衣〕 yǔyī 〔名〕レインコート. 雨衣. 雨がっぱ.
〔雨意〕 yǔyì 〔名〕(書)雨の降りそうな兆し. 雨模様. 〈阴云密布, 大有～〉雨雲が厚く垂れこめ、大いに雨の降りそうな兆しがある.
〔雨意云情〕 yǔ yì yún qíng 〔成〕男女の恋情をいう；(«剪燈餘話•田洙遇薛濤聯句記»).
〔雨缨〕 yǔyīng 〔名〕清代の官吏の礼帽の名；'牦牛'〔ヤク〕の尾を赤く染めて'缨'にした帽子. 〈凡祈雨, 承祭官及陪祀官, 各～表服〉雨ごいをする時は、おもな官吏と付き添う官吏とが'雨缨'をかぶり、礼服を着る；(«清會典事例•禮部•官服通例»).
〔雨影〕 yǔyǐng 〔名〕(気)雨の影.
〔雨约云期〕 yǔ yuē yún qī 〔成〕男女が密会歓合すること；(«元曲•望江亭•2»).
〔雨云〕 yǔyún 〔名〕①雨雲. 〔～连绵四九天〕【諺】(冬至から数えて)第4の九の日には雨が多いことをいう；(顧祿«吳趨風土錄»). ②(気)ニンバス. 〔～计划〕ニンバス計画.
〔雨云乡〕 yǔyúnxiāng 〔名〕(白)妓院. 妓楼.
〔雨泽〕 yǔzé 〔名〕(書)雨.
〔雨罩〕 yǔzhào 〔名〕(建)雨除けひさし. ひさし.
〔雨遮〕 yǔzhē 〔名〕(方)雨傘；(呉).
〔雨中闻蝉叫〕 yǔ zhōng wén chán jiào 【諺】('预告晴天到'と続き)夏に雨の中でセミの鳴くのを聞けば、それは空が晴れてゆくのを予告しているのである.
〔雨珠ル〕 yǔzhūr ＝'雨点(ル•子)'
〔雨注〕 yǔzhù 〔名〕雨水の流れ. 降りそそぐ雨. 〈从屋檐上流下来的～〉軒から流れ落ちる雨水.
〔雨字头(ル)〕 yǔzìtóu(r) 〔名〕(語)あめかんむり；漢字の偏旁の一つ；'雨'.
〔雨足〕 yǔzú 〔名〕(書)雨足. ＝'雨脚' 〈～洒四溟〉雨が四海に注ぐ；(«文選•張協•雜詩»).

〔语㊀〕

yǔ ①言葉. 話. 〈俄～〉ロシア語. 〈成～〉成語. 〈俗～〉俗語. ことわざ. 〈～犹未绝〉話がまだ終わらない；(«水滸•77»). ②ことわざ、または古語. 〈～云〉ことわざにいう. ③言語に代わる動作. 〈手～〉手まね. 手話. 〈旗～〉手旗信号. ④話す. 〈不言不～〉一言も言わない. 〈默默不～〉黙して語らず. ⑤〔名〕姓. ☞㊁ yù
〔语病〕 yǔbìng 〔名〕①言葉遣い上の欠点. 語弊. ②言語発音を満足にできない病.
〔语薄言轻〕 yǔ bó yán qīng 〔成〕話すことが軽薄である；(«紅樓夢•74»).
〔语不成句〕 yǔ bù chéng jù 〔成〕言うことが言葉にならない. 話がしどろもどろである. 〈激动得～了〉心が動揺して話そうにも言葉にならなくなった.
〔语不惊人死不休〕 yǔ bù jīng rén sǐ bù xiū 〔成〕作詩作文で、極力人の驚く語句を探し求める；(杜甫«江上値水如海勢聊短述»詩). 〈这位诗人很有～的精神〉この詩人は字句を練る心を持っている.

［语不离窠］ yǔ bù lí kē 〔成〕口を開けば自分のやっている仕事の話をする；（《五燈會元》）.

［语出何典］ yǔ chū hédiǎn 〔連〕その語は何を出典としているのか. 何を出自とするのか.

［语词］ yǔcí 〔名〕語 広く単語の連語のような言語成分を指す. フレーズ. 語句.

［语次］ yǔcì 〔名〕① 語順. 語序. ② 書 話をしているとき. 談話の最中. 言葉のついで. <～, 骨碌都数以目視朱后>言葉のついでに、骨碌都はしばしば朱后を見た；（《宣和》）. <与荆州刺史殷仲堪～, 二人遂相为嘲>荊州の刺史殷仲堪と話をしている際に、二人は互いにあざけり戯れた；（《語林》）.

［语道］ yǔdào 〔動〕書 真理について語り論ずる.

［语调］ yǔdiào 〔名〕① 語 イントネーション. ② 語 アクセント. <～有些不对>アクセントが少しおかしい. ③ 論調. 語気. 話の調子. <用激烈的～攻击对方>激しい論調で相手を攻撃する. <他放慢了～>彼は言葉の調子をゆっくりにした.

［语多必失］ yǔ duō bì shī 〔成〕言葉が多いといつか失敗する. <～啊, 还是少说为妙>口は災いの元ですよ、やはり言葉少なくしているのが利口というものです.

［语多乖戾］ yǔ duō guāi lì 〔成〕① 言葉は多いが理不尽なことばかりである. ② 言葉が多いと矛盾するものである. ③ 人の気持ちを逆なでするようなむだな言葉が多い.

［语法］ yǔfǎ 〔名〕語 ① 文法. 語法；特に口語の. <～错误>文法上の間違い. <不合～>文法的でない. <～规律>文法規則. <讲～>文法を講義する. ② 文法研究. ［比較～］比較文法. ［历史～］歴史文法. ［描写～］記述文法. ［～范畴］語法範疇. ［～检查程序］電 シンタックス・チェッカー. ［～手段］文法手段. ［～体系］文法体系. ［～图］電 シンタックス・ダイヤグラム. ［～学］語法学. 文法学. ［一家］語法学者. 文法学者.

［语锋］ yǔfēng 〔名〕話のいとぐち. 話題.

［语感］ yǔgǎn 〔名〕① 語感. <～很好>語感がいい. ② ニュアンス.

［语根］ yǔgēn 〔名〕語 ① 語根；文法上、言語を解析して、それ以上分けることのできない部分. ② 語幹.

［语管］ yǔguǎn 〔名〕らっぱの形をした拡声機.

［语话儿拴］ yǔhuàr shuān 〔熟〕白 話が合うこと. <相待数年间, ～>数年の間つき合ったが、話が合っていた；（《元曲・望江亭・1》）.

［语汇］ yǔhuì 〔名〕語彙. ［常用～］常用語彙. ［～表］語彙表.

［语惊四座］ yǔ jīng sì zuò 〔成〕言うことがあたりを驚かす. ツルの一声. <他在会议上轻易不发言, 一旦发言必是～>彼は会議の席では軽々しく発言することはしないが、いったん彼が発言すると、必ずそれがツルの一声になる.

［语境］ yǔjìng 〔名〕語 ① 発語の情況・場. ② コンテクスト. 文脈.

［语句］ yǔjù 〔名〕① 語句. <就不得不采取些模棱两可, 含混的～了>どっちつかずのあいまいな言い方をせざるをえなかった. ② 語 連語と文. ③ 電 ステートメント. ［～编号］ステートメント・ナンバー. ［～标号］文ラベル. ステートメント・ラベル. ［～分隔符］ステートメント・セパレーター. ［～函数］文関数. ［～号］文番号. ［～记录单］［～示号］ステートメント・ラベル.

［语流］ yǔliú 〔名〕語 言葉の流れ.

［语录］ yǔlù 〔名〕① 教義・学説などを説いた言葉を集めたもの；唐代に起こる. 僧徒が当時の俗語を交え師父の伝授を記したものをいう. 宋代になると儒学者に講学の風が起こり、門生弟子は仏教徒の語録にならって先生の語を直接に録して書物とする、語録のスタイルが大いに流行した. <宝钗又比出'～'来, …>宝釵もまた「語録」を引き合いに出し、…；（《紅樓夢・22》）. ［～牌］語録板. ② 語録；発言・文章の中から抜粋編集したもの. ある人の言論の記録もしくは抄録；特に毛主席語録を指すこともある. <不要只是学习零星的～>ただ断片的な毛語録を学習するだけではいけない. ③ 口頭語で学術・政治上のことを討論した記録.

［语妙天下］ yǔ miào tiān xià 〔成〕言葉が非常にたくみで、天下一品. 言葉が精妙で天下に有名である；言葉がおかしいことにも用いる；（《漢書・賈捐之傳》）. <这个相声大师说的相声可谓～>この漫才界の大御所の漫才は実に巧みで天下の妙であるといえる.

［语诺］ yǔnuò 〔動〕白 承諾する. <既蒙～, 当报大恩>承諾いただき、御恩は忘れません；（《水滸・62》）.

［语气］ yǔqì(又)yǔqi 〔名〕① 口ぶり. 語気. 話の口調. <听他的～, 这事大概有点不妙>彼の口ぶりでは、このことはおそらく少し具合が悪いのだろう. <～粗暴>語気が荒い. <他完全不曾注意到他的～太重了>彼は全く自分の語気が重いのに気がつかなかった. <但是他马上又换了～加一句>しかし彼はすぐにまた口ぶりを改めて一言付け加えた. ② 語 語気；陳述・疑問・命令・感嘆などの区別を表す文法範疇. ［～词］［～助词］語 語気詞. 語気助詞； '呢' '啊' '吗' の類.

［语腔］ yǔqiāng 〔名〕語調.

［语群］ yǔqún 〔名〕語 語派. ＝'语族' ［藏缅～］チベット・ビルマ語派.

［语儿］ yǔr 〔名〕言葉. 語. ［口头～］口頭語. ［俗～］俗語.

［语塞］ yǔsè(又)yǔsāi 〔動〕言葉に詰まる. 絶句する. 言葉が口から出ない. <儿子的话使我一时～>息子の言葉はしばらく私を絶句させた. <这时, 看他已经～了>この時、彼はすでに言葉に詰まったように見えた. <他突然～, 手似乎被什么东西钳住了>彼は突然絶句したが、手が何かにはさまれたかのようだった. <陆绩～>陸績は言葉に詰まった；（《三國・43》）. ［～计穷］言うべき言葉がなく、方法のない状態の形容.

［语声］ yǔshēng 〔名〕話し声.

［语声儿］ yǔshēngr 〔名〕① 語調. ② 話し声.

［语失］ yǔshī 〔動〕書 失言する. <言多～>しゃべり過ぎると失言しやすい.

［语释］ yǔshì 〔名〕語意の説明. 言葉の解釈.

［语势(儿)］ yǔshì(r) 〔名〕語勢.

［语素］ yǔsù 〔名〕語 語素；音と意義の結合した文法上の最小の単位. 単音節のものと複音節のものがある. たとえば'语言'の'语' '言'は一音節の語素、'坦克'は二音節で一つの語素. '托拉斯'は三音節で一つの語素である.

［语态］ yǔtài 〔名〕語 ボイス；態. ［被动～］受動態. ［主动～］能動態.

［语体］ yǔtǐ 〔名〕口語体. ［～诗］口語体の詩. 白話の詩. ［～文］口語文. ＝'白语文'

［语头］ yǔtóu 〔名〕① 語 接頭辞； '阿姨' '老虎' などの'阿' '老'. ② 方 花のずい. しべ. ＝'花蕊'；閩.

［语尾］ yǔwěi 〔名〕語 接尾辞； '椅子' '木头' などの'子' '头'.

［语文］ yǔwén 〔名〕① 言語と文字. ［～程度］読み書きの程度. ［～课］1)国語の授業. 2)教 国語. 国語科. ［～老师］国語の先生. ② 略 言語と文学. ＝'语言文学' ③ 口頭語と文語. ④ 音声言語と書面語.

［语文学］ yǔwénxué 〔名〕① 旧 言語学. ［～家］言語学者. ② 語学と文学.

［语无伦次］ yǔ wú lún cì 〔成〕話の前と後が合わない. 話のつじつまが合わない. 言葉がしどろもどろである. 言葉が筋道だっていない. 言葉や文章が支離滅裂なこと；（宋・胡仔《苕溪漁隱叢話・7》引《詩眼》）. <～的答辩>しどろもどろな答弁. <酒后老马的话～>酒の後での老馬の話はしどろもどろだ. <就是说话, 也渐渐的～了>言うことまでが、だんだんと支離滅裂になってきた；（《官場・54》）.

［语误］ yǔwù 〔名〕言葉の誤り. 筆の誤り.

［语系］ yǔxì 〔名〕語 語族. 言語家族. ［汉藏～］シナ・チベット語族.

［语序］ yǔxù 〔名〕語 語順. ＝'词序'

［语焉不详］ yǔ yān bù xiáng 〔成〕言葉が詳細を欠く. 言及しても通り一遍であること；（韓愈《原道》）. <他谈了一下, 但～>彼はちょっと話したが、詳しくなく、通り一遍である.

［语言］ yǔyán 〔名〕① 語 言語. ［东方～］アジアの言語. ［西方～］西欧の言語. ［～处理机］電 ワード・プロセッサー. ワープロ. ［～创造］言語の創造. ［～大师］言葉の大家. 言葉について造詣が深い人. ［～的共同性］言語の共通性. ［～的规范化］言語の規範化. ［～的阶级性］言語の階級性. ［～的社会性］言語の社会性. ［～翻译］ランゲージ・トランスレーション. ［一程序］電 言語翻訳プログラム. ランゲージ・トランスレーター. ［～范畴］言語の範疇. ［～分化］言語の分化. ［～分类］言語分類. ［～加工程序］電 言語処理プログラム. ランゲージ・プロセッサー. ［～教学］言葉の教学. ［～结构］言語構造. ［～解释程序］電 ランゲージ・インタープリター. ［～起源］言語の起源. ［～人类学］言語人類学. ［～设备］電 ソフトウェア. ［～实验室］言語実験室；エルエル；ＬＬ教室など. ［～思维］言語思維. ［～统一］言語の統一. ［～退化］言語の退化. ［～文学］言語と文学. ［～心理学］言語心理学. ［～学］言語学. ［一家］言語学者. ［～知觉］心 文の意味を理解する能力. ［～治疗］言語病理学. ［～中枢］生 言語中枢. ② 言葉. <找不出恰当的～>ぴったりした言葉がさがし出せない. <好像是他们所不能了解的～>彼らの理解できない言葉のようだった. ［～不通］言葉が通じない. ［～道断］〔成〕人と人、または人民と政府間の争いで、談判や請願で解決できないもの. ［～干扰级］健 会話障害レベル. 会話妨害レベル. ［～甜净］話し方が甘ったるい. 例<～, 更加几分留恋>口のきき方も甘ったるいから、いっそう心が引かれた；（《金瓶梅・2》）. ［～文字］言葉と文字. ［～无味］〔成〕言葉におもしろみがない. 言葉が無味乾燥である；（韓愈《送窮文》）. 例<在周围多是～的人物>周りにいる者の多くは無味乾燥なことを話す人だ. ［一, 面目可憎］〔成〕言葉に味わうべきものがなく、顔つきもいやらしい；（趙翼《陔余叢考・43》）. ③ 用語. <法律的～>法律の用語. 〔動〕方 言葉をかける；北京. <缺什么, ～一声>何か足りなかったら、ちょっと言ってください.

［语义］ yǔyì 〔名〕語 語義；単語の意味. ［～学］意味論. セマンティックス.

［语意］ yǔyì 〔名〕言葉の意味. 言葉のねらい. ［～深长］含みのあるような言い方である. 例<他～地说：要三思而行啊！>よくよく考えてからやってくださいよと、彼は含みありげに言った. ［～双关］意味ありげである. 思わせぶりである. 例<她～地说：不去行吗？>行かなくてもいいのと、彼女は意味ありげに尋ねた.

［语音］ yǔyīn 〔名〕① 語 言語の音. ［～学］発音学. 音声学. フォネティックス. ［～频率］物 音声周波数. ＝'音频' ② 語 口語音. ③ 言葉の音声. 話の声. <如有神附体～神气完全变过>神が体に乗り移

ったかのように、声が完全に変わった.

［语语］ yǔyǔ ［形］(書) 喜ぶさま.

［语源］ yǔyuán ［名］(説) 語源. 〈～出于中文〉語源は中国語から出ている. ［～学］語源学. エティモロジー；日語.

［语云］ yǔyún ［動］(書) 俗語・諺^{ことわざ}・古語でこのようにいう；引用に用いる. 〈～：近朱者赤, 近墨者黑〉諺にいう、朱に交われば赤くなると.

［语种］ yǔzhǒng ［名］言語の種類.

［语重心长］ yǔ zhòng xīn cháng ［成］(人に語る言葉が)深い思いやりが込められている, 親身にあふれているさま, 真心がこもっているさま. 〈您那～的话我一定记住〉あなたの思いやりのある言葉を私はきっと心にとめます. 〈老大爷～地嘱咐他〉おじいさんは心をこめて諭すように彼に言い聞かせた. ■ '说' '讲' などのほか、'教导' '勉励' '嘱咐' などの語を後に伴う.

［语助词］ yǔzhùcí (語) ＝ '语气助词' (☞ '语气')

［语族］ yǔzú ［名］(語) 語派. ＝ '语群'

［俣］ yǔ ① 大きい. ② ［俣俣］ (yǔyǔ) ［形］(書) かっぷくがよい. 〈硕人～公庭万舞〉大の男のかっぷくのいい人が君主の庭でよろずの舞を舞う；(《詩經・邶風・簡兮》). ③ ［名］姓.

［禹］ yǔ ① ［名］禹^{う}；人名、夏の最初の王. ② ［禹域］ (Yǔyù) ［名］中国の名称；禹が洪水を治めて九つの州の境界をただしたことに基づく； '禹甸 Yǔdiàn' ともいう. ③ ［名］姓.

［禹贡］ yǔgòng ［名］① 《尚書》の篇名^{へんめい}. ②(Yǔgòng) 複姓.

［禹过家门不入］ yǔ guò jiāmén bù rù ［諺］禹が治水の時、3回も家の門を過ぎたが入らなかったこと. (喩) 私事を忘れひたすら公のことを大切にすることをいう；(《孟子・離婁下》).

［禹迹］ yǔjì ［名］(書) 禹の足跡. (喩) 中国全土をいう；洪水を治めた禹の足跡が天下にあまねく及んでいるところから.

［禹绩］ yǔjì ［名］(書) 夏の禹王の治水の功績. 〈尧美～〉堯は禹の治水の功績をほめたたえる；(皇甫謐《帝王世紀》).

［禹孙］ yǔsūn ［名］薬草の名； '泽泻' 〔サジオモダカ〕を指す.

［禹惜寸阴］ yǔ xī cùn yīn ［成］光陰の貴ぶべきことに例える. 人に勤勉を勧めること；(皇甫謐《帝王世紀》).

［禹行舜趋］ Yǔ xíng Shùn qū ［成］前人の行為をまねることをいう. また人の創造を知らないことのたとえ；(《荀子・非十二子》).

［禹余粮］ yǔyúliáng ［名］① (中薬) 禹余糧^{うよりょう}；褐鉄鉱の一種. 整腸・婦人病薬. ② (植) コウボウムギ；実はオオムギに似て、食用になる. ③ (植) ヤブラン； '麦门冬' の異名.

［禹域］ yǔyù ［名］(書) 中国の領域. 国土；禹が天下を九つの州に分けたことから.

［庾］ yǔ ① 露天の穀物倉. ② ［大庾岭］ (Dàyǔlǐng) ［庾岭］ (Yǔlǐng) ［名］山名；江西広東の省境；ウメの木がたくさんあるので '梅岭' ともいう. ③ ［名］姓.

［庾弓］ yǔgōng ［名］弓の名；六弓の一つで、弱弓で鳥獣を射るのに用いる.

［庾积］ yǔjī ［名］(書) 露天に積んだ穀物. 米倉. 〈野有～〉郊外に米倉がある；(《國語・周語》).

［敔］ yǔ 古代の楽器の名；音楽をやめるときに、かき鳴らした. 木製でトラの伏した形、上に27の刻^{きざ}みがあり、木片でなでて鳴らす.

［圉］ yǔ ① ウマを飼育する所. 厩^{うまや}. 〈～人〉ウマの飼育係. ウマ屋番. 馬夫；もと周代のウマをつかさどる役人. ② ［名］姓.

［圉绊］ yǔbàn ［動］(書) 捕らえる. 捕らえられる. 〈亲族遭～〉家族がみな捕らえられた；(蘇軾《詛楚文》).

［圉人］ yǔrén ［名］(書) ☞ 字解 ①. 〈不数日, 李安果死, 彦思遂得补充健儿, 为牧守～〉数日もたたずに李安果が死に、彦思はとうとう兵士として補充され、地方長官のウマ屋番にした；(《初拍・22》). 〈是时西门～教猎狗于洛川, 已旬日矣〉その時、西門の家畜係の役人が洛川で猟犬の訓練をしていて、もうすでに十日にもなっていた；(《任氏》).

［圉师］ yǔshī ［名］周官の名；夏官に属し、ウマ飼いの長官.

［圉余］ yǔyú ［名］(書) 陰暦4月の異名.

［圉圉］ yǔyǔ ［名］(書) 疲れ劣るさま. 苦しんで舒^{の}びないさま. 〈始舍之, ～焉〉これ(魚)を放したばかりの時は、まだぐったりしている；(《孟子・萬章上》).

［偊］ yǔ ①［偊偊］ (yǔyǔ) ［形］独りで行くさま. ②［偊旅］ (yǔlǚ) ［形］(書) 体が湾曲しているさま. ＝ '伛偻' ③ ［名］姓.

［鄅］ yǔ 古代の国名；今の山東省臨沂県の北.

［瘐］ yǔ ①［瘐毙］ (yǔbì) ＝ '瘐死' ②［瘐死］ (yǔsǐ) ［動］(書) 囚人が飢えと寒さで獄死する；のち広く獄中で病死する意に用いる. 〈～狱中〉獄中で病死する.

［寓］ yǔ (書) ＝ '宇'

［萬］ yǔ ［名］姓.

［瑀］ yǔ ① 玉石. 一説に玉に似た白石；古人は装飾品として身につけた. 〈琚～以杂之〉 '琚' と '瑀' がそれに混じる；(《青史子》). ② ［名］姓.

［龉］ yǔ ［龃龉］ (jǔyǔ) ［動］(書) 歯が乱れてかみ合わない. (転) 口論する.

［楀］ yǔ ① (植) 木の名. ② ［名］姓.

［圄］ yǔ ［囹圄］ (língyǔ) ［名］(書) 監獄.

［斞］ yǔ 古代の量の単位.

［麌］ yǔ ① 母ジカ. ②［麌麌］ (yǔyǔ) ［形］(書) たくさんのシカが集まり群れているさま.

［窳］ yǔ ① 悪い. 粗悪な. 粗悪である. ②［窳匿］ (Yǔnì) ［名］漢代、西域の国名.

［窳败］ yǔbài ［動］(書) (良俗・名誉などを)損なう, 傷つける, だいなしにする. ＝ '败坏'

［窳惰］ yǔduò ［形］(書) 怠ける. ＝ '懒惰'

［窳楛］ yǔhù ［形］(書) 粗悪である. 〈械用兵革, ～不便利者弱〉武器が粗悪で軽便で鋭くなければ、兵力は強大ではない；(《荀子・議兵》).

［窳劣］ yǔliè ［形］(書) 粗悪である. ＝ '粗劣', '恶劣' 〈器具～〉器具が粗悪だ.

［窳陋］ yǔlòu ［形］(書) 粗末である. 狭苦しい. (事物が)悪質である. 〈房屋～不堪〉建物がひどく粗末だ. 〈《雾》的失败由于～, 《电》的失败由于紊乱〉《霧》の失敗は粗末だったことによるし、《電》の失敗は乱れていたことによる.

［窳儿］ yǔr ［名］(白) 二つの山の間の低くなっている所.

［噳］ yǔ ［噳噳］ (yǔyǔ) ［形］(書) 群れをなすさま. 多いさま.

［貐］ yǔ ☞ '猰貐' (☞ '猰')

［籞］ yǔ 古代の一種の鳥を捕獲するための装置.

［与㊁］(與) yù 与^{あず}かる. 参与する. 参加する. 〈～会〉会合に参加する. 会に列席する. 会議に出席する.
// ㊀ yǔ, ㊂ yú

［与会］ yùhuì ［動］(書) ☞ 字解. 〈任务十分紧迫, ～的人却在'是否到处都存在阶级斗争'的问题上争议起来〉任務はたいへん差し迫っていたが、会議に出席した人は「いたるところに階級闘争が存在するか否か」という問題で討議しはじめていた. ［～国家］参加国. ［～人数］参加人数. ［～者］参加者. 参会者. (例) 〈～请签名〉参加者は署名してください.

［与闻］ yùwén ［動］あずかり知る. 関与する. 参与する. (その事に)参与し内情を知る. ＝ '预闻' 〈～此事〉そのことをあずかり知っている. 〈让他～更多的计划和机密〉より多くの計画と機密をあずかり知らせる. 〈并使民主人士～〉民主人士にも関与させる. 〈张李二公, ～斯言〉張と李の二公はこの言を聞き知った；(《初拍・10》). 〈此家事, 亮不敢～〉それはあなたの家のこと、亮の関与することではない；(《三國・39》). ［～其事］［成］ある事に参加して、その内情を知っている；(《論語・子路》).

［玉］ yù ① ［名］玉^{ぎょく}；硬玉と軟玉の総称. 〈一块～〉一つの玉. ② ［名］特にひすいを指す. ③ 玉のように白い、美しい. 〈～人〉☞ 語素. ④ 敬意を表す語；相手の体または言動を指す. 〈～言〉お言葉. 〈～体〉お体. 〈敬候～音〉ご返事をお待ちします. ⑤ ［名］姓.

［玉案］ yù'àn ［名］(書) ① 玉盤；玉の飾りがあるりっぱな大皿. ［～推食］玉盤で食事をすすめる；(庾信《司馬裔墓誌銘》). ② 玉の机. 〈道书堆～〉道家の書が玉の机の上に積まれている；(劉長卿《尋洪尊師不遇》詩). ③ 山の名；雲南省大理県の東部にある.

［玉白菜］ yùbáicài ［名］(方) (植) キャベツ.

［玉柏］ yùbǎi ［名］(植) マンネンスギ. ［～石松］同上.

［玉版］ yùbǎn ［名］(書) ① 古代の貴重な書籍. ② 光沢のある上等な画仙紙. 2枚の未加工の画仙紙をはりつけたもの；白くて堅い. '宣纸' 〔安徽省宣城県産の紙〕の一種. ［～宣］［～纸］同上. ③ 干し魚のもろい骨. ④ タケノコの異名.

［玉版十三行］ yùbǎn shí sān háng ［連］晋の王献之が書いた《洛神賦》の真蹟^{しんせき}をいう；南宋の時、高宋が9行を得、賈似道がまた4行を得、計13行を玉版に刻んだもの.

［玉版鲊］ yùbǎnzhǎ ［名］干した魚.

［玉瓣］ yùbàn ［名］(書) 花びら.

［玉胞］ yùbāo ［名］えなをいう；道家の語. ＝ '胞胎'

［玉抱肚］ yùbàodù ［名］広い '玉带'.

［玉杯］ yùbēi ［名］玉杯. 玉で造った杯；また杯の美称. 〈象箸～〉象牙^{げ}の箸^{はし}と玉で造った杯；(《韓非子・喩老》).

［玉陛］ yùbì ［名］(書) 美しいきざはし. 宮殿のきざはし. 〈历～而容与〉宮殿のきざはしをゆったりとした態度で歩きわたる；(陸機《登臺賦》).

［玉鬓］ yùbìn ［名］(書) 女性のびんの毛.

［玉拨］ yùbō ［名］(書) 髪飾り. 〈插昆山之～〉崑山^{こんざん}の髪飾りを挿す；(《烟花記》).

［玉帛］ yùbó ［名］(書) 昔、国と国とが交際するときに贈り物に用いた玉

器と絹織物. 玉帛. 〈奴颜婢膝地送些女子～去求和〉恥も外聞もなくこびへつらって女や玉帛を送って和を求める.

[玉馐] yùbù [名] (書) 珍しく美味な食べ物. 〈瑶台～不足处〉よい家に住み、おいしいものを食べてもまだ満足しない; (《管子・七臣七主》).

[玉步] yùbù [名] (書) ① 人の歩みの美称. ＝'玉趾' ② 歩行の節; 古人は佩玉の揺れる調子に合わせて歩行の節を定めたのでいう. 君臣おのおの佩玉を異にし、したがってその節も異にした. (喩) 君上の位. ③ 美人の歩く姿の形容.

[玉不琢, 不成器] yù bù zhuó, bù chéng qì [諺] 玉も磨かなければ器にならない; 玉磨かざれば光なし. 瑠璃の光も磨きから. 人も苦しみ学ばねばりっぱな人物とはなれぬ. 人は鍛えなければものにならないたとえ; (《禮記・學記》). 〈这孩子要加强培养教育, 须知～啊!〉この子どもは指導教育を強化しなければならない、玉も磨かないと器にならないと言いますからね.

[玉册] yùcè ＝'玉策' [名] (書) 玉で作ったふだ; 天子の詔勅などを書く.

[玉蟾] yùchán [名] (書) 月をいう.

[玉蝉花] yùchánhuā ＝'玉蝉' [名] (植) ノハナショウブ. カキツバタ.

[玉鬯] yùchàng [名] (書) 玉鬯; '玉'は神を祭るときに用いる玉. '鬯'は'郁鬯'〔香草入りの祭りに用いる酒〕をいう. 一説には'郁鬯'を地に注いで神を降ろすのに用いる圭のことをいうとされる. 〈奉牺牲～往献焉〉犠牲や玉鬯を奉って進み出て献上する; (《國語・周語上》韋昭注).

[玉尘] yùchén [名] (書) ① 雪を指す. 〈漠漠复霏霏, 东风散～〉絶え間なくしきりに東風が雪を散らせる; (白居易《酬皇甫十早春對雪》詩). ② 花を指す. 〈千枝花里～飞〉多くの木々や枝に花が咲き、花びらが飛び交っている; (張籍《玉蕊花》詩).

[玉成] yùchéng [動] (書) (敬) りっぱに成就させる. 他人の成功を助ける. うまくまとまるようにする. 全うする. 完全なものにする. ＝'成全' 〈深望～此事〉このことの成就にお力添えをお願いします. 〈你们两位肯不肯从中为力, ～一下呢?〉おふた方が間に立って骨をおって、事をまとめる気はありますか. 〈这就无怪惊得动那等两个大力量的来～你的功名了!〉それはもう間違いなく二人の大きな力を持った人を動かして、きみの功名を遂げさせたに違いない; (《兒女・36》). 〈倘得～, 决不有负〉もしりっぱに全うしたら、決して背くことをしない; (《警世・32》). 〈烦望长老～!〉長老にお聞き届けてもらいたい; (《水滸・4》). [～其事] [成] 1) ある事を成し遂げる. その事を成就させる. ↔'好梦难成'; (《西銘》). (例) 〈敬请～, 待见面时方重重谢你〉なにとぞよろしくお願い申し上げます、お会いしたときに十分なお礼をさせていただきたく思います. 2) 結婚をりっぱに成就させる. 見事に添い遂げる; (《兒女・40》).

[玉螭] yùchī [名] (書) ① 印鑑のつまみ. 〈皇帝六玺, 皆以～虎纽〉皇帝の六つの印はみな螭とトラのつまみをつける; (蔡邕《獨斷》). ② ウマ. 〈楼下～吐清寒〉楼下のウマが吐く息は清らかで冷たい; (蘇軾《牧馬圖》詩).

[玉墀] yùchí [名] (書) 玉石で築いた玄関の石段を登った所.

[玉池] yùchí [名] ① 口をいう; 道家の語. ② (書) 巻物の巻首に張った絹. 張帛. ③ (書) 池や沼の美称. 〈～动而扬文〉池や沼が動けば、きれいな波紋を起こす; (王筠《開善寺碑》).

[玉齿] yùchǐ [名] (書) 美しい歯.

[玉尺量才] yù chǐ liáng cái [成] 玉尺で才を測る; 人材を選考すること; (顔眞卿《李齊物神道碑》).

[玉虫] yùchóng [名] ① (昆) タマムシの別名. ＝'吉丁虫' ② (書) 灯心の先にできる燃えかす. 〈挑尽～窗下灯〉窓の下の灯の燃えかすをきれいに取り除く; (楊萬里《雪夜候迎使客》詩).

[玉杵] yùchǔ [名] (書) 玉のきね; 非常に珍貴なもののたとえ.

[玉楮] yùchǔ [名] (書) 玉でコウゾの葉に擬して作ったもの; 巧妙ではあるが役にたたないことのたとえ. 〈木瓜诚有报, ～论无实〉ボケには誠に実がなり報いがあるが、玉のコウゾにはいくらきれいでも実はならない; (張九齡《敍懷》詩).

[玉船] yùchuán [名] (書) 酒器. 玉の杯.

[玉钏(子)] yùchuàn(zi) [名] 玉の腕輪.

[玉春棒] yùchūnbàng [名] (植) タマノカンザシ. オオバギボウシ. ＝'玉簪'

[玉葱] yùcōng [名] (植) タマネギの別名.

[玉骢] yùcōng [名] (書) 青(黒)と白が混ざった駿馬. 〈～惯识西湖路, 骄嘶过沽酒楼前〉あし毛の駿馬は西湖の道をよく知っており、酒を売る店の前をいななき通ることに慣らされていました; (《古今・39》).

[玉带] yùdài [名] 玉をはめた帯; 宰相の服飾の一つ. [～板子] (旧) 封建時代、官吏の帯にはめた装飾の玉板. (例) 〈又有一副～并一包男人的靴袜等物, …〉またほかに玉帯の板一つ、男物の長靴や靴下などの包み、…; (《紅樓夢・74》). [～围腰] 宰相の位に就く.

[玉珰] yùdāng [名] (書) ① '椽'〔たるき〕のはしの玉の飾り. ② 玉製の耳飾り.

[玉导] yùdǎo [名] 玉の毛筋立て; 昔のかんざしの類.

[玉等子] yùděngzi [名] (書) 標準となる玉石.

[玉帝] yùdì [名] 天帝; 道教で天上の最高の神. ＝'玉皇', '玉皇大帝' 〈朝三清, 叩～, …〉三清に朝し、玉帝に叩頭し、…; (《紅樓夢・14》). 〈被夜游神体察, 奏知～〉夜遊神に察知され、玉帝に奏上報告されていました; (《古今・31》).

[玉雕] yùdiāo [名] 彫刻した玉. 玉石ぼり. [～厂] 玉の彫り物工場. 玉石彫刻工場.

[玉牒] yùdié [名] (書) ① 天を祭るときの祭文を記した札; 昔、封禅の文は簡に書き、錠をかけて封じ、玉で飾った. ② 王族の系譜. 王室の家系. ③ 歴史の書.

[玉蝶梅] yùdiéméi [名] (植) サクララン.

[玉钉] yùdīng [名] (書) 歯.

[玉顶儿] yùdǐngr [名] ① スズメの一種; 頭のてっぺんは白. ② 家畜などの頭のてっぺんにある玉のような白いもの.

[玉东西] yùdōngxi [名] ① 酒. ② 杯.

[玉豆] yùdòu [名] (植) インゲン.

[玉敦] yùduì [名] 昔、誓いを立てる時、血を盛る玉の器具.

[玉凤花] yùfènghuā [名] (植) ミズトンボ; ラン科.

[玉佛] yùfó [名] 玉で造った仏.

[玉夫座] yùfūzuò [名] 彫刻室座; 南天星座の一つ; クジラ座の南に位置し、11個の星は肉眼で見える.

[玉府] yùfǔ [名] ① 官署名; 王の金玉の玩好・兵器をつかさどる. ② 官府の美称.

[玉皋] yùgāo [名] (書) 釣瓶.

[玉工] yùgōng [名] 玉細工人.

[玉宫] yùgōng [名] (書) 玉の宮殿. 壮麗な宮殿.

[玉觥] yùgōng [名] 玉杯. 玉製の大杯. 〈立起身来, 手持一～, 满斟一觥〉立ち上がり、手に玉杯を持ち、それになみなみと酒をついだ; (《初拍・7》).

[玉钩] yùgōu [名] ① 玉のかぎ. ② (書) 弓はり月. 弦月.

[玉钩虫] yùgōuchóng [名] (昆) ギボシムシ.

[玉骨冰肌] yù gǔ bīng jī [成] 風采の秀美なこと. また人格の高潔なたとえ; (《竹坡詩話》).

[玉瓜] yùguā [名] 果物の名; 崑崙に産し、玉井の水で洗い、軟らかくして食べる.

[玉琯] yùguǎn ＝'玉管' [名] 楽器の名; 玉で造り、'篪'のように六つの穴がある. 玉笛. 〈梨园弟子, ～发音, …〉梨園の楽人が玉笛を吹き、…; (《長恨》).

[玉管] yùguǎn [名] ① ＝'玉琯' ② (書) 筆をいう. 〈又轻拈～, …〉また軽く筆を執って、…; (《金瓶梅・8》).

[玉桂] yùguì [名] (植) ニッケイ. ＝'肉桂'

[玉果] yùguǒ [名] 石の名; 美しい玉のような石.

[玉孩童] yùháitóng [名] (書) 玉のような子ども.

[玉海] yùhǎi [名] ① 膀胱の別名. ② (書) 酒器.

[玉函] yùhán [名] 玉で作った箱; 貴重な書物を入れる.

[玉合] yùhé ＝'玉盒' [名] (書) 玉で作った箱. 〈及期而往, 以轻素结～, 实以香膏, 自车中授之〉約束の時がきたので行くと、薄絹で玉製の箱を縛って、その中に香膏を入れたものを、車の中から手渡した; (《柳氏》).

[玉荷] yùhé [名] (書) 灯架; 灯を載せる台.

[玉荷包] yùhébāo [名] (方) (植) レイシの一種; (広).

[玉衡] yùhéng [名] ① 玉で飾った天文観測器. ② 農具の名; 井泉の水をくみ上げる器具. ③ (天) 大熊座 ε (エプシロン); 北斗七星の第五星. ＝'北斗五'

[玉虹] yùhóng [名] (書) ① 虹. 〈～自天而下〉虹が空から下ってくる; (《搜神記》). ② 橋の美称. 〈波光清浅～横〉波や日ざしが清らかで、その上に橋が横たわっている; (況志寧《百花橋》詩). ③ 宝剣.

[玉红玻璃] yùhóng bōli [連] ルビー・ガラス. 紅色ガラス.

[玉红磨料] yùhóng móliào [連] (機) ルビング・グレーン.

[玉红色] yùhóngsè [名] (化) ルビー.

[玉壶] yùhú [名] ① 玉で造った酒器. 〈饮尽～酒〉玉壺の酒を飲み尽くす; (馬戴《贈北客》詩). ② 宮中に備えつけておく、玉で飾った水時計. 〈～传点咽铜龙〉水時計が時をきざみ、水の出る銅龍口をふさぐ; (李商隱《深宮》詩). ③ (書) 高潔の意. 〈一片冰心在～〉澄みきった清らかな心が美しい玉の壺の中にある; (王昌齡《芙蓉樓送辛漸》詩).

[玉蝴蝶] yùhúdié [名] 草の名; 形はチョウチョウに似, 襟の中に入れておけば虫毒を予知できるという.

[玉虎] yùhǔ [名] ① (書) 井戸のろくろの仕掛け. 井戸の滑車. ② 玉をトラの形に彫刻した飾り物.

[玉户] yùhù [名] (白) 女陰をいう.

[玉花骢] yùhuācōng [名] 良馬の名; ぶちのウマ.

[玉华] yùhuá [名] (書) ① 美しく珍しい品. ② 白いキクの花. ③ 髪; 道家の語.

[玉华盐] yùhuáyán [名] 真っ白な塩. 〈胡中有盐, 莹澈如水精, 谓之～〉胡中地方に塩があり、清らかに白く水の精のようである、これを玉華塩という; (梁元帝《金樓子》).

[玉环] yùhuán [名] (書) ① 玉の環. 〈吾好佩, 此人遗我～〉私は腰に佩玉するのが好きで、この人は私に玉環をくれた; (《韓非子・說

林下»）．［～金佩］玉石金銀で作ったもろもろの装飾品を指す．② 月のたとえ．

［玉皇］Yùhuáng ＝‘玉皇大帝’〔名〕道教で称する天の最高神．＝‘玉帝’〈～救命呀！〉玉皇大帝、お助けください．〈如今奏了～，给你个孙子〉こんど玉皇大帝に奏上して、あなたに孫を授けることにしました；（«紅樓夢・39»）．〈～住不得崑峇顶〉天帝は崑崙山の頂に住んでいられない；（«金瓶梅・71»）．

［玉皇李］yùhuánglǐ〔名〕(植) スモモ．

［玉活计］yùhuóji〔名〕砕玉を屏風などにはめこむ仕事．

［玉肌］yùjī〔名〕(書) 白く美しい肌．〈减了～，松了金钏〉玉の肌がやせてきて、金の腕輪もゆるくなってきた；（«兒女・34»）．

［玉鸡苗］yùjīmiáo〔名〕(植) バラの異名．

［玉笈］yùjí〔名〕(書) 玉をちりばめた本箱．

［玉斝］yùjiǎ〔名〕(書) 玉杯．玉で作った‘斝’；‘斝’は昔の酒器、3本足で注ぎ口は丸い．〈交飞～，共理笙簧〉玉杯が行き来し、ともに音楽を楽しむ；（«醫世・10»）．

［玉尖］yùjiān〔名〕(書) ① 玉のように美しい指；美人の手の指をいう．〈～搦管蘸香云〉美しい手で筆をにぎり、墨の中につける；（楊維楨«學書»詩）．② とがった山．

［玉茧］yùjiǎn〔名〕① たままゆ；2匹のカイコが共同で営んだまゆ．＝‘同功茧’ ② 白色の美しいまゆ．〈织女采～织成〉織女はまゆで布を織る；（陸佃«埤雅»）．

［玉简］yùjiǎn〔名〕短冊形に加工した玉；昔、文を刻して名山大川の神に祈るのに用いた．

［玉检金科］yù jiǎn jīn kē〔成〕金科玉条．＝‘金科玉律’〈往往丢了这～，靠些才智用事，…〉しばしばこの金科玉条をないがしろにしては、わずかばかりの才知にたよって事に当たり、…；（«兒女・36»）．

［玉减香消］yù jiǎn xiāng xiāo〔成〕① 女性がやせていること．② 美人が死ぬこと；（«清平・風月相思»）．

［玉鉴］yùjiàn〔名〕(書) 玉のような銅鏡．あるいは玉の装飾がある銅鏡をいう．〈～尘生，凤奁香殄〉（うつす人もなく）玉の鏡にはちりが積もり、鳳凰の化粧箱は（うち捨てられたまま）香りはあせてしまった；（«梅妃»）．

［玉茭(子)］yùjiāo(zi)（方）＝‘玉米’；西北．［～棒］（方）トウモロコシの実をとった茎の部分．［～饼子］トウモロコシ粉で作った焼きパン．［～茬］（方）トウモロコシの切り株．

［玉阶］yùjiē〔名〕(書) 玉をちりばめたきざはし．美しいきざはし．〈～生白露〉美しいきざはしには白い露がおりている；（李白«玉階怨»詩）．

［玉洁］yùjié〔形〕(書) 玉のように白い．〈～的月亮〉玉のように白い月．

［玉洁冰清］yù jié bīng qīng〔成〕非常に清らかできれいなこと；高尚純潔のたとえ．潔白さを形容する言葉．清らかで潔白な徳行をいう．＝‘冰清玉洁’；（桓譚«新論»）．〈那位古代画家～〉あの古代の画家は行いが清らかである．

［玉筋鱼］yùjīnyú〔名〕(魚) イカナゴ．

［玉茎］yùjīng〔名〕(医) 陰茎．

［玉京］yùjīng〔名〕(書) ① 天帝の住んでいる所．② 都．首都．国都．

［玉粳］yùjīng〔名〕(書) 女性の白い前歯に例える．［～齿］同上．

［玉精］yùjīng〔名〕(書) ① 優れた玉．玉の精英．〈璧～，垂华光〉璧や玉の精が華やかな光を放っている；（«漢書・禮樂志»）．② ‘人参’〔コウライニンジン〕の別名．

［玉井］yùjǐng〔名〕(天) 星の名；二十八宿の一つで、‘参星’〔カラスキボシ〕の下の四つの小さな星をいう．

［玉扃］yùjiōng〔名〕(書) 玉で造った戸．〈金阙西厢叩～，转教小玉报双成〉金の御殿の西の離れの玉製の門をたたいて、仙女の小玉に頼んで、仙女の双成に知らせてもらった；（«長恨»）．

［玉酒］yùjiǔ〔名〕(書) おいしい酒をいう．美酒．

［玉玦］yùjué〔名〕(書) 環状で一部が欠けている佩玉．〈只见也有金璜，也有～，…〉見ると金の璜もあれば、玉の玦もあり、…；（«紅樓夢・29»）．

［玉爵］yùjué〔名〕玉杯；‘爵’は古代の酒器で、スズメの形をした杯．

［玉菌］yùjùn〔名〕(植) シメジ．

［玉糠］yùkāng〔名〕(方) コメぬか；(区)．

［玉珂］yùkē〔名〕(書) ウマのおもがいにつける玉の飾り．〈乘马鸣～〉ウマに乗っておもがいにつけた玉の飾りを鳴らす；（張華«輕薄篇»）．

［玉颗神珠］yù kē shén zhū〔成〕宝物；玉と珍しい真珠；（«元曲・望江亭・3»）．

［玉昆金友］yù kūn jīn yǒu〔成〕玉のごとき兄と、こがねのごとき友．(転) 他人の兄弟に対する敬称；（«南史・王銓傳»）．

［玉兰］yùlán ＝‘玉兰花’〔名〕(植) ① ハクモクレン．＝‘白玉兰’ ② コブシ；花は白．③ モクレン；花は紫色．＝‘木兰’ ④ モクレン属の各種花木を指す．

［玉兰片］yùlánpiàn〔名〕中国料理の材料で日に干した薄切りの白色の若いタケノコ．

［玉郎］yùláng〔名〕(旧) ① 妻の夫に対する呼称；また女性の愛人に対する呼称．いとしい人．〈小语低声唤～〉小さな低い声でいとしい人を呼ぶ；（裴思謙«贈妓»詩）．② 仙官の名．③ 男子の美称．

［玉勒］yùlè〔名〕(書) 玉製のウマのくつわ．

［玉历］yùlì〔名〕(書) ① 暦書．② ＝‘正朔’ ③ 日・日光をいう．

［玉立］yùlì〔形〕① 姿が美しいことのたとえ．〈亭亭～〉すらりとして美しい．② (書) 清廉潔白で揺るぎないことのたとえ．

［玉粒］yùlì〔名〕(書) ①（極上の）コメ．［～金莼］〔成〕上等の食事を指す；‘莼’は江南に育つハスの一種で、その若葉は名菜の一つ．(例)〈咽不下～噎满喉，…〉玉粒金莼とて飲み下せずにのどに詰まり、…；（«紅樓夢・28»）．② 玉の粒．

［玉帘］yùlián〔名〕(植) タマスダレ．

［玉莲］yùlián〔名〕(植) オオオニバス．

［玉梁骨］yùliánggǔ〔名〕頭の上部の骨．

［玉灵］yùlíng〔名〕マツホド；‘茯苓’の別名．

［玉灵夫子］yùlíng fūzǐ〔連〕カメをいう．

［玉玲花］yùlínghuā ＝‘玉铃花’〔名〕(植) ハクウンボク．

［玉龙］yùlóng〔名〕① 玉を刻んで竜の形に造ったもの．② (書) 雪の積もった枝．〈雪松偃蹇～寒〉雪の積もったマツは高くそびえているが、その枝は寒々しい；（呉澄«雪»詩）．③ (書) 剣．

［玉楼］yùlóu〔名〕(書) ① 楼閣の美称．② 仙人の境界のたとえ．③ 左右の肩；道家の語．〈冻合～寒起粟〉寒さのあまり両肩に鳥肌が立つ；（蘇軾«雪後書北臺壁»詩）．

［玉楼春］yùlóuchūn〔名〕(植) ボタンの一種．

［玉楼赴召］yù lóu fù zhào〔成〕年若い文人の死をいう．

［玉漏］yùlòu〔名〕（宮廷の）玉で飾った水時計．〈～声残夜，鸡人报晓筹〉水時計の音の残る夜、見回りの役人が朝を知らせる；（«照世盃・3»）．

［玉辂］yùlù〔名〕珠玉で飾った天子の車．

［玉露］yùlù〔名〕①（秋の）玉のように美しい露．〈～冷冷〉露が玉のように冷たく光る；（«兒女・4»）．［金风～］〔成〕秋の風と玉のように美しい露；（秦觀«鵲橋仙・七夕»詞）．② 最上の煎茶の名．

［玉律］yùlǜ〔名〕(書) 玉で作った調律をとる基準となる笛．〈遥符～，远杂金风〉遠くに玉律の笛の音を発すると、秋風がその意に調和する；（江總«鐘銘»）．［～金科］〔成〕金科玉条．変えられぬきまり・信条．＝‘金科玉律’，‘金科玉条’ (例)〈老伯大人的议论，真是我们佐班中的～〉ご尊父のご意見は、まさに私ども吏員にとっての金科玉条です；（«官場・43»）．

［玉轮］yùlún〔名〕(書) 月．

［玉马］yùmǎ〔名〕① 玉とウマ．〈币贡，～皮帛也〉幣貢は玉とウマと皮と帛である；（«周禮・天官・太宰»鄭玄注）．② 玉で造ったウマ．〈得～，高尺许〉玉製の高さ一‘尺’ばかりのウマを得た．③ (書) 美しいウマ．〈～充乘舆〉美しいウマは天子の車に充てる；（曹植«大魏篇»）．④ (書) 賢臣のたとえ．

［玉麦］yùmài〔名〕(方) トウモロコシ．＝‘玉米’；四川．〈～都挂须须了，看样子又是一个丰收〉トウモロコシは全部ひげをつけ、また豊作のようだ．

［玉蔓青］yùmànqīng〔名〕(植) コールラビー．＝‘球茎甘蓝’

［玉貌］yùmào ＝‘玉面’〔名〕(書) ① 玉のように美しい容貌．人の容貌が美しいことの敬称．〈蕙心纨质，～绛唇〉心賢く、身体美しく、玉のように白い顔だちと赤い唇；（鮑照«蕪城賦»）．［～花容］〔成〕花のかんばせ；美人の形容；（«醒世・3»）．② 他人の容貌の敬称．

［玉梅］yùméi〔名〕(旧) 絹または紙製の造花；宋代、元宵節に用いられ、女性が頭につけて飾りとした．

［玉门］yùmén〔名〕① (書) 宮闕．② 女子の陰門．③ 関の名；甘粛省敦煌県の西、陽関の西北にあり、古時、西域に通ずる要道．④ 甘粛省の県名．

［玉门精］yùménjīng〔名〕(植) ヤブタバコ．

［玉米］yùmǐ(又)yùmi〔名〕(植) トウモロコシ．＝‘玉蜀黍’，(方)‘老玉米’，‘玉茭’，‘包谷’，‘包米’，‘棒子’，‘珍珠米’［～棒(子)］(方) トウモロコシ；実のついた部分；河南．［～不怕旱，开花缺水要减产］(諺) トウモロコシは日照りを恐れずに水を恐れるが、花が咲くときには、水分がたくさん要り、この時、水が足りなければ減産となる．［～碴］トウモロコシの荒挽き．［～地里带种豆，十年九不漏］(諺) トウモロコシの畑にマメ類を間作すると、トウモロコシの生長のさまたげをしないばかりか、マメ類が窒素を与えてくれ、また雑草の生えるのを防ぎ、水分のむだな蒸発と大雨のときの土の流失を防ぎ、10年のうち9年まではうまく行く．［～淀粉］［～粉］トウモロコシ粉．コーン・スターチ．＝‘玉蜀黍淀粉’［～秆］トウモロコシの茎．［～骨头］トウモロコシの芯．［～黑粉菌］［～黑霉］クロボキンの類．［～糊精］コーン・スターチ．［～花(儿)］トウモロコシのフレーク．いったトウモロコシの種．［～粒］トウモロコシの粒．［～面］トウモロコシ粉．［～粥］トウモロコシ粉を入れたおかゆ．［～窝窝头］トウモロコシ粉をねって円すい型にして蒸したもの．［～螟］(虫) トウモロコシやコーリャンにつくメイチュウの一種．［～胚油］トウモロコシの胚芽の油．［～皮］(方) トウモロコシのから．［～去了头，力气大如牛］(諺) トウモロコシの頭(雄花)をとるとウシのように力が強くなる；トウモロコシは雌雄同株であるが、その雄花が出たばかりのとき一株おきに、または一列おきに雄花をとると、5%あまり増産になるといわれる．［～糁儿］1) 砕いたトウモロコシ．2) トウモロコシの胚芽．［～穗］(方) トウモロコ

シ；実のついた部分. ＝'玉米棒(子)'；〔河南〕.〔～脱粒机〕〔機〕トウモロコシ脱粒機.〔～须〕トウモロコシのひげ. トウモロコシの毛；利尿・黄疸症治療薬に用いる.〔～油〕〔化〕マゾラ油. トウモロコシ油.〔～种, 两头空〕〔諺〕トウモロコシの種は, 頭の部分1'寸'ばかりの種と, もとの部分半'寸'ばかりの種を除いて, 両端をなくして, その中の部分の種をとって播く. この部分の種がよいのである.〔～粥〕トウモロコシのおかゆ.〔～轴〕トウモロコシの芯；飼料にもする.

〔玉面狐狸〕yùmiàn húli〔熟〕美貌だがまっとうでない女性をいう.

〔玉面狸〕yùmiànlí〔名〕〔動〕タヌキの一種；白面で, 尾はウシに似ている. 果実を好むことから'果子狸'ともいう.

〔玉茗〕yùmíng〔名〕白いツバキ. 色の淡いツバキ；白ツバキ中の高級なもの.

〔玉目〕yùmù〔名〕〔文〕光明ある玉.

〔玉辇〕yùniǎn〔名〕〔文〕玉で飾った天子の車.〈天子乃御～〉天子が玉で飾った車に乗る；（潘岳《籍田賦》）.

〔玉碾乾坤〕yù niǎn qián kūn〔成〕天地に玉をひき砕いて敷きつめる；大雪の降った形容；（《金瓶梅・1》）.

〔玉奴〕yùnú〔名〕〔文〕女性.〈楼中子弟皆年少, ～送酒吹鸾笙〉楼中の子弟はみな年若く, 若い女性が酒を届けて笙を吹く；（薩都剌《送陳衡之之金陵》詩）.

〔玉弩〕yùnǔ〔名〕〔文〕流星.〈～流灾〉流星は災難をまねく；（江總《梁故度支尚書陸君誄》）.

〔玉女〕yùnǚ〔名〕①〔植〕ネナシカズラ. ②〔文〕仙女を指す；また美女にも例える. ③〔白〕仙女の小間使；'金童'〔仙人に仕える童男〕と対になる.

〔玉盘〕yùpán〔名〕①玉のたらい. 玉で作ったたらい. 玉で飾ったたらい.〈受以～, 登君子堂〉玉のたらいを受け取って, 君子の部屋へ行く；（謝惠連《橘賦》）. ②〔文〕旧文学作品では月の別名；多く満月.〈试看晴空护～〉試みに見よ, 晴空の玉盤を守れるを；（《紅樓夢・48》）.〈银汉无声转～〉月が銀河のまわりを音もたてずに回っている；（蘇軾《中秋月》詩）. ③〔植〕キクの一種. ④〔植〕ボタンの一種.

〔玉盘盂〕yùpányú〔名〕〔文〕〔植〕シャクヤクの一種.〈一枝争看～〉競って一枝のシャクヤクの花を見る；（蘇軾《玉盤盂》詩）.

〔玉醅〕yùpēi〔名〕〔文〕酒の美称.

〔玉佩〕yùpèi〔名〕〔文〕玉のおびもの. 佩玉.〔～琼琚〕〔成〕他人の文字の美称；（《書言故事・書翰類》）.

〔玉戚〕yùqī〔名〕〔文〕玉で柄を飾った斧鉞.〈带干将而秉～兮〉名剣を携え, 玉斧を手に持つ；（《漢書・揚雄傳》）.

〔玉砌〕yùqì〔名〕玉の階段.

〔玉器〕yùqì〔名〕玉器. 玉細工. 玉で造った器皿.〔～行〕玉製うつわ取扱店.〔～作〕玉器を製造する作業場.

〔玉钤〕yùqián〔名〕①〔文〕兵書.〈既晓～〉すでに兵書を理解している；（錢珝《授李璠右威衛將軍制》）. ②衛士の称号；武后の時, 左右領軍衛を改めて左右玉鈐衛とした.

〔玉清〕yùqīng〔名〕〔文〕天帝の居る所；道書に'玉清''上清''太清'の三境がある.

〔玉情儿〕yùqíngr〔名〕〔白〕玉の品質.

〔玉磬〕yùqìng〔名〕玉製の磬；昔の楽器の名.

〔玉蛆〕yùqū〔名〕〔文〕酒.〈桑落初尝滟～〉クワの葉が落ちて初めて, なみなみとつがれた酒を飲む；（蘇軾《…過贍使君食槐葉冷淘》詩）.

〔玉全〕yùquán〔動〕〔文〕うまく行くように助ける.〈恳请～此事〉どうぞ本件がうまく行くようご助力方お願いします.

〔玉泉〕yùquán〔名〕〔文〕①星の名. ②唾液の出る所.

〔玉泉山〕Yùquánshān〔名〕北京の西北郊外にある名勝地.〔～的水好喝, 远水解不了近渴〕〔諺〕玉泉山の水はたいへんうまいが, 遠くにある水では, いま現在のどが渇いているのをいやすことはできない. 遠くのものは急場の間に合わない.

〔玉阙〕yùquè〔名〕〔文〕(道教で)神仙の宮殿. 玉をちりばめた宮殿の門. 仙人の住む天の宮殿.〈飞步登～〉飛んで宮殿の門に登る；（郭璞《遊仙》詩）.

〔玉髯〕yùrán〔名〕①クマガシラ；'珊瑚状猴头菌'の別名. 薬物名称. ②〔文〕マメもやし. マメの芽.

〔玉人〕yùrén〔名〕〔文〕①美人.〈～尽日恹恹地, 猛被笙歌惊破睡〉美人がひねもす物憂げに, にわかに目覚めぬ笙の響き；（《醒世・4》）.〔～楼〕〔白〕美人の住む所. ②玉の細工師. ③(～儿)玉で造った人の像の彫刻.

〔玉容〕yùróng〔名〕〔文〕美しいさま. 美しい容貌.〔～油〕化粧クリーム.

〔玉如意〕yùrúyì〔名〕〔植〕コスミレ.

〔玉乳〕yùrǔ〔名〕①〔鉱〕鐘乳石. ②〔文〕ナシ.

〔玉软花柔〕yù ruǎn huā róu〔成〕女性の体の柔弱なことのたとえ；（《長生殿・24》）.

〔玉蕊〕yùruǐ〔名〕〔植〕ダリア. サガリバナ.

〔玉润〕yùrùn〔形〕〔文〕玉のように滑らかで潤いがある.〈光泽～〉光沢があり, 玉のようにつやつやしている.〔～珠圆〕〔成〕音声の美しいたとえ. ＝'珠圓玉潤'

〔玉塞〕yùsài〔名〕玉門関の別名.

〔玉搔头〕yùsāotóu ＝'玉簪①'〈翠翘金雀～〉カワセミの髪飾り. 金のスズメの形の髪飾り. 玉の髪飾り；（《長恨》）.

〔玉色〕yùshai〔又〕yùsè〔名〕〔方〕淡い青色；〔北京〕.

〔玉山〕yùshān〔名〕〔文〕①美しい容姿のたとえ.〈时人称见裴叔则, 如近～, 照映人也〉時の人は裴楷を見れば, 玉山に近づいたように人に映えうつると称した；（《晉書・裴楷傳》）.〔～崩〕〔熟〕容姿の美しい人が酔っているさま.〈其醉也, 嵬峨若～之将崩〉その酔っている姿は, 高くそびえる玉山が今にも崩れそうである；（《世說新語・容止》）. ②雪山.

〔玉山果〕yùshānguǒ〔名〕〔植〕カヤ.

〔玉山竹〕yùshānzhú〔名〕ニイタカヤダケ；イネ科.

〔玉扇坠〕yùshànzhuì〔名〕玉で造った扇子の柄に下げている飾り.

〔玉绳〕yùshéng〔名〕星の名；'玉衡'〔北斗第五星〕の北にある'天乙''太乙'の両小星.〈朱户无声, ～低转〉朱の戸に声はなく, 玉縄星が垂れ下がる；（《金瓶梅・82》）.

〔玉食〕yùshí〔名〕〔文〕珍貴な食べ物.〔～锦衣〕珍貴な食べ物と美しい着物. 生活のきわめて豪奢なこと；（《兒女・30》）.

〔玉石〕yùshí〔又〕yùshi〔名〕①玉. 硬玉；特にひすいを指す；俗語. ＝'玉'〈这座人像是～的〉この肖像は玉で造ったものだ.〔～笔〕石筆.〔～盆景〕硬玉で造った花.〔～项串〕硬石のネックレス. ②〔文〕玉と石.〔～不分〕〔～混淆〕〔成〕良いもの悪いものが交じり合っている. みそもくそも一緒くた.〔～俱焚〕〔成〕宝石と石ころを一緒に壊す. 玉石俱に焚く. 良いものも悪いものも一緒に壊してしまう. ＝'兰艾同焚'；（《尚書・胤征》）.〈公安战士和歹徒同归于尽, ～警察官と悪人がともに死んでしまった, これは玉石ともに焚くことだ.〈不肯叫千总在庙内动手者, 一来恐污佛地, 二来惟恐～〉千総に廟内で手をふれさせないようにしたのは, 一つには仏地をけがすのを恐れたため, 二つには大事な物もそうでない物も両方ごっちゃにだいなしにするのを恐れたからです；（《三俠・85》）.〈若更执迷, 军民共戮, ～〉もしさらに迷っていたなら軍民ともに殺し, 玉石ともに灰燼に帰せしめる；（《三國・41》）.〔～杂陈〕〔～杂糅〕〔成〕玉石混交.

〔玉手〕yùshǒu〔名〕〔文〕真っ白い, 玉のようなきれいな両手；女性のものを指す.〈携～, 喜同车〉玉のような手を握り, 喜んで同じ車に乗っていく；（曹植《妾薄命》詩）.〔～纤纤〕(-xiān xiān)〔成〕女姓の手の指の繊細で美しいこと.

〔玉书〕yùshū〔名〕〔文〕①神仙の伝えた書物.〈有麒吐～于阙里〉麒麟が神仙の書を闕里に吐いた；（王嘉《拾遺記》）. ②道家の書.〈思咏～入上清〉追慕して詩を詠ずると, 玉書が天に入る；（《黄庭内景經》）.

〔玉秫〕yùshú〔名〕〔植〕'薏苡仁'〔ハトムギ〕の別名.

〔玉署〕yùshǔ〔名〕漢代の宮殿の名. 学者の居る所；'玉堂署'の簡称.

〔玉蜀黍〕yùshǔshǔ ＝'玉米'〔～黑粉菌〕トウモロコシのクロボキン.〔～糊(粉)〕コーン・スターチ.〔～油〕〔化〕マゾラ油.〔～柱头〕〔中薬〕トウモロコシの毛；利尿・黄疸症治療薬.

〔玉树〕yùshù〔名〕①〔植〕ユーカリ. ＝'桉树'〔～油〕ユーカリ油. ②サンゴや玉で飾りつけた木. ③〔文〕見込みのある若者・優れた人材のたとえ.〔～临风〕〔成〕玉樹が風を受けて立っている. 清らかで気高いさま. 人の風采の高潔に例える；（杜甫《飲中八仙歌》詩）.

〔玉髓〕yùsuǐ〔名〕〔鉱〕玉髄. ＝'石髓'

〔玉碎〕yùsuì〔動〕〔文〕節を曲げずに犠牲となる；しばしば'瓦全'と対にして用いられる.

〔玉碎珠沉〕yù suì zhū chén ＝'玉碎香消'〔成〕美人の死；もと皇帝の子の遭難のたとえ.

〔玉笋〕yùsǔn〔名〕①タケノコの美称. ②〔文〕多くの優れた人材のたとえ. ③〔文〕女性の指を指す.〈轻舒～〉軽やかに玉のタケノコのような美しい手を伸ばす；（《金瓶梅・6》）. ④〔文〕纏足した足.

〔玉台体〕yùtáitǐ〔名〕〔文〕詩体の一つ；陳の徐陵の《玉台新詠》に模して作ったもの. 後には繊艶な詩体をいう.

〔玉堂〕yùtáng〔名〕①〔文〕りっぱな家. 富貴の家. ②〔文〕宮殿の美称. ③〔文〕女官の部屋.〈抑损椒房～之盛宠〉皇帝の妃・官女たちへの寵愛をひかえめにする；（《漢書・谷永傳》）. ④官署の名. →'玉署'〔～金马〕〔成〕才能と学問とがひときわ優れているため, 富貴栄達することのたとえ；'金马'は漢代宮殿の門の名；（漢・揚雄《解嘲》）. ⑤唐末以後, 翰林院の別称.〔～人物〕〔熟〕元曲などで, 多く文士を称する.〈将来一定是～了〉将来は必ずや翰林院に入られる人物となるでしょう；（《官場・59》）. ⑥〔文〕神仙の居る所.

〔玉堂富贵〕yù táng fù guì〔成〕'玉兰'〔ハクモクレン〕, '海棠'〔カイドウ〕, '牡丹'〔ボタン〕を指す；（《紅樓夢・53》）.

〔玉绦儿〕yùtāor〔名〕玉で造った細長い飾り物.〈一柄～〉一本の同上；（《金瓶梅・7》）.

〔玉桃〕yùtáo〔名〕〔植〕ゲットウ.

〔玉题〕yùtí〔名〕①たるきの頭の玉の飾り. ②〔文〕'题签'の美称.

〔玉体〕yùtǐ〔名〕〔文〕①ご尊体；他人の身体に対する敬語.〈奉悉～违和〉御病気になられたと承りました. ②美女の体.〔～横陈〕〔成〕美しい女性が横たわっている；（司馬相如《好色賦》）.

〔玉天仙〕yùtiānxiān〔名〕〔白〕美人をいう.

Y

〔玉条〕 yùtiáo 〔名〕(書)女性の腕をいう.
〔玉童〕 yùtóng 〔名〕(書)① 仙童. ② 美童.
〔玉兔〕 yùtù 〔名〕(書)月を指す;伝説で、月にはウサギが住んでいると考えられたから. 〈红轮西坠, ～东生〉太陽は西に落ち、月は東より出づ;(《警世·14》). 〔～东升〕月が東に昇る.
〔玉玩〕 yùwán 〔名〕玉に彫刻を施した手工芸美術品. 〔～手串ル〕(玉製の)装身具, アクセサリー;(《兒女·26》).
〔玉莴苣〕 yùwōjù 〔名〕(植)タマジシャ.
〔玉玺〕 yùxǐ 〔名〕(書)美しい玉に彫刻してある天子の印章. 玉で作った皇帝の印. 御璽. 玉璽. 〈遂命人淩井, 就得了这一颗～〉そこで人に井戸さらいを命じたところ、この玉璽を得たのです;(《警世·40》).
〔玉匣〕 yùxiá 〔名〕(書)① 玉で飾った箱;貴重なものを入れる. 〈夜光之璧, 荐之侯王, 必藏之以～〉夜光る璧を侯王に贈るには、必ずその璧を玉匣に納める;(桓譚《新論》). ② 漢代;帝王の葬具.
〔玉纤〕 yùxiān 〔名〕(書)女性の清らかに白く、繊細な指をいう.
〔玉纤纤(的)〕 yùxiānxiān(de) 〔形〕玉のようになめらかで細いさま;多く手の形容. 〈～葱枝手ル〉玉のようになめらかなワケギのような(細く、先のとがった)手;(《金瓶梅·2》).
〔玉屑〕 yùxiè 〔名〕(書)① 玉の粉末;長生不死の仙薬として用いる. ② (書)詩文の優れた佳句をいう. 〈字字珠玑飞～〉どの句も真珠のように美しく玉をちりばめたかのようにすばらしい.
〔玉薤〕 yùxiè 〔名〕(書)美酒の名.
〔玉躞〕 yùxiè 〔名〕(書)玉で作った巻軸の心. 〈隋唐藏书, 皆金题～〉隋・唐の蔵書はすべて金題と玉軸でできている;(米芾《書史》).
〔玉心〕 yùxīn 〔名〕(書)玉のように清らかな心. 〈～皎洁终不移〉玉のような清らかな心はいつまでも清らかで決して変わらなかった;(李白《怨情》詩).
〔玉虚〕 yùxū 〔名〕① 仙人の名. ② (書)仙人の住んでいる所. 仙境. 〈玄明上～〉冬至に仙境に登る;(庾信《道士步虛詞》).
〔玉铉〕 yùxuàn 〔名〕(書)玉のような鼎のみみ;剛柔の徳をほどよくして高位に在るたとえ. 〈内任～, 外惟鹰扬〉内にあっては高位に在り、外にあっては勇ましい武士でありたい;(張華《祖道征西》詩).
〔玉雪〕 yùxuě 〔名〕(書)清らかなもののたとえ. 潔白. 〈肌肉～可念〉身の潔白なことが思われる;(韓愈《殿中少監馬君墓誌》).
〔玉蕈〕 yùxùn 〔名〕(植)シメジ;キノコの一種.
〔玉言〕 yùyán 〔名〕① (書)皇帝のお言葉. ② お言葉;他人の話に対する敬語.
〔玉颜〕 yùyán 〔名〕(書)美しい顔. 美人の顔. 〈苞温润之～〉温かく潤いのある美しい顔を包む;(宋玉《神女賦》).
〔玉燕〕 yùyàn 〔名〕玉製のツバメ. 〈头上～钗, 是妾嫁时物〉頭上の玉燕のかんざしは私が嫁いだ時のものです;(李白《白頭吟》詩). 〔～投怀〕〔成〕1) きわめて貴い兆し. 2) 人が早くりっぱな子どもを得たことを祝って言う言葉;(《開元天寶遺事》).
〔玉艳〕 yùyàn 〔名〕(書)美しい風采をいう.
〔玉羊〕 yùyáng 〔名〕(書)月. 〈～东北上〉月が東北(の空)に昇る;(劉孝綽《望月有所思》詩).
〔玉腰〕 yùyāo 〔名〕① (書)チョウチョウをいう. ② (書)橋. 〈插天蝃蝀～阔〉天にかかる虹の橋は広くはてしない;(鄭毅《垂虹橋》詩). ③ 西夏に産する野牛の角で、弓を製する良材.
〔玉珧〕 yùyáo 〔名〕(貝)タイラギガイ.
〔玉液〕 yùyè 〔名〕① 飲めば長生きするという道家の仙薬. 〈金丹～, 长生之事〉金丹や玉液は長寿の仙薬;(《隋書·經籍志》). ② (書)美酒. 〈开缾泻尊中, ～黄金脂〉酒樽をあけて杯に注ぐと、美酒は黄金色でまろやかである;(白居易《效陶潛體》詩). ③ 美しい汁.
〔玉液酒〕 yùyèjiǔ 〔名〕福州の酒で醸造中に古い'黄酒'を加えたもの;酒精分11%.
〔玉液琼浆〕 yù yè qióng jiāng 〔成〕昔の迷信で、飲むと仙人になるといわれた玉の精. 美酒、またはおいしい飲料のたとえ;(《楚辭·九思·疾世》). 〈大家爬了半天山, 见有汽水可以喝, 好像得到了～〉みなは半日山を登り、サイダーが飲めるのがわかり、美酒に出会ったようであった. 〈喝这豆腐浆, 不亚如饮～〉この豆乳を飲んで、美酒を飲むに勝るとも劣らぬ気がしました;(《三俠·3》). 〈已造成了～, 香醪佳酿〉もう美酒が出来上がっている;(《西遊·5》).
〔玉叶金花〕 yùyè jīnhuā 〔連〕(植)コンロンカ.
〔玉叶金枝〕 yù yè jīn zhī 〔成〕貴族、または金持ちの子どもたちをいう;(《元曲·蝴蝶夢·1》). 〈贫僧是个出家异教之人, 怎敢与～为偶?〉私は出家の身で異教の人なのに、どうして貴族の女性と結婚できるのですか;(《西遊·93》).
〔玉仪〕 yùyí 〔名〕(書)① 玉のように美しい姿. 〈冰华～〉氷の花が玉のように美しい;(江淹《麗色賦》). ② '浑天仪'〔渾天儀〕の異名;玉で飾ってあるのでいう.
〔玉音〕 yùyīn 〔名〕(敬)(書)① (喩)相手の手紙や言葉をいう. 〔伫候～〕ご返事お待ちしております. ② 天子の声. 〈开金口, 动～〉口を開いて仰せになった;(《警世·9》).
〔玉英〕 yùyīng 〔名〕① (書)玉の優れたもの. 〈登崑岺兮食～〉崑崙山に登って玉の優れたものを食べる;(《楚辭·九章·涉江》). ② サボテンの別称.
〔玉莹花明〕 yù yíng huā míng 〔成〕ぱっと目がさめるような美人の形容;(《清平·藍橋記》).
〔玉饔〕 yùyōng 〔名〕(書)珍しいごちそう. 〈揆公之食, 琼醴～〉揆公の食事はおいしい酒と珍しいごちそう;(蘇軾《昭靈侯廟碑銘》).
〔玉友〕 yùyǒu 〔名〕(書)酒の名.
〔玉鱼〕 yùyú 〔名〕① 玉を刻んだ魚;佩玉とする. ② 魚の名;松江に産す.
〔玉腴〕 yùyú 〔名〕(書)魚の浮き袋;食品の名. 〈霜刀截断～芳〉鋭い刀が魚の浮き袋を切断すると、芳しい香りがする;(王惲《鯖魚》詩).
〔玉羽〕 yùyǔ 〔名〕(書)玉のつばさ;白い美しい羽をいう. 〈黄鹤振～〉黄鶴は白い美しい羽を振るう;(李白《江夏相送友人》詩).
〔玉宇〕 yùyǔ 〔名〕(書)天帝のいる所. (喩)天下. 〈只见～无尘, 天清气朗〉玉宇にはほこりなく、空は澄み、空気もよい;(《警世·40》). 〔～澄清〕〔成〕世が清らかなさま.
〔玉殒香消〕 yù yǔn xiāng xiāo 〔成〕美女の死をいう;'玉'も'香'も美しい女性を表す;(《長生殿·50》).
〔玉在山而草木润〕 yù zài shān ér cǎomù rùn 〔諺〕珍貴な物品は環境に影響を与えること. また、君子の徳は必ず万物を感化させることのたとえ;(《大戴禮·勸學》).
〔玉簪〕 yùzān 〔名〕① 玉製のかんざし. ② (植)オオバキボウシ. タマノカンザシ. トウギボウシ. ='玉春棒' 〔～棒ル〕 1) 同上. 2)(旧)同上の花の形に似たアクセサリー. 〔～花〕〔～花棒〕ギボウシの花. (例)〈里面盛着一排十根～, …〉中には一列に10本のギボウシの花が入っていて、…;(《紅樓夢·44》). ③ (方)(植)ナツズイセン. ='晚香玉';(図).
〔玉瓒〕 yùzàn 〔名〕昔の礼器;祭祠用の酒をくむ器.
〔玉藻〕 yùzǎo 〔名〕天子の冕の飾り;'玉'は冕の前後に垂れ下げる玉、'藻'は雑采の糸縄で玉を貫くもの.
〔玉札〕 yùzhá 〔名〕① 玉製の書札. ② (書)他人の書簡の敬称. 〈数行～存心久〉数行の書簡は久しく心の中に残る;(皮日休《懷華陽潤卿博士》詩). ③ (植)ワレモコウ. ④ ワレモコウで造った薬.
〔玉展〕 yùzhǎn 〔名〕(書)受取人である女性あて、封書の上に書く言葉;親展.
〔玉章〕 yùzhāng 〔名〕(書)他人の文章や手紙の美称.
〔玉杖〕 yùzhàng 〔名〕杖の名;玉を刻んでハトを作り、杖の端に飾りとしてつけたもの. ='鸠杖'
〔玉帐术〕 yùzhàngshù 〔名〕'玉帐'は兵家が勝利を占める方位で、士将がその方位に陣営を置けば、攻めることができないとする陣のたて方をいう. また軍営の幕衛.
〔玉照〕 yùzhào 〔名〕(書)(敬)お写真;他人の写真に対する敬称.
〔玉真〕 yùzhēn 〔名〕仙人. 〈再到天台访～〉再び天台へ行き、仙人を訪ねる;(曹唐《劉阮再到天臺不復見仙子》詩).
〔玉真子〕 yùzhēnzǐ 〔名〕(書)レイシをいう.
〔玉针蓑〕 yùzhēnsuō 〔名〕シラタマソウで編んだ蓑. 〈披了～, …〉シラタマソウで編んだ蓑を着て、…;(《紅樓夢·49》).
〔玉枕〕 yùzhěn 〔名〕① 玉で飾ったまくら. 〈平子恒持～〉(王)平子は常に玉で飾ったまくらを持っていた;(《語林》). ② 骨相学で後頭部の骨の隆起した所をいう. 〔～骨〕〔中医〕後頭骨. 〔～疽〕〔中医〕後頭部(口部の後ろあたり)にできるおでき. ='对口疽', '脑后疽'
〔玉芝〕 yùzhī 〔名〕① (書)美しい'灵芝'〔マンネンタケ〕;白色のものをいう. 黄色いものは'金芝'という. ともにこれが生えると国家の瑞祥とされる. ='白芝' 〈羞～以疗饥〉美しいマンネンタケをすすめて飢えをいやす;(《後漢書·張衡傳》). ② 草の名;'黄精'〔ナルコユリ〕の異名.
〔玉卮〕 yùzhī 〔名〕(書)① 玉の杯. 玉杯. 〈～盛酒置君前〉玉杯に酒をいっぱい入れ、きみの前に置く;(張籍《短歌行》). 〔～无当〕〔成〕底なしの玉杯. (喩)用をなさない宝のことをいう;'当'は底の意;(《韓非子·外儲說右上》). ② 仙女の名;西王母の第三女.
〔玉脂芝〕 yùzhīzhī 〔名〕仙草の名.
〔玉枳〕 yùzhǐ 〔名〕(植)アイギョクシイタビの別名.
〔玉趾〕 yùzhǐ 〔名〕(書)(敬)あなたの足. おみ足;人の足の敬称. (喩)ご光臨. 〈停～〉ご滞在になる.
〔玉质金相〕 yù zhì jīn xiàng 〔成〕文章の形式·内容ともにりっぱなこと. ='金相玉质'
〔玉舟〕 yùzhōu 〔名〕(書)① 酒杯. 杯. ② きれいに飾り立てられた船. 玉船.
〔玉术〕 yùzhú 〔名〕(植)ビャクジュツの一種.
〔玉竹〕 yùzhú 〔名〕(植)① アマドコロ. ② 表皮が青色と黄色をまじえたタケ.
〔玉麈〕 yùzhǔ 〔名〕(旧)① 玉の柄の払子. 采配;'麈'〔シカの一種〕の尾を用いる. 〈童贯领兵在前见了, 便将～尾一招, 大队军马冲击前去〉童貫は陣頭に兵をひきいてそれを見るや、さっと采配を振り、大軍がどっと突撃した;(《水滸·76》). ② 男子の生殖器のたとえ.
〔玉柱〕 yùzhù 〔名〕① 玉で作った琴柱. また琴の類をいう. 〈每至清风明月, 移～以增怀〉清風明月の晩には、いつも玉のことじを動かして曲を奏でては胸の内をこがしておりました;(《飛烟》). ② 玉の柱;宮室の壮麗さを形容する語. 〔～般鼻子ル〕美人の美しい鼻.

鼻筋の通った秀麗な鼻；(«兒女·24»). ③中指.［～纹］観相学で掌心の直紋が中指に通っているのをいう. ④額の上の筋肉の隆起したもの.〈隋文帝额上有～入顶〉隋の文帝の額には筋の盛り上がりがあって、頭の中まで通っていた；(«北史·隋文帝紀»).

［玉箸］yùzhù〔名〕①玉の箸. ②〈書〉美人の涙のたとえ. ③〈書〉死後垂れた鼻水；成仏したしるし.〈鼻口中流下～来〉鼻の穴から鼻水が流れ落ちる；(«金瓶梅·49»). ④書体の名；秦の丞相の李斯の小篆をいう.［～篆文］同上. 例〈才使的那个图书, 不是～'翰林蔡京'四字？〉いま使った印鑑は、篆書体の翰林蔡京という四字であったのではないですか；(«水滸·40»).

［玉砖］yùzhuān〔名〕コメの粉をねって蒸し、四角に切って、塩·こしょうをかけた食べ物.

［玉镯］yùzhuó〔名〕玉の腕輪.

［玉琢金装］yù zhuó jīn zhuāng〔成〕玉か金のようにあでやかなさま；(«醒世·2»).

［玉子］yùzǐ〔名〕玉.

［芋］ yù ①(～头)*〔名〕サトイモ.〈洋～〉〈方〉ジャガイモ. ＝'马铃薯'、'地豆ㄦ' ②〔名〕姓.

［芋粉］yùfěn〔名〕サトイモの粉.

［芋荷杆］yùhégān〔名〕サトイモの葉柄.

［芋角］yùjiǎo〔名〕①〈植〉コンニャクイモ. タロ；タロイモ. ②タロ粉の皮でつくる'饺子'式の食べ物；南方で食べる.

［芋兰］yùlán〔名〕〈植〉ムカゴサイシン；ラン科.

［芋苗］yùmiáo〔名〕イモの若苗.

［芋母］yùmǔ〔名〕サトイモの大きいもの. 親芋. 芋頭.

［芋奶］yùnǎi ＝'芋艿'〔名〕①サトイモの別名.［～头］〈方〉1)サトイモ；〈罵〉. 2)サトイモのような頭の形；〈罵〉. ②サトイモのおろし汁. ③〈方〉イモ；〈罵〉.

［芋片］yùpiàn〔名〕〈植〉タロ；タロイモ.

［芋ㄦ(～子)］yùr(～zi)〔名〕〈方〉サトイモ；〔四川〕.

［芋酸］yùsuān〔名〕〈化〉ニコチン酸.

［芋头］yùtou〔名〕〈植〉①サトイモの通称. タロイモ. ②〈方〉サツマイモ. ＝'甘薯'

［芋子］yùzǐ〔名〕イモの子.

［吁㊀］(籲、龥) yù ①(要求があって)呼び叫ぶ.〈～请〉(文章や言葉で)人に呼びかける, 嘆願する, 哀願する, 請願する.(ある要求のために)呼ぶ.〈大声呼～〉大声で呼びかける. ②(ㄡyù)〈方〉(家畜を追う声)左へ；〔北京〕. ③(ㄡyū)〈方〉(のばして発音して)止まれ；〔北京〕. ∥㊀ xū

［吁请］yùqǐng〔動〕☞〔字解〕①.〈十几位著名的地方绅士也发出～张军长早日入城'主持省政'的通电〉十数名の地方名士も張軍長が早く入城し, 省の行政をとりしきることを請願する電報を発した.

［吁求］yùqiú〔動〕哀願する. 懇願する.

［吁天］yùtiān〔動〕〈白〉天に呼びかける. 天に叫んで哀願する. 天に祈る.〈妾惟有日夕～, 愿恩官子孙富贵而已〉私めはただ日夜天に向かって, だんなさまの子孫が富み栄えるようにと, お祈りするばかりでございます；(«古今·17»).

［吁信］yùxìn〔動〕〈方〉合図する；〔四川〕.〈我负责～他们, 要他们听见枪响就跑过来〉私は彼らが銃声を耳にしたらすぐ走って来るよう, 彼らに合図する責任がある.

［苟㊁］(蒩) yù ＝'蓣' ∥㊀ xù

［聿］ yù ①文言の助詞, おもに文の初めに用いる. ここに. これ. ②〔名〕姓.

［谷㊁］ yù ①☞'吐谷浑' ②［谷浑］(Yùhún)〔名〕複姓. ∥㊀ gǔ

［妪］(嫗) yù 年老いた婦人. おうな. 老婆.〈翁～〉おきなとおうな.〈卖菜的老～〉野菜売りのおばあさん.

［饫］(饇) yù 満腹している.

［育㊀］ yù ①子どもを産む. 出産する.〈生儿～女〉子女を産む.〈节～〉受胎調節をする. ②育てる.〈～婴〉赤ん坊を育てる.〈～蚕〉養蚕. カイコを飼う.〈～花〉花を育てる.〈～至百日〉育てて百日になる；(«醒世·6»). ③教育する.〈德～〉徳育.〈智～〉知育.〈体～〉体育. ④〔名〕姓. ∥㊁ yō

［育才］yùcái〔動〕〈書〉人材を育成する. 人材を育てる.

［育草］yùcǎo〔動〕牧草·芝生などを育てる.〈封滩～〉水辺の一画を仕切って草を植える.

［育成品种］yùchéng pǐnzhǒng〔連〕育成品種.

［育雏］yùchú〔動〕〈書〉ひなを育てる.

［育儿］yù'ér〔動〕子どもを育てる.［～袋］有袋類の袋；カンガルーなどが子どもを入れる腹部の袋.［～用具商店］ベビー用品店.

［育肥］yùféi〔動〕肥育する. ＝'肥育'［～率］肥育率.

［育乐活动］yùlè huódòng〔連〕教育·娯楽の両面をそなえた活動.

［育林］yùlín〔動〕造林する. 植樹する；林にするため.［植树～］同上.

［育麟］yùlín〔動〕〈書〉〈敬〉ご出産される.

［育龄］yùlíng〔名〕出産可能年齢.

［育苗］yù, miáo〔動〕①〈農〉作物の苗を育てる. 苗床·温床·温室の中で苗を育てる.［～防风帐］苗を守るための風よけ.［～区］苗畑.［～纸］苗代·苗床用油紙. 温床紙. ②稚魚·幼魚を育てる.［～池］稚魚飼育池.〔名〕(yùmiáo)(稚魚の)飼育. 育苗；(苗の)栽培；〔他～〕.

［育人］yùrén〔動〕〈書〉人をつくる. 人材を育てる. 人材を養成する.

［育树］yùshù〔動〕樹木を育てる.［～造林］植林する.

［育秧］yù, yāng〔動〕①苗を育てる. ②稚魚を育てる.〔名〕(yùyāng)苗·稚魚の育成；〔他～〕.

［育养］yùyǎng〔動〕①育てる.［～之恩］(親の)養育に対する恩. ②養殖する.〈～鱼虾〉魚やエビを養殖する.

［育婴］yùyīng〔動〕〈書〉☞〔字解〕②.［～堂］〈旧〉みなしごを養育する機関. 孤児院. 乳児院. 例〈沈氏最近从～领来的十三岁的小丫头〉沈氏が最近孤児院からつれてきた13歳の幼い小間使.［～中心］嬰児が保育センター；生後1歳未満.

［育幼院］yùyòuyuàn〔名〕身寄りのない子どもをあずかる慈善センター.

［育育］yùyù〔形〕〈書〉①活発なさま.〈～者德〉活発盛んな徳；(«管子·小問»). ②生長するさま.〈彼黍离离, 彼稷～〉'黍'〔キビ〕や'稷'〔アワ〕が伸び伸びと生長する；(劉琨«荅盧諶»詩).

［育种］yù, zhǒng〔動〕人工的な方法で新種の作物を育てる.〔名〕(yùzhǒng)新種の育成. 育程. 育種. 品種改良；〔他～〕.［～场］種畜養殖所.［～家］品種改良の専門家.［～学］品種改良学.［～站］品種改良所.

［育珠］yùzhū〔動〕真珠を養殖する.〈人工～〉人工で真珠を養殖する.

［雨㊁］ yù (雨·雪などが)降る.〈～雪〉雪が降る. ∥㊀ yǔ

［雨泪］yùlèi〔動〕〈書〉涙を流す；涙が雨のようにとめどなく落ちること.〈发言～, 哀不自胜〉ひとたび話をすると, 涙がこぼれ, 悲しい心情をこらえることができない；(楊衒之«洛陽伽藍記»).

［雨雪］yùxuě〔動〕〈書〉☞〔字解〕. ☞'雨雪 yǔxuě'

［郁］(①②鬱) yù ①木が茂る. ②気がめいる. 思い沈む. 〈畳〉〈～～不乐〉鬱々として楽しまない. 心配し, 不機嫌なさま. ③物の彩りが美しい.〈畳〉〈文采～〉☞〔語彙〕(☞'郁郁'). ④芳しい形容.〈馥～〉よい香りが漂うさま. ⑤〔名〕姓.

［郁蔼］yù'ǎi〔形〕〈書〉雲が多く盛んなさま.〈祥云为之～〉めでたい雲がそのために広がっている；(王起«東郊迎春賦»).

［郁闭］yùbì〔名〕〈林〉うっ閉林冠.［～保持］林冠保持.［～度］うっ閉度.［～林］閉鎖林.

［郁勃］yùbó〔形〕〈書〉①奥深く茂ったさま. 草木のこんもり茂るさま. 〈畳〉☞'郁郁勃勃'(☞'郁郁③') ②非常に多いさま. ③生気や意気の盛んなさま.

［郁鬯］yùchàng〔名〕〈書〉酒の名；長くおいた酒.

［郁沉］yùchén〔形〕気がふさいでいる.〈脸色～〉顔色が心配気である.

［郁沉沉(的)］yùchénchén(de)〔形〕①奥深く広いさま.〈～的大厦〉奥深く広い大きな建物. ②気がふさぎ楽しくないさま.

［郁葱］yùcōng〔形〕盛んなさま. 茂っているさま.〈畳〉〈野田禾稻, 郁郁葱葱〉田の稲が青々と生い茂っている.

［郁葱葱(的)］yùcōngcōng(de)〔形〕緑深く茂ったさま. 青々としたさま.〈～的树林〉青くこんもりと茂った林.

［郁愤］yùfèn〔名〕〈書〉うっ積した怒り. 抑え積もった怒り. 心中に積もり重なった憤怒.

［郁馥］yùfù〔形〕〈書〉香りが濃厚である. ＝'馥郁'

［郁积］yùjī〔動〕〈書〉＝'郁结'〈心中郁～不满〉心中不満がうっ積する.〈～了多年的不快心情终于消逝了〉長年来持ち続けてきたうっぷんがやっと晴れた.〈这是把人的精神比成烟囱, 把那些～着的不愉快的经历比成烟煤, …〉これは人の精神を煙突にたとえ, それらの心にうっ積している不愉快な経験をすすにたとえており, ….〔名〕血行などの停止. ＝'壅滞'

［郁结］yùjié〔動〕①〈書〉気がふさがる. 憂うつになる. 心にうっ積する.〈～在心头的烦闷〉心にたまった煩悶.〈吴侯以重任付公, 公不乘时而动, 空怀～, 何也？〉呉侯は重任を貴公にお与えになったのに, 公が機に乗じて動かれず, むなしく悩んでおられるのは何故ですか；(«三國·75»).〈民愁～, 起入贼党〉民が愁えて晴らすすべもなく, 強盗の仲間に入る；(«後漢書·劉瑜傳»). ②一つところに集まる.〈在夏天, 炎热高高升起, 天空～成一块烧红了的铁〉夏, 焼けるような熱さは高く高く昇り, 空で一つところに集まって赤く焼けた鉄のようだ.

［郁金］yùjīn〔名〕①〈植〉ウコン. キョウオウ. ②〈中薬〉ウコン(ショウガ科)の類の根. 浄血·止血·鎮痛·鎮静薬. ③カレー粉.

［郁金香］yùjīnxiāng ＝'郁金香花'〔名〕〈植〉チューリップ. ＝'洋荷花'

［郁久闾］Yùjiǔlǘ〔名〕複姓.

［郁垒］Yùlěi〔名〕正月に門の扉にはる門神の一つで, 右側にはる. ☞'门丞'〈守以～〉'郁垒'で家の門を守る；(張衡«東京賦»).

［郁李］yùlǐ〔名〕〈植〉ニワウメ. コウメ.［～仁］〈中薬〉郁李仁. コニワザクラおよびニワウメの成熟果実；通便·利尿薬.

［郁烈］yùliè〔形〕〈書〉香気が強い.〈香精虽香, 但很～, 不宜久闻〉エッセンスはよい香りだが, においが強すぎる, 長いことかぐべきでな

い．

〔郁列加〕yùlièjiā〔名〕㊥㊇ユーカリ．

〔郁拧〕yùlǚ〔形〕㊂声の屈伸するさま．一説に，口を笙ショウの穴につけるさま．〈～劫悟〉音にめりはりがあってはっきりしている；（潘岳《笙賦》）．

〔郁茂〕yùmào〔動〕㊂（草木が）盛んに茂る．〈葱茏～的山林〉うっそうと生い茂った山林．

〔郁闷〕yùmèn〔動〕気がふさがる．気がめいる．心がふさぎこむ．心が晴れない．＝'烦闷'，'闷郁'〈心情～〉気が沈む．〈过于～了，就要生病的〉あまりくよくよすると病気になる．〈但是她们谈起蕙的事情时，连琴也会～地沉吟起来〉しかし蕙のことを話すと，琴でさえもが暗い気持ちになって考えこんでしまうのである．〔～不舒〕〔成〕気分が晴れずすぐれない．例〈诊了脉息，乃～，受了外感，竟是夹气伤寒之症〉脈を診てみると，気分がすぐれず悪感がして，なんと腸チフスだったのです；（《三俠・96》）．〔～填胸〕〔成〕憂うつな気持ちに満たされる．

〔郁穆〕yùmù〔形〕㊂むつまじい．仲がよい．〈～旧姻〉仲むつまじい旧婚；（劉琨《答盧諶》詩）．

〔郁怒〕yùnù〔名〕うっ憤．〈一腔～〉満腔マンコウのうっ憤．

〔郁朴〕yùpǔ〔名〕㊂役にたたない人のたとえ．〈～之人，怎可重用？〉役にたたない人間を，どうして重用することができようか．

〔郁气〕yùqì〔名〕うっとうしい気持ち．

〔郁然〕yùrán〔形〕㊂①憂うるさま．②（樹木などが）よく茂っているさま．〈竹树～〉タケや木がうっそうと茂っている．

〔郁热〕yùrè〔形〕㊂うっとうしく暑い．蒸し暑い．＝'闷热'〈十年前，一个夏天～的早晨，…〉10年前，ある夏の蒸し暑い朝，….

〔郁人〕yùrén〔名〕官名；昔，祭祠シを つかさどる．

〔郁塞〕yùsè〔形〕ふさぎこんださま．〈心中～不快，无法排遣〉心中悶々とした楽しまず，気晴らしのしようもない．

〔郁陶〕yùtáo〔形〕㊂憂慮するさま．また，切望するさま．〈～思君尔〉憂慮し，あなたのことを思う；（《孟子・萬章上》）．

〔郁巍巍(的)〕yùwēiwēi(de)〔形〕壮麗なさま．〈～的山峦，绵延不绝〉壮麗な山並みが，次から次へと続いている．

〔郁香〕yùxiāng＝'郁金香'

〔郁血〕yùxuè ㊩〔名〕うっ血．血液の停滞．〔動〕(yù, xuè) うっ血する．

〔郁泱〕yùyāng〔形〕㊂①雲が起こるさま．〈比无雨润而沉阴～〉最近雨が降らず，どんより曇って雲が起こっている；（《後漢書・李固傳》）．②広大なさま．〈寥豁～〉広々としている；（《後漢書・馬融傳》）．

〔郁伊〕yùyī〔動〕㊂気がふさぐ．気分がすぐれない．憂うつである．＝'郁抑'〈呻吟～〉気分がすぐれずうめく；（孫楚《笑賦》）．〈智士～于下〉才のある者が認められず，低い地位で心楽しくない；（《後漢書・崔寔傳》）．

〔郁抑〕yùyì＝'郁伊'〈女闻而～，宙亦深恚恨〉娘は聞いて気がふさぎ，宙も深く恨んだ；（《離魂》）．

〔郁悒〕yùyì〔動〕㊂心を悩ます．心配事で気がめいる．〈她不仅总是愁容～，就连那双明亮的眼睛也失去了往日的光彩〉彼女はいつでも憂い顔で心を悩ましているばかりでなく，その明るい瞳ヒトミさえも昔日の光彩を失ってしまっている．

〔郁堙〕yùyīn〔動〕㊂埋没する．うだつがあがらない．〔～不偶〕うだつがあがらず不運である．不遇なまま埋没している．例〈惜～，义勇徒激，皆不入于正〉残念なことには，埋没したまま世に知られず，正義と勇気がいたずらに奮いたっただけであり，それらはいずれも正統な書物には記録されない；（《柳氏》）．

〔郁攸〕yùyōu〔名〕㊂火．

〔郁纡〕yùyū〔動〕㊂気がふさぐ．憂うつである．〈她心情～，信步走到公园〉彼女は気が滅入って，足の向くまま公園へと歩いて行った．

〔郁郁〕yùyù〔形〕㊂①文章が際立って優れている．〔文采～〕文采ブンサイが際立っている．②香気が濃厚である．芳しい．〈鲜花再再，香气～〉生花が生き生きとして，その香気は濃厚である．③（草木が）生い茂っている．〔～勃勃〕樹木が生い茂っているさま；多く，そこに何か危険がひそんでいるかも知れない場合に用いる；（《子華子・大道篇》）．〔～苍苍〕緑一色に茂っているさま．草木が緑濃く生え茂ったさま．うっそうとしている；×'郁苍'．例〈～的森林〉うっそうとした森林．例〈一片松林～〉マツ林は一面緑一色に茂っている．例〈山上林木繁茂，在阳光下显得～〉山の上には木が繁茂していて，太陽の光を受けてうっそうとしていた．④苦しみもだえているさま．悩むさま．憂うつなさま．〔～不乐〕〔成〕☞〔正解〕②．例〈什么事都使你～〉あらゆる事があなたの心を悩ませる．例〈为何大哥～呢？〉どうして兄貴はうれしそうでないのですか；（《三俠・58》）．例〈心中只是～〉心の中は憂うつで不愉快であった；（《水滸・7》）．〔～寡欢〕〔成〕うつうつとして楽しまない．気が重く心楽しくない．＝'悒悒不乐'↔'洋洋得意'例〈自从丈夫走后，她终日～〉夫が去ってしまってからというもの，彼女は終日うつうつとして心が晴れない．

〔郁缄〕yùyù〔形〕㊂多く盛んなさま．〈密房～被其阜〉おごそかな家が多く丘の上をおおっている；（左思《蜀都賦》）．

〔郁燠〕yùyù〔形〕①炎熱のさま．暑くて燠ったさま；天気．〈这房间～得很，怎不打开窗子？〉この部屋とても暑苦しいじゃない，どうして窓を開けないの．②気分がのびやかでない．憂うつなさま．

〔郁原甄〕Yùyuánzhēn〔名〕複姓．

〔郁蒸〕yùzhēng ㊂〔名〕5月の別名．〔形〕蒸し暑い．

〔郁滞〕yùzhì〔名〕㊩うっ血．

〔昱〕

yù ①日光．日ざし．②明るい．㊂③安徽アンキ省屯溪トンケイの別称．

〔语㊁〕

yù 告げる．話す．＝'告诉'〈不以～人〉人に話さない．〈～其友〉その友に告げる．∥㊀yǔ

〔预〕(＊予)

yù ①あらかじめ．事前に．〈勿谓言之不～！〉前もって言わなかったとがめるな．②あずかる．かかわる．参加する．参与する．〈我没有参～这件事〉私はこの事にはあずかっていない．〈不必干～！〉口出しするまでもない．③〔名〕姓．

〔预摆〕yùbǎi〔名〕㊍（ハンマー投げでの回転前の）スイング．

〔预报〕yùbào〔動〕予報する．あらかじめ報告する．＝'预先报告'〈这一切不过是给鸣凤～她自己的归宿罢了〉これらすべてのことは鳴鳳のために，彼女自身の落ち着く先を予報したにすぎない．〔名〕予報．プログノミス；㊇～．〔天气～〕天気予報．〔～检验〕天気予報を資料に基づいて確めること．〔～员〕予報官．予報者．〔～准确率〕予報の信用度．

〔预备〕yùbèi(又)yùbei〔動〕①準備する．支度する．予定する．＝'准备'〈～功课〉授業の準備をする．予習する．〈您这儿～得怎么样啦？〉あなたのところは準備はどうですか．〈～不及〉準備が間に合わない．〈～晚饭〉夕御飯の支度をする．〈～酒饭〉酒と食事の支度をする．〈她～写朱德传〉彼女は朱徳伝を書く準備をした．〈舟车之类合当～〉船や車などは当然準備いたします；（《警世・32》）．〔～补给品〕予備補給品．〔～队〕1)㊎予備隊．予備戦力．＝'战术预备队'例〈出动～去支援〉予備隊を出動させて支援する．2)㊍補欠チーム．〔～队员〕予備の選手．〔～放〕㊎構え銃ツツ；号令．〔～会议〕予備会議．〔～基金〕〔～金〕準備金．〔～阶段〕準備段階．〔～进口〕㊌仮通関．〔～军〕予備軍．〔～铃〕1)予鈴．2)発車ベル．〔～期〕（人物・技能などを見定めるための）試験期間，見習い期間．〔～起〕用意；体操の号令．〔～通信力量〕㊎予備通信力．〔～通信线路〕㊎予備チャンネル．〔～信号〕（船の）準備信号．〔～性〕予備的．事前の．例〈采取一系列～行动〉一連の事前の行動をとる．〔～选手〕㊍ベンチ・ウォーマー；野球．〔～掩体〕㊎予備掩体エンタイ．〔～演员〕代役．〔～役〕㊎予備役；日語．＝'后备役'〔～军官〕㊎予備役将校．＝'后备部队军官'〔～军人〕㊎予備役人員．〔～营养物〕㊥炭水化物・脂肪・タンパク質などをいう．＝'贮藏物质'〔～阵地〕㊎予備陣地．②（…する）つもりである．予定である．〈我～明天走〉私は明日出かけるつもりだ．■この用法は'准备'に取って代わられつつある．〔名〕①準備．支度；㊇～．②㊍用意；号令；陸上競技．〈各就各位，～，跑！〉位置について，用意，スタート．③㊍アンガルド；射撃．

〔预必〕yùbì〔動〕㊂先に確定する．〈他日重逢难～，此时分手最堪怜〉いつの日かまた会えるのは予見しがたく，この時の別れは最も耐えがたい；（《警世・32》）．

〔预拨订货〕yùbō dìnghuò〔連〕第一次オーダー；ユーザーが生産・建設の連続進行を保持するため，初歩的に決まった生産建設計画や物資分計画に基づいて，事前に一部分の物資を発注しておくことをいう．

〔预卜〕yùbǔ〔動〕予断を下す．予想する．予測する．占う．〈难以～〉予断しがたい．〈不容～〉予断を許さない．〈胜败难以～〉勝敗は予想しがたい．〔名〕予測．予断；㊇～．

〔预测〕yùcè〔動〕予測する．〈～洪水〉洪水を予測する．〈对于此番的工潮不能～〉今度の労働争議は予測できない．〔名〕①予測；㊇～．〈市场～薄弱〉市場予測が弱体である．〔～控制〕㊕予測制御．〔～器〕㊕アンチシペータ．②㊈事前予知．予測．

〔预产期〕yùchǎnqī〔名〕㊩出産予定日．

〔预处理〕yùchǔlǐ〔名〕前処理．〔～程序〕㊕プリ・プロセッサー．＝'预处理机'

〔预此〕yùcǐ〔副〕㊂前もって（ここに）．〈～附带声明〉前もって申し添えます．

〔预存〕yùcún〔動〕前もって預金する．〈由进口公司先将货款～出口公司所指定的银行，…〉輸入商が前もって貨物代金を輸出商指定の銀行に預金しておいて，….

〔预打样法〕yùdǎyàngfǎ〔名〕㊞プレプルーフ．

〔预订〕yùdìng〔動〕予約注文する．予約する．〈～杂志到明天为止〉雑誌の予約は明日までである．〔～舱位〕㊌船腹予約．例〈在未接到贵方信用证前，不敢冒险～〉貴方信用状を受領するまでは，危険を冒しての船腹予約はいたしません．〔名〕予約注文；㊇～．■'预定'とも書く．

〔预定〕yùdìng〔動〕①予定する．あらかじめ約束する．〈～计划〉予定の計画．〈～时间〉予定時間．〈这项工程～在明年完成〉この工事は来年完成の予定です．〈～四点结束〉4時に終わる予定．〈沈氏在她～的日子里带着春兰和哀成寂寞地走了〉沈氏は自分の予定していた

Y

日に春蘭と袁成をつれて寂しげに立ち去った．②＝'预订'〔名〕予定；[做～]．〔～保险〕(経)予定保険．〔一合同〕予定保険契約．〔～表〕プログラム．〔～出港时间〕(船の)出港予定時刻．〔～船期〕船舶スケジュール．〔～到达时间〕到着予定時間．〔～任务〕(軍)計画任務．〔～输出控制〕(機)スケジュール制御．〔～展开线〕(軍)展開予定線．

〔预度法〕yùdùfǎ〔名〕(心)記憶を研究する方法の一つ．

〔预断〕yùduàn〔動〕予断を下す．予断する．＝'预先断定'〔名〕予断；[做～]．〈下～〉予断を下す．

〔预锻〕yùduàn〔名〕(機)荒打ち．〔～模〕粗型^{あらがた}．〔一槽〕荒地型．

〔预防〕yùfáng〔動〕予防する．〈～疾病〉病気を防ぐ．〈～自然灾害〉自然災害を予防する．〈～火灾〉火災を予防する．〔名〕予防；[做～]．〈采取～措施〉予防措置をとる．〈以～为主的医疗方针〉予防を主とする医療方針．〔～保养〕予防整備．〔～法〕予防法．〔～霍乱接种〕コレラ予防ワクチン注射．コレラ予防接種．〔～剂〕(医)予防剤．〔～接种〕予防接種(注射)をする．種痘する．予防接種．〔～天花接种〕天然痘予防接種(ワクチン注射)．〔～卫生学〕予防衛生学．〔～性保养〕予防保全．〔～性维修〕予防保守．〔～性战争〕(軍)予防戦争．〔～牙科学〕予防歯科学．〔～药〕〔～药剂〕予防剤．予防薬．〔～医学〕予防医学．〔～针〕予防注射．(例)〈你打过～没有？〉あなたは予防注射をしたことがありますか．〔～种痘〕予防接種；種痘．〔～注射〕予防注射．

〔预分〕yùfēn〔動〕(利益などを)仮分配する．(分け与えるものを)仮渡しする，前渡しする．事前に分ける．〔名〕仮分配．〈目前，夏收～就要进行了〉今、夏の収穫の事前分配が行われようとしている．〔～案〕〔～方案〕仮分配案．

〔预付〕yùfù〔動〕①前払いする．前納する．②仮払いする．〔名〕①前払い．前納．手付け．仮払い；[做～]．〔～电度表〕(機)前納計器．前納積算計器．〔～回报费〕(貿)(電報の)返信料前納．〔～货款〕(貿)貨物代金前払い；現金注文．〔～款〕前払い．〔～票款〕(貿)手形金満期前払い．〔～运费〕(貿)前払い運賃．〔～资本〕払込資本．〔运费～〕(貿)運賃前払い．運賃元地払い．②(貿)支払い済み．

〔预感〕yùgǎn〔名〕事前の感覚．予感．虫の知らせ．〈不祥的～〉不吉な予感．〈有了～〉予感がした．〈凭～可以察知地震〉予感で地震を察知できる．〈他已经有一种～了〉彼はすでに予感していた．〈或者是有了什么～了〉あるいは何か予感が生まれたのかもしれない；(《魯·彷·祝》)．〔～器〕(機)アンチシペータ．〔動〕予感がする；多く'～到'として．〈大家都～到暴风雨即将到来〉みんなはすぐ暴風雨がやってくると予感した．〈～到要发生什么事〉なにか起こりそうな気がする．〈～着有什么事要发生，却装出一副满不在乎的样子〉何事か起きそうだと予感しながらも、さりげないようすを装っていた．

〔预告〕yùgào〔動〕予告する．前もって知らせる．前もって通知する．〈新事物的出现同时也就～了旧事物的灭亡〉新事物の出現は同時にまた古い事物の滅亡を予告した．〈请～开船日期，以便作好一切准备〉当方すべて準備の都合上、出港日をあらかじめご通知ください．〈我三年前就～了要写一部《群》，直到今天才动笔写了三页〉私は3年前に《群》を書くつもりだと予告したが、それから今日になってやっと筆をとって3ページ書いた．〔名〕予告；多くは演劇·出版などの；[做～]．〈做电影～〉映画の予告をする．〔新书～〕新刊予告．〔新片～〕新しい映画の予告．〔～片〕予告編；映画の．〔～性新闻〕記者が必ず起こると予知したニュース．

〔预购〕yùgòu〔動〕予約購入する；特に国の商業機構があらかじめ契約の形式で、農産物の予約買い付けをすること．〔名〕予約購入；[做～]．〔～票〕前売券．(例)〈电影～〉映画の前売券．〔～定金〕買い上げ予約手付金．〔一贷款〕(経)購買予約手付け貸付金．買い付け予約手付金貸付；中国の銀行の、農業·副業製品を購入する企業が買い付け予約金を支払うために融資する貸付金．(例)〈～一般是春放秋收〉買い付け予約手付金貸付は一般には春に融資され、秋に回収される．

〔预构件〕yùgòujiàn〔名〕施工のときに組み立てるために、工場であらかじめ製造しておいた門·窓·壁の建築部品．ユニット．＝'预制件'，'预制构件'〈一座座箔壳结构、～施工时三、四十层匣式大厦拔地而起〉一つ一つの金属の外側の構造やユニットが工事にかかると、3，40階建てのビルが高々とそびえたった．

〔预估〕yùgū〔動〕前もって見積もる．見通しをたてる．事前に見当をつける．〈此事前景如何，尚无法～〉本件の行方がどうなるかは、まだ見通しのたてようがない．〔名〕事前見積もり．見当；[做～]．

〔预贺〕yùhè〔動〕(書)あらかじめ祝う．前もって祝う．予祝する．〈～工作成功！〉お仕事の成功をお祝いいたします．

〔预后〕yùhòu〔名〕(医)予後；日語．

〔预会〕yùhuì〔動〕(書)宴会につらなる．宴会に出席する．〈男女仆妾等，悉出～〉男女僕妾^{ぼくしょう}すべて宴会に列席した；(《柳毅》)．

〔预混合〕yùhùnhé〔名〕(化)プリミックス．

〔预计〕yùjì〔名〕事前の計算．見込み．もくろみ．見積もり；[做～]．〈一点没有上这里来的必要与～〉ここへやってくる必要も見込みも少しもなかったのだ．〔～包皮〕〔～包皮重量〕(商)見積もり風袋^{ふうたい}．〔～利佣〕(商)予想利益．見込み利益．〔動〕あらかじめ計算する．あらかじめ計画、あるいは推測する．見込みをつける．予想する．〈～十天之内就可以完工〉10日のうちに工事が完成できる見込みた．〈总产值～比去年增长百分之五十〉生産総額は去年より50%伸びるものと見込まれる．〈根据现在～的数字，…〉現在の見積もりによると、…．〈～今后贵我间之业务必有更进一步之发展〉今後、貴社との取り引きは必ずいっそう発展することと存じます．〈我～在二十天里面可以完成我这部小说〉私は20日間でこの小説を完成する見込みであった．

〔预加工〕yùjiāgōng〔名〕予備加工．

〔预加氢〕yùjiāqīng〔名〕(化)予備水添．

〔预加应力混凝土〕yùjiā yīnglì hùnníngtǔ〔連〕(建)プレ·ストレスド·コンクリート．

〔预加载荷〕yùjiā zàihè〔連〕予荷重．

〔预见〕yùjiàn〔動〕予見する．〈星星之火可以燎原的，这虽然只是一点点火，却可以～到前途的光明〉小さな火花も広野を焼き尽くすことができるので、これはほんのわずかな火にすぎないが、前途の光明を予見できるものであった．〔名〕予見．〈有～的人〉先のよめる人．〔～性〕予見的．

〔预交〕yùjiāo〔動〕前納する．前渡しする．予納する．〈～一年的房租〉1年分の家賃を前納する．〈～学费〉学費を予納する．

〔预缴〕yùjiǎo〔動〕前納する．予納する．＝'预交'

〔预借〕yùjiè〔動〕前借りする．＝'预支'〈特～下月工资二百元，以作公出之用〉特別に来月の給料2百'元'を前借りして、出張の費用に当てる．

〔预进口〕yùjìnkǒu〔名〕(貿)見越し輸入．

〔预警〕yùjǐng〔動〕事前に警報を発する．〔～飞机〕哨戒機^{しょうかい}．＝'雷达飞机'〔～机〕レーダー哨戒機．〔～雷达〕(軍)早期警報用レーダー．＝'早期警报雷达'〔～能力〕(軍)早期警戒能力．＝'早期警报能力'〔～卫星〕(軍)ミサイル探知衛星．〔一系统〕(軍)早期警戒人工衛星体系．〔～与控制飞机〕(軍)空中警戒管制機．

〔预聚体〕yùjùtǐ〔名〕(化)プリポリマー．

〔预科〕yùkē〔名〕(高等教育機関の)予科；例えば、体育学院予科や民族学院予科など．

〔预料〕yùliào〔名〕見込み．事前の推測．予測；[做～]．〈一切都不出他的～〉すべて彼の見込みどおりである．〈果然不出他的～〉案の定彼の見込みどおりである．〈对公社的未来做一番～〉公社の将来を予測してみる．〈有成交之～〉成約の見込みがある．〈无成交之～〉成約の見込みがない．〈然而觉新的～完全错误〉しかし覚新の予想は全く間違いだった．〔動〕予測する．見込む．事前に推測する．〈～这个地区农业方面可以比去年增长百分之十〉この地区の農業方面は去年より10%増産が可能であると予測される．〈十万户人家终于在所～情形下完全毁于炮火中〉10万の人家はついに予測したかたちで砲火の中にこわれた．〈她是无法能～到结果的，她就只有把她的简单的揣想去告诉大伯父〉彼女は結果を予想する方法もなく、彼女はただ彼女の簡単な推測を(一番目の)おじさんに告げた．

〔预令〕yùlìng〔名〕(軍)予令．＝'预备令'

〔预名〕yùmíng〔動〕(白)通知や公告に名を列記する．〈如有知单、公启，兄弟一定～〉もし案内状を出したり、公告をなさるのでしたら、私もきっと名を載せていただきます；(《官場·34》)．

〔预谋〕yùmóu〔動〕事前に謀る．手を打っておく．謀議する．前もってたくらむ．前からおぜんだてする．〈～的反革命活动〉前もって準備していた反革命運動．〈有组织有～的围攻〉組織的で事前謀略的な包囲攻撃．〔名〕事前工作．事前計画．謀議；[做～]．〈杨亮和胡立功并不讲述他们对今天晚上会议的～〉楊亮と胡立功は自分らの今晩の会議での謀議を述べようとはしなかった．

〔预期〕yùqī〔動〕予期する．＝'预先期待'〈收到了～的效果〉予期したとおりの効果を収めた．〈达到～的目的〉予期した目的を達した．〔名〕所期．〈～的目标〉所期の目標．〔～寿〕(機)期待寿命．

〔预燃烧〕yùránshāo〔名〕(化)予熱焼．

〔预燃式燃烧室〕yùránshì ránshāoshì〔連〕(機)予燃式燃焼室．

〔预染〕yùrǎn〔動〕下染めをする．〔名〕下染め．

〔预热〕yùrè〔名〕(機)プレヒート．予熱．〔～法〕予熱法．〔～器〕予熱器．

〔预若〕yùruò〔動〕(白)あたかも…のようである．…によく似ている；'喻若'の仮借．〈～红花标(摽)落，长无覩萼之晖〉赤い花が落ちると、二度と萼^{がく}の輝きを見ることがないのに似ている；(《變文·孟姜女》)．

〔预赛〕yùsài〔名〕(体)(試合の)予選．〈举行～〉予選を行う．

〔预烧结〕yùshāojié〔名〕(機)事前焼結．

〔预审〕yùshěn〔名〕(法)予審．

〔预示〕yùshì〔動〕あらかじめ示す．予知する．〈灿烂的晚霞～明天又是好天气〉真っ赤な夕焼けは明日もまたいい天気であることを予知している．〈～光辉的未来〉輝かしい未来を予示する．〔名〕予知．前触れ．〈也许是革命大风暴的～吧！〉革命のあらしの前触れかもしれない．

〔预试〕yùshì〔名〕予備試験．

〔预收〕yùshōu〔動〕前払いを受ける．〈～定金〉手付金の前払いを受ける．

〔预售〕yùshòu〔動〕前売りする．予約売りする．〈～电影票〉映画の切

Y

符を前売りする．〔名〕前売り；匯⇨．〔～火车票〕汽車の前売乗車券．〔～票〕前売券．〔一处〕プレイガイド．〔～汽车票〕前売自動車切符．

〔预算〕yùsuàn〔名〕①予算；匯⇨．〈编造～〉予算を組む．〈～的划转〉予算の組み替え．〈～的追加追减〉予算の補正．〈每个厂的～应得削减二成〉各工場の予算は２割削減すべきである．〔补充～〕補正予算．〔～案〕〔～草案〕予算案．〔～赤字〕1）予算赤字．2）赤字予算．〔～定额〕予算定額．〔～结余〕予算剰余金．〔～控制〕予算統制．〔～流用〕予算流用．〔～年度〕会計年度．予算年度．〔～收入〕予算収入．〔～收支〕予算収支．〔一平衡〕予算の収支バランス．〔～授权〕予算権限．〔～提成〕予算の控除額．〔～外资金〕予算外資金．〔～盈余〕予算剰余．〔～政策〕予算政策．〔～支出〕予算支出．〔～咨文〕(アメリカの)予算教書，予算白書．②事前の計算．事前の腹づもり；匯⇨．〔動〕事前に計算する．事前に腹づもりする．

〔预探井〕yùtànjǐng〔名〕石試掘井．

〔预涂感光版〕yùtú gǎnguāngbǎn〔連〕印ＰＳ版．プレセンシタイズ版．

〔预为〕yùwéi〔副〕書前もって．あらかじめ．〈你方L／C内装船有效期，请～放宽一些〉信用状記載の船積有効期限は前もって若干延長しておいてください．

〔预闻〕yùwén〔動〕書参画する．参与する．関与する．〈这件事一定要中丞～〉これは必ず中丞が関与しなければならない；(《官場·52》)．

〔预习〕yùxí〔動〕予習する．〈～功课〉課業を予習する．〔名〕予習；匯⇨．〈作完明天的～〉明日の下調べをすます．

〔预先〕yùxiān〔副〕あらかじめ．優先．事前に．前もって．〈～买票〉前もって切符を買う．〈～声明〉前もって声明する．〈我们～定好了日子〉私たちは前もってきちんと日どりを決めておいた．〈～通知〉あらかじめ通知する．予告する．〈～布置〉あらかじめ配置する．〈～对付〉先手を打っておく．事前に手を打つ．機先を制する．〈～断定〉予断する．〈～特此～致谢〉前もってお礼申し上げます．〈～安排供应数量〉前もって供給数量を手配する．〈前一天觉新把这个好消息向她们～报告〉前日覚新はこのよいしらせを彼女らに前もって知らせた．〈他却抖擞精神，～走了〉しかし彼は元気を奮い起こし、一足先に逃げてしまった；(《西遊·27》)．〈～命铁匠冶铁为长锁〉あらかじめ、鍛冶職人に命じて鉄をうって長い鎖を作らせる；(《宣和》)．〔～包装〕商プレパッケージ．〔～放映〕ロードショー．〔～号令〕軍準備命令．＝'预备号令'〔～核准〕優先許可．優先認可．例〈须经～生效〉優先認可を要す発効．〔～批准〕事前認可．事前承認．〔～装备〕機事前組み立て．

〔预想〕yùxiǎng〔動〕書＝'预料'〔～登陆日〕軍上陸日．＝'登陆日'

〔预行〕yùxíng〔動〕①予行する．あらかじめ施行する．＝'预先施行'〔～警报〕予行警報．例〈～的钟声响了〉予行警報の鐘がひびいた．〔～演习〕予行演習．②書行動に参加する．〈值谍东下，和亦～〉間諜が東にやって来るのに会って、(慧)和もその行動に加わった；(《冥祥記》)．

〔预选〕yùxuǎn〔動〕①予選する．〈～系主任〉学部部長(学科主任)を予選する．②あらかじめ選抜する．〔名〕予選．予備選挙；匯⇨．

〔预压〕yùyā〔名〕予圧．〔～泵〕予圧ポンプ．〔～时间〕初期加圧時間．〔～系数〕予圧係数．

〔预言〕yùyán〔動〕予言する．〈'七坐八爬'，老刘妈早就这么～下了〉赤子は７か月で座り、８か月ではいはいできると劉媽は早くからこのように予言していた．〈军政当局也是这么～战事的结束最迟不过未来的中秋〉軍政府当局も戦争の終結が遅くともまもなく来る中秋を過ぎることはないとこんなふうに予言した．〔名〕予言．〈至于他以后会有什么样的结果，我也不能向读者作任何的～〉彼がこれからどのようなことになるのかは、私も読者諸氏に対していかなる予言もできない．〔～家〕預言者．

〔预演〕yùyǎn〔動〕予行演習する．試写する．リハーサルをする．通しげいこをする．試演する．予行する．〈今天在大礼堂～话剧《日出》〉今日は大講堂で新劇《日の出》のリハーサルを行う．〔名〕リハーサル．予行演習．試演；匯⇨．

〔预印本〕yùyìnběn〔名〕印プレプリント．

〔预应力〕yùyìnglì〔名〕建プレストレス．〔～薄板〕プレストレス薄板．〔～混凝土桥〕プレストレスト・コンクリート橋．

〔预约〕yùyuē〔動〕予約する．予定する．〈请从速～！〉早めに予約願います．〈可以用电话～理发〉電話で散髪を予約することができる．〔名〕予約．予定；匯⇨．〔～保单〕保包括予定保険証券．＝'总保单'〔～参观〕予約参観．〔～价〕予約価格．〔～买卖外汇〕商為替予約．〔～书〕予約の本．〔～字〕商予約語．〔～租船合同〕商予定傭船契約．普通傭船契約．

〔预运转〕yùyùnzhuǎn〔名〕機予行運転．

〔预早〕yùzǎo〔副〕方まず．さきに．＝'预先'，'提早'；図．

〔预则立，不预则废〕yù zé lì, bù yù zé fèi〔成〕準備計画すれば成功するし、しなければ失敗する．事を成功させるには計画が必要；(《禮記·中庸》)．

〔预展〕yùzhǎn〔動〕内覧する．内示する．前もって展示する；展覧会の開幕前に、あらかじめ参観してもらって意見を徴する目的で．〔名〕内覧．特別招待．(展覧会·展示会の)内展示；匯⇨．

〔预兆〕yùzhào〔名〕兆し．兆候．幸先．前兆．あらかじめ現れた現象．〈这可能是一个什么～〉これは何かの知らせかも知れない．〈暴风雨的～〉暴風雨の前兆．〈不好的～〉わるい前兆．〈～不佳〉幸先が悪い．〈地震的～〉地震の前触れ．〈～吉利〉幸先がよい．〈他忽然感到一种～，他的心情马上改变了〉彼は突然兆しを感じ、彼の心情はすぐに変わった．〔動〕兆す．兆しを見せる．〈～着不祥的前景〉不吉な先行きの兆しが現れている．前途のよくない兆候が出ている．

〔预征〕yùzhēng〔動〕前もって徴収する；旧時の田地税など．

〔预支〕yùzhī＝'预付'〔動〕前払いする．仮払いする．前借りする．事前に(費用を)受け取る．予算の前倒しをする．〈～工资〉給料を前払いする．給料を前借りする．〈把半年的工资～了下来〉半年の給料を前わたししてもらった．〔～透付〕前貸し·前借りする．例〈后任还怪小的们不应该～〉後任者はなお私どもに前貸しや前借りなどすべきでないと責めたてる；(《官場·41》)．〔名〕前借り．前払い．仮払い．〈从工资中扣除～〉給料から前借りをさしひく．〔～条款〕1）前貸付条項．2）貿(L／C)赤色約款．＝'红字条款'

〔预知〕yùzhī〔動〕事前に知る．予知する．

〔预制〕yùzhì〔動〕①前もってつくる．②プレハブ式でつくる．〔～安装建筑〕プレハブ住宅．プレハブ式組み立ての家屋．〔～板〕設計規格に応じてあらかじめ工場などで作っておく鉄·木材·コンクリートなどで作った物．〔～构件〕プレハブ構造用材．〔～混凝土〕建プレカスト·コンクリート．〔一砌〕木コンクリート·ブロック張り．〔～品〕建プレハブ．〔～砌块建筑〕建ブロック建築．〔一法〕建ブロック建築法．

〔预置〕yùzhì＝'预置位'〔名〕機プリセット．

〔预祝〕yùzhù〔動〕(…なるよう)お祈りする．(…するよう)祈る．前もって祝う．あらかじめ祝う．〈～这次盛会圆满成功！〉今回の盛会が無事に成功を収められることをお祈りします．〈我们～代表团的访问圆满成功〉私たちは代表団の訪問が十分な成功を収められるよう今からお祈りします．〈～此举胜利成功〉その行動のすばらしい成功を今からお祈りします．〈～获得更大的成就〉いっそうの成果をあげられるよう祈ります．〈我～妹妹将来平安快乐〉私は今からきみの将来の平安と幸福を祈っています．

〔浴〕

yù ①水や湯を浴びて体を洗う．バス．〈沐～〉湯あみ(する)．〈海水～〉海水浴．〈淋～〉シャワーバス．シャワーを浴びる．②〔名〕姓．

〔浴蚕〕yùcán〔動〕蚕種を水に漬けて弱種を淘汰する．〈二月十二日～，以菜花、野菜花、韭花、桃花、白豆花揉之水中而浴之〉２月12日に'浴蚕'を行う、花キャベツ·野生の花·ニラの花·モモの花·白アズキの花を水の中でもみ、それを蚕種にかける；(徐光啓《農政全書》)．

〔浴槽〕yùcáo〔名〕浴槽；西洋式の．＝'澡盆'

〔浴厕间〕yùcèjiān〔名〕(ホテルなどの)バスルーム．

〔浴场〕yùchǎng〔名〕屋外の遊泳場所．〔海滨～〕海水浴場．

〔浴池〕yùchí〔名〕①大きな浴槽．②浴場；よく公衆浴場の名称に用いる．＝'澡堂'〔大众～〕〔人民～〕街の公衆浴場．

〔浴德〕yùdé〔動〕書徳行に沐浴する；道徳的品性を修養して行為の汚点を除く．〈儒有澡身而～〉儒者は身を洗って徳に沐浴する；(《禮記·儒行》)．

〔浴电压〕yùdiànyā〔名〕電浴電圧．

〔浴佛〕yùfó＝'浴佛节'〔名〕宗灌仏会．花祭り；仏教語．陰暦４月８日の釈迦の誕生日．この日に仏像に甘茶をかける．〈小姐因问我～的故事，以此讲说这一晌〉お嬢さまが灌仏会のことをお尋ねになったので、こんなに長くかかってしまいました；(《古今·4》)．

〔浴缸〕yùgāng〔名〕方バス．湯舟．浴槽；特に大型で新式のものを指す；図．

〔浴斛〕yùhú〔名〕書湯舟の類．浴槽．ふろおけ．

〔浴间〕yùjiān〔名〕浴室．バスルーム．ふろの設備のある部屋．〈我到～去一趟〉私はちょっと浴室へ行ってくる．

〔浴巾〕yùjīn〔名〕浴用タオル．バスタオル．〔～架〕バスタオル掛け．

〔浴金〕yùjīn〔動〕めっきする．〔名〕めっき．

〔浴具〕yùjù〔名〕入浴用具．

〔浴疗〕yùliáo〔名〕入浴療法．〔～法〕同上．

〔浴帽〕yùmào〔名〕入浴時にかぶる帽子；多くビニル·ナイロンなどで作る．

〔浴袍〕yùpáo〔名〕浴衣．

〔浴盆(儿·子)〕yùpén(r·zi)〔名〕①方ふろおけ．浴槽．湯舟；バスは含まない．＝'澡盆'；図など．②白湯あみ用のたらい．

〔浴日〕yùrì〔動〕書①日光を浴びる．②朝日が波間に浮き沈みする．〔补天～〕〔成〕大きな功績．

〔浴日余波〕yù rì yú bō〔成〕皇帝が湯あみしたあとの残り湯で女官たちが沐浴すること；'日'は皇帝をたとえていう．〈～，赐以汤沐〉皇帝が湯あみしたあとの残り湯を与え、女官たちに沐浴させる；(《長恨》)．

〔浴室〕yùshì〔名〕①浴室．バスルーム．ふろ場；職場や寮の共同ぶろも指す．②方＝'浴池②'；図．

〔浴水〕yùshuǐ〔動〕白泳ぐ．＝'凫水'〈(黛玉)刚到了沁芳桥，只见各色水禽都在池中～〉(黛玉が)沁芳橋に来て見ると、色とりどりの水

鳥が池の中で泳いでいるのが見られた.

[浴汤] yùtāng 〔名〕〔中〕ふろの湯.

[浴堂] yùtáng 〔名〕＝‘浴池②’

[浴铁] yùtiě 〔名〕〔書〕① よろいをつけた戦馬. ② よろい.

[浴桶] yùtǒng 〔名〕〔方〕ふろおけ. 浴槽；多く木製のものを指す；〔例〕.

[浴香] yùxiāng 〔名〕〔植〕マスチックゴム；高さ 2, 30m に達する熱帯性常緑高木；木材に清香あり、香料や薬用にされる.

[浴像] yùxiàng 〔動〕〔宗〕仏像を洗う；仏教語.

[浴血] yùxuè 〔動〕〔書〕血を浴びる. 血みどろになる；戦闘が激しいことを形容する. 〈躺在地上的～的死尸〉血まみれで横たわる死体. [～奋战]〔成〕血みどろになって奮戦する. 〔例〕〈～多年〉多年にわたって血みどろの奮闘をする. 〔例〕〈战士们～保卫了祖国的领土〉戦士たちは血を浴びて奮戦し、祖国の領土を守る. [～苦战]〔成〕血みどろになって激しく戦う；（《酉陽雑俎・語資》）. 〔例〕〈我们对于前方～的将士当尽力慰劳〉我々は前方で血みどろになって苦しい戦いをしている将士たちに対して慰問に尽力しなければいけない. [～战斗]血みどろの戦い.

[浴液] yùyè 〔名〕〔訳〕バス.

[浴衣] yùyī 〔名〕① 入浴の前後に着る着物. 湯上がり着. 浴衣ゆかた. （髪をとかすときや湯上がりに着る）化粧着. ② 水泳着.

[浴沂之乐] yù yí zhī lè 〔成〕門人たちと郊外に遊ぶこと；（《論語・先進》）.

[浴皂] yùzào 〔名〕浴用石けん.

[浴罩] yùzhào 〔名〕保温のため浴槽にかぶせるテント状の覆い.

[浴主] yùzhǔ 〔名〕〔宗〕寺院で浴室を受け持っている僧；仏教語. ＝‘知浴’

[浴装] yùzhuāng 〔名〕〔新〕①＝‘浴衣’ ② 海水着.

[彧]

yù 物の彩りが美しい.

[峪]

yù 山あい. 谷；多く地名用. 〈～口〉(-kǒu) 山あいの通路になっているところ；峰への登り口. ＝‘山口’ [马兰峪] (Mǎlányù) 〔名〕地名；河北省. [兑九峪] (Duìjiǔyù) 〔名〕地名；山西省. [嘉峪关] (Jiāyùguān) 〔名〕地名；甘粛省.

[淯]

yù ① [淯河] (Yùhé) 〔名〕川の名；河南省から湖北省へ流れる. ‘白河’ともいう. ② 〔名〕姓.

[堉]

yù 肥沃ひよくな土地.

[域]

yù 一定の境界内の地. 〈领～〉領域. 〈区～〉区域.

[域内] yùnèi 〔名〕〔書〕域内. [～流行病]固有の風土病.

[域体] yùtǐ 〔名〕〔機〕可換体.

[域外] yùwài 〔名〕〔書〕域外. 国外. [～小说]外国の小説.

[域兆] yùzhào 〔名〕〔書〕墓地. 墓場. 〈先父母早背, ～未修〉両親ともに早く亡くなったにもかかわらず、まだ墓を建てておりません；（《醒世・2》）.

[域中] yùzhōng 〔名〕〔書〕国内.

[淢㊀]

yù 急流. // ㊁ xū

[緎]

yù ① 縫い目. ② 子ヒツジの毛皮の縫い飾り. ③ 古代の糸を計る単位；20‘緵’を 1 ‘緎’とする.

[菀㊀]

yù 茂る. 生い茂る. // ㊁ wǎn

[菀枯] yùkū 〔名〕〔書〕盛んなことと衰えること. 盛衰. 〈～本是无常数〉栄枯盛衰はもともと常ならぬもの；（《今古・40》）.

[欲]（慾）

yù ① 欲求. 欲望. 情念. 情欲. 欲. 〈求知～〉知識欲. ② 願う. 望む. 希望する. …したいと思う. ＝‘想要’, ‘希望’ 〈畅所～言〉言いたいことを洗いざらいぶちまける. 〈余老矣, 常为人讥为不识新潮流, 故不～干预儿女婚事, 须俟汝归后自行决定〉私は年をとって、いつも新時代の潮流を知らないと人に嘲笑ちょうしょうされているから、息子や娘の結婚に口出しする気はないので、おまえが帰ってきてから自分で決めたらよい. ③ 必要である. ＝‘须要’, ‘需要’ 〈胆～大而心～细〉大胆でしかも細心でなければならぬ. ④ …しようとする. …なろうとしている. …しそうである. ＝‘要’, ‘将要’；動詞の前に置き、動作が始まろうとしていることを表す. 〈摇摇～坠〉ゆらゆらとしていていまにも落ちそうである. 〈张千、李万～向众人分剖时, …〉張千と李方がみなに向かって言いわけをしようとしたとき、…. 〈冷风刺得人皮肤～裂〉寒風が肌を刺し、裂けんばかりである；（《魯・彷・傷》）. 〈悒怏成疾, 今～二年〉憂いがもとで病気になり、いま 2 年になろうとしている；（《小玉》）. 〈山雨～来风满楼〉山の夕立がいまにもやってきそうで、風が楼を膨らませんばかりに吹き込む；局面が大きく変わろうとしているたとえ；（許渾《咸陽城東樓》詩）. 〔注〕②③④ともに旧白話では独立して用いている. ⑤ 〔名〕姓.

[欲罢不能] yù bà bù néng 〔成〕やめようにもやめられない. 騎虎きこの勢い；（《論語・子罕》）. 〈他卷入了那场争论, ～〉彼はその争論に巻きこまれ、やめようとしてもできない. [骑虎难下, ～]やめようにもやめられない.

[欲不可从] yù bù kě cóng〔旧〕yù bù kě zòng 〔成〕欲望はほしいままにその赴くがままにまかせてはならない；‘从’は‘纵’に通じる；（《禮記・曲禮上》）.

[欲待] yùdài 〔助動〕〔白〕…したい. …しようと思う. ＝‘想要’ 〈只痛得他～放声大哭, 却也哭不出来〉胸が痛んで、わあっと声をあげて泣きたいくらいであったが、それもできなかった；（《兒女・26》）. 〈～转身再回酒店里来, …〉身をひるがえし‘酒店’に引き返そうとすると、…；（《水滸・21》）. 〈我～登临又不快, 闲行又闷〉私は高い所に登り景色を楽しもうと思うが気持ちがすぐれず、ぶらぶら歩くのも気が重い；（《王西廂・2・1》）. 〈～说, 难言〉話そうと思うのだが、口に出ない；（《劉知遠》）. 〈徽宗见了, 思想这人好面熟, ～询问〉徽宗が見まして、この人はよく顔を見知っているように思ったので、尋ねようとします；（《宣和》）.

[欲得] yùdé 〔動〕〔白〕ほしい. ほしがる. …したい. …したがる. 〈必其～磨勘〉ぜひよく調べたい；（《變文・鷰子》）. 〈～千年长富贵〉千年にわたる富貴がほしい；（《變文・不知名》）.

[欲盖弥彰] yù gài mí zhāng ＝‘欲盖弥章’ 〔成〕（真相を）隠そうとするとますます露呈する. 隠すとあとから現れる. 隠せば隠すほど現れる；（《左傳・昭公31年》）.

[欲海] yùhǎi 〔名〕欲の海；人をおぼれさせる情欲のたとえ. 〈漂沦～〉情欲におぼれる. [～难填] [～无边] 〔成〕驕おごるものは、心常つねに貧し. 思い事一つかなえばまた一つ. 長者富に飽かず.

[欲河] yùhé 〔名〕〔宗〕欲；仏教語.

[欲壑] yùhè 〔名〕〔書〕欲望のふち. 〈～是永远填不满〉欲望のふちは永遠に埋められない. [～难填] 〔成〕欲に底なし. 欲のふちには背が立たぬ.

[欲火] yùhuǒ 〔名〕〔書〕情欲の炎. 情念みだらな心；女性に対する. 〈～炽盛〉情欲がたかまる；（《水滸・45》）. [～焚身] 〔成〕色欲は身を滅ぼす. 色欲に身をこがす. [～如焚]情欲が燃えるように起こる；（《警世・35》）. [～中烧] 〔成〕欲情が強くて、火が心を焼くようである；（《七俠五義・12》）.

[欲加之罪] yù jiā zhī zuì 〔成〕（‘何患无辞’あるいは‘不患无辞’と続き）罪をきせようとするなら、口実の心配はいらない. 罪を加えようとすれば口実はいくらでもできる. 罪名と口実はなんとでもつく；支配者は被支配者にいかなる名目の罪も自由にきせることができる. 権勢のあるものが、みだりに人に罪をきせる形容；（《左傳・僖公10年》）.

[欲见日月光] yù jiàn rì yuè guāng 〔成〕（‘偏有乌云过’と続き）日月明るくなろうとしていると浮き雲がよぎる. 月にむら雲.

[欲界] yùjiè 〔名〕〔宗〕全宇宙を欲界・色界・無色界の三つに分けた最も下等な部分. 上は六欲天から人間世界を含み、下は無間地獄までを指す；仏教語.

[欲哭无泪] yù kū wú lèi 〔成〕泣こうにも涙が出ない；非常に悲しい形容. 〈后主如郤正之言以对, ～, 遂闭其目〉劉禅は郤正の話にもとづいて答え、泣こうにも涙が出ず、すぐに目をとじた；（《三國・119》）.

[欲令智昏] yù lìng zhì hūn 〔成〕欲望は知者をくらくさせる. 欲は理知を失わせる. ＝‘利令智昏’ 〈自古道：～〉昔から、欲は人の理知をくらますといいます；（《紅樓夢・64》）.

[欲拟] yùnǐ 〔動〕〔白〕（…する）つもりである. もくろむ. 〈我今～下阎浮〉私はいま、閻浮提えんぶだいに下るつもりである；（《變文・八相變》）.

[欲念] yùniàn 〔名〕〔書〕①＝‘欲望’ 〈但是谁也没有知道在这小孩子的心里种下了一个欲望, 一个报复的～〉しかしだれもこの子どもの心の中で、欲望すなわち復讐ふくしゅうの欲望が芽生えたのを知らなかった. ② みだらな思い；女性に対する.

[欲擒故纵] yù qín gù zòng ＝‘欲擒先纵’ 〔成〕敵を捉とらえようとするなら、まずわざと泳がせて警戒心を緩めさせる；思いどおりに扱うためには、まずわざと手綱を緩めることのたとえ. 得ようとするなら、まず与えよ；（《二十年・70》）. 〈小吴在象棋比赛中采取～的战术〉小呉は将棋の試合で敵を泳がせておく戦術をとった.

[欲穷千里目] yù qióng qiān lǐ mù 〔諺〕（‘更上一层楼’と続き）遠い遠いところまで視界に入れたくてさらに一階楼を上る. 居る所が高ければ、ますます遠くを見ることができる. 〔転〕上を見ればきりがない；（王之渙《登鸛雀樓》詩）.

[欲求] yùqiú 〔動〕〔書〕欲しがる. 求めようとする.

[欲求生富贵] yù qiú shēng fùguì 〔諺〕（‘须下死工夫’と続き）富と高い地位とを求めようとするなら、命をかけてひたむきな努力をしなければならない；（《西遊・80》）.

[欲取姑予] yù qǔ gū yǔ ＝‘欲取固予’, ‘欲取先予’, ‘欲取刖予’ 〔成〕得ようとするならば、まず与えよ. 欲しければ与えよ. 何かを得ようと思えば、まず与えなければならない；（《老子・36》）. 〈那年头～他用钱捐了个县官〉あの年、彼は取らんとすればしばらく与えよで、金で県の役人の地位を手に入れた.

[欲人勿闻] yù rén wù wén 〔諺〕（‘莫若勿言’と続き）人に聞かれたくなければ、言わないにこしたことはない；（漢・枚乘《上書諫呉王》）.

[欲人勿知] yù rén wù zhī 〔諺〕（‘莫若勿为’と続き）人に知られたくなければ、やらないことがいちばんよい. 悪事はすぐ露見するもの；‘勿’は‘非’ともする. ＝‘若要人不知, 除非己莫为’；（漢・枚

乘《上書諫呉王》).

［欲深溪壑］yù shēn xī hè〔成〕欲望が谷のようで、いっぱいにするのは難しい；欲望には限りなく、満足するのが難しいことのたとえ.

［欲似］yùsì〔動〕㊄…のようである.…に似ている；'喻似'の仮借.〈罗扇遮面,～初嫁之时〉薄絹の扇で顔を隠し、まるで嫁入りしてきたばかりのようだ；(《變文·秋胡》).

［欲速则不达］yù sù zé bù dá ＝'欲速不达'〔成〕あまり性急すぎるとかえって目的を遂げられない.焦るだけでは失敗することになる.せいては事を仕損じる.急がば回れ；(《論語·子路》).〈从林间小路回宾馆去,没想到～〉林間の小道から旅館に帰ったが、思いがけず急がば回れになってしまった.

［欲贪］yùtān〔名〕㊇貪欲ﾄﾝﾖｸ；三毒の一つ；仏教語.

［欲望］yùwàng〔名〕欲望.〈满足千万人的～〉万人の欲求を満足させる.〈他对于土地的～,是无尽止的〉彼の土地に対する欲望は限りがない.〈他觉得一种～在他的心里长起来〉彼は一種の欲望が心に芽生えるのを感じた.［～不满足］㊁欲求不満.［～无穷］欲望には限りがない.

［欲为未为］yù wéi wèi wéi〔成〕なそうとしてまだしていない；心が決しかねるさま；(《醒世·30》).

［欲心］yùxīn〔名〕願い.願望.希望.

［欲言不言］yù yán bù yán〔成〕言おうと思って言い出せない.〈王夫人见他呆呆的瞅着,似有～的光景,…〉奥方は宝玉が茫然ﾎﾞｳｾﾞﾝとあらぬ方を見て、言おうと思って言い出せない風情を見て、…；(《紅樓夢·81》).

［欲言又止］yù yán yòu zhǐ〔成〕言おうとしてやめる.口を開いて話をしようとしてまた口を閉ざす.言葉をのむ.〈他们默默地走着,陈坚有些心慌意乱的样子,几次～〉彼らは黙々と歩き、陳堅はいささか慌てて気持ちが乱れたようすで、何度も言おうとしてはやめた.

［欲要］yùyào〔助動〕㊄＝'想要'〈臣～慕道修行〉私は入道修行いたしたいと思います；(《清平·張子房》).

［欲愿］yùyuàn〔名〕㊄願い.願望.希望.

［欲知过去因］yù zhī guòqù yīn〔諺〕('当看现在果'と続き)現在の結果を見ると過去の原因がわかる；(《諸經要集·14》).

［欲知来日］yù zhī lái rì〔諺〕('先看过去'と続き)将来を知ろうとするなら、まず過去を見よ.来ﾗｲを知らんと欲する者は往を察す.

［欲知其人］yù zhī qí rén〔諺〕('观其所使'と続き)その人の人物を知ろうとすれば、その人の使用している人を見ればわかる.

［欲种］yùzhǒng〔名〕㊄欲望のたね.［眼是情媒,心为～］目は情の仲立ち、心は欲のたね；(《古今·1》).

［阏㊂］yù 地名用字.［阏与］(Yùyǔ)〔名〕古代の地名；今の山西省和順県.∥㊀ è,㊁ yān

［喐］yù 動く；広東俗字.

［喐动］yùdòng〔動〕㊄動く.活動する；㊃.

［喐乜喐］yùmiēyù〔副〕㊄ややもすれば.＝'动不动'；㊃.

［喐亲］yùqīn〔副〕㊄ややもすれば.＝'动不动'；㊃.

［喐喐贡］yùyùgòng〔動〕㊄たえず動いている.やたらと動く；㊃.

［御］(④禦) yù ①車やウマを走らす.御する.乗る.〈～车〉車を御する.〈～者〉御者.〈～风而行〉風に乗って行く.〈使牛～焉〉ウシに車を引かせた；(《隋遺·上》).②つかさどる.統ｽﾍﾞる.率いる；下のものを管理·支配する.〈～宇〉天下を支配する.〈～正〉制御する.正す.③もと皇帝に関することをいった.〈～赐〉皇帝からの賜り物.御下賜品.〈建宁二年四月望日,帝～温德殿〉建寧2年4月15日、皇帝は温徳殿におでましになった；(《三國·1》).④防ぐ.抵抗する.〈防～〉防御(する).⑤伺候する.はべる.〈太史持铜而～户左〉太史は銅製の管楽器を持って門の左側に伺候する；(《青史子》).⑥〔名〕姓.

［御案］yù'àn〔名〕㊄皇帝用の小さな机.

［御宝］yùbǎo〔名〕㊄皇帝の御印.皇帝の印章.玉璽ｷﾞｮｸｼﾞ.

［御备］yùbèi〔動〕㊄防備する.〈大国有征伐之兵,小国有～之策〉大国には征伐の兵あり、小国には防備の策あり；(《三國·82》).

［御笔］yùbǐ〔名〕㊄皇帝の親筆.皇帝の筆跡.〈那酒家屏风上添了～,游人争来观看〉その'酒家'の屏風ﾋﾞｮｳﾌﾞに帝の筆が加わり、客たちは争って見物に参りました；(《古今·39》).［～亲书］〔成〕皇帝がみずから書く.例〈闻其高尚之名,～丹诏,遣官招之〉その高貴な名をお聞きになり、みずから詔書をお書きになり、役人を遣わして招かれた；(《古今·14》).

［御厨］yùchú〔名〕㊄皇帝の膳部ｾﾞﾝﾌﾞを調える台所.

［御赐］yùcì〔名〕☞字解③.〔動〕皇帝より賜る.

［御道］yùdào〔名〕皇帝の車やこしなどが通るための専用道路.

［御稻米］yùdàomǐ〔名〕㊇コメの一種；微紅あり、長い粒.香気あり.

［御敌］yùdí〔動〕㊄敵に抵抗する.敵を防ぐ.

［御雕］yùdiāo〔名〕㊇カタジロワシ.

［御风］yùfēng〔動〕㊄風に乗る.雲に乗って空を飛ぶ.［凌虚～］〔成〕空のかなたに高く飛ぶ.

［御夫座］yùfūzuò〔名〕㊄御者ｷﾞｮｼｬ座.

［御府］yùfǔ〔名〕㊄皇帝の倉庫.〈男服珮玉,女服绣褔,皆出～〉男はおび玉をつけ、女は縫い取りの着物を着たが、それらは皇室の倉から支給されたものであった；(《老父》).

［御沟］yùgōu〔名〕㊄御苑ｷﾞｮｴﾝを流れる溝.禁中の堀.〈长安～,引终南山水从宫内过,故曰～,亦曰禁沟〉長安のお堀は終南山より水を引き、宮殿の中を通るので'御沟'というが、'禁沟'ともいう；(崔豹《古今注》).［～题叶］〔成〕結婚は前もって定まっていること.

［御寒］yùhán〔動〕㊄寒さを防ぐ.防寒する.〈他去取了一件旧羊皮大衣,叫我路上～〉彼は一枚の古い羊皮のコートを持って来て、私に道中防寒するように言う.〈有一夜极冷,有两三个司事同住在一个房里,大家烧了一小炉炭～〉ある晩、非常に寒く、2,3人の局の役人は同じ部屋に泊まっていたので、みんな寒さをしのぐためにストーブの炭を燃やした；(《二十年·30》).［～力］防寒力.

［御花园］yùhuāyuán〔名〕宮殿の中の花園.

［御黄李］yùhuánglǐ〔名〕㊇スモモの一種.

［御极］yùjí〔動〕㊄天子が即位する.〈今天子～之四年,岁在丙午,…〉今上陛下ご在位の4年、年は丙午ﾋﾉｴｳﾏ、…；(《兒女·39》).

［御驾］yùjià〔名〕㊄皇帝の車駕ｼｬｶﾞ.天子の乗り物；天子みずからその場に臨むこと.［～亲征］天子みずから討伐に向かう.例〈今刘玄德即了帝位,统精兵七十余万,～,其势甚大,…〉いま、劉玄徳は帝位に就き、精兵七十余万をつれて、皇帝みずから出陣したが、その勢い甚だ大、…；(《三國·81》).

［御街］yùjiē〔名〕㊄①禁苑の通路.宮中の道.〈一道蝉声噪～〉禁苑の通路でセミがしきりに鳴く；(李洞《贈入内供奉僧》詩).②北宋の'东京'城内、宣德楼(宮城の正門)から南に通ずる大通りをいい、町幅広く、両側は'御廊'といい、黒塗りの矢来を立て、中心には朱塗りの矢来を立て'御路'と称し、一般人の通行を禁止した皇帝の専用路であった.〈径往～并各处巷陌游行〉'御街'を通り、ほうぼうの横丁を歩きまわった；(《古今·11》).

［御酒］yùjiǔ〔名〕㊄皇帝より下賜された酒.［～龙茶］〔成〕天子が下賜した酒とお茶；(《桃花扇·25》).

［御厩］yùjiù〔名〕㊄皇宮の厩ｳﾏﾔ.

［御口］yùkǒu〔名〕㊄皇帝の口.〈～问道:…〉皇帝みずから問われるには、…；(《二拍·5》).

［御览］yùlǎn〔動〕㊄皇帝がご覧になる.〈～宝书〉(天子が)史書をご覧になる.〔名〕①皇帝の読まれる書物.〈武平三年,敕选玄洲～〉武平3年、天子が命令して玄洲御覧という書物を編ませた；(《北史·齊後主紀》).②《太平御览》の略称.

［御李］yùlǐ〔名〕㊇スモモ.〔動〕㊄賢者を慕う.

［御林军］yùlínjūn〔名〕近衛軍.親衛隊.帝都と皇帝を専門に守る軍隊.〈乃引～直至猇亭,大会诸将,分军八路,水陆俱进〉そこで近衛軍を率いてまっすぐ猇亭ｷｮｳﾃｲに行き、諸将を集めて軍を八方面に分け、水陸から進んだ；(《三國·83》).

［御林军马］yùlín jūnmǎ〔連〕＝'御林军'〈止有～〉近衛兵がいるだけです；(《水滸·117》).

［御龙］yùlóng〔動〕㊄①竜に乗る.竜を駆使する.〈禹～行域内〉禹は竜に乗り、領内を回る；(《括地圖》).②死ぬ.〈高祖～〉高祖が崩御なされた；(陸佃《埤雅》).〔名〕(Yùlóng)複姓.

［御路］yùlù〔名〕㊄①天子の通路.②天子の車.③宮殿台基の前に階段を作らず、竜と鳳凰ﾎｳｵｳなどを彫った大理石を組み上げて作った斜面の部分.

［御马］yùmǎ〔名〕㊄皇帝乗用のウマ.

［御米］yùmǐ〔名〕①㊄天子の食用に供するコメ.供御のコメ.②㊇'罂子粟'〔ケシ〕の別名.

［御辇院］yùniǎnyuàn〔名〕皇帝の車駕を管掌する役所.＝'车辂院'

［御女］yùnǚ㊄〔名〕旧時、宮廷の女官名.〔動〕女子と交わる.

［御批］yùpī〔名〕㊄勅許；天子の承認.

［御聘］yùpìn〔動〕㊄皇帝が臣下を官職に補する辞令を出す.

［御妻］yùqī〔名〕㊄女官の称.＝'御女'

［御气］yùqì〔動〕㊄①血気を制御する.〈君子以心～〉君子は自分の心で自分を抑える；(呂祖謙《東萊博議》).②風に乗る.〈排空～奔如电〉空をつき破り、風に乗り、雷のごとくとても速い；(白居易《長恨歌》詩).

［御前］yùqián㊄〔名〕御前；また皇帝·帝王の称.〈郡王即时写表进上～,龙颜大喜〉郡王はただちに上奏文を書いて御前に献上し、皇帝は大いに喜ばれた；(《京本·10》).［～班直］皇帝の御前詰め；君主の寵愛ﾁｮｳｱｲを受けて勢力のある人を暗に指す.例〈那时花太监由～,…〉その時、花太監は御前詰めから、…；(《金瓶梅·10》).〔動〕前にはべる；天子の傍らにはべること.〈出则参乘,入则～〉(皇帝が)外に出れば車のそばにいて、宮殿に入れば天子の傍らで仕える；(《史記·蒙恬列傳》).

［御人］yùrén〔名〕㊄①女官.②夫人の侍者.

［御容］yùróng〔名〕㊄帝王の像.

［御膳］yùshàn〔名〕㊄皇帝の食事.〈有司进到金色鲤鱼一尾,约长三尺有余,两目炯炯有光,将来作～〉役人が長さが約3'尺'、両目がきらきら光っている金色のコイを持って来て、御膳ｷﾞｮｾﾞﾝに出した；(《警世·23》).［～房］旧時、皇帝の台所をいう.

［御膳橘］yùshànjú〔名〕㊇ゴゼンタチバナ.

［御师］yùshī〔名〕㊄天子御用の医師.侍医.＝'御医'、'太医'〈数进

～瞻视〉何回となく天子御用の医師を派遣して診てもらう；(《資治通鑑・齊紀》).

〔御食〕 yùshí 〔動〕(書) 食事をともにする. 〈父没母存, 冢子～〉父親が死に、母親が残り、長男が母親と一緒に御飯を食べる；(《禮記・内則》). 〔名〕 天子の食べ物. 〈珍羞～〉天子の食べる美味な食事；(《後漢書・靈帝紀》).

〔御史〕 yùshǐ 〔名〕(書) ① 天子の左右に仕える役人で、秘書官のような仕事をした. 御史. 弾劾監察をつかさどる役人. 貽書・侍御史・侍御史・殿中侍御史・監察御史などの職がある. 〈度自～罢归河东〉度は御史の職をやめて河東に帰った；(《古鏡》). [～大夫]旧時、御史の長官；漢代では上卿の地位で、丞相に次ぐ官. 例〈迁户部尚书兼～〉戸部尚書に転任し、御史大夫を兼任した；(《枕中》). [～府]旧時、官署の名；漢代に置かれる. [～台]旧時、御史のいる官署；漢代より、明の洪武年間に'都察院'と改められるまで置かれ、官吏の弾劾・監察をしたり、重大事件の審理に参与することをもっぱらにした. [～中丞]旧時の官名；中央の監察・司法機関である御史台の次官で、《周礼》の天官・小宰の職にあたる. 例〈遂除生～, 河西道节度使〉かくて彼を御史台の次官および河西道の節度使に任命した；(《枕中》). ② 戦国時代の史官. ③ 明代に13の'道'〔行政単位〕に監察御史110人を置き、各地に派遣して政治の得失を査察せしめた.

〔御世〕 yùshì 〔動〕(書) 天下を統治する.

〔御手〕 yùshǒu 〔名〕① (旧) 御者. ② (白) 皇帝の手をいう.

〔御书〕 yùshū 〔名〕(書) ① 皇帝のみずから書いたもの. 〈大相国寺额, 太宗～也〉大相国寺の額は皇帝みずから書いたものである；(王應麟《玉海》). ② 君に進める書. 君上の用いる書. 〈命周人出～〉周人に命じて皇帝に御書を出させた；(《左傳・哀公3年》).

〔御水〕 yùshuǐ 〔名〕(書) 禁中の堀の水.

〔御田〕 yùtián 〔名〕(書) 御料地. 〈如今这一个里头装了两斗～粳米, …〉いま、こちらの一つに御料田のうるち米を2'斗'ほど入れておきました、…；(《紅樓夢・42》). [～胭脂米]＝'玉田米'

〔御头〕 yùtou 〔名〕(方) (花の)つぼみ；囲.

〔御卫〕 yùwèi 〔名〕(書) 警備の者. 衛士. 〈右相引生升广殿, ～严肃, 若至尊之所〉右大臣は彼をつれて広い御殿へ上った、そこは警備の兵士もいかめしく、皇帝のいる宮殿のようであった；(《南柯》).

〔御侮〕 yùwǔ 〔動〕(書) 侮りをはねかえす. 外からの侮りを防ぐ.

〔御物〕 yùwù 〔名〕(書) 皇帝の用いる品物. 御用品. 〈吏告民盗用乘舆～〉役人が天子の車や品物を盗んで用いている者がいると訴えた；(《漢武故事》).

〔御下〕 yùxià 〔動〕(書) (使用人など)下々の者を取り締まる.

〔御限〕 yùxiàn 〔名〕(書) 皇帝が決めた期限. 〈皇帝～差俺来这里〉陛下が期限をつけられて私をここに派遣した；(《水滸・1》).

〔御宴〕 yùyàn 〔名〕(書) 皇帝主催の宴会.

〔御窑〕 yùyáo 〔名〕(旧) 宮室用の磁器類を焼く窯.

〔御药房〕 yùyàofáng 〔名〕清代、内務府に属し、天子の飲む薬をつかさどる所.

〔御医〕 yùyī 〔名〕(書) (宮中の)侍医. 〈賈母见他穿着六品服色, 便知～了, …〉賈母は彼が六品の服飾をつけているのを見て、宮中の侍医であることを知り、…；(《紅樓夢・42》).

〔御音〕 yùyīn 〔名〕(書) 皇帝の声. 玉音. 〈～问道：…〉天子さまはお尋ねになった、…；(《警世・6》).

〔御用〕 yùyòng 〔名〕(書) ① 帝王が使うもの. 御用品. 御用器. ② 皇帝のための費用. 〈～足备〉皇帝費が充分である；(《雨窗欹枕集・雪川》). 〔形〕 御用の. 反動的支配者の手先となった；不定. [～报刊]御用新聞刊行物. [～国会]御用国会. [～喉舌]おかかえの代弁者. [～团体]御用団体. [～文人]御用文人. 御用文化人. 御用作家. 例〈他们拒绝做～〉彼らは御用作家になるのを拒む. [～学者]御用学者. 〔動〕(白) 皇帝が使用する.

〔御宇〕 yùyǔ 〔動〕(書) (皇帝が)天下を統治する. 宇宙の支配者として天子の位に就く. 〈～多年求不得〉天子の位に就いてから長い年月を経たが願っても得ることはできなかった；(白居易《長恨歌》詩).

〔御苑〕 yùyuàn 〔名〕(書) 宮廷の庭. 御苑. 〈妾妃等已将酒宴预备在～之内, 特请圣驾今夕赏月, 作个不夜之欢〉私どもすでに酒宴の支度を皇居の花園にいたし、どうか陛下においでいただき、今晩月をめで、一晩じゅう楽しんでいただきたいと思っております；(《三俠・1》).

〔御札〕 yùzhá 〔名〕文体の名；天子の札の尊称で、宋代に始まり、明以後ほろぶ. 親書. 御箋. 皇帝親筆の木札または書き付け. 〈布大号令, 用～〉皇帝の親書を用いて重大な命令を公布する；(《宋史・職官志》).

〔御仗〕 yùzhàng 〔名〕(書) ① 天子の儀仗. ② 天子の軍隊が持つ武器.

〔御诏〕 yùzhào 〔名〕(書) 天子の詔勅.

〔御者〕 yùzhě 〔名〕(書) ① 御者. 〈接客先生和～并坐在～台上, 骡马走动起来了〉客引きは御者席に御者と並んで座り、ラバは歩き出した. ② 侍従の者.

〔御旨〕 yùzhǐ 〔名〕(書) 皇帝の出す命令. 聖旨. 〈可爱的皇帝下了～, 命自己的三军离城十里安营扎寨〉愛すべき皇帝は聖旨を発し、自分の三軍に町から10'里'離れて宿営するよう命じた.

〔御制〕 yùzhì 〔名〕(書) 天子の作った文章や詩歌.

〔御舟〕 yùzhōu 〔名〕(書) 皇帝乗用の船. 皇帝が乗る竜船. 〈又一日, ～经过断桥〉またある日、天子の竜船が断橋を通過しました；(《古今・39》).

〔御馔〕 yùzhuàn 〔名〕(書) 皇帝の食事・飲食物.

〔御状〕 yùzhuàng 〔名〕(書) 皇帝に対する訴え. 〈况～又岂是可轻易告的？〉いわんや、皇帝に訴えるといったが、どうしてやすやすとできようか；(《西遊・83》).

〔御座〕 yùzuò 〔名〕(書) 王座. 玉座.

[驭]

yù ＝'御①' 〈～手〉(-shǒu) 牛馬を使役する人・兵士. 御者. ＝'御手'

[尉㊀]

yù ① [尉犁] (Yùlí) 〔名〕県名；新疆ウイグル自治区. ② [尉迟] (Yùchí) 〔名〕複姓. // ㊀ wèi

[寓](庽)

yù ① 住む. 泊まる. 仮住まいする. 〈暂～友人家〉しばらく友人の家に泊まる. 〈许多年, 我便～在这屋里钞古碑〉長年、私はこの部屋に住んで古碑文を写していた；(《魯・吶・序》). ② 住む場所. 仮住まいの所. 寓居；また下宿. 〈张～〉張宅. 〈公～〉アパート. ③ かこつける. ことよせる. 寓する. 暗ににおわす. 内にある意味を含ませる. 〈～言〉寓言. 寓話. ほのめかして言う言葉. 〈～意〉☞ 寓意. 〈遂吟诗一首, 写于素笺, 以～谢别之意〉そして詩を一首吟じ、白い紙に書き、別れの意をこめた；(《古今・11》).

〔寓兵于农〕 yù bīng yú nóng 〔成〕事あれば兵となり、事なければ農となり、兵と農とを兼ねること.

〔寓处〕 yùchù (書) ＝'寓所'

〔寓次〕 yùcì 〔名〕(書) 住所. 寄留先. 寄宿先.

〔寓刺〕 yùcì 〔動〕(書) 風刺の意を寓する. あてこする.

〔寓邸〕 yùdǐ 〔名〕高級官僚の住居.

〔寓公〕 yùgōng 〔名〕(書) 昔、他郷に寓する大官を指した. 現在は、外国に亡命した官僚・地主・資本家を指す. 金持ちの亡命者.

〔寓怪〕 yùguài 〔名〕(書) 本草の分類の名称；サル・チンパンジーなど、木に棲息する動物のことを指す.

〔寓馆〕 yùguǎn 〔名〕(書) 仮住まいのやかた. 寓居.

〔寓话〕 yùhuà 〔名〕寓話.

〔寓怀〕 yùhuái 〔動〕(書) 思いを寄せる. 自分の心中の抱負を寄託して述べる. 〈乃对月～, …〉そこで月に向かって自分の思いを訴えます、…；(《紅樓夢・1》).

〔寓禁于征〕 yù jīn yú zhēng 〔成〕税金を多く課し、経営をやめさせる目的を果たすこと.

〔寓居〕 yùjū 〔動〕(書) 仮住まいする. 寓居する；おもに他郷から来た者が住むこと. 〈他晚年～上海〉彼は晩年は上海に仮寓した. 〈她退休后, 将～上海〉彼女は定年後は上海に移り住もうとしている.

〔寓马〕 yùmǎ 〔名〕(書) 葬礼に用いる冥器で、ウマにかたどって作った木偶. 〈～四匹〉ウマの木偶が4頭；(《漢書・郊祀志》).

〔寓目〕 yùmù 〔動〕(書) 目を通す. 親しくみる. ＝'过目' 〈室内展览品我已大致～〉室内の展示品は私はすでにたいてい目を通した. 〈送上情况报告一份, 请部长～〉情況報告を一通送り、部長に目を通していただく. 〈敝园荒芜, 不足～〉弊園は荒れ果てておりまして、お目を通されるまでもありません；(《警世・29》).

〔寓木〕 yùmù (書) 〔動〕 木に宿る. 木に寄生する. 〔名〕(植) ヤドリギ. 〈龙山上多～〉竜山にはヤドリギがたくさんある；(《山海經・中山經》).

〔寓钱〕 yùqián 〔名〕土や紙で作った銭；漢代には陵墓に真銭を埋めたが、後世、土をもって銭にかたどって代用し、後に紙を用いた.

〔寓人寓马〕 yùrén yùmǎ 〔連〕葬礼に用いる人やウマにかたどって作った冥器.

〔寓舍〕 yùshè 〔名〕(書) 仮住まいしている家屋.

〔寓食〕 yùshí 〔動〕(書) よそで生活をはかる.

〔寓试〕 yùshì 〔動〕(書) 他郷から来て試験に応じる. 〈常设～名额, 以待四方游士〉常に他郷から来て試験に応じる人数分を用意し、四方から来る文人を招待する；(《元史・選擧志附錄》).

〔寓氏公主〕 yùshì gōngzhǔ 〔連〕蚕神の名.

〔寓书〕 yùshū 〔動〕(書) 手紙を出す. 〈～杭州友人〉杭州の友人に手紙を出す.

〔寓所〕 yùsuǒ 〔名〕(書) 仮寓する場所. 寓居. 住んでいる所. 仮の住まい. 〈外间的～已经租定了〉よその住まいはもうちゃんと借りてある. 〈可见粗心, 学艺不精, 就不把他放在心上, 且回～歇息便了〉明らかにうかつで、腕前は未熟、やつのことなど気にしないでひとまず宿に戻って休んだらよかろう；(《三俠・12》). 〈另寻～安下〉別に寓居をさがして落ち着いた；(《警世・24》).

〔寓托〕 yùtuō 〔動〕比喩や間接的手段で示す. 暗に…の意味を含む. 〈此剧～着作者为民请命的宏愿〉この劇には作者の民のための助命嘆願の願いが秘められている.

〔寓望〕 yùwàng 〔名〕(書) あずまや. 物見台；辺境のとりでに築いて敵襲をうかがう亭障.

〔寓下〕 yùxia 〔動〕(書) 住む. 宿泊する. 〈到了鄂州, 借个饮店～〉鄂州に到着すると、ひとまず宿屋に腰を落ち着けた；(《醒世・19》).

〔寓形〕 yùxíng〔動〕(書)形をやどす. 身を置く. 〈～宇内复几时？〉世の中に身を置いて生活できるのはいつごろまでか；（陶潛《歸去來辭》）.

〔寓言〕 yùyán〔名〕☞〔字解〕③. 〈梅女士在家庭教师职务上最后的一课也就是《庄子》这一段'鸱得腐鼠'的～〉梅女史の家庭教師の仕事での最後の一課も《莊子》のこの「鴟、腐鼠を得る」という寓話であった. [～作者]寓話作者.

〔寓意〕 yùyì〔動〕(書)ほかのことを言ってその中に言いたいことを含ませる. 言葉でほのめかす. 〔名〕寓意. 〈这句话的～很深〉この言葉の寓意はたいへん深い.

〔寓于〕 yùyú〔動〕(書)(…に)宿る. (…に)住む. (…に)身をおく；〔不定〕. 〈普遍性～特殊性之中〉普遍性は特殊性の中に宿っている.

〔寓斋〕 yùzhāi〔名〕(書)仮住まいの家屋. 仮住まいしているところ.

〔寓直〕 yùzhí〔動〕(書)宿直する.

[鋊] yù ① 銅のくず. ②〔動〕(方)ひきうすなどの歯が長く使ったためにつるつるになる. 刃物が切れなくなる. 金属製のものが磨滅する；〔閩〕. 〈门臼～脱拉哩〉戸の軸受けがすりへってしまった. 〈快～成废铁了〉すりへってくず鉄になりそうだ. ③〔動〕(方). 不運な目に遭わす；〔四川〕. 〈～不倒我〉私を陥れようとしてもできない.

[裕] yù ① 豊かな. ゆとりのある. 〈生活富～〉生活が豊かである. 〈家里很宽～〉家は経済的にゆとりがある. 〈时间不充～〉時間にゆとりがない. ② 豊かにする. 〈富国～民〉国を富ませ民を豊かにする. ③〔名〕姓.

〔裕度〕 yùdù〔名〕①(書)ゆとり. ②(化)裕度.

〔裕固族〕 Yùgùzú〔名〕ユイグー族；中国少数民族の一つ. ☞付表

〔裕国〕 yùguó〔動〕(書)国を豊かにする. [～利民][～裕民]国を豊かにし、民をうるおす；税金を集めるときのスローガンにも用いた.

〔裕后光前〕 yù hòu guāng qián〔成〕子孫の生活を豊富にし、祖先の名誉を顕揚する. ＝'光前裕后' 〈此乃～之大业〉これは子孫の生活を豊富にし、祖先の名誉を顕揚する大事業である.

〔裕如〕 yùrú〔形〕(書)① 落ち着いてゆとりのあるさま. [应付～]〔成〕応対にゆとりがある. 悠然としている. ② 豊かで満ち足りている.

〔裕裕〕 yùyù〔形〕(書)心のゆるやかなさま. 〈推此自～, 不必待安排〉ここから考えると、みずから心がゆるやかになり、他人があなたのために何か考えてくれるのを待つ必要はない；（白居易《論友》詩）.

[遇]（*迂） yù ① 会う. 巡り合う. 出会う. 遭遇する. 〈～雨〉雨にあう. 〈百年不～〉なかなか出会うことがない. 〈不期而～〉期せずして巡り合う. 〈昨天, 在商店里～小王〉きのう、商店で小王に会った. ② 機会. チャンス. 〈巧～〉偶然の機会. 〈佳～〉よい機会. ③ もてなす. 扱う：遇する. 〈优～〉優遇する. ④〔名〕姓.

〔遇便〕 yùbiàn〔動〕(書)都合のよいときに会う. 〈莫若我迎将上去, ～泄露机关〉私の方から迎えに行き、その機に秘密を暴露する方がよかろう；（《三俠·14》）.

〔遇不遇儿〕 yù bu yùr〔熟〕(方)非常にまれである；〔東北〕. 〈这是～的事〉これは非常にまれなことだ.

〔遇春〕 Yùchūn〔名〕複姓.

〔遇刺〕 yùcì〔動〕(書)刺客に会う. 〈许多人激动地谈论着旅长～和工会被封的事情〉大勢の人が興奮して, 旅団長が刺された事や、労働組合が封鎖された事を話し合っている.

〔遇到〕 yùdào〔動〕(人·事に)出会う, 会う. ぶつかる. ＝'碰到' 〈～困难〉困難に遭遇する. 〈～个好天气〉よい天気に恵まれた. 〈～熟人〉知り会いに出会う. 〈～了朋友〉友人に出会った. 〈～不幸〉不幸に遭う. 〈～意外, 进退两难〉思いがけないことに出会って進退窮まる. 〈～了平生没有～的事〉ふだん出会った経験のない事に出会った；（《魯·吶·明》）. 〈每～春三二月间, …〉毎年、春の2, 3月のころになると、…；（《清平·洛陽》）.

〔遇方便时行方便〕 yù fāngbiàn shí xíng fāngbiàn〔諺〕('得饶人处且饶人'と続き)融通を利かすべきときには融通を利かし、人を許すべきときには許す. ＝'得放手时须放手, 得饶人处且饶人'；（《西遊·81》）.

〔遇害〕 yùhài〔動〕① 災難に遭う. ② 殺害される. 〈省城的对外宣传是说罗、蒲～〉省の首都では羅と蒲は殺害されたと対外宣伝をしていた.

〔遇合〕 yùhé〔動〕① 会って互いに意気が投合する. 〈他到这不久, 就同孙玉琳～〉彼はここへ来てまもなく孫玉琳と意気投合した. ②＝'遇到' ③ 男女が契り合う. ④(早)自分の才能学問を買ってくれる人に巡り合う. 〈此番到大邦去处, 或者走出些～来也不可知〉こんど広い世間に出たら、ひょっとして自分の才を買ってくれる人に巡り合わないともかぎらないよ；（《儒林·1》）. 〈鲜于同为八月初七日看了蒯公入帘, 自谓～十有八九〉鮮于同は8月7日、蒯公が試験場に入るのを見たので、自分の才能を買ってくれる人にあたったから、十中八九だいじょうぶだろうと、かってに思っていました；（《警世·18》）.

〔遇火〕 yùhuǒ〔動〕(書)火事になる. 〈永初后, 学堂～, 后守更增二石室〉永初年間の後、学舎が火事になったので、後の太守がさらに石室を二つ増やした；（《水經·江水注·錦里》）.

〔遇急儿〕 yùjír〔動〕(方)緊急の事態に遭遇する. 緊急の事態や困難·必要に対応する. 〈预备～的〉もしものことに備えるのだ；（《紅樓夢·61》）.

〔遇急思亲戚〕 yù jí sī qīnqi〔諺〕('临危托故人'と続き)人は困ったことが起こると親戚を思い出すし、危急の場合には古い知り合いに助けを求めようとするものである.

〔遇见〕 yù, jiàn (又) yùjian〔動〕出会う. (たまたま)出会う. 〈没～他〉彼と会わなかった. 〈我在那儿～一位老朋友〉私はそこで一人の親友に出会った. 〈昨天我突然～了他〉昨日、私は思いがけなく彼に出会った. 〈我还不曾～过什么学者〉私はまだ学者という人に出会ったことはない. 〈一路几乎遇不见人〉道にはほとんど人影がなかった；（《魯·吶·一件》）. 〈正待勒死他, 谁想～两个汉子〉あの女をしめ殺そうとしたちょうどその時、2人の男に出会った；（《元曲·竇娥冤·1》）.

〔遇救〕 yùjiù〔動〕(書)救われる；危機を脱する.

〔遇坎〕 yùkǎn〔動〕(書)危険に遭う. 困難な目に遭う. 〈平生～甚多〉平素危険に遭うことがたいへん多い.

〔遇难〕 yù, nàn〔動〕迫害されて、または突発事故で死ぬ. 遭難する. 変死する. (敵対者に)殺害される. 〈不能看着他遇了难不管〉彼が災難に遭ったのを見て知らん顔をするわけにはいかない. 〈渔船～〉漁船が遭難する. 〈叶挺将军等四人是在飞机失事中～的〉葉挺将軍ら4人は飛行機事故で亡くなったのだ. 〈他幸运先带一团人过湘龙山布防, 因此方不～〉彼は幸運にも先に一団の人を伴い、湘竜山の向こう側にピケに行ったので、迫害による死から逃れた. [～成祥]〔成〕災いを転じて吉となす. 例〈必然是～, …〉きっと災いを転じて吉となし、…；（《紅樓夢·42》）. [～船]難破船. [～飞机]遭難機.

〔遇巧〕 yùqiǎo〔副〕ちょうど. うまい具合に. 〈今年的春节～是星期天〉今年の旧正月はちょうど日曜にあたる. 〔動〕いい機会に出会う. 折よい. うまい具合だ. ちょうどよい. 〈今天在这里相会, 好～啊！〉今日ここで会うなんて、ほんとうに奇遇ですね. 〈～, ～, 恰好令弟来也〉いい具合だ、いい具合だ、ちょうど弟さんがみえた；（《古今·40》）.

〔遇人不淑〕 yù rén bù shū〔成〕よい人に巡り会わない. 女性が悪い人に嫁に行くこと. 悪い夫と結婚する. 不釣り合いの夫婦. ＝'所嫁非人'；（《詩經·王風·中谷有蓷》）. 〈《红楼梦》中的迎春姑娘～〉《紅樓夢》中の迎春は悪い人に嫁いだ.

〔遇人户〕 yù rénhu〔熟〕(方)娘を婚約させる. 〈他家女娃子已经遇了人户了！〉あの家の娘はもう婚約した.

〔遇上〕 yùshàng〔動〕(人や事柄に)出会う, でくわす. 〈温柔的风拂着他的头发, 使他想起前天～花鹿的情景〉あたたかくやわらかい風が彼の髪をはらうと、一昨日ファロージカに出会った情景を思い出させた.

〔遇赦〕 yùshè〔動〕(書)恩赦に会う. 赦免に会う. 〈他像囚犯～似的〉彼は囚人が恩赦に会ったようだ. 〈…, 便～似的, 也高兴的大声说〉…、それで赦免に会ったように喜んで大声をあげて言った；（《魯·彷·肥》）.

〔遇事〕 yù, shì〔動〕事に会う. 不幸な出来事に遭う. 〈～不慌〉事にぶつかって慌てない. 〈～要和群众商量〉災難に遭ったら、みんなに相談しなければならない.

〔遇事儿〕 yùshìr〔動〕①(方)結婚式を挙げる. ② 事に会う. 〈～要小心〉前杖をつく. [～莫着急, 着急悔不及]〔諺〕事にぶつかって焦るな、焦って悔やんでも後の祭りである. [～生风]〔成〕何かというと問題を引き起こす. 事を好む；（《漢書·趙廣漢傳》）. [～想情, 方算明人]〔諺〕事に当たっては情況をよく考えてこそやり手といえる. 事前に情況を考えているのがやり手である.

〔遇水搭桥〕 yù shuǐ dā qiáo〔成〕川に出会えば橋をかける. 〈逢山开路, ～〉山にぶつかり道をつけ、川に出会えば橋をかける.

〔遇水着火〕 yùshuǐ zháo huǒ〔連〕(旧)湿気発火；注意書き.

〔遇危而安〕 yù wēi ér ān〔成〕遭難から平穏になる. 危険な目に遭って平安を得る；（《兒女·29》）.

〔遇文王, 施礼乐〕 yù Wénwáng, shī lǐyuè〔諺〕('遇桀纣, 动干戈'と続き)文王に会えば礼楽を施し、桀や紂に会えば武器を使う. (喩)人によって態度を変える；'礼乐'は六経中の《礼経》と《楽経》. 桀は夏朝最後の王、紂は周朝最後の王、ともに暴君として有名；（《姻緣·51》）.

〔遇险〕 yù, xiǎn〔動〕(人や船舶などが)危険に遭遇する. 遭難する. 〈渔船～〉漁船が遭難する. 〈正想代他们两个报告也曾怎样～〉彼ら二人に代わって、先程どんなに危ない目に遭ったか報告しようと思っていた. [～船货](旧)難破貨物. [～号炮](旧)遭難信号砲. [～信号]非常信号. 遭難信号. [～者]遭難者.

〔遇验〕 yùyàn〔動〕(書)検査にあう. 〈请随身携带, ～出示！〉いつも携帯し、検査の場合提示してください.

〔遇雨改期〕 yùyǔ gǎiqī〔連〕雨天延期.

〔遇缘〕 yùyuán〔形〕(方)間がよい；〔四川〕. 〈你真来的～！〉あなたは本当にいいところにいらっしゃった.

〔遇着〕 yùzháo ＝'遇到' 〈先～了这第一个难关〉まずこの最初の難関にぶつかった；（《魯·吶·阿》）. 〈正说之间, 却～徐守真请蒋真人来到潘员外门前〉そう話しているところへ、ちょうど徐守真が蔣真人

Y

をお迎えして潘だんなの門口へいらっしゃったのにばったりとでくわしました；(《清平・洛陽》).

[猧] yù 大ザル.

[喻] yù ①たとえ. 例える. ②わかる. 悟る. 〈不言而～〉言わずして悟る. 〈家～户晓〉だれもがよく知っている. 〈～其意〉その意を悟る；(《十二樓・合影樓》). ③説明する. わからせる. 悟らす. 〈不可言～〉口では言い表しえない. ④似ている. ⑤〔名〕姓.

〔喻若〕yùruò ＝'喻如'〔動〕㊐あたかも…のようである. …によく似ている. ＝'譬如'〈～春杨(阳)既动, 万草皆生〉春になって、あらゆる草が生えてくるのに似ている；(《變文・廬山》).

〔喻似〕yùsì ㊐＝'喻若'

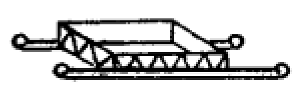
〔喻以利害〕yùyǐ lìhài〔連〕利害をもって論す.

〔喻于〕yùyú〔動〕㊐…のようである. …に似ている. 〈～天地覆载众生〉衆生を覆いのせている天地に似ている；(《變文・廬山》).

[饫] yù ①飽く. 満腹する. 〈～甘餍肥〉甘くておいしい栄養に富んだ食べ物も食べ飽きる；(《紅樓夢・1》). ②〔動〕㊄(動物に)えさを与える. 人に食べ物を食べさせる. 食べ物を口に入れてやる；㊇. 〈～饭〉(-fàn) 御飯を食べさせてやる. 〈～不饱的狗〉えさをいくらやっても満足しないイヌ.

[棫] yù ①㊥タラノキ；叢生(そうせい)の小木, 茎葉にとげが多い, 花は黄色で実は黒い. ＝'白桵' ②〔棫朴〕(yùpò)〔名〕人材が多いことのたとえ；'朴'も木の名. ムクノキ. エゾエノキ.

[棜] yù 古代の酒器をのせる礼器；長方形で足はなく、下に2本の棒状のものがついている.



棜

[焴] yù ＝'煜'〈～爚〉(-yuè) 火の光が照り輝いているさま.

[粥㊁] yù ①養う. 育てる. ②＝'鬻' // ㊀ zhōu

[滪] yù 地名用字. 〔滟滪堆〕(yànyùduī)〔名〕巨岩の名；四川省瞿唐峡(くとうきょう)の入り口にある険所.

[蓣] yù 〔薯蓣〕(shǔyù)〔名〕㊥ヤマイモ. サンヤク. ＝'山药'

[誉](譽) yù ①誉れ. 名声. よい評判. 〈荣～〉栄誉. 〈～满全国〉全国に名声をはせている. 〈～满全市〉名声が全市に満ち満ちている. ②ほめる. 〈谁毁谁～？〉だれをそしり、だれをたたえるか. 〈好面～人者, 亦好背毁之〉面と向かって人をほめるのが好きな人は、また陰でその人の悪口を言うのも好きだ. ③〔名〕姓.

〔誉驰遐迩〕yù chí xiá ěr〔成〕名声が広く知られている. 〈这次去京没想到买到了～的湘绣〉今回上京して思いもよらず、有名な湖南省の刺しゅうを買い求めることができた.

〔誉满全球〕yù mǎn quán qiú〔成〕名声が高く世界に知られていること. 〈中国女子排球队的强劲～〉中国女子バレーチームの強さは世界じゅうにその名が知れわたっている.

〔誉满天下〕yù mǎn tiān xià〔成〕天下に名声をはせている. ＝'名满天下'；(《管子・白心》). 〈茅台酒～〉茅台酒は天下に有名である.

〔誉望〕yùwàng〔名〕㊂名望.

〔誉为神异〕yù wéi shényì〔連〕神奇とほめたたえる. 〈战士的动作, 使村里居民～〉戦士の行動は、村の住民が神奇とほめたたえている.

[煜] yù ①輝く. ②〔名〕姓.

〔煜煜〕yùyù〔形〕㊂明るく輝くさま. 〈湖水在阳光照射下～闪光〉湖水は日の光を受けてきらきらと輝く.

[罭] yù 小魚をとらえる細かい網.

[钰] yù ①宝物. ②〔名〕姓.

[愈](③瘉、癒) yù ①〔副〕ますます. いよいよ. …すればするほど；多く'愈…愈…'と重ねて用いる. ＝'更', '越'；'越'より文章語的. 〈～来～好〉(時がたつにつれて・事の推移につれて)ますますよくなる. 〈～甚〉さらに甚だしい. 〈农村～破产, 都市的畸形发展～猛烈〉農村が破綻(はたん)すればするほど、都市の奇形的な発展はますますすさまじくなる. 〈入之～深, 其进～难〉そこに入れば入るほど、進むのがますます困難である. 〈手头～短, 心头～热〉手元が不如意になればなるほど、心はますます熱くなる；男女の仲などについて；(《警世・32》). ②りっぱである. よい. 優れている. 〈孰～？〉いずれが優れているか. 〈彼～于此〉あれはこれより勝る. ③病気が治る. 病気がよくなる. 〈病～〉同上. 〈治～的希望是很微小的〉治る見込みはわずかだ. ④〔名〕姓.

〔愈辩愈明〕yù biàn yù míng〔連〕論争すればするほどはっきりする. 〈真理～, 学问愈钻愈深〉真理は論争すればするほど明確になり、学問は掘り下げれば掘り下げるほど深みを増す.

〔愈出愈奇〕yù chū yù qí〔連〕ますます奇怪なことをする. いよいよ出でて、いよいよ奇. 〈这个小村子的怪事～〉この小さな村で起こった怪事は、ますますその不可思議さを増す.

〔愈创木〕yùchuāngmù ＝'愈疮木'〔名〕㊥ユソウボク. グアヤク樹；西インド原産の常緑高木. 〔～酚〕〔～精〕㊗グアヤコール. 〔～脂〕㊇グアヤク脂. ＝'愈疮木脂'

〔愈创树〕yùchuāngshù〔名〕㊥リグナム・バイタ.

〔愈发〕yùfā〔副〕㊂ますます. 〈他的脸庞ㄦ～红润〉彼の顔はますます血色がよくなっている.

〔愈合〕yùhé〔動〕①㊩(傷口が)癒着(ゆちゃく)する. 〈小李腿上的伤口很快～了〉小李の足の傷口ははやくも癒着した. ②㊂切れ目が合わさる. 〔名〕①㊩癒着. 癒合(ゆごう). ②㊥癒合. 〔～组织〕癒合組織.

〔愈合材〕yùhécái〔名〕カルス材.

〔愈合节〕yùhéjié〔名〕㊑生節(いきぶし).

〔愈加〕yùjiā〔副〕㊂ますます. いよいよ. ＝'越发'〈他～不了解了〉彼はますますわからなくなってしまった. 〈我～愕然了〉私はますます驚いた；(《魯・吶・故》). 〈大约略略有些不平, 加以午间喝了两碗空肚酒, ～醉得快〉たぶん少々不平があったのだろうか、その上に昼間すきっ腹に二碗の酒を飲んでいたので、ますます酔いがはやく回った；(《魯・吶・阿》). 〈杨顺看了, ～怨恨〉楊順は見てますます恨んだ；(《古今・40》).

〔愈益〕yùyì〔副〕㊂ますます. いよいよ. 〈浪潮～壮大〉風潮はますます強くなる. 〈要求～迫切〉要求がますます切迫する.

〔愈愈〕yùyù〔形〕㊂憂えるさま. 一説に、ますます甚だしい意. 〈忧心～〉心がとても憂える；(《詩經・小雅・正月》).

〔愈…愈…〕yù…yù… ㊂＝'越…越…'(☞'越③')〈愈多愈妙〉多ければ多いほどよい. 〈愈过愈穷〉日ごとに窮していく；(《魯・吶・孔》).

〔愈演愈烈〕〔熟〕(事情・状況が)ますます厳しくなる；'演'は経過する.

[蔚㊁] yù ①〔蔚县〕(Yùxiàn)〔名〕県名；河北省. ②〔蔚帖〕(yùtiē)〔形〕㊂'熨帖'(☞'熨㊁')の仮借. ③〔名〕姓. // ㊀ wèi

[蜮](魊) yù 人に害を与える伝説上の動物. 〈鬼～〉腹黒い人のたとえ.

[毓] yù ①＝'育㊀'；多く人名に用いる. ②〔名〕姓.

[狱](獄) yù ①牢(ろう). 牢獄. 〈下～〉牢に入れる. 〈入～〉牢に入る. ②㊂革命前、訴訟事件・犯罪事件を指した. 〈冤～〉無実の刑事事件. 〈文字～〉言論弾圧事件. 筆禍事件. 〈不知当～〉訴訟ごとを責任をもって処理することを知らない；(《新序》).

〔狱案〕yù'àn ＝'狱犴'〔名〕㊂訴訟事件. ＝'讼案'

〔狱不通风〕yù bù tōng fēng〔成〕①牢獄(ろうごく)内のことは絶対に秘密で、外にもらしてはいけない. ②牢獄には部外者の出入りはさせない. 〈这妇人是甚么人？敢进牢里来送饭？自古～〉この女はだれだ、牢の中まで差し入れるとはなんだ、昔から獄は風をも通さずと決まっている；(《水滸・49》).

〔狱词〕yùcí〔名〕㊂①訴状. ②判決文.

〔狱法〕yùfǎ〔名〕㊂獄法. 司法.

〔狱犯〕yùfàn〔名〕㊂罪人. 囚人.

〔狱官〕yùguān〔名〕刑務所の役人.

〔狱家〕yùjiā ㊐＝'狱子'〔～院子〕獄卒；'院子'は宋代官府にかかえられていた老卒. 〈看那个人, 却是～打扮一个老ㄦ〉その人を見ると、なんと獄卒の格好をした老人でした；(《古今・36》).

〔狱警〕yùjǐng〔名〕監獄を見張る警察.

〔狱吏〕yùlì〔名〕㊉獄吏. 刑務所の役人. 牢獄を管理する小役人.

〔狱囚〕yùqiú〔名〕刑務所の囚人.

〔狱人〕yùrén ㊐＝'狱子'

〔狱事〕yùshì〔名〕㊂刑事事件. 訴訟. 裁判. 〈后转泰水官都督, 知诸～〉後に、泰を水を治める役の長官に転じ、泰に裁判をゆだねた；(《冥祥記》).

〔狱室〕yùshì〔名〕㊂牢獄.

〔狱司〕yùsī〔名〕①刑務所の事務員. ②訴訟・牢獄のことを取り扱う機構. ＝'司狱司'

〔狱讼〕yùsòng〔名〕訴訟事件. 〔～案件〕同上.

〔狱医〕yùyī〔名〕刑務所の医者.

〔狱长〕yùzhǎng〔名〕㊆拘置所係将校.

〔狱子〕yùzi〔名〕牢を監督する獄卒. 牢獄の中の差役. 牢番. 看守. 〈两个～押出一个罪人来〉二人の牢番が一人の罪人を護送して来た；(《清平・簡貼》). 〔～院家〕牢番. 獄卒；宋制では州・郡に軍巡院および司理院が設けられ、訴訟事務を職掌としたので、'狱子'はまた'院家''院子'とも称された. 例〈只见一个貌类～打扮, 从隔壁竹篱笆跳入墓园〉ふと見ると一人の獄卒のようないでたちをした男が、隣のタケ垣の中から墓場へとびこんで来た；(《京本・12》).

〔狱卒〕yùzú〔名〕㊂獄卒. 監獄の看守. 牢獄の役人. ＝'狱丁'〈山前行喝着～道：…〉山役人は看守をどなりつけて、…と言いました；(《古今・35》).

[䢿] yù ①'敔'の籀文(ちゅうぶん). ②'御'に通じる.

[遻㊁] yù '敔'の籀文. // ㊀ wú

Y

[矞] yù ①錐でうがつ. ②[矞皇] (yùhuáng)〔名〕㊥ 1)旺盛なさま. 2)美しいさま. ③[矞云] (yùyún)〔名〕㊥彩雲; 古書で、吉祥の兆しとする.

[潏㊀] yù 水がわき出る. //㊁ jué

[遹] yù 遵守する; 多く人名に用いる.

[熨㊁] yù [熨帖][熨貼] (yùtiē)〔形〕1)(字配り・言葉の遣い方が)適切である. 2)心が平静である; '～着'として動詞にも用いる. 〈这一番坦率诚恳的谈话, 说得他心里十分～〉この率直で誠意のこもった話で, 彼は心がとても安らかである. 〈你～着我的胸脯, 吮接我的嘴唇〉あなたは私の気持ちを落ち着かせながら, 私の唇を奪った. 3)㊄(事が)きちんと片づいている, 行きとどく, 程よい, きちんとしている; 四川. 〈办得那么～〉そのように程よくやる. 4)㊄気持ちがよい. 心中快さを感じる. ＝'舒服'; 四川. 〈心头～安逸〉気持ちがよく, 楽しい. 5)㊄終わる; 四川. 〈一进门就是儿啦女罗, 闹不～〉家に帰れば息子や娘がのべつ騒ぐんだ. 〔動〕ぴったり張り付く. 〈叫身子下面的热沙～着〉体の下の熱い砂をぴったり張り付けるようにする. //㊀ yùn, ㊂ wèi

[隩㊁] yù くま. 河岸の入り組んだ所. //㊀ ào

[薁] yù ☞'蘡薁'(☞'蘡')

[谕] yù ①告げる. 知らせる; もと上級のものが下級のものに, あるいは上のものが下のものに言うことを指した. 〈手～〉(上から下へ)手紙で知らせる. 〈面～〉(上から下へ)面と向かって告げる. 〈上～〉皇帝の命令. 詔勅. 〈师父有～, 叫咱们大家前去用斋〉お師匠さまから私たちに食事に行けとの御指示があった. 〈子衡来, 必有所～?〉子衡のお越しとは, 必ずや何かお話がおありでしょう; (《三國・54》). ②＝'喻'〈寡人～矣〉私はわかりました; (《戰國策・魏策》). ③〔名〕姓.

[谕单] yùdān〔名〕㊥役所の長官の内部通達. ＝'谕帖'〈王梦梅不与他计较, 便拿朱笔写了一纸～〉王夢梅は彼にはとりあわず, すぐ朱筆を執って一枚の通達を書きあげた; (《官場・5》).

[谕德] yùdé〔名〕官名; 唐代に置く. 〈初置太子左右～, 盖取文王世子教之以事, 而谕诸德之义〉最初は太子左右に諭徳を置いた. これは文王が太子にこのことを教え, さらに大きな徳を教えようとしたからである; (高承《事物紀原》).

[谕告] yùgào〔動〕告示して事情を諭す.

[谕令] yùlìng〔動〕㊥命令する.

[谕示] yùshì〔動〕㊥(上司から部下へ, あるいは先輩から後輩へ)指示する.

[谕帖] yùtiě〔名〕㊥役所の長官が内部で出す通達・通知・告示. 制台の役所に張り出された内部告示; 高級役人が部下に訓戒を下すときに使う. ＝'谕单'〈昨天已贴了～, 不准官亲、师爷私自弄钱〉昨日すでに通達が張り出され, 縁者・顧問も金品を私することが禁止された; (《官場・5》). 〈写一张～, 叫那些人知道, …〉一通の告示を書いて, その者たちに知らせ, …; (《紅樓夢・93》).

[谕知] yùzhī〔動〕㊥(上から下へ)知らせる. 〈在家信里～公子〉家への手紙で若さまに知らせた; (《兒女・3》).

[谕旨] yùzhǐ〔名〕皇帝から臣下へ命令する文. 勅命. 勅旨. 勅諭. 詔旨. 〈以彗星见, 改元大赦, ～宰臣〉彗星が現れたので, 年号を改め, 大赦を施すよう, 皇帝が文書で宰相に命じた.

[燏] yù 火の光; 多く, 人名に用いる.

[鴥] yù 鳥が速く飛ぶさま.

[豫](*予) yù ①喜ぶ. 楽しい. 〈面有不～之色〉顔に不快の色がある. ②のんびりしている. 〈逸～亡身〉安閑として日を送れば身を滅ぼす. ③＝'预①' ④〔名〕河南省の別名. 〈～剧〉(-jù)河南省のおもな劇の一つ; 河南・陜西・山西などに行われる'梆子腔'の一種. ⑤〔名〕姓.

[阈] yù ①敷居. ＝'门坎' ②限界. 範囲. ③㊁スレショールド.

[阈刺激] yùcìjī〔名〕㊗閾刺激.

[阈能] yùnéng〔名〕㊗閾エネルギー.

[阈频率] yùpínlǜ〔名〕㊁限界周波数.

[阈调整] yùtiáozhěng〔名〕㊁㊁閾値調整.

[阈限] yùxiàn〔名〕㊗閾. 域. [～值]㊗閾値.

[阈信号] yùxìnhào〔名〕㊁限界信号.

[阈值] yùzhí〔名〕㊑識閾. 限界値.

[稶] yù ①あやのあるさま. ②[稶汨] (yùyù)〔形〕㊥速いさま.

[燠] yù 暖かい. 暑い. 〈～热〉蒸し暑い. 〈寒～失时〉寒さ暑さが不順である.

[燠闷] yùmèn〔形〕㊥蒸し暑い.

[燠热] yùrè〔形〕㊥☞字解. 〈一受着晌午的太阳的熏蒸, 倍感着～〉昼の太陽の照りつけにあい, いっそう暑く感じた. 〈天气～而沉闷, 空中没有一丝儿微风〉蒸し暑い上に重苦しい天気で, 風は全くなかった.

[燠休] yùxiū〔動〕㊥慰める. 〈民人痛疾, 而或～之〉人々が苦しめば, あるいはこれを慰める; (《左傳・昭公3年》).

[礜] yù [礜石] (yùshí)〔名〕㊥ヒ素を含んだ有毒鉱物. 〈其人在世服生～, 热蒸出外, 故草木焦灭〉その人は在世中に'礜石'を服用したので, 熱がたちのぼって外に出て, それで草木が枯れた; (《小説》).

[鬱] yù ＝'郁④'

[霱] yù〔名〕姓.

[鱊] yù [鱊鮬] (yùkū)〔名〕㊥タナゴの一種. ＝'鳑鲏'

[鬻] yù ①ひさぐ. 売る. 〈～画〉絵をかいて生活する. 〈～文为生〉売文生活をする. 〈旧社会逼得劳动人民卖儿～女〉革命前の社会は働く人民に子どもを売らせるまでに追い詰めた. ②〔名〕姓.

[鬻儿卖女] yù ér mài nǚ〔成〕息子や娘を売る. 〈走到路上, 遇见那些被灾的人～的, 他男的不要, 专买女的, 坏的不要, 单捡好的〉道すがら被災者が子どもを売っているのに会うと, 彼は男の子は買わず, もっぱら女の子を買います, それも器量の悪いのはだめで, よいのだけ選んで買います; (《官場・35》).

[鬻歌] yùgē〔動〕㊥歌を売る; 歌をうたって生活する. 大道で歌をうたって金をもうける. 〈昔韩娥东之齐, 匮粮, 过雍门, ～假食, 既去, 而余音绕梁欐, 三日不绝〉昔, 韓娥は東の方は斉の国に行き, 食糧がなくなり, 雍門を通りかかったときに歌を売って食に換え, 彼が立ち去っても歌の余音が梁欐にしみつき, 3日間絶えなかった; (《列子・湯問》).

[鬻官卖爵] yù guān mài jué〔成〕官位と爵位を売ること.

[鬻棺者岁之疫] yù guān zhě suì zhī yì〔諺〕棺おけを売る者はその年の疫病を望んでいる; (《漢書・刑法志》).

[鬻画] yùhuà〔動〕㊥☞字解①.

[鬻爵] yùjué〔動〕㊥官職を売る. 〈他父子济恶, 招权纳贿, 卖官～〉彼ら父子は悪人同士とも助け合い, 権力をかさに賄賂をとり, 官位や爵位を金と引き換えに与えておりました; (《古今・40》).

[鬻妻] yùqī〔動〕㊥妻を売る.

[鬻身] yùshēn〔動〕㊥人を売る. 身を売る. ＝'卖身'

[鬻生] yùshēng〔名〕㊥商人. 〈～之徒, 惟利所视, 钱刀日至〉商人のやからは, ただ利益さえ見込めるならば, お金を持って毎日やってくる; (《唐書・李乂傳》).

[鬻文] yùwén〔動〕㊥人のために文章の代作をしてその報酬を得る. 〈时议以为自古～获财, 未有如邕者〉当時の人々は昔から文章を売って財を得た人は李邕には及ばないと考えていた; (《舊唐書・李邕傳》).

[鬻狱] yùyù〔動〕㊥賄賂を取り, 減刑したり罪を免じたりする.

[鬻子] yùzǐ〔動〕㊥子どもを売る.

[鹆] yù [鸲鹆] (qúyù)〔名〕㊗キュウカンチョウ. ＝'秦吉了', '鹩哥'

[鹬] yù ㊗シギ.

[鹬蚌相争] yù bàng xiāng zhēng ＝'鹬蚌相持'〔成〕('渔人得利'あるいは'渔夫得利'と続き)双方が争っていて, 第三者が利益を得るたとえ. 鷸蚌の争い. 漁夫の利; (《戰國策・燕策・2》). 〈这两个国家应该考虑一下～的道理〉両国は当然, 鷸蚌の争いは第三者の利益となることを考えるべきです.

[鹬冠] yùguān〔名〕㊥①カワセミの羽根で飾った冠. ②天文をつかさどる者がかぶる冠.

[鹬鸵] yùtuó〔名〕㊗キウイ. ＝'无翼鸟'

[鸒] yù ㊗コクマルガラス. カンガラス. ＝'寒鸦'; '鹎鹍'ともいう.

YUAN ㄩㄢ

[囦] yuān ＝'渊'〈～泫〉(-xuàn)水が深く広いさま.

[帵] yuān ☞'缗帵'(☞'缗㊀')

[冤](寃) yuān ①〔名〕無実. 無実の罪. 冤罪. 〈鸣～〉無実を訴える. 〈伸～〉ぬれぎぬを晴らす. ②あだ. かたき. 恨み. 〈～家〉〈～孽〉☞語彙. ③〔動〕㊄だます; 東北. 〈不许～人!〉人をだましてはいけない. 〈是真的, 我不～你!〉本当のことです, だましてなんかいない. ④〔形〕何にもならない. むだである. 効果がない. 損をする. 〈白跑一趟, 真～〉むだ足を踏んで, まったくばかをみた. ⑤〔動〕無実の罪をきせる. 〈总长～他有神经病, …〉総長は彼が精神異状であると無実の罪をきせ, …; (《魯・吶・端》). ⑥〔動〕㊄なんとか相手を説得する; 四川. 〈～倒你〉おまえを説得する. ⑦

〔動〕(方) 訓戒する. 譴斥する；[東北]. <如果一句话不小心把他惹翻了, 他就会把肉脸蛋子沉下来～你一顿>もし, ひとことが彼の気持ちを損ねたら, 彼はきっと肉付きのいい顔をくもらせて, ひとしきりあなたに小言を言うだろう.

[冤案] yuān'àn 〔名〕無実の事件. 冤罪事件. <～平反>無実を晴らす. <～, 假案, 错案, 要按照有错必纠的方针昭雪平反>無実の事件・架空の事件・誤審事件は間違いがあれば必ず是正するという方針にしたがって名誉回復する.

[冤崩烂臭] yuān bēng làn chòu 〔成〕(方) いやなにおいがあたり一面にたちこめるさま；[呉].

[冤沉海底] yuān chén hǎi dǐ 〔成〕冤罪が晴らすすべもない状態になっているたとえ. <难道他就～, 真的永世不得翻身了么！>まさか彼は恨みを抱いて晴らす時がなく, 本当に永遠に解放されることができないというわけではあるまい.

[冤仇] yuānchóu 〔名〕恨み. 怨恨. <我跟他们又没有～>私は彼らに, まして恨みなどない. <何故他二人～再不解呢？>どうして彼ら二人の間の恨みが消えないのか；(«三俠・43»). <作～>恨まれるようなことをする；(«警世・37»). [～宜解不宜结] [～可解不可结] 〔諺〕あだ・かたきの関係というものは解消すべきものであって, 決して結んではならないものである. 平和は悪くてもけんかよりはよい. [～帐]恨みの貸し；晴らさなければならない階級的な恨みを指した. 階級的な恨みの歴史.

[冤臭] yuānchòu 〔形〕(方) 腐ってくさい；[呉].

[冤楚] yuānchǔ 〔動〕(書) 冤罪で苦しむ. <已经一宿二日, 备极～>一晩と二日を経て, つぶさに冤罪の苦しみを味わった；(«幽明錄»).

[冤大头] yuāndàtóu ＝'冤大脑袋' 〔名〕① (罵) 人にだまされてむだな金を遣う人. 人に愚弄されているのに気がつかない人. おめでたい人間. いいかも. <做了～>いいかもになった. <你可别拿我当～！>きみは私をいいかもにしては困るよ. ② 金遣いの荒い人. <花那么多钱买一辆旧车, 真是～>そんなにたくさん金を遣って中古車を買うとは, ほんとうに金遣いが荒い人だ. ③ 田舎の人間. すれていない人. やぼったい人. おのぼりさん. ④ 要領の悪いやつ. 間抜け. かってに苦しんでいるやつ. 苦しまなくてすむのに苦しんでいる人.

[冤单] yuāndān 〔名〕(旧) 恨みを訴えるビラ.

[冤兜] yuāndōu (方)＝'篼篼' (☞'篼')；[四川].

[冤愤] yuānfèn 〔名〕ぬれぎぬに対する憤り. <满腔～>満腔の無念の憤り.

[冤各有头] yuān gè yǒu tóu 〔諺〕('债各有主' と続き)かたきにはそれぞれ相手がいるし, 借金にはそれぞれ貸した人がいる；あだを結べばあだを討たれるものだし, 借金すれば取り立てに会うものだ；(«清平・簡貼»).

[冤鬼] yuānguǐ 〔名〕① 横死した人の霊. 恨みをのんで死んだ亡霊. 怨念をもった妖霊. <好像被个什么～给附下体来似的>まるで何か恨んで死んだ幽霊につきまとわれているようだ. ② むだ金遣いをする人. 浪費家. 金遣いの荒い人.

[冤恨] yuānhèn 〔名〕(旧) 恨み. <～有头债有主>恨みには相手があり, 借財には借り主がいる；(«劉知遠»).

[冤魂] yuānhún 〔名〕冤罪で死んだ人の魂. 怨念をもつ魂. 浮かばれない魂. <九泉之下, ～不安>黄泉の国では恨みを持って死んだ人の魂は安らかではありません；(«三俠・5»).

[冤疾] yuānjí 〔名〕(旧) 業病. <疗～>業病を治す；(«紅樓夢・8»).

[冤假错案] yuān jiǎ cuò'àn 〔連〕(略) 冤罪・でっち上げ・誤審事件；'冤案, 假案, 错案' の略. 文革中あるいは文革以前のものを指す. <复查平反了大量的～>多くの冤罪・でっち上げ・誤審事件の再審査と名誉回復をすすめる.

[冤家] yuānjia 〔名〕① かたき. ＝'仇人' <打～>かたき同士が相争う；昔, 少数民族の部落間の争いなど. <她们两个是～>彼女たち二人はかたき同士だ. <况且说破了, 落得大家面上不好看, 越结下～了>それに暴露してしまって, みんなのメンツがないようになったら, ますますあだをつくることになります；(«初拍・38»). <且得～离眼前>まあ, かたきが目の前から消えてやれやれだ；(«金瓶梅・1»). <又是～了！>こりゃまたかたきにぶつかってしまったわい；(«西遊・59»). [～对头] 〔成〕かたき同士. 犬猿の仲；☞②. 例<几年前的～, 如今却成了儿女亲家>何年か前にはかたき同士だった仲が, 今では互いの息子と娘が結婚して親戚になった. [～鬼] (方) かたき. (罵) 子どもをののしるときによく用いる；[呉]. 例<真是前世勿修, 养出侬迭个～>まったく前世の行いが悪くて, その因果でおまえのようなろくでなしを生んだのだ. [～见面, 分外眼红] 〔諺〕かたきが顔を合わせると, 怒りもことのほか. [～路窄] 〔成〕1) かたき同士には道が狭い；かたき同士というものは皮肉にもかえってよく顔を合わすことになるものである. かたきはよく出会うもの. 会いたくない人にはよく出会うものだ. 世間は広いようで狭い. ＝'冤家路儿狭' 例<有一天, ～, 这一位守备, 不知为了什么事到上海来了>ある日, かたきは必ずめぐりあうということで, この'守备' 〔官名〕が何の用事かわからないが, 上海にやってきた；(«二十年・10»). 例<正欲下手擒拿, 他却走了, 今日还在此间, 正所谓'～'也！>ちょうど捕まえようとしたところを逃げられましたが, 今日ここにいようとは, まことにかたきに路地で出くわすということわざどおりです；(«西遊・45»). 2)悪いことは重なり合うもの. [～宜解不宜结] 〔諺〕かたきとは仲直りするのがよく, かたきをつくるな. 八方まるく世渡りせよ. 問題が起きたらできるだけそれを解消し, 恨みを結ぶようにしてはいけない. 例<～, 我劝你马马虎虎些！>かたきはやたらにつくるな, ちょっといいかげんにするのを勧めるよ. [不是～不聚头] 〔諺〕かたき同士はよく顔を合わせるもの. ② 憎いと思いながらもいとしい人. 好きで好きでたまらぬ人. 憎からぬ人. やっかい・めんどうだがあきらめきれない人；反語でその意味を極端に出す；旧時, 芝居や民謡の中で恋人をいうときに用いた. <两个～, 都难丢下, …>二人のいい人, どちらも手を切りがたく, …；(«紅樓夢・28»). <～你为我受打, 还说无干？>おまえ, おまえは私のために打たれながら, それでも関係ないというのか；(«警世・24»). [～对头] 〔成〕(夫婦間などの)くされ縁；☞①. [俏～]いとしい人. 例<～, 想杀我！>いとしい人よ, わたしは思い焦がれるんだ；(«明清民歌時調集・掛枝兒»).

[冤劫] yuānjié 〔名〕(書) 人の恨みのこもった災難.

[冤结] yuānjié 〔名〕晴れることのない恨み.

[冤苦] yuānkǔ 〔名〕無実の罪に陥った苦しみ. [～钱] (旧) 獄吏が囚人の家族に要求して受け取る金銭；賄賂のようなもの. 例<灯油钱也无, ～也无> '灯油钱' もなし, '冤苦钱' もなし；(«元曲・蝴蝶夢・3»).

[冤沥] yuānlì 〔形〕(方) 無実である；[呉].

[冤民] yuānmín 〔名〕(書) 無実の罪に苦しむ民. 暴政に苦しむ民.

[冤孽] yuānniè 〔名〕恨みと罪障. ＝'冤仇罪孽' <大小姐不晓得是哪一辈子的～, 才碰到这种怪物>お嬢様はいったい何の因果でこんな変わりものに当たってしまったのでしょう. <这也是家运使然, 活该是～, 再也躲不开的>これも家運のなせるわざ, きっと罪業のせいで, どうあっても避けられなかったろう；(«三俠・3»). [～梆子]＝'冤家' [～病]治療の困難な病気. [～债]前世から負わされている債務.

[冤气] yuānqì 〔名〕恨み. <压在心头的～一下子全吐出来了>心にたまっていた恨みを一度に吐き出した. <今天总算出了这口～>今日はやっとこの恨みを晴らした.

[冤愆] yuānqiān 〔名〕(書) ① 冤罪. ② 恨み. 罪. <至今三年, ～满足, 幸你来救治王患>今や3年の月日がたち, 罪障もつぐなわれた折から, 幸いおまえが来て王の病気を治してくれた；(«西遊・71»).

[冤钱] yuānqián 〔名〕むだな金. <花～>むだ金を遣う. <我也劝你不必出这种～>私もこのようなむだなお金を遣うことはないと忠告する；(«官場・27»).

[冤亲] yuānqīn 〔名〕(書) 仇敵と味方.

[冤情] yuānqíng 〔名〕無実の罪の実情. <将沈鍊父子～说了, …>沈鍊父子の無実の罪の実情を話した, …；(«古今・40»).

[冤屈] yuānqū 〔動〕① 不当に遇する. <他觉得他不能去参加会, 简直是很～和很耻辱的>彼は自分が会に参加できないことは, ほんとうにひどい扱いであり, はずかしめであると思った. ② (旧) 無実の罪に陥れる. <不可～了平人>一般の人に無実の罪を着せてはならない；(«初拍・8»). ③ (旧) むだにする. <又恐～了那满腹文章, 十年灯火>自分の修めた学問と今までの苦労がむだになるのではないかと心配する；(«照世盃・2»). 〔名〕不当な待遇. 受けるいわれのない損害. 無念. ぬれぎぬ. <万分～>極度の無念さ. <受～>悔しい思いをする. <五十多岁才有人叫爸, 当时死去也不算～了>50いくつになってそこではじめておとうちゃんと呼ばれるようになって, すぐに死んでも無念ということはなくなった.

[冤人] yuān rén (方) 〔連〕人をだます. <别无故～！>理由もなく人をだますな. 〔名〕(yuānrén)＝'冤家②'

[冤杀] yuānshā 〔動〕無実の罪で殺す. <切莫～好人！>断じて人を無実の罪で殺してはならない.

[冤尸] yuānshī 〔名〕無実の罪で死んだ人の遺体.

[冤死] yuānsǐ 〔動〕ぬれぎぬを着せられて死ぬ. 無実の罪で死ぬ. <～我一个不要紧, 今后打起仗来, 还有谁敢掩护你们工作同志呢？>私一人がぬれぎぬを着せられて死ぬのはかまわないが, 今後戦争が起こったら, いったいだれがあなた方工作隊を援護するというのか.

[冤天屈地] yuān tiān qū dì 〔成〕無実の罪. 冤罪；(«初拍・8»). <你们判他十年刑, 可真是～呀！>あなたたちは彼を10年の刑に処したが, まったくもって冤罪だよ.

[冤桶] yuāntǒng ＝'冤大头①'

[冤痛] yuāntòng 〔名〕恨み悲しみ. <心中的～向谁倾述啊！>心中の悲痛な思いをだれに向かってぶちまけたらよいのだ.

[冤头] yuāntóu(又) yuāntou 〔名〕(方) かたき. 敵.

[冤枉] yuānwang 〔形〕① (ぬれぎぬを着せられて)いまいましい, 悔しい, 無念である. <他骂我真～！>彼はぼくを悪く言う, 本当に悔しい. <人家搂钱, 我挨骂, 您说我～不～！>人さまが金を取り込む, わしはののしられる, それじゃ割りが合わないじゃないですか. <他落了许多的泪, 说兄弟死得太～！>彼は涙をはらはら流して, 弟の死はあまりにも無念だと言った. <结果两人都～上了绞刑台>結局二人は無実の罪で絞首台に上がった. [～气]無念さ. 理由もなく怒られること. [～冤枉]ほんとうにひどい. 例<阿弥陀佛,

〜！〉阿弥陀仏、ほんとうにひどいわ；（《紅樓夢・32》）．②むだである．効果がない．〈这个钱花得真〜！〉この金は本当にむだな遣い方をしたものだ．［〜财来〜去］〔諺〕悪銭身につかず．［〜路］むだ足；'走'とか'跑'の動詞と結ぶ．例〈跑〜〉（急いで行ったが）むだ足だった．〔動〕①無にする．そむく．〈把人家好心〜了〉好意を無にした．②ぬれぎぬを着せる．〈不要〜好人！〉よい人にぬれぎぬを着せてはならない．〈他们都〜了你〉あいつらみんなでおまえに罪を着せたのだ；（《魯・吶・薬》）．〔名〕無実の罪．ぬれぎぬ．無念．〈受〜〉無実の罪を着せられる．〈遭〜〉無実の罪を被る．

［冤诬］yuānwū〔動〕ぬれぎぬを着せる．＝'冤枉诬陷'

［冤陷］yuānxiàn〔動〕(書)無実の罪で人を陥れる．無実の罪に陥れる．〈闲来追思既往，正会枉杀了两个人，又〜了两个人〉ひまになって昔のことを追想すると、二人を殺すべきでなかったのに殺したことと、その上二人に無実の罪を着せたことに思い至る；（《京本・15》）．

［冤刑］yuānxíng〔名〕無実の刑．

［冤业］yuānyè〔名〕①業；仏教で、前世がかたき同士の悪縁をいう．夫婦の仲がうまくいかないような場合．〈前世〜〉前世の行いの報い．因果応報；（《醒世・16》）．②恨みと罪障．［〜之症］恨みや罪障でかかってしまう病．例〈忽然这日有个跛足道人来化斋，口称专治〜〉思いがけず、この日足の悪い僧が托鉢にやって来て、怨恨と罪障がもとの病をもっぱら治すのだと言った；（《紅樓夢・12》）．

［冤抑］yuānyì〔動〕(書)不当に抑え付ける．〈你这样粗暴地对待她，可是〜了她了〉あなたが彼女に対してこのような乱暴な扱いをするということは、とりもなおさず、彼女を不当に抑え付けていることにほかならない．

［冤有头，债有主］yuān yǒu tóu, zhài yǒu zhǔ〔諺〕恨みには相手がおり、負債には債権者がいる．(喩)1）敵味方の区別が明らかである．2）ものにはすべて根元・原因がある．事故が起きたらそのおもな責任者を捜さなくてはならない；'风有源，树有根'とも続く．3）何事にも相手があるものである；（《水滸・22》）．

［冤狱］yuānyù〔名〕冤罪事件．［平反〜］冤罪事件を再審して名誉回復する．

［冤冤不解］yuānyuān bù jiě〔熟〕(方)仇敵同士が恨み合う；[四川]．〈他两家闹得〜〉彼ら両家の仇敵関係は果てしない．

［冤冤相报］yuān yuān xiāng bào〔成〕恨みをもっているものが互いにその恨みを晴らし合う．互いに恨み、あだを報い合う．〈设若我作出件事来，簇簇新的〜〉もし私が事を起こせば、新たにあだの討ち合いを引き起こすこととなってしまう；（《兒女・8》）．

［冤哉枉也］yuān zāi wǎng yě ＝'冤哉枉哉'〔成〕残念無念．悔しさもいいところ．なんとも口惜しい．〈他活活被折磨致死，真真是〜！〉彼が無残にもいじめ殺されるなんて、この口惜しさはなんとも晴らしようがない．

［冤债］yuānzhài〔名〕(白)無実の罪の借り．〈偿〜〉無実の罪の借りをつぐなう；（《古今・4》）．

［冤滞］yuānzhì〔名〕(書)扱いの難しい冤罪事件．〈断〜，摘虚名〉扱いの難しい冤罪事件を処理したり、虚名をあばいたりする；（《小說》）．

［冤状］yuānzhuàng〔名〕(白)冤罪である旨を記した書面．

［眢］ yuān 目がつぶれて落ちくぼんでいる．(喩)かれている．〈〜井〉（-jǐng）かれ井戸．

［悁㊀］ yuān ①憂える．気がふさぐ．憂慮する．(書) ②腹をたてる．かっとなる．怒る．(書) //㊁ juàn

［悁忿］yuānfèn〔動〕怒る．〈发心〜〉心から怒る．

［悁悁］yuānyuān〔形〕①憂えるさま．〈中心〜〉心の中で憂え悩んでいる．②怒るさま．〈不忍〜之念〉怒りの念に耐えられない．

［悁悒］yuānyì ＝'悁邑'〔動〕(書)憂える．〈矩到数月，〜，乃开视〉（王）矩は到着して数か月の後、気がふさいだので、開けて見た；（《幽明錄》）．

［渊］（淵） yuān ①ふち．水がよどんで深い所．〈天〜之别〉雲泥の差．②深い．〈〜博〉（学問などが）深く広い．③〔名〕姓．

［渊冰］yuānbīng〔名〕(書)深い淵と薄い氷；危険をはらんでいるところ．

［渊博］yuānbó〔形〕(書)☞[字解]②．〈知识〜〉知識が該博である．知識が深く広い．〈学问〜〉学問が広く深い．〈〜的学者〉学識豊かな学者．〈〜宏通之林者〉学問に深く広く通じた人々．

［渊冲］yuānchōng〔形〕(書)深く広い．

［渊富］yuānfù〔形〕(書)深く豊かである．

［渊广］yuānguǎng〔形〕(書)（学識が）広く深い．［〜鱼大］〔成〕広大な淵には必ず大魚がいる；英明な君主には忠賢な臣がいることをいう；（《韓詩外傳》）．

［渊海］yuānhǎi〔名〕(書)深淵と大海．(喩)（内容が）深くて広いことのたとえ．〈才壮风云，义深〜〉才能は風雲のように優れ、思想は海のように深い．

［渊泓］yuānhóng〔形〕(書)深く広い．

［渊涧］yuānjiàn〔名〕（底の見えないくらい）深い谷．

［渊角山庭］yuān jiǎo shān tíng〔成〕賢人の相をいう；（任昉《王文憲集序》）．

［渊客］yuānkè〔名〕(書)泳ぎを得意とする人．

［渊默］yuānmò〔形〕(書)①夜がふけて静まりかえる．②心に秘め多く話さないさま．

［渊深］yuānshēn〔形〕(書)（学問やはかりごとが）たいへん深い．〈学识〜〉学識がとても深い．〈此人品行端正，学问〜〉この人は品行方正で、学問が深遠である；（《三俠・2》）．

［渊识］yuānshí〔名〕(書)深い見識．〈向使〜之士，必能探变化之理，察神人之际，…〉もし深い知識の持ち主であったなら、きっと変化の道理をさぐり、神と人との関係を見きわめたであろうに、…；（《任氏》）．

［渊水］yuānshuǐ〔名〕(書)淵の水．流れないで深くよどんでいる水．

［渊思寂虑］yuān sī jì lǜ〔成〕心をひそめて静かに考える．〈〜，默想曩昔之艺业，可温习乎？〉落ち着いて静かに考えて、昔修めた学業を思い出してごらんなさい、復習できそうですか；（《李娃》）．

［渊薮］yuānsǒu〔名〕(書)人や事物が多く集まる所のたとえ．〈一切罪恶的〜〉いっさいの罪悪のもと．〈这洞庭湖八百里，万山环列，连着三江，乃是盗贼〜〉この洞庭湖8百'里'は多くの山に囲まれ、三江が連なり、盗賊のはびこる所です；（《二拍・27》）．〈鄙颍川，本韩之分野，豫之〜〉私どもの潁川は、もともと韓の地域、豫の人や物が集まる所です；（《小說》）．［文坛〜］作家の集まる所．

［渊潭］yuāntán〔名〕(書)深い淵．

［渊渟岳峙］yuān tíng yuè zhì ＝'渊亭岳立'〔成〕人の品格が優れて風格がりっぱであること；（石崇《楚妃歎》）．

［渊痛］yuāntòng〔形〕(方)うずく；[四]．

［渊鱼丛爵］yuān yú cóng què〔成〕人のためにと思いながら、人を敵に回すようなことをする．本来味方である人々を離反させるようなことをする；もとは統治者の暴政のために、人民が他国に逃亡することを指した．＝'为渊驱鱼，为丛驱爵'；（《孟子・離婁上》）．

［渊源］yuānyuán〔名〕(書)淵源．根源；古い関係も表す．〈历史〜〉歴史の淵源．〈张、沈两人和我的关系，说来也颇有一段〜〉張、沈の二人と私の関係も、ちょっとしたいわれがある．〈赵秀才本也想靠着寄存箱子的〜，…〉趙秀才ももともとトランクを預けた古い関係にたよって…しようと思う；（《魯・吶・阿》）．〈见申守尧同随凤占如此亲热，以为他二人一定又有什么〜〉申守堯と随鳳占がこのように親しいのを見て、この二人はきっと何か深い関係があるのだと思った；（《官場・43》）．〈累代〜〉幾世代にわたるなじみ；（《兒女・27》）．〈使他日许逊降生，有传授〜也〉後日、許遜を降誕させ、ものごとの源を伝授します；（《警世・40》）．〔動〕由来する．〈〜于中国的美术〉中国に由来する美術．

［渊缘］yuānyuán〔名〕(書)深い縁．

［弲］ yuān 弓の中心から両端までの部分．

［痟］ yuān ①（体が）こって痛い、だるくて痛い．②憂うつである．気重である．

［蜎］ yuān ①古書で'孑孓'〔ボウフラ〕を指す．②［蜎蜎］（yuānyuān）〔形〕(書)うごめくさま．③〔動〕(方)曲げる．＝'蜷'；[四川]．〈看着钱在地上，不〜一下腰杆呢？〉金が落ちているのをみて、腰を曲げないだろうか．④〔名〕姓．

［蜎飞蠕动］yuān fēi rú dòng〔成〕虫のうごめくさま；また、昆虫たちがその性情に適して生きていること；（《鬼谷子・揣》）．

［鸢］ yuān (鳥)トビ．＝'老鹰'〈纸〜〉凧．〈〜飞鱼跃〉動物が自然のままに楽しく生きているさま．

［鸢飞戾天］yuān fēi lì tiān〔成〕天にとどくかと思われるほど高く上がる．

［鸢飞鱼跃］yuān fēi yú yuè〔成〕☞[字解]．

［鸢鲼］yuānfèn〔名〕(魚)トビエイ．

［鸢肩］yuānjiān〔動〕(書)肩をすくめる．

［鸢色］yuānsè〔名〕とび色．茶褐色．〈她穿着一件〜的外衣〉彼女は茶褐色のコートを着ている．

［鸢尾］yuānwěi ＝'鸢尾草'〔名〕(植)イチハツ．アヤメ；単子葉植物．

［鸢尾兰］yuānwěilán〔名〕(植)ヨウラクラン；ラン科．

［鸢尾蒜］yuānwěisuàn〔名〕(植)アヤメニンニク；ヒガンバナ科．

［鸳］ yuān ☞[語素]．

［鸳班］yuānbān〔名〕(白)百官；皇帝に朝見するとき、整然と居並んでいることをいう；'鹭序'と対にして用いる．〈真个是〜济济，鹭序彬彬〉まさに百官居並ぶさまは厳粛でうやうやしく、かつ優雅で礼儀正しいかぎりである；（《古今・5》）．

［鸳被］yuānbèi〔名〕(白)オシドリを刺しゅうした布団．めおと布団．＝'鸳鸯被'〈香薰〜〉めおと布団に香をたきしめる；（《金瓶梅・8》）．

［鸳兜］yuāndōu (方)＝'篼篼'（☞'篼'）；[四川]．

［鸳行鹭序］yuān háng lù xù〔成〕百官を指す．［〜簿］官職にある者の名簿．例〈腾教取〜来检看〉（馮）騰は官職者名簿をもってこさせて調べていた；（《三國・20》）．

［鸳侣］yuānlǚ〔名〕(書)おしどり；伴侶．〈愿与喜顺娘今生得成〜〉喜順娘とこの世でおしどり夫婦になりたいと願った；（《警世・23》）．

［鸳盟］yuānméng〔名〕(書)夫婦の契り．
［鸳偶］yuān'ǒu〔名〕(書)恋人．つれあい．＝'鸳侣'
［鸳帏］yuānwéi〔名〕(白)帳ᵗʸᵒ；夫婦や男女の歓楽のたとえ．<剔银灯同人～悄>灯火をかきたて，共に鴛鴦ᵉⁿᵒの帳に入ってむつみあう；(《紅樓夢·28》)．
［鸳鸯］yuānyang(又)yuānyāng〔名〕(鳥)オシドリ；夫婦のたとえ．<拆散～>二人の仲をひきさく．［～被］夫婦同衾ᵏⁱⁿの布団；(《西京雜記》)．［～蛋］(食)オシドリの卵；ゆで卵とブタひき肉の揚げ物．［～房］1)新婚夫婦のために売り出された住宅．<二百六十四套～全被准备结婚的青年人预购一空>新婚夫婦のための264戸は結婚しようとしている若者によってすべて予約された．2)新婚夫婦の部屋．［～楼］1)新婚夫婦が住宅の割りあてをうけるまで，臨時に住む住宅．2)新婚夫婦のために売り出された住宅．［～拐］(白)けまりの技の一つ；両足をそろえ，(右または左に)まりの方向を変えてける技．(例)<那高俅使个～，踢还端王>一方高俅ᵏʸᵘは'鸳鸯拐'という技を使って，端王にけり返した；(《水滸·2》)．［～会］(白)男女が座に連なる宴会．(転)花柳界．(例)<有了潘安般貌，邓通般钱，自然上下和睦，做得烟花寨内的大王，～上的主盟>潘安のような容貌ʸᵒᵘと，鄧通のような金があれば，おのずとみんなからもてて，廓ᵏᵘʳᵘの殿様となり，色里の盟主となることができる；(《醒世·3》)．［～剑］対になっている剣．［～交颈］〔成〕夫婦の仲がよいことをいう；(《列異傳》)．［～客］(白)宴会で二人の客を一つのテーブルに座らせることをいう．［～侣］夫婦．［～梅花］(植)ベニザロン．［～茉莉］(植)バンマツリ．［～鸟］(鳥)オシドリ．［～绮］オシドリの紋様が織りこんである綾絹ᵃʸᵃᵍⁱⁿᵘ．(例)<章武留交颈～一端>章武は首を交えたオシドリの紋様が織ってある綾絹1'端'を形見においていった；(《章武》)．［～瓦］2枚一組の合わせ瓦ᵍᵃʷᵃʳᵃ．(例)<～冷霜华重>オシドリのつがいのごとく組み合わされた瓦は冷えきって霜があつく降りている；(《長恨》)．［～绣出从教看，莫把金针度与人］ただ結果だけを見せて，その方法は教えない；(元好問《論詩絶句》)．〔形〕(方)(本来は対の物が)ふぞろいな，デザインの異なる；(閩)．<～手套>同上の手袋．<两只鞋子～格，哪能穿法？>二つの靴がふぞろいでは，どうして履けようか．
［鸳枕］yuānzhěn〔名〕(白)夫婦用のまくら．

［怨㊀］ yuān 恨む．憎む．∥㊁ wǎn

［鹓］ yuān［鹓鶵］(yuānchú)〔名〕(書)古代の伝説にみえる鳳凰ʰᵒᵘᵒᵘに似た鳥．

［搃］ yuān〔動〕(方)(へりを)巻く，たくし上げる；北京．<～上个贴边>バイアステープでふち取りする．<～袖口ル>そで口をたくし上げる．

［篼］ yuān［篼篼］(yuāndōu)〔名〕(方)タケ製のかご；箕ᵏⁱの形をして柄がある．<上面挂个轻飘飘的狗屎～>上にはイヌの糞ᶠᵘⁿを入れるタケかごをぶらぶらとひっかけている．(注)'鸳篼''冤篼''弱篼'とも書く．

篼篼

［嬽］ yuān［嬽嬽］(yuānyuān)〔形〕(書)しなやかで美しいさま．

［元］ yuán ①始まり．もと．起こり．第一．<～旦>☞語彙．②頭になるもの．<～首>1)元首．君主．2)大統領．③一個のまとまりをなしているもの．<单～>単元．④もととなる．主要な．<～素>☞語彙．⑤〔名〕元；朝代の名．西暦1279～1368年．⑥〔名〕(数)次元．ダイメンション．⑦〔量〕元ᵍᵉⁿ；中国の通貨の単位．公式には'圆'とも書かれる．⑧〔名〕姓．
［元白菜］yuánbáicài〔名〕(植)キャベツ．
［元柏］yuánbǎi〔名〕(植)キハダ．
［元板］yuánbǎn〔名〕元時代に刻した書籍．
［元宝］yuánbǎo〔名〕①(旧)馬蹄ᵇᵃᵗᵉⁱ銀；馬蹄形に鋳造した，銀貨の中で最も良質なもの．鋳塊．少し劣るのを'松江银子'という．'银元宝'は一般に重さ50'两'，'金元宝'は5'两'ないし10'两'．これを砕いて粒銀にしても通用した．<连忙拿了一锭大～>すぐに馬蹄銀一枚を取り出した；(《金瓶梅·11》)．［～草］(植)ツキヌキオトギリ．［～茶］旧正月にカンランの葉を2枚浮かべて客に出す茶；順調で意のままであることを象徴する．［～车］(旧)乳母車．［～枫］(植)カワヤナギ．ネコヤナギ．＝'柜(jǔ)柳'［～锭］錠型のカステラ式の菓子；表面にあめを塗る．［～筐］だ円型のかごで'馒头'をならべ，多く配達するのに用いる．［～篮］(方)両端が上にそり上がり，船底型をした小さい手かご；(閩)．［～螺丝］つまみナット．耳つきのねじくぎ．［～汤］ワンタンの入ったスープ；北京の人が年越しに食べる．南方の'馄饨汤'に似ている．［～铁］V形鉄塊．［～铁座］(機)金ます．［～头］'元宝'の形をした女性のまげ．［～鱼］(方)コイ；(閩)．＝'鲤鱼' ②(方)霊前に供える錫箔ˢᵉᵏⁱʰᵃᵏᵘ製の貨幣状のもの．また'纸钱'をいう；(閩)．
［元本］yuánběn〔名〕①もと．始め．＝'原本'(書) ②元金．③元代に刊行された本．
［元弼］yuánbì〔名〕(書)宰相．
［元菜］yuáncài〔名〕(動)スッポンの別名．
［元辰］yuánchén〔名〕(書)①元日．②吉日．
［元春］yuánchūn ＝'元旦'
［元寸香］yuáncùnxiāng〔名〕高級麝香ʲᵃᵏᵏᵒᵘ．
［元旦］yuándàn〔名〕元日．<～起，是大好的晴天>元旦からたいそう良い天気だ．
［元灯］yuándēng〔名〕①元宵ᵍᵉⁿˢʰᵒᵘ節の灯籠ᵗᵒᵘʳᵒᵘ．元宵節(旧暦正月15日)をいう．②(白)標準．基準．規範．<都是一脉流传，有个～>すべて代々脈々と受け継がれた流伝ʳᵘᵈᵉⁿであり，規範にのっとっている；(《儒林·18》)．
［元电池］yuándiànchí〔名〕(電)素電池．
［元豆］yuándòu〔名〕(植)ダイズ．
［元恶］yuán'è〔名〕(書)元凶．悪の張本人．<除～>元凶を除く．［～大憝］邪悪な人間；(《尚書·康誥》)．
［元妃］yuánfēi〔名〕(書)天子の正室．＝'王后'
［元服］yuánfú〔名〕(書)冠．
［元符］yuánfú〔名〕(書)天の下す瑞祥ᶻᵘⁱˢʰᵒᵘ．(転)帝位．<自陛下嗣守～，体临大器，…>陛下が天の示した瑞祥をうけて帝位に就かれてからは，…；(《海山·下》)．
［元府］yuánfǔ ＝'玄府'
［元辅］yuánfǔ〔名〕(書)大臣．首相．<卿以俊德，作朕～>そなたは優れた才能をもって，朕の大臣となった；(《枕中》)．
［元功］yuángōng〔名〕(書)大きな手柄．大功．<～既举，时人感叹超之先觉>大きな手柄を立てた後，その当時の人は超の先見に感嘆した；(《世說新語·識鑒》)．
［元古代］yuángǔdài〔名〕(地)原生代．
［元圭］yuánguī〔名〕(書)黒色長方形の玉；国家の瑞祥を象徴する．
［元号］yuánhào〔名〕年号．<改～为平成>元号を平成に改める．
［元亨利贞］yuán hēng lì zhēn〔成〕易で乾ᵏᵉⁿの卦ᵏᵉの四徳をいう；元は万物の始，春に属し，仁と為ⁿᵃす．亨ᵏᵒᵘは万物の長，春に属し，礼と為す．利は万物の遂(生をとげる)，春に属し，義と為す．貞は万物の成(功を収める)，冬に属し，知と為す；(《周易》)．
［元红］yuánhóng〔名〕①処女のあかし．②紹興酒の一種．
［元红酒］yuánhóngjiǔ ＝'摊饭酒'
［元胡］yuánhú〔名〕(植)エゾエンゴサク．ムラサキケマン．
［元化］yuánhuà〔名〕(書)大自然．
［元会］yuánhuì〔名〕(書)旧暦の元旦．［～日］同上．
［元吉］yuánjí〔名〕(書)①大吉．②元日．
［元奸巨恶］yuán jiān jù è〔成〕極悪非道の悪人；(《兒女·27》)．
［元件］yuánjiàn〔名〕(電)素子．機素．エレメント．ユニット．オルガン．コンポネント．＝'部件'［～厂］素子工場．［～故障率］誤字率．［电子～］電子素子．［机械～］機械要素．［逻辑～］論理素子．［无源～］受動素子．［有源～］能動素子．
［元精］yuánjīng〔名〕(書)大自然の精霊の気；また聡明ˢᵒᵘᵐᵉⁱで豊かな才知を指す．
［元酒］yuánjiǔ〔名〕(白)モチゴメの酒．
［元凯］yuánkǎi〔名〕(書)賢人．才子．のちに皇帝を補佐する大臣を称した．<张既出宦，仕进累迁，位登～>張は官吏になって昇進を重ね，元凱ᵍᵉⁿᵍᵃⁱの位にまで登った；(《述異記》)．
［元来］yuánlái ＝'原来'<～这周月仙自有个黄员外，情密甚好>もともとこの周月仙には黄員外という固く愛しあった相手がいた；(《清平·柳耆卿》)．
［元老］yuánlǎo〔名〕①国家の重臣．政界の元老．地位の高い老人．<圣上怜念～，仍赏食全俸，准其养老>皇帝は元老の労をねぎらい，現職のまま俸禄ʰᵒᵘʳᵒᵏᵘを給し，老を養うことを許された；(《三俠·19》)．［～院］元老院．②(体)ＯＢ選手．［～杯］ジュビリー·カップ；卓球．［～杯奖］スポーツで，特に優れた成績を残したベテラン·ＯＢ選手に与えられる賞．［～杯赛］ジュビリー·カップ試合；卓球．［～赛］ベテラン試合．ＯＢ杯．
［元老宝］yuánlǎobǎo〔名〕(方)大馬蹄銀；北京．［～，罗锅子］各種銀塊．
［元粒子］yuánlìzǐ〔名〕(物)素粒子＝'元质点'，'基本粒子'
［元良］yuánliáng〔名〕(書)①大なる善．大なる善を有する人．②太子．
［元亮牧］yuánliàngmù〔名〕地方官を指す；'元亮'は陶淵明のあざな．
［元龙］yuánlóng〔名〕(書)①皇帝を指す．②道教で得道者を指す．③(Yuánlóng)陳登のあざな．［～高卧］〔成〕客を粗末に扱うこと；(《三國志·陳登傳》)．［～豪气］〔成〕気魄ᵏⁱʰᵃᵏᵘの豪放なこと；(《三國志·陳登傳》)．
［元螺虫］yuánluóchóng〔名〕(動)カタツムリ．
［元麦］yuánmài〔名〕(植)ハダカムギ．＝'青稞'
［元煤］yuánméi〔名〕原炭．粗炭．切り込み炭．＝'原煤'
［元妙］yuánmiào〔名〕(書)道の理の深遠で微妙なこと．＝'玄妙'<况听得歌声大有～>まして，さっき聞いた歌声には，大いに玄妙さがあった；(《紅樓夢·120》)．
［元命］yuánmìng〔名〕(書)①61歳をいう．②大きな命令．天の命．
［元蘑］yuánmó〔名〕(植)ムキタケ．
［元母］yuánmǔ〔名〕(旧)(語)母音．＝'母音'
［元呢］yuánní〔名〕黒色の毛織り生地．

〔元年〕 yuánnián〔名〕元年.
〔元配〕 yuánpèi (書)＝'原配①' 〔～夫人〕最初の妻. ＝'发妻'
〔元气〕 yuánqì〔名〕活力. 元気. バイタリティ；人·国·組織の生命力を指す. 〈～旺盛〉元気旺盛. 〈恢复～〉元気を回復する. 〈不伤～〉活力を損なわない. 〈～伤了, 就不好恢复〉精気を損なうと回復しにくい. 〈拿上一茬收成就算缓过～〉1回の収穫を手にすれば、一息つけるというものだ. 〈然而兵燹之后, ～未复, 那里有个富户有现成的三千银子给他偷呢？〉しかし、戦禍の後、国家がまだ回復していないのに、どこに有り合わせの3千'两'の銀子を彼に盗まれるような金持ちがいましょうか；(《二十年·26》). 〈少年人不要弄弱了～〉若い者が精力を弱くするようなことはするもんじゃない；(《警世·22》). 〈耗散～〉気力を消耗する；(《古今·3》). 〔～大伤〕元気をたいへん損なうこと；(李商隠《韓碑》詩). 〔～淋漓〕精力にあふれ、はつらつたるさま；(曹植《七啓》).
〔元器件〕 yuánqìjiàn〔名〕素子.
〔元青〕 yuánqīng〔名〕ブラック；染料.
〔元曲〕 yuánqǔ〔名〕元曲；元代、北方地域に流行した演劇；'杂剧'と'散曲'を含むが、'杂剧'のみを指すこともある.
〔元日〕 yuánrì〔名〕(書)初一日. 元日. 〔～大辰〕(書)元旦と重要な節日. (例)〈非～, 陛下何尝御前殿？〉元日や重要な節日でなければ、陛下は前殿におでましになりません；(《迷樓》).
〔元戎〕 yuánróng〔名〕(書)最高司令官. 統帥者. 元帥. ＝'主将'
〔元色〕 yuánsè〔名〕①原色. ②黒色；清代に康熙帝玄燁の諱を避けて、玄を元に改めた. ＝'玄色', '元青' 〈两人穿～直裰, …〉二人は黒い直裰を着ていて、…；(《儒林·1》).
〔元身〕 yuánshēn〔名〕(白)もとの体. けがされていない体.
〔元参〕 yuánshēn〔名〕(植)ゴマノハグサ.
〔元神〕 yuánshén〔名〕①(方)事物の本質. 本来の姿；四川. 〈简直～毕露了〉本来の面目をすっかり現した. ②(方)＝'精神' ③(白)道教の用語で、修錬を経た人の魂をいう. 道を悟り仙人となった人の魂は肉体を離れて自由に往来することができるといわれている. ④(書)大神. 天神.
〔元神之府〕 yuánshén zhī fǔ〔連〕(中医)脳を指す；脳は人体のかしらであり、おもに高級中枢神経の機能活動を管轄することを説明している.
〔元声〕 yuánshēng〔名〕(音)音階の基本となる声；黄鐘をいう；黄鐘の管は十二律の基本となる.
〔元始〕 yuánshǐ〔名〕①原始. ②万物の本源. 〔～三一教门〕(白)道教のこと. 〔～天尊〕道教の神の名. 天界最高の'玉清'という仙境にいる. (例)〈比那阿弥陀佛、～的这两个宝号还更尊荣无对的呢！〉阿弥陀仏や元始天尊といった御名号よりもこの上なく尊いのだ；(《紅樓夢·2》).
〔元首〕 yuánshǒu〔名〕字解②.
〔元书纸〕 yuánshūzhǐ〔名〕毛筆習字用の一種の竹紙；浙江省産.
〔元帅〕 yuánshuài〔名〕①元帥；軍の階級. 中国ではもと'大元帅'と'元帅'の2級に分けた；日語. ②全軍を統率する将軍. 〔～升帐〕(熟)食糧·機械·鉄鋼の生産を最重点にすること；1958年大躍進中の言葉. ③デリシャス；リンゴの品種名.
〔元朔〕 yuánshuò〔名〕(書)元旦.
〔元丝银〕 yuánsīyín〔名〕(旧)'元宝'を造るのに用いた銀.
〔元祀〕 yuánsì〔名〕(書)元年.
〔元素〕 yuánsù〔名〕①要素. ＝'要素' ②(数)元. ③(物)化学元素. ＝'化学元素' ④(化)元素. 機素. 素子. エレメント；日語. 〔～分析〕元素分析. 〔～符号〕元素記号. 〔～迁移〕元素移動. 〔～周期表〕元素周期表.
〔元孙〕 yuánsūn〔名〕玄孫. ＝'玄孙'
〔元夕〕 yuánxī ＝'元宵节'(☞'元宵①')
〔元相〕 yuánxiàng〔名〕(書)丞相.
〔元宵〕 yuánxiāo〔名〕①旧暦1月15日の夜；旧時はこの日を'上元节'といったので、その晩を'元宵'という. 〈老师宽住一二日, 过了～, 耍耍去不妨〉長老、一両日ごゆっくりなさって、元宵節を過ごしかたがた、遊んでいかれてはいかがですか；(《西遊·91》). 〔～节〕元宵節；唐代に始まり、この日の晩には観灯の風俗がある. ＝'灯节', '上元节' ②モチゴメで作った団子；あんが入っており、多くはゆでて食べる. もとは元宵節の食べ物.
〔元凶〕 yuánxiōng〔名〕元凶. 張本人. ＝'祸首'
〔元绪〕 yuánxù〔名〕(白)亀の異称. 〔～公〕大きな亀をいう. (喩)妓楼に働く男をいう. 妓夫.
〔元勋〕 yuánxūn〔名〕①元勲. 国家に大功のある人. 功労者中の第一人者. 〈待郭槐犹如开国的～一般〉郭槐を遇することまるで開国の元勲のようでした；(《三俠·1》). 〔革命～〕革命の元勲. 〔开国～〕開国の元勲. ②国家に対する大功.
〔元夜〕 yuányè (書)＝'元宵①', '元节'
〔元音〕 yuányīn〔名〕(旧)(語)母音. ＝'母音'
〔元由〕 yuányóu ＝'原由'
〔元鱼〕 yuányú〔名〕(動)スッポン. ＝'鼋鱼'(☞'鼋①')
〔元元〕 yuányuán〔名〕(書)人民.
〔元元本本〕 yuányuánběnběn ＝'原原本本', '源源本本'(☞'原本(形)')；(班固《西都賦》).
〔元元之民〕 yuányuán zhīmín〔連〕人民. 民衆；(《戰國策·秦策》).
〔元月〕 yuányuè〔名〕(書)正月. ＝'正月'
〔元宰〕 yuánzǎi〔名〕(書)①首相. ②首謀者.
〔元正〕 yuánzhēng〔名〕(書)元旦.
〔元质点〕 yuánzhìdiǎn〔名〕(化)素粒子. 基礎粒子. 〔～论〕素粒子論.
〔元子〕 yuánzǐ〔名〕(書)皇帝の正室に生まれた長男. 〈吾以汝是～, 早有立意〉私はおまえが長子であることによって、早くから位に就ける気持ちがあった；(《小説》).
〔元自〕 yuánzì〔副〕(白)もともと. 始め. ＝'原来'
〔元祖〕 yuánzǔ〔名〕(宗)一宗の創始者；仏教語.

〔邧〕(䢋)

yuán 昔の県名；今の陝西省澄城県.

〔沅〕

yuán 〔沅江〕(Yuánjiāng)〔名〕川の名；貴州に発し、湖南省の洞庭湖に入る.

〔芫㊀〕

yuán (植)フジモドキ. サツマフジ. 〈～花〉同上. // ㊁ yán
〔芫花〕 yuánhuā〔名〕(植)☞字解；中薬としても用いる. 通便·利尿·祛痰薬.
〔芫菁〕 yuánjīng〔名〕(植)カブ.
〔芫茜〕 yuánqiàn〔名〕(方)中国パセリ. コエンドロ. ＝'芫荽 yánsui(又)yánsuī'；広.

〔园〕(園)

yuán ①(～子·ㇾ)*〔名〕園. 畑. 〈花～ㇾ〉花畑. 〈果～〉果樹園. 〈菜～〉菜園. ②(～子·ㇾ)〔名〕人々が遊んだり楽しんだりできる所. 〈公～〉公園. 〈动物～〉動物園. ③〔名〕姓.
〔园地〕 yuándì〔名〕①'菜园、花园、果园'などの総称. 〔农业～〕農業菜園. ②活動範囲のたとえ. 〈艺术的～〉芸術の園. 〈祖国已经为科学家开辟了广阔的～〉祖国はすでに科学者のために広い活動の場を開いた.
〔园丁〕 yuándīng〔名〕①庭師. 園芸職人. ②多く小学校の先生を指す. 〈人们称赞她是教育战线上的辛勤的～〉人々は彼女を教育戦線における勤勉な'园丁'だと称賛する.
〔园儿〕 yuán'ér〔名〕幼稚園児.
〔园工〕 yuángōng ＝'园丁①'
〔园公〕 yuángōng〔名〕(白)庭の管理人. 園丁. 〈孟夫人与女儿商量停当了, 唤～老欧到来〉孟夫人は娘との相談が済むと、園丁の老欧を呼びよせた；(《古今·2》).
〔园景〕 yuánjǐng〔名〕庭の景色.
〔园葵〕 yuánkuí〔名〕(書)庭の野菜. 〈好味止～, 大欢止稚子〉おいしいものはただ庭の野菜だけ、そして大いなる楽しみは我が家の子どもだけである；(陶潜《止酒》詩).
〔园吏〕 yuánlì〔名〕(白)庭園の世話をする小役人. 〈尔既能诗, 决非～之女, 果何人也？〉あなたが詩がおできになるとすれば、庭番の娘などではありますまい、いったいどなたですか；(《警世·10》).
〔园里选瓜〕 yuánli xuǎn guā〔歇〕ウリ畑でウリを選ぶ. (喩)('越选越差'と続き)(はじめによいものを選んでいるので)選べば選ぶほど悪くなる；ますますだめになるの意. 選れば選り屑.
〔园林〕 yuánlín〔名〕①草花や樹木を植えて、憩いの場所にした地区. 庭園. 〔～化〕(林)園林化. 〔～建筑〕(林)園林建築. 〔～设计〕造園設計. 〔～艺术〕園林芸術. 造園技術. ②菜園. 〈～化〉農業のやり方を菜園のやり方の方向に向ける.
〔园陵〕 yuánlíng〔名〕御陵. 〈忽报有中使押领内家三十人往～, 以备洒扫〉急に宦官が宮女30人を護送して御陵にでかけ、掃除をさせるという知らせがあった；(《無雙》).
〔园庐〕 yuánlú〔名〕(書)田園と草庵.
〔园门〕 yuánmén〔名〕庭園の門.
〔园圃〕 yuánpǔ〔名〕園圃；'菜园'〔野菜畑〕·'花园'〔花園〕·'果园'〔果樹園〕などの畑.
〔园墙〕 yuánqiáng〔名〕庭園の塀、壁. 〈～根底〉庭園の塀、垣根のそば、また根もと；(《警世·37》).
〔园寝〕 yuánqǐn〔名〕(書)陵.
〔园容〕 yuánróng〔名〕公園の姿·形；配置·衛生状態など. 〈清新整洁的～〉すがすがしく清潔で整然とした公園の姿.
〔园田〕 yuántián〔名〕蔬菜畑. 果樹園. 〔耕作～化〕一般の田畑を丹念に耕し手入れをするように心掛けること.
〔园庭〕 yuántíng〔名〕(書)庭. 庭園.
〔园头〕 yuántóu〔名〕(方)廟で菜園を管理する者の頭；山東.
〔园屋〕 yuánwū〔名〕(白)庭と家. 家屋敷または屋敷内の家.
〔园艺〕 yuányì〔名〕園芸；日語. 〔～家〕園芸家. 〔～品种〕園芸品種. 〔～学〕園芸学. 〔～作物〕園芸作物.
〔园囿〕 yuányòu〔名〕(書)①植物園、または動物園. ②園林. 庭園. 〈大兴～, 专务游乐, 不以朝政为事〉大規模な庭園を造り、もっぱら遊楽にふけり、朝廷の政治を顧みなかった；(《醒世·3》).
〔园宅〕 yuánzhái〔名〕(書)庭園と邸宅.
〔园中〕 yuánzhōng〔名〕畑の中. 庭の中. 屋敷の中. 〈摘我～蔬〉私の畑で出来た野菜を摘みとる；(陶潜《讀山海經》詩).
〔园主〕 yuánzhǔ〔名〕(旧)畑の主.

[园子] yuánzi〔名〕① ☞ 字解 ①. [～地]家のまわりの畑. ② 旧 墳園. 墓所. ③ 旧 園丁. 庭師.

[员㊀] yuán ① ある仕事あるいは学習に携わっている人. 〈学～〉学生. 研修員. 〈演～〉出演者. ② 団体組織の構成分子. 〈团～〉団員. 〈会～〉会員. ③〔量〕武将・人員を数える. 〈一～大将〉一人の大将. 〈两～神将驱提白圣母来〉2名の神将が白聖母を引っ立ててまいりました;(《清平・洛陽》). ④ 周囲. 〈幅～〉境域. 領域. // ㊁ yún, ㊂ yùn

[员弁] yuánbiàn〔名〕旧 ① 文武の官員. 低い地位の武官, 兵士. 〈所有出力～, 叩求宪恩〉すべての力を尽くした武官には恩賞を賜りたい;(《官場・56》). ② 下級官吏, 側近, 副官のたぐい.

[员次] yuáncì〔名〕定員と序列. 官位.

[员额] yuán'é〔名〕定員. 定数.

[员工] yuángōng〔名〕職員と労働者. [铁路～]鉄道関係の職員労働者.

[员官] yuánguān〔名〕星の名;二十八宿の一つ.

[员领] yuánlǐng = '圆领②'

[员录] yuánlù〔名〕書 名簿.

[员缺] yuánquē〔動〕旧 定員が欠ける. 欠員となる.

[员冗] yuánrǒng〔名〕書 余剰人員.

[员司] yuánsī〔名〕① 職員. ② 旧 官公吏;政府機関の中下級役人を指す. [小～]下級官公吏.

[员外] yuánwài〔名〕旧 ① 昔の官職. = '员外郎';郎官の定員外として設けられた. 〈凡有斜封待阙～等官, 悉请停罢〉売官により奥むきより推挙された待命の者や定員外の官があれば, みなやめてしまうようこいねがいます;(《升平》). ② 地主豪紳の類の尊称;宋代には商人に対しても用いた;多く 旧. 〈那母女显然是～财主人家的妻女, 从神气上就可看出的〉その母娘は明らかに金持ちの家の妻と娘であることは, その感じから知ることができる. 〈这是李～送的, …〉これは李員外さまからのいただきもの, …;(《紅楼夢・78》). 〈王庆将家伙什物, 胡乱变卖了, 交还了胡～家赁房〉王慶は家財道具をたたき売って, 胡員外に借家を引き渡した;(《水滸・102》). 〈俺们这里有几贯钱的人, 都称他做～, 无过是个土财主, 没品职的〉私たちのところに相当な金をもっている人がいて, みなこの人を員外と呼んでいたが, ただ土地の富豪にしかすぎず, 官位等級はなかった;(《元曲・灰闌記・2》).

[垣] yuán ① 垣. 低い土塀. 〈～堵〉☞ 垣堵. 〈城～〉城壁. 〈逾～〉塀を越す. 〈断瓦颓～〉割れたかわら, 崩れた土塀;住む人もなく荒れ果てたさまのたとえ. ② 町. 都会. = '城' 〈省～〉省城. 省都. ③〔名〕姓.

[垣堵] yuándǔ〔名〕めぐらしてある低い塀.

[垣墙] yuánqiáng〔名〕垣. 垣根. 〈一边是低的～, 一边是假山〉一方は低い垣根で, 一方は築山である.

[垣衣] yuányī〔名〕書 塀の上のコケ.

[垣墉] yuányōng〔名〕書 垣や塀.

[爰] yuán ① そこで. = '于是' 〈～书其事以告〉そこで事件を書き留めお知らせする. ② どこ. = '何处', '哪里' ③ 取り換える. あらためる. ④〔名〕姓.

[爰居] yuánjū〔動〕書 住まいをうつす.

[爰立] yuánlì〔動〕書 宰相に任ぜられる.

[爰书] yuánshū〔名〕書 供述書. 〈～议后且相忘〉供述書も事件の吟味がすめば忘れられてしまう;(《姻緣・5》).

[爰田] yuántián〔動〕書 いままで公に入っていた税を人々にほうびとして分け与える.

[爰爰] yuányuán〔形〕書 ゆっくりしたさま.

[袁] yuán〔名〕姓.

[袁大脑壳] yuándànǎoké 方 = '袁头';四川. 〈忙从包里摸出三个～的银元〉忙しく包みから1 '元' 銀貨3枚をさぐり出す.

[袁大头] yuándàtóu 方 = '袁头' 〈足足花了一百五十块吹得响的～, 方把这宝贝弄到手〉まるまる150 '元' の, 吹けば音をたてる(正真正銘の) '袁大头' をつかって, やっとこの宝物を手に入れた.

[袁世凯当皇上] Yuán Shìkǎi dāng huángshang〔歇〕('好景不长' と続き)袁世凱が天子になる, よいことは長く続かない;袁世凱が1911年大総統になり, 1915年末に皇帝と称し洪憲元年としたが, 1916年3月に退位させられ, 83日しか皇帝の座にいなかった.

[袁世凯脑袋] Yuán Shìkǎi nǎodai〔熟〕= '袁头'

[袁头] yuántóu〔名〕民国初年発行の袁世凱を刻した1 '元' 銀貨. = '袁大头'

[原] yuán ① 初めの. もとの. 〈～稿〉原稿. 転 加工されてない. 〈～油〉原油. ② もとの. 〈～作者〉原作者. ③〔副〕もとは. もともと. 〈这话～不错〉この話はもともと正しい. 〈～打算去请他〉そもそも彼を呼びにいこうと思っていたのだ. ④ 了承する. 許す. 〈情有可～〉情状酌量の余地がある. ⑤ 原. 平坦な所. 〈平～〉平原. 〈高～〉高原. 〈草～〉草原. ⑥ = '塬' ⑦〔副〕方 もとどおり. 再び. 相変わらず. = '依旧';圏, 又 旧. 〈你可要这花～上枝头么?〉この花をもとどおり枝にもどしたいとお思いですか;(《醒世・4》). 〈李逵依然～又去睡了〉李逵はまたもとのように行って眠ってしまった;(《水滸・53》). ⑧ 原因などを追求する, 推量する. 〈～卜者之意〉占った人の意向をおしはかる;(《古銘》). ⑨〔名〕姓.

[原案] yuán'àn〔名〕原案.

[原班人马] yuánbān rénmǎ〔熟〕もとどおりのメンバー. 最初のときと同じ顔ぶれ.

[原版] yuánbǎn〔名〕印 書籍のもとの版本. 原版. [～片] 映 原フィルム. [～书] 印 原本.

[原被事主] yuánbèi shìzhǔ〔連〕訴訟事件の原告と被告両当事者. = '原被两造'

[原本] yuánběn〔名〕① 原本. = '底本', '原稿' ↔ '传抄本' [～货样] 商 原見本. ② 初刻本. = '初刻本' ↔ '重刻本' ③ (翻訳のときの)テキスト. ④ 事物の起源. ⑤ 事物の由来. ⑥〔名〕旧 元金. もとで. 〔形〕ありのままの. (事の)一部始終;不変. 畳 〈～原样的事实〉赤裸々な事実. 〈原原本本的事实〉ありのままの事実. 〈～地执行联合声明〉文字どおり共同声明を実行する. 〈他～地记了个仔细〉彼は一部始終詳しく記録した. 〈原原本本地把事情原委告诉了伙伴们〉事のいきさつを仲間たちにありのまま話した. 〈把事故的经过原原本本讲了一遍〉事故の経過をありのままにひととおり話した. 〔副〕もともと. = '原来', '本来' 畳 〈他～是干庄稼活的〉彼はもともと畑仕事をしていた人だ. 〈正如对别件事一样, 他的热心～是很小的一会儿〉ちょうどほかの事に対するのと同様に, 彼の意欲はもともとほんのしばらくしか続かない.

[原璧归赵] yuán bì guī Zhào〔成〕和氏の璧を完全なまま趙の国に返す;借りた物を元のままの形で返す. = '完璧归赵';(《史記・廉頗藺相如列傳》). 〈这礼物还需要～〉この贈り物はやはりそっくりそのまま返さなければならない.

[原边] yuánbiān〔名〕電 一次側. [～阻抗] = '原方阻抗'

[原标准] yuánbiāozhǔn〔名〕機 一次標準.

[原波形] yuánbōxíng〔名〕機 原波形.

[原部队] yuánbùduì〔名〕軍 親部隊.

[原材] yuáncái〔名〕林 生材.

[原材料] yuáncáiliào〔名〕原料と材料. [～工业]素材工業. 原材料工業. [～强度]素材強度. [～消耗]生産過剰で消耗した原料費.

[原蚕] yuáncán〔名〕夏蚕.

[原差] yuánchāi〔名〕旧 以前一度派遣した下役人. 〈着～〉同上を遣わす;(《醒世・34》).

[原产地] yuánchǎndì〔名〕本場. 原産地. [～证明书] 貿 原産地証明書. = '来源证'

[原肠] yuáncháng〔名〕生 原腸. [～胚]腸胚.

[原成差价] yuánchéng chājià〔連〕ある一定の市場, 時間における原料の買いあげ価格と製品の小売価格との差額.

[原成科] yuánchéngkē〔名〕原料・成品課.

[原成岩] yuánchéngyán〔名〕地 原成岩石.

[原尺寸] yuánchǐcun〔名〕建 現寸. フルサイズ.

[原虫] yuánchóng〔名〕医 病原虫.

[原初] yuánchū〔形〕最初. もともと. 〈她～不像现在这样爱说爱笑〉彼女は元来, 今みたいによくしゃべったり笑ったりする人ではなかった.

[原处(儿)] yuánchù(r)〔名〕もとの場所. 〈图书看完后请放回～〉本は見終わったら, もとの場所にもどしてください.

[原词] yuáncí〔名〕原告の訴状. 〈把～与你销讫便了〉差し出された訴状をおまえたちに与え, 取り消すことにしよう;(《古今・1》).

[原大] yuándà〔名〕印 原寸. [～照相版]フォトスタット.

[原胆酸] yuándǎnsuān〔名〕医 アポコリン酸.

[原道(儿)] yuándào(r)〔名〕もとの道. 〈顺着～跳到自己院子里来〉もと来た道にそって自分の中庭にとびこんだ.

[原底] yuándǐ〔副〕方 もともと. = '本来', '原来';圏, 四. 〈～应该实梗哟〉もともとこうであるべきだ.

[原底(儿)] yuándǐ(r)〔名〕① もとになるもの. 基礎. (事の)土台. 根. ② 印 原版.

[原底子] yuándǐzi〔名〕① 原稿. 草稿. 底稿. ② 旧 原籍地. = '老底子' 〈我～没有家〉私は原籍に家はございません;(《老殘・13》). 〔副〕方 = '原底';圏. 〈～倪搭该位阿姐蛮要好格哟〉もともと私はこの娘さんととても仲がよかったのだ.

[原地] yuándì〔名〕① もとの位置. もとの場所. 〈不要在～打圈子!〉いつまでも同じ所で堂々巡りをしていてはだめだ. ② その場. 〈停止前进, ～休息!〉前進をやめ, その場で休息. [～换班]現場交代. [～扣球] 体 スタンディング・スパイク;バレーボール. [～跑步] 体 駆け足足踏み. [～抢球] 体 スタンディング・タックル;サッカー. [～稍息]整列休め;号令. [～踏步][～踏步走!]足踏み始め;号令. [～土壤] 林 原地土壌. [～休息]その場で休息;号令.

[原点] yuándiǎn〔名〕① 数 原点. ② 測 基点.

[原电池] yuándiànchí〔名〕電 一次電池.

[原电机] yuándiànjī 機 = '原动机'

[原电路] yuándiànlù〔名〕電 一次回路.

[原电压] yuándiànyā〔名〕電 一次電圧. = '初级电压'

[原顶原] yuán dǐng yuán〔熟〕もと借りたものと同じものを返す. 〈该你多少, 还的时候～〉きみからいくら借りたか, 返すときはその

金額どおり返す.

〔原定〕 yuándìng ＝'原订' 〔動〕もとから定めておく. もともと計画している；多く 形·補. 〈完成～的计划〉本来の計画を完遂する.

〔原动机〕 yuándòngjī 〔名〕(機)原動機.

〔原动力〕 yuándònglì 〔名〕原動力；日語. 〈充分发挥全厂职工的～〉全工場従業員の原動力を充分に発揮させる.

〔原动系统〕 yuándòng xìtǒng 〔連〕(通)アジェント·システム

〔原动轴〕 yuándòngzhóu 〔名〕(機)原動軸.

〔原鹅〕 yuán'é 〔名〕(鳥)サカツラガン.

〔原发性〕 yuánfāxìng 〔形〕(医)原発性(の)；不完. 〔～非典型肺炎〕原発性非定型肺炎. 〔～肺化脓症〕原発性肺化膿ﾉｳ症. 〔～结核〕原発性結核.

〔原反应〕 yuánfǎnyìng 〔名〕(化)プライマリー·リアクション.

〔原犯〕 yuánfàn 〔名〕(法)初犯；犯罪を２度以上犯した者の最初の犯罪. 〈该犯的～是贪污公款〉当犯人の初犯は公金横領であった.

〔原方阻抗〕 yuánfāng zǔkàng 〔連〕(電)一次インピーダンス.

〔原防〕 yuánfáng 〔名〕原駐屯地.

〔原封(儿)〕 yuánfēng(r) 〔名〕封を切ってないもの. 広くもとの様相を保持して、改変を加えてないものを指す. 〈～维持不动〉これまでどおりもちこたえる. 〈他～的把公事全给邱先生送回〉彼はそのままの形で公務を全部邱先生にもどした. 〔～货〕 1)まだ封を切っていない品物. 2)＝'处女'；下品な言い方. 〔～烧酒〕混じり物のないしょうちゅう. 〔～不动〕〔成〕封を切ってない. 手を触れていない. もとのまま；(《元曲·王仲文·救孝子·4》). 例〈他～把东西还了回来〉彼は手を触れずにそのまま物を返してきた. 例〈～还在那里〉そっくりまだそこにある. 例〈～地接收〉そっくりそのまま接収する. 〔～没动〕＝'原封不动' 例〈干了一年, ～〉一年間やったが、全然変わらなかった. 例〈好好的～, …〉ちゃんと封ももとどおりになっており、…；(《紅樓夢·61》). 〔～未动〕＝'原封不动' 例〈这两年来因为年岁的增长, 他的性情也有了一些改变, 然而大体上还是'～'〉この２, ３年来、年齢が高くなったために彼の性質も少し変わりはしたが、しかし大体はやはりもとのままである. 〔～退回〕手をつけず返却する. 〔～原样〕(方)もとの姿のまま；四川. 例〈维持着一个小小的～的环境〉ちっぽけなもとのままの環境を維持する.

〔原辅料〕 yuánfǔliào 〔名〕原料と補助材料.

〔原复〕 yuánfù 〔副〕(白)また. もとのように. 〈轻轻闭上窗儿, ～睡下〉そっと窓を閉じると、またもとのように床についた；(《醒世·16》).

〔原钢〕 yuángāng 〔名〕(機)粗鋼.

〔原稿〕 yuángǎo 〔名〕① 原稿. 〈这本书的～已经遗失了〉この本の原稿はもうなくなっている. 〔～纸〕原稿用紙. ② 原画. 〔～架〕(印)原図枠.

〔原告〕 yuángào 〔名〕(法)原告. ＝'原告人' 〈那个是～, 那个是被告, 从实说来〉どちらが原告で、どちらが被告か、いつわりなく申せ；(《元曲·竇娥冤·2》). 〔～证人〕(法)原告証人.

〔原鸽〕 yuángē 〔名〕(鳥)カワラバト.

〔原个头〕 yuángètóu 〔形〕(方)交情が深く厚い. 親密な；不完；(閩). 〈老李和我父亲是～朋友〉老李は私の父の親しい友人です.

〔原根〕 yuángēn 〔名〕(数)原始根.

〔原根儿〕 yuángēnr 〔名〕始め. もともと. 〈这两个人～就不是当领导的料儿〉この２人はもともと指導者になる器じゃなかった.

〔原故〕 yuángù (又) yuángu 〔名〕①＝'缘故' 〈他避人也是因为怕人说闲话的～〉彼が人を避けるのも、人にかげ口をたたかれるのを恐れてのことだった. 〈她为了母亲和妹妹的～牺牲了自己〉彼女は母と妹のためという理由で自分を犠牲にした. ② (白)変事. 〈又怕一时有什么～〉また、少しの間に何か変事があってはと案じた；(《紅樓夢·97》).

〔原官〕 yuánguān 〔名〕(官吏としての)前職. もとの官職. 〈他被平反后恢复了～原薪〉彼は冤罪ｴﾝｻﾞｲが晴れて無罪となった後、前職に復帰、従来の給与にもどった.

〔原惯性力〕 yuán guànxìnglì 〔連〕(機)一次慣性力.

〔原光电流〕 yuán guāngdiànliú 〔連〕(電)一次光電流.

〔原硅酸〕 yuánguīsuān 〔名〕(化)正ケイ酸. 〔～钙〕ケイ酸二石灰塩.

〔原函数〕 yuánhánshù 〔名〕(数)原始関数. 積分.

〔原何〕 yuánhé (白)＝'缘何' 〈此钗乃吾妻首饰, ～也在此？〉このかんざしはわが妻が身につけていたもの；どうしてここにあるのか；(《警世·11》).

〔原核生物〕 yuánhé shēngwù 〔連〕原核生物.

〔原红〕 yuánhóng 〔名〕原紅色.

〔原话〕 yuánhuà 〔名〕① もとの言葉. 〈我向您转达的是她的～〉あなたにお伝えしたのは彼女の言ったとおりの言葉です. ② 原文. 〈论文中的引文必须是著者的～〉論文中の引用文は必ず著者の原文でなければならない.

〔原基〕 yuánjī 〔名〕(動)原基. 原始細胞.

〔原鸡〕 yuánjī 〔名〕① (鳥)セキショクヤケイ. ② ニワトリの祖先. 〈～更是常常啼叫着'茶花两朵'〉ニワトリの祖先はいつも'茶花两朵'〔ツバキの花２輪〕と鳴いていた.

〔原级〕 yuánjí 〔名〕(語)原級.

〔原籍〕 yuánjí 〔名〕原籍. 本籍. 〈～浙江, 寄籍北京〉原籍は浙江ｾｯｺｳで、北京に寄留している. 〈发还～, 择夫另嫁！〉原籍にもどして、夫を選んで新たに嫁ぎなさい；(《警世·24》).

〔原寄〕 yuánjì 〔形〕発信した. 発信もと(の)；不完. 〔～地〕発信地. 〔～国〕発信国. 〔～局〕発信局.

〔原价〕 yuánjià 〔名〕① 原価. 仕入値段. 〈按～出售〉原価で売り出す. 〈我愿～相让〉私は原価でお譲りします. 〈亏～〉元値を損する、元値をきる；(《醒世·1》). 〔基本～〕(商)基準値段. 〔进货～〕(商)仕入原価. ② 元来の定価.

〔原件〕 yuánjiàn 〔名〕もとの物. 原物. オリジナル. 〈这些艺术品的～大都在博物馆里〉これらの芸術品の原物はおおかたは博物館にある.

〔原胶〕 yuánjiāo 〔名〕ニカワの原料.

〔原焦油〕 yuánjiāoyóu 〔名〕粗タール. ＝'原料焦油'

〔原旧〕 yuánjiù (方)〔名〕＝'原来', '原先'；(閩), 又(白). 〈这罐子～便有裂痕〉このかめにはもともとひびがはいっていた. 〈只要我的～东西, 要银子作什么？〉わしのもとの品がもどりさえすればいいので、銀なんかもらってどうするんだい；(《三俠·88》). 〔副〕もとどおり. 依然として. ＝'仍旧', '依旧'；(閩), 又(白). 〈衣裳～放拉箱子里〉衣服はもとどおり箱の中に入れておく. 〈求大爷～放小的在外头伺候罢〉どうかおまえさま、これまでどおり私を表でご奉公させてください；(《紅樓夢·88》).

〔原旧儿〕 yuánjiùr (方)＝'原来'；(北). 〈他～不想去北京, 你这一说, 就更不想去了〉彼はもともと北京へ行きたがらないんだから、きみがこう言ったら、いっそう行きたがらなくなる.

〔原菊〕 yuánjú 〔名〕(植)ノジギク.

〔原卷〕 yuánjuàn 〔名〕試験のもとの答案.

〔原卡因〕 yuánkǎyīn 〔名〕(医)オルトカイン.

〔原考〕 yuánkǎo 〔名〕この前の試験.

〔原口动物〕 yuánkǒu dòngwù 〔連〕(動)前口動物.

〔原矿〕 yuánkuàng 〔名〕原石.

〔原矿石〕 yuánkuàngshí 〔名〕粗鉱.

〔原来〕 yuánlái 〔名〕もともと. はじめ. 最初. ＝'起初' 〈他还住在～的地方〉彼はまだもとの所に住んでいる. 〈这块地因为碱性太大, ～连青草都不长〉この土地はアルカリ性が強すぎるので、もとは雑草さえも生えなかった. 〈他～不喝酒, 现在可喝了〉彼はもともと酒を飲まなかったが、今は飲むようになった. 〈他此时这才明白～远在上海的打仗也要影响到他的小铺子〉彼はこの時、もともと遠くの出来事だった上海の戦争が、彼の小さな店にも影響するのだということがわかった. 〔～档儿〕(古着を売買するとき)もとのままで手を加えていないこと. 〔～位置〕ホーム·ポジション. 〔副〕もともと. なんと. なるほど；不明のことが急に明らかになったとき、真実·事実を発見したことを表す. 〈我说夜里怎么这么冷, ～是下雪了！〉夜どうしてこんなに寒いのかと思ったら、なんだ雪が降っていたのか. 〈我以为是谁, ～是你呀！〉だれかと思ったら、なんだきみだったのか. 〈他没到这里来我觉得奇怪, ～是他病了〉彼がここへ来ないのをおかしいと思っていたが、それもそのはず彼は病気だった. 〈～就是武大郎的娘子〉おや、武大郎さんの奥様でいらっしゃいますか；(《金瓶梅·3》). 〔～如此〕なるほどそうですか. 例〈～, 是小弟错怪了, 请恕罪！〉なるほどそうだったのですか、私の誤解でした、お許しください.

〔原理〕 yuánlǐ 〔名〕① 原理；日語. 〔～图〕概念図. 概略図. ② (数)セオレム. プリンシプル.

〔原粒〕 yuánlì 〔名〕(機)原粒.

〔原粮〕 yuánliáng 〔名〕未加工の食糧.

〔原谅〕 yuánliàng 〔動〕了承する. 容認する. かんにんする. 大目にみる；そこつ·過失などを許して責めない. 〈～他们的缺点〉彼らの欠点を容認する. 〈请多多～！〉どうかお許しください. 〈请～为荷！〉ご諒恕ﾘｮｳｼﾞｮください. 〈谨祈～是荷！〉なにとぞご了察願います. 〈不过我们那时候对于他还有点～, …〉しかしそのときは彼に対してはまだ許せるところがあった、…. 注 時に分離型をとる. 〈请原个谅吧！〉どうかご了承ください.

〔原料〕 yuánliào 〔名〕① 原料. 〈～、半成品与成品比价〉原料、半成品、完成品間の価格の比例関係. 〈新添的各种～〉新しく増やされた各原料. 〈浪费～〉原料を浪費する. 〔～单位消耗量〕(化)原料原単位. 〔～废蜡〕(石)スロップ·ワックス. 〔～基地〕原料基地. 〔～焦油〕原料タール. 〔～煤〕(鉱)コークス. 〔～气〕(化)フィード·ガス. 〔～生铁〕原料銑. 〔～石蜡〕(機)スロップ·ワックス. 〔～消耗〕原料消費. 〔～油〕原料油. ② 素材. 〈文学艺术的～〉文学芸術の素材.

〔原羚〕 yuánlíng 〔名〕(動)ガゼル；チベット高原·青海·甘粛·四川·内モンゴル自治区に産するカモシカの類.

〔原路〕 yuánlù 〔名〕もとの道. もと来た道. 〈走～〉もと来た道をたどる.

〔原猫〕 yuánmāo 〔名〕(動)アジアゴールデンキャット.

〔原毛〕 yuánmáo 〔名〕(紡)原毛.

〔原貌〕 yuánmào 〔名〕① 本来のようす. ② (土)自然形.

〔原煤〕 yuánméi 〔名〕原炭. 粗炭. 切り込み炭. ＝'元煤' 〔～仓〕石炭庫. 〔～产量〕原炭産出量.

[原媒人] yuánméirén 〔名〕最初の仲人.
[原镁石] yuánměishí 〔名〕(鉱)マグネシア.
[原梦] yuánmèng 〔名〕夢占い. ＝'圆梦' 〈解～〉夢占いを判じる.
[原棉] yuánmián 〔名〕原綿.
[原名] yuánmíng 〔名〕原名. もとの名. 〈～叫什么？〉原名は何か. 〈鲁迅～周树人, 字豫才〉魯迅は本名を周樹人といい、字を豫才という.
[原模] yuánmú 〔名〕(機)原模型. 主模型.
[原木] yuánmù 〔名〕(林)原木. 丸太. [～剥皮机]原木剝皮機. [～池]貯木池. [～处理]原木処理. [～等级]原木等級. [～号印]木印. [～滑道]木修羅. [～计数]丸太計数. [～铗具]丸太はさみ. [～框锯]大割り竪のこ. [～楞台]土場盤台. [～跑车][～运转车]送材車. [～装机]積み込み機.
[原牛] yuánniú 〔名〕(動)原牛;ヨーロッパ家畜牛の先祖.
[原盘] yuánpán 〔名〕(方)ありのまま. 〈把你所知道的～说出来吧〉あなたの知っているありのままを言ってください.
[原盘日月] yuánpán rìyuè 〔連〕もとの生活. これまでの生活. 〈孩子能守着～就好〉子どもがこれまでの生活をそのままやっていければそれでよい.
[原判] yuánpàn 〔名〕原判決. 〈推翻了～〉原判決をくつがえした.
[原泡茶] yuánpàochá 〔名〕(方)最初にいれたお茶. 真新しい茶の葉によるお茶;二番出しではないお茶;(囲).
[原配] yuánpèi 〔名〕①最初の妻. 正妻. ＝'元配' ②その器具に本来付属した部分品.
[原聘] yuánpìn 〔名〕以前与えた結納金. 前の結納金.
[原起] yuánqǐ ＝'原先' 〈这病本不甚重, ～只是一点ㄦ火气, …〉この病気はもともとひどく重いのではなく、ただ少しばかりののぼせが、…; (《老残・3》).
[原契] yuánqì 〔名〕もとの契約書. 本来の証文.
[原器] yuánqì 〔名〕(機)一次標準器. 原器.
[原前] yuánqián 〔名〕(方)以前;[四川]. 〈～都还好〉以前はみなうまくいっていた.
[原钱] yuánqián 〔名〕(白)身代金.
[原禽] yuánqín 〔名〕原野に生息するキジ・スズメ・ウズラなど; '水禽'に対し.
[原青] yuánqīng 〔名〕原青色.
[原情] yuánqíng 〔名〕本来の事情. 〈这件事我不知～, 还是你接着处理吧！〉私は本件の元の事情を知りませんので、やはりあなたが続けて処理してください.
[原球茎] yuánqiújīng (植)＝'原躯'
[原躯] yuánqū 〔名〕(植)プロトコーム.
[原曲线] yuánqūxiàn 〔名〕(機)処女曲線.
[原ㄦ茶酸] yuánrchásuān 〔名〕(化)プロトカテク酸.
[原人] yuánrén 〔名〕原人. 猿人. ＝'猿人'
[原任] yuánrèn 〔動〕もと勤めていた. 〈她～一所中学的校长, 听说最近被提升为县文教科副科长了〉彼女はもとある中学校の校長をしていたが、聞くところによると、最近県の文教課の副課長に昇格したという. 〔名〕先任. [～官]もとの官職.
[原软片] yuánruǎnpiàn 〔名〕(機)生フィルム.
[原色] yuánsè 〔名〕原色; '红' '蓝' '黄'など. [～版]原色版. [～布](加工していない)粗布.
[原上新猿] yuánshàng xīnyuán 〔連〕(動)プロプリオピテクス.
[原设计能力] yuánshèjì nénglì 〔連〕設計当時の所定能力.
[原射线] yuánshèxiàn 〔名〕(機)一次線.
[原身] yuánshēn 〔名〕本人.
[原审] yuánshěn 〔名〕(法)原審. 第一審.
[原生] yuánshēng 〔形〕①原生の;[不完]. [～代](地)原生代. [～淀渣](機)一時スライム. [～动物]原生動物. [一学]原生動物学. [～货](方)もとのままのもの;処女を指す. [～金属](機)処女金属. [～矿泥](機)一時スライム. [～矿物](鉱)原生鉱物. 初生鉱物. [～林]原生林. [～膜](植)原生膜. [～泥炭](土)原地性泥炭. [～粘土](土)一次粘土. [～生物]原生生物. [～石油](石)プロトペトロレアム. [～铁](機)処女銑鉄. [～土](土)一次土壌. [～土壤](土)原地成土壌. 一次土壌. [～物]原生生物. [～型](植)原型. [～岩](土)基岩. [～植被](土)自然植生. [～植物]原生植物. [～质](生)原形質. [～种]原種. [～组织](機)一次組織. ②(方)完全な. まるごとの;[不完];(囲). 〈～鸡〉まるごとのニワトリ.
[原声带] yuánshēngdài 〔名〕マスター・テープ. マザー・テープ. ＝'原音带'
[原始] yuánshǐ 〔形〕①最初の. オリジナルの. もとのままで手を加えていない状態の;[不完]. 〈以此事件为～素材〉この事件をオリジナルな素材とする. [～标准器](機)一次標準器. [～材料]未加工の材料. [～抽样单位](機)一時抽出単位. [～存款]本源的預金. [～单据](商)正本(船積)書類. [～电流]一次電流. [～多项式](機)原始多項式. [～方程](気)プリミティブ方程式. [一模式]プリミティブ方程式モデル. [～分子](化)一次分子. [～光源](物)一次光源. [～积累]原始的蓄積. [～给油管](機)一次配管. [～记录]原記録. オリジナル・データ. [～晶粒](機)先天的粒度. [～离子](機)一次イオン. [～林]原生林. [～模型](機)マスター・パターン. マスター・モールド. [～凭证](商)1)第一次的証拠. 2)原始証憑. 証書の原本. [～式](美)プリミティーフ. [～数据](電)イニシアル・データ. ロウ・データ. [～条件](電)初期条件. [～铁水](機)元湯. [～土](土)未熟土. 現世土壌. [～文件](電)ソース・ドキュメント. [～细胞](植)原始細胞. [～岩浆](機)始源岩漿. [～样品](化)一次試料. [～帐本]台帳. [～帐簿](商)原始記入簿. [～资料]生の資料. イニシアル・データ. ②最古の. 未開発の. 未開の;[不完]. [～动物]原始動物. [～共产制度]原始共産制. [～公社]原始共同体. 原始共産社会. [一制度]原始共産制度. [～莲座蕨](植)ムカシリュウビンタイ;リュウビンタイ科. [～林]原始林. 原生林. ジャングル. [～品种]原始品種;畜産. [～区林]原生区. [～群]1)原始社会の初期の原始集団;民族の前の段階. 2)(機)原始群. [～森林]原生林. 原始林. [～社会]原始社会. [～生活]原始生活. [～生林]老齢林. [～生物]原生生物. [～时代]原始時代. [～语](物)原始語. [～主义]組織をもった相手方に対して、個人的な手段で対抗しようとする考え方・やり方.
[原始要终] yuán shǐ yào zhōng 〔成〕事物発展の起源と結果を探究する. 事の始めと終わりを究める. 事のてんまつを明らかにする; (《周易・繋辭下》).
[原释] yuánshì 〔動〕(書)許す. 釈放する. 〈乃令～〉そこで釈放させた; (《冥祥記》).
[原首人] yuánshǒurén 〔名〕(白)最初の告発者.
[原树] yuánshù 〔名〕(林)精英樹.
[原恕] yuánshù 〔動〕罪を許す. 〈我写了些充满忏悔与自责的书信回去, 请求母亲的～〉私はざんげと自責に満ちみちた手紙を書いて家に送り、母に許しを請うた.
[原水] yuánshuǐ 〔名〕(土)原水.
[原丝] yuánsī 〔名〕生糸. [～体](植)原糸体. 糸状体.
[原诉] yuánsù 〔名〕(法)原告の訴訟.
[原素] yuánsù 〔名〕(化)元素.
[原速] yuánsù 〔名〕(機)原速.
[原酸] yuánsuān 〔名〕(化)オルト酸. [～酯]オルトエステル.
[原索动物] yuánsuǒ dòngwù 〔連〕原索動物.
[原汤] yuántāng 〔名〕①中国料理で材料を蒸したり煮たりした後に残った汁. ②ゆで汁. [～化原食]ある食物のゆで汁はその食物の消化を助ける. (例)〈金梅端着一碗饺子汤, 对我说：'你把这碗汤喝了吧, ～'〉金梅はギョーザの煮汁を一碗持って来て、私に、このスープを飲みなさいよ、ゆで汁はギョーザの消化を助けますよ、と言った.
[原糖] yuántáng 〔名〕原料糖. 粗糖.
[原题] yuántí 〔名〕もとの題. 話のもとの筋. [话归～]〔成〕話をもとに戻す. 余談はさておき.
[原田] yuántián 〔名〕(方)高原の田畑.
[原头] yuántóu 〔名〕①本源. ②野原.
[原图] yuántú 〔名〕①(機)原図. ②(医)アート・ワーク.
[原土打原墙] yuántǔ dǎ yuánqiáng 〔熟〕もとの土でもとの壁を作る;その場にもともとある材料で作る. 現場の材料で現場で作る.
[原驼] yuántuó 〔名〕(動)グアナコ.
[原委] yuánwěi 〔名〕いきさつ. てんまつ. 事の原因・経過・結果. 事の内情・経緯・曲折. (事の)本来. (事の)始まりと終わり. 〈～未详〉いきさつはまだ明らかでない. 〈他把事情的～大略地叙述了一番〉彼は事のいきさつを大まかにひととおり話した. 〈便将当初定计陷害的～, 哭诉了一遍〉そこで始めから計画して陥れようとしたいきさつを泣いて訴えました; (《三俠・6》). 〈你等不知～, …〉あなたたちがいきさつを知らないからで、…; (《紅樓夢・5》).
[原尾蚴] yuánwěiyòu 〔名〕(昆)プロケルコイド. 前擬充尾虫.
[原位] yuánwèi 〔名〕もとの位置. もとの座席. 〈他又坐到～上〉彼はまたもとの場所にかけた.
[原文(ㄦ)] yuánwén(r) 〔名〕(翻訳・引用の)原文. 本文. 〈～不清楚〉原文不明確. 〈译笔能表达出～精神〉訳筆はよく原文の精神を表現伝達している. 〈引用～, 要加引号〉原文の引用には引用符号を付けること. [～本]原書. [～片]外国映画の原語版. [一带字幕]字幕つきフィルム. [～书]原書.
[原污水] yuánwūshuǐ 〔名〕生下水.
[原物(ㄦ)] yuánwù(r) 〔名〕もとの物. 〈将～归还原主〉もとの品物を従来の持ち主に返却する.
[原隰] yuánxí 〔名〕(書)低くて湿っている所. 平原. 〈辨江淮之浅深, ～之远近〉長江や淮水の深浅や平原の遠近を弁別したりする; (《古黴》).
[原先] yuánxiān 〔名〕もともと. 以前. はじめ. 当初. ＝'从前', '起初' 〈照～的计划做〉もともとの計画どおりにやる. 〈～是这样, 现在还是这样〉以前はこうだったが、今もやはりこうだ. 〈她～还以为她在家里看见的那些事情就是最肮脏的了〉彼女ははじめのうち、自分が家でみている事が最もきたないものだと思いこんでいた. 〈～收紧的脸相也宽懈下来〉以前からこわばっていた表情もゆるんできた; (《魯・彷・離》).
[原线] yuánxiàn 〔名〕(機)原線.

[原线圈] yuánxiànquān 〔名〕(電) 一次線輪. 一次巻線.
[原晓] yuánxiǎo 〔動〕(白) もとから知っている. 前からわかっている. <此事~>このことは前からわかっていた.
[原心] yuánxīn 〔名〕(白) 本性. <孳畜~不改, 不可许之>畜生の本心は改められないから、許してはならない; (《警世·40》). 〔動〕(書) 気持ちをさぐる.
[原薪] yuánxīn 〔名〕もとの給料. <保持~>従来の給与ベースを維持する.
[原信] yuánxìn 〔名〕① 当人からの手紙. ② もとの手紙. <这是~的影印件>これはもとの手紙のコピーです.
[原型] yuánxíng 〔名〕① 原型. プロトタイプ. [~导弹] (軍) 原型ミサイル. ②(作中人物の)モデル.
[原形] yuánxíng 〔名〕(転) もともとの形. もとの姿. 正体. <现出了~><显了~>正体を現した. <他的~到底露出来了>彼の化けの皮がとうとうはがれた. [~毕露] 〔成〕正体をはっきり現す. 正体を完全に暴露する. すっかり化けの皮がはがれる. お里が知れる. (例) <一查他的底细就~了>調べてみると彼の詳しい事情がすぐに明らかになった.
[原形体] yuánxíngtǐ 〔名〕(動) 原形体.
[原形质] yuánxíngzhì ='原生质' (☞'原生')
[原凶] yuánxiōng 〔名〕(白) 下手人. <~自然是拿不来的, …>下手人はむろん捕まりませんし、…; (《紅樓夢·4》).
[原选举单位] yuánxuǎnjǔ dānwèi 〔連〕選挙母体.
[原压力] yuányālì 〔名〕(機) 初圧.
[原盐] yuányán 〔名〕原塩.
[原样] yuányàng 〔名〕① もとの型. 原型. [~模] (機) 現型. [~照抄] 機械的に書き写す. ② もとのようす. <照~做>原型どおりにつくる. <他还是~, 一点ル也没有变>彼はやはりもとのままで、少しも変わっていない. <这些年觉新就让它们~地放在那里>ここ何年も覚新はそれらをもとのままにそこに置いておいた. ③ (商) 原見本; 契約の際の基準となった見本.
[原野] yuányě 〔名〕平原. 原野. <辽阔的~>広大な原野. <山下是肥沃的~>山のふもとは肥沃な原野である. [~蘑菇] (植) ハラタケ; '四胞蘑菇'の別名.
[原叶体] yuányètǐ 〔名〕(植) 前葉体. 原葉体. 扁平体.
[原乙酸酯] yuán yǐsuānzhǐ 〔連〕(化) オルソ·アセテート.
[原意] yuányì 〔名〕① もとの意. 原意; 日語. ② 本来の意図.
[原因] yuányīn 〔名〕原因. わけ. <丰收的~>豊作の原因. <~不明><~不详>原因不明. <~如下>原因は次のとおりです. <成功的~>成功の原因. <这里有~>これにはわけがある. <~何在>原因はどこにあるのか. [~别死亡率]原因別死亡率. [~疗法]原因療法. [~论] (哲) 原因論. [人力不可抗拒的~]不可抗力的事情. [主要~]主な原因.
[原音] yuányīn 〔名〕(物) 原音. [~带]マザー·テープ. マスター·テープ. [~收音机] (電) ハイ·ファイ受信機.
[原银] yuányín 〔名〕原銀.
[原由] yuányóu ='原因' <如若运到后发现损耗, 可能系运途或运抵口岸后因其他~所发生>到着後、損傷が発見されたとすれば、輸送途中か着港後にほかの原因で生じたものでありましょう. <见了狄娘娘, 又将~说了一遍>狄皇妃に会うと、さらにわけをひととおり申し上げました; (《三俠·1》). <你岂有不问他个详细~的理?>まさか、あなたが彼女に詳しく事情を尋ねなかったはずがない; (《兒女·16》).
[原油] yuányóu 〔名〕原油. [~基]原油基. [~裂化] [~裂解]原油分解. [~喷出]原油噴出. [~乳液]原油エマルジョン.
[原有] yuányǒu 〔形〕固有の. もとからある; 不完. <人类~的特点>人類固有の特徴. [~国籍]国籍. [~炉] (機) 既設炉. [~人数]原有人数. [~硬度] (機) 初硬度.
[原宥] yuányòu (書) ='原谅' <尚请~>ご諒恕ください.
[原宇宙射线] yuán yǔzhòu shèxiàn 〔連〕(物) 一次宇宙線.
[原原种] yuányuánzhǒng 〔名〕(農) 原原種.
[原韵] yuányùn 〔名〕和韻詩で韻をあわせるもとになる韻.
[原载] yuánzǎi 〔動〕もとは…に掲載した; 不完. <~美国报纸上的新闻>もとアメリカの新聞に掲載されたニュース.
[原在胶] yuánzàijiāo 〔名〕(化) 潜在ガム.
[原赃] yuánzāng 〔名〕盗品. 贓品; 証拠としての.
[原早] yuánzǎo 〔副〕もとから. とっくに. <我是~知道的>私はもとから知っていた. 〔名〕(方) 以前; 四川. <你说的怕是~么?>あなたの言っているのは以前のことではないでしょうか.
[原造] yuánzào 〔名〕原告.
[原则] yuánzé 〔名〕原則; 日語. <按照~>原則によって. 原則どおりに. <他很有~, 从不随便夸奖人>彼はきちんとした尺度をもっていて、従来やたらに人を褒めない. [~分歧]原則の違い. [~立场]原則的立場. [~问题]原則的問題. [~性]原則性. 原則的. [坚持~]原則を守り抜く.
[原帐] yuánzhàng 〔名〕台帳.
[原振动] yuánzhèndòng 〔名〕(物) 原振動.
[原汁] yuánzhī 〔名〕原液.
[原职] yuánzhí 〔名〕もとの職位. もとの職場. <复~>もとの職場に復帰する. <恢复~>復職する.
[原值计算] yuánzhí jìsuàn 〔連〕取得価格.
[原址] yuánzhǐ 〔名〕前の住所. もとの住所.
[原纸] yuánzhǐ 〔名〕(謄写)原紙.
[原质] yuánzhì 〔名〕(化) 元素.
[原中] yuánzhōng 〔名〕(白) はじめての仲介人. もとの仲介人.
[原种] yuánzhǒng 〔名〕(生) 原種. [~培养] (土) 保存培養. [~圃] (農) 原種圃.
[原重] yuánzhòng 〔名〕原重量.
[原主(ル)] yuánzhǔ(r) 〔名〕もとの主人. 前の所有主. <将这十五贯钱还~>その15'貫'をもとの所有者に返した; (《京本·15》). [物归~] 〔成〕物がもとの所有者に返る.
[原著] yuánzhù 〔名〕原著. 原書. <细读~>原書を精読する.
[原注] yuánzhù 〔名〕もとの注釈.
[原庄] yuánzhuāng (方)='原封(ル)'; 匹. [~货]解梱していない荷物. (転) 処女; 下品な言い方.
[原装] yuánzhuāng =① '原配②' ② (商) 元俵; 原産地より送付されたままの包装.
[原状] yuánzhuàng 〔名〕原状. もとのさま. <恢复~>白紙に返す. 原状にもどす. <恢复壁画~>壁画を復元する. [~土] (土) 自然状態土壌.
[原子] yuánzǐ 〔名〕(物) 原子. アトム; 日語. [~百分数] (化) アトミック·パーセント. [~笔]ボールペン. ='圆珠笔' [~常数] (物) 原子定数. [~尘] (物) 原子塵. [~磁矩] (物) 原子磁気モーメント. [~弹]原子爆弾. ='核炸弹' [~弹头火箭]原子核弾頭ロケット. [~单位] (物) 原子単位. [~点阵]='原子格子' [~电池] (電) アトミック·バッテリー. [~电荷] (物) 原子電荷. [~动力]アトミック·パワー. 原子力. [-锅炉] (機) 原子力ボイラー. [~堆]原子炉. ='原子反应堆' [~讹诈]核恐喝. [-政策]核恐喝政策. [~反应]原子反応. [-堆]原子炉. ='反应堆', '核反应堆' [-堆周期]原子炉の周期. [-堆容器]原子炉コンテナー. [~防御]·[~防护] (軍) 原子防護. [~分极] (電) 原子分極. [~感应] (物) 核磁気感応. [~格子] (物) 原子格子. [~攻击] (軍) 原爆攻撃. ='核攻击' [~工艺学] (物) 原子学. [~构造] (化) 原子構造. [~光谱] (物) 原子スペクトル. [~轨道] (物) 原子軌道. [~锅炉]原子ボイラー. [~核] (物) 原子核. 核. [-代]原子核の寿命. [-化学]核化学. [-连锁反应]原子核連鎖反応. [-能]原子核能. [-燃料]原子燃料. [-势]原子核ポテンシャル. [-衰变]原子核崩壊. [-同质异性素]原子核の同分異性体. [-物理学]原子核物理学. [-显微镜]原子核顕微鏡. [-星裂]原子核のスター. [-自旋]原子核のスピン. [~化合物]原子化合物. [~火箭]原子力ロケット. ='核火箭' [~基地]核基地. [~极化] (電) アトミック·ポラリゼーション. [~假说]原子説. [~价] (物) 原子価. ='化合价' [~间隔] (物) 原子面間距離. [~键] [~键联] (物) 原子結合. [~结构] (物) 原子構造. [~晶格]='原子格子' [~力] (物) 原子間力. [-学]原子力学. [~粒] (方) トランジスター; 四. [~量] (物) 原子量. [~裂变]原子崩壊. [~论] (化) 原子論. [~弥散]原子分散. [~模型] (物) 原子模型. [~内部能量]原子核エネルギー. [~能] (物) 原子力. 原子エネルギー. アトミック·エネルギー. [-电路] [-发电站]原子力発電所. [-发电]原子力発電. [-发动机]原子機関. [-公害]原子力公害. [-工业]原子力工業. [-和平用途]原子力の平和利用. [-级]原子エネルギー準位. [-控制]原子力管理. [-委员会]原子力委員会. [-研究所]原子力研究施設. [~浓度] (物) 原子濃度. [~排列] (化) 原子排列. [~炮] (軍) 原子砲. [~炮弹] (軍) 原子砲弾. [~平面] (物) 原子面. [~破冰船]原子砕氷船. [~起爆装置弹] (軍) 原子起爆装置爆弾. [~潜水舰] (軍) 原子力潜水艦. [~热] (物) 原子熱. [~散射] (物) 原子散射. [~嬗变] (化) 原子の変移. [~射线] (物) 原子線. ='原子束' [~、生物、化学武器] (軍) ABC兵器. [~时]原子時間. [~时代] (物) アトミック·エージ. [~束] (物) 原子線. [~说] (物) 原子論. [~体积] (化) 原子容. [~团] (物) 原子団. [~推动火箭]原子力推進ロケット. [~蜕变] (物) 原子崩壊. [~外交]核外交. [~武器]核兵器. 原子兵器. ='核武器' [~物理学]原子物理学. [~吸附] (物) 原子吸着. [~吸收光谱] (物) 原子吸収スペクトル. [~序数] [~序] (物) 原子番号. [~学]原子学. [~学说]原子説. [~云]原子雲. きのこ雲. [~运动]原子運動. [~再生反应堆] (物) 原子転換炉. [~炸弹]原子爆弾. ='原子弹' [~战争]核戦争. 原子戦争. [~折射度]原子屈折度. [~折射率] (物) 原子屈折率. [~质量单位] (物) 原子質量単位. [~钟]原子時計. [-时间]アトミック·クロック. [~转换反应堆]='原子再生反应堆' [~装置]原子装置. [~自旋] (物) 原子スピン. [~阻止本领] (物) 原子阻止能.
[原自] yuánzì 〔副〕元来. もともと. <此案件~有可疑之点, 经您解释, 恍然大悟>この事件はもともと疑わしい点があったのですが、あなたの説明を聞いて一挙に謎が解けました.
[原组织] yuánzǔzhī 〔名〕(生) 一次組織.
[原罪] yuánzuì 〔名〕① 原罪; 宗教上の; 日語. ② もとの罪状. <辩护律师推翻了犯人的~>弁護士は犯人のもとの罪状を覆した.
[原作] yuánzuò 〔名〕① 原作; 翻訳·脚色·改作の基になった作品·著作

物；日語．[～者]原作者．② 原著書．原書．③ 詩文の唱和の最初の下書き．

[援] yuán ① 引く．<攀～>コネで高い地位につく．<～乌号之弓>烏号ぅの名弓を手もとに引きよせた．② 援助する．<孤立无～>孤立無援．③〔動〕引用する．<～例>☞[語素]．

[援笔] yuánbǐ〔動〕(書) 筆を執る．字を書く．<当下领命草檄，～立就>その時、起草の命を受けるや、すぐさま一気に書き上げた；（«三國•22»）．<生素多才思，～成章>彼は文才が豊かであったので、筆を執るや、すらすらと文章を書きあげた；（«小玉»）．[～万言]文を作ることの速いことをいう．筆を執ると立ちどころに万言が書けること．

[援兵] yuánbīng〔名〕援軍．援兵．<～接续不上>援兵続かず．

[援队] yuánduì〔名〕① 予備隊．② 応援隊．

[援古证今] yuán gǔ zhèng jīn〔成〕古の経典を引用して現在のことを証明する；（潘耒«日知錄序»）．

[援建] yuánjiàn〔名〕援助建設．〔動〕建設の援助をする．

[援救] yuánjiù〔動〕救援する．<仗义～>義をもって救援する．<盼望～>救援を切望する．<～灾区人民>被災地区の人民を救援する．

[援据] yuánjù〔動〕(書)（それを用いて）根拠とする．〔名〕引用する論拠．<～翔实>引用した論拠が精確だ．

[援军] yuánjūn〔名〕援軍．＝'支援部队' <派遣～>同上を派遣する．<等候～到来>援軍が来るのを待つ．

[援款] yuánkuǎn〔名〕① 援助金．② 金融援助．

[援例] yuán，lì〔動〕① 前例による．慣例による．<～申请>前例どおり申請する．<～免费>前例によって費用を免ずる．<～办理>前例によって処理する．<目下非军务吃紧之际，何得～夺情？>今は軍務緊迫の時でないので、どうして先例にもとづいて留任させることができようか；（«官場•41»）．<以此宦家公子，富室子弟，到不愿做秀才，都去～做太学生>このために、役人や金持ちの子弟は秀才にはなろうとしないで、すべて例にならって、'太学生'になったのです；（«警世•32»）．② 例として引用する．<援书中之例以证之>本の中の例文を引用してそれを論証する．

[援琴] yuánqín〔動〕(書) 琴を弾く．[～之挑]司馬相如が琴を奏で卓文君の気を引こうとした故事；のち二人は駆け落ちする；（«史記•司馬相如傳»）．(例)<君子有～，鄙人无投梭之拒>あなたが琴を弾いてお誘いになったとき、私は梭ひを投げつけて拒むようなことはいたしませんでした；（«鴛鴦»）．

[援手] yuánshǒu〔動〕(書) 救助する．救いの手を差し伸べる；«孟子•離婁上»の'援之以手'から．<她向周围四顾，像溺水的人要找个～>彼女はまるで水におぼれている人が、救いの手を求めるようにあたりを見まわした．

[援外] yuánwài〔動〕(略) 外国を援助する．＝'援助外国' [～人员]外国を援助する要員．対外協力要員．[～物资]外国援助物資．

[援系] yuánxì〔名〕(書) 出世の手づる．コネ．

[援疑质理] yuányí zhìlǐ〔連〕疑問を提出して、理を問いただす．質問し徹底的に理解する．

[援引] yuányǐn〔動〕① 引用する．＝'引用' <～条文>条文を引用する．<～例证>例証を引用する．[～经典]〔成〕経典を引用する．② 自分の縁故を推薦、または任用する．

[援用] yuányòng〔動〕援用する．引用する．＝'引用' <～成例>慣例を引用する．

[援喻] yuányù〔動〕(書) 比喩ひゆを借りる．<多歧～>あれこれと比喩を借りて説得した；（«玄怪錄»）．

[援照] yuánzhào〔動〕(書) 前例による．援用し、それによる．<～前例办理>前例を援用し、そのとおり処理する．

[援助] yuánzhù〔動〕援助する．後押しする．＝'支援' <～受难者>被災者を援助する．<大家总罢工～你们>皆のゼネストはあなた方を支援するのだ．〔名〕援助；[做～]．<给予～>援助を与える．[～路线]援助ルート．[～协定]援助協定．[国际～]国際援助．[经济～]経済援助．

[湲] yuán (書) 水の流れるさま．

[媛㊁] yuán ☞'婵媛 chán·'（☞'婵②'）// ㊀ yuàn

[源] yuán ① 川の流れ出る所．源．<泉～>泉のわき出る源．<河～>水源．水源地．② 事物の起源・出所．<来～>出所．原産地．<货～>商品の供給地・供給源．<病～>病源．<资～>資源．③〔名〕(電) ソース．<～程序>ソース・プログラム．④（…に）源を発する，由来する；'～于'として．<～于生活而高于生活>生活に由来し、生活より高度である．⑤〔名〕姓．

[源程序] yuánchéngxù〔名〕☞[字解]③．[～库]ソース・ライブラリー．

[源带] yuándài〔名〕(電) ソース・テープ．

[源地] yuándì〔名〕①(土) 来源．②(気) 発源地．発源地域．

[源点] yuándiǎn〔名〕(電) ソース．

[源函数] yuánhánshù〔名〕(数) ソース関数．

[源计算机] yuán jìsuànjī〔連〕(電) ソース・コンピューター．

[源流] yuánliú〔名〕源流．<七言诗的～>七言詩の源流．<顺涧爬山，直至～之处，乃是一股瀑布飞泉>流れに沿って山をよじ登り、まっしぐらに源にやって来ると、そこにはひとすじの滝がかかっている；（«西遊•1»）．

[源模块] yuánmókuài〔名〕(電) ソース・モジュール．

[源清流清] yuán qīng liú qīng〔成〕源から流れ出る水が清ければ、流れはおのずと清い；上に立つ人がりっぱであれば下にいるものも不正をしない；（«荀子•君道»）．

[源泉] yuánquán〔名〕源泉．川の源流．＝'泉源' <团结就是力量的～>団結は力の源泉である．<她的喉管似乎成了歌声的无穷无尽的～>彼女ののどは歌声の無尽蔵の源になったようだ．[～课税]源泉課税．

[源水] yuánshuǐ〔名〕泉源．

[源头] yuántóu〔名〕水源地．<江河～>河川源．<～干涸>水源が枯渇する．<民歌是文学的一个～>民謡は文学の一つの源である．[～活水]発展の動力と源泉；（朱熹«觀書有感»詩）．[水～]水源地．

[源委] yuánwěi ＝'原委'

[源信息] yuánxìnxī〔名〕ソース・インフォーメーション．

[源语言] yuányǔyán〔名〕(電)（コンピュータの）原始言語．原言語．基本言語．

[源源] yuányuán〔形〕続いて絶えないさま；多く成語をつくる．<～进入天津的人们无计其数>あとからあとから続いて天津に入った人たちは、その数がどれくらいあるかわからない．<尚请～赐顾，加强联系，紧密合作>今後とも引き続きご愛顧のうえ、緊密なご連絡とご協力をお願い申し上げます．[～不断]絶えることがないさま．(例)<～地提供丰富多样的产品>絶えることなく豊富多様な生産品を提供する．[～不绝]〔成〕いつまでも絶えない．[～不竭]〔成〕いつまでも尽きない．[～而来]〔成〕続々とやってくる；（«孟子•萬章上»）．(例)<可供有钱人榨取的血汗～>金持ちの搾取に供することのできる労力は続々とやって来る．[～外流]〔成〕権益が続々と外に流れる．

[源源本本] yuányuanběnběn ＝'原原本本'（☞'原本〔形〕'）<我是～晓得的！>私は一部始終知っている．<我已经查明白～是怎么一回事>私はすでに一部始終どういう事なのかはっきり調べた．<把事情经过～说了一遍>事の次第をありのままひととおり話した．<你必然会～地把那件事叙述给他听>きみは必ずやありのままにその事を彼に話すだろう．

[源远流长] yuán yuǎn liú cháng〔成〕源は遠く流れは長い；歴史の長いことをいう．歴史は古く前途は輝かしい．<中日两国人民的友谊～>日中両国人民の友誼ゆうぎは悠久の歴史をもっている．<我们的事业～>我々の事業は古い歴史と輝かしい未来をもつ．

[源字] yuánzì〔名〕ソース・ワード．

[塬] yuán〔名〕黄土高原にみられる地形の一つ；中国西北部の黄土高原地区の雨に押し流されて出来た高地．黄土層は土質がやわらかく、夏に集中する降雨によって流失しやすく、浸食を受けやすい．高原の表面が比較的よく保存されているところをいう．周りは険しく、頂上は平坦である．

[圆]（*元） yuán ①〔形〕丸い．(書) <～柱>円柱．②〔名〕(数) 1) 円．2) '圆周'〔円周〕の略称．③ 円に似た形．<滚～>真ん丸．<滴溜～>真ん丸い．④〔形〕完全である．<这话说得不～>今の話は完璧かんぺきでない．<这人做事很～，各方面都能照顾到>あの人のやり方は実に行き届いていて、いろいろな点にすべて配慮してある．⑤〔動〕整える．つじつまを合わす；多く矛盾を覆い隠すことを指す．<自～其说>みずから言ったことのつじつまを合わす．⑥〔量〕中国の貨幣の単位．＝'元⑦' ⑦ 硬貨を指す．<银～>銀貨．<铜～>銅貨．⑧〔形〕(方) 行き届く．円満である；動詞のあとに補語として、ある種の動作や行為が熟練、行き届く、激しさの程度を示す；[四川]．<故事还没编～？>物語はハッピーエンドになっていないのか．<闹～了>ひどく大騒ぎをした．⑨〔名〕姓．

[圆案] yuán，àn〔動〕事件の決着をつける．<这样总算圆了案>これでやっと決着がついた．

[圆白菜] yuánbáicài〔名〕キャベツ；俗語．

[圆白鲳] yuánbáichāng〔名〕(魚) マンジュウダイ．

[圆柏] yuánbǎi〔名〕(植) イブキ．

[圆板] yuánbǎn〔名〕(機) 円板．ディスク．[～电枢]ディスク・アーマチュア．[～阀]ディスク・バルブ．円板弁．[～过滤器]アメリカン・フィルター．[～衔铁]ディスク・アーマチュア．[～信号机]ターゲット．[～牙]サーキュラー・ダイス．[～闸门]円板ゲート．

[圆版] yuánbǎn〔名〕(印) 丸版．

[圆膀] yuánbǎng〔名〕(方) ブタの大腿だいたい部の肉；[四川]．<从前腿上砍块～就对啦！>前足からももの肉をわけてくれれば結構だ．

[圆棒电极] yuánbàng diànjí〔連〕(機) 丸棒電極．

[圆孢虫霉] yuánbāochóng méi〔連〕(植) メイレイ菌．

[圆刨] yuánbào〔名〕(機) 丸鉋まるかんな．

[圆备] yuánbèi (白) ＝'圆成' <起动你们，亲事～>みなさんの手で、婚儀の段取りをきちんとつけてもらいたい；（«古今•33»）．

[圆笔] yuánbǐ〔名〕筆の穂先が筆画の中心にある運筆法．

[圆便] yuánbiàn (白)〔動〕うまくやる．そつなくする．融通をきかせる．〔名〕妥当な方法．融通性のある考え方・方法．<放心，别作～>ご安心を、別に臨機応変にそつなくやります；（«水滸•3»）．

〔圆膘〕 yuánbiāo 〔形〕まるまると太っている；多く家畜について．〈这些马儿是怎么喂的？个个～〉これらのウマはどういうふうに飼われていたんだ，どれもまるまると太っている．

〔圆彪彪(的)〕 yuánbiāobiāo(de) 〔形〕㊄(目が)はちきれんばかりにまるまるとしている．丸くて大きい；〔四川〕．〈～的眼睛〉丸くて大きな目；（《儿女·31》）．〈眼睛睁得～地〉目を大きく開けている；（《水浒·26》）．

〔圆不楞(的)〕 yuánbulēng(de) 〔形〕㊄丸いような丸くないような形をしている；〔東北〕．〈我扭头一看，一个老大爷气喘吁吁地赶上来，怀里还抱几个～的玩艺儿〉私が振り返って見ると，一人のお年寄りがはあはあ言いながら追いかけて来たが，懐の中にはなにか丸いような物を抱えているのが見えた．

〔圆不楞登〕 yuánbulēngdēng 〔形〕㊄完全でない．醜い．

〔圆材〕 yuáncái 〔名〕㊕丸太．原木．〔～堆〕山出材．

〔圆菜〕 yuáncài 〔名〕スッポンの別名．

〔圆场〕 yuán，chǎng 〔動〕①丸く収める．〈他们俩弄得很僵，你去给他们打个～吧！〉彼ら二人の間はにらみ合いの状態になっている，きみが行って丸く収めてやってくれよ．〈扣儿算解了，场儿算圆了〉わだかまりがほぐれて，場は丸く収まった；（《儿女·31》）．②大団円になる．

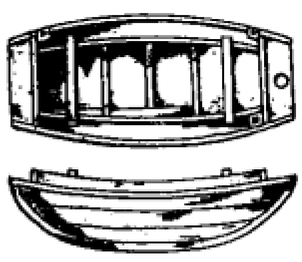
〔圆衬套〕 yuánchèntào 〔名〕㊗丸ブッシュ．

〔圆成〕 yuánchéng 〔動〕完成させる．(人を助けて事を)成し遂げさせる．話をうまくとりなす．＝'成全'〈要不是你～，这件事早就吹了〉きみがもしとりまとめてくれなかったら，この件はとっくにだめになっている．〈若肯～好事，一个钱没有也罢了〉もしこのことがまとまるのなら，一銭もなくてもよい；（《初拍·6》）．〈等他来时，我～你做个夫人〉彼女がやってきたら，私は奥さんになるよううまくとりもってやる；（《元曲·望江亭·1》）．

〔圆虫〕 yuánchóng 〔名〕㊍ストロンギルス；線虫類の寄生虫．

〔圆锄〕 yuánchú 〔名〕円型踏み鍬．

〔圆船〕 yuánchuán 〔名〕黄河流域で用いられる船の一種．



圓船

〔圆窗〕 yuánchuāng 〔名〕①㊗丸窓．②㊓(耳の)正円窓．蝸牛窓．

〔圆唇元音〕 yuánchún yuányīn 〔連〕㊜円唇母音；u、ü、o のように発音時に唇をつき出して丸くするもの．

〔圆葱〕 yuáncōng 〔名〕㊕①アサツキ；根の丸く膨らんだネギ．②タマネギの別名．

〔圆醋栗〕 yuáncùlì 〔名〕㊕マルスグリ．

〔圆吋〕 yuáncùn 〔名〕㊗サーキュラー・インチ．

〔圆锉〕 yuáncuò 〔名〕棒やすり．腹丸形やすり．丸形やすり．

〔圆到〕 yuándào 〔形〕行き届いている．そつがない．申し分がない．〈细心～〉注意が行き届いてそつがない．〈他说得非常地～〉彼はたいへんそつなく言う．

〔圆凳〕 yuándèng 〔名〕(背もたれがない)丸い腰掛け．

〔圆瞪〕 yuándèng 〔動〕目を大きく見はる．〈～眼睛细看〉目を大きく見はってよく見る．〈～二目〉(両方の)目を大きく見はる．〔～眼儿〕㊄驚いて呆然とするさま；〔山西〕．㊀〈这可把海生闹了个～〉このことで海生は本当に驚いて呆然としてしまった．

〔圆滴溜〕 yuándīliū 〔形〕㊐目の真ん丸なさま．〈两眼睁得～〉両目を真ん丸に見開いている；（《警世·33》）．

〔圆点〕 yuándiǎn 〔名〕㊗ドット．

〔圆垫圈〕 yuándiànquān 〔名〕㊗丸座金．

〔圆雕〕 yuándiāo 〔名〕㊕石・金属・木などの立体彫刻．丸彫．

〔圆顶〕 yuándǐng 〔名〕①丸屋根．ドーム．アーチ．〔～罐〕㊓丸屋根タンク．〔～活塞〕㊗ドーム・ヘッド・ピストン．〔～炉〕キュポラ．〔～砖〕キュポラれんが．〔～帽〕㊗ドーム．②㊐僧侶の剃髪した頭．〔～方袍〕僧侶の姿；（《警世·28》）．

〔圆丢丢〕 yuándiūdiū 〔形〕㊐真ん丸である．＝'圆乎乎'〈上面有个紫巍巍，明幌幌，～，亮灼灼，大金葫芦顶〉上には富貴きわまる，まばゆいほどの明るさで，真ん丸く，輝くばかりに光を放っている大きな金のヒョウタンがある；（《西遊·4》）．

〔圆兜兜(的)〕 yuándōudōu(de) 〔形〕ふっくらと丸いさま．ふくらんでいるさま．

〔圆度〕 yuándù 〔名〕真円度．

〔圆嘟嘟(的)〕 yuándūdū(de) 〔形〕肉付きがいいさま．太っているさま．〈～的脸庞〉ふくよかな顔だち．

〔圆墩墩儿(的)〕 yuándūndūnr(de) 〔形〕㊄ふくらんで真ん丸である；〔四川〕．〈～的屁股〉真ん丸いおしり．

〔圆鮀鲣〕 yuánduójiān ＝'圆舵鲣' 〔名〕㊖マルソウダ．

〔圆耳朵听不进方话〕 yuán ěrduo tīngbujìn fāng huà 〔諺〕丸い耳には四角な話は入らない；自分の考えと違う意見を聞き入れないたとえ．〈他很固执，他是～，给他提意见也没用，白提！〉彼は頑固で，他人の意見を聞き入れようとしないから，彼に意見を出しても役にたたず，むだだ．

〔圆耳象〕 yuán'ěrxiàng 〔名〕㊍マルミミゾウ．

〔圆饭〕 yuánfàn 〔動〕㊐結婚式の翌日，夫婦が食事を共にする．

〔圆范〕 yuánfàn 〔形〕㊄よく行き届いている；〔四川〕．〈你们这个骗子的故事编得实在不～呀〉おまえたちぺてん師の話は順序だてがまったくでたらめだ．

〔圆房〕 yuán，fáng 〔動〕①㊐'童养媳'〔息子の嫁に予定して買った幼女〕とその夫が夫婦生活に入る．〈人家是十三岁黄花女，还要等十二年后才～！〉その子が13歳の生娘であれば，これからさらに12年も待たなくては夫婦になれない．②㊐結婚する．一緒に住む．夫婦生活を送る．〈这希铨作怪，娶了亲来，并不曾～〉この希銓は本当に不思議で，妻をめとっても，一緒に住まなかった；（《二十年·32》）．〈就在这里搭个窝铺，你与他～成事，我们大家散了，却不是件事业？〉ここで小屋を造り，あなたがその女と一緒になり，そしてみんな解散したら，けっこうなことではありませんか；（《西遊·27》）．③㊐夫婦が寝室を共にする．〈等满了服再～〉忌明けの後，床入りする；（《紅樓夢·68》）．

〔圆分〕 yuánfēn 〔名〕㊜弓形．

〔圆分度规〕 yuán fēndùguī 〔連〕㊗全円分度器．

〔圆分度台〕 yuán fēndùtái 〔連〕㊗回転割出しテーブル．

〔圆分度头〕 yuán fēndùtóu 〔連〕㊗サーキュラー・インデックス．

〔圆坟〕 yuánfén 〔名〕①㊕円墳．②埋葬後三日目にする墓参り．

〔圆复〕 yuánfù 〔名〕琵琶の別称．

〔圆盖〕 yuángài 〔名〕㊕円蓋．

〔圆杆〕 yuángǎn 〔名〕㊗丸棒．

〔圆钢〕 yuángāng 〔名〕㊗丸鋼．丸棒型鋼．＝㊐'圆铁'

〔圆根〕 yuángēn 〔名〕㊄㊕カブ．カブラ．カブナ．＝'芜菁'；〔四川〕．

〔圆工〕 yuángōng ＝'圆功' 〔動〕所期の効果を得る．仕事を終える．〈务必在两日内～〉必ず二日以内に完成しなければならない．

〔圆工作台〕 yuán gōngzuòtái 〔連〕㊗丸形テーブル．

〔圆拱桥〕 yuángǒngqiáo 〔名〕アーチ橋．〈那只船便穿过～慢慢地向前驶去〉その船は丸い太鼓橋をくぐってゆっくりと前に進んだ．

〔圆骨碌〕 yuángūlu 〔形〕＝'圆咕碌碌'〈～的脑袋上，长着一对滴溜溜圆的小眼睁〉丸い頭に一対の真ん丸い小さな目がついている．

〔圆咕碌碌〕 yuángūlulu 〔形〕丸々としている．丸いさま．〈吸饱了血的蚂蟥，～的，拍打几下就掉了〉血を十分に吸ったヒルは丸々としていて，何回かはたくと，すぐに落ちた．

〔圆鼓肚儿〕 yuángǔdùr 〔名〕㊄(瓶やかめの)膨らんだ腹；〔北京〕．〈这路酒瓶子是～的〉この酒瓶は腹が丸く膨らんでいる．

〔圆鼓鼓(的)〕 yuángǔgǔ(de) 〔形〕丸々と膨らんでいるさま．膨れて真ん丸なさま．ふっくらとしたさま．

〔圆鼓伦敦〕＊ yuángulēndēn 〔形〕㊄丸くころころしている；〔北京〕．〈他胖得～的〉彼は太ってころころしている．〈有一个～的石头鼓〉真ん丸い石太鼓がある．

〔圆古隆(的)〕 yuángulōng(de) ＝'圆鼓伦敦' 〔連〕㊄丸くて膨らんだ物；〔東北〕．〈你这包～的，鼓囊囊地，软搭乎的，还硬个撅的，装的啥呀！〉あんたの包み，丸くて膨らんでて，軟らかそうで，また固いものが突っぱっていて，いったい何が入っているんだい．

〔圆鼓隆咚〕 yuángulōngdōng 〔形〕㊄真ん丸いさま．＝'滚圆'；㊉など．〈～的大眼睛〉真ん丸な大きな目．

〔圆怪眼〕 yuánguàiyǎn 〔名〕㊐ぎょろぎょろしたどんぐり目．

〔圆管〕 yuánguǎn 〔名〕丸管．ラウンド・チューブ．

〔圆光〕 yuánguāng 〔名〕①㊐迷信の心理を利用した占いの一種；街頭でまず呪文を唱え，子どもに鏡とか白紙にどんな形が現れるかを見させ，その形によって，うせ物とか吉凶・禍福を占う．②仏の頭上の光を放つ円輪．頭光．〔動〕同上①の占いをする．〈请～的～〉'圆光'の占師にも占ってもらった；（《姻缘·4》）．

〔圆光儿〕 yuánguāngr 〔名〕円形のもの．〈用纸剪一个～〉紙を切って円形の物を作る．

〔圆规〕 yuánguī 〔名〕コンパス．両脚器．〔～座〕㊝コンパス座．

〔圆滚滚(的)〕 yuángǔngun(de) 〔形〕①(物が)真ん丸なさま；円筒状のものも．②(太って)丸々したさま．ぶくぶくと膨れているさま．ころころしている．〈肥得～的狗〉太ってころころしたイヌ．

〔圆滚线〕 yuángǔnxiàn 〔名〕㊗サイクロイド．

〔圆滚抡敦〕＊ yuángunlēndēn 〔形〕㊄真ん丸いさま．ころころしているさま．丸々太っているさま．丸く膨れあがっているさま；〔北京〕．＝'圆鼓伦敦'，'圆鼓隆咚'

〔圆果蔊菜〕 yuánguǒ hàncài 〔連〕㊕タマイヌガラシ．

〔圆果卢都〕 yuánguǒlúdū 〔形〕㊄真ん丸いさま．＝'圆鼓隆咚'；㊉．

〔圆果雀稗〕 yuánguǒ quèbài 〔連〕㊕スズメノコビエ．

〔圆裹成〕 yuánguochéng 〔動〕㊄円満に終わらせる．間に立ってまるくおさめる．〈我给你们～〉私がうまくまとめてあげましょう．

〔圆裹噜嘟〕 yuánguolūdū 〔形〕はち切れそうに膨らんでいるさま．ふっくら膨らんださま．〈每包行李都～〉どの荷物も丸く膨らんでいる．

〔圆海燕〕 yuánhǎiyàn 〔名〕㊖ツバメウオ．

〔圆毫〕 yuánháo 〔名〕筆の丸い穂先．

〔圆号〕 yuánhào 〔名〕㊜フレンチ・ホーン．フレンチ・ホルン．ホルン；楽器．

Y

〔圆盒〕 yuánhé 〔名〕丸い小箱.
〔圆合脸(ㄦ)〕 yuánheliǎn(r) 〔名〕丸ぽちゃの顔. ＝'圆囫脸(ㄦ)'
〔圆核腔菌〕 yuánhéqiāng jūn 〔連〕植 オオムギの斑点病菌.
〔圆乎乎(的)〕 yuánhūhū(de) 〔形〕丸々としている. 〈～的脸颊〉丸々としたほお. 〈两眼睁得～的〉両の目を真ん丸に見開いている.
〔圆弧〕 yuánhú 〔名〕数 円弧. 化 アーク. 〔～车刀〕機 角削りバイト. 〔～齿轮〕機 円弧歯車. 〔～规〕機 アール・ゲージ.
〔圆乎(ㄦ)〕 yuánhu(r) 〔形〕方 ① 丸い；北京. 〈这元宵倒摇得挺～ㄦ〉この'元宵'ときたら真ん丸く出来上がった. 〔～脸(ㄦ)〕丸顔；穏やかな顔つき. 例〈～ㄦ一下子变成了长乎脸ㄦ，摆出一付公事公办的派头〉丸顔がさっと長い顔に変わり、公の事は公正にさばくという気負ったようすをした. ② 円滑である. 如才ない；北京. 〈他的手段ㄦ多～！〉彼のやり方はなんと如才ないことか. 〈做人～，谁也不得罪〉彼の人柄は如才なくて、だれにも不愉快な思いをさせない.
〔圆虎虎(的)〕 yuánhǔhǔ(de) 〔形〕① ころころした、生き生きした感じがするさま. ②(目が)ぎょろりとして生気のあるさま. 〈～的眼睛〉同上の目.
〔圆囫脸(ㄦ)〕 yuánhuliǎn ＝'圆合脸(ㄦ)'
〔圆花蜂〕 yuánhuāfēng 〔名〕虫 マルハナバチ.
〔圆花饰〕 yuánhuāshì 〔名〕建 ローゼット.
〔圆滑〕 yuánhuá 〔形〕① 円滑である. ②(人の言動に)角がない. 当たりが柔らかい. 如才ない. 〈说话很～〉話が如才ない. 〈口气非常～〉口調はとてもやわらかだ. 〈为了工作，稍微～一点也没什么关系〉仕事のためには少しくらい融通しても少しもかまわない. 〈做人要～，做神也不必迂腐的〉人たるものは融通がきくようでなければならず、神たるものも愚直であることはない；(«魯・故・起»). 〔～世故〕如才なくて世故にたけている.
〔圆环〕 yuánhuán 〔名〕機 トロイダル. 〔～形〕機 円形.
〔圆谎〕 yuán，huǎng 〔動〕うそを繕う. 巧みに言いくるめる. うそをついて出たぼろを取り繕う. 〈宝姐姐不替他～，…〉宝姐姐が、あちらのために取り繕ってくださらなかったものですから、…；(«紅樓夢・28»).
〔圆浑〕 yuánhún 〔形〕書 ① 声がまろやかで潤いがある. 〈她的语调又温柔又～〉彼女の口調は優しくなめらかだ. ②(詩文が)意味が深く飾り気がない.
〔圆和〕 yuánhuo ＝'圆活'／'圆通' 〈手段还得～些〉手段はやはりちょっと柔軟でなければならない. 〈～爽利〉如才なくきびきびしている. 如才なくさっぱりしている；(«兒女・22»).
〔圆活〕 yuánhuo 〔形〕白 当たりが柔らかい. 円滑である. 〈见了兄长，没个～处〉兄貴の顔を見たら、まるく収められない；(«水滸・22»).
〔圆寂〕 yuánjì(旧) yuánjí 〔動〕書 (仏教で、僧・尼僧が)死ぬ. 円寂する. ＝'涅槃'，'灭度' 〈圆了寂的凤凰不能再生〉死んだ鳳凰は再生できない. 〈于去冬～了〉去年の冬に亡くなられました；(«紅樓夢・17»). 〈只见那万回老祖归天～〉やがてその万廻老祖はみまかり入寂された；(«金瓶梅・57»). 〈和尚今朝～了〉和尚は今朝亡くなった；(«水滸・46»).
〔圆肩胛〕 yuán jiānjiǎ 〔熟〕方 責任を負いたがらない人；図. 〈伊是个～〉彼は無責任なやつだ.
〔圆剪机〕 yuánjiǎnjī 〔名〕機 丸刃式切断機.
〔圆键〕 yuánjiàn 〔名〕機 丸棒キー. ラウンド・キー.
〔圆椒〕 yuánjiāo 〔名〕植 ピーマン. ＝'圆辣椒'，'灯笼椒'
〔圆角〕 yuánjiǎo 〔名〕① 鋳 丸身. 耳. ② 機 隅肉. 〔～半径〕ルート半径. ルート・レイディアス. 〔～方钢〕丸味付角鋼. 〔～规〕隅肉ゲージ. 〔～铣刀〕コーナー・ラウンジング・カッター.
〔圆截面导管〕 yuánjiémiàn dǎoguǎn 〔連〕機 円管.
〔圆金柑〕 yuánjīngān 〔名〕植 マルキンカン.
〔圆精〕 yuánjīng 〔名〕書 天.
〔圆景〕 yuánjǐng 〔名〕書 月.
〔圆径〕 yuánjìng 〔名〕円の直径. 円径.
〔圆锯〕 yuánjù 〔名〕機 丸のこ. 〔～片〕サーキュラー・ソー・ブレード.
〔圆觉〕 yuánjué 〔名〕宗 円覚；仏教語.
〔圆孔〕 yuánkǒng 〔名〕機 丸穴. 〔～衬套〕ラウンド・ヘッド. 〔～拉刀〕丸穴ブローチ.
〔圆口铜鱼〕 yuánkǒu tóngyú 〔連〕魚 ヒゲナガウオ.
〔圆捆〕 yuánkǔn 〔動〕玉締めにする. 〔名〕玉締め.
〔圆辣椒〕 yuánlàjiāo 〔名〕植 ピーマン.
〔圆犁头鳐〕 yuán lítóuyáo 〔連〕魚 シノノメサカタザメ.
〔圆理〕 yuán，lǐ 〔動〕理屈をあわせる. 理を取り繕う. 理屈に破綻がおきないようにする.
〔圆脸〕 yuán，liǎn 〔動〕方 (落ち度などを繕って)顔をたてる. メンツを保つ；図. 〈给他圆个脸吧！〉彼の顔がつぶれないようにしてあげなさい. 〈我看没有二十块钱，简直圆不下这个脸〉私の見るところ、20'元'出さなければこの顔はたてられまい. 〈你只依着师傅这话，就算给师傅圆上这个脸了〉師匠であるわしの話に従いさえすれば、わしの顔をたててくれたことになるのだ；(«兒女・25»).
〔圆脸ㄦ〕 yuánliǎnr 〔名〕丸顔.
〔圆灵〕 yuánlíng 〔名〕書 天. 〈～水镜〉空に月が出る；(謝希逸«月賦»).
〔圆铃枣〕 yuánlíngzǎo 〔名〕植 河北地区に多く産する豊産種のナツメ；品質がよい.
〔圆菱叶山蚂蝗〕 yuánlíngyè shānmǎhuáng 〔連〕植 ヤブハギ.
〔圆领〕 yuánlǐng 〔名〕① 丸い襟空き. 〔～短袖衫〕〔～衫〕Tシャツ. 丸首シャツ. ② 明清時代、官吏の着用した丸い襟の服.
〔圆领子〕 yuánlǐngzi 〔名〕丸襟.
〔圆溜溜(的)〕 yuánliūliū(de) 〔形〕方 (目などが)つぶらで丸いさま、くりくりと丸いさま；河南. 〈他站起来瞪着～的眼说：…〉彼は立ちあがって真ん丸な目を大きくして…と言った.
〔圆笼〕 yuánlóng(又) yuánlong 〔名〕飲食店で料理を入れて運ぶ円形の大きな箱. おかもちの類；天秤でかついで届ける出前用の器.
〔圆楼梯〕 yuánlóutī 〔名〕回り階段.
〔圆炉箅〕 yuánlúbì 〔名〕機 丸火格子. サーキュラー・グレート.
〔圆颅方趾〕 yuán lú fāng zhǐ 〔成〕丸い頭、四角い足. 喩 人間を指す；(«淮南子・精神訓»).
〔圆螺母〕 yuánluómǔ 〔名〕機 サーキュラー・ナット.
〔圆螺纹〕 yuánluówén 〔名〕機 エジソンねじ.
〔圆满〕 yuánmǎn 〔形〕円満である. 申し分がない. よく行き届いている. 不足しているところがない. 十分である. 順調である. 満足すべきほどである. 角立たない. 穏やかである. 例〈～的理由〉十二分な理由. 〈～的答案〉申し分のない答え. 〈～的结果〉円満な結果. 〈～之手段〉穏やかな手段. 〈取得了～的成果〉順調な成果をあげた. 〈祝大会～成功〉大会が十分に成功を収めるよう祈る. 〈两国会谈～结束〉両国の会談は円満に終わった. 〈我们预祝代表团的访问～成功〉私たちは代表団の訪問が十二分な成功を収められるようお祈りする. 〈～地完成了我们的庄严任务〉我々の厳粛な任務を滞りなく完了した. 〈假使他是在读书，而且和我是同学同班的时候，那真是再～也没有了〉彼が学校に通い、私と同じクラスであればこれ以上いいことはない.
〔圆镘刀〕 yuánmàndāo 〔名〕機 丸りすわ.
〔圆毛刷〕 yuánmáoshuā 〔名〕機 丸筆.
〔圆帽〕 yuánmào 〔名〕キャップ型の帽子. ベレー帽.
〔圆梦〕 yuán，mèng 〔動〕夢判断をする. 夢解きをする. 夢合わせをする. 〈宋江急请军师～，说知其事〉宋江は急いで軍師を呼んで夢占いを頼み、夢の次第を話した；(«水滸・117»). 〈遂惊觉，坐而待旦，聚集文武，入朝～〉驚き目覚め、座して朝を待って文武の官を集め、朝廷に出て夢を占った；(«三國・105»). 〔名〕(yuánmèng) 夢判断.
〔圆米〕 yuánmǐ 〔名〕書 白米.
〔圆面积〕 yuánmiànjī 〔名〕円の面積.
〔圆面条〕 yuánmiàntiáo 〔名〕スパゲッティ.
〔圆木〕 yuánmù 〔名〕丸太. 〔～段〕丸太材. 〔～锯〕大割りのこ. 〔～匣〕曲げ物. 〔～桩砦〕〔～桩寨〕軍 木製防杭.
〔圆墓〕 yuánmù 〔名〕埋葬後3日目の墓前での祭り. ＝'圆坟'
〔圆内旋轮线〕 yuán nèixuánlún xiàn 〔連〕数 ① 内サイクロイド. 内転サイクロイド. ＝'内摆线'
〔圆内接多边形〕 yuán nèijiē duōbiānxíng 〔連〕数 内接多角形.
〔圆粘ㄦ〕 yuán，niánr 〔動〕方 さくらを使って客寄せする；北京. 〈等圆好了粘ㄦ，再开头ㄦ〉さくらを使い客を十分集めてから始める.
〔圆纽扣〕 yuánniǔkòu 〔名〕丸ボタン.
〔圆盘〕 yuánpán 〔名〕機 円板. 円盤. ディスク. 〔～板〕ディスク・プレート. 〔～槽铣刀〕溝フライス. 〔～电极〕回転電極. 〔～阀〕ディスク・バルブ. 〔～规〕円板ゲージ. 〔～给料器〕テーブル・フィーダー. 〔～计量器〕ディスク・メーター. 〔～剪〕〔～剪床〕サークル・シャー. サーキュラー・シャー. ＝'旋转剪床' 〔～精碎机〕ディスク・リファイナー. 〔～锯〕丸のこ. 〔～锯齿〕サーキュラー・ソー・ブレード. ＝'圆锯片' 〔～锯床〕丸のこ機. 〔～刻度〕度盛り. 〔～犁〕ディスク・プラウ. 円板すき. 〔～离合器〕板クラッチ. ディスク・クラッチ. 〔～磨光机〕ディスク・グラインダー. ディスク・サンダー. 〔～磨光轮〕ディスク. 〔～耙〕ディスク・ハロー. 〔～式〕円盤式(の). 〔～剪断机〕回転剪断機. 〔～剪机〕ロータリー・シャー. 〔～平面珩磨油石〕ディスク型平面ホーン仕上砥石. 〔～切边机〕サイド・トリンマー. 〔～绕组〕板巻線. 〔～煽风机〕円盤式扇風機. 〔～修剪剪床〕ロータリー・トリミング・シャー. 〔～形〕円盤形(の). 〔～穿轧机〕ディシャー・ミル. 〔～转子〕ディスク形ローター.
〔圆偏振光〕 yuán piānzhènguāng 〔連〕物 円偏光.
〔圆片〕 yuánpiàn 〔名〕機 ディスク. ＝'圆盘'，'切片' 〔～场效应晶体管〕通 アルカトロン. 〔～式〕ディスク式(の).
〔圆频率〕 yuánpínlǜ 〔名〕機 角振動数. 円振動数.
〔圆铅版〕 yuánqiānbǎn 〔名〕印 丸鉛版.
〔圆情〕 yuánqíng 〔動〕白 けまりをする；(«說唐・12»).
〔圆丘〕 yuánqiū 〔名〕地 円丘. (円形に近い)小山.
〔圆球〕 yuánqiú 〔名〕数 円球.
〔圆球ㄦ〕 yuánqiúr 〔名〕球形の物体. 丸い玉.
〔圆球室〕 yuánqiúshì 〔名〕気 ゴンドラ.
〔圆圈〕 yuánquān 〔形〕丸くおさまっている. 破綻がない. 〈撒谎撒得真～〉うそを実にうまくつく.
〔圆圈(ㄦ)〕 yuánquān(r) 〔名〕① サークル. 丸い輪. 円. 丸. 〈转了个～ㄦ〉円をかいて一回りした. 〈狗绕着～找自己的尾巴〉イヌはくる

くる回りながら自分の尾を捜している.〈看热闹的人拥了一个～〉見物人は群がって一つの円をつくった.〈她转了几个～, …〉彼女は何回かぐるぐるまわって, …;(《魯·彷·祝》).[～松糕]サバラン;キルシュをしみこませた丸い真ん中のくぼんだ洋菓子.[～舞]㊑ノーマル·サークル. ② まわり. 周囲.〈喜欢看球赛的人真多, 运动场上一～都挤满了人〉球技が好きな人は本当に多い, 運動場のまわりは人で埋まっている.

[圆圈圈] yuánquānquan〔名〕圏点.〈纸上画上许多～〉紙にたくさんの圏点をかき入れる.

[圆全] yuánquan ㊄〔形〕よく行き届いている. 周到である. 十全である. まったく落ち度がない. ='圆满', '周全';[東北].〈想得～〉考え方がよく行き届いている.〈事情办得～〉事の処理が申し分ない.〔動〕とりなす. 和解させる. ='说和'〈你给大家～～〉あなたがみんなのためにとりなしてあげなさい.

[圆缺] yuánquē〔名〕㊂ ① 月の満ちるのと欠けるのとをいう.〈天有阴晴, 月有～〉空は晴れた日もあれば曇った日もあり, 月は満ちる時もあれば欠ける時もある. ② 事の成功と失敗.

[圆人能扁] yuánrén néng biǎn〔諺〕('扁人能圆'と続き)丸い人でもぺっちゃんこになることもあれば, ぺっちゃんこの人が丸くなることもある;金持ちが貧乏人になるかと思えば, 貧乏人が金持ちになることだってある.

[圆刃钻] yuánrènzuàn〔名〕㊓ 丸刃錐.

[圆日] yuánrì〔名〕満月の日;陰暦の毎月15日.

[圆润] yuánrùn〔形〕㊂(姿や音声が)まろやかで潤いがある. 丸みがある. 潤いがある.〈～的歌喉〉まろやかで潤いがある歌声.〈他的书法～有力〉彼の書は丸みがあって力強い.

[圆三针机] yuán sānzhēnjī〔連〕三本針の円型ミシン.

[圆上] yuánshàng〔動〕繕う. 欠点をなくする. ぼろ隠しをする.〈把这个谎～了〉このうそを繕った.[～脸]メンツを取り繕う. 顔をたてる. ㊐〈你备一桌酒席替他～才好〉きみは一席設けて彼のメンツをたててやらなければいけない. ㊐〈请给我圆上这个脸吧!〉どうか私のこの顔がたつようにしてください.

[圆烧瓶] yuánshāopíng〔名〕フラスコ.

[圆社] yuánshè〔名〕宋代のけまりのチーム.〈正是东京帮闲的'～'高二〉東京のたいこ持ちの'圆社'の高二である;(《水滸·2》).

[圆鲹] yuánshēn〔名〕㊒ マルアジ.

[圆生菜] yuánshēngcài〔名〕㊔ レタス.

[圆石] yuánshí〔名〕㊓ コッブル. コッブル·ストーン.

[圆实] yuánshi〔形〕① ぽちゃぽちゃと丸い. ふっくらしている. ㊐〈～的脸盘〉丸くてぽちゃぽちゃした顔.〈红活～的手〉血色がよくむっちりしている手. ② 丸くて充実している. ㊐

[圆梳刀] yuánshūdāo〔名〕㊓ サーキュラー·チェーザー.

[圆熟] yuánshú〔形〕円熟している. ='熟练'〈她的～的应酬〉彼女の手慣れた応対.〈～清脆〉(音色が)円熟していて軽やかである;(《兒女·18》).

[圆说] yuánshuō〔動〕弁解する. 申し開きをする.〈早先我说他有些骄傲自满, 您还替他～呢!〉前に私は彼が少しおごり高ぶっていると言ったのに, あなたはまだ彼をかばっているんですね.

[圆鲐] yuántái〔名〕㊒ ゴマサバ.

[圆台] yuántái〔名〕① ㊕ ='圆锥台'(☞'圆锥') ② ㊄ 丸テーブル. ='圆桌';㊐, 又㊀.〈～上放着一个小小果盒〉丸テーブルの上に小さな菓子箱が一つ置いてある;(《官場·38》).

[圆台面] yuán táimiàn ㊄〔熟〕丸く収める;[安徽].〈不是他出来, 那个圆的下台面?〉あいつが出てこなかったら, だれが事を丸く収められるんだ.〔名〕(yuántáimiàn) 大円卓の面;㊐.

[圆桃] yuántáo〔名〕㊔ モモ.

[圆套规] yuántàoguī〔名〕㊓ リングゲージ.

[圆蹄] yuántí〔名〕㊄ ブタのももの上半分;[上海].

[圆条] yuántiáo〔名〕㊓ 丸棒. 丸鋼.

[圆跳虫] yuántiàochóng〔名〕㊖ テンサイのキボシマルトビムシ.

[圆铁] yuántiě〔名〕㊓ 丸鉄.[～钉]線材釘.

[圆通] yuántōng〔形〕(性格が)円満である. 融通性に富む. 如才ない. 融通無碍である. 固執拘泥しない.〈那个人很～〉あの人は性格が丸い.〈性格～, 说话随和〉性格が丸く, 話をしても人に逆らわない.〈～的人〉如才ない人.〈他的人缘不及随凤占来的～〉彼の人との付き合いというのは, 随鳳占のように丸くない;(《官場·45》).〈得学些～〉少しは融通をきかせることを覚える必要がある;(《兒女·2》).〈再也休想弄得～, 说得明白了〉もう二度と丸く収めようとか, 話をつけようなどとは考えないでください;(《兒女·25》).

[圆筒] yuántǒng ='圆桶'〔名〕㊓ シリンダー. バレル. 樽.[～锯]筒のこ.[～铆机]シリンダー·リベット·マシン.[～式碾米机]円筒式精米機.[～形]丸胴形.[一炉]筒型火炉.

[圆头] yuántóu〔名〕①(ねじくぎの)頭部が丸いもの.[～扁钢]㊓ 球平形鋼.[～车刀]㊓ 先丸バイト.[～锤]㊓ 丸頭ハンマー.[～钢板]㊓ 球板.[～刮削器]円形削器;考古学.[～活塞]㊓ 丸頭ピストン.[～尖刀]㊓ 先丸剣バイト.[～角铁]㊓ 球山形棒.[～镗刀]㊓ 先丸角鏝.[～铆头]㊓ 丸リベット.[～锹]㊓ 丸ショベル.[～铁条]㊓ 杓子形棒.[～鞋]先が丸い短靴. ② 丸い顔.[～方足]='圆颅方趾'

[圆头毛舌菌] yuántóu máoshéjūn〔連〕㊔ コテングノメシガイ.

[圆头鱼] yuántóuyú〔名〕㊒ サンセイクチマガリ.

[圆图] yuántú〔名〕㊓ 力率円線図.

[圆团] yuántuán〔名〕㊄ モチゴメの粉で作った具入りの団子;㊐.〈肉～〉肉入り団子.

[圆陀陀(的)] yuántuótuó(de)〔形〕㊀ 丸く盛り上がっているさま.〈有一座～的山, …〉丸く盛り上がった山があり, …;(《老残二集·1》).

[圆椭椭(的)] yuántuǒtuǒ(de)〔形〕㊄ だ円形をしているさま;[四川].〈～的桃红脸颊〉細く丸型のピンクのほお.

[圆瓦] yuánwǎ〔名〕㊄ すずり. ='砚瓦'

[圆袜机] yuánwàjī〔名〕丸型靴下編機.

[圆尾] yuánwěi〔名〕㊄ 尾のついたブタの尻肉. ='坐墩儿';[四川].〈团年席上, 一定要有猪头和～, 说是它象征着一个有头有尾的来年〉大みそかの集まりにはブタの頭と尻肉が必要である, それは翌年きちんと締めくくりがつくというしるしである.

[圆尾斗鱼] yuánwěi dòuyú〔連〕㊒ チョウセンブナ.

[圆屋顶] yuánwūdǐng〔名〕ドーム.

[圆舞] yuánwǔ〔名〕㊑ 円舞.[～曲]円舞曲. ワルツ. ='华尔兹舞'

[圆铣] yuánxiǎn〔名〕㊓ サーキュラー·ミーリング.

[圆锨] yuánxiān〔名〕㊓ すき. シャベル.

[圆相] yuánxiàng ='圆像'〔名〕㊀ 円. 円形;仏家が参禅して, 空中や地上にかく一つの円.〈法空长老手捻火把, 打个～〉法空長老は手にたいまつを持ち, 円をかきました;(《古今·29》).

[圆销] yuánxiāo〔名〕㊓ 丸ピン.

[圆心] yuánxīn〔名〕① ㊕ 円心. 円の中心.[～角]中心角. ='中心角' ② 円いものの中心.[～菜]㊔ キャベツ. ='卷心菜' ③ 木材のしんの部分.

[圆形] yuánxíng〔名〕円形. 丸.〈画～〉円形をかく.[～电缆]㊓ 丸形ケーブル.[～动物]線形動物. ='线形动物'[～工作台]㊓ サーキュラ·テーブル.[～看台]円型スタンド.[～软帽]ベレー帽.[～物]㊓ ラウンド.

[圆型] yuánxíng〔名〕円形(の). 丸型(の);[不宜].[～伸布机]円形幅出機.[～双面针织机]丸型両面編機.[～纬编机]丸型緯編機.[～针织机]丸メリヤス編機.[～织机]丸型編機.

[圆讯] yuánxùn〔形〕㊀ 非のうちどころがない. 気分がのびやかである.

[圆压式印刷机] yuányāshì yìnshuājī〔連〕円圧式印刷機.

[圆眼] yuányǎn〔名〕㊔ リュウガン. ='龙眼', '桂圆'

[圆燕鱼] yuányànyú〔名〕㊒ ツバメウオ.

[圆窑] yuányáo〔名〕円窯.

[圆药] yuányào〔名〕㊄ 丸薬;㊐.

[圆叶] yuányè〔名〕㊔ 丸い葉.[～菜]オタカラコウ.[～佛甲草]マルバマンネングサ.[～锦葵]ハイアオイ.[～鹿蹄草]イチヤクソウ.[～茅膏菜]モウセンゴケ.[～美苔]コマチゴケ.[～牵牛]マルバアサガオ.[～午草]マイハマモドキ.[～绣球花]ノリウツギ.[～泽泻]マルバオモダカ.

[圆音] yuányīn〔名〕㊂ ㊗ 仏の言葉;仏教語.

[圆渊] yuányuān〔名〕㊂ 水がうずまいている淵.

[圆缘] yuányuán〔名〕㊓ 玉縁.[～刨]丸縁鉋.

[圆圆] yuányuan〔形〕真ん丸である.〔名〕㊔ リュウガン;俗語.[～肉]リュウガンの果肉の部分.

[圆圆头] yuányuantóu〔名〕印章. 判.〈现在是～不及点点头〉今, 印章はプライベートな付き合い(コネ)に及ばない.

[圆月] yuányuè〔名〕満月. ='满月', '望月'〈一轮金黄的～挂在天空〉明るく輝く満月が空に掛かっている.[～皎秀]月が丸くて明るくてきれい.

[圆月(儿)] yuán, yuè(r)〔動〕① 中秋節のお祭りをする.〈旧历八月十五晚上, ～〉旧暦の8月15日の夜, 中秋節のお祭りをする.〈大家圆个月儿罢!〉皆さん中秋節のお祝いをしましょう.〈待月上时, 安太太便高高兴兴领着两个媳妇圆了月, …〉お月さまが上るころになりますと, 安太々はいそいそと二人の嫁をつれてお月さまをお祭りいたしました;(《兒女·24》). ② 中秋節に一家団らんする.〈知他们家去～去了, …〉あの子たちは家へお月見の団らんに行き, …;(《紅樓夢·76》).

[圆匀] yuányún〔形〕ふっくらして均整がとれている.〈她那十六岁少女时代正当发育的体格显得异常～〉彼女のその16歳の少女として順調に発育した体格は, とりわけふっくらと均整がとれている.

[圆运动] yuányùndòng〔名〕㊓ サーキュラー·モーション. ='圆周运动'

[圆宰] yuánzǎi〔名〕㊂ 天.

[圆錾] yuánzàn〔名〕㊓ 先丸たがね. ラウンド·チゼル.

[圆凿] yuánzáo〔名〕㊓ 丸たがね.

[圆凿方枘] yuán záo fāng ruì〔成〕四角いほぞと丸いほぞ穴. ㊍ 双方相容れない. しっくりいかない. 食い違う. ='方枘圆凿';(《楚辭·宋玉·九辨》).〈两个人的意见～, 难以调合〉二人の意見は食い違い, 調和が難しい.

[圆罩鱼] yuánzhàoyú〔名〕(魚) オニハダカ.

[圆阵] yuánzhèn〔名〕円陣. <～立刻散开, 都错错落落地走过去>円陣はすぐ散らばり、みなばらばらに行ってしまった；(《魯·彷·示》).

[圆睁] yuánzhēng〔動〕目を丸く見開く. <怒目～>怒った目を丸く見はる. <双眼～>(驚きなどで)両目を丸く見はる；(《醒世·14》).

[圆周] yuánzhōu〔名〕(数) 円周. サークル. ＝(略)'圆'[～齿距] (機) サーキュラー·ピッチ. [～角]円周角. [～率]円周率. [～射击] (軍) 全周射撃. [～速度]周辺速度. 円周速度. [～运动] (物) 円運動.

[圆珠] yuánzhū〔名〕丸い真珠.

[圆珠笔] yuánzhūbǐ〔名〕ボールペン. ＝'原子笔'[～芯]ボールペンの替えしん.

[圆柱] yuánzhù〔名〕円柱. [～关节] (生) 円柱関節. [～马鞭藻] (植) ムチモ. [～面] (数) 円柱の側面のこと. [～体] 1)(数) 円柱体. 2)(機) 檣.シリンダー. [～投影] (数) 円筒射影. [～销] (機) 円柱状ピン. [～形]＝'圆筒形' [一气缸] (機) 筒形気筒. [～支承] (機) ジャーナル·ベアリング. [～座标]円柱座標.

[圆转] yuánzhuǎn〔形〕人の気をそらさない. 融通性に富む. 円滑である. (性格が)まるい. (書) ☞ 次項

[圆转] yuánzhuàn〔動〕(書) くるくる回る. <臣妾人人学～>男も女もだれもかれもが、くるくる回る舞いを学ぶ；(白居易《胡旋女》詩). ☞ 前項

[圆锥] yuánzhuī〔名〕(数) 円錐. [～花序] (植) 円錐花序. [～滚针] (機) テーパ·ニードル. [～滚柱] (機) テーパ·ローラー. [～滚子] (機) テーパ転子. [～环形] (機) 円錐形. [～混合机] (機) コーン·ミキサ. [～椒] (植) トウガラシ. [～离合器] (機) コーン·クラッチ. [～料罐] (機) コーン型バケット. [～轮] (機) コニカル·ホイール. [～面] (数) 円錐面. 立錐面. [～配合] (機) コーン·アセンブリ. [～破碎机] (機) コーン. [～曲线] (数) 円錐曲線. [～扫描] (機) コニカル·スキャン. [～台]円錐台. ＝(略)'圆台' [～体] (数) 円錐体. [～投影] 円錐投影. [～销] (機) 先細栓. [～形扫掠] (機) コニカル·スキャン. [～绣球] (植) ノリウツギ. [～羊肚菌] (植) トガリアミガサタケ. [～造粒机] (機) コーン型造粒機. [～闸] (機) コーン·ブレーキ. [～轴承]テーパー·ベアリング.

[圆桌] yuánzhuō〔名〕丸テーブル. [～会议]円卓会議. [～面(ㄦ)] 角形のテーブルの上にのせる丸いテーブル面. [～武士]円卓の騎士.

[圆紫菜] yuánzǐcài〔名〕(植) アサクサノリ. マルバアノリ.

[圆子] yuánzi〔名〕① 団子；モチゴメで作り、多くあん入り. ＝'汤团' ② (方)＝'丸子' (☞'丸①')；圆. ③ (方) コメ粉を丸めたあんなしの団子；圆.

[圆钻] yuánzuàn〔名〕丸錐.

[圆嘴钳子] yuánzuǐ qiánzi〔連〕(機) 丸ペンチ.

[圆作] yuánzuō〔名〕桶屋.

[圆坐] yuánzuò〔動〕(書) 車座になって座る. <～相向>車座になって座り向かい合う.

[蚖]
yuán ① 毒ヘビの一種. ＝'虺' ②＝'螈'

[鼋]
yuán ①＝'鼋' ② [鼋断] (yuánduàn)〔形〕(書) 角がない. 従順である. どっちつかずである.

[猿](猨)
yuán 類人猿；'猴'〔サル〕の一種. '猩猩'〔オランウータン〕、'大猩猩'〔ゴリラ〕、'长臂猿'〔テナガザル〕.

[猿臂] yuánbì〔名〕猿臂；長い手. 手をまっすぐに伸ばした形. また'猿臂手'とも. <展～手拈玉带, 提离马鞍桥>手を伸ばし玉帯をつかみ、鞍から腰をうかせる；(《劉知遠》). [～笛]サルの腕の骨で作った笛. [～善射]〔成〕腕が長く弓が上手なこと；(《史記·李將軍列傳》). 例<年登十六, 生得身长力大, ～, 武艺过人>16歳になると背も伸び力も強くなって、サルのように敏捷で、弓が得意で、武芸で人より秀でていた；(《醒世·5》).

[猿肱] yuángōng〔名〕(書) サルのように長い腕.

[猿鹤虫沙] yuán hè chóng shā〔成〕将兵が戦場に赴き、砂漠で戦死する；(《大平御覽·卷916引抱朴子》).

[猿猴] yuánhóu〔名〕類人猿とサル. サル.

[猿酒] yuánjiǔ〔名〕猿酒.

[猿猱] yuánnáo〔名〕(書) サル. <～欲度愁攀援>サルといえども、この山をよじ登ることは難しい；(李白《蜀道難》詩).

[猿骑] yuánqí(旧) yuánjì〔名〕ウマを使った曲芸；ウマを走らせながら騎手がウマのわき腹、頭、尻の部分に移動するもの.

[猿人] yuánrén〔名〕猿人. 原人. ピテカントロプス. [北京～]北京原人.

[猿叶虫] yuányèchóng〔名〕(虫) ダイコンハムシ.

[猿狖] yuányòu〔名〕(書) ひろくサルを指す. <上有～, 下有赤豹麒麟>上にはサルがおり、下には赤ヒョウと麒麟がいる；(《小說》).

[猿乐] yuányuè〔名〕猿楽；日語.

[猿蜘蛛] yuánzhīzhū〔名〕(動) マシラグモ.

[嫄]
yuán [姜嫄] (Jiāngyuán)〔名〕周朝の始祖、后稷の母親と伝えられている.

[楥]
yuán ① 木の名. ② まがき. かき根. // xuàn ☞'楦'

[缘]
yuán ① わけ. 理由. <无～无故>なんの理由もない. ② …のため. ＝'因为', '为了' <～何到此?>なぜここまで来たのか. <这官人是谁? 素不相识, ～何便拜洒家?>この方はどなたですか. もとから知り合いではないのに、どうして私におじぎをするのですか；(《水滸·4》). <不识庐山真面目, 只～身在此山中>廬山の真面目が分からないのは、ただただ我が身がこの山の中にあるためだ；(蘇軾《題西林壁》詩). ③〔名〕縁. ゆかり. えにし. <有～相见>縁あって巡り合う. <这是～啊!>これは縁ですよ. ④ …に従う. …に沿う. ＝'沿着', '顺着' <～木求鱼>☞ 語彙. ⑤ へり. 縁. <边～>同上.

[缘便] yuánbiàn〔名〕(白) ① 理由. 方法. <无～救他>彼を救う方法はない；(《水滸·40》). ② 臨機応変に解決できる方法. ＝'圆便' <急忙里无个～>慌てていて妥当な方法が思い浮かばなかった；(《初拍·8》). ③＝'缘分①' <我们只隔得百十里路程, ～浅薄, 闻名不曾相会>私たちは110'里'ほど隔たっているだけだが縁がなく、名前は聞きながら会っていない；(《水滸·15》).

[缘簿] yuánbù〔名〕(旧) 喜捨帳. 奉加帳. お布施帳. 寺の寄進帳.

[缘法(ㄦ)] yuánfǎ(r)(又) yuánfa(r)〔名〕(方) 因縁. ゆかり. えにし. ＝'缘分(ㄦ)'；四川. <～未到>縁がまだない. <你到底还合姑娘有这么个～ㄦ呀!>おまえはこの人とそんなに強い絆で結ばれているのね；(《兒女·22》). <没～, 转眼分离乍>縁なければたちまちに別れゆく；(《紅樓夢·22》). <也是～凑巧>縁はまた味なものである；(《水滸·83》).

[缘房] yuánfáng〔名〕(白) 嫁入り道具. <翁婆闻道色(索)离书, 忻忻喜喜, 且与～衣物>しゅうとやしゅうとめは(嫁が)離縁状を書いたと聞くと、ほくほくと喜び、とりあえず、嫁入り道具と衣類を彼女に渡した；(《變文·齖䶗書》).

[缘分(ㄦ)] yuánfèn(r)(又) yuánfen(r)〔名〕① ゆかり. 縁. 因縁. えにし. <咱们俩又在一起了, 真是有～!>我々二人はまた一緒になった、本当に縁がある. <烟、酒跟我没有～>酒·たばこは私には縁がない. <是怎样悲惨的～哟!>何と悲惨な縁なのか. <这大概是命中决定的罢, 我跟他的～竟是这样浅>これはたぶん宿命なのでしょう、私と彼とのえにしは結局こんなにも浅いものだったのです. <实实小弟与兄台～不浅>ほんとうに私めとあなたは御縁が深い；(《三俠·36》). <只恨我夫妻～上薄, …>残念なことに、私は夫婦の縁が薄くて、…；(《金瓶梅·3》). <我与子岂一朝一夕之～!>私とあなたとは、げに浅からぬえにし；(《清平·風月相思》). ② 原因. ＝'缘由'

[缘故] yuángù(又) yuángu〔名〕① わけ. 理由；前に修飾語がくる；不完. <怎么个～?>どういうわけか. <什么～呢?>同上. <他到这时候还没来, 不知什么～?>彼がいまになってもまだ来ないということは、どういうわけなんだろう. <里边有个～>いわくがある. <一定有什么～才没能来>何か事情があったればこそ来られなかったに違いない. <仔细地调查事情的～>事のいわれをよく調べる. <为了上述种种～, …>以上に述べたいろいろな理由から、…. <晓得妹子死掉的～, 也全在他>妹が死んだわけも、みな彼にあることを悟った；(《魯·吶·狂》). <不知因甚～, 将女婿斧劈死了>どういうわけか知りませんが、婿を斧で切り殺しました；(《京本·15》). ② (白) 事柄. ＝'事情' <若听一面之词, 误了多少～>もし一方の言うことだけを聞くと、多くの事を誤ります；(《水滸·34》).

[缘管浒台] yuánguǎnhǔtái〔名〕(植) ウスバアオノリ.

[缘何] yuánhé〔代〕(白) なぜ. どうして. ＝'为什么' <我闻说这庵中有五个尼姑, ～少了一个?>私の聞くところでは、この庵には5人の尼様がおられるということだが、なにゆえお一人欠けているのですか；(《初拍·34》). <他的簪子～到你手里来?>あの人のかんざしがなぜあなたの手元にあるのか；(《金瓶梅·83》). <不知～与高俅不睦?>どうして高俅と折り合いが悪いのか；(《水滸·19》). <此鸦～夜鸣?>あのカラスはなぜ夜鳴くのか；(《三國·48》).

[缘会] yuánhuì〔名〕(白) 縁. 機会. ＝'缘分(ㄦ)' <以俟～, 又复托生>機会を待って、また生まれかわるのである；(《古今·32》). <与梁公同在竟陵王西府为官, 也是～>梁公とともに竟陵王西府で役人になったのも、何かの縁でしょう；(《古今·37》).

[缘口] yuánkǒu〔名〕衣服の端に施した装飾.

[缘来] yuánlái〔副〕(白) なんと. ＝'原来〔副〕' <～恁地!>なんだこういうことなのか；(《水滸·45》).

[缘毛卷耳] yuánmáo juǎn'ěr〔連〕(植) ホソバミミナグサ.

[缘毛施氏豆] yuánmáo shīshì dòu〔連〕(植) シバネム.

[缘没] yuánmò〔代〕(白) なぜ. どうして. ＝'为什么' <～横罗(罹)乌灾?>なんでこんなひどい目に遭ったんだろう；(《變文·董子》).

[缘木求鱼] yuán mù qiú yú〔成〕木によって魚を求める. 天を指して魚を射る. 山にハマグリを求む；方向·方法が誤っていて絶対に目的を達成できないたとえ；(《孟子·梁惠王上》). <你的方法我看有点～>きみのやり方は僕には少々的はずれのように思える.

[缘起] yuánqǐ〔名〕① ことの起因. 縁起. ② 趣意書. <成立学会的～>学会成立の趣意書. ③ (宗) 縁起.

[缘悭] yuánqiān〔形〕縁が薄い. <自叹～>みずから縁が薄いことをな

げく．［～分浅］縁が薄い．例〈自愧～，不能一见〉残念なことに，御縁がなくてお会いすることができなかった；（《清平·風月相思》）．［～一面］〔成〕とんと縁がない．（会う·知る）縁から程遠いところにいる．

［缘甚］yuánshèn〔代〕(白) なぜ．どうして．＝'为什么'〈～于家不孝？〉なぜ家で不孝なことをするのか；（《變文·舜子》）．

［缘饰］yuánshì〔動〕(書) ①縁を飾る．②外面を飾る．〔名〕衣服のへり飾り．

［缘丝索］yuánsīsuǒ〔名〕(白) 俗世間のさまざまな因縁．〈从今剪断～，不用来生复结缘〉今ここで俗世の因縁を断ち切り，来生には再び縁を結ばない；（《京本·11》）．

［缘性］yuánxìng〔名〕（僧侶の）俗姓．

［缘业］yuányè〔名〕(白) 前世の因縁．宿縁．〈大夫流浪随～〉大夫が流浪するのは前生の因縁によるものだ；（《變文·伍子胥》）．

［缘因］yuányīn〔名〕わけ．関連のある事柄．＝'缘故'〈根本～一说，崔猛这时才明白〉根本的な原因を話すと，崔猛はやっと事の次第がのみこめた．

［缘由］yuányóu〔名〕(書) わけ．原因．＝'原因'〈问明～〉原因を問い正す．〈要调查清楚发生这件事的～〉この事が起こった原因をはっきりと調べなくてはいけない．

［缘助］yuánzhù〔動〕喜捨する．寄進する．

［缘坐］yuánzuò〔動〕(書) 連座する．かかわり合いになる．

［羱］ yuán〔名〕(動) アルガリ．〈～羊〉(-yáng) 同上．＝'北山羊'；モンゴル·シベリア南部·チベットなどに生息するメンヨウの祖先の一つ．

［鼋］（黿） yuán ①'鳖'〔スッポン〕の通称．〈～鱼〉(-yú) 同上．②〔名〕(白) 大ガメ．〈举头观看，四无人迹，又没舟船，却是一个大白赖头～在岸边探着头叫道：…〉頭を上げてみると，まわりに人影はなく，また船もみあたらず，一匹のこぶ頭の老いガメが岸辺から首を出して…と言った；（《西遊·99》）．〈水渐清浅，～鼍散走〉水は次第に澄んで浅くなり，大ガメやワニも散るように逃げ去った；（《古鏡》）．

［圜㊀］ yuán ①＝'圆' ②［圜丘］(yuánqiū)〔名〕昔，天を祭った祭壇；後世の'天坛'にあたる．// ㊀ huán

［榬］ yuán ①昔の糸を巻く道具．②鐘や磬を掛ける枠．③〔名〕姓．

［辕］ yuán ①（～子）〔名〕ながえ．〈车～子〉同上．②'辕门'〔兵営の門〕をいった．(転) 旧時の軍·政の大官の役所．〈行～〉統帥者が出征したときの駐屯地における臨時の機関（役所）．③〔名〕姓．

［辕骡］yuánluó〔名〕車をひくラバ．ながえをつけたラバ；仕事に束縛され自由にならないことのたとえ．

［辕马］yuánmǎ〔名〕ながえをつけたウマ．

［辕门］yuánmén〔名〕(旧) ①役所の外門．役所の正門．〈到了～〉役所の正門に着いた；（《官場·2》）．〈军令严肃，谁敢有违！一干人众，绑入～〉軍令は厳しく，だれも異をとなえるものはありません．一群の人が縛られて外門に入ります；（《二拍·21》）．〈瑜亦不留，送出～〉周瑜もまたひき止めずに，本陣の門まで送って出た；（《三國·45》）．②地方の上級官署．［～抄］省城で発行する官報．例〈看了～写得妹丈得了河工差使〉官報で妹の夫が河川工事の役目を得たことを見た；（《官場·59》）．

［辕牛］yuánniú〔名〕車をひくウシ．

［辕期］yuánqī〔名〕(旧) 各省の司，道といった官吏が総督，巡撫に謁見する日時；定例化されていた．〈今天十四，不是～〉今日は14日で，定例謁見日ではありません；（《官場·21》）．

［辕儿马］yuánrmǎ〔名〕(方) 中心になって車のながえを引くウマ；'梢子马'に対して；北京．

［辕条］yuántiáo〔名〕車に役畜をつなぐ長木．

［辕窝］yuánwō〔名〕（穴になった）わだちの跡．［垫～］〔熟〕同上をうめる．(転) 他人の犠牲になる．

［辕下驹］yuánxiàjū〔名〕ながえにつながれたウマ．(転) 仕事に束縛され自由にならないたとえ．

［螈］ yuán ①［蝾螈］(róngyuán)〔名〕(動) 水陸両生動物で，形はイモリに似ている．②［螈蚕］(yuáncán)〔名〕(動) 一年に2度収穫できるカイコ．

［橼］ yuán ［枸橼］(jǔyuán)〔名〕(植) シトロン．

［远］（遠） yuǎn ①〔形〕遠い．↔'近'(量) 1) 距離が長い．〈路～〉道のりが遠い．〈住得～〉遠くに住む．2) 時間が長い．〈～古〉はるか昔．②〔形〕疎遠である．親密でない．〈～亲〉☞ 語彙．③〔形〕（差が）大きい．（違いが）ひどい．たいへんへだたりがある．(量)〈差得～〉差がひどい．〈～～超过〉はるかに超えている．〈他的年纪，比我大哥小得～〉彼の年齢は，私の兄よりずっと下であった．（《魯·吶·狂》）．④深遠である．〈言近旨～〉言葉は平易だが含んでいる意味が深い．⑤（旧yuàn）遠ざける．近づかない．〈敬而～之〉敬して遠ざける．〈今后但在家中读书，不要放他出门，～着这班人，他的念头自然息了〉これからは家で勉強するようにし，外出させず，あのような人たちを遠ざけていれば，あの子の気持ちも自然とおさまります；（《醒世·17》）．⑥（'～了去了'となり前に形容詞を置き）程度が甚だしいことを表す．〈这个质量比那个好～了去了〉この質はあれよりずっとよい．⑦〔名〕姓．

［远避］yuǎnbì〔動〕遠ざける．避ける．〈虽然还不敢来放肆，却很有～的神情〉ずけずけと横柄な態度はとらないまでも，避けているようすがうかがえた；（《魯·吶·阿》）．

［远痹］yuǎnbì〔名〕(中医) 長期間治らないしびれ症．

［远别］yuǎnbié〔動〕遠くへ別れる．〈小夫妻第一次～〉若夫婦ははじめて遠くへ別れる．

［远宾语］yuǎnbīnyǔ〔名〕(語) 遠賓語；二重賓語のうち，動詞から遠い賓語；'我给他一本书'の'书'はこれに当たる．

［远播］yuǎnbō〔動〕遠くへ伝わる．〈声威～〉名声と権威が遠くにまで鳴りひびく．

［远不及］yuǎn bùjí〔連〕はるかに及ばない．〈弟弟是个浪荡鬼儿，～他哥哥本分〉弟は放蕩者で兄のまじめさには遠く及ばない．

［远不如］yuǎn bùrú ＝'远不及'〈～改正了好〉正しく改めた方がはるかによい；（《魯·吶·端》）．

［远不如前］yuǎn bù rú qián〔成〕以前と比べればはるかに及ばない．昔とは雲泥の違い．〈父亲的身体～了〉父の体は以前に比べてはるかに弱くなった．

［远不一千］yuǎn bù yī qiān〔諺〕（'近只在一砖'と続き）目と鼻の先にある．すぐそばにある．＝'远在天边，近在眼前'；（《金瓶梅·37》）．

［远臣］yuǎnchén〔名〕(書) ①疎外された家来．②遠方よりやってきた家来．

［远程］yuǎnchéng〔形〕遠距離の；不完．［～操作台］(電) リモート·コンソール．［～存取］遠隔アクセス．［～弹道火箭］(軍) 大陸間弾道ミサイル．［～导弹］(軍) 長距離ミサイル．［～导航］(空) ロラン．ロラン航法．［一图］(空) ロラン図．ロラン·チャート．［～电子侦察机］(軍) 長距離電子偵察機．［～对空监视雷达］(軍) 長距離対空監視レーダー．［～反舰导弹］(軍) 長射程対艦ミサイル．長距離対艦ミサイル．［～反潜巡逻机］(軍) 長距離対潜哨戒機．［～反坦克导弹］長距離対戦車ミサイル．［～防御火箭］長距離防衛ロケット．［～飞机］長距離飛行機．長距離航空機．［～飞行］長距離飛行．［～海上攻击机］(軍) 長距離洋上攻撃機．［～海上侦察机］(軍) 長距離海上哨戒機．［～海运］(経) 長距離海上輸送．［～航空兵］(軍) 長距離空軍．［～航行］遠距離航行．［～轰炸］(軍) 長距離爆撃．［一机］(軍) 長距離爆撃機．［～火箭］(軍) 遠距離ロケット．長距離ロケット．宇宙ロケット．［～火炮］(軍) 長射程火砲．［～监视雷达］(軍) 長距離監視レーダー．［～空运能力］(軍) 長距離空輸能力．［～宽体喷气客机］ジャンボ機のような遠距離巨大化旅客機．［～雷达］長距離レーダー．ロングレンジ·レーダー．［～雷电］(気) 空電．［～目标］全体目標．最終目標．［～潜艇］長距離潜水艦．［～商业飞机］［～民航飞机］長距離民間航空機．［～射击］(軍) 遠距離射撃．［～数据库］(電) リモート·データ·ベース．［～突防战斗机］(軍) 侵入戦闘機．［～预警］(軍) 遠距離早期警戒．［一雷达］(軍) 長距離早期警戒レーダー．［一网］(軍) 遠距離早期警戒網．［一线］(軍) 遠距離早期警戒ライン．遠隔防空警戒線．［～运输］遠距離輸送．［～侦察机］(軍) 長距離偵察機．［～终端］遠隔端末．

［远抽球］yuǎnchōuqiú〔名〕(体) ロング·スマッシュ；卓球．

［远处］yuǎnchù〔名〕遠い所．遠方．〈往～看〉遠い所に目をやる．［～夸称，近方卖弄］あちらで吹聴し，こちらで宣伝する．あちこちで自分を宣伝する；（《水滸·36》）．

［远窜］yuǎncuàn〔動〕(白) 遠方へ駆逐する．〈公孙楚卑幼，擅动干戈，律当～〉公孫楚は卑劣にもかってに戦をした，法の定めにより遠方へ駆逐に当たる；（《初拍·10》）．

［远打周遭］yuǎn dǎ zhōu zāo ＝'远打周折'〔成〕遠回しに言う．〈慢慢的～和他说〉ゆっくりと遠回しに彼に言う；（《元曲·東堂老·1》）．

［远大］yuǎndà〔形〕遠大である．〈眼光～〉見識が遠大である．〈～的计划〉遠大な計画．〈～的理想〉遠大な理想．〈没有～的前途〉遠大な見通しがない．〈年青人应该有～的志向〉若者は遠大な志がなければならない．［～之器］将来性のある大器；（《兒女·36》）．

［远待］yuǎndài〔動〕疎遠な接待をする．〈我决不是～你！〉私は決してよそよそしい態度で接しているのではない．

［远道(儿)］yuǎndào(r)〔名〕遠い道．はるか遠い道．遠路．遠方．［～而来］〔成〕はるばるとやって来る．

［远地］yuǎndì〔名〕遠い所．〈衣服前后的一个大白圆圈，～里也看得清楚〉（軍）服の前と後ろについている大きな白い丸じるしが，遠くからでもはっきりと見えた；（《魯·吶·藥》）．

［远地点］yuǎndìdiǎn〔名〕(天) 遠地点；月や人工衛星から最も遠く隔たった点．

［远点］yuǎndiǎn〔名〕(物) 遠点．

［远东］Yuǎndōng〔名〕極東．［～短鳍玉筋鱼］(魚) シワイカナゴ．［～红点鲑］(魚) アメマス．［～水脚公会］極東運賃同盟．［～羊茅］(植) オオトボシガラ．［～运动会］東洋オリンピック大会；1913年から1934年まで2年に一度開催された．［～哲罗鱼］(魚) イトウ．

［远兜远转］yuǎndōu yuǎnzhuǎn〔熟〕(方) ①話がまわりくどく，はっきりしない．②＝'远兜转'；(関)．

Y

[远兜转] yuǎndōuzhuǎn 〔動〕(方) 遠回りをする；(囲).〈城头浪出棺材～〉町から出棺するときは遠回りをする.
[远渡] yuǎndù 〔動〕はるかな水域を渡る.
[远渡重洋] yuǎn dù chóng yáng 〔成〕遠く外国へ渡る.〈～来美国留学〉はるばるアメリカに留学に来た.
[远遁] yuǎndùn 〔動〕(書) 遠くへ逃げる.〈吾兵止有二千五百, 若弃城而走, 必不能～〉わが兵はわずかに2千5百にとどまる、もし城を捨てて逃げても遠くには逃げられまい；(《三國·95》).
[远恶军州] yuǎn è jūn zhōu 〔成〕へんぴで生活の苦しいところ；'军'と'州'は当時の地方行政区.〈脊杖二十, 刺配～〉背たたき20、入れ墨してへんぴな苦しいところへ流罪にする；(《水滸·8》).
[远方] yuǎnfāng ＝'远处'〈～的来客〉遠くからの来客.〈从～来〉遠方から来る.[～用户] (通) 相手加入者.
[远房] yuǎnfáng 〔形〕遠縁の；[不完].〈他是她父亲的～亲戚〉彼は彼女の父の遠い親戚だ.〈我有～亲族在会稽地方〉私には遠縁の親戚が会稽の方におります；(《警世·25》).[～叔父]遠縁のおじ.[～兄弟]遠縁のいとこ.
[远非] yuǎnfēi 〔副〕(書) まったく…でない.[～昔比]昔とはまったく比べものにならない.はるかに昔の比ではない. 例〈解放了思想的群众已～〉ふるい思想から解き放たれた大衆はもう昔とはまったく比べものにならない.
[远隔] yuǎngé 〔動〕遠く離れている.
[远隔操纵] yuǎngé cāozòng 〔連〕リモート·コントロール. ＝'遥控'；[略～].
[远隔重洋] yuǎn gé chóng yáng 〔成〕遠く海を隔てている.はるか海のかなたにある.〈中法两国虽～, 但两国人民的心是相通的〉中仏両国は遠く海を隔ててはいるが、両国人民の心は通じ合っている.
[远古] yuǎngǔ 〔名〕☞ [字解] ① 2).〈'女娲补天'是从～流传下来的神话〉「女娲が補天」ははるか古代から伝わっている神話である.
[远国] yuǎnguó 〔名〕遠方の国家.外国を指す.〈自以形陋, 不足雄～〉自分は容貌がみにくく、外国に威風を及ぼすには不十分だと考えた；(《語林》).
[远海] yuǎnhǎi 〔名〕陸地から遠く離れた海域.遠海.遠洋.
[远害] yuǎnhài 〔動〕(白) 災いを遠ざける.[～全身]害を遠ざけ一身を全うする. 例〈早为～之计〉早く害を遠ざけ一身を全うする計をなす；(《古今·40》).
[远航] yuǎnháng 〔動〕遠い道のりを航海する.〈～南极〉遠く南極へ航海する.
[远红外] yuǎnhóngwài 〔名〕遠赤外.[～线] (物) 遠赤外線.
[远话] yuǎnhuà (白)＝'空话'
[远祸避害] yuǎn huò bì hài 〔成〕災いから遠ざかり害をうけないようにする.危ないことには近づかない.〈郭沫若第二次来到日本, 无非是～而已〉郭沫若の2回目の訪日は、災いから遠ざかり災難を避けるためだけであった.
[远嫁] yuǎnjià 〔動〕遠くへ嫁ぐ.〈自从妹妹～到广东, 母亲无日不在想念〉妹が遠く広東に嫁いでから、母親が思いを寄せぬ日はない.
[远见] yuǎnjiàn 〔名〕遠大な見識.未来に対する見解·判断.達見.〈缺乏～〉知恵に欠ける.〈在人前夸耀他自己的～〉人前で自分の見通しのよさをひけらかす.〈要知古往今来理, 须问高明～人〉古今往来の理を知るには、高明で遠大な観点の人に尋ねなければならない；(《警世·21》).[～卓识]〔成〕遠い見通しと高い識見.遠大な識見. 例〈金厂长既有～, 又敢做敢为〉金工場長は非凡な見識をもち、勇気をもって事を行う.
[远降] yuǎnjiàng 〔動〕(書) 遠い道のりをやってくる.〈王以驸马～, 令且息东华馆〉王は婿殿が遠路からはるばるいらっしゃったので、しばらく東華館にて御休息されよと仰せられました；(《南柯》).
[远交] yuǎnjiāo 〔名〕(動) 外婚.異系繁殖.
[远交近攻] yuǎn jiāo jìn gōng 〔成〕遠い国と結び、近い国を攻める.遠交近攻；(《戰國策·秦策·3》).〈秦国采取了～的战略〉秦国は遠交近攻の戦略を用いた.
[远郊] yuǎnjiāo 〔名〕(書) 都市から百'里'離れた地をいう.
[远郊区] yuǎnjiāoqū 〔名〕都市の郭外.城外.
[远近] yuǎnjìn 〔名〕(親戚の)遠近. ＝'亲疏'〈论～〉親戚の遠近を考慮する；(《兒女·28》).
[远近(ㄦ)] yuǎnjìn(r) 〔名〕遠近.遠さ.〈这两条路的～差不多〉この二つの道の遠さはほとんど同じだ.[～法] (美) 遠近法.
[远近兼顾] yuǎn jìn jiān gù 〔成〕長期目標と短期目標の双方に配慮する.〈全面规划～〉全面的に企画し長期目標と短期目標の双方に配慮する.
[远近知名] yuǎn jìn zhī míng 〔成〕名が知れわたっている.〈他的夫人, 却是～的柳家'政委'〉彼の妻は、なんとたいへん有名な柳家の「政治委員」だった.
[远景] yuǎnjǐng 〔名〕① 遠景.〈眺望～〉遠景を眺望する.〈用色彩的浓淡来表示画面前景和～的分别〉色彩の濃淡を用いて画面の前景と遠景の区別を表す.[～摄影]遠景撮影. ② 遠い見通し.将来の見通し.未来図.〈生活的～〉生活の未来図.〈这是～, 今天还办不到〉これははるか未来の見通しであって、今日まだ実現はされていない.〈他看不见任何的～〉彼にはどんな見通しもなかった.[～规划]遠い見通しに立った計画.長期計画.[～计划]長期計画.総合計画.[～储量]見込み埋蔵量. ③ (劇) ロング·ショット.
[远井不解近渴] yuǎnjǐng bù jiě jìnkě ＝'远水不解近渴'
[远镜] yuǎnjìng 〔名〕(旧) 望遠鏡.
[远距] yuǎnjù ＝'远距离'[～导航法]長距離航法.[～航行]長距離航行.[～继电器] (機) 距離継電器.ディスタンス·リレー.[～信号]遠距離信号.
[远距离] yuǎnjùlí 〔形〕遠距離の；[不完].[～操纵]＝'远隔操纵'[～操作] (機) リモート·オペレーション.[～攻击] (軍) スタンドオフ攻撃.[～火箭]長距離ロケット.[～检测] (測) 遠隔検出.[～控制] (機) リモート·コントロール.遠隔制御.[～罗盘]望遠羅針盤.テレコンパス.[～射击]遠距離射撃. ＝'远射火力'[～拾波] (機) リモート·ピックアップ.[～输电线] (機) 長距離送電線.[～搜索] (軍) 遠距離捜索.[～投球] (体) ディスタンス·スロー.[～杂交] (生) 遠隔雑種.[～侦察] (軍) 遠距離偵察. ＝'远程侦察'
[远开] yuǎnkāi 〔動〕(方)(空間的·時間的に)離れる, 距離がある, 遠ざかる；(囲).〈时间勿要～忒长, 最好快点〉あまりに長く時間を置いてはいけない、早めにするのが最もよい.〈～伲屋里几里路, 有个大镇〉私の家から数'里'離れた所に大きな町がある.
[远客] yuǎnkè 〔名〕遠来の客.〈～来到, 乡下人就杀鸡温酒, 表示欢迎〉遠来の客があると、田舎の人はニワトリを料理し酒を温めて歓迎する.
[远来的和尚会念经] yuǎnlái de héshang huì niàn jīng 〔諺〕遠くから来た和尚はお経が上手. (喩) 遠くのものや他人のものはよく見える.何でも遠方から来たものや珍しいものはありがたい物のように思われる.近所の人よりよその人の方が話がしやすい；《元曲·合汗衫·3》に'远来和尚好看经'とある.
[远雷] yuǎnléi 〔名〕遠くで鳴る雷.遠雷.〈打～〉遠雷が鳴る.
[远离] yuǎnlí 〔動〕① 遠ざける.〈～坏人〉悪人を遠ざける.〈使他们～革命斗争〉彼らを革命闘争から遠ざける.〈房子要～高压线〉家は高圧線から離さなければならない. ② 遠く離れる.〈～北京〉北京を遠く離れる.
[远路] yuǎnlù 〔名〕遠い道.遠路.〈走～〉遠い道を歩く.遠回りする.〈上～〉遠い道のりを出かけて行く.[～无轻担]〔諺〕遠い道を行くと軽い荷物も重く感じる. (喩) 任務は軽くても、長い間やるとなると重く感じる.長期間にわたると、簡単な仕事でも負担に感じるようになる. ＝'百步无轻担, 远道没轻载'[～行] (方) 回り道をする；(匹).
[远虑] yuǎnlǜ 〔名〕周到な考慮.先々の考え.深く先を見通した考え.〈倘回杭报父得知, 必生～〉もし杭州にもどって父に知らせたりすれば、きっといろいろ心配するでしょう；(《古今·34》).〈我虽在欢喜之时, 却有一点ㄦ～, 故此烦恼〉わしはこうやって楽しんでいる最中にも、ちと、先のことが気にかかって悲しくなるのだ；(《西遊·1》).[深谋～]遠大なはかりごと.深慮遠謀.[人无～, 必有近忧]〔諺〕人遠き慮りなくんば、必ず近きに憂いあり.
[远略] yuǎnluè (書)〔名〕① 遠大な計略·策略. ② 辺境の地を開く計画.〔動〕異域で功を立てる.
[远门] yuǎnmén 〔名〕① 家から遠くへ行くことを'出远门'という；[不完]. ② 遠い一族.[～近支]〔成〕遠い親戚近い縁者.
[远谋] yuǎnmóu ＝'远图'
[远年] yuǎnnián 〔名〕① (方) 昔.遠い昔.古い年代；(囲).〈事隔～了〉事は遠い昔になった. ②(経過した)長い年月.[～花雕]古くて上等の紹興酒.[～公烟]古くて上等のアヘン.
[远派] yuǎnpài 〔名〕(白) 遠縁の親族.
[远僻] yuǎnpì 〔形〕遠く離れてへんぴである. ＝'僻远'〈～的地方〉遠くへんぴな所.
[远期] yuǎnqī 〔名〕(取り引きでの)先物.[～付款交单] (商) 一覧後期限付払い支払い渡し.[～汇价][～汇率]先物為替相場.[～汇票]期限付手形.一覧後定期払い手形.[～交货]先物渡し.[～交易][～买卖]先物取引.[～托收]引き受け渡し.[～外汇]先物外国為替.[—合约]為替予約.[～信用证]期間付信用状.[—付款]同上.[～支票]長期手形.[～装船] (商) 期限付積み出し.
[远亲] yuǎnqīn 〔名〕遠い親戚.[～交配]異系交配.[～近友]遠くの親戚と近くの友人.[～不如近邻][～不如近邻, 街坊不如对门]〔諺〕遠い親戚よりも近くの他人.遠くの親戚は疎遠になりがちなもの；(《水滸·24》)；《元曲·東堂老·4》では'不如'を'不似'とする.
[远人] yuǎnrén 〔名〕① 遠方に住んでいる人. ② 関係が疎遠な人.
[远日点] yuǎnrìdiǎn 〔名〕(天) 遠日点.
[远山黛] yuǎnshāndài ＝'远山眉'〔名〕(書) はるかに見える山のように細いまゆ；美人のまゆの形容.
[远山看得近] yuǎnshān kànde jìn 〔諺〕('天气总不明'と続き)遠山が近くに見えるようなときは、天気はどうしてもよくならない.
[远涉] yuǎnshè 〔動〕遠い海路を行く.[～重洋]＝'远渡重洋'〈年轻时, 他曾～去英国留学〉若いころ、彼はかつてはるばる英国に留学した.
[远射] yuǎnshè (体)〔名〕ロング·シュート.〔動〕同上をする.
[远射程] yuǎnshèchéng 〔形〕(軍) 長射程(の)；[不完].[～炮]長射程砲.長距離砲.[～火力]長射程火力.

〔远射火力〕 yuǎnshè huǒlì〔連〕(軍)遠距離射撃.
〔远摄〕 yuǎnshè〔名〕(機)ロング・ショット.
〔远摄物镜〕 yuǎnshèwùjìng〔名〕望遠レンズ.
〔远胜(于)〕 yuǎnshèng(yú)〔動〕はるかに勝る.〈甲队的实力～于乙队〉甲チームの実力は乙チームにはるかに勝る.
〔远识〕 yuǎnshí ＝'远见'〈他学问渊博,～过人〉彼は学問に造けいが深く、将来を見通す力において人に勝っている.
〔远视〕 yuǎnshì〔名〕(医)遠視.〔～镜片〕遠視用レンズ.〔～眼〕遠視.〔～眼镜〕遠視用眼鏡.
〔远水不解近渴〕 yuǎnshuǐ bù jiě jìnkě〔諺〕①遠い所・遠い時期のものより近い所・現在のものの方がよい.手元になければ応急のたしにならない.②遠くの親戚より近くの他人;《紅楼夢・15》に'远水解不得近渴'とある.
〔远水不救近火〕 yuǎnshuǐ bù jiù jìnhuǒ ＝'远水救不了近火','远水救不得近火','远水不能救近水'〔諺〕①緩慢な解決法では差し迫った需要を満足させられない.②遠くにあるものでは急場の用にたたない.明日の思案より今日の思案.先の百円より今日の一銭;(《韓非子・說林上》).
〔远水近火〕 yuǎnshuǐ jìnhuǒ ＝'远水不救近火'
〔远水难救近火〕 yuǎnshuǐ nánjiù jìnhuǒ ＝'远水不救近火'
〔远寺钟声明嘹〕 yuǎnsì zhōngshēng míngliáo〔諺〕('定是下雨先兆'と続き)遠寺の鐘がはっきり聞こえるのは、必ず雨が降り出す前ぶれである.
〔远孙〕 yuǎnsūn〔名〕後裔^{こうえい}.
〔远台〕 yuǎntái〔名〕(体)ロング;卓球.〔～长抽〕ロング・ストローク.〔～抽球〕ドライブ・ロング.〔～发球〕ロング・サービス.〔～防守〕ロング・ディフェンス.〔～攻〕台から離れた攻撃の型.〔～快攻〕ロング・スマッシュ.〔～快球〕スピード・ロング.
〔远天〕 yuǎntiān〔名〕遠くの空.〈遥望～〉はるか遠くの空を望む.
〔远天十里〕 yuǎn tiān shí lǐ (方)＝'远天远地';〔四川〕.〈～的,多不方便!〉はるか遠い所で、なんと不便なことだ.
〔远天远地〕 yuǎn tiān yuǎn dì〔成〕(方)はるかに離れる;〔四川〕.
〔远迢迢(的)〕 yuǎntiáotiáo(de)〔形〕はるかに遠いさま.〈～地上城来〉はるか遠くから都へ出て来た;(《魯・彷・孤》).
〔远眺〕 yuǎntiào〔動〕遠くを眺める.〈登高～〉高い所に登って遠くを眺める.〈我坐着汽车走在盘山公路上,凭窗～秦岭的风光〉私は自動車に乗って曲がりくねった山添いの道路を走りながら、秦嶺の景色をはるかに眺めた.
〔远投〕 yuǎntóu〔名〕(体)ロング・ショット.
〔远图〕 yuǎntú〔名〕遠大な計画.遠謀.〔～大略〕同上.
〔远退〕 yuǎntuì〔動〕遠くに消えていく.遠ざかる.〈那陡立的山岩渐渐～〉そそり立った岩がしだいに遠ざかって行く.
〔远望〕 yuǎnwàng〔動〕遠くを眺める.〈～东边的天际已现出了鱼肚白〉遠く東の空を眺めると、すでに白み始めていた.
〔远为优越〕 yuǎnwéi yōuyuè〔連〕(書)はるかに勝っている.〈你的环境条件比我～,怎不力求上进呢?〉きみの環境条件は僕よりもはるかに勝っている、どうして努力して上を望もうとしないのか.
〔远系繁殖〕 yuǎnxì fánzhí〔連〕(農)外婚.他殖.異系繁殖.
〔远限〕 yuǎnxiàn〔名〕(書)比較的長い時間.ずっと先の期限.長い間.
〔远乡〕 yuǎnxiāng〔名〕遠い異郷.〈客死～〉遠い異郷に客死する;(《醒世・6》).〔～牌〕(旧)他郷に客死した人の墓に立てた木の標識;姓名・履歴を書き、他日その家族が確認して受け取れるようにした.〔～僻壤〕〔成〕遠くてへんぴな田舎.(例)〈他来到父母居住的～〉彼は両親が住んでいるへんぴな田舎に来た.
〔远香近臭〕 yuǎn xiāng jìn chòu〔成〕(方)夫婦が離れているときは仲がよいが、毎日一緒にいると退屈で、もめ事すらも起こす;〔四川〕.
〔远向〕 yuǎnxiàng〔名〕(書)遠い将来.ずっと後.☞〔次項〕
〔远向〕 yuǎnxiang〔名〕しばらく.長い間;俗語.☞〔前項〕
〔远销〕 yuǎnxiāo〔動〕遠く売りさばく.
〔远心〕 yuǎnxīn〔形〕遠心(の).テレセントリック;〔不定〕.〔～光学系统〕(機)テレセントリック光学系.〔～镜〕〔～平面镜〕(機)テレセントリック・ミラー.〔～力〕(物)遠心力.〔～神经〕(医)遠心性神経.〔～照明〕(機)テレセントリック照明.
〔远行〕 yuǎnxíng〔動〕(書)遠くへ出かける.〔～无急步〕(諺)遠距離を行くのに、急ぎ足で歩いてはいけない;(《後西遊記・10》).
〔远血〕 yuǎnxuè〔名〕(中医)排便後に出血する症状.
〔远洋〕 yuǎnyáng〔名〕遠洋;多く〔形・属〕.〈～里的孤岛〉絶海の孤島.〔～班船〕(航洋)定期船.〔～捕鱼〕遠洋漁業.〔～海军〕(軍)外洋海軍.〔～航线〕遠洋航路.〔～航行〕遠洋航海.〔～护卫舰〕(軍)外洋護衛艦.〔～环境〕海洋環境.〔～舰队〕(軍)外洋艦隊.〔～舰艇〕(軍)外洋型艦艇.〔～快船〕快速航洋船.〔～轮船〕〔～轮〕遠洋船舶.航洋貨物船.〔～潜艇〕(軍)航洋潜水艦.〔～扫雷舰〕〔～猎雷舰〕(軍)外洋型機雷対策艦.航洋掃海艇.＝'舰队扫雷舰'〔～生物〕遠海生物.〔～拖船〕(軍)航洋曳船^{えいせん}.〔～油轮〕(石)オーシャン・タンカー.〔～运输舰〕(軍)航洋補給船.
〔远扬〕 yuǎnyáng〔動〕(書)①遠くに伝わり広まる.〈臭名～〉悪名が遠くまで伝わる.②＝'远飏①'
〔远飏〕 yuǎnyáng〔動〕(書)①高飛びする.②高く遠くあがる.

〔远业〕 yuǎnyè〔名〕(書)遠大な事業.〈克成～〉遠大な事業を困難にめげず成功させる;(《後漢書・馮異傳論》).
〔远役〕 yuǎnyì〔名〕(書)遠征.
〔远因〕 yuǎnyīn〔名〕遠因.
〔远游〕 yuǎnyóu〔動〕(書)遠くへ出かける.遊学する.〔父母在,不～〕('游必有方'と続き)両親がいる限り、遠くへ出かけない、やむをえず遠方に出かける場合には、必ず行き先を明らかにしておく;(《論語・里仁》).
〔远游冠〕 yuǎnyóuguān〔名〕漢代から元代にかけて王がかぶった冠の一種.
〔远猷〕 yuǎnyóu〔名〕(書)遠大な策謀.
〔远缘〕 yuǎnyuán〔名〕(動植物において)類縁の遠いもの.〔～杂交〕遠縁交雑.遠隔種間雑種法;生物.〈搞小麦,燕麦～〉コムギとエンバクという違った品種のものをかけあわす.
〔远远〕 yuǎnyuǎn〔形〕☞〔字解〕①.〈他们双方离开得～的〉彼ら二人ははるかに遠く離れている.〈宏儿没有见过我,～的对面站着只是看〉宏児は私とは初対面なので、遠くの方に立ってじっとこちらを見ていた;(《魯・吶・故》).〈～里看见一条丁字街〉先の方で道が丁字になっているのが見えた;(《魯・吶・藥》).〈～地却望见一座庙宇〉はるか遠くに一つの廟^{びょう}が見えます;(《清平・洛陽》).
〔远月点〕 yuǎnyuèdiǎn〔名〕(天)遠月点.
〔远哉遥哉〕 yuǎn zāi yáo zāi〔成〕はるかに遠い;(《左傳・昭公25年》).〈至于我看那好戏的时候,却实在已经是～的了〉私がそのいい芝居をみた時はと言うと、実にすでにはるか昔のことになってしまった;(《魯・吶・社》).
〔远在天边〕 yuǎn zài tiānbiān〔成〕('近在眼前'と続き)遠いといえば天のかなた、近いといえばすぐ目の前.目と鼻の先にあること.
〔远战火力〕 yuǎnzhàn huǒlì〔連〕(軍)遠戦火力.
〔远招近揖〕 yuǎn zhāo jìn yī〔成〕遠くの、あるいは近くの友人に対して、心をこめて迎え、丁寧にもてなすこと.〈～,投辖攀辕〉丁重に迎え、帰るのをひきとめる;'辖'は車のくさび、'辕'はながえ.くさびを投げ捨てながえにすがる;(《紅樓夢・37》).
〔远征〕 yuǎnzhēng〔動〕遠征する.〈红军不怕～难,万水千山只等闲〉赤軍は遠征の難を恐れず、万水千山はごく普通のことだ;(毛澤東《長征》詩).〔～军〕遠征軍.
〔远支(儿)〕 yuǎnzhī(r)〔名〕遠い親族;同姓の関係にある.〈我们家跟他们家是～儿的亲戚〉われわれの家と彼らの家とは遠い親戚に当たる.
〔远支近办〕 yuǎn zhī jìn bàn〔成〕約束の期日よりも早めに実現させる;おもに借金の返済など.
〔远志〕 yuǎnzhì〔名〕①(書)大志.②(植)オンジ;イトヒメハギの根.中薬としても用いる.鎮静・祛痰^{きょたん}薬.
〔远州恶郡〕 yuǎn zhōu è jùn〔成〕自然環境のきびしい僻地^{へきち}.〈问了罪,刺配到～去了〉判決が下ると、入れ墨をされて流刑地に送られて行きました;(《兒女・32》).
〔远转弯〕 yuǎn zhuǎnwān〔熟〕(話を)遠まわしにすること.〈事情轮到我,只能～〉事が私の番になったが、遠まわしに言っておくよりしかたがない.
〔远走〕 yuǎnzǒu〔動〕①遠くへ出かける.②遠走りをする.③遠くへ逃げる.〔～高飞〕〔成〕1)苦もなく遠くへ行けること.2)遠い所へ逃避する.高飛びする;苦境を脱し光明ある前途を求める;(《後漢書・卓茂傳》).(例)〈他不喜欢这个地方,要～去找幸福〉彼はこの土地を好まず、幸福を求めて遠隔の地に逃避しようとしている.(例)〈然而只要能～,生路还宽广得很〉しかし現在の境遇からぬけだして未来に向かって進めば、まだ生きる道は果てしなく広がっている;(《魯・彷・傷》).(例)〈咱三人～,趁早儿离开此地要紧〉わしら3人、いま肝心なのは、早めにここを離れて高飛びすることだ;(《三俠・51》).
〔远足〕 yuǎnzú〔名〕(旧)遠足;〔徹～〕;日語.〔～背囊〕(体)ハイキング・ザック.〔～鞋〕(体)ハイキング・シューズ.
〔远族〕 yuǎnzú〔名〕遠縁の親戚^{しんせき}.
〔远祖〕 yuǎnzǔ〔名〕何代も前の遠い祖先.〔～先宗〕同上.

[夗㊀] yuàn 湾曲しているさま.//㊁ wǎn

[苑] yuàn ①鳥獣を飼い樹木を植えてある所.御料地;昔は特に御苑^{ぎょえん}を指した.〈～囿〉☞〔語彙〕.②(学術・文学・芸術などに従う人々の)集まり、集まる場所.〈文～〉文学者の集まり.〈艺～〉芸術の園.③〔名〕(白)花園.〈吾姊妹皆住处士～中,每岁多被恶风所挠,居止不安〉私たちはみなあなたのお庭に住んでおりますが、毎年、いやな風のためにひどい目に遭わされて、安心して暮らせません;(《醒世・4》).④〔名〕姓.
〔苑风〕 yuànfēng〔名〕(書)下方より上方に向かう旋風.暴風.
〔苑囿〕 yuànyòu〔名〕(書)遊園.動物の保護地.

[怨] yuàn ①〔名〕恨み.〈～恨〉同上.〈抱～〉恨みを抱く.〈结～〉恨みを結ぶ.②〔動〕不満を口にする.責める.とがめる.(…の)せいにする.〈各无～言〉だれも不満を口にしない.〈别～他,这是我的错!〉彼を責めるな、これは私の間違いだ.〈她也许会恨我,～我〉彼女はもしかしたら私を憎み、恨んでいることだろう.〈莫

～他罢！>彼を恨むなよ；（«醒世・6»）.

［怨谤］yuànbàng 〔動〕(書) 恨み誹謗する．恨んで責める．〈你说'天道何曾识佞忠'，岂非～之談乎？〉おまえが「天道にどうして佞臣と忠臣の区別がついていたであろうか」と言ったのは，まさに恨み誹謗の言葉ではないか；（«古今・32»）.

［怨本］yuànběn 〔名〕(白) 恨みのもと．恨みの原因.

［怨不到］yuànbudào ＝'怨不道'〔副〕(方)（…なのは）もっともである．（…も）当然だ；〔北京〕．＝'怨到'，'怨不得〔副〕'〈～这么冷呢，敢情门没关上〉こんな寒いのも当然だ，なんとドアがあいていたのだから.

［怨不得］yuànbude 〔副〕（…なのは）もっともだ．道理で（…だ）．（…も）当然だ．＝'怪不得'，'难怪'〈～你没来，原来你有事了！〉きみが来なかったのももっともだ，なるほど用事ができたのか．〈～你生气呢〉きみが怒ったのももっともだ．〈～说姓胡，其中暗指着蝴蝶呢〉道理で姓を胡というはずだ，暗に蝴蝶を指していたのだ；（«三俠・65»）．〔動〕とがめることはできない．〈这是我的错，～他〉これは私の間違いだ，彼のせいにはできない.

［怨不在大］yuàn bù zài dà 〔成〕小さな恨みも積もれば大きな恨みになる；（«尚書・康誥»）.

［怨怅］yuànchàng 〔動〕①（不如意で）不快を覚える．とがめだてする．②(白) 恨む．恨みなげく．憎む．不平をいう．〈又怪你不与他定亲，心下～，不愿在此相帮，要讨个出场，自去娶老婆，做人家去〉それに，嫁をきめてくれないといって恨み，ここにいて商売を手助けする気がせず，何とか逃げ出して，自分で妻をめとり，暮らしを立てようというのです；（«醒世・3»）．〈教提辖～〉提轄どのに恨まれる；（«水滸・4»）.

［怨畅］yuànchàng (白)＝'怨怅②'〈如今怕你～我，特地来分说明白了，我去也甘心〉今あなたが私を恨んでおられるのではないかと思い，特にその弁明をしに参り，わかっていただけたら，私は帰りましても心残りございません；（«警世・28»）．〈你不要～，我们相帮你走〉あんたは恨んではいけない，わしたちはあんたの道中を助けてやるから；（«水滸・62»）.

［怨唱］yuànchàng (白)＝'怨怅②'

［怨仇］yuànchóu 〔名〕恨み．あだ．かたき．〈两人从此结下了～〉二人はこの事がもとであだを結んだ.

［怨词］yuàncí 〔名〕(白)＝'怨言'［～詈语］恨みののしる言葉．例〈足见～遍于人间矣！〉こうしてみると（わしを）恨みののしる言葉があまねく世間に行きわたっているようだ；（«警世・4»）.

［怨的］yuànde 〔副〕(白) 道理で…のはずだ．（…するのも）もっともだ．＝'怨不得'〈好呀，赵大，你干这营生呢！～发财呢！〉そうか，趙大，おまえはこんな商売をしていたのか．道理で大もうけするはずだ；（«三俠・5»）.

［怨笛］yuàndí 〔名〕(書) 悲しい笛の音.

［怨敌］yuàndí 〔名〕仇敵.

［怨毒］yuàndú (書)〔名〕恨み．〔動〕ひどく恨む.

［怨怼］yuànduì (書)＝'怨恨'

［怨而不言］yuàn ér bù yán 〔成〕恨みをもっているが口に出さない；（«左傳・襄公29年»）.

［怨诽］yuànfěi 〔動〕(書) 恨みそしる．［～中伤］恨みそしり中傷する.

［怨废亲，怒废礼］yuàn fèi qīn, nù fèi lǐ 〔成〕恨めば親もなく，怒れば礼儀もあったものではない；（«警世・2»）.

［怨愤］yuànfèn ＝'怨忿'〔動〕(書) 恨み憤る．〈他忽而～自己〉彼は急に自分を恨み憤った；（«魯・彷・弟»）.

［怨府］yuànfǔ 〔名〕(書) 怨嗟の的．恨みの集まるところ．〈选定医生，万一结果不佳，大抵反成了～〉医者を選んで万一結果がよくなければ，たいていは逆に恨まれてしまう；（«魯・彷・祝»）.

［怨骨］yuàngǔ 〔名〕(書) 恨みを抱いて死んだ人.

［怨鼓］yuàngǔ 〔名〕(白) 役所の前に置き，訴え事のある人が打ち鳴らすようにしてある太鼓；'登闻鼓'ともいった．〈撅皇城，打～〉宮城に行き訴え事をする；（«元曲・蝴蝶夢・2»）.

［怨怪］yuànguài 〔動〕とがめる．非難する．〈他～起秘书小杨来〉彼は秘書の小楊に文句をつけだした.

［怨鬼］yuànguǐ 〔名〕怨霊.

［怨恨］yuànhèn (又) yuànhen 〔動〕（人・事物に対し強く）不満をもつ，恨む，憎む．〈农民～地主〉農民は地主を恨んだ．〔名〕恨み．憎しみ．〈对地主的～〉地主に対する恨み．〈反动派的血腥屠杀，引起了全国人民的无比～〉反動派の血なまぐさい殺戮は，全国人民のこの上ない憎しみを引き起こした．［～心］(白) 恨む心.

［怨悔］yuànhuǐ 〔動〕残念に思い後悔する．〈光～于事无补，要紧的是如何弥补过失〉後悔するだけでは何もならない，大事なことは，いかにして過失を補うかである.

［怨家］yuànjiā 〔名〕かたき；また夫婦の一方.

［怨嗟］yuànjiē 〔動〕恨み嘆く.

［怨结］yuànjié 〔名〕とけぬ恨み．結ばれた恨み.

［怨苦］yuànkǔ 〔動〕悩む．恨み苦しむ.

［怨旷］yuànkuàng 〔名〕(書)＝'怨女旷夫'の略.

［怨离惜别］yuàn lí xī bié 〔成〕惜別の情にたえないさま；（«古今・1»）.

［怨詈］yuànlì 〔動〕不満を抱きむやみにどなり散らす.

［怨懑］yuànmèn 〔名〕(書) 恨み.

［怨命］yuànmìng 〔動〕①(書) 運命を恨む．運命をかこつ．②(方) 自殺する；〔閩〕．〈伊想勿开，就想～〉彼は思い切れず，死にたいと思った．〈好好里为啥要～？〉順調にいっているのに，どうして自殺しなければならないのか.

［怨慕］yuànmù 〔動〕(書)（遠ざかった愛情を）悲しむ.

［怨恼］yuànnǎo 〔名〕恨み．［～之情］恨みの気持ち.

［怨鸟］yuànniǎo 〔名〕(書) ホトトギス＝'杜鹃'

［怨怒］yuànnù 〔名〕恨みと怒り．〔動〕恨み怒る．〈你怎么～起她来了？〉あなたはどうして彼女に対して腹をたて出したのですか.

［怨女］yuànnǚ 〔名〕(書) ①孤閨をかこつ女．［～旷夫］〔成〕配偶者のいない男女．怨女と曠夫；（«孟子・梁惠王上»）．②婚期を逸した女性.

［怨偶］yuàn'ǒu 〔名〕(書) 仲の悪い夫婦．〈他们俩从此成了～〉彼ら二人はそれ以来かたきさながらの夫婦になった.

［怨气］yuànqì 〔名〕①恨みの表情・気持ち．②恨み．憎しみ．〈把一口～往肚子里吞〉恨みをぐっとこらえた．〈好像许多时候的～都发泄出来了〉まるで長い間の恨みを発散させたようだった．［～冲天］恨みは天をつく；（«元曲・竇娥冤・3»）．例〈那个化工厂排放的废水废气，使附近居民～〉あの化学工場が放出する廃水・廃気ガスで付近の住民は恨み骨髄に徹した．例〈李白被试官屈批卷子，～〉李白は試験官に答案をこきおろされて，憤慨した；（«警世・9»）．［～满腹］怨恨の気持ちでいっぱいである；（«後漢書・祭祀志上»）．例〈受了一点委屈，她～〉少しぬれぎぬを着せられ，彼女は心から恨んでいる．③苦悶の胸のうち.

［怨亲］yuànqīn 〔名〕怨愛；仏教語．［～平等］〔成〕仏は恨みを持つ人も親しい人も平等にみる；（«大集經»）.

［怨情］yuànqíng 〔名〕(書) 恨みの気持ち．怨情．〈无限的～向谁诉说呢？〉このはかり知れない恨みは，だれに訴えたらいいのだろうか.

［怨入骨髓］yuàn rù gǔ suǐ 〔成〕骨の髄まで恨む．恨み骨髄に徹す；（«史記・秦本紀»）．〈～的仇敌〉骨の髄まで恨む敵.

［怨色］yuànsè 〔名〕恨みの表情．〈子君有～〉子君に恨みの表情があった；（«魯・彷・傷»）.

［怨杀］yuànshā 〔動〕(白) ひどく恨む.

［怨伤］yuànshāng 〔動〕(白) 恨み悲しむ．〈她不由得～起自己的命来〉彼女はふと自分の運命を悲しく思い出した.

［怨声］yuànshēng 〔名〕怨念の声．恨みの声．［～恨气］〔成〕不平と恨みを声に出すさま．［～载（-zài）道］〔成〕恨みの声が道に満ちる．恨みの声世に満ちている；（«後漢書・李固傳»）．例〈那些长随～而去〉そのお供の者たちは道々不平たらたらで去って行った；（«紅樓夢・99»）．例〈民间～，天变迭兴〉民の間では怨嗟の声が道に満ち，天災が続々と起こりました；（«警世・4»）.

［怨生慕死］yuàn shēng mù sǐ 〔成〕生きるのがうらめしくて死にたいと思う；（«十二樓・合影樓»）．〈为这么点儿小事何必～呢？〉こんなちっぽけな事で，どうして恨みに思うことがあろうか.

［怨思］yuànsī 〔動〕(書) 恨みやあこがれを抱く.

［怨天尤地］yuàn tiān yóu dì ＝'怨天尤人'〈你这秀才，有何才学，辄敢～，毁谤阴司〉おい秀才，おまえにどれほどの才学があって，天を恨み地をとがめ，あの世をそしろうというのだ；（«古今・31»）.

［怨天尤人］yuàn tiān yóu rén 〔成〕天を恨み人をとがめること．恨みがましいこと．自分以外のものをみな恨む；現在では自分で反省もせず人を恨むことにも用いる；（«論語・憲問»）．〈他～，就是不检查自己〉彼は人のせいにするばかりで，ちっとも反省しない．〈这次考试没考好，不应该～〉今度の試験がよくなかったからといって，人を恨むべきではない．〈这班儿发落他阎浮人世去，须得先叫他明白了前后因果，才免得～〉この者たちを俗界に送るについては，まず因果応報の理を悟らせ，天を恨み人をとがめることのないようにせねばならない；（«兒女・首回»）．〈夙世前因，自有一定，原无可～〉前世の因縁は，おのずから定まっていて，もともと天を恨んだり人をとがめたりすべきことではないのだ；（«紅樓夢・120»）．〈安贫守分，循理修身，并无～之事〉分を守って貧に甘んじ，道理を守って身を修めていて，天を恨んだり他人のせいにしたりしたことなどございません；（«古今・32»）.

［怨天怨地］yuàn tiān yuàn dì 〔成〕不平不満を並べ立てる；（«紅樓夢・59»）.

［怨头］yuàntóu 〔名〕恨みの的．〈老百姓的直接～〉人民大衆の直接の恨みの的.

［怨望］yuànwàng (書)＝'怨恨'〈她向他投一道～的眼光，嘤嘤地哭泣，走出中门〉彼女は恨みがましい目を彼にむけて，低い声でえんえんと泣きながら中門を出ていった．〈沽酒对酌，各出～之语〉酒を買い，くみかわしながら，めいめい恨み言葉を吐きました；（«古今・39»）.

［怨隙］yuànxì 〔名〕(書) 恨みがあって仲の悪い関係.

［怨言］yuànyán 〔名〕不平．恨み言．ぐち．小言．〈口出～〉ぐちる．〈不出～〉不平を口にしない．〈从未发过一句～〉これまで一言も恨みがましいことを言ったことがない．〔動〕恨み言を言う．〈他顺从了父亲的意志，没有～〉彼は父の意志に従い，恨み言を言わなかった.

〔无所～〕恨み言を言うことはない.

〔怨艾〕yuànyì (書)＝'怨恨'(書)〈深自～〉深くみずからの過ちを悔いる.

〔怨意〕yuànyì〔名〕恨む気持ち.〈他觉得章秋柳的话里有～〉彼は章秋柳の話に恨みがこめられているのを感じた.

〔怨尤〕yuànyóu (書)＝'怨恨〔名〕'〈毫无～〉恨む気持ちが少しもない.〈谁知他竟无一字～〉彼がついに一言も恨みがましい言葉をもらさなかったのは意外であった;(《兒女·13》).

〔怨咨〕yuànzī〔動〕(書)嘆き恨む.〈西家荷锄叟,雨来亦～〉西の家のすきを担いだ老人は,雨になって嘆き恨む;(白居易《效陶潜體》詩).

[院] yuàn ①(～子·ㄦ)*〔名〕中庭;家の周りの塀やさくに囲まれた空き地.〈场～〉穀物の脱穀·乾燥などをする広場.〈～里种了许多花〉庭に花をたくさん植えた.②政府機関や公共的な場所の名称.〈法～〉裁判所.〈戏～〉劇場.③単科大学を指す.＝'学院'④〔名〕道教の寺.⑤〔名〕(旧)'抚台衙门'〔巡撫の役所〕を指す.〈早晨七点钟上～,九点下来〉朝7時に役所に上り,9時には帰る;(《官場·3》).⑥〔名〕(旧)枢密院を指す.⑦〔名〕(旧)遊里.遊郭.〈到晚拉众朋友往～里去了〉夕方になると友達連中を引っぱって郭に行かれました;(《金瓶梅·8》).⑧〔名〕姓.

〔院坝〕yuànbà (方)＝'院子';四川.〈跟着轿子走进了～〉かごについて庭に入った.

〔院办〕yuànbàn〔名〕(略)病院長室.(単科大学)学長室.＝'院长办公室'

〔院本〕yuànběn〔名〕金·元代の'行院'〔妓館〕で演ずるのに用いた芝居の台本.明清時代には広く,雑劇·伝奇を指した.〈那时粉头已上台做笑乐～〉その時,芸妓はすでに舞台に上がり,おどけた出し物をやっていた;(《水滸·104》).

〔院部〕yuànbù〔名〕科学院,設計院,学院など指導機構の総称.

〔院䌷〕yuànchóu〔名〕浙江省嘉興県濮院県に産する絹;'湖绉'(☞'湖②')に似て薄く,ハンカチを作るのに適す.

〔院风〕yuànfēng〔名〕科学研究,設計などの職場の学問,仕事に現れる気風.

〔院公〕yuàngōng〔名〕(旧)(他人または相手の)使用人などに対する敬称.〈～,你来做什么来〉執事,おまえは何をしに来たのか;(《元曲·望江亭·2》).〈～,你去禀复恩王,可常坐化了〉院公どの,殿さまに申し上げてください,可常は入寂しました;(《京本·11》).

〔院户〕yuànhù〔名〕中庭や広場のある家;一般に何軒かの集まり.〔～学习班〕隣組的な学習班.

〔院家〕yuànjiā〔名〕(旧)獄卒.〈一个人貌类狱子～打扮〉一人は獄卒のようなかっこうをしている;(《京本·12》).

〔院君〕yuànjūn〔名〕(旧)大夫の妻,封号を持つ婦人を指す.＝'命妇'〈～已故,止生一位小官人,名曹可成〉奥方はすでに亡くなり,ただ男の子が一人いるだけで,名を曹可成と申します;(《警世·31》).

〔院考〕yuànkǎo〔名〕(旧)科挙で秀才の資格を得るための試験;これに合格すると'秀才'と呼ばれる.明清時代,県の試験に合格しても,まだ府州県の学校に入っていないもの('童生''文童'という)を集めて行う試験.

〔院令〕yuànlìng〔名〕国民政府五院の命令.

〔院落〕yuànluò＝'院子'〈里面是一个小小的～〉奥は小さな庭になっている.

〔院妈娘〕yuànmāniáng〔名〕(方)やり手ばば.＝'鸨母';四川.

〔院门〕yuànmén〔名〕庭の入り口.庭の門.

〔院墙〕yuànqiáng〔名〕'四合房(ㄦ)'を取り巻く土あるいはれんが,あるいは土の塀.

〔院士〕yuànshì〔名〕科学院·アカデミーなどのメンバーの称号.

〔院试〕yuànshì＝'院考'

〔院套〕yuàntào (方)①＝'院子';東北.②邸宅;東北.〈这是哪家的大～啊?〉これはどちらのお屋敷ですか.

〔院体画〕yuàntǐhuà〔名〕宮廷絵画;主として花鳥風月·宗教的な内容の作品が多い.'院画'ともいう.

〔院校〕yuànxiào〔名〕(略)学院と大学;'学院'は単科大学に当たる.〔高等～〕単科大学と総合大学.

〔院宇〕yuànyǔ〔名〕(書)庭と家屋.

〔院宅〕yuànzhái〔名〕(旧)邸宅.〈这个～便是〉この邸宅です;(《元曲·魯齋郎·2》).

〔院长〕yuànzhǎng〔名〕①病院の院長.②病院の事務長.③単科大学長.④大臣.⑤(旧)'节级'に対する尊称.⑥(旧)＝'院公'〈唤两个～相随到军将桥,…〉二人の従者を連れて軍将橋に至り,…;(《二拍·14》).⑦宋代,監獄を管理する役人に対しての尊称.〈李将仕与书二封,一封与押司范～〉李将仕は2通の手紙を用意し,一通は押司の范院長あてです;(《警世·28》).

〔院主〕yuànzhǔ〔名〕(旧)寺の住職に対する尊称.住職殿.〈～和尚,今夜慈悲相救〉住職殿,お慈悲ですからお助けください;(《夜怪》).

〔院子〕yuànzi〔名〕①☞字解①.〈屋子里,～里,全是湿的,全是脏水,教我往哪ㄦ藏,往哪ㄦ躲呢!〉家の中も,中庭も,どこもかしこもじめじめして,泥水でいっぱいです.私はどこに隠れ,どこへ逃げたらいいんですか.②(旧)＝'院公'〈～抬供食献佛,大盘托出粽子,各房都要散到〉従者たちはお供物をかついで仏に供え,大皿にちまきを盛り,各房からそれぞれに集まって参ります;(《警世·7》).③(旧)妓楼.〈终日穿花街过柳巷,在～里丧子家行乐〉一日じゅう色街をはしごして,妓楼の妓女のところで遊びます;(《警世·17》).

[垸] yuàn (～子)〔名〕(方)湖南省·湖北省の湖沼地帯における堤防.〔～堤〕同上.

〔垸堤〕yuàndī〔名〕(方)☞字解.

〔垸田〕yuàntián〔名〕(方)湖辺の泥が沖積してできた良田.

[衏] yuàn ☞'衏衏'(☞'衏')

[掾] yuàn 古代の官署の属吏の通称.

〔掾吏〕yuànlì〔名〕(書)属官.〈不道～中,却有此等仁人君子!不可埋没了他〉道理を知らぬ属官の中にもこういった仁者,君子がいます,彼らを埋もれさせてはいけない;(《二拍·15》).

〔掾属〕yuànshǔ〔名〕(書)官府の属官.〈武生为府～公务繁伙〉武は府の属官で,公務が忙しかった;(《飛烟》).

[謜㊀] yuàn ゆっくりと話をする.//㊁ quán

[媛㊀] yuàn 美女.〈名～〉有名な令嬢.//㊁ yuán

[瑗] yuàn 大きな穴のあいた璧(ひらたくまるい玉).

[愿](①—③願) yuàn ①〔動〕願う.喜んでする.■'愿意'より硬い.〈甘心情～〉心から願う.〈自觉自～〉自分から進んでしようと願う.〈～纳厚礼娶之,…〉充分な贈り物をとらせ娘子を妻に迎え入れたく思うが,…;(《清平·藍橋記》).②願い.望み.〈心～〉念願.願望.〈志～〉希望.望み.〈如～〉望みどおりである.〈平生之～〉平素の願い.③〔名〕願.〈许～〉願をかける.〈还(huán)～〉願ほどきをする.④慎み深い.〈谨～〉慎み深く誠意がある.⑤〔名〕姓.

〔愿打愿挨〕yuàn dǎ yuàn ái〔成〕相対ずくであること.双方納得ずくであること.〔周瑜打黄盖——～〕〔歇〕周瑜が黄蓋を打つ——殴りたいものと殴られたいもの;呉の周瑜がなれ合いで黄蓋を殴り,魏の曹操をだまし,赤壁で大勝を得た故事から,相対ずくであることをいう.

〔愿道〕yuàndào〔動〕(旧)願う.〈～什麼?〉何を願ったのか;(《祖堂集·1》).

〔愿力〕yuànlì〔名〕(宗)願力.＝'本愿力';仏教語.

〔愿情〕yuànqíng (旧)＝'情愿'〈今日我等～伏侍〉今日はわれわれに是非お世話させていただきたい;(《水滸·7》).

〔愿书〕yuànshū〔名〕(旧)願書;日語.

〔愿天常生善人〕yuàn tiān cháng shēng shànrén〔諺〕('愿人常行善事'と続き)天が善人を生じるよう,人が善いことをするよう願う;天下太平を願うこと;(《鶴林玉露》).

〔愿望〕yuànwàng〔名〕願い.願望.〈他参军的～终于实现了〉彼が軍に入るという願いはついに実現した.〈这个～没有达到〉この願いはかなえられなかった.〈使这一批订货全部解决,以表示我方的友好～〉今回の注文品を完全に解決することによって,当方の友好的熱意を示します.〔主观～〕主観的願望.希望的観測.■五四時代には動詞として用いたが,今は用いない.

〔愿闻其详〕yuàn wén qí xiáng〔成〕詳しい状況を聞きたいこと;(《警世·4》).〈请兄台备述事体,小弟～〉どうぞあなたから事の次第をご説明ください,私も是非拝聴させていただきます.

〔愿心〕yuànxīn〔名〕神仏に願かけするときのおさい銭·お礼.

〔愿心(ㄦ)〕yuànxin(r)〔名〕心願.願い事.(神仏にかける)願.〈许～〉願をかける.〈还～〉願ほどきをする.〈在神佛面前许下～〉神仏の前で願をかける;(《魯·吶·故》).〈神签也求过了,～也许过了,单方也吃过了〉おみくじも引いたし,願もかけたし,処方箋によって薬も飲んだ;(《魯·吶·明》).〈女菩萨,你府上在何处住?是甚人家?有甚～,来此斋僧?〉女菩薩,お宅はどちらで,どこの家か,何の心願あってここへ斎を施されるのか;(《西遊·27》).〈只不曾有个心腹之人,了这条～〉この心願をかなえてくれる頼りになる人がいなかった;(《水滸·4》).

〔愿行〕yuànxíng〔名〕(宗)誓願と修行;仏教語.

〔愿意〕yuànyì(又)yuànyi〔助動〕望む.願う;(自分の願いにかなって)喜んで(…する);直接動詞を客語にとれる.'没(有)'で否定しない.〈送你去学习,你～不～?〉きみを勉強に行かせよう,きみは行きたいかね.〈我～给他帮忙〉私は彼を手助けしたい.〈你～办那件事吗?〉きみはあのことを喜んでしたいか.〈看样子,他不怎么～去〉どうも彼はあまり行きたがっていないようだ.〈她真～为他做一切的事情〉彼女は本当に彼のためになにもかもしてあげたいと願っている.〔動〕①望んでいる.願っている.＝'希望'〈他们～你留在这里〉彼らはきみがここにとどまってくれることを望んでいる.〈我公司～与贵公司进行运动用具的贸易〉弊社は貴社とスポーツ用品の取り引きをいたしたく存じます.②同意する.＝'同意','答应'〈他对于这件事很～了〉彼はこのことに対してたいへん賛成している.■1)'肯'との区別;'肯'は情勢·条件あるいはほかから

Y

の要求で同意する場合．'愿意'は心からそうしたいというとき．'他不肯走'は'叫他走,不同意走'〔彼に行かせようとするが同意しない〕．'他愿意走'は'他从心里同意走'〔彼は心から行くのに同意している〕． 2)肯定と否定とを連用するときは'愿不愿意'ともする．

〔愿与乐闻〕yuàn yù lè wén〔成〕かかわることを望み,聞くことを喜ぶ.みずから喜んで関与する.〈既然您已成竹在胸,且说说看,小弟～〉その成算というのを,どうぞお聞かせください,私も是非参画させていただきます．

YUE ㄩㄝ

［曰］ yuē ①言う．＝'说'〈荀子～〉荀子が言う．〈其谁～不然?〉いったいだれがそうでないと言おうか．②呼ぶ．＝'叫做'〈名之～农民学校〉名付けて農民学校という．〈生五子,～俭,～传,～位,…〉5人の子どもをもうけたが,名前を倹,伝,位,…といった;(《枕中》)．③〔名〕姓．

［约㊀］ yuē ①束縛する．拘束する．制限する．〈制～〉制約する．②話し合いで決めた守らねばならぬ条項．〈条～〉条約．〈契～〉契約．〈立～〉条約·契約·協定などを結ぶ．③〔動〕前もって話を決める．約束する．〈预～〉予約(する)．〈跟他～好了〉彼ときちんと約束した．〈～得有个生意,要装两百斤灯草〉商売の予約があり,灯心草100'斤'を積まねばならない．④〔動〕誘う．招く．〈～他来〉彼を来るように誘う．〈为什么不～我一道去?〉どうして私にも声をかけてくれなかったの．〈我是特来～他去看电影的〉私はわざわざ彼を映画を見に誘いに来たのだ．⑤〔動〕〔数〕約分する．〈$\frac{2}{4}$可以～成$\frac{1}{2}$〉$\frac{2}{4}$は$\frac{1}{2}$に約分できる．⑥省く．切り詰める．〈节～〉節約(する)．〈俭～〉倹約する．⑦簡略．〈由博返～〉繁から簡へもどる．⑧約．だいたい．およそ．〈～计〉☞〔語素〕．〈～数儿〉概数．⑨〔名〕㊄小さな横丁．＝'小胡同' ⑩〔動〕㊄まくり上げる．ひき上げる．からげる．〈手～青衫,转过栏干角〉手で青い'衫'をからげ,欄干の角をまがる;(《董西厢·4》)．⑪〔動〕＝'護②';俗語．⑫〔名〕姓．∥㊁ yāo

〔约巴〕yuēba ㊄〔動〕しわにする;〔東北〕．〈刚买来的书就让你～成这样〉買って来たばかりの本をあなたにこんなにしわくちゃにされた．〔形〕ふがいない．ぐずである．だらしがない;〔東北〕．〈看你那～样,谁希罕你?〉見てごらんおまえのだらしのないこと,それじゃだれもおまえを評価しないよ．

〔约敕〕yuēchì〔動〕㊄慎み深くさせる．

〔约单〕yuēdān〔名〕契約書．約定書．

〔约当曲线〕yuēdāng qūxiàn〔連〕㊔ショルダン曲線．

〔约的〕yuēde〔動〕㊄見積もる．見当をつける．推し量る．〈～西门庆不在家里,瞒着李娇儿,…〉西門慶が不在と見込んで,李嬌児の目をぬすみ,…;(《金瓶梅·12》)．

〔约迭〕yuēdié〔副〕㊄約．おおよそ．〈～六百余人〉おおよそ六百余名である．

〔约定〕yuēdìng〔動〕約束する．取り決める．〈～的时间〉約束した時間．〈～日子〉日を約束する．〈事先～〉あらかじめ約束しておく．前もって決めておく．〈跟他～两点见面〉彼と2時に会う約束をする．〈说是昨天与朋友～的吃饭时候到了〉昨日友人と約束した飯を食べる時間がきたというのである;(《鲁·呐·明》)．〈～路上的人,同我作冤对〉往来の連中をそそのかして,私を憎むように仕向ける;(《鲁·呐·狂》)．〈张千李万两个在路上预先～〉張千と李万二人は道中あらかじめ約束した;(《古今·40》)．〔名〕約束．〈搞了不可改的～〉固い約束をした．変更できぬ約束をした．〈～时间〉約束の時間．〈～地点〉約束の場所．〈实行～〉約束を履行する．〔～保险价值〕㊔協定保険価値．〔～书〕㊔(売買)契約書．

〔约定俗成〕yuē dìng sú chéng〔成〕事物の名称とか社会習慣は広範な大衆が長い間実践することによって定まる．ならわしとして一般に認められる;(《荀子·正名》)．〈语言是～的产物〉言語は長い間の実践によって生み出されたものである．

〔约法〕yuēfǎ〔名〕暫定憲法．〔動〕㊄法で規制する．〔～三章〕〔成〕(漢の高祖が関中に入り法規三章を約定制定したことから)法律を定め,人民に遵守を約定すること;広く簡単な取り決めを定めることをいう．また約束の条項の数により'约法七章'とか'约法八章'とか自由に用いる;(《史記·高祖本紀》《漢書·刑法志》)．〈老师上课就和同学～,不许迟到早退〉先生は授業で学生と簡単な取り決めをし,遅刻·早退を許さないとした．

〔约发〕yuēfà〔動〕㊄髪を束ねる．

〔约分〕yuēfēn〔数〕〔動〕約分する．〈～化简〉約分し簡単にする．〔名〕約分．

〔约稿〕yuēgǎo〔動〕原稿の依頼をする．〔名〕依頼原稿．

〔约估〕yuēgū〔動〕㊄大体のところを推量する．〈～着那查费也未必出手〉おそらくその調査費を気前よく出してくれるとは思えないのだが;(《兒女·2》)．

〔约翰牛〕Yuēhànniú〔名〕㊥ジョン·ブル;イギリス人の俗称;多く㊥．

〔约翰逊〕Yuēhànxùn〔名〕㊥ジョンソン;人名．〔～阀〕㊔ジョンソン弁．〔～接头〕㊔ジョンソン·ターミナル．〔～效应〕㊔ジョンソン効果．

〔约好〕yuē,hǎo〔動〕(きちんと)約束する．〈他们～在工厂门口见面〉彼らは工場の入り口で会うと約束した．〈我跟他～了去看戏〉私は彼と芝居を見に行くことを約束した．

〔约合〕yuēhé〔動〕人を呼び集める．〈晚上他去～村里的干部讨论春耕问题〉夕方,彼は村の幹部を集めて春耕の問題について討論した．

〔约会(儿)〕yuēhuì(r)〔又〕yuēhui(r)〔動〕会う約束をする．〈大伙儿～好在这儿碰头〉みんなここで落ち会うよう約束した．〈他们～过我,我没去〉彼らは私と会う約束をしたが,私は行かなかった．〈～蕭芹,要将千骑随之〉蕭芹との面会を約し,千騎を従わせようとした;(《古今·40》)．〔名〕会う約束．〈有～〉人に会う約束がある．〈订个～儿〉会う約束をする．〈订～时间〉待ち合わせの時間を決める．〈我今天晚上有个～儿〉私は今晩,人に会う約束があります．〈接到了朋友看电影的～〉友人から映画を見にいく誘いをうけた．

〔约集〕yuējí〔動〕誘い集める．＝'邀集'〈～老同学去旅行〉同窓生を誘い集めて旅行に行く．

〔约计〕yuējì〔動〕ざっと計算する．概算する．〈到底有多少登记,你～一下!〉いったい何人ぐらい申し込んだのか,概算してみてくれ．〔名〕概算．概算見積．

〔约价〕yuējià〔名〕①約定価格．②だいたいの値段．概算価格．

〔约见〕yuējiàn〔動〕面会を約束する．

〔约觉着〕yuējiǎozhe〔動〕㊄だいたいのところを推量する;〔東北〕．〈这是给你带的药,～不好就吃上一片!〉これはあなたに持って来てあげた薬です,具合がよくないなと思ったら1粒飲んでください．

〔约具〕yuējù〔名〕㊄契約書．〈咱再写上张～〉もう一枚契約書を書こう．

〔约据〕yuējù〔名〕契約書の類．＝'约剂'

〔约开商埠〕yuēkāi shāngbù〔連〕他国と通商条約を結び開放する貿易港．

〔约克安特卫普规则〕Yuēkè Āntèwèipǔ guīzé〔連〕㊔(共同海損に関する)ヨーク·アントワープ規則．

〔约克夏〕Yuēkèxià〔名〕㊥ヨークシャー;イギリス,イングランド北東部の州．〔～布丁〕ヨークシャー·プディング;コムギ粉に牛乳·塩·卵黄·泡立てた卵白を加え,天火で焼き,肉汁をかけて焼いたもの．〔～猪〕㊔ヨークシャー種のブタ．

〔约谅〕yuēliàng〔動〕㊄見当をつける．〈见一大玉器铺子,张权～是王家了〉玉製品を売っている大きな店を見つけ,張権はそれが王家であろうと思った;(《醒世·20》)．

〔约略〕yuēlüè〔副〕おおよそ．ほぼ;よく'(一)些''(一)点儿'を伴う．＝'大概'〈这件事的经过我也～知道一些〉この件の経過について私もおおよそは知っている．〈童年学游泳的事,我还～记得〉子どものころ泳ぎをおぼえたときのことを,私はまだだいたい覚えている．〈这似乎～有些马掌形的,但触手很松脆〉これはほぼ馬蹄ていの型のようで,しかし手でさわってみた感じはとてももろいものだった;(《鲁·呐·白》)．〈看那人～不上三十岁〉その人は30歳にはなっていないようだ;(《兒女·15》)．■まれに限定語に用いることもある．〈在他的心里已经形成了一个～的轮廓〉彼の心の中ではもうすでに,だいたいの輪郭が出来ている．

〔约末〕yuēmò ㊄＝'约莫'〈夜来晓去,～近数月〉夜来たり,暁去り,だいたい数か月近く過ぎる;(《董西厢·8》)．

〔约莫〕yuēmo〔副〕だいたい．おおかた;多く数量に関して．〈～三四十人〉だいたい3,40人．〈我们参观的时间～有两小时〉私たちの見学時間はだいたい2時間です．〈船面比码头还高了～半尺〉甲板は埠頭ふとうよりもさらに半'尺'ほど高くなっていた．〈～过了个把钟头,他领着工人来到工地〉ほぼ1時間過ぎると,彼が労働者を率いて現場にやって来た．〈～二更天气,清一领了红莲,迳到长老房中,门窗无些阻当〉おおよそ'二更'〔夜の10時ごろ〕時分,清一は紅蓮を連れて,まっすぐに長老の部屋へとまいりましたが,門や窓の戸閉まりがしてありませんでした;(《清平·五戒》)．〔動〕㊄＝'约摸①'〈～没人见〉見ていた人はいないと思う;(《警世·37》)．〈自此妇人～武大归来时分,先自去收帘子,关上大门〉それから女は武大が帰って来るころを見はからって,自分から簾すだれをとりこみ,表戸を閉めます;(《金瓶梅·2》)．

〔约莫着〕yuēmozhuo ㊄＝'约莫酌'／'约摸着';㊄,又㊄．〈～到二更时分,耳边听得风雨之声,渐渐响近〉おおよそ'二更'のころになって,耳もとに風雨の音がだんだんと近づいて聞こえてきた;(《古今·19》)．

〔约摸〕yuēmo〔副〕＝'约莫'〈又～有半点多钟,各菜上齐〉また約30分ほどすると,料理が全部出そろった;(《官場·7》)．〈～到四更时候,又结坐一伙,在门前打门〉真夜中ごろ,ふたたび徒党を組み,門口にやって来て戸をたたいた;(《西遊·56》)．〔動〕①だいたいのところを推量する．見当をつける．だいたいの見込みをつける．およそ見計らう．計算する．予定される．推測する．〈我～着十号到不了,十一号准能到〉私の計算では10日には着けないが,11日には必ず着ける．〈～着快上堂了,他才到〉だいたい授業が始まるころを見計らって,彼はようやく来た．②斟酌しんしゃくする．〔名〕見込み．見当．心当たり．〈有些～〉ちょっと心当たりがある．

Y

[约摸着] yuēmozhuó ＝'约摸酌' [形] (方) いいかげんである. 適当である. 気にかけない. こだわらない；(圏). 〈菜勿要准备, ～吃眼好了〉料理は準備するな、適当に(ありあわせのものを)少し食べれば十分だ. 〈我吃小菜～〉私はおかずを適当に食べる. [副] (方) おおよそ. だいたい. ざっと. ＝'约莫'；(圏), 又(早). 〈～算算, …〉ざっと計算してみると、…. [動] ☞'约摸'

[约期] yuēqī [動] 期日を取り決める. 〈～会谈〉日を決めて会談する. [名] ① 約束の日. 〈误了～〉約束の期日をたがえた. ② 契約期限.

[约齐(了)] yuēqí(le) [動] 誘い集める. 〈人都～了〉誘われた人はみなそろった.

[约契] yuēqì ＝'约单'

[约请] yuēqǐng [動]＝'邀请' 〈～四方朋友来杭州西湖游览〉まわりの友達を招待して杭州に来てもらい、西湖を遊覧する.

[约ㄦ赤] yuērchì [動] (隠) 行く. ＝'去'；(蒙).

[约上] yuēshang [動] 誘う. 〈～几个人一块ㄦ去〉何人かを誘って一緒に行く.

[约誓] yuēshì [名] (早) 誓約. 誓い. 〈金主教四太子兀术与他私立了～, …〉金国の君主は四太子兀朮に彼とひそかに約定を交わさせますと、…；(《古今·32》).

[约束] yuēshù [動] ① 拘束する. 制約する. 取り締まる. 抑える. ↔'放任' 〈～党员〉党員を統制する. 〈用章程～〉規則でしばられる. 〈他那个人我怎么也～不了〉あの人は、私にはどうしても抑えきれない. 〈用社会主义的纪律～自己〉社会主義の規律によって自分自身を拘束する. 〈都先生把我们～得很严, 不准谁出门一步〉都先生は我々を厳しく制し、だれも一歩も門を出ることを許さなかった. ② (書) 約束を守る. [名] ① 拘束. 制約. 制限. 取り締まり. 〈不受条约的～〉条約の制約を受けない. 〈接受党的纪律的～〉党の規律による拘束を受ける. 〈希望最好不受父母的～〉できれば親の拘束を受けたくないと考える. 〈加以～〉拘束する. 〈曾无～〉しばるもの(荷物や旅先での貴重品)がない；旅費が不足していることをいう；(《警世·32》). 〈服～〉拘束、取り締まりに服する；(《古今·19》). [～力]拘束力. 束縛力. (例)〈契约的～〉契約の拘束力. (例)〈经过仲裁机构作出的裁决, 对当事人双方具有～〉仲裁機関が下した裁定は当事者双方に拘束力をもつ. ② (機) リミッティング. [～试验]拘束試験. [～应力]拘束応力. [～运动]拘束運動. [～装置]拘束装置. ③ (書) 盟約. 信用. 約束.

[约数] yuēshù [名] (数) 約数. 除数.

[约数ㄦ] yuēshùr [名] おおよその数. 概数.

[约塔] yuētǎ [名] (希) イオタ；ギリシャ文字の一つ.

[约谈] yuētán [動] あらかじめ約束を取り付けて会談する. 〈展销会开幕后, 已有许多客商～进出口业务〉展示即売会が始まってから、すでに多くの客がアポイントをとって輸出入業務の商談をしている.

[约同] yuētóng [動] ① (…と)一緒になる. 〈～几个朋友一块ㄦ去公园〉数人の友人と連れ立って公園に行く. 〈～了先走一步〉誘いあって一足先に出かける；(《海上花·4》). ② 招かれて一緒に行く.

[约下] yuēxià [動] 約束しておく.

[约言] yuēyán [名] 約束の言葉. 誓いの言葉. 〈实行～〉約束を実行する. 〈遵守～〉約束の言葉を守る. 〈违背～〉約束に背く. 〈但是我不能再给谁一个～〉けれども私はこれ以上だれとも約束することはできない.

[约臆] yuēyì (方)＝'估计'

[约约] yuēyuē [副] (早) おおよそ. だいたい. たぶん.

[约约乎] yuēyuēhū [形] (方) いいかげんである. かって気ままである；(圏). 〈迭个人做事体有眼～〉この人のやり方は少々いいかげんだ.

[约章] yuēzhāng [名] 規約の条文.

[约指] yuēzhǐ [名] 指輪.

[约制] yuēzhì [動] 制約する. 抑える. 抑制する. 〈～不住内心的愤怒〉内心の怒りを抑えておけぬ.

[约住] yuēzhù [動] (早) ① 刀をさやに収める. 〈只见那汉～刀头, 厉声问道〉するとその男は、やいばを収めて、大きな声で尋ねた；(《古今·21》). ② (人などを)おさえとどめる.

[约酌] yuēzhuó [副] (方) だいたい. おおかた. ＝'大约'；(圏). 〈过之～半个时辰〉ほぼ半時が過ぎた.

[约字] yuēzì ＝'约单'

[约足] yuēzú [動] (旧) 纏足する.

[彟]

yuē 物差し. 尺度. 標準.

[彠]（彠）

yuē(又) huò ① 尺度. 物差し. 標準. ＝'尺度', '彟' ② 測る. 推し測る；口語では yāo と発音され、'约' とも表記される. ＝'量 liáng'

[哕㊀]（噦）

yuě ① [擬] げえ；吐く音. 〈～地一声, 吐了〉げえと吐いた. ② [動] 吐く. 嘔吐する. ＝'呕吐'；俗語. 〈刚吃完药, 都～出来了〉薬を飲んだとたんに全部もどしてしまった. 〈干～〉吐きそうで吐けない. むかむかする. 胸がむかつく. ③ [動] (早) つばを吐きかける. 〈～骂〉つばを吐きつけてののしる. 〈被妇人～在脸上道：…〉女から顔につばを吐きかけられ、…と言われた；(《金瓶梅·2》). // ㊁ huì

[哕骂] yuěmà [動] (早) ☞ [字解] ③. 〈来家又被妇人～在脸上、打在脸上〉家にもどると、女から顔につばを吐きつけられののしられ、顔をひっぱたかれます；(《金瓶梅·8》).

[月]

yuè ① (空に出る)月. 〈～亮〉同上. ② [名] (年月の)月. ③ 毎月の. 月ごとの. 〈～产量〉月産. ④ 形が月に似たもの. 〈～饼〉☞ [語彙]. ⑤ [名] 姓.

[月爱] yuè'ài [名] (早) 宝珠の名. ＝'玥瑷' 〈泥弹同于～〉泥の塊が月愛と同等の価値があるとみなす；(《變文·維摩詰》).

[月暗星迷] yuè àn xīng mí [成] 月明かりもなくて星もはっきり見えないさま；(《兒女·31》).

[月白] yuèbái ＝'月白色' [名] 淡いブルー. 〈～竹布褂〉ライトブルーのアイリッシュの上着.

[月白风清] yuè bái fēng qīng [成] 月が白く輝き、清風が吹いている. 晴れわたった秋の夜空の形容；(蘇軾《後赤壁賦》). 〈今天是中秋节, ～, 不免动了思乡之念〉今日は中秋節で月が皓々と輝き、心地よい風が吹きわたり、思わず望郷の念にかられてしまう.

[月白京腔ㄦ] yuèbái jīngqiāngr [連] (方) なまりのまじった北京音；[北京]. 〈他说的是一口～〉彼が話すのは地方なまりのまじった北京語だ.

[月白运] yuèbáiyùn [名] (方) 悪運. 不運；[北京].

[月半] yuèbàn [名] 月なかば. 毎月の15日；多く陰暦で. 〈我过了～就要走了〉15日すぎに出かける. 〈且喜是～天气, 还辨得出影向来〉幸い月なかばであったので、人影は見分けがついた；(《兒女·31》).

[月报] yuèbào [名] ① 月報；多く刊行物の名用. [新华～]新華月報. ② 月ごとに出す報告. [～表]月例報告表.

[月变动] yuèbiàndòng [名] (機) 月別変化.

[月表] yuèbiǎo [名] 月表. 月例報告表. 〈上报～〉月例報告書を上級に出す.

[月饼] yuèbing(又) yuèbǐng [名] 月餅. ユエ·ピン；中秋節に食べる焼き菓子. 中秋節に贈り物にするのは形がまるく'团圆'の意を含めたもの. ＝'团圆饼'

[月布] yuèbù [名] (方) 月経帯.

[月册] yuècè [名] 月の集計簿.

[月躔] yuèchán [名] (書) 月の運行.

[月产] yuèchǎn [名] 月産.

[月长石] yuèchángshí [名] (鉱) 月長石. ムーン·ストーン.

[月潮] yuècháo [名] (気) 月周潮.

[月辰] yuèchén [名] (書) 月経の到来する日. 〈妻将生子, 及～, 居侧室〉妻は子を生む前と月経のあるときは、はなれに寝起きする；(《禮記·内則》).

[月尘] yuèchén [名] 月面を覆っている岩石の粉塵.

[月出] yuèchū [名] 月の出.

[月初(ㄦ)] yuèchū(r) [名] 月初め.

[月大] yuèdà [名] (方) 大の月. ＝'大月', '大尽'；(圏), (江).

[月旦] yuèdàn (書) [動] 人物を評定する. [名] ① 人物評. ② (書) 月のついたち. 〈～当朝〉月のついたちに政務を執る；(《語林》).

[月淡星稀] yuè dàn xīng xī [成] 夜が更けて夜明け近くなる；(《警世·1》).

[月当头] yuèdāngtóu [名] 旧暦11月15日の満月；この夜は月の影が最も少ない.

[月倒ㄦ] yuèdǎor [動] 月末払いにする.

[月德] yuèdé [名] (書) 大吉の日；'天月二德'といい大吉の日を指す.

[月地] yuèdì [名] 月の表面.

[月底(ㄦ)] yuèdǐ(r) [名] 月末.

[月殿] yuèdiàn [名] 月の中の宮殿. 月宮殿.

[月洞] yuèdòng [名] (塀や橋などの)アーチ型のくぐり穴、月型の洞穴. [～窗]円形の窓. (例)〈另挂在～外钩上, …〉別に丸窓の外の鉤に掛けさせ、…；(《紅樓夢·35》). [～门]＝'门洞ㄦ'

[月度] yuèdù [名] 計算単位としての1か月. [～计划]月間計画. [～运输量]月間運輸量.

[月额] yuè'é [名] 月額.

[月娥] yuè'é [名] (書) 月の中にいる仙女.

[月房] yuèfáng [名] (方) 産室；[四川]. 〈你不能进～啰〉産室には入れないんですよ.

[月费] yuèfèi [名] ① 月々の入用. 月々の経費. ② (1か月分の)子どもの小遣い.

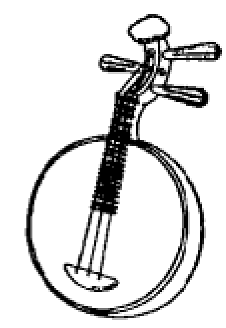
[月分(ㄦ)] yuèfèn(r) ＝'月份(ㄦ)' [名] (1か)月分を指す. 〈七～的产量比六～提高百分之十五〉7月の生産高は6月よりも15%向上した. 〈按～算〉1か月分で計算する. 〈比他小些～〉彼より数か月若いんです. 〈季秋～〉秋の末の月. 旧暦9月の月；(《警世·1》). 〈只是娘子～大七个月〉ただ奥さんの方が7か月ばかり年上ですよ；(《金瓶梅·3》). [～钱] (早) 月々の小遣い. [～银子] (早) 月々の小遣いの銀子. ☞ [次項]

[月分ㄦ] yuèfenr [名] ① 相当な日時. 〈他的病够～了〉彼の病気は相当長い. ② 妊娠の月数. 〈这孩子～不足〉この子は月足らずです. ☞ [前項]

[月份牌(ㄦ)] yuèfènpái(r) [名] 旧式の絵入り年暦；1枚になっている. 現在は日めくりカレンダーも指す；俗語. 〈翻～〉同上をくる.

〈大而丑的～，五天没撕了〉大きくてぶかっこうなカレンダーは、5日間めくられていない.
［月俸］yuèfèng〔名〕(旧)月給.
［月佛］yuèfó〔名〕月の中にいる神さま；俗語.
［月付］yuèfù〔名〕月払い. ＝'按月付'
［月干楮］yuègànchǔ〔名〕(隠)銭の二さし. 2千'文'；'月'は'二'、'干'は'千'の隠字、'楮'は'纸钱'または紙幣の意.
［月宫］yuègōng〔名〕月の宮殿.［～嫦娥］月の宮殿のなかにいる仙女の名；美女のたとえ.
［月工］yuègōng〔名〕①月決めの仕事. ②月決めの雇用労働者.〈做～〉同上になる.
［月工资］yuègōngzī〔名〕1か月の給料. 月給.
［月骨］yuègǔ〔名〕(生)月状骨.
［月官］yuèguān〔名〕清代の制度で毎月京官・外官で欠員が出ると部で選んで候補となった人をいう.
［月光］yuèguāng〔名〕①月光.〈借～急忙赶路〉月明かりをたよりに道を急ぐ.［～花］(植)ユウガオ、ヨルガオ.［～曲］(音)ソナタ・ムーンライト.［～舞］(舞)ダンシング・イン・ザ・ムーンライト.［～未能曝得来］(諺)月の光ではもみを乾かすことはできない. 女ではいくら偉くても男ほどの仕事はできない；華南の諺. ②(方)月；(粤).［～马儿］(旧)広寒宮(月の宮殿)の絵を印刷したもの；中秋節に用いる.［～门］月型に丸くくり抜いた門；多くれんがで積む.
［月桂］yuèguì〔名〕①(植)ゲッケイジュ.［～树］同上.［～醇］(化)ラウリル・アルコール.［～冠］月桂冠.［～酸］(化)ラウリン酸.［～酮］(化)ラウロン.［～酰］(化)ラウロイル.［～油］ゲッケイ油.［～子］(植)ベイベリー. ②(旧)科挙の試験に合格することのたとえ.〈小考尚难，岂望～之高攀？〉(秀才の受ける)臨時試験さえ難しいのに、どうして科挙の合格を望めるだろうか；(《金瓶梅・58》).
［月规钱］yuèguīqián〔名〕(旧)店主が月ごとに下級店員に渡した小遣銭.
［月过十五光明少］yuè guò shí wǔ guāngmíng shǎo〔諺〕('人到中年万事休'と続き)月は十五夜を過ぎると光が弱くなるし、人間も中年になると何もかもおしまいである.
［月海］yuèhǎi〔名〕月面の海と称せられる大きなくぼ地.
［月黑天(儿)］yuèhēitiān(r)＝'月黑夜'〔名〕①旧暦で月末と月初めの月の出ない夜. ②暗夜.
［月黑头］yuèhēitou (方)＝'月黑天(儿)①'；(四川)，(東北).〈这几天是～，要抢收粮食就得趁早〉この数日はやみ夜だから、穀物を収穫するなら早いうちにしなければ.
［月痕］yuèhén〔名〕(書)月光.〈一线～〉一筋の月光；(《初拍・5》).
［月华］yuèhuá〔名〕(書)①月光. 月影.〈～如昼〉月の光は昼のように明るい；(《水滸・59》). ②(気)月のかさ. 月光冠. ③(白)月.〈看～〉月を見る；(《古今・27》).
［月会］yuèhuì〔名〕月例会.
［月晦］yuèhuì〔名〕(書)月のみそか；30日.
［月活］yuèhuó〔名〕(方)月決めの雇い人；(四川).〈长工吗？～吗？〉常雇いか、月決めか.
［月吉］yuèjí〔名〕(書)陰暦の月の初日.
［月忌］yuèjì〔名〕俗に陰暦で毎月5日、14日、23日を指し、あらゆる行事を避けた.〈办丧事别犯了～〉葬式をするときは月の忌み日を避けなければならない.
［月季］yuèjì〔名〕(植)①コウシンバラ；四季に花をつける. ＝'月月红'，'胜春'，'长春花' ②コウシンバラの花.［～花］同上.(例)〈～和六月菊开得正繁〉コウシンバラとオグルマがまさに満開である.
［月季老儿］yuèjìlǎor〔名〕＝'月下老人'
［月季票］yuèjìpiào〔名〕定期券.
［月计表］yuèjìbiǎo〔名〕月報. 毎月の貸借対照表.〈填～〉同上をつくる.
［月家疾］yuèjiājí〔名〕(方)女性が分娩期間中にかかる病.〈偏偏你妈就害了～〉よりによっておまえの母さんは出産を控えて病んでしまった.
［月间］yuèjiān〔名〕(方)毎月.〈我们俩～挣个四百多分儿〉私たち二人は毎月4百'分儿'余り働いた；'分儿'は'工分(儿)'の意.〈～吃瓦片儿〉月々の家賃で生活をしている.〈～又有照例的月费〉さらに毎月いつものように費用がかかる；(《児女・33》).
［月建］yuèjiàn〔名〕北斗七星の柄の部分が指し示す方向；月(陰暦)によって指す方向が変わる.
［月见草］yuèjiàncǎo〔名〕(植)マツヨイグサ；アカバナ科.
［月将］yuèjiāng〔名〕(書)太陽と月がめぐりあう時をいう.
［月角］yuèjiǎo〔名〕右ひたい；人相を見るとき.
［月脚］yuèjiǎo〔名〕(書)月光.
［月结］yuèjié〔名〕月末の決算.［～认帐单］月次計算書.
［月尽］yuèjìn ＝'月底'〈～月初〉月末か翌月初め；(《古今・1》).［～头］月末の日. みそか.［～夜］(旧暦の)月末の日の夜.(例)〈我们～，黄昏前后，必来打城〉私たちは月の最後の日、たそがれ時に必ず城内を攻める；(《水滸・69》).
［月经］yuèjīng(又)yuèjing〔名〕(生)月経.［～病］月経不順.［～不调］月経不調.［～次数过多］月経の回数が多すぎること.［～带］月経帯. 衛生バンド. 生理帯.［～过多］月経過多.［～过少］過少月経.［～裤］＝'卫生裤'［～困难］月経困難. ＝'经痛'［～来潮］月経.［～棉］ナプキン.［～期］月経期.［～失调］月経異常.［～史］月経暦.［～停止］月経停止.［～紊乱］月経の不正常.［～异常］月経の異常.［～周期］月経周期.
［月就日将］yuè jiù rì jiāng〔成〕日に月に成績があがる；着実に完成に向かっている. ＝'日就月将'
［月捐］yuèjuān〔名〕(旧)納付金；毎月納める定期刊行物発行のための同人会費のようなもの.〈你的～应该缴了〉きみの今月分の納付金は払わなけりゃだめだよ.
［月均］yuèjūn〔名〕月平均.
［月刊］yuèkān〔名〕月刊. 月刊雑誌.
［月考］yuèkǎo〔名〕月ごとの試験.
［月科(儿)］yuèkē(r) (方)＝'月窠儿②'；(東北).
［月窠儿］yuèkēr〔名〕①(生まれてひと月未満の)赤子. ②(方)分娩後の1か月. ＝'月子'；(北京).〈出～〉生まれて1か月過ぎる.〈比车上有个～的孩子还小心〉車の上に生後ひと月未満の赤子を乗せているのよりも気をつけている.〈她打～里就缺奶〉彼女は出産後1か月で、もう乳の出が足りない.
［月窟］yuèkū〔名〕①月の宮殿.〈丹桂飘香～，芙蓉冷艳寒江〉丹桂は月宮の香りをただよわせ、芙蓉は冬の川のようにひっそりとしたあでやかさがある；(《醒世・4》). ②月.〈～翻银浪，…〉月窟に銀浪翻り、…；(《紅樓夢・50》).
［月库］yuèkù〔名〕(書)唐代、帛を貯蔵した倉庫.
［月亏］yuèkuī〔名〕月が欠けること. 月食.
［月蓝］yuèlán〔名〕空色.〈～的围巾〉空色のマフラー.
［月阑］yuèlán〔名〕(白)＝'月晕'〈你看～，明日敢有风也〉月にかさがかかっているから、明日は風が強くなるかもしれません；(《王西廂・2・4》).
［月老(儿)］yuèlǎo(r)〔名〕＝'月下老人'〈每说婚姻是宿缘，定经～把绳牵〉よく結婚は縁のものといいますが、縁結びの神が綱で引いているのです；(《初拍・5》).〈小子乘着吉日，特到此为～〉私は吉日に、特に仲人をつとめにまいりました；(《水滸・104》).
［月历］yuèlì〔名〕カレンダー；1か月1枚の.〈承惠寄1994年～一份已收到，谢谢〉恵贈の1994年度カレンダー1部、拝受いたしました.
［月利］yuèlì〔名〕月利；利息.
［月例］yuèlì〔名〕(白)月々の小遣い.［～香供银子］(白)月々寺の僧侶に与える銀貨；香典料または生活費として.
［月里嫦娥］yuèli Cháng'é〔連〕美女を称賛する言葉；'嫦娥'は月の宮殿に住む仙女で、美女のたとえ.［～爱少年］(諺)月の中のお姫さまが少年を愛する.(喩)若い女が若い男を愛する.
［月里肥］yuèlǐféi〔名〕発芽してから1か月ぐらいの間にやる肥料.
［月里向］yuèlixiàng〔名〕(方)月のうち；産褥期をいう. 出産後の1か月. ＝'舍姆里'；(呉).
［月亮］yuèliang(又)yuèliàng〔名〕☞(字解)①.〈出～了〉月が出た.［～坝］(方)月光の照る場所；(四川).(例)〈孩子们都在～头玩耍〉子どもたちはみな月光の照る平地で遊んでいる.［～池］(石)ムーン・プール.［～底下］月明かりの所.［～看影子］(歇)月の光の下で影を見る.(喩)'自看自大'〔自分の影が大きく見える〕から、自分で大したものと思い込むこと.［～地里］［～地儿］［～头里］月明かりの所.(例)〈外边～真凉快！〉外の月明かりの所はほんとうに涼しいなあ.［～门(儿)］＝'月光门'(☞'月光')［～马儿］中秋節に月を祭る月の宮殿をかいた紙.［～爷儿照着噪膈眼子］お月さまが見ているので本当のことを言う. うそを言わない；(《児女・7》).［～长毛，大雨淘淘］(諺)月の周囲に薄い層雲がかかり、月のまわりにかびがはえたように見えるのは、空気中の水分が増加した現象で、大雨がざあざあ降るしるし.
［月临花］yuèlínhuā〔名〕(書)リンゴの花.
［月龄］yuèlíng〔名〕(気)月齢.［～变化］月齢変化.
［月令］yuèlìng〔名〕①月々のようす；旧暦で、ある月の気候と生物の季節による周期的現象のこと. ②1か月の運勢.
［月轮］yuèlún〔名〕(書)丸い月を指す.〈红日西坠，～东升〉太陽は西に沈み、月は東の空に昇る.
［月落］yuèluò〔名〕月の入り.〔動〕月が落ちる.
［月脉］yuèmài〔名〕(書)月経.〈臣妾数月来，内宫盈实，～不流〉私は身ごもったようで、ここ数か月、月のものがありません；(《飛燕》).
［月满］yuèmǎn〔動〕月が満ちる.［～则亏，水满则溢］(諺)月は満ちれば欠け、水は満ちればあふれる. 満ちれば欠けるは世のならい. 物はその極に至れば必ず反対の方向に転ずる；(《紅樓夢・13》).
［月貌］yuèmào〔名〕(書)美貌をいう.［～花容］〔成〕花のかんばせ.(例)〈摇身一变，变做～的女儿〉ぱっと姿を変えると、花をも欺くような女に変わった；(《西遊・27》).
［月眉云鬓］yuè méi yún bīn〔成〕月のようなまゆと雲のような鬢；美人の形容；(《清平・藍橋記》).
［月门］yuèmén〔名〕＝'月光门'
［月米］yuèmǐ〔名〕(白)毎月、本家が分家に与えた食糧.
［月面］yuèmiàn〔名〕(天)月面.［～图］月面図.［～学］月理学.

[月苗苗] yuèmiáomiáo [名](方)陰暦の月初め4、5日の月. <～出来一点明>月初めのお月さまが出て少し明るい.
[月杪] yuèmiǎo [名](書)月末. ='月底'
[月明风清] yuè míng fēng qīng [成]月の光が明るく清らかで、そよ風がさわやかである. ='月白风清' <大自然好像也有情似的, 这天晚上、天高气爽、～>大自然にもまるで感情があるかのように、この日の夜、空は高く晴れわたり、空気はすがすがしく、月の光は明るく清らかで、そよ風がさわやかである.
[月明如水] yuè míng rú shuǐ [成]月の光が柔らかで美しいさま;(趙嘏《江樓書懐》詩).
[月明如昼] yuè míng rú zhòu [成]月の光が明るく白日のようである;(《三國·114》).
[月明星稀] yuè míng xīng xī [成]月は明るく、星はまばらである. 月の光が明るく、星の光も薄らぐほどである;(曹操《短歌行》詩). <在～的晚上, 几个青年人谈天>月が照っている静かな夜に、数人の青年がおしゃべりをしている.
[月末] yuèmò ='月底(ㄦ)'
[月母子] yuèmǔzi (方)='月子①';[四川]. <媳妇回来坐～>息子の嫁は帰って来てお産の床についている.
[月偏食] yuèpiānshí [名](天)部分月食.
[月票] yuèpiào [名]月決めのバス·電車などの定期券. [～夹子]定期入れ.
[月婆婆] yuèpópo [名]お月さま;俗語.
[月婆子] yuèpózi [名]産婦;俗語.
[月前] yuèqián [名](書)先月. ='上个月'
[月钱] yuèqián [名](旧)毎月使用人に払う些少の手当. <～放过了不曾?>月々のお手当はもう払いましたか;(《紅樓夢·3》). ☞[次項]
[月钱] yuèqian [名]① 月々の小遣い. ② 月給. ③ 大家族制度の下で、本家が月の費用を共有金の中から分配する金. ☞[前項]
[月墙] yuèqiáng ='月城'
[月琴] yuèqín [名]月琴;琵琶に似た楽器. <又会弾了一手好～>また月琴も上手に弾ける;(《金瓶梅·7》).


月琴

[月球] yuèqiú [名](書)(天)月. ='月亮' [～背面]月の背面. [～轨道器](軍)ルナー·オービター. [～火箭]月ロケット. [～探測器]月探査機. [～卫星]孫衛星. [～仪]月球儀.
[月全食] yuèquánshí [名](天)皆既月食.
[月缺重圆] yuè quē chóng yuán [成]夫婦が再び円満な関係になること;(《石點頭·10》).
[月ㄦ] yuèr [名]月. 太陰. [量]月. [上～]先月. [下～]来月. [一～]1月. [二～]2月. [一个～]1か月. [两个～]2か月.
[月ㄦ白圆(的)] yuèrbáiyuán(de) [形](方)もっともらしい. うまくでっちあげてある;[東北]. <你看他把那事说得～, 就像他看见了似的>見てごらん、彼ったらあのことをもっともらしく言うじゃないの、まるで見て来たみたいに.
[月日] yuèrì [名](方)(1か月の)月;(閩), 又(白). <经一个～, 不把钱来还>1か月たったのに金を払わない;(《清平·簡貼》).
[月入] yuèrù [名]毎月の収入. <～甚微>毎月の収入が甚だ少ない.
[月色] yuèsè ='月光①' <在昏黑的没有～的夜空下, 一切显得更加空寂>うす暗くて月明かりのない夜空の下では、すべてのものがさらにひっそりと物寂しげになる. <乘着～, 独步花丛中>月の光の下、花叢の中を独り歩いていた;(《醒世·4》). [～如洗]月が冴えわたって、水で洗ったようだ. (例)<前夕新霁, ～, …>前夕新たに晴れ、月光洗うがごとく、…;(《紅樓夢·37》).
[月生] yuèshēng [名](方)誕生の月と日;(閩), 又(白). <又是闻俊卿～大些>また聞俊卿の誕生月と日は少し前です;(《二拍·17》).
[月石] yuèshí [名](鉱)月長石. ='硼砂'
[月食] yuèshí ='月蚀' [名](天)月食.
[月事] yuèshì [名]①='月信' ② (方)(旧)官吏の月給;[北京].
[月收] yuèshōu [名]月収. <～多少?>月収はどのくらいか.
[月水] yuèshuǐ ='月经'
[月朔] yuèshuò [名](書)月の初め. ついたち.
[月台] yuètái [名]① プラットホーム. [～票](駅の)入場券. ='站台票' [～隧道]ホーム·トンネル. ② 宮殿の正殿の前にある台. ③ 月を見るための台. 月見台. バルコニー. <从东廊历阶而进, 上～>東廊から階段をつかって入り、バルコニーに上がりました;(《古今·34》). ④ (白)役所に設けられたベランダ状の台;罪人が立って取り調べを受ける. <缉捕使臣已将秋公解进, 跪在～上>捕吏はすでに秋公を護送してきて、裁きの台にひざまずかせた;(《醒世·4》).
[月坛] yuètán [名]① もと北京阜城門外にあり、皇帝が月を祭ったところ. ② 露台.
[月贴] yuètiē [名]月の手当.
[月头] yuètóu [名](方)① 月初めの数日間. ='月初(ㄦ)';(粤). <房钿～交>家賃は月初めに支払う. ② 月経;(粤).
[月头ㄦ] yuètóur [名]① 満1か月のとき. 月末;多く月決めの金を支払うとき. ='月尾';俗語. <到～了, 该交房钱了>1か月になった、家賃を払わねばならなくなった. <一到～就得算帐>月末には勘定しなければならない. ②='月初(ㄦ)';俗語. <到～了, 把帐算算吧!>月初めになったので、清算してください.
[月望] yuèwàng [名]望月. 十五夜. 陰暦月の15日を指す.
[月尾] yuèwěi (方)='月底(ㄦ)';[四川], (広).
[月纹蓑鲉] yuèwén suōyóu [連](魚)ミノカサゴ.
[月窝(ㄦ)] yuèwō(r) (方)='月窠ㄦ②';[東北]. <那两个小子没出～就扔了>その二人の子どもは1か月たたないうちに亡くなった.
[月息] yuèxī ='月利' <～四厘>月利四厘(0.04%).
[月夕] yuèxī [名](書)① 月夜. <花晨～>花鳥風月をめでるのに最もよい時;陰暦1月12日と8月15日をいう. ② 月末.
[月下灯笼] yuèxià dēnglong [歇](白)月の下の灯籠. (転)('空挂虚明'[むだに掛けて光っている]とつづき、'明'と'名'が同音)むなしくその名がある. 名ばかりである. 看板倒れである;(《石點頭·3》).
[月下花前] yuè xià huā qián [成]情感がわきやすい情景;(《元曲·兩世姻緣·2》).
[月下老人] yuè xià lǎo rén ='月下老ㄦ', '月下冰人' [成]① 媒酌人. 月下氷人. <小张和小李结婚, 是我作的～>小張と小李の結婚は私が仲人をしました. ② 人の結婚をつかさどる神;(唐《續幽怪錄·定婚店》). <～偏生要这般配合!>縁結びの神もこのような結婚をさせる;(《水滸·24》).
[月下香] yuèxiàxiāng [名](植)月下香. テュベローズ. ツベルクローゼ. 月下美人.
[月夏香] yuèxiàxiāng [名](植)ナツズイセン.
[月饷] yuèxiǎng [名](旧)月給.
[月相] yuèxiàng [名](天)月相. 月の位相.
[月小] yuèxiǎo [名](方)小の月;1か月に旧暦で29日、新暦では30日しかない月. ='小月', '小尽';(閩), (広).
[月薪] yuèxīn [名]月給. <挣～>月々の給料をもらう.
[月信] yuèxìn [名](生)月経. <～过期, 心中发热>月経が遅れ、胸焼けがします;(《紅樓夢·10》).
[月形] yuèxíng [名](機)月形.
[月修理] yuèxiūlǐ [名](機)月間手入れ.
[月选] yuèxuǎn [名]清代の制度で、月に1回京官·外官の任命状況を調べ、吏部において候補者を選ぶこと. '大选'と'急选'の総称.
[月牙(ㄦ)] yuèyá(r) [名]三日月. ='新月①', '月芽';俗語. [～板](機)リンク. [～鞍]リンク鞍. リンク·サドル. [～槽]半月溝. [～地]三日月形の畑. [～河]三日月形の泉水. [～键](機)半月キー. [～桥]三日月形の橋. [～式]器物の三日月形のものを指す. [～洼](機)クレーター. [～形]三日月形. [～形拱](機)三日月アーチ. [～桌]半円形のテーブル. [～仰, 米价涨, ～歪, 米价衰](諺)三日月が上を向いていると米価は上がり、斜めになっていると下落する.
[月牙牙] yuèyáyá [名](方)① 三日月;(晋). ② 新月;(閩).
[月岩] yuèyán [名]月面上の岩石. 月の石.
[月夜] yuèyè [名]月夜. [～狂](医)夢遊病. [—患者]夢遊病者.
[月银] yuèyín [名](旧)月々に与える小遣いの銀貨. ='月分银子'
[月盈则亏] yuè yíng zé kuī [成]='月满则亏'(☞'月满')
[月鱼] yuèyú [名](魚)アカマンボウ.
[月余日] yuèyúrì [名](書)ひと月余り. <居～所, 计用直三万余>ひと月余りも滞在して、遣った費用は3万余'钱'にもなった;(《蘇武》).
[月预报] yuèyùbào [名](気)1か月予報.
[月圆] yuèyuán [名]満月. ='圆月' <中秋～的日子>中秋の満月の日. [～花好]='花好月圆' [～之夜]満月の夜.
[月月红] yuèyuèhóng [名]='月季' [熟](yuèyuè hóng) ① 生産競争で毎月優勝して紅旗を受けることをいった. ② (日)毎月の恒例.
[月月竹] yuèyuèzhú ='月竹'
[月晕] yuèyùn [名]月のかさ. ='风圈' [～而风, 础润而雨] [成]月にかさがかかると風、土台石がしめると雨. (喩)物事には前兆があるもの;(蘇洵《辨姦論》). [～无星要下雨](諺)月のかさがかかって星が見えなければ、その夜のうちに雨となる. [～主风, 日晕主雨](諺)月にかさがかかると風が吹き、太陽にかさがかかると雨となる.
[月帐] yuèzhàng [名]月払い. 月の勘定.
[月朝] yuèzhāo [名](書)月の初め.
[月震] yuèzhèn [名](天)(月の)地震.
[月支] yuèzhī [名]① 毎月の支出. ② 弓の的の名.
[月值] yuèzhí [名](早)1か月間の当直.
[月中] yuèzhōng [名]月半ば.
[月终] yuèzhōng ='月底(ㄦ)'
[月竹] yuèzhú ='月月竹' [名](植)タケの一種;毎月タケノコが出るのでこの名がある.
[月桌] yuèzhuō [名]円卓. 丸テーブル.
[月姊] yuèzǐ [名](書)① 月に住む仙女. ② 月.

〔月子〕yuèzi〔名〕① 産褥. 産後ひと月. 〈坐～〉産褥にある. 〈出～〉産褥を終える. 〔～病〕産後の病. 産褥熱;俗語. ② 分娩予定期. 〈～是二月初〉産み月は2月の初めである. 〔～人〕産婦.

〔月总〕yuèzǒng〔名〕月末決算.

〔乐㊂〕(樂) yuè ① 音楽. 〈奏～〉音楽を奏でる. ②〔乐清〕(Yuèqīng)〔名〕県名;浙江省. ③《楽経》を指す. 〈不以诗书礼～为本〉詩書礼楽を基本としない. ④〔名〕姓. //㊀ lè

〔乐池〕yuèchí〔名〕オーケストラ・ボックス.

〔乐床〕yuèchuáng〔名〕㊐(舞台などで)女芸人が座る場所.

〔乐典〕yuèdiǎn〔名〕楽典.

〔乐队〕yuèduì〔名〕楽団. バンド. 〔～女指挥〕バトン・ガール. 〔铜管～〕ブラス・バンド. 〔～指挥〕コンダクター. バンドマスター. オーケストラの指揮者. 〔交响～〕交響楽団. 〔京剧～〕京劇楽団.

〔乐府〕yuèfǔ〔名〕㊙ ① 漢武帝の創設した音楽をつかさどる役所. ② 教坊;玄宗の設置した宮廷の歌舞機関. 〈～妓女〉教坊の妓女たち; (《長恨》). ② ㊇ 楽府;漢代の民間の俗謡あるいはその形式による歌曲. 〈从生韦敖, 善撰～〉友人の韋敖は歌曲を作るのが上手であった; (《湘中》).

〔乐妇〕yuèfù〔名〕㊐妓女. 遊女.

〔乐感〕yuègǎn〔名〕音楽のセンス.

〔乐歌〕yuègē〔名〕① 音楽と歌曲. ② 伴奏でうたう歌.

〔乐工〕yuègōng〔名〕㊙ 宮中の楽師. 〈善为伎, 因使隶～〉演技が上手であったので, 宮中の楽師に属させた; (《因話録》).

〔乐户〕yuèhù〔名〕㊐罪を犯したり連座したりした女性が逮捕され, 官府に入り音楽を演奏する官妓となったもの. のちには妓館を指す.

〔乐籍〕yuèjí〔名〕㊙ 楽部が管理する官妓の姓名・身分を記した台帳. 〈脱了苏媛～, 送生同行〉蘇媛を娼妓の籍からはずし, (王)生員と一緒に旅立たせた; (《初拍・12》). ㊋ 後に妓女の通称となる.

〔乐节〕yuèjié〔名〕㊥ セクション.

〔乐句〕yuèjù〔名〕㊥ 楽句.

〔乐理〕yuèlǐ〔名〕㊥ 楽理.

〔乐律〕yuèlǜ〔名〕㊥ 楽律. ＝'音律'

〔乐迷〕yuèmí〔名〕音楽マニア.

〔乐名〕yuèmíng〔名〕㊐芸名.

〔乐品〕yuèpǐn〔名〕㊐楽器;また広く音楽に関することを指す. 〈诸般～, 学着便会〉たいていの楽器は習えばできます; (《水滸・49》).

〔乐谱〕yuèpǔ〔名〕音譜. 楽譜. 〔～架〕譜面台. 楽譜台. 〔～印刷〕楽譜印刷. 〔～纸〕五線紙.

〔乐器〕yuèqì〔名〕楽器. 〈演奏～〉楽器を演奏する. 〈他会很多～〉彼はとてもたくさんの楽器がひける. 〔～商店〕楽器屋. 〔打击～〕打楽器.

〔乐曲〕yuèqǔ〔名〕㊥ 楽曲.

〔乐人〕yuèrén〔名〕① バンドマン. ② ㊐ 音楽師. はやし方. 楽隊. 〈～迎导而去, 直到旧府〉楽隊は先頭にたって迎えに行き, まっすぐ今までの役所へ行った; (《古今・6》). ③ ㊐ 歌姫.

〔乐声〕yuèshēng〔名〕音楽の音. 〈远外传来了进行曲的～〉遠くから行進曲の音楽が聞こえてきた.

〔乐圣〕yuèshèng〔名〕楽聖.

〔乐师〕yuèshī〔名〕楽師. 音楽を演奏する人.

〔乐式〕yuèshì〔名〕音楽形式.

〔乐坛〕yuètán〔名〕楽壇. 音楽界.

〔乐探〕yuètàn〔名〕㊐ 僧・尼・道士・楽人を管理する役人.

〔乐童〕yuètóng〔名〕㊐(使用人として)音楽を奏する子ども.

〔乐团〕yuètuán〔名〕楽団. 〔管弦～〕管弦楽団. 〔广播～〕放送楽団. 〔交响～〕交響楽団.

〔乐舞〕yuèwǔ〔名〕音楽伴奏のある舞踊.

〔乐意〕yuèyì〔名〕㊙ 舞楽を作る趣旨. 〈观舞听歌知～〉舞を見て, 歌を聞いて舞楽を作った趣旨を知った; (白居易《七徳舞》詩).

〔乐音〕yuèyīn〔名〕楽音.

〔乐章〕yuèzhāng〔名〕㊥ 楽章.

〔乐正〕yuèzhèng〔名〕① 官名;楽官の長. 大楽正と小楽正に分かれる. ②(Yuèzhèng) 複姓.

〔栎㊂〕(櫟) yuè 〔栎阳〕(Yuèyáng)〔名〕地名;陝西省. //㊀ lì

〔刖〕(跀) yuè 昔の極刑の一つ;足を切り落とす. 〈～足〉(-zú) 同上.

〔刖趾适履〕yuè zhǐ shì jù〔成〕＝'削足适履'; (《三國志・魏志・明帝紀》).

〔抈〕 yuè ① 揺れ動く. ② 切り落とす. ③〔動〕㊄ 物の形を変える;曲げる;まっすぐにする;四川. 〈你把铁丝帮我～伸〉きみ, 針金を伸ばすのを手伝ってくれ. ④〔動〕㊄ 曲がる;四川. 〈腰杆都～痛了〉腰がすっかり曲がって痛い.

〔玥〕 yuè 古代の伝説にいう名玉.

〔岳〕(①嶽) yuè ① 高山. 〈五～〉中国の五名山;東岳は泰山, 西岳は華山, 南岳は衡山, 北岳は恒山, 中岳は嵩山. ② 妻の父母または妻のおじ・おば. 〈叔～〉妻のおじ. ③〔名〕姓.

〔岳殿〕yuèdiàn〔名〕泰山の神をまつる東嶽廟のこと.

〔岳渎〕yuèdú〔名〕㊙ 高い山と大きな川. 〈后土待～以导滞〉大地は高山と大河を用いて滞ったものを導く; (《小説》).

〔岳父〕yuèfù〔名〕㊙ 妻の父. 岳父. しゅうと.

〔岳妇〕yuèfù〔名〕㊐ 妓女. 遊女.

〔岳公〕yuègōng ＝'岳父'

〔岳桦〕yuèhuà〔名〕㊫ ダケカンバ. ソウシカンバ.

〔岳家〕yuèjiā〔名〕㊙ 妻の実家. 妻の父方の家.

〔岳老大爷〕yuèlǎodàyé ＝'岳丈爷'

〔岳立〕yuèlì〔動〕㊙ 屹立する.

〔岳陵〕yuèlíng〔名〕高い山. 〈山峦～〉高い山並み.

〔岳庙〕yuèmiào〔名〕① 岳飛を祭ってある廟. ② 泰山の神廟. ＝'东岳庙'

〔岳母〕yuèmǔ〔名〕㊙ 妻の母. 岳母. しゅうとめ. 〈～, 你老人家没有听懂我的意思〉お母さん, お母さんは私の気持ちがわかっていない.

〔岳翁〕yuèwēng ＝'岳父' 〈～休要言而无信!〉お父さん, 口先だけではだめですよ; (《警世・23》).

〔岳丈〕yuèzhàng ＝'岳父' 〈～支公虽则乡绅, 是个厚德长者〉岳父の支公は, 郷紳とはいっても徳の厚い長者であった; (《警世・25》).

〔岳丈爷〕yuèzhàngyé〔名〕妻の祖父.

〔岳峙渊渟〕yuè zhì yuān tíng〔成〕高い山がそびえ, 深い淵は静かに水をたたえている;人格の高潔なさまを例える; (石崇《楚妃歎》).

〔钥㊂〕(鑰) yuè 錠. 〈锁～〉 1)重要な鍵. キーポイント. 2)国防上の要地. 〈～原子〉㊫ キー・アトム. //㊀ yào

〔悦〕 yuè ① 喜ぶ. 楽しい. 〈不～〉喜ばない. 〈心～诚服〉心から服する. 〈心里甚是不～〉心中甚だおもしろくない; (《醒世・3》). ② 喜ばせる. 楽しませる. 〈～世之目〉世間の人々の目を楽しませる. 〈～耳〉☞〔語素〕. ③〔名〕姓.

〔悦耳〕yuè'ěr〔形〕㊙ 聴いていい感じがする. 聴いていて快い. ＝'好听' 〈歌声婉转～〉歌声が柔らかく美しい. 〈没有什么不～的声音来搅乱她的思想〉彼女の思索を邪魔する耳ざわりな音は何もない. 〈里边出来些歌声, 听得很清亮～〉中から歌声が聞こえてきたが, とてもきれいにすき通った, 耳に心地よくひびく声だった.

〔悦服〕yuèfú〔動〕㊙ 心から敬服する. 〈她心里还是不～的〉彼女は心ではやはり敬服していない.

〔悦乐〕yuèlè ㊙〔名〕楽しみ. 〔形〕楽しい.

〔悦目〕yuèmù〔形〕㊙ 見た目に美しい. 見て楽しい. 〈赏心～〉心を楽しませ目を喜ばせる. 〈天空几抹晚霞, 鲜明～〉夕焼けが鮮やかで美しい. 〈～的颜色〉きれいな色. 〈进入她的眼帘的全是～的景物〉彼女の目に映ったものはすべて美しい景物であった.

〔悦色〕yuèsè〔名〕㊙ 喜びの顔色. 〔～和容〕㊐ 笑みを浮かべ穏やかなようす. にこにこと穏やかな物腰. 例〈我往日归来, 他总是～, 有说有笑, 从不像今日这般光景〉私が帰って来たときには, 彼女はいつもうれしそうに迎えてくれ, 今日のこんなようすではなかった; (《兒女・23》).

〔悦心〕yuèxīn〔形〕㊙ うれしい. 楽しい. 心を喜ばせる. 心を楽しくする. 〈想个什么～的事给他畅快畅快〉なにか心楽しくなる事を考えて彼の気持ちを愉快にしてやろう.

〔悦意〕yuèyì〔動〕㊙ 満足する. 喜ぶ.

〔悦怿〕yuèyì〔形〕㊙ 愉快である. 〈颜色不～〉不機嫌そうな表情であった; (《說苑》).

〔悦泽〕yuèzé〔形〕㊙ 美しく潤沢である.

〔说㊂〕 yuè 古くは'悦'の字にあてた. //㊀ shuō, ㊁ shuì

〔阅〕 yuè ①(文章を)見る, 調べる. 〈传～〉回覧する. 〈订～〉(雑誌などを)定期購読する. 〈密书～后, 请火化之!〉秘密の手紙は読んだ後, 燃やしてください. ② 検閲する. 〈检～〉検閲する. ③ 経る. 経過する. 〈试行已～三月〉試しにやってみてもう3か月になる. ④☞'阀阅' ⑤ 展覧する. 〈我欲各～所佣之器于天门街, 以较优劣〉それぞれ持っている道具類を天門街に運び出して展覧し, それで優劣を決めようではないか; (《李娃》). ⑥〔名〕姓.

〔阅办〕yuèbàn〔動〕審査処理する.

〔阅报〕yuèbào〔動〕㊙ 新聞を読む. 〔～处〕新聞を見るところ. 〔～室〕新聞閲覧室.

〔阅兵〕yuèbīng〔動〕閲兵する. 〔～式〕閲兵式. 観兵式. 〔～典礼〕閲兵式. 礼装観閲式. 〔～场〕観兵式場.

〔阅操〕yuècāo〔動〕訓練を検閲する.

〔阅城〕yuèchéng〔動〕㊐ 城内の防備を視察する.

〔阅处〕yuèchǔ〔動〕見て処理する. 〈县委, 县府收到的群众来信1914件, 县委主要干部亲自～的占百分之四十九〉県委員会や県の役所が大衆から受け取った手紙は1914通になるが, 県委員会の幹部がみずから見て処理したのは49%である.

〔阅读〕yuèdú〔動〕読む. 閲読する. 閲覧する; '读'より書面語的. 〈他已认识二千多字, 并能～通俗书报〉彼はすでに2千字余りを覚えて, わかりやすく書かれた本や新聞を閲読できる. 〈于是他翻开了

书本, 去找他要～的一篇文章>そこで彼は本を開いてページを繰り、読もうとしていた文章を探した.［～測験］読解力テスト.［～机］マイクロ・リーダー.［～能力］ものを読む力.［～器符号］(電)リーダー・マーク.［～式复制机］リーダー式現像機.

［阅卷］yuèjuàn〔動〕(書)①答案を調べる.<他常常～到深夜>彼はいつも深夜まで答案を調べている.<当时仁宗皇帝早朝升殿, 考试官～已毕, 齐到朝中>そのとき仁宗皇帝は早朝から昇殿し、試験官は採点がもう済んだので、そろって参内した;(«古今·11»).②(保存してある)文章を調べる.

［阅看］yuèkàn〔動〕見て調べる.

［阅览］yuèlǎn〔動〕閲覧する.<供人～>閲覧に供する.［～室］閲覧室.

［阅历］yuèli(又)yuèlì〔動〕みずから体験する. 経歴をもつ.<～过很多事>多くのことを体験した.<他应该出去～一番>彼は出て行ってみずから体験してみるべきだ.〔名〕①(体験を経た)経歴. 閲歴.<～浅>経歴が浅い. 世事にうとい.<～多>経歴が豊富である.<我初次干这行, ～很浅, 请多多指教>この仕事は初めてでもあり経験もありませんので、何とぞよろしくご指導のほどをお願いします.<论起官场上～都比你老弟多些>官界での経験にかけては、きみよりずっと多い;(«官場·7»).［～通达］(白)経歴が豊富で事の道理がよくわかる. 例<安老爷是个读书明理～的人>安老爺は学問をされて道理をよくわきまえられ、また経歴が豊かな人である;(«兒女·2»).［～之谈］なかなかうがった話. 含蓄のある話;(«兒女·29»).②経歴によって得た知識.

［阅年］yuènián〔動〕(書)①一年経過する.②年月を経る.

［阅批］yuèpī〔動〕読んで裁可する.

［阅讫］yuèqì〔名〕(書)閲覧済み.

［阅人］yuèrén〔名〕(白)①会ったことのある人.<浩～多矣, 未常见此殊丽>浩は会ったことのある人が多いのだけれども、このような格別の美人にはしょっちゅう会っているわけではない;(«警世·29»).②関係をもった人.<想你在娘家时～多矣>あなた、実家にいたときに関係をもった男も多かったんでしょう;(«古今·1»).

［阅实］yuèshí〔動〕(書)調査して事実を確認する.<～其罪>その罪を調べ事実を確認する.

［阅世］yuèshì〔動〕世事を経験する.<～多, 经验多, 应酬主顾自然十分周到>世の中を長年歩き、経験も多いので、お得意の接待も十分である.［～渐深］世間の経験が次第に深まる.

［阅视］yuèshì〔動〕(書)調べて見る.

［阅岁］yuèsuì〔動〕(書)年月を経る. 歳月を経る.<～者再, 不复出>2年経過したが、また出かけることはなかった;(«師師»).

［阅悉］yuèxī〔動〕(尺)拝誦する.<惠书～>お手紙を拝誦致しました.

［阅月］yuèyuè〔動〕(書)1か月たつ.<我们回到上海不觉已五～了>わたしたちは上海に帰ってきてから知らないうちにもう5か月たちました.

［軏］

yuè よこがみ;昔の馬車のながえとくびきをつなぐつなぎめ.

［跃］(躍)

yuè〔動〕跳ぶ. 跳ねる.<飞～前进>飛躍的に前進する.

［跃层］yuècéng〔名〕(気)躍層.

［跃出］yuèchū〔動〕とび出す.<待机会霍地从路旁～>機会を待って急に道ばたからとび出す.<冰忽自解, 双鲤～>氷が突然とけて、2匹のコイがとび出してきた;(«晉書·王祥傳»).

［跃动］yuèdòng〔動〕躍動する.<这时, 他眼睛里～着火苗, 像是就要喷射出一把火>このとき、彼の瞳の中にはきらきらと炎がゆれ動いて、あたかも火を噴き出さんかのようであった.

［跃过］yuèguò〔動〕跳び越す.<～二米二四>2 m24を跳び越す.

［跃进］yuèjìn〔動〕①大股で跳び上がって進む.②飛躍する. 躍進する.〔名〕①躍進.［～话儿］現実離れした話.［大～］大躍進;1958年から行われた国民経済発展運動.②(軍)躍進.［～距离］躍進距離.

［跃居］yuèjū〔動〕(書)あっという間に(ある地位に)至る;...<～全国首位>全国第1位におどり出る.

［跃马］yuèmǎ〔動〕(書)ウマを躍らせる. ウマを前進させる.［～横戈］〔成〕ウマを躍らせ戈をかかえる;武力を誇示して挑戦する.［～捉枪］〔成〕ウマを躍らせ槍をひっさげ.

［跃起抽球］yuèqǐ chōuqiú〔連〕(体)ジャンプ・スマッシュ;テニス.

［跃起投篮］yuèqǐ tóulán〔連〕(体)ジャンプ・シュート. また同上をする;バスケットボール.

［跃迁］yuèqiān〔名〕(物)変遷. 転物. 推物. 遷移. トランジション.［～几率］(化)遷移確率.

［跃然］yuèrán〔形〕(書)生き生きしたさま.［～纸上］文章の描写が真に迫っているさま. 例<义愤之情～>義憤の情が紙上に躍如たり. 例<这篇散文把奔马的姿态描写得～>この散文は疾走するウマの姿を描いて紙上に躍如たらしめている.

［跃上］yuèshàng〔動〕①(…にまで)躍り上がる.<～他们的水平>彼らの水準にまで躍り上がる.②身を翻す.

［跃身］yuèshēn〔動〕身を躍らせる. 身を投じる. 身を翻す.<～跳进烟火翻卷的屋里>身を躍らせ、火と煙のうず巻く部屋に飛び込む.

［跃舞］yuèwǔ〔動〕(書)跳びはねる. 跳舞する.

［跃跃］yuèyuè〔形〕(書)①心が落ち着かないさま.②喜ぶさま. 胸がおどるさま.［～欲试］〔成〕やってみようと気がはやる;じれったくなったりして自分でやってみたくなる;(«官場·35»). 例<观看一阵子, 不免～>しばらく見物するうちに、どうしてもやってみたくなった. 例<他越发～起来>彼はますます試してみようと気をはやらせた.

［跃增］yuèzēng〔動〕(書)飛躍的に増加する.<同期内, 世界各国莫不大幅～>同じ時期に世界各国では大幅に飛躍的に増加しないものはない.

［跃掷］yuèzhì〔動〕(書)ぽんと飛び出る.

［越］

yuè ①〔動〕越す. 越える. 1)障害を越える.<～墙>塀を越える.<爬山～岭>いくつもの山を越える. 2)普通の順序に従わない. 範囲を越える.<～级>等級を飛び越す.(抜擢などで)あるランクを飛び越える. 手続き上順序を飛び越える.<～俎代庖>祭器を打ち捨てて、調理人の代わりをする;自分の職務の範囲を越えて人の所管の事をすることのたとえ.②〔動〕揚げる. 高める.<声音清～>声がよくとおる.<激～>感情が激しく高ぶる.③〔副〕('越…越…'と連用し)比例して程度の強まることを表す.<～快～好>速ければ速いほどよい.<～跑～有劲儿>走れば走るほど力がこもる.<我们的队伍～战～强>我々の軍隊は戦えば戦うほど強くなる.<观众～多, 他们演得～卖力气>観衆が多ければ多いほど、彼らはますます力演する.<～是性急, ～容易出差错>焦れば焦るほど、ますます間違いを犯しやすい.<天一黑, 这一带～显得安静了>日が落ちると、ここら辺一帯は、ますます静けさを増してくる.<他倒～追上来>彼はかえっていよいよ追ってくる;(«元曲·生金閣·3»). 注 '越来越…'は時がたつにつれて、あるいは事の進展につれて程度がますます…という意味を示す.<天气～来～暖和>気候がますます暖かくなる.④〔名〕周代の国の名;今の浙江省一帯. 後に浙江省東部の別称に用いる.<～剧>☞ 語彙.⑤'越南'〔ベトナム〕の略称.⑥〔名〕姓.

［越拔］yuèbá〔動〕(書)群を抜く.

［越班］yuèbān〔動〕(白)列から進み出る. 順序を顧みずに一人飛び出す.<～启奏>列から進み出て奏上する;(«水滸·1»).

［越版］yuèbǎn〔名〕杭州版の書物をいう.

［越不过］yuèbuguò〔動〕越えることができない. ↔'越得过'<余外的人都～我的头去>ほかのものはみんなおれより下だ;(«官場·59»).

［越程］yuèchéng〔名〕(電)レンジ. ラン・オフ.

［越次］yuècì〔動〕順序を飛び越える.

［越出］yuèchū〔動〕越える.<～题目的范围>テーマの範囲を越える.<～权限之外>権限を踏み越える.

［越调］yuèdiào〔名〕'越剧'またはその調子.

［越冬］yuèdōng〔動〕越冬する. ='过冬'<潜伏在土内～>土の中に潜伏して越冬する.〔名〕越冬.［～池］(漁)越冬池.［～发芽］(植)次年度発芽.［～水］(植物に)冬になる前にやる水. 例<灌～>同上をやる.［～作物］越冬作物.

［越对］yuèduì〔動〕(白)規定された時間や資格(官位など)、順番などに従わず、皇帝に謁見する.<朕之无其诏命, 何得夜半二人～?>私の宣旨もないのに、なぜ、夜中に二人で物事をわきまえずにやって来たのか;(«變文·漢將»).

［越发］yuèfā〔副〕いっそう. さらに. ますます.<过了中秋, 天气～凉快了>中秋を過ぎて、気候はますます涼しくなった.<特别是第二宗, 他以为～饶不得>とりわけ二つめの件は、彼はいよいよ許せないと思った.<听了我的话, ～气愤不过>私の言うことを聞いて、ますます腹がたってたまらない;(«魯·吶·狂»).<这屋里～有的说了>この部屋でますます侮りを受けることになります;(«紅樓夢·60»).<走出门外, 只见那雪～大了>表に出てみると、雪はいよいよ激しくなっていた;(«醒世·10»). 注 '越…越发…'としても用いる.<工作越忙, 我们～要细心>仕事が忙しければ忙しいほど、私たちは細心にしなければならない.

［越法］yuèfǎ〔形〕法を越えている. 非合法である.〔副〕(白)'越发'の仮借.<便两口日月双刀, 马上～了得>ふた振りの日・月の刀を使い、馬上ではなおさらたいしたものだ;(«水滸·47»).

［越飞］yuèfēi〔動〕越境して飛行する.

［越分］yuèfēn〔動〕分を越える. さしでがましい.

［越凫楚乙］Yuè fú Chǔ yǐ〔成〕主観的条件の違いにより、各自が誤った判断をすること. 誤解すること;空を飛ぶ一羽のカリを、越の人はカモに、楚の人はツバメに見間違えたことから;(«南史·顧歡傳»).

［越扶越醉］yuè fú yuè zuì〔成〕酔った人をささえてやると、ますますからんでくる. (喩)なにかと相手をしていると、図に乗ってますますめんどうをかけてくる;(«說唐·48»).

［越共］Yuègòng〔名〕(政)ベトナム共産党. ='越南共产党'

［越共越厚］yuè gòng yuè hòu〔成〕友人としての付き合いがますます親密になること.

［越瓜］yuèguā〔名〕(植)シロウリ. ='菜瓜'

［越轨］yuèguǐ〔動〕①脱線する.②(喩)常軌を逸する.<～的行为>

Y

常軌を逸した行為.

[越过] yuèguò [動]越える.先にでる.〈～高山〉高い山を越える.〈～一片草地〉一面の草原を越える.[名]〈体〉クリアー.[～中线]オフサイド.

[越壕能力] yuèháo nénglì [連]〈軍〉越壕能力.＝'越壕宽'

[越活越回来了] yuè huó yuè huílai le [熟]年はとっても進歩しないばかりか反対に後退する;叱責して言う.〈你这大岁数,连这么点ㄦ事都办不了,真是～〉あなたはこんな年になっているのに,こんなことさえできないなんて,だんだんだめになるわ.

[越活越粘] yuè huó yuè nián [熟]〈方〉生きていればいるほど愚かになる.〈你这个人～了,简直是!〉おまえってやつは年を重ねれば重ねるほど物分かりが悪くなるんだから,ほんとうにまったく.

[越货] yuèhuò [動]〈書〉財物を略奪する.

[越姬] yuèjī [名]〈書〉越地方の女性.

[越几斯] yuèjīsī [名]〈化〉エキス.

[越级] yuè, jí [動]☞[注解]① 2).〈～提出申诉〉ランクを飛び越え申し立てする.

[越加] yuèjiā 〈書〉＝'越发'〈脸色～变成灰白〉顔色がだんだん青ざめる;(《魯・吶・白》).

[越肩轰炸] yuèjiān hōngzhà [連]〈軍〉肩越し爆撃.

[越椒] yuèjiāo [名]①〈植〉'食茱萸'の別称.②(Yuèjiāo)複姓.

[越界] yuè, jiè [動]①限界を超える.度を超す.②越境する.〈～飞行〉越境飛行.③〈体〉ファウルになる.[名](yuèjiè)〈体〉ファウル.

[越境] yuèjìng [動]越境する;多く国境.〈这几个坏蛋企图～潜逃,被公安人员逮捕了〉この何人かの悪党は密出国して脱走を図ったが,公安官に逮捕された.

[越橘] yuèjú ＝'越桔'[名]〈植〉コケモモ.

[越剧] yuèjù [名]越劇;浙江地方の主要な劇種の一つ.

[越距] yuèjù [名]〈体〉跳躍距離.

[越渴越给盐吃] yuè kě yuè gěi yán chī [熟]人がのどが渇いているときに塩をやる.〈喩〉困っている人をわざとさらに困らせるたとえ.＝'越渴,越加盐,越冷,越打扇'

[越口] yuèkǒu [名]〈方〉広い道あるいは田のあぜを横切っている溝.

[越来越…] yuè lái yuè… [連]☞[注解]③ 圏.〈～多〉ますます多くなる.〈～骄傲起来〉ますます驕慢になる.

[越烂眼,越遭苍蝇] yuè làn yǎn, yuè zāo cāngying [熟]不幸なところに,ついていないことが重なる.ふんだりけったり.〈咳,都怨我命不好,～,昨天丢了一辆自行车,今天又被人掏包了〉ああ,まったく運がわるいや,もうふんだりけったりだ,昨日は自転車をなくし,今日は今日で,さいふをすられてしまった.

[越牢] yuèláo [動]脱獄する.＝'越狱'〈那一干囚犯,初时见狱中宽纵,已自起心～〉その囚人たちは獄内の管理が緩くなったときから,すでに脱獄しようともくろんでいた;(《初拍・20》).

[越礼] yuè, lǐ [動]〈書〉常軌を逸する.秩序を乱す.礼の許す範囲を越える.非礼にわたる.粗放で礼を失する.〈只可越些礼办了才好〉多少礼法にはずれても婚礼を行うより仕方ない;(《紅楼夢・96》).〈小子侍立座下,尚然～〉小生が席のそばに侍るだけで,もう礼を失しております;(《王西廂・2・3》).[～犯分]礼法を守らないことをいう;(《西京雜記・2》).

[越理] yuè, lǐ [動]道理からはずれる.〈只是你今番～欺心,纵有腾那(挪),脱不得我手〉ただ今度のことは礼にたがい人を欺くというもの,たとい,いかにあばれるとも,わしの手から逃れることはできない;(《西遊・26》).

[越南山龙眼] Yuènán shānlóngyǎn [連]〈植〉ヤマモガシ.

[越年蚕种] yuènián cánzhǒng [連]〈農〉越年卵.

[越鸟巢南枝] yuè niǎo cháo nán zhī [成]越の鳥は南の枝に巣を作る.〈喩〉故郷の忘れがたいこと;よく'胡马倚北风'〔胡のウマは北風を恋しがる〕と続く;(《古詩十九首之一》).

[越穷越见鬼] yuè qióng yuè jiàn guǐ [熟]貧乏すればするほどおかしな目に遭う.〈喩〉泣き面にハチ.

[越穷越忙] yuè qióng yuè máng [成]貧すればするほど忙しくなる;貧乏暇なし.

[越期] yuè, qī [動]期限を越える.

[越权] yuè, quán [動]権限を越える.

[越犬吠雪] Yuè quǎn fèi xuě [成]越の国のイヌは雪にほえる;見聞が狭くて,ささいなことに驚くこと.＝'蜀犬吠日'

[越饶着越逞] yuè ráozhe yuè chěng [諺]世話をしてやると,図に乗ってますますめんどうをかけてくる.＝'越扶越醉';(《元曲・老生兒・3》).

[越人视秦] Yuè rén shì Qín [成]越の国の人が秦の国のことを見る;人の無関心で冷淡なこと;(《韓愈・諍臣論》).〈此人～,怎会管你的事?〉この人は他人のことには無関心で冷淡なんだ,どうしてあなたのことまでめんどう見てくれようか.

[越日] yuèrì [名]〈書〉翌日.明日.

[越山云] yuèshānyún [名]〈気〉山岳波雲.

[越是] yuèshì [副]さらに一段と.ますます.〈他的声望～大了!〉彼の声望はますます大きくなった.

[越诉] yuèsù [名]〈法〉越訴.

[越桃] yuètáo [名]〈植〉クチナシ.

[越王蛇] yuèwángshé [名]双頭のヘビ.

[越王头] yuèwángtóu [名]〈植〉ヤシの別称.

[越位] yuèwèi 〈体〉[名](サッカー,アイスホッケーなどの)オフ・サイド.[～位置]オフサイド・ポジション.[～线]オフサイド・ライン.[動]同上をする.

[越席] yuèxí [動]座席を離れる.

[越限] yuèxiàn [動]制限を越える.期限を越える.〈～作废〉期限を越えたら無効とする.

[越线] yuèxiàn [名]〈体〉ライン・クロス.オーバーライン;バドミントン.[～踢球]ポイント・オーバー;ラグビー.

[越性] yuèxìng [副]〈白〉ますます.いっそう.なおのこと.〈太太因大小事见奶奶妥贴,～都推给奶奶了,…〉奥方さまは何事も若奥さまがきちんとなさるのを御覧になって,ますます何でも若奥さまの方へ押しやられたのですから,…;(《紅樓夢・15》).

[越艳] Yuèyàn [名]越の国の美人西施を指す.〈男如潘岳,女生～〉男は潘岳に,女は西施に生まれる;(《劉知遠》).

[越洋] yuèyáng [動]海洋を越える.[～电缆]海外ケーブル.[～飞机]〈軍〉渡洋飛行.

[越要紧,越得慢] yuè yàojǐn, yuè děi màn [諺]忙しければ忙しいほどゆっくり落ち着いてやれ.急がば回れ.

[越野] yuèyě [動]野を越える.[～车]ジープ車.[～车辆]クロス・カントリー・ビークル.[～机动能力]路外機動能力.[～能力]〈軍〉路外移動性.[～汽车]クロス・カントリー・カー.[～赛]〈体〉田野横断競争.クロス・カントリー・レース.[自行车—]自転車のクロス・カントリー・レース.[—运动员]クロス・カントリー・レースの選手.[～赛马]〈体〉野外騎乗;馬術.[～赛跑][～跑]〈体〉クロス・カントリー・レース;陸上競技.[～跳跃]〈体〉クロス・カントリー・ジャンプ;スキー.[～运输车]どんな所でも走れる運搬車.[～障碍赛]〈体〉スティープル・チェース.野外障害.

[越铀元素] yuèyóu yuánsù [連]〈化〉周期表のウラニウム以後(原子番号93以後)の元素.

[越狱] yuè, yù [動]〈書〉脱獄する.破獄する.牢破りする.＝'越牢'[名](yuèyù)〈法〉越獄.

[越越(的)] yuèyuè(de) 〈白〉[擬]嗚咽する声.〈～的哭到月ㄦ落〉さめざめと泣いているうちに月が落ちた;(《董西廂・6》).[副]〈白〉ますます.〈天子带酒观师师之貌,～的风韵〉天子は酒気を帯びて(李)師師の顔を御覧になりますと,ますます風情が出てまいります;(《宣和》).

[越着急,越串皮] yuè zháojí, yuè chuànpí [熟]慌てれば慌てるほどミスを犯す.〈～,我怎么把鞋穿错了!〉慌てれば慌てるほど失敗する,わたしは焦って靴を履きちがえてしまった.

[越雉] yuèzhì [名]〈鳥〉シャコ.

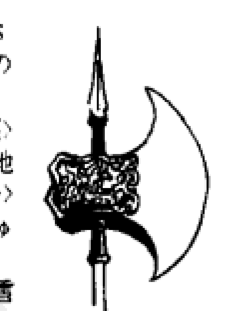
[越众] yuèzhòng [動]〈書〉一般の人を抜く.順序などを飛び越す.〈因～向前拉起探春的衣襟,故意一掀嘻嘻笑道:…〉人々を後ろにおいて前に進み出ると,探春の上着の襟を引っぱって,ことさらまくり,くすくす笑いながら…と言います;(《紅樓夢・74》).[～出班]〈白〉人前に進み出る.例〈张金凤见公婆递过眼色来,便～的道:…〉しゅうと・しゅうとめの二人が目くばせしますと,張金鳳は人前に進み出て,…と申します;(《兒女・25》).

[越洲] yuèzhōu [動]世界各国にわたる;[不汎].〈做～游〉世界旅行をする.世界各地に遠征する;スポーツなどで.[～电视]全世界中継テレビ.

[越子] yuèzi [名]〈白〉＝'籰子'(☞'籰')

[越俎代庖] yuè zǔ dài páo [成]☞[注解]① 2);(《莊子・逍遙遊》).〈这是老张分内的事,我不便～〉これは老張の責務だから,私が分を超えてやるわけにはいかない.

[钺](戉) yuè 古代の兵器,まさかり;'斧'〔おの〕に似るが,おのより少し大きい.



钺

[粤] yuè ①[名]広東省の別称.〈～菜〉(-cài)広東料理.〈～剧〉(-jù)広東地方の劇.〈～语〉(-yǔ)広東語.広東方言.〈两～〉広東と広西.〈～绣〉(-xiù)広東地方の刺しゅう.〈～绣线菊〉〈植〉コデマリ.②[名]姓.

[粤犬吠雪] Yuè quǎn fèi xuě [成]広東地方は雪が少ないから,雪が降るのを見たイヌはほえる;人の見聞の狭いことのたとえ.＝'越犬吠雪'

[籰] yuè ＝'籰'

[樾] yuè ①木陰.〈～阴〉(-yīn)他人の庇護を受ける.②街路樹.〈道～〉同上.

[龠] yuè ①古代の楽器の名,形は笛に似る.②古代の容量の単位;2'龠'が1'合 gě'.

[籥] yuè '龠①'に同じ.

[瀹] yuè(旧) yào ① 浸す. 煮る. 〈～茶〉(-chá) お茶を入れる. 〈～茗〉(-míng) 同上. ② 治水し、流れを通す.

[爚] yuè(旧) yào ① 稲光. 爚?. ② 光. 光明. 火の光. 〈～～〉光が明るくまぶしいさま. ③ 火が輝く. ④ 火で照らす. ⑤ 焼却する. 溶かして廃棄する.

[鸑](鷟) yuè 〔鸑鷟〕(yuèzhuó)〔名〕古書に見える水鳥の一種.

[籰](籆) yuè (～子)〔名〕(方) 生糸・綿糸などを巻き付ける道具. 糸枠. 〈也有拔～子的〉また、糸枠を巻くものもいる；(《紅樓夢・70》).

YUN ㄩㄣ

[煴㊁] yūn ☞'烟煴'(☞'烟㊀')∥㊀ yún, ㊂ yùn

[晕㊀] yūn ①〔動〕気を失う. 意識がぼんやりする. 注 補語なしでは単独では用いない. 〈～倒〉卒倒する. ② めまいがする；'晕㊁②'と同じ. 〈头～〉頭がふらふらする. 〈～头～脑〉☞ 語素 (☞'晕头'). ③ (方) ゆっくりと詳しく賞玩する・鑑賞する. 楽しみながら見る；四川. 〈他眯着眼睛摇头晃脑地在～味〉彼は目を細め、頭を振って鑑賞している. ∥㊁ yùn

[晕大忽(的)] yūndàhu(de) (方) ＝'晕打忽儿(的)'；東北. 〈我可不喝了, 早～的了〉私はもう飲まない、とうにわけがわからなくなっているので.

[晕打忽儿(的)] yūndahūr(de) ＝'晕得忽儿(的)'〔形〕頭がぼうっとしているさま. 気が遠くなったようなさま. 少し目まいがするさま；俗語.

[晕倒(了)] yūndǎo(le)〔動〕☞ 字解 ①.

[晕得忽(儿・的)] yūndehū(r・de) (方) ＝'晕打忽儿(的)'；北京. 〈脑袋有点儿～〉頭がどうももうろうとしている.

[晕过去] yūnguoqu〔動〕卒倒する. 気を失う. 気絶する. 目がまわり、気が遠くなる. 〈他打得～了〉彼は殴られて気を失った. 〈差点～, 幸亏秦大夫扶住了我〉もう少しのところで卒倒しそうになったけれども、秦先生が支えてくださいました. 〈枚表弟靠不住了. 已经～一回〉父方のいとこの枚が危篤状態になった、もうすでに一回意識を失った. 〈脑袋又恰巧磕在石头上, 便～了〉そのうえ頭がちょうど石にごつんとぶつかったので、そのまま気絶してしまった；(《魯・故・呆》).

[晕忽忽(的)] yūnhuhu(de) ＝'晕乎乎(的)', '晕湖湖(的)'〔形〕頭がふらふらしているさま. うつらうつらしているさま. めまいがするさま. 頭がのぼせるさま. 〈得意得～的〉得意になって頭がのぼせた. 〈白天挑矿石, 夜晚作画, 过度的疲惫使我整日价～的〉白昼、鉱石をかついだあと、夜に絵をかき、過度の疲労で私は一日じゅうめまいがした.

[晕忽] yūnhu〔動〕頭がはっきりしない. 頭がぼんやりしている. 意識がはっきりしない. 頭が少しぼうっとする. (旧) 〈他一点主意也没有, 成天际晕晕忽忽的, 不知怎么才好〉彼は何の考えもなく、一日じゅうぼんやりとした頭で、どうすればよいのかわからないでいた. 〈许是昨天一夜没有睡好, 只觉得头重脚轻, 干起活儿来晕晕忽忽的〉たぶん昨夜ぐっすり眠らなかったからだろう、しきりに頭が重く、足が地につかない感じがして、仕事を始めると頭がぼうっとしている.

[晕乎] yūnhu〔形〕(方) ①(見た目に)ぼんやりしている. さだかでない. ＝'迷糊' ②(頭が)もうろうとしている.

[晕厥] yūnjué〔動〕(医) 気絶する. 失神する；脳の貧血が酸素不足を起こし、短時間知覚を失うこと. 過度な悲しみ・精神の過度な緊張・大出血・長時間の直立・心臓疾患などがこの症状を引き起こす. ＝'昏迷不醒', '昏厥' 〈吴荪甫一时～〉呉蓀甫は一時的に気を失った.

[晕绝] yūnjué〔動〕(書) 気絶する. 〈两个人都～过去, 却无口供〉二人とも気絶してしまって、自供をとれない；(《老殘・15》).

[晕堂] yūntáng〔動〕(入浴し)湯にのぼせる. ☞'晕堂 yùntáng'

[晕头] yūntóu(又) yūntou (方)〔動〕頭がくらくらする. ぼける. ぼんやりする；北京. 〈一绕就把我绕得晕了头了〉頭がこんがらがると何が何だかわからなくなった. 〈能给孩子刀玩儿吗？你真～了〉子どもに刃物で遊ばせていいもんか、きみはまったくぼんやりしている. 〔～巴脑〕〔成〕頭がくらくらしているさま. 〔名〕頭の働きが悪い人. 間抜け. いいかも. お人よし. うすのろ；北京. 〈他是个～, 吃了亏还不知道呢〉彼はいいかもで、損したのをまだ知らずにいる. 〔～搭脑〕〔～打脑〕〔～晕脑〕〔成〕頭がふらふらしているさま. 〔～晕倒〕〔成〕1)頭がぼうっとしているさま. 2)頭がいかれているさま. 〔～转向〕(-zhuàn xiàng)〔成〕頭がくらくらして、方向を失うさま. 例〈风浪很大, 船把我摇晃得～〉風と波がひどくて、船が揺れたので、私は頭がくらくらして方向がわからなくなった. 例〈这道算题真难, 把我搞得～〉この計算はとても難しくて、私は頭が混乱してわけがわからない.

[晕眩] yūnxuàn〔動〕めまいがする.

[晕药] yūnyào〔名〕(植) ツルソバ. ＝'火炭母'

[晕晕沌沌] yūnyūndùndùn〔形〕(方) 頭がくらくらしてはっきりしないさま；(旧).

[晕晕懵懵] yūnyunměngměng〔形〕頭がぼやっとしているさま. 覚めきらないさま；×'晕懵'.

[晕胀] yūnzhàng〔動〕頭がふらふらする. 〈～的头〉ふらふらする頭. くらくらする頭.

[蒀] yūn (植) オモト. ＝'万年青'

[缊㊁] yūn ☞'细缊'('氤氲'(☞'氤'))∥㊀ yùn

[氲] yūn ①〔動〕(書) 顔を赤らめる. 〈往常但见个外人, ～的早嗔〉いつもは知らない人に会うと、顔を赤らめすぐ怒る；(《王西廂・2・1》). ② ☞'氤氲'(☞'氤')

[赟] yūn 〔赟赟〕(yūnyūn)〔形〕(文) 頭の大きいさま.

[赟] yūn ① 美しい；多く人名に用いる. ② すばらしい. りっぱである.

[奫] yūn ① 水が深く広いさま. 〈～沦〉(-lún)〈～～〉同上. ② 〔奫潫〕(yūnwān)〔形〕(文) 水がぐるぐる回るさま. 水が巡るさま.

[云](③－④雲) yún ① 言う. 〈诗～〉詩にいう. 〈人～亦～〉人が言ったことをそのまま言う；定見のないこと. 〈据～三叔心中似有悔意〉聞くところによると、三叔の心には後悔の念があったそうである. 〈不知所～地呆望着他〉何が何だかわからないままぼうっとして彼に目をやっている. ② ここに；文言の助詞. 文頭・文中・文末のすべてに用いる. 〈岁～暮矣！〉年も暮れだ. 〈盖记时也～〉おそらく時を書き記したのだろう. 〈…水来漂没, 溺其人民～〉…すると、洪水がおこって、人々をおぼれさせてしまうとか. 〈伊人亦～逝〉ここの人々もはるかに去って行った；(陶潜《桃花源》詩). 〈～谁之思？〉だれを思い慕っているのか；(《詩經・鄘・簡兮》). ③〔名〕雲. ＝'云彩' 〈～集〉☞ 語素. ④ 雲南省を指す. 〈～腿〉☞ 語素. ⑤〔名〕姓.

[云霭] yún'ǎi〔名〕(文) かすみ.

[云璈] yún'áo ＝'云锣'

[云白铜] yúnbáitóng〔名〕雲南産の白銅.

[云板] yúnbǎn ＝'云版'〔名〕① 雲版. 合図に打ち鳴らす楽器の名；雲形の鉄板を取り付けてある. 役所や寺で人を集めるために打つ雲の形をした打楽器の一種. 俗に'点'という. 仏教での法器の名. 鉄で長方形に平たくつくり、両端を雲のような形にし、これをたたいて時を知らせる. ＝'大板' 〈只听里面打的～响〉中から雲版をたたく音ばかり聞こえる；(《金瓶梅・48》). ② 車や輿に飾り付ける雲形をかいた板.

[云半吐] yún bàn tǔ〔熟〕(書) 髪がなかば乱れかかっていること. 〈斜插犀梳～〉ななめにサイの角でつくったくしをさし、黒髪はなかばほつれている；(《京本・10》).

[云宝盖] yúnbǎogài〔名〕(書) 髪飾り.

[云豹] yúnbào〔名〕(動) ウンピョウ.

[云壁] yúnbì〔名〕① 雲の上にそびえる絶壁をいう. ② (喩) 天蓋.

[云髩] yúnbì〔名〕豊かな雲のような髪形；美人の形容に用いる. 〈～花颜金步摇〉雲の髪形、花のような顔、金でつくったかんざし；(白居易《長恨歌》詩).

[云藊豆] yúnbiǎndòu ＝'云扁豆'〔名〕(植) インゲンマメ. ゴガツササゲ.

[云表] yúnbiǎo〔名〕(文) 雲の外. 雲外；はるか高い所. 〈大理石纪念塔高出～〉大理石の記念塔は高く雲外にそびえている.

[云鬓] yúnbìn〔名〕(文) 女性の豊かで美しい髪の毛；雲のように乱れた鬢の毛. 柔らかく美しい鬢髪. 〈～轻笼蝉翼〉雲なす黒髪は軽やかなセミの羽をこめたよう；(《京本・10》).

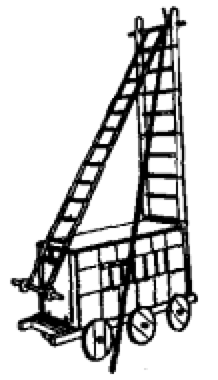
[云步] yúnbù〔名〕① 中国舞踊の足の動作の名；空にたちのぼる雲のような動作をすることから名づけられた. ② 石段. 〔～石梯〕(旧) 高い所に通じる石段. 例〈贾母忙命拢岸, 顺着～上去, …〉賈母は急いで岸に着けるように命じ、石段を登って行くと、…；(《紅樓夢・40》).

[云彩] yúncai〔名〕雲；俗語. ＝'云' 〈～上来了〉雲が出てきた. 〈～散了〉雲が散った. 〈长了～〉雲が出た. 〈～朵朵〉雲のかたまりが幾重にも重なっているさま. 〈天边挂着～〉空の際に雲がかかっている. 〈粉红的～挂在他们的头上〉ピンクの雲が彼らの頭上にかかっている. 〈我们看见一团团的, ～一样的白色的东西浮在山上〉我々は一かたまりの雲のような白い物が山の上に浮かんでいるのを見た. 〈一张长方桌放在从～缝里射出来的阳光下, 上边晒着大包袱〉一つの長いテーブルが雲の切れ間からさし込む日光の下に置かれていて、その上には大きな包みが干してある. 〈一轮红日当天, 没半点～〉一輪の真っ赤な太陽が空にかかり、少しの雲もない；(《水滸・16》).

[云层] yúncéng〔名〕雲層. 層雲. 〈许多山峰高出～〉たくさんの峰が雲の層から高く突き出ている. 〈～愈积愈厚, 颜色愈暗〉雲層は重なり合えば合うほど厚みを増し、色はますます黒ずんできた. 〈低低的灰色～仿佛就压在大森林上面〉低くたれこめた灰色の雲はまるで大森林をおさえ付けているかのようである. 〔～分析〕(気) 雲解

析.

〔云车〕yúnchē〈x〉yúnjū〔名〕㊟①車蓋の高い車;敵情を探るのに用いる.②雲車;雲の形がかいてある車.〈五色～駕六龙〉五色の雲車を六頭の竜に引かせる;(王建《宮詞》).③仙人が乗るという雲.



云车

〔云程〕yúnchéng〔名〕㊟①仕官の途のたとえ.②はるかなる道程.

〔云程阻隔〕yún chéng zǔ gé〔成〕隔てられて会えない.はるかに隔てられている.〈只恨～,不能够相见〉隔てられて会えないのが残念です;(《水滸・28》).

〔云出无心〕yún chū wú xīn〔成〕無心である.わざとらしさがない;(陶潜《歸去來辭》詩).

〔云床〕yúnchuáng〔名〕㊐行を修める座床.〈正值真人朝真方罢,坐在～上〉ちょうど真人は拝神の行を終えたばかりで座床に座っている;(《水滸・53》).

〔云从龙,风从虎〕yún cóng lóng, fēng cóng hǔ〔熟〕竜虎は風雲を伴って来る.㊗1)気勢のすさまじいたとえ;(《水滸・43》).2)同類が求め合う;(《周易・乾》).

〔云催化剂〕yúncuīhuàjì〔名〕㊇人工降雨剤;一般に二酸化炭素(ドライアイス).

〔云带〕yúndài〔名〕㊇雲バンド.

〔云丹〕yúndān〔名〕㊍ウニ.＝'海胆'

〔云胆〕yúndǎn〔名〕①ウニの卵巣.②㊇セキタカズラの別名.

〔云淡风轻〕yún dàn fēng qīng〔成〕空が晴れて,風がおだやかである.〈～近午天〉空は晴れて,風もおだやかで,もうすぐお昼;(程顥《春日偶成》詩).

〔云堤〕yúndī〔名〕㊇クラウド・バンクス.雲堤.

〔云滴〕yúndī〔名〕㊇雲粒.雲滴.雲の小滴.

〔云底〕yúndǐ〔名〕雲の最下端.

〔云地〕yúndì〔形〕㊇対地(の);〔不定〕.〔～放电〕対地放電.〔～闪击〕前駆電撃.

〔云顶〕yúndǐng〔名〕㊇雲の峰.雲頂.〔～高度〕雲頂高度.

〔云豆〕yúndòu〔名〕㊇インゲンマメ.ゴガツササゲ.＝'芸豆','四季豆'

〔云端〕yúnduān〔名〕①雲の中.＝'云里'〈飞机从～飞来〉飛行機は雲の中から飛んで来た.〈这样的轿子跑起来很快,轿身又高,坐轿的人真好像是坐在～的一样,显得很有威风〉このような轎は走ると速い,轎の台も高く,乗っている人はまるで雲の中にいるようで,威風もある.②雲のはて.天のかなた.〈九重城阙在～〉九重の城闕が天のかなたにある;(吳融《雪後過昭應》詩).

〔云端里〕yúnduānlǐ＝'云端'〔～看厮杀〕㊐自分の身を事の外に置き,傍観すること;(《兒女・22》).〔～老鼠,天生的耗〕㊐生まれつき,陰でこそこそするのが好きな人のたとえ;(《金瓶梅・20》).

〔云端摘日〕yún duān zhāi rì〔成〕(よく'海底捞月'と連用し)雲の切れ目に日をつかみ,海の底から月をすくいあげる.㊗むだな試みや考えをすること.

〔云朵〕yúnduǒ〔名〕雲.雲の塊.〔黑～〕黒雲.

〔云尔〕yún'ěr ㊟＝'云云'〈与裴迪闲暇各赋绝句～〉裴廸君とひまな折にそれらの場所をおのおの絶句に詠みあったという;(王維《輞川集》).

〔云耳〕yún'ěr〔名〕㊄㊇キクラゲ.キクラゲの類.＝'木耳';㊅,㊆.

〔云幡〕yúnfān〔名〕㊇ストリーマー.

〔云翻雨覆〕yún fān yǔ fù〔成〕①人情のうつろいやすいこと;(杜甫《貧交行》詩).②男女の情愛のはかりがたいこと;(《長生殿》).

〔云房〕yúnfáng〔名〕僧侶や道士の居室.〈～空见有仙经〉道士の部屋に仙経があるのが見える;(劉得仁《山中尋道人不遇》詩).

〔云肪〕yúnfáng〔名〕㊟紙の別称.

〔云放电〕yúnfàngdiàn〔名〕㊇幕電.

〔云峰〕yúnfēng〔名〕雲の峰.山の峰の形をした雲.〈西边的云裂开,黑的～镶上金黄的边〉西の方の雲が切れ,黒い雲の峰のふちが黄金色に彩られている.

〔云缝〕yúnfèng〔名〕㊇クリアランス.雲切れ.

〔云高计〕yúngāojì〔名〕㊇シーロメーター.

〔云根〕yúngēn〔名〕㊟①雲の生じる所.㊗高山の山頂.〈修幡绕乎～,和铃响乎天外〉旗さしものを高山の頂に立ててめぐらし,鈴の音を天のかなたに共鳴させる;(王鈞《開善寺碑》).②山の高い所.〈积水溺～〉たまった水が山の高い所をひたす;(宋・孝武皇帝《登作樂山》詩).③山石;唐の詩人がよく用いた.〈～劈裂雷斧痕〉山石のき裂は雷の斧のあと;(李咸用《石版歌》詩).

〔云鼓〕yúngǔ〔名〕㊇昼食を告げる太鼓;仏教語.

〔云冠〕yúnguān〔名〕㊇雲の峰.

〔云过天空〕yún guò tiān kōng〔成〕雲が過ぎ去ったあとの空;事が済めば原状に復すること.何もなかったかのようにきれいさっぱりする.〈我作事,作起来任是潮来海倒;作过去,便同～〉私がやれば,いかに複雑で難しいことでも,やっていけばきれいさっぱり片づけます;(《兒女・20》).〈他把方才的话如～,更不提起一字〉彼は何事もなかったかのように,先ほどのいさかいについてひと言も話さなかった;(《兒女・31》).

〔云贵〕Yún-Guì〔名〕㊇雲南省・貴州省の総称.

〔云滚滚〕yúngǔngǔn〔形〕雲がわきたつさま.

〔云海〕yúnhǎi〔名〕①雲海.〈有时太阳完全淹没在～中〉時には太陽は完全に雲海に埋没した.②物の多いたとえ.

〔云函〕yúnhán〔名〕㊟ご書面.貴信.貴翰.

〔云汉〕yúnhàn〔名〕㊟天の川;よく高い空を指すのに用いる.'云霄'に同じ.＝'天河'〈仰观那树,亭亭如华盖,直侵～,并无曲节〉その木を仰ぎみると,亭々として華蓋のごとく,まっすぐ銀河にもとどかんばかり,全く曲がっているところがない;(《三國・78》)

〔云合雾集〕yún hé wù jí〔成〕優秀な人物が一堂に会する.

〔云狐〕yúnhú〔名〕雲南産のキツネの毛皮;キツネの額と股の二か所の毛皮を合わせて作った品,毛が雲紋を呈しているのでこの名がついた.上等品として有名.〈～筒子二件〉裏地用のキツネの毛皮2枚.

〔云花草〕yúnhuācǎo〔名〕㊇'麻黄'〔マオウ〕に似た草;ウマの疥癬の治療に用いられる.

〔云华〕yúnhuá〔名〕①雲母の別称.②雲の明るい輝き.〈～满高阁〉雲の輝きが,高閣に満ちる.③華厳宗第4代知儼のこと;雲華寺に住んでいたことから雲華尊者と呼ばれた.

〔云鬟〕yúnhuán〔名〕髪を雲のように巻いた女子の髪形.〈酥胸微露,～半亸〉ふくよかな胸をわずかに見せ,まげを半ば垂らす;女が男を誘惑するため,上着の前をはずしかんざしを取る,つまりベッドへ行く用意を表している;(《金瓶梅・1》).〈香雾～湿,清辉玉臂寒〉かぐわしい霧で黒髪がしめり,すんだ光のもとで美しい腕が寒々と感じられる;(杜甫《月夜》詩).

〔云麾〕yúnhuī〔名〕①勲章の名.②将軍の名と号.

〔云集〕yúnjí〔動〕㊟雲のように集まる.雲集する.参集する.雲のごとく集まる.〈各地代表～首都〉各地の代表が首都に雲集した.〈大学者～一堂〉大学者が一堂に参集する.〈许多杰出的科学家、史学家～于此〉傑出した多くの科学者・史学者がここに雲のごとく集まった.〈昭大喜,遂激三军,四面～,一齐攻打〉昭は大いに喜び,全軍に下知して,四面に雲集し一斉に攻撃した;(《三國・112》).

〔云际〕yúnjì〔名〕雲の際.空のかなた.

〔云髻〕yúnjì〔名〕①旧時,婦女のまげのこと.＝'云鬟' ②㊟女性の髪.

云髻

〔云肩〕yúnjiān〔名〕婦人の肩にかけた飾り.

〔云间荠〕yúnjiānjì〔名〕㊇クモマナズナ.

〔云间闪电〕yúnjiān shǎndiàn〔連〕㊇雲間放電.

〔云娇雨怯〕yún jiāo yǔ qiè〔成〕女性が嬌態をなして恥じらう.はにかむ.

〔云交云,雨淋淋〕yún jiāo yún, yǔ línlín〔諺〕空に高低不同の雲の層があって移動の方向が違い,互いに交差して過ぎると冷たい空気と暖かい空気がぶつかるので,そのうちに風雨がやってくる.

〔云脚〕yúnjiǎo〔名〕㊇雲足.

〔云界〕yúnjiè〔名〕㊇クラウド・ランド.

〔云锦〕yúnjǐn〔名〕高級な錦の一種.

〔云精〕yúnjīng〔名〕雲母の別称.

〔云谲波诡〕yún jué bō guǐ〔成〕事が変幻極まりないこと;(揚雄《甘泉賦》).〈最近的国际局势～〉最近の国際状勢は変化がはげしい.

〔云开见日〕yún kāi jiàn rì＝'开云见天'〔成〕①雲が散り日が現れる;不運な人が急に運が開けること.逆境を脱して展望が開けること.＝'云开见日';(《後漢書・袁紹傳》).〈～,中国人民终于获得解放〉運が開けて中国人民はついに解放を得た.②一片の雲もなく晴れわたる.

〔云开日朗〕yún kāi rì lǎng〔成〕雲がなくなり,日が照る.〈不到半小时,便又是～〉半時間もしないうちに,空がまた晴れた.

〔云蓝纸〕yúnlánzhǐ〔名〕唐の段成式が九江で造った紙.

〔云雷纹〕yúnléiwén〔名〕雲雷紋.

〔云类〕yúnlèi〔名〕㊇雲級.

〔云里翻〕yúnlǐ fān〔熟〕旧劇で2回続けてとんぼを切る.

〔云里雾里〕yún lǐ wù lǐ〔成〕㊄ぼんやりしてどうしてよいか分からない;〔四川〕.〈这么一说,大家竟有点～〉こう話すと,みんなはただぼうぜんとした.

〔云粒〕yúnlì〔名〕㊇雲粒.

〔云量〕yúnliàng〔名〕㊇雲量.

〔云龙风虎〕yún lóng fēng hǔ〔成〕気が合うものが互いに感応すること.気が相応じること.聖王が賢臣を得ることのたとえ;《周易・乾》の'云从龙,风从虎'より.

〔云龙捧寿〕yún lóng pěng shòu＝'云龙献寿'〔成〕人の長寿を祝うおめでたい図案で,雲に乗って天に昇る竜などがかかれている.〈正面炕上铺新猩红毡,设着大红彩绣～的靠背引枕〉正面のオンドルには新しい緋毛氈が敷かれ,赤地に'云龙捧寿'の図柄を刺しゅうしたもたれまくらが置いてある;(《紅樓夢・53》).

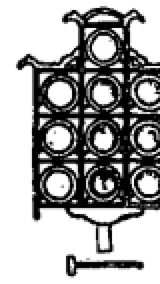
〔云路〕yúnlù〔名〕高山の道.大空.雲のたなびく道;高尚な場に至る

こと.〈勳将抗志～,栖踪烟霞〉勳は志を高くして、これから雲のかなたに向かい霞かすみのむこうへわけ入ろうとしております；(«古鏡»).〈若翡翠之在～也〉ちょうど大空にあそぶカワセミのようであった；(«小玉»).

〔云履〕yúnlǚ〔名〕雲の模様をあしらった靴.雲のかたちをした履物.

〔云罗〕yúnluó〔形〕雲霞うんかが深くたれこめているさま.〈万里～一雁飞〉見渡す限り雲霞がたちこめる中にカリが1羽飛んでいる；(李商隱«春雨»詩).

〔云锣(儿)〕yúnluó(r)〔名〕打楽器の一種；10個の小さな厚さの違うどらを並べてある；中にはどらが13個・15個あるいは24個のものもある.＝'九音锣','云璈'



云锣(儿)

〔云玛瑙〕yúnmǎnǎo〔名〕(鉱)斑瑪瑙はんめのう.

〔云马纸钱〕yúnmǎ zhǐqián〔選〕神仏鬼仙などを祭るときに焼く金紙銀紙で作った馬や銭の形をしたもの；葬式や墓参の折によく焼く.

〔云霾〕yúnmái〔名〕もや.

〔云幔〕yúnmàn〔名〕(気)雲の面被.

〔云帽〕yúnmào〔名〕(気)雲の円屋根.

〔云门〕yúnmén〔名〕①(旧)黄帝のときに作られた音楽で、六楽の一つ.②山の名；安徽あんき省黄山三十六峰の一つ.③禅宗の一派.

〔云幂〕yúnmì〔名〕(気)シーリング.〔～灯〕シーリング・ライト.雲照灯.雲高灯.〔～高度〕シーリング.〔～气球〕シーリング・バルーン.〔～仪〕シーロメーター.雲高計.

〔云杪〕yúnmiǎo〔形〕(書)はるか雲のかなたである.高くて遠いたとえ.

〔云磨〕yúnmò〔名〕雲のひきうす；雷鳴をひきうすの音とする.〈～响〉雷が鳴り響く.

〔云母〕yúnmǔ〔名〕(鉱)雲母.きらら.〔～板〕(機)マイカ板.〔～板岩〕雲母片岩.〔～剥片〕(機)はがしマイカ.〔～车〕古代に王侯が乗った雲母で飾った車.〔～电容器〕(電)マイカ・コンデンサー.〔～粉〕(鉱)雲母粉.〔～片〕(機)マイカ・シート.〔～片岩〕マイカ片麻岩.〔～石〕マイカレックス.〔～树〕(植)ナガハクマノミズキ.〔白～〕白雲母.

〔云母障〕yúnmǔzhàng〔名〕(書)表面に雲母をあしらったついたて.〈君家～〉あなたの家の雲母をあしらったついたて；(王維«題友人雲母障子»詩).

〔云幕〕yúnmù〔名〕(気)雲の帳とばり.〔～气球〕シーリング気球.

〔云南〕Yúnnán〔名〕雲南.〔～半边天〕(諺)雲南省は半分は天の上にある.雲南省は中国の中心地からは遠く離れた僻遠へきえんの高地で半分は天にかかっているような土地である.〔～报春〕(植)ユウバリコザクラ.〔～闭壳龟〕(動)ウンナンハコガメ.〔～臭蛙〕(動)アンダーソンガエル.〔～丁香〕(植)ウンナンライラック.〔～红杉〕(植)木の名；和名なし.〔～连翘〕(植)1)キンシバイ.2)ウンナンレンギョウ.〔～杉松〕(植)イチョウ.〔～山茶〕(植)ウンナンツバキ.＝'南山茶','滇茶花'〔～山楂〕(植)サンザシ.〔～松〕(植)ヒメコマツ.〔～鼯鼠〕(動)ウンナンムササビ.〔～小狭口蛙〕(動)ウンナンセマクチガエル.〔～油杉〕(植)イチョウ.

〔云霓〕yúnní〔名〕(書)①雲と虹にじ；雨の降る前兆.②空の雲を指す.③高空；高い地位のたとえにも用いる.〈不日可接履于～之上矣〉遠からず高い位にお昇りになるでしょう；(«紅樓夢・1»).〔～之望〕切望；(«孟子・梁惠王下»).

〔云泥〕yúnní〔名〕(書)雲と泥.雲泥うんでい；'云'は天を指し、'泥'は地を指し、地位の懸隔けんかくのたとえに用いる.地位の上下に大きな差があること.〈况今日～迥隔,又有嫡庶之异〉まして今では天と地ほどの隔たりがあるうえに正妻とそばめの違いがあります；(«古今・17»).〈～不可得同游〉地位に大きな差がある者どうしは、一緒に遊び回ることはできない；(白居易«和裴令公遊龍泉»詩).〔～殊路〕〔成〕(地位に)天地ほどの差があること.〔～之别〕〔～之差〕〔成〕雲泥の差.天と地の違い.月とスッポン；(杜甫«送韋書記赴西安»詩).

〔云泥两隐〕yúnní liǎngyǐn〔熟〕受け取り、差し出し名省略のこと；'云'は受取人、'泥'は差出人、'两隐'は受取人と差出人の名前を隠して書かないこと；(«二十年・8»).

〔云浓雾锁〕yún nóng wù suǒ〔成〕雲が重くたれこめ霧が深い；(«兒女・31»).

〔云片〕yúnpiàn〔名〕(気)雲片.〔～柏〕(植)チャボヒバ.〔～糕〕米の粉に砂糖とクルミを加えて作る菓子；長方形で薄片.(例)〈我夫掉五封～、两个蛋糕,就是这点儿生意！〉私は'云片糕'を5包みと、カステラ2個を売り尽くしたが、たったこれっぽっちの商売さ.〔～竹〕(植)シノブボウキ.

〔云骑尉〕yúnqíwèi 〔云骑尉〕yúnjìwèi〔名〕清代において騎都尉の次に位する官職名.

〔云起龙骧〕yún qǐ lóng xiāng〔成〕豪傑が時に乗じて集まるたとえ.英雄豪傑が時に乗じて立ちあがること.〈秦末英雄豪杰～,推翻了秦王朝〉秦末に英雄豪傑が雲のごとく起こり、ついに秦王朝を倒した.〈～,化为侯王〉豪傑が時に乗じて起こり、王侯になる；(«漢書・敘傳»).

〔云气〕yúnqì〔名〕流れている薄い雲.〈随着太阳的升高,～渐薄〉太陽が高く上がると、流れる薄い雲はだんだん消えてゆく.

〔云桥〕yúnqiáo〔名〕城壁を攻める道具.

〔云青〕yúnqīng〔名〕群青ぐんじょう.

〔云情雨意〕yún qíng yǔ yì〔成〕男女の交わり；(«琵琶記・5»).〈难道相公倒忘了～么？〉まさかだんな、男女のたのしみをお忘れになったんじゃないでしょうね；(«三俠・77»)

〔云衢〕yúnqú〔名〕①大空の雲が流れ鳥が行き交う道.〈～不要吹箫伴,只拟乘鸾独自飞〉雲流れ鳥行き交う道には、簫しょうを吹いて一緒に行く必要はない.ただ鸞らんにのって一人で飛んで行こうと思う；(劉禹錫«贈東嶽張錬師»詩).②首都の大通りをいう.③高い官位のたとえ.

〔云泉〕yúnquán〔名〕雲や泉のわくところ；深山をいう.〈晚岁好道,独游～〉晩年は道教を好み、独り深山にわけいった；(«柳毅»).

〔云雀〕yúnquè〔名〕(鳥)ヒバリ、スカイラーク.＝'叫天子'〔～千鸟〕(鳥)ヒバリチドリ.

〔云群〕yúnqún〔名〕(気)クラウド・クラスター.

〔云扰〕yúnrǎo〔動〕(書)雲のように乱れる.〈天下～〉天下が雲のように乱れている.

〔云仍〕yúnréng〔名〕(書)'云孙'〔自分より8代後の孫〕と'仍孙'〔自分より7代後の孫〕；遠い孫.

〔云散〕yúnsàn〔動〕雲散する.ちりぢりになる.四散する.(一緒に居た人が)離れ離れになる.(事物が)消えうせる.〈旧友～〉旧友が離れ離れになる.〈往日同游的朋友,虽然已经～,…〉むかし同遊した友はすでに四散したが、…；(«魯・彷・祝»).〔烟消～〕跡形もなく消えうせる.〔～鸟没〕〔成〕雲散霧消する.跡形もなく消える.まったく跡を絶つ.

〔云沙〕yúnshā〔名〕①雲と砂；多く野原が広大なことを指す.〈万里～涨〉見渡す限り、雲と砂でこのうえもなく広大だ；(杜頠«從軍行»詩).②雲母の別名.

〔云纱〕yúnshā〔名〕①(書)雲.雲のとばり.〈月牙儿从东方～中显露出来了〉三日月が東の雲のとばりの中から現れた.②広東産の絹織物；表と裏が違った色で模様をつくっている.＝'香云纱'

〔云杉〕yúnshān〔名〕(植)トウヒ.

〔云山雾罩〕yún shān wù zhào＝'云山雾照','云山雾沼'〔成〕①話が大きくて現実的でないことのたとえ.(話が)焦点がなくぼけている、要領を得ない、つかまえどころがない.口から出まかせを言い、話すときりがない.(話などが)あいまいでよく変わる、頼りない.〈这个人实在靠不住,说话净是～的〉この人は本当に信用できない、話がいつも変わる.〈唉,你不知道,他这个人哪,～,说话没谱,可又爱说〉ねえ、きみは知らないんだよ、彼という人はね、口から出まかせになんでもしゃべり続け、そりゃあ話し好きなんだ.②頭がくらくらして何が何だかわからなくなる.〈他喝了几两酒,就有点～的〉彼は数'两'酒を飲んだら、頭が少しくらくらしてきた.

〔云生从龙〕yún shēng cóng lóng〔諺〕('风生从虎'と続き)雲がわくと竜があらわれ、風が起こればトラがあらわれる；«周易・乾»の'云从龙,风从虎'にもとづく；(«水滸・23»).

〔云师〕yúnshī〔名〕①古代の官名.②雲の神.③(天)畢星ひっせい.

〔云石〕yúnshí〔名〕①(植)アオカズラ.＝'清风藤'②(方)(鉱)大理石.＝'大理石'〔～砖〕ドロマイト・レンガ.

〔云实〕yúnshí〔名〕(植)ジャケツイバラ.カワラフジ.

〔云室〕yúnshì〔名〕(物)霧箱.クラウド・チェンバー；高速の原子や原子的粒子の経過した跡を見る装置.

〔云收雾散〕yún shōu wù sàn〔成〕雲が消え霧がなくなる.跡形なくなる.

〔云收雨散〕yún shōu yǔ sàn〔成〕男女の熱烈な営みが終わること.〈当日长老与红莲～,却好五更〉その日長老が紅蓮とむつみごとを終えますと、ちょうど五更のころでありました；(«清平・五戒禪師»).

〔云手〕yúnshǒu〔名〕①(体)雲手；太極拳たいきょくけん.②中国舞踊で、雲をあやつるような手の動作をいう.

〔云书〕yúnshū〔名〕雲形の文字.〈西望吴王国,～凤字牌〉西の方呉王の国都を望み見ると、雲形の字体でしるされた鳳字牌ほうじはいがある；(«異夢»).

〔云属〕yúnshǔ〔名〕(気)雲の種類.

〔云树〕yúnshù〔名〕(書)高い樹木.

〔云水〕yúnshuǐ〔名〕雲水；流れる雲と水のように修行して歩く、行脚僧のこと.〈～绝归路,来时风送船〉雲水は帰り道を絶たれているが、来るときは風が船を送る；(項斯«日東病僧»詩).〔～道人〕遊行ゆぎょう道士.〔～僧〕(宗)雲水.行脚僧.

〔云丝〕yúnsī〔名〕一筋の雲.雲の切れはし.細長い雲.〈圆月挣脱了～的羁绊〉満月はかかった細長い雲の束縛から抜け出した.

〔云松〕yúnsōng〔名〕(植)シノブボウキ.

〔云孙〕yúnsūn〔名〕(書)自分より8代後の孫.

〔云台〕yúntái〔名〕(カメラ三脚の)雲台.

〔云态〕yúntài〔名〕(気)雲の状態.

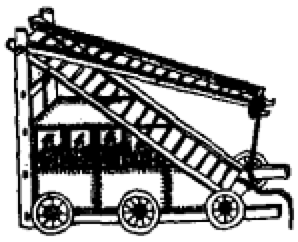
〔云泰〕yúntài〔名〕イリー石.

［云堂］ yúntáng〔名〕① 寺の食堂. ② (書) 僧の集会所. ＝'僧堂'

［云堂手］ yúntángshǒu〔名〕洪武窯で焼いた磁器；模様に雲を多く使用している；日本人の命名によるもの.

［云涛］ yúntāo〔名〕大波のような雲. 〈滚滚的～〉もくもくとした大波のような雲.

［云梯］ yúntī〔名〕① 雲梯；攻城や消火に用いる梯子. 〈用毛竹作成几架～〉モウソウチクで高梯子をいくつかつくる. 〈可竖～, 造虹桥, 下观城中而攻之〉雲梯を立て, 橋をつくって, 城内を見下ろしながら攻める；（«三國·67»）.［～车］梯子車. ② (体) 空中梯子.



云梯

［云天］ yúntiān〔名〕(書) ① 高い空. 雲のかなたの天. 天のかなた；高い所のたとえ. 〈响彻～的礼炮, 五彩缤纷的焰火, 狂欢的舞蹈和歌声, 是人们对新中国诞生和成长的热情的庆祝〉天高くとどろく礼砲, 五色の入り交じった花火, 狂喜の踊りと歌声は人々の新中国誕生と成長に対する心からの慶祝である. 〈伏自将军垂念, 令备于小沛容身, 实拜～之德〉将軍のご配慮にあずかり, 小沛に身を容るることかないしは, まことに雲天にとどかんばかりの徳と伏し拝したてまつる；（«三國·16»）. 〈义薄～〉義は高い空に迫る；（«宋書·謝靈運傳»）.［～高谊］〔成〕雲や天のように高い友誼；（«漢書·董仲舒傳»）. 例〈您的～使我终生难忘〉あなたのご高誼は終生忘れません.［～虎地的］(方) がむしゃらで前後を考えない；[東北]. 例〈这孩子, 就那么～, 跑伤了咋办？〉この子ときたら, あんな風に見境もなく走り回っているが, けがでもしたらどうするつもりなんだ.［～雾地］〔成〕1) あやめもわかぬさま. 一面に真っ黒なさま. 2) 来歴がはっきりしないこと. 3) 世の中が暗黒なさま. 4) 話がまぎらわしくて, わかりづらいことの形容. 例〈田老板这番话, 真真假假, 虽不免张冠李戴, ～, 感情却是真切的〉田老板のこの話は, 虚と実が入り交じり, ちぐはぐなところはまぬがれえないが, 感情は切実であった. ② 天子のいる所. 〈已属～外, 欣承霈泽余〉すでに天子の元を離れておりますが, 喜んで天子の恩沢をおうけします；（蘇頲«遊禁苑遇雪應制»詩）.

［云头］ yúntóu〔名〕(方) 雲；特に入道雲のような雲. 雲のかたまり；[閩], [四川]. 〈看这～像有雨的样子〉この雲を見るとどうも雨になるようだ.［～架得高］〔熟〕才能が優れている. 腕がよい；[四川]. 例〈试试我们哪个～哩！〉だれが手腕があるか試そう.

［云头(ㄦ)］ yúntóu(r)〔名〕雲状の図案. 花紋. 雲の形の模様.

［云图］ yúntú〔名〕(気) 雲図帳. 雲級図.

［云土］ yúntǔ〔名〕雲南省産の生アヘン. 〈采办过～来做生意〉雲南省産アヘンの取り扱いを生業とした.

［云腿］ yúntuǐ〔名〕雲南産の'火腿'〔中国式ハム；ブタの腿を塩漬けにして乾かしたもの〕.

［云吞］ yúntūn〔名〕(方) ワンタン. ＝'馄饨'〈～面〉ワンタンメン；[広].

［云屯］ yúntún〔動〕(書) たくさんの人やウマなどが一か所に集まる. 〈商贾～〉たくさんの商人が寄り集まる. 〈万骑～〉万に及ぶ騎馬の軍勢が集まる.

［云屯雾聚］ yún tún wù jù ＝'云屯雾集'〔成〕雲のように集まり, 霧のように集まる. 雲や霧のように集まっていること. (喩) 大団結をする；（«水滸·66»）. 〈手工业作坊在这里～〉手工業の工場がここに多く集まっていた. 〈有诸路买卖, ～〉各地の商人が集まった.

［云屯雨集］ yún tún yǔ jí〔成〕人数が多く密集しているようす. 〈比及到长安城下, 贼兵～, 围定城池, 布军与战不利〉長安城下に着いてみると, 賊兵雲霞のごとくとり囲み, 呂布軍は戦えども利あらず；（«三國·9»）.

［云为］ yúnwéi〔名〕(書) 言動.

［云鳚］ yúnwèi〔名〕(魚) ギンポ.

［云纹］ yúnwén〔名〕(建) 雲形. 朽木形.［～海鳝］(魚) クモウツボ.［～石斑鱼］(魚) クエ.

［云雾］ yúnwù〔名〕雲と霧；多く遮蔽物や覆ったり障害になる物あるいは, はっきりしないたとえ. ぼんやりしているたとえ. 心配顔のたとえ. 〈～升起来了〉雲のような霧がわきあがってきた. 〈拨开～见青天〉雲霧が晴れて青天がのぞく. 暗黒面が破れ光明が見える. 〈他像掉在～里了〉彼は雲や霧の中(五里霧中)に落ち込んだようだった. 〈美丽的脸上笼罩了一层～〉美しい顔は雲霧(憂い)に覆われた. 〈峡中, 强烈的阳光与乳白色～交织在一起〉峡谷の中は強烈な太陽と乳白色の低い雲が入りまじっている.［～室］霧箱；過飽和状態の蒸気を満たした容器に荷電を持った粒子(α線·β線などの放射線)が入射すると, その飛跡が飛行機雲のように見えるのを利用して, 放射線の状態などを観測するための装置.

［云物］ yúnwù〔名〕(書) ① 太陽のまわりの雲気の色. 〈登灵台, 望～〉霊台に登り, 雲気の色を見る；（«後漢書·章帝紀»）. ② 風物.

［云物理学］ yúnwùlǐxué〔名〕(気) 雲物理学.

［云系］ yúnxì〔名〕(気) 雲列.［～边缘］雲列の辺. 雲列の縁.［～消散］雲列の消散.［～形成］雲列の形成.

［云隙］ yúnxì〔名〕(気) 雲間. 雲切れ.

［云霞］ yúnxiá〔名〕① 彩雲. ＝'彩云' ② 仙界の桃花を指す. 〈您与俺眼向～…〉あなたと私は雲霞を見つめ, …；（«紅樓夢·63»）.

［云罅］ yúnxià〔名〕(気) 雲間.

［云线］ yúnxiàn〔名〕(気) ストリーマー.

［云香］ yúnxiāng〔名〕(植) ヘンルウダ.

［云箱］ yúnxiāng〔名〕(物) 霧箱.

［云向器］ yúnxiàngqì〔名〕(気) 雲向計.

［云霄］ yúnxiāo〔名〕(書) きわめて高い空. はるかなる空の果て. 〈有几处耸立～的高楼〉空にそびえ立つ高層ビルが幾つかある. 〈第二声炮响又冲破了天幕, 直上～〉2 発目の砲声がまた大空を突き破って, まっすぐ空の高みまでとどろいた.［响彻～］空の果てまで鳴り響く.［直上～］〔成〕まっすぐ空の果てまで昇る.

［云消］ yúnxiāo〔名〕(気) 雲の消散.［～雾散］＝'烟消云散' 例〈那种谣言～不攻自破了〉あの種の謡言は雲散霧消して自然になくなった.

［云箫］ yúnxiāo〔名〕排簫の一種で, 多くの小さな竹の管からできている.

［云心］ yúnxīn〔名〕(書) 雲の中. 〈绛节随金母, ～捧玉童〉赤い儀仗の旗は西王母のごとき美人とともに天下り, 雲の中には玉童(道家の伝説中の年若い仙人)のごとき若者がひかえる；（«鶯鶯»）.

［云心月性］ yún xīn yuè xìng〔成〕心の無欲なのをいう. 淡々とした心情をいう.

［云兴霞蔚］ yún xīng xiá wèi〔成〕雲や霞が集まり起こること. (喩) 風景や文章の美しさをいう. ＝'云蒸霞蔚'；（«世說新語·言語»）.

［云形］ yúnxíng〔形〕雲形(の)；[不完].［～板］［～定规］［～规］雲形定規.

［云型］ yúnxíng〔名〕(気) 雲パターン.

［云行雨施］ yún xíng yǔ shī〔成〕広く恩沢や恵みを与えること；（«世說新語·言語»）.

［云学］ yúnxué〔名〕(気) ネホロジー.

［云崖］ yúnyá〔名〕雲にそびえるがけ.

［云烟］ yúnyān〔名〕① (書) 雲と煙.［～过眼］〔成〕事物がかげろうのように消えうせる. さっと目にとまっただけで後に何も残らないこと；（蘇軾«寶繪堂記»）.［～缭绕］雲·煙霧に囲まれて, はっきり見えない.［～氤氲］雲煙がたちこめる. ② 雲南省玉溪地区で産出するたばこ.

［云燕鱼］ yúnyànyú〔名〕(魚) サワラ.

［云阳］ yúnyáng〔名〕① (小説·戯曲で)市場や刑場.［～市］刑場. 例〈他平白地使机谋, 将俺～斩首〉あいつはなんの関係もないのに, 計略を用いて刑場でおれの首をはねようとしている；（«元曲·趙氏孤兒·楔子»）. ② 伝説にいう山中の樹木の精.

［云液］ yúnyè〔名〕① (書) 酒. 〈～洒六腑〉酒を六腑に注ぐ；（白居易«對酒閑吟贈老者»詩）. ② 雲母の別称.

［云仪］ yúnyí〔名〕(書) 婦人の髪. 〈～玉华, 鬟发之号〉雲儀, 玉華は髪の名である；（«庶物異名錄»）.

［云翳］ yúnyì〔名〕① (書) 暗雲. 雲のかげ. 〈拂去了～〉暗雲を払った. 〈脸上罩上了忧郁的～〉顔が憂うつそうに曇っている. 〈清澄的蓝天上没有一点～〉澄み渡った青空には雲のかげ一つない. 〈一双凤眼里没有一点～〉切れ長な両の目には, これっぽっちの曇りもない. 〈我希望有个好演员, 化开他性格上的一层～〉良い俳優が彼の性格上の暗雲を取り除いてくれることを私は望む. ② 角膜の病気；瞳の上に曇りを生じ物が見えない. 〈那知道～早退, 瞳子重生〉眼球の上の曇りはとっくに消え去り, 瞳はふたたび生き返った；（«三俠·16»）.

［云英］ yúnyīng〔名〕① (植) ケテイカカズラ. ② (鉱) 花こう岩の一種.［～岩］グライゼン. ③ (書) 未婚の女性；'云英'は唐代の仙女の名.

［云影］ yúnyǐng〔名〕雲のかげ. 水に映った雲. 雲の姿. 〈日头落尽, ～无光时, 两岸渐渐消失在温柔的暮色里〉太陽が沈み水に映った雲が消えると, 両岸は優しい暮色の中に徐々に消えていった.

［云涌］ yúnyǒng〔動〕① 雲がわき起る. 〈风起～〉風たち雲わく. ② 人や物が大量に出現する. 〈各队民工从四面八方～而来〉各隊の農民土木労働者が, 四方八方から雲霞のごとく現れた.

［云游］ yúnyóu〔動〕(書) 放浪する. 行脚する；多くは僧·道士が. 〈偏偏他又～去了〉あいにく彼は雲水の旅に出てしまっていた；（«三俠·20»）. 〈假扮做～道人〉行脚する道士のいでたちに仮装する；（«醒世·11»）. 〈我弟子～于海角, 浪荡在天涯〉私は海の果てに漫遊し, 天涯にさすらう；（«西遊·44»）.［～四海］〔成〕諸国を行脚する.

［云羽］ yúnyǔ〔名〕(気) プリューム.

［云雨］ yúnyǔ〔名〕① 男女の契り(情交)をいう；多く旧小説に見える；戦国時代の楚の懐王が高唐に遊び, 夢の中で神女と契ったが, 別れに際し神女が, 私は巫山の陽(南)に住んでいますが, 高い山に阻まれているので朝には雲となり, 夕には雨となり, 朝夕いつも陽台の下におりますと言ったことから；（宋玉«高唐賦»）. 〈～已毕, 真是千恩万爱, 欢乐不可名状〉ことは終わりましたが, 情愛の深さ, 歓楽は名状し尽くせません；（«二拍·23»）. 〈当下二人～才罢〉そこで二人は男女の契りをやっと終えた；（«金瓶梅·4»）.［～巫山］［巫山～］〔成〕男女の契り. ② 雨露の恵み. ③ 雲と雨.

［云云］ yúnyún (書)〔助〕かくのごとし. このよう；引用のとき終わりや省略を示す. ＝'如此', '等等'〈他来信说：读了不少新书, 很有心

得～〉彼は手紙をよこして、少なからず新しい本を読んで、大いに得るところがありました云々〕と言ってきた.〈某国以盟友自居,满口和平、援助、友谊～,全是鬼话〉某国は盟友をもって自任し、口を開けば平和・援助・友好とか言うが、全くのうそである. 注 現代中国語では多く(廃).〔形〕多いさま.〈万物～〉物の多いさま.

〔云宅〕 yúnzhái(旧) yúnzhè〔名〕道家のいう額の部分.

〔云栈〕 yúnzhàn〔名〕雲まで届くほど高く連なる桟道.〈～萦回登剑阁〉雲まで届くかとおもわれる桟道がくねりつつ剣閣山に続いている；(《長恨》).

〔云章〕 yúnzhāng〔名〕(書)君主の書いた書の筆跡. 皇帝の直筆.

〔云遮雾罩〕 yún zhē wù zhào ＝'云遮雾障'〔成〕雲霧がたちこめていて見えない.

〔云遮月〕 yún zhē yuè〔熟〕① 光明が見いだせないたとえ. ② 表面に出られないたとえ. 表面に現れないたとえ. ③ 低音で魅力があるたとえ.

〔云蒸霞蔚〕 yún zhēng xiá wèi〔成〕雲がわき起こり、光り輝く. はなやかで栄えていること. ＝'云兴霞蔚'

〔云中白鹤〕 yún zhōng bái hè〔成〕高潔な人.

〔云中君〕 yúnzhōngjūn〔名〕雲の神.

〔云帚〕 yúnzhǒu〔名〕はたきの別称.

〔云珠〕 yúnzhū〔名〕① (植) セキタカズラの別名. ② 青や赤が入り交じった雲母.

〔云珠樱〕 yúnzhūyīng〔名〕(植) ウズザクラ.

〔云状〕 yúnzhuàng〔名〕(気) 雲形.

〔云子〕 yúnzi〔名〕(方)＝'云头(ル)'〔～苔草〕(植) ミノボロスゲ.

〔云踪〕 yúnzōng〔名〕(書) 雲のゆくえ.〈如～无定,瞬息改观〉雲のゆくえに定めがないように、瞬時に様変わりする；(《古今・18》).

〔云樽〕 yúnzūn〔名〕(書) 雷雲の形をほりこんだ酒樽.

〔云作被,夜不寒〕 yún zuò bèi, yè bù hán〔諺〕('晴夜冷,阴夜暖'と続き)秋空のころ、夜空は雲がたち込め地面の熱が空に向けて発散しにくく、雲の層以下の温度の下がるのが遅く、雲が掛け布団となり、夜は寒くない. また晴れた夜は地面の熱の発散が早くて寒く、曇った夜は暖かい.

〔匀〕

yún ①〔形〕平均している.〈颜色涂得不～〉色の塗り方にむらがある.〈今日个大家比赛,看谁家纺得快,纺得～〉今日はみんなの競争の日だ、だれが早く紡ぐか、むらなく紡ぐかを見る. ②〔動〕平均する. ならす.〈这两份ル多少不均,～一～吧！〉この二つは数が不均等だから、平均しなさい.〈重～粉面〉顔のおしろいやべにがまだらにならぬよう化粧しなおす；(《金瓶梅・2》). ③〔動〕一部分を取り出して人に分け与える. 譲る. 融通する. 都合する.〈把你买的纸～给我一些！〉きみの買った紙を少しぼくにまわしてくれ.〈先～出两间房来给新来的同志〉差し当たり二間空けて新しく来た同志に融通する. ④〔動〕(方)間引きをする；四川. 例〈这块田的秧子太密了,不透风,要～一～〉この田の苗はびっしり詰まりすぎていて風が通らないから、間引きしなければならない.

〔匀便〕 yúnbiàn〔動〕お互い同じく得するようにする. 都合よくする.〈没奈何,～～！〉仕方がない、お互い都合よくしよう；(《三侠・42》).

〔匀拨〕 yúnbō〔動〕流用し支出する. 融通支出する.

〔匀播〕 yúnbō〔動〕平均にまく. むらなくまく.

〔匀称〕 yúnchèn(又) yúnchen〔形〕平均がとれている. よくそろっている. 均整がとれている. むらがない. ＝'均匀'〈穗子又多又～〉穂は多くよくそろっている.〈～的体格〉均整のとれた体格.〈身材～〉体つきは均整がとれている.〈字写得不～〉字は整って書かれていない.〈这个人不胖不瘦不高不矮长得模样也很～〉この人は太っていず、やせていず、背は高からず低からず、姿かたちが均整がとれている.

〔匀出〕 yúnchū〔動〕融通する. 都合をつける. やりくりする. 一部分をわけてやる(もらう).〈～时间来〉時間を融通する.〈因为我总得～点工夫去念书〉私はどうしても都合をつけて少しの時間でも勉強をしなければならない.〈～男的去搞工业什么的〉男の人を都合して(まわして)工業などの仕事をさせに行かせる.〈～工夫,我还可以照应水果〉都合がつけば、私だって果物の世話ができる.〈～几个人去〉やりくりして何人かを出してやる.〈让他给～点ル来！〉彼に少し融通してもらって来なさい.

〔匀出手〕 yúnchū shǒu〔連〕物を持っていた手がからになる.〈唐连长在战斗最紧张的时候,还～从腰间抽出一根大葱,咬一大口〉唐中隊長は戦闘の最も激しい時でも、空いた手で腰からネギをぬきとり、がぶりと一口かじる.

〔匀兑〕 yúndui〔動〕① 平均にならす. ② むらなく混ぜる. ③ 融通する. 都合をつける. ＝'匀出'〈给他～一间屋子〉彼に一部屋融通する.

〔匀分〕 yúnfēn〔動〕均分する. 出入りなく分ける.〈不多了,咱们～吧！〉少なくなったから、みんなで同じように分けよう.

〔匀乎(ル)〕 yúnhu(r) (方)〔形〕バランスがとれている. むらがない. 平均している；北京, 東北.〈颜色上得挺～〉色がむらなく塗られている.〔動〕平均する；北京.〈这碗里多点ル了,给～～！〉この碗のは少し多いから平均にしなさい.

〔匀和〕 yúnhuo(又) yúnhe ＝'匀乎'〔動〕むらなく混ぜ合わす. ＝'均匀'；俗語.〈你们两人一个急脾气,一个慢性子,～～就好了〉きみたち二人は一人はせっかちだし、一人はのんびりやで、二人合わせて2で割るとちょうどよくなる.〈这个菜太淡,那个菜太咸,可以～一下〉このおかずは味が薄すぎるし、あのおかずは塩辛すぎる、両方を混ぜ合わすといい.〔形〕むらがない. ならされている. バランスがとれている. (動きに)波がない.〈出气～了〉出る息が落ち着いた.

〔匀加速〕 yúnjiāsù〔形〕(物) 等加速(の)；不完.〔～度〕等加速度.〔～运动〕等加速運動.

〔匀浆机〕 yúnjiāngjī〔名〕(機) リファイナー.

〔匀净〕 yúnjing(又) yúnjìng〔形〕(器物のつくりが斑点などがなく)むらなくきれいである. (程度に)むらがない, そろっている；多く太さや濃淡について. (慣)〈这块布染得很～〉この布は少しもむらがなく染め上がっている.〈线纺得很～〉糸の紡ぎ方にむらがない.〈该我们匀匀净净歇口气了！〉ひと息入れよう.〈五官匀匀净净,嘴唇稍微有点ル厚〉目鼻立ちは均整がとれているが、唇がどうも少し厚い.

〔匀静ル〕 yúnjingr〔形〕(方) 平均してそろっている；北京.〈烧一退,出气ル也～了〉熱が下がると、吐く息も乱れがなくなって落ち着いた.

〔匀开〕 yún, kāi〔動〕(まとまったものを均等に)分ける, 取り分ける, 譲り分ける. 都合して分ける.

〔匀脸〕 yún, liǎn〔動〕(化粧のとき、手で)おしろいをまんべんなく塗る, ファンデーションを顔にのばす.〈探春一面～,一面向平儿冷笑道〉探春はおしろいを塗りながら、平児に向かって冷笑して言いました；(《紅樓夢・55》).

〔匀料机〕 yúnliàojī〔名〕(機) リファイナー.

〔匀溜(ル)〕 yúnliu(r)(又) yúnliū(r)〔形〕(方) ①(太さや濃さなどが)まんべんなく平均している, むらがない. 均整がとれている. 平らである；北京.〈这几份ル分摊得还算～〉これらの分けかたはまあ平等だ.〈这煎饼摊得不～,这ル厚,那ル薄〉この'煎饼'〔コムギ粉を薄く焼いたもの〕はのし方が平らでない、厚い所や薄い所がある.〈色ル涂～喽,别一疙瘩一块的！〉色はむらができないようにまんべんなく塗りなさい. ②(大小・太さ細さ・濃淡が)中くらいである, ほどほどである；北京.〈这粥熬得多～〉この粥はちょうどよいできである.〈她长了个～个ル〉彼女はちょうどよい背丈だ. ③(大小が)そろっている；北京.〈这鸡蛋大小挺～,不是大大小小的〉この卵は大きいのや小さいのが混ざらず大きさがそろっている.

〔匀面〕 yún, miàn ＝'匀脸'

〔匀泥尺〕 yúnníchǐ〔名〕(機) スクリード.

〔匀染剂〕 yúnrǎnjì〔名〕(紡) 均染剤.

〔匀润〕 yúnrùn〔形〕(化粧が肌に)むらなくのびて、潤いがある.〈她的长脸蛋揉上胭脂,淡淡的,极～的,像两片有光的浅粉的桃瓣〉彼女のうりざね顔のほおはほお紅がうっすらととてもむらなく塗られていて、まるでふたひらの光り輝く薄桃色のモモの花びらのようだ.

〔匀实〕 yúnshi(又) yúnshí〔形〕① そろっている. むらがない. 細密である. 目がつんでいる. 平均している. ＝'均匀'；俗語. (慣)〈瞧这布多细密,多～！〉ごらん、この布はなんと緻密でむらなく織りあがっているんだろう.〈麦苗出得很～〉ムギの苗はとてもよく出そろっている.〈小苗ル出得可真～啊！〉苗が実にきちんとむらなく生えている.〈种ル撒～点ル,别多一把、少一把的！〉多かったり、少なかったりせず、種子は平均してまけ. ②(補語に用いて)徹底している. どこまでもそうであることを表す. 相当のものである；俗語. (慣)〈他傻了个～〉彼はばかもいいところだ.〈真是怯得～,什么都不懂〉まったく田舎者もいいところだ、何もわかっていない.

〔匀式〕 yúnshi〔形〕均整がとれている.

〔匀速〕 yúnsù〔名〕(物) 等速. 均一速度.〈～奔跑〉平均した速さで走る.〔～运动〕等速運動.

〔匀摊〕 yúntān〔動〕(土地の凹凸を)ならす.

〔匀调〕 yúntiao〔動〕むらなく調整する.〔形〕(方) 整っている；(北).〈耳目口鼻都很小,很～〉耳も目も口も鼻もみな小さく、とても整っている.

〔匀停〕 yúnting〔形〕(方) 分量がちょうどよい. 調和がとれている. 出入りがない. きちんとしている. (慣)〈吃东西要～〉ものを食べるには適量でなければならない.〈这件事办得很～〉この事はきちんと処置されている.

〔匀妥〕 yúntuǒ〔形〕(方) 適当である.〈分配～〉分配が適当である.〈弯下腰去鞠躬,尺寸没拿～〉腰を曲げてお辞儀をしたが、間隔が適当にとれていなかった.

〔匀稳〕 yúnwěn〔形〕(文章などが)平均がとれている, 調和している.

〔匀细〕 yúnxì〔形〕よくそろっていて細工が細かい.〈～洁白的牙齿〉よくそろった白い歯.〈～的鼾声〉すやすやとかすかないびき.

〔匀巡〕 yúnxún〔動〕(方) 平均する. よく交ぜる. ならす；(江).

〔匀圆〕 yúnyuán〔形〕整然と丸い. 真ん丸い.〈忽思西蜀～颗〉ふと西のかなた蜀の地の真ん丸い粒(桜桃)を思い出す；(袁凱《友人惠樱桃》詩).〈万颗～讶许同〉たくさんの粒がどれも均整のとれた丸さなのでどうしてこんなに同じようにそろったのか不思議に思う；(杜甫《野人送朱樱》詩).

Y

〔匀匀〕 yúnyún 〔形〕むらがない.
〔匀照系数〕 yúnzhào xìshù 〔連〕機 均整度.
〔匀着使〕 yúnzhe shǐ 〔熟〕分け与えて使わせる. 平均に分けて使う.
〔匀整〕 yúnzhěng 〔形〕むらがない. むらなくそろっている. きちんと整っている. きちんとそろっている. 儷 ＝'均匀整齐' 〈字写得～〉字の書き方がきちんとそろっている. 〈迈着～的脚步〉そろった足並みで進む. 〈船走的似乎慢些了, 水声嘶嘶地很～〉船の進み具合がいくらか遅くなったようで, 水音はざあざあと規則的である. 〈其实只有七分像字, 笔划写够了, 却安排得不～〉実際はただ七分どおり字になっているだけで, 画数は足りているが, 配置が不ぞろいである.

〔沄〕

yún 〔沄沄〕 (yúnyún) 〔形〕文 水がめぐり流れるさま. 水がうず巻いて流れるさま.

〔芸〕(②蕓)

yún ① 植 ヘンルーダ. ② 植 アブラナ. ③〔名〕姓.
〔芸编〕 yúnbiān 〔名〕文 書物. 〈夜案览～〉夜, 机の上で書物を読む; (《琵琶記》).
〔芸扁豆〕 yúnbiǎndòu 〔名〕植 ゴガツササゲ.
〔芸草〕 yúncǎo 〔動〕除草する. ＝'耘草' 〈便下田～〉畑へ草刈りにでかけた; (《咀華·續》). 〈邻舍庄家出来～〉隣の百姓が除草にやってきた; (《水滸傳·103》).
〔芸窗〕 yúnchuāng 〔名〕文 書斎の別称. 〈～尽日无人到〉書斎には一日じゅうだれも来ない; (馮延登《洮石硯》詩).
〔芸豆〕 yúndòu 〔名〕植 '菜豆' 〔インゲンマメ〕. ＝'云豆', '四季豆'; 俗語. 〔～卷〕食 つぶしインゲンマメのゴマあん巻き.
〔芸夫〕 yúnfū 〔名〕文 農夫. ＝'耘夫'
〔芸辉〕 yúnhuī 〔名〕植 香草の名; 香りがよく, 土に入れても腐らないので, つぶして壁にぬり込む.
〔芸蓬〕 yúnpéng 〔名〕植 草の名; 色が雪のように白く, 枝の長さが2'丈', 夜でも白く見える. 杖にすることができる.
〔芸签〕 yúnqiān 〔名〕しおり.
〔芸省〕 yúnshěng 〔名〕秘書省; 図書をつかさどった.
〔芸署〕 yúnshǔ 〔名〕文 図書室. 〈～官闲不似官〉図書室の職はのんびりしていて, 役人のようではない; (元稹《天壇上境》詩).
〔芸薹〕 yúntái 〔名〕植 アブラナ. ＝'油菜①', '薹菜'
〔芸薇〕 yúnwēi 〔名〕野菜の名.
〔芸香〕 yúnxiāng 〔名〕植 ヘンルーダ; ルチンをとる薬草名. ミカン科. 〔～甘〕化 ルチン. 〔～烯〕化 テレビン.
〔芸芸〕 yúnyún 〔形〕文 多いさま. 〔～众生〕 1)仏教で生きとし生ける物. 2)喩 下々の人々. 民草.
〔芸帙〕 yúnzhì 〔名〕文 書物. 〈荫苍松兮～舒〉青いマツのかげで, 書物をひろげる; (梁寅《蒙山賦》).

〔昀〕

yún 日光; 多く人名に使う.

〔畇〕

yún 田畑が平坦できちんとしているさま. 田畑が平らに耕されているさま. 儷 〈～～原隰〉平らに耕された畑; (《詩經·小雅·信南山》).

〔员㊂〕

yún 古代の人名用字. 〔伍员〕 (Wǔ Yún) 〔名〕春秋時代の人. //㊀ yuán, ㊂ yùn

〔耘〕

yún ① 除草する. 〈～锄〉☞ 〔語素〕. ② 〔名〕姓.
〔耘锄〕 yúnchú 〔名〕除草·中耕用のかなすき.
〔耘荡〕 yúndàng 〔名〕農具; 長さ1'尺'余り, 幅3'寸'で, 形はげたに似ており, タケの柄がついている. 田を耕すとき, うねかきや草·泥のまぜ返しに用いる.
〔耘稻〕 yún, dào 〔動〕方 稲田の雑草を除く; 囲.
〔耘耥〕 yúntāng 〔動〕水稲の成育期中に除草や土のすきかえなどをする.
〔耘田〕 yún, tián 〔動〕田畑の草取りをする.
〔耘耘〕 yúnyún 〔形〕野良仕事が盛んなさま. 〈庆千耦之～〉多くの人が田畑を耕しているのを見て喜ぶ; (胡錡《耕錄稾》).
〔耘耔〕 yúnzǐ 〔名〕農耕; '耘'は除草, '耔'は土を作物の根元に盛ること. 〈去岁生儿名添丁, 意令与国充～〉去年, 子どもが生まれ添丁と名づけた, 国家のために農耕の仕事をさせようという考えからである; (韓愈《寄盧仝》詩).

〔纭〕

yún ① 〔纷纭〕 (fēnyún) 〔形〕文 言論·事件などが乱れているさま. 〈众说～〉諸説紛々たる. 〈～乱讲〉ごたごたとむやみにしゃべる; (《二拍·5》). ② 〔纭纭〕 (yúnyún) 〔形〕文 雑多で乱れているさま. 〈意见～难于统一〉意見がまちまちでまとまりにくい.

〔妘〕

yún 〔名〕姓.

〔郧〕

yún ① 〔郧县〕 (Yúnxiàn) 〔名〕県名; 湖北省. ② 〔名〕姓.

〔涢〕

yún 〔涢水〕 (Yúnshuǐ) 〔名〕川名; 湖北省.

〔煴㊀〕

yún 弱火. //㊁ yūn, ㊂ yùn

〔筠㊀〕

yún ① タケの皮. ② タケ. 〈～篁〉同上. //㊁ jūn
〔筠篁〕 yúnhuáng 〔名〕☞ 〔字解〕②. 〈左右～列植〉左右にタケが並べて植えられている; (《水經·淸水注》).
〔筠篮〕 yúnlán 〔名〕タケかご.
〔筠笼〕 yúnlóng 〔名〕(伏せる)タケかご.
〔筠筒〕 yúntǒng 〔名〕タケ筒.

〔鋆〕

yún 金; 人名として用いられるときには jūn とも読まれる.

〔篔〕

yún 〔篔筜〕 (yúndāng) 〔名〕タケの名; 水辺に生え, 皮は薄く, 節と節との間が非常に長い. 高さ10 m以上, 周り50㎝以上になる.

〔允〕

yǔn ① 〔動〕許す. 許可する. 〈不～〉許さない. 〈大爷闻听员外～了, 心中大喜, 即退出来〉長男は(父親の)員外が許可するのを聞いて, 内心大いに喜び, すぐに退出してまいりました; (《三俠·2》). ② 公平妥当な. 〈公～〉公平である. ③ 〔動〕白 承知する. 承諾する. 〈～了道〉承諾して言った; (《醒世·14》). ④ 白 誠に. 真に. ⑤ 〔名〕姓.
〔允差〕 yǔnchā 〔名〕機 許容誤差. 許容差. ＝'允许偏差'
〔允称〕 yǔnchēng 〔動〕文 称してよい. (…と)いえる. 〈～先进人物〉先進者といえる.
〔允承〕 yǔnchéng 〔動〕承諾する. 引き受ける. 〈他～了这个任务〉彼はこの任務を引き受けた.
〔允从〕 yǔncóng 〔動〕文 承諾する. 言うとおりにする. 〈既承欧阳兄与智贤弟愿结秦晋, 劣兄无不～〉欧陽の兄さんと智殿が婚儀を望まれることをうかがったからには, 私の方も喜んで承知いたします; (《三俠·93》).
〔允当〕 yǔndàng 〔形〕当を得ている. ＝'得当'
〔允恭〕 yǔngōng 〔形〕文 正直で従順である.
〔允肯〕 yǔnkěn 〔動〕文 許諾する.
〔允厘百工〕 yǔn lí bǎi gōng 〔成〕職務や役目の規定などを決めて, 管理統制する; (《尙書·堯典》).
〔允诺〕 yǔnnuò 〔動〕文 承諾する. ＝'应许' 〈女父母～, 根不推将出去〉女の両親は許すどころか, 追い出したいくらいの気持ちでした; (《淸平·刎頸》). 〔名〕許し. 〈得到了她母亲的口头～〉口では母親の許しを得た.
〔允洽〕 yǔnqià 〔形〕① 文 意見が合っている. ② (相互に話し合い, 処理が)公平である. 満足している.
〔允若〕 yǔnruò 〔動〕文 おとなしく従う.
〔允文允武〕 yǔn wén yǔn wǔ 〔成〕文にも武にも優れている; (《詩經·魯頌·泮水》). 〈这位将军, 真乃～, 不可多得之人才〉この将軍は文武ともによくし, 得難い人才である.
〔允许〕 yǔnxǔ 〔動〕許可する. 認める. 承諾する. 圖 '许可'よりは口語的. 〈～申辩〉申し立てを許す. 〈～他发言〉彼が発言するのを許す. 〈～保留意见〉意見の保留を認める. 〈～不同意见的发表〉異なった意見の発表を認める. 〈～在全国销售〉全国で販売することを認める. 〈我希望出国, 可是母亲不～〉私は海外にいきたいが母が承知しない. 〈请～我说几句话!〉ちょっと話させてください. ちょっとあいさつさせていただきます. 〈请～我先走一步〉ひと足先に失礼させていただきます. 〈但时间却不～他们这么办〉しかし時間は彼らがそうすることを許しはしなかった. 〈少数只身的行人, 只要得到步哨的～, 也可以通过几条街〉少数の単独の通行人も, 歩哨の許可を得さえすれば, いくつかの通りを通行することができた. 〔～电流〕電 許容電流. 〔～范围〕許容範囲. 〔～负载〕電 許容負荷. 〔～开采量〕許容産油量. 〔～流速〕機 許容流速. 〔～偏差〕機 許容度. 〔～误差〕機 公差. 〔～压力差〕機 許容差圧. 〔～应力〕機 許容応力. 〔～载荷〕機 許容荷重.
〔允意〕 yǔnyì 〔名〕文 許す気持ち. 承諾の意向. 〈先有了～, …〉初めは許すつもりだったのに, ….
〔允执其中〕 yǔn zhí qí zhōng ＝'允执厥中' 〔成〕正しくどちらにも偏らない. 偏ることなく中庸を得る. 中道を堅持すること; 帝王の道などに用いた; (《論語·堯曰》).
〔允准〕 yǔnzhǔn 文 ＝'允许'

〔狁〕

yǔn ① ☞'猃狁' (☞'猃') ② ☞'猃狁' (☞'猃')

〔陨〕

yǔn 落ちる. 墜落する. 〈～石〉隕石. メテオール.
〔陨获〕 yǔnhuò 〔動〕文 困窮して節をまげる. 〈儒有不～于贫贱〉儒者は貧賤で節をまげることはしない; (《禮記·儒行》).
〔陨泪〕 yǔnlèi 〔動〕文 涙を流す.
〔陨鳞石英〕 yǔnlín shíyīng 〔連〕鉱 アスマナイト.
〔陨落〕 yǔnluò 〔動〕(隕石など高空に飛行する物体が)高空から落下する. 高い空から落ちる. 喩 死ぬことのたとえ. 命を落とす. 〈她的脸上带了一点病害, 知道这颗美丽的星快要～了〉彼女の顔には病気の影響が現れており, この美しい星がまもなく落ちることがわかる.
〔陨灭〕 yǔnmiè 〔動〕文 ① 高空から落下して壊滅する. ② 命を失う. 命を落とす. ＝'殒灭'
〔陨命〕 yǔnmìng 〔動〕文 死ぬ. 命を落とす. 〈天诱其衷, 成王～〉天が

Y

その心のうちを吐露させたので、成王は命を落とした；（«左傳·成公13年»）.

［陨石］ yǔnshí 〔名〕(天) ☞ 字解．［～坑］(土) クレーター．［～雨］陨石雨．

［陨首］ yǔnshǒu 〔動〕(書) 命を投げ出す．〈非臣～所能上报〉私が命を投げ出しても報いることができることではありません；（李密«陳情表»）.

［陨泗］ yǔnsì 〔動〕(書) 涙を流す．〈瞻汨罗以～〉汨羅を見て涙を流す；（«梁書·張纘傳»）.

［陨涕］ yǔntì 〔動〕(書) 涙をこぼす．〈郑丧子产，仲尼～〉鄭の国で子産が亡くなると、仲尼は涙をこぼした；（«後漢書·盧植傳»）.

［陨铁］ yǔntiě 〔名〕(天) 陨鉄.

［陨星］ yǔnxīng 〔名〕(天) ① 流星．［～学］流星学．② 陨石．［～雨］陨石雨.

［陨越］ yǔnyuè 〔動〕(書) 失敗するたとえ．職責を尽くさない．〈于是漕务事毕，尚无～〉こうして年貢米の運送事務も終わり、役目をしくじることもありませんでした；（«紅樓夢·99»）．［幸免～］幸いにして失敗を免れる.

［陨坠］ yǔnzhuì 〔動〕(書) 高いところから落ちる．〈众星～〉多くの星が落ちた；（«漢書·五行志»）.

［殒］ yǔn ① 死ぬ．〈～命〉☞ 語彙．〈言讫，不省人事．是夜～于御营〉言い終わると人事不省に陥り、その夜、陣中に没した；（«三國·83»）．② ＝ '陨'

［殒绝］ yǔnjué 〔動〕(書) 命を落とす．死ぬ.

［殒落］ yǔnluò 〔動〕(書) ①（陨石などが）空から落ちてくる．② 命を落とす．〈收音机中播送出哀痛的消息，巨星在西北～〉ラジオから西北で巨星墜つの悲しいニュースが流れた.

［殒灭］ yǔnmiè (書) ＝ '殒命'

［殒命］ yǔnmìng 〔動〕(書) 命を落とす．死ぬ．〈受伤～〉負傷して死ぬ．〈皮破血出，逾时～〉皮膚破れ、血流れ、しばらくして死亡した；（«紅樓夢·99»）.

［殒没］ yǔnmò ＝ '殒殁' 〔動〕(書) 死ぬ.

［殒身］ yǔnshēn 〔動〕(書) 生命を犠牲にする．〈～不惜〉命を失っても惜しいと思わない．〈今王既～国事，我意亦当～于王〉いま王はこうして国事のために死なれたのですから、私の気持ちとしてもまた王のために死ぬべきだと思います；（«紅樓夢·78»）．〈不然，则～灭命，皆起于此，事不小矣〉そうでなければすなわち身は滅ぶ、それはすべてこれによるのだ、事は決して小さいことではない；（«西遊·16»）.

［殒阵］ yǔnzhèn 〔動〕(書) 戦死する.

［磒］ yǔn ＝ '陨'

［孕］ yùn ① はらむ．中に含んで持つ．〈～育〉☞ 語彙．② 妊娠する．〈有～〉妊娠する.

［孕别］ yùnbié 〔動〕(書) 分娩する.

［孕病］ yùnbìng 〔名〕つわり.

［孕畜］ yùnchù 〔名〕(書) 懐胎している家畜.

［孕妇］ yùnfù 〔名〕妊婦．妊娠している婦人．［～服］マタニティ·ウェア．［～专座］妊婦用座席.

［孕激素］ yùnjīsù 〔名〕(生) 黄体ホルモン.

［孕期］ yùnqī 〔名〕(医) 妊娠期間.

［孕穗］ yùnsuì 〔動〕（イネなどが）穂をはらむ．〔名〕穂ばらみ.

［孕胎］ yùn, tāi 〔動〕懐胎する.

［孕酮］ yùntóng 〔名〕(生) プロゲステロン.

［孕吐］ yùntù 〔名〕(医) つわり．悪阻.

［孕育］ yùnyù 〔動〕生む．はぐくむ．懐胎しはぐくむ；既存の事物の中から新しい物が生まれる．〈～新生力量〉新しい力（の芽）が生まれようとしている．〈～着新的战争危险〉新しい戦争の危機をはらんでいる．〈这里曾～过古老的文化〉ここはかつて古い文化を生んだ．〈～着社会主义的萌芽〉社会主義の萌芽がはぐくまれている．〈写«家»的念头在我的脑子里～了三年〉«家»を書く考えは、私の頭の中で3年は温められていた．〔名〕(微) イノキュレーション．［～剂］イノキュラント.

［孕甾酮］ yùnzāitóng 〔名〕(化) プロゲステロン.

［孕震］ yùnzhèn 〔動〕地震エネルギーが蓄積される.

［孕重］ yùnzhòng 〔動〕懐妊する．身重になる.

［孕珠］ yùnzhū 〔動〕(書) 懐妊する.

［孕猪］ yùnzhū 〔名〕妊娠したブタ.

［运］（運） yùn ① 巡る．運行する．〈日月～行〉月日が巡る．②〔動〕運ぶ．運搬する．〈～了一车货〉車1台分の商品を運んだ．〈空～〉空輸．③ 巡らす．運用する．〈～筹〉計略を巡らす．④ 動かす．〈一年少妇人，浑身缟素，坐于此冢之傍，手～齐纨素扇，向冢连搧不已〉一人の若い女が全身白装束をまとい、この墓の傍らに座って、手に斉の絹の扇子を持って、墓に向かってしきりにあおいでいた；（«警世·2»）．⑤ 運．人の巡り合わせ．〈幸～〉幸運．〈走好～〉運がむく．⑥〔名〕姓.

［运败］ yùnbài 〔動〕運が悪くなる．［～时衰神叫门］〔諺〕運が悪くなったときに厄病神が戸をたたく．弱り目にたたり目．泣き面に蜂.

［运搬］ yùnbān 〔動〕運搬する．［～器］コンベヤー.

［运保费］ yùnbǎofèi 〔名〕(商) 運賃と保険料．〈贴还～〉同上を割り戻す.

［运背］ yùnbèi 〔形〕運が悪い.

［运笔］ yùnbǐ 〔動〕運筆する．〔名〕運筆．筆法．〈学习～〉筆法を習う．［～如飞］〔成〕書写が速いこと；（«北史·陳元康傳»）．(例)〈这位记者～，不一会就起草好了〉この記者は書くのが速く、たちまち草稿を書き上げてしまった.

［运兵］ yùn, bīng 〔動〕軍隊を輸送する．〔名〕（yùnbīng）軍隊輸送.

［运材］ yùncái 〔名〕(林) 運材．［～车］運材車．［～车辆］丸太曳車．［～道］運材路．［～拖车］運材車.

［运漕］ yùncáo 〔動〕(旧) 食糧を水路で運ぶ.

［运程］ yùnchéng 〔名〕輸送距離．［～通信］(電) テレコミュニケーション.

［运筹］ yùnchóu 〔動〕(書) ① はかりごとをめぐらす．はかりごとをする．［～帷幄］〔成〕後方にあって戦略を決定することをいう．（本陣で）はかりごとをめぐらし指揮する；（«漢書·高帝紀»）．(例)〈由于有张教练～，制定了有效打法〉張コーチによって戦略を決定し、有効な戦法を定めた．［～帷幄之中，决胜千里之外］はかりごとを帷幄にめぐらし、勝を'千里'の外に決す；（«史記·高祖本紀»）．(例)〈岂不闻'～'？二弟不可违令〉「帷幄の中に計り、千里の外に決する」というのを聞いていないのか．二人とも命に違うことのないように；（«三國·39»）．② ソロバンをはじく；'筹'は数を書きこんだタケの棒、数の計算に使用した．〈计舍～而会〉計算にはソロバンがなくてもできる；（«古銘»）．［～学］(数) オペレーションズ·リサーチ.

［运出］ yùnchū 〔動〕(商) 積み出す．［～净重］船積み正味重量．積み入れ正味重量．［～重量］船積み重量．積み込み重量．＝ '装船重量' ［按～计算］船積み重量条件.

［运寸］ yùncùn 〔名〕(書) まわりが1'寸'．〈目大～〉目の大きさはまわりが1'寸'；'翼广七尺'〔翼の広さが7'尺'〕と続く；（«莊子·山木»）.

［运单］ yùndān 〔名〕① 送り状．② 船荷証券．鉄道貨物引換証．［联运～］直通輸送貨物引換証.

［运弹车］ yùndànchē 〔名〕(軍) 弾薬車.

［运道］ yùndào 〔名〕糧道．☞ 次項

［运道］ yùndao (方) ＝ '运气'；(閩) など．〈～勿错〉運がいい．〈交好～〉好運に巡り合う．☞ 前項

［运抵］ yùndǐ 〔動〕(書)（…まで）運送する．＝ '运到' ［～口岸］(商) 着港.

［运锭车］ yùndìngchē 〔名〕(機) インゴット·バギー.

［运动］ yùndòng 〔名〕① (物) 運動．［～波］(気) カイネチック·ウェーブ．［～定理］運動の法則．［～方程］運動方程式．［～积分］運動の積分．［～链系］(機) からくり的つながり．［～粘度］動粘性．動粘度．［～粘性］動粘性．［～物体］動体．［～学］カイネマティックス．運動学．運動力学．［等速～］等速運動．② (哲) 運動．③ (生) 運動．［～单位］運動単位．［～感觉］運動感覚．［～过度］(医) アクロシネーシス．［～觉］（-jué）運動感覚．［～能力失常］運動失調．［～器］［～器官］運動器官．［～神经］運動神経．＝ '传出神经' ［～生理学］運動生理学．［～失调］運動失調．［～损伤］運動障害．［～系统］運動系．［～治疗］(医) リハビリテーション．［～中枢］運動中枢．④ (体) スポーツ；(熟～)．［～按摩］スポーツ·マッサージ．［～背心］ランニング·シャツ．［～场］体育場．運動場；日語．［～车］スポーツ·カー．［～处方］運動処方．［～短裤］レーシング·ショーツ．［～队］スポーツ·チーム．チーム．［～服］［～服装］スポーツ着．スポーツ·ウェア．ユニフォーム．［～负荷］運動量．［～会］運動会．体育会．競技会．［～技能］運動技能．［～技术］運動技術．［～家］スポーツマン．［～健将］闘将；スポーツマンの等級における最高の称号で国家が授与．［～健儿］りっぱなスポーツマン．［～教育］運動教育．［～精神］競技精神．［～竞赛］運動競技．アスレティック·スポーツ．［～俱乐部］運動クラブ．［～裤］トレーニング·ズボン．［～力学］動作学．［～量］運動量．トレーニング·ロード．［～疗法］運動療法．［～率］運動率．［～帽］運動帽．［～迷］スポーツ·ファン．［～名将］花形選手．［～能力测验］運動能力テスト．［～能手］マスター·オブ·スポーツ．［～评论家］スポーツ評論家．［～器材］運動器具．［～器械］運動器械．［～汽车］スポーツ·カー．［～人口］スポーツ人口．［～衫］スポーツ·シャツ．［～上衣］スポーツ·ジャケット．ジャンパー．［～生活］運動生活．［～适应能力］運動適性．［～手套］スポーツ手袋．［～素质］運動素質．［～袜］スポーツ用靴下．［～玩具］運動玩具．［～项目］アスレティック·イベンツ．競技項目．［～效果］運動の効果．［～鞋］スポーツ靴．トレーニング·シューズ．［～形式］運動形態．［～形态学］モルフォロジー．［～性贫血］運動性貧血．［～学］体育活動を解剖学と力学から研究する学問．［～衣］スポーツ·シャツ．体操着．［～医学］スポーツ医学．［～用品商店］スポーツ用品店．［～员］スポーツマン．運動選手．選手．プレーヤー．メンバー．［～精神］スポーツマン·シップ．［～迷］ファン．［～席］ベンチ．［～杂志］運動雑誌．［～周］運動週間．［田径～］フィールド競技．⑤ (軍) 運動．動き．＝ '机动'，'移动' ［～保障队］前進支援分遣隊．☞ 次項

〔运动〕yùndong 〔旧〕〔動〕①(ある目的の達成に)運動する. 働きかける. ある個人的目的に達するために, 奔走し上手に立ち回る. 〈～经纪人提早两天交割〉2日繰り上げて引き渡しをするよう仲買人に運動する. 〈只要稍为～一下, 委员是拿得稳的〉少し運動さえすれば(裏に手をまわし, コネをつければ), 委員(に当選すること)はかたい. 〈她既自信自己的本领, 又知道～官职地位是须走内线的〉彼女は自分の腕前に自信を持っているし, 官職・地位を獲得するためには内部からの引き手とつき合う必要があることを知っていた. ②動かす. 使う. 移す. 〈将木子量划尺寸, ～斧锯裁截〉木材を測って, 斧、のこぎりで, 切る; (《醒世·15》). 〈施复欲待～, 恐怕被匠人们撞见, 沸扬开去〉施復はよそに移したかったが, 職人たちに見られて伝え広まるのを恐れた; (《醒世·18》). 〔名〕政治・文化・生産などの方面で, 組織があり, 目的があってしかも力がかなりある大衆的な活動. (政治・文化)運動; 日語. 〈人们可以从这两个报告中看出了一个～的发展〉人々はこの二つの報告の中から一つの運動の発展を見い出すことができた. 〈四川学生界的～, 只是圈外的余波, …〉四川の学生界の運動は圏外の余波でしかなく, …. 〈指导一个～, 要善于引导群众思想, 掌握群众情绪, 满足群众要求〉一つの運動を指導するには, 大衆の思想を導き, 大衆の気持ちをつかみ, 大衆の要求を満足させることが巧みでなければならない. 〔技术革新～〕技術革新運動. 〔五四～〕五四運動. ☞〔前項〕

〔运动头〕yùndòngtóu 〔名〕(女性の)おかっぱ頭. 女子スポーツ選手の髪形; 短髪で耳のところでそろえ, 自然に後ろへときつける. 〈男生都是齐刷刷的小平头, 女性都是～〉男子生徒は, きれいにそろえたスポーツ刈りで, 女子生徒は, すべておかっぱ頭であった. 〈她们上街, 每人花了两角钱, 变了一个样子回来, 都剪成了～〉彼女たちは街へ行くと, だれもが2'角'払って, 様変わりしてもどって来た, みんな髪の毛を切ってスポーツ・ヘアにした.

〔运动战〕yùndòngzhàn 〔名〕〔軍〕機動戦.

〔运发〕yùnfā 〔動〕発送する. 〈一列车一列车地被～到各地〉一列車ごとに各地に発送される.

〔运费〕yùnfèi 〔名〕①運賃. 運搬費. 運送料. ＝'运价' 〈按重量吨计算～〉重量トンで運賃を計算する. 〈～由提货人照付〉運送料は荷受人より支払う. ②〔貿〕運賃. 〔～保险费在内价〕C I F; 運賃保険料込み渡し価格. 着港渡し価格. 〔～表〕運賃表. 〔～到付〕運賃着払い. 〔～行情〕運賃相場一覧表. 〔～回扣〕1)運賃割戻し. 戻し運賃. 2)運賃割増し. 船長謝礼. 〔～率〕運賃率. 運賃比率. 〔一表〕運賃表. 〔～条款〕運送条項. 運賃約款. 〔～未付〕運賃未払い. 〔～细单〕運賃明細書. 〔～先付〕運賃支払済み. 運賃前払い. 元地払い. 〔～预付〕運賃前払い. 〔～在内价〕C＆F; 運賃込み渡し価格. 〔～在外〕運賃先方払い. 〔～帐目〕運賃勘定. 〔～折扣〕運賃割引. 〔包括～价〕運賃込み値段. 〔非会员～〕非加盟者運賃. 〔飞机～〕空輸運賃. 〔航距相当额～〕航程相当運賃. 〔换货～〕貨物取替運送費用. 〔会员～〕加盟者運賃. 〔卡车～〕トラック使用料. 〔空货～〕空荷運賃. 空積運賃. 〔免～〕運賃無料. 〔收主付～〕運賃先払い. 〔铁路～〕鉄道運賃. 〔退货～〕積み戻し運賃. 〔预付～〕前払い運賃. ③〔貿〕郵送料. 送料. ＝'邮寄费'

〔运奉〕yùnfèng 〔動〕〔牘〕〔貿〕積送申し上げる. 〈兹由东和丸三号轮～焦宝石样壹袋计10公斤〉ここに, 第三東和丸にてボーキサイト見本一袋10キロを積送申し上げます.

〔运弓〕yùngōng 〔動〕(弦楽器の)弓を引く. 〈她～并不自如, 触弦也不得当〉彼女の弓の引き方は, けっして自在ではなく, 弦への触れ方も当を得ていない.

〔运合〕yùnhé 〔動〕命運が一つに合う. 〈赠环明～, 留结表心同〉二人の命運が一つに合うようにと環を贈り, 同心の契りを紐に結んで明らかにする; (《鴛鴦》).

〔运河〕yùnhé 〔名〕運河. 〔～搁浅条款〕〔貿〕グラウンディング・クローズ. 〔～税〕〔貿〕運河通過税. ＝'运河通行税'

〔运会〕yùnhuì 〔動〕運によって巡り合う. 〈因缘～, 得蒙接事〉縁あって巡り合い, 接事中郎にしてもらった; (盧諶《贈劉琨》詩).

〔运货〕yùn huò 〔連〕貨物を運ぶ. 〔～车〕トラック. 〔～承揽人〕積荷周旋人. 〔～单〕1)船荷証券. 2)鉄道貨物引換証. 〔～汽车〕運搬車; 産業用. 〔～潜艇〕〔軍〕貨物輸送潜水艦. 〔～升降机〕貨物エレベーター. 〔～条款〕運送約款. 〔～证书〕B／L (Bill of Lading). 〔名〕(yùnhuò) 〔貿〕貨物輸送.

〔运积〕yùnjī 〔動〕〔土〕運積する. 〔～土〕運積土.

〔运寄路线〕yùnjì lùxiàn 〔連〕運送ルート.

〔运价〕yùnjià 〔名〕運賃. 運送料. 運送費用. 〔～指数〕〔貿〕運賃指数; '铁路运价指数' '公路运价指数' '内河运价指数' '远洋运价指数'などに分けられる.

〔运蹇〕yùnjiǎn 〔形〕〔書〕運命に恵まれない; '蹇'はうまくいかないの意. 〈但此人因才高～, 抑郁不平, 致有此论〉しかしこの人, 才能は高いが運に恵まれないので悶々として不平を抱き, このようなことを述べることとなったのです; (《古今·31》).

〔运交〕yùnjiāo 〔動〕(積送のうえ)引き渡す. 〈内有货物15吨, 终于未能装上该轮～〉うち15トンの貨物は, ついに本船積みでの引渡し不可能となりました.

〔运脚〕yùnjiǎo 〔方〕＝'运费'

〔运斤成风〕yùn jīn chéng fēng 〔成〕斧をぐるぐると振り回す; 技芸が神技に入っているたとえ; (《莊子·徐無鬼》). 〈一个女演员手法干净利落, 真有～的本事啊!〉一人の女の演技者の技はびしびしときまっていて, まさに神技である.

〔运劲〕yùn, jìn 〔動〕力を用いる. 気合いを入れる. 〈运足了劲〉力を十分に用いる.

〔运柩〕yùnjiù 〔動〕ひつぎを運ぶ.

〔运距〕yùnjù 〔名〕輸送する距離. 〈材料～在一公里以内的, 去年全省平均每公里实际开支仅五十至七十元〉材料の輸送距離が1キロ以内のものは, 去年の全省の平均で1キロ当たり実際わずか50'元'から70'元'の支出であった.

〔运军〕yùnjūn 〔名〕清代, 船による糧秣運搬部隊.

〔运库〕yùnkù 〔名〕清代, 塩運司の倉庫.

〔运来〕yùnlái 〔動〕〔貿〕積送して来る. 〈关于蒙惠寄棉织品货样4本, 由××号轮～, 深表感谢〉恵送の綿織物サンプル4点, ××丸にて御積送くだされ, 厚くお礼申し上げます.

〔运力〕yùnlì 〔名〕輸送する能力. 〈困难在于铁路～不足, 生产出来以后, 运不出去〉問題は鉄道の輸送能力が足りないことだ, 生産してても運び出すことができない.

〔运粮〕yùn, liáng 〔動〕①食糧・穀物を運ぶ. 〔～船〕補給船. 給糧艦. 給糧艇. ②年貢米を運ぶ. 上納穀物を運ぶ. 〔～河〕年貢米を輸送する運河.

〔运量〕yùnliàng 〔名〕輸送する数量. 〈六大干线的～已经基本饱和, 但潜力还是有的〉六大幹線の運送量はすでに基本的には飽和状態だが, 潜在力はある.

〔运灵车〕yùnlíngchē 〔名〕霊柩車.

〔运流层〕yùnliúcéng 〔名〕〔気〕対流層圏. ＝'对流层'

〔运隆祚永〕yùn lóng zuò yǒng 〔成〕国運隆々たるさま; '运隆'は国運が盛んなこと, '祚永'は国運が長く続くこと, '祚'は福または天子の位を指す. 〈今当～之朝, …〉ただいまは国運隆々たる時にあたり, …; (《紅樓夢·2》).

〔运煤〕yùn méi 〔連〕石炭を運ぶ. 〔～车〕炭車. 〔～船〕石炭船. 運炭船. 〔～机〕コール・コンベヤー.

〔运命〕yùnmìng 〔名〕〔書〕運命; 多く五四時期の白話文に用いられている. ＝'命运' 〈我这皮包里就装着七八个小工厂的～〉私のこのカバンには7, 8個の小さな工場の運命がつめ込まれている. 〈带着踌躇满志的心情, 仿佛是自己来主宰自己的～〉得意な気持ちをいだきながらまるで自分で自分の運命を支配できるかのようである. 〔～论〕1)〔哲〕運命論; 人の賢愚・吉凶はすべて天によって定められるというもの. ＝'宿命论' 2)魏の李康の文章; 人の富貴・栄枯・盛衰はすべて運命によって決まるという主旨. 〔～相关〕運命にかかわる.

〔运木船〕yùnmùchuán 〔名〕〔船〕木材船.

〔运能〕yùnnéng 〔名〕輸送能力. 〈缓和～与运量的矛盾〉輸送能力と輸送量との矛盾を緩和する.

〔运气〕yùn, qì 〔動〕①力を体の一部に集中する; 芸をする人が気合いを入れる. 〈运足了气〉十分に気合いを入れた. ②怒りをぶつける; 俗語. 〈别跟我～呀!〉私に怒りをぶつけないでよ. ☞〔次項〕

〔运气〕yùnqi(又)yùnqì 〔名〕①運勢. 運. ＝'命运' 〈～背了〉不運になる. 〈我的～不好〉私は運が悪い. 〈她的～比鸣凤好〉彼女は鳴鳳よりも運がよい. 〈旁人都说他～好, 老婆也不错〉まわりの人たちはみな彼は運がいい, 女房もすばらしいと言っている. ②幸運. ＝'幸运' 〈但是, 他的～来了!〉しかし, 彼に運が向いてきた. 〔～来了, 城墙都挡不住; 人背时, 盐罐生蛆〕〔諺〕運が向いてきたときは城壁でも防ぎきれるものではないが, 落ち目になってくると塩の缶の中にまで蛆がわく. 〔形〕幸運である. 〈你今天没有挨到骂就算是你～了!〉今日あんたが怒られなかったのは, 幸せってもんさ. 〔動〕幸運に巡り合う. 〈老栓, 就是～了你〉老栓, おまえ運がよかったな; (《魯·吶·藥》). ☞〔前項〕

〔运钎车〕yùnqiānchē 〔名〕〔機〕鋼鉄車.

〔运球〕yùnqiú 〔体〕〔名〕①ドリブル; ハンドボール. バスケットボール. 〔～传球〕ドリブル・パス; ラグビー. 〔～前进〕ドライブ; バスケットボール. 〔～射门〕ドリブル・シュート; サッカー. ハンドボール. 〔～投篮〕1)ドリブル・シュート; バスケットボール. 2)ドライブ・シュート; バスケットボール. 〔～突进〕ドリブル・ラッシュ; ラグビー. ②(スティックで)パックを運ぶこと. ドリブル. キャリング; アイスホッケー. 〔～队员〕パック・キャリアー. 〔動〕ドリブルをする.

〔运去, 黄金减价〕yùn qù, huángjīn jiǎnjià 〔諺〕('时来, 顽铁生光'と続き)運が悪くなると黄金も値段が安くなり, 運が向いてくると値段のない鉄も光り出す. 運が悪いと何もうまくできないが, 運が向くと万事順調にゆく; (清·孔尚任《桃花扇·13》).

〔运去精金逊顽铁〕yùn qù jīngjīn xùn wántiě 〔諺〕落ち目になると, 純金もくず鉄に劣る. 〈时来弱草胜春花, ～〉運がむけば雑草も春の花にまさり, 落ち目になると黄金もくず鉄に劣る; (《京本·14》).

〔运去时, 黄金减色〕yùn qù shí, huángjīn jiǎn sè 〔諺〕('运来时, 铁树开花'と続き)運のないときには, 黄金も輝きを減ずるが, 運の向いてきたときは, (めったに花をつけない)ソテツにも花が咲く. ＝'运去黄金减价'

〔运日〕yùnrì〔名〕㊀雄の'鸩'〔伝説上の毒鳥〕.
〔运入重量〕yùnrù zhòngliàng〔連〕㊃陸揚げ重量. 引き渡し重量.〔按~计算〕引き渡し数量条件.
〔运商〕yùnshāng〔名〕船で港に塩を売り回る商人.
〔运神〕yùn, shén〔動〕㊇思考する. 思いをめぐらす.
〔运使〕yùnshǐ〔名〕㊀'转运使'のこと;初めは軍需物資・食糧の運送にあたっていたが,後には地方の警察の仕事をも担当した.〈张家主人曾为~,家道饶裕〉張家の主人はかつて'运使'を務め,家計も富裕であった;(《二拍・17》).
〔运屎虫〕yùnshǐchóng〔名〕㊄クソムシ.
〔运输〕yùnshū〔動〕輸送する. 運送する. 運搬する.〈~军需品〉軍需品を輸送する.〔名〕輸送. 運送. 運輸;略~, 簡~.〔~保险〕㊃輸送保険. 運送保険. 運輸保険.〔~标志〕㊃揚地荷印. 仕向地マーク.〔~兵〕㊊輸送兵.〔~部队〕㊊輸送部隊.〔~车〕運搬車. デリバリー・カー.〔~车辆〕輸送車両.〔~船〕輸送船. コンテナー.〔~道路〕㊕搬出路.〔~队〕㊊輸送隊.〔~飞机〕貨物輸送機.〔~费〕運送費.〔~工程学〕輸送工学.〔~工具〕輸送手段. 輸送用具. 運輸機関.〔现代~〕近代的輸送用具.〔~公司〕運送会社.〔~过程〕㊃輸送途中. ='运途'〔~行〕㊃回漕代理店. 運送店. 運送貨物取扱店.〔水路~〕㊃回漕問屋.〔~滑翔机〕輸送用グライダー.〔~机〕輸送機. 運搬機. 貨物輸送機.〔~机关〕輸送機関.〔~机械〕運輸機械. 輸送機械. 運搬機械.〔~舰〕㊊輸送艦.〔~链〕㊆コンベヤーチェーン.〔~量〕運輸量. 輸送量.〔货物~〕貨物輸送量.〔~命令〕㊊輸送命令.〔~能力〕㊆交通能力.〔~皮带〕ベルトコンベヤーのベルト.〔~起重机〕運輸クレーン.〔~器〕ベルトコンベヤー.〔~任务量〕㊊移動所要.〔~设备〕輸送設備.〔~设施〕運輸施設.〔~条款〕㊃運送品条項. 運送品付保条項.〔~网〕輸送網.〔~险〕㊃運送保険.〔~线〕輸送線.〔~业〕運輸業.〔~员〕運送係.〔~直升机〕輸送ヘリコプター.〔~中销售〕㊃積送品売買.〔~终止条款〕㊃運送打ち切り約款.〔~重量〕移動重量.〔公路~〕トラック輸送.〔水路~〕1)水上輸送. 2)㊆キャリッジ.
〔运数〕yùnshù〔名〕㊀運命.〈~已尽〉運のつき.
〔运思〕yùnsī〔動〕㊀考えをめぐらす;多くは詩文を作る場合.〈据鞍~,颇有所得〉ウマの鞍にまたがって考えておりましたところ,いささか思いついたことがございました;(《古銘》).
〔运司〕yùnsī〔名〕㊁運輸長官. 運輸局の役人.〈不到两年,升~〉2年もたたないうちに,運輸長官に昇進した;(《官場・9》).
〔运送〕yùnsòng〔動〕運ぶ. 運送する. 輸送する.〈~肥料〉肥料を運ぶ.〈~大军南下〉大軍を輸送して南下する.〔~机〕ベルトコンベヤー.〔~舰〕㊊輸送船.〔~契约〕㊃運送契約.〔转船~〕㊃積み替え輸送.
〔运算〕yùnsuàn〔名〕㊈㊊運算. 演算. アリスメティック;略~.〔~电路〕演算回路.〔~法〕演算子法.〔~放大器〕演算増幅器. オペレーション・アンプ.〔~控制器〕演算制御装置.〔~器〕演算ゲート. 演算器. オペレーション.〔~时间〕演算時間.〔~数〕オペランド.〔~途径〕算定経路.〔~溢出〕演算オーバーフロー.〔~元〕演算数.〔~装置〕演算装置.〔~子〕演算子.〔~阻抗〕演算インピーダンス.〔動〕運算する.
〔运途〕yùntú〔名〕①運送距離. 運送の道のり. ②㊃輸送途中. ='运输过程'
〔运土机〕yùntǔjī〔名〕土砂運搬機. ダンプ・ワゴン.
〔运腕〕yùnwàn〔名〕(毛筆で字を書く時の)運筆. 筆さばき.
〔运往〕yùnwǎng〔動〕(…へ向け)輸送する;不定.〈我方已安排装定货八吨~天津,七吨~上海〉注文品8トンを天津向け,7トンは上海向けに積み荷の手配いたしました.
〔运旺时盛〕yùn wàng shí shèng〔成〕時運が盛んである.〈如今只等他请出个~的人来才罢〉今はあの方が時運の盛んなるお方を呼び出して来るのを待っていればよい;(《紅樓夢・16》).
〔运限〕yùnxiàn〔名〕㊁命運. 時運. 巡り合わせ.〈你是一时~不好,如此落莫〉あなたは一時命運の巡り合わせが悪くて,こんなに落ちぶれている;(《京本・15》).
〔运销〕yùnxiāo〔動〕運送し販売する.〔名〕運送販売;略~.〈跑~〉運送販売にかけめぐる.
〔运行〕yùnxíng〔動〕①運行する;星・車・船など.〈太阳~有常〉太陽の運行には変わりがない.〈缩短列车的~时间〉列車の運行時間を短縮する.〔~图〕運転時刻表.〔~线〕運転路線;鉄道の.〔列车~〕列車運転路線.〔列车~示意图〕列車運行説明図. ②飛行する.〈人造行星的~轨道〉人工衛星の飛行軌道.〔名〕㊆㊕オペレーション.〔~成本〕㊆ランニング・コスト.〔~率〕㊆操業度.〔~小时计〕㊆ワーキング・アワー・メーター.
〔运蓄〕yùnxù〔動〕たくわえる.〈但是要学得怎样收敛~自己的精力,…〉しかしどのように自分の精力を抑えたくわえるのかを学ぶには,….
〔运移〕yùnyí〔動〕(岩漿・水・石油・天然ガスなどが)自然界の中で移動する.
〔运营〕yùnyíng〔名〕(車・船などの)運行と営業.〔動〕(鉄道を)運行営業する.〈建成并交付~〉完成し運行営業に回す.
〔运用〕yùnyòng〔動〕①運用する. 応用する. 適用する. 行使する. 物事の特性に基づいて利用をする.〈~知识〉知識を活用する.〈~得很恰当〉たいへん適切に運用される.〈灵活~〉弾力性に富んだ運用をする. 臨機応変に運用する.〈正确~自己的职权〉自己の職権を正しく行使する.〈~马列主义的基本原理〉マルクス・レーニン主義の基本原理を運用する.〔~之妙,存乎一心〕〔成〕運用の妙諦は機知と融通性のある考えにある;闘いの指揮をうまくするには,実際の事をよく知って,考え画策することが重要である. 一般の仕事をする場合,よく計画して指導してやってゆくことがたいせつ;(《宋史・岳飛傳》).〔~自如〕〔成〕自由自在に運用する. 自在に応用する. 例〈他只学了两年英语,已经能~了〉彼は2年間英語を学んだだけだが,もう自由に使える. 例〈他手中的花枪~,百般变化,赢得众人喝彩〉彼は手の中の'花枪'〔短槍の一種,ほこに似ている〕を自由自在に操って,多くの人の喝采を博した. ②㊃活用する. 操作する.〔~帐户〕勘定開始. 勘定の操作.〔名〕運用;略~.
〔运油船〕yùnyóuchuán〔名〕タンカー.
〔运杂费〕yùnzáfèi〔名〕運賃諸掛かり. 運送諸経費;運賃および輸送に関連するもろもろの費用の総和.〈贵方所报~似乎过高〉ご通知の運賃諸掛かりは高すぎるようであります.
〔运载〕yùnzài〔動〕①搭載する.〔~火箭〕搭載ロケット. 人工衛星発射ロケット.〔~核武器〕核兵器積載. ②運搬する.〔~工具〕1)運搬道具. 2)㊊投射手段. ='投射系统'〔~火箭〕㊊運搬ロケット.〔名〕搭載. 運搬;略~.
〔运渣车〕yùnzhāchē〔名〕バラス運搬車.
〔运掌〕yùnzhǎng〔動〕㊀='运之掌上'
〔运之掌上〕yùn zhī zhǎng shàng〔成〕運用が上手である.(困難な局面でも)自由に運用する;(《孟子・公孫丑》).
〔运智〕yùnzhì〔名〕㊁考え. 計画.〈喏大个汉,没些~〉大の男が考えなしとは;(《醒世・31》).
〔运至时来〕yùn zhì shí lái〔諺〕('铁树开花'と続き)運が向いてくると,めったに花の咲かないソテツも花を開く;運がよいと何でも順調になる;(《廿載繁華夢・15》).
〔运终数尽〕yùn zhōng shù jìn〔成〕よい命運が尽きる.〈奈~,不可挽回者〉いかんせん運が尽きて,挽回できない;(《紅樓夢・5》).
〔运转时来〕yùnzhuǎn shí lái ='运至时来'
〔运转〕yùnzhuàn〔動〕①回転する.〈行星都绕着太阳~〉惑星はみな太陽の周りを回っている. ②(機械が)回る. 運転する.〔名〕㊆稼働. ランニング. ウォーキング.〔~费〕〔~费用〕ランニング・コスト.〔~率〕稼働率.〔~时间〕稼働時間.〔~试验〕1)実績試験. 2)動作試験. 予行運転. サービス・テスト. ='运行试验', '使用试验'〔~温度〕使用温度.〔~阻力〕走行抵抗.
〔运走〕yùnzǒu〔動〕運び去る.〈东西他们已经~了〉物を彼らはすでに運び去った.
〔运祚〕yùnzuò〔名〕㊀時運.

〔员㊂〕 yùn 姓. // ㊀ yuán, ㊁ yún

〔郓〕 yùn ①〔郓城〕(Yùnchéng)〔名〕県名;山東省. ②〔名〕姓.

〔酝〕(醞) yùn ①(酒を)かもす.〈~酿〉☞ 語素. ②㊁酒.〈佳肴美~,未曾到口,香气扑人〉おいしい酒のさかなに美酒が並べられ,まだ口まで運んでいないうちに,よい香りがただよってきた;(《醒世・3》).
〔酝户〕yùnhù〔名〕㊀酒をつくる人.
〔酝藉〕yùnjiè ㊀='蕴藉'
〔酝酿〕yùnniàng〔動〕①醸成する. ②はらむ. 生まれる.〈~着新的战争〉新たな戦争をはらんでいる.〈更大的风暴正在他的前边~着〉さらに大きなあらしが彼の前途に生まれている.〈军阀军队的士兵中~着很大的不安〉軍閥の兵士たちの間に大きな不安が生まれている. ③(盛り上がるように)準備する. 根まわしをする. 雰囲気・条件づくりをする.(考え・構想などを)あたためる. 下準備をする. 下相談する.〈经过~〉下準備を経て.〈充分的~〉十分な下準備.〈在党内事先~〉事前に党内で話し合う.〈有人~闹事〉一部の連中が騒ぎをたくらむ.〈大量的直接的援助正在~中〉大量かつ直接的援助が準備されつつある.〈~候选人名单〉候補者のリストを下準備しておく.〈大家先~一下,好充分发表意见!〉皆さんまずよく下準備しておいて,思う存分に意見を発表してください.〈~罢工,罢市〉ストライキ・不売同盟の空気をつくる.〈这个思想早已在他脑中~成熟了〉この考えは早くから彼の頭の中であたためられていて熟している.〈从英文的古典文学所受的所~成的憧憬〉英語の古典文学によって植えつけられ醸成されたあこがれ.〈田汉同志改写《白蛇传》,前后就~了十多年〉田漢同志は《白蛇伝》の改作に,前後十数年の間構想をあたためていた.〔~过程〕下準備の過程.〔~协商〕準備と協議. 根まわし.
〔酝蓄〕yùnxù ='含蓄'

〔恽〕 yùn〔名〕姓.

〔馉㊀〕 yùn (贈答品として)食糧を送る. // ㊁ hún

Y

[恽] yùn ① 天 日がさ. ② 古書に見える, 皮の鼓を作る人. ⇒ huī ☞'辉'

[愠] yùn ①怒る. 恨む. 〈人不知而不～〉人は私の事を理解していないのだから怒らない; (《論語·學而》). ②〔名〕姓.

[愠羝] yùndī〔名〕書 わきの下のにおい.

[愠恨] yùnhèn〔動〕書 恨む. 〈我对他毫无～之意〉私は彼に対して恨みの気持ちはいっさいない.

[愠恚] yùnhuì〔動〕書 恨み憤る. 〈他心生～, 便立刻形之于色〉彼は心のなかに怒りが生じると, すぐ顔に出す.

[愠惀] yùnlǔn〔動〕書 むかむかして不満が抑えられない.

[愠脑] yùnnǎo〔動〕怒る.

[愠怒] yùnnù〔動〕書 怒る. 腹をたてる. ちょっと怒っているようす. 〈～之色〉怒りの色. 〈他坐在那ㄦ有点～的样子〉彼はあそこにじっと座っていて, すこし怒っているようだ. 〈带几分～的口气吩咐了〉いくらか怒った口調で言いつけた. 〈丈夫见太太不听自己的话, 有点～了〉夫は妻が自分の言うことを聞かないのを見て少し怒った. 〈三年不～, 面无恨色〉3年腹をたてないと, 顔に恨みの表情がでない; (《吳越春秋·句踐入臣外傳》).

[愠容] yùnróng〔名〕書 怒りの表情. 憤慨した顔.

[愠色] yùnsè〔名〕書 怒りの色. 怒った顔. 怒りの表情. 〈面有～〉顔は怒っている. 〈田主任脸上出现了少有的～〉田主任の顔に, めったにない怒りの表情が表れた. 〈所喜者略无～, 颇为贤达〉うれしいことに少しも怒った顔もせず, まことに賢明だ; (《警世·6》). 〈赵云、魏延见孔明不用, 各有～〉趙雲·魏延は孔明が用いないのを見て, おのおの怒りの色を表した; (《三國·87》). 〈家人未尝睹其～〉家人はその怒りの表情を見たことがなかった; (《冥祥記》).

[韵](韻) yùn ①音の名称. 1) '韵母'〔韻母〕のこと. 2) 字音の声母と介音以外の部分; 例えば'堂 (táng) 皇 (huáng)' はともに'áng' の韻である. また, an, ian, uan, üan は四つの韻母であるが, 同じく an の韻である. ☞ 語彙. 〈～类〉韻類; 韻の声調による分類. 〈押～〉韻をふむ. 〈叶 (xié) ～〉協韻; 古音では本来同一の韻に属さない文字を, 同一の韻として通じさせること. 〈诗歌应当是表现大众情绪的形象的结晶, 要有～, 才能歌诵〉詩歌は大衆の気持ちを表現するイメージの結晶でなければならない, 韻があってこそ唱えることができる. ② 調べ. 聞きやすい音. 〈琴～悠扬〉琴の調べが静かに流れる. ③ 趣. 風趣. 〈风～〉風格. ④〔名〕姓.

[韵白] yùnbái〔名〕京劇で, 伝統的な読み方のせりふ.

[韵调] yùndiào〔名〕音調. 〈～优美〉音調が美しい.

[韵腹] yùnfù〔名〕語 韻腹. ☞'韵母'

[韵脚(ㄦ)] yùnjiǎo(r)〔名〕語 韻脚. 韻文の句末で押韻する字. 〈但韵有广义的韵律和狭义的～之不同〉しかし韻には広義の韻律と狭義の韻脚の違いがある. 〈若遇见容易些的题目～, …〉もし少しやさしい題目や韻脚にあたったときは, …; (《紅樓夢·37》). 〈依着～联诗〉韻脚によって詩をつらねる; (《西廂·3·4》).

[韵客] yùnkè〔名〕書 詩人. 〈花栏竹架, 常闻～联吟〉花やタケの生け垣には詩人が次々に詩をよむ声がいつも聞こえる; (《初拍·15》).

[韵类] yùnlèi〔名〕☞ 韵 ①.

[韵律] yùnlǜ〔名〕韻律. リズム. 〔～感〕リズミカル. 〔～体操〕律動体操. 〔～学〕韻律学. 〔～运动〕リズム運動.

[韵母] yùnmǔ〔名〕語 中国語の字音で声母と字調以外の部分; 韻母はさらに介音·韻腹·韻尾の3部分に分かれる. 例えば'娘' niáng の'韵母'〔韻母〕は iang, そのうち i は'韵头'〔介音〕, a は'韵腹'〔韻腹〕, ng は'韵尾'〔韻尾〕. それぞれの韻母は必ず韻腹をもつが, '砂 shā' '鸡 jī' のように介音と韻尾を欠くものもある.

[韵目] yùnmù〔名〕語 韻目; 韻の代表字. 例えば'寒山'は an の韻を代表する.

[韵事] yùnshì〔名〕書 風雅なこと. 〈他的风流～还多得很〉彼の風流·風雅なことは, まだとても多い.

[韵书] yùnshū〔名〕韻書. 文字を韻によって分類·配列した書物; 《広韻》, 《中原音韻》など.

[韵头] yùntóu〔名〕語 介音. ☞'韵母'

[韵尾] yùnwěi〔名〕語 韻尾. ☞'韵母'

[韵味] yùnwèi〔名〕書 味わい. 情趣. 余韻. 韻から感じとれる味. 〈他的唱腔很有～〉彼の節回しはとても味わいがある. 〈唱起来～很浓〉歌うと余韻がよく出る.

[韵文] yùnwén〔名〕韻文. ↔'散文'

[韵语] yùnyǔ〔名〕文 韻語; 韻をふんだ語·文章. 〈系以～, 借抒悲怀〉韻をふんだ言葉で, 胸中の悲しさを述べ表す.

[韵致] yùnzhì〔名〕書 味わい. 〈水仙另有一种淡雅的～〉スイセンには, またある優雅の趣がある.

[晕㊀] yùn ①〔名〕かさ. 暈ㇲ. ハロ; 太陽または月の周りに生ずる光の輪. 〈日～〉日暈. ひがさ. 〈月～而风〉月にかさがかかり風が出る. ②〔動〕めまいがする. 乗り物に酔う. 〈眼～〉めまいがする. 〈一坐船就～〉船に乗ると酔う. ③ 紅や墨などをむらなく伸ばす, 練って色·艶ㇳを調える. 〈美人妆, 面既敷粉, 复以燕支～掌中, 施之两颊〉美人のお化粧は, 顔におしろいを塗った上に, さらに紅を手のひらの上で練って伸ばし, それを両ほほに塗る; (《妝臺記》). ④(顔などが)光彩がある. 優れている, 美しい. 〈一个～庞ㄦ, 画不就, 描不成〉絵にもかけないほどの美しい顔; (《元曲·梧桐雨·1》). ⑤〔名〕姓. ⇒ ㊁ yūn

[晕场] yùn, chǎng〔動〕場慣れせず緊張のためあがる. 〈一上台就晕了场了〉台の上に上がるやあがってしまった.

[晕车] yùn, chē〔動〕車に酔う. 車酔いする. 〔名〕(yùnchē) 車酔い.

[晕池] yùn, chí〔動〕ふろでのぼせる.

[晕船] yùn, chuán〔動〕船に酔う. 船酔いする. 〈我本来是有些～的人, 又有宿醉, 一上船被河风一吹, 我便呕吐了起来〉私はもともと船酔いするたちで, また二日酔いもあり, 船に乗って川風に吹かれるとすぐ, むかむかしてきた. 〔名〕(yùnchuán) 船酔い.

[晕动病] yùndòngbìng〔名〕乗り物酔い.

[晕房] yùnfáng〔動〕高層ビルに住んでいて, 頭がくらくらする.

[晕高ㄦ] yùn, gāor〔動〕方 高い所へ登って目がまわる. 高所恐怖症にかかる; 俗, 東北. 〈她～, 别叫她上!〉彼女は高所恐怖症だから登らせるな. 〔～症〕高所恐怖症.

[晕光] yùnguāng〔名〕物 ハレーション. 〔～作用〕ハレーション.

[晕海] yùnhǎi〔動〕海上で船に酔う.

[晕机] yùn, jī〔動〕飛行機に酔う.

[晕浪] yùnlàng〔動〕方 ①(船や車に)酔う; 広. ②(女性を見て)うつつをぬかす. (男性が美しい女性を見て)気が遠くなる; 広.

[晕圈] yùnquān〔名〕① 天 かさ. 暈. ハロ. ぼんやりした輪状のもの. ② 機 電 ハロ. かさ.

[晕色] yùnsè〔名〕真珠光. ＝'珍珠光泽'

[晕堂] yùn, táng〔動〕入浴中, 炭酸ガス中毒にかかる. ☞'晕堂 yūntáng'

[晕酡酡] yùntuōtuō〔形〕方 頭がくらくらする; 広.

[晕渲] yùnxuàn〔名〕地 陰影. 描影法.

[晕影] yùnyǐng〔名〕劇 ハレーション.

[晕映] yùnyìng〔名〕印 ぼかし. 〔～版〕ぼかし版.

[熨㊀] yùn〔動〕火のしやアイロンをかける. 〈～衣服〉服にアイロン(火のし)をかける. 〈～得直直的〉きちんと火のしをかける; (《古今·2》). ⇒ ㊁ yù, ㊂ wèi

[熨不开] yùnbukāi〔動〕火のしをかけて伸ばせない. ↔'熨得开' 〈我则怕干时节～褶皱〉私は乾いたときに, 火のしをかけてもしわを伸ばせないのが心配である; (《王西廂·5·1》).

[熨斗] yùndǒu(又) yùndou〔名〕火のし. アイロン. 〈用～烫〉アイロンをかける. 〔电～〕電気アイロン.

[熨鬥] yùndǒu 書 ＝'熨斗' 〈太原人夜失火, 出物, 欲出铜铃, 误出～, 便大惊怪〉太原の人が夜, 火事に遭って, 物を運び出したが, 銅なべを運び出そうとして, 間違って火のしを運び出し, 大いにびっくりした; '铃'は平底の浅いなべで銅製三本足. '铛'に相当する; (《笑林》).

[熨煳(了)] yùnhú(le)〔動〕火のしをかけていて焦がす.

[熨花] yùnhuā〔名〕焼き絵.

[熨机] yùnjī〔名〕他 クラッピング機.

[熨平] yùnpíng〔動〕火のしをかけて平らにする. 地伸ばしする. 〈把料子～后, 再剪裁裤子〉生地を地伸ばししてから, ズボンに裁つ.

[熨烫滚筒] yùntàng gǔntǒng〔連〕機 ロール火のし.

[熨头] yùntou 方 ＝'熨斗'

[熨衣板] yùnyībǎn〔名〕こて台. アイロン台.

[熨引] yùnyǐn〔名〕中医 薬物を温めてはり, 筋部を活動させる古代の治療法.

[煴㊂] yùn ＝'熨' ⇒ ㊀ yún, ㊁ yūn

[缊㊀] yùn ① くずアサ. ② 新しいのと古いのが混じった真綿. 〈～袍〉☞ 語彙. ③＝'蕴' 〈太史～瑟而称不习〉太史は琴をしまって, 学んでおりませんと言った; (《青史子》). ⇒ ㊁ yūn

[缊奥] yùn'ào 書〔形〕深遠である. 〔名〕学問技術などの極致. ＝'蕴奥'

[缊廣] yùnfén〔名〕くずアサを表地にした服. 〈昔宋国有田夫常衣～〉昔, 宋の国にいつも'缊廣'を着ていた農夫がいた; (《列子·楊朱》).

[缊酿] yùnniàng〔動〕書 よく調和させる. 〈以相呕咐～〉たいせつに養い, よく調和させる; (《淮南子·本經》).

[缊袍] yùnpáo〔名〕書 古い真綿を入れた服. 粗末な服. 木綿やアサの粗末な長い衣服.

[缊巡] yùnxún〔動〕書 並んで歩く. 〈～欧纡〉肩を並べて歌いながら歩く; (《後漢書·馬融傳》).

[韫](韞) yùn しまっておく. 収蔵する.

[韫椟] yùndú〔動〕書 才能を隠して用いない. 〔～而藏〕成 才能がありながら, 世にいれられない; (《論語·子罕》).

[韫玉砚] yùnyùyàn〔名〕山東省淄川県産の硯ㇲㇼ.

[藴㊁] yùn ＝'蕴' ⇒ ㊀ wēn

[蕴] yùn ①〔動〕含む. 蔵する. 埋蔵する. 〈把一切事情都秘～在自己的胸中〉すべての事を自分の胸の中にひそかにしまっておく. ②〔名〕姓.

[蕴蔼] yùn'ǎi 〔形〕(書)繁茂するさま. 〈林木～〉木々が繁茂している.
[蕴奥] yùn'ào 〔名〕(書)学問技術などの極致.
[蕴藏] yùncáng 〔動〕うずもれている. 埋蔵されている. 秘められている. 深蔵する. 深くしまっている. 〈～在地下〉地下にうずもれている. 〈～着宝贵资源〉貴重な資源が埋蔵されている. 〈我国各地～的铁矿很丰富〉我が国の各地に埋蔵されている鉄鉱はとても豊富である. 〈亿万人民当中～着的无限丰富的创造力〉幾億人民の中に秘められている無限に豊かな創造力. 〈里面还～着他一直固执地坚持着的人生观〉彼は内にずっと固執してきた人生観を秘めている. 〈他看见了她的眼角眉间隐约地～着的悲哀的表情〉彼は彼女の目のはしやまゆの間にときおり現れる悲しみの表情を見た. 〔～量〕(鉱)埋蔵量.
[蕴成] yùnchéng 〔動〕蓄えられて…になる. 積もり積もって…になる. 〈与《雷雨》俱来的情绪～我对宇宙间许多神秘的事物一种不可言喻的憧憬〉《雷雨》と一緒におこった感情は、蓄積されて、宇宙間のいろいろな神秘的な物に対する私の一種の表現できないあこがれとなった.
[蕴崇] yùnchóng 〔動〕(書)集める. 〈合村悉辇粪幸此～〉村じゅうの人々が糞尿を運んできて集めておく; (《夜怪》). 〈芟夷～之〉草を取って一か所に集める; (《左傳·隱公6年》).
[蕴涵] yùnhán ＝'蕴含' 〔動〕(書)含む. ＝'包含' 〈她猜到何帆～不露的用意, 眼睛里一下子噙满了一汪委屈的泪水〉彼女は何帆の内に含んで表にあらわさないねらいを察すると、あっという間に、目にあふれるくやし涙を浮かべた. 〔名〕(論)前後の二つの命題が互いに条件関係をなすもの. 「もしも…ならば…である」という形式.
[蕴积] yùnjī 〔動〕蓄積する. 〈撞开他心中～的闸门〉彼の心の憂さのせきが切っておとされた.
[蕴集] yùnjí 〔動〕蓄積する. 鬱積する. 〈使社会～着强烈的不满〉社会に強い不満を鬱積させている.
[蕴结] yùnjié 〔動〕(書)心に鬱積する.
[蕴藉] yùnjiè ＝'蕴借' 〔形〕(書)①(言語·文字·表情に)含蓄がある. 含蓄があり、あらわにしていない. 〈～的微笑〉含みのあるほほえみ. 意味ありげな微笑. 〈意味～〉意味に含蓄がある. 〈男子低声的～的笑着, 半天不说话〉男は低い声で意味ありげに笑いながら、しばらく話をしなかった. 〈他向她很～的说, 那些信已快写完了〉彼は彼女に向かって、それらの手紙はもうまもなく書き終わりますと意味ありげに言った. 〈他见院判风流～, …〉彼女は院判の人柄が含蓄があり、おだやかなのを見て、…; (《初拍·25》). ②(人物が)風雅である. ③寛容なさま.
[蕴聚] yùnjù 〔動〕蓄える. 〈战士身上～着一种神奇的力量〉戦士の体には一種の不思議な力が蓄えられている.
[蕴麻] yùnmá 〔名〕(書)乱麻. もつれたアサ.
[蕴蓄] yùnxù (書)〔動〕(学問技術などが)中に蓄積されていて、表面には現れない. (徐々に)蓄える. 〔名〕(学問技術などの)蘊蓄.
[蕴育] yùnyù 〔動〕醸し育てる. 〈必然是～帝国主义、殖民政策的温床〉必然的に帝国主義や植民政策を醸し育てる温床となる.

[熅](熅) yùn ＝'孕' (転)心にひそかに(意図を)抱く.

ZA ㄗㄚ

[扎(三)](紮、紥) zā ①〔動〕縛る. くくる. 結ぶ. 束ねる. 〈～辫子〉おさげをくくる. 〈～彩牌楼〉'彩牌楼'〔赤や緑の布や紙でにぎやかに飾り付けたアーチ〕を作る. 〈～着淡青洋头绳〉薄青い結いひもで結ぶ. 〈我把它～成小卷, 珍藏在我的胸间〉私はそれを結んで小さな巻きものとし、私のふところにたいせつに収めた. 〈把稻草～成三个偶人〉わらを結わえて3個の人形を作る; (《古今·40》). ②〔量〕たば. 束. 〈一～线〉糸一束. // (一) zhā, (二) zhá

[扎巴] zābā 〔名〕寺の雑役をする身分の低いラマ僧. ☞'扎把 zhāba'
[扎把子] zā bǎzi 〔連〕(長いものを束ねて)束にする. 〔熟〕一緒に力を合わせる. 一束になる. 〈大家～跟自然灾害作斗争〉皆で力を合わせて自然災害と闘う.
[扎把] zāba 〔動〕くくる. 束ねる. ＝'捆扎' 〈刚～好, 见王志刚背着只枪, 像飞的一样跑过来〉きちんと束ね終わると、王志剛が銃を背に飛ぶように走って来るのが見えた.
[扎绑] zābǎng 〔動〕縛る. くくる. 〈～在一起〉ひとまとめにくくる.
[扎彩] zā, cǎi 〔動〕(方)五色の絹をつけて装飾する. 祝祭の時、五色の絹を結び飾る; (閩). 〔～铺〕花輪や紙製の人とウマ(弔いに用いる)を売っている店.
[扎称] zāchen (方)＝'稳妥'
[扎带] zā dài 〔連〕①ベルトでくくる. リボン状のものでくくる. ②帯を結ぶ.
[扎掂] zādiān 〔動〕準備する. 出掛ける前に荷物の支度をする.
[扎筏子] zā fázi 〔熟〕①言い掛かりをつける. けちをつける. 揚げ足をとる. 事にかこつけて文句をつける. 因縁をつける; 俗語. 〈他一眼看见了褚一官便拿他扎了个筏子〉ちらり褚一官を見るなり彼女に言い掛かりをつけてきた; (《兒女·28》). ②(方)八つ当たりする. うっぷん晴らしをする. 目のかたきにする. 当たってうさ晴らしする; (北京). 〈他有气就找我～〉彼は腹がたつと私に当たってうっぷんを晴らす. 〈拿你～给大伙儿看〉きみに当たりちらして見せしめにする. 〈怎么跟我扎上筏子了?〉どうしてぼくに八つ当たりしたんだ. 〈哪来的手拿我～?〉なんで私に当たるのだ. (注)'扎罚子'とも書く.
[扎罚子] zā fázi (方)＝'扎筏子②'; (北京).
[扎缚] zāfù 〔動〕(白)①縛りつける. くくりつける. 〈临安府居民门首, ～灯棚〉臨安府の住民たちの門のところには、灯籠の棚が結びつけてありました; (《古今·38》). ②身ごしらえする.
[扎绠] zāgěng 〔名〕元結い; 頭髪を束ねるのに用いるひも; 赤·黒·白·藍の四種. 女の子は赤、婦人は黒、喪に服すときは白と藍を用いた.
[扎括] zāgua 〔動〕(白)(きちんと)身仕度する. 着飾る. ＝'扎裹③' 〈有衣裳尽着教他～〉服があればできるだけあの方に着飾らせます; (《姻緣·2》).
[扎挂] zāgua 〔動〕(方)装う. ＝'扎裹③' 〈你看我～的你一崭新〉さあ、私があなたに真新しい格好をさせてあげます.
[扎裹] zāguǒ(又) zhāguo 〔動〕①(白)旅の身仕度をする. ②(子どもなどに)着物をきせる; めんどうを見て育てること. 〈我放着我的女孩儿不会～?〉私が自分の娘をほったらかしておいてかまってやらないとでも; (《兒女·24》). ③(方)扮装する. 身ごしらえをする. ＝'打扮' 〈～一新〉着飾って見違えるようになる. ④＝'整治'
[扎花] zāhuā (白)〔動〕金糸·銀糸などで造花を作る. 〔名〕造花. ☞'扎花(儿) zhāhua(r)'
[扎花儿] zā huār 〔連〕造花を作る. ☞'扎花(儿) zhā huā(r)'
[扎火囤] zā huǒtún 〔熟〕(方)わなを仕掛け、金を詐取する; (閩), 又(白). 〈扎他的火囤〉彼をぺてんにかける. 〈装成圈套, 引诱良家子弟, 诈他一个富贵, 谓之～〉わなを仕組み、良家の子弟を誘惑して、自分をちょっとした金持ちと偽ります. これを'扎火囤'といいます; (《二拍·14》).
[扎脚] zājiǎo (方)〔動〕①纏足する; (呉). ②ズボンのすそをくくる; (閩). 〔名〕纏足; (呉). 〔～带〕纏足の足に巻く布; 文章が冗長で意味が通りにくいのを諷する.
[扎脚管] zā jiǎoguǎn 〔連〕(方)＝'扎脚②'; (閩).
[扎结机] zājiéjī 〔名〕(機)バインダー.
[扎紧] zājǐn 〔動〕しっかり縛る. きっちりくくる. しめくくる. 〈～口袋嘴儿〉袋の口をしめ、くくる.
[扎靠] zākào 〔動〕旧劇で武将が甲冑をつけ背に旗を負う.
[扎炮] zāpáo 〔動〕(方)腹がすく. すきっ腹である; (呉).
[扎配] zāpèi 〔動〕結わえて一組にまとめる.
[扎脐带] zā qídài 〔連〕(方)へその緒を縛る; (閩).
[扎墙子] zā qiángzi 〔熟〕(方)出された意見を支持する.
[扎上口袋嘴儿] zāshàng kǒudài zuǐr 〔熟〕袋の口を縛る. (転)1)口のかたいことを例える. 〈我的嘴可是～的〉私は口はかたいほうだ. 2)八方ふさがりでどうにもならないことをいう. 〈我现在可是～, 没辙儿啦!〉私は今もう絶体絶命の窮地に陥っていて、途方に暮れているのだ. 〈再要作下去, 大家可就都～了!〉またこうやっていくと、それこそみな八方ふさがりになってしまうぞ; (《兒女·2》).
[扎腿] zā, tuǐ 〔動〕ズボンのすそを縛る. 〔名〕(zātuǐ) すそをしぼったズボン.
[扎线] zāxiàn 〔名〕(機)①バインダー. ②バインド線. バインド·ワイヤー.
[扎扎跳] zā zā tiào 〔熟〕(方)しきりにとびまわる; (呉).
[扎仔粉] zāzǐfěn 〔名〕(方)細い干しビーフン; (粤).
[扎嘴葫芦] zāzuǐ húlu 〔熟〕口を縛ったふくべ; だんまり屋.

[匝](帀) zā ①〔量〕周. 周り. 〈几只美丽的鸟飞起来, 飞了两三～, …〉何羽かの美しい小鳥たちが飛び立ち、二周り三周りして、…. 〈二圣礼佛三～, 侍立台下〉二人は3巡りの礼を行うと、台の下に侍立した; (《西遊·7》). 〈绕树三～〉木を3周する; (曹操《短歌行》詩). ②満ちる. 取り巻く. 〈柳阴～地〉☞(語彙)(☞'匝地'). ③(電)ループ. ④〔動〕(白)ウマなどを引き回す. 〈～马出〉ウマを引き回し出る; (《劉知遠》). ⑤〔動〕(白)周囲をぐるりと巡る.
[匝道] zādào 〔名〕(書)環状になっている道.
[匝地] zādì 〔動〕(書)いたるところにある. 地にあまねし. ＝'遍地' 〈柳阴～〉ヤナギの木陰がいたるところにある. 〈欢声～〉歓声が満ちあふれる; (《兒女·25》). 〈～管弦繁〉地にあまねく管弦の音しきり; (《紅樓夢·76》). 〈万里尘埃～浮〉(戦いの)土けむりが、いたるところに広がり舞い上がる; (《清平·風月相思》).
[匝间绝缘] zājiān juéyuán 〔連〕(電)ターン絶縁.
[匝数] zāshù 〔名〕(電)巻数. 〔～比〕(電)巻数比.
[匝效应] zāxiàoyìng 〔名〕(電)ターン·エフェクト.
[匝旬] zāxún 〔名〕(書)満10日.
[匝月] zāyuè 〔名〕(書)満1か月.
[匝匝] zāzā 〔形〕ぎっしり詰まっているさま; (不定). 〔密～(的)〕同上.

[咂] zā 吸い取る. 〈～肤〉(カ(蚊)などが)皮膚を刺す.

[咂] zā ① [動] 舌をならす. 舌鼓をうつ. 舌うちする. 〈～嘴(儿)〉同上;称賛・羨望・驚き・賛美・嘆惜するとき. ② [動] 吸う. すする. 〈～一口酒〉酒を一口すする. 〈～人的血〉人の血を吸う. ③ [動] 味わう. 〈～滋味〉味を味わう. 〈～几块酸梅糕, 或呷一碗八宝荷叶粥〉いく切れかの'酸梅糕'を味わったり、一碗の'八宝荷叶粥'をすすったりする.

[咂吧] zābā [名] 植 ノボタン. ☞ 次項

[咂吧] zāba ＝'咂巴' [動] ① 舌をならす. ② 方 味わう; 東北. 〈他咬一口, ～～, 可是不是滋味了〉彼は一口かみ、味わってみたが、おいしくなかった. 〈掏出烟斗, ～着抽起了烟〉きせるを取り出し、味わうようにしてたばこを吸い始めた. ☞ 前項

[咂对] zādui(又) zádui 方 ＝'砸兑① ②'; 北京.

[咂干] zāgān [動] 吸いつくす.

[咂裹] zāguǒ [動] (口で)吸う. すする. 〈孩子在～自己的手指头〉子どもが自分の指を口に入れてしゃぶっている.

[咂壶] zāhú [名] 吸飲器.

[咂壶儿] zāhúr [名] 方 旧 口飲みできる携帯用の酒瓶; 北京.

[咂摸] zāmo [動] 方 (味を)よく味わう. (意味・道理などを)じっくり考える, かみしめる, こまかく判別する, 吟味する, こまやかに味わっている. 推測する; '琢磨'の変音表記. 例 〈～了半天才明白〉しばらく考えてやっとわかったのだ. 〈都叫你～透了〉すっかりきみに見透かされた. 〈没事净～人〉人の心を推し測るのはなんでもない. 〈～得出这个滋味来〉味わってみてその味がよくわかった. 〈我这儿正～这个味儿〉私はちょうどこの味わいを味わっているのだ. 〈我呀, 近来～出这么个道理来〉私はね、近ごろよく考えてこの道理がわかってきた.

[咂儿] zār [名] 方 (婦人の)乳首. 〈给小孩儿～吃〉子どもに乳首を吸わせる. 〈叫两个孩子分着吃他两个～〉二人の赤ん坊にそれぞれ片方ずつ両の乳首をくわえさせる; (《児女・39》). 注 '咂儿'とも書く.

[咂舌] zā, shé ＝'咂舌头' [動] ① 舌をならす. ② 舌鼓を打つ.

[咂吮] zāshǔn [動] 吸う. 〈～舌头〉舌を吸う; (《初拍・6》).

[咂头儿] zātóur ＝'咂儿'

[咂透(了)] zātòu(le) [動] ① しゃぶりつくす. (味を)すっかり味わう. 〈～了把渣儿吐出来〉すっかりしゃぶってから、かすをはき出す. ② (意味や考えが)すっかりわかる. よく察しがつく. 〈那个意思我～了〉その意味が私はよくわかった.

[咂味] zā, wèi [動] ① (料理を作るとき)味をみる. ② ひやかす. ふざけてばか丁寧にする. 〈拿人～〉人をひやかす.

[咂咂(儿)] zāza(r) ＝'咂咂头儿' [名] 方 ① 乳首; 北京. 〈吃～〉乳を飲む. ② おっぱい. 乳房; 北京.

[咂嘴(儿)] zā zuǐ(r) [連] ☞ 字解 ①. 〈那女人嘬咂嘴儿说, …〉その女は舌をならしながら言った、…. 〈他一边喝, 一边点头～的说: 比新加坡强多了!〉彼は飲みながら、うなずいて舌をならして、シンガポールのよりずっとすばらしいと言った. [～弄舌] 白 舌うちをする;賞賛の気持ちを表す; (《負曝・11》). [～摇头] [成] (嘆賞・賛美・嘆惜のとき)舌をならして頭をふりたてる; (《児女・10》). [名] (zāzuǐ(r)) ① コオロギに似た秋の虫. ② 方 成虫になったばかりのコオロギ; 北京.

[咂嘴咂舌] zā zuǐ zā shé [成] ① 際限なくぺちゃくちゃしゃべり続ける. 〈你怎么总是～的?〉きみはどうしていつもぺちゃくちゃしゃべっているんだ. ② 口をなめまわす. 〈～的叫道: …〉口をなめまわして、…と叫んだ; (《照世盃・2》).

[拶㊀] zā 迫る. // ㊁ zǎn

[揸] zā [揸稳軚] (zāwěn tài) [熟] 方 しっかり考えを決めて方針を変えない; 広.

[臢] zā ☞ '腌臢' (☞ '腌㊁')

[杂] (雜、襍) zá ① さまざまの. いろいろな. 入り交じった. 〈复～〉複雑である. 込み入っている. 〈人多手～〉人が多いといろいろなやり方が出てくる. 〈这块地方人多了, 姓～了〉ここは人間が多くなり、姓がさまざまになった. ② 入り交じる. 混合する. 〈～有粉红色的野花〉ピンク色の野の花が交じっている. 〈把林冲～在里面〉林冲を中にまぎれこませる; (《水滸・11》). ③ 白 伝統戯曲の配役. 〈～扮灯匠挑灯上, …〉'杂'は灯匠に扮して灯をかかげ、…; (《二拍・40》).

[杂巴冷] zábālěng [名] 方 いろんなものを一か所に集めたもの. 寄せ集め. ごった煮. ＝'杂八凑儿'; 広.

[杂巴] zába [形] 方 ごたごたしている. 混雑している. ＝'杂乱'

[杂巴凑儿] zábacòur 方 ＝'杂八凑儿'; 北京. 〈我们这些设备是～, 可也凑合能使〉これらの設備は寄せ集めであるが、どうにか使うことができる.

[杂八凑儿] zábacòur(又) zábácòur [名] 方 いろいろなものを一か所に集めたもの. 寄せ集め. ごった煮. 工面して寄せ集めたもの. ふぞろいでごたごたしているものの寄せ集め; 東北, 北京. 〈～的菜〉寄せ集めの料理. 〈我的电匣子是～, 啥牌子零件都有〉私のラジオは寄せ集めで、いろんなメーカーの部品がある. 〈科学种田小组刚成立的时候完全是白手起家, 连实验用的器皿都是～〉科学的に田畑をつくるグループが成立したとき、全く素手で始め、実験用の器物さえみな寄せ集めだった.

[杂霸地] zábadì ＝'杂巴地' [名] 方 (地づきの)ごろつき; 天津.

[杂班] zábān [名] 端役の道化役.

[杂板令] zábǎnlìng [名] 白 専門的学識のない人. 〈有诚实人家嫌他是个～〉まじめな人が彼に専門的学識がないのを嫌った; (《初拍・1》).

[杂拌儿] zábànr [名] ① 砂糖漬けの果物の盛り合わせ. 多くの種類を混ぜて売るあめ菓子. いろいろな果物を砂糖漬けしたもの;北京の特産. [～烩水果] ミックス・フルーツの甘煮. ② さまざまなものが雑然と混じって成っている事物のたとえ. 〈这个集子是个大～, 有诗, 有杂文, 有游记, 还有短篇小说〉この文集は大きな寄せ集めで、詩あり、雑文あり、旅行記あり、さらに短編小説まで入っている. ③ 混ぜ合わせたたばこ. [～烟] 方 雑多な種類を混ぜたたばこ; 四川. 例 〈叭～〉同上のたばこを吸う. ④ いろいろな材料を使った料理. [海～] 八宝菜.

[杂包儿] zábāor [名] 方 手土産のたぐい; 四川. 〈吃不完还可以包～!〉食べきれなかったら、包んでみやげに持ち帰ればいい.

[杂病] zábìng [名] 中医 風邪・暑気あたりなど外からの刺激に起因する病気以外の内科の病気をいう. ＝'杂症'

[杂波] zábō [名] (音波の)雑音. [～输出] 電 騒音出力.

[杂布] zábù [名] 方 利子が法外に高い高利貸しの一種; 四川. 〈你还要带着阿居, 一家一家地把我放的～全部收回来!〉それにおまえは阿居を連れて一軒一軒回り、おれが貸した高利貸しの金をみんな集めてこい.

[杂不剌] zábulà [形] でたらめである. 整っていない.

[杂草] zácǎo [名] 雑草. 〈长满了～〉雑草でいっぱいだ. [～地] 土 雑草地.

[杂厕] zácè [動] 書 混じり合う. 〈其间服玩之器、衣服, 皆用众宝～而成〉その中の道具や着物の類は、すべてたくさんの宝玉を混ぜて作られたものである; (《太眞外・上》). 〈狱狱异城, 不相～〉それぞれの獄ごとに城が別になっていて、分散している; (《冥祥記》). 〈分别部居, 不相～〉類・門を分けて、混じり合わないようにする; (《說文解字敍》).

[杂差] záchāi [名] 方 ① 小使; 広. ② 私服刑事; 広.

[杂柴] zácháI [名] 方 (マツの木以外の)雑木のまき; 広.

[杂搀] záchān [動] 混ぜ合わす. ＝'搀杂'

[杂趁] záchèn [名] 方 (固定的な職業でなく)種々雑多な仕事. 〈专一靠些～养口〉もっぱら雑事をして生活する; (《水滸・24》).

[杂吃] záchī [動] 雑食する. 混ぜ合わせて食べる.

[杂出] záchū [名] 白 世話物の出しもの. 〈将下本换了～罢!〉次の出しものを世話物の芝居にかえよう; (《照世盃・1》).

[杂处] záchǔ [動] 入り交じって住む. 雑居する. 〈于是武子令此兵与群小～, 使母微察之〉そこで武子はこの兵を普通の庶民の中に交じらせ、母にこっそり観察してもらった; (《郭子》). [五方～] [成] 四方の人が入り交じって住む.

[杂醇油] záchúnyóu [名] 化 フーゼル油.

[杂凑] zácòu [動] ① 寄せ集めをする. [～成章] のりとはさみで文章を作る. ② (異なった人や事物を強いて)寄せ集める. かき集めて数をそろえる.

[杂错] zácuò ＝'杂厝' [動] 書 交じる.

[杂当] zádāng [名] 白 元・明時代の雑劇で、端役の俳優をいった.

[杂豆] zádòu [名] ① 植 オーテナシ. ② 雑豆. [～米] かゆを作る豆を混ぜた米. [～面] 混合豆粉; 食用.

[杂多酸] záduōsuān [名] 化 ヘテロポリ酸.

[杂儿古董] zá ér gǔ dǒng ＝'杂二古董', '杂而古董' [成] 方 入り乱れている. 乱雑であるさま. ＝'杂拉骨董儿'; 四川. 〈啥子～的, 狗儿麻沙的, 全部不听〉ごちゃごちゃしたことなど、いっさい聞きたくない.

[杂肥] záféi [名] 農 主要肥料以外の肥料; 例えば都会のごみなど. 雑肥料.

[杂费] záfèi [名] ① 雑費. 〈节约开支, 减少～〉支出を節約し、雑費を減らす. [～开支] 雑費支出. ② 学校が学生から徴収する諸経費. ③ 簿 諸雑費.

[杂酚] záfēn [名] 薬 クレオソート. [～油] 同上. [一乳剂] 薬 クレオソート乳剤.

[杂感] zágǎn [名] ① こまごまとした感想. 雑感. ② 雑感; 文体の名. [鲁迅～集] 魯迅雑感集.

[杂格咙咚] zágé lóngdōng [熟] 方 ものが入り交じっているさま. ごちゃごちゃになっているさま; 因.

[杂格乱拌] zágéluàn bàn [熟] 方 ① 言葉がもたもたしている. くどくど話すさま; 因. 〈伊～, 勿晓得伊讲眼啥〉彼はくどくど言って、何を言っているのかわからない. ② ものが入り交じって、ごちゃごちゃしているさま; 因. 〈伊～的东西买仔木佬佬〉彼はごちゃごちゃしたものをたくさん買った.

〔杂工〕 zágōng〔名〕① 雑役. ② 雑用をする労働者. 雑役夫.

〔杂瓜〕 záguā〔名〕ウリ類の総称.

〔杂果酒〕 záguǒjiǔ〔名〕青ウメ・ザクロ・ヤマモモ・バラの実・陳皮など別々に浸漬したものを混合した酒.

〔杂行〕 záháng〔名〕(旧) 雑務. 〈外有清钱五百串, 是赐厨役、优伶、百戏, ～人丁的〉ほかに良貨で5百'贯'あって、これは、料理人・役者・雑技芸・雑役の係に賜った; (《紅樓夢・17》).

〔杂合菜〕 záhecài〔名〕① 盛り合わせ料理. ② = '杂和菜'

〔杂合面儿〕 záhemiànr〔名〕アワ・トウモロコシ・ダイコンなどの混合粉; 貧乏人の常食.

〔杂合体〕 záhétǐ〔名〕(林) 異型接合体.

〔杂花〕 záhuā〔名〕さまざまな花. [～生树]〔成〕いろいろな花が咲き、草木が生い茂る; 春の大自然の生気に満ちた風景の形容; (丘遲《與陳伯之書》). 例 〈十一年过去了, 又是那～草长莺飞的时节〉11年がたった、またいろいろな花が咲き、草木が生い茂り、ウグイスの鳴く時である.

〔杂花凑(儿)〕 záhuācòu(r)〔名〕(方) 臨時に集まったいろいろな人. やっとかき集めたいろいろな人や物. = '杂八凑儿'; (東北). 〈我们这个～, 只是到一块堆乐合乐合〉我々のこの寄り集まった連中は、ただ一緒に集まって楽しもうというだけのことだ.

〔杂花面儿〕 záhuamiàn(r) = '杂合面儿'

〔杂花苜蓿〕 záhuā mùxu〔連〕(植) コメツブウマゴヤシ. = '天蓝苜蓿'

〔杂花子〕 záhuāzi〔名〕(方) 複数の品種を混ぜて売っているコメ; (北京).

〔杂环〕 záhuán〔名〕(化) 複環. [～化合物]異素環式化合物. 複素環式化合物. 異項環式化合物. 異種環式化合物. [～聚合物]複素環式重合体.

〔杂会〕 záhuì〔動〕混ぜ合わせる. 寄せ集める. ごっちゃにする. 〔名〕 = '杂烩'

〔杂会汤〕 záhuìtāng〔名〕(旧) 食べ残しの料理を集めて作る野菜スープ. 〈依我的主意, 不如叫三姨儿也合大哥成了好事, 彼此两无碍, 索性大家吃个～〉私の思うには三姨児も大哥と一緒にしてしまうのよ、お互い邪魔になるものがなくなるし、いっそのことみんなでごった煮のスープを食べるというわけさ; (《紅樓夢・65》).

〔杂烩〕 záhuì〔名〕① (残りの料理の)ごった煮. [～菜]同上. [荤～]魚または肉類が入っているごった煮. [素～]野菜類のみのごった煮. ② 寄せ集めたもののたとえ. 寄せ集め; 多く(貶). 〈各种思想大～〉各種思想の寄せ集め.

〔杂活(儿)〕 záhuó(r)〔名〕雑用. こまごました仕事. 雑事.

〔杂货〕 záhuò〔名〕① (日用の各種)雑貨. 〈贩枣子胡桃～回家来卖, 一年有半年不在家〉ナツメ・クルミ・雑貨を仕入れてから家に戻って売るのですが、1年のうち半年は家におりません; (《警世・33》). 〈…, 收买了～赶节, …〉節句(の売り出し)を目あてに雑貨を仕入れまして、…; (《清平・刎頸》). [～店][～铺]雑貨店. 小間物屋. [～烂儿] (方) がらくた; (北京). 例 〈收～〉廃品を回収する. [～铺] 1)雑貨屋. 雑貨店. 2)(方) 副食品店; (広). [～摊]雑貨の屋台店. ② (貿) 一般貨物. 一般積取貨物. = '一般客货'

〔杂和菜〕 záhuocài〔名〕料理の残りを集めて作ったおかず. = '杂合菜②'

〔杂和面儿〕 záhuomiànr = '杂合面儿'

〔杂记〕 zájì〔名〕① 雑記; 文体の一種. 風景・瑣事・感想などを記す. ② こまごまとしたことのノート. [～本子][～簿]雑記帳. [学习～]学習ノート.

〔杂技〕 zájì〔名〕曲芸. 曲技. 雑技. アクロバット. いろいろな道具を用いた武術. 〈～表演〉曲芸の公演. [～式跳水]コミック・ダイビング. [～团]サーカス団. 曲芸団. 曲馬団. 雑技団. [～晚会]曲芸の夕べ. [～演员]曲芸をする人. 曲芸の演技をする人. [～艺术]曲芸芸術.

〔杂家〕 zájiā〔名〕雑学の大家.

〔杂件(儿)〕 zájiàn(r)〔名〕いろいろなこまごました物. 〈日用小～〉こまごました日用品.

〔杂交〕 zájiāo (動) (植)〔名〕交配. かけあわせ. 交雑. 雑交. 異種交配. 家畜などの雑交. [～高粱]交配したコーリャン. [～科学]育種学. [～水稻]交雑水稲. [～物种]雑種. [～玉米]雑種トウモロコシ. [～育种]交雑育種. [～种]雑種. 〔動〕雑交する. 交配する.

〔杂节〕 zájié〔名〕(気) 雑節; 24の節気.

〔杂晶铸铁〕 zájīng zhùtiě〔連〕斑銑鉄.

〔杂酒〕 zájiǔ〔名〕(方) 山間地帯産の酒; (四川). [～罐]同上のかめ. 例. 〈抱过～, 埋头猛喝〉地酒をかかえこみ、ひたすらがぶがぶと飲んだ.

〔杂居〕 zájū〔動〕二つ以上の民族、あるいは異なる地方の人が一つの地区に居住する. 二つ以上の民族が同じ地域に住む. 雑居する. 〈乌鲁木齐是维吾尔族、哈萨克族和汉族等～的城市〉ウルムチはウイグル族・ハサク族・漢族が共に住んでいる所です.

〔杂剧〕 zájù〔名〕雑劇; 元代北方の戯曲.

〔杂聚物〕 zájùwù〔名〕(化) ヘテロポリマー.

〔杂捐〕 zájuān〔名〕(旧) 雑税.

〔杂脚〕 zájué = '杂角'〔名〕端役.

〔杂矿石〕 zákuàngshí〔名〕(鉱) マトリックス.

〔杂拉骨董儿〕 zálāgǔdǒngr(又) zálagūdōngr = '杂拉咕咚儿', '杂了古董'〔名〕(方) ① 物がいろいろ多いこと. よろずや式. いろいろなことを知っていること. あれこれ雑多であること; (北京), (東北). 〈他肚子净是～的掌故儿〉彼の腹の中は全部いろいろな典故ばかりである. 〈在早买了不少～的书, 一直搁着〉以前たくさんいろいろな書物を買ったが、ずっと置いたままである. ② いろいろなことを知っている人; (北京).

〔杂痨〕 záláo〔名〕① 老人の不治の病. ② 疲労から生じた肺病.

〔杂类〕 zálèi〔名〕① 雑多なもの. ② くだらぬやつ. ③ 正業についていない人. ごろごろしている人.

〔杂粮〕 záliáng〔名〕(農) 雑穀; コメ・ムギ以外の食糧; 多くの場合サツマイモを含む. トウモロコシ・コーリャン・豆類など. 〈我们收了八千来斤谷子, 还有一点别的～〉我々は8千'斤'ぐらいのアワとそれから少しのほかの雑穀も収穫があった.

〔杂料〕 záliào〔名〕雑多な材料.

〔杂流〕 záliú〔名〕① (旧) 主流に入らない雑職の官. ② 傍系の者; 官界での.

〔杂卤石〕 zálǔshí〔名〕(鉱) 雑鹵石.

〔杂录〕 zálù〔名〕① 雑記; (随～). ② 雑記したもの. 〔動〕雑記する. 〈～了一万多个异体字〉1万余りの異体字をあれこれと書き取った.

〔杂乱〕 záluàn〔形〕① 乱れている. 乱雑である. ごちゃごちゃした. ごたごたしている. 混雑している. 混雑しているようす. (畳) 〈～的街道〉ごちゃごちゃした町. 〈整理～的房间〉雑然とした部屋を片付ける. 〈家中非常～〉家の中はたいへん取り散らかしている. 〈溪床上～地铺着一些落叶和石子〉川床には落ち葉や石ころが散乱している. 〈院子很小, 却很～, 杨亮只好大声喊老赵〉中庭はとても狭く、とても乱雑だったので、楊亮はやむなく大声で趙さんを呼んだ. ② まちまちでそろっていない. [～无章]〔成〕雑然としてしめくくりがついていない. 支離滅裂である. めちゃくちゃに乱れている. 混乱して筋道が立たない. ↔ '有条有理'; (韓愈《昌黎先生集・送孟東野序》). 例 〈桌子上～〉机の上が乱雑になっている. 例 〈写得～, 连自己也莫名其妙了〉書き方がでたらめで、自分でさえわけがわからなくなった. 例 〈他的发言漫无目的～〉彼の発言は目的がはっきりせず条理が立っていない. 例 〈我凭着记忆, ～地说了一气〉記憶にたよってとりとめもなく一気にしゃべった. [～回波] (電) クラッター. [～散射] (通) 無方向性散乱. [～噪音] (電) ランダム・ノイズ. ③ 騒々しい. 〈人声～〉人の声が騒々しい.

〔杂唛〕 zámài〔名〕(方) 無銘品. 非ブランドもの; (広).

〔杂毛〕 zámáo〔名〕① まじり毛. [～纱]混合紡毛糸. ② (罵) 悪人.

〔杂面〕 zámiàn〔名〕混合豆粉. リョクズ・アズキなどの粉、また同上の粉で作った麺; 麺を煮るとき油を多く加え口あたりをよくする. 〈讨了些泼剩饭和～〉捨てるような残飯と雑穀の粉でつくった麺を少しばかりもらう; (《元曲・蝴蝶夢・3》). [～汤]雑穀や豆・サツマイモを入れたスープ. [～条儿]混合豆粉で作った麺.

〔杂蘑〕 zámó〔名〕(植) ① キアシクロタケ; '黄多孔菌'の薬物名称. ② ヒラタケ; '侧耳'の薬物名称. ③ シバフタケ; '仙环小皮伞'の薬物名称.

〔杂木〕 zámù〔名〕(林) 雑木. [～行 (háng)]杉材以外の木材を扱う店. [～林]雑木林.

〔杂念〕 zániàn〔名〕雑念. とめどもない考え. 不純な考え. 〈排除～〉雑念を払う. 〈抛开～〉雑念を捨て去る. 〈抛弃～〉雑念を去る. 〈克服私心～〉私心雑念を克服する. 〈于是他屏绝了一切的～, …〉そこで彼はすべての雑念を絶って、…. 〈他们的心已经没有存留任何～的余地了〉彼らの心の中ではもはやいかなる雑念も、もつ余裕がない.

〔杂牌(儿・子)〕 zápái(r・zi)〔名〕① いろいろな印. [～队伍]正規でない軍隊. [～军]不正規の軍隊. 雑軍. ② (切り札でない)普通の札. ③ 有名でない商標. [～货] 1)無名メーカーの品物. ブランドものでない商品. 2)取るに足りないやつ. どこかの馬の骨.

〔杂派〕 zápài〔名〕① 雑多な派. いろいろな派. 諸派. ② (旧) 雑税.

〔杂配〕 zápèi〔名〕雑交; 異なった種のかけあわせ. 〔動〕雑交する.

〔杂配子〕 zápèizi〔名〕(方) 一対になっていないこと. 一つ一つが別になっていること; (東北). 〈鞋是～〉靴が片一方しかない.

〔杂频变换器〕 zápín biànhuànqì〔連〕(交) アップ・コンバーター.

〔杂品〕 zápǐn〔名〕雑品. 雑貨. 日用品. 小間物. [～仓库]雑品倉庫. [～店]小間物屋.

〔杂评〕 zápíng〔名〕雑評.

〔杂七拉八〕 zá qī lā bā〔成〕(方) こまごましているものが入り交じっている.

〔杂七杂八〕 zá qī zá bā = '杂七码八'〔成〕① ふぞろいでごたごたしているさま. 雑然と混じり合っているさま. 雑多なものが混じり合っているさま. 〈旅店里什么人都有, ～应有尽有〉旅館にはどんな人でもみな雑然と混じり合い、あらゆる人がいる. ② あれやこれやのものがある.

〔杂其声而道之〕 zá qí shēng ér dào zhī〔熟〕(書) 大勢で一緒に歌う. 〈～, 四座皆泣〉大勢で一斉に歌ったところ、座中の人はみな涙を流した; (《秦夢》).

〔杂然〕 zárán〔形〕(書) 雑然としている.

〔杂人〕zárén〔名〕㊀雑多な人. いろいろな人. 無用な人. 〈家中并无一个～〉家には一人の使用人もおりません;(«醒世·16»). 〈夫人见旁无～, 心下欢喜〉夫人は辺りに無用な人がいないのを見ると、喜び安心した;(«古今·4»).

〔杂糅〕záróu〔動〕異なったものが混じり合っている. 混在している. けじめがついていない. 〔古今～〕〔成〕古いもの現代のものが雑然と混じり合っている.

〔杂散〕zásàn〔名〕〔電〕〔物〕ストレー. 〔～磁场〕迷走磁場. 〔～电感〕迷走インダクタンス. 〔～电容〕迷容量. 〔～电子〕迷走電子. 〔～放射〕迷走放出. 〔～辐射〕散乱放射線. 〔～损耗〕漂遊損耗.

〔杂色〕zásè〔名〕①いろいろな色. ②混じった色. まだらな色. 雑色. 〔～鲍〕〔貝〕暖海性のアワビ;広東の海に産する;食用. 〔～革裥菌〕〔植〕マダラカイガラタケ. 〔～蛤子〕〔～蛤仔〕〔貝〕ヒメアサリ. カガミガイ. 〔～搪瓷〕〔機〕斑点琺瑯器. 〔～云芝〕〔植〕カワラタケ. 〔～噪鹛〕〔鳥〕マミジロガビチョウ. 〔～竹荪〕〔植〕キヌガサタケの類;'黄裙竹荪'の別名. ③(役者の)端役. 〔形〕いろいろな種類(の);〔不定〕. 〈二军～军队过多, 无力团结, 一军力图自强, 日有振作〉二軍は雑多な軍隊がたいへん多く、団結力もない. 一軍はつとめて強さを図り、日増しに精神を奮い起こしている. 〔～部队〕雑軍部隊.

〔杂砂岩〕záshāyán〔名〕〔鉱〕硬砂岩.

〔杂糁〕záshēn〔名〕おかゆ.

〔杂声〕záshēng〔名〕騒音.

〔杂食〕záshí〔名〕雑食. 〔～兽〕雑食動物;ブタ·イヌなど. 〔～性〕雑食性. 〔一动物〕雑食動物;クマなど.

〔杂史〕záshǐ〔名〕①ある事の始末を記述したもの. ②ある時期の見聞の個人的記録.

〔杂使〕záshǐ〔名〕㊀雑役. 〈一时～的老婆子煎了二和药来, …〉しばらくして雑役のばあやが二番煎じの薬を煎じて来て、…;(«紅樓夢·20»).

〔杂事〕záshì〔名〕雑事. さまざまなこと. あれこれのこと. 〈忙于～〉雑事で忙しい. 〈～缠身〉雑事で自由になれない. 雑務に追われる.

〔杂书〕záshū〔名〕㊀小説·戯曲といった、まっとうでないと見られていた書物. 〈最怕见了些～, 移了性情, 就不可救了〉いちばんいけないのはああした俗書を読むことで、心根が変わってしまうと、もう救いようがありません;(«紅樓夢·42»).

〔杂树〕záshù〔名〕雑木.

〔杂耍(ㄦ)〕záshuǎ(r)㊀〔名〕曲芸·雑技などを指した. バラエティ·ショー. さまざまな芸能;主として手や頭部を使う芸を指す. 〈关帝庙前的那空场上, 照例来了摊贩和变把戏的～〉関帝廟前のその広場には、例によって露天商人と手品の曲芸人がやってきた. 〔動〕歌·手品·声色などを演じる. 〔～场子〕〔～馆〕寄席.

〔杂税〕záshuì〔名〕雑税. 〔苛捐～〕〔成〕過酷な雑税. 税が重く雑多であること.

〔杂说〕záshuō〔名〕①雑説. いろいろな説. 〈～不一〉いろいろな説があって一致しない. ②雑文.

〔杂嗽〕zásòu〔動〕㊀よけいなつまらないことを言う. 皮肉を言う. 〈妳妳休～他!〉お母さん, 彼に皮肉を言わないで;(明·朱有燉«曲江池·2»雑劇).

〔杂碎〕zásui〔名〕①㊁よく煮て細かく切り、食べ物とするウシ·ヒツジなどの内臓. ウシやヒツジの内臓を煮てこま切れにした食べ物. チャプスイ. 〈卖牛羊～的小铺〉ウシ·ヒツジの臓物を売っている小さな店. 〈带了个折叠锅ㄦ, 进来煮～吃, …〉折りたたみ式のなべを持っている、ここでチャプスイを作って食べようと思うんだ、…;(«西遊·75»). 〔牛～〕ウシのもつ. 〔羊～〕ヒツジのもつ. 〔～骨头〕1)ウシ·ウマ·ヒツジなどの骨を混ぜたもの. 2)ばらばらになった骨. 3)㊁馬の骨. くだらぬやつ. ②煩わしいこまごましたこと. ③㊁ろくでなし. くだらぬやつ. 馬の骨. ④さまざまな半端のもの. ⑤㊁(よくない)心根;〔北京〕. 〈一肚子坏～〉腹黒い. 〈安着什么～!〉どういう魂胆か. 〔形〕煩雑である. 煩瑣である.

〔杂沓〕zátà =㊁'杂遝'/'杂乱'〈两军人马一～〉両軍の人馬は入り乱れている. 〈门外传来～的脚步声〉門の外からどやどやという足音が聞こえてきた. 〈行人～的十字街头〉歩行者で混雑する十字路. 〈无论怎样的搜索, 所能记忆的却只是过磅时的麻烦, 车站上的～, 车厢中的污秽〉どう記憶をたぐってみても、思い出せるのは、目方を測った時のめんどうくささと駅の雑踏、客車のきたなさばかりである. 〈况且旅馆之中, 众人～, 女子来来去去, …〉まして旅館の中は混雑しており、女が行ったり来たりして、…;(«二拍·29»).

〔杂谈〕zátán〔名〕㊁雑談.

〔杂文〕záwén〔名〕雑文. エッセイ;現代散文の一種で、特定の形式にこだわらないもの. 〈除了我的«爱情的三部曲»外, 你也许还读过我的散文或～, …〉私の«愛情の三部の曲»以外に、あなたはまた私の散文や雑文を読まれたことがあるかも知れないが、….

〔杂屋〕záwū〔名〕㊁雑物を置いておく部屋. 雑多なものをしまっておく小屋;㊀, 又㊁. 〈将梅氏母子, 搬到后园三间～内棲身〉梅氏母子を奥の3間の小屋に住まわせた;(«古今·10»).

〔杂务〕záwù〔名〕雑務. 〈料理～〉雑務を片づける. 〈会明则在火夫的职位上按照规矩做着粗重肮脏的～〉会明の方は飯炊きという職務上、決まりどおりに骨のおれるきたない雑務をしていた. 〔～兵〕部隊の中で、雑務を担当する兵士. 雑務兵. 〔～工〕雑役労働者. 〔～舰〕㊁特務艦. ='勤务舰'〔～门〕雑務を担当する人. 庶務係. 〔～人员〕雑務員.

〔杂物〕záwù〔名〕雑物. こまごまとしたいろいろな物. 〈现在, 她那无人继承的草屋, 一间是用作堆放～的仓库〉いま、彼女のその継ぐ人のいないわらぶきの家の一間は、こまごまとした、いろいろな品物を置く倉庫として使われていた.

〔杂袭〕záxí〔動〕㊁混じり合って雲集する. 〈天下之士, 云合雾集, 鱼鳞～〉天下の士が雲や霧のごとく集まり、魚鱗のごとく重なりあう;(«漢書·蒯通傳»).

〔杂系参数〕záxì cānshù〔名〕〔機〕ハイブリッド·パラメータ.

〔杂项〕záxiàng〔名〕雑費. 雑収入雑支出. 〔～开支〕雑支出. 〔～帐目〕〔簿〕諸口勘定. ☞次項

〔杂项〕záxiang〔形〕(構成人員·要素が)雑多である, 入り交じっている. 〈人太～了〉構成分子がまったく複雑だ. 〈这个院子里住的人很～〉この長屋に住んでいる人は雑多です. ☞前項

〔杂姓〕záxìng〔名〕さまざまな姓;村落などでは、同姓のものが一つの集団を作っている場合が多いので、その周辺にさまざまな姓の住人がいる場合、同姓のものと区別して異姓の人々を指す. 〈赶走了租住自己破宅里的～〉自分のぼろ屋敷に借家住まいをしている多くの異姓の人を追い出した;(«魯·吶·白»).

〔杂星〕záxing〔形〕①こまごましている. ②ふぞろいである.

〔杂学〕záxué〔名〕雑学;四書五経以外の学問. 〔～旁收〕〔成〕四書五経を勉強せずに、詩詞曲賦·小説戯曲の類を読むのを好む. 例〈亏你每日家～的, …〉あなたは毎日雑学をつめこんでおいでのくせに、…;(«紅樓夢·8»).

〔杂样(ㄦ)〕záyàng(r)〔名〕いろいろなもの. 雑多なもの.

〔杂业〕záyè〔名〕㊁①下級の官職. ②いろいろな職業.

〔杂役〕záyì〔名〕①雑役夫. 小使. ②雑役. 〈充任～〉雑役につく.

〔杂音〕záyīn〔名〕雑音. ノイズ. 〈～很大〉雑音がひどい. 〔～电平〕〔機〕騒音のレベル. 〔～度〕㊁雑音指数.

〔杂咏〕záyǒng〔名〕雑詠. 雑吟;いろいろな事物を詠んだ詩歌.

〔杂用〕záyòng〔名〕㊁雑費. 〔形〕雑役(の). 雑用(の);〔不定〕. 〔～船〕1)雑役船. 雑貨船. 2)㊁雑船. 〔～辅助船〕㊁雑役船. 〔～磨床〕〔機〕雑用グラインダー. ='粗磨床'〔～水泥〕〔機〕雑用セメント. ='火山灰波特兰水泥'

〔杂鱼〕záyú〔名〕雑魚.

〔杂院ㄦ〕záyuànr〔名〕いく世帯も住んでいる'院子'(☞'院①'). 大勢の人が住んでいる長屋. ='大杂院ㄦ'〈龙须沟的一个典型小～〉竜鬚溝の典型的な小さい雑居長屋. 〈在～中, 天赐明白了许多事ㄦ〉長屋の中で、天賜はたくさんのことを知った.

〔杂症〕zázhèng ='杂病'

〔杂支〕zázhī〔名〕雑支出.

〔杂志〕zázhì〔名〕①雑誌. マガジン. 〈报纸不同于～和丛刊〉新聞は、雑誌や双書とは違った物である. 〈少年弟子中有从图画～上知道飞将军的〉少年たちの中には絵入りの雑誌から飛将軍を知っているものがいる. 〔～记者〕雑誌記者. 〔～架〕雑誌棚. 〔～社〕雑誌社. ②雑記;おもに書名用. 〔读书～〕読書雑記.

〔杂质〕zázhì〔名〕①不純物. 〔～半导体〕㊁欠陥半導体. ②㊁不純物. 異物. 〔～原子〕不純物原子.

〔杂种〕zázhǒng〔名〕①㊁㊁雑種. 〔～车轴草〕タチオランダゲンゲ. 〔～第一代〕雑種第一代. 〔～茑萝〕ハゴロモルコウ. 〔～群〕雑種群. 〔～优势〕雑種強勢. 〔～指标〕雑種指数. ②㊁(どこの)馬の骨. ろくでなし. 〔小～〕このろくでなし.

〔杂著〕zázhù〔名〕小文章を集めたもの. いろいろな文を書き集めたもの.

〔杂抓ㄦ〕zázhuār〔名〕㊁サツマイモの薄切りを油で揚げ、ハスの薄切り·香菜とまぜた駄菓子;〔北京〕.

〔杂字〕zázì〔名〕常用字を多く韻をふませ、または誦読に便利なよう集めたもの;識字教育用. 〔～本ㄦ〕同上の小冊子. 〔农村～〕農村での日常生活に必要な文字を同上の方法で集めたもの.

〔杂嘴子〕zázuǐzi〔名〕㊁口うるさい人. おしゃべり. ='碎嘴子';㊀〈伊牧师明知道自己有点～〉伊牧師は自分が少しおしゃべりなのをはっきり知っている.

〔咱㊂〕 zá ='咱㊀'〈～家〉(-jiā)それがし. てまえ. 私. おれ;尊大の語気を含む. 多く㊁. //㊀zán, ㊁zan

〔砸〕 zá ①〔動〕(重い物を物に)ぶつける. (重い物が落ちてきて)ぶつかる, たたく. 〈～钉子〉くぎを打つ. 〈～地基〉(建物の)基礎を固める. 地固めをする. 〈搬石头不小心, ～了脚了〉石を運んでいてつい不注意で、足の上に落としてけがをした. 〈这核桃要使劲～, 才～得开〉このクルミは力いっぱいたたかなければ割れない. ②〔動〕(落とした、落ちてきたもので)壊す. 壊れる. たたき壊す. 〈下雹子～了庄稼〉雹が降って作物をだめにした. 〈碗～了〉わんが(ぶつかって)壊れた. ㊀㊁(物事が)ぶちこわしになる, 失敗する. おじゃんになる;〔北京〕, 〔東北〕. 〈这件事搞～了〉この仕事はやりそこなった. 〈戏演～了〉芝居がぶちこわしになった. 〈事怕要～〉失敗するのを恐れる. 〈他们的试验～了〉彼らの実験は失敗した. 〈那出戏差点ㄦ

Z

没唱～〉あの芝居はもう少しで失敗するところだった. ③〔動〕(方)相談して決める;〔北京〕. 〈先找他～准了日子再说〉彼に会って日を話しあって定めてからにする. ④〔動〕(方)売れ残る;〔北京〕. 〈一批货～的手里了〉商品が一口手もとに売れ残った. ⑤〔動〕(方)ミシンで縫製する;〔北京〕. 〈把这条裤子～上〉このズボンを縫製する.

[砸巴] zába〔動〕①たたき壊す. たたきつける. ②(方)げんこつで打つ;〔東北〕. 〈他们有时也抓出个泥块似的孩子～两拳〉彼らはときには泥んこの子どもをつまみ出して二つほどげんこつをくらわせる. 〈我非往死～他一顿不可!〉どうしても奴をたたきのめしてやらなきゃ気がすまぬ.

[砸扁(了)] zábiǎn(le)〔動〕①たたいて平らにする. ②(強く押されたり、落ちたものに当たったりして)ぺしゃんこになる. ぺしゃんこにする.

[砸词儿] zácír〔名〕しょぼくれた話. しょげた言葉.

[砸瓷儿] zácír〔動〕(方)失敗する;〔北京〕. 〈砸不了瓷儿〉失敗することはない. 〈大胆试验, 别怕～〉大胆に試みて、失敗を恐れるな.

[砸地基] zá dìjī〔熟〕仕事や事柄の基礎づくりをすること. 〈这老头子给她～呢〉この老人は彼女に基礎づくりをしてやった.〔連〕☞〔子解〕①.

[砸兑] záduì ＝'砸对'〔動〕①(方)ぎりぎりのところを聞き出す;〔北京〕. ②(方)話をつける. 話をまとめる. 相談して決める;〔北京〕. 〈你们先～～, 定下价儿来再说〉きみたちがまず話し合って値段を決めてからにする. ③はっきりさせる. 〈你到底来不来, 要～准了〉いったい来るのか来ないのか、はっきりさせなさい.

[砸耳朵] zá ěrduo〔熟〕耳障りである. 耳にして不快である. ＝'扎耳朵'

[砸饭碗(儿)] zá fànwǎn(r)〔熟〕飯わんをたたき壊す. (喩)(方)人の生活の道を絶つ. 飯の食いあげになる;職を失うこと;〔北〕. 〈那时候, 他得罪了经理, 因此砸了饭碗〉あのころ彼は支配人の機嫌を損ね、職を失ってしまった. 〈愣小子又～啦, 在家呆着呢!〉こいつはまた失業してしまい、家でぶらぶらしている. 〈你这样闹下去, 只能砸自己的饭碗〉きみがこんなに騒ぎ続けたら、せいぜい自分の飯のたねを失うだけだ.

[砸缝子] zá fèngzi〔連〕(方)継ぎ目を修理する;〔北京〕. 〈给砖墙～〉れんがの壁の継ぎ目を修理する.

[砸锅] zá, guō〔動〕①(方)生活の道を失う. 飯が食べられなくなる. ②(方)事がこわれる. だいなしになる. 失敗する. まずいことをする. へまをする;〔北京〕,〔東北〕. 〈这下可真～了!〉これでだいなしだ. 〈你可别给我～!〉あんた、へまされちゃ困るよ. 〈东西老是靠不住, 所以那家买卖～了〉品物がいつも確かでなく、それであの店はつぶれた. 〈是呀, 我总算有了进步, 没把食堂砸了锅〉そうです、私はうまく行っているほうです、食堂をだいなしにしなかったのですから. 〈这回没准备好, 上台怕～〉今回はちゃんと準備してないから舞台で失敗するのではないかしら. 〈把着手儿教, 到时候还弄砸了锅〉手をとって教えても、いざとなってやり損なってしまうんだ. 〈我们的试验～了, 一切还得重新做〉我々の実験はおしゃかになってしまったので、すべてまた新たにやらなければならない. 〈可是头一见面就砸了锅, 是不容易再锔起来呀!〉けれど会ったなりだいなしにされたのでは、再びつなぎ合わせるのは容易ではない. [～槌儿]事をこわす人. ぶちこわしや. ③怒る.

[砸锅暴骨] zá guō bào gǔ〔成〕①舞台裏を見せてしまう. 内情をさらけだす. 手の内を見せる. ②事をだいなしにする.

[砸锅卖铁] zá guō mài tiě〔成〕(方)なべを壊して鉄として売る. (喩)あらゆる手を尽くしてお金を工面する;〔北〕,〔東北〕. 〈你姥姥～还给俺买了一个躺柜〉あなたのおばあさんは、ありったけの物をはたいて、私のためにたんすを買った.

[砸夯] zá, hāng〔動〕地突きする.

[砸坏(了)] zá, huài(le)〔動〕たたき壊す. ぶつけ壊す.

[砸毁] záhuǐ〔動〕たたき壊す. 〈～商店, 关闭工厂〉商店をたたき壊し、工場を閉鎖する.

[砸击法] zájīfǎ〔名〕(考)砸撃製法.

[砸姜磨蒜] zá jiāng mó suàn〔成〕無情辛辣的な言葉を吐くこと.

[砸开] zá, kāi〔動〕たたき壊して開ける. たたき割る. 〈把冰～〉氷をたたき割る. 〈～门, 冲进房间〉ドアをたたき壊して部屋に入る. 〈～门, 冲进去〉門をぶち壊して押し込む.

[砸坑儿] zá, kēngr〔動〕(白)打って穴ができる. ぶつけて穴があく. 〈还得掉在地下砸个坑儿的吗?〉おまけに地面にぶつけて穴があくまでしないことには気がすまないのか;とことんまで追求しないことには気がすまないのか;(«兒女·19»).

[砸烂(了)] zálàn(le)〔動〕たたき壊す. 跡形なく壊す. めちゃくちゃに破壊する. こなごなに打ち壊す. 〈～了碑石〉石碑をたたき壊してしまった. (喩)完全に打倒する. 〈旧公检法是资产阶级专政, 必须彻底～〉昔の公安·検察·裁判所はブルジョア独裁であり、断固として打倒しなければならない. [～饭碗]〔熟〕生活の道を奪うこと. 飯の食いあげにする.

[砸门] zá mén〔連〕(ドア·戸·門を)強くたたく, 乱打する. ノックする. 〈外边有人在～〉外でだれか門をたたいている.

[砸明火] zá mínghuǒ〔熟〕(方)おおっぴらに略奪する. 堂々と人の財物を強奪する;〔天津〕. 〈一定是～的〉きっと強盗だ. 〈你们这是借钱吗? 这是～〉金を借りるだって. これじゃまるで強盗じゃないか.

[砸牌子] zá páizi〔熟〕メンツをけがす. 看板をけがす. (工場·会社·製品の)信用を失わせる. 信用·名誉をめちゃめちゃにする. 信用·名声をだいなしにする. 〈一些演员怕～, 愿意唱别人唱出来的歌曲, 而不愿唱新歌曲〉一部の俳優は看板をけがすのを恐れ、他人が歌ったのを歌いたがって、新しい歌を歌いたがらない. 〈真是死心眼, 我们厂又不会因为卖出一把没钥匙的锁就～〉ほんとうに融通が利かない、我々の工場で一個の鍵のついていない錠を売ったからといって、すぐ信用が失墜するはずはない.

[砸破(了)] zápò(le)〔動〕たたいて割る. ぶつけて壊す. 〈～了玻璃〉たたいてガラスを割る.

[砸杀] záshā〔動〕(白)決定する. 話を決める. 〈谁知伯爵与何官儿背地里～了, …〉なんと伯爵は何のだんなと陰でこっそり話をつけ、…;(«金瓶梅·33»).

[砸伤(了)] záshāng(le)〔動〕①たたかれて傷を負う. ぶつけて傷を負わす. ②押しつぶされて負傷する.

[砸(了)手] zá(le) shǒu〔熟〕(方)失敗の苦をなめる. しくじる. 失敗する;〔北〕. 〈这回把式没练好, ～啦!〉今回の武術は練習不足で失敗した.

[砸死(了)] zá, sǐ(le)〔動〕①たたき殺す. ②押しつぶされて死ぬ. つぶして殺す.

[砸死了价钱] zásǐle jiàqian〔熟〕(白)商売が成立するぎりぎりの値段まで値切る. 〈薛嫂当下和月娘～〉薛嫂はその場で月娘とぎりぎりの値段を決めた;(«金瓶梅·86»).

[砸蒜] zá, suàn〔動〕ニンニクをつぶして砕く.

[砸碎(了)] zásuì(le)〔動〕打ち砕く. おしつぶす. 〈～了砖头〉れんがのかけらをおしつぶす.

[砸汤] zátāng〔名〕魚のあらのスープ.

[砸铁] zátiě〔形〕(機)銑鉄割り(の);〔不定〕. [～锤]銑割りハンマー. [～机]銑割り機.

[砸硪] zá, wò〔動〕(何本かの縄をつないだ重い物を、何人かで持ち上げて落とし)地つきする.

[砸眼] zá, yǎn〔動〕買い損なう. 買い物で悪いものをつかむ. 目利きを誤る.

[砸眼(儿)] zá yǎn(r)〔連〕(たたくようにして)穴をあける.

[砸园子] zá yuánzi〔熟〕(旧)町の地回りやごろつきなどがいやがらせに芸人の芝居小屋や講釈場を壊すこと.

[砸招牌] zá zhāopái〔熟〕看板にきずをつける. 人の名誉を傷つける. 看板をだいなしにする.

[嚃] zá [嚃喋](zádié)〔形〕群れを成した水鳥や魚が争って食べるさま. (喩)むさぼり取ることのたとえ.

[蕥] zá (植)フサモ;アリノトウグサ科. 〈～草〉(-cǎo)ホザキノフサモ.

[囃] zá (方)＝'怎'

[攤] zá (白)＝'砸'〈落了草怎不把头～烂?〉赤ん坊が生まれたなら、どうして頭をこなごなにしちまわないんだ.

[咋㊁](唕) zǎ〔代〕(方)なぜ. どうして. どのように. ＝'怎'、'怎么';〔四川〕,〔東北〕など. 〈～办?〉どうしようか. 〈你～不去?〉きみはどうして行かないのか. 〈那～能比呢?〉それはどうして比べられるか. // ㊀ zhà, ㊂ zhā, (旧) zé, (古) zuō

[咋的] zǎde〔代〕(方)①どんなこと. どういうこと. どのようであるか. どうしたのか. ＝'怎么的';〔河南〕. 〈你～啦, 动这么大的脾气?〉きみはどうしたんだ、こんなにかんしゃくを起こして. 〈'～? 也够呛吧?'张师傅低声问了一句〉どうだい、結構大変だろう、張さんは小さな声で一言聞いた. ②(又 zǎdì)どの様な. ＝'怎么样';〔東北〕. 〈行! 当年咱爷们儿七百斤上肩都没～〉よし、今年はおれたち7百'斤'請け負ってもどうということはない.

[咋个] zǎge〔代〕(方)①なぜ. どうして. ＝'怎么';〔四川〕. 〈这台机器, ～莫得人照管呢?〉この機械はどうして管理する人がいないのか. ②どのような. どのように. ＝'怎么个';〔四川〕. 〈像这样开通的新姑娘, 就在我们成都, 无论～找是找不到的〉こんなに開けた花嫁なんてぼくらの成都ではどんなに探したって見つからない. ③どうするか. ＝'怎么办';〔四川〕. 〈我偏不给你, 看你把我～!〉おまえにあくまでやらなかったら、私をどうするつもりだ.

[咋个起的] zǎ ge qǐ de〔熟〕(方)どうしたというのだ. ＝'怎么搞的';〔四川〕. 〈这是～呵?〉これはいったいどうしたというんだ.

[咋个向] zǎgexiàng (方)＝'怎样'

[咋来] zǎlai〔代〕(方)なぜ. どうして. ＝'怎么' 〈你～不给你兰妮买一辆车?〉なぜ蘭妮に車を一台買ってやらないのか.

[咋样] zǎyàng〔代〕(方)どのようか. どのように. ＝'怎么样';〔四川〕,〔河南〕. 〈顺娃伤势～?〉順娃のけがの具合はどうだ. 〈～来, ～去, 讲得多好!〉あれやこれやおしゃべりの盛んなこと.

[咋着(儿)] zǎzhāo(r)〔代〕(方)①(否定で用い)どういうこともない. ＝'怎么样';〔東北〕. ②どのようであるか;一般に動作あるいは情況を指す. ＝'怎么样';〔東北〕. 〈我想～就～, 你管不着〉私はしたいようにするから、きみは構わないでくれ.

[咋着] zǎzhe (方) = '怎么着'；河南. 〈人家～咱～呗！〉人さまのやるとおりにするだけだ.
[咋整] zǎzhěng 〔代〕(方) どうするのか；[東北]. 〈遭罪享福也得回去, 整不好媳妇, 要出点事, ～！〉ひどい目に遭おうが、好いことがあろうが、いずれにせよ帰らなければならないんだ、女房をうまくおさえることができず、なにか問題を起こされたらどうするんだ.

ZAI ㄗㄞ

[灾]（災） zāi ①〔名〕災害. 自然災害. 〈旱～〉干害. 〈水～〉水害. 〈虫～〉虫害. ②〔名〕災い. 不幸. 災厄. 〈招～惹祸〉みずから災いを招く. 〈没病没～〉無病息災である.
[灾胞] zāibāo 〔名〕(方)(同胞の)被災者.
[灾变] zāibiàn 〔名〕① ● 異変. 突然の災難. ② (数) カタストロフィ.
[灾病] zāibìng 〔名〕災害と病気. 〈遭逢上什么～啦？〉どんな災害や病気に遭われましたか. 〈禳救～〉病難をおはらいする；(《水滸・2》). [～不染]災害をうけたり、病気になることがない. [～疾苦]〔成〕災害・病気・苦しみ. 例〈领导对于部下的～关怀备至〉指導者は部下の病気や苦しみにたいへん注意を払っている.
[灾厄] zāi'è 〔名〕● 災厄. 災難. 災害. 〈九月九日, 汝南当有大～〉9月9日に汝南できっと大きな災害があるだろう；(《續齊諧記》).
[灾分儿] zāifenr = '灾份儿'／'灾候儿'
[灾害] zāihài 〔名〕(天候・自然・戦争などによる)災害. 〈地震的～很严重〉地震の被害がひどい. 〈在严重的自然～面前, 他们不弯腰〉きびしい自然災害を前にして、彼らは屈しない. [～保险] (経) 災害保険.
[灾横] zāihèng 〔名〕● 意外な災難.
[灾候儿] zāihòur 〔名〕① 運命上避けられぬ災い. ② (方) 小さな災難. ちょっとした病気. けが；[北京]. 〈蝎子蜇、狗咬, 都是个～〉サソリに刺されたり、イヌにかまれたりするのは、みなたいしたことがない災難だ.
[灾患] zāihuàn = '灾害'
[灾荒] zāihuāng 〔名〕(水害・干害などの)災害. (天災による)不作. 自然災害. 飢饉. 〈闹～〉災害が起きる. 凶作になる. 〈～严重〉災害による被害が深刻である.
[灾蝗] zāihuáng 〔名〕イナゴによる災害.
[灾晦] zāihuì ● 〔形〕運悪く多難である. 〔名〕災難. 不運. = '灾厄' 〈也不是得受这般～〉こんな災難に遭わなければならないということでもない；(《京本・15》).
[灾祸] zāihuò 〔名〕(自然の、あるいは人為的な)災害, 災い, 災禍. 〈免受～〉災害を免れる. 〈这样一来, 恐怖的空气更浓了, 好像真有什么惊天动地的大～就要到来一般〉こうなると恐怖がいっそうつのり、あたかも天地を揺るがす大災害がほんとうにやって来そうであった. 〈他家遭到的这场～, 完全是两个不懂事的孩子造成的〉彼の家に起こったこの災いは、完全にわけのわからない二人の子どもがもたらしたものであった.
[灾祲] zāijìn 〔名〕● 妖気のなせる災い. 〈宁国府骨肉病～, …〉寧国邸の骨肉たち妖気の災いに病む、…；(《紅樓夢・102》).
[灾咎] zāijiù 〔名〕● 災難.
[灾黎] zāilí 〔名〕● 罹災者. 罹災民.
[灾梨祸枣] zāi lí huò zǎo 〔成〕役にもたたぬ書物をやたらと出版すること；版木が迷惑；木版をつくるのに、ナシ・ナツメの木を版木としたから.
[灾民] zāimín 〔名〕罹災民. 罹災者. 被災者. 被災民. 災害を受けた人. 〈几十万、几百万的被水毁完了一切的～, 流离四方〉幾十万、幾百万もの水害ですべてを壊された難民は四方に散っていった. [～难民] (-nànmín) 被災者や避難民.
[灾难] zāinàn 〔名〕災禍. 災難；天災や人禍が起こした、ひどい損害や苦痛. 〈受～〉災難を被る. 〈～最深重〉災難がこの上なく深刻である. [～财]人の災難に乗じてもうけた金. [～临头]〔成〕毒蛇の口. [～性(的)]破滅的. 壊滅的. [～制造者]災難をもたらすもの.
[灾年] zāinián 〔名〕災害に遭った年.
[灾孽] zāiniè 〔名〕● 災禍.
[灾愆] zāiqiān 〔名〕● 災い. 〈只因不受天禄, 大反天宫, 惹了一场～〉ただ天禄を受けず、大いに天宮を騒がしたために、災いを引き起こした；(《西遊・20》).
[灾歉] zāiqiàn 〔名〕自然災害が原因での凶作.
[灾情] zāiqíng 〔名〕災状. 罹災情況. 災害の情況. 〈～倒并不算重, 粮食也还可敷衍〉災害の情況はひどいというほどのものではなく、食糧もまだなんとかなる；(《魯・故・理》).
[灾区] zāiqū 〔名〕被災地区. 罹災地域. 災害を受けた地域. 〈奔赴～〉被災地区に急行する. 〈她们打算去看～〉彼女たちは被災区域を見に行くつもりだ. [～口粮贷款] (経) 被災地域食糧貸付；農業銀行が省・市・自治区の認可を受けた重点被災地農村人民公社員が国家買上げ食糧を購入するための現金が不足する場合に融資する貸し付け.
[灾儿] zāir 〔名〕('病儿～'と連用して)災禍・縁起の悪いこと. 〈谁没个病儿～的, 那里就想到这里来了〉病気や災難に遭わない人がどこにいるものですか、どうしてこんなことまで考えるようになったの；(《紅樓夢・83》).
[灾煞] zāishā 〔名〕病苦；多く子どもについて.
[灾危] zāiwēi ● = '灾厄〔名〕'
[灾祥] zāixiáng 〔名〕災難の前兆. 不吉な前兆.
[灾消难满] zāi xiāo nàn mǎn 〔成〕災難が消えてなくなる. 災いが消えて苦しい時期が終わる. 厄が落ちる. 〈不管有什么灾难, 到三个月必定～〉たとえどんな災難があっても、3か月たてば必ず消えてなくなる.
[灾星] zāixīng 〔名〕災いの星. 悪運. 災難. 災厄の運命. = '恶运'
[灾殃] zāiyāng = '灾难' 〈所到之处, 必有～〉いたるところ、必ず災難が起こる；(《警世・17》).
[灾异] zāiyì 〔名〕● ① 日食などを指す. ② 国家に異変のある兆し. ③ 異常な特殊災害. 天災地変；地震・洪水など.
[灾疫] zāiyì 〔名〕疫病.
[灾枝病叶] zāi zhī bìng yè 〔成〕(方) 災難や病気. 〈遇见有个～, 更得用人〉災難や病気にあった場合、よけいに人に頼らなければならない.
[灾中添祸] zāi zhōng tiān huò 〔成〕災いにさらに別の災いが重なること. 泣き面に蜂. 〈若经不住, 岂不是～？〉もし耐えられなければ、それこそ泣き面に蜂ではないか.
[灾状] zāizhuàng = '灾情'

[甾] zāi 〔名〕(化) ステロイド；有機化合物、動物の体内に存在する. 〈～醇〉(-chún) ステリン. 〈～光醇〉(-guāngchún) ルミステロール.

[哉] zāi ① 文言助詞. 1)疑問・反問を表す. 〈有何难～？〉どんな難しいことがあろうか. 〈岂有他～？〉どうしてほかのことがありえようか. 〈有何益～〉何の益があるのだろうか；(《古今・40》). 2)感嘆を表す. 〈呜呼哀～！〉ああなんと悲しいことか. ②〔助〕(方) 完了を表す語気助詞で'了'に相当する呉語で完了を表す動態助詞は'仔'であるから、よくこれと呼応して用いられる；(例). 〈比仔从前省得多～〉以前よりもずっと節約になった. ③ 始める. 〈～生魄〉☞[語彙]. ④〔名〕姓.
[哉嗄] zāishà 〔助〕(方) けげんな気持ちや疑問を表す；蘇州方言. 〈阿是倪说差～？〉私が言い間違えたのだろうか.
[哉生明] zāishēngmíng 〔名〕● 陰暦の月の3日をいう；月が光を発し始めること.
[哉生魄] zāishēngpò 〔名〕● 陰暦の月の16日をいう；月が欠け始めること. 〈前月～, 石礅生火, …〉先月の16日に石の腰かけの下から火が出て、…；(《白猿》).
[哉晼] zāiwān 〔助〕(方)(文末に用いて)肯定の語気を強める；蘇州方言.

[烖] zāi = '灾'

[栽] zāi ①〔動〕移植する. 植え付ける. 苗をさす；苗をさして栽培する. 〈～树〉木を植える. 〈～红薯秧〉サツマイモの苗を植える. 〈门～杨柳, 园种百花〉門にはヤナギ、庭には数々の草花が植えられている；(《清平・五戒禪師》). (喩) 1)差し込む. 〈～牙刷〉歯ブラシの毛を植え込む. 2)ぬれぎぬを着せる. 罪に陥れる. 罪をなすりつける. 言いがかりをつける. 中傷する. 〈～赃〉☞[語彙]. 〈因为送饭下田, 路遇我等, 却怎么～他是个妖怪？〉飯をとどけに田畑に出て、途中で私たちに会ったのに、どうして彼女が妖怪だと言いがかりをつけるのか；(《西遊・27》). ②(～子)*〔名〕苗. 幼苗. 苗木. 挿し木用の枝. 〈桃～〉モモの苗. 〈树～子〉苗木. ③〔動〕(方) 転ぶ. ひっくり返る. つまずいて転ぶ；[四川]. 〈～了一跤〉つまずいてばったり倒れる. 〈把牙～了, 那时才不演呢！〉転んで歯を折ったら、そのときには稽古しなくなるさ；(《紅樓夢・26》). (喩)(多く'～了'として) (方) 失敗する. へまをする. 失脚する. ぶざまなことになる. メンツを失う. 恥をさらす；失敗や恥をかくことを例える. = '丢脸', '失败'；[天津], [四川]. 〈～到了底〉☞[語彙]. 〈怎么样, 这回～了吧！〉どうですか、今度はいい恥をかいたでしょう. ④〔動〕(方) 居眠りする；[西南]. 〈～盹〉同上. ⑤〔名〕姓.
[栽不活] zāibuhuó 〔動〕草や木が移植したために枯れる. (木や草が)根づかない. ↔ '栽得活' 〈树大不宜移动, 常常～〉木が大きいと移しかえるのはよくない、しばしば根づかない.
[栽插] zāichā 〔動〕(苗などを)植える. (書)
[栽倒] zāidǎo 〔動〕つまずき倒れる. 〈路很滑, 他不小心, ～了〉道はすべりやすく、彼は気をつけていなかったので、転んでしまった.
[栽到了底] zāidàoledǐ 〔動〕① 完全に失敗する. 完全に底を割る. ② 赤恥をかく. 面目まるつぶれになる. この上ない醜態をさらす.
[栽盹] zāi, dǔn 〔動〕(方) 居眠りする. うとうとする；[西南]. = '打瞌睡', '打盹儿' 〈坐在火盆边不住地～〉火ばちのそばに座って、しきりにこっくりこっくりしている.
[栽跟头] zāi gēntou 〔熟〕① ひっくり返る. = '摔交①' ② ぶざまな失敗をする. へまをする. 醜態をさらす. 失敗あるいは醜態のたとえ. 〈叫我五六十岁的人跟你～？〉私のような5, 60歳の人を失敗させるのか. 〈真不料此番～一交, 跌得他发昏〉このたびの失敗はまったく思いもかけなかったので、彼は気を失うほどであった. 〈你不

Z

听我的劝告，硬要跟那些人合伙搞生意，早晚得～>あなたは私の忠告も聞かず，無理にあんな人たちと組んで商売をしようとしているけれど，いずれは失敗するだろう．[～抢脸]失敗して顔をつぶす．
〔栽害〕zāihài〔動〕(方)罪のない者を陥れる；[四川]．<～人是犯法的>人を陥れることは法に触れることだ．
〔栽花〕zāi，huā〔動〕(方)種痘をする．＝'种痘'；[東北]．<幼儿园的孩子都～了>幼稚園の子どもたちはみんな種痘をした．[～先生]種痘をする人．〔連〕(zāi huā) 花を植える．〔名〕(zāihuā) 苗の移植．
〔栽花植木〕zāihuā zhímù〔連〕花を栽培し，木を育てる．
〔栽花种树〕zāihuā zhòngshù〔連〕花を植え，木を植える．
〔栽活〕zāi，huó〔動〕(木を)植える．
〔栽交〕zāi，jiāo〔動〕ころぶ．<走路不小心，栽了一交>歩くのに気を付けなかったので，ころんでしまった．
〔栽斤斗〕zāi jīndou ＝(方)'栽筋斗'／'栽跟头'；[四川]．<他从来没有栽过这么大的筋斗>彼は今までこんな大きな失敗をしたことはない．<要是栽了斤斗，岂不落得叫人笑话？>もし失敗でもすれば人に笑われるはめになるではないか．
〔栽瞌睡〕zāi kēshuì〔熟〕(方)居眠りをする．＝'打盹儿'，'打瞌睡'；[四川]．
〔栽了〕zāile〔動〕①(方)失敗した．しくじった．しくじる．失敗する．失敗や恥をかくことのたとえ．<这一次，老李算～>今度は李さんがしくじったことになった．<这死老婆子，亏她想得出，这回我算～>いまいましいやつめ，よくもまあ考え出したものだ，今度はわしはやられたわい．②ぬれぎぬを着せる．<～你公公，你脸上也不好看呀！>あなたのしゅうとがぬれぎぬを着せられると，あなたも面目がなくなる．
〔栽了跟头〕zāile gēntou〔諺〕('别怪石头'と続き)つまずいてひっくり返っても，石をとがめない．(喩)自分が過ちを起こしても，他の者に責任をなすりつけるな．
〔栽毛〕zāi máo〔連〕(ブラシの)毛を植える．
〔栽面儿〕zāi，miànr (方)＝'丢丑'
〔栽面子〕zāi miànzi〔熟〕人のメンツをなくさせる．<因此，没敢和老花农说话，生怕引他说出更无知可笑的话来，栽自己的面子>だからあえて老いた花作りとは話をしなかったのは，彼がいっそう無知でおかしなことを言い出して，自分のメンツを失わせることを恐れたからだ．
〔栽排〕zāipái〔動〕手配する．案配する．配置する．予定を組む．＝'安排'
〔栽派〕zāipài〔動〕(白)指図する．命令する．＝'支派'<你每只要～教我说他>あなた方は私に言わせようと無理強いしさえすればよい；(《金瓶梅·67》)．
〔栽培〕zāipéi〔動〕(農)①栽培する．<～果树>果樹を栽培する．[～法]栽培法．[～技术]栽培技術．[～渔业](漁)栽培漁業．[～植物]栽培植物．②育てる．人材を育てる．養成する．人を育て人材を作る．<不忘父母的～>両親が養い育ててくれた恩を忘れない．<对呀，都是人家的～>そうですとも，これもみなあの方が育ててくださったからです．<等把他们～大了，我们的好日子就算来了>彼らを育てて大きくしたら，わしたちにいい暮らしがくることになる．③引き立てる．目をかける．優遇する．抜てきする．(官界で)人を世話し，抜てきする．<司令～，感激涕零>司令のお引き立て，感激の至りです．<以后还希望张科长多多～>今後は張科長のお引き立てのほど，よろしくお願いします．<后来这位李总办得了这个差，便～他，在局里派他这件事>後にこの李総裁はこの公務をもらうや彼を抜てきして，局で彼にこの仕事をやらせた；(《二十年·30》)．<随凤占亦再三自己引错，只求堂翁～>随鳳占もまた再三自分から非を認め，ただただ閣下によろしくお願いしますと頼むだけであった；(《官場·45》)．
〔栽破头〕zāipò tóu〔熟〕転んで頭にけがをする．
〔栽人〕zāi，rén〔動〕①人を無実の罪に陥れる．②(白)からかう．愚弄ぐろうする．<哥啊，不要～么>兄貴，おいらをからかう気か；(《西遊·23》)．
〔栽绒〕zāi，róng〔動〕羊毛を植える；じゅうたんなどを作る方法．絹と毛糸を織りこみ，はさみで表面を整え起毛状にする．〔名〕(zāiróng) ビロードやコールテン類の織物．[～帽子]中国の北方で冬に，一般に男子がかぶる耳あての付いた帽子．
〔栽上〕zāishàng〔動〕植える．<围着地边～柳树>土地のへりにヤナギの木を植える．
〔栽树〕zāi shù〔連〕植樹する．樹木を植える．<清明节～千株>清明節に木を千本植える．
〔栽歪〕zāiwai〔動〕①身震いする．<一～就倒下了>ぶるっと身を震わすとばたんと倒れた．②(方)よろめく．傾く．
〔栽诬〕zāiwū〔動〕(方)罪のない人を陥れる；[四川]．■'栽污'とも書く．<总不能～我们要造反嘛！>我々が謀反を起こそうとしていると，陥れることなどできっこないさ．
〔栽修〕zāixiū〔動〕(白)徳を身につけ，善を修める．
〔栽岩〕zāiyán〔動〕(方)①岩の上から落ちる；[四川]．<一不当心一点就会～！>少しでも油断すると岩から落ちるぞ．②死ぬ；[四川]．<他总有～的一天嘛！>あいつには必ず死ぬ日がやってくるさ．
〔栽秧〕zāi yāng〔連〕苗を植える．[～皇帝，除草化子]〔諺〕田植えのときは皇帝になったように楽しいが，草取りはこじきのようにつらい．[～线]田植線．
〔栽赃〕zāi，zāng〔動〕①盗品や違反品をこっそり他人の所に置いて，その人を罪に陥れる．災いを転嫁する．根拠もなく，秘かに人を陥れる．違法の罪名を他人の身の上に着せる．<然后他们再从多少方面设法～，造证据，把大赤包置之死地>それから彼らはまた幾つかの方面から人を陥れる方法を講じ，証拠をでっちあげて，大赤包を死に追いやる．[～诬陷][～陷害]ぬれぎぬを着せる．②(不名誉なことをでっちあげ)言いがかりをつける．
〔栽植〕zāizhí〔動〕①(草花·樹木を)植える．栽培する．<～葡萄>ブドウの苗を植える．[～地]造林地．[～方式]栽培方式．[～沟]植え溝．[～坑]植え穴．[～距离]植栽間隔．[～密度]栽植密度．[～面积]作付け面積．[～期][～时期]栽植時期．[～造林]人工林．②(白)人材を育てる；旧時，抜てきされ任用されることを'受～'といった．〔名〕(農)(林)定植．栽植．
〔栽种〕zāizhòng ＝'种植'<～了各种树木>各種の木を植えた．<～大批的药材>大口の薬材を栽培する．<都爱～名花>みんな名花を植えるのが好きだ；(《清平·洛陽》)．[～机](機)播種機はしゅき．[～深度](農)栽植深度．
〔栽竹无时〕zāi zhú wú shí〔諺〕('雨过便移'と続き)タケを植えるには一定の時はない，雨が降ったあとにすぐ植える．
〔栽子〕zāizi〔名〕☞[字解]②．

[擿] zāi〔動〕(方)浪費する．むだにする；[呉]．<～气>むだ口をたたく．むだ働きをする．

[宰] zǎi ①〔動〕屠畜とちくする．(ニワトリなどを)絞める．<～猪>ブタを殺し処理する．②〔動〕(方)(肉を)切り取る．切り刻む；[四川]．<～肉>肉を切り刻む．③つかさどる．<主～>主宰する．④昔の官名．<太～>宰相．⑤県知事．⑥首長．長官．⑦家臣の長．⑧支配する．⑨〔名〕姓．
〔宰把手〕zǎibǎshǒu(又) zǎibashǒu〔名〕(方)もと死刑執行役人．(喩)人民を殺害する者．＝'刽子手'
〔宰臣〕zǎichén〔名〕(書)群臣をいう．<宣赐～，曰：…>群臣に詔を賜り言った，…；(《太眞外·下》)．
〔宰得开〕zǎidekāi〔動〕(方)飯が食える．うまくやっていける；[四川]．<他在这个码头上～>彼はこの商業都市でうまくやっている．
〔宰掉〕zǎi，diào〔動〕殺してしまう．ばらす．<那种坏家伙，～他>あんなやつばらしてしまえ．
〔宰夫〕zǎifū〔名〕(書)コック．
〔宰父〕Zǎifǔ〔名〕宰父；複姓．
〔宰辅〕zǎifǔ〔動〕(書)天子を補佐する．〔名〕首相．宰相．<曾做过两朝～>二つの朝廷の宰相をなさったことがあります；(《紅樓夢·54》)．
〔宰割〕zǎigē〔動〕①分割する．切り取る．<任意～他国>かってに他国を分割する．<～战败国>戦敗国を分割する．②殺すような目に遭わす；侵略·圧迫·搾取を比喩ひゆする．<朝鲜人民是不愿任人～的>朝鮮人民は，ほしいままに侵略されたくはなかった．<那些人联合起来要～我这个没有父母的孤儿>あの人たちはぐるになって父母のいない孤児の私を殺すような目に遭わせようとしています．
〔宰官〕zǎiguān〔名〕①大臣．宰相．②一般に役人に対する尊称．
〔宰鸡〕zǎi jī〔連〕ニワトリを殺す．[～焉用牛刀]〔諺〕鶏を割くにいずくんぞ牛刀を用いん；小さな事をするのに大器を用いる必要はない．
〔宰领〕zǎilǐng〔動〕(書)上に立って事を運び処理する．宰領する．〔名〕同上の人．
〔宰牛〕zǎi niú〔連〕ウシを殺す．
〔宰人〕zǎi，rén〔動〕①むごたらしい目に遭わせる．②(人から)搾取する，暴利をむさぼる．
〔宰肉〕zǎi ròu〔連〕肉を切り取る．
〔宰杀〕zǎishā〔動〕屠畜する．ニワトリ·アヒルなどを殺す．＝'屠宰'
〔宰生〕zǎishēng〔動〕(白)屠畜する．<猪羊进入～家，一步步来寻死路>ブタやヒツジが屠畜場へと入り，一歩一歩死路へと近づいてゆく；(《古今·26》)．
〔宰牲〕zǎishēng〔動〕(書)動物を殺す．[～节]イスラム教の重要な祭日の一つ；イスラム教暦の12月10日．この日，ヒツジ·ウシ·ラクダなどを殺して神にささげる．＝'古尔邦节'，'牺牲节'[～所]屠殺場．食肉解体所．
〔宰尾巴〕zǎi wěiba〔熟〕(方)否定的なもののしっぽを切る．不要なものを切り取る；[四川]．
〔宰物〕zǎiwù〔動〕(書)万物をつかさどる．(喩)統治する．
〔宰相〕zǎixiàng〔名〕宰相；中国封建王朝の君主を補佐し，国事をつかさどった最高官吏の通称．<有～之才，没有～之命>宰相の才はあるが，宰相の運がない．<吾当为～，必胜此鬼矣>私が宰相になれば，必ずこの幽鬼を負かす；(《玄怪錄》)．[～肚才]大人物の腹．[～肚里好撑船][～肚里好行船][～肚里能撑船][～肚子能撑船]〔諺〕宰相の腹はその中で船が漕こげる．宰相の腹の中で船が漕げる．(喩)大人物は度量が大きいもの．高い位につく人は度量が大きい．(例)<您是～，一定不会把我的无礼放在心上>あなたは度量の大きい方ですからきっと私の無礼をおとがめにはならないでしょう．(例)<自古

～〕昔から宰相の腹の中は船を浮かべるくらい度量が大きいという；（《金瓶梅·51》）.〔～肚子里撑的下船〕〔諺〕同上；（《兒女·32》）.〔～腹中撑得船过〕〔諺〕同上；（《醒世·4》）.〔～行（háng）〕〔旧〕宰相の席次.〔例〕〈卿可于～中行！〉あなたは宰相の席次に就きなさい；（《升平》）.〔～家奴七品官〕〔諺〕宰相の使用人も七品の官.宰相の家の人は'七品官'（県知事相当）くらい威張っている.〔転〕高官の手下の者は、主人に応じた威張り方をする；（《官場·24》）.〔～家人七品官〕〔～门下,七品官〕同上.〔～器〕宰相になれる器.〔～须用读书人〕〔諺〕宰相は学問のある人を用いるべし；（《通鑑長編》）.

〔宰羊〕zǎi yáng〔連〕ヒツジを殺し処理する.

〔宰邑〕zǎiyì〔動〕〔書〕村を支配する.村を統治する.

〔宰执〕zǎizhí〔名〕首相.宰相;政治を執り行う最高の官職. ＝'宰官'

〔宰制〕zǎizhì〔名〕〔書〕統轄支配する.支配下におく.統制する.管制する.〈我们有枪有人，为什么要受这帮穷小子们～〉我々には銃も人もあるのに、なんでこんな貧乏人に抑えられているのだ.〈我们的生命终久是归你们～的〉我々の運命は結局あなた方が握っているのだ.〔～万物〕すべての物をつかさどる.

〔宰猪〕zǎi zhū〔連〕ブタを殺し処理する.

〔宰主〕zǎizhǔ〔動〕〔書〕主となって事を処理する.

〔宰子〕zǎi，zǐ〔動〕〔方〕考えを出す.決断を下す.考えを決める. ＝'拿主意'；〔四川〕.〈请你来宰个子！〉きみが決断を下してください.

〔载㈡〕

zǎi ① 年.〈一年半～〉半年か1年.1年足らず.〈只要有把握过一年半～也就成了〉自信さえあれば、半年か1年で成就する.〈工程规模虽大，三年五～总可以完成〉工事の規模は大きいが、短かくて3年長くて5年以内には必ず完成できる.② 書籍や刊行物に記す.載せる.記載する.掲載する.〈在许多游记上，多～及沅水流域的中段〉多くの旅行記が沅水の中流の流域について記載している.〈历史记～〉歴史記録.〈登～〉掲載する.〈刊～〉印刷物に登載する.〈～入史册〉史書に書き入れる.歴史に残す.史書に記載する.史書に名をとどめる.〈我也是刚才看见报～，方才知道〉私もたったいま新聞の記事を見て、やっと知ったのだ.//㈠ zài

〔載登〕zǎidēng〔動〕掲載する.

〔載籍〕zǎijí〔名〕〔書〕書籍.

〔載记〕zǎijì〔書〕〔動〕① 記載する.② 史官が列国のことを叙述する.〔名〕記載.

〔載明〕zǎimíng〔動〕明記する.はっきり記載する.明記されている.〈～宪法〉憲法に明記されている.〈这类情况在契约中没有～〉このような情況は、契約のなかにはっきりとは記載されていない.〈～在宪法修改草案中〉憲法修改正草案に明記されている.

〔載入〕zǎirù〔動〕記入する.〔～史册〕☞〔字解〕②.

〔崽〕（△仔）

zǎi〔方〕①〔名〕〔方〕子ども；〔匹〕，〔四川〕など.〈女～都是乖乖生生，秀秀气气的〉女の子はみなおとなしく上品である.②（～子·～儿）〔名〕動物の子;罵語にも用いる；〔四川〕，〔東北〕など.又〔白〕.〈狗下～儿了〉イヌが子を生んだ.〈那个青骡马肚子里有个～子〉あのラバはおなかに子を宿している.〈～猪〉（-zhū）子ブタ.〈～畜〉（-xù）家畜の子.〈兔～子〉ウサギの子.〔転〕〔罵〕ひどいやつ.野郎.〈王八～子〉ろくでなし.人でなし野郎；（《二十年·2》）.〈野鸡～子〉キジのひな；（《紅樓夢·43》）.③〔名〕息子；〔雲南〕，〔湖南〕など.〔例〕〈你跟我做～，好不好？〉あんたは私と息子を作らないかい.④（～儿）〔名〕〔方〕のぞき眼鏡ののぞき口；〔北京〕.//'仔'又 zǐ；又 zī

〔再〕（再、再）

zài ① 2回.2度目.〈一而～，～而三〉再三再四.何度も.〈一～表示〉何度も（意表）表示する.②〔副〕また.もう一度.重ねて.改めて.その上.さらに;事柄あるいは行為の重複·継続を表す.〈～报价〉再度オファーする.〈～说一遍〉もう一度言う.〈明天～来一次〉明日もう一度来ます.〈雨要～下，就太多了〉雨がこれ以上降ったら降り過ぎだ.〈机器没有～发生故障〉機械はあれからもう故障が起きていない.〈五天工夫把庄稼收完，～五天工夫把地翻好〉5日間で取り入れを済ませて、さらにもう5日間ですき起こしを済ます.〈明日～来商议〉明日もう一度話し合うことにする；（《清平·張子房》）.〔注〕1）2度目の動作が済んだときは'又'、2度目が終わっていないときは'再'を使う.☞'又'〈这部书前几天我又读了一遍，以后有时间我还要～读一遍〉この本は4、5日前に再度読みなおしたが、暇があったらもう一度読みたい.2）北京方言では dài とも発音する.③〔副〕（…して）から.（…した）上で；二つの動詞をつなぎ前後関係を表すが、よく'先''等'と呼応する.〈先准备～说吧！〉用意してからのことにしよう.〈吃完饭，～上文化班学习去〉食事を済ませてから'文化班'へ学習に行く.〈把材料整理好了，～动笔写〉資料の整理がついてから書き始める.〈见了冷破，～使一合〉隙を見た上で一回手合わせする；（《清平·楊溫》）.④〔副〕さらに.もっと；多く形容詞を修飾.〈～好没有了〉これ以上よいものはない.〈比这个～大一点就好了〉これよりもう少し大きいとよい.〔注〕'比…～'の場合は常に'一些''一点儿'を伴う.⑤〔副〕これ以上（…したら）.〈离开车只剩半个钟头了，～不走可赶不上了〉発車まで30分しかない、もう出かけないと間に合わない.〈别推辞，～推辞，大家就要生气了！〉辞退するなよ、これ以上辞退したらみんなが腹をたてるよ.⑥〔副〕それに.その上；付加を示す.〈～不然〉さもなくば.それでなかったら.〈院子里种着迎春、牡丹、海棠、石榴，～就是玫瑰和月季〉庭にコブシ·ボタン·カイドウ·ザクロ、それにハマナスとバラが植わっている.⑦〔副〕（譲歩を表す文に用いられ）どんなに…でも；多く'也'や'都'で呼応する.〈群众力量～大，没有很好的组织和领导，怎么行呢？〉大衆の力がいかに大きくても、よい組織と指導がなければどうしてうまく行くだろうか.〈一个人的本事～大，离开集体也不行〉個人の能力がどんなに優れていても、集団から離れればうまく行かない.⑧〔副〕（'～…不过了'となり）程度が限界に達し、それ以上ないという意味になる.'再'と'不过'の間には多く形容詞（動詞でも意味的に形容詞性のもので、'很'で修飾できるような語）がくる.〈他家的房子～宽敞不过了！〉彼の家は広いといったらない.〈他干起活来总是聚精会神，～专心不过了〉彼は仕事をするといつも精神を集中し、その専心ぶりったらない.⑨〔副〕別に.ほかに.〈家里～没别人，就是我妈〉家にはほかに人はいません、私の母だけです.〔注〕数量詞も修飾する.〈～一个是齿轮厂〉もう一つは歯車工場である.⑩（'～不'として）永久に.もう.〈～不说假话了！〉もううそはつかない.〈～不敢了！〉もう大それたことはしない.⑪ 二度ある.もう一度ある.〈青春不～〉青春は二度とない.〈良机难～〉チャンスは一度のがすと、もう巡ってこない；好機逸すべからず.⑫〔方〕もしまたこうなら；〔北京〕.〈～，我就不答应你〉もしまたこうなら、私は承知しない.〔注〕dài とも発音する.⑬〔名〕姓.

〔再拜〕zàibài〔動〕再拝する.

〔再版〕zàibǎn〔名〕①（書籍の）改訂再版,焼き直し；部分的に修正して出版する.日本語の再版に当たるものは'重版'である.②〔旧〕第2次印刷；初版に対して.すなわち、日本語の再版.〔～本〕再版本.重版本.〔動〕① 改訂再版する.②〔旧〕再版する.

〔再保险〕zàibǎoxiǎn〔名〕再保険. ＝'分保'〔～佣金〕再保険手数料.

〔再闭合〕zàibìhé〔名〕〔機〕再投入.〔～时间〕再投入時間.

〔再补给品〕zàibǔjǐpǐn〔名〕〔軍〕追送補給品.

〔再不〕zàibù ＝'再不然'，'再不的'〔接〕それでなかったら.さもなければ.でなければ. ＝'要不然'；俗語.〈～，就你先去也行〉でなければ、きみが先に行ってもよい.〈吃了吧，～就坏了〉食べなさいよ、食べなければ腐ってしまう.〈～，就是三个人的公份，也行〉さもなければ、3人でお金を出しあってもいい.〈我打算派老吴去一趟，～，让小王也去，两个人好商量〉私は老呉に行ってもらうつもりですが、なんなら小王にも行かせましょう.二人だと相談ができますから.〈你快走，～，赶不上了！〉早く行きなさい.さもないと間に合わなくなる.〔注〕北京方言では dàibù とも発音する.

〔再沉积〕zàichénjī〔名〕〔土〕再堆積物.

〔再充电〕zàichōngdiàn〔名〕〔電〕再充電.リチャージ.

〔再出口〕zàichūkǒu〔名〕〔貿〕再輸出.

〔再处〕zàichǔ〔連〕〔白〕もう一度方法を考える.〈你吃了睡去，待明日～！〉あなたは召し上がってお休みください、またあした考えましょう；（《西遊·22》）.

〔再创造〕zàichuàngzào〔名〕再び創造すること；例えば、俳優などが脚本などを自分の理解をふまえて演技すること.文学作品を自分の理解をふまえて翻訳することなど.〈对于演员来说，这里同样有个～的问题〉俳優にとってはここでもなお本人の作品への理解をふまえての演技が問題になる.

〔再磁化〕zàicíhuà〔名〕〔電〕再着磁. ＝'重新激磁'

〔再次〕zàicì〔名〕再度.ふたたび.重ねてもう一度；多く〔副·様〕.〈～贯彻统一文字的政策〉文字統一政策を再度徹底的に行う.〔～服役〕〔軍〕再服役.〔～检查〕再検査.〔～接通〕〔電〕再閉路.〔～装填〕〔軍〕次発装填.

〔再从兄弟〕zàicóngxiōngdì〔名〕曾祖父を同じくする兄弟.

〔再大的蓑衣〕zài dà de suōyī〔諺〕（'都在雨笠下'と続き）いくら大きな蓑でも、雨がさの下；小さくても笠の方が上.〔喩〕ものには一定の限度がある.

〔再的〕zàide〔形〕〔方〕このほかの；〔南〕.〈～事情有我〉ほかのことは私がやる.

〔再点火电压〕zàidiǎnhuǒ diànyā〔連〕〔電〕再起電圧.

〔再度〕zàidù〔名〕再度.ふたたび；多く〔副·様〕.〈～声明〉再度声明する.〈～申明〉重ねて表明する.〈～发出订货〉再注文をする.〈现在袁广发同志～当选为边区劳动英雄，…〉現在袁広発さんは再度革命根拠地の労働英雄に当選し、….

〔再发〕zàifā〔動〕再発する.〈战争停止之后，不久又～了〉停戦の後、しばらくしてからまた始まった.

〔再发器〕zàifāqì〔名〕〔電〕回生器.

〔再犯〕zàifàn〔動〕再犯する.〔名〕再犯.

〔再纺机〕zàifǎngjī〔名〕〔機〕再紡機.

〔再沸器〕zàifèiqì〔名〕①〔化〕再沸器.②〔石〕リボイラー.

〔再沸腾〕zàifèiténg〔名〕〔物〕再沸騰.

〔再分〕zàifēn（又）zàifen ＝'再份'〔接〕〔方〕① もし…ならば.（…）しさえすれば.（…）でありさえすれば.（…）がちょっとでもできれば. ＝'只要'，'但凡'；〔旧〕.〈～能在北京，还是在北京〉もし北京にいられるなら、やっぱり北京にいる.〈两口子的矛盾，～能调和，就不要闹到法院去才好〉二人の衝突は仲直りできさえすれば、法廷までもち出さないのがよい.〈当初我进京是不得已，～有碗粥吃，谁肯舍

得家乡呢？〉もともと私が北京にやってきたのはやむをえなかったからで、おかゆ一わんでもすすれたら、だれが故郷を捨てる気になるものですか. ② たとえ…でも. ＝'即使' 〈～困难, 我也不跟你借钱〉たとえ困っても私はきみに金を借りない.

［再分配］ zàifēnpèi〔名〕経 再分配. 〈国民收入的～〉国民収入の再分配.

［再辐射］ zàifúshè〔名〕物 再放射.

［再附聚］ zàifùjù〔名〕化 再凝集.

［再复发价］ zàifù fājià〔動〕貿 再オファー. 〈请参照敝处×日电, 谨此～〉×日付弊電条件にて再オファーいたします.

［再感染］ zàigǎnrǎn〔名〕再感染.

［再后来］ zàihòulái〔名〕さらに(その)後. 〈～又发生了一件事〉さらに後になってまた一つの事が起きた.

［再辉］ zàihuī〔名〕冶 再輝. ［～点］再輝点. ［～现象］再輝現象.

［再会］ zàihuì〔動〕再会する. 〔応〕＝'再见' 〈我很想早早的拜读呢！～罢！〉早いとこ拝読させていただきたいもんだよ. じゃ、さよなら.

［再婚］ zàihūn〔動〕再婚する. 〔名〕再婚.

［再婚重娶］ zài hūn chóng qǔ〔成〕重婚のこと；(«琵琶記・14»).

［再活化］ zàihuóhuà〔名〕化 再活性化.

［再积黄土］ zàijī huángtǔ〔連〕土 再積黄土.

［再加］ zàijiā ＝'再加上'

［再加倍］ zàijiābèi〔名〕機 リダブル. 〔動〕トランプのブリッジで、相手が倍にした賭けをさらに倍にせり上げる.

［再加工］ zàijiāgōng〔名〕再加工. ［～材］林 ショップ・ランバー.

［再加热］ zàijiārè〔名〕再加熱. リヒーティング. ［～显色］機 再加熱発色.

［再加上］ zàijiāshàng〔接〕さらに. その上に. 〈产业资本家、商业资本家, ～资本主义的土地所有者, 共同瓜分工人的剩余价值〉産業資本家・商業資本家、それに資本主義的土地所有者がみなで労働者の余剰価値を山分けする. 〈饥饿, 寒冷, ～疾病, 夺去了无数生命〉飢えと寒さ、さらに病が多くの生命を奪った.

［再加压］ zàijiāyā〔名〕機 再圧縮.

［再嫁］ zàijià〔動〕(女性が)再婚する.

［再见］ zàijiàn〔応〕さようなら. それではまた. 〈～～！〉さようなら、さようなら. 〔連〕(zài jiàn) 再び会う. 〈我们一定有～的时候〉われわれは再び会う時が必ずあります. 〈～封侯万户〉(君主に)二度会って万戸の侯にとりたてられた；(王維«田園楽七首»詩).

［再建］ zàijiàn〔動〕① 再建する. ② もう一度建てる. 〈～同规模的工厂〉同じ規模の工場をもう一つ建てる. 〔名〕リコンストラクション.

［再狡猾的狐狸］ zài jiǎohuá de húli〔諺〕('也洗不掉一身臊'と続き)もっと悪がしこいキツネでも、体の悪臭を洗い落とすことはできない. 喩 悪人の本性は改められない.

［再醮］ zàijiào〔動〕旧 (寡婦が)再婚する. 〈～重(chóng)嫁〉〈～改嫁〉再婚する. 〈按照老年的规矩, 娶～的妇人应当在半夜里〉むかしのきまりによれば、再婚の婦人をめとるのは、夜中にしなければいけなかった. 〈莫若你点了头, 让你侄媳妇儿～改嫁而去, 省得她生活无路〉あなたがうんと言って、おいの嫁を再婚させた方がよい. そうすれば彼女は生活の心配がなくなる. 〈既有你的话, 我可就传话你侄媳妇儿, 让她～重嫁了？〉おまえがそういうのなら、私はおまえのおいの嫁に申し伝えて、再婚させていいのだな. 〈开口便问他曾否～〉いきなり再婚したのかとその女に尋ねた；(«古今・10»).

［再教育］ zàijiàoyù〔動〕再教育する. 〔名〕再教育；1968年秋、毛沢東は知識分子に対する重要な政策の一つとしてこれを提唱、学生は労農兵と結合し、正しい路線の指導のもとに、労農兵によって再教育されなければならないとした.

［再接再厉］ zài jiē zài lì〔成〕なおいっそう励む. 続けて努力し、ますます激しくやってゆく. なおいっそう努力する；(韓愈«昌黎先生集・闘雞聯句»詩). 〈～, 克服暂时的困难〉ますます頑張って、一時的な困難を克服する. 〈让我们～, 永远不让他们有再来的可能！〉我々がなおいっそう努力すれば、永遠に彼らが再び来るようなことはない. 〈希望他～、消灭更多的敌人〉彼がますます奮い立ち、さらに多くの敵を消滅して欲しい.

［再接着］ zàijiēzhe〔接〕さらに続いて. なおひき続き. 〈先是狂风大作, ～暴雨倾盆〉まずは強風が荒れ狂い、続いて盆を覆したような大雨になった.

［再结晶］ zàijiéjīng〔名〕化 リクリスタル. 再結晶. ［～图］再結晶図. ［～退火］再結晶焼鈍し. ［～温度］再結晶温度. ［～组织］再結晶組織.

［再结块］ zàijiékuài〔名〕化 再凝集.

［再进口］ zàijìnkǒu〔名〕貿 再輸入. ［～报单］再輸入申請書. 再輸入申告書.

［再刊］ zàikān〔動〕再刊する. 〔名〕再刊.

［再来］ zài lái〔連〕① 再び来る. ② もう一度やる. 〈～一个！〉アンコールだ. もう一回やれ. 〈～一回吧！〉もう一度やってみよう. 〈一次不成, ～一次〉一度でだめなら、もう一度やる. ③ 二度と. 再び. 〈～休要如此所为！〉二度とこんなことはなさらないように；(«金瓶梅・1»).

［再裂解］ zàilièjiě〔名〕化 再分解.

［再启］ zàiqǐ〔名〕簡 後書き. 追伸.

［再起］ zàiqǐ〔動〕再起する.

［再起动］ zàiqǐdòng〔名〕リスタート. ［～按钮］機 リセット・ボタン.

［再起弧］ zàiqǐhú〔名〕電 再点弧.

［再热］ zàirè〔名〕機 再加熱. ［～炉］リヒーター. ［～器］再熱器. ［～式发动机］リヒート・エンジン.

［再熔化］ zàirónghuà〔名〕物 リフュージ.

［再熔解］ zàiróngjiě ＝'再熔化'〔名〕物 再融解.

［再赛］ zàisài〔名〕体 リターン・マッチ.

［再三］ zàisān〔副〕書 再三. 何度も. 一回また一回. (継続して)何回も, 重ねて. 注 中性あるいは積極性のある語を修飾する. '～失败'〔何度も失敗する〕、'～犯错误'〔何回となく誤りを犯す〕のようには用いられない. 同義語'一再'はこの制限を受けない. 〈言之～〉何度も言う. 〈考虑～〉何度も考える. 〈～挽留〉再三引きとめる. 〈母亲～唤她〉母親は何度も彼女を呼んだ. 〈他考虑～, 决定报考农业大学〉彼は何回も考慮を重ね農業大学を受験することに決めた. 〈他～嘱咐她, 才站起来往外走〉彼は何度も彼女に言い聞かせると、立ち上がって外へ出て行った. 〈命迪坐, 迪谦让, ～不敢〉迪に座るように言いますが、迪は謙虚に何度も断りました；(«古今・32»). 〈如春见罗童如此嫌迟, 好生心恼, ～要赶回去〉羅童がこんなにもぐずつきますのを見て、如春ひどく腹だち、再三追い返そうといたしました；(«清平・陳巡檢»). ［～再四］〔成〕再三再四. 何度も. 例〈主人～留客人吃饭〉主人は何度も御飯を食べるようお客を引きとめた. 例〈～, 只管相请, …〉何度も招かれたので、…；(«警世・19»). 〔動〕白 ためらう. ぐずぐずする. 〈卿须急去, 更莫～〉あなたは急いで行かなければならず、ぐずぐずしていてはなりません；(«變文・伍子胥»).

［再审］ zàishěn 法〔動〕再審する. 再審査する. 〔名〕再審. 再審査.

［再生］ zàishēng〔動〕① 再生する；死んだ者がよみがえる. ［～父母］命の恩人. 救いの神. 例〈他是我的～〉彼は私の救いの神だ. ［～投胎］〔成〕この世に生まれ変わること. ［～之赐］白 再生の恩；(«古今・23»). ② 動 植 (有機物が部分的に)再生する. ［～草］農 再生草. ［～稻］農 切り株から出て生長したイネ. ③ (古いもの・廃物を)再生する. 〔名〕再生. 回復. ［～布］スフ. ［～不良性贫血］医 再生不良性貧血. ［～材料］再生材料. 再生材. ［～磁头］機 再生ヘッド. ［～催化剂］化 再生触媒. ［～电路］電 再生回路. ［～电容］電 再生コンデンサー. ［～法］機 回収法. ［～反馈］電 再生帰還. ［～反应］機 再生反応. ［～堆］物 再生原子炉. ［～妨碍］機 再生障害. ［～放大］電 再生増幅. ［～过程］機 再生過程. ［～检波］電 再生検波. ［～碱土］土 再生アルカリ土. ［～胶］再生ゴム. ［～接收机］再生受信機. ［～金属］冶 再生金属. ［～控制］機 回生制御. ［～冷却］機 再生冷却. ［～毛］紡 再生毛. ムンゴー. ［～品］再生品. ［～器］石 再生器. ［～燃料］再生燃料. ［～砂］再生砂. ［～生铁］再生鉄. 再生銑鉄. ［～速度］機 回復速度. ［～系数］物 (核燃料の)増殖比. ［～纤维］紡 再生繊維. ［～素］化 再生セルロース. ［～线圈］電 再生コイル. ［～橡胶］再生ゴム. ［～盐］精白した塩. ［～影响］機 再生障害. ［～油］再生油. ［～闸］機 回生ブレーキ. ［～障碍性］可塑性でない. (血が)凝結力のない. ［～纸］再生紙. ［～制动］機 回生制動. 回生ブレーキ. ［～器］機 同上. ［～装置］機 回生装置. ［～作用］地 再生作用.

［再生产］ zàishēngchǎn 経〔名〕再生産. リプロダクション. ［扩大～］拡大再生産. 〔動〕再生産する.

［再生事端］ zài shēng shì duān〔成〕また何か事を引き起こす. 〈千万不可～〉二度と決してもめごとを引き起こさないように；(«官場・53»).

［再世］ zàishì 白〔名〕生まれかわり. 再生した人. 〈李青莲～〉李白の生まれかわり(他人の詩をほめて)；(«醒世・29»). 〔動〕再びこの世に生まれてくる. 〈如今兄弟又自为曹唐～了〉今度は弟はまた自分を曹唐の再来と思っている；(«紅樓夢・75»).

［再刷无好布］ zài shuā wú hǎo bù〔諺〕('再嫁无好妇'と続き)染め直しによい布はないし、再婚によい女はいない.

［再衰三竭］ zài shuāi sān jié〔成〕① 一時の勢いが徐々に衰える. すでに力尽きて、衰亡の一途をたどっている. ② 士気が落ち、少しも奮わなくなる. 精根尽き果てる；(«左傳・莊公10年»).

［再说］ zài shuō〔連〕① さらに言う. 〈请～一遍吧！〉どうかもう一度言ってください. ② それからのことにする. あとで考えることにする. 〈这事先搁一搁, 过两天～〉この件はひとまずおいておいて、二日後に考えましょう. 〔接〕(zàishuō) それに. その上. さらに；あることを述べたあとで、さらにはっきりさせるために付け加える. 〈去约他, 来不及了, ～他也不一定有工夫〉彼を誘いに行っても間に合わないし、それに彼だって時間があるとは限らない. 〈时间已经不早, ～你身体又不好, 该休息〉時間がもう遅い、その上にきみは体がよくないのだから休まなければ.

［再四］ zàisì ＝'再三' 〈公子～被逼不过, …〉公子は何回となく強いられ、たまらずに、…；(«警世・32»).

［再调整］ zàitiáozhěng〔名〕機 リセッティング. リアジャストメント.

［再贴现］ zàitiēxiàn〔名〕商 再割引. 〈私营金融业合营后, 不再办理～

业务〉私営金融業と共同経営になってからはもう再割引業務を取り扱わない．〔～率〕再割引率．(例)〈～以中央银行公布的利率为标准〉再割引率は中央銀行の公布した利率を基準とする．

〔再投资〕zàitóuzī〔名〕再投資．

〔再图后会〕zài tú hòu huì〔成〕再会の時があるように望む．後日お会いしましょう．いずれまたの機会に；(《兒女·16》)．

〔再温旧稿〕zài wēn jiù gǎo〔成〕昔の原稿を復習する．昔やったことを再びくり返すこと；(《警世·22》)．

〔再现〕zàixiàn〔動〕(書)再現する．〈当时的情景像活动影片似的～出来〉当時の情景がまるで映画のようによみがえってきた．〔名〕(機)再現．再生．〔～部〕(音)楽曲の反復部．楽曲一部の反復；その記号．〔～性〕(化)再現性．反復性．

〔再行〕zàixíng〔副〕(書)再び．その上で；後は多く2音節の語．〈～核低〉さらに値引きを検討する．〈～改期〉また期日を改める．

〔再循环〕zàixúnhuán〔名〕(環)リサイクル．

〔再也〕zàiyě〔副〕もうこれ以上．もはや．どうあっても；後に否定がくる．〈他～抑制不住心里的激情了〉彼はもはや激情を抑えていられなくなった．〈累得～走不动了〉疲れてもう歩けなくなった．〈我～不想去了〉私は二度と行く気がしなくなった．〈我唤你好几次，你～不应，直恁的好睡那〉わしはおまえを何回も呼んだが，おまえはいっかな返事をしない，まったく，よくあんなに寝ていたものだ；(《元曲·竇娥冤·4》)．

〔再一次〕zài yī cì ＝'再次'〔連〕もう一度．再度．〈～的考验〉もう一度の試練．〈我将～前来拜访〉重ねてお訪ねいたします．

〔再一说〕zài yī shuō〔連〕さらにまた；言葉を加え続けるとき．＝'再说〔接〕'〈我还得陪他打窝主官司，～吃人的嘴短，拿人的手短〉私はなお彼の道連れで，贓品ぞうを隠していたということで裁判にかけられるし，それにまた恩のある人には頭が上がらない．

〔再有何言〕zài yǒu hé yán〔成〕これ以上何を言うのか；(《初拍·11》)．

〔再运行〕zàiyùnxíng〔名〕(環)リラン．

〔再咋的〕zài zǎde〔連〕(方)どうあっても；[東北]．〈～也要吃〉どんなことがあっても食べなくてはならない．

〔再再〕zàizài〔副〕再三．何度も何度も．くり返し．〈～地嘱咐〉再三にわたり言いつける．

〔再造〕zàizào〔動〕(書)①再び新たに生命を与える．生き返らす；おもに大きな恩恵に感激していう．〔～之恩〕〔成〕命を助けられた恩．命の恩．再生の恩．＝'再生之德'；(《十二樓·合影樓》)．(例)〈他把我从水里救了上来，有～〉彼は私を水の中から救ってくれたのだから，命の恩があります．(例)〈到了书房，向前参见，叩谢大人～〉書斎に着くと，前に出て謁見し，大人だいに生き返らせていただいた御恩に感謝した；(《三俠·27》)．〔恩同～〕〔成〕命の恩人同様です．②復興する．再び勢いを得る．③再製する．再建する．〈新的生活的～〉新しい生活の再建；(《魯·彷·傷》)．

〔再则〕zàizé〔接〕(書)その上．さらに一つは…．さらには…．次に；多く'始则(首先)…，继则…，再则…'，あるいは'一则…，再则…'と続く．すでに述べた事以外になお次に言及することがあるときに用いる．〈始则拖延，继则刁难，～耍赖〉はじめは引き延ばし，ついで難癖をつけ，さらにふてぶてしく出る．〈我今天没空，～事情也不急，改日再谈吧〉私はきょう暇がなく，それに事はさし迫ってもいないので，日を変えて話しましょう．〈婚事简办，一则可以节省开支，～可以免去许多麻烦〉結婚式を簡単にすれば，一つには支出を省けるし，さらに多くのめんどうを免れることができる．

〔再怎么〕zài zěnme〔連〕(方)どうあろうとも；[西北]．〈～也想不出办法来〉どうしても方法を考え出せない．

〔再长爷娘〕zài zhǎng yéniáng〔熟〕再生の恩人．救いの神；(《水滸·3》)．＝'重生父母'

〔再障〕zàizhàng〔名〕再発性障害．

〔再者〕zàizhě(書)〔名〕付言．申し添え．追伸．追而おって；手紙などの追って書き．〔接〕それに．そして．さらに一方では．その方．それから；なお言い足りず言い添えるとき．〈我三十多岁了，改什么行？～我也舍不得离开北京城〉三十幾つにもなって，商売替えもあるものですか．それに，私は北京の都に未練があって離れられませんし．

〔再蒸发〕zàizhēngfā〔名〕(物)再蒸発．

〔再蒸馏〕zàizhēngliú〔名〕(石)リラン．〔～塔〕リラン塔．リラン·タワー．

〔再植〕zàizhí〔動〕(書)移植する．〔～手术〕再植術；身体のある部分(手·脚·手の指·足の指など)が負傷して折れたり切断されたりしたあと，あらためて縫い合わせ，その機能を回復させるための手術．

〔再制动〕zàizhìdòng〔名〕(機)再制動．

〔再制品〕zàizhìpǐn〔名〕再製品．

〔再置一词〕zài zhì yī cí〔成〕さらにひとことを言う．〈除感激涕零而外，不能～〉感激の涙にむせぶほかには，もうひとことも言うことができない；(《兒女·40》)．

〔再周〕zàizhōu〔名〕(書)2年．〈其子妇殁已～矣〉息子の嫁が死んでから2年たつ；(《韋武》)．

〔再煮器〕zàizhǔqì〔名〕(機)リボイラー．

〔再铸〕zàizhù〔名〕(鋳)改鋳．

〔再装船〕zàizhuāngchuán〔名〕(貿)①再船積み．積替え．②積戻し．

〔再装弹〕zàizhuāngdàn〔名〕(軍)再装塡そうてん．

〔再装料〕zàizhūangliào〔名〕リチャージ．

〔再做道理〕zài zuò dàoli ＝'再作道理'〔連〕(白)改めて処置する．改めて方法を考える．〈等明儿我回了奶奶，～〉明日私が奥さまに報告して，その上で処置を決めよう；(《紅樓夢·61》)．〈俺如今要带残兵逃回，再作道理〉わしはいま残兵をつれて逃げ帰り，そのうえで思案しようと思う；(《古今·1》)．

〔再作冯妇〕zài zuò Féng Fù〔成〕もとの生業にもどること．昔とったきねづかをとる；トラ退治の名手であった晋の国の馮婦が，士官となって兵を率いていたときトラが出たのを退治したことから；(《孟子·盡心下》)．〈这个老人生活无着，只好～，重操旧业〉この老人は生活に困り，しかたなしに昔の仕事に戻った．

〔再作理会〕zài zuò lǐhuì〔連〕(白)改めて方法を講ずる．〈腾出这个工夫来却～〉まず時をかせいで，改めて対策を講じよう；(《兒女·23》)．

［在］

zài ①〔動〕存在する．生存する．〈我祖父已经不～了〉私の祖父はもう亡くなりました．②〔動〕ある地点に存在する．〈书～桌子上呢〉本は机の上にある．〈他～家吗？〉彼は家にいますか．〈我今天晚上～家〉私は今晩家にいます．〈妾有夫～汉南〉私めには夫がございまして漢南に住んでおります；(《清平·藍橋記》)．〈身心只～白云山〉身と心はただ白雲の山にある；(《清平·張子房》)．(注)1)このような場合，存在するものは話の場で既知なものでなければならず，未知な場合は'有…'として存在するものを導入しなければならない．〈有一个客人～屋子里呢〉客が一人部屋におります．これに対し，'客人在屋子里呢'とすれば，客はその客というように既知なるものとなる．2)北京方言では dǎi とも発音する．(転)とどまっている．身を置いている．〈～职〉在職．職務についている．在職する．〈～位〉在位．帝位についている．③〔動〕(…に)ある．(ある面に)関係する．(…に)かかっている．(…によって)決定される；要点を指摘する言い方．〈困难不～人事，～人心〉困難は人事にあるのではなく，人心にあるのだ．〈学习进步，主要～自己努力〉学習の進歩は，おもに自分の努力にかかっている．〈七件事般般都～老身心上〉'七件事'はすべてこの私の身にかかっている；(《警世·32》)．④〔副〕(動作の進行を表し)…している．＝'正在'〈他～种地〉彼は畑を耕している．〈忽然听见黄妈～唤他〉黄媽が自分を呼んでいるのがふと聞こえた．(注)1)このような場合，'在'のさらに後の動詞に'着'をつけることもあるが，これは中国語は，強調に重複を避けないという特性をもっているからである．この「'在'＋動詞＋'着'」の用法は五四時代に始まった．〈没有出门，～想着〉家から外に出ず，考えていた；(《魯·故·出》)．2)'在…了'と文末に'了'を伴った場合．a．南方語ではよく'在…呢'の意味．b．動作·行為が進行している事実に気付く，あるいはそういう事態が現れたことを認め知った場合．〈老鼠～咬瓜了〉ネズミがウリをかじっている(のだ)．⑤〔介〕事柄の時間·地点·情況·範囲などを表す．〈～礼堂开会〉講堂で会議をする．〈～这儿站一会儿〉しばらくここに立っている．〈标语贴～墙上〉標語が塀にはってある．〈这件事～方式上还可以研究〉この仕事はやり方の点でまだ研究の余地がある．〈～这一点上哥哥似乎并不了解他〉この点，兄は彼を理解していないようだった．〈～朝受荣华富贵〉朝廷にあって栄華富貴を享受する；(《清平·張子房》)．〈～这里坐地便是〉ここに座っているのがそうだ；(《清平·楊溫》)．〔既～矮檐下，怎敢不低头〕低い軒下ではどうして頭を下げずにいられようか；長いものにはまかれろの意．＝'在人矮檐，在他矮檐'(注)1)時間を表す語'明天''今天''星期天''早上'のようなものには，'在'をつけなくてよいが，欧化語法としてつける場合もある．2)動作が一過性でなく，後にその動作の結果が残りうる動詞の後についた'在'は動作がその場所に行われた，またその結果がその場所にとどまっていることを表すが，動詞と連続され，よく軽声化するため，複合した不完全動詞をつくる．〈把这话听～心里〉この言葉を胸にきいておく．〈他坐～椅子上〉彼はいすに腰をおろしている．〈站～讲台上讲话〉講壇に立って話をする．〈流落～他乡〉他郷に流れ歩いていることでしょう；(《清平·風月相思》)．これらの'坐在''站在'は時態助詞'了'をつけることもできる．〈埋在了城外〉郊外に埋めた．3)北京方言では dǎi とも発音する．⑥〔介〕(…に)ついて；多く'～…上说'となる．この場合の'在'は'就…说'〔…についていう〕に近い．〈～人的数目上来说〉人間の数からいうと．⑦〔介〕('～…说来'として)特定の時·場所あるいは人についてある情況をいうが，よくそうではないということを説明する．〈～没有机器的时候说来，实在不容易〉機械のなかったときについていうと，実にたいへんであった．⑧〔介〕範囲を限定することにより，動作·行為の主体を突出させる．〈这应该是真实的，但～我却未曾感到〉これは真実であるはずだが，私は感じなかった．〈这地方～他是完全陌生的〉この土地は，彼にとってまったく見ず知らずの所だ．⑨〔助〕(方)持続の語気を表す．＝'呢'〈我听着～！〉私は聞いています；[四川]，又(白)．〈不曾见这般个神狗乾郎～〉このような狂いに狂ったものをまだ見たことがない；(《董西廂·5》)．〈可见梦睡中也分个闲忙～〉してみると夢をみるのにも閑忙に分かれているということだ；(《古今·14》)．〈公公害些病未起～〉だんな様はちょっとおかげんが悪くてまだ起きておられません；(《古今·36》)．⑩〔名〕姓．

〔在案〕 zài'àn 〔動〕(書)すでに…した(ことはご承知のはず)；公文書用語で、当該事項はすでに文書中に記録されていることを表す．＝'在卷' <记录～>同上．<关于我方订购之货，曾请贵公司于7月15日以前搜集付运～>弊社発注品については、7月15日までにお買付けのうえご積送くださるよう、お願い申し上げてあります．<皆因我们员外犯罪～>うちのだんな様の犯罪は書類に記録されているので；(«三俠·79»)．

〔在帮〕 zàibāng 〔動〕(旧) '青帮'や'洪帮'などの秘密結社に入っている．

〔在编〕 zàibiān 〔動〕(書)在籍；企業·団体などに籍をおいている．<～人员>編成内·在籍中の人．

〔在草〕 zàicǎo 〔動〕産後の床にある．

〔在册〕 zàicè 〔名〕在籍．記録ずみ．〔動〕台帳に記載されている．

〔在产品〕 zàichǎnpǐn 〔名〕(経)仕掛品．

〔在场〕 zàichǎng 〔動〕その場に居合わせる．(事が起こったときに)その場所にいる．<王金贞也～>王金貞もその場にいた．

〔在朝〕 zàicháo 〔動〕① (旧)朝廷に仕えている．〔～为官，在野为贼〕〔諺〕朝廷に仕えていれば役人だが、野に在れば盗賊；役人もどろぼうも元をただせば同じもの、衣冠の賊である．② 与党側にある．政府側にある．〔～党〕〔～者〕与党．③ 実際に直接政治に参与している．〔名〕与党．

〔在陈绝粮〕 zài Chén jué liáng ＝'在陈之厄' 〔成〕コメなどの穀物が無くなることをいう；(«論語·衛霊公»)．

〔在城〕 zài chéng 〔連〕まちのなかにいる．城内にある．<家中收下的丝绵，发到铺中，卖与～机户>家に入れた糸は店に並べ、町の織物屋に売った；(«古今·3»)．

〔在处〕 zàichù 〔名〕(白)いたるところ．どこででも；(«宣和»)．

〔在川言川〕 zài chuān yán chuān 〔諺〕四川省の人は四川省のよいことばかりを吹聴したがる．身びいきはだれにもあるものである．犬の糞も所びいき．

〔在此〕 zàicǐ 〔動〕(書)ここにある．ここにいる．<有人～>ここに人がいる．(転)ここで．ここに；介詞としても用いる．<连日～搅扰宅上>連日お宅を騒がしております；(«水滸·2»)．〔助〕文末におき存在あるいは動作·行為が持続していることを表す；現代中国語の'呢'の働きに近い．<煮得两只熟鹅～，请哥哥吃两块了去>ガチョウ2羽が煮てありますので、兄貴どうか2，3切れ食べて行ってください；(«水滸·43»)．

〔在此之前〕 zài cǐ zhīqián 〔連〕この時の前に．この時以前に．

〔在党〕 zài，dǎng 〔動〕(方)党員である．党籍にある．共産党に参加している．<应该保留党籍、～光荣>当然党籍を保留すべきである、共産党員であるのは、光栄なんだから．<不管是～的，还是与政党毫无关系的>党員であろうと、政党と何ら関係ない者であろうと．

〔在道〕 zàidào 〔名〕(白)①同行者．②同業者．

〔在地户〕 zàidìhù 〔名〕その土地に永く住みついている人、またその家．

〔在地儿〕 zàidìr 〔動〕その所にある．その場にいる．<～的有多少位？>そこにいる方は何人ですか．

〔在东宫〕 zài dōnggōng 〔熟〕(書)皇太子の地位にある．<顺宗～，舍钱三十万，为昌立大师影堂及斋舍>順宗が皇太子であったころ、30万のお金を喜捨して、(賈)昌のために遺像をおく影堂と、修養のための斎舎を作ってやった；(«老父»)．

〔在迩〕 zài'ěr 〔動〕(白)近きにある．近い．間近い；空間·時間を問わない．<只因春闱～，奉旨钦点太师庞吉为总裁>春の科挙が近くにせまり、聖旨をうけ勅命で龐吉をその最高責任者に選びました；(«三俠·4»)．

〔在房里〕 zài fángli 〔熟〕(白)女中を入れて側女にする．<老爷因看上了老太太的鸳鸯，要他～，…>お殿さまがおばあさまの所の鴛鴦に目をつけられ、あの子を側女にしたいとおっしゃるので、…；(«紅樓夢·46»)．

〔在否〕 zàifǒu 〔名〕(白)生死．<～不可知矣>生死のほどはわからなくなっている；(«醒世·10»)．

〔在官〕 zàiguān 〔動〕(白)告訴されている．<本身见自为事～>本人は現にある事のため告訴されている身である；(«水滸·36»)．

〔在官言官〕 zài guān yán guān 〔成〕官吏は官吏の都合のよい事ばかりを言うものである．自分の立場だけにたって、ほかの事を顧みないこと；(«禮記·曲禮下»)．

〔在行〕 zàiháng 〔形〕くわしい．経験に富む．玄人である．その道に精通している．(事情に)くわしい．＝'内行〔形〕' <打草鞋他十分～>わらじ作りを彼はとても手慣れている．<你最～的狐步舞>あなたのおはこのフォックストロット．<伺候病人，我～>病人の世話を私はよく心得ている．<古玩，他很～>骨とう品に彼はたいへんくわしい．<他从前当过好几处局子的收支委员，帐目清楚，公事～>彼は以前、何か所もの局の収支委員をやったことがあり、経理は確かで、仕事は玄人である．<太守见他说得～，…>太守は彼の話すことがいろいろと玄人はだしなのを見て、…；(«初拍·30»)．〔～人〕玄人．(例)<～不说外行话>玄人は素人のような事は言わない．〔名〕(白)①玄人．事情にくわしい人．その道の人．②妓女などについて年齢のいった女．年増．

〔在行嫌行〕 zài háng xián háng 〔成〕人は自分の職業を嫌うものである．〔～，弃行想行〕〔諺〕その商売をやっているときはいやでたまらなかったものだが、さてやめてみるとあの商売はよかったなと思う．

〔在后〕 zàihòu 〔名〕(白)その後．あとで．＝'以后' <～高宗中兴，定都杭州>その後高宗が中興し、都を杭州に定めます；(«宣和»)．<～刘知远跟着石敬瑭军下立功>その後劉知遠は石敬瑭の軍に従って功をたてます；'根'は'跟'、旧白話ではよく通用している；(«新編五代»)．<虏既全强，汉使半败，不觉～约损五百余人>敵はあまりに強く、漢軍は半ば敗れ、はからずも後にはほぼ5百人余りの人を失った；(«變文·李陵»)．

〔在虎头上做窠〕 zài hǔtóu shang zuòkē 〔諺〕('要吃不怕死的魍魉'と続き)トラの頭の上に巣を掛け、死ぬのを怖がらない化け物を食う．(転)向こう見ずなことをする；(«醒世·34»)．

〔在乎〕 zàihu 〔動〕①＝'在于'；不変．<努力不努力～个人>努力するかしないかはその人その人による．<能听不能听，可就～你了>聞けるかどうか、それはきみ次第ということになった．<那里～这一时>どうして今にこだわる必要があるでしょうか；(«金瓶梅·79»)．<明日肯与不肯，～你我了>明日になれば承知するも承知しないも、こちらの二人次第だ；(«西遊·23»)．②＝'在意'，'介意'；おもに否定か反語または疑問で用いられる．<只要能学会，多学几天倒不～>マスターすることができれば、多少日にちがかかってもかまわない．<你还～这一块钱吗？>きみはまだこの1'元'にこだわっているのか．<我不～一块半块子钱>私は1'元'や半'元'の金は意に介さない．<枚弟自己倒好像不～>枚君自身はあまり気にかけてないようですよ．〔满不～〕全く意に介さない．

〔在怀〕 zàihuái 〔動〕(白)気にかける．<或是听人家念，学就了的，尚不～>それとも人が勉強しているのを聞いて覚えたのかぐらいに思って、別に気にかけていませんでした；(«三俠·3»)．

〔在伙里〕 zài huǒli 〔熟〕一家が同居していること．仲間に入っていること．

〔在即〕 zàijí 〔動〕(書)(ある情況に)もうすぐなる，間近い．目前にある．(ある情況が)近いうちに発生しようとしている．<开学～>開校は目の前だ．<毕业～>卒業間近い．<五一节～>メーデーは目前に迫っている．<银行开幕～，她忙，没有功夫给母亲写长信，请原谅>銀行のオープンがさし迫っているので、彼女はとても忙しく、お母さんに長い手紙を書くひまがありませんので、どうかお許しください．

〔在籍〕 zàijí 〔動〕(書)①官籍に名を登録する．②本籍に身を置く．

〔在家〕 zài，jiā 〔動〕①家にいる；職場あるいは泊まっている所にいる場合も含む．<晚上～吗？>晩は家にいますか．<三郎～么？>三郎さんはおいでですか；(«清平·洛陽»)．<给假～>休暇をもらって家にいる；(«清平·陰騭»)．〔～不是贫，路贫贫杀人〕〔諺〕家にいれば貧乏であっても何とか食べていけるが、旅行で見知らぬ所へ行って金がないとほんとうに困る．家にいての貧乏は貧乏の数に入らないが、旅先の貧乏は命とりになりかねない．知らぬ他国で金のない辛さ；(«西遊·73»)．〔～不算穷，在路穷死人〕＝'在家不是贫，路贫贫杀人' 〔～常起早〕〔熟〕家にいていつも早起きをした；質朴な風格をいう；(杜甫«吾宗»詩)．〔～从父，出嫁从夫，夫死从子〕〔諺〕女は家にいては父に従い、嫁に行ったら夫に従い、夫の死後は子に従う；(«禮記·郊特牲»)．〔～敬父母，何用远烧香〕〔諺〕父母に孝養を尽くせば、神仏のご加護が得られるから、遠くまで拝みに行く必要などない；(«兒女·24»)．〔～靠父母，出外靠朋友〕〔諺〕家にいるときは父母に頼り、外に出ては友人に頼る．〔～贫亦好〕〔諺〕家では貧乏でもよろしいが、外ではいろいろの困難がある．〔～千日好，出门一时难〕〔～千日好，出外半朝难〕〔～千日好，出外一时难〕〔諺〕家には千日いてもよいが、外へ出るとほんの一時でもいろいろな支障が起こる．旅は憂いもの辛いもの．(転)狭くるしくても、自分の家がいちばんよい．旅に出た苦しみをへてこそ家での安楽がわかる；«隋唐演義·10»には'～，出门片时难'とある．〔～三辈老，出门三辈小〕〔諺〕家にいれば三段格が上がって威張っておれるが、旅に出ると三段格が下がって小さくなっていなければならない；'老'と'小'が踏韻．〔～是个跛和尚，出外就是一蓬僧〕〔諺〕家にいてはただの足の悪い坊さんで見栄えもしないが、よその土地へ行くと偉い高僧として通る．(転)家郷ではあまり人にも知られぬ存在だが、よそでは名が通っている．〔～是老虎，出门是豆腐〕〔～是老虎，出外是豆腐〕〔諺〕家ではトラのように威張っているが、いったん外へ出ると豆腐のように歯応えがなくなる．内弁慶の外鼠．内弁慶の外みそ；'虎'と'腐'が踏韻．〔～似龙，出外似虫，关上大门凶〕〔諺〕家では竜のように威勢がよいが、外へ出ると虫のように意気地なく、大門を閉めたらまた暴れ出す．内弁慶の外鼠．〔～投爹娘，出嫁投主人〕〔諺〕＝'在家从父，出嫁从夫'；(«姻緣·27»)．②'出家'〔僧·尼·道士など〕に対して、一般の人をいう．〔～出家〕〔成〕出家せずいっさいの凡俗から超越した人．出家人と同じく、家で仏に仕えること．在家出家．(例)<中国有些人不茹荤，不娶妻，但也不剃度为僧，只是～>中国には肉を食べず、妻を持たないが、頭をそらずに僧となり、家で修行をしている人がいる．〔～人〕在家の人．

〔在家理〕 zài jiālǐ 〔熟〕(方)秘密結社、'青帮'に入っている．

Z

［在教］ zài, jiào 〔動〕ある一つの宗教を信仰している. ある宗教組織に入る；もっぱらイスラム教信者を指すが、キリスト教信者を指すこともある；俗語. <～的开会, 有你啥事>信者たちの集まりだから、あなたには何の関係もない. <原来他是～的>じつは彼はキリスト教の信者なんです；(«官場·50»). <～的马三爸, 他使弹弓子>回教徒の馬三爸、あの男は弓の使い手だ；(«兒女·17»).

［在劫难逃］ zài jié nán táo 〔成〕運命上定まっている災禍からは逃れられぬ. 劫ごうは避けられぬ. <人侵者遭到了应有的惩罚真是～>侵略者は当然の罰を受けたので、災難からは逃れられないのである.

［在京的和尚］ zài jīngde héshang 〔諺〕(‘出外的官’と続き)都では坊主が、田舎では役人がいい；(«兒女·1»).

［在疚］ zàijiù 〔動〕(書)喪に服している.

［在卷］ zàijuàn (旧)＝‘在案’ <承询之件数、张数、金额等事, 已于九月二日电告～>ご照会の個数·枚数·金額などの件は9月2日付電信にてご通知申し上げてあります.

［在理］ zàilǐ 〔形〕理にかなっている. 道理に合っている. 道理がある. <这话说得实在～>この言葉はまことに理にかなっている. <他说的十分～, 那不用说是我译错了>彼の言うことはまったくもっともで、言うまでもなく私の誤訳だった. <你别看他年轻, 说话、做事可都～！>彼を若いなんて思っちゃいかんよ、言うことなすこと実に道理にかなっているんだから. 〔名〕＝‘在理会’ 〔副〕理からいうと. 理として. <～那也是应该的>道理からいって、それも当然だ.

［在理会］ Zàilǐhuì 〔名〕‘帮会’〔秘密結社〕の一種で、もと清初に作られた反清秘密結社；後には禁酒·禁煙の人々の組織となった.

［在路］ zàilù 〔動〕(白)道中にある. 旅行中である. <西门庆与何千户～不题, …>西門慶と何千戸が旅行を続けていることはさておき、…；(«金瓶梅·72»).

［在论儿］ zàilùnr(又) zàilìnr 〔動〕(方)わけがある. 迷信で決める；〔北京〕. <早年办了事, 连定个日子都～>以前仕事をするのに日を決めるのすら、迷信によった.

［在目］ zàimù 〔動〕(書)目にうつる. 目につく. 目に入る. <宛然那夜光景～>その夜のありさまがありありと目にうかぶ；(«二拍·8»).

［在那里］ zài nàli 〔熟〕動作·行為の進行·持続を表す；‘在这里’の近指に対し、遠指を表す；多く(白). <只见墙边沙锅里煮着一只狗～>ふと見ると、壁のそばの土なべで一匹のイヌを煮ていた；(«水滸·4»). <天王堂内, 我也有～, 你要便拿了去>天王堂に私も持っているから、欲しければ持っていけ；(«水滸·10»).

［在内］ zài, nèi 〔動〕その中にある. その中に含まれている. <包括～>その中に含まれている. <连这小娘子的媒礼～, …>この娘さんの(仲人の)謝礼金も含めて、…；(«醒世·1»).

［在念］ zàiniàn 〔動〕(白)気にかける. ＝‘在心’ <苏爷时刻～, …>蘇爺はたえず気にかけていて、…；(«警世·11»).

［在旗］ zài, qí 〔動〕旗人きじんの籍に入る. ‘八旗’に属する；特に清代、満州族に属することを指す. 〔名〕(zàiqí) (白)旗人. <这州官乃是～, 名唤巴吉>この州知事は旗人で、名を巴吉という；(«官場·46»). <合一位～的安学海安二老爷是个至交朋友>(私は)旗人の安学海老人とは昵懇じっこんの間柄です；(«兒女·17»).

［在前］ zàiqián 〔名〕(方)以前；〔四川〕, 又(白). <老孙比～不同>孫さまは昔と違う；(«西遊·16»).

［在钱眼里］ zài qiányǎn li 〔熟〕すべてのことを金銭の利益で考えてみること；(«武林見聞錄»).

［在人矮檐下］ zài rén ǎi yánxià 〔諺〕(‘怎敢不低头’あるいは‘不敢不低头’と続き)他人の家の軒下にいれば、頭が当たるので、どうして頭を下げずにおられようか. 他人の軒下にいたら頭を低くしないわけにはいかない. (喩)他人のおかげを被っていたら大きな顔をするわけにはいかない. 人に束縛されたら、屈服するよりほかはない. 他人の勢力範囲内では、服従せざるをえない；(«水滸·28»).

［在日］ zàirì 〔名〕(書)存命の折. 生きていた時. 存命中. 在世. まだ世にいる時. <尔家老爷～, …>先のだんながたっしゃな時に、…；(«照世盃·2»).

［在苫］ zàishān 〔動〕(書)父母を失って百日に満たない. <因为～, 自己不便出迎>百日の喪に服しているため、自分では出迎えがかなわない；(«官場·41»).

［在山吃山］ zài shān chī shān 〔諺〕(‘靠水吃水’と続き)山では山での生活の道をたて、川に近ければ川で生活の道をたてる. (喩)1) その地に産するものを利用して暮らしを立てる. 2) その生業をもとに暮らしを立てる. ＝‘靠山吃山, 靠水吃水’；(«說岳全傳·6»).

［在上］ zàishàng 〔形〕(方)勝っている. 優れている；〔山西〕. <事事都该比他～>何事につけても彼よりも勝っているのが当然である. 〔名〕(書)官職などの下につけて、先方への呼び掛けに用い、尊敬の意を表す. <太尉～>大尉殿に申し上げます；(«醒世·13»).

［在身上］ zài shēnshang 〔連〕(白)引き受ける. 責任を持つ. <在我们身上, …>自分たちが引き受けた、…；(«古今·40»).

［在生］ zàishēng 〔動〕生きている. 生存している. 〔名〕存命中. ＝‘在日’

［在生食一粒鸭母卵］ zài shēng shí yī lì yāmǔluǎn 〔諺〕方(‘较好死了孝一个大猪头’と続き)生きている間にアヒルの卵を一つ食う方が、死んでしまってから大きなブタの頭を供えてもらうよりはありがたい. (喩)あの世のことより今のこと. この世のことがたいせつ；〔台〕.

［在室］ zàishì 〔動〕(書)まだ嫁いでいない.

［在世］ zàishì 〔動〕この世に生きている. 存命している. 生存している. 現存する. <父母都～>父母とも存命です. <我的父亲还～, 家景也好>私の父はまだ在世中で暮らしむきもよい. <你妈要是还～, 看见家里这好光景, 真要乐坏了>きみのお母さんが存命で、家のこのすばらしい生活を目にしたら、どんなにか喜んだことだろう. <从前他姑妈～的时候有过话>以前、伯母が生きている時に、話がありました；(«官場·45»). 〔名〕(白)すでに亡くなった人が生きていた時.

［在事人］ zàishìrén 〔名〕局内の人. 当事者.

［在手］ zàishǒu 〔動〕(白)手に持つ. 手にする. 手元にある. <没军器～>武器を手にしていなかった；(«清平·楊溫»).

［在数］ zàishù 〔動〕① 数の中に入っている. 数えてわかっている. <这一箱里有些什么都～>このトランクに何と何とがあるか一つ一つわかっている. ② 巡り合わせである. 運命にある.

［在思］ zàisī 〔動〕(白)気にかける. 気にかかる. <久不相见, 心中～>長い間会わないと、気にかかる；(«變文·韓朋»).

［在所不辞］ zài suǒ bù cí 〔成〕断るようなことはない. 絶対に辞退しない. 辞退するようなことはない. <我愿意为陛下尽力, 赴汤蹈火, ～>私は陛下のために水火も辞せず一生懸命やろうと思っています.

［在所不计］ zài suǒ bù jì 〔成〕問題ではない. 考慮しない. <成败～>成敗せいはいは問題ではない；(«兒女·首回»).

［在所不免］ zài suǒ bù miǎn ＝‘在所难免’

［在所不惜］ zài suǒ bù xī 〔成〕惜しむようなことはない. 少しも惜しいと思わない；‘就是…也’‘即使…也…’の文型に多用する. <就是花费更多的经费也～>たとえ費用が多くかかっても惜しくない. <即使放弃其他目标, 有时也～>ほかの目標を捨てても、ときには少しも惜しいと思わない.

［在所难免］ zài suǒ nán miǎn 〔成〕免れるようなことはない. とても避けられない. <一个人在工作中犯点错误是～的>人は仕事の中でいくらかの誤りを犯すことは避けられない. <年轻人有点儿荒唐是～的>若い人が軽率気味なのは避けられない. <有待修饰的地方～>修飾しなければならないところがあるのは免れられない.

［在坛子里］ zài tánzili ＝‘在坛子胡同’ 〔熟〕(白)(事情などが)わからない. 蚊帳の外におかれている. だまされている. <你还～呢>あんたはまだ蚊帳の外におかれているんだからな；(«紅樓夢·101»).

［在堂］ zàitáng 〔動〕(書)親が生存している. <父母都～>父母とも存命です. <现在伯父、伯母双双～, …>まだおじさま·おばさまのどちらもご健在で、…；(«兒女·20»). <我父母～, 看经好善, …>わが父母は存命しており、経をよみ、善を好み、…；(«西遊·27»).

［在逃］ zàitáo 〔動〕(書)(犯人が)逃走中である. 逃亡している. <我家小二, 偷了首饰衣服～, …>私の家の小二は、装飾品や衣服を盗んで逃げてしまい、…；(«警世·33»). <又有董平为捕捉晁盖不获, 受了几顿粗棍限棒, 也将身～>また董平も晁蓋を捕らえにいって捕らえられなかったので、責めの棒を幾つかくらって、逃げてしまいます；(«宣和»). ［～人员］罪を犯して逃走中の人.

［在天愿为比翼鸟］ zài tiān yuàn wéi bǐyìniǎo 〔諺〕(‘在地愿为连理枝’と続き)天にありては比翼の鳥となり、地にあれば連理の枝をなす. 男女の契りのむつまじく、深いこと. 鴛鴦えんおうの契り；(白居易«長恨歌»詩).

［在天之灵］ zài tiān zhī líng 〔成〕天にましますみたま；死者を祭るときに、その霊魂を指していう尊称. 死者の霊魂や精神の尊称. <现在让我把这个不像样的东西献给他～罢>今このぶざまなものを彼の天国の魂にささげさせてもらおう.

［在头上垒窝儿］ zài tóushang lěi wōr 〔熟〕(白)頭ずに乗る. 頭に乗ってますます居丈高になる；(«姻緣·82»).

［在途］ zàitú 〔動〕道中にある. <通火车以后, 生猪～时间由过去两个星期减少到三天左右>汽車が開通してから、ブタの輸送時間は以前の2週間から3日前後に短縮した.

［在外］ zài, wài 〔動〕① 範囲外である. 含まれていない. ↔‘在内’ <零碎的开支～>こまかい支出はこの範囲外である. <媒礼～>仲人のお礼金は別です；(«醒世·3»). ② 外にいる. <反受辛苦不似～了>かえって(行商して)外にいるときよりも苦労いたしました；(«警世·38»). ③ 他出している. 〔副〕(方)ほかに. 別に. ＝‘另外’；〔閩〕. <侬～还到啥地方去？>あなたはまだほかにどこに行きますか. <～我还要买只鸡>ほかに私はまだニワトリを1羽買いたい.

［在外头住夜］ zài wàitou zhùyè 〔熟〕(白)外泊して家に帰って寝ないこと. (喩)妓楼ぎろうに泊まること. <惊动了上下人等, 晓得大人～回来, …>上下の使用人を驚かせ、あなたさまが妓楼で外泊なさって帰ってこられたと知ると、…；(«官場·32»).

［在望］ zàiwàng 〔形〕(書)①(遠くにあるものが視野の内にあり)見ることができる. <大雁塔隐隐～>大雁塔がかすかに望まれる. ②(望んでいたことが)もうすぐである, 目の前にある. <丰收～>豊作が眼前にある.

［在位］ zàiwèi 〔動〕(君主が)在位する. <却说魏主曹丕, ～七年, …>さ

て魏主曹丕は、在位7年、…；（«三國•91»）．

[在位的] zài wèi de〔連〕(白)在席者．席にいる人；（«兒女•40»）．

[在我] zàiwǒ〔動〕(白)(私が)引き受ける，責任を負う．〈这个都～，只管放心走路〉これは私が責任を負うから、あなたは安心して旅立つように；（«兒女•10»）．

[在我看] zài wǒ kàn〔連〕私の見るところでは．私の考えでは．〈～简直是酒后撒疯、无理取闹〉私の見るところでは、まったく酒の上での騒ぎで、ばか騒ぎだと思います．

[在握] zàiwò〔動〕握っている．把握している．自信がある．〈大权～〉大権を握る．〈全局在胸，胜利～〉全局に成算があり、勝利に自信がある．

[在昔] zàixī〔名〕(書)いにしえ．昔．〈～曾远游〉昔、遠くまで旅をしたことがあった；（陶潛«飲酒二十首»詩）．

[在下] zàixià〔名〕(書)(謙)私．拙者．やつがれ．小生；自称謙譲語．第一人称の謙称．形式ばった発言のときの自称．多く(白)．〈～便是〉私めはここにおりまする．〈～侥幸进了个学〉私めは幸いなことに秀才に合格して、学校に入りました；（«官場•22»）．〈果然老爷病体全愈，～方能略尽微忱〉果たしてだんなさまには病気ご全快、私めもこれでやっといささかの誠を尽くすことができました；（«三俠•21»）．〈～从江南来〉拙者は江南から参った；（«醒世•6»）．〈～同他到宅〉私は彼とお宅に来ました；（«古今•40»）．〈听～告诉〉私めが申しあげるのをお聞きください；（«水滸•33»）．〈等～探问荆妻消息，…〉私が家内の消息を探りあてた上で、…；（«京本•16»）．

[在…(之)下] zài…(zhī)xià （ある情況や条件の下にあることを表し）(…の)もとで．(…に)よって．〈在同学们的帮助之下，他的中文水平提高得很快〉同級生の手助けにより、彼の中国語はどんどんうまくなっている．〈在自力更生方针的指引下，经济建设迅速发展着〉自力更生の方針の導きで経済建設は速やかに発展しつつある．

[在先] zàixiān〔名〕以前．当初．まえ．＝'从前'〈～，丁医生似乎摸不着头脑〉最初、丁医師は見当がつかないようだった．〈～还不过远远地喊：看剪发的女学生哟！〉以前はまだ遠くで、ほら断髪した女学生だと叫ぶにすぎなかった．〈这里～是没有这么暖和〉ここは以前はこんなに暖かくなかった；（«魯•吶•鴨»）．〈遇见～和大爷好的那个蒋玉菡带着些小戏子进城〉偶然にも以前親しくしていたあの蔣玉菡さんが、子ども芝居の役者たちを連れて街に来るのに出会った；（«紅樓夢•86»）．〈此时已不似～你我之称了〉この時はもう先ほどまでの、きみ、ぼく、などという呼び方ではなくなっていた；（«警世•1»）．〈今想老成似～时分了〉いま考えてみるに、以前よりは老成したようだ；（«新編五代»）．〔動〕前に(…して)ある．[有言～]前に話してある．

[在闲] zàixián〔動〕(旧)退職している．失業している．〈城中有个～通判〉町には退職した通判がいた；（«水滸•39»）．

[在线] zàixiàn〔名〕(電)オン・ライン．

[在心] zài, xīn〔動〕心にかけている．心に留めている．〈牢记～〉胸に銘記する．〈这件事你可给在点心哪〉このことを心に留めておいてもらいます．〈平日～点，就不会出差错〉普段から心がけていれば、ぼろは出ないでしょう．〈他的事，您可给～啊〉彼のことはきっと心に留めておいてくださいよ．〈自从妈妈死后，天赐的吃喝冷暖都由她～〉お母さんが死んでから、天賜の食べもの、着るものみな彼女が心にかけている．〈你替他们家～的办办，…〉あなたもあの人たちの家のために、力を尽くしてやってください、…；（«紅樓夢•101»）．〈我说的话，爹你～些〉私の言ったことを、だんな様の胸に留めておいてください；（«金瓶梅•68»）．〈先前听见说，取金击子，拿丹盘，他已～〉先程、金撃子をとか丹盤をとか言っているのを聞いたときに、彼はすでに注意していた；（«西遊•24»）．

[在学] zàixué〔動〕学校に通って勉強している．〈～人员〉在学人員．

[在押] zàiyā〔動〕(法)(犯人を)監禁中である，拘留中である．〈～犯人〉拘留中の犯人．〈～罪犯〉在監中の罪人．[～劳改]監獄に入れられ、労働改造を行う．

[在阳] zài yáng〔動〕(白)この世にいる．存命している．〈～则流芳史册，在阴享受天乐〉この世にあっては史書に美名を残し、あの世にあっては天楽を味わっている；（«古今•32»）．

[在野] zàiyě〔動〕① もと朝廷に仕えていない．後に、政治に関与しない．野にいる．[～者]野にあるもの．② 野党になっている．[～党]野党．

[在业] zàiyè〔動〕社会に出て仕事をしている．就職している．〈～人口〉就業人口．

[在一个跳板上走] zài yī ge tiàobǎn shang zǒu〔熟〕(白)一つの渡り板の上を行く．(喩)同じ生活をすること；（«金瓶梅•21»）．

[在意] zàiyì〔動〕心にかける．気に留める．意に介する；おもに否定で用いる．〈他只顾看信，别人对他说的话，他都没～〉彼は手紙を読むことに夢中で、他人が何を言っても、全然気に留めない．〈下着雪没人～，天黑了也没人～〉雪が降っていてもだれも気にせず、日が暮れてもだれも気にしない．〈曲线美的曲法如何，他满不～〉曲線美の曲がり方がどうだとか、彼は全く意に介さなかった．〈我们还不甚～〉我々はまだそれほど気に留めていなかった；（«二十年•5»）．〈生平敬服的，只有苏家兄弟，以下的都不～〉平生ただ蘇家の兄弟に敬服するばかりで、ほかの人は気にも留めていなかった；（«醒世•11»）．〈分付蔡福～看管〉蔡福に命じて十分に監視させた；（«水滸•63»）．〈姐姐～者！〉お嬢さん、心に留めなさい；（«王西廂•3•1»）．〈孩儿，路上～〉子どもや、道中気をつけて；（«清平•合同»）．〈为天下君，不是易事，您可～〉天下に君たるは容易なことじゃない、あなたよくよく心に留めておきなさい；（«新編五代»）．〈真(直)须～行忠孝〉ひたすら忠と孝を行うよう心がけなければならない；（«變文•維摩詰»）．

[在于] zàiyú〔動〕① …にある；事物の本質の所在、または事物の内容を示す；[不完]．〈我们的力量～人民〉我々の力は人民にある．〈先进人物的特点～他们总是把集体利益放在个人利益之上〉先進的な人物の特徴は彼らがいつも集団の利益を個人の利益の上に置いている点にある．(転)(…に)よって決定される．(…に)よる．(…の)自由である．〈去不去～你自己〉行く行かないはきみ次第だ．② (白)(…に)いる．〈张珪～门首〉張珪が門口にいる；（«元曲•魯齋郎•2»）．

[在在] zàizài〔名〕(書)いたるところ；[副•修]．＝'处处'〈办工厂，修铁路，～都需要钢铁〉工場をつくるにも、鉄道を敷くにも、どこでも鉄が必要だ．〈～都是要用钱的〉どこでもみな金がいる；（«二十年•2»）．〈～生事，也难备述〉いたるところで問題が起きますが、詳しく述べられたものではありません；（«紅樓夢•58»）．[～可虞]〔成〕いたるところ危険がある．どこもかしこも危ない；恐るべき危険を防ぐにも防ぎようがない．

[在早] zàizǎo〔名〕以前．〈～那个腔调比较简单，我听过花莲舫的评戏〉以前あの調子は比較的簡単だった、私は花蓮舫の'评戏'（＝'评剧'）を聞いたことがある．〈我有钱会买东西，不用你～那套！〉私は自分の金で物が買えます、あなたに以前のようなことをしてもらう必要はありません．

[在这里] zài zhèli〔熟〕動作・行為の進行や持続を表す；'在那里'に対して近視を表す．〈我如今包裹内带得一包蒙汗药～〉私はいま、包みの中にしびれ薬を持って来ている；（«水滸•43»）．

[在这上头] zài zhè shàngtou〔連〕この方面で．〈有的人好大喜功，～吃了不少的亏〉見えっぱりな人は、この方面で大損をした．

[在职] zàizhí〔動〕☞〔字解〕②(転)．[～干部]在職幹部．現役の幹部．[～年限]在職年限．

[在制品] zàizhìpǐn〔名〕① (機)仕掛け品．仕掛かり品．② 現品．現物．③ (簿)仕掛け品．[～盘存]仕掛け品棚卸し高．

[在赘婿前面] zài zhuìxù qiánmiàn〔諺〕('不打狗'と続き)入り婿の見ている前ではイヌでも打つな；入り婿はやはり義理の仲だけにある程度の気がねがいる．

[在坐] zàizuò〔動〕(白)(会・宴会などに)出席している，その席にいる，在席する．〈当时正～〉ちょうどその席に居合わせた．〈有客人～，她没好意思说〉客が居合わせたため、彼女は話しにくかった．〈本妇但闻秉中～，说也有，笑也有，病也无〉女は秉中が来ていると聞きますと、話しもすれば笑いもし、病気なぞどこへやら；（«清平•刎頸»）．〔名〕在席の皆様．

[载㊀]

zài ①〔動〕(交通機関に)積む．(運搬するものに)載せる．〈满～而归〉いっぱい積んで帰る；収穫の多いことのたとえ．〈我知道生活的激流不会停止的，且看它把我～到什么地方去！〉私は生活の激流が止まるはずのないことを知っているし、そのうえ、それが私を載せてどこに行くかもわかっているのだ．② 満ちる．充満する．〈怨声～道〉恨みの声が道に満ちあふれている．③ すなわち．そこで；文言でよく同時に二つの動作をすることを表すのに用いた．＝'又'，'且'〈～歌～舞〉☞〔語彙〕．④ それから．そこで；文言の副詞．〈～戢干戈〉それから戦争が終わる；（«詩經•周頌•時邁»）．⑤〔名〕姓．// ㊁ zǎi

[载拜] zàibài〔名〕(書)(喩)敬具．

[载波] zàibō〔名〕(電)キャリアー・ウェーブ．搬送波．搬送電波．[～电报设备]搬送電報装置．[～电话]搬送電話．[～设备]搬送電話装置．[～电缆]搬送ケーブル．[～电流]搬送電流．[～电平]搬送波レベル．[～电信]搬送電信．[～功率]搬送電力．[～机]周波調節機．[～计算机]キャリアー・コンピュータ．[～继电器]キャリアー・リレー．[～控制]搬送制御．[～频率]搬送周波数．[～设备]搬送装置．[～通信]搬送式通信．[～噪音]キャリアー・ノイズ．[～增音器]搬送中継器．[～终端设备]搬送端局装置．[～装置]搬送装置．

[载驳船] zàibóchuán〔名〕はしけ運搬船；貨物を積んだはしけを複数積み込んで輸送する特殊船．

[载沉载浮] zài chén zài fú〔成〕(船が)沈んだり浮いたりする；（«詩經•小雅•菁菁者莪»）．

[载畜] zàichù〔動〕家畜を放牧する条件がある．〈这个草场能～二十万头〉この牧場は20万頭放牧で養うことができる．[～量]放牧可能量；牧場単位面積当たり放牧可能な家畜の量．1ヘクタール当たり12頭のウシを90日放牧できれば載畜量は1080頭・日／ha．＝'载牧量'

[载弹能力] zàidàn nénglì〔連〕(軍)爆弾積載能力．

[载道] zàidào〔動〕(書)① 道に満ちあふれる．〈怨声～〉うらみの声がちまたにあふれる．② 文章で聖賢の道を論ずる．孔孟諸の道を説明する．正しい道を述べる．[～之文]聖賢の道を論ずる文．[文以～]文で聖賢の道を論じる．文章を書いて正しい道を述べる．

[载费] zàifèi〔名〕(経)運賃．[～先付]運賃前払い．

Z

〔載福〕 zàifú〔形〕書 恵まれている．幸せである．［～之器］福に恵まれた人間．福を受けるような人物；（«兒女•18»）．

〔載负〕 zàifù〔動〕書 帯びている．持っている．〈第一天上班，他决定步行，以便把～着他满心崇敬感激、希望和幸福的目光，送入那亿万人民倾心向往的红墙深处〉初日の出勤に彼は歩いて行くことに決めたが、それは彼の胸いっぱいの尊敬と感激、希望と幸福を帯びたまなざしを、あの何億何万の人民が、心を傾けてあこがれる赤い塀の奥深くへ送るためだった．

〔載歌載舞〕 zài gē zài wǔ〔成〕歌いつつ踊る．歌いながら踊る．歌いまた踊る；思う存分楽しむこと．〈晚会上，人们～笑语不绝〉夕食会で人々は歌ったり舞ったりして笑い声が絶えない．〈五一劳动节，首都工人～，欢庆自己的节日〉メーデーの日、首都の労働者は歌ったり踊ったりして、祝日を楽しんだ．

〔載荷〕 zàihè〔名〕 ［～参数］荷重変数．荷重パラメーター．［～分布］荷重分布．［～计］ロード・メーター．［～检测器］荷重検出器．［～刻度盘］荷重目盛盤．［～链］ロード・チェーン．［～曲线］荷重曲線．［～试验］荷重試験．［～图］荷重線図．［～系数］ロード・ファクター．［～因数］荷重倍数．荷重係数．［定～］固定荷重．［轴～］軸荷重．［最大～］最大荷重．

〔載货〕 zài，huò〔動〕貨物を積み込む．貨物を積載する．［～车］カーゴ・トラック．［～吃水线］船 満載喫水線．［～船只］貿 積載船舶．（取引商品を輸送している）本船．［～单］船荷証書．［～卡车］カミオン．［～量］船 載貨重量．［～能力］貿 載貨能力．輸送可能量．［～汽车］機 モーター・トラック．［～容积］船 船積容積．［～重量］ペー・ロード．〔名〕(zàihuò) ① 機 積荷．② 貿 積載貨物．積荷．［～过多］積み過ぎ．過重荷．［～清单］積荷目録．［～无意外］積荷異常なし．［受损～］難破貨物．

〔載脚〕 zàijiǎo〔名〕運賃．

〔載酒问字〕 zài jiǔ wèn zì〔成〕いつも学問探究につとめていること；（«漢書•揚雄傳»）．

〔載客〕 zàikè〔名〕（車•船の）乗客．〔動〕(zài，kè) 客を乗せて運ぶ．〈大型飞机可以～三百六十一人〉ジャンボ•ジェット機は361人のお客を乗せられます．〈每日都有十辆八辆新式～汽车，…〉毎日10台から8台のお客を乗せた新式の自動車が、…．［～机］旅客機．

〔載流子〕 zàiliúzǐ〔名〕物 帯電体．荷電体．電導粒子．［～累积］キャリアー蓄積．

〔載满(了)〕 zàimǎn(le)〔動〕満載する．〈～了货物〉貨物を満載する．

〔載频〕 zàipín〔名〕電 搬送周波数．キャリアー周波数．キャリアー•フリケンシー．［～放大器］搬送周波数増幅器．キャリアー•アンプ．［～漂移］キャリアー•シフト．

〔載气〕 zàiqì〔名〕化 キャリアー•ガス．

〔載热体〕 zàirètǐ〔名〕物 伝熱媒体．熱媒．

〔載人〕 zàirén〔動〕書 人を乗せる．［～电梯］機 乗用昇降機．［～航天器］空 有人宇宙航行体．［～升降机］機 乗用エレベーター．［～宇宙船］有人宇宙船．［～宇宙飞船］人間宇宙船．人間衛星船．

〔載色〕 zàisè〔形〕色素(の)．色彩(の)；不売．［～剂］化 展色剤．ビークル．［～体］動 色素細胞．有色体．

〔載上口碑〕 zài shàng kǒu bēi〔成〕人の口に伝えられる．

〔載体〕 zàitǐ〔名〕① 化 担体．キャリアー．② 担体；広く物を載せることのできるものすべてを指す．〈所以，战斗在社会主义各条战线上的知识分子是科学技术的活的～〉従って、社会主義の各戦線で戦っている知識分子は科学技術の生きた担体である．

〔載途〕 zàitú〔動〕書 道にあふれる．〈风雪～〉道が風雪にとざされる．〔名〕人や物を輸送する道のり．輸送行程．〈货运以运当地货物为主，缩短～时间〉貨物輸送は現地の貨物を主とし、輸送時間を短縮する．

〔載位〕 zàiwèi〔名〕（船•車などの荷を積み込む）スペース，船腹．

〔載物台〕 zàiwùtái〔名〕機 載物ステージ．

〔載卸〕 zàixiè〔名〕貿 積み卸し．荷役．［～期间］荷役期間．

〔載氧体〕 zàiyǎngtǐ〔名〕化 酸素担体．

〔載誉〕 zàiyù〔動〕書 栄誉を担う．名誉を一身に集める．〈梅兰芳东渡日本，～归国〉梅蘭芳は日本に来て、栄誉を一身に集め帰国した．

〔載运〕 zàiyùn〔動〕積載運送する．積送する．積み出す．〈承购货物已交由大海号轮～〉ご注文の品物は大海丸にて積み出しました．［～船只］貿 本船．＝'载货船只'

〔載…載…〕 zài…zài…〔連〕☞ 字解 ③．

〔載脂蛋白〕 zàizhī dànbái〔連〕医 アポリポプロテイン．

〔載纸〕 zàizhǐ〔名〕① 貨物送り状．② 貿 B／Lの俗称；香港．［洁清已付～］無故障船積船荷証券．

〔載重〕 zàizhòng〔名〕（交通機関の）積載量．載貨重量．積載重量．〈一节车皮～多少吨？〉貨車1両で何トン積めますか．［～吨数］1)重量トン．2)機 重量トン数．［～吨位］貿 載貨トン数．載貨重量．［～滑车］機 トロリー．［～量］積載量；車両•船舶•航空機が貨客を満載した時の重量．［额定～］額面積載量．名目積載量．［～轮胎］機 トラック•タイヤ．［～能力］貿 搭載能力．＝'载运能力'［～汽车］1)トラック．2)機 カーゴ•トラック．貨物自動車；特に大型重量トラックを指す．［～底盘］機 トラック•シャーシー．［～水线］船 満載喫水線．［～拖车］機 トラック•トレーラー．〔動〕（交通機関が）重量物を積む．

［儎］ zài ①（船•車などの）積み荷．〈卸～〉積み荷を降ろす．②〔量〕船一隻の積載貨物の量を数える．

ZAN ㄗㄢ

［糌］ zān ［糌粑］(zānba)＝'糌粑团'〔名〕飲 '青稞麦'（☞'青稞'）をいり、うすでひいた粉をチベット式のバターでねった食物；チベット族の主食；音．

［簪］ zān ①（～子•ㄦ）*〔名〕方 かんざし；帽子を髪にとめるのにも用いた；固．〈扁～〉平打ちかんざし．②〔動〕髪や冠に刺す．〈～花〉花を髪に飾る．③〔動〕方（マメなどを）一定の間隔を置いてまく；北京．〈畦子背ㄦ上～点ㄦ蚕豆〉あぜにばらばらとソラマメをまく．

〔簪笔〕 zānbǐ 書〔名〕① 毛で飾ったかんざし．② 天子のそばに仕える官吏．〔動〕（いつでも使えるように）ペンを頭髪にとめる．

〔簪珥〕 zān'ěr〔名〕白 かんざしと首飾り．装身具．〈解下随身～，赁屋居住〉身につけていた装身具を手ばなし、家を借りて住んだ；（«京本•16»）．

〔簪绂〕 zānfú〔名〕書 貴族であることを示すかんざしと飾り帯．

〔簪笏〕 zānhù〔名〕書 貴族であることを示すかんざしと笏(しゃく)．

〔簪花妙格〕 zān huā miào gé〔成〕文字の書法が美しいことを形容する．

〔簪环〕 zānhuán〔名〕かんざしや玉環；広く髪飾りを指す．〈拿几件～当面赏与，…〉髪飾りをいくつかじかに与え、……；（«紅樓夢•33»）．［～首饰］かんざし•腕輪•装飾品．＝'簪镮首饰'

〔簪镮〕 zānhuán〔名〕書 髪飾りと装飾品．［～首饰］＝'簪环首饰'（☞'簪环'）

〔簪髻〕 zānjì〔動〕書 まげにかんざしを通す．髪を結う．

〔簪裾〕 zānjū〔名〕書 貴族であることを示すかんざしとすその長い衣服．

〔簪ㄦ〕 zānr〔名〕書 かんざし．〈金玲珑～〉玉のように美しく輝く金のかんざし；（«金瓶梅•2»）．

〔簪挺〕 zāntǐng〔名〕白 かんざしの柄．

〔簪缨〕 zānyīng〔名〕書 古代の貴人のかんざしと冠のひも．喩 高位高官の人•官吏の称に用いる．〈咱家乃世代～人家〉私ども代々貴人の家柄です；（«金瓶梅•69»）．〈久闻公世代～，何不位于庙堂，辅佐天子〉公は代々の名門の出と承るが、なぜ朝廷に上って補佐をなさらぬか；（«三國•60»）．［～门第］貴顕の家柄．［～气派］貴人の品．貴人の鷹揚(おうよう)さ．［～世胄］代々高官の家を指す．例〈舍人是～，况又是黉宫名士，…〉あなたは代々高官の家柄、まして黉宮(学校)の名士、…；（«二拍•17»）．［～世族］代々高級官僚をつとめる家柄．

〔簪簪〕 zānzān〔形〕白 威厳のあるさま．いかめしいさま．〈马ㄦ上～稳坐的〉ウマにどっかと乗る；（«元曲•凍蘇秦•2»）．

［咱㊀］（喒、偺、倃） zán 方 ①〔代〕私．＝'我'；又 白．〈～不懂他的话〉私には彼の話がわからない．〈娘叫～寻你，是必同去走一遭〉奥様があっしにあなたをさがしてこいとおっしゃったので、ぜひ一緒に行ってもらわなければなりません；（«警世•32»）．〈到那日～少不得要破些银子，买办三牲〉その日になったら、私もいささかお金をだして、'三牲'を買いととのえねばなりますまい；（«金瓶梅•1»）．〈～思量有旧日的弟兄刘文政，牛存节几个，骁捷有胆智〉私が考えてみますに、その昔兄弟分でありました劉文政や牛存節などは勇敢で知恵もありました；（«新編五代»）．②〔代〕（相手方を含めての）我々．＝'咱们'（☞ 語義）；又 白．〈～穷人都翻身了〉我々貧乏人はみんな解放された．〈～会中兄弟十人，却又少他一个了〉私らの仲間の10人も、彼一人をなくしてしまいました；（«金瓶梅•1»）．〈我也为此事来，～和你同追荐者〉私もこのために来たのですから、私たちは一緒に供養をしましょう；（«元曲•魯齋郎•4»）．［～两个］我々二人．③〔代〕おまえ．あんた．＝'你' ④〔代〕白＝'什么'〈～事ㄦ不弄出来〉何事もやらない．何一つしない；（«金瓶梅•57»）．⑤〔代〕白＝'怎么'〈～走不动咧？〉どうして歩けなくなったの；（«兒女•27»）．// ㊁ zá，㊂ zan

〔咱的〕 zánde 白＝'怎的'〈～把他杀了〉どうして彼を殺したのか；（«兒女•7»）．

〔咱个〕 zánge〔代〕方 どうして．なぜ；雲南．〈他～配说人嘛！〉あいつにどうして人のことをとやかく言う資格がありますか．

〔咱俩〕 zánliǎ〔名〕私たち二人．

〔咱每〕 zánmei〔代〕白 ① 私たち．自分ら．＝'我们'；'～每'は宋•元時代の俗語で、現代語の'们'にあたる．〈出月初三日，又是会期，～少不得又要烦大官人这里破费，兄弟们玩耍一日哩〉来月の三日は、また会期ですから、私らもまた大官人(西門慶)のところに御散財を願って、兄弟一同が一日遊ぶことになりましょう；（«金瓶梅•1»）．② 私；単数形に用いる．〈耶耶你存活～，他日厚报恩德〉おじいさん、あなたが私を生かしておいてくれれば、いつかきっと厚く御恩に報いますよ；（«新編五代»）．

〔咱们〕 zánmen〔代〕① 私たち．我々；こちら側（'我'あるいは'我们'）と相手方（'你'あるいは'你们'）の総称．〈～是一家人〉私たちは同じ家の者です．〈你们是广东人，我们是河北人，～都是中国人〉きみ

たちは広東人で、ぼくたちは河北の人間だが、我々はみな中国人だ. ■ 1) 話の相手方を含めるときは'咱们'を用い、相手方を含めないときには'我们'を用いる. 〈我们明天游山海关, 你要是高兴, ～一块ㄦ去吧！〉私たちは明日山海関へ遊びに行きますが、もしよろしかったら、みんなで一緒に行きましょう. 2) しかし'我们'で談話の相手を含めることもできる. 3) この語は南方になく、南方では'我们'あるいは'我们大家'. また華北・東北でも'我们'と同じく用いるところが多い. [～俩]私たち二人. ② (方) 私. おれ. わし. おまえ. あんた; '我'あるいは'你'を指す. 単数形'咱'を用いることより親近感がある. ■ 1) '我'の意に用いる例. 〈～是个大老粗, 不会写字〉わしは百姓でして、字が書けねえんで. 2) '你'の意で用いる例. 〈～别哭, 妈妈出去就回来！〉おまえ、さあ泣くのはおよし、お母さんは出かけてすぐ帰って来るからね; 子どもに向かって言う.

[咱ㄦ] zánr 〔代〕(白) どのように. ＝'咋ㄦ', '怎么' 〈～说～好〉どう言ってもよい. どのようにしてもかまわない; (《兒女·36》).

[咱ㄦ着] zánrzhe 〔代〕(白) どうしたのか. どうするのか. ＝'咋ㄦ着', '怎么着' 〈使不的～？〉だめならどうしろというのですか; (《兒女·21》).

[咱人] zánrén 〔名〕(白) 一般の人を指す.

[拶㊀] zǎn ① 抑えつける. 締めつける. '拶子'で指を痛めつける. 〈与我好生～起来！〉'拶子'でしっかり痛めつけてやれ; (《金瓶梅·10》). 〈～指〉'拶子'で指をはさむ酷刑. ② (～子)* 〔名〕手の指をはさみつける昔の刑具. // ㊁ zā

[拶夹] zǎnjiā ＝'拶指'

[拶指] zǎnzhǐ 〔動〕☞ 字解. 〈把申春严刑拷打, 蔺氏亦加～, 都抵赖不得, 一一招了〉申春は板たたきの刑に、蔺氏は'拶指'の刑にされたので、二人とも耐えられなくなって、一つ一つ白状した; (《初拍·19》). 〈再教把妇人～, 要他承招〉さらに女を'拶指'にし、白状させようとした; (《古今·10》).

[拶子] zǎnzi 〔名〕昔の拷問用の刑具の一種で4本ないし5本の小さな木の棒を縄で結んでつないだ物; これを罪人の指の間にはさみこみ引きしめる. 〈等老爷和你要, 看你有几个指头捱～！〉だんながあなたに請求するとき、あなたのいくつかの指には刑具がはさまれるだろう; (《二十年·33》).

[昝] zǎn ① 〔代〕(白) ＝'咱' ② 〔名〕姓.

[寁] zǎn(又) jié 迅速である.

[噆] zǎn ① 口にくわえる. 含む. ② 〔動〕(白) 咬*む. (カなどの昆虫が)さす. 〈再是蝇蚊能～肤败物〉それにカやハエは刺したり、物をだめにする; (《姻緣·1》).

[攒㊀](儹) zǎn ① 〔動〕(少しずつ)ためる. 蓄える. 蓄積する. 〈～粪〉肥料をためる. 〈～钱〉☞ 語彙. 〈～劲ㄦ〉(暴力を振るおうとして)全身に力を入れる. 力を集中する. 精神を傾注する. 〈地～五狱〉大地は五嶽を累積させた; (《元曲外·單刀會·4》). ② (白) ＝'趱' 〈～造〉☞ 語彙. // ㊁ cuán

[攒财] zǎncái 〔動〕財貨をためる. 〈～不如得子〉貯蓄より子をもうけることだ.

[攒肚ㄦ] zǎndùr 〔動〕(方) (赤ん坊の)大便の回数が一日に1, 2度に減る; 北京. 〈这孩子已经～了〉この子はすでに便の回数が減ってきた.

[攒积] zǎnjī 〔動〕(白) 蓄える. ＝'积蓄', '积攒'

[攒劲(ㄦ)] zǎnjìn(r) 〔動〕☞ 字解. ☞ '攒劲 cuán, jìn'

[攒钱] zǎn qián 〔連〕金をためる. 〈现在～, 明年去黄山旅行〉今お金をためて、来年黄山へ旅行に行く. [～罐ㄦ]小銭を入れる容器. ☞ '攒钱 cuán qián'

[趱] zǎn 〔動〕(白) ① 道を急ぐ. 早足で歩く. 催促する. 追いたてる. 〈热～〉しきりに行くようにしむける. 〈～步〉歩を速める. 〈～程(途)〉旅程を急ぐ. 道を急ぐ. 〈～赶〉追いかける. ＝'追赶' 〈～子步ㄦ〉小走り. 〈紧～了一程〉しばし懸命に道を急いだ. 〈德奋然～军前至樊城, …〉(龐)徳は奮然として、兵を急いで前進させて、樊城に行き、…; (《三國·74》). ② 〔動〕急いで処理する. 〈衙门中唤你～文书里〉役所ではあなたに急いで文書を処理するように言っていますよ; (《元曲·魯齋郎·3》).

[趱步] zǎnbù 〔動〕(白) 歩を速める. 〈施复～向前, 拾起袖过, 走到一个空处〉施復は早足に歩み寄って拾うと、たもとにしまい、ひと気のないところへ行った; (《醒世·18》). 〈真君于是命弟子～而行〉真君は、そこで弟子に早足で歩いてゆくように命じた; (《警世·40》).

[趱程] zǎnchéng 〔動〕(白) 道を急ぐ. 〈庶羞惭而退, 上马～, 赴许昌见母〉(徐)庶は恥じて退き、ウマで道を急ぎ、許昌へ行き母に会った; (《三國·36》).

[趱干] zǎngàn 〔動〕(白) 急いで事を処理する.

[趱劲] zǎn, jìn 〔動〕力を入れゆるめない. 力をこめる. 〈长途赛跑吃苦得很, 我不～一定跑不到〉長距離走はたいへん苦しいから、頑張らないと完走できない.

[趱路] zǎn, lù 〔動〕(白) 道を急ぐ. ＝'赶路' 〈非～快走不可〉道を急がなければならない. 〈沽酒客暂解担囊, ～人不停车马〉酒を買う客はしばし荷をほどき、道を急ぐ人は車馬を止めない; (《古今·20》).

[趱行] zǎnxíng 〔動〕(白) 急いで行く. 道を急ぐ. 〈李都督传令, 星夜～〉李都督は命令を発し、夜をついで道を急いだ; (《古今·8》). 〈看毕, 即命～〉見終わると、(三蔵は)さっそく出発を急がせた; (《西遊·87》). 〈只得在路上～〉やむなく道を急いだ; (《水滸·16》).

[趱织] zǎnzhī 〔名〕(方) (混) コオロギ. ＝'蟋蟀'; 図. ■ '蛞蝍'とも書く.

[暂] zàn(旧) zhàn ① 時間が短い. ↔'久' 〈短～〉慌ただしい. ごく短い間. ② しばらく. 一時. 短期間; 後に単音節語をおき書面語で用いる. 〈此事～不处理〉この事は今のところは処理しない. 〈这本书是否可～借一阅〉この本をしばらくお借りし、読んでもよいでしょうか. ③ 〔名〕姓.

[暂保单] zànbǎodān 〔名〕(経) 仮保険証券. カバー・ノート. 予定保険証券の簡略書式.

[暂编部队] zànbiān bùduì 〔連〕臨時部隊.

[暂别再会] zànbié zàihuì 〔応〕(白) いずれまたお目にかかります. さようなら.

[暂称] zànchēng (書) 〔動〕当座の間…と称する. 仮称を…とする; 不完. 〔名〕仮称.

[暂存] zàncún 〔動〕(書) ① 当座預ける. ② しばらくしまっておく. 〔形〕経過的(な); 不完. 〈条件的, 一时的, ～的, 相对的〉条件的、一時的、経過的、相対的. [～器] (電) 一時的記憶装置. テンポラリー・メモリー.

[暂厝] zàncuò 〔動〕(書) 仮埋葬する.

[暂等] zànděng 〔動〕(書) しばらく待つ. 〈～他说完了再问他吧！〉彼が言い終わるまでしばらく待ってから尋ねましょう.

[暂地] zàndì 〔副〕(白) 理由もなく. わけもなく. いわれもなく.

[暂定] zàndìng 〔形〕暫定(の); 不完. 〈～控制数字为三十五万个〉さしあたり統制数字を35万とする.

[暂短] zànduǎn 〔形〕(時日が)短い. 慌ただしい. ＝'短暂' 〈～的旅程〉短い日程の旅行.

[暂搁] zàngē 〔動〕一時中止する. しばらく手をつけないでおく. ちょっと手をひく. 〈那件事～一下吧！〉例のことはしばらく棚上げしておきましょう.

[暂候] zànhòu 〔動〕(書) しばらく待つ. ＝'暂等'

[暂缓] zànhuǎn 〔動〕(書) 一時延期する. しばらく見合わせる. 〈～作出决定〉決定を下すことを見合わせる. [～处罚] (体) ディレード・ペナルティー; アイスホッケー.

[暂记帐] zànjìzhàng 〔名〕仮記帳. 仮勘定. [～户]同上. ＝'临时帐户'

[暂借] zànjiè 〔動〕一時借用する. しばらく借りる. 〈这个辞典～我用一用！〉この辞典をしばらく私に貸してください.

[暂劳永逸] zàn láo yǒng yì 〔成〕一時苦労してあとで楽をする. ＝'一劳永逸'

[暂猛] zànměng 〔副〕(方) 急いで. 急に. ＝'赶快'; 区.

[暂签] zànqiān 〔動〕仮調印する. 〔名〕仮調印.

[暂且] zànqiě 〔副〕暫時. しばらく. しばし. 〈这是后话, ～不提〉これはまた後の話、今はしばらくお預かり. 〈～这么着吧！〉とりあえずこうしておこう. 〈～不管它〉しばらくほうっておく; 干渉しない. 口出ししない. 〈我下乡以后就把写作～搁过〉私は農村に赴いた後、著作をしばらくの間ほうっておいた. 〈只因目下禁土, ～停于后院〉ただ、当面土葬は禁止されているので、しばらく裏庭に安置しておいた; (《三俠·25》). ■ '姑且'のように譲歩の語気に重点があるわけではなく、ただ時間の短いことだけを表す.

[暂缺] zànquē 〔動〕(書) 一時空きにしてある. 〈这一部分～〉この部分は一時ブランクにしておく.

[暂设小房] zànshè xiǎofáng 〔連〕仮小屋.

[暂设住宅] zànshè zhùzhái 〔連〕仮設住宅.

[暂时] zànshí 〔名〕(書) 当分. さしあたり. しばらく. 〈～凑合〉当座しのぎをする. 〈打算～就住在这里〉当分ここに住むつもりだ. 〈因翻修马路, 车辆～停止通行〉大通りが工事中のため、車両はしばらくの間通行止めです. 〈～不要在报上宣传〉しばらくは新聞で宣伝しなくてよい. [～变化] (電) 一時的変動. [～磁铁] (物) 一時磁石. [～磁性]一時磁気. [～存储] (電) 一時記憶. [～防御性特惠制] (経) 普通特恵制. [～合同]仮契約. ＝'草合同' [～寄主]一時宿主. [～进口, ～出口]一時輸入、一時輸出. [～水位] (土) 一時的地下水位. [～文件] (電) テンポラリー・ファイル. [～性]一時的. [一磁性]一時的磁気. [一毒气]一時性毒ガス. [一感应]一時的感応. [一目标] (軍) 一時目標. ＝'暂定目标' [～硬度] (化) 一時硬度. ＝'暂时硬性' [～硬水] (化) 一時硬水. [～贮藏] (農) 仮貯蔵.

[暂态] zàntài 〔名〕過渡期的な状態. ＝'过渡状态' [～电流] (電) 過渡電流. [～短路]過渡短絡. [一电流]過渡短絡電流. [～过程时间]過渡期間. ＝'暂态期间' [～偏差] (電) 過渡偏差. [～特性] (電) 過渡特性. [～响应]過渡応答.

[暂署] zànshǔ 〔動〕(書) 臨時代理をする.

[暂停] zàntíng 〔動〕① (書) 暫時とまる. 一時休止する. しばらく停車する. 〈工作～, 大家可以休息一会ㄦ〉仕事は暫時休止、みんなはしば

らく休んでよい．〈～营业〉暫時休業する．〈～付款〉支払いを一時停止する．［～井］㊄休止井．［～射击］㊊撃ち方待て；号令．② ㊍(球技で)タイムをとる．〖名〗① ㊍タイムアウト．〈请求～〉タイムを請求する．［～时间］㊍ロス・タイム．② ㊕ポーズ．

［暂先］zànxiān〖副〗ひとまず．とりあえず．〈～报告〉ひとまず報告する．〈～汇报一下部分情况〉とりあえず状況の一部を報告しておく．

［暂星］zànxīng〖名〗㊝新星．

［暂行］zànxíng ㊎〖動〗(法令規則などを)暫時施行する．［～办法］暫定規定．㊐〈基本建设工作～〉基本建設業暫定規定．［～保险合约］仮保険契約．［～标准］暫定基準．㊐〈输出入商品检验～〉輸出入商品検査暫定基準．［～付款］仮払い(金)．［～合同］仮契約．＝'暂时合同'，'草合同' ㊐〈订立～〉仮契約を結ぶ．［～条例］暫定条例．［～章程］暫定規則．［～帐目］仮勘定．〖副〗しばらく．一応のところ；後に2音節語がくる．〈～同意〉しばらく同意しておく．

［暂硬水］zànyìngshuǐ〖名〗一時硬水．

［暂用］zànyòng〖動〗一時使用する．〈这台打字机我想～一下〉このタイプライターをしばらく使わせてほしい．

［暂寓］zànyù〖動〗㊎仮寓する．〈那时，瞿秋白～在鲁迅家中〉そのころ瞿秋白は魯迅の家に仮寓していた．

［暂住］zànzhù〖動〗㊎①＝'暂寓' ②暫時滞在する．

［蹔］ zàn ①しばらく；短時間をいう．＝'暂'〈～同枕席，便加妒忌〉しばらくはまくらを共にしたが，すぐやきもちをやいた；(《小玉》)．② ㊒立つ．立ち止まる．＝'站'〈武松～住道：我要净手则个〉武松は立ち止まって，小便をしたいのですと言った；(《水滸・30》)．

［錾］ zàn ①(～子)〖名〗石を削る小さな鑿．〈石～(子)〉石のみ．②〖動〗金・銀や石に彫刻する．(金属に字などを)彫る．〈这口大钟上～着三个字儿〉この大鐘には三つの字が彫りつけてある．

［錾菜］zàncài〖名〗㊕キセワタ．

［錾锤］zànchuí〖名〗㊖鏨ハンマー．

［錾刀］zàndāo〖名〗(金銀彫刻用の)小刀，のみ，鏨．

［錾花］zàn, huā〖動〗花の模様を彫刻する．〖名〗(zànhuā) 浮き彫りの模様．

［錾活］zànhuó〖名〗金属板などに書画を鏤刻する細工．

［錾记］zànjì〖動〗石や金属板に刻みつける．

［錾口儿］zànkǒur〖名〗㊒小粒の銀貨．

［錾铜钩］zàntónggōu〖名〗花模様を彫刻した銅の釣り手．〈只见门外～上悬着大红撒花软帘，…〉見れば扉の外には彫刻を施した銅の釣り手に花の散らし模様のあるまっかな簾がかかっていて，…；(《紅樓夢・6》)．

［錾银］zànyín〖名〗銀を彫刻した工芸．〈镶着～的字迹，…〉銀を彫った文字がはめこまれており，…；(《紅樓夢・3》)．

［錾錾］zànzàn〖名〗㊄鑿；(四川)．〈拿个～来在石头上錾个字〉鑿を持ってきて石に字を彫る．

［錾字］zàn zì〖連〗(彫刻用の小刀やのみで)字を彫る．

［錾子］zànzi〖名〗☞［字解］①．

［赞］(賛、②③讚) zàn ①賛助する．協力する．〈～同〉☞［語素］．②ほめる．たたえる．〈～不绝口〉しきりにほめそやす．③〖名〗讚；文体の一種．〈像～〉肖像画の題讚．④(～儿)〖動〗㊄よくしゃべる．⑤〖名〗姓．

［赞拜］zànbài〖動〗㊎臣下が参内して皇帝に謁見し，叩頭する．〈董卓为相国，～不名，入朝不趋，剑履上殿，威福莫比〉董卓は相国となり，謁見するときも自分の名を言わず，参内しても小走りになることなく，剣をつけ履物をはいたままで殿上に上がり，その威勢は並ぶ者なしであった；(《三國・4》)．

［赞不绝口］zàn bù jué kǒu〖成〗☞［字解］②．〈大家对那幅荷花图～〉皆はあのハスの花の絵を口をきわめてほめたたえた．〈～，说他是个'奇才'〉しきりにほめちぎって，彼を奇才だと言う．〈宝玉看了，～，…〉宝玉は読み終わって，しきりにほめ，…；(《紅樓夢・64》)．〈字势飞舞，魏生～〉筆勢が躍動しているので魏生は口をきわめて称賛した；(《警世・27》)．

［赞称］zànchēng〖動〗ほめたたえる．称賛する．〈～不绝〉口をきわめて称賛する．

［赞成］zànchéng〖動〗①賛成する．賛同する．同意する．〈～他的意见〉彼の意見に賛成する．② ㊎助力して成功させる．〖名〗賛成．〈得到～〉賛同を得る．〈既不～，也不反对〉賛成もしなければ，反対もしない．［～人］㊄援助者．

［赞辞］zàncí＝'赞词'〖名〗㊎賛辞．ほめ言葉．

［赞服］zànfú〖動〗称賛して感服する．＝'赞佩'〈对克己奉公的干部深为～〉自己を犠牲にして公のために尽くしている幹部に対して深く敬服する．

［赞府］zànfǔ〖名〗㊒副知事．

［赞歌］zàngē〖名〗賛歌．〈唱～〉1)同上を歌う．2)ほめあげる．(徳や善行を)たたえる．

［赞和］zànhè〖動〗賛同する．(意見・主張を)支持する．〈得了～，是促其前进的〉賛同を得れば，その前進を促すのである．

［赞画］zànhuà＝'赞划'〖動〗賛同して共に策を練る．〈～军务〉軍務について共同作戦をたてる．

［赞老子］zànlǎozi〖名〗㊒盗賊のこと；'赞'は不正，邪悪なという意．〈我虽然卖人肉馒头，老公虽然做～，到没许多物事〉私は人肉入りの'馒头'を売り，主人は盗賊をやっていますが，物はあまり持っていません；(《古今・36》)．

［赞礼］zànlǐ〖動〗冠婚葬祭で儀式の次第を読みあげ，進行をつかさどる．式次第をすすめる．〈他是～的人〉彼は式次第をつかさどる人だ．〈傧相～，拜了天地〉付添人の導きで天地を拝しました；(《紅樓夢・97》)．〖名〗同上のことをする人．〈别人只能听见～的声音〉ほかの人はただ進行係の声が耳に入るだけであった．［～人］同上．

［赞理］zànlǐ〖動〗㊎協力して処理する．傍らから援助する．(事をさばくのに)助力する．〖名〗㊒副支配人．

［赞美］zànměi〖動〗ほめたたえる．賛美する．＝'称赞'〈～祖国的伟大〉祖国の偉大さをほめたたえる．〈她～机械的伟大的力量〉彼女は機械の偉大な力を賛美する．〈～子路的苦心〉子路の苦心をほめたたえる．［～歌］［～诗］賛美歌．モテット．＝'赞美歌'

［赞慕］zànmù〖動〗称賛し羨望する．〈人们都～他的才气〉人々は皆彼の才気を称賛しうらやましく思っている．

［赞佩］zànpèi〖動〗㊎感佩する．賛美し感心する．〈令人十分～〉人をまったく感佩させる．

［赞婆］zànpó〖名〗㊒チベット人が君主の妻をいう．

［赞普］zànpǔ〖名〗㊒チベット人が君主をいう．

［赞儿］zànr〖名〗㊄①讃；絵に題したり，人や物を批評しほめたりする小文で，韻文が多い；(北京)．〈咱来说个英雄～！〉ひとつ英雄をたたえよう．〈四季～〉四季の風景をたたえる言葉．〈吉利～〉喜びの言葉．祝いの言葉．②愚痴．不平；(北京)．〈他的话里带～〉彼の言葉は不満気だ．〈甩～〉〈～说〉〈放～〉不満をいう．愚痴をこぼす．

［赞儿哄哄］zànrhōnghōng〖動〗㊄おかしなことをまくしたてる；(北京)．〈听他～的，哪儿那么些个歪词儿！〉彼のおかしな話ときたら，どれもろくでもない話ばかりだ．

［赞赏］zànshǎng〖動〗①(価値や才能を認めて)賛美する．ほめたたえる．賞賛する．〈这样吸引了来往行人的～的目光〉こうして往来する通行人の視線をひきつけた．②評価する．〈中国～和支持西欧各国加强联合，…〉中国は西欧各国が連合を強めることを評価し支持し，…．［～不已］〖成〗しきりにほめること．㊐〈他对这篇文章～〉彼はあの文章をしきりにほめていた．

［赞诗］zànshī〖名〗賛詩．賛歌．

［赞颂］zànsòng〖動〗ほめたたえる．称賛しほめあげる．〈～伟大的祖国〉偉大な祖国をほめたたえる．〖名〗称賛．〈他没往下说，似乎是把结婚的～留给老李说〉彼はあとは言わなかったが，どうも結婚賛美を老李に言わせようとしているかのようであった．

［赞叹］zàntàn〖動〗㊎称賛する．賛嘆する．＝'称赞'〈演员高超的演技，令人～不已〉出演者のすばらしい演技に，見る者はしきりに賛嘆した．〈他这天就和他们～着群众的聪明〉彼はこの日彼らとともに大衆の聡明さをほめていた．

［赞同］zàntóng＝'赞成〖動〗①'〈我非常～他的意见〉彼の意見に大いに賛同する．〈全体一致表示～〉全員一致して賛同の意を表す．〈文采在对于分配果实上，也提出了意见，也被～，并补充了些办法〉文采は果実の分配についても提案してこれも賛同を受け，またいくつかの方法を補足した．〈他很高兴地～这个计划〉彼はとても喜んでその計画に同意した．〖名〗賛同．賛成．〈得到～〉賛同を得る．

［赞羡］zànxiàn〖動〗㊎うらやむ．感心する．

［赞襄］zànxiāng〖動〗㊎助ける．補佐する．〈两次三番的从旁～〉二度三度とそばから(その人にとって有利になるようなことを言って)加勢する；(《兒女・30》)．〈相从之事，出于本人情愿，非小弟所可～〉落籍の事は本人の願いによるもので，私の援助するところではありません；(《二拍・12》)．

［赞许］zànxǔ〖動〗㊎(よしとして)称賛する，ほめる．〈大家～他的行动〉皆は彼の行為を称賛する．〈他～地点了点头〉彼はほめるようにうなずいた．〈他对长篇小说《太阳照在桑乾河上》是～的〉彼は長編小説《太陽照在桑乾河上》に対し称賛した．〖名〗称賛．〈他的努力应该加以～〉彼の努力は買ってやらねばならない．〈得到～〉賛同を得る．

［赞扬］zànyáng〖動〗広くほめたたえる．称賛する．ほめあげる．〈～好人好事〉よい人やりっぱな行いをほめたたえる．〈发表了一番～备至的评论〉べたほめの評論を発表した．〈前前后后都在～她〉まわりの人はみな彼女を称賛していた．〖名〗称賛．〈孩子们爱护公共财物的事迹受到了人们的～〉子どもたちが公共の財産をたいせつにしたことは人々の称賛を受けた．〈这在她心中是最高的～〉これは彼女の心中にあっては，最高の称賛なのである．〈说了两三句～的话〉二言三言ほめ言葉を言った．［～声］称賛する声．

［赞仰］zànyǎng〖動〗㊎称賛する．〈～不已〉しきりに称賛する．〈后希白官至尚书，惜军爱民，百姓～〉のちに，(銭)希白は尚書の位に昇り，軍民をいつくしみ，人々はたたえ慕った；(《警世・10》)．

［赞语］zànyǔ〖名〗賛辞．〈觉民想起了琴，不觉冲口吐出这样的～〉覚民が琴のことを思い出すと，このような賛辞が口をついて出てきた．

［赞誉］zànyù〖動〗㊎称賛する．＝'称赞'〈他～鲁迅'是封建宗法社会的逆子'〉彼は魯迅を「封建同族支配体系社会の鬼子である」と称

贊した.

[赞助] zànzhù (書)〔動〕支持する. 贊助する. 援助する. 協贊する. 支援する. 助ける. <对于周报的工作并不热心～>周報の仕事に対してさほど熱心に支持しなかった. <这虽是曹可成改过之善, 却都亏赵春儿～之力也>これは、曹可成が改善したからではあるが、いずれも趙春児が内助した力によるものなのだ; (《警世·31》). 〔名〕支持. 贊助. 援助. 協贊. <得到～>協贊を得る. [～单位]贊助単位; 支援·援助する単位.

[赞佐] zànzuǒ (書)〔動〕協力援助する. 〔名〕協力者.

[噆] zàn 際限なくぶつくさ言う. いつまでもくどくど言う.

[濽] zàn(又) jiàn ① こぼれた汚水をぬぐう. ②〔動〕(方)(液体が)はねる, 四方にとびちる. = '溅'; 浙江. <～上一身烂污泥>体じゅうに泥水をはねかけられた.

[馔] zàn 羹を御飯の上にかける. <～饭>同上.

[瓒] zàn 古代の祭祀に使われた玉器の一つ、柄杓.

[咱(三)](喒、偺、倃) zan ① (方)'这咱'〔今、今ごろ〕、'那咱'〔あのころ、その時〕、'多咱'〔いつ、いつごろ〕に使う; '早晚'の合音; 又(白). <如何这～还没来>どうして今時分になってもまだ来ないのだろう; (《金瓶梅·1》). ②〔助〕(白)文末に用いて、命令·願望の語気を表す. <你说我听～>あなたは私に話しなさい; (《元曲·救風塵·1》). <婆婆, 女孩儿早晚呆痴, 看小生薄面, 看觑女孩儿～>(蔡)婆々、娘はいつもぼんやりものですが、私の顔に免じて、目をかけてやってください; (《元曲·竇娥冤·楔子》). ③〔助〕(白)動詞·名詞·副詞などに付く. 動詞に付いた場合は、現代中国語の'着'に近い働きを持つ. <教惺惺浪儿每都伏～>聡明な風流君子たちをも恐れ入らせてしまいます; (《董西廂·1》). // (一) zán, (二) zá

ZANG ㄗㄤ

[牂] zāng ① 雌のヒツジ. ② 繁茂するさま. <～～>☞ 語彙. ③ 地名用字.

[牂牂] zāngzāng〔形〕(書) 草木の生い茂っているさま. <其叶～>葉が青々と茂っている.

[脏(二)](髒) zāng ①〔形〕不潔である. きたない. <衣服～了>服が汚れた. <把～东西清除出去>きたない物を一掃する. ②〔動〕汚す. <～脸>☞ 語彙. ③〔形〕(方) 粗野である. 容貌が美しくない; 四川. <那个女娃子长得好～>あの女の子はとても粗野だ. ④〔動〕(方) 亡霊のたたりがある; 北京. <听说这个院子～, 老没住人了>この屋敷は亡霊のたたりがあるとかで、ずっと住む人がいないそうだ. <把～屋子扒了>不吉な部屋を取り壊した. // (一) zàng

[脏巴巴(的)] zāngbābā(de)〔形〕(白) 非常にきたない. <～的吐在哪里?>きたならしい、どこに吐いたんだ; (《醒世·3》).

[脏斑子] zāngbānzi〔形〕(方) 面目を失する. 恥をかく; 四川. <莫虚, 不然今天要～>びくびくするな、でないと今日は恥をかくよ.

[脏病] zāngbìng〔名〕性病. = '脏症' <丈夫娶了她, 就招上了～, 瘸了>亭主は彼女を娶るや性病がうつって、足が不自由になってしまった.

[脏臭] zāngchòu〔形〕きたなくて臭い. <说舍不得离开北京, 可又嫌这儿～>北京を離れたくないと言いながら、不潔で臭いと嫌っている.

[脏疮] zāngchuāng〔名〕梅毒. かさ; 俗語.

[脏点] zāngdiǎn〔名〕汚点. 染み. <着有～>染みが付いている.

[脏东西] zāngdōngxi〔名〕① 汚物. ② 不潔なやつ. いやらしいやつ. けがらわしいやつ.

[脏而巴唧] zāng'erbājī = '脏儿巴吉'〔形〕(方) 薄ぎたない; 北京. <～的, 还捡起来?>きたないのに、それでも拾うの.

[脏房] zāngfáng〔名〕① お化け屋敷. ② けがれた家. 不吉な家; 横死者などのあった.

[脏呵呵(的)] zānghēhē(de)〔形〕きたならしいさま. けがらわしい.

[脏话] zānghuà〔名〕きたない言葉. 悪態. 聞きづらい話. きたなく下品な言葉. <说～>悪たれ口をたたく. 悪態をつく.

[脏活儿] zānghuór〔名〕きたない仕事. 汚れる仕事.

[脏货] zānghuò〔名〕(商) 不潔貨物.

[脏劲儿] zāngjìnr〔名〕きたならしさ. 汚れぐあい. <那个～, 就不能提了>その汚れぐあいは話にならない.

[脏口] zāngkǒu〔名〕(方) 鳥が覚えたきたないまね声; 北京. <这个百灵子押了一嘴～>このヒバリは変なまね声を覚えてしまった.

[脏里巴唧] zānglibājī〔形〕= '脏而八唧' <～的屋子>薄ぎたない部屋.

[脏里脏气] zānglizāngqì〔形〕(方) きたない. 不潔である. = '肮脏' <这茅房～的, 怎么进去呀?>この便所はきたなくてとても入る気がしないね.

[脏脸] zāng, liǎn〔動〕顔をつぶす. 顔に泥をぬる.

[脏乱] zāngluàn〔形〕汚れて乱雑である. <她伸手理了理～了的头发>彼女は手を伸ばしてくしゃくしゃになった髪を直した.

[脏钱] zāngqián〔名〕汚職·職権乱用·着服などで得た不名誉な金銭.

[脏身] zāngshēn〔名〕刑罰で入れ墨された体; 前科者を指す.

[脏水] zāngshuǐ〔名〕下水. 汚水. [～沟]下水道. [～坑]汚水だめ. [～桶]台所の汚水おけ.

[脏土] zāngtǔ〔名〕ごみや砂ぼこり.

[脏污] zāngwū〔名〕汚れ. けがれ.

[脏兮兮(的)] zāngxīxī(de)〔形〕きたならしい. けがらわしい.

[脏希希(的)] zāngxīxī(de)〔形〕(方) 薄ぎたない; 四川. <家里弄得～的>家の中が薄ぎたなくなった.

[脏心] zāngxīn〔名〕悪心. きたない心. [～烂肺]〔成〕悪い了見をもっていてまっとうな事をしない. 恥を知らない人. (例)<他在背地里说坏话, 真是～>彼はかげで悪口を言っている、まったく恥を知らない悪いやつだ. (例)<再遇见那～的爱多管闲事嚼舌头的人, …>さらにあの心のきたないまっとうでない、おせっかいの好きなおしゃべりにでもぶつかったら、…; (《紅樓夢·63》).

[脏心眼儿] zāngxīnyǎnr〔名〕①= '脏心' ② やきもち. しっと心.

[脏脏呵呵] zāngzanghēhē = '脏脏忽忽'〔形〕(方) きたない; 嫌悪感がある. × '脏呵'; 北京. <看你那～的两只手, 还给人家抓糖吃>なんだ、おまえのそのきたない両手は、そんな手で人にあめをつかんであげるのかい.

[脏症] zāngzhèng = '脏病'

[脏字(儿)] zāngzì(r)〔名〕卑俗な言葉. きたない言葉. <说话别带～!>話は下品にするな.

[赃](贜) zāng ① 贓品. 賄賂. <贼～>盗品. <贪～>賄賂を取る. <追～>贓品を突き止める. <退～>贓品を吐き出す. ②〔名〕姓.

[赃官] zāngguān〔名〕不正役人. 汚職官吏. 貪欲な官吏. 貪官. <反正都是替老者不平, 七嘴八舌都骂～呗!>どのみち、みなその老人に代わって不平を言い、けしからん役人だと口々にののしっているだけのことだ. [～污吏]貪官と汚吏; 一般に不正役人や汚職官吏を指す. 貪欲な官吏. 悪徳官吏. (例)<…省受那～的闷气>…あの汚職官吏のうらみを受けずにすむ; (《三俠·2》). (例)<杀天下～>世の中の貪官や汚吏を殺す; (《金瓶梅·1》). [～不打送礼人](諺) 悪徳官吏は贈り物をするものを殴らない. (転) 相手によいことをするものは、相手もとがめない.

[赃秽] zānghuì〔名〕(書) 汚職と悪事. <看见严家～狼藉, 心中甚怒>厳家の汚職悪事の無軌道ぶりを目にし、心中激しく怒っておりました; (《古今·40》).

[赃货] zānghuò〔名〕贓品. 盗品. <受朋友的托附也代销～>友人の依頼で盗品の販売もした.

[赃据] zāngjù〔名〕証拠としての不正な財物. <出乎意外, 却从嫂子娘家拿得嫂子的～>意外にもあによめの実家から彼女の不正の証拠があがった.

[赃款] zāngkuǎn〔名〕賄賂や盗みなどで得た不正な金. 悪銭. 不潔な金. けがれた金.

[赃埋] zāngmái〔動〕(書) 中傷する. 人を陥れる. 罪をなすりつける. = '栽赃', '诬陷' <也怪不得他～我来>彼が私を罪に落したのももっともである; (《元曲·灰闌記·1》).

[赃排] zāngpái (方) = '赃埋'; 河南.

[赃派] zāngpài〔動〕(白) 罪をなすりつける. <谁这样～我?>だれがこのように私に罪をなすりつけるのだ; (《紅樓夢·34》).

[赃私] zāngsī〔名〕不正な手段で得た金や物.

[赃污] zāngwū〔動〕(白) 贈賄·収賄を行う. (転) 中傷する. 名誉·名声を汚す. 人を陥れる. 罪をなすりつける. <把这等话～我>このような言葉で私を陥れる; (《二拍·35》).

[赃诬] zāngwū〔動〕(白) 罪をかぶせる. 人を陥れる. <你划地把人～?>あなたはいわれもなくかえって人に罪をかぶせる; (《王西廂·5·4》).

[赃物] zāngwù〔名〕贓物. 贓品; 賄賂·汚職·盗みなどで得た不正な財物. <我们是把强盗的～夺回公有>私たちは強盗に盗まれたものを奪い返し公有とする. <～证见俱有了, 望相公追究真情则个!>盗んだ物も証拠もみなそろいました. 相公(県令)にはどうか事実を究めていただきたくお願いいたします; (《初拍·36》).

[赃银] zāngyín = '赃款'

[赃证] zāngzhèng〔動〕(盗品などの)物証. <奸夫淫妇, ～见在, 伏乞相公明断>姦夫淫婦、物証ごらんのとおりでございますので、どうぞ長官さまの明断をお願いします; (《京本·15》).

[臧] zāng ① よい. 麗しい. りっぱな. <其言也微而～>その言葉はさりげないがりっぱである. ② 下僕. 奴僕. ③〔名〕姓.

[臧获] zānghuò〔名〕(書)(転) 奴婢; '获'は女の奴隷、またその子どもを指す.

[臧否] zāngpǐ〔動〕(書) ほめたりけなしたりする. 批評·論評する. <皮里～吾辈, 抑将不可?>内心我々を批評していたとは、そもそもけしからぬことではありませんか; (《夜怪》). [～人物]〔成〕人の善悪得失を評する. 人物を批評する; (《晋書·阮籍傳》). (例)<老王从来不轻易～>老王は従来軽々しく人の批判をしない. 〔名〕よしあし.

Z

良否. 善悪. 〈中宗皇帝教他品第朝臣之诗、～一一不爽〉中宗皇帝が彼に大臣たちの詩の優劣を品定めさせたところ、そのよしあしはどれも大差なかった; (《醒世·11》).

[驵] **zǎng** ① 良馬. 駿馬. 〈～侩〉(-kuài) 博労; 広く仲買人をも指す. ブローカー. 〈～子〉(-zǐ) 悪党. 悪漢. 無頼者. ならず者. やくざ者. ② ☞'奘'

[脏㊀](臟) **zàng** 〔名〕① 体の内部器官の総称. 〈内～〉内臓. 〈五～六腑〉五臓六腑; 中医で肝·心·脾·肺·腎を五臓、大腸·小腸·胆·胃·三焦·膀胱を六腑という. ②〔名〕姓. // ㊁ zāng

[脏毒] zàngdú 〔名〕(中医)肛門周囲膿瘍.

[脏腑] zàngfǔ 〔名〕① 臓腑. 五臓六腑. ☞〔字解〕. ② 胸中. 心中.

[脏厥] zàngjué 〔名〕(中医)内臓の陽気が衰微して四肢厥冷を引き起こし、躁を呈し少しも安静にしないことをいう. 寒厥重証に属す.

[脏气] zàngqì 〔名〕(中医)内臓(五臓)の機能活動を指す.

[脏器] zàngqì 〔名〕(医)臓器.

[脏山腹海] zàng shān fù hǎi 〔成〕臓腑や腹.

[脏水] zàngshuǐ 〔名〕(化)下水. 汚水.

[脏物] zàngwù 〔名〕(機)ダート.

[脏象] zàngxiàng 〔名〕(中医) ① 人体内臓の生理機能と病理変化が発生したとき、外に現れる徴候を指す; 中医は特にこれを重視し、病症の診断と治療をする根拠とする. 〔～学说〕人体の各臓腑、器官の形態組織の生理活動と病理変化およびその相互関係の説をいう. = '脏腑学说' ② 家畜の内臓の働き、形状、疾病による変化などが外面的に現れたものを指す.

[脏躁] zàngzào 〔名〕(中医)精神が異変をきたし悲嘆にくれ、時にはあくびや伸びをする症状を呈する病状をいう. 〔～症〕ヒステリー. = '癔病'

[奘㊀] **zàng** ①〔形〕㊄(気性が)荒々しい, 粗暴である; 㕻. 〈他的脾气可～了, 动不动就发火〉あの男は相当気が荒いよ、ちょっとしたことですぐかっとなるんだ. ② 壮大である. 〈～粗〉(-cū) 丈夫な. がんじょうな. ■ おもに人名用. 〔玄奘〕(Xuán Zàng) 唐代の僧侶名. // ㊁ zhuǎng

[葬](塟、塟) **zàng** 〔動〕葬る. 風俗·習慣などに従って遺体を処理する. 〈～在人民公墓〉人民共同墓地に埋葬する. 〈火～〉火葬. 〈天～〉風葬. 〈海～〉水葬. 〈风～〉風葬. 〈蕙儿已经～了〉蕙はすでに埋葬された.

[葬地] zàngdì 〔名〕墓地.

[葬花] zànghuā 〔名〕埋葬するときに、いっしょに入れる花. 葬式用の花. 〔連〕(zàng huā) 落ちた花を埋める. 〈黛玉～〉(林)黛玉は落花を埋める.

[葬歌] zànggē 〔名〕送葬の歌.

[葬礼] zànglǐ 〔名〕葬儀. 葬礼. 〈举行～〉同上を行う. 〔～号〕(軍)送葬らっぱ.

[葬埋] zàngmái 〔動〕葬る. 埋葬する. 〈父亲死后, 被～在松山脚下〉父は死後松山のふもとに葬られた. 〔～封树〕埋葬して木を植えて墓標とする; 旧時、上流階級で行われた.

[葬弄] zàngnòng 〔動〕(人を)陥れる, 葬る, だめにしてしまう. 〈贼～主子的奴才!〉主人を陥れようとするくそ奴隷め; (《金瓶梅·83》).

[葬瓶] zàngpíng 〔名〕㊀ 骨壺; 金·元時代の語.

[葬身] zàngshēn 〔動〕㊀ 身を葬る. 死体を埋める; 人の死を指す. 〈这是她～的地方. 我要在这儿找出她的痕迹〉ここは彼女の身を葬ったところです. 私はここで彼女の痕跡を探そうと思います. 〔～鱼腹〕〔成〕死体が魚に食べられる; 溺死すること. 海や川に身を投げる. 海底の藻屑となる. 例〈当他们发现我已经秘密地离开某城时, 就企图使我～〉彼らは私がすでに秘密裏にある町を離れたのを発見したとき、すぐに私の死体を魚に食わせようと謀ったのだ. 〔死无～之地〕〔成〕死んでも骨を埋める所がない. 例〈流落他乡, ～〉他郷を流浪し、死んでも葬られる所がない; (《醒世·32》).

[葬送] zàngsòng 〔動〕① 葬り去る. = '断送' 〈这种制度不知～了多少青年的幸福〉この制度はどれほど多くの青年の幸福を葬り去ってしまったか知れない. 〈～了革命事业〉革命事業を葬り去ってしまった. 〈把军事条约～〉軍事条約を葬り去った. ②(地位·金銭·物などを)完全に失う. 〈穷性命要～在这安南国了〉不運にもこの安南の土となろうとしている; (《照世盃·3》). ③(人を)陥れる. 〈张眼露睛奴才, 又来～主子〉鵜の目鷹の目のあら探しめ、また主人を葬りに来たのか; (《金瓶梅·83》). 〈～的我挨了两日骂〉謀られて、私は二, 三日おしかりをこうむりっぱなしでした; (《紅楼夢·8》).

[葬仪] zàngyí 〔名〕葬式.

[葬玉埋香] zàng yù mái xiāng 〔成〕美人の葬式をいう; (《玉溪編事》).

[葬罪] zàngzuì 〔動〕㊀ 罪に陥れる.

[嘡] **zàng** 〔形〕㊄ 語気が荒い; 〔北京〕. 〈有话好好儿说, 不用～!〉話があるならちゃんと言いなさい、荒々しく言わずに. ■ '驵' とも書く.

[嘡儿货] zàngrhuò 〔名〕㊄ 粗暴な人物; 〔北京〕.

[嘡头] zàngtou = '嘡儿货'

Z

[嘡嘡] zàngzang 〔擬〕㊄ わんわん; イヌの鳴き声; 〔北京〕. 〈你听, 狗一个劲儿地～, 大概是来了生人了〉ほら、犬がしきりに吠えてるよ. たぶん知らない人が来たんだ. 〔動〕㊄ しきりにぶつぶつ言う; 〔北京〕. 〈他～得让人心里烦得慌〉彼はしきりにぶつぶつ言って人をいらいらさせる.

[藏㊀] **zàng** ① 物を保管·貯蔵する場所. 蔵. 〈宝～〉宝庫. ② 仏教·道教の経典の総称. 〈道～〉道蔵. 〈三～〉仏教の経典の経·律·論の3部分. ③〔名〕㊄ 地下に金や銀などを埋蔵している所; 圏, 又㊀. 〈搁～〉同上を掘る. ④〔名〕㊄(食用としてのブタなどの)ももの上半分の肉. = '大肘子'; 圏. 〈买只～〉同上を一塊買う. ⑤〔名〕'西藏' 〔チベット〕自治区の略称. ⑥〔名〕チベット族; 中国の少数民族の一つ. ☞付表 // ㊁ cáng

[藏靶] zàngbǎ 〔名〕(体)アンルベ·レ·シーブル; 射撃.

[藏百合] zàngbǎihé 〔名〕(植)チベットユリ; ユリ科.

[藏报春] zàngbàochūn 〔名〕(植)カンザクラ. カンザクラソウ. チュウカカズラ.

[藏仓鼠] zàngcāngshǔ 〔名〕(動)チベットキヌゲネズミ.

[藏匙] zàngchí 〔名〕(植)チベットサジバ; イワウメ科.

[藏刀] zàngdāo 〔名〕折たたみナイフ. 飛び出しナイフ.

[藏豆] zàngdòu 〔名〕(植)チベットマメ; マメ科.

[藏芥] zànggài 〔名〕(植)チベットカラシ; アブラナ科.

[藏瓜] zàngguā 〔名〕(植)チベットウリ; ウリ科.

[藏府] zàngfǔ 〔名〕① ㊀ 官庁の文書·貴重品を蔵する所. ② 五臓六腑.

[藏红] zànghóng 〔名〕(植)サフラン. ベニバナ. スエツムハナ. 〔～花〕同上. = '番红花'

[藏狐] zànghú 〔名〕(動)チベットギツネ.

[藏话] Zànghuà 〔名〕チベット語. ☞'藏话 Cánghuà'

[藏黄雀] zànghuángquè 〔名〕(鳥)ヤマカナリア.

[藏经] zàngjīng 〔名〕① 仏教·道教の経典を集成した双書. 〔～楼〕経楼. ② チベット仏教の経文. 〔猫念～〕〔熟〕ネコがチベット仏教の経文を読む; わからぬことを独りよがりでしゃべること.

[藏菊] zàngjú 〔名〕(植)チベットギク; キク科.

[藏蓝] zànglán 〔名〕赤みをおびた藍色. 〔～色〕紺色.

[藏榄] zànglǎn 〔名〕(植)チベットアカテツ; アカテツ科.

[藏历] zànglì 〔名〕チベット族の用いている暦; 唐代に中国から伝わったもので、基本的には陰暦と同じである. また、暦は五行と十二支の組み合わせによるため、'火鸡年' 〔ひのととり. = '丁酉'〕とか '土狗年' 〔つちのえいぬ. = '戊戌'〕となる.

[藏羚] zànglíng 〔名〕(動)チベットカモシカ. チルー.

[藏马鸡] zàngmǎjī 〔名〕(鳥)シロカケイ.

[藏葡萄] zàngpútao 〔名〕チベット産のブドウ; 干しブドウにする.

[藏荠] zàngqí 〔名〕(植)チベットナズナ; アブラナ科.

[藏青] zàngqīng 〔名〕黒みがかった藍色. 紺色. 紺藍. = '深蓝色' 〈～哔叽袍, 花驼绒里〉紺のサージの長衣、模様入りのラクダの毛織物の裏. 〔～色〕(化)紺色染.

[藏青果] zàngqīngguǒ 〔名〕(植)カリロク.

[藏雀] zàngquè 〔名〕(鳥)ギンボシマシコ.

[藏鼠兔] zàngshǔtù 〔名〕(動)チベットナキウサギ.

[藏毯] zàngtǎn 〔名〕チベットじゅうたん.

[藏瓦莲] zàngwǎlián 〔名〕(植)チベットカワラハス; ベンケイソウ科.

[藏文] Zàngwén 〔名〕① チベット語. ② チベット文字.

[藏鹀] zàngwú 〔名〕(鳥)マミジロハイバラシトド.

[藏戏] zàngxì 〔名〕チベット地区で広く行われる歌舞劇; '鼓' や '钹' で伴奏し、お面をつけ、唱うときには '帮腔' 〔あいのて〕が入る.

[藏香] zàngxiāng 〔名〕チベット産の線香; 原料や香木やヨモギなどを用い、色は黒·黄の2種.

[藏香叶芹] zàng xiāngyèqín 〔連〕(植)チベットニオイパセリ; セリ科.

[藏玄参] zàngxuánshēn 〔名〕(植)チベットニンジン; ゴマノハグサ科.

[藏雪鸡] zàngxuějī 〔名〕(鳥)チベットセッケイ.

[藏羊] zàngyáng 〔名〕(動)チベットヒツジ.

[藏药] zàngyào 〔名〕チベット医学で治療に使用される薬.

[藏药木] zàngyàomù 〔名〕(植)オシベカクシノキ; アカネ科.

[藏野驴] zàngyělú 〔名〕(動)チベットノロバ.

[藏医] zàngyī 〔名〕① チベット医学; チベット族の伝統医学. ② 同上の医者.

[藏语] Zàngyǔ 〔名〕(語)チベット語.

[藏原羚] zàngyuánlíng 〔名〕(動)チベットガゼル.

[藏族] Zàngzú 〔名〕チベット族. ☞付表

ZAO ㄗㄠ

[傮㊀] **záo** = '终'; '遭' に通じる. // ㊁ cáo

[遭] **zāo** ①〔動〕(不幸·不利など多くよくないことに)遭う, 遭遇する, ぶつかる. 〈～难〉遭難する. 災難に遭う. 〈～了敌人

的毒手〉敵の毒手にかかった．〈～了几天天气〉何日も雨に遭った．幾日も悪天候が続いた；（«兒女·24»）．②〔動〕(方)…される．＝'挨'，'被'；［四川］．〈～了芒刺〉とげが刺さった．〈～封闭〉閉鎖される．〈～别人笑话〉他人に笑われた．③（～ル）〔量〕1）回．度．〈第一～〉第1回．〈一～生，两～熟〉初めは慣れないが，2度目からは慣れてくる．〈走一～〉ひと歩きする．〈说如此这般，寻不见，却空走了这～〉かくかくしかじかで，捜しあてられず，むだ足を踏んだ；（«警世·8»）．〈不免阎王走一～〉閻魔さまの前に一度まかり出ることは免れない；（«清平·張子房»）．2）まわり．周．〈用绳子多绕两～〉ひもを二まわりほど余計にかける．〈我去转了一～〉私は一まわりして来た．

〔遭报〕zāo，bào〔動〕罰が当たる．〈怎么叫我遭这个报呢？〉何でこんな目に遭わなきゃいけないんだ．

〔遭不住〕zāobuzhù〔動〕(方)耐えられない．↔'遭得住'；［四川］．〈你遭得住～？〉きみは辛抱出来るかい．

〔遭伧〕zāocāng〔動〕(方)子どもが父母にしかられる；［四川］．〈不听招呼要～的〉言うことを聞かなければしかられる．

〔遭到〕zāodào〔動〕（否定的な事に）遭遇する，遭う．〈～拒绝〉拒絶される．〈～台风袭击〉台風にみまわれる．〈～突然袭击〉不意打ちをくらう．奇襲される．〈～强烈反对〉激しい反対にあう．〈～挫败〉挫折する．〈～惨败〉惨敗を喫する．

〔遭厄〕zāo'è〔動〕災いに遭う．災難に遭う．

〔遭二茬罪〕zāo èr chá zuì〔熟〕過去になめたような苦しみを受ける．＝'吃二遍苦'

〔遭逢〕zāoféng〔動〕（…に）出くわす，巡り合う．際会する．＝'碰上'，'遇到'〈～对手〉敵に出くわす．〈～盛世〉繁栄の世に生まれあわせる．盛世に際会する．〈～不幸〉不幸な目に遭う．〈郭增桥便说起如何被掠，如何～姓展的搭救〉郭増橋はどうやって連れ去られ，どうして展という人に助けられたのかを話しました；（«三俠·54»）．〈想是～虎口〉トラのえじきにされたのかもしれない；（«西遊·27»）．〔～不偶〕運が悪い．巡り合わせがよくない．例〈这人本是个八股名家，可惜～，潦倒终身〉この人はもともと八股文の大家であったが，惜しいことに巡り合わせが悪く，生涯志を得ることがなかった；（«官場·19»）．

〔遭改〕zāogǎi〔動〕(方)もの笑いの種になる；［北京］．〈这也算创作？别～啦！〉これでも創作だと，ふざけるな．〈他上台纯粹～！〉彼の登場はまったくのお笑い草だ．■'糟改'とも書く．

〔遭怪〕zāoguài〔動〕(白)とがめられる．〈那就连我都要～了〉そうなると私もとがめられることになる；（«老殘·7»）．

〔遭害〕zāohài〔動〕(白)だめにする．だいなしにする．

〔遭火〕zāo，huǒ〔動〕火事に遭う．火災に見舞われる．

〔遭际〕zāojì〔名〕境遇．＝'境遇'〈坎坷～〉恵まれない境遇．〈不同的生活～造成人们各自不同的性格〉異なった生活境遇は人々それぞれの異なった性格をつくる．〈人生在世也就难得碰着这等～〉人がこの世にあってこうした境遇に出会うのもなかなか得がたいこと；（«兒女·22»）．〈平生～实堪伤〉平生の境遇は実にかわいそうなものであった；（«紅樓夢·5»）．〔動〕①遭う．遭遇する．出会う．際遇する．〈只是久闻娘子～今上〉貴女が天子さまに出会われたと以前から耳にしているだけです；（«水滸·81»）．②(白)時運に会う．(転)信任を受け，抜擢される．重用される．寵愛をうける．〈今日～御前，却不怕你去说〉いまは幸いにもお上の寵愛をうけている，もう告げ口されてもこわくない；（«京本·10»）．

〔遭践(了)〕zāojiànle〔動〕死ぬ；多く子どもを指し，家畜についていうこともある．〈昨天，老张头唯一的小孙子～了，全家人哭得眼睛都红了〉昨日，老張の一粒種の孫が死んで，一家は目を泣きはらすほど嘆き悲しんでいる．

〔遭劫〕zāo，jié〔動〕①悪運に巡り合う．災難に遭う．〈这些线装书大概可以不～了吧？〉こういう糸とじの本はおおかた災難に出くわさないでしょう．②略奪や追いはぎに遭う．

〔遭口舌〕zāo kǒushé〔熟〕人からとやかく言われる．人に悪口を言われる．人の批判·攻撃·中傷をうける．

〔遭寇〕zāokòu〔動〕(白)強盗に遭う．〈既是府上都没消息，不是覆舟，定是～了〉屋敷に知らせがない以上，船が転覆したのでなければ，きっと賊に遭ったのでしょう；（«警世·11»）．

〔遭困〕zāokùn〔動〕(白)困った目に遭う．ひどい目に遭う．〈今日自己～，却谁人周济我？〉今日私自身が困った目に遭っているのに，だれが私を助けてくれるのか；（«警世·17»）．

〔遭罹〕zāolí〔動〕(書)（不幸·不運に）遭う，遭遇する．〈～疾病〉病気にかかる．

〔遭骂〕zāomà〔動〕どなられる．〈叫王大哥下山撞见了，你又会挨打，我又会～〉王大哥が山から下りてくるのに出くわしたら，あなたはきっと殴られるし，私はきっとどなられる．

〔遭魔〕zāo，mó〔動〕魔物に遭う．魔につかれる．〈…，便听到村人都遭了魔似的发议论〉…，すると村人が魔につかれたかのように取りざたしているのを耳にした；（«魯·彷·孤»）．

〔遭难〕zāo，nán〔動〕(方)困難に遭遇する．苦しい思いをする．〈孩子淘气，您带着少不了～费心〉子どもさんがいたずら盛りだし，あなたも育てるのにさぞかしお困りでしょう．☞［次項］

〔遭难〕zāo，nàn〔動〕☞［字解］①．〈一点都没～〉少しもひどい目に遭ったことがない．〈多少有功之臣、有才之士都在～受罪〉どれだけの功績者，才能ある学者が災難に遭い，不愉快な目に遭っていることか．〔～船〕遭難船．☞［前項］

〔遭年成〕zāo niáncheng (方)不作の年に出くわす．＝'遭年景'

〔遭孽〕zāoniè〔動〕①不幸に遭う．〈你～，我可怜〉あなたが不幸な目に遭えば，私は悲しい．②たたられる．罰があたる．

〔遭抢〕zāo，qiǎng〔動〕強奪·略奪に遭う．

〔遭扰〕zāorǎo〔動〕騒がせる．〔応〕お邪魔しました．お騒がせしました．ごちそうになりました．＝'打扰'〈对不起，～您半天〉すみません，長い間お邪魔して．〈已经～了几日，…〉すでに幾日もお邪魔して，…；（«紅樓夢·42»）．

〔遭事〕zāo，shì〔動〕事件·災難に遭う．〈看着那人家是明亮亮的，下去不但不得手，巧了就会～〉その家に明かりがあかあかとともっておりますと，（屋根から）おりて行けば楽々とはいかないばかりか，大方しくじって捕まってしまうのです；（«兒女·31»）．

〔遭受〕zāoshòu〔動〕受ける．遭遇する；不幸や損害など否定的なものに．〈～歧视〉差別を受ける．〈～打击〉打撃を受ける．〈～痛苦〉憂き目に遭う．〈～冤屈〉無実の罪を着せられる．〈～惩罚〉罰を受ける．〈～失败〉失敗する．〈～损失〉損失を受ける．〈～困厄〉苦難に遭遇する．〈～连续八十多天的干旱〉連続八十余日の干魃にみまわれる．〈创造的本能是～了锢闭的〉創造への欲求は封じ込めを受けた．

〔遭数ル〕zāoshur〔名〕回数．次数．

〔遭水〕zāo，shuǐ〔動〕①水難に遭う．②水害に遭う．

〔遭塌〕zāota＝'遭蹋'〔動〕(白)だいなしにする．めちゃくちゃにする．＝'糟蹋'〈定然～了你这场门面！〉きっと貴様の店をだいなしにしてやる；（«金瓶梅·4»）．

〔遭瘟〕zāo，wēn〔動〕①疫病にかかる．②ひどい目に遭う．災いに遭う．不運な目に遭う．＝'遭殃'〈这回可遭了瘟〉今度という今度はまいった；（«魯·吶·阿»）．〈不知又是那个丫头遭了瘟了〉はて，またどこの娘だろう，貧乏くじを引いたのは；（«紅樓夢·81»）．〈奴那世里～，…〉あたし，どうしてこんなに不仕合わせなんでしょう，…；（«金瓶梅·1»）．③(方)(罵)人が病気になるようにのろう言葉；［四川］．〈莫说那个～的臭女人吧！〉あの死にぞこないのくそったれ女のことは言うな．

〔遭鞋底〕zāo xiédǐ〔熟〕（文章がまずく）添削されて，もとの文字が見えなくなる；添削の跡が真っ黒で靴の底さながらである．〈文章写的不好，老师东涂西抹，～之灾，那又怨谁呢？〉文章がまずいので先生にあちこち書き直され真っ黒になってしまったが，これはだれが悪いのでもない，自分のせいなのだ．

〔遭心〕zāoxīn (白)＝'糟心①'

〔遭凶〕zāoxiōng〔動〕(方)凶暴なふるまいをする；［四川］．〈看杂种那个～的样子啊！〉ろくでなしのあのこわい格好を見てくださいよ．

〔遭凶逢险〕zāo xiōng féng xiǎn〔成〕危険なことや災いに遭う．〈事虽凶险，包公见三公子面上毫不露～之态〉でき事自体はひどく危険なことであったけれども，包公が三公子の顔を見ると，危険な目に遭ったようにはまったくみえませんでした；（«三俠·53»）．

〔遭殃〕zāo，yāng〔動〕災難に遭う．災いをこうむる．災いが降りかかる．＝'遭受灾殃'〈遭很大的殃〉たいへん大きな災いをこうむる．〈使穷国～〉貧乏国に災いをこうむらせる．〈正是先下手为强，后下手～〉正に先に手を下さなければ，時機を失ってえらい目に遭うぞ；（«西遊·81»）．

〔遭业〕zāoyè〔動〕(方)難儀する；［北京］．〈他小时候可没少～〉彼は幼少のころずいぶん苦しい目に遭った．〈那几年多～！〉あの数年は何と苦しかったことか．

〔遭遇〕zāoyù〔動〕①（敵や，不幸なこと，めんどうなことに）遭う，遭遇する．＝'碰上'，'遭到'〈跟敌人～〉敵と遭遇する．〈工作中～了不少困难〉仕事をすすめる中で多くの困難に出くわした．〈～了生命危险〉生命の危険に遭遇した．〈大家只呆呆望着这妇人，俨然忘了自己一身所～的不幸〉皆ただぼんやりとこの婦人を見ていて，さながら自分の身にめぐって来た不幸を忘れてしまっているようだった．〔～战〕(軍)遭遇戦．②(白)認められて重く用いられる．意外にも寵愛をうける．〈崔宁就本府增添请给，～郡王〉崔寧はお屋敷からの給料もふえ，郡王のおぼえめでたくなった；（«警世·8»）．〔名〕（不幸な）身の上，境遇，巡り合わせ．〈有过共同的不幸～〉共通の不幸な巡り合わせになったことがある．〈他从头到尾把自己的～讲了一遍〉彼は自分の身の上を一部始終話した．

〔遭灾〕zāo，zāi〔動〕災難に遭う．

〔遭致〕zāozhì〔動〕(書)（結果に）致る．結果を見る．遭遇する．結果になる．〈～毁灭〉壊滅に至る．〈～更惨的失败〉もっとみじめな失敗に遭う．

〔遭着〕zāozhuó〔動〕出会う．〈他正～官司，还没理清呢〉彼は訴訟ざたに遭って，まだけりがついていないのです．

〔遭子〕zāozi〔量〕(方)＝'造子'；［山東］．又(白)．

〔遭罪〕zāo，zuì〔動〕①罰があたる．〈不敬神佛，～啊！〉神仏を敬わないと，罰があたるよ．〈好好的大白馒头扔了，～呀！〉けっこうな大きい白い'馒头'を捨ててしまうなんて，罰あたりな．②ひどい目に遭う．苦しい目に遭う．苦労する．〈～的日子〉苦しい生活．

Z

〈这些年你可遭了不少罪啊！〉この何年かあんたはほんとにずいぶんひどい目に遭わされたね．〈一到下雨天，就得～〉雨の日は苦しめられる．

［嘈］ zāo 〔嘈嘈〕(zāozao)〔動〕㊄やかましく騒ぐ．＝'吵吵 chāochao'；㊥．

［糟］ zāo ①酒のかす．②〔動〕酒，または酒かすで食物を漬ける．③〔動〕朽ちる．腐る．だめになる．〈木头～了〉木が朽ちた．〈布～了〉木綿布がぼろぼろになった．④〔動〕(事が)こわれる．⑤〔形〕(物や人の性質などが)悪い．まずい．具合が悪い．〈事情～了〉事がまずいことになった．〈那不是更～了么？〉それではさらにまずいのではないか．〈觉得有些～〉少しまずいなと思う；(«魯・吶・阿»)．〈～了，饼烙煳了〉しまった，'饼'が黒焦げになった．〈他的身体很～，爱生病〉彼は体が弱くて，しょっちゅう病気をする．⑥人をののしるときいくつかの名詞の前におく．〈～老头子〉おいぼれ．⑦㊄ふみつける．だめにする．むだにする．こわす；北京．〈不能随便踏～东西〉やたらに物をふみつけてはいけない．〈你就～吧，早晚把个身子骨儿～垮喽！〉むちゃばかりして，そのうち体をこわすぞ．⑧〔名〕姓．

〔糟鼻子〕zāobízi〔名〕赤っ鼻．ざくろ鼻；酒飲みのレッテル．＝'酒糟鼻子'〔～不喝酒，淨落虚名〕〔諺〕いかにものんべえらしいざくろ鼻をしているくせに飲まないとは，まったく見掛け倒しだ．〔～不吃酒，枉担其名〕〔諺〕有名無実．見掛け倒し；(«西遊・39»)．

〔糟饼〕zāobǐng〔名〕酒かすを丸く団子状にしたもの．

〔糟不可言〕zāo bù kě yán〔成〕言語に絶するほどめちゃめちゃである．乱れきっていて言葉にならない．

〔糟床〕zāochuáng〔名〕昔の酒造器具．

〔糟蛋〕zāodàn〔名〕①卵のかす漬け．②㊅うすのろ．ろくでなし．〔動〕〔形〕＝'糟糕'

〔糟道〕zāodào〔名〕㊐飼い葉おけ．

〔糟得很〕zāo dehěn〔熟〕めちゃくちゃである．

〔糟掉〕zāodiào〔動〕㊐むだにして失ってしまう．〈什么也没有，都～了〉何もなく，みなむだにしてしまった；(«魯・彷・孤»)．

〔糟东西〕zāodōngxi〔名〕かす漬けの肴；'糟肉''糟鱼'の類．〈你们把那南边来的～弄一两碟来罢！〉あの江南からのかす漬けを一皿か二皿もって来てくれ；(«紅樓夢・88»)．

〔糟豆腐〕zāodòufu〔名〕①酒かす漬けの豆腐．②㊄㊐北方人が南方人をののしっていう言葉；うすばか．へなちょこ．へなへな野郎．北京．③㊐惰弱な人．いくじのない人．

〔糟坊〕zāofáng〔名〕㊄①＝'糟房'；㊥，又㊐．②油・塩・みそ・酢などを売る店；㊥．

〔糟粪〕zāo,fèn〔動〕①腐らせて肥料にする．②みそもくそもいっしょくたにする．

〔糟腐乳〕zāofǔrǔ〔名〕㊅かす漬けの腐乳．

〔糟改〕zāogǎi〔動〕㊄けなす．ひやかす．あてこする．皮肉る．ひどいことを言う．侮辱する；河北．〈你真会～人！〉よくそんなにも人をばかにできるものだ．〈这不是拿我～吗？〉これは私にあてこすっているのではないか．

〔糟糕〕zāo,gāo〔動〕①(事情・情況が)だめになる．だいなしになる．しくじる．まずいことになる；'糟了糕'とすると語気がやや軽くなる；俗語．〈一到女人面前就～〉いったん女の前に出るとたちまちだめになってしまう．〈这两人说的话，张鸿渐听得清清楚楚，心说：可要～！〉この二人の会話を張鴻漸ははっきりと耳にして，ひそかに，こりゃもうだめだと思った．②㊐運が悪い．馬鹿らしい目にあう．〔形〕(zāogāo)ものの役にたたない．めちゃめちゃである．㊖しまった．〈你怎么把事情弄得这么～〉どうしてこんなにもめちゃめちゃにしてしまったんだ．〈真～，把钥匙锁在屋里，进不去了！〉こいつはしまった，かぎを部屋の中へおいたまま錠をかけてしまった，入れなくなった．〈～，钱包儿丢了〉しまった，財布をなくした．〈误了事那就～了〉やり損なったらまずい．

〔糟疙瘩〕zāogēda〔名〕にきび；俗語．

〔糟害〕zāohài(又)zāohai〔動〕①ひどい目に遭わす．虐げる．損なう．だめにする．害する．荒らす．〈～身子〉体を損なう．〈～庄稼〉作物を荒らす．〈这些狗财主们真会～咱们穷人哪！〉これらのくそ金持ちたちは実におれたち貧乏人をいじめやがる．②㊄(子どもが)死ぬ；北京．〈那孩子出天花儿，～了〉その子は天然痘で死んだ．

〔糟行〕zāoháng〔名〕㊐酒の醸造工場．

〔糟毁〕zāohuǐ〔動〕㊄①(物を)損なう，傷める，壊す．②(惜しいことに)だめにする，役にたたなくする．③㊄(子どもが)死ぬ；北京．

〔糟践〕zāojian(又)zāojiàn〔動〕㊄①＝'糟踏'；㊥．〈～粮食〉食糧をむだにする．②けなす．ばかにする．(人の)顔をつぶす；㊥．〈说话可不要随便～人！〉話をするときにはやたらに人をけなしてはいけない．③夭折する；㊥．

〔糟姜〕zāojiāng〔名〕㊐酒かすにつけた新鮮なショウガ．

〔糟糠〕zāokāng〔名〕①酒のかすやコメぬかなど；粗悪な食べ物のたとえ．②㊅貧賤のとき苦労を共にした妻．〔～之妇〕〔成〕同上．㊄〈只得权辞以对，说家中已定下～，不敢停妻再娶〉しかたなくその場をとりつくろって，実は家に糟糠の妻がおり，それを離縁して新たに結婚するなど，とてもできませんと答えた；(«醒世・2»)．〔～之妻〕〔成〕糟糠の妻．貧賤のときに苦労を共にした妻．〔～不下堂〕〔諺〕糟糠の妻は堂より下さず．苦労を共にした妻を離縁しない．貧賤のとき苦労をかけた妻は大切にすべきもの；(«後漢書・宋弘傳»)．

〔糟块〕zāokuài〔名〕㊐酒好きでしまりのない人．のんべえ．

〔糟烂〕zāolàn〔動〕①腐る．②(形をとどめないほど)ひどく傷む．ぼろぼろになる．ぼろぼろにする．〈这件衣裳在箱子里放了十几年没人穿，如今已经～不堪了〉この着物は箱の中に十数年も入れたままだれも着なかったので，今はもうひどくぼろぼろになった．

〔糟老头子〕zāo lǎotóuzi〔連〕①よぼよぼの老人．②㊅おいぼれ．くされじじい．〈打不了他们，还打不了你这个～吗？〉彼らに勝つことができなくとも，おまえみたいなおいぼれに勝てないことがあるか．

〔糟蛮子〕zāománzi〔名〕㊐㊖北京人が南方人を指していった言葉．

〔糟粕〕zāopò〔名〕①かす；酒かす．豆かすなど．②かす．つまらぬもの．役にたたないもの．価値のないもののたとえ．〔去～，存精华〕〔弃其～，取其精华〕〔成〕滓を捨てて粋をとる．

〔糟钱(儿)〕zāoqián(r)〔名〕㊄不正な方法で得た金．悪銭；北京．〈有俩～，就穷折腾〉わずかな悪銭をもつとてんてこ舞いする．

〔糟丘〕zāoqiū㊅〔名〕酒のみをいう．のんべえ．〔動〕酒をむやみに飲む．

〔糟扰〕zāorǎo＝'遭扰'，'骚扰'〈俺们在这里可～了〉私どもはこちら様でたいそうご厄介になっております；(«兒女・13»)．

〔糟肉〕zāoròu〔名〕酒かす漬けの肉．〔連〕(zāo ròu)肉を酒かす漬けにする．

〔糟死(了)〕zāosǐ(le)〔動〕ひどい仕打ちをして殺す．ひどい仕打ちを受けて死ぬ．

〔糟塌〕zāota(又)zāotā＝'糟踏'

〔糟踏〕zāota(又)zāotà＝'糟蹋'，'糟塌'〔動〕①踏みつける．荒らす．だめにする．だいなしにする．損なう．〈你不该白白地～你的身体！〉むだに体をこわしてはいけません．〈这阵大风～了不少果子〉この大風でだいぶ果物がやられた．〈～花草儿〉草花を踏みつける．〈小心剪裁，别把料子～了！〉気をつけて裁ってね，生地をだめにしないように．〈庄稼被蝗虫～了〉作物をイナゴにやられた．②㊄ばかにする．侮辱する．けなす．(人を)辱める，悪く言う；四川．〈岂不是有意～人吗？〉わざと人を辱めているのではないか．〈是给他们做媳妇，不是卖给他们随便～的〉嫁としてやったわけで，彼らに好きかってに侮辱させるために売ったのではない．〈人家好心跟你见礼，你还要～人！〉人が好意であいさつしているのに，おまえはまだ嘲弄するのか．③蹂躪する．④粗末にする．むだにする．大切にしない．浪費する．〈～钱〉〈～金钱〉金をむだに遣う．〈～粮食〉食糧をむだにする．

〔糟蹋〕zāota(又)zāotà〔動〕①＝'糟踏'〈你的志气自然是好的，然而老人家一生勤俭积攒下来的，也不可拿来～了〉あなたの気概はもちろんよいのですが，お父さんが一生涯倹約してためたものを浪費してしまうことはできません；(«二十年・24»)．②㊄夭折する；天津．

〔糟头〕zāotóu〔名〕㊐大酒飲み．のんべえ．〈除了孙大这～，再没第二个人肯做美〉孫大のこの大酒飲み以外には援助してくれる人はもういない；(«元曲・殺狗勸夫・楔子»)．

〔糟透(了)〕zāotòu(le)＝㊐'糟透膛'〔動〕めちゃくちゃになる．まったくまずいことになる．収拾がつかなくなる．〈这事儿办得～了！〉この事はやり方がまったくまずいよ．

〔糟销〕zāoxiāo〔動〕①散財する．②(客となり)散財させる；客が主人にするあいさつにも用いる．

〔糟蟹〕zāoxiè＝'糟螃蟹'〔名〕酒かす漬けのカニ．

〔糟心〕zāo,xīn〔動〕①気が腐る．(思わしくなくて)いやになる．思い悩む．気重になる．〈过门三天半就闹离婚，多～哪！〉嫁いで三日半でもう離婚騒ぎだなんて，まったくいやになる．〈因为谈判没有成功，总经理觉得很～〉交渉が成功しなかったので，社長は思い悩んでいる．②＝'糟糕'

〔糟朽〕zāoxiǔ〔動〕腐朽する．朽ちる．〈木桥～得危险了〉木の橋が朽ちて危なくなった．〈乡下的老宅子完全～了〉田舎の昔の家はすっかり朽ち果てた．〈屋檐～不堪，摇摇欲坠〉軒はひどく腐朽して，今にも落ちそうだった．

〔糟鸭〕zāoyā〔名〕かす漬けのアヒル．

〔糟腌〕zāoyān〔名〕㊐かす漬けにした食品．〈却有郓城县一个卖～的唐二哥，叫做唐牛儿〉鄆城県にかす漬け屋の唐二哥という男がおり，唐牛児と呼ばれていた；(«水滸・21»)．

〔糟油〕zāoyóu〔名〕調味料の一種；酒かすから造る．〈外加～一拌，…〉ほかに'糟油'を加えてかきまぜ，…；(«紅樓夢・41»)．

〔糟鱼〕zāoyú〔名〕かす漬けの魚；塩干魚を小切りにして酒かすに漬けて密封してつくる．〔連〕(zāo yú)魚を同上の方法でかす漬けにする．

〔糟蒸〕zāozhēng〔動〕酒かすで味つけして蒸す．

〔糟质〕zāozhì〔動〕㊄①ものをむだにする．＝'糟塌'；四．②人につらくあたる．人をかばうことをしない．＝'刻薄'；四．

[凿]（鑿） záo ①（～子）〔名〕のみ・鑿^{のみ}の類．②〔動〕掘る．穴をうがつ．〈～个眼〉穴をあける．〈～井〉☞[語彙]．〈～山洞〉洞穴を掘る．〈穿～〉無理にこじつける．③〔形〕(方)融通が利かない．頑固である；[北京]．〈这个人脾气真～，什么灵活劲儿也没有〉この人はほんとにくそまじめで，機転を利かす才なんかもっていない．〈他就是个～脑瓜子〉彼はまったく気の利かないやつだ．④〔動〕(方)くそまじめに扱う．〈办事得斟酌办理，别死～硬干〉事はよく考えて処理し無理に一律を通してはいけない．〈按窝儿～〉機械的にする．〈～四方窟窿〉くそまじめで堅苦しい．⑤〔動〕(方)打つ；[北京]．〈～了他一顿〉ひどく彼を殴った．〈挨了一通儿～〉ひとしきり殴られた．⑥明確である．確実である．的確である．(書)〈确～可据〉確実で証拠になる．⑦〔動〕(方)見つめる．＝'盯'〈队里百十双眼睛～住了他〉隊の百人ほどの目が彼を見つめた．⑧〔動〕(方)ほうり投げる；(四)．〈～过来〉ほうり投げてよこす．⑨〔動〕(方)（鳥が）ついばむ，口ばしでつつく．＝'啄'；(四)．〈拨鸡～了一口〉ニワトリにつつかれる．⑩〔動〕(方)さかねじをくわす．さからう．くってかかる．言い返す．＝'抢白'；(四)．〈～他几句〉彼にいささか言い返す．〈被他～闷〉彼にやりこめられる．⑪〔動〕(方)（矢などを）射る；(四)．〈一箭～过去，～中了靶子〉一矢が放たれ，的に当たった．

[凿巴儿] záobar〔名〕(方)(罵)①殴られても当然のやつ．殴られたいのか；[北京]．②醜い表情；[北京]．

[凿壁偷光] záo bì tōu guāng〔成〕壁に穴をあけ光をとる．(喩)刻苦して勉学に励むこと；（«西京雑記・2»）

[凿槽] záocáo〔名〕(機)ドラフト．

[凿穿] záochuān〔動〕①うがつ．くりぬく．掘りぬく．えぐりぬく．〈～隧道〉トンネルをうがつ．トンネルをくりぬく．〈把墙壁～〉壁に穴をあける．〈～岩石层〉岩石層を穿鑿^{せんさく}する．②詮索^{せんさく}する．

[凿船虫] záochuánchóng ＝'凿船贝'〔名〕(貝)フナクイムシ．＝'船蛆'

[凿刺树] záocìshù〔名〕(植)クスドケイ．

[凿打] záodǎ〔動〕（棒のようなもので突くようにして）打つ，どやしつける．

[凿颠] záodiān〔名〕(書)頭に穴をあけ殺す死刑．

[凿定] záodìng〔形〕(方)確実である．明確である．はっきりしている．＝'确切'，'肯定'，'确凿'〈如果有办法，你就告诉我一个～的时间〉もし方法があれば，私に確かな時間を知らせてくれ．

[凿方孔] záo fāngkǒng ＝'凿方眼'〈安老爷处在这凿不出方孔的地方也无可奈何〉安老爺はこういう所にいて，融通が利かなくてどうしようもなかった；（«兒女・39»）．

[凿方眼] záo fāngyǎn ＝'凿四方卯儿①'

[凿骨捣髓] záo gǔ dǎo suǐ〔成〕残酷で悪らつなこと．非情極まること．〈惹得那个先生～的臭骂了一场，即刻收拾了书箱去了〉結局その人を怒らせて，こっぴどくののしり，すぐさま本箱を片づけて行ってしまった；（«姻緣・16»）．

[凿角机] záojiǎojī〔名〕(機)角のみ盤．

[凿井] záojǐng〔動〕井戸を掘る．[～而饮，耕田而食]井戸を掘って水を飲み，田畑を耕して食べる；自由に豊かな生活をすること；（皇甫謐«帝王世紀»）．〔名〕自噴井．[～机] (機)井戸掘り機．[～用泵]シンキング・ポンプ．

[凿空] záokōng〔動〕(書)無理にこじつける．牽強^{けんきょう}付会する．＝'穿凿'[～之论]こじつけの論．

[凿孔] záokǒng〔動〕穴をあける．〔名〕穴あけ．[～机] (機)穴あけ器．[～片]パンチカード．

[凿栗暴] záo lìbào〔熟〕こぶしで頭のてっぺんをごつんと殴る．〈吴氏见说罢，两点红直从耳根背后透到满脸，把儿子凿了两个栗暴〉呉氏はそのことを言われると，耳たぶから顔一面真っ赤になり，息子の頭をこぶしで2，3度たたいた；（«初拍・17»）．〈那婆子揪住郓哥，凿上两个栗暴〉女は，鄆哥をひっつかまえると，げんこで脳天を二つほどどやしました；（«金瓶梅・4»）

[凿密] záomì〔名〕(機)コーキング．鋲^{びょう}め．[～锤]コーキング・ハンマー．[～缝]鋲め継ぎ目．[～工]コーキング工．鋲め工．[～工具]鋲め工具．[～錾]コーキング鏨．コーキング・ジゼル．コーキング・ツール．

[凿木鸟] záomùniǎo〔名〕(鳥)キツツキ．＝'啄木鸟'

[凿破] záopò〔動〕穴をあける．

[凿气] záoqi〔形〕(方)強情である．かたくなである．頑固である．片意地をはる；[北京]．

[凿人] záorén〔動〕(方)人を悪く言う．けなす；(四)．

[凿枘] záoruì〔名〕(書)ほぞと穴；まったく相いれない，食い違っているたとえ．＝'枘凿'

[凿水] záo shuǐ〔動〕(方)乳を水で薄める；[北京]．〈咱这奶向来不～〉これまでこの乳は水で薄めてない．

[凿四方卯儿] záo sìfāng mǎor〔熟〕①堅苦しくする．融通を利かせない．頑固に振る舞う．頑固で融通が利かない．②根掘り葉掘り聞く．

[凿四方眼儿] záo sìfāng yǎnr ＝'凿四方卯儿①'〈这话不必这等～，…〉この話はそんなに堅苦しく考えることはありません，…；（«兒女・28»）．

[凿碎] záosuì〔動〕切り砕く．〈把冰～〉氷を切り砕く．

[凿通(了)] záo，tōng(le)〔動〕掘り抜く．掘って通じさせる．打ちぬく．〈～地下渠道〉暗渠^{あんきょ}を掘り抜く．〈～山洞，把河水引到村里〉山を打ちぬき，水を村にひく．

[凿头] záotou〔名〕(方)のみ．鑿．＝'凿子'；(四)．

[凿细] záoxì〔動〕(方)詮索する．

[凿相] záoxiang〔名〕(方)顔つき．＝'做相'；貶義^{へんぎ}を含む；[北京]．〈瞧他那～，没人看得入眼〉彼のあの顔つきときたら，見向きもされない．

[凿岩] záoyán〔名〕(機)穿孔^{せんこう}．[～爆破]さく岩爆破．[～船]さく岩船．[～工]ストーパー．[～机]さく岩機．トレパン．ロック・ドリル．ストッパー．＝'风钻'[～钎兴]ロック・ビット．

[凿眼] záoyǎn〔名〕(旧)手引き；盗賊を捕らえるのを助ける人．＝'眼线'〈且留着活的，好去见皇帝讲话，又好做～去寻贼追宝〉しばらく生かしておいたら，皇帝に会いに行って訳を話すにもつごうがいいし，またこいつを道案内にして，宝物を取り返すのにも具合がいい；（«西遊・62»）．

[凿腰眼] záo yāoyǎn〔熟〕(方)急所をつく；(四)．〈我外甥的闲话凿到我的腰眼里〉私の'外甥'〔姉妹の息子〕の言葉は私の痛い所をついた．

[凿饮耕食] záo yǐn gēng shí〔成〕＝'凿井而饮，耕田而食'（☞'凿井'）

[凿凿] záozáo〔形〕(書)確かである．＝'确实'[言之～]言うことが確かである．[～可据]真実で確かなこと．[～有据]根拠が確かである．動かぬ証拠がある．

[凿着发] záozhe fà〔熟〕(方)まぐれ当たりをする．偶然成功する．たまたまうまくいく；(四)．〈这趟考勒一百分是～〉今回の試験で百点を取ったのはまぐれだ．

[凿着脑袋] záozhe nǎodai〔連〕①(方)深くうなだれる；[北京]．〈把骡子加上一鞭子，那骡子便～使着劲奔上坡去〉ラバに一鞭^{むち}あてると，ラバは首を垂れ猪突^{ちょとつ}猛進さながらに一気に坂を駆け上がって行った；（«兒女・5»）．②没頭して…（する）．〈～干下去〉没頭してやり続けていく．

[凿真(儿)] záo，zhēn(r)〔動〕(方)．気まじめである．真に受ける；[北京]．〈统计员是个凡事～的人，不大好说话〉統計員はなにごとも是非を明らかにしなければならない人で，あまり話しやすい人柄ではない．

[凿整锭面] záozhěng dìngmiàn〔連〕(機)デシーシング．

[凿子] záozi〔名〕☞[字解]①．

[凿子树] záozishù〔名〕(植)クスドイゲ．

[早] zǎo ①日の出のころ．朝．早朝．〈一大～〉朝っぱら．朝早く（から）．〈～起～睡〉早寝早起き．②〔形〕ずっと以前である；文末に'了'を伴う．(書)〈那是很～的事了〉それはずっと前のことになってしまった．〈我～知道了〉私はとっくに知っていた．③〔形〕（一定の時間より）前である，早めである．(書)〈你～点儿来！〉少し早めに来なさい．④〔形〕(方)（'～着呢'として，時間・距離間隔が）まだ遠い；[北京]．〈开车还～着呢！〉発車までだいぶ間がある．〈一百里地，刚走了十几里，还～着呢〉百'里'の道をやっと十数'里'歩いただけなので，まだ遠い．⑤（動詞の後に直接補語として用いて）早すぎる．〈你来～了，还没开门〉早く来すぎましたよ，まだ戸が開いていません．⑥（動詞の前に置き）仮定を表し，遅すぎることを示す．〈要～去就好了〉早く行けばよかったのだが．⑦〔応〕おはよう．〈老师～！〉先生おはようございます．⑧〔副〕(旧)すでに．もう．＝'已经'〈那虎急要挣扎，～没了气力〉トラはあわててもがこうとしたが，もはや力をなくしていた；（«金瓶梅・1»）．〈又～三年光景也〉またすでに3年ほどになった；（«元曲・竇娥冤・1»）．〈～收拾琴囊，打叠文字〉すでに琴も袋に片づけ，書物も片づけます；（«董西廂・3»）．⑨〔副〕(旧)幸いにも．＝'幸亏'〈真个是我哥哥！～不做出来！〉ほんとうに兄貴だ，幸いなことにまだやっていない；（«水滸・37»）．⑩〔名〕姓．

[早安] zǎo'ān〔応〕(書)おはよう；口頭語では一般に用いない；'good morning'の訳．

[早八辈子] zǎo bābèizi〔熟〕ずっと以前．〈俺～就愿意了〉このおれはずっと前から願っていた．

[早班(儿)] zǎobān(r)〔名〕朝7，8時ごろからの出勤．早番．早出．↔'晚班(儿)'〈我们定～、中班、晚班，三班制〉私たちは早番、昼番、遅番の三交替制になっています．

[早班儿] zǎobānr〔形〕(方)早い；[北京]，[天津]．〈小顺子虽然家住的远，可每天都是～，来了先打水、扫地〉小順子は住まいが遠いのに，毎日みんなより早く来て，水をくみ，床を掃く．〈他向来干什么都～〉彼は何をするのも早い．〈放了学，～回家！〉学校が終わったら早く帰っておいで．〔応〕(方)おはよう；勤め人の朝のあいさつ；[北京]．〈您真～〉お早いですね．〈您二位真～！〉お二人さん，お早いご出勤で．

[早半晌儿] zǎobànshǎngr ＝'早半天(儿)'

[早半天(儿)] zǎobàntiān(r)(又)zǎobantiān(r)〔名〕午前．お昼前．＝'早半晌儿'；俗語

[早报] zǎobào〔名〕朝刊．↔'晚报'

[早背] zǎobèi〔動〕(旧)早く死ぬ．早死にする．〈先父母～，域兆未修〉両親とも早く亡くなったにもかかわらず，まだ墓を建てておりません；（«醒世・2»）．

[早播] zǎobō〔名〕早播^{ま}き．

[早餐] zǎocān〔名〕(書)朝食. ＝'早饭' 〈共进～〉朝食をともにする.
[早操] zǎocāo〔名〕①朝の体操;〔做～〕. ②朝の演習. 〈远处驻军～喊'一、二、三、四'声〉遠くから駐留軍の「一、二、三、四」という朝の調練の声が聞こえてくる.
[早茶] zǎochá〔名〕①モーニングティー. 朝の茶;時に朝食にとる軽い食べ物も含む. [～晚酒饭后烟]〔諺〕朝はお茶、晩は酒、食後はたばこ;平穏無事な生活を楽しむこと. ②朝食の代わりにとる'茶点'〔軽食〕;多く'茶馆'で. [～饼干]朝の飲み物とビスケットの類.
[早茬(子)] zǎochá(zi)〔名〕①早生(わせ)の作物. ②(コムギや早生トウモロコシのような)早春作物.
[早产] zǎochǎn〔名〕(医)早産. [～儿]早産児. 未熟児. 〔動〕早産する.
[早场] zǎochǎng〔名〕(芝居・映画などの)午前の部.
[早朝] zǎocháo (旧)〔名〕早朝の政;皇帝は朝早く朝廷に出て、群臣と会見し、奏上することを聞かなければならなかった. 〔動〕早朝の政をする. 〈从此君王不～〉それから後、皇帝は早朝の政をしなくなった;(«長恨»).
[早潮] zǎocháo〔名〕朝潮.
[早车] zǎochē〔名〕朝の汽車.
[早辰] zǎochén(又) zǎochen (白)＝'早晨' 〈到次日～〉翌日の朝になると;(«金瓶梅・9»). 〈其日～闻说…〉その日の朝…と言うのを聞いた;(«清平・風月瑞仙亭»).
[早晨] zǎochén(又) zǎochen〔名〕(方)朝;夜が明けたころから8, 9時までの時間. 時には夜中の12時から昼の12時まで;[北京]. 〈～九点〉朝の9時. [～起来七件事, 柴米油盐酱醋茶]〔諺〕主婦が毎朝用意しなければならない七つのものとは、薪・コメ・油・塩・みそ・酢・茶;昔はこれを'开门七件事'といった;(«元曲・百花亭・1»). [～栽下树, 晩来要阴凉]〔諺〕朝に木を植え、晩に日陰を求める;性急なこと. [～绝早]朝まだき. (例)〈我的行李都是在～的时候偷偷带到你家里去的〉ぼくの荷物はみな朝早くこっそりきみの家まで運んでしまったんだ. [～流流](方)朝早く;(閩). [～风息](気)朝凪(なぎ). [～天阴](気)朝曇り. 〔応〕(方)おはよう;(閩).
[早晨头] zǎochéntou (方)＝'早晨';(呉).
[早迟] zǎochí〔副〕遅かれ早かれ. ＝'迟早'
[早出晚归] zǎo chū wǎn guī ＝'早出晚入'〔成〕朝早く出て夜遅く帰る;勤勉に働くさま.
[早处] zǎochǔ〔動〕(白)早く処理する. 早く手を打つ.
[早春] zǎochūn〔名〕早春. 春さき. ＝'初春'
[早大梨] zǎodàlí〔名〕'沙梨'〔果肉に砂のような粒がある固いナシ〕種のナシ;日本の二十世紀もこの種類.
[早稻] zǎodào〔名〕(農)①早稲(わせ). [～要抢, 晚稻要养]〔諺〕早稲が熟れるころは気温が高く、穂の軸が枯れやすく落ちてしまうので、急いで取り入れねばならず、晩稲(おくて)が熟れるころは気温がやや低く粒がふくらむのが遅いから何日かおいて取り入れた方がよい. ②早まきイネ.
[早第三纪] zǎodìsānjì〔名〕(地)古第三紀.
[早点] zǎodiǎn〔名〕(北方での軽い)朝食. 〈吃～〉軽い朝食をとる. [～市]朝食の市. (例)〈开～〉朝食の市を開く.
[早点名] zǎodiǎnmíng〔名〕(軍)日朝点呼.
[早顿] zǎodùn〔名〕(方)朝食;(呉).
[早发头] zǎofātóu〔動〕(方)早い時期に発育する;(呉). 〔名〕(方)早く発育した人;(呉). 〈伊是～, 葛老人勿长〉彼は発育が早くとまったので背が高くない.
[早发性] zǎofāxìng〔形〕早発性の;[不定].
[早饭] zǎofàn〔名〕朝食. 〈～吃什么?〉朝食に何を食べるか. 〈做～〉朝食をつくる. 〈怎不归来吃～〉どうして朝御飯にお帰りにならなかったの;(«金瓶梅・1»). 〈到得明日, ～后, 王吉把那封书来〉翌日になって、朝食の後、王吉があの手紙を持って来た;(«清平・簡貼»). [～晚食]朝晩の食事. [～要饱, 晚饭要少]〔諺〕朝食は腹いっぱい、夕飯は少なく.
[早高峰时间] zǎo gāofēng shíjiān〔連〕朝のラッシュアワー. 〈决定在～增加两次车〉朝のラッシュアワーに2便増やすことを決定した.
[早个] zǎogè〔名〕(白)以前. 〈虽然不识和尚, ～知其名字〉和尚とは顔見知りではありませんが、名前は以前から知っております;(«變文・大目乾連»).
[早谷] zǎogǔ〔名〕①早生の穀物. ②早稲.
[早故] zǎogù〔動〕(書)早死にする. 夭折(ようせつ)する.
[早还是] zǎoháishi〔副〕(白)幸いに. 〈～山野无人查考〉幸いにも山野には調べる人はいない;(«西遊・14»).
[早禾树] zǎohéshù〔名〕(植)サンゴジュ.
[早和儿] zǎohèr〔熟〕(方)まだまだ早い;よく語気助詞の'呢'と連用する. '早着和儿'とも;[東北]. 〈你忙什么, 离火车开的时候还～呢〉何を急いでいるんですか、汽車の時間までにはまだずいぶん早いですよ.
[早花忍冬] zǎohuā rěndōng〔連〕(植)ハヤザキヒョウタンボク.
[早会] zǎohuì〔名〕朝会. 朝の会合.
[早慧] zǎohuì〔形〕①(子どもなどが)早熟である, ませている. ②(植物が)早生である, 早咲きである. 早咲きの.
[早婚] zǎohūn〔名〕早婚.

[早计] zǎojì〔名〕早計. 早急すぎる考え.
[早尖] zǎojiān〔名〕旅行の途中での朝の休息あるいは朝食. 〈打～〉同上をする.
[早间] zǎojiān〔名〕早朝. 〈自从五员外回庄以后, 每日不过～进内请安一次〉五員外が村に戻ってからというもの、毎日ただ朝、中に入って一度あいさつするだけ;(«三俠・55»). 〈我家里的～去县前有事, 见押司捽着卖卦的先生〉うちの人は用事で県の役所へ朝早くでかけて、押司様が占い師をひっぱっていくのをみかけているのです;(«警世・13»). 〈今日～开了这铺儿〉今朝、この店を開いた;(«元曲・魯齋郎・楔子»).
[早浇萝卜] zǎo jiāo luóbo〔諺〕('晚浇菜'と続き)ダイコンには早いうちに肥料をやり、ハクサイには遅くなって肥料をやる.
[早经] zǎojīng (書)＝'早就' 〈微风～停息了〉そよ風はとうにやんでいた;(«魯・吶・藥»). 〈但是我这«阿Q正传»到那时却又怕～消灭了〉しかし私のこの«阿Q正伝»はそのときにはとっくに消滅していることだろう;(«魯・吶・阿»).
[早酒] zǎojiǔ〔名〕朝酒. 〈你又不曾吃～, …〉あんたは朝酒をくらってはいないのに、…;(«清平・快嘴»).
[早就] zǎojiù〔副〕とっくに;ある事柄や事態がすでに存在していたことを表す;多く文末に'了'を伴う. 〈那件事他～忘掉了〉そのことを彼はとっくに忘れてしまっている. 〈他～懂了, 不用再讲了!〉彼はとっくにわかっているのだから、もう言わなくてよい.
[早局] zǎojú〔名〕(旧)昼の宴会.
[早课] zǎokè〔名〕朝の勤行(ごんぎょう). 〈老和尚敲着木鱼做～〉老僧が木魚を叩きながら早朝の勤行を行っている.
[早来] zǎolái〔名〕(白)①朝. ＝'早上' 〈～有些牛肉, 都卖没了〉朝がた牛肉が少しばかりあったが、全部売れてしまった;(«水滸・4»). [～晚去]〔成〕朝に来て、晩に帰る. ②もともと. 〈～紫衣乃北国皇后弟, 姓野耶葛, 名多波〉もともと紫衣の人は北国皇后の弟で姓は野耶葛、名は多波といいます;(«宣和»).
[早浪(向)] zǎolang(xiàng)〔名〕(方)朝. ＝'早上';(呉). 〈～侬几点钟起床?〉朝、あなたは何時に起きますか.
[早梨] zǎolí ＝'早大梨'
[早凉] zǎoliáng〔形〕朝の涼しさ. 〈趁～便行〉朝の涼しいうちに歩く.
[早梅] zǎoméi〔名〕①(植)コウメ. ②早咲きのウメ.
[早美] zǎoměi〔名〕日本から台湾・中国東北地区に伝わったジャガイモの一種.
[早玫瑰] zǎoméigui ＝'早美'
[早眠晏起] zǎo mián yàn qǐ〔成〕早く寝て遅く起きる.
[早暮] zǎomù〔名〕(書)朝暮. 〈～难保〉余命がいくばくもない;(«醒世・10»).
[早难道] zǎonándào〔動〕(白)昔から…というではないか. …といわれているとおりだ;後ろに成語・ことわざなどを導く. ＝'岂不闻'
[早年] zǎonián〔名〕①何年も前. 昔. ずいぶん前. [～间]同上. (例)〈这壶还是～我们本地出的土货〉このつぼは、やはりずいぶん前から私たちのところの特産品なのだ. ②若いころ. 若い時代. 若年. 〈他～曾经当过教员〉彼は若いころ先生をしたことがある. 〈他～留学西欧〉彼は若いころヨーロッパに留学したことがある.
[早藕] zǎo'ǒu〔名〕(植)シロネ.
[早排] zǎopái〔名〕(方)先日;(閩).
[早期] zǎoqī〔名〕早期. 早い時期;多く政治生活や創作生活についていう. 〈～作品〉早期の作品. 〈～政治活动〉早期の政治活動. [～白话] 1)宋・元時代に口語を基礎にして書かれた文章;語録・曲・平話類など. 2)唐・宋から五四運動期までの間に用いられた口語の書き言葉. [～抽薹](園)早期抽薹(ちゅうだい). [～发现]早期発見. [～积雪](気)初冠雪. [～教育]早期教育. [～结蕾](園)バトニング. [～警报](軍)早期警戒. ＝'预警' [～猿人]早期猿人. [～诊断]早期診断. [～诊疗]早期診療. [～智人]早期ホモ・サピエンス.
[早起] zǎoqǐ〔動〕早く起きる. 早起きする. 〈每天～跑步〉毎日早起きしてかけ足する. 〈一日, 张二官人～, 分付虞候收拾行李, 要往德清取帐〉ある日のこと、張二のだんなは早起きしますと、手代に申しつけ荷物を整えさせ、徳清へ掛け売りの代金を取りに行こうとしました;(«清平・刎頸»). [～活活腰, 一天精神好]〔諺〕朝起きたら腰を伸ばすと一日じゅう気持ちがいい. [～三光, 晚起三慌]〔諺〕早起きすると三つよいことがあるし、朝寝すると三つもあわてることが起きる;早起きは三文の徳、長寝は三百の損; '光 guāng'と'慌 huāng'が韻を踏んだ句. [～三朝当一工][～三朝胜一工]〔諺〕三日早起きすれば一日の労働に相当する;早起きは三文の徳. [～早睡, 精神百倍]〔諺〕早起き早寝で元気百倍. [～晏眠](白)朝早く起きて、夜遅く寝る. ☞[次項]
[早起] zǎoqi〔名〕(方)朝. ＝'早晨', '早上';(北), [河南], (呉), 又(白). 〈明～咱们一起走〉明日朝一緒に行こう. 〈～倒是很好的〉朝はまあいい. 〈衙内独自一个牵着马, 行到一处, 却不是～人来的路〉若様は一人で馬を引き、ある所へ行き着きましたが、朝に入ってきた道ではありません;(«警世・19»). 〈你看别的囚徒, 从～直做到晚, 尚不饶他〉いいか、ほかの囚人どもは朝から晩まで引き続きやっても大目にみられないのだ;(«水滸・9»). 〈～庄南厮撞着〉早朝、村の南で出会った;(«劉知遠»). [～后晌]朝晩;ちょっとした時間. ☞

〔前项〕

［早起头］zǎoqǐtóu〔名〕⑤ 朝．＝‘早晨’；囫．〈～不是好好的么，怎的忽地害起病来？〉朝は元気だったではないか、どうして急に病気になったのか．

［早前］zǎoqián〔名〕⑤ 以前；四川．

［早前胡］zǎoqiánhú〔名〕植 ハナウド．

［早墙］zǎoqiáng〔名〕㊀ 役所の正面にある塀．＝‘照墙’，‘照壁’

［早芹］zǎoqín〔名〕植 ミツバゼリ．

［早清(儿)］zǎoqīng(r)〔名〕早朝．＝‘清早’

［早请示］zǎo qǐngshì〔連〕文化大革命の時期、だれもが朝まず毛沢東の写真に対して、自分が一日なすべきことのおうかがいをたて、それによってみずからの信念と忠実を示したこと．

［早秋］zǎoqiū〔名〕早秋．［～作物］農 早熟作物．

［早蚯出太阳］zǎo qiū chū tàiyáng〔諺〕(‘晚蚯雨雪扬’と続き)朝、ミミズが土から出てくるのは天気がよいからで、夜、ミミズが出て来るのは気圧が低くて、土の中で呼吸困難のためで、大雨・大雪がやってくる兆し．

［早雀麦］zǎoquèmài〔名〕植 ウマノチャヒキ．

［早日］zǎorì〔名〕㊥ 早め(の日)．一日も早い日．早いうちに．〈希望您～恢复健康！〉あなたが早く健康になられますよう．〈～完工〉早めに完成する．〈信息化尽可能要～抓紧〉情報化はできるだけ早くしっかり取り組む価値がある．〈恳请～惠我佳音〉早急にお返事くださいますようお願い申し上げます．

［早丧］zǎosàng〔動〕早く亡くなる．早死にする．〈母亲～，止有老父〉母親は早く亡くなり、老父がいるのみでした；(《古今·38》)．

［早膳］zǎoshàn〔名〕㊥ 朝飯．＝‘早饭’〈我和白羊君用了～〉私は白羊君と朝食をとった．〈次日～毕，…相别而行，取路投洛阳来〉次の日朝飯がすむと、…別れを告げて出かけ、洛陽へ向かった；(《三國·27》)．〈请王庆等吃～〉王慶たちに朝食をもてなした；(《水滸·103》)．

［早晌］zǎoshǎng ＝‘早上’

［早上］zǎoshang ＝‘早晨’〈～吃什么？〉朝は何を食べますか．〈～好！〉おはよう．［～冻死一条牛，到午便臭了］〔諺〕朝の間は非常に寒くてウシが凍死するくらいだが、昼ごろになると非常に暑くなって凍死したウシがもう臭くなってしまう；北方地方の夏の気候をいった．典型的な大陸性気候．

［早烧］zǎoshāo〔名〕朝やけ．［～莫洗衣裙，晚烧明日天晴］〔諺〕朝やけは雨になるから洗濯はするな、夕焼けの翌日は晴天．［～阴，晚烧晴］〔諺〕朝やけはくもり、夕やけは晴れ．

［早生］zǎo shēng〔形〕早生なの；不完．［～蚕豆］植 早生ソラマメ．［～豆］植 早生マメ．［～水蜜桃］植 早生スイミツトウ．

［早生儿子早得济］zǎo shēng érzi zǎo dé jì〔諺〕早く男の子を産めば早く役にたつ．

［早时］zǎoshí〔名〕以前．昔．

［早市］zǎoshì〔名〕朝市．

［早世］zǎoshì〔動〕㊥ 幼くして死ぬ．若死にする．夭折する．［～陨命］同上；(《左傳·昭公3年》)．

［早事］zǎoshì〔動〕㊥ 早めに行う．〈莫若～规划财产权益〉早めに財産や権益を計画するにこしたことはない．

［早是］zǎoshì〔副〕㊀ ①すでに．＝‘已经’〈～百日了〉すでに百日がたった；(《警世·13》)．②幸いなことに．＝‘幸是’，‘幸亏’〈～彼此有来往〉幸いなことに互いに行き来がある．〈～我不卖与你吃〉幸いなことに、私はおまえに売って飲ませていない；(《水滸·16》)．〈～你口稳里，若别人知呵，什么模样？〉あなたが口が堅いからいいようなものの、もし他人が知ったら、どんなことになるか；(《王西廂·3·2》)．〈～你才来得三日的媳妇，若做了二三年媳妇，…〉幸いにも来てから三日の嫁だが、2、3年もたったら、…；(《清平·快嘴》)．③もともと．＝‘本来’〈自家～贫困，日受饥馁，更不料量，须索新妇〉自分一人でももともと貧しく、毎日腹をすかせわびしい暮らしをしていたのに、嫁をもらわなければならないなんて、夢にも思わなかった；(《變文·不知名》)．〈～弟兄不仁，两个妯娌唆送，致令李洪义洪信懋悚〉兄弟が不仁なのに加え、二人の相嫁があがそそのかすので、李洪義·李洪信は腹だたしくなった；(《劉知遠》)．

［早逝］zǎoshì〔動〕早死にする；婉曲的な言い方．

［早熟］zǎoshú〔形〕早熟である．〈～的孩子〉早熟な子．〈这个苹果是～的〉このリンゴは早熟だ．〔名〕①生 早熟．［～品种］早生種．早熟品種．②(イネなどの)早稲．［～谷］早生の穀物．［～禾］植 スズメノカタビラ．

［早衰］zǎoshuāi〔動〕早く老衰する．〔名〕農 早枯れ．

［早霜］zǎoshuāng〔名〕早霜．晩秋の霜．［～害］気 初霜害．

［早睡］zǎoshuì〔動〕早寝する．〈～惯了〉早寝の習慣がついた．［～早起］〔成〕早寝早起き．

［早死迟托生］zǎo sǐ chí tuōshēng〔熟〕㊀ 罵 早く死んで遅く生まれかわれ．早くくたばれ．くたばりぞこないめ；(《元曲·鐵拐李·1》)．

［早素］zǎosù〔名〕㊥ 精進料理の朝食．

［早岁］zǎosuì ㊥＝‘早年②’〈～若知当努力，何必蹉跎至于今〉若い時に努力すべきことを知っていたら、時を得ず今日に至るようなことはなかったろうに．〈～那知世事艰〉若い時には、世の中の苦しみがどうしてわかろうか；(陸游《書憤》詩)．

［早堂］zǎotáng〔名〕㊀ 午前の法廷．午前の取り調べ；役所は毎日朝と夕の二回事務をおこなった．＝‘早衙’〈明日～在花厅问案，…〉翌日、午前の取り調べは広間で行われ、…；(《老殘·20》)．〈只等天明，县主～，连人进状〉夜が明け、知事が登庁すると犯人とともに訴状を出した；(《古今·1》)．

［早桃］zǎotáo〔名〕植 スモモ．

［早头儿］zǎotóur〔名〕⑦ 従前．昔．＝‘从前’，‘以前’；東北．〈现在不是～了〉今は昔ではなくなった．

［早退］zǎotuì〔動〕①早退する．②(会議などが終わる前に)席を立つ．中途で退出する．〔名〕早退．

［早晚］zǎowǎn〔名〕①朝晩．朝夕．〈他每天～都练太极拳〉彼は毎日朝晩太極拳を練習しています．〈他可以～照料〉彼は朝晩世話することができる．〈～天气还凉〉朝晩はまあ涼しい．〈～温习经史〉朝晩経書史書を復習する；(《王西廂·1·2》)．〈你如今抱了回房，～把些粥饭与他〉では部屋に抱いて帰って、朝晩おかゆを食べさせてやりなさい；(《清平·五戒禪師》)．［～差价］(同じ市場における同種の商品の)朝·夕の価格差．例〈～可以刺激需求，扩大销售，防止商品继续变质腐烂，造成更大损失〉朝·夕の価格差は需要を刺激し、消費を拡大し、商品が変質、腐敗し損失が大きくなるのも防ぐことができる．［～服务部］朝晩開いているサービス部．②時．ころ．＝‘时候’〈他一清早就走了，这～多半已经到家了〉彼は朝早く出かけましたから、今ごろは多分家に着いているでしょう．〈怎么这～才来？〉どうして今時分になってやって来たんだい．〈这～的年轻夫妻都是那个样儿！〉近ごろの若い夫妻ときたらみんなあんなふうなんです．〈昨日已约下沙三哥了，这～他敢就来〉昨日、沙三哥と約束したんだから、そろそろ彼はやって来るころだ；(《二拍·9》)．〈悟能去化斋，怎么这～还不回？〉悟能が斎をもらいに行ったが、どうしていまだに戻ってこないのか；(《西遊·28》)．［～时分］こんな時刻．そんな時刻．例〈～，逾逗得莺莺出，推探张生病〉そんな時刻に鶯鶯を誘い出し、張生の病気を見舞ったと口実にする；(《董西廂·6》)．［多～］いつ．＝⑦‘多咱’ ③⑦広く将来のある時を示す．いつか．いつでも．〈你～上城里来，请到我家里来玩〉いつか町へ出ていらしたときに、どうぞ遊びにお寄りください．〈～会来的〉いつか来ますよ．〈现收拾下了，随先生～来〉今かたづけましたので、いつでもいらっしゃい；(《王西廂·1·2》)．④㊀ いつ．〈卿～放朕归去？〉あなたはいつ私を帰してくれるのか；(《變文·唐太宗》)．⑤㊀ 一日じゅう．＝‘整天’〔副〕①遅かれ早かれ．いずれ．早晩．㊥〈～会了解我的吧〉いつか私のことをわかってもらえるでしょう．〈一切貌似强大的反动统治者，～都要垮台的〉強大な様相をみせているすべての反動的支配者も、いずれ崩壊する．〈可是，你们只要忍耐着点儿，～一定能接到的〉しかし、きみたちがちょっとがまんしていると、遅かれ早かれきっと受けとりますよ．〈只望～寻个好头脑〉どうかそのうちにいい相手を捜してください；(《金瓶梅·94》)．〈～就要攻打卫州〉いずれ衛州を攻撃しなければならない；(《水滸·91》)．［～间］㊀ いずれ．早晩．＝‘迟早’②⑦時々刻々．四六時中；東北．③㊀ 時として．まま．〈女孩儿～呆痴，看小生薄面，看取孩儿咱〉娘は時に気が利かないこともありますが、私の顔に免じて娘のめんどうをみてください；(《元曲·竇娥冤·1》)．

［早雾］zǎowù〔名〕朝霧．〈下～〉同上がおりる．

［早霞］zǎoxiá〔名〕①朝焼け．［～不出门，晚霞晴千里］〔諺〕朝焼けには外出せず、夕焼けには遠い旅に出る；朝焼けは天気の悪くなる兆し、夕焼けはよくなる兆し．‘晴’は‘行’とも．

［早先］zǎoxiān〔名〕以前．はじめから；多く口語に用いる．＝‘以前’〈看你写的字，比～好多了〉きみの書く字は前よりずっと上手になったようだ．〈他家的生活比～富裕了〉彼の家の生活は以前より裕福になった．

［早先子］zǎoxiānzi〔名〕⑦ 以前．昔．かつて．＝‘从前’；囫．〈伊～做过教师〉彼は以前教師をしていた．

［早响］zǎoxiǎng〔名〕朝．

［早向］zǎoxiàng〔名〕㊀ 朝．＝‘早晌’

［早泄］zǎoxiè 医〔名〕早漏．〔動〕早漏する．

［早昕］zǎoxīn〔名〕⑦ 夜明け．明け方；北京．〈他一～就出去了〉彼は夜が明けるとすぐ出かけた．〈大～的上哪儿去？〉朝っぱらからどこに行くのですか．

［早行］zǎoxíng〔動〕㊀ 朝早く出立する．早立ちする．

［早雪］zǎoxuě〔名〕気 早雪．

［早鸭］zǎoyā〔名〕⑦ 鳥 ヨシガモ；閩．

［早衙(儿)］zǎoyá(r)〔名〕㊀ 役所の朝の執務；かつて官府は一日に朝·夕二回執務していたが、夕方の執務である‘晚衙(儿)’に対していう．

［早夭］zǎoyāo〔動〕㊥ 若死にする．早逝する．〈昔周郎雄略过人，破曹操于赤壁，不幸～〉昔、周郎は智謀人に優れ、曹操を赤壁に破ったが、不幸にも早逝した；(《三國·77》)．

［早也盼，晚也盼］zǎo yě pàn, wǎn yě pàn〔連〕今か今かと待ちこがれる．

［早一排］zǎoyīpái〔名〕⑦ 先日．さきごろ．＝‘早排’；閩．

〔早已〕zǎoyǐ〔副〕とっくに．すでに．早くも．〈那一点我以为你～知道了〉そんなことは先刻ご承知のことと思っていた．〈～变好了〉とうの昔にりっぱに変わった．〈你要的东西，我～给你准备好了〉あなたの入用の品は、もうちゃんと用意してあります．〈…，而且～筋疲力竭，自然走得更慢了〉…、しかも早くも疲れきってしまい、おのずと足取りもいっそう遅くなった．（《鲁・故・奔》）．〈～战场多〉その時すでにあちこちが戦場となっていた；（杜甫《復愁》詩）．〔名〕（⑸zǎoyi）㊄以前．＝'早先'；〔北京〕．〈那是～的事了〉それは昔のことだ．〈我～就在这ㄦ住〉私は以前からここに住んでいる．〈在～，可没这种事〉以前にはこんなことはなかった．〈现在大家用钢笔写字，～都用毛笔〉今はみんな万年筆で字を書いているが、以前はすべて筆を使った．

〔早月〕zǎoyuè〔名〕三日月．＝'月牙ㄦ'

〔早早(ㄦ)〕zǎozǎo(r)〔形〕早いさま．＝'赶快'，'提早'〈要来，明天～来〉来るなら、明日早く来い．〈决定办，就～办！〉やると決めたら早くやれ．〈要买你可～ㄦ来，晚了就没了〉買うならなるべく早く来なさい、遅いとなくなってしまう．〈～的上路〉さっさと出かける．早々に旅路につく；（《児女・8》）．〔～关门～睡，免得人家说是非〕〔諺〕早々に門を閉めて早々に寝てしまえば、人からあれこれ言われずに済む．

〔早早晚晚〕zǎozǎowǎnwǎn〔名〕㊀朝から晩まで．四六時中．いつも．

〔早造〕zǎozào〔名〕(作物の)早生．

〔早则〕zǎozé〔副〕㊀①すでに．もはや〈今日便～死心塌地〉今日すでにあきらめた；（《王西廂・3・3》）．②幸い．幸運にも．〈～不曾冲撞姐姐〉幸いにも姉さんにぶつかりはしなかった；（《元曲・争報恩・1》）．

〔早斋〕zǎozhāi〔名〕㊀朝のお斎．

〔早占勿药〕zǎo zhān wù yào〔成〕㊍一日も早くご病気が治られますよう．早くご回復なされますよう；病人の見舞いの言葉；（《秋水軒尺牘》）．

〔早知灯是火〕zǎo zhī dēng shì huǒ〔諺〕（'饭熟已多时'と続き）明かりが火であることに早く気がついていたら、飯はとっくにできているはず．㊗早く気がつけばよかった；（《初拍・10》）．

〔早知今日〕zǎo zhī jīnrì〔諺〕（'何必当初'あるいは'悔不当初'と続き）眼前のことを思うと、当初の誤りが後悔される．もし早くから今日このようなことになると知っていたら、初めにあんなにするのではなかった．＝'悔之已晚'；（《水滸・41》）．

〔早知尿炕〕zǎo zhī niàokàng〔諺〕（'不睡觉'と続き）事前に寝小便するのがわかっていれれば、寝ずにいる．㊗物事は事前に予測することはできない．初めから知っていたらと悔まれる．〈事情没办好，你也不要发火，～，谁也没预料到问题这么复杂〉事がうまくいかなかったからといって怒ることはない．問題がこんなに複雑だとはだれも予想しなかったのだ．事前にわからなかったことが悔まれる．

〔早知如此〕zǎo zhī rú cǐ〔成〕早くこうであることを知っていたら；知るのが遅かったことを悔む言葉．〔～，悔不当初〕同上．

〔早知三日事〕zǎo zhī sān rì shì〔諺〕（'富贵一千年'と続き）三日先の事がわかれば富も権勢も永遠に失わないですむ；先が見えないものは富も地位も保てない．

〔早知有此〕zǎo zhī yǒu cǐ〔成〕こういうことがあることを早く知っていたら．まったく思いもよらない．＝'不出所料'

〔早种〕zǎozhòng〔名〕早まき．

〔早粥〕zǎozhōu〔名〕朝がゆ．

〔早作夜息〕zǎo zuò yè xī〔成〕朝早く起きて仕事をし、夜遅くなってから休む；せっせと働くことをいう．

〔枣〕（棗）

zǎo ①ナツメの木；果実を'枣子'，あるいは'枣ㄦ'という．②〔名〕姓．

〔枣本〕zǎoběn〔名〕㊍版本；昔、ナツメの木を版木に用いたから．

〔枣脯〕zǎofǔ〔名〕干しナツメの砂糖漬け．

〔枣杆〕zǎogān〔名〕㊄ナツメの木の棒；もの乞いする人の棒；ナツメの木は堅くてもの乞いが犬を打ったり、道を歩くときの道具とする．

〔枣糕〕zǎogāo〔名〕上新粉またはコムギ粉の中にナツメを入れて蒸したもの．〈莫不是卖～徐三的老婆？〉'枣糕'を売っている徐三の女房じゃないかい；（《金瓶梅・2》）．

〔枣圪针〕zǎogēzhēn〔名〕ナツメの木の枝のとげ．

〔枣骨子〕zǎogǔzi〔名〕㊄ナツメのとげ；〔西北〕．

〔枣(ㄦ)红〕zǎo(r)hóng〔名〕濃紅色．ぼたん色．なつめ色．〈穿着～缎袍〉赤い緞子の長衣を着て．

〔枣红色〕zǎohóngsè〔名〕栗毛色．〈～战马〉栗毛色の戦馬．

〔枣核(ㄦ)〕zǎohú(r)〔名〕ナツメの種．〔～钉〕1)ナツメ型くぎ；両端がとがっていて、板をつき合わせるのに用いる．2)〔熟〕冷酷薄情な人．〔～截不出板来〕〔諺〕ナツメの種からは板は切り出せない．㊗小さなものから大きなものは引き出せない．〔～解板ㄦ〕〔歇〕㊀ナツメの種から板を切り出す．㊗（'能有几锯'〔いかほどのこぎりを引くものか〕と続き、'锯'と'句'とが同音）二の句が継げない．黙らざるをえない．一言もない；（《金瓶梅・67》）．〔～ㄦ两头ㄦ尖〕〔歇〕ナツメの実は両端がとがっている．㊗1)言うことすること邪悪である；'尖'は'奸'と音通．2)一生涯惨めである．一生うだつが上がらない．3)人の一生は幼い時にはつらい生活、中年でよい生活、晩年でまたつらい生活である；ナツメの実は中央がふくらんでいる．

〔枣核ㄦ天〕zǎohúrtiān〔名〕㊄朝晩涼しい天気．＝'嘎嘎天ㄦ'；〔北京〕．

〔枣花〕zǎohuā〔名〕コムギ粉とナツメで作った食品．

〔枣橘〕zǎojú〔名〕〔植〕キンカン．＝'金橘'

〔枣卷ㄦ〕zǎojuǎnr〔名〕ナツメの入った'馒头'．

〔枣骝〕zǎoliú〔名〕栗毛のウマ．＝'枣骝马'

〔枣木〕zǎomù〔名〕ナツメ材．〔～棒槌〕ナツメの洗たく棒．㊗堅蔵な人をいう．

〔枣泥〕zǎoní〔名〕ナツメあん；ナツメをつぶしてペースト状にしたもの．〔～包子〕ナツメと黒砂糖のあんの'包子'．〔～月饼〕ナツメあん入り月餅．〔～酥〕ナツメをすりつぶして作った菓子．

〔枣牌子〕zǎopáizi〔名〕ナツメをニレの枝に数珠状にさしたもの；干しナツメにするため．

〔枣皮树〕zǎopíshù〔名〕〔植〕ナツグミ．

〔枣ㄦ〕zǎor＝'枣子'（☞〔字解〕①）〔～槟榔〕〔植〕ナツメヤシ．〔～杠子〕ナツメの実を入れた薬酒．〔～糕〕ナツメの実を入れた蒸し菓子．〔～栗子〕〔熟〕㊀'早立子'〔早く子どもをもうける〕の意．㊥〈～的闹起〉早く子どもをつくれのどうのと騒がしく言う；（《児女・28》）．〔有～一竿子，没～一竿子〕〔諺〕ナツメがなっている木かどうかは、さおを使って枝を折ってみなければわからない；何も考えず、しゃにむにやること．🅱《児女英雄伝・44》には'有～也得一竿子，没～也得一竿子'とある．

〔枣穰金〕zǎorángjīn〔名〕㊀金ののべ棒．

〔枣仁(ㄦ)〕zǎorén(r)〔名〕ナツメのさね．

〔枣(ㄦ)树〕zǎo(r)shù〔名〕ナツメの木．

〔枣糖色〕zǎotángsè＝'枣(ㄦ)红'

〔枣椰(子)〕zǎoyē(zi)〔名〕〔植〕ナツメヤシ．＝'海枣①'

〔枣子〕zǎozi〔名〕㊄☞〔字解〕；㊥．〔～花生〕結婚の当日、花嫁にナツメと落花生を食べさせる風習；花嫁が早く男の子も女の子も生むように願うもの；'子'は zǐ．

〔蚤〕

zǎo ①〔虫〕ノミ．〈蛇～〉〈跳～〉同上．〈～叶虫〉〔虫〕ノミハムシ類．②㊀＝'早①'〈如何起得恁～？〉どうしてこんなに早く起きたのですか；（《醒世・10》）．

〔蚤草〕zǎocǎo〔名〕〔植〕ノミグサ；キク科．

〔蚤晨〕zǎochén〔名〕㊀早朝．〈且说吴山每日～到铺中卖货，天晚回家〉さて呉山は毎朝早く、店へ行き商売をし、夕暮れになって家に戻った；（《古今・3》）．

〔蚤膳〕zǎoshàn〔名〕㊀朝飯．〈直到午上，方吃～〉お昼になって、ようやく朝食をとった；（《醒世・10》）．

〔蚤虱〕zǎoshī〔名〕㊄ノミ．＝'跳蚤'；㊥．

〔蚤已〕zǎoyǐ〔副〕㊀＝'早已'〈～是十年多不睹爹爹面〉もうすでに十年余りも父の顔を見ていない；（《元曲・竇娥冤・3》）．

〔蚤缀〕zǎozhuì〔名〕①〔植〕ノミノツヅリ；ナデシコ科．

〔澡〕

zǎo ①沐浴する．全身を洗う．〈擦～〉ぬらしたタオルで体をぬぐう．②〔名〕姓．

〔澡豆〕zǎodòu〔名〕㊀旧時、洗面や入浴に用いた(サイカチなどの)マメの粉；石けんの代用品．

〔澡锅〕zǎoguō〔名〕ふろのかま．〈烧～〉ふろのかまをたく．

〔澡腻子〕zǎonìzi〔名〕㊄長湯好きの人．ふろ好きの人；〔北京〕．

〔澡帕〕zǎopà〔名〕㊄体を洗うタオル．

〔澡盆(子)〕zǎopén(zi)〔名〕湯槽．湯ぶね．〈预备～浴汤〉おふろの用意をする；（《金瓶梅・11》）．

〔澡瓶〕zǎopíng〔名〕水差し．

〔澡身〕zǎoshēn〔動〕㊍入浴する．体を洗う．

〔澡室〕zǎoshì〔名〕浴室．

〔澡塘〕zǎotáng〔名〕①大きな浴槽．＝'浴池①'②＝'澡堂(子)'

〔澡堂(子)〕zǎotáng(zi)〔名〕浴場；金をとって入浴させる所．銭湯．ふろ屋．公衆浴場．〔～子的鞋——没对ㄦ〕〔歇〕銭湯の靴(この場合はスリッパ)——間違って履かれ、左右そろっていない；半端もので対になっていない品物とか、または非常に優れていて、ほかに比べるものがない場合にもいう．〔～子掌柜的——经的多，见的广〕〔歇〕ふろ屋の番頭——経験したことも多く、見たものも広い．

〔澡雪〕zǎoxuě〔動〕㊍清潔にする．（薬品などで）洗う、消毒する．

〔澡衣〕zǎoyī〔名〕浴衣．

〔璪〕

zǎo 古代、王冠の前に垂らした飾り；五彩の糸に玉をずらりと通したもの．

〔藻〕

zǎo ①〔名〕藻類．〈水～〉淡水藻．②〔名〕モ(藻)；広く水中に生えている緑色の植物すべてを指す．③文章などがはでである、華やかである．〈辞～〉詩文の才．

〔藻胆色素〕zǎo dǎnsèsù〔連〕〔化〕フイコビリン．

〔藻红〕zǎohóng〔名〕〔化〕エリスロシン．

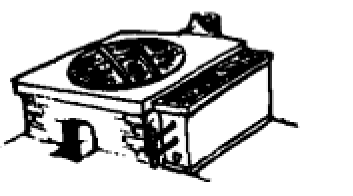
〔藻绘〕zǎohuì〔動〕㊍（文章などを）飾り繕う．〈诗句未作～，而真情性至跃然纸上〉詩句は飾られていないが、真情が生き生きと表れている．

〔藻井〕zǎojǐng〔名〕㊍模様を描いた天井；宮殿・ホールなどの、一枚

一枚装飾を施してある天井. おもに正方形で、彩色模様が描かれている.
〔藻菌〕 zǎojūn〔名〕藻菌類. 〔～类〕同上. 〔～植物〕葉状植物.
〔藻类〕 zǎolèi〔名〕藻類. 〔～植物〕藻類植物. 〔～学〕藻類学.
〔藻丽〕 zǎolì〔形〕(書)文章、語句が華麗である.
〔藻煤〕 zǎoméi〔名〕泥炭.
〔藻朊酸〕 zǎoruǎnsuān〔名〕(化)アルギン酸. 〔～纤维〕アルギン酸繊維.
〔藻沙〕 zǎoshā〔名〕(植)ミジンウキクサ.
〔藻饰〕 zǎoshì〔動〕① (書)(文章を)美辞麗句で飾る. ＝'修饰' ② 姿をつくろう. 身を飾る.
〔藻思〕 zǎosī〔名〕(書)優れた詩文の才能.
〔藻酸〕 zǎosuān〔名〕(化)アルギン酸. 昆布酸.
〔藻土〕 zǎotǔ〔名〕(鉱)トリポリ.
〔藻纹梅花衣〕 zǎowén méihuāyī〔連〕(植)カラクサゴケ.
〔藻岩荠〕 zǎoyánjì〔名〕(植)モイワナズナ.
〔藻状菌〕 zǎozhuàngjūn〔名〕藻菌類.

[缫㊀] zǎo 絹織物. // ㊀ qiāo, 又 sāo ☞'缫'

[灶](竈) zào ①〔名〕かまど. 〈一座～〉一つのかまど. ②〔名〕姓.



灶

〔灶床〕 zàochuáng〔名〕かまどの台. 〔～脚〕かまどの台の脚.
〔灶地〕 zàodì〔名〕製塩地.
〔灶丁〕 zàodīng〔名〕(旧)製塩労働者.
〔灶肚〕 zàodù〔名〕(方)かまどの内部；[呉]. 〈他取出～里烧得旺旺的柴爿, 用水浇灭〉彼はかまどでぼうぼうと燃えているまきを取り出し、水をかけて消した.
〔灶额〕 zào'é〔名〕(方)かまどのたき口の上あたり；[四川].
〔灶房〕 zàofáng〔名〕(方)台所. 炊事場. ＝'厨房'；[河南], [四川]. 〈在～做了两样菜〉台所で料理を2、3種作った.
〔灶公菩萨〕 zàogōng púsa (方)＝'灶神'
〔灶户〕 zàohù〔名〕製塩業者.
〔灶伙〕 zàohuǒ〔名〕食事.
〔灶火〕 zàohuo〔名〕(方) ① かまど. へっつい. ＝'灶'；[河南]. 〈生～〉かまどに火をたく. 〈老头儿靠着有～的那头儿躺下〉老人はかまどのはじに寄ったところに身を横たえた. 〔～口〕かまどのなべを掛ける所. 〔～门儿〕かまどのたき口. 〔～坑〕〔～窝〕かまどの灰取り口. 〔～膛〕かまどの内部. 〔自立～门儿〕〔熟〕一家を構える. ② 台所. 炊事場.
〔灶豁豁里〕 zàohuòhuòlǐ〔名〕(方)かまどの奥のまきを燃す所. かまどの内部；[呉].
〔灶鸡〕 zàojī (方)＝'灶马(儿)①'；[呉].
〔灶家菩萨〕 zào jiā púsa〔連〕(方)かまどの上に祭る家の守り神；[呉].
〔灶间〕 zàojiān〔名〕(方)台所. ＝'灶头间'、'灶披间'；[呉].
〔灶具〕 zàojù〔名〕(方)炊事道具.
〔灶君〕 zàojūn ＝'灶神'、'灶王爷'
〔灶坑〕 zàokēng〔名〕かまどの火をたく部分. 〔～打井, 房顶扒门〕〔熟〕かまどのたき口を掘って井戸をつくり、屋根に穴をあけて入り口をつくる. (喩)1)理屈に合っていないこと. 道理はずれであること. 2)(度量が狭く利己的で)他人と行き来しないこと；'扒门'は'开门'とも. (例)〈你把全村的人都得罪了, 是不是打算以后～呀？〉きみは村中の人のきげんを損ねてしまったが、今後はだれとも行き来しないつもりなのか.
〔灶窟〕 zàokū〔名〕(方)かまどのたき口；[広].
〔灶篮〕 zàolán〔名〕(方)台所で、御飯やおかずなどを入れるのに用いる2層になったタケ製のかご；ふたと手提げがついている；[呉].
〔灶冷〕 zàolěng〔形〕(書)生活が困窮している. 〔～无烟, 人冷无钱〕〔諺〕冷えたかまどに煙は立たず、人も景気が悪くなると銭がなくなる.
〔灶马(儿)〕 zàomǎ(r)〔名〕① (又zàoma(r)) (虫)カマドウマ；儿化する. ② 木版刷りの'灶神'の像. ③ (方)'灶神'を描いた絵；[山東].
〔灶码儿〕 zàomar ＝'灶马(儿)①'
〔灶门〕 zàomén〔名〕かまどのたき口.
〔灶披间〕 zàopījiān ＝'灶披'〔名〕(方)(手狭な)台所；[呉].
〔灶儿上的〕 zàorshangde〔名〕コック頭. ＝'掌灶儿的'；俗語.
〔灶山〕 zàoshān〔名〕(方)旧式のかまどの壁に取り付けられた、物を入れる所；[呉].
〔灶膳〕 zàoshàn〔名〕'灶王'に供える食事.
〔灶上〕 zàoshàng〔名〕① 料理をつくること；油を用いていためたりあげたりすること. ② かまど. 〈王婆伴厨子在～安排整理斋供〉王婆はコックとともに台所で精進料理をつくる；(《金瓶梅・8》). 〔～的〕(古)料理・御飯を作る女中. 飯炊き女.
〔灶神〕 zàoshén〔名〕かまどの神様；旧時の俗信で、一家の吉凶禍福や財産をつかさどると考え、旧暦12月23日にかまどのそばに祭った. 〔～星〕(天)ベスタ；小惑星の座.
〔灶司〕 zàosī (方)＝'灶神'；[呉].
〔灶台〕 zàotái〔名〕① かまど. ② かまどのへり.
〔灶堂〕 zàotáng (方)＝'灶肚'；[呉]. 〈～里炉火通红〉かまどには火が真っ赤に燃えている. 〈这几年的家运, 就像那大年三十夜的～, 越烧越旺〉ここ数年の家運は、ちょうど大みそかのかまどのように、ますます盛んである.
〔灶膛〕 zàotáng〔名〕かまどの内部.
〔灶糖〕 zàotáng〔名〕(方)麦芽やコメなどでつくる粘りが非常に強いあめで、かまどの神を祭るときに供える；かまどの神の口をふさぎ悪口を言われないようにするため. ＝'麻糖'、'叮叮糖'；[四川].
〔灶头〕 zàotou〔名〕(方) ① かまど. ＝'灶'；[閩], [呉], [四川]. ② 台所. 〈起坐、～各半间〉食堂兼客間と台所にそれぞれ半間. 〔～间〕台所. ＝'厨房'；[呉].
〔灶突〕 zàotū〔名〕かまどの煙突.
〔灶王〕 zàowáng ＝'灶神'〈那晚各处佛堂～前焚香上供, …〉その晩は各仏堂やかまどの神の前で、香をたいてお供えをし、…；(《紅楼夢・53》). 〔～脸〕色黒の顔.
〔灶王爷〕 zàowángyé (又) zàowangyé ＝'灶神'〔～的横批〕〔歇〕かまどの神を祭ってある所にはる横書きの文字. (喩)('一家之主'とかいてあることから)一家の主. 〔～上天——有啥说啥〕〔歇〕かまどの神が天にのぼる——かまどの神は一年に一回天にのぼり天帝にその家のことを告げるので、なんでも話す、そのとおり話すという意味. 〔～伸手——拿糖〕〔歇〕かまどの神様が手をのばす——(お供えの)あめをとる；'拿糖'の人の足元を見てつけこむ、脅迫する、技能のある人がもったいぶって他人に教えないという意味にかける.
〔灶窝〕 zàowō ＝'灶坑'〔～叶〕(方)炊事用の燃料にする草；[四川].
〔灶屋〕 zàowū〔名〕台所. ＝'厨房'；[四川], [河南], 又(白). 〈他们来到了靠山临江的一家大瓦房人家, 叫开大门, 借了～〉彼らは山に寄り川に臨んだ一軒のかわらぶきの大きな家に来て、呼ばわって大門を開かせ、台所を借りた. 〈～有灶神〉台所にはかまどの神様がいる. 〈在～里烧火〉台所で炊事する. 〈你叫他们挑到前头～里去〉おまえは彼らに表の台所へ持って行かせなさい；(《老殘・17》).
〔灶虾〕 zàoxiā〔名〕(方)(虫)エンマコオロギ；[広].
〔灶下〕 zàoxia (又) zàoxià〔名〕(方) ① 台所. ＝'锅灶下'；[呉]. 〔～间〕同上. ② かまど；[呉]. 〈走到～〉かまどの所まで行く. ③ 料理人. コック；[呉].
〔灶下养〕 zàoxiàyǎng〔名〕料理人. コック.
〔灶心土〕 zàoxīntǔ〔名〕① かまどの灰取り口中心部の土；薬用にする. ② (中薬)伏龍肝ぶくりゅうかん・黄土製かまどの底の焼けた黄土；健胃・整腸・止血薬. ＝'伏龙土'
〔灶陉〕 zàoxíng〔名〕かまどのなべをのせる所.
〔灶沿儿〕 zàoyánr ＝'灶台②'
〔灶眼〕 zàoyǎn〔名〕かまどの灰取り口.
〔灶瘃〕 zàozhú〔名〕しもやけ. ＝'冻疮'

[皂](皁) zào ① 黒い. 〈～鞋〉☞[語彙]. 〈不分～白〉黒白をはっきりさせない. 有無を言わさない. 〈黒单衣～带〉黒い単衣ひとえに黒い帯；(《語林》). ② (植)サイカチ. ③ しもべ. 小者こもの. 〈～隶〉同上. ④ 石けん. 〈肥～〉石けん. ⑤〔名〕姓.
〔皂白〕 zàobái〔名〕黒白；善悪・是非のたとえ. 〈不问个～〉是非をわきまえない；(《照世盃・3》). 〔～不分〕〔成〕黒白がはっきりしない. 是非を分けない. 〔～分明〕〔成〕黒白がはっきりしている. 是非が明白. 〔～清浊〕〔成〕是非善悪. 事の黒白. (例)〈我邓某虽不才, 还分得出个～〉私こと鄧なにがしは不才ではあるが、事の是非くらいはわきまえているつもりだ；(《兒女・15》).
〔皂班〕 zàobān〔名〕衙役三班の一つで、もっぱら法廷で刑の執行にあたる役人. 〈掌刑的～便一直不敢歇手, 看看打到八百, …〉刑の執行人は手を休めず、みるみる800もたたいた、…；(《官場・40》).
〔皂布〕 zàobù〔名〕黒木綿布.
〔皂草甙〕 zàocǎodài〔名〕(化)サポニン. ＝'皂角甙'
〔皂刺〕 zàocì ＝'皂针'
〔皂斗〕 zàodǒu〔名〕(植) ① ドングリ. ② トチの実の殻.
〔皂矾〕 zàofán〔名〕(化)硫酸鉄.
〔皂粉〕 zàofěn〔名〕粉石けん. 粉末石けん.
〔皂服〕 zàofú〔名〕(書)黒服. 〈有人长三尺, 冠帻～〉三尺ほどの背丈の人がいて、冠をつけ黒服を着ていた；(《幽明錄》).
〔皂苷〕 zàogān〔名〕(化)サポニン. ＝'皂角苷'、'皂草苷'
〔皂盒〕 zàohé〔名〕せっけん入れ.
〔皂化〕 zàohuà〔名〕(化)けん化. 〔～反应〕けん化反応. 〔～剂〕けん化剤. 〔～油〕けん化性油. 〔～值〕けん化価.
〔皂黄〕 zàohuáng〔名〕(化)メタニルイエロー.
〔皂荚〕 zàojiá〔名〕① (植)1)サイカチ. 2)サイカチのさや. 〔～树〕サイカチの木. ② (中医)皂莢そうきょう. サイカチの類の成熟果実；去痰きょたん・強心剤. 〔～苷〕サポニン.
〔皂角〕 zàojiǎo ＝'皂荚'〔～色〕すす色. 黒っぽい褐色. ＝'黒褐色'
〔皂快〕 zàokuài〔名〕(旧)府や県の役所の下級役人；'皂隶'と'快手'の略. 〈喝教合堂～齐举竹批乱打〉下級役人みんなに言いつけて、いっせいにタケでむやみやたらに打たせました；(《警世・34》).

［皂隶］zàolì〔名〕① ㊀ 下級役人．(長官の下の)小役人，雑用人；黒い衣服を着ていたから．〈叫～只准拿板子打他的右腿，一连打了一百多下〉刑の執行人に打ち板で右足を100ほど打たせました；(«官場·40»)．〈两边～吆喝一声，将王生拖翻，着力打了二十板〉両側の小役人は一声大声を上げると王生を押し倒し，板で力をこめて20回殴った；(«初拍·11»)．〈叫～暂把他二人寄监〉小役人を呼んで，ひとまず彼女ら二人を獄に入れた；(«警世·24»)．［～役卒］同上．㊥〈两边闪出三四个～〉両側からばらばらと３，４人の下役が走り出した；(«金瓶梅·10»)．② 身分の低い奴僕．下僕．

［皂枥］zàolì〔名〕㊊ ウマ小屋．

［皂孽］zàoniè〔形〕㊍ 罰当たりである；〔雲南〕．〈看见她说的那样～，…〉私は彼女があんな罰当たりなのを目にし，….

［皂片］zàopiàn〔名〕削り石けん．ソープ・フレークス．

［皂青］zàoqīng〔名〕㊎ ブラック・ブルー．

［皂衫］zàoshān〔名〕㊀ 黒い上着；昔，役所の下級役人が着用した．〈见两个着～的，…〉二人の黒い着物を着た者が，…；(«京本·10»)．

［皂石］zàoshí〔名〕㊏ サポナイト．

［皂树］zàoshù〔名〕㊐ キャラ．

［皂刷］zàoshuā〔名〕顔そりはけ．

［皂丝麻线］zào sī má xiàn〔成〕もめごと．隠れた悪事．痕跡㊑；関係がはっきりせず混乱していることなどのたとえ；'丝'は'私'と音通．〈待武松归来出殡，这个便没什么～〉武松が帰って出棺したら，これは巻き添えにあうこともなかろう；(«水滸·26»)．〈路途上有甚～，要勒掯我回去〉道中何か厄介なことでもあったのか，道で私に帰るように強要した；(«京本·15»)．

［皂土］zàotǔ〔名〕㊏ ベントナイト．

［皂洗］zàoxǐ〔名〕㊎ ソーピング．［～机］㊒ ソーパー．［～牢度］洗濯堅牢度．

［皂鞋］zàoxié〔名〕ふだんばきの黒布の靴．

［皂靴］zàoxuē〔名〕黒い深い靴．

［皂衣］zàoyī〔名〕黒色の衣服；下級吏員の服装．〈俄见～二吏，至前揖道〉急に黒衣の二人の役人が現れ前にやってきて，あいさつして言いました；(«古今·32»)．

［皂荚］zàoyīng〔名〕㊐ サイカチ．

［皂帻］zàozé〔名〕㊊ 黒い頭巾㊑．〈后主戴轻纱～〉後主はうすぎぬの黒い頭巾をかぶっていた；(«隋遺·上»)．

［皂针］zàozhēn〔名〕サイカチのとげ．

［唣］（啅）

zào ① 騒いで事を起こす．〈那孩子真是～人〉あの子はまったく人騒がせだ．② ☞'罗唣'

［造］

zào ①〔動〕つくる．製造する．〈～冰〉製氷する．〈～船〉船を造る．〈直至天明，～得一寺，非常有异〉夜が明けますと，この世のものとも思えぬ寺が一つ出来ておりました；(«變文·廬山»)．②〔動〕でっちあげる．捏造㊑する．〈～谣言〉デマをとばす．㊓ とくに呉方言では独立して動詞として用いる幅が広い．〈勿好瞎～闲话〉でたらめを言ってはいけない．③ 成果．〈深～〉深い造詣㊑．④ 養成する．育てる．〈可～之才〉育成に値する人材．⑤ 行く．訪れる．〈登峰～极〉山に登り頂上に至る；学問や技術が最高の段階になること，また最悪の事態になることのたとえ．ピークに達する．〈既～门，不前便返〉門口までやって来ると，それ以上進まずに引き返した；(«語林»)．⑥ (訴訟の)当事者，双方．〈两～〉訴訟の当事者双方．〈甲～〉当事者甲．〈乙～〉当事者乙．⑦〔量〕イネなどの作物で種まきから刈り入れまでの期間を'造'で数える．〈一年两～〉年２期作．〈早～〉２期作の前期．〈晚～〉２期作の後期．⑧〔動〕㊍ 大いに食べる；〔東北〕．〈～了一顿饺子〉大いにギョーザを食べた．⑨〔動〕㊍ する．やる；'搞''弄''闹'に相当する；〔東北〕．〈主任也～不过他〉主任も彼にかなわない．⑩ ㊍ 一生けんめいにやる；〔東北〕．〈起早贪黑，哥俩就～起来啦！〉朝早くから夜遅くまで，兄弟二人は必死になって働いた．⑪〔形〕㊍ 腕白だ．いたずらだ；〔四川〕．〈哪个那么～？〉そんなに腕白なのはどいつだ．⑫ ㊔ 踏みつける．足げにする．〈安老爷看见那神像脚下各各～着两个精怪，…〉安老爺は神様の像の足のもとにそれぞれ２体の妖怪㊑が踏みつけられているのを目にし，…；(«兒女·38»)．⑬ ㊔ 運勢．＝'八字'〈学生贱～求教！〉私の運勢をお教えください；(«警世·17»)．⑭〔名〕姓．

［造巴］zàoba〔動〕㊍ だめにする．だいなしにする；〔東北〕．〈这自行车买来不到半个月，就叫你～坏了〉この自転車はまだ買って半月にもならないのに，おまえに壊されてしまった．

［造报］zàobào〔動〕(経費などの)報告書類を作る．

［造本］zàoběn〔名〕製造原価．

［造币］zàobì〔動〕貨幣を造る．造幣する．［～厂］造幣廠㊑．

［造标］zàobiāo〔名〕造標．

［造表］zào biǎo〔連〕表を作成する．

［造材］zàocái〔名〕㊕ 造材．［～工］造林夫．［～率］造材率．［～因素］造林因子．

［造册］zàocè〔動〕書類を作る．冊子をつくる．〔名〕㊖ タブレーション．

［造成］zàochéng〔動〕①(事態を)生む，作る，もたらす，ひき起こす，まねく．〈～破坏〉破壊をもたらす．〈～死亡〉死をまねく．〈～纠纷〉もめごとを起こす．〈～事故〉事故を起こす．〈当前的经济困难是石油涨价～的〉目前の経済困難は石油の値上がりがもたらしたものである．〈～经济生活的混乱〉経済生活に混乱をもたらす．〈可能～大规模的失业〉大量広範囲にわたっての失業をもたらすかも知れない．〈～了极其严重的恶果〉きわめてゆゆしい事態をまねいた．〈～思想上的极大混乱〉考えの上で一大混乱をまき起こす．〈由于装箱有缺点而～损坏〉荷造り不完全から損傷を来す．② つくる．つくりあげる．〈…是贪走便道的人，用鞋底～的〉…近道をしたがる人が靴の底でつくったものだ；(«魯·吶·藥»)．

［造厨］zàochú〔動〕㊊ ① 料理する．② 料理人になる．

［造船］zào chuán〔連〕船を建造する．〔名〕(zàochuán) 造船．［～材］造船材．［～厂］造船所．［～工程师］造船技師．［～工人］造船工．［～工业］［～业］造船業．造船工業．［～学］造船学．［～学院］造船学院．［～周期］造船周期．

［造此］zàocǐ〔動〕㊊ ここに至る．こうなる．〈罪人业报随缘起，～何人救得伊〉罪人の業報㊑は縁によって起こるものだから，こうなってはだれが彼女を救えようか；(«變文·大目乾連»)．

［造次］zàocì〔形〕㊊ ① 慌ただしいさま．〈～行途，愿问高姓大名〉慌ただしい旅の途中ではありますが，お名前をお伺いしたい；(«初拍·３»)．〈君莫～，大须三思！〉慌てなさるな，じっくりと考えなければなりません；(«變文·伍子胥»)．〈何等儿郎，～入此〉何という若者なのだろう，いきなりここに入ってくるとは；(«小玉»)．［～之间］わずかの間．［～颠沛］〔成〕急場や危機．② いいかげんである．軽率である．唐突である．(言動に)考慮を欠く．ぶしつけである．〈不可～〉軽率にできない．〈～行事〉いいかげんに事を行う．〈蒋平特将来拜望老丈，恕我～不恭！〉蒋平，お父上にお目にかかりにまいりました次第で，唐突でぶしつけお許しください；(«三俠·85»)．〈～不肯与人看〉やすやすと人には見せません；(«水滸·56»)．〈我为不知虚实，未敢～兴师〉私は事情がわからないためにまだ軽々しく兵を起こすことに踏み切れない；(«王西廂·２·楔子»)．〈自恻(责)于身实～〉まことに軽率であったと我が身を責める；(«變文·伍子胥»)．〈唯照其款诚，宽其～〉その誠心を明察し，その軽率であるのを許す；(«太平廣記·166»)．〔動〕① いいかげんにする．〈这正表明当时的运动已经深入于民间，所以他不敢～〉それはまさに当時の運動がすでに民間に深く入り込んでいたので，いいかげんなことはとてもできなかったということを表している．〈须得见机行事，幸亏没有～〉幸いなことに失礼なことはしていないし，ここは一つ機敏に事を行わなければならない；(«官場·13»)．〈头领不可～〉頭領，軽率なことはしてはいけない；(«水滸·19»)．② ㊔＝'造此'；'次'は'此'の仮借．〈猛火龙蛇难向前，～无由作方便〉猛火や竜蛇がいるので，進みがたく，こうなってはもうどうしようもない；(«變文·大目乾連»)．

［造端］zàoduān〔名〕始まり．発端．〔動〕(zào，duān) 発端をつくる．発端になる．〈君子之道，～乎夫妇〉君子の道は夫婦に始まる；(«兒女·37»)．

［造恶］zào'è〔動〕㊔ 罰当たりなことをする．悪事をはたらく．〈昌邑王登位方二十七日，～三千余条，故霍光告太庙而废之〉昌邑王は位に就いて27日，その間に悪事３千余条をはたらきました，したがって霍光が太廟㊑に告げて，これを廃したのであります；(«三國·３»)．

［造反］zào，fǎn〔動〕謀反する．反逆する．逆らう．反旗を翻す．〈你敢～吗？〉おまえは逆らう気か．〈造反动派的反〉反動派に逆らう．〈不准我～，只准你～？〉わしには謀反させないでおいて，自分だけ謀反する気か；(«魯·吶·阿»)．［～派］造反派；文革時代の民衆の組織．またその組織に入った人．［～起家］〔成〕造反によってのしあがる．［～有理］〔成〕造反有理．反逆には道理がある；この場合の'造反'は，やむにやまれぬ反逆を指す．'革命'が学者・知識人の用語であったのに対して，'造反'は民衆の言葉であった．封建時代には，'造反无道'〔反逆は人間の道に反する〕といわれてきたのを，毛沢東は，1939年に，「マルクス主義をひと言でいえば，造反有理だ」と述べた．

［造反倒］zào fǎndào〔熟〕㊍ 上を下への大騒ぎをする．大声をあげ大騒ぎをする；㊗．

［造饭］zào，fàn〔動〕食事を作る．御飯を炊く．＝'做饭'；多く㊔．〈罗童正行在路，打火～〉羅童はちょうど道中で火をおこして飯をつくっていた；(«古今·20»)．〈令三军～，方欲待食，左边张辽，右边张郃，径来冲寨〉三軍に命じて，飯の用意をさせ，まさに食べようとすると，左から張遼，右から張郃がどっと攻め込んできた；(«三國·31»)．［埋锅～］穴を掘ってかまどを作り，御飯を炊く．

［造房子］zào fángzi〔連〕㊍ 家を建てる；㊗．

［造访］zàofǎng〔動〕㊊ ㊘ (相手の家まで足を運び)訪問する．＝'拜访'〈登门～〉お宅へ参上いたします．

［造肥］zào，féi〔動〕肥料を作る．

［造粉子］zào fěnzi〔連〕㊍ 食事をする；〔四川〕．〈造点粉子再说！〉食事をしてからにしょう．

［造粪］zào，fèn〔動〕肥料を作る．［～机器］肥料を作る機械．㊙ ろくでなし；人をののしる言葉．

［造福］zào，fú〔動〕幸福をもたらす．〈～于人民〉〈为人民～〉人民に幸せをもたらす．［～后代］後世の幸福をもたらす．〔形〕(zàofú) 幸

福である. 〔名〕(zàofú) 幸福. しあわせ.

〔造府〕 zàofǔ 〔動〕(書)(謙) 参上する. お宅にお伺いする. <～拜访>お宅へ参上致します. <～请教>教えを乞いに参上いたします. <累次～, 不得参见, 故拜书告辞, …>幾度かお屋敷に参りましたが、お目通りできず、したがって書をもってごあいさつしました、…; (《三國·27》).

〔造父变星〕 zàofù biànxīng 〔連〕(天) ケフェウス座;カシオペア座と竜座の中間にある北天の星座.

〔造、管、护〕 zào guǎn hù 〔連〕(林) 造林と管理と保護.

〔造害〕 zàohài(又) zàohai 〔動〕(方) ① 人を陥れる; [東北]. ② 物を損なう; [東北]. <别～东西！>物を損なうな.

〔造花〕 zào huā 〔連〕造花を作る. 〔名〕(zàohuā) 造花.

〔造化〕 zàohuà 〔名〕(書) 大自然·自然界の創造者. 天地. また、自然を指す. <只是就做得来, 也犯～所忌, 所以不愿学他>ただやれば天の忌むところを侵犯することになるので、まねをしようと思わない; (《二拍·18》). ☞ [次項]

〔造化〕 zàohua 〔名〕幸運. 運命. 幸せ. <您这还不是～, 有儿有女, 大哥又这么能事？>あなたは幸せじゃないですか. 息子さんと娘さんがあって、兄さんもあんなに腕利きで. <我偏没～赶上>あいにく私は運がなくて生まれていませんでした; (《紅樓夢·16》). <就于临安府众安桥命铺, 算看本身～>そこで臨安府の衆安橋の八卦見に自分の運勢を見てもらった; (《京本·11》). [～未通]幸運に恵まれない. 不運である. (例)<兄长既知～, 何故不乐？>兄貴は不運を知っているのなら、なにもふさぐことはないでしょう; (《水滸·110》). [～弄人]運命の皮肉. 不思議な巡り合わせ. 運命が人をもてあそぶ. [～小儿]運命の神;ふざけた言い方; (《新唐書·杜審言傳》). (例)<我被抛到这异国他乡, 都是～捉弄我>私がこの異国にほうり出されたのもみな運命のいたずらです. [～盈消] 〔成〕幸福は極まれば消滅する. 〔形〕運がいい. ついている. 幸運に恵まれる. <九阿姐不知怎生样～, 偏生遇着你这一个伶俐女儿>九姉さんはどうしてこうも運がいいんだろう、あんたのような賢い娘にめぐりあうなんて; (《醒世·3》). <我今日～, 拾得许多银子>おれは今日ついていて、銀子をどっさり拾ったよ; (《古今·2》). <你～！你～！你吃了陪亲酒来了！>運がいいぞ、おまえは、契りの杯を飲めよ; (《西遊·82》). ☞ [前項]

〔造话〕 zàohuà 〔名〕(方) 作り話. うそ. でたらめ; (閩). <讲～>同上を言う.

〔造机器〕 zào jīqì 〔連〕工作機械をつくる.

〔造价〕 zàojià 〔名〕① (建造価格;建造物·鉄道·道路などの)建設費用. 建築費. (自動車·船·機器などの)製造費用. ② 見積価格. 〔動〕(zào jià) 価格を見積もる.

〔造舰费〕 zàojiànfèi 〔名〕(軍) 建艦費.

〔造礁珊瑚〕 zàojiāo shānhú 〔連〕造礁珊瑚.

〔造酒〕 zào jiǔ 〔連〕酒を造る.

〔造就〕 zàojiù(又) zàojiu 〔動〕育てあげる. 育成する. 養成する:おもに青年について. <～了一支革命力量>革命の力を育成した. <～大批专门人才>大量の専門的人材を育成する. <赚几个钱的商人都想把儿子～起来>なにがしかの金をもうけている商人はみんな子どもを仕込みたいと考えている. 〔名〕造詣. 成果.

〔造句〕 zào jù 〔動〕文を作る. [～法] (語) シンタックス. 統辞論.

〔造具〕 zàojù 〔動〕(書類を)作成する. <～清册>台帳を作成する.

〔造粒〕 zàolì 〔名〕整粒. 造粒. [～机] (機) 造粒機.

〔造林〕 zàolín 〔動〕造林する. 植樹する. 〔名〕造林. [～费]造林費. [～计划]造林計画. [～密度]造林密度. [～面积]造林面積. [～区]造林区. [～区划]造林列区. [～学]造林学. [～资本]造林資本.

〔造零碎〕 zào língsuì 〔熟〕(方) すり切れる. ぼろぼろに破れる; [東北]. <我的衣裳都～了>私の着物はすり切れてしまった.

〔造路〕 zào lù 〔連〕道をつくる.

〔造陆〕 zàolù 〔名〕(地) 造陸作用. [～运动]造陸運動.

〔造乱说〕 zào luànshuō 〔連〕(方) うそを言う. でたらめを言う. ほらを吹く; (閩). <伊蛮会～>彼はとてもうまくほらを吹く.

〔造模〕 zàomó(又) zàomo = '造魔' 〔動〕(方) デマをとばす. 荒唐無稽の話をする. = '胡说', '造谣'; [東北]. <听她瞎～, 哪有屋顶开红花的道理？>彼女のでたらめな作り話を聞いてごらん、屋根に赤い花が咲くという道理がどこにありますか.

〔造谋〕 zàomóu 〔動〕(旧) (よくない)考えをする. 陰謀をたくらむ. <盗银虽是胡美, ～实出姐夫>銀を盗んだのは胡美ですけれども、たくらんだのは実は姉婿だったのです; (《警世·15》).

〔造孽〕 zào niè 〔動〕① 罰当たりなことをする. 罪をつくる. 罪つくりなことをする. = '作孽'; もと仏教語. <作过国会议员, 那真是～呀！>国会議員をしたことはほんとに罪つくりだった. <莫不是我生前造了孽, 轮到这一世报应？>私は生まれる前に罰当たりなことをし、この世になって報いを受けているのではなかろうか. <这厮～多端, 作恶无数, …>こいつは罪つくりなことを重ね、ありとあらゆる悪事を働き、…; (《三俠·60》). ② (方) 口げんかをする. = '吵架'; 寧波一带の方言. 〔形〕(方) かわいそうだ; [四川]. (例)<你独自个也怪～的>きみ一人だけではいかにもかわいそうだ. <大家都过得造造孽孽>みなつらい日を過ごした. [～巴希]ひどく不憫である; [四川]. (例)<她穿不成片, 吃不成顿, ～的>彼女はまともな服も、三度の食事もできず、ひどく不憫だ. 〔名〕(zàoniè) 罰当たり. [～钱]悪銭. きたない金.

〔造派〕 zàopài 〔動〕(方) でっちあげる. つくりごとを言う. = '编派'; [東北]. <背后又～我什么呢？>陰でまた何をでっちあげて私を悪く言っているのか.

〔造钱〕 zào qián 〔連〕金を鋳造する.

〔造桥虫〕 zàoqiáochóng 〔名〕(昆) シャクトリムシ.

〔造球机〕 zàoqiújī 〔名〕(冶) 造粒機. ペレタイザー.

〔造山〕 zàoshān 〔名〕(地) 造山作用. 造山運動. = '造山作用' [～带]造山作用のある地帯. [～运动]造山運動.

〔造始〕 zàoshǐ (書) = '造端'

〔造死〕 zàosǐ 〔動〕(方)(罵) 死にたいと思う; [四川]. <鬼娃娃, 你在～呀！>この悪がき、死にたいのか.

〔造田〕 zào tián 〔連〕田をつくる. 農地をつくる. <改土～>土を改良して田をつくる. <拦海～>海水をせき止めて干拓する. <几年来～一万一千亩>ここ数年で1万1千'亩'の農地をつくった.

〔造土〕 zàotǔ 〔名〕(土) 土壌形成.

〔造窝〕 zào wō 〔連〕巣をつくる. 巣がけする.

〔造屋请着箍桶匠〕 zào wū qǐngzháo gūtǒngjiàng 〔諺〕家をつくるのに桶のたがをかける職人を呼んで来た. (喩) 人の使い方が不適当である. なべ鋳掛けが釣り鐘の請け合い.

〔造物〕 zàowù 〔名〕① (書) 造物;万物を創造する神力·天をいう. <人不应受～的捉弄, 人应该创造生命, 创造世界>人は造物のもてあそびを受けるべきではなく、人は、生命を造り出し、世界を造り出さなければいけない. [～者][～主]造物主. 造化の神. 天帝. ② (旧) 運命. 運勢. = '造化 zàohua' <我的～只如此偃蹇！>おれの星まわりはなんと悪いのであろう; (《水滸·32》).

〔造勿是〕 zào wùshì 〔熟〕(方) 謝罪する. 謝る. わびを入れる. = '赔不是'; (閩). <我呒没向伊～>私は彼に謝っていない.

〔造像〕 zàoxiàng (美) 〔名〕彫塑. 〔動〕彫塑する.

〔造形艺术〕 zàoxíng yìshù 〔連〕造形芸術. = '空间艺术'

〔造型〕 zàoxíng 〔動〕物の形を創造する. 造型する. 〔名〕造型. 造った物体の形象;かたち. つくり. 成形. 型込め. <这些玩具～简单, 生动有趣>これらのおもちゃはつくりは単純だが、生き生きとしていておもしろい. [～板] (機) 砂受板. [～材料] (鋳) 鋳型材料. モデル材. [～尺寸] (鋳) 型寸法. [～方法]造形法. [～肥粘土] (鋳) 木節粘土. 木節粘土. [～工]型師. 鋳物師. 鋳型工. [～工部] (鋳) 鋳型場. [～工段] (鋳) 型込み場. [～工具] (鋳) 鋳物工具. [～工作台] (鋳) 鋳型台. [～画] (美) 造型画. [～机] (機) モールディング·マシン. 鋳型製造機. 造型機. [～毛刷] (鋳) 鋳型筆. [～美术][～艺术] (美) 造形美術. 造形芸術. [～平板] (鋳) 鋳型定盤. [～区] = '造型工部' [～缺陷] (鋳) 造型不良. [～台] (鋳) 造型ステージ. [～体操] (体) タンブリング. [～用钉] (鋳) 鋳型釘. [～纸] (鋳) 造型紙.

〔造雪〕 zào xuě 〔動〕① 人工雪を降らす. ② (方) 製氷する; (広).

〔造血〕 zàoxuè 〔動〕造血する. [～剂]造血剤. [～器官]造血臓器. 造血器官.

〔造言〕 zàoyán = '造谣' <汝怎敢～, 乱我军心！>貴様はデマをとばして、わが軍心を乱したな; (《三國·72》). [～生事]デマをとばして、もめ事のきっかけを作る.

〔造岩矿物〕 zàoyán kuàngwù 〔連〕(鉱) 造岩鉱物.

〔造谣〕 zào yáo = '造谣言' 〔動〕デマをとばす. <造他的谣>彼についてのデマをとばす. <～离间>デマ宣伝し離間する. <那么我是在～中伤她！>では私がデマをとばして彼女を中傷したとでもいうのか. [～惑众] 〔成〕デマをとばして人々を惑わす. (例)<更加上还有坏人的～>さらに悪人がデマを捏造して、大衆をまどわせるということがあった. [～诬蔑] (-wū miè) デマをとばし中傷する. [～生事]デマをとばし事をおこす. [～中伤]デマをとばし中傷する. 〔名〕(zàoyáo) デマ. <～作案>謡言や悪巧み. <小赵的话是～, 一定>小趙の話は捏造だ、きっと.

〔造谣言〕 zào yáoyán 〔連〕= '造谣'

〔造谒〕 zàoyè 〔動〕(書) 訪問面会する;目上の人や自分より高位の人を訪ねる. <仙客～, 见古生>道士は訪問して、古生に面会した; (《無双》). [～者]訪問者. (例)<有～, 先生辄侧卧, 不与交接>訪れる人があっても、先生はいつも横臥していて会おうとしなかった; (《古今·14》).

〔造诣〕 zàoyì (書) 〔名〕(学問·芸術等の)程度, 造詣. <～很深>造詣が深い. <伯雄父子对于旧学～很深>伯雄父子は伝統的な学問に対して造詣が深い. 〔動〕訪問する.

〔造意〕 zàoyì (書) 〔動〕人に先立って意見を主張する. 〔名〕主謀者.

〔造因〕 zàoyīn 〔動〕(書) 原因を作る. 因をなす.

〔造影〕 zàoyǐng 〔名〕(医) 放射線写真. ラジオグラフィー. [～剂]造影剤.

〔造雨〕 zào yǔ 〔動〕人工雨を降らす. 〔名〕人工雨. [人工～]同上.

〔造园〕 zàoyuán 〔動〕造園する. 〔名〕造園. [～工程]造園工作. [～师]造園技師. [～家]造園家.

〔造造〕 zàozao 〔動〕(方) デマをとばし中傷する. = '造谣', '诬蔑';

Z

〔北京〕. 〈别净～人〉デマをとばして人の中傷ばかりしてはいけない. 〈胡～什么！〉何で中傷するのか. 〈瞎～〉やたらにでたらめを言って人を中傷する.

〔造渣〕 zàozhā 〔名〕(機)造滓. スラッギング. 〔～剂〕造滓剤.

〔造纸〕 zào, zhǐ 〔動〕紙をつくる. 〔名〕製紙. 〔～厂〕製紙工場. ペーパー・ミル. 〔～工业〕製紙工業. 〔～机〕抄紙機. 〔～业〕製紙業.

〔造烛救明〕 zào zhú jiù míng 〔諺〕(‘读书教理’と続き)燭を造るのは暗いところを明るくするためであり, 学問をするのはものの理を教わるためである.

〔造子〕 zàozi 〔量〕(方)一くぎりの時間. ＝‘一会ル’; 〔山東〕, 又(白). 〈你明日多睡～起来〉あなたは明日は少し長く寝て, (遅く)起きなさい; (《姻緣·30》). 〔注〕‘噪子’ ‘遭子’などとも書く.

〔造罪〕 zào, zuì 〔動〕(方)＝‘造孽①’; 〔北京〕. 〈这么糟踏粮食, 多～！〉穀物をこんなにむだにして, なんて罰当たりな.

〔造作〕 zàozuò 〔動〕つくる. 制作する. ＝‘制造’ 〈～谣言〉デマをつくる. 〈他不断～一些新的材料〉彼は絶えずいろいろな新しい材料をつくる. 〔名〕作為. 〈可以看出～的痕迹〉作為の跡がみられる. ☞ 〔次項〕

〔造作〕 zàozuo 〔動〕(貶)わざとらしくふるまう. 見せかけを装う. おもわせぶりをする. しなを作る. ＝‘做作’ 〈说话娇声娇气的多～！〉しゃべり方が甘ったれて, なんとわざとらしい. 〈还不是那种佯羞诈愧一味轻薄～之辈〉恥ずかしそうにして見せるだけで軽々しくてうわべを飾った連中とはちがいます; (《紅樓夢·57》). 〔矫揉～〕〔成〕わざとらしく不自然にふるまう. ☞ 〔前項〕

〔慥〕
zào まじめで実直なさま. (書)

〔簉〕
zào 副次的な. 付属の. 〈～室〉(-shì) そばめ. 側室.

〔噪〕(②譟)
zào ① 〔動〕(数多くの鳥や虫が)しきりに鳴く. 〈鹊～〉カササギが鳴く. 〈蝉～〉セミがやかましく鳴く. 〔転〕さまざまな音が混じり合う. やかましい. 騒がしい. そうぞうしい. 〈鲁贵如淤水塘边的癞蛤蟆哓哓地～着他的丑恶的生意经〉魯貴は汚れた水たまりのヒキガエルのように, うすよごれた商売のこつをぎゃあぎゃあがなりたてている. ② 多くの人が大声でわめく. 大声で騒ぐ. (書) 〈鼓～而进〉太鼓を鳴らし, 大声をあげて進む. ③(chǎo) 呉方言では‘吵’の代用字に用いる. 〈昨日夜头拔尉～仔一夜〉ゆうべあなたと一晩じゅう騒いだ; (《海上花·36》).

〔噪辅音〕 zàofǔyīn 〔名〕(語)純子音.

〔噪聒〕 zàoguō 〔形〕がやがやとやかましい. (書)

〔噪叫〕 zàojiào 〔動〕うるさく叫ぶ. かまびすしく鳴く. 〈知了不停地～着〉セミがひっきりなしにかまびすしく鳴いている.

〔噪剌剌〕 zàolālā 〔形〕(白)騒ぎたてるさま. うるさく呼ばわるさま. ＝‘吵吵闹闹’

〔噪林〕 zàolín 〔動〕(方)朝夕鳥が巣の中で鳴く; 〔四川〕. 〈姑娘们叽叽喳喳地连吵带功, 像一群～的麻雀〉娘たちがぺちゃくちゃやかましくしゃべるのは巣で騒ぐスズメのようだ.

〔噪鹛〕 zàoméi 〔名〕(鳥)ツグミ.

〔噪脾〕 zàopí ＝‘噪脾胃’ 〔動〕(白)胸がすっとする. 気を晴らす. 爽快な気分になる. ＝‘燥脾’ 〈公子要～时, 有些掣肘不爽利〉公子が気分を晴らそうとすると, 邪魔が入り, さっぱりしない; (《二拍·22》).

〔噪ル巴喝〕 zàorbāhe 〔形〕いらだっているさま. ＝‘躁儿巴火’ 〈～说中国话, 人家不懂, 他也不管〉いらだって中国語で話すものだから, 相手はわからないのに, 彼はおかまいなしだ.

〔噪嚷〕 zàorǎng 〔動〕うるさく大声をあげる.

〔噪扰〕 zàorǎo 〔動〕騒ぎたてる. 騒ぎ混乱させる. 〔名〕(機)リストリクション.

〔噪声〕 zàoshēng 〔名〕ノイズ. 不快な音. 騒音. 〔～标准〕騒音レベル. ＝‘噪声等级’ 〔～测量〕騒音測定. 〔～场〕騒音電界. 〔～发生器〕雑音発生器. 〔～过滤〕(気)ノイズ・フィルタリング. 〔～级〕(電)ノイズ・レベル. 〔～计〕(建)オーディオ・ノイズ・メーター. 〔～控制〕騒音制御. 〔～失真〕雑音ひずみ. 〔～指数〕(気)ノイズ・フィギュア.

〔噪天〕 zàotiān 〔名〕(鳥)ヒバリ.

〔噪音〕 zàoyīn 〔名〕① (物)ノイズ. 噪音. ↔‘乐音’ 〈低～〉ローノイズ. 〔～比〕雑音比. 〔～测定〕騒音測定. 〔～测试器〕騒音計. 〔～场强〕(機)雑音電波強度. ＝‘干扰场强’ 〔～电平〕(機)騒音のレベル. 〔～电阻〕雑音抵抗. 〔～发生器〕(機)雑音発生器. 〔～畸变〕雑音歪み. ＝‘噪音失真’ 〔～级〕雑音のレベル. ＝‘噪音电平’, ‘干扰电平’ 〔～计〕騒音計. 〔～输出〕騒音出力. 〔～系数〕雑音指数. ＝‘噪音因数’ 〔～消除器〕(電)雑音遮断器. 〔～抑制器〕雑音制限器. ＝‘噪音限制器’ ② 広く雑音·不快音·騒音. 〈防止～〉騒音を防止する.

〔噪杂〕 zàozá 〔形〕騒がしい. やかましい. 〈很快, 他就听到了外面～的说话声, 不断的脚步声〉すぐに彼は外の騒がしい話し声, ひっきりなしの足音を耳にした.

〔噪噪〕 zàozào 〔形〕(書)喧騒である. 騒がしい. 〈安用～闲言语〉どうしてがやがやとむだ話などするのか; (白居易《秦吉了》詩).

〔噪子〕 zàozi 〔量〕(方)＝‘造子’; 〔山東〕, 又(白). 〈你这个人好logo, 跪～当了什么！〉おまえはなんてばかなんだ, しばらくひざまずいたとて何になる; (《聊齋俚曲集·磨難曲·2》).

〔燥〕
zào ① 乾いている. 〈～热〉☞ 〔語素〕. ② 慌ただしい. 〈～去～来〉慌ただしく行き, 慌ただしく帰る. ③〔形〕(方)むし暑い; 〔北京〕. 〈这天太～, 得憋场大雨〉ひどくむしむしする, 一雨ほしいところだ. 〈今ル个～热～热的〉今日はいやにむし暑い. ④〔形〕(方)(暑さで)うっとうしい; 〔北京〕. 〈我～得厉害〉うっとうしくてたまらない. ⑤〔形〕(方)商品の売れ行きがよい; (粤). 〈格眼东西～来, 一歇歇就卖光〉これらの品物はとてもよく売れるので, すぐに売り切れる. ⑥(白)乾く. 乾かす. ⑦(白)悩ます. いらいらする. ＝‘躁’ 〈老爷低头不下手, ～的俺只待溺一泡〉御主人様はうつむいて手を下そうとされないので, 私たちはいらいらして小便がでそうだった. 〈若只在六尺地上转, 怕不～死了人〉もしあの狭い所でごろごろしていたら, うるさくて死にそうですわ; (《古今·1》).

〔燥爆〕 zàobào 〔動〕(白)いらいらする. ＝‘急燥’ 〈你却不可～〉けっして焦ってはいけない; (《水滸·24》).

〔燥不搭(的)〕 zàobudā(de) 〔形〕(方)すまない. きまり悪い. 恥ずかしい; 〔山東〕, 又(白). 〈自己也甚没颜色, ～的, 大家都去了〉自分でもみっともなく恥ずかしいが, みんな立ち去ってしまった; (《姻緣·11》). 〔注〕‘燥’は‘臊’に通じる. ‘不搭’は接尾辞.

〔燥荻〕 zàodí 〔名〕(書)干し草.

〔燥火〕 zàohuǒ 〔形〕＝‘燥热③’

〔燥渴〕 zàokě 〔形〕ひどくのどが乾いている.

〔燥裂〕 zàoliè 〔動〕乾いてひび割れる. 〈皮肤～〉皮膚が乾いてひび割れる.

〔燥脾〕 zàopí ＝‘燥皮’ 〔動〕(書)胸がすっとする. ＝‘噪脾’ 〔形〕爽快な. 痛快な.

〔燥脾胃〕 zào píwèi 〔熟〕(白)こころよい. さわやかな気分になる. ＝‘燥脾’ 〈相见了, 便觉分外兴高, 说话处脾胃多燥, 行事时举步生风〉会って非常に楽しくなりました. 話すこともこころよく, 事をするにも歩むたびに風を起こすといったふう; (《二拍·22》).

〔燥热〕 zàorè 〔形〕① かんかん照りで暑い. 〈今天晌午, 少见的～〉今日の昼はまれにみるかんかん照りの暑さだ. ② (火が)かっかと熱い. 火にあぶったように熱い. 〈‘多少？’他忍不住问, 浑身～起来〉「いくら」と彼はがまんできずに尋ねると, 全身がかっと火であぶられたように熱くなった. 〈脚下仿佛生了一炉火, 浑身～起来〉足元で炉にいっぱい火をおこしたように, 全身かっかと熱くなってきた.

〔燥湿〕 zàoshī 〔名〕① 乾燥と湿気の度合い; 住居の住み具合にも用いる. ② 〔中医〕薬を用いて体内のいわゆる‘湿邪’〔病因としての湿気〕を除去すること.

〔燥屎〕 zàoshǐ 〔熟〕(白)乾いた糞. (転)(‘干搁着’〔乾かして置いてある〕ということから)ほうっておくの意にかける. 〈你答应的倒好, 到如今还是～〉あなた様はお返事はよろしいけれど, 今になってもまだほったらかしです; (《紅樓夢·16》).

〔燥死〕 zàosǐ 〔形〕(白)くさくさしてとてもたまらない.

〔燥邪〕 zàoxié 〔名〕〔中医〕燥邪; 病因としての乾燥.

〔燥雨〕 zàoyǔ 〔名〕(方)にわか雨. 豪雨. ＝‘暴雨’; 〔北京〕. 〈大热的天, 挤巧了就许来场～〉猛暑だが, うまいこと一雨くるかもしれない.

〔燥灼〕 zàozhuó 〔形〕(書)いらだっている. かっかとしている.

〔燥子〕 zàozǐ 〔名〕(白)こま切れ肉. ＝‘臊子’

〔躁〕
zào 焦る. 落ち着きがない. 〈性情暴～〉性格が粗暴で, 怒りっぽい. 〈戒骄戒～〉おごりを戒め焦りを戒める. 〈急～病〉せっかち. 焦りぐせ. すぐかっとなる性格.

〔躁不得卧〕 zào bù dé wò 〔連〕〔中医〕手足が乱動して安静に眠れない病状をいう.

〔躁动〕 zàodòng 〔動〕① いら立って動き回る. いらいらする; 異常な動きを指す. ② たえず跳ね回る.

〔躁汗〕 zàohàn 〔名〕気がいらいらして出る汗. 〈急出一身～〉いらいらして体じゅうに汗をかく.

〔躁火〕 zàohuǒ 〔動〕(方)焦る. かっかとなる; (呉).

〔躁急〕 zàojí 〔形〕心せわしい. 気ぜわしい. そわそわしている. 落ち着きがない. 〔動〕いらだつ. 〈觉慧的性子～〉覚慧は気が短い.

〔躁进〕 zàojìn 〔動〕(書)昇級を焦る. 功名に焦る. (名誉や利益を求めて)性急に進む; 他人に譲歩しない. 性急に自己主張する.

〔躁狂〕 zàokuáng 〔形〕① (書)狂ったように気ぜわしい. ② 熱狂的である. 〔名〕(医)躁病. 〔～症〕躁狂症.

〔躁辣〕 zàolà 〔形〕(方) ① (性質が)いきいきしている; 〔四川〕. 〈她脾气～古怪〉彼女ははつらつとした性格だ. ② (手段が)悪辣だ; 〔四川〕. 〈手段～得很〉やり方がひどく悪辣だ. ③ 手をやく; 〔四川〕. 〈这件事好～！〉こいつには手をやく.

〔躁ル巴火〕 zàorbāhuo 〔形〕(方)いらだっているさま; 〔東北〕. 〈仗还没打, 就这么～地慌了手脚, 这算什么规矩！〉戦争はまだ始まらないのにいらだって慌てふためいているが, これでどうして規律があるといえようか.

〔躁热〕 zàorè 〔形〕ひどく熱い. かんかん照りつけて暑い. 〈身上～〉体がひどく熱い.

〔躁人〕 zàorén 〔名〕気ぜわしい人. せっかちな人.

〔躁率〕 zàoshuài 〔形〕(書)そそっかしい. 軽々しい.

·〔躁佻〕 zàotiāo (書)＝‘躁率’

[躁性] zàoxìng〔名〕① せっかちな性質．気ぜわしいたち．[～人]同上の人．② せっかちな人．
[躁郁病] zàoyùbìng〔名〕躁鬱病．
[躁郁性精神病] zàoyùxìng jīngshénbìng〔連〕(医) 躁鬱性精神病．

ZE ㄗㄜ

[夅㊀]（睪） zé ‘泽’に通じる．∥㊀ yì

[则] zé ① 模範．〈以身作～〉身をもって範を示す．② 規則．制度．規程．〈总～〉総則．〈细～〉細則．③ のっとる．模範として倣う．〈取～先烈之言行〉革命に功労のあった故人の言行に倣う．④〔量〕文章を数える．〈试题三～〉試験問題3問．〈新闻两～〉ニュース二つ．⑤ 1)二つの事柄の時間的な前後関係を表す．＝‘就’，‘便’〈每一巨弹堕地，～火光迸裂〉大きな弾丸が落下するたびに、赤い閃光があがる．2)因果関係を表す．＝‘就’，‘便’〈雨少～旱，雨多～涝〉雨が少なければ干害、雨が多ければ水浸しとなる．〈欲速～不达〉早く仕上げようとすれば十分にいかない．急がば回れ．3)逆接・対比を表す．＝‘却’〈其事虽易为，其理～难明〉することは簡単だが、その理を明らかにするのは難しい．〈他平时沉默寡言，小组讨论～滔滔不绝〉彼は平生発言しないが、サークル討論では立て板に水を流すように発言する．⑥ 1)同じ語の間に入れて譲歩を表す．〈好～好，只是太贵〉よいにはよいが、値がはりすぎる．〈文章写～写了，但只是个初稿〉文章は書いたことは書いたが、ただ初稿にしかすぎない．〈我醉～醉，心上可明白〉私は酔ったことは酔ったが、気は確かである；（«元曲・神奴兒・2»）．2)ある事についてそれに関する説明を導く働きをする．〈我们的任务，～是进一步发展生产力，…〉我々の任務は、一歩進めて生産力を発展させ、…することである．3)肯定的な判断を表す．＝‘乃是’〈此～余之罪也〉これはとりもなおさず私の罪なのである．⑦ ‘一’ ‘二(再)’ ‘三’などの後に付け、原因または理由を並べる．〈墨子在归途上，是走得较慢了，一～力乏，二～脚痛，三～干粮已经吃完，难免觉得肚子饿，四～事情已经办妥，不象来时的匆忙〉墨子は帰りは歩みが遅かった．一つには疲れたからであり、二つめには足が痛く、三つには干飯を食べ尽くし空腹を感じていたからであり、四つには用事がうまく片づいて、来たときのような慌ただしさがなかったからである；（«魯・故・非»）．⑧（‘非…则…’という形で）…でなければ…だ．〈非死～徙尔〉死ぬかよそに引っ越すか、どちらかだ；（柳宗元«捕蛇者說»）．⑨＝‘做’〔する．行う〕；多く(白)．〈～甚？〉何をするのか．どうするのか．＝‘做什么’〈不～声〉声を立てない．〈只见那人也不～声，也不～气〉ふと見るとその男は声もたてず息もしていない；（«京本・12»）．⑩ (白)＝‘只’〔ただ〕．〈～管〉＝‘只管’〈～是〉＝‘只是’〈～索〉＝‘只索’，‘只好’〈五人夜住晓行，不～一日，来到京师〉5人は朝早く立って、日ならずして都に来ます；（«初拍・16»）．〈～怕久后受苦〉長い間には苦しい目に遭うことのみを恐れる；（«元曲・救風塵・1»）．〈小娘子～叫得一声，掩着面哭将人去〉若奥さんはただ一声叫ぶと、顔を覆って泣きながら入っていった；（«清平・簡貼»）．〈～公一个病，但是诸人亦复如然？〉あなた一人だけが病気なのか、それともほかの者もやはりそうなのか；（«變文・成道經»）．⑪〔助〕(方)＝‘了㊂’；嘉定方言．〈天作兴要落雨～〉ひょっとしたら雨が降るかもしれない．⑫〔助〕(白) 文末に置き、命令・請託の語気を表す．〈老相公再说一遍～〉だんなさま、もう一度話してください；（«元曲外・單刀會・1»）．

[则不] zébù〔副〕(白) …だけではない．…にとどまらない．＝‘不只’〈～俺哥哥一个人，我把这满牢里人都放了〉兄貴一人だけではなく、私はこの牢屋じゅうの人をすべて逃がした；（«元曲・黒旋風・3»）．〈这钱～那穷的每争，便这富的每也争〉この金はあの貧乏人たちが争うだけでなく、この金持ちたちも争う；（«元曲・老生兒・2»）．

[则除] zéchú (白)＝‘除非’〈几时能勾再得相逢，～是南柯梦儿里〉夢の中を除いていつ再び会うことができようか；（«元曲・魯齋郎・2»）．〈～是那小姐美津津，…一点唾津儿咽下去，这属病便可〉あのお嬢さんの甘い、…つばで飲み下すのでなければ、このひどい病気はよくならない；（«王西廂・3・4»）．[若…，～…]もし…なら、…より仕方がない．例〈若到官司使钞时，则除典当了闲文字〉もし裁判になって金を遣うようなら、学問とは関係のない本を質入れするよりしかたがない；（«元曲・蝴蝶夢・1»）．

[则刀(儿)] zédāo(r)〔名〕(語) りっとう．漢字の偏旁の一つ；‘刂’．

[则得] zédé(又) zéděi (白)＝‘只得’〈四个所由，～领小娘子和迎儿〉4人の与力は致し方なく奥方と迎児を受け取った；（«清平・簡貼»）．〈李师师见贾奕气倒，～傍前急救〉李師師は賈奕が気絶したのを見て、やむなくそばに行って急ぎ救います；（«宣和»）．

[则度] zédù〔名〕(書) 法度．のり．

[则个] zége〔助〕(白) ① 文末に置き、命令・願望・祈求などの語気を強める．1)文言助詞の‘者’、現代語の‘吧’ ‘呢’に同じ．〈你且下来安排～〉おまえ、ちょっと下りて支度をしてくれ；（«金瓶梅・1»）．〈义士提携～！〉義士、助けてください；（«水滸・14»）．〈只望婆婆看觑～〉(蘇)婆々に見守ってくださるようお願いいたします；（«元曲・竇娥冤・楔子»）．〈我相烦你～〉わしはおまえを煩わしたい；（«清平・簡貼»）．〈你看我平昔之面，留我家中住几时～〉どうか昔のよしみにめんじて、私をお宅にしばらく置いてください；（«京本・13»）．2)現代語の‘便了’ ‘就是了’に同じ．〈唤取红娘来问～〉紅娘を呼びつけて問いただせばよい；（«董西廂・6»）．〈须索去烧香赛还心愿～〉必ず行って香をたき、心願を解くお祭りをせねばなりません；（«宣和»）．〈同州缓急，看兄弟面皮相救援～〉同州に緩急あらば、兄弟分のメンツからも救援に参ります；（«新編五代»）．② 動作の進行・継続を表す；語気を強める以外に、その動詞をくりかえすのと同様のはたらきをする．〈且去随喜一回，消遣～〉しばらく気晴らしに参詣していくとしよう；（«警世・4»）．〈无甚事，闲问～〉いやなんでもない、ちょっとお尋ねしているだけです；（«京本・10»）．〈譬如闲走，与你看去～〉たとえまあむだ足となっても、おまえのために見に行こう；（«董西廂・1»）．

[则故] zégù (白)＝‘只管’〈线也似一条直路，你～走〉線のような真っすぐな道だから、あなたはひたすら歩きなさい；（«元曲・陳州糶米・3»）．

[则管] zéguǎn (白)＝‘只管’［～里]同上．例〈～说什么〉何をぶつぶつ言っているのか；（«元曲・魯齋郎・2»）．例〈姐姐～听琴怎么？〉お嬢さま、どうして琴の音ばかり聞いておいでなのですか；（«王西廂・2・4»）．

[则好] zéhǎo (白)＝‘只好’

[则合] zéhé〔副〕(白) …すべきである．＝‘理当’

[则见] zéjiàn (白)＝‘只见’〈～一阵价起的是秋风〉ふと見れば一陣の秋風が起こる；（«新編五代»）．

[则剧] zéjù (白)〔名〕遊ぶのによい物．おもしろい物．おもちゃ．〔動〕楽しむ．享楽する．＝‘取乐’〈常是乐春台～〉いつも楽春台で楽しんでいる．

[则例] zélì〔名〕古いしきたり．規則と条例．〈大家定了～，…〉皆できまりを定めて、…；（«紅樓夢・13»）．

[则气] zéqì〔動〕(白) 息をする．

[则情] zéqíng〔副〕(白) ひたすら．一途に．＝‘只管’

[则么] zémó〔代〕(白) どうして．なぜ．＝‘怎么’

[则甚] zéshén〔代〕(白) 何をする．どうする．＝‘做什么’〈你着急～？〉どうしてそんなに慌てているのか；（«照世盃・3»）．〈你没事自杀了儿子～？〉いわれもなく息子を殺してどういうつもりかね；（«古今・36»）．〈这妮子慌忙～那？〉この女は慌てふためいてどうしたのか；（«董西廂・1»）．〈咱每行军发马，您哭～？〉我々の軍馬はすでに出発したというのに、おまえは泣いてどうする；（«新編五代»）．

[则声] zéshēng〔動〕声をたてる；多く(白)；多く‘不～’として用いる．＝‘作声’〈他叫她时，她不～〉彼が彼女を呼んだとき、彼女はそれに答えなかった．〈众人听了，吓的不敢～，…〉一同これを聞いて驚きのあまり声にもならず、…；（«紅樓夢・73»）．〈悄悄地！高～，便杀了你！〉静かにしろ、大声を出すと殺してしまうぞ；（«古今・36»）．〈宋江和两个公人都～不得〉宋江と二人の役人は声を出すこともできない；（«水滸・37»）．〈两个都不敢～〉二人とも声を出さない；（«京本・12»）．

[则是] zéshì ① (白)＝‘只是’ ② (白)＝‘若是’〈想来～将我与贼汉为妻，庶可免一家儿性命〉思うに私がもし賊の妻になれば、たぶん一家の生命の危険を免れるだろう；（«王西廂・2・1»）．

[则索] zésuǒ (白)＝‘只好’，‘只得’〈我～亲身便往〉私は自身で行くより仕方がない；（«元曲外・單刀會・3»）．〈我～抵着牙儿慢慢的想〉私はほおづえをついてゆっくり考えるより仕方がない；（«王西廂・1・2»）．

[责] zé ① 責任．〈尽～〉責任を果たす．〈爱护公物，人人有～〉公共物をたいせつにすることはみんなの務めだ．② 求める．要求する．〈求全～备〉完全無欠を求める．③〔動〕過失を指摘する．責める．〈斥～〉責める．〈～己严于～人〉人より自分をずっと厳しく律する．〈崟～以失期〉崟は約束の日をたがえたことを責めた；（«任氏»）．④ なじる．詰問する．厳しく問いただす．⑤ 懲罰のためたたく．〈鞭～〉むちで打つ．〈杖～〉棒で打つ．⑥＝‘债’ ⑦〔名〕姓．

[责备] zébèi〔動〕責める．しかる．過失を指摘する．〈～他的不正行为〉彼の不正の行いを責める．〈不应该光～他〉彼ばかりをなじるのはよくない．〈她～牛老者不该这样护着孩子〉彼女は牛老が子どもをこんなにかばうべきではないと責めた．〈曾沧海又爱惜又～似地说〉曾滄海はいとおしむように責めるように言った．

[责偿] zécháng〔動〕(書) 賠償を求める．

[责成] zéchéng〔動〕(書)（責任者や機構に）責任をもって成就させる．責任をもって目的を達成させる．達成の責任を課する．責任をもたせる．成功の責任を負わす．〈～委员会提出报告〉委員会に責任をもって報告を提出するよう指示する．〈～有关委员去贯彻〉関係委員に責任をもって貫徹させる．〈～各级机关检查政策的实行情况〉各級機関が政策の実行情況を点検するよう厳しく求める．〈～地委、县委用大力去搞〉党の地区委員会と県委員会に全力であたらせる．

[责斥] zéchì〔動〕(書)（きつく）しかる．責める．＝‘斥责’〈张氏也不把觉英唤住～几句〉張氏も覚英を呼びとめてきつくしかることはしなかった．〈她生气地～道〉彼女は腹をたててしかりつけて言った．

〔责处〕 zéchǔ 〔動〕(白)しかりつけて処罰する．〈不但不肯听劝，反加～，因此小道忧思成病〉忠告を聞き入れようとされないばかりか、かえってしかりつけられ処罰されるものですから、私めは思い悩んで病いの床に伏したのです；（《三侠·21》）．
〔责打〕 zédǎ 〔動〕責め打つ．せっかんする．おしおきをする；父母などが子どもをしつけるためにたたく．
〔责断〕 zéduàn 〔動〕(白)処罰を軽くする；事件を裁くのに、しかってそれでおしまいにしたり、主犯から外して従犯とすることなど．
〔责罚〕 zéfá 〔動〕(書)処罰する．＝'处罚'
〔责分〕 zéfèn 〔名〕責任と本分．
〔责躬励己〕 zé gōng lì jǐ 〔成〕自分の過ちを責め反省する；（《靈應》）．
〔责诟〕 zégòu 〔動〕(書)叱責𝄐する．
〔责怪〕 zéguài 〔動〕責める．とがめる．うらむ．〈他婆姨用～的调子向他埋怨着，…〉彼の妻は責める調子で彼にうらみ言を言い、…．
〔责诘〕 zéjié 〔動〕(書)詰問する．
〔责令〕 zélìng 〔動〕責任をもってさせる．命令的にさせる．（…する）責任を課す；不定．〈～返工〉責任をもってつくり直しをさせる．〈～加紧镇压起义军〉蜂起𝄐した軍隊を容赦なく弾圧するよう命令する．〈～一切部队不得侵犯〉すべての部隊に侵犯を許さないよう命令する．〈天子降诏，～宣抚使捕汪革、洪恭等〉天子は詔を下し、宣撫使𝄐に汪革、洪恭たちを捕らえるよう命じました；（《古今·39》）．
〔责骂〕 zémà 〔動〕厳しい口調で責める．大声で責める．とがめ怒鳴る．〈～了他一顿〉彼をとがめ怒鳴った．〈京官在走着回头路时，又～起他的兄弟来〉中央官吏はもどりながら、また弟をしかり始めた．〈他几乎每封信都～自己〉彼はほとんど、どの手紙でも自分自身を厳しい口調で責めた．
〔责难〕 zénàn 〔動〕なじりとがめる．非難する．〈～别人〉他人を非難する．〈～旁人的态度〉人の態度を非難する．
〔责钱〕 zéqián 〔動〕(書)罰金を取る．〈皆计核～〉みな核𝄐がいくつあるか数えて罰金を取った；（《語林》）．
〔责诮〕 zéqiào 〔動〕責めそしる．〈他不由的～了对方一句〉彼は思わず相手を一言責めそしった．
〔责取〕 zéqǔ 〔動〕(白)緊急に求める．〈恩王～原钱，…〉郡王さまは保釈金を出すようお命じですが、…；（《京本·11》）．
〔责让〕 zéràng 〔動〕①＝'责成' ②(書)責める．〈是夜梦见一人称神，以杀猴～之〉その夜、神と称する者が夢に現れて、サルを殺したことでこれを責めた；（《述異記》）．
〔责人〕 zé, rén 〔動〕人を責める．〔～要宽，责己要严〕〔成〕人を責むるは寛に、己を責むるは厳なるべし．〔要～，先责己〕〔成〕人を責めるならまずみずからを責めよ．〔～则明，责己则昏〕〔成〕人を責めるときははっきりしているが、自分を責めるときはいいかげんである．他人にはきびしく、自分には甘い．
〔责任〕 zérèn 〔名〕①責任．責務．〈尽～〉〈履行～〉〈完成～〉責任を果たす．〈担～〉〈承担～〉責任を負う．〈不认～〉責任を否認する．〈～很重大〉責務は重大である．〈推卸～〉責任をのがれる．〈坚持维护党的纪律，是党的每个组织的重要～〉党の規律を断固守ることは、すべての党組織の重要な職責である．〔～编辑〕編集責任者．デスク．〔～范围〕 1)責任の範囲． 2)担保の範囲．〔～感〕〔～能力〕責任能力．〔～起讫〕(経)責任の始期と終期．〔～事故〕業務上の過失による事故．〔～心〕責任感．(例)〈他又感到一种～〉彼はまたある種の責任感を感じた．〔～一方〕責任者側．〔～制〕〔～制度〕責任制．〔全部～〕〔全盘～〕全責任．②（務めを果たせないために、当然負うべき）責任．〈追求～〉責任を追求する．〔～到人〕責任の所在を明らかにする．(例)〈真正做到～，有奖有惩〉責任の所在と賞罰を真に明らかにする．
〔责任山〕 zérènshān 〔名〕(林)請負制の規定にもとづいて経営·管理する山．
〔责任状〕 zérènzhuàng 〔名〕企業の職場責任者が指導者や上級管理者に出す保証書．＝'军令状'
〔责辱〕 zérǔ 〔動〕(白)責めて恥ずかしい思いをさせる．〈马周只为吃酒上受刺史～不过，叹口气出门〉馬周は酒のうえで刺史に恥ずかしい思いをさせられたので、ため息をついて外に出た；（《古今·5》）．
〔责善〕 zéshàn 〔動〕(書)善を勧める．〈～，朋友之道也〉善を勧めるのは親友の道義である；（《孟子·離婁下》）．
〔责望〕 zéwàng 〔名〕要求と期待．〔動〕(書)相手に困難なことを望む．
〔责问〕 zéwèn 〔動〕責めなじる口調で問う．詰問する．問責する．〈过去的事情不必～！〉過ぎ去ったことはとがめなくてもよい．〈有人～过电灯公司，公司方面的答复…〉電灯会社に文句を言う人があり、会社側の回答は…．〈他板起面孔～道〉彼は仏頂面をして、責めなじる口調で問うた．
〔责无旁贷〕 zé wú páng dài 〔成〕当然の責任は他に転嫁できない．責務は避けられぬ．当然果たすべき責任．みずからに責任があり他に転嫁できない．〈援助贵校，在我们是～的〉貴校を援助することは、われわれにとって当然果たすべき責任です．
〔责言〕 zéyán 〔名〕(書)責問する言葉．〈西邻～，不可偿也！〉西隣の責問する言葉に仕返しをしてはいけません；（《左傳·僖公15年》）．
〔责银〕 zéyín 〔名〕罰金．〔動〕(zé, yín) 罰金を課す．
〔责有攸归〕 zé yǒu yōu guī 〔成〕責任は帰すところがある．責任はとらなければならぬ．責任はのがれることができない．〈对于造成污染的责任，～〉汚染を起こした責任に対して、責任はとらねばならない．
〔责怨〕 zéyuàn 〔動〕責めとがめる．〈多省察自己，少～别人〉自分の至らない点を反省し、人を責めとがめないようにする．
〔责治〕 zézhì 〔動〕(書)処罰する．
〔责重山岳〕 zé zhòng shān yuè 〔成〕責任がずっしりと重い．
〔责罪〕 zézuì 〔動〕(書)罪を責める．罪を責め処罰する．

〔迮〕

zé ①慌ただしい．②逼迫𝄐する．迫る．③狭い．〈山道～狭〉山道は道幅が狭い．④〔名〕姓．

〔笮㊁〕

zé ①屋根がわらの下に敷くタケ製の簀*．②〔名〕姓．∥㊀ zuó

〔舴〕

zé 〔舴艋〕（zéměng）〔名〕(書)小舟．

〔泽〕（澤）

zé ①さわ．沼．〈大～〉大きな沼地．〈水乡～国〉水郷地帯．②湿っている．〈润～〉しっとりと潤いがある．③つや．光沢．〈光～〉同上．〈色～〉色つや．④恵み．恩恵．恩沢．〈恩～〉同上．⑤恵み·恩恵·恩沢を与える．〈～民〉民をうるおす．⑥〔名〕姓．
〔泽被天下〕 zé bèi tiān xià 〔成〕万人に利益を分かつこと．
〔泽地〕 zédì 〔名〕沼地．
〔泽地早熟禾〕 zédì zǎoshúhé 〔連〕(植)ヌマチゴツナギ．イチゴツナギ．
〔泽恩〕 zé'ēn 〔名〕(書)恩沢．
〔泽番椒〕 zéfānjiāo 〔名〕(植)サワトウガラシ；ゴマノハグサ科．
〔泽繁缕〕 zéfánlǚ 〔名〕(植)サワハコベ．
〔泽凫〕 zéfú 〔名〕(鳥)ハシビロガモ．
〔泽国〕 zéguó 〔名〕(書)①水郷．②水害で水につかった地区．〔沦为～〕〔成〕水没する．
〔泽壶〕 zéhú 〔名〕(書)化粧用の紅つぼ．〈忽然见父母在～中〉ふと見ると父母は化粧用の紅つぼの中にいた；（《靈鬼志》）．
〔泽胡桃〕 zéhútao 〔名〕(植)クロクルミ．
〔泽及〕 zéjí 〔動〕(書)恩を及ぼす．〔～万世〕〔成〕恩恵が永遠に及ぶ．〔～枯骨〕〔成〕その徳沢𝄐は広大で死人にまで及ぶ；（《呂氏春秋·異用》）．
〔泽蓟〕 zéjì 〔名〕(植)サワアザミ．
〔泽居〕 zéjū 〔動〕(書)池や沼にすむ．〈～之鱼鳖〉池や沼にすむ魚やスッポン．
〔泽鵟〕 zékuáng 〔名〕(鳥)チュウヒ；(略)．
〔泽兰〕 zélán 〔名〕①(中医)沢蘭𝄐；シロネなどの全草；浄血·婦人病薬．②(植)サワヒヨドリバナ．
〔泽梁无禁〕 zé liáng wú jìn 〔成〕寛厚仁慈の政を行うこと；（《孟子·梁惠王下》）．
〔泽卤〕 zélǔ 〔名〕塩分の多い土地．
〔泽袍〕 zépáo 〔名〕(書)戦友．
〔泽漆〕 zéqī 〔名〕(植)トウダイグサ．スズフリバナ．
〔泽芹〕 zéqín 〔名〕(植)サワゼリ．
〔泽人〕 zérén 〔名〕(書)①（古代の）湖沼地区を管理する地方官．②湖沼地帯の生活者．
〔泽润〕 zérùn 〔形〕つやつやしていて潤いがある．〈玉石晶莹～〉宝石が透明でつやつやと潤いがあり美しい．
〔泽塔〕 zétǎ 〔名〕(音)①ゼータ；ギリシャ文字Ζ．②ゼータ．＝'零功率热核装置'
〔泽苔草〕 zétáicǎo 〔名〕(植)マルバオモダカ；オモダカ科．
〔泽蛙〕 zéwā 〔名〕(動)ヌマガエル．
〔泽泻〕 zéxiè 〔名〕①(植)サジオモダカ．オモダカ．②(中医)沢瀉𝄐．サジオモダカの塊茎；利尿剤．
〔泽星宿菜〕 zéxīngsùcài 〔名〕(植)サワトラノオ．
〔泽鹞〕 zéyào 〔名〕(鳥)チュウヒ；(略)．
〔泽鹬〕 zéyù 〔名〕(鳥)コアオアシシギ．
〔泽沼〕 zézhǎo 〔名〕(書)沼．〈他们正如一匹跌在～里的羸马〉彼らはちょうど泥沼でころんだくたびれたウマのようだ．

〔择㊀〕（擇）

zé ①〔動〕選ぶ．選択する．〈不～手段〉手段を選ばない．〈饥不～食〉空腹にまずいものなし．〈米里的沙子要～干净了〉コメの中の砂はきれいにとり出さなければならない．②〔名〕姓．∥㊁ zhái
〔择出行〕 zé chūxíng 〔連〕遠出するのによい吉日を選ぶ．
〔择地〕 zédì 〔動〕（埋葬などにさいして）土地を選ぶ．〔～安葬〕よい土地を選んで埋葬する．
〔择定〕 zédìng 〔動〕選定する．＝'选定'〈～良时吉日，…〉時刻と日柄を選んで、…；（《清平·楊溫》）．
〔择对〕 zéduì 〔動〕(書)配偶者を選ぶ．〈～不嫁，至年三十〉配偶者を選んだが嫁に行かず、30歳に至った；（《後漢書·梁鴻傳》）．☞次項
〔择对〕 zédui 〔動〕選定する．〈～日子〉日を選び決める．☞前項
〔择伐〕 zéfá (林)〔名〕選択伐採．〔～林〕択伐林．〔動〕同上をする．〈合理～，维护森林生态平衡〉合理的に伐採して森林の生態のバランスを保つ．
〔择膏粱〕 zé gāoliáng 〔熟〕金持ちの子弟を選んで婿にする；'膏粱'はもともとは上等の食べ物を指す．〈～，谁承望流落在烟花巷！〉金

持ちのお坊っちゃんを婿に選んだのに、花柳界に身を沈めるなどとはだれが考えたでしょうか；(《紅樓夢・1》).
[择好晌] zé hǎoshǎng 〔連〕(方)いい日柄を選ぶ.〈上你这里来还得看看皇历, 择择好晌？〉きみのところへ来るのにいちいち暦を見たり、日柄を選んだりしなければならないのか.
[择婚] zé, hūn 〔動〕配偶者を選ぶ.
[择祸莫若轻] zé huò mò ruò qīng 〔成〕災いを避けることができないとすれば、軽いのがよい；(《國語》).
[择吉] zéjí 〔動〕(書)(祝い事や弔い事をするのに)よい日を選ぶ. 吉日を選ぶ. ＝'择日'〈于是这方面～开张〉そこでこちらではよい日を選んで営業を始める.〈次日另备棺木～破土, 重新殡殓〉翌日、ほかに棺おけを用意し、吉日を選んで掘りおこして、新たに納棺し、埋めなおしました；(《古今・40》).［～安葬］日を選んで葬儀を行う.［～纳聘］吉日を選んで結納を交わす. (例)〈希周送玉梅于公馆, ～〉(范)希周は(馮)玉梅を役宅に送り届け、吉日を選んで結納を交わした；(《京本・16》).［～迎娶］吉日を選んで婚礼を行う.
[择交] zéjiāo 〔動〕(書)友を選ぶ.〈慎重～〉慎重に友人を選ぶ.
[择居] zéjū 〔動〕(書)居を選ぶ.
[择空儿] zé, kòngr 〔動〕暇をみつける.〈我近来很忙, 今天是择个空儿来的〉私は近ごろ忙しいが、今日は暇をみつけてやってきたのだ.
[择恋] zéliàn 〔動〕恋人を選ぶ.〈注重人品, 历来是女孩子～的重要条件〉人柄を重んずるというのが、昔から女の子が恋人を選ぶときの重要な条件である.
[择邻] zélín 〔動〕(書)よき近隣を選ぶ. 隣居を選ぶ；住居を定めるのに.［孟母～］孟子の母親がよき近隣を選ぶ.
[择侣] zélǚ 〔名〕(書)伴侶を選ぶ.
[择木] zémù 〔動〕(書)主人を選ぶ.［～之思］〔成〕別の主人を探そうという考え；《独志》'良禽择木而栖'〔良禽は木を選んで棲む〕に基づく. (例)〈他便动了～〉彼はすぐ新しく主人を探そうという気持ちが動き出した；(《官場・28》).
[择偶] zé'ǒu 〔動〕(書)配偶者を選ぶ. めあわせる.
[择配] zépèi (書)＝'择偶'〈父母欲为～〉両親は結婚相手を選ぼうとしました；(《警世・34》).
[择聘] zépìn 〔動〕(書)(男が)結婚の相手を選ぶ.
[择期] zéqī 〔動〕(書)時・日を選び決める.
[择亲] zéqīn 〔動〕(書)他人の結婚相手を探してやる. 良い婿を選ぶ.
[择取] zéqǔ 〔動〕(書)選び取る.〈～有才干的差人〉やり手の護送役人を選んだ；(《古今・40》).
[择人] zérén 〔動〕(方)①人を選ぶ；特定な人にしかできない；[四川].〈那活儿可是顶～的哩！〉あの仕事はだれでもできるというものではない. ②人見知りする；[四川].〈这娃儿最～了〉この子はたいへん人見知りする.
[择日] zérì 〔動〕(旧)よい日柄・日取りを選ぶ.〈此刻大家空了, 要～办起来了〉このころみんな手があいていたので、よい日を選んで行おうとした；(《二十年・25》).〈当下言明, 即～上馆〉すぐに話が決まり、吉日を選んで家に教えにくることになりました；(《三俠・2》).
[择善而从] zé shàn ér cóng 〔成〕よい人を選んでその人に従う. よいのを選んで事をする；(《論語・述而》).〈这几种教学方法各有长处, 我们可以～〉この数種の教学方法はそれぞれ長所があり、我々はそのよいものを選んで実行する.
[择使] zéshǐ (方)〔形〕①使いにくい. 役にたちそうもない；[広]. ②めんどうである. ややこしい. やりにくい；[広].
[择席病] zéxíbìng 〔名〕寝床が変わると寝つけない癖.
[择下] zéxià 〔動〕選んでおく. 選択しておく.
[择婿] zéxù 〔動〕(書)婿を選ぶ. 婿探しする.
[择选] zéxuǎn 〔動〕選択する.
[择要] zéyào 〔動〕(書)要点を選ぶ.
[择优] zéyōu 〔動〕(書)優秀な者を選ぶ.〈第一期报名的五十多人, ～录取了十九名正式学员〉第1期申し込み者五十余人の中から優秀者19名を選び、正式の学生に採用した.［～供应］優先供給.［～录取］選別的な採用. 優秀な者を選び採用する.［～位向］(物)優先方位.
[择尤] zéyóu 〔動〕(書)成績の優れた者を選ぶ.〈人事部门根据需要～录用〉人事部門は必要により、優れた者を選んで採用登録をする.〈今儿召见, 已蒙上头应许, 准其～保送〉今日お召しにあずかり、すでに陛下からお許しいただき、成績の優れた者を選んで推薦しておきました；(《官場・58》).
[择友] zéyǒu 〔動〕(書)友を選ぶ.
[择之而归] zé zhī ér guī 〔成〕仕えるべき相手を選ぶ.
[择嘴] zézuǐ 〔動〕(方)食べ物を選り好みする. ＝'择食'；[四川].〈这娃儿很～, 不吃肥肉, 不吃菜〉この子は好き嫌いがはげしく、脂肉は食べないし、野菜も食べない.

[啧] zé ①言い争う. 大勢で口やかましく言い合う.〈声也不～〉ひと言もやかましく言わない；(《醒世・34》). ②〔動〕舌をならす；ほめそやす. (書) ③〔擬〕舌を鳴らす音；称賛するとき. (書) ④〔擬〕つぁという声.
[啧舌] zéshé 〔動〕舌を鳴らす；称賛を表す.〈战士们一边看一边～〉兵士たちは見ながら舌を鳴らしてほめた.
[啧有烦言] zé yǒu fán yán 〔成〕①しきりに非難や不満の声があがっていること. ②衆人がしきりに是非を論争すること；(《左傳・定公4年》).
[啧啧] zézé 〔形〕(書)しきりにほめそやす. 口々にほめたたえる. 舌を鳴らす.〈老婆唤丈夫, 孩子叫爹娘, ～地夸羡那些货物〉妻は夫を、子どもは父母を呼び、それらの品物をしきりにほめそやした.〈…也有～夸奖他的, 也有似疑不信, 睁着眼看他的〉…その人をほめそやす人もいれば、半信半疑でその人をじっと見すえているのもいる；(《警世・35》).〈～叹赏不绝〉舌を鳴らしてしきりとほめそやす；(《水滸・67》).［～称道］＝'啧啧称羡' (例)〈两个老人家, ～不绝〉二人の老人はしきりにほめてやまなかった；(《照世盃・1》).［～称善］舌を鳴らしてほめる.［～称羡］しきりにほめそやす.［人言～］〔成〕人々が口々にほめそやす. 〔擬〕つぁつぁという声；ムカデなどが出す音.
[啧啧咂咂] zézézāzā 〔形〕しきりに舌つづみを打つさま.〈～的肥嚼〉がつがつとたらふく食べた；(《照世盃・4》).
[啧嘴] zé, zuǐ 〔動〕口を鳴らす；舌の先を、上歯根につけ震わせて音を出す. 賛美するとき. ＝'咂嘴'

[咋㊃] zé かみつく. // ㊀ zhà, ㊁ zǎ, ㊂ zhā, ㊄ zuō
[咋舌] zéshé 〔動〕(書)舌をまく；驚いて声の出ないこと. 驚いたり後悔したりして口をつぐむこと.〈各官看见, 俱为～〉役人はこれを見て、みなびっくりして声もでなかった；(《官場・19》).

[帻] zé 昔の頭巾；頭髪を包む布.〈秦重洗了脸, 因夜来未曾脱～, 不用梳头〉秦重は顔を洗ったが、夕べから頭巾をぬいでいなかったので、髪をとかすまでもなかった；(《醒世・3》).

[箦] zé 寝台に敷くござ・敷物.〈易～〉人の死；春秋の時、曾参が死に臨み寝台の敷物を換えたので、後世人の死をいう.

[赜] zé 奥深い.〈探～索隐〉深遠な理を探り究める；(《易・繫辭》).

[啧] zé ＝'赜'

[齰](齚) zé 咬む.〈将数十狗, 径突人, ～妇及儿〉連れていた数十匹のイヌが猛然ととびかかって、妻と子どもをかみ殺した；(《幽明錄》).

[仄] zè ①(一方に)傾く. ②〔形〕狭い.〈可惜三牌坊那里太～, 恐怕不能表演〉残念だが三牌坊の所はすごく狭いので、恐らく演ずることは出来まい. ③後ろめたい. 心の中が落ち着かない.〈歉～〉恐縮する. ④(語)仄声；四声の中、平声を除いた上声・去声・入声の総称.
[仄楞] zèleng 〔動〕(方)一方に傾く；[北].〈他在独木桥上身子一～, 险些没掉下河里去〉丸木橋の上でひょいと体を傾けて(バランスをとって)、あやうく川に落ちるところだった.
[仄径] zèjìng 〔名〕(書)細い横道. 傾斜のある小さな道.〈～荫宫槐〉傾斜した小道はエンジュの陰になっている；(王維《宮槐陌》詩).
[仄日] zèrì 〔名〕(書)夕日.
[仄声] zèshēng 〔名〕☞〔字解〕④.
[仄塔] zètǎ (訳)＝'泽塔①'
[仄头仄脑] zè tóu zè nǎo 〔成〕頭を傾けているさま. 頭をかしげているさま.
[仄歪] zèwāi 〔動〕傾く.〈另一只手的海碗～了一下〉別なほうの手のどんぶりが、さっと傾いた.
[仄闻] zèwén 〔動〕(書)側聞する.
[仄行] zèxíng 〔動〕(書)斜行する.
[仄韵] zèyùn 〔名〕仄声の韻.
[仄纸] zèzhǐ 〔名〕(方)小切手. ＝'昃纸'；[広].

[夨] zè 頭を傾ける.

[侧㊂] zè ＝'仄④' ■'平仄'〔平仄〕は'平侧'とも書く. // ㊀ cè, ㊁ zhāi

[昃] zè ①日が西に傾く. ②〔名〕(方)(訳)小切手. チェック；[広].〈～纸〉(-zhǐ)同上.

[啧㊁] zè 〔嚄啧〕(huòzè)〔動〕大声で呼ぶ. 叫ぶ. // ㊀ jiè, ㊂ jí

ZEI ㄗㄟ

[贼] zéi ①〔名〕盗賊. どろぼう. ②反逆者. 悪人.〈卖国～〉売国奴.〈民～〉人民の敵. ③損なう. 危害を加える.〈戕～〉損なう. 傷める. ④よこしまな. ふまじめな.〈～眼〉疑い深い目つき. きょろきょろして悪賢そうな目つき. ⑤〔形〕(方)ずる賢い. ＝'狡猾'；[北京], [四川].〈老鼠真～！〉ネズミはほんとに悪賢い.〈那小子～得厉害, 净是鬼心眼儿〉あいつはえらくずる賢くて、悪巧みばかり考える.〈他还比你更～！〉彼の方がもっとずるい.〈老娘如今也～了些儿了〉私も今やちょっとずる賢くなった；(《金瓶梅・72》). ⑥〔形〕('～了'として)びくびくする. おっかながる. 油断しない.〈这池子里的鱼, 现在可比从前～了〉この池の魚は今は以前よりはしこくなっ

た. ⑦〔動〕(方)こっそり見る. ねらう. じっと注目する. 目をつける; [北京], [天津]. ■北京ではこの場合多く zēi とよむ. 〈我就坐在旮旯儿里～着那几个〉私はすみに腰かけてじっとその数人に注目した. 〈我～着他半天了, 他干的事我都看见了〉私は彼を長い間こっそり見ていたので、彼がやったことはすっかり目にしている. 〈猫～上我这条鱼了〉ネコが私のこの魚をねらっている. 〈他原先就有这毛病, 现在又犯了, 不信你～他〉彼はもともとこのくせがあったが、今またそれを出した、うそだと思うならかげで見ていてごらん. ⑧〔動〕(方)尾行する; [北京]. ■北京ではこの場合多く zēi とよむ. 〈他紧紧～住那个家伙〉彼はしっかりその人物の後をつけた. 〈～了他一道儿〉ずっと彼の後をつけた. 〈让人家～上了〉人に尾行された. ⑨(方)とても. 非常に. すごく; 形容詞と複合; 多く(貶); [北京], [東北]. 〈他长得～胖〉彼はえらく太っている. 〈这白醋～酸～酸的〉この白酢はとても酸っぱい. 〈～邋遢〉とてもきたならしい. 〈打个～死〉こっぴどくたたく. 〈他唱得～好〉彼は歌がとてもうまい. 〈～亮〉☞[語彙].

〔贼白〕 zéibái 〔形〕(方)真っ白である; [北京]. 〈这种漂白布真是～～的〉このさらし木綿はほんとに真っ白だ.

〔贼冰〕 zéibīng 〔名〕①(方)表面の土は凍っていないが、その土の下で凍っている氷; [北京]. ②(書)道路の薄氷.

〔贼兵〕 zéibīng 〔名〕敵兵.

〔贼曹〕 zéicáo 〔名〕漢代に設けられた官名で、都の治安をつかさどる警官; 唐代では'捕贼'という. 〈于是里胥告于～, ～闻于京尹〉里の役人は警官に知らせ、警官は都の長官に上申した; (《李娃》).

〔贼巢〕 zéicháo 〔名〕賊の巣窟.

〔贼吃贼喝〕 zéi chī zéi hē 〔成〕つまみ食いをすること. こそこそと飲み食いすること.

〔贼丑生〕 zéichǒushēng 〔名〕(白)(罵)ひどいやつ. ろくでなし; '丑生'は畜類.

〔贼出关门〕 zéi chū guān mén ＝'贼去关门'

〔贼船〕 zéichuán 〔名〕①盗賊船. (喩)無理やり悪事に加担させられること. ②あへん・たばこ・酒などの禁制品やその他有害な事物.

〔贼大胆(儿)〕 zéidàdǎn(r) 〔名〕(方)(貶)肝っ玉が非常に大きい; [北京]. 〈五队的会计兼保管是个～, 作案手段也很高明〉五隊の会計兼保管者は肝っ玉が大きく、犯罪の手口も巧妙だ.

〔贼党〕 zéidǎng 〔名〕盗賊団. 匪賊一味. 〈郑氏料非～, …〉鄭氏は賊党一味でないとわかっていましたが、…; (《警世·11》).

〔贼盗〕 zéidào 〔名〕(白)盗賊. ＝'盗贼' 〈我听见～很多呀〉聞くところによると盗賊が多いというではないか; (《咀華·2》).

〔贼道〕 zéidào 〔名〕(白)(罵)ろくでなし. 〈那～今日鬼混, 哄了些酒肉吃了〉あのろくでなしは今日も遊び暮らし、酒肉をだましとって食っていやがる; (《警世·15》).

〔贼店〕 zéidiàn 〔名〕(旧)どろぼう稼業のはたご. ぬすっと宿.

〔贼犯〕 zéifàn 〔名〕盗賊.

〔贼匪〕 zéifěi 〔名〕盗賊.

〔贼风〕 zéifēng(旧) zéfēng 〔名〕すきま風.

〔贼公〕 zéigōng 〔名〕(方)強盗; [広].

〔贼狗肉〕 zéigǒuròu 〔名〕(白)(罵)ひどいやつ.

〔贼骨溜滑〕 zéiguliūhuá 〔形〕(方)挙動がこそこそしているさま. ＝'贼头贼脑'; [北京]. 〈看那家伙～的, 就知道不是好人〉あいつのこそこそやっているところを見たら、よい人間ではないのがわかる.

〔贼骨牵牵〕 zéigǔ qiānqiān 〔熟〕(方)こうかつで陰険なさま. 行いがこそこそしているさま. ＝'鬼头鬼脑'; [呉].

〔贼骨头〕 zéigǔtou 〔名〕(方)①ろくでなし; [呉]. ②ずるいやつ; [呉]. ③賊. どろぼう. ＝'小偷'; [呉]. ④自重を知らない人. 事の善悪を知らない人; [呉].

〔贼古子〕 zéigǔzi (方)＝'贼①'; [広].

〔贼鬼〕 zéigui 〔形〕①勘がよくうまく立ち回る. こうかつである. [～溜滑]〔成〕ずるいさま. 悪賢いさま. 要領よく立ち回るさま. (例)〈中年, 结了婚, 作了事, 变成个～的皮驴〉中年になって結婚し、仕事に就き、そこでこうかつなろくでなしになってしまったんだ. ②いたずらである. 〈我生了几个孩子, 也没有像你这么～的〉私は何人かの子を生んだが、おまえのようないたずらものはいない.

〔贼害〕 zéihài(旧) zéhài 〔動〕(書)殺害する.

〔贼喊捉贼〕 zéi hǎn zhuō zéi 〔諺〕どろぼうが、どろぼうだ捕まえろと大声で叫ぶ. どろぼうが人をどろぼう呼ばわりする. 盗人たけだけしい. (喩)人の耳目をごまかし自分の悪を隠すこと. 居直ること.

〔贼汉〕 zéihàn 〔名〕(白)賊. 〈你出去与～说: …〉おまえは出て行って賊に…と話せ; (《王西廂·2·楔子》).

〔贼呵呵(的)〕 zéihēhē(de) 〔形〕(方)挙動がこそこそしているさま; [四川]. 〈有人在～地看他们〉だれかがこそこそ彼らを見た.

〔贼横〕 zéihèng 〔形〕(方)非常に横暴である. 〈没见过这样～的人〉こんな横暴な人は見たことがない.

〔贼滑〕 zéihuá 〔形〕こうかつである. ずるい.

〔贼话(儿)〕 zéihuà(r) 〔名〕①盗み聞き. 〈听～儿〉盗み聞きをする. ②盗賊の用いる隠語. ③まっとうでない話. いやな話.

〔贼混沌〕 zéihúndùn 〔名〕①わからずや. まぬけ. とんま. 〈～, 不晓事的!〉どあほう. わからずや; (《金瓶梅·1》). [～虫](罵)わからずや. 事理を解しないやつ. ②(方)悪らつな人物; [北京].

〔贼脚摸手〕 zéi jiǎo mō shǒu 〔成〕(方)(賊のように)こそこそする; [四川]. 〈～地把东西弄上车溜走了〉こっそりと品物を車に載せると逃げ去った.

〔贼精八怪(的)〕 zéijīngbāguài(de) 〔形〕(方)ずるがしこいさま; [東北]. 〈那小子～的〉あいつはずるがしこいよ.

〔贼警〕 zéijǐng 〔名〕(白)盗賊出現の知らせ. 〈一闻～, 先是声张得十分凶猛, 使士卒寒心〉盗賊が現れたとの知らせを聞き、しかも凶暴だとの風聞に兵士は肝をつぶした; (《水滸·105》).

〔贼口出圣旨〕 zéi kǒu chū shèngzhǐ 〔諺〕どろぼうの口から聖旨が飛び出す; 柄にもない話をする. または下種もたまにはよいことを言う.

〔贼寇〕 zéikòu 〔名〕(白)強盗.

〔贼窟〕 zéikū 〔名〕賊の巣.

〔贼邋遢〕 zéilāta 〔名〕(白)(罵)薄ぎたないやつ. くだらないやつ.

〔贼拉〕 zéilā 〔副〕非常に. とっても. すごく; 俗語. '贼辣'とも書く. 〈天气～冷〉すごく寒い. 〈她哪样都好, 就是～拗〉彼女はほかはみないいのだが、性質だけがひどくひねくれている.

〔贼佬〕 zéilǎo 〔名〕(方)どろぼう; [広].

〔贼类〕 zéilèi 〔名〕強盗. どろぼう.

〔贼亮〕 zéiliàng 〔形〕(方)(いやに)ぴかぴか光っている, てかてか光っている; [北京]. 〈把皮鞋擦得～～的〉革靴をぴかぴかに磨く. 〈～～的黄铜招牌〉ぴかぴか光っている真鍮の看板. 〈一下子～～, 仿佛打个电闪〉あっという間にぱっと明るくなって、まるで稲妻のようだ. [贼光～](いやに)ぴかぴか光っている. てかてか光っている.

〔贼溜溜(的)〕 zéiliūliū(de) 〔形〕(警戒心・悪意をもって、目つきなどが)こそこそしているさま. 〈～的眼珠子〉きょろきょろした目玉.

〔贼驴〕 zéilǘ 〔名〕(白)(罵)＝'驴鸟'

〔贼眉溜眼〕 zéi méi liū yǎn 〔成〕①きょろきょろ、こそこそしているさま. ②(方)目つき・人相がずるそうなさま; [東北]. 〈你去把那几个～的小流氓叫到后院去〉あの数人の人相の悪いごろつきどもを裏庭に連れて行きなさい.

〔贼眉鼠眼〕 zéi méi shǔ yǎn 〔成〕①きょろきょろして目つきが卑しいさま. そわそわと落ち着きがないさま. 〈武端～的问〉武端はそわそわと落ち着きなく質問をした. ②陰でこそこそしているさま. 〈堂倌样子真讨厌, 为什么这样～地看人?〉ボーイの態度はほんとうに我慢できないわ、何だってあんな風にこそこそ人を見るの.

〔贼眉竖眼〕 zéi méi shù yǎn ＝'贼眉鼠眼' 〈这秃和尚～的只看我〉その和尚はじろじろ私ばかり見ていた; (《金瓶梅·88》).

〔贼没种, 只怕哄〕 zéi méi zhǒng, zhǐ pà hǒng 〔諺〕どろぼうは生まれつきのものではなく、ただ人にだまされて引っぱり込まれるのだ. 悪人は生まれつきのものではなく、ほかの人に誘いこまれたのだ.

〔贼目鼠眼〕 zéi mù shǔ yǎn 〔成〕ずるそうな用心深そうな目つきのさま. 〈～地向屋内看了一会, 又把头缩回去〉きょろきょろと部屋の中をしばらく見ていたが、また頭をひっこめた.

〔贼男女〕 zéinánnǚ 〔名〕(白)(罵)ろくでなし.

〔贼娘〕 zéiniáng 〔名〕(白)(罵)ろくでなし; 母親をののしることによって、間接的に本人をののしる語.

〔贼虐〕 zéinüè(旧) zénüè 〔動〕(書)損なう. 虐げる. 害する. だいなしにする. 虐待する.

〔贼胖〕 zéipàng 〔形〕(方)ぶくぶくに太っている. いやに太っている; [北京]. 〈这小伙子吃得～～的〉この若者は食べてぶくぶくに太っている.

〔贼胚〕 zéipēi 〔名〕ろくでなし.

〔贼配军〕 zéipèijūn 〔名〕(白)(罵)罪を犯して流配され、軍隊に入った人をののしる語. (喩)一般に人をののしるのに用いる.

〔贼皮搭〕 zéipídā 〔形〕(白)ずるい. 奸智にたけている; '皮搭'は接尾辞で、程度を強める.

〔贼皮连牵〕 zéipi liǎnqiān 〔熟〕(方)意味もなく騒ぐ. (人が)べたべたとまとわりつく; [呉]. 〈小囡同大人勿好～〉子どもが大人にべたべたまとわりついてはいけない.

〔贼皮獭脸〕 zéipí tǎliǎn 〔熟〕(方)いやらしくにやにやしている. にやにやしている顔、またあいそ笑いするさま; [呉].

〔贼皮贼骨〕 zéi pí zéi gǔ 〔成〕どろぼう根性が骨身にしみこんでいる.

〔贼泼贱小〕 zéi pō jiàn xiǎo 〔成〕あばずれで下品であるさま. 〈～淫妇儿, 焉敢无礼!〉あばずれの淫婦め、よくも無礼な; (《水滸·98》).

〔贼腔〕 zéiqiāng 〔名〕どろぼうのようなようす. 〔形〕(方)まともでない. うさんくさい. よくない; [呉]. (貶)〈侬搿个人真～〉きみという人はほんとにまともじゃない.

〔贼情盗案〕 zéiqíng dào'àn 〔連〕盗賊事件.

〔贼囚根(子)〕 zéiqiúgēn(zi) 〔名〕(罵)ろくでなし. 悪党.

〔贼去关门〕 zéi qù guān mén 〔諺〕賊が去ってから戸を閉める. (喩)手遅れのたとえ. 後の祭り. 盗人の後の棒ちぎり; '贼去了关门' '贼走了关门'ともいう; (《景德傳燈錄·21》). 〈这位科长事故发生后又过分小心, 真是～〉この課長は事故が起こってから極度に注意するがまったく後の祭りである. 〈不言这里～, 众人更加小心, 谁敢睡觉〉言うまでもなくこちらは盗賊の後の戸締りというわけで、皆

Z

もさらに用心深くなり、だれも覆つこうとはしません；（《紅楼夢·112》）.

【贼人】zéirén〔名〕賊.〔～安的贼心肠,老鼠找的米粮仓〕〔諺〕どろぼうはそもそも良からぬ了見を持っており、ネズミはいつも穀物の倉庫を探すもの. (喩)悪人は悪い心を持っている.〔～胆虚〕〔成〕悪事を働くと心の落ち着きを失うものだ. 悪いことをした人はいつもびくびくしている；（《金瓶梅·83》）. 例〈贪污了公款的人心里就嘀咕起来,真可谓～〉公金をごまかした人は心がびくびくして、まったく賊の心は落ち着かないというとおりだ.〔～心虚〕＝'作贼心虚' 例〈自古道,～〉いにしえより、悪事を働いた者はいつもびくびくしていると申します；（《醒世·20》）.

【贼肉】zéiròu〔名〕①(貶)いやらしく太っていること.〈长一身～〉いやらしく太っている. ②(方)ぜい肉；〔北京〕.〈他长了一身～〉彼はぜい肉がついた.

【贼杀才】zéishācái〔名〕(罵)殺すべきやつ.〈～！今日死矣！〉おのれ国賊、今日こそ年貢の納め時だ；（《三國·32》）.

【贼烧纸】zéi shāozhǐ〔熟〕(旧)こっそり. 秘密に；賊が'纸钱'を焼く時、人に見られると捕らえられるという迷信があったので、人に見られないようにしたことから.〈月娘走过房里去,只听得照壁后边～的说些甚么〉月娘が部屋を出て行くと、目隠し壁の向こうでこそこそと何かを言っているのが聞こえました；（《金瓶梅·53》）.

【贼参】zéishēn〔名〕(植)ソバナ.

【贼是木梳】zéi shì mùshū〔諺〕（'兵是竹篦'と続き）盗賊の略奪なら木のくしですくようにまだ多少のおこぼれがあるが、兵隊にかかってはタケの'篦'（'梳'よりも目の細かいすきぐし）を使うように徹底的に掠め取られてしまう.

【贼首】zéishǒu〔名〕悪人の首領.

【贼忒嘻嘻】zéitèxīxī ＝'贼忒嬉嬉'〔形〕(方)①＝'嬉皮笑脸'；(閩). ②厳粛でない. ふまじめである. いいかげんである；(閩).〈这个人向来～,勿太正经〉こいつはもとからへらへらして、あまりまともでない.

【贼死】zéisǐ〔形〕(方)ひどく疲労している；〔北京〕.〈他累了个～〉彼はへとへとに疲れてしまった.

【贼忒忒(的)】zéitètè(de)〔形〕目に落ち着きがないさま. 目つきが悪いさま. ぎょろぎょろした目つき. ぎらぎらした目つき.

【贼头狗脑】zéi tóu gǒu nǎo (方)＝'贼头贼脑'；(閩).

【贼头儿】zéitóur〔名〕①賊の首領. 盗賊の頭. ②賊の根城.

【贼头鼠脑】zéi tóu shǔ nǎo (旧)＝'贼头贼脑'

【贼头贼脸贼骨头】zéi tóu zéi liǎn zéi gǔtou〔連〕(旧)骨の髄までどろぼうであることの形容；どろぼう根性丸出し；（《水滸·14》）.

【贼头贼脑】zéi tóu zéi nǎo〔成〕挙動がこそこそしているさま.〈为什么在门外边～的？又想使什么鬼！〉なんで入り口の外でこそこそしているのか. また何か悪巧みをしようとしているんだな.

【贼秃】zéitū〔名〕(罵)僧·和尚に対していう.〈那～慌忙来到妇人面前〉その'贼秃'は急いで婦人の前に行った；（《水滸·45》）.

【贼娃子】zéiwázi〔名〕(方)①こそ泥. ＝'小偷'〈好好儿做功课,书吞在肚里,～都偷不到〉ちゃんと宿題をして、本をおなかの中にのみこめば、こそどろだって盗めない. ②賊；〔四川〕.〈你们真的看到是一个～么？〉おまえたちはほんとうに賊を見たのか.

【贼王八】zéiwángba ＝'贼亡八'、'贼忘八'〔名〕(旧)(罵)ばか野郎. 恥知らず.

【贼窝(子)】zéiwō(zi)〔名〕賊のすみか. 盗賊の巣窟.

【贼无冤家】zéi wú yuānjia〔諺〕（'但偷便家'と続き）どろぼうがものを盗むのはその家が仇の家だからではない、その家が用心していないからである.

【贼无赃,硬似钢】zéi wú zāng, yìng sì gāng〔諺〕どろぼうは証拠となる盗んだ品物がないときは、鋼鉄のようにかたくなって白状しない. (喩)悪い事をしてその罪証となるものが発見されないと、死んでも罪を認めない.

【贼勿要,鬼摇头】zéi wù yào, guǐ yáo tóu〔諺〕賊も要らんと言うし、鬼も首を振る；だれももらい手がない.

【贼相】zéixiàng〔名〕犯罪人風. どろぼうづら.

【贼心】zéixīn〔名〕邪心. ＝'邪心'〈～不死〉悪心がなくならない. 悪心を捨てない.〔～贼肝〕〔成〕根っからの悪党. 盗人根性. 例〈这等～,我行须使不得〉そんな盗人根性はおれには通用しないぞ；（《水滸·14》）.

【贼星】zéixīng〔名〕①(方)流星の俗称. ＝'流星' ②悪運.〔～发旺〕〔成〕悪運が強い. 悪人が栄える. 悪が勢いを得ている.

【贼腥味儿】zéixīngwèir〔名〕(方)①変なにおい. 変な味；〔東北〕. ②盗みぐせ. ＝'贼腥子味儿'；〔東北〕.

【贼形狗脑】zéi xíng gǒunǎo (方)＝'贼头贼脑'；(閩).

【贼形儿】zéixíngr〔名〕①醜いようす. 卑しいようす. いやらしい形相. 品のないかっこう. ②奸悪なようす. ③あやしいようす.〔～怪气〕〔成〕あやしげなようす. うさんくさいさま.

【贼性】zéixìng〔名〕①こざかしい性質. ②邪悪な性質. 悪賢い性質. ③どろぼう根性. 盗賊気質.〔～难改〕どろぼう根性は直せない. ☞次項

【贼性】zéixing〔形〕(方)こうかつである. ずるがしこい；〔東北〕.〈这个家伙咋这么～呢！〉こいつはなんとずるいのだろう. ☞前項

【贼腥子味儿】zéixingzi wèir〔連〕(方)盗みぐせ；〔北京〕.〈有～〉盗みぐせがある.

【贼亚爸】zéiyàbà〔名〕(方)（きたない金で富んだ人から）たかる人. 分け前を要求する人；(閩).

【贼眼】zéiyǎn〔名〕☞〔字解〕④.〈两只～东瞧西看,连话也不说,回头就走〉両の盗人まなこであちこちじろじろ見て、ひと言もしゃべらず振り向くとすぐに行ってしまいました；（《三俠·3》）.〔～流星〕〔成〕悪人の目つきを例える.

【贼咬一口】zéi yǎo yī kǒu〔諺〕（'入骨三分'と続き）悪人に引き込まれたら身動きできなくなる. 悪人に仲間呼ばわりされたら身の破滅.

【贼尾子】zéiyǐzi〔名〕(方)ノイローゼ. 疑い深い性質. 猜疑心；〔北京〕.〈他自己起了～〉彼は一人でうたぐっている.

【贼有贼义】zéi yǒu zéi yì〔成〕盗人にも仁義あり. 悪人には悪人の仁義あり.

【贼运】zéiyùn〔名〕悪運.〈～亨通〉悪運が強い. ＝'贼星发旺'〈～已尽〉悪運が尽きた.

【贼赃】zéizāng〔名〕盗品. 贓品. 贓物.〈虽不是～,却也差不多〉盗まれたものではないが、まあさしてかわらない；（《二十年·30》）.

【贼智】zéizhì〔名〕(旧)悪賢い知恵.〈有些～〉いくらか悪賢い知恵がはたらく；（《醒世·15》）.

【贼种】zéizhǒng〔名〕①盗人の子孫. ②(罵)ろくでなし.〈～目的！〉このろくでなしめ.

【贼子】zéizǐ〔名〕(書)悪人.〔乱臣～〕〔成〕乱臣賊子.

【贼仔】zéizǐ〔名〕(方)こそどろ. ＝'小偷儿'

【贼仔树】zéizǐshù〔名〕(植)ハマセンダン.

【贼走(了)关门】zéi zǒu (le) guān mén ＝'贼去关门'

【鲗】zéi (動)イカ.〈乌～〉同上. ＝'乌贼'、'墨鱼'〈～墨〉(·mò)イカの墨.

ZEN ㄗㄣ

【怎】zěn〔代〕どうして. どのように. ＝'怎么'（☞〔語彙〕）、'怎么样'〈～办？〉どうしよう.〈你～不早说呀？〉どうして早く言わないのだ.〈任务完不成,我～能不着急呢？〉引き受けたことが仕上がらないのに、私が焦らないでいられますか.〈一道白光儿～晓得就是有了暗器？〉白く光るものがどうして飛び道具であるとわかるのだろうか；（《兒女·6》）.〈书上～写？〉手紙にはどう書いてあったか；（《醒世·6》）.〈汝～敢传消递息〉おまえ、どうして人に言ったりしたんだい；（《清平·風月相思》）.〈陛下～不闻古人有言…〉陛下どうして古人に名言あるをお聞きなさらぬのか…；（《宣和》）.〈设非知远心如金石,～成大业〉もし(劉)知遠のようなこころ金石のごとき人がいなければ、どうして大業を成し遂げられましょう；（《新編五代》）.

【怎长怎短】zěn cháng zěn duǎn〔熟〕(旧)かくかくしかじか. どうだこうだ. これこれしかじか.〈把他平日的好处～的给他写那么一大篇子〉その人の行状のよい部分をかくかくしかじかと書いて長い文章にする；（《兒女·32》）.

【怎处】zěnchǔ (旧)＝'怎么处'〈倘他反对,～？〉もし彼が反対したら、どうしますか.

【怎当得】zěndāngde ＝'怎当'〔代〕(旧)いかんせん. どうしてどうして.〈～张贡生原不是善良之人〉どうしてどうして張貢生は元来善人ではない；（《二拍·4》）.

【怎得】zěndé(又) zěnde〔代〕(旧)①どうして…できよう.〈今荆州已被东吴所取,比粮～过去？〉いま荆州はすでに東呉の取るところとなった、この兵糧をどうして通過させることができようか；（《三國·76》）. ②(zěnde)＝'怎的'

【怎的】zěnde ＝'怎地'〔代〕①(方)＝'怎么①'；(閩),又(旧).〈不知～〉どうしたことか.〈大哥～不见？〉兄さんはどうしてみえないの.〈究竟～？〉いったいどうしたんだい.〈我偏不去,看你能把我～？〉私はどうしたって行きませんからね、さあ私をどうする気.〈你的手～有这么闲哪？〉あなたはどうしてこんなに手もちぶさたなのか；（《魯·故·奔》）.〈你～连半分秀才也捞不到呢？〉おまえはどうして(科挙の)秀才のたまごにもなれなかったんだい；（《魯·吶·孔》）.〈要他～〉彼女をどうしてくれようか；（《醒世·16》）.〈～不来筛酒？〉どうして酒をつぎに来ないのか；（《水滸·23》）.〈唬的他口不开～言？〉驚いて彼は口を開かないのだから、どうして話しましょう；（《元曲·望江亭·4》）. ②(旧)＝'什么'；文末に置き、そんなことはない. そんな必要はないという語気を添える.〈世上无有十全的人,也没有十全之事,你抱怨～？〉世の中に完全な人なんていないし、万事よろしいなんてこともないんだから、恨み言を言ってどうするんだい；（《三俠·57》）.〈又在楼上眼睁睁看我～〉また二階で目を見開いて私を見るのはどうしたことか；（《二拍·9》）.〈我且自去看看,怕～？〉わしはようすをみてこよう、何もおそれることはあるまい；（《古今·40》）.〈行者道：你笑～？〉行者(悟空)は、おまえらはなんで笑う、と言った；（《西遊·16》）.〈我想三条计

已定了,怕他～〉私は三つの計がすでに定まっているのだから、彼をおそれてどうするか；(«元曲外·單刀會·3»)．③(白)なんとかして．〈～做个方便,…〉なんとか便宜を図って、…；(«醒世·15»)．

[怎地] zěndi(又)zěnde ＝'怎的'〔代〕①(方)どうして．なぜ．どうする；(白),又(白)．〈不知～,我忽然爱你〉なぜだかわからないが、私はふとあなたが好きになった．〈你又带来～？〉そんなものまでも持ちこんでどうするの；(«古今·1»)．〈…却～数百年前已注定我姓氏在此？〉…どうして数百年前に私の名前がここに彫ってあるのだろう；(«水滸·1»)．〈你这贱人,～依他说,害了这个和尚？〉このすべた、どうしてやつの言うままになって、あの和尚をはめたのか；(«京本·11»)．〈你这酒～卖？〉この酒はどのようにして売っているのか(いくらか)；(«京本·12»)．②(方)＝'怎生③'〈且顾上去,看～〉ただひたすら上っていって、どうなっているか見よう．〈我不与你,你就～我？〉わしがあんたにやらなければ、わしをどうするのか；(«元曲·竇娥冤·2»)．〈却是～好？〉さてどうしたらいいのだろう；(«京本·10»)．

[怎敢] zěngǎn〔副〕(白)①どうしてあえて…しよう．〈～妄言〉どうしていいかげんなことを言いましょうや；(«醒世·3»)．〈又～与武大一点汤水吃〉どうして武大に少しの湯水でも飲ませることができようか；(«金瓶梅·5»)．

[怎个] zěnge〔代〕①(方)どんな．どのような．＝'怎么个'〈究竟～样子,眼下还没有底儿哩〉いったいどのようなようすなのか、現在まだつかめていない．〈谁谁是～身分,在美国研究什么,在国内接近某方面,将来的工作是什么,他都有详细的报告〉だれそれはどんな身分か、アメリカで何を研究しているか、本国ではどんな方面に近づき、将来の仕事は何か、彼はすべて詳しく報告した．②(白)こんな．このような．＝'这样'〈舅太太见他～样儿,又是心疼,又是好笑〉おばさんは彼女のこのようなしぐさを見て、かわいいと思い、またおかしくもあった；(«兒女·24»)．

[怎好] zěnhǎo〔代〕(白)どうしたらいいのか．＝'怎么办'，'怎么办好'

[怎价] zěnjie (方)＝'怎么'；[西北]．

[怎叫做] zěn jiàozuò〔連〕(白)何を…というのか．〈～限田之法〉何を限田の法というのか；(«古今·22»)．

[怎禁] zěnjīn〔副〕(白)いかんせん．〈～猪八戒气不忿,…〉いかんせん猪八戒は怒りがおさまらず、…；(«西遊·27»)．

[怎讲] zěnjiǎng〔動〕(白)どういう意味なのか．どういうふうに説明するのか．〈此话～〉この話はどういうことか；(«二十年·1»)．〈却是～？〉それはどういう意味ですか；(«兒女·21»)．

[怎了] zěnle〔代〕(白)どうしたのか；＝'怎么了' ☞ [次項]

[怎了] zěnliǎo〔動〕(白)⑭どうしたものか．どうしてかなえられようか．＝'怎么得了'〈三叔不可去,老爷知道,～！〉若だんな、行っちゃいけませんよ、大だんな様に知れたらどうするのですか；(«警世·24»)．〈说便是这般说,却是～？〉言うことはわかったが、どうしたものか；(«古今·4»)．☞ [前項]

[怎吗] zěnma〔形〕①やりきれないような．心を痛めるような．〈看了«白毛女»的电影,心里怪～的〉«白毛女»の映画を見たら何だかやりきれないような気がする．②耳障りな．〈不是我说句～的话,…〉耳障りな話でどうかと思いますが、…．〔代〕(方)＝'怎么①'；[四川]．〈～会想到卖起四川的铁路来？〉どうして四川の鉄道を売ろうなどと思いつこうか．

[怎吗儿] zěnmar〔代〕(白)そのような．そんな．＝'那样'〈～的话〉そんな話；(«兒女·3»)．

[怎么] zěnme〔代〕疑問を表す代詞．①どのような方法で．どのように．どのようにして．どうして．なぜ．なんで；性質·状況·方式·原因·理由などを尋ねる．〈这是～回事？〉これはどういうことですか．〈你一清早儿,就跑出去,～回事？说！〉おまえは朝っぱらから出て行って、どういうわけだ．言いなさい．〈这个问题该～解决？〉この問題はどのように解決しなければならないか．〈他～还不回来？〉彼はどうしてまだ帰らないの．〈～得了？〉どうして終わらせられるか．たいへんなことだ．どうもいけない．〈拜已毕了,还撞钟～？〉もう拝礼はすんだのに、どうしてまだ鐘をついているのかね；(«西遊·16»)．②(否定で)ある控えめな程度であることを示す．〈这出戏他刚学,还不～会唱〉この劇は彼は習ったばかりで、まだそれほどうまくうたえません．③どのように；多く後に'也''都'で呼応する；前に'不论''无论''不管'を伴うこともある．〈我～说,他也不听〉私がどのように言っても、彼はきかない．〈你～忙也得去一趟〉きみはどんなに忙しくても一度行かなければならない．④(相手を責問するまた、いぶかる場合)なんだって、どうして；多く文の冒頭におく；停頓をおくと驚きを表す．〈～这里这么热？〉どうしてここはこんなに暑いんだろう．〈～,你还不起来！〉なんだって、きみはまだ起きないんだ．〈～,他会说出那样的话！〉なに、彼がそんなことを言ったって．⑤どうして…(できる)か；助動詞を後におき反語を表す．〈他～能做那样的事？〉彼がどうしてあんなことをしますか．⑥いかがですか．どうですか；相手の意向を確かめる．〈～,你尝一尝吧！〉どうです、ひとつ召し上がってみたら．⑦(連用して)無条件にそのとおりにすることを表す．〈你想～做,就～做吧！〉きみやりたいようにやりなさい．〈～痛快,～搞〉気のすむようにやりなさい．⑧(白)(人に依頼する意味で)なんとかして(…してください)．〈～救小人一命〉なんとかして私の一命を助けてください；(«元曲·魯齋郎·楔子»)．[注]1)[形·修]の場合には助数詞を介して体言に、[副·修]の場合には'地'を用いず直接用言に続く．2)一般に述語·補語·客語にならない．'～了'とするか、あるいは文末に'了'をおけば述語になれるが、状態を問う場合に限られる．3)後に'这么''这样'などあるといぶかる語気が強く、問う語気は弱くなる．4)後に否定詞がくると、方式を尋ねず、もっぱら原因を尋ねる．また、原因を尋ねる場合は、一般に述語の前におき、主語の前におくことは少ない．5)方式を尋ねる場合は主語の前におかない．また動詞は否定形をとらない．

[怎么长,怎么短] zěnme cháng, zěnme duǎn〔熟〕(白)かくかくしかじか．あれこれと．どうだこうだ；詳細に述べること．

[怎么处] zěnme chǔ〔連〕(白)どうするか．＝'怎么办'〈夜深了,厨下火种都熄了,～？〉夜もふけ、調理場のたね火もすっかり消えてしまっているんです．どうしましょう；(«古今·1»)．

[怎么地] zěnmede (白)＝'怎么的'〈你且说～来〉どういうことなのか言ってみてくれ；(«水滸·45»)．

[怎么的] zěnmede〔代〕どのようである．〈～也找不着这个人〉どうしてもこの人を捜し出せない．

[怎么个] zěnme ge (白)＝'怎个①'

[怎么能] zěnme néng〔連〕どうして…できるか．＝'怎能'〈他～做那样的事？〉彼がどうしてあんなことをしますか．

[怎么说] zěnme shuō〔連〕①どのように言う．〈人家要问我～呢？〉人に聞かれたら、私はどう言えばいいの．②どうして…と言うのか．どういうことになったのか．どうしたことか．〈好好的人死了,这是～的？〉元気だった人が死んだとは、これはいったいどうしたことか．〈你老这是～呢？〉あなたはどうしてそんなことをおっしゃるのでしょうか；(«兒女·4»)．

[怎么样] zěnmeyàng〔代〕①＝'怎样①②③⑤⑥' ②(白)死を指す．〈倘或就因这个病上～了,…〉もしこの病気のためにどうかなったりしたら、…；(«紅樓夢·11»)．

[怎么着] zěnmezhe〔代〕①どうですか；動作あるいは情況を尋ねる．〈这边儿～？〉ここはどうですか．〈我们都报名参加了,你打算～？〉ぼくらはみな参加を申し込んだけれど、きみはどうするつもりか．〈她半天不做声,是生气了还是～？〉彼女は長いことうんともすんとも言わないけれど、怒っているのか、それともどうかしたのか．〈～,开始吗？〉どうですか、始めますか．②広く動作あるいは情況を指す．〈一个人不能想～就～〉だれも自分の思いどおりかってにやるのはいけない．〈只要你愿意,我～都行〉きみさえよければぼくはどうしたってかまわない．③(…と)でもいうのか．〈不干了还是～！〉やるのをやめた、まさか．〈这本字典不如你的书值钱～！〉この字典はきみの本より値打ちがない、まさかね．④＝'怎样⑤'

[怎们] zěnmen〔代〕①(白)このような．＝'这么'〈仇五科能够叫他洋东打～一个电报去,山东官场就不敢不依〉仇五科が外人支配人にこんな電報を一つ打たせただけで、山東の役所は承諾せざるをえなくなった；(«官場·10»)．②(方)＝'怎么①'；[北]．〈他～没来呢？〉あの人はどうして来なかったの．〈～也得想个法子呀！〉どうしても方法を考えなくちゃ．

[怎奈] zěnnài〔副〕(白)いかんせん．なんといっても．＝'无奈'〈他归心似箭,急忙赶路,～天色已晚,不辨途径〉彼は早く帰りたい一心で、しきりと道を急ぎますが、いかんせん日すでに暮れ、道が見分けられません．〈～是寡不敌众〉いかんせん衆寡敵せずです．〈～公子主意已定〉いかんせん公子はすでに考えが決まった；(«兒女·3»)．

[怎生] zěnshēng (白)①＝'怎样①'〈你没见什么动静,咱家～回复圣旨？〉おまえさん、何も変わったことを見なかったんだろ．おれたち戻って上様にどう返事するんだい；(«三俠·6»)．〈且说冯主事～模样〉馮主事がどのようなようすであったかを、まず話してみよう；(«古今·40»)．〈毕竟关公～脱身,…〉ついに関公はどのようにして脱したか、…；(«三國·27»)．〈长老思一计,～藏他在房中〉長老はどうやってこの娘を部屋の中にかくまっておこうかと思案をめぐらしました；(«清平·五戒禪師»)．②＝'怎么'〈却～来到此处地？〉どうしてここに来たのだろう；(«三國·108»)．〈～教人请得下来？〉どうして連れて来られましょうか；(«水滸·1»)．〈这一去,胡地风霜～消受也〉かの地に行けば、えびすの風霜にどうして耐えられようか；(«元曲·漢宮秋·3»)．〈若非国力,～盖得〉国の力でなくて、どうして建てられましょう；(«董西廂·1»)．〈元祐党碑～能碎么〉元祐党の碑をどうして砕いてしまうことができようか；(«宣和»)．③どのようである．どのようにする．〈师公已撞杀了,又不见袈裟,～是好？〉祖師さまは頭をぶっつけて死んでしまうし、袈裟はなくなってしまうし、どうしたもんでしょう；(«西遊·16»)．〈～是官休,～是私休？〉どのようにするのが役所での結着、どのようにするのが個人間の結着か；(«元曲·竇娥冤·2»)．[～般]＝'怎样①' [～便得]どうすればよいのか．例〈～这厮们来？〉どうすればやつらを誘い出せるか；(«水滸·86»)．[～奈何]どうするか．いかにするか．例〈～是好？〉どうすればよいのか；(«水滸·2»)．[～样]＝'怎么样' 例〈九阿姐不知～造化〉九姉さん

はどうしてこうも幸運なんだろう；(«醒世·3»).

[怎想到] zěnxiǎngdào 〔副〕思いがけず. <～, 他不但没死, 而且还得到如此宽大的待遇>思いがけないことに、彼は死んでいなかったばかりか、このような寛大な取り扱いを受けていた.

[怎样] zěnyàng ＝'怎么样' 〔代〕① 性質·状況·方式などを尋ねる. <你们的话剧排得～？>きみらの劇、けいこの具合はどうだい. <步兵和炮兵～配合作战？>歩兵と砲兵はどのように協力して戦うのですか. <茴香豆的茴字, ～写的？>ウイキョウ豆の'茴'の字はどう書くのかね. ② 広く性質·状況または方式などを指す. <想想从前～, 再看看现在～>以前はどうであったかを考え、それから現在はどうであるかを考える. ③ 省略された、あるいは言外の動作や情況に代わる；否定で用い、直接表現より婉曲ᵉⁿᵏʸᵒᵏᵘ. <他画得也并不～>彼は絵はどうということはない. ■ この例では'并不好'〔べつにどうというほどでもない〕という意味. ④ 重ねて定語とし種々なさま·ことを表す. <～～的困难>あれやこれやの困難. ⑤(多く'不论''不管'などを伴って)どんなに…でも. <不管～劝我, 我也不答应>どんなに忠告されても、私はうんと言わない. ⑥(多く'把…～'として)(…を)どうにかする. <你把他～？>きみは彼をどうするのか. ⑦ 二つの'怎样'を連用して、無条件にそのとおりであることを表す. <我说要～做, 就要～做！>ぼくが言いたいのは、やりたいようにやる、ということさ.

[怎由得] zěnyóude 〔副〕㊀ どうして…していられようか. <～不苦痛哀切>どうしていたみ悲しまずにいられようか；(«初拍·35»).

[怎着] zěnzhe ＝'怎么着' <好心好意, 不领情～？>好意なんだ、人の好意を無にしようと言うのか.

[怎正] zěnzhèng 〔代〕㊀ どうしてこんなに. ＝'怎么这么'；'正'は口語の'这么'の意味. <今年～利害？>今年はどうしてこんなにひどいのでしょう；(«老殘·14»).

[怎怎么么] zěnzěnmòmò 〔代〕(性質·状況·方式などを尋ねる)どうですか. <丝毫不用顾忌法律上～>法律上どうなっているか少しも考えることはない.

[谮] zèn 中傷する. 悪口を言って他人を罪に陥れる. <今可暗以金帛送之, 使～庞德于张鲁, 便可图矣>いまひそかに金と帛ᵏⁱⁿᵘを送って、龐徳のことを張魯に中傷させれば、うまく謀れるはず；(«三國·67»).

[谮气] zènqì 〔動〕㊄ 口うるさく言う. ぶつぶつ言う；㊂.

[谮人] zènrén ㊥〔名〕中傷者. 〔動〕人を中傷する.

[谮讼] zènsòng 〔動〕㊥ ひそかに上役に情況や人のようすを告げ口する. <他想陈封这阵子一定会在王书记面前～自己>彼は陳封が今度こそきっと王書記の面前で自分を告げ口するにちがいないと思った.

[谮言] zènyán 〔名〕㊥ 讒言ᶻᵃⁿᵍᵉⁿ.

[谮赵] zènzhào 〔動〕㊄ 口うるさく言う. ぶつぶつ言う；㊂.

[谮醉] zènzuì 〔動〕㊄ 口うるさく言う. ぶつぶつ言う；㊂.

ZENG ㄗㄥ

[曾㊀] zēng ① 自分との間に2世代はさんでいる親族を指すのに用いる. ②＝'增' ③〔名〕姓. // ㊁ céng

[曾伯祖父] zēngbózǔfù 〔名〕曾祖父ˢᵒᵘˢᵒᶠᵘより年長の曾祖父の兄弟.

[曾伯祖母] zēngbózǔmǔ 〔名〕曾祖母ˢᵒᵘˢᵒᵇᵒより年長の曾祖父の兄弟の妻.

[曾母投杼] Zēng mǔ tóu zhù ＝'曾参杀人'；(«三國志·吳志·吳主傳»).

[曾参杀人] Zēng Shēn shā rén 〔成〕曾参が人を殺したということを、初めその母は信じていなかったが、3人の人が同じことを言うのでついに母もそれを信じ逃げ出した. ㊗ 何度も聞かされると人はそれを信じるようになる；(«戰國策·秦策»).

[曾叔祖父] zēngshūzǔfù 〔名〕曾祖父より年下の曾祖父の兄弟.

[曾叔祖母] zēngshūzǔmǔ 〔名〕曾祖母より年下の曾祖父の妹.

[曾孙] zēngsūn 〔名〕孫の子. ひ孫. 曾孫；父方の. ＝'重孙子'〔～妇〕ひ孫の妻. [～女(儿)]ひ孫の娘.

[曾玄] zēngxuán 〔名〕曾孫と玄孫.

[曾益] zēngyì ㊥＝'增益'

[曾祖] zēngzǔ 〔名〕祖父の父親. 曾祖父. 曾祖.

[曾祖父] zēngzǔfù 〔名〕曾祖父.

[曾祖母] zēngzǔmǔ 〔名〕曾祖母.

[憎] zēng 憎む. 嫌う. ↔'爱' <爱～分明>愛と憎しみがはっきりしている. <面目可～>憎々しい顔つきだ. 顔つきがいかにも憎たらしい；(韓愈«送窮文»).

[憎称] zēngchēng 〔名〕㊪ 憎しみや嫌悪を表す呼称；'鬼子''老头子'など.

[憎而知其善] zēng ér zhī qí shàn 〔成〕その人を憎んでも、その人のよい点は認める；(«禮記·曲禮上»).

[憎寒] zēnghán 〔名〕㊥ 寒け. 悪感.

[憎恨] zēnghèn 〔動〕㊥ 恨み憎む. 憎悪する. <～敌人>敵を憎む. <遭人～>人から憎悪される. <她极端～她的周围>彼女は極端に周囲を憎悪している. 〔名〕憎悪. <眼睛里闪着～的光>目は憎悪の光でぎらぎら光っている.

[憎水] zēngshuǐ 〔形〕疎水性のある；〔不完〕. [～基] ㊫ 疎水基. [～剂]防水剤. [～胶体] ㊫ 疎水コロイド. [～溶胶] ㊫ 疎水ゾル. [～性] ㊫ 疎水性.

[憎恶] zēngwù ＝'憎恨' <～命运>運命を憎悪する. <～的眼光>憎悪のまなざし.

[憎畏] zēngwèi 〔動〕憎み恐れる. <甚至于有一等～凤姐之为人而赌气不来的>甚だしいと、鳳姉さんの人柄を憎み恐れて、むっとして来ない人すらもある；(«紅樓夢·53»).

[憎嫌] zēngxián(又) zēngxian 〔動〕憎み嫌う. 嫌悪する. <惹人～>人から憎み嫌われる. <你若不～, 我就认你为干女儿, 你可愿意么？>もしいやでなければ、おまえを義理の娘にするんだが、どうだい；(«三俠·99»). <甚是～>ひどく嫌う；(«金瓶梅·1»). <公婆不必苦～>しゅうと殿、そんなにお嫌いなさるにはおよびません；(«清平·快嘴»).

[憎厌] zēngyàn 〔動〕憎む. 嫌う. <惹众人～>人々から憎まれる；(«醒世·6»).

[憎液] zēngyè 〔形〕疎液性のある；〔不完〕. [～溶胶] ㊫ 疎媒ゾル. [～性] ㊫ 疎液性.

[增] zēng ① 増す. 増える. <有～无减>増える一方である. ②〔名〕姓.

[增白剂] zēngbáijì 〔名〕㊫ 増白剤.

[增膘] zēng, biāo 〔動〕(家畜が)肉をつける. <使猪迅速～>ブタの生育を早め短期間で肉をつけさせる.

[增兵] zēng, bīng 〔動〕増兵する. 〔名〕(zēngbīng) 増兵. <搞～>増兵をする.

[增拨] zēngbō 〔動〕追加支出する. <～企业流动资金>企業の流動資金を追加支出する.

[增补] zēngbǔ 〔動〕(内容などを)増補する. (人員を)補う. 補充する. <～新词>新語を増補する. 〔名〕① 補充. 増補；〔做～〕. <人员最近略有～>最近人員が少し補充された. [～本]増補版. ② ㊔ サプルメント. ＝'补遗'

[增产] zēng, chǎn 〔動〕増産する. <增了产了>増産した. <努力～>増産に努力する. <～粮食>食糧を増産する. <～措施>増産措置. <～不增收>収入増と結びつかない増産. [～节约]増産と節約に努めること. [一运动]消費面での節約を目的とする大衆運動；第4次5か年計画で、基本建設と設計作業·在庫管理·技術革新·総合利用·品質面との5点を中心課題とした. 〔名〕(zēngchǎn) 増産；〔搞～〕. [～率]増産率. [～潜力]増産の潜在力.

[增充剂] zēngchōngjì 〔名〕㊔ 増量剤.

[增稠] zēngchóu 〔名〕㊔ シックニング. [～剂] 1)㊔ シックナー. 2)㊫ バッフィング剤. [～器] ㊊ シックナー.

[增订] zēngdìng 〔動〕(書物の内容を)増補し修訂する. 増訂する. 〔名〕増訂. [～本]増訂本. [～稿]増訂稿.

[增多(了)] zēngduō(le) 〔動〕増える. 多くする. 増す. 増殖する. <人口～了>人口が増えた. <轻工业产品日益～>軽工業製品は日増しに増加している.

[增额] zēng'é 〔動〕増額する. 〔名〕増額. [～时间]割増時間.

[增发] zēngfā 〔動〕増発する. <～纸币>紙幣を増発する. [～货币量]通貨増発量.

[增防] zēngfáng 〔動〕㊥ ① 防備の人員を増やす. ② 守りを増強する.

[增分] zēng, fēn 〔動〕評価·計算の基本額を増す.

[增福] zēngfú 〔動〕㊥ より多くの幸せに恵まれる. [～神] ㊀ 人間の幸福を増やすことをつかさどる神；(«初拍·35»).

[增幅] zēngfú 〔名〕増加の幅. <九、十月份供应的电视机, 彩电～大于黑白>9, 10月に供給されたテレビは、カラーテレビの伸び幅が、白黒のそれを上まわった.

[増幅器] zēngfúqì 〔名〕㊆ アンプ.

[增感] zēnggǎn 〔名〕㊞ 増感. [～剂]増感剤.

[增高(了)] zēnggāo(le) 〔動〕高くなる. 高くする. 高める. 高まる. 引き上げる. <温度～十度>温度が10度上がる. <身份～了很多>身分がたいへん高くなった. [～时间] ㊋ アタック·タイム.

[增光] zēngguāng 〔動〕① 栄誉を高める. 光栄を増す. (他人の力により)名誉をうる. 面目を施す. ＝'增加光彩' <为国～>国の栄誉を高める. 国威を輝かす. [～添彩]栄誉を高める. 光栄を増す. [～显胜]光栄を添える. 面目を施す. [～耀祖]祖先の栄誉を高める. ㊎ <长大成人去作官, ～>大きくなったらお役人になって、ご先祖様の栄誉を高める. ② 気を吐く. <替我方～>味方のために気を吐く. ③ 光度を増す. [～剂]＝'敏化剂' [～屏] ㊔ 増感スクリーン. 増感板.

[增广] zēngguǎng 〔動〕増し広げる. [～见闻]見聞を広める. [～矩阵] ㊔ 拡大行列.

[增辉] zēnghuī 〔動〕輝きを増す. 栄誉を加える. <誓为母校～添彩>母校のために栄誉をもたらすことを誓う.

[增加] zēngjiā 〔動〕増加する. 増やす. 追加する. 割増する. <～品种>品種を増やす. <～速度>速力を加える. <～积累>積立金を増加する. <产量～了三倍>生産量が4倍になった. <～抵抗力>抵抗力を強める. <失业者一天天地～>失業者が増大の一途をたどる. <～党

的战斗力>党の戦闘力を強化する. <都市的人口年年～>都会の人口が年々膨張する. <～智力方面的投资>知力開発の投資を増やす. <还得唱唱时下电影明星的新歌, 应酬应酬, ～兴趣>さらに今の映画スターの新しい歌を歌って接待し､座を盛りあげなければならない. 〔名〕増加. 追加. 割増. [～保费]割増保険料. [～订货]追加注文(する). [～设备]増設.

[增价] zēng, jià 〔動〕① 値段を上げる. 値上げする. ② 値段が上がる. 値上がりする. 騰貴する. ='涨价' <不知～了否?>値が上がっているだろうか; (《鲁·彷·祝》). 〔名〕(zēngjià) (简) 割増金.

[增架] zēngjià 〔名〕(白) 高い台. <有仵作一员官, 立于～上>一人の葬儀担当係が桟敷の台に立った; (《金瓶梅·65》).

[增减] zēngjiǎn 〔名〕増減. 加減; 〔重～〕. <这条河河水～显著>この川は水の増減が激しい. 〔動〕増減する. <～了几个字>字をいくつか増減した.

[增建] zēngjiàn 〔動〕増築する. 増設する. 建て増しする. <筹划～公寓>アパートの増設を計る. <北京饭店～了新楼>北京飯店に新館が建った.

[增进] zēngjìn 〔動〕増進する. 増進させる. <～友谊>友誼を増進させる. <～健康>健康を増進する. <食欲非常～>食欲が非常に増進する. [～食欲]摂食高進.

[增剧] zēngjù 〔動〕激化する. <病情愈见～>病状は益々悪化してきている.

[增刊] zēngkān 〔名〕増刊. [～号]増刊号. 増刊. 別冊. 〔動〕(zēng, kān) 増刊する. <年终～>年末に増刊する.

[增亏] zēngkuī 〔動〕欠損が増える. 赤字が増える. <这个工厂继续～, 受到省委通报>この工場は引き続き欠損が増加し､省委員会の文書による警告を受けた.

[增利] zēnglì 〔動〕利子が増える.

[增力装置] zēnglì zhuāngzhì 〔連〕(機) 倍力装置. トグル装置.

[增量] zēngliàng 〔名〕(数) 増加分. 増分. [～剂] (薬) 増量剤. [～数字计算机] (電) インクリメンタル･デジタル･コンピュータ.

[增流计量] zēngliú jìliàng 〔連〕(機) 増流登算.

[增辟] zēngpì 〔動〕(書) 新たに開拓する. 新しく設ける. <～航线>航路を新たにひらく. <～财源>新しい財源を見つける. <新出版的这一期～了栏目>新しく出版されたこの号にはコラムが新たに設けられた.

[增强(了)] zēngqiáng(le) 〔動〕強める. 強くする. 強化する. ='增进', '加强' <～了发言权>発言権を強めた. <～能力>能力を増す. <～信心>自信を強める. 信念を固める. 意を強くする. <～语感>語感を強める. <发展体育运动, ～人民体质>体育運動を発展させ､人民の体質を強めよう. <支援的力量～了>支援の力が増強された. <～了自觉性>自覚を強めた. <革命力量显著～>革命勢力が目立って台頭する. <台风迅速～>台風が急速に発達する. 〔名〕(化) 補強. リインフォースメント. [～剂]増強剤. 増硬剤. [～粘度]増強粘度. [～塑料]強化プラスチック.

[增热] zēngrè 〔名〕(化) 増熱.

[增韧剂] zēngrènjì 〔名〕(化) 可塑剤.

[增色] zēngsè 〔動〕風采があがる. 色彩と光沢を添える. <男同志穿西服配上一条色彩调和的领带, 会～不少>男の人は背広を着て､色合いのマッチしたネクタイを締めると､少なからず風采があがる.

[增删] zēngshān 〔動〕増補あるいは削除する. 添削する. 修正する. 〔名〕添削. 増補削除; 〔重～〕.

[增设] zēngshè 〔動〕増設する. <～门市部>小売部を増設する. <～了专业课>専門の授業を増設した. <～疗养院>療養院を増設する. [～电话机]増設電話機.

[增生] zēngshēng 〔名〕(医) ① 増殖. [骨质～]骨質増殖. ② 明清時代､'生员' 〔科挙の郷試に合格したもの. 秀才〕の員数外で手当を与えられた人. 〔動〕(医) 増殖する.

[增升装置] zēngshēng zhuāngzhì 〔連〕(空) 高揚力装置.

[增湿] zēngshī 〔名〕① (化) 増湿. ② (機) 給湿. [～机][～装置]給湿機. [～散热器]給湿放熱器. [～效率]給湿効率.

[增饰] zēngshì 〔動〕(書) 文飾を増す. いろどりを増す.

[增收] zēngshōu 〔動〕① 収入が増える. [～节支]収入増加と支出節減. 収入を増やして支出を節約する. (例) <～的潜力是很大的>増収､支出節約の潜在力はきわめて大きなものがある. (例) <大同矿务局去年深入开展增产节约､～活动>大同鉱務局は､去年増産節約､収入を増やし支出を節約する活動をくりひろげた. ② (費用などを)多く取る. 〔名〕増加した収入. 増収.

[增寿] zēng, shòu 〔動〕(書) より長く長寿を保つ. 寿命をのばす.

[增税] zēngshuì 〔名〕増税. 〔動〕(zēng, shuì) 増税する. 税金が増える. <从今年起又增了一种税>今年からまた税金が一種類増えた.

[增速] zēngsù 〔動〕(機) 加速する. [～比]増速比. [～齿轮机构]増速歯車装置. [～传动]増速駆動. [一轴]増速駆動軸.

[增塑] zēngsù 〔形〕可塑性を強める; 〔不完〕. [～剂] (化) 可塑剤. [～效率] (機) 可塑化効率.

[增损] zēngsǔn (書) 〔動〕増減する. 加えたり減らしたりする. 増したり減ったりする. 〔名〕増減. <有所～>増減がある.

[增碳] zēngtàn 〔名〕(化) 増熱. 浸炭. 滲炭. [～剂]加炭剤. [～器]増熱器.

[增添] zēngtiān 〔動〕増やす. 増す. 増し加える. 増える. 増大する. ='加多' (注) '添'より硬い. <～家具>家具を増やす. <～力量>力を増す. <～麻烦>(さらに)手数をかける, めんどうをかける. <人民公园也～了新貌>人民公園にも新しい様相が加わった. <组里～了新手>グループに新顔が増えた. <给这个地区～了新的血液和力量>この地区に新しい血液と力を付けた. <～了胜利的气氛>勝利の気分を高めた. <人何必～末路人的苦恼>人は末路の人の苦悩をつのらせることはあるまい; (《鲁·彷·祝》).

[增透膜] zēngtòumó 〔名〕(機) 増透膜. 反射防止膜.

[增修] zēngxiū 〔動〕(書) (著作などの)内容を豊富にする. 増訂する.

[增压] zēngyā (機) 〔動〕圧力を増す. 〔名〕① 増圧. [～泵]スーパーチャージ･ポンプ. 過給ポンプ. [～发动机]過給発動機. [～风扇]昇圧ファン. [～鼓风机]過給送風機. [～锅炉]増圧ボイラー. [～回路]スーパーチャージ回路. [～混合气]過給混合気. [～机]昇圧機. [～计量]増圧登算. [～空气]過給空気. [～内燃机]増圧ディーゼル機関. [～器]増圧器. 超過送入器. スーパー･チャージャー. [～汽缸]増圧シリンダー. [～式]増圧式(の). [一发动机]過給機関. [～油缸]増圧シリンダー. [～作用]スーパーチャージング. ② (化) ブースト.

[增益] zēngyì 〔動〕(書) ① 収益を増す. ② 知識を増す. ③ 付け加える. 加える. 増やす. ='增添' <～生兵>新手の兵を増す; (《宣和》). 〔名〕(機) 利得. ゲイン. [～边际]利得余裕. [～常数]ゲイン定数. [～控制]利得制御. [一器]アッテネーター. 減衰器. [～调整]ゲイン調整.

[增音机] zēngyīnjī 〔名〕(電) リピーター. 中継器.

[增音器] zēngyīnqì 〔名〕(電) アンプ.

[增音站] zēngyīnzhàn 〔名〕中継所.

[增印] zēngyìn 〔動〕増し刷りする. 〔名〕増刷. 追い刷り.

[增盈] zēngyíng 〔動〕黒字を増す. 利潤を増す. <今年全厂首次～>今年､全工場は初めて黒字を増やした. [～扭亏]黒字を増し､赤字の状態を転換する. 利益の増加を計り､損失を埋める.

[增援] zēngyuán 〔動〕増援する; おもに軍事で用いる. 〔名〕増援; 〔重～〕. <得到～>増援を得る. [～部队]増援部隊. 増強部隊. [～任务]増援任務.

[增造] zēngzào 〔動〕家を建て増す. <～职工住宅>職員と労働者の(公営)住宅を建て増す.

[增长] zēngzhǎng 〔動〕伸長する. 増加する. 高める. <～知识>知識を増やす. <城乡人民储蓄存款～了百分之八十以上>都市農村の人民の貯蓄は80%以上の伸びを示した. <今年的工业总生产值比去年约～百分之十>今年の工業総生産高は昨年よりもおよそ10%伸びた. <学到了知识, ～了才干>知識を学び取り､能力を伸ばした. <～了他的坏脾气>彼の悪い性質を増長させた. <这一天又是天朗气清, 更～她的游兴>この日は天気も良かったので､彼女の心はいっそう浮きたった. <～我的勇气和希望>私の勇気と希望を増幅する; (《鲁·呐·一》). 〔名〕のび. 増加. 増大. 成長. 高まり. <生产的～>生産の発展. <需要的～>需要の増大. 需要ののび. <调整经济的～>経済の成長を調整する. <控制人口的～>人口の増加を抑える. <有显著的～>めざましい伸びがみられる. [～反应] (化) 成長反応. [～幅度]伸び幅. [～率]成長率. 伸び率. 増加率. (例) <人口自然～>人口の自然増加率. (例) <国民经济的～>国民経済の成長率. [～速度]増加速度. (例) <工农业总产值的～>工農業総生産額の増加速度. [人口～]人口の伸び.

[增值] zēngzhí 〔動〕① (平価を)切り上げる. ② 生産値を増加する. [～税] (経) 付加価値税; 販売収入より原価の中の原材料･燃料などの費用を引いた残余額についての課税. 〔名〕① (簿) 評価増; 簿記. ② 増加した生産値.

[增殖] zēngzhí 〔動〕① (医) ='增生' [～腺]アデノイド. ② 繁殖する. <～耕牛>農耕牛を繁殖させる. <～财富>財産を増やす. 〔名〕(物) 増殖. [～反应堆]増殖炉. 増殖型原子炉. 増殖式パイル. [～分裂] (生) 多分裂. [～率]増殖率. [～系数] (電) (中性子の)増倍係数. 増倍率.

[增资] zēngzī 〔名〕(経) 固定資産の増加. ='增加固定资产'

[缯㊀]

zēng ① 昔､絹織物の総称. <～彩>絹織物と彩色した絹布. ② 〔名〕姓. ∥ ㊁ zèng

[缯彩] zēngcǎi 〔名〕☞ 〔字解〕①.

[缯纩] zēngkuàng 〔名〕(書) 絹織物の総称.

[缯子] zēngzi 〔名〕(方) 刺しゅう用具; タケの輪でつくる; 〔天津〕.

[橧]

zēng ① 上古､人が柴や草を積んでつくった住居. <～巢>(-cháo) 同上. ② ブタ小屋.

[磳]

zēng ① [䃣磳] (léngzēng) 〔形〕(書) 平らかでないさま. ② ☞ '磳磳'

[罾]

zēng 〔名〕タケ竿または棒を支柱にした四角い網. 四手網. <～口>(-kǒu) (白) 魚網の魚の入る部分.

[矰]

zēng いぐるみの矢. 糸を結び付けた矢. <～缴>(-zhuó) 同上.

[综㊁]

zèng 織機の経糸を上下して杼の通る口を作る装置. ∥ ㊀ zōng

[锃] zèng (器具などが磨かれたり手入れされたりして)ぴかぴか光っている.〈～亮〉〈～光〉ぴかぴかしている.光っている.輝いている.

[锃光] zèngguāng 〔形〕(方) ☞ ［字解］.［～瓦亮］ぴかぴか・てかてかに光っているさま.(例)〈耙子齿儿是～的〉馬鍬の歯はぴかぴか光っていた.

[锃(儿)亮] zèng(r)liàng 〔形〕(方) ☞ ［字解］；［北京］,(呉)など.〈玻璃擦得～〉ガラスはぴかぴかに磨いてある.〈磨得～的洋铁烟盒〉ぴかぴかになったブリキのたばこ入れ.〈～的铜门钉, 光闪照人〉ぴかぴかの銅の化粧釘はまばゆいばかりだ.■1) '甑亮' '缯亮' '晟亮' '镜亮'とも書く. 2)呉方言では儿化しない.

[锃明彻亮] zèngmíngchèliàng 〔形〕(方) ぴかぴかしている. ＝'锃亮'

[缯㊁] zèng (方) ①〔動〕縛る.くくる.締める. ＝'捆', '扎'；［北京］.〈把那根裂了的棍子～起来〉あの裂けた棒をくくる.〈衣裳～的身上可巴得慌了〉服がきつくて身動きがとれない. ②［缯绷］(zèngbeng)〔形〕(紙や皮が)鏡のように平らである,ぴんとはって平らである；［北京］.■強調するときは zèngběng.〈这个鼓皮绷得真～〉この太鼓の皮は本当にぴんと張ってある.■'赠崩' '甑绷'とも書く. // ㊀ zēng

[赠] zèng 〔動〕贈る.〈奉～〉贈呈する.〈我～他一支钢笔作纪念〉私は彼に記念としてペンを贈る.

[赠别] zèngbié 〔動〕(書)(贈り物をして)送別する.

[赠彩] zèngcǎi 〔動〕景品をつける.

[赠答] zèngdá 〔動〕①贈答する.やりとりする. ②(贈り物・詩文などを)互いに贈りあう.

[赠赙] zèngfù 〔動〕(書)葬式に香典を贈る.

[赠给] zènggei 〔動〕(…に)贈る.〈中国～日本的熊猫〉中国が日本に贈ったパンダ.

[赠奖] zèngjiǎng 〔動〕景品をつける.

[赠礼] zènglǐ 〔名〕贈り物.〔動〕礼物を贈る.

[赠品] zèngpǐn(又) zèngpin 〔名〕贈答品.

[赠券] zèngquàn 〔名〕ギフトチェック.

[赠送] zèngsòng 〔動〕贈る.贈呈する.贈与する.進呈する.〈～礼品〉景品(贈り物)を贈呈する.〈免费～〉無料贈呈.〈药材样品一箱, 系我公司～, 不计价值〉生薬見本一箱は当方の寄贈で無償です.［～本］献本.献呈本.

[赠遗] zèngwèi 〔動〕(書)贈る.〈共相～〉お互いに贈り合う；(《冥祥記》).

[赠我药石] zèng wǒ yào shí 〔成〕有益な忠言をしてくれること；(《左傳・襄公23年》).

[赠序] zèngxù 〔名〕(書)送別の文章.

[赠言] zèngyán 〔名〕(書)別れに際して贈る言葉.〈临别～〉別れに臨んで言葉を贈る.〈我以注意身体为～〉私は体に気をつけてという言葉を贈る.

[赠与] zèngyǔ 〔動〕(書)贈与する.贈る.

[赠阅] zèngyuè 〔動〕(編集者や出版社が自分の出した本を)人に贈呈して見てもらう.贈閲する.

[甑] zèng(旧) jìng ①(～子)〔名〕こしき；古くは飯を炊く素焼きの土器、今はコメなどを蒸す木製のおけ状の道具.中国式蒸し器.蒸籠. ②〔名〕蒸留または物体を分解させるのに用いる器具.〈曲颈～〉レトルト. ③＝'锃' ④(～儿)〔名〕(方)(zéngr と発音)範囲.わく.制限；［北京］.〈出～〉わくをはみ出る. ⑤〔名〕(方) つぼ. ＝'坛子'；温州方言. ⑥〔名〕姓.

[甑尘釜鱼] zèng chén fǔ yú 〔成〕こしきにちりがつもり、釜には'蠹鱼'［シミ］がわいている.(喩)1)きわめて貧困で食事にこと欠くこと.貧乏暮らしをすること. 2)官吏の清廉であることを例える；(《後漢書・范冉傳》).

[甑光瓦亮] zèngguāng wǎliàng 〔熟〕(方) ぴかぴかに光っているさま. ＝'锃光瓦亮'〈这处房子是～, 跟财主家似的, …〉ここの家はぴかぴかに光り輝いて、金持ちの家のようで、….

[甑馏焦] zèngliújiāo 〔名〕レトルト・コークス.

[甑儿糕] zèngrgāo 〔名〕(方) ①コメの粉に砂糖とナツメを混ぜ、アズキあんを包んで蒸したもの. ＝'喇叭糕', '定胜糕', '黄糕'；［北京］. ②おかしな考え；［北京］.〈谁让你爱出这号儿～来！〉どうしてきみはこんなおかしな考えを出したがるのか.■'粽儿糕'とも書く.

[甑炭] zèngtàn 〔名〕レトルト・カーボン.

[甑中生尘] zèng zhōng shēng chén ＝'甑尘釜鱼'

ZHA ㄓㄚ

[扎㊀](①②劄、②紮、紥) zhā ①〔動〕刺す.突き刺す.〈～花(儿)〉☞［語彙］.〈鱼刺～在咽喉部〉魚の骨がのどに刺さった.〈这水太～手了〉この水は手を刺すように冷たい. ②〔動〕(軍隊が)駐屯する.〈～营〉野営する.駐屯する.(テントを)張る.(転)一か所に居つづけて動かない.〈整天在家～着不出去〉一日じゅう家にこもって外出しない. ③〔動〕(方) 潜る. ＝'钻进去'；［北京］.〈～猛子〉水泳で頭を下にして水の中へ潜る.飛び込む.ダイビングする.〈～在人群里〉人込みの中に潜り込む.〈望山洞里～〉山の洞穴に潜り込む. ④＝'挓' ⑤〔動〕(方) …に向かって急ぐ；［北京］.〈大队人马望西～下去了〉あまたの軍勢は西に向かってウマを走らせ続けた.〈飞机望远处～〉飛行機が遠くの方へ向かって飛ぶ.〈东～一头, 西～一头〉東へつっ走ったり、西へつっ走ったりする. ⑥〔動〕(方) 集まる；［北京］.〈～成一堆儿〉一か所にかたまる. ⑦〔動〕組み立てる.〈～风筝〉たこを作る. ⑧〔動〕(方) 泊まる.宿泊する；［四川］.〈再说是客, 也不能～这么久嘛！〉いくら客だってこんなに長く泊まれないよ. ⑨〔動〕(方) やめる；［四川］.〈戏台上登时～了戏〉舞台では突然芝居をやめた. ⑩〔動〕(方) 生える. ＝'长 (zhǎng)'；［河南］.〈我的毛～齐啦〉私の毛は生えそろった. ⑪〔動〕(方)(火箸などで火の燃えがよくなるように)空気を通す；［河南］.〈～开煤火坐上锅〉石炭の火に空気を通し、なべをかける. ⑫〔動〕(方) 下げる；［河北］.〈说完, 各人又～下头忙他们的〉言い終わると各人は頭を下げ、それぞれの仕事を始めた. ⑬〔動〕(方) 武装する. ⑭(方)＝'厉害', '很'〈别把妇女坑得～！〉女性をひどく陥れてはいけない. ⑮〔名〕姓. // ㊁ zhá, ㊂ zā, '劄'又 zhá '札'

[扎巴] zhāba 〔動〕①(白) 目をぱちぱちさせる；驚いたとき、または何かものを考えているときの表情. ＝'眨巴'〈拧着个眉, ～着两只大眼睛, …〉まゆをしかめ、大きな目をぱちぱちさせて、…；(《兒女・40》). ②(方)((又)zhàba)(幼いので)よちよち歩く；［東北］.〈俺家那小姑娘刚会～〉うちの小さな娘はやっとよちよちあんよができるようになった.〈队里的大奶牛把犊下, 生了个小黑花跌倒爬起直～〉隊の大きな乳牛が、子ウシを生んだが、かわいい黒ぶちで、ころんでは起きあがりしきりによたよたと歩く.☞'扎巴(zāba)'

[扎白] zhābái 〔形〕青白い.〈～的脸〉青白い顔.

[扎板] zhābǎn 〔動〕(方) やめる；［四川］.〈咋个一开口就～罗？〉どうして口を開いたと思ったらすぐやめるのだ.

[扎板儿] zhābǎnr 〔名〕(旧) 拍子木の類.

[扎扮] zhābàn 〔動〕(白) 身ぎれいに着飾る.〈嘱咐太太把女儿～停当, …〉女房に言いつけて娘を身ぎれいにきちんと着飾らせ、…；(《官場・31》).

[扎脖] zhābó 〔名〕(ラバ・ウマ・ロバの)くびき.

[扎脖儿] zhābór 〔熟〕(方) 食糧がない、またはお金がないので生きられない；［東北］.〈这里一闹水灾, 农民们就得～〉ここでは一たび水害があると、農民たちは食べるものがなくて生きて行けなくなる.

[扎翅儿] zhāchìr 〔動〕(方) 小鼻を動かす；［北京］.〈发烧发得鼻子直～〉熱が出て小鼻がひくひくしている.

[扎穿(了)] zhā, chuān(le) 〔動〕突き通す.突き刺す.刺し貫く.〈把脓疮～〉おできを突き刺す.

[扎刺] zhā, cì 〔動〕とげが刺さる.

[扎刀] zhā, dāo 〔動〕(方) 刃物が突き刺さって折れたり破損したりする；［北京］.

[扎得慌] zhādehuāng 〔形〕つき刺されるように痛む.〈您那么说, 我心里就更～了〉あなたにそう言われると、私の心はよけいにつき刺されるように痛む.

[扎地] zhā dì 〔連〕田畑を深耕し土をきりかえす；西北地方に行われる耕作方法.

[扎堆子(～儿)] zhā duīzi(～r)(又) zhā zuīzi(～r) 〔連〕(方) ①(一か所に)固まる,集まる,集まってひと固まりになる.大勢がひと所に固まる；［北京］.〈别～, 散开点儿！〉固まらないで、もっと散らばって.〈售货员～聊天〉売り子が固まっておしゃべりする. ② 人込みに交じる；［北京］.

[扎顿] zhādùn 〔形〕(方)(体格が)がっちりしている.(体が)丈夫である. ＝'扎实'；(呉).〈格个人看起来蛮～〉この人は見た目にがっちりしている.

[扎囮] zhā'é (白)＝'扎诈'

[扎耳] zhā'ěr 〔形〕耳に痛い.耳ざわりである；俗語.〈用小刀儿划玻璃的声音真～〉ナイフでガラスの上をひっかく音はまったく耳ざわりだ.〈他净说些泄气的话, 我一听就～〉あいつは弱音ばかり吐いて、耳にするだけでもいやだ.

[扎耳朵] zhā ěrduo 〔熟〕(方)＝'扎耳'；［東北］,又(白).〈你快别说啦！我听着～, 心里不好受〉はやく黙ってくれ、聞きづらく、耐えられないから.〈公子听得这话有些～〉若だんなはこれを聞いて、いささか耳が痛かった；(《兒女・30》).

[扎耳朵眼儿] zhā ěrduoyǎnr 〔連〕耳環をはめるため耳たぶに穴をあける.

[扎付] zhāfù (白)＝'札付'

[扎根(儿)] zhā, gēn(r) 〔動〕① 植物が根をはる. ②(人あるいは事物の中へ深く入り)根をおろす.〈它～在广大的党员和干部中〉それは広範な党員と幹部の中に根をおろしている.〈这些人物却又～在我的心中〉これらの人物はまた私の心の中にしっかり根をおろしている.［～串连］根をおろして連絡をとる；大衆を闘争に参加させるための活動方法.まずその地区の信頼おける者を捜し出し、足場を固め、さらにその人たちに教育を施し、彼らを通じてより多くの人々を闘争に参加させる.

[扎工] zhā, gōng 〔動〕貧しい農民が結合し、集団として労働力を必要とする家に雇われる、また時には集団内部で互いに労働力を提供

し合う；西北地域で解放前から解放初期に採られた農民の労働互助形式．

〔扎钩〕zhāgōu〔名〕〔方〕① ドアや窓を固定する留め金；〔関〕．②（物をかける）かぎ；〔関〕．③ レ点；チェックするときの印；〔関〕．

〔扎古〕zhāgu〔動〕〔方〕①＝'打扮' ② 治療する．〈～病〉同上．〈前些日子俩眼睛，公家先生给～好了〉この間目の病にかかったが，政府の医者が治療してくれた．③ 針仕事をする．〈～一双鞋带上也等不及〉靴を一足作りあげて持って行っても間に合わない．〔注〕'扎咕' '扎姑' '扎固' '扎顾' とも書く．

〔扎古丁〕zhāgudīng〔動〕〔方〕（盗賊が）略奪する；〔東北〕．〈白日放哨，下晚～〉昼は見張りを出し，夜になって略奪する．

〔扎裹〕zhāguo ☞ '扎裹 zāguǒ'

〔扎害〕zhāhài〔動〕迫害する．害を与える．人々などを苦しめる．〈恃了势力，专一欺邻吓舍，～良善〉勢力をかさに着て，もっぱら近所の人をだましたりおどしたり，善人を陥れたりしている；（《醒世・4》）．

〔扎哄〕zhāhōng〔又〕zhāhong〔動〕① 弁舌さわやかに大声でしゃべる．得意になって大声で吹聴する．② 軽薄に振る舞う．そわそわする．〔関〕

〔扎乎〕zhāhu〔形〕やたらに人の耳目をひきつける．騒ぎたてる．偉ぶっている．おおげさにする．振る舞いをはでにする．目につく．〔関〕〈刚有几个钱，就～起来了〉金が少しできたと思ったら偉ぶりだした．〈头发扎扎乎乎像个刺猬〉髪の毛が逆立って，ハリネズミみたいだ．〔動〕〔方〕どなる．わめく．大声で叫ぶ．＝'咋唬'，'扎呼' 〈站在汽艇上乱～的水警〉モーターボートに立ってがむしゃらに大声で叫んでいる水上警察官．

〔扎花(儿)〕zhā huā(r)〔連〕〔方〕刺しゅうする；〔東北〕，〔四川〕．〈正在房圈头～哩〉部屋で刺しゅうしている．〔名〕(zhāhuā(r)) 手芸の一種；絹の色糸で絹織物に花鳥や景物を刺しゅうする．☞ '扎花儿 zā huār'

〔扎花〕zhāhua〔動〕人目を引く．〈不能太～！〉あまり人目を引いてはいけない．☞ '扎花 zāhuā'

〔扎活〕zhā，huó〔動〕〔方〕雇われ仕事をする．作男になる；〔西北〕．

〔扎脚儿〕zhājiǎor〔動〕〔方〕（その土地に）落ち着く，居を定める；〔北京〕．〈一～就是二十年〉住みついたらもう20年．

〔扎劲〕zhājìn〔形〕〔方〕① 力が強い．力がこもっている；〔四川〕．〈叫喊得最～〉渾身の力をこめて叫び押し合っていく．② おもしろい．興がのる；〔関〕．〈这只戏看得蛮～〉この芝居は見ていてとてもおもしろい．〈这样工作做起来交关～〉このような仕事はやってみるととてもおもしろい．

〔扎空枪〕zhā kōngqiāng〔熟〕① 空取り引きをする．金なしで仕事をする．〔空手～〕同上．② 行動に目的がないことのたとえ．③〔白〕はったりを言う．口先ばかりで実質のないこと．〔～卖癣疮药的〕〔諺〕絵空事ばかり言って真の実力のない人のたとえ；旧時，露店の薬売りが客寄せのためにひとしきり演武を行って見せたところから；（《兒女・39》）．〔例〕〈邓老九的好朋友没有～〉鄧老九の親友にははったり屋はいない；（《兒女・40》）．

〔扎筘机〕zhākòujī〔名〕〔紡〕アサ編み機．リード編み機．

〔扎剌〕zhālā ＝'扎喇'〔動〕〔方〕大声で話す；〔北京〕，〔東北〕．〈一头晌，光听她一个人～，…〉午前中彼女が大声で話すことだけを聞いて，…．

〔扎拉钉扣〕zhā lā dìng kòu〔白〕＝'扎拉锁扣'

〔扎拉锁扣〕zhā lā suǒ kòu ＝'扎拉挑绣'〔連〕婦人の針仕事をいう．

〔扎拉扎煞〕zhālazhāsha〔形〕〔方〕① 枝が乱雑に伸びている；〔北京〕．② 眠りが浅くてすぐ目を覚ます；〔北京〕．〈他这一宿老是～的〉彼は一晩じゅうずっとよく眠れなかった．

〔扎老女坟〕zhā lǎonǚ fén〔熟〕〔方〕娘が嫁がず，老いて実家で死ぬことのたとえ；〔河南〕．〈小姑子是个长舌女，打算在家里～〉おばさんはおしゃべり女で，結婚しないで死ぬまで家にいるつもりだ．

〔扎盲盲〕zhāmángmáng〔名〕〔白〕鬼ごっこ；子どもの遊戯．＝'捉盲盲'，'捉瞎瞎'，'捉迷藏'

〔扎眉扎眼〕zhā méi zhā yǎn〔成〕目をきょろきょろさせる．目をぱちくりさせる；（《平妖傳・27》）．

〔扎猛子〕zhā měngzi ＝'扎蒙子'〔熟〕〔方〕☞〔字解〕③；〔北京〕，〔東北〕．〈仿佛是在水里扎了一个猛子〉まるで水に頭からもぐったときのようだ．〈在水里～又往回跑〉水中でもぐったり，川辺の方へもどったりする．

〔扎脑门儿〕zhānǎoménr〔名〕広い額．〔注〕'笮脑门儿' とも書く．

〔扎脑子〕zhā nǎozi〔連〕〔方〕① 胸を痛める．悲しい思いをする．〈这些话我听着实在～〉これらのことを聞いて，私は実に耐えられない．② 気を遣う．頭を悩ます．

〔扎腻〕zhānì〔動〕〔方〕（デンプンで）とろみをつける．＝'下芡'；〔関〕．

〔扎捻〕zhāniǎn〔動〕〔白〕（手などを）伸ばす，広げる．〈～着两只手拦众人〉両手を広げてみなを遮ろうとした；（《兒女・28》）．

〔扎蓬棵〕zhāpéngkē〔又〕zhāpēngkē〔名〕〔方〕① 灌木叢林；〔北京〕．②〔植〕ツノマタ．＝'野鹿角菜'；〔北京〕．③（〔又〕zhāpengkē）乱れた髪；〔北京〕．

〔扎破(了)〕zhā，pò(le)〔動〕突き刺す．〈钉子～了脚〉くぎで足を突き刺した．

〔扎起〕zhāqǐ〔動〕〔方〕後押しをする．後ろ盾になる．＝'撑腰'

〔扎枪〕zhā，qiāng〔方〕〔動〕やりを使う．〔名〕(zhāqiāng) 一種の旧式の兵器；長い柄の端に鋭い金属のやりの先がついている．＝'红缨枪'；〔東北〕．

〔扎撒〕zhāsa〔方〕〔動〕① だらりと広げる．＝'扎煞'，'挓挲'；〔東北〕，又〔白〕．〈四肢～躺下去〉手足を広げて倒れた．〈～着两臂，哭着过来了〉手離しで泣いてやって来た．〈登时把个郧泽呛的迷了，两手～，乱抓乱挠，不知所以〉ただちに，鄖沢はむせてしまい，無我夢中で，両手を広げ，やたらともがき，なにがなんだか分かりませんでした；（《三俠・85》）．② 毛が立つ；急に驚いたため；〔東北〕．〈一听点他的名，头发都～起来了〉彼の名前を聞くと髪の毛が立った．〔形〕乱れている；〔東北〕．〈胡子～的脸〉ひげがぼさぼさになっている顔．

〔扎煞〕zhāsha ＝'挓挲'（☞'挓'）〈又搭着一嘴巴～胡子，…〉また唇と相交わって，ひげが広がっているので，…；（《三俠・24》）．〈～着两只胳膊，…〉両手をだらりと伸ばし，…；（《兒女・15》）．〔～手〕〔熟〕〔白〕どうにも手のつけようがない；両手を広げるようすから．〔例〕〈省得到了跟前～〉その場になってにっちもさっちもいかないというようなことにならなくて済みます；（《紅樓夢・47》）．

〔扎实〕zhāshi〔形〕① 丈夫である．健康である．＝'结实'〔関〕②（基礎などが）揺るがない，しっかりしている．堅固である．緻密である．確実である．＝'地道'，'塌实'〔関〕〈作风～〉'作风' が着実である．〈干活儿～〉仕事が手堅い．〈办事不够～〉事をするのに手堅さが足りない．〈正在取得～的进展〉着実な進展を見せている．〈扎扎实实的科学研究〉しっかりした科学研究．〈扎扎实实地做好工作〉着実に仕事を進める．

〔扎手〕zhā shǒu〔連〕手にとげが刺さる．手を刺す．〈玫瑰花梗有刺，留神～！〉ハマナスの茎にはとげがあるから，手を刺さないように気をつけなさい．〈让针扎了手了〉針で手を刺してしまった．〔形〕(zhāshǒu) ①〔方〕手を焼く．（物事が難しく）手にあまる．手におえない．やっかいである．困惑する；〔北京〕．〈病人的体温总不下降，大夫也感到～〉病人の体温がどうしても下がらず，医者も手を焼いている．〈这倒是个～的事〉どうもこれは苦手だ．〈他挺～〉彼はとても困惑している．〈再询一询，怎么个方向儿，～不～〉それからどんな格好（の人）か，やっかいかどうか調べておくれ；（《兒女・21》）．②（てのひらを前にして）手を広げる．〈宝玉～笑道：…〉宝玉は手を広げて笑いながら言いました，…；（《紅樓夢・28》）．〔～舞脚〕〔成〕1) 手を広げ足をばたばたさせる；大仰な身振りをする．〔例〕〈只见刘姥姥～的仰卧在床上〉劉ばあさんが，あお向けに大の字になって寝台に寝ています；（《紅樓夢・41》）．2) 自由勝手に振る舞うさま．③ 氷のように冷たくて手がじんとする．

〔扎死(了)〕zhāsǐ(le)〔動〕刺し殺す．突き刺す．

〔扎台型〕zhā táixíng〔熟〕〔方〕自分をひけらかす．羽振りを利かす．いい格好をする．出しゃばる；〔関〕．〈伊勒拉女朋友面前～〉彼は女友達の前ではいい格好をする．

〔扎疼〕zhāténg〔動〕①（針状のもので）刺されて痛む．② ちくちくと痛む．

〔扎头〕zhā，tóu〔動〕① 頭から潜る．②（物事に）頭をつっこむ．③ 没頭する．夢中になる．

〔扎窝子〕zhā wōzi〔熟〕（家畜が）小屋を恋しがる．小屋から出たがらない．〔喩〕家の中でくすぶっている．〈没像你这～的样儿〉おまえみたいに家にばかりひきこもっていることはなかった；（《紅樓夢・45》）．

〔扎下〕zhāxià〔動〕〔白〕（とりでなどを）築く，構える．〈～个山寨〉山のとりでを構える；（《水滸・2》）．

〔扎鞋底〕zhā xiédǐ〔連〕布靴の底を縫う．＝'纳鞋底'

〔扎心〕zhā，xīn〔動〕胸が痛む．心が痛む．胸にずきんとくる．〈这话听听实在～〉この話を聞くと本当に胸が痛む．〈他那话扎了我的心了〉彼のあの言葉は私の胸にずきんときた．

〔扎牙〕zhā，yá〔動〕① 歯にしみる．寒さが歯にしみる．〔～花子〕〔方〕同上；〔東北〕．〔例〕〈好凉啊！～！〉たいへん冷たい，歯にしみるくらいだ．② 家畜の乳歯が変質する．

〔扎牙根〕zhā yágēn〔熟〕（冷たさ・熱さ・痛みなどで）歯にしみる；程度のひどい形容．〈～的凉〉歯にしみる冷たさだ．

〔扎烟针〕zhā yānzhēn〔連〕〔方〕モルヒネを注射する；〔東北〕．〈后来，抽不起大烟，就～…〉その後，（金がなくて）アヘンを吸えなくなったら，モルヒネを注射し，…．

〔扎眼〕zhā，yǎn〔動〕① 目を刺激する．目障りになる．＝'刺眼②' 〈这块布的花色太～〉この布の柄はとても目にちかちかする．②〔貶〕人の注意を引く．〈穿这么件衣服，太～了〉こんな服をきたら目立ってしようがない．〈一进村就非常～〉村に入るととても目立ってしまう．③（見つけないので）疑ったり，気をまわしたりする．④〔白〕まばたきをする．〔形〕(zhāyǎn) ① 目障りである．② 目につきやすい．人の目を引きやすい．

〔扎仰尘〕zhā yǎngchén〔熟〕天井に紙を張る；'仰尘' は天井．

〔扎一锥子不冒血〕zhā yī zhuīzi bù mào xiě〔熟〕きりをさしても血が出ない．〔喩〕性質がひねくれていて，口もきかず怒りもしない．

〔扎营〕zhā，yíng〔動〕☞〔字解〕②．〈命他的军士离城十里～〉彼の軍に町から10'里' 離れた所に野営するよう命じる．〈王平苦谏不听，渡

过汉水～>王平は戒めの苦言を聞かず、漢水を渡って陣をきずいた；(《三國・72》).

〔扎雨班〕zhā yǔbān〔熟〕(方) 雨で仕事を休む；四川．〈明天要～了〉明日は雨で仕事は休みだ．

〔扎哕〕zhāyue〔動〕(方) めんどうを起こす．悶着を起こす；多く結果補語として用いる；東北．〈管～了〉干渉して悶着を起こした．〈说～了〉叱ってめんどうを起こした．

〔扎扎〕zhāzha〔動〕(方)(髪が)逆立つ；東北．〈气得他头发都～起来了〉怒って髪の毛も逆立つほどだった．

〔扎扎忽忽〕zhāzhahūhu〔形〕(方) ① おおげさに騒ぎたてるさま；北京，東北．〈别那么～的！〉そうおおげさに騒ぐな．② 虚勢を張るさま；北京．〈他干点ル什么总是～的〉彼は何をするにもいつも虚勢を張る．

〔扎扎剌剌〕zhāzhalālā〔形〕ざらざらしている；北京．〈床上～的，快扫扫〉ベッドの上がざらざらしているからはやくはきなさい．

〔扎扎实实〕zhāzhashíshí〔形〕① (方) ぎっしり詰まっているさま；(同)．〈篮里东西放得～〉かごの中に物がいっぱい入っている．② ひどいさま．激しいさま；(同)．③ ☞'扎实①'

〔扎扎约约〕zhāzhayuēyuē〔形〕(方) 時々しくしく痛む；×'扎约'；北京，東北．〈吃点ル硬的心里就～的〉固いものを食べると胸がしくしく痛む．

〔扎诈〕zhāzhà〔動〕(白) だまして取る．詐取する．〈～一注大钱〉大金を詐取する；(《醒世・34》).

〔扎寨〕zhāzhài〔名〕(白)(山賊などの)とりで．〔～夫人〕＝'压寨夫人'

〔扎针〕zhā zhēn〔連〕① 注射する．② 〈中医〉鍼を打つ．鍼治療をする．

〔扎制〕zhāzhì〔形〕(方)(器物が)丈夫である；(同)．〈格只台子交关～〉この台はとても丈夫だ．

〔扎住〕zhāzhù〔動〕(白) 駐屯する．たむろする．しっかりかためる．〈～阵脚，一字ル摆在桥西，…〉橋の西に一文字にしっかりと陣をしき、…；(《三國・42》).

〔扎足〕zhāzú〔形〕(方) ①(器物の)容量が大きい；(同)．〈篮头蛮～，好装木佬佬东西〉かごの容量が大きいので、多くの物を入れられる．②(器物が)丈夫である；(同)．〈迭套家生样子勿好，料子倒～〉この家具は見た目は悪いが、物はいい．③ 事柄が十分な状態に達している；(同)．〈面子～〉メンツが立つ．

〔扎嘴〕zhāzuǐ〔形〕口あたりが悪い．舌ざわりが悪い．〔動〕(zhā，zuǐ) 口に刺さる．〈吃鱼扎了嘴〉魚を食べ口に(骨が)刺さった．

〔扎作〕zhāzuò〔動〕(白) 装う．身ごしらえする．めかしこむ．＝'打扮'

〔吒〕

zhā ① 神話の中で人名に用いられる．②〔吒啦〕＝'咋喇' // zhà ☞'咤'

〔咋㊂〕

zhā ① 大声で叫ぶ．〈耳朵都～聋了〉大声で叫ばれ、耳が聞こえなくなった．// ㊀ zhà，㊁ zǎ，㊃ zé，㊄ zuō

〔咋呼〕zhāhu ＝'咋唬'〔動〕(方) ① どなる．わめく．大声で騒ぎ立てる．わいわい騒ぎ立てる．＝'吆喝'，'嚣张'；東北，四川，河南．〈你们～什么？〉きみたちは何をわめいているのか．〈都嫌她咋咋呼呼〉皆彼女がおしゃべりなのを嫌っている．〈你再～，我揍你〉おまえがこれ以上大声を出すなら、わしはおまえをぶん殴る．② ひけらかす．空威張りする．＝'炫耀'〔～六角(的)〕〔熟〕(方) いたるところで威張っているさま；東北．

〔咋喇〕zhāla ＝'咋啦'〔動〕(方) かん高い声で叫ぶ；北京．〈这孩子们真会～〉この子らはほんとによく騒ぐ．〈她～着大嗓门ル〉彼女は声を張りあげて叫んでいる．〔～流星〕しきりと叫び続ける．例〈别那么～的！〉そんなにわめくな．〔～星〕かん高い声をあげる人物；特に子どもを指す．■'吒啦' '札剌' '割剌' '咋嗜' '喳喇'とも書く．

〔咋咋〕zhāzhā〔擬〕わあわあ；叫び声．〈鬼大呼，声～〉幽霊は大声でわあわあわめいた；(《列異傳》).

〔挓〕

zhā〔挓挲〕(zhāsha(又)zhāshā)〔動〕(方) 1)(手・枝などが)広がる．広げる．＝'张开'〈～着两手说没有办法〉(たなごころを外に)両手を広げてどうにもならないと言う．〈～着胳臂打哈息〉腕を伸ばしてあくびする．〈～着两只手，不知道该怎么办〉両手を広げたまま、どうしてよいかわからなかった．〈他一点ル主意没有，就剩了～手啦〉彼はまったく考えがなく、ただ両手を広げているばかりだった．2)(つぼんでいるものを)広げる．〈～鼻孔〉鼻の穴を大きくする．3)(耳や尾などを)たてる．〈～耳朵〉耳をたてる．〈把尾巴～起来〉しっぽをたてる．〈吓得头发也～起来〉髪の毛もよだつほど驚いた．4) 乱れる．はだける．〈～着头发〉髪が乱れている．〈～着怀〉胸元をはだけている．5) 鳥肌立つ；北京．〈吓得他汗毛直～〉びっくりしてすっかり鳥肌立った．■'扎煞' '扎粉' '扎杀' '查沙' '乍煞' '奓沙' '渣沙' '咋嗻' '奓嗻'とも書く．

〔查㊁〕(査)

zhā ① ☞'山查'，'楂' ② (白) '揸'の仮借字．〈腰系一条～五指梅红攒线搭膊〉腰に5本の五指を広げたほどの幅の帯を結んでいる；(《水滸・3》)．③〔名〕姓．// ㊀ chá

〔查开〕zhākāi (白)＝'揸开'〈～五指〉5本の指を広げる；(《醒世・7》).

〔查沙〕zhāsha (白)＝'挓挲'(☞'挓')

〔柤㊀〕

zhā ＝'楂' // ㊁ jū

〔奓㊂〕

zhā〔奓山〕(Zhāshān)〔名〕地名；湖北省．// ㊀ zhà，㊁ chǐ，㊃ shē

〔偧〕

zhā〔動〕(方) 開く；四川．〈～开一张满饭颗的阔嘴〉飯粒いっぱいでふくらんだ口を大きく開ける．■'奓' '揸'とも書く．

〔哳〕

zhā〔嘲哳〕(zhāozhā)〔形〕(書) ① 小さな声や音が混じり合ったさま．② 鳥のさえずる声を形容する．■'嘲哳'(zhāo-)とも．

〔渣〕

zhā ①(～子・ル)〔名〕かす．絞りかす．沈殿物．〈豆腐～〉おから．〈油～ル〉油かす．(転) くず．粉末．〈干粮～ル〉干飯など携帯食糧のくず．〈面包～ル〉パンくず．〈小孩ル吃点心，掉了一桌子～〉子どもがお菓子を食べ、テーブルいっぱいに食べちらかした．②〔名〕(化) スクラップ．かす．③〔名〕姓．

〔渣板〕zhābǎn〔名〕(機) スラグ・プレート．

〔渣比〕zhābǐ〔名〕(鉱) 鉱滓比．

〔渣不哕(的)〕zhābuyuě(de)〔形〕(方) ①(食べ物が)生焼けでおいしくないさま；東北．〈这高粱米饭～，真难吃！〉このコーリャンの御飯は生煮えだ、本当に食べにくい．②(物が)かたくてつるつるしていないさま；東北．〈这是什么东西，摸着～？〉これはなんだ、触ってみるとかたくて粗雑だ．

〔渣车〕zhāchē〔名〕(機) スラグ・カー．

〔渣柜〕zhāguì〔名〕(方) ごみ箱；雲南．

〔渣坑〕zhākēng〔名〕(機) スラグ・ピット．

〔渣孔〕zhākǒng〔名〕(機) ざく巣．スラグ・ピン・ホール．スラグ・ブローホール．

〔渣口〕zhākǒu〔名〕(機) 鉱滓口．

〔渣块〕zhākuài〔名〕(機) スラグ・ブロック．凝滓塊．焼塊．

〔渣绵〕zhāmián〔名〕(機) スラグ・ウール．鉱物綿．ケイ酸塩綿．

〔渣末〕zhāmò〔名〕かす．くず．

〔渣沫〕zhāmò〔名〕(機) スキム．

〔渣闹〕zhānào〔動〕(方) 叫ぶ．やかましく騒ぐ；四川．〈有话好好说，莫～嘛！〉話があるならちゃんと話し、がなりたてるな．

〔渣皮〕zhāpí〔名〕(機) 湯垢．

〔渣绒〕zhāróng〔名〕(機) スラグ・ウール．

〔渣砂〕zhāshā〔名〕(機) スラグ・サンド．

〔渣沙〕zhāsha (白)＝'挓挲'(☞'挓')〈八金刚怒发～〉八金剛が怒って髪を逆立てる；(明・馮惟敏《僧尼共犯・1》雑劇).

〔渣头〕zhātóu〔名〕(白) たばこの一種．

〔渣头ル〕*zhǎtóur (方)＝'诈头ル'；北京．

〔渣土〕zhātǔ〔名〕ごみ土．〈房～〉家を壊した後のごみ土．

〔渣线〕zhāxiàn〔名〕(機) スラグ・ライン．

〔渣箱〕zhāxiāng〔名〕(機) スラグ・ボックス．

〔渣油〕zhāyóu〔名〕(化) 残油．残渣油．レジデュー．オイル・レシジュ．〔～路面〕アスファルト道．

〔渣渣〕zhāzha〔名〕(方) ① 良いものを取った残りかす．② くず．こま切れ；四川など．〈～肉〉こま切れの肉．〈～瘦肉〉こま切れの赤身肉．〔面包～〕パンくず．③ ごみ．ちり．〈天天跟～打交道，清除脏东西〉毎日、ごみ・ちりを相手に汚物を清掃する．

〔渣渣草草〕zhāzhacǎocǎo〔名〕(方) こまごまとした価値のない事物．汚い、粗野な話；四川．〈尽扯那些～做啥呀！〉だらだらとくだらない事をしゃべってどうしようというのだ．

〔渣渣沫沫〕zhāzhamòmò〔形〕(方) あぶくやかすできたならしい；北京．〈他吐的～的，多恶心人！〉彼がもどした汚物ときたらきたなくて、とてもむかむかする．

〔渣渣瓦瓦〕zhāzhawǎwǎ〔形〕(方) こまごまとしている；四川．〈难得听你那些～的事〉きみのそんなこまごました事なんか聞いておられぬ．

〔渣砖〕zhāzhuān〔名〕(機) 鉱滓れんが．

〔渣滓〕zhāzǐ〔名〕① かす．〔碎墨～〕ぼろぼろ欠けた墨のくず．② かすのような人．人間のくず；盗賊・ペてん師．浮浪者などのたとえ．〈至于创造历史的劳动人民则被看作～〉歴史の創造者である勤労人民は、人間のくずとみなされた．③ (化) 渣滓．スカム．〔～油〕(化) ろう下油．

〔渣子〕zhāzi〔名〕① 石炭がら．② (方) ごみ；四川．〈倒～的来了〉ごみ回収の人がやって来た．

〔揸〕(摣、戱)

zhā ①〔動〕(方) 手の指で物をつまむ；広、又(白)．〈大把价～来只顾吃〉いきなりわしづかみにして食べた；(《水滸・38》)．②〔動〕手の指を広げる．〈～开〉☞ 語彙．〈～笔〉(-bǐ) 太い筆．太字用の筆．③〔動〕(破れて)口があく．はだける．〈裤子绽线，～了大嘴〉ズボンの糸がほころび、大きな口があいた．〈～不拉哈〉股を広げたさま．④〔動〕(方) 握る；広．〈～权〉権力を握る．⑤〔動〕(白) 塗る．こする．＝'搽'〈～胡粉〉白粉を塗る；(《二拍・2》).

〔揸车〕zhāchē〔動〕(方) 車を運転する．＝'开车'；広．

〔揸颈〕zhājǐng〔動〕(方) ① 怒りをじっとこらえる；広．② しゃくにさわる；広．

［揸颈就命］ zhā jǐng jiù mìng 〔成〕⑦みずから不運とあきらめじっとこらえること．怒りをこらえ現状に従うこと；㊂．
［揸开］ zhākāi 〔動〕⑪指をのばして広げる．〈～五指，…〉5本の指をのばして広げ、…；（«水滸・3»）．
［揸拿］ zhāná 〔動〕⑦にぎる；㊂．
［揸钱］ zhāqián 〔動〕⑦税金などをごまかして金を取りこむ．あぶく銭をもうける．＝'捞钱'；㊂，又㊃．
［揸权］ zhāquán 〔動〕⑦☞〔字解〕④；㊂．
［揸手］ zhāshǒu 〔動〕⑦掌握する．管掌する；㊂．
［揸儿］ zhār 〔名〕⑪新しく生えてきたひげや、そり残したひげなど、短いひげをいう；'碴儿'の仮借字．
［揸头］ zhātóu 〔動〕⑪（けまりなどの球技で）最初の球を放つ，第1球を放つ．＝'发球'
［揸稳钛］ zhā wěntài 〔連〕⑦ハンドルをしっかりにぎる．㊙しっかり考えを決めて、方針を変えないたとえ；㊂．

［喳㊀］ zhā ①〔応〕⑪はい；召使などが主人に対しての返事．②〔擬〕鳥の鳴く声．〈喜鹊～～叫〉カササギがぎいぎいと鳴く．〈小鸟～地叫〉小鳥がちっちっと鳴く．// ㊁ chā
［喳呼］ zhāhu 〔動〕⑦声をあげて叫び騒ぐ．大声でしゃべる．人にひけらかす．＝'扎呼'，'咋呼'㊇〈一会儿再有个啥动静，你这个劲儿可不行呀，喳喳呼呼的，光暴露！〉しばらくして何か動きがあったら、あなたのようにわいわい声を出して話したらだめだ、見つかってしまうから．〈他动不动一划地谎～，见人呵，闲言长语三十句〉彼はややもすればやたらとひけらかし、人に会うとくだらぬ話と長談議；（«元曲・漁樵記・1»）．
［喳喳］ zhāzhā 〔擬〕鳥の鳴く声．〈唧唧～〉同上．☞〔次項〕
［喳喳］ zhāzha 〔動〕⑦大声で叫ぶ．騒ぐ．＝'嚷'，'吵闹'〈你还有脸脸瞎～！〉おまえはやたらに騒いで恥ずかしくないのか．☞〔前項〕
［喳䞍是］ *zhà zhè shì 〔熟〕⑦ひとつ返事で承諾する；'喳'はモンゴル語で ja、'䞍'はモンゴル語・満州語で je、いずれも応答の語；〔北京〕．〈别人说点儿什么，他总是～的〉何を言おうと、彼はいつもへいへい従う．

［楂㊀］（樝） zhā （～子）㊐サンザシ．〈山～〉同上．〈～故是梨中之不臧者！〉サンザシは、もとよりナシの中のよくないものだったのか；（«俗説»）．// ㊁ chá，chá ☞'茬'

［皶］ zhā ＝'齄'

［劄］ zhā 〔劄不哕的〕（zhābuyuēde）〔形〕⑦（食物が）ぼろぼろである；〔東北〕．〈粘糕没蒸透，一咬～〉もちは中までやわらかく蒸されていなかったので、一口かじるとぼろぼろになった．

［謯］ zhā 〔謯㛔〕（zhāluo）〔動〕＝'咋喇'〈～着嗓子哭起来〉かん高い声をあげて泣き出す．

［戲］ zhā 指で押す．

［齇］ zhā ＝'齄'
［齇皰］ zhāpào 〔名〕㊒赤鼻と痘痕のある顔．〈夜梦有一人，面～，甚多须〉夜、夢に一人の人間が現れたが、赤鼻に痘痕のある顔で、ひげがとても多かった；（«幽明録»）．

［齄］（皻） zhā 鼻にできる赤い小さなはれもの；'酒渣鼻'、'酒糟鼻'〔ざくろ鼻〕の鼻にできている結節を指す．

［扎㊂］ zhá ☞〔語彙〕．// ㊀ zhā，㊁ zā
［扎草］ zhácǎo 〔動〕⑪草を細かく切ってウマの飼料とする．＝'侧草'
［扎搭］ zhádā 〔動〕⑦ぱくっと食べる．すばやくきれいに平らげる．〈一盘菜，～一口吃掉了〉一皿の料理をあっという間に平らげてしまった．
［扎醒］ zháxǐng 〔動〕⑦眠りが浅くてすぐ目が覚める．眠りが浅い．＝'惊醒'；㊂．
［扎挣］ zházheng 〔動〕我慢する．むりをしてもちこたえる．もがく．あがく．〈穷人就有个穷～劲儿〉貧乏人は貧乏なりに頑張る．〈大约也得个十天八天才～得起来〉およそ十日くらいでやっと起きあがれる；（«児女・3»）．〈杨志口里只是叫苦，软了身体，～不起〉楊志は口でしまったと叫んだが、力がぬけて、もがいても起きあがれなかった；（«水滸・16»）．

［札］（①③劄） zhá ①木簡．〈～记〉読書メモ．読書ノート．②書簡．手紙．〈手～〉お手紙．貴簡．〈来～〉ご来書．③（～子）*〔名〕旧時の公文の一種；おもに上奏文、のち上から下への公文・辞令も指した．④親指と小指を広げた両端の長さ．スパン．⑤⑪'扎㊁'の仮借字．〈～抹〉☞〔語彙〕．⑥'炸㊁'の仮借字．⑦〔名〕姓．// '劄'又 zhā ☞'扎'
［札板儿］ zhábǎnr 〔名〕⑪カスタネットの類の楽器．〈手里打着一付～〉手で'札板儿'をたたいている．
［札草］ zhácǎo 〔名〕㊐エビモ．
［札饬］ zháchì 〔動〕⑪文書で命令を出す．〈已～他们遵照来函办理〉すでに彼らに貴函のご主旨にそって処理するように文書で命令を下した；（«官場・51»）．
［札的］ zháde 〔副〕⑪突然．
［札地］ zhádì（又）zháde 〔動〕⑪解決する．〈～不得〉解決できない．どうにもならない；（«水滸・24»）．
［札费］ zháfèi 〔名〕⑪辞令を届けてくれた役人に出すお礼の金．
［札付］ zháfù ⑪〔動〕公文書で命令を伝達する．〔名〕書状．公文書．〈差人行～到来〉人を遣わし書状を届けさせる；（«水滸・17»）．
［札哈］ zháhā 〔名〕⑦小船；黒竜江地方の方言．
［札记］ zhájì 〔名〕☞〔字解〕①．
［札口袋嘴］ zhá kǒudàizuǐ 〔熟〕⑪ひもじい．腹がへっている；'札'は'扎 zā'の仮借字．
［札马］ zhámǎ 〔動〕⑦両足を開き少し曲げて立つ；㊂．
［札抹］ zhámǒ 〔動〕⑪（そでやズボンのすそを）固く縛る；'札'は'扎 zā'の仮借字．
［札目］ zhámù 〔名〕⑪公文書；唐や宋代初期における上奏文の一種．その後下級官庁への文書を意味した．〈钱大王有～上呈〉銭大王が書信をお上に提出する；（«古今・36»）．
［札木聂］ zhámùniè 〔名〕チベット族の弦楽器の名．＝'占木聂'；木製で共鳴するところは二つに切ったヒョウタン状の部分を蛇皮あるいはヒツジの皮で覆い、さおは長く6弦、腰に斜めにかけ、ばちで弾く．

扎木聂

［札蓬棵］ zhápéngkē 〔名〕㊐マツナ．
［札手舞脚］ zhá shǒu wǔ jiǎo ＝'札手风'／'扎手舞脚'（☞'扎手②'）
［札文］ záwén 〔名〕⑪上級から下級への公文書．
［札札］ zházhá 〔擬〕かちかち．〈闹钟～作响〉目ざまし時計がかちかちと音をたてる；（«魯・彷・弟»）．
［札寨夫人］ zházhài fūrén ⑪＝'压寨夫人'〈我也不过只要他做个～〉わしはただ彼女に山賊の頭の妻になってもらいたいだけさ；（«警世・37»）．
［札挣］ zházheng ⑪＝'扎挣'〈你～着些儿〉あなたは頑張りなさい；（«元曲・竇娥冤・2»）．
［札子］ zházi 〔名〕⑪①☞〔字解〕③．〈说罢，便下了一个～〉言い終わると一通の通達を渡した；（«官場・43»）．〈具～奏过朝廷〉上奏文をつくって朝廷に差し出す；（«醒世・3»）．②小さい木の札；昔、紙のないときこれに書いた．㊙手紙．書信．〈下官写一封～去，预先嘱托〉私が手紙を一通したためて、前もって頼んでおきましょう；（«警世・9»）．

［轧㊁］ zhá 〔動〕圧延する．〈～钢〉圧延する．〈～辊〉圧延ロール．圧延ローラー．ロール．// ㊀ yà，㊂ gá
［轧板机］ zhábǎnjī 〔名〕㊎板圧延機．マングル．
［轧边］ zhábiān 〔名〕㊎エッジング圧延．［～机］エッジング圧延機．
［轧材］ zhácái 〔動〕圧延する．〔名〕圧延したもの．圧延鋼材．
［轧锻法］ zháduànfǎ 〔名〕㊎ロール鍛造法．
［轧锻机］ zháduànjī 〔名〕㊎鍛造ロール．
［轧钢］ zhágāng ㊎〔動〕☞〔字解〕．〔名〕圧延．〈石油化工及～等设备〉石油化学工業および圧延などの設備．［～厂］［～车间］圧延工場．［～机］圧延機．ロール圧延機．［～机械］圧延機械．［～油］ロール油．
［轧管机］ zháguǎnjī 〔名〕㊎管圧延機．チューブ・ミル．
［轧光］ zháguāng 〔名〕㊎圧延仕上げ．（金属の）つや出し．［～辊］㊔つや出しロール．☞'轧光 yàguāng'
［轧辊］ zhágǔn 〔名〕㊔☞〔字解〕．［～车床］ロール旋盤．［～车间］ロール・シップ．［～吊车］ロール・ガング．［～痕］ロール・マーク．［～间隙］ロール間隙．［～精度］ロール精度．［～孔型］キャリバー．［～磨床］ロール・グライダー．［～磨损］ロール・ウィア．［～挠度］ロール撓み．［～平衡梁］ロール・バランシング・ビーム．［～入口］ロール入り口．［～弹起度］スプリング．［～凸面］クラウン．［～支架］ロール支台．［～组］ロール・セット．
［轧机］ zhájī 〔名〕㊎圧延機．［～机架］［～架］ロール・スタンド．ロール支台．
［轧件］ zhájiàn 〔名〕㊎圧延したもの．圧延物．（地金の）棒．［～上弯］圧延反り．
［轧轮轴承］ zhálún zhóuchéng 〔連〕㊎ローラー・ベアリング．
［轧头］ zhátóu 〔名〕㊎ドッグ．
［轧制］ zházhì ㊎〔動〕圧延する．〈～钢轨〉レールを作る．〔名〕圧延．ローリング．［～边］［～边缘］ミル・エッジ．圧延縁．［～表面］圧延肌．［～玻璃］ロールド・ガラス．［～长度］圧延長さ．［～成品率］圧延歩留まり．［～成形］圧延成形．ロール成形．［～程序］圧延工程．［～动力］圧延動力．［～方向］圧延方向．ローリング・ダイレクション．［～钢］ロールド・スチール．圧延鋼．［～钢板］圧延鋼板．［～钢材］圧延鋼材．［～钢梁］展鋼桁．［～管］圧延管．［～机］圧延機．［～加工］圧延加工．［～理论］圧延理論．［～力］圧延力．圧下力．ローリング・フォース．［～力矩］圧延トルク．［～扭矩］ローリング・トルク．［～缺陷］圧延傷．［～设备］圧延プラント．［～生产率］圧延仕事量．［～速度］圧延速度．［～铁鳞］圧延スケール．［～温度］圧延温度．［～纤维］圧延繊維．［～压力］圧延圧力．［～载

荷]圧延荷重.

[闸] zhá ①[名]水門. <～口>水門口. 取り入れ口. ②[動](水をせき止める)堰. <河里有一道～>川の中に一本堰がある. ③[動]細長い窪地を仕切って段々畑にする. ④[名]ブレーキ・スイッチの通称. 制動機. <电～>(強電用の)スイッチ. <自行车的～不灵了>自転車のブレーキがきかなくなった. ⑤自動車の速度の増減を示す. <头～>第一段階の速度. ＝'头档' ⑥[名]㋕(鉄や木の)囲い;㊣. ⑦[動]㋕ぶつかる. 出くわす. 突然出会う;㊣. <伊想避开我, 今朝朝晨正好拔我～着>彼は私を避けようとしていたが、今朝たまたま私に出くわした. ⑧[動]㋕疾走する;多く、突然出現したり消失することを指す;㊣. <弄堂里～出一个人来>路地から一人の人がとび出して来た. <伊勒拉人堆里～来～去>彼は人込みの中を、駆け回っている. ⑨[動]㊀調べる; '査 chá'の音変化したもの. <～看>☞[語彙]. <因向船头点～水军, 一时不小心, 吊在江中了也>船のへさきの所で水軍を点検しておりましたところ、ついうっかりしていて、川の中に落ちたためです;(《元曲・馮玉蘭・4》). ⑩[名]姓.

[闸把] zhábǎ [名]ブレーキの取っ手.
[闸坝] zhábà [名]ダム.
[闸把ル] zhábàr [名]㋕ギア・レバー;[北京].
[闸板] zhábǎn [名]㊞堰板. 閉鎖片. リストリクタ. [～阀]㊞板弁. <关上～>同上を閉める.
[闸柄] zhábǐng [名]㊞引き金. 引鉄.
[闸草] zhácǎo [名]㊞モ(藻).
[闸侧] zhácè [動]㋕ななめにする;㊣.
[闸带] zhádài [名]ブレーキ・ライニング. ブレーキ・バンド.
[闸刀] zhádāo [名]㊞ナイフ・スイッチ. [～开关] 1)同上. 2)刃形開閉器.
[闸端子] zháduānzǐ [名]㊞ゲート端子.
[闸阀] zháfá [名]㊞門弁. ゲート・バルブ.
[闸盒(ル)] zháhé(r) [名]箱型のスイッチ. 安全器. 遮断器. <拉～>同上をひく.
[闸极电压] zhájí diànyā [連]㊞ゲート電圧.
[闸角路] zhájiǎolù [名]㋕近道;㊣.
[闸看] zhákàn [動]㊀出し抜けに調べる. ＝'査看' <差人常常下牢里来～>いつも牢へ派遣して調べさせる;(《水滸・30》).
[闸口] zhákǒu [名]☞[字解]①.
[闸连杆] zháliángǎn [名]㊞てこ棒.
[闸流管] zháliúguǎn [名]㊞サイラトロン.
[闸流晶体管] zhállú jīngtǐguǎn [連]㊞サイリスター. ＝'可控硅'
[闸门] zhámén [名]①堰. 水門. ハッチ. ②㊞開閉子. ロック・ゲート. リストリクタ. [～电路]開閉子. ゲート. [～阀]仕切弁. スリース. スリース・バルブ.
[闸陌声里] zhámòshēnglǐ ㋕＝'闸生头里';㊣. <～哗啦啦冲过来>突然がしゃんとぶつかってきた.
[闸牌子] zhápáizi [名]㊀水門の開閉をする人.
[闸皮] zhápí [名]ブレーキのゴム.
[闸生头里] zháshēngtóulǐ [副]㋕だしぬけに. 突然;㊣. <～床浪坐起来>突然ベッドから起きあがった.
[闸室] zháshì [名]㊞ロック室.
[闸式阀] zháshìfá [名]㊞堰止弁.
[闸水阀] zháshuǐfá [名]㊞仕切弁.
[闸踏板] zhátàbǎn [名]ブレーキ・ペダル.
[闸瓦] zháwǎ [名]枕ブレーキ. ブレーキ・シュー. 制動片.
[闸箱] zháxiāng [名]㊞エプロン.
[闸眼] zhá, yǎn [動]㊀目を閉じる. まばたきをする. ＝'眨眼'
[闸夜] zháyè [動]㊀夜間の警護をする. 夜回りをする; '闸'は'査'の変音.
[闸住] zházhù [動]①せきとめる. ②門にかんぬきをかけて入れなくする. ③㋕とまる. やめる;㊣.

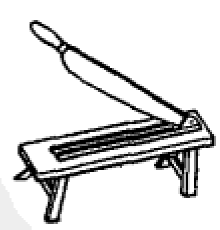
[炸㊁](煠) zhá ①[動]食べ物をたぎっている油に入れ調理する. 揚げる. てんぷらにする. <油～花生米>ラッカセイを油で揚げる. ②[動]㋕短時間ゆでる. ゆがく;㊣など. <把菠菜～一～>ホウレンソウをゆがく. <～老一点>少しかためにゆでなさい. ③[動]㋕(冷水で)刺激する. (金属に)焼きを入れる;[北京]. <烧红了铁棍ル～一下ル>真っ赤に鉄棒を熱して焼きを入れる. 注'煠'とも書く. ④[動]㊀金銀の装身具や食器のつや出しをする. <妹妹的项圈我瞧瞧, 只怕该～一～去了>おまえの首飾りを見せてごらん、つや出しをしないといけないだろう;(《紅樓夢・35》). ㊀ zhà

[炸八块] zhábākuài [名]八つ切りにした若鶏のフライ.
[炸大虾] zhádàxiā [名]エビフライ. エビの天ぷら.
[炸蛋饼] zhádànbǐng [名]お菓子のように揚げた鶏卵.
[炸段胥] zháduànxiāo [名]バナナに衣をつけ、中に甘いものを入れて油で揚げた食べ物.
[炸佛手卷] zhá fóshǒujuǎn [連]卵巻きを仏の手形切りにして揚げた食べ物.
[炸糕] zhágāo [名]モチゴメで作ったパン状のものを油で揚げた物;多く中にあんを入れる. あんドーナツ状の食べ物. ＝'油炸糕'
[炸供] zhágòng ㊀[動]油で揚げて神仏に供える. <葫芦庙中～, …>葫蘆廟でお供え物を油で揚げていて、…;(《紅樓夢・1》). [名]油で揚げた神仏に供える食品.
[炸核桃肉] zhá hétáoròu [連]ブタのもも肉とクルミの実をフライにした物.
[炸黑(了)] zháhēi(le) [動]油で揚げて黒くなる.
[炸花卷] zháhuājuǎn [名]'花卷'を揚げた物.
[炸鸡蛋] zhájīdàn [名]鶏卵を揚げた物.
[炸鸡排] zhájīpái [名]とり肉のくし焼き.
[炸酱] zhájiàng [名]マメやコムギで造ったみそに細切りの肉を入れ油でいためた物. [～面]上記のものをうどんの上にかけたもの. [動](zhá, jiàng) ①むりに抑える. 抑えこむ;俗語. ②㋕横領する. 着服する. 金を懐に入れる. とりこむ. (人から金や物を)ゆする, たかる. ねこばばする;[北京]. <我的书, 谁给～了?>私の本はだれが盗んだのか.
[炸饺子] zhájiǎozi [名]揚げギョーザ. [連](zhá jiǎozi) ギョーザを揚げる.
[炸鹿尾] zhálùwěi [名]ブタの肝をよく煮てペースト状にし、ブタの大腸に詰めて蒸し、さらに小さく切り油で揚げた物.
[炸龙蛋凤卵] zhá lóngdàn fèngluǎn [連]めずらしいごちそうを例える. <就是～, 咱也决不多看一眼>めずらしいごちそうでも私は決して目もくれない.
[炸毛豆] zhámáodòu ㋕[名]ゆでたエダマメ;㊣. [連](zhá máodòu) エダマメをゆでる;㊣.
[炸面] zhámiàn ㋕＝'油条';㊣.
[炸牛排] zhániúpái [名]ビーフカツレツ. [～配菜]同上の野菜添え.
[炸苹果] zhápíngguǒ [名]リンゴの揚げ物.
[炸肉饼] zháròubǐng [名]コロッケ. メンチボール.
[炸三角] zhásānjiǎo [名]コムギ粉で薄い皮を作ってそれにブタ肉・野菜・シイタケなどを包んで三角形にし油で揚げた物.
[炸食] zháshí [名]揚げ物. ＝'油炸食品'
[炸土豆] zhátǔdòu [名]フライド・ポテト. [～片]ポテトチップ. [～条]ジャガイモのフライ.
[炸丸子] zháwánzi [名]油で揚げたブタ肉のだんご.
[炸虾饼] zháxiābǐng [名]小エビのパンケーキ.
[炸虾排] zháxiāpái [名]パン粉をまぶして揚げたエビ.
[炸虾球] zháxiāqiú [名]油で揚げた小エビのだんご.
[炸虾托] zháxiātuō [名]エビすり身のせ揚げパン.
[炸虾腰] zháxiāyāo [名]小エビとブタの腎臓の細切りの煮込み.
[炸小鱼] zháxiǎoyú [名]小魚の揚げ物.
[炸鱼] zháyú [名]魚のフライ. [連](zhá yú) 魚を油で揚げる.
[炸鱼丸子] zhá yúwánzi [連]魚肉だんごの揚げ物.
[炸胗肝] zházhēngān [名]砂ぎも・レバーの揚げ物. ＝'炸肫肝'
[炸猪排] zházhūpái [名]①ブタの骨付きあばら肉を揚げた物. ②トンカツ. ポークカツ. [連](zhá zhūpái) ブタ肉を揚げる.
[炸猪肉串] zházhūròuchuàn [名]ポークの串カツ.
[炸猪爪] zházhūzhuǎ [名]ブタの足を鉄炙で炙り焼きした物.
[炸肫肝] zházhūngān ＝'炸胗肝'

[铡㊂] zhá [铡骨](zhágǔ)[動]㋕へりを縫いとりする;㊣. //㊀ sà, ㊁ jí

[铡](*钆) zhá ①押し切り. 飼い葉切り. カッター. <～刀>☞[語彙]. ②[動]同上で切る. <～草>押し切りで草を切る. ③押し切りで首を切る;死刑の一つ.

[铡草] zhá cǎo [連]☞[字解]②. [～刀]まぐさ切り機. [～机]押し切り機.
[铡床] zháchuáng [名]㊞立て削り盤.
[铡刀] zhádāo [名]押し切り. まぐさ切り. カッター.
[铡死] zhásǐ [動]押し切りで切り殺す;昔の刑罰の一つ.



铡刀

[蚻] zhá ㊣セミに似た小さな虫.

[喋㊁] zhá ☞'唼喋'(☞'唼')//㊀ dié

[牐㊀] zhá ①古時に、城門を守るのに用いたもの. ②＝'闸' //㊁ chá

[拃](搩) zhǎ ①[動]㋕親指と中指(または小指)を伸ばし広げて測る;[北京]. <～一～有多宽>親指と中指を伸ばして幅を測る. ②[量]㋕親指と中指(または小指)を広げた両端の長さ. 指尺. 尺;[北京]. 注'搾''扎'とも書く. また㊀では'折''拆'とも書いている. <两～宽>幅2'拃'. <绣鞋ル刚半拆>刺しゅうしてある靴はわずか親指と中指を広げた長さだけ;(《王西廂・4・1》). ③[拃挣](* zházheng)㊀＝'扎挣' <想毕, ～起来, …>思案のすえ、必死の思いで起きあがり、…;(《紅樓夢・69》).

[扠] zhǎ [量]㊀＝'拃②' <只见妇人尖尖趫趫, 刚三寸, 恰半～, 一对小金莲, 正翘在筋边>なんと女のぴんととがって、やっと3'寸'、ちょうど半'扠'ばかりの一対の小さい足が、ちょうど箸のあたりにそりかえっています;(《金瓶梅・4》).

［厏］ zhǎ 〔厏厊〕(zhǎyǎ)〔動〕㊀(条件などが)つり合わない．食い違う．異和感がある．

［苲］ zhǎ 〔苲草〕(zhǎcǎo)〔名〕㊀㊄ キンギョモなどの水生植物を指す．水草；北京．■'闸草'とも書く．

［趴］ zhǎ 〔趴住〕(zhǎ, zhu)〔動〕㊄ 止まる；北京．〈红灯一亮，车立刻～了〉赤信号がつくと車はすぐ止まった．■'扎住''闸住'とも書く．

［眨］ zhǎ〔動〕まばたきをする．〈～动〉(·dòng) 同上．〈一～眼就看不见了〉またたく間に見えなくなった．〈两眼不停地～动〉両目をしきりにしばたたかせる．

〔眨巴〕zhǎba〔動〕㊄ まばたきをする．＝'眨'；北．〈孩子的眼睛直～，想是困了〉子どもがしきりとまばたきしているが，どうやら眠くなったらしい．〈甭你小眼睛～～地看着我！〉なんだってそう目ばかりぱちぱちさせてあたしを見るのさ．〈哨兵～着眼看了看他〉番兵が目をぱちぱちさせながら彼を見た．

〔眨搭〕zhǎda ㊄＝'眨巴'

〔眨下眼〕zhǎxià yǎn〔連〕㊄ 一度まばたきする．㊗ またたく間に；㊂．

〔眨眼(儿)〕zhǎ, yǎn(r)〔動〕① まばたきする；きわめて短い間を例える．〈一～就不见了〉あっという間に見えなくなった．〔～间〕またたくまに．㊥〈～我们就变了样〉またたく間に私たちは姿が変わった．〈他眨了一下眼〉彼はちょっとまばたきした．〈～的工夫儿〉一瞬間．ちょっとの間．〔～工夫儿〕またたく間に．㊥〈～，又跑得没影了〉あっという間に，またかけ出して姿を消した．② 驚いてまばたきする．

［砟］（碴） zhǎ （～子）〔名〕堅い塊になっているもの．〈煤～子〉石炭がら．または切り込み炭．〈炉灰～子〉炉の燃え残りの石炭がら．〈道～〉バラス．〈焦～〉石炭や豆炭の燃え残り．

〔砟刀〕zhǎdāo〔名〕㊀ 鉈(なた)．

〔砟头儿〕zhǎtóur〔名〕㊄ 石炭がら；北京．■'渣头儿'とも書く．

〔砟子房〕zhǎzifáng ＝'砟子堂'

〔砟子堂〕zhǎzitáng ＝'砟子行'〔名〕㊄ ㊀ 人買い．＝'老砟'；北京．

［鲊］ zhǎ ①〔名〕塩と'红曲'〔ウルチ米のこうじの一種，食品を熟成させる材料〕で漬けた魚．② クラゲ．〈～雇虾做目〉クラゲがエビを雇って目の役目をさせる．㊗ 無学な者が人にものを頼んでやってもらうことのたとえ．③〔動〕㊄ コメの粉・サンショウ・塩などを使って魚肉を漬ける；四川．〈把这块肉拿去～去〉この肉を同上のようにする．④〔形〕㊄ (品質が)劣っている．

〔鲊菜〕zhǎcài〔名〕㊀ 加工された魚の食品．〈喜食～，能知吉凶〉加工された魚を食べるのが好きで，吉凶を知ることができた；(《列異傳》)．

〔鲊斗〕zhǎdǒu〔形〕㊄ 質が悪い；㊂．

〔鲊雇虾做目〕zhǎ gù xiā zuò mù〔諺〕☞ 字解 ②．

〔鲊海椒〕zhǎhǎijiāo〔名〕㊄ 新鮮なトウガラシを使って塩漬けにした食品；四川．〈顿顿离不得一碟子～〉毎度の食事に'鲊海椒'は欠かせない．

〔鲊酱〕zhǎjiàng〔名〕㊀ ししびしお．＝'肉酱'

〔鲊皮〕zhǎpí ㊄＝'鲊斗'；㊂．

〔鲊肉〕zhǎròu ㊄＝'粉蒸肉'(☞'粉蒸')；'鮓肉'とも書く．四川．

［蓋］ zhǎ ①＝'鲊' ②＝'苲' ③〔蓋草滩〕(Zhǎcǎotān)〔名〕地名；四川省．

［乍］ zhà ①〔副〕急に．突然；多く連用する．㊥〈～冷～热〉寒くなったり暑くなったり．〈～冷的时候儿〉急に寒くなったとき．〈～猛的〉いきなり．だしぬけに．突如として．＝'突然'〈～雨～晴〉雨が降ったり，日が照ったり．〈～来～去〉(うろうろと)行ったりきたりする；(《兒女·28》)．〈轻云翳月，～明～暗〉薄い雲が月にかかり，(空は)明るくなったり，暗くなったりしております；(《清平·風月相思》)．②〔副〕(…した)ばかり．はじめて；後によく'一'を伴う．〈新来～到〉来たばかりである．〈～见一两面儿〉1，2回会ったばかり．〈他满头白发，～一看，像五六十岁了〉彼は髪がすっかり白くなっているから，ちょっと見たところ，5，60歳に見える．〈我和他～相逢，记不真娇模样〉私は彼女と会ったばかりで妙なる姿をはっきり覚えていない；(《王西廂·1·2》)．③〔動〕('～着'とし)思い切る．〈～着胆子〉☞ 語彙．④〔動〕(ぱっと)広げる，のばす．＝'奓'〈～翅〉つばさを広げる．⑤ ㊄ 立てる．(驚いて)身の毛がよだつ；東北，又㊀．〈她最怕狼，一听说狼来，头发就发～！〉彼女はいちばんオオカミを怖がり，オオカミが来たと聞くなり髪の毛が逆立つ．〈觉得身上寒毛一～，自己惊醒了〉全身総毛立つ思いで，はっと自分で目を覚ましました；(《紅樓夢·88》)．⑥ ㊄＝'诈④'；山東，又㊀．⑦〔代〕㊀ どうして．〈～想到了此处，遭逢魔障，又被他道山压了〉ここでこんな魔物に会い，また山で押さえつけられてしまうなど，どうして考えられただろうか；(《西遊·33》)．

〔乍把儿〕zhà bǎr〔熟〕㊄ 始めたばかり；東北．〈～干这个活儿，有点心慌，过一阵子就好了〉この仕事を始めたばかりのときは，少々おどおどしていたが，しばらくしたら慣れた．

〔乍巴〕zhàba〔動〕㊄ 小さな子がよちよち歩く；東北．〈小三儿能～几步啦！〉三番目の子どもがよちよちと数歩歩けるようになりました．

〔乍翅〕zhà, chì〔動〕㊄ 鳥が襲われたときぱっと羽を広げる；反抗・攪乱(かくらん)のたとえ．

〔乍出猛儿〕zhàchūměngr〔副〕はじめて．かけ出し的に(やる)．〈他是个～拉车的〉彼はかけ出しの車ひきだ．

〔乍出乍没〕zhà chū zhà mò〔成〕見え隠れする．急に現れ急に消える．

〔乍穿新鞋高抬脚〕zhà chuān xīn xié gāotái jiǎo〔諺〕はじめて新しい靴を履いて足を高くあげて歩く．㊗ 新しいものを手にして得意になって人にみせびらかす．

〔乍刺(儿)〕zhà, cì(r)〔動〕㊄ ① 怒りだす．怒気を発する．② 騒ぎ立てる．〈她乍不了刺儿〉彼女は騒ぎを起こせない．③＝'乍翅'

〔乍到〕zhà dào〔連〕着いたばかり．初めて着く．〈新来～的人〉初めてきたばかりの人．新参者．〈初春～〉初春は来たばかりだ．〈～故土〉郷里へ帰り着いたばかり；(《兒女·23》)．

〔乍地〕zhàdì〔副〕㊀ だしぬけに．にわかに．突然．

〔乍富〕zhàfù〔動〕にわかに金持ちになる．〈学那小人～行径〉成金になった小人の行動をまねる；(《兒女·32》)．

〔乍会〕zhàhuì〔動〕初めて会う．会ったばかりである．〈虽然～，可是一见如故〉初めて会ったのだがもともとからの知り合いのようだ．〈因是夙缘未断，今生～之时，两情牵恋〉前世からの縁がまだ切れていないので，この世で会ったとき，互いの心はひかれたのです；(《古今·4》)．

〔乍见〕zhàjiàn〔動〕① 不意に見かける．② 初めて会う．③ ㊀ 初めて見る．最初に見る．〈举头～真身塔，回目还瞻舍利楼〉頭をあげて最初に即身仏の塔を見，目を移して，こんどは舎利殿をながめる；(《變文·觀彌勒》)．

〔乍看〕zhàkàn〔動〕ぱっと見る．一見する．〈你～他，猜不着他究竟多大年岁〉ぱっと見ると，彼はいったいいくつぐらいかわからない．

〔乍可〕zhàkě ㊀〔副〕むしろ．いっそ．＝'宁可(nìngkě)'；2項のうち1項を選ぶことを表す．〈～阵头失却马，那堪向老更亡妻！〉むしろ戦場でウマを失う方がいい，年をとってから妻を失うのはとても耐えられない；(《變文·王昭君》)．〔形〕(…の方が)まだいい．(…なら)まだかまわない．＝'尚可'〈贱妾者(这)一身犹～，莫交辜负一孩子〉私一人だけならまだかまいません，どうか子どもを裏切ることはさせないでください；(《變文·成道經》)．〈不净～食之，不欲当时受苦〉きたないものを食べる方がまだましで，あの時の苦しみはもういやだ；(《變文·目連緣起》)．〔連〕(zhà kě) どうして…できようか．＝'怎可'〈随波吾未能，峻濑～刺〉波のまにまに舟をまかせることは私の本望ではないが，どうして急な瀬に舟をさおさせようか；(韓愈《南溪始泛三首其三》詩)．

〔乍冷乍热〕zhà lěng zhà rè〔成〕☞ 字解 ①．

〔乍凉〕zhàliáng〔形〕㊄ たいへん涼しい．骨を刺すほど冷たい；東北．

〔乍毛变色〕zhàmáo biàn sè〔連〕㊄ 驚きで表情を変える．〈他们一见敌人来了，先～，反容易暴露〉彼らは敵が来たのを見ると，まず青くなるのですぐわかってしまう．

〔乍么实儿〕* zhàmeshīr〔副〕㊄ 突然；北京．〈他～喊了一嗓子〉彼は不意に大声をあげた．

〔乍猛的〕zhàměngde〔副〕㊄ ☞ 字解 ①．〈他～一问我，倒想不起来了〉彼がいきなり質問するものだから，かえって思い出せなくなった．

〔乍群〕zhàqún ＝'炸群'

〔乍然〕zhàrán〔副〕㊀ 突然．＝'乍乍(儿·的)'

〔乍入芦圩〕zhà rù lú wéi〔諺〕('不知深浅'と続き)アシの生えている土手に入ったばかりでは，浅いか深いかわからない．㊗ 初めて行った所では情況がわからない．

〔乍生不熟〕zhà shēng bù shú〔成〕ただ一面識の間柄である．知り合ったばかりでよく知らない．〈～的，怎么好开口借钱呢？〉ただ一面識の間柄で，どうして借金の申し込みができましょう．

〔乍生见面〕zhà shēng jiàn miàn〔成〕初めて面会する．初めて知り合いになる．〈我们两个人虽说是～，好像会过几次似的〉私たち二人は初めて会ったのですが，以前に何回も会ったような気がします．

〔乍熟(儿)〕zhàshúr ㊀〔動〕＝'诈熟(儿)〔動〕'；'乍'は'诈'の仮借字．〔名〕にわか知り合い；知り合いではないのに知り合いのふりをすること．〈我怎生推一个～〉私はどのようにして知り合いのふりをしようか；(《元曲外·黃鶴樓·3》)．

〔乍听〕zhà tīng〔連〕初めて聞く．聞いたばかり．〈～这句话，一点儿也不懂〉いきなりそういわれても，さっぱりわからない．〔～之下〕初めて聞いたとき．㊥〈～口音有些难懂〉初めて聞いたとき，なまりがわかりにくかった．

〔乍学〕zhà xué〔連〕初めて学ぶ．〈我的普通话是～的〉私の共通語は学んだばかりです．

〔乍一〕zhàyī〔副〕…したばかり．…するや否や；次に述べる動作・作用が行われて間がないことを示し，よく'就'と呼応して複文を作る．〈～看，影子已没有了〉ふと見ると，影はすでに消えていた．〈她～过门儿倒还勤快，往后越来越懒〉彼女は結婚したばかりのころはよく働いたが，その後だんだんなまけ者になった．〈～用白话，我就像小孩子刚得到一件新玩艺儿那样〉最初白話を使ったとき，私はまるで子どもが新しい玩具(おもちゃ)を手にしたようだった．

〔乍乍(儿)(的)〕zhàzhà(r)(de)〔副〕㊄ ① 突然．だしぬけに；北京．

Z

〈～这样做, 觉得不合式〉だしぬけにこうするのはまずいように思う. 〈～一热, 来不及换季ル〉突然暑くなって、衣替えが間に合わない. ②ちょうど…したところ. ＝'刚刚' 〈～ル的劈人, 不想手就软了, 头一斧子未劈重〉人に切りつけようとしたとたん、不覚にも手がなえて、最初の一斧で深く切りつけるには至りませんでした; (《三侠·5》).

[乍乍菜] zhàzhàcài [名] 植 ノアザミ. ＝'刺ル菜'

[乍乍着] zhàzhàzhe [形] 作物が勢いよく育つさま. 〈小麦沉甸甸的穗子～长〉コムギの重たげな穂がすくすくと伸びている.

[乍着胆子] zhàzhe dǎnzi [連] 思いきる. 意を決する. 度胸を決める. 肝っ玉を強くする. 〈～去做, 别发怵!〉思いきってやりなさい、びくびくしないで. 〈～等他们冲过来〉度胸を決めて彼らがぶつかって来るのを待つ. 〈乃～, 舔破窗纸, 向内一看, …〉そこで勇を鼓して、窓紙をねぶって穴をあけ、中をのぞいて見ると、…; (《紅樓夢·19》).

[诈] zhà ① [動] 偽る. (…の)ふりをする. 〈～死〉死んだふりをする. 死を装う. 〈～降〉☞ 語素. ② [動] (あの手この手で)だます. ぺてんにかける. 〈欺～〉同上. 〈～财〉金銭を騙り取る. 〈～钱〉金をだまし取る. 〈～取〉だまし取る. 〈大家一～, 他才说实话〉皆がだますと、彼はようやく本当の事を言った. 〈真像看见似的～他喊〉本当に見たかのように彼をだまして叫んだ. 〈把我一～就吓毛了〉私などはちょっとだまされたら、もうすぐおじけづいてしまった; (《紅樓夢·99》). ③ [動] かまをかける. はったりをきかす. 〈你不必拿话～我!〉何も口ではったりをかけることはあるまい. ④ [形] 方 放らつである. ほしいままである. あくどい; 山東, 又 白. 〈你望俺, 倾了家, 老贼可恨, 忒也～!〉あんたがわしらが家をつぶすのを望んでいたなんて、なんて憎らしい、なんてあくどいやつだ; (《散曲聊齋》). 注 '乍' とも書く. ⑤ [動] 白 体をくねくねさせる. しなを作る. 〈打扮的身子ル～, 准备着云雨会巫峡〉着飾った体にしなを作り、むつごとにそなえる; (《王西廂·3·3》).

[诈败] zhàbài [動] 白 負けたふりをする. 〈二将战不多时, 化～, 拔马便走〉二将がそれほども戦わないのに、(廖)化は負けにみせかけて、ウマを返して逃げていった; (《三國·73》).

[诈北] zhàběi [動] 書 敗北をよそおう. 〈余引兵～〉私は兵を退却させ、敗北したふりをした; (《齎聴》).

[诈病] zhà, bìng [動] 仮病をつかう. [名](zhàbìng) 仮病.

[诈财] zhà, cái [動] ☞ 字解 ②.

[诈痴不颠] zhà chī bù diān [成] 気がふれたり、空者であるかのふりをする; (《石點頭·2》).

[诈打扮] zhàdǎbàn [動] 白 美しく着飾る. 〈不苦～, 不甚艳梳掠〉さほど美しく着飾ってもいず、さほどなまめかしく髪をすいているわけでもない; (《董西廂·1》).

[诈谛] zhàdì [動] 方 装う. 振りをする. ぶる. ＝'假装'; 呉. 侮

[诈嗲] zhàdiǎ [動] 方 甘える; 呉.

[诈癫扮傻] zhà diān bàn shǎ [熟] 方 ばかなふりをする. 何もわからないふりをする; 呉.

[诈风] zhàfēng [動] 白 狂ったようなふりをする; '风'は'疯'に同じ. 〈这婆子或时装醉～起来〉このばあさんある時酔ったふりをして、おかしなことを言い出した; (《古今·1》).

[诈故] zhàgù [名] 書 悪巧み. 巧みに変えること. 〈不敬旧法, 而好～〉旧法をたいせつにせず、巧みに変えることを好む; (《荀子·王霸》).

[诈关ル] zhà, guānr [動] 白 ほらを吹く. 大言する. 〈既这样, 可诈什么关ル呢?〉そんなことなら、なんで大それたことを言うのですか; (《兒女·9》).

[诈哄] zhàhǒng [動] 白 だまし脅かす. 〈休～谁?〉おまえはだれを脅かすのか; (《水滸·46》).

[诈和] zhàhú [名] チョンボ; マージャン用語.

[诈唬] zhàhu ＝'咋唬'

[诈假意] zhà jiǎyì [熟] 方 ふざける. ふりをする; 呉.

[诈奸] zhàjiān [動] 方 ずるく立ちまわる. ごねる. よたる; 呉. [～不及(的)] [～不级(的)] 白 悪賢いごろつき. 例〈那厮带将许多～的三二十人〉あいつは2, 30人ものごろつきを連れて来た; (《水滸·52》). 注 '不及' '不级' は現代語で'不即' '不唧'と書かれる接尾辞.

[诈娇] zhàjiāo [動] 方 甘える; 呉.

[诈冒] zhàmào [動] 方 偽称する. 詐称する; 北京. 〈～钱财〉金品をだまし取る. [讹人～]詐欺をはたらく.

[诈庙] zhà, miào [動] 方 おおげさに大声で騒ぎ立てる. から騒ぎをする; 北京, 東北. 〈没事ル诈什么庙!〉何でもないのに何をおおげさな. 〈就你瞎～! 哪有小偷进来?〉あなただけ騒いでいるんです. どろぼうが入ったけはいなんかどこにもありません. 注 '炸庙' '炸妙' とも書く.

[诈谋] zhàmóu [名] 書 悪巧み. 〈恐坠～之中〉相手の悪巧みにはまってしまうかもしれません; (《古今·8》).

[诈骗] zhàpiàn [動] だましとる. [名] 詐欺. 〈受～〉詐欺に会う. [～犯]詐欺犯. [～罪]詐欺罪.

[诈欺取财] zhàqī qǔcái [連] あざむきだまし金を奪う.

[诈取] zhàqǔ [動] ☞ 字解 ②. [～巧夺]だまし取ったり奪い取ったりする. 例〈三亩五亩～来〉数'亩'ずつ強引にだまし取る.

[诈善] zhàshàn [名] 偽善. [動] 善人ぶる.

[诈尸] zhà, shī [動] ① 死体が入棺の前にむっくり起き上がる; 迷信. ② 方 突然わめき出したり、気違いのような動作をする; 人をののしる言葉; 東北. 〈你～呀! 一惊一诈的, 不怕吓着孩子?〉びっくりさせないでよ. 突然騒ぎ出したら、子どもを怖がらせるじゃないか.

[诈熟(ル)] zhàshú(r) [動] 白 知り合いのふりをしてだます. 〈这老ル就来～也〉この老いぼれは知り合いのふりをしに来たのだ; (《元曲·看錢奴·4》). [名] にせ物の知り合い; 知り合いのふりをして、金銭などをたかる人.

[诈死] zhà, sǐ [動] ☞ 字解 ①. 〈这老子～赖我, 我也不怕〉この老いぼれが(馬車にぶつかり)死んだふりをして私に罪をなすりつけようとしても、怖くなどない; (《元曲·蝴蝶夢·1》).

[诈窝] zhàwō [動] 群れになじまない. 〈好～的母鸡〉よくけんかをするメンドリ.

[诈降] zhà, xiáng [動] 投降を装う. 偽りの降伏をする. 〈张献忠对明王朝的～〉張献忠の明王朝に対する偽りの降伏.

[诈魇] zhàyǎn [動] 書 うなされたふりをする.

[诈眼ル] zhàyǎnr [動] 白 目が悪いふりをする. 見て見ぬふりをする. 〈便有人将咱相凌贱, 你也则～不看见〉たとえ人が私たちを虐げても、あなたはただ見て見ぬふりをするだけ; (《元曲·陳州糶米·3》).

[诈语] zhàyu [名] 方 偽りの話. 作りごと; 北京. 〈使～〉(言葉で)ぺてんにかける. 〈这全是实话, 不带～〉これはすべてほんとうの話で、うそはまざっていない.

[咋㊀] zhà ① 咬み付く. ② (驚き·恐れで)舌をまく. 〈～舌〉☞ 語素. ③＝'咤' // ㊁ zǎ, ㊂ zhā, ㊃ zé, ㊄ zuō

[咋呼] zhàhu [動] 方 怒声を発する. 大声で呼ばわる; 北京. 俚 〈这人有点ル小事ル就爱～〉この人はささいな事ですぐ大声を立てる.

[咋唬] zhàhu [動] ① ＝'咋呼' ② おどしつける. 人を怖がらす. ③ 自分をひけらかす.

[咋舌] zhà, shé [動] ① 驚いたり、恐れたりして口がきけない. 〈他们表演的动作惊险神速, 使观众为之～〉彼らの演技のスリルに富んだ驚くべきすばやさに、観客は舌をまいた. ② 舌打ちする. ＝'咋舌头' 〈皱起眉头咋了一下舌头〉顔をしかめて舌打ちする.

[咋呀] zhàyā [動] 白 逆らう. 従わない. 〈今欲据法科绳, 实即不敢～〉今、法によって白黒をつけてくださいませ、まことに逆らいはいたしません; (《變文·鷰子》).

[炸㊀] zhà ① [動] 破裂する. (全体に急に)割れる. 爆発する. 〈玻璃杯～了〉コップが割れた. ② [動] (爆薬や爆弾で)爆破する. 〈～碉堡〉トーチカを爆破する. 〈敌军这两年～都不敢来～, 哪ル还有本事打过来〉敵軍はこの二年ほど爆撃にすらやって来ない、攻め入って来る力などあるものか. ③ [動] 怒る. 腹をたてる; 俗語. 〈他一听就～了〉彼は聞いたとたん怒りを爆発させた. 〈一听可～了〉聞くとそれこそ激怒した. ④ [動] 方 驚いて逃げ散る. 〈枪声一响, 鸟ル都～了窝〉銃声が響くと、鳥が一斉に巣を飛び立った. ⑤ [動] 騒がしくなる. 〈会议室里又～了〉会議室の中はまた混乱しはじめた. ⑥ 方 (あせもが)かゆい. 〈痱子～了〉あせもがかゆくなった. // ㊁ zhá

[炸鞭] zhàbiān [名] 急な激しい鞭.

[炸巢] zhà, cháo 方 ＝'炸窝'

[炸沉] zhàchén [動] 爆撃で沈む. 爆沈する. 〈～敌舰五艘〉敵艦5隻を爆沈する.

[炸刺(ル)] zhà, cì(r) [動] 方 ① 悪さをする. 騒ぎたてる. 問題を起こす; 冀. 〈没人敢～ル〉騒ぎを起こそうとする者はいない. 〈我看他炸不了多大刺ル〉彼には大した問題を起こせはしないと思う. ② あせって声をたてる; 冀. 〈一看就炸了刺了〉見たとたんに慌てて声を出した.

[炸弹] zhàdàn [名] 軍 爆弾. 〈扔～〉〈放～〉爆弾を落とす. 〈挂上～〉(飛行機などが)爆弾を積む. [～舱]爆弾倉. [～处理场]不発弾処理所. [～架]爆弾懸吊架. ＝'挂弹架' [～箱] 機 カセット.

[炸倒(了)] zhà, dǎo(le) [動] 爆撃で倒す. 〈大树～了〉大木が爆撃で倒れた.

[炸点] zhàdiǎn [名] 軍 破裂点.

[炸高] zhàgāo [名] 軍 破裂高. [～公算偏差]破裂高公算誤差.

[炸锅] zhà, guō [動] 方 議論を引き起こす. 大声をたてて秩序を乱す. 騒ぎが起きる; 冀. 〈这一下炸了锅, 非让我说明白不可〉今度は議論がまき起こり、私はぜひともはっきりと言わざるをえない. 〈三班的同志们又～了!〉第3分隊の兵士たちはまた大声をたてて秩序を乱した. 〈瞧见那饭铺炸了锅, 赶紧退回茅房, 偷着看动静〉その飯屋で騒ぎが起きたのを目にし、急いで便所に引き返し、こっそりようすを見ていた.

[炸唬] zhàhu ＝'咋唬'

[炸坏(了)] zhà, huài(le) [動] 爆発で壊れる. 爆破する. 〈路被～了〉道路が爆撃で壊れている.

[炸毁] zhàhuǐ [動] 爆撃し破壊する. 爆破する. 〈～碉堡〉トーチカを爆破する. 〈～了敌人的桥头碉堡〉敵の橋頭堡を爆破した. [～边

界线〕自爆線. ＝'导弹试验'

〔炸集〕zhàjí 方＝'炸市'；山東.

〔炸圈〕zhà, juàn 動 方 (家畜などが)驚いて囲みから逃げ出す；北京.

〔炸开(了)〕zhà, kāi(le) 動 ①爆破する. ②爆発する.

〔炸烂(了)〕zhàlàn(le) 動 爆撃で壊す. 〈敌人的飞机把这一带的公路全给～了〉敵の飛行機はこの一帯の国道を全部爆撃で破壊してしまった.

〔炸雷〕zhàléi 方 名 大きく響きわたる雷. 爆雷；北京, 四川, 河南. 〈酣然一觉, 连～都打不醒〉ぐっすり寝こむと, 破裂する雷鳴にも覚めない. 〈一声～响起来, 大雨倾盆似地下来了〉耳をつんざくような雷がとどろくと, 雨がバケツをひっくり返したかのように激しく降ってきた. 動 大音響で雷が落ちる；北京.

〔炸蕊吐艳〕zhà lěi tǔ yàn 成 つぼみがほころび美しい花が顔を出す.

〔炸裂〕zhàliè 動 破裂する. 爆破する. 〈锅炉～了〉ボイラーが破裂した. 〈那声音像冰块～〉その音は氷のかたまりが割れたような音だ. 〈他的胸膛好像快要～似的〉彼の胸はまるで今にも破裂せんばかりであった.

〔炸毛〕zhà, máo 方＝'反抗'

〔炸猛的〕zhàměng(de) 副 方 だしぬけに. 突然；東北. 〈他～问我, 倒想不起来了〉彼は突然私に問いかけてきたが, 私は思い出せなかった.

〔炸庙〕zhà, miào 動 ①罰当たりなことをする. みずから災いを招く. みずから災いの種をまく；俗語. ② 方＝'诈庙'；北京, 東北. 〈没事儿炸什么庙!〉ささいな事で何を大声で騒ぎ立てているのか.

〔炸屁儿〕zhàpìr 方＝'炸刺(儿)'；東北. 〈他若敢～, 咱们斗争他!〉やつがもし悶着を起す気なら, われわれはやつと闘おう.

〔炸群〕zhà, qún 動 ①群れが急に乱れる. 〈猪炸了群, 母猪直叫唤着〉ブタが急に群れを乱し, 雌ブタがしきりになないている. ②グループから離れる. 仲間割れする. ③群れをなしているものが驚いて散らばる. 〈鸭子炸了群, 炸得满淀都是〉アヒルが驚いて群れを乱し, 湖いっぱいに散った.

〔炸撒〕zhàsā 動 方 したい放題の事をする；北.

〔炸腮〕zhàsāi 名 方 おたふくかぜ. 流行性耳下腺炎. ＝'痄腮' 〈长～〉おたふくかぜになる.

〔炸市〕zhà, shì 動 にぎやかな街角で人々が何かに驚き騒いで, むやみに走りまわる.

〔炸碎〕zhàsuì 名 スクラップ. 動 爆破してこなごなにする.

〔炸塔〕zhàtǎ 方＝'炸庙'；北京.

〔炸坍(了)〕zhà, tān(le) 動 爆撃で倒壊する. 〈房子～了〉家が爆撃で倒壊した.

〔炸窝〕zhà, wō 動 方 ①(ハチや鳥などが)巣からわっと飛び出る. 群れを乱す；北. ②びっくりして慌てふためく. 混乱する；北. 〈会场里顿时炸了窝〉会場内はたちまち騒然となった. 〈他们家炸了窝了〉彼らの家でもめごとがおきた.

〔炸响〕zhàxiǎng 動 方 (雷の音・鞭の音などが)響きわたる. 〈鞭子甩得～〉びしっと音高らかに鞭をさばく.

〔炸牙〕zhàyá ＝'炸牙花子' 動 方 寒くて歯が痛む；西北.

〔炸烟(儿)〕zhà, yān(r) 動 激怒する. かっとなる. 〈中国学生都炸了烟〉中国人学生は皆激怒した.

〔炸眼〕zhà, yǎn 動 方 ウマやロバが突然知らない人や見なれないものを見て驚き, いななき暴れる.

〔炸药〕zhàyào 名 爆薬. ダイナマイト. ＝'火药' 〔～库〕火薬庫. 〔～制造用甘油〕ニトログリセリン. 〔安全～〕安全爆薬.

〔炸营〕zhà, yíng 動 ①(陣地を)爆破する. ②根城を吹き飛ばす. 相手の計画・段取りを混乱させる. 〈乱他的套, 炸他的营〉彼の陣容を乱し, 彼の本陣を吹き飛ばす. ③大きな騒ぎや混乱を引き起こす. 〈老王差点儿喊破了嗓子, 炸了营的会场才慢慢静下来〉老王がのどが破れんばかりの大声を出したので, 混乱していた会場がやっと, だんだん静かになっていった. 〈这一回可笑炸了营!〉こんどはおかしくて大騒ぎになった.

〔炸油〕zhàyóu 名 化 ニトログリセリン.

〔炸狱〕zhà, yù 動 囚人が暴動を起こし集団で脱獄する. 破獄する. 牢破りをする.

〔炸着胆子〕zhàzhe dǎnzi 連 肝っ玉を強くする. ＝'奓着胆子'

〔炸子儿〕zhàzǐr 名 方 歩兵銃の弾丸の一種；人体にあたると弾頭が炸裂する.

〔柞㊁〕

zhà ①〔柞水〕(Zhàshuǐ) 名 県名；陕西省. ② 名 姓. //㊀ zuò

〔栅㊀〕(柵)

zhà ①さく. 囲い. 〈篱笆～儿〉まがき；タケ・柴などで粗く作った. 〈铁～栏〉フェンス. 鉄さく. ② 名 化 ガスケード. //㊁ shān

〔栅板门〕zhàbǎnmén 名 建 板玉垣.

〔栅极〕zhàjí 名 機 グリッド.

〔栅剌子〕zhàlàzi 名 白 さく. 〈跳上台基, 把～只一扳, 却似撅葱般扳开了〉台にとび上がり, さくをひと抜きするとねぎを折るように抜けた；(《水浒・4》).

〔栅栏(儿)〕zhàlan(r) 名 ①(鉄や木の)囲い, さく. ＝'围栏', '篱笆' 〈围筑～〉さくをめぐらす. 〈工地四周围着～儿〉工事現場は四方に囲いをめぐらしてある. 〔～门〕さく型の扉. 木戸. 〔～组织〕 解 さく状組織. ② 建 グレーティング. ③ 体 フェンス.

〔栅门〕zhàmén ＝'栅栏门'(☞'栅栏(儿)')

〔栅压〕zhàyā 名 機 グリッドバイアス.

〔栅子〕zhàzi 名 ① 方 タケやアシで作った垣根. 囲い. さく. 矢来；おもに家禽を囲う. ②(道路におかれ通行人のチェックを行うための)さく.

〔奓㊀〕

zhà 方 ① 動 広がる. 髪がばさばさになる. 〈头发～着〉髪の毛がばさばさしている. ② 形 開いている. 〈这件衣服下摆太～了〉この衣服はすそが広がり過ぎだ. ③ 動 ＝'乍③' 動 〈～着胆子走夜道儿〉胆をすえて夜道を歩く. ④身の毛がよだつ；北京. 〈吓得他浑身汗毛也都～起来了〉ぞっとして彼は全身鳥肌立った. 異 '揸' '乍' '奓' '扎' とも書く. ⑤ 形 広い；四川. 〈我头大嘴～身躯小〉わしは頭も口も大きいが体は小さい. //㊁ zhā, ㊂ chǐ, ㊃ shē

〔奓刺儿〕zhàcìr 方＝'炸刺儿'

〔奓煞〕zhàshā 動 広げる. 〈从老远～着二臂, 他就哭过来了〉遠くから両手を広げて, 彼は泣きながらやって来た.

〔奓毛〕zhà, máo 動 方 かんしゃくを起こす. 怒る. 〈万一这家伙奓了毛, 跟我拼命, 那就麻烦了〉万一こいつが怒り出して, 命がけで突っかかってきたら, それはめんどうなことになる.

〔奓嘴巴〕zhàzuǐba 名 方 ①口が達者なこと；四川. 〈这孩子是个～〉この子は口が達者だ. ②見境なくしゃべること；四川. 〈这事儿不要告诉芳芳, 她是个～〉このことは芳芳には言うなよ, 彼女はおしゃべりだからね.

〔咤㊀〕(^吒)

zhà ①怒って人をどなりつける. しかる. 〈叱～〉叱咤する. 〈～呼〉〈～唬〉(·hu)＝'咋唬' ② 方 大声を立てる；北京. 〈小声儿说, 别～!〉小さい声で言え, 大声を出すな. 異 '吒' '喳' '咋' '喳' とも書く. ③ 白＝'诧' //㊁ chà, '吒' 又 zhā

〔咤叱〕zhàchì 動 白 怒ってどなりつける. しかる. ＝'叱咤' 〈赶来～道〉急いでやってきてしかりつけた；(《照世盃・1》). 〈见老叟说话太狠, ～道：…〉老人の話があまりにひどいので, …とどなりつけた；(《警世・4》).

〔咤食〕zhàshí 動 物を食べるとき口の中で音を立てる.

〔咤异〕zhàyì 動 白 おかしいと思う. 不思議に思う. いぶかる. 〈众人伸头探脑的向屋里看了, 无不～〉とりまき連中は部屋のようすをのぞきこんで, いぶからないものはなかった；(《兒女・4》).

〔痄〕

zhà 〔痄腮〕(zhàsai 又 zhàsāi) 名 中医 おたふくかぜ. 流行性耳下腺炎. ＝'腮肿', '腮腺炎' 〈～红肿〉同上. 〈～胀〉耳下腺炎.

〔蚱〕

zhà ① 名 方 ハエの卵；北京. 〈下～了〉ハエが卵を生みつけた. 異 '蜡' とも書く. ②〔蚱蝉〕(zhàchán) 名 昆 クマゼミ. ③〔蚱蚂腿〕(zhàmàtuǐ) 名 動 ミシマサイコ. ④〔蚱蜢〕(zhàměng) 名 昆 バッタ. トノサマバッタ.

〔溠〕

zhà 〔溠水〕(Zhàshuǐ) 名 川名；湖北省.

〔蛇〕

zhà 名 方 動 クラゲ. ＝'海蜇'

〔榨〕(^②搾、*乍)

zhà ①搾木. 〈油～〉油しめ. 〈酒～〉酒こし. ② 動 搾る. 〈～油〉油を搾る. 〈压～〉圧搾する. ③ 動 方 液体をもみこむ；北京. 〈加点儿水～～〉少し水を加えてこねる. ④ 動 方 探りをいれる；北京. 〈拿话～我〉私に探りをいれる. ⑤ 動 方 おさえる；四川. 〈拿块石头把纸～倒, 免得风吹跑了〉石で紙をおさえ, 風に吹きとばされぬようにする.

〔榨菜〕zhàcài 名 ①2年生草本植物；四川省の長江一帯に多く'芥菜'〔カラシナ〕に属する. 〔～叶〕同上の葉. ② 食 ザーサイ；①の茎を塩と赤トウガラシで漬けた漬物の一種. 四川省特産. 〔～肉片汤〕肉の薄切れと赤トウガラシを入れた野菜のスープ. 〔～猪肉丝〕ザーサイとブタ肉のいため物.

〔榨称〕zhàchèn 形 方 目方の重い. 目方のかかる；四川. 〈货色新, 质量～〉商品が新しく重みがある.

〔榨床〕zhàchuáng 名 サトウキビ搾り器.

〔榨取〕zhàqǔ 動 ①搾り取る. 〈～汁液〉汁を搾り取る. ②搾取する. 〈～人民的血汗〉人民の血と汗を搾り取る. 〈从我们身上～血汗钱〉私たちから血と汗との結晶である金を搾り取る. 〈被资本家～〉資本家に搾取される.

〔榨糖〕zhà, táng 動 糖汁を搾り取る. 〔～厂〕製糖工場.

〔榨头儿〕zhàtour 名 方 刈り取ったあとの切り株；北京. 異 '茬头儿' とも書く.

〔榨油〕zhà, yóu 動 ①☞ 字解 ②. 〔～机〕搾油機. オイル・プレス. 〔～厂〕搾油工場. ②搾取する. 〈榨工人的油〉労働者から搾り取る.

〔榨油水〕zhà yóushuǐ 熟 (だましたり, 圧力を加えて)金銭やうまい汁をしぼり取る. 〈榨不出一点儿油水〉わずかなうまい汁もしぼり取れない；(《鲁・呐・藥》).

[榨蔗] zhà，zhè〔動〕サトウキビを搾る.
[榨子] zhàzi〔名〕搾油器. しめき；俗語.

[蜡㊁]（褚） zhà 古代の年の終わりの祭りの名. 〈～祭〉(-jì) 同上. // ㊀ là

[砟] zhà 〔大水砟〕(Dàshuǐzhà)〔名〕地名；甘粛省.

[霅㊁] zhà 〔霅溪〕(Zhàxī)〔名〕川の名；浙江省. // ㊀ shà

[醡] zhà ① 酒こし；酒を搾る道具. ＝'榨①' ② (白)＝'榨②'

ZHAI 㞢ㄞ

[斋]（齋、亝） zhāi ① 部屋；もと書斎・商店の名によく付けた. 学校の寮を指すこともある. 〈书～〉書斎. 〈第一～〉第一寮. ② 祭祀の前に心身を清めること. 〈～戒〉斎戒する. ものいみする. ③〔名〕精進料理. 〈吃～〉精進料理を食べる. ④〔動〕僧侶に食事を布施する. 〈～僧〉同上. 〈不问云游全真道人，都要～他，不得有缺〉行脚僧であろうと、全真教の道士であろうと、欠かさずに布施しないといけない；(《古今・20》). 〈因还誓愿～僧〉願ときに布施をしようとするためである；(《西遊・27》). ⑤〔名〕姓.
[斋匾] zhāibiǎn〔名〕屋内に掲げる横額.
[斋菜] zhāicài〔名〕(方) 精進料理；[台].
[斋衬] zhāichèn〔名〕(白) 僧侶や道士に与える布施のこと. 〈拿了～来妇人家〉お布施を持って女の家へやって来た；(《金瓶梅・8》). [～钱]法事の際に僧侶に出すお布施. ＝'衬钱'
[斋道] zhāidào〔動〕道士に布施をする.
[斋饭] zhāifàn〔名〕僧が托鉢して得た飯.
[斋啡] zhāifēi〔名〕クリームや砂糖を入れないコーヒー；仏教信徒などで精進している人が飲む.
[斋夫] zhāifū〔名〕(方)(宿舎の)雑役夫；[江西].
[斋阁] zhāigé〔名〕(書) 書斎.
[斋公] zhāigōng〔名〕① (方) 精進料理を食べる人；[贵州]. 〈常常嘲骂他是个～〉彼を精進料理を食べる男だとよくののしった. ② (白) 道人の尊称. 〈～，我与你并无冤仇，何故首我？〉ご僧、私とあなたとは仇敵でもないのに、なぜ私を告発されるのですか；(《二拍・21》).
[斋供] zhāigòng〔名〕① 仏事を行ってもらった僧に対する布施. ② (白) 斎の供物；神仏あるいは施主にささげる精進料理. 〈少不得安办～款待〉いつもどおり精進料理を準備してもてなす；(《京本・11》).
[斋果] zhāiguǒ〔名〕(方) お供え物. ＝'供品'
[斋会] zhāihuì〔名〕法会；仏教信者の説教を聞くための集会、また法事. 〈庙里举行盛大～〉お寺で盛大な法会が催される.
[斋祭] zhāijì〔名〕(書) 斎戒して祭りをすること. もろもろの供養をすること. 〈共计其凶仪～之用〉葬儀や供養の費用を計算した；(《李娃》).
[斋醮] zhāijiào〔名〕(白) 道教の祈禱の儀式. 加持祈禱；神に供物をささげ、幸福・息災を祈る. 〈招天下高僧，设七七四十九日～，荐度亡灵〉天下の高僧を招いて、四十九日の法事を済ませ、死者の供養を執り行った；(《京本・14》). 〔動〕加持祈禱する.
[斋戒] zhāijiè〔動〕斎戒する；天子が天地の神を祭る日の2，3日前から官吏は宮中に詰め、行いを慎むとともに、一般大衆に歌舞・音曲を禁止する. この祭りは天壇・地壇・太廟・孔子廟・日壇・月壇などの例祭. 〈你舅舅今日～去了〉伯父さまは今日斎戒に行かれました；(《紅樓夢・3》). [～沐浴]斎戒沐浴する. [～日]精進日.
[斋卤味] zhāilǔwèi〔名〕(方) なまぐさものを用いないでいろいろな野菜をとりまぜて作る料理. ＝'素什锦'；[台].
[斋名] zhāimíng〔名〕書斎名；宋元以来、文人など書斎に名を冠した. '老虎尾巴'は魯迅の室名であり書斎名である.
[斋七] zhāiqī〔名〕人の死後49日まで7日ごとに行う法事.
[斋期] zhāiqī〔名〕①(仏教・道教・回教などで)もの断ちする期間. 斎戒し、精進料理を食べる期間；酒やなまぐさものを断つ. ② 断食の期間.
[斋僧] zhāisēng〔動〕☞ [字解] ④.
[斋舍] zhāishè〔名〕① 斎戒を行う部屋. ② 寄宿舎.
[斋食] zhāishí〔名〕出家人の食べ物.
[斋事] zhāishì〔名〕(白)(僧侶や道士が)お経を読むことと法事をすることなど. 〈又不是正经～，我们不过闲逛逛，…〉正規の法事でもないし、われわれはただぶらぶらしているだけで、…；(《紅樓夢・29》).
[斋死] zhāisǐ〔動〕(方) 餓死する；[江西]. 〈连我这猫ㄦ也要～了〉私のこのネコでさえも餓死してしまう.
[斋坛] zhāitán〔名〕① 天を祭る壇. ② 僧侶・道士などが法事・読経を行う壇. 〈人家只当咱们大摆～的来送礼〉人さまは私どもが大きな法事をしていると思って、贈り物を届けてくださったのですわ；(《紅樓夢・29》).
[斋堂] zhāitáng〔名〕①(食堂・客室などの)大きな部屋. 〈陈设得极讲究的～〉たいへん凝ったつくりのホール. ② 僧侶や道士などが読経する広間. 〈今日～里，…〉今日の葬式場の中には、…；(《金瓶梅・11》).
[斋屋] zhāiwū〔名〕(書) 書斎.
[斋务] zhāiwù〔名〕(旧) 寮務.
[斋月] zhāiyuè〔名〕イスラム教の斎戒期間の1か月をいう. イスラム暦9月(ラマダーン)；この月中、イスラム教徒は日の出から日没まで断食する.
[斋钟] zhāizhōng〔名〕(白) 和尚が食事をするとき合図に打つ鐘；(《董西廂・2》).
[斋粥] zhāizhōu〔名〕野菜がゆ.
[斋主] zhāizhǔ〔名〕(白) 僧侶に布施をしたり法事をしたりする人. 〈不说这里～备办，且说大罗仙界有一真人，号曰紫阳真君〉こちらで布施の準備が整ったことはともかく、大羅仙界に紫陽真君という名の道士がおりました；(《古今・20》).

[侧㊁] zhāi ☞ [語素]. // ㊀ cè, ㊂ zè
[侧巴棱] zhāibalēng〔名〕(方) つまずいて倒れること；[北京]. 〈摔了一个～〉つまずいて転んだ.
[侧不棱] zhāibulēng〔動〕(方) 一方に傾く. ＝'侧巴棱'
[侧胯] zhāikuà〔動〕(方) 横向きに寝る；[北京]. 〈床小，几个人～挤了一宿〉ベッドが小さいので、数人が一晩つめて横向きで寝た.
[侧愣] zhāileng ＝'侧棱'〔動〕(方) ① 立てる；[北]. 〈他一说话，大伙都～耳朵听〉彼が話をすると皆は耳を立てて聞く. ② 一方に傾く. 傾けて横にする；[北]. 〈～着身子睡〉脇を下にして眠る.
[侧歪] zhāiwai〔動〕(方) 傾く. かがめる. ＝'倾斜'；[北]. 〈车在山坡上～着开〉車が坂道を傾いて下る. 〈帽子～在一边ㄦ〉帽子が一方に曲がっている. 〈～着身子躺着〉横向きで寝ている. 〈摔了个大～〉転倒した. [注] '仄歪' '摘歪' '皱歪'とも書く.

[摘] zhāi ①〔動〕(2本あるいは3本の指で)摘む, もぐ, 取る, はずす. 〈～瓜〉ウリをもぐ. 〈～帽子〉帽子を取る. 〈～光了〉すっかりもぎ取った. 〈～了满满的一篮〉かごいっぱいにもぎ取った. 〈把灯泡～下来！〉電球をはずしなさい. 〈把门扇给～下来了〉扉をはずしてしまった. ②〔動〕抜き取る. 〈～下重要内容〉重要な内容を抜き出す. 〈从诗集里～了几首精采的〉詩集から優れたものを数首書き抜いた. ③〔動〕(一時)借用する. 寸借する. 〈～几个钱用〉当座に金をいくらか借りる. ④〔動〕(方)(小人数の銃を)取りあげる. ↔'搜'〔多人数の銃を取りあげる〕；[河南]. 〈他们把赵二海的枪～了〉彼らは趙二海の銃を取りあげた.
[摘鞍下马] zhāi'ān xiàmǎ〔熟〕(白) 鞍をウマからはずし、人がウマからおりる. (喩) 商売から手を引く. 廃業する.
[摘扒] zhāiba〔動〕(方) 摘除する. (歯・とげなどを)抜き取る. (喩)(悪いものや役に立たないものを)取り除く. ＝'摘除'，'剔除'
[摘报] zhāibào〔動〕(書物・文件などを)抜き書きし(上級に)報告する. 〈信访部门把他的信～给领导了〉投書担当部門が、彼の手紙を抜粋して上部に報告した.
[摘编] zhāibiān〔動〕抄録を編集する.
[摘拔] zhāibō〔動〕(白) 選ぶ. 〈只～谢几家要紧的〉何軒か大事な家だけ選んでお礼をする；(《金瓶梅・67》).
[摘不光的棉花] zhāibuguāng de miánhua〔諺〕('抖不光的芝麻'と続き)ワタは開花期が長く、収穫する場合一度では摘みきれず、たびたび摘まなければならない. ゴマもたびたび日に干してたたかないと、一度ふるったくらいでは全部とることはできない.
[摘不开] zhāibukāi ↔'摘得开'〔動〕① 離れられない. (忙しくて)手が離せない. 〈～身子〉身を離せない. 〈他说家里的事情～，不得来，请你老亲自去〉彼は家の用事で手が離せなくて行けないので、あなたの方からおいでくださいとのことです；(《兒女・5》). ② もぎ取れない.
[摘抄] zhāichāo〔動〕摘録する. 抄録する. 〈～部分文章〉一部分の文章を選び写す. 〔名〕摘録. 抄録；[慣～].
[摘车] zhāi chē〔連〕(車両の)連結をはずす. 車両を列車からはずす.
[摘出术] zhāichūshù〔名〕(医) 摘出術.
[摘除] zhāichú〔動〕摘除する. (歯・とげを)抜き取る. 〈生虫的果子应该～，可不能连树枝一起扳断啊！〉虫の食った果実は取り除かなければならないが、枝まで一緒に折ってはいけないよ. [～手术] (医) 摘出術.
[摘胆剜心] zhāi dǎn wān xīn〔成〕胆と心臓をえぐりだす；(《三國・10》).
[摘刀] zhāi，dāo〔動〕刀をはずす. (喩) 武官を辞す.
[摘登] zhāidēng〔動〕(新聞や雑誌の)摘要を掲載する.
[摘掉] zhāi，diào〔動〕(レッテルを)はがす. 〈～右派分子帽子〉右派分子のレッテルをはがす.
[摘动] zhāidòng〔動〕(白) 摘む. 摘み取る. 〈一叶ㄦ也不敢～〉葉一枚をも摘み取ろうとしない；(《醒世・4》).
[摘短处] zhāi duǎnchù〔熟〕(白) 短所をあげる. 短所を指摘する；(《警世・3》). 〈摘他的短处〉彼の短所を指摘する.

〔摘兑〕 zhāiduì ＝‘摘对’〔動〕①(方)一時金を融通する．＝‘拆兑’；[北京]．〈找他～几个钱〉彼のところで少し金を融通してもらう．〈给我～些钱！〉少し金を融通してくれ．② 寸借する；俗語．〈由别处ㄦ～几元先用着〉よそから数‘元’一時借用し、とりあえず遣う．

〔摘发〕 zhāifā〔動〕①(新聞や雑誌などの)要旨をまとめ、掲載する．〈～了座谈会的部分发言〉座談会のある部分の発言の要旨をまとめ、掲載した．②(書)あばく．摘発する．〈今兹出巡，正当～官邪〉今ここにご巡回なされて、まさに役人の不正を摘発される；(《金瓶梅・48》)．③(書)示す．明らかにする．〈～新理〉新しい道理を明らかにする．

〔摘根〕 zhāi，gēn〔動〕根絶する．根を絶やす．

〔摘钩〕 zhāigōu〔名〕(機)アンリンク．

〔摘挂〕 zhāi，guà〔動〕馬車のウマを取り替える．

〔摘果机〕 zhāiguǒjī〔名〕果実採取機．

〔摘黑锅〕 zhāi hēiguō〔熟〕ぬれぎぬであることを明らかにする．身の潔白を示す．〈人都被你们害死了，如今摘了他的黑锅，又有什么用！〉彼はもうおまえたちに殺されてしまったんだ、今ごろになって彼は潔白だったなんて言って、なにになるというんだ．

〔摘花〕 zhāi huā〔連〕花を摘む．〔～梯子〕(白)花摘み用のはしご．

〔摘记〕 zhāijì〔動〕メモをとる．摘録する．＝‘摘要记录’〈报告很长，我只～了几个要点〉報告はとても長いので、私はただ幾つかの要点をメモした．〈～演讲的内容〉講演の内容をメモする．〔名〕① 摘録．メモ；書いたもの．② メモ；[做～]．

〔摘肩(ㄦ)〕 zhāi，jiān(r)〔動〕①(白)肩を休める．②(白)借金などを払って肩の荷を下ろす．③＝‘摘尖ㄦ’

〔摘奸发伏〕 zhāi jiān fā fú〔成〕隠れている悪人をつまみ出す．潜んでいる悪人を摘発する．悪人の隠していた罪悪を告発する；(《三國志・倉慈傳》)．

〔摘尖ㄦ〕 zhāi，jiānr ＝‘摘肩ㄦ’〔動〕(方)お金をしばらく融通してもらう；[北京]．＝‘摘肩ㄦ’〈跟您摘个尖ㄦ〉あなたにお金を融通してもらう．

〔摘脚ㄦ〕 zhāijiǎor〔名〕(白)(３本の足の鼎ᵏᵃⁿᵉのような)三角形．〈三个～厮见〉３人は三角形になって互いに見合った；(《水滸・6》)．

〔摘借〕 zhāijiè〔動〕急場に一時借金する．寸借する．〔～无门〕借金するあてがない．

〔摘离〕 zhāilí〔動〕(白)分離する．離れ離れにする．〈夫和妻任～〉夫と妻が離れ離れになるのにまかせる；(《元曲・魯齋郎・4》)．

〔摘录〕 zhāilù〔動〕抜粋しノートする．節録する．摘録する．〈～要点〉要点を節録する．抜き書きする；書物・文件などから．〈我特地～了几段给你们看看〉皆さんにご覧に入れようと、特に何段かを抜き書きしました．〈把要点～下来〉要点を抜き書きしておく．〈那篇文章是从《资本论》～下来的〉その文章は《資本論》から抜粋したものだ．〔名〕① 抜き書きしたもの．② 抜き書き．ダイジェスト．摘録；[做～]．

〔摘毛ㄦ〕 zhāi máor ＝‘择毛ㄦ’

〔摘帽(子)〕 zhāi mào(zi)〔熟〕(人物などにはった)レッテルをはがす．罪名や悪名を消す．〈建华百货商店已经摘了‘卫生不好’的帽子〉建華デパートはもう衛生不良のレッテルをはずされた．〈我已经摘了右派帽子了〉私はもう右派というレッテルをはがした．〈虽说早就摘了帽子，还是被人目为～右派〉とっくにそのレッテルははずされていたけれども、やはり人の目には、レッテルの取れた右派とされていた．〔連〕帽子をとる．〈进了会议室，请大家把帽子摘了！〉会議室に入ったら、皆さん帽子をとってください．

〔摘绵〕 zhāimián〔動〕押し絵をする．〔連〕(zhāi mián) 綿を摘む．〔～机〕綿摘み機．

〔摘面ㄦ〕 zhāimiànr〔動〕顔をつぶす；顔に恥ずかしさを感じること．〈这时李蔚实在觉得～，红着脸说〉この時李蔚は本当に顔に恥ずかしさを感じ、赤くなって言った．

〔摘奶〕 zhāi，nǎi〔動〕(方)離乳する．＝‘断奶’；[北]．〈这孩子已经摘了三个月的奶了〉この子はもう離乳して３か月になります．

〔摘取〕 zhāiqǔ〔動〕① つまみとる．抜き取る．〈～蔷薇〉バラを摘み取る．〈～片言只语〉片言隻句を抜き取る．② 選ぶ．〈这戏是～小说的精彩部分改编的〉この演劇は小説のすばらしい所を選んで脚色されたものです．

〔摘三问四〕 zhāi sān wèn sì〔成〕あれこれ問いただす；(《石點頭・6》)．

〔摘伤〕 zhāishāng〔動〕(白)鉤ᵏᵃᵍⁱなどにひっかけられて傷を負う．

〔摘手货〕 zhāishǒuhuò ＝‘择手货’

〔摘桃派〕 zhāitáopài〔名〕人の成果を横取りする人や一派を指していう．☞[次項]

〔摘桃子〕 zhāi táozi〔熟〕モモをとる．(喩)人の努力の結実・成果を横取りする．他人の手柄や利益を横取りする．〈现在他却把手伸得老长老长地要～〉だのに今彼は手を長く伸ばして人の努力の実を横取りしようとしている．〈没想到他的科研成果被人家摘了桃子〉彼の科学研究の成果が人に横取りされるとは思いもよらなかった．〈这些成绩跟你没关系，你不要想～〉これらの成果はあなたとは関係ないのだから、横取りしようとしてはいけない．

〔摘套〕 zhāitào〔動〕馬具を家畜からはずす．＝‘卸套’

〔摘头〕 zhāi，tóu〔動〕女性や俳優が頭飾りをする．

〔摘脱〕 zhāituō〔動〕①(他人の)責任を軽くする．肩の荷を下ろしてやる．(任務から)自由にしてやる．②(方)＝‘脱离’

〔摘问〕 zhāiwèn〔動〕(白)要点を聞く．〈知县干是～郓哥口词〉県知事はそこで鄆哥の証言を聞き取った；(《金瓶梅・9》)．

〔摘乌纱帽〕 zhāi wūshāmào〔熟〕官職を辞職する：‘乌纱帽’〔黒い紗の帽子〕は官吏のかぶったもの．〈摘了乌纱帽，无官一身轻〉官職を辞して無官になると、肩の荷がおりて身が軽くなった．

〔摘席〕 zhāixí ＝‘择席’

〔摘下来〕 zhāixialai〔動〕① 摘み取る．〈把果子～〉実をもぎ取る．〈把证章～〉バッジを取りはずす．②(帽子などを、へりをつまむ動作で)とる．〈摘下帽子来〉帽子をとる．

〔摘线头ㄦ〕 zhāi xiàntóur〔熟〕他人の言葉のあら探しをする．〈你怎么总爱摘人家的线头呢？〉あなたはどうして他人のあら探しばかりするの．〔連〕糸の端から抜き取る．

〔摘心〕 zhāi，xīn〔動〕心をつむ．気落ちする．がっかりする．〈要她离开孩子，简直是摘她的心一样〉彼女がもし子どもと離れるとしたら、ほとんど彼女の心を取られることと同じである．〔名〕(zhāixīn)(植)摘心；綿花やトマトなどの茎の先の若芽を摘み取り、異常生長することを防ぐこと．

〔摘厌〕 zhāiyàn〔動〕(白)嫌われる．嫌悪感を抱かせる．

〔摘要〕 zhāiyào〔動〕要点を抜き出す．要点をまとめる．要点を抜粋しノートする．〈～发表〉要点を取り出して公にする．〔名〕① 摘要．要点．要旨．提要．要約．〈～如下〉要点は次のごとし．〈谈话～〉談話要旨．〈社论～〉社説の論旨．② 摘要．ダイジェスト；[做～]．〈作～〉ダイジェストをつくる．③ 抄録．抜粋．④(化)サマリー．

〔摘叶〕 zhāiyè〔名〕(植)葉摘み．摘葉．

〔摘译〕 zhāiyì〔動〕抄訳する．摘訳する．〈～成中文〉中国語に抄訳する．〔名〕① 抄訳．摘訳；訳文．② 抄訳．摘訳；[做～]．

〔摘引〕 zhāiyǐn〔動〕(資料などを)摘録引用する．〈这是从一个小说上～下来的〉これはある小説から摘録引用したものである．〔名〕① 摘録引用文．② 摘録引用；[做～]．

〔摘隐〕 zhāiyǐn〔動〕(白)隠し事や物を摘発する．

〔摘印〕 zhāi，yìn〔動〕印を取り上げる．(喩)官吏を罷免する．〔～官〕(白)官印を押収するために巡遣される官吏．

〔摘由(ㄦ)〕 zhāiyóu(r)〔動〕公文書の要点を抜き書きする；見るのに便利にする；公文書の要点を‘事由’というところからこういう．〔名〕書き写した公文書の要点．

〔摘鱼头〕 zhāi yútóu〔熟〕魚の頭の骨を取る．(喩)めんどうなことを始末する．事のもつれをほぐす．

〔宅〕

zhái ①(～子)*〔名〕住居．邸宅．家屋．館．〈住～〉住宅．〈进～〉屋敷へ入る．〈深～大院〉りっぱなお屋敷．大邸宅；社会と隔絶・遊離した所も指す．〈我们搬出老～以后，生活倒比从前愉快〉私たちが昔の住まいを移ってから、生活は以前よりも楽しくなった．②(白)住む．居住する．③ 安定する．〈足以～兆民之心〉多くの民の心を安定させるに十分である；(《小說》)．④〔名〕姓．

〔宅报〕 zháibào〔名〕(白)家への知らせ．家への便り．手紙．＝‘家报’

〔宅地〕 zháidì〔名〕宅地．〈房屋和～〉家屋敷．

〔宅第〕 zháidì〔名〕(書)邸宅．住宅．屋敷．〈望见宋家高大的～〉宋家の大きな屋敷が眺められる．〈抬头看那～上面是石刻的三个大字〉頭をあげてみるとその屋敷の上には石刻の３字があった；(《照世盃・1》)．

〔宅基〕 zháijī〔名〕住居の基礎；広く敷地も．〔～地〕宅地．建築用の敷地．(例)〈～和自留地、自留山、也属于集体所有〉宅地・自留地・自留山も集団の所有に属する．

〔宅眷〕 zháijuàn(旧) zhèjuàn〔名〕(敬)家族．一族の者．〈原来是蒯待诏的～〉まあ蒯親方のご家族の方でいらしたのですか；(《醒世・15》)．〈御史公有～否？〉あなた様にはご家族がおいでですか；(《古今・5》)．

〔宅库门〕 zháikùmén〔名〕(方)石でわく組みした大門．＝‘石库门’；[閩]．

〔宅乱家翻〕 zhái luàn jiā fān〔成〕家庭がめちゃくちゃになっていること；(《元曲・魯齋郎・2》)．

〔宅门(ㄦ・子)〕 zháimén(r・zi)〔名〕① 大きな屋敷に住んでいる人を指す．〈这胡同里有好几个～ㄦ〉この横町には何人ものお屋敷住まいの方がいる．② 金持ちの家・屋敷・邸宅．③ お屋敷の入り口．

〔宅上〕 zháishang〔名〕(敬)お宅．貴家．〈～做甚行业？〉お宅はどのような家業を営んでおられますか；(《古今・3》)．〈这娘子是谁家～的娘子？〉この奥さんはどこの家の奥様ですか；(《金瓶梅・3》)．

〔宅舍〕 zháishè〔名〕(白)邸宅．住宅．

〔宅头〕 zháitóu〔名〕(方)村．村里．＝‘村庄(ㄦ)’；[閩]．

〔宅心〕 zháixīn(旧) zhèxīn〔名〕(書)了見．心づもり．心根．〔～仁厚〕〔成〕常に仁慈で、道徳を守る心を持っている；(《尚書・康誥》)．〔～正大〕〔成〕心の持ち方が公正である．

〔宅忧〕 zháiyōu〔動〕喪に服す．〈丁～〉服喪する．

〔宅园〕 zháiyuán〔名〕庭園．

〔宅院〕 zháiyuàn〔名〕‘院子’〔中庭〕のついている家；広く‘宅子’を指す．〈虽不是个大大～，却也精致〉大きな邸宅ではないが、しかし

凝っている；(«古今·40»).
〔宅兆〕 zháizhào〔名〕㊊墓所. 墓地.
〔宅子〕 zháizi〔名〕☞ 字解；農村では財産としての家屋を指した；俗語. 〈一所～〉1軒の屋敷. 〈所以只得暂寓在鲁四老爷的～里〉それでしばし魯四だんなの家に泊まるよりしかたがなかった；(«魯·彷·祝»).

[厇] zhái ＝'宅'

[择㊀](擇) zhái ① 意味は'择㊀'に同じ；口語にはこの音を用いる. ②〔動〕㊄(短い毛を)抜く；北京. 〈～胡子〉短いひげを抜く. ③〔動〕㊄取り除く；北京. 〈把烂叶子～出去〉腐った葉を除く. ④〔動〕㊄離れる；北京. 〈他太忙, ～不开〉彼は忙しすぎて離れられない. ∥㊀ zé

〔择不开〕 zháibukāi ↔'择得开'〔動〕① 分解できない. ばらばらにできない. 〈线乱成了一团, 怎么也～了〉糸がもつれて一塊になってしまい、どうしてもほどけない. ② 身をひけない. 抜けられない. 身を離せない. 〈一点儿工夫也～〉片時も身を離せない.
〔择菜〕 zhái, cài〔動〕① 野菜の食べられない部分(いたんだ部分)を取って、食べられる部分を残す. 野菜を(料理用に)つくる. ② おかずを選ぶ. おかずの好き嫌いをする.
〔择床〕 zháichuáng ㊄＝'择席'
〔择刺(儿)〕 zhái, cì(r)〔動〕㊄ ①(魚を食べるときに)小骨を取り出す. 〈把鱼择了刺儿再给孩子吃〉魚の子骨を取ってから、子どもに食べさせる. ② 和解させる. 〈他们俩吵起来了, 谁去给择择刺〉あの二人がけんかし始めた、だれか行って仲なおりさせろ.
〔择干净儿〕 zháigānjìngr〔動〕① 責任のがれをする. ② 責任をきれいに果たす. 任務を完遂する.
〔择开〕 zhái, kāi〔動〕① ばらばらにする. 〈好(不)容易把这乱毛线～了〉やっとのことで、このもつれた毛糸がほどけた. ② 身を離す. 足を抜く. 手をひく.
〔择毛(儿)〕 zhái máo(r)〔熟〕① ㊄(過度に)あら探しをする. 重箱のすみをつつく；北京. 〔～求刺儿〕わざと人のあら探しをする. ② 弁解する. 弁明する. 言い訳する.
〔择弄〕 zháinong〔動〕㊄ 相手にする. かまう. 処置する. ＝'理', '处置'
〔择铺〕 zháipù ㊄＝'择席'
〔择日子〕 zhái rìzi〔連〕吉日を選ぶ. 〈我说孩子他爹, 择个日子给他们完婚吧〉ねえお父さん、良い日を選んで彼らに嫁をとってやりましょうよ.
〔择食〕 zháishí〔動〕食物の好き嫌いをする. 〈这孩子从小就不～〉この子は小さい時から食べ物の好き嫌はしない.
〔择手货〕 zháishouhuò〔名〕㊄ 選り残り品；北京. 〈这是～, 当然便宜喽！〉これは残り物だからもちろん安いよ.
〔择席〕 zháixí〔動〕(寝る場所が変わって)寝つけない. よく眠れない. 〈我从来不～, 无论到哪儿, 一沾枕头就睡着了〉ぼくは今まで場所が変わったからよく眠れないなんてことはないな、どこへ行っても、頭をまくらにつけるや否やもうぐっすりだ. 〈谁知湘云有～之病, 虽在枕上, 只是睡不着〉意外に湘雲は所が変わると眠れない性分で、まくらについてもなかなか眠れません；(«紅楼夢·76»). 〔～病〕寝る場所が変わると寝つけないくせ.
〔择鱼头〕 zhái yútóu〔熟〕㊄ めんどうな事を解決する；北京. ＝'择腥鱼头' 〈别拿了鱼头让我择〉めんどうなことを私にまわさないでくれ. ■ ㊐では'拆(zhái)鱼头'とも書く. 〈少不得我去拆开这鱼头, 大家才好〉どうしても自分が乗り出してこの問題の始末をつけぬことにはみんなは収まらない；(«紅楼夢·68»).

[翟㊁] zhái〔名〕姓. ∥㊀ dí

〔翟公书门〕 Zhái gōng shū mén〔成〕翟公が門に大書したこと；自分が上級の職にあると人が集まり、役職をやめると人が訪ねて来ない世情を諷刺した；(«史記·汲鄭列傳»).
〔翟汤阴操〕 Zhái tāng yīn cāo〔成〕翟湯が行いは純潔で清廉であったので、郷里の人はこの人を頼りとし、盗賊も遠慮したという故事；(«晋書·隠逸·翟湯傳»).

[窄] zhǎi ①〔形〕狭い. 幅が短い. 窮屈である. 〈路太～〉道幅がとても狭い. 〈步～〉あゆみの間隔が狭い；足がはかどらないこと；(«警世·11»). 転 度量が狭い. こせこせしている. 〈他的心眼太～〉彼の了見は狭過ぎる. ②〔形〕暮らしにゆとりがない. 〈以前的日子很～, 现在可好了〉昔は暮らしが苦しかったが、今はよくなった. ③〔形〕㊐(酒量について)少ない. 〈量～〉酒量が少ない. 酒が多く飲めない；(«古今·2»). ④〔形〕㊐ 美しい. 整っている. 〈遮遮掩掩衫儿～〉人目を避けようとしている衣服が美しい；(«董西廂·1»). ⑤〔名〕姓.

〔窄隘〕 zhǎi'ài〔形〕㊊ 狭い. 狭苦しい. ＝'窄狭'
〔窄巴〕 zhǎiba〔形〕㊄ ① 狭い. 窮屈である. ＝'扎巴'；東北. ㊄〈你就住在我们这儿吧, 就是～些！〉このまま私たちのところにお泊まりなさい. ただ少し狭苦しいですが. 〈这间屋子～得利害, 怎么能容得下这么些人呢？〉この部屋はとっても狭いから、こんなに多くの人を収容できない. ② 貧しい；東北. 〈咱家咋越过越～呀？〉我々の家はどうして次第に貧しくなるんでしょう.
〔窄巴巴(的)〕 zhǎibāba(de)〔形〕狭苦しいさま. 窮屈なさま. 〈～的三间小屋子〉狭苦しい部屋が三間；(«兒女·12»).
〔窄逼〕 zhǎibī〔形〕㊄ 狭い；四川. 〈开个小型会不显～〉ちょっとした会を開くのに狭いということはない.
〔窄憋〕 zhǎibie ＝'窄憋', '窄别'〔形〕㊄ ①(建物などが)狭苦しい. 手狭である. ＝'窄小', '窄巴'；東北. ㊄〈这小屋子～〉この小部屋は狭苦しい. 〈屋里多～, 连个书桌也放不下〉部屋は狭すぎて、読書机さえも置くことができない. ② 手元が窮屈である. ㊄ ③(気分的に)息がつまる. ㊄〈这两天心里怪～的〉ここ数日とても気がふさいでいる. ④(生活が)苦しい；晋. ㊄〈这几年的生活好多了, 不像从前那么～了〉ここ数年の生活はずっとよくなり、以前のように苦しくはなくなった.
〔窄鳖鳖(的)〕 zhǎibiēbiē(de)〔形〕狭苦しいさま. 場所が狭いさま. ＝'窄狭' 〈～的小平房〉狭苦しい小さな平屋建ての家.
〔窄长〕 zhǎicháng〔形〕幅が狭く長い. 〈～的胡同〉狭く長い横町.
〔窄带调频〕 zhǎidài tiáopín〔連〕㊋ 狭帯域周波数変調.
〔窄导轨〕 zhǎidǎoguǐ〔名〕㊋ ナロー·ガイド.
〔窄道〕 zhǎidào〔名〕① ㊋ スロード. ② 狭い道.
〔窄房浅屋〕 zhǎi fáng qiǎn wū〔成〕小さい狭苦しい家. 〈俺这～容不下您这贵客〉わたしの所みたいなむさ苦しい家では、とてもあなたのような高貴なお客様に来ていただく資格はありません.
〔窄幅〕 zhǎifú〔形〕小幅(の). 並幅(の)；不売. 〔～布〕㊋ ナロー·クロス. 〔～铁轨〕㊋ 狭軌鉄道. 〔～织布机〕㊋ 小幅織機.
〔窄轨〕 zhǎiguǐ〔名〕狭軌. 〔～铁路〕狭軌鉄道.
〔窄行播种〕 zhǎiháng bōzhòng〔連〕㊋ 密植条播. 細幅播種. 密条播植.
〔窄厚板〕 zhǎihòubǎn〔名〕㊋ マツまたはモミの板.
〔窄裉袄〕 zhǎikèn'ǎo〔名〕㊐ そでつけを狭くした上着. 筒そでの上着.
〔窄棱〕 zhǎileng〔形〕㊄ ① 狭苦しい；北京. 〈这么个小屋子多～〉こんな小部屋ではとても狭苦しい. ② 足をひきずりながら歩くさまを形容する.
〔窄溜溜(的)〕 zhǎiliūliū(de)〔形〕細く狭いさま. 狭くて長いさま. 〈这个跳板～的有多险哪！〉この踏み板は狭くて本当に危ない. 〈～的一条小道儿〉狭く続く小道.
〔窄路〕 zhǎilù〔名〕① ㊋ ネック. ② 狭い道.
〔窄门窄户〕 zhǎi mén zhǎi hù〔成〕門をぴったり厳重に閉ざしているさま；(«金瓶梅·69»).
〔窄面儿〕 zhǎimiànr〔名〕小幅. 〈要宽面儿的还是要～的？〉大幅のがいるのか、小幅のがいるのか.
〔窄频带〕 zhǎipíndài〔名〕㊋ 狭帯域. 〔～干扰〕㊋ 選択混信.
〔窄衫〕 zhǎishān〔名〕㊐ 筒そでの着物；礼装ではない.
〔窄生生(的)〕 zhǎishēngshēng(de)〔形〕㊐ ひどく狭いさま. 窮屈なさま. 〈～的袖口儿〉ひどく狭くしてあるそで口；(«兒女·20»).
〔窄穗莎草〕 zhǎisuì suōcǎo〔連〕㊋ ヒメカヤツリ.
〔窄狭〕 zhǎixiá〔形〕狭い. ㊊〈～的山沟〉狭い山あい. 〈屋宇～〉家屋が狭い；(«醒世·2»). 〔～日子〕1) 窮屈な生活. 2) 貧乏な生活. 例〈他已过惯了～了〉彼はもう貧乏な生活に慣れてしまった.
〔窄巷〕 zhǎixiàng〔名〕狭い路地. 〈他似乎走进了一条～, 找不到一个出路〉彼は狭い路地に入り、出口が見つからないようだった.
〔窄小〕 zhǎixiǎo〔形〕狭い. 狭く窮屈である. せせこましい. ㊊〈～的堑壕〉狭く窮屈な塹壕. 〈这个屋子～〉この部屋はせせこましい.
〔窄鞋〕 zhǎixié〔名〕窮屈な靴. 転 のっぴきならない状態. きゅうきゅうな目. ひどい目；'给…穿～'として用いる. 〈给他穿～〉彼をきゅうきゅうな目に遭わせる.
〔窄叶〕 zhǎiyè〔形〕狭葉(の)；不売. 〔～长距兰〕㊋ ミズチドリ. 〔～韩信草〕㊋ ヤンバルミキソウ. 〔～火棘〕㊋ タチバナモドキ. 〔～束尾草〕㊋ ホソバアイアシ. 〔～野豌豆〕㊋ ヤハズエンドウ.
〔窄音〕 zhǎiyīn〔名〕㊋ 窄音；音尾が n で終わる音. 例えば、jin, shan, tun など；'宽音'に対して.
〔窄韵〕 zhǎiyùn〔名〕㊐ 詩韻の中で字数の少ない韻部. 〈偏是我拈了～〉あいにく私は字数の少ない韻部を引いてしまいました；(«二十年·35»).
〔窄窄(的)〕 zhǎizhǎi(de)〔形〕狭苦しい. ひどく狭い. 〈～的一条过道〉ひどく狭い通路.

[鉙] zhǎi (～儿)〔名〕㊄ 傷；器物·衣服·果物などの；北京, 東北. 〈碗上有块～儿〉茶わんに傷がある. 〈苹果没～儿〉リンゴに傷がない.

[廌] zhǎi〔廌廨〕(zhǎixiè)〔形〕横暴なさま；'廌廨'ともする.

[砦] zhài ①＝'寨' 〈鹿～〉鹿砦. 逆茂木. バリケード. ②〔名〕姓.

[祭㊁] zhài〔名〕姓. ∥㊀ jì

[债] zhài ①〔名〕借金. 負債. 〈还～〉借金を返す. 債務を返済する. 〈讨～〉金を催促する. 〈血～〉血の負債；弾圧や戦闘で流れた血. 〈欠～〉借金. 〈还了旅馆的～〉旅館の借金を返した. 〈背着一身的～, …〉身動きもできぬほどの借金を背負って、…；(«儒林·

54》). ②〔名〕姓.
[債多不愁] zhài duō bù chóu〔成〕負債が多くても心配しない. 窮して居なおる.
[債額] zhài'é〔名〕負債額. 債款.
[債負] zhàifù〔名〕(早) 負債. 借金. 債務. <凭老鸨说谎, 欠下许多～, 都替他还>やり手ばあさんの、多くの借金をかかえこんでいるといううそを信じ、すべて返済してやります；(《警世·24》).
[債各有主] zhài gè yǒu zhǔ〔成〕借金には債権者がいる. いかなる事もその主がいるものだ.
[債户] zhàihù(又)zhàihu〔名〕債務者. 借り主. 債権者.
[債家] zhàijiā(又)zhàijia ＝'債主(子)'
[債价] zhàijià〔名〕債券の値段.
[債精ル] zhàijīngr〔名〕借金だらけな人.
[債据] zhàijù〔名〕借用証書.
[債壳子] zhàikézi (早)＝'債桩' <只是个破纱帽、～、穷官罢了>破れ帽子で借金だらけの貧乏役人にすぎない；(《金瓶梅·43》).
[債款] zhàikuǎn〔名〕借金の金額.
[債累] zhàilěi〔名〕借金の負担. 借財の苦しみ.
[債利] zhàilì〔名〕(書) 金利.
[債目] zhàimù〔名〕負債額. 借金額. 債務. [～尾数]借金の未払い分. 債務の残高.
[債票] zhàipiào〔名〕債券.
[債权] zhàiquán〔名〕(法) 債権；日語. [～国]債権国. [～人]債権者.
[債券] zhàiquàn〔名〕① 国債. 公債. ＝'公債券' ② 株式債券. 社債の証券.
[債台] zhàitái〔名〕負債の山. [～高筑]〔成〕負債が山ほどある. 借財がかさむ. 借金で首がまわらない；(《漢書·諸侯王表序》). 例<那个人花光了遺产, 还挥霍无度, 结果闹得～>あの人は遺産を遣い果たしてなおぜいたくをした結果、借金の山を作ってしまった. [～高垒]〔成〕＝'債台高筑' 例<现时兄弟我～, 简直可以说该当的都上当铺了>いまでは私は山のように借金がたまってしまい、もう質に入れることができるものは全部入れてしまったというありさまです.
[債务] zhàiwù(又)zhàiwu〔名〕債務；日語. <抵偿～>債務を償う. <～沉重>債務がかさむ. <卸清～>債務をかたづける. <你的资产超过你的～>あなたの資産は負債を超えている. [～国]債務国. [～人]債務者. [～收入]債務収入. 国外借款.
[債项] zhàixiàng〔名〕借財. 負債.
[債眼ル] zhàiyǎnr ＝'債目'；俗語
[債主(子)] zhàizhǔ(zi)〔名〕債主. 債権主. 債権者.
[債桩] zhàizhuāng〔名〕(早) 借金だらけの人. ＝'債壳子'

[寨] zhài ①〔名〕とりで. <山～>山寨. <山水～>山や水辺のとりで；(《宣和》). <下～>とりでを築く；(《古今·6》). ②〔名〕軍隊の駐屯する場所を指した. <安营扎～>営舎を設営する. <玄德兵寡不胜, 退三十里下～>玄徳方は兵少なくて勝ち目なく、30'里'退いて陣をしいた；(《三國·1》). ③〔名〕山寨. 山賊の住みか. <～主>山賊の頭目. ④(～子)*〔名〕さくや土塀をめぐらした村；多く地名用. ⑤[金寨](Jīnzhài)〔名〕地名；安徽省. ⑥[六寨](Liùzhài)〔名〕地名；広西省. ⑦〔名〕姓.
[寨埕] zhàichéng〔名〕(方) 村の入り口にめぐらした塀；[広].
[寨脚] zhàijiǎo〔名〕(早) とりでの下手. とりでのすそ.
[寨墙] zhàiqiáng〔名〕部落やとりでの囲い.
[寨栅] zhàizhà〔名〕とりでのさく. 囲い.
[寨主] zhàizhǔ〔名〕☞[字解]③.
[寨子] zhàizi〔名〕①☞[字解]④. ② 村落. ③ 垣根. ＝'篱笆'

[鄒] zhài 古代国名；今の河南省. '祭'ともする.

[瘵] zhài 病気；多く肺病を指す.

[擦] zhài〔動〕縫い付ける. かがり付ける. <～纽扣ル>ボタンを付ける. <～花边>レースのかがり付けをする. <～纽襻ル>(·niǔpànr) 中国式のひもボタンのつまみを縫い付ける.
[擦罗] zhàiluó〔動〕(方) ふるいを作る；[山東]. <于兆祥是个～的>于兆祥はふるい作りだ.

ZHAN　ㄓㄢ

[占㊀] zhān ①〔動〕占う. <～了一卦>占いをした. ②〔動〕(早) 口ずさむ. <口～五言一律>口に五言律詩を口ずさむ；(《紅樓夢·1》). ③〔名〕姓. // ㊁ zhàn
[占卜] zhān, bǔ〔動〕亀の甲·銅銭·骨牌などで占う；'打卦'〔卦をたてて占う〕'起课'〔銅貨を投げて占う〕なども含まれる.
[占灯] zhāndēng ＝'占灯花'〔動〕(早) '灯花(ル)'を占う；旧時、'灯花(ル)'が明るくなったりまたたいたりすることによって吉凶を占う.
[占断] zhānduàn〔動〕占って吉凶を判断する. ☞'占断 zhànduàn'
[占风使帆] zhān fēng shǐ fān〔成〕人の顔色を見て話をしたり、仕事をする. 他人の考えに迎合することが上手なこと；(《姻緣·8》).
[占卦] zhān, guà〔動〕卦をたてて占う.〔名〕(zhānguà) 占い.
[占候] zhānhòu〔動〕(早) 天象を占って吉凶を知る.
[占花名(ル)] zhān huāmíng(r)〔熟〕(早) 酒の飲み方を書いたくじを引いて酒を飲む；罰杯を決めての酒席での遊び方. <宝玉道：'没趣, 不好, 咱们～好'>宝玉はおもしろくない、よくないなあ、みんな'占花名ル'にしようよ、と言った；(《紅樓夢·63》).
[占课] zhān, kè〔動〕占う；銅貨を投げて占う. ＝'起课'
[占梦] zhān, mèng〔動〕夢判断をする.
[占人] zhānrén〔名〕昔の官名；占いをつかさどる.
[占三从二] zhān sān cóng èr〔成〕3度占って見て多く出た卦に従う. (喩) 多数の説に従う. 大勢に従う.
[占身] zhānshēn〔動〕(早) 体に近づく. ＝'沾身' <智深不等他～, …>(魯)智深は彼が自分の体に近づく前に、…；(《水滸·7》).
[占算] zhānsuàn〔動〕占う. <～一下自己的前程>自分の前途を占う.
[占旺相] zhān wàngxiàng〔熟〕(早) 運勢を占う；'旺相'は'王相'ともする.
[占问] zhānwèn〔動〕(早) 占って吉凶を問う. <～吉凶>同上.
[占祥] zhānxiáng〔動〕(早) 測量する. <东西步度, 南北～>東西を歩で測り、南北を測量する；(《變文·鷰子》).
[占星] zhān, xīng〔動〕星占いをする. [～术]占星術.
[占验] zhānyàn〔動〕① 占いが当たる. ② 予言·予想が当たる.
[占应] zhānyìng ＝'占验'

[诂㊀] zhān 余計なことをしゃべる. 口数が多い. // ㊁ chè
[诂言诂语] zhān yán zhān yǔ〔成〕うまいことを言う. でたらめを言う. 言葉巧みにうそ八百をならべる. <你是个好人, 却只有留心防着八戒～！>おまえはよい人間だから、よく気をつけて八戒の巧みな言葉にのらぬように；(《西遊·27》).

[沾](①霑) zhān ①〔動〕しみる. ぬれる. うるおう. <～衣>(汗が)服にしみる. <汗出～背>汗が出て背中がぬれる. <～雨露之恩>雨露の恩にうるおう；恩沢·愛情を受ける；(《醒世·13》). ②〔動〕付着する. 付く. <～水>水にぬれる. <～上点ル泥>泥が少し付いた. <这苹果～点ル酸头ル>このリンゴは少し酸味がある. (転) 1)染まる. かぶれる. <～染了旧作风>古い'作风'に染まった. <遂～重疾>ついに重病にかかる；(《醒世·6》). 2)関係ができて(恩恵などを)被る. <～光>☞[語彙]. ③〔動〕ちょっと触れる. <脚不～地>足が地につかない；急ぎ、あるいは喜びのあまり. <人都不爱～他>皆彼には近づきたがらない. <茶饭不～>食事にも手をつけない；(《醒世·3》). ④ (方) 良い. だいじょうぶ；[東北]. <你快点说句响话, 咱们在一个组, ～不？>おまえ早くはっきり言いなさい、私たちは同じ班にいって、いいかい. ⑤〔名〕姓.
[沾碍] zhān'ài〔動〕差し障りができる. 差し支える. 支障が生じる. 邪魔になる. <他乃是忠臣, 就是迎他, 也不至于～老师>彼こそ忠臣で、迎え入れたからといって和尚様に差し障りなどありません；(《三俠·6》).
[沾包(ル)] zhān, bāo(r)〔動〕①＝'沾裹' ② (方) 巻き添えを食う. そばづえを食らう. 事に引き込まれる；[東北]. <你放心, 沾不了包, 就是天塌下来, 有我顶着呢>安心しなさい、巻き添えを食うなんてことはない、たとえ天が落ちて来ても、私が支えてやるよ. <你要不说呀, 有事可得～！>あなたがもしも言わなかったら、巻き添えを食ってしまうじゃないか. [～赖]〔熟〕ちょっと近づくと、巻き添えを食ってしまう. 例<我明白, 跟你走, 没有香饽饽吃, 怕～>私はわかるよ、あなたといっしょに行くといいことがなく、巻き添えを食いやしないか心配だ.
[沾边(ル)] zhān, biān(r)〔動〕(事実·物事のあるべき姿に)接近する. コネをつける. 触れる. <你讲的一点也沾不上边ル>きみの言うことはちっとも関連がない. <与现实斗争沾不上边>現実の闘争と結びつかない. <他唱的这几句还～ル>彼が歌ったこのくだりはまあまあだ. <这是徐总经理家里的事体, 别～>これは徐支配人の家のことだから、触れないでください. <过去打井、挖河等农活, 都不让妇女～>昔は井戸を掘ったりするなどの農村の仕事はすべて、女性にかかわらせなかった. <比你们原来那种躲着、藏着、不～的办法有成效吧！>きみたちのあのような避けて、隠れて、かかわりをつけまいとするやり方よりは、効果があるだろう. <沾上点ル边, 就可以做大官>少しコネをつければ大官になれる. <我倒不怕他, 就是不想再沾他的边>私は彼を恐れているのではない、彼と再び親しくしたくないからである. [～挂拐]〔熟〕(方) 親戚·友人の関係にある；[東北]. 例<她要是在外面做了丢人的事, 就连～的我们也跟着脸发红>もしも彼女が外で顔をつぶすようなことをしたら、親戚の私たちまで顔が赤くなるよ.
[沾病] zhān bìng〔連〕病気にかかる. 病気がうつる.
[沾补] zhānbu〔動〕① 恩恵にあずかる；俗語. ② 分け前を受ける. (残った金を)分けて、足しにする；俗語. <伙计们都得～点ル>仲間たちにも分けなくてはならない. ③ (方) 汚れる；[北京]. <～上点ル油星子>油がとんで汚れた. ④ (方)(病気などに)感染する；[北京]. <～上个坏毛病>悪い病気に感染した.
[沾潮] zhān, cháo〔動〕湿る. 湿り気がうつる.

[沾唇] zhān, chún〔動〕唇につける. 唇をぬらす. 唇をうるおす. 口にする；飲食すること. <他是烟酒都不～的>彼はたばこも酒も口にしない. <马给事略～, 面便发赤>馬給事はほんのわずか口に入れると顔が赤くなった；(«古今•40»).

[沾带] zhāndài〔動〕(白) ① 感染する. うつる. <恐～了别人事小, 姑娘们的身子要紧的>ほかの者にうつるのはともかく、お嬢さんたちの健康がたいせつです；(«紅樓夢•51»). ② 利益を得る. <他们也～了些利息, …>彼らもいささかの利益を得た、…；(«紅樓夢•56»). ③ 巻き添えにする. <…贼盗事小, 再有别事, 倘略～些, 关系不小>…盗むことはともかく, 他の事件も起きて, もし少しでも巻き添えにしたら、たいへんです；(«紅樓夢•73»).

[沾逮] zhāndài〔動〕(書) おかげを被る. 恩恵を受ける.

[沾恩锡福] zhān ēn xī fú〔成〕天子の恩恵を受け、福を賜る. <到底不如这个又体面, 又是～的>つまりはこの名誉でもあり、また天子様の恩恵を受け福を賜ることには比べようもない；(«紅樓夢•53»).

[沾风惹草] zhān fēng rě cǎo〔成〕態度・しぐさで相手の気を引く. 目に口ほどのものを言わせる；(«金瓶梅•1»).

[沾溉] zhāngài〔動〕① (書) 利益が人に及ぶ. 恩恵を与える. [～后人] 著作で創見を出し、後人に益を与える. ② (土地・田畑に)水分をもたせたり、灌漑したりする.

[沾光] zhān, guāng〔動〕(あやかって)おかげを被る. 他人から利益を受ける. <穷户沾不上光>貧乏人はおかげを被るまでになっていない. <他这个人爱～>あいつは人によって得をしたがる(人にあやかりたがる). <我不愿意沾他们的光>私はああいう連中のおかげを被りたくない. <事成以后, 可得让我沾点光呀！>事がうまくいったら、私もおかげを被らなければ. <秋后收成照比往年多几倍, 都沾了科学种田的光>秋の取り入れはいつもより数倍多くなった、これはすべて科学的方法で田植えをしたおかげです. <别人一点光没有沾着>ほかの人は少しのおこぼれもいただけない；(«官場•53»). [～得济]〔成〕おかげを被り助かる. 例 <儿子要是得了第当了官, 做父母的也～>息子がもしも試験に合格してお役人になったら、親としてもおかげを被って助かるというものだ.

[沾裹] zhānguǒ〔動〕(包むように)べったりとくっつく.

[沾乎] zhānhu〔動〕(方) 多少関係がある；東北. <俺们多少～点亲戚>我々は多少の親戚関係がある.

[沾花惹草] zhān huā rě cǎo〔成〕草花に未練を残す. 女色をあさる. 女に手を出す. <这人原是市井子弟, 从来有个爱～的毛病>この男は元来街をぶらついている若者で、昔から女のしりを追いまわす悪い癖がある.

[沾化] zhānhuà〔動〕(白) (高官などの)恩徳にあずかる.

[沾火儿就着] zhān huǒr jiù zháo〔熟〕火がついたらすぐ燃える. (喩) すぐかっとなる. <你可别惹他, 那是个～的人>あなた決して彼にはかまいなさるな、あれはすぐにかっとなる人なんだから.

[沾尖取巧] zhān jiān qǔ qiǎo〔成〕上役に取り入って、ずるくたちまわる.

[沾巾] zhānjīn〔動〕① 手ふきをぬらす. ② (書) 泣く. <今日暌别, 宁不～？>今日のお別れに、どうして涙でハンカチをぬらさずにいられましょうか；(«南柯»).

[沾冷] zhānlěng〔形〕ひどく寒い. 寒さが厳しい.

[沾连] zhānlián〔動〕(方) ある事に巻きこまれる.

[沾恋] zhānliàn〔動〕捨てがたく思う. 心残りがする. 恋々とする. 未練が残る.

[沾泥] zhān, ní〔動〕泥に汚れる. 泥にまみれる. [～絮] 泥にまみれた柳絮. (喩) 再び風に乗って飛べないことから、寂しい気持ちになり、再び軽やかな調子になれないことを表す.

[沾腻] zhānnì〔動〕べたべたと付着する. <黑茸茸的胸膛～一块一块的泥土>黒い毛が生えている胸に泥がかたまりになってあちこちにべたべたとくっついている.

[沾便宜] zhān piányi〔連〕(転) おこぼれにあずかる. うまい汁にありつく. 得をする. ＝'占 (zhàn) 便宜'

[沾亲] zhān, qīn〔動〕親戚関係にある. <他跟你～吧？>彼はきみと親戚筋でしょう. <我跟他沾点儿亲>私は彼と親戚関係にある. [～带故]〔成〕親戚友人の関係にある. 少しひっかかりがあること. 例 <那位大作家和小李～>あの大作家は小李の親戚だ. 例 <你跟他沾什么亲, 带什么故？>きみは彼とどんな縁戚、どんな知り合いの関係なのか. [～挂拐]〔成〕(方) ＝'沾亲带故'

[沾染] zhānrǎn〔動〕① (きたないもので)汚れる. <衣服～了几滴墨水>服にインクのしみが幾つか付いた. <～尘土的长发>ほこりにまみれた長い髪. ② 感染する；悪いものに. <创口～了细菌>傷口が細菌に感染した. ③ 接触して悪い影響を受ける、染まる. <～了官僚主义的灰尘>官僚主義の良くない気風に染まった. <她一点也没有～着什么坏习气>彼女は全くどんな悪習にも染まっていない. [～恶习]〔成〕悪い習慣に染まる. [～时派]〔成〕時流に染まって悪くなる；(«兒女•29»). ④ (白) (経済的な面で)便宜を得る、うま味を得る. <看见我曾经～过你们没有！>見て知っているように、私は今までにおまえたちの家から恩恵を被ったことは、一度もないんだからな；(«紅樓夢•114»).

[沾惹] zhānrě〔動〕① (方) かまう. かかわる. 近づく. 接触する；四川. <怕别人～她>他人が彼女に近づくのを恐れる. <好多人都不敢～我们了>多くの人々は我々に近づこうとしなくなった. ② 気をもたせる. 気をひく.

[沾濡] zhānrú〔動〕水で湿る. 水にぬれる. <有一人, 长尺余, 凌波而出, 衣不～>背たけ1'尺'余りの者が一人いて、波の上に浮かび出たのに、衣服はぬれていなかった；(«幽明錄»).

[沾辱] zhānrǔ〔動〕恥辱を受ける. 侮辱される.

[沾润] zhānrùn〔動〕分け前にあずかる. 利益を受ける. 恩恵にあずかる. 潤う. うまい汁をすう. <他俩白忙了半天, 一个钱也没～着>彼ら二人はいたずらに忙しい思いをしただけで、一銭の恩恵にもあずかれなかった.

[沾上] zhānshang〔動〕(悪い事に)染まる, 染まってしまう. <～了坏习惯>悪い習慣に染まった.

[沾身] zhān, shēn〔動〕① 近づく. <不要让别的人～, 以防露出假来！>うそがばれないように他人を近づけてはいけない. ② (白) (女が)身をけがす.

[沾湿] zhānshī〔動〕① (雨などに)ぬれる. 湿める. <衣服都～了, 好生凄惨>着物がすっかり(雨で)ぬれてしまい、まことに悲惨であった；(«古今•40»). ② 湿めす. <用开水～毛巾>タオルを湯で湿めす. [～面] (専) 浸水面. [～面积] (専) 浸水面積.

[沾手] zhān, shǒu〔動〕① 手で触れる. 手を触れる. <雪花一～就化了>雪片は手に触れるとすぐ解けてしまった. <一～就生锈>手を触れるとさびがつく. ② 手を染める. 関係する. 首をつっ込む. 割り込む. <什么活儿他一～就会>どんな仕事でも彼は手をつければすぐできる. <这事我沾不上手>この事にぼくは手を出せない. <用不着他～>彼に首をつっ込ませるまでのことはない. <用她帮忙还可以, 祭祀时候可用不着她～>彼女に手伝わせるのはまあいいが、祭祀のときには彼女に手を出させることはない；(«魯•彷•祝»).

[沾受] zhānshòu〔動〕(ほかから悪い影響を)受ける. <～名誉上的损失>名誉を毀損された.

[沾水] zhān shuǐ〔連〕① 水にぬれる. ② (専) 焼き入れをする.

[沾体涂足] zhān tǐ tú zú〔成〕体は汗でぬれ足は泥まみれ；農夫の耕作の苦労をいう；(«國語•齊語»).

[沾污] zhānwū〔動〕(ものを付け)汚す, けがす. (ものが付き)汚れる, きたなくなる. ぬれて汚れる. <红色背心已经被泥垢～得变成褐色了>赤いランニングシャツは泥とあかで褐色になってしまった. <放射性物质能污染环境, ～设备, 伤害同它接触的工作人员>放射性物質は環境を汚染し、施設を汚し、それに触れた作業員の健康を害してしまう. <尘垢～>泥まみれになってよごれる；(«醒世•4»). 〔名〕汚れ. しみ. 汚損. ＝'脏点' [～险]汚染危険. 汚濁損害保険；海上保険.

[沾嫌] zhānxián〔動〕① 疑いを被る. 嫌疑を受ける. 誤解を受ける. ② 毛嫌いされる.

[沾弦(儿)] zhān, xián(r)〔動〕① 関係する. 関連する. 関連をつける. ② 様になる. 格好がつく. <妇女打井就是不～>婦女が井戸を掘るのは様になっていないのです.

[沾牙] zhān yá〔連〕歯に粘り付く. (喩) 1) 口外がはばかられる. 2) (言葉が)はっきりしない. 歯切れが悪い.

[沾烟沾酒] zhān yān zhān jiǔ〔成〕たばこや酒に親しむ. <平日不准～>日ごろはたばこや酒に親しんではいけない.

[沾眼] zhānyǎn〔動〕(白) 目を(涙で)うるませる. [～抹泪]〔成〕泣きぬれて悲痛なさま；(«兒女•2»).

[沾衣] zhānyī〔動〕☞ 字解 ①.

[沾荫] zhānyìn〔動〕(方) 良いことがある. 余恵を受ける. <不能行也～着啦！>だめでも良いことがあるんだよ.

[沾油水] zhān yóushuǐ〔熟〕うまい汁を吸う. ＝'捞油水'

[沾雨] zhānyǔ〔動〕① 雨量が十分である. ② 雨にぬれる. <草帽一～就变黄了>ムギわら帽は雨にぬれると黄色くなる.

[沾沾] zhānzhān〔形〕(書) 情義がまつわりついて離れないさま. <何今日～以叔侄之义, 而欲冒险轻动乎？>なぜ今日恋々と叔父・甥の義にとらわれて、危険にも軽はずみな行動をなさろうとするのですか；(«三國•76»).

[沾沾然自足] zhānzhānrán zìzú〔連〕独りよがりで自己満足しているさま. <一双～的幸灾乐祸的眼睛>独りいい気になって他人の災いを喜ぶような目.

[沾沾自喜] zhān zhān zì xǐ〔成〕独りよがりに喜ぶさま. 得意になっているさま. いい気になっているさま. ＝'洋洋自得'；(«史記•魏安侯列傳»). <～于一得之功>ちょっとした成功で得意になっている. <受到表扬, ～>褒められていい気になる. <有的人有了一点成绩就～>ある人はちょっと成果をあげるとすぐいい気になる.

[沾滞] zhānzhì〔動〕(書) 拘泥する. かかずらう. (細かいことに)気を遣う. 執拗にする. <无一毫～>少しも拘泥しない；(«十二樓•合影樓»).

[沾朱绂] zhān zhūfú〔熟〕(白) 高官として皇帝の恵みを受ける；'朱绂'は印を結ぶ赤い紐. (喩) 高官を表す.

[沾醉] zhānzuì〔動〕(白) 酔う. 酩酊する.

[毡](氈、氊)

zhān ① (～子)〔名〕フェルト. ブランケット. 毛氈. 毛布. じゅうたん. 壁掛け.

Z

毛織り物；多く図案・絵が織りこまれている．〈炕～〉オンドル用毛氈．②〔名〕㊕㊥ジン；酒類．英語 Gin；㊊．③〔名〕姓．

〔毡包〕zhānbāo〔名〕①天幕型移動家屋．〈这个时候，一个牧民匆匆忙忙钻进～来〉この時、一人の牧畜民が慌ただしく、'毡包'に入って来た．②㊐ぐるぐるまいた毛氈の包み．フェルトの包み．〈他背着～到野外去接回初生的羊羔〉彼はフェルトの包みを背負い外へ行き、生れたばかりの子ヒツジを連れもどした．〈夹着～，…〉フェルトのカバンを小脇にはさんで、…；（《金瓶梅・8》）．

毡包

〔毡车〕zhānchē〔名〕㊐フェルトで囲った防寒用の車；（《三國・8》）．
〔毡单〕zhāndān〔名〕㊐フェルト製の敷物・座布団に類するもの．
〔毡垫〕zhāndiàn〔名〕㊝繊維座金．フェルト・パッキング．
〔毡房〕zhānfáng〔名〕モンゴル人の住む移動家屋；先の丸い天幕型．
〔毡疙瘩〕zhāngēda㊉zhāngāda〔名〕㊕暖かいフェルトの靴．毛氈で作った防寒靴；㊊東北．〈咋不给我买双～？〉どうして私にフェルトの防寒靴を買ってくれないの．
〔毡匠〕zhānjiàng〔名〕毛氈職人．
〔毡笠(ㄦ)〕zhānlì(r)〔名〕㊐フェルト製の笠；雨や雪を防ぐためにかぶるもの．〈便把～ㄦ除将下来〉すぐに雪帽子を頭からとった；（《金瓶梅・1》）．
〔毡帽〕zhānmào〔名〕㊕礼服着用時にかぶる帽子．＝'呢帽'，'礼帽'；㊊．
〔毡帽(ㄦ)〕zhānmào(r)〔名〕①ラシャ帽子．フェルト帽．毛織り帽；特に紹興一帯の農民がかぶる黒色のもの．②中折れ帽．
〔毡呢〕zhānní〔名〕フェルト．
〔毡裘〕zhānqiú〔名〕㊎毛織りの服．〈左衽～不犯塞〉毛織りの服を左前に着たえびすが、この要塞を侵したことはない；（白居易《城鹽州》詩）．
〔毡上拖毛〕zhān shàng tuō máo〔成〕前進するのが容易でないたとえ；（《元曲・趙氏孤兒・1》）．
〔毡式研光机〕zhānshì yàguāngjī〔連〕㊝㊝フェルト・カレンダー．
〔毡蹋拉ㄦ〕zhāntālar〔名〕㊕フェルト靴；㊊北京．
〔毡毯〕zhāntǎn〔名〕絨毯．毛織り．
〔毡屉〕zhāntì〔名〕鞍下毛布．
〔毡条〕zhāntiáo〔名〕㊕獣毛を圧搾した厚い絨毯状のもの．毛氈；敷物用．
〔毡袜〕zhānwà〔名〕㊐フェルトの靴下．毛の靴下．〔～裹脚靴〕〔熟〕離れられない、密接な関係にあること；'毡袜'〔毛の靴下〕、'裹脚'〔纏足を巻くのに用いた細長い布〕、'靴'〔長靴〕どれもみな足に履くもので、足からは離れられない．㊄〈这银子我也不问是你出，是他出，你们原是～〉この金をおまえが出したのか彼が出したのかは問わない、きみたちはどのみち切っても切れぬ関係にあるんだ；（《儒林・14》）．
〔毡袜子〕zhānwàzi〔名〕（モンゴル族の履く）フェルト製の靴下．
〔毡窝ㄦ〕zhānwōr〔名〕㊕フェルトで作った一種の防寒靴；㊊東北．
〔毡鞋〕zhānxié〔名〕フェルト靴；防寒用．
〔毡靴〕zhānxuē〔名〕毛の防寒用の深めの靴．
〔毡帐〕zhānzhàng〔名〕フェルト製のテント．

[觇] **zhān**〔觇候〕(zhānhòu)〔動〕㊎偵察する．

[谵](譫) **zhān** 病気のためうわ言を言う．

[旃] **zhān** ①助詞；'之焉'を連用するのと同じ意味．〈勉～！〉つとめよ．②〔旃檀〕(zhāntán)〔名〕㊎㊝古書で'檀香'〔ビャクダン〕を指す．〈～香〉(-xiāng)同上．③＝'毡'　④〔名〕姓．

[栴] **zhān**〔栴檀〕(zhāntán)〔名〕㊝ビャクダン．＝'旃檀'

[粘㊀] **zhān** ①〔動〕(粘り気のあるものが)互いにくっつく，ほかの物に付着する．〈几块糖都～在一起了〉幾つかのあめ玉が一つにくっついてしまった．〈糖～牙〉あめが歯にくっつく．〈～着雨珠〉雨のしずくがついている．②粘るもので取る．〈用粘竿～小鸟ㄦ〉もち竿で小鳥をとる．③〔動〕のり付けする．にかわ付けする．はりつける．〈～信封〉封筒の封をのり付けする．〈请你把信封用浆糊～上〉封筒をのり付けしてください．〈把些饭ㄦ～得硬硬的〉飯粒でしっかりとはりつける；（《古今・2》）．④〔名〕姓．∥㊁ nián

〔粘包ㄦ〕zhān.bāor〔動〕㊕巻き添えを食う．＝'沾包ㄦ'；㊊北京，㊊東北．〈人家怕～，都不敢理他〉人は巻き添えを食うのを恐れて，彼を相手にするのをはばかる．
〔粘补〕zhānbǔ〔動〕㊐補う．〈也要叫他们剩些，～～自家〉あの者たちに少し残させて、自分の補いにさせましょう；（《紅樓夢・56》）．
〔粘单晶〕zhāndānjīng〔名〕㊝単結晶貼付．
〔粘度〕zhāndù〔名〕㊝タック．☞'粘度 niándù'
〔粘封〕zhānfēng〔動〕(はるようにして)封をする．封緘する．〔～机器〕封緘器．
〔粘附〕zhānfù〔動〕付着する．〔名〕①粘着．〔～剂〕被着剤．〔～体〕被着体．被着材．②㊝粘着．〔～性〕粘着性．☞'粘附 niánfù'
〔粘竿〕zhāngān〔名〕鳥もち竿．
〔粘合〕zhānhé〔動〕結合する．〔～剂〕1)結合剤．2)㊝テラダイト．〔～强度〕接着強度．☞'粘合 niánhé'
〔粘连〕zhānlián ㊉〔動〕癒着する．〔名〕アドヒーション．☞'粘连 niánlián'
〔粘手〕zhānshǒu＝'沾手' ☞'粘手 niánshǒu'
〔粘贴〕zhāntiē㊉niántiē〔動〕(紙などを)はり付ける．㊄〈～标语〉標語をはる．〔～簿〕アルバム．
〔粘瓦瓦(的)〕zhānwǎwǎ(de)〔形〕㊕(さわって手が)ねばねばする；㊊四川．〈这麻糖都搁化了，～的〉この'麻糖'はとけて、ねばねばする．
〔粘呀呀(的)〕zhānyāyā(de)〔形〕㊕(食べて口の中が)ねばねばする；㊊四川．〈～的，我不爱吃〉ねばねばするのは嫌いだ．
〔粘牙〕zhān yá＝'沾牙'
〔粘页〕zhānyè〔名〕㊞ブロッキング．
〔粘鱼须〕zhānyúxū〔名〕㊝ヤマガシュウ．
〔粘滞流〕zhānzhìliú〔名〕㊝塑性流動．
〔粘住〕zhān.zhù〔動〕粘りつく．

[蛅] **zhān**〔蛅蝍〕(zhānjí)〔名〕㊕㊥コオロギ．＝'蟋蟀'；㊊．

[惉] **zhān**〔惉滞〕(zhānzhì)〔動〕㊎音声が調和しない．

[詹] **zhān** ①〔詹事〕(zhānshì)〔名〕官名；皇后・太子の家事をつかさどる．太子の官属の長官．〈有程～典试，颇开私径卖题〉程という詹事が試験を主管しておりましたが，問題をもらして私腹をこやしていました；（《警世・26》）．〈江夷为右仆射，主上欲用其领～〉江夷が右僕射となり，天子は詹事の職につけようとした；（《俗說》）．②〔名〕姓．

[譫] **zhān** よくしゃべる；特に病気でうわ言を言うことを指す．

〔谵妄〕zhānwàng〔名〕㊮譫妄．
〔谵语〕zhānyǔ㊉zhànyu〔名〕㊎①たわ言．でたらめ．〈又不住的说～〉たえずわけのわからぬことをしゃべっていた；（《姻緣・2》）．②㊥医(意識不明の病人が発する)うわ言．〈他在床上乱发～〉彼がベッドでやたらにうわ言を言っている．〈夜里身热异常，便～绵绵〉夜になって高熱が出ると，しきりとうわ言を言います；（《紅樓夢・102》）．〈唬得脚软身麻，口出～道〉ぎょっとしたとたんに腰がぬけて，うわ言のように口ばしる；（《西遊・14》）．〈不几日，疾重，发～〉数日たたずして病気が重くなり，うわ言をいい出した；（《京本・14》）．

[噡] **zhān** 多く語る．べらべらしゃべる．

[薝] **zhān**〔薝卜〕(zhānbo)〔名〕㊝キンコウボク．

[瞻] **zhān** ①上または前を見る．〈～前顾后〉前を見たり，後ろを見たりする．事前によく慎重に考えること．また優柔不断なことのたとえ．②〔名〕姓．

〔瞻拜〕zhānbài〔動〕㊎仰ぎ拝する．〈～遗像〉遺影を仰ぎ拝する．〈～圣地〉聖地を仰ぎ拝する．
〔瞻觌〕zhāndí〔動〕㊎仰ぎ見る．〈～礼拜〉(郭)仰ぎ見て礼拝した；（《冥祥記》）．
〔瞻顾〕zhāngù〔動〕㊎①世話する．〈到底是同出一父，也该彼此～些〉やはり同じ父親の子，互いにめんどうを見合うのが本当；（《紅樓夢・73》）．②＝'瞻前虑后'〔徘徊～〕〔成〕あれこれ考え決めあぐねる．㊄〈及至贵妃既死，还～何来？〉(楊)貴妃が死んでしまったというのに，この上何をためらうことがあろうか；（《兒女・首回》）．
〔瞻览〕zhānlǎn〔動〕前を見る．〈停住脚～一回〉足を止めて前を見る．
〔瞻礼〕zhānlǐ〔名〕㊬①カトリック教の宗教祭日．②カトリック教では日曜を'主日'とし，それを除いた1週間を順に'～二'，'～三'とし，'～七'までである．〔動〕㊐仏像を敬い拝む．〈荆公正欲～，尚未跨进殿槛，…〉荊公がちょうど礼拝しようとして，まだ仏堂の中へ入らない先に，…；（《京本・14》）．
〔瞻恋〕zhānliàn㊎＝'沾恋'〔～弗舍〕〔成〕名残惜しくて捨てきれない．
〔瞻眄〕zhānmiàn〔動〕㊎横目で見る．〈沙门回相～〉僧は振り向いて横目で見た；（《冥祥記》）．
〔瞻念〕zhānniàn〔動〕㊎ながめて考える．〔～前途，不寒而栗〕〔成〕行く末を考えるとぞっとする．
〔瞻前顾后〕zhān qián gù hòu＝'瞻前虑后'；（《楚辭・離騷》）．〈我们必须考虑全面，～〉我々は前後を慎重に考慮しなければならない．〈虽然是顽意ㄦ，也要～〉遊びとはいえ，やはりあと先のことを考えなくてはいけません；（《紅樓夢・37》）．
〔瞻前虑后〕zhān qián lǜ hòu〔成〕あと先のことをよく考える．前を見たら後も見ないといけない；注意が行き届いていること．〈你们小孩子家，只顾得眼前一点，不晓得～〉おまえたち小せがれどもは，ただ目先のことばかり考えていて，あと先のことをよく考えるという

Z

ことをわかっていない；(«官場·47»).

[瞻情顾意] zhān qíng gù yì〔成〕心から配慮する.親身になってめんどうをみる.

[瞻山斗] zhān shāndǒu〔熟〕大家に親しく面会する；泰山北斗を仰ぐというところから.

[瞻视] zhānshì (書)〔動〕見る.〔名〕目つき.

[瞻眺] zhāntiào〔動〕(書)遠くを望む.〈他便慢慢步行至断桥亭上,徘徊～,真令人心旷神怡〉彼はぶらぶら断橋の亭にやってきた、そぞろ歩きしつつ眺める風景はまことに人の心をなごませる；(«三俠·28»).

[瞻望] zhānwàng〔動〕(書)遠くを望む.将来を思う.〈～大海〉大海を眺める.〈～将来〉未来に思いをはせる.〈～前途〉前途を思う.〈抬头～〉頭をもたげて遠くを望む.〈真人出中庭～〉真人は庭に出て遠くを眺めた；(«古今·13»).〈披挂上城～〉よろいと甲をつけて城壁の上にあがって眺めた；(«水滸·54»).

[瞻星鱼] zhānxīngyú〔名〕(魚)シマオコゼ.

[瞻徇] zhānxún〔動〕(書)私情にこだわる.[～情面]情実にほだされる.私情にとらわれる.

[瞻仰] zhānyǎng〔動〕①(書)仰ぐ.敬仰する.〈～你的慈祥的容颜〉あなたの慈愛にあふれる容貌を尊敬の念をもって仰ぎ見る.〈即同买办厨子暗到庙中,闲游的一般,各处～〉すぐにやとわれコックとともにこっそりと廟へ行き、観光客のようにいろいろな所をうやうやしく眺めていました；(«三俠·6»).〈那燕北闲人便隐在一个僻静去处,一同～〉かの燕北閑人、そこで物陰に姿を隠し、一緒に仰ぎ見ておりました；(«兒女·首回»).〈那些家家户户,无不～〉どの家も敬仰しないものはなかった；(«西遊·90»).[～墨宝]墨跡を尊敬の念をもって見る.[～遗容]遺容を仰ぎ見る.②お参りする.参詣する.

[瞻谒] zhānyè〔動〕(書)(目上の人に)面会する.謁見する.

[邅]

zhān 歩きにくい.行き悩む.☞'迍邅(zhūn-)'(☞'迍')

[饘](飦)

zhān 濃いかゆ.

[鹯]

zhān 古書に見える猛禽の一種；'鹞鹰'〔ハイタカ〕に似る.

[鳣]

zhān ①古書で'鲟 xún'〔チョウザメ〕の類の魚を指す.②='鳝 shàn'

[斩]

zhǎn ①断ち切る.切る.〈～首〉首を切る.斬首の刑にする.(注)呉方言では独立して動詞に用いる.〈～鸡〉ニワトリをぶつ切りにする.②〔動〕(方)(肉類を)買う.='割'；[閩].〈～两斤肉来〉肉を2'斤'買ってくる.③〔名〕姓.

[斩波] zhǎnbō〔名〕チョッピング.[～控制]チョッパー制御.[～器]チョッパー.[～元件]チョッパー素子.

[斩草不除根] zhǎn cǎo bù chú gēn〔諺〕('逢春芽又生'と続き)草を刈り根を除かないと、春にまた芽が出る.(喩)災いの根は芽を出しやすい.禍根は徹底的に除いておけ；«古今·40»には'斩草不除根,萌芽复发'とある.

[斩草除根] zhǎn cǎo chú gēn〔成〕根源を取り除く.禍根を取り除く.根こそぎにする；(«左傳·隱公6年»).〈～,人们就不会害怕了〉災いの根を断てば、人々も恐れなくなる.〈秦凤一见,已知是郭槐之计,一来要～,二来是公报私仇〉秦鳳は目にすると、郭槐のたくらみで、一に後顧の憂いの禍根を断ち、二に公事でもって私怨をはらそうとしていることがわかりました；(«三俠·1»).〈连这两个小厮一结果了,方才～〉こいつら二人も一緒にしまつしてしまえば、後の心配もしなくてすむというものだ；(«醒世·20»).〈若不～,必为丧身之本〉もし災いを根絶しなければ、きっと身を滅ぼすもととなります；(«三國·2»).[～,萌芽不发]〔諺〕草を刈るなら根こそぎやれば芽も出てこない.災いの根は徹底的に除いておく；(«警世·37»).

[斩草要除根] zhǎn cǎo yào chú gēn〔熟〕(白)草を刈るには根から除け.(喩)悪を除くには根こそぎにせよ；(«水滸·46»).

[斩除] zhǎnchú〔動〕切り除く.消滅させる.〈～荆棘〉障害を取り除く.

[斩衰] zhǎncuī〔名〕粗いアサ布でふちをとってない喪服；最も正式なもの.

[斩钉截铁] zhǎn dīng jié tiě ='斩钉断铁'〔成〕快刀乱麻を断つように、きっぱりと物事を裁く形容.決断して、すぱっとやるたとえ.↔'拖泥带水','模棱两可'；(«王西廂·2·楔子»).〈局长～地说：绝对不行〉局長はきっぱりと絶対だめだと言った.

[斩断] zhǎnduàn〔動〕(書)切断する.切り放す.断ち切る.〈～罪恶的黑手〉犯罪的な黒い手を切り落とす.

[斩而不奏] zhǎn ér bù zòu〔成〕処置しても報告しない.事後報告をしない.

[斩犯] zhǎnfàn〔名〕斬罪の犯人.

[斩钢截铁] zhǎn gāng jié tiě ='斩钉截铁'〈邓九公看他作的这等～,…〉鄧九公は彼女がこのように決然としてためらうところがないのを目にして、…；(«兒女·17»).

[斩关] zhǎnguān〔動〕難関を突破する.〈红军～夺隘,爬雪山,过草地〉赤軍は数々の難関を突破し、雪山を越え、草原を横切った.

[斩加等] zhǎnjiāděng〔動〕(白)斬罪になるべき罪にさらにほかの罪が加わる；このため普通の斬罪よりも重く刑を執行された；(«醒世·33»).

[斩假石] zhǎnjiǎshí〔名〕='剁斧石'〔熟〕(zhǎn jiǎshí)虚偽をあばく.

[斩奸] zhǎnjiān〔動〕(書)奸悪を除く.

[斩将搴旗] zhǎn jiàng qiān qí〔成〕将を斬り旗を抜く；戦いの場で勇猛な働きをすること；(«史記·叔孫通列傳»).

[斩截] zhǎnjié〔形〕断固としてためらわない.(例)〈他说得那么～,像是真的〉彼がそんなにきっぱりと言うからには、どうやら本当の事のようだ.〈他斩斩截截地拒绝了〉彼はきっぱりと拒否した.〈他说得这么～,我才答应了他〉彼女がこんなにきっぱりと言ったので、私はやっと承諾した.='斩钉截铁'；(«二十年·33»).

[斩尽杀绝] zhǎn jìn shā jué〔成〕徹底的に消滅させる.とことんまでやる.〈这里的大象,几乎被～〉ここのゾウはほとんど絶滅した.〈赵扒皮定要～〉趙扒皮はきっと皆殺しにしてしまうだろう.

[斩决] zhǎnjué〔動〕斬首に処する.〈即将毕氏定了凌迟,皮熊定了～〉すぐに畢氏を八つ裂きの刑、皮熊を打ち首ということに決めました；(«三俠·5»).〈圣旨倒下,妖犯着本处巡按御史即时～〉聖旨が下り、妖術使いの犯人は当地にて巡按御史が即刻首切りの刑に処す；(«古今·40»).

[斩绝] zhǎnjué〔形〕(白)きちんとしている.さっぱりしている.きっぱりしている.〈每事做得～〉何事もすぱっとやる.

[斩缆] zhǎnlǎn〔動〕(方)親子·親戚の情を断ち切る.愛している人ときっぱり別れる；[広].

[斩料] zhǎnliào〔動〕(方)加工してある料理の材料を買う；[広].

[斩眉] zhǎnméi〔動〕(白)まゆ毛を動かす；合図をする時なども含む.[～多睃眼]まゆ毛や目をしきりに動かす；心根がよくないさま.(例)〈我看你那老婆～的,像个刽子手一般〉あんたの女房は、まゆ毛や目をしきりに動かして、まるで殺人鬼のようだ；(«姻緣·53»).

[斩魅除妖] zhǎnmèi chúyāo〔連〕妖怪を切って退治する；(«警世·40»).

[斩木揭竿] zhǎn mù jiē gān〔成〕木を切って竿として掲げる；反乱を起こす.〈田虎～之势,今已燎原〉田虎の反乱は燎原の火の勢いである；(«水滸·91»).

[斩平] zhǎnpíng〔形〕(白)平らである.〈其余三面俱～雪白,…〉その他の三面はいずれも平らで白く、…；(«老殘·10»).

[斩齐] zhǎnqí〔形〕(方)きちんとしている.整然としている.='整齐','崭齐'；[四川].〈旗子挂得多～〉旗がきちんと掛けられている.

[斩情] zhǎnqíng〔動〕(白)情を断つ；髪を切って出家する意.〈美优伶～归水月〉美しき俳優、情を断ち水月庵に帰す；(«紅樓夢·77»).

[斩首] zhǎnshǒu〔動〕(書)☞[字解]①.='杀头'〈将李吉押发市曹～〉李吉を刑場に護送し首を切りました；(«古今·26»).[～示众]〔成〕公衆の面前で首を切る；(«三國·116»).

[斩头] zhǎntóu〔動〕頭を切る.首を切る.[～沥血]〔成〕正直で激しい気概がある.(例)〈我是～的人,何肯戏弄良人?〉おれは血の気の多い正義漢だ、なにを好んで罪もない人をなぶりものになどするものか；(«水滸·27»).[～去尾]〔成〕頭を切って尾を取り去る.(転)改竄する.(例)〈～,加以歪曲〉改竄して故意に曲解する.

[斩削] zhǎnxiāo〔動〕切り倒す.刈る.〈～已经发红的高粱〉すでに赤くなったコーリャンを刈り取る.

[斩心] zhǎnxīn〔動〕(方)肉などの材料を刃物で細かくたたいてあんを作る；[閩].

[斩刑] zhǎnxíng〔名〕斬首の刑.

[斩眼] zhǎn, yǎn〔動〕(方)まばたきをする.='眨眼'；[広]、又(白).〈斩下眼〉またたく間；'下'は'一下'.〈杀人不～的魔君〉人を殺してもまばたきもしない(平気な)魔王；(«水滸·43»).[斩斩眼,知道脚底板动](白)一目で全局の状況がわかる；非常に聡明なことをいう；(«姻緣·77»).

[斩逐] zhǎnzhú〔動〕(白)切り殺す.〈拔剑～〉剣を抜き切り殺す；(«醒世·6»).

[斩斫使] zhǎnzhuóshǐ〔名〕(書)罪人を追捕し斬殺する役人.〈兵士皆持兵挺刀,传呼～出城搜城外朝官〉兵士は皆武器を持ち刀を抜いて、口々に'斩斫使'が城から出て、城外に逃れた朝官を捜すのだと呼ばわっている；(«無雙»).

[斩宗绝祀] zhǎn zōng jué sì〔成〕あとを継ぐ人がない.あと継ぎが絶滅すること；(«野叟曝言·72»).

[斩罪] zhǎnzuì〔名〕斬罪.

[飐]

zhǎn〔動〕(白)そよぐ.物が風を受けて揺れ動く.〈～起风来〉風がそよぎはじめた.〈申仪在敌楼上将旗一～,城后一彪军出〉申儀は望楼で旗をうち振ると、陣後に一軍がおどり出た；(«三國·79»).

[盏](琖)

zhǎn ①杯.〈酒～〉同上.〈茶～〉小さな湯のみ茶わん.②〔量〕灯火を数える.〈一～灯〉一つのともしび.〈如何点～随身灯〉死者の霊前にともす灯明をなぜあげるのですか；(«清平·快嘴»).③〔名〕(方)御飯を盛る小さめの器.御飯茶わん；[閩].〈饭～〉同上.④〔量〕(方)茶わんを数える.='碗'；[閩].…

〜饭〕1杯の御飯.
[盏托] zhǎntuō [名](中)湯飲み茶わんと受け皿のセット. ='瓷盏漆托'〈众人茶罢, 收了〜〉皆が茶を飲み終わって、茶わんや茶托を片づけた;(《水滸・4》).
[盏儿] zhǎnr [名](中)小さな杯.
[盏筯] zhǎnzhù [名](中)酒杯と箸.
[盏子] zhǎnzi [名](中)小さい酒杯・コップの類.

[戋](琖) zhǎn ='盏'

[崭(一)] zhǎn

①そびえる. 突出する. 〈〜露头角〉☞[語彙]. ②[形](方)優れている. ひときわすばらしい. 人並み以上である. 抜群である. ='棒';(南). 〈滋味真〜!〉実にいい味だ. 〈他一笔字写得真〜〉彼の字は本当にすばらしい. ③[動](方)いちばんいいものを選び出す;(西). ④[名]姓. // (二) chán
[崭货] zhǎnhuò (方)[名]よい物. りっぱな品物;(西). [形](物・質が)よい, 優れている;(西). 〈迭只冰箱〜〉この冷蔵庫は質がよい.
[崭劲] zhǎn,jìn [動](方)努力する. がんばる. ='展劲'〈〜把生产搞好〉がんばって生産をよくする. 〈从今往后〜干吧!〉今後も努力して行こう.
[崭亮] zhǎnliàng [形](方)ぴかぴかに光る. 非常に明るい. 〈镰刀磨得〜〉鎌をぴかぴかに研いでいる. 〈整个房间, 通明〜〉部屋じゅうが非常に明るい.
[崭露头角] zhǎn lù tóu jiǎo ='崭露锋芒'[成]とび抜けて頭角を現す. 急に才能や本領を現す. ='显露头角';(韓愈《昌黎先生集・柳子厚墓誌銘》). 〈年青时在文坛上就〜了〉若い時すでに文壇に頭角を現した.
[崭齐] zhǎnqí [形](方)きわめてきちんとしている. 整然としている;(西),(北)〈床浪被头叠来〜〉ベッドの上には布団がきちんとたたまれている. 〈台子浪东西放来〜〉台の上には物がきちんと置かれている. 〈堤边有〜的两行树〉堤に沿って2列にきちんと樹木が並んでいる. 〈他的针线活儿真细致, 针脚缝得崭崭齐齐〉彼の針仕事は本当にきめ細かい、縫い目がきちんとそろっている.
[崭晴] zhǎnqíng [形](方)よく晴れた. 〈〜天〉よく晴れた日.
[崭然] zhǎnrán [形](書)突出しているさま. とび抜けているさま. ひときわ優れているさま.
[崭新] zhǎnxīn [形]真新しい. 最も新しい. 斬新である. ='极新', '簇新'〈〜的大楼〉真新しいビル. 〈买了件〜的衣服〉最新の服を一着買った. 〈娘儿们都指点着那〜的立柜〉女たちはみなその真新しいたんすを指差していた. 〈为人类的历史开辟了一个〜的时代〉人類の歴史にまったく新しい時代を切り開いた.
[崭样儿] zhǎnyàngr [形](方)上品である. おっとりしている;[北京]. 〈这衣裳倒还〜〉この服はまあ上品だ. [注]'展样儿'とも書く.

[展] zhǎn

①[動]展開する. 〈舒〜〉広げ伸ばす. (気持ちを)のびのびさせる. ②[動](日時を)延ばす. 〈〜期〉☞[語彙]. ③発揮する. 〈一筹莫〜〉なんら策のたてようがない. 〈〜〜雄才〉すばらしい才能を発揮する;(《西遊・7》). ④[動]展示する. 展覧する. ='展览'〈画〜〉絵の展覧会. ⑤='搌'〈将宝瓶抬出, 放在三层门外, 〜得干净, 揭开盖〉宝瓶をかつぎ出して来て、3番目の門の外に置き、きれいにぬぐい、ふたをあけた;(《西遊・75》). ⑥(方)汚す;[東北]. 〈小心菜汤〜了她的新衣裳〉汁で彼女の新しい服を汚さないように注意しなさい. ⑦[動](方)移動する;[四川]. 〈〜一棵树子〉木を動かす. ⑧[動](方)引っ越す. 転居する;[四川]. 〈你〜过来没有?〉きみは引っ越してきたのか. ⑨[動](方)奮いたたせる. 力をこめる;[四川]. 〈〜足力气拉棕绳〉力をこめてしゅろ縄を引っぱる. ⑩[動](白)(書画などを)ひらく, ひろげる. 〈〜视〉☞[語彙]. ⑪[動](白)(紙などを)のばす. ⑫申し述べる. 〈〜姓名〉姓名を申し伝える;(《捜神記》). ⑬[名]姓.
[展拜] zhǎnbài [動](書)①廟などに参って礼拝する. 〈展爷到了坟上, 〜已毕, …〉展爺は墓について叩頭を終えると、…;(《三俠・27》). ②ひざまずいて拝する.
[展臂] zhǎnbèi [動](白)ひじをひろげる. ひじをのばす.
[展笨] zhǎnbèn [動](方)つらい仕事を引き受ける;[四川].
[展变] zhǎnbiàn (白)='辗转'
[展布] zhǎnbù [動](書)①思っていることを陳述する. ②(腕を)ふるう, 発揮する. 〈〜经纶〉経綸に腕をふるう. 〈特地把这个缺留给老哥, 好〜老哥的经纶〉あなたの政治手腕を発揮させるために、特にこの空席をあなたに残しておいたのです;(《官場・11》). ③='展现'〈登高了望, 全城都〜在眼前〉高い所へ登って望むと、都市全体が目の前に現れる. [名](白)ぞうきん. ='搌布'〈阮小七叫上水手来, 舀了舱里水, 把〜都拭抹了〉阮小七は水夫たちを呼びあげて船内の水をくみ出させ、ぞうきんですっかりふいた;(《水滸・75》).
[展布剂] zhǎnbùjì [名]塗布剤.
[展才] zhǎncái [動](書)才能を発揮する. 〈展未尽之才〉まだ残っている腕前をふるう;思う存分腕前を発揮する;(《醒世・2》). [注](白)では離合する.
[展长] zhǎncháng [動](期限を)延ばす.
[展翅] zhǎnchì [動]翼を広げる. ='张开翅膀'[〜高飞][〜飞翔][成]翼を広げて高く飛ぶ. (喩)急速に進歩・発展する. 大躍進するたとえ.
[展出] zhǎn,chū [動]展示する. 出展する. 催しに出す. 出品する. 〈〜产品〉生産品を出展する. 〈〜的展品比过去更加吸引人〉展示された品はこれまでにもまして魅力的である. 〈会上〜了唐朝的壁画〉会場に唐代の壁画を展示した. 〈用于展览会、商品展览会及比赛〜的物品〉展覧会、見本市および共進会に出品する物品. [〜厂商]出展協力者. [〜单位]出品者. [〜品]展示品.
[展动] zhǎndòng [動]手足などを自由にのばして動く. 身動きする. 〈〜双翅, 勇猛飞翔〉翼をのばして動かし、たくましく飛ぶ.
[展读] zhǎndú [動](書)披読する. 披見する. 〈〜家信〉家からの手紙を披読する. 〈〜来信, 不由地勾起了我思乡之情〉お手紙を披読し、思わず知らず郷愁を引き起こされました. 〈〜朋友送给的新著作〉友人が送ってくれた新しい著作を披読する.
[展放] zhǎnfàng [動](白)開く. 〈公孙先生与展爷又用言语劝慰了一番, 卢方才把愁眉〜〉公孫先生と展爺がさらに言いきかせたので、盧はようやく愁眉を開きました;(《三俠・58》).
[展分] zhǎnfèn [動](書)自分の力を尽くす. 〈苟可〜, 安敢以幽显为辞〉もし自分が力を尽くすことができるのであれば、幽明の別などという理由で断ったりはいたしません;(《霊應》).
[展干净] zhǎn gānjing [連](方)軽く押さえて水分をふきとる;[東北]. 〈画页上的水, 光〜还不行, 还得阴干压平〉絵本にこぼした水はただ軽くふいただけではいけない、さらに陰干しにして平らにしなければいけない.
[展刮(儿)] zhǎnguā(r) [形](方)(服などが)平らでしわがない. 〈这件衣服熨得多〜〉この服はアイロンがかかってぴしっとしているね.
[展馆] zhǎnguǎn ='展览馆'
[展缓] zhǎnhuǎn [動](期日を)遅らせる. (期限を)緩める. 〈行期又〜了〉出発の期日がまた延期された. 〈期限不得〜〉期限は延ばせない.
[展技] zhǎnjì [動](書)技量を発揮する.
[展骥足] zhǎn jìzú [熟]才能を発揮すること.
[展角] zhǎnjiǎo [名](中)帽子の両ふちの硬い部分.
[展劲] zhǎn,jìn [動](方)努力する. がんばる;[四川]. 〈〜劳动〉懸命に働く. 〈我展好大劲, 还是不及你啊!〉私がどんなに頑張っても、やはりきみにはかなわないや.
[展敬] zhǎnjìng [動](白)敬意を示す.
[展卷] zhǎnjuàn [動]①(書)巻を開く. [〜有益]書物はどこを開いても有益なことが書かれている. 読書は有益なもの. ='开卷有益' ②(機)アンコイル. [〜机]デコイラー.
[展开] zhǎn,kāi [動]①広げる. 〈〜旗子〉旗を広げる. 〈〜翅膀〉翼を広げる. 〈〜双臂〉両手を広げる. 〈〜在他面前的是一片广阔的田野〉彼の眼前に広がっているのは見渡す限りの平野であった. 〈他已经〜了笑容〉彼はもう笑いに顔をほころばせている. 〈揉了几揉, 又〜来给她拭去了眼泪和鼻涕〉何回かもんで、またひろげて彼女に涙と鼻水をふいてやった;(《魯・彷・幸》). 〈宇文绶接得书, 〜看, 读了词〉宇文綬は手紙を受けとると、開いて詞を読んだ;(《清平・簡貼》). ②(大規模に抽象的なものを)繰り広げる. 展開する. 〈〜生产竞赛〉生産競争を繰り広げる. 〈〜大辩论〉大論争を展開する. [注]'展不开' '展得开'と分離できる. [名](zhǎnkāi) 展開. [〜定理](機)展開定理. [〜法](数)展開法. [〜卷料](機)デコイリング. [〜式](数)展開式. [〜图]展開図. [〜液](化)展開液.
[展看] zhǎnkàn (白)='展视②'
[展宽] zhǎnkuān [動]①(幅を)広げる. 広くする. 〈〜马路〉道路を広げる. 道路を拡張する. ②広がる. 〈路面〜了〉路面が広がった.
[展赖] zhǎnlài [動](白)(罪などを)なすりつける. 言い逃れをする. 〈不然, 这贼便要〜!〉そうでないと、こいつは言い逃れしようとする;(《金瓶梅・92》).
[展览] zhǎnlǎn [動]展覧する. 展示する. 公開する. 〈有〜妆奁的习惯〉嫁入り道具を並べて見せるという習慣がある. 〈馆中〜着近年来各地创造发明的新农具〉館内には最近各地で新たに創造発明された新農機具が展示されている. [〜窗]ショー・ウィンドー. [〜费用]展覧費用. [〜馆]展示館. 展覧館. [〜画]パノラマ. [〜会]展覧会. 展示会. 見本市. 博覧会. 陳列会;日語. [一目录]展覧会のカタログ. [〜廊]陳列回廊. [〜品]='展品' [〜收入]展覧収入. [〜厅]展覧会場. [〜物](機)スペクタル. [〜走廊]ギャラリー. [商品〜]見本市. [名]展覧会.
[展力] zhǎnlì [動](書)努力する. 〈天使我贫穷, 〜耕垦〉天が私を貧乏にさせたので、私は力を尽くして耕し開墾している;(《捜神後記》).
[展列] zhǎnliè [動]展示する. 〈展览馆里〜着许多工艺美术品〉展覧館にたくさんの工芸美術品が展示されている.
[展露] zhǎnlù [動]表面に出す. 人前に出す. 公にする. 〈新星歌手在一片掌声中〜在舞台上〉新人歌手が、満場の拍手に迎えられて舞台に登場する. 〈在灯光的照射下, 洞穴里的情景〜无遗〉照明の明かりのもと、洞窟の中のようすが隅々まであらわになる.
[展卖] zhǎnmài [動]展示即売する. 〈高级商场〜着时装商品〉高級品マーケットで、流行の衣服類の展示即売をやっている.
[展眉] zhǎnméi [動](書)眉を開く. 愁眉を開く. 〈老人收到远方儿子的来信, 顿时〜欢笑〉老人は遠くにいる息子の手紙を受け取って、

たちまち明るくうれしそうな顔になった.
〔展墓〕zhǎnmù〔動〕㊊墓参りをする.
〔展品〕zhǎnpǐn〔名〕展示品. 出品.
〔展评〕zhǎnpíng〔動〕展示して新製品を試販し,新製品の評議を実施する. 展示品評する. 〈纺织局设计了一千多个新花色品种,经过～、选样,已投产二百五十多种〉紡績局は千余りの新しい製品をデザインし,展示品評の結果,見本を検討し選び,すでに250余りの種類については生産に入った.〔名〕展示品評.〔～会〕展示品評会;〔展～〕.
〔展期〕zhǎnqī〔動〕(予定の期日を)延期する,繰り延べる. 猶予する. 〈会期～五日〉会期を5日間日延べする. 〈演出～一个月〉公演は1か月延期する. 〈展览会～至五月底结束〉展覧会は期限を繰り延べ5月末まで続ける. 〈请姑娘～了〉娘さんに期日を変更してもらった.〔～手续费〕延期手数料. 期限延長手数料.〔～支付〕延滞払い.〔汇票～〕手形期限延長. 手形期限猶予.〔名〕展示期間. 〈～一个月〉展示期間は1か月である.
〔展却〕zhǎnquè〔動〕㊀(手足などを)伸ばしたり,縮めたりする.
〔展色料〕zhǎnsèliào〔名〕㊋ベヒクル.
〔展示〕zhǎnshì〔動〕展示する.(人に)示す. 眼前に示す. 〈在月光里～了它们的富丽的姿态〉月の光にその華麗な姿を見せた. 〈～了新的光明的前景〉光に満ちた新たな展望をきり開いた. 〈～了革命精神和英雄气概〉革命精神と英雄的気概を目のあたりに示した. 〈～出文字起源的真相〉文字の起源の真相を人々に示した.
〔展视〕zhǎnshì〔動〕①㊊目を放つ. 見渡す. 〈～未来〉未来を展望する. 〈～祖国万里山川〉祖国の広々とした姿に目を放つ. ②㊀(書画などを)広げて見る.
〔展事〕zhǎnshì〔動〕㊊事を整える. 仕事などを終える. 〈使～而去〉仕事をすませ帰らせる;(《老父》).
〔展室〕zhǎnshì〔名〕展覧室. 展示室.
〔展舒〕zhǎnshū＝'舒展'
〔展诵〕zhǎnsòng＝'展读'
〔展台〕zhǎntái〔名〕①展示台. ②展望台.
〔展脱〕zhǎntuō〔動〕㊀力を込めて抜け出す. 振りほどく. 〈行者～手道:…〉行者(悟空)は手を振りほどいて,…と言った;(《西遊·46》).
〔展玩〕zhǎnwán〔動〕㊊紙を広げてよく見る.(書画などを)広げて鑑賞する. 〈每日退堂,便将画图～〉毎日役所から帰ると,絵を広げあれこれ研究した;(《古今·10》).
〔展望〕zhǎnwàng〔動〕㊊展望する. 〈向四周～〉四方を展望する. 〈～前景〉未来のさまを展望する. 〈～祖国的未来〉祖国の未来を展望する. 〈～世界局势〉世界情勢を展望する. 〈爬上山顶,向四周～〉山頂に登ってまわりを眺め渡す.〔名〕(発展についての)予測,展望,見通し,未来像. 〈二十一世纪～〉21世紀への展望.〔～孔〕㊌覗視孔.＝'窥视孔'〔～台〕展望台.
〔展污〕zhǎnwū〔動〕㊀①汚す. きたなくする. 〈怕油脂腻～了恐难酬〉油がついて汚れてしまったらおそらく賠償することができないでしょう;(《王西廂·5·1》). ②侮辱する. けがす. 傷付ける. 汚点を付ける. 〈你待～俺婚姻簿〉あんたは私たちの婚姻をけがそうとしている;(《元曲·魯齋郎·3》).
〔展弦比〕zhǎnxiánbǐ〔名〕㊋アスペクト比.
〔展现〕zhǎnxiàn〔動〕(眼前に)展開する,現れる. 〈～了新貌〉新しい姿を現した. 〈～了辉煌成就〉輝かしい成果を(眼前に)現した. 〈眼前～出一幅动人的景象〉眼前に人の心を打つ情景が展開する. 〈新农村的蓝图正在眼前～〉新農村の未来図が眼前に広げられている. 〈一条大道便～在眼前〉一本の広い道が目の前に現れた.
〔展限〕zhǎnxiàn〔動〕㊊期限を延ばす. 〈现今病未痊愈,恳恩～十日!〉まだ病は完治していないので,10日間期限をゆるめるようお取り計らいください;(《三俠·27》). 〈展个两三限〉2,3回期限を延ばす;(《醒世·14》).
〔展销〕zhǎnxiāo〔動〕展示即売する. 〈～工业产品〉工業産品を展示即売する.〔名〕展覧会などでの販売. 〈在北京、上海举行～〉北京,上海で展示販売を行う.〔～会〕展示即売会. 展示販売会. フェア. 例〈全国复印机及消耗材料～〉全国コピー機および消耗材料(付属材料)展示即売会.〔～门市部〕展示即売店.
〔展效〕zhǎnxiào〔動〕㊊(他人に尽力するため)才能を発揮する. 力を尽くす. 〈市人易致,不足以～〉町人はものにしやすいのですから,骨おりをしたというほどのことではございません;(《任氏》).
〔展谢〕zhǎnxiè〔動〕㊊陳謝する. お礼を言う. 〈特此致函～〉まずはこの手紙でお礼を申し上げます.
〔展性〕zhǎnxìng〔名〕①㊌展性. 可鍛性. ②㊍延性.
〔展牙巴劲〕zhǎn yábajìn〔熟〕㊈冗談を言い合う;四川. 〈一天吃了饭没有事,就晓得～〉毎日食べる事しか何もすることがなく,冗談を言い合うだけで過ごしている.
〔展延〕zhǎnyán〔動〕(期間を)延ばす,猶予する. 〈～期限〉期限を延長する.〔～有效期〕有効期間の延長.
〔展言子(儿)〕zhǎn yánzi(r)〔熟〕㊈成語·諺語を用いる. しゃれ言葉·あてこすりを言う;四川. 〈他说话爱～,一句话展一个言子儿〉彼はしゃれた言い方が好きで,ちょっとした言葉にもそれが出る.
〔展眼〕zhǎn, yǎn〔動〕①まばたきする;きわめて短い間を例える. ＝'眨眼(儿)'〈一～到了车站〉またたく間に駅に着いた.〈一～间已是夏末秋初〉あっと言う間にもう晩夏早秋である. 〈一～工夫,大雪已覆盖了大地〉またたく間に大雪が大地を覆った.〔～之间〕またたく間. 例〈～落在平地〉またたく間に平地へ降り立った;(《兒女·22》). ②目を開ける. 〈～四望〉目を見開き,あたりを見る. 〈～看着人夜时的平原〉目を見開き,夜のとばりがおりるころの平原を見ている. 〈不防,倒唬的一～〉突然のことにびっくりして目をむきます;(《紅樓夢·6》).〔～舒眉〕1)目元をほころばす. 2)㊀大いに気を吐く. 大いに気勢を上げる;(《元曲·王粲登樓·3》).〔形〕(zhǎnyǎn)(態度が)穏やかである.
〔展样〕zhǎnyang〔形〕㊈①おうようである. 明るく屈託がない. 〈这姑娘又～,又稳重〉この娘は明朗でしかも落ち着いている. 〈又～,又大方,…〉性格がおうようで,上品,…;(《紅樓夢·67》). ②(やり方が)さっぱりしている,もたつきがない. ③(ようす·しつらえが)さまになっている,きちんと整っている. 形になっている. 〈屋里摆得挺～〉部屋の中は配置がとてもきちんと整っている.
〔展叶〕zhǎnyè〔名〕㊎展葉.〔～期〕展葉期.
〔展诣〕zhǎnyì〔動〕㊊たずねて行く.
〔展映〕zhǎnyìng〔動〕一定の期間中にある種の映画を集中上映する. 〈九月二十一日至三十日将举办日本电影集锦～〉9月21日から30日まで,日本映画の傑作集を集中上映します.
〔展爪〕zhǎnzhǎo〔動〕㊀策動する. 小細工を弄する. 〈他高大爷先不敢在你手里～〉かの高大爺はまずは策動するようなことはなさらないでしょう;(《姻緣·2》).
〔展挣〕zhǎnzhēng〔動〕㊀必死にがまんしてがんばる. もちこたえる. ＝'挣扎'
〔展枝马尾藻〕zhǎnzhī mǎwěizǎo〔連〕㊎ヤツマタモク.
〔展直〕zhǎnzhí〔動〕まっすぐに伸ばす. 〈～了身体〉体をまっすぐに伸ばした.
〔展转〕zhǎnzhuǎn〔動〕㊊①＝'辗转①'〈老相公不必～议论〉あなたさまは議論をくり返すことはありません;(《元曲外·單刀會·1》). 〈～四明,天台以至于永嘉〉四明や天台と転々として永嘉に至った;(文天祥《指南錄後序》).〔～不开〕㊀やり繰りがつかない. 例〈到了那～的时候,…〉やり繰りがつかなくなると,…;(《兒女·30》).〔～推托〕〔成〕再三引きのばして責任をなすりつける;(《剪燈新話·三山福地志》).〔～寻思〕次から次へと考える. あれこれと考えをはせる. 知恵を巡らす. 例〈荆公～,抚膺顿足,懊悔不迭〉荊公はあれこれと思いをめぐらし,胸をたたき足を踏みならし,しきりに後悔いたしました;(《警世·4》). ②＝'辗转②'〈愁怀万斛,～至晚〉やるせない気持ちでいっぱいで,朝まで寝返りばかりうって眠れませんでした;(《清平·風月相思》). 〈为感君王～思,遂教方士殷勤觅〉君主の寝返りばかりうって寝られぬほどの心の思いに感動して,そこで道士に命じてあちこち丁寧にさがさせた;(《長恨》).〔名〕㊀＝'辗转〔名〕'〈莫若我把此事应起,还有个～〉いっそこの事にうなづいておけば,まだ新たな展開があるだろう;(《三俠·70》).
〔展足〕zhǎnzú〔動〕㊀足を踏み出して歩く. ㊕外に向かって勢力を拡張する. 〈以愚意度之,天下方有事,而刘表坐保江、汉之间,不敢～,其无四方之志可知矣〉私めが思いますに,天下有事の時,劉表が座して長江·漢江の間を守り敢えて勢力拡大を行わないのは,天下を望む志のないことと知られます;(《三國·32》).
〔展嘴劲〕zhǎn zuǐjìn〔熟〕㊈ほらを吹く. 大きなことを言う. 冗談を言い合う;四川. 〈十回十回准,不是～!〉10回が10回とも正しい. うそではない.

〔搌〕

zhǎn〔動〕(乾いた柔らかいもので)そっとぬぐう,軽く押し付ける. 〈～布〉(-bù)ふきん. ぞうきん. 〈～泪〉(-lèi)涙をふく. 〈～了～眼泪〉涙をそっとふいた. 〈用药棉花～一～〉脱脂綿でそっとふく. 〈纸上落了一滴墨,快拿吸墨纸～一～吧!〉紙にインキが一滴落ちた,早く吸い取り紙で吸い取りなさい. 〈轻轻的～一～眼角〉そっと目じりをぬぐった.

〔㻪〕

zhǎn〔動〕㊈まばたきする. ＝'眨眼'
〔㻪眼〕zhǎnyǎn〔動〕㊈まばたきをする. ＝'眨眼';㊁.
〔㻪下眼〕zhǎnxià yǎn〔連〕㊈またたく間;'下'は'一下';㊁.

〔辗〕

zhǎn ☞〔語素〕.
〔辗侧〕zhǎncè〔動〕㊀(心配事などがあって)何度も寝返りをうって眠れない. ＝'辗转反侧'〈夜深～,愁绪何堪〉夜のふけるまで展転として眠れず,愁いの思いにどうして堪えられましょう;(《紅樓夢·87》).
〔辗转〕zhǎnzhuǎn〔動〕①転々とする. 〈～地打听到了〉人づてに聞きつけた. 〈意中～,道〉いろいろ思案してこう言った;(《照世盃·1》). 〈宋江看了,～寻思〉宋江はそれを見て,何度も考えた;(《水滸·70》).〔～传来〕人づてに伝わってくる.〔～反复〕何度もくり返すこと. 例〈他在心里只是～想着这些问题〉彼の心の中では,くり返しこれらの問題ばかり考えている.〔～流离〕転々とさまよう.〔～寻战〕戦闘を求め転々とする.〔～腾挪〕1)(金や時間を)やり繰りする. 2)やり繰り. ②寝返りをうつ.〔～不眠〕何度も寝返りをうって眠れない.〔～反侧〕(心配事などあって)何度もベッドで寝返りをうって眠れない. 展転反側する. ＝'展转反侧' 例〈他躺在

床上～〉彼はベッドに横になったが、寝返りを打って眠れない．〔名〕(旧)好転する余地．〈这是还有～〉これはまだどうにかなるかもしれない；（《兒女・26》）．■'展转'とも表記．

[蹍] **zhǎn** 踏む．

[醆] **zhǎn** ①'盏'の異体字．②やや澄んでいるにごり酒．

[皽㊁] **zhǎn** 皮がたるむこと．// ㊀ zhāo

[黵] **zhǎn** 〔動〕(方)汚れる．汚れがつく．汚す．しみをつける；[北京]，[東北]．〈墨水把卷子～了〉インクで答案を汚してしまった．インクで答案が汚れた．〈这种布颜色暗，禁（jīn）～〉この布は色が黒ずんでいるから、汚れが目立たない．〈这布好看倒也好看，就是不禁～〉この布地はきれいなことはきれいだが、ただ汚れが目立ちやすい．

[占㊁]（佔） **zhàn** ①〔動〕占有する．占拠する．占領する．〈强～〉力ずくで手に入れる．②〔動〕占める．ある場所・わりあいを占める．〈～优势〉優位を占める．〈～上风〉優位に立つ．〈～多数〉多数を占める．〈～最后〉最後になる．〈出勤率～百分之九十八强〉出勤率が98%強を占める．③〔名〕(方)(訳)ジャム；[広]．〔名〕姓．// ㊀ zhān

[占鳌头] zhàn áotóu 〔連〕①科挙の殿試に首席で合格する；'鳌头'は伝説上の大ガメの頭で、科挙の殿試の第一位合格者．②競技で第一位になること．〈全国青年男篮联赛北京队勇～〉全国青年男子バスケット試合で、北京チームは一位となった．

[占表子] zhàn biǎozi 〔熟〕(旧)妓女ぎじょと遊ぶ．芸者買いをする．＝'嫖妓' ■また'瞻表''瞻表子''瞻表装孤'とも．

[占场儿] zhàn chǎngr 〔連〕(旧)地盤を占める．なわばりを張る．＝'占地盘'

[占单] zhàndān 〔形〕(方)手薄である．少ない；[四川]．〈横竖人手太～了〉いずれにしても人手不足だ．

[占到脚步] zhàndào jiǎobù 〔熟〕(方)理にかなっている；[四川]．〈可惜你没有～！〉残念だがきみは理にかなっていない．

[占地] zhàn，dì 〔動〕①土地を占領する．②土地を占める．[～面积]敷地面積．〔名〕(zhàndì) 占領地．

[占地步] zhàn dìbu 〔連〕(進退を考えて)ある地位を占める，ある立場をとる．地位を占める．

[占地方] zhàn dìfang 〔熟〕役にたつ．にらみがきく．幅をきかせる．〈这位老年人，是有头有脸说话～的〉このお年寄りは地位があって顔が広く、言うことに影響力がある．〔連〕場所を占める．場所をとる．

[占地盘] zhàn dìpán 〔熟〕地盤を作る；ある地区や範囲を占拠したり、抑えること．〈借此插足到文化界去占一块地盘〉これを利用して文化界に足を踏み入れ、一つの地盤をつくる．

[占顶] zhàndǐng 〔動〕(旧)頭髪を短く切る；髪を長くのばさず、頭の上を覆うだけにする．'占'は'苫'の仮借字．〈～遮眉长短匀〉頭髪やまゆの長さをそろえて短く切る；（《變文・捉季布》）．

[占断] zhànduàn 〔動〕(旧)独り占めにする．独占する．☞'占断 zhān-duàn'

[占夺] zhànduó 〔動〕奪取する．奪って我が物にする．〈～市场〉市場を奪う．〈～领土〉領土を奪う．

[占房] zhàn，fáng 〔動〕(方)婦人がお産をする；[北京]，[東北]，又(旧)．〈大嫂子占了房了〉一番上の兄嫁がお産をした．〈呆子，几时～的？〉あほう、いつお産だ；（《西遊・53》）．

[占房子] zhàn fángzi 〔熟〕(旧)家を借りる．

[占高地步] zhàn gaōdìbù ＝'占高枝儿'〔熟〕(旧)有利な地位を占める．

[占股] zhàn，gǔ 〔動〕株を持つ．株に加わる．〔名〕(zhàngǔ) 持ち株．

[占脚步儿] zhàn jiǎobur ＝'占地步'

[占居] zhànjū 〔動〕(ある地位または状況に)ある，身を置いている．〈～优势〉優勢な立場にある．〈～重要地位〉重要な地位にある．

[占据] zhànjù 〔動〕①(地域・場所などを)占拠する．我が物にする．〈同情的念头把他们的脑筋～了〉同情の念で彼らの頭がいっぱいになった．②(ある位置・地位を)占める．〈～了优势〉優勢な地位を占める．優位に立つ．

[占空] zhànkōng 〔動〕(機)スペースをとる．[～系数]衝撃係数．アクティビティ．[～因数]巻間率．スペース・ファクタ．

[占理] zhàn，lǐ 〔動〕①(方)理を自分のものにしておく．理を説く準備をしている．(自分に)道理があるようにしておく．〈她觉得自己输了，就赶紧另换一件～的事〉彼女は自分が負けたと思うと、さっそく話を自分に道理がたつような別の事に切り換えた．②理が立つ．理による．理にかなう．〈说～的话〉理にかなっている話をする．

[占领] zhànlǐng 〔動〕(軍)占領する．〈～敌人城池〉敵の城を占領する．〈这一带原来都是敌人～的地方〉この一帯はもともとすべて敵が占領していた所だ．〔名〕占領．[～地]占領地．[～地域][～区]占領地域．[～国]占領国．[～军]占領軍．[一货币]占領軍通貨．[～者]占領者．

[占龙头] zhàn lóngtóu 〔熟〕(旧)①第一の地位を占める．②首席で科挙の試験に合格する．

[占茅坑] zhàn máokēng 〔熟〕ポストを占めて動かない．☞'占着茅坑不拉屎'（☞'占着'）

[占面子] zhàn miànzi 〔熟〕メンツを保つ．

[占鑷儿] zhànnáor 〔動〕(旧)＝'占表子'

[占排场] zhàn páichǎng 〔熟〕(旧)＝'占场儿'

[占便宜] zhàn piányi 〔連〕①特別な利益を得る．うまい汁をすう．〈占小便宜〉ちょっとした利を得る．②有利な条件をもつ．〈你个子高，打篮球顶～〉きみは背が高いからバスケットにはとても得だ．

[占婆] Zhànpó 〔名〕ベトナムの古称．

[占婆儿] zhànpór 〔動〕へ理屈をこねる準備をしておく．理屈でやっつける用意をしておく．

[占起手] zhàn qǐshǒu 〔熟〕(方)うまいことをする．＝'占便宜'；[四川]．〈你在上方，我在下方，我们两个扳手劲，当然你～罗！〉きみは上で私は下、二人が腕相撲するのなら、きみが得をするのは当然だ．

[占强] zhànqiáng 〔動〕(旧)のさばる．幅をきかす．〈他须～〉彼はきっとのさばるだろう；（《水滸・11》）．

[占去] zhànqù 〔動〕占める．〈这～了我三个钟点〉これで私は時間を3時間つぶした．〈办这件事要～很多时间〉この事をするには多くの時間がかかる．

[占山为王] zhàn shān wéi wáng 〔成〕①山を占拠して王と称する；ある方面で覇をとなえること．〈这傢伙在那单位结党营私，几乎要～〉こいつはあの職場で徒党を組んで私利を謀り、ほぼ牛耳っている．②(方)匪賊ひぞくとなりとりでをかまえみずから大王と称すること；[北]．

[占上] zhànshàng 〔動〕(旧)上座を占める．上座につく．〈量小子是个穷主人，怎敢～！〉私は貧乏主人です、どうして上座に座れましょうか；（《水滸・16》）．

[占上风] zhàn shàngfēng 〔熟〕優位にたつ．優勢な立場にたつ．〈～的意见〉大勢を占める意見．優勢な意見．〈得到他们的支持，占了上风〉彼らの支持を得て、優位にたった．〈上半场北京队～〉前半戦は北京チームが優勢だ．〈哪一次公母俩抬杠，您也没占过上风〉夫婦げんかをして、あなたが一度も勝ったためしがない．〈所以一～，我亦就教娘舅不要同他争了〉だから一たん形勢がよくなったら、私も伯父にそれ以上彼と争わせなかったのです；（《官場・50》）．

[占头筹] zhàn tóuchóu 〔熟〕最初の数取りの棒を取る．発言の口火を切る．先頭を切って発言する．〈他在讨论会上占了头筹〉彼は討論会で発言の口火を切った．

[占位(儿)] zhàn，wèi(r) 〔動〕場所を取る．席を占める．〈你先给我占个位儿，一会儿我就去〉きみ先に行って席を取っておいてくれ、私も後からすぐ行くから．

[占戏] zhàn，xì 〔動〕劇に出演する．役をもつ．出演する．〔名〕(zhàn-xì) 出演の場．

[占先] zhàn，xiān 〔動〕先手を打つ．先を越す．優位を占める．〈这个月的红旗竞赛，他们小组～了〉この月の紅旗争奪戦は彼らの組が先手を打った．〈叫他占个先了〉彼に先を越された．彼に先手を取られた．〈军用车不能～通过，此来彼往，秩序井然〉軍用車は優先的に通ることはできず、往来は順序によっており秩序がきちんとしている．〈～下了〉先手を打った；（《二拍・2》）．

[占线] zhàn，xiàn 〔動〕線がふさがる；(電話が)話し中である．〈占着线呢！〉話し中です．[～测试塞孔](電)話中試験音ジャック．[～继电器](電)話中継電器．[～闪光信号](電)話中点滅信号．[～小时](電)アーラン．[～信号](電)話中信号．[～指示灯](電)話中ランプ．[～指示器](電)話中表示器．[～中继线](電)話中中継線．

[占相赢] zhàn xiāngyíng ＝'占香硬'〔熟〕(方)①うまい汁を吸う；[北]．②もてる．人気がある；[北京]．〈人家能写会算，比你～〉あの人は書かせても上手だし、計算にも明るいし、あなたよりは人気がある．

[占小便宜吃大亏] zhàn xiǎo piányi chī dà kuī 〔諺〕小さな益をとって大損をする．小利をむさぼって大利を失う．安物買いの銭失い．一文惜しみの百知らず；（《隋唐演義・10》）．

[占许] zhànxǔ (方)＝'也许'；[閩]．

[占压] zhànyā 〔動〕①占用しむだに遊ばせておく．〈这个商店由于长期积存着一些多余物资，～了资金〉この商店は長期にわたってかなりの余剰物資を抱え込んでいたため、資金をこげつかせた．②占拠し動かない．〈有少数单位任意挤占城市绿化用地和行人便道，～市政管道设施〉少数の企業・団体などがかってに都市緑化用地や歩道に割り込んで来たり、市の配管施設を占拠している．

[占役] zhànyì 〔動〕(旧)役人のもとで使い走りなどの仕事をする．〈这个人是虎翼营有请受的官身，～在官员去处，姓戚名青〉その人は虎翼営で俸禄ほうろくをいただいている役所勤めの身で、役人のところで差役していて、姓を戚、名を青と申します；（《警世・20》）．

[占用] zhànyòng 〔動〕人のものを取ってみずからのものとして用いる．占用する．自由に使用する．独り占めにする．独占する．〈～生产资料〉生産手段を占有する．〈～劳动力〉労働力を独占する．〈不能随便～耕地！〉かってに耕地を占用してはいけない．[～费]使用料．[固定资产一]固定資産使用料．[～线]話中回線．[～资金](経)所要資金．

[占优势] zhàn yōushì 〔連〕優勢を占める．

[占有] zhànyǒu 〔動〕①＝'占据①'〈～土地〉土地を占有する．〈他个

Z

人的痛苦〜了他的整个心>彼自身の苦しみが彼の心をすっかり覆った.[〜权]所有権.[土地一]土地所有権.[〜者]所有者.[合法一]合法的所有者.[〜制]所有制;横領,着服するなどの.[奴隶一]奴隷所有制.奴隷制度.[资本主义一]資本主義的収奪.②(ある地位を)占めている.<农业在国民经济中〜重要地位>農業は国民経済の中で重要な地位を占めている.③自由に使えるものとして用意されている.='掌握'<科学研究必须〜大量材料>科学研究には大量の資料が準備されていなければならない.

[占着] zhànzhe〔動〕空いていない.ふさがっている.ふさいでおく.<〜手>手がふさがっている.[〜茅房不拉屎][〜茅坑不拉(屙)屎]〔諺〕便所を占領して大便をしない.(喩)わざと場所をふさいで意地悪をする.仕事もせずにポストをふさぐ.例<对于那些〜的领导干部,应该大胆撤换>ああいう仕事もできずに居座っている指導者幹部は大胆に更迭するべきだ.

[占住] zhànzhù〔動〕占める.占領する.占拠する.

[占驻] zhànzhù〔動〕進駐する.

[占座(儿)] zhàn, zuò(r)〔動〕席を取る.<排队〜>並んで席を取る.

[战](戰)

zhàn ①戦.戦争.<宣〜>宣戦する.<挑〜>挑戦する.②戦う.<愈〜愈勇>戦えば戦うほど勇ましくなる.③自然に挑む.<大〜干旱,确保丰收>干ばつに挑んで豊作を確保する.④震える.わななく.恐れおののく.<胆〜心惊>怖くて震えあがる.⑤〔名〕姓.

[战败] zhànbài〔動〕①戦いに敗れる.負け戦をする.戦敗する.敗北する.<铁扇公主〜了>鉄扇公主は打ち負かされた.[〜国]敗戦国.②(敵に)打ち勝つ.(敵を)打ち負かす.<孙行者〜了铁扇公主>孫悟空は鉄扇公主に打ち勝った.<孙行者把铁扇公主〜了>孫悟空は鉄扇公主を打ち負かした.

[战报] zhànbào〔名〕(司令部や関係方面機関の流す)戦争の知らせ,戦況ニュース.

[战备] zhànbèi〔名〕(軍)戦備.作戦準備.='战争准备工作'<搞好〜>戦備を整える.<加强〜>戦備に力を入れる.[〜检查]作戦準備検査.[〜司令部]レディネス・コマンド.[〜物资]戦備物資.[〜行军]戦備行軍.[〜运动]戦備移動.[〜状态]戦闘即応性.

[战表] zhànbiǎo ='战书'<下〜>宣戦布告する.<市篮球队已经递来了〜>市のバスケットチームはすでに挑戦状を送って来た.

[战场] zhànchǎng〔名〕①(軍)戦場.<上〜>戦場に赴く.[〜核武器]戦場核兵器.[〜机动力]戦場機動力.[〜监视]戦場監視.[一雷达]戦闘監視用レーダー.[一装置]戦場監視装置.[〜上空]戦場上空.[〜照明]戦場照明.[〜作战]戦場での戦い.②労働・生産の現場.<治水改土的〜>治水土地改良の現場.

[战车] zhànchē〔名〕軍事用の車両.

[战尘] zhànchén〔名〕戦争で体に付いた土やほこり.

[战船] zhànchuán〔名〕①戦艦.軍艦.②(白)いくさ船.

[战带] zhàndài〔名〕(方)腹巻に類した帯;田舎の人が腰にしめる;〔河南〕.

[战刀] zhàndāo〔名〕軍刀;刀身がやや湾曲した刺殺用の長刀.騎兵が突撃に用いた.='马刀'

[战倒] zhàn, dǎo〔動〕(白)戦って倒す.<战不倒>打ち勝てない;(《三國・5》).

[战地] zhàndì〔名〕戦地;両軍交戦の地,あるいはそこに接近している所.比喩にも用いられる.[〜采访]戦地取材.[〜记者]従軍記者.[〜救护车]野外救急車.[〜宣传]戦闘宣伝.

[战动] zhàndòng〔動〕震える.おののく.

[战抖] zhàndǒu〔動〕ぶるぶる震える.おそれ震える.戦慄する.おののく.<她的心不觉微微地〜起来>彼女の心は思わずかすかにおののきはじめた.

[战抖抖(的)] zhàndǒudǒu(de)〔形〕(白)恐れてわなわなと震えているようす.

[战斗] zhàndòu (軍)〔動〕戦闘する;広く闘争・戦いをも指す.自然との闘いも含む.<激烈地〜>激しく戦闘する.<跟大自然〜>自然と闘う.<对大自然进行〜>自然に取り組む.<〜不息>戦闘がやまない.〔名〕戦闘.闘争;〔戦〜〕.<布置〜>戦闘の手はずを整える.<殊死的〜>決死の戦い.<激烈的〜>熾烈な戦い.[〜半径]戦闘半径.='作战半径'[〜保障]戦闘保障.[〜堡垒]戦闘的なとりで.例<党的基层组织要发挥〜作用>党の基層組織は戦闘的なとりでとしての役割を果たさなければならない.[〜报告]戦闘報告.[〜部队]実動部隊.戦闘部隊.='作战部队','作战梯队'[〜部署]戦闘配置.[〜操练]戦闘教練.[〜车辆]戦闘車両.[〜斥候]戦闘斥候.[〜处置]戦闘処置.[〜单位]戦闘単位.='战斗部队'[〜动作]戦闘行動.[〜队]戦闘隊.[〜队形]戦闘隊形.='战术队形'[〜服]戦闘服.='野战服'[〜负伤]戦傷.[〜负载]戦闘携行品.[〜负重]戦闘携行量.[〜工兵]戦闘工兵.[〜航程]戦闘航続距離.='作战续航距离'[〜航空兵]戦闘飛行隊.[〜号令]戦闘指令.[〜轰炸机]戦闘爆撃機.[〜机]戦闘機.作戦機.局地戦闘機;'歼击机'の旧称.[一大队]戦闘機大隊.[一简易机场]戦闘機用着陸場.[一控制员]戦闘機指導官.[一直接掩护]戦闘機の直掩.[一中队]戦闘機中隊.[〜计划]戦闘計画.='战术计划'[〜技能]戦闘技術.='作战技能'[〜监视]戦闘監視.[〜减员][〜伤亡]損耗人員.戦闘損耗.[〜舰][〜舰艇]戦闘艦.[〜教练机]作戦練習機.[〜阶段]戦闘段階.[〜经历]戦歴.[〜精神]1)戦闘精神.='士气' 2)(喩)ファイティング・スピリッツ.[〜警报]戦闘警報.[〜警戒]戦闘警戒.[一分队]='战斗前哨'[〜空域]戦闘空域.[〜控制]='战斗指挥'[〜类型]戦闘類型.[〜力]軍隊の戦闘力.[〜联络]戦闘間の連絡.[〜命令]戦闘命令.作戦命令.='野战命令','作战命令'[〜目的]戦闘目的.[〜配置]戦闘配置.[〜疲劳症](医)戦場ぼけ.[〜前哨]戦闘前哨.[〜勤务]戦務.[〜情报]戦闘情報.[一网]戦闘情報網.[一系统]戦闘情報システム.[一中心]戦闘情報センター.[〜情绪]志気.戦意.[〜区域]戦闘区域.[〜全重]全備重量;完全武装時の重量.[〜群]戦闘群.[〜人员]戦闘員.[〜任务]戦闘任務.[〜伤亡]='战斗减员'[〜射击]戦闘射撃.[〜升限]戦闘上昇限度.[〜生活]戦いの生活.[〜室]戦闘室.[〜梯队]戦闘梯団.='作战梯队'[〜跳伞]戦闘降下.[〜文书]戦闘書類.[〜洗礼]戦いの洗礼.[〜详报]戦闘詳報.[〜效用]戦闘能力.[〜行动]戦闘行動.[〜行为]戦闘行為.[〜性]1)戦闘性.例<充满〜的讲话>戦闘性に満ちた話.2)戦闘的.例<〜的友谊>戦闘的な友情.[一文章]戦闘的な文章.[〜序列]勢力組成.戦力組成.[〜巡逻队]戦闘巡察隊.[〜演练]戦闘訓練.[〜要报]戦闘要報.[〜意志]戦意.[〜英雄]戦闘的な英雄.[〜员]戦闘員;一般には直接戦いに参加する兵士を指す.[〜展开]戦闘展開.[〜支援]戦闘支援.[〜指挥]戦闘指揮.[〜准备]戦闘準備.='战备状态','准备战斗'[〜着陆]戦闘降着.[〜辎重队]前方段列.

[战笃速] zhàndǔsù ='战笃索','战都速'〔形〕(白)震えるさま;'笃速'は助字;(《元曲・蝴蝶夢・2》).

[战端] zhànduān〔名〕(書)戦争のきっかけ.

[战而胜之] zhàn ér shèng zhī〔成〕戦って打ち負かす.戦いに勝つ.戦勝する.

[战法] zhànfǎ〔名〕戦法.

[战犯] zhànfàn〔名〕戦犯.

[战贩] zhànfàn (略)='战争贩子'(☞'战争')

[战防炮] zhànfángpào〔名〕対戦車砲の旧称.

[战防枪] zhànfángqiāng〔名〕(軍)近距離対戦車銃.

[战费] zhànfèi〔名〕戦費.

[战氛] zhànfēn〔名〕(書)戦争の雰囲気.戦争気分.

[战俘] zhànfú〔名〕戦争の捕虜.<遣返〜>同上を釈放し帰国(帰郷)させる.[〜处理连]捕虜処理中隊.[〜收容所]捕虜収集所.ラーゲル.[〜营]捕虜収容所.[〜中转站]捕虜中継所.

[战歌] zhàngē〔名〕軍歌.戦歌.<高唱〜>高らかに軍歌をうたう.

[战格] zhàngé〔名〕(白)逆茂木;多くの木を並べて敵の騎兵の侵入を防ぐ防御設備の一種.<城上修营〜>城に軍営と逆茂木を築く;(《變文・伍子胥》).

[战功] zhàngōng〔名〕戦功.戦いの功績.<立〜>戦功をたてる.<建立很多〜>たくさんの戦功をたてる.

[战鼓] zhàngǔ〔名〕①古代の戦いに用いた陣太鼓.戦いの合図に用いる太鼓.<〜三通,诸军尽起行>陣太鼓が3回打たれ,もろもろの軍隊はみな出発した;(《水滸・76》).②戦闘開始の合図.

[战国] zhànguó〔名〕戦国.[〜时代]戦国時代.

[战果] zhànguǒ〔名〕戦果.<赫赫〜>赫々たる戦果.<〜辉煌>戦果輝く.<获得〜>戦果をあげる.

[战壕] zhànháo〔名〕塹壕.<听说徐州附近掘了新式的〜>徐州付近に新式の塹壕を掘ったそうだ.[〜热]塹壕熱;伝染病の一つ.第1次世界大戦のとき発見され,患者の多くが塹壕中の兵士だったことからいう.[〜雨衣]トレンチ・コート.

[战号] zhànhào〔名〕戦闘らっぱ.<她仿佛听见战鼓在敲,〜在响>彼女は戦闘の太鼓がなり,戦闘らっぱが鳴りひびくのが聞こえたような気がした.

[战后] zhànhòu〔名〕戦後.戦いがすんだ後.<〜问题>戦後問題.

[战火] zhànhuǒ〔名〕戦火.戦争;その破壊作用およびそれに伴う害.<遭受〜>戦火に見舞われる.<〜虽然平息,可是市面还很混乱>戦火はおさまったが,まだ街は混乱状態だ.[〜纷飞]戦火飛び散る.例<这种友谊来自〜的年代>この友情は戦火の激しかった時代からのものである.[〜连天]戦火に覆われるさま.

[战祸] zhànhuò〔名〕戦禍.<〜蔓延>戦禍が一帯に広まる.<遭受〜>戦禍を受ける.<〜频仍>戦禍しきりである.

[战机] zhànjī〔名〕戦機.勝てるチャンス.<等待〜成熟>戦機の熟するのを待つ.<抓住〜>戦機をつかむ.

[战绩] zhànjì〔名〕①戦果.戦績.='战果'<〜辉煌>戦績が輝かしい.②試合の成績.

[战舰] zhànjiàn〔名〕(軍)軍艦.戦艦.軍事用の艦艇.='军舰','战列舰'

[战将] zhànjiàng〔名〕戦いにたけた将軍.

[战捷木] zhànjiémù〔名〕(植)ナツメヤシ.

[战兢兢(的)] zhànjīngjīng(de)〔形〕びくびくして恐れおののくさま.<〜地举起手来>びくびくしながら手をあげはじめた.<她〜地立在那里,一句话也不说>彼女はびくびくしながらそこに立っていて,一言も言わない.

[战景] zhànjǐng〔名〕戦闘の情景.

[战局] zhànjú〔名〕戦局. 戦勢.〈这两天～有大变化〉この二日で戦局は大きく変化した.［～变化］［～发展］戦局推移.
[战具] zhànjù〔名〕武器を指す. 戦闘用具.
[战况] zhànkuàng〔名〕戦況.〈报上还说这两天前方～很好〉新聞によるとこの二日間、前線の戦況はとてもよいとのことだ.［～显示］戦況顕示.
[战盔] zhànkuī〔名〕古代のかぶと.
[战栗] zhànlì＝'战抖'(書)〈吓得全身～〉怖さに全身がぶるぶる震える.〈～的声音〉震え声.〈身上没有～〉体は震えなかった.〈李元不敢那步、～不已〉李元は歩を進めることができず、震えてばかりいました；(《古今·34》).
[战例] zhànlì〔名〕(軍)戦例.
[战利品] zhànlìpǐn〔名〕戦利品.〈虏获大量～〉多くの戦利品を手に入れる.
[战列部队] zhànliè bùduì〔連〕(軍)戦闘配置部隊.
[战列舰] zhànlièjiàn〔名〕(軍)戦艦. 戦列艦. 主力艦. ＝'主力舰'
[战列巡洋舰] zhànliè xúnyángjiàn〔連〕(軍)巡洋戦艦.
[战乱] zhànluàn〔名〕戦乱.〈在～中〉戦乱中(に).〈平定～〉戦乱を平定する.〈死于～〉戦乱で死ぬ.［～年代］戦乱の時代.
[战略] zhànlüè〔名〕①(軍)戦略；全戦局を指導する計画と策略.［～包围］戦略的包囲.［～保守］戦略的保持.［～兵力］戦略兵力.［～部队］戦略部隊.［～部署］戦略配置.［～步骤］戦略的段取り.［～撤退］戦略退却. 戦略撤退. 戦略的後退.［～储备］戦略備蓄. 戦略予備.［～打击力量］戦略打撃力.［～单位］戦略単位.［～导弹］戦略用ミサイル.［～潜艇］戦略ミサイル潜水艦.［～地理］戦略地理.［～地图］戦略地図.［～地位］戦略的地位.［～反攻］戦略的反攻.［～方向］［～战线］［～正面］戦略正面.［～方针］戦略的方針.［～防御］［～防卫］戦略的防衛. 戦略防勢.［～力量］戦略防衛力.［～分析］戦略分析.［～攻击部队］［～进攻部队］戦略攻撃部隊.［～攻势］戦略攻勢.［～公路］戦略道路.［～估计］［～判断］戦略見積もり.［～观点］戦略的観点.［～航空兵］戦略航空部隊.［～核］戦略核(の)；[不完].［～报复力量］戦略核報復力.［～部队］戦略核兵力.［～导弹］戦略核ミサイル.［～均势］戦略核バランス.［～力量］戦略核戦力.［～威慑力量］［～遏制力量］戦略的核抑止力.［～武器］戦略核兵器. 戦略核.［～轰炸］戦略爆撃.［～机］戦略爆撃機.［～后方］1)国家作戦における全後方部隊. 2)一つの戦略の方向上における軍隊の後方.［～环境］戦略環境.［～火箭军］戦略ロケット軍.［～基地］戦略基地.［～机动］戦略的機動.［～机动力］［～机动性］戦略機動性.［～集中］戦略集中.［～计划］戦略計画.［～家］戦略家.［～价值］戦略価値.［～阶段］戦略段階.［～进攻］戦略攻撃. 戦略的攻撃.［～决策］戦略的決定.［～军］戦略軍団.［～均势］［～平衡］戦略バランス.［～空军］戦略空軍.［～空运］戦略空輸.［～力量］＝'战略部队'［～目标］戦略的目標.［～企图］［～方针］戦略構想.［～潜艇］戦略潜水艦.［～情报］戦略情報.［～区］戦略地区.［～任务］戦略的使命.［～守势］戦略的守勢. 戦略防勢.［～思想］戦略思想.［～态势］戦略態勢.［～体制］戦略体制.［～退却］戦略的退却.［～外线］戦略的外線.［～威慑力量］［～遏制力量］戦略抑止戦略.［～位置］戦略的位置.［～武器］戦略武器.［～物资］戦略資材. 戦略的物資.［～相持］戦略的戦線膠着状態.［～形势］［～局势］戦略情勢.［～性］戦略的. 戦略性.［～机动作战］戦略的機動作戦.［～反攻］戦略的な反攻.［～警报］戦略警報.［～空战］戦略航空作戦.［～心理战］戦略心理戦.［～宣传］戦略的宣伝.［～巡航导弹］戦略用巡航ミサイル.［～演习］戦略演習.［～要冲］［～要地］戦略的要衝.［～要点］戦略上の要点. 戦略地点.［～要素］戦略的要素.［～意图］戦略的意図.［～优势］戦略的優位.［～预备队］戦略予備軍.［～运动］戦略移動.［～运输机］戦略輸送機.［～展开］戦略展開.［～战线］＝'战略方向'［～侦察］戦略偵察.［～正面］＝'战略方向'［～支援］戦略支援.［～重点］戦略的重点.［～转变］［～改变］戦略転換.［～转移］戦略的移動.［～作用］戦略的役割. ②全局面を左右する策略·方略.
[战马] zhànmǎ〔名〕軍馬.〈～嘶鸣〉軍馬がいななく.
[战殁] zhànmò〔動〕(書)戦没する.［～者］戦没者.
[战幕] zhànmù〔名〕戦いの幕.〈揭开这次革命运动的～〉今回の革命運動の戦いの幕をあげる.
[战袍] zhànpáo〔名〕昔の戦士の服. 戦闘服；陣羽織の類.〈不则一日, 朝廷赐下一领团花绣～〉それからしばらくたって、朝廷から丸い飾り模様の刺しゅうを施した軍服を賜った；(《警世·8》).
[战炮队] zhànpàoduì〔名〕(軍)戦砲隊.
[战评] zhànpíng〔名〕(軍隊のなかの)戦争評価；人民解放軍の思想教育の方法；[稿～].
[战前] zhànqián〔名〕戦前.〈工业产量超过了～〉工業生産量は戦前を上回った.
[战钦钦(的)] zhànqīnqīn(de)(旧)＝'战兢兢(的)'
[战勤] zhànqín〔名〕(略)戦略勤務. 戦争勤務；戦時、人民が軍隊の戦闘を直接支援するさまざまな務め. 民衆の戦闘支援活動.［～工作］戦闘と勤務との活動.
[战情] zhànqíng〔名〕戦況. ＝'战事情况'〈～严重〉戦況が重大である.
[战区] zhànqū〔名〕(軍)戦区.〈扩大～〉戦区を広げる.［～航空兵］［～空军］戦域航空部隊.［～核力量］［～核部队］戦域核戦力.［～核武器］戦域核.［～空运作战］戦域空輸作戦.［～陆军］戦域陸軍部隊.［～司令部］戦域司令部.［～司令官］戦域司令官.［～预备队］戦域予備隊.
[战犬] zhànquǎn〔名〕軍用犬.
[战裙] zhànqún〔名〕よろいのくさずり；旧時、戦いのときに着用.
[战神] zhànshén〔名〕軍神. 武運を守る神.
[战胜] zhànshèng〔動〕打ち勝つ.〈～顽敌〉強敵に戦い勝つ.〈～困难〉困難に打ち勝つ.〈～灾难〉災難に打ち勝つ.〈他还相信以他的讲演, 他的气度, 他的地位, 都可以～杨亮〉彼は自分の講演·気概·地位すべてをもって楊亮を打ち負かすことができるといまだ信じている.［～国］戦勝国.
[战时] zhànshí〔名〕(略)戦時. ＝'战争时期'［～公债］戦時債.［～立法］有事立法.［～体制］戦時体制.［～状态］戦時状態.［～着陆场］作戦飛行場. ＝'作战机场'
[战史] zhànshǐ〔名〕戦史.［～丛书］戦史双書.［～研究］戦史研究.
[战士] zhànshì〔名〕①戦士. 兵士；中国では多く解放軍の戦士を指す.〈凯旋的～〉凱旋将兵士.［解放军～］解放軍の兵士. ②広く、正義の戦いあるいは正義の事業に参加した人々.［白衣～］白衣の戦士；医師のたとえ.［无产阶级～］プロレタリアートの戦士.
[战事] zhànshì〔名〕戦争に関する各種の活動·動き；広くは戦争を指す.〈～阻断了交通〉戦争で交通が途絶した.〈～结束, 他复员回到了家乡〉戦争が終わって、彼は復員して故郷に帰った.［～消息］戦争ニュース.
[战守] zhànshǒu〔名〕(書)戦うことと守ること.［～俱难］戦うことも守ることもどちらも難しい；非常な苦境にたつこと；(《古今·22》).
[战书] zhànshū〔名〕(書)宣戦布告書. 挑戦状.〈下～〉宣戦布告書を送る.
[战术] zhànshù〔名〕①(軍)戦術. 戦法.〈官府在民众的～之前投降了〉政府は民衆の戦術の前に投降した.［～编组］戦術編成.［～部队］［～兵团］戦術部隊. ＝'作战部队'［～单位］戦術単位. ＝'基本战术单位'［～导弹］戦術ミサイル. 軽ミサイル.［～地图］戦術用地図.［～航空兵］［～空军］［～空军部队］戦術航空部隊.［～核打击力量］戦術核打撃力.［～核弹头］戦術核弾頭.［～核导弹］戦術核ミサイル.［～核武器］戦術核.［～轰炸机］戦術爆撃機.［～后勤大队］戦術後方班.［～呼号］戦術呼び出し符号.［～火箭］戦術ロケット.［～机场］戦術用飛行場.［～技能］戦技. 戦術能力.［～家］戦術家. 兵法家.［～价值］戦術価値.［～进攻］戦術攻撃. 一般の攻撃.［～空军］戦術空軍.［～空运］戦術空輸.［～飞机］戦術空輸機.［～目标］戦術目標.［～情报中心］［～情报站］戦術情報所.［～试验］戦術的テスト.［～通信网］戦闘通信網.［～武器］戦術兵器.［～协同］戦術的協力.［～行动］戦術行動. ＝'战斗行动'［～行军］戦術行進.［～训练］戦術訓練.［～演习］戦術演習.［～要地］戦闘上の要地.［～要点］戦術的重要拠点.［～移动］戦術移動.［～优势］戦術的優位.［～运输机］戦術輸送機.［～运用］戦術的運用.［～障碍物］戦術障害物.［～侦察］戦術偵察.［～支援飞机］戦術支援機.［～指挥官］戦術指揮官.［～作战中心］作戦本部. ②局部的問題を解決する方法.
[战死] zhànsǐ〔動〕戦死する.［～者］戦没者.
[战悚] zhànsǒng〔動〕(書)恐れおののく. おじけ恐れる.
[战速] zhànsù〔名〕(軍)(軍艦などの)戦闘速力.
[战讨] zhàntǎo〔名〕(旧)戦争.〈你待要起～〉あなたは戦いを起こそうとする；(《元曲外·單刀會·1》).
[战天斗地] zhàn tiān dòu dì〔成〕自然と闘争する. 勇敢に自然改造に挑む.〈勘探队在深山密林～〉探査隊は山奥の密林で自然と闘っている.
[战巍巍(的)] zhànwēiwei(de)〔形〕ぶるぶる震えるさま.〈冻得～地一点也不能活动〉震えあがって少しも動けないほど寒い.
[战位] zhànwèi〔名〕(軍)(海軍の)戦闘での持ち場；多く軍艦での. ＝'战斗部位'〈海军战士们迅速地就了～〉海軍兵士たちはすばやく戦闘の持ち場についた.
[战无不败] zhàn wú bù bài〔成〕戦うと必ず負ける. 連戦連敗.
[战无不胜] zhàn wú bù shèng〔成〕戦えば必ず勝つ. 不敗である. 百戦百勝.〈士气高涨, ～〉士気があがり、戦えば必ず勝つ.［～, 攻无不克］〔成〕戦えば必ず勝ち、攻めれば必ず陥れる；(《戰國策·齊策》).［～, 攻无不取］〔成〕強大無比をいい、すべてに戦勝すること. 例〈大军到处, ～〉大軍のいたるところ、戦って勝たざるなく、攻めて取らぬはなし；(《三國·60》).
[战线] zhànxiàn〔名〕①戦線.〈缩短～〉戦線を縮小する.〈扩大～〉戦線を拡大する.〈～太长〉戦線が広すぎる.［钢铁～］鉄鋼業戦線.［农业～］農業戦線.［思想～］思想戦線.［统一～］統一戦線. ②分野.〈科学、教育、文化～〉科学·教育·文化の分野.［文艺～］文芸戦線.
[战象] zhànxiàng〔名〕(旧)戦争用のゾウ.
[战心] zhànxīn〔名〕(旧)戦いをする気持ちと感情.〈各将欣喜, 皆无～〉各将喜び、みな戦意をなくした；(《三國·76》).

Z

[战衅] zhànxìn〔名〕戦争の発端となる事件.
[战役] zhànyì〔名〕① (軍)戦役. 方面作戦. ＝'方面作战'[～包围]戦役的包囲. [～计划]キャンペーン計画. [～纪念章]戦闘クラスプ. [～作战]戦役的戦闘. ②(部分的な)生産との取り組み. 〈全厂集中力量接连打了几个～〉全工場は力を集中し続けて何回か重点的な闘争を行った.
[战意] zhànyì〔名〕闘志. 戦意.
[战鹰] zhànyīng〔名〕空の荒鷲ぁら;戦闘機を指す.
[战英劳模] zhànyīng láomó〔連〕解放軍の英雄と労働者の模範.
[战友] zhànyǒu〔名〕① 戦友. 〈亲密～〉親密な親友. [老～]古くからの戦友. 昔の戦友. ② 同僚. ③ 文革中同じ学校の学生や同窓生を指した.
[战云] zhànyún〔名〕(書) 戦雲;戦いの始まりそうな雰囲気のたとえ. [～密布]戦雲たちこめる.
[战战成块] zhànzhàn chéng kuài〔連〕震えてちぢみあがる. 〈一干人～〉みんな震えてちぢみあがる.
[战战哆嗦] zhànzhàn duōsuo〔連〕(白) 恐怖のため体が震える. 〈也有怯官, ～画不像样的〉また役人を恐れて、ぶるぶる震えて不格好に描くものもいました;(«三俠・5»).
[战战兢兢] zhànzhanjīngjīng〔形〕① びくびくしているさま. 戦々恐々としているさま. 恐れ震えているさま. 恐れ慎むようす. 足が地につかぬ;(«詩經・小雅・小旻»). 〈她～地回答了〉彼女はおどおどして答えた. 〈～地向厂长室走去〉びくびくしながら工場長の部屋に向かった. 〈只见此人不过三旬年纪, ～, 匍匐在尘埃, 不像个行凶之人〉見るとこの人は三十ほどの年輩で、びくびくして地べたにはいつくばっているので、人殺しなどを犯した人には見えませんでした;(«三俠・5»). 〈吓得京娘～, 远远的躲在一边〉驚いて京娘はびくびくしながら遠くへ身をひそめた;(«警世・21»). ② 注意深く慎重なさま;× '战兢'.
[战阵] zhànzhèn〔名〕(戦争あるいは競技における)陣形, 形勢. 戦場の陣地. 〈久经～的老战士〉戦場を何度もくぐり抜けて来た老戦士.
[战争] zhànzhēng〔名〕(軍) 戦争. 武力戦. 〈打人民～〉人民戦争をする. 〈发～财〉戦争成金になる. 〈～的威胁〉戦争の脅威. [～暴发户]戦争成金. [～保险]戦時保険. [～边缘]戦争の瀬戸際. [一政策]戦争瀬戸際政策. [～策源地]戦争の根源地. [～创伤]戦争の傷. [～贩子]戦争商人. 死の商人. 武器商人. [～方法]戦法. 戦争の手段. [～费用]戦費. [～疯子]戦争狂. [～观]戦争観. [～规模]戦争規模. [～火坑]戦火のるつぼ. [～机器]戦争に用いる機器・兵器. [～降级]戦争デスカレーション. [～叫嚣]戦争の雰囲気作りのための叫び. [～景气]戦時景気. [～狂人]戦争狂. [～领域]交戦圏. ＝'战区' [～冒险]戦争という賭ᵏᵉ. [～目的]戦争目的. [～片]戦争映画. [～期间]戦中. [～气氛]戦争ムード. [～潜力]ウオー・ポテンシャル. [～区域]戦争地域. [～热]ウオー・フィーバー. [～升级]戦争エスカレーション. [～手法]戦争の手段. [～挑拨者]戦争挑発者. [～挑衅]戦争挑発. [～温床]戦争の温床. [～物资]軍需資材. [～险]戦争危険. 戦争保険. [～形式]戦争形態. [～形势]戦局. 戦勢. ＝'战局' [～旋涡]戦いのうず. 戦渦ᵏᵃ. 例〈被卷人～〉戦渦に巻き込まれる. [～样式]戦争様相. [～艺术]戦術. 戦法. 戦争のテクニック. 戦争技術. [～政策]戦争による政策. [～制造者]戦争を起こすもの. 戦争挑発者. [～状态]戦争状態. [～准备]戦争準備. ＝'战备', '备战' [～罪犯]戦争犯罪人. ＝'战犯' [～罪行]戦争犯罪.
[战志] zhànzhì〔名〕闘志. 戦意.
[战住] zhànzhù〔動〕(白) 戦って遮る. 防戦する.
[战灼] zhànzhuó〔動〕(白) 戦慄ᵗˢし、いらだつ. 〈朱解忽闻称季布, ～唯忧祸入门〉朱解は季布と名のったのを聞くや、恐ろしくなり、ただ災いが自分のところへ来るのを恐れていた;(«變文・捉季布»).
[战酌] zhànzhuó (白) ＝'战灼'
[战做一团] zhàn zuò yī tuán〔成〕恐れてちぢみあがる;(«古今・35»).

[站]

zhàn ①〔動〕立つ. 〈中国人民～起来了〉中国人民は立ち上がった. 〈不要～起来!〉立ってはいけない. 〈～在街口上〉街角に立つ. 〈叉手～着莫弄嘴〉拱手ᵏʸᵒして立ち、つべこべ言うな;(«清平・快嘴»). ②〔動〕止まる. 立ち止まる. 〈不怕慢, 就怕～〉遅いのはよいが、立ち止まるのは困る. 遅くても、着実に前進を目指せ. 〈车还没～稳, 他就跳下去了〉車がちゃんと止まらないうちに、彼は飛び降りた. ③〔名〕駅. 〈车～〉駅. 停留所. 〈起点～〉始発駅. ④〔名〕出先の事務所. ステーション. 〈保健～〉保健所. 〈兵～〉兵站ᵗᵃⁿ. ⑤〔名〕(石)ステーション. ⑥〔動〕(旧)とどまる. 〈在傍多～一刻也是好的〉おそばに少しでも長く居られれば結構ですが;(«醒世・3»). ⑦〔名〕(白) 駅伝の駅. 宿場;明代はだいたい60'里'ごとに一つの'站'が設けられていた.
[站班] zhàn, bān〔動〕立ち番する. 立ち番に立つ;昔、長官が外出するとき、部下の官吏や召使は両側に低頭して手を垂らして侍立した. 〈他快步走出门, 跨上马, 将～的家将们扔在脑后, …〉彼は足早に門を出てウマにまたがり立ち番の家来どもに目もくれず、…;(«魯・故・奔»). 〈只见有四五个家人打扮的, 在那里垂手～〉4, 5人のきちんとした身なりの召使が、そこで両手を下げて侍立しているのが見えた;(«二十年・4»).
[站标] zhànbiāo〔名〕駅名標示板.
[站不定] zhànbudìng〔動〕しっかり立てない. ↔'站得定'
[站不牢] zhànbuláo〔動〕しっかりと立てない. 立って足もとが定まらない. ↔'站得牢' 〈～就要栽跟头了〉しっかり立たないとひっくり返ってしまう.
[站不稳] zhànbuwěn〔動〕立って足もとがしっかりしない;ある地位に腰を据えておれない. ↔'站得稳'〔名〕(体)グロッキー.
[站不住] zhànbuzhù ↔'站得住'〔動〕① 立っておれない. ② じっと止まっておれない. ③＝'站不住脚(転)' 〈这两年要不是靠钟先生关照, 恐怕早就～了〉この2年間鐘さんのお世話におすがりしなかったら、おそらくとっくに成り立たなくなっていたでしょう.
[站不住脚] zhànbuzhù jiǎo ↔'站得住脚'〔連〕しっかり立てない. 足が地につかない. (転)1)立場がしっかりしない. ふらついている. 2)(説などが)確立しない, 成立しない. 〈这些奇谈怪论显然是～的〉このおかしな説は明らかに成立しない. 〈这篇文章的观点, 我看～〉この文章の観点はしっかりしていないと思う.
[站场] zhànchǎng〔名〕構内. [～内轨道]構内軌道.
[站船] zhànchuán〔名〕(白) 貨物を運ぶ小さな船.
[站道] zhàndào〔名〕(白) 宿場から宿場への道のり.
[站得高, 看得远] zhànde gāo, kànde yuǎn ＝'站得高, 望得远'〔諺〕高い所に立てば遠くまで見える. 大所高所から物事を見る. 目が遠くまで利く;多く、思想性が高まると、事を遠くまで見ることができる意.
[站得远, 望得清] zhànde yuǎn, wàngde qīng〔諺〕遠く離れて立つと全体がよく見える.
[站得住] zhàndezhù〔動〕① 踏みとどまる. とどまっていられる. 〈虽然滑, 但还～〉滑るけれども、立っていられる. ② 成り立つ. 確固としている. 〈没有一个～的理由〉確固とした理由は一つもない. [～脚]成り立つ. 確固としている. 例〈在社会上～〉社会的に通る. 例〈他们列举的种种理由没有一条是～的〉彼らの挙げた種々の理由は一つとして通らない.
[站灯] zhàndēng〔名〕フロアー・スタンド. 〈沙发左面立一个黄色的～〉ソファーの左に黄色のフロアー・スタンドが立っている.
[站定(了)] zhàndìng(le)〔動〕① 立ち止まる. 〈～脚头〉足をとどめる;(«古今・22»). ② じっと立つ. じっと立っている. しかと立つ. 〈他们～了, 各人都互看着别的脸〉彼らはしかと立ち、それぞれが互いにほかの人の顔を見ていた;(«魯・彷・長»).
[站队] zhàn, duì〔動〕① 整列する. [站好队]整列;号令. ② 隊列に加わる.
[站房] zhànfáng〔名〕① 立ち番小屋. ② (方) 駅舎. 駅の建物;河南.
[站夫] zhànfū〔名〕(旧) 駅の運搬夫. 赤帽.
[站杆] zhàngān〔名〕バス停の表示板.
[站干岸(儿)] zhàn gān'àn(r)〔熟〕(めんどうなことを恐れ)高みの見物をする. 袖手ˢʰᵘ'傍観する. 無関心な態度をとる;'人在河边站, 哪能不湿鞋'〔川辺に立てば靴が湿るにきまっている. (転)事にかかわれば影響を受ける〕という諺ᵏᵒから出たもの;(«紅樓夢・16»).
[站缸沿儿] zhàn gāngyánr(又)zhàn gāngyànr〔熟〕(方) かめのへりに立つ. (転)洞が峠ᵗᵒᵍᵉを決め込む. 二股ᵐᵃᵗᵃかけて形勢を観望すること. 日和見;北京. 〈他俩打成一个, 你～, 不说劝劝?〉彼ら二人は取っ組みあっているのに、きみは黙ったまま仲裁しないのか. [～, 敲锣边儿]〔熟〕どっちつかずの態度でやじ馬的に振る舞う.
[站岗] zhàn, gǎng〔動〕① 歩哨ˢʰᵒに立つ. 〈～的民兵不让他进去〉歩哨の民兵が彼を入れない. 〈门外必有个武装同志～〉門の外には必ず武装した兵士が見張りに立っている. ② 見張りに立つ.
[站高岗儿] zhàn gāogǎngr ＝'站干岸儿'
[站高哨] zhàn gāoshào〔連〕高い所に歩哨に立つ.
[站柜台] zhàn guìtái〔熟〕店員がカウンターの前に立ち、客に応接する. 店員の仕事をする. [～的]店員.
[站出班] zhàn chūbān〔連〕(白) 頭と手を深々と下げて、上級役員をうやうやしく送り出すこと;☞'站班' 〈冒得官又赶出门外, 站过出班, 方才进来〉冒得官は門の外に走り出て、うやうやしくお見送りをして、やっと内へ入ります;(«官場・31»).
[站脚] zhàn, jiǎo〔動〕① 立脚する. 地位を占める. 足もとを固める. 〈做人要先～稳了〉一人前になるにはまず足もとをしっかりと固めなければいけない. 〈～不住〉じっと立っていられない;(«古今・27»). [～存身]〔成〕足がかりにして身の安全を保つ. ② (方) 足を止める. (転)すぐに. ただちに;(副・権). ＝'立即', '当场' ③ (白) 住む. 住みつく. ☞'站住脚'
[站脚尖] zhàn jiǎojiān〔連〕つま先で立つ. つま先立って歩く.
[站脚梁] zhànjiǎoliáng〔名〕① 余地. ② 一時的な仕事. 腰かけ仕事. ③ 立場. 立脚点. よりどころ. ＝'立脚点'
[站街] zhànjiē〔動〕(方) 街頭に立つ;北京.
[站界标] zhànjièbiāo〔名〕(交) 停車場区域標.
[站开(了)] zhàn, kāi(le)〔動〕① 立ち離れる. 立ち退く. ② 立って、場所をあける. 〈请大家～点儿!〉みなさんちょっと場所をあけてください.

Z

[站客难伺候] zhànkè nán cìhou ＝'站客难打发' 〔諺〕立ったままの客は応対しにくい．〈有什么话还是坐下说吧，～啊！〉何か話があるなら、やはり座って話しましょう、立ったままではたいへんですよ．
[站栏柜] zhàn lánguì 〔熟〕(方) 売り場に立つ．店員となる；[東北]．〈从十七起站了四年栏柜〉17のときから４年間店員をした．〈在早管售货员叫'～的'〉昔は店員のことを'站栏柜的'といった．
[站理] zhàn，lǐ 〔動〕理に立脚する．理をふまえる．
[站立] zhànlì 〔動〕立つ；'站'より硬い．旧白話には'立站'という語もある．〈没有人～起来〉立ち上がるものはいなかった．〈他默默地～在烈士墓前〉彼はだまって烈士の墓前に立っていた．〈猛然间～起来了〉突然立ち上がった；(《魯·故·補》)．〈～不牢〉しっかり立っていない；(《醒世·4》)．〈头重脚轻，～不住〉足もとに力が入らず立っておれない；(《古今·40》)．〈要一领净席，等我窦娥～〉一枚のきれいなむしろをもらい、私竇娥が(そこに)立たせてもらう；(《元曲·竇娥冤·2》)．[～敬礼]立て礼．[～席]立ち見席．[～姿势] (体) 立姿；射撃．
[站领] zhànlǐng 〔名〕立ち襟．スタンド・カラー．
[站笼] zhànlóng 〔名〕(旧) 刑罰の一種；狭い木の箱の中に首かせをした形で立たせる．足は地につかないようにするので、数日で死ぬ．＝'立枷'
[站门子] zhànménzi 〔名〕妓女ぎょをいう．
[站名] zhànmíng 〔名〕駅名．〈容易听混的～〉聞いてまぎらわしい駅名．
[站内通信线] zhànnèi tōngxìnxiàn 〔連〕(電) 構内線．
[站牌] zhànpái 〔名〕駅の標識．
[站排] zhànpái 〔動〕整列する．立ち並ぶ．
[站排头] zhàn páitóu 〔熟〕先頭をきる．優勢な地歩を占める．
[站票] zhànpiào 〔名〕劇場などの立ち見席券．〈打～〉立ち見席券を買う．
[站起来] zhànqilai 〔動〕立ち上がる．〔名〕起立；号令．
[站起身] zhànqǐ shēn 〔連〕立ち上がる．身を起こす．
[站圈] zhànquān 〔名〕(測) 地点円．
[站人银圆] zhànrén yínyuán 〔連〕(旧) メキシコの１'元'銀貨；表面に杖をもった人立像がある．＝'杖圆'
[站哨] zhànshào 〔動〕歩哨に立つ．見張りを立てる．〈儿童团在山头～〉児童団が山頂で見張る．
[站神] zhànshén 〔名〕立ち姿の神．
[站台] zhàntái 〔名〕① プラットホーム．[～票]（ホームへの)入場券．② バスなどの乗り降り場．③ 足場．
[站条子] zhàn tiáozi 〔熟〕(方) 列をつくる．並ぶ；[東北]．〈起来，起来，带上家伙，到外边～〉起きろ起きろ、荷物を持って外に整列しろ．
[站头(ㄦ)] zhàntóu(r) 〔名〕① 宿場．②(又 zhàntou(r)) (方) 駅．停留所；(圏)など．〈汽车～〉バス停．
[站头] zhàntou 〔名〕駅や宿場間の道のり．
[站望] zhànwàng 〔動〕立ちどまって眺める．
[站稳(了)] zhàn，wěn(le) 〔動〕① しっかり立つ．立ってふらつかない．〈～脚跟〉足場を固める．〈～无产阶级立场〉プロレタリアートの立場にしっかりと立つ．〈一定要～立场〉必ず立場をしっかりさせなければならない．〈你快～了，这船晃得很哪〉早くしっかりと立ちなさい、この船はひどく揺れているから．② (体) 着地がきまる；体操．[站不稳]着地に失敗する．
[站务员] zhànwùyuán ＝'站员'
[站下] zhànxià 〔動〕① 立つ．② 立ち止まる．〈你～，等我一会ㄦ！〉あなた立ち止まって、ちょっと私を待ってください．
[站香班] zhàn xiāngbān 〔連〕(旧) 旧暦１日、15日に各官署の長官が廟びょうへ参拝に行くときの'站班'のこと．
[站相] zhànxiàng 〔名〕立った姿；'没～'としてじっとしていないこと．〈这孩子站没个～，坐没个坐相，真是！〉この子は立ってても、座っててもちゃんとしていないんだから、本当に困ったものだ．
[站像] zhànxiàng 〔名〕立像．
[站一站，二里半] zhànyīzhàn，èrlǐbàn 〔諺〕立ち止まれば、２'里'半遅れる．途中で止まれば、遅れてしまう．〈～，如果中间不停下来，这本书早就写完了〉途中で止まって遅れてしまった、もし途中で中断しなかったらこの本はとっくに書き上がっていた．
[站员] zhànyuán 〔名〕駅員．＝'站务员'
[站在干岸上] zhànzai gān'ànshang 〔諺〕（'不湿鞋'と続き)乾いた岸に立ち靴をぬらさない．(喩) 高見の見物をする．対岸の火事．＝'站干岸上'〈他又来找我们冲锋，又想～〉彼は私たちに先頭をきらせておき、自分は高見の見物をしようとしている．
[站在钱眼上] zhànzai qiányǎnshang 〔熟〕硬貨の穴の上に立つ．(喩) 金銭的に人に譲歩しないこと．〈不肯专在钱眼上站着了〉金銭のことで譲歩すまいという気がなくなってきた．
[站长] zhànzhǎng 〔名〕駅長．
[站着说话] zhànzhe shuōhuà 〔諺〕（'不觉得腰疼'または'不(嫌)腰疼'と続き)立ったまま話をすると腰の痛みを感じない．(喩) 無責任な話をするのはたやすい．〈你别～，你也来干两天试试！〉きみ、ひやかしを言ってないで、きみも２，３日やってみなさい．
[站直(了)] zhànzhí(le) 〔動〕しゃんと立つ．まっすぐに立つ．
[站址] zhànzhǐ 〔名〕バス停の位置．〈调整部分～〉バス停の位置を一部調整する．
[站住(了)] zhàn，zhù(le)(又) zhàn，zhu(le) 〔動〕①（人·ウマ·車両などが)止まる．〈他听到背后有人叫他～〉彼は後ろでだれかが彼に止まれと言ったのを聞いた．〈他～跟袁成讲了两句话〉彼は立ち止まって袁成と二言三言しゃべった．②＝'站稳(了)①'〈他病刚好，腿很软，站不住〉彼は病気が良くなったばかりで、足がふらふらして、しっかり立てない．③ あるところにずっととどまる．④（理由などが)成立する．〈这个论点实在站不住〉この論点はまったく成り立たない．⑤ (方)（色やペンキが)付着して落ちない．〈墙面太光，抹的灰站不住〉壁面があまりにつるつるで、石灰を塗っても付かない．⑥ 止まれ；号令．■ ②～⑤は多く'站得住''站不住'として用いる．
[站住脚] zhànzhù jiǎo 〔連〕① 行動·運動を止める．止まる．〈他跑得太快，一下子站不住脚〉彼はあんまり速く走ったものだから、すぐには足を止められない．② ある所にとどまっている．〈忙得站不住脚〉忙しくて足を休める暇もない．③ ある所でずっととどまる．安定する．足場ができる．④（理由などが)成立する．■ ②～④は多く'站得住脚''站不住脚'として用いる．

[绽]

zhàn ① 繕う．ほころびを縫う．②＝'绽'

[栈](棧)

zhàn ① 貨物の貯蔵用、あるいは旅客の宿泊用建物．倉庫．〈货～〉倉庫．〈客～〉宿屋．ウマ小屋．〈出～〉(商) 倉出し．庫出．〈入～〉(商) 倉入れ．庫入．②（家畜を養う)タケや木で作った囲い．〈马～〉ウマを飼う囲い．③ 桟道さん．☞'栈道' ④〔動〕(旧) ニワトリやアヒルをかごにとじこめて飼う．〈怎地～得肥腌腌地？〉どうしてそんなにむくむく太っているの；(《水滸·25》)．⑤〔名〕姓．
[栈存] zhàncún 〔名〕在庫品．
[栈单] zhàndān 〔名〕(旧) 倉庫の預かり証．荷出し証．倉庫証券．倉荷証券．＝'仓单'
[栈道] zhàndào 〔名〕桟道さん；険しい山の傾斜面に板と柱でさじきを組むようにして開いた道．〈正在～中行，有一少年妇人，从了一个秀士行走〉ちょうど桟道を歩いているとき、若い婦人が書生を従えて歩いていました；(《初拍·4》)．
[栈豆] zhàndòu 〔名〕馬糧の豆．
[栈房] zhànfáng ＝'栈坊(fáng)'〔名〕① 倉庫．[～交货]倉渡し．倉庫渡し．[一价格] (経) 倉庫渡し価格．② (方) (旧) 宿屋．旅館；[四川]，(圏)．〈走进一家～写了号〉小さな旅館に入り記帳した．〈在上海～里耽搁一天，随即径回原籍〉上海の旅館で一日過ごし、すぐにまっすぐ故郷にもどった；(《官場·56》)．
[栈费] zhànfèi 〔名〕倉庫料．倉敷料．倉庫保管料．
[栈阁] zhàngé ＝'栈道'
[栈伙] zhànhuǒ 〔名〕(旧)（'栈房②'の)使用人．
[栈货] zhànhuò 〔名〕在庫品．
[栈力] zhànlì (旧)＝'栈费'
[栈木] zhànmù 〔名〕(鉱) 段木．
[栈桥] zhànqiáo 〔名〕① 港の桟橋．桟橋埠頭ふとう．② 駅·工場·鉱山などの貨物や鉱石の積み卸し場；貨車やトラックの高さに合わせ一段高くしてある．
[栈师] zhànshī 〔名〕(旧) 倉庫を管理する人．
[栈租] zhànzū 〔名〕倉庫料．保管料．

[轏](轏)

zhàn 古代の寝台車の一種．

[绽]

zhàn ① 裂ける．破れる．ほころびる．〈我的鞋开～了〉私の布靴は(甲と底の縫い目がほころびて)口があいた．〈樱树已经～着蓓蕾〉桜の木はすでにつぼみがほころんでいる．〈忽然从眼角～出了两滴泪珠〉突然目じりから二粒の涙がこぼれた．〈额上的青筋条条～出〉額に青筋を何本も立てる．〈破～〉衣服のほころび．(喩) 欠点．ぼろ．②〔量〕ほころび·破れ目を数える．〈鞋底破了一～〉靴の底が１か所ほころびた．③〔動〕(方) 縫う；[四川]．〈纳鞋底，～被盖〉靴底を刺したり、掛けぶとんを縫う．④〔形〕(方) いっぱいに詰まっている．はちきれそうである．満ちあふれている．＝'饱满'；(圏)．〈豆荚蛮～〉豆のさやがぱんぱんに張っている．
[绽处] zhànchù 〔名〕(旧) ほころびた箇所．
[绽放] zhànfàng 〔動〕(花が)開く．〈樱花～〉桜の花が咲く．
[绽开(了)] zhàn，kāi(le) 〔動〕① 開く．〈花蕾～〉つぼみがほころびる．②（縫ったものが)ほころびる．
[绽口ㄦ] zhànkǒur 〔動〕(旧) 口を開く．＝'咧开嘴'〈～说个不字，把你这些精怪都煮了做下饭吃〉口を開いていやとでも言ったら、おまえたち化け物どもをみんな煮て飯のおかずにして食ってしまうぞ；(明·無名氏《五龍朝聖·3》)．
[绽蕾舒萼] zhàn léi shū è 〔成〕つぼみがほころび、花が開く．〈她像那～的牡丹，华贵而又娇艳〉彼女は花開いたぼたんのようにけんらんとしていてあでやかだ．
[绽裂] zhànliè 〔動〕ほころび裂ける．〈棉桃～，露出雪白的棉花〉ワタの実がはじけ、雪のように白い綿花が現れた．

[绽露] zhànlù〔動〕露呈する．現れる．〈手背上～出青筋〉手の甲に青筋が現れる．

[绽线] zhàn, xiàn〔動〕糸が切れてほころびる．衣服の縫った糸がほどける．〈你那棉衣下摆都～了，脱下来缝缝吧！〉あなたの綿入れの裾はすっかりほころびてしまっていますよ，脱ぎなさい，繕いましょう．

[湛] zhàn ①深い．〈精～〉深く通暁している．②澄む．③㊐清い．④㊐とても；(色の)形容詞の前につけて程度を表す．〈河里泉水～清〉川の清水がとても清らかである；(《老残・3》)．⑤〔名〕姓．

[湛碧] zhànbì〔形〕㊌深い緑をたたえている．〈～的湖水〉深い緑色をたたえた湖水．

[湛蓝] zhànlán〔形〕㊌あい色をたたえている．〈～的天空〉真っ青な空．

[湛亮] zhànliàng〔形〕㊉非常に明るい．非常に光っている．〈刀锋～〉刃がきらりと光っている．

[湛卢] zhànlú〔名〕昔の宝剣名；春秋時代，欧冶子の作といわれる．〈自有雄心托～〉みずから雄心を湛盧に託す；(《二拍・31》)．

[湛清] zhànqīng〔形〕澄みきっている．〈河水～碧绿〉川の水が澄みきって青々としている．〈天空～如水〉空が水のように澄みきっている．〈这井水～～的，喝着还有点甜味儿〉この井戸水はきれいに澄んでいて，そのうえ飲むとちょっと甘味がある．

[湛然] zhànrán〔形〕㊌水が深く清らかなようす．〈井傍有池，水～绿色〉井戸のそばに池があり，青い水をたたえている；(《古鏡》)．

[湛深] zhànshēn〔形〕(意味などが)奥深い．〈～的古文〉意味の奥深い古文．〈～的艺术功力〉奥深い芸術の技．

[湛湛] zhànzhàn〔形〕㊌①清く澄んでいるさま．②水が深いさま．〈～的江水〉深い川の水．

[骣] zhàn ㊐ころげまわる．地上をころがる．〈犬解报恩能～草，马能知主解垂缰〉イヌは恩に報いることを知り，草の上にころがることができ，ウマは主人を見分けることができ，手綱をとくことを知っている；(《變文・故圓鑒》)．

[䡟] zhàn 昔のタケや木で作った輿．＝'栈车'

[襢] zhàn 〔襢衣〕(zhànyī)〔名〕古代，貴族婦人が着用した一種の礼服．

[颤㊀] zhàn ①＝'战③' ②〔動〕㊉出しゃばる．見せびらかす；[四川]．〈～得很〉ひどい出しゃばりだ．∥㊀ chàn

[颤笔] zhànbǐ ＝'战笔'〔名〕書家や画家が筆を震わせるようにして書く筆法．

[颤动] zhàndòng〔動〕震える．おののく．＝'战动' ☞'颤动 chàndòng'

[颤抖] zhàndǒu ＝'战抖' ☞'颤抖 chàndǒu'

[颤抖抖(的)] zhàndǒudǒu(de)〔形〕㊉(老人や病人が)ぶるぶる震えるさま；[四川]．

[颤笃簌] zhàndǔsù ㊐＝'战笃速'

[颤花儿] zhànhuār〔名〕㊉目立ちたがり屋．ひけらかす人；[四川]．〈是一个留小胡子的～，讨厌死了！〉ちょびひげをはやした目立ちたがり屋，なんていやらしいのかしら．

[颤栗] zhànlì ＝'战栗'〈～的心〉震える心．〈她自己的心也在～〉彼女自身の心も震えている．

[颤钦钦(的)] zhànqīnqīn(de) ㊐＝'战兢兢(的)'

[颤儿哆嗦] zhànrduōsuō〔形〕㊐(怖くて)身震いするさま．

[蘸](*沾) zhàn〔動〕(液体または粉末に)ちょっとつけて取り出す．浸す．まぶす．〈～墨水〉(ペン先などに)インクをつける．〈～酱〉みそをつける．〈～糖吃〉砂糖をつけて食べる．〈用指甲～了酒〉つめを酒にひたした．〈～饱了墨〉(筆などに)墨をたっぷり含ませる．

[蘸笔] zhàn, bǐ〔動〕筆を墨に浸す．

[蘸钢] zhàn, gāng ＝'蘸火'

[蘸火] zhàn, huǒ〔動〕焼きを入れる；俗語．

[蘸甲] zhànjiǎ〔動〕つめをひたす；酒に毒が入っていないか試す．

[蘸湿] zhànshī〔動〕(水などをつけて)湿らせる．〔名〕㊙ディップ．

[蘸手] zhàn, shǒu〔動〕手を(水の中に)浸す．〈这水是喝的，不可～〉この水は飲むのだから，手を入れてはいけない．

[蘸水笔] zhànshuǐbǐ ＝'蘸水钢笔'

[蘸水钢笔] zhànshuǐ gāngbǐ〔連〕(インクをつけて書く)ペン．つけペン．

ZHANG ㄓㄤ

[张](張) zhāng ①〔動〕開く．広げる．〈～翅膀儿〉翼を広げる．〈～弓射箭〉弓を引きしぼって矢を射る．〈～网捕鱼〉網を張って魚を捕る．〈～一片风帆〉一片の帆をあげる；(《警世・1》)．㊙1)拡大する．誇張する．〈虚～声势〉虚勢を張る．空威張りする．2)気ままな．ものにとらわれない．〈嚣～〉ほしいままにする．邪気がみなぎる．3)並べる．設ける．〈大～筵席〉大宴会を行う．4)開店する．〈开～〉同上．②〔動〕㊐見る．うかがい見る．のぞく．〈东～西望〉きょろきょろ見回す．■呉方言などの方言や旧白話では独立して動詞として用いる．〈他跑去～～，屋里有个姑娘烧饭〉彼が駆けて行ってのぞいてみると，家では娘さんが御飯を炊いていた．〈也从宝玉舐破之处往外一～，见宝玉在那里呆听〉宝玉がなめてあけた穴から外をのぞいて見たところ，宝玉はまだそこで茫然と聞いていました；(《紅樓夢・113》)．〈谁在那里～俺庄上？〉だれがそこでおれの家をのぞいているのだ；(《水滸・2》)．〈教授把三寸舌尖舐破窗眼儿～～～〉教授は三寸の舌の先でなめて障子を破り，ちらっとのぞいてみた；(《京本・12》)．③〔量〕1)紙・皮など平らなものを数える．〈两～纸〉紙2枚．〈一～画〉絵1枚．〈十～皮子〉皮10枚．〈三～铁板〉鉄板3枚．〈一～空盘〉1枚の空の皿；(《魯・吶・藥》)．〈袖中取出一～白纸〉そでの中から白い紙を1枚取り出した；(《清平・簡貼》)．2)スコップを数える．〈拿上～铁锨快走吧〉スコップを持ってさっそく出かけよう．3)机・ベッドなどを数える．〈一～桌子〉テーブル1台．〈一～床〉ベッド1台．〈七～犁〉犂を7台．〈倒在床前一～藤椅上〉ベッドの前の籐いすに倒れた．4)口や顔を数える．〈这～嘴〉この口．〈一～脸〉一つの顔．5)弓を数える．〈一～弓〉弓一張り．6)㊐刀・包丁(かなり大きなもの)を数える．〈好比一～牛刀一样〉ちょうど牛割き包丁のようだ；(《咀華・續》)．④〔名〕ちりこ星；二十八宿の一つ．⑤〔動〕㊉取り合う．相手にする；多く否定文に用いる；[四川]．〈没一个～我的〉だれも私を相手にしない．⑥〔動〕㊉伸ばす；[四川]．〈～着耳朵听着〉耳をすませて聞く．⑦〔動〕㊉倒れ落ちる；物体が重心をはずれたために転落するという意；[山東]．〈使力气，搬上墙，松了手，往下～，真如死狗一般样〉頑張って塀におしあげて，手を緩めると，下に落っこちるのは本当に死んだイヌと同じだ．⑧〔動〕㊉置く；[河北]，又㊐．〈旁边又～了高木屐〉そばにはまた高い靴を置きました；(《照世盃・3》)．⑨〔動〕㊐捕まえる．〈敝国这边～那猩猩的叫做扑傩〉私どものところではあのオランウータンを捕る者を'扑傩'と呼んでおります；(《照世盃・3》)．〈我们～得一个好行货在这里了〉おれたちはいい獲物をしとめてきました；(《水滸・31》)．⑩〔名〕姓；同じ姓氏用文字同音の'章'と区別するため'弓长张''弓张'ともいう．また'章'は'立早章''立章'という．

[张巴] zhāngba〔形〕㊉慌て驚く；[四川]．㊙〈真是～〉全くの驚きだ．

[张榜] zhāng, bǎng〔動〕掲示する．公示する．発表する．〈～公布〉掲示し公布する．〈～招贤〉掲示して賢人を求める．

[张本] zhāngběn〔動〕後に余地をつくっておく．〔名〕①根まわし．手配．手まわし．素地づくり．②伏線として前もってしておく話．〈你每不知事体，这出银殡殓，正好做告状～〉おまえたちはどういうことか知らないのだ．この納棺，埋葬に金を出したのは告訴への伏線だということを；(《二拍・31》)．③昔の手本・模範．

[张布] zhāngbù〔動〕(網などを)張り巡らす．

[张不开嘴] zhāngbukāi zuǐ〔連〕口を開けない．㊙人に言い出しにくい．〈向他借钱，实在～〉彼に金を借りるのは，本当に言い出しにくい．

[张敞画眉] Zhāng Chǎng huà méi〔成〕西漢の宣帝時代，都の知事などの官に任ぜられた張敞が，自分の妻に眉をかいてやった故事；夫婦仲のむつまじいことを例える；(《漢書・張敞傳》)．

[张弛] zhāngchí〔名〕㊌①張ることと緩めること．緊張と緩み．②行うことと止めること．③㊙緩和．〔～长度〕緩和距離．〔～时间〕緩和時間．〔～振荡〕弛張発振．弛張振動．

[张翅] zhāngchì〔動〕翼をひろげる．〈神鹰～飞去〉コンドルが翼をひろげて飛んで行く．

[张搭] zhāngdā〔動〕ひろげかける．張る．掛ける．〈～帐棚〉テントを張る．

[张大] zhāngdà〔動〕①拡大する．＝'扩大' ②誇張する．＝'夸大'〈～威权〉威勢を張る；(《初拍・4》)．〔～其事〕〔～其势〕〔成〕大げさにする．尾ひれをつける．〔～其词〕〔成〕大げさに言う．誇張して言う．＝'过甚其词' ③(口を)大きくあける．〈把嘴～点儿！〉口を大きくあけなさい．

[张叨] zhāngdao ＝'张道'，'张刀' ㊉〔形〕出しゃばってせわしない．口やかましい．おっとりしていない．挙動がうわついている；[北京]．㊙〈稳点儿，别那么～！〉少し落ち着きなさい，そうそわそわしないで．〈在别处，有人嫌她太～，主意多，时常有些神眉鬼道儿的〉よそでは，彼女は口やかましく，なんでもすぐに口をさしはさみ，いつもわけがわからないところがあると嫌う人もいた．〔動〕でしゃばる．口やかましく言う．㊙〈居委会的张大妈是个热心人，就是爱～〉'街道居民委员会'の張大媽は，親切なんだが，おせっかいをやきたがる．

[张灯] zhāngdēng〔動〕①元宵節にちょうちんをかかげる．②あかあかと明かりをともす．〈～启重门〉あかあかと明かりをつけて重門を開いてくれた；(杜甫《彭衙行》詩)．

[张灯结彩] zhāng dēng jié cǎi〔成〕ちょうちんや色とりどりの布で飾る；祭日や慶事のようすをいう．〈十八日晚，这个活动站～举行第一次活动〉18日夜，この活動センターでは色とりどりに飾りつけをして最初の行事を催した．〈今天是举行集体婚礼的日子，大礼堂～〉今日は集団結婚の日で，講堂は美しい飾りつけがしてある．

[张豆腐李豆腐] Zhāng dòufu Lǐ dòufu〔諺〕('一夜思量千百计，明朝

依旧卖豆腐'と続き)いま売っている豆腐があまり売れ行きがよくないので、張のような豆腐がよかろう、いや李のような豆腐にしようかと一晩じゅうあれこれ考えあぐんだが、朝になるとやっぱり昨日のままの豆腐を売っていた;改革に踏み切ることの難しさをいったもの.

[张二娘开店] Zhāng èrniáng kāidiàn 〔歇〕張二娘が店を開く. (喩)('图财害命'と続き)財物を奪い人をそこなう魂胆;張二娘は酒店を開き客を殺し,その肉を'馒头'のあんにして売った; «水滸・28»に詳しい.

[张帆] zhāng fān 〔連〕帆を揚げる. 〈~起程〉帆を揚げて出発する. 〈韦舟遽~而去〉韋の舟は急ぎ帆を揚げて去った; («太平廣記・152»).

[张飞] Zhāng Fēi 〔連〕張飛;三国の蜀漢の武将. [~吃秤砣,铁了心了] 〔諺〕勇将張飛が秤の分銅を食って心を鉄にした. (喩)固い決心をしたことをいう. [~穿针,大眼瞪小眼] 〔諺〕張飛が針に糸を通す,大きな目で小さな針の穴をにらむ. (喩)目をぱちくりしてただ焦るばかり. 例〈三个人让他说得~,又不住地咂着嘴唇ㄦ,赞叹他的眼光〉3人は彼の言葉に目をぱちくりさせたが,一方しきりに舌を打ちならしながら,彼の眼力のすばらしさを褒めたたえた. [~卖刺猬,人强货扎手] 〔諺〕張飛がハリネズミを売っているのは,人間はりっぱだが,売っている品物は手を刺す. (喩)もてあます.

[张飞鸟] zhāngfēiniǎo 〔名〕(方)(鳥)'鹡鸰'〔セキレイ〕の俗称.

[张风] zhāng, fēng 〔動〕(方)①人の注意を引く. 人の気をさそう. ='招风' ②人のうわさにのぼる. うわさがひろまる.

[张胳臂接李腿上] Zhāng gēbei jiē Lǐ tuǐshang 〔諺〕張の腕を李の足につぎ足す;木にタケを接ぐ.

[张弓] zhāng gōng 〔連〕弓を引きしぼる. [~簇箭] [~搭箭] [~挟矢] (旧)弓に矢をつがえ引きしぼる;弓の技,弓矢の腕前をいう.

[张公吃酒] Zhāng gōng chī jiǔ 〔諺〕('李公醉'と続き)張公が酒を飲んで,李公が酔った;人に代わってとがめを受ける; («金瓶梅・9»).

[张挂] zhāngguà 〔動〕(書画・幕などを)ひろげて掛ける, ひろげ掲げる. 〈~帐幕〉幕を張る. 〈家家墙上~鱼网〉家々の壁に漁網が掛かっている.

[张冠李戴] Zhāng guān Lǐ dài 〔成〕張の帽子を李がかぶる. 張の冠を李にかぶらせる;人や物事を取りちがえる. 相手・対象を誤る. ちぐはぐなことをするたとえ; (田藝蘅«留青日札・22»). 〈写些~的话〉ちぐはぐなことを書く.

[张广乐] zhāng guǎng yuè 〔連〕(書)大規模な音楽と舞踏を行う. 〈会友戚,~,具以醪醴,罗以甘洁〉友人親戚を集め,盛大な楽舞を催し,美酒をそなえ,ごちそうを並べた; («柳毅»).

[张鬼热] zhāng guǐ rè 〔熟〕(旧)見せかけの慇懃. うわべだけでの丁寧; («石點頭・14»).

[张皇] zhānghuáng ='张惶' 〔形〕(書)慌てる. 慌てふためいている. ='惊慌', '慌张' 〈她们都带了一点~的样子〉彼女たちはみな狼狽したようすであった. 〈次早官媒推门进去一看,立刻~起来〉翌朝,女看守がドアをあけて中に入り一目見て,慌てふためいた; («官場・14»). [~烦恼] 〔成〕(旧)慌てふためいたり,くよくよ心配したりする. 例〈毫不露些~〉慌てたり,くよくよ思い煩うようなそぶりは少しも見せなかった; («兒女・40»). [~失措] 〔成〕慌てふためいてどうしてよいのかわからない; («元曲外・西遊記・1・1»). 例〈他遇事不沉稳,常常~〉彼は,事に対処するとき,慎重さに欠け,よく慌てふためきとまどう. 例〈这个球队临场时出现~的状况〉このチームは試合の際,慌ててどうしてよいかわからない状態であった. 例〈他有点着急,又现出~坐立不安的样子〉彼はちょっと慌てて,うろうろと居ても立ってもいられないふうであった.

[张家长,李家短] Zhāng jiā cháng, Lǐ jiā duǎn 〔熟〕①人をあれこれあげつらうこと. 人のうわさに花を咲かせること; («水滸・21»). 〈这几个妇女~说个没完没了〉この数人の女の人たちは,いつまでも人のうわさ話に花を咲かせている. [~,人家事体我不管] 〔諺〕張さんところがどうだろうと,李さんのところがどうだろうと,人さまのことなど自分のかかわり知ったことではない. ②故郷のこまごましたことのうわさをすること.

[张家的孩儿,不姓李] Zhāng jiā de hái'ér, bù xìng Lǐ 〔諺〕張家の子どもは李という姓ではない;張家の子どもは張家の子ども,李家の子どもは李家の子どもであって,他家の子どもはあてにするわけにはいかない.

[张家帽ㄦ李家戴] Zhāng jiā màor Lǐ jiā dài 〔諺〕='张冠李戴'

[张家鲬] zhāngjiāyù 〔名〕(魚)オオタナゴ.

[张见] zhāngjiàn 〔動〕(旧)目にとめる. のぞき見る. ='张看' 〈人马之时,都~明白〉二人が契りを結んだのを,すっかり見ていた; («古今・3»).

[张紧] zhāngjǐn 〔名〕(機)テンション. テーク・アップ. [~辊]可動ローラー. 遊びロール. [~滑轮]弛み取り滑車. [~轮架]テンション・プーリー台. [~线]スパン線. [~装置]テンション・ギヤ.

[张开(了)] zhāng, kāi(le) 〔動〕(つぼめたものを)開ける. 〈~嘴〉口を開ける. 〈~眼睛〉目を開く. 〈~双臂〉両ひじをひろげる. 〈把袖子~〉そでを広げる; («醒世・3»). 〈克用~目,手握一张弓走起〉(李)克用は目を見開き,手に弓を握って走り出します; («新編五代»).

[张看] zhāngkàn 〔動〕(方)のぞき見る. うかがい見る;(閩),又(旧). 〈溜出来,向玻璃窗下去~〉抜け出してきて,ガラス窓の下に行ってのぞき見た; («海上花・2»).

[张壳构造] zhāngké gòuzào 〔連〕(土)張殻構造.

[张口] zhāng, kǒu 〔動〕①口を開く. 〈他很机灵,不等我~就知道我的来意了〉彼はとても聡明だから,私が話さないうちに,私の来たわけがわかった. 〈他没想到老三~就问他的失业〉彼は老三が口を開くと彼の失業のことを尋ねるとは,思いもよらなかった. 〈大家~吐舌,…〉みんな口をあんぐりあけて舌を出し,…; («濟平・快嘴»). [~结舌] 〔成〕口を開いたまま言葉が出ないさま;道理に詰まって言葉に窮したさま,あるいは恐れて口がきけないさま. ='钳口结舌', '目瞪口呆'; (漢・王符«潛夫論・賢難»). 例〈人们愕然得~〉人々はがく然として,口を開いたまま言葉が出なかった. 例〈这件事,自知理亏,人家一问,我就~了〉このことは理に欠けているとわかっていたので,尋ねられると,私は言葉が出なかった. 例〈一句话,问的他~〉その一言で,彼は言葉がでなかった; («三俠・26»). [~欲言]言葉を発しようとする. 言葉が口に出かかる. ②破れて口が開く. 〈脚上穿着~的鞋子〉足には破れて口の開いた靴を履いている. ③空腹なこと. 口を開けて食べ物を待つこと. ④(方)御飯を食べることを指す. [~货] (旧)食うことしかしないもの. ごくつぶし. 例〈只剩了四个~的驮骡〉ただ腹をすかした4頭の騾馬が残っただけであった; («兒女・11»). ⑤(旧)借金を申し込む. 〈你却从没有和我张过口〉あなたはこれまで私に借金を申し込まれたことはありませんでした; («紅樓夢・24»). 〔名〕(zhāngkou) (方)あくび. ='哈欠' 〈打~〉あくびをする.

[张口袋] zhāng kǒudài 〔熟〕わなをかける.

[张狂] zhāngkuáng 〔形〕①軽薄である. かって気ままである. 放縦無軌道である. 〈我不喜欢女人那一种~〉私は女のかって気ままさが嫌いだ. ②(旧)狂気じみる. 〈这厮们只好在水泊里~〉こいつらは水辺でしかあばれられない; («水滸・58»). ③(旧)慌てふためく. 〈一个个眼~,似漏了网的游鱼〉一人一人目をひきつらせ,慌てに慌ててちょうど網から逃れた魚のよう; («元曲・救風塵・2»).

[张拉成形] zhānglā chéngxíng 〔連〕(機)ストレッチ・ドロー・フォーミング.

[张郎李郎] Zhāngláng Lǐláng 〔連〕一般に男を指す.

[张郎送米] Zhāngláng sòng mǐ 〔熟〕(旧)('李郎送柴'と続き)張郎がコメを届け,李郎が薪を届ける;妓女などの客が多いことをいう.

[张力] zhānglì 〔名〕物 ①(略)表面張力. ='表面张力' ②張力. [~臂]テンション・アーム. [~补偿]張力補正. [~差]張力差. [~弛缓] [~缺乏] (医)アトニー. [~辊] 1)(紡)張力ローラー. 2)(機)ストレッチ・ロール. [~计]張力計. テンション・ゲージ. テンション・メーター. [~控制] (機)張力制御. テンション・コントロール. [~调节]張力調節. [~系数]張力系数. [表面~]表面張力.

[张理] zhāngli 〔動〕(方)取り合う. 相手にする;多く否定文に用いる. ='理睬', '答理'; 四川. 〈她不~他〉彼女は彼を相手にしなかった.

[张量] zhāngliàng 〔名〕(数)テンソル. [~分析]テンソル解析. [~力]テンソル力. [~演算]テンソル計算.

[张龙赵虎] Zhāng lóng Zhào hǔ 〔連〕(旧)犯人護送役人の名;小説で護送役人の名は多くの場合この二つの名になっている.

[张罗] zhāngluó 〔動〕(書)(鳥を捕らえるのに)網を張る. ☞ 次項

[张罗] zhāngluo 〔動〕①処理する. 準備する. 意を用いる. (慣)〈~家务〉家事を処理する. 〈~饭〉食事を用意する. 〈要带的东西早点ㄦ收拾好,不要临时~!〉持っていくものは早めにちゃんとまとめておきなさい,その時になって用意することのないように. 〈你不用操心了,我早都~下来了!〉きみは心配することはない,私がとっくにすっかりとりしきっておいたから. 〈一会ㄦ来客吃饭,先去~几把椅子〉間もなく客が食事にくるので,先に行っていすをいくつか用意しなさい. 〈一面~开吊〉一方で弔問受け付けの準備をした; («二十年・2»). 〈尘寰物我不~〉俗世のことに私は意を用いない; («元曲・魯齋郎・4»). ②…しようとする. …したいと願う. 〈我不~到街上玩耍〉私は街へ遊びに行く気にならない. 〈他一直~着要来〉彼はずっと来たいと願っている. 〈谁也不许~逃学〉だれも学校をずる休みしようとしてはいけない. ③(金を)工面する, 集める. (慣)〈~一笔钱〉お金を工面する. 〈这笔债一定还,钱不够,我~点〉借金は必ず返します,足りない分は私が工面します. 〈你帮着他这几多年,辛辛苦苦管了这个帐,替他外头~〉おまえは長年彼を助けて,苦労してこの会計をあずかり,彼のために外であれこれ工面してきた; («官場・5»). ④(結婚相手を)求める. (客を)ひく. ⑤世話する. 接待する. 応対する. 気を遣う. (慣)〈您别~!〉おかまいくださいますな. 〈~客人〉客をもてなす. 〈整个下午就是这么~着过去了〉午後はずっとこのような応対で過ぎていった. 〈客人很多,老太太来往~,忙不过来〉お客がとても多く,大奥様は行ったり来たりしてお客さまの応対で,もうたいへんな忙しさです. 〈你不惯~,你吃你的去〉あなたはお給仕に慣れていらっしゃらないから,御自分のを召し上がりなさい; («紅樓夢・38»). ⑥(方)='介绍' ⑦

Z

(方)＝'张扬' ■北京方言では zhānglou と発音する. ☞〔前項〕

[张满风帆] zhāng mǎn fēng fān 〔成〕満帆に風をはらむ. 順風満帆.

[张眉瞪眼] zhāng méi dèng yǎn 〔成〕もったいぶる. 見せかける; (《金瓶梅·59》).

[张门缝] zhāng ménfèng 〔熟〕(戸やドアのすきまから)のぞく,のぞき見する,中のようすを見る.

[张目] zhāngmù 〔動〕(書)①目をみはる. にらむ;多く(喩). [～呀口] 〔成〕目を見開き口を大きくあける. 例〈～,欲相吞噬〉目を見開き口を大きくあけて,食いつこうとしていた; (《王樹》). [～以視] 〔成〕目を見開いてにらみつける. ②人の名声·勢力を助長するのを'为某人～'という;多く(喩). 〈不要挫自己的锐气,为敌人～〉味方の鋭気をそいで,敵の威風を助けることなかれ.

[张千] Zhāng qiān 〔連〕(白)昔の小説に常用される捕り方同心の名. 〈～李万〉同上; (《古今·40》).

[张儿致儿] zhāngrzhìr 〔動〕(白)もったいをつける. 尊大ぶる. 格好をつける. 体裁ぶる. ＝'张致〔動〕①'

[张人眼错] zhāng rén yǎn cuò 〔熟〕(白)人が見ていないすきに. 〈～,拿了两块骨头〉だれも見ていないときに,骨を2本拾い取った; (《水滸·26》).

[张人眼慢] zhāng rén yǎn màn 〔熟〕(白)人の目のすきをうかがう. 〈解宝身边取出不按君臣的药头,～,放在酒壶里〉解宝はふところから毒薬を取り出し,人の目のすきをうかがって酒つぼに入れた; (《水滸·111》).

[张三(儿)] zhāngsān(r) 〔名〕(方)オオカミを指す;〔東北〕. 〈～儿来啦,赶快打枪!〉オオカミが来た,はやく銃を撃て.

[张三李四] Zhāng sān Lǐ sì 〔成〕張家の三男坊と李家の四男坊;熊さん八つぁん. 不特定の人を指す; (《五燈會元·10》). 〈这种工作并不是某个～就能胜任的〉この種の仕事はだれかれにもできるものではない.

[张三吕四] Zhāng sān lǚ sì ＝'张三李四'; (何承裕《戲爲舉子對句》詩).

[张三有钱不会使] Zhāng sān yǒu qián bù huì shǐ 〔成〕('李四会使又无钱'と続き)張三には金があっても遣うのが下手,李四は遣うのはうまいが金はない;世の中に完全な能力を備えた人はない; (《五燈會元·10》).

[张伞] zhāng sǎn 〔連〕傘をさす. 傘を使う. 〈～避雨〉傘をさして雨をさける.

[张神] zhāng, shén (方)＝'张心';〔北京〕.

[张神捉鬼] zhāng shén zhuō guǐ 〔成〕神や幽霊に出あったよう;びくびくおどおどするさま; (《平妖傳·13》).

[张声] zhāngshēng 〔動〕(方)①声を出す. 大声をあげる. 〈他红着脸,不～了〉彼は顔を赤くし,声を出すのをやめた. ②口を開く. 話をする;多く否定文に用いる;〔四川〕. 〈你自己怎么不～呀!〉どうしてきみ自身がしゃべらないんだ.

[张识] zhāngshí ＝'张实','张视'〔動〕(方)掛かり合う. 取り合う;〔四川〕. 〈难得～她!〉彼女と付き合うのは難しい.

[张势] zhāngshì 〔動〕(白)(権力などを)かさにきたことを言う,する. 虚勢を張る.

[张数] zhāngshù 〔名〕枚数;紙や皮革の.

[张索制动器] zhāngsuǒ zhìdòngqì 〔連〕(機)ケーブル·ブレーキ.

[张天师] Zhāng tiānshī 〔連〕東漢の張道陵道士を指す;弟子たちが'天师'と敬称したところから. [～被鬼迷] 〔諺〕張天師が鬼に迷わされる. 人を征服する人が,逆に人にあやつられる; (《冷眼觀·28》). [～吃鬼迷]＝'张天师被鬼迷'; (《初拍·3》). [～叫鬼给迷着了,有法没法使] 〔諺〕幽霊を取り締まる役の天師張道陵が幽霊にたぶらかされたのでは手の打ちようがない. ミイラ取りがミイラになったのではどうにもならない.

[张贴] zhāngtiē 〔動〕①(はり紙を)はる. 〈把仪式程序～在会场上〉式次第を会場にはる. 〈他们找寻可以～壁报的地方〉彼らは壁新聞のはれるところを探している. ②はりつく.

[张头探脑] zhāng tóu tàn nǎo 〔成〕首を伸ばしてあたりをきょろきょろ見る. びくびくしながらあたりを見る. ＝'探头探脑'

[张王李赵] Zhāng Wáng Lǐ Zhào 〔成〕普通の人. だれでもかまわない人. いかなる人;中国人の姓ではこの四つの姓がいちばん多い; (朱弁《曲洧舊聞·7》). 〈无论～,都不能不经挂号就看病〉だれであろうと,受付を通さずに診察を受けることはできない. 〈不管～,同志之间团结得非常好〉どんな人たちでも,同志の間では,とても団結が固い. 〈不管～,谁也不能随便到库房拿东西〉だれであろうと,やたらに倉庫に行って物をとってはいけない. [～遍地刘] 〔諺〕張·王·李·趙·劉という姓は,どこにでもある.

[张网] zhāng wǎng 〔連〕網を張る. 網をひろげる. [～捕鱼] 〔成〕(人などを)網を張って捕まえる. 例〈居委会决定～,…〉居住区委員会は網を張って捕まえることを決定し,….

[张望] zhāngwàng 〔動〕①(謙)お伺いする. お訪ねする. ②(小さな穴,またはすきまから)のぞき見る,周りを見る,うかがい見る,見まわす,かいま見る. 〈探头～〉首を伸ばして周りをきょろきょろうかがう. 〈四顾～〉四方を見回す. 〈警惕地～〉警戒心をもって辺りを見回す. 〈他探出头来向门外～了一下才敢出去〉彼は首を突き出し外を一度うかがってから,やっと外に出る. 〈街道两边常常有人从大门缝里～我们〉道の両側では,いつも表門のすきまから我々をのぞき見ていたものがいた. 〈迎见郓哥提着篮儿在那里～〉鄆哥が籠を提げて見張っているのを見つけた; (《金瓶梅·5》).

[张弦] zhāng, xián 〔動〕弦を張る.

[张先生] zhāngxiānshēng 〔名〕(方)口ぎたなくしかるくせのある人;'张'は'脏'と音が近いから;〔北京〕.

[张心] zhāng, xīn 〔動〕(方)心労する. 気を遣う. ＝'张神';〔北京〕. 〈为了这档子事儿,他一直张着心〉この事のために,彼はずっと気を遣っている. 〈那里用我去～〉なにも私が差し出て心配することはない; (《紅樓夢·84》).

[张宿] zhāngxiù 〔名〕(天)張星;二十八宿の一つで'柳宿'とともに南を指す.

[张牙卖嘴] zhāng yá mài zuǐ 〔成〕ほらを吹く. 大ぶろしきを広げる.

[张牙欠口] zhāng yá qiàn kǒu 〔成〕口をあけてあくびをする;くたびれて眠いこと. 〈连忙来到屋内,只见金生～,前仰后合,已有困意〉急いで部屋にやって来てみると,金生は口をあけてあくびをし,体を前後にふり,眠そうであった; (《三俠·33》).

[张牙舞爪] zhāng yá wǔ zhǎo 〔成〕牙をむき出し爪をふるう. 狂暴で凶悪な形相;威力で人を脅すたとえ; (《古今雜劇·拔宅飛昇·2》). 〈有理讲理,何必～〉理があれば言いなさい,何も形相をかえて脅すことはない. 〈也～钻向前来〉狂暴になってつっかかって来た; (《水滸·43》).

[张筵] zhāngyán 〔動〕(白)宴を張る. 〈置酒～〉酒を準備し宴を張る; (《元曲外·單刀會·1》).

[张眼] zhāng, yǎn 〔動〕目をみはる. うかがい見る. 〈他～一看,到处都是外人〉彼は目をみはって見たが,どこにも見知らぬ人しかいなかった. [～溜睛] 〔成〕目をうつろにしてとぼけるさま. 例〈还瞒着人捣鬼～的〉まだ人をだましてたぶらかし,きょとんと空とぼけている; (《金瓶梅·72》). [～吐舌] 〔成〕目を丸くして舌を出す;驚きあきれるさま; (《十二樓·歸正樓》).

[张扬] zhāngyáng 〔動〕①(内密のこと,あるいは人に知らせる必要のないことを)言い触らす,公然と言い出す,公にする. 〈四处～〉辺りかまわず言い触らす. 〈得个把差使就这么～,放那许多爆竹,也是无谓得很〉公務のお役目に就けたからと,このように騒ぎたてて,多くの爆竹を鳴らすのもまったく意味がない; (《二十年·11》). 〈你们出去,切不可～!〉おまえたちはここから出て行っても,決して言い触らしてはならないぞ; (《初拍·11》). ②虚勢を張る.

[张乐] zhāngyuè 〔動〕(書)音楽を奏する.

[张张巴巴] zhāngzhangbāba 〔形〕(方)どもるさま;〔四川〕. 〈她～地说〉彼女はどもりながら言った.

[张致] zhāngzhì 〔動〕①格好をつける. 体裁ぶる. 尊大ぶる. 〈他近来总透着那么～〉彼は最近とても体裁ぶってみせる. 〈果然是到了山西任上,便尽情～〉はたして山西省に着任すると,思う存分格好をつけた; (《二十年·21》). 〈怪狗才!不吃便说不曾吃,有这等～的!〉ずるいやつだ. 食べなかったなら食べなかったと言え,そんな見えをはりおって; (《金瓶梅·1》). ■北京方言では'张志'とも書き,zhāngzhi と発音する. ②大げさにする. 誇張する. 誇大にする. 〔名〕表情態度. ようす;多く(白). 〈他装出些～来不理人〉彼はもったいぶったようすをして,人を歯牙にかけない. 〈怎的大家作这许多～,是个甚么意思?〉どうして皆さんでこのようにもったいをつけるようなことをなさるのですか,どういう訳でなのですか; (《兒女·19》). 〈那妇人做出许多奸伪～,…〉女は何か良からぬ事をたくらんでいる風でしたが,…; (《水滸·24》).

[张緻] zhāngzhì 〔名〕(白)＝'张致〔名〕' 〈便把前夫如此～,…述了一遍〉前夫がこれこれのふりをして,…ことをひととおり話した; (《古今·1》).

[张智] zhāngzhì 〔名〕(白)考え. 主張. 見識. 判断力. 〈你欺负我妇人家没～,又要指望奸骗我〉あんたは私が女でものがわからないのをいいことに,私をだましそうとしている; (《古今·40》).

[张主] zhāngzhǔ (白)〔名〕考え. 定見. ＝'主张' 〈甚有～〉考えがしっかりしている; (《金瓶梅·91》). 〔動〕自分の一存で行う. 〈恁地时,老身便好～〉それなら,私もとりもちやすい; (《醒世·3》).

[张抓似的] zhāngzhuā shìde 〔熟〕(方)慌ただしいさま;〔東北〕. 〈通讯员徐德～跑来〉連結員の徐徳は慌ただしく駆け込んできた.

[张嘴] zhāng zuǐ 〔連〕①口を開く;おもに口をきくことを指す. 〈有话～呀〉話があるなら言いなさいよ. 〈～就讲骂,动手就讲打〉なにかにつけ,すぐののしり,事あるごとに乱暴をはたらく; (《兒女·7》). [～三分利,不给也够本(儿)] 〔諺〕人に物をねだって,もらえなくてももともと. だめでもともと. [～物儿]口のあるもの;生き物をいう. ②(借金を)申し込む. (何かを)頼む. 〈不好意思向人家～〉人に頼みこむのは気がひける. 〈从没和别人张过嘴〉今まで人に借金を頼んだことはなかった. ③口をはさむ. 〈没有你～的分儿!〉おまえが口をはさむことではない.

[饧](餦) zhāng [饧馇](zhānghuáng)〔名〕1)かたあめ. 2)粉食の一種.

[粻](粻) zhāng 食糧.

Z

[章] **zhāng** ①〔量〕詩歌・文章の段落を数える．〈第一～〉第1章．②規定．規則．法規．〈简～〉規定抜粋．〈党～〉党規約．③条理．すじみち．〈杂乱无～〉ごたごたしてすじが通っていない．④条文．〈约法三～〉法3章を約す；漢の高祖が殺人・傷害・窃盗の三つだけを罰すると約束した故事．⑤上奏文．＝'奏章' ⑥印鑑．印章．〈图～〉印鑑．〈盖～〉印を押す．⑦体に着けるしるし．徽章きしょう．〈徽～〉徽章．〈肩～〉肩章．〈臂～〉腕章．〈领～〉襟えり章．⑧目立つ．はっきり見える．＝'彰'〈或隐弗～〉あるものは人目につかず，世に知られない．⑨模様．〈黑质而白～〉黒に白の模様がある；（柳宗元《捕蛇者説》）．⑩(白)姪おい．⑪〔名〕姓；同じく姓氏用文字'张'と区別するため'立早章'ともいう．

［章本］zhāngběn (白)＝'张本〔名〕'

［章草］zhāngcǎo〔名〕章草；草書の一種．筆跡に隷書の筆勢をとどめており，漢の元帝のとき史游しゆうが作り上奏文に用いられた．

［章程］zhāngchéng〔名〕規約．憲章．定款．細則．内規；書面に書き定めた組織上や事務上の規則．折り目．〈中国共产党～〉中国共産党規約．〈治国安邦的总～〉国家統治・国家安泰のための総憲章．〈吵吵闹闹是犯～的！〉騒ぎたてるのは規則違反だ．〈大家按照～办事〉みんな規約に基づいて処理する．［公会～］協会規約．［公司～］会社定款．☞次項

［章程］zhāngcheng〔名〕(方)方法．やり方．考え．＝'办法'；(北)．〈心里还没个准～〉まだ確固たる考えがない．〈事态很紧急了，大家出～吧！〉事態は非常に緊迫しているので，みんな考えを出しなさい．〈他累得没～了〉彼は疲れてどうにもならなくなった．☞前項

［章动］zhāngdòng〔名〕(物)(天)章動；天文学と力学．［～场］章動場．

［章度］zhāngdù〔名〕(物)彩度．

［章法］zhāngfǎ〔名〕①文章の組織構造・構成．［～大乱］1)文や絵の構想が乱れること．2)規律・規範とすべきものが失われる；（《児女・30》）．②(物事を行う)順序，きまり．〈他虽然很老练，这时候也有点乱了～〉彼は非常にベテランだが，この時はさすがに少し手が狂った．

［章服］zhāngfú〔名〕(書)(日月・星辰・鳥獣の模様のある)制服．皇帝と群臣の法定の制服；図文で区別した．皇帝は12，群臣は9から3．皇帝・親王は竜を用い，竜の数によってその区別とした．

［章皇］zhānghuáng (書)＝'张皇'

［章回］zhānghuí〔名〕小説の回；旧小説は回を分けて書いたのでよく'章回小说'という．［～体］章回体；中国の長編小説の一つの形式．［～小说］回に分けて記述した長編小説；《紅楼夢》《三国演義》など．

［章偈］zhāngjì〔名〕(書)経文と頌偈じゅげ；頌偈は一句が4字，5字，また7字からなる．〈辞句烦芜，～不整〉言葉は煩雑粗末で，経文・頌偈として体が整っていない；（《冥祥記》）．

［章节］zhāngjié〔名〕①章節．文章の章節；文章の構成部分．通常一冊の書物は幾つかの章から成り，一つの章は，また幾つかの節に分かれる．②(旧)段落．＝'段落'

［章京］zhāngjīng〔名〕清代の官名；軍機処および総理衙門がもんで文書を取り扱う役人．〈本章上去，那军机处拟旨的～向来是一字不易的，照着批了下来〉その上奏文が出されると，かの軍機処の文書起草の事務官というのは一字も修正しないしきたりなので，原案どおり通過してしまった；（《官場・5》）．

［章句］zhāngjù〔名〕(書)①古書の'章节'と句読．(喩)文章．詩詞．〈黛玉不觉心有所感，亦不禁发于～，…〉黛玉は思わず心に感じる所があり，詩詞に表さなくてはいられなくもなり，…；（《紅楼夢・45》）．〈～之道，本非所长〉文章の道には，もともと長じてはいない；（《夜怪》）．②章句の分析．［～之学］章句の学．

［章拒］zhāngjù〔名〕(動)テナガダコ．

［章料］zhāngliào〔名〕印材．〈他们准备了各种～，其中有青山石、寿山石、玛瑙石等十几种，…〉彼らは各種の印材を準備した，その中には青山石・寿山石・メノウなど十数種の石があり，….

［章身］zhāngshēn〔動〕(書)衣服で飾る．

［章疏］zhāngshū〔名〕(書)上奏文．または人民からの申請書・陳情書の類．

［章台］zhāngtái〔名〕①(書)もとは戦国時代の秦の宮中の台の名称；漢代の長安には'章台街'があった．唐の韓翃かんこうが長安にいる側室に詞を贈って，'～柳，～柳，昔日青青今在否'〔章台のヤナギよ，章台のヤナギよ，かつての緑は今ありや〕と言った．それからのちよく'章台'を'杨柳'〔シダレヤナギ〕の意味に用いる．②(白)妓楼ぎろう．妓院．花柳の巷ちまた．〈可惜在～，出落做下品〉口惜しいことに花柳の巷で，身をやつし卑しい身となった；（《金瓶梅・61》）．

［章衣］zhāngyī〔名〕(書)礼服．制服．

［章鱼］zhāngyú〔名〕(動)タコ．＝'八带鱼'

［章则］zhāngzé〔名〕条例規則．

［章子］zhāngzi〔名〕(方)①はん．印鑑．〈盖～〉はんを押す．②ひげそりで出来た傷；'章'は'剩'の訛音かおん．

［章奏］zhāngzòu〔名〕(書)天帝に奉った祈願文．

[鄣] **zhāng**〔名〕周代の国名；現在の山東省東平県の東にあった．

[偉] **zhāng**［偉偟］(zhānghuáng)〔形〕驚き慌ててどうしたらよいかわからないさま．＝'张皇'

[漳] **zhāng** ①［漳河］(Zhānghé)〔名〕川の名；山西省に源を発し，衛河に注ぐ．②［漳江］(Zhāngjiāng)〔名〕川の名；福建省．

［漳缎］zhāngduàn〔名〕福建省漳州しょうしゅうで出来る繻子しゅす．

［漳兰］zhānglán〔名〕(植)メラン．

［漳绒］zhāngróng〔名〕福建省漳州産の繻子；装飾品や外套がいとうに用いる．

[彰] **zhāng** ①明らかな．顕著な．(書)〈～明〉☞(語素)．〈相得益～〉互いに助け合えば，ますます双方のためによくなる．〈庶免～人之耳目〉人の耳目にさらされずにすむ．一般に知れわたらないですむ；（《清平・風月相思》）．②〔名〕姓．

［彰炳］zhāngbǐng〔形〕(書)明らかである．

［彰播］zhāngbō (書)＝'彰闻'

［彰瘅］zhāngdàn (又) zhāngdǎn〔名〕(書)ほめたたえることと，憎み恨むこと．顕彰と懲罰；'彰善瘅恶'の略．〈～予夺〉賞罰と褒貶ほうへん；（《児女・37》）．

［彰偟］zhānghuáng〔形〕(書)慌てふためくさま．［～不定］〔成〕慌てて気持ちがおさまらぬ；（《抱朴子・正郭》）．

［彰鸡］zhāngjī〔名〕(鳥)ホウロクシギ；(北)．

［彰露］zhānglù〔動〕(書)外面にあらわす．〈勿令～〉外面に見えるようにしないでくれ；（《三国・24》）．

［彰明］zhāngmíng〔形〕(書)きわめて明白である．顕著である．［～较著］［～昭著］〔成〕同上；（《史記・伯夷列傳》）．例〈却又隔着两扇门，不便～的大声说是送钱来〉しかし，また二枚戸の門をへだてて，はっきりと大声でお金を渡しますと言うのも都合が悪い；（《二十年・10》）．

［彰善瘅恶］zhāng shàn dàn è＝'彰善阐恶'〔成〕善をほめ，悪を暴く．善悪を明白にする；（《尚書・畢命》）．

［彰往察来］zhāng wǎng chá lái〔成〕過去を鏡として将来の得失を考える．

［彰闻］zhāngwén〔動〕(書)(悪事などが)一般に知れわたる．

［彰扬］zhāngyáng〔動〕(書)明らかになる．すっかり知れわたる．〈功德～〉功労と徳がすっかり知れわたる．

［彰彰］zhāngzhāng〔形〕(書)明らかなさま．〈～在人耳目〉だれの目にも明らかである．［～明甚］〔成〕特にきわだって明らかなこと；（《道德指歸論》）．

［彰著］zhāngzhù〔形〕(書)明らかである．顕著である．〈忠孝～〉忠孝が顕著である；（《後漢書・來歙傳》）．

[獐]（麞） **zhāng**（～子）〔名〕(動)ノロ．ノロジカ．キバノロ．〈一只～子〉一匹のノロ．

［獐耳细辛］zhāng'ěr xìxīn〔連〕(植)ミスミソウ．

［獐狂］zhāngkuáng〔形〕(白)①慌てふためくさま．あたふたするさま．狼狽ろうばいする．(書)〈行步～，精神恍(恍)惚〉歩き方があたふたとし，精神がぼんやりしている；（《變文・伍子胥》）．②猛烈である．すさまじい．〈枪沾汗血，箭下～〉やりが汗と血にまみれ，矢がすさまじく放たれる；（《變文・伍子胥》）．

［獐头鼠目］zhāng tóu shǔ mù〔成〕①容貌ようぼう卑しく心が狡猾こうかつ；'獐子'〔ノロジカ〕の頭は小さくてとがっており，ネズミの目は小さく丸い．〈只是大半呆头呆脑，～的有些讨厌〉ただ大半は頭の働きがにぶそうで憎たらしくていやらしさがあった；（《魯・故・補》）．②貧乏たらしいさま；（《舊唐書・李揆傳》）．

［獐牙菜］zhāngyácài〔名〕(植)センブリ；リンドウ科．

［獐智］zhāngzhì (白)＝'张智'

[嫜] **zhāng** しゅうと．夫の父．〈姑～〉しゅうとめとしゅうと．

[慞] **zhāng**［慞惶］(zhānghuáng)〔形〕(書)さまようさま．思い煩うさま．びくびくして不安なさま．［～不安］同上．［～不定］びくびくして気持ちがおさまらない．

[璋] **zhāng** 古代の玉器の一種；'圭①'を上下に二分したような形．

[樟] **zhāng** (植)クスノキ；双子葉植物．〈～树〉〈香～〉同上．

［樟蚕］zhāngcán〔名〕(昆)テグスサン．クスサン．ショウサン．

［樟丹油］zhāngdānyóu〔名〕さび止めの塗料としての鉛丹えんたん．

［樟梨］zhānglí〔名〕(植)ワニナシ．

［樟柳人］zhāngliǔrén〔名〕巫女みこが用いる木で作った人形．

［樟木］zhāngmù〔名〕樟くすの木材．樟材．［～杠］(方)クスノキで作った箱．＝'樟木箱'

［樟目子］zhāngmùzi〔名〕(植)クスノキ．

［樟脑］zhāngnǎo〔名〕(薬)樟脳しょうのう；クスノキから抽出，精製した結晶．強心・殺虫薬．＝'潮脑'［～草］(植)イヌハッカ．［～酊］樟脳チンキ．［～酊剂］カンフルチンキ．［～丸］ナフタリン．［～液］カンフル液．［～油］カンフル・オイル．樟脳油．

［樟树］zhāngshù〔名〕☞(字解)．

[蟑] **zhāng** ①［蟑螂］(zhāngláng)〔名〕(昆)ゴキブリ．＝'蜚蠊' ②［蟑螂花］(zhānglánghuā)〔名〕(植)ヒガンバナ．

[鱆] zhāng [鱆鱼](zhāngyú)〔名〕(動)タコ．＝'章鱼'

[长㊁](長) zhǎng ①〔動〕生える．生じる．〈～锈〉さびが出る．〈山上～满了青翠的树木〉山には緑の木々がいっぱい生えている．〈手上～了一个疮〉手にできものができた．②〔動〕育つ．成長する．〈庄稼～得很旺〉作物がすくすくと伸びている．〈这孩子～得真胖〉この子は本当によく太っている．③〔動〕増す．増加する．〈～见识〉見聞を広める．見識を高める．〈～力气〉力がつく．〈～潮〉あげ潮になる．〈～肉〉肉がつく．〈～心眼ル〉思慮分別がつく．〈无论如何此风是不可～的〉どうであれこんな風潮は増長すべきではない．〈不上十年，就～有数千金家事〉十年もたたずに、数千金の財産にまで増えた；(«醒世・18»)．④〔形〕年上である．〈他比我～两岁〉彼は私より二つ上だ．⑤'排行'〔兄弟の長幼の順序〕の一番目．〈～兄〉長兄．いちばん上の兄．〈～孙〉いちばん上の孫．⑥親族関係で世代が上のもの．年長目上のもの．〈师～〉先生や目上の人．⑦政府機関・団体などの部門の責任者．〈部～〉大臣．〈校～〉校長．学長．⑧敬称．〈学～〉学問上の先輩に対する敬称．⑨〔動〕(値段を)あげる．〈不～房钱〉家賃をあげない．⑩〔動〕背伸びをする．上半身を起こす．〈～起身来往前一瞧，这庙的地方还真不小〉背伸びをして見てみると、その廟(びょう)の敷地は実に大きかった．∥㊀ cháng

[长辈] zhǎngbèi〔名〕目上の人．世代が上の人．〈～总是爱护晚辈的〉目上の人はいつも目下の者を大事にするものである．〈他记起家里那些～们曾经对他说过的话〉彼は家の年長者たちが自分にむかし話してくれたことを思い出した．

[长膘] zhǎng, biāo〔動〕(家畜に)肉がつく．脂がのる．〈羊～〉ヒツジの肉付きがよい．

[长别人志气] zhǎng biérén zhìqì〔諺〕('灭自己威风'と続き)他人の志気を高め自分の威勢を殺(そ)ぐ．よその人を元気づけ、自分の方の気力を落とす；(«水滸・2»)．

[长成(了)] zhǎng, chéng(le)〔動〕(…に)成長する．成長して(…に)なる．〈～了一棵大树〉一本の大木に生長した．〈孩儿～十八岁〉子どもが成長して18歳になった；(«清平・合同»)．〈无双～矣〉無双は成人した；(«無雙»)．

[长出] zhǎng, chū〔動〕伸びて出る．〈树上～了幼芽〉木に新芽が出た．

[长大(了)] zhǎng, dà(le)〔動〕大きくなる．成長する．成育する．育てて大きくする．成長させる．[～成人]〔成〕人と成る．成長して一人前になる．例〈你要在战争的炮火里～呀！〉きみは戦争の砲火の中で鍛えられて一人前にならなければならないのだよ．

[长得] zhǎngde〔動〕生まれつきのさま．成長のさま；'长'に助詞'得'がついたもの．方言を除き生命のあるものにしか用いない；[不完]．〈～一模一样〉瓜(うり)二つ．〈这种稻子～很矮，但产量很高〉このイネは背が低いが収量は多い．

[长嫡] zhǎngdí〔名〕(旧)正妻の生んだ長子．

[长调门子] zhǎng diàoménzi〔熟〕①見えをはる．はでにする．②増長する．いい気になる．

[长发] zhǎngfā〔動〕(方)成長する．発育する；(呉)．〈迭个小囡～得蛮好〉この子は発育ぐあいがとてもよい．[～头里][～头浪]青春期．発育期．例〈阿毛正勒拉～，要多拔伊点营养吃〉阿毛はちょうど育ちざかりだから、栄養のあるものを多めに食べさせてあげなさい．☞'长发 chángfà'

[长房] zhǎngfáng〔名〕①長男の方の家系．本家．〈在这个大家庭里又是～的长孙〉この大家庭のなかで本家の第一の孫でもある．〈这必是外祖之～〉ここはきっと母方のおじいさまのお屋敷だわ；(«紅樓夢・3»)．[～长孙](旧)本家の嫡孫．例〈贾蓉系～，…〉賈蓉は本家の嫡孫であり、…；(«紅樓夢・53»)．②総領．長男．＝'长子'

[长份ル] zhǎngfènr〔動〕(方)①出世する．地位が上がる；[北京]．〈这小子几年不见，真～了！〉こいつは数年会わないうちに、ほんとうに出世した．②尊大になる；[北京]．〈喝！～了，见人不理了！〉なんとまあ、偉ぶって、人を人と思わない．

[长疯(了)] zhǎngfēng(le)〔動〕(作物などが)徒長する．

[长妇] zhǎngfù〔名〕長男の嫁．

[长高(了)] zhǎnggāo(le)〔動〕成長して高くなる．高く成長する．背が高くなる．

[长个ル] zhǎng gèr〔連〕成長する．育つ．〈小牲口正～呢〉家畜の子がちょうど発育ざかりだ．

[长公主] zhǎnggōngzhǔ〔名〕(旧)①皇帝の姉妹．＝'长主'〈～嫖抱置膝上，问曰：儿欲得妇不？〉長公主である(劉)嫖がひざの上に抱いて、おまえは妻をもらいたいかと尋ねた；(«漢武故事»)．②'公主'〔皇帝・君主の娘〕に対する尊称．

[长骨头] zhǎng gǔtou〔連〕気概を高める．気骨(きこつ)があるようにする．〈年轻的人，长点骨头！〉若い者は、気骨をもて．

[长官] zhǎngguān〔名〕行政機関や軍隊の長・長官．〈单凭～意志办事的恶习〉お上の意志だけに従って事を運ぶ悪習．〈当地～发布戒严命令〉その当地の長官が戒厳令を公布する．〈～不须多话〉長官、余計なことは抜きにしましょう；(«紅樓夢・25»)．

[长行市] zhǎng hángshi〔熟〕(方)①増長する．つけあがる．いい気になる；[北京]．②出世する．地位が上がる；[北京]．〈现在您官ル大～了，这都不够口ル了！〉いまのきみは偉い役人だから、とてもこれでは満足しないだろう．〔連〕相場が上がる．値段が高くなる．

[长厚] zhǎnghòu〔形〕(書)人がらが円満で誠実さに富んでいる．〈敝同乡极～的，他不是轻薄〉私の友はまじめで、礼儀知らずではありません；(«照世盃・3»)．

[长机] zhǎngjī〔名〕(軍)編隊飛行におけるリーダー機．司令機．＝'主机'

[长价] zhǎngjià〔動〕(書)名声を高める．

[长节概] zhǎng jiégài〔熟〕(旧)光栄を増す．名誉を上げる．〈我去你家吃茶与你家长些节概〉私があなたの家に行ってお茶を飲むのは、いささかあなたの家の名誉になるのです；(«元曲・後庭花・2»)．

[长姐] zhǎngjiě〔名〕いちばん上の姉．

[长进] zhǎngjìn〔名〕①上達．進歩．(学問・品行などの方面における)進歩．〈很见～〉たいへん進歩する．〈学习加紧，～就快〉学習に力を入れれば、進歩が早い．〈胸无大志的人不会在学问上有～的〉大志を持っていない人は学問でも進歩があるはずがない．〈这呆子先说晦气话，怎么得～！〉このあほうめ、先に縁起の悪いことを言って、それでも進歩があるとどうしていえるのか；(«西遊・85»)．②上がり．揚がり．〔動〕①進歩する．上達する．〈谁似俺养女的不～〉私が生んだ娘のようにふがいないものがいようか；(«王西廂・4・2»)．②(旧)もうかる．利益がある．〈这衙衏人家不～，替他私赎，必定不肯〉この娼妓(しょうぎ)連中も、もうけがなければ代わりに請け出そうとは決してしません；(«初拍・2»)．③(旧)成長する．りっぱになる．〈钱婆留今日直恁～，可喜，可喜！〉銭婆留が今ではこんなにりっぱになって、本当にうれしいことだ；(«古今・21»)．

[长劲(ル)] zhǎng, jìn(r)〔動〕①力を加える．力を出す．〈打起精神长长劲ル，下地穿鞋，就要动身〉元気を奮い起こし力を出して、床におりると靴を履き、すぐ出かけようとする．②力が強くなる．力がつく．元気がでる．〈天天练习体操，日久必然～〉毎日体操をすれば、長い間には必ず力がつく．☞'长劲(ル) chángjìn(r)'

[长精神] zhǎng jīngshen〔連〕①元気をつける．②元気が出る．

[长就] zhǎngjiù〔動〕(…に)生まれつく；[不完]．〈～一个聪明的脑袋〉いい頭に生まれついた．[生就的骨头，～的肉]〔諺〕生まれついての骨に、生まれついての肉；決して変えることができないたとえ．三つ子の魂百までも．

[长俊] zhǎngjùn〔動〕(旧)進歩がある．向上心がある．〈笑你这些和尚全不～！〉おまえたち和尚が、だれもかれもいくじがないのがおかしいんだ；(«西遊・44»)．

[长癞] zhǎng, lài〔動〕ハンセン病にかかる．

[长老] zhǎnglǎo〔名〕①老人．長老．家長．〈王氏之～，皆舍业而出游〉王氏の年寄りたちは、みな家業をやめて出て行ってしまいました；(«韋武»)．②(宗)年をとっていて、徳の高い僧．長老．また住職の僧を指す．〈他们到寺院里去拜见～〉彼らは寺に行って高僧にお目にかかる．〈就烦～引见引见，何如？〉和尚様にお骨おりいただいて引き合わせてもらうのはどうでしょう；(«三俠・6»)．〈如今有这个好善心的～在这里，可托付他〉今この善良な僧がここにいるので、彼にお願いすればよい；(«古今・19»)．〈径来灵隐寺投奔印铁牛～出家〉ただちに靈隠寺の印鉄牛和尚のもとに身を寄せ出家した；(«京本・11»)．[～会](宗)長老教会．

[长立] zhǎnglì〔動〕一人前になる．大人になる．〈后～，弟兄不睦〉後に一人前になり、兄弟仲がよくない；(«劉知遠»)．

[长吏] zhǎnglì〔名〕①優秀な役人．②(旧)漢代は6百'石'以上の爵禄(しゃくろく)の官員をいう．(転)高位高官．〈京师～为之侧目〉都の高官もそのために目をそらしてまともに見ることができなかった；(«長恨»)．

[长脸] zhǎng, liǎn〔動〕(方)体面を考え頑張る．(栄誉・名誉を得て)面目を施す；[東北]．〈你长点ル脸，好好念书！〉おまえ、すこし体面を考えて、きちんと勉強しなさい．〈你一点ル也不给妈～，真是！〉おまえはお母さんに面目をすこしも施してくれない、まったく．

[长林] zhǎnglín〔名〕(魚)マナガツオ．

[长满(了)] zhǎngmǎn(le)〔動〕一面に生える．〈～杂草的田野〉一面に雑草が生えた畑．〈路上～青苔〉道には一面コケが生えている．〈脸上～胡须〉顔には一面にひげが生えている．

[长毛(ル)] zhǎng máo(r)〔連〕①毛が伸びる．②かびがつく．かびがはえる．〈这面包都～了，不能吃了〉このパンはもうかびがついたので、食べられない．

[长男] zhǎngnán〔名〕いちばん上の息子．長男．〈今令～邀请至此，坐之何碍？〉今、長男にこちらへお招きするようにさせたのですから、お座りになって何のさしさわりがありましょう；(«古今・34»)．

[长脓] zhǎng, nóng〔動〕化膿(かのう)する．うみをもつ．

[长年] zhǎngnián〔名〕①老人．②(方)船頭．[～三老]〔成〕同上；(陸游«入蜀記・3»)．☞'长年 chángnián'

[长女] zhǎngnǚ〔名〕いちばん上の娘．長女．

[长沤] zhǎng'òu〔動〕(水が多くて作物が)根腐れする，だめになる．〈谷子～了〉アワが根腐れした．

[长脾气] zhǎng píqi〔熟〕いい気になる．つけあがる．増長する．思いあがる．

[长亲] zhǎngqīn〔名〕自分より世代が上の親戚(しんせき)．

[长嫂为母] zhǎng sǎo wéi mǔ〔成〕(両親がすでに亡くなった場合は)

いちばん上の兄嫁は母と同じ；(《水滸·24》). 〈包公視～〉包公は兄嫁を母と同じように遇する.

[长上] zhǎngshàng〔名〕① 上司. ② (旧) 男の老人に対する敬称. ＝'长辈' 〈若是为父母尊亲～的, 多舍些不妨, …〉もし父母や目上の親族のためでしたら、少し多く喜捨なさってもよろしゅうございますが、…；(《紅樓夢·25》). 〈得过～父子二位如此看待〉あなたがた父子にこのようなもてなしをうけました；(《水滸·2》).

[长蛸] zhǎngshāo〔名〕(動) テナガダコ.

[长少] zhǎngshào〔名〕(旧) 老人と青少年. 〈～毕集〉老若がすべて集まった；(《警世·40》).

[长身] zhǎng, shēn〔動〕身を伸ばす. 〈长起身来往前一瞧, …〉身を伸ばして前の方を見ると、….

[长势] zhǎngshì〔名〕成長の勢い. 成長度. 作柄. 育つ勢い. 〈今年稻子～好〉今年は稲の作柄がよい.

[长孙] zhǎngsūn〔名〕① 長男の長男. 長男のいちばん上の男孫；'排行'〔兄弟の長幼の順序〕がいちばん上の内孫を指すこともある. 〈祖父往往疼爱～〉祖父はよく、いちばん上の内孫をかわいがる. ② (Zhǎngsūn) 複姓.

[长他人志气] zhǎng tārén zhìqì〔諺〕('灭自己威风'と続き)相手の志気を高め、自分たちの威勢を弱くする. (喩) 相手を持ち上げ、自分たちをけなす. ＝'长别人志气, 灭自己威风'；(《西遊·33》). 〈你说我们的球队必然失败, 这简直是～〉あなたは我々のチームが必ず負けると言うが、これは敵を有利にするようなものだ.

[长托] zhǎngtuō〔動〕(旧) 滋養になる. 体を養う. 〈外使敷贴之饵, 内用～之剂〉外用として湿布薬を用い、内用としては滋養薬を用いる；(《水滸·65》).

[长完] zhǎngwán〔動〕(旧) 生長具合が申し分ない.

[长尾巴] zhǎng wěiba〔連〕しっぽが伸びる. しっぽが生える. 〔熟〕(zhǎng yǐba) (方) 子どもの誕生日をいう；[北京]. 〈今天小三儿～〉今日は小三児の誕生日だ.

[长息] zhǎngxī〔名〕(書) 長子. 〈文宣～孝祖与言〉(司馬)文宣の長子である孝祖が言葉を交わした；(《冥祥記》).

[长习气] zhǎng xíqi〔連〕①(くせを抑えず)増長さす, つけあがらせる. ② 悪いくせがこうじる.

[长相(儿)] zhǎngxiàng(r)〔名〕顔だち. 顔かたち. 顔つき. 器量. (育った·成長した)容姿, 姿形. ＝'长像', '相貌'；俗語. 〈～漂亮〉器量がいい. 〈～儿不错〉顔だちはなかなかよい. 〈～不漂亮〉容貌は美しくない. 〈从他们的～上看, 好像兄弟俩〉彼らの顔だちから見ると、兄弟同士のようだ. 〈这两个小孩～一模一样〉この二人の子どもは顔形が瓜二つだ.

[长心] zhǎng, xīn〔動〕①(野菜などの)薹がたつ. ②(よく'长点心'のようにして)注意する. 〈长点心, 别忘了！〉注意しなさいよ、忘れないように. ③ (方) 心を配る. 気配りする. 気を使う. ＝'用心', '操心'；[河南]. 〈这个傻蛋整天嘻嘻哈哈, 好像他就没有长那个心〉この空者は一日じゅうげらげら笑っていて、そんな心配りをしていなかったようだ.

[长心眼(儿)] zhǎng xīnyǎn(r)〔熟〕① 以前よりも利口になったことをいう. 機転がきくようになる. 〈二虎子这几年个子长得不矮, 就是不～〉二虎子はこの数年背丈は大きくなったが、少しも利口にならない. ② 非常に気をつけること. 考え深いこと. 〈举目无亲, 自己事事处处要多长个心眼儿〉どこにも身内はいないんだから、自分で何でもじゅうぶん気をつけなくてはいけない.

[长醒] zhǎngxǐng〔形〕(方) 成長して成熟する. ＝'懂事', '成熟'；[四川]. 〈一只还未～的小母鸡〉まだ大きくなっていない若いメンドリ一羽.

[长性] zhǎngxìng〔名〕(方) 向上心；[四川]. 〈没有～〉向上心がない. ☞ '长性 chángxìng'

[长兄] zhǎngxiōng〔名〕① 長男. ② (敬) 貴兄.

[长芽] zhǎng, yá〔動〕芽が伸びる.

[长严(了)] zhǎngyán(le)〔動〕傷口が固まる. 〈伤口～了〉傷口が固まった.

[长叶儿] zhǎng yèr〔連〕葉がつく. 葉をつける.

[长幼] zhǎngyòu〔名〕年上と年下. 長幼. 〈～次序〉長幼の序.

[长者] zhǎngzhě〔名〕① 年齢も世代もともに上の人. 〈这次我准备和两位～同行〉今回私は先輩二人と同行するつもりである. [～赐, 少者、贱者不敢辞]目上の方が下さるものを、年下のものは辞退しかねる；(《禮記·曲禮上》). ② 高齢で有徳の人. 道徳の高い人. 〈忠厚～〉人情に厚い有徳者. 〈乐山先生是一个德高望重的～〉楽山先生は徳が高く名望のあるご老人だ. 〈江南苏州府吴趋坊, 有一～, 姓施名济字近仁〉江南の蘇州府、呉趨坊に一人の高齢·有徳の人がおりまして、姓を施、名を済、字を近仁と申します；(《警世·25》). 〈卿是～子〉あなたは道徳の高い人の子である；(《冥祥記》). [～之言]〔成〕君子の言葉. ③ 謹直な人. ④ 身分の高い人. ⑤ (旧) 富豪. 金持ち. 長者. 〈摩竭国中有大～, 名拘离陀〉摩竭国に拘離陀という名の大富豪がいた；(《變文·目連變文》).

[长智] zhǎngzhì〔動〕(旧) 知恵がつく. 知恵をつける. 〈若不趁此时拿了唐僧, 再让一番, 越教他停留～〉もし今のうちに唐僧をさらわなくては、いよいよもって、彼に知恵をつけることになる；(《西遊·40》).

[长主] zhǎngzhǔ〔名〕(書) 皇帝の姉妹. ＝'长公主' 〈～指左右长御百余人, 皆云不用〉長公主は左右の侍従官百余人を指したが、どれもいらないと言った；(《漢武故事》).

[长子] zhǎngzǐ〔名〕'排行'〔兄弟の長幼の順序〕が一番の子ども. 長男. 長子. 〈他在这一房里是～, 在这个大家庭里又是长房的长孙〉彼はこの家で長男であり、この大家族においても総領の長男であった. ☞ '长子 chángzi'

[长字号] zhǎng zìhào〔熟〕長のついた職務；幹部や役人になることを指す. 〈无论局长科长都是～〉局長だって課長だって一指導者である.

[长嘴的要吃] zhǎng zuǐ de yào chī〔諺〕('长根的要肥'と続き)口は食べ物を求め、根は肥料を求める；作物を育てるには肥料が要る；農諺.

[仉㊀]

zhǎng〔名〕姓. 〈～督〉(Zhǎngdū) 複姓. ∥ ㊁ jiě

[涨㊀](漲)

zhǎng ①〔動〕水かさが増す. 水位が上がる. 〈～潮〉☞ [語彙]. 〈河里～水了〉川が増水した. 〈水～桥坏〉水かさが増して橋が壊れる；(《宣和》). ②〔動〕値段が上がる. 〈～钱〉〈～价〉同上. ∥ ㊁ zhàng

[涨潮] zhǎng cháo〔連〕潮が満ちる. 満ち潮になる. (河川·海面の)水位が上がる. 〔名〕(zhǎngcháo) (天) 満潮.

[涨跌] zhǎngdiē〔名〕① 潮の干満. ② 物価の上下. 〔動〕物価が上がり下がりする. (慣)

[涨风] zhǎngfēng〔名〕強気相場. 物価上昇のけはい. 強けはい. 騰勢. 値上がりの形勢. 〈颇形～〉騰勢顕著.

[涨幅] zhǎngfú〔名〕(値段の)上昇幅, 値上がり幅. 〈有时～甚至超过百分之五十〉ひどいときには値上がり幅が50%を超えることもある.

[涨价] zhǎng, jià〔動〕☞ [字解] ②. 〈有些东西近来～了〉品物によっては最近値上がりしたものがある. 〔名〕(zhǎngjià) 値上がり. 値上げ. ＝'增价' 〈要求～〉値上げを要求する.

[涨落] zhǎngluò〔動〕(物価·潮などが)上がり下がりする. (慣) 〔名〕① 潮の干満. 〈潮水～都有一定的时间〉潮の満ち引きには決まった時間がある. [～潮]潮の干満. ② 上がり下がり. 〈控制价格～〉物価の変動をコントロールする. ③ (物) 起伏. 揺らぎ.

[涨钱] zhǎng, qián〔動〕① ☞ [字解] ②. ② お金が増える.

[涨升] zhǎngshēng〔動〕① 騰貴する. ② かさがふえ高さが増す.

[涨水] zhǎng shuǐ〔連〕水かさが増す. 〈河里～了〉川の水かさが増した. 〈明年春天～时候走〉来年の春、川の水かさが増すころに出発しよう. 〔名〕(zhǎngshuǐ) (気) 増水. 出水.

[涨滩] zhǎngtān〔名〕(旧) 川の中などで土砂が堆積して陸地となり、耕作できるようになった土地；(《二十年·62》).

[涨溢] zhǎngyì〔動〕(書) (水などが)あふれる. 増水してあふれる.

[掌]

zhǎng ① たなごころ. 〈手～〉同上. 〈易如反～〉手のひらを返すようにたやすい. (転) 足の裏. 〈脚～子〉足の裏. 〈熊～〉クマの手のひら. ②〔動〕手のひらで殴る. 〈～嘴〉びんたをくらわす. びんたをはる. ③〔動〕握る. 掌握する. 〈～舵〉☞ [語彙]. 〈～权〉権力を握る. 〈两支大手把瓦盆紧紧～住〉両手でしっかりと素焼き土器を握る. ④ (～儿)〔名〕靴の底の半張り. 〈前～儿〉前半革. 〈钉两块～儿〉半革を2枚打つ. ⑤〔名〕てい鉄. 〈这匹马该钉～了〉このウマはてい鉄を打たなければならなくなった. ⑥〔動〕(方) くぎを打つ. (靴底を)くぎで補修する, 縫い合わせる；[北京], [四川]. 〈这鞋得～一下了〉この靴にちょっとくぎを打っておかなくては. 〈底子上～了一层车胎〉底にタイヤをくぎうちして補修した. ⑦〔量〕平手打ちの回数を数える. 〈在他脊梁上用死劲的打了一～〉彼の背中を力まかせにぴしゃりと打った. ⑧ ＝'礃' ⑨〔動〕(旧) (明かりに)火をつける. 〈那老儿即令烧汤拿盆, ～上灯火〉老人はそこで、湯をわかし、たらいを用意して、明かりに火をともすよう命じた；(《西遊·14》). ⑩〔名〕姓.

[掌案] zhǎng'àn〔名〕官庁の文書取扱者. 〈～的老吏〉老練な書記；(《兒女·11》). 〈～的先生〉文書係；(《警世·24》).

[掌案儿的] zhǎng'ànrde〔名〕(方) (旧) 肉を売る店でもっぱら肉切りを仕事とする人；[北京].

[掌把] zhǎngbǎ〔動〕(旧) 管理する. 主管する.

[掌班] zhǎngbān〔名〕(旧) 劇団や妓楼などの管理人. [～的] (方) (旧) 1)(芝居の)一座の座頭. (例) 〈只见一个～拿着一本戏单, …〉見ると一人の座頭が芝居の外題表を持って、…；(《紅樓夢·93》). 2) 三流妓楼の主人；[北京]. 〔動〕(旧) 組やグループを指揮する. [～的]班をとりまとめる人. (例) 〈已有了五人, 还少一个出色～〉すでに5人はそろったが、まとめる者が一人欠けていた；(《古今·9》).

[掌班儿] zhǎngbānr〔名〕おかみさん. ママ.

[掌包儿的] zhǎngbāorde〔名〕(方) (牛馬による)荷車引きの親方；[北京], [東北].

[掌鞭] zhǎngbiān ＝'掌鞭的'〔名〕(方) (馬車·ロバ車·牛車の)御者. ＝'赶车的' 〈～的手艺〉御者としての腕前. [～的] (方) 1) 牛馬の引く大型荷車を御す人. 2) ウシを使って耕作したり、荷を運んだりする農民；[河南]. (例) 〈他原来是个～〉彼はもともとウシを使って田を耕す仕事をしていた.

[掌不起] zhǎngbuqǐ [動](白)考えを出せない. 気丈になれない.

[掌不住] zhǎngbuzhù [動]抑えておれない. こらえきれない. 耐えられない. ＝'撑不住' <安老爷倒～泪流满面>安老爺様の方がかえって耐えられなくなって顔じゅう涙でぬらしていた; (《兒女・19》). <因又～哭道, …>こらえきれなくて泣いて言うには, …; (《紅樓夢・30》). (転)思わず. …しないわけにいかない. <～大声喊>思わず大声で叫んだ.

[掌财] zhǎngcái [動]金を運用する. 金をためる.

[掌长肌] zhǎngchángjī [名](医)長掌筋.

[掌秤] zhǎng, chèng [動]計量係をする. <购进大宗货物时, 经理亲自～>大量の品物を仕入れるとき, 社長みずから台ばかりにかける. [～的]計量係. [名](zhǎngchèng) 計量係.

[掌持] zhǎngchí [動](白)ささえる. 持ちこたえる. <多承你与我～这小小门庭>あなたのお陰でこの家もやってこられました; (《兒女・18》).

[掌刀的] zhǎngdāode (方)＝'掌案儿的'; [北京].

[掌灯] zhǎng, dēng [動]① 手に明かりを掲げる. <掌着灯满地找也找不着>明かりをかざしてあたり一帯を捜しても見つからなかった. ② 明かりをつける. 灯火をともす; '灯'は'油灯'. ＝'点灯' <天黑了, 该～了>暗くなった, 明かりをつける時分だ. <掌上灯再写>明かりをともしてから書く. <说话就该～了>間もなく明かりをともす時になった. <包兴见包公立起身来, 急忙呼唤, '快～呀'>包興は包公が立ち上がるのを見て, 慌てて速く明かりを持って来いと呼ばわりました; (《三俠・4》). <约～人散时分, …>酒宴が終わり, 明かりをともすころに, …; (《金瓶梅・11》). <张千, 你与我掌上灯!>張千, 私のために灯をつけよ; (《元曲・竇娥冤・4》). [～的时候]灯ともしごろ. 夕方. 夕暮れ. 例<～他来了>夕暮れ時, 彼がやってきた. [～时分]夕暮れ時. 例<直到～, 母亲还没回家>夕暮れ時になっても, 母はまだ家に帰ってこなかった.

[掌店] zhǎngdiàn [動](白)店をとりしきる. 店を管理する. [～的]番頭. 例<当下便教～, 去学堂中唤喜儿到来>そこで番頭に学校から喜児を呼んでこさせた; (《警世・5》).

[掌舵] zhǎng, duò [動]かじをとる. かじを握る. 操舵(そうだ)する. <全船的水手都惊惶失色, ～的艄工连一动也不敢动>乗り組みの水夫はみな色を失い, かじをとっていた船頭は立ちすくんで動こうともしなかった. [名](zhǎngduò) ① かじとり. 舵手(だしゅ). [～人] 1)(喩)(抽象的な意味での)かじとり. 2)操舵手. 舵手. ② (機)かじとり.

[掌竿师] zhǎnggānshī [名](方)アヒル飼育係. アヒル飼い; [四川].

[掌根] zhǎnggēn [名]① 手の付け根. ② 植物の塊根の変形したもので掌状をなしたもの.

[掌工] zhǎnggōng [名]てい鉄工.

[掌骨] zhǎnggǔ [名]① (生)掌骨. ② (医)中手骨.

[掌故] zhǎnggù [名]① 故実. 典故; 歴史上の人物の事跡や制度・沿革など. <他很熟悉北京的～>彼は実によく北京の歴史沿革を知っている. [文坛～]文壇故実. ② 裏話. 逸話.

[掌管] zhǎngguǎn [動]責任をもって管理する. 取りしきる. 担当する. <～一部分事业>一部分の事業を担当する. <～家业>家業を取りしきる. <～档案>保存公文書を管理する. <～财政>財政を管理する. <～财政金融>財政金融をつかさどる. <各项事务都有专人～>各項の事務はそれぞれ専門の係がいて管理する. <～企业经营管理>企業の経営管理を掌握する. <雪似三件物事, 又有三个神人～>雪は三つの物(塩・ヤナギの綿・ナシの花)に似ていて, しかも3人の神様が管理の責任を負っていました; (《古今・33》). <家财都是我～>財産はすべて私が管理する; (《清平・快嘴》). [名](白)番頭. 執事. <楼下～、师工、酒保、打杂人等, 都上楼来>階下にいた番頭, 料理番, ボーイ, 雑用係たちはみな2階に上がってきた; (《警世・6》).

[掌柜] zhǎngguì ＝'掌柜的' [名]① (旧)支配人. 商店の主人. 商店管理の責任者. 番頭. <当时走到他家, 便请他～的估价>さっそく彼の家に行って, すぐにそこの支配人に見積もりしてもらった; (《二十年・5》). [～婆] (方)'掌柜'のおかみさん; [河南]. ② (方)家の主人. 夫. ＝'丈夫'; [東北].

[掌锅] zhǎng, guō ＝'掌锅勺', '掌勺' [動]調理場を取りしきる. (責任をもって)料理をつくる, 調理する. <有老师傅～, 这个菜味道错不了>ベテランのコックが調理したのだから, この料理はまずいはずがない.

[掌号] zhǎnghào [動](白)らっぱを吹く. <筛锣～>どらをたたいてらっぱを吹く; (《醒世・7》).

[掌记] zhǎngjì [名](古)劇の脚本を書いた冊子.

[掌迹] zhǎngjì [名]動物の足あと. <他终于发现了黑毛狗熊的新鲜～>彼はついに黒いクマの新しい足あとを見つけた.

[掌家] zhǎngjiā (白)[動]家事をとりしきる. <～娘子>主婦. 奥さん. [～的]家事をつかさどる人; 妻のこと. 例<你哥正死了嫂嫂, 房中没有个得意～>(おまえの兄である)私はちょうど妻に死なれ, 家には満足いくような主婦がいない; (《警世・11》). [名]執事. ＝'管家' <然后东西两府～执事人丁在厅外行礼, …>そのあとで東西両府の執事の人々が大広間の外であいさつ申し上げ, …; (《紅樓夢・17》). <苏～合刘～来了>蘇の執事様と劉の執事様がおみえです; (《姻緣・5》).

[掌家塾] zhǎng jiāshú [連](白)家塾を主宰する. <只在本家择出有年纪再有点学问的请来～>もっぱら一族のうちで年もいき, 学問もある人を選んで家塾のめんどうを見てもらうようにお願いした; (《紅樓夢・81》).

[掌教] zhǎngjiào [動](白)教育をつかさどる. 文教方面の仕事の責任を負う. <你在乡下授徒, 我在城中～>あなたは田舎で学生を教え, 私は城内で文教をつかさどる; (《官場・1》).

[掌颊] zhǎngjiá [動](書)びんたをみまう.

[掌理] zhǎnglǐ [動]管理する. <～家政>家事を切り盛りする.

[掌礼人] zhǎnglǐrén [名](白)結婚式などの司会者・進行係.

[掌门大弟子] zhǎngmén dàdìzǐ [連](方)師匠の継承者; [四川]. <都想当～>みな師匠の後継者になろうと思っている.

[掌命司] zhǎngmìngsī [名](白)人の運命をつかさどる神.

[掌盘] zhǎngpán [名]① (方)長方形のお盆; [四川]. ② (白)盗賊などの首領.

[掌盘子] zhǎng pánzi [熟](方)はかりで物をはかる役をする; ある事柄の責任をもつことのたとえ. 責任を負う. 指導する; [東北]. <云天, 这帮兵全靠你～呢!>雲天さん, この兵士たちはすべておまえに率いてもらうよ.

[掌判] zhǎngpàn [動](白)(神仙などが人の運命の)判定をつかさどる.

[掌瓢厨师] zhǎngpiáo chúshī [連](方)料理の責任者. コック長; [四川].

[掌平] zhǎngpíng [動](白)(銀貨を)小型の竿秤(さおばかり)にかける. <～的人>同上の係; (《紅樓夢・23》).

[掌权] zhǎng, quán [動]☞[字解]③.

[掌扇] zhǎngshàn [名](旧)儀仗(ぎじょう)用の大きな扇; 後ろから王を覆い守るもの. ＝'障扇' [動]扇であおぐ.

[掌上观纹] zhǎng shàng guān wén [成]指紋を見る. 手のひらの筋を見る. (喩)透徹した観察をすること.

[掌上明珠] zhǎng shàng míng zhū ＝'掌上珠' [成]掌上の珠(たま). 非常にたいせつなもの. 非常に愛しているもの. 父母が目に入れても痛くないほどかわいい娘, かわいい女の子のたとえ; 女の子を特別にかわいがるたとえ; (《紅樓夢・2》). <她是独生女儿, 父母视如～>彼女は一人子で, 両親は掌中の珠としてかわいがっている.

[掌上舞] zhǎngshangwǔ [名]軽やかな舞を指す.

[掌上之珍] zhǎng shàng zhī zhēn [成]手の上の珍しいたいせつな物. 掌中のたいせつなもの; (《警世・24》).

[掌上之珠] zhǎng shàng zhī zhū [成]＝'掌上明珠' <那徐氏把他当做～, 见哭得恁般模样, 急得无法可治>徐氏は彼女のことを目の中に入れても痛くないほど慈しんでおり, このように泣くのを見て, どうしようもないほど気をもんだ; (《醒世・20》).

[掌勺儿] zhǎng, sháor [動]調理をとりしきる. [～的] 1)チーフコック. 2)コック. 板前; 特にいため料理専門のコックをいうこともある. 3)(方)父親; [北京]. 例<你们～在家吗?>おやじさんはいるかい. [名]料理人. コック.

[掌声] zhǎngshēng [名]拍手の音. <全体的～证明了他的讲话是得到欢迎的>皆の拍手は彼の話が歓迎をされたことを証明した. <她的每句话, 都引起雷鸣般的～>彼女の話の区切りごとに, 割れんばかりの拍手が起こった. [～雷动] [成]万雷のような拍手. 割れるような拍手の音.

[掌事] zhǎngshì [動]事務をつかさどる.

[掌手] zhǎngshǒu (劇)[動]手を動かす. 労をとる. [名]別れを告げるときの動作.

[掌坛] zhǎngtán [動](白)詩壇を主宰する. 詩社の主宰者となる. <要起诗社, 我自荐我～>詩社を起こすのなら, 私が長をかってでます; (《紅樓夢・37》).

[掌跳] zhǎngtiào [動](白)(舟と岸の間にかける)渡り板をかける.

[掌纹] zhǎngwén [名]① 手相. ② (医)掌紋.

[掌握] zhǎngwò (又)zhǎngwo [動]① 掌握する. みずからのものにする. マスターする. しっかりつかむ. 把握する. <～技术>技術をマスターする. <～外文>外国語をマスターする. <～原则>原則をしかと踏まえる. <～理论>理論を掌握する. <～知识>知識をみずからのものとする. <～自己的命运>自分の運命を自分の手に握る. <～运动发展的情况>運動の発展情況をつかむ. <～民主革命的规律>民主主義革命の法則を掌握する. <对此商品性能尚未能～>本品の性能をまだ充分承知していません. ② 掌握する. とりしきる. コントロールする. 牛耳る. 自由にする. <～政权>政権を掌握する. <军力和经济力是要人去～的>軍事力と経済力は人間が掌握するものである. <中国人民～了国家权力>中国人民は国家の権力をその手に握った. <他主持会议, ～得非常好>彼は議長として会議を非常によくとりまとめた. [～制空权] (軍)制空権掌握. [名](白)掌中. <今大事已在～之中>今, 大事はすでに掌中にあります; (《三國・62》). <在我～中>我が掌中にあり; 自分の思う次第でなんとでもなる; (《宣和》).

[掌鞋] zhǎngxié [連](方)靴を修理する; [東北]. [～的] [～匠]靴の修理屋. 例<别看～不起眼儿, 能挣大钱呢>靴の修理屋は見栄えはしないとはいうものの, 実入りはすごくいいんだ.

[掌心] zhǎngxīn [名]① 手のひらの真ん中. たなごころ. ＝'手心'

〈两只手一磨擦, ～就发热〉両手でたなごころをこすり合わせると熱くなる. 〔～雷〕晴雨風雷を自由にする法術. ＝'五雷天心正法'；（«温州府誌»). ② 力を及ぼしコントロールする範囲. 手の中.

〔掌叶败酱〕 zhǎngyè bàijiàng 〔連〕植 ハクサンオミナエシ.

〔掌叶大黄〕 zhǎngyè dàhuáng 〔連〕植 ダイオウ.

〔掌叶木〕 zhǎngyèmù 〔名〕植 テノヒラバノキ；ムクロジ科.

〔掌叶茑萝〕 zhǎngyè niǎoluó 〔連〕植 ヘゴロモルコウ.

〔掌叶石蚕〕 zhǎngyè shícán 〔連〕植 オオシマソウ；シソ科.

〔掌叶铁线蕨〕 zhǎngyè tiěxiànjué 〔連〕植 クジャクソウ. クジャクシダ.

〔掌叶悬钩子〕 zhǎngyè xuángōuzǐ 〔連〕植 ナガバモミジイチゴ.

〔掌印〕 zhǎng, yìn 〔動〕印鑑を管理する. 喩 1)事務をとりしきる. 2)政権をにぎる.

〔掌院〕 zhǎngyuàn 〔名〕旧 翰林院かんりんの掌院学士.

〔掌灶(儿)〕 zhǎng, zào(r) 〔動〕① ホテル・食堂・料理店の人が料理を作る. かまどをあずかる. 〔～儿的〕コック. 板前. ＝'掌灶的人' ② コックをする. 〔名〕(zhǎngzào(r)) コック. 板前.

〔掌指关节〕 zhǎngzhǐ guānjié 〔連〕生 掌指関節.

〔掌治〕 zhǎngzhì 〔動〕白 つかさどり治める. 管理責任を負う. 〈贤姊当代弟～家事〉姉上は、当然ながら、弟君に代わって家事を管理すべきです；（«警世・40»).

〔掌中珠〕 zhǎngzhōngzhū 〔名〕＝'掌上明珠'

〔掌珠〕 zhǎngzhū 〔名〕書＝'掌上明珠'

〔掌住〕 zhǎngzhù 〔動〕白 こらえる. 耐えられる. 〈宝钗虽然有把持, 也难～〉(薛)宝釵は忍耐力があるけれども、抑えられない；（«紅樓夢・118»).

〔掌桩子〕 zhǎngzhuāngzi 〔名〕方 家畜に蹄鉄ていてつを打つとき、家畜をつないでおく木の杭.

〔掌状〕 zhǎngzhuàng 〔形〕掌状(の)；不完. 〔～的〕掌状の. 〔～复叶〕植 掌状複葉. 〔～革菌〕植 モミジタケ. 〔～红皮藻〕植 ダルス. 〔～脉〕植 掌状の葉脈；植物の葉脈が左右に分かれ、その形があたかも手のひらのようなこと. 〔～叶〕植 掌状の葉.

〔掌子〕 zhǎngzi 〔名〕① 切り羽. ＝'礃子'（☞'礃'）〔～面〕鉱 採掘作業点. 〔一作业〕切り羽作業. ② ウマの蹄鉄. 〈这匹马该打～了〉このウマは蹄鉄を打たねばならぬ. ③ 方 靴底に打つ鉄片；四川. 〈皮鞋钉块～, 经穿得多〉皮靴に鉄片を打てば、ずいぶん長持ちする.

〔掌嘴〕 zhǎng, zuǐ 〔動〕☞ 字解 ②. 〈你还敢说冤枉？真乃刁徒！来呀, 给我～二十〉まだ無実だと言いはるのか. ずるがしこいやつだ. おい、平手打ちを20発くらわしてやれ. 〈包公吩咐～〉包公は平手打ちをくわせるよう言いつけました；（«三俠・5»).

〔掌作的〕 zhǎngzuōde 〔名〕① 親分. 指導者. 仕事の責任者. 〈事情一坏, ～得急死〉事がまずくなると、上に立っている人は焦りに焦らなければならなくなる. ② 鍛冶かじ屋・大工などの職人.

〔礃〕

zhǎng (～子)〔名〕切り羽；炭鉱の掘進と採掘の現場. '掌子'とも書く.

〔鞝〕

zhǎng 〔鞝底〕(zhǎngdǐ) 〔動〕白 靴の底を縫い合わせる. ＝'掌⑥' 〈有一双青段子鞋在间壁皮匠家～〉黒の繻子しゅすの靴を一足隣の靴屋に頼んである；（«古今・2»).

〔丈〕

zhàng ① 〔量〕長さの単位. 10'尺'；1'尺'は1mの3分の1. ② 〔動〕長さ・面積を測る. 〈～地〉土地・田畑を測量する. ③ 古く男の老人に対する尊称. 〈老～〉ご老人. 〈赵～〉趙老. ④ 親戚しんせきの一部に用いる尊称. 〈姑～〉父の姉妹の夫に対する尊称. 〈姐～〉姉婿に対する尊称.

〔丈八〕 zhàngbā 〔数量〕1'丈' 8'尺'. 〔～的灯台——照见人家, 照不见自家〕〔歇〕1'丈' 8'尺'の灯台も他人を照らすが、自分は照らさない. 人の欠点は見えても自分の欠点は見えない. 灯台もと暗し. 例〈那宝玉是个～的〉宝玉さまも灯台もと暗し、人は照らせても自分は照らせぬ；（«紅樓夢・19»). 〔～灯台——照人不照己〕〔歇〕同上. 〔～(的)灯台——照远不照近〕〔歇〕同上. 〔～蛇矛〕長槍ちょうそうに似た昔の兵器. 例〈张飞手持～〉張飛は手に'丈八蛇矛'を持つ.

〔丈尺〕 zhàngchǐ 〔名〕白 土地の面積. '尺丈'ともいう. 〈～是勘明白了〉土地の面積は測ってはっきりしている. 〈既有了～, 自然是核着～算工料〉土地の面積がわかった以上、当然その面積に基づいて材料を計算する；（«兒女・2»).

〔丈单〕 zhàngdān 〔名〕地券.

〔丈地〕 zhàng dì 〔連〕☞ 字解 ②.

〔丈二和尚〕 zhàng èr héshang 〔歇〕1'丈' 2'尺'の和尚おしょう. 喩('摸不着头脑'〔頭に触れることができない〕と続き)手がかりがつかめない、見当がつかないという意味になる.

〔丈二金刚〕 zhàng èr jīngāng 〔連〕1'丈' 2'尺'の金剛夜叉やしゃ. 喩('摸不着头脑'〔頭に触れることができない〕と続き)ある事に対して、さっぱりわけがわからない. まったく手掛かりがない. 〈一时束手无策, ～〉しばらくの間うつ手がなくて、どうしていいのかわからない.

〔丈夫〕 zhàngfū 〔名〕① 成年男子. りっぱな男子. 〈子龙真～也！〉子竜はまこと男の中の男じゃ；（«三國・52»). 〈～何不跨马挥鞭而牵船乎？〉大の男がどうしてウマに乗って鞭むちを揮ふるいもせずに、船を引いているのか；（«語林»). 〈～提千兵人死地〉大丈夫だいじょうぶが多くの軍を率いて生命の危険のあるところに入る；（«世說新語・識鑒»). 〔～泪不轻弹〕〔諺〕男たるもの軽々しく涙を流さない. 〔～气〕〔～气概〕男気. 男の意気. 男らしさ. 〔～非无泪, 不洒离别间〕〔成〕男子にも涙がないではないが、別離などの小事には流さぬ. 〔～为志, 穷当益坚〕〔成〕男子たる者は、一度志をたてたならば、挫折ざせつしてはならぬ；（«後漢書・馬援傳»). 〔～一言, 快马一鞭〕〔諺〕男の一言は速く走るウマに鞭打って走るように、口から出たらもう取り消したりしない. 男子の一言、金鉄のごとし. 〔～一言, 驷马难追〕〔諺〕男子の一言、駟馬しばも及ばず. 〔～有泪不轻弹〕〔諺〕＝'～泪不轻弹'；（«寶劍記・37»). 〔大～〕ますらお. ■ 次のように否定詞を伴って形容詞として用いることもある. 〈他太不～了〉彼は本当に男らしくない. ② 白 宋代、老人に対する尊称. ☞ 次項

〔丈夫〕 zhàngfu 〔名〕① 夫. 主人. 〈妻子要听～的话〉妻は夫の言葉に従わなければならない. 〈～对于妻子要爱护〉夫は妻をたいせつにしなければいけない. 〈你～想是真个不在他家了〉あんたの夫はほんとうに彼の家にはいなくなったかのようである；（«古今・40»). 〈当时～看着浑家, 浑家又觑着～〉その時亭主は女房を見つけ、女房もまた亭主を見つけた；（«清平・簡貼»). 〔～当家〕亭主関白. ② (他人の夫をいう)ご主人. ☞ 前項

〔丈杆子〕 zhànggānzi 〔名〕方 岳父をふざけていう. ＝'丈人杆子'；北.

〔丈量〕 zhàngliáng 〔動〕'步弓'〔木製弓型の測量具、また歩幅〕、'皮尺'〔巻尺〕などで田畑の面積を測る. 〈～地亩〉田畑の面積を測る. 〈用步～了一番, 就在就近处租房住了〉両足の距離で測って、きわめて近いところで部屋を借りて泊まりました；（«三俠・12»). 〔～员〕測量士. 測量家. 測量技師.

〔丈六金身〕 zhàng liù jīnshēn 〔熟〕大きな仏像をいう.

〔丈母(娘)〕 zhàngmu(niáng) (又) zhàngmǔ(niáng) 〔名〕① 妻の母. 〈提了使女头, 来寻丈人、～头〉小間使の首を手にさげ、義理の父と母の首を探しました；（«古今・38»). 〔～见郎, 割肉放汤〕〔諺〕妻の母にとっては、婿は自分の肉を割いてスープに入れてやりたいほど、かわいいものである. 〔～娘夸姑爷〕〔歇〕妻の母がお婿さんをほめる；'可以的'〔よろしい. いいですとも〕と続く. 〔～娘当家〕〔歇〕妻の母が家のきりもりをする. 喩 やたらに口出しすること. 〔～娘遇亲家母〕〔歇〕妻の母が夫の母に会う. 喩('婆婆'〔しゅうとめ〕'妈妈'〔お母さん〕と続き)'婆婆妈妈'〔のろのろしている. 話がくどい〕の意味にかける. ② 旧 しゅうととしゅうとめ.

〔丈人〕 zhàngrén 〔名〕① 旧 老年の男子に対する尊称. 年長者に対する尊称. 〈～, 请问此间是何风俗？〉ご老人、お尋ねしますが、ここには変わったしきたりがあるのですね；（«水滸・47»). ② 書 老人. ③ 書 目上の人. 大先輩. 〔先达～〕才徳声望がある大先輩. 例〈～, 翕然推伏〉先輩長老たちから、こぞって敬服されていた；（«小玉»). ☞ 次項

〔丈人〕 zhàngren 〔名〕① 岳父. 〈一心想做～〉ひたすらしゅうとになりたがっている. 〈如今～抄了家, …〉今、おしゅうと殿の家が没収されたというのに、…；（«紅樓夢・106»). 〈三人出开封府来, 只见王庆的～牛大户接着, …〉3人が開封府を出ていくと、王慶の義父の牛大戸が待ちかまえて、…；（«水滸・102»). 〔～爹〕方＝'岳父' 〔～峰〕1)妻の父親. 岳父. 2)泰山の峰の名. 〔～杆子〕方 岳父をふざけていう；北京. ② 方 罵 ろくでなし. くそったれ. 〈你不放开他的手, 他怎写？～的！〉彼の手(を縛った縄)をほどいてやらなければ、どうして書けようか. くそったれめ. ☞ 前項

〔丈室〕 zhàngshì 〔名〕方丈；寺で住職の住んでいる所.

〔丈席〕 zhàngxí 〔名〕長さ1'丈'ぐらいのござ. 〈一个人每天要织一领～〉一人毎日、1'丈'ぐらいのござを編まなければいけない.

〔丈一丈二〕 zhàng yī zhàng èr 〔成〕1'丈'よりは長いが2'丈'よりは短い；（«容齋續筆»).

〔丈丈〕 zhàngzhàng 〔名〕白 男性の老人に対する尊称. 〈请问～〉ご老人にお尋ねします；（«水滸・110»).

〔仗〕

zhàng ① 兵器. 〈仪～〉儀仗ぎじょう；儀式に使う兵器；太刀・弓矢など. 〈明火执～〉たいまつをつけ武器を手にする. 押し込み強盗を働く；現在は多く、だれはばかるところなく悪事を働くことをいう. 転 戦争. 勝負. 〈胜～〉勝ち戦. 〈打～〉交戦する. ② 〔動〕(多く'～着'として)頼る. 力とたのむ. 依頼する. よりかかる. 〈～着大家的力量〉みんなの力に頼っている. 〈我们都要全～大力帮忙的〉我々はみな強力な援助に頼らなければならないのです. 〈春兰～着她的主人在这里给她撑腰, 理直气壮地说〉春蘭は彼女の主人があと押しをしてくれるのに頼って、おくすることなく堂々と言った. 〈这一家子都～着他〉この一家はみんな彼に頼っている. 〈～着是个世家旗人〉名門の旗人の出であることを鼻にかける；（«兒女・2»). ③ 〔動〕白 (武器を)手にする. 〈～剑〉☞ 語彙. 〈手中～口七星宝剑, 跟在后面〉手に七星の宝剣を持って、あとに続いた；（«水滸・118»). ④ 〔量〕争いなどの回数. 〈干一～〉一回争う.

〔仗胆儿〕 zhàng, dǎnr 〔動〕心強くする. 腹をすえる. 気丈になる. 度胸をつける. 〈～做下去吧！〉腹をすえてやり続けよ. 〈我站在一边儿给你～〉私がそばにいて元気づけてあげます. 〈倘或道儿上有个甚么事儿, 到底有个～的, 也叫你干老儿放点儿心〉道中でもし何か

Z

事があっても、だれか勇気づける人がいれば、おまえのお義父さんにも少しは安心してもらえる；（«兒女·40»）．〈这紫鹃因王奶妈有些年纪，可以仗个胆儿，…〉紫鵑の方は、王ばあさんは年齢がいっているので、いざというとき、気丈でいられるのですが、…；（«紅樓夢·97»）．

〔仗火〕 zhànghuǒ〔名〕(方) 戦争．戦闘．戦火；[四川]．〈没经过～〉戦争を経験したことがない．

〔仗剑〕 zhàng，jiàn〔動〕(古) 剣を手にする．〈每夜～来骂吾曰：…〉毎夜を剣をたずさえ、やって来てわしをどなりつけて…と言うのだった；（«古今·7»）．〈天章～科〉天章が剣を手にするしぐさをする；（«元曲·竇娥冤·4»）．

〔仗马〕 zhàngmǎ〔名〕儀仗のウマ．(喩) 災いを恐れ沈黙する人；'仗马'はおとなしいから．［～寒蝉］〔成〕おし黙って一語も発しないこと；（«舊唐書·李林甫傳»）．［～作壁上观］〔熟〕後難を恐れ傍観する．人の思惑を恐れ知らん顔をする．

〔仗旗〕 zhàngqí〔動〕(古) 旗を手に持つ．

〔仗气〕 zhàng，qì〔動〕意気込む．気負う．

〔仗身〕 zhàngshēn〔名〕後ろ盾．

〔仗恃〕 zhàngshì〔動〕(書) 寄り掛かる．頼みにする．頼る．〈～枪杆子威胁人〉銃によって人をおどす．〈～别人的力量是靠不住的〉他人の力に頼るのは、あてにならないものである．

〔仗势〕 zhàng，shì〔動〕勢力·権勢をかさにきる．［～欺人］〔成〕権勢をかさにきて人をいじめる．かさにかかり虐げる．↔'锄强扶弱'；（李開先«林冲寶劍記»）．例〈虽然你的老子是局长，你别～〉あなたの父さんが局長でも、いばって人をいじめてはいけない．

〔仗刑立威〕 zhàng xíng lì wēi〔成〕刑罰によって威厳を示す．

〔仗腰(子)〕 zhàngyāo(zi) ＝'仗腰眼子'〔動〕① 援助する．勢いをつける．後押しする．てこいれする．後ろ盾になる；俗語．〈怪不得他这样大胆，原来有人给他～〉どうりで彼はこんなに大胆なはずだ、彼の後押しをしてくれる人がいたんだ．〈却不料倒有这们一个～的人〉こんな後ろ盾がいるなんて想像もしなかった；（«官場·25»）．② (方) 後ろ盾に頼る．ある勢力に頼る．［～子］後ろ盾．＝'靠山'

〔仗义〕 zhàngyì〔動〕(書) 正義にのっとり行動する．〈他不计较名利，是个～的人〉彼は名利にこだわらない、義を重んじる人である．［～而动］正義にのっとり行動する．［～疏财］〔成〕義を重んじ金銭を軽んじる；おもに金を出して困っている人を助けることを指す；（«元曲·來生債·4»）．例〈大诗人李白是个～的人〉大詩人李白は義を重んじ財を散じて人を救う人であった．例〈看这渔郎好大口气，竟能如此～，真正难得〉この若い漁夫、なかなかきっぷのいいことをいう．このように義を重んじ財を軽んずる行いは、そうそうできることではない；（«三俠·28»）．〈这武松…～，人号他做小孟尝君〉この武松という男…義を重んじ、財を軽んじるので、人は彼のことを小孟嘗君と呼んでいる；（«金瓶梅·1»）．［～执言］〔成〕正義を持し公正な議論をする．義により主張する；（«警世·12»）．例〈不少国家的代表～〉多くの国家の代表が公正な議論をした．例〈～，救民水火〉義に仗って正言を吐き、人々を塗炭の苦しみから救おうと訴えます；（«京本·16»）．〔形〕(方) 安心できる．何の心配もない；多くお金を遣うことと食事をすることに用いる；[東北]．〈花自己的钱非常～〉自分のお金を遣って何の心配もない．

〔仗着〕 zhàngzhe〔動〕☞ [字解] ②．〈他～有钱，随便乱花〉彼は金にまかせて、かってにむだ遣いする．〔副〕(方) 幸いに；[北京]．〈～雨不大，要不，就不好走了〉幸い雨はひどくないからよいが、ひどかったら歩きにくくなってしまう．〈差点儿没忘，～您提了个醒儿〉きみが注意してくれたからよいものの、もう少しで忘れるところだった．

〔仗住(了)〕 zhàng，zhù(le)〔動〕頼る．〈他～了胆子，这才使劲拍门〉彼は肝ったまを大きくして、やっと力をこめ戸をたたいた．

〔仗字号儿〕 zhàng zìhàor〔熟〕他人の権力·勢力を後ろ盾にする．〈你仗谁的字号儿？〉きみはだれを後ろ盾にしているのか．

［杖］

zhàng ① つえ．〈扶～而行〉つえにすがって歩く．② 広く棒を指す．〈擀面～〉麵棒．〈拿刀动～〉刀や棒を振るう．暴力·武力に訴える．③（つえを）つく．〈～藜〉（アカザの茎を干して作った）つえをつく．(喩) ステッキをつく．④ 板状の刑具でたたく；刑罰の一種．

〔杖策〕 zhàngcè (書)〔動〕つえなどにすがる．〈十旬，方～而起〉百日たって、やっとつえにすがって起きあがれるようになった；（«李娃»）．

〔杖朝之年〕 zhàngcháo zhīnián〔連〕80歳を指す；80歳になると宮中で杖をつくことを許されたので．

〔杖笞〕 zhàngchī〔動〕むち打ちの刑にする．〔名〕同上の刑．

〔杖尺〕 zhàngchǐ〔名〕測定尺．

〔杖楚〕 zhàngchǔ (書)〔名〕人を打つ棍棒．〔動〕鞭撻する．

〔杖疮〕 zhàngchuāng ＝'棒疮'

〔杖断〕 zhàngduàn〔動〕(古) 棒打ちの刑にする．〈邻佑～〉隣人は棒打ちの刑にする；（«水滸·3»）．

〔杖罚〕 zhàngfá ＝'杖刑'

〔杖国杖朝〕 zhàng guó zhàng cháo〔成〕官職のある年寄りをいう；'杖国'は70歳、'杖朝'は80歳をいう．70歳になると国内でつえをつき、80歳になると朝廷でつえをつくことが許される；（«禮記·王制»）．

〔杖国之年〕 zhàngguó zhīnián〔連〕70歳を指す；国内でつえをつくことが許される年齢の意．

〔杖期〕 zhàngjī〔名〕一年間、つえを用いて喪に服すること；子が庶母のために、また両親が物故している場合、夫が亡き妻のために喪に服すこと；旧時の喪服の制．'杖'は哀悼のために、衰えて歩行困難な者につえを与え、歩行を助けることをいう．

〔杖脊〕 zhàngjǐ〔名〕(古) 背たたき；刑罰の一種．〈程彪、程虎首事妄言，～发配一千里外〉程彪、程虎の申し立てしこと妄言につき、背たたきのうえ千里外に所払いする；（«古今·39»）．

〔杖家之年〕 zhàngjiā zhīnián〔連〕50歳を指す．

〔杖警〕 zhàngjǐng〔名〕(古) 棒で打つ刑罰；五刑の一つ．

〔杖藜〕 zhànglí〔動〕(書) ☞ [字解] ③ (喩)．旧白話では'杖梨'とも書く．

〔杖履相从〕 zhàng lǚ xiāng cóng ＝'杖履追随'

〔杖履优游〕 zhàng lǚ yōu yóu〔成〕年寄りが悠々と隠居生活を楽しむさまをいう．

〔杖履追随〕 zhàng lǚ zhuī suí〔成〕身分が低く年若い者が、つとめをやめた目上の人の世話をすること．

〔杖钱〕 zhàngqián〔名〕(古) 杖刑をうけるとき、手ごころを加えてもらうために払うお金．〈未曾用得～，一个个打得皮开肉绽，叫声连天〉手ごころを加えてもらうお金を出していなかったため、それぞれ皮がめくれ、肉が出るほど打たれ、天にも聞こえるうめき声をあげた；（«初拍·10»）．

〔杖头〕 zhàngtóu〔名〕(古) ① つえの先端．つえのさき．［～木偶］人形劇の一種；木のつえで人形を操る．＝'托偶' ② (古)＝'杖头钱'

〔杖头钱〕 zhàngtóuqián ＝(古) '杖头资'〔名〕(書) 酒を買う金．酒代；晋の阮修が酒を買うため、常に百'钱'を'杖头'〔つえの上端〕にかけた故事による；（«世說新語·任誕»）．

〔杖徒〕 zhàngtú〔名〕(旧) 刑罰の名；'杖'は棍棒やタケの板、あるいはイバラの枝で犯人をたたく．'徒'は犯人を一定期間労役に服させる．

〔杖锡〕 zhàngxī〔動〕錫杖を持つ．〈正疑怪间，恰好有一个老僧～而来〉ちょうど怪しんでいると、折よく一人の老僧が錫杖を手にやって来ます；（«二拍·6»）．

〔杖限〕 zhàngxiàn〔動〕(古) 期限を決めて仕事をする；期限内にできなかった場合、つえで打つ刑罰を加える．〈差人～缉捕凶身〉期限を決めて殺人犯を逮捕させる；（«水滸·3»）．

〔杖乡之年〕 zhàngxiāng zhīnián〔連〕60歳を指す．

〔杖刑〕 zhàngxíng〔名〕杖刑．

〔杖责〕 zhàngzé〔動〕(古) 棒たたきの刑に処する．

〔杖谪〕 zhàngzhé〔動〕(古) つえ打ちの刑を加え、他所に流す．むち打ちを受け、降格される．〈轻则～，重则杀戮〉軽くてむち打ちのうえ降格、重ければ殺される；（«古今·40»）．

〔杖子〕 zhàngzi〔名〕① 葦などで編んだ垣．② 並木を利用した目隠し．③ ついたてのような障害物．とりで．＝'障子'；よく地名に用いられる．［大～］地名；河北省．［宋～］地名；遼寧省．④ 刑罰·拷問に使うつえ．〈你却如何吃得这般～〉あんたはどうしてこのようなつえ打ちをうけられようか．

〔杖子头〕 zhàngzitóu〔名〕(古) 一番の人．最も優れた人．頂点にいる人．［烟花～］花柳界のトップ．ナンバーワンの妓女；（«醒世·31»）．

［帐］（帳、②③賬）

zhàng ①（～子）*〔名〕ベッド·カーテン．蚊帳．とばり．〈蚊～〉蚊帳．〈圆顶～子〉西洋式の丸蚊帳．②〔名〕金銭財貨の出入りについての記載．勘定．勘定の帳簿．〈记～〉記帳する．〈流水～〉金銭出納簿．③〔名〕債務．掛け．〈欠～〉負債．借金．〈还～〉借金を返す．〈放～〉金貸しをする．〈不认～〉債務を認めない．(喩) 自分のした事を認めない．〈这笔～迟早总要算的〉このことは早晩どのみち決着をつけなければならない．

〔帐本(儿·子)〕 zhàngběn(r·zi) ＝'帐簿'

〔帐簿〕 zhàngbù〔名〕帳簿．会計簿．出納簿．＝'帐本(儿·子)'〈把～收起〉帳簿をしまう．〈他取出几本～来翻着，打了半天算盘〉彼は数冊の帳簿を取り出してめくりながら、しばらくそろばんをはじいた．〈重要的～与东西，在事前已拿了出来〉重要な帳簿と物とは、事前にすでに持ち出していた．［～纸］帳簿用紙．［～装订］印 帳簿製本．

〔帐册〕 zhàngcè〔名〕帳簿．〈立了一本～〉帳簿を一冊つくった．

〔帐单(儿·子)〕 zhàngdān(r·zi)〔名〕計算書．金銭貨物の出入りを記入した伝票．勘定書．書き付け．ビル．〈开～〉勘定書を作る．〈结帐时，开出～，核对～〉清算するとき、伝票を出し、帳づらを照合する．

〔帐顶〕 zhàngdǐng〔名〕ベッド用蚊帳の天井にあたる部分．〈睁起眼睛望着～出神〉目を見開いて、蚊帳の天井をぼんやりとながめていた．

〔帐多了不愁〕 zhàng duōle bù chóu〔諺〕（'虱子多了不咬'と続き）借金もあまりかさむとかえって気にならなくなるし、シラミもたくさんわくとかえってかゆいと思わない．

〔帐额〕 zhàng'é〔名〕①＝'帐帘儿' ② (旧) ひいき客が役者に贈る額；金字で文字を書くので'金字帐额'とも．

〔帐房(儿)〕 zhàngfáng(r)〔名〕(旧) ① 金銭を取り扱う所．帳場．［～间］(方) 同上；[呉]．② 会計係．帳場の番頭．〈打电话到厂里叫～莫先生

来〉電話を工場にかけて会計係の莫さんを呼ぶ．［～先生］(方)(旧)帳場係．会計係．③フロント．④天幕．

［帐钩(ル)］ zhànggōu(r)〔名〕蚊帳や天幕のつり手．ベッドのまわりに張る布をつる鉤ᵏᵃᵍⁱ．

［帐号］ zhànghào〔名〕銀行などの口座番号．

［帐户］ zhànghù〔名〕①口座．〈向银行开立～〉銀行に口座を設ける．［存款～］預金口座．②取引先．③(商)勘定．〈结束～〉勘定を締め切る．清算する．〈轧平～〉勘定を繰り切る．［非贸易～］貿易外勘定．［公开～］オープン勘定．［临时～］仮勘定．［贸易清算～］貿易清算勘定．［透支～］1)(当座)貸越勘定．2)(当座)借越勘定．［往来～］当座勘定．＝'活期存款帐户'［无息无费～］無利息無料勘定．［暂记～］＝'临时帐户'

［帐局子］ zhàngjúzi〔名〕(方)(旧)金貸し；(北京)．

［帐口］ zhàngkǒu〔名〕勘定．〈～清〉帳簿がきれいに書かれている．勘定に巧み．

［帐款］ zhàngkuǎn〔名〕帳簿と金銭．〈～相符〉帳簿と金銭が合っている．

［帐理］ zhànglǐ〔名〕(商売の)記帳の方法．

［帐帘ル］ zhàngliánr〔名〕蚊帳のたれる周囲の部分．〈掀开～〉同上をめくりあける．

［帐落］ zhàngluò〔名〕遊牧民の集落地．

［帐幔］ zhàngmàn〔名〕とばり．

［帐门］ zhàngmén〔名〕天幕の出入り口．

［帐面(ル)］ zhàngmiàn(r)〔名〕①帳づら．帳簿面．〈钱数与～相符〉金額と帳づらが合う．〈先把～弄清，再去核对库存〉まず帳づらをはっきりさせてから、在庫を照合する．②(商)帳簿．［～价格］［～价值］帳簿価格．簿価．

［帐目］ zhàngmù〔名〕①帳簿に記載されている項目．〈他把～写清楚了〉彼は(帳簿に記載されている)項目を、はっきり書いた．〈记些～〉何がしか帳簿につける；(《醒世·11》)．②帳づら．勘定．〈～不清〉帳づらがはっきりしない．〈清理～〉勘定を清算する．〈定期公布～〉定期的に帳簿内容を公開する．〈核对～〉勘定を照合する．〈我把这里～，都留给你〉わしはこの貸し金をすべておまえに残す；(《警世·24》)．［～单］勘定書．［销售～］売上勘定書．［～余额］勘定じり．③勘定口座．［现款～］現金勘定．［杂项～］雑勘定．

［帐幕］ zhàngmù ＝(白)'帐幔'／'帐篷'〈蒙古人的～叫蒙古包〉モンゴル人のテントを'蒙古包'という．

［帐篷］ zhàngpeng(又)zhàngpéng ＝'帐棚'〔名〕テント．とばり．露天の日よけ．天幕．幕舎．〈支～〉〈扎～〉〈搭～〉同上を張る．［～袋］(体)ビバーク・サック．［～生活］(体)ヒュッテ・レーベリー；スキー・登山．

［帐篇ル］ zhàngpiānr〔名〕出納表．勘定書．

［帐篇子］ zhàngpiānzi〔名〕(白)書き付け．〈这是个～？〉これは書き付けでしょう；(《紅樓夢·57》)．

［帐屏］ zhàngpíng〔名〕布・絹布製のついたて．

［帐期］ zhàngqī〔名〕決算期．〈到了～，还没算清〉決算期が来たのに、まだ清算していない．

［帐前］ zhàngqián〔名〕(白)行軍の幕舎の前；ここに腹心の部下を置いた．［～吏］軍隊の本部の役人．

［帐上］ zhàngshang〔名〕帳簿上．〈～没有什么问题〉帳簿上はなにも問題がない．

［帐实相符］ zhàngshí xiāngfú〔連〕帳簿と実物や現金が合っている．

［帐台］ zhàngtái〔名〕(方)①記帳用の机．(転)広く、引き出しのある細長い机を指す；(呉)．②企業などで現金や手形・領収書などの出入りを処理する所．カウンター；(呉)．〈到～浪付款〉カウンターに行って支払う．

［帐条］ zhàngtiáo〔名〕勘定書．請求書．勘定の伝票．

［帐帖子］ zhàngtiězi〔名〕勘定書．

［帐头(ル)］ zhàngtou(r)〔名〕(方)①＝'帐目'〈～清楚〉帳づらがはっきりしている．②借金．＝'欠债'

［帐围］ zhàngwéi ＝'帐帘ル'

［帐尾］ zhàngwěi〔名〕①帳じり．②決算の時期．〈到了～就不赊了〉決算の時期になれば掛け売りを止める．

［帐务］ zhàngwù〔名〕金銭や商品の出入りを記載する帳簿．

［帐下］ zhàngxià〔名〕(白)(将軍などの)幕下．〈～小卒〉幕下の小者；(《清平·楊溫》)．

［帐先ル］ zhàngxiānr ＝'帐先生'〔名〕(方)(旧)地主や資本家の管財人．

［帐箱］ zhàngxiāng〔名〕帳簿を入れておく箱．

［帐项］ zhàngxiàng〔名〕帳簿の項目．

［帐颜］ zhàngyán〔名〕ベッドを囲む布の前面の飾り．

［帐檐］ zhàngyán ＝'帐帘ル'，'帐围'

［帐友］ zhàngyǒu〔名〕雇った帳場の責任者．

［帐主子(～ル)］ zhàngzhǔzi(～r)〔名〕(方)貸し主．債権者．＝'债主'

［帐桌］ zhàngzhuō〔名〕カウンターテーブル．帳台．

［帐子］ zhàngzi〔名〕①☞(主解)①．〈从麻布～里他看见方桌上的清油灯发出了半明半暗的灯光〉アサの蚊帳から四角いテーブルのランプがほの暗い光を出しているのが見えた．②(方)絹織物の一種；縁起の良い文句が金でかかれ、贈り物に用いる．

［胀］(脹)

zhàng ①〔動〕＝'涨㊀①' ②〔動〕(腹などが)張る．〈肚子～〉腹が張る．〈头昏脑～〉頭が重い．〈喝水太多了，肚子～得慌〉水を飲みすぎて、腹が張ってたまらない．〈他觉得肚子有点～了〉彼は少し腹が張ったように感じた．③〔動〕(方)食べる；ふざけていう；(四川)．〈你尽管～吧！〉どんどん食べなさい．

［胀把］ zhàngbǎ〔動〕(方)(力仕事で)手が赤くはれる；(北京)．〈我这两天多干了点ル，两手～攥不上拳〉この2，3日私は余分に働いたので、手が赤くはれてこぶしが握れない．

［胀饱］ zhàngbǎo〔動〕(白)腹が張る．〈肚也不～〉腹も張らない；(《姻緣·5》)．

［胀泵泵(的)］ zhàngbèngbèng(de)〔形〕(方)ぱんぱんに膨れているさま；(広)．

［胀卜卜(的)］ zhàngbǔbǔ(de)〔形〕(方)膨れあがっているさま；(広)．

［胀大(了)］ zhàngdà(le)〔動〕はれる．膨れ上がる．〈伤口～了〉傷口がはれあがった．

［胀肚］ zhàng，dù〔動〕腹が張る．＝'张肚子'

［胀鼓鼓(的)］ zhànggǔgǔ(de)〔形〕(方)大きく膨れているさま．＝'鼓鼓囊囊'；(四川)．〈提着一个～的提包，站在后面〉膨らんだ手提げかばんを持ち、後ろに立っている．

［胀管器］ zhàngguǎnqì〔名〕(化)拡管器．チューブ・エキスパンダー．

［胀慌］ zhànghuāng〔形〕(方)('～了'として)大小便したいのが我慢できない程度になる．(転)非常にあせる；(四川)．

［胀率］ zhànglǜ〔名〕(物)膨張率．

［胀满］ zhàngmǎn〔名〕(医)腸満．〔形〕いっぱいに膨れあがる．〈他觉得头里面很～〉彼は頭の中がいっぱいに膨れたように感じた；(《魯·彷·幸》)．

［胀破(了)］ zhàngpò(le)〔動〕パンクする．膨れ破れる．張り裂ける．〈肚子都要～了〉腹がパンクしそうだ．

［胀气］ zhàngqì〔形〕(方)気体で腹が膨れる；(四川)．〈吃多了红苕，肚子要～〉サツマイモを食べすぎると、腹が膨れそうだ．

［胀圈］ zhàngquān〔名〕(機)ピストン輪．ピストン・リング．［～槽］ピストン・リング・グルーブ．

［胀砂］ zhàngshā〔名〕(機)型張り．

［胀痛］ zhàngtòng〔動〕はれて痛む．〈眼睛～了〉目がはれて痛い．

［胀闸］ zhàngzhá〔名〕(自転車の)拡張式制動機，エクスパンション・ブレーキ．

［涨㊀］(漲)

zhàng ①〔動〕膨れる．体積が増す．膨張する．〈豆子泡～了〉マメがふやけて大きくなった．②〔動〕一面に広がる．みなぎる．〈他气得～红了脸〉彼は怒って顔を真っ赤にした．〈烟尘～天〉砂ぼこりが空一面に広がる．〈～得面皮红紫〉顔じゅう真っ赤になる；(《古今·27》)．③〔動〕(金額の予定、またははかりの目盛りが)出る，超える．〈钱花～了〉(金を遣って)足が出た．〈把布一量，～出了半尺〉布を測ってみたら、半'尺'の半端が出た．〈～出十块钱〉10'元'足を出した．∥㊀ zhǎng

［涨大(了)］ zhàngdà(le)〔動〕①膨れて大きくなる．②＝'胀大(了)'

［涨方］ zhàngfāng〔名〕(林)膨張．

［涨力］ zhànglì〔名〕膨張力．

［涨缩］ zhàngsuō〔名〕伸縮．〔動〕伸縮する．

［涨天］ zhàngtiān〔動〕天にみなぎる．

［涨性］ zhàngxing〔名〕(方)(コメを)炊いて飯が増える割合；(呉)．

［涨压］ zhàngyā〔名〕(油)膨圧．

［障］

zhàng ①妨げる．隔てる．②遮るもの．〈风～〉風よけ．〈屏～〉屏風ᵇʸᵒᵘ．ついたて．③(～子)〔名〕アシやコーリャンの茎などで編んだ、または列をなしている、植えこみを利用して作るついたてのような目隠し．まがき．垣根．〈树～子〉生け垣．④(～子)〔名〕とりで．柵．

［障碍］ zhàng'ài〔動〕邪魔になる．障害になる．〈～着计划的正确制定〉計画の正しい制定に障害になっている．〔名〕①障害．邪魔もの．困ったこと．〈排除～〉邪魔を取り除く．〈扫清～〉障害物を一掃する．〈发生～〉1)困ったことが起こる．2)匪賊ʰⁱᶻᵒᵏᵘに襲われる．〈越过～〉障害をのりこえる．〈没有什么～吧！〉別に当たり障りはあるまい．〈破除～，勇往直前〉障害をなくし勇往邁進ᵐᵃⁱˢʰⁱⁿする．〈对我们的要求，设置了许多～〉我々の要求に対し、何回となく待ったをかけた．［～板］(機)障害板．［～灯］(機)障害灯．［～区域］(機)障害区間．［～物］障害物；比喩ʰⁱʸᵘ的にも用いる．［～配系］(軍)障害組織．［～线］障害線．［～信号］(機)障害信号．［～寻找器］(機)障害点測定器．［～音］(機)障害音．［～战术］(軍)障害戦術．②(体)妨害．［～沟］濠渠ᵍᵒᵘᵏʸᵒ．［～滑雪］回転競技；スキー．［～竞走］＝'障碍赛跑'［～球］ブロック・ボール；野球．［～赛］障害レース．［～赛马］障害物競馬．［～赛跑］ハードル．障害物競走．

［障板］ zhàngbǎn〔名〕①そらせ板．②しきり板．③(機)導風板．④(機)シャドー・マスク．

［障壁］ zhàngbì〔名〕障壁．

［障蔽］ zhàngbì〔動〕覆う．遮る．＝'遮蔽'〈～视线〉視線を遮る．

［障谷］ zhànggǔ〔名〕V字谷．

［障面］ zhàngmiàn〔名〕(旧)扇子．

［障泥］ zhàngní〔名〕鞍ᵏᵘʳᵃのあおり．

［障热板］ zhàngrèbǎn〔名〕(機)①口板．②デッド・プレート．

[障扇] zhàngshàn ＝'掌扇〔名〕'
[障身法] zhàngshēnfǎ〔名〕遁身術.
[障眼法(ル)] zhàngyǎnfǎ(r)〔名〕人の目をごまかす、すり替えの手口. 目くらましの術. ＝'遮眼法'〈他们一起使～ル瞒哄着我〉彼らは目くらましの術を使って私をだましている.〈昨日并不曾离库, 有谁人用～偷去了？〉昨日はまったく倉庫を離れていなかったのだから、だれか目くらましの方法でも使って盗んだのだろうか；(«警世·15»).
[障翳] zhàngyì (書)〔名〕① 祝いの行列に用いる長い柄のうちわ. ② かげり. くもり.〔動〕遮る. 人の目を覆う. かげにして見えぬようにする.〈古代皇妃用羽扇～风尘〉昔、皇妃は羽根で作った扇で風塵を遮った.

[幛] zhàng (～子)〔名〕語句を題した一幅の絹布；祝賀あるいは弔慰の際に贈る.

[嶂] zhàng 屏風のように切り立った山.

[瘴] zhàng ＝'障'

[瘴] zhàng 瘴気.

[瘴骨] zhànggǔ〔名〕(白) '瘴疠'の気に当てられて死んだ人の骨.
[瘴魂] zhànghún〔名〕(白) '瘴疠'の気に当てられて死んだ人の魂.
[瘴疠] zhànglì〔名〕亜熱帯や湿潤な地区に流行する悪性マラリヤなどの伝染病.
[瘴气] zhàngqì〔名〕熱帯や亜熱帯の山林中の高温多湿の空気； '瘴疠'の病因とした.〈说这广州有数般～〉ここ広州にいくつかの熱帯性の湿った空気があることを述べている；(«警世·36»).［～乌烟］＝'乌烟瘴气'
[瘴疫] zhàngyì〔名〕(白) 主として中国の西南各省に見られる'瘴气'によって起こる熱病.
[瘴雨蛮烟] zhàng yǔ mán yān〔成〕気候の悪い荒れた土地をいう；(嚴羽«答友人»詩).

[鄣] zhàng 隔てる. 遮る. ＝'障'〈螳螂伺蝉, 自～叶, 可以隐身〉カマキリはセミを狙うとき、葉で遮れば、姿を隠すことができる；(«笑林»).

ZHAO 㞢ㄠ

[钊] zhāo ① 努める；多く人名に用いられる. ②〔名〕姓.

[招] zhāo ①〔動〕手招きする.〈用手一～, 他就来了〉手招きしたら、彼はすぐ来た. ②〔動〕招く. 募る；公開の方法で.〈～集〉招集する.〈～学徒〉見習いを募集する.〈～新生〉新入生を募集する.〈乃急～五百弓弩手, 一齐放箭〉そこで急いで5百の射手を集めて、一斉に矢を放った；(«三國·74»). (旧) 1) 引き起こす. 結果を招く.〈～事〉事件を引き起こす.〈～人喜欢〉人好きがする.〈～人怨恨〉恨みをかう.〈～他们不满意, 惹他们不痛快〉彼らを不満にさせ、彼らを不愉快にする.〈～外祖母生气〉外祖母を怒らせる.〈～老人们揪心〉老人たちの心配を招いた. 2) 引き付ける.〈～蚂蚁〉アリがたかる.〈～苍蝇〉ハエがたかる.〈会场上有军乐队助兴, 因此也～来了不少的听众〉会場では軍楽隊が興を盛り上げていたので、たくさんの聴衆が来ていた. ③〔動〕婿をとる. 入り婿をとる.〈～女婿〉同上.〈我就～张老做丈夫〉私は張老を家に入れて夫とします；(«元曲·竇娥冤·1»). ④〔動〕からかう.〈这孩子爱哭, 别～他！〉この子はすぐ泣くんだから、からかいなさんな. ⑤〔動〕(方) うつる. 伝染する；[北京], [東北].〈这病～人〉この病気は人にうつる. ⑥〔動〕自白する.〈你要从实～来！〉ありのままに白状しろ.〈只得～道：…〉自供して、…と言わざるをえなかった；(«水滸·18»).〈你这等顽皮赖骨, 不打如何肯～〉おまえのような狡猾でぬけめのない人間は、ぶたなければ白状しないのだ；(«京本·15»). ⑦〔動〕(白) 置く. 残す.〈便自～了酒钱〉そこで酒代を払った；(«水滸·47»). ⑧ (～ル)〔名〕＝'着㊂①' ⑨ (～ル)*〔名〕はり紙. 看板. のぼり旗. ⑩〔量〕腕前·技術などを数える.〈一～本事〉一つの腕前. ⑪〔名〕(白) 供述書. ＝'招词'〈～上说, …〉口述書によると、…；(«古今·2»). ⑫〔名〕姓.

[招安] zhāo'ān〔動〕(白) 招撫する. 帰順を勧める. 投降帰順させる.〈只等朝廷～了〉朝廷からの招撫をひたすら待っている；(«水滸·44»).〈韩公竖黄旗, ～余党〉韓公は黄旗をたて、残党を帰順させた；(«京本·16»).
[招案] zhāo'àn〔名〕(白) 自白した事件、事実.〈翻～〉同上の事件をくつがえす；(«醒世·29»).
[招白眼] zhāo báiyǎn〔熟〕① 冷たい目で見られる. ② 人に軽蔑される.
[招保] zhāobǎo〔動〕(白) 保証人を出す、出させる.
[招标] zhāo, biāo〔動〕入札を募る. 請負入札者を募る. ＝'招票'［～承包制］入札請負制.
[招兵] zhāo, bīng〔動〕兵士を募る. 人馬を募る. 人手を集める.〈～破贼〉兵を集めて賊を破る；(«古今·22»).［～买马］〔成〕兵を募集しウマを買って武装力を強める. 武装集団·軍隊などを作る、あるいは拡充する；人力を組織、あるいは拡充するたとえにも用いられる. 多くは(貶)；(«白兔記»).〈听说你们公司正在～〉あなたの会社は人員を増やすそうだが.
[招病] zhāo bìng〔連〕自分から病気にかかる.〈不工作, 不战斗, 那才～哩！〉仕事もせず、戦いもしなければ、それこそ病気を招きよせるんだよ.
[招不是] zhāo búshi〔連〕(白) おわびを言う.〈说小学生不晓世事, 冲撞长兄, 招个不是〉この子は世間のことがわからず、お兄さんにたてついたりして、申し訳ないことをしました、とわびた；(«古今·10»).
[招不着ル] zhāobuzháor〔名〕(方) 怒りっぽい人. よく泣く人. 感情の起伏が激しくて、友達ができない人；[北京].〈别理他, 他是个～！〉彼にかまうな、怒りっぽいんだから.
[招财进宝] zhāo cái jìn bǎo〔成〕財運をもたらす；金がもうかるよう人のために祈る言葉にも用いる.
[招财利市] zhāocái lìshì〔連〕(白) 商家で商売繁盛を願ってまつる二体の神像.〈就在～面前供养的三杯酒内, 取一杯递过来〉'招财'と'利市'という商売繁盛を願ってまつってある神様に供えてあった3杯の酒の中から、1杯を取って渡した；(«初拍·35»).
[招册] zhāocè〔名〕自白調書.
[招称] zhāochēng (白) ＝'招承'〈～许多不是〉あれこれと落ち度を認める；(«醒世·1»).
[招成] zhāochéng (白) ＝'招承'〈任你～那一个罪名〉どちらの罪を供述するかは、おまえに任せる；(«照世盃·1»).〈王生受苦不过, 只得一一～〉王生は苦しさに耐えられなくて、やむなく犯行を一つ一つ認めた；(«初拍·11»).
[招承] zhāochéng〔動〕自白する. 自供する. また非や落ち度を認める. ＝'招认'〈你既～, 我又如何推托呢？〉あんたが白状して認めてしまったのに、私がどうして言い逃れができるのよ；(«三俠·9»).〈人是贱虫, 不打不～〉人は卑しい動物だから、打たなければ白状しない；(«元曲·竇娥冤·2»).〈一一是他亲口～, 伏乞相公高抬明镜〉一つ一つ彼がみずから白状したとのことですから、どうか長官さま、公正なお裁きをお願いいたします；(«京本·15»).
[招虫(子)] zhāochóng(zi)〔動〕虫を招きよせる.〈梨要甜的时候, 最易～〉ナシが甘くなろうとするときが、もっとも虫がつきやすい.
[招词] zhāocí〔名〕(白) 口述書. 自白した記録. 調書.
[招打] zhāodǎ〔動〕わざと殴られる. 人に殴ってもらいたがる.〈自己去～〉自分からわざわざ殴られるような目に遭う；(«魯·吶·阿»).
[招待] zhāodài(又) zhāodai〔動〕もてなす. 招待する. 接待する.〈～客人〉客をもてなす.〈～外宾〉外賓を接待する.〈设宴～来宾〉宴会を催して来賓を招待する.〈热情～〉心をこめて接待する.〈～得周到〉もてなしが行き届く.〈～不周, 实在对不起〉何もおあいそがなく、本当に失礼しました.〈～欠周, 甚为抱歉〉おもてなし不行き届きで、甚だ申し訳ありません.〔名〕招待. 接待.［～费］接待費.［～会］レセプション. 歓迎会. 例〈国庆～〉国慶節のレセプション. 例〈举行～, 欢迎外宾〉レセプションを催して、外国からの客をもてなす.［～所］(官公庁·工場などの)接待所、宿泊施設.［～员］接待係.［记者～会］記者会見.〔名〕(zhāodai) (方) (話すことの)信用性. 信用；[北京].〈这个人逮什么说什么, 没个～〉この人は言いたい放題だから、信用できない.〈他这话有什么～吗？〉彼のこの話に何か信用できるものがあるか.
[招得] zhāode〔動〕① (…ということに)なる；[不定]. (結果として…ということに)なる. (…という結果を)もたらす.〈～妈妈说出这样的话来了〉母がこういう言葉を言い出すことになってしまった. ② (白) 婿や嫁などを入れる.〈不曾～一个好的在家里〉いいのを一人も(嫁として)家にもらったためしがない；(«金瓶梅·3»).
[招瞪] zhāodèng〔動〕人にいやがられる. にらまれる.
[招顶] zhāodǐng〔動〕(家·店舗の)権利をひきうける希望者を求める.
[招逗] zhāodòu〔動〕(刺激して、ある種の感情を)引き出す, 誘う.〈～他生气〉彼が怒るように仕向ける.〈～大家发笑〉みんなを笑わせる.
[招对] zhāoduì〔動〕(白) 照合する. 証拠を突き合わせる.
[招法] zhāofǎ ＝'着法'
[招翻(了)] zhāofān(le)〔動〕怒らせる. 気を悪くさせる. やきもきさせる.〈别～了他！〉彼を怒らせるな.
[招非揽祸] zhāo fēi lǎn huò ＝'招灾惹祸'(☞'招灾')；(«古今·39»).
[招风] zhāo, fēng〔動〕① 風当たりが強い. (攻撃の的として)人の注意をひく.〈地位一高就越发～〉地位が上がると風当たりが強くなる.〈姑娘大啦, 容易～, 早一点ル找个主ル吧！〉女の子は成長すると人の目をひき、うるさいことになるので、早めに相手を探そう.〈树老～, 人老招贱〉木が古くなると風に吹き倒され、人は老いると他人からばかにされる；(«警世·6»).［～揽火］〔成〕めんどうを引き起こす. 例〈也教他一伙作速移开, 休得～〉めんどうなことにならないように、彼ら一味をすみやかによそに移すように言った；(«古今·21»).［～惹草］〔成〕めんどうを起こす. 例〈你怎么不

怨宝玉外头～的那个样子〉どうして宝玉が外でめんどうを起こすのをとがめないんだ；（«紅樓夢·34»）．［～惹雨］＝‘招风惹草’ ②(方)人目を引く．目立つ．〈人家说她～〉人々は彼女が人目を引くと言っている．

［招风耳］zhāofēng'ěr〔名〕外向きに張り出している耳．

［招风耳朵］zhāofēng ěrduo〔連〕(方)耳の大きいのを形容する．

［招夫］zhāofū〔動〕(白)夫を迎える．〈我家今夜小女～〉私の家では今夜、娘が夫を迎えます；（«水滸·5»）．

［招伏］zhāofú (白)〔動〕自白する．犯行を認める．〈主人既到这里，～了罢〉ご主人こうなったら、自白させた方がよい；（«水滸·62»）．〔名〕自白書．供述書．＝‘招状(ル)’

［招扶］zhāofú〔動〕①＝‘招呼④’ ②(方)注意する．気をつける．＝‘留神’，‘注意’〈～自己的身子〉自分の体に気を配る．自分の体をたいせつにする．

［招抚］zhāofǔ ＝‘招安’

［招驸马］zhāo fùmǎ〔熟〕(白)王女の婿にする．

［招柑］zhāogān〔名〕(植)‘石柑’〔セッカン〕の別名；広東省潮州の名産．

［招稿］zhāogǎo〔名〕(白)自供書．供述書．調書．〈陈府尹把这～卷宗都改得轻了，申去省院详审议罪〉陳府尹はその供述書類をすべて軽く書き改め、省に送って審議裁決してもらった；（«水滸·27»）．

［招工］zhāogōng〔名〕従業員募集．〔動〕(zhāo，gōng)従業員を募集する．労働者を募集する．〈公司正式～〉会社は正式に労働者を募集する．

［招供］zhāo，gòng〔動〕(犯人が)自供する．白状する．

［招股］zhāo，gǔ〔動〕株式を募集する．〈市场繁荣，很容易～创办新事业〉市場が繁栄しているので、出資金を募集し新しい事業をおこすのがたやすい．

［招雇］zhāogù〔動〕募集雇用する．〈～工人〉労働者を募集雇用する．〈出钱～的劳动者〉金を出して集め雇用した労働者．

［招怪］zhāoguài〔動〕(白)恨みをかう．〈又恐说时，反要～〉しかしお話ししたら、かえって恨まれるかもしれません；（«醒世·20»）．

［招汉子］zhāo hànzi〔熟〕(白)男といかがわしい性交渉があること．

［招呼］zhāohu〔動〕①呼びかける．呼ぶ．＝‘呼唤’〈远处有人～你〉遠くでだれかがきみを呼んでいる．〈热情～他进屋〉家の中に入るよう熱心に声をかけた．②あいさつをする．(あいさつの)声をかける；名詞にして‘打～’ともする．〈乡亲们都围上来，我不知～谁好〉村の人たちがみんな取り囲んで、私はだれにあいさつをしたらよいのか、わからなかった．〈从里面一个小个子忙走出来～〉中から一人の小さい体つきの人が急いで出て来てあいさつした．〈笑嘻嘻的～〉笑顔で声をかける．〈起身～〉立ち上がってあいさつする；（«海上花·1»）．③言い付ける．＝‘吩咐’〈～他赶快做好了送来〉彼に至急作り上げて持ってくるよう言い付けた．〈听我～就行啦！〉おれの指図に従ったらよいのだ．〈比如说，政府～你去修沟，你去不去呢？〉たとえばさ、政府がおまえに下水工事に出ろって言ったら、おまえ出るかい．④世話をする．めんどうをみる．＝‘照料’〈医院里对病人～得很周到〉病院では病人に対する世話がとても行き届いている．〈她在铺面帮忙～生意〉彼女は店先で商売を手伝った．〈今晚上要请你在这里帮忙～客人了〉今晩ここで手伝って客のめんどうを見ていただきたいのです．〈替我～一下ル孩子〉私のかわりに子どもをちょっと見てください．〈这客栈是广东人开的，栈主人叫做胡乙庚，～甚好〉この宿屋は広東人が始めたもので、宿屋の主人は胡乙庚といい、よく世話をしてくれます；（«二十年·17»）．⑤(方)注意する．用心する．気をつける．＝‘留神’；［北京］．〈～毒药〉毒薬に用心する．〈路上有冰，～滑倒了！〉道が凍っているから、転ばぬよう気をつけなさい．〈你～东西，我去打票！〉きみは荷物の番をしていなさい、私は切符を買ってきますから．⑥(方)つっ走る．猛進する．やってみる．(思いきって事を)やる．(かまわず)やる．やり始める；［北京］．〈骡子一眼岔，飞也似地～下去了〉ラバが何かを見て、驚き飛ぶようにつっ走っていった．〈马一～就望西扎下去了〉ウマは西に突進して行った．〈伙计们，～吧！〉みんな、やり始めよう．〈快点ル～吧！〉はやくやれよ．⑦(方)頑張る．努力する；［北京］．〈他虽然没学过木工，可也能～一气〉彼は木工を学んだことはないが、まねごとぐらいはできる．⑧(方)けんかをする．殴る；［北京］．〈快去拉拉吧，他们俩～上啦！〉早く引き離せ、二人は殴り合いをはじめた．〈我不怕你，我敢跟你～一下〉あなたなんか怖くない、あなたとやり合う勇気があるんだ．⑨(方)しかる．責める；［北京］．〈～了他一顿〉彼をしかりつけた．⑩(方)(振り回したものが人に)当たる，ぶつかる．〈别拿棍子打着玩ル，一失手就～上了！〉棒を振り回して遊んではいけない、手元がくるうと人に当たるから．⑪(方)引き受ける；［東北］．〈我都不敢轻易答应，你倒真敢～！〉私でも簡単に承諾できないのに、あなたがまさか引き受けるとは．⑫(方)接待する；［四川］．〈～两天闲饭，打发他们各自回家罢〉2，3日無駄飯を食わせて、めいめいを帰らせよ．⑬(方)見舞う．訪ねる；［雲南］．〈听说二娃病了，我来～～二娃侄ル〉二娃が病気になったと聞いたので、ちょっと見舞いに来た．〔名〕(方)忠告めいた言葉；［四川］．〈听不听～都由便于你〉忠告を聞く聞かぬはきみ次第だ．［～不倒(dǎo)］〔熟〕他人の忠告を聞かない．(例)〈你咋个～！〉どうして忠告を聞かないんだ．

［招护］zhāohù〔動〕(白)①＝‘招呼②’〈张姑娘也就回房，还～了母亲舅母，然后就寝〉張金鳳はすぐに部屋にもどると、母親とおばに報告がてらあいさつをして、それから休みました；（«兒女·28»）．②＝‘招呼④’ ③＝‘招呼③’

［招花惹草］zhāo huā rě cǎo〔成〕女にちょっかいを出す．女性に関係をつける．〈积年～〉長年、女道楽をする；（«金瓶梅·2»）．

［招怀］zhāohuái〔動〕(書)招来する．まねく．呼び集める．〈～天下俊伟之士〉天下の優れた人材を招く；（漢·劉安«招隱士序»）．

［招唤］zhāohuàn〔動〕呼びかける．声をかける．〈～过路人〉道行く人に呼びかける．

［招会］zhāohuì〔動〕(書)＝‘招集’〈～群儒〉多くの儒者を招く．

［招魂(ル)］zhāo，hún(r)〔動〕①死者の霊魂を招き寄せる．(死人を)生きかえらせる．②(人事不省の人を)正気づかせる．重病のとき、魂がぬけないように遠くでその人の名を大声で呼ぶ．

［招火(ル)］zhāo，huǒ(r)〔動〕かっとさせる．〈一句话把他～了〉一言が彼を怒らせた．

［招祸］zhāo，huò〔動〕災いを引き起こす．災難·不幸が起こる．〈生了个女儿长的端正，却又要～〉生まれた娘が美しく育てば、またそれが災いを招く．〈这年月，正义感往往是～之源〉この年月、正義感はしばしば災いの源であった．

［招急］zhāo，jí〔動〕気をいらだたせる．焦らせる．〈把他～了，可骂你〉彼をからかって怒らせると、ののしられるぞ．

［招集］zhāojí(又)zhāoji〔動〕集める．募集する．招集する．〈～同伙〉仲間を集める．〈～许多人修筑铁路〉人をたくさん集めて鉄道を建設する．

［招辑］zhāojí (書)＝‘招集’

［招忌］zhāojì〔動〕(白)ねたみを招く．ねたまれる．〈使我名声远播于外，故此～，谤我者极多〉私の名声が遠くまで伝え広がり、そのため人々のねたみを買い、私をそしる者がきわめて多いのだ；（«三俠·4»）．

［招架］zhāojià〔動〕攻撃を受け止める．(攻めを)受けてたつ．対抗する．防ぎ支える．身構える．＝‘抵挡’〈～的姿势〉受けの姿勢．〈来势凶猛，难于～〉ものすごい勢いでやって来るので、防ぎ止めるのが難しい．〈他连～之力也没有了〉彼は受けてたつ力もなくした．〈只有～之功，更无还手之力〉受け止める技だけで、反撃する力がまったくない．〈一交手，便～不住〉殴り合いになると、抵抗できない．〈见刘后昏沉之间，手足乱动，似有～之态〉見ると劉太后は意識もうろうの中、手足をばたばたさせ、抵抗しているようであった；（«三俠·19»）．〈李存璋牢守寨栅，只不～〉李存璋はかたくとりでを守り、戦に応じようとはしなかった；（«古今·6»）．

［招架(子)］zhāo jià(zi)〔動〕(白)①呼びかける．あいさつをする．〈张樵瞧见，便放下手中生活，上前～，道：…〉張樵は見かけると、すぐにやっていた仕事を置いて、進み出てあいさつし、…と言った；（«醒世·20»）．②相手になる．世話を焼く．めんどうを見る．もてなす．招待する．〈常言道：说着钱，便无缘，亲友们就不～〉借金を申し込むと赤の他人になるとよく言われるように、親戚·朋友たちは相手にしようとしなかった；（«警世·32»）．③(白)承知する．承認する．〈他若欺心不～时，…〉もしもあいつが心変わりして認めないのなら、…；（«京本·11»）．④接見して会談する．面談する．

［招嫁］zhāojià〔動〕(白)(女性が)婿をもらうか嫁に行く；結婚すること．〈未曾～〉まだ結婚していない．

［招接］zhāojiē〔動〕(白)招き接待する．〈他向来只同那些人～〉彼は前からずっとあの人たちをもてなしています；（«二十年·11»）．［～不違］ひたすらもてなす；（«十二樓·萃雅樓»）．

［招咎］zhāojiù〔動〕(書)みずから罪や災いを招く．

［招聚］zhāojù ＝‘招集’〈～工人〉労働者を集める．

［招卷］zhāojuàn〔名〕(白)犯人の供述書．

［招军买马］zhāo jūn mǎi mǎ〔成〕兵隊を募集してウマを買い集め、戦争の準備をする；後に‘积草屯粮’、あるいは‘集草屯粮’〔飼い葉や食糧をたくわえる〕と続くこともある；（«三國·16»）．

［招考］zhāo，kǎo〔動〕志願者を募り試験する．〈～新生〉新入生を募集試験する．〈～学徒工〉見習い工を募集選考する．〈女医学校要到明年三月才能～〉女子医学校は来年3月になって、ようやく募集の試験だ．

［招款］zhāokuǎn〔名〕(白)供述調書．〈又把各人供述～看过，将这一干人一一审录一遍〉さらに各人の供述の調書に目を通し、これらの人々の一人一人についてひととおり吟味した；（«水滸·27»）．

［招来］zhāolái〔動〕①招く．招来する．招き寄せる．もたらす．〈～了无穷的灾难〉次から次へと災難をもたらした．②取り引きを勧誘する．［～书信］回状．取引勧誘状．

［招徕］zhāolái ＝‘招揽’〈～顾客〉客を引き寄せる．〈他这是～生意之一道呢〉彼にはこれが顧客をとる一方法であるのさ；（«二十年·5»）．

［招揽］zhāolǎn〔動〕①(客を)招き寄せる，招く，引く．〈～生意〉(商売で)客寄せをする，顧客を引く．〈～主顾〉お得意さんを引く．〈用一块小黑板写着～顾客的广告〉小さな黒板に客を引き寄せる広告を書いている．〈这个寡妇不只做着女巫，并且还～一些人来赌钱〉この

後家は、みこをするだけでなく、とばくの客たちを招き寄せるのだ．〈他那里～天下英雄豪杰〉彼のところでは天下の豪傑を集めていた；（«金瓶梅・1»）．② (白)（注文の品物などを）寄せ集める，かき集める．③ (白)一手に引き受ける．

［招郎］zhāoláng〔動〕男性を自分の家に招いて娘婿とする．

［招乐子（～儿）］zhāolèzi（～r）(方)＝'招笑（儿）'；[東北]．

［招凉］zhāo, liáng〔動〕風邪をひく．＝'着凉'〈给孩子们烫烫脚，省得～〉風邪をひかないよう、お湯で子どもたちの足を暖めてやりなさい．

［招领］zhāolǐng〔動〕（公告して）遺失物を受け取りに来させる．［失物～］遺失物受領告示．

［招麻烦］zhāo máfan〔連〕（自分から）もんちゃくを引き起こす．（みずから）めんどうなことを起こす．困ることになる．

［招骂］zhāo, mà〔動〕（人の気分を害し）悪く言われる，ののしられる，しかられる．悪口を言われる．〈招了一顿骂〉一度ののしられた．

［招猫逗狗］zhāo māo dòu gǒu〔成〕ネコやイヌをからかう；子どものいたずらをいう．

［招猫儿递狗儿］zhāo māor dì gǒur〔成〕おっちょこちょいなさま．〈你也该找点正经事作，别老～的给我添麻烦〉きみも少しまっとうなことをすべきだ、いつまでもおっちょこちょいをして私にめんどうをかけるんじゃない．

［招猫引狗］zhāo māo yǐn gǒu〔熟〕(方)素性のわからぬ男をひっかける．どこの馬の骨かわからない男を引き込む．

［招门纳婿］zhāo mén nà xù〔成〕婿をとる．＝'招女婿'〈刘老头子想把他～〉劉老頭子は彼を婿にしたがっている．

［招募］zhāomù〔動〕（人員を）募集する．〈～学生〉学生を募集する．〈军队～新兵〉軍隊で新しい兵士を募集する．〈不一日～数足，领兵官点名编号〉まもなく募集の人数に達したので、領兵官らは点呼して隊伍を組ませた；（«醒世・5»）．

［招纳］zhāonà〔動〕(文)（食客などを）招きいれる．〈～贤士〉賢人を招聘する．

［招恼］zhāo, nǎo〔動〕（人の気を害して）怒らせる．かんしゃくを起こさせる．（感情上の）とがめを受ける．〈只用一句话便～了对方〉たったひとことで相手を怒らせる．

［招女婿］zhāo nǚxu〔連〕☞[字解]③．〔名〕（zhāonǚxu）入り婿．

［招牌］zhāopai〔名〕① 看板；商店の．〈一块～〉一枚の看板．〈挂～〉看板を掛ける．〈打出～〉看板をあげる．〈摘下～〉看板をおろす．〈商店开张，挂起～〉開店の際、看板を掛ける．〈在梅岭下，～上写…〉梅嶺のふもとでは、看板に…と書かれていた；（«清平・陳巡検»）．［～菜］看板料理．［～饭］(方)肉料理のついた定食；(四)．［～纸］（商品名の入った）包装紙．② 名目のたとえ．〈挂着爱国者～的叛徒〉愛国者の看板を掛けている裏切り者．〈他们总是打着某种社会主义的～〉彼らはいつもある種の社会主義の看板を掲げている．［～大］〔熟〕地位も名声もある．看板がりっぱである．

［招盘］zhāopán〔動〕(旧)店や会社の動産不動産を抵当に入れる、または譲渡する．

［招赔］zhāopéi〔動〕自白して賠償する．

［招票］zhāopiào〔名〕(白)迷い子、あるいは遺失物をたずねる掲示．

［招聘］zhāopìn〔動〕（公募の形式で）招聘する．〈～人员〉要員を招聘する．〈在我们这儿的病院里～了一位医生〉私たちのところの病院で医師を一人招聘した．［～广告］求人広告．

［招齐（了）］zhāoqí（le）〔動〕招きそろえる．募集しそろえる．

［招旗］zhāoqí〔名〕(白)客寄せの旗．

［招亲］zhāo, qīn〔動〕① 婿にする．婿をとる．② 婿になる．婿入りする．

［招青］zhāoqīng〔動〕(方)小作する者を求める．

［招请］zhāoqǐng〔動〕招聘する．招請する．〈～帮工〉手伝いを募る．

［招取］zhāoqǔ〔動〕① 募集する．募集採用する．〈～理科学生〉理科の学生を募集する．② (白)招く；'取'は旧白話では接辞性のもの．

［招权纳贿］zhāo quán nà huì〔成〕権力を弄して賄賂を取る．権力を掌中にし賄賂を貪る；（«古今・40»）．〈此时十二姨太正在～的时候，…〉この時第13夫人が権力をかさに着て賄賂を取っていた時期ですから、…；（«官場・37»）．

［招儿］zhāor〔名〕①＝'招数（儿）' ②＝'招贴' ③ 鮮明なのぼり旗．＝'招子' ④（人と対応する）考え．方法．手段．手．〈你给出个好～〉何かいい考えを出してくれ．〈这～可真绝！〉この方法はほんとうすばらしい．〈商量了将及一年的一个透鲜的～〉一年がかりで相談した妙案；（«児女・25»）．⑤ (白)看板．〈那婆子取了～收拾了门户，…〉そのばあさんは看板をとり、戸締まりをし、…；（«水滸・25»）．

［招惹］zhāore〔動〕①（言葉・行為がいざこざなどを）引き起こす．〈～是非〉もめごとを引き起こす．うるさい問題を起こさせる．〈你又会给我～麻烦的〉きみはまためんどうを起こすだろうよ．〈～这个〉こんなことを引き起こす；（«金瓶梅・69»）．［～虱子头上挠］〔諺〕わざわざシラミを頭にたからせる；みずからめんどうを引き起こすことのたとえ；（«金瓶梅・81»）．② (方)（言葉・行為で）気を引く，相手にする，かまう，怒らせる，気に障るようなことをする，ちょっかいを出す；おもに否定・禁止で用いる．〈别～他！〉彼にかまうな（逆らうな）．〈那孩子很顽皮，～不得〉あの子はやんちゃで手がつけられない．〈我得罪过谁？～过谁？〉私がだれの気分を害したことがあるかね．だれを怒らせたことがあるかね．

［招人］zhāo, rén〔動〕① 人を招く．人を寄せる．〈拿招牌～〉看板で人を寄せる．［～牌］(白)官庁の面会申込所；'牌'〔木の札〕が掛けられていたため．② (方)人に病気が伝染する；(北)．

［招人耳目］zhāo rén ěr mù〔連〕人の注目をひく．人の目をひく．〈你这样做太～了〉きみはこんなことをしたら、目立ちすぎるぞ．

［招人眼目］zhāo rén yǎnmù〔連〕人の注意を引く．〈车子本身的色彩已经～了，她还在上面装了反光镜〉自転車自体の色がすでに人の注意を引く上に、彼女はその上に反射鏡をつけていた．

［招认］zhāorèn〔動〕（犯人が）犯行を認める．自白する．自供する．白状する．〈一直不～〉ずっと白状しない．〈张千、李万又不肯～〉張千と李万はまた自供し罪を認めようとしません；（«古今・40»）．

［招若招军］zhāo ruò zhāo jūn〔諺〕（'打若打贼'と続き）用事があって呼ぶときは兵隊を募集するときのようにうまいこと並べ立てるが、いったん打つとなるとどろぼうを打つように情け容赦なく打ちのめす．手の平を返したような仕打ち；上級のものが部下を使うのに偽善と残酷の二つの手を用いること．呼び込むときはあめ、使うときは鞭．

［招三惹四］zhāo sān rě sì〔成〕あれやこれやのいざこざを引き起こす．

［招商］zhāoshāng〔動〕商人を集める．［～客店］［～旅店］(白)商人宿．

［招生］zhāoshēng〔動〕（学校が）新入生を募集する．［～办］(略)新入生募集事務室．入試課．＝'招生办公室'［～办法］新入生募集規定．［～广告］新入生募集広告．［～简章］新入生募集要項．［～数］学生募集数．［～制度］学生募集制度．生徒募集制度．

［招声］zhāoshēng〔動〕(白)声を出す．話をする．〈骂了这半会，通没个～〉いくらののしっても、黙りこくっている；（«西遊・25»）．

［招式］zhāoshì〔名〕（演技・武術の）動作と型．

［招事］zhāo, shì〔動〕もめごとを引き起こす．＝'惹是非'，'招是惹非'〈他爱多嘴，好～〉彼はおしゃべりが好きで、よくめんどうを引き起こす．

［招是惹非］zhāo shì rě fēi〔成〕ごたごたを起こす．＝'招事'

［招收］zhāoshōu〔動〕（学生や見習い工を）募集採用する，募集し入れる．〈～徒工〉見習い工を募集する．〈～新生〉新しい学生を募集し入れる．

［招手（儿）］zhāo, shǒu（r）〔動〕手を上下に振る．手招きをする；あいさつの動作にもなる．〈向大家～〉みんなに向かって手を振る．〈对他～〉彼に手を振った．〈相遇时没有说话只是～示意〉出会ったとき話をせず、手招きして合図するだけである．［～动脚］(方)やたらに手足を動かす．やたらに騒ぎたてる．＝'动手动脚'［～停车］手を挙げてタクシーを止める．

［招术］zhāoshù〔名〕① 手段．方法．〈坏～〉悪らつな手段．② (方)＝'主意'〈掏点儿坏～〉少々悪巧みをする．

［招数（儿）］zhāoshu（r）(又)zhāoshù（r）〔名〕① 武芸のわざ．武芸の手．＝'着数'〈抬头非叫敌人兜着脖子打倒不可，得换些～了！〉頭を上げれば敵に首をつかまれて倒されてしまうに決まっている、わざを変えねばならない．② 方法．やり方；多く(喩)．＝'着数'〈被打的低下头去，打人的变了～〉殴られた人がうなだれると、殴った人はやり方を変えた．

［招说］zhāoshuō〔動〕（ある言動のため）人にしかられる．人にお説教・訓戒される．

［招讨］zhāotǎo〔名〕(白)招討使；反乱者を討伐し帰順させる役．〈你去岁统十万大军，亲为～，征进梁山泊，胜败如何？〉汝は昨年10万の大軍を率いて、みずから招討使として梁山泊を討伐したが、勝敗はどのようであったのか；（«水滸・82»）．

［招提］zhāotí〔名〕(白)仏教寺院の代称；もと梵語で、四方の意味．

［招条儿］zhāotiáor＝'招贴'

［招贴（儿）］zhāotiē（r）〔名〕広告．ポスター．〈发～〉広告を出す．［～画］1）ポスター．＝'宣传画' 2）(卸)ポスター．［～纸］ポスター・ペーパー．

［招头］zhāotóu〔名〕(白)発起人．

［招亡纳叛］zhāo wáng nà pàn〔成〕逃亡者や反徒を招き入れる；（«醒世・30»）．

［招文袋］zhāowéndài〔名〕(白)（布製の携帯用）書類袋．〈去身边～内摸出一个经折儿来〉携帯していた書類袋から帳面を取り出した；（«水滸・18»）．

［招贤］zhāoxián〔動〕(文)賢人を招聘する．［～榜］人材を求める広告．［～纳士］〔成〕賢人・義士を受け入れる．(例)〈小子久闻大山～〉私は山では賢人・義士を受け入れると聞いておりました；（«水滸・19»）．

［招降］zhāoxiáng〔動〕投降を誘う．投降者を集める．［～纳叛］〔成〕投降者や裏切り者を集める．寝返り兵・投降兵をかかえこむ．悪党どもをかき集めて、派閥を作る．反動勢力が悪い人を集めて勢力を増強することにも用いる．［～纳顺］〔成〕降参する者は招き、帰順したものは受け入れる；（«三國・2»）．［～赏附］〔成〕降参する者は招いて恩賞を与える；（«三國・2»）．

［招详］zhāoxiáng〔名〕(白)上級官庁へ提出する公文と自白書・供述書．

Z

[招笑(ㄦ)] zhāo, xiào(r) 〔動〕(方)人を笑わせる. 失笑をかう. (何かで)おかしくなる. <因为说着好听, ～!>話し方がおもしろいので、人を笑わせる. <病也比人家另一样, 原～ㄦ, …>病気もほかの人とは変わっていて、笑わずにはいられませんものを、…; (《紅樓夢・58》).

[招婿] zhāoxù 〔動〕(近)婿を取る.

[招宣] zhāoxuān 〔名〕(白) ① 招討使と宣撫使の簡称; いずれも宋代の高級武官. ② 招撫宣慰使の略称. <王～初娶时, 十分宠幸>王'招宣'はめとったばかりのころ、たいへん寵愛しておられた; (《京本・13》).

[招延] zhāoyán 〔動〕招致する. (人才を)呼び寄せる, 集める. <～四方豪杰>四方の豪傑を集める.

[招眼] zhāo, yǎn 〔動〕人の目を引く. 人の注意を引く. <招牌当然要挂在～的地方>看板はもちろん人目につくところに掛けなければならない.

[招眼毒] zhāo yǎndú 〔熟〕人に嫌われる. 毛嫌いされる. 見たくもない気持ちにさせる.

[招扬] zhāoyáng 〔動〕(白)風に吹きあげられる. ひるがえる. <花枝～>花の枝が(風に)揺れる; 婦人のなまめかしいさま; (《金瓶梅・8》).

[招邀] zhāoyāo = '招要' 〔動〕(書) ① 招聘する. <～专家>専門家を招聘する. ② 招待する. 招請する.

[招摇] zhāoyáo(又) zhāoyao 〔動〕① 仰々しくする. おおげさにして人目を引く. <何必如此～!>なにもそんなに仰々しくしなくたって; (《紅樓夢・4》). [～耳目] 〔成〕事をなすのにおおげさに虚勢を張り、人の注目を引くこと; (《花月痕・37》). [～过市] 〔成〕仰々しく自己宣伝をし人目を引くこと; (《史記・孔子世家》). 例<自以为了不起, ～>偉そうに見せびらかしやがる. 例<一群青年男女东游西晃, ～>一群の青年男女のグループが町を歩きまわって人目を引いている. ② (事に借りて)声威を張る, 大威張りする. [～生事] 〔成〕威張って事件を引き起こす; (《十二樓・歸正樓》). [～撞骗] (-zhuàng piàn) 〔成〕名義をかたり自分をひけらかし、公然と詐欺をはたらく. 公然と人をたぶらかす. ずうずうしく世間の目をあざむく. ='冒名行骗' 例<那些家人在外～, 欺凌属员, …>あの家人たちは、外で主人の威を借りてゆすりかたりをしたり、下役につらくあたったり、…; (《紅樓夢・102》).

[招徭] zhāoyáo 〔名〕(白)人目を引く罪状.

[招引] zhāoyǐn 〔動〕① (動作・声色・色・香・味などの特徴で)引き付ける, いざなう, 誘う. <～得小蜜蜂嗡嗡地围着它飞>招き寄せられてかわいいミツバチがぶんぶんとその周りを飛ぶ. <商店放音乐, ～顾客>店は音楽を流し、客を引きつける. ② (白) = '招来①' <每日只是～得几个诗酒秀才和尚度日>毎日何人かの詩友・酒友の秀才や和尚を招いて日を送る; (《朱子語類・137》).

[招隐] zhāoyǐn 〔動〕(書) ①隠者を官位につける. ②隠退を進める.

[招尤] zhāoyóu 〔動〕(書)非難される. とがめられる.

[招诱] zhāoyòu 〔動〕① (動作・声色・色・香・味などでとくに)引きつける. <商店粉饰一新, ～行人>商店の飾りつけが一新され、道行く人を誘った. <有些资本家巧言花语～工人>一部の資本家は甘い言葉を並べて労働者を誘った. ② (白)投降勧告する. <有甚人可去～王熔么>だれが王鎔に投降勧告に行くべきか; (《新編五代》).

[招谕] zhāoyù 〔動〕(書)(反乱人などを)招き諭す. 招撫する.

[招怨] zhāo, yuàn 〔動〕人の恨みをかう. <招人怨>同上.

[招灾] zhāo, zāi 〔動〕災いを招く. 災難を招く. <没事ㄦ～>よけいなことをして災禍を招く. [～惹祸] 〔成〕災禍を招く. 災いを引き起こす; (《醒世・6》). 例<规规矩矩的人不会～>きちんとしている人は災禍を招くはずがない.

[招脏] zhāozāng 〔動〕すぐ汚れる. きたなくなりやすい. 汚れやすい. 不潔になりがちである.

[招展] zhāozhǎn 〔動〕はためく. 揺れ動く; 人の注意を引くという意味にもなる. <红旗迎风～>赤旗が風にはためく. [花技～] 〔成〕花の技が揺れ動く. (転)婦人が美しく装ったさま.

[招飐] zhāozhǎn (白) = '招展' <前面绣旗～>前方に錦の旗がはためいている; (《三國・73》).

[招仗] zhāozhàng = '招帐' 〔動〕(方)承認する. 承諾する; 〔四川〕.

[招之不来] zhāo zhī bù lái 〔諺〕('麾之不去'と続き)招いても来ない、追っ払っても去らない. 志が固いこと; (《史記・汲黯列傳》).

[招之即来] zhāo zhī jí lái 〔成〕('挥之即去'と続き)呼べばすぐに来るし、退かせばすぐに去る; 自在に指揮する意; (蘇軾《五仲儀眞贊》).

[招纸] zhāozhǐ 〔名〕① 商人が各所にはり出す広告. ② (方)ラベル; 〔広〕.

[招致] zhāozhì 〔動〕(書) ① (人材を)呼び寄せる, 集める. 招き寄せる. <～四方豪杰, 就中选骁勇的>四方の豪傑を広く招き、とりわけ剛勇の者を選びました; (《古今・39》). ② (ある結果を)引き起こす, もたらす; 多く(貶). <～意外的损失>意外な損失をもたらす. <～严重损失>重大な損失を招く. <你搞强兵, 就是逆德闯祸, ～各国反对的>あなたが強兵策をとるのは、まさに徳に背いて災いを作るもので、各国の反対を招くものだ. <～意见分歧>意見の不一致をもたらす. <～怨恨>恨みを招く. 怨念を抱かせる. <骄傲自满的人往往～失败>おごって自己満足している人はよく失敗する. [～物议] 〔成〕他人から取りざたされる. 人の批判を招く; (《荀子・君道》). [～灾难]災難を招来する.

[招转来] zhāozhuǎnlái 〔動〕(白)呼び戻す. = '招回来'

[招状(ㄦ)] zhāozhuàng(r) 〔名〕(白)自白書. 供述書. = '招词' <将颜生的～看一遍, …>顔生の供述書を一度読むと、…; (《三俠・39》). <知县取了一纸～>知県は1枚の供述書を取り出した; (《水滸・18》). <父亲, 你将我～ㄦ改将过来>お父さん、私の自白書を改めてください; (《元曲・蝴蝶夢・4》).

[招赘] zhāozhuì 〔動〕(書)婿をとる. = '招女婿' <在去年上春这位女儿才～了一个丈夫>去年の正月にこの娘はようやく婿をとった. <便将他～, 作了养老的女婿>彼を迎え、老後のめんどうをみてもらう婿とした; (《三俠・24》). <不如～那汉子在门, 两全其美, 省得旁人议论>その男を婿にとればよい. そうすれば双方がうまく行くし、他人につべこべ言われないですむ; (《警世・21》).

[招子] zhāozǐ 〔動〕(白)子どもを授けてもらう. 子どもが生まれる. ☞〔次項〕

[招子] zhāozi 〔名〕① = '招贴(ㄦ)' <别处也没有见过～>ほかのところでも広告を見たことがない; (《老殘・2》). ② 店の看板. 店の標識. 店の名を書いた旗・のぼり、あるいはそのほかの客寄せの目印の類. <商店门前挂着～来吸引顾客>店の入り口にのぼりをかけて客を引き寄せる. ③ 策. 方法. ④ (白)死刑囚が刑場に赴くとき背中にさす紙の旗; 姓名・罪状を書いたもの. ⑤ (白)掲示. 張り紙. <又各处粉墙上贴了～, 许出赏银二十两>また各地の白壁に賞金として銀20'两'を出すという掲示を出した; (《初拍・8》). ☞〔前項〕

[招租] zhāozū 〔動〕(家屋などの)借り手を求める. [～的帖子] [～帖ㄦ]貸家札. 賃貸しのはり紙.

[招罪] zhāo, zuì 〔動〕罪を認める. 白状する.

[昭]

zhāo ① 明らかな. 明らかになる. (書) <罪恶～彰>罪が非常にはっきりしている. ② 〔名〕姓.

[昭布] zhāobù 〔動〕はっきりと宣布する. <～天下>天下にはっきりと宣布する.

[昭察] zhāochá 〔動〕(書)はっきり調べる. <望相公明镜～>どうか、お役人様には、ご明鏡によって公正な判決をお願い申し上げます; (《警世・33》).

[昭代] zhāodài 〔名〕(書)よく治まっている時代; その時の朝代を指す.

[昭告] zhāogào 〔動〕(書)(多く重大な事柄を)はっきりと宣告・宣言・告示する. <～世人>世の人に宣告する.

[昭格] zhāogé 〔動〕(書)明らかに(是非などを)正す.

[昭华] zhāohuá 〔名〕(書)楽器の名.

[昭回] zhāohuí 〔動〕(書)星の光が輝きながら天空をまわる; また日の光、月の光、あるいは日月を指す.

[昭觉林蛙] zhāojiào línwā 〔連〕(動)シャオチャオアカガエル.

[昭君套] zhāojūntào (白) = '昭君带' / '昭君卧兔'

[昭君卧兔] zhāojūn wòtù 〔連〕(白)女性用の頭巾; 前が広く、後がせまく、前に宝石が縫いつけられている. = '昭君套'

[昭穆] zhāomù 〔名〕(書) ① 古代の宗廟、あるいは墳墓で、始祖が中央に位し、第二世、第四世、第六世などが左に、これを'昭'といい、第三世、第五世、第七世などは右に、これを'穆'といった. (転)祭祀のときに子孫の並ぶ順序をいう. <只见贾府人分～排班立定, …>見れば賈府の人は'昭'と'穆'に分かれて立ち並び、…; (《紅樓夢・53》). ② 長幼、親疎を分ける語. ③ 左右. <东西～坐下>左右に分かれて腰かけた; (《醒世・7》).

[昭然] zhāorán 〔形〕(書)非常に明らかなさま. <劝人莫作亏心事, 祸福～人自迎>人に良心にもとることをするなかれと忠告するのは、禍福は明らかに、その人その人がみずから招くものだからである; (《古今・31》). [～若揭] 〔成〕真相が露見して、本当のことがはっきりする. 火をみるより明らかである. 明らかで一点のあいまいさもない; (《莊子・達生》). 例<那次事故的真相已经～>あの事故の真相はすでにすっかり明白である.

[昭示] zhāoshì 〔動〕(書)はっきり示す. <～全国>全国にはっきりと示す. <历史～我们, 无产阶级的革命, 是最后阶段的革命>歴史が私たちにはっきり示している、プロレタリア革命は最終的段階の革命であると.

[昭苏] zhāosū 〔動〕(書)活力をとりもどす. 活力を回復させる. <～万物>万物を再び生き生きとさせる. <一自汉王登九五, 黎庶～万姓忻>漢王(劉邦)が皇位についてからは、万民は活気をとりもどし喜んだ; (《變文・捉季布》).

[昭晰] zhāoxī 〔形〕(書)明らかである. 明晰である.

[昭雪] zhāoxuě 〔動〕(書)冤罪をはらす. 冤罪をすすぐ. 恨みを晴らす. <～平反>冤罪を晴らし名誉を回復する. <～冤仇>恨みをそそぐ. <含冤而死的人现在都已经～了>無実の罪で死んだ人は今ではとっくに恨みを晴らした. <被害诸臣尽行～>被害を受けたもろもろの臣下はみな冤罪をそそいだ; (《古今・40》). <伏乞相公高抬明镜, ～前冤>どうか長官さま公正なお裁きをたまわり、前の冤罪を明らかにしてくださいますよう; (《京本・15》).

[昭阳] zhāoyáng 〔名〕皇妃と妃嬪の住む宮殿; 漢の成帝が寵妃

趙飛燕を昭陽宮に住まわせたことから.

[昭仪] zhāoyí 〔名〕(書)妃嬪の官名;漢の元帝の時に置かれた. もと妃嬪の最高位であったが,魏·晋以後その地位は下がる. 〈入宫复引援其妹, 得幸, 为～〉後宮に入ってからさらに妹を招き入れたが,その妹もご寵愛をうけて昭儀にとりたてられた;(《飛燕》).

[昭彰] zhāozhāng 〔形〕(書)はっきりしている. ＝'明显', '显著' [罪恶～]〔成〕罪悪のまぎれもないさま. [天理～]〔成〕自然の理法が明らかだ.

[昭昭] zhāozhāo 〔形〕(書) ①明るいさま. ②明白なさま. 明らかなさま. 〈古礼～〉古来の礼は規定が明確である;(《兒女·25》). 〈天道～〉天道は明らかである;(《醒世·1》).

[昭著] zhāozhù 〔形〕(書)明らかである. はっきりしている. [臭名～][恶名～]〔成〕悪名が高い.

[着㊂] zhāo ①(～儿)〔名〕(将棋などの)手. わざ;碁·将棋で一手打つことを'一～'という. 〈高～儿〉妙手. うまい手. 〈别支～儿!〉助言はやめてくれ. 横から手を教えるな. (転)策. 方法. 〈我这～怎么样?〉僕のこのやり方はどうですか. 〈我没～儿了〉私はお手あげだ. 〈使花～儿〉(あの手この手と)小細工する. 〈这一～是他们完全没有料到的〉この手は彼らがまったく思いもよらないことだった. ②〔動〕(方)入れる. おく. ＝'放';(閩), [山東]など, 又㊂. 〈～点儿盐〉少し塩を入れる. 〈一些盐也不～〉少しも塩を入れない;(《姻緣·54》). ③〔介〕(方)…で. (…を)用いて, 使って;[北京]. 〈这么些东西～什么装呢?〉これらの物を何に入れるのか. 〈～耳朵听〉耳で聴く. 〈～盆装上〉盆に盛る. 〈～一个小金盒子盛了〉小さな金の箱に入れた;(《水滸·2》). 〈他数次同我索取, 我～甚么还他〉彼女は何回となく私から取り立てるが,私は何で彼女に返しましょう;(《元曲·竇娥冤·1》). 〈季布不知使至, 却～言辞怪主人〉季布は新しい使者がやって来たとは知らず,言葉で主人をとがめた;(《變文·捉季布》). ④〔間〕(方)同意を示す. 〈～, 你说得真对!〉そのとおり,きみの言うのはまったく正しい. 〈我伯父把烟枪一丢, 说道:～, ～!〉わたしの伯父はアヘンぎせるを置きながら,よし,よしと言った;(《二十年·2》). (注)'丢'は南方語では'放'〔置く〕. ⑤〔間〕注意·覚醒を促す言葉. ⑥〔助〕(zhao)(方)命令·願望·警告を示す語気助詞;現在では'的'を用いることが多くなった;[北京]. 〈等我先看一会儿～〉私が見てからにしましょう. 〈让我说完了～〉私にすっかり言わせてください. 〈瞧他回来不揍你～〉彼が戻ってきたらただではすまないぞ. ⇒㊀ zhuó, ㊁ zháo, ㊃ zhe

[着法] zhāofǎ 〔名〕①(碁·将棋の)手, 打ち方. ②武術の動作.

[着数] zhāoshù 〔名〕①将棋の手. ②武術の動き. 武術のわざ. ③手段·方法·策略のたとえ. ＝'招数(儿)' 〈他又抽烟了, 保管在琢磨什么～〉彼はまたたばこを吸った,きっと何かはかりごとをねっているんだ.

[着着失败] zhāo zhāo shī bài 〔成〕やることが次々と失敗すること.

[着重儿] zhāozhòngr 〔形〕①負担が重い. ②病勢が重い. ☞'着重儿 zhuó, zhòngr'

[啁㊀] zhāo [啁哳](zhāozhā)〔形〕(書)ひそひそ. がさこそ;小さな声や音が交じり合っているさま. ⇒㊁ zhōu, ㊂ cháo

[朝㊀] zhāo ①朝. ＝'早晨' 〈一～一夕〉一朝一夕. 〈古人说过'～闻道, 夕死可矣'〉昔の人は「朝に道を聞けば,夕に死すともよい」と言った. ②日. ＝'日', '天' 〈今～〉今日. 〈终～忙碌〉終日忙しい. 〈三～之后, 美娘教丈夫备下几副厚礼, 分送旧相知各宅〉3日めがすぎると,美娘は夫にりっぱな贈り物をいくつか用意させ,昔のごひいきの所へ届けさせた;(《醒世·3》). ⇒㊁ cháo

[朝报] zhāobào 〔名〕(方)朝刊;(閩). ＝'早报' ☞'朝报 cháobào'

[朝晡] zhāobū 〔名〕(書)朝晩. 〈未央前殿～上祭, 若有食之者〉未央宮の前殿で朝晩供物を奉ったが,それを食べる者がいるようだった;(《漢武故事》).

[朝不保夕] zhāo bù bǎo xī 〔成〕朝の命. 朝は無事であっても,夕方はどうなるか,わからない. 形勢が非常に悪い,または生活がきわめて困難な形容. 明日をも知れない;(《南齊書·蕭昭冑傳》). ＝'朝不虑夕', '朝不谋夕' 〈～的生命〉露命. 明日をも知れない命. 〈处于～的境地〉明日をも知れない状態にある. 命旦夕に迫る.

[朝不虑夕] zhāo bù lǜ xī ＝'朝不保夕';(李密《陳情表》).

[朝不谋夕] zhāo bù móu xī 〔成〕①事態が急迫していて,将来のことを考えていられない. ②＝'朝不保夕';(《左傳·昭公元年》).

[朝晨] zhāochén 〔名〕(方)朝. ＝'早晨';(閩). 〈～起早, 晚夕眠迟〉朝早く起きて,夜遅く寝る;(《初拍·1》).

[朝趁暮食] zhāo chèn mù shí 〔成〕昼間金をもうけて,夕方やっと飯が食える. (転)その日暮らしの貧しい人をいう;(《元曲·勘頭巾·1》).

[朝驰暮走] zhāo chí mù zǒu 〔成〕朝晩かけまわる. 多忙に暮らすさま;(《古今·8》).

[朝穿皮袄] zhāo chuān pí'ǎo 〔諺〕('午穿纱, 守着火炉吃西瓜'と続き)朝は寒くて皮の上着を着ているかと思うと昼時には暑くて紗の衣服を着たりするし,ストーブに暖まりながらスイカを食べたりする;内モンゴル自治区張家口地方の気候の変化の激しいことをいったもの.

[朝打暮骂] zhāo dǎ mù mà 〔成〕①朝から晩まで殴ったりののしったりしている;(《元曲·救風塵·2》). ②朝晩ぶたれたりしかられたりする. 〈吃穿和主子一样, 又不～〉食べる物や着る物はご主人さまと同じですし,朝晩ぶたれたり,しかられたりすることもありません;(《紅樓夢·19》).

[朝发夕至] zhāo fā xī zhì 〔成〕朝出て夜着く;道のりがそう遠くない,交通が便利な形容;(《水經注·江水》). 〈如今交通便利, 那地方也可以～〉今は交通が便利で,あそこも一日で行くことができる.

[朝歌暮乐] zhāo gē mù lè ＝'朝欢暮乐'

[朝歌夜弦] zhāo gē yè xián ＝'朝歌暮弦'〔成〕享楽の限りを尽くす. また一日じゅう歌い踊って,人を楽しませる意;(杜牧《阿房宮賦》).

[朝更暮改] zhāo gēng mù gǎi 〔成〕(言動が)変化常ない;(《紅樓夢·66》). 〈她不是那种～的人〉彼女は言動の変化常ないような人ではない.

[朝虹雨, 夕虹晴] zhāo hóng yǔ, xī hóng qíng 〔諺〕西側に出る朝の虹は雨,東側の夕の虹は晴れ.

[朝华勿出市] zhāo huá wù chū shì 〔諺〕('夜华走千里'と続き)朝の霧は間もなく雨になるから外出するな. 夕の霧は翌日は必ず晴天だからどこまで行っても大丈夫である.

[朝欢暮乐] zhāo huān mù lè 〔成〕日夜楽しむ. 一日じゅう歓楽を追い求めること. 〈正是, 夫唱妇随, ～〉まさに,夫唱婦随で日夜楽しんでおりました;(《警世·28》).

[朝晖] zhāohuī 〔名〕(書)朝の陽光.

[朝辉] zhāohuī 〔名〕(気)朝焼け.

[朝会] zhāohuì 〔名〕朝会. 〈上～〉朝会に出る.

[朝昏] zhāohūn 〔名〕(書)朝と晩. 〈度～〉日を暮らす;(《警世·10》).

[朝齑暮盐] zhāo jī mù yán 〔成〕飲食が粗末であること;(韓愈《送窮文》).

[朝菌] zhāojùn 〔名〕(植)朝には生き,夕方に死ぬ菌類植物の一種. (転)きわめて短い命のたとえ.

[朝开暮落花] zhāokāi mùluò huā 〔連〕(植)ムクゲ. ＝'木槿'

[朝看东南] zhāo kàn dōngnán 〔諺〕('暮看西北'と続き)朝は東南の空を見,夕方は西北を見る;くもりの日に晴天を占う;(《田家五行志》).

[朝来暮往] zhāo lái mù wǎng 〔成〕月日がたつこと;(《古今·38》).

[朝连暮] zhāo lián mù 〔連〕(方)朝から晩まで. 朝も晩も.

[朝令夕改] zhāo lìng xī gǎi ＝'朝令暮改'〔成〕朝に発した令が夕べには変更される. 朝出した命令を夕方にはまた改める. 朝令暮改. 公儀の三日法度;(《漢書·食貨志上》). 〈这种～的作法引起了职工的不满〉この種の朝令暮改のやり方は工員たちの不満を引き起こした.

[朝露] zhāolù 〔名〕(書)朝露;はかないもののたとえ. [人生如～]〔諺〕人生は朝の露のよう.

[朝冥] zhāomíng 〔名〕(書)朝晩. 〈如葬其母法, ～哭临之〉その母を弔うやり方にのっとって,朝晩大声をあげて泣き悲しんだ;(《齊諧記》).

[朝暮] zhāomù 〔名〕(書)①朝と晩. 朝に晩に. [～人]長く生きていない人. 間もなく死罪になる人;(《史記·晉世家》). ②朝から晩まで. 一日じゅう. ずっと. いつも. 〈～相处〉朝から晩まで(四六時中)いつもいっしょにいる.

[朝起晏眠] zhāo qǐ yàn mián 〔成〕朝早く起き,夜遅く眠る;(《醒世·35》).

[朝气] zhāoqì(又)zhāoqi 〔名〕生気. 進取の気概. 活気. ↔'暮气' 〈有～〉生気がある. 〈富有～〉生気に富む. 〈虽然年老却有～〉年は取っても気持ちは若い. 〈她带着清新的～走进来〉彼女は清新な生気をみなぎらせて入ってきた. 〈老年人都欣赏他们的充满～〉年老いた者はみな,彼らの活気にあふれているのが好きである. [～蓬勃][～勃勃]〔成〕生気みなぎるさま. 活気あふれるさま. 清新進取の気性に富む. 旺盛な気力が満ちあふれていることのたとえ. (例)〈我爱这～的祖国〉私はこの旺盛な気力が満ちあふれている祖国を愛している. (例)〈新来的大学毕业生～〉新しく来た大学卒業生は生気はつらつとしている.

[朝乾夕惕] zhāo qián xī tì 〔成〕朝夕よく勤め,おろそかにしないよう慎むこと. 一日じゅう怠らず勤めること;'乾'は勤める;(《周易·乾》).

[朝秦暮楚] zhāo Qín mù Chǔ 〔成〕朝は秦を助け,夕方は楚を助ける. 朝には秦に仕え,夕には楚に仕える;はっきりした方針がなく,絶えず変わっていく形容. 節操がないことのたとえ;(晁補之《鷄肋集·北渚亭賦》). 〈对朋友应该讲信义, 不能～〉友人に対しては信義を重んずべきで,今日はこちら明日はあちらと節を変えてはいけない.

[朝日] zhāorì 〔名〕朝日. 朝の太陽. 〈一轮～从东方冉冉升起〉朝日が東方からゆっくりと昇る. 〈美的～照着前夜里积下的银世界〉美しい朝日が前夜積もった銀世界を照らしている.

[朝三暮四] zhāo sān mù sì 〔成〕①もと賢者はよく手段を講じるが,愚者はものごとをよく判断することができないたとえとして用いた. 後には人に対して術策を弄することや人をぺてんにかけるこ

Z

とのたとえ．また、何度も考えが変わることのたとえ．＝‘朝秦暮楚’；（«荘子•齊物論»）．②言うことや考えがよく変わること．

［朝膳］zhāoshàn〔名〕(白) 朝御飯．＝‘早饭’ <到次早，～已毕，…>翌日の朝になって、朝御飯が済むと、…；（«醒世•18»）．

［朝生］zhāoshēng〔名〕(植) ムクゲ．

［朝生暮死］zhāo shēng mù sǐ〔成〕蜉蝣ふゆうの一期いちご．生命のきわめて短いことをいう；（«淮南子•道應訓»）．

［朝升暮合］zhāo shēng mù gě〔成〕細々とした米買い；貧乏人が翌日まで持ち越す食糧のない形容；（«二拍•28»）．

［朝食］zhāoshí〔名〕(書) 朝食．<他因为事情忙，是早就废止了～的>彼は仕事が忙しかったので、とっくに朝食をとらないことにしていたのである；（«魯•故•奔»）．

［朝食暮吐］zhāoshí mùtù〔連〕〔中医〕胃の気が虚であるため、朝食べた物が胃の中で消化できず、日暮れ時になって胃の気が逆上し、朝食べた物を吐き出してしまうこと．

［朝市］zhāoshì〔名〕(書) 朝、人の集まるにぎやかな場所．朝市ちょうし．<早出向～，暮已归下泉>朝にはにぎやかな場所へ出かけたのに、夕暮れにはもうあの世の人となっている；（白居易«效陶潛體»詩）．

［朝思暮想］zhāo sī mù xiǎng〔成〕朝な夕なに思う；たいへん気にかけて、片時も忘れることができない．いつも心にかけていること．日夜気にかける．<苑霞一怔，瞬息间认出是他，～着如何答谢的他>苑霞ははっと驚き、朝な夕な、どのようにしてお礼を言おうかと考えていたその彼だと瞬時に気がついた．<离别之后～>離ればなれになってからもいつも気にかけている．<～，废寝忘餐>日夜考え、寝食を忘れる；（«古今•40»）．

［朝天白日］zhāotiān báirì〔熟〕(方) 一日じゅう；[東北]，[四川]．

［朝头早］zhāotóuzǎo〔名〕(方) 朝；(呉)．

［朝暾］zhāotūn〔名〕(書) 朝の光．朝日．太陽．＝‘朝曦’ <红彤彤的～从东方升起>真っ赤な朝日が東より昇りつつある．

［朝为越溪女］zhāo wéi Yuè xī nǚ〔諺〕（‘暮为吴王姬’と続き）朝には越の国の女であったのに、夕には敵国呉の国の寵姫ちょうきになっている；女の運命の変わり方をいったもの．

［朝喂猫，夜喂狗］zhāo wèi māo, yè wèi gǒu〔諺〕朝はネコに食事をやり、夜はイヌに食事をやる；そのものが力量を発揮するときに食事をさせること；（«月令廣義»）．

［朝闻道，夕死可矣］zhāo wén dào, xī sǐ kě yǐ〔諺〕朝あしたに道を聞かば、夕べに死すとも可なり；（«論語•里仁»）．<这位文艺理论家以～的精神对待生活>この文芸理論家は朝に真理を求めれば夕方に死んでも悔いがない気持ちで生活している．

［朝闻夕改］zhāo wén xī gǎi〔成〕あやまちを改めるのに勇気があること；（«晉書•周處傳»）．

［朝夕］zhāoxī〔旧〕zhāoxì〔名〕(書) ①日々．いつも．＝‘天天’，‘时时’ <我们对于他也～在期待着>我々は彼に日夜期待していた．<她～想念的那个人，…>彼女がいつも思っているあの人は、…．<否则也好去结识结识他，同他做个朋友，～谈谈，还不知要长多少见识呢！>そうでなければ行って彼と知り合い友人になり、朝に夕に話をしたなら、どれほど見識が深くなっていたかわからない；（«二十年•1»）．［～共处］〔成〕朝な夕な起居を共にしている．(例)<亲密相爱，～>親しみ愛し合い、毎日起居を共にする．［～思慕］朝夕恋い慕う．［～相处］同上．(例)<彼此情投意合～>互いに意気投合し毎日いっしょにいる．［～相对］［～相见］日々顔を合わせている．［～相聚］一日じゅう顔を合わせている；（«三俠•40»）．［～训诲］〔成〕朝に夕に教え諭す．(例)<～，激励成人>朝に夕に教え諭し、りっぱな人間になるよう励ます；（«醒世•17»）．②短時間．［～不保］〔成〕＝‘朝不保夕’［～难保］〔成〕その日のうちのことも予想できない；（«三國•12»）．

［朝曦］zhāoxī〔名〕(書) 朝日．

［朝霞］zhāoxiá〔名〕朝がすみ．朝焼け．<～映日，非常好看>朝がすみが日に映え、実にすばらしい．［～不出门，晚霞行千里］〔諺〕朝焼けの時は天気が悪くなるから外出はひかえ、夕焼けの翌日は晴れるので遠くまで行ける；‘晚霞’は‘暮霞’とも．［～晚霞，无水烧茶］〔諺〕朝焼けと夕焼けの両方が出る時は、雨が降らないか、降っても少ないことを表す；‘晚霞’は‘暮霞’とも．‘烧茶’は‘煎茶’とも．

［朝兄弟，暮仇敌］zhāo xiōngdì, mù chóudí〔成〕朝は兄弟のように親しく、夕方は仇敵きゅうてきとなる．今日の味方は明日の敵；人情の移りやすいたとえ；（«古今•8»）．

［朝阳］zhāoyáng〔名〕朝日．<～工业>発展性のある工業．［～鸣凤］〔成〕直言して諫いさめること；（«姻緣•12»）．［～之晖］朝日の輝き．(喩) 青年を指す．☞‘朝阳 cháoyáng’

［朝要天顶穿］zhāo yào tiāndǐng chuān〔諺〕（‘暮要四脚悬’と続き）朝空の真上に雲がなく青空が見えていると晴れ、夕方雲があっても四方の地平線がきれいな状態では晴れとなる．

［朝饔］zhāoyōng〔名〕(書) 朝食．<但是賈昌在家，～夕餐，也还成个规矩>しかし、賈昌が家にいるときは、朝夕の食事もきちんとしていた；（«醒世•1»）．［～夕飧］〔成〕飲食以外にすることがないこと；（李東陽«後東山堂賦»）．

［朝早］zhāozǎo〔名〕(方) 朝；(広)．

［朝朝］zhāozhāo〔名〕(書) ①毎朝．②毎日．［～寒食，夜夜元宵］毎日が寒食かんしょく、毎夜が‘元宵’〔旧暦1月15日、灯ろうを掲げて祝う行事〕；毎日毎日が節句のようで遊び浮かれること；（«元曲•梧桐雨»）．［～暮暮］毎日朝晩．毎日朝から晩まで．(例)<她希望他永远在自己身边，～不分离>彼女は彼がいつまでも自分のそばにいて、毎日朝から晩まで離れないことを望んでいた．

［啁㊁］ zhāo ①［啁哳］＝‘啁哳’（☞‘啁’）②［啁啾］（zhāojiū）〔形〕(書) 鳥がさえずるさま．∥㊀ cháo

［鼂㊁］ zhāo 古書で‘朝’に通じて用いられた．<～采>（-cǎi）玉の名．＝‘鼂采’∥㊀ cháo

［㨇］ zhāo〔動〕(方)（鳥などの）巣穴に竿さおを入れてかき回したり、物を取り出す；蘇州方言．<～鸟窠>鳥の巣に竿を入れる．

［皽㊀］ zhāo 皮膚の薄皮．∥㊁ zhǎn

［着㊂］ zháo ①〔動〕接触する．着く．当たる．<上不～天，下不～地>天にもつかず、地にもつかず．宙ぶらり．<脚～地>足が地面に着く．<～靶子>的に当たる．<只听‘拍’的一声，王家的脸上早～了探春一掌>ぴしゃりと一発、王の妻女のほおに、早くも探春の平手打ちが飛んできました；（«紅樓夢•74»）．<夫人抱着孩儿，左腿～了枪，行走不得>夫人は子を抱き、左の足にやりをうけて歩けない；（«三國•41»）．②〔動〕感じる．感じとる．うける．うけとる．<～水>ぬれる．水が付く．③〔動〕燃える．火がつく．火がともる．明かりをともす．↔‘灭’ <～火>☞[語素]．<火～了>火がついた．<天黑了，路灯都～了>暗くなって街灯がすっかりついた．④〔動〕(方) 眠りにつく．寝付く；(閩)など，又(白)．<躺下就～了>横になったと思ったら、すぐ寝てしまった．<他说过这句，把脑袋往被窝里偎了一偎，又～了>彼女はこう言うなり、さっさと布団をかぶって寝入ってしまった；（«兒女•22»）．(旧)ぐっすり寝込むさま．死んだように眠るさま；(呉)．<伊困得～来，叫都叫勿醒>彼はぐっすりと眠ってしまい、いくら呼んでも起きない．⑤〔動〕(方) 耐える；[北京]．<～不住三天拖拉>3日間の引きのばしに耐えない．⑥〔動〕(方) 置く．設置する．＝‘安放’，‘安置’；[北京]．<这么多人一屋ㄦ～不下>こんなに多くの人は一部屋に入りきらない．⑦〔動〕(方) つきさす．<张郃腿上被子龙～了一下，两个才逃了>張郃が足を子竜にさされ、二人はようやく逃げることができた．⑧〔接尾〕動詞の後に接辞し、その対象に動作•行為が及び目的を達成した、あるいは達成されたこと、あるいは目的とした結果が生じたことを表す．<猜～了>推測があたった．<打～了>命中した．<灯点～了>明かりがともった．<这潘松寻不～翁三郎，…>これなる潘松は翁三郎を捜しあてられぬまま、…；（«清平•快嘴»）．⑨〔形〕(方) 効き目がある．（占いなどが）よく当たる．＝‘灵验’；(閩)．<算命先生算来一眼勿～>占い師が占ったが、少しも当たらない．⑩〔副〕(方)＝‘最’；(閩)．<～后头>一番後ろ．びり．<～前头>一番前．先頭．⑪〔形〕(白) ふさわしい．<配鸾凤，真也～>鸞鳳らんぽうのように連れ添えば、ほんとうにふさわしい；（«紅樓夢•28»）．⑫〔動〕(白) つく．頼る．依存する．従属する．<不求佛教，恋～色身>仏の教えを求めず、現身げんしんに執着する；（«變文•難陁»）．⑬〔動〕(白) …したい．<我们倒～买一碗吃>私たちは一碗わん買って食べたい；（«水滸•16»）．⑭〔介〕(白) …される．＝‘被’ <不曾～我知道，私走下山>私に知られずに、ひそかに逃げて山を下りた；（«水滸•74»）．⑮〔介〕(白) …に；場所を示す．<莫非正应～此人身上>まさしくこの人の身に現れているではあるまいか；（«水滸•81»）．<即捉剑斩昭王，作(斫)其百段，掷～江中>すぐに剣を取って昭王を斬殺ざんさつし、無数に切りきざんで、川の中に捨てた；（«變文•伍子胥»）．∥㊀ zhuó，㊂ zhāo，㊃ zhe

［着靶子］zháo bǎzi〔連〕的に当たる．

［着比］zháobǐ (方)〔動〕たとえを用いる．例えて言う；[北京]．<～说吧>例えて言うとね．〔接〕もしも；[北京]．<～我真走了，你怎么办？>もし私がほんとうに行ってしまったら、きみはどうするのか．

［着边(ㄦ)］zháobiān(r) (方)＝‘沾边(ㄦ)’；よく‘不～’として用いる．<他这些话乍听起来好像不～，仔细一想，却头头是道>彼のこの話はちょっと聞くとおかしいが、じっくり考えると、いちいちもっともだ．

［着不得］zháobude〔動〕(白)（そこに）おれない，身をおけない．<夫家娘家～剃了头发做师姑>嫁ぎ先•実家にいるところがないので頭を丸めて尼になる；（«清平•快嘴»）．

［着不着］zháobuzháo〔動〕(方)（火が）燃えつかない．＝‘着不了’ <这柴太湿了，我点了半天也～>このまきはひどく湿っていて、しばらく火をつけようと努めたがつかない．

［着弹］zháo dàn〔連〕弾にあたる．弾が（目的物に）命中する．［～自报器］(軍) オート•スポッター．

［着道ㄦ］zháo, dàor〔動〕(方) 計略にかかる．ぺてんにかかる．＝‘中计’ <但凡世上妇人，由你十八分精细，被人小意ㄦ过纵，十个九个着了道ㄦ>世の中の女どもは、すべてどんなにしっかりしていても、人からちょっと意を迎えられちやほやされれば、10人の中9人は計にのる；（«水滸•24»）．

［着调ㄦ］zháo, diàor〔動〕(方) 身を入れてする；[北京]，[東北]．<念书要～>勉強は身を入れてやらねばならない．<他办点ㄦ什么，可不～了，心太野>何をするにもいいかげんで、気まますぎる．<这个人不～>この人はいいかげんだ．

［着対］ zháoduì 〔動〕① 適当に見計らう. <～着办吧！>適当に見計らってやりなさい. ②(事が)落着する, 落ち着く, あるべき状態にある.

［着风］ zháo fēng 〔連〕① 風にあたる. 風に吹かれる. ② 風にあたって体をこわす.

［着杠］ zháogàng ＝'着港' 〔動〕(方) 手に入れる. 獲得する. 取得する；(呉).

［着寒］ zháohán 〔動〕(旧) 寒さにやられる. 風邪をひく；(《醒世·10》).

［着睏］ zháohū 〔動〕(方) 眠る. 寝付く. 熟睡する；多く否定形で用いる；(呉). <漱芳反复床中, 久不～>漱芳は寝床で寝返りをうち, 長い間寝付けない；(《海上花·35》).

［着慌］ zháo, huāng 〔動〕慌てる. ふためく. <又是～, 又是害臊>落ち着かないし, ばつが悪い；(《兒女·31》).

［着火］ zháo huǒ 〔連〕① 火がつく. 発火する. <容易～>引火しやすい. <遇水～>湿気発火. ［～迟延］(化) 着火遅れ. ［～点］(化) 発火点. 引火点. 着火点. イグニション·ポイント. ＝'燃点②' ［～温度］(化) 発火温度. ［～性］(化) 発火性. ② 火事が起きる. 火事になる. 失火する. ＝'失火' <工厂～了>工場が火事になった.

［着火风］ zháohuǒfēng 〔名〕(農) イネのいもち病.

［着急］ zháo, jí 〔動〕焦る. いらだつ. 焦って不安になる. 気をもむ. じれる. <别～！>焦りなさんな. <逗人～>人をじらす. <着什么急呢？>何をむきになるのか；'着急'を分離して'什么'を入れた表現. <用不着那样～！>そう焦ることはない. <他把钥匙丢了, 正在那儿～呢！>彼はかぎを無くして, いま慌てていますよ. <事款则圆, ～不行>事は序々に完成するもので, 焦ったってだめだ. ［～掰脸］(旧) 気持ちがせいて言葉が荒くなり顔つきも険しいさま. (例) <你好好儿的合他说, 别价合他～的啊！>ちゃんとお話をするように, けんか腰になるんではありませんよ；(《兒女·26》). ［～白脸］(方) 焦って顔色が蒼白になる. ［～敗打］煩悶焦燥する；'敗打'には実際の意味なし；俗語. ［～忙慌的］(方) 慌てふためくさま. ＝'急急忙忙'；[東北].

［着家］ zháo, jiā 〔動〕① 家にいる. 在宅する. 家に寄りつく. いつも家にいる. <你为什么整天不～？>きみはどうして一日じゅう家に寄りつかないのか. <我看你自搭了这起人, 几时曾着个家哩！>あなたがその連中と付き合いだしてから, いつ, 家にいたことがありますか；(《金瓶梅·1》). <每日价疏散不会～>毎日のように出歩いて, 家にいたためしがありません；(《董西廂·1》). ② 家に着く.

［着紧］ zháojǐn(又) zhāojǐn 〔動〕① (方) やっきになる. (副) 急いで. 早く. <事关重要, ～办理>事は重要だから早く処理する. ② (旧) 慌てる. <杜十娘连日不见公子进院, 十分～>杜十娘は, 連日公子が妓院に入ってこないので, ひどく慌てた；(《警世·32》). 〔形〕(方) ① たいせつである. 重大である；又(旧). <不～的事>重要でない事. <他～处将人慢>大事な時に人をないがしろにする；(《王西廂·3·2》). ② 関係が密接である. <他们两家～>彼ら2軒の家は親しい. 〔副〕(旧) 本当に. 実際に. <那顷, 这丫头在娘房里, ～不听手>あのころ, この子は奥さまの部屋にいても, 本当にかしこまっていた；(《金瓶梅·11》). 〔接〕(旧) たとへ…でさえ. <～街上乞食的, …>たとえ街で物請いをして歩いているものにさえも, …；(《金瓶梅·7》).

［着惊］ zháojīng 〔動〕(旧) びっくりする. ぎょっとする. 驚かされる. <天子～, 知是要分娩了, 立刻起驾出宫>天子は驚き, (李妃が)まもなく分娩するとわかると, すぐ立ちあがって, 宮殿を離れた；(《三俠·1》).

［着靠儿］ zháo, kàor 〔動〕(方) ① 信用できる. 頼れる；[北京]. <他办点儿什么事倒还～>彼がすることなら何でもまあ信用がおける. <这个人不～>この人は信用がおけない. ②(あるものの)近くにある. 孤立していない；[北京]. <山顶儿上有座四面不～的小庙儿>山の頂上に一軒家の小さな廟がある. <院子里当间儿放了个大缸, 哪儿也不～>庭の真ん中に大きなかめを置き, まわりに何もない.

［着落(儿)］ zháolao(r)(又) zháoluo(r), zhuóluo(r), zháolào(r) 〔名〕① 結末. 決着. 落着. <有～>らちがあく. <有了～>落着した. <丢的那批货, 也不知道有了～没有？>なくしたあれらの物は, 行方がどうなっているかわからない. <这是有了～, 不须忙着走了>(この件は)これで決着したからには, 急いで帰ることもない；(《兒女·17》). ② 身·心のよりどころ. ☞'着落 zhuóluò'

［着凉］ zháo, liáng 〔動〕① 風邪をひく. ＝'受凉' <外面挺冷, 当心～！>外はとても寒いから, 風邪をひかないように. <呆久了恐怕大家都会～>長居をするとみんな風邪をひいてしまうことになるだろう. <她这几天许是着了点凉>彼女はここ数日, おそらく風邪をひいたのでしょう. ② 冷気にあたる. <时刻注意不让菜籽～>野菜の種が冷たい空気にあたらないよういつも注意する.

［着忙］ zháománg 〔動〕(時間が迫ってきて)慌てふためく. <事先收拾好行李, 免得临上车～！>あらかじめ荷物をきちんとまとめておきなさいよ, 出発の間際になって慌てなくてもよいように. <王定听见摆酒, 一发～, …>王定は酒を出すと聞き, ますます慌てた, …；(《警世·24》). <师师闻之, ～催贾奕交去不迭>(李)師師はこれを聞いて, 慌てて賈奕をうながして去らせようとします；(《宣和》).

［着迷］ zháo, mí 〔動〕(人あるいは事物に)夢中になる, 捨てがたい愛着を生ずる. とりこになる. 迷い込む. ＝'入迷' <老爷爷讲的故事真动人, 孩子们听得都～了>おじいさんが話してくれる物語は実におもしろいので, 子どもたちはもうすっかり夢中になっている. <你现在的确是着了迷>あなたは今, 確かに夢中になっている. <我看你竟自着了迷了！>おまえさん, すっかりいかれちまったなあ；(《三俠·63》).

［着魔］ zháo, mó 〔動〕もののけにつかれる. 理性を失う. <从此便像着了魔似的想当个小说家>それからは, もののけにつかれたように小説家になろうとした. <他着了那电影的魔, 整天往电影院里跑>彼はあの映画に夢中になり, 一日じゅう映画館に入りびたりだ. <他看小说入了迷, 着了魔>彼は小説を読んで夢中になった. <便知是又从那里着了魔来, …>またどこからかもののけにつかれたと知り, …；(《紅樓夢·36》). <复仁道念不坚, 几乎～>私, 復仁は信念が堅からず, もう少しで悪魔に魅入られるところでした；(《古今·37》).

［着末］ zháomò ＝'着末脚' 〔名〕(方) 最後尾. しんがり；(呉). <～第二个>後ろから2番目. <我在前, 你在～>私は前に, きみはしんがりにいる. ［～兜梢］［～收梢］最後. 結局. (例) <现在勿努力, ～还是自家吃亏>いま努力しなければ, 最後にはやはり自分が損をする. ☞'着末 zhuómo'

［着恼］ zháo, nǎo(又) zhuó, nǎo 〔動〕① 腹をたてる. 怒る. とがめる気持ちになる. <我～地带着一种反抗情绪走进去>私はとがめるようにある種の反抗的な気持ちで入って行った. <他不着一些恼, 还是和容悦色>彼は少しも怒ろうとせず, 依然としてにこやかにしている；(《兒女·7》). <郎君不要～！>お怒りにならないでください；(《醒世·15》). ② (旧) 苦にする. 悩む. <事到这个地位, 你不必～！>事すでにここに到っては, お悩みになることはありません；(《照世盃·3》).

［着气］ zháo, qì 〔動〕① かっとなる. 頭にくる. ② (旧) しかられる. ばかにされる. あたられる.

［着热］ zháo, rè 〔動〕(方) 暑気にあたる. <他一定是着了热啦>彼はきっと暑さにあたったのだ.

［着肉］ zháo, ròu 〔動〕(方) ①＝'贴心' ②＝'贴身'

［着三不着两］ zháo sān bù zháo liǎng 〔熟〕三になっていても二にならない. (喩)(言動に)思慮が足らず, 大事なことをおろそかにしている. かんじんなところが抜けている. 不得要領なこと；軽薄·軽率·不まじめなこと. 行いにけじめのないこと；(《紅樓夢·45》). <这个小伙子～, 办事没准儿>この若者は思慮が足らず, 仕事に確かさがない. <你这人做事怎么～的？>きみという人は事をするのにどうして不得要領なんだ. (注)《紅樓夢·45》異本には'到三不着两', 《儒林·16》には'道三不着两'とある.

［着甚］ zháo shèn ＝'着甚的', '着甚来' 〔連〕(旧) 何によって. どうして. どのようにして. <～支吾此夜长>どのようにしてこの夜の長いのをまぎらわすか；(《王西廂·1·2》). <～消磨永日, …>どのようにして長い日を過ごそうか, …；(《董西廂·1》).

［着甚来由］ zháo shèn láiyóu 〔連〕(旧) どういうわけか. ＝'着甚么来由' (例) <静而思之, ～>つらつら思うに, 事の起こりはなんでしょうか；(《金瓶梅·1》).

［着甚要紧］ zháo shèn yàojǐn 〔連〕(旧) どうして. なぜ；(《古今·13》).

［着水］ zháo shuǐ 〔連〕☞ [字解] ②. <这张纸～了>この紙は水にぬれた. <别～呀, 一～就锈了！>水にぬらしてはいけません, ぬらすとさびますよ.

［着死急］ zháo sǐ jí 〔熟〕ひどく焦り慌てること；(《景德傳燈錄》).

［着天］ zháotiān 〔名〕(方) 一日じゅう. ＝'整天'；[東北]. <这些日子他挺忙, 礼拜天也～不在家>このごろ彼はとても忙しいので, 日曜日も一日じゅうずっと家にいないんだ.

［着头不着尾］ zháo tóu bù zháo wěi(又) zhāo tóu bù zhāo wěi 〔熟〕(方)(言動が)手がかりがつかめない. 見当がつかない；[東北].

［着五不着六］ zháo wǔ bù zháo liù(又) zhāo wǔ bù zhāo liù (方)＝'着三不着两'；[東北].

［着邪］ zháoxié 〔動〕(旧) みだらな思いにかられる. <赵升心如铁石, 见女子～, 连茅屋也不进了>趙昇は意志がかたく, 女がみだらな思いにつかれているのを見ると, 部屋に足を踏み入れることさえしなかった；(《古今·13》).

［着押］ zháoyā 〔動〕(旧) 無理に…させる. 無理強いする.

［着夜烧］ zháoyèshāo 〔名〕(方) 夕焼け.

［着一把手儿］ zháo yībǎshǒur 〔熟〕一臂の力をかす. ひとはだぬぐ. ちょっと手をかす.

［着硬］ zháoyìng 〔形〕(方) 屈強である. 力がある；(呉). <迭个小囡交关～, 跌来介痛, 一声也勿哭>この子はたいそう強い子だ, 転んで痛いはずなのに, 少しも泣かない.

［着用(儿)］ zháo, yòng(r) 〔動〕役にたつ. <这个东西真～>この品物は本当に役にたつ.

［着雨］ zháo yǔ 〔連〕雨にぬれる. 〔名〕(zháoyǔ) (紡) 雨濡れ.

［着窄］ zháozhǎi 〔動〕窮屈な思いをする. 切ない思いをする. 苦しい目に遭う. ［为难～］同上. (例) <你也无可～了>おまえも窮屈な思いをしなくていいようになる；(《兒女·12》).

［着着(的)］ zháozhao(de) 〔形〕十分なさま. 確かであるさま；多く'睡'の補語として用いる. <睡得～的>熟睡している.

〔着真儿〕 zháozhēnr(又)zháozhīr〔形〕㊍ ① 事実とあっている；〔北京〕．〈说话要～，别添枝加叶儿！〉尾ひれをつけずに、ありのままを話さなければならない．②＝'认真'

〔着重儿〕 zháo，zhòngr ☞'着重儿 zhuó，zhòngr'

［爪㊀］ **zhǎo** ①〔名〕つめ．〈手～〉手のつめ．②〔名〕鳥獣のつめ、または足．〈鹰～〉タカのつめ．③ ㊓ 掛け金．止め具．パウルジョー．④〔中医〕'穴位'〔つぼ〕の上を指の甲で押さえること；その作用は'穴'〔つぼ〕の部分の気血を散らすことと、圧迫して痛みを止め、鍼を打つのに便ならしめることである．⑤〔動〕㊍ くくる．しばる；〔四川〕．〈把裤腰带～紧点〉ズボンのベルトをきつくしめる．⑥〔動〕㊍ 引きあげる；〔四川〕．〈把裤脚～高点儿〉ズボンのすそを上の方までまくり上げる．⑦〔名〕姓．∥㊁ zhuǎ

〔爪柄〕 zhǎobǐng〔名〕㊓ 爪レバー．

〔爪痕〕 zhǎohén〔名〕つめあと．

〔爪甲〕 zhǎojiǎ〔名〕(動物の)つめ．

〔爪距〕 zhǎojù〔名〕㊘ つめとけづめ；ニワトリがこれで餌を探すところから、才能・腕の意．〈蠢兹为人，有甚～，…〉人間があんなうすのろで、なにも能がなく、…；(《夜怪》)．

〔爪块〕 zhǎokuài〔名〕㊓ 当て金．

〔爪轮〕 zhǎolún〔名〕㊓ ラチェット．

〔爪鲵〕 zhǎoní〔名〕㊔ ハコネサンショウウオモドキ．

〔爪卡盘〕 zhǎoqiǎpán〔名〕㊓ あごチャック．ジョー・チャック．

〔爪儿只拣软处捏〕 zhǎor zhǐ jiǎn ruǎnchù niē〔諺〕もっぱら善良な人をだまし侮ること；(《金瓶梅・59》)．

〔爪伤〕 zhǎoshāng〔名〕つめでひっかいた傷．

〔爪声不拉气(的)〕 zhǎoshēngbùlaqì(de)〔形〕㊍ おかしな声で話すさま．声や発音・話し方が奇妙なさま；〔山東〕，又㊙．〈～的，像北七县里人家〉聞き慣れない話し方で、北七県の人のようだ；(《姻緣・4》)．

〔爪哇〕 Zhǎowā〔名〕ジャワ．〈～国〉㊐ ジャワ．㊗ はるかに遠い所．この世の果て．西の海．㊎〈将半天的怒气都散到～去了〉先程の怒りはもうすっかりはるかかなたに散ってしまった；(《照世盃・4》)．㊎〈那怒气直钻过～去了〉その怒りもはるか遠くへ行ってしまった；(《水滸・24》)．〔～蓝子鱼〕㊖ ジャワアイゴ．〔～木棉〕㊗ ジャワキワタ；キワタ科．〔～蒲葵〕㊗ ウチワビロウ．〔～人〕ジャワ原人．ジャワ人．〔～蠳蜓〕㊔ タンソクスキンク．〔～猿人〕〔～直立猿人〕ジャワ猿人．直立猿人．ピテカントロプス．〔～重阳木〕㊗ カタン．

〔爪形〕 zhǎoxíng〔名〕つめ形．〔～磁铁〕㊓ 熊手形磁石．〔～钩〕㊓ つめフック．〔～离合器〕㊓ 鉤つめ型断続器．つかみ合いクラッチ．ジョー・クラッチ．〔～联轴节〕〔～联接器〕㊓ 止歯形継手．〔～联轴器〕㊓ ジョー・カップリング．

〔爪型扳手〕 zhǎoxíng bānshǒu〔連〕㊓ クロー・レンチ．

〔爪寻〕 zhǎoxún〔動〕㊐ 捜す．＝'找寻'

〔爪牙〕 zhǎoyá〔名〕①(悪人の)一味，手先，手下；つめもきばも禽獣の武器であることから．〈他们永远作别人的～〉彼らは永久に他人の手先となった．〈曹氏心腹～，死据宫门〉曹操の腹心の手下が宮門を死守している；(《三國・69》)．② 鳥獣のつめと歯；自衛と示威に用いる．③ ㊘ ㊍ 武臣．補佐役．勇敢な臣．〈你等当竭力为我～〉おまえたちは力をつくして私の補佐役をつとめるべきだ；(《新編五代》)．〈谋臣与～之士，不可不养而择也〉知臣と武臣は育て選ばなければいけない；(《國語・越語》)．④ ㊐ 勇士をいう．〈奈英雄无用武之三地，手下～看看将尽〉いかんせん英雄とて武勇を振るう余地がなく、部下の勇士もみるみる尽きようとしていた；(《古今・8》)．

〔爪印〕 zhǎoyìn〔名〕つめ跡．＝'爪痕'

〔爪爪〕 zhǎozhǎo〔名〕㊍ ① 動物のつめ；〔四川〕．②(冗談に)人の手；〔四川〕．〈光想伸起～向国家要粮〉手をのばして国に食糧をもらうことばかり考えている．

［找］ **zhǎo** ①〔動〕(…させるのに、…してもらうのに人を)探す，求める．(物を)探す，手に入れようとする．〈～人抄古书〉だれかを探して古書を写してもらう．〈～东西〉物を探す．〈～事做〉仕事を探す．〈丢了不好～〉なくしたら見つけにくい．②〔動〕訪ねる．訪れる．〈～朋友〉友達を訪ねる．〈青年人～青年人，妇女～妇女〉青年は青年を訪ね，婦人は婦人を訪ねる．③〔動〕戻す．不足を補う．金額の端数を補う．たしまえする．つり銭を出す．〈～钱〉☞〔語素〕．〈还～七十两银子，两匹段子〉さらに70'两'の銀と2'匹'の緞子をたして補う；(《金瓶梅・7》)．④〔名〕姓．

〔找伴(儿)〕 zhǎo，bàn(r)〔動〕連れを探す．相棒を探す．〈～打网球〉テニスをするのに相棒を探す．〈找个伴儿去看电影儿〉相棒を探して映画を見に行く．

〔找遍(了)〕 zhǎo，biàn(le)〔動〕捜し回る．くまなく捜す．残らず捜す．〈到处～了〉くまなく捜した．〈找了个遍〉ひととおり捜してみた．〈～了所有的地方〉あちこち、あらゆる所を捜した．

〔找别扭〕 zhǎo bièniu〔熟〕うるさくまとわりつく．からまる．難題をふっかける．不愉快な目に遭わす．空気をおもしろくなくする．気まずい思いにする．

〔找病〕 zhǎo，bìng〔動〕① みずから病を招く．② ㊍ みずからめんどうを求める；〔北京〕．〈胡作非为，横是又～呢〉非道な行いをしているが、どうせ自分にまた苦しみがふりかかってくるのだ．③ 難癖をつける．〈他竟找我的病〉彼は私のあら探しばかりしている．

〔找补〕 zhǎobu〔動〕補いをつける．不足分をつける．埋め合わせる．不足を補う．〈不够再～吧！〉足りなければ補いましょう．〈话没说完，还得～几句〉話はまだ終わっておりません、あと二言三言補っておかねばなりません．〈他吃过了饭，又～了一块点心〉彼は食事をすませたのに、さらに'点心'をひとつ食べた．〈已经完了，难道还～不成？〉もう済んだのだから、まだ補いをつけよう(過去のことを改めて持ち出そう)などとはなさるまい；(《紅樓夢・47》)．

〔找不到〕 zhǎobudào ＝'找不着'；もと㊉；現在は広く用いる．↔'找得到'〔～沟儿，～眼儿〕〔熟〕みぞがみつからなければ、みぞ穴もみつからない．㊗ 1)ふさがれて出口がない．2)口を出す機会がつかめない．3)(うっぷんなどを)晴らすところがみつからない．

〔找不顺序〕 zhǎo bùshùnxu ＝'找不顺续'〔熟〕① みずからめんどう・苦労・不快なことを求める．＝'自找倒霉'，'自寻苦吃' ② 覚えていろ、後でひどい目に遭うなよ；けんかなどのせりふ．

〔找不着〕 zhǎobuzháo〔動〕捜し出せない．捜しあてられない．↔'找得着'〈找了半天，可～〉長い間捜したが、みつからないよ．〔～婆婆家〕嫁ぎ先がみつからない；'婆婆家'は夫の家．'婆家'ともいう．'娘家'〔嫁の家・実家〕と区別する．

〔找不自在〕 zhǎo bùzìzai〔熟〕①(けんかのときの言葉で)殴られたいのか、ひどい目に遭いたいのか．②＝'找不顺序①'〈他也不便故意去～〉彼もわざと自分から苦労をしょいこむこともない．〈您既然已经离休，还当顾问？何必去找那个不自在〉あなたはもう退職したのに、顧問になるのですか．なにも好き好んで自分でめんどうを起こすことはありません．

〔找差距〕 zhǎo chājù〔熟〕ある標準との差異の程度を探し出すこと．ずれを探す．

〔找碴(儿)〕 zhǎo chá(r) ＝'找茬(儿)'〔連〕① きずを探す．② あら探しをする．いいがかりをつける．〈～打架〉言いがかりをつけ、けんかを挑む．〈他～跟我闹别扭〉あいつはあらを探して私に難癖をつける．〈找他的碴儿〉彼のあら探しをする．〈我们做得这么好，他还不满意，我看他是故意～〉我々がこんなによくやっても彼はまだ満足しない、私には彼が故意にあらを探しているように思える．

〔找岔儿〕 zhǎo chàr ㊍＝'找碴(儿)'

〔找岔子〕 zhǎo chàzi〔連〕① ことさらに欠点を探す．〈这次婆媳俩吵了几句，准又是婆婆～了〉今度の嫁・しゅうとめのけんかは、きっとまたしゅうとめが欠点をほじくり出したにちがいない．② 口実を探す．

〔找场〕 zhǎo，cháng〔動〕＝'找面儿(～子)'

〔找钞票〕 zhǎo chāopiào〔連〕㊍ つり銭を出す．＝'找钱'；㊉．

〔找出〕 zhǎo，chū〔動〕捜し出す．見つける．〈～根据〉根拠を見つける．〈～发展规律〉発展の法則を捜し出す．〈～计算中的错误〉計算の誤りを見つける．〈从文件中～有用的资料〉書類の中から役にたつ資料を見つける．

〔找出路〕 zhǎo chūlù〔熟〕発展する道を探し求める．〈这书呀，里边儿讲的都是给穷苦人～的事〉この本は中に書いてあるのはみな、貧しい人に発展する機会を探し出してあげる事です．

〔找刺儿〕 zhǎo，cìr〔動〕あら探しをする．あげつらう．人の間違いを指摘する．〈别人又找我的刺儿〉人がまた私のあげ足を取った．

〔找错儿〕 zhǎo cuòr〔連〕人の間違いを探し出す．

〔找倒霉〕 zhǎo dǎoméi〔熟〕みずから不運・めんどう・不快なことを招く．＝'自找倒霉'

〔找到〕 zhǎo，dào〔動〕捜しあてる．見つける．〈～论据〉論拠を見つける．〈～乐趣〉楽しみを見つける．〈～需要的书〉必要な本を見つける．〈～生活出路〉米櫃をうるおす．〈我们终于～了马克思列宁主义〉我々はついにマルクス・レーニン主義を見つけた．

〔找得出〕 zhǎodechū〔動〕↔'找不出' ① 捜し出せる．〈找遍了你们全村儿，～十两银子找不出？〉おまえの村じゅう捜したって、10'两'の銀は捜し出せるのか．② おつりができる．おつりがある．

〔找垫背的〕 zhǎo diànbèide〔熟〕身代わりを捜す．スケープゴートを捜す．＝'抓垫背的'〈犯了错误不承认，反而借故推卸责任，～，这怎能行呢？〉間違いをしでかしておきながらそれを認めず、かえって口実を設け責任を転嫁しようと身代わりを捜すとは、もってのほかだ．

〔找定〕 zhǎodìng〔動〕多くの中から一つを目標にする．狙いをつける．〈偏偏～了我们家〉不公平にも我々の家だけを目の敵にする．

〔找丢人〕 zhǎo diūrén〔熟〕㊍ 自分から恥をかく．自分の顔をつぶすようなことをする．

〔找东找西〕 zhǎo dōng zhǎo xī〔成〕あっちこっち(手あたりしだいに)捜す．〈每天～，可找不着〉毎日あちこち捜したが、見つからない．

〔找对头〕 zhǎo duìtou〔熟〕① 敵を捜し勝負する．② 敵を作り騒ぎたてる．事を起こすのに相手を捜す．③(怒って八つ当たりする)相手を捜す．

〔找对象〕 zhǎo duìxiàng〔連〕結婚の相手を探す，見つける．

〔找饭碗(儿)〕 zhǎo fànwǎn(r)〔熟〕職を探す．パンを求める．生活の糧を求める．〈大学毕业以后，他想在外交界或者贸易界找个饭碗儿〉大学を卒業した後、彼は外交界あるいは貿易界で仕事を探すつもりだ．〈在人生地疏的地方，～是不容易的〉見知らぬところで職を

探すのは、容易ではない.

[找缝子] zhǎo fèngzi 〔熟〕① 手落ちを見つけ出して、攻撃の口実とする. あら探しをする. ＝'找错缝ル' ② すきをねらう.

[找付] zhǎofù 〔動〕差額・残額を支払う. 追加支払いをする.

[找贵(的)] zhǎo guì(de) 〔熟〕① みっともないことをする. 人に笑われるようなことをする；人の言動をたしなめる言葉. 反語. ②(けんかなどのせりふで)後でひどい目に遭うなよ、覚えていろ. ③ (方) みずから損をするようなことをする. 自分でつまらぬたねをまく；[北京]. 〈再满处乱嚷嚷, 是～的呢〉これ以上わいわい騒いでは、あとが問題だよ. 〈先跟你说下, 可别～的！〉あとで不愉快な思いをしないように、とにかくきみに言っておく.

[找汉子] zhǎo hànzi 〔熟〕① 男といっしょに遊ぶ. 〈你出了门, 我就天天～〉あなたが出かけたら、私は毎日男と遊ぶわよ. ② 花婿探しをする；俗語.

[找后翻帐] zhǎo hòufānzhàng 〔熟〕① 事後に言い掛かりをつける. ② あべこべに責める.

[找后帐] zhǎo hòuzhàng 〔熟〕(方) 事が終わってから意見を出す、反対する；[北京]. 〈当时你不言语, 这会ル～, 可没用了〉その場で言わずに、いまごろ言うのでは、まったく役にたたない. 〈会后谁也不许～〉散会後はだれも反対は許されない. 〈找什么后帐！〉後から何の文句を言うのか.

[找胡脸] zhǎo húliǎn 〔熟〕みずから失態を招くこと.

[找户头] zhǎo hùtóu 〔熟〕結婚相手を探す.

[找话(ル)] zhǎo huà(r) 〔連〕話題を探す. 〈一边作事, 一边找着话跟他说〉仕事をしながら、何かと話題をさがして彼に話しかけた. 〈他没话ル～ル缠着那个姑娘〉彼は話がないのに話題を探してその娘さんにまとわりついている.

[找还] zhǎohuán 〔動〕① つり銭を出す. ②(不足分・余分を)払いもどす.

[找回] zhǎohuí 〔動〕① 取りもどす. ② つり銭を取る. ③ つり銭を出す. ④ 捜しもどす.

[找枷扛] zhǎo jiā káng 〔熟〕(方) 自分で厄介をしょいこむ；'枷'と'家'が同音であることから、結婚することにも例える；[北京]. 〈不要自己～〉自分から厄介なことをしょいこむことはない.

[找价] zhǎojià 〔動〕① 買い増しするよう求める；売買の済んだものを、さらに値上げを要求する. ② (旧) 代金などの不足分を補う.

[找见] zhǎo, jiàn 〔動〕(方) 捜してわかる. 捜し当てる. みつける. ＝'找到', '找着'；(西). 〈鞋也没有～〉靴さえもみつからなかった. 〈哪知全身摸遍了, 就是找不见〉ところが全身くまなく触ってみたが、まったく捜し当てられない.

[找绝] zhǎojué 〔動〕(旧) 機転が利く. 機知がある.

[找开] zhǎo, kāi 〔動〕(小銭があって)つり銭を出す. 〈十块钱就找不开〉10'元'ではつりがない.

[找啃头] zhǎo kěntou (方)＝'找碴ル'；(正).

[找空子] zhǎo kòngzi 〔熟〕① 故意にあらを探す. ② すきをねらう.

[找矿] zhǎokuàng 〔名〕探鉱. 〔動〕鉱脈を探す. 〈他们分头～去了〉彼らはそれぞれに鉱脈を探しに行った.

[找落ル] zhǎo, làor 〔動〕① 身を寄せる所を探す. ② 落着を図る.

[找乐ル] zhǎo, lèr ＝'找乐子' 〔動〕楽しみを求める. 楽しい思いをしようとする. 〈咱们就该着净～了！〉ただみんなで楽しく暮らしていくときですよ；(《兒女·19》).

[找理找据] zhǎo lǐ zhǎo jù 〔成〕理屈や根拠を探す.

[找脸] zhǎo, liǎn 〔動〕(面目を)施そうとする, 取り戻そうとする. 顔をたてようとする. 体面を保とうとする.

[找零ル] zhǎo, língr 〔動〕つりを出す；(正). 〈用整钱～〉大きな金を出して、おつりをもらう.

[找麻烦] zhǎo máfan 〔熟〕①(他人に)めんどうをかける、迷惑をかける, 難儀をかける, からむ. 〈找他的麻烦〉彼にからむ. 彼にめんどうな思いをさせる. ②(みずから)厄介なことを引き起こす. ＝'自找麻烦'

[找没脸] zhǎo méiliǎn 〔熟〕面目ないことをする. 〈上回借的钱还没还, 又要去问他借, 这不是去～？〉前回借りた金をまだ返さずにいて、また彼に借りにいくのは面目ないことではないか.

[找没味ル] zhǎo méiwèir 〔熟〕みずから味気なさを求める. みずからみっともないことを招く. 自分からもの笑いになるようなことをする；(《文明小史·13》).

[找门路] zhǎo ménlù 〔熟〕つてを求める. 手づるを探す. 目的を達するための方途を探すこと. ＝'找门径' 〈他们正在～, 推销那些剩余产品〉彼らはちょうどつてを求めて、余った製品を売りさばいている.

[找米下锅] zhǎo mǐ xiàguō 〔熟〕コメを探して鍋に入れる；工場・企業などがみずから注文を取り、生産量を増加させること.

[找面ル(～子)] zhǎo, miànr(～zi) 〔動〕面目を取り戻す. 名誉ばん回を図る. 失った面目を取り戻す. 気まずさを解消する. 〈给他找个面ル, 才能了结这回事〉彼に面目を取り戻してやってこそ、やっとこの事は結着がつく.

[找名问姓] zhǎo míng wèn xìng 〔成〕人を尋ねる. 人を捜す. 〈有～的不必去问警察, 问我就行了〉人を尋ねる人がいたら交番に行って聞かなくても、私に聞けばわかるさ.

[找便宜] zhǎo piányi 〔連〕うまい汁にありつこうとする. 利益を図る.

[找平(了)] zhǎopíng(le) 〔動〕(こてやかんなで)表面を平らにする. 〈右手边ル还差两层砖, 先～了再一起往上砌〉右側がまだ二層れんがが足りないから、まず平らにしてその上に積み上げよう.

[找婆家] zhǎo pójia 〔連〕(娘のため)嫁入り口を探す. お婿さんを探す.

[找齐(了)] zhǎoqí(le) 〔動〕①(長短をなくし)きちんと整える. 〈篱笆编成了, 顶上还要～〉まがきは出来たが、上の方はまだきちんと整えなくてはならない. ② 足りない分を補う. 埋めあわせする. 補いをつける. 〈今ル先给你一部分, 差多少明ル～了〉今とりあえずきみに一部分を渡し、足りない分は明日きちんとする.

[找气ル] zhǎo, qìr 〔動〕自分でかってに腹をたてる. わけもないのに一人で怒る；多く'～生' '～受'とする.

[找钱] zhǎo qián 〔連〕① つり銭を出す. ②(金の)不足分を補う. ③(方法を考え)金をつくる. ④ (方) 銭をかせぐ；[四川]. 〈很有～的本领〉銭をかせぐ腕前がある.

[找巧ル吃] zhǎo qiǎor chī 〔熟〕(方) ① うまい汁にありつくことばかりしている；[北京]. ② すきをみてうまいことをする；[北京]. [虎伯拉串房檐ル——～] 〔歇〕モズが軒先を行ったり来たりする——小鳥を探して食べる. (転) すきをみてうまいことをする；'雀'に'巧'をかける.

[找俏(ル)] zhǎoqiào(r) 〔動〕(方) うまい汁にありつこうとする. 本来自分が得るべきでない利益にあずかろうとする.

[找窍门(ル)] zhǎo qiàomén(r) 〔連〕方法を探る. 解決の糸口を探る. 勘所を見つける. こつを見いだす. 〈在生产中～〉生産を高める方法を探る. 〈动脑筋, ～〉頭をつかってこつを見つける.

[找亲事] zhǎo qīnshì ＝(方) '找对象'；[東北].

[找上门来] zhǎoshàng mén lai 〔熟〕家まで訪ねてくる. 〈竟敢～吵闹, 未免欺人太甚〉家までやって来て騒ぎ立てるとは、人をばかにするにも程があるというものだ. 〈心里有鬼, 鬼就～〉心に思うことがあれば、それがやってくる.

[找生活] zhǎo shēnghuó 〔連〕(方) 生計の道をはかる. 〈外出～, 可以给出证明〉よそに出て生計の道をはかるなら、証明書を出してもよい.

[找事(ル)] zhǎo shì(r) 〔連〕① 職を探す. 仕事を探す. ② あらを探す. 欠点をほじくり出す. いざこざの種を探す. [没事～] 〔成〕平地に波を立てる.

[找赎] zhǎoshú 〔動〕(方) つりを出す；(広).

[找数] zhǎoshù 〔動〕(方) ① つり銭を出す；(広). ② 会計をする. 精算する；(広).

[找水平] zhǎo shuǐpíng 〔連〕(俗) レベル・アップ.

[找死] zhǎosǐ 〔動〕死を求める. みずから死の道を選ぶ. 〈你这小崽子想～啊！〉このがき、死にたいのかよ.

[找踏级] zhǎo tàjí 〔熟〕一歩一歩登る道を探し求める. (転) 困った境遇から抜け出す方法を考える.

[找台阶(ル)] zhǎo táijiē(r) 〔熟〕(事に失敗し)引き下がる. 口実・きっかけを探す. 退く花道をみつける. 困った境遇から抜け出す方法を考える. 〈白副局长的外行话引起一片哄笑, 还是卢工程师接过话头, 算是给他找了个台阶ル, 打了圆场〉白副局長の素人談議は一面に笑いを引き起こしたが、さすがに盧技師が話をひきつぎ、彼に逃げ道をつくって、なんとか丸く収めた. ②(事態を好転させる)機会を探す, 手立て・方法を考える.

[找头] zhǎotou 〔名〕① (方) つり銭. ＝'找钱〔名〕'；(西). 〈给你～！〉つりを差し上げます. ② 利益. うま味. リベート.

[找妥(了)] zhǎotuǒ(le) 〔動〕きちんと探す. 〈铺保也～了〉保証人もきちんと探した.

[找碗饭吃] zhǎo wǎn fàn chī 〔熟〕仕事を探す. 〈到哪ル都可以～〉どこへ行っても仕事にありつける.

[找细ル] zhǎoxìr 〔動〕さらにていねいにするように心掛ける. 注意して念入りにする.

[找斜碴ル] zhǎo xiéchár ＝'找斜茬ル' 〔熟〕人の欠点・弱点・落ち度を探す. 人のあらひろいをする. 難癖をつける. わざとごたごたを起こす. あらぬ言い掛かりをつける. 人の欠点を探して報復する. 〈无缘无故, 总～, 又怎能和睦相处呢？〉わけもなく、いつもあらぬ言い掛かりをつけていて、どうして仲よくやっていけようか. 〈从那, 他们就老是找沈万泉的斜碴ル〉それからというもの、彼らはいつも沈万泉の落ち度を探していた.

[找邪火] zhǎo xiéhuǒ 〔熟〕① 財物を強奪する. 〈今天早晨, 胡子到双龙河～〉今朝、土匪らは双竜河に行って財物を強奪した. ② (方) わざと言い掛かりをつけて怒りをぶつける. 八つ当たりをする. 〈你这不～吗？〉おまえはわざと八つ当たりしているんじゃないか.

[找心架] zhǎoxīnjià 〔名〕(俗) 心金.

[找兴] zhǎoxìng 〔動〕(方) わざと他人のあら探しをする；(正).

[找续] zhǎoxù 〔動〕(方) 両替えをする. (お金を)くずす；(広).

[找寻] zhǎoxún 〔動〕捜す. 追求する. ＝'寻找'；'找'より硬い. 〈～真理〉真理を追求する. 〈～同盟者〉同盟者を求める. 〈我只是像一个灯蛾, 四处乱闯地飞, 在黑暗中～光明〉私は明かりに集まるガ

のように四方に飛び回り、暗やみの中で明光を探すだけである．〈～不见〉捜しても見つからない；（«古今・2»）．☞[依项]

〔找寻〕zhǎoxun〔動〕㊌①あらを探し出して、人を耐えがたくさせる．難癖をつける．言い掛かりをつける；[北京]，[東北]．〈～人〉同上．〈可是大家三五成群的出来，并没再～他〉しかしみなは三々五々連れだって出て来たが、だれももう言い掛かりをつけたりしなかった．〈婆婆存心～人，我有啥法子？〉しゅうとめはわざとあら探しをするから、どうしようもない．②挑発する．八つ当たりする．いどむ；[北京]．☞[前项]

〔找野食〕zhǎo yěshí〔熟〕①ちょっとした不浄なもうけをする．不義の財をかすめとる．〈你跟他们玩ㄦ行，但不兴跟他们～〉あなたが彼らと遊ぶのはかまわないが，彼らといっしょに不正な収入を得ることは許さない．②（既婚者が）浮気をする，つまみ食いをする．〔連〕食物をあさる．

〔找印子〕zhǎo yìnzi〔連〕㊌㊐前の借金が片づかないうちに金を借りる．

〔找油水〕zhǎo yóushuǐ〔熟〕うまい汁を吸う．〈他指望的就是村里出点横祸飞灾找点ㄦ油水〉彼は村に何か災難が起こってうまい汁が吸えることを望んだ．

〔找帐〕zhǎozhàng〔動〕貸しを取り立てる．返済を求める．話をつける．〔名〕㊐（謝礼金などの）おまけ．〈贪他后手～，…〉あとのおまけが欲しくなって，…；（«醒世・16»）．

〔找着〕zhǎo，zháo〔動〕捜し当てる．〈好(不)容易～了〉やっと捜し当てられた．

〔找辙〕zhǎo，zhé〔動〕口実をみつける．言い訳を考える．（言葉に窮し）言い逃れの言葉を探す．責任を回避するために口実を探す．〈我实在坐不住了，赶紧～告辞回家〉私は本当にいたたまれなくなって、急いで口実を作っていとまを告げて帰った．〈我们厂不允许有～不干活的人〉我々の工場では口実を探して働かない人は許されない．

〔找真ㄦ〕zhǎo，zhēnr ㊌＝'认真'

〔找正〕zhǎozhèng〔名〕㊊心出し．〔～操作〕心出し作業．〔～千分表〕心出しインジケーター．

〔找中心〕zhǎo zhōngxīn〔連〕㊊センタリング．

〔找主(ㄦ)〕zhǎo，zhǔ(r)〔動〕①買い手を求める．②㊌婿探しをする．〈你妈去给你～去了〉お母さんはおまえに婿を探しに行った．〈她都二十好几了，也该找个主ㄦ啦！〉彼女も20いくつにもなったのだから，婿さんを探すべきだ．

〔找足〕zhǎozú〔動〕足りない分を補う．〈当下先秤了一半船钱，那一半直待到县时～〉すぐに半分の船賃をはかって払い，もう半分は県城についたら不足分を払うことになります；（«警世・11»）．

［沼］ zhǎo 池．沼．

〔沼地〕zhǎodì〔名〕沼地．〔～泥炭〕㊏低位泥炭．〔～田鼠〕㊍シベリアハタネズミ．〔～土壤〕㊏湿原土壌．

〔沼鳄〕zhǎo'è〔名〕㊍ヌマワニ．

〔沼兰〕zhǎolán〔名〕㊇ヤチラン；ラン科．

〔沼柳〕zhǎoliǔ〔名〕㊇ヌマキヌヤナギ．

〔沼鹭〕zhǎolù〔名〕㊈アカガシラサギ；㊐．

〔沼茅〕zhǎomáo〔名〕㊇ヌマガヤ．

〔沼泥〕zhǎoní〔名〕湿地の泥．

〔沼气〕zhǎoqì〔名〕メタンガス．沼気．＝'甲烷'〔～池〕メタンガス発生タンク．

〔沼生山黧豆〕zhǎoshēng shānlídòu〔連〕㊇エゾノレンリソウ．

〔沼生植物〕zhǎoshēng zhíwù〔連〕沼沢植物．沼生植物．

〔沼松〕zhǎosōng〔名〕㊇ロブロリーマツ．

〔沼铁矿〕zhǎotiěkuàng〔名〕㊎沼鉄鉱．

〔沼蛙〕zhǎowā〔名〕㊍ギュンターガエル．ヌマガエル．

〔沼委陵菜〕zhǎowěilíngcài〔名〕㊇クロバナロウゲ．

〔沼虾〕zhǎoxiā〔名〕㊍日本ヌマエビ．＝'青虾'

〔沼原草〕zhǎoyuáncǎo ㊇＝'沼茅'

〔沼泽〕zhǎozé〔名〕㊥沼沢．沼地．湿地．沼．〔～草炭〕㊏沼沢デル．〔～低地〕㊏低位泥炭地．〔～地〕沼沢地帯．沼地；湖沼が多く，交通不便な地区．〔～腐泥〕㊏沼沢黒泥．〔～荒地〕㊏沼沢荒廃地．〔～蕨〕㊇ヒメシダ；オシダ科．〔～泥炭〕㊏ダイ泥炭．〔～泥炭藓〕㊇ミズゴケ．〔～山雀〕㊈ハシブトガラ．〔～石灰〕㊏沼沢石灰．〔～水〕㊏沼沢水．〔～田鼠〕㊍ヨシハタネズミ．〔～土〕湿地の泥．

［瑶］ zhǎo 昔の車蓋の横にさしわたした弓状の木の両端のつめ状になった部分．

［召㊀］ zhào ①呼び寄せる．呼び招く．〈号～〉呼び掛ける．②〔名〕タイ族の姓．// ㊁ shào

〔召保〕zhàobǎo〔動〕㊐保証人を立てる．

〔召佃〕zhàodiàn〔動〕㊐小作人を集める．〈～承种〉小作人を集め小作させる．

〔召唤〕zhàohuàn〔動〕人を呼ぶ．呼び出す．喚起する；おもに抽象的な場合に用いられる．〈新的生活在～着我们〉新しい生活が我らを呼んでいる．〈你们是理想的化身，～着人们，永远被人们向往！〉きみたちは理想の化身であり，人々を呼び起こし，永遠に人々に思慕されよう．

〔召回〕zhàohuí〔動〕①召還する．呼び戻す．召還する．〈～驻莫斯科大使〉モスクワ駐在大使を召還する．〔～书〕召還状．〔～主义〕召還主義；1905年の革命後，ロシア社会民主主義労働党に現れた機会主義の思潮で，帝政ロシア国会から社会民主党の代議士を呼び戻し，合法的な大衆的党活動を否認した．②リコールする．

〔召祸〕zhào，huò〔動〕㊥災いを招く．〔～引灾〕災難を招く．

〔召集〕zhàojí〔動〕召集する．〈队长～全体队员开会〉隊長は隊員を全員召集し会を開く．〈他恨不得立刻～群众大会，把这些自私自利的干部，这些幼稚的工作者，都好好地教训过来〉彼は何としてもただちに大衆大会を開いて，これら自己本位の幹部たち，これら幼稚な工作者たちをよくよく教え諭してやりたいと思った．〔～代表人〕代表幹事．〔～人〕召集人．幹事．

〔召见〕zhàojiàn〔動〕①召見する；上級の者が下級の者を呼び寄せて会見する．〈总理在国务院～了各省代表〉総理は国務院で各省の代表を召見した．〈总统府来～过两次，都只好回说不在〉総統府から2，3度接見の呼び出しがあったが，いつも留守だと答えるしかなかった．〈当天就有旨叫他第二天预备～〉その日のうちに彼に翌日謁見の準備をせよというさたがあった；（«官場・26»）．②外交機関が他国の大使・公使を召喚する．

〔召开〕zhàokāi〔動〕招集開会する．会を招集する．〈～会议〉会議を招集し開く．〈各级的代表大会由同级党的委员会～〉各級の代表大会は同級の党委員会によって招集される．〈县上决定九月上旬～全县农民大会〉県当局は9月上旬に全県農民大会を招集開会することを決めた．

〔召募〕zhàomù〔動〕募集する．〔～不着〕募集して集めることができない．

〔召盘〕zhàopán〔動〕店を人に譲る．（店を譲渡する場合その）引受人を求める．

〔召亡〕zhàowáng〔動〕㊐亡き人の魂を呼び寄せる．〈请佛献供，午刻～施食〉仏を供養し，午の刻になると施餓鬼をした；（«金瓶梅・8»）．

〔召租〕zhàozū〔動〕空き家を他人に貸す．〔名〕貸家あり；広告．

［兆］ zhào ①焼いた亀の甲に出来たひび；昔，吉凶を占った．②〔名〕㊥兆し．徴候．〈征～〉同上．〈佳～〉よい兆候．〈这个～正应在王安石身上〉この兆しはいまや王安石の身の上に現れたというべきだ；（«京本・14»）．③〔動〕兆す．〈瑞雪～丰年〉瑞雪は豊年の兆し．④〔数〕数の単位．1）メガ．百万．2）昔は1万億を指した．⑤〔名〕姓．

〔兆巴〕zhàobā〔量〕メガバール．

〔兆电子伏特〕zhào diànzǐ fútè〔連〕㊆メガ電子ボルト．

〔兆吨〕zhàodūn〔量〕メガトン．

〔兆尔格〕zhào'ěrgé〔量〕メガエルグ．

〔兆乏〕zhàofá〔量〕メガバール．

〔兆伏〕zhàofú〔量〕㊆メガボルト．〔～安〕メガボルト・アンペア．

〔兆高斯〕zhàogāosī〔量〕㊊メガガウス．

〔兆赫〕zhàohè〔量〕㊆メガヘルツ．

〔兆候〕zhàohòu〔名〕兆候．兆し．予兆．〈不吉的～〉不吉の兆し．〈爆发的～渐渐地出现了〉爆発の兆候がだんだんと現れてきた．

〔兆焦耳〕zhàojiāo'ěr〔量〕メガジュール．

〔兆乱〕zhàoluàn〔動〕㊥騒乱の予兆となる．〈使人朝服斗鸡，～于太平矣〉朝服を着て闘鶏をさせるようなことは，太平の中にあって騒乱の兆しとなるものであった；（«老父»）．

〔兆民〕zhàomín〔名〕㊥一般大衆．

〔兆欧〕zhào'ōu〔量〕㊆メガオーム．＝'兆欧姆'〔～表〕メガー．メガオーム計．

〔兆人万姓〕zhào rén wàn xìng〔成〕何億何万という人民．

〔兆头(ㄦ)〕zhàotou(r)〔名〕兆し．前兆．＝'预兆'〈好～〉よい兆し．吉兆．〈坏～〉悪い兆し．〈暴风雨的～〉暴風雨が来る兆し．〈这场大雪是一个好～，今年准是一个丰收年〉この大雪はよい兆しで，今年はきっと豊年だ．〈今年春天已有～的〉今年の春にはすでに前兆が見えていた；（«紅樓夢・77»）．〔～困〕㊌発育ざかりにかかる子ども；㊐．

〔兆瓦〕zhàowǎ〔量〕㊆メガワット．〔～天〕メガワット日．〔～小时〕メガワット時．

〔兆位〕zhàowèi〔量〕㊊メガビット．〔～存储器〕メガビット・メモリー．

〔兆姓〕zhàoxìng〔名〕㊥万民．万姓．＝'兆人万姓'〈肝脑涂地，～赖保育之恩，…〉肝脳は地にまみれ，万民は保育の恩により，…；（«紅樓夢・53»）．

〔兆应〕zhàoyìng〔名〕前兆とその結果．〈这岂不是～？〉これが前兆とその結果でなくてなんだろう；（«紅樓夢・77»）．

〔兆兆〕zhàozhào〔量〕テラ．

〔兆朕〕zhàozhèn〔名〕㊥兆し．＝'朕兆'

〔兆周〕zhàozhōu〔量〕㊆メガサイクル．

〔兆字节〕zhàozìjié〔量〕㊊メガバイト．

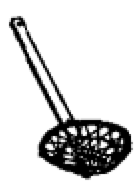
［诏］ zhào ①告げる．②詔；皇帝の出す命令．〈应～〉㊥詔に応じる．詔にこたえる．〈～书〉詔書．

[诏板] zhàobǎn〔名〕詔書. ＝'诏书'
[诏令] zhàolìng〔名〕詔令. 勅令；皇帝の命令.
[诏书] zhàoshū〔名〕☞[字解]. 〈在宣统元年才有九年立宪的～〉宣統元年にやっと9年後に立憲制を実施するとの詔書が出た.
[诏狱] zhàoyù〔名〕刑部の獄. また刑部の獄吏を指す. 〈被吉寻他罪过, 下于～〉(劉)吉によって罪を探し出され、刑部の獄に下されました；(«警世・18»).
[诏谕] zhàoyù ＝'诏令' 〈颁布～〉詔勅を発布する.
[诏旨] zhàozhǐ〔名〕詔勅の意図.

[炤]
zhào 照り輝く. ＝'照'

[赵]（趙）
zhào ①〔名〕周代の国の名. 現在の河北省西部・南部および山西省東部一帯. ②〔名〕河北省南部を指す. ③〔動〕(方) でたらめを言う. でまかせを言う. デマを流す；(粤). 〈讲闲话要实事求是, 勿好～格〉話をするときは実事求是でなければならず、でたらめを言ってはならない. ④〔名〕姓.
[赵不肖] zhào bù xiāo〔熟〕(方) 去る. ずらかる；'赵'の繁体字'趙'の'肖'を書かなければ'走'の字になるということから；[北京]. 〈他一声儿不吭就～了〉彼はあいさつひとつせず去った. ■ '照不消'とも書く.
[赵二偷房檩] Zhào'èr tōu fánglǐn〔歇〕('顶到这儿了'と続き)趙二が棟の桁を盗んだ、とうとうてっぺんまで来てしまった. (喩) もうこれ以上はどうにもならない.
[赵杲送灯台] Zhào Gǎo sòng dēngtái ＝'赵杲送曾哀'〔歇〕趙杲が曾哀を灯台まで見送る. (喩) '一去不回来'〔行ったっきり戻らない〕の意；(欧陽修«歸田錄・2»).
[赵公元帅] Zhàogōng yuánshuài〔連〕趙公明を指す；民間伝説中の福の神. 〈过去礼拜～最勤〉昔はいちばんひんぱんに趙公様を拝んだ. ＝'赵玄坛'
[赵官家] Zhàoguānjiā〔名〕(白) 趙という姓の皇帝；宋代の皇帝を指す.
[赵匡胤的兵器] Zhào Kuāngyìn de bīngqì〔歇〕趙匡胤の兵器. (喩) ('穷光棍'と続き)貧乏な独り者；'穷光棍'の'光棍'は'鰥 guān'〔妻のない独り者〕に通じるところから.
[赵老送灯台] Zhào lǎo sòng dēngtái ＝'赵巧儿送灯台'〔歇〕('一去便不来'と続き)＝'赵杲送灯台'
[赵体] Zhàotǐ〔名〕元朝、趙孟頫の書体. [～字]同上.
[赵旺] zhàowàng〔名〕(方)(旧) ①失業者；[北京]. 〈他当了～了〉彼は失業した. 〈你也成了～了吗？〉きみも失業したのか. ②飯のたね；もと«荷珠配»に登場する物請いの名. ＝'饭落儿'；[北京]. 〈今儿个有～吗？〉今日は飯代にありつけるか. 〈他上哪儿找～去了？〉彼はどこへ稼ぎに行ったのか.
[赵玄坛] Zhàoxuántán ＝'赵公元帅'

[狣]
zhào 獰猛なイヌ.

[笊]

笊篱

zhào ①〔動〕(白) あみじゃくしですくいあげる. ②[笊篱](zhàoli)〔名〕1) 中国式の柄のついた揚げざる. あみじゃくし；タケ・ヤナギの枝・針金などを編んで作る. 鍋からものをすくうのに用いる. 〈手把着个～, 觑着张员外家里〉手にはざるを持ち、張員外の家をのぞいていました；(«古今・36»). 2)(方) コムギ粉をこねて細い棒状に切り、ざるの目のように組み合わせて油で揚げた食べ物；[北京].

[啅]（二）
zhào [啅噪](zhàozào)〔動〕(白)(鳥が)鳴く. 〈路逢一老鸦, 于梁王头上～〉道中1羽のカラスに出くわし、(そのカラスは)梁王の頭上で鳴いた；(«前漢書平話・中»). // (一) zhuó

[旐]
zhào 昔、出棺のときに棺を先導する旗.
[旐车] zhàochē〔名〕(書) 出棺のとき、ひつぎを先導する旗を立てた車. 〈庾公还扬州, 白马牵～〉庾公は揚州に帰り、白馬は'旐車'を引いた；(«靈鬼志»).

[棹]（櫂）
zhào〔名〕舟をこぐ道具. かい；形はほぼ'桨'〔オール〕と同じ. (喩) 1) 舟. 2)(方)(舟を)こぐ. ＝'划'；又(白). 〈只见那上溜头, 有人～下一只小船儿来〉上流から小舟をこいでくる者がある；(«西遊・43»). 〈何不速下, ～过对岸, 再作区处〉早く乗って対岸にこぎ着き、それから考えよう；(«三國・55»). // zhuō ☞'桌'
[棹船] zhàochuán〔名〕(白) 櫓をこいで進む舟. 手こぎ舟.
[棹竿] zhàogān〔名〕(白)(舟の)かい. 〈解放渔船, 用～棹开〉漁船のロープを解き、かいで岸から離した；(«警世・39»).
[棹忌] zhàojì〔動〕(方) ①忌む. 嫌う. ＝'忌讳'；(閩). ②失敗する. 不運に巡り合う. めんどうなことになる；(閩).
[棹雪而来] zhào xuě ér lái〔成〕雪に棹さしてまでやって来る；興に乗じて来る；(«世說新語・任誕»). 〈若蒙～, 娣则扫花以待〉もし雪に棹さしてまでやって来ていただけるならば、私は門前を清めてお待ち申しあげています；(«紅樓夢・37»).

[照]
zhào ①〔動〕照らす. 〈拿灯～一～〉明かりで照らしてみる. 〈太阳～在床上〉日がベッドを照らしている. ②〔動〕(影を)映す. 〈～镜子〉鏡に映す. 〈湖面如镜, 把岸上的树木～得清清楚楚〉湖面は鏡のようで、岸辺の木をくっきりと映していた. ③〔動〕写真を撮る. 撮影する. 〈这张相片～得很好〉この写真は実によく撮れている. ④肖像. 写真. 〈小～〉小型の肖像あるいは写真. ⑤世話をする. 気を配る. 〈小孩子没人～管〉子どもの世話をする人がいない. ⑥〔介〕(…の)とおりに. (…に)照らして. ＝'按着', '依着' 〈我～您的话办了〉私はあなたのおっしゃるとおりにやりました. 〈～这个样子写〉この見本どおりに書く. 〈～这样去做〉こんなふうにやる. ⑦証明書. 許可証. 〈车～〉車の鑑札. 〈护～〉パスポート. 〈牌～〉営業許可証. 鑑札. 〈汽车执～〉運転免許証. ⑧知る. 〈心～不宣〉互いに心の中で理解し合っていて口に出して言わない. ⑨〔介〕(…に)向かって. (…を)めがけて. ＝'对着', '向着' 〈～他肩膀打一拳〉彼の肩めがけて、がつんと一発おみまいした. 〈～着这个方向走〉この方向に向かっていく. 〈举棒～头便打〉棒を振り上げ頭めがけて打った；(«西遊・27»). ⑩突き合わせる. 〈对～〉対照する. ⑪〔動〕(方) 見る；'一眼''准'など特定の語とともに用いられる. ＝'看'；[北京]. 〈劳你驾替我～一眼〉すみませんが私のかわりに見てください. 〈～上一眼〉☞[語彙]. 〈～远不～近〉☞[語彙]. 〈～准〉☞[語彙]. ⑫〔介〕(方) 比べて. …より；否定には用いない；[北京], [東北]. 〈这个～那个可差远了〉これはあれより確かに劣る. 〈我要～这双鞋大一号儿的〉これよりひとまわり大きい靴がほしい. ⑬〔介〕('说''看'などと連用し、考えや意見のよるところを表し)…によって. 〈～你说, 这事怎么办？〉あなたに言わせれば、この事はどうしたらよいのか. 〈～我看, 婚事应该简办, 你就带个头嘛〉私の見解では結婚の事は簡素にやるべきで、あなたは先頭をきるのが当然です. ⑭〔副〕単音節動詞の前におき、前と同じようにやることを表す；多く一語として処理される. 〈上级的指示, 已经～办了〉上級の指示はもう指示どおりにやりました. 〈这个是样品, 请你～做几个〉これは見本です、どうかこのとおりにいくつか作ってください. ⑮(白) 証拠. 〈钱却有, 何以为～？〉金はあるが、何を証拠とするのか；(«古今・33»). ⑯〔動〕(白) 目の前でひらひらさせる. 〈因向袖中取出文书, 与他～了～〉そこで袖の中から証文を出すと、彼にひらひらと見せてやった；(«金瓶梅・19»). ⑰〔名〕姓.
[照搬] zhàobān〔動〕そのまま当てはめる. そっくり適用する. うのみにする. 他人の経験・方法どおりに事を行う. 〈反对～旧的社会模式〉古い社会パターンをそっくり適用するのに反対する. 〈别处的办法, 不能盲目～〉よそのやり方をそっくりそのまま取り入れることはできない.
[照办] zhàobàn〔動〕そのとおりに処理する. そのとおりにする. そのとおりに行う. 〈领导的指示句句～〉上司の指示どおりに一つ一つ行う. 〈先生要怎样办, 我们只好～〉先生がやりたいように、私たちはそのとおりするしかない. 〈曾于三月一日奉上一电催促, 谅已获悉～〉3月1日付弊電にて御催促申し上げましたが、すでに御承知のうえさよう御処理いただいたことと存じます. 〈他们冥顽不灵, 绝对的不肯～〉彼らは頑迷で融通性がなく、絶対に言ったとおりやろうとしない；(«魯・故・理»).
[照杯] zhào, bēi〔動〕乾杯し杯の底を見せ合う. [～告干]同上.
[照本抄号] zhào běn chāo hào〔成〕前例どおりに事をはこぶ. 型どおりにする.
[照本儿] zhào, běnr〔動〕原価に照らす. 原価どおり；[不定]. 〈～卖〉原価で売る.
[照本实发] zhào běn shí fā〔成〕卸の値段で売る.
[照本宣科] zhào běn xuān kē〔成〕本のとおりにお経を読む. 出来あいの文章や原稿どおりに読みあげる. (喩) 型どおりに事をする. 融通性がないこと；(«元曲外・雙赴夢・3»). 〈你们把这个总结汇报带回去, ～, 按章办事儿！〉きみたちはこの総括報告を持って帰り、そのまま大衆に知らせて、決められたとおりに仕事をしなさい. 〈说法是～, 十分单纯的〉語り口は型どおりで、とても単純なものであった.
[照壁] zhàobì ＝'照壁墙'〔名〕正門の前にある目隠しの壁；'大门'の外にあって'大门'に対してびょうぶのように内部を隠す役目をしている. 門の中に造るものを'影壁'というが、区別しない場合もある. 〈都站在～背后张望〉みな目隠し壁の陰に隠れて見ていた；(«古今・10»). 〈将～拍了又拍, …〉目隠しの壁を何回となくたたくと、…；(«古今・40»).
[照遍(了)] zhàobiàn(le)〔動〕あまねく照らす.
[照标] zhàobiāo〔名〕視準板.
[照补] zhàobǔ〔動〕もともとの数や額どおりに補う. 〈扣发的工资全部～了〉支払い停止中の賃金をすべて補った.
[照不消] zhào bù xiāo ☞'赵不肖'
[照不着] zhàobuzháo〔動〕日が当たらない. 〈这里～太阳〉ここは日が当たらない.
[照察] zhàochá (白)〔名〕(県・府の長官などに対していう)御明察. 〈求青天大老爷～〉どうか公明正大なお役人様の御明察を；(«三俠・5»). 〈望爷台～〉御明察のほどを祈ります；(«初拍・8»). 〔動〕見守る. 神が照覧される.
[照常] zhàocháng〔動〕平常どおり. いつものとおり；多く〔副・修〕. 〈节日里商店～营业〉祝日でも商店は平常どおり営業する. 〈一切～〉すべて平常どおり. 〈～上班〉いつものように出勤する.
[照抄] zhàochāo〔動〕①引き写す. もとの文をそのまま書いたり、引

用したりする. 〈～别人的文章〉他人の文を引き写す. 〈这一段～新华社的电讯〉この一段は新華社電の丸写しだ. ②(客観的情况を考慮せず、他人の経験や方法などを)機械的に持ちこむ. 〈吸取经验要结合本地情况, 不能～〉(他人の)経験を吸収するにはその土地の情況に結び付けなければならず、丸写しではいけない. [～照搬]〔成〕そのまま引き写し、そのまま適用する. (例)〈～外国经验〉他国の経験をそのまま当てはめる.

[照尺] zhàochǐ 〔名〕銃の照尺.

[照此] zhàocǐ 〔動〕(書)このとおりである; 〔不完〕. 〈～类推〉このように類推する. 〈～执行〉このとおり実行する.

[照单人像] zhào dānrénxiàng 〔熟〕(方)一人の姿を写真にとる. (転)批判の相手を一人で大衆の前にさらす; 〔四川〕. 〈弄到青龙庙～!〉青竜廟に引き出し大衆にさらせ.

[照登] zhàodēng 〔動〕(原稿や投書などを)そのまま登載する. 〈来函～〉投書をそのまま掲載する.

[照底儿] zhào, dǐr ＝'照杯'

[照定] zhàodìng 〔動〕しかとねらいをつける. 照準を合わせる. 〈老张～张成就打〉老張は張成にねらいをつけると、ぽかっとやった. 〈～他的肩头, 啪地就是一掌〉彼の肩口にねらいをつけるや、ぴしゃっと打った.

[照度] zhàodù 〔名〕(物) ① 照度. 輝度; 単位はルクス. [～计]照度計. ルクス計. ルクスメーター. ルクス・ゲージ. ② イルミネーション. [～表]イルミノメーター. [～装置]イルミネーター.

[照对] zhàoduì 〔動〕照合する. つき合わせる.

[照额] zhào'é 〔動〕(白)金額に照らして. 金額どおりに. 金額によって; 〔不完〕. 〈～领赏〉金額どおりに賞金・褒美をもらう.

[照发] zhàofā 〔動〕① そのとおり発送・発行する. ②(給料などを)元どおり支払う. 〈老干部虽然退职了, 但工资～〉老幹部は退職したけれども、元どおりに月給を支払う.

[照方煎服] zhàofāng jiānfú 〔連〕処方どおりにせんじて服用する. 〈少停, 撮药的回来, ～〉まもなくして、薬を買いにいった者が戻ってきたので、処方どおりにせんじて服用させた; (《官場・5》).

[照方炮制] zhàofāng páozhì 〔連〕① 処方箋どおりに作る. ② おきまりの方法で行う. 〈第二部, 第三部也许～, 直到全套出来〉第2部、第3部と全部ができるまで型どおりに進めるかもしれない.

[照方儿抓] zhào fāngr zhuā 〔連〕(方)同じように処理する. 処方どおりにする: '方儿'は'药方儿'〔処方箋〕で、'抓'は'抓药'〔薬を調合する〕の意; 〔北京〕. 〈他们说不光不能饶他, 别人去也是～〉彼らは彼を許さないだけでなく、ほかの人が行っても同じようにするという. [～药]〔熟〕処方箋どおりに薬を調合する. (転)型どおりにする.

[照房] zhàofáng 〔名〕(方) ① 母屋の後方の家屋; 〔閩〕. ② 四合院の正房の後ろの一棟. ＝'北照院'; 〔北京〕.

[照拂] zhàofú (書)＝'照顾' 〈他时而要跑到二等舱去～友人的孩子们〉彼は時には二等船室に行って友人の子どもの世話をしなければならなかった. 〈极蒙太尊～〉閣下のこの上ない御配慮をたまわる; (《官場・43》). 〈我在旁边～着, 包管无事〉私がそばでめんどうをみてあげますから、絶対に大丈夫です; (《三侠・93》).

[照付] zhàofù 〔動〕そのとおり支払う. 〈运费由对方～〉運賃は先払いである.

[照覆] zhàofù 〔動〕実際の情景によって復原する.

[照改] zhàogǎi 〔動〕(実情や意見に)従って改める. (正確なものに)よって誤りを正す.

[照顾] zhàogù(又)zhàogu 〔動〕① 考慮する. 配慮する. 気配りする. 〈～厂里要紧!〉工場のことを考えるのがたいせつだ. 〈～妇女的特殊情况〉女性の特殊事情に配慮を寄せる. 〈～四面八方〉どの方面にも配慮を払う. 〈～全局〉全局面を考慮する. 〈～各个部门〉各部門に注意を払う. 〈对少数民族给予必要的～〉少数民族に対してしかるべき配慮を行う. 〈对方是个孩子, 所以提问时加了一些～〉相手が子どもだから、質問は多少手加減してやった. ②(特に注意して)たいせつに遇する, めんどうをみる, 世話をする. 〈～伤号〉負傷者を世話する. 〈～病人〉病人のめんどうをみる. 〈要好好～老人〉老人をよくお世話しなければならない. 〈上级～他多休息一个月〉上級は彼が1か月多く休むよう取り計らう. 〈老幼乘车, ～座位〉老人や子どもが乗ってきたら、いたわって座席を譲りましょう. 〈请你帮我～一下孩子〉ちょっと子どものめんどうをお願いします. 〈穷人是应该互相～的〉貧乏人は相身互いです. 〈她把孩子～过多了〉彼女は子どもに対し過保護だ. 〈得到大家的～〉みんなからたいせつにされる. ③ (旧)ひいきにする; 商店でお客が買い物をしてくれることをいう. 〈我经常来～你们, 也还没有上过当〉私はいつも買いにくるが、まだだまされたことはない. 〈张宅家下人, 见他本分, 常看顾他, ～他炊饼〉張家の使用人は彼がまじめなのでいつも目をかけて、彼の'炊饼'(＝'蒸饼')を買ってくれます; (《金瓶梅・1》). [～主儿] (方)お客. 顧客. ＝'顾客' (例)〈十个～进来, 倒有七八个空手出去的〉10人の客が入ってくると、そのうち7, 8人は手ぶらで出て行く. 〔名〕厚遇. 〈乡政府对她们也很有～〉村役場は彼女たちに対してもとてもよくめんどうをみた.

[照关] zhàoguān 〔動〕(方)拘禁する; 〔雲南〕. 〈你怕要～了〉おまえはすぐ拘禁されるぞ.

[照管] zhàoguǎn(又)zhàoguan 〔動〕① 世話をする. 〈～孩子〉子どものめんどうをみる. 〈这件事由他～〉この件は彼が世話します. 〈因为没人～, 树枯死了〉だれもかまわないから、木が枯れてしまった. 〈就使官人下狱, 还留贱妾在外, 尚好～〉たとえだんな様が下獄されても、まだ私を外に残しておけば、なおお世話できます; (《古今・40》). 〈你两个小的无人～〉あんたの二人の子どもはめんどうをみる人がいない; (《元曲・魯齋郎・2》). 〈令尊与我是老兄弟, 当得早晚～〉ご尊父は私とは古くから兄弟のような仲ですから、常に世話をするのは当然です; (《清平・快嘴》). ②(店などを)管理する. 〈这几亩地～的不错〉この何'亩'かの土地はうまく管理してある.

[照光] zhàoguāng 〔動〕照射する. 照らす.

[照红] zhàohóng 〔動〕赤く染まる. 〈夕阳～了半边天〉夕焼けで空が赤く染まった.

[照葫芦画瓢] zhào húlu huà piáo 〔成〕瓢箪に合わせて瓢を描く. (転)形を見て模倣する. 型どおりにする. 格好だけをつける. 〈这个工作很简单, 只要你～, 就不会出差错〉この仕事は簡単だから、きみは手本に似せてやりさえすれば間違いは起きないはずだ.

[照护] zhàohù ＝'照顾〔動〕②'

[照呼] zhàohu (方)＝'照顾〔動〕②'

[照辉] zhàohuī 〔動〕(書)照り輝く. 〈～如白昼〉(たいまつなどが)昼間のように照り輝く; (《醒世・29》).

[照会] zhàohuì 〔動〕① 照会する. 知らせる; 外交用語. 政府がある件についての意見を他国政府に通知すること. ② (白)問い合わせる. 〈把罪名详细叙明, 叫翻译翻成英文, ～过去〉罪名を詳しく書いて、通訳に英文に訳させ、相手の政府に問い合わせた; (《官場・55》). ③ (白)合図をする. 〈做手势, 打个～〉手をたたいて合図をした; (《照世盃・1》). ④ (書)相応ずる. 符合する. 〈所言年则月日, 但差一数, 则不相～矣〉言ってある年月日が一つでも違っていると、符合しなくなります; (《古銘》). 〔名〕① 覚書; 外交文書. ② 同等の級の官庁間でやりとりする公文. ③ (方)許可証. 免許証. 通行証; 〔閩〕. 〈这么大的地方只发两百多张～, 这怎么够!〉こんな広い土地でたった2百通余りの照会文書を発行していたのでしょ、足りるはずがありますか. [脚踏车～]自転車許可証. ④ (方)納税証明; 〔閩〕. ⑤ (方)人の容貌; 〔閩〕. 〈特别～〉十人並み以上. 〈普通～〉十人並み. 〈迭只～崭来!〉この顔はすごくきれいだ.

[照火] zhào, huǒ 〔動〕(方)火をつける; 〔四川〕. 〈照个火来!〉火をつけてくれ.

[照鸡蛋] zhào jīdàn 〔連〕卵が新しいかどうか光に透かして調べる. [～器]検卵器; 光線で卵を透かして検査する器械.

[照计] zhàojì 〔動〕(方)理から言う. 当然見込まれる; 〔広〕. 〈～今年有丰收嘅〉今年豊作の見込みが十分ある. [～而行]〔成〕計画どおりに進む. (例)〈诸事都能～〉万事計画どおりに進められる.

[照价] zhàojià 〔動〕価格に照らす. 値段どおりに; 〔不完〕. 〈～付款〉価格どおり金を支払う.

[照见] zhào, jiàn 〔動〕光がとどく. はっきり見える. 〈当朝圣人早～: 欲化风俗, 先正人心〉当朝の天子は風俗を正そうとすれば、まず人心を正さねばならないとすでに悟られた; (《児女・40》).

[照讲] zhàojiǎng (方)＝'照说'; 〔閩〕. 〈～, 今晚七点多钟月亮该上来了〉理屈からいうと、今夜は7時過ぎには月が昇るはずだ.

[照将] zhàojiàng 〔動〕(白)出かけて行き直接交渉する.

[照缴] zhàojiǎo 〔動〕規定どおりの額を納める.

[照镜子] zhào jìngzi 〔連〕鏡に映す. 〔熟〕欠点や誤りの有無を検査する. 〈他自己也不照照镜子, 还给别人提意见呢〉彼は自分に欠点があるか調べないで他人に意見を言う.

[照旧] zhàojiù 〔動〕もとどおりである. 〈区上来的人一走, 村子上事又全～了〉区から来た人たちが行ってしまえば、村の事はまたすべてもとどおりになるのだ. 〈这本书再版修订时, 体例可以～, 资料必须补充〉この本を再版修訂するときは、編集体裁はこのままでよいが、資料は補充しなくてはならない. (副) 1)依然として. 相変わらず. 前と同じく; 〔副・形〕の場合'～地'を必要としない. 〈～不变〉今までどおりで変わらない. 旧態依然. 〈我们休息了一下, ～往前走〉私たちは少し休むと、なおも前進を続けた. 〈他～忙于党的工作〉彼は相変わらず党の活動に忙しくしている. 〈只是明早～还我, 不得损污些〉ただ明朝私のところへ破損せぬよう戻してくれればいいのです; (《西遊・16》). 2)同様に. 〈搁在谁身上, 也～着急〉だれがその身になっても同じように気をもむ.

[照看] zhàokàn 〔動〕①＝'照料'; 人あるいは物について. 〈～孩子〉子どものめんどうをみる. 子どもの世話をする. 〈我去买票, 你来～行李〉ぼくは切符を買って来るから、きみは荷物を見ていてくれ. 〈两头都得～着, 公私都得抓挠着〉両方ともに見守っていなければならず、公私ともに気を配っていなければならない. ②(明かりなどで)照らして見る.

[照理] zhào, lǐ 〔動〕① 理に照らす. (転)道理として. 道理では. 道理からして; 〔不完〕. 〈～应该听听他的意见〉まず彼の意見を聞くのが順序である. [～说]道理からいって. (例)〈～应该是你做的〉道理からいって、きみがするのが当然だ. ②(zhàolǐ) (白)＝'照料'

[照例] zhàolì 〔動〕慣例どおりである. (やはり)もとのままである;

〔不定〕. <～办>例によって処理する. <次瑜～是叫我看守着行李, 自己去上食堂>次瑜は例によって私に荷物の番をさせておいて、自分は食堂へ行った. <扫帚不到, 灰尘～不会自己跑掉>ほうきが届かなければ、ごみはやはりもとのままで、自分からなくなることはない. <觉慧～地到了周报社>覚慧はいつものとおり週報社に着いた. <～日日进城>相変わらず毎日城内へ行く; (《魯・吶・風》).

〔照瞼〕 zhàoliǎn 〔動〕 ① (鏡に)顔を映す. ② (白) 顔をめがけて. <～摔了过去>顔めがけて投げつけた; (《二十年・22》). 〔～巴掌〕 (方) 平手打ち. ＝'嘴巴子' (例) <从打八路军来, 咱家的人就没挨过这～>八路軍がやってきてからは、うちの人間はこんなびんたをくらったことはない.

〔照亮(了)〕 zhàoliàng(le) 〔動〕明々と照らす. 照らし明るくする.

〔照量〕 zhàoliàng (又) zhàoliang 〔動〕 (方) ① (腕前などを)比べる, 勝負する; 〔東北〕. <你这么个小个子, 还想跟我～～?>おまえのような小さいのが, 私と張り合う気か. ② 試してみる; 〔東北〕. <我来～～>私がやってみよう. <你放下口袋, 叫我扛一下～～!>袋を置き、私にちょっと担がせてみてください..

〔照料〕 zhàoliào 〔動〕(人や物の)めんどうをみる. きりまわす. <忙着～病人>病人の世話で忙しい. <费心～>あれこれ気を遣ってめんどうをみる. <家里的事由我～, 你不用操心!>家の中のことは私がきりもりしますから、あなたは心配なさらないで. <～孩子的前途>子どもの将来を見守る. <不能缺少～家务的好媳妇>家の事をきりまわす良き妻を欠くことはできない. <安人应允, 便嘱长工老周加意～>夫人は承知すると、作男の老周に気をつけてよく世話をするよう言いつけました; (《三俠・2》).

〔照瞭〕 zhàoliào 〔動〕 (白) ① 明らかに照らして見る. ② ＝'照料'

〔照臨〕 zhàolín 〔動〕 (書) (日・月・星の光が)さす. <曙光～大地>曙光しょこうが大地を照らす.

〔照律〕 zhàolǜ 〔動〕 (法) 法律に照らす. (転) 法律に照らして、法規どおりに.

〔照码〕 zhào, mǎ 〔動〕値段に照らす. 値段を基準にして; 〔不定〕. <～九折>定価の1割引.

〔照猫画虎〕 zhào māo huà hǔ 〔成〕ネコを見ながらトラを描く. (転) 手本に似せて模倣する. まがりなりに格好をつける. <他们搞的这个图案, 不过是～, 是从我们那儿学来的>彼らが作った図案はただのものまねで、我々のところのものをまねたものである.

〔照门〕 zhàomén 〔名〕 (体) 照門しょうもん; 射撃. 〔動〕 (白) 会う.

〔照面(儿)〕 zhàomiàn(r) 〔名〕 ① 偶然に顔を合わせること; 多く'打个～'として用いる. <他抬起头来, 正和那老婆子打个～>彼が頭をあげた拍子に、ちょうどそのおばあさんと目が合った. ② 立ち合い. 手合わせ. <张龙支持了几个～, 看看不敌>張竜はなんとか数回立ち合いましたが、だんだん抗しきれなくなりました; (《三俠・8》). 〔動〕(zhào, miàn(r)) 顔を出す. 会う; 多く否定の形で用いる. <始终不～>ずっと顔を見せない. <互不～> <两不～>互いに顔を会わせない. <他照了个面儿, 马上又走了>彼はちょっと顔を出すと、すぐにまたどこかへ行ってしまった. <他有好几天没～了>彼はもう何日も顔を出さなかった. <可不能让他俩～, 得想个法儿把他支开>絶対に彼ら二人を会わせてはまずい、彼を離れさせる方法を考えなければいけない. <现在再到栈里去, 一定还是不～的>いま、もう一度旅館へ入っても、やはり会えないはずです; (《官場・10》).

〔照面汤〕 zhàomiàntāng 〔名〕 (白) 味が薄くて顔の映るようなスープ. <我又不坐月子, 熬这～来, 与我吃怎么?>私は産後でもないのに、こんな薄いスープをこしらえて飲ませるなんて; (《金瓶梅・94》).

〔照描〕 zhàomiáo 〔動〕引き写す. <～别人的画儿>他人の絵を引き写す.

〔照明〕 zhàomíng 〔動〕明るく照らす. 照らして明るくする. 〔名〕照明. 電照. ライト. ライティング. 〔～本领〕光力. 〔～弹〕照明弾. 星弾. 〔～灯〕照明灯. 〔一罩〕照明ランプ・ハウス. 〔～电路〕灯火電気回路. 〔～光束〕照明光束. 〔～光源〕照明光源. 〔～火箭〕ロケット照明弾. 〔～剂〕照明剤. 〔～技师〕 (劇) ライト係. 〔～聚光镜〕 (機) 照明コンデンサー. 〔～开关〕照明スイッチ. 〔～孔径〕照明開口. 〔～率〕照明率. ライティング・パワー. 〔～脉冲〕 (電) 明るさパルス. 〔～气〕灯用ガス. 〔～器〕〔～设备〕照明設備. 照明器具. 〔～室〕投光室. 〔～系数〕照明率. 〔～效应〕照明効果. 〔～(用)玻璃〕照明用ガラス. 〔～栽培〕 (農) 電照栽培. 照明栽培. 〔～装置〕 (化) イルミネーター. 〔舞台～〕舞台照明.

〔照磨〕 zhàomò 〔動〕家畜で碾臼ひきうすをひく. <我十来岁上就常替我妈～>私は10歳ぐらいから、もういつもお母さんのかわりに碾臼をひいていた. 〔名〕官名; 元・明・清時代、下級官(八品)で文書の照合を掌つかさどった.

〔照模照样儿〕 zhào mú zhào yàngr 〔成〕あいもかわらず. もとのように.

〔照念〕 zhàoniàn 〔動〕そのとおりに読む. <～稿子>原稿をそのとおりに読む.

〔照排〕 zhàopái 〔名〕 (略) 写真植字. ＝'照相排版' 〔～胶印〕 (印) 写植オフセット印刷.

〔照牌头〕 zhào páitou 〔熟〕 (方) ① (権勢・地位・有利な条件などに)頼る; 〔呉〕. ② 頼れるものや人がある.

〔照配〕 zhàopèi 〔動〕(何かに)準じて分配する, よって分配する. そのとおり分配する.

〔照片儿〕 zhàopiānr ＝'照片'; 俗語.

〔照片子〕 zhào piānzi 〔熟〕エックス線撮影をする. レントゲン写真を撮る. <他到医院照了片子>彼は病院に行ってレントゲンを撮った.

〔照片〕 zhàopiàn 〔名〕写真. <加印～>写真を焼き増しする. 〔彩色～〕カラー写真. 〔新闻～〕ニュース写真. フォト・ストーリー. 〔～地图〕写真地図. 〔～戒指〕写真入り指輪. 〔～新闻〕写真ニュース. 〔動〕(zhào, piàn) 写真を撮る.

〔照票〕 zhào, piào 〔動〕 (白) 他人が振り出した小切手・為替を振り出した機関へ行ってその真偽を調べた上、その支払いの保証をとりつける. <是在京里汇出来, 已经照过票>都で為替でおろして、もう証票を照合してしまっていた; (《二十年・24》).

〔照凭〕 zhàopíng 〔名〕証拠. <作～>証拠とする.

〔照墙〕 zhàoqiáng ＝'照壁' <门前粉白～一座>門の前には石灰で白く塗った目隠しの壁がある; (《官場・2》).

〔照覷〕 zhàoqù 〔動〕 (白) 世話をする. めんどうをみる. <望乞二位上下～>お二人にお世話をお願いします; (《水滸・12》).

〔照入签〕 zhàorùqiān 〔名〕 (旧) (科挙の試験場に入るための)入場許可証.

〔照杀〕 zhàoshā 〔動〕 (方) ① 賭博とばくで親が勝ち、賭かけ金をとる; 〔広〕. ② 絶対にやる. やる自信がある; 〔広〕.

〔照山白〕 zhàoshānbái 〔名〕 (植) コゴメツツジ.

〔照山红〕 zhàoshānhóng 〔名〕 (植) ツツジ. ＝'杜鹃花'

〔照射〕 zhàoshè 〔動〕照射する. 光が照らす. <月光～>月光が照らす. 〔名〕照射. 輻射ふくしゃ. 〔～雷达〕 (軍) イルミネーター. レーダー. 〔放射线～〕 (医) 放射線照射.

〔照实〕 zhàoshí 〔副〕正直に. ありのままに. 事実どおりに. <～讲>事実どおりに言う. 正直に言う. <～说, 来干什么的?>なにしに来たのか、正直に言いなさい. <～记录>ありのままに記録する.

〔照式〕 zhàoshì 〔副〕規定に照らして. 規定どおりに. <～举行>規定どおりに施行する.

〔照收〕 zhàoshōu 〔動〕(額・数量のとおり)受け取る. 出入過不足なく受け取る. 査収する. 〔～无误〕まさに領収いたしました. 全額領収済み. 〔到祈～〕到着の節はご査収ください.

〔照数〕 zhàoshù 〔動〕数量どおりである. 数どおりに. 額どおりに. そのまま; 〔不定〕. <～收到>数量どおりに受け取る. 全額誤りなく受け取る. <～奉还>数量どおりお返しする. <不愿意再要了, 我还～退钱>もう欲しくなくなったら、私はそのまま金を返します. <他退三步, 月亮却又～前进了>彼が3歩退くと、月はしかしそれだけ前進した; (《魯・故・奔》). <所没入财产, 府县～给还>没収した財産を、地方官はそのまま返還した; (《古今・40》).

〔照刷〕 zhàoshuā ＝'刷卷'

〔照水碗〕 zhào shuǐwǎn 〔連〕 (方) ① 水みたいな酒を飲む; 腹がはるだけで酔わない. ＝'胀死狗'; 〔四川〕. ② みこが病気を治す方法のひとつ; 〔四川〕.

〔照说〕 zhàoshuō 〔副〕ふつうは. 概して. 一般に. 本来なら. 理屈からいうと. ＝'照理说', '照实际情况来说' <～这时候该热了>ふつうなら今どきは暑くなっているはずだ. <～他早就应当收到信的>本来なら彼はとっくに手紙を受け取っているはずだ. <～, 她应当按事先约定的, 喊叫几声, 通知两个战士包抄敌人>理屈からいうと、彼女は当然、先に取り決めたとおりに、何度か大きな声で叫び、二人の兵士に敵を包囲するよう知らせるべきであった.

〔照算〕 zhàosuàn 〔動〕 (方) 常識から判断する. 通常の人情・通理に基づいて推測する; 〔呉〕.

〔照台儿〕 zhàotáir 〔名〕鏡台.

〔照摊〕 zhàotān 〔動〕(基準・規定・取り決めどおりに)分担する, 割り当てる, 割りふる.

〔照提〕 zhàotí 〔動〕 (商) (そのとおり貨物を)引き取る. <请检收～, 即予试验>貨物ご検収のうえ、さっそくご試験願います.

〔照条〕 zhàotiáo 〔動〕 (法) 条文に照らして. 条文どおりに; 〔不定〕. <～处斩>条文どおりに斬罪ざんざいに処する.

〔照帖〕 zhàotiě 〔名〕 (旧) 証文. 証拠の文書. ＝'照证'

〔照厅〕 zhàotīng 〔名〕 (旧) 表座敷の真向かいの堂屋. 正面大広間の向かいの大広間. <守门问了来历, 收了书帖, 引到仪门之外, 一座～内坐下>門番は来意を尋ね、手紙や書き付けを受け取ると、二の門の外まで案内し、正面大広間の向かいの大広間に座らせた; (《醒世・25》).

〔照头〕 zhàotóu 〔名〕銃の照星.

〔照望〕 zhàowàng 〔動〕 (白) ＝'照料' <凤姐又到铁槛寺中～一番>鳳姐はまた鉄檻寺へなにくれとなく世話をやきに行った; (《紅楼夢・15》).

〔照物儿〕 zhàowùr 〔名〕 (旧) 証拠となる品物. 証拠の品.

〔照闲〕 zhàoxián 〔動〕 (方) 余計なことをする; 〔四川〕.

〔照相〕 zhàoxiàng ＝'照像' 〔名〕 ① 撮影. 写真. ＝'摄影①', '照相术' 〔～凹版〕網グラビア. 写真グラビア. 〔～版〕写真版. 〔～簿〕〔～册〕アルバム. 〔～测光〕写真測光. 〔～弹〕夜間に航空写真を撮るための照明弾. 〔～底片〕写真版. 写真のネガ. 〔～复制〕複写法.

〔～干版〕写真乾板.〔～馆〕写真屋.写真館.〔～机〕カメラ.写真機.〔～镜头〕カメラのレンズ.〔～快门〕カメラ・シャッター.〔～体〕カメラ・ボディー.〔～技术〕写真技術.〔～架子〕写真機をのせる三脚.〔～镜〕写真機.〔～排字〕印 写真植字.〔～机〕印 写真植字機.〔～拼版〕モンタージュ.〔～平版〕印 写真平版.〔～器〕写真機.〔～器材〕写真器材.カメラ器材.〔～商店〕カメラ店. ＝'照相机商店'〔～枪〕軍 カメラ銃.カメラ・ガン.〔～石版〕印 グラビア.写真石版.〔～蚀刻〕写真食刻.〔～术〕写真術.フォトグラフィー.〔～铜版〕網版.〔～凸版〕印 写真凸版.〔～望远镜〕望遠レンズ.〔～物镜〕写真レンズ.〔～匣〕写真機. 例〈肩上有时候带着小～〉肩には時に写真機をかけている.〔～锌版〕亜鉛網版.〔～药品〕印 写真薬品.〔～侦察〕写真偵察.〔～机〕写真撮影偵察機.〔～卫星〕写真偵察衛星.〔～纸〕印画紙.〔～制版〕印 写真製版.〔分色～机〕分解カメラ. ② 方 写真;特に現像・焼き付けしたものを指す. ＝'相片';例.〔動〕(zhào, xiàng) 撮影する.写真を撮る.〈咱们照个相留作纪念吧!〉みんなで記念写真を撮りましょう.

〔照星〕zhàoxīng〔名〕軍 照星;射撃.

〔照眼〕zhàoyǎn ＝'照眼睛'〔動〕① まばゆく映える.〈新家具都油漆得～〉新しい家具はすべてぴかぴかに塗料が塗られている. ② 方 人目を引く;北京.〈这么大明大摆的拿出去多～哪!〉こんなおおっぴらに持って行っては人目を引くよ.

〔照验〕zhànyàn 旧＝'照证'

〔照样(儿)〕zhào, yàng(r)〔動〕① そのとおりにする.そのとおりである.〈～画〉そのとおりにかく.〈～做就做好了〉そのとおりにやったら出来上がった.〈照这个样儿做〉このとおりにやる.〈在成都所拟定的宣传方针、运动步骤,便～地传到各乡各县〉成都で決められた宣伝方針と運動計画はそのとおりに各郷各県に伝達された.〔～画葫芦〕〔諺〕お手本どおりにヒョウタンを描く. 喩 ただ前例を踏襲するだけで独創性なし. ②(zhàoyàng(r))＝'照旧';副・機.〈时候不早了,街道上～很热闹〉もうこんな時間だというのに,通りは相変わらずにぎわっている.〈不上班～拿工资〉出勤しないでいつものように賃金をとる.〈第二年还不是～地开出新的花朵!〉翌年もやはり相変わらず新しい花が咲くではないか.〈第三天也～〉三日目も変わりがなかった;(《魯・彷・祝》).

〔照妖镜〕zhàoyāojìng〔名〕怪物の本性を照らし出す鏡.照魔鏡;旧小説によく見える.

〔照耀〕zhàoyào〔動〕(強い光線が)照らす,当たる,照り輝く.〈阳光～着大地〉太陽の光が大地を照らしている.〈此时月色倍明,室中～,如同白日〉この時,月のあかりはいやがうえにも明るく部屋の中に輝いて,さながら白昼のようだった;(《醒世・4》).

〔照夜玑〕zhàoyèjī〔名〕旧 夜も輝く玉.〈钱塘王复出红珀盘,贮以～〉銭塘王はふたたび赤い琥珀の皿を取り出し,夜も輝くという珠玉を入れた;(《柳毅》).

〔照依〕zhàoyī〔動〕＝'依照'〈见了他们,你就～我这话说!〉あの人たちに会ったら,私の話のとおりに申し上げるのだ;(《紅楼夢・58》).〈寻着大官人回来,～招子上重重谢你〉だんな様を捜して連れ帰ったら,広告のとおりたっぷりとお礼致します;(《醒世・15》).

〔照影子〕zhào yǐngzi〔熟〕方 疑いを抱く.あやしいと思う.疑惑をもつ;北京.〈谁也没说他,是他自己～呢〉だれも彼のことを言ってないのに,彼自身で疑われていると思っている.〈别没事,瞎照什么影子!〉何もないのに疑ったりするな.〈他也照了影子了〉彼も疑惑をもった.

〔照映〕zhàoyìng〔動〕照射する.(光が)照らす.〈明亮的探照灯,～着节日里的城楼〉明るいサーチライトが祝日の城楼を照らしている.

〔照应〕zhàoyìng〔動〕協力する.呼応する. ＝'配合','呼应'〈互相～〉互いに協力し合う.〈前后～〉前後呼応する.〈众神听令,谁敢不从,都在云端里～〉もろもろの神は命に従い,一人として背くことはなく,みな雲の端で力を合わせた;(《西遊・27》). ☞ 次項

〔照应〕zhàoying〔動〕①＝'照料'〈一路上乘务员同志对我们～得很好〉車中ずっと乗務員さんは私たちにとてもよく世話をしてくれました.〈王大妈,多～着点,我上市去啦〉王大媽,ちょっと頼むわよ,私は市場へ行ってくるからね.〈请你多～〉めんどうをおかけしますが,どうかよろしく.〈～这边儿一眼!〉こっちをちょっと見ていて.〈他和这儿李先生同事,好朋友,您多～着点!〉彼はここの李さんと同僚で,お友達なんですよ,どうぞよろしくめんどうをみてやってください.〈小弟还到那边～去〉私,あちらへ行き何とかいたします;(《三俠・107》). ② 旧(相手の策などに対して)あしらう,かけ引きする. ③ 旧 そのとおりになる.〈…取笑之话,后边～将来〉…冗談に言った言葉があとでそのとおりになる;(《初拍・12》).

〔照用〕zhàoyòng〔動〕① そのまま用いる.継続使用する. ② そのとおり用いる.同様に用いる.

〔照远不照近〕zhào yuǎn bù zhào jìn〔諺〕方 灯台下暗し;多く'丈八灯台～'として用いる;北京.〈东西就在您身边儿也看不见,真是～的〉品物はきみのすぐそばにあるのに見えないなんて,ほんとうに灯台下暗しだ.

〔照章〕zhàozhāng〔動〕規定・規則による;不完.〈～办理〉規則どおりに処理する.〈～办事〉規則どおりに事を処理する.〈～而行〉規則どおりに行う.〈土栈烟馆既～纳税,受当地军警保护〉土桟アヘン館はきまりどおりに税金を納めているので,土地の軍隊と警察に保護されている.

〔照证〕zhàozhèng 旧〔名〕あかし.証拠.証書.証文.〔動〕あかしにする.(明らかに)証明する.〈一首诗分明～〉一首の詩が明らかに証明する;(《王西廂・1・3》).

〔照直〕zhàozhí〔副〕① まっすぐに.正面から. ＝'一直'〈～走〉まっすぐに歩く.〈～飞到他们那儿去了〉まっすぐ彼らのところに飛んでいった.〈下班儿～回家〉勤務が終わるとまっすぐ帰宅する.〈～奔厂大门口〉まっすぐ工場の正門めざして行った. ② 率直に.ありのままに.正直に.〈～告诉你〉ありのままきみに言う.〈～说〉率直に言う.

〔照准〕zhàozhǔn〔動〕① 旧 公文書の用語.下級の請求に対しそのとおり許可する.原案・申請・願いどおり許可する.〈辞职～〉依願免職. ② 照準を合わせる.ねらいをつける.〈～靶心射击〉的に照準を合わせて撃つ.〔～标〕測 マイアー.〔～架〕機 アリダード.〔～器〕ディオプトル.〔～误差〕視準誤差.〔～线〕視準線.〔～仪〕アリダード.照準器. ③ 方 はっきり見とどける;北京.〈请您上眼,～了〉よく見ておいてください.

〔照子〕zhàozi〔名〕旧 銅鏡;宋代に宋の太祖の祖父の名が'敬'で'镜'と同音であるため,これを諱み,'镜'を'照''鉴'とした.

〔曌〕

zhào ＝'照';女帝武則天が自分の名前用に作った文字.

〔罩〕

zhào ①(～子・儿)〔名〕覆い.カバー.外殻.サック.かぶせ.口金.マントル.ケーシング. ＝'袋','套','囊'〈口～〉マスク.〈灯～子〉電灯のかさ.ランプのほや. ②〔動〕覆う.かぶせる.〈把菜～起来!〉料理の上に(何か)かぶせなさい.〈天空阴沉沉地～满了乌云〉空はどんより黒い雲がたれこめている.〈～着一件浅灰色短外套〉うすい灰色の短い外套を羽織っている. ③〔名〕筌;魚をとるかご. ④〔名〕養鶏用の円筒形のタケ製のかご.〈鸡～〉同上. ⑤〔名〕外套.うわっぱり.

〔罩板〕zhàobǎn〔名〕外板.囲い板.

〔罩布〕zhàobù〔名〕カバー.シート.〔机器～〕機械カバー.

〔罩单〕zhàodān〔名〕ベッドの布団カバー.

〔罩定〕zhàodìng〔動〕旧 ① かぶせる.覆う. ② 雲などがたちこめる.

〔罩袱〕zhàofú〔名〕袱紗.

〔罩光〕zhàoguāng〔名〕ペンキなどのつや出し.

〔罩壳角盖〕zhàokéjiǎogài〔名〕建 ハウジング角度.

〔罩裤〕zhàokù〔名〕方(ズボンの上に汚れないよう重ねてはく)オーバーズボン;例.

〔罩篮〕zhàolán〔名〕方 ふた付きのざる・かご;例.

〔罩面〕zhàomiàn〔名〕① 仕上げの部分;ペンキや石灰を塗る場合. ② 建 被覆.〔動〕顔を覆う.

〔罩面布〕zhàomiànbù〔名〕ベール.

〔罩盘〕zhàopán〔名〕機 ローゼット.

〔罩袍〕zhàopáo〔名〕うわっぱり;'袍子'の上に着る長いうわっぱり式の上着. ＝'袍罩儿'

〔罩棚〕zhàopéng〔名〕門前や庭に,アシやタケなどで作る日よけや雨風よけ.

〔罩裙〕zhàoqún〔名〕オーバー・スカート.

〔罩衫〕zhàoshān〔名〕方 ① オーバー・ブラウス. ② うわっぱり.かぶりになっているシャツ;例.〈蓝布～也在泛白了〉藍色のうわっぱりも白茶けていた.

〔罩式炉〕zhàoshìlú〔名〕機 ベルタイプ炉.

〔罩体〕zhàotǐ〔名〕機 カバー本体.

〔罩袖〕zhàoxiù〔名〕方 ① アーム・カバー. ＝'套袖';例. ② 中国服のそで布;例.

〔罩衣〕zhàoyī〔名〕① オーバー・ブラウス. ② うわっぱり.エプロン.

〔罩着〕zhàozhe〔動〕方 庇護する.かばいだてする;北京.〈有您老大人～,奴才就不怕了!〉大だんな様のおかげで心配がなくなりました.〈仰仗您老人家多～点儿!〉あなた様がおかばいくださるようお願いします.

〔罩住〕zhàozhù〔動〕覆う.しっかりとかぶせる.〈伸开五指将碟子～〉5本の指を広げて小皿を覆う;(《魯・吶・孔》).〈只见婆子取个大鸡笼,把小员外～,…〉するとおばあさんは大きなニワトリかごを一つ持ってきて,若だんなを閉じ込め,…;(《清平・洛陽》).

〔罩子〕zhàozi〔名〕① カバー.覆い.〔～灯〕ガラスのほやつきの石油ランプ. 例〈室内,点着两盏～,光线极暗〉室内はほやつきのランプが二つともっているが,光はきわめて暗い. ② 方 蚊帳. ＝'帐子';四川.〔～床〕蚊帳のついているベッド.

〔鹎〕

zhào〔鹎雉〕(zhàozhì)〔名〕白いキジ.

〔僗〕

zhào ① 小さい. ②〔僗僗〕(zhàozhào)〔形〕書 長いさま.

〔鮡〕

zhào 魚 コメギギ科のヒダギギ.

〔肇〕(肈)

zhào ① 始める.〈～端〉事の起こり.発端. ② 引き起こす.招く.〈～事〉事を引き起こす.騒ぎを起こす.問題を起こす.〈有意来～〉わざと問題を引き起こす. ③

Z

〔名〕姓.
[肇端] zhàoduān〔名〕㊥☞〔字解〕①. ＝'开端'
[肇国] zhàoguó〔動〕㊥国を創建する.
[肇祸] zhào, huò〔動〕㊥災いを招く. 珍事を引き起こす. ＝'闯祸' 〈汽车～了〉自動車が事故を起こした.
[肇乱] zhàoluàn〔動〕㊥乱を引き起こす. 乱れ始める. 騒ぎを起こす.
[肇乱子] zhào luànzi〔熟〕㊄問題を引き起こす；〔四川〕. 〈惯会～, 拍马屁〉騒ぎを起こし、ごまをするのが癖になる.
[肇秋] zhàoqiū〔名〕㊥7月の別名.
[肇生] zhàoshēng〔動〕㊥初めて発生する. 〈～万物〉万物を創造する.
[肇始] zhàoshǐ ㊥〔動〕始める. ＝'开始'〔名〕始め.
[肇事] zhàoshì ㊥〔動〕☞〔字解〕②. ＝'闹事'〈～的兵都逃走了, 没有捉住一个〉騒ぎを起こした兵はみな逃げてしまい、一人も捕まらなかった. 〈你们在本地中学～, 遭了斥退, 是我把你们收容了进来〉きみらは地元の中学で騒ぎを起こして退学になったが, 私がきみらを受け入れてやったんだ. [～人]事の火つけ役. 張本人. 首唱者. [～者]トラブルメーカー. 〔名〕騒ぎ. 事故.
[肇衅] zhàoxìn〔動〕㊥戦端を開く.
[肇造] zhàozào〔動〕㊥創建する.
[肇制] zhàozhì〔動〕㊀初めてつくる.

ZHE ㄓㄜ

[折㊂] zhē ①〔動〕ひっくり返す. ひっくり返る. 〈～跟头〉☞〔語素〕. ②〔動〕(ものを容器から容器へ)移し替える. 〈用两个碗把开水～一～就凉了〉茶わんを二つ使って湯を移し替えると、すぐ冷める. 〈缸里的水太满, ～些到桶里去〉かめの水がいっぱいだから, 少し桶に移し替える. 〈这当儿, 梁遐敏捷地把剩饭菜都～到一个锅里〉この時, 梁遐は素早く残った御飯とおかずをみんな一つのなべの中にあけた. 〈将酒全～漱盂内了〉酒をそっくり'漱盂'〔うがいわん〕の中にあけます；(《紅樓夢·63》). ③繰り返す. 〈～腾〉☞〔語素〕②. ④痛めつける. 〈～腾〉☞〔語素〕③. ⑤〔動〕大きな重いものを倒すようにして置く. 〈把很大的行李～在地上〉大きな荷物を地上にころがすようにして置いた. ⑥〔動〕㊀かき乱す. 〈怎么, 好好儿的把人家～了个稀烂？〉なんだって人の家をめちゃくちゃにかき乱したんだ；(《兒女·31》). ⑦〔量〕㊀親指と人差し指を伸ばした間隔の長さ. //㊀ zhé, ㊁ shé
[折饼] zhē, bǐng〔動〕㊄'饼'をかえす. ⑱寝返りを打つ；〔北京〕. 〈躺在被窝里翻来复去地～, 干着急, 睡不着〉布団の中に横になり、ごろごろ寝返りをうち, ただ焦るだけで寝つけない. 〈疼得他直～〉痛くて彼はしきりと寝返りをうった. 〈睡不着, 这一宿净剩～了〉寝つけず、その一夜ただ寝返りをうつばかりだった.
[折茶] zhē chá〔連〕冷ますためにお茶をほかの茶わんに移し替える.
[折登] zhēdeng ㊄＝'折蹬'／'折腾'；〔北京〕, 又㊀.
[折干儿] zhē gānr〔熟〕㊄使い果たす. すっかり…する；〔北京〕. 〈这瓶酒他给折了干儿了〉その酒を彼はすっかり飲みほした.
[折个儿(～子)] zhē gèr(～zi)〔熟〕ひっくり返る. 寝返りをうつ. もんどりをうつ. 〈一碗面全～了〉うどんのどんぶりをひっくり返してしまった. 〈来一个大～〉くるりとひっくり返る. 〈他在床上翻来覆去地～, 好久才睡着〉彼はベッドの上で何度も寝返りをうち、ずいぶんたってからやっと寝ついた. 〈汽车折了个儿〉車がひっくり返った.
[折跟头] zhē gēntou〔連〕①もんどりうつ. とんぼがえりを打つ. ②ぶざまな失敗をする.
[折过儿] zhē, guòr〔動〕ひっくり返す. ひっくり返る. ＝'折个儿'〈这张桌子谁给弄～了？〉このテーブルはだれがひっくり返したのか.
[折斤斗] zhē jīndou ＝'折跟头'
[折罗] zhēluó ＝'折箩'〔名〕㊄(ほかの器物に移した)食べ残し. 料理屋で客が食べ残した料理；〔北京〕, 〔東北〕. 〈那小饭摊卖的是～〉あの屋台で売っているのは大料理店の食べ残しだ.
[折腾] zhēteng〔動〕①何度もひっくり返る. 寝返りをうつ；俗語. 〈凑合着睡一会儿, 别来回～了！〉何とかしてひと眠りしなさいよ, そう寝返りばかりしてないで. 〈他睡不着觉, ～了大半宿〉彼は寝つけず、夜中まで寝返りをうっていた. ②繰り返す. いじくりまわす；俗語. 〈他把这个破机器拆了又安, 安了又拆, ～了几十回〉彼はこのおんぼろ機械を分解しては組み立て, 組み立てては分解し, 何十回と繰り返した. ③痛めつける. さいなむ；旧白話では'折蹬'とも書く；俗語. 〈慢性病～人〉慢性病は人を苦しめる. 〈这天忽冷忽热的, 多～人〉天気が寒かったり暑かったりして、とても不快である. 〈他们把个老教授活活给～死了〉彼らは老教授を無惨にも苦しめ死なせた. ④はでにする. ぜいたくする. めちゃくちゃに遣う. 浪費する；旧白話では'折登'とも書く；俗語. 〈那点家当都被他～光了〉そのわずかな財産を彼にすっかり遣い果たされた. 〈只要有点儿钱, 他就胡～, 根本不顾家〉金がありさえすれば, 彼はむちゃくちゃに浪費し, 全く家のことを気にかけない. 〈总得把手里俩钱～光才算完〉手元のわずかな金を遣い果たさなくては終わりといえない. ⑤ばたばた騒ぐ. 暴れる；俗語. 〈别在屋里～！〉部屋の中でばたばた騒ぐな. ⑥しばしば移動する；俗語. 〈～出来又～进去〉出たり入ったり繰り返す. 〈这些东西别老来回穷～〉これらの品物をしょっちゅう動かしてばかりいるのはよしなさい. ⑦忙しく奔走する；俗語. 〈他净来回～人〉彼は人に忙しくただ行ったり来たりさせる.
[折盂] zhēyú〔名〕旧時, 食事の後, 口をすすいだ水をうけるのに用意された小さな鉢.
[折盅(儿)] zhēzhōng(r)〔名〕湯冷まし用の茶器；ふた付きの茶わんに添えて出す小さな茶わん.

[蜇㊀] zhē〔動〕刺す. かむ. 〈～肿〉(-zhǒng) 刺されてはれる. 〈～针〉(-zhēn) (動物が)刺す. (動物の)針. 〈被蝎子～了〉サソリに刺された. //㊁ zhé

[遮] zhē ①〔動〕覆う. さえぎる；多く'～住'として. 〈云彩把太阳～住了〉雲が太陽を覆った. 〈前面的汽车拐了个弯, 被树林～住了〉前の車は横に曲がり, 林にさえぎられて見えなくなった. ②〔動〕阻む. さえぎる. 〈～道欢呼〉(隊伍の行進をする)道をさえぎって歓声をあげる. 〈会吐蕃和好使在驿门～国忠诉事〉たまたま吐蕃の和睦の使者が駅門で(楊)国忠をさえぎって何やら訴えた；(《太眞外·下》). ③〔動〕㊄隠す. ごまかす；〔北京〕. 〈～人耳目〉人の目をごまかす. 〈错了就认错儿, 不用瞎～！〉間違えたらすぐ認め, ごまかすには及ばない. 〈找个理儿～～〉理屈を見つけて言い繕う. 〈点根儿香～一下儿臭味儿〉線香を一本たいて、いやなにおいをごまかす. ④〔動〕㊄言い繕う；〔北京〕. 〈看他下不来台, 替他～了两句〉彼が引っこみがつかないのを見て, 彼のためにかばってやった. 〈～了个羞脸了〉お恥ずかしいことです. ⑤〔動〕㊄言い逃れする；〔北京〕. 〈想个法子来～差使〉何とかして役につくのを言い逃れする. 〈作文不好好儿做, 随便儿划拉几句来～, 可不行〉作文をしっかりやらずに適当に書いてはいけない. ⑥〔名〕㊄かさ. ＝'雨伞'；㊂. ⑦㊀頼みこむ. (賄賂などを贈って)請願する. 〈我且忝为主吏, 岂受货贿相～？〉私はかたじけなくも主吏の身である, 賄賂での請願など受けられるものか；(《變文·鸝子》). ⑧〔代〕㊀これ. この. ＝'这'〈及到～身今有疾, 何殊枯树即须倾〉この身がいま病気になるに及んでは, いまにも倒れそうな枯木と違いはしない；(《變文·維摩詰》).
[遮蔽] zhēbì〔動〕①覆う. 覆い隠す. 〈乌云一层盖一层地～了整个天空〉暗雲が幾重にも空全体を覆った. 〈令早晚人何太后处, 善言～〉朝な夕な何太后のところに出入りしてよいように, 事を伏せてもらうように頼んだ；(《三國·2》). ②さえぎる. ＝'遮拦'〈一片森林～了我们的视线, 看不到远处的村庄〉見渡す限りの森林が私たちの視線をさえぎり, 遠くの村は見えなかった. 〔名〕遮蔽物. シェード. [～场所]遮蔽地. [～船台]㊊屋内船台. [～地]㊋防護地区. [～地区]㊊遮蔽地区. ＝'隐蔽区域'[～点]㊊遮蔽頂. [～高]遮蔽度. [～力]㊌カバリング・パワー. [～物]㊊遮蔽物. [～现象]㊌掩蔽現象. [～栽培]㊋遮蔽栽培. [～阵地]㊊遮蔽陣地. ＝'隐蔽阵地'
[遮辩] zhēbiàn〔動〕言い逃れを言う. 言葉で隠す.
[遮不] zhēbù〔接〕㊀たとえ…でも. よしんば. いくら…でも. 〈～绫罗满殿堂, 煞鬼忽然来到后, 阿谁能替我无常〉綸子や絽がいくら殿堂に満ちていようと死に神が突然やってきたら, だれも私に代わって死ぬことはできない；(《變文·妙法》).
[遮藏] zhēcáng〔動〕覆い隠す. 包み隠す. ㊀〈如此怎了？干娘～我每则个〉こりゃどうしよう, おっかさん私らを隠しておくれ；(《金瓶梅·8》).
[遮场面] zhē chǎngmiàn又 zhē chángmian〔熟〕①その場しのぎをする. ぼろの出ないようにその場を繕う. ②体面を飾る. 体裁を繕う.
[遮丑(儿)] zhē, chǒu(r)又 zhě, chǒu(r)〔動〕①醜態を隠す. 恥を隠す. ＝'遮羞②'〈为自己～〉自分の恥を取り繕う. ②＝'遮羞①'
[遮当] zhēdāng〔動〕㊀防ぐ. 止める；'当'は'挡'の仮借. 〈怎～, 贪看莺莺, 闹了道场〉どうして防ごうか, 人々が美しい鶯鶯を見て, この仏の道場を騒がすのを；(《董西廂·1》).
[遮挡] zhēdǎng〔動〕さえぎる. よける. 〈～寒风〉寒風を防ぐ. 〈～紫外线〉紫外線をよける. 〈窗户用布帘～起来〉窓を布カーテンで目隠しする. [～不住]さえぎりきれない. 阻みきれない. 〔名〕さえぎり阻む物. さえぎるもの. シャッター. 〈没有～的草原〉さえぎるものがない草原.
[遮道] zhē, dào〔動〕道での往来を断つ. 〈包公临行, 百姓～哭送〉包公が出発するに及んで, 人々は道いっぱいになって泣いて見送りました；(《三俠·6》). 〈有人持玺～, 与从者曰：…〉ある者が玉璽を持って道をさえぎり, 従者に…と言った；(《三國·6》).
[遮迭] zhēdié〔名〕防ぐ. 〈脑后无眼怎～〉頭の後ろには目がないのだから, どうして防ごう；(《劉知遠》).
[遮断] zhēduàn〔動〕①さえぎる. ②㊊遮断する. 〈我左翼部队为敌一一二师所～〉われわれの左翼の軍隊は敵の112師団に遮断された.
[遮耳目] zhē ěrmù〔熟〕事実や真相を覆って他人の視聴を覆い隠す.
[遮风] zhēfēng〔名〕㊋風よけ. [～填]ウインド・スクリーン. 〔連〕

Z

(zhē fēng) 風をさえぎる.〔～挡雨〕〔成〕風や雨を防ぐ.

〔遮幅电影〕 zhēfú diànyǐng ＝'遮幅影片'〔連〕ワイドスクリーン映画.

〔遮盖〕 zhēgài(又)zhēgai〔動〕① さえぎる.〈歌声～了呼喊声〉歌声が叫び声をさえぎった. ② 上から覆う.〈乌云～了天空〉黒雲が空を覆った.〈山间的小路全给大雪～住了〉山間の小道はすっぽり大雪に覆われた.〈把他自己水獭皮帽子拉下来～了那两只冻得通红的耳朵〉彼は自分のカワウソの皮で作った帽子を引っぱり下げて,冷えて真っ赤になった耳たぶを覆い隠した.〔～物〕覆い.カバー.外被. ③(欠点などを)覆い隠す. ＝'掩盖②'〈～缺点〉欠点を隠す.〈～本意〉本心を隠す.〈一床锦被～则个!〉すべて(錦の掛け布団で)覆い隠すように見てくれのいいようにしてくれ;すべてみばえよくしておくれ;(《金瓶梅·6》).〔～力〕被覆力.隠蔽力.

〔遮骨〕 zhēgǔ〔名〕(方)雨傘の骨. ＝'伞骨子';(旧).

〔遮光〕 zhēguāng〔名〕遮光.〔～板〕遮光板.〔～玻璃〕サン・ガラス. ＝'有色玻璃'〔～带〕眼帯.〔～黑布〕フォーカッシング・クロス.〔～剂〕(化)乳白剤.〔～幕〕暗幕.〔～器〕制光器.チョッパー.〔～眼罩〕アイ・シェード.光よけ.レンズ・フード.〔～栽培〕(農)シェード栽培.〔～罩〕＝'遮光眼罩'〔連〕(zhē guāng) 光をさえぎる.

〔遮过脸去〕 zhēguò liǎn qu〔連〕① 顔を隠す. ② 顔がたつ.メンツが保てる.〈事情应当认真地办,别说～就成了〉事はまじめにやらなければならず,顔がたてばいいというもんじゃない.

〔遮护〕 zhēhù〔動〕覆って守る.〈帽耳有～耳朵的作用〉帽子の耳は人の耳を覆い守るのに役にたつ.〔名〕さえぎり.〔～板〕(機)邪魔板.シールド.〔～物〕バッフル. ☞ 次項

〔遮护〕 zhēhu(又)zhēhù〔動〕(落ち度・欠点を)かばう,人の目から隠す.〈若老年伯不能～小姪,便就此触阶而死〉もしおじさんが私をかくまうことができなければ,ここで階段に頭をぶつけて死にます;(《古今·40》). ☞ 前項

〔遮击〕 zhējī〔動〕(軍)待ち伏せして敵を打つ.要撃する.〈伏兵～〉待ち伏せして要撃する.

〔遮架〕 zhējià〔動〕(攻撃を)受け止める.〈他身无寸铁,只是把个麈尾～〉彼は身に寸鉄もおびず,ただ払子で受け止めるだけだ;(《西遊·26》).

〔遮截〕 zhējié〔動〕さえぎる.通せんぼうをする.(書)

〔遮戒〕 zhējiè〔動〕(早)飲酒を断つ.

〔遮绝〕 zhējué〔動〕分断する.断ち切る.(往来などを)さえぎり断つ.〈～粮道〉糧道を断つ.

〔遮拦〕 zhēlán〔動〕さえぎる. ＝'阻挡'〈沙漠上的大风什么也～不住〉砂漠での強風はさえぎり止めるものがなに一つない.〈景清知他性如烈火,不好～〉景清は彼の性格がすぐかっとなるのを知っているので,邪魔だてはしにくかった;(《警世·21》).〔名〕さえぎるもの.〈一片没～的平原〉一面さえぎるもののない平原.〈江南的平地多山少,因而太阳的光威没有～〉江南は平地が多く山が少ないため,太陽の光をさえぎるものがない.〈月光没～地直照在船上,跟这些年轻人共同饮酒〉月光はさえぎるものもなく船に降りそそぎ,この若者たちと一緒に酒を飲むかのようだった.

〔遮牢〕 zhēláo〔動〕(方)さえぎりとめる;(四).〈勿要拿光线～〉光をさえぎってはいけない.

〔遮理〕 zhē, lǐ〔動〕(方)あら探しをする. ＝'挑刺儿'

〔遮帘〕 zhēlián〔名〕ブラインド.

〔遮脸〕 zhē, liǎn〔動〕① 顔を隠す. ② 顔をつぶさないようにする.顔に傷がつかぬようにする.

〔遮亮〕 zhē, liàng〔動〕光線・明かりをさえぎる.

〔遮溜子(～儿)〕 zhē, liūzi(～r)(又)zhě, liǔzi(～r)〔動〕(方)① うまく逃げる.うまく身を引く.その場逃れをする;北京,東北.〈他下不了台,只好拿别的话来～〉彼は引っ込みがつかず,仕方なく別な話でその場逃れをした. ② 誤りを隠す. ③(自分の行動・考えを)ごまかす.ぼろを隠す.恥ずかしいことを隠す;北京,東北.〈别找歪词儿～〉人のせいにしてごまかそうとしてはいけない.〔放屁拉抽屉——～〕〔歇〕へをひって引き出しを開ける——(への音を)ごまかす.(喩)口実を設けやったことをごまかす.

〔遮流板〕 zhēliúbǎn〔名〕(化)遮流板.

〔遮路〕 zhē lù〔連〕道をふさぐ;連絡を断つため.

〔遮瞒〕 zhēmán〔動〕人の目を欺く.隠しだます. ＝'遮盖隐瞒'(書)〈直抒胸臆,并无～〉胸中の思いをありのままに述べ,隠すところがない.〈勤公,勤婆～不得,只得实说了〉勤じいさんと勤ばあさんは隠しておくことができず,やむなく本当のことを話した;(《醒世·5》).

〔遮么〕 zhēme (白)＝'遮莫'〈解使三里门内女,～九归殿中仙〉三里門の奥の娘でも,たとえ九帰殿のなかの仙人であろうとも;(《金瓶梅·2》).

〔遮末〕 zhēmò (白)＝'遮莫'〈～是高手也要饶他一先,决不自家下起〉たとえ名手であってもその人に先手を譲り,決して自分からは(碁石を)打たない;(《二拍·2》).

〔遮没〕 zhēmò〔動〕覆い隠す.〈云雾～了山头〉雲霧が山頂を覆い隠した.

〔遮莫〕 zhēmò〔接〕(白)たとえ…でも,…であっても.よしんば.いくら…でも.…を論ぜず;'折末''者么''者莫''遮末'などとも書く.〈～做了没脊梁惹羞耻的事,一床锦被可以遮盖了〉まともでない恥ずべき事をしても,錦の布団で覆い隠せる;(《初拍·29》).〈～是谁的,也不济事了〉だれのものであろうとも,もう間に合わない;(《水滸·38》).〈～怎地陪个小心,借宿一夜〉なんとか頼みこんで,一晩の宿を借りた方がよい;(《水滸·37》).〈～向狗溺里藏,～向牛屎里堆,忽地便吃了个合扑地〉イヌの小便の中に隠れようと,ウシの糞の中にまぎれこもうと,ひょんなことでしっぽを現す;(《元曲·救風塵·1》).〈休道你姐姐,～是石头人也心动〉あなたの姉さんはおろか,石部金吉でも心が動く;(《董西廂·4》).〈～金银盈库藏,死时争岂与君将?〉いくら金銀が蔵に満ちていようと,死ぬときにあなたに持たせてやれましょうか;(《變文·破魔》).

〔遮目鱼〕 zhēmùyú〔名〕(魚)サバヒー.

〔遮棚〕 zhēpéng〔名〕上屋.

〔遮热板〕 zhērèbǎn〔名〕(機)遮熱板.

〔遮人眼目〕 zhē rén yǎn mù〔成〕人の目をくらます.

〔遮日幕〕 zhērìmù〔名〕日覆い.

〔遮三掩四〕 zhē sān yǎn sì〔成〕(話や行為が)多くのことを隠し取り繕っていて,はっきりしない.〈你有什么错误就说什么,别这么～的〉きみは間違いを犯したら,包み隠さず言え,そんなに取り繕うな.

〔遮身法〕 zhēshēnfǎ〔名〕雲隠れの術.

〔遮饰〕 zhēshì〔動〕表面を取り繕う.ごまかして取り繕う.〈～缺点〉欠点をごまかす.〈他看～不住了,只好说了实话〉彼はごまかせないと思って,しかたなく本当のことを話した.〈好像一抓脑袋就把踢球的失败可以～过去〉頭をかけばミスキックをごまかせそうだ.〈圣上见包公毫无～之词,又见他惶愧至甚,圣心反觉不安〉お上は包公に少しの偽りの言葉もなく,さらにたいそう恐縮しきっているのを見て,かえって心もとなく思えてきました;(《三俠·47》).

〔遮水板〕 zhēshuǐbǎn〔名〕(機)遮水板.ダッシュ・ボード.衝立て板.

〔遮说〕 zhēshuo〔動〕(言葉で)うまく取り繕う.うそをうまくまるめる.〔名〕(方)取り繕う言葉;北京.〈他不服,还有个～呢〉彼はうんと言わず,まだ弁解している.

〔遮堂〕 zhētáng〔名〕(白)衝立て.びょうぶの類.

〔遮天蔽日〕 zhē tiān bì rì〔成〕① 天日をさえぎっている.日があたらない.数が多くて密であり,占める面積が大きいこと.〈原始的云杉林密密层层～,…〉トウヒの原始林がびっしりと空や太陽を覆い,…. ② 勢いが盛んで及ばないところがないさま.

〔遮天盖地〕 zhē tiān gài dì〔成〕どこも満ちあふれているさま.天地を覆うようにおびただしいさま.〈从这里看只见海水～而来〉ここから見ると,ただ海水が天を覆ってやってくるのが見える.

〔遮天盖日〕 zhē tiān gài rì ＝'遮天蔽日②'〈两口子～,百事周到,…〉このお二人の勢いは天をも日をも覆わんばかり,万事行き届かぬものとてなく,…;(《紅樓夢·73》).

〔遮五盖六〕 zhē wǔ gài liù〔成〕事をあれこれと隠して表ざたにならないようにする.あれこれ隠しだてする.〈孙八～的劝解〉孫八は表ざたにならないようになだめた.

〔遮嚣〕 zhēxiāo〔動〕(白)体の恥部を覆い隠す.(喩)みっともないことや恥ずかしいことを言葉で隠す. ＝'遮羞'

〔遮羞〕 zhē, xiū(又)zhěxiū〔動〕① 体の恥部を覆い隠す.〈赏他一件衣服给他遮遮羞,…〉彼に着物を一枚やって身にまとわせてやりなさい,…;(《魯·故·起》). ②(みっともない・恥ずかしいことをしたのを)言葉でごまかす.恥をうまく隠す.〈～的笑〉てれかくしに笑う.〈～解嘲〉人に笑われないようにうまく取り繕う.てれかくしをする.〈～脸儿〉てれかくしをする.恥ずかしさを隠す.〔～牌〕恥隠し.てれかくし.〔～钱〕口止め料.〔～布〕 1)腰に結びつけて下半身を覆い隠す布. 2)恥を覆い隠すもの.恥隠しのベール.

〔遮檐〕 zhēyán〔名〕(建)霧よけひさし.

〔遮掩〕 zhēyǎn(又)zhēyan〔動〕① ＝'遮蔽','遮盖①'(書)〈远山被雨雾～,变得朦胧了〉遠くの山々が雨にけぶって,ぼうっとかすんでしまった.〈月亮被暗灰色的云～了〉月は暗灰色の雲に覆われてしまった.〈～了窦娥尸首〉竇娥の死体を覆い隠した;(《元曲·竇娥冤·3》).〈遮遮掩掩穿芳径,…〉花の香りのただよう小道を見え隠れしながら横切って,…;(《王西廂·1·3》). ② ＝'掩饰'(書)〈找了个姓王的给～耳目〉王とかいう人を探してきて人の耳目をふさいでいる.〈这些丑事,不道怎生～〉このような醜事をどうやって人に知れないようにするかわからない;(《董西廂·6》).

〔遮眼〕 zhēyǎn〔名〕目隠しの布.〈你叫张大哥像老驴似的戴上～,去转十年二十年的磨〉あなたは張大哥に,老いたロバのように目隠しをさせて,10年20年という間,石うすをぐるぐるひかせた.〔～法〕ごまかしの方法・手.人の目を覆う方法. ＝'障眼法' 例〈用～〉ごまかしの方法をとる.

〔遮眼帽儿〕 zhēyǎnmàor〔名〕ひさしのある帽子.

〔遮阳〕 zhēyáng〔名〕① 日光をさえぎるためのもの.日よけの布・よしず・天幕類.日覆い.日よけ;例えば'帽檐'〔帽子のひさし〕.〔～板〕日よけ板.光線よけ.〔～幔子〕(白)船の日よけの布;(《紅樓夢·40》).〔～帽〕陽光をさえぎる帽子. 例〈有一个皮肤很白的女人,戴着一顶白色帆布的～〉一人の肌の色が真っ白な女性が,白い帆布

の日よけ帽をかぶっている．［～篷］軽鉄骨を組み、ビニコンなどの防水布で覆った日よけや雨よけの設備．テント．［～伞］パラソル．日傘．②(方)カーテン；(閩)．

［遮阴］zhēyīn〔動〕日光をさえぎる．日陰をつくり涼しくする．<院子里要多种几棵～的树>庭には日陰をつくる木を数本多めに植えなければならない．〔名〕(園)日よけ．［～灌木］遮蔽(しゃへい)低木．［～栽培］覆い下栽培．■'遮荫'とも書く．

［遮隐］zhēyǐn〔動〕①覆う．包み隠す．②＝'遮饰'

［遮由子］zhē yóuzi〔熟〕(方)口実を作る；[北京]．<遮个由子上趟街>口実を作って街に行く．<你自己要，别拿孩子要～>自分がほしいのに、子どもがほしがっていると、子どもをだしにしないで．

［遮雨板］zhēyǔbǎn〔名〕雨押さえ板．フラッシング．

［遮罩］zhēzhào〔動〕(かぶせるように)覆う．<黄沙～了周围大大小小的山>黄砂が周囲の大小さまざまな山を覆った．

［遮住］zhē，zhù〔動〕①さえぎる．<云彩～了太阳>雲が太陽をさえぎった．②覆う．<母亲用身子～了孩子>母親は自分の体で子どもを覆った．③覆い隠す．<遮不住内心的喜悦>心のなかの喜びを隠すことができない．

［嗻㊁］

zhē ☞'咋嗻'（☞'咋'）// ㊀ zhè

［螫㊁］

zhē〔動〕刺す．＝'蜇' ■文語音では shì．// ㊀ shì

［螫人］zhē rén〔連〕(虫などが)人を刺す．

［螫舌］zhēshé〔名〕(昆)ノミ類の口器の一部．

［螫手］zhē，shǒu〔動〕手を刺す．<一不小心，蝎子就会螫你的手>うっかりするとサソリに手を刺されますよ．

［螫针］zhēzhēn〔名〕(動)針．毒牙(どくが)．

［螫肿(了)］zhēzhǒng(le)〔動〕刺されてはれる．<手指被蜂子～了>指がハチに刺されてはれた．

［折㊀］（④—⑥摺）

zhé ①〔動〕折る．<禁止攀～花木！>花や木を折るな．<我也是很爱梅花的，我好久就想～一枝来供在书桌上，…>私もウメの花がとても好きで、長い間一枝折り取って文机に供えようと考えましたが、…．<～一朵在瓶中>花を一本折って瓶にさしてある；（«清平·五戒禪師»）．(喩)幼くして死ぬ．<夭～>夭折(ようせつ)する．②失う．<只我们猎户也～了七八个，…>私たち狩人だけでも、7，8人が命を失い、…；（«水滸·21»）．<为～了两个兄弟，心中好生纳闷>二人の兄弟を失い、心中とてもゆううつだ；（«水滸·86»）．<吕布死战得脱，～了好些人马>呂布は命からがら脱したが、多くの人馬を失った；（«三國·12»）．<瓒自出战，伏兵四起，军马～其大半>（公孫）瓚がみずから出陣すると、伏兵が四方から現れ、軍馬はその大半を失った；（«三國·21»）．③〔動〕曲げる．<～腰>腰を折って礼をする．腰をかがめる．ぺこぺこする．<转～点>転換点．転回点．(転)引き返す．戻る．<走到半路又～回来了>途中まで行ってまた引き返した．<门也不容易叫开，我又～到青石桥街去看我的大哥>声をかけたが門は開かなかったので、私はまた青石橋街へ戻り、兄を訪ねていった．④〔動〕畳む．折り畳む．<～衣服>服を畳む．<手不停地动着，～好报纸，又把它们封成小卷>新聞を折り畳み、またそれらをくるくると巻き封をするといった具合に、手はひっきりなしに動いていた．⑤（～子·ル）*〔名〕1)紙を折り畳んだ帳面．通帳．<存～>預金通帳．2)(ズボンなどの)折り目．ひだ．⑥〔量〕'杂剧'〔雑劇·元曲〕1'本'は4'折'に分かれており、1'折'は現代の戯曲の1'出'〔一幕〕にあたる．<听一两～戏>雑劇を1，2幕聴く．<将昨日«玉环记»做不完的～数，一一紧做慢唱，都搬演出来>昨日の«玉環記»のやり残した段を、ひとつひとつ丁寧に歌って、全部上演した；（«金瓶梅·64»）．⑦心服する．感服する．<心～>感服する．⑧割り引く．<打～扣>割り引く．<若是污了粉壁，小人今日当直，便～了这一日日事钱>もし白壁を汚したら、今日は私が当番ですから、この日の日当から差し引かれてしまいます；（«警世·6»）．<须是肯～些，方有人贪你>思い切ってうんと安くしなければ、おまえを欲しがる人はいない；（«古今·2»）．⑨〔量〕掛け．<九～>9掛け．1割引．⑩〔動〕引き当てる．換算する．<～帐>借金を物で帳消しにする．⑪（(又)zhě）(方)相殺する；[北京]．<两笔债就这么～了>二つの借金はこうして相殺した．<搁点ル碱～～酸味ル>ソーダを少し入れて酸味を中和する．<你的罪就算～了>おまえの罪は、帳消しになった．⑫（(又)zhě）(方)取りやめる；[北京]．<那套老礼ル早该～了>そんな古い礼はとっくに取りやめるべきだったんだ．⑬是非をただす．<～证>☞(語素)．// ㊁ shé，㊂ zhē

［折耙］zhébā〔名〕(機)しわきず．

［折半］zhébàn〔動〕折半する．半額に減らす．＝'减半'，'打对折' <处理品按定价～出售>処分品は定価の半値で売りに出す．<你想，三万～，不是有了一万五千了吗？>3万を折半すれば1万5千になると思いませんか；（«二十年·5»）．

［折被］zhébèi〔動〕掛け布団を折り畳む．＝'叠被子'

［折本］zhéběn〔名〕折り本．☞'折本 shé，běn'

［折边辊］zhébiāngǔn〔名〕(機)巻締ロール．

［折边机］zhébiānjī〔名〕(機)鍔(つば)出し機．

［折变］zhébiàn(又)zhébian〔動〕①(方)財産などを売って金に換える．換金する．＝'变卖'，又(白)．<～了钱>現金に換えた．<并将赵大家私奉官～，以为婆媳养赡>趙大の財産をお上に差し出し売却して金に換え、姑(しゅうと)と嫁の扶養費としました；（«三俠·5»）．<士隐只得将田庄都～了>士隠はやむなく田畑をことごとく売りはらった；（«紅樓夢·1»）．②(物を)等価交換する．(物を)引き当て交換する．

［折辩］zhébiàn〔動〕(方)言いわけする．申し開きをする．弁解する．申し立てをする．＝'折证'；[河南]，又(白)．<并不听见妇人～，惟有呜呜的哭泣而已>婦人の弁解は耳に入らず、ただわあわあと泣くだけだった；（«三俠·20»）．<一同去州里～明白>いっしょに役所に行って、はっきり弁解しよう；（«水滸·33»）．<你不自来～，怎得一个明白>おまえがみずから来て申し立てなければ、どうしてはっきりわかろうか；（«元曲·竇娥冤·4»）．

［折辨］zhébiàn (白)＝'折辩' <当官～>公廷で申し開きしろ；（«二拍·1»）．<看你如何～？不到得轻易饶你！>さあどう弁解しますか、簡単に許すわけにはいかないよ；（«初拍·23»）．

［折标］zhébiāo〔名〕(印)背丁．背標．

［折兵］zhé，bīng〔動〕兵を失う．兵を損なう；戦いに敗れること．［赔了夫人又～］〔諺〕虻蜂(あぶはち)取らず．盗人に追い銭；孫権が妹を劉備に与え、劉備を抱留しようとしたが、劉備は諸葛亮の計で妹だけもらってまんまと蜀へ帰った．孫権は兵を出してこれを追ったが、諸葛亮の伏兵の計に遭って敗れたという故事による．

［折布机］zhébùjī〔名〕(機)折重ね機．

［折草料］zhé cǎoliào〔熟〕(白)寿命を縮める；人は一生にどれだけのものを食べるかは天が決めてあるので、これが尽きると死ぬとの思想から．<枉自折了武松的草料>むなしく武松の命が短くなるだけです；（«水滸·29»）．(転)むなしく禄(ろく)を食(は)む；職位に就くのを辞退するのに用いる．

［折程］zhéchéng〔名〕(白)餞別(せんべつ)の贈り物．<已送下两席酒并两封～>すでに2回の酒宴と2袋の餞別を贈った；（«野叟曝言·23»）．

［折成褶］zhéchéngzhě〔名〕(紡)アコーディオン·プリーツ．

［折尺］zhéchǐ〔名〕折り尺．畳み尺．

［折冲］zhéchōng〔動〕(書)折衝する；折衝により敵を制し、勝利を収める．外交手段を用いる．［～千里之外］〔成〕折衝という外交手段で遠方の敵を制し、勝利を収める；（«晏氏春秋·内篇雜上»）．［～御侮］〔成〕折衝により敵を制して侮りを防ぐ；（任昉«初封諸功臣詔»）．［～樽俎］（·zūn zǔ）〔成〕酒席·宴席で、外交手段を弄(ろう)し、敵を制し勝利を収める．外交折衝を指す；（«晏子春秋·内篇雜上»）．(例)<听说这位大使是～的能手>この大使は外交のベテランだそうです．

［折挫］zhécuò ＝'折剉' (白)〔動〕①挫折(ざせつ)する．失敗する．しくじる．②痛めつける．虐げる．虐待する．いじめる．<不能照看，反倒～，…>世話をしてやれないどころか、反対にいじめるのだから、…；（«紅樓夢·58»）．<你与他有些旧仇旧恨，～你>あの人はあなたに昔の恨みがあるので、あなたをいじめるのだ；（«金瓶梅·94»）．<将人恁～>人をかくも痛めつける；（«劉知遠»）．〔名〕失敗．しくじり．挫折．<虽然小小有些～，久后可以长保富贵>少々の挫折はあろうけれど、時間がたてば長く富貴を保てる；（«初拍·10»）．

［折当］zhédàng〔動〕(白)質入れする．＝'质当'

［折刀］zhédāo〔名〕チベット族の人が腰に下げる刀；形や大きさは一定でなく、肉を切ったり、まきを割ったり、護身用などに用いたりする．＝'藏（zàng）刀'

［折刀(ル)］zhédāo(r)〔名〕折り畳みナイフ．

［折倒］zhédǎo(又)zhédao ＝'折磨'〔動〕(白)苦しむ．さいなむ．憔悴(しょうすい)させる．<～得不戏>ひどく責め苦をうけた；（«董西廂·1»）．<～的容仪，瘦似鬼>痛めつけられた姿は幽霊のようにやせている；（«元曲·救風塵·1»）．<～得鬓似愁潘>痛めつけられて愁いのあまり鬢(びん)は潘(岳)のように白くなった；（«王西廂·3·3»）．☞'折倒 shédǎo'

［折倒式天线］zhédàoshì tiānxiàn〔連〕(軍)起倒式アンテナ．

［折凳］zhédèng〔名〕折り畳みいす．

［折点］zhédiǎn〔名〕(機)角点．湾曲点．

［折叠］zhédié〔動〕(平らなものを)畳み合わせる．折り目をつける．畳む．<请勿～！>折り畳み無用．<～衣服>衣服を折り畳む．<把被褥～得整整齐齐>布団をきちんと畳む．<把报纸～起来>新聞を畳む．<他把没有看完的校样和原稿～起来，放在一边>彼はまだ見終わっていない校正刷りと原稿を折り畳むとすみに置いた．<沈衮就揭下二纸，双手～，递与贾石>沈衮はすぐに2枚をはがしとり、両手で畳み、賈石に手渡した；（«古今·40»）．<再把一张纸～了，写成封家书，…>さらに1枚の紙を畳み、家への手紙を書き上げ、…；（«京本·15»）．［～床］折り畳みベッド．折り畳み式寝台．［～处理］(機)ラッピング．［～凳］折り畳み腰掛け．携帯用腰掛け．［～分子］屈曲分子．［～隔断］(建)折り畳み仕切り．［～机］折り畳み機．タブラー．［～井架］(石)ジャックナイフ·マスト．［～屏风］折り畳みびょうぶ．［～伞］折り畳み式のかさ．［～沙发］折り畳み式ソファー．［～式］折り畳み式(の)．［～登陆船］折り畳み式上陸用舟艇．［～照相机］折り畳み式カメラ．［～椅］折り畳みのいす．［～翼］(軍)折り畳み翼．［～桌］折り畳み式軽便デスク．［～纸盒］(印)折り畳み箱．〔名〕しわ．<唐先生脸上的笑纹改成了忧郁的～>唐先生の顔の笑いじ

わは憂鬱ﾕｳｳﾂなしわに変わった.

[折毒] zhédú [動]虐げる. 痛めつける.

[折断] zhéduàn [動]折る. 〈～树枝〉木の枝を折る. 〈腿骨～了〉足の骨が折れた.

[折对] zhéduì [動](白)対質する. ＝'质对' 〈若寻得这卖药的人来和小人～, 死也无词〉もし薬を売ったこの人を捜し、私と対質するならば、死んでも不服はありません; (《元曲・竇娥冤・4》).

[折兑] zhéduì [動]金銀を兌換ﾀﾞｶﾝするとき、金銀の含有量・重さによって換算する. 兌換する.

[折堕] zhéduò [動]①(方)悪事に対し報いがある; (広). ②(方)不道徳である. 良心がない; (広). ③(白)＝'折磨'

[折夺] zhéduo ＝'折掇' [動]①だいなしにする. へまをする. ②＝'折磨'

[折饿气] zhé èqì [連](白)空腹に屈する. 空腹でへこたれる.

[折耳根] zhé'ěrgēn [名](方)ドクダミ. ジュウサイ; (四川).

[折乏] zhéfá ＝'折罚' 〈今日个～的我来除根也那剪草〉今日は罰として私が根を絶ち草を除く(罪ほろぼしをする); (《元曲・老生兒・2》).

[折罚] zhéfá (白)[動]罰する. ＝'责罚' [名]罰. 〈而今教我受这等～〉いま自分にこのような罰を受けさせるとは; (《警世・37》).

[折返] zhéfǎn [動]引き返す. 〈中途～〉途中から引き返す. 〈迫使所有运载导弹武器的船只～〉ミサイルを積んだ船舶に引き返すように迫る. [～线]折り返し線.

[折房] zhé fáng [連](白)部屋を空ける. 〈别折一个房交他住卧〉別に一部屋空けて彼女に寝泊まりさせた; (《雨窗欹枕集・花燈轎》).

[折服] zhéfú [動]①説き伏せる. 折伏ｼｬｸﾌﾞｸする. ＝'说服' 〈强词夺理不能～人〉強引に理屈をこねても人を説得することはできない. 〈艰难困苦～不了为真理而奋斗的人〉艱難ｶﾝﾅﾝ辛苦も真理のために闘っている人を屈服させることはできない. 〈他知道用这法门可以～那刚愎狠辣的吴荪甫〉彼はこの方法であの強情で残忍な呉蓀甫を説得できることを知っている. ②心服する. 恐れ入る. 〈令人～〉人を心服させる. 恐れ入ります. 〈看得禹不作声, 以为他就要～了, …〉禹が声を出さないのを見て、彼がすぐ説得され屈服すると思い、…; (《魯・故・理》).

[折福] zhé，fú [動]過分なためにかえって福をなくす. (喩)もったいなくて罰があたる. せっかくのものをむだにする. 冥利ﾐｮｳﾘにつきる. 〈休说这般～的话!〉そんな罰当たりなことを言うもんじゃない; (《初拍・20》).

[折付] zhéfù [動]換算して支払う.

[折干(ㄦ)] zhé，gān(r) [動](方)贈答品の代わりに、金銭を贈る. 物でなく金で贈り物にする; (北京). 〈人家送这送那, 咱干脆送点ㄦ钱～得了〉人はあれこれ贈るが、私はいっそ品物の代わりに現金を贈ることにしよう.

[折稿] zhégǎo [名](白)上奏文の草稿、下書き; '折'は'摺'の簡体字. 〈～还是就在我这里起, 还是老弟带回去起?〉上奏文の下書きは私のところで書くのか、それともあなたが持って帰るのか; (《官場・27》).

[折槅子] zhégézi [名](白)折り畳みのできるびょうぶ; 仕切り.

[折躬] zhégōng [動](白)腰をかがめておじぎをする. 〈王亦～劳谢〉王も腰をかがめてねぎらいの言葉を言った; (《王榭》).

[折股] zhé，gǔ [動]投資に充てる.

[折骨而焚] zhé gǔ ér fén [成](災害や戦争のために物がなく)人骨を折って焚ﾀきものにする.

[折光] zhéguāng [名](物)①光の屈折. [～玻璃]プリズムのガラス. [～度]ジオプター. [～计]屈折計. ②偏光. [～指数]偏光指数.

[折规周矩] zhé guī zhōu jǔ [成]すべてきまりどおりに行う. 〈蹈仁履义, ～〉道義をわきまえ、(礼の)きまりをふみはずさない; (《兒女・36》).

[折桂] zhéguì [動](白)科挙の試験に合格する; 科挙の試験は秋に行われたので'秋试'といったが、秋はモクセイの季節なのでこういった. ☞'蟾宫折桂'

[折桂枝] zhé guìzhī ＝'折桂' 〈跳龙门, ～〉登竜門を越し、モクセイの枝を折る; 科挙の試験にめでたく合格する; (《元曲・蝴蝶夢・1》).

[折过] zhéguò [動](白)互いに帳消しにする. 相殺する. (1勝1敗で)引き分けとする. 〈恁么, 便和你～了〉それではおまえとは五分五分だ; (《水滸・38》).

[折合] zhéhé [動]①引き当てる. (数量が)相当する. 〈当时的一个工资分～一斤小米〉当時の1賃金点数は1'斤'のアワに相当する. [～频率](物)相当振動数. [～中径](物)有効径当量. ②(他の計算単位に)換算する, 計算しなおす. 〈～人民币〉人民幣に換算する. 〈～外币〉外貨に換算する. 〈把日元～成为美金〉円をドルに換算する. 〈水泥每包五十公斤, ～市斤, 刚好一百斤〉セメント一袋は50kg、'市斤'に換算すると、ちょうど100'斤'だ.

[折痕] zhéhén [名]折り目の跡. しわ. 〈书边几乎全有浅灰的手印, 书里不乏～〉本のふちにはほとんどすべてうすい灰色の指の跡があり、本の中には折り畳んだ跡がたくさんあった.

[折回] zhéhuí [動]引き返す. 折り返す. 途中から引き返す. 〈没有别的出路, 只得～卫国〉ほかに行く所がないので、しかたがなく衛国に引き返した. 〈第二天他便乘长江轮船～武汉〉翌日彼は揚子江の汽船で武漢に引き返した.

[折脊] zhéjǐ [名](中医)背が折れるように痛むこと.

[折戟沉沙] zhé jǐ chén shā [成]戟ｹﾞｷが折れて泥や砂の中に埋もれてくず鉄になる. 〈～铁未销, 自将磨洗认前朝〉折れた戟は砂にうずもれているが鉄はまだなくなってはいない、砂を洗って研いでみれば昔のものであることが認められよう; (杜牧《赤壁》詩). (転)戦いに敗れ戦死する; 痛ましい失敗の形容. 〈落得个～的下场〉見るも無惨な最期を遂げる.

[折价] zhé，jià [動]①値引きする. 割引する. ②評価する. 金銭に換算する. 現金化する. (紙幣・銀行券を)兌換ﾀﾞｶﾝする. (外国貨幣を)換算する, 両替する. 値踏みをする. 〈以旧物～换新的〉古いものを下取りに出し新しいものに取り替える. [名](zhéjià) 割引値. 割引額. 〈以～买进〉割引で買う. 〈以～出售〉割引で売る. [股本～](貿)株式発行差損金.

[折柬] zhéjiǎn (書)[動]紙を開いて手紙を書く; 後に招待状を出すこと. [名]＝'折简'

[折剪] zhéjiǎn [名]折り畳みできる小さなはさみ.

[折简] zhéjiǎn [名](書)全紙を二つ切りにして書いた短い手紙. [～相召]書信をもって出馬をお願いする. 書簡で招く; (《三國志・魏志・王淩傳》).

[折减] zhéjiǎn [動]割り引く. 値引きする.

[折裥] zhéjiǎn [名](方)タック; (閩).

[折箭] zhéjiàn [動]矢を折る. [～为誓] [成]矢を折って誓いあう; (《桯史》).

[折脚] zhéjiǎo [名](方)足に障害があり歩行が異常な人. ＝'跛足'; (閩). [連]足を折る. 足が折れる. [～烂腿]足が折れて、ももがただれる; 足腰が立たないさま; (《十二樓・拂雲樓》).

[折节] zhéjié [動](書)①節を曲げる. 自分の身分を低くする. へりくだる. 〈纵是贫儒寒士, 他愈加～谦恭〉たとえ貧儒や貧乏人にでも、彼はいっそうへりくだりうやうやしくした; (《姻緣・1》). 〈恐人心不服, 乃～谦恭〉人心が自分に服さないのではないかと思い、そこでへりくだった態度をとった; (《警世・4》). 〈此人乃公平日所～敬礼者, 何故忘之?〉この方は貴公がいつも礼を尽くしておられる方、お忘れではないでしょう; (《三國・23》). [～下士] [成]自分を低くして人を迎え入れる. 自分をまげて人をもてなす; (《三國志・魏志・袁紹傳》). ②主義を変える. 考えや趣味・好みを変える. [～学问] [成]ふだんの志を変え、まじめに勉強する; (《魏略》).

[折尽福分] zhéjìn fúfèn [連]福分をすっかりなくす. 幸運を損なう.

[折旧] zhéjiù [動](経)(固定資産の)減価償却をする. [～储备金]減価償却引当金. [～费]減価償却費. 損料. [～基金]減価償却基金. [～率]償却率. 減価償却率. [～帐]減価勘定. [～准备]減価償却引当金. [～资产]要償却資産.

[折扣] zhékòu(又)zhékou [動]割引する; 品物を売買するとき、正価から一定の割合を値引きする; この割合を'折扣'という. 例えば、1'元'を9'角'とするのは'九扣'または'九折'であり、7'角'5'分'とするのは'七五扣'または'七五折'という. 〈价格可依数量～〉値段は数量に応じて割り引きます. 〈价格或能～若干〉値段はいくらか割引できます. 〈股票即使照原价打个小～, 一时也不容易卖出去〉株券は原価より少し割引したとしても、一度に売ることは容易でない. [名]①値引き. ディスカウント. 割引. 〈打～〉同上をする. 〈打着～听吧〉話半分に聞いておこうか. [～价格]不変価格. 割引価格. [～率]割引率. [～商店]ディスカウント・ストア. [货样～]見本割引. [习惯～]慣習割引. 常例割引. [现款支付～]現金割引. 現金払割引. ②(銀行などで、担保物件を実価以下に評価して担保とする場合の)過少評価. ③(機)許容誤差.

[折款] zhé，kuǎn [動]金銭に評価する.

[折了半筹] zhéle bànchóu [熟](白)負けをいささか認める. 〈那汉劣性, 怎肯道～?〉その男はひねくれ者、どうしてちょっとでも負けたと言おうか; (《元曲外・單刀會・2》).

[折了膀子往里湾] zhéle bǎngzi wàng lǐ wān [熟]腕が折れて内側にまがる. (喩)事にあたって身内を助ける. 身内をかばう; (《官場・36》).

[折了毛边说光边] zhéle máobiān shuō guāngbiān [諺]ざらざらしたふちを折り畳んでつるつるしたふちだと言う. (喩)悪いのを隠してよいと言う.

[折理] zhélǐ [動](白)道理に合わない. 道理にもとる. 理を失う. 〈若是闹将起来, 和营中先自～〉もし騒ぎになったら、流されたものを集めている牢役人にまず申し開きができない; (《水滸・29》).

[折溜子] zhéliūzi ＝'遮溜子' 〈天赐～, 知道下大雨要没人背着是危险的〉天賜はうまくごまかした、というのも大雨が降っても背負ってくれる人がいないのはまずいことだとわかっているからだ.

[折流板] zhéliúbǎn(又)zhēliúbǎn ＝'遮流板' [名](機)邪魔板. 仕切り板. 屈折片. 導風板.

[折柳] zhéliǔ [動](書)ヤナギの枝を折る. (喩)人を送別すること. 〈～赠别〉ヤナギの枝を折り、客にたむけ惜別の意とする; (《三輔黃圖・6・橋》).

[折拢] zhélǒng 〔動〕折り畳む. 〈餐桌的四周安了许多可以～的椅子〉食卓の四方にはたくさんの折り畳むことのできるいすが置かれた.

[折罗鱼] zhéluóyú (魚)＝'哲罗鱼'

[折卖] zhémài(又)zhémai 〔動〕① 物を売却して金に換える. 物を換金する. (物を)換金して、借金の返済に充てる. ② 割引で売る. 〈把铺板什么～了还许不够还这笔帐的呢〉寝台なんかを割引で売って、この借りを返しきれなければそれまでよ.

[折门] zhémén 〔名〕アコーディオン・ドア.

[折名] zhémíng 〔動〕名声を落とす. 名誉をけがす.

[折莫] zhémò(又)zhēmò ＝'折末', '折么' 〔接〕(白) たとえ…でも. よしんば…でも. …を論せず. …を問わず. ＝'遮莫' 〈～甚新鲜果品、可口肴馔、海鲜、案酒之类, 铺排面前〉あらゆる新鮮な果物、美味な料理、海の幸、酒の肴な^{か}の類が目の前に並べられた; (《警世・6》). 〈～三重门户, 逃甚十二楼中？〉たとえ三重の門戸だろうと、十二楼の中だろうとものともしません; (《古今・33》). 〈～便是百十里, 三二百里, …〉百里, 2, 3 百里であろうとも、…; (《水滸・71》). 〈～老的、小的、俏的、村的, 满坛里热荒〉よしんば年寄りでも若者でもいきな男でもやぼな男でも、寺じゅうのものが(彼女の美しさに)ぼうっとなってしまいます; (《董西廂・1》).

[折磨] zhémo 〔動〕(肉体・精神に)苦痛を与える. いびる. 困らせる. いじめる. さいなむ. 〈百般～〉ありとあらゆる手で責めさいなむ. 〈被～得死去活来〉死なんばかりに責めさいなまれる. 〈有雷, 去劈那些恶霸；有雨, 往田里下；别～我们这ㄦ的穷人了吧！〉雷さま、あのごろつきの上に落ちておくれ、雨が降るなら, 畑に降っておくれ、これ以上私たちここの貧乏人をいじめないでおくれ. 〈你妈整天～我, 不给我好气受〉あなたのお母さんは一日じゅう私を苦しめ、少しも思いやりがない. 〈这种思想近来不断地～他〉こうした考えが近ごろたえず彼を悩ましていた. 〔名〕せっかん. 痛めつけること. 苦痛. 〈你会成功, 只要你肯忍受眼前的～, 一定会成功〉あなたはきっと成功します、いまの苦しみに耐え忍んでいきさえすれば必ず成功します. 〈他是一个很年轻的人, 二十三岁, 身体并不显得结实, 一看就知道是受过～的〉彼は23歳の若者であるが、体は丈夫には見えず、一目見て苦しみを受けたことがあるとわかった. 〈受了几年～〉何年かの苦しみをなめた; (《紅樓夢・4》).

[折木头] zhémùtóu 〔名〕(白) 棒切れ. 〈拿起一根～, 去那金刚腿上便打〉(魯智深は)一本の棒切れを持って、その金剛仏の足をたたいた; (《水滸・4》).

[折扭] zhéniǔ 〔動〕折る. くじく. 〈别～了膝盖〉ひざをくじかないように気をつけなさい.

[折盘盏] zhé pánzhǎn 〔熟〕(白) 酒席を設ける代わりに、金銭を贈る. ＝'折席'

[折气] zhéqì 〔動〕(白) 気がくじける. がっかりする. 弱音を吐く.

[折气分] zhé qìfēn 〔熟〕① 元気を失う. ② メンツ・名誉・体面などを失う.

[折桥] zhéqiáo 〔名〕折橋.

[折券] zhéquàn 〔動〕(書) ① 債券を無効とする. ② 身請けする. 〈～从良〉身請けして正式に家をもたせる.

[折ㄦ] zhér 〔名〕① (白) きまり. けじめ. ② ☞ [字解] ⑤ 1).

[折让] zhéràng 〔動〕値引きする. 引き当てる.

[折辱] zhérǔ 〔動〕(書) (人を)さいなむ, 辱める. 屈辱を受ける.

[折色] zhésè 〔名〕銀貨や銀塊の純度・品位. 〈～短少, 不能足数〉銀子の純度が低く、十分な数にならない; (《警世・31》).

[折杀] zhéshā(又)zhésha ＝'折煞' 〔動〕(白) 過分に福を享受して寿命を縮める. (転) もったいなくてお受けできないの意. 冥利^{みょう}につきる. 痛み入る. もったいなくて罰が当たる. 〈你陪我唱戏, 简直把我～〉あなたが私と歌ってくださるなんて、本当にもったいないことです. 〈老大人亲自迎接出来, 岂不～门生了〉老大人にわざわざお出迎えいただき、(弟子である)私はまったく痛み入ります. 〈这等, ～了老身, 同去走走就是〉こんなことは、私にはお受けできません、ご一緒に行くだけです; (《二拍・9》). 〈叔叔请起, ～奴家〉おじさまどうぞお立ちになって、私、もったいなくて; (《金瓶梅・1》).

[折扇(ㄦ)] zhéshàn(r) 〔名〕扇子. 〈她关上手里的小～, 做出笑容, 叫了一声'三少爷'〉彼女は掌中の小さな扇子を閉じ、笑い顔をして「三少爺」と呼んだ.

[折射] zhéshè 〔名〕(物) 屈折. 屈折作用. レフラクション. [～本领] (気) レフラクティビティ. [～表] (気) レフラクト・メーター. [～波] (物) 屈折波. [～层] (地) 屈折面. [～定律] (物) 屈折作用の法則. [～法] (地) 屈折法. [～光线]屈折光線. [～计]屈射計. 屈折計. [～角]屈折角. [～镜]屈折鏡. [～棱镜]屈折プリズム. [～率]屈折率. 屈折度. レフラクティビティ. [～面]屈折面. [～能力]屈折性. [～偏振光]屈折偏光. [～器]リフラクター. [～透镜]屈折レンズ. [～望远镜] (天) 反射望遠鏡. [～误差]屈折誤差. [～系数] (地) 屈折率. [～线]屈射線. 屈折光線. [～性]屈折性.

[折身] zhéshēn 〔動〕(方) 引き返す. もどる. 体の向きを変える; [四川], 又(白). 〈～走进寝室〉向き直ると寝室に入った. 〈～便回来长桥堍下, 自言自语道：…〉向きを変えて長橋のたもとまでもどり、…とひとりごとを言いました; (《警世・28》). 〈小夫人～进去〉小夫人は身をひるがえして奥へ入っていった; (《京本・13》).

[折实] zhéshí 〔動〕① 値引きして、実際の価値を表す数字を出す. ② 実物換算する；貨幣価値が変わっても損をしないように、金額を実際の品物の価格を単位として計算する. [～单位]革命成功初期、政府は勤労者の給料・預金・公債などの単位を、貨幣額で規定せず、若干の必需物資の量を基礎とする'分'で表す方式をとった. これを'折实单位'という. [～公债] (経) 割引公債.

[折食料] zhé shíliào (白)＝'折草料'

[折收] zhéshōu 〔動〕① 値引き価格で受け取る. 割引値段で買い取る. ② (白) ピンはねする；上に報告するのを少なくして、間で自分の懐に入れてしまうことを指す. 〈所以外省州县～粮米勒索乡愚这些弊端, …〉そのためよその省の州や県では糧米をピンはねしたり、田舎の愚民たちをゆすったりするなどの弊害は、…; (《紅樓夢・99》).

[折寿] zhé, shòu 〔動〕① ＝'折杀' 〈今后算命之人, 胡言哄人, 如此～, 必然警醒了〉今後占いをする者は、いいかげんなことを言って人をだますと、このように寿命を縮めることになるので、必ず戒めとして肝に銘じておくように; (《古今・31》). ② 若死にする. 夭折^{ようせつ}する.

[折受] zhéshou 〔動〕(白) 過分に尊敬されたり優待されたりして、人にもったいない、かたじけなくて受けられないという気にさせる. もったいなくて罰が当たる. 痛み入る. 冥利に尽きる. 〈休要～了他！〉彼にかたじけないという思いをさせてはいけません; (《三俠・71》). 〈我这会子已经～的不受用了〉今やもうもったいなくて心がおだやかでありません; (《紅樓夢・43》).

[折水] zhéshuǐ 〔動〕貨幣・有価証券が法定以下に値下がりする.

[折税] zhé, shuì 〔動〕物で税金に引き当てる. 税金を物納する.

[折死] zhésǐ 〔動〕寿命を縮める；恩をうけたり寵愛^{ちょうあい}をうけたりしてもったいない. 過分にほめられてきまりが悪い. 〈这样, ～我了！〉これではもったいなくて、かえって心が落ち着きません. 〈可～我了〉ほんとうに恐縮至極でございます; (《老残二集・6》).

[折算] zhésuàn 〔動〕換算する. ＝'折合', '换算' 〈根据离岸价格按汇率～为英镑及人民币〉ＦＯＢで為替レートによりポンド貨および人民幣に換算する. [～率]換算率. (例) 〈按～换算〉換算率で換算する. [～系数]割引因子.

[折碎] zhésuì 〔名〕スクラップ.

[折损] zhésǔn 〔動〕① 欠損する. ② (木などを)折って損なう. 〔名〕欠損.

[折帖] zhétiě 〔名〕(印) 折り丁.

[折头] zhétou (方)＝'折扣〔名〕'; (例). 〈～大〉割引率が高い. 〈打个～〉割引する.

[折头巾] zhé tóujīn 〔連〕(白) ずきんをかぶる. 〈折一顶新头巾〉新しいずきんをかぶる; (《古今・22》).

[折弯] zhéwān 〔名〕折りたわみ. [～机]撓曲器^{とうきょく}. [～强度]横折れ強度. [～试验]横折り試験.

[折碗] zhéwǎn 〔名〕(白) 一種の大きな酒杯; '折'は何杯もの杯の酒を一つの碗の中へ注ぎこむこと. 〈徐用心生一计, 将大～满斟热酒, 碗内约有斤许, …〉徐用は心に一計を案じ、大きな碗に燗をした酒をなみなみとつぎ、碗の中身はおよそ1'斤'ばかりとなり、…; (《警世・11》).

[折桅断舵] zhé wéi duàn duò 〔成〕難破する. 〈家庭之舟遇到了惊涛骇浪, ～〉家庭という船は大波を受けて難破した.

[折纹] zhéwén 〔名〕しわ. ＝'皱纹' 〈脸上有了～〉顔にしわが出来た. 〈左边的下摆有一些～〉左のすそに少ししわがある.

[折席] zhéxí 〔名〕(白) 宴会をする代わりにそれに相当する金品を与えること. 〈教众丐户送去癞子家, 当个～〉多くの物請いに癩子の家に送り届けさせ、宴席に呼んだ代わりにした; (《古今・27》). [～之礼]送別の贈り物.

[折线] zhéxiàn 〔名〕(数) 折れ線. 屈曲線. [～航线]折れ線コース. [～模型] (機) 折れ線モデル.

[折箱] zhéxiāng 〔名〕蛇腹.

[折向] zhé, xiàng 〔動〕方向を変える.

[折卸钻机] zhéxièzuànjī 〔名〕(石) リグ・ダウン.

[折袖] zhéxiù 〔名〕(白) そで口を上部へたくし上げた服式. 摺袖^{しょうしゅう}. ＝'挽袖' 〈每每自己束銮带, 穿～〉いつも自分で'銮帯'をしめ、摺袖を着用します; (《紅樓夢・63》).

[折疡] zhéyáng 〔名〕(中医) 骨折し瘡瘍^{そうよう}となったものをいう.

[折腰] zhéyāo 〔動〕(書) ☞ [字解] ③. 〈不为五斗米～〉わずかの俸禄^{ほうろく}のために上役にへつらわない; (《古今・5》). 〔名〕碗の型の一種で、側壁が途中から折れて上に立ち上がる型のもの.

[折页] zhéyè 〔名〕(印) (製本での)折り. [～辊]折り畳みローラー. [～滚筒]折り畳み胴. [～机]折り畳み機. [～夹辊]ニップロール. [～竹板]折りべら. [～装订]折り製本. [～装置]折り畳み装置. 〔動〕(zhé, yè) (製本で)折る；印刷後のつながった紙をページ順になるように折り畳む.

[折仪] zhéyí 〔動〕(白) 旅費にする; '折'は'折合'〔換算する〕、'仪'は'赆仪'〔送別の贈り物〕. 〈封上六两～〉6'两'包んで、はなむけとした; (《姻緣・4》).

[折椅] zhéyǐ 〔名〕折り畳み式いす.

Z

〔折翼〕 zhéyì 〔動〕(書)翼が折れる；兄弟の死のたとえ．［雁行～］兄弟のうちの一人が亡くなる．
〔折银〕 zhéyín ＝'折干(ㄦ)'
〔折印〕 zhéyìn 〔名〕(方)折り目のあと；(與)．
〔折狱〕 zhéyù 〔動〕(書)(事件の)判決を下す．事件を審判する．
〔折缘〕 zhéyuán 〔名〕つばだし．つばくくり．
〔折债〕 zhézhài 〔動〕物を渡して借金を払う．〈老张放阎王帐，强迫债户用女儿～〉老張は高利の金を貸して、借り主を強迫し娘で払わせた．
〔折帐〕 zhé，zhàng 〔動〕借金を現物で帳消しにする．品物・実物でもって借金に充てる．借金のかたにする．〈把某夫妇～为奴〉某夫婦を借金のかたに奴隷にした．
〔折折巴巴〕 zhézhebābā 〔形〕しわくちゃなさま；×'折巴'．〈～的衣服〉しわくちゃな着物．
〔折针〕 zhézhēn 〔名〕(白)針．〈调(掉)下个～，也闻声〉針が落ちても音が耳に入る；（«劉知遠・2»）．〈别人东西休爱，别人～也休拿〉他人のものを欲しがるな、他人の針もとるな；（«老乞大»）．
〔折证〕 zhézhèng ＝'折辩' 〔動〕申し開きする．証拠で証明する．あかしを立てる．対質する．＝'分辩' 〈有真凭实据，你还～什么？〉動かせぬ証拠があるのに、きみはまだ何を弁解するのか．〈我是个妇人家，不和他～〉私は婦人の身、だから彼と是非を争わない；（«元曲・鐵拐李・1»）．〈你可便休和他～，休和他强！〉あんたは彼に言いわけすることはないし、彼に逆らうことをするな；（«元曲・老生兒・3»）．〈您两个今夜亲～〉あなたたち二人は今夜直接対質する；（«王西廂・2・2»）．☞［次項］
〔折证〕 zhézheng 〔動〕(方)話をつける．談判する．言い争う；又(白)．〈你如果有理，你就跟他～～去〉きみに理があるなら、彼に話をつけに行きなさい．☞［前項］
〔折枝〕 zhézhī 〔名〕頭飾りにするために折り取られた花．〈必要各色送些～的去，…〉必ずいろいろな折り取った頭飾りの花を届けなければならず、…；（«紅樓夢・59»）．〔連〕(zhé zhī) 木の枝を折る．
〔折纸〕 zhézhǐ 〔名〕折り紙．［～工］折り紙の手工業．〔連〕(zhé zhǐ) 折り紙を折る．
〔折中〕 zhézhōng ＝'折衷' 〔動〕(さまざまな異なった意見・考えを)調停する，折衷する．中をとる．〈往～里说〉中をとるようにして言う．〈天佑想了个～的办法〉天佑は折衷した方法を考えた．〈～的办法是把卖剩下的果子挑好的装一筐，二人都同意〉折り合いのついた方法は売れ残りの果物をよってかごに盛っていくことで、二人とも同意した．〔名〕折衷；［搞～］．［～办法］折衷の方法．足して２で割るやり方．〈搞～〉折衷する．［～方案］折衷案．［～建议］中をとっての提案．［～主义］折衷主義．日和見主義；'机会主义'ともいう．［一者］折衷主義者．
〔折皱〕 zhézhòu 〔名〕① しわ．〈手上的～〉手のしわ．② (機)蛇腹．［～角］クリンプ山形．〔動〕折り目を折る．
〔折转〕 zhézhuǎn 〔動〕引き返す．向きを変える．〈听到喊声，他立即～身来〉叫び声が聞こえると、彼はすぐに振り返った．〈正往南走，他又突然～向西去了〉ちょうど南に向かっていたのに、彼は急に向きを変えて西に向かった．
〔折缀〕 zhézhuì 〔動〕(白)苦痛を与える．せっかんする．いじめる．
〔折子〕 zhézi 〔名〕① 上奏書．② 折り本．③ 折り本式の通帳；紙を折り畳んで冊子にしたもの．表紙と最後は厚紙を用い、堅紙で装丁し、おもに記帳に用いる．〈她把～藏在衣袋里〉彼女は通帳をポケットにしまった．［～工程］一年間の主な工事を分類し、図表にして、仕事の内容や規格、責任者名、職務などを書き込み、各部門に通知し、検査・指導の資料にし、工事の進歩をはかる．これらの図表は通帳式の紙に書かれているので、このような工事をいう．④（紙などの)折り目．折ったあと．⑤ (方)まがき；［四川］．〈用篾～圈起来〉タケで編んだまがきで取り囲む．⑥（顔の)しわ．〈脸上还露出～来〉顔にしわがでてくる．⑦ (方)米穀店でアンペラを円筒形に立て、下に草を敷き中にコメを入れておくもの；［北京］、［東北］．
〔折子钱〕 zhéziqián 〔名〕① (旧)高利貸しの一種．＝'印子钱' ② 2 '文'の貨幣；宋代に始まる．＝'折二钱'
〔折子书〕 zhézishū 〔名〕'评话'や'弹词'などの長編の中から一部を抜き出して演じられる曲目．ハイライト曲．
〔折子戏〕 zhézixì 〔名〕名場面．ハイライト．戯曲の全段中、独立して演じられる段．↔'本戏'；例えば、«牡丹亭»の全段を演じるのが'本戏'であり、これに対してその中から«春香鬧学»とか«游園驚夢»などの段のみ演ずるものをいう．元代には雑劇の一幕を'一折'といったことから起こった言葉．
〔折奏〕 zhézòu 〔名〕皇帝に差し出す書状．上奏書．〔動〕文書で奏上する．
〔折足覆𫗧〕 zhé zú fù sù 〔成〕力その任に堪えず、必ず失敗するたとえ．'𫗧'は鼎の中に残った食物を指す；（«周易・繫辭下»）．
〔折罪〕 zhé，zuì 〔動〕罪を償う．過失の埋め合わせをする．罪の償いをする．＝'赎罪' 〈做点ㄦ好事，折折罪！〉もっとよいことをして、罪の償いをしなさい．〈将功～〉功績で罪を差し引く．〈这回我一定荐一个好的来～，…〉今度はきっとよいのをお連れして償いをしますから、…；（«魯・彷・祝»）．
〔折作〕 zhézuò (白)＝'折挫'

［哲］ zhé ① 知恵がある．〈～人〉☞［語彙］．② 賢明な人．〈先～〉先哲．③〔名〕姓．
〔哲夫成城〕 zhé fū chéng chéng 〔成〕('哲妇倾城'と続き)賢い男は城をつくるが、賢い女は城を傾ける；女賢しくして牛売り損なう；（«詩・大雅・瞻卬»）．
〔哲理〕 zhélǐ 〔名〕(書)哲理．宇宙と人生の原理．〈一个把～给我们，一个把青春给我们〉一人は哲理を私たちに与え、一人は青春を私たちに与えた．
〔哲罗鱼〕 zhéluóyú 〔名〕(魚)アムールイト．イワナ．タイメン．コウライイト．［远东～］イトウ．
〔哲人〕 zhérén 〔名〕(書)哲人．才能・見識が人並み以上の人．〈他的眼光很远，他是～〉彼の視野はとても広い、彼は哲人である．［～其萎］〔成〕哲人が病み衰えた；（孔子が死の数日前に歌った歌の一節なので)現在は弔い事がある家に対してのおくやみの言葉として使われる；（«禮記・檀弓»）．
〔哲嗣〕 zhésì 〔名〕(書)ご令息；他人の息子の敬称．
〔哲线鱼〕 zhéxiànyú (魚)＝'哲罗鱼'
〔哲学〕 zhéxué 〔名〕哲学．(転)原理．考え方．［～观点］哲学的観点．［～家］哲学家．哲人．［～史］哲学史．［～思想］哲学思想．［～系］哲学科(部)．［保命～］［活命～］命あっての物種という考え方；多く(貶)．［人生～］人生の哲学．〔形〕哲学的である．〈富有～的意味〉哲学的な意味に富んでいる．
〔哲言〕 zhéyán 〔名〕(書)哲理を含んだ言葉．格言．金言．

［喆］ zhé ＝'哲'；多く人名に用いる．

［䝩］（慹） zhé ① 動かない．〈～然〉(-rán) 不動のさま．② 恐れる．＝'慑' 〈～服〉(-fú) 恐怖のために屈服する．

［晢］（晣） zhé 明らかである．さとい．

［蛰］（蟄） zhé (旧)zhí 動物が冬眠する．〈入～〉冬眠に入る．〈～虫〉蟄虫：冬期、地中にこもる虫．〈惊～〉啓蟄：春の節気、太陽暦の３月５，６日あるいは７日．
〔蛰藏〕 zhécáng 〔動〕① 動物が冬眠する．② ひそみ隠れる．
〔蛰虫〕 zhéchóng 〔名〕☞［字解］．
〔蛰伏〕 zhéfú 〔動〕① 動物が冬眠する．②(書)＝'蛰居'
〔蛰居〕 zhéjū 〔動〕(書)蟄居する．〈此人～在家，连邻居也很少见到他〉この人は家に蟄居し、近所の人でさえ彼を見かけることはほとんどない．〈巴金从他～的上海来到北京〉巴金は蟄居した上海から北京にやって来ました．［～人］家に閉じこもっている人．(例)〈但在～的意中却以为个个都是败家子〉しかし家にこもっている人の考えでは一人一人が道楽息子というのである；（«魯・彷・長»）．
〔蛰雷〕 zhéléi 〔名〕啓蟄のころ鳴る雷．春雷．
〔蛰宿〕 zhésù 〔動〕(書)引きこもる．〈夏天露出小犄角，冬天去～〉夏は小さい角を出し、冬は引きこもる．
〔蛰陷〕 zhéxiàn 〔動〕(川岸・堤防が)へこみ落ち込む．〈被水冲刷，土岸～〉水に削られて、堤防がへこんでいる；（«兒女・2»）．
〔蛰蛰〕 zhézhé 〔形〕(書)社会が平和で繁栄するさま．

［蜇㊀］ zhé クラゲ．〈海～〉同上．〈～皮〉クラゲの干したもの．‖㊁ zhē

［簎］ zhé （～子）〔名〕(方)タケで粗く編んだむしろ．たかむしろ．

［辄］（輒） zhé ① いつも．常に．＝'总是' 〈每至此，～觉心旷神怡〉ここに来るたびに気持ちがのびのびする．② すぐに；二つの動作が時間的に密着していることを示す．＝'即'、'就'、'便' 〈今～以相奉〉今すぐにお役にたてることに致しましょう；（«任氏»）．〈饮少～醉〉すこしお酒を飲むと酔っ払ってしまう；（欧陽修«醉翁亭記»）．③ かってに．〈～入〉☞［語彙］．
〔辄便〕 zhébiàn 〔副〕(書)すぐに．＝'立即' 〈～往山中，憩感配寺，与山僧饭讫而去〉すぐに山の中へ入り、感配寺でちょっと休憩し、山の和尚といっしょに食事をし終えてから行きました；（王維«山中與裴秀才迪書»）．
〔辄敢〕 zhégǎn 〔副〕(書)何としたことか．こともあろうに．＝'竟敢' 〈何人也？～昏夜而入！〉だれだ、こともあろうにこんな夜更けにやってくるとは；（«古今・7»）．
〔辄莫〕 zhémò 〔副〕(書)やたらに…してはならない．〈父母忽然处分，～应对二亲〉もしも両親が言いつけても、やたらに両親に返事をしてはならない；（«變文・父母»）．
〔辄入〕 zhérù 〔動〕(書)好きかってに入り込む．〈童仆都居花外，无故不得～〉下僕たちはみな花園の外に住まわせ、用がない限りみだりに入れないようにしていた；（«醒世・4»）．

［詟］（讋） zhé 恐れる．〈～服〉(-fú) 恐れて従う．

［谪］（謫） zhé ① 罰する．とがめる．責める．譴責する．〈众人交～〉皆が口々になじる．② 封建時代、左遷・降職を指した．〈贬～〉左遷される．〈后主从之，即～为庶人〉后主はこれに従って、すぐに庶人に格下げした；（«三國・101»）．③ 神仙

が罪により下界に降ろされる．〈～仙〉(-xiān) ☞〔語彙〕．〈蕊宮仙子～人间，月殿嫦娥临下界〉蕊宮の仙子、人間に下り、月殿の嫦娥、下界に臨む；(《醒世・8》)．

［谪贬］zhébiǎn〔動〕(書) 左遷・降職する．〈宣统小儿皇帝一即位，把一时炙手可热的袁世凯～，…〉宣統幼帝が即位するや、一時は飛ぶ鳥を落とす勢いであった袁世凱が左遷され、…．〈连遭～〉つづけて左遷される．〈是朕一时之怒，将他～〉(天子の)私は一時の怒りのため、彼を左遷してしまった；(《三俠・82》)．

［谪官］zhéguān〔動〕(書) 官職を降ろされる．左遷される．〈毅之表弟薛嘏为京畿令，～东南〉毅のいとこの薛嘏は京畿道の長官をしていたが、東南の地に左遷された；(《柳毅》)．

［谪降］zhéjiàng〔動〕(書) ①格下げする．降格する．譴責し位を下げる．②(神仙が戒律を破り)俗界に降ろされる．

［谪居］zhéjū〔動〕(書) 流浪生活を送る．流される．左遷される．〈曾～黄州〉かつて左遷され黄州に住んだ．〈～卧病浔阳城〉潯陽に左遷させられ病気でふせっている；(白居易《琵琶行》詩)．

［谪迁］zhéqiān〔動〕(書) 左遷する；高級官僚を降格して辺境の地に行かせる．

［谪戍］zhéshù〔動〕(書)(罰として官吏や人民を)辺境の地へ守備兵として送る．

［谪所］zhésuǒ〔名〕(書) 官吏が罪を得て降職・左遷され移されたところ．〈工部在～水土不服，全家不保〉工部の流されたところは土地も水も合わず、一家の健康が保てない；(《二拍・30》)．

［谪仙］zhéxiān〔名〕(書) 謫仙；才学が人並み優れた人を指す．もと罰をうけて天から下界へ降ろされた仙人の意；賀知章が李白の詩文を読んで激賞して李白のことを'谪仙'と称したところから．〈今日见面，真是～一流的人物〉今日、お目にかかってみますと、まことに謫仙のごとき優れたお方とお見うけしました；(《紅樓夢・115》)．

［谪见］zhéxiàn〔動〕(書) 天が下す罰の前兆となるあやしい気が現れる．〈玄象～，国有大恐〉天象にあやしい気が現れています，国に大きな災いがふりかかるでしょう；(《南柯》)．

［谪治］zhézhì〔動〕(書) 責任を問うて罰す．処罰する．

［䝃］zhé［䝃䝃汗出］(zhézhéhànchū)〔中医〕全身から微少の汗を出すこと．

［谪］(讁) zhé ①不平．恨み言．誹謗．②［谪谈］(zhéjiá) 多言するさま．〈～多诵先古之书，以乱当世之治〉ぺちゃくちゃとやたらに昔の書物を口ずさんでは、今の時代の政治をかきまわしている；(《韓非子・姦劫弑臣》)．

［牒］zhé 肉を薄切りにする．

［膤］zhé 薄く切った肉．

［磔］zhé ①昔の酷刑；八つ裂き．また、旧時、祭祀を行うとき、いけにえの家畜を八つ裂きにする．②〔名〕漢字書法の一つ；右斜め下へのはらい．＝'捺笔'

［磔刑］zhéxíng〔名〕磔刑；昔の酷刑の一つ．体を八つ裂きにする．〈我是在十字架上受着～〉私は十字架で磔の刑にあっている．

［磔磔］zhézhé〔擬〕(書) 鳥の鳴き声の形容．

［鮿］zhé 魚の干物．

［辙］zhé ①〔名〕わだち．車輪の通った跡．＝'车辙'〈覆～〉覆った車のわだち．失敗の前例．〈顺着旧～走〉古いわだちをたどって行く．②(～儿)車の通行する定まった路線．〈上下～〉上下の路線．〈抢～儿〉流れに逆らう．大勢に逆らう．〈顺～儿〉流れに沿う．大勢に順応する．③歌詞・戯曲・雑曲の韻．〈～口〉同上．〈合～〉韻をふむ．④(～儿)〔名〕(方) 方法．＝'办法'；多く'有～''没～'とする；〔北京〕，〔東北〕．〈没～了〉方法がなくなった．〈想个～〉方法を考える．⑤(方)(他人に不利な)計略，計画；〔北京〕．〈谁知道他安的什么～！〉あいつが何をたくらんでいるかなんて分かりっこない．⑥(方) きまりきったこと．普通の人情；〔北京〕．〈你这干得不在～〉きみのこのやり方は本筋ではない．〈说话合～〉話が道にあっている．〈那完全是老～〉それはまったくおきまりのことだ．

［辙鲋］zhéfù〔名〕(書) わだちの水たまりにいるフナ．(転) 困窮した人のたとえ．

［辙环天下］zhé huán tiān xià〔成〕天下をあまねくめぐり歩く．〈～，卒老于行〉あまねく天下をめぐり歩くうちに、ついに老年を迎えた；(韓愈《進學解》)．

［辙迹］zhéjì〔名〕わだち．

［辙口］zhékǒu〔名〕☞〔字解〕③．〈这一段词儿换换～就容易唱了〉この部分の歌詞は韻を変えたら歌いやすくなる．

［辙乱旗靡］zhé luàn qí mǐ〔成〕わだちが乱れ旗が倒れる；軍隊が敗走するさま；(《左傳・莊公10年》)．〈我军发动反攻，使敌人～，弃城而逃〉我が軍が反撃を開始すると、敵は列を乱し、城を捨てて壊走した．

［辙窝］zhéwō〔名〕(機) ラット．

［辙窝儿］zhéwōr〔名〕わだち．

［蹵］zhé 車輪の通ったあと．わだち．＝'辙'〈药王之～，独何云远？〉薬王(菩薩)の道だけが遠いということがあるだろうか；(《冥祥記》)．

［䵶］zhé ①［䵶刮］(zhéguā)〔動〕(白)(酒や食べ物を人に)たかる．(財物を)だましとる．〈老虔婆意中只待频～〉やり手ばばは心中ただしばしばたかろうとばかり思っている；(《元曲・青衫淚・4》)．②［䵶䵶磨磨］(zhézhemómó)〔形〕(白) 手まね足まねをするさま．身ぶり手ぶりをするさま．

［者］(者) zhě ①文言助詞．1)形容詞または動詞の後、あるいは形容詞または動詞のつくる連語の後に付いて、ある状態にある、あるいはある動作をする人、または事物を指す．'的㊂②'にあたる．〈强～〉強者．〈作～〉作者．〈读～〉読者．〈胜利～〉勝利者．勝った人．〈符合标准～〉標準に合うもの．〈有好事～船载以入〉もの好きな人がいて船に積んで持ち込んだ；(柳宗元《黔無驢》)．〈以利相交～，利尽而疏〉利をもって交わる者は、利が尽きれば疎遠になる；金の切れ目が縁の切れ目；(《警世・32》)．2)'…工作''…主义'の後に付けて、ある仕事に従事する人、ある主義を信奉する人を指す．〈化学工作～〉化学工作者．〈共产主义～〉共産主義者．3)'二''三''数'などの数詞の後に付けて前文で触れた幾つかのことを指す．〈二～必居其一〉必ずこの二つのうちのどちらかである．〈两～缺一不可〉このどちらが欠けてもだめだ．4)語気の停頓を示す．〈陈胜～，阳城人也〉陳勝は、陽城の人である．〈三光～，日月星〉三光とは、日・月・星である；(宋・區適子《三字經》)．5)文末に付けて命令・願望の語気を示す；多く(白)．〈路上小心在意～！〉途中くれぐれも気を付けて．〈相公表白一遍～！〉だんなさま、一度ご披露してください；(《元曲・望江亭・3》)．〈左右慢慢唱～！〉左右の者よ、ゆっくりと歌え；(《元曲・漢宮秋・3》)．〈我说与你，休心困～！〉私があなたに話してあげます、悩まないでください；(《宣和》)．6)持続・進行を表す時態助詞．＝'着'〈厮觑～，总无言，…〉お互いに見つめたまま、まったく言葉がなく、…；(《董西廂・6》)．②(白) 自己の意志を表す助詞．〈把我汉家衣服都留下～〉わが漢家の衣服をすべて残しておこう；(《元曲・漢宮秋・3》)．③＝'这'，'此'；多く古い詩詞や早期白話の中に見える．〈～回〉今回．今度．〈～番〉このたび．今回．〈～边走〉こちらを行く．〈～贼无赖〉この恥知らずめ．〈～汉大痴，好不自知〉こいつは大間抜けで、身の程知らずもはなはだしい；(《變文・鷰子》)．③(白) 旗人の下僕が主人に対して答える声．はっ．ははっ．〈跟班的拉长了嗓子，一叠连声的答应，～，～，手里还是不住的做他的事情〉従者は声を引きのばして、続けざまにはいはいと答えたが、手はたえず自分の仕事をしている；(《官場・39》)．④〔名〕姓．

［者边］zhěbiān〔代〕(白) こちら．＝'这边'

［者番］zhěfān〔代〕(白) 今度．

［者个］zhěge (白)＝'这个'

［者回］zhěhuí (白)＝'者番'

［者罗鱼］zhěluóyú (魚)＝'哲罗鱼'

［者么］zhěme (白)＝'遮莫'，'者末'，'者莫'

［者末］zhěmò (白)＝'遮莫'〈～为经纪，做货郎，…〉たとえ商売をし、小間物の行商人になったとしても、…；(《元曲外・遇上皇・1》)．

［者莫］zhěmò (白)＝'遮莫'〈～他坐中设下千条计，…〉彼が中に構えて万策を講じたとしても、…；(《元曲外・伊尹耕莘・3》)．

［者嚣］zhěxiāo (白)＝'遮嚣'〈不要～！〉だますなよ；(《西遊・23》)．

［者也之乎］zhě yě zhī hū〔成〕どれも文言における虚詞で、もったいぶって堅苦しい言葉を遣うことをあざける．＝'之乎者也'

［者者谦谦］zhězhěqiānqiān〔形〕(白) はいはいと返事をするさま．〈三藏见他发怒，只得～叫道：…〉三蔵は相手が怒りだしたのを見て、しかたなくはいはいと下手に出て、…と叫んだ；(《西遊・23》)．

［赭］zhě ①赤褐色．〈～黄色〉かば色．〈～衣〉昔の囚人の服．②〔名〕姓．

［赭垩］zhě'è〔名〕赤粘土．

［赭褐色］zhěhèsè〔名〕赤褐色．〈～的田地〉赤褐色の田畑．

［赭黄色］zhěhuángsè〔名〕☞〔字解〕①．

［赭面］zhěmiàn〔名〕赤くべにを塗った顔．

［赭色］zhěsè〔名〕赤褐色．

［赭石］zhěshí〔名〕(鉱) 代赭石．オーカー．［～色］さび色．

［赭土］zhětǔ〔名〕(地) 赭土．赤土．

［赭衣］zhěyī〔名〕(書) ☞〔字解〕①．［～塞途］〔成〕罪人が道をふさぐことをいう．罪人が道にあふれる；(《漢書・刑法志》)．

［褶］(襵) zhě ①(～子・儿)*〔名〕(衣服の)ひだ，プリーツ．〈加～〉(衣服などに)ひだを入れる．〈百～裙〉プリーツスカート．②(～子)*〔名〕しわ．〈衣服上净是～子〉服がしわだらけである．〈这张纸有好多～子〉この紙はしわだらけになっている．〈满脸都是～子〉顔じゅうしわだらけだ．〈掩饰不了脸上的～子与黑点〉顔のしわやそばかすを隠しきれない．

［褶白白(的)］zhěbāibāi(de)〔形〕(方) 機転がきかず、話がとりとめないさま；〔東北〕．

［褶襞裙］zhěbìqún〔名〕ギャザースカート．

［褶合式］zhěhéshì〔名〕(機) 繰り込み．畳み込み．

［褶裤］zhěkù〔名〕(古) 靴下．

［褶积］zhějī〔名〕(石) 畳み込み．

［褶曲］zhěqǔ〔名〕(地) 褶曲．＝'褶皱'［～山］褶曲山脈．

［褶褶巴巴］zhězhebābā〔形〕(方) しわくちゃである；×'褶巴'；〔東北〕．

Z

〈他穿一身～的藏青色布衣服〉彼はしわくちゃな紺色の木綿の服を着ている.

〔褶裡〕zhězhì〔動〕㊀しわがよる.〈多管是和衣ㄦ睡起,罗衫上前襟～〉たぶん衣服を着たまま寝込んだので(ごろ寝したので),'罗衫'〔薄絹の着物〕の'前襟'〔前おくみ〕にしわがよったのだろう;(《王西廂·3·1》).

〔褶皱〕zhězhòu〔名〕①㊥褶曲.〔～山〕褶曲山脈.〔～轴〕褶曲軸.〔～作用〕褶曲作用.②㊀しわ.〈我只怕干时节熨不开～〉私は乾いたときに火のしをかけても,しわを延ばせないのではないかと心配である;(《王西廂·5·1》).

〔褶皱八囊〕zhězhòubanang〔形〕㊄しわくちゃである.＝'褶子袠袠','褶子狼忽';〔北京〕.〈这个裙子压得～的〉このスカートは重みでしわくちゃだ.■'缕皱巴囊'とも書く.

〔褶子〕zhězi〔名〕①＝〔字解〕①.②＝〔字解〕②.〈用熨斗把～烙平〉アイロンでしわを延ばす.〔～巴巴〕㊄(顔が)しわだらけである;〔東北〕.〔～狼忽〕㊄しわくちゃである;〔北京〕.〔～袠袠〕㊄しわくちゃである;〔北京〕,〔東北〕.㊎〈这裤子～的,穿出去难看死了!〉このズボンはしわくちゃだから,はいて外に出たら,みっともないよ.③㊀長い上着.大襟の外衣;清以前ではふだん着だが,清代では大人は着用せず,多く子どもに着せた.〈里面短短的一件水红装缎狐肷～,…〉中には短い薄桃色の緞子にキツネの腋毛を裏にした大襟の外衣を着て,…;(《紅樓夢·49》).〈着一领大宽袖斜襟～〉そでぐりの大きなあわせ口の斜めになった長衣を着ていました;(《古今·35》).〈拽起～前襟〉上着の前おくみをたくし上げた;(《水滸·20》).〔動〕('～了'として)事をしくじった.事がだめになった.失敗した.おじゃんになった;俗語.〈那事ㄦ～了吧?〉その件は失敗したのだろう.〈这可～了!〉ああ,これはしまった.

〔锗〕

zhě〔名〕㊎ゲルマニウム;金属元素の一つ.

〔锗二极管〕zhě èrjíguǎn〔連〕㊖ゲルマニウム·ダイオード.

〔锗晶体管〕zhě jīngtǐguǎn〔連〕㊖ゲルマニウム·トランジスター.

〔锗晶体探针〕zhě jīngtǐ tànzhēn〔連〕㊖ゲルマニウム·プローブ.

〔锗矿石〕zhě kuàngshí〔連〕㊙ゲルマン石.

〔锗切片〕zhě qiēpiàn〔連〕㊎ゲルマニウム·ペレット.

〔锗石〕zhěshí〔名〕㊙ゲルマナイト.

〔锗小片〕zhě xiǎopiàn〔連〕㊖ゲルマニウム·ペレット.

〔锗整流器〕zhě zhěngliúqì〔連〕㊖ゲルマニウム整流器.

〔啫〕

zhě ①〔啫喱〕(zhějī)〔名〕㊄ジャケット;㊣.②〔啫喱〕(zhělǐ)〔名〕㊄㊕ゼリー;英語 jelly.＝'果子冻';㊣.

〔乇㊀〕

zhè ①草の葉.②〔名〕姓.∥㊁ tuō

〔这㊀〕(這)

zhè ①〔代〕これ.それ.この.その;比較的近い時間·場所または事物を指すが,単数にだけ用いるとは限らない.↔'那'〈～叫什么?〉これはなんといいますか.〈～是我们厂的新产品〉これ(これら)は私どもの工場の新製品です.〈逶迤行到～会节园时,…〉まがりくねった道をたどり,この会節園へやってまいりますと,…;(《清平·洛陽》).■1)口頭語で'这'が主語になったとき,後に直接名詞に付いたときには zhè と発音する.しかし後に量詞または数量詞が付くと,よく zhèi と発音される.'这程子''这个''这会ㄦ''这些''这样'の'这'も口頭語ではよく zhèi と発音する.2)'这'はふつう客語には用いない.しかし,'…这…那'と連用されるとき,および口頭のくだけた言い方では単独でも用いる;この場合,人を指すことはない.〈想～想那〉これを考え,あれを考える.〈想到～,忽然伤心起来了〉これを考えると,ふと悲しくなった.②〔代〕いま;話をしている時点;後に'就''才''都'を続ける.〈我～就走〉私は今すぐに出かける.〈他～才知道运动的好处〉彼は今やっと運動のプラス面を知った.〈～都几点了,你还不休息?〉今なん時になったの,きみはまだ休もうとしないで.③〔代〕このよう.＝'这么','这样'〈～一来,…〉こうすると,….〈～不结了,我没说错吧!〉そういうことですよ,私は言い間違っていないでしょう.④〔代〕ここ.そこ.＝'这里'〈～瞧那看〉☞〔語彙〕.〈你在～咋呼个啥呀〉あなたはここで何を呼ばわっているのか.〈你没事別在～磨牙了〉きみは用がないなら,ここでひまつぶしに話をしているのをやめなさい.■'这'には特殊用法がある.1)指示の働きがなく単なる冠詞のような働きをする.〈～文官不比武官了〉文官は武官の比でなくなった;この場合'那'と区別がないが,'这'の方が語気が強い.2)人名の前に来たときは修飾制限の意味がない.3)動詞·形容詞を直接修飾し,その程度を誇張する.文末に'啊'類の助詞を伴う;この場合'这么''这样'に近い.〈一家子～哭哇,就别提啦!〉家族全員が泣いたのは,もちろんのこと.〈宋玉,…你～没有骨气的无耻的文人!〉宋玉よ,…おまえは全く気骨のない恥知らずの文人だ.⑤〔名〕姓.∥㊁ zhèi

〔这般〕zhèbān ㊀＝'这样(ㄦ)'〈豆子也没有现在～硬〉マメも今ほどかたくない;(《魯·吶·風》).〈却又没～巧〉といって,そんなうまい話ってありませんし;(《警世·14》).〈原来是为～!〉そのようなためであったのですか;(《元曲·望江亭·2》).〈～猛将尚且一命归阴,…〉このような猛将でさえも一命を失いましたのに,…;(《清平·張子房》).〈朝廷行着～政令〉朝廷はこのような政令を行いま す;(《新編五代》).〈若是读不熟,都没～滋味〉熟読しなければ,こんな深い味わいはまるで得られない;(《朱子語類·10》).

〔这辈ㄦ〕zhèbèir〔名〕この一生.この世.〈这事不是咱们～看得见的〉この事は私たちがこの世で見られることではない.

〔这辈子〕zhèbèizi〔名〕この一生.この世.いまの世の中.〈他～不会发财〉彼は今生では金持ちになれない.

〔这绷子〕zhè bēngzi〔連〕㊄①この長い期間;〔北京〕.〈～他老没来了〉このところずっと彼は来ていない.〈～有十年〉これでもう10年だ.②(遠くへ)出かける,去る;〔北京〕.〈～有好几千里〉いま出かければ何千'里'の遠方だ.

〔这壁〕zhèbì〔代〕㊀ここ.こちら.＝'这边'〈原告跪在～,被告跪在那壁去!〉原告はこっちにひざまずき,被告はあっちに行ってひざまずけ;(《元曲·灰闌記·2》).〈他在那壁,我在～〉あの人はあちらに,私はこちらにいる;(《王西廂·1·1》).〈～四口ㄦ心生狠劣〉こちらの4人は心に悪をいだいた;(《劉知遠》).

〔这壁厢〕zhèbìxiāng〔代〕㊀＝'这壁'〈～爹爹是程婴,那壁厢爹爹可是屠岸贾〉こちらの父は程嬰,あちらの父は屠岸賈です;(《元曲·趙氏孤兒·4》).

〔这边(ㄦ)〕zhèbian(r)〔代〕(一定の限られた場所の)ここ,こちら,この辺,その辺,その辺り.〈～亮,那边黑〉こちらは明るく,あちらは暗い.〔～耳朵进,那边耳朵出〕〔諺〕こっちの耳から入ってあっちの耳から出る.籠耳の持ち溜めなし.〔～前〕㊄ここ.＝'这里','这边';〔四川〕.

〔这不〕zhè bù〔連〕㊄ほら,このとおりだ.いいかい,これが…だ;〔北京〕,〔東北〕.〈你们说他不能来?～,他到底还是来了〉彼が来られないとでも言うのかい.ほら,彼はやはり来たじゃないか.〈别着急了!～,大客车来了〉焦りなさんな.ほら,バスが来たじゃないか.

〔这才〕zhè cái〔連〕①この時になってやっと.今ようやく.〈我～明白了〉私はこれでやっと(今やっと)わかった.〈好容易～走到了这个地面〉やっとのことで今この土地にたどり着いた.②こうしてやっと.これでやっと.〈～合我的式了〉これでやっと私の都合にあうようになった.

〔这长这短〕zhè cháng zhè duǎn〔成〕意外な事柄;意外な災難·事故·人の死などを指す;(《好逑傳·5》).

〔这扯不扯〕zhè chě bù chě〔熟〕㊄悔しい.ほんとうに残念だ.しまった;〔東北〕.〈早来五分钟就赶上客车了,～!〉5分早く来ていればバスに間に合ったのに,しまった.〈～,把办公室的钥匙忘在家了!〉しまった,事務室のかぎを家に忘れてきてしまった.

〔这程子〕zhèchéngzi〔名〕㊄このごろ.近ごろ.＝'这些日子';㊣.〈～雨真多〉このごろは雨がよく降ります.〈你～到哪ㄦ去了?〉きみは近ごろどこへ行ったの.

〔这次〕zhècì〔名〕今度.今回.〈～来的都是些什么人?〉今回来たのはどういう人たちか.

〔这搭(ㄦ)〕zhèda(r)㊄＝'这答(ㄦ)'／'这ㄦ';㊣,又㊀.〈请你到～ㄦ来〉どうぞこちらに来てください.

〔这当(ㄦ)〕zhèdāng(r)〔名〕この時.いま.〈～,她敏捷地把剩饭菜都折到一个锅里〉この時,彼女はすばやく残った御飯とおかずをみんな一つのなべの中にあけた.

〔这档子〕zhèdàngzi〔代〕このような.そのような.〈又想起～事来啦〉またそんなことを思い出した.

〔这道号ㄦ的〕zhè dào hàor de＝'这套号ㄦ的'〔連〕㊄㊕このようなやつ.こんなやつ;〔東北〕.〈就你～的,甭想再往上升了〉おまえのようなやつは,昇進しようなどとはもってのほかだ.

〔这的〕zhède ㊀＝'这个'〈你原来为～〉あなたはもともとこのためだった;(《元曲·救風塵·1》).

〔这等〕zhèděng ㊀＝'这样(ㄦ)','这么'〈天下哪有～事〉世の中にそのような事があるものか.〈我素来和你没有冤仇,你为何～害我?〉私はかねがねあなたに恨まれる筋合いはないのに,あなたはどうしてこんなに私にひどいことをするのか.〈～事问他什么?〉そんなことを聞いてどうするのか;(《魯·吶·狂》).〈～快活好事,不知我可学得么?〉そんな愉快な楽しいこと,私にも教えてもらえるでしょうか;(《醒世·10》).〈你一个亲娘母,见你～讧他!〉あなたの実の母親を,今あなたはそんなふうにののしり責めるなんて;(《金瓶梅·58》).〈老孙今日～打扮,比昨日如何?〉私の今日のなりは,きのうと比べてどうですか;(《西遊·14》).〈又～忽明忽暗的?〉またこのように明るかったり暗かったりするのか;(《元曲·竇娥冤·4》).〈先生你是读书人,如何～不聪明?〉(付添人の)あなたは知識人なのに,どうしてこのように分別がないのか;(《京本·15》).〔～人〕㊀このような人.㊎〈真个难得～!〉ほんとうにこのようなお方はめったにございません;(《金瓶梅·3》).

〔这点ㄦ〕zhèdiǎnr〔代〕①この少しばかり.〈～纸还有用〉この少しの紙はまだ役にたつ.②㊄ここ.＝'这里';〔四川〕.〈～凉快,至～来坐〉ここが涼しいから,来て座りなさい.

〔这番〕zhèfān〔名〕今回.〈～您高升!〉このたび御昇進なされて.〈那女子～不闪了〉今回女は身をかわそうとしなかった;(《兒女·6》).

〔这份ㄦ〕zhèfènr〔熟〕㊄こんな立場.こんな状態;〔東北〕.＝'这步田地'〈都到～上了,还笑,真是没心没肺!〉もうこんな悪い状態にな

って、まだ笑うなんて、全くひどいやつだ.

[这疙瘩(ㄦ)] zhègēda(r) ㊄＝'这里'；[東北].〈～交通忒不方便〉ここは交通がとても不便です.〈～有姓孟的吗？〉この辺りに孟という方がいませんか.

[这干] zhègān〔代〕㊀これら.〈被～人在街上, 撒谜语, 往来嘲戏〉この連中に通りでなぞ言葉を言われて、からかわれました；(《金瓶梅・1》).

[这个] zhège㈹zhèige〔代〕①この一つ.＝'这一个'〈～孩子真懂事〉この子はほんとうに物わかりがよい.〈年年总有这么一场, 还老在～时候！〉毎年毎年いつもこうなんだ、そしていつも今時分だ.〈～比那个沉, 我们两个人抬〉これはあれより重い、私たち二人で担ぎましょう.〈学生都要管起师傅来, 这还了得！～馆不能处了！〉生徒がみな先生をしつけようなどとしたら、たまったものじゃない、こんな塾にはもういられない；(《官場・1》).[～当ㄦ]㊀＝'这时' 圏〈～, 褚大娘子问姑娘道：…〉この時、褚大娘子が娘さんに尋ねて申しました、…；(《兒女・17》).[～工夫]いま.現在.この時. 圏〈～, 有谁去呢？〉いまだれが行きますか.②このもの.このこと.＝'这东西'、'这事情'〈你问～吗？这叫哈密瓜〉これですか、これはハミウリといいます.〈他为了～忙了好几天〉彼はこのことで何日も忙しかった.③動詞・形容詞の前に用いられ、その動作・行為あるいは性状を強調し、感嘆文を作る.その…ときたらもう….それはそれは…；多く文末に'啊'などの語気助詞をおく；俗語.〈这会ㄦ她心里头～乱哪！〉いま彼女の心のこの乱れといったら.〈俩肩膀～疼啊！〉両方の肩の痛さといったら.〈大家～乐啊！〉みんなの喜びようといったらなかった.〈她来信说, 那ㄦ～冷啊, 就甭提了！〉彼女の手紙によると、そこは寒いときたらもうたいへんなんだそうだ.④('那个'と連用してそれだけにとどまらず)これやあれや、また相互に.〈他～那个地问起来没完〉彼はいつまでもあれこれ尋ねる.⑤'个'で数えないものを指し、'这种'〔この種の、このような〕と同じ.〈～天, 我怕水冷〉こんな気候では、水が冷たいからいやだ.

[这跟前] zhègēnqián〔代〕㊄ここ.＝'这里'；[東北]、[四川].〈～有窝树子, 凉快些〉ここは木があるから涼しい.

[这狗日的] zhègǒurìde〔名〕㊀この人でなしめ；人をののしる言葉.

[这埚ㄦ] zhèguōr〔代〕㊀ここ.こちら.＝'这里'

[这哈ㄦ] zhèhar〔代〕㊄ここ.こちら.＝'这里'；[北京].〈～没有人坐〉ここは席が空いている.

[这行子] zhèhángzi〔名〕㊀こんなもの；自分の好まぬものをおとしめていう.

[这号(子)] zhèhào(zi)〔代〕この種の.このような；軽蔑の意.〈八路军能要～人？〉八路軍はこんな人をほしがるのか.〈解差从来没碰上～的, 没受过这个〉護送役人は今までにこんなやつに出会ったことはなかったし、こんな扱いを受けたこともなかった.

[这回] zhèhuí〔代〕今回.このたび.〈～轮到你了〉今度はきみの番だ.

[这回家] zhèhuíjia ㊀＝'这回'

[这会ㄦ(～子)] zhèhuìr(～zi)㈹zhèhuǐr(～zi)〔名〕今.当節.現在.(過去の)その時.＝'这时候'；俗語.■未来を指すことはまれ.〈～雪下得更大了〉今、雪はますますひどくなった.〈你～又上哪ㄦ去呀？〉きみは今またどこへ出かけるんだい.〈～你提他做什么？〉いま彼のことを持ち出してどうするのか.〈我被那怪一口风喷将来, 吹得我眼珠酸痛, ～子冷泪常流〉あの妖怪に風を吹きつけられて目がうずいて、今はもう冷たい涙が止まらないんだ；(《西遊・21》).

[这几天] zhè jǐtiān〔連〕この4,5日.この数日.

[这家子] zhè jiāzi〔連〕この家.この一家.〈～是干什么的？〉この一家は何をしているのか.

[这间ㄦ] zhèjiānr〔名〕この時.＝'这前ㄦ'

[这就] zhè jiù〔連〕①これからすぐ.今すぐ.〈我～拿来〉今すぐ持ってきます.〈家去吧, 我～走了〉家に帰りなさい、僕は今すぐ帰る.②こうなら.

[这块(ㄦ)] zhèkuài(r)〔代〕㊄①＝'这里'；[東北].〈～有好些蚊子〉ここはとてもカ(蚊)が多い.〈他的毛病就在～〉彼の欠点はここにある.②(㈹zhèikuài(r))これだけ；少ないことを指す.〈～纸我不够用〉これだけの紙では私は足りない.

[这拉溜ㄦ] zhèlāliùr〔名〕㊄このあたり；[東北].〈俺们～赶个海, 吃个鱼虾啥的不缺〉我々のところは海に出ると、魚やエビなどなんでも食べられる.

[这里] zhèli㈹zhèlǐ＝'这ㄦ'〈我们～一年种两季稻子〉私たちのところでは一年に2回コメを作ります.〈小人也见不到～〉私はそこまで気がつかなかった；(《金瓶梅・3》).〈少借～, 等个人〉しばらくここを借りて人を待つ；(《清平・簡貼》).〈～不是烟花巷〉ここは売春宿じゃない；(《清平・快嘴》).〈小员外, 如何在～〉若だんな様、どうしてこんな所にいらっしゃるのですか；(《清平・洛陽》).

[这两天] zhè liǎngtiān〔連〕この2,3日.この数日.

[这溜ㄦ] zhèliùr〔名〕①この列.〈～房子〉この並びの家.②㊄この一帯.付近.＝'这遛ㄦ'、'这弯ㄦ'；[北京].〈～有居委会没有？〉この辺に住民委員会がありますか.〈这不是咱们～要安自来水了吗？〉これは私たちのこのあたりに水道を引くのではないのか.

[这路] zhèlù〔代〕この種の.〈～货〉この種の商品.〈～人我见多了, 都是软的欺, 硬的怕！〉この種の人間は何人も見た、みんな弱いものいじめをして、強いやつにおびえるんだ.

[这么] zhème〔代〕①このように；性質・状態・方式・程度などを指す.漠然とあることを提示する場合、あたかも既定・既知のごとくし、話に含みをもたせる.〈有～一年夏天, 天气最热的时候〉ある年の夏、いちばん暑いとき.〈～个缘故〉このような訳.〈～多的雪〉こんなにひどい雪.〈你～大的人, 还不如小妞子呢！她都帮着大人作点事, 看你！〉あんたはこんな大きななりしているのに、小妞子にも及ばないんだからね、あの子だってちゃんと大人㌟の手伝いしているのに、あんたったら.〈有～回事〉こんなことがあります.〈大家都～说〉人はみんなこんなふうに言います.〈～肥的鸡〉こんなに肥えたニワトリ.②('往～'として方向を表し)こちらへ.そちらへ.〈往～来吗？〉こちらへ来ますか.〈冲～站着〉こっちに向かって立つ.③(数量詞と連用し)少ないことを強調する.〈我就～一个孩子〉私には子どもが一人しかいない.■1)[副・修]でも'～地'としない.[形・修]では量詞を伴う.2)補語に用いない.3)'那么'と連用し客語に用いる.〈不准～, 不准那么〉ああもこうも許さない.4)場所を表す語の後に置き、このあたり.〈从运河～来的〉運河のあたりから来たのです.5)'～了'とし、あるいは語気助詞の助けを借り、述語としても用いる.〈已经～了〉すでにそうなった.〈行, 就～吧！〉よろしい、ではそうしよう.6)話し言葉ではよく zème とも発音する.'～的'とし、'这么着''这么样'の意味に用いる.〈～的吧, 还是从狗洞这ㄦ进去吧！〉こうしようよ、やっぱり'狗洞'〔飼いイヌが出入りするための壁穴〕から入ろう.7)比較する事物もなく、手ぶりなどで示すわけでもない場合には、単に程度を誇張する、あるいは感嘆の語感を帯びる.〈空气～新鲜！〉空気がとても新鮮だ.空気がなんと新鮮だこと.[～点ㄦ]数量の少ないことを指す.圏〈～水, 怕不够这么些人喝〉これっぽっちの水ではこれだけたくさんの人が飲むには足りないのではないか.圏〈～路一会ㄦ就走到了〉そのくらいの道のりならすぐ着くよ.[～些]こんなに多く(の)；'这么'と'这些'の合わさったもので数量の多いことを示す.圏〈～事ㄦ得有个人帮帮你吧？〉こんなに多くては、だれかの手助けがいるでしょう.圏〈～人, 这ㄦ坐得开吗？〉こんなに大勢じゃ、ここに座りきれるかな.[一个] 1)この程度の量のもの.2)こんなにたくさんの.3)こんなにたくさんのもの.

[这么样] zhèmeyàng ＝'这样(ㄦ)'☞'这么■6)'

[这么着] zhèmezhe〔代〕こういうことである.このようである.このようであれば；動作または状況方式を示す.〈～好〉こうならよい.〈瞄准的姿势要～, 才打得准〉的にねらいを定める姿勢はこういうふうにすれば、よく命中する.■1)名詞を修飾したり量詞をとったりはしない.2)'这么■6)'

[这每] zhèměi〔名〕㊀これらの人.＝'这些人们'〈～取经后不肯随三藏〉この者たちは経文を取りに出かけるのに、三蔵のお供をするのを承知しなかった；'后'は'啊'の意；(《董西廂・2》).

[这门ㄦ, 那三ㄦ] zhè ménr, nà sānr〔熟〕㊄あれやこれや；'三ㄦ'は実際は'四ㄦ'を指し、'事ㄦ'に通じる.＝'这样事ㄦ, 那样事ㄦ'；[四川].〈～的事情多得很〉あれやこれやの事がとても多い.

[这懑] zhèmèn〔代〕㊀これらの人.彼ら.＝'这些人'、'他们'〈我去后, 将来必共～一处〉私が行ったら、将来これらの人と一緒にいる；(《揮塵錄餘話・2》).

[这们] zhèmen ＝'这么'；多く㊀.〈苦了～多年〉こんなに長い年月苦しんだ.〈谁知道就闹的～利害〉思いがけずこんなにひどい騒ぎになった；(《老殘・5》).〈你都长～大了！〉あんたもこんなに大きくなって；(《紅樓夢・6》).

[这们样] zhèmenyàng ＝'这么样'；多く㊀.

[这年月] zhè niányuè〔連〕この御時世.〈～, 物价一天翻十八个跟头〉この御時世じゃね、物価が一日に何回もはね上がる.

[这其间] zhèqíjiān〔名〕①㊀この時.その時.〈～众人都忙着〉その時、人々はみな忙しかった.〈～性ㄦ难按纳, 一地里胡拿〉この時、感情は抑えられず、ひたすらむやみに騒ぐだけであった；(《王西廂・3・3》).②㊀この中.〈～何必苦追求〉この中のことをひたすら追求することはない；(《王西廂・4・2》).

[这其中] zhèqízhōng〔名〕この中.〈～一定有什么道理〉この中にはきっと何か道理がある.

[这起子] zhè qǐzi〔連〕この一群.この集団.〈～人是逃荒的〉この一群の人は飢饉をのがれる人である.

[这前ㄦ] zhèqiánr〔名〕㊄いま；[北].〈到～了, 还没见他影ㄦ〉今になっても、まだ彼の影が見えない.

[这瞧那看] zhè qiáo nà kàn〔熟〕こちらを見たりあちらを見たり；'往这里瞧往那里看'のこと.〈那个人～, 脸上露出一种惊讶的神态〉この人はあちこち見ていたが、顔にある驚きの表情を表した.

[这ㄦ] zhèr〔代〕①ここ.そこ.＝'这里'；俗語；もと北京方言.〈～没有姓洪的, 你走错了吧！〉ここには洪という人はいませんよ、場所違いじゃありませんか.〈我们～一年种两季稻子〉私どものところでは一年に2度イネを作ります.[～说, ～了]〔熟〕ここで言ったことは、ここで終わり.言ったことをさらにくりかえしたり、ほかに伝えたりすることはない.②＝'这时候'、'现在'；'打'

'从''由'の後にのみ用いられる;俗語.〈打～起,我下定决心,一定要学会游泳〉この時から私はきっと泳げるようになろうと決心した.③('那ル'と連用し)不定の多くの場所を指す.あちこち;俗語.〈～一跑,那ル一跑,一天又过去了〉あちこち走り回り、一日がまた過ぎた.④動詞の前に置き、動作·行為の進行を表す;多く文末に'呢'を置く;俗語.〈我(在)～说他的历史呢〉私は彼の経歴を話しているところだ.注'这里'と同じ.ただし口頭語で次のような場合は普通'这ル'とする.〈来,～坐!〉さあ、こちらへおかけ.〈就～谈吧!〉では、ここで話しましょう.

〔这ル哈ル〕 zhèrhar〔代〕方 ここ.こちら.='这里';北京.〈～住着人呢〉ここには人が住んでいる.〈搁在～吧!〉ここに置きなさい.

〔这如今〕 zhèrújīn〔名〕白 現在.いまこの時.〈还等到～!〉今の今までずるずる来てしまったりしましょうか;(《紅樓夢·25》).

〔这山望着那山高〕 zhè shān wàngzhe nà shān gāo〔諺〕こっちの山から見ればあっちの山は高い;'不知那山有柴烧'〔あちらの山にははたして薪があるかどうかわからない〕とも続く.喩 他人のもの、他人の境遇·仕事はよく見えるもの.自分の地位に満足せず、いたずらに高望みすること;'家菜不香,外菜香'とも;(《冷眼観·29》).

〔这时〕 zhèshí〔名〕この時.〈从～起〉この時から.〈～他才想起〉この時、彼はやっと思いだした.

〔这时候〕 zhèshíhou〔名〕この時.='这个时候'〈～他心里感到兴奋〉この時、彼は気持ちに高ぶりを覚えた.

〔这时节〕 zhèshíjié〔名〕方 このごろ.='这时候';四川、又白.

〔这手来,那手去〕 zhè shǒu lái, nà shǒu qù〔慣〕働いて得たものが右から左へ出ていく.その日暮らしをする.

〔这厮〕 zhèsī〔名〕白(人を軽蔑して)こやつ.こいつ.〈抹在～鼻子上,…〉こいつの鼻の上に塗りつけて、…;(《金瓶梅·2》).〈吾不起军,～也来〉こちらが軍を出さないと、やつらが攻めてくるぞ;(《水滸·87》).〈打～出去〉こいつを追い出せ;(《清平·合同》).〈原来我的丈夫也吃～杀了〉そうか、私の夫もこやつに殺されたのか;(《京本·15》).〈～将来有发迹的分也〉こいつは将来出世する運がある;(《新編五代》).

〔这天〕 zhètiān〔名〕①この日.②ある日.〈～他到郊外钓鱼去了〉ある日彼は郊外へ釣りに出かけた.

〔这头(ル)〕 zhètóu(r)(又)zhèitou(r) 方='这边(ル)','这ル①';北.〈我究竟要算是在我们姑娘～站着〉私はつまりお嬢さんの側に立ちます;(《児女·24》).

〔这坨ル〕 zhètuór〔代〕方 ここ.='这里','这ル';河南.

〔这弯ル〕 zhèwānr〔名〕方 このあたり.='这遛ル';北京.

〔这晚ル〕 zhèwǎnr〔名〕方 この時.いま.='这早晚';北.〈肚子到～还空着呢!〉おなかは今までだからっぽだ.

〔这下ル〕 zhèxiàr〔代〕方 ここ.='这里';四川.〈～坐,～没得风〉ここに座ろう、風がこないから.〔名〕='这下子'

〔这下子〕 zhèxiàzi〔名〕今度.こうして.これで.この時.今;行動を伴った.='这一下子'〈～好容易搞好了〉今度はやっとよくやれた.〈他～可高兴了〉彼はこの時大喜びであった.〈～可好啦!〉これでよかったね.〈～就把他吓跑了〉これで彼は驚いて逃げた.

〔这厢〕 zhèxiāng 方='这边','这里';現在は方言のほか、京劇などで用いる;又白.〈小生～有礼了〉小生はこっち側から礼をさしあげます.

〔这些〕 zhèxiē(又)zhèxie〔代〕①比較的近いところにある二つ以上の人、あるいは物を指す;主語、主題に立った'这些'は普通'人'を指さない.='这些个'〈～东西〉これらの物.〈～就是我们的意见〉これらが私たちの意見です.注 1)形·修 では時に量詞を伴う.2)後に複数の数詞があるときに用いられない;'～三个人'などとは言わない.〔～日子〕1)このごろ.最近.ここしばらく.近ごろ.例〈～老下雨〉近ごろは雨ばかりだ.2)こんな長い日にち.例〈你看你卖了～的糖果,可到过作糖的地方看过?〉きみきみ、きみはこんな長い間'糖果'を売っているが、これを作っている場所へ行ってみたことがあるかね.②白='这里'〈你为公事来到～〉あなたはお役目のことでここにやってきた;(《元曲·望江亭·3》).

〔这些个〕 zhèxiēge ='这些'

〔这些们〕 zhèxiēmen 方='这些人';四川.〈～不得怕哪个〉おれたちはだれをも恐れてはいけない.

〔这些ル〕 zhèxiēr〔代〕白 このごろ.今.〈恰才见明妃回来,～如何就不见了?〉ついさきほど明妃が帰って来たのを見たが、今はどうして見えなくなったのだろう;(《元曲·漢宮秋·4》).

〔这些人〕 zhèxiērén〔代〕方 わたくし.われわれ.='我','我们';自負·うぬぼれの語気がある;四川.〔連〕(zhèxiē rén)これらの人.この人たち.

〔这样(ル)〕 zhèyàng(r)〔代〕このような.このようである;性質·状態·方式·程度などを指す.='这么样'〈大家都像他～就好了〉みんなが彼のようならよいのだが.〈他就是～的一个人〉彼はこのような人なのです.〈不～才叫怪哩!〉こうでなければそれこそおかしい.〈他的认识和态度就是～转变的〉彼の考え方と態度はこのようにして変わったのです.〈工人阶级要担负～重大的责任〉労働者階級はかくも重大な責任を負わねばならない.〈～,就可以引起同学们爬山的兴趣〉こういう具合にすれば、学生諸君の山登りに対する興味をかきたてることができます.〈不曾见～口快的〉こんなにはっきり物を言う人を今まで見たことない;(《清平·快嘴》).注 1)'这(么)样'は形·修 副·修になれるし、補語または述語にもなれる.'这么'は形·修 副·修になれるだけで述語になるには条件が要る.2)数量詞を修飾する言葉は稀;'看他～两眼'とするのは一般的でない.〔～那样〕あれやこれや.例〈产生了～的思想问题〉あれやこれやの思想問題が生まれた.例〈我们正在批评你～〉私たちはちょうどあなたのことをあれこれ言っていたんです.〔～一来〕このようにすると.こうなると.例〈～工人就会得不到粮食了〉こうなると労働者は食糧を得られなくなってしまうだろう.

〔这样子〕 zhèyàngzi 方='这样';四川.

〔这一〕 zhè yī〔連〕①(後に名詞がきて)この一つの;量詞を用いず、名詞を修飾する.〈～事实〉この一つの事実.②(後に動詞がきて)このように;ある動作行為があってその結果を導くのに用いる.この場合'这么'に同じ.〈听你～说,我才明白了〉あなたがこう言うのを聞いて、私はやっとわかった.

〔这一程子〕 zhèyīchéngzi ='这程子'〈忙了～,也该让他老公母俩歇歇ル〉このところ忙しかったので、こちらのご夫婦に休んでもらおうと思った;(《児女·29》).

〔这一乏子〕 zhèyīfázi ='这程子'

〔这一晌〕 zhèyīshǎng〔名〕方 この短い時間.この時期;北.

〔这一下〕 zhèyīxià 方='这下子';北.

〔这一向〕 zhèyīxiàng ='这程子'〈～他情绪不好〉このところ彼は機嫌が悪い.〈～天热起来了〉このところ暑くなってきた.

〔这一阵ル〕 zhèyīzhènr ='这阵子'

〔这一阵子〕 zhèyīzhènzi ='这阵子'

〔这咱(晚(ル))〕 zhèzan(wǎn(r))〔名〕①方='这早晚(ル)','现在';北,又白.〈傅伙计老头子,熬到～〉年寄りの番頭の傅がこの時間まで起きていた;(《金瓶梅·64》).②白='这早晚(ル)②'〈～晚武大还未见出门〉朝もうだいぶたったのに武大のやつまだ出かけないようだね;(《金瓶梅·4》).

〔这遭(ル)〕 zhèzāo(r)〔名〕今度.〈～托他同到山东照应儿子,却是一举两得〉今回、彼に一緒に山東に行ってもらって、息子のめんどうをみてもらうことになり、まさに一石二鳥である;(《官場·59》).

〔这早晚(ル)〕 zhèzǎowǎn(r)(又)zhèzaowǎn(r)〔名〕①いま.〈～他已经到了上海吧!〉いま彼はもう上海に着いただろう.〈～正是未末申初时分〉今はちょうど未末申初(未の刻の終わり、申の刻の初め)の時刻である;(《水滸·21》).〈～东方将亮了〉いま、東方が明るくなろうとしている;(《清平·快嘴》).②今どき;遅い場合.〈～他怎么又出去了?〉今どき、彼はまたどうして出かけたのか.〈～了,她该回来了!〉こんなに遅くなったんだから、彼女はもう帰ってくるはずだ.〈～就跑过来作什么?〉こんな時間になにしにいらしたの;(《紅樓夢·21》).〈～是谁?〉こんな時刻なのにだれですか;(《王西廂·4·3》).

〔这阵(子)〕 zhèzhèn(zi)〔代〕方 このところ.いま.='这程子';北京.〈～不兴那套了〉今どきその手ははやらない.〈～不那么疼了〉このところそう痛まなくなった.〈～她正在气头上,话不容易听进去〉近ごろ彼女はかっかしていて、話がなかなか耳に入らない.〈～你又给我上了一课〉今日またあなたは私に一つ教えてくれました.〔～晚ル〕方 いま.今ごろ;北京.例〈～他也许到家了吧?〉今ごろ彼は家に着いたかも知れないよ.

〔这之后〕 zhèzhīhòu〔名〕この後.〈～两人都沉默了〉この後二人は沈黙した;(《魯·故·栄》).〈～便浮出一个子君的灰黄的脸来〉この後、子君の血の気のない黄色い顔が浮かび出て来た;(《魯·彷·傷》).

〔这种〕 zhèzhǒng〔代〕この種(の).このような.〈～人〉このような人.〈～方法〉このような方法.注 もと'这一种'で、ある種類を指すのに用いたが、現代語では、その用法を残しながら'这么个''这样的'と同じく用いられている場合が多い.

〔柘〕

zhè ①植 ヤマグワ.ハリグワ.〈～树〉同上.②〔名〕姓.

〔柘黄〕 zhèhuáng〔名〕ヤマグワで染めた色;黄色.

〔柘莲〕 zhèlián〔名〕栄 植 ドリアン;果物.

〔柘榴石〕 zhèliúshí〔名〕鉱 ガーネット.ざくろ石.

〔柘桑〕 zhèsāng 植='柘树'

〔柘树〕 zhèshù〔名〕☞字解①.

〔浙〕(淛)

zhè ①浙江;銭塘江とその上流の総称.②浙江;中国の省名.〈～独活〉植 シシウド.='毛当归'

〔浙贝母〕 zhèbèimǔ〔名〕植 アミガサユリ.バイモ.='浙母'

〔浙灯〕 zhèdēng〔名〕旧 浙江地方産の灯籠.

〔浙独活〕 zhèdúhuó〔名〕☞字解②.

〔浙江熟〕 zhèjiāng shú〔諺〕('不够吃一顿粥'と続き)浙江ではコメを収穫しても、かゆも満足に食べられない;浙江省は人口が多い上に、もっぱらクワ·茶·アサなどを栽培するため、コメを自給自足できない意.

〔浙母〕 zhèmǔ ='浙贝母'

〔蔗〕

zhè 植 サトウキビ.='甘蔗'〈～田〉サトウキビ畑.

〔蔗板〕 zhèbǎn〔名〕サトウキビの搾りかすを機械で圧縮してつくった薄い板；建築材料に用いる.
〔蔗泊〕 zhèbó〔名〕㈱ バガス.
〔蔗龟〕 zhèguī〔名〕㈱ サトウキビにつくクロマルコガネムシ類.
〔蔗鸡〕 zhèjī〔名〕㊄ サトウキビの芽；㈡.
〔蔗寄生〕 zhèjìshēng〔名〕㈱ ナンバンキセル.
〔蔗浆〕 zhèjiāng〔名〕サトウキビの汁.
〔蔗境〕 zhèjìng〔動〕㊥ 逆境から順境に移る.
〔蔗糠〕 zhèkāng〔名〕サトウキビくず.
〔蔗茅〕 zhèmáo〔名〕㈱ タカオススキ；イネ科.
〔蔗农〕 zhènóng〔名〕サトウキビ栽培に従事している農民.
〔蔗糖〕 zhètáng〔名〕蔗糖とう. 甘蔗糖.〔～酶〕㈱ インベルターゼ.
〔蔗田〕 zhètián〔名〕☞ 字解.
〔蔗渣〕 zhèzhā〔名〕㈱ バガス；造紙の原料.
〔蔗汁〕 zhèzhī〔名〕サトウキビの汁. ＝'蔗浆'

［嗻㊀］ zhè ①〔嘆〕㊖ 召使の、主人や客に対する応答の声；'是'〔はい〕にあたる. ②ぺらぺらと話し続け、人に口をはさませない. // ㊁ zhē

〔嗻嗻〕 zhèzhe〔動〕㊄ ぺらぺら話す；北京. 〈～起来没个完〉話しだすとぺらぺらといつまでもきりがない. ■ '谑谑'とも書く.

［䗪］ zhè 〔䗪虫〕(zhèchóng)〔名〕㈱ ワラジムシ. メムシ. ＝'地鳖'

［鹧］ zhè 〔鹧鸪〕(zhègū)〔名〕㈱ シャコ. 〈～菜〉(-cài) カイニンソウ. アヤギヌ. 〈～草〉(-cǎo) イゼナガヤ；イネ科. 〈～麻〉(-má) ㈱ フウセンアカメガシワ.

［着㊃］ zhe ①〔助〕動詞の後につけ、動作・行為が進行・持続していることを表す. 特に進行を表す場合には語気助詞'呢'(方言では'哩')を文末に置くことが多い. ('了'は置けない). 〈他说～话呢〉彼は話をしています. 〈客人等～你呢〉お客さんがあなたを待っています. 〈我穿～衣裳呢〉私は着物を着ているところです. 〈人参正缺～哩〉コウライニンジンはいま品不足なんです. 〈这喂个牲口, 麻烦大～哩〉家畜を飼うということは、たいへんな手間なんだ. 〈小娘子则叫得一声, 掩～面, 哭将入去〉若奥様はきゃっと叫んで顔を覆って泣きながら奥へ入って行った；(《清平・簡貼》). 〈看～那青山似画, 绿水如描, …〉絵にかいたような青い山や緑の湖を眺めながら、…；(《清平・洛陽》). 〈撞～八个大汉, 担～一对酒桶〉8人の大男が酒おけ一対を担いでいるのに出会います；(《宣和》). ■ 1) 進行・持続を表さない動詞'倒(dǎo)'〔倒れる・倒す〕、'塌'〔くずれる・倒れる〕、'破'〔破る・こわす〕、'消灭' '遗失' '丢'のようなもの、および自身に持続性をもっている動詞'像' '害怕' '忘记' '知道' '重视' '承认' '相信' '佩服' '禁止'のようなものには'着'をつけることができない. したがって動詞＋補語の構造のもの、'做完' '洗掉' '吃饱'のような動詞は、すでに持続した状態あるいは持続した状態にする意をもっているから、'着'をつけることができない. '有着' '存在着'などの用法をみるが、これは一定の制約を受けている. ☞ '有着' '存在着' 2) '在'を動詞の前に置き、さらにその動詞の後に'着'を置くことによって動作の進行をいっそうはっきり表す. '在'＋動詞はもと南方語であったが、北方の動詞＋'着'と混合して普通に使われるようになった. 〈他在读～书〉彼は勉強しています. 〈大家都在讨论～问题〉みんなは問題を討論しています. ②〔助〕動作の結果、その結果が残る動詞の後につけ、それがどのような状態で存在しているかを表す. 〈桌子上放～一本书〉テーブルの上に本が1冊置いてある. 〈纸上写～许多字〉紙に字がたくさん書いてある. 〈旁边站～四五个人〉そばに4, 5人の人が立っている. ■ この場合、助詞'呢'を文末に置くと、その時点でそのような状態で存在することを強調することになる. したがって次の例のように恒久的にそのような状態で存在するときは'呢'を用いてはいけない. 〈广场中央立～革命纪念碑〉広場の中央に革命記念碑が立っている. ③〔助〕同一主語の文で(主語が明示されていなくても意味上同一と認められる場合も含む)二つの動詞があり、前の動詞に'着'がついているときは、後の動詞の表す動作がどのような状態でなされるかを表す. 〈走～去〉歩いて行く. 〈老师站～讲课〉先生は立って講義をする. 〈他们挑～行李走〉彼らは荷物を担いで歩く. 〈他冒～危险往前走〉彼は危険を冒して前進する. 〈他带～妹妹赶来〉彼は妹を連れて急いでやってきた. ■ 叙述が完了している場合、'着'は'了'に代えられる. この場合、動詞によっては完了した状態を表す. 〈煮～吃〉煮て食べる. 〈他自己不做衣服, 到集上买～穿〉彼は自分で着物をつくらず、市に行って買って着る. ④〔助〕動詞の後に'着'をつけ、感覚・知覚・評価などを表す形容詞が続く場合には、その動作をしてみての結果がどうであるかを表す. 〈这个菜, 我吃～很好吃〉この料理は、食べてみたらたいへんおいしかった. 〈这件衣服, 我穿～瘦一点儿〉この着物を着てみたら、少しきつい. 〈说～容易, 做～难〉言ってみればたやすいが、やってみると難しい. 言うは易やすく、行うは難かたし. ⑤〔助〕同一の動詞を繰り返し、それぞれ'着'をつけると、その動作をやっているうちに、ある変化が起きることを表す. この場合、動詞は一音節のものが多い. 〈说～说～, 伤心起来了〉話しているうちに、悲しくなってきた. 〈打～打～, 忽然门开了〉たたいているうちに、戸が突然開いた. ⑥〔助〕形容詞の後に'着'をつけ、その状態が持続していることを強調する. 形容詞は一般にある性質・状態が持続して存在していることを表すから、'着'をつけることによってそれがいっそう強調される. 〈他的左眼睛肿～, 衣服还湿～〉彼の左の目ははれていて、着物がぬれていた. ■ この用法が拡大され、一部の形容詞は'着'をつけて客語をとれる. 〈她低～头缝衣服〉彼女はうつむいて着物を縫っている. 〈他苦～脸摇头〉彼は顔をしかめて首を振った. 〈黑～眼眶〉まぶたを黒くしている. ⑦〔助〕形容詞の後に'着'をつけ、命令の語気を表す. この場合'一点儿' '一些'を伴うことが多い. 〈你慢～！〉きみ、やめなさい. 〈快～点儿吧！〉早くしなさいよ. ⑧〔助〕比較文で比較の差を量的に表すとき、形容詞に'着'をつけて強調する. この場合、数量詞あるいは'多' '一点儿' '一些'などを伴う. 〈论年纪他比老人小～很多〉年からいうと彼は老人よりずっと若かった. 〈这棵树比那棵高～三公尺〉この木はあの木より3m高い. ⑨〔助〕形容詞に'着'をつけ、さらに文末に'呢'を置き誇張する語気を示す. 〈时间还早～呢！〉時間はまだ早いんですよ. 〈他的钱多～呢！〉彼はうなるほど金を持っているんです. 〈新媳妇长得美～呢〉新婦はすごくきれいです. ■ この場合'着'は北京方言では zhi に近く発音され、'之'とも表記する. ⑩〔助〕形容詞の後に'着的哪(呢)'をつけて誇張する気持ちを表す. 〈好看～〉とても美しい. 〈多～〉とても多い. ⑪〔助〕進行・持続で表現する必要がないにもかかわらず、動詞に'着'をつけると、動作が際立ち、あるいは話者が確認していることを表す. 〈他在我背后议论～我〉彼らは陰で私をとやかく言うんだ. ⑫〔接尾〕動詞の一部に接辞し、介詞・接続詞あるいはそれらの働きをする語として用いる. 例えば'就着' '按着' '照着' '随着' '为着' '当着'など. // ㊀ zhuó, ㊁ zháo, ㊂ zhāo

ZHEI ㄓㄟ

［这㊁］(這) zhèi ①〔代〕㊄ '这(zhè)一'の合音. ただし数量を指すとには一とは限らない. ☞ '这㊀' 〈～个〉これ. この. 〈～些〉これら. これらの. 〈～年〉今年. その年. 〈～三年〉この3年；北京. 〈他～比你那好〉彼のこれはきみのそれよりもすばらしい. ②〔代〕㊄ このよう；北京. 〈你～可不对〉このようでは間違いだ. // ㊀ zhè

ZHEN ㄓㄣ

［贞］ zhēn㊐ zhēng ① 節操がある. 〈忠～〉忠実で節操がかたい. 〈坚～不屈〉しっかりしていて、悪に屈服しない. ②みさお. 貞操；封建礼教の一つ. 〈～节〉☞ 語彙. ③ 占う. 〈～卜〉占い. 占う. ④〔名〕姓.

〔贞卜文字〕 zhēnbǔ wénzì〔連〕甲骨文字.
〔贞操〕 zhēncāo〔名〕㊥ ①＝'贞节①' 〈保守～〉貞操を守る. ② 広く貞節な徳性を指す.
〔贞妇〕 zhēnfù〔名〕㊥ 貞操を守る人. 貞女.
〔贞固〕 zhēngù〔形〕㊥ 節操がかたい. 正しくて変わらない. 〈使君既～, 我当自去耳！〉長官の節操がかたい以上、私の方から行かねばならない；(《述異記》).
〔贞姬〕 zhēnjī〔名〕㊥ 貞節な婦女子. 〈妾本～, 君非荡子〉私はもともと貞淑な娘で、あなたさまも放蕩な息子ではありません；(《警世・34》).
〔贞节〕 zhēnjié〔名〕㊥ ① 貞節；女性は身をけがしたり再婚したりしてはいけないという封建道徳. 〔～烈女〕死をも辞さず貞操をかたく守った婦女. 〔～牌坊〕貞節顕彰碑；旧時、婦女の貞節を顕彰するために建立された石の建造物. ②＝'贞女①'
〔贞洁〕 zhēnjié〔形〕㊥ (婦女が)貞操がかたい, 節操がかたい. 〈奴誓以～自守, 虽死不辱, 千万叫我爹爹不必挂念〉私、貞節を守り、たとえ死んでも辱めを受けないことを誓いますから、どうかご懸念なきように；(《三侠・74》). 〈高氏立性～, 自在门前卖酒, 无有半点狂心〉高氏は根が節操のかたい人で、玄関前で酒を売っておりましたが、少しの浮気心もありません；(《警世・33》).
〔贞静〕 zhēnjìng〔形〕㊥ (女性が)貞節で慎み深い. 貞淑である. 〈正派～〉きちんとしていて貞淑である.
〔贞烈〕 zhēnliè〔形〕㊥ (封建的礼教で)婦女が死をも辞さず貞操をかたく守っている. 貞烈である. 〈假使是这样时, 这人倒很～可风了〉もしそうだとすれば、この人こそ貞烈の範とすべきものだということになる. 〈况且又是个～之妇, 你如何助纣为虐呢？〉ましてや貞操堅固な烈女でしょう. どうしてあなたは悪人の手助けをして無道な事をなさるのですか；(《三侠・12》).
〔贞女〕 zhēnnǚ〔名〕① ㊥ 節操のかたい婦人. 貞女. 〔～不更二夫〕貞女は二人の夫に嫁がない；(《史記・田單列傳》). ② ㈱ クウネズミモチ.
〔贞淑〕 zhēnshū〔形〕㊥ 貞淑である.
〔贞桐花〕 zhēntónghuā〔名〕㈱ トウギリ.
〔贞蔚〕 zhēnwèi〔名〕㈱ メハジキ.
〔贞整〕 zhēnzhěng〔形〕㊥ 完全無欠である. 〈器识沉秀, 业操～〉度量見識は落ち着いて秀で、学問とかたい志は完全無欠である；(《冥

祥記》).

[针](鍼) zhēn ①〔名〕針.〈一根～〉一本の針. ② 針のような形をしたもの.〈大头～〉まち針. 留め針.〈松～〉松葉.〈秧～〉発芽したばかりのイネの若芽.〈表上有时～、分～和秒～〉時計には時針と分針と秒針がある. ③ 鍼で病気を治す.〈～灸〉☞〔語彙〕. ④〔名〕注射. 注射針.〈打～〉注射する.〈防疫～〉予防注射. ⑤〔名〕姓. // '鍼' 又 qián

[针包儿] zhēnbāor〔名〕針さし.

[针鼻儿] zhēnbír〔名〕針の穴.［～大的孔, 斗大的风］針の穴ほどの小さな穴から、斗ほどの大きな風が吹きこむ. (喩) 小さなことのように見えるものが、大きな災いのもとになる. ＝'针尖大的窟窿, 斗大的风' (例)〈～！看起来事小, 影响可大啦！〉針の穴ほどの小さな穴から大きな風が吹きこむのだ. ささいなことのように見えても、その影響はたいへんなものだ.

[针鼻子] zhēnbízi (方)＝'针鼻儿'；〔四川〕.〈～大的一点缝缝〉針穴ほどのすきま.

[针笔匠] zhēnbǐjiàng〔名〕(白) 彫物師.〈刘知远出去将钱雇倩～文身〉劉知遠は外に出て銭を払って彫物師を雇い、入れ墨をします.

[针砭] zhēnbiān〔動〕(書) 人の誤りを指摘し改めさせる. 批判攻撃する；'砭'は昔の病を治すための石針.〈…, 二来可以借此～社会〉…、二つにはこれによって社会を批判攻撃できる；(《魯・彷・肥》).〈痛下一番～〉ここで一つ厳しくお灸をすえましょう；(《兒女・30》).〈只窥察宝玉心病, 暗下～〉宝玉の心の病をじっくり観察して、ひそかに鍼を打ったのです；(《紅樓夢・98》).［～时弊］時の弊を指摘し改めさせる.

[针布] zhēnbù〔名〕(紡) 針布.

[针层孔菌] zhēncéngkǒngjūn〔名〕(植) キコブタケ.

[针插(儿)] zhēnchā(r)〔名〕裁縫用の針さし.

[针插不进] zhēn chābujìn〔熟〕('水泼不进'と続き)針一本させぬ、水一滴もらさぬ堅固な守りをいう；多く政治的組織や行政機関や結社の排他性の強固さについていう.

[针齿耙] zhēnchǐbà〔名〕スパイク・ハロー.

[针处被寒] zhēnchù bèihán〔連〕(中医) 鍼を入れた穴位が開いて寒邪に侵されること.

[针床] zhēnchuáng〔名〕(紡) ベッド. 針床.

[针椿象] zhēnchūnxiàng〔名〕(虫) イネのホソハリカメムシ.

[针刺] zhēncì〔名〕① 刺しゅう. ②(中医) 鍼による治療.［～感］(医) アカンセシージア.［～疗法］鍼療法.［～麻醉］鍼麻酔.［～医生］鍼医者.［～枝］(園) とげ枝.〔動〕鍼で治療する.

[针枞] zhēncōng〔名〕(植) トウヒ. ハリモミ. ＝'云杉'

[针锉] zhēncuò〔名〕(機) 共柄鑢.

[针碲金矿] zhēndì jīnkuàng〔連〕(鉱) クレンネル鉱.

[针碲金银矿] zhēndì jīnyínkuàng〔連〕(鉱) 針状テルル鉱.

[针电极] zhēndiànjí〔名〕(電) 針電極.

[针对] zhēnduì〔動〕ぴったりとねらいをつける. ぴったりと焦点を合わせる. 真っ向から立ち向かう. 真正面からとりあげる.〈～儿童的心理特点进行教育〉児童の心理の特質にぴったり焦点を合わせて教育を行う.〈这些话都是～着这个问题说的〉以上の話はすべてこの問題にぴったりと照準を合わせてなされたものです.〈～当地生产中的突出问题, 进行了各种调查〉当地の生産における特徴的な問題に的をしぼり、いろいろな調査をした.〈是～今天的现实说的〉いまの現実にぴったり合うように言ったのです.〈～自己文化低的情况, 组织了小业余学校〉自分たちの一般基礎知識が低い状況を直視して、小さな余暇を利用して学ぶ学校をつくった.〈～本单位生产上的薄弱环节〉この単位の生産の弱体部分を正視する.［～性］重点的. (例)〈经常的、有～的、切实有效的思想工作〉経常的な目的意識のある重点的な思想政治工作. (例)〈有～地解决部分领导干部的各种思想障碍〉一部分の指導幹部のいろいろな思想上の障害を的をしぼって解決する.

[针饵] zhēn'ěr〔名〕(書) 鍼と薬.〈～莫减〉鍼や薬でも病勢が良くならない；(《任氏》).

[针阀] zhēnfá〔名〕(機) 尖頭弁.

[针锋相对] zhēn fēng xiāng duì〔成〕針の先と先が向かい合う. (喩)(双方の論旨や策などが)真っ向から対決する. 尖鋭な対立をする. しのぎを削る. 正対する. 真正面から対立する. 双方が鋭く対立している. 闘争や争論のとき、相手の行動や論点に強い反撃を与える；(《景德傳燈錄・25》).〈～地斗争〉しのぎを削って争う.〈展开了～的斗争〉真っ向からの闘争を展開した.〈故意跟他来个～〉わざと彼と妥協のない対決をする.〈给他个～〉彼に真っ向から対決する.〈～不肯让〉真っ向から対立して譲ろうとしない.

[针感] zhēngǎn〔名〕(医療用の)鍼を刺したときに感じる反応.

[针工] zhēngōng〔名〕① 針仕事の技術.〈～好〉針仕事の腕がいい. ②(書) 針仕事.〈夜来妙于～〉夜来は針仕事に巧みであった；(《拾遺記》).〔動〕(書) 裁縫する.

[针箍(儿・子)] zhēngū(r・zi)〔名〕(方)(針仕事に用いる)指抜き. ＝'顶针儿'；(園) など.

[针关] zhēnguān〔名〕(白) 針の穴. ＝'针眼'〈～里脱得命〉九死に一生をうる. せっぱ詰まったところから身を全うする；(《劉知遠》).

[针管(儿)] zhēnguǎn(r)〔名〕注射器.

[针规] zhēnguī〔名〕(機) 較正針.

[针果芹] zhēnguǒqín〔名〕(植) ナガミノセリモドキ.

[针过线不过] zhēn guò xiàn bù guò〔諺〕針は通ったが糸は通らない. 最初はうまくいったがあとがうまく続かない.

[针盒] zhēnhé〔名〕針箱.

[针槐] zhēnhuái〔名〕(植) アカシア.

[针剂] zhēnjì〔名〕(薬) 注射薬. 注射液.

[针尖(儿)] zhēnjiān(r)〔名〕針の先.〈～大的事〉針の先ぐらいのこと.［～大的窟窿, 斗大的风］〔諺〕針の先ほどの穴から、斗ほどの大きな風. (喩) 問題は小さいが大きな影響がある. 小さなことが大きな災いになる.［～对麦芒(儿)］〔諺〕針の先をムギののぎに合わせる. (喩) 鋭い対立を示すこと. 真っ向から対立して譲らないこと. ＝'针锋相对' (例)〈这两种意见是～, 各有各的理〉この2種類の意見は真っ向から対立しているが、それぞれ道理がある.

[针焦] zhēnjiāo〔名〕(鉱) 針状コークス.

[针脚] zhēnjiao (又) zhēnjiǎo〔名〕① 衣服の縫い目.〈～细密〉縫い目が密である.〈棉袄上面有一道一道的～〉綿入れの上に一筋一筋縫い目がついている.［顺着线头找～］〔熟〕糸筋をたよって縫い目を探す. (喩) 手がかりによって内情を探るたとえ. ② 針目. 縫い目；針目と針目との距離.〈～太大了〉針目が粗すぎる.〈她纳的鞋底, ～又密又匀〉彼女が刺した靴底は、縫い目が細かくむらがない.

[针节] zhēnjié〔名〕(林) 針節.

[针芥] zhēnjiè〔名〕(書) 針とカラシナの種. (喩) ごく細い小さなもの.［～相投］1)意気投合する；磁石は針を吸いつけ、琥珀はカラシナの種を吸いつけるということから. 2)(小さな物同士をぶつけあっても、なかなか当たらないので)成功しがたいたとえ.

[针灸] zhēnjiǔ〔名〕(中医) ① 鍼灸；鍼法・灸法の合称.［～大成］鍼灸大成；漢方医学の本.［～科］鍼灸科.［～疗法］鍼療法.［～室］鍼灸室.［～医生］鍼灸医. ② 鍼灸療治.

[针绝] zhēnjué〔名〕(書) 刺しゅうの絶品.

[针孔] zhēnkǒng〔名〕① ピンホール.［～照像机］ピンホールカメラ. ② 針などの穴.［～阀］(機) ニードル弁.［～相对］符節が合う.

[针葵] zhēnkuí〔名〕(植) カナリーヤシ.

[针蜡] zhēnlà〔名〕(鉱) ゲオミリサイト.

[针轮] zhēnlún〔名〕(機) ピン歯車.

[针麻] zhēnmá〔名〕(中医) 鍼麻酔. ＝'针刺麻醉'

[针码(儿)] zhēnmǎ(r)〔名〕縫い目の間隔.〈她做的布鞋, 底厚, 帮宽, ～密〉彼女の作った布靴は底が厚く、幅が広く、縫い目が細かい.

[针芒] zhēnmáng〔名〕針とのぎ；針の先ほどの小さいもののたとえ；針の先.

[针茅] zhēnmáo〔名〕(植) メガネハネガヤ；イネ科の牧草.

[针毛鼠] zhēnmáoshǔ〔名〕(動) アラゲネズミ.

[针钠钙石] zhēnnàgàishí〔名〕(鉱) 曹灰針石.

[针镍矿] zhēnnièkuàng〔名〕(鉱) 針ニッケル鉱.

[针婆] zhēnpó〔名〕(方) 裁縫用の針；長沙方言.

[针儿爷] zhēnryé〔名〕人に告げ口をする人；告げ口をして人を怒らせたりする人を指す.

[针儿扎叫] zhēnrzhājiào〔連〕(方) 針で突き刺されたように、大声をあげて叫ぶ；〔東北〕.〈忽听小鸡儿～, 声音乱糟糟〉突然ニワトリが針で突かれたように大声で鳴き出し、ばたばたと大騒ぎだ.

[针石] zhēnshí〔名〕(書) 金属針と石針.(治療用の)鍼. 鍼で病を治すこと.〈其勉加～, 为予自爱！〉せいぜい治療につとめ、私のためにも体をいたわりなさい；(《枕中》).

[针式打印机] zhēnshì dǎyìnjī〔連〕(電) ワイヤ・プリンター.

[针梳精纺机] zhēnshū jīngfǎngjī〔連〕(機) ギル紡機. ギル紡績機.

[针铁矿] zhēntiěkuàng〔名〕(鉱) 針鉄鉱.

[针筒] zhēntǒng〔名〕①(紡) 針釜. シリンダー. ② 注射筒；注射器の薬を入れる部分.

[针头] zhēntóu〔名〕(医) 注射器の針.

[针头线脑(儿)] zhēntóu xiànnǎo(r)〔熟〕① 裁縫に用いる針糸などこまごましたもの、またこまごました日用品；つまらぬものまでたいせつにする例として用いる；俗語；(《姻緣・8》).〈连～也舍不得丢掉〉折れた針や糸くずまでも惜しくて捨てる気にならない.〈搬入新居, 母亲让女儿去买些～〉新居に越して、母は娘に日用品を買いに行かせた. ② 女性の針仕事；俗語.〈刘太太一向时常到祁家来, 帮助韵梅作些～什么的〉劉太々はこれまでもしばしば祁家に来ては、韻梅が針仕事やら何やらをするのを手伝っていた.

[针尾凫] zhēnwěifú ＝'针尾鸭'〔名〕(鳥) オナガガモ.

[针尾鸭] zhēnwěiyā ＝'针尾凫'

[针无两头尖] zhēn wú liǎngtóu jiān ＝'针无两头利'〔諺〕針は両端がとがっていない. (喩) 物は何にでも役だつというものではない. 人は何の商売でもみなわかるというわけにはいかない.

[针线] zhēnxiàn〔名〕(白) わずかなお金. 小銭.〈在这奴才手里讨～, 好不爽利, …〉この下僕からわずかな金をもらうのは、なんとうさんくさいことか、…；(《警世・24》). ☞〔次項〕

[针线] zhēnxian〔名〕糸と針. 裁縫・刺しゅうなどの総称.〈学～〉針仕事を学ぶ.〈做～〉針仕事をする.〈学着动～〉針仕事を習っている.

Z

〈果见鸳鸯歪在床上看袭人的～呢，…〉はたして鴛鴦が寝台に横になって襲人の針仕事を見ておりました、…；(《紅楼夢·24》).〈眼里真个不曾见这个好～〉こんな見事なお針はまだ見たことがない；(《金瓶梅·3》).〈你便卖弄他的～〉あなたはそうしたら彼女の針仕事をほめなさい；(《水滸·24》).［～板ㄦ］(白)糸巻に針を刺したもの.［～包(盒)］(携帯用の)針と糸の包み.針仕事用の袋(箱).［～店］小間物店.［～活ㄦ］針仕事.［～筐］［～笸箩］針箱.［～娘］(旧)金持ちの家に雇われ、縫い物の仕事をした婦女. (例)〈终不然做～、了得你下半世？〉金持ちの家のお針子になって、これから先も過ごそうというのですか；(《古今·1》).［～上的］針仕事を担当する召使.針子；(《紅楼夢·32》).☞ 前項

［针形］zhēnxíng〔形〕針状(の)；不完.［～阀］(機)ニードル・バルブ.〔名〕(鉱)針晶.［～叶］針葉.

［针鼹］zhēnyǎn〔名〕(動)ハリモグラ.

［针眼］zhēnyǎn ＝'针鼻ㄦ' ☞ 次項

［针眼］zhēnyan〔名〕'麦粒肿'〔ものもらいの学名〕の通称.ものもらい.☞ 前項

［针眼ㄦ］zhēnyǎnr〔名〕針で刺した小さな穴.〈三根指头上密密麻麻地布满了～〉3本の指の先はびっしりと針の刺し傷だらけである.

［针叶］zhēnyè〔名〕(植)針葉.［～灌木林］(林)針葉灌木叢(そう)大群.［～林］針葉樹林.［～树］針葉樹.↔'阔叶树'［～树材］マツまたはモミの材.［～脱落］針葉落葉.［～苋］ハリバヒユ；ヒユ科.［～油］針葉油.［～植物］針葉植物.毬果(きゅうか)植物.［～猪屎豆］ヒメタヌキマメ.

［针医］zhēnyī〔名〕鍼を専門とする医師.

［针鲬］zhēnyǒng〔名〕(魚)オニゴチ.ハリゴチ.

［针鱼］zhēnyú〔名〕(魚)サヨリ.

［针缘蝽象］zhēnyuán chūnxiàng〔連〕(虫)ホソハリカメムシ.

［针扎火燎(的)］zhēnzhā huǒliǎo (de)〔連〕(方)針で刺され火で焼かれる.いたたまれない気持ちのさま.心中耐えがたいさま；東北.〈丢一只鸭子～，在集体饲养场那咱，你咋不这么精心呢？〉アヒルが一羽いなくなったといって、大騒ぎしているが、集団飼育場のころは、きみはどうしてこれほど熱心じゃなかったんだい.

［针扎ㄦ］zhēnzhār〔名〕針さし.

［针毡］zhēnzhān〔名〕針のむしろ；比喩(ひゆ).［如坐～］〔成〕針のむしろに座っているよう.

［针织］zhēnzhī〔名〕メリヤス.［～厂］メリヤス工場.［～机］ニッティング・マシン.メリヤス編み機.［～品］メリヤス製品.［～绒线］編み物用毛糸.［～衫］ランニングシャツ.［～物］メリヤス製品.［～总厂］メリヤスの親工場.

［针纸］zhēnzhǐ〔名〕予防注射証明書.

［针指］zhēnzhǐ〔名〕(白)針仕事；裁縫や刺しゅうをいう.＝'针黹'〈他母亲做些～，供给他到村学里去读书〉彼の母はいくらかの針仕事をして、彼が村の学校へ行って勉強する足しにした；(《儒林·1》).〈因是在间壁人家学～，被他家小官人调诱〉隣の家に針仕事を習いに行っていたところ、そこの若だんなに誘われたんです；(《古今·1》).〈各自在房做～〉めいめいが部屋で針仕事をしている；(《金瓶梅·72》).［～生活］針仕事. (例)〈只靠着我替人家做些～寻来的钱，如何供得你读书？〉私がよそさまにしてあげる針仕事の稼ぎにだけすがっているのだから、とてもおまえに学問させるどころではない；(《儒林·1》). (例)〈恰待做些～，只听得有人叫门〉ちょうど針仕事をしようとしていると、だれかが戸をたたいているのを耳にした；(《元曲·救風塵·2》).

［针黹］zhēnzhǐ ＝'针指'〈丁二爷掀起绣帘，来至屋内，见小姐正在炕上弄～呢〉丁二爺が刺しゅうをしたカーテンをめくり、部屋に入ると、妹はちょうどオンドルの上で針仕事をしていた；(《三俠·31》).

［针炙］zhēnzhì〔名〕鍼灸(しんきゅう)治療.鍼術(しんじゅつ).

［针状］zhēnzhuàng〔名〕針状.［～电极］(電)先端電極.［～粉末］針状粉.［～滚子］(機)針状転子.［～结晶］(化)ニードル.＝'针状物'［～探针］(機)髭(ひげ)接触子.［～体］(動)(海綿などの)針骨.骨片.［～铸铁］(鉱)アシキュラー鋳鉄.［～组织］(鉱)アシキュラー・コンスティテュエント.針状組織.

［针锥(子)］zhēnzhuī(zi)〔名〕(方)布ぐつの底を刺し縫いするのに用いるきり状のもの.

［针子草］zhēnzǐcǎo〔名〕(植)ハリミグサ；ゴマノハグサ科.

［侦］(偵)

zhēn (旧)zhēng 探る.うかがう.

［侦查］zhēnchá〔動〕(法)調査する.捜査する；検察機関や公安機関が犯人を挙げるため、あるいは犯罪事実を確定するために.〈～案件〉事件を探る.〈他就开始去～这件事，尽管大家都信以为真〉人々がみな本当だと信じていても、彼はこの件について調査を始めた.

［侦察］zhēnchá〔動〕①偵察する.〈～四周〉四方を偵察する.〈～敌情〉敵情を探偵する.②(あるものを)物色する.〔名〕(軍)偵察.踏査；做～.［～兵］斥候(せっこう).敵情を偵察する兵士.［～部队］偵察部隊.［～车］偵察車.［～斥候］偵察斥候.＝'侦察员'［～点］(林)チェック・ポイント.［～谍报］偵諜(ていちょう).＝'谍报活动'［～队］偵察隊.［～飞机］偵察飛行機.［～分队］偵察部隊.［～航线］偵察径路.＝'搜索航线'［～机］偵察機.哨戒(しょうかい)機.観測機.［～距离］偵察間隔.＝'搜索距离'［～军官］偵察将校.偵察幹部.［～科］情報調査課.［～雷达］偵察用レーダー.［～任务］偵察任務.［～哨］監視点.［～通信网］偵察無線網.［～卫星］スパイ衛星.情報衛星.偵察衛星.＝'间谍卫星'［～员］情報調査員.情報保安機関勤務員.斥候.＝'斥候'［～照相机］偵察用カメラ.［～正面］偵察正面.＝'侦察宽度'［～组］偵察隊.偵察班.偵察群.＝'侦察舰群'

［侦谍］zhēndié (書)＝'侦探'

［侦毒器］zhēndúqì〔名〕毒物検出器.

［侦防］zhēnfáng〔動〕(書)偵察し防御する.〔名〕偵察防御.

［侦候］zhēnhòu〔動〕(書)探る.偵察する.

［侦缉］zhēnjī〔動〕犯罪を調査し犯人を逮捕する.＝'侦查缉捕'

［侦破］zhēnpò〔動〕偵察し(事件を)解決する.捜査し事件を明らかにする.〈这是一个没有线索，难于～的案件〉これは手掛かりのない、解決の難しい事件だ.

［侦骑］zhēnqí〔名〕偵察騎兵.

［侦伺］zhēnsì〔動〕探る.ようすをうかがう.見張る.〈我们住在这ㄦ随时有几个刑事～〉私が住むこの場所にはいつも刑事がいてようすを探っている.

［侦探］zhēntàn〔動〕偵察する.〈～敌情〉敵情をスパイする.〔名〕探偵.スパイ.〈你也应该当心，这里面一定有～〉きみも気をつけなくては、この中にきっとスパイがいる.〈被～发现，他被捕当时枪决〉スパイに発見され、彼は捕らえられたその場で銃殺された.〈替俄国做了军事上的～〉ロシアのために軍事上のスパイ活動を働いた；(《魯·吶·序》).［～片］探偵映画.［～小说］探偵小説.

［侦听］zhēntīng〔動〕①監視し盗み聞きして偵察を行う.②傍受する.［～器］(電)デレクタホーン.［～台］傍受ステーション.傍受所.＝'监听台'

［侦讯］zhēnxùn〔動〕探り尋ねる.

［浈］

zhēn (旧)zhēng ［浈水］(Zhēnshuǐ)〔名〕川の名；広東省.

［帧］

zhēn (旧)zhèng ①〔量〕(絵画の)一幅,一枚.〈一～水彩画〉水彩画一枚.②〔名〕フレーム.枠；テレビの.

［帧面］zhēnmiàn〔名〕画面.

［帧面积］zhēnmiànjī〔名〕画面積.

［帧偏转］zhēnpiānzhuǎn〔名〕(電)垂直偏向.

［帧频］zhēnpín〔名〕(電)フレーム周波数.画周波数.

［帧失调］zhēnshītiáo〔名〕(電)アウト·オブ·フレーム.

［帧同步］zhēntóngbù〔形〕(電)垂直同期(の)；不完.［～调整］垂直同期調節.［～信号］垂直同期信号.

［祯］

zhēn (旧)zhēng (書)めでたい.吉祥.吉兆.〈～祥〉(-xiáng)同上.

［桢］

zhēn (旧)zhēng ①堅い木.堅木.〈～干〉中心的役割を担う人のたとえ.②旧時、土塀を作るときに立てた柱.

［桢干］zhēngan〔名〕(書)☞ 字解 ①.

［桢木］zhēnmù〔名〕(植)クウネズミモチ.＝'女贞'

［珍］(珎)

zhēn ①宝物.貴重なもの.〈奇～异宝〉珍しい宝物.②貴重な.珍しい.〈～禽异兽〉珍しい鳥や獣.③珍重する.重視する.たいせつにする.〈世人～之〉世人が珍重する.④〔名〕姓.

［珍爱］zhēn'ài〔動〕たいせつにする.珍重する.〈父亲～的东西〉父がたいせつしている品.〈全党同志必须～这两个无价之宝〉全党の同志はこの掛け替えのない宝物をたいせつにしなければならない.〈～地把这两首诗放在枕边〉たいせつにこの2首の詩を枕辺(まくら)に置いた.〈我～的剑虹，我今弃你而去，…〉私のたいせつな剣虹、私は今きみを捨てて行き、….

［珍宝］zhēnbǎo〔名〕珠玉·宝石の総称；広く価値あるものを指す.〈天赐～〉天から賜った宝物.〈勘探队正在寻找地下～〉地質調査隊は現在地下の宝物(地下資源)を探索中です.〈便是一船～，因致敌国之富〉船いっぱいの金銀宝石を積んでおり、そのため国に匹敵するほどの富を築きました；(《古今·36》).［如获～］〔成〕宝物を手に入れたよう.鬼の首でも取ったよう.

［珍本］zhēnběn〔名〕珍本.稀覯(きこう)本.

［珍藏］zhēncáng〔動〕(書)大事にしまう.秘蔵する.たいせつに収蔵する.珍蔵する.〈这本书已经～了几十年〉この本はもう数十年も珍蔵していた.［～密敛］〔成〕ひそかにたいせつにしまいおく. (例)〈咱们比不得那没见世面的人家，得了这个，就～的〉私たちは世間知らずのあの手の人のように、一度手に入れたら、秘蔵しておくようなまねはしませんわ；(《紅楼夢·77》).

［珍赐］zhēncì〔名〕(書)珍重すべき贈り物.

［珍存］zhēncún〔動〕たいせつに保存する.〈他至今还～着一组解放区的邮票〉彼は今でもまだ解放区の切手を一組たいせつに持っている.

［珍粉］zhēnfěn〔名〕タピオカ.＝'珍珠粉'

［珍肝］zhēngān〔名〕(方)(料理した)レバー；'珍'は'肫肝'の意；四.

［珍贵］zhēnguì (又)zhēngui〔形〕①珍しい.貴重である.価値がある.〈～的花草〉珍しい草や花.〈～的动植物〉貴重な動物と植物.〈～的参考资料〉貴重な参考資料.〈～的纪念品〉貴重な記念品.〈送来～

礼品>珍しい贈り物を届けてきた．〈这本书很～〉この本はとても貴重です．〈我国西北又出土一批～文物〉我が国の西北地区でまた貴重な文化財が出土した．〈我们在吃到好吃的～东西的时候，常常舍不得一口咽下去，而喜欢咀嚼寻味〉おいしくて珍しいものを口にしたとき，私たちは一口でのみこんでしまうに忍びず，よくかんではじっくり味わうのが常である．② ありがたい．〈比送给啥好东西都～〉どんないい物を贈ってくれるよりありがたい．

〔珍果〕 zhēnguǒ〔名〕珍しい果物．

〔珍罕〕 zhēnhǎn〔名〕㊢珍しいもの．得がたい物．

〔珍眉〕 zhēnméi〔名〕チェンメイ緑茶．

〔珍秘〕 zhēnmì ㊢〔名〕自由に人に見せない珍貴な物．秘蔵のもの．〔動〕珍重する．〈愈加～〉ますます珍重する；（《醒世・6》）．

〔珍品〕 zhēnpǐn〔名〕貴重な品．珍品．絶品．〈天下～〉天下の絶品．〈海参是筵席上的～〉ナマコは宴席の珍品だ．〈民歌中有不少是民间艺术的～〉民謡の中には少なからざる民間芸術の貴重な作品がある．〈故宫博物院收藏着许多我国古代的艺术～〉故宮博物院には我が国古代の芸術的に貴重な幾多の絶品が所蔵されている．

〔珍奇〕 zhēnqí〔形〕珍しい．貴重である．〈灵芝是～的植物〉マンネンタケは貴重な植物である．〈我想寻些什么～的东西送给你〉私は何か珍しい物を探してあなたに送りたい．

〔珍禽〕 zhēnqín〔名〕㊢珍しい鳥．〔～异兽〕☞〔字解〕②．

〔珍摄〕 zhēnshè ㊢＝'珍重②'；手紙での決まり文句の一つ．

〔珍食〕 zhēnshí〔名〕㊢珍しい料理．〈重茵累席，～盈前〉しとねを何枚も重ね，珍しい料理がいっぱい並べてある；（《白猿》）．

〔珍视〕 zhēnshì〔動〕重んずる．重視する．たいせつにする．重宝がる．〈～日中两国人民的友谊〉日中両国人民の友誼をたいせつにする．〈教育青年人～今天的美好生活〉青年たちを今日の恵まれた生活をたいせつにするよう教育する．

〔珍饰〕 zhēnshì〔名〕㊢宝石類．

〔珍玩〕 zhēnwán〔名〕㊢珍しい愛玩物．貴重な愛玩物．〈这间客厅陈设华丽，有许多～古董〉このホールは飾りつけが豪華で，たくさんの骨董や珍しい愛玩物が置かれている．

〔珍味〕 zhēnwèi〔名〕珍しく貴重な食物．珍味．

〔珍闻〕 zhēnwén〔名〕珍しい変わった話・ニュース；おもにおもしろみのあるちょっとした話題・トピックを指す．〈世界～〉世界トピックス．

〔珍物〕 zhēnwù〔名〕① 珍貴な物品．② 珍しい食物．

〔珍惜〕 zhēnxī〔動〕(貴重な物として)愛惜する．たいせつにする．＝'珍重爱惜'〈～时间〉時間をたいせつにする．〈～友谊和合作〉友情と協力をたいせつにする．〈～人民的友谊〉人民の友誼を大事にする．〈～这次留学的机会〉この留学の機会をたいせつにする．〈他把两件东西都～地接在手中〉彼は二つのものを大事そうに手に受け取った．〈老人极其～今天的幸福生活〉老人は今日の幸福な生活をとてもありがたがっている．

〔珍稀〕 zhēnxī〔形〕貴重で少ない．珍貴である．〈～动物〉希少動物．珍獣．

〔珍羞〕 zhēnxiū＝'珍馐'〈珠叠妆成异果，玉盘簇就～〉真珠の酒がめには珍しい果物を盛り，玉の皿にはごちそうが集められている；（《警世・19》）．〈宝器丰积，～盈品，罗列几案〉宝物がたくさん積み上げられ，珍しい料理の数々がテーブルに並べてある；（《白猿》）．〔～百味〕いろいろな珍しいごちそう．㊢〈美酒嘉肴，～，歌的歌，舞的舞，大家尽欢〉美酒嘉肴，山海の珍味を並べ，歌う者は歌い，舞う者は舞い，みな歓を尽くします；（《二拍・19》）．〔～美馔〕非常なごちそうをいう．㊢〈翌日，广设～，使人移在金谷园中〉翌日，多く珍しく貴重な食べ物，おいしい料理を用意し，金谷園に運ばせました；（《古今・36》）．

〔珍馐〕 zhēnxiū〔名〕㊢珍しいごちそう．〈狄氏自与胡生治酒欢会，～备具，日费不赀〉狄氏みずから胡生と酒を飲んで楽しく過ごすようになってから，珍しい食べ物などを整えたりして，毎日の出費は多くなりはじめた；（《初拍・32》）．〔～百味〕いろいろな珍しいごちそう．㊢〈～，一饱便休〉どんなごちそうも，腹いっぱい食ったらそれっきり；（《西遊・96》）．〔～美味〕〔成〕おいしいごちそう．美味．珍味．㊢〈吃的是～，穿的是绫罗绸缎〉食べるものは山海の珍味，着るものは絹物である．

〔珍异〕 zhēnyì ㊢＝'珍奇'〈～花木〉珍しい植物；（《醒世・13》）．

〔珍重〕 zhēnzhòng〔動〕①(大事な物，手に入れがたいものを)たいせつにする，ありがたがる．＝'爱惜'，'珍爱'〈～地接过银钱〉ありがたくお金を受け取った．〈～地把表放到自己的衣袋里〉大事そうに時計を自分のポケットに入れた．〈她～地将信藏起，又看了看琴〉彼女は大事そうに手紙を隠して，琴をまたちらりと見た．〈航愧谢，～持书而去〉(裴)航は恥じて詫び，たいせつそうに手紙を携えて行った；（《清平・藍橋》）．②(体を)大事にする；'保重'より重い．〈两人紧紧握手，互道～〉二人はかたく握手を交わし，互いに相手に体をたいせつにするよう言葉を交わした．〈兄弟千万～！〉兄さん，くれぐれも気をつけてください；（《古今・21》）．

〔珍珠〕 zhēnzhū〔名〕真珠．パール．＝'真珠'〔～蚌〕〔～贝〕真珠貝．〔～菜〕㊢オカトラノオ；サクラソウ科．〔～草〕㊢コミカンソウ．＝'叶下珠'〔～粉〕タピオカ．〔～光泽〕㊢真珠ラスター．真珠光．〔～花〕㊢ユキヤナギ．オカトラノオ．＝'珍珠梅'〔～灰〕真珠灰．〔～鸡〕㊢ホロホロチョウ；アフリカ北部産で，野生であるが，飼い慣らせる．肉と卵は食用．〔～兰〕㊢チャラン．〔～栗〕アマグリ．〔～莲〕イタビカズラ．〔～毛〕アストラカン．〔～茅〕㊢シンジュガヤ；カヤツリグサ科．〔～梅〕㊢ 1) イワガサ．ホゲキナナカマド．2) ユキヤナギ．＝'珍珠花'〔～米〕㊢㊢トウモロコシ．メーズ．＝'玉蜀黍'；㊢．〔～母〕〔中医〕真珠貝の貝殻内層の真珠層；精神安定・視力回復薬．〔～伞〕㊢カラタチバナ．〔～笋〕トウモロコシの異称．＝'珍珠米'〔～陶土〕ナクライト．〔～项链〕真珠のネックレス．〔～绣球〕㊢イワガサ．〔～绣线菊〕イワガサユキヤナギ．〔～岩〕㊢パーライト．真珠岩．〔～鱼〕金魚の一種；体形が太く短く尾が長い．体全体に白い斑点がある．〔～云母〕真珠雲母．＝'珍珠母'

〔胗㊀〕

zhēn ①(～儿)〔名〕鳥類の胃．〈鸡～肝儿〉ニワトリの胃と肝．〈鸭～儿〉アヒルの胃．②〔名〕㊢たこ；手や足などに摩擦によって出来る．＝'趼子'；㊢．∥㊁ zhěn

〔真〕

zhēn ①〔形〕まことである．真実である；単独では述語としての働きをしない．↔'假'〈千～万确〉非常に正確で議論の余地がない．絶対に間違いない．〈信以为～〉真に受ける．本当だと信じ込む．〈这是～的，不是假的〉これは本当で，うそではない．㊢本当に．確かに；〔副・㊢〕．〈～好〉確かによい．〈时间过得～快〉時間がたつのが実に速い．〈人都以为五爷傻，他才～不傻〉人はみな五爺をまぬけと思っているが，彼こそ本当に賢いのだ．〈能言快语～奇异〉口が達者で，まったく世にもまれだ；（《清平・快嘴》）．②〔形〕はっきりしている．明らかである；多く補語用．㊢〈字太小，看不～〉字が小さすぎてはっきり見えない．〈听得很～〉はっきり聞こえる．〈黑板上的字你看得～吗？〉黒板の字がはっきり見えますか．〈昏黑中小人认得不十分～，像是这个脸儿〉暗やみだったので私はしかとはわかりませんが，この顔のように思えます；（《古今・2》）．③'真书'〔楷書〕を指す．〈～草隶篆〉楷書・草書・隷書・篆書．④〔名〕姓．

〔真北〕 zhēnběi〔名〕㊢真北．

〔真比热〕 zhēnbǐrè〔名〕㊢真比熱．

〔真比重〕 zhēnbǐzhòng〔名〕㊢真比重．

〔真柄铣刀〕 zhēnbǐng xǐdāo〔連〕㊢ストレート・シャンク・ドリル．

〔真病〕 zhēnbìng〔名〕痛いところ．本当のこと．〈道着他～〉彼女の痛いところを突く；（《金瓶梅・4》）．

〔真补数〕 zhēnbǔshù〔名〕㊢真補数．

〔真不善〕 zhēn bù shàn〔熟〕① ㊢たいしたものである；俗語．〈大刘～，这次技术考核全优，成了工段的状元〉大劉はたいしたものだ，今度の技術審査はオール優で，全工事区の成績最優秀者になった．② 程度の高いことを表す；多く，よくない事物について；俗語．〈听说她这次病得～，连住院带吃药花了千数来块〉彼女の今度の病は重く，入院代から薬代まで千数百'元'つかった．

〔真材〕 zhēncái〔名〕真実の才能．〔～实学〕〔成〕真実の才能と身についた学問；（《水滸・29》）．㊢〈有～的非党干部〉真の才能と学問をそなえた非党員幹部．

〔真草〕 zhēncǎo〔名〕楷書と草書．〔～隶篆〕☞〔字解〕③．

〔真搀假〕 zhēn chān jiǎ〔熟〕㊢本物に偽物が混じっている．〈半截～的小辫儿搭在肩头〉半分ほどしかない足し毛をした小さい辮髪を肩にたらしている；（《児女・37》）．

〔真诚〕 zhēnchéng〔形〕誠実である．まことがある．＝'真实诚恳'〈～革命的人〉誠実な革命的な人．〈～的劝告〉真心からの忠告．〈小王终于被她～的心感动了〉小王はついに彼女の誠実さに心を動かされた．〔名〕誠実．真心．〈缺乏～〉誠実を欠く．〔～愿望〕心からの願望．

〔真出鬼〕 zhēn chūguǐ〔熟〕本当に不思議である．〈可是～，一闻肉香就腻〉しかし本当に不思議なことに，肉のにおいがしただけでうんざりした．

〔真除〕 zhēnchú〔動〕㊢代理から正式なポストにつける．

〔真传〕 zhēnchuán〔名〕(学問または技芸の面における正統な)奥義，秘訣．〈他得到了师傅的～〉彼は師伝の奥義を得た．

〔真纯〕 zhēnchún〔形〕純真である．＝'纯真'〈～的情感〉純真な情感．

〔真绰〕 zhēnchuo〔又〕zhēnchou〔形〕㊢はっきりしている；〔北京〕．〈近点儿看得～〉少し近寄るとはっきり見える．〈字儿写得不～〉字の書き方がはっきりしない．〈挺～的花样儿〉とてもはっきりした模様．㊢'真周''真着'とも表記．

〔真刀真枪〕 zhēn dāo zhēn qiāng〔成〕真剣に戦う．命をかけて戦う．真剣勝負に出る．〈在～的战场上是一位顶天立地的英雄〉命をかけての戦場では何物も恐れない英雄であった．〈两位姑娘都～地干，我还能不积极起来吗？〉二人の娘さんが本気でやっているのに，私がそれでも奮起しないわけにいきますか．

〔真地〕 zhēnde＝'真的'

〔真的〕 zhēnde〔副〕本当に．〈你～负责吗？〉きみは本当に責任をもつのか．〈～我不知道〉本当に私は知らない．㊢〔副・㊢〕の場合も'真地'と書かないでよい．〔連〕(zhēn de) 本当の物．〈是～，是假的？〉本物か，偽物か．〔～假不了，假的真不了〕〔諺〕本当の物は偽物にならない，偽物は本当の物にならない．

〔真谛〕 zhēndì〔名〕㊢真の意義．本当の意義．真の道理；もと仏教語．

Z

真諦たい. <'鲁迅精神'是早在被人宣传着的, 但这精神的～, 不就是'不妥协'三个字吗？>鲁迅精神はつとに人々によって宣伝されているが、この精神の真の意義は妥協しないということではないか.

[真电荷] zhēndiànhè 〔名〕(電) 真電荷.

[真鲷] zhēndiāo 〔名〕(魚) マダイ. ＝'加级鱼'

[真渡河] zhēndùhé 〔名〕(軍) 真渡河.

[真而且真] zhēn érqiě zhēn 〔熟〕全くの真実である. いささかも疑いようがない.

[真沸点] zhēnfèidiǎn 〔名〕(物) 真沸点.

[真分式] zhēnfēnshì 〔名〕(数) 真分式；分子の次数が分母の次数よりも低い有理式.

[真分数] zhēnfēnshù 〔名〕(数) 真分数.

[真风] zhēnfēng 〔名〕(気) 真風.

[真锋车刀] zhēnfēng chēdāo 〔連〕(機) 真剣バイト.

[真佛] zhēnfó 〔名〕ご本尊. (転)(白) なかなか会えない人のたとえ. <岂有个不教你见个～去的呢！>ご本尊を拝ませずにあなたを帰すことがありましょうか；（《紅樓夢·6》）.

[真个的] *zhēngéde(又) zhènggéde ＝'真格(ル)的'

[真格(ル)的] zhēngé(r)de ＝'真个(ル)的', '真各的' 〔副〕(方) 本当に. 実は. まったく；(北). <～, 你到底愿意不愿意？>本当のところ、きみはいったいぜんたいやりたいのかやりたくないのか. <他要～大干一场啊！>彼は本当に大いにやろうとしているんです. <～, 这ル的水够使吗？>本当のところ、ここの水は十分足りるかい. (転) さて. ところで. <～, 你那朋友找到工作了吗？>ところで、きみの友達は仕事が見つかったかね. <～, 你要不说, 我倒真忘了>そうだ、きみが言わなければ、私は本当に忘れてしまうところだった. 〔名〕本当のこと. <你别再装着玩ル啦, 说～吧！>もういいかげんに冗談はやめて、本当のところを話してくれ. <你不可当做笑话ル, 这是～>きみは冗談にしてはいけない、これは本当なんだから. <动～> 1)本当のことをする. 2)いざというときになる(と).

[真个] zhēngè 〔副〕(方) 確かに. 本当に. 実に. ＝'真的', '的确'；(北), (四), 又(白). <迭个地方～好白相>ここは実におもしろいところだ. <这地方～是变了>ここは本当に変わってしまったのです. <他的胆子, ～也太小了>あいつの肝っ玉は、まことに小さい. <～呀, 潘书记. 上头谁的指示也得听哩>本当ですよ、潘書記. 上級の方々どなたの指示にも従わねばなりません. <～是好手, 我们看不仔细, 却被他瞒过了>本当に大したやつだ、よく注意しなかったので、だまされてしまった. <～好几日没有人上门蒿恼>本当に何日もの間、だれも邪魔しに来ませんでした；（《醒世·5》）. <～光阴迅速, 不觉七七四十九日, 老君的火候俱全>げに光陰は矢のごとく、いつか七七四十九日が過ぎて、老君の仙丹はようやく熟してきた；（《西遊·7》）. <你～不肯与我药么？>あなたは本当に私に薬をくれないのか；（《元曲·竇娥冤·2》）. <你的丈夫中我计, ～便把你休了>あなたの夫は私の計にかかり、ほんとうにあなたを離縁した；（《清平·簡貼》）. <三娘见, 喜不自胜, ～发迹也>三娘は見て喜びに堪えなかった、本当に立身出世したんだ；（《劉知遠》）. 〔形〕(白) ＝'真果〔形〕' <你问道～也是假, 莫不我哄你不成！>あんたが本当かうそか聞くなんて、私があんたをだましているとでもいうのか；（《金瓶梅·5》）.

[真够瞧的] zhēn gòuqiáo de 〔熟〕①ほう、たいしたもんだね；別にどうということもないという意味. ②本当に見苦しい. 目に余る；他人に不満をもち、責める語気を含む；俗語. <这个人～, 上车乱抢乱挤, 一点ル不守秩序>この人はいけないな、車に乗ってむやみに押し合い、少しも秩序を守らない.

[真果] zhēnguǒ 〔名〕(植) 真果. 〔副〕(方) はたして. まったく；(四川). <～不晓得>本当に知らない. 〔形〕(方) 本当である；'真个' '真各'とも書く. ＝'真打果的'；(山東), 又(白). <如今都是叫爷, 叫奶奶, 就合那～的一样>いまやみんなだんな様、奥様と呼び、まるで本物と同じだわ；（《聊齋俚曲集·牆頭記·4》）. <若是～, 可不坏了？>もしそれが本当なら、それはすごいではありませんか；（《聊齋俚曲集·增補幸雲曲·22》）.

[真航向] zhēnhángxiàng 〔名〕(空) 真機首.

[真合同] zhēnhétong 〔名〕(商) オリン・コントラクト.

[真红色] zhēnhóngsè 〔名〕唐紅.

[真话] zhēnhuà 〔名〕本当の話. [～好说, 谎话难编] 〔諺〕本当の話はしやすいが、うそはすぐ見破られるので作りにくい. (転) うそはすぐ見破られる.

[真魂] zhēnhún 〔名〕(死者の)魂. 霊魂.

[真货] zhēnhuò 〔名〕本物. ↔'假货'

[真际] zhēnjì 〔名〕(書) 真実. <测其～>その真相をさぐる. <生命的～>生命の真実.

[真迹] zhēnjì 〔名〕(書や絵の)真筆；'临摹'や'伪造'と区別される. <这一幅画是齐白石的～>この絵は斉白石の真筆だ. [～传真]テレメール. [～电报传输]模写伝送. ファクシミリ伝送.

[真假] zhēnjiǎ 〔名〕真偽. (音) <看不出～来>真偽の区別がつかない. [～嗓结合]地声と裏声の組み合わせ. [真真假假]うそと本当が混じっているさま. 本当もあれば、うそもある.

[真胶体] zhēnjiāotǐ 〔名〕(化) 真正コロイド. オイコロイド.

[真叫] zhēnjiào ＝'真教' 〔副〕本当に；多く、後に形容詞が来る. <那边的枣树～多>あそこのナツメの木は本当に多い. <你住的那个地方～棒！>きみの住んでいるあの地方はすごくよい. [～活见鬼]本当にとんでもないこと. はて面妖なこと；（《綴白裘·風箏誤·後親》）.

[真教实传] zhēnjiào shíchuán 〔熟〕事にぴったりしていて内容があること. <这不是他肚子里编的, 句句都有～>これは彼の腹の中で作ったのではなく、実際に即し、内容があるものだ.

[真金不怕火炼] zhēnjīn bù pà huǒ liàn ＝'真金不怕火' 〔諺〕本当の金は火で鍛えられるのを恐れない. (転) 意志堅固な人は試練に耐えられる. 真に力あるものは試練を恐れない；'真金不怕火来炼'ともいう. <～, 他的革命意志越来越坚定了>真に志の強い者は試練を恐れないように、彼の革命の意志はますます強固なものになっていった.

[真经] zhēnjīng 〔名〕正統の仏典. 本当のお経. (転) 正しい道理. 賢明な方法. [花和尚, 念不出～来] 〔歇〕戒律を守らない僧は本当のお経を読めない. (転) 正しい道理を話すことができない. 優れた方法を考え出すことができない.

[真菊] zhēnjú 〔名〕(植) シンギク；茎が紫色で香りがよく、味が甘いキク.

[真君] zhēnjūn 〔名〕道士の尊称. <～遣何方使令？>真君、何かご用ですか；（《京本·12》）.

[真菌] zhēnjūn 〔名〕(植) 真菌. 菌類. 真菌植物；かび. キノコの類. [～病害]菌類病害. [～学]菌類学.

[真恳] zhēnkěn 〔形〕(書) 誠意がこもっている. 真実である. <情词～>心や言葉に誠意がこもっている；（《醒世·8》）.

[真空] zhēnkōng 〔名〕① (物)(機) バキューム；真空あるいは真空に近い状態. [～包装]真空包装. [～泵]真空ポンプ. 排気ポンプ. バキューム・ポンプ. [～避雷器]真空避雷器. [～表]バキューム・メーター. バキューム・ゲージ. [～测量]真空測定. [～成形]真空成型. [～抽机]真空ポンプ. [～处理]真空処理. [～导磁率]真空透磁率. [～电弧炉]真空アーク炉. [～电炉]真空電気炉. [～订正] (気) 真空補正. バキューム・コレクション. [～度]真空度. [～镀]真空鍍金. [～镀铝]アルミニウム蒸着. [～镀膜]蒸着膜. [～断路器]バキューム・ブレーカー. [～阀]真空バルブ. [～放电]真空放電. [～干燥]真空乾燥. [一炉]真空乾燥炉. [一器]真空乾燥器. [～感应炉] (冶) 真空誘導炉. [～工艺]真空工程. [～管]真空管；日語. ＝'电子管' [一玻璃]真空管ガラス. [一伏特计]真空電圧計. [一静电表]バキューム・チューブ・エレクトロメーター. [～过滤] (化) 真空濾過. [一器]バキューム・フィルター. [～烘干机]真空乾燥機. [～回火]真空焼き戻し. [～回收装置]真空回収装置. [～混练机]真空土練機. [～混凝土]バキューム・コンクリート. [～活塞]バキューム・ピストン. [～计]真空計. バキューム・メーター. バキューム・ゲージ. [～加热]真空加熱. [～浇铸]バキューム・カスティング. 真空注入. [～浸渗]真空含浸. [～精炼]真空精錬. [～控制]バキューム・コントロール. [～口]真空口. [～喇叭]真空喇叭. [～冷冻机]真空冷凍機. [～冷却]バキューム・クーリング. [～离合器]真空クラッチ. [～炉]真空炉. [～滤器]真空濾過機. [～密封]真空封じ. [～模塑(法)]バキューム・モールジング. [～片架] (印) バキューム・バック. [～瓶] (化) ジュワー瓶. 真空氷筒. [～清洁车]バキューム・カー. [～清扫器]吸込掃除機. [～热处理]真空熱処理. [～热电偶]真空熱電対. [～溶器]バキューム・レザーバー. [～熔化] [～熔融]真空融解. [～晒版机] (印) 真空焼きわく. [～渗镀]真空鍍金. バキューム・コーティング. [～室]空盒. [～试验]バキューム・テスト. [～调节器]真空式加減器. [～通道]バキューム・パッセージ. [～筒]真空シリンダ. [～退火]真空焼鈍. [～脱水塔]真空脱水塔. 減圧脱水塔. [～吸尘器]真空掃除機. バキューム・クリーナー. [～吸盘]バキューム・チャック. [～箱]真空タンク. 真空槽. [～压力]真空圧. [一计]バキューム・マノメーター. [～压型]真空プレス成型. [～压铸机]真空ダイカスト機. [～冶金]真空冶金. [～冶炼]真空精錬. [～油]バキューム・オイル. [～闸]真空制動機. バキューム・ブレーキ. イーザマチック・パワー・ブレーキ. [～蒸镀]真空蒸着. [～蒸馏]減圧蒸留. [～制动器]＝'真空闸' [～贮藏]真空貯蔵. [～铸塑(法)]バキューム・カスティング. [～自动式]バカマチック. ② 真空の空間. <我们不是生活在～里>我々は真空の中に生活しているのではない. [～地带]真空地帯.

[真口鱼] zhēnkǒuyú 〔名〕(魚) ニゴイ.

[真老虎] zhēn lǎohǔ 〔熟〕本当のトラ. (転) 見掛け倒しでないこと；'纸老虎'〔張り子のトラ〕でない.

[真理] zhēnlǐ 〔名〕真実の道理. 真理. [～标准]真理の基準. (例) <开展关于～问题的学习讨论>真理の基準の問題についての学習と討論を繰り広げる. [～越辩越明, 道理越讲越清] 〔諺〕是非曲直は述べれば述べるほど明らかになり、道理は説けば説くほどはっきりしてくる. (転) 道理は述べれば述べるほど明らかになる.

[真亮(ル)] zhēnliang(r) 〔形〕(方) すっきりしている. はっきりしている. まぎれもない. 明らかである. ＝'真绰' (音) <听不～>はっきりと聞こえない.

Z

〔真龙天子〕zhēnlóng tiānzǐ〔連〕皇帝を指す.

〔真鲈〕zhēnlú〔名〕魚 スズキ.

〔真芦木〕zhēnlúmù〔名〕植 ロボク.

〔真么〕zhēnme〔代〕白 こんなに.〈绵衣和暖～妙〉綿入れの服はあったかくてこんなにもいい;(《散曲聊齋》).

〔真面目〕zhēnmiànmù〔名〕真相.真実.本性.真の姿.〈～日益暴露〉正体が日増しに暴露される.〈～还没有暴露〉真相はまだ暴露されていない.〈特地要看看他的～〉とくに彼の本当のところを見てみたい;(《兒女·34》).

〔真名实姓〕zhēn míng shí xìng〔成〕真実の姓名.本名. ＝'真名真姓'〈他的～叫什么,我们没有打听过〉彼の本名はなんというのか,私たちは尋ねたことがなかった.

〔真命〕zhēnmìng〔名〕まことの天命;現在では多く本当に天命を受けた人,すなわち皇帝を指し,次のような語をつくる.〔～天子〕〔～之主〕皇帝.例〈你明天做～〉あなたは明日皇帝になる.

〔真皮〕zhēnpí〔名〕生 真皮.

〔真蜱〕zhēnpí〔名〕動 マダニ.

〔真品〕zhēnpǐn〔名〕本物.

〔真凭实据〕zhēnpíng shíjù〔成〕動かせない証拠.まぎれもない証拠.確かな事実に基づく;(《官場·17》).〈抓住～〉確実な証拠をつかむ.〈必须查出～〉調べて動かぬ証拠を出さなければならない.〈钱葆生他们存心和我们捣蛋已经有了～了〉銭葆生たちがわざと我々にいやがらせをしているというのには,すでにちゃんとした証拠がある.

〔真朴〕zhēnpǔ〔形〕書 まじめで素朴である.

〔真漆〕zhēnqī〔名〕化 ラッカー.

〔真枪实弹〕zhēn qiāng shí dàn〔熟〕本当の鉄砲に本当の弾;真剣勝負に出ること.〈～的演习〉実戦さながらの演習.

〔真切〕zhēnqiè〔形〕①はっきりしている.分明である.まぎれもない.(書)〈他听得字字～,句句入耳〉彼は一言一言はっきり聞き,一言一言耳に入れる.〈愈来愈近,愈加～了〉ますます近く,ますますはっきりしてきた.〈真真切切地看到了党员的精神〉党員の精神をまざまざと目にした.〈这儿离戏台很近,所以看得～〉ここは舞台から近いので,はっきり見える.〈公子隐身北墙之侧,看得～〉公子は北側の壁に身をひそめ,はっきりと見定めた;(《警世·21》).②痛切である.〈我～地感觉着〉私は痛切に感じている.

〔真亲恼不了百日〕zhēnqīn nǎobuliǎo bǎi rì ＝'真亲恼不上一百日'〔諺〕実の親子ならどんなに腹をたてても百日も続くことはない.親族同士はけんかしてもすぐに仲直りする.〈怪不得人说,～.这娘儿俩上星期刚吵了一架,现在又一块儿买东西去了〉近しい親族の者同士はけんかしてもすぐ仲直りすると人がいうのももっともで,この母娘は先週けんかしたばかりなのに,もうまた一緒に買い物に行った.

〔真情〕zhēnqíng〔名〕①真相.実情.本当の情況.〈最后他决定说出～〉最後に彼は真相を話すことにした.〔～实况〕本当のありさま.実情.②真心に満ちた情,または感情.真情;また 画·雅.〈吐露～〉真情を吐露する.〔～流露〕真情が表に現れる.〔～实感〕真情と実感.〔～实话〕心に偽りのない言葉.例〈说～〉偽りのない話をする.

〔真诠〕zhēnquán 書〔動〕疑問点を分析して決定的な意義を得る.〔名〕本当の意味·解釈.正確な注釈.

〔真缺〕zhēn quē〔連〕俗 ほんとにいやらしい.ほんとに人間らしさがない;俗語.

〔真确〕zhēnquè〔形〕①正しい.真実である.確かである.(書)〈～的消息〉確かな知らせ.〈小坡非常得意记得这么～〉小坡はこんなにも確実に覚えていることがとても得意だった.②＝'真切'(書)

〔真人〕zhēnrén〔名〕①道家で修行して道を悟った人;おもに称号に用いられる.例えば'太乙真人''王鼎真人'など.〈有个皇甫～,他有斩妖符剑〉皇甫真人という道士がおりまして,その人は妖怪変化を切る魔除けの剣を持っています;(《警世·30》).〔～府〕真人の住む邸宅.例〈要到～里请法官驱邪〉真人府に出向いて,法官を招き,邪気払いをしてもらおうと考えます;(《紅樓夢·102》).②実在する人物;架空ではなく.〔～真事〕実在する人物および事実.実在の人間と実際にあったこと.例〈作品中的事都是～〉作品中のことはすべて実在したことだ.③(人間の)ほんもの;真に能力のある人.〔～不露相〕〔諺〕能力ある人はそれをやたらに表さない.能ある鷹は爪を隠す;後に'露相不真人'〔その姿を現すのは能力のある人ではない〕と続く;(《西遊·99》).〔～面前不说假话〕〔諺〕心を許した友,また事情をよく知る人の前ではうそは言わない.例〈您是最了解我的,我在～〉あなたがいちばん私のことを理解しておられます,決してうそは申しません.④書 天命を受けた人.天子となるべき人.〈尝识一人,愚谓之～也〉かつてある人と面識を得ましたが,私はこの人が真の人物であると考えています;(《虬髯》).

〔真人儿〕zhēnrénr〔名〕まじめな人.

〔真容〕zhēnróng〔名〕①肖像.肖像画.〈绣～〉肖像を刺しゅうに縫い取る.②本来の姿.真相.〈剥了画皮,露出了～〉化けの皮をはぎ,本当の姿を暴き出した.

〔真溶液〕zhēnróngyè〔名〕化 分子性溶液.

〔真如〕zhēnrú〔名〕宗 ①仏.②永久に不変の真理.〈断除妄想,趋向～〉妄想を追い払い真如の境地に入ろうとします;(《紅樓夢·87》).

〔真山真水〕zhēn shān zhēn shuǐ〔成〕絶景.景色のきわめて優れた所;(《清平·柳耆卿》).

〔真善美〕zhēnshànměi〔名〕真善美. ↔'假丑恶'

〔真蛸〕zhēnshāo〔名〕動 マダコ.

〔真身〕zhēnshēn〔名〕神仏の真実の姿.

〔真神〕zhēnshén〔名〕まことの神.

〔真生活〕zhēn shēnghuó〔熟〕方 ①たいへんな仕事.簡単にはできない仕事.手を焼く仕事;褒.〈要搬掉这么多石头,真是～的〉こんなにたくさんの石を運んでしまうのは,なみたいていの仕事ではない.〈今天要完成这么多作业,真是～〉今日こんなにたくさんな宿題を終わらせようとは,本当にたいへんなことだ.②('上～'として)情実にとらわれず,気まじめに事に当たる;褒.〈伊同我上起～来,我有眼吃勿消〉彼は私に杓子定規に応対しはじめたので,私は少々閉口した.

〔真实〕zhēnshí〔名〕真実.本当;また 画·雅.〈～情况〉真相.実際の情況.〈～面目〉本当の姿.〈～的感情〉うそ偽りのない気持ち.〈～地反映〉如実に描きだす.〈～地描写当时的情景〉そのときのようすを如実に描く.〈回去后,热心地把他所见～地告诉那些想知道八路军情况的人们〉戻ったのち,自分が見たことを八路軍の情況を知りたがっている人たちに熱心に,ありのままに話し伝えた.〔～负载〕機 実負荷.〔一法〕実負荷法.〔～感〕真実感.〔～假虚〕(中医)病気の本質は実証だが,病状は虚証を現す.〔～性〕真実性.バリディティ.例〈事情的～毫无疑问〉事の真実性についてはまったく疑う余地がない.例〈我怀疑这话的～〉私はこの話の真実性については疑わしく思っている.

〔真释〕zhēnshì〔名〕書 真実の解釈.正しい解釈.

〔真事〕zhēnshì〔名〕本当の事.〈一切仪式,全像～那样进行〉いっさいの儀式は,すべて本当の事のように行われる.

〔真事儿〕zhēnshìr〔名〕方 本題.肝心な事·話.〈唐先生非常的客气,茶水饭食都给预备得很好,就是来到～上不愿多说〉唐先生は非常に気を遣って,お茶や食事の仕度はちゃんとしてくれたが,肝心の話になると多くを語りたがらなかった.

〔真是〕zhēnshi〔副〕①本当に.確かに.〈我～不知道的〉私は本当に知らないんです.②まったくもう;不満な気分を表す. ＝'实在是'〈你～!在我家客气什么!〉まあまあ何ですか,私のところで気がねなんかして.〈雨下了两天还不住,～!〉二日も雨に降られて,まだやまない.まったく.〈你们俩也～,戏票都买好了,你们又不去了〉あんたたち二人ったら,芝居の切符はちゃんと買ったくせに,また行くのをやめたなんて.注 普通'真是'の後の言葉を言わない.

〔真书〕zhēnshū〔名〕楷書. ＝'楷书'

〔真数〕zhēnshù〔名〕数 真数;対数と区別していう言葉;$y=\log ab$ とした場合,a を'底数',y を'对数',b を'真数'という.例えば 2 の対数は 0.30103 であるが,その場合の 2 は真数である.

〔真率〕zhēnshuài〔形〕真心が表面に出ている.ありのままである.飾らない.率直である.〈他总是那么～,毫不做作〉彼はいつもありのままで,少しもつくらない.〈她的说话是很自然而～的〉彼女の言葉は自然で飾らず,ありのままである.

〔真丝〕zhēnsī〔名〕①純絹.シルク.〈～的印花布〉純絹のプリント地.〔～绸〕純絹の織物.②天然の絹糸.

〔真㞞假刁〕zhēnsóng jiǎdiāo〔熟〕まったく意気地がないさま.てんでだらしがないさま.

〔真素〕zhēnsù〔形〕書(性格が)率直で飾らない.〈其性～〉その性は率直で飾らない.

〔真髓〕zhēnsuǐ〔名〕真髄.

〔真穗草〕zhēnsuìcǎo〔名〕植 フトボヒゲシバ;イネ科.

〔真太阳日〕zhēn tàiyángrì〔連〕天 真太陽日.

〔真太阳时〕zhēn tàiyángshí〔連〕天 真太陽時.

〔真妄〕zhēnwàng〔名〕白 真実と偽り.〈～由来本自心,神仙岂肯蹈邪淫!〉真と偽とは,もともと自分自身の心からきたものであって,神仙がどうして邪淫を踏む気になることがあろうか;(《警世·27》).

〔真伪〕zhēnwěi〔名〕真偽.〈查究～〉真偽を確かめる.〔～莫辨〕〔成〕本物であるか偽物であるかはっきりしない.例〈这复制的古画几乎可以乱真,使人～〉この複製品の古画はほとんど本物のようで,真偽がわからない.〔～相错〕真偽が交錯している;(《孔叢子·對魏王》).

〔真味〕zhēnwèi〔名〕本当の味.

〔真武〕zhēnwǔ〔名〕①古代神話中の北方の神.②道教の奉ずる神.

〔真物〕zhēnwù〔名〕書 まことの物.本物.

〔真藓〕zhēnxiǎn〔名〕植 マゴケ.

〔真相〕zhēnxiàng〔名〕真相.〈历史～〉歴史の真相.〈不明～〉明らかにされていない真相.〈～毕露〉真相が明らかになる.〈弄清问题的～〉問題の真相をはっきりさせる.〈她不能够告诉他～〉彼女は彼に本当の事を話すことができなかった.〔～大白〕〔成〕本当のことがはっきりわかる;(《洛陽伽藍記·修梵寺》).例〈现在已经～了〉い

Z

ま、すでに真相がはっきりした.
〔真像〕zhēnxiàng〔名〕①実像. ②＝'真相'
〔真心〕zhēnxīn〔名〕真心. 本心. 本当の心；また〔副・形〕. 〈献出一片～〉真心をささげる. 〈出于～的话〉本心からの言葉. 〈～悔改〉心から悔い改める. 〈～拥护〉真心から擁護する. 心からの支持. 〈我～愿意回去〉私は本心から帰りたいと思っている. 〔～话〕真心からの話. 本音. 例〈说出～〉本音をはく. 〔～实意〕真心がこもっている；(《元曲・百花亭・3》). 例〈我～地帮助他〉私は心から彼を援助する. 〔～向善〕真心が善に向かう. 〔～真意〕心からの誠意；(《紅樓夢・29》).
〔真信〕zhēnxìn〔名〕確かな便り.
〔真形〕zhēnxíng〔名〕化け物の正体. 〈露出～来〉正体を現す.
〔真性〕zhēnxìng〔形〕本物(の). 真性(の)；〔不宛〕. 〔～霍乱〕〈医〉真性コレラ.
〔真凶实犯〕zhēnxiōng shífàn〔連〕本当の犯人；(《官場・15》).
〔真虚假实〕zhēnxū jiǎshí〔連〕〈中医〉病気の本質は虚証だが, 病状は実証を現す.
〔真牙〕zhēnyá〔名〕〈中医〉知歯(親しらず)を指す.
〔真言〕zhēnyán〔名〕①真実の言葉. 〈吐了几句～〉真実のことを口から出した. ②〈宗〉真言. 呪文. 仏教語. '陀罗尼'の意訳. ＝'咒'
〔真叶〕zhēnyè〔名〕〈植〉本葉.
〔真意〕zhēnyì＝'真义'〔名〕①真実の意味. 〈生命的～〉生命の本当の意味. ②真意. 〈～难以捉摸〉真意をつかみかねる. 〈真心～〉心からの誠意.
〔真影〕zhēnyǐng〔名〕祭祀のとき飾る祖先の画像.
〔真有你的〕zhēn yǒu nǐ de〔慣〕きみにはかなわない. きみは大したものだよ. きみには恐れ入った. 〈～, 那么难办的事都给解决了！〉きみは大したもんだよ、あんなに手に負えないことをすっかり片づけてくれたんだから. 〈～, 怎么骗也骗不了你！〉きみには負けたよ、どんなにだまそうとしてもだめなんだから.
〔真元〕zhēnyuán〔名〕〈旧〉元気；人間の精気をいう. 〈帝心脉烦盛, ～太虚〉帝の心臓の脈はたいそう激しく, 精気が失われております；(《迷樓》).
〔真宰〕zhēnzǎi〔名〕〈旧〉天をいう. 〈一切主臨星官～〉祭るべきいっさいの星官, 造物主；(《水滸・71》). 〈～无私心, 万物逞殊形〉造物主は私心を持たず, 万物はそれぞれ自分の美しさを発揮する；(《幼玉》).
〔真赃〕zhēnzāng〔名〕実物の贓品. まぎれもない盗品. 〔～实犯〕犯罪の確証. 〔～真盗〕〔～正贼〕〈旧〉まぎれもない贓品とそれを盗んだ盗賊.
〔真章儿〕zhēnzhāngr＝'真扎儿'〔名〕①〈方〉(口だけではなく)実際の行動. 効果のある方法. 決定的なもの. 確定したこと. 結果. 実力；〔北京〕. 〈光说不行, 到时候儿得拿出个～来〉ただ言うだけではだめだ, いざというときに実力を出さなくては. 〈反正得见个～才死心〉いずれにしろ結果を見るまであきらめない. 〈这件事八字还没一撇, 你怎么就急急忙忙地动～了呢？〉この件はまだ目鼻もついていないのに, きみはどうして慌ててやってしまったんだ. ②〈旧〉実物. 本物. 真相. 〈只是此时就请姐姐看, 略早些儿, 姐姐如果一定要见～, 少一时自然看得见〉ただ, 今すぐお姉様に見ていただくには時期尚早です, お姉様がもしもどうしても実物を見たいとおっしゃるのなら, いずれ自然に見られるでしょう；(《兒女・26》).
〔真着〕zhēnzhe〔形〕①本物である. 〈这个东西实在～〉この品物は確かに本物である. ②〈方〉はっきりしている；又〈旧〉. 〈印得不～〉印刷が不鮮明である. 〈照片已经发黄, 不太～了〉写真はセピア色になって, あまりはっきりしていない.
〔真真(的)〕zhēnzhēn(de)〔形〕まことである. 確かである. 明白である. 〈～奇怪〉実におかしい. 〈～没有钱〉本当にお金がない. 〈没错儿, 我看得～儿的, 榜上有你的大名〉間違いない, 私ははっきり見たよ, 合格者名簿にきみの名があるのを.
〔真正〕zhēnzhèng〔形〕本当の. 真の；〔不宛〕. 〈～的英雄〉本当の英雄. 〈～的人〉本当の人. 〈～的吉林人参〉本物の吉林省産の(チョウセン)ニンジン. 〔副〕本当に. まったく. ＝'确实'〈～找到〉本当に探り当てる. 〈他～了解那里的底细吗？〉彼は本当にあそこの内情に詳しいのかね.
〔真知〕zhēnzhī〔名〕〈旧〉本当の知識. 正しい判断. 〔～灼见〕〔成〕正しく明快な意見・見解. 正確で十分な知識と見解. 確かな見解. 正しい見解；(清・江藩《漢學師承記・顧炎武》). 例〈这篇论文很有～〉この論文には正しく明快な意見がある.
〔真值表〕zhēnzhíbiǎo〔名〕〈数〉〈機〉真理値表.
〔真挚〕zhēnzhì〔形〕うそ偽りがない. まことである；おもに気持ち・感情を指す. 〈～的友谊〉まことの友誼. 〈你有～的情绪, 洗练的辞藻, 明白的认识〉あなたはうそ偽りのない気持ち, 洗練された言葉遣い, 明白な認識をもっている. 〈她那一双～多情的眼睛〉彼女のまじめで情感に富んだひとみ. 〈孩子们笑得那么～, 那么可爱〉子どもたちはとても天真に, とてもかわいらしく笑う.
〔真珠〕zhēnzhū＝'珍珠'〔～柏〕〈植〉イブキ. ビャクシン. 〔～层〕真珠層.
〔真主〕zhēnzhǔ〔名〕〈宗〉アラー；イスラム教の神.
〔真著话儿〕zhēnzhuhuàr〔名〕〈旧〉本当の話. 信頼できる話. はっきりした話. 〈有的说道是喜, 有的说道是病, 这位说不相干, 这位又说怕冬至前后, 总没有个～〉ある人(医者)はおめでただと言い, ある人は病気だと言い, この人が大丈夫だと言えば, この人が冬至前後が山だと言って, だれもはっきりしたことは言えない；(《紅樓夢・10》).
〔真资格〕zhēnzīgé〔形〕〈方〉＝'真正'；〈旧〉.
〔真字〕zhēnzì〔名〕楷書.

〔桢〕
zhēn 〈方〉①〔名〕鍬の柄をつけるのに用いる小さな楔；〈旧〉. 〈锄头～〉同上. 〈铁钯～〉万能用の楔. ②〔動〕楔を打ちこむ；〈旧〉. 〈锄头柄～～牢〉鍬の柄にしっかりと楔を打ちこむ.

〔禎〕
zhēn 幸福. めでたい.

〔砧〕(碪)
zhēn (～子)〔名〕物をたたいたりつぶしたりするとき, 下に敷く器具. きぬた. 鉄床. 〈铁～〉鉄敷.
〔砧板〕zhēnbǎn〔名〕①まな板. 〈将～, 刀子来〉まな板と包丁をもって来なさい；(《元曲・望江亭・3》). 〔～蚁〕〈方〉ロいやしい人を諷する；〈旧〉. ②鉄床の類.
〔砧草〕zhēncǎo〔名〕〈植〉エゾキヌソウ.
〔砧杵〕zhēnchǔ〔名〕〈旧〉きぬた.
〔砧墩〕zhēndūn〔名〕〈方〉まな板；〈旧〉. 〔～板〕同上.
〔砧骨〕zhēngǔ〔名〕〈生〉きぬた骨；耳の中の聴骨.
〔砧木〕zhēnmù〔名〕(接ぎ木の際の)台木. 接ぎ木. 台芽.
〔砧头〕zhēntóu＝'砧板'
〔砧座〕zhēnzuò〔名〕〈機〉鉄敷台. 受け台. アンビル；エア・ハンマーなどの.

〔袗㊀〕
zhēn ①無地の衣. ②(縫い取りなどをして)模様のある衣. // ㊁ zhěn

〔榛〕
zhēn 軒.

〔溱㊀〕
zhēn 〔溱头河〕(Zhēntóuhé)〔名〕川の名；河南省. // ㊁ qín

〔蓁〕
zhēn ①〔蓁蓁〕(zhēnzhēn)〔形〕〈旧〉草木が密生しているさま. 〈其叶～〉葉は青々と生い茂っている. ②＝'榛②' ③
〔蓁荒〕(zhēnhuāng)〔名〕〈旧〉草の生い茂った荒れ地. 〈皆～及废圃耳〉みな草の生い茂った荒れ地と荒れた畑だけであった；(《任氏》).

〔斟〕
zhēn ①〔動〕(酒や茶を杯・茶わんに)つぐ. 〈～酒〉酒をつぐ. 〈自～自酌〉手酌で飲む. 〈给我～上碗茶！〉お茶を一杯ついでください. ②物事や文字の適否を考える.
〔斟对〕zhēnduì〔動〕〈旧〉問いただす. しかとただす.
〔斟酒〕zhēn jiǔ〔連〕☞〔字解〕. 〈觉新斟了三巡酒〉覚新は三回り酒をついだ. 〈每张桌子旁边各站三个仆人, 两个～, 一个上菜〉テーブルごとに召使が三人傍らにひかえていて二人はお酒をついでまわり, 一人は料理をテーブルに出すのである.
〔斟量〕zhēnliáng〈旧〉＝'斟酌'〈你可便～着做〉あなたはよく考えてやりなさい；(《元曲・蝴蝶夢・1》).
〔斟满〕zhēnmǎn〔動〕なみなみとつぐ. ついでいっぱいにする.
〔斟盘〕zhēnpán〔動〕〈方〉話し合う. 交渉する；商談；〈旧〉.
〔斟问〕zhēnwèn〔動〕〈方〉細かに問う. 問いただす. ＝'征问'；〔北京〕.
〔斟酌〕zhēnzhuó〔動〕〈旧〉勘案する. 斟酌する. (物事・文字の適否を)考慮する. みはからう. 事情をくみとる. 検討する. 〈～情况〉状況を考えあわせる. 〈～字句〉字句の適否を考慮する. 〈再三～后决定了〉再三勘案後, 決定した. 〈～双方的理由〉双方の理由を斟酌する. 〈你～着办罢！〉あなたが考えてやりなさい. 〈欠～〉配慮を欠く. 〈公孙策欢欢喜喜, 与包兴～妥帖, 赏了报喜的〉公孫策はうれしくて, 包興と適当な額をよく考えて, 吉報を伝えにきた人にほうびをとらせました；(《三俠・9》). 〈不劳吩咐, 学生自有～〉おっしゃるまでもなく, 小生の方でよく案配致します；(《金瓶梅・76》). 〈行医有～, 下药依本草〉治療にはよく配慮し, 処方は《本草綱目》にもとづく；(《元曲・竇娥冤・1》).
〔斟字酌句〕zhēn zì zhuó jù〔成〕字句の適否を考慮する. 〈～地说〉字句に配慮して言う.

〔椹㊀〕
zhēn ＝'砧'〈～板〉(·bǎn)まな板. // ㊁ shèn

〔甄〕
zhēn ①より分ける. 選別淘汰する. 〈～选〉選抜する. ②知る. 〈莫究天人之际, 罕～神秘之心〉天人のはてを究める者はなく, 神秘の心を知る者は少ない；(李嶠《百寮賀瑞石表》). ③古く戦いのとき軍隊を両翼に分けた, その一翼を指す. ④〔名〕姓.
〔甄拔〕zhēnbá〔動〕選別する. 抽出する. 選び出す. 〈～人材〉人材を抽出する.
〔甄别〕zhēnbié〔動〕①選別する. 〈后来因为要～一票人, 忽然想着了他〉のちに役人の選考を行うときに, 突然彼のことを思い出した；(《官場・43》). ②審査する. 〈～平反〉審査し, その名誉を回復した.
〔甄济〕zhēnjì〔動〕〈旧〉選抜する. 済度する. 〈能归依三宝, 忏悔求愿者, 皆获～〉三宝に帰依して, 懺悔発願し得る者は, みな済度され

Z

る；（«宣験記»）.
〔甄录〕zhēnlù〔動〕(書)審査の上、採用・任用する.〈严格～〉厳格に審査し採用する.
〔甄审〕zhēnshěn〔動〕(書)選別し審査する.
〔甄陶〕zhēntáo〔動〕(書)陶器を焼く.(喩)人材を教化する.
〔甄选〕zhēnxuǎn〔動〕☞〔字解〕①.〈～展览品〉展覧品を選ぶ.
〔甄用〕zhēnyòng〔動〕(書)選抜し任用する.

［嵘］ zhēn 地名用字.〔嵘屿〕（Zhēnyǔ）地名；福建省.

［獉］ zhēn ＝‘榛③’〈～狉〉（-pī）草木が茂り、獣が横行すること；上古の未開なさま.

［榛］ zhēn ①（～子）〔名〕(植)ハシバミ.②同上の実.③かたまって生えているとげのある小木を広く指す.④草木が群がり茂るさま.(書)
〔榛鸡〕zhēnjī〔名〕(鳥)エゾライチョウ.＝‘飞龙’
〔榛栗〕zhēnlì＝‘橡栗’
〔榛莽〕zhēnmǎng〔名〕(書)生い茂った草木.
〔榛木〕zhēnmù〔名〕(植)ハシバミ；ハシバミ科.
〔榛鸟〕zhēnniǎo〔名〕(鳥)エゾライチョウ.
〔榛狉〕zhēnpī〔形〕(書)＝‘獉狉’（☞‘獉’）
〔榛穰〕zhēnráng＝‘榛瓤’〔名〕ハシバミの皮を取った後の実.＝‘榛仁’〈黛玉又拈了一个～,…〉黛玉はまたハシバミの実を一つつまみ上げ、…；（«紅樓夢・62»）.
〔榛仁〕zhēnrén〔名〕(植)ハシバミのさね.
〔榛树〕zhēnshù〔名〕(植)ハシバミ.
〔榛榛〕zhēnzhēn (書)＝‘蓁蓁’（☞‘蓁’）
〔榛子〕zhēnzi〔名〕☞〔字解〕②.〔～仁〕同上.〔～黄,栗子黑〕ハシバミの実は黄色、クリは黒.(喩)ちょっとした違いのたとえ.

［椹㊀］ zhēn ①昔、刑具の押し切りの下の敷台・受け台.②満足しない.〈～然〉（-rán）満足しないさま.‖㊁ chěn

［箴］ zhēn ①＝‘针①’〈～石〉☞〔語彙〕.②戒める.忠告する.〈～言〉戒め.忠告.③昔の文体の一種で,戒めや忠告を主とするもの.(官吏などの)心得.
〔箴管〕zhēnguǎn〔名〕針を入れておく筒状の器物.
〔箴规〕zhēnguī〔名〕(書)戒め.訓戒.〈…以压其气,然后好下～〉…彼を落ち着かせたうえで、たっぷりお諫めしようというのでした；（«紅樓夢・19»）.
〔箴谏〕zhēnjiàn (書)〔動〕戒める.忠告する.勧告する.〔名〕戒め.忠告.〈少不得有一番～〉戒めの場があるにきまってます；（«紅樓夢・100»）.
〔箴诫〕zhēnjiè〔動〕(書)戒める.
〔箴石〕zhēnshí〔名〕(書)①治療用の石鍼を作る石.②治療用の石鍼.
〔箴言〕zhēnyán〔名〕(書)☞〔字解〕②.〈主人送了他二三十元的路费,又给了他一些～〉主人は彼に2,30‘元’の旅費をやり、それから戒めの言葉を与えた.

［臻］ zhēn （よい状態に)至る,到達する.〈日～完善〉日ごとに完全になっていく.〈～于文明的畛域〉文明の域に到達する.
〔臻至〕zhēnzhì〔形〕(白)真摯である.心くばりが行きとどいている.(例)〈花荣夫妻几口儿,朝暮臻臻至至,供茶献酒供食,伏侍宋江〉花栄夫婦をはじめとする家の者数名で、朝夕まことにこまめに茶だ酒だ食べ物だとすすめ,宋江にかしずいた；（«水滸・33»）.

［鱵］ zhēn (魚)サヨリ.クルメサヨリ.

［枕］ zhěn ①（～头）＊〔名〕まくら.②〔動〕まくらをする.〈～着枕头〉まくらをしている.〈头～着两只手〉両手をまくらにしている.③〔量〕夢を数える.〈一～黄粱梦〉一場のはかない夢.
〔枕边〕zhěnbiān〔名〕(白)まくら元.〈～告状一说便准〉まくら元でのおねだりは、たいてい通る；（«初拍・20»）.〔～风月〕(白)性交の技術.およびそれに関する事柄をいう；（«金瓶梅・6»）.〔～灵〕男が女のそそのかしにのること.寝物語を信用すること.まくらのささめき.(例)〈这个唤做～〉これをまくらのささめきと申します；（«水滸・51»）.〔～细语〕寝物語.〔～言〕妻の入れ知恵.寝物語.＝‘枕边儿上的话’
〔枕长〕zhěncháng〔副〕(方)いつでも.長い間にわたって；(北).
〔枕簟〕zhěndiàn〔名〕(書)まくらと床の敷物.
〔枕戈待旦〕zhěn gē dài dàn＝‘枕戈以待’〔成〕武器をまくらにして朝を待つ.(喩)片時も敵に対する警戒を怠らないこと.敵を討つため、少しも気をゆるめない；（«晋書・劉琨傳»）.〈边防战士～〉辺境を守る兵士は常に警戒を怠らない.
〔枕骨〕zhěngǔ〔名〕(生)後頭骨.〔～大孔〕大後頭孔.〔～倒枕〕後頭骨円形結節.
〔枕瓜〕zhěnguā〔名〕(植)トウガンの別名.
〔枕货〕zhěnhuò〔名〕(白)女性に対する蔑称.
〔枕籍〕zhěnjí〔動〕(書)ざこ寝する.
〔枕嵴〕zhěnjí〔名〕(生)外頭骨結節.
〔枕藉〕zhěnjiè＝‘枕借’〔形〕(書)入り乱れて倒れている、あるいは横たわっている.折り重なって倒れているさま.〔～而死〕〔成〕まくらを並べて死ぬ.
〔枕巾〕zhěnjīn〔名〕まくら覆い.まくらカバー.まくらあて.
〔枕经藉书〕zhěn jīng jiè shū〔成〕非常に古書を愛することをいう；（«班固«答賓戲»）.
〔枕块〕zhěnkuài〔動〕(書)親の喪に服すこと；むしろに寝て土塊をまくらにする.
〔枕冷衾寒〕zhěn lěng qīn hán〔成〕まくらは冷たく、掛け布団はひんやりとする.独り寝のわびしいさま.
〔枕梁〕zhěnliáng〔名〕(林)枕梁.
〔枕流漱石〕zhěn liú shù shí〔成〕負け惜しみを言うこと；‘枕石漱流’を誤ったがそのまま通したことから；（«晋書・孫楚傳»）.
〔枕木〕zhěnmù〔名〕(鉄道の)まくら木.〔～材料〕まくら木用材.
〔枕内突起〕zhěnnèi tūqǐ〔連〕(生)内後頭結節.
〔枕畔〕zhěnpàn〔名〕(書)まくら元.
〔枕旁风〕zhěnpángfēng〔名〕(方)妻が夜、寝室で夫にする話を指す.＝‘枕边言’
〔枕石漱流〕zhěn shí shù liú〔成〕石をまくらにし、流れで口をすすぐ.野に隠れ住む人の生活をいう.風雅な生活をいう；（«三國志・蜀志・彭羕傳»）.
〔枕套〕zhěntào＝‘枕头套’〔名〕まくらカバー.
〔枕头〕zhěntou〔名〕まくら.〈枕～〉まくらをする.〈洁白的绣花～〉純白の刺しゅう入りのまくらカバー.〈～旁边〉まくら元.〈把脸埋在～里〉顔をまくらにうずめる.〈给孩子枕上～〉子どもにまくらをしてやる.〈要睡觉,给了个～〉眠ろうとしているところへ、まくらをやった.(喩)渡りに船.〈休将包袱做～！〉包みをまくらにしてはいけない；（«王西廂・5・1»）.〔～包〕(方)四角い‘包子’；塩味；(四).〔～垫高点〕(方)妄想する.高望みをする；(四川).〔～风(儿)〕まくら越しに吹いてくる風.(喩)1)妻の言い分.異議.(例)〈你这股～好厉害呀！我要是不听呢？怎么办？离婚？〉おまえは執拗に異議を唱えるが、もしおれがおまえの言うことを聞かないといったらどうする、離婚でもするか.2)(方)寝物語.妻が夜、夫にする話.(例)〈吹～〉妻が寝物語で人の悪口を言う.(例)〈他生气地喊了一句：什么群众意见,～〉彼は怒って、なにが大衆の意見だ、寝物語だと叫んだ.〔～瓜〕スイカの一種.〔～笼布〕〔～套〕まくらカバー.〔～毛巾〕まくらカバー用タオル.〔～上的关节〕ものを頼み込むのに女性を通して、その夫あるいは情人を口説かせること.(例)〈～最快,亦是容易〉寝物語に口説かせるのが、いちばん早くて簡単だ；（«水滸・81»）.〔～席儿〕＝‘枕席’,‘枕席儿’〔～匣〕旧時、旅行のおり携帯した長方形の箱で、筆記道具やこまごましたものを入れた.〔～箱〕(旧)装飾品・契約書などを入れる小箱；常に寝室の中に置く.〔～心儿〕＝‘枕心’〔～芯子〕(方)＝‘枕心’；(閩).〔～衣〕(方)まくらカバー；(閩).〔～状〕(方)＝‘枕边言’
〔枕外突起〕zhěnwài tūqǐ〔連〕(生)外後頭結節.
〔枕腕〕zhěnwàn〔名〕左手あるいは物を右手首の下に当てて細字を書く書き方.
〔枕溪靠湖〕zhěn xī kào hú〔成〕住んでいる所が谷川に近く湖に臨んでいる；（«水滸・10»）.
〔枕席〕zhěnxí〔名〕①まくらにあてる夏ござ.〔～过师〕〔成〕軍隊がまくらにあてる夏ござをまたぐように容易に渡河すること；（«漢書・趙充國傳»）.②まくらとござ.(喩)寝台を指す.〔～私情〕夫婦の閨房での愛情；（«兒女・30»）.〔～未安〕まくらを高くして安らかに眠ることができない；（«三國・52»）.〔～之欢〕男女交情の喜び.(例)〈你不要妆假,愿诸～〉どうかごまかすのはおやめください、まくらを共にしとうございます；（«古今・3»）.〔動〕(書)ざこ寝する.＝‘枕籍’
〔枕席儿〕zhěnxír＝‘枕头席儿’〔名〕まくらの上にあてる夏ござ.
〔枕箱〕zhěnxiāng＝‘枕头匣’（☞‘枕头’）
〔枕心〕zhěnxīn＝‘枕芯’,‘枕头心儿’,‘枕头芯子’〔名〕まくらの中にある袋状のもの；中に木綿・ガマの穂・ソバ殻などの軟らかいものが詰まっている.
〔枕中书〕zhěnzhōngshū〔名〕秘蔵して他人に見せようとしない本.
〔枕住〕zhěnzhù〔副〕(方)いつも.長い間にわたって；(広).
〔枕子〕zhěnzi〔名〕(方)手や足にできるたこ.＝‘趼子’

［诊］ zhěn ①〔動〕診察する.〈门～〉宅診(する).〈出～〉往診(する).〈今天请何先生来,给你～一～〉今日は何先生にお越しいただいて、おまえを診ていただくことにしたよ；（«魯・吶・狂»）.②〔動〕診察してもらう.〈～那个医生〉その医者に診てもらう.〈只有去～何小仙这一条路了〉何小仙に診てもらうよりほかにすべはない；（«魯・吶・明»）.
〔诊病〕zhěn bìng〔動〕病を診察する.〈下午医生来给他～〉午後医者が来て彼を診察した.〔～室〕診察室.
〔诊察〕zhěnchá〔動〕(医)診察する.〈他仔细地将病人～一番〉彼はていねいに病人を診察した.〔名〕診察.探診(触診)；(触～).
〔诊断〕zhěnduàn〔動〕(医)診断する.〔名〕診断；(触～).〈下～〉〈作出～〉診断を下す.〈受一番～〉一度診断を受ける.〈他不敢十分相信王云伯的～〉彼は王雲伯の診断を完全に信じようとしない.〔～床〕診察台.〔～错误〕誤診.〔～书〕診断書.(例)〈开～〉診断書を発行す

る．〔～学〕診断学．〔～要点〕診断の要点．〔～意見〕診断意見．
〔诊法〕 zhěnfǎ 〔名〕(中医) 診断方法．
〔诊费〕 zhěnfèi 〔名〕診察料．
〔诊候〕 zhěnhòu 〔動〕(書) 診察する．
〔诊金〕 zhěnjīn 〔名〕診察料．
〔诊例〕 zhěnlì 〔名〕① 診例；病気を診察し治療した例．〈临床～〉臨床例．② 診察料の規定．
〔诊疗〕 zhěnliáo 〔名〕診療．〔～器械〕診療器械．〔～室〕診療室．〔～所〕診療所．＝'医务所'〔～站〕診療所．医療救護所．
〔诊脉〕 zhěn mài 〔連〕脈を診る．脈をとる．＝'按脉'，(方)'号脉'
〔诊梦〕 zhěn，mèng 〔動〕夢を占い、病状を診る．
〔诊切〕 zhěn，qiè 〔動〕(中医) 脈を診る．
〔诊视〕 zhěnshì ＝'诊察'〈请先生～，尚有救没有？〉医者に診察してもらったら、まだ助かりますか；（《老残・3》）．
〔诊室〕 zhěnshì 〔名〕診察室．
〔诊所〕 zhěnsuǒ 〔名〕元来は個人開業医の診療所を指したが、現在は規模が'医院'よりも小さな診療所を指す．〈他那小小的～永远是拥挤的〉彼のあの狭い診療所はいつも人で混雑している．
〔诊音〕 zhěnyīn 〔名〕(医) ラッセル．囉音らん．
〔诊有十度〕 zhěn yǒu shí dù 〔連〕(中医) 人体を診察するには脈度・臓度・筋度・腧穴ゆけつ度それぞれの陰と陽合わせて十度をみる．
〔诊治〕 zhěnzhì ＝'诊疗'
〔诊桌〕 zhěnzhuō 〔名〕診察用の机．

〔抮㊀〕 zhěn ① 方向を変える．方向を正す．②〔抮抱〕(zhěnbào)〔動〕1) 互いにからみつきながら、(体の)方向を変える．付着する．2) ニワトリが卵をかえす．// ㊁ xiǎn

〔纼〕 zhěn ① ねじ曲げる．ねじる．方向を変える．方向を正す．② 転化する．

〔胗㊁〕 zhěn ① 唇に出来るおでき・かさ・ひび割れ．②（はしかなどの）皮膚に生じる赤い斑点はんてん．③〔動〕(白) ＝'诊'〈全灵～了脉息，…〉全霊はまず脈を診てから、…；（《水滸・98》）．// ㊀ zhēn
〔胗治〕 zhěnzhì 〔動〕(白) 診察する；'诊治'の仮借字．〈小弟～张清脉息，知道是七情所感〉私は張清の脈を診て、七情（喜・怒・哀・楽・悲・恐・驚）から来た病気であるとわかりました；（《水滸・98》）．

〔疹〕 zhěn （～子）〔名〕はしか．〈麻～〉同上．発疹ほっしん．〈湿～〉湿疹．
〔疹属气〕 zhěn shǔ qì 〔連〕(中医) 結絡中、熱が肺をおかし発疹しようとするものをいう；手の太陰に属す．
〔疹粟〕 zhěnsù 〔名〕皮膚に生じるあわ粒．
〔疹子〕 zhěnzi 〔名〕☞ 字解．

〔袗㊀〕 zhěn ①（衣服の上にはおる）ひとえ．② はでである．〈～衣〉(-yī) 華美な服．// ㊁ zhēn

〔畛〕 zhěn 田畑の境の小道．あぜ道．(転) 境界．〈不分～域〉境を分けず．分け隔てしない．分け隔てのない親しい仲．
〔畛域〕 zhěnyù 〔名〕境．限界．境界．〈不分～〉☞ 語彙．〔～观念〕境や縄張り観念．例〈他的特点是，心怀比较开朗，少～〉彼の特徴は心が広く、縄張り観念が少ないことだ．

〔眕〕 zhěn ① 自重する．軽挙妄動しない．②〔眕眕(的)〕(zhěnzhěn(de))〔形〕(白) ぼんやりと見ているさま．あきれて見ているさま．

〔轸〕 zhěn ① 昔の車の後ろの横木．また車を指す．② みつうちぼし；二十八宿の一つ．〈～宿〉同上．③ 悼む．〈～恤〉哀れむ．④ 琴柱ことじ．
〔轸悼〕 zhěndào 〔動〕(書) 嘆き悼む．
〔轸怀〕 zhěnhuái 〔動〕(書) 憂える．
〔轸念〕 zhěnniàn 〔動〕(書) 痛ましく思う．
〔轸宿〕 zhěnxiù 〔名〕(書) ☞ 字解 ②．
〔轸恤〕 zhěnxù 〔動〕(書) ☞ 字解 ③．〈蒙主上天恩，两位王爷的恩典，万般～〉天子様の御恩、おふたかたの郡王様の恩典を被って、いろいろと哀れんでいただいております；（《紅樓夢・105》）．
〔轸子〕 zhěnzi 〔名〕(音) ペッグ．（楽器の弦を張る）糸巻き．

〔缜〕 zhěn 〔缜密〕(zhěnmì)〔形〕(書) 緻密ちみつである．克明である；おもに考え・思想について．〈～的分析〉緻密な分析．〈～的调查〉克明な調査．〈事先经过了～的研究和讨论〉事前に緻密な研究と討論を行っている．〈他的头脑很～〉彼の頭は精緻だ．

〔鬒〕 zhěn 〔形〕(方) 腐って壊れている；四川．〈地板都～了〉床がすっかり朽ちて壊れた．

〔稹〕 zhěn ＝'缜'

〔鬒〕(黰) zhěn 髪の毛がふさふさしている．〈～发〉(-fà) 黒くてふさふさした髪．

〔圳〕(甽) zhèn (方) 田のほとりの溝；多く地名用．(注) 浙江省方言では yuàn とも読む．〔深圳〕〔名〕深圳しんせん；広東省．// '甽' 又 quǎn

〔纼〕 zhèn （～子）〔名〕(方) ウシやウマなどをつなぐ綱．

〔阵〕(陣) zhèn ① 戦闘配置．陣立て．陣構え．〈严～以待〉戦闘準備を十分調えて敵を待つ．② 戦場．〈～亡〉戦死する．陣没する．戦没する．③（～子・儿）〔量〕期間や時間を指す．〈那～儿〉あのとき．〈这一～子工作正忙〉このところ仕事がちょうど忙しい．〈他病了一～儿〉彼はしばらく病気をしていた．〈闲谈了一～〉しばらくあれこれと話した．④〔量〕事あるいは動作の一経過；'几～雨'は雨が断続して降る場合のとぎれとぎれの何回かの雨．〈刮了一～风〉ひとしきり風が吹いた．〈下了一～雨〉ひと雨降った．〈知了儿叫了一～〉セミがひとしきり鳴いた．〈一～～热烈的掌声〉（繰り返し起こる・高まる）ひとしきりひとしきりの熱い拍手．〈房中起一～狂风，不见了孺人张氏〉部屋の中で一陣のひどい風が起こったかと思ったら、妻の張氏の姿が見えなくなった；（《清平・陳巡檢》）．⑤〔名〕姓．
〔阵地〕 zhèndì 〔名〕①(軍) 陣地．〔～编成〕陣地編成．〔～防御〕陣地防御．〔～攻击〕陣地攻撃．＝'阵地进攻'〔～构筑〕陣地構築．〔～内战斗〕陣内戦闘．〔～枢纽部〕陣地要部．〔～外决战〕陣外決戦．〔～战〕陣地戦．〔～侦察〕陣地偵察．〔～转移〕陣地移動．② 生産闘争・活動の場．
〔阵点〕 zhèndiǎn 〔名〕(機) 格子点．
〔阵发性〕 zhènfāxìng 〔名〕突発的な病．〔～痉挛〕(医) 間代性痙攣けいれん．
〔阵法〕 zhènfǎ 〔名〕戦術．布陣法．
〔阵风〕 zhènfēng 〔名〕(気) 突風．〔～次数〕突風率．〔～负荷〕ガスト・ロード．
〔阵脚〕 zhènjiǎo 〔名〕軍隊隊列の最前列．陣地の最前方；現在は多く比喩ひゆ的に用いられる．〈乱了敌人的～〉敵の最前列を乱した．
〔阵咳〕 zhènké 〔名〕せき込み．＝'呛咳'
〔阵列〕 zhènliè 〔名〕(電) 配列．〔～测试器〕アレー・テスター．
〔阵挛〕 zhènluán 〔名〕(医) 搐搦ちくじゃく．
〔阵论〕 zhènlùn 〔名〕行列の理論．
〔阵面〕 zhènmiàn 〔名〕戦陣．陣地．〈～军士们递相厮觑道〉陣地では兵士たちがお互いに顔を見合わせながら言った；（《水滸・13》）．
〔阵没〕 zhènmò (書)〔動〕戦死する．〔名〕戦死．
〔阵容〕 zhènróng 〔名〕① 陣容；日語．〈加强～〉陣容を強化する．〈～很硬〉陣容がゆるぎない．② 軍隊・集団の持っている力量；多く、たとえとして．〈演员～整齐，演出的质量很高〉俳優の陣容は整っているし、公演の質はとても高い．
〔阵伤〕 zhènshāng 〔動〕戦傷する．〔名〕戦傷．
〔阵式〕 zhènshì 〔名〕① 陣立て．＝'阵势'〈摆开～〉陣立てをする．〈攻破最难的～〉もっとも困難な布陣を攻め破る．②(体) フォーメーション．③(又 zhènshi) はでな場．正式な場．晴れの場．〈没见过～〉正式な場に出たことがない．場数を踏んでいない．〈见惯了～〉場数を踏んでいる．
〔阵势〕 zhènshì 〔名〕① 軍隊の戦闘態勢・配置．陣立て．陣形．布陣．＝'阵式'〈整顿～〉布陣を整える．〈摆开～〉陣列をはる．〈侦察敌人的～〉敵の布陣を探る．〈形成了包围、分割和消灭敌人的～〉敵を包囲し、分断せん滅する戦闘態勢を作った．〈排成～，互相策应〉陣をはり、互いに呼応する；（《魯・彷・孤》）．〈他的进攻的～也就有法子布置〉彼の攻撃態勢も整える方法はある．② 情勢．その場のようす．〈走近了，才看清楚这里的～〉近づいて、やっとその場のようすがはっきり見えた．〈一见这～可起火了〉この場のようすを見るとかっとなった．③(又 zhènshi) はでな場．晴れがましい場．正式な場＝'阵式③'〈见过～〉正式な場に出たことがある．場を踏んだことがある．
〔阵缩〕 zhènsuō 〔名〕(医) 筋肉の収縮．〈临产～〉分娩ぶんべん時の陣痛．〈分娩～〉陣痛；分娩のときの腹部の筋肉収縮．
〔阵痛〕 zhèntòng 〔名〕(医) 陣痛．突然の痛み；生みの苦しみや悩みのたとえにも用いる．〈产妇临产前，总要出现～，然后婴儿就降临人世了〉産婦が出産するときには陣痛が起こり、そののち胎児が生まれ出る．
〔阵头〕 zhèntóu 〔名〕(方) 雲が厚くたれこめ、雷が鳴り、いまにも大雨になりそうな天候；(呉)．〈空～〉同上で、雨が降らない状態．〔～风〕ぴゅうぴゅう吹きつける風．〔～脱脚雨不大〕(諺) 雷雲は真上から雨を降らすが範囲が広くなく、まもなくやむ．〔～雨〕にわか雨；特に雷を伴う雨を指す．＝'雷阵雨'
〔阵图〕 zhèntú 〔名〕陣形図．
〔阵亡〕 zhènwáng 〔動〕☞ 字解 ②．〈我想，他或许在四川遭了暗算，或许是在武汉起义的时候，他已经～了〉彼は四川でだまし討ちにあったか、あるいは武漢での蜂起ほうきのとき戦死したのではないかと思う．〈徐、薛二将，俱已～〉徐、薛の二将は、ともにすでに戦死してしまった；（《古今・21》）．〔～人员〕戦死者．＝'阵亡者'
〔阵伍〕 zhènwǔ 〔名〕(方) 陣形．陣地の状況；(東北)．〈头两天就布好了～〉最初の2，3日で陣形を整えた．
〔阵线〕 zhènxiàn 〔名〕① 戦線；多く比喩ひゆ的に用いる．＝'战线'〈扩大～〉戦線を拡大する．〈统一～〉統一戦線．〔人民～〕人民戦線．〔革命～〕革命戦線．〔民族统一～〕民族統一戦線．② 陣営．〔和平民主～〕平和と民主主義の陣営．
〔阵雪〕 zhènxuě 〔名〕(気) 驟雪しゅうせつ．にわか雪．
〔阵营〕 zhènyíng 〔名〕（共同の利益・目標のために連合して戦う）集団・陣営．

[阵雨] zhènyǔ〔名〕(気)にわか雨. 驟雨. 〈常常有～〉よくにわか雨がある.

[阵仗(ㄦ)] zhènzhang(r)〔名〕(方) ① 戦争;〔四川〕. 〈咱们见过大～〉私たちは大きな戦闘を経験したことがある. ②(重大な・晴れがましい)場面, 情勢, 様相;〔北京〕,〔四川〕. 〈没见过那么大的～〉そんな晴れがましい場面に出たことがない. 〈除非是火药库爆发了, 才能有那种～〉火薬庫爆発がなければ、あの重大局面はあり得なかった. 〈整个村子都现出丰收的～〉村じゅうが豊作の様相を呈した. 〈何曾见过个～, …〉今まで、こんなすさまじい場面に出くわしたことがないので、…;(《紅樓夢・103》).

[阵中日记] zhènzhōng rìjì〔連〕(軍)陣中日誌.

[鸩](②③△酖)

zhèn ① 伝説上の毒鳥;その羽根を浸した酒を毒殺に用いた. ② 鴆毒. 毒酒. 〈～毒〉同上. 〈饮～止渴〉鴆毒を飲んでのどの渇きを止める;身の破滅も考えず、誤った方法で一時の解決をはかること. ③ 毒酒で人を殺す. ∥ '酖' 又 dān

[鸩毒] zhèndú〔名〕☞〔字解〕②. 〈错饮了～〉誤って毒酒を飲んだ. 〈又遣王恺鸩鸟, 共为～之事〉また王愷に鴆鳥を贈り、共謀して毒殺しようとした;(《綠珠》).

[鸩酒] zhènjiǔ〔名〕毒酒. 〈以～灌杀少帝〉毒酒で少帝を毒殺する;(《三國・4》).

[鸩媒] zhènméi〔動〕(書)讒言で人を害す. 事実を偽って他人を悪く言い、人を殺す.

[鸩杀] zhènshā〔動〕(書)鴆毒を用いて毒殺する. 〈将伏后所生二子, 皆～之〉伏后の生んだ二人の子を毒殺した;(《三國・66》).

[振]

zhèn ① 振る. 振るう. 〈～铃〉☞〔語彙〕. 〈～翅〉羽ばたく. 羽ばたきをする. ② 奮い起こす. 奮起する. 〈～起精神来〉元気を出す. ③〔動〕(方)澄ませる;〔四川〕. 〈这水太浑, ～一会ㄦ才能用〉この水は濁りがひどい. ちょっと澄ませてからなら使える. ④〔名〕姓.

[振拔] zhènbá〔動〕(書)(不利な境地から)抜け出す, 奮起して自立する. [不自～](不利な境地から)みずから抜け出そうとしない. [及早～]一日も早く奮起して自立する.

[振摆] zhènbǎi〔名〕(機)スイング. [～动作](物)振動運動. [～形式]按舞;舞踏.

[振笔] zhènbǐ〔動〕(書)筆を振るう. [～疾书][～直书]〔成〕筆を振るってすらすらと書く.

[振臂] zhènbì〔動〕(書)腕を振り回す;奮起や激昂を示す. 〈那仲笑岩早～直前的抢过来说道:…〉仲笑岩がいきまいて、つかつかと進み出て…と言った;(《兒女・39》). [～高呼]〔成〕こぶしを振り上げて高らかに叫ぶ. [～一呼]〔成〕('应者云集'とも続き)奮起して大衆に呼びかける. 腕を一度振れば雲のように呼応し集まってくる;(《文選・李陵・答蘇武書》). (例)〈～, 应者云集的英雄〉腕を振って呼びかければ、雲のようにそれに応じて人が集まってくる英雄;(《魯・吶・自》).〔名〕(体)腕の振り.

[振波] zhènbō〔名〕波のうねり.

[振颤片] zhènchànpiàn〔名〕(機)トレンブラー.

[振翅] zhènchì〔動〕(書)☞〔字解〕①. 〈～飞起〉羽ばたいて飛び上がる.

[振荡] zhèndàng〔名〕①(物)振動. 発振. 振盪. バイブレーション. [～常数]振動定数. [～成分]振動分. [～电荷]振動電荷. [～电流]振動電流. [～电路]振動性回路. [～放电]振動性放電. [～回路]振動回路. タンク. [～培养](生)混和培養. [～器](機)(電)発振器. オシレーター. オシレーション. ＝'振动器' [～型]振動モード. [～周期]振動周期. [～主模]基本モード. ②(電)電流の周期的変化. [～管]オシレーター.〔動〕揺れる. 振動する. (液体を)振り動かす.

[振捣器] zhèndǎoqì〔名〕バイブレーター.

[振动] zhèndòng〔動〕振動する.〔名〕(物)振動. 発振. バイブレーション. オシレーション. [～变换器]換振計. [～波]振動波. [～槽]バイブラ・シュート. [～触点]振動接点. [～磁体]振動磁性体. [～打桩机](石)バイブロ・ハンマー. [～点]振動点. [～电容器]振動コンデンサー. [～发生器]振動発生機. [～阀]振動弁. [～分配器]振動分配器. [～分析]振動分析. [～工作台]振動テーブル. [～光谱]振動スペクトル. [～滚光](機)振動バレル仕上. ＝'振动滚磨' [～机]ジャリング・マシン. [～激发](気)振動励起. [一能量]振動励起エネルギー. [～计]振動計. [～继电器]振動継電器. [～记录仪]振動記録計. [～检波器]振動検波器. [～检流计]振動検流計. [～结晶法]振動結晶法. [～进料器]振動フィーダー. [～量子数]振動量子数. [～落砂机](鋳)鋳型砂落機. [～膜]振動膜. [～磨]バイブレーター・ミル. [～能量]振動エネルギー. [～泥浆筛](石)シェール・シェーカー. [～频率]振動周波数. [一计]＝'弦音计' [～平板](機)スイング・プレート. [～谱]振動スペクトル. [～器]振動器. バイブレーター. [～筛]振動ふるい. バイブラ・スクリーン. [～式]振動モード. [一粉碎机]振子粉砕機. [一滚光筒]振動型バレル. [一静电计]振動容量電位計. [一漏斗]振動ホッパ. [一铆钉枪]バイブレーター. ＝'振动旋转滚筒' [一输送槽]振動フィーダー. [一输送机]振動コンベヤー. [一调压器]振動形電圧調整器. [一稳压器]振動形電圧調整器. [一压缩机]振動式圧縮機. [一整流器]振動整流器. [～输送机](鋳)オシレーティング・コンベヤー. [～输送器]バイブレーター・コンベヤー. [～数]振動数. [～衰减]振動減衰. [～台]振分盤. [～音极]振動音極. [～应力]振動応力. [～源]振動源. [～中心]振動中心. [～周期]振動周期. [～轴]振動軸. [～装置]振動装置. [～子]振動子. 発振器. [～阻尼]振動の制動.

[振发] zhènfā〔動〕①(精神が)奮い立つ. 奮起する. 〈精神陡然～起来〉精神がにわかに奮い立った. 急に元気が出てきた. ② 振興する. 盛んにする. 旺盛にさせる. 〈～家业〉家財を豊富にさせる. 家を富ませる.

[振奋] zhènfèn〔動〕①(精神が)奮い立つ. 奮起する. 〈精神～〉同上. 〈人人～, 个个当先〉人々がみな奮起し、先頭に立つ. ② 奮起させる. 奮い起こす. 燃えあがらせる. 〈～人心〉人を奮起させる. 〈～女子志气〉女子の気概を奮い起こす. 〈～革命精神〉革命精神を奮い立たせる. 〈～起精神, 挽回了败局〉元気を奮い起こし、敗戦の局面を挽回した.〔名〕気持ちの高まり. 奮起. 〈心里产生一种说不出来的～〉心に言うことのできない気持ちの高まりが生まれた.

[振幅] zhènfú〔名〕(物)振幅. 振動振幅. アンプリチュード. ＝'波幅' [～分离]振幅分離. ＝'振幅区分' [～轨迹]振幅軌跡. [～平衡]振幅平衡. [～失真]振幅歪み. [～特性]振幅特性. [～调整器]振幅調整器. [～选择]振幅選別. [～阻尼比]振幅減衰比.

[振簧] zhènhuáng〔名〕(機)振動片. バイブレーティング・リード. [～式]振動式(の). [一静电计]振動容量形電位計. [一频率计]振動片周波計. [～指示器]バイブレーティング・リード・インジケーター.

[振济] zhènjì〔動〕(物・金で)救済する.

[振衿] zhènjīn〔動〕(書)奮い立ち誇り高い態度を取る. 堂々とする;また、うぬぼれる. おごり高ぶる. 〈眉眼之际又颇似～, …〉まゆと目のあたりはまたなかなか鋭気がありそうで、…;(《老殘・9》). 〈一朝～, 远国先叛〉ひとたびおごり高ぶった態度を取ると、遠国がまず謀反を起こす;(陸機《五等論》).

[振救] zhènjiù〔動〕(書)① 救助する. ② 救済する.

[振捐] zhènjuān〔名〕義援金. ＝'赈捐'

[振铃] zhènlíng〔名〕(電)リンギング. [～电键]リング・キー. ＝'振铃键' [～电路]リンギング回路. [～发电机]信号発電機. [～时间]リンギング時間. [～试验]信号試験. [～调整]信号制御.〔連〕(zhèn líng) 鈴を振る.

[振旅] zhènlǚ〔動〕(書)戦勝し隊列を整え帰る.

[振鸣] zhènmíng〔名〕(機)鳴音. [～点]鳴音点.

[振起] zhènqǐ〔動〕奮い起こす. 奮起する. 〈～精神〉元気を出す. 元気を奮い起こす.

[振色] zhènsè〔動〕(書)顔に怒りを表す.

[振刷] zhènshuā (書)＝'振作' 〈～精神, 一新耳目〉気持ちを奮い起こし、面目を一新する. 〈～国民精神〉国民の精神を奮い立たせる.

[振铄] zhènshuò〔動〕(書)光り輝く. きらめく. 〈～千秋〉いつまでも光り輝く;(《兒女・18》).

[振天] zhèntiān〔動〕(書)天を揺り動かす. 〈挝得那鼓～的响〉その太鼓を天まで響けとたたく;(《古今・40》).

[振响] zhènxiǎng〔動〕揺れ動いて鳴り響く.

[振兴] zhènxīng〔動〕(発展させ)盛んにする, 振興する. 〈～工业〉工業を盛んにする. 〈～实业〉実業を振興する. 〈～国民经济〉国民経済を振興させる. 〈～民族文化〉民族の文化を振興する. 〈～民族的志气〉民族の志気を奮い立たせる. 〈把衰败的国家～起来〉衰えた国を興す. 〈他不是常常说实业救国、实业救国, 要～实业才可以富国强兵吗?〉彼はいつも実業救国、実業救国と言い、実業を興してこそ富国強兵ができると言っていたではないか.〔名〕振興. [经济～时期]経済振興期.

[振迅] zhènxùn〔形〕(書)羽ばたきするさま. 〈微若～有物, 乃见一老鸡蹲焉〉何かがかすかに羽ばたきしているようであるが、そこには1羽の老いたニワトリがうずくまっているのが見えた;(《夜怪》).

[振衣] zhènyī〔動〕(書)衣服を振るい、ほこりを払う;世塵を脱する意. 〈书生乃～而去〉書生はそこで衣服を振るって辞去した;(《語林》).

[振灾] zhènzāi〔動〕(書)罹災者を救済する.

[振振有辞] zhèn zhèn yǒu cí ＝'振振有词'〔成〕(理に立ち)滔々と話すさま. (理に立ち発言に)勢いがある. 舌を振るう. もっともらしくまくし立てる. 理由・根拠が十分とばかりにまくしたてる. もっともらしい言葉を盛んに並べる;時に風刺的に用いる. 〈小周自觉有理, 说起话来～〉小周は道理にかなっていると確信したので、堂々と弁舌を振るった. 〈把理由说得～〉理由をもっともらしくまくしたてる. 〈想了一下, ～道〉ちょっと考えると、臆するところなく堂々と言った.

[振振欲擗地] zhènzhèn yù pǐ dì〔熟〕〔中医〕体が不安定で立っていてもゆらゆらと地上に倒れそうになる状態をいう.

[振子] zhènzǐ〔名〕振動子. 振動器. バイブレーター. [～数]素子数. [～天线]素子アンテナ.

[振作] zhènzuò〔動〕奮い立たす. 精神を奮い起こす. 〈～气势〉気勢をあげる. 〈～精神〉精神を奮い立たせる. 元気を奮い起こす. 〈好好地～起来〉しっかり元気を出す. 〈要使我们这个民族～起来〉わが

民族を奮い立たせなければならない. [〜有为]発奮し何事か成さんとする; (《官場·56》).

[朕] zhèn ①朕; 皇帝の自称. 秦の始皇帝が自称に用いた. 〈〜欲要抬举你〉朕はおまえを取り立てようと思う; (《水滸·2》). ②兆し. 〈〜兆〉同上.

[朕躬] zhèngōng 〔名〕(書)皇帝の自称. 朕. ＝'朕'〈明妃, 你这一去, 休怨〜也〉明妃よ、今度の旅のことで朕を恨まないでくれ; (《元曲·漢宮秋·3》). 〈斯盖天启书生于扶祐〜〉これはたぶん天が書生に朕を守り助けるよう教え示したのだろう; (《小說》).

[朕兆] zhènzhào 〔名〕☞ 字解 ②. ＝'兆朕'〈结束的〜此时依然没有〉終結の兆しはいま依然としてない. 〈他们的共通的前途, 并无开展的〜〉彼らの共通の前途には、ひらける兆しがない.

[栚] zhèn まぶしを置いておく横木.

[桊] zhèn 木の名; 樹液を用いて酒を造ることができる. 〈〜酒〉(-jiǔ) 同上を使って造った酒.

[揕] zhèn 刺す. 刀で突く.

[瑱㊀] zhèn ①旧時、耳たぶにつけた玉. ②[瑱圭] (zhènguī) 〔名〕帝王が諸侯の謁見を受けるときに手に持った'圭'. // ㊁ tián

[赈] zhèn 救済する. 救援する. 〈以工代〜〉救済物質の代わりに仕事を保証する.

[赈贷] zhèndài (書)＝'赈恤'

[赈济] zhènjì 〔動〕(書)罹災者を救済する; 金銭·衣服·食糧などで. 〈把受了灾的难民都想法子〜了〉災害を受けた難民に方法を講じて救済した. 〈每个人〜几斤山药〉一人につき数'斤'のサツマイモを配分して救済する. 〈官府看不过, 开发义仓, 〜百姓〉お上では見るに見かねて備荒倉を開いて、庶民の救済にあたった; (《醒世·20》).

[赈捐] zhènjuān 〔名〕救済のための寄付金. 〈于秦、晋〜案内, 捐复原官, 加捐道台〉秦と晋の災民救済義援金募集の際に、献金して、もとの官を買い戻し、さらに道台のいすも買い入れた; (《官場·9》).

[赈款] zhènkuǎn 〔名〕救援金.

[赈恤] zhènxù 〔動〕(書)救済する. 〈〜灾民〉罹災者を救済する.

[赈灾] zhènzāi 〔動〕(書)罹災者を救済する.

[赈助] zhènzhù 〔動〕(書)(救済の)援助をする.

[震] zhèn ①〔動〕急にあるいは激しく震える. 揺れる. 〈把玻璃〜碎了〉震動でガラスが割れた. 〈〜出一个细缝儿〉揺れて細いひびが入る. (転)響く. とどろく. 〈威〜四方〉威勢が四方に響く. ②驚く. 過度に興奮する. ショックを与える. ショックをうける. 〈〜怒〉激怒する. ③〔名〕八卦の一つ; 雷を表す.

[震波] zhènbō 〔名〕(地)震動波. ＝'地震波' [〜图]地震図. 震動図.

[震怖] zhènbù 〔動〕(書)大いに驚き恐れる. 〈卢尚书海内人望, 今先害之, 恐天下〜〉盧尚書は世の人望を集めており、今まずこれを害したのでは、恐らく国じゅうが驚き恐れるでありましょう; (《三國·3》).

[震颤] zhènchàn 〔動〕震動する. 震う. 〈浑身〜〉全身が震える. 〈〜心弦〉心の弦を震わせる. 琴線を揺さぶる; 感動·ショック·驚きなど. [〜麻痹] (医)パーキンソン病.

[震旦] zhèndàn 〔名〕(書)東方に太陽が出るの意味; 昔、インドで中国を'震旦'と称した.

[震荡] zhèndàng 〔動〕震わす. 震える. ＝'震动', '动荡'〈大炮的轰鸣〜着大地〉大砲の音が大地を震わせている. 〔名〕震動. 動揺. 〈在世界引起了剧烈的〜〉世界各国に激しい動揺を引き起こした.

[震悼] zhèndào 〔動〕死亡の報に驚き悲しむ. 〈举世〜〉国じゅうが(訃報に)驚き悼む.

[震动] zhèndòng 〔動〕①(外力の影響で)震える, 揺れる. 〈机车〜了一下, 停下来了〉機関車はごとんと揺れると、スピードをゆるめて停止した. 〈春雷〜着山谷〉春雷が山谷を震わす. 〈大地突然〜起来了〉大地が突然震動し始めた. 〈他的身子不禁微微〜了〉彼の体は思わずかすかに震えた. ②(重大な事件·ニュースなどが)人の心を動かす, ショックを与える. 〈〜全国〉全国を震撼させる. 〈他的话〜了我〉彼の言葉は私にショックを与えた. 〈群众的批评, 对县委〜很大〉大衆の批評は、県の委員会に大きな揺さぶりを与えた. 〈这个血的教训, 〜了广大群众〉この血の教訓は広範な大衆に衝撃を与えた. 〈这个消息一传出去, 全城的人都〜了〉このニュースが伝わるや、町じゅうの人々はみな震撼した. 〔名〕震動. 衝撃. ショック. 〈这个发现对我〜真大〉このことがわかったことで私はほんとうに大きなショックを受けた. 〈没有引起不利于社会的〜〉社会に不利な衝撃を与えなかった. 〈我受到了很大的〜, 一夜没有睡好觉〉私はとても大きなショックを受け、一晩じゅうよく眠れなかった. [〜公害]振動公害. [〜器] (石)バンパー·サブ. [〜筛] (化)揺り篩. [〜吸收] (機)ショック吸収.

[震度] zhèndù 〔名〕震度.

[震厄] zhèn'è 〔名〕(書)震災. 〈有〜〉震災がある.

[震耳] zhèn'ěr 〔動〕(書)耳を驚かす. 耳を震わす. 〈全场七十多人的喁喁小语, 顷刻积成了〜的喧音〉その場の七十数人のひそひそ話が、またたく間に驚くばかりの喧噪にかわってしまった. [〜欲聋]耳を聾するばかりの大声、または大きな音. (例)〈〜的响雷〉耳をつんざく雷鳴.

[震感] zhèngǎn 〔名〕地震の感度. 地震の人体に感じる揺れ.

[震古烁今] zhèn gǔ shuò jīn 〔成〕事業·功績が偉大で、人の心を驚かせ、当世に光り輝く. 〈这位将军战功赫赫, 〜〉この将軍は戦功が大きく、古今に冠たるものである.

[震骇] zhènhài 〔動〕非常に恐れる. 震撼する. 恐懼する. ＝'震惧'〈大王举兵, 内外〜〉大王が挙兵なされば、内外は震撼し恐懼いたすでしょう; (《古今·37》).

[震撼] zhènhàn 〔動〕震撼する. 揺るがす. ＝'震动', '摇撼'〈房屋被〜得轧轧地响〉家屋は揺れて、みしみし音をたてた. [〜人心]〔成〕人心を驚かす. (例)〈那个国家取得了〜的伟大胜利〉あの国は人の心を驚かす偉大な勝利をおさめた.

[震吓] zhènhe ＝'震乎'

[震乎] zhènhu 〔動〕脅しつける. ＝'镇唬'

[震毁] zhènhuǐ 〔動〕震動·地震で壊れる.

[震击] zhènjī 〔名〕(機)ジョルティング. [〜能力]ジョルト能力. [〜器] (石)バンパー·サブ. ジャールス.

[震激管] zhènjīguǎn 〔名〕(機)衝撃波管.

[震级] zhènjí 〔名〕震度. 震度階. マグニチュード. 〈这次地震的〜为七点五级〉今回の地震はマグニチュード7.5だった.

[震惊] zhènjīng (書)〔動〕①大いに驚かす. ショックを与える. 〈〜全国〉全国を震撼させる. 〈〜世界的事件〉世界を震駭させた事件. ②驚愕する. 震駭する. 非常に驚く. 〈大为〜〉大いに驚く. 〈这条新闻使多少人的心灵为之〜〉このニュースは多くの人に衝撃を与えた. 〔名〕衝撃. ショック. 〈受〜〉衝撃を受ける. ショックを受ける.

[震惧] zhènjù ＝'震骇'

[震恐] zhènkǒng 〔動〕驚愕して狼狽する. 〈我军连获全胜, 敌人〜〉わが軍は連戦連勝で、敵はパニックを起こしている.

[震例] zhènlì 〔名〕地震の例.

[震栗] zhènlì 〔動〕(書)(怒りなどに)身を震わす, ぶるぶる震える. 〈全身〜〉全身をわななかせる.

[震聋] zhènlóng 〔動〕(大きな音で)耳が聞こえなくなる. 〈我们的耳朵给爆炸声〜了〉私たちの耳は爆発音で聞こえなくなった. 〈捶门声和呼唤声同时响着, 把他的耳朵快〜了〉ドアをたたく音と呼ばわる声とが同時に鳴って、彼は耳がどうかなりそうだった. [〜发聩] ＝'振聋发聩'

[震凝现象] zhènníng xiànxiàng 〔連〕(化)レオペクシー.

[震怒] zhènnù 〔動〕(書)☞ 字解 ②. 〈〜的声音〉怒りに震える声. 怒声.

[震派] zhènpài 〔名〕揺さぶり派; 文化大革命期に体制·団結などを崩そうとして揺さぶりをかける人·一派. [〜人物]同上に属する人物.

[震前预报] zhènqián yùbào 〔連〕地震の前に出す予報.

[震情] zhènqíng 〔名〕地震の兆候. 地震の情況. 〈监视〜〉地震の兆候を監視する.

[震区] zhènqū 〔名〕地震罹災地域.

[震人心魄] zhèn rén xīn pò 〔成〕驚き、心が動揺する.

[震人心弦] zhèn rén xīn xián 〔成〕(人の琴線を)揺さぶる, 揺り動かす. 〈以往那〜的口号〉これまでの人の琴線を揺さぶるあのスローガン.

[震慑] zhènshè 〔動〕(書)(力や勢いで)おどかす. おびえる. びくびくする. 震えあがって驚く. 〈敌兵〜〉敵兵はびくびくしている. 〈解放军的战略、战术, 〜了敌人〉解放軍の戦略·戦術は敵を恐れおののかせた. [〜人心]人心をおびえさせる.

[震声] zhènshēng 〔名〕(機)破音.

[震实] zhènshí 〔名〕(機)震動. ジョルト. ジョルティング. [〜板]震揺板. [〜阀]ジョルト·バルブ. [〜法]ジョルト法. [〜缸]ジョルト·シリンダー. [〜容量]ジョルト·シリンダー容量. [〜工作台]スイング·テーブル. [〜活塞]ジョルト·ピストン. [〜力]ジョルト·プレッシャー. [〜式型芯机]コア·ジョルター·マシン. [〜式造型机]震揺式造型機. [〜台]スイング·テーブル. [〜膝盖阀]ジョルト·ニーバルブ. [〜造型]ジョルト式型込め. ジョルト式造型. [〜机]＝'镦粗机'

[震烁] zhènshuò 〔動〕(事業や功績などが)人の心を驚かせ、世に光り輝く. 〈〜千古的诗篇〉いつまでも光り輝く詩篇. ☞'震古烁今'

[震死] zhènsǐ 〔動〕雷にうたれて死ぬ. 〈叫雷〜了〉雷にうたれて死んだ.

[震悚] zhènsǒng 〔動〕(書)(恐怖に)縮み上がる. 驚きのあまり震える. 非常に驚く. ぞっとする. 〈他的两道目光, 具有〜人心的威力〉彼の眼光には、人を縮み上がらせるすごみがある. 〈…, 却不禁使我觉到〜〉…、しかし思わず私はぞっとする感じがした; (《魯·彷·孤》).

[震坍] zhèntān 〔動〕揺れ崩れる. 揺れ倒れる.

[震天动地] zhèn tiān dòng dì 〔成〕天地を震わす. 天地をゆるがす. ＝'震天骇地', '震天撼地'; (《水經注·河水注》). 〈群众回答了〜的呼声〉大衆は天地をもゆるがす叫び声で応えた. 〈金家沟响起一片〜的轰鸣〉金家溝に一面天地を震わせる轟音が響きわたった.

Z

〔震天价〕 zhèntiānjie ＝'震天家' 〔副〕天にとどろくほどに.〈～响〉天をもゆるがすように響く.〈一进胡同,我便把车铃揿得～响〉ちょっと横丁に入ると、私はすぐ自転車のベルを天に響くほど押して鳴らした.

〔震天响〕 zhèntiān xiǎng 〔熟〕＝'震天价响'（☞'震天价'）〈人头汹涌,乱哄哄地吵得～〉大勢の人が押し寄せて、わいわいと天をもゆるがさんばかりに騒ぎをくり広げた.

〔震痛〕 zhèntòng 〔動〕大いに痛む.激しく痛む.〔名〕激痛.

〔震威〕 zhènwēi 〔動〕(白)威風あたりを払う.居丈高になる.〈皇甫殿直看着那厮,～一喝〉皇甫宮中勤務官はその男を見ていたが、居丈高に一喝した；（《清平・簡貼》）.

〔震响〕 zhènxiǎng 〔動〕耳をつんざくような音をたてる.大きな音がする.〈锣鼓不停地～着〉どらと太鼓が絶えることなく鳴り響いている.〔名〕耳をつんざくような大きな音.〈一声天崩地裂的～〉天地が崩れ裂けんばかりの大きな音.

〔震心〕 zhènxīn 〔動〕①心が乱れる.精神的ショックを受ける.気が乱れる.②感激する.感動する.〈上气不接下气的喊叫,听着怪～的〉息せききらせて叫ぶその叫び声には、聞く者の胸に迫るものがある.〔名〕震源地.(転)原因.焦点.〈石敢担心这种冲突会成为党内新的斗争的～〉こういった衝突が党内の新しい闘争の原因になることを石敢は心配していた.

〔震性〕 zhènxìng 〔名〕(機)ノッキング.［～测定机］シー・エフ・アール機関.

〔震压机构〕 zhènyā jīgòu 〔連〕(機)ジョルト・スクイズ機構.

〔震压造型机〕 zhènyā zàoxíngjī 〔連〕(機)ジョルト・スクイズ式造型機.ジョルト・スクイズ・モールディング・マシン.

〔震摇〕 zhènyáo 〔動〕揺れ動く.

〔震音〕 zhènyīn 〔名〕①(音)トレモロ.顫音.②(機)軋音.

〔震源〕 zhènyuán 〔名〕(地)震源.震点.［～距］震源距離.［～深度］震源深度.

〔震灾〕 zhènzāi 〔名〕地震による災害.震災.

〔震震贡〕 zhènzhèngòng 〔動〕(方)動いてとまらない.あちこち動きまわる；(広).

〔震中〕 zhènzhōng 〔名〕(地)震央.〈～的震级是7级〉震央の震度はマグニチュード7である.［～距］震中距離.［～区］震央地区.

［镇］（*鎮）

zhèn ①抑える.〈～痛〉痛みを抑える.〈～纸〉☞［語彙］.②制圧する.鎮圧する.〈坐～〉駐留する.駐屯する.③駐屯する場所.〈军事重～〉軍事上重要な基地.④静める.静まる.〈～定〉☞［語彙］.⑤〔名〕比較的大きな町.〈城～〉市と町.〈村～〉町と村.⑥〔名〕県の下の行政区画の一つ.⑦〔動〕表情をきりっとする.〈～着脸〉同上.⑧〔動〕飲み物などを氷や冷水で冷やす.〈冰～汽水〉氷でサイダーを冷やす.〈把西瓜放在冷水里～一～！〉スイカを冷たい水につけて冷やしなさい.〈坐凉石头多～屁股〉冷たい石に腰かけると、しりがとてもひんやりする.〈～得慌〉冷たくてたまらない.⑨〔副〕(白)いつも.常に.＝'时常'〈十年～相随〉10年間いつも従っていた.〈三八～游诸寺舍〉月3回の8の日にはいつもいろいろな寺にお参りする；（《變文・妙法》）.⑩まとまった時間を指す；多く(白).〈～日〉終日.⑪〔形〕(方)すばらしい；［北京］.〈这歌儿唱得真～！〉この歌い方はすばらしい.⑫〔動〕(方)見せびらかす；［北京］.〈他故意穿了件新衣裳来～咱们〉彼はわざわざ新しい服を着て我々に見せびらかす.〈那是～人呢〉あれは人に見せびらかしているのだ.⑬〔動〕(方)羽振りをきかせる.圧倒する.威圧する；［北京］.〈戳西四,～东单〉北京の市内どこでも羽振りがきく.〈他被～住了,后退了一步〉彼は気勢に圧倒され、一歩後退した.〈她把那些小看她的人给～了〉彼女はそれらの自分を見くびる人々を降参させた.〈他们一看二队那阵势,就～住了〉彼らは2隊の陣容を見ると圧倒されてしまった.⑭〔名〕姓.

〔镇安〕 zhèn'ān 〔動〕(書)天下を鎮める.安定させる.〈于是审其量足以～朝野〉これによってその器量は天下を鎮め安定させることができると判断した；（《世說新語・雅量》）.

〔镇舱水〕 zhèncāngshuǐ 〔名〕(機)水バラスト.

〔镇长〕 zhènchǎng 〔形〕(白)長く久しい.〈佛与众生虽不远,无缘隔壁～聋〉仏と衆生とはさほど遠く離れていないけれども、縁がなく、壁を隔てているから、なかなか聞こえない；（《變文・金剛》）.☞'镇长 zhènzhǎng'

〔镇常〕 zhèncháng (白)＝'镇时'

〔镇尺〕 zhènchǐ 〔名〕細長い文鎮；多く金属製.

〔镇得住〕 zhèndezhù 〔動〕抑えが利く.↔'镇不住'〈哪能～革命运动?〉どうして革命運動を抑えられようか.

〔镇店〕 zhèndiàn 〔名〕地方の小都会.町.

〔镇甸〕 zhèndiàn ＝'镇店'☞［次項］

〔镇甸〕 zhèndian 〔名〕文鎮.☞［前項］

〔镇定〕 zhèndìng 〔動〕①(緊迫した情況の下でも)落ち着き払う,落ち着く,落ち着かせる,気を静める.〈～心神〉気を静める.〈他一向～〉彼は以前からずっと冷静だ.〈她听到任国忠的话,不觉一怔,却立即～了下来〉彼女は任国忠の話を聞くと、思わずびくっとしたが、すぐに落ち着きをとりもどした.［神色～］表情が落ち着き払っている.(例)〈他～地回了一句〉彼は落ち着いて、ひと言やりかえした.［～自若］〔成〕落ち着き払ってふだんと変わらないさま.②(書)鎮圧する.平定する.〔名〕落ち着き.心の平静.〈他失去了～〉彼は平静を失った.〈觉民的～反而增加了觉新的烦恼和痛苦〉覚民の落ち着き払ったようすはかえって覚新の悩みと苦痛をつのらせた.［～电阻］(機)抑制抵抗.［～剂］(医)アトニック.［～物］バラスト.［～装置］鎮め装置.

〔镇反〕 zhènfǎn 〔動〕(略)反革命を鎮圧する.＝'镇压反革命'〈那个反革命则避过了～的风头〉あの反革命分子は、反革命鎮圧の風当たりをうまく避けてやり過ごした.

〔镇服〕 zhènfú ＝'镇伏'〔動〕力ずくで服従させる.鎮圧し服従させる.

〔镇抚〕 zhènfǔ 〔動〕(書)鎮撫する.守護する.

〔镇圭〕 zhènguī 〔名〕天子の手に持つ宝玉；四方を安定する意を表す.

〔镇吓〕 zhènhe ＝'镇唬'

〔镇唬〕 zhènhu 〔動〕おどしつける.おさえつける.威圧する.〈这是打骡子惊马,～人〉これはロバをたたいてウマを驚かすで、じわりと人をおどしつけているのだ.〈他想杀鸡给猴看,～～这家伙〉彼はニワトリを殺してサルに見せる(みせしめ)という方法で、こいつをおどしつけようと思った.〈看他那厉害劲儿,好像真～得住一只老虎〉彼のあのものすごさときたら、まるでトラでさえ威圧しかねない.〈本来寻思能把儿子～住,哪想这小子一点不服软〉もともと息子をおどしつけて黙らせられると考えていたが、どっこいこの小僧が一歩も引かない.〈若拿出做上的规矩来～,…〉もし主人風を吹かせて居丈高にしかれば、…；（《紅樓夢・21》）.

〔镇家之宝〕 zhèn jiā zhī bǎo 〔成〕家宝.〈今将择个好日子分与尔等,每人一对,做个～〉今に吉日を選んで家の宝となるように、おまえたちそれぞれに一組与えようと思う；（《初拍・1》）.

〔镇建制〕 zhènjiànzhì 〔名〕町制.

〔镇静〕 zhènjìng 〔形〕平静である.静かである.落ち着いている.平然としている.〈故作～〉平静さを装う.〈～地问〉落ち着いた態度で尋ねる.〈～地倾听着〉静かに耳を傾け聴いている.〈假装着～说〉平静を装って言う.〈但他所表示的～态度,使程仁很吃惊〉しかし彼の示した落ち着いた態度は、程仁を非常に驚かせた.〈同学们听了我们的话～了下来〉学生たちは我々の話を聞いて平静さをとりもどした.［～自如］〔成〕泰然自若.［～自若］平静で落ち着き払ったさま.〔動〕落ち着かせる.〈～自己〉自分を落ち着かせる.〈～他的纷乱的心〉彼の乱れた心を静める.［～剂］［～药］鎮静剤.〔名〕平静.落ち着き.〈面临大事犹保持～〉大事に臨んでも平静を保つ.［～电路］(機)ミューチング回路.［～钢］鎮静鋼.キルド鋼.［～钢锭］キルド鋳塊.

〔镇痉〕 zhènjìng 〔動〕(筋肉の)痙攣を鎮める.［～剂］(薬)鎮痙剤.［～素］アンチスパスミン.

〔镇咳剂〕 zhènkéjì ＝'镇咳药'〔名〕せき止め薬.鎮咳剤.

〔镇口〕 zhènkǒu 〔名〕'镇'（☞［字解］⑤⑥）の入り口.

〔镇敛浮阳〕 zhènliǎn fúyáng 〔連〕(中医)薬を使って浮上した陽気を鎮降収斂させる治療薬.

〔镇流器〕 zhènliúqì 〔名〕(電)バラスト.

〔镇桥侯〕 zhènqiáohóu 〔名〕(方)(旧)橋の上にいる物請い；［北京］.

〔镇日(家)〕 zhènrì(jie) 〔名〕(白)一日じゅう.〈因何～纷纷乱〉なにゆえ終日紛々として乱るるや；（《紅樓夢・22》）.〈～家作这些外务〉一日じゅう、そうした学問外のことをしておりました；（《紅樓夢・23》）.〈～在外边替他做牵头〉一日じゅう外であの人の太鼓持ちをしている；（《金瓶梅・63》）.〈～思量数万千遍〉終日とても数えきれぬほど思いをめぐらす；（《董西廂・6》）.

〔镇日价〕 zhènrìjie (白)＝'镇日(家)'〈～人来人往,太太并不嫌烦〉一日じゅう人が出入りするが、奥方は別にうるさがらない；（《官場・49》）.〈朱温～只是四散走马蹴毬〉朱温は一日じゅう、ただあちこちにウマを走らせたり、蹴鞠をしたりしております；（《新編五代》）.

〔镇时〕 zhènshí 〔副〕(白)いつも.長い間.〈三界～为巨烛〉三界はいつも大きな松明である；（《變文・維摩詰》）.

〔镇市〕 zhènshì 〔名〕(方)比較的大きな町.小都市.＝'集镇'

〔镇守〕 zhènshǒu 〔動〕軍隊が軍事上の要地に駐とんして守備すること.鎮守する.

〔镇戍〕 zhènshù 〔名〕(書)守備隊.〈为～所拘,谓为游寇〉守備隊に捕らえられ、流賊であると見なされた；（《冥祥記》）.

〔镇痛〕 zhèntòng 〔動〕痛みを抑える.［～药］(医)鎮痛薬.

〔镇吐剂〕 zhèntùjì 〔名〕(医)鎮吐剤.

〔镇物〕 zhènwù 〔動〕(書)事物を安定させる.〔名〕(悪鬼などを)鎮めるもの.〈鸱吻在我国古建筑中是当作～用的,据说把它放在屋脊上,可以避免火灾〉鴟尾はわが国の古代建築において厄よけ用とされたもので、聞くところによるとそれを大棟の上に置くと火災を避けることができるそうだ.

〔镇县〕 zhènxiàn 〔動〕(書)県令になる.〈大者出刺郡,小者～〉名声の大なるものは出でて郡の刺史となり、それほどでもないものは県令となった；（《老父》）.

〔镇星〕 zhènxīng 〔名〕(天)古く'土星'を称した.

〔镇压〕 zhènyā 〔動〕①(政治活動などを)弾圧する,鎮圧する.〈用武

力～>武力で弾圧する．〈～反革命>反革命を鎮圧する．〈～一切反革命分子的阴谋活动>あらゆる反革命分子の陰謀活動を鎮圧する．〈省政府火速调保安队去～>省政府が至急保安隊を移動させて鎮圧する．［～办法］弾圧策．② (農) 種まきが終わったあとの畝や株の間の土を押さえ固める；種子や苗株が、よく水分・養分を吸収するために．

［镇魇法ル］ zhènyǎnfǎr〔名〕人を死に至らせる妖術．〈大约是宝蟾的～>おおかた宝蟾が調伏の術を使っているのでしょう；（«紅樓夢·80»）．

［镇宅］ zhènzhái〔名〕家屋を建てる場合に、壁の隅に厄よけの品物として石碑や護符などを埋めること．〈～大石>同上の大きな石．鎮め石．鎮め物の大石．

［镇长］ zhènzhǎng〔名〕(旧) '镇⑤ ⑥' の長．☞'镇长 zhèncháng'

［镇纸］ zhènzhǐ〔名〕文鎮．〈猛见书案上一对ル羊脂玉碾成的～狮子>その時ふと机の上にあった羊脂玉の獅子の文鎮一対が目にとまった；（«水滸·2»）．

［镇中］ zhènzhōng〔名〕(略) 町立中学．＝'镇立中学'

［镇子］ zhènzi〔名〕(方) 町．小都市；市の立つ物資の集散地になっている．城壁で囲まれていない．〈水下来时把半个～冲跑了>水が押しよせてきたとき町の半分を押し流した．

［朕］ zhèn ①ひとみ．一説には、まぶたの合わせめ．②兆し．兆候．＝'朕②'

ZHENG　ㄓㄥ

［丁㊁］ zhēng ［丁丁］(zhēngzhēng)〔擬〕(書) 木を切る音．将棋・碁をさす音．琴を弾く音．☞'丁丁 dīngdīng' // ㊀ dīng

［正㊁］ zhēng 〈～月>正月．1月；旧暦．〈～旦〉旧暦正月元旦．// ㊀ zhèng

［正旦］ zhēngdàn〔名〕☞ 字解．〈汉朝每～辄放双鸠>漢朝では正月一日になるといつも2羽のハトを放った；（«小說»）．［～节］元旦．旧暦の正月．(例)〈时下又值～相近>いま元旦が近づいている；（«水滸·110»）．

［正会］ zhēnghuì〔名〕(書) 元旦の集まり．〈后～，值积雪始晴>のち正月の集まりをしたが、降り続いた雪がやっとやみ、晴れた；（«世說新語·政事»）．

［正秋］ zhēngqiū〔名〕(書) 8月の別称．

［正朔］ zhēngshuò〔名〕(書) ①正月一日．②朝代がかわると元旦とした．帝王が新しく発布する暦法．〈定～>同上を定める．［奉～］正統な君主として奉じる．臣下となる．

［正夜］ zhēngyè〔名〕旧暦正月15日の元宵節の夜．

［正月］ zhēngyuè (又) zhēngyue〔名〕☞ 字解．［～半］(方)＝'元宵节'（☞'元宵①'）；(俗)．［～逢三亥，湖田变成海］〔諺〕正月の一か月に三つの亥の日があれば大水害がある；（«吳諺»）．［～雷，遍地贼］〔諺〕正月に雷が鳴った年は世の中が乱れて、いたるところ盗賊が横行するようになる．［～里头二主子］〔歇〕(旧) 正月は二人の主人；正月には祝儀をくれる主人は二人いて、あちこちからたくさんもらえる．(転) '快藏'〔早くしまっとけ〕と続く；«金瓶梅·15»では'藏'を'仓'としている．［～十九摘画ル］北京の古い習慣で、旧正月18日に'开市'といって、その日から商店が開業し労働者は仕事を始め、学生は学校が始まり、役所なども仕事を始めるので、正月に飾ってあったものは、いっさい19日までにしまって、仕事が始まる．旧正月15日に飾っていた'灯笼'もこの日にしまう．＝'燕九节'［～十六贴门神］〔歇〕正月16日に門神をはる．(転)（'迟了半个月'と続き）半月も遅い．(例)〈～，迟了半个月！他入了土，才来上祭>正月16日に門神をはるのでは半月も遅い(後の祭りだ)、あの人が埋葬されてからやっとお参りに来るなんて；（«金瓶梅·89»）．［～十五雪打灯，八月十五云遮月］〔諺〕月に叢雲、花に風．

［怔］ zhēng ［怔忪］(zhēngzhōng)〔動〕＝'怔忪'

［怔㊀］ zhēng ☞ 語素．// ㊁ zhèng

［怔忡］ zhēngchōng〔名〕(中医) ①動悸；（驚きやおそれで胸が）どきどきする．〈冯云卿怀着一颗～不安定的心>馮雲卿は不安におののいている．②動悸が激しくなる病；貧血．鬱屈などの病状を伴う．〈弄得情色若痴，语言常乱，似染～之疾>表情には精気がなくなり、言うことは支離滅裂になり、'怔忡'の病にかかったかのようです；（«紅樓夢·70»）．

［怔愣］ zhēnglèng〔動〕(方) 驚いて呆然となる；東北．〈小尖猴也叫这孩子吓了个～>小尖猴はこの子どもをもびっくり仰天させた．

［怔营］ zhēngyíng〔動〕(書) びくびく恐れる．

［怔忪］ zhēngzhōng〔動〕(書) 驚き恐れる．■ '征忪' '怔忪' とも書く．

［征］(③―⑧△徵) zhēng ①（おもに軍隊が）遠くへ行く．〈～途>☞ 語素．②征伐する．〈出～>出征する．遠征する．③政府が人民を徴用する．〈应～入伍>徴募に応じて入営する．④国家が法に基づいて徴集・徴発する．〈～税>徴税（する）．⑤募る．募集する．〈应～>応募する．〈～歌>歌を募る．⑥表面に出ている形．〈象～>象徴．〈特～>特徴．⑦あかし．〈信而有～>確かで証拠がある．〈咎～>とがめの証拠．⑧兆し．現象．〈～候>兆候．兆し．〈上寿之～>長命の兆し．〈然天地神物，动静有～>しかし天地の神物であるからには、その動きに前兆があるものだ；（«古鏡»）．⑨地方から中央に召し返される．〈～为京兆尹>召し返されて京兆の尹となった；（«枕中»）．⑩〔名〕姓．// '徵' 又 zhǐ

［征鞍］ zhēng'ān〔名〕旧時、遠方に行く人の乗るウマを指した．

［征本］ zhēng，běn〔動〕(白) 元に足りる．損をしない．得失が合う．報われる．むだにならない．＝'够本'；'正本 zhèngběn'の仮借．〈与我那十八年的泪珠都征了本>私はあの18年間の涙がすべて報われた；（«西天取經·3»雜劇）．

［征比］ zhēngbǐ〔名〕(書) 租税を徴収してその多寡を比べること．

［征辟］ zhēngbì〔動〕(書) 国家が礼をもって賢者を招く．官職を授ける．推挙する．

［征兵］ zhēng，bīng〔動〕徴兵する．〈实行～>徴兵を行う．〔名〕(zhēngbīng) 徴兵．［～额］徴兵人数．［～法］徴兵法．［～令］徴発令．＝'征集令'［～征实］徴兵と現物徴収．［～证］徴兵カード．［～制］徴兵制．＝'义务兵役制'［～制度］徴兵制度．＝'兵役制度'

［征采］ zhēngcǎi〔動〕(書)（才能ある者などを）召し出して採用する．

［征骖］ zhēngcān〔名〕(書) 遠い所へ行く車．

［征尘］ zhēngchén〔名〕(書) 遠路の旅で身についた砂ぼこりやちり．

［征程］ zhēngchéng〔名〕（抽象的な意味での）征途．〈踏上～>征途につく．

［征得］ zhēngdé〔動〕（意見・同意などを）求める．〈～意见>意見を徴す．〈必须事先～同意>事前に同意を求めておかなければならない．

［征觌］ zhēngdí〔名〕(書) 前兆．徴候．〈沿此～，缀成斯记>この前兆にしたがって、この記を綴った；（«冥祥記»）．

［征调］ zhēngdiào〔動〕（政府が）人員を徴用配分する．物資を徴発配給する．〔名〕徴用．徴集；徴～．

［征发］ zhēngfā〔動〕（政府が民間の人や物資を）徴発する．〈所有的牛全被衙门～到一个不可知的地方去了>すべてのウシは役所に徴集されどこか知れぬ所へやられてしまった．

［征伐］ zhēngfá〔動〕征伐する．討伐する．〈变乱旧章，原是应该～的>古い制度を変えればもともと軍を出して討つのが当然である；（«魯·故·采»）．〈～四夷>周囲の夷狄を討伐する；（«警世·21»）．〔名〕征伐．討伐．

［征帆］ zhēngfān〔名〕(書) 遠くへ行く船．

［征夫］ zhēngfū〔名〕(書) 遠方に旅行する人．

［征服］ zhēngfú〔動〕①（他国家・民族を）征服する．〈可是，为时不久，我便被这些大小书本～了>しかしすぐにこれら大小の書籍に征服された．［～者］征服者．②（自然・運命などを）征服する．〈～自然>同上．〈～宇宙>宇宙を征服する．〈她惟一的野心是～环境，～命运！>彼女の唯一の野心は環境を征服し、運命を征服することだ．

［征赋］ zhēngfù〔名〕(書) 税．

［征稿］ zhēng，gǎo〔動〕原稿を募集する．〔名〕(zhēnggǎo) 原稿募集；徴～．〈～启事>原稿募集の公告．

［征购］ zhēnggòu〔動〕（農産物・土地などを）買い上げる．〔名〕（食糧統計に関して）実物徴税を供出し合わせたもの；元来、土地および食糧を政府が法律をもって強制的に買い上げることで、食糧についてはいわば日本の供出に当たる．ただし'征'は農産物についての実物徴税、物納税を意味する．買い上げ．買い取り．法定買い付け．強制買い上げと通常購入；徴～．［～派购］法定買い付け．割当買い付け．［～任务］供出任務．(例)〈减少了一些地区的～>一部地区の供出任務を減らす．［～指标］(農) 買い付け指標．

［征候］ zhēnghòu〔名〕兆候．兆し．〈这是一个很重要的～>これはとても重要な兆候だ．〈病人已有好转的～>病人はもう好転の兆しが見えている．

［征婚］ zhēnghūn〔動〕結婚相手を求める；多く広告文に用いる．

［征集］ zhēngjí〔動〕（広告・口頭で）集める，徴集する．募集する．〈～签名>署名を集める．〈～资料>資材を集める．〔名〕徴集；徴～．

［征剿］ zhēngjiǎo〔動〕征伐する．征討する．〈派兵～>兵を派遣して討伐する．〈广西苗蛮作乱，各处调兵～>広西のミャオ族が反乱を起こしたので、各地より兵を集め討伐した；（«警世·34»）．

［征君］ zhēngjūn (書)＝'征士'

［征敛］ zhēngliǎn〔動〕(書) 税を取り立てる．［～无度］〔成〕節度なく税を取り立てる；（«左傳·昭公20年»）．

［征粮］ zhēng，liáng〔動〕食糧を徴集する．

［征轮］ zhēnglún〔名〕(書) 高貴な人の乗る車．〈暂息天上～，…>天へ帰るのをしばらくおやめになって、…；（«醒世·13»）．

［征募］ zhēngmù〔動〕（兵士などを）募集する．〔名〕募集．徴募；徴～．＝'招募'

［征派］ zhēngpài〔動〕①税を取り立てる．②（戸数や人口などに比例して労働力や食糧を）徴発する．〈这民夫是怎样个～的？>この夫役はどのように徴発したのか．〔名〕徴税；徴～．

［征袍］ zhēngpáo〔名〕戦闘着；軍人が戦のときに着る衣服．

［征鼙］ zhēngpí〔名〕(書) 戦の陣太鼓．〈只听得万马争奔，～震地>万馬駆け狂い、陣太鼓が地をゆるがすのが聞こえた；（«三國·74»）．

［征聘］ zhēngpìn〔動〕招聘する．＝'招聘'〈～顾问>顧問を招聘す

る.〈～家庭教师〉家庭教師を招く.

[征迁] zhēngqiān 〔動〕個人の住宅あるいは国家、集団の職場の用地や建物が政府に徴用されてよそに移る. 収用のため移転する.

[征求] zhēngqiú 〔動〕(広告・口頭の形式で)求める, 募集する.〈～意见〉意見を求める.〈自小学而本府中学而晋省读书, 在这期中每有婚事的提说, 父母都～过我的同意〉小学校から府の中学、そして省の学校へと進み勉学に励んだが、その間縁談が持ち上がるたびに、父母は必ず私に同意を求めた.〔名〕募集. 求め. アンケート; 做～.

[征人] zhēngrén 〔名〕書⃝遠方へ行く人. また出征する人.

[征色] zhēngsè 〔動〕書⃝顔色を変える.［～发声］顔色を変えてものを言う. 怒って叱責する. 例〈万一～, 妾情愿持斋伝佛, 终身独宿, 以报恩官之德耳〉もし叱責を受ければ、私めは精進潔斎して仏の教えに従い、終身独り身で過ごし、だんな様の徳に報いたいと存じます; («古今·17»).

[征衫] zhēngshān 〔名〕軍装.

[征缮立圉] zhēng shàn lì yǔ 〔成〕征伐によって糧食を収め、兵器を繕い国の防備を立てること; («宣和»).

[征实] zhēngshí 〔動〕現物で徴集する.〔名〕現物徴収.

[征士] zhēngshì 〔名〕書⃝朝廷より召されても出仕しない才徳の士.

[征市] zhēngshì 〔動〕書⃝市へ行く.〈南州人～日, 闻祜丧, 莫不号恸罢市〉南州の人々が市に集まる日、羊祜が死んだと聞いて、だれもが慟哭して市をとりやめた; («晋書·羊祜傳»).

[征收] zhēngshōu 〔動〕(政府が供出米・税金などを)徴収する. 集める.〈～资金〉資金を集める.〈～公粮〉供出米を徴収する.〈～捐税〉税金を徴収する.〈～旧富农的土地〉旧富農の土地を収用する.〔名〕徴集. 徴収; 做～.［～吏］収税吏.［～田賦］田賦を徴集する制度.

[征书] zhēngshū 〔名〕書⃝(皇帝などからの)召喚の文書. 召喚状.

[征属] zhēngshǔ 〔名〕出征者の家族.

[征戍] zhēngshù 〔動〕書⃝辺境の警備に従軍する.

[征税] zhēng, shuì 〔動〕☞ 字解 ④.

[征讨] zhēngtǎo 〔動〕征伐する. 討伐する. 出兵して討つ.〔名〕討伐. 征伐.

[征痛黄泉] zhēngtòng huángquán 〔熟〕書⃝苦しみ痛んで死ぬことをいう; '征'は'惩'の仮借.〈～, 皆君所致〉苦しみ痛んであの世に行くのも、みなあなたのせいです; («小玉»).

[征途] zhēngtú 〔名〕征途. 壮途; 長い苦難な道.〈踏上～〉征途につく. 征途にのぼる.

[征文] zhēng, wén 〔動〕原稿を募る.［～题目］募集原稿のテーマ.

[征问] zhēngwèn 〔動〕方⃝詰問する. ＝'斟问'; 北京.〈这事情得～～他〉この件は彼に問いたださねばならない.

[征象] zhēngxiàng ＝'征候'〈煤气中毒的～是头痛、恶心和心跳加速等〉ガス中毒の徴候は頭痛・吐き気・動悸の速まりなどである.

[征信] zhēngxìn 〔動〕(信用を)調査する, 照会する.〈至于敝公司资信, 请向××银行～〉弊社の信用については、××銀行へご照会ください.［～录］収支報告書; 地方の公益のために募った金の会計を公開する文書.［～所］興信所.

[征询] zhēngxún 〔動〕①＝'征求'〈于是, 他就～小龙的意见〉そこで、彼はすぐ小竜へ意見を求めた. ②(賛否などを)問う.〈～赞成与否〉賛否を問う. ③問い合わせる. 照会する. 調査する.〈委托银行～〉銀行に調査を依頼する.［～处］問い合わせ先. 照会先.〔名〕＝'征求'; 做～.

[征验] zhēngyàn 〔名〕①効き目. 効果. ②あかし. 証拠.

[征徭] zhēngyáo 〔動〕書⃝徴用に応じて賦役に服する.〈加絮念～〉(衣服に)綿を多めに入れて(寒地で働く)賦役のことを思う; («紅樓夢·50»).

[征衣] zhēngyī 〔名〕書⃝①遠方へ旅する人の衣服. 旅装. ②出征する人の着る軍服.〈道阻长, 君不归, 年年依旧寄～!〉道は険しく長く、あなたさまは帰らないので、来る年も来る年も、私は相変わらず軍服を送ります; («二十年·8»).

[征引] zhēngyǐn 〔動〕書⃝①引用する. 実証を引く. ＝'引用', '引证' ②人材を選びとる.

[征用] zhēngyòng 〔動〕①(国家が法律によって個人の土地・家屋などを)使用する, 収用する.〈～土地〉土地を収用する.〈依照法律规定对土地实行～〉法律の定めるところにより、土地を収用することができる. ②軍⃝徴用する. 徴発する.

[征战] zhēngzhàn 〔動〕書⃝出征し戦う.

[征召] zhēngzhào 〔動〕書⃝①(兵を)求める, 徴する. 徴兵する.〈～入伍〉徴兵入営させる.〈响应～〉徴兵に応ずる. ②官職を授ける. 召し出す. ③(人員を)割りふる, 配置する.

[征兆] zhēngzhào 〔名〕徴候. 兆し. ＝'征候'

[征棹] zhēngzhào 〔名〕書⃝遠方へ行く舟.

[征诛] zhēngzhū 〔動〕書⃝武力で暴政・暴君を除く.

[征逐] zhēngzhú 〔動〕書⃝①友人同士が互いに親しくして行き来する; 一般に酒を飲んだり遊びごとで親密に往来すること.〈酒食相～〉酒食で互いに繁く行き来する.〈好像除了～之外, 别无正事似的〉仲間づきあい以外には、これといった正業もないようであった; («二十年·1»). ②追求する. 追い求める. ＝'追逐'

[症㊁](癥) zhēng ①[症瘕](zhēngjiǎ)〔名〕中医 病気のために腹腔の中に出来る塊状のもの. ②[症结](zhēngjié)〔名〕医⃝腹の中に塊の出来る病気. 転⃝物事がうまくいかないいちばんの問題点. 事を誤る、あるいは解決を妨げるポイント. がん. しこり. こじれ. 難点.〈问题的～就在于双方都有打算〉問題のこじれは双方が打算をもっていることにある.〈敏锐地抓住问题的～〉敏感に問題のネックをつかむ.〈赵伯韬的炯炯目光也似乎早已看透了这中间的～〉趙伯韜の炯眼もすでにその間のこじれを見抜いていた. // ㊀ zhèng

[钲㊀] zhēng 昔の楽器の一種; 銅製、形は'钟'に似てやや細長い. 行軍の際、打ち鳴らした.〈～鼓〉(-gǔ) 鉦と鼓; 行軍のとき、停止では鉦をたたき前進では鼓をたたいた. // ㊁ zhèng

[争](爭) zhēng ①〔動〕争う. はり合う. (手に入れようと)懸命になる.〈大家～着发言〉みんなが競って発言する.〈分秒必～〉分秒を争う. ②〔動〕互いに譲らない. 言い争う.〈两人意见已经一致, 不要再～了!〉二人の意見は一致したのだから、言い争うことはなくなった.〈你们在～些什么?〉あなたたちは何を言い争っているのか.〈哪个高兴跟你小孩子～?〉だれがおまえみたいな子どもと好きこのんで争ったりなどするものか. ③〔形〕方⃝やる気がある. きかん気である.〈这小伙子真～〉この若者はほんとうに頑張る. ④〔形〕方⃝差がある. 足りない. ＝'差', '欠'; 四川.〈总数还～多少?〉総数にまだどれだけ足りないか.〈～点摔了一交〉もうちょっとでもんどりうって転ぶところだった.〈都来了, 只～他一个人〉みな来たが、彼一人が来ていない. ⑤〔代〕なぜ. どうして; 多く白⃝や、詩・詞・曲中に用いられる. ＝'怎么', '如何'〈～知〉あにはからんや.〈～奈〉いかんせん.〈有心～似无心好〉思う人はどうして思わない人より気が楽なことがあろうか; («王西廂·1·4»).〈禽兽由(犹)知养育恩, 为人～合相辜负〉禽獣でさえ育ててくれた恩を知っているのに、人たるものが親を裏切ってよいものか; («變文·父母»). ⑥〔動〕方⃝(ものや金を)借りている; 河南.〈你～我的那毛钱该不该还?〉私から借りたあの金は返してくれるんだろうな.〈我们～他的, 还没法子还哩〉おれたちはあいつにまだ借りがあるが、今のところ返す方法がない. ⑦〔動〕白⃝問題にする. 意に介する.〈非是～师父一个人〉決して和尚さんのせいではないのです; («水滸·5»).

[争昂赌气] zhēng'áng dǔqì 〔連〕意地を張って頑張る.〈我们穷人家的孩子, 要～〉われわれ貧乏人の子どもは、意地を張って頑張らなければならない.

[争霸] zhēng, bà 〔動〕覇権を争う.〔名〕(zhēngbà) 軍⃝制覇合戦.

[争辩] zhēngbiàn 〔動〕論争する. ＝'争论'〈无可～的事实〉争えない事実.〈～了半天也没结论〉しばらく論争してそれでもなお結論がでなかった.〈好像在跟谁～似的〉まるでだれかと言い争っているようだ.〈几个颇大的孩子跟在她们后面, 喳喳地～着梅女士是不是来做新戏的〉何人かのかなり大きな子どもたちが彼女らの後ろで、梅女史が新劇をやりに来たのかどうかとぺちゃくちゃ言い合っていた.〔名〕論争; 做～.〈曾有过～〉かつて言い争いがあった.

[争不多] zhēngbuduō 〔副〕方⃝だいたい. ほぼ; 陝西.〈那绒线球球～有碗那么大〉その毛糸の玉はおわんとほぼ同じ大きさだ.

[争不多些(儿)] zhēngbuduōxiē(r) 〔形〕白⃝ほとんど同じである. 大差がない.〈据汝力量, 与我～儿〉あなたの(碁の)実力は私と大差ない; («二拍·2»).

[争不过] zhēngbuguò 〔動〕争って勝てない. ↔'争得过'

[争财] zhēngcái 〔動〕財産を取り合う.［～竞产］財産を争奪する; («初拍·33»).

[争叉] zhēngchā 白⃝＝'争吵'

[争差] zhēngchà 〔動〕①方⃝欠けている; 晋南.〈你以后～啥子, 你来找我好了〉今後何か困ったことがあったら、私を訪ねて来たらいい. ②白⃝差がある. 違う.〈第二个好汉名唤邹润, 是他侄儿, 年纪与叔叔仿佛, 二人～不多〉次の好漢は鄒潤といって、彼の甥で、年は叔父と似たりよったり、たいした違いがない; («水滸·49»).〔名〕白⃝手落ち. 誤り.〈若有些～的, 罪责却也不小〉もし手落ちがあれば、そのとがも小さくありません; («警世·30»).

[争差点儿] zhēngchàdiǎnr 〔副〕方⃝ほんの少しで. もう少しのところで. ＝'差(一)点儿'; 四川.〈几次～滚到了深山狭沟里〉何回も深山の狭い溝に転げ落ちそうになった.

[争长论短] zhēng cháng lùn duǎn ＝'争长争短', '争长竞短'〔成〕あれこれと長短是非を論争する. あれこれと言い争う. つまらないことで争い合う.〈他们几个整天～, 比试高低〉彼ら数人は一日じゅう是非を論じ、優劣を比べている.〈那点小事儿, 何必～呢?〉そんなことくらいで、どうしてあれこれと言い争うことがあろうか.

[争吵] zhēngchǎo 〔動〕口論する. 口げんかをする. 言い争う. 個〈～什么呢?〉何を口論しているのか.〈无谓的～〉むだな口論. 無意味な口論.〈～不休〉言い争ってやめない.〈不要为无聊的事情～!〉つまらないことで争うな.〈又惹起了一场～〉また言い争いを引き起こした.〈～了一番, 结果我们的主张被接受了〉押し問答の挙げ句、こちらの主張がいれられた.

[争臣] zhēngchén 〔名〕書⃝諫臣.

[争持] zhēngchí 〔動〕①固執して譲ろうとしない.〈双方都坚持自己的观点, 至今还～不下〉双方ともに自分の見解をあくまでも主張し、

今になってもまだ譲ろうとしない.〈他从觉新的手里拿过方字盒与图画书,觉新也并不～就松了手〉彼は覚新の手から文字カードの箱と絵本を取ると、覚新もあっさりと手をゆるめた. ② (方)いる.とどまる; 貴州.〈难道一定就～在这两天?〉まさか必ずここに2,3日いなければならないわけでもあるまい.

[争驰] zhēngchí〔動〕① (書)争い馳せる.先を争う.〈～于途〉争って道を急ぐ. ② (白)＝'争执'〈岂不是有意和他～了?〉ことさらあの方と張り合っているようじゃないですか;(《紅樓夢·17》).

[争宠] zhēngchǒng〔動〕寵愛を争う.[～邀功]〔成〕争って寵愛と手柄を得ようとする.

[争到] zhēngdào ＝'争得'〈打破黑暗,～光明〉暗黒を打破し、光明を戦いとる.

[争到头,竞到尾] zhēng dào tóu, jìng dào wěi〔熟〕(白) 一生懸命に論争する.ただただ弁解にのみ終始する.〈～,到如今说甚的〉一生懸命に言い争って、今になって何を言うのか;(《元曲·竇娥冤·2》).

[争得] zhēngdé〔動〕(努力して·なんとかして)得ようとする.〈～某个阶级的利益〉ある階級の利益を得ようと懸命になる.

[争得知] zhēng dézhī〔連〕(書) どうしてわかろうか.どうしてわかったのか.〈汝～我在此耶?〉あなたはどうして私がここにいることがわかったのですか;(《無雙》).(旧) なんと.あにはからんや.〈遂乃却请其笔空中而下,～,至今江州庐山有掷笔峰见在〉そこで再びその筆を請うて空中にほうり投げたところ、なんと今でも江州の廬山には擲筆峰が存在している;(《變文·廬山》).

[争点儿] zhēngdiǎnr〔副〕(方) もう少しのところで. ＝'差(一)点儿';四川.〈我～认不得了〉私はもう少しで(あなたがだれか)わからないところでした.

[争斗] zhēngdòu〔動〕① 争う.けんかする. ＝'打架'〈妾身疼忍不过,一时乘忿～,将他打死〉私はじっとこらえきれず、思わず怒りにつられて争い、彼を打ち殺しました;(《元曲·蝴蝶夢·2》). ②(広く、対立している一方が他方の活動を)押さえつけようとする.〔名〕争い.戦い. ■'斗争'と違って否定的な意味をもつ.〈在这件事上,我希望不要发生不好的～〉この事において、好ましからぬ武力闘争が起こらないよう、私は希望する.〈莫不是为索债与人家惹～〉もしかしたら借金取り立てのため、人と争いごとを起こしたのではなかろうか;(《元曲·竇娥冤·楔子》).

[争端] zhēngduān〔名〕(争いの)きっかけ.争いのもと.〈国际～〉国際紛争の種.〈消除～〉紛争の種をなくする.〈急于解决贸易的～〉急ぎ取り引きの争いのもとを解決する.

[争短论长] zhēng duǎn lùn cháng ＝'争长论短'

[争多论少] zhēng duō lùn shǎo ＝'争多嫌寡'〔成〕取り引き、または交渉で駆け引きすること.

[争夺] zhēngduó〔動〕我勝ちに取る.奪い合う.争奪する.競い合う.〈～红旗〉＝'争红旗'〈～霸权〉覇権を奪い合う.〈～冠军〉選手権を競い合う.〈～地盘〉地域を争奪する.〈～制空权〉制空権を争う.〔名〕争奪.〈超级大国的～日益加剧〉超大国の角逐が日増しに激化する.[～战]争奪戦.[阵地～战]陣地争奪戦.

[争肥拣瘦] zhēng féi jiǎn shòu〔成〕① 食べ物のより食いをする.好き嫌いをする. ② あら探しをする.

[争分夺秒] zhēng fēn duó miǎo〔成〕① 一分一秒を争う.〈希望技术工人～,全力以赴〉技術者は分秒を争って全力をもってやってもらいたい. ② 一分一秒たりとむだにしない;仕事が忙しくて、時間が切迫しているたとえ.〈为了～,未遑进餐馆点菜吃饭〉一分一秒たりとむだにしないために、いまだ食堂で食事をとるいとまがない.

[争风] zhēng,fēng〔動〕しっとで争う.[～吃醋]〔成〕恋のさや当てをする.やきもちをやく.しっとして騒ぎたてる;(《醒世·1》).例〈她们～打吵起来〉彼女らは互いにやきもちをやき、けんかを始めた.

[争锋] zhēngfēng〔動〕交戦する.やいばを交える.〈今操已拥百万之众,挟天子以令诸侯,此诚不可与～〉いま(曹)操はすでに百万の兵を擁して、天子を押し立てて諸侯に号令しており、これはまことに競うこともできません;(《三國·38》).[～吃醋]＝'争风吃醋'(☞'争风')例〈他倒这样～的〉あれはかえってそんなふうにしっとして恋のさや当てをするんだね;(《紅樓夢·69》).[～打仗]一歩も引かずやりあう.負けん気になってけんかをする;(《姻緣·60》).

[争高低] zhēng gāodī〔熟〕優劣を競う.勝負を争う.

[争购] zhēnggòu〔動〕先を争って買う.〈各方面～颇多〉各方面からの注文が殺到する.

[争冠] zhēngguàn ＝'争冠军'〔動〕チャンピオンを争う.〈谁将同美国女篮～?〉だれがアメリカの女子バスケットチームとチャンピオンを争うか.

[争光] zhēng,guāng〔動〕(力を尽くして)光栄を求める,栄誉を勝ち取る.面目を施す.名を輝かす.〈～露脸〉光栄を勝ち取り世に知られる.〈我们得争气,得～〉私たちは弱みをみせてはいけない、光栄を求めなければならない.〈为祖国～〉祖国のために栄誉を勝ち取る.〈这才是～的事呢!〉これこそ誇らしいことだ.

[争过意] zhēng guòyì〔熟〕(方)(他人の待遇が周到でない場合や、失礼な場合に)不平を言う,不満を表す;呉.〈我忘记请伊来吃喜酒,伊就～〉私が彼を披露宴に呼ぶのを忘れたので、彼は立腹した.〈伊勒拉～,快眼去向伊造个勿是〉彼が怒っているから、早く彼に謝罪しに行きなさい.

[争豪] zhēngháo〔動〕(書)豪奢を競う.〈石崇与王恺～〉石崇と王愷が豪奢を競い合った;(《世說新語》).

[争衡] zhēnghéng〔動〕(書)優劣を比べる.雄を争う.

[争红旗] zhēng hóngqí〔熟〕(生産競争·学習·仕事で)一番を争う.

[争交] zhēngjiāo〔動〕①(方)口げんかをする. ＝'吵架';呉. ②(白)相撲をとる.相撲の試合をする.〈特来和他～〉彼と相撲の試合をしにやってきた;(《水滸·74》).

[争较] zhēngjiào〔動〕(方)論争する;安徽.〈你同他～做什么?〉きみは彼と言い争って何になるんだ.

[争斤论两] zhēng jīn lùn liǎng〔成〕過度に細かいことにこだわる.〈不应当在一些细节问题上～〉瑣末な問題に過度にこだわってはいけない.

[争竞] zhēngjing(又) zhēngjìng〔動〕(方)① 細かなことをうるさく言う.こだわる.問題にする. ＝'计较' ② 言い争う.論争する.口げんかする. ＝'争论'〈和个老人、小孩、甚至于妇女,他也会去～〉老人、子ども、果ては女の人とまで、彼は言い争いをするのだった.〈薛嫂也没～,就兑了银子〉薛嫂も言い争わず、銀子を取り替えた;(《金瓶梅·94》).〈两宫互相～,张让等各劝归宫〉二人の太后は互いに言い争い、張讓らがおのおのをなだめて御殿へ引き上げさせた;(《三國·2》).

[争口] zhēngkǒu〔動〕(白)論争する.議論する.口論する.〈与他～〉彼と論争する;(《水滸·7》).

[争口气] zhēng kǒu qì〔熟〕(顔がたつように)意地をはる.体面を考え頑張る.意地を見せる.〈为妇女～〉女性のために頑張る.

[争理莫争亲] zhēng lǐ mò zhēng qīn〔諺〕(方)筋道を立て情に流されない;呉.

[争礼争面] zhēng lǐ zhēng miàn〔成〕体面を争う.〈从没有两亲家～的〉これまで婿方と嫁方で体面を争うようなことはありませんでした;(《紅樓夢·57》).

[争脸] zhēng,liǎn〔動〕栄誉·名誉を得て面目を施す. ＝'争光','争面子'〈她年年当先进工作者,真是给我们组～啊〉彼女は毎年先進工作者に選ばれ、我々のグループに面目を施してくれた.

[争列] zhēngliè〔動〕(書)座席の上下を争う.

[争论] zhēnglùn〔動〕争論する.論議する.議論する;それぞれが自分の意見をもち、論を戦わす.〈～不休〉果てしなく論争する.〈～得很热烈〉論争はきわめて熱がこもった.〈你们～什么问题?〉きみたちは何の問題について議論を戦わせているのか.〈他们常为无谓的事情～〉彼らは常につまらぬことで言い争っている.〈你跟他～,一点好处也没有!〉きみが彼と議論したところで、少しもいいことはない.〈因为他常常自信已尽过了所能尽的力,一点不敢怠惰,至于报酬,又并不～〉彼は常に尽くせる限りの力を尽くして少しも怠けなかったと自負しているので、報酬のことについて、決して言い争うことなどしなかった.〔名〕争論.口論.議論.〈引起了激烈的～〉激しい論議を引き起こした.〈没有～的余地〉議論の余地がない.〈～的缘由〉論争のいわれ.

[争美竞富] zhēng měi jìng fù〔成〕美しさや富を競う.

[争面子] zhēng miànzi〔熟〕＝'争脸'

[争名] zhēng,míng〔動〕(書)名を争う.[～夺利][～争利]〔成〕名利を争う.名誉と利益をひたすら求める.名利の追求に明けくれる.[～于朝,争利于市]〔成〕朝廷では名を競い、市では利を争う;富貴に汲々とすること.富と権勢の亡者になっていること.互いに排斥し合い、権力利益を争うこと;(《戰國策·秦策·1》).

[争鸣] zhēngmíng〔動〕(書)学術上のことで論争を行うたとえ.[百家～]〔成〕百家争鳴.

[争那] zhēngnà (白)＝'争奈'〈大有颜容相似者,～尊卑事不同〉顔の似た者はいくらでもいるが、いかんせん、身分はそれぞれ異なる;(《變文·金剛》).

[争奈] zhēngnài〔副〕(書) ☞ 字解 ⑤;多く(白). ＝'怎奈','无奈'〈～父女之情,也不好拦劝,…〉いかんせん父娘の情ともなれば、引きとめようもなく、…;(《紅樓夢·12》).〈～是女人家,又不好与他争论得〉いかんせん相手が女だから、言い争いするわけにもいかない;(《初拍·35》).〈你听老孙说,我本待斩尽杀绝,～你不曾犯法〉よく聞け、おれはおまえを切り殺すつもりだったが、いかんせんおまえは法を犯したわけではないので、…;(《西遊·53》).〈～我寺中僧众走散,并无一粒斋粮〉いかんせん私の寺では僧侶どもが散り散りになり、一粒の斎もない;(《水滸·6》).〈况如今春榜动,选场开,小生待上朝取应去,～欠少盘缠〉いま進士の試験を目の前にし、私は朝廷に受験に参上したいのだが、いかんせん旅費が乏しい;(《元曲·竇娥冤·1》).〈～知远顽劣不遵教诲,终日出外闲走〉いかんせん劉知遠は頑固未熟な性質で教えも守らず、終日ぶらぶら外へ出歩いております;(《新編五代》).〈～娇波不顾人〉いかんせん、なまめかしいまなざしが実際に人をみつめることはない;(《梅妃》).〔動〕(白)…に及ばない.かなわない. ＝'不如'〈千般巧计,～本分为人〉いろいろなうまいはかりごとも、分に安んじている誠実な人にはかなわない;(《水滸·50》).

[争耐] zhēngnài (白)＝'争奈'

[争南战北] zhēng nán zhàn běi 〔成〕各地で戦う．歴戦する．

[争闹] zhēngnào (又) zhēngnao 〔動〕争い騒ぐ．争いけんかする．〈他们俩因为家产～起来了〉彼ら二人は財産のことで争い，けんかを始めた．〈莫是与人～来？〉ひょっとして人と言い争ったのではありませんか；(«警世·13»).

[争奇斗艳] zhēng qí dòu yàn 〔成〕妍{けん}を競い合う．〈妇女们～的打扮〉女性たちの妍を競い合ういでたち．

[争奇斗异] zhēng qí dòu yì 〔成〕特に奇異を表して人に勝とうとすること；(«初拍·25»).

[争岂] zhēngqǐ 〔副〕(白)どうして…できようか．〈遮莫金银盈库藏，死时～为君将〉いくら金銀が蔵に満ちていようと，死ぬときにあなたに持たせてやることができようか；(«變文·頻婆娑羅»).

[争气] zhēng, qì 〔動〕①負けん気を出す．頑張る．強気になる．意地をみせる；発憤して，人におくれまい，弱みを見せまいという気概をもつ．〈打～仗〉意地で戦う．〈不～的人〉意気地なしの人．〈说不～的话〉弱音をはく．〈这块土地是祖先给我们的，我们一定要～〉この土地は祖先が私たちにくれたのだ，私たちは発憤しなければならない．〈他给咱撑腰，咱要给他～〉彼が私たちを支えているのだから，私たちは彼のために頑張らなければならない．[～，不争财]〔諺〕気概を示すために財物を顧みない．意地をはることは金を遣っても価値がある；(«醉醒石·4»). ②(方)怒る．腹をたてる．＝'生气'

[争强] zhēngqiáng 〔動〕①向上を求める．②強くなろうとする．負けまいと力を尽くす．[～斗胜]勝負で負けん気が強い．[～賭胜]負けてはならじと奇才を発揮する；(«鏡花緣·32»). [～夺胜]負けん気である．勝ち気である．負けん気になる．[～好胜](·hào shèng)〔成〕負けん気が強い．負け惜しみが強い．負けず嫌いである．例〈小刚跟他哥一样～〉小剛は彼の兄と同じで負けん気が強い．例〈他～，不甘下风〉彼は負けず嫌いで，人の風下に立つことをいさぎよしとしない．③勝負を争う．

[争抢] zhēngqiǎng 〔動〕奪い合う．争奪する．例〈～食物〉食物を奪い合う．

[争秋夺麦] zhēng qiū duó mài 〔成〕ムギの収穫期に雨にあわないよう一刻を争って収穫すること．

[争球] zhēngqiú 〔名〕〔体〕①ヘルド·ボール．レフェリースロー；ハンドボール．②フェース·オフ；アイス·ホッケー．[～点线]フェース·オフライン．[～前卫]パッシング·マシン；ラグビー．[～圈]フェース·オフ制限サークル．[～线]スクラムライン．スクラムメージ·ライン；ラグビー．[～中锋]スクラムセンター；ラグビー．

[争取] zhēngqǔ 〔動〕①勝ち取る．努力して目的を達する．獲得する．〈～时间〉なるべく早くするよう努力する．時間をかせぐ．時間の都合をつける．〈～胜利〉勝利を勝ち取る．〈～民心〉民心を得ようと努力する．〈～盟国〉みずからの側につけ同盟国にしようとする．〈～群众〉積極的に大衆を自分側につけるようにする．〈～主动〉主動性をとる．〈～进步〉進歩しようと努力する．〈～生存〉積極的に生存をはかる．〈～对方的同意〉(努力して)相手の同意をとりつける．②努力して実現させようとする．断じてやる．〈最好～他出来工作〉彼が仕事に出るようになんとかもっていくのがいちばんだ．〈～入党〉入党の実現を目指す．〈～提前完成计划〉力を尽くして早めに任務を完成させる．〈～作个积极分子〉力を尽くして積極分子になる．〈～得到领导的批准〉上部の承認を得るよう努力する．〈～打破世界记录〉世界記録に挑む．〈～多一点的时间不打仗〉かなり長い間戦争しないですむ状態を保つ．〈我们一定要～请那位老人来给我们作报告〉私たちはどうしてもあの老人をよんで講演してもらうよう努力しなければならない．③(白)なんとか手に入れようとする．〈只因善述昨日与我～家私，…〉善述は昨日，私から財産を奪おうとしたので，…；(«古今·10»).

[争权] zhēng, quán 〔動〕権力を争う．[～夺利]〔成〕権力や利益を争う．例〈这出戏揭示了反动阶级彼此～〉この芝居は反動階級が互いに権力や利益を争うのをあばき示した．[～夺位]権力や地位を争う．

[争嚷] zhēngrǎng 〔動〕争い騒ぐ．口論する．

[争忍] zhēngrěn 〔動〕どうして…に耐えられよう．…するに忍びない．〈～杀害〉どうして殺すことができようか．〈～坐视不顾〉どうして黙って見ていられよう．

[争荣夸耀] zhēng róng kuā yào 〔成〕栄華を誇る．〈不觉将素日想着后来～之心尽皆灭了，…〉思わず平素ゆくゆくは栄華を誇る身になりたいと考えていたものすべてむなしくなり，…；(«紅樓夢·31»).

[争赛] zhēngsài 〔動〕競争する．〈作买卖的大家拼命的～〉商売をしているものは必死でしのぎをけずっている．〔名〕競争．

[争上游] zhēng shàngyóu 〔熟〕先進的な模範となる．〈在学习上，要～，争取更大的成绩〉学習において先進的な模範となり，さらに大きな成績を勝ち取らねばならない．

[争涉] zhēngshè 〔動〕(白)言い争う．論争する．＝'争执'〈但是打骂，不曾和他～〉多くのもめ事の中で，彼と言い争ったことは一度もない；(«水滸·17»).

[争甚(的)] zhēngshèn(de) 〔代〕(白)＝'为什么'

[争胜] zhēng, shèng 〔動〕①(競技において)勝利を目指して頑張る．＝'争取优胜' ②負けまいと力を尽くす．〈多留神，少～，大概总不会出毛病〉細心の注意をして，負けん気をおこさずやれば，だいたい失敗が起こることはないはずだ．

[争讼] zhēngsòng 〔動〕(書)訴訟争いをする．

[争头鼓脑] zhēng tóu gǔ nǎo 〔成〕頭を振り動かすさま；(無名氏«東籬賞菊·2»雑劇).

[争先] zhēng, xiān 〔動〕先を争う．〈人人跃进，个个～〉それぞれ躍進し，みんな争って先頭に立とうとする．〈大家～发言〉みんな先を争って発言する．[～恐后]〔成〕先を争う．例〈～地拥到天安门前〉我勝ちに天安門前に押しかける．例〈～地往外逃〉我先に外へ逃げ出す．

[争闲气] zhēng xiánqì 〔連〕つまらぬことで言い争う．〈何必为这件小事～？〉なんでこんな些細{ささい}なことでつまらぬ言い争いをする必要があろうか．

[争闲是非] zhēng xiánshì fēi ＝'争闲话'〔熟〕(白)くだらぬことで争う．

[争相] zhēngxiāng 〔副〕争って．我勝ちに．競争して．〈～和他握手〉我先に彼と握手した．〈这几家弹簧厂～承接〉この数社のスプリング工場が争って引き受ける．〈人们～购买〉人びとは争って買い取る．〈外国旅游者也～购买〉外国の観光客も競って購入している．[～罗致]〔成〕みんなが争って招聘{しょうへい}すること；(韓愈«送溫處士赴河陽軍序»).

[争些(儿·子)] zhēngxiē(r·zi) 〔副〕(白)もうすこしで．あやうく．〈～儿把妇人推了一交〉あやうく女を押し倒すところだった；(«金瓶梅·1»). 〈～儿送了性命〉あやうく命を落とすところであった；(«水滸·1»). 〈～着婆子瞒过老夫〉もうすこしのところで，あの女に私はだまされるところであった；(«元曲·蝴蝶夢·2»). 〈儿～不与娘相见〉私はもうすこしのところで母さんと会えないところでした；(«宣和»).

[争些个] zhēngxiēge (白)＝'争些(儿·子)'〈有分教如春～做了失乡之鬼〉如春はもうすこしのところで他郷の'鬼'となるところでした；(«古今·20»).

[争雄] zhēngxióng 〔動〕①雄を競う．覇を競う．〈～竞秀〉同上．〈他的鼾声，几乎要和山风～〉彼のいびきは山風と勝負を争うほどのものだった．②争って上に立とうとする．

[争艳] zhēngyàn 〔動〕美を競う．〈樱花～〉桜の花が咲きほこる．[～斗丽]艶{えん}を競う．

[争一点儿] zhēngyīdiǎnr (方)＝'差(一)点儿'；[四川].

[争议] zhēngyì 〔動〕①(書)異を唱えて争う．論争する．言い争う．口で争う．〈无可～的事实〉争えない事実．②(商売上)駆け引きをする．〔名〕①紛争．係争．論争．論議．〈～的处理〉紛争の処理．〈有～时，要受第三国的仲裁〉紛争があるときは第三国の仲裁を受けなければならない．〈有的作品过去曾有过～〉ある作品は過去に論議があった．〈边界～地区〉境界係争地区．②駆け引き．

[争缨子] zhēng yīngzi 〔熟〕何でも先を争いたがる．〈我家的老丫头最好～〉我が家の末娘はよく人の先に立ちたがる．

[争战] zhēngzhàn 〔名〕戦い．葛藤{かっとう}．〈长期～〉長期の戦闘．〔動〕争い戦う．戦争する．

[争知] zhēngzhī 〔副〕(書)☞[字解]⑤.

[争执] zhēngzhí 〔動〕争論して自説を譲らない．言い争って譲らない．〈两个人～不下〉二人は張り合って譲らない．〈债权人～怎样分配底货〉債権者は在庫品をどのように分配するかで言い争った．〈谁和他～甚么！〉だれがあんな人と言い争ったりするものか；(«金瓶梅·62»). [～不休]〔成〕言い争ってやめない．〔名〕確執．争い．意見の衝突．〈发生～〉確執が生じる．〈与合同有关的一切～，由双方协商解决〉契約に関係あるいっさいの紛争は，双方が話し合いのうえ解決する．[～点]論争点．

[争子] zhēngzǐ 〔名〕(書)親の不善をいさめる子．

[争自濯磨] zhēngzì zhuómó 〔連〕(書)切磋琢磨{せっさたくま}する．互いに競って精進に努める．

[争嘴] zhēng, zuǐ 〔動〕(方)①食べ物のことで多いとか少ないとか争う．他人の分(食べ物)を取ろうとして争う．②口論する．口げんかする．＝'吵嘴'；(俗)．又(白)．〈两家头勒拉～〉二人はちょうど言い争っているところだ．[～学舌]〔成〕あれこれ言ってもんちゃくを起こさせる．口論し，いさかいを起こす；(«姻緣·78»).

[争嘴窝儿] zhēngzuǐwōr 〔名〕(方)後頭骨のくぼんだ所；[北京].

[争嘴窝子] zhēngzuǐwōzi (方)＝'争嘴窝儿'；[東北].

[争座儿] zhēngzuòr 〔動〕(車引きが)争って客を引く．〈别的车夫不会再过来～与赛车〉ほかの車引きはもはや争って客を引いたり競争したりはしない．

[挣㊁]

zhēng ①〔動〕(白)我慢する．〈～起身来看时，…〉我慢して起き上がって見ると，…；(«醒世·4»). ②〔動〕(白)つとめる．努力する．努力して獲得する．③〔動〕(白)頑張る．もがく．のめる．〈往前一～〉前にすこしのめる；(«兒女·6»). 〈把身子往后一～〉体を後ろにそらせ(て引っ張っ)た；(«儒林·52»). ④〔動〕(白)精神に異常をきたしたみたいにぼんやりする．怒りなどで息がつまり，話ができなくなる．// ㊀ zhèng

[挣不起] zhēngbuqǐ 〔動〕(白)もがいても逃れられない．出られない．↔

'挣得起' <依我说, 吊桶已自落在他井里, ～了. 不如千欢万喜, 倒在娘的怀里, 落得自己快活>私に言わせりゃ、もう、つるべは井戸に落ちたんだから、出ようたって無理よ. いっそ大喜びでかあさんのふところに転がり込んで、楽しくやるのがいいよ；(«醒世・3»).

[挣场面] zhēng chǎngmiàn 〔熟〕表面のりっぱさを保つ. 見えをはるのに汲汲きゅうとする.

[挣成] zhēngchéng 〔動〕(旧) 必死になって戦い成し遂げる. <二年亡秦, 五年灭楚, ～天下>2年にして秦を、5年にして楚を滅ぼし、一生懸命に戦ってやっと天下を勝ち取った；(«金瓶梅・1»).

[挣断筋] zhēngduànjīn 〔名〕懸命に仕事をする人をいう.

[挣家立业] zhēng jiā lì yè 〔成〕世帯をもって独立する.

[挣气] zhēng, qì 〔動〕①＝'争气①' <将她的男人怎样的～的话说给她听>彼女の夫がいかにかい性があったかという話を彼女に話して聞かせた；(«魯・彷・酒»). ②(旧)＝'挣持 zhèngchí'

[挣扎] zhēngzhá 〔動〕(事の解決、あるいは束縛からのがれるために)あがく、もがく、必死に持ちこたえる. <为面包～>パンのためにあえぐ. <像浅木盆里的～性命的鱼>まるで底の浅い鉢の中で必死にもがいている魚のようだ. <～不脱>もがいてもどうにもならない；(«初拍・3»). <～精神>必死になって元気を出す；(«醒世・8»). <又好～路途>そうすればまた道中持ちこたえることができる；(«醒世・19»). <却待～起来, 酒尚未醒, 不觉又睡了去>それではと、もがいて起きようとしたが、酔いがまださめておらず、いつの間にかまた寝てしまった；(«京本・15»). [垂死～]死に物狂いのあがき. 断末魔のあがき. 〔名〕あがき. もがき；[做～]. <做最后的～>最後のあがきをする. [～劲儿]必死になって持ちこたえようとする力. 例<穷人哪, 没别的, 就是有个～>貧乏人はほかには何もないが、必死になって持ちこたえようとする力だけはある.

[挣住] zhēngzhù 〔動〕(旧)懸命に動くまいとする. 懸命に行くまいとする.

[挣跩] zhēngzhuǎi 〔動〕(方)あえぎながら歩く.

[峥]

zhēng [峥嵘](zhēngróng)〔形〕(書)1)山が高くそびえているさま. <山势～, 水深地险>山は高くそびえ、渓谷は深く切れこんで地勢は険しい. <珍楼壮丽, 宝座～>真珠のような美しい楼閣は壮麗で、宝座は高くそびえている；(«西遊・91»). <剑阁～而崔嵬>剣閣は高く険しい；(李白«蜀道難»詩). 2)非凡であるさまをたとえる. <娘子说那里话？似大人这等～也够了！>奥様どういたしまして、だんな様のようにごりっぱでしたら申し分ございません；(«金瓶梅・43»). [～发迹]輝かしく立身出世する. 例<孩儿也, 几时是那～的时节也呵！>子どもよ、輝かしい立身出世の時はいつなのだ；(«元曲・蝴蝶夢・1»). [～岁月]〔成〕平凡でない歳月；(唐・杜荀鶴«送李鐔遊新安»詩). 例<回想起青年时期度过的那些～>青年時代に過ごした人並みならぬ年月を回想した. [～轩峻]勢いが盛んなさま. 例<里面厅殿楼阁, 也还都～, …>中では庁や殿と名のつく大きな楼閣が高くそびえ立っているし、…；(«紅樓夢・2»). [头角～]頭角を現す. 3)(白)ふしくれだっている.

[狰]

zhēng [狰狞](zhēngníng)〔形〕容貌ようが凶悪である. たけだけしい. (慣)<～面目>凶暴な顔付き. <～的面孔>たけだけしい顔付き. <一副～又畏怯的强盗面孔>たけだけしくもあり、またおどおどしている盗人のような顔付き. <～嘴脸>凶暴な姿. 凶悪な面構え. <大国霸权主义的～嘴脸>大国覇権主義の凶暴な面構え. <有牛头马面, 长喙朱发, ～可畏>ウシの頭にウマの顔、長い嘴ばしに赤い髪をしており、凶暴そうで恐ろしいようすでした；(«古今・32»).

[铮]

zhēng ①〔擬〕多く、金属のぶつかり合う音を指す. (慣)<只听得～的一声箭尖正触着箭尖, 发出几点火花>するとかちんという音がして矢の先がちょうど矢の先にあたり、空中で火花を散らした；(«魯・故・奔»). ②☞'铮' 注 語彙ごは'铮'の項も参照のこと.

[铮鏦] zhēngcōng 〔擬〕金属がぶつかる音.

[铮鐄] zhēnghuáng ＝'铮鏦'

[铮铮] zhēngzhēng 〔擬〕(書)金属がぶつかって発するよく響く音. [铁中～]〔成〕そうそうたる人物のたとえ；(«後漢書・劉盆子傳»). [～佼佼]凡庸の中で傑出した者. ＝'庸中佼佼' [～响]赫々かくとして有名なこと. 例<～的乡绅>近郷になりひびく地方名士.

[睁]

zhēng 〔動〕目を開ける. 目をみはる. <眼睛～不开>目が開かない. <～一只眼, 闭一只眼>一方の目を開け一方の目を閉じる. 見て見ぬふりをする. 大目に見る.

[睁察大小] zhēngchá dàxiǎo 〔熟〕(旧)目を開いてようすを見る. <嚼碎狼牙, ～>歯を砕かんばかりにかみしめて、目を開いてようすを見る；(«董西廂・2»).

[睁大] zhēngdà 〔動〕(目を)大きく見開く. <～眼睛>同上；(«魯・吶・孔»).

[睁光瞎] zhēngguāngxiā 〔名〕(方)不識字者；[貴州]. <难道你是～, 就没有看见街上的告示吗？>まさかおまえが目に一丁字なく街の告示が目につかなかったわけでもあるまい.

[睁开] zhēngkāi 〔動〕目を開ける. 目を見開く. <～眼睛>目を開ける. 目をみはる. [～眼] 1)(方)毎日目を覚ますこと. 例<有自己的力气与洋车, ～就可以有饭吃>自分の力と人力車があれば毎日飯は食える. 2)目をむく. 例<睁开杀人眼, 咬碎口中牙, 直奔那佳人家来>人を殺さんばかりに目をむいて、歯を砕かんばかりにかみしめて、まっすぐに彼の佳人の家に踏み込みます；(«宣和»).

[睁眉鼓眼] zhēng méi gǔ yǎn 〔成〕目を大きく見開く；驚いてあっけにとられているさま.

[睁目切齿] zhēng mù qiè chǐ 〔成〕目を見開き歯をくいしばる；怒り恨むさま；(«三國・23»).

[睁眼] zhēng, yǎn 〔動〕①目を開く. <你～看一看！>きみ、目を開けて見てみなさい. <～说瞎话>ぬけぬけとでたらめを言う. <西门庆～看那妇人, …>西門慶は目を見はってその女を見ると、…；(«金瓶梅・3»). [～露](方)はっきりわかっている(こと). [～儿竟是窟窿]借金だらけである. 例<两年没事儿了, ～>2年間仕事がなかったので、借金だらけだ. [～苦眉]さまをつくる. もったいぶる. ＝'装模作样' ②(旧)怒る. 腹をたてる. [～瞎(子)]不識字者. 例<政治上受压迫, 经济上受剥削, 文化上是～>政治上は圧迫を受け、経済的には搾取を受け、学力面では読み書きができなかった.

[睁眼儿] zhēngyǎnr 〔名〕(方)豊かに実った穀物の粒；[北京]. <天旱, 高粱没～>日照りで、コーリャンの実がつかない.

[睁一眼, 闭一眼] zhēng yī yǎn, bì yī yǎn ＝'睁一只眼, 闭一只眼' 〔熟〕一方の目を見開き、一方の目を閉じる. 見て見ぬふりをして見逃す. 大目に見る；(«姻緣・56»).

[睁着眼睛] zhēngzhe yǎnjing 〔諺〕('不见贼'と続き)目を開けていてどろぼうが見えない. (喩)悪い人を見分けることができない.

[睁着眼跳黄河] zhēngzhe yǎn tiào Huánghé 〔熟〕(旧)目を開けたまま黄河に身投げする. (喩)いかんともしがたく、悲惨な末路をたどるしかないたとえ. 絶体絶命；(«元曲・對玉梳・2»).

[睁着眼做, 合着眼受] zhēngzhe yǎn zuò, hézhe yǎn shòu 〔熟〕目を見開いてやり、目を閉じて受ける. 自業自得；(«元曲・誶范叔・3»).

[睁只眼, 闭只眼] zhēng zhī yǎn, bì zhī yǎn 〔熟〕＝'睁一眼, 闭一眼' <对周围的不良现象, 我们不能～, 应该大胆斗争>周囲のよくない現象に対し、我々は見て見ぬふりをすることはできない. 大胆に闘争しなければならない.

[筝]

zhēng ①箏そう. 琴；古くは5弦、のち13弦. <～板声>箏の音. <～妓>琴を弾く芸妓ぎ. ②☞'风筝'

[鬇]

zhēng [鬇鬡](zhēngníng)〔形〕(書)髪がぼさぼさなさま.

[烝]

zhēng ①数が多い. ②美しい. ③＝'蒸'

[烝尝] zhēngcháng 〔名〕(書)冬の祭祀さいと秋の祭祀；広く祭祀を指す. <后绝嗣灭, ～莫继>子孫が絶えて、お祭りを引き継ぐ者がいない；(«幽明錄»).

[烝黎] zhēnglí (書)＝'烝民'

[烝民] zhēngmín 〔名〕(書)庶民. ＝'蒸民'

[烝庶] zhēngshù (書)＝'烝民'

[蒸]

zhēng ①湯気が上がる. 蒸発する. ②〔動〕蒸す. <～馒头>'馒头'を蒸す. <把冷菜放在笼屉内～一～！>冷えた料理をせいろうに入れて蒸しなさい.

[蒸饼] zhēngbǐng 〔名〕発酵したコムギ粉で作った'饼'；折り重ね、間に油・'花椒'・'芝麻酱'(☞'芝麻')などをはさみ、蒸す. 〔連〕(zhēng bǐng) 同上の方法で'饼'をつくる.

[蒸不熟, 煮不烂] zhēngbushú, zhǔbulàn 〔熟〕蒸しても蒸せず、煮ても軟らかくならない. 煮ても焼いても食えない.

[蒸尝] zhēngcháng (書)＝'烝尝' <君当结媛鼎族, 以奉～>あなたは高貴な家柄の娘を選んで婚姻を結び、祖先の祭りを絶やさぬようにしなければなりません；(«李娃»). [～田] (方)一族共有の田畑；その収益は祖先の祭祀を行うのにあてられる；[広], [四川].

[蒸垫] zhēngdiàn 〔名〕蒸し器の簀す.

[蒸镀] zhēngdù 〔名〕(物)蒸着ちゃく. [～膜]蒸着膜.

[蒸而炸] zhēng'erzhá(又)zhēngrzhá 〔名〕(方)蒸しギョーザを油で焼いたもの；[北京].

[蒸发] zhēngfā 〔名〕(物)蒸発. [～本领]蒸発容量. 蒸発力. [～表]蒸発計. 蒸発気計. アトモメーター. [～冷凝器]蒸発復水器. [～冷却]蒸発冷却. スウェート冷却法. [～力][～能力]蒸発位. 蒸発容量. [～量]蒸発量. [～率]蒸発率. [～皿]蒸発皿. [～汽]蒸発気. [～器]蒸発器. 蒸発かん. エバポレーター. ベーポライザー. [～潜热]蒸発潜熱. [～热]蒸発熱. [～塔](化)蒸発塔. [～系数]蒸発係数. [～压力]蒸発圧力. [～岩](化)蒸発岩. [～总热]蒸発全熱量. 〔動〕蒸発する. <水分～了>水分が蒸発した. <从那些庄稼丛里, ～出一种气味>農作物の生い茂った所から、ある種のにおいが立ちのぼっていた.

[蒸饭] zhēng fàn 〔連〕御飯を作る；蒸す方法で. 南方では多くこの方法を用いる.

[蒸干(了)] zhēng, gān(le) 〔動〕蒸発乾燥する. 蒸発して乾燥させる. 〔名〕(zhēnggān) (物) *蒸発乾固. 蒸気乾燥. [～器]蒸気乾燥機.*

[蒸干菜] zhēnggāncài 〔名〕(食)干し菜の煮付け.

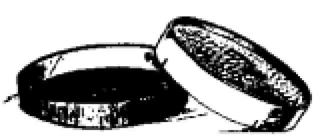
[蒸糕] zhēnggāo 〔名〕(食)下記の方法で作った'糕'. 〔連〕(zhēng gāo) コメやコムギ粉をこねて蒸して'糕'を作る；蒸しパンのように.

[蒸骨验尸] zhēng gǔ yànshī 〔連〕骨を蒸して死体を検査する；検死法の一つ.

[蒸锅] zhēngguō 〔名〕蒸しなべ. 蒸し器；なべ型の.

Z

［蒸盒］zhēnghé〔名〕蒸し器.
［蒸化机］zhēnghuàjī〔名〕紡 速蒸機.
［蒸火腿干贝］zhēng huǒtuǐ gānbèi〔連〕食 ハムと干した貝柱の蒸し煮.
［蒸鸡蛋］zhēngjīdàn〔名〕食 茶わん蒸しの類. ＝'蒸鸡蛋羹'〔連〕(zhēng jīdàn) 同上をつくる.
［蒸架］zhēngjià〔名〕方 せいろう；多くタケ製のものを指す；㊀.
［蒸饺(子·儿)］zhēngjiǎo(zi·r)〔名〕蒸しギョーザ.〔連〕(zhēng jiǎo(zi·r))同上をつくる.
［蒸解器］zhēngjiěqì〔名〕化 蒸解釜.
［蒸酒染布］zhēng jiǔ rǎn bù〔諺〕('到老不免有误'と続き)酒を醸造したり布を染色したりする仕事はたいへん難しいもので、年をとるまで長年やってもどうしても間違いが起こる.
［蒸藜出妻］zhēng lí chū qī〔成〕妻が孝を尽くさないために離縁すること；(《白虎通·諫諍》).
［蒸馏］zhēngliú〔名〕物 機 蒸留.［～产物］留出物.［～处理］蒸煮処理.［～釜］蒸留釜.［～罐］レトルト.［一碳精］レトルト·カーボン.［～焦］レトルト·コークス.［～酒］蒸留酒.［～炉］レトルト炉.［～瓶］レトルト. ＝'曲颈瓶'［～器］蒸留器. スチル.［～气体］レトルト·ガス.［～燃料］蒸留燃料.［～设备］蒸留装置.［～试验］化 蒸留試験.［～水］蒸留水. ディスチルド·ウォーター.［～塔］化 蒸留塔. 蒸留柱.［～炭］レトルト·カーボン.［～头］スチル·ヘッド.［～锌］蒸留亜鉛.［～油］ディスチルド·オイル.［～甑］簡堝. レトルト.［～柱］塔式蒸留器.［～装置］蒸留装置.〔動〕蒸留する.
［蒸笼］zhēnglóng 又 zhēnglong〔名〕せいろう. 蒸し器.［～头］額によく汗をかく人.


蒸笼

［蒸民］zhēngmín〔名〕書 庶民. ＝'烝民'
［蒸馍］zhēngmó〔名〕方 蒸しパン. ＝'馒头'；河南. 〈拿出四个大黑～往手巾里包着〉大きな黒い蒸しパンを四つ取り出し、手ぬぐいの中に包みこんだ.
［蒸气］zhēngqì〔名〕物 機 蒸気. 蒸発気. スチーム.［～表］スチーム·テーブル.［～重热器］蒸気再熱器.［～处理］蒸気処理.［～处治］蒸気養生.［～锤］ハンメル. 蒸気ハンマー.［～打桩机］蒸気杭打ち機.［～动力］蒸気動力.［一站］蒸気原動所.［～发生器］蒸気発生器.［～供暖装置］スチーム·ヒーター.［～管］スチーム·パイプ.［一膨胀］スチーム·パイプ膨脹.［～锅］水蒸気釜.［～锅炉］スチーム·ボイラー.［～过热器］スチーム·スーパーヒーター.［～活塞］スチーム·ピストン.［～机］スチーム·エンジン. 蒸気発動機. 蒸気機関.［～机车］蒸気機関車.［～机械］スチーム·マシーナリ.［～加热器］スチーム·ヒーター.［～减压阀］蒸気減圧弁.［～绞车］［～卷扬机］スチーム·ウインチ. 蒸気巻揚機.［～绞盘］スチーム·キャプスタン.［～空间］蒸気スペース.［～口］蒸気オリフィス.［～冷却］蒸気冷却. スチーム冷却.［～力］蒸気力.［～量热器］蒸気熱量計.［～疗法］蒸気療法.［～流量表］蒸気メーター.［～硫化］蒸気養生.［～路碾］蒸気ローラー.［～密度］蒸気密度.［～摩擦］蒸気摩擦.［～膜］蒸気膜.［～喷射］蒸気噴射.［～喷嘴］スチーム·ノズル.［～膨胀］蒸気膨脹.［～起重机］蒸気起重機. 蒸気クレーン.［～汽车］蒸気車.［～清洁器］スチーム·クリーナー.［～清洗］蒸気清浄.［～取暖装置］蒸気暖房器.［～软管］スチーム·ホース.［～润滑］蒸気潤滑.［～疏浚船］スチーム浚渫船.［～熟化］蒸気養生.［～双缸泵］パルセーター.［～水压机］スチーム水圧プレス.［～套管］スチーム·ジャケット.［～提升机］スチーム·ホイスト.［～田］地中に高温天然水蒸気のたまっている田畑. ＝'热气田'［～填密］蒸気パッキン.［～调节阀］蒸気調整弁.［～调节器］蒸気調整器.［～透平］蒸気タービン.［～图］スチーム·チャート.［～脱脂］蒸気脱脂.［～挖泥船］スチーム浚渫船.［～涡轮机］＝'蒸气透平'［～箱］スチーム箱. 蒸気室.［～消毒器］医 蒸気消毒器.［～效率］蒸気効率.［～循环］ランキン·サイクル. 蒸気サイクル.［～压］［～压力］蒸気圧. スチーム圧. スチーム圧力.［～压路机］蒸気ローラー.［～余面］スチーム·ラップ.［～浴］蒸気浴. サウナバス. ＝'土耳其浴'［～浴室］同上.［～原动机］蒸気原動機.［～载荷］蒸気負荷.［～张力］蒸気張力.［～阻塞］蒸気閉塞.［水～］水蒸気.［苯～］ベンゼン蒸気.
［蒸汽］zhēngqì〔名〕物 機 蒸気. 水蒸気. ＝'水蒸气'［～包］蒸気溜り.［～泵］ドンキー.［～采暖］蒸気暖房.［～锤］蒸気ハンマー.［～发动机］熱気機関.［～分离器］汽水分離器.［～干燥］蒸気乾燥.［～供暖］スチーム·ヒーティング.［～鼓风］蒸気送風.［～管］スチーム·パイプ.［～管材］管胴材.［～锅炉］蒸気ボイラー.［～机］蒸気機関. 汽機.［一带动泵］蒸気ポンプ.［～机车］＝'蒸气机车'［～加热］スチーム·ヒーティング.［～路碾］スチーム·ローラー.［～灭菌］蒸気滅菌.［～喷射制冷装置］蒸気噴射冷凍装置.［～起重机］＝'蒸气起重机'［～清洁器］＝'蒸气清洁器'［～乳化度］石 蒸気乳化度.［～双缸］だるまポンプ.［～透平］［～涡轮机］蒸気タービン. スチーム·タービン.［～旋管］スチーム·コイル.［～压］［～压力］＝'蒸气压'、'蒸气压力'［～压路机］＝'蒸气压路机'［～引擎］蒸気機関.［～浴］＝'蒸气浴'
［蒸茄子］zhēngqiézi〔名〕食 蒸しナス.
［蒸染］zhēngrǎn〔動〕蒸れる. 〈被汗水～〉汗で蒸れる.
［蒸热］zhēngrè〔動〕蒸気で温める. 蒸す. 〈喊我一声, 我就给你～端来〉私に一声かけてくだされば、早速温めますから.
［蒸绒］zhēngróng〔名〕蒸絨.
［蒸散］zhēngsàn〔名〕気 蒸発散.［～表］蒸発散計.［～量］蒸発散量.［～能力］蒸発散能.
［蒸沙成饭］zhēng shā chéng fàn〔成〕砂を蒸して飯をつくる. 喩 成功の見込みのないたとえ. できない相談；(《楞嚴經·6》).
［蒸生瓜］zhēngshēngguā 方 ＝'半吊子'；㊀.
［蒸食］zhēngshi 又 zhēngshí〔名〕'馒头'、'包子'、'花卷(儿)'などコムギ粉を蒸して作った食品.
［蒸熟］zhēng.shú〔動〕十分に蒸す. (熱が通るまで)ふかす. 〈把饭～〉御飯を蒸す. 〈～的鱼〉蒸し煮された魚.
［蒸暑］zhēngshǔ〔形〕書 蒸し暑い；夏の暑さの形容.
［蒸庶］zhēngshù〔名〕書 庶民.
［蒸丝］zhēngsī〔名〕紡 糸蒸し.
［蒸酥］zhēngsū〔名〕旧 コムギ粉を材料とし、蒸して作った菓子の総称.［～果馅儿］同上；(《金瓶梅·1》).
［蒸糖锅］zhēngtángguō〔名〕機 ストライキ·パン.
［蒸腾］zhēngténg〔動〕①(熱気·蒸気などが)あがる、立ち昇る. ＝'上升'〈在春天, 常常可以看到地气～的现象〉春にはしばしば陽炎があがる現象が見られる.［热气～］熱気があがる. ② 蒸発する. 〈空中～一公斤水〉空中に水1 ℓ 蒸発する.［～表］気 フィトメーター.［一法］フィトメーター法.［～量］農 蒸散量.［～气流］蒸発気流.［～作用］発散作用.
［蒸桶］zhēngtǒng〔名〕機 蒸しおけ.
［蒸咸煮淡］zhēngxián zhǔdàn〔諺〕料理の味付けは蒸すときは辛めに、煮るときは薄く味をつける.
［蒸箱］zhēngxiāng〔名〕機 蒸し箱.
［蒸郁］zhēngyù〔形〕熱気で蒸されるよう. 湿気が多くて蒸し暑い.
［蒸蒸］zhēngzhēng〔形〕書 盛んに登るさま.［～日上］〔成〕日の出の勢いで発展すること. 一日一日盛んになること. 旭日昇天. 事業が日増しに発展していく. ＝'如日方升'；(《孽海花·11》). 例〈工作重新～〉活動力が再び勢いよく盛り上がっている. 例〈群众干劲很大, 生产～〉大衆はたいへんな努力をし、生産は日に日に伸びていく. 例〈你世兄又是槃槃大才, 调度有方, 还怕不～吗？〉あなたは優れた才能をお持ちだし、物事を処理するすべも心得ておられるから、日に日にご発展されることは間違いありません；(《官場·52》).
［蒸煮］zhēngzhǔ〔形〕化 蒸煮(の)；不完.［～锅］［～器］煮沸器. 蒸解釜. ダイゼスター.［～液］蒸煮液. 蒸解液.
［蒸作铺］zhēngzuòpù〔名〕旧 蒸し菓子を専門に売る店.

［鲭㊁］ zhēng 魚と肉を混ぜて煮たり煎ったりした料理. 〈乃试合五侯所饷之～而食, 甚美〉そこで試しに五侯が贈ってきた魚や肉を混ぜて煮た料理を一緒にして食べると、とてもおいしかった；(《語林》). // ㊀ qīng

［𤿎］ zhēng〔動〕方 開ける；北京. 〈你～着口袋, 我来灌上点儿小米儿〉袋の口を開けていなさい、私がアワを少し上から流しこもう. 〈～网兜儿〉網袋を開ける. 転 肉体労働で金を得る.

［拯］ zhěng 救う. 救援する. 救助する. 〈～救〉同上. ☞ 語彙. 〈～民水火〉人民を塗炭の苦しみから救う.
［拯拔］zhěngbá〔動〕書 救出する. 〈汝有慈心, 当相～〉おまえにはいつくしみの心があるから、救い出してやろう；(《甄異傳》).
［拯救］zhěngjiù〔動〕☞ 字解. 〈～文化遗产〉文化遺産を(破壊から)救う. 〈～落水的人〉水に落ちた人を救う. 転 急場に救いの手を伸ばす. 〈从这种生活里～出来〉こんな生活から救い出す. 〈把亿万中国人民从半封建半殖民地的深渊里～出来〉中国の何億もの民を半封建半植民地の深淵から救い出す. 〈～黎民〉人民を救助する；(《三國·5》).〔名〕救済. 〈得到～〉救済される.
［拯民］zhěngmín〔動〕書 人々を救う.［～水火］☞ 字解；(《孟子·梁惠王下》).
［拯溺］zhěngnì〔動〕書 おぼれる人を助ける.［～救危］おぼれる人を助け、危ない人を救う；弱い者を助けること. 人の危難を救うこと；(《呂氏春秋·察微》).
［拯恤］zhěngxù〔動〕書 救い恵む.

［撜㊀］ zhěng ＝'拯' // ㊁ chéng

［整］ zhěng ①〔形〕きちんとしている. 秩序がある. 乱雑でない. 〈～洁〉きちんと片付いている. ②〔形〕そろっている. 端数や半端がない. 〈十二点～〉ちょうど12時. 〈～开了三小时的会〉まるまる3時間会議をした. ③〔動〕整える. 正す. 整理する. 〈～队〉整列する. 〈～了～衣服〉着物をきちんとする. 〈～衣冠而进朝〉衣冠を整えて朝廷に出向いた；(《清平·風月》). ④〔動〕手を入れる. 修理する. 〈桌子坏了～一～〉机が壊れたので修理する. ⑤〔動〕つらい目に遭わす. 痛めつける. 懲らしめる. 〈旧社会～得我们穷人好苦〉旧社会

は我々貧乏人を実に苦しい目に遭わせた. 〈～人哲学〉人を懲らしめる哲学. 〈～他～得太过了〉彼をやっつけすぎた. ⑥〔動〕(方)する. やる. 手に入れる. ＝'搞', '弄'; ［東北］. 〈事情～了没有？〉事は処理したか. 〈把事情～～〉仕事を片付けなさい. 〈绳子～断了〉ひもを切った. 〈这架机器我看见人～过, 并不难〉この機械は人が操作しているのを目にしたが, 別に難しくない. 〈～得细〉こまかくできる; (《清平・快嘴》). ⑦〔動〕('～了'とし)事ができあがった. ⑧〔動〕(白)もとに戻る, 戻す. 〈闲话少说. 再～, 张姑娘见他穿好衣服, …〉余談はさておき, さらにお話を本筋に戻しますと, 張姑娘は彼女(玉鳳)が着物をちゃんと着けるのを見ると, …; (《兒女・27》). ⑨〔形〕(白)美しい. 〈比我那初见时庞ㄦ越～〉私があの初めて会ったときの顔形よりいっそう美しい; (《王西廂・1・3》).

[整版] zhěngbǎn〔名〕①(新聞などの)全ページ. [～篇幅]全ページのスペース. ②(印)面直し.

[整办] zhěngbàn (白)＝'整备②' 〈～酒席〉酒席を調える; (《初拍・1》).

[整半拉月] zhěng bànlāyuè〔連〕まるまる半月; 15日間.

[整备] zhěngbèi〔動〕①(軍隊を)整え配備する, 整備する. 〈利用战争空隙时间进行～〉戦争の合間を利用して軍隊の整備をする. 〈～阵容〉陣容を整える. ②(白)整え準備する. 用意する. 〈选了吉期, 皮松骨痒, ～做转运使的女婿〉吉日を選び, うれしさのあまりそわそわと転運使の女婿になる準備をした; (《古今・27》). 〔名〕整備. 配備; ［做～］.

[整本] zhěngběn〔名〕(白)全幕通し.

[整本大套] zhěngběn dàtào〔連〕①一そろいにそろったもの. ②そろっている一部の本. (喩)どこからどこまですべて. 完全に. 全面的に. 〈他～是个胡涂人〉彼は根っからの愚かものだ. 彼はとんまそのものだ. 〈中国的老事ㄦ有许多是合乎科学原理的, 不过是没有～的以科学始, 以科学终而已〉中国古来のもので科学的原理に合うものはたくさんあるが, すべて科学で始まり, 科学で終わるという徹底したものはない.

[整比] zhěngbǐ〔動〕整理・配列する.

[整笔支付] zhěngbǐ zhīfù〔連〕一括払い.

[整编] zhěngbiān〔動〕(機構・人員を)整え改編する. 〈～军队〉軍隊を再編する. 〔名〕編制がえ.

[整补] zhěngbǔ〔動〕(軍を)整頓^{せいとん}補充する. (軍を)立て直す. 〔名〕整頓補充; ［做～］.

[整步] zhěngbù (電)〔動〕シンクロナイズする. 〔名〕シンクロニゼーション. 同期調整. [～器]同期装置.

[整部] zhěngbù〔形〕全部(の); ［不定］. 〈他手里只有五块钱, 而且是他的～财产〉彼の手には5'元'あるだけで, しかもそれが彼の全財産だった.

[整车运费] zhěngchē yùnfèi〔連〕(商)貸し切り扱い貨物運賃.

[整饬] zhěngchì〔動〕整える. 整頓^{せいとん}する. きちんとする. 〈～纪律〉規律を正す. 〈～阵容〉陣立てを整える. 〈～了自己一方面的阵线〉味方の方面の戦線を整えた. 〈她～了一下妆饰, 也要进食堂去了〉化粧をなおすと彼女も食堂へ行こうとした. 〈方今朝廷正在～文风〉今日, 朝廷ではちょうど文章の気風を正そうとしている; (《兒女・35》). 〔形〕整っている. きちんとしている. 条理が立っている. 〈服装～〉服装がきちんとしている. 〈礼仪～〉礼儀正しい. 〈治家～〉家がよく治まっている.

[整出整入] zhěngchū zhěngrù〔連〕まとめて出し入れする. (喩)包み隠しのない. 〈她的喜怒哀乐都是大起大落, ～的〉彼女の喜怒哀楽はいつも大げさではばかるところがない.

[整除] zhěngchú〔動〕(数)割り切れる. 〈十二可以用四～〉12は4で割り切れる.

[整存零取] zhěngcún língqǔ〔連〕一括して預金し分割して受け取る; 定期預金の一種. [～定期储蓄]一時払い分割引き出し貯蓄.

[整存整取] zhěngcún zhěngqǔ〔連〕一括して預金し利息を含めて一括して受け取る; 定期預金の一種. [～定期储蓄]一時払い一時引き出し定期貯蓄.

[整党] zhěng, dǎng〔動〕思想上・組織上から党の組織を整えてその純潔を守る. 〔名〕(zhěngdǎng) 党の整頓; ［搞～］.

[整倒(了)] zhěngdǎo(le)〔動〕①やっつける. 打倒する. 〈～了恶霸〉悪の親玉をやっつけた. 〈～了贫下中农的好带头人〉貧農下層中農のよいリーダーをやっつけた. ②(方)思いがけなく取得する; ［四川］. 〈有的说: ～了!〉まぐれあたりだと言う者もいた.

[整得住] zhěngdezhù〔動〕(方)退治できる. ↔'整不住'; ［四川］. 〈打啥子药才把这些虫虫～啊?〉どんな薬剤をまけば, これらの虫を退治できますか.

[整地] zhěng, dì〔動〕①(農)(種をまく前に)整地作業をする; 溝を掘ったり, 畦^{あぜ}を作ることも含む. ②(農地を)整地する. 〔名〕(zhěngdì) 整地; ［搞～］. [～机械]整地機械.

[整掉] zhěngdiào〔動〕なくなるようにする. やっつける. 〈非把那坏人～不可!〉あの悪者をやっつけずにおくものか.

[整定] zhěngdìng〔動〕(方)運命づけられている. 決まっている. あたりまえだ; ［広］. 〈佢～失败〉失敗するのはあたりまえだ.

[整东道] zhěng dōngdào〔熟〕(白)主人役を用意する; 人におごる. 〈大再整个东道请你〉もう一度大いにあなたにおごります; (《醒世・35》).

[整端] zhěngduān〔動〕きちんとする. 整然とする. 整える. 整理する. 整頓する.

[整段] zhěngduàn〔名〕(文章や劇の)全段. 〈～文章〉全段の文章. 〈～唱腔〉全段の節まわし.

[整队] zhěng, duì〔動〕隊を整える. 整列する. 〈～入场〉整列して入場する. 〔名〕(zhěngduì) 整頓.

[整趸零售] zhěngdǔn língshòu〔連〕大口に仕入れて小売りする.

[整顿] zhěngdùn〔動〕①(乱れたものを)整える, 整頓^{せいとん}する, 正す, 立て直す; おもに組織・規律・'作风'などについて不健全なものを健全にする. 〈～服装〉服装を整える. 〈～党风〉党風を整える. 〈～队形〉隊形を整える. 〈～文风〉文章の'作风'を正す. 〈～思想作风〉思想'作风'を整える. 〈～基层组织〉基層の組織を健全にする. 〈～纪律〉規律を引き締める. 〈～海军〉海軍を立て直す. 〈发起的人几个争着叫, 不知道那一个是会长, 不知道那一个是主席, 结局依然把会场～不起来, 连宣布开会都宣布了好几次〉発起人が何人か争って叫んでいるが, どれが会長でどれが議長なのかわからないまま, 結局会場は収拾がつかず, 開会の宣言さえも何度もくり返された. 〈暂往柳监生寓中, ～行装〉しばらく柳監生の寓居^{ぐうきょ}に行き, 旅装を調える; (《警世・32》). 〈～军旅〉軍を立て直した; (《清平・風月》). [～队伍](軍)整列. [～三风]1942年, 中国共産党の整風運動; 全党員の勤務・学習・文筆における主観主義・セクト主義・官僚主義の態度を改め, 整えたことをいう. ②(方)(かまどの)火をかき立てる. 〈一面～了灶火〉そう言いながら, かまどの火をかき立てた; (《魯・吶・藥》). ③(白)処理する. やりくりする. 手配する. ＝'办理', '安排' 〈一应都是西门庆出钱～〉いっさいすべて西門慶が金を出して処理してやったのである; (《金瓶梅・6》). 〈～船只齐了〉船の手配が整った; (《水滸・19》). 〔名〕整頓; ［做～］.

[整发弹] zhěngfādàn〔名〕(軍)完成弾. [～药]完成弾薬.

[整法ㄦ] zhěngfǎr〔名〕(白)整え方. 修理する方法. 直す方法. 〈可怎么个～呢?〉どうして修理すればよいのか; (《兒女・32》).

[整发] zhěngfà〔名〕ヘア・セット. 整髪. 〔動〕(zhěng, fà) 髪をセットする. 整髪する.

[整饭] zhěng fàn〔連〕食事の用意をする.

[整纺] zhěngfǎng〔名〕整紡.

[整肥(了)] zhěngféi(le)〔動〕(方)金持ちになる; ［四川］.

[整风] zhěng, fēng〔動〕考え方・思想および活動・仕事の'作风'を正し, 健全なものにする; '整顿作风'のこと. 批判と自己批判により'作风'上のひずみを正すこと. 〔名〕(zhěngfēng) 作風の整頓; ［做～］.

[整复] zhěngfù〔動〕整えて正常な状態に回復させる. 〈骨骼折断或脱臼～以后, 必须很好地加以固定〉骨折や脱臼^{だっきゅう}の整形後は, しっかりと固定しなければならない.

[整改] zhěnggǎi〔動〕(制度・政策・仕事のやり方などを)整理改革する. 〈认真～〉真剣に整理改革する. 〔名〕制度・政策・仕事の仕方などの整理と改革.

[整个(ㄦ)] zhěnggè(r)〔形〕全体(の). 全般(の). 全部(の); ［不定］. ＝'全部' 〈～计划〉全体の計画. 計画の全貌^{ぜんぼう}. 〈～时期〉時期全体. 〈～形势〉全般の情勢. 〈～上午〉午前中全部. 〈～会场〉会場全体. 〈～社会〉社会全体. 〈～国民经济〉国民経済全般. 〈～身子〉全身. 〈从～说来〉全体的に言うと. 〈贯串在～宪法中〉憲法全体の中につらぬかれている. [～浪ㄦ](方)まるごとそのまま; ［東北］. [黑瞎子吃梨――～吞]〔歇〕クマがナシを食べる――まるごとのむ. [～一个]全く. 正真正銘である. [～栀子花ㄦ开](方)成果を上げる. 結果を出す; ［四川］. (例)〈不～, 他是不得走的罗!〉成果を上げなければ, 彼は離れられませんよ. ■また［副・修］. 〈～看一看〉全部に目を通す. 〈～地看, 还是这个计划好〉全体として見ると, やはりこの計画がよい. 〈他们不到两个月～地就要关门的〉彼らは2か月もしないうちに, すっかり店じまいしてしまう.

[整工夫] zhěnggōngfu〔名〕一日じゅう.

[整骨拐] zhěng gǔguǎi〔熟〕(方)詭計^{きけい}を弄^{ろう}してひどい目に遭わせる; ［四川］. 〈不许哪个～!〉いかなる人も他人を痛い目に遭わせることを許さない.

[整鬼整怪] zhěng guǐ zhěng guài〔成〕(方)顔をしかめている. おかしな顔をしているさま; ［広］.

[整鬼整马] zhěng guǐ zhěng mǎ〔成〕(方)愚にもつかぬことをする. なにをやっているかわからない意味のないことをする; ［広］.

[整函数] zhěnghánshù〔名〕(数)整関数.

[整行排铸机] zhěngháng páizhùjī〔連〕ライノタイプ.

[整合] zhěnghé〔名〕(地)整合.

[整话] zhěnghuà〔名〕首尾のある話. まとまりのある話.

[整伙ㄦ] zhěnghuǒr〔名〕全体. 全部のもの.

[整货] zhěnghuò〔名〕①傷ものでない品物. (喩)処女. ②まとまって一口になっている品物.

[整机] zhěngjī〔名〕組み立て完成品.

[整纪] zhěngjì〔動〕規律を正す. 規律を引き締める.

[整件] zhěngjiàn〔名〕(品物などの)まとまったもの. 一口全部. 荷造ごと. 梱包^{こんぽう}ごと. [～短缺]各荷造ごとの不着. [～短少]各梱包ご

との不足. 〔～货物〕(保険貨物)荷造ごと.

〔整洁〕zhěngjié 〔形〕きれいに片付いている. 整っていて清潔である. 〈衣着～〉服装が整っていて清潔である. 〈～的服装〉すっきりした服装. 〈～而秀丽的字〉整ったきれいな字. 〈房间收拾得很～〉部屋がとてもきれいに整頓されている. 〈他西装笔挺, 一身～〉彼の洋服はぱりっとしていて、全身清潔感があふれている.

〔整进零出〕zhěngjìn língchū 〔連〕大量仕入れと個別出荷.

〔整经〕zhěngjīng 〔動〕紡 整経する. たて糸をつくる. 〔名〕整経. 〔～车间〕整経部門工場;たて糸をつくる専門工場. たて糸をつくる職場. 〔～机〕整経機. 〔～间〕整経職場.

〔整旧如新〕zhěng jiù rú xīn 〔成〕古い物を整理して新しい物のようにする;古い物を現代に合うようにする.

〔整锯〕zhěngjù 〔名〕整歯. 板接. 〔～器〕目振機. 〔～钳〕ソー・セット・プライヤー.

〔整军〕zhěngjūn 〔動〕軍隊を改編する. 〔～经武〕〔成〕軍備を整えること. 軍隊の整備・訓練. 兵力を整頓し増強すること; (《左傳・宣公12年》).

〔整孔钻〕zhěngkǒngzuàn 〔名〕精孔錐.

〔整垮(了)〕zhěng, kuǎ(le) 〔動〕壊す. だめにする. 〈～团结〉団結を壊す. 〈其方针是～党组织〉その方針とは党組織をたたきつぶすというものだ.

〔整块〕zhěngkuài 〔形〕まるのまま(の). 塊のまま(の). 塊まるごとの;〔不定〕. 〔副〕また〔副・権〕. 〈这只能～地卖〉これはまるのままでしか売れません.

〔整来吊起〕zhěnglái diàoqǐ = '整来方起' 〔熟〕㊄引っ込みがつかなくする. 収拾がつかなくする;〔四川〕. 〈把我整得来吊起〉私を窮地に追い込んだ. 〈你老弟硬是要把我～哪!〉おまえはおれをどうしても引っ込みがつかないようにさせようとするのか.

〔整劳力〕zhěngláolì 〔名〕一人前の労働力.

〔整理〕zhěnglǐ 〔動〕①整理する. 整頓する. きちんと処理する. = '收拾①' 〈～财政〉財政を整理する. 〈～文件〉文書を整理する. 〈～行装〉旅支度を調える. 〈～房间〉部屋を整理する. 〈～床铺〉寝床を片付ける. 〈这些东西来了还得归我～, 再交军法官存案〉これらの物が届いたら、さらに私が整理をして、それから軍法官に渡して記録にとどめるのである. 〈你们用心～, 明日五更来讨回报〉あんたたちは心して処理するんだ, 明日5'更'に返事をもらいに来る; (《水滸・25》). ②㊀とりしきる. = '料理' 〈兴哥哭了一场, 免不得揩干泪眼, ～大事〉興哥は大声で泣いたが、涙をぬぐい、葬儀をとりしきった; (《古今・1》). ③㊀修理する. 〈正欲要～山门〉山門を修理しようとしている; (《水滸・6》). 〈我如今将着一把银壶瓶去他家～〉私はいま銀の壺をもって彼の家へ修理に行く; (《元曲・魯斎郎・楔子》). 〔名〕整理. 整頓;〔画～〕.

〔整脸(儿)〕zhěngliǎn(r) 〔名〕㊄①しかつめらしい表情. むっつり屋;〔北京〕. ②体面. 名誉;〔北京〕. 〈我们当时没揭你, 是给你留个～〉我々がその時おまえを批判しなかったのは、おまえの体面を考えてやったからだ. 〔～破身儿〕㊎(皇族などが)身分は失ったが、体面は保たねばならない.

〔整脸儿〕zhěng liǎnr 〔熟〕顔をこわばらせる. むっとする;多く'整着脸儿'として用いる. 〈不想姑娘只整着个脸儿, 一声儿不言语〉意外にも娘は顔をこわばらせて、ひと言もしゃべろうといたしません; (《兒女・28》).

〔整脸子〕zhěng liǎnzi 〔熟〕= '整脸儿' 〔名〕(zhěngliǎnzi) ㊄①= '整脸(儿)';〔北京〕. ②劇 顔の表情の変化が下手な役者.

〔整料〕zhěngliào 〔名〕①一定の規格に合い、それだけで一つの完成品のできる材料. ②まとまった部品を作ることができる材料.

〔整列〕zhěngliè 〔名〕整列. 〔動〕整列する.

〔整流〕zhěngliú 〔名〕電 整流. スイッチング. コミュテート. 〔～变压器〕レクティホーマー. 〔～带〕整流帯. 〔～电路〕整流回路. 〔～舵〕コントラ舵. 〔～格〕ゲート. 〔～管〕整流管. レクティファイヤー管. 〔～环〕シュリンク・リング. 〔～极〕整流極. 〔～螺桨〕コントラ・プロペラー. 〔～器〕整流器. レクティファイヤー. 〔～区〕整流区. 〔～式电动机〕コミュテーター・モーター. 〔～式仪表〕整流形計器. 〔～套环〕シュリンク・リング. 〔～罩〕カウル. 〔～子〕整流子. 集電子. コミュテーター. 〔一电动机〕コミュテーター・モーター. 〔一竖片〕ライザー.

〔整篓洒油〕zhěnglǒu sǎyóu 〔諺〕('满地拣芝麻'と続き)入れ物いっぱいの油をまいて、そこらじゅうのゴマを拾う. 喩 大きなところに目をつけず小さいところを見る; (《三俠・2》).

〔整旅〕zhěnglǚ 〔動〕㊀軍隊を整える.

〔整毛机〕zhěngmáojī 〔名〕機 毛ほぐし機. = '梳毛机'

〔整面〕zhěngmiàn 印〔動〕整面する. 〔名〕整面. 〔～涂料〕滑面塗料. 〔～液〕整面液.

〔整年(家・价)〕zhěngnián(jie) 〔名〕一年じゅう. まる1年. 〈～过牛马一样的生活〉一年じゅう牛馬のような生活をした. 〈他～价像走马灯一样的忙〉彼は年がら年じゅう、走馬灯のように忙しい. 〔～累月〕〔成〕一年じゅう. 〔～六辈子〕㊄長い年月を重ねる. = '成年累月'

〔整年月〕zhěngniányuè 〔名〕年がら年じゅう. 一年じゅう.

〔整旆〕zhěngpèi 〔動〕㊀出発する.

〔整辔〕zhěngpèi 〔動〕㊀急行する.

〔整批装船〕zhěngpī zhuāngchuán 〔連〕貿 全数量船積み. 〈一次～〉一度に全数量を船積みする.

〔整匹〕zhěngpǐ 〔名〕まる一'匹';'匹'は布帛を数える量詞で、50'尺'あるいは100'尺'. 〈～的红缎子〉まるまる一'匹'の赤い緞子; (《魯・吶・風》).

〔整篇〕zhěngpiān 〔名〕全編. 全文. 〈看完～〉全文を読み終える.

〔整平〕zhěngpíng 〔名〕機 レベリング. 〔～机〕プレナー.

〔整瓶子不动, 半瓶子摇〕zhěng píngzi bù dòng, bàn píngzi yáo = '整瓶不动半瓶摇' 〔諺〕①いっぱいに入っている瓶はぐらぐらしないが、半分しか入っていない瓶はぐらぐらする. 喩 才能・学識豊かな人、また品性の優れた人はみずからを吹聴することはないが、心の浅き者はとかく自慢したがるもの. 浅瀬に仇浪. ②ひと瓶のものはそのままにし、半瓶のものを振る;不得要領でたいせつでもないところに意を用いる.

〔整齐〕zhěngqí(又) zhěngqi 〔形〕①整っている. きちんとしている. 秩序だっている. 〔畳〕〈～划一〉一様に整っている. 画一化されている. 画一的で整然としている. 〈摆得很～〉きちんと並べてある. 〈服装～〉服装がきちんとしている. 〈步伐～〉足並みがそろっている. 〈他把平日翻看的书籍～地放在书柜里, 不再去动它们〉日ごろひもとき読んでいる本を本棚に収めると、彼はもはや手に取ろうとはしなかった. 〈见门前站着几个女子, 衣服～〉門の前に何人かの女が立っており、着物はきちんとしていた; (《警世・24》). ②(外形が規則的で)完全に整っている. 〈山下有一排～的瓦房〉山のふもとには整然と一並びのかわらぶきの家がある. 〈一道～的石级出现在前面〉前方にきちんと整った石段が現れた. ③大きさ・長さが整っている. そろっている. 〈出苗～〉同じ高さに苗が出そろっている. 〈字写得清楚～〉字がきれいにきちんとそろえて書いてある. 〈短头发从中间对分, 很～地在两边, 掩住了半只耳朵〉短い髪は真ん中から分かれ、きちっと左右に分けられて、半分耳を覆っている. 〔～花〕植 各花びらの形状、大小が同じ花;ウメやサクラの花の類. ④㊀きれいである. 美しい. = '漂亮' 〈人物～, 且又聪明〉美しく、またその上聡明でもある; (《醒世・7》). 〔動〕きちんとする. そろえる. 整える. 〈～步伐〉足並みをそろえる.

〔整千整百〕zhěng qiān zhěng bǎi 〔成〕何千何百という; (《孽海花・7》).

〔整千整万〕zhěng qiān zhěng wàn 〔成〕何千何万という. 〈～的群众〉何千何万もの大衆.

〔整钱〕zhěngqián 〔名〕5'元'札、10'元'札などきりのよい額の紙幣をいう. 〈我让他去商店换成～, 他不干〉彼に商店へ行って'整钱'に替えるようにと言ったが、彼は聞き入れてくれなかった.

〔整儿〕zhěngr 〔名〕①㊄= '整数③' 〈把钱凑个～存起来〉金をまとまった額にして預ける. ②誕生日から10年目ごとをいう.

〔整人〕zhěng, rén 〔動〕①人を懲らしめる. ②人を殺す. ③人を困らせる. 人をやっつける. 故意に虐げる. つるしあげる. 〈用大帽子～〉たいへんなレッテルをはり、人をつるしあげる. 〈把精力都用在～上, 搞起工作来相互掣肘〉エネルギーをすべて人を懲らしめることに用い、仕事をすれば互いに牽制しあう.

〔整日(家・价)〕zhěngrì(jie) = '整天(家・价)' 〈～闲着不做事〉一日じゅうぶらぶらしていて仕事をしない. 〈～价和一些不三不四的人来往, 还能不学坏?〉一日じゅうろくでもない人間とつきあっていて、悪くならないでいられるわけがない.

〔整容〕zhěng, róng 〔動〕①容貌を整える;散髪・顔そりなどを指す. 〈因此, 急～来郎君处诉知〉それで慌てて身支度して、あなたのところへ知らせに来ました; (《西遊・29》). 〔～匠〕㊀床屋. 例〈哥啊, 是那里寻这许多～, 连夜剃这许多头?〉兄貴、どこでそんなにたくさんの床屋を探してきて、みんなの頭を一晩のうちにそってしまったのだ; (《西遊・85》). 〔～室〕美容室. 化粧室. 〔～水〕アストリンゼン・ローション. アストリンゼント. ②美容整形する. 〔～术〕美容手術.

〔整色水〕zhěng sèshuǐ 〔熟〕㊄ふりをする. もったいぶる. 形をつくる. 横柄にかまえる. 威張りちらす. 表面を飾る. 見えをはる;広東人が棺おけをクスノキに見せるためスギ材をヤナギやスギを煮た水に入れ色をつけることから. = '整色整水';〔広〕.

〔整伤了味〕zhěngshāngle wèi 〔熟〕㊄(事情が煩わしくて)頭が痛い;〔四川〕.

〔整社〕zhěng, shè 〔動〕合作社・人民公社の運営上の欠陥を検討し改善する.

〔整身〕zhěngshēn 〔動〕㊀(おじぎをする際)衣服を正す. 〈真人急忙～, 叩状阶前〉真人は慌てて衣服を正し、きざはしのところで頭を深々と下げた; (《古今・13》).

〔整生日儿〕zhěngshēngrir 〔名〕㊄ *10歳とか50歳、60歳、100歳のごとく*、端数のない年齢に達した誕生日;〔北京〕.

〔整式〕zhěngshì 〔名〕数 整式.

〔整饰〕zhěngshì 〔名〕修整. 修飾. 〔動〕整え飾りつける. 〈校舍～一新〉校舎は改装され一新した.

〔整寿〕zhěngshòu 〔名〕(40とか50とか、端数のない年の)誕生日の祝

い.

【整数】zhěngshù〔名〕① ⦅数⦆整数. 自然数. 〔～常数〕⦅電⦆インテジャ定数. 〔～属性〕⦅電⦆インテジャ属性. ② 端数のない数;例えば10、200、3000、40000など. ③ まるまる全部;また ⦅転・喩⦆. 〈～退还〉全額返還する.

【整朔】zhěngshuò ⦅白⦆＝'整顿'〈～军马, 提备贼军〉兵と馬を調え、賊軍に備える;(《元曲・虎頭牌・2》).

【整死】zhěngsǐ〔動〕やっつける. 死なせる. 死に追い込む;つるしあげ、または迫害を加えることにより.〈医生治病, 完全是为了救人, 而不是为了把人～〉医者が病気を治すのは、まったく人を救うためであって人を殺すためではない.

【整肃】zhěngsù ⦅書⦆〔動〕整え引き締める.〈～衣冠〉衣冠を正す.〈～军纪〉軍規を引き締める.〈～条章〉法令を整備する;(《警世・10》).〔形〕整って厳かである. 厳粛である.〈军容～〉軍容が厳粛である.〈法纪～〉法規が厳粛である.〈我主母极是正气, 闺门～, 日间男子不许人中门〉私の奥様はきわめてまっとうな気風の方で、閨房はきちんと整っており、昼間、男子は中門へ入るのを禁じられております;(《警世・35》).〈又闻荆州军马～, 预有准备〉また荆州の軍馬はすっかり調い、準備を整えていると聞く;(《三國・75》).

【整套】zhěngtào〔形〕組になっている. セットになっている;⦅不変⦆.〈不是～的, 是散的〉組になっていなくて、ばらばらだ.〈制定了一～教育革命理论〉首尾整った教育革命の理論を作った.〈～观点〉一連のまとまった観点.〈～阴谋〉一連の陰謀.〔～书〕ひとそろいの本.〔～设备〕プラント. (機械などの)設備一式.〔～邮票〕セットになっている切手.

【整体】zhěngtǐ〔名〕① 一つの集団・集合体の全部を指す. 全体;個別の成員・メンバーに対して.〈作为～行动〉全体として行動する.〈就发展中国家～来说, …〉発展途上国全体について言うと、….② (事柄の)全体, 総体.〈从～考虑〉全体から考える.〈～上没什么问题〉全体的になんら問題がない.〈在～上我们一定要蔑视它〉総体としては必ずそれを蔑視しなければならない.〔～观念〕1)物事を全体としてみるプロレタリア階級の考え方. 2)⦅中医⦆人体の各部分を全体の有機体を形成するものとし、各部分は整合されたものとする考え.〔～防务〕国家防衛業務.〔～利益〕全体の利益.〔～论〕⦅哲⦆ホーリズム;現代資産階級の反動的観念論哲学. ③ ⦅機⦆単体. 一体.〔～板牙〕固定ダイス.〔～车刀〕無垢バイト.〔～冲心〕ソリッド・ポンチ.〔～挡料器〕ソリッド・ストップ.〔～刀具〕コンプレション・ツール.〔～刀片〕〔～刀头〕無垢チップ.〔～吊装〕インテグラル・ホイスチング.〔～滚刀〕実体ホブ.〔～活塞〕ソリッド・ピストン.〔～铰刀〕実体リーマー.〔～结构〕一体構造.〔～聚合〕⦅化⦆塊状重合. バルグ重合.〔～卡爪〕ソリッド・ジョー.〔～拉刀〕ソリッド・ブローチ.〔～连杆〕単一連桿.〔～梁〕一体桁.〔～模〕単体型. ソリッド・ダイス.〔～模型〕単体模型.〔～式〕単体式(の).〔一结构〕⦅建⦆一体式構造.〔～铣刀〕実体フライス.〔～心轴〕ソリッド・マンドレル.〔～制动器〕ソリッド・ストップ.〔～轴承〕ソリッド・ベアリング. 全周軸受.〔～铸件〕一体鋳造品.〔～钻头〕実体ドリル.

【整天(家・价)】zhěngtiān(jie)〔名〕まる一日. ＝'整日(家・价)'〈～不做事〉まる一日仕事をしない.〈等了一～〉まるまる一日待った.〈～的靠着火〉一日じゅう火のそばにいる.〈他～价胡作非为, 一点ル正事不干〉彼は毎日非道な行為をして、ろくなことをしない.〔～整夜〕まるまる24時間.

【整天际】zhěngtiānjì ＝'整天(家・价)'

【整团】zhěng, tuán〔動〕共産主義青年団の組織を思想上・組織上より整える.

【整吞】zhěngtūn〔動〕丸のみする. うのみにする.

【整托】zhěngtuō〔動〕託児所に一日じゅう預ける.〔名〕同上の制度.

【整万】zhěngwàn〔形〕万単位の. 何万という;⦅不変⦆.〈～银子〉何万という金銭;(《警世・24》).

【整形】zhěngxíng〔名〕① 整形. 美容整形手術.〔～外科〕整形外科. ＝'矫形外科' ② ⦅機⦆サイジング.〔～刀具〕整形刀.〔～电路〕整形回路.〔～器〕リシェーバー. ドレッサー.〔～修整〕トルーイング.〔～压力机〕矯正プレス.

【整修】zhěngxiū〔動〕(道などを)補修する, 整備する. 修理する. ＝'修理'〈～梯田〉段々畑を補修する.〈～被震坏的房屋〉地震で壊れた家を修理する.〈～水塘〉池を補修する.〈～街道〉街を整備する.〔～工具〕⦅機⦆仕上道具.

【整宿(ル)】zhěngxiǔ(r)〔名〕一晩じゅう. まる一夜. ＝'整夜'〈～ル不合眼〉一晩じゅう眠らない.〈停眠～〉一晩じゅう眠らない;ことに男女が一晩じゅう眠らずに語り明かす;(《古今・38》).〔～隔夜〕⦅成⦆一晩じゅう. 徹夜. ⦅例⦆〈不该～地在这个地方演戏〉徹夜でここで芝居をやるべきではない.

【整选】zhěngxuǎn〔動〕⦅白⦆選び出す.〈～了五百余人, 各各自去准备什物器械〉五百人余りを選び出し、それぞれ自分で道具・武器の用意をさせた;(《水滸・19》).

【整训】zhěngxùn ⦅略⦆〔動〕('作风'・風紀などを)正し訓練する. ＝'整顿训练'〈～干部〉幹部の整頓と訓練を行う.〔名〕整頓と訓練;⦅搞～⦆.

【整页】zhěngyè〔名〕全ページ. 全紙.

【整夜】zhěngyè〔名〕一晩じゅう.

【整衣】zhěng, yī〔動〕服装を整える.〔～理鬓〕身なりを正し、髪を整える. ⦅例⦆〈挽好了袖子, 才～过来给婆婆道喜〉そでをなおすと髪を整え、しゅうとめにお祝いを述べにやって来ました;(《兒女・27》).

【整域】zhěngyù〔名〕⦅数⦆整域.

【整冤枉】zhěng yuānwang ⦅熟⦆⦅方⦆わけもなく人を苦しい目に遭わす;⦅四川⦆.

【整月】zhěngyuè〔名〕まる一月.

【整颤ル】zhěngzhànr〔動〕⦅白⦆体全体が震える.〈只吓得浑身一个～〉びっくりして全身わなわなと震えている;(《兒女・31》).

【整张(ル)】zhěngzhāng(r) ＝'整页'〈～的专刊〉全紙の特集.

【整整】zhěngzhěng〔形〕まるまる. きっちり;あるまとまった数に達している.〈～一天〉まるまる一日.〈到北京已经～三年了〉北京に来てからもうまる3年たった.〈～的一夜〉まるまる一晩;(《古今・1》).〈～六十岁〉きっかり60歳;(《古今・27》).

【整枝】zhěng, zhī〔動〕(果樹の)整枝する, 枝下ろしをする.〈～打切〉むだな枝を取り長短をそろえる.〔名〕(zhěngzhī) ⦅農⦆整枝. 仕立て. 剪定.〔～剪〕枝切りはさみ.

【整直】zhěngzhí〔名〕⦅機⦆ 癖取り. 歪み取り.

【整指数】zhěngzhǐshù〔名〕⦅数⦆整指数.

【整治】zhěngzhì〔動〕① 整理する. 修理する.〈～帐目〉帳づらを整理する.〈～河道〉河川を補修する.〈～房子〉家の手入れをする.〈国土～的方向〉国土整備の方向.〈机器出了毛病都是他自己～〉機械が故障すると全部彼が自分でなおす.〈林冲的绵衣裙袄, 都是李小二浑家～缝补〉林冲の綿入れの上下などは、みな李小二の妻が縫いつくろった;(《水滸・10》). ② (⦅口⦆zhěngzhi) 懲らしめる. 痛い目に遭わせる.〈先把他～～!〉まず彼をやっつけよう.〈～～调皮的人〉手におえない人間を懲らしめる.〈这匹马真调皮, 你替我好好～～它!〉このウマはまったく言うことをきかない. きみ、私に代わってこっぴどく懲らしめてやってくれ.〈从前, 地主～穷人的办法, 是捆上手脚扔在草原上喂蚊子〉以前、地主は貧しい人たちを懲らしめる方法として、カ(蚊)にせめられるように手足を縛って草原に放り出したのである. ③ (⦅口⦆zhěngzhi) (ある仕事を)する, やる, 行う. ＝'搞', '做'〈～饭〉御飯を作る.〈～庄稼〉田畑の仕事をする.〈我～这点园子可不容易〉私のやっているこの畑はなかなかたいへんだ. ④ ⦅白⦆作る. こしらえる. 用意する. 準備する.〈捎书人不可怠慢, 一定～筵宴待他〉手紙を届けてくれた方に失礼があってはならぬぞ、しっかり宴席の準備をしておもてなしせよ;(《西遊・29》). ⑤ 整えて治める. (天下を)統治する.〈我乃胡人, 不能～天下〉私は胡人であり、天下を治めることはできない;(《宣和》).

【整制】zhěngzhì ⦅白⦆＝'整治'〈且说史进正在庄内～刀马〉さて史進はちょうど屋敷で刀やウマの準備をしておりました;(《水滸・2》).

【整重】zhěngzhong ＝'整庄'

【整猪】zhěngzhū〔動〕⦅方⦆熱湯につけブタの毛を取り去る. ⦅喩⦆人を陥れる. 苦しませる;⦅四川⦆.〈啥名堂啊, 又不是～啦!〉何ていうお題目だ、また煮え湯じゃないか.〔～剥狗皮〕金をすっかり巻き上げる.

【整住】zhěngzhù〔動〕⦅方⦆懲らしめて反抗できなくする. 痛い目に遭わせる.〈被这些人～〉この人たちに痛い目に遭わされた.

【整装】zhěngzhuāng〔動〕⦅書⦆服装を整える.〔～待发〕服装を整えて出発を待つ;すっかり準備して出発を待つ.〔～待命〕服装を整え命を待つ;いつでも行動できるよう準備しておく. また、武装を整え命を待つ意.

【整庄】zhěngzhuang〔形〕⦅方⦆ ① ばらばらでない. 端数がない. そろっている. 整っている. まとまりがよい. 半端でない;⦅東北⦆.〈把这些零七八碎的装在盒ル里显得～〉これらのがらくたを箱に入れるとまとまりがつく.〈找个～时间一口气ル把它写完〉まとまった時間を作って一気に書き上げる. ② (大きさ、長さが)そろっている;⦅北京⦆.〈大的大, 小的小, 不～〉大きいのは大きく、小さいのは小さくそろっていない.〈码得～点ル, 别码得这么进进出出的〉そろえて積みなさい、そんなでこぼこに積んではいけない.〈好, 不多不少二十元钱, 还挺～〉はい、ちょうど20'元'ということで、きりのいいところですね.

【正㊀】zhèng ①〔形〕正しい. 曲がっていない. 偏っていない. ↔'歪', '斜'〈～南～北〉真南真北.〈把帽子戴～了〉帽子をきちんとかぶり直した.〈这幅画挂得不～〉この絵はゆがんで掛けてある. ⦅注⦆1)位置が真ん中である.〈～房〉母屋. 2)時間がきっかりである.〈十二点～〉12時きっかり. 3)正しくまっすぐである. 正直である.〈～派〉真っ正直である. 4)正当である. まっとうである.〈～路〉正道. 5)(色やにおいに)混じりけがない. 異常がない.〈～红〉真紅. 真っ赤.〈味ル不～〉におい(味)が変だ.〈颜色不～〉色が変だ. 6)規則に合っている. 端正な.〈～楷〉楷書. 7)図形の各辺または各角がみな等しい.〈～方形〉正方形. ②〔副〕ちょうど. 具合よく.〈时钟～打十二下〉時計がちょうど12時を打った.〈他给我拿出来我一瞧, 三十七号ル的, 合市尺九寸, 我一穿〉彼は私に取り出して見せてくれたが, 37号、'市尺'の9'寸'が合い、私にぴったりだ. ③〔副〕

動作が進行中であることを示す．<现在～开着会>今ちょうど会議をしているところです．<我～出门，他来了>私が出かけようとしているところへ彼がやって来た．<两人～使，则听得门口有人敲门>二人がちょうど(棒を)使ってやり合っておりますと、入り口のところでだれかが門をたたく音がしました；(《清平・楊温》)．④〔動〕正す．食い違いや誤りを直す．<～误>誤りを正す．<～一～帽子>帽子をきちんとかぶりなおす．⑤〔形〕相対する二面の積極的な面を示す；不完．1)'反'〔反〕に対して正．<这张纸～反都很光洁>この紙は裏も表もつやつやしている．2)'负'〔負・マイナス・陰〕に対して正・プラス・陽．<负乘负得～>マイナスとマイナスをかけるとプラスになる．3)'副'に対して正．<～副主任>正副両主任．⑥〔名〕姓．// ⊖ zhēng

〔正八面体〕zhèngbāmiàntǐ〔名〕数 正八面体．

〔正白〕zhèngbái〔名〕純白．〔～氨酸〕化 ノルロイシン．〔形〕純白である．

〔正办〕zhèngbàn〔名〕正当なやり方．〔動〕正しく処理する．

〔正榜〕zhèngbǎng〔名〕旧 科挙の試験の郷試の合格者の正式の発表(第一次合格)掲示をいう；'副榜'〔補欠合格〕に対して．<中～>同上で合格する．

〔正本〕zhèngběn〔名〕① 正本．原本；'副本'がある場合、それと区別していう．〔～提单〕商 船荷証券正本．〔～作废〕商 原本破棄．② 書籍初版の完本．③ 文書・文献の正式なもの．文件の原本．〔動〕(zhèng，běn)旧 ① もとを正す．人倫の本を正す．社会の風俗を正す．<如今说个女人妆男，节孝兼全的来～>これより、女が男装し、忠節孝行をまっとうし人倫の本を正すという話を申し上げます；(《醒世・10》)．② 元を取る．損をしない．得失が合う．＝'够本(ル)' <我将你写了的休书正了本>私はあなたが書いた離縁状に十分に報いるわ；(《元曲・救風塵・3》)．

〔正本清源〕zhèng běn qīng yuán〔成〕根本から改革を行う．根本から徹底的に立て直す．抜本塞源的にする；(《漢書・刑法志》)．<～的措施>抜本的な措置．<现在需要大力进行～的工作>現在根本から改めることを大いに実行することが求められている．

〔正本戏〕zhèngběnxì〔名〕上演される主要な劇．メインの芝居．

〔正比〕zhèngbǐ ＝'正比例'〔名〕数 正比例．比例；反～．

〔正变换〕zhèngbiànhuàn〔名〕通 アップ・コンバージョン．

〔正表〕zhèngbiǎo〔名〕簿 主要リスト；添付・付属リストに対して．

〔正丙烷〕zhèngbǐngwán〔名〕化 正プロパン．

〔正步〕zhèngbù〔名〕歩調をとった歩き方；また 副・修．〔～走〕歩調とれ；号令．

〔正不容邪〕zhèng bù róng xié〔諺〕('邪复妒正'と続き)正は邪を許さない、邪もまた正をねたむ．正邪は両立しない；(《紅樓夢・2》)．

〔正裁判〕zhèngcáipàn〔名〕体 主審．

〔正餐〕zhèngcān〔名〕正式な食事．正餐．ディナー；'快餐'〔定食〕に対し．＝'主餐'

〔正册〕zhèngcè〔名〕旧時の戸籍簿の一種；盗賊や悪人を記載するのを'另册'というのに対して、良民の戸籍を記載する．

〔正侧面〕zhèngcèmiàn〔名〕機 真横．正横．

〔正茬〕zhèngchá〔名〕農 表作．

〔正产〕zhèngchǎn〔名〕月が満ちて胎児が正常に生まれることをいう．

〔正常〕zhèngcháng〔形〕正常である．<脉搏是～的>脈拍は正常です．<精神～>精神が正常である．<生活～>暮らしが正常である．<～关系>正常な関係．<～秩序>正常な秩序．<～运转>正常な運転．<～进行>正常に行う．<恢复～>正常に回復する．<思想～的人>思想が正常な人．<脸色显得不～>顔色が異常である．<最近天气不～>近ごろ天気がおかしい．<春节期间商店～营业>春節の期間中、商店は普通に営業を行う．<在～情况下，他现在应该从大学毕业了>順当に行けば、彼はもう大学を卒業しているはずだ．<按照机器的使用说明书～使用>機械の使用説明書にもとづき正しく使用する．〔～班〕昼の出勤；労働者は普通午前7，8時から3，4時まで．〔～弹着〕軍 直角弾着．〔～电压〕電 常規電圧．〔～放电〕電 レギュラ・ディスチャージ．〔～分布〕正規分布．〔～风〕気 規準風．〔～负荷〕正常負荷；測定．〔～化〕1)正常化する．例<邦交～了>国交が正常化した．例<使两国间的关系～>両国間の関係を正常化する．2)正常化．例<外交关系的～>外交関係の正常化．〔～价格〕正常価格．平常価格．常例値段．〔～间隔〕正常間隔．〔～间隙〕機 正規隙間．〔～开度〕機 通常開き．正規開度．〔～流量〕機 通常流量．ノーマル・ディスチャージ．〔～命中〕軍 直角弾着．〔～能级〕機 定常準位．〔～年景〕平年作．〔～偏析〕機 正偏析．〔～输出〕機 通常出力．〔～水深〕正常水深．〔～水位〕気 平常水位．〔～速度〕通常速度．原速．〔～速率〕ノーマル・スピード．〔～损耗〕正常損耗．〔～体温〕平熱．〔～温度〕定常温度．〔～压力〕常用圧力．通常圧力．〔～眼〕正視．〔～液流〕化 正常流．〔～余隙〕機 正規隙間．〔～载荷〕通常荷重．〔～张力〕通常張力．〔～值〕ノーマル・バリュー．〔～状态〕正規状態．定常状態．〔～着陆〕正常着陸．

〔正长石〕zhèngchángshí〔名〕鉱 正長石．正長岩．せん長岩．

〔正长正短〕zhèng cháng zhèng duǎn〔成〕詳細なさま．綿密なさま．こと細かなさま；(《斬鬼傳・4》)．

〔正齿轮〕zhèngchǐlún〔名〕機 平歯車．直線ギヤ．

〔正赤〕zhèngchì〔名〕色 真っ赤．真紅．

〔正出〕zhèngchū〔名〕旧 正妻の生んだ子．嫡子．嫡出子；'庶出'に対して．<况且我是～，他是庶出，…>ましてや自分は嫡子で、彼は庶子なのだから、…；(《紅樓夢・20》)．

〔正催化剂〕zhèngcuīhuàjì〔名〕化 正触媒．

〔正大〕zhèngdà〔形〕(言動が)正しく私心がない．〔～光明〕〔光明～〕〔成〕公明正大；(明・呂坤《呻吟語・應務》)．例<～的理由>正当で堂々とした理由．例<你可以～地对三婶说>きみは堂々と三嬸に言っていいんだ．例<凭着自己的本事买上车，娶上老婆，这才～！>自分の働きで車を手に入れ女房をもらう、これこそ公明正大というものだ．

〔正旦〕zhèngdàn〔名〕正旦；たておやま．京劇で賢母・節婦などに扮する主役の女役．＝'青衣' <将～芳官指与宝玉，…>正旦の芳官を宝玉にあてがい、…；(《紅樓夢・58》)．☞'正旦 zhēngdàn'

〔正担好挑〕zhèng dàn hǎo tiāo〔諺〕('偏担ル难挨'と続き)平均のとれている荷物は担ぎやすいが、両方の重さの違う荷物は担ぎにくい；(《西遊・33》)．

〔正当〕zhèngdāng〔動〕(ある時期・ある段階に)まさに在る、ちょうど当たっている；不完．＝'正处在' <～春耕之时>ちょうど春の耕作の時に当たっている．<～数九寒天，…>冬のさなかに、…．<～她们干得起劲的时候，钻头被沙子卡住了>彼女らがちょうど勢いこんで仕事をしていたとき、ドリルの先が砂で動かなくなってしまった．<地方虽不十分大，但～川盐入湘的孔道>場所はあまり広くはないが、四川省産の塩が湖南に入ってくる要路である．<～无可奈何之际>ちょうどなんとも仕方のないときに；(《醒世・3》)．<公子～愁闷，十娘道：…>公子がちょうど心中悩んでいると十娘が…と言った；(《警世・33》)．注 後に多く'时候' '时刻'などで呼応するが、ない場合もある．〔～其年〕〔～年〕まさに少壮有為の年齢である．まさに血気盛んな年齢．例<～的人还怕劳苦吗？>まさに元気あふれる年ごろの人なのに苦労をいやがるなんて．例<十七十八力不全，二十七八～>17，8はまだ力が弱い、27，8はまさに盛んな年だ．〔～时〕(何かをするのにちょうどよい)時節．適時．例<秋分种麦～>秋分はコムギの種まき時節だ．☞'正当 zhèngdàng'

〔正当间〕zhèngdāngjiān 方＝'正中'；東北．<～放着一个炭火盆>真ん中に火鉢が置かれている．

〔正当中〕zhèngdāngzhōng ＝'正中' <室内～>室内のちょうど真ん中．<把圆桌摆在～>丸テーブルを真ん中に置く．

〔正当〕zhèngdàng(又)zhèngdang〔形〕① 正当である．適切である．まともである．<～待遇>正当な待遇．<～职业>まともな仕事．<谋生的～途径>まともな生活の道．<～的要求>正当な要求．<如无～理由、不准请假>正当な理由なき休暇は認められない．<他的行为是～的>彼の行動は正当である．<他的忙碌是～的>彼の忙しさは理解できる．<拿什么作～与不～的标准？>何をもって正当であるか正当でないかの規準とするか．<贵公司要求，难以认为～>貴社のご要求は正当と認めがたい．〔～出路〕まっとうな道．例<穷人的～>貧乏人のまっとうな道．〔～防卫〕正当防衛．〔～正派〕〔成〕正々堂々としてまともなさま．例<这笔钱，我～地承受过来>この金は私がまともに受け継いだのだ．②(人品)端正である．☞'正当 zhèngdāng'

〔正道〕zhèngdào(又)zhèngdao〔名〕＝'正路' ① 正道．正しい道．<走～>正道を歩む．② 正しい道理．〔形〕① 正道である．慎みがある．まっとうである；人柄・品質について．例<那个小伙子挺～，没什么歪的邪的>あいつはとてもまじめで、なんら品行の悪いところはない．② 端正である．きちんとしている．例 注〔形〕の多くは zhèngdao 又 zhěngdao．

〔正点〕zhèngdiǎn〔名〕定時；また 副・修．<～开车>定時に発車する．<火车～到达>汽車が定刻に到着する．<在不到四小时内就恢复了～>4時間足らずのうちに定時に戻した．〔～观测时间〕気 観測正時．〔～行车〕(車の)正常運行．

〔正点背画〕zhèng diǎn bèi huà〔成〕元朝時代に、契約書・訴状・自供書などの重要文書には書いた人の署名捺印のほかに、表に点を打ち、裏面には暗号をつけて模倣を禁じたことをいう．<你着我～，我又无罪过，正不知写着甚么来>あなたは私に自供書を書かせようとするが、私は罪を犯していないのだから、何を書いたらいいのかまったくわからない；(《元曲・東堂老・楔子》)．

〔正典刑〕zhèng diǎnxíng〔熟〕旧 処刑する．

〔正殿〕zhèngdiàn〔名〕(宮殿・廟などの)正殿．〔～菩萨〕方 お釈迦さま；匹．

〔正电〕zhèngdiàn〔名〕物 陽電気．正電気．＝'阳电'〔～性〕電気的陽性．

〔正电荷〕zhèngdiànhé〔名〕物 陽電荷．ポジティブ・チャージ．

〔正电势〕zhèngdiànshì〔名〕電 陽電位．

〔正电子〕zhèngdiànzǐ〔名〕物 陽電子．反電子．〔～辐射〕陽電子放出．〔～衰变〕陽電子崩壊．

〔正丁醇〕zhèngdīngchún〔名〕化 ノルマル・ブタノール．

〔正丁烷〕zhèngdīngwán〔名〕化 正ブタン．

〔正东〕zhèngdōng〔名〕真東．

〔正斗〕zhèngdǒu〔形〕方 本場ものである．正真正銘である．転 すばらしい．りっぱである；匹．

〔正断层〕zhèngduàncéng〔名〕地 正断層．

［正多边形］ zhèngduōbiānxíng〔名〕(数) 正多角形. ＝'正多角形'
［正多面体］ zhèngduōmiàntǐ〔名〕(数) 正多面体.
［正而八摆］ zhèng ér bā bǎi ＝'正儿八摆'〔熟〕①(品行·態度などが)きちんとしている, はっきりけじめがついている. ②正々堂々としている. 公明正大である. 〈只要是～的事, 就不怕别人讲闲话〉正々堂々としたことなら、他人があれこれ言うのを恐れない. ③まじめなさま. 真剣なさま. 本腰を入れたさま. ④正真正銘.
［正而八经］ zhèng ér bā jīng ＝'正儿八经'〔熟〕(方) まともである. まじめである. 正真正銘である. ＝'正经八百'；(北京). 〈一脸～的神气〉きわめて真剣なおももち. 〈稻子没少栽, ～的大米饭一顿也没吃上〉イネをたくさん植えたのに、まともな御飯を一度も満足に口にしなかった. ■ '而' '儿'は実際には軽声に発音されることが多いので'正二八经'とも書く.
［正尔］ zhèng'ěr〔副〕(古) まさに. ちょうど. 〈～烹茶细论, 忽然唐明皇驾到〉ちょうど茶を入れ、いろいろ話していると、突然唐の明皇のお越しだった；(«古今·12»).
［正二八经］ zhèng èr bā jīng (方)＝'正而八经' 〈收的麦子不少, 但也没有～吃过一顿白面〉収穫したムギは少なくないのに、まともにコムギ粉を食べたことがない. ■ '二'は軽声に発音されることが多い.
［正二十面体］ zhèng'èrshímiàntǐ〔名〕(数) 正二十面体.
［正法］ zhèngfǎ〔名〕正しい法則. 〔動〕(zhèng，fǎ) 処刑する. 〈就地～〉その場で処刑する. 〈访奸人假公子～〉悪漢とにせ公子を捜し出し死刑に処する；(«三俠·48»). 〈就在拿获的地方正了法了〉そのまま捕らえられたところで処刑されました；(«紅樓夢·117»). 〈查访仇人～〉かたきを捜し出し死刑に処する；(«醒世·20»).
［正反］ zhèngfǎn〔名〕(哲) 正反. 肯定と否定. ［～合］(哲) 正反合. ［～面连接］(機) 両面接続. ［～器］(機) フリップフロップ. ［～握］(体) 1)片逆手握り；体操. 2)レバース·グリップ；重量挙げ.
［正反馈］ zhèngfǎnkuì〔名〕(電) 正帰還. ポジティブ·フィード·バック.
［正反应］ zhèngfǎnyìng〔名〕物の生成する方向に行われる化学反応.
［正犯］ zhèngfàn〔名〕共犯者の主犯. 正犯. 〈除～外, 全家发边远充军〉主犯のほかに、一家もろとも辺境へ流刑に処する；(«警世·28»).
［正方］ zhèngfāng〔名〕正方形. 立方体. 真四角. ［～波］(電) スクェア·ウェーブ. ［～材］削った木材. ［～盒子］正方形の箱. ［～晶系］(化) 正方晶系. ［～体］正方体. 立方体. 正六面体. ＝'立方体' ［～舞］(体) ノーマルダンス. ［～形］ 1)正方形. (例)〈形成～〉正方形をつくる. (例)〈前面是一个～的铺石板的天井〉前は、石を敷いた正方形の中庭だ. 2)(機) スクェア. ［一晶格］(機) 格子方格. 〔副〕(古) たったいま. ちょうど. やっと. 〈～喘息, 又听得炮声大震, 战鼓齐鸣〉やっと一息ついたのに、また砲声が大いに起こり、太鼓が一斉に鳴り出した；(«水滸·77»).
［正房］ zhèngfáng〔名〕① '四合房(ㄦ)'の中、北側正面の家屋；母屋にあたる. 主人の応接間および寝室. ＝'上房' 〈果见～厢庑游廊, 悉皆小巧别致, …〉果たして母屋からわき部屋、回廊は、みな小さくて精巧で変わった趣があり、…；(«紅樓夢·3»). ［～间］(方) 同上；(圏). ②正妻. ＝'大老婆'
［正分］ zhèngfēn〔動〕頭髪を真ん中から分ける. 〔名〕同上の髪形.
［正份ㄦ］ zhèngfènr (方)〔副〕いまちょうど；(北京). 〈他～生气呢, 别招他啦！〉彼はいまちょうど怒っているから、かまうな. 〈煤来得巧, 我们这ㄦ～冷呢〉いいところに石炭が来た、ここはちょうど寒いんだよ. 〔名〕本分；(北京). 〈先把工作干完, 这是～〉まず仕上げよう、これがそもそもの仕事なのだ.
［正风］ zhèngfēng〔名〕(中医) ①四季の正常な気候を指す；例えば春の温気、夏の暑気のごとく. ②春の東風、夏の南風、秋の西風、冬の北風のことを指す.
［正夫人］ zhèngfūrén〔名〕(古) 他人の本妻に対する敬称.
［正负］ zhèngfù〔名〕プラスマイナス. ［～公差］(機) 両側公差.
［正副本］ zhèngfùběn〔名〕正本·副本.
［正干］ zhènggàn〔動〕(方)(仕事を)まじめにする, まともにする；(河南). 〈他又老实又～〉彼は誠実で仕事もまじめにする. 〈咱得批评他, 叫他～〉私はまじめにやるよう、彼を批評しなければならない.
［正告］ zhènggào〔動〕(書) 厳正に告げる. 厳しく告げる. 〈我们～一小撮顽固分子, 如果你们不悬崖勒马, 只有死路一条！〉我々はひとにぎりの頑迷分子に、もし、きみたちがここで思いとどまらなければ死の末路があるのみだ、と厳しく申し渡す.
［正割］ zhènggē〔名〕(数) 正割. セカント；記号 sec. ［～法则］正割法則.
［正格的］ zhènggéde (方)＝'真格的'；(圏).
［正根正苗］ zhèng gēn zhèng miáo〔成〕れっきとした家柄の出をいう. 〈你看那～的忍饥挨饿的要多少？〉れっきとした家柄の出で、食べるのに事欠く人がどれだけいるかわからないのです；(«紅樓夢·45»).
［正庚烷］ zhènggēngwán〔名〕(化) ノルマル·ヘプタン.
［正宫］ zhènggōng〔名〕皇后の住む宮室. (転) 皇后. 〈二妃子如有生太子者, 立为～〉二人の妃の中で皇太子を生んだ者あらば、正室といたそう；(«三俠·1»).
［正工正楷］ zhèng gōng zhèng kǎi〔成〕(方) きちんと書かれているさま；(四川). 〈～的书法〉きちんとした書.
［正构］ zhènggòu〔形〕(化) 正式構造の；(不完). ［～化合物］正化合物. ［～烃］正炭化水素. ノルマル·ヘプタン. ［～烷烃］ノルマル·パラフィン.
［正骨］ zhènggǔ〔名〕(医) 整骨；骨折·脱臼などの治療をする医術. 骨接ぎ. ＝'伤科' ［～大夫］接骨師. 整骨医. ［～法］接骨法. ボネセット. 〔動〕接骨する. 整骨する.
［正鹄］ zhènggǔ〔名〕(書) 弓の的. 模範.
［正观］ zhèngguān〔動〕(書) 仏法をもって心をみる；仏教の修行の一つ. 〈夜～于禅室〉夜は禅堂で修行に励んだ；(«老父»).
［正规］ zhèngguī〔形〕正規である. 正式である. 〈受～的学校教育〉正式な学校教育を受ける. 〈～地说起来〉正式に言えば. ［～比赛］(体) フェア·プレー. ［～部队］正規部隊. ［～尺寸］(機) レギュラー·サイズ. 正規寸法. ［～方程式］正規方程式. ［～方法］標準的方法. 正規なやり方. ［～函数］(数) 正規関数. ［～化］ 1)正規化する. 2)正規化. (例)〈进行～培训〉正規の研修を施す. ［～级数］(数) 正規級数. ［～距离］(体) ノーマル. ディスタンス；フェンシング. ［～军］正規軍. (例)〈他们的～, 还顶不上咱们的游击队呢〉やつらの正規軍は、それでもおれたちの遊撃隊にはかなわない. ［～空间］(機) 正規空間. ［～溶液］(化) 正則溶液. ［～曲线］(機) 正規曲線. ［～学校］正規の学校. ［～战］正規の戦い. 正規の軍事行動. 正規軍による戦闘. ［～姿势］(体) ノーマルポジション. ［～族］(数) 正規族. ［～座标］(数) 規準座標.
［正硅酸］ zhèngguīsuān〔名〕(化) 正ケイ酸. ［～钙］(化) メタケイ酸カルシウム.
［正轨］ zhèngguǐ〔名〕①正軌. 正常な軌道. 〈纳入～〉正しい軌道にのせる. 〈按～健全发展〉正常な軌道によって健全に発展する. ②正しい道. 正道. 〈走上了～了〉正道を歩むようになった.
［正锅配好灶］ zhèngguō pèi hǎozào〔諺〕よい鍋はよいかまどにかけ、ゆがんだ鍋は悪いかまどにかける. (喩) よいものはよいもの同士、悪いものは悪いもの同士を夫婦にする. 割れ鍋にとじぶた.
［正果］ zhèngguǒ〔名〕(宗) 本当の悟り. 参禅して得た悟り. 修行の功；仏道を学び、外道に陥らず、成仏すること. ＝'证果'；仏教語. 〈几乎把女子一生断送了！还亏得后来成了～〉あたら女の一生を棒に振ってしまったようなもの. でもおかげで後に本当の悟りを成就いたしました；(«初拍·12»).
［正过鱼］ zhèngguòyú〔名〕(魚) マハタ.
［正氦］ zhènghài〔名〕(化) オルトヘリウム.
［正好］ zhènghǎo〔形〕①(時間·位置·体積·数量·程度が)ちょうどよい；文全体も修飾する. 〈小王, 你来得～, 我们刚要去找你〉小王、きみはちょうどよいところに来た. ぼくたちはきみを訪ねて行こうとしていたところなんだ. 〈这双鞋我穿～〉この靴は私にぴったりだ. 〈天气不冷不热, ～出去旅行〉暑くも寒くもなく、旅行にはもってこいだ. 〈他们听见克明的话觉得～借此收场〉彼らは克明の言葉を聞くと、切りをつけるよいチャンスだと思った. 〈遮得～〉ちょうどよく遮られて隠れられる；(«醒世·14»). (副) たまたま. ちょうど. 〈～你来了〉ちょうどよくきみが来た. 〈这时～我站在门口〉この時たまたま私は入り口に立っていた. 〈皮球～掉到井里〉ゴムまりがちょうど井戸の中に落ちた. ②(方)(時間的に)差し支えない；(呉). 〈宽宽衣, 吃筒烟, ～？〉くつろいで、一服されても差し支えないでしょう；(«海上花·38»).
［正号(ㄦ)］ zhènghào(r)〔名〕①(数) プラスの記号. ②(写) ポジティブ·サイン.
［正红］ zhènghóng〔名〕☞ (主解) ① (副5).
［正话］ zhènghuà〔名〕①まっとうな話. まじめな話. 真剣な話. 〈他那人就是玩笑话多, ～少〉彼という人は冗談ばかりで、まじめな話は少ない. 〈我和你说～, 休要取笑〉私はあなたにまじめな話をするので、からかわないでくれ；(«水滸·24»). ②本当に言いたいこと. 本意. 本根. ［～反说］本当に言いたいことと反対のことを言う. 心と裏腹のことを言う. (例)〈她正在气头上, 那话怕是～吧！〉彼女はちょうど怒っているところだから、あの言葉は心にもないことを言ったのだろう. ③漫才の主題になる部分. ④(古) 本筋の物語. 本題の話. 〈这却还不是～〉これは実はまだ正題ではありません；(«初拍·15»). ⑤(方)＝'刚才'；(江). 〔副〕(方)＝'刚刚'；(江).
［正活］ zhènghuó〔名〕きまった仕事. 本務内の仕事.
［正火］ zhènghuǒ〔名〕(化) ノルマライズ. 焼鈍し. ［～钢］(機) 焼鈍し炉.
［正货］ zhènghuò〔名〕①(経) 硬貨. ［～流出入］正貨の流出と流入. ［～准备］正貨準備. ②(貿) 本荷. (本船)積荷全量.
［正极］ zhèngjí〔名〕(電) 陽極. 陽電極. 正極. ［～端子］［～接头］陽端子. ［～碳棒］陽極炭素棒. ［～性］正極性.
［正家］ zhèngjiā〔動〕(書) 家を治める. 一家をとりしきる. ＝'整家' 〈当初不能～, 致有出妻之事, 人称其薄德〉初めから一家を取りしきることもできず、とうとう離縁ということになったので、人は不徳の士と言っています；(«警世·2»).
［正驾驶员］ zhèng jiàshǐyuán〔連〕正操縦士. ファースト·パイロット. ＝'机长'
［正间］ zhèngjiān〔名〕中央の部屋. 〈内当家在～地下刷碗〉かみさんは

Z

中央の部屋の床で茶わんを洗っていた.

[正…间] zhèng…jiān (旧)ちょうど…している時.〈正存想间,只见远远一夯汉,挑了一担食盒来〉ちょうど思案していると,遠くの方におかもちを担いでやってくる一人の下人がふと目についた;(《儒林·1》).

[正交] zhèngjiāo〔動〕(数)直角に交わる.[～磁化] (電)交叉磁化.[～方格] (数)直交方格.[～化]直交化.[～晶系] (物)斜方晶系.[～系]直交系.[～相位]直角位相.

[正胶粒拍] zhèng jiāolìpāi〔連〕(体)表ソフトラバー;卓球.

[正胶体] zhèngjiāotǐ〔名〕(化)正コロイド.

[正角] zhèngjiǎo〔名〕(数)正角.正の角.

[正教] zhèngjiào〔名〕㊪正教.カトリック正統派;ギリシャ正教.

[正街] zhèngjiē〔名〕(方)表通り.

[正襟危坐] zhèng jīn wēi zuò〔成〕えりを正して端座する.厳粛な,またはかしこまっているさま.おごそかな態度をとるさま;(《史記·日者列傳》).〈～地和我谈起话来〉かしこまって私と話し始めた.〈他们两个第一次相见,～,很不自在〉彼ら二人は初めて会ったので,かしこまってとてもきゅうくつそうだ.

[正紧] zhèngjǐn〔形〕(旧)=‘真正'

[正经] zhèngjīng〔名〕①旧時,十三経を指した.[～正史]十三経と二十四史.②(中医)正経:内臓と直接関連する12本の気血流通の幹線.経脈の一つ.③(旧)=‘正理'〈纯用～〉純粋に正当な道理にもとづいて行う;(《兒女·25》).☞次項

[正经] zhèngjing(旧)zhèngjǐng〔形〕①まじめである.まっとうである.(慣)〈装作～神气〉まじめなようすを装う.〈都不是～东西!〉どいつもこいつもろくなやつらじゃない.〈我们还是谈～的吧!〉やはり本題をめぐって話を進めましょう.〈一年到头没有正正经经地睡过一夜〉一年じゅうまともに一晩眠ったことがない.〈好几天没～吃饭〉何日もまともに飯を食べていない.〈你还年轻,为什么不改邪归正,找点～事作作?〉おまえまだ年が若いんだ,なんだって堅気になって,まともな仕事をしないんだ.〈他们这里不～,了…了不得的〉この人たちのところはいかがわしくて,ほ,ほんとうにたいへんなところなんです;(《三俠·77》).[～八百][～八摆][～八北][～八本]〔熟〕(方)1)まともである.まじめである.正当である.(例)〈说点ル～的,别胡扯乱说〉ちとまっとうなことを言え,あれこれでたらめを言うな.(例)〈干这个才是～的行当ル〉これこそまともな職業というものだ.(例)〈这可得～地好好侍候啦!〉これはまじめにきちんと仕えなければならないよ.2)本物である.〈～的上等货〉正真正銘の上級品.[～八道] (方)まっとうである.[～地道]正真正銘.れっきとした.(例)〈评书是～的小说〉‘评书'はれっきとした小説である.[～话]まじめな話.まっとうな話.(例)〈不要只管取笑,我们且说～〉ただ笑いものにするのはやめてください,私たちはまじめな話をしましょう;(《二十年·11》).[～人]まじめな人.(例)〈装作～〉まじめを装う.[～事]定職.まっとうな仕事.(例)〈也没个～,天天瞎晃〉定職もなく毎日だらだらと過ごす.[～头绪](旧)ちゃんとした監督管理.(例)〈因此两处下人无了～,…〉そこで両府の下人たちはちゃんとした監督がなくなったのに乗じて,…;(《紅樓夢·58》).[假～]まじめくさる.[说～的…]まじめな話(では)….②正当である.〈我们的钱必须用在～地方〉私たちのお金は正当な事に遣わなければならない.③正式である.〈可是已经有一个～的家庭生活了〉しかし,すでに正式な家庭生活があった.〈～娶个好人家的小姐〉正式に良家の娘をめとる.[～货]本物.[～亲兄弟](旧)実の弟.(例)〈～,鞋搭拉,袜搭拉的没人看见,…〉実の弟なのに,靴も靴下もぼろぼろで,見てくれる人もなく,…;(《紅樓夢·27》).〔副〕(方)本当に;東北,又(旧).〈我们搬入的新居～挺好呢〉私たちが引っ越して来た新居は,確かにとてもいいところですよ.〈那才～没脸,…〉それでこそ本当に面目をつぶし,…;(《紅樓夢·55》).☞前項

[正景] zhèngjǐng〔形〕(旧)正しい.まっとうである.=‘正经 zhèngjing①'〈到是～〉かえって正しい道筋だ;(《金瓶梅·3》).

[正净] zhèngjìng〔名〕芝居で元老·大臣·宰相にふんする役.=‘大花脸'

[正句] zhèngjù〔名〕(語)(主従複文の)主文;多く後の文.

[正剧] zhèngjù〔名〕ドラマ.正劇.

[正觉] zhèngjué〔名〕㊪最高の悟りの境地;仏教語.〈道成则为～〉道が完成すれば,最高の悟りを開くことができる;(《夜怪》).

[正角(ル)] zhèngjué(r)=‘正角色'〔名〕主演の役.[～活ル]1)同上.2)主要な仕事.

[正军] zhèngjūn〔名〕(旧)現役の兵士.〈他却有张团练那一班ル～,…〉やつには張‘团练'〔地方の自衛団の長〕配下の現役兵がいて,…;(《水滸·29》).

[正楷] zhèngkǎi〔名〕楷書.=‘楷书'〈～填写〉楷書で書き入れる.

[正科] zhèngkē〔名〕(旧)科挙の試験で,3年に1度行われる郷試と会試を指す.

[正可] zhèngkě〔動〕(旧)(…するに)ちょうどよい.〈～先生安下〉あなたをお泊めするのにちょうどいい;(《王西廂·1·2》).

[正客] zhèngkè〔名〕主客.正賓.

[正课] zhèngkè〔名〕①(旧)額のとおり納めた租税.また正式の租税も指す.②正規の授業.正課.〈不要只注意～的学习,而忽略课余的活动!〉正規の授業の勉強にばかり気をとられて,課外活動をおろそかにしてはいけない.

[正口] zhèngkǒu〔名〕(方)小鳥の美しいさえずり;北京.

[正苦] zhèngkǔ〔副〕(旧)まさに.本当に.

[正库] zhèngkù〔名〕(旧)宋代に官営の酒屋·酒楼をいった.〈青布旆子上写道:浔阳江～〉黒い布ののぼりに潯陽江正庫と書いてある;(《水滸·39》).

[正魁] zhèngkuí〔名〕(旧)科挙の試験の会試の首席合格者.

[正馈电线] zhèng kuìdiànxiàn〔連〕(電)正給電線.

[正棱柱] zhènglíngzhù〔名〕(数)正角柱.

[正离子] zhènglízǐ〔名〕(化)カチオン.正イオン.陽イオン.

[正理] zhènglǐ〔名〕正当な道理.正しい理.

[正理八经] zhèng lǐ bā jīng〔熟〕(方)厳しくてまじめである.

[正脸(ル)] zhèngliǎn(r)〔名〕①正面に向けた顔.正面の顔形.②正面.

[正链烷] zhèngliànwán〔名〕(化)正パラフィン.

[正梁] zhèngliáng〔名〕(建)棟木.=‘脊檩'

[正亮氨酸] zhèng liàng'ānsuān〔連〕(化)ノルロイシン.

[正磷酸] zhènglínsuān〔名〕(化)オルソ燐酸.[～锰]オルト燐酸マンガン.

[正零] zhènglíng〔名〕(数)プラス·ゼロ.

[正流] zhèngliú〔名〕(機)本流.

[正六面体] zhèng liùmiàntǐ〔連〕(数)正六面体.

[正路] zhènglù〔名〕①人の歩むべき正しい道.正道.理にかなった道.〈那时读书应试是～〉そのころ勉強して科挙の試験を受けるのが正道であった;(《魯·吶·自序》).[～人]正道を歩む人.まっとうな人.②(旧)本道.正規の道.③(旧)話の本筋.〈引归～〉(むだな話などはやめて)話の本筋に立ち返る;(《十二樓·合影樓》).〔形〕(旧)よい.すばらしい.非の打ちどころがない.〈只见天气越晴得～了〉ふと見ると天気はいよいよすばらしく晴れてきた;(《初拍·39》).

[正论] zhènglùn〔名〕正論.倫理道徳に関する道理.〈发表～〉正論をはく.〈封锁～〉正論を封じこめる.〈他在议会上发表过一次侃侃而谈的～〉彼は議会の席上で,臆することなく堂々とした正論を述べたことがある.

[正门] zhèngmén〔名〕正門.玄関.建築物全体の正面の主要な門;‘后门'‘旁门'‘角门'と区別される.〈天安门在清代是皇城南面的～〉天安門は清代には宮城の南面する正門だった.[～正道] (方)まともな道.

[正面] zhèngmiàn〔名〕①(人体の)正面.(建築物の)正面,表側.↔‘侧面'〈大楼的～有八根大理石的柱子〉建築物の正面には8本の大理石の柱がある.〈从～进攻〉正面から攻撃をかける.〈我们还不能够～跟他们作战〉私たちはまだ正面から彼らと戦えない.[～兵力](軍)正面兵力.[～攻击][～进攻](軍)正面攻撃.[～警戒](軍)正面警戒.[～看台](建)グランド·スタンド.メーン·スタンド.[～抢球](体)フロント·タックル;サッカー.[～射击](軍)正面射.[～突破](軍)正面突破.[～图]正面図.[～像]正面像.[～阻力](機)正面抵抗.②おもに使用する方の一面,あるいは外界と接触している一面.表.外側.(本·原稿などの)表ページ;↔‘背面',‘反面'〈牛皮纸的～比较光滑〉ハトロン紙の表側はわりあい滑らかである.〈铁盖的～刻有花纹〉鉄製のふたの表に模様が刻まれている.[～空白扉页]表白.[～印刷]㊞表刷り.③好ましい·積極的な一面.↔‘反面'[～教育]積極的な面から教育を進めていくこと;例えばよい人やよい事を宣伝し,高尚な思想·情操を提唱し,人々を前進させるもの.[～经验]成功の経験.↔‘反面经验'[～人物]文学芸術作品中の進歩的·肯定的な人物.④正しいまっとうな意見.[～话]まっとうな見解.(例)〈讲～〉まっとうな見解を述べる.⑤物事·問題などの直接明らかにされている面.表面.〈不但要看问题的～,还要看问题的反面〉問題の表面ばかりでなく,隠された面をも見なくてはならない.⑥直接;また副·形.〈有问题～提出来,别绕弯子!〉問題があるのなら直接に出したまえ,もってまわった言い方をせずに.

[正名] zhèngmíng〔動〕名を正す.大義名分を明らかにする.[～安分]〔成〕名分を明らかにする.[～师](旧)証人;‘正'は‘证'の仮借.=‘正明师'〔名〕(旧)元代の雑劇の最後の一幕の末尾に,4句あるいは2句の対句を用いて全劇の内容を総括するが,この句の後の1句を指していう.多くこの正名を全劇の名称としている.

[正名ル] zhèngmíngr〔名〕正しい名前.

[正明师] zhèngmíngshī=‘正名师'〔名〕(旧)証人;‘正'は‘证'の仮借.

[正命] zhèngmìng〔名〕天寿.

[正末] zhèngmò〔名〕(旧)元曲中で男の主役を演じる役.明代以後の‘生'に相当.

[正木] zhèngmù〔名〕(植)マサキ.

[正南] zhèngnán〔名〕正南.[～巴北]〔成〕正真正銘.間違いなくほんものである.まっとうである.うそ偽りがない;‘正装巴北'‘正经八北'‘正经八摆'とも.=‘正南八北'(例)〈～的买卖〉まっとうな商

Z

売.〔～其北〕(方)正式である；[四川]. 例〈大家都有～的单位证明〉人々はみな正式な単位の証明書を持っている.

〔正牌〕zhèngpái〔名〕(旧)正規軍. 正規の兵士；兵士を俗に'牌军'と称したことから.

〔正牌(ㄦ)〕zhèngpái(r)〔名〕品物本来の銘柄.〔～货〕1)正銘のもの. ほんもの. 2)メーカーもの. ブランドもの.

〔正派〕zhèngpài(又)zhèngpai〔形〕正統である. まっとうである. 真っ正直である. きちんとしている.〈作风～的人〉何事もきちんとしている人.〈平时我认为你挺～的〉ふだん、わしはきみがたいへんまっとうであると思っている.〈身家～〉本人も家庭もきちんとしている.〈你们都～一点, 好不好？〉きみたちはみんな少しまっとうさを学んだらどうだ.〔～人〕まっとうな人. 例〈他是一个平和而诚实的人, 是一个～〉彼は穏やかなそしてまじめな人で、正しい行いの人だ. 例〈他虽然固执, 倒还是个～〉彼はがんこだけれど、やはり真っ正直な人である.〔～人物〕善役. 善玉. 立ち役. 例〈演～老是不大像〉善役を演じると、いつもあまりさまにならない.

〔正配〕zhèngpèi〔名〕正妻.〈忽又想到自己终身本不是宝玉的～, …〉急に今度は自分の一生のことに思い至り、もともと自分は宝玉さまの正妻ではなく、…；(《紅樓夢·82》).

〔正片〕zhèngpiàn〔名〕①ポジ. ポジティブ. 陽画.〔～被翳〕(機)反転被.〔～灰雾〕反転カブリ. ②映画のプリント. 映画のコピー. ③映画上映のときの主要な映画；同時上映の短編などと区別して.

〔正品〕zhèngpǐn〔名〕ほんもの. 規格品.

〔正平衡〕zhèngpínghéng〔名〕(経)正収支.

〔正妻〕zhèngqī〔名〕本妻. 正室.

〔正起相子〕zhèngqǐ xiàngzi〔熟〕(方)まじめな素振りをする；[四川].〈～回答他道〉まじめな素振りで彼に答えた.

〔正起样子〕zhèngqǐ yàngzi (方)＝'正起相子'；[四川].〈故意～〉わざとまじめな素振りをする.

〔正气〕zhèngqì〔名〕①公明正大な気風. 原則性のある気風. 堂々として剛直な気風.〈伸张～〉正しい気風を伸ばす.〈～上升, 邪气下降〉よい気風が盛んになり、悪しき気風が廃れる.〈发扬无产阶级的～〉プロレタリアートの正しい気風を発揚する.〈脸上通红, 心中一团～〉顔は紅潮し、胸の中は堂々として剛直な気風にあふれている.〔～歌〕詩編の名；宋·文天祥の作. 元に捕らえられ獄中で作ったもの. (喩)革命の闘志や革命精神を鼓舞する歌をいう. 例〈国际歌, 就是无产阶级的～〉インターナショナルこそはプロレタリアートを励ます歌である.〔～凛然〕態度が公明正大で人を畏敬させる. 決然と原則を守るさま. ②正気せい；人体の生理活動と病気に対する抵抗力を指す. ③(白)正道. ↔'邪气'〔形〕①(方)(食べ物が)冷たくてさっぱりしているが、体を冷やさず営養価値がある；[四]. ②(白)まじめである. ふしだらでない.

〔正契〕zhèngqì〔名〕(書)正式の契約.

〔正钱〕zhèngqián〔名〕(白)うそのない売り値·買い値.〈那～可是多少？〉それなら本当の買い値はいくらなんですか；(《初拍·35》).

〔正前方〕zhèngqiánfāng〔名〕正前方.

〔正腔钱〕zhèngqiāngqián〔名〕(白)歌を聞いたあと芸人に与える心付け.

〔正桥〕zhèngqiáo〔名〕本橋.

〔正巧〕zhèngqiǎo〔形〕ちょうどよい. うまい具合いである. ＝'正好', '刚好', '恰巧'〈你来得～, 我们就要出发了〉きみ、ちょうどよいところだったよ. ぼくらは今出発するところだったんだ.〈～他的闺女送来几斤鸡蛋〉ちょうど彼の娘が卵数'斤'を届けてきた.

〔正切〕zhèngqiē〔名〕(数)正切. タンジェント；中国での記号は tg.〔～尺〕タンジェント·バー.〔～电流计〕(電)タンジェント·ガルバノメーター.〔～曲线〕タンジェント·カーブ.〔～线〕タンジェント.

〔正寝〕zhèngqǐn〔名〕(書)居室の正室.〈还有一节, 棺木何不放在～, 却撇在破屋之内？〉さらにもう一つ、棺を大広間に置かず、どうしてそまつな部屋にほうってあるのか；(《警世·2》).〔寿终～〕〔成〕'正寝'で寿を終える. 自宅で寿命を全うする. 畳の上で大往生をとげる.

〔正氢〕zhèngqīng〔名〕(化)オルト水素.

〔正球度〕zhèngqiúdù〔名〕(機)真球度.

〔正取〕zhèngqǔ〔動〕正式に合格·採用する.〔～生〕正式合格の学生；'备取生'〔補欠合格の学生〕に対し.

〔正确〕zhèngquè〔形〕正しい. 誤っていない.〈～处理〉正しく処理する.〈答案～〉答案が正しい.〈这方针～吗？〉この方針は正しいですか.〈～的意见〉正しい意見.〈循着～的顺序〉正しい順序に従って.〈谁～, 我就支持谁〉私は正しい人を支持する.〈他承认他们比他会接近群众, 一天到晚他们都不在家, 可是这并不就等于承认他们～〉彼は、彼らが自分より大衆に接近することができ、朝から晩まで家を留守にしていることを認めてはいるが、これは必ずしも彼らが正しいのだと認めることと同じではない.〔～尺寸〕(機)ジャスト寸法.〔～定位〕(機)アキュフィックス·システム.〔～深度〕(機)正確深さ.〔～性〕正確さ.〔～姿势〕(体)コレクト·キャリッジ.

〔正ㄦ八北〕zhèngrbāběi〔形〕(方)＝'正经八北'(☞'正经')；[北京], [東北].

〔正ㄦ八经〕zhèngr bā jīng (方)＝'正ㄦ八摆'／'正而八经'；[北京], [四川].〈他们都是～的工人〉彼らはみな厳しくてまじめな工員である.〈在外头不～地办公〉外でまじめに仕事をしない.〈何士英收拢一起, 看也不看, 便以～的样子说道：…〉何士英はそれも一緒にして見ることさえせず、そしてまじめな顔付きで…と言った.

〔正然〕zhèngrán〔副〕(白)ちょうど. まさに.〈～吵嚷, 贾琏在外嚷说, …〉ちょうど大声で騒ぎたてようという時に、賈璉が外で大声で言うには、…；(《紅樓夢·103》).

〔正染色体〕zhèng rǎnsètǐ〔連〕(医)アウトゾーム.

〔正人〕zhèngrén〔名〕きちんとした人. まっとうな人. 正しい人. 正直な人.〈知他是个～, 问起情由, 又知他是个孝子〉彼はまっとうな人であり、実情を聞いてみると、また親孝行な人であることがわかりました；(《兒女·8》).〔～君子〕〔成〕品行端正な人. 正しい道徳的な人. 人格者；現在は風刺の意にも；(吳處厚《青箱雜記·8》). 例〈人算是已经改邪归正, 亲近了～〉当人は一応はすでに悪事から足を洗って、品行方正な人と親しくしていた. 例〈又且他是个～, 不以存亡易心〉それに彼が品行方正な人物だったので、生死によって心を変えることはなかった；(《古今·8》).

〔正人先正己〕zhèng rén xiān zhèng jǐ〔諺〕人の過ちや欠点を正そうと思ったら、まず自分から正していかなければならない.

〔正任〕zhèngrèn〔名〕(旧)正式な官職；'署事'〔代理〕に対していう.

〔正日〕zhèngrì〔名〕(方)結婚式·葬式·長寿の祝いなどの儀式が行われる日；(閩).〈彭志杰婚礼的～, 彭府新宅张灯结彩〉彭志傑の婚礼の当日、彭家の新居にはちょうちんや飾りつけがなされた.

〔正如〕zhèngrú〔動〕まさに(…の)よう. ちょうど(…の)よう. ちょうど…そっくりだ；[不完].〈他～受了某人的指挥行动〉彼はまるでだれかの指揮を受けたように行動した.〈～某人所说, …〉まさにだれそれが言うように、….

〔正闰〕zhèngrùn〔名〕(書)正統と正統でないもの.

〔正三角形〕zhèngsānjiǎoxíng〔名〕(数)正三角形. ＝'等边三角形'

〔正色〕zhèngsè〔名〕①原色；ほかの色が混じってない色で青·黄·赤·白·黒など.〔～底片〕オーソクロマティック·プレート；映画.〔～胶片〕オーソクロマティック·フィルム；映画.〔～片〕原色フィルム；映画.〔～全色板〕(化)整色乾板. ②(書)厳しい顔色.〔動〕(書)厳しい表情をする. 顔をひきしめ真剣さを表す. 顔色を正す.〈～地嚷道：…〉厳しい表情で…とどなる.〈他不回答, 霍地转身对她～问道：…〉彼は答えず、さっと身をひるがえして彼女に向かって厳しく…と尋ねた.〈虽媒妁日至, 浩～拒之〉仲人をしようという人が毎日やって来たけれども、浩は厳粛にそれを拒んだ；(《警世·29》).〈行者才～上前道：…〉行者(悟空)はそこではじめて色を正し前に進み出て…と言った；(《西遊·37》).〈关公～而言〉関公は色を正して言った；(《三國·76》).〈世儒～曰〉世儒は厳粛な顔つきになって言った；(《語林》).〔～拒绝〕表情を厳しくして断る. 真顔になって拒絶する.

〔正晌午〕zhèngshǎngwu〔名〕正午.

〔正上方目标〕zhèng shàngfāng mùbiāo〔連〕(軍)直上目標.

〔正射投影〕zhèngshè tóuyǐng〔連〕正射投影法.

〔正射影〕zhèngshèyǐng〔名〕(数)正射影.

〔正身〕zhèngshēn〔名〕①確かな本人. 本人自身；他人の身代わり·替え玉ではない. ↔'替身'〈验明～〉調べた結果、確かに本人である. 調べて本人であることを明らかにする；法律上の慣用語.〈小人身从郓王府, 要～上直〉私は身柄が鄆王府に属しているので、本人が仕事につかなければならない；(《金瓶梅·67》).〈立等相公要拿这七个贩枣子的, 并卖酒一人, 在逃军官杨志, 各贼～〉府尹殿に一味7名のナツメあきんどと酒売り一人、および脱走将校の楊志、これら本人をすぐに捕まえよとのことである；(《水滸·17》). ②犯罪の当該者. 真犯人.〔動〕体をしゃんとする. 体の姿勢を端正にする.

〔正神〕zhèngshén〔名〕(方)行いの正しい人のたとえ. 人格者；[四川].〈发了财, 便想当'～'〉金持ちになると、人格者になろうと思った.

〔正生〕zhèngshēng〔名〕旧劇で男役の主役.

〔正史〕zhèngshǐ〔名〕《史記》から《明史》までの二十四史. また、その一つ. ☞'二十四史'

〔正矢〕zhèngshǐ〔名〕(数)正矢；記号 vers.

〔正式〕zhèngshì〔名〕正式. 公式；また[副·修].〈～会谈〉公式会談.〈～手续〉正式の手続き.〈～邀请〉正式招請(する).〈～发表〉公式に発表する.〈～申请〉正式に申請する.〈～承认记录〉正式に承認された記録.〈～成为夫妇〉正式に夫婦になる.〈这样使用是～的用法〉こういうふうに使用するのが本格的な用い方である.〈二人～结婚了〉二人は晴れて結婚した.〈我拉小提琴不是～学的〉私のバイオリンは本式に習ったのではない.〈他才对于他的太太～的发牢骚了〉彼は彼の奥さんに対し、まともに不平をもらした；(《魯·吶·端》).〔～保单〕〔～保险单〕(商)保険証券.〔～比赛〕(体)正式試合. ゲーム·マッチ.〔～编制〕(体)フォーマル·オーガニゼーション.〔～裁判员〕(体)公認審判員.〔～队员〕(体)レギュラー·メンバー.〔～规定〕(体)正規.〔～记录〕標準記録. 公式記録. 公認記録.〔～计时〕(体)公式計時.〔～开工〕本格稼動.〔～开始拍摄〕(劇)本番.〔～任命〕正規任命.〔～投产〕本格稼動.〔～选手〕(体)レギュラー. レギュラー·プレーヤー.〔～印刷〕(印)本刷り.〔～语文〕公用語；国際的組織や国際会議で定められ、それによって書かれた文書が法的

効果を発揮する. 〔副〕(方)本当に. 確かに;(囲), (四). 〈格只小菜～蛮好吃〉このおかずは確かにとてもおいしい. 〈格个人～勿大好弄〉この人は確かにあまり扱いやすくはない. 〈～系好人〉本当にいい人だ.

〔正事〕 zhèngshì 〔名〕① まともなこと. 正当なこと. 〈吃饭是小事, 惟恐耽误了～〉食事はささいなこと、ただ大事を誤ることを恐れる;(《三侠·23》). 〈只贪图酒食, 不干～, …〉酒や飯ばかりむさぼろうとして、まっとうなことをせず、…;(《古今·40》). [～不管, 闲心不操]まともなこと(本職)をかまわず、余計な心遣いをしない; '闲心不操'は'多管闲事'の反対. ② 職務. 仕事. 〈大概～已经谈完了〉きっと仕事の話はもう終わったのだろう. 〈他始终在筹虑他的～〉彼はしじゅう自分の仕事のことを考えていた.

〔正视〕 zhèngshì 〔動〕(書)正視する. まともに見る. 〈～困难〉困難を正視する. 〈～现实〉現実を直視する. 〈～矛盾〉矛盾を正視する. 〈～事实〉事実を直視する. 〈～缺点〉欠点を正視する. 〈不忍～〉正視するに耐えない. 目を背けざるをえない. 〈克安目光往下垂, 不敢～他那发火的眼睛〉克安は視線を下げ、彼の怒りに燃えた目をまともに見ることができなかった. [～图]正面図. 立面図. 前面図. 〔名〕正視. 正常の視力、またはその目. [～眼]正常な視力の目.

〔正是〕 zhèng shì 〔連〕① ちょうど…である. 〈～花开的时候〉まさに花が咲くときである. ② まぎれもなく. まさに. 〈～江南好风景〉江南の風景はまさにすばらしい;(杜甫《江南逢李龜年》詩). [～时候]ちょうどよい時. (例)〈他来的～〉彼はちょうどよい時に来た. ③ (早)まさにそのとおりである. そうだ. 〈这话～了〉まさにそのとおりだ;(《金瓶梅·5》).

〔正室〕 zhèngshì (早)＝'正房②' 〈便接了二姨进去做～〉そこで二姨を迎え入れて正夫人にする;(《紅樓夢·64》). [～夫人] (早)正夫人. 正妻. (例)〈将他扶侧作～了〉彼女を正夫人に直してやりました;(《紅樓夢·2》).

〔正手〕 zhèngshǒu 〔名〕① (体)フォア·ハンド;卓球. 〈～的一边〉フォア·サイド. [～板]ペンホルダー·グリップ用のラケット. [～侧]フォア·サイド. [～抽球]フォア·ハンドでドライブをかける. フォア·ハンド·スマッシュ. [～击球]フォア·ハンド·ストローク. フォア·ハンド·セット. [～扣球]フォア·スマッシュ. フォア·ボレー. [～扣杀]フォア·ハンド·ボレー. [～球]フォア·ハンド. [～握拍]フォア·ハンド. [～削球]フォア·ハンド·カット. [～斜线球]フォア·クロス. [～直线球]フォア·ストレート. ② 正式のメンバー. ③ その道の人. 玄人. 本職の人. ④ (悪人の)親方, ボス.

〔正寿〕 zhèngshòu 〔名〕50、60、70などの誕生の祝い. ＝'整寿'

〔正授〕 zhèngshòu 〔動〕(早)任命される. 〈～河中府尹〉河中の府知事に任命される;(《王西厢·5·3》).

〔正书〕 zhèngshū 〔名〕① 楷書をいう. 正書. ② '曲艺'の中で正式に伝えようとする内容をいう. ③ (早)経書や史書の類をいう;小説や戯曲を'闲书'というのに対して. 〈从来～上面说〉昔から正書のなかで言われてきた;(《初拍·2》).

〔正数〕 zhèngshù 〔名〕(数)正数;ゼロより大きい数.

〔正税〕 zhèngshuì 〔名〕正規の税金.

〔正顺风〕 zhèngshùnfēng 〔名〕(体)真追手;ヨット.

〔正似〕 zhèngsì ＝'正如'

〔正四面体〕 zhèng sìmiàntǐ 〔連〕正四面体.

〔正酸〕 zhèngsuān 〔名〕(化)オルト酸.

〔正所ㄦ〕 zhèngsuǒr ＝'正屋①'

〔正胎子〕 zhèngtāizi 〔名〕正宗なもの、まっとうなものを指す.

〔正态〕 zhèngtài 〔名〕(数)(物)正規. [～分布]正規分布. [～概率纸]正規確率紙. [～过程](物)ノーマル·プロセス. [～函数]正規関数. [～曲线]正規曲線. [～性]正規性.

〔正碳离子〕 zhèng tànlízǐ 〔連〕(物)カーボニウム·イオン.

〔正堂〕 zhèngtáng 〔名〕①＝'正厅①' ② 旧時、官庁で執務をとる大広間. ③ 清代、府県の長官の称.

〔正题〕 zhèngtí 〔名〕文章や話の本筋. 本題. 〈转入～〉本題に入る. 〈离开～〉本題からそれる. 〈说到了～〉話が本筋に入った. 〈你给大家说说～吧!〉きみはみんなに話の本筋を話してあげなさい. 〈回到～上来〉本題に戻る. 〈他开口就说到～〉彼は口を開くとすぐに本題に入った.

〔正体〕 zhèngtǐ 〔名〕① 規範とされる漢字の字形. [～字]正体字. ↔'异体字' ② 楷書. ③ '拼音文字'〔中国語音表ローマ字〕の印刷体.

〔正条〕 zhèngtiáo 〔名〕(早)節度. 正しい行為上の規範. 〈汉子没～, 大的又不管〉男(西門慶)はまっとうでないし、大奥様はおかまいない;(《金瓶梅·26》).

〔正铁盐〕 zhèngtiěyán 〔名〕(化)第二鉄塩.

〔正厅〕 zhèngtīng 〔名〕① 正面の大広間. 正面ホール. ② 劇場の正面桟敷.

〔正统〕 zhèngtǒng 〔名〕① 封建王朝の継承されていく系統. 正統. ② (党派·学派などの)正統. [～观念]正統観念. [～思想]正統思想. [～学派] (経)正統学派. 古典学派;イギリスのアダム·スミスを祖としてマルサス、リカードによって基礎を確立した経済学派. 〔形〕正統である. 〈～的继承人〉正統な後継者.

〔正头〕 zhèngtóu 〔名〕正妻. 〈争忍做～〉どうしてのうのうと正妻になることができようか;(《劉知遠》). [～夫妻]正式の夫婦;(《紅樓夢·46》). [～货] (早)まっとうな品物. 本物. (喩)まっとうな人間. [～娘子] (早)正妻. 本妻. (例)〈做个～〉正夫人になる;(《金瓶梅·91》). [～妻] (早)＝'正室' [～事主]主要な当事者. (例)〈你们为什么不叫我? 哪有这说理不叫～的?〉きみたちはなぜ僕を呼ばないんだ. どこにこんな道理を説きながら当事者を呼ばないなんてことがあろうか. [～香主] 1)直系の親族. (例)〈张四, 你休胡言乱语, 我虽不能不才, 是杨家～〉張四、いいかげんなことを言いなさんな、私は能なしとはいえ、楊家の直系の者だよ;(《金瓶梅·7》). 2)事物の主人. 主要な当事者.

〔正投手〕 zhèngtóushǒu 〔名〕(体)レギュラー·ピッチャー.

〔正投影〕 zhèngtóuyǐng 〔名〕(物)直角投影.

〔正透镜〕 zhèngtòujìng 〔名〕(物)コンベックス·レンズ.

〔正途〕 zhèngtú 〔名〕① 正道. 正しい道. 〈迷～〉わき道にそれる. 〈舍～而不由〉正しい道を捨ててその道をたどらない. 〈走上～〉まっとうな道を歩く. ② (旧)科挙の試験に合格し任官していること; '异途'に対して. 〈我～两榜出身, 是用不着化钱的. 化钱的另是一起人, 名字叫捐班〉私は正規の科挙試験合格出身、金を遣う必要はない. 金を遣うのは別の人たちだ、その名を'捐班'という;(《官場·32》). [～不及]科挙の試験に落第すること. (例)〈已经下过十场, 年纪也不小了, ～〉すでにもう10回ほど受けまして、年も年でございまして、正規のルートは、もうむりでございます;(《官場·59》). [～出身]清朝で科挙の試験によって官を得たものをいう. ③ 正当·正式なコース. 〈曾耿素知这位副手阴鸷狠毒, 是靠走边风献上水的, 不是行伍～出身〉曾耿はかねてから、この助手が陰険悪辣で、権勢にこびてのしてきた人物であり、軍隊の正式なコースの出身でないことを知っていた.

〔正味〕 zhèngwèi 〔名〕純粋な味.

〔正文(ㄦ)〕 zhèngwén(r) 〔名〕① 著作の本文; '注解' '附录'などと区別して. 〈请参看～〉本文を参照されたい. 〈即可转入～, 不用拖泥带水〉すぐ本文に入ってよい、だらだらすることはない. [～活字][～字体] (印)本文活字. (転)正式なもののたとえ. 〈落到～〉本題に入る. ② (物)テキスト.

〔正文ㄦ〕 zhèngwénr (方)＝'正经';(北).

〔正握〕 zhèngwò 〔名〕(体)順手. オーバー·グリップ;鉄棒. 体操.

〔正屋〕 zhèngwū 〔名〕① 母屋; '四合院ㄦ'で正面に位置する建物で、通常北側にあり南向き. ＝'正房' [～不正, 梢子斜]〔諺〕母屋が傾けば、端の方の材木が斜めになる. (喩)上のものが正しくないと下のものはみな不正をする. ＝'上梁不正, 下梁歪' ② (旧)本妻. 正室.

〔正午〕 zhèngwǔ 〔名〕正午.

〔正务〕 zhèngwù 〔名〕まともな事. まじめな事. まっとうな仕事. 〈等他自己干～, 管他今日明日!〉あの人が自分でまっとうな事をするんだから、今日とか明日とかかまうことあるものかね;(《古今·2》).

〔正误〕 zhèngwù 〔動〕誤りを正す. [～表]正誤表.

〔正戊烷〕 zhèngwùwán 〔名〕(化)正ペンタン.

〔正西〕 zhèngxī 〔名〕真西.

〔正析摄像管〕 zhèngxī shèxiàngguǎn 〔連〕(電)オルシコン.

〔正席〕 zhèngxí 〔名〕メーンテーブル. 主賓の席.

〔正弦〕 zhèngxián 〔名〕(数)正弦. サイン;記号 sin. [～板]サイン·プレート. サイン棒. [～波]サイン·ウェーブ. [～尺]サイン·バー. サイン·テーブル. [～电流] (電)サイン電流. [一计] (電)サイン·ガルバノメーター. [～电容器] (電)サイン·コンデンサー. [～定理]正弦定理. [～规]正弦ゲージ. サイン·プレート. [～检流计]＝'正弦电流计' [～静电计] (電)サイン·エレクトロメーター. [～量角规]サイン·プロトラクター. [～曲线]サイン·カーブ. 正弦関数. [～余弦定理]正弦余弦定理.

〔正相反〕 zhèngxiāngfǎn 〔形〕正反対である. ちょうど反対である. (喩)それどころか. まったくあべこべに;よく文頭におき 副·接.

〔正向〕 zhèngxiàng 〔名〕(物)(電)順方向. [～电流]順電流. [～电压]順方向電圧. [～电阻]順方向抵抗. 順抵抗. [～反射] (体)正向反射. [～计数器]アップ·カウンター. [～偏压]順方向バイアス.

〔正项〕 zhèngxiàng 〔名〕(数)プラス;符号＋. '负项'に対して.

〔正像〕 zhèngxiàng ＝'正相' 〔名〕陽画.

〔正邪分争〕 zhèngxié fēnzhēng 〔連〕(中医)正気と邪気が互いに争い、お互い譲り合わない.

〔正心〕 zhèngxīn 〔動〕心を正しくする. 〔名〕正しい心.

〔正辛烷〕 zhèngxīnwán 〔名〕(化)正オクタン. ノーマル·オクタン.

〔正行〕 zhèngxíng 〔名〕正しい行い;(多く'没～'とし)ふしだらである, 操行がおさまらない. 〈他不是耍(赌), 就是逛(嫖), 没个～〉彼は博打でなければ女遊びと、することがまともでない.

〔正刑〕 zhèngxíng 〔名〕(旧)正式に法律に規定された刑罰.

〔正型〕 zhèngxíng 〔形〕正しい型の;不定. [～林分] (林)プラス林分. [～树] (林)プラス木.

〔正形(ㄦ)〕 zhèngxíng(r) 〔名〕まっとうな形. 正しい姿. あるべきさま. 重々しい挙動;多く否定形で用いる. 〈瞧这个人, 多没～〉この人ったら、なんとひどい格好をして. 〈这么大的姑娘还蹦蹦跳跳的

没个～〉こんなに大きな娘がまだ跳んだり跳ねたりして落ち着きがない.

〔正凶〕zhèngxiōng〔名〕殺傷事件の主犯.

〔正序分量〕zhèngxù fēnliàng〔連〕(電)正相分.

〔正压〕zhèngyā〔名〕(気)順圧.〔～不稳定〕バロトロピック不安定度.〔～场〕順圧場.〔～大气〕順圧大気.〔～模式〕バロトロピック・モデル.〔～涡度方程式〕順圧渦度方程式.バロトロピック渦度方程式.〔～状态〕バロトロピック・ステート.

〔正压电效应〕zhèngyādiàn xiàoyìng〔連〕(電)圧電気直接効果.

〔正压力〕zhèngyālì〔名〕(物)垂直圧力.

〔正言〕zhèngyán〔名〕正しい言葉.正言.〔～厉色〕〔成〕言葉の調子を改め、表情を厳しくする.正しい言葉と厳しい顔つき.(例)〈他那一通～的发言〉彼の厳しい表情での発言.(例)〈克明忽然～地责斥起淑英来〉克明は突然厳しい表情で淑英を責めた.〔～逆耳〕〔成〕正言は耳に逆らう.

〔正盐〕zhèngyán〔名〕(化)正塩.中性塩.

〔正颜厉色〕zhèng yán lì sè〔成〕厳しい顔つきをする.表情を厳粛にする.〈我～地教训了他一顿〉私は厳しい顔つきで彼に一度お説教をした.

〔正眼〕zhèngyǎn〔名〕まともな視線.正眼;また[動・他].〈～看人〉まともに人を見る.〈不敢～看〉(おそれがあり)まともに見ることができない.〈我的心动了一下,但还是不～看他〉私の心臓はどきりとしたが、やはり面と向かって彼を見なかった.〔～也不瞧〕(白)軽視する.見下げる.(例)〈他把我们娘ㄦ们～,…〉私たち母娘を見下げているから、…;(《紅樓夢・67》).

〔正阳阳明〕zhèngyáng yángmíng〔連〕(中医)太陽の邪が胃の宿食に乗じて燥熱と結びつく.

〔正要〕zhèng yào〔連〕ちょうど(…しようとする).〈～回去,他就慌忙地来了〉ちょうど帰ろうとしたら、彼が慌ててやって来た.

〔正业〕zhèngyè〔名〕正業.〈游手好闲,不务～〉ぶらぶらと遊んでいて、まともな職業に就かない.〈纪妈以奶娃娃为～〉紀媽は赤ん坊にお乳を与えるのが本業である.

〔正一〕zhèngyī〔名〕張道陵を開祖とする道教の一流派.〔～天师〕'张天师'〔張道陵〕をいう.

〔正已烷〕zhèngyǐwán〔名〕(化)正ヘキサン.

〔正义〕zhèngyì〔名〕正義.〈伸张～〉正義を広める.〈主持～〉正義を持する.〈～的事业〉正義の事業.〈～的战争〉正義の戦い.〈～在自己一边〉正義は自分の側にある.〈他们相信着将来的～,而且准备着为这～牺牲〉彼らはいずれは正義が勝つことを信じ、この正義のためには命も捨てる覚悟でいる.〔～感〕正義感.〔～凛然〕='正气凛然'〔～行为〕正義の行為.〔～性〕正義的.〔～战争〕正義の戦争.正義の闘争.〔～之师〕正義の軍隊.

〔正译〕zhèngyì〔名〕(書)正しい翻訳.〈凡夫者,～应云异生〉凡夫は正しい訳では「異生」というべきだ;(《大日經・疏》).

〔正音〕zhèng, yīn〔動〕言語音を矯正する.発音を正す.〈给同学们～〉学生たちに発音をなおしてやる.〔名〕(zhèngyīn)(語)①規範化で基準になる音.正音.標準音.〔～法〕正音法.②漢字の正しい音.

〔正因为〕zhèngyīnwei ='正因'〔接〕まさに…なので.(…であれば)こそ;多く後に'所以'、時には'才'で呼応する.〈～努力奋斗,所以才战胜了困难〉奮闘したからこそ、困難に打ち勝った.〈～如此,所以欺压百姓的事件就特别多〉このようであればこそ、人民を痛めつけることが特に多いのだ.〈～这样,才更不能变〉(まさに)このようであればこそ、いっそう変えることはできない.

〔正印〕zhèngyìn ='正印官'〔名〕清代、州知事とか県知事などの印綬じゅを帯びる者.

〔正应变〕zhèngyìngbiàn〔名〕(物)正歪ひずみ.

〔正应力〕zhèngyìnglì〔名〕(物)縦応力.

〔正用〕zhèngyòng〔名〕正当な使いみち.

〔正诱导〕zhèngyòudǎo〔名〕(生)誘導.

〔正羽〕zhèngyǔ〔名〕(鳥)大羽.

〔正圆〕zhèngyuán〔名〕正円.真円.〔～度〕(数)真円度.〔～形〕(数)正円.真円.〔～锥〕(数)垂直円錐すい.

〔正院〕zhèngyuàn〔名〕中央の'院子';'偏院''旁院'〔わきの小庭〕に対し.

〔正在〕zhèngzài〔副〕ちょうど(…し)つつある;動作が進行中であることを示す.〈李华～看着报〉李華はちょうど新聞を見ているところです.〈他们～开(着)会〉彼らはいま会議中です.〈～议论商民协会的选举〉ちょうど商民協会の選挙について議論していた.〔～施工〕1)工事中.2)(交)アンダー・コンストラクション.(注)動詞に'着'をつけた場合は進行をいっそう強調する.

〔正则〕zhèngzé〔名〕正当な法則.〔～变换〕正準変換.〔～多胞形〕(数)超正多面体.〔～方程〕(物)正規方程式.〔～投货〕(経)正当な投荷.〔動〕法則を正しく改める.〔形〕正しい.正規の.まっとうである.〈～的思想〉正しい考え方.

〔正贼〕zhèngzéi〔名〕(白)①正犯人.②盗賊の首領.

〔正张汇票〕zhèngzhāng huìpiào〔連〕(経)本手形.正本手形.

〔正张ㄦ〕zhèngzhāngr〔名〕新聞の重要記事を掲載する面;日本の新聞なら第一面.

〔正章ㄦ〕zhèngzhāngr〔名〕(方)①本題;[北京].〈说了半天这才说到～上〉長時間話してやっと本題に入った.②正しい処理.ふさわしいやり方;[北京].〈帮助他想想办法ㄦ才是～〉彼のために方法を考えてやってこそ適当な処置というものだ.

〔正帐〕zhèngzhàng〔名〕(旧)正式な勘定.規定どおりの勘定.

〔正辙〕zhèngzhé〔形〕(書)事理にかなっている.

〔正正(ㄦ)〕zhèngzhèng(r)〔副〕確かに.まちがいなく.〈～是自家那群宝贝鸭雏〉まちがいなく自分の大事な一群のアヒルのひなです.

〔正正堂堂〕zhèngzhèngtángtáng〔形〕公明正大である.〈～地充分地把强敌击破〉正々堂々ときれいに強敵を打ち破る.〈况且人家的话～,料着一时驳不倒〉まして彼女は正論を堂々と述べているだけに、即座に反駁ばくもできないと思った;(《兒女・30》).

〔正正之旗〕zhèng zhèng zhī qí〔成〕整然とした軍容;(《孫子・軍爭》).

〔正支〕zhèngzhī〔名〕①財政上の正当な支出.②長子相続の系譜.正統.正系.本流.主流;'旁支'に対し.

〔正枝正脉〕zhèngzhī zhèngmài ='正枝正叶'〔熟〕直系の子孫.〈他不是李家的～〉彼は李家の直系の子孫ではない.

〔正直〕zhèngzhí〔形〕正直である.公正剛直である.まっとうである.〈为人既明事明理,～和平,又不爱财〉人となりは事理に明るく正直で穏やかで、またお金にきたなくない.〈他自己做了半生～的人,却得到这样的结果〉彼は自分の半生を正直な人間として過ごしてきたのに、このような結果になってしまった.〈聪明～〉賢くて正直である;(《醒世・13》).〔～无阿〕正しくおもねるところがない.(例)〈臣所召乃是上界真仙,～〉臣が召したのは天界の真の仙人で、正しくておもねるところがありません;(《古今・40》).〔～无私〕公正で私心がない.

〔正值〕zhèngzhí ='正当 zhèngdāng'

〔正职〕zhèngzhí〔名〕本職;副業などに対し.

〔正治法〕zhèngzhìfǎ〔名〕(中医)病状をおさえる作用を持つ薬を用いて治療する方法;熱病に寒涼性の薬を用いるなど.

〔正中〕zhèngzhōng〔名〕中央.中心点.真ん中.ど真ん中.〈台～放着一张桌子〉台の真ん中にテーブルが一つ置いてある.〈～墙上挂着一张条幅〉真ん中の壁に一枚の細長い軸が掛けてある.〈把头发修齐,也从～分开,披在两边〉髪を切りそろえ、真ん中から分けて両側になでつける.〈～坐下〉真ん中に腰を下ろした;(《醒世・13》).〔～间〕(白)真ん中の部屋.中央の間;☞'正中间'〔～神经〕(生)正中神経.〔～线〕(生)正中線.

〔正中间〕zhèngzhōngjiān〔名〕真ん中.☞'正中间'(☞'正中')

〔正中央〕zhèngzhōngyāng〔名〕(体)正中.

〔正中其怀〕zhèng zhòng qí huái ='正中下怀'〈今日闻此消息,～〉今日その知らせを聞くと、まさに思うつぼでした;(《古今・6》).

〔正中下怀〕zhèng zhòng xià huái〔成〕まさに自分の気持ちと合う.まさにわが意を得る.思うつぼにはまる;(《水滸・63》).〈一听这话,～,连忙喊了一声〉この話を聞いて、まったく自分の考えていることと同じなので、急いで大声で叫んだ;(《官場・23》).

〔正主ㄦ〕zhèngzhǔr ='正房②'

〔正传〕zhèngzhuàn〔名〕①正伝.②章回小説や'评书'〔講談〕などで、物語の本筋・本題をいう.〈闲话少说,言归～〉よけいなことはさておいて、本筋に話をもどす.

〔正转〕zhèngzhuàn〔動〕時計回りの方向へ回転する.

〔正庄〕zhèngzhuāng〔名〕(方)まっとうな人・物を指す.〈咱自小是～的庄稼人〉私は子どものころからまっとうな農民だった.〔～货〕まともな品物.本物.ブランド品.

〔正装〕zhèngzhuāng〔名〕①正式な服装.正装.②偽物でない.〔形〕本物の.正真正銘の.〈'这才是～货呐'.一个戴着帽边搭拉下来的毡帽的人说〉これでこそ本当の品物よと、一人のフェルト帽の縁をたらした男が言った.

〔正子〕zhèngzǐ〔名〕(物)反電子.陽電子.='阳电子'

〔正字〕zhèng, zì〔動〕字形を正す.〔名〕(zhèngzì)①='正体②' ②='正体①'〔～法〕(語)正書法.③決められた正しい文字.④(旧)官名;秘書省の属官.書籍の校正をつかさどる.〈时刘晏以神童为秘书～,十岁,慧悟过人〉その時劉晏は神童科の試験を通って、秘書省の正字に任命されていたが、年は10歳であるのに、人より優れて利発であった;(《太眞外・上》).

〔正自〕zhèngzì〔副〕①(白)まさしく.〈那刚弼看信之后,～敢怒而不敢言,…〉かの剛弼は書面を見たあと、まさしく心中の怒りを口にこそ出さなかったが、…;(《老殘・17》).②(書)ただただ.〈风景不殊,～有山河之异〉風景に別に変わりない.ただ、山河が変わっただけだ;(《世說新語》).

〔正宗〕zhèngzōng〔名〕正統の派;元来は仏教の各派の創始者が法を伝えた正統の宗派.

〔正座(ㄦ)〕zhèngzuò(r)〔名〕劇場で舞台の正面座席.

〔证〕(證)

zhèng ①証拠立てる.〈～明〉証明する.〈论～〉論証する.〈～几何题〉幾何の問題を証明する.②証拠.〈会员～〉会員証.〈工作～〉勤務先身分証明.

〔证本〕zhèng, běn〔動〕(白)元金を保証する.(転)報われる.むだにはならない.

[证词] zhèngcí ＝'证辞' [名]証言. 誓詞.
[证果] zhèngguǒ [名]修行の功をいう;仏教語. [動]① 仏教徒が長い間修行し悟道に入る. ② 善事が成就する.
[证号] zhènghào [名]貿 信用状番号. ＝'信用证号'
[证候] zhènghòu [名]中医 証候;病気の特定の段階に現れた病状を概括したもの. ＝'症候' <他～吃药不济>彼の病状は薬を飲んでもよくならない; (《王西廂·3·2》).
[证婚] zhènghūn [名]結婚証明. [～人]結婚式の立会人. 結婚の保証人. 例<新娘和新郎并立在神桌面前, 由一对～把桌上一对大红烛点燃>新婦と新郎が祭壇の前に立つと、一組の証人が壇の上の赤いろうそくに火をともす.
[证见] zhèngjiàn [名]① あかし. 証拠. <这是历史的～>これは歴史的な証拠である. <你把这封信带着, 回去好做～>あなたはこの手紙を持っていなさい、帰ってから証拠になりますから. <打官司顶要紧的是～>裁判で最も大切なものは証拠である; (《官場·15》). <捉贼见赃, 捉奸见双, 又无～, 如何断得他罪?>賊を捕まえるには盗品を見つけなければならない. 姦通の現場を押さえるにはその二人を見つけねばならない. 証拠もないのに、どうして奥様を有罪と判決できるのですか; (《古今·35》). <这个袋ㄦ, 便是一个大～>この袋がはっきりした有力な証拠である; (《水滸·26》). ② 旧 証人. <我便是个～>私が証人である; (《三俠·20》). <街坊邻舍都是～!>近所の人が証人です; (《水滸·12》). [～人]証人. 例<必定是～>確かに証人である; (《元曲·蝴蝶夢·2》).
[证件] zhèngjiàn [名]証明書. 証拠物. 証拠書類;身分·経歴などを証明する文書. 例えば'学生证'〔学生証〕、'工作证'〔勤務証明書〕、'毕业证书'〔卒業証書〕など. <不可抗力事故发生地域的商会或注册公证人所发给的～>不可抗的事情発生地域の商業会議所または公証人が発給した証拠書類.
[证据] zhèngjù [名]証拠. 証明. 確証. 証拠書類. 証拠物件. <拿什么做～?>何を証拠とするのか. <～充足>証拠が十分にある. <提出～>証拠を挙げる. <缺乏～>証拠が不足している. <抓住～>確証を握る. <这又是一个不可消灭的明显的～>これもまた消し去ることのできない明らかな証拠である. [～确凿]証拠が動かしがたい. 証拠がしっかりして信頼できる; (《二十年·48》). 例<那个家伙的犯罪事实～>そいつの犯罪事実は証拠がはっきりしている. [～文件]証拠文書.
[证盟] zhèngméng [動]旧 死者の姓名を書いた紙を焼く;死者を葬る儀式. <～已毕, 请众和尚里面吃斋>死者の名を書いた紙を焼き終わり、和尚さんたちに奥で食事を出した; (《水滸·45》).
[证盟师] zhèngméngshī [名]旧 証人. ＝'证明师'
[证明] zhèngmíng [動]証明する. 立証する. <事实～这个判断是正确的>事実がこの判断の正しいことを証明する. <他又分析了国际国内形势, ～着这一政策的切合时宜>彼はまた国内外の情勢を分析して、この政策が時宜に適していることを証明した. [～单据]証憑書. [名]① 証明. 裏付け; 働～. <这个论点的正确性终于得到了～>この論点の正しさがついに証明された. [～单]証明の書きつけ. [～人]証人. [～书]証明書. 例<出～>証明書を発行する. [产地—]原産地証明書. [厂商—] 貿 L/C製造. [尺码—]才量証明書. [海难—]海難証明書. [价值—]評価証明書. [鉴定—]鑑定報告書. [禁止廉价输出—]非廉価証明書. [皮重—]風袋重量証明書. [品质—]品質証明書. [商检局—]商品検査局証明書. [上岸—]陸揚げ証明書. [兽医—]獣医証明書. [数量—]数量証明書. [重量—]重量証明書;税金. [～文件]証明文書. [～无误] 通 アイデンティファイ. [～信]証明する書簡. ② 証明書. [出入国～]出入国証明書. [货差～] 貿(貨物)不着証明書. [货损～] 貿(貨物)損害証明書.
[证券] zhèngquàn [名]有価証券;日語. [套购～](株式の)さやとり売買. [～交易所]株式取引所. 証券取引所. [～市场]証券市場. [—危机]証券市場危機. [～印刷] 印 証券印刷. [～英镑]証券ポンド. 封鎖ポンド. [～纸]証券用紙.
[证人] zhèngrén [動]方 保証人になる. 保証する; 旧. ☞ 次項
[证人] zhèngren(又)zhèngrén [名]① 法 証人. ② 一般にある事柄の真実性を証明する人. ☞ 前項
[证认] zhèngrèn [動]確認する;観察·検証を経て、自然界のある事物の存在や、あるいはそれがそれ自身であることを確認·証明すること. <现在已经～的星际分子有五十多种>現在すでに確認された星間分子には五十数種類ある. [名]確認. <得到了～>確認を得た. 確認された.
[证实] zhèngshí [動](報道などを)確認する. 裏付ける. (それが)確かであると証明する. <为了～…>(…を)証明するために、確認するために. <这个报导还没～>この報道はまだ確認されていない. <美国国防部～, 空军即将开始撤退>アメリカ国防省は空軍が撤退を始めるということを確認した. <～假想>仮説を実証する. <房里的情形完全～了袁成的话>家の情況は、完全に袁成の話を証明した. <过了几天, 我的话居然～了>数日過ぎると、私の話は事実であると証明された; (《魯·吶·鴨》). [名]① 証明. 確認; 働～. <得到了～>確認を得た. 事実である裏付けがされた. <新药的效用得到了～>新薬の効用が実証された. <银行多在支付时向顾客取得～>銀行は支払いの際、だいたい取引先の確認を取り付ける. ② 軍 認証;作戦命令などの真実性について.
[证书] zhèngshū [名]証明書;機関·学校·団体などの発行する. <发～>同上を出す. [毕业～]卒業証明書. [出港～] 貿 出港免状. [结婚～]結婚証明書. [拒绝～]拒絶証書. [损坏～] 貿 破損証明書.
[证死] zhèngsǐ [動]証拠や証言によって被告を反論のしようがなくする.
[证物] zhèngwù [名]法 証拠物件.
[证言] zhèngyán [名]法 証言.
[证验] zhèngyàn [動](試みて)実証する, 実効を得る. <课外活动可以～课堂学习的知识>課外活動によって教室での学習の知識を確かめることができる. [名]① 実証. 実際の効果. 実効. ② 旧 証拠. <操欲得二乔, 有何～?>(曹)操は二喬を得たいと思っているというなら、何か証拠があるか; (《三國·44》).
[证引] zhèngyǐn [動]書 証拠を挙げる. <～该洽>証拠は詳しく多岐にわたっている; (《北史·邢邵傳》).
[证章] zhèngzhāng [名](おもに金属製の)バッジ;機関·学校·団体が発行する身分証明用. <左胸挂着三四块景泰蓝的～>左胸に七宝焼のバッジを三つか四つつけている.
[证佐] zhèngzuǒ [名]① 書 証人. ② 旧 証拠. <又无～, 如何断得他罪?>そのうえ証拠がないのに、どうして彼女の罪を断じることができようか; (《清平·簡貼》).

[怔㊁]

zhèng [動]方 ぼんやりする. 呆然とする. ぼかんとする. 放心する;又旧. 僵 <他～了一下, 接着就出现了满意的颜色>彼は一瞬ぼかんとしたが、すぐに満足げな表情を表した. <说到这里, 大家就先～了一～>こう話すと、みんなぼかんとしてしまった; (《兒女·2》). // ㊀ zhēng
[怔呵呵(的)] zhènghēhē(de) [形]旧 ぼんやりしたさま. <只是～的站着>ただぼんやりと突っ立っているばかりでした; (《紅樓夢·33》).
[怔神ㄦ] zhèngshénr [動]方 ぼんやりする. ぼかんとする. <大家一～, 牲口就跑远了>みんながぼんやりしている間に、家畜が遠くへ逃げた.
[怔怔] zhèngzhèng [形]方 ぼんやりするさま. ぼかんとするさま. <～地站着>ぼんやりして立っている.

[郑](鄭)

zhèng ① [名]周代の国の名;今の河南省新鄭県一帯. ② [名]姓.
[郑人买履] zhèng rén mǎi lǚ [成]旧法·旧習をかたくなに守り、対応を知らないたとえ;鄭国の人が靴を買う;足を削り細くして靴に合わせたという故事から; (《淮南子說林訓》).
[郑卫之音] Zhèng Wèi zhī yīn [成]淫靡な音楽のたとえ; (《禮記·樂記》).
[郑重] zhèngzhòng [形]慎重である. 厳粛である. まじめである. 改まっている. 慎み深い. 心がこもっている. 懇切である. <～声明>厳かに声明する. <～指出>厳粛に指摘する. <话说得很～>話し方がとても丁重である. <～的神态>仮初めなところのない態度. <我～宣布, 这项任务已经定了>私は厳粛に宣言する、この任務はすでに決まったと. <她～地走上了观礼台>彼女は厳粛に観礼台にのぼった. [～其事] [成] 1)丁重にする. 仮初めにしない. 例<～的面孔>改まった顔付き. 例<～地提出意见>改まって意見を出す. 例<果然～的拿出一封亲笔信来>果たして、さも大事そうに一通の自筆の手紙を取り出した; (《官場·59》). 2)堅苦しいやり方をする. 四角張る. 例<～的会议>堅苦しい会議.

[政]

zhèng ① 政治. <参～>参政. ② 国家のある部門が主管する業務. <财～>財政. <民～>民政. <邮～>郵政. ③ もと集団における事務を指した. <校～>学内の諸事務. ④ [名]姓.
[政变] zhèngbiàn [名]① 政変. ② クーデター. <要知道革命并不是一个～>革命は決してクーデターではないことを知っておかねばならない. [武装～]武力クーデター.
[政柄] zhèngbǐng 書＝'政权' <掌握～>政権を握る.
[政策] zhèngcè [名]① 政策;日語. <～界限>政策上の限界. 政策の適用範囲. <贯彻～>政策を貫き通す. <落实～>政策を実行に移す. <制定～>政策を定める. <采取两面～>二面政策をとる. <现在～放宽, 谁又敢担保这不是一股风呢?>いま政策上の制限が減り柔軟になったけれども、これが一時の風潮でないとだれが保証しようか. [～方针]政策の方針. [～性]政策的意義のある. [—亏损]国営企業が党と国家の方針や政策を貫徹させるために生じた計画内の欠損. ②(ある主義·主張·考えに基づく個人の)やり方.
[政潮] zhèngcháo [名]① 政治紛争. 政争. <闹～>政争が起きる. ② 政治上の起伏と変遷.
[政出多门] zhèng chū duō mén [成]政治が多くの派により行われる;政治上、統一的指導を欠いていること. 政治上、多元化指導が行われる; (《左傳·襄公30年》).
[政出一门] zhèng chū yī mén [成]政治が一派によって行われる;政治上、一元化指導が行われること.
[政党] zhèngdǎng [名]政党;日語. <建立～>政党を作る. [～内阁]政党内閣. [～政治]政党政治.
[政敌] zhèngdí [名]政敵. <疾言厉色地和～辩论>声を荒だて表情を

Z

きつくして政敵と意見をたたかわせる.

〔政法〕zhèngfǎ〔名〕政治と法律.〈～、文教和其他工作〉政治・法律、文化・教育およびそのほかの活動分野.［～机关］公安・司法機関. 例〈～的职能作用〉公安・司法機関の機能.［～学院］政治法律大学.

〔政府〕zhèngfǔ〔名〕国家行政機関. 政府;中国では国務院(中央人民政府)と地方各級人民政府を指す.［～公报］官報.［～公债］政府債.［～工作］政府活動.［～官员］政府の役人・官吏.［～人士］政府筋の人.［～信贷］政府(間)クレジット.［～纸币］政府紙幣.

〔政纲〕zhènggāng〔名〕(略)政治綱領. ＝'政治纲领'〈发表～〉政治綱領を発表する.

〔政工〕zhènggōng〔名〕(略) ① 政務. 政治活動. ＝'政治工作'〈搞～工作〉政治工作の仕事をする.［～处］政治活動部.［～干部］政治活動の幹部.［～人员］政治活動の要員.［～组］政治活動班.［～组长］政治活動班の班長. ② 政治思想業務.〈这个搞～出身的人, 果然有头脑〉この人は政治思想業務出身の人だけに、なるほど頭脳明晰だ.

〔政躬〕zhènggōng〔名〕(牘)あなたの御健康;高級官吏の体についての尊称.〈～违和〉御病気になる.〈敬祝～康泰〉御健康をお祈り申し上げます.

〔政海〕zhènghǎi〔名〕(喩)政界.

〔政纪〕zhèngjì〔名〕(略)行政規律;国家行政機関の制定する、行政機関の官吏が守るべき規律. ＝'行政纪律'［～国法］行政規律. 国家の法律. 例〈违反～的党员〉行政規律に背いた党員.

〔政绩〕zhèngjì〔名〕(牘)行政上の成績. 政治的功績. 官吏の在職期間中の業績. 治績.〈～不佳〉治績はあまり芳しいものではない.〈皆有～, 各升迁去〉ともにりっぱな治績があり、それぞれ栄転していった;(«古今・8»).

〔政简刑清〕zhèng jiǎn xíng qīng〔成〕行政、命令の簡素化と刑罰の公正化をさす;(«野叟曝言・74»).〈现在上头正在讲究清讼, 这个地方照这样子, 只要我再做一两个月, 还怕不～么〉いまお上では裁判の公正化をいっておられる. この地方がこのようすでいけば、私がもう1、2か月やれば行政の簡素化と刑の公正化ができないことがあろうか;(«官場・40»).

〔政见〕zhèngjiàn〔名〕政見. 政治上の見解. ＝'政治见解'〈持有～〉同上をもっている.〈发表～〉同上を発表する.

〔政教〕zhèngjiào〔名〕① 政治と宗教.［～分裂］政教分離.［～合一］政教一致. ② 政治による教化. 政治教化.

〔政教系〕zhèngjiàoxì〔名〕(教)政治教育学部(学科).

〔政界〕zhèngjiè〔名〕政界.

〔政局〕zhèngjú〔名〕(略)政局. 政情. ＝'政治局势'〈～稳定〉政情が安定している.〈～不稳〉政情が不安定である.

〔政客〕zhèngkè〔名〕政治ブローカー. 政治屋. 政客.〈～式的行为〉政客もどきの行為.

〔政理〕zhènglǐ〔名〕(書)政治.〈外结好孙权, 内修～〉外は孫権と仲よくし、内は政治を治める;(«三國志・蜀志・諸葛亮傳»).

〔政历〕zhènglì〔名〕政治上の履歴.〈说他是个资产阶级, ～复杂, 路路通〉彼はブルジョアで、政治上の履歴は複雑で、どこにでも顔がきくという.

〔政令〕zhènglìng〔名〕政府の公布する法令.

〔政略〕zhènglüè〔名〕(書)政策.

〔政论〕zhènglùn〔名〕政治論文. 政論.〈发表～〉政論を発表する.［～报纸］政治に関する議論を主とした新聞;大部分政党が発行する.［～家］政論家. 政治評論家.

〔政秘处〕zhèngmìchù〔名〕(略)政治秘書局;文化大革命期の機構名. '政工处'〔政治活動部〕、'政治处'〔政治部〕、'人事处'〔人事部〕に相当する. ＝'政治秘书处'

〔政派〕zhèngpài〔名〕政治上の派別. 政派.

〔政企〕zhèngqǐ〔名〕経済管理行政部門と企業.〈～分开, 是我国经济体制改革的一个重要内容〉行政と企業の分離は、わが国の経済体制改革における重要な課題の一つである.［～不分］行政と企業の未分離.

〔政区图〕zhèngqūtú〔名〕行政区図.

〔政权〕zhèngquán〔名〕① 政権. 国家権力.〈掌握～〉政権を掌握する.〈失去～〉政権を失う.〈他把～抓在自己的手里, 并且公开表示要施行新政〉彼は政権をおのれの手中に握るとともに、新政を施すと公表した.〈一九四六年成立以他为首的民主～〉1946年、彼をリーダーとする民主政権が成立した.［～机构］政治機構. 権力機構.［～机关］権力機関. 国家機関.［～建设］政権の樹立. ② 政治機構.

〔政社〕zhèngshè〔名〕政権機構と人民公社.［～分开］政府と公社の分離;基層政権と人民公社の分離.［～合一］政権機構と人民公社の一体化;人民公社は従来の郷・鎮などの行政組織であった人民委員と、経済経営組織であった農業高級合作社との併合体.

〔政审〕zhèngshěn〔名〕(略)政治審査. ＝'政治审查'〈县委准备调我到宣传部去工作, 正在搞我的～〉県委員会は私を宣伝部に配置転換しようとして、私の政治審査を行っているところだ.

〔政声〕zhèngshēng〔名〕(書) ① 善政の評判.〈大有～〉政治上の評判がきわめてよい;(«醒世・2»). ② 政治上の評価. 政治上の批判の声.

〔政事〕zhèngshì〔名〕① 政務. 国家行政機関の事務.〈参预～〉政務にあずかる. ② (方)政治上の事. 政治問題.〈不过问～〉政治上の事にかかわらない.

〔政书〕zhèngshū〔名〕もっぱら法令・制度について記載した書籍;例えば、唐代に杜佑の書いた«通典»など.

〔政坛〕zhèngtán〔名〕政界.［～人物］政界の人物. 政治家.

〔政体〕zhèngtǐ〔名〕政体;政治形態.

〔政通人和〕zhèng tōng rén hé〔成〕政治がよく行われれば人民の気持ちは和らぐ. 善政は人心を和らげる;(范仲淹«岳陽樓記»).

〔政团〕zhèngtuán〔名〕(略)政治団体. ＝'政治团体'

〔政委〕zhèngwěi (軍)(略)＝'政治委员'(☞'政治')［部队～］部隊の政治工作員.［军～］軍団の政治工作員.［师～］師団の政治工作員.［团～］連隊の政治工作員.

〔政委会〕zhèngwěihuì〔名〕(略)行政委員会. ＝'行政委员会'

〔政务〕zhèngwù〔名〕政務;広く国家の行政活動を指す.［～电报］官報.［～官］政務官.［～院］中国で人民代表大会が成立する以前の国家政務の最高執行機関.

〔政协〕zhèngxié〔名〕(略)＝'政治协商会议'(☞'政治')［～全委会］中国人民政治協商会議全国委員会.［～双周座谈会］政治協商会議の隔週座談会.

〔政要〕zhèngyào〔名〕① 施政上の大要. ② 政界の要人.〈各国～都来参加宴会〉各国の政界要人がみなパーティーに参加する.

〔政由俗革〕zhèng yóu sú gé〔成〕政治は民衆の習俗により改める.

〔政友〕zhèngyǒu〔名〕政治上、志を同じくするもの. 政治上、同じ行動をするもの.

〔政争〕zhèngzhēng〔名〕政争.［～之工具］政争の具.

〔政治〕zhèngzhì〔名〕政治.〈张军长被联军各将领推举为军事领袖, 从而又做了～的领袖〉張軍長は、連合軍の将軍たちに推されて軍事面の指導者となり、したがってまた政治面の指導者ともなった.［～罢工］政治的ストライキ.［～绑票］政治にからんだ誘拐.［～背景］政治背景.［～本质］政治的資質.［～庇护］政治亡命者の保護.［～避难］政治亡命.［一权］政治避難権. 政治亡命権.［一者］政治亡命者.［～标准］政治的基準.［～表现］政治に対する具体的な言動.［～部门］公安・司法部門.［～待遇］政治的待遇.［～道义］政治道義.［～地理］人文地理.［～地位］政治的地位.［～第一］政治優先.［～动员］政治的な覚醒を起こさせるための働きかけ、また、その行為・講話. 例〈做了简短的～〉政治的な覚醒を促す簡単な話をした.［～斗争］政治闘争.［～独立］政治的独立.［～赌棍］政治ゴロ. ＝'政治流氓'［～讹诈］政治的脅迫.［～犯］政治犯. 国事犯.［～方案］政治的構想.［～方向］政治の方向.［～风云］政治の動き. 政界の激動.［～辅导员］政治思想の指導と援助を行う人;一部の小・中学校、都市居民委員会、農村などで.［～革命］政治を変革するか、または政治を改革するために起こす革命.［～攻势］政治的攻勢.［～挂帅］政治優先. 政治第一主義;中国の社会が共産主義への過渡期であるという広い全面的な観点・政治的観点に立ってすべてを処理すること.［～活动］政治活動.［～基础］政治的基盤.［～集团］政治団体.［～家］政治家. 例〈有大～风度〉大政治家の風格がある.［～见解］政治的見解.［～交易］政治的取り引き. 例〈进行～〉政治的取り引きを行う.［～教导员］中国人民解放軍の大隊単位の政治工作員. 大隊長とともに大隊の指導者.［～界］政界.［～经济学］政治経済学.［～觉悟］政治的自覚.［～课］政治に関する授業.［～力量］政治勢力.［～历史］政治的経歴.［～领导］政治的指導.［～领袖］政治面の指導者.［～流氓］政治ゴロ.［～路线］政治路線.［～论文］政治論文.［～面貌］政治の姿. 政治的態度. 例〈同党外团外右派分子～完全相同的人〉党外や団外の右派分子とまったく同じ政治的態度をとっている者.［～面目］一個人の政治的立場. 政治活動および政治に関連する各種の社会的関係. 政治の実際に現れた様相. 例〈～不清的人〉政治的立場・色彩のはっきりしていない人.［～民主］政治面における民主.［～目的］政治目的.［～扒手］政治上うまい汁を吸わんと企てる投機分子のたとえ.［～派别］政治派閥.［～骗子］政治ぺてん師.［～品质］政治的品格.［～欺骗］政治的ぺてん.［～气候］政治情勢.［～掮客］政治ブローカー.［～清明］政治が清潔である.［～情报］政治情報.［～权力］政治権力.［～权利］政治上の権利. 政治権.［～热情］政治的情熱.［～任务］政治的任務.［～上解除武装］政治上の武装解除.［～生活］政治生活.［～生命］政治生命. 例〈他的～完结了〉彼の政治生命は終わった.［～实体］政治的実体. 例〈把那里作为一个独立的～对待〉あそこを独立した政治的実体と見なしている.［～事故］政治的な事件;犯罪性の.［～水平］政治意識の水準.［～思想］政治思想.［～教育］政治思想教育.［～素质］1)政治家としての素質. 2)政治的な素質. 例〈党员的～〉党員の政治的な素質.［～通告］政治通達. 例〈两个～〉二つの政治通達.［～头脑］政治的観点から見る見方.［～危机］政治上の危機.［～威信］政治上の威信.［～委员］政治委員;解放軍の連隊'团'以上、あるいは独立大隊'营'の政治工作員. ＝(略)'政委'［～问题］政治問題.［～舞台］政治の舞台.［～协理员］政治協理員;中国人民解放軍の連隊以上の機関で党の活動と政治工作を担当する人. 通称'协理员'.［～协商会议］政治協商会議;中国人民民主統一戦線の組織. 全国的組織は'中国人民～'という. また各レベ

Z

ルの自治体にそれぞれ政治協商会議がある. ＝(略)‘政协’〔～新生〕政治的に新しい生命を獲得する；過去に批判処分された人が後に名誉回復し、新たに政治的権利を得ることを指す. また反動分子が改造を経て、徹底的に反動的立場を変えることをも指す. 〔～信念〕政治的信念. 〔～信仰〕政治的信条. 〔～性〕政治性. 政治的. 例〈～解决〉政治的解決. 〔～嗅觉〕政治的な嗅覚. 政治に対する勘. 例〈～不灵〉政治的な勘がにぶい. 〔～眼光〕政治的な洞察力. 〔～眼界〕政治的視野. 〔～要闻〕政治重大ニュース. 〔～义务〕政治上の義務. 〔～意识〕政治意識. 〔～阴谋〕政治的陰謀. 〔～庸人〕政治上思想も覇気も持たず平凡に暮らす人. 〔～远见〕政治上の卓見. 〔～运动〕政治運動. 〔～责任感〕政治上の責任感. 〔～战〕政略戦. 〔～战略〕政治戦略. 〔～帐〕ある事を認識し処理するときの政治上の利害得失. 例〈算～〉同上を考える. 〔～指导员〕解放軍中隊‘连’レベルの政治工作員. ‘连长’〔中隊長〕とともに‘连’〔中隊〕の指導者. 〔～制度〕政治制度. 〔空头～〕実情にそぐわない政治. 〔无产阶级～〕プロレタリアート政治.

〔政制〕zhèngzhì〔名〕(書)(略)政治制度.

[症㊀]（證） **zhèng** 病気. 病状. 〈～候〉（-hòu(又) -hou）病状. 病候. 病気. 疾病；また欠点・性癖・特殊な否定的な風習. 〈霍乱～〉コレラ. 〈急～〉急病. 〈瘫～〉中風. 〈对～下药〉症状に応じて薬を出す. 実情に応じて物事を解決する. // ㊁ zhēng

〔症候〕zhènghòu(又) zhènghou〔名〕☞[字解]. 〈出现了白喉的～〉ジフテリアの症候が現れた. 〈把有～的人全找了来〉症状のある人たちを全部呼んでこい. 〈她说的这些～, 都是肺结核初期所必有的〉彼女の言うこれらの症状は、みな肺結核の初期に必ず見られるものだ. 〈只要没有并发的～, 再将养两个礼拜便可以望好〉併発する病気さえなければ、あと2週間も養生すればよくなるだろう. 〈这先生一定有些甚么～〉この方は何か病気でもおありになるに違いない；（«兒女・17»）. 〈大奶奶这个～, …〉奥様のこの症状は、…；（«紅樓夢・10»）. 〈你的～我也害了也〉あなたの病気に私もかかってしまった；（«元曲・魯齋郎・3»）. 〔～群〕(医)症候群. 〔～性〕(医)症候性.

〔症源〕zhèngyuán〔名〕(白)診断書. 〈看医生启帖、～、药案等事, …〉医者の陳述書・診断書・処方箋を見るなどの事、…；（«紅樓夢・14»）.

〔症兆〕zhèngzhào〔名〕前駆症状.

〔症状〕zhèngzhuàng〔名〕病状. 症状. 症候. 〈再不像有什么危险的～了〉もう危険な症状などはなくなったようだ. 〔～性高血压〕(医)症候性高血圧.

[钲㊁] **zhèng** (化)‘镄（fèi）’〔フェルミウム〕の旧名. // ㊀ zhēng

[诤] **zhèng** いさめる. 忠告する. 人の過ちを指摘して改めさせる. 〈谏～〉いさめる. 忠告する.

〔诤谏〕zhèngjiàn〔動〕(書)直言する. 直諫する. 忠告する. いさめる. ＝‘谏诤’

〔诤言〕zhèngyán〔名〕(書)直言. 諫言.

〔诤友〕zhèngyǒu〔名〕(書)直言忠告する友人. 直言していさめる友人. 〈他的逝世, 使我们失去了一位最可尊敬的～〉彼の逝去は、我々に最も尊敬に値する争友を失わせた.

[挣㊀] **zhèng** ①〔動〕必死になって頑張る. のがれようとする. もがく. あがく. 〈～脱〉☞[語素]. ②〔動〕稼ぐ. 労力を出して報酬を得る. もうける. 〈～饭吃〉☞[語素]（☞‘挣饭’）. 〈～家私〉金をもうけ家産をつくる. 〈家事～得从容了〉稼いで暮らしが楽になった；（«初拍・1»）. ③〔動〕(方)醜態をさらす. 面目を失う. ＝‘挣命’；[北京]. 〈也不又上哪ㄦ～去了！〉いったいどこへ恥さらしに行ってしまったのだ. ④〔動〕(方)努力する. 奮い起こす；[四川]. 〈随你咋个～, 人家还是不会相信你〉どんなに努力しても、人々はやはりおまえを信用しない. ⑤〔動〕(方)力をこめて叫ぶ；[四川]. 〈～啥子？〉何を力んで叫んでいるのか. // ㊁ zhēng

〔挣巴〕zhèngba〔動〕もがきのがれる. あがく.

〔挣本〕zhèngběn〔動〕(白)＝‘正本’／‘够本(ㄦ)’

〔挣绷〕zhèngbeng〔動〕（縛られた縄から力をふりしぼって）もがきのがれる、いましめを解こうともがく. 〈他一个冷不防攥住我的手腕子. 我～着, 嚷：…〉彼は突然私の手を握りしめた. 私はもがいて、…と叫んだ. 〈把绑绳～开了〉懸命になって縛られた縄から抜け出した.

〔挣表现〕zhèng biǎoxiàn〔熟〕(方)(貶)自分をよく見せようとする；[四川]. 〈～, 人党嘛〉自分を売り出すのは、党に入るためさ.

〔挣持〕zhèngchí〔動〕むりに持ちこたえる. 頑張る. 〈力气不够, 你～也是没用的〉力不足なんだから、むりに頑張ってもだめだ.

〔挣出〕zhèngchū〔動〕①稼ぎ出す. 〈可是他赤手空拳～个大场面来了〉しかし、彼は裸一貫からばく大な財産を築き上げた. ②あがきのがれ出る. 〈用力想～自己, 乱嚷〉力を入れてのがれようとあがき叫ぶ.

〔挣闿〕zhèngchuài (白)＝‘挣扎 zhēngzhá’〈可常推病不得, 只得～起来, 随着公人到临安府厅上跪下〉可常は病気と言い張るわけにもゆかず、仕方なく我慢して起き上がり、役人に連れられて臨安府の公廷にひざまずいた；（«警世・7»）.

〔挣揣〕zhèngchuài〔動〕＝‘挣扎 zhēngzhá’〈你～咱！〉頑張りなさいよ；（«王西廂・3・4»）. 〈～一个状元回来者〉努力して‘状元’をものにして帰って来なさい；（«王西廂・4・3»）. 〈劫财物, 夺妻女, 不能～〉財物を取られ、妻や娘を奪われても、あらがうことができません；（«董西廂・2»）.

〔挣挫〕zhèngcuò (白)＝‘挣扎 zhēngzhá’〈薛蟠先还要～起来, …〉薛蟠も最初のうちはなんとか起き上がろうとしましたが、…；（«紅樓夢・47»）. 〈八戒未曾防备, 被他一尾巴打了一跌, 莫能～得起, 睡在地下忍疼〉八戒は不意をくらって、そのしっぽにはね飛ばされ、起き上がることもできず、地面に転がって痛みをこらえている；（«西遊・67»）.

〔挣得〕zhèngdé〔動〕もうける. 〈但也很妒羡, 说他～许多钱〉しかしたいへんうらやんでもいて、彼はたくさん金をもうけたと言った；（«魯・彷・孤»）.

〔挣断〕zhèngduàn〔動〕引き裂く. もがき切る. 〈小狗～了绳子〉子イヌが縄をもがき切った. 〈锁链被～了〉鎖が引き裂かれた. 〈～了兜肚带子〉必死に争って腹当ての帯が切れた；（«醒世・34»）.

〔挣饭〕zhèng fàn〔連〕食いぶちを稼ぐ. 〈～吃〉同上. 〈凭力气～吃〉力仕事でめしを食う.

〔挣开〕zhèngkai〔動〕振り離す. もがき脱する. 振り切ってのがれる. 〈他～绳索, 拔腿就逃〉彼はロープを振りほどくと、すぐさま逃げた. 〈她忽然～他的怀抱, 就要往楼下走〉彼女は彼の腕を振りほどくと、1階へ行こうとした.

〔挣来〕zhènglái〔動〕稼ぎ出す. 〈这些钱都是爹辛辛苦苦～的〉このお金はみな父親が苦労して稼いだものだ.

〔挣骂〕zhèngmà〔動〕人にののしられる. 〈你少在外头给我～吧！〉きみは表で人にののしられるようなことをするな.

〔挣面子〕zhèng miànzi〔熟〕メンツを挽回する.

〔挣命〕zhèng, mìng〔動〕①助かろうとしてもがく. あがく. 必死にもがく. ②(方)役にもたたぬことをする；[北京]. 〈你别四处ㄦ～去了！〉あちこち役にもたたぬことに出歩くな. 〈这不是～吗？〉これは無意味なことをしているんじゃないかい. ③命をかける. 〈怪不得他～要它呢！〉道理で彼が命がけでそれを欲しがっていた.

〔挣钱〕zhèng qián〔連〕働いて金を稼ぐ. 〔～赔钱〕損益.

〔挣强〕zhèng, qiáng〔動〕勝とうとして頑張る. 強がる. 〈挣了一辈子的强, 如今落在人后头〉一生涯、人には負けまいと頑張り通したあげくが、今では人後に落ちるはめとなってしまった；（«紅樓夢・106»）.

〔挣头科脑〕zhèng tóu kē nǎo ＝‘呆头呆脑’

〔挣脱〕zhèngtuō〔動〕もがきのがれる. 抜け出す. 断ち切る. 〈～限制〉制限からのがれる. 〈～思想的束缚〉思想の束縛からのがれる. 〈她～了他的纠缠〉彼女はつきまとう彼を振りほどいた. 〈他～了我的手〉彼は私の手を振り切った. 〈～枷锁〉手かせ足かせからもがきのがれる. 〈～殖民主义锁链〉植民地主義の鉄鎖を断ち切る.

〔挣为〕zhèngwei〔動〕(方)もがく；[西北], [天津]. 〈～着爬进来〉もがきながらはらばいになって入りこむ. ■‘挣歪’とも書く.

〔挣项〕zhèngxiang〔名〕働いて得た収入. 稼ぎ. （金銭面での）働き.

〔挣趱〕zhèngzǎn〔動〕(白)急いでする. 仕事を急ぐ. 〈众匠人大半尚兀自在那里～未办的工程〉大工たちは大半まだ終わっていない仕事を急いでやっていた；（«水滸・80»）.

〔挣枣〕zhèngzǎo〔名〕(白)ナツメ色；顔の色について. 〈面如～红〉顔はナツメのように赤い；（«元曲外・單刀會・3»）.

〔挣治〕zhèngzhi〔動〕もうける. 金を稼ぐ. 〈～钱ㄦ〉同上.

〔挣住〕zhèngzhù〔動〕(白)懸命に動くまいとする. 懸命に行くまいとする.

[㑇] **zhèng** ①(白)もがく. 頑張る. 〈开眼见张公提着笼ㄦ, 要～身子不起〉目をあけて張公がかごを持っているのを見ると、頑張って起きようとしても起きることができません；（«古今・26»）. ②〔㑇闿〕（zhèngchuài）＝‘挣扎 zhēngzhá’；多く«元曲»に見える. 〈因为丈夫无用, ～不得, 已干这般勾当〉夫に働きがなかったので、生きてゆこうにもできず、こうした稼業をやっていた；（«古今・3»）. 〈～的铜斗ㄦ家缘百事有〉死に物狂いになって求め、動かぬ財がたんと出来た；（«元曲・竇娥冤・1»）. 〈见克着他浑家, ～性命〉彼の妻はしめつけられ、命を守ろうともがいているのを目にした；（«清平・簡貼»）.

[帧]（幀） **zhèng** ＝‘帧 zhēn’

ZHI ㄓ

[之]（ㄓ） **zhī** ①口語の‘的（de）’と似た用法. 1) 修飾関係を示し、形容詞・名詞・数量詞の後につく. 〈百万～师〉百万の軍隊. 〈三分～一〉3分の1. 〈光荣～家〉解放軍将兵の留守家庭. 〈三天～后〉3日後. 〈淮水～南〉淮河の南. 2) 所有や領属などの関係を示し、名詞・代詞の後につく. 〈人民～勤劳〉人民の労働. 〈余～生活〉我が生活. ②主述構造の間に入れて修飾関係にかえる. 〈战斗～烈〉戦いの激しさ. 〈中国～大〉中国が大きいこと. 〈如水～就下〉水の低きにつくよう. ■この構造は一般に独立しない. ③

人あるいは事物の代わりをする；客語だけに用いる．〈爱～重～〉敬愛しかつ尊重する．〈取～不尽〉取っても取りきれないほど豊富にある．〈偶一为～〉偶然に一度やった．④ 虚指；具体的な事物を示さない．〈久而久～〉だんだんに．そのうちに．〈慎～！〉慎重たれ．〈不觉手之舞～，足之蹈～〉手の舞い足の踏むを知らず；小躍りするさま．⑤ 古文では'这个'〔この，その〕として用いた．〈～子于归〉この人が嫁ぐ．⑥ 行く．着く．〈由京～沪〉北京から上海に行く．〈不知所～〉どこに行ったのかわからない．〈过此以往，莫知所～〉それから以後は行き先がわからない；（《古鏡》）．⑦ 話し手自身を指す．＝'我'〈幸来告语～！〉ぜひ私に話しに来てほしい．⑧ '者'を伴う主述句の主語と述語の間に用いられて，…の中で，という意味を表す．〈谢庄少年～精技击者〉謝荘の若者の中で武術に優れている者．⑨〔名〕姓．

〔之北〕zhīběi〔名〕(書)（…の）北；[不完]．〈黄河～〉黄河の北．

〔之不过〕zhībuguò〔接〕(方) しかし．＝'只是'，'不过'；[匹]．

〔之次〕zhīcì〔名〕(書)（…の）とき．（…の）際；[不完]．〈且诵且行～，遥见灯影里，…〉朗読しながら歩いていると，はるか灯の影から，…；（《古今·22》）．

〔之东〕zhīdōng〔名〕(書)（…の）東；[不完]．〈中国～〉中国の東．

〔之多〕zhīduō〔名〕(書)（…の）多いこと；[不完]．〈问题～简直没处下手〉問題が多くてまったく手のつけようがない．

〔之个〕zhīgè (白)＝'则个'

〔之官〕zhīguān〔動〕(書) 赴任する．〈至四月，将～〉4月になって赴任しようとした；（《小玉》）．

〔之航〕zhīháng〔名〕(軍) '之'の字形航行；目的地到達のため敵に知られないよう曲折したコースをとること．

〔之后〕zhīhòu〔名〕ある時間·場所の後を示すが，時間を指す場合が多い；[不完]．〈三天～我们又分手了〉3日の後，私たちは，また別れた．〈作了种种考虑～，买了这本书〉いろいろ考えた末，この本を買った．〈文艺大队走在煤矿工人队伍～〉文芸隊は炭鉱労働者の列の後を歩いている．〈自从工作团的同志到了村子上～，小学校也就更为显得热闹〉工作団の同志たちが村へ来てから，小学校もいっそうにぎやかになってきた．〔接〕その後；単独で文頭に用いられ，上文で言われたことの後に，ということを表す．〈～，任何消息也没有〉その後，何の知らせもない．〈～就去找纣王的两个小老婆〉それからすぐに紂王の二人の側室を捜しに行った；（《魯·故·采》）．〔～不久〕その後間もなく．

〔之乎者也〕zhī hū zhě yě〔成〕なり，けり，べけんや；この四字は文言文で常用される助詞，もったいぶって文言を使っている話や文章体の形容に用いる．多く揶揄的に；（文瑩《湘山野録》）．〈对人说话总是满口～〉人と話すとき，ふた言目には「なりけりべけんや」である；（《魯·吶·孔》）．

〔之极(了)〕zhījí(le)〔助〕とても…である．この上なく．〈这实在可笑～〉これはまったくおかしなことだ．〔爽快～〕爽快この上ない．〔无聊～〕退屈の極みである．

〔之际〕zhījì〔名〕(書)（…の）とき．（…の）際；[不完]．

〔之间〕zhījiān〔名〕（…の）間；[不完]．〈北京和南京～〉北京と南京の間．

〔之久〕zhījiǔ〔名〕(書)（…の）間；時間の；[不完]．

〔之类〕zhīlèi〔名〕(書)（…の）たぐい．；[不完]．〈肉、蔬菜～〉肉·野菜の類．

〔之流〕zhīliú〔名〕(書)（…の）たぐい；[不完]．〈卿非不才～，朕亦未为明主〉そちは不才の輩ではないし，朕も明主とはなっていない；（《古今·12》）．

〔之南〕zhīnán〔名〕(書)（…の）南；[不完]．

〔之内〕zhīnèi〔名〕（…の）中；[不完]．〈包括在费用～〉費用の中に含まれる．

〔之前〕zhīqián〔名〕ある時間·場所の前．（…の）前；[不完]．〈二十多年～〉二十数年前．〈吃饭～要洗手！〉食事の前に手を洗いましょう．〈一个月～我还遇到过他〉ひと月前ぼくは彼にも会っている．〈当他每进一个村子～，就要能嗅出村子的情况〉彼は村に入るごとに必ずその前にその村の情況を嗅ぎつけなければならない．〈他们站在队旗～举手宣誓〉彼らは隊旗の前に立って手を挙げて宣誓する．〔考试～〕試験の前．■ 1）多く時間を指す．2）時に'之前'と単独で用いることもある．

〔之上〕zhīshàng〔名〕…の上；[不完]．〈他的本事在我～〉彼の腕は私以上だ．〔一路～〕途上．

〔之死矢靡〕zhī sǐ shǐ mǐ ＝'之死靡它'〔成〕死んでも裏切らないと誓う；（《詩經·鄘風·柏舟》）．

〔之所以〕zhīsuǒyǐ〔名〕（…の）理由（は）；後を'是(因为)' '是(由于)'でうける；[不完]．〈～不一样，是因为他们的生产资料分别属于生产队各自所有〉同じでないわけは，彼らの生産手段がそれぞれ生産隊各自の所有に属しているからである．〈～也要颁布和实行专利法，主要是因为：…〉特許法を公布し施行しなければならないわけは，主に…のためである．〈这个车间的生产～搞得好，是因为工人的干劲足〉この工場の職場の生産がうまくいっているのは，労働者の意気込みが強いからである．〈他～能这样，是因为他没有忘记战友的委托〉彼がこのようでありえたのは，彼が戦友の頼みを忘れなかったからである．〈货币～成为一般等价物，是由于货币也是商品〉貨幣が一般等価物になるわけは，貨幣も商品であるからである．

〔之外〕zhīwài〔名〕①（…の）外；[不完]．②（…の）ほか，以外；[不完]．〈那是计划～的工作〉それは計画外の仕事だ．〈学生～禁止入场〉生徒以外は入場禁止．〔接〕(白) これ以外．これを除いて．〈所以今日不但我执意辞去，～还要劝姨娘，如今该减些的就减些，…〉そんなわけで今日は私，自分がどうしても（園を）出させていただくということの外に，この際減らすべきものはできるだけ減らされてはと伯母さまに申し上げ，…；（《紅樓夢·78》）．

〔之无不识〕zhī wú bù shí ＝'不识之无'

〔之西〕zhīxī〔名〕(書)（…の）西；[不完]．〈美国～〉アメリカの西．

〔之下〕zhīxià〔名〕（…の）下．1）（'在…～'として）ある状態·条件の下にある場所であることを表す；[不完]．〈在这种压迫～，真受不了！〉このような圧迫の下ではほんとにたまらない．〈在这样情况～，谁也忍不住〉こんな場合には，だれも我慢していられない．2）以下；[不完]．〈他的才能不在你～〉彼の才能はきみのそれ以下ではない．

〔之先〕zhīxiān〔名〕（…より）先．（…の）先；[不完]．〈你没来～他已经走了〉きみが来ないうちに彼はすでに出かけた．

〔之行〕zhīxíng〔名〕(書) …の途．…の旅；[不完]．〈北京～〉北京への旅行．〈出国～〉出国の途．

〔之一〕zhīyī〔名〕（…の）一つ；[不完]．〈名人～〉有名人の一人．

〔之用〕zhīyòng〔名〕(書)（'供…～'として）ある用となるものであることを表す．（…の）用；[不完]．〈供参考～〉参考の用に供する．

〔之者〕zhīzhě〔名〕(書)（…の）人．（…の）もの．〈福微～遂蔬食，福盛之人皆上味〉福分の少ない人は疏食であり，福分の多い人はみないいものを食べる；（《變文·維摩詰》）．

〔之至〕zhīzhì〔助〕(書) …の極み；二音節語の後におく．〈残酷～〉残酷の極み．〔感谢～〕感謝の極みです．

〔之中〕zhīzhōng〔名〕（…の）中；[不完]．〈俗人～〉凡俗の中．〈生活在人民群众～〉人民大衆の中に生活する．

〔之子〕zhīzǐ〔名〕(書) この子．〈～于归〉この子ゆき嫁ぐ；（《詩經·周南·桃夭》）．

〔之字〕zhīzì〔形〕ジグザグ（の）；[不完]．〔～路〕ジグザグ道．S字カーブの道．〔～耙〕ジグザグ型ハロー．〔～线〕（鉄道の）スイッチ·バック．〔～形〕いなずま形．Sカーブ．〔一滑降〕(体) ジグザグ·ファーレン；スキー．〔一滑跑〕(体) ジグザグ；アイスホッケー．〔一线〕(機) 千鳥線．〔一栽植〕(農) 雁木植え．〔～型路线〕(体) ジグザグコース．〔～栽植〕(農) 千鳥植え．

〔支〕

zhī ①〔動〕支える．〈把帐篷～起来〉テントを張る．〈他用两手～着头正在想什么〉彼は両手でほおづえをついて何か考えにふけっている．〈～枕而坐〉枕によりかかって座る；（《警世·4》）．(転) 1）こらえる．堪える．〈乐不可～〉うれしくてたまらない．〈疼得实在～不住〉痛くて本当に我慢できない．〈体力不～〉体力がもたない．2）突き出ている．つき立てる．〈两只虎牙朝两边～着〉2本の犬歯が左右に突き出ている．〈～着耳朵听〉耳を立てて聞く．②〔動〕（金銭を）受け取る，または支出する．〈他已经～了工资〉彼はもう給料を受け取った．〈把工资～给他〉給料を彼に支払う．〈～一千贯赏钱〉褒美の金一千'貫'を支払う；（《古今·36》）．③〔動〕うまく言いくるめてその場を離れさす．〈～开〉☞ [語彙]．〈把他们都～出去〉彼らをうまく言いくるめて出て行かす．④ 枝分かれしたもの．本体に付属するもの．〈～流〉支流．〈～店〉☞ [語彙]．⑤〔量〕1）部分的なもの．〈一～军队〉1部隊．2）棒状のもの．〈一～笔〉1本の筆．〈一～竹竿〉1本の竹ざお．3）歌または音楽の1曲．〈两～新的乐曲〉新しい音楽2曲．4）電球の光度；燭光．〈四十～烛光〉40燭光の明かり．5）番手．デニール；糸の太さを表す単位で，糸が細くなるほど'支数'〔番手数〕が多い．〈六十～纱〉60番手の糸．6）力をひとつのまとまったものとして数える．〈一～不可战胜的力量〉ひとつの（まとまった部分がもつ）不敗の力．⑥ 十二支．＝'地支'；暦法で用いる子(ね)、丑(うし)、寅(とら)、卯(う)、辰(たつ)、巳(み)、午(うま)、未(ひつじ)、申(さる)、酉(とり)、戌(いぬ)、亥(い)．⑦ 手足．＝'肢'〈四～〉四肢．両手両足．⑧〔動〕(方) 言葉をにごして言い逃れする；[北京]．〈他打了个岔就把事儿～过去了〉彼はしくじるとすぐ言い逃れした．〈完不成就拿话～着〉やりとげることができないと，あれこれ言って言い逃れする．⑨〔動〕(方) 指図する．命令してさせる；[北京]．〈自己动手，别～旁人！〉自分でやれ，まわりの者にさせるな．〈大懒～小懒，一～～个白瞪眼〉みなが他人に押しつけて結局だれもする人がいなかった．〈～出人去，…〉人払いさせると，…；（《紅樓夢·72》）．⑩〔動〕(方) 口実を言って引き延ばす；[北京]．〈一天～一天〉口実を設けて一日，また一日と引き延ばす．〈今儿～明儿，明儿～后儿，～到哪天是头儿？〉明日に延ばし，明後日に延ばし，いつまで延ばしたら始まるのか．⑪〔動〕(方) 将棋の'士(仕)'を斜め前に進める；[北京]．〈～起士来〉'士'のこまを進める．〈～了挂角儿仕〉'士'のこまを斜めに進めた．⑫〔動〕(方) 口をゆがめる；何かの合図として；[四川]．〈用嘴一～〉口をちょっとゆがめる．⑬〔名〕姓．

〔支案子〕zhī ànzi〔連〕(方) 仕立屋を家に呼んで（多く毛皮の）服をあつらえる；[北京]．

〔支巴〕zhība〔動〕①(方) 支える；[東北]．〈拿棍子～〉棒で支える．〈不一会小骡驹子伸腿要～起来〉間もなく小さなラバの子は足を伸ばして体を支えて起き上がろうとした．②＝'支吾'(俗)〈老实说吧，别～

了！〉言葉をにごしてないで、正直に言いなさい. ③ (方) なぐり合いのけんかを始める；〔東北〕. 〈这两个孩子, 没说上两句就～起来了〉この二人の子どもは、ふたことみこと言うか言わないうちにもうなぐり合いのけんかを始めた.
〔支板〕 zhībǎn 〔名〕(機) サポート・プレート. 控え金.
〔支绷〕 zhībèng 〔動〕(方)＝'支棱'〈跑到院里, ～着耳朵听了听〉庭へ走っていき耳をたてて聞いた.
〔支臂〕 zhībì 〔名〕(機) 支持腕. 支え腕. ＝'轴承架', '托架'
〔支边〕 zhībiān 〔動〕(略) 辺境の地を支援する. ＝'支援边疆'〈我中学毕业时, 正碰上国家动员青年支农～〉私が'中学'を卒業したときは、ちょうど国家が青年を動員して農業を支え辺境を支援するときにぶつかった. 〈十名毕业生主动～〉10名の卒業生は自ら進んで辺境支援に乗り出した. (略) '支疆'とも略す. 〔～青年〕辺境支援に赴いた青年たち.
〔支拨〕 zhībō 〔動〕(金を)支出する, 支払う. 〈～巨款〉巨額な金を支出する.
〔支部〕 zhībù 〔名〕① 党派・団体の基層組織. 支部. 細胞. ② 特に中国共産党の末端組織；日語.
〔支不动〕 zhībudòng 〔動〕支払えない. 金を動かせない；主人などが不在で. ↔'支得动'
〔支不住〕 zhībuzhù 〔動〕(猛攻撃に)耐えることができない. (病気が)持ちこたえられない. ↔'支得住'
〔支杈〕 zhīcha 〔動〕直立する. 〈头发根～着〉髪の毛が直立している.
〔支差〕 zhī, chāi 〔動〕(仕事で)使いに出される. 使役に出る. 〈支苦差〉苦しい使役に出る.
〔支偿〕 zhīcháng 〔動〕(旧)(借金などを)支払って償う. 負債を支払う. 〈共借讫三千七百万贯, 至今未见朝廷～〉全部で3,700万'贯'お貸ししておりますが、いまに至るも朝廷よりその負債を支払ってもらっておりません；(《宣和》).
〔支承〕 zhīchéng 〔動〕支える. 積載重量に堪える. 〈大跨度屋顶结构, 四面～的效果较好〉'跨度'の大きな屋根構造は、四面の支える効果がわりあいいい. 〔名〕(機) 軸受け. ベアリング. 〔～板〕ガイド板. 〔～壁〕耐力壁. 〔～部件〕ガイド金具. 〔～辊〕受けロール. 〔～环〕サポート・リング. 〔～距离〕径間. 〔～力〕支え力. 〔～螺母〕バック・ナット. 〔～面〕当たり面. 桁座面. 〔～刃〕支え刃. 〔～物〕支持具. 支持物. 〔～线〕支持線. 〔～阻力〕支え抵抗.
〔支撑〕 zhīcheng (又)zhīchēng 〔動〕① 支える. 〈坑道里用柱子～着〉坑道の中は柱で支えられている. 〈用柱子～房顶〉柱で屋根を支える. ② 持ちこたえる. 頑張る. つっぱって支える. 〈～半边天〉社会の半分を支える. 〈～门面〉体面を保つ. 〈起～作用的人〉支える働きをする人. 〈他～着坐起来, 头还在发晕〉彼は頑張って(体を起こし)座ったが、頭はまだくらくらしていた. 〈一家的生活由他一人～〉一家の生活は彼一人の手で支えている. 〈两手攥空拳也能～几天〉両手でこぶしを握りしめても、なん日かは持ちこたえられる. 〈我不喝水, ～着仍然看〉私は湯を飲まず、こらえてなおも見ていた；(《魯・吶・社》). 〔名〕支え. 支持. 突っ張り. 〔～点〕(機) 支持足. 〔～腹回环〕(体) 腕支持回転；体操. 〔～辊道〕(機) デプレッシング・テーブル. 〔～后回环〕(体) 正面腕支持後方回転；体操. 〔～回环〕(体) 腕立て回転；体操. 〔～架〕(機) キャリッジ. 〔～脚〕(機)＝'支撑点' 〔～前翻下〕(体) 腕立て前方転回；体操. 〔～前回环〕(体) 腕立て前回り；体操. 〔～墙〕(建) 控壁. 〔～跳上〕(体) 腕立て跳び上がり下り；体操. 〔～跳跃〕(体) ボールティング；体操. 〔～腿屈伸〕(体) 腕立て脚屈伸；体操. 〔～轧辊〕(機) 控えロール. 〔～转体类动作〕(体) 支持ひねり系；体操.
〔支持〕 zhīchí (又)zhīchi 〔動〕① 持ちこたえる. (倒れないように)支える. 〈我的身体可～不住了〉体がどうにも持ちません. 〈由于流血过多, 有些～不住了〉出血がひどく、我慢していられなくなった. 〈她觉得自己没有力量～了, 便坐下去, 坐在地上〉彼女は自分を支える力がなくなったと感じ、腰をおろし地面に座りこんだ. 〈因为一夜没有休息, ～不住, 便早早地睡了〉一晩休んでいなかったので、持ちこたえられずに、早々と眠ってしまった. ② 支持する. 後援する. 後ろ盾になる. 〈～公诉〉起訴を支持する. 〈～他的意见〉彼の意見を支持する. 〈～合理化建议〉合理化の提案をバックアップする. 〈～他学习技术〉彼が技術を学ぶのを後援する. 〈～领导班子的工作〉指導グループの活動を支持する. 〔～信用合作社贷款〕(経) 農業銀行が信用協同組合の臨時運転資金困難な際にそれを援助するために融資した貸し付け. ③ (こん棒などで)支える. 〈架子要倒, 用棍子～〉棚が落ちそうだから、棒で支える. 〔～轮〕(機) 支えロール. ＝'托辊', '支承滚子' ④ 持ちこたえる；現状を. (なんとかして局面を)支える. 〈无论怎样, 赵尔丰在四川和真正革命的民众总还打过几次仗, ～了两三个月〉何といっても趙爾豊は四川でまさに革命的な民衆と数回戦い、2, 3か月持ちこたえたのである. ⑤ (旧) 対抗する. 対応する. 〈你若有力量～他, 我去也放胆〉おまえがもし彼らに対抗する力があるなら、私は行っても安心だ；(《古今・40》). ⑥ (旧)(費用などを)出す, 支出する. 〈一应殡殓之费都要他～〉いっさいの葬式の費用をすべて彼に出させることにする；(《古今・1》). ⑦ (旧) やりくりする. 〈～家务, 件件妥贴〉所帯をもち、いろいろな事をしっかりやる；(《照世盃・3》). ⑧ (旧) 世話をする. 〈这石秀…, 又且去～管待〉この石秀は、…また接待の世話に行った；(《水滸・45》). 〔名〕支持. 支援. 〈得到了有关方面的大力～〉関係方面の多大な支援を得た. 〔～产业〕'支柱产业'〔基幹産業〕を支え、その働きを保証する産業. 補助的産業.
〔支出〕 zhīchū 〔動〕支出する. 〔名〕支出. 〈尽量控制～〉できるだけ支出を抑える. 〔额外～〕臨時出費. 〔～项目〕支出勘定. 〔～帐〕経費勘定. 支出帳簿. 〔～总额〕歳出.
〔支出去〕 zhīchuqu 〔動〕人払いをする. 指図して出て行かせる. 〈不仅当天拍了个电报追姐姐回来, 还把我～四下打听〉その日電報を打って姉にもどって来るよう催促するのみならず、また私を使いに出して、あたりに聞きにやった. 〈他赶紧把两个丫环～〉彼は急いで二人の小間使をさがらせた.
〔支绌〕 zhīchù 〔動〕(方) 金の工面がつかない. 金繰りが苦しい. 支出にさしつかえる. 支出に不足する. 〈经费～〉経費の工面がつかない. 〈头寸～〉手元資金がひっ迫している.
〔支船架〕 zhīchuánjià 〔名〕(機) クレードル.
〔支词〕 zhīcí ＝'枝辞'
〔支搭〕 zhīdā (又)zhīda 〔動〕(足場や小屋を)組み立てる. (棚や日覆いなどを)かける, かけわたす.
〔支大于收〕 zhī dàyú shōu 〔連〕(経) 歳出超過.
〔支单〕 zhīdān 〔名〕小切手.
〔支当〕 zhīdāng 〔動〕(旧) ① 負う. 引き受ける. 耐える. 〈倘有奸计, 某自～〉もし計に落ちたときには責を負います；(《三國・97》). ② 支える. 維持する. 耐える. 〈独自～〉独りで持ちこたえる. 〈而今也怎～？〉今さてどう持ちこたえようか；(《董西廂・5》).
〔支党〕 zhīdǎng 〔名〕分派. 〈文宗即位, 思洗元和宿耻, 将剪落～〉文宗は即位すると、恨み重なる元和の年の恥辱をそそぎ、分派を切り捨てようと思った；(《唐書・劉蕡傳》).
〔支得〕 zhīdé 〔動〕(旧)(金銭を)受け取る.
〔支点〕 zhīdiǎn 〔名〕① (物)(てこの)支点. ② (機) 枢軸. 支え点. コロン. 〔～距离〕径間. ＝'径间' ③ 拠点. 〔战略～〕戦略上の拠点.
〔支店〕 zhīdiàn 〔名〕支店.
〔支调〕 zhīdiào 〔動〕(旧) 指図する. 命令して…させる. ＝'支使'〈他既然～咱家回去, …〉彼が私を追い返そうとするからには、…；(《元曲・擧案齊眉・1》). ☞'支调 zhītiáo'
〔支动〕 zhīdòng (旧)＝'捣鬼'
〔支队〕 zhīduì 〔名〕① 軍隊の'团'〔連隊〕あるいは'师'〔師団〕レベルの組織. 支隊；'独立～' '游击～'など. ＝'分队', '分遣队'〔～长〕支隊長. ＝'分队长', '分遣队队长' ② 戦闘のときの臨時の編成；'先遣～'〔先遣隊〕など.
〔支对〕 zhīduì 〔動〕① 応対する. 応答する. ② 対応する. 対処する. ③ (問いに対し)言いわけする. 申し開きをする. 〈不是妾讼庭上胡～〉私が公廷ででたらめに申し開きをしているのではない；(《元曲・竇娥冤・2》). 〈如还抵死的着言～, …〉もしなおいちずに言葉で言いわけするなら、…；(《董西廂・6》).
〔支墩坝〕 zhīdūnbà 〔名〕(建) 控壁ダム.
〔支放〕 zhīfàng 〔動〕支給する. 支払う. 払い出す.
〔支费〕 zhīfèi 〔名〕支出.
〔支分〕 zhīfēn 〔動〕① (旧) 別れ去る. 巡遣する. 追い払う. ② (旧) 指図する. 適当にあしらう. 対処する. 〈尼姑～完了, 来陪夫人小姐前后行走, …〉尼が指図し終えると、夫人とお嬢さまにおともして歩いて行き、…；(《古今・4》). ③ (旧) 肢体を分かつ. 体をずたずたに切り裂く. 〔～节解〕肢体を分かち、関節を解く. (転) 書物を詳しく解釈すること. 〔～离切〕体をずたずたに切り裂く. (例)〈断截身首, ～〉体と首を断ち切り、体をずたずたに切り裂いた；(《冥祥記》).
〔支付〕 zhīfù 〔動〕支払う. ＝'付出'〈～费用〉費用を支払う. 〈～旅费〉旅費を支給する. 〈～票据〉手形を落とす. 〈～使用费〉使用料を支払う. 〈～外汇七十亿美元〉外貨70億ドルを支払う. 〈把一切的拖欠和开销～下去〉すべての滞った支払いと費用を払って行く. 〈按月～〉月払い. 〈货款在月底～〉代金は月末払い. 〈于期满日准可～〉満期日には相違なく支払います. 〈存款不足, 难以～〉預金不足のため、支払いいたしかねます. 〔名〕支払い. 〔保证～〕支払い保証. 〔核实～〕実費払い. 〔缓期～〕支払い猶予. 〔火速～〕至急支払い. 〔即日～〕即金払い. 〔近日～〕近日払い. 〔拒绝～〕支払い拒絶. 〔立即～〕即時払い. 〔迁延～〕支払い遅延. 〔全数～〕全額払い. 〔停止～〕支払い停止. 〔现款～〕現金払い. 〔英镑～〕英ポンド払い. 〔展期～〕延滞払い. 〔追加～〕追加払い. 〔～赤字〕支払い赤字. 〔～额〕支払い額. 〔～方法〕支払い方法. 〔～方式〕支払い方式；対外貿易における支払い方式. 〔～货币〕支払い通貨；国家間の支払い協定・対外貿易契約・対外借款契約などにおいて支払い、または償還に用いられる通貨のこと. 〔～款〕支払い金. 〔～能力〕支払い能力. 〔～平衡表〕支払い均衡表. 収支対照表. 〔～凭单〕支払い証票. 〔～期票〕支払い手形. ＝'应付期票'〔～人〕支払い人. 〔～日期〕支払い期限. 〔～手段〕支払い手段. 〔～书〕〔～委托书〕支払い指図書. 〔～条件〕支払い条件. 〔～现金〕現金払い. 〔～协定〕支払い協定. 〔～预定日〕支払い予定日. 〔～帐〕船用品購入計算書. 〔～帐目〕支払い勘定. 〔～准备金〕支払い準備金. 預金準備金. ＝'存款准备金'
〔支杆〕 zhīgān 〔名〕① (機) 支柱. 支持物. サポート. ＝'支架', '支

柱'，'底座'，'支点' ② (化)ピン.

〔支给〕 zhīgěi 〔動〕(…に)支払う，支給する.〈把工资～他了〉工賃を彼に支払った.

〔支根〕 zhīgēn 〔名〕細根.

〔支更ㄦ〕 zhīgēngr ☞'支更ㄦ zhī，jīngr'

〔支工〕 zhī，gōng 〔動〕(文革)工業を支援する；文革中、軍を動員したこと. ='支援工业' ☞'三支两军'

〔支管〕 zhīguǎn 〔名〕① (機)枝管. ② (化)ブランチ・パイプ.

〔支光〕 zhīguāng 〔量〕燭光. 〈一百～的灯泡〉百燭光の電球.

〔支辊〕 zhīgǔn 〔名〕(機)控えロール.

〔支棍(ㄦ)〕 zhīgùn(r) 〔名〕つっかい棒. 添え木. 〈给黄瓜秧绑上～〉キュウリの苗に添え木をする.

〔支锅瓦ㄦ〕 zhīguōwǎr 〔名〕(方)鉄またはれんが製の五徳；こんろ、しちりんなどに用いてなべを支える；〔北京〕.

〔支骸〕 zhīhái 〔名〕人体の四肢と骨. ='肢骸'

〔支行〕 zhīháng 〔名〕支店. 出張所.

〔支号〕 zhīhào 〔名〕支店.

〔支护〕 zhīhù 〔動〕支え守る；水平坑道や井戸などをつっかい棒で支えたり、枠などで固めることによって崩壊から守ること.

〔支花子〕 zhī huāzi 〔熟〕(白)悪い方策を行う. 手練手管を用いる.

〔支化〕 zhīhuà 〔名〕枝分かれ. 〔～度〕 (化)分岐度. 〔～高聚物〕 (化)分岐重合体. 〔～结构〕 (化)枝分かれ構造. 〔動〕枝分かれする.

〔支划〕 zhīhuà 〔動〕(白)段取りをする. 処置する. 〈司马相如我看你怎的把他去～〉司馬相如よ、あなたは彼女をどう扱うのか；(《元曲・漁樵記・2》).

〔支唤〕 zhīhuàn 〔動〕(方)指図する. 命令する. 使役する. 〈吃着人家的饭嘛，就得听人家的～〉人の飯を食っているのだから、その人の指図に従わねばならない.

〔支会〕 zhīhuì 〔動〕(白)知らせる. 照会する. 官庁が別の官庁に問い合わせる. ='知会' 〈又～平江一路，用兵邀截，以防走逸〉また平江一円に通報し、兵を動員し遮断させ、逃亡を防がせた；(《古今・39》).

〔支火〕 zhī，huǒ 〔動〕前線を支援する.

〔支架〕 zhījià 〔名〕① 物体を支える支柱. 骨組み. 支え. 足場. アーム. [固定～]固定支え. ② 台受け. ③ (機)立ち枠. 台枠. サポート. ='支杆'，'支柱'，'底座'，'支点' ④ (化)引っ掛け. ホルダー. 〔動〕① 対応する. ② 支える. 維持する. 〈我是想再把它～一下，里面的木料全不行了〉私はそれで支えてやろうと思う. というのは中の木材が全部だめになったから. ③ 持ちこたえる. 頑張る. 我慢する. 〈也还是一进一退的～着〉やはり一進一退持ちこたえていた；(《魯・故・非》).

〔支架子〕 zhī jiàzi 〔熟〕(白) ① 金持ちらしく見せかける. 羽振りのいい態度をとる. 〈大本ㄦ都保不住，还搁得住你们在外头～说大话，诓人骗人〉大本さえも保ちかねるというのに、おまえたちが外ではったりをきかせ、大ぶろしきを広げ、人をだましていたのではたまらない；(《紅樓夢・106》). ② 武術の型・構えをとる. 〈不住的～，…〉しきりに構えをとり、…；(《西遊・75》).

〔支疆〕 zhījiāng ='支边' 〈他们俩原都是～青年，在十年动乱中结为患难夫妻〉彼ら二人は元来辺境支援の青年で10年の動乱の中で災難を被った者同士結ばれた夫婦である.

〔支脚〕 zhījiǎo 〔名〕(機)脚.

〔支接〕 zhījiē 〔名〕(機)支え継ぎ. 支端接ぎ目. ='托式接头'

〔支节〕 zhījié 〔名〕① 骨節. ='肢节' 〈俞振耸～，然后成寝〉体をゆすらせて、そのあとで眠った；(《隋遺下》). ② 枝葉末節. ささいな事. ='枝节' 〈～问题〉枝葉末節の問題. 〔～产业〕'支柱产业'〔基幹産業〕や'支持产业'〔補助的産業〕によって生産される資源や製品・副産物を総合利用する産業. 末端産業.

〔支解〕 zhījiě ='肢解' 〔名〕昔の、四肢を切り取る酷刑. 〔動〕① 同上の刑にする. ② (組織などを)解体する，ばらばらにする.

〔支借〕 zhījiè 〔動〕前借りする.

〔支更ㄦ〕 *zhī，jīngr 〔動〕① (方)夜警当番に当たる. 夜回りする；〔北京〕. 〈今ㄦ晚上我～〉今夜は私が夜警に当たる番だ. ② (白)夜回りをして時刻を知らせる.

〔支局〕 zhījú 〔名〕(機)サブステーション.

〔支开〕 zhī，kāi 〔動〕① 支えをして開ける. 〈～窗户〉窓を支えをして開ける. ② (人を離れるよう)しむける. 人払いをする. 〈借故把他～了〉理由をつけて彼をその場から離れさせた. 〈借故把他～，好让我们谈心〉私たちが心おきなく話せるよう、理由をつけて彼を追い払う. 〈二哥接过茶具，把母亲～〉二哥は茶道具を受けとってから母を何かにかこつけてその場を去らせた. 〈奴假意应允，～了丫鬟，自尽而死〉私はまことしやかに承諾したようにみせ、小間使を追っぱらうと自決したのです；(《三俠・25》). ③ 張る. 〈～胳膊肘〉ひじを張る. ④ 押しのける. どける. 〈用手～她，然而她依然乱鼓一般地捶下来〉彼女を押しのけたが、彼女はなおも太鼓を打つかのようにげんこつをふり下ろしてきた. ⑤ (話を)はぐらかす. 〈过了一会才用别的话～了〉しばらくしてやっとほかの話ではぐらかした.

〔支空头〕 zhī kōngtou 〔熟〕(白)空売買をする.

〔支款〕 zhī，kuǎn 〔動〕① 金を受け取る. ② 金を支払う. 金を支出する.

〔支剌〕 zhīlà (白)='支吾'

〔支棱〕 zhīleng ='支楞' 〔動〕(方)立てる. ぴんと立つ. ='竖起'，'竖立'，'翘起'；〔東北〕. 〈～着耳朵听〉耳を立てて聞く. 〈耳朵却～着把饭厅吆五喝六各种声音全听进去〉耳をぴんと立てて、食堂の中のがやがやいう騒音を全部聞き取った. 〔形〕① ぴんと立っている. (重)〈树长得很茂盛，枝叶都支支棱棱的〉木がよく茂っていて、枝はどれもぴんとしている. 〔～八叉〕 (方)たくさんの木の枝が分かれて伸びている；〔北京〕. 〔～巴翘〕 (方)枝などが四方に伸びて不ぞろいである；〔東北〕. (例)〈这堆柴禾码一码，～的多占地方〉この薪をきちんと整理しなさい. そろっていないと場所をたくさんとってしまう. ② (方)(服装が)きちんとしている；〔東北〕. 〈看人家衣服穿的，总是支支棱棱的，一点褶都没有〉見てごらん、あの人の服装を. いつもぱりっとしていて、しわ一つない.

〔支离〕 zhīlí 〔形〕① ばらばらである. 不完全である. ='分散'，'残缺' ② (言語文字が)煩瑣で乱雑である. まとまりがない. 〈情节非常～〉ストーリーは非常にちりぢりばらばらでつながらない. 〔～破碎〕〔成〕物が壊れて、こなごなになっている. (成)支離滅裂. らちもない. 言葉や文字がごちゃごちゃになっている；(魏禧《堯峰文鈔・答陳靄公論文書》). (例)〈把它弄得～，面目皆非〉それをばらばらにして、見られたさまではなくしてしまった. 〔～散乱〕ばらばらである. ちぐはぐである. ③ がたがきている.

〔支理〕 zhīlǐ 〔動〕(白)管理する. 〈不必推辞，但得用心～便是你的好处了〉断るまでもない、一生懸命管理してくれさえすれば、それがおまえのためになるんだ；(《醒世・17》).

〔支力〕 zhīlì 〔名〕(機)支え圧. カウンター・プレッサー.

〔支链〕 zhīliàn 〔名〕① 枝分かれ鎖. ② (化)枝鎖；高分子化合物中の'主链'から枝分かれした部分. 〔～反应〕連鎖反応. ='链式反应' 〔～化合物〕ブランチド・チェーン・コンパウンド. ③ (化)側鎖.

〔支料〕 zhīliào 〔動〕(方)処理する. 整理する；〔東北〕. 〈挺好的喜事，等着太有去～呢〉すばらしい結婚だ、太有が行って処理してくれるのを待ってるんだ.

〔支领〕 zhīlǐng 〔動〕(金銭などを)受領する. 〈～军粮〉兵糧を受領する. 〈临动身时每人照例可向军需处～薪水一月〉出発の間際に各人が慣例どおり軍需処から給料1か月分を受領することができる.

〔支流〕 zhīliú 〔名〕① 支流. ② 枝葉；主要な事物に伴って出現する、二次的な事物のたとえ. 〈我们工作中的错误是～，成绩还是主要的嘛！〉我々の仕事上の誤りは二次的なものであり、成果がやはり主要なものなのだ. ③ (地)支流. ④ (医)分流.

〔支炉ㄦ〕 zhīlúr 〔名〕'烙饼'を焼くときに用いる素焼きの瀬戸物で、表面に小さな穴がたくさんあいており、こんろの上にかけて使うもの.

〔支路〕 zhīlù 〔名〕① 岐路. 分かれ道；本道から分かれて出ている小道. ② (機)枝路. 分岐回路. 〔～管〕 (機)脇路管. ③ 支線；鉄道の.

〔支脉〕 zhīmài 〔名〕支脈.

〔支蔓〕 zhīmàn ='枝蔓'

〔支蒙〕 zhīmeng 〔動〕(白)(髪の毛、耳などを)ぴんと立てる.

〔支那〕 Zhīnà 〔名〕昔、インド・ギリシャ・ローマなどの、中国に対する別称. (又)'脂那' '至那' '震旦' '真旦'とも.

〔支奈花〕 zhīnàihuā 〔名〕(薬)シナ；サントニンの原料となる.

〔支内〕 zhīnèi 〔動〕(文革)内陸地を支援する. ='支援内地'

〔支农〕 zhī，nóng 〔動〕(文革) ① 農業を支援する；文革中，軍を動員したこと. ='支援农业' ☞'三支两军' ② 都市の退職した技術員や管理部門の人が農村に出向き農業生産を支援する. 〔～产品〕農業支援製品. 〔～吃亏论〕農業支援は損であるという考え；1960年初め、工場が農村を支援するのは損だとして、農村に必要な物を作ろうとしなかったときの考え方. 〔～作业〕農業援助の仕事.

〔支派〕 zhīpài 〔名〕① 分派. 支流. ='分支' ② (白)子孫. 〈～繁盛〉子孫繁栄；(《紅樓夢・2》). ☞〔次項〕

〔支派〕 zhīpai ='支使' 〈他不喜欢听人～〉彼は人に指図されるのを嫌う. 〈你尽是～别人，怎么不自己做？〉きみは人に命令ばかりしていて、どうして自分でしないのか. 〈你正干着什么，腾不下手来？却来～我！〉きみは何かしていて手が離せないとでも言うのか. (何もしていないくせに)私に指図するなんて. ☞〔前項〕

〔支陪〕 zhīpéi 〔動〕(白) ① お供をする. ご相伴する. ② いいかげんにつきあう.

〔支配〕 zhīpèi(x)zhīpei 〔動〕① 割り振る. ='安排' 〈合理～时间〉合理的に時間を割り振る. 〈我不知道他怎样～时间的，好像他还很有闲空〉私は彼がどのように時間を割り振るかわからなかった. 彼はまだとてもひまがあるようだった. 〈～劳动力〉労働者を割り振る. 〈～零花钱〉小遣いを自由裁量する. ② 支配する. 左右する. 〈思想～行动〉思想は行動を左右する. 〈这是～着当时青年脑中的最有力的中心思想〉これが当時の青年たちを支配していた最も有力な中心思想である. 〈一切都为一个习惯所～〉すべてがひとつの習慣によって支配される. 〔名〕① (抽象的なものに対する)支配；政治的な場合は多く'统治'；日語；〔被～〕. 〈受坏思想～〉悪い思想に支配される. 〈无不受着客观规律的～〉客観的法則の支配を受けていないものはない. ② 割り振り. 割り当て；〔被～〕.

〔支票〕 zhīpiào 〔名〕小切手. 〈签发～〉小切手を切る. 〈～撕毁〉小切

手破損. 〈～上划横线〉小切手に横線を付ける. 〈拒绝～之付款〉小切手の支払いを拒絶する. 〈～兑现后清算〉小切手が落ちてから決済する. 〈保证开给～〉小切手の振り出しを保証する. [发～人]小切手振出人. [持～人][执～人]小切手持参人. [保付～]支払い保証小切手. [不付～]不渡り小切手. [国际～]国際小切手. [划线～]横線小切手. ＝'过户支票' [记名～]指図式小切手. ＝'抬头支票', '指名支票' [空白～]白地式小切手. [空头～]融通小切手. 空小切手. なれ合い小切手. [旅行～]トラベラーズ・チェック. [普通～]普通小切手. 持参人払い小切手. [填后～]事後日付小切手. ＝'定期保付支票' [填早～]事前日付小切手. ＝'前期支票' [退回～]返戻小切手. [无记名～]持参人払い小切手. ＝'凭票支付支票' [已逾期限～]期限経過小切手. [～背书]小切手の裏書き. [～簿](商)小切手帳. [～存根]小切手の控え. [～号数]小切手番号. [～货币]小切手. [～结算]小切手決済.

[支婆] zhīpó [名](旧)父の側女. 庶母.

[支破] zhīpò [動](白)支払う. ＝'支付'

[支铺] zhī, pù [動](方)(急ごしらえに)ベッドを作る; 〔東北〕. 〈摘门扇～〉ドアをはずして臨時のベッドを作る.

[支气管] zhīqìguǎn [名](生)気管支. [～肺炎](医)気管支肺炎. [～结核](医)気管支結核. [～镜检查](医)気管支鏡検査. [～扩张](医)気管支拡張症. [～哮喘](医)気管支ぜんそく. [～炎](医)気管支炎.

[支前] zhīqián [動](略)前線を支援する. ＝'支援前线'

[支钱] zhī qián [連]① 金を支払う. 金を支給する. ② 金を受け取る. 〈明日来我铺子内～〉明日店へお金を取りに来てくれ; (《金瓶梅・6》).

[支遣] zhīqiǎn [動](白)(お金などを)遣う.

[支青] zhīqīng [名]辺境地区建設を支援する青年. 〈大批大批的上海～返回上海了〉大量の上海からの辺境地区建設支援青年がぞくぞくと上海に帰って来た.

[支渠] zhīqú [名]分水路. 支線用水路; '干(gàn)渠'から'斗(dǒu)渠'へ導く水路.

[支取] zhīqǔ [動](金銭を)受け取る, 引き出す. ＝'领取' 〈～工资〉賃金を受け取る. 〈～存款〉預金を引き出す. 〈她才从四婶手里～了历来积存的工钱〉彼女はやっと四嬸の手から、それまでずっとためた賃金を受け取った; (《魯・彷・祝》). 〈～利息〉利子の支払いを受ける; (《二十年・2》).

[支圈] zhīquān [名]① (化)リマ. ② 器物と器物を重ねるとくっつくので、それを防ぐために間に入れておく道具.

[支散] zhīsàn [動](白)ばらまく. 分け与える.

[支煞] zhīsha [動](白)(髪の毛が)逆立つ.

[支使] zhīshi(又)zhīshǐ [動](口頭で)指図する. 命令してさせる; 配分. 部署につける・割り当てる・手配するような場合. 〈～人〉人を指図する. 〈听人～〉人の指図に従う. 〈为他所～〉彼に使われる. 〈把他～走〉彼を遣わす. 彼をお使いに行かせる. 〈姑母怎么～, 她怎么办〉おばの言いつけのとおりにする. 〈坐着不动～人〉いながらにして人を使う. 〈考试能把人～得不像人了〉試験は人に人間らしさをなくすようしむける. 〈～他到一个远处去找材料〉彼を遠くへ材料を探しに行かせる. 〈伯母～她去烧水〉伯母は彼女にお湯を沸かすようにと言いつけた. 〈用不着开口, 用不着动手, 暗中～个人儿就作成了〉口を開くこともみずから手を下す必要もなく、ひそかに人を動かせばそれでうまく解決してしまう; (《兒女・26》). 〈横竖有人伏侍你, 再别来～我!〉どのみちあなたさまにはお仕えする人がいらっしゃるのですから、もう私をお使いになりませぬよう; (《紅樓夢・21》).

[支手舞脚] zhī shǒu wǔ jiǎo ＝'扎手舞脚' (☞'扎手') 〈王俊有了酒意, 做出财主的样式, ～的发挥〉王俊は酔ってくると、金持ちぶって大仰に当たり散らした; (《二拍・31》).

[支书] zhīshū [名](略)支部書記. '支部②'の責任者. ＝'支部书记'

[支枢] zhīshū [名](機)ピボット. 尖軸. 旋回枢. 旋回軸. [～点]転真. 転心.

[支属] zhīshǔ [名]親族.

[支庶] zhīshù [名]① (文)縁者. 傍系親. ② 庶子. ③ (白)子孫. 一族の子. [～不盛]子孫・親族が多くない; '支庶'は'支属' '枝属'ともする. (例)〈只可惜这林家～, …〉ただ残念なことにこの林家は一族が繁栄せず、…; (《紅樓夢・2》).

[支数] zhīshù [名]綿糸の番手. 纖度. 〈毛线棉纱之～〉毛糸・綿糸の番手.

[支索] zhīsuǒ [名](機)ガイ.

[支摊子] zhī tānzi [熟]事や問題を公にする.

[支讨] zhītǎo [動](白)金を引き出す. ＝'提款'

[支腾腾(的)] zhīténgténg(de) [形](方)すくすくと育つさま; 〔東北〕. 〈庄稼长得～的, 多水灵啊〉作物がすくすくと育って、なんとみずみずしいことだろう.

[支腾] zhīteng [動](方)①(耐えて)支える, 維持する; 又(白). 〈失业以后那么～, 真不容易〉失業してからあんなに耐えてやりくりしている、ほんとに大変だ. 〈这笔费用足够～到年底〉この費用は年末まで十分にもつ. 〈暂押千数两银子～过去〉とりあえずはそれを抵当にして千'两'ほど借り入れ、やりくりしてもらう; (《紅樓夢・72》). ② 引き延ばす; 〔北京〕. 〈不能老～着不办〉いつまでも引き延ばしてほうっておくことはできない.

[支体] zhītǐ [名](文)肢体. 五体. 〈人生难得～全完〉人生で五体を完全なまま保つのは難しいものである; (《迷樓》).

[支调] zhītiáo (白)＝'支吾' 〈石道士躲去一边, 只叫徒弟来～〉石道士はどこかへ隠れてしまい、弟子たちに言いわけに来させるだけだ; (《金瓶梅・84》). ☞'支调 zhīdiào'

[支桅索] zhīwéisuǒ [名](船)静索; ヨット.

[支委] zhīwěi [名](略)支部委員. ＝'支部委员' [～会](略)支部委員会. ＝'支部委员会'

[支问] zhīwèn [動](白)責める. 〈你又该来～着我〉おまえはまた私を責めようとするんだね; (《紅樓夢・60》).

[支吾] zhīwu [動]① 逃げ口上を言う. 言い逃れをする. お茶をにごす. 言いまぎらす. (貶)〈一味～〉ひたすら言い逃れる. 言い逃れに終始する. 〈已经找到证据不能再～了〉証拠があがっているから言い逃れることはできない. 〈支支吾吾地说出消息来〉口ごもりながら情報を話す. 〈搔着头皮支支吾吾地说〉頭をかき言い逃れをしながら言った; (《魯・故・奔》). 〈三荷包再问问他, 他便指东话西, 一味～〉三荷包が重ねて彼に尋ねても、あれこれ巧みに言いかわして、どこまでもごまかす; (《官場・7》). 〈杨妃钗横鬓乱, 被明皇撞见, ～过了〉楊貴妃の鬢が乱れているのを明皇に見つかったが、なんとか言い逃れてきりぬけた; (《古今・3》). 〈诚恐贼人下乡扰搅, 在家～, 未敢擅离〉賊が村に来て騒ぎたてたと案じて、家でなにくれとやっており、出られませんでした; (《水滸・111》). 〈这番擒住, 再若～, 必不轻恕!〉今度生け捕りになって、なおまた逃げ口上を言ったら、そのときは許さぬぞ; (《三國・90》). [～其词][～其辞](成)言葉をにごす. 言葉をあいまいにする. 関係のない言葉でごまかす. ほかの事を言ってごまかす; (《官場・32》). [～搪塞](成)お茶をにごす. ② (方)なんとかしてきりぬける. どうにか対応・維持する. (十分ではないが)なんとか過ごす; 〔東北〕, 又(白). 〈过了年, 就～不开了, 把一头毛驴卖了〉年が明けるとやりくりがつかなくなり、一頭のロバを売り払った. 〈着甚～此夜长〉どのようにしてこの夜の長いのをまぎらわすか; (《王西廂・1・2》). ③ (白)逆らう. 手向かう. 抵抗する. 対抗する. 〈我自来与你～〉私はきみとやり合ってやる; (《水滸・9》). 〈当日正值顺风, 坚令军士一齐放箭. 岸上～不住, 只得退去〉その日、まさに順風, 孫堅は兵に一斉に矢を放たせた. 岸では防ぎ支えることができず、ただ退却するのみ; (《三國・7》). 〈若非君瑞, 以书求救, 怎地～〉もし君瑞が書面をもって救援をたのんでくれなかったら、どうして対抗できたでしょう; (《董西廂・8》). 〈大王宜会诸路将士, 竭力～〉大王よろしく諸路の将兵を集め、力を尽くして対抗すべきであります; (《宣和》). 〈衰老力惫, 殆不能～〉年もとり力も衰えて、ほとんど対抗できない; (《新編五代》).

[支捂] zhīwu (方)＝'支吾②'; 〔東北〕.

[支梧] zhīwu [動]ごまかす. 言葉をにごす. ＝'支吾' 〈我便用别的话～, …〉私はすぐ別な言葉でごまかし、…; (《魯・彷・孤》).

[支系] zhīxì [名](白)分家の血筋; 本家に対して.

[支线] zhīxiàn [名]①(交通路線の)支線; 日語. ↔'干线' ② 引き込み線.

[支销] zhīxiāo [名](機)支点ピン. [動](白)支出する. 支払う. 〈这些东西都留你处, 慢慢的～〉これらの物は全部おまえのところにあずけておくから、少しずつ遣ってくれ; (《古今・21》).

[支牙] zhī, yá ＝'龇牙' [動](白)歯をむき出す. 歯をあらわにする. 〈他欢喜的支着牙, 连说: 不敢〉彼は喜んで歯をあらわにし、痛み入りますと続けて言った; (《老殘・5》).

[支揖] zhīyī (白)＝'作揖'

[支移] zhīyí [動]やりくりする. 融通する. 流用する. 〈～着用〉やりくりして使う.

[支颐] zhīyí [動](文)ほお杖をつく. 〈～默想〉ほお杖をついて黙想する.

[支阴] zhīyīn [名](方)店先・ウインドーにつける日よけ用のタケや草で編んだひさし; 〔北京〕.

[支应] zhīyìng(又)zhīying [動]① 対応する. (なんとか)間に合わす. (需要・必要に)応ずる. 〈～门户〉家の体裁を維持する. 家の暮らしのやりくりをする. ②(都合をつけて)引き受ける. 〈今天晚上我来～, 你们去睡好了〉今夜はぼくが引き受けるから、みんな寝ていいよ. 〈村里人临时推出我们来～军队的!〉村の人が臨時に私たちを推挙して、軍隊の相手をしに来させたのです. ③ 金銭の出納を管理する. [～局]清代、一省の軍費の出納を管理した機関. (例)〈～的老总〉出納局の主任局長; 普通は'道'〔昔の一級行政区〕の長官候補があたる; (《官場・18》). ④ (方)応対する. しむける; 〔河南〕. 〈我就在这里, 谁来了你就把他～出去〉私はここにいるから、だれか来たらおまえは出て行くようしむけなさい. ⑤ 世話をする. きりもりする. 〈我来～老太太〉おばあさんは私が世話をする. 〈自有家中留下的两个女人并华嬷嬷～装烟倒茶〉家に残している女性の使用人二人と華というばあやが、たばこをきせるにつめたりお茶を入れたりして世話をやいておりました; (《兒女・3》). ⑥ (白)供給する. あてがう. 〈满大官人供给, 只管照常～, 用酒时, 到家里来取〉満の

Z

だんなが費用をお出しになる. いつもと同じく提供し、酒がいるときは持ってこい；（«二拍·11»）.〔名〕① 対処. 対応. 応対；(做～). ② (白) 供給される品物. 〈有管事的送～来, …〉執事が(食事の)材料を運んできた、…；（«西遊·68»）.

〔支用〕zhīyòng〔動〕支払う. 支出する. 〈官司～猪羊祭赛〉役所でブタとヒツジの費用を支出して祭りを行う；（«雨窗欹枕集·雷川»）.

〔支语〕zhīyu〔名〕(方) 逃げ口上；(北京). 〈你既然答应了就别再使～〉承知した以上、もう逃げ口上を使うな. 〈跟他打个～得了〉彼にごまかしを言って済ませばよい.

〔支援〕zhīyuán〔動〕支援する. 助成する. 〈～前线〉前線を支援する. 〈～你的计划〉きみの企てを後援する. 〈把你们生产的东西都～了我们〉きみたちが生産したもので私たちを支援した. 〈你们经常是省吃俭用, 把收成贡献给祖国, ～独立解放的战争〉きみたちはつねに生活を切り詰め、祖国のために成果を捧げ、独立解放戦争を支援した.〔名〕支援. 後援. 援助；(做～). 〈加强对农业的～〉農業助成を強化する. [～兵器] (軍) 支援火器. [～部队] (軍) 支援部隊. ＝'支援梯队', '支援分队' [～队]サポート隊；登山. [～飞机] (軍) 支援機. [～火力] (軍) 支援火力. 支援射撃. ＝'支援射击' [～火炮] (軍) 支援火砲. [～距离] (軍) 支援距離. [～炮兵] (軍) 支援砲兵. [～任务] (軍) 支援任務. [～软件] (電) サポート·ソフトウェア. [―包]サポート·ソフトウェア·パッケージ. [～物资] (軍) 支援貨物.

〔支原体〕zhīyuántǐ〔名〕(医) マイコプラズマ. ＰＰＬＯ. ＝'类胸膜肺炎微生物', '类菌质体'

〔支仗〕zhīzhàng〔動〕もちこたえる. 支える.

〔支着ル〕zhīzhāor ＝'支招ル'〔動〕傍らから考えを出す. そばから人に策を教えて援助する. 口出しする；おもに碁や将棋で. 〈请了一位下高棋的跟着他在旁边～〉碁の上手な人に来てもらって、そばで助言してもらうようにした；（«児女·33»）.

〔支整〕zhīzhěng〔動〕(方) 度を過ぎた化粧をする. 行為の度が過ぎる；(広). (貶)

〔支支〕zhīzhī〔形〕ぴんと張った. ぴんとつき出ている；常に'着'を伴う. 〈袖ル～着〉そでがぴんと張っている.

〔支支动动〕zhīzhidòngdong〔熟〕('拨拨转转'と続き)(怠けていて)人に言われてやおら腰をあげて動き出すさま；'拨拨转转'は怠けてぐずぐずしているさま.

〔支支巧巧〕zhīzhiqiǎoqiǎo〔形〕(方) 言葉巧みである. 口達者である；× '支巧'.

〔支质〕zhīzhì〔名〕(方) 事柄. 例の事. ひとかどの事；多く煩わしい感じで言う場合；(広).

〔支柱〕zhīzhù〔名〕① 支柱. 支え. 支え柱. 〈精神～〉精神的な支柱. 〈竖起～搭帐篷〉支柱を立ててテントを張る. [～产业]基幹産業. [～根] (植) 支柱根；トウモロコシなどの. ② 中堅. 大黒柱. 〈国家的～〉国家の大黒柱. 一国の棟梁とうりょう. ③ (機) 支え柱. 支柱. 突っ張り. コラム. ストラット. [～采矿法]支柱式採鉱法. [～截面]支柱截面せつめん. [～起重机] (機) 柱クレーン. [～式人字起重机]脚付きデリック. ④ (化) ポスト. ⑤ (鉱) 支柱.〔動〕(白) 支える. しっかりと支える.

〔支柱蓼〕zhīzhùliǎo〔名〕(植) クリンユキフデ.

〔支转〕zhīzhuǎn〔動〕(白) 指図する. しむける. 〈～小妇人, 暗地倾下毒药〉私に指図して、ひそかに毒薬を入れさせた；（«元曲·竇娥冤·2»）.

〔支转〕zhīzhuàn〔動〕もちこたえる. 〈六百多块钱总可以～住场面了〉六百'元'余りの金があればとにかく体裁がつく.

〔支桩〕zhīzhuāng〔動〕引き延ばしごまかす. その場かぎりのことをする. その場を糊塗ことする.〔名〕(機) 支持杭くい.

〔支子〕zhīzǐ〔名〕(書) 庶子. ☞ (次項)

〔支子〕zhīzi〔名〕① 支え. [火～]なべやつぼを支える五徳. [车～]手押し車などのつっかい棒. ② 火にかけて肉を焼くのに用いる鉄製の用具；'箅子'に似ていて脚がある. ☞ (前項)

〔支走〕zhīzǒu〔動〕追い払う. 〈把他～〉彼を追い払う. 〈帮助刘家作事, 为是～心中的烦恼〉劉家の手伝いをするのも悩みを払拭ふっしょくするためだ.

〔支嘴ル〕zhī, zuǐr〔動〕(方) ① 傍らから口を出す. そばから助け船を出す. 〈他爱看人家下棋, 可从来不～〉彼は人が将棋をさすのを見るのが好きだが、口を出そうとはしない. 〈咱们别～, 让他自己多动脑筋！〉みんな口出しするな、彼に自分の頭でよく考えさせよう. 〈我老夫妻只替他们出个主意ル, 支个嘴ル〉私たち老夫婦は彼らのために知恵をかしたり、助言をしてやるだけだ；（«児女·33»）. ② あれこれ指図してやらせる. 〈你支一支嘴, 群众就给咱办了〉あなたが一言指図さえすれば、民衆はすぐにやってくれる. 〈你这个人光会～〉おまえって人は自分はなにもしないで人に指図することしかしないんだから. ③ 口添えする；(天津).

〔支左〕zhīzuǒ〔動〕(旧) 左派を支援·支持する；文化大革命のさなか、軍隊が当時左派と称されていた大衆組織を支持したことを指す. ＝'支持左派' 〈他向我们自称是部队～办公室的干部〉彼は我々に向かって、自分は部隊の左派活動支持事務室の幹部だと言った.

〔支座〕zhīzuò〔名〕(機) 軸受け. 架台. 支え座. 支持場所. 支持点. ベアリング. [～绝缘子] (電) 台碍子がいし.

[氏㊁]

zhī '阏氏 yānzhī'〔匈奴きょうど君主の妻〕、'月氏 Yuèzhī'〔漢時代の西域国名〕の場合この音による. // ㊀ shì

[汁]

zhī ①(～ル·子)〔名〕汁. 液. 〈～液〉☞ (語素). 〈橘～〉ミカンのジュース. 〈胆～〉胆汁. 〈牛肉～〉牛肉エキス. ②〔名〕(白) スープの類. 〈再呷了两口～, 便放下箸不吃了〉もう2，3口すると、はしを置いて食べるのをやめた；（«水滸·38»）.

〔汁囊〕zhīnáng〔名〕(植) 砂嚢さのう.

〔汁水(ル)〕zhīshuǐ(r) (方)＝'汁液'；スープ類も含む；(呉)など, 又(白). 〈牛肉～〉牛肉エキス. 〈迭只菜～邪气鲜〉この料理は煮汁がとてもおいしい. 〈也把些～与我呷呷！〉私にもスープを少し飲ませてくれ；（«水滸·24»）. (注) 呉方言では儿化しない.

〔汁液〕zhīyè〔名〕汁. 液.

[只㊁](隻)

zhī ①〔量〕1)動物；おもに鳥獣を数える. 〈一～鸡〉ニワトリ1羽. 〈两～兔子〉ウサギ2羽. 2)対ついになっているものの片方を数える. 〈两～手〉両手. 〈两～膀子〉両腕. 〈一～袜子〉靴下片方. 〈一～鞋〉靴の片方. 〈两～手掩着面〉両手で顔をおおっている；（«清平·簡貼»）. 3)船を数える. 〈一～小船〉小舟一艘そう. 4)箱や時計などを数える. 〈一～箱子〉箱一つ. 〈一～戒指〉指輪一つ. 5)(方) 人を数える. 〈一～人〉一人の人；(閩). 6)(方) 貨幣を数える；(閩). 〈两千～洋〉2千枚の銀貨. 〈三～铜板〉3枚の銅貨. 7)(白) 曲や詞を数える. 〈就旅邸中, 取出文房四宝, 做了～曲ル〉旅の館で筆、墨、硯すずり、紙を取り出し、一曲作った；（«清平·簡貼»）. ② 単独の. わずかな. 〈～身〉単身. 〈片纸～字〉断簡零墨. // ㊀ zhǐ

〔只句片语〕zhī jù piàn yǔ ＝'只言片语'

〔只立〕zhīlì〔動〕(書) 孤立する. ＝'孑立 jiélì'

〔只鳞片甲〕zhī lín piàn jiǎ〔成〕1枚の鱗うろこと1片の殻. きわめて小さい部分や断片のたとえ. 〈现在留下的只是～〉現在残っているものはわずか一部分にすぎない.

〔只轮不反〕zhī lún bù fǎn〔成〕軍隊が壊滅的打撃を受けること；（«公羊傳·僖公33年»）.

〔只没〕zhīmò ＝'只磨'〔代〕(白) このように. 〈皇天～杀无辜〉天はかくも罪のない者を殺している；（«變文·大目乾連»）.

〔只日〕zhīrì〔名〕(書) 奇数日. ＝'单日(子)'

〔只身〕zhīshēn〔名〕(書) 単身；(副·修). 〈～一人〉たった一人で. 〈～独往〉単身赴く. 〈～在外〉単身他地にいる. 〈～冲人敌阵〉単身敵陣に突入する. 〈～畅游了一周〉単身で心ゆくまで遊覧してまわった. [～独自]独り身. (例)〈可怜见～〉ただ独り身であるのを哀れむ；（«王西廂·3·1»）.

〔只手〕zhīshǒu〔名〕片手. 隻手. ☞'只手 zhǐshǒu'

〔只言片语〕zhī yán piàn yǔ〔成〕一言半句. 片言隻語. わずかの言葉. 〈抓住～进行评论〉片言隻句をとらえて評論する.

〔只眼〕zhīyǎn〔名〕(書) ① 片目. ② 独自の見解. [独具～]〔成〕ただ一人みなと違った意見をもつ.

〔只影〕zhīyǐng〔名〕(書) 孤影；孤独なこと.

〔只只〕zhīzhī〔名〕(方) (鳥) スズメ. ＝'吱吱'；(閩).

〔只字〕zhīzì〔名〕(書) ちょっとした言葉. わずかな言葉. 〈他～不留就走了〉彼は一言も残さず、すぐに行ってしまった. [～不露]〔成〕一言も口に出さない. おくびにも出さない. 一言ももらさない. [～不提] [～不谈]〔成〕一言も言わない. おくびにも出さない. ＝'守口如瓶' (例)〈老主任对他自己那种助人精神却～〉老主任は彼自身のあの人を助ける精神については一言も言わない.

[芝]

zhī ① (植) マンネンタケ. 〈～草〉〈灵～〉同上；枯れ木に生えるキノコの一種. ② 古書で'白芷'〔ヨロイグサ〕を指す. 〈～兰〉香りのよい草；徳行才知の優れている、また環境のすばらしいたとえ. ③ (植) シバ. ④〔名〕姓.

〔芝艾同焚〕zhī ài tóng fén〔成〕玉石ともに焚たく. みそもくそもいっしょくたにすること.

〔芝菜〕zhīcài〔名〕(植) ホロムイソウ；ホロムイソウ科.

〔芝草〕zhīcǎo〔名〕☞ (字解) ①. [～无根, 醴泉无源]りっぱな人物は家系に関係なくりっぱである；（«酉陽雑俎»）.

〔芝范〕zhīfàn〔名〕(書) 高尚な手本. 〈今日弟幸会～, …〉本日、さいわいじかに高尚なお手本に接する機会を得ましたので、…；（«紅樓夢·115»）.

〔芝焚蕙叹〕zhī fén huì tàn〔成〕同病相憐あわれむたとえ；（庾信«庾子山集·思舊銘序»）.

〔芝光〕zhīguāng〔名〕(書) 尊顔. 尊容. ＝'芝眉' 〈得晤～, 幸何如之〉お目にかかることができ、なんとも幸いでありました.

〔芝兰〕zhīlán〔名〕☞ (字解) ②；'芝'も'兰'も香草. [～气味]芳しく美しい交友のたとえ. 気高い友情をたたえていう言葉. [～生于深林]君子は逆境にあっても節をまげることがないことのたとえ；（«孔子家語»）. [～玉树]〔成〕優れた弟子；（«晋書·謝安傳»）. [～之室]〔成〕感化力のあるよい環境のたとえ. [～子弟]よその子どもをほめたたえていう語.

〔芝麻〕zhīma〔名〕(植) ゴマ. ＝'脂麻' 〈你呀, 呸！烧饼, 我连个～也不会给你买来！〉あんたに、ぺっ、'烧饼'だって. あたしはゴマ一粒だってあんたに買ってきてやるものか. [～拌菠菜] (食) ホウレンソウのゴマあえ. [～饼] 1) ゴマ滓かす；油を搾った滓で肥料にする. 2)(方) '饼'の一種. 上下両面にゴマをまぶし、厚みがある；(閩). [～

菜] (植)キバナスズシロ. [～大]ゴマ粒ほどの大きさ. ケシ粒ほどの大きさ；小さい形容. (例)<～的官, 一开口, 就是命令>ケシ粒ほどの官のくせに、ちょっと口を開くとすぐに命令だ. [～雕] (鳥)オジロワシ. [～掉到针眼儿里] (歇)ゴマが針穴に落ちた. まぐれ当たり、思っていなかった好機. [～榧]カヤの実；食用. [～官(儿)]地位がきわめて低い官吏のたとえ. [～糊] 1)すりゴマ. ゴマみそ. 2)ゴマの粉をときカタクリ粉でとろみをつけた飲み物. ゴマじるこ. [～花] (植)ラショウモンカズラ. [～酱] 1)ゴマを炒ってすりつぶしたもの；香りがあり調味料とする. 2)ゴマみそ. ＝'麻酱' [～秸]ゴマがら；ゴマの実をたたき落としたあとの幹をいう. 旧暦正月に'松柏枝'とともに門にかけられ、その後焼かれる. [～秸儿妈] (方)博識を自認する人；'知古今儿的妈'の音が変化したもの；[北京]. [～开花] (歇)一段一段とよくなる. ますます向上する；後に'节节高'と続く. [～糖]ゴマをまぶした麦芽糖. (例)<他问卖～的做糖的方法, 怎么用麦芽子做>彼はゴマのあめ売りに、あめを作る方法、どのように麦芽を用いて作るかをたずねた. [～细]とるに足らない. きわめてわずかなことのたとえ. [～盐儿] (方)すって粉にしたゴマ；[東北]. (例)<～, 两大包儿, 新鲜鲤鱼好几条>ゴマの粉を大きな袋に二つと新鮮なコイを何匹も. [～叶枯病] (農)ゴマハガレ病. [～油] 1)ゴマ油. ＝'香油', '麻油' 2)(化)ゴマ油.

[芝眉] zhīméi (書)＝'芝光'

[芝泥] zhīní [名] (書)朱肉.

[芝士] zhīshì [名] (方) (訳)チーズ；[広].

[芝颜] zhīyán (書)＝'芝光'

[芝宇] zhīyǔ (書)＝'芝光'

[吱] zhī ① [擬]<～～叫>ちいちいとさえずる. <咯(gē)～>がちゃん. <嘎(gā)～>ぽきん. ②[吱吱] (zhīzhī) [名] (方) (鳥)スズメ；[粤]. ③[動] (方)声を出す；[四川]. <没有～一声、回一声>うんともすんとも言わなかった. // zī ☞'吱'

[吱喳] zhīchā [動] (方) ①口喧嘩する；[広]. ②おしゃべりする；[広].

[吱喽喽] zhīloulou [擬]ぎいぎい；門を開くとき、または大木が揺れる音.

[吱扭] zhīniū [擬]ぎいぎい；ドアや手押し車のきしむ音. <他隐隐约约地听见一辆车～～地响着推进村子>彼は手押し車がぎいぎいという音をたてながら村の中に入ってくるのをかすかに耳にした. <听见门～一响>ドアがぎいっと鳴る音が聞こえた.

[吱声] zhī, shēng [動] (方)話をする；否定で用いる；[東北]. <周师父一声也没吱>周師父は一言も言わない. <王英怯生生地望着他不敢～>王英はおずおずと彼に目をやったまま声を出すことができなかった.

[吱哇] zhīwa [動] (方)イヌがほえる.

[吱唔] zhīwu ＝'支吾' <想个办法, 先把警察～过去>何か方法を考えてあの警察をごまかしてやらなくてはならない.

[吱呀] zhīyā [擬]ぎいぎい；しなって上下する音. <随着～～的竹扁担的响声, 他回来了>タケの天びん棒のぎいぎい鳴る音とともに、彼は帰ってきた.

[吱吱喳喳] zhīzhīzhāzhā [擬]入り交じった細かな声や音のさま. <～, 把美云的话岔断>入り交じった細かな音が、美雲の話を中断させた. <无数的麻雀在槐树枝上～地叫个不停, …>数えきれないほどのスズメがエンジュの木の枝にとまってしきりとちゅんちゅん鳴いている、….

[卮](巵) zhī 昔の杯.

[卮酒] zhījiǔ [名] (書)一杯の酒.

[卮言] zhīyán [名] (書)首尾一貫しない、支離滅裂な言葉.

[卮罂] zhīyīng [名] (書)酒を入れる器；'罂'は腹が大きく口が小さい瓶状のもの.

[泜] zhī [泜河] (Zhīhé) [名]川の名；河北省.

[枝] zhī ①(～子・儿) [名]枝. <长(zhǎng)～儿>枝がのびる. <树～>木の枝. <柳～>ヤナギの枝. ②[量] 1)花のついた枝を数える. <一～梅花>ウメ一枝. 2)多く棒状のものを指す. <一～铅笔>鉛筆1本. <两～香烟>たばこ2本. <三～蜡烛>ろうそく3本. <一～枪>銃1挺. <一～箭>1本の矢. 3)＝'支⑤3)' <后来弹了一～大调, …>それから長い曲を弾いたが、…；(«老残・2»). ③[名]姓.

[枝材] zhīcái [名] (林)枝条材.

[枝插] zhīchā [名] (園)挿し木. 茎挿し. ＝'茎插条'

[枝杈] zhīchà [名](分枝の)小枝. (喩) <把多余的枝枝杈杈砍掉>余計な小枝を切り落とす.

[枝撑] zhīchēng [動] (書)支持する. 支える. ＝'支撑'

[枝辞] zhīcí ＝'枝词' [名] (書)要旨と関係のない言葉. 浮わついた無意味な言葉. ＝'支词' [～蔓语] [成]言葉にまとまりがなく雑然としたさま.

[枝繁叶茂] zhī fán yè mào [成]枝葉が茂っているさま. <当年那些茶苗, 已经～>当時のあのチャの苗木はすでに枝葉が茂っている.

[枝干] zhīgàn [名] ①幹と枝. ②十干十二支.

[枝格] zhīgé [名] (書)長い枝. 突き出た枝.

[枝官] zhīguān [名] (書)余計な官吏. 不必要な官吏.

[枝剪] zhījiǎn [名]刈り込みばさみ；植木・剪定用.

[枝接] zhījiē [動]接ぎ木をする；接ぎ木の台となる木にまず切れめをつくり、そこに挿し木する. [名] (園)枝接ぎ.

[枝节] zhījié [名] ①取るに足らないもの. 小さな問題. 枝葉末節；副次的な取るに足らないこと. (喩) ↔'根本' <～问题随后再解决>枝葉の問題はあとで解決することにする. <不要过多地注意那些枝枝节节！>あまりそういう枝葉末節にこだわるな. <费力于枝枝节节的纠正>枝葉にわたる部分の是正に骨をおる. <你抓住了一点～, 而放过了主题>あなたは少し枝葉末節にこだわって、主題を見逃した. [～小事] [成]枝葉末節. ②(問題解決上の)困難, めんどう. <要是又发生了～, 我没权处理>もし途中でめんどうが生じても、私にはそれを解決する権限がない. <别有～>めんどうなことが起こる；(«水滸・72»). [横生～] [成]思わぬめんどうが起きる.

[枝解] zhījiě ＝'支解'

[枝柯] zhīkē [名]木の枝. ＝'树枝' <～扶疏>枝が分かれてよく茂っている. <阳光被～遮去了>太陽の光は木の枝によって遮られた. <骑马儿坐在～上>枝に馬乗りになる；(«水滸・56»). <～扶疏, 世间罕比>枝が繁茂して、世にならぶものがない；(«語林»).

[枝枯病] zhīkūbìng [名] (林)枝枯病.

[枝楞] zhīleng [形] (方)清潔である. あかぬけている；[河南]. <吴大哥, 你拉的这一位还怪～的>呉大哥、あなたが連れているこの方は、なかなかあかぬけしておられる.

[枝脉] zhīmài [名]植物の葉や枝にある脈.

[枝蔓] zhīmàn [形]煩瑣でごたごたしている. (喩) <文字～, 不得要领>文章がごたごたしていて要領を得ない.

[枝霉] zhīméi [名] (植)タマエダカビ.

[枝栖] zhīqī [名] (書)とまる枝. (転)生活し得る地位または職のたとえ.

[枝儿] zhīr [名] ☞[字解]①.

[枝儿杯儿扎角的] zhīrbēirzhājiǎode [形] (方)おとなしくない；[東北]. <稍有点不顺心你就～, 像话吗？>ちょっと思うとおりにならないとすぐ騒ぎ出すんだから、そんなことでいいと思ってるの.

[枝上添叶] zhī shàng tiān yè [成]話に尾ひれをつける. <恶奴等回来, ～, 激得马强气冲牛斗>悪党どもは帰ると、話に尾ひれをつけて、馬強を刺激し激怒させました；(«三俠・73»).

[枝梢] zhīshāo [名]こずえ. 枝さき.

[枝条] zhītiáo [名] ①枝；ものを編む材料としての、ヤナギの枝とかイバラなど. <垂柳仍然在对岸缓缓地摇摆它们的～>シダレヤナギが依然として対岸でゆったりと枝を揺らしている. ② (林)枝条. [～材]枝条材.

[枝头] zhītóu [名] ①枝の先端. ②枝.

[枝捂] zhīwú (書)＝'枝梧'／'支吾' (喩)

[枝稀度] zhīxīdù [名] (林)枝条の有無程度.

[枝隙] zhīxì [名] (林)枝条間隙.

[枝线点] zhīxiàndiǎn [名] (測)分岐点.

[枝形] zhīxíng [形]枝形(の)；[不完]. [～吊灯] [～挂灯]シャンデリア. [～腊台]枝つき燭台.

[枝丫] zhīyā ＝'枝桠'／'枝杈' [～材] (林)クロッチ.

[枝芽] zhīyá [名]芽枝.

[枝叶] zhīyè [名] ①枝と葉. [～茂盛]枝や葉が盛んに茂っている；(«紅樓夢・51»). [～硕茂]枝葉が大きく茂るさま. (転)本家も分家も栄えるたとえ；(«漢書・敍傳»). ②こまごましたことのたとえ. (喩) <他说话枝枝叶叶的多么累赘>彼は話が大筋から離れ、あっちに行きこっちに来、本当にややこしい. <跟说评书一样, 枝枝叶叶说了个详细>講談をするのと同じように、こまごまと詳しく話した. [生～] (喩)余計なことを言ったりしたりする. ③子孫. [～相持]子孫は相互に助け合うこと；(«漢書・諸侯王表»). [枝枝叶叶]こまごましたこと、また子孫が多いたとえ.

[枝展] zhīzhǎn [名] (園)枝張り.

[枝折] zhīzhé [名] (林)枝折れ.

[枝针] zhīzhēn [名](カラタチなどの)枝のとげ.

[枝枝] zhīzhī [名] (方)枝；[西北].

[枝指] zhīzhǐ (文)qízhǐ [名]むつ指. 6本指. ＝'骈指', '六指'

[枝竹] zhīzhú [名] (方)ゆば巻き；[広].

[枝状] zhīzhuàng [形]枝状(の)；[不完]. [～结晶] (気)樹枝状結晶. [～晶] (気)雪の結晶の中で枝状と呼ばれるもの. [～闪电] (気)線電. 線電光.

[枝子] zhīzi [名] ①枝；多く、ものを編む材料としての. <他踮着脚再去打, 还是抓不到～>彼はつま立ってさらに折ろうとしたが、やっぱり枝に手が届かない. ② (方)枝；[粤]. ③ (旧)分かれ指. <左手是个六～>左手は六本指；(«兒女・3»).

[知] zhī ①知る. 悟る. わかる；また特殊な話の場では'不'で否定し、また単独でも使用する. <这话不～是谁说的>この言葉はだれが言ったのかわからない. ②知らせる. <通～>通知する. ③知識. 学識. 学問. <求～>知識を求める. <无～>無知. ④つかさどる. 主管する. <～县>☞[語彙]. <～贡举的将考中的卷子奏闻, 皇上一一的披阅>'贡举'[科挙の試験の一つ]の主管者が合格者の答案を奏上申し上げると、天子は一つ一つひもといてご覧になる；(«紅樓

夢•119»).〈除做江东留守安抚使，兼～建康府〉江東留守安撫使に叙せられ、兼ねて建康府もとりしきっていました；(«警世•13»).〈立太子昭王，～其军国〉皇太子を立てて昭王とし、その軍と国政を主管させる；(«變文•伍子胥»). ‖ zhì ☞'智'

［知白守黑］zhī bái shǒu hēi〔成〕光明の貴いことを知りながら、暗いものを捨て去りがたい. (喩)是非を争わず、丸く納める；(«老子•28»).

［知彼知己］zhī bǐ zhī jǐ〔成〕相手と自分の方の情況をよく知る. ='知己知彼'；(«孫子•謀攻»).［～，百战百胜］〔成〕敵方と我が方の双方の情況をよく知っていると、戦えば向かう所敵なしである；(«三國•107»).［～，百战不殆］〔成〕敵を知り己を知れば、百戦殆うからず.

［知表不知里］zhī biǎo bù zhī lǐ〔諺〕表面のことはわかるが、内部のことはわからない.

［知宾］zhībīn〔名〕結婚式や葬儀のときの客の接待係. ='知客'

［知兵］zhībīng〔動〕(方)戦いに通暁している.

［知不道］zhībudào〔動〕① 知ることができない.〈他的家世我～详细〉彼の家柄は、私は詳しいことを知ることができない. ② (白)知らない. ='不知道'〈唐老爷名叫什么？～〉唐のだんなが何という名なのか、それは知らない.〈家里娇养惯的孩子，～好歹〉家であまやかされている子どもはよしあしがわからない；(«姻緣•45»).

［知不到］zhībudào (白)='知不道'〈我怎么就～他合你们睡觉哩？〉彼があなた方と寝ていることをどうして私が知らないことがありましょうか；(«姻緣•43»).

［知耻］zhīchǐ〔動〕恥を知る.［～知病］〔熟〕自分の過ちと欠点を探し反省し、悔い改め、奮起して努力し、向上を図る.

［知出乎争］zhī chū hū zhēng〔成〕知恵があると争い事を引き起こす；(«莊子•人間世»).

［知错改错］zhī cuò gǎi cuò〔成〕誤りを知り誤りを改める. 誤りを知ればすぐ改める.［～不算错］〔諺〕過ちを知ってそれを改めたら、誤ったことにならない. 過ちは改めたらそれでよいのだ.

［知单］zhīdān〔名〕(旧)招待客の名を連ねた招待状；使いの者が持って順々に通知して歩き、出席できる人は一般に自分の名の下に'知'と書き、承知したことを示す. 出席できない人は'谢'と書き、謝絶を表す. また出席は'陪'、承知したが出席するかどうか決めないときは'知'とも書いた.〈今ル兄弟出门出的晚，齐巧他的～送了来〉今日、私は家を出るのが遅れたのですが、ちょうどそこへ彼の招待状が届けられたのです；(«官場•29»).〈今ル请的是几位客呀？我简直的没瞧见～〉今日お招きになった客は何人ですか. 私はまったく招待状を見ませんでしたので；(«二十年•12»).

［知到］zhīdào (方)='知道'；(呉).

［知道］zhīdao〔動〕① 知る.(…について、…の事を)知っている.〈我～他〉私は彼のことを知っている.〈他～的事情很多〉彼は知っていることが多い.〈～他的住址〉彼の住所を知っている.〈你的意思我～〉私はきみの考えを知っています.〈连～也不～就瞎吹牛〉知りもしないくせに、口はばったいことを言う.〈～了〉わかりました. 承知しました.〈好教大姐～〉おねえさんに知ってもらいましょう；(«元曲•救風塵•2»).〈有些话你不～〉あなたの知らない話もあります；(«清平•快嘴»).〈只恐明日父亲～，不经于官，必致凌辱〉ただ明日父親が知ったら、おかみの手を経ずに、きっと恥ずかしい目にあわされることだけが気がかりだ；(«清平•風月瑞仙亭»).［～香臭］(白)是非善悪を弁別する；(«金瓶梅•18»). ② (白)知らせる. 告げる. ='告诉'〈只得星夜奔归京师，报与李进义等～杨志犯罪因由〉やむなく夜に日を継いで京師に走り帰り、李進義らに楊志が罪を犯したことを告げます；(«宣和»). ③ (書)事物の規律を知る. 注 1)'不知道'のとき zhīdào となる. 2)肯定否定を重ねるときよく'知不知道'ともする. 一般に'没(有)'で否定しないが、否定することもある.〈难道连我的'啮镞法'都没有～吗？〉わしの「鏃をかじる法」すらも知っていなかったのか；(«魯•故•奔»).

［知得］zhīde〔動〕(白)知る. わかる. ='知道'〈郡王怎～你两个在这里〉郡王は二人がここにいようとは露知らず；(«警世•8»).

［知底］zhī, dǐ〔動〕詳しいところを知っている. 内実を知っている. 事情をよく知っている.〈这个我最清楚，最～〉これは私がいちばんはっきりしているし、いちばん内実を知っている.

［知多见广］zhī duō jiàn guǎng〔成〕知識が豊かで見聞が広い.

［知恩］zhī'ēn〔動〕恩を知る.〈眼睛里闪着～的光芒〉ひとみには恩を知った感謝のまなざしが輝いている.［～感德］ひとの恩恵に深く感謝する. 例〈口中也想说两句～的话，可是没能说出来〉恩恵に感謝する言葉を二、三言口にしようと思ったが、しかし言い出せなかった.

［知而不举］zhī ér bù jǔ〔成〕明らかに罪を犯した犯人がわかっていながら告発しない；(«皇朝文獻通考»).

［知而不言］zhī ér bù yán〔成〕('言而不尽'と続き)知っていても話そうとせず、話してもすっかりは話さない；発言に消極的なことをいう.

［知法犯法］zhī fǎ fàn fǎ〔成〕法を知っていながら故意に法を破る. 法を知りながら法を犯す. ='明知故犯'；(«儒林•4»).〈～，罪加一等〉法を知っていて法を犯したものは、罪一等を重くする.

［知方］zhīfāng〔動〕(書)正しい行いを心得る. 礼法を知る.

［知非］zhīfēi〔動〕間違いを悟る.〔名〕50歳をいう.〈年过～〉齢50を過ぎた；(«兒女•34»).［～之年］同上；«淮南子»'行年五十而后知四十九年之非'〔50歳になって49年間の間違いを知る〕から.

［知风］zhīfēng〔動〕(白)ようすを知る. 風向きを知る. うわさを知る. 消息を知る.〈只怕他儿子～逃避，却又费力〉彼の息子がうわさを耳にし逃げ隠れしたら、それこそめんどうになって困るだけだ；(«古今•40»).［～报信］情報を入手して、それを報告する.

［知风草］zhīfēngcǎo〔名〕(植)ミチシバ. カゼグサ. ワイヤ•グラス.

［知风飘拂草］zhīfēngpiāofúcǎo〔名〕(植)カゼクサテンツキ.

［知府］zhīfǔ〔名〕明清時代の府の長官；府下の民事•訴訟•賦税などをつかさどる.

［知甘苦］zhī gānkǔ〔熟〕世の辛酸を知っている.

［知感］zhīgǎn〔動〕(白)感謝する.〈～知愧〉感謝することも恥じることも知っている；(«兒女•31»).〈～无限〉感謝の至り；(«宣和»).

［知高识低］zhī gāo shí dī〔成〕① 物わかりがよい. 気が利く.〈金生是个聪明的人，在他门下～〉金生は聡明な人で、彼の弟子の中でも物わかりがよい；(«二拍•6»). ②='知根(ル)知底'(☞'知根(ル)')

［知根(ル)］zhī, gēn(r)〔動〕(方)根本を知っている. 事情を知っている.［～知底］事物あるいは人に対しての詳しい情況をはっきり理解している. 詳しいいきさつを知っている. 例〈他俩～地交往了一辈子〉彼ら二人は腹の底まで知りあって一生涯つきあってきた.

［知更官健］zhīgēng guānjiàn〔連〕(白)夜回りの将校.〈捉得个～，斩为三段〉夜回りの将校を捕まえ、体を三つに切る；(«變文•漢將»).

［知更鸟］zhīgēngniǎo ='知更雀'〔名〕(鳥)コマドリ. ラドック.

［知故］zhīgù〔名〕(書)親友.〈因与～诀别，后月余遂卒〉そこで親友に別れを告げ、その後1か月余りして死んだ；(«幽明錄»).

［知古今(ル)］zhī gǔjīn(r)〔熟〕(方)故実に詳しい. 古今に通じている. (喩)物知りである. 博学である；〔北京〕.〈他是个～的人〉彼は故実に詳しい人だ.［～的妈］博学を自認している人. 自称物知り；風刺して.

［知观］zhīguàn〔名〕観主；一般に道士に対する尊称.〈众人推他为～〉みなはその男を観主に推した；(«初拍•17»).

［知过］zhīguò〔動〕過ちを悟る. 自分で犯した過ちを知る.［～必改］〔成〕みずからの過失•誤りを知ったら必ず改める；(南朝•梁•周興嗣«千字文»). 例〈～是小明的最大优点〉過ちを知ったら必ず改める点は小明の最もよいところである.

［知好歹］zhī hǎodai〔熟〕(方)道理をわきまえている. 物事がわかっている；〔北京〕, 又(白).〈你们素日知道那大丫头们，那两个～，派出来在宝玉屋里上夜〉おまえたち日ごろからあそこの年かさの召使たちのことは知っているだろう. あの二人の物のわかったのを宝玉の部屋にやって宿直させよう；(«紅樓夢•51»).

［知会］zhīhui(又)zhīhuì〔動〕知らせる. 通達する. ='关照②'〈你先去～他一声，让他早一点ル准备！〉きみ、先に行って彼に少し早めに用意するよう、一声かけておいてくれ.〈一面着急，一面叫人～营里〉居ても立ってもいられず、一方では人に命じて兵営に通達させた；(«官場•55»).〈我们已写了知单去～各同窗的朋友〉私たちはすでに招待状を書いて同窓生に通知している；(«兒女•3»).〈时遇上元灯夜，～几个弟兄来家〉時はちょうど上元の夜祭り、数人の仲間を家に呼んだ；(«古今•4»).〈一面自行下文书所属州县，～收剿〉みずからは所属の各州県に公文書を出して逮捕するように命令した；(«水滸•20»).〔名〕知らせ. 通知.〈送～的〉知らせる人.〈他不愿意惊动了这人，又似乎不能不同这人说一句话，就咳嗽，递了一个～〉彼はこの人を驚かせたくないし、またこの人に話しかけないわけにはいかないようなので、せきをして合図を送った.

［知几］zhījī ='知机'〔動〕(書)事のかすかな兆しを知る. 機運を見てとる.〈～懂事〉気転が利いて、物わかりがよい.

［知己］zhījǐ〔動〕互いによく理解し合っていて親しい.〈～的朋友〉親友.［～话］内輪同士の話.［～人］知己. 懇意な人.［～知彼］〔成〕自分を知り相手を知る. 味方を知り敵を知る；(«孫子•謀攻»).［～，百战百胜］〔成〕味方の情況を知り、敵の方の情況を知っておれば百戦百勝する；(«三國•35»).［～，将心比心］自己を知り相手も知って、互いに理解し合い、心と心が通じ合う.〔名〕知己.〈他隔着窗口看见了我，眼睛睁得璧圆，直好像多年不见的～〉彼は窓ごしに私を見ると、目をまん丸く見開いて、まるで長年会わずにいた知己でも見るかのようだった.［～不言谢］知己の間ではお礼など言わない.

［知见］zhījiàn〔名〕知識. 見解.〈晚生粗鄙下士，本～浅陋，…〉私は身分の卑しい役のもので、もとより見識も浅く、…；(«紅樓夢•10»).〔動〕見てわかる.

［知交］zhījiāo〔名〕友人. 知り合い.〈他是我中学时代的～〉彼はぼくの中学時代の友人です.

［知解］zhījiě〔動〕(書)知る. 悟る.

［知津］zhījīn〔動〕(書)渡し場を知る. (喩)方向を誤らない.

［知近］zhījìn〔形〕互いに理解し合い、親しい；〔不定〕.〈～亲友〉親しい親戚や友人.〈～的朋友〉親しい友人. 親友.

［知进不知退］zhī jìn bù zhī tuì〔成〕ただ進むことだけを知り、退くことを知らないと身を滅ぼし味方を敗北させることになる；(«儺

鐵論》).

[知尽能索] zhī jìn néng suǒ〔成〕知力の限りを尽くす. 脳みそをしぼり尽くす. あらゆる方法すべての力を使い尽くす. ＝'智尽能索'

[知局] zhījú〔動〕(白) 気が利く. 事情を理解する. 物わかりがよい. 〈尤二姐～, 便邀他母亲说：…〉尤二姐は気が利いて、母親に声をかけ、…と言った；(《紅樓夢·65》). 〈玳安～, 就走出来了〉玳安は事情を悟って出て来た；(《金瓶梅·69》).

[知惧] zhījù〔動〕(書)(罪などの)恐ろしさがわかる. 恐れを知っている.

[知觉] zhījué〔名〕① (心)知覚. ② 感覚. 意識. 知覚. 〈失去了～〉意識を失う. 〈他似乎失了～地茫然立着〉彼は知覚を失ったかのように茫然と立っていた. [～力]勘. [～麻痹]知覚麻痺. [～神经]知覚神経. ③ 仏教の理を知り覚ること. 〈原来他们比我的～在先, …〉なんとこの人たちは私よりも先に知覚していながら、…；(《紅樓夢·22》). 〔動〕① 感じる. 〈～不对〉正しくないと感じる. 間違っていると思う. ② (白) 気がつく. 感づく. 察する. 〈父母～了〉両親は感づいた；(《醒世·16》). 〈捏手捏脚, 直到房中, 并无一人～〉ぬき足さし足で、まっすぐ部屋の中に入ったが、一人として気がつかなかったのです；(《醒世·33》).

[知军] zhījūn〔名〕府·州の軍事を統轄する官.

[知客] zhīkè (又)zhīke〔名〕① (旧) 婚礼·葬儀などで客を接待する人. 接待係. ＝'知宾' ② 禅寺の接待係の僧. 知客. ＝'知客僧' 〈这龙华寺里的～, 法号善哉, 是镇江人氏〉この竜華寺の接待役の和尚は、法号を善哉といい、鎮江の人です；(《官場·38》). 〈～出来, 请赵员外、鲁达到客馆里坐地〉知客は出て行って、趙員外と魯達を客間に休ませた；(《水滸·4》). 〈～令一行童引随喜〉接客係の僧が小僧に寺見物の案内をさせます；(《董西廂·1》). [～寮]僧院の客間. 禅家の賓客を接待するところ. 例〈遂请宋江等先去～内少坐〉そこで宋江一行をまず客間に通して少し待ってもらった；(《水滸·90》).

[知冷知热] zhī lěng zhī rè〔成〕情を解している. 思いやりを知っている.

[知礼] zhīlǐ〔動〕礼儀をわきまえている. 礼に精通している. 〈他～识数〉彼は礼儀をわきまえ是非を心得ている.

[知理] zhī, lǐ〔動〕道理を知っている.

[知了(ㄦ)] zhīliǎo(r) ＝'知鸟(ㄦ)* zhīliǎo(r)'〔名〕セミ；鳴き声が'知了'のように聞こえるところから. ＝'蝉' 〈～断续地叫着〉セミが途絶え途絶えに鳴いている.

[知龙] zhīlóng〔名〕(方) セミ. ＝'蝉'；温州方言.

[知面] zhī, miàn〔動〕(書) 顔を知っている. [只～, 不知心]〔諺〕顔を知っているだけで心の中はわからない. 人は顔だけではわからぬもの.

[知名] zhīmíng〔形〕(書) 著名である. 有名である；おもに人に用いる. ＝'著名', '有名' 〈保靖濑河两个洞为最美丽～〉保靖、瀬河の二つの洞窟は最も美しく有名である. [海内～]天下に名を知られる. [～度]知名度. 例〈在这一带, 他的～很高〉このあたりでは、彼の知名度はきわめて高い. [～人士]有名人.

[知名不具] zhī míng bù jù〔熟〕ご存じより；差出人の名を伏せて記さないときに用いる語. また'名内详'とも

[知命] zhīmìng (書)〔名〕① 天命に安んじて、身分不相応な要求をしないこと. ② 50歳を指す. 〔動〕天命を知る. [～之年]〔成〕50歳；《論語·為政》'五十而知天命'〔五十にして天命を知る〕から. 例〈～, 有一子, 始弱冠矣〉50歳のときに、やっと成人となった一人の子どもがあった；(《李娃》).

[知母] zhīmǔ〔名〕① (植) 知母. ハナスゲ. ② (中薬) 知母；ハナスゲの根茎. 解熱·強壮薬.

[知难而进] zhī nán ér jìn〔成〕困難を知りながら前進すること. 困難を恐れず進むこと. 〈青年人对待工作应该有～的劲头ㄦ〉青年は仕事に対して困難を恐れず進む力を持たねばならない.

[知难而退] zhī nán ér tuì〔成〕作戦中できないことは無理しない. 情況に応じて行動する. 困難を知って退くこと；現在は困難な事態に遭うと無責任に逃げ出すという意味でも用いられる；(《左傳·宣公12年》). 〈～, 缺乏进取精神〉困難を知って退くのは、進取の精神を欠く.

[知难行易] zhī nán xíng yì〔成〕知るは難く、行うは易い；孫文が提出した認識論の命題で、'知易行难'〔知るは易く、行うは難し〕に対するアンチ·テーゼ.

[知能] zhīnéng〔名〕知能.

[知其然, 而不知其所以然] zhī qí rán, ér bù zhī qí suǒ yǐ rán〔成〕現実を見て、なぜこのようなことになったのかを知らない. そうであることは知っているが、なぜそうなのかを知らない. 〈读者往往～〉読者は往々にしてどうしてそうなったかを知らない.

[知其一, 不知其二] zhī qí yī, bù zhī qí èr ＝'知其一, 未知其二'〔成〕その一を知り、その二を知らない；物事を一面的にしか知らない；(《史記·高祖本紀》). 〈这场纠纷, 你只～, 怎么进行调解？〉きみはこの紛糾の一端しか知らないのに、どうやって調停しようというのか.

[知契] zhīqì (書)〔名〕心からの友. ＝'知心人'〔形〕仲がよい. 〈寻一个和叶孔目～的人〉葉孔目と親しい人をさがす；(《水滸·30》).

[知窍] zhīqiào〔動〕(白) 気が利く. 機転が利く.

[知青] zhīqīng〔名〕(略) ① 知識青年. ＝'知识青年' 〈插队～〉農村に定住した知識青年. 〈扩大了～就业〉知識青年の就職の門を広くした. 〈～工作会议〉知識青年に関する工作会議. [～办] (略) 文革期、知識青年の'下放'〔知識青年や職員·幹部が農村に行って農民と居住·労働を共にした〕の事務を取り扱った事務室. ＝'知识青年上山下乡办公室' [～点] 1) 文革の時期、農村に行って住みつき、居住や労働を共にした青年学生たちの集団を指す. ＝'知青户' 2) 同上の集団の住宅区. 3) 未就業青年の経営する商店. [～商店]知識青年が経営する商店. ② 学業を終えて後、職のない青年.

[知轻识重] zhī qīng shí zhòng〔成〕品物などの値打ちを知っていること；(《初拍·2》).

[知情] zhī, qíng〔動〕① 事件の事情を知っている；おもに犯罪事件に関して. 〈～自首〉事件に関係して自首する. 〈实不～〉ほんとうに知りません. 〈你彼时并不～, 竟自含冤而死〉あなたはその時、事情を知っているわけでもないのに、恨みをのんで死ぬはめになった；(《三俠·19》). 〈少不得你～〉あなたが内情を知らないわけにはゆかない；(《警世·21》). [～不报]事件のことを知っていて通報しない. [～不举]事情を知っていながら告発しない. 例〈三年前小人十二岁, 毫无知觉, 并不知道～的罪〉3年前私は12歳で、何も知らず、事情を知りながら訴え出ないという罪の事など、ちっとも知らなかったのです；(《三俠·79》). [～, 罪加一等]事情を知っていて告げなければ罪一等を加える；(《三俠·81》). [～底保]〔成〕事の内幕を知っていて全責任を負う人. [～人]事件の内情·秘密を知っている者. 情況をよく知っている人. ② 人情を解す. 情を知っている；多く人の善意の行動や情義に対して感激する場合に用いる. 〈把老心使碎了, 他们一点也不～！〉親心から気をもみ、できる限りのことをしたというのに、あの子たちはちっともこちらの気持ちをわかろうとしない. 〈你每天花费时间与我分担家务, 让我安心工作, 我很～〉あなたが毎日時間を割いて私のために家事を分担してくれるおかげで、私は仕事に身を入れることができるので、とても感激しています. 〈你整天为这件事操心, 谁知你的情！〉あなたは一日じゅうこの事のために心を配っているのに、だれもあなたに感謝しようとしない. [～达理]〔成〕人情に通じている. 例〈～, 才能得到群众的拥护〉人情の機微に通じてこそ大衆の支持を得ることができる. [～识趣][～知趣]物わかりがいい. 気が利く. 思いやりがある.

[知趣(ㄦ)] zhīqù(r)〔動〕① 気が利く. 物わかりがよい. 物事や交際のけじめ·限度を心得ている. 〈见他生的干净俏丽, 说话～, …〉彼女がさっぱりと垢ぬけしてきれいで、話しぶりも気が利いているのを見て、…；(《紅樓夢·27》). 〈那老姆姆～, 先来问道〉かの年とった使用人が気を利かせて、先に尋ねました；(《警世·26》). ② (相手の言葉や顔色をみて)気を利かせる. 〈我不～地凑到母亲跟前问〉私は気が利かずに母のそばに行って尋ねた. 〈他借词走开, 真是～〉彼は理由をつけて出て行ったが、ほんとうによく気がつく. 〈他知道这两个客人有话要谈, ～地很快走出去〉この二人の客は相談事があることを知っていたので、彼は気を利かせてさっさと出て行った. 〈原来那些小妖, 自进园门来, 各人～, 都不在一处, 各自去采花斗草, …〉さても手下の妖怪どもも、庭の門から入ってまいりまして、みんな気を利かせて、それぞれ花を摘んだりして同じ所にはおらず、…；(《西遊·82》).

[知人] zhīrén〔動〕人を知る. 人を見る目があり、身をもって人の品行や才能を考察できる. [～论世][～论事]〔成〕元来は歴史上の人物をよく理解するために、その生きた時代背景を論ずること. 後には広く人物の優劣を鑑別したり、世事の得失を論ずることを指す. 人物を論じ世情を評す；(《孟子·萬章下》). 例〈～, 第一要凭主观〉人物の善悪の鑑定や世事の得失を論じるには第一に主観によらねばならない；(《魯·故·理》). [～善任]〔成〕人物をよく知りうまく使うこと；(班彪《王命論》). 例〈最重要的一点是～〉最も重要な一つは人を知りこれを善く使うことである. [～知面不知心]〔諺〕人を知っても顔を知るだけで、心はわからない. 人は見かけによらぬもの；'画虎画皮难画骨, 知人知面不知心'ともいう；(《元曲·單鞭奪槊·2》). 例〈现在那个男的突然变了心不爱她了, 这可真是～啊〉いまあの男は急に心変わりして彼女を愛さなくなった. まったく人の心の中はわからないものだ. [～之明]人の品行·才能を見る眼力. 人を見る目. 例〈他有～〉彼は人を見る目がある.

[知生] zhīshēng〔名〕(旧) 一般人民が県知事に手紙を書く場合に、自分を指していう. ＝'治生'

[知识] zhīshi (又)zhīshí〔名〕① 知識. 日語. 〈长～〉知識を広くする. 〈吸收～〉知識を吸収する. 〈学到～〉勉強になる. 〈获得～〉知識を身につける. 〈～丰富〉知識が豊富である. 〈～就是力量〉知識は力なり. 〈从书本上得来的～〉書物から得た知識. [～里手] (方) 物知り屋. [～面]知識の幅. 例〈学生～狭窄…〉学生の知識の幅が狭く…. ② 学術文化にかかわること. [～产业]知識産業；知識を伸ばしたり、提供する産業. 例えば、教育·科学研究·情報サービスなど. ＝'智力产业' [～分子]知識分子. インテリ. [～气]インテリ臭いところ. [～工程]知識工学. 情報工学. [～化]知識を身につけるよう

にする. 知識人化する. 例〈劳动人民要～〉勤労人民は知識をもつようにしなければならない. 〔～界〕学術文化界. 〔～流动〕人材を一部門に専有させないで必要な部門に移してその働きを十分に発揮させること. ＝'人材流动' 〔～论〕哲知識論. 〔～青年〕 1) ふつう高校以上の学校教育を受けた青年. 2) 文革中, 高校や中学を卒業し, 農村や生産現場で労働に参加していた青年. 例〈这房子是国家拨款修起来专供下乡～'安家落户'的〉この家は'下放'した知識青年が「家庭をもち住みつく」よう国が費用を出し建てたものだ. ③⑫友人. 知りあい. 〈亦无～和亲房〉また友人近親もいない; (《變文・董永》). 〔動〕見知っている. 〈黛玉却还微微的开眼, 似有～之状〉黛玉はかすかに目を開けて, 見知っているようなようすだった; (《紅樓夢・97》).

〔知时务〕 zhī shíwù 〔熟〕時代の必要とすることを知っている. ＝'识时务'

〔知事〕 zhīshì 〔名〕㊀県の長官を称した. ＝'县知事' 〔形〕⑰事を心得ている. 物わかりがいい. 〈连忙叫一个～的养娘来, 分付他道: …〉急いで世事をわきまえている使用人を呼んで, …と命じます; (《初拍・5》). 〈这个门上老儿好不～〉この門番のじいさんはなんと物わかりが悪いことか; (《古今・40》).

〔知书达理〕 zhī shū dá lǐ ＝'知书达礼' 〔成〕知識もあり, 道理も心得ている. 教養が豊かである; (《二拍・6》). 〈你是个～的人怎么说出这样话?〉あなたは本を読み礼儀を知る人なのに, どうしてこんな話をするのか. 〈幸他是个～的, …〉さいわい彼女は学問があり礼節にも通じており, …; (《紅樓夢・57》).

〔知书懂礼〕 zhī shū dǒng lǐ 〔成〕知識もあり, 礼も心得ている.

〔知书明礼〕 zhī shū míng lǐ 〔成〕学問があり礼節を心得ていること; '书'は《書経》, '礼'は《礼記》. 〈主人姓夏, 五十多岁, ～〉主人は夏といい, 五十あまりで, 学問があり礼節を心得ている人だった.

〔知书识礼〕 zhī shū shí lǐ ＝'知书明理' 〈连夫人都～, …〉奥方にしても学問があり礼儀に通じ, …; (《紅樓夢・54》). 〈非～者不用〉学識があり礼節をわきまえていなければ任用しない; (《警世・10》).

〔知书识理〕 zhī shū shí lǐ ＝'知书达理' 〈你们～的人是专替人家讲公道话的〉あなたたち教養のある人はもっぱら人のために公正な話をします; (《魯・彷・離》). 〈既然～就在我门下做记室〉教育があるというなら私の門下で書記をしなさい; (《二拍・6》).

〔知书识墨〕 zhī shū shí mò 〔成〕学問がある. 〈到底江同志～〉さすがに江同志はインテリだ.

〔知书识字〕 zhī shū shí zì 〔成〕教養や知識がある. 〈小姐～, …〉お嬢さまは学問や知識がおありになって, …; (《紅樓夢・39》).

〔知书知礼〕 zhī shū zhī lǐ ＝'知书达理'

〔知寺〕 zhīsì 〔名〕僧の職名; 寺院で事務を掌管する僧の職名.

〔知他〕 zhī tā 〔連〕知るもんか; なげやりな語気をもつ. 〈～贵不贵!〉高いか安いか知るもんか. 〈我不识字, ～写着什么〉私は字を知らないから, 何が書いてあるか知るものですか; (《王西廂・3・2》).

〔知疼着热(ㄦ)〕 zhī téng zháo rè(r) 〔熟〕①情のこもったさま. いたわりの気持ちがある. 非常に思いやりがある. 親しい間柄で痛みを分かち合う; おもに夫婦間に用いる. 〈连句～的话也没有〉思いやりの言葉一つない. 〈凡事倒还～〉およそすべての事に思いやりの心がある. 〈亲生的, 正在乎～, 才是儿子, …〉実の息子も, すべての事に親の心を思いやってこそはじめて我が子であって, …; (《初拍・17》). 〈若没有切己的亲戚, 那个～?〉もし身近に親戚がいなければ, だれが気にかけてめんどうを見てくれるでしょうか; (《古今・18》). ②利害が関係すること; (《兒女・23》). ③⑰かわいがる. 気配りをする; 〔天津〕. 〈谁是～的人?〉どなたが気にかけてかわいがってくださる方でしょうか; (《紅樓夢・57》).

〔知疼着痒〕 zhī téng zháo yǎng ＝'知疼着热(ㄦ)①' 〈凡事倒还～〉万事かゆい所に手の届く思いやりを見せます; (《紅樓夢・65》).

〔知疼知热〕 zhī téng zhī rè ＝'知疼着热(ㄦ)①'

〔知帖〕 zhītiě 〔名〕⑫通知状. 通報.

〔知微〕 zhīwēi 〔形〕⑰みみっちい. (お金に)こまかい; ⑫. 〔～麻利〕そろばん高い.

〔知微老〕 zhīwēilǎo 〔名〕植フナバブラソウ.

〔知委〕 zhīwěi 〔動〕⑫知っている. よくわかっている. 〈上界帝释～, 化一老人, 便往下界来〉天界の帝釈天がそれを知っていて老人の身なりをして, 下界に降りて来た; (《變文・舜子》).

〔知味〕 zhīwèi 〔動〕⑫味を知る. 味がわかる. 趣を知る.

〔知闻〕 zhīwén ⑫〔動〕知る. 知っている. 〈记(既)先～, 某乙便是善惠〉すでに御存じでしょうが, 私が善恵です; (《變文・不知名》). 〔名〕友人. 〈不曾结识～〉いい友と付き合ったことがない; (《變文・父母》).

〔知无不言〕 zhī wú bù yán 〔成〕知っていることはみな話す; 多く'言无不尽'〔話せばすべてを語り尽くす〕と続く. 喩忠誠を尽くしきることにも例える; (蘇軾《策略第三》). 〈希望各位～言无不尽!〉各位は知っていることは何でも余すところなく言ってください.

〔知悉〕 zhīxī ⑫＝'知道' 〈均已～〉いっさいすでに承知している. 〈无从～〉知るすべがない. 〈江居领命, 并晓谕水手～〉江居は命を受け, 船頭たちにこれを言い渡しました; (《警世・4》).

〔知县〕 zhīxiàn 〔名〕知県. 知事; 宋代にはよく中央機関の役人を県の役人に任じ, '知某县事'と称し, '知县'はその簡称. 明清2代においては県の長官の正式名称とされた. 県下の行政・民事・訴訟・賦税などの任務を行う. 〈你们是新旧～官开堂会审么?〉あなた方は新旧の知事の裁判に立ち会うのですか.

〔知向背〕 zhī xiàngbèi 〔熟〕事の是非・善悪をわきまえている.

〔知晓〕 zhīxiǎo 〔動〕わかる. 知る. 理解する. 〈～人事〉性にめざめる. 〈家里的事可能你还不～〉家の事はまだわかっていないでしょう. 〈他素来原有实学, 所有医理, 先生尽皆～〉彼はもともと実学を身につけ, すべての医理をことごとく知っていました; (《三俠・8》).

〔知谢〕 zhīxiè 〔動〕⑫感謝する. 〈买伤礼ㄦ～～他, …〉贈り物を買って彼に感謝しておけば, …; (《金瓶梅・13》).

〔知心〕 zhīxīn 〔動〕心を知る. 気心を知る. 〈一个弃妇, 到底还有个～的婆婆一块ㄦ说会子话ㄦ〉離縁された嫁と, それに気心の知れた姑が結局は一緒にしばらく話をしていた. 〔～话〕心のこもった話. 人の気持ちをよくわきまえた言葉. 腹をわった話. 打ち明け話. ないしょ話. 心置きない話. 例〈竟把我跟她说的～全部悄悄写成材料上报领导〉なんと彼女に腹蔵なくした話をすべてこっそり書面にして上層部に報告した. 例〈他们一边包饺子, 一边说～ㄦ〉彼らはギョーザを包みながら, 打ち解けた話をしている. 例〈好朋友才会说～〉気心を知っている友人だからこそ腹をわった話ができるのです. 〔～朋友〕〔～好友〕心を許した友人. 気心のわかっている友. 例〈我在那些家庭里的身份应该是客人, 却常常被丫头们把我当～〉私のその家での身分は当然客であったはずのものが, 小間使たちは私を気心の知れた友人と見ていた. 〔～人〕気心を知り合った友達. 〔～贴己〕〔成〕気のおけない間柄をいう; (《兒女・22》). 〔～贴肉〕〔成〕気心がわかった親しい間柄をいう. 〔～知意〕互いに理解し合い, 考えが一致している. 例〈几个～的人都不在一处, …〉気心の知れた何人かはみな一緒におらず, …; (《紅樓夢・81》). 〔名〕気心を知る人.

〔知心腹〕 zhī xīnfù 〔熟〕気心のわかる. 気を許せる; '心腹'は'知心''知腹'の'心'と'腹'. 〈门下～的陆虞候陆谦, 他和林冲最好〉ご門下の腹心の陸虞候陸謙殿, 彼は林冲と最も親しい; (《水滸・7》).

〔知心知意〕 zhī xīn zhī yì 〔成〕お互いよく知っている. 気心が知れている. 〈几个～的人都不在一处, 弄得这样光景〉なん人かの気心の知れた人々がみなばらばらになってしまったので, 結局こんな状態になってしまったのだ; (《紅樓夢・81》).

〔知行〕 zhīxíng 〔名〕知ることと行うこと. 〔～合一〕知行合一; 明朝, 王守仁(陽明)が創始した学説; 知ることと行うことはひとつのことであると主張し, 知って行わないのは, 知らないのであるとした. 〔～统一观〕知行合一の考え方.

〔知醒〕 zhīxǐng 〔動〕⑰眠りからさめる. ＝'醒得了'; ⑫.

〔知性〕 zhīxìng ＝'悟性'

〔知雄守雌〕 zhī xióng shǒu cí 〔成〕強いということを知っていても, 強く出て人と争わない. 自分の強さを秘めておく; (《老子・28》).

〔知羞草〕 zhīxiūcǎo 〔名〕植オジギソウ. ネムリグサ. ＝'含羞草'

〔知言〕 zhīyán 〔名〕⑫遠見の言.

〔知医〕 zhīyī 〔動〕⑫医学に通暁している.

〔知易行难〕 zhī yì xíng nán 〔成〕物事を知るのはさほど難事ではないが, これを行うことは甚だ難しい.

〔知音〕 zhīyīn 〔名〕⑫①音律に精通した人. 音律について研究している人. ②知己. 知音. 親友. 〈得了～〉自分を知ってくれている人を得た. 味方を得た. 〔～识趣〕(友人が)意気投合すること; (《初拍・15》). 〔～说与～听, 不是～不与弹〕〔諺〕音楽に精通した者は音楽のわかる者のためにこそ弾いて聞かせるもので, 音楽のわからない者のためには弾いて聞かせることはない.

〔知友〕 zhīyǒu 〔名〕親友; 互いに理解し合っている友人.

〔知遇〕 zhīyù 〔動〕⑫認められ重用される. 知遇を得る. 〈受～〉同上. 〔～之恩〕知遇を得た恩. 例〈大赤包约他帮忙, 他不能不感激～〉大赤包が彼に尽力してくれると約束してくれたので, 彼は知遇の恩に感激しないではいられなかった. 例〈鲜于同感蒯公两番～, 愈加殷勤〉鮮于同は蒯公の2度までの知遇を得られた恩に感謝し, ますます慇懃にふるまいました; (《警世・18》). 〔～之感〕知遇を得た感激. 例〈吟味着这～, 脚步是快了〉この認められたという思いをかみしめると, 足どりは速くなった.

〔知寨〕 zhīzhài 〔名〕山寨(山の要塞)又は村寨の長; 村長. 〈南边有个小寨是文官刘～住宅〉南側に小さい館があり, それが文官劉知寨の住宅である; (《水滸・33》).

〔知照〕 zhīzhào 〔動〕⑫通知する. 通達する; 公文用語としても用いる. 〈你去～他一声, 说我已经回来了!〉きみ, 彼のもとへ行ってぼくはもう戻ったと伝えてくれ. 〈抚台亦总该～他的〉巡撫の方からも当然, 知らせてやるべきである; (《官場・60》). 〈直等靠了码头才～地方官〉船着き場に着いてからはじめて地方官に知らせた; (《兒女・13》).

〔知者不博〕 zhī zhě bù bó 〔成〕深く道理を知るには専一でなくてはならない; (《老子・81》).

〔知者不惑〕 zhī zhě bù huò 〔成〕知恵者は迷い惑うことがない; '知'は'智(zhì)'に通じる.

Z

〔知证〕 zhīzhèng 〔動〕(白) 証明する. 立証する. <他说我昨日到城外打杀他两个徒弟, 是谁～？>あの人は私がきのう城外に行き、彼の弟子二人を殴り殺したと言いますが、だれがそれを証明するのでしょうか；（《西遊·45》）.

〔知之为知之〕 zhī zhī wéi zhī zhī 〔成〕（'不知为不知'と続き）知るを知るとなし、知らざるを知らずとなす；（《論語·爲政》）.

〔知止〕 zhīzhǐ 〔動〕(書) 適当なところでとどめねばならぬことを知っている. 〔～不殆〕適当なところでとどめれば危くない；多く'知足不辱、～'〔足るを知れば恥をかかない〕と続く；（《老子·44》）.

〔知制诰〕 zhīzhìgào 〔名〕(書) 官名. 詔勅などをつかさどる.

〔知重〕 zhīzhòng 〔動〕(白) 大事にする. 認め重んじる. ＝'看重' <他怎么～你？>彼はどのようにあなたをたいせつにするか；（《元曲·教風塵·1》）. <何次道少为王公～, 故有此叹>何次道は若くして王公から認め重んじられていたので、こうした嘆きがあったのだ；（《郭子》）.

〔知州〕 zhīzhōu 〔名〕旧時の州の長官；州内の民事·訴訟·賦税などをつかさどる.

〔知子莫若父〕 zhī zǐ mòruò fù 〔諺〕子どものことは、その父が最もよく知っている；（《管子·大匡》）. <～, 而今父亲竟自不明白儿子！>子を知るは父に如くなしというが、あろうことか今、父親は息子がわからないのだ.

〔知足〕 zhīzú 〔動〕(書) 足るを知る. <我能老这么着在你跟前儿, 也就～了>私はいつもこのようにあなたのそばにいられるなら、それで満足します. <李大娘对今天生活很～>李おばさんは今の生活に大変満足している. <起不～的心肠>足るを知らないという気持ちを起こす. 〔～不辱〕〔成〕足るを知れば恥をかかない. 欲は恥のもと；多く'～, 知止不殆'〔適当なところでとどめれば危くない〕と続く；（《老子·44》）. 〔～者长乐〕〔成〕足るを知るものは富む. 〔～者常乐, 能忍者自安〕〔諺〕足るを知れば楽しく、忍ぶことができれば心安らか. 〔～知止〕満足することを知り、とどまることを知る. (例) <两弟在朝居位之时, 吾曾讽以～>弟たちが朝廷で官職についていたとき、私は「足るを知り、とどまるを知る」という言葉で忠告したことがある；（《醒世·2》）. 〔～自爱〕足るを知り自重すること；（《兒女·40》）.

〔知罪〕 zhīzuì 〔動〕(白) 罪を認める；悪うございましたと人に謝るときの語. <我莫稽～了, 望大人包容之>私め莫稽、悪うございました. どうか大目にみてお許しのほどを；（《古今·27》）.

〔肢〕

zhī 手足；手·足·腕·腿ℓの総称. <四～无力>手足に力がない.

〔肢端肥大症〕 zhīduān féidàzhèng ＝'肢端巨大症' 〔連〕(医) 末端肥大症. 肢端肥大症. アクロメガリー.

〔肢骨〕 zhīgǔ 〔名〕肢骨、手足の骨.

〔肢解〕 zhījiě ＝'支解' <～了巴基斯坦>パキスタンを分裂させた. <～了一个主权国家>主権国家を解体した.

〔肢厥〕 zhījué 〔名〕(中医) 手足が冷える病気.

〔肢势〕 zhīshì 〔名〕(牧) 家畜が四肢で立っている姿勢；労役能力を評価するポイント.

〔肢体〕 zhītǐ 〔名〕① 四肢. 〔～不灵便〕身体不随. 〔～残废〕肢体の不自由な人. 手足を切断された. 切断手術を受けた. ② 四肢と体軀ℓ.

〔肢痛症〕 zhītòngzhèng 〔名〕(医) アクロジニー.

〔织〕（織）

zhī ①〔動〕織る. <纺～>紡織. 紡績と機ℓ織り. <～布>☞〔語素〕. ②〔動〕編む. <～毛衣>セーターを編む. <～席>むしろを（細かく）編む. <～花边>レース編みをする.

〔织补〕 zhībǔ 〔動〕（衣服の破れを）繊接ℓする. 着物などを繕う. 糸目のとおり目立たぬように繕う. <～袜子>靴下を繊接する. 〔～针〕着物を繕う針. 〔名〕繕うこと. 糸目のとおり目立たぬように繕うこと.

〔织布〕 zhī bù 〔連〕布を織る. 木綿布を織る. 〔～厂〕織物工場. 〔～桎〕布を織る木の桟ℓ. 〔～机〕織機. 〔～娘〕(昆) ハタオリムシ.

〔织绸缎〕 zhī chóuduàn 〔連〕絹織物を織る.

〔织疵〕 zhīcī 〔名〕(紡) 織疵ℓ.

〔织带电阻〕 zhīdài diànzǔ 〔連〕(電) リボン抵抗.

〔织带机〕 zhīdàijī 〔名〕(機) リボン織機.

〔织工〕 zhīgōng 〔名〕① 織物の技術. ② 織物労働者.

〔织横边提花机〕 zhīhéngbiān tíhuājī 〔連〕(紡) クロス·ボーダー·ジャガード.

〔织花〕 zhīhuā 〔名〕つづれ織り；アサ糸·絹糸·毛糸·金糸などの各種の糸で模様を織り込んだ布.

〔织机〕 zhījī 〔名〕(紡) 布織機ℓ. 織機. ウィービング·マシン. ルーム.

〔织金〕 zhījīn 〔名〕(白) 金糸織り.

〔织锦〕 zhījǐn 〔名〕① 色とりどりの模様を織り出した緞子ℓ. にしき織り. 〔～缎〕1) 同上. 2)(紡) タペストリー·サテン. ② 図案·絵·刺しゅうのようなものを織り出した絹織物；杭州ℓ絹.

〔织篓〕 zhī, lǒu 〔動〕ざるを編む.

〔织罗〕 zhīluó 〔名〕絽ℓ織り.

〔织呢厂〕 zhīníchǎng 〔名〕毛織物工場.

〔织女〕 zhīnǚ 〔名〕① 機織り女. ②(天) 織女星. 琴座のベガ. 〔～星〕同上. ③(白) 嫁入りする娘のたとえ. <今朝～配牵牛>今日は織女が牽牛ℓに嫁ぐ；（《清平·快嘴》）.

〔织品〕 zhīpǐn 〔名〕織物；織った製品. テックス.

〔织染〕 zhīrǎn 〔名〕織り染め. 〔動〕同上をする.

〔织绒〕 zhīróng 〔名〕織絨ℓ

〔织蟀〕 zhīshuài 〔名〕(方) コオロギ；(旧).

〔织袜机〕 zhīwàjī 〔名〕(機) ストッキング機. 靴下編み機.

〔织纹〕 zhīwén 〔名〕織物の図柄.

〔织纹螺〕 zhīwénluó 〔名〕カタツムリの一種.

〔织物〕 zhīwù 〔名〕① 編物. ファブリック. 〔～衬里〕(機) 織製裏張. 〔～袋〕(商) コムギ粉などの粉状物の包装に用いる綿布袋やコメ·ムギその他雑穀の包装に用いるアサ袋の類をいう. 〔～摩擦试验机〕織物摩擦試験機. 〔～物理指标〕織物物理指標. 〔～组织〕織物組織. 〔混纺～〕混紡織. 〔印花～〕プリント模様の織物. ② 織物. テクスチャー.

〔织绣〕 zhīxiù 〔名〕織物と刺しゅう品.

〔织造〕 zhīzào 〔動〕（織物を）織る. 〔名〕清代、官設の織物工場；江寧·杭州·蘇州の地に設け、主に宮廷および政府所用の織物を製造した.

〔织针〕 zhīzhēn 〔名〕① 編み棒. ②(機) 編み針.

〔织轴〕 zhīzhóu 〔名〕（織機の）糸巻き, 布巻き.

〔织卒〕 zhīzú (方) ＝'织蟀'；(旧).

〔祗〕

zhī 敬う.

〔祗备〕 zhībèi 〔動〕(白) しっかりと準備する. きちんと備える. <直饶你跪得一千双, 不如闻建（健）日先～>よしんばあなたが千回ぬかずいても、健康なときに前もって（善行を積んで）ちゃんと備えておいたほうがいい；（《變文·無常經》）.

〔祗承〕 zhīchéng 〔動〕①(書) つつしみ仕える. 〔～人〕使用人. (例) <丹命～指勋停处>丹は使用人に命じて勳の宿を定めさせた；（《古鏡》）. ②(白) しっかりと仰せに従う. きちんと命令に服従する. <禅堂驱使好～>禅寺でこき使われて、しっかりとおつとめを守る；（《變文·維摩詰》）.

〔祗敌〕 zhīdí 〔動〕(白) 対抗する. 反抗する. <不假我大圣天师, 最小弟子, 亦能～>我が偉大な天師の力を借りなくても、いちばん下の弟子でも対抗できる；（《變文·降魔》）.

〔祗对〕 zhīduì 〔動〕(白) 対抗する. 反抗する. <嗔骂则莫生～>叱責ℓされたからといって反抗してはならぬ；（《變文·父母》）.

〔祗奉〕 zhīfèng 〔動〕(書) ① つつしみ仕える. ていねいにもてなす. <如不参差, 相托～, 并语深意>もし間違いなければ、ねんごろにもてなして、私の心のうちを伝えておいてください；（《韋武》）. ② つつしんで迎える. <生降阶～>彼はきざはしを降りて、つつしんで迎えた；（《南柯》）.

〔祗候〕 zhīhòu 〔動〕(書) ① 仕える. <郑司理置酒, 专请单司户到私衙清话, 只点杨玉一名～>鄭司理は酒を用意して、単司戸だけを私宅に招き清談するのに、楊玉一人を呼んで側にはべらせた；（《古今·17》）. ② 恭しく待つ. <远迎皇帝, 却交人君向门外～>遠くより皇帝を迎え、人間界の王を門外につつしんで待たせる；（《變文·唐太宗》）. ③ つつしみうかがう. 〔名〕① 宋代の官名；給仕の役. 元代には各路（省）県に若干名を置いた. 地位はやや高い. ② 走り使いをする小役人. ③(白) 金持ちの家の召使の頭を称する. <～们不小心, 遗失在此>お仕えの者たちが、ついうっかりとここに忘れていったのだ；（《醒世·17》）. 〔～人〕おつきの者. (例) <随即差个～, 拿根签去唤他姐妹>すぐさまおつきの者を遣わすことにし、呼び出し状を持たせて姉妹を呼びにやった；（《初拍·25》）.

〔祗敬〕 zhījìng 〔動〕(書) 恭しくする. <不觉敛襟～, 便有终焉之志>思わず襟を正し恭しくし、隠居して晩年をおくる気になった；（《小說》）.

〔祗拟〕 zhīnǐ 〔動〕(白) ていねいに迎え、接待する. <每日令人～, 皇帝日日亲自驾幸叶净能院内, 论其道法>毎日、人に葉浄能を丁重にもてなさせ、皇帝みずからも毎日、車で葉浄能の院内に御幸され、道法を論じられた；（《變文·葉淨能》）.

〔祗受〕 zhīshòu 〔動〕(書) つつしんで受け取る. <再拜～>再拝しておしいただく；（《水滸·42》）.

〔祗肃〕 zhīsù 〔動〕(書) つつしむ.

〔祗向〕 zhīxiàng 〔動〕(白) 恭しく赴く. <其宰相三人, 当时于阵面上生擒, ～马前, 按军令而寸（处）斩>その宰相3人をすぐさま戦場で生け捕りにし、馬前に恭しく引きたて、軍令に従って切り捨てた；（《變文·張義潮》）.

〔祗信〕 zhīxìn 〔動〕(書) 敬い信じる. <当加～, 勿用为怒>敬い信じるようにすべきで、怒ったりしてはいけない；（《冥祥記》）.

〔祗仰〕 zhīyǎng 〔動〕(書) 敬い仰ぐ.

〔祗谒〕 zhīyè 〔動〕(書) つつしんで謁見する.

〔祗揖〕 zhīyī (書) ＝'拜揖'

〔祗应〕 zhīyìng 〔動〕(白) 応対する. 仕える. 侍る. <那四司六局～供过的人, 都在堂下, 甚次第>四司六局のお仕えしている人たちはみな下手の方におり、はなはだ整然としてりっぱである；（《古今·15》）.

〔祗尊〕 zhīzūn 〔動〕(書) つつしみ従う.

[秖] zhī わずかに. ＝'只'

[脂] zhī ① 油脂. 脂肪. ② 紅べに. 〈～粉〉☞ 語素.

[脂蛋白] zhīdànbái 〔名〕(化) リポタンパク質. 脂質タンパク.

[脂肪] zhīfáng 〔名〕① 脂肪. [～代谢]脂肪の代謝. [～滴]脂肪性の水滴. [～分]脂肪質. [～肝] (医) 脂肪肝. [～类]脂肪類. [～瘤]脂肪腫しゅ. [～润滑油] (機) 脂肪性潤滑油. [～色素] (医) アジポクローム. [～树脂] (林) 脂肪樹脂. [～素]コレステロール. [～腺]脂肪腺せん. [～油] (林) 脂肪油. [～症] (医) 脂肪過多症. [～族] (化) 脂肪族. [～胺]脂肪族アミン. [～酒精] (林) オレフィン・テルペン・アルコール. [～组织]脂肪組織. ② (化) 脂肪. ファット. [～酶]リパーゼ. [～酸]脂肪酸. [～酯]脂肪酸エステル. [～族醇]脂肪アルコール. [～族化合物]脂肪族化合物.

[脂粉] zhīfěn 〔名〕紅とおしろい. 装い. 〈满脸～〉顔じゅう紅とおしろいである. 〈调和～把脸搽〉紅とおしろいをほどよく顔にぬる; (《清平・快嘴》). (転) 婦女を指す. [～队里]女性の中で. 例〈你是个～的英雄,…〉あなたは女性の中の英雄で、…; (《紅樓夢・13》). [～钱]遊興のための金. 例〈倘或说骗盘缠到手, 又去还～〉もしも口でだまして旅費を手に入れたら、また遊興の金を払う; (《警世・32》). [～气]女気. めめしい態度. [～小说]恋愛小説.

[脂膏] zhīgāo 〔名〕①＝'脂肪' ② 人民の血と汗の結晶. 労働の結晶. 膏血こう. ③ (化) スラッシュ.

[脂管] zhīguǎn 〔名〕(林) 樹脂管.

[脂环] zhīhuán 〔形〕(化) 脂環式(の); 不完. [～化合物][～族化合物]脂環式化合物. [～烃]脂環式炭化水素.

[脂类] zhīlèi 〔名〕(化) 脂質. [～代谢]脂質代謝.

[脂瘤] zhīliú 〔名〕(医) 脂肪腫. アジポーマ.

[脂麻] zhīma ＝'芝麻'

[脂酶] zhīméi 〔名〕(化) 脂肪分解酵素. リパーゼ.

[脂囊] zhīnáng 〔名〕(林) 脂のう.

[脂溶性维生素] zhīróngxìng wéishēngsù 〔連〕脂溶性ビタミン; ビタミンA、D、E、K.

[脂松节油] zhīsōngjiéyóu 〔名〕(化) テレビン油.

[脂松香] zhīsōngxiāng 〔名〕マツやに. ロージン.

[脂酸] zhīsuān 〔名〕(化) 脂肪酸.

[脂钍铅铀矿] zhītǔqiānyóukuàng 〔名〕(鉱) マッキントシュ石.

[脂韦] zhīwéi 〔名〕脂となめし革. (喩) ともに柔らかいところから、時俗に媚こびて世と浮沈をともにするもののたとえ.

[脂味] zhīwèi 〔名〕ラードの変質したにおい. ＝'脂油味'

[脂胭素] zhīyānsù 〔名〕(化) ベニノキの種皮に含まれるカロチノイド系色.

[脂眼鲱] zhīyǎnfēi 〔名〕(魚) ウルメイワシ.

[脂油] zhīyóu 〔名〕① (方) 葉状脂肪; ラードの原料となる板状の脂肪. ＝'板油'; (閩). [香～]香りのよいラード. [～饼]ラードを中に敷いて作った'饼'. [～筋]ブタ肉の脂身から脂をとった後のかす. ＝'油渣' ② 脂肪油. [～点灯] 〔熟〕(白) 油でともしびをつける; 布で火つけのこよりを作ってともすところから、'布捻'転じて'步辇'、すなわち歩く意. [～蒙了心] 〔熟〕頭がおかしくなり、事の筋道がわからなくなる.

[脂腴] zhīyú 〔名〕(書) 脂肪. (喩) 富貴のたとえ. 高貴なことをいう.

[脂泽] zhīzé 〔形〕(書) あぶらぎってつやがある. 〔名〕① 脂性の化粧用品; 口紅など. ② 肌のつや. 皮膚の光沢.

[脂质] zhīzhì 〔名〕(生) 脂肪体.

[脂状琥珀] zhīzhuàng hǔpò 〔連〕(鉱) ゲダナイト.

[脂族] zhīzú 〔形〕(化) 脂族(の); 不完. [～树脂] (林) 脂肪樹脂. [～烃] (石) 脂肪族炭化水素. [～酯酶] (医) アリエステラーゼ.

[栀](梔) zhī ①(～子) 〔名〕(植) 1) クチナシ; 花ごよみは11月. ＝'黄栀子'、'山栀'、'白蟾花' 〈～子树〉(-shù) 同上. ＝(方) '水横枝' 〈～子花〉(-zǐhuā) 同上の花; 茶の葉に香りをつける. 2) コリンクチナシ. 3) (中薬) 山梔子さんしし; クチナシの成熟果実. 鎮痛・止血・黄疸おうだん・眼病治療薬として用いる. ②[栀子皮](zhīzǐpí) 〔名〕(植) イトア. ＝'伊桐'

[鸷] zhī [鸷鹊](zhīquè) 〔名〕(鳥) ルリカケス; カケスの一種.

[榌] zhī [槟榌](Bīnzhī) 〔名〕ベンチェ; ベトナムの地名.

[胝] zhī ① ☞'胼胝'(☞'胼') ②[胝骨](zhīgǔ) 〔名〕(生) 尾骶骨びていこつ.

[跐] zhī ☞'跰跐'('胼胝'(☞'胼'))

[稙] zhī 〔動〕(穀物を)早まきする. (穀物が)早く実る. 〔形〕早生である; 晩生は'稫 mín' 〈～谷子〉早まきのアワ. 〈白玉米～〉白トウモロコシは早く実る.

[禔(二)] zhī ただ; '只'に通じる. // (一) tí

[搘] zhī 支える. ＝'支①' 〈～梧〉支える. 持ちこたえる.

[搘梧] zhīwǔ 〔動〕☞ 字解.

[搘颐] zhīyí (書)＝'支颐'

[搘搘动动儿] zhīzhidòngdòngr 〔動〕言いつけただけのことしかしない; 俗語. 〈～拔拔转转儿〉同上.

[搘拄] zhīzhǔ 〔動〕(書) 支える. 支持する.

[榰] zhī ① 柱の下に置く木や石の土台. ② 支える.

[蜘] zhī ☞ 語素.

[蜘了(儿)] zhīliǎo(r) 〔名〕(虫) セミ. ＝'知了(儿)'

[蜘网] zhīwǎng 〔名〕クモの巣. ＝'蜘蛛网'

[蜘蛛] zhīzhū(又)zhīzhu 〔名〕クモ. ＝'蛛蛛' [～抱蛋] (植) ハラン. [～疮]皮膚病の一種; クモの小便をかけられてできる. [～动物]クモ類の動物. [～猴] (動) クモザル. [～兰] (植) イスメネ. [～丝]クモの糸. [～扳不倒石牌楼] 〔諺〕クモの糸で石で作った'牌楼'〔鳥居に似た建物〕を引き倒すことはできない. (喩) 弱いものは強いものに勝てない. [～团儿]クモのたまご; 外側は袋のようなもので包まれ、ボールの形をしている. [～网]クモの巣. 例〈棺材上堆满了灰尘, 还结了～〉棺にはほこりがかぶり、クモの巣まで張っていた.

[墌] zhī 土台. 基礎. 地盤.

[执](執、秇) zhí ① 持つ. 握る. 掌握する. 〈～笔〉☞ 語素. (転)(意見を)固執する, 堅持する. 〈争～〉自分の意見を固執して譲らない. ② 行う. 実行する. 〈～礼甚恭〉礼にかなうようにし、たいへん慎み深い. 人に対し非常に控え目で礼儀正しい. ③ 証明書. 証書. 〈回～〉(使いの者に持ち帰らす)受取. 〈收～〉受取証. ④ 捕らえる. 〈战败被～〉戦いに敗れ捕らわれる. ⑤〔動〕(方) つまむ. 抜き出す; (広). 〈～药〉薬をつまむ. 〈～筹〉くじを引く. ⑥〔動〕(方) 拾う; (広). ⑦〔形〕(白) 強情である. 〈性～〉性質が強情である; (《清平・陳巡檢》). ⑧〔名〕姓.

[执傲] zhí'ào 〔形〕かたくなで高慢である. 頑迷である. 〈性格～〉性格が頑迷である.

[执板] zhíbǎn 〔形〕(白) 意地っ張りである. がんこである.

[执笔] zhíbǐ 〔動〕筆を執る. 執筆する. 文章を書く; 特に集団名義で起草するとき. 〈这是经过大家讨论, 由继舜～的〉これは皆の討論を経てから、継舜が執筆しました.

[执鞭] zhíbiān 〔動〕(書) ① むちをとる. [～随镫]むちをとってウマの口取りをする. (喩) 従者になる. 従僕となる. 労をいとわず人に仕える. 例〈慕阁下忠义之士, 想要～, 尚且不能〉閣下が忠義の士であるのをお慕い申しあげ、おそばにお仕えしたいと思いながら、かないません; (《古今・40》). [～坠镫]馬丁となって働く; 従僕となる. 身のまわりの世話をする. 人に仕える. 例〈愿随哥哥～〉兄貴に仕えたい; (《水滸・19》). (転) 人にこき使われる. 例〈不愿名器, 少苦～〉地位の高いことを望まず、下でこき使われることが少ないように; (《世說新語》). ② 御者をつとめる. ＝'执马鞭' [～之士]御者や下級の職にあるものをいう; (《論語・述而》). ③ 教師をつとめる. 教鞭きょうべんをとる. ＝'执教'、'执教鞭'

[执别] zhíbié 〔動〕(書) 手を取って別れを告げる. 〈不得～, 实可为恨!〉手を取って別れを告げることができないのは、実に残念だ; (《述異記》).

[执茶] zhíchá 〔動〕(方) 薬を買う; (広).

[执成见] zhí chéngjiàn 〔熟〕既成の考えに固執する. 〈于是使鸟头先生也不能再～〉そこで鳥頭先生にそれ以上自説に固執することをできなくさせた; (《魯・故・理》).

[执筹] zhíchóu 〔動〕(方) くじを引く. 〈最后只好通过～的办法来解决〉最後にはくじ引きで解決するより仕方がなかった.

[执炊] zhíchuī 〔動〕(書) 炊事をする. 炊事に従事する.

[执爨] zhícuàn 〔名〕(書) 料理人. 炊事係.

[执袋] zhídài 〔名〕(仏) 出家僧が体に帯びる袋. 頭陀ずだ袋.

[执戴] zhídài 〔動〕(書) 武装する. ＝'执干戴甲' 〈见五千余人, 全副～, …〉五千人あまりが完全武装しているのが見えた; (《紫西廂・6》).

[执导] zhídǎo 〔動〕(映画や演劇の)監督をする. 〈他担任过几部影片的副导演, 但从未有过独立～影片的机会〉彼は何本かの映画の助監督をしたことはあるが、まだ単独で映画の監督をするチャンスに恵まれてはいない.

[执地] zhídì 〔動〕(方) くずを拾う; (広). [～仔]くず拾いの子ども.

[执定] zhídìng 〔動〕(白) ① しっかり握る. ② 固執する. 〈～古板〉古くさいことを固く守る; (《十二樓・拂雲樓》).

[执厄] zhí'è 〔動〕(書) とりこになる. 〈闻其～, 出至狱所候视之〉そのとりこになったということを聞き、牢屋ろうやまで出向いて、これを見舞った; (《冥祥記》).

[执伐] zhífá (書)＝'执柯' 〈亲口交盟, 何须～?〉親しく口約束したのですから、どうして仲人を立てる必要がありましょうか; (《二拍・30》).

[执法] zhífǎ 〔動〕① 法を執行する. ＝'执行法律' 〈虽经兵士和夫人哭求, 也终为～起见而斩首了〉兵士や夫人が泣いて命請いしたがやはり結局、法を執行するために首を切られた. [～犯法]法を執行す

る者が、法を犯す. 法を執行する身でありながら法を犯す. 〔～官〕軍で法律を施行する人. 軍隊の法官. 〔～吏〕執行吏. 〔～如山〕〔成〕断固として法を執行する. 例〈诸葛亮斩马谡, ～〉諸葛亮が馬謖ばしょくを切る、法の執行に揺るぎがない. 〔～以罪〕〔成〕法により罪に問う. ② (古) 固執する.

〔执幡〕 zhífān 〔動〕(葬式のときに)弔旗を持つ;出棺時に財産継承者が持つ. 〔～摔瓦〕〔～摔碗〕同上と瓦がわらあるいは碗を投げて壊す.

〔执绋〕 zhífú 〔動〕(書) ① 野辺の送りをする. 送葬する;元来葬式のときにひつぎを引くこと. ② 壙に棺を入れるとき、太い綱を手にする.

〔执缚〕 zhífù 〔動〕(書) 捕らえて縛る.

〔执干戈〕 zhí gāngē 〔熟〕武器を持つ. 〔～以卫社稷〕〔成〕戦士が国土を守ること; (《禮記・檀弓下》).

〔执耕〕 zhígēng 〔動〕(書) 畑を耕す. 〈使仆～〉奴僕ぬぼくに耕作させる; (《三國・103》).

〔执弓〕 zhígōng 〔名〕(体) 執弓;アーチェリー. 〔～臂〕ボウ・アーム.

〔执古〕 zhígǔ (古) ＝'固执〔形〕'

〔执管〕 zhíguǎn 〔動〕管掌する. 管理する. とりしきる. 〈家里的产业一齐交给她～〉家の不動産をすべて彼女にゆだねて管理してもらう.

〔执过不反〕 zhí guò bù fǎn 〔成〕罪を犯したままで、悔い改めることを知らない. 〈若不能悔, 无惭愧心, 此名～〉もし悔いることができず、恥じる気持ちがないならば、これは罪を犯したままで悔い改めることを知らないということである; (《冥祥記》).

〔执壶(ㄦ)〕 zhíhú(r) 〔名〕(古) 横に取っ手のついたやかん形の酒器. 〈你抱着～ㄦ, 怎的不见了?〉あんたはお銚子ちょうしをかかえたまま、どうしていなくなったの; (《金瓶梅・31》).

〔执货者〕 zhíhuòzhě 〔名〕(商) 買い持ち筋.

〔执箕帚〕 zhí jīzhǒu 〔熟〕① 下僕・家来になる. ② 妻になる.

〔执奸〕 zhí, jiān 〔動〕(古) 不義密通の証拠をあげる.

〔执见〕 zhíjiàn 〔動〕(古) 自分の意見に固執する. 〈孩儿休如此～!〉おまえ、そんなに強情をはりなさんな; (《醒世・5》).

〔执教〕 zhíjiào ＝'执教鞭' 〔動〕(書) 教鞭をとる. 〈他在外贸学院～多年〉彼は外貿学院で長年教鞭をとった.

〔执结〕 zhíjié 〔動〕(古) 保証する.

〔执经〕 zhíjīng 〔動〕(書) 経書けいしょを手に持つ. (転) 師に従って業を受けること. 〔～问字〕書物の中の疑問点を人にきくこと; (《漢書・于定國傳》).

〔执咎〕 zhíjiù 〔動〕(書) とがめの責を負う.

〔执柯〕 zhíkē 〔動〕(書) 媒酌をする. ＝'伐柯' 〔～作伐〕媒酌人を引き受ける; (《儒林・6》).

〔执礼〕 zhílǐ 〔動〕(書) 礼儀を守る. 〔名〕人に対する礼儀. 〔～甚卑〕〔～甚恭〕〔成〕☞ 字解 ②.

〔执笠〕 zhílì 〔動〕(方) (商店が)倒産する. 店をしめる. ＝'打烊'; (広).

〔执两用中〕 zhí liǎng yòng zhōng 〔成〕両端をとってその中庸を行う. 時宜に応じて偏しない.

〔执料〕 zhíliào 〔動〕世話をする. めんどうをみる. ＝'照料' 〈你不要啼哭, 跟着老身前后～去来!〉おまえは泣いてはいけない. 私の身のまわりの世話をしなさい; (《元曲・竇娥冤・楔子》). 〈大姐你在家～!〉姉さん、家で家事をお願いします; (《元曲・救風塵・1》).

〔执漏〕 zhílòu 〔動〕(方) 雨もりを直す; (広).

〔执门者〕 zhíménzhě 〔名〕(書) 門番. 〈～趋拜奔走〉門番が走って来て拝礼した; (《南柯》).

〔执迷〕 zhímí 〔動〕(書) 誤りに執着する. 頑迷である. 〈你们两个休～等他!〉二人ともいつまでも彼を待たなくてもよい; (《水滸・43》). 〈君侯何～如是?〉貴公はなぜそのように頑迷なのですか; (《三國・76》). 〔～不化〕融通がきかない. 頑固である. 例〈像你这样～, 将来能够赶到愚兄这个分ㄦ还早咧〉おまえのようにこんなに頑固では、将来わしのこの身分までになるのはなかなかだ; (《官場・45》). 〔～不解〕＝'执迷不悟' 例〈怎奈惜春～〉いかんせん惜春は頑固に考えに固執し、改めようとはしません; (《紅樓夢・115》). 〔～不悟〕〔成〕誤りを固執し悟らない. 頑迷で悟らない. 例〈犯错误仍然～〉誤りを犯しながら、あいかわらず悟らない. 例〈若是～, 便教昆冈火起, 玉石俱焚〉もし物わかりがよくないようなら、崑崙山に火をあげ、玉石ともに焚たいてしまおう; (《水滸・63》). 〔～不省〕(古) ＝'执迷不悟' 〔～不醒〕＝'执迷不悟' 例〈见是～, 只得暗中落泪〉頑迷で悟らないのを見て、密かに涙を流すよりなかった; (《紅樓夢・118》).

〔执命〕 zhímìng 〔動〕(古) 命で罪を償うことを要求する. 犯人を追跡して調べ命で償わせる. ＝'索命' 〈你是他兄弟, 怎不～告他?〉あなたは彼女の兄弟、どうして下手人を訴えて命で償わせないのか; (《二拍・20》). 〈老员外与大娘子须索走一遭, 与刘官人～〉だんなと奥さんは一度出かけて劉だんなのために仇かたきを討たなければならない; (《醒世・33》).

〔执泥〕 zhínì 〔動〕固執する. こだわる. 拘泥する.

〔执牛耳〕 zhí niú'ěr 〔熟〕指導的な地位を占めること. 盟主となること;昔、諸侯は盟約に家畜の血をなめ、盟主はみずからウシの耳を切り血を取ったところから.

〔执拗〕 zhíniù ＝'执扭' 〔形〕① へそ曲がりである. 意地っ張りである. しつこい. あくが強い. (台) 〈脾气～〉性質が意地っ張りだ. 〈他性情～, 不听劝告〉彼は片意地な性格で、忠告を聞かない. 〈王安石～, 民间称为拗相公〉王安石は頑固なので、民間では意地っ張り大臣と呼んだ; (《京本・14》). ② 頑固で身勝手である. 〔動〕① 意地を張る. しつこくする. 〈他～着说了〉彼はしつこく言った. ② すねる. 〈一味～的孩子〉すねてばかりいる子ども.

〔执辔〕 zhípèi 〔動〕(書) ウマの手綱をとる. 〈乃被衽～, 犯关排闼〉そこでそでをたくしあげ、手綱を引き、大門を破り小門を打ち壊して内に突入した; (《柳氏》).

〔执票〕 zhípiào 〔動〕(商) 手形を所持する. 〔～人〕手形所持人. 〔～提示者〕手形持参人.

〔执凭文帖〕 zhípíng wéntiě ＝'执凭' 〔連〕(古) 公文書. 証拠となるべき文書.

〔执扑〕 zhípū 〔動〕(古) 捕らえて罰する. 〈任从～〉存分の仕置きに甘んずる; (《十二樓・拂雲樓》).

〔执朴〕 zhípǔ 〔名〕(書) 人を打つ棒.

〔执勤〕 zhíqín 〔名〕当番. 〔動〕(zhí, qín) 当番に当たる. ＝'值勤'

〔执认〕 zhírèn 〔動〕(古) 立証する. 証拠だてる.

〔执色〕 zhísè 〔名〕(古) 手にしている物;目印となるような.

〔执杀法ㄦ〕 zhí shāfǎr 〔熟〕(古) しっかりと決める. 言い切る. 〈～只回不在家〉きっぱりとただ家にいないとだけ返事した; (《金瓶梅・69》).

〔执胜之地〕 zhí shèng zhī dì 〔成〕勝を制する有利な地位をいう; (《漢書・諸侯王表》).

〔执尸〕 zhíshī 〔動〕(方) 死体を片づける; (広).

〔执失〕 Zhíshī 〔名〕複姓.

〔执拾〕 zhíshi 〔動〕(方) 片づける; (広).

〔执事〕 zhíshì 〔名〕① (書) (敬) 執事;相手を敬い直接に伝えず、左右の者に伝達を請う意. ② 執事. 侍従. 〈吩咐虞候伴当～人员各处留神, 细细访查〉侍従やともまわりの下働きたちにいろいろな所で注意し、丹念に調査して捜すよう命じました; (《三侠・6》). 〔～人役〕(古) 仕事に当たる使用人のたぐい. ③ 商店の支配人. ④ (古) (ちょうどやっていた)仕事. 〈你看那伙人, 手软头底, 闭眉合眼, 丢了～, 都去盹睡〉彼らは手はぐんなり、目はとろとろ、いままでやっていたことをなげやって、やがてみな眠りこけてしまった; (《西遊・5》). ⑤ (書) 執友;友人に対する尊称. 〈～李公垂宿于予靖安里第, 语及于是〉友人の李公垂が靖安里の私の家に泊まったとき、話題がこのことに及んだ; (《鶯鶯》). 〔動〕(書) ① 本分の事をする. ② 采配さいを振るう. 〈洞中有甚么人～?〉洞の中ではだれが采配を振るっているのか; (《西遊・28》). ☞ 次項

〔执事〕 zhíshi 〔名〕(旧) ① 儀仗ぎじょう. 〈小坡要看的是前有旗伞～, 后有大家用白条拉着的汽车〉小坡が見たかったのは、先頭には旗や傘や儀仗、後ろにはみんなが白のロープで引っぱる自動車だった. 〈只见一对对～两班排立〉ふと見ると、一組一組と儀仗兵が二列になって並んでいる; (《古今・10》). 〔打～的〕(婚礼・葬式などで)儀仗を持った人. ② 冠婚に用いる旗・どら・傘・扇子など. 〈也不用全副～, 只带八个红黑帽夜役军牢, …〉行列の儀仗もまったく用いず、ただ8人の供奉の役卒だけひき連れて、…; (《儒林・1》). ☞ 前項

〔执手〕 zhíshǒu 〔名〕(ドアなどの)ハンドル. 〔動〕(書) 握手する. 手をとる. 〈～同行〉手を携えともに行く. 〈～为礼〉握手してあいさつする.

〔执手尾〕 zhí shǒuwěi 〔熟〕(方) 片をつける. 後始末をする; (広).

〔执输〕 zhíshū 〔動〕(方) ① チャンスを逃がす; (広). ② (他人より)劣る; (広).

〔执私〕 zhísī 〔動〕(方) 密輸品を没収する; (広).

〔执死鸡(仔)〕 zhí sǐjī(zǐ) 〔熟〕(方) ① ぼろもうけする; (広). ② キャンセルされた切符を買う; (広).

〔执绥官〕 zhísuíguān 〔名〕(古) 皇帝の車に陪乗して、皇帝の乗り降りを助ける人.

〔执帖门上〕 zhítiěménshàng 〔名〕(古) 名刺などを取り次ぐ役人. 受付役. ＝'门政大爷', '门口' 〈忽见～拿着手本上来回称〉ふと見ると、受付が名刺を持ってやって来て言った; (《官場・43》).

〔执委〕 zhíwěi 〔名〕(略) 執行委員. ＝'执行委员' 〔～会〕(略) 執行委員会. ＝'执行委员会'

〔执信〕 zhíxìn 〔動〕(書) 信用を得る. 信用する.

〔执行〕 zhíxíng 〔動〕① (命令・任務・方針・政策などを)実行する, 実施する, 履行する. ＝'实施', '实行' 〈～命令〉命令を行う. 〈～正确路线〉正しい路線を遂行する. 〈严格～〉厳しく実施する. 〈～任务〉任務を遂行する. 〈～计划〉計画を実施する. 〈正式宣布～〉正式に実行することを宣告する. 〈～仲裁工作〉仲裁事務を執行する. 〈～合约〉契約を履行する. 〈圆满地～这次合同〉円満に今回の契約を履行する. 〈大会把大纲决定了, 就移交给常务机关～, 一刻也不能容缓〉大会で大綱を決定したら、それを常務機関に引き渡して実行させるのです. 一刻もぐずぐずしてはいられない. 〔～报告〕(軍) 実行報告. 〔～程序〕 1)(電) エグゼキュティブ・プログラム. 〔一成分〕エグゼキュティブ・プログラム・コンポーネント. 2)(機) ステアリング・ルーチン. 〔～机构〕(機) 操作部. 〔～机关〕ある事務を執行する

ために設けた機関.［～时间］㊥エグゼキューション・タイム.［～委员］執行委員.［一会］実行委員会.執行部.［～员］㊟執達吏.執行吏.［～元件］㊥作動器.作動装置.アクチュエーター.＝'作动器'［～者］執行者.実行者.㊀《命令的～》命令を実行する者.［～指令］㊥エグゼキュティブ・インストラクション.［～终止］㊥エグゼキュティブ・ターミネーション.［～周期］㊥エグゼキューション・サイクル.［～主席］大会を開くとき,議長団がメンバーの中から推挙し,交替で会議をとりしきってゆく人.［～状态］㊥エグゼキュティブ・モード.②法令に基づいて行う.執行する.

［执刑］zhíxíng〔動〕刑罰を執行する;多く死刑を指す.

［执性］zhíxìng〔形〕意地っ張りである.頑固である.わがままである.得手勝手である.《这孩子一向是温顺的,怎么今天这样～起来?》この子はいつもおとなしいのに,どうして今日はこんなにわがままに振る舞うのだろう.《这安公子是那女孩ㄦ一般百依百顺的人,怎么忽然的这等～起来?》安若だんな様は女の子のように人の言いなりになるような人だったのに,どうして急に言いだしたらきかなくなったのだろうか;(《兒女·3》).《女孩ㄦ～如此,改嫁之事,多应不成》娘がこんなにかたくなでは,よそに再婚して行くにしても,おそらくできまい;(《醒世·5》).《如春獲人～定要赶罗童回去》妻の如春はどうあっても羅童を追い返そうとした;(《古今·20》).［～矫情］㊀偏屈で奇嬌な振る舞いをする.㊀《久而久之,弄成一个～的濡品,…》かくて長い月日のたつうちに,偏屈で横柄そのものといった代物となり,…;(《兒女·35》).

［执药］zhíyào ㊄＝'执茶';㊁.

［执业］zhíyè〔名〕㊥①おこなっている仕事.おこなっている商売.②師から業を受けること.③保持している土地などの不動産.所有している財産.《自从某年某月大嫂抵与家兄～》某年某月から,おねえさんが抵当として兄に引き渡した;(《官場·51》).

［执一］zhíyī〔動〕㊥①執着する.一事に固執する.《～论不得》物事は一面からだけ論じてはいけない;(《初拍·1》).［～不回］〔成〕自分の意見を固執して人にゆずらない;(《宋史·王安石傳》).［～而论］画一的に言う.㊀《就是相好的也得看什么相好,不能～的》仲よしといってもどういう仲よしか,画一的には言えない;(《官場·32》).②専一にする.

［执役］zhíyì〔名〕㊥貴人の左右に侍して事に任ずる者.属官.侍者.

［执意］zhíyì〔動〕我を張る.意地を張る.＝'执一'《～要去》しつように行こうとする.《～不肯》意地を張ってうんと言わない.強情にうんと言わない.なんとしても意を翻さない.我を張って承知しない.《～不听》強情に言うことをきかない.《～不允许》どうしてもうんと言わない.《～主张》頑として主張する.《你方才也太～了》おまえさん,いまもまたひどい意地の張りようだったな;(《儒林·1》).《王美～不肯》王美はどうしてもうんと言いません;(《醒世·3》).《乐公将三年前儿子～求亲,及誓不先娶之言,叙了一遍》楽公は3年前にせがれが強く結婚を求めたこと,および,絶対に先にはめとらないと誓ったことをひととおり述べた;(《警世·23》).［～不从］どうしても承知しない.㊀《争奈五儿～,…》いかんせん五児がどうしても承知せず,…;(《紅樓夢·60》).［～抗言］自分の意見にこだわり人と論争する.

［执盈］zhíyíng〔動〕㊥満ち足りた状態を維持する.《若能如～,如临深,则皆为端士淑女矣》もしも満ちたりた状態を保ちながらも,深い淵に臨んだときのように恐れつつしむならば,人はすべて君子と淑女になってしまう;(《飛烟》).

［执赢］zhíyíng〔動〕㊄勝利を得る.有利な地位を占める;㊁.

［执友］zhíyǒu〔名〕㊥同志の友.

［执掌］zhízhǎng〔動〕つかさどる.管理する.掌握する.掌管する.《～公务》公務を掌管する.《～大权》大権をつかさどる.《～兵马大权》軍の大権を握る.《～政权》政権を掌握する.《～工分簿》労働点数帳を管理する.《风雨阴晴那是天的～》風雨くもり晴れは天の所轄である.《库中是你～,又没闲人到来,怎么没了银子?》倉庫の中はおまえが管理の責任を負っているのだし,さらに関係ない者もやって来ないのに,どうして銀が無くなったのだ;(《警世·15》).

［执照］zhízhào㊂zhízhao〔名〕①許可証.証書.免許状.鑑札.証明書.ライセンス.《领～》許可証を受け取る.《因为～还没发下来,所以不能营业》鑑札がおりないので営業できない.《再给个～,…》それから証明書を与えて,…;(《紅樓夢·13》).《却有历任文簿,和那告敕,是赴任的～》履歴簿と例の辞令は赴任の証明書である;(《古今·9》).［船舶～］㊥船主証明書.［驾驶～］運転免許証.［施工～］工事許可証.［土地～］土地証書.［营业～］営業許可証.②㊀証拠.《托杨大成到缎店取缎子,将此坠做为～》楊大成殿に絹織物店で緞子を取ってくるよう頼んで,この扇子飾りを証拠の品としたのです;(《三俠·5》).《把与你做个～》これをおまえが証拠にできるようにしておこう;(《古今·10》).《将甚～与他折辩?》どんな証拠でもって彼をやりこめますか;(《西遊·38》).

［执者失之］zhí zhě shī zhī〔成〕自分の意見に固くとらわれている者は必ず失敗する;(《老子》).

［执正］zhízhèng〔動〕㊥正義にのっとる.《吾～以诛之》私は正義にのっとり彼を誅する;(《玄怪錄》).

［执证］zhízhèng ㊀〔名〕証拠.《取个～回话,自有重赏》証拠をつかんで報告すれば,ほうびをたんまりやろう;(《古今·12》).|〔動〕(証拠を)突き合わせる.証明する.＝'折证','对证'

［执政］zhízhèng〔動〕政権を握る.政局を担当する.《历史上～的人、～的集团,都是把自己变成统治者》歴史上政権を握った人や集団は,みなそれぞれ己を支配者に変えるのである.［～党］与党.権力の座にある党.執権党.政権党.［～官］執政官.［～者］政権を掌握している者.

［执贽］zhízhì〔名〕㊥初対面の人への贈り物.《药线数茎通～》'药线'〔回春薬の一種〕を数本,初見の贈り物とした;(《姻緣·4》).

［执中］zhízhōng ㊥〔動〕(双方の主張・意見などの)中をとる,折衷する.〔形〕公平である.偏らない.

［执着］zhízhuó＝'执著'〔動〕㊥①執着する;もと仏教語で,ある事柄から超越できないこと.《她一生在～地追求一种东西》彼女は一生あるものを求めるのにこだわり続けている.②(記憶・印象が)消えないで残る.

［执仔婆］zhízǐpó〔名〕㊄助産婦;㊁.

［执作］zhízuò〔動〕㊀はべる.仕える.身のまわりの世話をする.

［迟㊂］(遲)

zhí すなわち.まさに.思いもかけず.＝'乃'《壹举事而树怨于楚,～令韩魏归帝重于齐,是王失计也》ひとたび事(戦争)を起こして楚に恨みを作っておきながら,なんと韓と魏に重い帝の地位を斉の国に持っていかせるようなことになりますが,これは王の失策です;(《史記·春申君列傳》).//㊀chí,㊁zhì

［𩣡］

zhí ウマの両前足をつなぐ.

［直］(*𥄂)

zhí ①〔形〕まっすぐである.一直線である.↔'曲'《把铁丝拉～》針金を引っ張って伸ばす.《它不像一般的北京的胡同那样～～的》それは北京の普通の横町のようにまっすぐではない.㊞1)公正で理にかなっている.《是非曲～》是非曲直.《理～气壮》理が通っていて,意気盛んである.2)まっすぐに.ただちに.《～达》直通する.《～向前往》まっすぐに進んで行く.②〔動〕まっすぐにする.曲がったものを伸ばす.《～起腰来》腰を伸ばす.③〔動〕㊄(目を)見はる.見据える;〔紹興〕.《～着两只眼》両目の動きをじっととめている.④〔形〕率直である.《心～口快》性格が率直でずばずば言う.《他嘴很～,一句话也藏不住》彼はずばずばものを言い,思ったことを一言も腹にしまっておけない.⑤〔副〕しきりに.ずっと絶えることなく.《～哭》泣き続ける.《我冷得～哆嗦》寒くて震えがとまらない.《热得～冒汗》暑くて汗がとまらない.⑥〔副〕まるで.すっかり.まったく.＝'简直'《痛得～像刀子扎在心窝里一般》まるで刀で心臓をえぐられるように痛い.《～是一个木偶人》まったくでくの棒の人形のようである;(《魯·彷·祝》).⑦縦.↔'横'1)地面に垂直である.《～上》まっすぐにのぼる.《～升飞机》ヘリコプター.2)上から下へ.手前から奥へ.《～行的文字》縦書きの文章.《屋子很大,一里有两丈,横里有四丈》建物は大きく,奥行きが2'丈',間口が4'丈'ある.⑧〔名〕漢字の上から下へと引く筆画,縦棒;'丨'.⑨平らである.《河水清且～猗》川の水は清らかで平らである.⑩値段.代価.＝'值'《昂其～》その値段をつりあげる.《计用～三万余》遣った費用は三万余銭にもなった;(《章武》).《获其～以自给》日銭を稼いで生活していくようになった;(《李娃》).⑪直属.《厂～》工場直属.⑫〔動〕㊀値する.＝'值'《…,便～上两数银子》1'两'あまりのお金で売れる;(《初拍·1》).《这一封书～一锭金子》この手紙は金一塊の値打ちがある;(《水滸·9》).⑬〔副〕㊀ついに.結局のところ.つまり.とうとう.《～要像色一样的好起来,那才是真好呢》つまり色と同じように好んでこそ,はじめて本当に好むといえる;(《紅樓夢·82》).《老汉～如此命薄,消受不得》私はもうこのように老い先短くなりましたので,福にあずかることはできません;(《初拍·1》).⑭〔副〕㊀意外にも.あろうことか.何と.こともあろうに;後によく指示代名詞をおく.《～恁》☞〔恁〕.《～是一个傻子似的》あろうことか,まるで間抜けも同然だ;(《紅樓夢·95》).《东山也是个好汉,～如此胆气虚怯!》東山も豪傑なのに,なんとこんなにびくびくして;(《初拍·3》).《这个蛮子～这般利害》この野蛮人はなんとすさまじいことか;(《水滸·83》).《逆贼～如此相欺!》逆賊めが,こともあろうに,かくまで侮辱するとは;(《三國·13》).⑮〔介〕㊀方向を表す.《仆人顺手～东指,道:…》下僕がついでに東の方を指して,…と言った;(《董西廂·1》).⑯〔接〕㊀たとえ…でも.いくら…でも.《～教心里分明着,合眼前程物(总)不知》いくら心を明らかにしたところで,目を閉じれば先は何もわからない;(《變文·左街》).⑰まっすぐな道.正しい道.正義.《乘酒假气,将迫于人,岂近～哉!》酒の勢いをかりて,人を脅迫するとは,どうして正しい道に近いといえようか;(《柳毅》).⑱宿直する.《或数夜一～,或竟日不归》数日に一度当直があったり,一日じゅう帰ってこなかったりすることがあったりした;(《飛烟》).⑲ただ.…だけである.《～乞宿,无他》ただ一夜の宿をお願いしたいだけで,ほかには何の意図もありません;(《周秦》).⑳〔名〕姓.

［直巴巴(的)］zhíbābā(de)〔形〕(性質が)まっすぐであるさま.真っ正直であるさま.

［直巴楞登(的)］zhíbalēngdēng(de)＝'直巴楞腾(的)','直巴楞筒(的)'〔形〕㊄①ぴんとまっすぐなさま;〔東北〕.《这衣服样子不太

好，～的，稍有点ル曲线就好了>この着物の形はぴんとのびていてあまりよくない．少し曲線があればいいのだが．<～的进了大队院ル>まっすぐ大隊の建物に入って行った．②(事をするのに)融通性がない；〔東北〕．<对这个～的人说这些，只是白费唇舌>この融通のきかない人にこんな話をしてもどうせ無駄だ．③話が率直である；〔東北〕．<他不会说个话ル，～地就问姑娘多大岁数>彼は口がうまくないので、率直に娘さんに年齢を尋ねた．☞'直不楞登'

[直巴筒子] zhíbatǒngzi〔名〕(方)性格があけっぴろげで、言いたいことは何でも言う人．＝'直筒子'；〔東北〕．<二嫂我是个～，有话就说不会瞒>二嫂さん、私は単純な人間で、何かあったらすぐしゃべってしまい隠すことができないのです．

[直拔直] zhíbázhí〔形〕(方)(言語・行動が)そのものずばりである，ざっくばらんである．＝'直截了当'；(西)．<不过勿能～的问，要说得婉转点>だがずばりと尋ねるわけにはいかず、遠回しに言わねばならない．

[直白] zhíbái〔形〕率直である．隠し事をしない；多く〔副・補〕．<有话～说>言いたいことがあればはっきり言いなさい．

[直白白] zhíbáibái〔形〕(方)(話が)率直である，回りくどくない；(西)．<伊讲闲话～，一眼勿策略>彼は話をするのが率直で、少しもかけひきをしない．

[直摆] zhíbǎi (白)＝'直裰'

[直板机] zhíbǎnjī〔名〕(機)板矯正ぎょうせいプレス．板ならし機．

[直北] zhíběi〔名〕(書)真北．<行者急纵云跳起去，正到～下人家化了一钵素斋，回献师父>行者(悟空)はすぐさま雲を起こして飛び乗ると、真北の方角にある人家に行き、精進ものを鉢にもらって来て、師匠に差し出した；(«西遊・22»)．

[直奔] zhíbèn〔動〕まっすぐ向かう．<出门～商店>門を出て、まっしぐらに商店へ向かった．<…，便蹲身下去把那把刀子抢在手里～了安公子来>しゃがんで刃物を奪い取ると、つかつかと安若だんな様のところへやって来た；(«兒女・6»)．

[直逼] zhíbī〔動〕①肉薄する．②しきりに迫る．③直接迫る．

[直笔] zhíbǐ〔名〕(書)事実をそのまま書くこと．<时无～之史>当時は事実どおりに書く史書はなかった．

[直笔甩] zhíbǐshuǎi〔形〕(方)まっすぐである；(粤)．<呢条马路～嘅>この大通りはまっすぐだ．

[直臂] zhíbì〔名〕(体)伸腕；体操．[～悬垂]長懸垂ちょうけんすい．

[直边锉] zhíbiāncuò〔名〕(機)直鑢すぐやすり．

[直别别(的)] zhíbiébié(de)〔形〕(方)率直である．明瞭である；〔四川〕．<～地问他，有点ル尴尬>率直に彼に尋ねるのは、どうも気まずいところもある．

[直柄] zhíbǐng〔名〕(機)ストレート・シャンク．[～刀锯]手伸びのこぎり．[～机用铰刀]ストレート・シャンク・チャッキング・リーマ．[～立铣刀]ストレート・シャンク・エンド・ミル．[～铣刀]ストレート・シャンク・フライス．[～钻头]直柄錐きり．ストレート・シャンク・ドリル．

[直波] zhíbō〔名〕(物)直接波．

[直拨] zhíbō〔名〕ダイヤル直通．<长途～电话>長距離のダイヤル直通電話．

[直播] zhíbō〔名〕(農)じかまき．直播ちょくはん．[～采种]じかまき採種．[～造林]じかまき造林．〔動〕①(農)じかまきする．②(テレビ・ラジオ放送で)生放送する．<从现场～>実況中継する．

[直脖子] zhí bózi〔熟〕①死ぬこと．②理がなく言葉に窮する．〔連〕首を伸ばす．

[直不得] zhíbude ＝'直不的'〔動〕(白)値しない．値打ちがない．＝'值不得'<～这许多>そんな値打ちはない；(«醒世・1»)．

[直不棱(的)] zhíbuleng(de)〔形〕(方)きょとんとするさま．<两眼～的东瞧瞧西看看，…>きょとんとしてあちらを見、こちらを見して、…．

[直不楞(的)] zhíbuleng(de)〔形〕(方)①(話をするのに)遠慮することを知らず過度に正直なさま；〔東北〕．<说话可别那么～的，容易伤人！>あんなずけずけしたものの言い方をするのはやめなさい、容易に人を傷つけますよ．②ぴんとまっすぐなさま；〔東北〕．<那浑身又黑又圆的～的身板像根铁柱子>あの全身黒く丸みを帯び、そしてまっすぐぴんと張った体は鉄の柱のようだ．

[直不楞登(的)] zhíbulengdeng(de)〔形〕(方)話すことなすことが婉曲えんきょくでなく、ぎこちない．ずけずけ言うさま；(北)．☞'直巴楞登(的)③'<真想去说说他，可是～的又不太好，干脆，来个旁敲侧击吧！>ほんとに行って彼に文句を言ってやろうと思ったが、ずけずけ言うのもまたあまりよくないので、いっそそれとなく遠回しに言いましょう．

[直布老挺] zhíbulǎotǐng〔形〕(方)ぴんとしている；〔北京〕．<他～的望炕上一躺>彼は体を伸ばしてオンドルの上に寝ころんだ．

[直槽] zhícáo〔名〕(機)直溝．[～滚刀]直線刃溝ホブ．[～丝锥]直溝タップ．[～铣刀]縦溝付きカッター．[～钻]直溝ドリル．[～钻头]縦溝ドリル．

[直插] zhíchā〔名〕(農)管挿し．

[直肠] zhícháng〔名〕(生)直腸．[～癌](医)直腸癌がん．[～镜](医)直腸鏡．[～脱出][～脱垂](医)直腸脱出．直腸脱垂．[～温度]直腸温．[～炎](医)直腸炎．〔形〕(性質が)率直である．裏表がない．<我是个～的痴汉>私はくそまじめなうすのろなんです；(«西遊・20»)．[～汉] 1)熱血漢．2)＝'直性子'；ただし男性について．<劣兄是个～，肚子里藏不住话>私は真正直な人間で、隠し事ができない．何事も胸にしまっておけない；(«兒女・16»)．[～快语]気性がさっぱりしていてずばずばものを言う．(例)<她是个～的人>彼女はさっぱりした性格で、ずばずばものを言う人だ．[～直肚]性格が率直でさっぱりしていること．

[直肠子] zhíchángzi〔名〕①('没弯ル'と続き)率直そのものである；俗語．＝'直性子'<他那个人～没弯ル，心里有什么讲什么>彼という人は率直そのもので、胸にあることは何でも口にする．②大食漢；俗語．

[直长直大] zhí cháng zhí dà〔熟〕(方)高くて大きい．

[直臣] zhíchén〔名〕(書)諫言かんげんを呈する臣下．諫臣．

[直陈] zhíchén〔動〕(書)まっすぐにのべる．ありのままにのべる．率直にのべる．

[直诚] zhíchéng〔形〕率直で誠実である．<他是个～人，从来不会说假话>彼は正直な人で、以前からうそをつけない性格だ．

[直程] zhíchéng〔副〕(方)①まっすぐに．＝'直头'；(四)．②当然；(広)．<～系咯>まったくそのとおりです．

[直尺] zhíchǐ〔名〕(機)定規じょうぎ．ルーラー．ストレッチ．

[直呎] zhíchǐ〔名〕(林)延べ尺．延べ寸．

[直齿] zhíchǐ〔名〕(機)直歯．[～插齿刀]歯車用ピニオン・カッター．[～铰刀]直刃リーマ．[～耙]スパイキ・ハロー．[～伞齿轮]直歯傘歯車．正傘歯車．

[直翅目] zhíchìmù〔名〕(昆)直翅ちょくし目．

[直冲] zhíchōng〔動〕猛進する．まっしぐらにぶつかる．<冒险～>猪突ちょとつ猛進する．[～直撞]突撃して敵にぶつかる；(«南史・魯廣達傳»)．

[直冲冲(的)] zhíchōngchōng(de)〔形〕(方)まっすぐ進むさま；〔四川〕．<你咋个～地撞过来啰！>どうしてまっすぐにぶつかってくるんだ．

[直出直入] zhí chū zhí rù〔成〕①自由に出入りする．②何はばかることなくずばずば言う．

[直杵] zhíchǔ〔動〕(方)＝'直说'；〔東北〕．

[直杵杵(的)] zhíchǔchǔ(de)〔形〕①(方)つっけんどんなさま．②直接的なさま．直截ちょくせつ的なさま．

[直传] zhíchuán〔名〕(体)ストレート・パス；ラグビー．

[直床] zhíchuáng〔名〕(機)通しベッド．

[直戳戳(的)] zhíchuōchuō(de)〔形〕まっすぐに立つさま．<小伙子立眉竖眼，～的站在众人面前，毫不惧怕>若者はきっとにらんで、まっすぐに人々の前に立ち、少しも恐れなかった．

[直刺] zhícì〔名〕①銃剣術の突き．②(中医)垂直鍼しん．③(体)リポスト；フェンシング．〔動〕銃剣術で突きをする．

[直达] zhídá〔動〕直通する．<这是去北京的～飞机>これは北京行きの直航便です．<从北京坐火车～广州>北京から汽車に乗れば広州まで直通です．[～车][～火车]直通列車．[～船]直航船．[～供应]産地直結の供給．直送供給．[～航线]直航便の航空路．[～结算](経)直通決済．＝'三角结算'[～快车]直通急行．＝(略)'直快'[～提单](貿)通し船荷証券．＝'联运提单'

[直打直] zhídǎzhí〔副〕①まっしぐらなさま．＝'一直的'；俗語．<～去>まっしぐらに行く．<～往村里跑>まっすぐに村に向かって走る．<从这里～的可到前门>ここからまっすぐに行けば前門に出る．<～的望里院ル跑>庭へ向かってまっすぐ走る．②あけすけなさま．身もふたもないさま；俗語．<～说>あけすけに言う．<咱有话就～说吧>言うことがあれば率直に話そう．

[直呆呆(的)] zhídāidāi(de)〔形〕うつろに眺めているさま．ぼんやりしているさま．<我没敢哭，两眼～地望着玛拉哈将要出现的村口>私は泣く気もなく、うつろな目でぼんやりと瑪拉哈が現れようとしている村の入り口をながめていた．

[直待] zhídài〔動〕(…)してから．(…を)待って；〔不定〕．<～玉兔东升，…>月が東の空に昇るのを待って、…．<～冰消雪化，…>氷がとけ、雪がとけてから、…．<～天晴才出门>ずっと晴れるのを待って、それから出かけた．<～来宵再试！>明晩を待って試そう；(«醒世・11»)．[～雨淋头]災いを未然に防ぐことができず、災い来たりて初めて悟ることのたとえ；(«通俗編・天文»)．

[直裆] zhídāng〔名〕①着物のまちより上の部分．②(方)ズボンの前あきにあてる持ち出し布；(西)．

[直党党(的)] zhídǎngdǎng(de)〔形〕(方)こわばって動かないさま；〔四川〕．<把胸脯挺着～地在走>しっかりと胸を張って歩いている．

[直档] zhídàng〔名〕(方)スイッチ．＝'直栓'；(西)．

[直荡荡] zhídàngdàng〔形〕(方)さえぎるものがなく広々と開いているさま；(西)．<门开得～>門が広々と開いている．

[直刀劈横柴] zhídāo pī héngchái〔熟〕(方)真っ向から対決する．しのぎを削る；(四)．<王二嫂～地说了几句，转身烧饭去>王二嫂は面と向かって二言三言どなりつけると、背を向け食事の仕度をしに行った．

[直捣] zhídǎo〔動〕(敵を)直接に討つ．[～黄龙]〔成〕敵の都をたたく；'黄龙'は金の都．«宋史・岳飛伝»の'直抵黄龙府，与诸君痛饮

尔'〔まっすぐ黄竜府まで攻め込み、諸君たちと思いきり(酒を)飲もう〕に基づく.

[直导轨] zhídǎoguǐ〔名〕機 ストレート・ガイド.

[直到] zhídào〔動〕ずっと…(まで)になる;おもに時間について. ＝'一直到';不完. 〈～这时〉ずっとこの時まで. 〈继续战斗、～胜利〉勝利までずっと戦い続ける. 〈这事～今天我才知道〉この事はぼくは今日になってはじめて知ったのです. 〈～反动势力被打倒, 文化运动才得开始〉(ずっとそのままの状態が続き)反動勢力が打倒されたときになって文化運動がやっと始まった. 〈～掌灯时分, 胡国光还没回家〉明かりをともす時分になっても、胡国光はまだ帰宅していなかった. 〔動〕直行する. まっすぐ到着する. 直接に到着する.

[直道] zhídào〔形〕まっとうで私心がない. 誠実である. 〈内中又有～的道:…〉中にはまた私心のないものがいて…と言った;(《醒世·4》). [～而行]私心なく事を行うこと. 正義によって事を行うこと;(《論語·衛霊公》). 〔名〕① 体 直走路. 直線路;陸上競技、スピード・スケート. [～滑法]ストレート走法;スピード・スケート. [～滑跑]直線滑走;スピード・スケート. ② 書 正義. 正道. 〈今世～不行〉今の世には正道が行われない. ③ まっすぐに通ずる道.

[直得] zhídé〔助動〕旧 当然…すべきである. ＝'应该'〈这厮不～便骂人〉こいつめ、人に悪態などつくな;(《水滸·16》). ☞ 次項

[直得] zhíde〔動〕旧 …に値する. ＝'值得'〈这个～甚么!〉これくらいたいしたことはない;(《水滸·9》). ☞ 前項

[直瞪瞪(的)] zhídèngdèng(de) 又 zhídēngdēng(de)〔形〕① きっとにらむさま. じっとみつめるさま. 〈他眼睛～地望着我〉彼は目をきっとすえて私を見ている. ② 呆けたように直視するさま. 目を開いたままぽかんとしているさま. 〈他～地望着地面, 神色十分呆滞〉彼はじっと地面を見つめたまま、表情はとても生気がない.

[直瞪直瞪(的)] zhídèngzhídèng(de)〔形〕(あぜんとして)目を開けたままぽかんとするさま, 目がすわっているさま. 〈一位新从美国回来的博士会被个小商人问得～!〉アメリカから帰国したばかりの博士が小商人に質問されてあっけにとられてしまった.

[直笛] zhídí〔名〕たて笛. ↔'横笛'

[直点儿] zhídiǎnr〔副〕方 しきりに. いちずに. ひたすら. 一直線に;北京. 〈～喊〉しきりに叫ぶ. 〈他～闹个没完〉彼はしきりに騒ぎ続けた.

[直盯盯(的)] zhídīngdīng(de)〔形〕じっと見つめるさま. 凝視するさま. 〈他～地望着我〉彼はじっと私を見つめている.

[直定定(的)] zhídìngdìng(de)〔形〕ぼんやりとするさま. 〈他无神的眼睛就～地瞪着天花板〉彼のうつろな目はぼんやりと天井を見つめていた.

[直读式] zhídúshì〔形〕機 直読式(の);不完. [～指示器]直読計器. [～阻抗计]直読インピーダンス計.

[直端] zhíduān〔副〕方 まっしぐらに. 一直線に. ただちに. 〈熟悉地～往办公室里去〉かって知ったようにまっすぐ事務室の方へ行った. 〈他俩～到学校去找老师〉彼ら二人はまっすぐ学校へ先生に会いに行った.

[直端端(的)] zhíduānduān(de)〔形〕方 ちょうどである. きっちりしている;四川. 〈～朝我两腿砍下来〉寸分たがわず私の両足めがけて切りつけてくる.

[直裰] zhíduō ＝'直掇'〔名〕僧や道士の着るゆったりした長い服. 直裰服. ＝'直身', '道袍'〈我身上这件绵布～, 还是你老人家赐的〉私が身につけている綿布の直裰だって、あなたからいただいたものです;(《西遊·42》).

[直度] zhíduó〔動〕書 まっすぐに長さを測る. 〈有人曲度八尺, ～六尺〉曲がっていると8'尺'、まっすぐ測ると6'尺'の人がいた;(《笑林》).

[直方图] zhífāngtú〔名〕(数) 地 柱図表. 柱状図.

[直放] zhífàng〔動〕(船や車で)目的地に直行する.

[直干] zhígān〔名〕林 直幹. [～形]円筒形.

[直感] zhígǎn〔名〕心 勘. 直感. 〈他以他朴素的～立即觉得这是想把井队搞臭〉彼は自分の素朴な直感から、これは油田掘削隊をつぶそうとしているのだとすぐに感じとった.

[直杆人] zhígǎnrén〔名〕方 性質がまっすぐで直情径行な人. 〈有几个～赌气了〉数人の直情径行な人がかあっとなった.

[直杆子] zhígǎnzi 方＝'直秆子'[～人] 方 同上;東北.

[直钢琴] zhígāngqín〔名〕立て型ピアノ. アップライト・ピアノ.

[直戆] zhígàng〔形〕方 剛直である. 飾り気がない;四川.

[直杠杠] zhígànggang〔名〕方 まっすぐな木の棒.

[直扛子] zhígàngzi〔形〕方 (性質が)剛直である;四川. 〈那人是个～脾气〉あの人は剛直な性質だ.

[直刚] zhígang〔形〕方 剛直である. ＝'正直'

[直阁] zhígé〔名〕旧 大家の若君. 若殿;もと官名、'龙图阁直学士'の簡称. [～舍人] 旧 同上. 例〈两位～, 待吕枢密相见了时, 再定官爵〉二人のご令息が呂枢密さまに会ったのち、官爵を定める;(《水滸·111》).

[直格子] zhígézi〔名〕縦罫線. 縦罫紙.

[直个屁] zhí ge pì〔熟〕何の役にたつか. へでもない. ＝'值个屁'〈舍此之外～〉この外は何の役にもたたない.

[直根] zhígēn〔名〕植 直根.

[直梗] zhígěng〔代〕方 このような. このように. ＝'这样', '这么';徽. 〈～关心真感动〉このような気配りには本当に感激した.

[直躬] zhígōng 書＝'直道〔形〕'

[直供] zhígōng〔名〕経 直接供給. ＝'直接供应'[～油]政府より企業に直接供給する油. ☞ 次項

[直供] zhígòng〔動〕書 歯に衣着せず申し上げる;忠告するときなどは'直贡'とも書く. ☞ 前項

[直贡呢] zhígòngní〔名〕紡 ベネシャン.

[直钩] zhígōu〔名〕鉤のついているねじくぎ. [～钓不了鱼]諺 まっすぐなはりでは魚は釣れぬ. 喩 あまり正直すぎては、仕事がうまくいかぬ.

[直沟放直水] zhígōu fàng zhíshuǐ〔熟〕方 ためらうことなくはっきりしている;閩. 〈天来擦一擦头上的汗, ～地摆一摆手〉天来は額の汗をふき、ためらうことなく手を左右に振った.

[直勾勾(的)] zhígōugōu(de)〔形〕① まばたきもせずじっと目を凝らしたさま. 目がすわっているさま. 〈两眼～的〉目が宙にすわったままだ. 〈～地瞅着他〉まじろぎもせず彼を見ている. 〈她两只眼～地盯着那个跳舞的〉彼女はまばたきもせず、じっとその踊り子を見つめている. 〈你干吗～看着那个人哪?〉きみはなぜじっとあの人を見ているのか. 〈那一双贼眼, ～的瞅着小姐〉あの疑い深い目つきで、お嬢様をまばたきもせずじっと見つめていた;(《三俠·35》). ② まっすぐなさま. すうっと長いさま.

[直顾] zhígù〔副〕方 しきりに. 休まずに;四川. 〈～在喊啥哟?〉しきりに何を叫んでいるんだ.

[直挂] zhíguà〔動〕経 (流通期間を縮めるため、生産者と販売者が通常の流通部門を通さず)直接提携する. ＝'直接挂钩'〈这种商品夏季容易受热变质, 库存损失较大, 改让零售单位产销～〉この種の商品は夏には熱によって変質しやすく、在庫損失が比較的大きいので、小売り部門に生産と販売で直接提携させることに改めた.

[直观] zhíguān〔動〕直接知覚する. 〔名〕直観;日語. [～法]可視化法. [～检查]目視検査. 肉眼検査. [～教材]直観教材. [～教具]視聴覚教具. [～教学]視聴覚教育. [～教育]実物教育. [～浸蚀] 化 マクロエッチング. [～显示] 電 ビジュアル・ディスプレイ.

[直贯] zhíguàn〔動〕ストレートに到達する. 〈～到底〉行き着くところまでストレートに到達する.

[直规] zhíguī〔名〕機 ストレート・エッジ.

[直轨锤] zhíguǐchuí〔名〕機 ガッグ.

[直棍儿] zhígùnr〔名〕① 一本気な人. 律義もの. 正直もの. ② 落ち度がなくうまくいくことのたとえ. ＝'值过儿〔名〕②'〈落个～〉(事が)すっとうまくいった.

[直果草] zhíguǒcǎo〔名〕植 タチミグサ;ゴマノハグサ科.

[直过] zhíguò 旧＝'值过儿'

[直汉] zhíhàn〔名〕書 正直者.

[直焊] zhíhàn〔名〕直交溶接. コーナー溶接.

[直行] zhíháng〔名〕縦の行.

[直呼其名] zhí hū qí míng〔成〕名を呼びすてにする. 〈不过到大学后, 我该怎么喊你?——就～好了!〉でも大学に入ってから、私はどんなふうにあなたを呼ぶべきかしら——そのまま呼びすてにすればいい.

[直话] zhíhuà〔名〕真実の話. あけすけな話. 隠しだてのない言葉. 〈说～〉ありていな話をする. 〈～直说〉率直に言う.

[直火加热] zhíhuǒ jiārè〔連〕化 直火だき.

[直豁] zhíhuò〔動〕旧 ぴんとまっすぐに立つ. 〈把戥子一约, 又～起来, 不觉大喜〉竿ばかりで量ってみると、(あまりの重さのために竿ばかりが)ぴんとはね上がったので、思わず大喜びした;(《野叟曝言·93》).

[直击] zhíjī〔名〕体 ストレート・パンチ;ボクシング.

[直己] zhíjǐ〔動〕書 おのれを正しくする. 〈～以行义〉おのれの心を正しくしてよい事を行う;(《南史·蕭引傳》).

[直见] zhíjiàn〔副〕方 しきりに;四川. 〈～闹〉しきりに騒ぐ.

[直谏] zhíjiàn〔動〕直言して諫める. 諫言を呈する. 〈忠言～〉忠言をもって諫める. 〈斥逐忠良, 拒绝～〉忠実賢明な臣を追放し、直諫の士を拒絶した;(《警世·4》).

[直僵僵(的)] zhíjiāngjiāng(de)〔形〕硬直したさま. 〈他～地躺在床上〉彼は硬直してベッドに横になった.

[直讲] zhíjiǎng〔動〕書 口頭で学問の内容を講義する. 〔名〕① 旧 国子監で行われた講義. ② 昔の官名;博士が経学を講義するときの補佐官.

[直降] zhíjiàng〔名〕機 垂直降下.

[直交] zhíjiāo〔名〕商 記名式. [～提单]記名式船荷証券. ＝'直接提单'

[直教] zhíjiāo 旧＝'直使'

[直浇口] zhíjiāokǒu〔名〕① 鋳 鋳込み口. ② 機 縦湯口. スロット.

[直角] zhíjiǎo〔名〕数 直角. [～板] 数 角がそれぞれ30°、60°、90°からなる三角定規. [～边]直角辺. [～尺] 機 直角定規. スクェア. [～管] 機 直角管. [～棱镜] 物 直角プリズム. [～棱柱体] 機 コーナー・キューブ・プリズム. [～曲尺]かね尺. [～三角形]直角三

Z

角形.［～双曲线］(機)等辺双曲線.［～体］直角平行六面体.［～弯板］(機)直角ブロック.［～支撑］(体)腕立て浮き腰;体操.［～姿势］(体)浮き腰腕立て姿勢;体操.［～支管］(機)直角枝管.［～支座］(機)アングル軸受け.［～柱］直角柱.［～锥］直角錐.［～组接机］(機)コーナー・ロッキング・マシン.［～坐标］直角座標.

［直脚］zhíjiǎo (方)〔名〕足が悪い人. ＝'跛脚';(呉).〈有的撂得像～骡子〉あるものは足の悪いラバのように打ち捨てられた. (注)'折脚'ともいう.〔副〕まるで.まったく.すっかり. ＝'简直','实在','的确';(呉),又(白).〈～要饿杀个哉〉まったく腹がへって死にそうなくらいだ.

［直接］zhíjiē〔名〕(中間事物を経ずに)直接. ↔'间接';日語.［～安装］(機)ダイレクト・マウント.［～变频器］(機)単変換形周波数変換器.［～标价］(経)直接価格表示.［～宾语］(語)直接目的語.直接賓語.［～测定］(機)直接測定.［～察觉］(心)直感.［～厂］(貿)直接メーカー. ＝'制造厂'［～成本］(経)ダイレクト・コスティング.［～冲突］(軍)直接衝突.［～出口］(貿)直接輸出.［～出售］直接販売.［～船］(貿)直航船.［～传动］(軍)正動作.［～离合器］(機)ダイレクト・クラッチ.［～淬火］直接焼き入れ.［～地址］(機)ダイレクト・アドレス.［～动作］(機)ダイレクト・アクチング.［～阀］(機)直動弁.［～读出］(機)ダイレクト・リーディング.［～反馈］(電)直結フィード・バック.［～方式］(軍)ダイレクト・モード.［～防空］(軍)直接防空.［～纺丝］(紡)直接紡糸.［～肥料］直接肥料.［～分裂］(動)(植)無糸分裂. ＝'无丝分裂'［～辐射］(気)直達日射.［～量］直達日射量.［～付款］(貿)直接払い.［～供电］(電)ダイレクト・フィード.［～观察］(軍)直接観察.［～关系］直接的な関係.［～行市］直接為替相場.［～环化］(化)直接環化.［～回火］(機)直接戻し.［～汇价］(貿)支払い為替相場.［～汇率］(貿)直接為替相場.直接レート.［～积分］(機)直接積分.［～加热］(化)直接だき.［～价格］(貿)直接価格;'平均价格'に対して.［～浇口］(鋳)落とし堰.［～教授法］直接教授法.ダイレクト・メソッド;外国語教授法の一つ.［～进口］(貿)直接輸入.［～经验］実践から得た経験. ↔'间接经验'［～警戒］(軍)直接防護.［～控制］(機)自力制御.［～馈电］(電)ダイレクト・フィード.［～联动泵］(機)直動ポンプ.［～炼钢法］(機)直接製鋼法.［～领导］1)直接指導. 2)直接の上司.［～瞄准］(軍)直接照準.［～具］直接照準具. ＝'概略瞄准具'［～射击］直接照準射撃.［～民权］国民投票とリコール請求の権利.［～命中］(軍)直撃.［～耦合］(軍)直接結合.［～侵略］(軍)直接侵略.［～染料］(化)直接染料.［～任意球］(体)ペナルティー・スロー;水球.直接フリーキック;サッカー.［～日射强度表］(気)直達日射計.［～入侵］(軍)直接侵入.［～扫描］(電)直接走査.［～输入］(機)ダイレクト・インプット.［～数据集］(軍)ダイレクト・データ・セット.［～数字输入］(軍)ダイレクト・データ・インプット.［～税］直接税.［～提单］(貿)記名式船荷証券. ＝'直交提单'［～调频］(電)直接周波数変調.［～通信］(軍)直通通信.［～投资］(経)直接投資.［～推理］(論)直接推理.［～纬纱］(紡)直接横糸.［～销售］(経)直接売買.直接販売.［～行动］直接行動.［～性］直接性.［～焰式窑］(機)直火窯.［～氧化］(機)直接酸化.［～易货］(貿)直接バーター.［～印刷］(印)直刷り.［～影印机］(印)フォート・スタット.［～照度］(機)直接照度.［～证据］(法)直接証拠.［～政治］直接政治.［～支援］(軍)直接支援.［～火力］(軍)直接支援射撃.［～指挥］(軍)直接指揮.［～追击］(軍)直接圧迫.〔形〕直接的である.〈～阅读外文书籍〉直接に外国語の原書を読む.〈供产销不能～挂钩〉資材の購入調達・製品生産・製品販売が直接かみ合わない.〈保路同志会之起,～虽是和封建社会作斗争,而间接却是和帝国主义作斗争〉保路同志会の決起は直接には封建社会との闘争であったが、間接的には帝国主義との闘争であった.［～了当］〔成〕＝'直截了当'(☞'直截') 例〈你～地说吧!〉きみ、単刀直入に言ってみたまえ. 例〈教育作用更～〉教育の働きはさらに直接的だ.

［直捷］zhíjié〔形〕①てきぱきとしている.すっぱりとしている.直截的である.あからさまである.〈～爽快〉さっぱりして話や動作がきびきびしている.〈不敢～下手〉思い切りよく手を下すことができない;(«魯・吶・狂»).〈他们有多大胆子上控,～可以不理他〉やつらに控訴するようなたいした度胸があるもんですか.全く相手にしなくともよろしい;(«官場・17»).②(白)簡単で手っ取り早い.〈再有一个稳如铁炮的去处,愈更～〉ほかに鉄砲のように確かなところがあればもっと簡単なのですが;(«姻縁・5»).

［直截］zhíjié〔形〕＝'直捷①'〈歌词很～〉歌詞はとても直截的である.［～了当］〔成〕(言語・行動などが)そのものずばりである,単純明快である,ためらうところなくはっきりとしている;(«兒女・8»).例〈～地说吧〉ざっくばらんに話しましょう.例〈～地说这个作品是二流作品〉端的に言えばこの作品は二流ものだ.例〈他～地批评我打了败仗〉彼はずばりと僕の敗戦を批判した.例〈我说话～,请别生气〉私はずばずばとものを言う方なので、気を悪くしないでくれ.［～象鼻虫］(昆)チョッキリゾウムシ.〔副〕(白)＝'简直'

［直节虚心］zhí jié xū xīn〔成〕まっすぐな節とうつろなしん;タケの形容に用いる.(喩)公明正大で謙虚であること.

［直进］zhíjìn〔動〕まっすぐ進む.［～式］(機)直送式.［～速调管］直進式クライストロン.

［直劲(ㄦ)］zhíjìn(r)〔副〕(方)①しきりに.いちずに.〈～吵嚷个没完〉しきりに大声をあげてやめない.〈他急得～喘粗气〉彼は焦ってしきりに荒い息であえいだ.②ぜひとも;(東北).〈他～ㄦ要去,我就同意了〉彼がぜひとも行きたいということなので、私は同意した.

［直井眼］zhíjǐngyǎn〔名〕(石)垂直井.

［直径］zhíjìng〔名〕(数)直径;日語.［～比］直径比.径比.［～测定］直径測定.［～卷尺］直径巻尺.［～率］直径率.［～生长］(林)肥大生長.

［直锯］zhíjù〔名〕直のこぎり.直のこ.［～框］竪のこ盤.

［直撅撅(的)］zhíjuējuē(de)〔形〕ぴんとのびているさま.のびて硬直しているさま.〈～地躺在地上〉ぴんとのびて地面に横になっている.〈～的一动也不敢动地站在那ㄦ〉直立不動の姿勢で立っている.〈这个样ㄦ的冷天,～的跪在风地里,…〉この寒空に、吹きさらしの中を身じろぎもせずにひざまずいて、…;(«兒女・26»).

［直撅ㄦ］zhíjuēr (白)＝'直撅撅(的)'〈于是奈何不过,真个～跪在地下〉そこで仕方がないので、ぴんとした姿勢で地べたにひざまずいた;(«金瓶梅・68»).

［直觉］zhíjué〔名〕(心)①直観.直覚;日語.〈她只有一点～,而不会思想〉彼女にはただ直観があるだけで、考えることはできなかった.〈从～上觉得〉直感的に感じる;(«魯・吶・風»).［～主义］(哲)直観論.［～者］直観論者.②全身感覚.体感.

［直撅］zhíjué〔形〕①ぴんと張る.ぴんとのばす.②(性格が)一本気である,気さくである.直截である.

［直蹶蹶(的)］zhíjuéjué(de) ＝'直撅撅(的)'

［直客］zhíkè〔名〕(交)直通列車. ＝'直达客车'

［直快］zhíkuài〔名〕(交)直通急行. ＝'直达快车'［～火车］直通急行列車.

［直来直往］zhí lái zhí wǎng ＝'直来直去'〔成〕①しきりに行き来する.棒行きの棒帰り.〈这次去广州是～,过不几天就回来了〉今回の広州行きは棒行きの棒帰りで、何日もしないうちにすぐ帰ってきた.②(事や言葉が)直接的である,率直である,回りくどくない.〈他是个～的人,说话有口无心〉彼は率直な人で、歯にきぬ着せない.

［直棱柱］zhíléngzhù〔名〕(数)直角柱.

［直愣愣(的)］zhílènglèng(de)(又) zhílēnglēng(de)〔形〕①目の表情に動きがないさま.まばたきせず、直視するさま.また、目がうつろなさま. ＝'直瞪瞪(的)②'〈两眼～地盯着前方〉両眼をうつろに開いたまま前方を見つめていた.②(がけなどが)切り立ったさま.

［直理(ㄦ)］zhílǐ(r)〔名〕公正な道理.〈他是个敢说～的人〉彼ははばからず正しい道理を言う人だ.

［直隶］zhílì〔動〕直属する.〔名〕(Zhílì)河北省の旧名.

［直立］zhílì〔動〕直立する.すぐに立つ.〈他～在连长面前,倾听着连长的指示〉彼は直立不動の姿勢で中隊長の前に立って、神経を集中させて中隊長からの指示を聞いている.［～百部］(植)タチビャクブ.［～不动］〔成〕直立不動.［～防御姿势］(体)アップライト・スタンス;ボクシング.［～滑降］(体)アウフレヒテ;スキー.［～黄耆］(植)ムラサキモメンヅル.［～浇注］(機)縦型鋳込み.［～堇菜］(植)タチスミレ.［～茎］(植)直立茎.［～面］水平面に対する垂直面.［～婆婆纳］(植)タチイヌノフグリ.［～人］直立原人.ホモ・エレクトス.［～提拉］(体)アップライト・ローイング;重量挙げ.［～跳水］(体)直飛び.直下.立ち飛び込み;ダイビング.［～蔦苣］(植)カキジシャ.［～勿压］(貿)立積みのこと.［～线］(数)垂直線.［～性低血压］(医)直立性低血圧.［～堰］(建)直立堰.［～圆柱］(機)直円柱.［～猿人］猿人.ピテカントロプス・エレクトス.［～铸型］(鋳)立て型.

［直立立(的)］zhílìlì(de)〔形〕(縦に)すっとまっすぐなさま.直立したさま.

［直里向］zhílixiàng〔副〕(方)たて(に);(呉).

［直链］zhíliàn〔名〕(化)直鎖.［～淀粉］アミロース.［～分子］直鎖状分子.［～碳数］直接炭素数.［～烷基苯］リニア・アルキル・ベンゼン.

［直谅］zhíliàng〔形〕(書)正直で誠実である.

［直列系统］zhíliè xìtǒng〔連〕(軍)インライン・システム.

［直溜溜(的)］zhíliūliū(de)〔形〕ずうっと長くまっすぐなさま.すうっとまっすぐにのびているさま.〈～的大马路〉ずうっとまっすぐな大通り.

［直柳柳(的)］zhíliǔliǔ(de) (白)＝'直溜溜(的)'〈恭恭敬敬～的跪在那边〉恭しく背をぴんとまっすぐに伸ばしてそこにひざまずいた;(«兒女・24»).

［直溜(ㄦ)］zhíliu(r)〔形〕(すらりと)まっすぐである.すらっとしている.(図)〈你看这棵小树,长得多～ㄦ!〉ごらん、この小さな木、なんてまっすぐに伸びてるんだろう.〈这根棍ㄦ真～〉この棒は本当にまっすぐだ.〈麦垅有多么～!〉ムギ畑の畝はなんとまっすぐ続いていることか.〈一辈子没吃过～黄瓜〉一生涯まっすぐなキュウリを食べたことがない.(喩)高価なものを食べたことがない.一生苦労のしどおしだった.

［直流］zhíliú〔名〕(電)直流;日語.［～变换器］DCコンバーター.［～补偿器］直流補償機.［～插座］DCソケット.［～磁电机］直流マグネット.［～电］直流.直流電流.［～电磁铁］直流電磁石.［～电动

机]直流モーター. 直流電動機. [～电动势]直流機電力. [～电弧]直流アーク. [～电机]直流機. [～电流]直流電流. [一计]直流電流計. [～电路]直流回路. [～电气机车]直流機関車. [～电位差计]直流電位差計. [～电信]直流電信. [～电压]直流電圧. [一计]直流電圧計. [～电源]直流電源. [～电子管]乾電池電子管. [～电阻]直流抵抗. [～发电机]直流発電機. [～放大]直流増幅. [一器]直流増幅器. [～管]電池真空管. [～锅炉] (機) 貫流ボイラー. 直流ボイラー. [～焊接] (機) 直流溶接. [～互感器]直流相互誘導器. [～计算台]直流計算台. [～检流计]直流検流計. [～灵敏度]直流感度. [～配电]直流配電. [～绕组]直流巻線. [～升压器]直流昇圧器. [～式滤油器] (機) 全流型滑油濾過器. [～输出控制电路]DC出力制御回路. [～输电]直流送電. [～制]直流式. [～转换器]直流変圧機.

[直馏] zhíliú 〔名〕(化) 直留. ストレート・ラン. [～沥青] (石) ストレート・アスファルト. [～馏分] (石) 直留. ストレート・ラン. [～汽油]直留ガソリン.

[直留支刺] zhíliúzhīcì 〔形〕(白) 話がくどく、やむ時がないさま. <～, 唱叫扬疾>くどくど言っては声高に騒ぎたてる; (《元曲・神奴兒・1》).

[直六面体] zhíliùmiàntǐ = '直平行六面体'

[直隆隆(的)] zhílónglóng(de) 〔形〕(白) まっすぐに盛りあがっているさま. <～琼瑶鼻ㄦ>まっすぐで高く美しいみごとな鼻; (《金瓶梅・2》).

[直路] zhílù 〔名〕まっすぐな道. 直線コース. [～式风洞] (機) 開放路風洞.

[直律律(的)] zhílǜlǜ(de) (白)= '直撅撅(的)'

[直罗锅(ㄦ)] zhí luóguō(r) 〔慣〕他人の誤った考え、見解を正す. <那个为人耿直, 最好～>あの人は人となりが真正直で、よく誤った考えを正したがる. <别人说什么, 你就听着得了, 不用你给人家～>人が何と言おうと聞き流してればいいんだ、きみが他人の考えを正すには及ばない. ② (方) 痛い目にあわせる. こらしめる. やっつける; [東北]. <'文革'那几年, 他竟～>文革のあのなん年間、彼は人をやっつけることばかりしていた.

[直落] zhíluò 〔動〕連続して勝利を収める. <中国女排～三局胜客队>中国女子バレーボールチームはビジターチームに3たてをくわせた. 〔形〕(方) (事の仕方・文章の書き方・言葉が)さっぱりしている, 直截的である, のびやかである. = '舒畅' 〔副〕(白) 続けざまに. たて続けに. <～打了三十下, 打得皮开肉绽, 鲜血淋漓>続けざまに30たたいたので、皮膚が破れ、肉が裂け、鮮血がしたたり落ちた; (《古今・26》).

[直脉] zhímài 〔名〕① (植) 葉脈が葉腋から葉尖まで並行しているもの; イネ・ムギ・タケなど. ② 直系.

[直芒草] zhímángcǎo 〔名〕(植) ヒロハノハネガヤ; イネ科.

[直眉瞪眼] zhí méi dèng yǎn 〔成〕① まゆをつりあげ、目を見開いて怒るさま. かんしゃくを起こしているさま. <气得他～的直嚷嚷>彼はすごいけんまくでどなっている. ② あっけにとられたさま. <～, 不能动弹啦>あっけにとられて立ちすくんでしまった. <他～地站在那里, 也不说话>彼はぼんやりとそこに立っていた、話をしようとするのでもなく. <头年夏天, 一场瘟病鸡死了一多半, 看见他那～的样子, 村里人没有不同情的>去年の夏、急性伝染病でニワトリが半数以上死に、彼のあのぼんやりしてしまったようすを見て、村人は同情しないものはなかった.

[直眉竖眼] zhí méi shù yǎn = '直眉立眼' / '直眉瞪眼①'

[直门ㄦ] zhímenr 〔副〕(方) 続けざまに; [東北]. <马ㄦ吼吼～叫>ウマはひんひんと続けざまに鳴く.

[直面] zhímiàn 〔動〕(書) ① 直面する. ② 厳粛・真剣な態度で対処する.

[直瞄火器] zhímiáo huǒqì 〔連〕(軍) 直射火器.

[直苗苗(的)] zhímiáomiáo(de) 〔形〕まっすぐのびているさま. すらっとのびたさま. ぴんと硬直したさま. <可是孩子～的静静躺在摇篮里, 再也不能动了>しかし子どもは硬直したまま静かにゆりかごの中に横たわり、もう二度と動くことはできなくなっていた.

[直母线] zhímǔxiàn 〔名〕(機) 直線母線.

[直木纹] zhímùwén 〔名〕(機) 柾目.

[直木先伐] zhí mù xiān fá 〔諺〕('甘井先竭'と続き)まっすぐな木は先に切られ、よい水の井戸は先に水がなくなる. (喩) 良い物はどうしても人に持って行かれる. 才能のあるものはその才能のために人に利用されて、かえって不利な結果を招くことがある.

[直那] zhínà 〔代〕(方) あなたたち. = '你们'; [呉]. 特に松江などで用いられる.

[直恁] zhínèn 〔副〕(白) まったくこのように. なんとこのように. かくも. こともあろうに. <～薄情舍我而去>なんと薄情な、私を捨てて去るとは; (《古今・27》). <我～这般呆>おれとしたことがこんなまぬけとは; (《水滸・101》). <我唤你好几次, 你再也不应, ～的好睡那!>わしはおまえを何回も呼んだが、おまえはいっかな返事をしない. まったくあんなによく寝ていたものだ; (《元曲・竇娥冤・4》). <都巡多时不见相, 怎～消瘦如此?>都巡殿、長らくお目にかからぬうちに、なぜにかくもおやせになりました; (《宣和》).

[直碾碾(的)] zhíniǎnniǎn(de) 〔形〕(怠けものが)だらだらしているさま, のろのろしているさま. <你看他～的样子, 也不知道是愿意不愿意做>彼のだらだらしたさまったら、やりたいのかどうかもわからない.

[直娘] zhíniáng = '直娘贼' 〔名〕(白) (罵) 畜生め. = '他妈的'; '直'は'入 rì' '肏'と同じく女性を犯す意.

[直奴] zhínú 〔代〕(方) あなた. きみ. おまえ. = '你'; [呉]. 特に松江などで用いられる.

[直怕] zhípà 〔副〕(白) もしかしたら. <～他是用这个毒着ㄦ来试我的心的罢?>もしかしたらあの人はこんな陰険な手で私の気持ちをためそうとなさるのかしら; (《老残二集・4》).

[直拍] zhípāi 〔名〕(体) ペンホルダー・グリップ; 卓球.

[直劈] zhípī 〔形〕(方) はっきりしている. ためらうことがない. きっぱりしている; [四川]. <冯大生回答得很～>馮大生はきっぱりと答えた.

[直脾气] zhípíqi 〔名〕① 裏表のない性質. まっすぐな性質. 一本気な性質. ② 同上の人.

[直平行六面体] zhípíngxíng liùmiàntǐ 〔連〕(数) 直平行六面体.

[直朴] zhípǔ 〔形〕実直である. 素朴である. <他为人～忠厚>彼の人となりは実直で忠実温厚である. <除了感到他个性十分固执之外, 还感到他很～和诚实>彼の個性がたいへん頑固であることを感じとったほかに、また彼がたいへん率直かつ素朴で誠実であると感じた.

[直起身] zhíqǐ shēn 〔連〕身を起こす.

[直前] zhíqián 〔動〕まっすぐに前進する. 直進する. <奋勇～>勇をふるってまっすぐに進む. 〔名〕(軍) 直前.

[直情] zhíqíng 〔副〕(方) ① 当然に. きっと. かならず. = '当然', '一定'; [広]. ② まったく. てんで. = '简直'; [広].

[直情径行] zhí qíng jìng xíng 〔成〕直情径行; 自分の思うままにやり続ける; (《禮記・檀弓》).

[直球] zhíqiú 〔名〕(体) ストレート. 直球; バレーボール、卓球など.

[直趋] zhíqū 〔動〕(書) まっすぐに目指して行く. <部队将一路滔滔, 按照中央的部署, ～粤境>部隊は一路とどこおりなく、中央の配置計画どおりに、まっすぐ広東を目指そうとしている.

[直去直来] zhí qù zhí lái 〔成〕① しきりに行ったり来たりする. たえず往来する. ② することなすことが簡単にいく. <唐先生知道世界上任何一件事都不是～, 一说就成的>唐先生は、世の中のどんなこともみなすんなりとはいかない、言ったことがすぐできるとはいかないことを知っている. ③ 単刀直入. 話が回りくどくない.

[直拳] zhíquán 〔名〕(体) ストレート・パンチ; ボクシング.

[直饶] zhíráo 〔接〕(白) たとえ…でも. いくら…でも. = '即使' <如或信心不起, 似无手足一般, ～得到宝山, 空手并无所获>もしも信心が起きなければ、手足がないようなもので、いくら宝の山にたどりつけても、何も手にするものはない; (《變文・維摩詰》).

[直热式阴极] zhírèshì yīnjí 〔連〕(電) 直熱陰極.

[直人] zhírén 〔名〕正直な人. [～快语]正直者で、歯に衣着せぬ.

[直刃] zhírèn 〔形〕(機) 直刃(の); [不完]. [～车刀]直刃バイト. [～剪板机]直刃剪断機.

[直认不辞] zhí rèn bù cí 〔成〕あっさりと認めて否定しない. <随凤占见他～, 不觉气愤填膺>随鳳占は彼があっさりと認めるのをみて、思わず怒りがこみ上げてきた; (《官場・44》).

[直日] zhírì = '值日'

[直如] zhírú 〔動〕(書) まったく…のようである. あたかも…のようである. = '好像' <～平地惊雷>まったく青天の霹靂である.

[直入公堂] zhí rù gōng táng 〔成〕案内を請わず、ずかずか入り込む. (喩) 遠慮会釈のないたとえ. また、ずばりと事を処理するたとえ. 単刀直入なさま. <这次他不想再迟疑, 要～的找她去>今度こそためらいなどせずに、遠慮会釈なく彼女をたずねて行くことにした.

[直闪石] zhíshǎnshí 〔名〕(鉱) 直閃石.

[直上] zhíshàng 〔動〕(白) 前に進む. <侯兴教浑家都搬将入去, ～去赶>侯興は妻にすべて運び入れさせると、まっすぐに追いかけて行きました; (《古今・36》).

[直上托球] zhíshàng tuōqiú 〔連〕(体) ① トッピング・トス; ゴルフ. ② 直上トス; バレーボール.

[直上直下] zhí shàng zhí xià 〔成〕① 垂直なさま. 傾斜の急なさま. 険しいさま. 突き立っているさま. <～的峭壁>きりたった絶壁. <将两把双刀～砍将下来>双刀を上から垂直にきりつけた; (《水滸・48》). ② しきりに上下するさま.

[直射] zhíshè 〔名〕直射. [～光] (物) 直達光. [～角] (体) 直射角. [～距离] (軍) 直線弾道距離. [～日光]直射日光.

[直身] zhíshēn 〔名〕(白) 左右の襟が向き合っている上着; 多く僧侶の着る直綴を指す. = '直裰' <身穿葛布～>身にクズ布の僧衣をつけている.

[直身裙] zhíshēnqún 〔名〕(方) ワンピース. = '连衣裙'; [広].

[直伸伸(的)] zhíshēnshēn(de) 〔形〕まっすぐに伸びたさま. <～地躺在床上>長々とベッドに横になっている.

[直升] zhíshēng 〔動〕まっすぐに昇る. 垂直上昇する. [～(飞)机]ヘリコプター. = '旋翼飞机' (例)<坐～上来>ヘリコプターで上ってくる. (喩) 天下ってくるたとえ. うなぎのぼりに出世すること. [一部

队］(軍) ヘリコプター部隊.［一航母］(軍) ヘリコプター空母.［一护卫舰］(軍) ヘリコプター搭載護衛艦.［一机场］ヘリポート. ='直升机航站'［一机降部队］(軍) ヘリボーン部隊.［一机降作战］(軍) ヘリボーン作戦.［一降落舰］［一母舰］(軍) ヘリコプター母艦.［一突击］(軍) ヘリコプター攻撃.［一巡洋舰］(軍) ヘリコプター巡洋艦.

［直声］ zhíshēng〔名〕①いつわりのない言葉. 直言. ②正義の名声. ③激痛・驚嘆の叫び声.

［直省］ zhíshěng〔名〕①省政府. ②天子直轄の省. ③(Zhíshěng)(旧) 直隷省の略.

［直使］ zhíshǐ〔動〕(古) 結局…させる結果となる；[不完] <～宛子城中藏猛虎>結局宛子城の中に猛虎を隠れすまわす結果になった；(《水滸・1》).

［直是］ zhíshì〔副〕①まったく. まことに. ='简直是' <～一个木偶人>まるで木の人形のようである. <身上单寒, 没了盘费, ～凄楚>身につける衣服にこと欠き路銀もなくなり、まことに心細い；(《劉知遠》). ②(方) しきりに. ='直见'；[四川]. <演员的嘴巴～翻>俳優の口がしきりに動いている. ③(古) たしかに. まちがいなく. <～世间无比>たしかに天下無双だ；(《變文・鷰鴨書》).

［直视］ zhíshì (書)〔名〕直視.〔動〕直視する. じっと見つめる. <他两眼～前方>彼は両目で前方を見すえている. <～人生>人生を直視する.［～距离］(機) 見通し距離.

［直式跳高］ zhíshì tiàogāo〔連〕(体) 立ち飛び.

［直受儿］ zhíshòur〔名〕①やられても反抗しないこと. ふがいのないこと. 泣き寝入り. ②返礼せず、もらいっぱなしであること.〔動〕(方) 他人の好意や敬意を遠慮なく受ける；[北京]. <喝, 不客气, ～啦！>遠慮なくいただきます.

［直书］ zhíshū〔動〕(書) ざっくばらんに書く. 飾らずありのままを書く. <～其事>事実をいつわりなく書く. <秉笔～>筆をとってありのままを書く.

［直抒己见］ zhí shū jǐ jiàn〔成〕自分の意見を率直に言う. 遠慮せず自分の考えを述べる. <在那个座谈会上, 教师们～>その座談会で教師たちは自分の意見を遠慮せずに述べた.

［直抒胸臆］ zhí shū xiōng yì ='直抒己见'

［直属］ zhíshǔ〔動〕直属する. 直接統轄下にある. <国务院～机关>国務院の直属機関. <这个机构是～文化部的>この機関は文化部に直属している.［～部队］(軍) 直属部隊. 直轄部隊. ='直辖部队'［～连］(軍) 本部中隊.

［直竖］ zhíshù〔動〕①直立する. ②逆立つ.［汗毛～］(ぞっとして)身の毛がよだつ.

［直率］ zhíshuài ='直爽' <～地答道>率直に答える. <但他同时～地告诉我, …>けれども彼はまた私にはっきりと…とも言った.

［直爽］ zhíshuǎng(又)zhíshuang〔形〕(性格が)率直である, あけっぴろげである. (言葉・行動が)はきはきしている, さっぱりしている. 隠し事をしない. (書) <他性格～>彼は性格があけすけだ. <她是～的！>彼女は率直だ. <什么都～地讲出来>なんでも率直に話す. <'这是没有问题的', 他～地答道>「そのことなら問題はないよ」彼ははっきり答えた. <看他言语～, 倒是忠诚的人>彼の言動に忌憚がないところをみると、忠誠な人のようだ；(《三俠・4》).［～人］(書) さっぱりした人. 率直な人.［～性子］率直な人間. あけっぴろげな人. さっぱりした人.

［直顺］ zhíshùn〔副〕(古) 同方向に一列に並んで. <里面～并了三张大桌>中に大きなテーブルを三つ一列にくっつけて並べた；(《紅樓夢・54》).

［直说］ zhíshuō〔動〕直言する. 隠さず言う. はばからず言う. <～了自己的想法>自分の考えを直言する. <你要是心疼他, 就～吧！>きみがもし彼がかわいいなら、率直に言いなさい.［～直讲］〔成〕あけすけに言う. 率直に言う.〔連〕(zhí shuō) しきりに言う.

［直司］ zhísī〔名〕(古) 当直の小役人.

［直丝直络］ zhísīzhíluò〔形〕(方) 単刀直入なさま. そのものずばりのさま. さっぱりしているさま. あっさりしているさま. てきぱきしているさま；[呉]. <下回买东西, 再不要加点饶点, ～, 该怎样是怎样！>この次買い物をするときには、もうおまけを求めるな、あっさりと定価どおりに買え.

［直宿］ zhísù (書)〔名〕守衛.〔動〕宿直する.

［直穗酸模］ zhísuì suānmó〔連〕(植) ノダイオウ.

［直套］ zhítào (方)='直爽'；[閩].

［直体］ zhítǐ〔名〕(体) 伸身；体操.［～式］伸び型.［～腾越转体360°］天使跳び1回捻り；体操.［～跳］伸身跳び；体操.［～跳水］棒跳び；ダイビング.［～姿势］のび型(飛び込みの)；水泳.

［直挑儿］ zhítiǎor ='直条儿'〔名〕(方) 率直な人；[北京].

［直跳］ zhítiào〔名〕足からの飛び込み.〔連〕(zhí tiào) しきりにぴくぴくする. しきりに鼓動する. <两眼～>両眼がしきりにぴくぴくする. <心脏～>心臓がしきりに鼓動する.

［直铁心］ zhítiěxīn〔名〕(機) アップライト・コア.

［直厅］ zhítīng (古)〔動〕邸宅で当直にあたる. 大広間を警備する. <只见旧时一班～的军壮, 预先领了钧旨, 都来参谒>ふと見ると、むかしの広間づきの兵士が聖旨を持って謁見にやって来た；(《古今・6》).〔名〕寺の当直人.

Z

［直挺挺(的)］ zhítǐngtǐng(de)(又)zhítǐngtǐng(de)〔形〕こわばってぴんとしたさま. (体などが)硬直したさま. <～的尸首>ぴんとこわばった死体. <回答了两个'是', ～僵在那里>「はいはい」と2度返事して、そこに硬直したように立っている. <都在宅门外垂着手～地站着>みな屋敷の玄関に手を垂れてまっすぐな姿勢で立っていた；(《魯・故・奔》). <～的躺着比牛还大的一只死黑老虎>ウシよりも大きいかと思えるようなトラの硬直した死体が横たわっていた；(《兒女・22》). <～在地>身動き一つせず硬直して地べたに倒れている；(《金瓶梅・9》).

［直通］ zhítōng〔動〕直通する. まっすぐ通じる. 直接に通じる. <这条路～北京>この道は北京にまっすぐ通じる. <这趟车～上海>この汽車は上海に直通する.［～地］完全接地.［～电报］(機) テレックス.［～电路］(通) 加入電信.［～阀］(機) 直通弁.［～气闸］(機) 直通空気ブレーキ.［～线路］(電) 直通回線.［～闸］(機) 直通ブレーキ.

［直通通(的)］ zhítōngtōng(de)〔形〕(話が)率直なさま, あけすけなさま, ストレートなさま. <你有什么话, 就～地跟我说吧>何か言いたいことがあれば、はっきり私に言いなさい.

［直筒白菜］ zhítǒng báicài〔連〕(植) ハクサイ.

［直筒筒(的)］ zhítǒngtǒng(de)〔形〕①(方) まっすぐにのびているさま；[東北]. <辣椒杆、茄子杆都还～地在地里长着>トウガラシ、ナスのくきがまだ畑にまっすぐ育っている. ②家などががらんとしているさま.

［直筒子］ zhítǒngzi〔名〕(方) 性格や考え方が単純な人. 単細胞の人. 直情型の人. あけすけな人. 率直な人. 豪放な人. 裏表のない人. 腹にしまっておけない人. 何でもしゃべってしまう人；[北京]. <他是个～, 逮着话就说>彼はざっくばらんで、言いたいことがあるとすぐ口に出す.

［直统裤］ zhítǒngkù〔名〕(方) すそがストレートなズボン；[呉].

［直桶桶(的)］ zhítǒngtǒng(de)〔形〕(古) まっすぐで、中には何もないさま. 少しもさえぎるものがなく開いているさま.

［直头］ zhítóu〔副〕(方) ①直接に. まっすぐ；[四]. <～去学校>まっすぐ学校へ行く. ②まるで. まったく. すっかり. たしかに. ='实头'；[粤], 又(古). <你～是个圣贤, 我直脚是个禽兽了>あなたはまるで聖賢のような方で、私はまったく禽獣にも等しいのです；(《兒女・39》).

［直头布袋］ zhítóu bùdài〔熟〕(古) めんどうなことや曲折がなく、一目ではっきりわかること. また、人の性情が率直であることも指す；(《姻緣・56》).

［直头牛］ zhítóuniú〔名〕(方) 一本気な人. 融通の利かない人；[紹興].

［直纹］ zhíwén〔名〕たて縞.［～布］(紡) 混紡織.［～曲面］(機) 線織面.

［直握拍］ zhíwòpāi〔名〕(体) 1本掛け. 2本掛け；卓球.［～法］ペンホルダー・グリップ.

［直系］ zhíxì〔名〕直系.［～亲属］［～亲］直系親族；父・母・夫・妻・子どもなど.

［直辖］ zhíxiá〔動〕直轄する. 直接管轄下におく.［～市］直轄市；中国では北京・上海・天津の三市.［～机构］直轄機構.〔名〕(軍) 直轄. ='直属'

［直下］ zhíxià〔副〕(古) まったく. すっかり. <于是贫仕(士)蒙诏, 跪拜大王已了, 叉手又说寒温, ～令人失笑>そこで貧士が詔勅を賜り、大王に跪拝し終えると、拱手して、しかも時候のあいさつをしたものだから、人に大笑いされた；(《變文・醜女緣起》).〔名〕(書) 直系の子孫. <斗伯比之～>闘伯比の直系の子孫；(《夜怪》).〔連〕(zhí xià)(古) ま下に. 垂直に下に. <山岳擎来安掌里, 江河捡来～倾>山岳を持ち上げて掌にのせ、川を拾い上げて、ま下に水を注ぎ落とす；(《變文・破魔》).

［直线］ zhíxiàn〔名〕(数) 直線；又[副・修]. <～上升>直線的に上昇する. うなぎ昇り.［～比例尺］1)(機) 均等目盛り. 2)(地) 地図に記載されている直線上の比例尺.［～电机］(機) リニア・モーター.［～电动机］(機) 直線電動機.［～管］(機) 直線キューブ.［～规］(機) ライナー.［～航道］(体) 直線水路；ボート.［～滑翔］(グライダーの)直線滑空.［～接合］(電) ストレート接続.［～接头］(電) ストレート・ジョイント. 直継ぎ手.［～扣球］(体) ストレート・スパイク；バレーボール.［～跑道］(体) ストレート・コース. 直走路；陸上競技.［～球］(体) 1)ライナー；野球. 2)ストレート；バレーボール、卓球、ボウリング.［～扫描］(機) 線形掃引. 線走査.［～束］(機) 線系.［～铣削］(機) 直線フライス削り.［～运动］(物) 直線運動.

［直项］ zhíxiàng〔形〕(書)(権力に屈しない)気骨がある.

［直像］ zhíxiàng (方)='直如'

［直向演化］ zhíxiàng yǎnhuà〔連〕(生) 定向進化.

［直写］ zhíxiě〔動〕縦書きにする.

［直心人］ zhíxīnrén〔名〕あけすけな人. 裏表のない人.

［直心眼儿］ zhíxīnyǎnr〔名〕(書) 人の心根や気持ちが率直なこと. さっぱりしていること. 竹を割ったような気性. またそのような人；述語性をもつ. <我是～, 有一句说一句>私は率直な人間だから、思ったことを口に出して言う.

［直行］ zhíxíng〔名〕直通列車. 直行列車.

［直性(儿)］ zhíxìng(r)〔名〕さっぱりした性質. 正直な性質. 生一本な

性質. 〈他是个～人, 心里有什么说什么〉彼はさっぱりした性質で、思ったことは何でも言う. 〈他就是这么个～儿, 心里搁不住一点事〉彼はこういうさっぱりした気性だから、ちょっとしたことでも胸にしまっておけない. 〈武松是个～汉子〉武松は一本気な男である; (《金瓶梅・1》). 〔形〕(性質が)まっすぐである, 率直である.

〔直性子〕 zhíxìngzi 〔名〕①＝'直性(儿)' ②一本気な人. はきはきとして、気兼ねなどしない人. 率直な人. あけすけな人. 裏表のない人. 〈我是个～〉私は一本気なのです.

〔直言〕 zhíyán 〔名〕正直な私心のない言葉. 〔動〕少しもはばかることなく言う. 直言する. 〈更有句话, 如不见怪, 方敢～〉まだ話があるのですが、おとがめがなければ、はばかりなくお話し致しますが; (《醒世・18》). [～不讳] [～无讳] 〔成〕直言してはばからない. ずけずけ言う. あらわにものを言う. 歯に衣着せぬ. あっさり言って少しも隠さない. 直言して隠すところがない; (《晋書・劉波傳》). 例〈他～地提了好多意见〉彼ははばからずにずばりとたくさんの意見を述べた. 例〈一个青年人, 应该是热情爽朗, 襟怀坦白, 勇于～〉青年は意欲に満ちて朗らかであり、率直に自分の気持ちを述べ、臆することなく直言してはばからない、このようでなくてはいけない. [～骨鲠] 〔成〕直言して人の過失・欠点を言うこと; (韓愈《諍臣論》). [～贾祸] 〔成〕思ったまま言って災いを招く. 率直に言ったため災いを招く; (《左傳・成公15年》). 例〈他明知～, 还是把那个问题揭发出来了〉彼は直言すれば災いを招くと知りながら、その問題を暴き出した. [～极谏] 〔成〕はばからず言って諫めること. うちつけに諫めること; (《漢書・文帝紀》). [～极谏科] (書)人材を選抜するのに特別に開設する試験科目の名; 朝廷の施政に対し率直に批判と建議を提出することが試験の内容となるところから. [～快语] 〔成〕ずばりものを言うさま. 話にかげがなく、あけっぴろげなこと. [～无隐] 〔成〕つつみ隠さず率直に言う. 例〈她～的说她只在高中毕过业〉彼女は自分が高校を卒業しただけだと率直に話した. 例〈二来自得支助指教, 以为恩人, 凡事～〉二つめには支助の教えを得たので、恩人だと思い、すべてのことについて何の隠し事もしなかった; (《警世・35》). [～相劝] 率直にはばかるところなく忠告する. 例〈～, 请勿见怪〉はばかりなく忠言申し上げますがお許しください.

〔直眼达子〕 zhíyǎndázi (方)〔名〕ぼんやりとして、周りのことがよく見えない人; 北京. 〈那么多车马, 这个～过街, 我不放心〉あんなに車が多いのに、あまりよく見えないこの人が道を渡るなんて、私は心配だ. 〔形〕ぼんやりとしてよく見えないようす; 北京. 〈真～, 有人在屋儿他愣会没瞧见〉ほんとにぼんやりして、部屋に人がいるのが見えないなんて.

〔直(了)眼儿〕 zhí(le) yǎnr 〔連〕きょとんとする. 呆然とする. 〈老太太一听～了, …〉おばあさんはそれを聞いてびっくりして目をまるくすると, ….

〔直焰窑〕 zhíyànyáo 〔名〕(化) 昇炎窯. 昇炎式窯.

〔直腰(儿)〕 zhí yāo(r) 〔連〕①腰をのばす; 休息すること. 〈累得腰都直不起来了〉疲れて腰がまっすぐにならなくなった. 〈累了一天, 躺下直直腰儿吧〉一日じゅう気をはって疲れたでしょうから、横になって休みなさい. ②(多く'直了腰了'とし)体がしゃんとした. 元気がでた. 体に一本筋が入った. ③(旧)体が硬直する. 〈今清早, 来一遭, 几乎冻的直了腰, …〉今朝早く、やって来るのに、もう少しでこごえて体が動かなくなるところだった、…; (《散曲聯齋》).

〔直腰杆〕 zhí yāogǎn 〔熟〕しっかりした態度をとる. おめずおくせず堂々とする. 〈既然做得对, 就该直起腰杆来, 据理力争〉間違ったことをしていない以上、胸をはって堂々と、理に基づいて大いに争うべきだ.

〔直要死〕 zhí yàosǐ 〔連〕(補語として用い)これ以上ないという程度を表す. 〈两个人亲热得～〉二人の仲はこれ以上ないほど親しい.

〔直诣〕 zhíyì 〔動〕(書)直行する. 〈在七月下旬由嘉定买船东下, ～重庆〉7月下旬に嘉定から船を雇って東下し、まっすぐ重慶に向かった.

〔直译〕 zhíyì 〔名〕直訳. 〈近来～式的文章太多了〉近ごろ直訳式の文章がはなはだ多い. [～常式] (電)通訳ルーチン. 〔動〕直訳する.

〔直音〕 zhíyīn 〔名〕(語)直音; 中国の伝統的な注音方式の一つ. 反切の考案以前に音のよく知られている字で、それと同音のものを注音する方法. 例えば'蛊, 音古' 〔'蛊'は音が'古'〕、'冶, 音也' 〔'冶'は音が'也'〕など.

〔直语〕 zhíyǔ 〔名〕(書)俗語.

〔直喻〕 zhíyù 〔名〕直喩. 明喩.

〔直缘〕 zhíyuán 〔名〕(機)ストレート・エッジ.

〔直展云〕 zhízhǎnyún 〔名〕(気)積乱雲.

〔直怔怔(的)〕 zhízhèngzhèng(de) 〔形〕目つきがぼんやりとしたさま. 〈两只无神的小眼睛～地盯着唐先生〉精気のない小さな目がぼんやりと唐先生を見ていた.

〔直正〕 zhízheng 〔形〕(方)性格がまっすぐで正しい. 剛直公正である. 正直である; 又(旧). 〈他是个～人〉彼は剛直公正な人だ. 〈这人心眼儿很～〉この人は心根がまっすぐだ.

〔直指伏特计〕 zhízhǐ fútèjì 〔連〕(又)アピーリオディック・ボルトメーター.

〔直至〕 zhízhì (書)＝'直到'

〔直致〕 zhízhì 〔動〕(書)(言葉を飾らず)直截に表現する, あからさまに述べる. 〈诗多～, 语少切对〉詩にはあからさまな表現が多く、(詩中の)語にはぴったりしたものが少ない; (唐・殷璠《河嶽英靈集序》).

〔直直落落〕 zhízhìluòluò 〔形〕(方)(言語・行動などが)そのものずばりである. ざっくばらんである. ＝'直截了当'

〔直直劈劈〕 zhízhipīpī 〔形〕(方)話がずばり本題に入るさま.

〔直戆〕 zhízhuàng 〔形〕気が強く実直である. ＝'戆直'

〔直壮曲老〕 zhí zhuàng qū lǎo 〔成〕軍において理が正しければ士気は上がり、理が正しくなければ士気は上がらず敗北する; (《左傳・僖公28年》).

〔直缀〕 zhízhuì ＝'直裰'

[侄](姪)

zhí ①(～子・儿)*〔名〕おい; 兄弟の男の子. また同世代の親戚・友人の男の子をも指す. ②'姑母'に対する自称; 男性の場合.

〔侄妇〕 zhífù (書)＝'侄媳妇(儿)'

〔侄囡〕 zhínān ＝'侄囡五' 〔名〕(方)めい. ＝'侄女'; (呉).

〔侄男〕 zhínán 〔名〕(旧)おい. 〈只靠～侄女养活〉おいやめいたちにたよって生計をたてている; (《金瓶梅・7》).

〔侄女(儿)〕 zhínǚ(r)(又)zhínu(r) 〔名〕①めい; 兄弟あるいは同輩の男性親族の娘、また友人の娘をもいう. [～婿]同上の夫. ②(書)'姑母'に対する自称; 女性の場合. [～婿] '伯岳父'〔妻の伯父〕、'伯岳母'〔妻の伯母〕、'伯岳母' '叔岳父'〔妻の叔父〕、'叔岳母'〔妻の叔母〕に対する自称.

〔侄倩〕 zhíqiàn 〔名〕(書)めいの婿.

〔侄儿〕 zhír 〔名〕☞ 字解 ①. 〈～媳妇〉おいの嫁. 〈与我这女儿和这～〉私のこの娘とこのおいに与える; (《元曲・老生兒・楔子》). [～戴孝帽子] 〔歇〕おいが服喪中の白い布帽をかぶる. (転)('死叔儿'と続き)叔父が死んだから、'死输儿'にかけて、負け続ける、負けばかりの意.

〔侄室〕 zhíshì 〔名〕(書)甥の妻; 自称にも.

〔侄孙〕 zhísūn 〔名〕①兄弟の孫. ②(書)'祖姑母'に対する自称; 男性の場合.

〔侄孙女(儿)〕 zhísūnnü(r) 〔名〕①兄弟の孫娘. [～婿]同上の夫. ②(書)'祖姑母'に対する自称; 女性の場合.

〔侄媳妇(儿)〕 zhíxífu(r) ＝'侄媳' 〔名〕'侄子'(☞ 字解 ①)の妻.

〔侄婿〕 zhíxù 〔名〕めいの婿.

[妷]

zhí ＝'侄'

[柣㊀]

zhí(又)zhì (門や戸の)敷居. // ㊁ dié

[值]

zhí ①価値. 値段. 価格. 〈币～〉貨幣価値. 平価. 〈绝对～〉絶対値. ②〔動〕物がある値に相当する. 〈～多少钱?〉お金がいくらかかりますか. 〈～一百元〉100'元'に値する. 〈这个我是四块钱买来的, 你瞧～不～?〉これは4'元'で買ってきたが、それだけの値打ちがあると思いますか. 〈我们却只～你一锭银子〉我々はおまえのたった一枚の銀貨の値打ちしかないのか; (《警世・37》). (転)値する. 意義または価値がある; よく否定で使う. 〈不～一提〉問題にするまでもない. 取り上げる価値がない. ③数値. 値. ④〔動〕出会う. 〈相～〉同上. 〈～他不在家〉ちょうど彼は留守だ. 〈～天下雨〉ちょうど雨が降った. 〈～此危急之秋〉この危急存亡のときに. 〈行不两日, 又～阴雨〉行って二日もたたぬのに、また雨に降られてしまった; (《古今・7》). 〈偶～三妇人行于道中〉たまたま3人の婦人が道を行くのに出会った; (《任氏》). (転)番が回ってくる. 〈～班〉☞ 語素.

〔值班〕 zhí, bān 〔動〕当番になる. 当番に当たる. (順番に)一定の時間仕事に当たる. 〔名〕(zhíbān) 当番. 当直. [～服务员]当直服務員. [～军官] (軍)当直将校. 当直幹部. [～人员]当直勤務者. [～室]当直室. [～医生]当直の医者. [～员]当直者.

〔值不当〕 zhíbudàng 〔動〕(方)(…に)値しない. (…だけの)価値がない. 〈为孩子～生这么大的气〉子どものためにこれほどきつく怒ることはない. (転)重要でない.

〔值不上〕 zhíbushàng 〔動〕(旧)(…まで)値しない. (…ほどの)値打ちがない. ↔'值得上' 〈～几两〉数'两'ほどの値打ちもない; (《二拍・10》).

〔值不值〕 zhíbuzhí 〔副〕(方)ややもすれば. 何かというと; 東北.

〔值乘〕 zhíchéng 〔動〕当直乗務する; 規定の時間に従って列車・汽船・飛行機などで勤務する. 〈他～检修后的一辆内燃机车, 牵引由南京至上海的501次旅客列车〉彼は検査修理した後のディーゼル機関車に当直乗務し、南京発上海行きの501号旅客列車を引いて行った.

〔值当〕 zhídàng(又)zhídang (方)＝'值得②'; 北京, 又(旧). 否定は'值不当'または'不值当'. 〈这点事～生那么大的气么?〉こんなことが、そんなにかっかと怒る値打ちがあるのか. 〈这么做太不～〉こうしたんでは、あまりにも間尺に合わない. 〈还～我这么拼命啊?〉それでもこんなに一生けんめいするだけのことがあるんだろうか.

〔值得〕 zhíde 〔動〕①金銭に見合う. 相当する. ひきあう. 〈这东西买得～〉これは買って損しない. 〈值当然～, 可就是买不起呀!〉たしかに値打ちはあるが、しかし手が出ないなあ. 〈东西好, 价钱又便

宜、～买〉物はいいし、値段が安い、買い得だ.〈～两千两银子〉銀2千'两'の価値がある;(《儒林·1》).〈此树～甚么?〉この木にどんな値打ちがあるのか;(《醒世·2》). ②(…する)価値がある.(…して)意味がある.(…するに)値する.〈～研究〉研究するだけのことがある.〈～考虑的问题〉考慮に値する問題.〈太不～〉まったく割に合わない.〈挨申斥不～〉しかられるとは、ばかくさい.〈这种事还～干吗?〉こんなこと、ばからしくてやれますか.〈这样的事还～大喊大叫吗?〉こんなこと大声をはりあげるまでのことはあるまい.〈这梦想也是～人留恋的〉この妄想も捨てるに忍びない.〈我们认为～向用户广泛推荐〉ひろく需要家に推薦するに値すると考えます.[不～][值不得]値しない.(例)〈～讨论〉討論するに値しない.(例)〈～说〉言うに値しない.

[值殿官] zhídiànguān〔名〕(旧)宮中の当直の官吏.

[值个(儿)] zhí, gè(r) (方)='值得②'〈为孩子和邻居吵架,～儿吗?〉子どものために近所の人と口論して何になるんだ.

[值更] zhígēng〔動〕(方)(夜間)当直する.

[值过儿] zhíguor(又)zhíguòr (方)〔動〕採算が合う;[北京].〈多花点儿钱也～〉お金を少し余計に遣ってもひきあう.〈豁上命也～〉命を投げ出してもそれだけの値うちがある.〔名〕①採算が合うこと;[北京].〈拿这个去换,倒也是个～〉これを持って行って取り替えてもまあ割に合う.②平穏無事な結末.当たりさわりのない結末;[北京].〈总算是个～〉どうやら無事に終わった.〈落了个～〉どうやら平穏な結末になった.

[值价] zhíjià (方)〔形〕価値がある.貴重である;[四川].〈像个槽头上的驴,没明没黑的给人干活,可是还没驴～〉まるで家畜小屋のロバみたいに夜昼なく人のために仕事をしている.しかしロバの値打ちだってありはしない.〈比起在老家挖土,总算～多了〉故郷で野良仕事をするのに比べたら、よほど価値があるといえる.〔動〕(zhí, jià) ①値する.②察しがつく.分別がつく.='识相';[四川].〈你像是个行家,事到如今,就～些吧!〉あんたはどうも玄人のようだが、事ここまできたら少しは察しがついてもいいはずだ.

[值价钱] zhí jiàqian〔連〕(白)値する.値段がする.

[值年] zhínián〔名〕当番の年.輪番の年.〈那一年,我家是一件大祭祀的～〉その年は、わが家はある大きなお祭りの当番の年であった;(《魯·吶·故》).〔動〕当番の年になる;祖先の祭祀の順番が回ってくる.

[值钱] zhíqián〔形〕①(ものが)値打ちがある,金目になる,価値がある,貴重である.〈～的东西都卖光了〉めぼしいものをみな売り払った.〈这古董很～〉この骨董は値打ちがある.〈太把他们看得不～了〉彼らをひどく見くびりすぎている.〈至少～三百万元〉少なくとも300万'元'の値打ちがある.②(方)(子どもが)かわいくてたまらない;[江南].〔動〕(zhí, qián)(白)値する.〈虽然不值甚钱,…〉大した値段ではないが、…;(《古今·1》).

[值勤] zhí, qín〔動〕(部隊·治安防衛·交通関係の人が)当番で勤務する.(規定の時間単位で)任に当たる.〈今天晚上该我～〉今夜はぼくが勤務に当たっている.〈天麻麻亮,他就出去～了〉空がほのぼのと明るくなると彼は当直に出かけた.[～人员]当直員.[～日]勤務日.

[值日] zhírì〔名〕当直日.日直;一日単位.[～生]当番の学生.〔動〕当直する.〈今天该谁～?〉今日はだれが当直だ.

[值实] zhíshí (方)='值得②'〈怎么的也～〉どっちにしてもやるだけのことはある.

[值事儿] zhíshìr〔形〕役にたつ.有用である.ひとかどのものである.

[值事人] zhíshìrén〔名〕当番.

[值宿] zhísù〔動〕宿直する.〔名〕宿直.

[值堂的] zhítángde〔名〕(旧)ボーイ.〈冒得官走到烟馆里面,～是认得他的〉冒得官がアヘン窟に入ると、ボーイは彼と顔みしりであった;(《官場·30》).[～门上](旧)法廷詰の下役;一般の下級役人よりは位は上.

[值透] zhítòu〔形〕(方)(補語として用い)非常に値打ちがある.〈他想到此趟上城,有此一番动人的经历,这五块钱花得～〉彼は今度町まで行って5'元'遣ったが、心を打つ経験があって、非常に価値があったと考えた.

[值席的] zhíxíde〔名〕(旧)宴会の世話をする雑役.宴席係.

[值星] zhíxīng〔名〕週番;部隊の中の各級で管理責任を負う人.'营'〔大隊〕では'连长'〔中隊長〕が、'连'〔中隊〕では'排长'〔小隊長〕が週ごとに交替で隊の世話や一般事務の処理に当たる.〈本周是王连长～〉今週は王中隊長が週番だ.[～排长]週番に当たっている小隊長.[～班长]週番下士官.[～官]週番士官.

[值夜] zhí, yè〔動〕宿直する.夜勤に当たる.〈该～了〉夜勤の番になった.〔名〕(zhíyè)宿直.夜勤.

[值遇] zhíyù〔動〕(書)遭遇する.巡り合う.出くわす.

[值月] zhíyuè〔名〕①当番月.②月当番.

[值着] zhízhe〔動〕(白)(…に)遭う.(…に)遭遇する.〈～风寒暑湿,或是饥饱劳役〉寒風暑熱あるいは飢餓苦役に遭った;(《元曲·竇娥冤·2》).

[值重] zhízhòng〔形〕(方)価値がある.貴重である.重要である.〈人不能把金钱看得那么～〉人は金銭をそんなに重視してはいけない.

[值周] zhízhōu〔名〕週番.

[埴](𡐓)

zhí 粘土.〈～垆〉(·lú)粘土と普通の土.〈～土〉(·tǔ)埴土.

[职](職、戝)

zhí ①職務.〈尽～〉務めを果たす.職責を果たす.②職務上の地位.〈调～〉転任する.転勤する.〈兼～〉兼任する.兼職する.③つかさどる.④昔の公文用語;下僚の上役に対する自称.⑤ただ.…だけ.主に.〈～此而已〉〈～是故〉〈～此之故〉ただこの理由によるのみ.⑥〔名〕姓.

[职别] zhíbié〔名〕職業上の違い.職種.

[职称] zhíchēng〔名〕職務の名称.職名.職位.役職名.

[职次] zhícì (書)='职掌'

[职大] zhídà〔名〕(略)社会人の大学;勤労者が余暇を利用して学ぶ大学.='职工大学'

[职代会] zhídàihuì〔名〕(略)職員労働者代表大会.='职工代表大会'

[职道] zhídào〔名〕(旧)'道员'が総督、巡撫に謁見するときの自称.〈～自从十九岁上到省〉私めは19歳からこの役所にまいりました;(《官場·10》).

[职等] zhíděng〔名〕職級.

[职分] zhífèn(又)zhífen〔名〕①職分.職責.〈我们便算是尽了～〉我々は職分を尽くしたといえる.②官職.③(旧)身分.地位.階級.〈像大人这样的～,一定有值日功曹暗中保护〉大人のようなご身分なら、きっと'值日功曹'〔道教の神の名〕が陰でお守りくださいます;(《官場·46》).

[职蜂] zhífēng〔名〕(虫)ハタラキバチ.

[职工] zhígōng〔名〕①国家機関や企業·工場·団体などの職員と労働者;'工'は工場労働者だけに限らない.都市勤労者.従業員.〈～与工厂的关系〉職員労働者と工場の関係.[～代表大会]職員労働者代表大会.[～家庭]サラリーマン家庭.[～守则]職員労働者規則.[～宿舍]職員労働者の社宅.[～住宅]'单位'が用意する職員·労働者のための住宅.②(旧)労働者.[～运动]労働運動.

[职贡] zhígòng〔名〕(書)貢ぎ物.

[职官] zhíguān〔名〕(書)①各級の官吏の総称.〈那有此事!小人虽卑微,也是个～,岂不晓得法度,干这样犯死的事?〉とんでもない.私は低級卑賤の身ですが、官員です.法制を知らず、このような命を顧みないような事をどうしてするでしょうか;(《二拍·21》).②職務.職分.

[职级] zhíjí〔名〕職務上のランク.

[职名] zhímíng〔名〕①(白)姓名·本籍·官職などが書かれた名刺.〈奴才要取～来回,…〉私めが'职名'をいただいて取り次ぎたいと申し上げたところ、…;(《紅樓夢·105》).②職業名.

[职能] zhínéng〔名〕人·事物·機構の果たすべき作用.功能.機能.〈货币的～〉貨幣の機能.[～机构] 1)機能機構. 2)(経)機能式組織.[～科室]各々特定の任務と作用をもつ事務機構;指導機関に直属する.[～体制](経)機能式組織.[～制]職能制.[～作用]機能.(例)〈政法机关的～〉公安·司法機関の機能.

[职球员] zhíqiúyuán〔名〕球技の役員と選手.

[职权] zhíquán〔名〕職権.権限.〈行使～〉権限を行使する.〈滥用～〉職権を乱用する.[～转移令](軍)移管命令.='职权移交令'

[职任] zhírèn〔名〕(書)職務.仕事.

[职事] zhíshì〔名〕①職務;旧時には広く職業をも指した.②(白)職務上の事務.公用.公務.〈我年四十时,一婢有娠,我以～赴上都,到得归家,我妻已把来卖了〉私が40歳のとき、一人のしもべが妊娠しましたが、私が公用で都に出かけ、帰ってみますと妻がすでにその女を売り払っていました;(《初拍·38》).[～僧]役僧.③(旧)旗、傘などの行列用の儀仗.

[职守] zhíshǒu〔名〕職分.職責.職場.ポスト.職掌.〈擅离～〉かってに持ち場を離れる.〈忠于自己的～〉自分の職分に忠実である.〈他们有～,一时不能离开〉彼らは職務があって、急には離れられない.

[职司] zhísī〔名〕(書)='职守'〈尽其～〉その職務を尽くす.〔動〕つかさどる.担当する.管掌する.〈～教育的人有很重大的责任〉教育をつかさどる人には重大な責任がある.

[职田] zhítián〔名〕職分に応じて賜る田地.職分田.

[职位] zhíwèi(又)zhíwei〔名〕職務上の地位.〈他比你～高〉彼はきみより職務上の地位が高い.〈我的～太小了〉私のポストはあまりに低い.〈担任重要～〉重要な地位を受けもつ.

[职务] zhíwù(又)zhíwu〔名〕職務.役職.〈无聊～〉退屈な職務.閑職.〈撤销～〉免職する.職務を取り消す.〈担任～〉ポストに就く.職務に任じる.〈他担任过种种名誉的～〉彼はいろいろな名誉職をやった.〈不要担任合作社的～〉協同組合の役職に就けてはならない.〈或许到那时我已经有了～了〉あるいはそのころになれば職務についているかもしれない.[～工资]職務給.[～津贴]職務手当.

[职衔] zhíxián〔名〕職務上の地位や軍隊における位階.肩書.役職名;'职位'と'军衔'.'中校团长'では、'团长'が'职'、'中校'が'衔'.〈我三十多岁了,连爱人还没找到,～倒不少〉私は30幾つにもなって結婚相手すらまだいないが、地位肩書はどうしてなかなかのものだ.

[职校] zhíxiào〔名〕(略)職業学校.='职业学校'

[职业] zhíyè〔名〕職業.〈他满意这项～〉彼はこの職業に満足してい

る.〈谁也不知道他是一个怎样的人, 干什么样的～〉だれも彼がどんな人間で、どんな仕事をしているのか知らない.［～棒球］(体)プロ野球.［～兵制度］(軍)職業兵制度.［～病］職業病.［～道德］職業上守るべき規範、道德.［～队员］(体)プロフェッショナル・プレーヤー.［～妇女］職業婦人.［～革命家］職業革命家.［～工会］同一職業の労働者組合.［～花样滑冰选手］プロのフィギュア選手.［～技术教育］技術専門教育.［～脚］プロ選手.［～教育］職業教育.［～介绍所］職業紹介所.［～军队］職業軍隊.［～军官］職業軍人.［～排球］(体)プロ・バレー;バレーボール.［～骑师］(体)ジョッキー;競馬.［～拳击］(体)プロ・ボクシング.［～摄影家］プロ・カメラマン.［～摔跤］(体)プロ・レスリング.［～性］職業性の.［～耳聋］(医)職業性聾唖.［～皮肤病］(医)職業性皮膚病.［～肿瘤］(医)職業性腫瘍.［～学生］(旧)学生の中に潜入して調査・扇動などに従事した学生.［～学校］職業技術の教育に当たる学校;一般に'初中'〔中学校に相当〕卒の学生を募集する. 在学期間３年で'高中'〔高校に相当〕の一般教養と専門の職業技術を習得する.［～训练］(印)職業訓練.［～运动员］(体)プロフェッショナル・アスリート. プロ選手.［～中学］'高中'〔高校〕に相当し、工芸・衛生・体育・外国語・'档案'など各種専門分野の人材養成を目的とする.

［职役］zhíyì〔名〕(書)職務. 職称.〈汝是宋江手下甚人？有何～？〉その方は宋江の配下の何者で、どんな職務に就いているか;(《水滸・118》).

［职员］zhíyuán〔名〕職員;行政・事務系統の職員.〈这个中年妇人也是妇女协会的～〉この中年の婦人も婦女協会の職員だった.［～录］職員録.

［职责］zhízé〔名〕職責. 責務.〈应尽的～〉果たすべき職責.〈～不明〉職責の不明確.〈超出了～范围〉職責の範囲を超えた.〈他声言要把刘满捆起来, 他说这是他治安员的～〉彼は劉満を縛り上げるのだと公言し、これは自分の治安係としての職責だと言った.［神圣～］神聖なる職責. (例)〈全中国人民的～〉全中国人民の神聖な職責.

［职掌］zhízhǎng〔名〕(書)職分. 職掌.〈所用之人, 各有～, 恩威并著, 无不钦服〉使用人たちはおのおの自分の仕事にたずさわり、あめと鞭を両用していたので、敬服しない者はいませんでした;(《古今・39》).〔動〕(白)管理する. つかさどる.〈老夫身居台省, ～刑名〉やつがれは身を官におき、法律をつかさどっています;(《元曲・竇娥冤・4》).

［职志］zhízhì〔名〕(書)職責.

［职秩］zhízhì〔名〕(書)①一定のきまり. ②官位.

［蚔］（蟙）

zhí 世界最大のカニの名;タカアシガニ.

［植］

zhí ①植える. 栽培する.〈～树〉植樹する. 植林する.〈种～五谷〉五穀を栽培する. ②突き立てる. 立てておく.〈～其杖于门侧〉つえを門のそばに立てておく. ③〔名〕姓.

［植板］zhíbǎn〔名〕(林)移植板.

［植保］zhíbǎo〔名〕(略)植物保護. ='植物保护'［～所］(略)植物保護研究所. ='植物保护研究所'［～网］(略)植物保護網. ='植物保护网'［～员］(略)植物保護官. ='植物保护员' (例)〈我们都是～, 一发现病虫害, 马上就治〉我々は植物保護官だから、病虫害を見つけ次第即座に治す.［～站］(略)植物保護センター. ='植物保护站' (例)〈一九六二年毕业于山东农学院植物保护系, 一九七五年担任县～站长〉1962年、山東農学院植物保護科を卒業し、1975年、県植物保護センター所長となった.

［植被］zhíbèi〔名〕(植)植物分布. 植生. 植被;一地方に生息する樹木をいう.［～层］(気)植被層.［～重建］(林)再緑化.［～管理］植生管理.［～图］(土)植生図.

［植成土］zhíchéngtǔ〔名〕(土)植物成土壌.

［植虫］zhíchóng〔名〕(動)植虫;イソギンチャク・サンゴなど.［～学］植虫類学.

［植床］zhíchuáng〔名〕(農)苗床. 棚. 床.

［植丛］zhícóng〔名〕(園)植え込み.

［植党］zhídǎng〔動〕(書)徒党を組む.〈～蔽贤〉徒党を組んで賢人をさえぎる;(《古今・40》).［～营私］〔成〕徒党を組み私利を図る. ='结党营私'

［植耳］zhí'ěr〔動〕(書)耳をそばだてて聞く. 聞き耳を立てる.〈诸侯必～〉諸侯は必ず聞き耳を立てる;(《淮南子・人間訓》).

［植发］zhífà〔動〕(書)髪の毛が逆立つ.〈闻者莫不踊跃, ～穿冠〉聞く者はみなおどり上がり、髪が逆立って冠を穿った;(《語林》).

［植根］zhígēn〔動〕植物が根をはる. ='扎根', '生根' (転)根差す. 根をおろす; '～于'ともする.〈～在群众生活中〉大衆の生活の中に根をおろしている.〈深深～于我国千百万人民群众之中〉我が国何千何百という人民大衆の中に深く根をおろしている.

［植基］zhíjī〔動〕基礎を確立する.

［植积土］zhíjītǔ〔名〕(土)腐泥土. 多腐質沈泥土.

［植距］zhíjù〔名〕(林)植栽間隔.

［植立］zhílì〔動〕(書)直立する. ='直立'

［植列］zhíliè〔名〕(林)苗列.

［植苗］zhí, miáo〔動〕(林)苗木を植林地区に植える. 植林する.［～造林］苗栽植造林.

［植皮］zhí, pí (医)〔動〕植皮する.〔名〕(zhípí) 皮膚・組織の移植. 植皮術.［～术］植皮術.

［植畦］zhíqí〔名〕(林)条植え.

［植锹］zhíqiāo〔名〕植栽用つるはし.

［植群］zhíqún〔名〕(植)群生. コロニー.

［植入］zhírù〔名〕(生)着床. 卵着床.

［植生单位］zhíshēng dānwèi〔連〕(林)植物群集.

［植食性］zhíshíxìng〔動〕(動)植食性. 草食性.

［植树］zhí, shù〔動〕植樹する. 植林する.〈～造林〉造林する. 造林;植樹と直播き.〈～育林〉造林する. 植樹する;林にするため.〔名〕(zhíshù) (林)植樹. 植林.［～带］植栽帯.［～点］植栽点.［～法］植栽法.［～镐］根掘り鍬.［～机］植栽機. 植樹機.［～计划］造林計画.［～季节］植栽期.［～节］全国で植樹活動を行う祝日;1915年に清明節(旧暦３月の節句. 陽暦４月５日ごろ)を植樹節と定めたが、後に陽暦３月12日(孫文の命日)に改められた.［～锹］植栽用鍬.［～网］樹木網.

［植酸酶］zhísuānméi〔名〕(土)フィターゼ.

［植物］zhíwù(又)zhíwu〔名〕植物.〈破旧的墙头上长着仙人鞭一类的～〉壊れた塀のあたまのところにセンニンサボテンの類の植物が生えている.［～保护］植物保護.［～标本室］植物標本館.［～病］植物病.［～病毒］植物ウイルス.［～病害］植物病害.［～病理学］植物病理学.［～残体］(土)植物遺体.［～残渣］(土)植物残渣.［～带］植物帯.［～蛋白］植物性タンパク質.［～地理学］植物地理学.［～毒素］植物毒素.［～发酵］植物の発酵.［～肥料］植物肥料.［～分类学］植物分類学.［～化石］植物の化石.［～化学］植物化学.［～活性炭］植物性活性炭.［～激素］(化)植物ホルモン. オーキシン.［～碱］(化)植物塩基. アルカロイド.［～检索表］植物検索表.［～检疫证］(貿)植物検疫証明書.［～胶］天然ゴム.［～解剖学］植物解剖学.［～界］植物界.［～粘液］(植)植物粘液.［～胚胎学］植物発生学.［～群］植物群.［～群丛］(植)植物群集.［～群落］(植)植物群落. 植物共同体.［～学］植物群落学. 植物社会学.［～群系］(植)植物群系.［～色素］植物色素.［～社会学］植物社会学.［～神经系统］植物神経系統. 自律神経系統.［～生理化学］植物生理化学.［～生态学］植物生態学.［～生长］(園)植生.［～素］植物ホルモン. オーキシン.［～调节剂］(農)植物生長調整剤.［～饲料］(牧)植物飼料.［～体］植物体.［～伪装］(軍)植物偽装.［～物候学］(気)植物季節学.［～物质］(土)植物物質.［～细胞］植物細胞.［～纤维］植物繊維.［～形态学］植物形態学.［～性机能］植物性機能.［～性神经］(生)自律神経. 植物神経;意志の支配を受けぬ.［～休眠］植物休眠.［～学］植物学.［～学家］植物学者.［～岩］(土)植物岩.［～羊皮纸］パーチメント・ペーパー. ='假羊皮纸'［～药材］(薬)植物性生薬.［～营养］(土)植物栄養.［～油］植物油. 植物性油.［～油脂］植物油脂.［～园］植物園.［～甾醇］(化)フィトステロール.［～战］(軍)植物戦.［～指标］(林)植物計.［～志］植物誌.［～组成］植物組成.［～组合］植物社会;生態学.［～组织］(土)植物組織.

［植穴］zhíxué〔名〕(林)植え穴.

［植养］zhíyǎng〔動〕(白)(植物を)植えて大事に育てる.〈虽是玩意儿, 不必大治大耕, 也须得他去再细细按时加些～, 岂不更好？〉おもちゃみたいなもので、まじめな畑仕事として取り組むまでのことはありませんが、それでもぜひ彼を行かせてもう少しきめ細かく時に応じてめんどうを見ながら育てれば、もっといいじゃありませんか;(《紅樓夢・56》).

［植株］zhízhū〔名〕①(農)生長した植物体;根・茎・葉などの部分を含む.［～密度］(林)樹木密度. ②(園)株.［～冷藏］株冷蔵.

［犆］

zhí ふち飾り.

［殖㊀］

zhí ①生息する. 増える.〈繁～〉繁殖する.〈～货〉財産を増やす. ②〔名〕姓. / ㊁ shi

［殖财］zhícái〔動〕財産を増やす.

［殖产］zhíchǎn〔動〕財産を増やす.

［殖货］zhíhuò〔動〕財産を増やす.

［殖利］zhílì〔動〕投資して利殖をはかる.〔名〕利殖.

［殖民］zhímín〔名〕元来は強国がその征服地へ移民させること. 国家が政治経済力を国外の後進国や後進地域に広げてゆくこと. 植民.［～地］植民地.［～国家］植民地国家.［～枷锁］植民地としての足かせ.［～教育］植民地教育.［～体系］植民体制.［～统治］植民地式支配.［～战争］植民地戦争.［～政策］植民地政策.［～主义］植民地主義.［～体系］植民地主義体制. (例)〈旧的～〉古い植民地主義体制.［～者］植民地主義者.

［絷］（縶）

zhí ①縛る. くくる. ='拴', '捆'〈～缚〉(-fù) 同上.〈～驴于门〉ロバを門につなぐ. ②拘留する. 拘禁する.〈～维〉(-wéi)(有能の人士を)集め保つ. ③手綱.

［摭］

zhí ①拾う. 拾い取る;おもに出来合いの事例や語句をそのまま用いることを指す.〈～拾〉(-shí) 同上. →[拾零].〈～言〉(-yán)雑録. ②〔動〕(白)手に持つ. 取る.

［摭溜子］zhíliūzi (方)〔名〕ずるくて信用のおけない人. 狡猾な人間. ='滑头'〈我不信你这～〉私はあなたみたいなうそつきを信じな

い；（《金瓶梅·72》）.

［摭拾］zhíshí〔動〕①㊖拾う. 拾い上げる.〈寄华势焰将败, ～前过, 纠弹一本, 说他御敌无策〉寄華の勢威も衰えるだろう. 前の過失を拾い出して一つ糾弾してやろう. 彼は敵への備えに無策なりと；（《二拍·19》）. ②㊒拾い上げておおい隠す.〈我在傍边替他～过了, 不然, 就要露出马脚来了〉私がかたわらでその人のために隠してやったが, さもなければ馬脚をあらわすところだった；（《金瓶梅·49》）.

［摭说］zhíshuō〔動〕㊒でたらめを言う.

［摭嚣儿］zhíxiāor〔動〕㊒隠し飾って言い逃れる.〈适才你和李瓶儿合捣去罢, 没地～来缠我做甚么？〉さっきあなたは李瓶児と交わっていたでしょう, なのになんでむやみにごまかして私にまといつくの；（《金瓶梅·27》）.

［踯］（躑） zhí　［踯躅］（zhízhú）〔動〕㊕さまよう. うろうろする.〈嗥吼～〉わめきさまよう.〈旧社会有多少失业者～街头〉旧社会ではたくさんの失業者が街頭をさまよっていた.〈我也曾～在旧北京的街头〉私もかつて北京の街角をさまよったものだ.

［蹢㊁］ zhí ☞'蹢躅'（☞'踯躅'（☞'踯'））// ㊀ dí

［蹠］ zhí ①足の表面の指に近い部分. 足の甲.〈～骨〉（-gǔ）中足骨. ②足の裏. ＝'脚掌' ③踏む.

［跖］ zhí ①足の裏. ②踏む. ③人名；《孟子》《荀子》《韓非子》などに見える.〈～犬吠尧〉（-quǎn fèi Yáo）大盗人, 盗跖の犬は堯のような偉大な聖人にもほえる. 善悪をわきまえず, 盲目的に主君に忠をつくすたとえ.

［止］ zhǐ ①〔動〕止まる. 停止する.〈血流不～〉出血が止まらない.〈疼痛～住了〉痛みが止まった.〈风完全～了, 空气还是跟先前一样地冷〉風は完全にやんだが, 空気はまだ前と同じく冷たかった.〈但不一会, 说话声也就～了〉しかしまもなく, 話し声もやんだ；（《魯·彷·祝》）.〈其罪不～此〉その罪はこれにとどまらない；（《古今·22》）. ②〔動〕止める. 阻む.〈～酒〉酒をやめる. ③〔副〕ただ. ＝'仅', '只'〈～有一个〉一つだけしかない.〈不～一回〉一再ならず.〈悄悄～带五百余人下山〉そっとわずかに5百人余りつれて下山した；（《水滸·59》）.〈～有个守寡的媳妇〉後家を通している嫁がいるだけである；（《元曲·竇娥冤·4》）. ④（'到' '至'に応じて）…まで.〈展览会从十月一日起至十月十四日～〉展覧会は10月1日から10月14日まで.

［止谤莫如自修］zhǐbàng mò rú zìxiū〔諺〕他人からのそしりを避けるいちばんよい方法は, 身をおさめることである；（徐幹《中論·虚道》）.

［止暴禁非］zhǐ bào jìn fēi〔成〕凶悪なる人を感化し, 禍害を防止すること；（《荘子·盗跖》）.

［止泊］zhǐbó〔動〕㊕止まる. 落ち着き休む.

［止步］zhǐbù〔動〕㊕①歩みを止める. 止まる.〈鼓吹第三条道路, 妄图使革命就此～〉第三の道を宣伝し, 革命の進行をそこで止めようとたくらむ.［～不前］一歩も踏み出さない. 足踏みする. 例〈在紧要的关头老是～〉肝心なときになると, いつも足踏みをする. ②中に入るなという掲示文に用いる.［闲人～！］無用の者入るべからず.［客人～！］お客さまはここまで. お客はここから中へ入らないよう.

［止不过］zhǐbùguò〔副〕㊒ただ…にすぎない. ＝'只不过'〈～王公驸马〉王侯貴族の駙馬にすぎないだろう；（《宣和》）.

［止不住］zhǐbuzhù〔動〕止めておけない. おさえきれない. ↔'止得住'〈～眼泪〉涙をおさえておけない.〈～地流泪〉とめどなく涙が出る.〈这在以前, 她也许会一下把信撕掉, 但现在却～读了下去〉これが以前なら, 彼女は即座に手紙を引き裂いたかもしれないが, しかし今はがまんできずに読み進めた.

［止车楔］zhǐchēxiē〔名〕㊇車輪止め. スコッチ·ブロック.

［止挡］zhǐdǎng〔名〕㊋当たり止め.

［止得］zhǐdé（又）zhǐde, zhǐděi ㊒＝'只得'

［止动］zhǐdòng〔動〕止動する. 停止する.［～板］㊇止め板.［～垫圈］㊇ロック·ワッシャー.［～环］㊇ストップ·リング.［～机构］㊇止め金具.［～键］㊇倒れ切り電鍵.［～框架］㊇止め枠.［～螺钉］1)㊇ストップ·スクリュー. 押しねじ. 2)㊇アタッチメント·スクリュー.［～螺母］㊇止めナット.［～器］㊇リテイナー. 保持器. ストッパー.［～销］㊇ストッパー·ピン.［～套筒］㊇止めスリーブ.［～销］㊇止め金具.［～销孔］㊇ストップ·ピン挿入孔.［～装置］㊇停止装置. 止め装置.

［止端］zhǐduān〔名〕㊇止まり側.［～负向公差］［～负偏差］止まり側マイナス公差.［～规］止まりゲージ.［～量规］止まり側ゲージ.［～塞规］止まり側プラグ·ゲージ.

［止兑］zhǐduì〔動〕①兌換を停止する. ②手形の割引を停止する.

［止顿］zhǐdùn ㊕〔動〕（軍隊などが）一つの所にとどまる.〈～便立军市〉軍隊が駐屯するとすぐに軍隊のための市が立った.

［止遏］zhǐ'è〔動〕㊕防ぎ止める. 防止する. 抑止する.〈～不住〉防ぎきれない. 阻止できない；（《醒世·6》）.

［止阀］zhǐfá〔名〕㊇ストップ弁. 止め弁.

［止风］zhǐfēng〔動〕中医 関節炎の痛みを抑える.

［止付］zhǐfù〔動〕㊔支払い停止する. 支給を停止する.〔名〕支払い停止.［～通知书］支払い停止通知書.

［止戈为武］zhǐ gē wéi wǔ〔成〕武器·武力を用いてのみ乱を平定することができる；'武'という字は'止'と'戈'から成っている；（《左傳·宣公12年》）.

［止汗］zhǐhàn〔名〕中医 汗が出過ぎるとつばが出なくなるので, 薬を用いて汗を止めること.［～剂］止汗剤.

［止回］zhǐhuí〔形〕逆さ止め(の). 逆行防止(の)；不定.［～阀］㊇チェック·バルブ. 逆さ止め弁.［～棘爪］㊇つめ歯止め.［～配件］㊇逆さ止め磨り合わせ.［～闸］㊇リバース·ブレーキ.

［止境］zhǐjìng（又）zhǐjìng〔名〕とどまるところ. 際限. きり. ＝'尽头'〈科学的发展是没有～的〉科学の発展はとどまるところを知らない.〈为人民服务是没有～的〉人民に奉仕するのにはこれでよいということがない.〈她父亲的问话却还没有～〉彼女の父親の質問はまだ終わらない.〈欲望没有～〉〈欲望是没有～的〉欲には際限がない.［学无～］〔成〕学問に終わりなし.

［止酒］zhǐ, jiǔ〔動〕禁酒する. 酒をやめる.

［止咳］zhǐké〔動〕せきを止める.［～剂］鎮咳剤.［～糖浆］せき止め用シロップ.［～药］せき止め薬.

［止渴］zhǐ, kě〔動〕のどの渇きをいやす. ＝'解渴'［～之计］のどの渇きを止めるはかりごと. 方便の計をいう.

［止泪费］zhǐlèifèi〔名〕㊒慰謝料.〈苦主那边因～上吃了点亏, 告发起来〉被害者の家族のほうは慰謝料が少し足りなかったので, 訴え出た；（《二十年·99》）.

［止链剂］zhǐliànjì〔名〕㊅連鎖停止剤. チェーン·ストッパー.

［止轮楔］zhǐlúnxiē〔名〕㊇ストップ·ブロック.

［止是］zhǐshì〔副〕＝'只是'〈这篇文章写得不错, ～有些错字〉この文章はとてもよく書けていて, ただわずかに幾つかの誤字があるだけだ.

［止水］zhǐshuǐ〔名〕死水. 止水；流れていない水. ↔'流水'［～式］㊑止水式.［～养鱼］止水式養魚.［～栓］水道の栓.

［止嗽］zhǐsòu〔動〕せきを止める.［～药］せき止めの薬.

［止宿］zhǐsù〔動〕止宿する. 宿泊する.

［止锁］zhǐsuǒ〔名〕㊇戻り止め栓.

［止谈风月］zhǐ tán fēng yuè〔成〕ただ風月を語る；国事を語らないことを遠回しに言うときに用いる；（《南史·徐勉傳》）.

［止疼］zhǐténg ＝'止痛'［～药］鎮痛剤.

［止痛］zhǐ, tòng〔動〕痛みを止める.〈怎样才能～？〉どうすれば痛みが止まりますか.［～法］㊩アナルゲジア.［～粉］痛み止め. 止痛薬；粉薬.［～剂］鎮痛剤.［～片］［～药片］痛み止め. 止痛薬；錠剤.［～素］㊩アノジニン.［～药］［～药剂］痛み止め. 鎮痛薬. 止痛薬.

［止吐］zhǐtù〔名〕吐き気止め.〔動〕吐き気を止める.

［止推］zhǐtuī〔名〕㊇アンチ·スラスト.［～板］スラスト·プレート. 側圧受け板.［～垫圈］側圧受け座金.［～环］1)推力リング. 2)スラスト座金.［～球轴承］側圧球軸受け.［～瓦］スラスト·シュー.［～轴］スラスト·シャフト.［～轴承］スラスト軸受け. 推力軸受け.［～箱］スラスト·ボックス.［～轴环］スラスト·カラー.［～轴颈］スラスト·ジャーナル.

［止息］zhǐxī〔動〕㊕①停止する. やむ. ＝'停止'〈斗争并没有～〉闘争は終わっているわけではない.〈战斗刚刚～, 战士们就赶去帮老乡救火〉戦闘がおさまったかと思うと, 兵士たちはすぐに人々の消火作業を手伝いにかけつけた. ②息を止める.

［止销］zhǐxiāo〔名〕㊇①止め栓. 脱出止めピン. デテント·プラグ. ②支持金.

［止泻］zhǐxiè〔名〕下痢止め.［～剂］下痢止め. 止しゃ剤.［～药］下痢止めの薬.

［止血］zhǐxuè ㊩〔動〕止血する.〔名〕止血.［～带］止血帯. 止血バンド.［～法］止血法.［～剂］止血剤.［～马唐］㊡キタメヒシバ.［～棉］止血綿；止血剤を染み込ませた綿球.［～钳］止血鉗子.［～扇菇］㊡ワサビタケ.［～药］止血剤.

［止扬］zhǐyáng〔動〕㊎止揚する；日語.

［止痒药］zhǐyǎngyào〔名〕かゆみ止めの薬.

［止因］zhǐyīn ㊒＝'只因'〈～执意不从, 到后生出一段新闻〉意地を張って聞き入れなかったばかりに, のちに人のうわさになるような事件を引きおこします；（《醒世·8》）.

［止于］zhǐyú〔動〕㊕…にとどまる. …だけである；不定.〈再说杨顺看见～荫子, 心中不满〉さらに楊順は子が特権を得るだけであるのに気付き, 心中不満だった；（《古今·40》）. 注 動詞句を修飾する場合は'只于'とも書く.

［止辕］zhǐyuán〔動〕㊒総督, 巡撫が病気ないしは他の理由で, 客と接見しない；清朝において総督, 巡撫が役所で道·府·州·県の役人と接見する日を'辕期'といった.〈到了次日上院, 齐巧这日制台感冒, ～不见客〉次の日になって役所に行きましたが, あいにくこの日は制台が風邪をひいておられて, 接見中止となっております；（《官場·31》）.

〔止晕药〕 zhǐyùnyào〔名〕乗り物酔いの薬. 酔い止め.
〔止战〕 zhǐzhàn〔動〕戦争を制止する.
〔止帐〕 zhǐ, zhàng〔動〕㊎威力で抑える. (局面を)安定させる.
〔止住〕 zhǐ, zhù〔動〕(しかと)止まる, 止める. 抑える. 〈疼痛～了〉痛みが止まった. 〈觉新也暂时～了悲哀〉覚新もしばらくして悲しむのをやめた. 〈～笑〉笑うのをやめる; (《醒世·3》).
〔止转〕 zhǐzhuǎn〔形〕回転止め(の). 回転防止(の); 〔不宛〕. 〔～挡爪〕㊥回転止めつめ. 〔～块〕㊥回転止め駒. 〔～销〕㊥回り止めピン.

〔只㊀〕(衹、△祇) zhǐ ①〔副〕ただ. 単に; 程度·数量などの範囲を限定し, 後で示されているものすべてで, 他は排除されることを表す. 〈～见树木, 不见森林〉木を見て森を見ない. ㊙問題の一面しか見ない. 〈病人～给牛奶吃〉病人には牛乳しか飲ませない. 〈他们都出去了, 屋子里～剩下我一个人了〉彼らはみなでかけてしまって, 部屋にはぼく一人になってしまった. 〈～有此女孙〉この孫娘ただ一人しかおりません; (《清平·藍橋記》). ■1)'只'の後に範囲の限定を受けるものが幾つかある場合, そのいずれでもありうる. 例えば, '我～借给他一本中文书'では, '一本', '中文书', '借', '他'のいずれをも限定できる. すなわち「1冊しか貸さない」「中国語の本しか貸さない」「貸すだけで(やるのではない)」「彼にしか貸さない」のいずれも成立する. 実際には, そのうちのいずれかに力点が置かれていることが多く, その場合, 口頭語ではその部分が強く発音される. 2)直接名詞の前におき, 事物の数量を制限する. この場合'只有''只是''只要'の意味になる. 〈～我一个人去行吗?〉私一人だけ行けばよいのか. ②〔副〕㊄ずっと. ひき続き; 〔天津〕, 又㊁. 〈～坐到三更时候〉ずっと3'更'の時までじっとしていた; (《西遊·37》). ③〔副〕㊁すなわち. ほかならぬ. とりもなおさず. すぐ. ='就'〈师父～在此间过了〉先生, ほかならぬここでお過ごしください; (《水滸·2》). 〈俺有个亲知, ～在蒲关住〉私には友人がおり, ほかならぬ蒲関に住んでおります; (《董西廂·3》). ④〔接〕㊁もしも. ='如果'〈～我先到屋里, 我娘便不焦躁, 若是王二哥先回, 我娘便道我那里去〉もしも私が先に家へ帰ったら, お母さんもやきもきしないだろうが, もし王二哥が先に帰ったら, お母さんは私がどこへ行ったかと思うだろう; (《京本·13》). ⑤〔助〕㊁動作·状態の持続を表す. ='着 zhe'〈这幞头呵, 除下来与你戴～〉このずきんは脱いであなたにかぶせてあげよう; (《元曲·瀟湘雨·2》). ⑥㊁='在'〈林冲就～此间相等〉林冲(私)ここで待っておりました; (《水滸·7》). 〈事不宜迟, ～今夜三更便去〉遅れてはならないから, 今夜3'更'(12時ごろ)に行きましょう; (《水滸·15》). ⑦㊁(判断文の文頭に用いて)主語を限定する働きがある. 〈～我便是宋江〉ほかならぬ私が宋江である; (《水滸·32》). ⑧㊁(知覚動詞の前に用い)ふと; 多く前文中の'正'と呼応する. ☞'只见''只听' ⑨〔代〕㊁これ. この. ='这'〈～些〉☞〔這〕. ∥㊁ zhī, '衹'又 qí
〔只不过〕 zhǐbùguò〔副〕ただ…にすぎない. 単なる. わずかに; '不过'を強めたもの. 文末に多く'就是了''罢了''而已'を伴う. 〈～是空想而已〉単なる空想にしかすぎない. 〈～用平等的外衣掩盖着不平等的特权罢了〉ただ平等の外衣で不平等の特権を覆い隠しているだけである.
〔只除〕 zhǐchú ㊁='除非'
〔只除非〕 zhǐchúfēi ㊁='除非'〈～是如此行方可〉こういうふうになるならよろしい; (《水滸·100》). 〈～是保正自来取, 便还他〉保正がみずから取りに来るなら, 彼に返してやる; (《水滸·14》). 〈～得这三个人, 方才完得这件事〉この3人がいなければ, この事をうまくやり遂げられない; (《水滸·15》). 〈若要会使的人, ～是我那个姑舅哥〉もし使いこなせる人が欲しいなら, 父の姉妹の夫のほかはない; (《水滸·56》). 〈若要攻打青州时, ～依我一言, 指日可得〉もし青州を攻めようとするなら, 私の一言に従いさえすれば成功は目の前だ; (《水滸·57》).
〔只此一次〕 zhǐ cǐ yī cì〔熟〕ただこの一回だけ. 今回かぎり.
〔只此一家〕 zhǐ cǐ yī jiā〔熟〕この一軒だけで, 別に支店はない. 本家本元はこの一軒だけ; 多く'～, 别无分店(他家)'と続く. '只有一家'とも. 〈王麻子刀剪誉满内外, 那真正是～〉王麻子の刃物は内外に有名で, 正に本家本元の名にたがわない.
〔只此一遭〕 zhǐ cǐ yī zāo〔熟〕('下不为例'と続き)今回かぎり. ='只此一次'
〔只打锣鼓〕 zhǐ dǎ luógǔ〔諺〕('不出将'と続き) ㊄かけ声だけで行動がともなわない; 〔安徽〕. 〈抽丁的事也不能'～'了〉壮丁の徴発も「かけ声だけで行動がともなわない」ということではいけない.
〔只当〕 zhǐdang(又)zhǐdǎng〔動〕①(てっきり…と)思い込む. (…と)する. 〈我～是自己的, 原来是你的〉私は自分のものとばかり思いこんでいたら, あなたのだったのですか. 〈我说的对呢, 你们就听, 不对呢, ～耳旁风好了〉私の言うことが正しかったら, あなたがたは聞いてください, 正しくないなら, 聞き流してください. 〈～不知道, 事情也就过去了〉知らなかったと思えば, ことはそれで済むから. 〈钱丢了, 有什么法儿哪, ～吃了一顿〉金をなくしたのはどうしようもないから, まあ食事を一回したと思って. 〔副〕㊁(〔副·修〕に用い)1)思ったとおり. 案の定. ついに. とうとう. 〈我分付了小厮两遍, 贼奴才, 白不肯抬, ～还滑倒了〉私が小者に2度も言い付けたのに, くそ下郎ったら, いっかな(雪を)どけようとしないから, 案の定やはり滑って転んでしまったわ; (《金瓶梅·21》). 2)思うに; 意見を提出するのに用いる. 〈～押妇人当面命题, 令他撰词, …〉思うに女を連行し面と向かって題を命じ, 彼女に詞を作らせ, …してはいかがでしょうか; (《宣和》). ②まったく(…と)いうものだ. あたかも…(の)ようだ. 〈我在后面连声唤他, 他～没听见〉私は後ろで彼を何回も呼んだが, 彼には聞こえないようだ. 〈～白干了〉まったくむだ働きというもんだ. 〈看着婉娘～不曾听见〉婉娘に目くばせをしてあたかも聞こえぬようなふりをした; (《照世盃·1》). 〈你在我家, 我是亲婆, 你是亲媳妇, ～自家骨肉一般〉あんたは私の家にいて, 私は実の母のようなしゅうとめ, あんたは実の娘のような嫁, 血を分けた肉親のようなものです; (《元曲·竇娥冤·楔子》).
〔只道〕 zhǐdào ㊁='只当 zhǐdang ①'〈那时我～是来帮他的〉その時私は彼の助太刀が来たものと思った; (《兒女·15》). 〈三巧儿远远瞧见, ～是他丈夫回了〉三巧児は遠くから見て, 自分の夫が帰ってきたと思った; (《古今·1》). 〈俺～是歹人〉おれは悪いやつだと思った; (《水滸·16》).
〔只得〕 zhǐdé〔副〕(又zhǐde, zhǐděi)やむなく. いたし方なく. (…するしかない. (…せ)ざるを得ない. ='只好', '不得不'〈～承认〉いたし方なく認める. 〈河上没有桥, 我们～涉水而过〉橋がかかっていないから, 私たちは川を歩いて渡るしかない. 〈杨亮他们也就～把计划推迟到第二天去〉楊亮たちも計画を翌日に持ち越さないわけにはいかなかった. 〈清一推托不过, ～走到山门边〉清一は断りかね, 仕方なく山門のあたりまでやってまいりました; (《清平·五戒》). 〈～星夜奔归京师〉やむなく夜に日をついで走って京師に帰ります; (《宣和》). ■1)'只好'より'只得'の方が硬い. 2)よく'没办法～'ともする. 3)主語の前にも用いる. 〈他还不来, ～我一个人先去了〉彼はまだ来ない, 仕方がない私一人で行くことにする. 〔動〕㊄…だけがある. …だけしかない; 〔粤〕. 〈～八粒〉8粒しかない.
〔只等〕 zhǐděng ㊁='这样(儿)'
〔只读(出)〕 zhǐdú(chū)〔名〕〔電〕リード·オンリー. 〔～存储器〕読み出し専用記憶装置. リード·オン·メモリー. ROM.
〔只个〕 zhǐgè ㊁〔動〕='只顾(1)'〈～乱打鼓擂钹不住〉ひたすら太鼓を打ち鳴らし鐃鈸を'たたいて, いつやむともわからない; (《金瓶梅·8》). 〔助〕='則个'〈先去雇下一只好船, 专等老爷到时, 一同开船～!〉まずいい船を一隻賃借りし, もっぱらだんな様がいらっしゃった時に一緒に船を出しましょう; (《元曲·瀟玉蘭·1》).
〔只古里〕 zhǐgǔlǐ ㊁='只顾'
〔只故〕 zhǐgù ㊁='只顾(1)', '只管〔副〕'〈你小孩子家, ～撞人去不妨〉おまえは子どもだから, どんどんとびこんでいってかまわねえ; (《金瓶梅·4》).
〔只顾〕 zhǐgù〔動〕ただ(…のみに)気をとられる. (…に)かまける. 〈～攒钱〉金をためる一方. 〈～眼前的利益〉目先の利益に気をとられる. 〈～自己, 不顾别人〉自分だけに気を遣い他人を顧みない. 〈群众不讲真话, 不怪群众～自己〉大衆が本当のことを言わなくても, 大衆が自分のことしか考えていないと責めるべきではない. 〈我～说话, 忘了倒茶了〉話にかまけてお茶をつぐのを忘れました. 〈～其前, 不顾其后〉配慮が行き届かない; (《水滸·39》). ㊙ひたすら. 〈他话也不答, 头也不回, ～低着头干他的事〉彼は返事もしないし, 振り向きもせず, ひたすらうつ向いて自分の仕事をしている. ■現代語では'只管②'の意味だが, 旧白話では'只管①'の意味も含む. 〈怕什么鸟, 且～上冈去, 看有甚大虫〉なにくそ, このままのぼって行って, どんなトラがいるか見てくれる; (《金瓶梅·1》). 〈你～说来〉遠慮なくどんどん申せ; (《金瓶梅·10》). 〈我吃一碗还你一碗钱, ～筛来〉おれは一碗飲めば一碗の銭を払うんだから, 心配せずについで持って来い; (《水滸·21》). 〈小娘子说得有理, 你～自去, …〉若奥さんの言うことはもっともです. あなたはかまわず行きなさい, …; (《醒世·33》).
〔只管〕 zhǐguǎn〔動〕ただ…だけに意を用いる. 〈～自己不管别人〉自分のことだけをかまい他人のことを考えない. 〔～三尺门里, 不管三尺门外〕〔諺〕門の内3'尺'のことだけをして, 門の外3'尺'のことはしない. ㊙自分の家の事だけして, よその事はかまわない. 〔副〕①かまわずに. 余計なことは考えないで. 遠慮なく. ='尽管'〈你有什么针线活儿, ～拿来, 我抽空帮你做〉何か針仕事があるなら, かまわずに持っておいで, 暇をみてやってあげるから. 〈有话, 你～说!〉話があるなら, どんどん言いなさい. ②ひたすら. もっぱら. 変わることなく. いつも. …しているばかりである. 〈～想占便宜〉ひたすらうまい汁を吸おうとばかり思っている. 〈他不会使桨, 小船～在湖中打转〉彼は櫓'を使えないので, 小舟は湖でただぐるぐる回るばかりだ. 〈客官, 休～要饮〉お客さん, 飲むことばかりお考えにならないで; (《水滸·21》). 〈今朝是个好日子, ～都噜都噜说甚么?〉今日はおめでたい日なのに, ぶつぶつ言ってばかりいて何を言いたいのか; (《清平·快嘴》). 〈何故～教我千里外去也?〉どうしてひたすら私を千'里'の外へ追い出そうとするのか; (《宣和》). 〔接〕㊄='尽管'; 〔四川〕. 〈～认识人多, 然而这事不好办〉たくさんの知り合いがいるにはいるが, この事はやりにくい. 〈田伯行就比我行, ～他岁数和我相差无几〉田伯行は私に比べやり手だ,

年齢はさして違わないのだが．〔注〕‘只管’は‘尽管’と同じ働きをもつが、‘尽管’のもつ‘虽然’の働きは、方言を除いて一般にない．

〔只好〕zhǐhǎo ＝‘只得〔副〕’<～应付一下>やむなく調子を合わせている．<在回家的路上，自行车坏了，他～把车推了回来>家へ帰る途中で、自転車が故障したので、彼はやむをえず押して帰ってきた．<今天晚上我有很多事情要做，电影～不看了>今晩はしなくてはならない事がたくさんあるので、映画はやむなく見ないことにした．<这些商品～堆在仓库里>これらの商品は倉庫に積んでおくより仕方がない．<杨新泉最后～说，不足四十里，只有三十七里，…>楊新泉は最後に40‘里’に満たず、37‘里’しかないと言うしかなかった．<小娘子，你有事，～供招了>若奥さま、そういう事があるのなら、白状するしかありません；（«清平・簡貼»）．<不可恋旧回乡，～在汴梁住坐>故郷を懐かしんで帰ることができませんので、やむなく汴梁に住みます；（«新編五代»）．［～如此］〔成〕さもあればあれ．☞‘只得〔副〕’

〔只红不专〕zhǐ hóng bùzhuān〔熟〕思想的にしっかりしているだけで専門の学術や業務(技術)に習熟していない．↔‘只专不红’；文革時代の言葉．

〔只会说，不会做〕zhǐ huì shuō, bù huì zuò〔連〕口はうまいが、実行はへた．理屈上手の行い下手．

〔只见〕zhǐ jiàn〔連〕ただ…だけを見る．［～树木，不见森林］〔諺〕☞〔下掲〕．〔例〕<我们不能～，只看到个人利益而忘了国家利益>我々は木を見て森を見ず、個人の利益だけに目を向け国家の利益を忘れてはいけない．［～活人受罪，哪有死鬼带枷］〔諺〕生きた人間なら罪を受けることはあっても、幽霊が枷をはめられることなどあるものか．罪を受けるのも生きているからで、死ぬ気なら何が怖いか．〔動〕(zhǐjiàn)ふと見る．〔注〕一般に主語を言わない．話者が眼前の動きやようす・景観などを思いがけない発見として述べるときに用いる．<～前边来了一个人>すると前方から一人の人がやって来た．<他进来，～一人站住>彼が中に入って来ると、ふと人が一人立っていた．<远远望去，～一片桃林花红似火>遠くに目をやると、一面火のように赤いモモの林であった．<那后生被杨志挥刀一斫，～颈随刀落>その若者は楊志によって一刀のもとに切られ、みれば首は刀にしたがって落ちています；（«宣和»）．

〔只今〕zhǐjīn〔名〕〔文〕目下．現在．<费保道：～便往>費保は今すぐ出かけようと言った；（«水滸・113»）．<慈母～何在？>お母さんは今どこにいるのだろう；（«變文・王昭君»）．

〔只竟〕zhǐjìng〔副〕(白)結局．結局のところ；‘只’は逆接を表す．<形容大省曾相识，～思量没处安>姿形はだいたい見覚えがあるが、結局いくら考えてもはっきりだれかわからない；（«變文・大目乾連»）．

〔只敬衣衫〕zhǐ jìng yīshān〔諺〕(‘不敬人’と続き)衣服だけを見て人の善悪を決め、人物そのものを見ない．表面だけで人を見る；（«元曲・蝴蝶夢・楔子»）．＝‘只认衣裳不认人’，‘只重衣衫不重人’

〔只看见树木〕zhǐ kànjian shùmù〔諺〕(‘不看见森林’と続き)木を見て森を見ず．物事を個別的に、部分だけを見て、全体を見ない．＝‘只见树木，不见森林’，‘见木不见人’<若把一个模范人物的经验看作发展规律，那就是～>もし一人のりっぱな人の経験を発展の法則としたら、それは木を見て森を見ないことになる．

〔只可〕zhǐkě〔副〕①ただ…しかできない．［～跟人借金钗，不可跟人借绣鞋］〔諺〕婦人が他家へお客によばれた場合など、人から金のかんざしを借りて出かけるのはかまわないが、刺しゅう靴を借りたりすることはよくないことである．貴金属など高価で急場では間に合わないものなら仕方がないが、刺しゅう靴など自分で平素から準備できるものを揃えておかないで人に借りたりするのは心掛けが悪いからである．［～交杯，不可交财］〔諺〕杯のやりとりくらいならやっても、金銭の貸し借りはするな．［～意会，不可言传］〔成〕頭の中で悟ることが出来るだけで、言葉で具体的に表現できない．心で理解するほかなく、口では伝えられない；（劉大櫆«論文偶記»）．〔例〕<那件事情的奥妙～>その事の深いところはいわく言い難しである．②＝‘只得〔副〕’<没有新的，～用旧的>新しいのがないから、やむなく古いのを使う．

〔只恐〕zhǐkǒng ＝‘只怕’

〔只拉车，不看路〕zhǐ lā chē, bù kàn lù〔熟〕車を引っぱることだけに気をとられ、道すじがあっているかどうか考えない．〔注〕しゃにむに仕事をするだけで、路線が正しいかどうかを考えない．

〔只留支剌〕zhǐliúzhīlà〔形〕(白)話が滔々と続いて絶えないさま．

〔只能〕zhǐnéng〔副〕ただ(…が)できるだけ．…しかできない．せいぜいのところ．<～是这样>せいぜいこんなものだ．<～做到一半儿>せいぜい途中までしかやれぬ．<他们说的平等～是口头上的>彼らの言う平等はせいぜいのところ口先だけのものだ．<～控制其中的极少数人>ごく少数の者を支配するのがせいぜいである．<人的正确思想，～从社会实践中来>人間の正しい思想は、ただ社会的実践の中からのみ生まれてくるものである．［～意会，不能言传］〔成〕察してわかるだけで、言葉では伝えられない．

〔只恁〕zhǐnèn (白)＝‘直恁’

〔只怕〕zhǐ pà〔連〕①ただ…だけが気がかりだ．<～落后>落伍しないかとただそれだけが心配だ．<～亲戚耻笑！>親類の笑いものにならねばよいが；（«清平・刎頸»）．［～不做，不怕不破］〔諺〕ただしない事を恐れ、それがばれることを恐れない．〔注〕人に顔向けできないことをしておきながら、それが人にばれることを恐れる．②ただ…を恐れる．［～睁着眼儿的金刚，不怕闭着眼儿的佛］〔諺〕目を見開いている金剛を恐れ、目を閉じた仏を恐れない．〔注〕地位と権力だけで実際の役にたたない人は恐れるに足らないが、たとえ権勢がなくともまじめに事にあたる人は恐ろしい；（«金瓶梅・35»）．〔副〕(zhǐpà)ただおそらく．<～不成吧！>おそらくだめだろう．<～不在家>たぶん留守かもしれない．<隔这里～有几千里呀>ここからおそらく何千‘里’もあるのじゃないか．<不但官职保不住，～连性命也难保呢>官職も危ういばかりでなく、おそらくは生命も保証しかねる．

〔只情〕zhǐqíng〔副〕(白)かまわず．ひたすら．どんどん．＝‘只管’<大圣不恋战，～跑起>大聖(悟空)はもはや戦意なく、ひたすら逃げ出した；（«西遊・6»）．<二人到于房中，一家一个，坐在床边上，～吃起>二人は部屋につくと、一人一個取り、ベッドの端に腰かけ、夢中になって食べはじめた；（«西遊・24»）．

〔只求〕zhǐ qiú〔連〕ただ(…を)求める．<～形式，不求内容>形式だけを求め、内容を求めない．

〔只饶得〕zhǐ ráode〔連〕(白)いまにも…せんばかりである．<低头无语，满腹恓惶，～哭下一场>うつむいて何も言わぬが、胸の中は慌てふためくばかりで、いまにも泣き出さんばかりであった；（«古今・2»）．

〔只认钱不认人〕zhǐ rèn qián bù rèn rén〔諺〕金銭だけを知って、人情を知らない．

〔只认衣衫不认人〕zhǐ rèn yīshān bù rèn rén〔諺〕服装だけを見て人を見ない．人を服装だけで判断する．＝‘只敬衣衫不敬人’

〔只剩〕zhǐshèng (白)＝‘只剩了〔副〕’<～口里兀自气喘>ただまだ口であえいでいるだけであった；（«水滸・21»）．

〔只剩了〕zhǐshèngle〔副〕ただただ．<他没出声，～哆嗦>彼は声を出さず、ただぶるぶる震えている．〔連〕(zhǐ shèngle)ただ…だけが残る．<～我一个人>ただ私一人だけ残った．<～俩钱>わずかな金しか残らない．

〔只是〕zhǐshì〔副〕①ただ；ある情況・範囲あるいは動作・行為にのみ限られていることを強調する．多く文末に‘就是了’‘罢了’を置く．＝‘不过是’<我今天进城，～去看看朋友，买几本书，没有什么要紧的事儿>私が今日町へ行くのは、ただ友人に会うのと、本を少しばかり買うだけのことで、別にたいした用事はない．<～如此>ただこれだけのことだ．<不应看作～几个坏人做的>単に何人かの悪人のやったことと見なすべきではない．<～新与旧、正确与错误的斗争就是了>ただ新と旧、正しいのと誤っているのとの闘争だけである．<觉民不再说什么，～疑惑地望着他的脸>覚民はもう何も言わずに、ただ疑わしそうに彼の顔をながめるだけだった．<大家问他是什么事，他～笑，不回答>みんなが何事か尋ねたが彼は笑っているだけで答えない．<打杀后也～恁地供>殺されてもこう申し上げるしかありません；（«清平・13»）．<遂遣车匿，所问病者，～一人？>そこで、車匿に病人は一人だけかと尋ねさせた；（«變文・八相變»）．②(白)＝‘就是’<有甚杀人公事，我～不去>殺人事件なんてあるものですか、私は決して行きませんよ；（«京本・15»）．③(白)いつも．しょっちゅう．おおむね．すべて．＝‘总是’<往常时，你～担些野味，来我庄上卖，…>昔はおまえはいつも獲物をかついで私の家に来て売っていたのに、…；（«水滸・2»）．<这里又没人来，～你收得>ここにはだれも来ていないのだから、おまえが取ったにきまっている；（«水滸・21»）．<～怨天不平>天は不公平だといつも恨んでいる；（«變文・不知名»）．〔接〕①しかし．だが．＝‘但是’；語調はやや軽い．時に惜しいことに、残念ながらという語気を含む．<本来预备今天拍摄外景，～天还没有晴不能拍摄>今日は外の風景を撮影する予定でしたが、まだ晴れていないので撮れません．<我很想看戏，～没时间不能去>非常に芝居を見たいのだが時間がないので行けない．<～到底会不会受处分，他就捉摸不定了>しかし結局処分を受けるのかどうか、彼は見当がつかない．②(白)もしも．<～节级嫌少，小人再添五十两>節級さまがもし足りないとおっしゃるのなら、私はもう50‘两’お出ししましょう；（«水滸・62»）．③(白)…か、それとも；選択疑問文を構成する．＝‘还是’<官人还是要待客、～自消遣？>だんな様はおつれのお客様をお待ちですか、それともお独りでおくつろぎですか；（«水滸・39»）．

〔只手〕zhǐshǒu〔副〕(白)本当に．まことに．まったく．<心中～深相怪>心中まことに不思議でならない；（«變文・大目乾連»）．☞‘只手 zhīshǒu’

〔只首〕zhǐshǒu (白)＝‘只手 zhǐshǒu’<～思量也大奇>どう考えてもまったく不思議でならない；（«變文・醜女緣起»）．

〔只说獐过鹿过〕zhǐ shuō zhāng guò lù guò〔諺〕(‘不说麂过’と続き)人の欠点や過ちばかり言い、自分の過ちは言わない；‘麂’は‘己’と同音；（«元曲・争報恩・2»）．

〔只索〕zhǐsuǒ (白)＝‘只得〔副〕’<如今的时势，再有谁似泰山这般怜念我的，～守困>今日の時勢で、お父さんのようにこんなにも私に哀れみの心をおかけくださる人がほかにおりますまい、やむなく貧困のままじっとしているのです；（«京本・15»）．<今宵～忍耐，我教

你丈母来解劝>今夜はがまんするよりしかたがない、私があなたのしゅうとめになだめに来てもらうから；（«古今·27»）．<他若攞布得我要紧，～逃走他处>彼がおれをどこまでも苦しめるなら、ほかの所に逃げるしかない；（«水滸·103»）．<来到这门首也，～进去>この門の入り口まで来てしまった、しかたがない入って行こう；（«元曲·救風塵·1»）．

［只听］ zhǐ tīng〔連〕ただ…だけを聞く．<～你的话，不听他的话>きみの話を聞くだけで、彼の話を聞かない．［～雷声响，不见雨下来］〔諺〕雷の音が響くのを聞くだけで、雨は降って来ない．(喩)空宣伝をするだけで、実際の行動は見えない．かけ声ばかりで何もしない；（«景德傳燈錄·28»）．［～楼梯响，不见人下来］〔諺〕階段の音がしたが、だれも下りて来ない．(喩)かけ声ばかりで何もしない．〔動〕(zhǐtīng)ふと聞く．(注)一般に主語を言わない．話者がある音や声を思いがけない発見として述べるときに用いる．<～一声炮响>ふと、ばあんという砲声が聞こえてきた．<一进屋里，～隔壁有说话声>部屋に入ると隣で話をする声がした．

［只图］ zhǐtú〔動〕ただ…だけをはかる．ただ…だけにしようとする．<～吃口好的>一口うまいものにありつこうとばかりする．<～快，不图好>速いことだけを求めて、良いことを求めない．［～今世有饭吃，不图下世没柴烧］〔諺〕現世で飯が食えればそれでよいので、来世でたく薪がなくても心配はしない．明日は明日の風が吹く．

［只消］ zhǐxiāo〔接〕(方)＝'只要'；(白)，又(白)．<～走些门路，都可以复官了>コネを求めさえすれば復官することができよう．<你们要吃茶～喊一声，我就送来>お茶でしたら一声掛けてくだされば、私がもってまいります．<我～一言，替你每巧一巧儿，就在里头了>私が一言あなた方のためにうまくとりなしさえすれば、もうしめたものだ；（«金瓶梅·45»）．<想必真个有鬼，～得叫将崔宁来问>どうやら本当に幽霊が出たにちがいない、崔寧を呼んで調べるよりしかたがない；（«京本·10»）．

［只些］ zhǐxiē (白)＝'这些'

［只须］ zhǐxū (白)＝'只要〔接〕'

［只许州官放火］ zhǐ xǔ zhōuguān fànghuǒ〔諺〕（'不许百姓点灯'と続き）役人は放火しても許されるが、民は明かりをつけることも許されぬ；独裁的で横暴な支配者が自分の好きかってにし、人民には少しも自由を許さないたとえ．また広く、横暴な人が他人の正当な権利を認めないこと．ある人には許しある人には許さないこと；（陸游«老學庵筆記·5»）．

［只言］ zhǐyán〔名〕(白)この言葉．＝'这言'<～知了尽悲伤>その言葉を聞くと、だれもが悲しんだ；（«變文·歡喜»）．

［只要］ zhǐyào〔接〕(…で)ありさえすれば．もしも…ならば；'就'と呼応して用いられて、'只要'の後に示されている条件のみで、'就'の後に述べられている結果を招くようになることを表す．<～努力，一定成功>努力さえすれば必ず成功する．<～你拿出证据来，我就相信>きみが証拠を出しさえすれば、ぼくは信じる．<老李热情，～别人有困难他都肯帮忙>老李は親切で、もしも他人が困ったことがあると快く助ける．<～明白家事，安住日后不忘相公之恩>家のことをはっきりさせてくださりさえすれば、安住は今後相公さまの恩を忘れません；（«清平·合同»）．［～诚心诚意，顽石也要点头］〔諺〕鬼の閉じたる石の戸も情に開く．［～功夫深，铁杵磨成针］〔諺〕怠らず努力さえすれば鉄の棒をといで針にすることができる；精神一到何事かならざらん．精を出してやれば、難しい事でも成功する．［～人手多，牌楼抬过河］〔諺〕人手が多くあれば、'牌楼'〔鳥居形の門〕もかついで川を渡ることができる．(喩)人が多くいれば、何でもできる；（«蕩寇志·77»）．［～先上船，自然先到岸］〔諺〕先に船に乗りさえすれば先に岸につくのはあたりまえ．先んずれば人を制す；（«兒女·30»）．［～心里有，必然会出口］〔諺〕心内にあれば、言葉外に現れる．■ 1）'只有'が'才'と呼応して、唯一無二の条件であることを表すのと異なり、'只要'は他の条件を必要としないことを示すだけで、他の条件のもとでも、同じ結果になることを否定するものではない．<只有你拿出证据来，我才相信>きみが証拠を出さぬ限り、ぼくは信じない；ほかのことは何をしてもだめだ． 2）'只要'は'如果'に置き換えることができるが、文意はやや異なる．<如果你拿出证据来，我就相信>きみが証拠を出すなら、ぼくは信ずる；出さないなら、信じない．ともに未実現の事実であるので、相似した部分がでてくるが、表現のポイントを条件に置くか、仮定に置くかの違いがある．'只要…就…'には'只有…才…'よりも仮定への傾斜があり、'如果…就…'と'只有…才…'の中間に位する表現といえよう． 3）'就'を用いないこともある．<～做这件事对集体有好处，我们多用些时间也值得>この事をすることが全体のためになるということであれば、余計に時間をかけてもそれだけのことはある． 4）また、修辞的倒置をとって'只要'で示される条件が、帰結を述べたあとで、述べられていることもある．<我们一定会建设社会主义，～我们坚决拥护党的领导>我々は必ずや社会主義を建設しうるであろう、我々が断固として党の指導を支持してゆくならば．〔連〕(zhǐ yào)ただ(…だけを)欲する．<～钱，不要别的>金だけが欲しい、ほかのものはいらない．

［只因］ zhǐyīn〔接〕ただ…のため．<～来价偏高约20％，以致难期促成>ただご通知値段20％方高値のため、成約の見込みありません．

［只有］ zhǐyǒu〔副〕①ただ…；このすぐ後に示されているものが唯一無二の存在であることを示す．人·事物·場所などを主題とする場合、その範囲を限定する．また動作·作用を指す語の前に'才'が付くと、その動作·作用を行うものの資格·能力などに関する範囲がいっそうはっきり限定される．<～我相信你>きみを信じているのはぼくだけだ．<～他才明白商业>彼だけしか商業がわかっていない．<～劳动才能创造一切>労働のみがすべてを作り出せる．<人民，～人民，才是创造世界历史的动力>人民、人民だけが、世界の歴史を作る原動力である．■'只有'の後に示されるのは、人·事物を示す名詞·代詞などの単語のみでなく、動詞を含む構造であることもある．<～在共同生存下人才能跟自然作斗争>共同生活下においてのみはじめて人は自然と闘争することができる．<～动员群众才能进行战争，～依靠群众才能进行战争>戦争を遂行するには大衆を動員すること以外になく、大衆に依拠せずして戦争を行うことはできない．しかし、この場合は、前掲の文例における場合と異なり、'只有'の後に示されるものが、'才'の後で示される動作·作用と主述関係を結ばず、二つの動作が'才'でつながれて、前の動作が、後の動作を行う上での条件という関係になっており、'只有'は'才'の表す限定性を強めるという働きになっている．したがって、このような構造の場合、間に停頓をおいて、複文としていることが多い．このような場合の'只有'は別項〔接〕になる．②ただ…よりほかはない；動詞の前に用いられて、その動詞の指す動作·作用がその主体のとりうる唯一のものであることを表す．ある帰結を求めるなら、次のことが唯一の欠くべからざる条件だという表現にもなる．<在这种情形下，他～走了>このような状況のもとでは、彼は去るよりほかになかった．<我～去诊何小仙了>私は何小仙に病気を診てもらうよりしかたがなくなった．<林先生～陪不是>林さんはあやまるしかなかった．<～再向他借钱>彼にお金を借りるしかない．<天下大雨，比赛～延期了>大雨なので試合は延期するより仕方がなくなった．〔接〕'才'と呼応して、'只有'の後で述べられていることが、'才'以下で述べていることの唯一無二の条件であることを表す．<～你去请他，他才会来>きみが呼びに行った場合に限って、彼は来る．<～你拿出证据来，我才相信>きみが証拠を示さぬ限り、ぼくは信じない．<～经常复习，否则休想取得好成绩>いつも復習するのでなければ、よい成績をあげることは考えられない．<～你亲口去尝一尝，要不就无法知道这个梨子的滋味>あなたが自分の口で食べてみなければこのナシの味を知るすべがない．☞'只要■1)'〔連〕(zhǐ yǒu)ただ…があるばかり．［～白新妇，不有白媒人］〔諺〕花嫁の方へは時には結納支度金などの金を遣わないことはあっても、仲人には必ず相当のお礼はしなければならない．［～百年庄农，没有百年官宦］〔諺〕百年も続いた農家というのはあっても、百年も続いた官吏はない．［～不快的斧，没有劈不开的柴］〔諺〕よく切れない斧はあっても、割ることのできない薪はない．(喩)能力のない人はいても、克服できない困難はない．［～撑船就岸，哪有撑岸就船］〔諺〕竿さして船を岸につけるだけで、岸に竿さして船につけることはない．(喩)相手からこちらに求めるだけで、こちらから相手に求めることはない；«水滸·21»には'撑船就岸，几曾有撑岸就船'とある．［～痴心的父母，没有孝顺的儿女］〔諺〕愚かな両親がいるだけで、孝行な子はいない；親ばかはどこにでもいるが、孝行な子はいない．親ばか子畜生．［～出去的，没有进来的］ただ支出があるばかりで、収入がない；（«儒林·1»）．［～犯罪的，哪有该债的牢］〔諺〕悪いことをしたやつの牢はあっても、借金をしたやつの牢なんぞあるものか．［～家门谱，没有亲戚谱］〔諺〕一家一族の系図はあっても、親戚の系図というものはない；母方の従兄弟など血縁的にはきわめて近い間柄であっても、姓が違うと同族とはまったく考えず一家一族の概念の中に入ってこない．［～贱买，哪有贱卖］〔諺〕安く買うものがいても安く売るものがいるはずがない．買い物をする人は抜け目がなく安く買おうとする；（«今古·7»）．［～锦上添花，那得雪中送炭］〔諺〕錦上に花を添える人はあっても、雪の中を炭を届ける人はいない．(喩)金持ちや地位のある人に寄っていく人はあっても、困っている人を助ける人はいない；（«初拍·22»）．［～懒人，没有懒地］〔諺〕なまけ者はいても、なまけ者の畑はない．(喩)畑は人が作りさえすれば、作物がよくできる．［～千里人情，没有千里威风］〔諺〕ただ人情だけが千'里'の遠くまでも通じるものであって、威厳などというものはそう遠くの人にまで影響を及ぼすものではない．［～千年族，没有百年亲］〔諺〕同姓の親族の関係は千年たっても続いているが、婚姻による異姓の親戚は百年も続かない．［～千日做贼，哪有千日防贼］〔諺〕千日どろぼうをする者がいても、千日どろぼうの番をする者はいない．(喩)長い間警戒していても、どうしても油断するときがある；（«中國現在記·7»）．［～私房路，哪有私房肚］〔諺〕こっそり行く道はあっても、自分で隠している胃はない；胃は一つしかないので、腹いっぱい食べたら、もう食べられない；（«西遊·96»）．［～桶掉井里，没有井掉桶里］〔諺〕釣瓶が井戸の中にはまりこむことはあっても、井戸が釣瓶の中へ落ち込むことはない；逆は必ずしも真ならず．［～丫头做太太，没有长工做老爷］〔諺〕しもべの女性が玉の輿に乗って奥様になることはあっても、作男がだんなになったためしなし．

［只于］ zhǐyú〔副〕(…)だけである．(…で)ばかりいる．＝'止于'

〈～寻常懒惰〉いつもなまけてばかりいる.

〔只在六尺地上转〕zhǐ zài liù chǐ dìshang zhuǎn〔諺〕ただ狭い所をかけずりまわってばかりいること;自分の小天地で苦労しているたとえ;(《古今·1》).

〔只在咫尺〕zhǐ zài zhǐchǐ〔熟〕咫尺の間.〈与我这清河县～〉わが清河県とは目と鼻の先だ;(《金瓶梅·1》).

〔只争朝夕〕zhǐ zhēng zhāo xī〔成〕朝晩を争う.一日を争う.〈一万年太久,～〉一万年では長すぎる、ただ一日を争うのだ.〈希望大家以～的精神,提前完成任务〉みんなが一日を争う精神をもって任務を繰り上げ完成するよう望みます.

〔只知道锣是一面响〕zhǐ zhīdao luó shì yī miàn xiǎng〔諺〕('不知道鼓是两面敲'と続き)どらは片側をたたいて鳴らすことを知っているだけで、太鼓は両側をたたくことを知らない.(喩)事柄の一方だけを考え、もう一つの側のことを考えない.

〔只知皮毛〕zhǐ zhī pí máo〔成〕ただ表面だけしか知らない.皮相の見.

〔只知其一〕zhǐ zhī qí yī〔諺〕('不知其二'と続き)その一を知るだけで、その二を知らない.一方面だけの事を知っているだけで、別の一方面の事は知らない;(《元曲·單鞭奪槊·1》).

〔只知有己〕zhǐ zhī yǒu jǐ〔諺〕('不知有人'と続き)自分がいることだけ知って、人のいることを知らない.身がってである.

〔只重衣衫不重人〕zhǐ zhòng yīshān bù zhòng rén〔諺〕着ているものを重視して、人を重視しない.その人の着ているもののよしあしで応対を決め、人物がどうかということはかまわない;(《黑籍冤魂·20》).＝'只敬衣衫不敬,不敬人','只认衣衫不认人'

〔只专不红〕zhǐ zhuān bù hóng〔熟〕専門の学術や業務(技術)に習熟しているが、思想的にしっかりしていないこと;文革中、政治思想をすべてに優先したときの言葉.↔'只红不专'

〔旨〕(吉、①恉) zhǐ ①意味.趣旨.意向.〈要～〉要旨.〈主～〉主旨.②皇帝の命令やおぼしめし.③美味な.〈～酒〉☞〔語素〕.〈～哉斯言〉美しきかなその言.

〔旨酒〕zhǐjiǔ〔名〕(文)美酒.うま酒.〈对着美人,赏此名花,若无～,岂不辜负这良辰美景?〉美人を前にしてこの名花をながめ、これで美酒がなければこのよき日のよき情景をむだにしてしまうではないか;(《兒女·30》).〔～佳肴〕美酒と良い料理.

〔旨令〕zhǐlìng〔名〕(文)命令;多く帝王の命令を指す.〈下了一道～〉命令が発せられた

〔旨趣〕zhǐqù〔名〕(文)趣旨.主旨.＝'宗旨'〈本刊的～在发刊词中已经说过了〉本紙の主旨は発刊の言葉の中ですでに述べてある.

〔旨蓄〕zhǐxù〔名〕(文)貯蔵、保存しておくおいしい食べ物.

〔旨要〕zhǐyào〔名〕(文)主旨.要旨.主要な意味.〈愿采其～,会其归趣〉どうかその主旨をつかみ、その帰着するところをよくわかるようにしていただけるようお願いいたします;(《古銘》).

〔旨义〕zhǐyì〔名〕(文)趣旨.意向.大義.

〔旨意〕zhǐyì〔名〕(文)①意向.趣旨.〈这些谣言是按照其主子的～制造出来的〉これらのデマはその主人の意向によってでっちあげたものだ.②(天子の)意向,命令.〈虽然有神,也得听天上的～〉神がいるけれども天のご意向をきかなければならない.〈出了禁门,直奔南清宫内,传'～到'〉禁門を出ると、まっすぐ南清宮に急ぎ、「帝のおおせで参りました」と伝えました;(《三俠·1》).

〔阯〕 zhǐ ①'址'の異体字.②川の中の小さな陸地'沚'に通じる.

〔沚〕 zhǐ 川の中の小さな陸地.小さな洲.

〔址〕(△阯) zhǐ 住所.地点.建築物の位置.地盤.〈住～〉住所.〈地～〉住所.所在地.〈这破庙当时是一所私立中学校的校～,…〉この壊れた寺は当時はある私立中学校の敷地で,….∥'阯'

〔芷〕 zhǐ ①(植)ヨロイグサ.〈白～〉同上.〈～若〉(·ruò)'白芷'と'杜若'〔カキツバタ〕;ともに香草の名.②〔名〕姓.

〔祉〕 zhǐ 幸福.〈我们全人类的福～,目前临到了绝大的危机〉私たち全人類の福祉は目下絶大な危機に近づいている.

〔抵〕 zhǐ 平手で打つ.(注)'抵'と'抵 dǐ'は、字形·発音·意味ともに異なるが、混用が許されているものもある.〈～掌〉手のひらを打つ;喜びを表す.＝'击掌'

〔抵国〕zhǐguó〔名〕(文)危うい国.

〔抵掌〕zhǐzhǎng〔動〕(文)☞〔字解〕.〔～而谈〕手のひらを打って愉快に語る;お互い少しの遠慮もなく、言いたいことを言いあうこと;(《戰國策·秦策》).

〔坻㊂〕 zhǐ 止まる.〈～伏〉(·fú)潜伏する.∥㊀ chí,㊁ dǐ

〔纸〕(帋) zhǐ ①〔名〕かみ.〈薄～〉薄い紙.〈一张～〉一枚の紙.②〔量〕手紙·書類の枚数.〈一～公文〉書類1枚.〈单据三～〉証票3枚.〈休书一～〉一枚の離縁状;(《古今·1》).③〔名〕姓.

〔纸柏〕zhǐbǎi〔名〕紙のファイバー.〔～桶〕＝'纤维板桶'(☞'纤维')

〔纸板〕zhǐbǎn〔名〕板紙.ボール紙.厚紙.カートン.〔～包装〕ボール紙の包装.〔～盒〕板紙箱.カートン.〔～箱〕カートン.ダンボール箱.ボール紙製箱.

〔纸版〕zhǐbǎn〔名〕(印)紙型.

〔纸半张〕zhǐ bànzhāng〔熟〕紙半枚;少々である、わずかであることを例える.〔秀才人情～〕〔諺〕文人·知識人の贈り物は紙半枚;貧乏な文人·知識人は紙に少し書いた詩などしか贈れない.

〔纸榜子〕zhǐbǎngzi〔名〕(白)張り紙.広告.〈见竹户上有～,云'召佣者'〉タケの戸口に張り紙がしてあり、「下男を求む」とあった;(《小娥》).

〔纸包〕zhǐbāo〔名〕①紙包み.②進物.チップ.〈也要勤措～〉しばしば進物を準備することも必要である;(《照世盃·2》).

〔纸包不住火〕zhǐ bāobuzhù huǒ〔諺〕紙の中に火を包んでおくことはできない.(喩)隠しきれない;醜聞を押さえようとするむだな努力のたとえ.火のないところに煙は立たない;'人包不住错'〔人はあやまちを隠しきれるものではない〕と続くこともある.

〔纸杯〕zhǐbēi〔名〕紙コップ.〔～冰淇淋〕カップ入りアイスクリーム.

〔纸背〕zhǐbèi〔名〕紙の裏.

〔纸被〕zhǐbèi〔名〕死者にかける紙製の覆い.

〔纸褙子〕zhǐbèizi〔名〕(白)紙の裏張り;見掛けはよいが、人をぺてんにかけるやつ;口がうまくて誠意のないことのたとえ.

〔纸本儿〕zhǐběnr〔名〕(小学生用などの)帳面,ノート.

〔纸笔〕zhǐbǐ〔名〕①紙や筆;筆記用具.②(〈又〉zhǐbi)記録;'上～'として記録にとどめる.〈不上～〉記すほどのことがない.大した意味がない.③(白)証文.契約書.〈还有～当直,莫言空手冷面〉しかも証文で保証しますから、私が手ぶらでそしらぬふりをするなどとおっしゃるな;(《變文·薰子》).

〔纸币〕zhǐbì〔名〕紙幣;中国では11世紀宋代に'交子''交钞'と称する紙幣が発行されていた.〔～贬值〕平価切り下げ.〔～流通规律〕紙幣流通の法則.〔～税〕(経)紙幣税.＝'银行券发行税'

〔纸边儿〕zhǐbiānr〔名〕①紙のへり.②(印)裁ち落とし.オフ·カット.

〔纸边子〕zhǐbiānzi＝'纸边儿②'

〔纸标儿〕zhǐbiāor〔名〕(白)商品の上に置いて売り物であることを示す紙札;紙のほかにわらを用いる.＝'草标儿'

〔纸不能包火〕zhǐ bù néng bāo huǒ＝'纸包不住火'

〔纸草〕zhǐcǎo〔名〕(植)パピルス;カヤツリグサ科の多年生草本植物.もとエジプトのナイル川の湿地に産し、茎の繊維を取って製紙の原料とする.

〔纸厂〕zhǐchǎng〔名〕紙工場.

〔纸衬〕zhǐchèn〔名〕(機)紙ガスケット.

〔纸窗〕zhǐchuāng〔名〕紙をはった窓.

〔纸窗帘〕zhǐchuānglián〔名〕紙ばりの窓かけ.〈便偷偷地把～卷起半幅〉そっと紙ばりの窓かけを半分ほどまきあげた.

〔纸吹(儿)〕zhǐchuī(r)〔名〕(方)火付け紙.たきつけ;〔北〕.

〔纸袋〕zhǐdài〔名〕①紙袋.②ショッピング·バッグ.③(商)(包装用の)紙袋;防湿処理のうえ、石油アスファルトあるいは油類を浸み込ませた厚紙の袋で、飼料やセメントなどの湿気を嫌う商品や酸性品の包装に用いる.〔～包装〕紙包詰.

〔纸带〕zhǐdài〔名〕紙テープ.〔～处理〕(機)テープ·セロセシング.〔～穿孔〕(機)テープ·パンチ.〔一机〕(電)紙テープ穿孔機.紙テープ·パンチ.〔～导轨〕(電)テープ·ガイド.〔～读出机〕〔～读出器〕(電)テープ読取り機.テープ·リーダー.〔～后退〕(機)テープ·バック.〔～缓冲器〕(機)テープ·レザーバー.〔～卷盘〕(機)テープ·フィード.〔～控制〕(機)テープ制御.〔～录音〕(機)テープ録音.〔～码〕(電)紙テープ·コード.〔～跑道〕(機)テープ·ストリップ.〔～输出装置〕(印)テープ送り装置.〔～输入机〕(電)紙テープ·リーダー.〔～通道〕(電)紙テープ·チャンネル.〔～外存储器〕(機)テープ·ファイル.〔～文件〕(電)テープ·ファイル.〔～阅读机〕(電)紙テープ読取り機.紙テープ読取り装置.〔～凿孔机〕(機)紙テープ鑽孔機.〔～识读器〕(印)紙テープ·リーダー.

〔纸弹〕zhǐdàn〔名〕宣伝ビラ.紙の弾丸;多く飛行機から散布するものを指す.

〔纸蛋〕zhǐdàn〔名〕紙つぶて.紙をまるめたもの.

〔纸灯〕zhǐdēng〔名〕ぼんぼり.

〔纸垫〕zhǐdiàn〔名〕①紙蓋;射撃.②(機)紙ガスケット.

〔纸锭〕zhǐdìng〔名〕葬式用の'纸钱'.＝'银锭'〈糊～〉同上を作る.

〔纸饭碗〕zhǐ fànwǎn〔熟〕紙の茶わん.(喩)生活の保証が不安定な働き口を指す.↔'铁饭碗'

〔纸飞飞儿〕zhǐfēifēir〔名〕(方)小さな紙切れ;〔四川〕.〈鹅卵石压了一张～〉丸い小石が小さな紙切れを押さえている.

〔纸粉〕zhǐfěn〔名〕(工)紙粉.

〔纸封儿〕zhǐfēngr〔名〕紙で封じたもの.紙包み.＝'封儿'

〔纸风筝〕zhǐfēngzheng〔名〕凧.〈放～〉同上をあげる.

〔纸工〕zhǐgōng〔名〕①紙細工.②紙手工.折り紙.

〔纸箍儿〕zhǐgūr〔名〕帯封.

〔纸棺材〕zhǐ guāncai〔歇〕(早)紙で作った棺おけ.(喩)('糊人'あるいは'暗算计'と続き)かげでありもしない罪名をでっち上げて、人を陥れる;(《金瓶梅·26》).

〔纸贵洛阳〕zhǐ guì Luò yáng〔成〕洛陽の紙価を高くする.(喩)著作が

盛んに売れること. ＝'洛阳纸贵'
[纸盒] zhǐhé 〔名〕① 紙箱. ② 機 カートン.
[纸糊] zhǐhú 〔名〕旧 紙細工. 〈～长匣儿〉紙細工の長い小箱; (《古今・1》). 〔動〕紙ではる. [～窗户][～的窗子]〔歇〕紙ばりの窓. 喩(‘一点就破’と続き)突けばすぐ破れる;本物でないものはすぐわかるという意. [～的驴]〔歇〕張り子のロバ. 喩(‘大嗓门儿’と続き)のどが大きい;やたらとわめく意. 例〈你别～乱喊乱叫, 到那儿把他叫到门外边再说〉あんたは破れ鐘みたいにわんわんわめかないで、彼を戸外に呼び出してからのことにしなさい. [～的老虎][～老虎]＝'纸老虎'
[纸糊头] zhǐhútóu 〔名〕① 方 紙; 園. 〈墙浪贴满～〉壁に紙がいっぱいはってある. ② 旧 紙細工の長い小箱.
[纸虎儿] zhǐhǔr 〔名〕張り子の虎. ＝'纸老虎' 〈临时便没些用儿, 用了个～也吓一交〉いざとなると役にたたず、張り子の虎として用いてもこけおどしであった; (《金瓶梅・5》).
[纸花(儿)] zhǐhuā(r) 〔名〕① 紙の造花. ② 紙吹雪に用いる紙片. ③ 人造皮革.
[纸画] zhǐhuà 〔名〕紙にかいた絵.
[纸荒] zhǐhuāng 〔形〕紙不足である.
[纸黄金] zhǐhuángjīn 〔名〕経 ペーパー・ゴールド. ＳＤＲ; '特別提款权'の別称. 金ドルとともに保有国の金外貨準備になるところから、この名称で呼ばれる.
[纸灰] zhǐhuī 〔名〕① 紙を焼いた灰. ② '纸钱'を焼いた灰.
[纸婚] zhǐhūn 〔名〕西洋の風俗で結婚１周年をいう.
[纸夹(子)] zhǐjiā(zi) 〔名〕クリップ. 紙挟み. 〈用～别住〉同上でとめる.
[纸浆] zhǐjiāng 〔名〕機 (製紙用の)パルプ. [～板]パルプ・シート. パルプ・ボード. [～厂]パルプ工場. [～泵]パルプ・ポンプ. [～废液]パルプ廃液. [～回收机]紙料回収機. [～密度]パルプ・デンシティー. [～砂]紙土. [～用材料]パルプ材. [～原材]パルプ原木. [～蒸煮]パルプ蒸煮. [一器]パルプ・ダイジェスター.
[纸角] zhǐjiǎo 〔名〕紙のすみ. 紙のかど.
[纸脚] zhǐjiǎo 〔名〕紙の先端. 紙のはし.
[纸介电容器] zhǐjièdiànróngqì 〔名〕電 紙コンデンサー. 紙蓄電器.
[纸巾] zhǐjīn 〔名〕ティッシュ・ペーパー.
[纸筋] zhǐjīn 〔名〕方 (石灰に混ぜる)きざんだ厚紙; 園. [～石灰]切りきざんだ厚紙を混ぜあわせた石灰.
[纸阄] zhǐjiū 〔名〕紙くじ. 〈抽～〉同上をひく.
[纸绝缘] zhǐjuéyuán 〔名〕電 紙絶縁. [～电缆]紙ケーブル.
[纸壳板儿] zhǐkébanr(又)zhǐkéber 〔名〕方 堅紙. ボール紙; [北京]. 〈～做的点心匣子〉ボール紙製の菓子箱.
[纸锞] zhǐkè 〔名〕スズ箔紙・金箔紙を'元宝'の形に折ったもので、燃やして死者にたむける;白紙で作ったものを'纸钱'という. 〈焚化～〉同上を燃やす; (《兒女・21》).
[纸库] zhǐkù 〔名〕紙の倉庫.
[纸老虎] zhǐlǎohǔ 〔名〕① 紙をはって作った虎;見かけは強そうだが、一撃に耐えない. うわべは強暴に見えるが実質は弱い人、あるいは集団. 張り子の虎. 〈一切反动派都是～〉すべての反動派は張り子の虎である. ② 祭祀用の紙ばりの虎.
[纸里包不住火] zhǐli bāobuzhù huǒ 〔諺〕紙に火は包めない. 喩 どんな秘密も必ず世間には知れるものである. うそは後からはげる. きびすに聞かねどつま先に聞く. 秘密は漏れやすい.
[纸帘儿] zhǐliánr 〔名〕寒冷紗をはった窓の内側にたらす紙.
[纸料行] zhǐliàoháng 〔名〕紙類を取り扱う店.
[纸篓] zhǐlǒu 〔名〕紙くずかご. 〈把废纸扔在～里〉反古紙を紙くずかごに捨てる.
[纸篼儿] zhǐlùr 〔名〕旧 紙くずかご. タケひごで編み紙をはった小さな物入れ. ＝'纸篓儿'
[纸滤器] zhǐlǜqì 〔名〕紙フィルター.
[纸麻花] zhǐmáhuā 〔名〕旧 弔いに行くときに頭にさす紙の造花.
[纸毛] zhǐmáo 〔名〕端紙;神像が印刷してある.
[纸毛儿] zhǐmáor 〔名〕方 製本し、切り落とした紙片. やれ紙; [北京].
[纸煤儿(～子)] zhǐméir(～zi) ＝'纸枚儿(～子)', '纸媒儿(～子)', '纸捻子', '纸撚儿' 〔名〕引火用の紙こより. 火付け用の細い紙こより; '水烟袋' 〔水きせる〕 を用いた時代に使った. ＝'火煤子' 〈大媳妇进屋去点了个～出来〉上の嫁は部屋に入り、'纸煤'に火をつけて出て来た.
[纸煤头] zhǐméitóu 方＝'纸煤儿(～子)'; 園.
[纸面] zhǐmiàn 〔名〕紙面. 紙の表. [～装订] 印 紙装.
[纸末花] zhǐmòhuā 〔名〕植 トキワマンサク.
[纸幕罩] zhǐmùzhào 〔名〕園 紙テント.
[纸捻(儿・子)] zhǐniǎn(r・zi) 〔名〕紙こより. こより. かんぜより. 〈李应替他燃着～〉李応は彼にかわってこよりで火をつける.
[纸牌] zhǐpái 〔名〕(トランプ・花札のような)かるた; よくとばくに用いる娯楽用語. 〈可是他立刻答应了, 并且去把～拿来, 放到方桌上〉しかし彼はすぐに同意し、その上トランプを持ってくると、テーブルの上に置いた.
[纸炮] zhǐpào 〔名〕旧 紙鉄砲.
[纸盆]. zhǐpén 〔名〕弔いで柩を出すとき喪主がもつ素焼きの盆; '纸马(儿)'を燃すのに用いる. ＝'丧盆', '老盆'
[纸棚] zhǐpéng 〔名〕紙をはった天井.
[纸皮] zhǐpí 〔名〕模造皮. シェーム革. ボール紙.
[纸皮子] zhǐpízi 〔名〕紙表紙. 書籍の表紙.
[纸片] zhǐpiàn 〔名〕① 紙片. 紙切れ. 〈他把一张折成长条的～交到晶晶手里〉彼は一枚の折りたたんだ長方形の紙片を晶晶の手に渡した. ② 紙幣. ③ 機 カルテ.
[纸票(子)] zhǐpiào(zi) 〔名〕紙幣. おさつ.
[纸签儿] zhǐqiānr 〔名〕しおり. 付箋. 紙札.
[纸钱(儿)] zhǐqián(r) 〔名〕紙銭;紙などでお金の形に作ったもので、四角い穴があいていて、死者のために焼く. スズ箔紙や金箔紙のものは'纸锞'という. 〈只地下剩一滩腥血以及一堆～白灰了〉地面にはおびただしい血痕と死者のための'纸钱'を焼いた灰が残されているだけである.
[纸球] zhǐqiú 〔名〕紙でつくったボール;子どもの玩具.
[纸人(儿)] zhǐrén(r) 〔名〕死者の冥福を祈るために焼く紙の人形. 紙人形. [～纸马]弔いに用いる紙製の人とウマ. [一过不了江]〔諺〕紙で作った人やウマは長江を渡ることはできない. 喩 本物でない事物や言行は調べるとすぐわかる.
[纸容器] zhǐróngqì 〔名〕紙器.
[纸伞] zhǐsǎn 〔名〕からかさ. 紙がさ.
[纸色谱法] zhǐ sèpǔfǎ 〔連〕化 ペーパー・クロマトグラフィー.
[纸扇] zhǐshàn 〔名〕紙の扇.
[纸上电泳] zhǐshàng diànyǒng 〔連〕化 ペーパー・エレクトロホレシス. ろ紙電気泳動.
[纸上空谈] zhǐ shàng kōng tán 〔成〕紙上の空論.
[纸上空文] zhǐ shàng kōng wén 〔成〕紙に書かれた実のない文章. 形のみ整っていて内容のない文章.
[纸上谈兵] zhǐ shàng tán bīng 〔成〕紙上で兵を談じる. 机上の空論をなすこと. たたみの上での水泳ぎ. 書物芸. 座敷兵法. 畑水練. ＝'空言无补'; (《史記・廉頗藺相如列傳》). 〈至今仍停留于～〉今も相変わらず机上の空論にとどまっている. 〈会上讨论工作方案没完没了, 而不见行动, 就等于～〉会議で活動の方案をいつまでも討論して、行動に現れないのは、紙上で兵を論ずるのと同じだ.
[纸绳] zhǐshéng 〔名〕① 紙ひも. 紙縄. ②＝'纸捻(儿)'
[纸汤瓶] zhǐtāngpíng 〔名〕旧 瀬戸引きで片側に取っ手がついている、湯を入れる器. 喩(‘纸汤瓶’のごとくすぐ熱くなることから)惚れっぽい妓女をいう. 〈则是孩儿一件, ～煨着便热, 现与一个秀才作伴〉ただこの子には一つ弱いところがあって、'纸汤瓶'のようにすぐ熱をあげるということで、いまは一人の秀才と一緒になっている; (《元曲外・雲窗夢・1》).
[纸条(儿・子)] zhǐtiáo(r・zi) 〔名〕① 紙片. 紙切れ. ② はり紙などに用いる細長い紙. 〈旁边贴着茶钱先付的新～〉そばにはお茶代は前金でという紙の札がはってある. ③ 書き付け.
[纸帖] zhǐtiē 〔名〕旧 はり紙. 酒の瓶などにはってあるレッテル.
[纸筒] zhǐtǒng 〔名〕紙筒. 紙管.
[纸头] zhǐtóu 〔名〕方 紙; 園. 〈老师让她给大家分配纸工的～〉先生は彼女にみんなへ折り紙の紙を配らせた.
[纸头(儿)] zhǐtóu(r) 〔名〕紙切れ.
[纸团(儿)] zhǐtuán(r) 〔名〕紙を丸めたもの. 〈捻～〉紙を小さく丸める.
[纸温室] zhǐwēnshì 〔名〕園 ペーパーハウス.
[纸匣] zhǐxiá 〔名〕紙箱; 小型でケース形の.
[纸纤维] zhǐxiānwéi 〔名〕抄繊糸.
[纸箱] zhǐxiāng 〔名〕紙の箱. ダンボール箱.
[纸屑] zhǐxiè 〔名〕不用になった紙切れ. 紙くず.
[纸型] zhǐxíng 印＝'纸版' [～垫衬]裏ばり. [～干燥机]紙型乾燥機. スコーチャー. [～加湿机]紙型加湿機. [～片剂]紙型錠剤. [～用纸]紙型用紙.
[纸烟] zhǐyān 〔名〕巻きたばこ. シガレット. 〈李子俊掏出了～递过来〉李子俊は巻きたばこを探り出すと手渡した. [～店]たばこ屋.
[纸样] zhǐyàng 〔名〕型紙.
[纸鹞] zhǐyào 〔名〕凧. ＝'风筝'
[纸页] zhǐyè 〔名〕紙面. [～反转器] 印 つめ返し.
[纸叶子] zhǐyèzi 方＝'纸牌'
[纸鱼] zhǐyú 〔名〕虫 紙魚. ＝'衣鱼'
[纸鸢] zhǐyuān 〔名〕紙だこ. ＝'风筝' 〈一年之中, 惟有正二月的风是从地下起的, 所以小儿们放～风筝, 只在此时〉一年のうちで二月は風が地面から吹きあげるので、子どもたちのたこあげはただこの時にします; (《二拍・1》).
[纸扎老虎] zhǐzhā lǎohǔ 〔熟〕張り子の虎;外見は強そうだが、見かけ倒しにすぎない.
[纸札] zhǐzhá ＝'纸扎' 〔名〕旧 紙製の明器;張り子の虎や'纸钱'などをいう.
[纸张] zhǐzhāng 〔名〕＝'纸';総称. 注 '一张～'のように量詞で数えることはできない. [～拔毛] 印 紙むけ. [～包装]紙の包装. [～规格] 印 紙の寸法. [～加工] 印 紙加工. [～起毛] 印 毛ば立ち.

〔～起皱〕㊞ カール；紙の.

〔纸帐〕zhǐzhàng〔名〕㊀ 紙でつくったカーテン；籐皮や繭紙をしぼってひだをつくり、糸でつなぎあわせ、薄い布で上部を覆う. 上にウメやチョウの模様をあしらう. 〈每日, 藏锁他在床后～房内把些饭食与他吃〉毎日その人をベッドの後ろのカーテン囲いの部屋に閉じこめて、食事を与えていた；（《金瓶梅·73》）.

〔纸罩〕zhǐzhào〔名〕紙カバー. 〈罩～〉紙カバーをかぶせる.

〔纸折〕zhǐzhé〔名〕㊀ 覚え書き. 備忘録. メモ. 〔～略节〕同上. ㊕〈取靴掖内装的一个～来, …〉長靴にはさんだ覚え書きを取り出し、…；（《紅樓夢·17》）.

〔纸制〕zhǐzhì〔形〕紙製の；不完. 〔～托盘〕紙パレット. 〔～玩具〕紙製玩具.

〔纸质〕zhǐzhì〔名〕紙質；不完. 〔～传动带〕㊗ 紙ベルト. 〔～电容器〕㊗ 紙蓄電器. 〔～绝缘线〕㊗ 紙巻線.

〔纸烛〕zhǐzhú〔名〕① 紙をよじり油をひたして火をつけ、明かりをとるもの. ② ㊀ '纸钱'とろうそく.

〔纸醉金迷〕zhǐ zuì jīn mí〔成〕ぜいたくざんまいな腐敗した生活のたとえ. またすばらしい境地. ＝'金迷纸醉'；（宋·陶穀《清異錄·金迷紙醉》）. 〈一九四二年, 老常抛弃了城市的～的生活〉1942年、老常は町のぜいたくな生活を捨てた.

〔祇〕

zhǐ ①（⊗ zhī）ちょうど. たまたま. あいにく. ＝'恰恰'〈故虽有名马, ～辱于奴隶人之手〉名馬がいても、つまらぬ者の手の中でばかにされている. ②＝'只㊀'

〔指〕

zhǐ ① 手の指. ＝'手指头'；足の指を指すこともある. 〈食～〉食指. 人差し指. 〈天黑得伸手不见五～〉真っ暗で手を出しても5本の指が見えないほどだ；真っ暗で鼻をつままれてもわからない. ②〔量〕指1本の幅を'一指'という；深さや幅などを計算するのに用いる. 〈下了三～雨〉指3本の幅ほど地面が湿る雨が降った. 〈这双鞋大了一～〉この靴は指幅一つ大きい. ③〔動〕指差す. 〈向前～〉前を指差す. 〈用手一～〉手で指し示す. 〈时针～着十二点〉時計の針が12時を指している. ④（まっすぐに）立つ. つき立つ. 〈发～〉髪の毛が立つ；激怒するさま. ⑤〔動〕指し示す. 指摘する. 知らせる. 意味する. 〈米～去了皮的稻谷〉コメは皮をとったイネの実を意味する. 〈我不是责备你, 我不过～出事实〉私はあなたを責めているんじゃないの、事実を指摘しているだけなのよ. ⑥〔動〕（多く'～着'として）頼る. 寄りかかる. 望む. 期待する. 当てにする. 〈不应～着别人生活〉他人を当てにして暮らすべきでない. 〈单～着一个人是不能把事情做好的〉一人だけに頼ったのでは仕事をりっぱにやることができない. 〈就～着这点钱度日〉ただこれだけのお金で日を送る. 〈俺一家大小可就～那一点地活呀！〉私の家族はそのちっぽけな畑に頼って生活しているんだ. ⑦〔動〕理由とする. 〈他～什么砍树？〉彼はなぜ木を切り倒したのか. ⑧ 指示. 〈如其～〉その指示のとおりにする. ⑨〔動〕㊀ 告発する. （人を）陥れる. 〈你如何拿住洒家, 妄～平人〉あんたはなんでおれを捕まえ、みだりに無実の者を陥れるのだ；（《水滸·59》）. ⑩〔名〕姓.

〔指白〕zhǐbái〔名〕爪甲の半月.

〔指扳〕zhǐbān〔動〕㊀ 罪名をでっち上げて人を巻き添えにする.

〔指北针〕zhǐběizhēn〔名〕磁針. ＝'指南针'

〔指背〕zhǐbèi〔動〕後ろ指をさす. 〈不怕人～, 敢开顶风船〉人に陰であれこれ言われるのを恐れず、悪条件下にも敢然と事をすすめる.

〔指背心〕zhǐ bèixīn〔熟〕㊄ 後ろ指をさす.

〔指鼻子〕zhǐ bízi〔連〕（相手の）鼻を指さす；問責·叱責を表す動作.

〔指臂之助〕zhǐ bì zhī zhù〔成〕身のまわりにいて手助けをする. 手足のように身のまわりで援助する. 緊密に助け合うこと. 〈懂得事务的, 或当参赞, 或充随员, 以为～〉事務（外交の）に通じている者は、参事としたり、あるいは随員にするとかして（公使の）手足とした；（《官場·56》）.

〔指标〕zhǐbiāo〔名〕① 指標. 〔出产～〕生産指標；現在は多く'生产～'. 〔数量～〕数量指標. 〔质量～〕品質指標. 〔～矿物〕㊏ 標準鉱物. 〔～林〕㊑ 指標林. 〔～落实〕指標達成. 〔～显微镜〕インデックス·ミクロスコープ. 〔～植物〕指標植物. ② グラフの目盛り. ③ 目じるし. ④ 目的. ねらい. 目標. 目標額. 〈可以完成计划规定的～〉計画に定められた目標額を達成できる. 〔初步～〕一応の（おおざっぱな）目標·目標額. 〔主要～〕主な目的·ねらい·目標·目標額.

〔指拨〕zhǐbō〔動〕指定して支払う. 支出を指示する. 〈～公款〉公金を支出する. 〈国家～巨款兴修水利〉国は水利工事を興すための巨額の金を支出するよう指示した. ☞ 次項

〔指拨〕zhǐbo〔動〕① 指示する. 教え導く. 〈我工作上没有经验, 您多～吧！〉私は仕事の上で経験がありませんので、どうかいろいろとご指示ください. 〈只看他们～怎么样做法便了〉彼らがどんなやり方を教えるかをただ見ていればいいんだ；（《二拍·10》）. 〔～迷途〕人の思想や考えを導いて、正しい道を示す. ㊕〈魏芝圃听了圆觉的话, 思绪如涛, 不得不承认圆觉的话是～之言〉魏芝圃は円覚の話を聞いて、気持ちが波のように動揺し、円覚の話は正しい道を示している発言だと認めざるをえなかった. ② 指示しふりむける. 指定し分ける. 指図する. 割り当てる. 〈你甭想～我！〉おまえは私に指図しようと思うな. 〈～抬材人上肩〉棺を担ぐ人に担ぐよう指図する；（《金瓶梅·65》）. ☞ 前項

〔指驳〕zhǐbó〔動〕指摘して反駁する. 〈当面～〉面と向かって指摘し反駁する.

〔指不定〕zhǐbudìng〔動〕㊄（予測できず）はっきり言えない. 確かでない. 〈你甭等他了, 他～来不来呢〉きみは彼を待たなくてよい、彼は来るかどうかさだかでないんだから.

〔指不胜举〕zhǐ bù shèng jǔ ＝'指不胜屈'〔成〕数えきれぬほど多い. 枚挙にいとまがない. 指折り数えきれない；（袁枚《小倉山房文集》）. 〈光近两年的优秀剧目就多得～〉この二年来の優れた劇だけでも数えきれないほどに多い.

〔指长话短〕zhǐ cháng huà duǎn〔成〕あれこれとあげつらう. あれこれと批評する；（《古今·28》）.

〔指陈〕zhǐchén〔動〕はっきりと指し示す. 述べる. （心中のことを）さらけ出す, 告げる. 〈～利弊〉利害を指摘する. 〈妾有短愿, 欲辄～〉私には小さな願いがありますので、ここで申し上げておきたいと思います；（《小玉》）.

〔指称〕zhǐchēng〔動〕㊚ 見込む. 頼りに思う. 当てにする. 〈如今无可～, 谁肯接济〉今は見込めるものが何もないので、だれも（金銭で）助けてやろうというものがいない；（《紅樓夢·107》）.

〔指诚日月〕zhǐ chéng rì yuè〔成〕日月を指し示して誓いをたてる；自分のまごころを表明することをいう. 〈引谕山河, ～〉山や川にたとえをとり、日や月を指し示して心の誠を誓ったりした；（《小玉》）.

〔指斥〕zhǐchì〔動〕㊚ 叱責する. 指摘し退ける. 指弾排斥する. ＝'指摘', '斥责'〈～那样的人为懒汉〉そのような人を怠け者として退ける.

〔指出〕zhǐchū〔動〕（問題として）指摘する. 〈～方向〉方向を指し示す. 〈～薄弱部分〉弱い部分を指摘する. 〈～政治上的错误〉政治上の誤りを指摘する. 〈尖锐地～了这个要害〉鋭くこの急所を突いた. ☞'指明'〔名〕インジケーション.

〔指穿〕zhǐchuān〔動〕（からくり·秘密などを）暴く, 指摘する, 摘発する. 〈～秘密〉秘密を暴く. 〈～花招〉からくりを暴く.

〔指戳〕zhǐchuō ㊀＝'指穿'〈倘有小人～, 拔树寻根, 你我身家不保〉もし小人が暴きたてあれこれ詮索されたら、お互い身も家ももたない；（《金瓶梅·17》）.

〔指寸法〕zhǐcùnfǎ〔名〕（鍼灸でつぼを）決める方法；手の指と全身の比例関係を利用する. 指の一部の長さあるいは幅で、つぼの位置を決める.

〔指代词〕zhǐdàicí〔名〕㊧ 指示代名詞；'这''那'など.

〔指刀〕zhǐdāo〔動〕㊄ ① 欠点を指摘する. あらを探す. 落ち度を指摘する. ② 皆の過ちを一人の上に押しつける；もと賭博用語；北京. 〈不能～叫他一个人儿扛〉あらを探して彼一人に過ちを負わせることはできない.

〔指导〕zhǐdǎo〔動〕（傍らから）指導する. 教え導く. ＝'指示教导', '指点引导'〈～工人操作机器〉労働者に機械の操作を指導する. 〈敬请光临～〉御来臨、御指導たまわりますよう、謹んでお願い申し上げます. 〈教师正在～学生做试验〉先生はちょうど学生に実験の指導をしている. 〈敝人～过许多次了〉小生は何回となく指導したことがある；（《魯·故·理》）. 〔名〕指導；㊇～. 〔～书〕ガイド·ブック. 〔～思想〕指導思想. モットー. 〔～性〕指導性（の）. 〔～计划〕㊎ 指導的計画；命令性をもった計画以外の国家計画. 実施に当たってその職域に適合して変更して報告すればよい. 〔～员〕指導員；特に軍隊の政治指導員を指す. 〔～员区〕㊑ コーチャーズ·ボックス；野球、ソフトボール. 〔～者〕ダイレクター.

〔指到〕zhǐdào〔介〕㊄ …に対して. ＝'对着', '朝着'；四川. 〈～我的头打〉私の頭めがけて打つ.

〔指地〕zhǐdì〔名〕（中医）経脈が下向すること.

〔指地抠井〕zhǐ dì kōu jǐng〔成〕地を指して井戸を掘らせる. ㊙ 有無を言わさず事をさせる.

〔指点〕zhǐdiǎn（⊗ zhǐdian）〔動〕① 指示する. 指し示す. 指し示し教える. 指摘して人にわからせる. 指摘し、明らかにする. ＝'点明' ㊛〈他～给我看, 哪是织女星, 哪是牵牛星〉彼は私にどれが織女星で、どれが牽牛星かを指差して教える. 〈大家都朝他～的方向看〉みんな彼の指差す方に目を向ける. 〈按照我～的方法去做〉私が指図したとおりの方法でする. 〈老大爷～给我怎样积肥选种〉おじいさんはぼくに、どうやって肥料を積んだり種子を選ぶかを手にとって教える. 〈觉新的心完全不在牌上, 他时常发错牌, 瑞珏看出来, 便站在后面给他～〉覚新の心は全く牌の上になく、彼はしばしばまちがった牌を打ち、瑞珏がそれを見つけて、後ろに立って彼に教えてやった. 〈直待事平之后, 方好～与你知道〉事がおさまったら、そこではじめてあなたにどこかを教えることができます；（《古今·40》）. 〔～迷津〕〔成〕迷った人に正しい方向を教える. 迷いを悟らせる；'迷津'は'津梁'〔渡しの橋のたもと〕で道に迷うこと. ② 傍らから欠点を探す. そばであら探しする. 背後で人の悪いところを暴く. 〔名〕指示. 指摘. あら探し；㊇～. 〔～标〕㊗ 目標. 〔～信标〕㊝ マーカー·ビーコン. 無線位置標識.

〔指点儿〕zhǐdiǎnr〔動〕指摘して非難のまとにする.

〔指顶〕zhǐdǐng〔名〕㊀ 指のつめ. 〈～大〉指のつめほどの大きさ；（《兒女·25》）.

〔指顶花〕zhǐdǐnghuā〔名〕㊞ フォックスグラブ.

［指定］zhǐdìng〔動〕①(人・時・地点などを)指定する, 指名する. 〈～时间〉時間を指定する. 〈～他做大会发言人〉彼を大会で発言者に指名した. 〈各组分头出发, 到～的地点集合〉各サークルはばらばらに出発し, 指定された地点に集合する. 〈由批准成立党组的党的委员会～〉党グループの成立を承認した党委員会がこれを指名する. 〈他担任《宝岛》里的李医生这个脚色, 还是英国教员～他扮演的〉彼は《宝島》の中のリブジー医師の役を担当するが, イギリス人の教員が彼が演ずるようにと指定したのだ. ［～办理］㊥指定取り扱い. ［～包装］指定包装. ［～参考书］指定参考書. ［～港］㊥指定仕向港. ［～船边交货］指定仕向港船側渡し. ［～航线］㊥指定水路. ［～价］［～价格］㊥指値. ＝'指价' 例〈在～以上卖出〉指値以上で売る. ［～订货］指値注文. ［～目标］㊥所命目標. ［～频率］㊥割当周波数. ［～位置］㊥予定位置. ［～银行］指定銀行. ［～者］㊥デジグネーター. ②㊥しっかりと指差す. 〔副〕㊥必ず. まちがいなく. ＝'肯定'；〔東北〕. 〈～是有人放火！〉間違いなくだれかが放火したのだ.

［指东打西］zhǐ dōng dǎ xī〔成〕武術を自由自在に使って暴れること. ［～, 指南打北］㊥陽動作戦で縦横無尽に暴れまわる. 思うままに殴る. 例〈十二三个赌博的一齐上, 要夺那银子, 被李逵～〉12, 3人のばくち打ちがいっせいに金を奪いに来たが, 李逵に思うままに殴られた；(《水滸・38》).

［指东击西］zhǐ dōng jī xī〔成〕①あれこれ関係のないことを言う. ②＝'指东杀西'

［指东骂西］zhǐ dōng mà xī〔成〕ほかのことにかこつけて人をののしること；(《金瓶梅・28》).

［指东杀西］zhǐ dōng shā xī〔成〕①東の方を指し示しながら, 西へ向かって進攻する. ㊥陽動作戦を用いて敵のうらをかく. ②縦横無尽に切りまくる；(《水滸・3》). ③遠回しにあてこする. ＝'指桑骂槐' 〈～, 之乎者也的奚落我一阵〉あてこすりや(文言の)わけのわからない言葉をひねくりまわして, 私のことをばかにした；(《兒女・32》).

［指东说西］zhǐ dōng shuō xī ＝'指东话西', '指东划西', '指东画西'〔成〕①巧みに話しこむ. いろいろかこつける. 言葉巧みにごまかす；'指南说地'と続くこともある. 〈～不出来〉あれこれ理由をつけて出てこない. ②あれこれ無関係な話をして本題に触れない. とりとめのない話をする；(宋・道原《景德傳燈錄》). 〈那位外交部长, 总是～, 不触及问题〉あの外相はどうしてもよそ事ばかり言って肝心の問題に言及しない.

［指冬瓜, 骂葫芦］zhǐ dōngguā, mà húlu ＝'指东瓜说槐树'〔諺〕トウガンを指差してユウガオをののしる. 表面上はこの人をののしっているが, 実際は別の人をののしっている. あてこすりを言う. 遠回しに言ってあてこする.

［指斗纹］zhǐdǒuwén〔名〕指紋.

［指法］zhǐfǎ〔名〕(芝居や舞踊などの)指さばき, 手指の微妙な動作. (楽器をひく)タッチ. 運指法. 〈～熟练〉指さばきが熟練している. 〈以轻柔的～弹钢琴〉やわらかなタッチでピアノを弾く.

［指分］zhǐfēn〔動〕①㊥指摘する. 指導する. ②清代, 各省の長官が知事試験に合格した知事を指定して, その省に割り当てを申請し, 任用する. 〔名〕㊥指図. 〈只依我～, 方免祸患〉ただ私の指図に従ってこそ災いをのがれる；(《二拍・10》).

［指缝(儿)］zhǐfèng(r)〔名〕指と指のすきま.

［指腹为婚］zhǐ fù wéi hūn ＝'指腹为亲'〔成〕子が胎内にあるうちに親が婚約すること；中国の旧習；(《魏書・王寶興傳》).

［指供］zhǐgòng〔動〕①誘導尋問する；尋問人が自分の主観や臆断によって, 刑事被告人に供述・自白させる. ②尋問の際, 証人が(受審人の身分や事件の状況を)指摘・確認して証言する. 〈由于叛徒当面～, 他的身份暴露了〉反逆者が面と向かって指摘証言したので, 彼の身分が暴露された.

［指箍］zhǐgū〔名〕指ぬき. 〈带～〉同上をはめる.

［指骨］zhǐgǔ〔名〕㊥指骨.

［指顾］zhǐgù ㊥〔動〕指差し, 目で見る. 〔名〕手で指差し, 一目見る間. ㊥わずかの間. また迅速なたとえ. ［～间］ほんのちょっとの間. 例〈侵略者的崩溃是～的事〉侵略者の崩壊は時間の問題だ. ［～间事］すぐ実現すること. 時間のかからぬこと. ［～可致］〔成〕すぐにも手に入れることができること；(陸贄《奉天請罷瓊林大盈二庫狀》). ［～之际］指差し見る間；ちょっとの時間, 少しの距離をいう. 例〈～, 山与舟相逼〉ちょっとの間に山と船は近づいた；(《柳毅》). ［～之间］〔成〕ちょっとの間. すぐ目の前.

［指关节］zhǐguānjié〔名〕㊥指関節.

［指归］zhǐguī〔名〕㊥①最終的な結論. 帰結点. 収束点. かなめ. ②㊥趣旨. 主たる目的・意図・ねらい. 〈辨其～〉その目的を明らかにする.

［指果松］zhǐguǒsōng〔名〕㊥モンティコラマツ.

［指痕］zhǐhén〔名〕指の跡. 〈边上便有了一大片乌黑的～〉へりには大きくて真っ黒な指の跡ができた；(《魯・彷・傷》).

［指猴］zhǐhóu〔名〕㊥アイアイ.

［指化］zhǐhuà ㊥＝'指画①' 〈～一条大涧〉大きな谷川を指差した；(《清平・張子房》).

［指画］zhǐhuà〔動〕①手振りをする. 手を動かす. 指し示す. 指でかいてみせる. 例〈孩子们～着, '看, 飞机！三架！又三架！'〉子どもらは, 「あっ, 飛行機, 3機だ, また3機」と指差している. ②㊥指に墨をひたして書く. ［～十字］十の字を書く；姓名を自署できないものは裁判所の調書などに署名するとき, 十の字を書いて承認の署名にかえた. 例〈左邻右舍都～了十字〉隣近所の者みんなが十の字を書いた；(《京本・15》). 〔名〕㊥①'国画'〔中国画〕の技法の一種；指に墨や顔料をつけて描く. ②同上の手法でかいた絵.

［指槐骂柳］zhǐ huái mà liǔ ＝'指桑骂槐'

［指环］zhǐhuán〔名〕指輪. ＝'戒指'

［指挥］zhǐhuī〔動〕指揮する. 指図する. ＝'指使' 〈～部队作战〉部隊の戦闘を指揮する. 〈李宝堂在这里～着〉李宝堂はここで指揮を執っていた. ［～若定］〔成〕勝算あり悠々と戦うさま. 落ち着いて指図をすること. 十分の自信をもって指揮し, 事前に必ず勝つと決めてあったようである；(杜甫《咏懷古迹》詩). 例〈陈司令员成竹在胸, ～〉陳司令は胸に成算があり, 指揮は勝利が決まっているかのよう. 〔名〕①指揮；〔喩～〕. ㊥指揮・命令・政策・手段のたとえ. 〈他不是我们这儿的领导, 我们当然不服从他的～〉彼は我々のところの指導者ではないので, 我々は当然彼の命令には従わない. ［～棒］㊥指揮棒. タクト. ［～部］司令部. ［～舱］(月着陸船の)司令船. ［～车］㊥誘導車. ［～刀］指揮刀；兵士の指揮・演習・訓練などの時に用いる細長い刀. 例〈有的因为～太长, 绊得一溜一溜的摔跟头〉あるものは指揮刀が長すぎるので, つまずいてよろよろとよろけた. ［～调度室］＝'指挥塔台' ［～官］指揮官. ［～关系］㊥指揮関係. ［～棍］警察官が手に持つ短い棒. ［～机］㊥指揮機. ［～机构］［～机关］㊥指揮機関. ＝'指挥组' ［～计划］㊥指揮組織運用計画. ［～舰］㊥指揮中枢艦. 指揮艦. ［～控制系统］㊥指揮統制システム. ［～控制中心］㊥指揮統制中枢. ［～能力］指揮能力. ［～旗］㊥指揮旗. ［～权］㊥指揮権. 統制権. ＝'控制权' ［～限］㊥指揮権限. ［～转移点］㊥指揮転移点. ［～所］指揮所. ＝'指挥中心', '战地指挥所' ［～演习］㊥指揮所演習. ［～塔］艦橋. ブリッジ. 指揮塔. ［～塔台］㊥管制塔. ＝'指挥调度室' ［～台］㊥指揮台. ［～田］集団耕作における苗の配給源の役を果たし, あるいは他の模範となる管理法などを示す一区画の田畑. ［～系统］㊥指揮系統. ［～仪］ダイレクター. ［～用无线电台］㊥指揮用無線機. ［～与控制］㊥指揮統制. ［～员］1)(戦闘の)指揮官. 2)リーダー. 指揮者. ［～中枢］㊥指揮中枢. ［～中心］指揮中枢部. ［～组］＝'指挥机关' ②指揮者. リーダー. コンダクター. ③㊥(軍隊で)将校. ④㊥官名；明清時代, 京城に五城兵馬司を置き, 治安に任じ, 兵馬司の長官を'指挥'といい, 世襲された. 正式には'指挥使'といい, 宋制では中級程度の軍官. 〈如今孙家只有一个人在京, 现袭～之职, …〉目下のところ孫家の者で都にいるのはただ一人, 現に指揮の職をついでいる, …；(《紅樓夢・79》). 〈有个运粮的赵～, 要请个门馆先生同往北京〉食糧運搬を役目とする趙指揮使は, 家庭教師に一緒に北京へ行ってもらいたいと思っていました；(《警世・17》).

［指麾］zhǐhuī ㊥＝'指挥' 〈韩公遂用吕忠翊为军中都提辖, 同驻建州城下, ～攻围之事〉韓公はそこで呂忠翊を軍中都提轄として用い, ともに建州城下に駐留して包囲戦の指揮をとした；(《警世・12》). 〈持白羽扇, ～三军〉白羽扇を持って三軍を指揮する；(《語林》).

［指婚］zhǐhūn〔名〕清代, 皇族子女の婚嫁をいう；皇帝の指定によるのでこういう.

［指鸡骂狗］zhǐ jī mà gǒu ＝'指桑骂槐' 〈心中早已不自在, ～, 闲言闲语的乱闹〉内心おもしろくなく, ニワトリを指してイヌをののしる式にあてこすりを言ったり, くだらぬことを言って騒ぎたてる；(《紅樓夢・71》).

［指极星］zhǐjíxīng〔名〕㊥北斗七星中の'天枢' '天璇'の二星をいう. ＝'引星'

［指脊梁骨］zhǐ jǐliangǔ〔熟〕陰で人の悪口を言う. 陰で人のよからぬうわさをする. 責めたり誹謗したりする.

［指价］zhǐjià〔名〕㊥指値. ＝'指定价格' ［～订货］指値付注文.

［指甲］zhǐjia〔名〕(手足の)つめ. 〈～长了〉つめが伸びた. 〈～青, 唇口紫〉つめは青く, 唇は紫色であった；(《金瓶梅・6》). ［～草］㊥ホウセンカ. ＝'凤仙花' ［～锉］つめみがきやすり. ［～刀］つめ切り. ［～盖儿］つめが皮膚と連なる部分. ［～花(儿)］㊥1)ホウセンカ. 2)シコウカ. ヘンナ；ミソハギ科. ［～剪(刀)］つめ切りばさみ. ［～兰］㊥ナゴラン；ラン科. ［～里弹出来］〔諺〕つめの中からはじき出す；金などがたくさんあって, (そのくらいなら)どこからでもひねりだせること；(《初拍・35》). ［～钳(子)］つめ切り. つめ切りばさみ. ［～刷］つめみがき. つめブラシ. つめばけ. ［～套儿］つめ覆い. つめカバー；以前知識人などがつめをのばしていたのでこれを保護するのに用いた. ［～心儿］つめと指の先端との接しているところ. ［～油］マニキュア. マニキュア液. ［拳头里攥着两把～］〔歇〕手を握りしめても両手のつめしか握れない. ㊥手に何もない. すかんぴんである.

［指甲儿］zhǐjiar〔名〕㊥指先. 〈纤纤～是露出来的〉ほっそりとした指先は見えていました；(《照世盃・2》).

［指尖］zhǐjiān〔名〕指の先.

［指尖队形］zhǐjiān duìxíng〔連〕㊥逆V形隊形. ＝'后三角队形'

［指脚(ㄦ)夫妻］ zhǐjiǎo(r) fūqī 〔熟〕初めから連れ添った夫婦. 幼い時から夫婦として育ってきたもの同士. ＝'结发夫妻'；(《元曲・竇娥冤・2》).

［指教］ zhǐjiào 〔動〕教え導く. 教える. 〈以后请你多～！〉今後ともよろしくご指導ください. 今後ともお教えくださいますよう. 〈不过我的能力的确不够, 还要请大家时常～我〉ただ私は明らかに能力不足ですから、何かにつけみなさんのご指導を賜りますようお願い申し上げます. 〔名〕教え. 指教. ご教示；他人の教えに対する尊称；(典～). ［不吝～］ご教示を惜しまない. 〔応〕自分の仕事・活動・作品に対して意見や批評を求めたり、またそのお礼を言うとき. 〈～～！〉お教えください. お教えを受けてありがとうございました.

［指接］ zhǐjiē 〔名〕材木の接合法の一種. 切り込み接合；ジグザグ状に切り込みをつくり、はめ込むようにし、接着剤で固定し、圧力をかけながら接合する.

指接

［指节］ zhǐjié 〔名〕指の節.

［指讦］ zhǐjié 〔動〕(書)指弾し暴露する.

［指痉病］ zhǐjìngbìng 〔名〕(医)アセトーゼ.

［指靠］ zhǐkào 〔動〕頼る；おもに生活面で. ＝'依靠'〈你已经这么大了, 还想～父母是不行的！〉きみはもういい年なんだから、まだ親のすねをかじろうという考えでいてはだめだ.

［指空谈语］ zhǐ kōng tán yǔ 〔成〕根拠のないことを話すこと；《元曲・桃花女・4》には'指空话空'とある.

［指孔盘］ zhǐkǒngpán 〔名〕(機)回転板.

［指控］ zhǐkòng 〔動〕誤りを指摘し、人の前で訴える. アピールする. 糾弾する. 名指しで訴える. 非難告発する. 〈公然～〉公然とアピールする. 〈有些国家把许多主要的国际讲坛变成～大国的庄严法庭〉いくつかの国は、多くの主要な国際会議の演壇を大国を糾弾するための厳かな法廷に変えた. 〔名〕非難告発. アピール；(提～).

［指苦］ zhǐkǔ 〔動〕(方)苦衷を訴える. 〈～还找不到对象〉まだ結婚の相手が見つからないと苦衷を訴える.

［指梁］ zhǐliáng 〔名〕(楽)フィンガー・ボード.

［指令］ zhǐlìng 〔名〕①命令. 指令. 指示. 〈发出～〉指令を出す. ［～爆炸系统］(軍)指令破壊装置. ［～代码］［～符号］(電)命令符号. 命令コード. インストラクション・コード. ［～格式］(電)命令形式. ［～机］(機)ディクテーティング・マシン. ［～计数器］(電)ロケーション・カウンター、命令カウンター. ［～记录器］(電)命令レジスター. ［～寄存器］(電)ファンクション・レジスター. 命令レジスター. インストラクション・レジスター. ［～控制］(機)コマンド・コントロール. ［～逻辑］(電)コマンド・ロジック. ［～码］(電)指令符号. 命令コード. インストラクション・コード. ［～系统］(電)インストラクション系統. ［～性计划］指令的性格の計画. 指令的計画；生産、建設、流通などの領域における国家経済、民生に関係する重要な指標やプロジェクトを指示・命令の形で下達する国家計画. 行政的に拘束力を有し、各レベルの機関はこれを遵守し目標値を達成することを義務づけられている. ［～序列］(電)シーケンス. インストラクション・シーケンス. ［～油压］(機)指令油圧. ［～语言］(電)コマンド・ランゲージ. ［～值］(機)指令値. ［～制导］(軍)コマンド誘導. ［一导弹］(軍)指令誘導ミサイル. ［～中心］(軍)指令所. ［～周期］(電)インストラクション・サイクル. ［～字］(電)命令語. ②(医)指図書. ③(旧)公文書の一種で上級から下級への指示.

［指路］ zhǐ lù 〔連〕道を示す. 道を指差す. ［～标］道標. 道路標識. ［～碑］(碑状の)道しるべ. ［～明灯］道しるべの灯；多く比喩として. ［～明星］道しるべの明星. ［～牌］道しるべ.

［指鹿为马］ zhǐ lù wéi mǎ ＝'指鹿道马'〔成〕是非を転倒する. ことさらに事実を曲げてごまかそうとする. 白を黒と言う；秦の権臣趙高が秦の二世皇帝の前で一匹のシカを指してウマとしたのに、彼の権勢を恐れる人はこれに付和して、ウマと言ったという；(《史記・秦始皇本紀》).

［指鹿心］ zhǐlùxīn 〔名〕(白)よからぬ計をめぐらす心；(《金瓶梅・70》).

［指率］ zhǐlǜ 〔名〕(経)指標百分比.

［指骂］ zhǐmà 〔動〕①指差してののしる. 〈与其人张氏地狱受老张一个人的虐待, 还比受社会上人人的～强！〉張氏の地獄で老張一人の虐待を受けるより、社会の人々の指弾を受ける方がよい. ②(白)＝'指东骂西'

［指迷］ zhǐmí ＝'指迷津'〔動〕(書)迷路の中で指示する. 迷った人に方向を教える. 迷いを悟らせる. 過ちを諭す.

［指秘］ zhǐmì 〔動〕(書)奥義を指差すように示す. 奥義を教える.

［指名(ㄦ)］ zhǐ, míng(r) 〔動〕(人を)指名する. 名指しする. (物を)指定する. 〈～要我发言〉私に発言するよう指名する. 〈～通缉〉指名手配する. 〈～学生回答〉学生にあてて答えさせる. 〈他～ㄦ要买英雄牌的金笔〉彼は万年筆を買うのに英雄印を指定した. ［～道姓］〔成〕指名する. 名指しをする. (例)〈～地攻击了他的主张〉彼の主張を名指しで攻撃した. (例)〈他是班长～要的〉彼は分隊長が名指しでもらったのだ. ［～提货单］(商)記名式船荷証券. ［～支票］(商)指図人払小切手.

［指明］ zhǐmíng 〔動〕はっきり指し示す. 指し示してはっきりさせる；'指出'より重い. 〈～前进的道路〉進むべき道をはっきり指し示す. 〈～了继续革命的方向〉継続革命の方向をはっきり指し示した. 〈这一点一定要向群众～〉この点は必ず大衆にはっきり指し示さなければならない. 〈～出路〉打開の道をはっきり指し示す.

［指模］ zhǐmó ＝'指摹'〔名〕(方)拇印. ＝'指印'

［指拇ㄦ］ zhǐmǔr 〔名〕(方)指；［四川］. 〈高粱杆长得比小～还细〉コーリャンの茎は小指より細い.

［指目］ zhǐmù 〔動〕(書)指差して見る. (喩)みんなが注意する. 人々が注目する. 〈路人～〉道行く人が注目する.

［指南］ zhǐnán 〔名〕①(方向を見分ける)指針. 〈更加精确的～〉いっそう正確な指針. 〈地图后面关于名胜地方, 都有些简略的～〉地図の裏には名所について簡略な案内がついている. ［～车］指南車；昔の中国の羅針盤を付けた車. 取り付けられた木製の仙人の像が南を指さす. ［～团］指導グループ. ［～针］1)羅針盤. コンパス. 磁針. 磁石. 2)正確な進路を知る根拠のたとえ. 指針. (例)〈行动的～〉行動の指針. ②入門書；よく書名に用いる. ［汉语～］中国語入門. 〔動〕指導する.

［指南打北］ zhǐ nán dǎ běi 〔成〕南と思えば北を打つ；千変万化、武術の腕を振るうこと. ＝'指东打西'；(《水滸・38》).

［指派］ zhǐpài 〔動〕(下のものを)指名し派遣する. 指名し分担させる. 指名し割り当てる；公開性をもつ仕事に当たらせるため. ＝'派遣'〈～技师指导〉指導に技師を指名派遣する. 〈由村长～〉村長に指名され、派遣される. 〈～专人负责〉責任者を指名派遣する. 〈～专人同他谈话〉担当者を指定して、彼と面談させる. 〈你们要是再不报, 我可就～啦！〉きみたちがもしこれ以上申し出ないようなら、私は指名して割り当てることにする. 〈～房头〉部屋の割り当てを指図する；(《古今・5》).

［指攀］ zhǐpān 〔動〕(白)供述する際他人を巻きこむ. 〈教他～月娘与玳安有奸, …〉彼女に月娘と玳安は密通していると供述し(事件に)巻きこませ、…；(《金瓶梅・31》).

［指配］ zhǐpèi 〔動〕(白)人を決めて結婚させる；《大清律》の規定では、およそ家僕・家婢の結婚は家の主人が決めることになっていた. 〈等里面有该放的丫头们好求～〉奥で暇をとらせる手はずになっている侍女がおるようになれば、これと組み合わせ結婚させよう；(《紅樓夢・70》).

［指破］ zhǐpò ＝'指穿'〈～机关〉からくりを暴く；(《初拍・6》).

［指破迷团］ zhǐ pò mí tuán 〔成〕指摘し、迷いから大いに悟りを開かせる；(《鏡花縁・36》).

［指掐］ zhǐqiā 〔名〕(方)つめ. ＝'指甲'；(閩).

［指趣］ zhǐqù 〔名〕(書)趣旨. 意味. 〈沉吟月余, 竟不知其～〉一か月あまりも熟考したのに、結局その意味はわからなかった；(《古銘》).

［指囷］ zhǐqūn(又)zhǐjūn 〔動〕(書)米倉を指差す. (喩)朋友が資をもって助け合うことをいう；呉の魯粛が米倉の係に指示して米を周瑜に与えた故事にもとづく.

［指认］ zhǐrèn 〔動〕①(ある人の身分や、事柄の状況などを)指摘し確認する. 〈由于叛徒～, 他被敌人逮捕了〉裏切り者のたれこみで、彼は敵に逮捕された. 〈在汽车上我试着～记忆里西关一带的景物〉車の中で私は記憶の中の西関一帯の景物を確めていた. ②(方)(知り合いになるよう直接)紹介する；［四川］. 〈将家里的人一一～给李克〉家の者を一人一人李克に紹介する.

［指日］ zhǐrì 〔動〕(書)期日を定める. (喩)日ならず. 近いうち. そのうち. 不日. そう遠くない将来. まもなく. ほどなく. 〈～成功〉日ならず成功する. 〈目下已到南京, ～就临湖北〉現在すでに南京に着き、まもなく湖北においでになる；(《官場・46》). 〈～就要到家了〉近いうち家へたどりつくばかりになっていた；(《兒女・23》). 〈言～可以破蜀之意〉まもなく蜀を破ることができるという考えを言った；(《三國・84》). ［～高升］〔成〕すぐ栄達すること. 栄達が目前にあること；他人の昇任が近いことを祈る言葉. ［～可成］(期限内の)数日のうちに完成することができる. ［～可待］〔成〕近い将来期待しうる. (物事・希望などが)まもなく実現すること. 実現が目前にあること. (例)〈计划的完成～〉計画の完成は間近である. ［～可得］(希望などが)まもなく実現する. (例)〈只除非依我一言, ～〉私の言うとおりにしてもらえさえすれば、まもなく実現する；(《水滸・57》).

［指桑骂槐］ zhǐ sāng mà huái 〔成〕当て付けてののしる. 当てこすりを言う. 遠回しに人を悪く言う；もとは隣同士が口げんかすること. ＝'指鸡骂狗'；(《紅樓夢・16》). 〈～的材料〉当てこすりの材料. 〈你对谁有意见就对谁提, 何必这样～？〉あなたはだれかに意見を言いたければ、その人に言えばよい、こんな当てこすりを言うことはない. 〈文七爷见了统领, 听了隔壁闲话, 知道统领是～〉文七だんなは統領に会いに行って、隣の部屋の悪口を聞いて、それは統領が自分に当てこすりを言っているのだとわかった；(《官場・13》).

［指桑树, 骂槐树］ zhǐ sāngshù, mà huáishù 〔諺〕(白)＝'指桑骂槐'〈他每日那边～〉あの人は毎日どこかで当てこすりを言っている；(《金瓶梅・62》).

［指桑说槐］ zhǐ sāng shuō huái ＝'指桑骂槐'

［指山卖磨］ zhǐ shān mài mò ＝'指山卖岭'〔諺〕山を指してその山の

石で臼うを作って売ろうとする；多く'見雀张罗'〔スズメを見てから網を張って捕らえようとする〕と続く．(喩)1)可能性のないことでもないが、あまり確実なことではない．甘い計算をする． 2)うそを言って人をだます．〈他一味～应付着，一点实情也不露〉彼はどこまでもほらばかり吹いて、いいかげんで、少しもほんとのことを言わない．

[指山说磨] zhǐ shān shuō mò〔成〕山の石を指して石臼と言う；まわりくどく遠まわしに言う．あることに託して他を言う．〈…，～拿人家来比奴〉…、言葉を遠まわしにして、人と私を比べる；（《金瓶梅·10》）．

[指身为业] zhǐ shēn wéi yè〔成〕体力に頼って生活をたてる．〈您说～就得一条好身子骨ㄦ！〉あなたが体力に頼って生活するというなら、丈夫な体でなければならない．

[指省] zhǐshěng〔動〕清代の候補官が金銭を上納して自己の希望する省を指定して任用を願い出る．〈办了引见，～江苏〉皇帝引見の手続きをし、江蘇省に役人候補として赴くことを指定した；（《二十年·3》）．〈虽然免了～、保举的一切费用，然而必得放个实缺出来，方满我的心愿〉赴任する省の希望申し入れや推挙してもらういっさいの費用は免れたが、実職につかなければ、本願成就とはならない；（《官場·24》）．

[指实] zhǐshí〔動〕① 事実を指摘する．確かな証拠を指し示す．〈证据已经～了，还能诬赖吗！〉証拠はすでに事実として指摘されているのに、まだしらを切れるか．〈该御史亦不能～〉前記の御史もまた確たる証拠を示すことができない；（《紅樓夢·107》）．② (旧) 事実と認定する．事実を認める．

[指使] zhǐshǐ〔動〕① (貶)(正当でないことを)自分の意図どおりにやらせる．(ある考えのもとに)悪事をやらせる．(指揮·指図して何かを)させる，唆す．〈～逮捕他们〉彼らを捕らえさせる．〈他～小孩子干的〉彼のさしがねで子どもがやったのだ．〈谁～你来的？〉だれがおまえが来るよう指図したのか．〈这件事幕后有人～〉この事件はだれかが陰で糸をひいている．〈有人～他这样做的〉だれかが彼にこうするように指図したのだ．〈刘先生在会中～，当然有内探已经向当局报告了〉劉先生が会を指揮していたので，当然スパイがいて，当局に報告したのだ．〈王振疑心座主～而然〉王振は恩師(科挙時代の主任試験官)が唆してそのようになったのだろうと疑った；（《警世·17》）．〈毕身为扫除之妇，以奉～〉一生涯家庭の婦人となり、お指図に従います；（《玄怪錄》）．② 主となって事をはかる．〔名〕① 指図．指嗾しそう．〈觉民的行为是受了姑母的～〉覚民の行いはおばの指図を受けている．② (旧)＝'指挥使'（☞'指挥〔名〕④'）〈一日，广州守将差～贺承信捧了公牒，到封州领司投递〉広州の守備司令官が指揮使の賀承信に公文書を持たせ、封州の都統制本部に届けさせた；（《警世·12》）．

[指示] zhǐshì〔動〕①(人に)指し示す．指し示して教える．〈有人新用粉笔画上了～方向的箭头〉だれかが新たにチョークで方向を示す矢印を書いた．〈他～着车票上的站名向我说：…〉彼は切符に書かれている駅の名を指して私に…と言った．〈这两种脸代表着两种生活，～了两个命运〉この二つの顔は二つの生活を代表しており、二つの運命を示していた．〈又指一衣绛服的道：…遂逐一～〉また赤い衣装をつけた女を指して、…と言い、一人一人順に指差して教えた；（《醒世·4》）．〈共送刘阮，～还路〉ともに劉阮を送り、帰り道を指し示した；（《幽明錄》）．[～报警器] (機) 指示警報計．[～表] (機) 指示計．[～代词][～代名词] (語) 指示代詞．指示代名詞；'这''那'など．[～灯] (電) パイロット·ランプ．位置灯．案内ランプ．アプローチ·ライト．[～电流] (電) 指示電流．[～电压] (電) 指示電圧．[～范围] (機) 指示範囲．[～符] (電算) インジケーター．[～功率] (機) 図示動力．[～管] (機) 指示管．[～函数] (数) 指示関数．[～剂]指示薬．[～箭头] (機) 指示矢．[～空速] (機) 等価対気速度．[～马力] (機) 図示馬力．[一小时] (機) 図示馬力時．[～盘] (機) インジケーター·ダイアル．[～偏差] (機) 指示偏差．[～旗] (体) フラッグ；スキー．[～器] 1)(機) インジケーター．カーソル．レポーター．表示器．2)(軍) ポインター．[～牵引力] (機) 図示引張力．[～三极管] (機) 指示三極管．[～生物] (土) 指標生物．[～式]指図式．[一背书] (商) 指図式裏書．[一量规] (機) 指示式ゲージ．[一支票] (経) 指図式小切手．[～输出量] (機) 図示出力．[～速度] (機) 計器速度．[～图]説明図．指示図．[～图表]図表に符号などを記入し説明したもの．[～瓦特计] (電) 指示電力計．[～误差] (電) 指示誤差．[～效率] (機) 図示効率．[～信]指示書簡．[～压力] (機) 図示圧．[～药]指示剤．指示薬．[～仪表] (電) 指示計器．[～元素]指示元素．[～者] (機) デジグネーター．[～针] (機) 指示針．[～植被] (林) 指標植生．[～植物]指標植物；ある植物の生育がその地区の土壌·気候·地形などを指示しているような植物．[～字] (電算) ポインター．[一变量] (電算) ポインター指数．② 上級が下級に、目上が目下にある問題を処理する原則や方法を説明する．〈所长～我，教我跟赵大爷说，请他先别挖沟〉所長は私に趙大爺が下水道を先に掘らないよう言ってくれと指示した．〔名〕①(下級·目下に)指示する話や文章．指示；(回～)．〈作出了～〉指示を出した．〈受领导～〉リーダーの指示を受ける．〈请求上级的～〉上司の指示を仰ぐ．〈请按照医生的～吃药！〉医師の指示に従って薬を飲んでください．② (機) インジケーション．指示．デジグネーション．

[指事] zhǐshì〔名〕(語) 六書の一つ．文字が象徴的な符号から構成されているもの．例えば'上'は古くは'二'とつくり、'下'は'二'とつくる類．

[指适] zhǐshì〔動〕(書) 指すところと一致する．〈某等以其梦～异常，试往相问〉某らはその夢があまりにぴったりと一致するので、行って尋ね合ってみた；（《雜鬼神志怪》）．

[指手点脚] zhǐ shǒu diǎn jiǎo〔成〕(話をするとき)手まね足まねする，身振り手振りを交える；（《初拍·2》）．

[指手画脚] zhǐ shǒu huà jiǎo ＝'指手划脚'〔成〕① 手まね足まねする．(話をするとき)手振りを交える；得意のあまり我を忘れたときなど．〈甚至跟着看怎样采，围着看怎样吃，～，问长问短，令人头昏〉ついて来てどのようにして取るのか、まわりに集まってどのように食べるのかを見、手ぶりを交えてあれこれと尋ね、頭をおかしくさえさせた；（《魯·故·采》）．〈他又不服气，向着官～的乱吵〉彼はまた承服せず、役人に向かって手まね足まねを加えながら、やたらに大声をあげ騒いだ；（《儒林·12》）．〈正待～，没做奈何处，…〉ちょうど手足がむずむずして、どうすることもできないでいると、…；（《水滸·43》）．② 局外で妄評する．あれこれ指図する．あれこれ人の欠点をあげつらったり批評するさま．〈有的人喜欢～〉ある者はやたらに采配さいをふるいたがる．〈车间主任不能只是站在一边～〉現場の主任はそばであれこれ指図するだけではいけない．〈坐在上面～，走到下面碍手碍脚〉上にどっかと座っては人をあれこれとあげつらい、下にいっては人の邪魔になる．

[指授] zhǐshòu〔動〕(書) 指導教授する．伝授する．〈～韬略〉兵法を伝授する．

[指书] zhǐshū〔動〕指の先に墨をつけて字を書く．〔名〕同上の書．

[指数] zhǐshǔ〔動〕(書) 一つ一つ数える．〈渔夫樵父之舍，皆可～〉漁師·木こりの家はすべて一つ一つ数えられる：（蘇轍《黃州快哉亭記》）．☞ 次項，☞'指数 zhǐshu'

[指数] zhǐshù〔名〕① (数) 指数．[～变换]指数変換．[～方程][～方程式]指数方程式．[～函数]指数関数．[～循环] (電算) インデックス·サイクル．[～级数]指数級数．[～寄存器]指標レジスター．[～阶] (電算) エキスポネンシャル·オーダー．[～律]指数法則．[～曲线] (数) 指数曲線．[～吸收]指数関数型の吸収．[～线路] (機) 指数線路．[～响应] (電算) インディシャル応答． ② (経) 指数．☞ 前項，次項

[指数] zhǐshu (方)＝'指点〔動〕①' ☞ 前項，☞'指数 zhǐshǔ'

[指说] zhǐshuō〔動〕指摘し説明する．〈求您～～其中倒是怎么个道理〉その中にどんな道理があるのか、指摘して説明してください．

[指算] zhǐsuàn〔動〕指で数える．〔名〕指で数えること．

[指索] zhǐsuǒ〔動〕(書) 名前をあげて捜し求める．〈然受命～绿珠〉しかし命令を受けて名ざしで緑珠を求めておるものです；（《綠珠》）．

[指沓] zhǐtà〔名〕指ぬき．

[指天] zhǐtiān〔名〕(中医) 指のつめでつぼを押さえること．

[指天发誓] zhǐ tiān fā shì〔成〕天を指して誓う．決意をもって誓いをたてる．神にかけて誓う．

[指天划地] zhǐ tiān huà dì ＝'指天画地'〔成〕大げさに手振り身振りをする；遠慮なく思っていることを言う．言いたい放題に言うときの動作．'指手画脚'より大げさの感じ；（《後漢書·侯霸傳》）．〈各单位代表～，畅所欲言〉各職場の代表は身振り手振りで思うことを言う．〈他跑来向我们～地说，说他自己是龙王，他放了的那匹小鱼，原来是条龙子〉彼は走ってくると我々に向かって言いたい放題に、彼は竜王であり、彼が放したその小魚はもともと竜の子だと言った．〈～的说道〉身振り手振りを交えながら(大げさに)言う；（《兒女·6》）．

[指天椒] zhǐtiānjiāo〔名〕(方) (植) トウガラシの一種．＝'五色椒'；(区)．

[指天誓日] zhǐ tiān shì rì ＝'指天发誓'；（韓愈《昌黎先生集·柳子厚墓誌銘》）．

[指天说地] zhǐ tiān shuō dì〔成〕何事も大いに談ずること；（《文明小史·20》）．

[指天为誓] zhǐ tiān wéi shì〔成〕天に向かって誓う；（《三國·6》）．

[指通] zhǐtōng〔動〕(書) 直通する．〈～豫南〉'豫南'〔河南南部〕へ直通する；（《列子·愚公移山》）．

[指头] zhǐtou〔名〕指；'脚趾'〔足の指〕をもいう．[～节ㄦ]指の関節．[～肚(ㄦ)] (方) 手の指の(指紋のある)ふくらんでいる部分．指の腹．[～缝ㄦ]指と指のすきま．[～尖ㄦ]指の先．[～上头]指先．[～印] (方) 指紋．＝'指纹'；(河南)．(例)〈要按～，那就不去给他做工〉拇印ぼいんをつかなければならないのなら、私は彼のために働きに行かない．[～印ㄦ]拇印ぼいん．[十个～都不一般齐]〔諺〕10本の指はみな同じくそろってはいない．十人十色．

[指头ㄦ] zhǐtour (旧)＝'指头'[～告了消乏]手淫しゅいんをする．自慰する；（《王西廂·3·3》）．

[指望] zhǐwang〔動〕(一心に)期待する．希望する．当て込む．望む．頼りに思う．〈～成功〉成功を望む．〈～儿子成家立业〉息子が結婚して独立することを望む．〈～今年有个好收成〉今年が豊作であるように望む．〈～的事落空了〉当て込んだことが外れた．〈任何外国不要～中国做他们的附庸〉いかなる国も、中国がその属国になるだ

ろうなどと期待しないほうがよい.〈～有个好天气〉お天気を当て込む.〈她只～着这一个孩子〉彼女はこの子だけを頼りに思っている.〈实～娶你过去〉あなたを嫁にもらうことを切に望んでいる;(《兒女·26》).〈～典两间房儿住〉二部屋続きの家を(長期に)借りたいと思っている;(《金瓶梅·7》).〈我心下～把这钱做本,赢得三五十贯钱将来使用〉私は心の中で,この金をもとでにして4,50'贯'の銭をばくちで稼ぎだして使おうと望んでいる;(《新編五代》).〔名〕='指望(儿)'〈别忙!这个有～〉まあ急ぐな,これは見込みがあるよ.〈他有了老儿子,有了～〉彼には年を取ってから息子ができて,希望が出てきた.〈我这一生还有什么～〉私のこの一生のうちで,ほかにどんな希望があるというのだ.〈她很难过,有～,没有～,都不好受〉彼女はとても悲しかった,希望はあってもなくても心の中でとてもつらいと思っていたからだ.〈不想原复如是,我还有甚～!〉また前のようなことをしでかしおって,この上どのような希望があるというのか;(《醒世·17》).

〔指望(儿)〕zhǐwang(r)〔名〕望み.期待.目当て.見込み;人について.='盼头'〈这病还有～儿〉この病気はまだ治る望みがある.〈没什么一定的～儿就进京来了〉何の目当てもなく上京して来た.

〔指纹〕zhǐwén〔名〕指紋.〈取～〉指紋を取る.〔～分析〕指紋分析.〔～纪录〕指紋登録.〔～鉴定书〕指紋鑑定書.〔～卡〕指紋カード.〔～摄影机〕指紋撮影機.〔～术〕指紋(鑑定)法.〔～学〕指紋学.〔～印〕拇印.

〔指五杂六〕zhǐ wǔ zá liù〔成〕繁雑なさま.入り組んでいるさま.='繁杂'

〔指物作价〕zhǐ wù zuò jià〔成〕現物を見て評価する;(《醒世·3》).

〔指下〕zhǐxià〔動〕㊀①責める.とがめる.〈这贱人到～我来,怎么是我之过?〉こいつは私をとがめているが,どうして私の過失であることがあろうか;(《王西廂·4·2》).②〔中医〕脈を診る.〈东门外住的一个看妇人科的赵太医,～明白,…〉東門外に住んでいる婦人科医の趙先生は脈診に明るく,…;(《金瓶梅·61》).

〔指向〕zhǐxiàng〔動〕目指す.指向する.指す.〈～天空〉空に向かう.〈～未来〉未来を目指す.〈指针已经～十点半〉時計の針はもう10時半を指している.〔～标〕(水路·航空などの)ビーコン.灯台.マーカー.='无线电指点标'〔～波〕㊞ビーコン.〔～性〕㊞指向性.〔～因数〕指向性率.〔～增益〕〔～指数〕指向性利得.〔名〕①指し示す方向.〈我顺着他的～望去,只见桥洞里穿出一条小船来〉私が彼の指差す方をながめると,橋脚の間から小船が通り抜けて来た.②㊞ターン.

〔指相化石〕zhǐxiàng huàshí〔名〕古代の自然地理環境を推測する指標となる化石.示相化石.

〔指型印字机〕zhǐxíng yìnzìjī〔連〕㊞デジタル·プリンター.

〔指压〕zhǐyā〔名〕指圧.〔～计〕指圧計.〔～止血法〕指圧止血法.

〔指仰〕zhǐyǎng〔動〕㊍期待し,頼りとする.〈野无青草,则必～官谷,以为生命〉畑に青草がなければ,おかみの穀物をあてにして,命綱としなければならない;(杜預《論水利疏》).

〔指样订货〕zhǐyàng dìnghuò〔連〕見本(による)注文.

〔指要〕zhǐyào〔名〕㊍要旨.アウトライン.='旨要'〈得其～〉その要旨を得る.

〔指意〕zhǐyì〔名〕㊍意図.〈卜者知其～〉占いをする者がその意図することを知った;(《史記·陳涉世家》).

〔指引〕zhǐyǐn〔動〕①方向を示し導く.正して導く.指図する.案内する.㊀〈猎人～他通过了林区〉猟師は彼を導いて森林地域を通り抜けさせた.〈沿着他～的方向前进〉彼の指示誘導する方向にそって進む.〈她们跟着她的～〉彼女たちは彼女の案内に従っている.〈不待～,自己驯熟的安放了铺盖〉指図を待たず,自分でなれたようすで夜具を片付けた;(《魯·彷·祝》).

〔指印(儿)〕zhǐyìn(r)〔名〕指紋の跡;契約書·証書などに押した拇印ともいう.〈留～〉指紋の跡を残す.〈按～〉拇印を押す.

〔指语〕zhǐyǔ〔名〕手話の一種.

〔指约〕zhǐyuē〔動〕㊀①指揮して取り締まる.②拘束する.おさえる.〈～不住,一地里闹护铎〉おさえきれないので,やつらはどこまでも騒いでやまない;'护铎'は'和铎'とも書く.'闹护铎'は'闹哄哄'〔わいわい騒ぐ〕の意.(《董西廂·2》).

〔指皂为白〕zhǐ zào wéi bái〔成〕黒を指して白とする.是非を転倒していること;(《元曲·玉壺春·3》).

〔指责〕zhǐzé〔動〕名指しで叱責する.(欠点などを)指摘し責める.指弾する.〈～秦始皇焚书坑儒〉秦の始皇帝を,書物を焼き儒者を穴埋めにしたと責める.〈文官～军方独断专行〉文官は軍側の独断専行を指弾する.〈互相～,各不相让〉互いに責め合って譲らない.〈没完没了地一再～〉休む間もなく責めたてる.〔名〕指摘.指弾.〈加予～〉指摘を加える.〈接受严正的～〉厳しい指弾を受ける.〈对新生事物的缺点横加～〉新しく生まれた事物の欠点をほしいままに非難する.

〔指摘〕zhǐzhāi〔動〕(まちがいなどを)指摘する.取り立てて述べる.過ちを暴き出す.(文章·言葉で)注意を喚起する,誤りを指摘し,批判する.〈理直气壮地厉声～〉いきおいこんで厳しい口調で意見する.〈礼贤下士谦恭客,犹有旁观～人〉賢人を優遇する謙虚な人あり,なお傍観して指摘する人あり;(《二十年·4》).〔名〕指摘.注意の喚起;㊀.

〔指战员〕zhǐzhànyuán〔名〕①㊞中国人民解放軍の指揮員と戦士の略称.②戦闘指揮者.

〔指掌〕zhǐzhǎng〔動〕㊍手のひらを指す.㊞1)近くて,明らかである.はっきり見える.〈明如～〉とてもはっきりしている.〈他对这件事情了如～〉彼はこの事について手のひらを指すように明らかである.2)大変やさしい.非常に容易なことのたとえ.〈生亦自负,视上第如～〉自分でも才能を誇って,試験の合格は手のひらを指すようにたやすいことだと思っていた;(《李娃》).〈取蜀如～〉蜀をとるのは手のひらを指すように容易である;(《晋書·文帝紀》).

〔指仗〕zhǐzhàng〔動〕㊍(他の力に)よりかかる.頼りにする.='依靠';〔北京〕.〈你来了就好啦,今后全～你了〉あなたが来ればそれでいいんですよ,今後はあなたが頼りだ.〈假若都拿去还债,他～着什么过日子呢?〉もしすべて弁済にまわしたら,彼は何を頼りにして暮らすのだろうか.

〔指爪〕zhǐzhǎo〔名〕㊍つめ;㊞,又㊞.

〔指着〕zhǐzhe〔動〕あてにする.よる.頼る.(他の力に)よりかかる.='依靠'〈～扛粮为生〉米袋かつぎをして生活する.〈咱们厂就～这个赚钱呢,怎么能下马?〉私たちの工場はこれに頼ってもうけているんだよ,どうしてとりやめにできるか.〈他不算个不爱读书的人,可是慢慢的他看出来,专～读书是危险的〉彼は学問がきらいな方ではない,しかしだんだんと学問にだけ頼るのは危険だとわかってきた.

〔指着和尚骂秃驴〕zhǐzhe héshang mà tūlǘ〔諺〕和尚をはげたロバだとののしる.㊞わざと面と向かって人をののしるたとえ;'秃驴'は禿頭の人をののしる言葉.〈曾耿当然知道这是～,不禁脸皮紫涨〉曾耿はもちろんこれがわざと面と向かって自分をののしっているのだと知って,思わず顔が紫色になった.

〔指着灵牌子骂鬼〕zhǐzhe língpáizi mà guǐ ='指桑骂槐'

〔指针(儿)〕zhǐzhēn(r)〔名〕①(計器の)針.ニードル.矢印.アロー.フィンガー.〔～测微〕ミニメーター.〔～急冲〕衝撃振れ.〔～式高温计〕金属高温計.②時計の針;'时针''分针''秒针'がある.③指針.手引き.案内.指導.(考え·思想·判断の)根拠,依拠.〈而狂飙的'五四'也早已吹转了她的思想的～〉それに,激しく吹き荒れた「五四」のあらしも彼女の考えのよりどころとしていたことをとっくに吹きとばしていた.〈他答应以毕生的精力写一部《人生哲学》做我们的生活的～〉彼は畢生の力で《人生哲学》を書いて我々の生活の指針とすることを承諾した.④㊞インデックス·ハンド.

〔指正〕zhǐzhèng〔動〕誤りを指摘し正す;自分の作品や意見に対する批評を人に請うとき用いる.〈有不对的地方,请大家～!〉誤りがあれば,どうぞご叱正ください.〔名〕叱正;㊀.

〔指证〕zhǐzhèng〔動〕あることを指摘し,証明する.直接証拠だてる.〈戚青初时辨说,后吃邻居～叫骂情由,分说不得〉戚青は初めのうちは弁解していたが,後に隣近所の人々が面と向かって大声でののしった内容を証拠だてられたので,言いわけできなくなった;(《警世·20》).

〔指指搠搠〕zhǐ zhǐ shuò shuò〔成〕後ろ指をさす.(うわさなどを)取りざたする;(《古今·3》).

〔指指头〕zhǐ zhǐtou〔連〕指をさす.

〔指重表〕zhǐzhòngbiǎo〔名〕重量表示器.ウエート·インジケーター.

〔指猪骂狗〕zhǐ zhū mà gǒu ='指桑骂槐'〈百般～〉いろいろとあてこすりを言ったのよ;(《金瓶梅·11》).

〔指嘴儿〕zhǐ, zuǐr〔動〕口をはさむ.

〔枳〕

zhǐ ㊞カラタチ.

〔枳机草〕zhǐjīcǎo ='芨芨草'(☞'芨')

〔枳棘〕zhǐjí(又)zhǐjí〔名〕①カラタチのとげ.②カラタチとイバラ;広くとげのある草木のしげみをいう.〈失道,坠～中〉道に迷ってとげのある木のしげみの中に落ちた;(《小說》).〔～岂堪凤凰所棲〕〔諺〕'枳棘'のようなとげの多い悪木には鳳凰をとまらせる資格がない.㊞両者のへだたりが大きくて釣り合わないこと.㊞〈～,若恩官可怜,得蒙收录,…〉イバラの木と鳳凰では釣り合いがとれません,もしだんなさまがお慈悲をかけて,私めをお迎えくだされば,…;(《古今·17》).③邪魔もの.

〔枳椇〕zhǐjǔ〔名〕㊞ケンポナシ.='拐枣'

〔枳壳〕zhǐké〔名〕㊞カラタチ.〈处处春风～花〉いたるところ春風の中でカラタチの花が咲いている;(雍陶《城西訪友人別墅》詩).☞'枳壳 zhǐqiào'

〔枳壳〕zhǐqiào〔名〕〔中薬〕枳殻;'香橼'〔シトロン〕,'枳'〔カラタチ〕などの成熟した果実.☞'枳壳 zhǐké'

〔枳实〕zhǐshí〔名〕①〔中薬〕枳実;'香橼'〔シトロン〕,'枳'〔カラタチ〕などの熟す前の若い果実.健胃·祛痰薬.

〔枳仔〕zhǐzǐ〔名〕㊞アイギョクシイタビの別名.

〔咫〕

zhǐ ①周代の長さの単位;約18cm.②短い.近い.

〔咫尺〕zhǐchǐ〔名〕㊍咫尺;距離の近いたとえ.〈～之间〉距離が近いこと.すぐそば.〈近在～〉すぐ近くにある.〈度过岭后,睦州～危矣〉峠を越えたら,睦州は目のまえなので危ういことになる;

(《水滸·117》). 〈俺～如天样〉私には咫尺の間も、天までのように長く感じられる；(《元曲·漢宮秋·3》). 〈敝居～, 忍相弃乎？〉拙宅はすぐそこです、むげにお見捨てになろうというのですか；(《小玉》). [～千里]近くにありながら千里を隔てているようである. 例〈我们俩平常各忙各的, 不免有～之感〉我々二人はいつもそれぞれ自分のことに忙しく、近くにいながらどうしても千里を隔てている思いがする. [～山河]近いが遠く山河を隔てているように顔を合わせられない. [～天涯]すぐ近くにいるが、相まみえることが難しいたとえ. 例〈《白毛女》的喜儿和大春～〉《白毛女》の喜児と大春は近くにいながらはるか隔てているようで会えない. [～之地]小さい土地. [～之书]短い手紙. [～之遥]距離がたいへん近いことのたとえ. 例〈那时候, 包括队长沈山阳在内的所有社员, 都深信进'天堂'不过～〉その時、隊長の沈山陽をも含めたすべての公社員はみな「天国」へ入るのはもうすぐそこだと深く信じた.

[咫闻] zhǐwén 〔動〕(書) 間近にいて聞く. 〈～則多矣〉間近にいて聞いたことが何回もある；(《國語》).

[徝] zhǐ(又)yì [徝徝] (zhǐzhǐ (又) yìyì) 〔形〕一心不乱のさま. わき目もふらず集中するさま.

[轵] zhǐ ① 車軸の端. 軸がしら. ② [轵首蛇] (zhǐshǒushé) 〔名〕両頭のヘビ.

[疻] zhǐ 打たれあざ. 打ち傷. 殴り傷；皮膚は青黒くなるが、傷あとはない. 〈～痏〉(-wěi) 同上.

[趾] zhǐ ① 足. 〈～高气扬〉肩ひじを張る. 肩で風を切って歩く. 鼻高々としているさま. 足を高くあげて歩き意気揚々としている. 得意満面なさま. ② 足指. 〈鸭的脚～中间有蹼〉アヒルの足指の間には水かきがある.

[趾板] zhǐbǎn 〔名〕(機) トー・ボード.

[趾长伸肌] zhǐchángshēnjī 〔名〕(生) 長指伸筋.

[趾高气扬] zhǐ gāo qì yáng 〔成〕☞ 〔字解〕①. ＝'得意忘形'、'高視闊步' ↔ '垂头拱手'；(《左傳·桓公13年》). 〈工作稍有成绩, 就～起来〉仕事が少しよくなるとすぐ得意になる.

[趾骨] zhǐgǔ 〔名〕(生) 指骨. 趾骨しこつ；足指の骨.

[趾关节] zhǐguānjié 〔名〕(生) 趾関節しかんせつ.

[趾甲] zhǐjiǎ 〔名〕足のつめ.

[趾纹] zhǐwén 〔名〕足形；刑事鑑識用語.

[趾踵步] zhǐzhǒngbù 〔名〕(体) トー・アンド・ヒール；舞踏.

[黹] zhǐ 針仕事. 〈针～〉同上. ＝'针线活'

[酯] zhǐ 〔名〕(化) エステル；有機化合物の一類.

[酯肪酶] zhǐfángméi 〔名〕(化) リパーゼ. エステラーゼ.

[酯化] zhǐhuà 〔名〕(化) エステル化. エステル結合. [～树脂]樹脂エステル. [～值]エステル価.

[酯键] zhǐjiàn 〔名〕(化) エステル.

[酯胶] zhǐjiāo 〔名〕(化) ロジン・エステル.

[酯交换] zhǐjiāohuàn 〔名〕(化) エステル交換.

[酯酶] zhǐméi 〔名〕(化) エステラーゼ. リパーゼ.

[酯转移] zhǐzhuǎnyí 〔名〕(化) エステル交換.

[徵] zhǐ 〔名〕昔の五音'宫、商、角、徵、羽'の一つ. 〈～金〉(-jīn) 琴の音階を表す記号；高価な琴は金を用いて記号とした. // zhēng ☞'征'

[阤㊀] zhì ① 山の坂. 山腹. ② 崩れる. 倒れる. 落ち込む. // ㊁ yǐ

[至] zhì ① 至る. (…まで)達する；時日·場所について. ＝'到' 〈由南～北〉南から北まで. 〈自始～终〉始めから終わりまで. 〈自城市以～农村, 那运动普遍展开〉都市から農村まで、その運動は幅広く繰り広げられた. 〈我爱他, 可是他～死还不知道〉私は彼を愛していました、でも彼は死んでもまだ知らないのです. 〈我们创造社的周报初版时, 每版三千, 后增印～六千〉我々創造社の週報は、初版時、毎版3,000部、その後6,000部まで増刷されている. 〈酒～三巡〉酒が3遍回った；(《古今·36》). ② きわめて. 最も. はなはだ. 大いに. 切に. ＝'极'、'最' 〈～迟下星期内一定赶到〉遅くとも来週中には必ず間に合うよう到着する. 〈～表欢迎〉大いに歓迎いたします. 〈～深抱歉〉なんとも申しわけありません. 〈～以为歉〉甚だ申しわけありません. 〈性～悭吝〉生まれつきとてもけちである；(《警世·5》). ③ 〔副〕(方)＝'才〔副〕'；(呉). 〈咁样～啱〉このようでこそよい. ④ (方)＝'再〔副〕'；(呉). 〈听日～嚟〉明日また来ます. ⑤〔名〕姓.

[至宝] zhìbǎo 〔名〕① 至宝；最も珍しく貴重な宝物. 〈八国联军盗走了我国古代～〉八か国連合軍は我が国の古代の至宝を盗んでいった. 〈国舅休虑, 此亦未为～〉国舅どの、ご心配めさるな、これはべつに至宝とはいえません；(《古今·36》). [～丹] (中) 中国医薬の名；またの名を'局方至宝丹'ともいい、犀角さいかく·朱砂·雄黄·玳瑁たいまい·琥珀こはく·麝香じゃこう·竜脳·牛黄ごおう·安息香などの薬材からできている. 竅きょうを開き、精神を安定させ、熱を下げ、解毒させることができる. 主に暑気あたり、むかつき、中風、痰迷心竅たんめいしんきょうなどの病を治療する. 例〈随后王夫人又送～来〉すぐあとで王夫人がまた'至宝丹'を届けてきた；(《紅樓夢·91》). ② 掛け替えのないもの. いちばん大事な宝物. 〈他当做～地把它们借给别的朋友读过了〉彼はそれらをいちばん大事な宝物として、ほかの友人に貸して読ませていた. [如获～]至宝を手に入れたよう. 鬼の首でも取ったよう；たいへんな喜びようも例える.

[至备] zhìbèi 〔形〕(書) ① 詳細である. 〈～情由〉詳しい事のしだい. ② 完備している.

[至不济] zhìbujì ＝'至不如' 〔副〕(方) 少なくとも. 最も悪くても；すぐ後に'也'をつけて、不満足·不十分ながら、次に述べるだけのことはすることを表す；〔北京〕、〔河北〕. 〈能打就打, 能骂就骂, ～也要对准了他们的脸啐几口, 呸！呸！呸！〉殴れるものなら殴り、罵倒ばとうできるものなら罵倒するが、できなければ、せめて連中の顔をめがけて、ぺっ、ぺっ、ぺっとつばでもひっかけてやらなければ. 〈今年麦秋, ～每亩也有八百斤〉今年の麦秋は最も悪くても'亩'あたり800'斤'ある. 〈～也能作我的帮手吧！〉少なくとも私の助手くらいにはなれるでしょう.

[至材] zhìcái 〔名〕(書) 最も優れた才能のある者.

[至诚] zhìchéng 〔名〕(書) 至誠. 誠意. ＝'诚心诚意' [～格天] 〔成〕真心が天に通じる. 例〈惊得是他一个九旬老翁, 居然还能生育, 益信他～〉驚いたのは、齢よわい90の翁おきなにして、なお子ができるということで、彼の真心が天に通じたということがますます信じられてきたのでございます；(《兒女·39》). [～透石] 〔成〕至誠は石を通す. 思う念力岩をも通す. [～忧国]真心をもって国家のためを思うこと. [一片～]あふれる真心. 誠意. 例〈这是他老夫妻～所感〉これは彼ら老夫婦の真心が通じたんだ；(《三俠·91》). [出于～]誠意から出る. 例〈学生关心国事是出于爱国的至诚, …〉学生が国事に関心を持つことは愛国の至誠から出ており、…. 例〈适郭某所言, ～, 并无半字相欺〉さきほど私が申し上げたのは誠意から出たもので、決して半句たりともうそはございません；(《古今·39》). ☞ 〔次項〕

[至诚] zhìcheng 〔形〕誠意がある. きわめて誠実である. 心がこもっている. 真心がある. ＝'诚恳' 〈他是个～人, 从来不说空话〉あの方は誠実な人で、いいかげんなことを言ったことがない. 〈必须来人～恳求〉どうしても人をよこし誠心誠意、懇願してもらわなければなりません；(《三俠·4》). 〈大圣～了〉大聖は誠の至りです；(《西遊·16》). 注 旧白話ではＡＡＢＢ式の畳語形式を取る. 〈每日至至诚诚, 敬候凤驾〉毎日誠心誠意、皇后の車を敬意をもってお待ちしていた；(《三俠·16》). 〈你两口儿就至至诚诚的给你二叔磕个头, 算替我谢谢他〉二人で心から二叔に叩頭こうとうの礼をして、わしからの感謝の気持ちということにしておくれ；(《兒女·32》). ☞ 〔前項〕

[至迟] zhìchí 〔副〕遅くとも. 〈付款日期～不得超过四月三十日〉返済の日は、遅くとも4月30日をこえてはいけない. 〈～过一个星期就有信来了〉遅くとも一週間で手紙がくる.

[至丑] zhìchǒu 〔形〕(書) この上なく醜い. 〈张孟阳～〉張孟陽はこの上なく醜い；(《語林》).

[至处] zhìchù 〔名〕(書) 最高潮. 〈正斗到～, 南边宝光国师急鸣锣收军〉ちょうど戦いが最高潮に達したとき、南の方から宝光国師が激しくどらを鳴らして軍を収めた；(《水滸·96》).

[至此] zhìcǐ 〔副〕(書) ① ここで. これをもって. 〈文章～为止〉文章はここで終わっている. ② 今になって. 〈～, 事情才逐渐有了眉目〉今になって、やっと事の次第をはっきりさせた. ③ いまさら. 〈事已～, 已无可奈何了〉いまさら事はどうしようもない.

[至大] zhìdà 〔形〕(書) この上なく大きい. [～至刚] 〔成〕限りなく大きく、この上なく剛強である. はなはだ大きく、はなはだ強いこと；(《孟子·公孫丑上》). [～至公]最も気高く、最も公正である；神·天などについて.

[至当] zhìdàng 〔形〕(書) 最も当然または適当である. 最適である. 至極当然である. 至当である. きわめて妥当である. 〈反复修改文稿, 期于～〉繰り返し原稿を書き直し、至当を期す. [～不移] [～不易] 〔成〕至当で変わることがない. まさにうってつけである. 〔名〕正しい道理. ほんとうのこと. 〔副〕(白) ひたすら. わき目もふらず. 〈我父平王, ～无道, 与子娶妇, 自纳为妃〉私の父平王は根っから非道徳的で、子どもに嫁をもらっておきながら、自分の妃とした；(《變文·伍子胥》).

[至到] zhìdào (方)＝'及至'、'至于'；(呉).

[至道] zhìdào 〔名〕(書) この上もない道. 誠の道. 〈～盛德〉誠の道を心得て、徳が高いこと；(《姻緣·引》).

[至德] zhìdé 〔名〕(書) この上なく優れた徳.

[至多] zhìduō 〔副〕多くとも. せいぜいのところ. たかだか；最大の限度を示す. 〈～只能走五里路〉せいぜい5'里'しか歩けない. 〈我～只能活两三年了〉ぼくはせいぜい2, 3年しか生きられないだろう. 〈他～不过四十岁〉彼はせいぜい40歳くらいだ. 〈从这儿走到学校, ～要半个小时〉ここから学校まで、かかっても30分だ.

[至多唔系] zhìduōmxì 〔副〕(方) せいぜいのところ. 多くても；(粵). 〈～賠钱〉せいぜいのところ損をするだけ.

[至感] zhìgǎn 〔名〕(書) この上もない感激. 〔動〕至誠の心が感通する.

[至刚] zhìgāng 〔形〕(書) この上なく強い.

[至高无上] zhì gāo wú shàng ＝'至高至上' 〔成〕それ以上高いものはない. 至高である. 最高. 至上. 最上；(《淮南子·繆稱訓》). 〈在封建国家中, 皇帝有～的权力〉封建国家の中では皇帝は絶大な権力を持っていた.

[至公] zhìgōng 〔形〕(書) きわめて公平である. <可见天地~>天地がきわめて公平なことがわかります;(«紅樓夢·48»). [~楼]官衙. 役所の建物. [~堂] '贡院' の中央の間;科挙時代, 試験場に '至公堂' と書かれた. [~无私] 〔成〕きわめて公平で, 少しの私心もない;(«管子·形勢解»).

[至关紧要] zhì guān jǐn yào 〔成〕きわめて重要である. <~的话>きわめて重要な言葉.

[至好] zhìhǎo 〔形〕(書) 至って親しい. <彼此~, 这个断断乎不敢当的>お互い最も親しい者同士, これは絶対に受けられません;(«官場·43»). 〔名〕(書) 最も親しい友人. ='至交' <除掉几处~之外, 其余概不通知>何人かの最も親しい人以外はすべて通知しない;(«官場·52»). 〔副〕もっともよくて. よくてもせいぜい;よくても…として用いる. <~也不过如此>よくてもこんなものにすぎない. よくてもせいぜいこんなものだ.

[至厚] zhìhòu 〔形〕(書) (友情や交際が)至って厚い. <古来论交情~, 莫如管鲍>古来交情の厚さでは管仲と鮑叔にまさるものはないといわれている;(«警世·1»). <徐庶与刘备~, 今现在军中, 何不命他一往?>徐庶と劉備は友誼が厚く, 今, この軍中におりますので, 彼に命じて行かせることです;(«三國·41»). 〔副〕もっとも厚くても. 厚くてもせいぜい.

[至极] zhìjí 〔形〕(書) 極まっている;多く二音節語の後につける. <反动~>反動的極まる.

[至急] zhìjí 〔形〕(書) きわめて切迫している. <关公兵败, 现困于麦城, 被围~>関公の軍敗れ, いま麦城にこもり, 取り囲まれていてきわめて切迫している;(«三國·76»).

[至交] zhìjiāo 〔名〕(書) 最も親しい友人. 最も深い交際, またその対象. ほんとの親友. <我和他是最近才结识的朋友, 还不能称为~>私と彼とは最近になって知り合った友だから, 親友とはまだ呼べない. <三巧儿遂与他成了~, 时刻少他不得>三巧児は彼女と最も親しい友人となり, 一刻たりとも彼女なしではいられなくなった;(«古今·1»).

[至今] zhìjīn 〔動〕(書) 今に至る. 今日まで. 今までに. <~还害怕呢>今でもまだこわがっています. <他回家以后~还没有来信>彼が故郷に帰ってから今に至るまで手紙をよこしていない. <~未忘>今も忘れない. <投产~, 已为我国生产了几千万吨尿素>生産を始めてから今日まで, すでに我が国のために数千万トンの尿素を生産した. <~还记得>今でも覚えている;(«魯·吶·孔»). <~求生不生, 求死不死>今となっては生きようとしても生きられず, 死のうと思っても死ねない;(«金瓶梅·5»).

[至紧] zhìjǐn 〔形〕(書) きわめて緊密である. きわめて親密である.

[至紧至要] zhì jǐn zhì yào 〔成〕この上もなくたいせつである; '紧要' をそれぞれ '至' 〔きわめて〕で修飾している.

[至近] zhìjìn 〔動〕(書) 近づく. 接近する. <看看~, 那人扑的一交, 跌在雪里, 挣扎不起>だんだん近づいて来ると, その人はばたっと雪の上に倒れ, もがいて起き上がることができなかった;(«醒世·10»).

[至竟] zhìjìng 〔副〕(書) つまり. つまるところ.

[至靠] zhìkào 〔名〕(書) もっとも信頼できる友.

[至乐] zhìlè 〔名〕(書) この上なく楽しいこと. 至極の歓楽. 無上の歓楽. [~世界] (夢の)パラダイス. 楽園. 〔形〕(旧) きわめて楽しい.

[至理] zhìlǐ 〔名〕まことにもっともな最高の道理. きわめて正しい道理. 至理. 真理. <团结御侮, 自然是~>団結して外患を防ぐのはもちろん最高の道理だ. <这虽是包兴宽慰他主人, 却是~>これは包興の主人に対する気休めではあるが, 至極もっともなことである;(«三俠·3»). <这是个~, 不是说书的造谣言>これはまったくもっともな道理で, 講釈師がでたらめを言っているのではない;(«兒女·6»). [~名言]真理を伝えるりっぱな言葉. 非常に理にかなった言葉. まことにもっとな名言. 至理名言. ='天经地义';(梁·簡文帝«大法頌表»). 例 <这真是~>これは本当に道理のある言葉ですね.

[至灵] zhìlíng 〔形〕(書) きわめて霊妙である. きわめて霊験あらたかである.

[至论] zhìlùn 〔名〕(書) きわめて立派な議論. 高論.

[至美] zhìměi 〔形〕(書) きわめて美しい. <潘安仁~>潘安仁はきわめて美しい;(«語林»).

[至明至聪] zhì míng zhì cōng 〔成〕きわめて聡明である. 聡明この上もない.

[至盼] zhìpàn 〔動〕(書) (切に)希望する. <速赐回音, 是为~>すぐご返事くださるよう切に希望いたします.

[至贫] zhìpín 〔形〕(書) きわめて貧しい. <刘真长少时居丹徒, 家~, 织芒屩以养母>劉真長は若い時, 丹徒に住んでいたが, 家はきわめて貧しく, わらぐつを編んで母を養っていた;(«俗說»).

[至品] zhìpǐn 〔名〕(書) 最高の作品. 最高の品物.

[至戚] zhìqī 〔名〕(書) 最も関係が密で, 仲のよい親戚. ='至亲' <~相关, 所以预行关照>たいへん緊密な親戚関係であるので, あらかじめ気を配っておく;(«官場·58»).

[至契] zhìqì 〔名〕(書) 最も親しい友. 最も仲のよい友人. ='至交' <昔日乔公与吾~, 吾知其二女皆有国色>かつて喬公はわしと親しい友だったが, その二人の娘は傾国の美女であった;(«三國·48»). [~好友]親しい友人. 無二の親友;(«兒女·23»). 例 <因为我跟张鸿渐是~, 听说方氏尚在, 我怎么不高兴?>私と張鴻漸は親友の契りを結んだ仲ですから, 方氏がまだいると聞いては, 喜ばずにいられましょうか;(«評書聊齋志異·張鴻漸»).

[至亲] zhìqīn 〔名〕最も近い関係にある親族. 近親. <我们~不客气>おれたちは血がつながっているのだから, 遠慮なんかしないよ. <男宾, 除了~, 没有详细参观娃娃的权利>男の客は近い親戚を除いては赤ん坊をよく見る権利はない. <句子又做得太文雅些, 不像我们~说的话了>文はまた文雅にすぎて, 我々ごく親しい親戚の言う言葉ではないようだ;(«官場·42»). <王丞相~二十三口, 米尽粮绝, 担饥忍饿>王丞相の親族23名は糧食も尽き, 飢えを我慢していた;(«警世·17»). [骨肉~][~骨肉]肉親と最も近い親族. 血を分けている仲のもの;(«古今·17»). [~好友]最も近い親族と親しい友人. 近親者や親しい友だち. 例 <可有~当干部的?>いったい親類や仲のよい友だちで幹部になっている人がいるのか. 例 <那怕是~, 我们还是劝他少招些烦恼>たとえ親しい親族や友人であろうとも, 我々はやはり彼にあまり悩み事を引き起こさぬよう勧める. [~莫如父子] 〔諺〕人間関係で最も親しいのは父子の関係である;(«漢書·高帝紀»). [~莫如郎舅] 〔諺〕夫と妻の兄弟ほど近い親戚はいない. 最も近い親戚は夫と妻の関係にある者;(«官場·48»). [~无文]至極の敬は文飾を用いない. ='至敬无文';(«禮記·禮器»). [~至眷][~至戚]きわめて近い縁者. 近親.

[至情] zhìqíng (書)〔名〕真実の心情・感情. まごころ. (友人・同族の血縁者に対する)この上なく純粋な気持ち. 〔副〕心からすっかり. <~感动>すっかり感動する;(«醒世·2»).

[至人] zhìrén 〔名〕(書) 道を修めて至極に到達した人. 完ぺきな徳を備えた人. 聖人. 完全な人;道教でいう. [~无梦] 〔成〕至徳を備えた聖人は妄想や貪る心がないから夢を見ることがない;(«莊子·大宗師»郭象注). [~无亲] 〔成〕あれは親しい, これはうといなどということは至極の仁愛ではない. 親疎愛憎を全部脱却しなければならない;(«莊子·天運»).

[至仁] zhìrén (書)〔名〕聖人. 〔形〕この上なくあわれみ深い. きわめて恵み深い. この上なく情が厚い.

[至日] zhìrì (書)〔名〕冬至または夏至の日. 〔動〕その日になる.

[至如] zhìrú 〔介〕(書) ='至于〔介〕' 〔接〕(旧) たとえ…のようなことになっても. たとえ…であっても. <从离了蒲东郡, 来到京兆府, ~见个佳人, 也不曾回顾>蒲東郡を離れ京兆府に着いてから, たとえ美人を見ても一度も振りむかなかった;(«王西廂·5·4»).

[至若] zhìruò 〔介〕(書) …に至っては. …にかけては. ='至于〔介〕' <~衣服饮食, …>衣服・飲食のようなものに至っては, …;(«十二樓·三與樓»).

[至善] zhìshàn (書)〔形〕完全で申し分ない. 最もよい. この上なくよい. 至善である. 万全である. <~至美>完全で申し分ない. 完全無欠. 完ぺきである. <尽了~的努力>万全の努力をした. [~圆满之世界]この上なくよくて, 何ごとも足らぬことなき世界. 極楽. 〔名〕完全の極致. 至極の善. 最上最高の善. <止于~>最高のよい境地にとどまって動かない.

[至上] zhìshàng 〔形〕(書) (地位・権力などが)至上である, この上もない. ='最高' <国家~>国のことを第一とする. <这种编法是~的表现>こういう編集方法が最高の表現だ.

[至少] zhìshǎo 〔副〕少なくとも;最少・最低の限度を示す. <~应该说一句话>少なくともひと言話すべきだ. <今天到会的~有三千人>今日の参加者は少なくとも3,000人はいる. <从这儿走到学校, ~要半个小时>ここから学校まで歩いて, 少なくとも30分はかかる. <他愿望土地改革不成功, 搞出乱子来, ~搞得不好>彼は土地改革が成功せず, もめごとが起こって, 少なくともうまくいかないことを望んでいる.

[至甚] zhìshèn 〔形〕(書) もっとも甚だしい;非常に高い程度に到達していること. <况且大人与包兴机密~, 先差包兴入京送信去了>ましてや大人と包興は徹底的に内密にし, まずもって包興を京に遣わせ, 手紙を届けさせた;(«三俠·16»).

[至圣] zhìshèng 〔名〕① 至高無上の聖人. 至極の聖人;この上なく知徳が優れている人. ② 孔子に対する尊称. [~先师]孔子;清朝順治2年(1645年)に定められ, 正しくは '大成至圣文宣先师孔子'.

[至数] zhìshù 〔名〕(旧) 健康な人が一呼吸する間に打つ脈の数.

[至死] zhìsǐ 〔副〕死んでも;後ろに否定詞が続き, 固い意志を表す. <~忘不了你的恩>死んでもあなたのご恩を忘れることはありません. <若非如此, 小弟~也是不从的>もしそうでなければ, 死んだって承服いたしません;(«三俠·46»). <我~不与你做媳妇>私は死んでもあんたの嫁にならない;(«元曲·竇娥冤·4»). [~不变]死んでも変わらない;(«禮記·中庸»). 例 <顽固到底~的人>ひどい頑固で, 死んでも変わらない人. [~不屈] 〔成〕死んでも屈服しない. [~不悟] 〔成〕死んでも悟らない. 頑迷極まる;(柳宗元«河東先生集·臨江之麋»). 例 <二哥, 你忘记了还有~的人!>二哥, ほかにもまだ頑迷極まる人がいるという事を忘れてしまっているよ. [~不渝]死に至るまで(決意が)変わらない. [~靡他] 〔成〕死んでも心変わりすることはない. 〔動〕(書) ① 死に至らせる. ② 死ぬ.

[至为无聊] zhìwéi wúliáo〔連〕至ってたいくつである.

[至味] zhìwèi〔名〕(書) 最もおいしい味. <河豚乃鱼中～, 鲜美异常>フグは魚の中で最もおいしく最高の珍味です;(«三俠·43»).

[至物] zhìwù〔名〕(書) 最もすばらしいもの. 至宝. <此天上～, 非人间有也>これは天上の至宝で、この世のものではありません;(«韋武»).

[至相好] zhìxiānghǎo〔名〕(白) たいへん仲がよい友人. <诸位今日提起, 都是～, …>みなさまが今日、話を出してくださいましたが、どの方もたいそう親しくさせていただいている方々、…;(«紅樓夢·104»).

[至孝] zhìxiào (書)〔名〕この上もない孝行. 優れた孝行.〔形〕この上なく孝行である. きわめて親孝行である. <皇帝～肃慎, 宜蒙祐福>皇帝はきわめて親孝行であり、つつしみ深いので、天からの恵みをたまわるべきである;(«漢書·韋少翁傳»).

[至心] zhìxīn〔名〕(書) 懇切で誠意がある心. 至誠.

[至信] zhìxìn〔名〕(書) この上ない誠.

[至行] zhìxíng〔名〕(書) 非常にりっぱな行為. この上なくすばらしい人格.

[至幸] zhìxìng〔形〕(書)(翰) 幸甚である. <如蒙速函答复, 实为～>折り返しご返事いただければ幸いこれにすぎるものはありません.

[至性] zhìxìng〔名〕(書) ① この上なく恵まれている天性. きわめて善良な性質. 純真で温厚な人柄. <～过人>人並み優れた善良な性質. ② 善良な品行. ③ 人の根源的性;両親や子どもに対しての愛情など.

[至言] zhìyán〔名〕(書) ① 最も道理に合った言葉. 至言. ② 最もたいせつな言葉. 最もかんじんな話. きわめて重要な話. <我母子还有～相告>私たち母子にはお話ししたいきわめてたいせつなことがあるのです;(«古今·2»).

[至阳] zhìyáng〔名〕(中医) '穴位'〔つぼ〕の名称;第七胸椎棘突起の下のくぼんだ所.

[至要] zhìyào〔形〕(書)(翰) 最もたいせつである. 最も重要である. <请将此电转发所属省委加以讨论…是为～>この電報を管轄下の省委員会にまわして討論し…されるよう特にお願いいたします.

[至矣尽矣] zhì yǐ jìn yǐ〔成〕極度に達していること. 至れり尽くせりである. この上なく周到である. すべてを尽くしている;(«荘子·齊物論»). <对这个走人邪路的人的帮助真可算是～>この邪道に入った人に対する援助は全く至れり尽くせりといえる.

[至异] zhìyì〔形〕(書) きわめて不思議である. 不思議極まる.

[至意] zhìyì〔名〕(書) 真心. 至情. 真の気持ち. 誠意. この上なく誠実な意見や考え.

[至阴] zhìyīn〔名〕(中医) '穴位'〔つぼ〕の名称;至陰. 足の小指のつめの付け根の外側角外2㎜の所.

[至友] zhìyǒu〔名〕(書) きわめて親しい友人. 最も親しい人. <按当地的习俗, 除了在亲戚或～面前, 那是绝对不许可的>現地の習慣によれば、親類や最も仲のいい友達の前以外では、それはけっして許されないのである. <这才算做心交～>こうしてはじめて心の通じあうこよなき友といえるのである;(«古今·8»).

[至于] zhìyú〔介〕(…に)至っては. (…ということに)なると. (…はと)いうと;ある事を述べてから、それと関連のある事物に話を転ずるときに用いられる. また主題となる事物を指す語の前について、それを際立たせる. <在这个会上, 我们只讨论几个大问题, ～那些小问题, 下次开会再讨论>この会では、幾つかの大きい問題だけを討議し、それらの小さい問題については、次の会で討議しよう. <～我们党中央, 在他看来, …>彼の目から見ると、わが党中央などは、…. <～说城市政策右了, 看起来也有点像>都市政策が右だという点になると、いかにももっともらしくみえる. <他从不迟到早退, ～生病, 又当别论>彼は従来遅刻早退しない、病気ということになればまた別である. <解放前, 在一个村庄里往往连一个小学也没有, ～中学和大学那是更谈不到了>解放前、一つの村に小学校が一つもないのは普通で、中学や大学に至っては言うまでもなかった. (注) '至于'で提示されたものを、後で指示代詞でもう一度示すこともある.〔動〕(…のようなことに)なる. (…までに)なる. (…ということに)なる. (…の)状態になる. (…のように)なる;〔不定〕. ある情況に達することを表し、よく'不～' '何～'として反語あるいは否定で用いる. <这点儿事也～着慌吗?>こんなこと慌てるほどのことではないだろう. <他不～不知道>彼が知らないということはない. <这使他～停止了打呵欠>これで彼にあくびをするのをやめさせる結果になった. <这本书很通俗, 他不～看不懂吧>この本はたいへんわかりやすいから、彼が読んでわからないということはないだろう. <要是学习抓得紧, 何～考个不及格?>もし勉強に気を抜かなければ、試験で不合格ということになるはずがない. <他身体一向很好, 这次竟～一病不起, 实在没料到>彼はこれまで体が丈夫だったのに、今回病気になって床についたままになろうとは思いもよらなかった. <似乎常常觉得凄苦和无聊, ～不大愿意开口>いつも寂しさと無聊とを覚えているかのように、あまり口を開きたがらなくなった;(«魯·彷·傷»). <何～就愁病交加到这步田地?>どうして悩みと病気とでこのようにまでなってしまわれたのでしょう;(«兒女·1»).〔～斯极〕〔成〕その極に達する. このような程度にまで至る.〔大而～〕大は…に至る;よく'小而～'と連用. 例 <大而一个国家, 小而一个家庭>大は一国家に、小は一家庭に至るまで.〔橋〕(…に)なって. ='等到' <～阿Q跌出六尺多远, 这才满足地去了>阿Qが6'尺'あまりもつんのめると、やっと満足そうに立ち去った.

[至冤] zhìyuān〔名〕(書) ひどい冤罪. <赖上帝显圣, 谅其～>天帝のご明徳であのひどい冤罪をわかってもらえた;(«柳毅»).

[至愿] zhìyuàn〔名〕(書) 切なる願い. この上もない願い.

[至再] zhìzài〔動〕(白) 何度もする. 再三に至る. <黄开也曾拦阻～, 无奈先生执意不听, 卑职等也是无法的>黄開どのも何度もお止めしましたが、いかんせん先生はご自分の意見に固執され、耳をお貸しにならなかったので、本官たちもどうしようもなかったのです;(«三俠·85»).〔～至三〕〔成〕再三再四. 何度も. いく度もくり返し. 例 <柳洪那里肯受, 谦让～, 才受半礼>柳洪はどうして受けられましょうか、再三遠慮したがやっと半礼だけ受けた;(«三俠·34»).

[至早] zhìzǎo〔名〕早くても. <他～明天才能到达>彼は早くても明日でないと到着できない.

[至赜] zhìzé〔動〕(書) きわめて奥深い道理や微妙な奥義をきわめる. <每想其微言～, 而不获见>いつもその微妙な言葉はきわめて奥深いものだろうと思っていたが、聞く機会がなかった;(«古銘»).

[至至] zhìzhì (書)〔名〕至極の境地.〔動〕至極の境地に至る.

[至治] zhìzhì〔名〕至高の政治. 完全無欠な政治.

[至忠] zhìzhōng〔形〕(書) この上なく忠実である.

[至尊] zhìzūn〔名〕(書) ① 天子を指す. この上なく尊い人. 天皇. 至尊. <只为一篇文字上投了～之意, 一朝发迹>一編の文章を作って天子さまの意を得たために、一朝にして出世したのである;(«警世·6»). <御卫严肃, 若～之所>警護の兵士もいかめしく、皇帝のいらっしゃる宮殿のようであった;(«南柯»). ② 天子の位. ③ (白) 宗教の祖師.〔形〕この上なく尊い.

[忮]

zhì 損なう. ねたむ. そねむ. 嫉妬する. <～求>人をねたんだり、人に完全さを求めたりする.

[忮刻] zhìkè〔形〕(書) ねたみ深くて薄情である.〔～阴险〕心中に相手をねたみ、陰険な考えを持つこと. 嫉妬深く薄情で陰険である. 例 <居心～>腹の底が嫉妬深く薄情で陰険である;(«兒女·2»).

[忮求] zhìqiú〔動〕(書) ① ☞〔字解〕. ② 欲張る. 切望する. 渇望する.

[忮忍] zhìrěn〔形〕(書) 嫉妬深く残忍である. <殊不知明皇耄而～, 至一日杀三子>ところが玄宗は年をとるにつれて嫉妬深く残忍になり、一日に3人の子どもを殺したりした;(«梅妃»).

[忮心] zhìxīn〔名〕(書) 嫉妬深い心. 嫉妬心.

[志](②—⑤誌)

zhì ① こころざし. 望み. 考え. 思い. 何かをする決意. <立～>志を立てる. <各无他～>めいめい他意はない. めいめいほかのことは考えない;(«警世·32»). <有～者事竟成>志のあるものはいかなる事もついには成就する;(«後漢書·耿弇傳»). ② 心に記す. 覚えておく. <永～不忘>永く記憶して忘れない. (転) 記憶にとどめて忘れないことを表す. <～喜>喜びをいつまでも忘れない. ③ 記載された文章. <杂～>雑誌. <地理～>地理誌. 地誌. ④ 記号. <标～>目印. 標識. ⑤ 記す. 書く. 記載する. <就是张华的«博物志», 也不过～其一二>張華の«博物志»でさえ、その1, 2を記しているにすぎない;(«醒世·4»). ⑥〔動〕(方)(ありあわせの道具で)重さを量る, 長さを測る;〔北京〕. <用秤～～>はかりで量ってみる. <拿碗～～>茶わんで量ってみる. <拿这根竹竿～～窗户有多宽>このタケの棒で窓の幅を測ってみる. <用根线绳儿～一下儿鞋>ひもで靴のサイズを測る. (注) '制' '茓'とも書く. ⑦〔名〕姓.

[志哀] zhì'āi〔動〕(書) 哀悼の意を表す. <下半旗～>半旗にして哀悼の意を表す.

[志不可满] zhì bù kě mǎn〔成〕志望は十分に満足させてはならない;何もかも思いどおりになるということはよくない;(«顔氏家訓·止足»).

[志操] zhìcāo〔名〕(書) 固いみさお. 至操.

[志诚] zhìchéng〔形〕① 誠実である. 真心がこもっている. 律義である. 正直である. まじめである. <若不行礼, 显得我们来的不～了>もしごあいさつ申し上げねば、まるで私たちがやってきたのは真心からではないみたいですから;(«三俠·42»). <便是～老实的女娘们, 也不许他进我的房内>たとえ堅気の女房たちでも、私の部屋に入ることは許しておりません;(«古今·4»). <为你～呵, 神仙下降也>あなたが誠実であるので、神仙がこの世に降り立った;(«王西廂·1·4»). ② (白) 敬虔である. <殷勤香火, 一味～, …>心をこめて香をささげ灯火をともし、ひたすら敬意を表し、…;(«金瓶梅·84»). <于仙境观见陈辛奉真斋道, 好生～>仙界で陳辛が僧侶や道士によくほどこし、たいへん敬虔であることを見ていた;(«古今·20»).

[志大才疏] zhì dà cái shū〔成〕志は大きいが、才能が伴わない;(«後漢書·孔融傳»). <他～, 大事干不了>彼は志は大きいが才能不足で、大事はやれない.

[志悼] zhìdào〔動〕(書) 哀悼の意を示す.

[志得意满] zhì dé yì mǎn〔成〕思いがかなって得意なさま;(«古今·21»). <看他那种～的神气!>彼のあの得意そうな表情といった

ら.
[志高气扬] zhì gāo qì yáng [成]志が満たされ、得意であるさま；(«史記·蘇秦傳»).
[志稿] zhìgǎo [名](方)地方誌の原稿. =‘地方志书稿’
[志怪] zhìguài [動]怪異を記す. [～小说]鬼神怪異についての雑記；«捜神記»はその代表.
[志广才疏] zhì guǎng cái shū =‘志大才疏’〈刘汉宏为人～〉劉漢宏は志は大きいが無能である；(«古今·21»).
[志贺] zhìhè [動](書)(お祝いに)贈り物をする.
[志节] zhìjié [名](書)志と節操. (誘惑に負けない)固い節操. =‘志操’ [～自许][成]貞節を守ることをみずから確信する. (例)〈承娘子～, 吾死亦瞑目〉あなたが操をたて通すと聞いて、私は死んでも成仏できます；(«京本·16»).
[志局] zhìjú [名](書)志と度量. 〈又嘉其～〉またその志と度量をほめる；(«語林»).
[志量] zhìliàng [名]①志. 志気度量. 意気. 〈其言语～深可敬爱〉その言葉つきも志も深く敬愛すべきものでした；(«紅樓夢·21»). 〈姓葛名周, 生来胸襟海阔, ～山高〉姓は葛、名は周といい、生まれつき度量は広く、志も山ほど高かった；(«古今·6»). 〈徐铉听得这诗, 大服太祖～〉徐鉉はこの詩を聞いて、大いに太祖の志に感服した；(«宣和»). ②力. 力量.
[志留纪] zhìliújì [名](地)シルル紀. シルリア紀.
[志留系] zhìliúxì [名](地)シルル系. シルリア系.
[志略] zhìlüè (書)[名]志とはかりごと. [動]大略を記載する；多く書名に用いられる.
[志念] zhìniàn [動](書)記念に贈る.
[志气] zhìqi(又)zhìqì [名]志気. 気概. 向上しようとする固い決心. 志. やる気. 意気込み. 意気. 〈有～〉気概がある. 〈没有～〉意気地がない. 〈～昂扬〉志気が高揚している. 〈立～〉気概をもつ. 志を立てる. 〈增长学生知识和～〉学生に知識を身につけさせ、抱負をもたせる. 〈中国人民有～, 有能力〉中国人民は気概があり能力がある. 〈讲的是个～〉大切なのは意気込みだ. 〈二妹是个有～的女子〉二妹はやりたいものをもっている女性なんだ. 〈这孩子一点ㄦ也没～〉この子は少しも意地がない. 〈这叫什么～？〉これでは心意気も何もあったものではない. 〈从小生来～广〉生まれついての剛直もの；(«清平·快嘴»). [～凌云贯九霄]志気天を貫く；(«元曲外·單刀會·3»).
[志庆] zhìqìng [動](書)慶賀の意を表す. [落成～]落成祝い. [新张～]開店祝い.
[志穷烧香] zhì qióng shāoxiāng [諺](‘命穷算命’と続き)思案にあまれば香をたいて神仏にすがるし、運勢が詰まったと言っては八卦を見てやり方を考える；人間の弱い心をいう.
[志趣] zhìqù [名](書)①行動や意志の赴く方向. 志向. =‘志向’〈考虑自己的能力和～〉自分の能力と志向を考える. 〈即使不说出口来, 也要暗暗地赞许我的～远大〉口には出さないまでも、暗に私の志が遠大なのをほめてくれる. ②好み. 興味. 興趣.
[志人小说] zhìrén xiǎoshuō [連]人物についての雑記；«世説新語»はその代表的なもの.
[志尚] zhìshàng [名](将来に対する)意志や決意. 抱負. 〈卓越的～〉りっぱな抱負.
[志乘] zhìshèng [名]地理書およびその他の事実の記録. 地方の歴史.
[志士] zhìshì [名]固い意志と節操ある者. 志士. 〈要当～便要受这样的苦！这怎么吃得消？〉志士になるにはこのような苦しみを受けなければならないのだ. どうして耐えられよう. 〈便非～, 乃系腐儒〉志士ではなくて腐儒だ；(«三俠·39»). [～仁人]志士仁人；崇高な志向と徳を有する者；現在では愛国的進歩人士も指す；(«論語·衛靈公»). [爱国～]愛国の志士. [革命～]革命の志士.
[志事] zhìshì [名](書)志と事業.
[志书] zhìshū [名](方)地理を記した書. 地誌；官庁の編集により、それぞれの地方の歴史や地理·人物·物産·風俗·言語などを記したもの. 県·府編のものはそれぞれ‘县志’‘府志’、省で編集したものは‘省志’または‘通志’という. =‘地方志书籍’〈况且屈尊敬贤, 将来～上少不得称赞一篇〉まして身分もかまわず賢を敬うのだから、将来史書にも称賛の一文がのらぬわけがない；(«儒林·1»).
[志同道合] zhì tóng dào hé [成]気が合って、意気投合する. 志が同じで、考えが合う；また、従事している業種が同じことの形容；(«三國志·魏志·陳思王植傳»). 〈在这个单位和老朱～的知己当然不止一个〉この職場で老朱と意気投合している友人は当然一人ではない. 〈二人都是过来之人, ～, 说得人港〉二人は世故にたけた人で気が合い、話がしっくりいった；(«警世·32»).
[志喜] zhìxǐ [動](書)①喜びをいつまでも忘れない. ②喜びの意を表す. 〈新婚～〉ご結婚おめでとう.
[志向] zhìxiang(又)zhìxiàng [名](将来に対する)希望, 志, 意志, 意気ごみ, 抱負. 〈远大的～〉遠大な抱負. 〈～不小〉望みが大きい. 〈他～很大〉彼が志が大きい. 〈你有～没有？〉きみは抱負があるか. 〈他说年青人应该有远大的～, 学军医是没有什么发展的〉彼は若い者は遠大な志がなければならない、軍医の勉強をしても何も立身出世にならないと言った.
[志心] zhìxīn [名](書)①志. 考え. 思い. ②真心. 〈师父！师父！我弟子～朝礼！～朝礼！〉お師匠さま、お師匠さま、真心をもってごきげんを伺います、真心をもってごきげんを伺います；(«西遊·1»).
[志行] zhìxíng [名]意志と品行. 志と行い. 〈时浔阳太守张公, 善其～〉その時の潯陽の太守の張公は、その志と行為をほめたたえた；(«小娥»).
[志性] zhìxìng [名](書)本性. 〈尽五常之～〉五常の本性をそなえる；(«柳毅»).
[志学] zhìxué [動]学問に志す. 学問に一心になる. 学問に打ちこむ. 学問に専心する. =‘志于学’〈因令生斥弃百虑以～〉生に雑念をふり払わせ、学問に専心させるようにした；(«李娃»). [～之年][成]十五歳をいう；«論語·為政»の‘吾十有五而志于学’〔われ15にして学に志す〕にもとづく.
[志异] zhìyì (書)[動]奇怪なことを記述する. [名]同上の文.
[志欲] zhìyù [動](書)(…しようとする)志がある.
[志愿] zhìyuàn [動]志願する. 進んで希望する. 〈～当军人〉軍人になろうと志望する. 〈～升学〉進学を志望する. [名]①志願. [～兵]志願兵. 義勇兵. ↔‘义务兵’[～兵役制][～兵制]兵役志願制. [～工作]自発的に他人のためにする仕事. [一人员]無報酬で働く人々. [～军]志願軍；志願兵よりなる軍隊. 義勇軍. (例)〈我们的～从一九五〇年十月到现在一直和朝鲜人民军并肩作战〉我々の志願軍は1950年10月から現在までずっと朝鮮人民軍と肩を並べて戦った. [～民兵]志願民兵. [～书]申込書. [～者]志願者. [个人～]個人志願. ②志向. 抱負. 願望. 〈确定了～〉志望を決めた. 〈他有发展民族工业的伟大～〉彼には民族工業を発展させるという偉大な志がある. 〈我们的共同～是建设社会主义〉我々の共通の願いは社会主義の建設です. 〈继续当一个小学生, 这就是我的～〉一人の無知な学生でありつづける、これが私の願いです. 〈小坡有两个～, 只有他的妹妹知道〉小坡には二つの望みがあって、ただ妹だけがそれを知っていた. 〈平生～, 今日获从〉平素の願いに、今日従ってもらうことができた；(«小玉»).
[志在必成] zhì zài bì chéng [成]必ず成就すると決意している.
[志在必得] zhì zài bì dé [成]あらゆる犠牲を払っても得ようと努力する.
[志在千里] zhì zài qiān lǐ [成]遠大な志を抱いている.
[志在四方] zhì zài sì fāng [成]大いになすところあらんとする. 大いに発展しようとする；遠大な志をもつことのたとえ；‘四方之志’から変化したもの；(«左傳·僖公23年»). 〈青年～〉青年は高い目標をもっている. 〈男子汉大丈夫应该～嘛！〉男一匹大いに発展するつもりでなくてはいけない.
[志子] zhìzi [名]①はかりや容器の目盛り. ②(方)即席のものさしの代用品；[北京]. 〈照脚裁个纸条ㄦ当～〉足の寸法に紙を切り、ものさしの代わりにする. (注)②は‘制子’‘苪子’とも書く.

[识㊁](識) zhì ①記憶する. 覚える. 〈博闻强～〉広く聞き物事をよく覚えている. ②しるし. 標識. 記号. 〈款～〉落款. 款識. // ㊀ shí

[豸] zhì ①古書で足のない虫をいう. 〈虫～〉虫. また罵語, 虫けら. ②伝説中の神羊；是非曲直をよく判断するという. 〈～冠〉(-guān) 司法官のかぶる冠.

[迟㊁](遲) zhì 待つ. 待ち望む. …の時になる. 〈～明〉☞[語彙]. // ㊀ chí, ㊂ zhí
[迟旦] zhìdàn [名](書)未明. 明け方.
[迟归] zhìguī [動](書)帰りを待つ. 〈端居以～〉安穏な日を送り、お帰りを待ちます；(«任氏»).
[迟明] zhìmíng [名](書)夜明け. 明け方. 未明. 夜明け前の薄明かり. 〈～, 巾帻, 引镜自照〉夜明けに、ずきんをかぶり、鏡を引き寄せて自分の姿を映してみた；(«小玉»).

[扻] zhì くしで髪をすく·とく.

[治] zhì ①[動]治める. 管理する. 処理する. (仕事などを)弁ずる. 〈自～〉自治. 〈半部«论语»便可以～天下〉半分の«論語»で国家の統治権を管理することができる. 〈请～事！〉どうぞおかまいなくお仕事をしてください；(«警世·3»). ②[動]整える. 治水工事をする. 〈～河〉治水工事をする. 〈～淮工程〉淮河治水工事. ③[動]処罰する. 犯罪を裁判する. 懲罰する. (人を)懲らしめる. (人を)やっつける. おとなしくさせる. 〈处(chǔ)～〉処罰する. 〈我也怨不得军法～〉私も軍法によって処罰されても恨むことはできない. 〈开个群众大会, 好好～～他们〉大衆大会を開いて十分に彼らを懲らしめてやろう. ④[動]治療する. (病気を)治す. 〈～病〉病気を治す. 〈不～之症〉不治の病. 〈～愈的希望是很微小的〉治る見込みはわずかだ. (転)(農作物の病虫害を)退治する, 駆除する. 〈～蝗〉イナゴを駆除する. 〈～蚜虫〉アブラムシを退治する. ⑤研究に従う. 〈～学〉学を修める. 〈～文学和美术〉文学や美術を修める；(«魯·吶·序»). ⑥(書)(支配秩序が)安定する. 安定させる. 〈天下大～〉天下大いに治まる. 〈～风俗〉風俗を正す；(«紅樓夢·1»). ⑦もと地方政庁の所在地. 〈省～〉省庁所在地. 〈县～〉県庁所在地. ⑧[動]買う. 買い入れて備える. 〈人家留着洋钱～坟地呢！〉彼らは銀貨をためて墓地を買おうとして

Z

いるのよ. <正是高高兴兴要打算替他买房子, ～家伙, 择吉迎娶, …>それこそ喜んで彼に代わって家を買い、家具を整え、吉日を選んで嫁を迎え、…; («紅樓夢·67»). <过后有了再～不迟>あとで金ができてから買っても遅くはない; («金瓶梅·1»). ⑨〔名〕(～ル) (方)(否定詞と共に用いられ)程度が極点に達することを表す; [北京]. <她唱歌真叫没～了!>彼女の歌はほんとうに最高だ. ⑩〔動〕(方)衣類の折り山がいたむ; [北京]. <这条裤子都搁～了>このズボンはすっかり折り山がいたんでしまった. ⑪〔動〕(方)(衣類に)虫がつく; [北京]. <虫子把上衣～了一个小窟窿ル>虫に上着を食われて小さな穴ができた. ⑫対処する. ⑬軍隊を訓練する. 部署につかせる. <今～水军八十万众>いま、水軍80万人を訓練する; («資治通鑑·赤壁之戰»). ⑭〔動〕仕組む. <说是珍大哥哥～的, …>珍兄さんが仕組んだと言う者があって、…; («紅樓夢·34»). ⑮〔動〕用意する. 準備する. <专～一杯, …>特に一席を設けて、…; («古今·27»). ⑯〔名〕姓.

[治安] zhì'ān 〔名〕社会の安寧秩序. 治安. <维持～>治安を維持する. <据说督军就要这一天出城, 城内～暂时由新委任的城防司令负责维持>聞くところによると、督軍はこの日城を去り、城内の治安はしばらく新任の警備司令官によって維持されるということである. [～机关]社会の秩序を守る機関. [～员]治安係.

[治办] zhìbàn 〔動〕①事務を処理する. ②用意する. 準備する. <～酒席, 务要齐整>酒席を準備するには、ぜひともとどこおりなく; («金瓶梅·65»). <～行装>旅装を調える; («清平·風月相思»). ③買い調える. 購入する. <～官带衣类, 择日见官上任不题>官吏用の帯衣類を買い調え、日を選んで上役にお目にかかり、赴任いたしたことについては申し上げないことにいたします; («金瓶梅·31»).

[治饱] zhìbǎo 〔動〕十分に食事する. <～了肚子再说>腹ごしらえをしてからにしよう.

[治保] zhìbǎo 〔名〕(略)治安保持. 治安と防衛. ='治安保卫' [～委员]治安委員. ='治安保卫委员' [～主任](学校·工場·人民公社などの)治安管理係. [～组]治安組織. ='治安保卫组'

[治杯] zhìbēi 〔動〕宴席の用意をする. <～以待>宴席を設けお待ちする. ='治酒'

[治本] zhì, běn 〔動〕大本から治める. 根本から処理する. 抜本的にする. ↔'治标' <～的方法自然是在普及国民教育, 提高国民生计, …>大本から治めるという方法は当然国民教育を普及し、国民生活を高めることにあり、….

[治标] zhì, biāo 〔動〕表面だけ治める. 表面だけを応急処理する. 対症的療法を施す. 臨時の対応をする. ↔'治本'

[治兵] zhìbīng 〔動〕①兵士を管理する. 兵を治める. 兵を率いる. [～管兵]同上. [～言论]軍政に関する言論. ②兵を訓練する.

[治病] zhì bìng 〔連〕治療する. [～救人]〔成〕病を治し人を救う. その人の欠点·誤りを批判し、更生を助ける; 成語としてのこの'病'は生理的な病気ではなく、欠点や誤りを指す. [～寻源]〔成〕病気を治すにはまずその原因を捜し出さないといけない. (転)弊害を治めるにはまずその原因をさぐるべきである; («淮南子·繆稱訓»).

[治不服] zhìbùfú 〔動〕しめしがつけられない; '治服'はおさえておとなしくさせるという意味.

[治不了] zhìbuliǎo 〔動〕①治しきれない. ②(方)こらえきれない. たまらない. ='受不了'

[治不了病] zhìbuliǎo bìng 〔諺〕('也要不了命'と続き)病気を治せないし、また生命にかかわることもない. 毒にも薬にもならない.

[治不了命] zhìbuliǎo mìng 〔連〕寿命を延ばすことはできない.

[治产] zhìchǎn 〔動〕(書)財産をつくる.

[治朝] zhìcháo 〔名〕(書)王が政治を聞く所.

[治党治国] zhì dǎng zhì guó 〔成〕党を治め国を治める. <～的根本原则>党を治め国を治める根本原則.

[治得病] zhìde bìng 〔諺〕('治不得命'と続き)病気は治せても寿命は延ばせぬ; 寿命の長短は運命であり、人の力ではどうしようもない. <任凭神仙也罢, ～>たとえ神仙でも、病気は治せても寿命は延ばせませんわ; («紅樓夢·11»).

[治得了病] zhìdeliǎo bìng 〔諺〕('治不了命'と続き)病気は治せるが寿命は思うにまかせない. 病気は治せるが、寿命·運命はよくしようとしてもよくならない. 解決できるものもあるが、運命で決まっているものはどうにもならない.

[治弟] zhìdì 〔名〕(書)小生; 州·県の知事に対し自分を言うときの謙譲語. <头一个就是敝钱庄的一个伙计到～家里来报信>まず最初は私の銭荘の手代が小生の家に電報を届けてきたことです; («官場·41»).

[治第] zhìdì 〔動〕(書)家·屋敷を建てる. 邸宅を造営する. <又如宋朝军卒杨仁杲为丞相丁晋公～, …>また、宋の楊仁杲が丞相(じょう)の丁晋公の邸宅を建てた時には、…; («古今·18»).

[治东] zhì, dōng 〔動〕(白)主人役を務める. おごる. <我为这个, 还要特治一东, 请你们去细谈一谈!>私はこのために特に一席設けて、皆さんに来ていただいて細かくお話ししようと思っています; («紅樓夢·26»).

[治法] zhìfǎ 〔名〕[中医]治療方法.

[治饭] zhìfàn 〔動〕(白)食事の用意をする. <～款待>食事の用意をしてもてなす; («古今·40»).

[治服] zhì, fú ='制伏' <他治不服自己的老婆>彼は自分の女房を抑えられぬ.

[治公] zhìgōng 〔動〕(書)公務を執る. <请～>どうぞ仕事をしてください; («兒女·36»).

[治功] zhìgōng 〔動〕(書)功績を収める. 国を治めて功績がある.

[治躬] zhìgōng 〔動〕(書)身を修める. ='修身'

[治古] zhìgǔ 〔名〕(書)よく治まったいにしえの世. <～无肉刑而有象刑>世の中のよく治まったいにしえには(身体を傷つける)体刑はなく、ただ(服装を改めて辱める)象刑(しょう)があった; («荀子·正論»).

[治国] zhì, guó 〔動〕国事を治める. 国を治める. 国事を処理する. [～安邦]国家を安泰に統治する. [～安民]治国安民. 国を正しく治め、人民の生活を安定させる; («漢書·食貨志上»). (例)<中国政府制定了不少～的措施>中国政府は多くの治国安民の措置を実施した. [～平天下]国を治め、天下を平定する. 天下を太平にする; («禮記·大學»). [～齐家]国家と家庭を治め整えること; («禮記·大學»).

[治好(了)] zhìhǎo(le) 〔動〕(病気を)治療して治す. <他的病已经～了>彼の病気はもう治療して、よくなった.

[治河] zhì hé 〔連〕治水する. [～工程]河川工事.

[治化] zhìhuà 〔動〕①統治教化する. 民を治めて善に導く. ②(方)管理し、教化する. 〔名〕政治教化.

[治黄] zhì, Huáng 〔動〕黄河の治水をする.

[治活(了)] zhìhuó(le) 〔動〕治療して生かす. <～濒死的病人>危篤の病人をたすけた.

[治绩] zhìjì ='治迹' 〔名〕(書)政治の実績. 施政の成果. 治績.

[治家] zhì, jiā 〔動〕(書)家事を処理する. 家事を治める. 家をきりもりする. 家を治める. 家庭を治める. <～严肃>家を治めるのに厳しい. <那个不说邵大娘少年老成, ～有法>邵奥さまは年が若いにもかかわらず、とても落ち着いていて、家をきりもりするのが上手だとだれもが申しております; («警世·35»). <夫人亦得～不严之罪>夫人もまた家を治めるのに厳格でないという罪を得る; («王西廂·4·2»).

[治碱巴] zhì jiǎnbā 〔連〕土中のアルカリ分をとり、可耕地にする.

[治经] zhì, jīng 〔動〕(書)経学を修める.

[治酒] zhì, jiǔ 〔動〕(書)酒を用意する. 酒席を設ける. 用意して宴会する. <丈人～送行>しゅうとは酒席を設けてはなむけとした; («古今·27»). [～接风]遠来の客のために歓迎会を開く; («古今·1»). [～迎宾]酒を用意し、客を迎える.

[治具] zhìjù 〔動〕酒食を準備する; 接待·供応の準備をする. 〔名〕国を治めるのに必要な道具. 法令.

[治剧] zhìjù 〔動〕(書)繁雑なことを処理する.

[治军] zhìjūn 〔動〕①='治兵①' ②軍事を研究する. <我在那个～有方, 足智多谋的统领官身边作书记了>私は軍事研究のつぼを心得ていて、そして知謀に富んだその統領官の書記をすることになった. 〔名〕軍隊の統率.

[治涝] zhì, lào 〔動〕(出水地の)排水をする.

[治理] zhìlǐ(又)zhìli 〔動〕①治める. 管理する. ='统治', '管理' <～国家><～国事>国家を治める. ②処理する. ='处理', '整修' <～淮河>淮河の治水をする. <河流～>河川の治水をする. <～三废>'三废'を処理する.

[治疗] zhìliáo 〔動〕治療する. <他的病很严重, 必须住院～>彼の病気は重い、入院して治療しなければいけない. <我预备把我的整个的心献给他, 帮助他忘记过去的一切, ～他的创伤>私は自分の心をすべて彼にささげて、彼が過去のすべてを忘れるよう手助けし、彼の傷を治してあげるつもりです. 〔名〕治療; [医～]. [长期～]長期治療. [隔离～]隔離治療. [药物～]薬物療法. [～法]治療法. [～室]治療室. [～效果]治療効果. [～与后送](軍)治療後送.

[治料] zhìliào 〔動〕(白)処理する. 取りしきる. <如今家中～堂客之事>現在家で婦人のことを取りしきっています; («金瓶梅·43»).

[治买] zhìmǎi 〔動〕買い調える. ='置买' <便拿去～东西>持って帰って品物を買い調えた; («紅樓夢·24»). <…, 不如与你些银子ル, 你自家～罢!>…、あなたに銀子(ぎん)をあげるから、自分で買い調えた方がよい; («金瓶梅·78»).

[治民] zhì, mín 〔動〕人民を治める. <～带兵>人民を治め兵を率いる.

[治命] zhìmìng 〔名〕病気がひどくならない前の命令. 精神が確かな時の遺命. 平時の命令. ↔'乱命'

[治平] zhì, píng 〔動〕①国を治めて天下を平定する. 世の中を治めて平和にする. ②国家が安定する. 国が治まり平和になる.

[治坡] zhìpō 〔動〕傾斜地を田畑にする.

[治气] zhì, qì 〔動〕(方)むっとする. ='制气', '致气'; [北京], [東北]. <犯不上跟孩子～>子どもに当たり散らす必要はない. <跟谁治这么大的气呀?>だれをそんなに怒っているのか. <不, 我是跟姑娘～!>いいえ、私はお嬢さんに怒っているんです.

[治穷] zhìqióng 〔動〕貧乏をなくす. [～致富]貧乏をなくし豊かにすること.

[治权] zhìquán 〔名〕統治権. 政権; '立法权' '行政权' '司法权' '考试权' '监察权'に分かれる.

[治人] zhìrén 〔動〕① 人を治める. ② 人を懲らしめる.
[治任] zhìrèn 〔動〕(書)旅行の荷物を運ぶ道具を準備をする; '治'は整理する、'任'は荷物を載せる道具.
[治戎] zhìróng 〔動〕(書)兵を用いる.
[治丧] zhì, sāng 〔動〕葬儀の段取りをする. 葬儀を執行する. 葬儀を営む. 葬儀を行う. [~委员会]葬儀執行委員会.
[治山治水] zhìshān zhìshuǐ 〔連〕山河の防災工事をする. 治山治水.
[治生] zhìshēng 〔動〕(書)生計を立てる. 生計を営む. 生活する. 暮らしの道を立てる. 〈他没有~的本领, 终身穷困〉彼は生計を立てる能力がないので、一生涯貧乏だ. 〈以偷摸~〉どろぼう・盗みで生活する; (《十二樓・歸正樓》). 〈往湘州~〉湘州に行き生計を営んだ; (《冤魂志》). 〔名〕属官が長官に対し、および外地にいる者が故郷の長官に対していう自己の称呼.
[治史] zhìshǐ 〔動〕(書)歴史の学問を修める.
[治世] zhìshì (書)〔名〕太平の世. 太平な時代. よく治まった世. 〔動〕世を治める. 天下を治める. 〈每遇明君~, 则生为王侯将相〉明君が天下を治めるときはいつも王侯将相として生まれる; (《古今・32》).
[治事] zhìshì 〔動〕(書)事を処理する. 事を弁ずる. 仕事をする. 〈劣兄偶染微疾, 不过歇息两天就好了, 贤弟~要紧〉私はたまたまちょっとした病気にかかっただけで、2、3日も休めばよくなる、きみは至急とりかかってくれ; (《三俠・55》).
[治试] zhìshì 〔動〕(方)だます. ='骗'; 〔北京〕. 〈真的吗? 你不~我?〉本当かい、ぼくをだましているんじゃないだろうね.
[治术] zhìshù 〔名〕(書)国を治める方法.
[治水] zhì, shuǐ 〔動〕治水する. 〔名〕(書)治水. [~用坝]治水用ダム.
[治丝益棼] zhì sī yì fén ='治丝而棼' 〔成〕糸をほぐそうとしてかえってもつれさす. 事物を治めるのにやり方を間違え、反対に混乱させてしまう. 手順が悪く解決すべきことを紛糾させる; (《左傳・隱公4年》).
[治死] zhìsǐ 〔動〕(書)死罪に処す.
[治所] zhìsuǒ 〔名〕(旧)地方の長官の役所のある所.
[治体] zhìtǐ 〔名〕(書)世の治め方. 政治の大体.
[治外法权] zhìwài fǎquán 〔連〕治外法権.
[治晚] zhìwǎn 〔名〕(書)小生; 一般民衆が役人に対して自分を言うときの謙譲語. 相手をたてた言い方. 親密な言い方は'治弟'. 〈~马上就去同前途接头〉小生がすぐに行って先方と会ってきます; (《官場・45》).
[治窝] zhì, wō 〔動〕窪地を平らにする. 窪地を田畑にする.
[治席容易] zhì xí róng yì 〔諺〕('请客难'と続き)宴席を設けるのはたやすいが、お客を招待するのが難しい. (喩)お客はなかなかそろわないものだ.
[治下] zhìxià (書)〔名〕① 統治下. 治政下; また地方官の管轄する区域. 〈暴君~的人民纷纷起义〉暴君治政下の人民は次々と一揆を起こす. 〈孤王~, 有的是中华百姓〉余の治政下には中華の人民はいくらでもいる. 〈这就是门生~一个乡下农民〉それは私の所領の村の農民なのです; (《儒林・1》). ② 地方長官に対する下の者の自称. 〔動〕下々の者(人民)を統治する. 〈~严酷〉統治が過酷である.
[治邪] zhìxié 〔動〕(方)悪魔を祓う; 〔四〕.
[治行] zhìxíng (書)〔動〕旅仕度をする. 旅装を調える. 〈意乃~, 饯之郊外〉そこで意は旅装を調えてやり、郊外まで見送りに出た; (《愚歌》). 〔名〕(又 zhìxìng) 治政の成績.
[治学] zhì, xué 〔動〕(書)学を修める. 研究する. 学問をする. 〈~态度〉学問研究に対する態度. 〈勤奋~〉勤勉に研究する. 〈~严谨〉学問する態度が真摯である. 〈实事求是, 才是~的正确态度〉客観事実から法則を導き出そうとすることこそ、学問研究の正しい態度である.
[治宴] zhìyàn 〔動〕(書)晩餐会の支度を整える. 晩餐会の準備をする.
[治要] zhìyào 〔名〕(書)政治の原理. 国を治めるのについてのたいせつなことがら. 治国のかなめ.
[治医] zhìyī 〔動〕(書)医学を修める.
[治一经, 损一经] zhì yī jīng, sǔn yī jīng 〔諺〕一つの経脈(血管)を治すと、ほかの一つの経脈を悪くする; '经'は経書を指すという説もある. 一つの経書を読みこなそうとすると、他の経書の方がおろそかになる. (喩)こちらをかまうと、あちらを悪くする. 得るところがあると別のところで失う. 一つよければ一つが悪い. 二つのことがみなそろってうまくいくということは難しいものである. 〈若有些机变, 未免又~〉かといって融通の利きすぎるのも、一つよければ一つ悪しという結果になりがちである; (《紅樓夢・71》).
[治宜] zhìyí 〔名〕(書)政治の方法が適当であること. よい政治.
[治印] zhì, yìn 〔動〕印章を彫る. 〈~艺术〉同上の技術.
[治鱼] zhì, yú 〔動〕(書)① 魚をとる. ② 魚を料理する; 腹をさきうろこをとる.
[治渔] zhìyú 〔動〕(書)魚をとる.
[治愚] zhìyú 〔動〕(書)無教養な人をなくす.
[治愈] zhìyù (書)〔名〕(医)治癒. [~率]治癒率. 全治率. 〔動〕(病気を)治す. 〈~她心上的伤痕, 却是困难的了〉彼女の心の傷あとをいやそうとするのは難しい.
[治赃] zhìzāng 〔動〕(書)収賄・贈賄の弊をなくす.
[治则] zhìzé 〔名〕(中医)治療原則.
[治政] zhìzhèng 〔動〕(書)公務を処理する. 政治を行う. 治める. 〈建封~之暇, 轻车潜往, 与盼盼宴饮〉建封は公務の合間に小さな車でお忍びをしては盼盼と宴を設けて飲んだ; (《警世・10》).
[治中] zhìzhōng ='治中从事史' 〔名〕官名; 刺史の参佐のこと; 文書案件を管理する役. 〈虞存为~〉虞存は治中となった; (《語林》).
[治装] zhìzhuāng 〔動〕(書)旅装を調える. 〈~远行〉旅装を調えて旅に出る.
[治状] zhìzhuàng 〔動〕(書)書状をしたためる. 招請状を書く.
[治罪] zhì, zuì 〔動〕(犯罪を犯した者を)処罪する, 刑罰に科す, 懲罰を与える. 〈把他拘留起来, 准备~〉彼を拘留して処罰しようとする. 〈做好了有赏, 做不好要~〉りっぱにやれば賞があり、りっぱにやれなければ罪を問う. 〈加重~〉重く罰する. 〈倘若圣上大怒, 必要从重~〉もしお上が大いにお怒りになれば、きっと厳重に処罰されるだろう; (《三俠・15》). [~抵命]罪をうけ、命で償う.

[厔]

zhì 〔盩厔〕(Zhōuzhì) 〔名〕県名; 陝西省. 現在は'周至'と書く.

[郅]

zhì ① きわめて. 最も. ='极', '最' ② 〔名〕姓.

[郅盛] zhìshèng 〔形〕(書)大いに繁栄する. ='至盛'
[郅治] zhìzhì 〔形〕(書)完全に治まっている. ='至治'

[帜](幟)

zhì 旗. のぼり. 〈旗~〉同上. 〈~标〉(-biāo) めじるし. 標識.

[帙](袠、袟)

zhì ① 書物を包む覆い. 帙. 〈书~〉同上. 〈丞相秘藏之书, 虽已成~, 未传于世〉丞相秘蔵の書、すでに完成しているが、まだ世に出してはおらぬ; (《三國・60》). ② 〔量〕帙に入った書物を数える. ③ 10年を1'帙'という; '秩'の仮借. 〈九~〉90歳. 〈臣祖母年踰八~, 独居故里, 未知存亡〉わが祖母は80歳を超え、一人故郷にあって、生死が知れない; (《警世・11》).

[垁]

zhì 昔の城壁の高さ・長さの単位; 1'丈'を1'堵'とし、3'堵'を1'垁'という.

[炙]

zhì ① あぶる. 〈~手可热〉手をあぶれば熱さを感じる. (喩)富貴な人の当たるべからざる権勢のたとえ. 気炎が盛んで権勢の大きいたとえ. 〈亲~〉直接人から教えを受けたり伝授されたりする. 〈~衣服〉火にかざして衣服をかわかす. 〈白云散布四方, 白日~人背上如春天〉白雲は四方に散らばり、白日は人の背を焼き、春のごとしである. 〈日~风吹〉日が照りつけて風が吹く; (《醒世・4》). ② 焼き肉. よくあぶった肉. 〈脍~人口〉人口に膾炙する; なますと焼き肉が万人に好まれるように、よい詩や文章が人々の賞賛を受け、口ずさまれることのたとえ. 〈刃而为~〉刀で切ってあぶり肉にする; (《古鏡》). ③ (~子) 〔名〕(又 zhī) (方)(肉をあぶるのに用いる)鉄のくし; 〔北京〕.

[炙爆] zhìbó 〔動〕(方)あぶってはじける. (喩)いじめる. さいなむ. 〈不上一年, 被他~杀了〉一年とたたないうちに彼女にとり殺された; (《水滸・104》).
[炙疮] zhìchuāng 〔名〕灸をすえてできた傷・あざ.
[炙疮瘢上] zhì chuāngbān shang 〔諺〕('更着艾'と続き) '疮瘢'〔できもの〕に灸をすえ、それにまたもぐさを添える. (喩)火に油を注ぐこと; (《五燈會元》).
[炙地] zhìdì 〔名〕(書)熱い地べた.
[炙火] zhìhuǒ 〔動〕(方)火にあぶる. ='烤火'; 〔四〕.
[炙烤] zhìkǎo 〔動〕(書)あぶる. 焼く. 〈火辣辣的太阳~着人们〉ぎらぎらと焼けるような太陽が人々に照りつけている.
[炙口] zhìkǒu 〔形〕(書)口あたりがよい. 口にあう. 〈这块烤白薯有一斤重, 焦黄, ~, 蜜一样甜〉この焼きイモは1'斤'の重さがあり、こんがり焼けて口あたりがよく、蜜のように甘い.
[炙热] zhìrè 〔形〕(書)火のように熱い. 〈~的阳光〉焼けるように熱い日の光. 〈窗外~的斜阳, 照着莽莽的草原, 却看不见人影, 使人感觉到进入了原始地带〉窓の外は火のように熱い夕日が広く果てしない草原を照らし、人影も見えず、原始地帯に入りこんだような感じだった. 〈抱着这样一颗~的心, 他们踯躅在十字街口, 四周却是鸦雀无闻的静阒〉こういう熱く焼けるような心を抱いて、彼らは四つ辻をさまよったが、まわりはしいんと静まりかえっていた.
[炙肉] zhìròu 〔名〕あぶり肉.
[炙手] zhìshǒu 〔動〕(書)手が焼ける(ように熱い). 〈热得~〉手が焼けるほど熱い.
[炙手可热] zhì shǒu kě rè 〔成〕☞〔字解〕①; (《新唐書・崔鉉傳》). 〈宣统小儿皇帝一即位, 把一时~的袁世凯谪贬, 大大地起用满人亲贵, 使汉人不得入掌军机〉宣統幼帝が即位するや、一時は権勢を誇っていた袁世凱が左遷され、満州人の皇族が大いに起用され、漢人は行政機関に加われなくなった.
[炙胃扇肝] zhì wèi shān gān 〔成〕腹の中を激しくかきまわされるような感じ. 〈将所服之药, 一口吐出, 抖肠搜肺, ~的〉飲んだ薬を一気に吐き出すと、内臓が激しくゆすられかきまわされるようであった; (《紅樓夢・57》).
[炙熏] zhìxūn 〔動〕(書)(魚などを)燻製にする.

[制]（④製） zhì ① 決める．規定する．〈～定新法律〉新しい法律を制定する．〈因地～宜〉その土地の事情に適応した方法をとる．② 〔動〕限定する．拘束する．制約する．制止する．〈限～〉制限する．〈节～〉制限する．抑制する．〈～敌死命〉敵の死命を制する．〈取得粮食和手工业原料去～对方〉食糧と工業原料を獲得し，相手を抑える．〈婆婆可～不住她〉婆々はほんとうに彼女を掣肘せいちゅうすることはできない．〈必系单于之颈而～其命〉必ずや単于ぜんうの首に縄をかけてその命を制する．〈～之不令妆梳，即欲自缢投井〉制止してお化粧をさせないと，すぐに首をくくったり井戸に飛びこもうとする；（《古鏡》）．③ 制度．おきて．法則．〈民主集中～〉民主集中制．④ 〔動〕製造する．作る．〈～革〉なめし革を作る．〈～图表〉図表を作る．⑤ 封建時代の皇帝の命令．みことのり．⑥ 喪中であることを示す語．〈推～中，…〉喪中にあることを口実にして，…；（《古今・1》）．⑦ 〔名〕姓．

[制癌霉素] zhì'ái méisù 〔連〕(薬) カルチノフィリン．

[制癌药] zhì'áiyào 〔名〕(医) 制癌薬剤．

[制颁] zhìbān 〔動〕(書) 制定発布する．〈～宪法〉憲法を制定発布する．

[制版] zhì，bǎn ＝'制板' (印)〔動〕製版する．〔名〕(zhìbǎn) 製版；日語．[～车间]製版工場．[～技术]製版技術．[～镜头]製版用レンズ．[～软片]製版用フィルム．[～室]製版室．[～照相]製版写真．[一机]製版用カメラ．

[制办] zhìbàn 〔動〕作り調える．作りそろえる．〈～了铺盖〉夜具を作り調える；（《警世・32》）．

[制备] zhìbèi 〔名〕① (薬) 調製．② (化) メイク・アップ．[～方法]調整法．

[制币] zhìbì 〔名〕国家で制定した貨幣．

[制表] zhì，biǎo 〔動〕(統計)表を作成する．〔名〕(zhìbiǎo) ① 表．② 表の作成．③ (機) タブレーション．[～机]タブレーター．合計機．[～员]タブレーター．

[制冰] zhìbīng 〔動〕製氷する．[～厂]製氷所．[～机] (交) アイス・エンジン．

[制材] zhìcái 〔名〕ひき割り．製材品．[～厂]ソー・ミル．[～记数] (林) 木材計数．[～事业] (林) 製材業．

[制裁] zhìcái 〔動〕制裁を加える；力をもって懲らしめる．〈～犯罪行为〉犯罪行為に制裁を加える．〔名〕制裁；日語．〈受到～〉制裁を受ける．〈加以～〉制裁を加える．〈立即取缔，予以～〉ただちに取り締まり，制裁を加える．〈当时外国人可以逍遥法外，不受中国法律的～〉当時，外国人は埒外らちがいに悠然としており，中国の法律の制裁を受けなかった．[～力]制裁力．例〈轻视了群众的革命～〉大衆の革命的な制裁力を軽視した．[法律～]法律上の制裁．

[制策] zhìcè 〔名〕(書) 天子の命令．

[制成] zhìchéng 〔動〕(書類を)作成する．〈如遭拒付时，不必～拒付证明书〉不渡りの節は，拒絶証書の作成に及ばない．〔名〕仕上げ．[～品]製品．完成品．仕上がり品．[一盘存]（簿記上の）仕上がり品棚卸し高．

[制词] zhìcí 〔名〕(書) 天子の制勅．

[制从] zhìcóng 〔動〕(書) 制圧され，服従する．〈令海内之势，如身之使臂，臂之使指，莫不～〉全国の勢力をちょうど体が腕を使い，腕が指を使うように(体の一部であるかのように)自由にあやつり，だれもがそれに服従した；（《漢書・賈誼傳》）．

[制袋] zhìdài 〔名〕(印) 製袋．[～机]製袋機．[～用油墨]製袋用インク．

[制导] zhìdǎo 〔名〕誘導．ガイダンス．ガイド．[～程序带]誘導テープ．[～方式]誘導方式．＝'制导系统' [～雷达] (軍) ミサイル制御レーダー．誘導レーダー．[～炮弹] (軍) 誘導砲弾．[～天线]誘導アンテナ．[～武器] (軍) 誘導兵器．[～系统]誘導組織．ガイダンス・システム．誘導システム．[～炸弹] (軍) 誘導爆弾．[～站设备] (軍) 誘導所器材．[～装置]誘導装置．＝'制导系统' 〔動〕誘導する．ガイダンスする．ガイドする．

[制得过] zhìdeguò 〔動〕(方) 割に合う．間尺に合う．↔'制唔过'；(広)．

[制敌机先] zhì dí jī xiān 〔成〕敵の機先を制する；敵を制するには機を見て先にやらねばならない．＝'制胜机先'

[制敌死命] zhì dí sǐ mìng 〔成〕敵の死命を制する．

[制订] zhìdìng 〔動〕(新たに案を)定める．(新たに規則などを)制定する．(新たに文章などを)起草する，作成する．(新たに政策などを)決定する．(新たに計画などを)策定する，立案する．＝'创制拟定' 〈～计划〉計画を策定する．〈研究计划的～〉研究計画の策定．〈～政策〉政策をたてる．〈～汉语拼音方案〉中国語表音ローマ字つづり方案を定める．

[制定] zhìdìng 〔動〕①（法律・規則・計画・方針などを）制定する，定める．〈～宪法〉憲法を制定する．〈～规章〉規則を設ける．〈～下一年的计划〉一年の計画を立てた．〈～方针〉方針を定める．〈～第六个五年计划〉第6次5か年計画を策定する．〈～学习计划〉学習計画を定める．〈～公司章程〉会社規定を定める．② 作る．制作する．〈～出了一个改造山河的蓝图〉自然を改造する青写真を作った．

[制动] zhìdòng 〔名〕(機) 制動．停止．ブレーキ．ストッピング．[～按钮]停止ボタン．ストップ・ボタン．[～把]クランプ・ピン．[～棒]車輪止め．[～操作杆]ストップ・レバー．[～测力计]輪止動力計．[～唇]ロッキング・リップ．[～当坑]阻止当坑．[～灯]（自動車の）ブレーキ・ランプ．[～垫块]チョック．[～阀] 1)（機関車の）制動弁．2) ブレーキ弁．[～杆] 1)（自動車の）ブレーキ・ロッド．2) 制動レバー．[～距离]（自動車の）制動距離．[～块]スリッパー．スコッチ・ブロック．[～力]制動力．[～螺母]ロック・ナット．バック・ナット．[～马力]ブレーキ馬力．[～木]制動材．[～片]（自動車の）ブレーキ・シュー．[～器]ストッパー．ブレーキ制動機．＝'闸' [一盖]（自動車の）ブレーキ・カバー．[～试验器]制動試験機．[～踏板]（自動車の）ブレーキ・ペダル．[～凸轮]（自動車の）ブレーキ・カム．[～系]（自動車の）制動系．[～系统]（自動車の）ブレーキ・システム．[～下降] (体) グリセード；登山．[～线圈]アモルト巻線．[～销]デテント・プラグ．[～液管]（自動車の）ブレーキ・パイプ．[～闸]ダンパー・ブレーキ．[～爪]レース・ドッグ．[～轴]（自動車の）ブレーキ・シャフト．[～主缸]（自動車の）ブレーキ・マスター・シリンダー．[～转矩]制動トルク．[～装置]ロッキング装置．ブレーキ装置．[电力～]電気ブレーキ．[紧急～]急ブレーキ．〔動〕(動きを)制御する，停止させる．ブレーキをかける．

[制度] zhìdu(又)zhìdù 〔名〕① 制度．決まり．定め．体制．（秩序を保つための）取り決め．システム．規則．スケジュール．一定の用法．〈妄图以此挽救日趋没落的反动～〉これによってますます没落してゆく反動的体制をばん回しようとむだな試みをした．〈实行了耕作～的改革，变一年一熟为两熟，变两熟为三熟〉耕作のあり方の改革を行い，1年一毛作を二毛作に，1年二毛作を三毛作に変えた．〈有了～，能不能执行是个问题〉取り決めができても実行できるかどうかが問題である．〈咱们得把这个定成～〉私たちはこれをきまりとして定めなければならない．〈有些干部搬来外边的一套管理～，…〉幾人かの幹部は外部の管理制度をそのまま持って来て，….〈用着几般儿生药，各有～，我说与你〉幾種類の生薬を用いるかは，それぞれ決まりがあるので，私はあなたに話しましょう；（《王西廂・3・4》）．[～化]制度化する．[一生活]規律厳しい生活．例〈过～〉同上を送る．[社会主义～]社会主義制度．[封建～]封建制度．[工资～]賃金制度．[选举～]選挙制度．② (白) 作り方．構成．配置．（家などの）建て方．〈～极其精巧〉その作り方がきわめて精巧である；（《醒世・29》）．〈凡街市屋宇，与丰里～，一般无二〉町なみや家のつくりは豊の配置と全く同じだった；（《古今・5》）．〔動〕(白) 計画し指図する．〈种竹栽花，一应点景等事，又有山子野～〉タケや花を植えるなど，いっさいの点景などのことは，また山子野が計画し指図します；（《紅樓夢・16》）．

[制端系数] zhìduān xìshù 〔連〕(機) 端末拘束係数．

[制法] zhìfǎ 〔名〕製法．製造法．作り方．

[制肥] zhì，féi 〔動〕肥料を製造する．

[制粉机] zhìfěnjī 〔名〕製粉機．

[制伏] zhì，fú(又)zhìfu 〔動〕力でおさえ付ける．力で制圧し，服従させる．おとなしくさせる．制圧する．＝'治服' 〈他曾经打算～媳妇，像他爸爸～了他妈那样〉彼は嫁をおさえつけておとなしくさせようとしたことがある，ちょうど彼の父が彼の母をおさえつけおとなしくさせたように．〈张正典也怕吃亏，就离开了园子，想找干部帮忙，再来～刘满〉張正典もつまらない目に遭いたくはなかったので，果樹園を離れ，幹部たちの応援を求めに行き，もう一度劉満をおさえつけに来ようと思った．〈他日养成贼势，难以～〉将来，賊の勢いが強くなってしまうと，屈伏させられない；（《水滸・54》）．

[制服] zhìfú 〔名〕① 制服．ユニホーム．〈后面忽然拥进来一群学生，大半是穿～的〉あとから学生たちがどっと押しよせてきたが，彼らの大半は制服を着ている．[～呢]（秋冬に用いる毛織物の）制服地．② (書) 喪服．〔動〕((又)zhìfu)＝'制伏' 〈～了自然〉自然を制圧した．〈～盐碱〉アルカリ土壌を改造する．〈～洪水〉洪水を抑える．〈自然界这个敌人也是有办法～它的〉自然界というこの敵もそれを抑える方法がある．〈然而学校也不是容易被人～的〉しかしながら，学校も容易に人に征服されなかった．

[制高点] zhìgāodiǎn 〔名〕(軍) 制圧点．制高地点．制高点．瞰制かんせい地．

[制诰] zhìgào 〔名〕詔令．天子の詔勅．＝'制诏' 〈三世掌～〉3代にわたって天子の詔勅をつかさどる；（《唐書・李百藥傳》）．

[制革] zhìgé 〔動〕→[字解]④．[～厂]製革所．皮革製造所．

[制管] zhìguǎn 〔形〕(機) 制管(の)；〔不完〕．[～钢板]スケルプ．[～工厂]制管工場．[～压力机]チューブ・プレス．

[制海舰] zhìhǎijiàn 〔名〕(軍) 制海任務用艦艇．＝'海上控制舰'

[制海权] zhìhǎiquán 〔名〕制海権．〈掌握～〉制海権を握る．

[制盒机] zhìhéjī 〔名〕製函かん機．

[制滑器] zhìhuáqì 〔名〕(機) トリガー．

[制化] zhìhuà 〔名〕(中医) 五行の間には相互制約，または相互生成がある．生成の中には制御があり，制御の中には生成があり，この両者は互いに助けあって効果をあげなければ，相対的な平衡を維持することはできないことをいう．

[制剂] zhìjì 〔名〕(薬) 製剤．製薬；生薬または化学薬品を配合して作った薬物．

[制件] zhìjiàn 〔名〕加工品．工作物．

[制浆厂] zhìjiāngchǎng 〔名〕パルプ工場．

[制浆木材] zhìjiāng mùcái 〔連〕パルプ用材．

［制景人员］ zhìjǐng rényuán〔連〕(劇)道具方.
［制举］ zhìjǔ〔名〕王朝が臨時に設けた官吏選抜の試験；特殊な人材をとるため、天子がみずから題を課して試験した.
［制军］ zhìjūn〔名〕＝‘制台’〔動〕軍の制度を定める.
［制菌剂］ zhìjūnjì〔名〕抗菌剤.
［制菌作用］ zhìjūn zuòyòng〔連〕(生)(医)制菌作用. ＝‘抑菌作用’
［制科］ zhìkē ＝‘制举’
［制空］ zhìkōng〔名〕制空.［～权］制空権. (例)〈掌握～〉制空権を握る.
［制筘机］ zhìkòujī〔名〕(機)リード編機.
［制冷］ zhìlěng〔動〕冷凍する. 冷房する.［～机］冷凍機. クーラー.［～剂］冷凍剤. 冷媒.［～能力］冷凍能力.［～器］冷凍器.［～设备］冷凍設備；アイスキャンデーの機械. 冷蔵庫. アイス・ボックス.［～室］冷凍室. ＝‘冷冻室’［～系统］冷凍システム.［～循环］冷凍サイクル.［～压缩机］冷凍圧縮機.［～装置］冷凍装置.
［制礼］ zhìlǐ〔動〕(書)礼制を定める.［～作乐］(-zuò yuè)〔成〕国家の礼楽の制度を制定すること；(《禮記·樂記》).
［制粒机］ zhìlìjī〔名〕(機)グラニュレーター.
［制轮］ zhìlún〔名〕(機)トリガー.［～具］スキッド.
［制铆钉机］ zhìmǎodīngjī〔名〕(機)リベット製造機.
［制帽］ zhìmào〔名〕制帽.
［制霉菌素］ zhìméijūnsù〔名〕(薬)ナイスタチン. マイコスタチン.
［制模］ zhìmó〔動〕鋳型を作る.［～板］(機)パレット.［～车间］鋳型を作る工場.
［制片］ zhì, piàn〔動〕①フィルムを作る. ②映画を制作する.〔名〕(zhìpiàn) 映画制作.［～厂］撮影所.［～人］映画制作者. プロデューサー.
［制品］ zhìpǐn〔名〕製品. 製造品.［～目录］製品カタログ.［豆～］豆腐およびそれを加工してつくった食品.［乳～］乳製品.［塑料～］プラスチック製品.［化学～］化学製品.
［制气］ zhì, qì〔動〕(方)へそをまげる. 怒ってあたる. けんかする. 怒りをぶつける；[北京], [東北].〈人家不听, 就好像跟我～似的〉彼は言うことをきかない、まるで私とけんかしているみたいだ. (注)‘治气’‘质气’とも書く.
［制钱］ zhìqián〔名〕穴あき銭；明清2代において、時の朝廷が鋳造発行した銅銭を称した.
［制氢装置］ zhìqīng zhuāngzhì〔連〕(石)水素製造装置.
［制人于死地］ zhì rén yú sǐ dì〔成〕人を制して死地におく. 死命を制す.
［制丧］ zhìsāng〔動〕喪に服す.
［制膳］ zhìshàn〔動〕(書)食事を作る.〈厨师按照要求上灶～〉コックは希望にもとづいて料理を作る.
［制胜］ zhìshèng〔動〕(書)勝ちを占める. 勝利を得る. 戦勝する. 勝ちを制す. ＝‘取胜’, ‘战胜’〈出奇～〉奇襲で勝利を得る.〈～敌人〉敵を打ち負かす.〈所谓‘奇正相因’, 我们才能～〉いわゆる「奇まさにあいよる」であってこそ、私たちは勝利を得ることができる.
［制使］ zhìshǐ〔名〕①天子が派遣する使者. 勅使. ②(白)軍事をつかさどる役人. 武官.〈年纪小时, 曾应过武举, 做到殿司～官〉若い時に武挙に通って禁衛の武官になった；(《水滸·12》). ③(白)＝‘制置使’
［制式］ zhìshì〔名〕①統一された規格と様式.［电视～］テレビの規格. ②(方)条令で規定した一連の軍隊を訓練する動作. ③定められたある種のモデル. メーカーの型式.〈新警服的颜色、～与军服、民服均有明显的区别〉新しい警察の制服の色·型は、軍服·民間の服と明らかな区別がある.〔形〕標準の；[不定].［～车辆］(軍)標準車両.［～渡河器材］(軍)制式河川通過器材.［～服装］(軍)制服. ＝‘制服’［～教练］(軍)軍規に基づいて行われる、軍人の隊列を組んだ際の動作に関する教練.［～军用品］(軍)標準品目.［～坑道框］(軍)坑道板枠.［～伞］(軍)制式落下傘.［～装备］(軍)標準装備.
［制售］ zhìshòu〔動〕製造販売する.
［制水］ zhìshuǐ〔動〕(方)給水を制限する. ＝‘定时供水’；[広].
［制丝工程］ zhìsī gōngchéng〔連〕製糸工程.
［制丝机］ zhìsījī〔名〕(機)繰糸機.
［制死命］ zhì sǐmìng〔熟〕死命を制する.〈制强敌于死命〉強敵の死命を制す.
［制榫机］ zhìsǔnjī〔名〕(機)タブテール·マシン.
［制糖］ zhì táng〔連〕製糖する.〔名〕(zhìtáng) 製糖.［～厂］製糖工場.［～工人］製糖労働者.［～工业］製糖工業.
［制停木档］ zhìtíng mùdàng〔連〕(軍)遊底止め木.
［制梃］ zhìtǐng〔動〕(書)杖を作る；一説に、杖をさげる.
［制图］ zhìtú〔動〕製図する. 設計図を書く；多く機械·工事などの設計について.〔名〕製図. ドロー. ドラフト. チャーティング.［～板］製図板.［～机］製図機.［～室］製図室.［～学］製図工学. 地図学.［～用刮刀］ドローイング·ナイフ.［～员］製図工. 図工.［～纸］ケント紙. ケント. 製図用紙.［～桌］ドローイング·テーブル.［～资料］地図作製資料.
［制瓦工］ zhìwǎgōng〔名〕かわら工.
［制宪］ zhì xiàn〔連〕憲法を制定する.〈～会议〉憲法制定会議.〔名〕(zhìxiàn)‘制台’〔総督〕に対する呼称.〈像你耐翁同～的交情, …〉あなたのように総督閣下と親しいお方なら、…；(《官場·41》).
［制限］ zhìxiàn〔動〕制限する. 程度を超えないようにする.〔名〕制限；日語.［～选举］選挙権の資格に、財産、納税額などによる制限を設けた選挙. ↔‘普通选举’
［制销］ zhìxiāo〔名〕(機)よこくさび. 楔栓. コッター.［～联轴节］コッター継ぎ手.
［制芯工］ zhìxīngōng〔名〕中子工.
［制烟火术］ zhìyānhuǒshù〔名〕火工術.
［制盐］ zhì yán〔連〕製塩する.［～工业］製塩工業.［～业］製塩業.
［制氧机］ zhìyǎngjī〔名〕酸素発生機.
［制药］ zhì yào〔連〕製薬する. 薬剤をつくる. 薬を製造する.〔名〕(zhìyào) 製薬.［～厂］製薬工場.［～片机］(機)タブレット機. 錠剤機.［～学］製薬学.
［制衣场］ zhìyīchǎng〔名〕縫製工場.〈我们曾参观一所～〉私たちは、かつて縫製工場を見学したことがある.
［制艺］ zhìyì ＝‘制义’〔名〕旧時の八股文を指す.〈讲～乡绅勸后进〉‘制艺’を講じて郷紳後進を励ます；(《官場·1》). ☞‘八股’
［制音器］ zhìyīnqì〔名〕(音)(ピアノの)止音器. (バイオリンの)弱音器.
［制狱］ zhìyù (書)〔動〕勅命により罪状を調べる. 訴えに判決を下す.〔名〕犯人を収監する勅命.〈下～, 府吏引从至其门而急收之〉犯人収監の勅命を奉じて、府の役人が部下を連れて彼の門前におしかけて、急いで逮捕した；(《枕中》).
［制欲］ zhìyù〔動〕(書)情欲を抑える.［～剂］制淫剤.
［制御］ zhìyù ＝‘制驭’〔動〕(書)制御する. 支配する. コントロールする.〈～自然〉自然を制御する.［～器］制御器；日語.
［制约］ zhìyuē〔動〕制約する.〈教育的发展变化是为不同历史时期的社会制度所～的〉教育の変化発展は異なる歴史時代の社会制度に制約される.〈～经济发展的重要因素〉経済発展を制約する大きな原因.〔名〕制約；日語.〈受～〉制約を受ける.［～反射］条件反射.
［制造］ zhìzào〔動〕①造る. 製造する；使用に供される物を.〈～了反对社会变革的武器〉社会の変革に反対する武器を造る.〈你们要文章, 难, 假如只要炸弹, 倒容易, 咱们这里就～它〉あなた方が文章が要るというのなら難しいが、ただ爆弾だけ要るのだったら、それは簡単です. 私たちがここで製造します.［～厂］製造工場. メーカー. ＝‘直接厂’［机械～］機械工場.［飞机～］飛行機工場.［～家］［～商］製造業者.［～化肥］化学肥料を製造する.［～机器］機器を製造する.［～局］兵器を製造する所の旧称.［～品］製造品. 製品；人工または機械で製造した物品；‘原料品’に対する言葉.［～误差］工作誤差.［～原厂］製造元. ②局面·雰囲気·抽象的事物を作る；事物を対象にすると多く(貶).〈～借口〉口実をつくる.〈～谬论〉誤った論をなす.〈～谣言〉デマを作る. デマを流す.〈～纠纷〉紛糾を起こす.〈～大规模武斗〉大規模な武闘を引き起こす.〈～对立〉対立を生む.〈～了事变〉事変を起こした.〈～混乱〉混乱を引き起こす. 混乱を生む.〈～紧张局面〉緊迫した局面を生む.〈～分裂, 破坏团结〉分裂を起こさせ団結を破壊する.〈他在首都长安～了叛乱〉彼は首都長安で反乱を起こした.〈极力～和解的气氛〉極力和解の雰囲気をつくる.〈争夺世界霸权, ～国际紧张局势〉世界の覇権を争い、国際緊張の情勢をつくる.
［制诏］ zhìzhào〔名〕(書)詔勅.
［制止］ zhìzhǐ〔動〕(行動を)やめさせる, 制止する, くい止める. 取り締まる. 阻止する. 強く迫ってやめさせる.〈～内战〉内戦をくい止める.〈～侵略〉侵略をくい止める.〈～住要走的人〉行こうとする人を引き止める.〈～吵架〉けんかを止める.〈～通货膨胀〉インフレを抑制する.〈我做了一个手势, ～他再说下去〉私は手振りで彼がさらに話し続けるのを制止した.〈她的眼泪不能～地淌了出来〉彼女の涙はとめどもなくこぼれ落ちた.〈要求上级严加～〉上級が厳重に取り締まるよう要求する.［～器］アレスター.
［制纸］ zhìzhǐ〔名〕製紙.
［制置］ zhìzhì〔名〕＝‘制置使’〈秀才家居锦里是西川了, 可认得王～么？〉あなたの住まいの錦里が西川ということなら、王制置をご存じか；(《古今·11》).
［制置使］ zhìzhìshǐ〔名〕昔の官名；唐の宣宗の時に置かれ、宋代はこれを踏襲した；辺境の防備をつかさどり、常置はしない. 多くは安撫大使の兼任.〈下官如今写两封书, 一封写与～留尚书, 一封即写与茶马王少卿, …〉私はいま二通の手紙を書き、一通は制置使留尚書、一通は茶馬王少卿に、…；(《二拍·32》).
［制中］ zhìzhōng〔名〕(書)喪中. 父母の喪に服する期間.〈只推～, 不与外事〉喪中だといって、外の仕事にはあずからなかった；(《古今·1》).
［制种］ zhìzhǒng〔動〕種子を作る. 種子を育てる.［～田］種子を作る畑.
［制子］ zhìzi〔名〕①ものさし. ②(旧)重量挙げに用いる石器；大小があって、それぞれ一定の重量があった.
［制作］ zhìzuò〔動〕①＝‘制造〔動〕①’〈～家具〉家具を製造する. ②邪魔する. もてあそぶ. 手玉にとる；俗語.〈你别去～人家了, 叫他睡吧！〉彼を邪魔するのをやめて、寝かせてやりなさい.〔名〕制作.

〈广播电视节目的～〉ラジオ・テレビの番組の制作.〔～车间〕アトリエ.

[质]（質） zhì ①質・本質.〈变～〉変質する.〈实～〉実質.〈气～〉気質. ②品質.質.生産品・工作の優劣の程度.〈～量并重〉品質と生産量をともに重視する.〈我们不仅要求量,而且要求～〉我々は量だけではなく,質も求めなければなりません. ③物質.〈物～〉物質.〈流～〉流動体.流体. ④素朴な.純朴な.〈～朴〉素朴である.〈～言〉本当のことを言う. ⑤ただす.問いただす.〈～之高明〉知恵のある人に尋ねる.〈～问〉詰問する.問いただす.〈～询〉問いただす. ⑥〔動〕抵当・質に入れる.担保に入れる.〈以衣服～钱〉衣服を質に入れて金をつくる.〈～了二千大钱〉銅銭2千で質に入れた;(《魯・吶・阿》). ⑦抵当品.質草.担保物品.〈以此物为～〉この品物を抵当にする.〈将军承父兄遗业,兼六郡之众,兵精粮足,将士用命,有何逼迫而欲送～于人?〉将軍には父・兄の遺業を継がれ,六郡の衆を持ち,兵は精兵,兵糧も足り,将は命令を待っております,なにゆえに人質を求められてそれを送ろうとするのですか;(《三國・38》). ⑧地.〈白～黑花的猎犬〉白いところに黒いぶちの猟犬. ⑨形質.体.〈且毅之～,不足以藏王一甲之间〉かつ,毅の体は王の一枚の鱗の間に隠れるにも足りないほど小さなものです;(《柳毅》). ⑩〔名〕姓.

[质壁分离] zhìbì fēnlí〔連〕(生)原形質分離.

[质变] zhìbiàn〔名〕(哲)質的変化.

[质成] zhìchéng〔動〕(書)訴訟事を正して和睦させる.

[质次价高] zhì cì jià gāo〔成〕質が悪く値段が高い.〈买了五斤～的带鱼〉5'斤'の質が悪く値段の高いタチウオを買った.

[质当] zhìdàng〔名〕①中規模の質屋. ②質草.担保物品.人質.〈吾有亡父留下传国玉玺,以为～〉それがし亡き父の残した伝国の玉璽を持っている,あれとひきかえにしよう;(《三國・15》).〔動〕抵当に入れる.人質にする.〈又带了山上二人在此,却留下闻参谋在彼～〉また山の者を二人こちらに連れてまいり,代わりに聞参謀をあちらに残して人質としたのです;(《水滸・81》).

[质地] zhìdì〔名〕①(物の)質.品質.生地.素地;ある材料の組織の性質.〈～坚韧〉素材が強靭である.〈～精美〉生地がきめ細かく美しい.〈纸的～〉紙質.〈布料的～〉布地の質.〔～级〕(林)構造級.〔～突变〕(土)土性急変. ②(人の)品格.資質.天性.品性.素質.生まれつきの性質.〈她太软弱了,而且～平凡,不会有什么成就〉彼女はあまりに弱々しいし,それに資質が平凡で,何の成果もあるはずがない.

[质的] zhìdì〔名〕弓のまと.まとの真ん中.

[质点] zhìdiǎn〔名〕(物)質点.粒子.〔～力学〕質点の力学.

[质对] zhìduì〔動〕(書)①証拠を照合する. ='对证' ②(証人・容疑者を)対質させる.容疑者と証人を対決させ,取り調べる. ='对质'〈复又带赵大,叫他女人～〉再び趙大を連れてこさせて,彼の妻と対決させた;(《三俠・5》).

[质而不俚] zhì ér bù lǐ〔成〕質実であるが卑俗ではない;(《漢書・司馬遷傳贊》).

[质感] zhìgǎn〔名〕実感;芸術作品に表現されている物体の真実味.〈增加了一种有力的～〉一種の力のある実感が加わった.

[质馆] zhìguǎn〔名〕(書)異民族の投降者の人質を受けて収容しておく所.

[质剂] zhìjì〔名〕(書)商業用契約書のフォーム.

[质价] zhìjià〔名〕品質と価格.

[质监] zhìjiān〔名〕品質の監視.〈这个～网所联系的工厂商店,绝大部分已经把消费者的利益放在首位〉この品質監視網が対象としている工場,商店は,そのほとんどがすでに消費者の利益を第一に考えるに至っている.

[质检] zhìjiǎn〔名〕(略)品質検査. ='质量检查'〈对产品要进行～〉製品に対して品質検査を行わなければならない.〔～人员〕〔～员〕品質検査員. 例〈只知道他是咱们厂里的总～〉ただ彼が我々の工場の総品質検査員だと知っているだけである.

[质库] zhìkù〔名〕(書)質屋.倉庫業. ='当铺'〈家住东京开封府,积祖开～〉東京の開封府に住まい,代々質屋を開業しておった;(《古今・36》).

[质理想数] zhìlǐxiǎngshù〔名〕='质素理想数'(☞'质数')

[质粒] zhìlì〔名〕(動)(植)プラシミド.

[质量] zhìliàng〔名〕①(物)質量.マス.↔'重量'〔～百分数〕質量百分率.〔～不灭定律〕質量不変の定律(法則).〔～传递〕質量輸送.質量移行.〔～反馈系统〕フィードバック・システム.〔～分率〕〔～分数〕質量分率.〔～光谱仪〕質量分析計.〔～亏损〕質量欠損.〔～流〕マス・フロー.〔～能〕質量エネルギー.〔～能量守恒〕質量エネルギー保存.〔～守恒〕質量の保存.〔一定律〕質量不変の法則.〔～数〕質量数.〔～速度〕質量速度.〔～系〕質量系.〔～效应〕質量効果.〔～压力〕質量圧力.〔～中心〕質量中心.〔～转移〕物質移動. ②質.品質.(生産品・商品あるいは仕事の)質,優劣の程度.(品質の)良否.〈提高～〉質を高める.〈工厂为提高～,把钱分成了几等,…〉工場は質を高めるために,給料を幾段階かに分け,….〈这布～好,又好看,又耐穿〉この布は品質がよい,見た目もいいし,丈夫だ.〈这本书～很高〉この本の内容はたいへん優れている.〔～差额〕(経)非標準品価格と標準品価格との価格差.〔～差价〕(経)品質価格差;品質の異なる同種の商品間の価格差.〔～改进〕品質向上.〔～关〕品質検査. 例〈过～〉品質検査を受ける.〔～管理〕品質管理.〔～检查〕1)(印)品質管理. 2)品質検査.〔一制度〕品質検査制度.〔～科〕(工場などの生産品の)質をチェック・管理する係.〔～控制〕品質管理.〔～下降〕品質低下.〔～月活动〕一種の製品の質を高めるための大宣伝と奨励を一緒にした活動;ある月を定めて実施する.〔～证明书〕品質証明書. ③人格.品性. ④質と量.〔～并重〕質量ともに重んじる.

[质料] zhìliào〔名〕商品・製品の材料.原料.〈～也各别〉原料もさまざまである.〈这套衣服的～很好,只是颜色我不喜欢〉この服の生地はとてもよいが,ただ色が気に入らない.

[质明] zhìmíng〔名〕(書)夜明け.明け方.〈～,复视其所〉夜が明けてから,もう一度そこを見た;(《任氏》).

[质难] zhìnàn〔動〕問責する.難詰する.非難する.

[质能] zhìnéng〔名〕(物)質量とエネルギー.〔～方程式〕〔～关系式〕質量とエネルギーとの恒等式.〔～相当性〕質量とエネルギーの等価性.

[质朴] zhìpǔ〔形〕質朴である.素朴である.質実である.飾り気がない.〈为人～忠厚〉人柄が素朴で人情に厚い.〈文字平易～〉文章がわかりやすく飾っていない.〈为人～〉人間がまじめで正直である;(《金瓶梅・2》).

[质谱] zhìpǔ〔名〕(物)質量スペクトル.〔～测定法〕質量分析学.〔～分析〕質量分析.質量分光分析.〔～仪〕質量分析器.マス・スペクトロメーター.

[质铺] zhìpù〔名〕(書)質屋.

[质钱] zhìqián〔動〕(書)抵当に入れてお金に換える.〈一以～,在陈照家〉一つは抵当に入れて,陳照の家にある;(《冥祥記》).

[质权] zhìquán〔名〕(法)質権;物権の一つ.〔～人〕質権者.

[质胜文则野] zhì shèng wén zé yě〔諺〕質素が文彩より強くなると卑俗粗野となる;(《論語・雍也》).

[质实] zhìshí〔形〕(書)質実である.飾り気がなく誠実である.〈其父兄古朴～〉父と先輩は飾り気がなくて質実である;(《李文炤・儉訓》).

[质式] zhìshì〔名〕(数)素数.

[质数] zhìshù〔名〕(数)①素数. ②素数関係.

[质素] zhìsù〔名〕①素質;本来の性質. ②要素.〈神话中不合理的～很多〉神話には不合理な要素が多い.〔～理想数〕(数)素イデアル.〔形〕質素である.素朴である.〈他穿着～的衣服〉彼は質素な服を着ている.

[质体] zhìtǐ〔名〕(植)プラスティッド.色素体.

[质问] zhìwèn〔動〕①詰問する.問いただす. ='责问'〈～可疑之点〉不審な点をただす.〈是谁让你这么～我的?〉だれがきみにこのように私に問いただせと言ったのか.〈群众愤怒地～他〉大衆は怒って彼を詰問した.〈总管就把婢子容貌年齿之类,两相～,无一不合〉総管がそのしもべの女性の容貌や年齢などを対質させたところ,何一つ合わないところはなかった;(《初拍・38》). ②(旧)質問する.問う.尋ねる.〈好一会,八三～了〉長い間たってから八三は尋ねた;(《魯・彷・離》).〔名〕①詰問.問責.〈向他提出严厉的～〉彼に厳しい詰問をした. ②(旧)問い.質問.〈他翻着我那古碑的钞本,发了研究的～了〉彼は私の古碑の写本をめくりながら,さぐるような問いを発した;(《魯・吶・序》).

[质物] zhìwù〔名〕(書)質草.抵当.

[质心] zhìxīn〔名〕(物)質量中心.〔～座标〕(物)質量中心座標.

[质询] zhìxún〔動〕(書)詰問する.審問する.尋問する;多く国家権力機関の代表が,国家機関および国家公務員に対して質問し,答えを要求することを指す.〔名〕審問.尋問.質問.詰問.〈受到了～〉審問を受けた.

[质讯] zhìxùn ='质询'〈此时祥符县因有状元范仲禹,他不敢～〉この時,祥符県には状元の范仲禹がいたので,彼は問いただすことができない;(《三俠・26》).

[质押] zhìyā〔名〕(商)抵当.担保契約.〔～本票〕担保証書.〔～契据〕抵当証書.担保証券.〔一般～书〕外国向荷為替手形約定書.〔動〕質入れする.抵当に入れる.

[质言] zhìyán (書)〔動〕真実のことを言う.正直な話をする.〔～之〕実のところ.〔名〕真実の話.正直な話.

[质疑] zhìyí〔動〕(書)疑問を出す.質疑する.疑問を提出する.〈方继舜沉毅地把这些～一一地加以解答〉方継舜は落ち着いてこれらの質問に一つ一つ答えていった.〔～问难〕困難な問題を出して論議する. 例〈对那些～的青年学生始终是知无不言〉あれらの問題を出して論議する若い学生に対していつも知っているかぎりのことをすべて答える.〔～问事〕疑問を提出する;(《漢書・陳遵傳》).

[质因数] zhìyīnshù〔名〕(数)素因数.

[质域] zhìyù〔名〕(数)素体.

[质证] zhìzhèng〔動〕(書)証拠だてる.検証する.(裁判などで)対質する.証人に尋問する;現在では主に公判中に証人の証言に対して,より踏み込んだ内容の質問をして,より詳しい陳述を求め,疑問を解くことを指す. ='对质'〈当面～〉証人に面と向かって尋問す

Z

る. 〈有毒无毒, 可以~了〉毒があるかないか、証拠をたてることができるようになった; (《老残·15》). 〈以为他必狡赖, 再用字柬衣衫鞋袜~〉彼がきっと詭弁を弄してしらを切ると思い、さらに書類、上着、靴下などを用い問いただした; (《三俠·70》).

[质直] zhìzhí [形] (書) すなおである. 質朴で正直である. 〈为人~〉人となりがすなおである. 〈文辞~简洁〉字句が質朴で簡潔である. 〈朱恩晓得他是个~之人, 遂依他说〉朱恩はその人が正直で素朴な人柄であるのを承知していたので、彼の言葉に従った; (《醒世·18》).

[质责] zhìzé [動] (書) 責めただす. 問責する.

[质子] zhìzǐ [名] ① (物) 陽子(プロトン). また水素の原子核(水素の原子核は陽子一つより成るから). [~化]陽子化. [~接受体]プロトン受容体. ② (書) 人質.

[紩]

zhì 縫う. 繕う.

[栉](櫛)

zhì ① くし; '梳子'〔歯の粗いくし〕と'篦子'〔歯の細かいすきくし〕の総称. 〈~比鳞次〉くしの歯のようにびっしり並ぶ. ② 髪をすく. くしけずる. = '梳' 〈~风沐雨〉風で髪をくしけずり、雨で頭を洗う. (転) 外で辛酸をなめる. 雨風にさらされ苦労して働く. また、旅をする. 長年にわたって外で奔走する、または大自然とたたかう; (《三國志·魏志·鲍勛傳》).

[栉比] zhìbǐ [動] (書) (くしの歯のように)ぎっしり並ぶ. 〈丰屋中~〉大きな屋根がくしの歯のように並ぶ; (白居易《傷宅》詩). [~鳞次] [鳞次~] [成] ☞ [字解] ①. (例) 〈蓝砖红瓦的工房~〉藍色のれんがに赤色のかわら工場の建物がびっしりと並んでいる.

[栉发] zhìfà [動] (書) 髪をとかす.

[栉风] zhìfēng [動] (書) 雨風にさらされ、苦労して働く. また苦しい旅をする. [~沐雨] ☞ [字解] ②. (例) 〈~, 三十余年, 扫荡群凶, 与百姓除害〉辛酸をなめて天下を奔走すること三十余年、多くの凶悪なものを一掃し、人々のために害を除いた; (《三國·61》).

[栉工] zhìgōng [名] (白) ① 髪をとかす職人. ② 髪をとかす仕事. 〈特特去学了那~生活, 得以进入内室〉特に髪をとかす仕事を学びに行き、それで奥の部屋に入ることができた; (《二拍·25》).

[栉沐] zhìmù [動] (書) 髪をすき、沐浴する; 身じまいする. 〈因而退出房外, 自去~〉そこで部屋を出て身じまいをしに行った; (《紅樓夢·34》). [~衾裯] [成] 髪をとくこと、入浴、寝具、とばり. (転) 身の回りのこと. (例) 〈供应~的人〉身の回りのことを世話してくれる人; (《兒女·27》).

[庤]

zhì 蓄える.

[峙]㊀

zhì そびえ立つ. 〈~立〉(-lì) (書) 高い山がそびえ立つようす. 〈~立江边〉川べりにそびえ立つ. 〈两山隔河~〉二つの山が川を隔ててそびえ立っている. 〈两峰相~〉二つの峰が向かい合ってそびえ立つ. // ㊁ shì

[陟]

zhì 登る. 昇る. 〈~山〉山に登る. 〈登山~岭〉山に登る. 〈扪萝引絙, 而~其上〉ツタをたぐり縄をつたって、その上に登った; (《白猿》).

[陟黜] zhìchù [名] (書) 昇進と降格. 昇進と免職. = '黜陟'

[陟罚] zhìfá [名] (書) 奨励と罰.

[陟方] zhìfāng [動] (書) 天子が巡守に出る. また天子の死をいう.

[陟岵] zhìhù [動] (書) '岵'〔草木の多い山〕に登る; 孝子が父親を慕うことのたとえ. 〈天涯~〉僻遠の地に父を思う; (《兒女·40》).

[陟级] zhìjí [動] (書) 昇進させる. 昇進する.

[陟降] zhìjiàng [動] (書) 上り下りする. [~晦明]高い所に上れば四方明らかに見え、低い所に下ればゆううつで暗い. [名] = '陟黜'

[陟厘] zhìlí [名] アオノリを原料として作り、筋目がそろっていない紙. = '侧理纸'

[陟屺] zhìqǐ [動] (書) '屺'〔草木のない山〕に登る; 母親を慕うことのたとえ.

[陟山] zhìshān [動] (書) ☞ [字解].

[陟用] zhìyòng [動] (書) (より高い位に)昇進させる.

[厔]

zhì ① 阻害される. 邪魔される. ② 河川の曲がりくねった所.

[挃]

zhì ① (強く)突く, たたく. ② [挃挃] (zhìzhì) [擬] (書) 穀物を刈る音.

[桎]

zhì 昔の刑具. 足かせ. 〈~梏〉(·gù)足かせと手かせ. 桎梏; 人や事物を束縛するもののたとえ. 〈摆脱~梏〉束縛から逃れる. 〈荷~梏者百余, 举身插刃, 浑类蝟形〉手かせ足かせをかけられた者百余人は、全身刀をつきたてられ、まるでハリネズミみたいな格好です; (《古今·32》).

[致](⑤緻)

zhì ① [動] 与える. 差し出す. 差しあげる. 送る. (相手に気持ち·敬意·あいさつなどを)表す, 伝える. 〈~欢迎词〉歓迎の言葉を述べる. 〈向大会~以热烈的祝贺〉大会に対して心からお祝いを申しあげる. 〈向他们~以诚挚的敬礼〉彼らに心からの敬礼を送る. (国) 用いる. (力·意志などを)ある方面に集中する. 〈~力于革命〉革命に力を尽くす. ② 招く. 招来する. 達成する. 実現する. 〈~病〉病気になる. 〈学以~用〉実際に応用するために学習する. 〈始谓殿下~治在尧舜之上〉初め、殿下には尭舜に勝るとも劣らぬ政治を実現なされるものと思っておりました; (《隋遺·上》). ③ (…という)結果になる. = '以致' 〈措辞晦涩, ~使人误解本意〉言葉が難しくて真意を誤解される結果になった. ④ 趣. 趣旨. ありさま. 〈兴~〉興味. 〈景~〉景色. 〈理无二~〉道理に二様はない; (《兒女·首》). ⑤ きめが細かい. 緻密である. 〈细~〉同上. ⑥ 買い求める. 手に入れる. 〈~书〉書物を買い求める. ⑦ 到達する. ⑧ (白) 返還する. (官を)辞する. ⑨ [名] 姓.

[致哀] zhì'āi [動] (書) 哀悼の意を伝える. 〈下半旗~〉半旗をかかげ哀悼する. 弔旗をかかげ哀悼の意を表す. 〈向死难烈士~〉国難に殉じた烈士に哀悼の意を表す. [~炮] [~礼炮]弔砲. = '殡仪礼炮'

[致癌] zhì'ái [形] 発がん性(の); [不完]. [~物质]発がん物質. [~性] (医) 発がん性. [~物质] (医) 発がん性物質. [~因素] (医) 発がん因子. 発がん要素.

[致病] zhìbìng [動] (書) (あることが原因で)病気になる. [~菌] (医) 病原菌. [~力] (医) 病原体の宿主を発病させる能力. [~疫霉] (植) ジャガイモの疫病菌.

[致不安] zhì bù'ān [熟] (白) おわびを言う. 〈潘公致了不安, 先入去睡了〉潘公は(先に寝る)失礼をわびると、先に(奥に)入って眠った; (《水滸·45》).

[致残] zhìcán [動] (書) 身体障害者になる. 〈云南一些地区多次发生税务人员被打伤~的事件〉雲南省のいくつかの地区では税務関係者が暴力を受けて身体障害者になるという事件が多発している.

[致词] zhì, cí = '致辞' [動] (儀式で、励まし·感謝·祝賀·哀悼などの)あいさつをする, 言葉を述べる, 話を伝える. 〈由主席~〉議長があいさつをする. 〈致欢迎词〉歓迎のあいさつをする. 〈向着听众赓续~〉聴衆に向かって続けてあいさつをする.

[致电] zhì, diàn [動] (書) 電報を送る. 電報をよせる. 〈~党中央〉党中央に電報をよせる.

[致奠] zhìdiàn [動] (書) 供え物を贈る; 大臣が死んだとき、皇帝が役人を派遣して供え物をする.

[致动信号] zhìdòng xìnhào [連] 制御動作信号. 動作信号.

[致富] zhìfù [動] 富をなす. 富を築く. 財をなす. 富裕になる. 金持ちになる. 〈劳动~〉働いて金持ちになる. 〈发财~〉金持ちになる. 〈垄断资本家利用战争~〉独占資本家は戦争を利用して富を得る.

[致果] zhìguǒ [動] (書) ① 目的に達する. ② 効果がでる. ③ 勝利をうる.

[致函] zhìhán [動] (書) 手紙を出す.

[致贺] zhìhè [動] (書) 祝意を表する. 〈握手~〉握手して祝意を表す. 〈这类的喜事, 连张大嫂也不去~〉この種の喜びごとには張大嫂さえ祝いに出かけはしない.

[致候] zhìhòu [動] (書) ごきげんをうかがう. 〈再过几天便是二月了, 请恕迟于~〉2月もあと数日、ごぶさたをお許しください.

[致活酶] zhìhuóméi [名] (化) キナーゼ.

[致祸] zhìhuò [動] (書) 災いを招く. 災いをもたらす. 〈麝月自知失言~, …〉麝月は自分の失言で災いを招いたことを知り、…; (《紅樓夢·116》).

[致祭] zhìjì [動] (書) ① いけにえを供える. ② 告別の儀式をあげる. 追悼する. 弔辞を述べる. 〈然后是死者家属~〉その次に死者の家族が礼拝した.

[致敬] zhìjìng [動] (書) 敬意を表する. 敬礼する. 〈他们向民众~了〉彼らは民衆に敬意を表した. 〈请允许我代表我们代表团向你们~!〉我々の代表団を代表し、皆さんに敬意を表したいと思います. [~尽礼] [成] 敬意を表し礼を尽くす. (例) 〈~, 迎接福神〉敬意をもって礼を尽くし、福の神を迎える; (《魯·彷·祝》). [名] あいさつ.

[致君泽民] zhì jūn zé mín [成] 主君に対して貢献し、人民に対して利をはかる. 〈你我不能~, 止于借'侠义'二字, 了却终身而已, 有甚讲究!〉お互い主君につかえ、人々に利をもたらすことができずに、ただ「義俠」の二字を借りて一生を終えるだけなら、何の意味がありましょう; (《三俠·101》).

[致冷] zhìlěng [動] 冷凍する. 冷蔵する. = '制冷' [~机] (化) フリーザー. [~剂] (石) 冷媒. [~器] (機) 凍結器. 冷蔵庫. 冷凍器. [~设备] (機) チリング·ユニット. [~循环] (機) 冷凍サイクル.

[致礼] zhìlǐ [動] (書) 礼をする. おじぎをする. 〈各向前~〉それぞれ進み出て礼をした; (《醒世·4》).

[致理] zhìlǐ [動] (書) 太平の政治を実現する. 〈始者谓帝将~于三王之上〉初め、帝が三王よりも優れた太平の政治を実現なされるものと思いました; (《海山·下》).

[致力] zhìlì [動] (人のために)力を尽くす. 力をある面に用いる; よく'~于'として用いる. 〈~革命〉革命に力を尽くす. 〈~于建立新的国际秩序〉新しい国際秩序を確立するのに力を尽くす.

[致令(得)] zhìlìng(de) [動] (白) …という結果になる. = '使得' 〈只为一妇衔冤, ~得三年不雨〉一人の婦人が無実の罪に泣いたために一年雨が降らないということになった; (《元曲·竇娥冤·4》).

[致媒染] zhìméirǎn [名] (化) 冷媒染.

[致密] zhìmì [形] 緻密である. 〈~的观察〉緻密な観察. 〈结构~〉構造が緻密である. [~铸件] 緻密鋳物.

[致命] zhìmìng [動] ① 命にかかわる. 命を失う. 〈~的打击〉致命的な打撃. 〈~的弱点〉致命的な弱点. [~伤] 致命傷; 人の生命を失わ

せる傷；また最も重大な弱点を指す. 例<然而, 他是那种特别重感情的人——这是他的～呵！>しかし彼はとりわけ感情を重んずる人である——これが彼の致命傷だった. [～处]急所. 生命にかかわる所. [～剂量] 1)(物) 致死線量. 2)致死量. ② 命を投げ出す. ③ (zhì, mìng) (書) 命令を伝達する. 命令する. (君主などの)命令を伝える. <致了晋王之命了>晋王の命を伝えた；(«警世·1»). <槐安国王遣小臣～奉邀>槐安国の王が私どもをお迎えにつかわされました；(«南柯»).

[致偏板] zhìpiānbǎn [名] (機) デフレクター.

[致平] zhìpíng [動] (書) 太平の時代をもたらす.

[致气] zhì, qì [動] (方) 怒る. むっとする. ＝'怄气'

[致钱] zhìqián [動] (書) 金銭の準備をする.

[致歉] zhìqiàn [動] (書) 遺憾の意を伝える. おわびの意を表す. <老李找不到相当的字眼向她～>老李は彼女にわびる適当な言葉をみつけられなかった. <来函所提事项, 均系我方负责, 特专函～>貴信で申されている件はすべて当方の責任であり、この手紙でおわび申しあげます.

[致人死命] zhì rén sǐ mìng [成] 人の死命を制する. 人の命を奪う.

[致伤] zhìshāng [動] (書) 傷を負わせる. <殴打～>殴って傷を負わせる.

[致身] zhìshēn [動] (書) ① 身をゆだねる. 身命を捧げる. ② 立身する. 出世する.

[致声] zhìshēng [動] (書) 声を出す. 声をかける. 話す.

[致胜] zhìshèng [動] (書) 勝利をもたらす. 勝利する. <全凭力气～>まったく腕力で勝利を占める.

[致师] zhìshī [動] (書) 戦いをいどむ.

[致使] zhìshǐ [動] (書) ①(ある原因·理由により)…される. (…に)ならしめる. (…と)いうことになる. (という結果を)生じさせる, もたらす. ＝'以致'；[不完]. <由于字迹不明, ～信件无法投递>筆跡が不明のため、手紙を受取人のもとに届けられない. あて名不明のため、配達できません. <你争我夺, ～国家不安宁>互いに争奪し、ために国家を不安にする. ② 使者を派遣する. <遽～迎之>急いで使いを出して迎えにやった；(«虬髯»).

[致仕] zhìshì [動] ① (書) 官を辞して引退する. 退官する. 定年退職する；老齢を理由に故郷に帰ることをいう. <从前他们老太爷～之后, 听说手里着实好过>以前彼らのお父上が退官された後は、ずいぶん裕福だったそうですね；(«官場·52»). <家君～在家, …>父は官職を辞して家におりましたが、…；(«紅樓夢·115»). <桓帝时曾为议郎, ～归乡>桓帝の時に議郎となりましたが、官を辞し引退して故郷に帰りました；(«三國·27»). <七十而～>70歳になったら定年退職する；(白居易«秦中吟»詩). ② (書) 徳のあるまた学問のある賢人を招き、官につける. ③ (旧) 官になる望みを捨てる. <要告～>進士及第をあきらめようと思う；(«照世盃·2»).

[致事] zhìshì (書)＝'致仕'

[致书] zhìshū [動] (書) ① 手紙を差しあげる. ② ☞ [字解] ⑥. <家贫无从～以观>家が貧しくて書物を入手して見るすべがない.

[致死] zhìsǐ [動] 死なせる. 殺す. 殺される. 死に至らしめる. <～的原因>死亡の原因. <因受封建礼教压迫而～>封建礼教の圧迫を受けて殺された. <最近有很多娃娃得了气管炎或百日咳, 因不请医生而请巫神, 或吃点老方子耽误～的, 全乡有好几十>最近たくさんの子どもが気管支炎や百日ぜきにかかり、医者を呼ばずに祈とう師を呼び、あるいは古い処方の薬を飲んだために手遅れになって死んだ者が全村で数十人いた. <因伤～>傷のために死に至る；(«兒女·11»). <将毒药～公公>毒薬でしゅうとを死に至らしめた；(«元曲·竇娥冤·4»). [～半量] (薬) 試験用の生物の死亡率50%にさせる場合の薬の投入量. [～基因]致死遺伝子. [～剂量]致死量. [～率]致死率. [～性毒气]致死ガス. [～药量]致死量.

[致送] zhìsòng [動] (書) 送る. 届ける. 渡す. 献上する. たてまつる. <～当道>時の権力者に献上する；(«兒女·2»).

[致位通显] zhì wèi tōng xiǎn [成] 高位に昇る. 高官になる；(«醒世·2»).

[致细] zhìxì [形] (書) 克明である. 丁寧である. 丹念である. <检查要～！>検査は丁寧に.

[致下] zhìxià [動] (書) (…の)結果となる. (…を)もたらす.

[致详] zhìxiáng [動] (書) 深く研究する. 深くきわめる. 細かく考える. 手抜かりなく事を行う. <到此不暇～, …>ここに至ってはよく観察するひまもなく、…；(«古今·1»).

[致谢] zhìxiè [動] 感謝の意を伝える. 礼を言う. 謝意を表す. <我向你们～>私はあなたたちに感謝の意をお伝えします. <我们向作者～就够了>私たちは作者に感謝すればそれで十分なのだ. <她又站起来向觉新～似地说道…>彼女はまた立ち上がり、覚新に礼を言うように…といった. <…, 一面～着老子的教训>…、同時に老子の教訓に謝意を表していた；(«魯·故·出»). <恭恭敬敬的作了一个揖, 算是道个～>うやうやしく拱手[ゆう]の礼をして謝意を述べたことにした；(«兒女·5»). <郎君可～>あなたはお礼を言いなさい；(«警世·32»). [仅此～] (翰) まずは感謝の意まで. [～信]礼状.

[致心] zhìxīn [動] (書) 心を致す. 専心する.

[致疑] zhìyí [動] (書) 疑いの念を起こす. 疑う.

[致以] zhìyǐ [動] (書) (…を)致す. 気持ち·あいさつを伝える；[不完]. <～热烈的祝贺>熱烈な祝賀の意を伝える. <向艺术工作者～敬意>芸術活動家に敬意をよせる.

[致意] zhìyì [動] ① あいさつを送る. 気持ちを伝える. よろしくと伝える. 感謝の意を表す. <再三～>何度もあいさつを送る. <点头～>うなずいてあいさつする. <招手～>手を上げてあいさつする. <以目光～>目であいさつする. <代我～>私にかわってよろしくお伝えください. <专此～>とりあえずお礼まで. <替我～他吧！>彼によろしく伝えてください. <昨日宋松原～先生>昨日、宋松原が先生によろしくと申しておりました；(«金瓶梅·65»). <师父休～了>お師匠さん、礼なんかしなさんな；(«西遊·15»). ② (書) 心情を述べ表す.

[致用] zhìyòng [動] (書) 役にたたせる. 実用に供する. [～之学]実用的な学問. [学以～] [成] 学んで役だたせる. 役だたせるために学ぶ.

[致语] zhìyǔ [名] 宋·元時代、楽人の奏する頌詞[しょう]をいう.

[致政] zhìzhèng [動] (書) ① 仕える. ②＝'致仕①' <此时蒯公也历任做到大参地位, 因病目不能理事, ～在家>この時、蒯公も大参という地位まで歴任しておりましたが、目を病んで職務が行えないため、辞職して家にいました；(«警世·18»). <昔为钱塘长, 今则～矣>昔は銭塘の長であったが、今は引退している；(«柳毅»).

[致知] zhìzhī [動] (書) 知識を得る；知識をきわめて物事の道理に通ずること. [～格物] [成] 物事の理をきわめて知識をおし広める. 事物の原理をきわめて知識を獲得する. ＝'格物致知' 例<加以～之功, …>そのうえに事物の理をきわめて知識を得、…；(«紅樓夢·2»).

[致之死地] zhì zhī sǐ dì [成]＝'置之死地'

[致志] zhìzhì [動] (書) 意を注ぐ. 専念する. 志を傾ける；多く'～于'として. <～于政治>政治に専念する. <专心～于自己的专业>自分の専門業務に専念する.

[晊]

zhì 大きい.

[秩]

zhì ① 10年を1'秩'という. <五～寿诞>50歳の誕生祝い. <年逾六～>年齢は60を超えている；(«醒世·6»). ② 官吏·官禄[ろく]の等級. <操喜, 表赠陈珪～中二千石, 登为广陵太守>曹操は喜んで、陳珪に中二千石の禄を贈り、陳登を広陵の太守とした；(«三國·16»). ③ 次序. 秩序. 順序. <辨～东作>順序を弁別して春の耕作をする；(«青史子»). ④ [名] 姓.

[秩禄] zhìlù [名] (書) 俸禄.

[秩满] zhìmǎn [動] (書) ① 任期が満了する. 官吏が満期になる. <～, 闲居于县>任期が終わって県城内に閑居していた；(«無雙»). ② 官位を登りつめる.

[秩然] zhìrán [形] (書) 整然たるさま.

[秩序] zhìxù(又)zhìxu [名] 次第. 順序. 手だて. 秩序. <守～>秩序を守る. <有～, 有步骤地前进>秩序ただしく、段取りを追って前進する. <～井然>秩序が整然としている. <～大乱>秩序が大きく乱れる. <～混乱>秩序が混乱する. <社会～良好>社会の秩序がよい. <扰乱～>秩序を乱す. <建立～>秩序を立てる. <有～地入场>順序よく入場する. <维护～>秩序を守る. <于是方由林子冲最后一声的'静些'奠定了会场的～>そこでやっと林子冲の最後の「静かに」の一声で、会場の秩序が安定した. <文采同志讲不下去了, 他只好停下来, 看着这群无～的听众, 涌生一阵烦躁>文采同志は話し続けられなくなり、やむなく話をやめ、これらの無秩序な聴衆ががやがや騒いでいるのを見て、思わずいらいらしてきた. [～单](式などの)順序を書いたもの. 式次第.

[秩叙] zhìxù [動] (書) 禄を定める.

[猘](猘)

zhì (イヌについて)気の違った、狂った. <～儿>(-ér) 凶暴な少年.

[窒]

zhì ふさがって通じない. ふさぐ. ふさがる. 抑える. <有时几乎快要使我们～气>もう少しで私たちを窒息させてしまいそうなときもある. <此先生所以～吾欲也>これは先生が私の欲望を抑える手段であった；(«枕中»).

[窒碍] zhì'ài [動] (書) 障害になる. 妨げるものがあって順調にすすまない. [～难行]差し支えがあって実行しがたい. [名] 障害.

[窒扶斯] zhìfúsī [名] (医) チフス；日語.

[窒脚] zhìjiǎo [動] (方) 歩いていて、ちょっと止まる；(以).

[窒闷] zhìmèn [形] 窒息しそうなほどうっとうしい. 息苦しい. <那间屋子门窗关得很严, 他感到很～>あの部屋は戸や窓がきちっと締められているので、彼はとても息苦しく感じた. <他感到唇干舌燥, 呼吸～>彼は唇や舌が乾き、息が詰まる気がした. <他似乎在～中呼吸到一口新鲜空气>彼は息苦しさの中で新鮮な空気を一呼吸したかのようであった.

[窒塞] zhìsè [動] 息詰まる. つかえる. ふさがる. <她捶着胸, 仿佛胸际有痛苦～>彼女はまるで胸中痛く重苦しいつかえでもあるかのように胸をたたいている. <时时有一阵热风吹来, 使人的呼吸都要～>しばしば一陣の熱風が吹きつけ、呼吸さえも詰まりそうになるほどだった.

[窒手碍脚] zhì shǒu ài jiǎo ＝'窒手窒脚' [成] 足手まといになるさ

ま. あれこれさしつかえるさま.
〔窒素〕 zhìsù 〔名〕窒素；日語.
〔窒息〕 zhìxī 〔動〕(書) ①窒息させる. 窒息する. 息詰まる. 息をころす. 〈～文字的生命〉文字の生命の息の根を止める. 〈令人～的沉默〉息詰まるような沈黙. 〈静寂仿佛～了这三个人的呼吸〉静まりかえった空気に3人は息が詰まりそうになった. 〈他们发育的生机已经～了〉彼らの発育の活力はすでに窒息してしまった. 〈向黑暗的～的中国投射了一股光明〉暗黒の窒息する中国に一筋の光を与えた. ②(空気が)詰まる. 〈空气～得透不过气来〉空気がかよわず息がつけない. ③事物の発展を阻害する. 〈～民主〉民主主義を阻害する. 〔名〕窒息. 〔～死〕窒息死. 〔～性毒剂〕窒息剤. 〔～性毒气〕窒息ガス.
〔窒欲〕 zhìyù 〔動〕(書) 禁欲する. 欲望を抑える. 欲をださない.

〔痔〕 zhì (医) 痔ᵈ. 痔疾. 〈～疮〉同上. 〈内～〉内痔核. 〈外～〉切れ痔.
〔痔疮〕 zhìchuāng 〔名〕(医) ☞ 〔痔瘘〕.
〔痔核〕 zhìhé 〔名〕(医) 痔核.
〔痔漏〕 zhìlòu ＝'痔瘘' 〔名〕(医) 痔ろう.

〔梽〕 zhì 〔梽木山〕(Zhìmùshān) 〔名〕地名；湖南省.

〔畤〕 zhì 天地の神霊・古代の帝王を祭る所.

〔痓〕 zhì 病名の一種.

〔剬(二)〕 zhì 拘束する. 取り締まる. 抑える. // (一) tuán

〔榰〕(櫍) zhì ①什器ˢʰᵘᵏⁱ類の脚. ②木を切るときに下に敷く木の台. ＝'木砧'

〔滞〕(滯) zhì 滞る. 詰まる. 流通しない. 〈停～〉停滞する.
〔滞碍〕 zhì'ài 〔動〕(進行・発展などを)妨げる. 〔名〕障害.
〔滞背〕 zhìbèi 〔形〕(書) 売れ行きがにぶく、流行に合わない；〔不完〕. 〔～货〕不人気商品. (例)〈果品公司最挠头的是推销烂果子和～〉果物類販売会社が最も頭を痛めているのは傷んだ果物と不人気商品の販売である. 〔～商〕同上.
〔滞产〕 zhìchǎn 〔動〕分娩ᵇᵘⁿᵇᵉⁿが長びく.
〔滞尘〕 zhìchén 〔動〕(書) (大量の植物が)空気中の塵ʲⁱⁿや粉塵ᶠᵘⁿʲⁱⁿを遮る.
〔滞船损失〕 zhìchuán sǔnshī 〔連〕(慣) 滞船損害；保険用語.
〔滞呆〕 zhìdāi 〔形〕動かない. 流通しない. 停滞している. 生気・活気がない. ＝'呆滞' 〈吃东西食量极大, 谈话时声音～〉ものを食べる量はとても多いが、話すときの声はぼそぼそしている. 〈他两眼～地看着窗外〉彼の両目はとろんと窓の外を見ている.
〔滞点〕 zhìdiǎn 〔名〕(物) 岐点. 〔～温度〕岐点温度. 〔～压力〕岐点圧.
〔滞钝〕 zhìdùn 〔形〕(書) しびれる. 鈍い. 遅鈍である. 〈脑筋～〉頭が鈍い. 〈这神秘的感觉便一点一点变为～〉この神秘な感覚は少しずつ鈍くなってきた.
〔滞伏〕 zhìfú 〔動〕(書) ①沈滞する. ②向上しようとしない. 意気消沈する.
〔滞付〕 zhìfù 〔動〕(書) 滞納する. 支払いを滞らす. 支払いが遅れる.
〔滞固〕 zhìgù 〔形〕(書)＝'滞泥〔形〕①'
〔滞洪〕 zhìhóng 〔動〕(水) 洪水時のあふれた水を一時蓄える；河川に近い湖沼やくぼ地、または一定の地区に堰ˢᵉᵏⁱを設けて洪水をため、河川の氾濫ʰᵃⁿʳᵃⁿを防ぐこと. 〈可以事前预筹分洪～, 蓄洪的临时措施〉事前に洪水の分岐、滞留、貯水といった臨時措置を講じておくことができる. 〔～区〕遊水地.
〔滞后〕 zhìhòu 〔名〕(物) ヒステリシス. タイム・ディレイ. 後れ. 〔～角〕後れ角. 〔～时间〕遅延時間. 〔～损耗〕ヒステリシス損. ヒステリシス損失. 〔～特性〕後れ特性. 〔～误差〕ヒステリシス差. 〔～系数〕ヒステリシス係数. 後れ係数. 落後係数. 〔～现象〕ヒステリシス. 〔～效率〕(電) 履歴効果.
〔滞缓〕 zhìhuǎn 〔動〕ぐずぐずと延ばす. 遅延する. 〈行动～〉行動がのろい. 〈迈着～的步子〉のろのろと歩を進める. 〔名〕(機) クリーピング. 滞動.
〔滞货〕 zhìhuò 〔名〕①売れ行きの鈍い商品. 売れない品物. 金にならない品物. 〈不如趁早出脱这～〉この金にならぬ品物は早くくら替えさせるのがいちばんです；ここでは客をとらぬ娼妓ˢʰᵒᵘᵍⁱをいっている；(«照世盃・1»). ②売れ残りの品物. 棚ざらし.
〔滞鸡〕 zhìjī 〔名〕(方) のろまな人；〔図〕.
〔滞积〕 zhìjī 〔動〕(書) 滞貨する. ストックになる.
〔滞客〕 zhìkè 〔名〕(書) 他郷で居住している人.
〔滞空〕 zhìkōng 〔動〕空中に留まる. 〈她们在扣球技术上具有男子式的挺胸收腹动作, ～时间长, 力量大, 击球点高〉彼女たちはスマッシュの技術において、男子のような胸を張り腹を引く動作を身につけており、(ボールの)滞空時間が長く、力強くまた打点が高い.
〔滞口〕 zhìkǒu 〔形〕(方) 食欲がない；〔図〕.
〔滞累〕 zhìlěi 〔動〕(書) 世俗にわずらわされる.
〔滞流〕 zhìliú 〔名〕ゆるやかな流れ. 〔～点〕(化) 淀ʸᵒᵈᵒみ点.
〔滞留〕 zhìliú 〔動〕(書) とどまる. 滞在する. 停滞する. 〈雨后河水暴涨, 部队只好在北岸～〉雨の後、川が増水したので、部隊は北岸でとどまるしかなかった. 〈因此我虽然到过一次北京, 而且～得也相当久, …〉だから私は北京に行って、しかもかなり長い間滞在していたのに、…. 〔～期〕(機) 滞留時間. 〔～时间〕(機) むだ時間.
〔滞纳〕 zhìnà 〔名〕滞納. 滞納金. 〔動〕滞納する.
〔滞泥〕 zhìnì ＝'滞腻' 〔動〕拘泥する. 〔形〕①固執して融通が利かない. (書) ②(行動が)だらだらしている. もたついている. あっさりしていない. (書) ③(言葉が)はきはきしていない. (書)
〔滞黏〕 zhìnian ＝'滞粘' (方) 〔形〕ぐずぐずしていてじれったい；動作・言葉がのろい. てきぱきしない；〔北京〕. 〈这个病太～, 不能一下子就好〉この病気はとても長びいて、そう早くは治らない. 〈他絮絮叨叨半天才说完了, 他怎么是这样一个～人〉彼はくどくどと長い時間をかけてやっと言い終わった、彼はどうしてこんなにてきぱきものを言わない人なのだろう. 〔動〕(仕事をやらずに)ひき延ばす；〔北京〕. 〈～了多少天了〉何日も長びいた.
〔滞扭〕 zhìniǔ 〔動〕(動きが)滞る. 円滑にいかない. 渋滞する. ぐずぐずする. 言わんとしてまたやめる. (注) 東北方言では多く'滞滞扭扭'の形で用いる. 〈她滞滞扭扭地不愿意去〉彼女はぐずぐずして行くのをいやがる.
〔滞期费〕 zhìqīfèi 〔名〕滞船料. ＝'迟装费' 〈如果发生～或速遣费即由中国外轮代理公司代为办理, 与买方无涉〉滞船料、早出料が発生した場合には、中国外輪代理公司が代わって処理し、買い手には関係がない.
〔滞气〕 zhìqi 〔名〕①煮え切らない気質. 鈍重な性質. 頭の働きのにぶい性質. はきはきしない性質. ②うっせきした気. 〈我烧一壶开开的水把他冲着喝了, 也去去我的～〉私はぐらぐらに湯をわかして、やつをその中へほうりこんで飲んで、胸のつかえも消してやる；(«三侠・39»). ③ぱっとしない運.
〔滞染剂〕 zhìrǎnjì 〔名〕(化) 緩染剤.
〔滞色〕 zhìsè 〔名〕(書) 滞っている気配.
〔滞涩〕 zhìsè 〔形〕(書) ①渋滞している. のろい. 機敏でない. 鈍い. 〈举止～〉動作が機敏でない. 〈目光～〉どろんとした生気のないまなざしをしている. ②(文章が)すじが通らない、難渋である. 〈这篇文章有一些～的地方, 要修改一下〉この文章には少し通りの悪いところがあるので、ちょっと改めなければいけない.
〔滞塞〕 zhìsè 〔動〕渋滞する. (障害で)ふさがる. 〈交通～了〉交通が渋滞した. 〈航运～〉水上輸送が滞る. 〈思路～〉考えがすらすらと進まない.
〔滞讼〕 zhìsòng 〔名〕(書) 長期にわたる訴訟. 判決が滞っている訴訟. ＝'滞狱'
〔滞胃〕 zhìwèi 〔名〕胃の消化の働きが鈍い症状. 消化不良.
〔滞误〕 zhìwù (書) 〔動〕滞る. 〈此费用必须按时缴纳, 不得～！〉この費用は必ず期限どおりに滞りなく納めなければならない. 〔名〕滞り.
〔滞下〕 zhìxià 〔動〕(書) 下痢をする.
〔滞销〕 zhìxiāo 〔動〕滞貨する. 荷動きしない. 〈一部分产品奇缺, 一部分产品～〉一部の製品はひどい品不足、一部の製品は売れ行き不振. 〔～削价〕売れ行きが鈍り値を下げる. 〔名〕滞貨. 〔～产品〕〔～商品〕売れ行きの悪い製品. 売れ行き不振の商品. 〔～货〕〔～品〕滞貨.
〔滞淫〕 zhìyín 〔動〕(書) 久しくとどまる. 久しく滞留する；'淫'は久しいという意.
〔滞育〕 zhìyù 〔名〕(動) 休眠；昆虫などが成長のある段階において発育が緩慢になったり、繁殖を停止すること. 〔～期〕滞育期.
〔滞狱〕 zhìyù (書)＝'滞讼'
〔滞运〕 zhìyùn 〔形〕(書) 不運である. 逆運である. 〔動〕輸送が滞る. 〈这里的煤炭堆积如山, ～滞销〉ここの石炭は山のように積まれ、輸送の遅れで荷動きがない.
〔滞胀〕 zhìzhàng 〔名〕(経) スタグフレーション.
〔滞针〕 zhìzhēn 〔動〕①針が抜けなくなる. ②(中医) 鍼ʰᵃʳⁱを留めておく.
〔滞重〕 zhìzhòng 〔形〕(流動性がなく)重苦しく滞っている. 〈雨云从天边低低地压了过来, ～而且沉郁〉雨雲が空の端から低く押し寄せてきてたれこめ、重苦しくうっとうしい.
〔滞着〕 zhìzhuó 〔動〕停滞する. 沈滞する. 〈昔陶唐氏之始, 民气郁闷而～〉昔、帝堯陶唐氏の時代の初期は民衆の気持ちがうっ積し、沈滞していた；(«吕氏春秋・古樂»).
〔滞阻〕 zhìzǔ 〔動〕(書) ふさぐ. 邪魔する.

〔痣〕 zhì 皮膚にできる斑痕ʰᵃⁿᵏᵒⁿ. あざ. 〈在眼角下嵌着一颗小小的黑～〉目じりの下にごく小さな黒いあざがある.

〔蛭〕 zhì (動) ①ヒル. 〈水～〉同上. ＝'蚂蟥' 〈～石〉(-shí)蛭石ʰⁱʳᵘⁱˢʰⁱ. ②肝臓ジストマ. 〈肝～〉同上.

〔智〕(△知) zhì ①賢い. 知恵のある. 〈明～〉賢い. ②知恵. 見識. 〈不经一事, 不长(zhǎng)一～〉経験しなければ、新しい知恵が生まれない. 経験は知恵を生む. ③〔名〕姓. // '知' 又 zhī
〔智齿〕 zhìchǐ 〔名〕(生) 親知らず. 知歯. 知恵歯. ＝'智牙'
〔智调〕 zhìdiào 〔名〕(書) 才気.
〔智斗〕 zhìdòu 〔動〕(白) 知謀を競う.
〔智短〕 zhìduǎn 〔形〕(白) 浅知恵である. 〈也是我一时～, 将他赚到荒

村, …>私の一時の浅知恵で、あの女をへんぴな村に誘い出し、…;(《元曲・竇娥冤・2》).

[智短技穷] zhì duǎn jì qióng 〔成〕知恵も打つ手もないさま. いい考えもいい手もない.

[智多星] zhìduōxīng 〔名〕《水滸伝》の呉用のあだ名. (転)広く知謀にたけた人を指す. 知恵者. <你是～, 自然有办法>きみは知恵者だから、当然方法がある.

[智防] zhìfáng 〔動〕(書)利口でみずからを守る方法を知っている.

[智慧] zhìhuì(又)zhìhui 〔名〕知恵. 発明創造の能力. 英知. 見定め判断する能力. 発明し、創造する能力. <人民的～是无穷的>人民の知恵は限りがない. <我国人民有～有理想>我が国の人民は英知と理想をもっている. <善于集中群众的～>巧みに大衆の知恵を集める. [～板]タングラム. ＝'七巧板' [～剑]知恵の剣;さとい決断力・問題を解決する鋭い知恵のたとえ. [～女神]ミネルバ. 〔形〕知恵がある.

[智尽能索] zhì jìn néng suǒ 〔成〕すべての知恵とあらゆる力とを用いつくす. 全知全能を傾ける; (《史記・貨殖列傳》).

[智力] zhìlì(又)zhìlì 〔名〕① 知力. <增强了～>知力が増した. <～发达了>知力が発達した. [～薄弱]精神薄弱. [～测验]知力テスト. 知識テスト. 知能検査. 知能テスト. [～产业]知識の開発・提供にかかわる産業;教育・科学研究・情報サービスなど. ＝'知识产业' [～开发] 1)人材開発. 英才教育. 2)科学技術やその普及によって経済を発展させること. [～年龄]知能年齢. 精神年齢. [～缺失]アノイーシア. [～商数][～指数]知能指数. IQ. ＝(略)'智商' [～投资]知力投資;労働者の教育訓練のための投資. [～因素]知的要素. [～支边]知識人や専門家を辺境地域へ派遣することによってその地域を援助すること. ② (書)知謀と力量. 知恵と能力. <～孤危>知謀と力量が貧弱である. <富贵还将～求, 仲尼年少合封侯>富貴が知恵と能力によって求められるならば、孔子は若いころに当然諸侯に封じられたはずである; (《警世・36》).

[智利] Zhìlì 〔名〕チリ;国名. [～硝][～硝石] (化)(鉱) チリ硝石. 硝酸ナトリウム.

[智量] zhìliàng 〔名〕(白)知恵. 知謀. 頓知. <一时间没这～>すぐには頓知がきかなかったまでさ; (《金瓶梅・5》).

[智龄] zhìlíng 〔名〕(略)知能年齢. 精神年齢. ＝'智力年龄'

[智略] zhìlüè 〔名〕知謀. 才知と計略. 知略.

[智谋] zhìmóu 〔名〕知恵と計略. 知謀. <武艺高强, ～深粹>武芸は達者で、知謀は深遠である; (《清平・楊温》). [～短浅] 〔成〕知能謀略が不足している; (《漢書・孔光傳》). [人多～高] 〔諺〕三人寄れば文殊の知恵.

[智囊] zhìnáng 〔名〕知恵袋;特に他人のために策を練ってやる人. 知恵者. ブレーン. 参謀役. 指南役. [～团]ブレーン・トラスト. シンク・タンク.

[智能] zhìnéng 〔名〕知識と才能. 知識と能力. 知能. <培养～>知能を伸ばす. <发展学生～>学生の知能を発達させる. [～不足] (医)知能不足. [一儿童]知恵遅れの児童. [～犯罪]知恵・技術を運用して計画する犯罪. [～权]知識・能力などを保護して他人におかさせない権利. 知的所有権;著作・意匠などに関するもの. [～缺陷]知能欠陥. [～显示器] (電)インテリジェント・ディスプレイ. [～优异儿童]知能が優れている児童. [～终端] (電)インテリジェント・ターミナル.

[智器] zhìqì 〔名〕① 知恵の度量. ② 知恵・度量のある人物.

[智巧] zhìqiǎo 〔形〕(書)才知にたけ機敏である. 〔名〕知恵と技巧.

[智禽] zhìqín 〔名〕(書)(鳥)ガンの別名.

[智穷力竭] zhì qióng lì jié 〔成〕知恵は尽き力も尽きる. 精神力・肉体力ともに尽きる.

[智取] zhìqǔ 〔動〕知恵を働かして取る. 頭脳で(ある目的を)達する.

[智人] zhìrén 〔名〕ホモ・サピエンス.

[智赛随何] zhì sài Suí Hé 〔成〕('机强陆贾'と続き)随何や陸賈にもまさる機知を有する;随何は漢の高祖のために、英布に楚に背き漢に投降するよう勧めた;機知に富む; (《水滸・24》).

[智商] zhìshāng 〔名〕(略)知能指数. IQ. ＝'智力商数'

[智深勇沉] zhì shēn yǒng chén 〔成〕たいへん知恵があり、たいへん勇敢である. <乔光朴英目锐气, ～>喬光朴は眼光炯々として鋭気にみち、たいへん知恵があり、勇敢であった.

[智神星] zhìshénxīng 〔名〕(天)パラス小惑星.

[智识] zhìshí 〔名〕① 知恵と見識. ② 知識. ＝'知识' [～阶级]インテリゲンチア. [～欲望]知識欲. ③ (書)友人をいう;また和尚を指す. ＝'知识' <不剃头的大～>剃髪していない大和尚; (《石點頭・7》).

[智术] zhìshù 〔名〕(書)権謀術数. ＝'权术'

[智数] zhìshù 〔名〕見識. 知恵. <却说世雄妻张氏, 乃太湖县盐贾张四郎之女, 平日最有～>さて世雄の妻張氏は太湖県の塩商人張四郎の娘で、平生よりたいへんな見識の持ち主でありました; (《古今・39》).

[智牙] zhìyá ＝'智齿'

[智意] zhìyì 〔名〕(書)知力. 知恵. 考え. 知謀. ＝'智量' <见其取水出毬, ～过人, 不胜之喜>水を注いでまりが出て来たのを見ると、(娘の)人並み優れた知恵のあることを知って、非常に喜んだ; (《醒世・1》).

[智勇] zhìyǒng 〔名〕知勇. [～双全] 〔成〕知勇兼備. 知恵も勇気もある; (《元曲・薛仁貴・楔子》). (例)<可称是一位～的人>知勇兼ね備わった人というに値します. (例)<战士小孔能文能武～>戦士小孔は文も武もよくでき、知勇兼備である. (例)<关某～, 切不可轻敌>関羽は知勇兼ね備えており、決して軽々しく相手にできる敵ではない; (《三國・74》).

[智育] zhìyù 〔名〕知育. [～第一]知育第一.

[智圆行方] zhì yuán xíng fāng ＝'智欲圆而行欲方' 〔成〕知識は円満、品行は方正; (《淮南子・主術訓》).

[智者] zhìzhě 〔名〕知恵の優れた人. 賢人. 知者. <如果不是品行学识都俯仰无愧的～, 便是…>もし品行・学識がすべて一挙一動だれにも恥じるところがないような知者でなかったら、…. [～不惑] 〔成〕知恵のある人はまどわない. 知者は道理に明るいから物事にまどわされない; (《論語・子罕》). [～千虑, 必有一失] 〔諺〕知者の千慮にも必ず一失がある. 千慮の一失. 知者も多くの考えの中には、誤りが一つはある. サルも木から落ちる. 上手の手から水が漏る. 弘法も筆の誤り; (《史記・淮陰侯列傳》). (例)<常言道～, 我希望你不要过于自信>ことわざに、どんな人にも失敗はあるといいます. あなたは自信を持ちすぎないようにしてください.

[智珠] zhìzhū 〔名〕知恵の珠;さとい本性のたとえ. [～在握]天性聡明なこと.

[智足饰非] zhì zú shì fēi 〔成〕奸智のものはその罪過を隠すことができる; (《史記・殷本紀》).

[彘] zhì ① (動)ブタ. いのこ. ＝'猪' <～肩>(-jiān)ブタの肩肉. <狗～>イヌとブタ. ② 〔名〕姓.

[滍] zhì [滍阳](Zhìyáng) 〔名〕地名;河南省.

[傂] zhì [偨傂](cīzhì) 〔形〕(書)不ぞろいなさま.

[置](△寘) zhì ① 置く. 並べる. <～于桌上>テーブルの上に置く. <被～在两个阵线的最前线, …>二つの戦線の最前線に置かれ、…. <～几房姬妾>側室を何人か置く; (《兒女・27》). ② 設ける. 設置する. 設立する. <设～>設置する. <装～电话>電話をとりつける. ③ 〔動〕(まとまったやや大きなもの、または不動産などを)買う, 購入する. <～了一些家具>家具を少し買った. <～家伙>道具を買う. <～产业>財産・資産を買収する. <～家业>家や土地など不動産を購入する. <～了一身衣服>服を一着買った. <往后他猛然发家了, 年年～地>それから彼は急に金持ちになり、年々土地を買った. // '寘' 又 tián

[置办] zhìbàn(又)zhìban 〔動〕① 購入する. 買う. 買い調える. 用意する. 準備する. ＝'采买', '购置' <～了必需的教学设备>必要な教育設備を購入する. <未曾出门先要～行李, 未曾搬家先要～傢具>旅に出るまえにまず荷物の準備をしなければならず、引っ越すまえにまず家具を買わなければならない. <次日将余下的银两, 赁下两间房屋, ～几件日用家伙>翌日、余りのお金で二部屋借り、いくつか日用品を買った; (《醒世・20》). ② 取り計らう. 処置する. 対処する.

[置备] zhìbèi(又)zhìbei 〔動〕(設備・用具などを)購入し、使用に備える.

[置辩] zhìbiàn 〔動〕(書)抗弁する. 弁解する. 言いわけする. 申し開きする;否定で用いる. <不容～>申し開きを許さない. <不可～>弁解のしようがない. <不屑～的神气>弁解するのはおとなげないという表情; (《魯・吶・孔》). <申守尧自知理屈, 不敢～>申守堯は自分が悪かったとわかっているので、思い切って弁解はできない; (《官場・44》).

[置产] zhì, chǎn 〔動〕不動産を購入する.

[置辞] zhìcí 〔名〕(書)言葉の言い方. 言いわけ. ＝'措辞' 〔動〕口をはさむ. 言いわけをする. <贾大少爷一听话内有因, 不便～>賈の若だんなは話を聞いて、いわくがありそうなので、口をさしはさみにくい; (《官場・25》).

[置地] zhì, dì 〔動〕土地を購入する. <并没改了行当, 或买了房子置了地>それに商売を替えないし、また家や土地を買わなかった.

[置而不用] zhì ér bù yòng 〔成〕放置して用いない. 捨てておいて用いない; (《醒世・30》).

[置法] zhìfǎ 〔動〕(書)罪人などを処刑すること.

[置放] zhìfàng 〔動〕置く. 設置する. <把电视机～在小柜子上>テレビを小さなたんすの上に置く.

[置阁] zhìgé 〔動〕(白)てまどる. 遅延する. <今夜月色必然明朗, 你便可回山寨去, 莫在此～>今夜は月がきっと明るいはずだから、あなたはすぐに山のとりでに引き揚げなさい、ここにぐずぐずしていてはいけません; (《水滸・20》). (注) '阁'は'搁'の仮借.

[置骨向狗头] zhì gǔ xiàng gǒutóu 〔諺〕イヌに向かって骨を置く;オオカミにヒツジの番をさせるようなもの; (《靈異小錄》).

[置官] zhìguān 〔動〕(書)官を設ける.

[置换] zhìhuàn 〔動〕① (化)置換する. 取り替える. <彼此～>お互いに取り替える. 〔名〕① (化)置換. [～反应]置換反応. [～法] (冶)置換法. [～剂]ディスプレーサー. [～力]置換力. [～器]ディスプレ

Z

ーサー．［～压力］置換圧力．② 〔数〕置換．代入．

［置喙］ zhìhuì 〔動〕〔書〕容喙ようかいする．くちばしを入れる．口をはさむ．横やりをいれる．差し出口を言う；多く否定で用いる．〈不容～〉横やりをいれるのを許さない．〈不便～〉くちばしを入れるのは適当でない．〈我一个外行人本无～之余地〉私のような素人が口をはさむ余地はそもそもない．〈无容臣等～〉臣らの口をはさむことを許さない；（《金瓶梅·70》）．

［置货］ zhìhuò 〔動〕① 品物や商品を手もとに置く．② 品物を買う．

［置家］ zhì，jiā 〔動〕家を構える．一家をもつ．

［置酒］ zhìjiǔ 〔動〕〔書〕酒を準備する．宴会の準備をする．〈～管待〉お酒のおもてなしをする；（《醒世·12》）．［～高会］酒席を用意して賓客を招くこと；（《漢書·高帝紀》）．

［置理］ zhìlǐ 〔動〕かまう．相手にする；多く否定で用いる．〈不予～〉取り合わない．

［置买］ zhìmǎi 〔動〕（土地家屋のような不動産や機械·道具·衣服などを）買う，購入する，買い入れる，買い備える．〈～田地〉田畑を買う．〈～房屋〉家屋を買う．〈～家具〉家具を買う．〈拿钱到集上～些东西〉お金を持って市へいろいろな品物を買い入れに行く．〈光一顶帽得几十块，我也～不起〉ただ帽子一つで数十'元'では私だって買えない．〈他们都～了些农具和种麦用的肥料〉彼らは農具とムギまきの肥料を買った．〈～田产〉田地を買う；（《醒世·6》）．

［置评］ zhìpíng 〔動〕評論·批評する．批判する；多く否定で用いる．〈不予～〉論評を加えない．

［置气］ zhìqì 〔動〕〔方〕腹をたてる．意地をはる． ＝'赌气'，'斗气'〈她漫不经心地瞥了一眼，很高雅地耸了耸肩膀，走了，露出了一副宽宏大量，不跟小人～的神情〉彼女は別になんということなくちらっと視線を向けて，上品に肩をそびやかして去ったが，度量の大きさ，小人とは争わないというそぶりが表れていた．

［置妾］ zhìqiè 〔動〕〔書〕妾しょうを置く．妾を持つ．〈断断不可无端～〉さしたる理由もなく側室を持つなど断じて許されない；（《兒女·40》）．

［置若罔闻］ zhì ruò wǎng wén 〔成〕聞こえないふりをして取り合おうとしない． ＝'充耳不闻'〈对此事～么？〉このことについて聞こえないふりをして取り合おうとしないのか．〈对父亲的批评怎么能～呢？〉父親の批判に対してどうして聞こえないふりができますか．〈蒋爷听在心内，明知是说自己，～〉蔣だんなは胸に聞きとめ，自分のことを言っているのにはっきり気づいておりましたが，聞こえないふりをしていた；（《三俠·115》）．〈宝钗～，…〉宝釵は聞こえなかったことにして，…；（《紅樓夢·97》）．

［置身］ zhìshēn 〔動〕〔書〕身を置く；多く'～于'として．〈～于群众之中〉大衆の中に身を置く．〈他依旧～在吵闹的贺客中间〉彼は依然としてやかましい祝い客の間に身を置いている．［～局外］局外に立つ．［～事外］〔成〕自分を物事の圏外に置く．〔例〕〈他对婆媳之争一向～，尽量回避〉彼は嫁しゅうとめの争いに対してずっと関係のないものとして，つとめて避けている．［～无地］〔成〕（恥ずかしくて）身の置き所がない．〔例〕〈真一时～〉本当に（恥ずかしくて）身の置き所がありません；（《紅樓夢·30》）．

［置室］ zhìshì 〔動〕〔書〕妻をめとる．〈华安蒙老爷夫人提拔，复为～，恩同天地〉華安はだんなさまと奥さまにお引きたていただき，さらに妻をめとることまで心配してくださるとは，その恩は天地同様にこの上なくありがたいことでございます；（《警世·26》）．

［置水之情］ zhì shuǐ zhī qíng 〔成〕（役人は）水のような清らかさをもたねばならぬ；（沈約《齊故安陸昭王碑文》）．

［置田买地］ zhì tiánmǎi dì 〔連〕田地など不動産を買うこと；（《紅樓夢·1》）．

［置位复位字］ zhìwèi fùwèizì 〔連〕〔電〕セット·リセット·ワード．

［置位时间］ zhìwèi shíjiān 〔連〕〔電〕セッティング·タイム．

［置县］ zhì，xiàn 〔動〕県を設ける．

［置心澹定］ zhì xīn dàn dìng 〔成〕心がさっぱりとして無欲なこと．〈他是能～，自贵其生的〉彼は無欲になって自分の命をたいせつにすることのできる人だ．

［置信］ zhìxìn 〔動〕〔書〕信を置く．信じる；おもに否定で．〈不可～〉信が置けない．〈难以～〉信じ難い．［～带］〔数〕信頼帯．［～节］〔数〕信頼区域．［～界限］〔数〕信頼限界．［～区］〔数〕信頼域．［～区间］〔数〕信頼区間．信頼区域．［～系数］〔数〕信頼係数．

［置业］ zhìyè ＝'置产'［～手］1）不動産を買う人． 2）土地家屋持ち．

［置疑］ zhìyí 〔動〕〔書〕疑う；否定で用いる． ＝'怀疑'〈不容～〉疑いをはさむ余地がない．〈无可～〉疑いをはさめない．疑うべくもない．

［置于］ zhìyú 〔動〕〔書〕（…に）置く．〈～同殖民地毫无差别的境地〉植民地同然の状態に陥った．〈置人民于水火〉人民を塗炭の苦しみに陥れる．［～死地］死地に追い込む．

［置狱］ zhìyù 〔動〕〔書〕監獄に入れる．投獄する．

［置之不答］ zhì zhī bù dá 〔成〕答えないでほうっておく．人の言葉に取り合わない．

［置之不顾］ zhì zhī bù gù ＝'置之不理'〈王教授对于那些家庭琐事一向～〉王教授は家庭のこまごましたことについて，ずっと取り合わない．

［置之不理］ zhì zhī bù lǐ 〔成〕無視する．放置する．捨ておく．取り合わない．〈因为危险，不能～〉危ないから，そのままほうっておくわけにいかぬ．〈你为什么对他～？〉きみはなぜ彼を無視するのか．〈可是他全～，任情地哭下去〉しかし彼は全く取り合わず，好きなだけ泣き続けた．

［置之不问］ zhì zhī bù wèn 〔成〕問わずに置く．不問に付す．問題にしない．意に介さない．〈大舅也～〉いちばん上の義兄も不問に付している．

［置之度外］ zhì zhī dù wài 〔成〕（生死·利害などを）度外視する，全く考慮しない，眼中に置かない，意中に置かない，考慮の外に置く；（《後漢書·隗囂公孫述列傳》）．〈他把老命～〉彼は老い先短い命を意中に置かなかった．〈把生死～〉生死を度外視する．〈他对于生活艰苦一向～〉彼は生活の苦しみについてはずっと問題にしていない．〈别的事情，都已～了〉ほかのことはいっさい頭になかった；（《魯·吶·藥》）．〈无奈事不遂心，家道艰难，也只好～了〉いかんせん事は願いどおりにはならず，暮らしむきはよくなく，考えないことにするしかないのです；（《三俠·23》）．〈三年间，杳无踪迹，已～去了〉3年の間杳ようとして行方が知れず，気にかけることもなくなっていた；（《警世·40》）．

［置之高阁］ zhì zhī gāo gé ＝'置诸高阁'〈闭关读书，一切诗词歌赋～〉ひきこもって勉学に没頭し，詩詞歌賦すべてを意中に置かなかった；（《照世盃·1》）．

［置之脑后］ zhì zhī nǎo hòu 〔成〕すっかり忘れる．てんで問題にしない．忘却のかなたに置く． ＝'置诸不理' ↔ '耿耿于心'

［置之死地］ zhì zhī sǐ dì 〔成〕死地に置く．死に追いやる．息の根を止める．〈那时刑部官员，一个个奉承刘吉，欲将蒯公～〉その時，刑部の役人はみな劉吉におもねり，蒯公を死地に置こうとしました；（《警世·18》）．［必欲～而后快］〔成〕人を死地に追い込まなければ気がすまない；心の残忍なのをいう．［～而后生］〔成〕みずからを死地に置いて後に生きる．軍や人は絶体絶命の境地に置かれて，後に勝機をつかむもの．死地に置いて戦ってこそ敵を破り，みずからが生きられる；（《孫子·九地》）．

［置之于］ zhìzhīyú 〔動〕〔書〕（これを）…に置く． ＝'置诸'；〔不完〕．〈～死地〉死地に置く．

［置诸度外］ zhì zhū dù wài ＝'置之度外'

［置诸高阁］ zhì zhū gāo gé ＝'置之高阁'

［置锥之地］ zhì zhuī zhī dì 〔成〕きりの先を置くほどの狭い土地．猫の額ほどの土地；（《莊子·盜跖》）．

［雉］

zhì ① 〔鳥〕キジ． ＝'野鸡'，'山鸡' ② 旧時，城壁の大きさをはかる単位；高さ1'丈'幅3'丈'が1'雉'． ③ 〔名〕姓．

［雉鹑］ zhìchún 〔名〕〔鳥〕キジシャコ．

［雉堞］ zhìdié 〔名〕城郭上の低く短い歯形の姫垣；城壁上の物見垣．城を守る人はこれで自分の身を隠し防護した．クレネレーション．〈房屋接瓦连椽，较高处露出～〉家はかわらや椽を並べ，わりあい高い所に城壁上の物見垣が見える．〈～雕残，居人与蕃丑齐肩〉姫垣がぼろぼろになっていて，住人は蕃人と伍している；（《變文·張淮深》）．〈见～台观，佳气郁郁〉城壁の物見垣や高楼にめでたい気が満ちているのが目に入った；（《南柯》）．

［雉鸡］ zhìjī 〔名〕〔鳥〕キジ．［～翎］京劇の舞台に用いられるキジの尾．

［雉经］ zhìjīng 〔動〕〔書〕首をつって死ぬ．

［雉鸠］ zhìjiū 〔名〕〔鳥〕キジバト． ＝'鸠'

［雉媒］ zhìméi 〔名〕飼いならしたおとり用のキジ；野生のキジをおびきよせて捕るのに使う．

［雉墙］ zhìqiáng ＝'雉堞'

［雉入大水为蜃］ zhì rù dàshuǐ wéi shèn 〔諺〕キジが水の中に入ってハマグリになる；七十二候の物候現象の一つ．立冬節の第三候の気象条件．☞'七十二候'

［雉尾小生］ zhìwěi xiǎoshēng 〔連〕京劇で，冠に'雉鸡翎'をつけている若い武将の役をいう．

［雉羽夔头］ zhìyǔ kuítóu 〔連〕皇后の儀仗ぎじょう用品；キジの羽と夔き（伝説の動物）の頭．〈一对对龙旌凤翣，～〉一対また一対と竜の旗，鳳凰ほうおうの扇，キジの羽，夔の頭；（《紅樓夢·17》）．

［雉雉］ zhìzhì 〔形〕〔書〕入りまじるさま．［棼棼～］同上；（《文心雕龍·封禪》）．

［雉子筵］ zhìzǐyán 〔名〕〔植〕キジムシロ．

［稚］（穉、穉）

zhì ① 幼い．いとけない．〈～子〉幼子．幼児． ② 〔名〕姓．

［稚齿］ zhìchǐ 〔名〕〔書〕幼年·少年を指す．年の若いこと．

［稚虫］ zhìchóng 〔名〕〔昆〕（不完全変態する）昆虫の幼虫．

［稚龄］ zhìlíng 〔名〕〔書〕幼い年齢．

［稚嫩］ zhìnèn 〔形〕〔書〕① 幼い．か弱い．ひ弱い．なよやかである．弱くて柔らかい．子どもっぽく，ひ弱である．〈～小草〉柔らかい草．〈～的婴儿〉弱々しい嬰児えいじ． ② 幼稚である．未熟である．つたない．稚拙である．〈有些青年人的作品虽然未免～，却写得有声有色〉何人かの青年の作品は稚拙ではあるけれども，生き生きと書かれている．

［稚年］ zhìnián 〔名〕〔書〕幼年時代．

［稚气］ zhìqì（又）zhìqi 〔形〕子どもっぽい．幼稚である． ＝'孩子气'〈一脸～〉子どもっぽさが顔にあふれている．みるからに子どもっぽい．

〈～的铅笔字〉鉛筆で書いたたどたどしい文字. 〈骂他～〉彼を幼稚だとののしる. 〈那眼光～得叫人发笑〉その目つきは笑い出したくなるほど子どもっぽい. [名]稚気. 子どもらしい気分. 子どもっぽさ. 幼さ. 〈少女的～〉少女趣味.

[稚弱] zhìruò [形]㊎幼児のように軟弱で力がない. 〈～的心灵〉軟弱な心. 〈静了半晌, 忽然黑暗的角落里有一～的哭声〉しばらく静かだったが, 突然暗やみから赤子のようなか細い泣き声が聞こえた.

[稚鱼] zhìyú [名]稚魚. ＝'仔鱼'

[稚拙] zhìzhuó [形]㊎稚拙である. 子どもっぽく, 下手である. (おもちゃなどが)素朴である. 〈这一套泥玩具, ～有味儿, 别具一格〉この粘土の人形は素朴な味わいがあり, 独自の風格を持っている. [～美雕刻]＝'拙雕'

[稚子] zhìzǐ [名]㊎①子ども. 幼子. 幼児. [～口角]子どもの話しぶり. 非常に幼稚な言い方. [～戏]子どもの遊び. ②タケノコ.

[擲] zhì ①至る. ②[動]㊄靴の側と底とを縫いつける. ＝'绱鞋'; ㊄, 特に寧波一帯で用いられる.

[疐](疐) zhì ①障害にぶつかる. 滞る. ②つまずく. 倒れる. 〈跋前～后〉前を踏み, 後ろにつまずく. 進退が自由でない. ③[疐尾] (zhìwěi) [動]㊎しっぽを押さえつける.

[铚] zhì ①穂を刈り取る短いかま. ②同上で穂先を刈る.

[瘈㊀] zhì㊐jì 狂う. 〈～犬〉(-quǎn)狂犬. // ㊁ chì

[挚](摯) zhì ①仲がよい. 誠実である. 〈～性〉篤実な性格. 至誠の人. 真摯しんな性格. ②[名]姓.

[挚爱] zhì'ài [名]㊎心からの愛. 〈深情～〉心からの深い愛情. 〈他的作品洋溢着对祖国的～之情〉彼の作品には祖国に対する誠の愛情が満ちあふれている. 〈我要写剑虹, 写剑虹对他的～〉私は剣虹を書きたい, 剣虹の彼に対する誠の愛を書きたい.

[挚诚] zhìchéng [形]真心がこもっている. ㊎〈他的～的话语深深地感动了我〉彼の真心のこもった言葉は私を深く感動させた.

[挚切] zhìqiè [形]㊎誠意がこもっていて, ねんごろである. 〈情意～〉情が深い.

[挚情] zhìqíng [名]㊎真摯しんな感情.

[挚性] zhìxìng [名]☞[字解].

[挚友] zhìyǒu [名]㊎誠実な友. 親密な友. 親友. 〈在革命的队伍中有我的老师、同学和～〉革命の隊列の中には私の先生や同級生や親友がいた.

[膣] zhì 膣ちつ; 女性の生殖器の一部. ＝'阴道'

[膣炎] zhìyán [名]㊖膣炎.

[膣液] zhìyè [名]膣から分泌する液体.

[踶㊁](蹢) zhì 停滞する. もたもたする. // ㊀ dài

[蛭㊁] zhì [蝼蛭] (lóuzhì) [名]㊒ケラ. // ㊀ dié

[擿㊁] zhì ＝'掷' // ㊀ tī

[擿乌豆] zhì wūdòu [熟]㊄黒あざができるほどつねる; ㊎. 〈孩子不听话, 要教育, 但不能～, 随便伤害孩子的身体〉言うことを聞かない子どもはお説教しなければならないが, 血が出るほど強くつねったりして, むやみに子どもの体を傷つけてはいけない.

[擿玉毁珠] zhì yù huǐ zhū [成]玉を投げ捨て, 珠を砕く; 他人が欲しがるものを所有しない. 〈～, 小盗不起〉玉を捨て珠を砕けば, こそどろ騒ぎは起きない; (《紅楼夢·21》).

[擿埴索途] zhì zhí suǒ tú [成]盲人が杖つえで道を探り求めること; (《法言·修身》).

[掷](擲) zhì ①[動]投げる. ほうる. 投げつける. ほうり投げる. ＝'扔', '投' 〈～手榴弹〉手榴弾しゅりゅうだんを投げる. 〈～石子〉石を投げる. 〈林佩珊抿着嘴笑, ～给了范博文一个娇媚的佯嗔〉林佩珊は口をすぼめて笑い, 范博文になまめかしく怒ったふりをしてみせた. 〈从后面～一块小石头〉後ろから石を投げつける; (《鲁·呐·阿》). ②[動]ほったらかしにする. 〈～孩子〉子どもをほったらかしにする. 子どもを捨てる. ③[動](さいころを)振る. 〈～色子〉(-shǎizi) ☞[語彙]. 〈吆喝地～骰子〉かけ声をかけ, さいころを振る.

[掷杯珓] zhìbēijiào [連]㊐占いの一種; 二つの杯を投げて裏が出るか表が出るかで占う. ＝'乱笤'

[掷标枪] zhìbiāoqiāng ㊕[名]やり投げ. [連](zhì biāoqiāng)同上をする.

[掷采] zhìcǎi [動]＝さいころを振る. ＝'掷色子'

[掷柴] zhìchái [動]麦わらの束などを積み重ねるためにほうる.

[掷弹筒] zhìdàntǒng [名]㊎擲弾てきだん筒. 擲弾発射筒. バズーカ砲.

[掷地有声] zhì dì yǒu shēng ＝'掷地作金石声'

[掷地作金石] zhì dì zuò jīn shí ㊐＝'掷地作金石声' 〈次日便进头场, 果然篇篇～〉翌日, 最初の試験を受けると, 果たして一編一編名文であった; (《照世盃·1》).

[掷地作金石声] zhì dì zuò jīn shí shēng [成]文中の言葉が美しく耳に快い形容. 詞藻が美しい形容. 名文を形容する. ＝'掷地有声'; (《晋書·孫綽傳》). 〈鲁迅先生的杂文, 几乎篇篇都是～之作〉魯迅先生の雑文はほとんどみな美しく読んで快い名文である.

[掷颠] zhìdiān [動]㊐ころげまわる. のたうつ. 〈将身子在轿内～不已〉かごの中でしきりにのたうちまわる; (《二拍·5》).

[掷果] zhìguǒ [名]㊎容貌ぼうの美しい者をいう; 晋の潘岳はきわめて美しい人であったので洛陽の婦人が争って果物をこれに投じた故事にもとづく.

[掷还] zhìhuán [動]①㊎人にものを自分に返してくれるようお願いするとき用いる. ご返却願います. 〈前请审阅之件, 请早日～为荷!〉先に審査をお願いいたしました文書, 早速お返しくだされば幸いです. 〈去年投寄贵刊的拙文《论阿Q》, 如不录用, 请即～为盼!〉昨年貴刊に投稿した拙文『阿Qを論ず』を, もしご採用なき場合はご返却方お願い致します. ②㊎ほうり投げて返還する.

[掷角] zhìjiǎo [名]㊊発射角. ＝'发射角'

[掷角球] zhìjiǎoqiú [名]㊕コーナー・スロー; ハンドボール.

[掷界外球] zhì jièwàiqiú [連]㊕スローイン; サッカー, バスケットボール, ハンドボール.

[掷老羊] zhìlǎoyáng [名]さいころ遊びの一つ; 6個のさいころを同時に投げて, そのうちの3個が同点のものが出るまで投げ, その同点を除いたほかの3個の合計点の多少によって勝負を決める.

[掷链球] zhìliànqiú [名]㊕鉄鎚てっつい投げ. ハンマー投げ. ＝'链球'

[掷卢赛雉] zhì lú sài zhì [成]さいころを投げて丁半を争う; '卢' '雉'はともに昔の賭博とばくに用いた色のついた札, 5種の色に分けた. '卢'は黒, '雉'は赤. ＝'呼卢喝雉' (《二拍·8》).

[掷面] zhìmiàn [名]㊊発射面.

[掷瓶] zhìpíng [名]起工式·進水式などで行われる一儀式. [～礼]進水式; シャンペンの瓶を投げて割ることから. [動]進水式をする.

[掷铅球] zhìqiānqiú [名]㊕鉄弾投げ. 砲丸投げ. ＝'铅球' [連](zhì qiānqiú)砲丸を投げる.

[掷球] zhìqiú [名]㊕投球. スロー; バスケットボール, ハンドボール. [～动作]スローイング·モーション; ハンドボール. [連](zhì qiú)投球する.

[掷去] zhìqù [動]投げ去る. 投げ捨てる. 〈华捉而～〉華は拾ってから投げ捨てた; (《語林》).

[掷儿] zhìr [名]㊐さいころ. 〈掷～〉さいころを投げる; (《二拍·8》).

[掷色] zhìshǎi [動]＝'掷色子' 〈当日两个猜谜～, 吃得酩酊而别〉その日二人はなぞなぞやさいころ遊びをして, 存分に飲んで別れた; (《古今·1》).

[掷色子] zhì shǎizi [連]さいころを振る.

[掷石子] zhì shízi [熟]石を投げる; 秘かに攻撃して破壊すること.

[掷梭] zhìsuō [動]㊎梭ひを通す; 時のたつことのきわめて速いことのたとえ.

[掷铁饼] zhìtiěbǐng ㊕[名]円盤投げ. ＝'铁饼' [連](zhì tiěbǐng)同上をする.

[掷铁球] zhìtiěqiú ㊕[名]砲丸投げ. [連](zhì tiěqiú)同上をする.

[掷骰(子)] zhìtóu(zi) [動]さいころを振る. さいころ賭博をする. 〈只听得人喝幺幺六六, 约莫也有五六人在那里～〉1だの6だのと5, 6人がわいわいやっているのが聞こえる; (《古今·36》). 〈有人围挤着在那里～赌钱〉人々が取り囲んでさいころばくちをしている; (《水滸·104》).

[掷下] zhìxià [動]㊎㊙①物をいただく. (お手紙を)くださる. 〈请交来人～!〉どうぞ使いの者にお渡しください. 〈书以～〉お手紙を書いてお寄せいただく; (《王西廂·3·1》). ②送付していただく. 〈请将该样品速由空邮～, 俾供成交参考!〉成約の参考に, 右サンプル至急航空便にてご送付ください. 〈该销货确认书两份, 盼签署后～为荷!〉右売渡し確認書2部, ご署名のうえご送付くださるようお願いいたします.

[掷兴] zhìxìng [名]㊎賭博のおもしろみ.

[掷盏] zhìzhǎn [動]酒杯を投げる. 〈～为号, …〉酒杯を投げるのを合図に, …; (《醒世·13》).

[掷中(了)] zhìzhòng(le) [動]投げて命中させる.

[贽](贄) zhì 旧時, 初めて目上の人に面会するときに届ける贈り物. 〈～见〉贈り物を持って行き面会を請う. 面会の礼. 初めて年長者や先生にお会いするときに贈る贈り物; 後にはお金にとって代わられた.

[贽见] zhìjiàn [動][名]㊎☞[字解]. [～礼]初めて会うときにする贈り物. 例〈封了二十四两～, …〉24'两'の入門料を包むと, …; (《紅楼夢·8》). 例〈先要五斗米为～〉まず五斗米を贈り物として贈らねばならぬ; (《初拍·17》).

[贽敬] zhìjìng [名]㊎旧時, 学生が初めて先生に会うときの贈り物. 入門するときに持参する手みやげ; また初めて会うときに贈る品; 通常お金を用いる. 〈是日备席延请, 递一束修, 一切礼仪自不必说〉その日一席設けて招き, 謝礼を納め, あとすべての礼は言うにおよびません; (《三俠·2》). 〈春线四条: 奉申～〉'春线'を4本, 初見の品としてつつしんでお贈りいたします; (《姻缘·4》).

[贽礼] zhìlǐ ＝'贽敬', '贽仪' 〈寄华使用了些马蹄金, 作为～〉寄華

は馬蹄銀をいくらか、初対面の贈り物とします；（«二拍·19»）．
〔贽仪〕zhìyí〔名〕㊀初めて訪問するときに贈る贈り物．また、(家庭教師などの)先生に贈る贈り物．入門するときの贈り物．師匠への進物．入門するときの月謝．〈预备～〉同上のものを用意する；（«兒女·18»）．

[轾] zhì 車の後部のやや低くなっている部分．〈轩～〉高低．軽重．

[觯]（觶） zhì 旧時、酒を飲むのに用いた器．酒杯．〈文匏以为～斝兮〉ひょうたんに装飾を施して酒杯とする；'斝'は3本脚の杯；（«紅樓夢·78»）．

[骘] zhì 順序を決める．〈评～高低〉高低を決める．〈阴～〉陰徳．

[鸷]（鷙） zhì 猛禽類；タカ·ハヤブサなどの鳥．〈～鸟〉同上．㊞凶暴な．〈勇～〉勇猛である．〈那地方名黄罗寨，出强悍的人同猛～的兽〉その土地は黄羅寨といって、剽悍な人間と凶暴な獣がいる．
〔鸷虫〕zhìchóng〔名〕㊀猛禽·猛獣．
〔鸷悍〕zhìhàn〔形〕㊀凶暴である．剽悍である．
〔鸷击〕zhìjī〔動〕㊀(ハヤブサのように)さっと敵を打ち倒す．
〔鸷鸟〕zhìniǎo〔名〕㊀☞〔手爾〕．
〔鸷兽〕zhìshòu〔名〕㊀猛獣．凶暴な獣．

[铥] zhì ＝'铭' ①自己の戒めのため、または他人をたたえるため、器物の上に文字を刻みつける．②いつまでも記憶して忘れない．

[𬒈]（礩） zhì ①柱の土台石．②(～子)〔名〕㊄重量挙げの練習用の錠前形の石材；〔北京〕．③ふさがって通じない．

[⿱制石] zhì 〔⿱制石子〕(zhìzi)＝'礩子'(☞'礩②')

[跱] zhì とどまる．そばだつ．直立する．まっすぐ立つ．そびえ立つ．＝'峙' 〈复变为大鸟，～屋梁上〉また大きな鳥に変わって、家の梁にじっと止まっていた；（«冥祥記»）．

[廌] zhì 〔獬廌〕(xièzhì)＝'獬豸'(☞'獬')

[锧]（鑕） zhì ①かなとこ．②刑具；刃を上に向けた斧をつけた台．〈斧～〉同上．

[踬]（躓） zhì つまずく．〈颠～〉けつまずいて倒れる．㊞挫折する．頓挫する．〈屡试屡～〉何度も試し、そのたびに挫折する．
〔踬碍〕zhì'ài〔動〕㊀つまずきとどまる．
〔踬踣〕zhìbó〔動〕㊀つまずき倒れる．
〔踬顿〕zhìdùn〔動〕㊀①ぐらつく；ほとんど倒れそうになるくらい．②困難に遭う．
〔踬跲〕zhìjiá〔動〕㊀つまずく；進まないさま．
〔踬马破车〕zhìmǎ pò chē〔諺〕('恶妇破家'と続き)つまずく癖のあるウマは車を壊し、悪妻は家をつぶす．

[懥] zhì ひどく立腹する．大いに腹を立てる．

ZHONG ㄓㄨㄥ

[中㊀] zhōng ①なか．真ん中．〈路～〉途中．②一定の範囲内．なか．なかの方．〈空～〉空中．〈房～〉家の中．〈水～〉水中．③中間．中位；性質や等級が．〈～流货〉中等品．④('在…中')とし、動作が進行中であることを示す．〈在研究～〉研究中である．〈在印刷～〉印刷中です．⑤'中国'〔中国〕の略称．〈～文〉中国語．〈～日〉中国と日本．日中．〈～医〉☞〔語素〕．⑥(動詞と複合し、…するのに)適当である，具合がよい．〈不～用〉役にたたない．⑦〔形〕㊄よい．よろしい．さしつかえない．できあがる．＝'成'，'行'，'好'，'可以'；〔河南〕，〔山東〕，〔東北〕．〈～不～？～！〉いいですか．よろしい．〈饭这就～了〉御飯がもうすぐできる．〈只要你改过，那就～〉きみがそれを改めさえすればよい．〈这事让我去，～不～？〉このことは私にやらせてくれませんか．〈将药煎～，打发晁大舍吃将下去〉薬をせんじ終えると、晁大舎に飲ませた；（«姻緣·2»）．〈往府里讨去，可是～么？〉家に行って相談してはいけませんか；（«二拍·20»）．〈可是～也不～？〉さしつかえないかどうか；（«元曲·救風塵·2»）．⑧心の中．〈～有足乐者〉心中楽しめるものがある．⑨旧時、数取り用タケ札を入れた器；宴席で'投壶'〔つぼの中に矢を投げ込むゲーム〕が行われたが、そのときの数取り用タケ札を入れる器．⑩〔名〕姓．// ㊁ zhòng
〔中巴〕zhōngbā〔名〕㊅中型バス．〈刚进车场，一个司机主动拉我们上他的～〉駐車場に入ると、一人の運転手が進んで私たちを彼の中型バスに乗せてくれた．
〔中巴溜儿〕zhōngbaliūr〔形〕㊄中くらいである；〔北京〕．〈不大不小，要一个～的〉大きくも小さくもなく、中くらいのを一つほしい．
〔中八件儿〕zhōngbājiànr ☞'八件儿'
〔中八样儿〕zhōngbāyàngr ＝'中八件儿'
〔中白鹭〕zhōngbáilù〔名〕㊇チュウサギ．
〔中班〕zhōngbān〔名〕①おそ出．中番．二番方．中出；工場などの出勤の昼の出；'早班'〔朝の出〕、'晚班'〔夜の出〕に対し．②年中組；幼稚園の5、6歳児のクラスを指す．
〔中板〕zhōngbǎn〔名〕①㊅中庸の速さで．②㊆剝心材．心板．心壁．心材．③㊅中板．
〔中板集合〕zhōngbǎn jíhé〔連〕㊈染色体が細胞分裂の中期に中央赤道板に集まる現象．
〔中办〕zhōngbàn〔名〕㊅中国共産党中央弁事処．＝'中共中央办公厅'
〔中磅〕zhōngbàng〔形〕(数量·程度などが)適度である，ころあいである．〔～价格〕格安値段．
〔中保〕zhōngbǎo〔名〕売買の仲介者と保証人．立会人；'中人'と'保人'．〈我们好在当面交易，用不着～，此刻就可以立下契约〉私たちは幸いにもじか取引をし、仲介者や保証人は要らずに、この時すぐに契約できる；（«二十年·20»）．〈也曾央～媒人再四求告〉保証人や仲人を立てて再三申し込んだこともあります；（«紅樓夢·60»）．
〔中饱〕zhōngbǎo〔動〕(経理·会計などを担当して)着服する，中に立って私腹を肥やす．〈主任～了〉主任が着服した．〔～私囊〕〔成〕中に立って私腹を肥やす．不正をして私腹を肥やす．㊇〈不过肯定是～〉それにしても私腹を肥やしているにちがいない．㊇〈军阀们往往打着为国为民的旗号，搜刮民财，～〉軍閥たちはいつも国のため、民のためという旗を振って、民の財をはぎ取って私腹を肥やした．
〔中抱〕zhōngbào〔名〕㊀内心．心の奥底．衷心．〈义切～〉正義は深く心を打つ；（«柳氏»）．
〔中比例尺地图〕zhōngbǐlìchǐ dìtú〔連〕㊇中縮尺地図．
〔中比例地图〕zhōngbǐlì dìtú〔名〕㊇中縮尺地図．
〔中扁外闭〕zhōng biǎn wài bì〔成〕心中の欲を外に出さず、外部の邪悪を心中に入れぬこと；（«文子»）．
〔中变〕zhōngbiàn〔動〕中途で変化が生じる．中途で変わる．〈好事定然～！〉いい事は必ず中途で妙なことになる；（«醒世·7»）．〔名〕中途での変化．
〔中表〕zhōngbiǎo〔名〕㊀祖父や父の姉妹の子どもとの親戚関係、または母方が姉妹関係になっている子どもの親戚関係；'姑表'、'姨表'関係の親戚；古く母親の兄弟姉妹の子女を'内兄弟姐妹'、父親の姉妹の子女を'外兄弟姐妹'とした．'内'は'中'、'外'は'表'なので'中表'という．〈～素推第一〉いとこたちの間では第一とされていた；（«任氏»）．〔～婚〕いとこ同士の結婚．
〔中波〕zhōngbō〔名〕㊇中波．中周波．＝'广播段'〔～电疗法〕㊅中波電気療法．
〔中部〕zhōngbù〔名〕①中央部．〔～甲板〕㊇(軍艦の)ウエスト．②㊈コア．
〔中不溜丢儿〕zhōngbuliūdiūr ㊄＝'中不溜溜(的)①'；〔東北〕．〈这一筐苹果都是～的个儿〉この一かごのリンゴはみんな中ぐらいの大きさだ．
〔中不溜溜(的)〕zhōngbuliūliū(de) ＝'中不溜儿(的)'〔形〕①大きくもなく小さくもない．中ぐらいのところ．②よくも悪くもない．③過不足がない．まずまず適当である．
〔中材〕zhōngcái〔名〕平凡な人材．普通の人材．十人並みの人；'上智''下愚'に対し．
〔中菜〕zhōngcài ＝'中餐'
〔中餐〕zhōngcān〔名〕中国料理；'西餐'に対し．〔～会〕中国料理のパーティー．〔～具〕中華料理食器．〔～厅〕中国料理食堂．
〔中舱〕zhōngcāng〔名〕㊆メーン·ホールド；ヨット．〔～口〕メーン·ハッチ．
〔中草药〕zhōngcǎoyào〔名〕中国の伝統的な薬材；植物性の伝統医薬·中国の伝統的な薬を指す．〈一是黑乎乎的干萝卜菜，像是熬～〉一つは真っ黒の干したダイコンの料理で、まるで漢方薬をせんじたようだった．
〔中策〕zhōngcè〔名〕中くらいの策．普通の策·やり方；上策の下、下策の上の策略·やり方．
〔中厕儿〕zhōngcer〔名〕㊄便所．
〔中层〕zhōngcéng〔名〕①中間層．〔～拖网〕㊇中層曳網．〔～移植〕㊅中間層移植．〔～植皮〕㊅中間層植皮．②軍·政府機関内部を指す；'外层'〔一般社会〕、'内层'〔党内部〕に対し．
〔中产阶级〕zhōngchǎn jiējí〔連〕中産階級；中国では民族資産階級を指した．〈他本人也并不富有，他是一个没落下来的～的知识分子〉彼自身は決して金持ちではなく、彼は一人の没落してきた中産階級の知識分子であった．
〔中肠〕zhōngcháng〔名〕㊀腹中．心中．胸中．〈只因信义迫～〉ただ信義のために胸中が乱れる；（«古今·16»）．〈岂不愧～〉心中私は自分の無力を恥じる；（曹植«送應氏»詩）．
〔中常〕zhōngcháng〔形〕並みである．〈成绩～〉成績は中くらい．〔～男劳动力〕普通の男の労働力．〔～年景〕並みの景気．(作物の)平年並み．
〔中常侍〕zhōngchángshì〔名〕昔の官名；宮廷内の事をつかさどる．宦官あるいは士人をこれにあてた．
〔中常委〕zhōngchángwěi〔名〕㊅中央常務委員．＝'中央常务委员'

[中长跑] zhōngchángpǎo 〔名〕(体) 中距離競走；陸上競技.

[中长期信用] zhōngchángqī xìnyòng 〔連〕(経) 中長期信用. 中長期ローン. ＝'中长期贷款'

[中长石] zhōngchángshí 〔名〕(鉱) 中性長石.

[中场] zhōngchǎng 〔名〕(体) センター・フィールド. ミッド・フィールド；ホッケー、サッカーなど. [～手]センター；野球. [～休息]ハーフタイム. [～战术]センター・コート・セオリー；テニス.

[中朝] zhōngcháo 〔名〕① 周代、天子が宮廷内で政治を行う場所の一つで、外から順に'外朝' '中朝' '内朝'という. ② 朝廷. <彼为～甘守节>彼は朝廷のために甘んじて節を守る；(«古今·18»). <自谓可以取～之显职>自分では朝廷の要職につくことができると考える；(«李娃»).

[中车轴] zhōngchēzhóu 〔名〕(機) 中車軸.

[中程] zhōngchéng 〔名〕中距離. [～弹道导弹] [～弹道飞弹] [～导弹] (軍) 中距離弾導弾. ＩＲＢＭ. 中間射程弾道ミサイル. 中距離弾道ミサイル. 中距離移動搬送式ミサイル. [～弹道火箭] (軍) 中距離弾道ロケット. [～飞机] (軍) 中距離飛行機. [～轰炸机] (軍) 中距離爆撃機. [～雷达] (軍) 中距離レーダー.

[中丞] zhōngchéng 〔名〕明清時代の一省の行政長官の別名；'巡抚'の別称. <但这位～是个精明不过的>しかしこの巡撫さまはすこぶる聡明なお方である；(«官場·7»).

[中成药] zhōngchéngyào 〔名〕(中医) 薬店で各種の材料をすでに配合してある薬材.

[中吃] zhōngchī 〔形〕うまい. おいしい. ＝'好吃' <豆可～呢？>豆はおいしかったね；(«魯·吶·社»). <唐僧禁不得恐吓, 一吓就肉酸不～了>唐僧はすぐに驚いてしまう癖があり、驚くと肉が酸っぱくなってまずくなるからな；(«西遊·76»).

[中尺度] zhōngchǐdù 〔名〕(気) 中規模. [～现象]中規模現象. [～扰动]中規模擾乱.

[中厨] zhōngchú 〔名〕(書) 調理場. <丰膳出～>山海の珍味が調理場から運ばれる；(曹植«贈丁翼»詩).

[中辍] zhōngchuò 〔動〕(書) 事が頓挫する. 途中でやめになる. 中止する. 中断する.

[中词] zhōngcí 〔名〕(論) 三段論法において大前提と小前提の両方に含まれる言葉.

[中大人] zhōngdàrén 〔名〕① 漢代、老いた権勢のある女官に対する称. ② (旧) 宦官. ＝'中官', '中贵', '中贵人' <元来是穿宫的高品近侍～>元来宮廷に出入りする高い位の宦官である；(«二拍·5»).

[中大夫] zhōngdàifū 〔名〕昔の官名；卿・大夫・士の三者の等級があり、さらに大夫の中に上・中・下の三等があって、上大夫は卿の下位、下大夫は士の上位である.

[中单翼机] zhōngdānyìjī 〔名〕中型単葉飛行機.

[中档] zhōngdàng 〔名〕ドア・窓の上の横木. かもい. 〔形〕中級(の)；質が中級で価格が手ごろな；[不変]. [～饭店]中級のホテル.

[中道] zhōngdào 〔名〕① 途中. 中途. ＝'半路', '中途' <谁知郎君相信不深, 惑于浮议, ～见弃, 负妾一片真心>ところがあなたは深くは信じていなくて、根拠のない言葉に惑わされ、途中で見捨てて、私の真心にそむいたのです；(«警世·32»). <不意他～而死>はからずも(人生の)なかばで死亡した；(«水滸·110»). <不幸～而别>不幸にも道なかばにして別れる；(«三國·85»). [～而废] 〔成〕中途でやめる. 中止する. [～分离] 〔成〕考えを異にし、途中で分かれる. ② (書) 中庸の道. 中道. [～而行]中庸を行う. 中道を行く. ③ 過不足のないこと. ④ 中立. 中道.

[中稻] zhōngdào 〔名〕(農) ① 中稲. 中期稲. ② 三毛作の第二毛作として植えるイネ.

[中等] zhōngděng 〔形〕① 中等(の)；[不変]. [～材] (林) 中等材. [～尺寸] (機) ミディアム・サイズ. [～货]普通品. [～碱度] [～碱化] (土) 中度アルカリ度. [～教育]中等教育. [～人才]ごく普通の才能. [～射速] (軍) 中等射撃速度. 中等発射速度. [～学校]中学校. [～真空] (機) 中級真空. [～专业学校]中等専門学校. ② (体長が)高くも低くもない. 中位(の)；[不変]. [～个儿]中背. [～身材]中位の身長. (例) <最后的一组有三个人, 除了敏以外还有一个瘦长的男子和一个～的女郎>最後の一組は３人いて、敏以外にやせて背の高い男と中背の若い女性とがいた.

[中点] zhōngdiǎn 〔名〕① (数) 中点. 二等分点. [～标志] (体) センター・マーク；テニス. ② 中国の菓子・軽食など.

[中电] zhōngdiàn 〔名〕(方) 二号電池. ＝'二号电池'；(広). ☞'中电 zhòngdiàn'

[中垫] zhōngdiàn 〔名〕(印) 中むらとり.

[中调] zhōngdiào 〔名〕詞の59字から90字以内のもの.

[中锭] zhōngdìng 〔名〕'元宝'〔最良質の銀貨〕の中型のもの.

[中东] zhōngdōng 〔名〕① 中東. ② かつて中国と日本を指した.

[中杜鹃] zhōngdùjuān 〔名〕(鳥) ツツドリ.

[中短波] zhōngduǎnbō 〔名〕(電) 中短波.

[中短程] zhōngduǎnchéng 〔名〕中近距離. [～客机]中近距離旅客機.

[中断] zhōngduàn 〔動〕とぎれる. 中断する. 途中でやめる. 中途で停止・断絶する. <广播～了>放送が中断した. <谈话～了>談話がとぎれた. <他们的谈话, 就此～>彼らの話はここでとぎれた. <交通～了>交通が途絶した. <联系～了>連絡がとだえた. <地震后, 唐山市～了与外界的联系>地震のあと、唐山市は外界との連絡がとだえた. <～了停战谈判>停戦交渉を中断する. 〔名〕① (機) 割り込み. [～程序]インタラプト・ルーチン. [～处理] (電算) インタラプション・ハンドリング. 割り込み処理. [～电流器] (電) レオトーム器. [～级] (電算) 割り込みレベル. [～码] (電算) インタラプション・コード. 割り込みコード. [～信号] (電算) 割り込み信号. [～状态] (電算) インタラプション・ステータス. ② (体) ミドル・ブレーク.

[中段] zhōngduàn 〔名〕中段. 中間の一段. <走到了这条街的～, 在一所更大的公馆的门前, 弟兄两个站住了>この通りの中ほどにやってきて、さらに大きな館の門前に兄弟二人は立ちどまった. [～制导] (軍) 中期誘導. ＝'飞行中段引导'

[中队] zhōngduì 〔名〕① 中隊；小隊より成り大隊の指揮下にある. ② 軍隊では'连'レベル. ③ 戦隊.

[中对] zhōngduì (方)＝'中用'

[中耳] zhōng'ěr 〔名〕(生) 中耳. 鼓室. [～炎] (医) 中耳炎.

[中饭] zhōngfàn 〔名〕(方) 昼食. ＝'午饭'；(閩).

[中方] zhōngfāng 〔名〕① 中間側. ②(Zhōngfāng) 中国側.

[中费] zhōngfèi 〔名〕商売上の手数料. コミッション.

[中分] zhōngfēn 〔動〕頭髪を真ん中から分ける. 〔名〕同上の髪形.

[中锋] zhōngfēng 〔名〕① 筆書きのとき、筆鋒を曲げず、倒さず、まっすぐおろすこと. ② (体) (バスケットボール、サッカーなどの)センター・フォワード.

[中缝] zhōngfèng 〔名〕① のど；新聞の左右両版の間にある細長い部分. 新聞によっては広告・知らせを載せる. ② (書物の)前小口. のど；木版本の一葉ごとにある中間の細長い部分；製本のとき折り目となる. <～脚下, 各人写各人的名字>前小口の下の部分に各人が各人の名前を書く；(«官場·59»).

[中伏] zhōngfú 〔名〕① 夏至の後の第４の庚の日. 三伏のうち第二伏. ② 通常、夏至の後の第４の庚の日から立秋後の最初の庚の日の前日までの10日間(年によっては20日間)を指す. ＝'二伏' ☞'中伏 zhòngfú'

[中服] zhōngfú ＝'中装'

[中孚] zhōngfú 〔名〕易経64卦の一つ.

[中贼鸥] zhōngfù'ōu 〔名〕(鳥) トウゾクカモメ.

[中高压泵] zhōnggāoyābèng 〔名〕(機) 中高圧ポンプ.

[中隔] zhōnggé 〔名〕(生) 中隔.

[中耕] zhōnggēng (農) 〔名〕中耕. 中打ち. 耕うん. [～机]中耕機. カルチベーター. [～器] 1) 中耕に利用する器具. 2) 中耕除草に用いる器具. [～追肥机]中耕施肥機. [～作物]中耕作物. 〔動〕中耕する. 中打ちする. [～除草]作物の生育中に空気の流通をよくし、地温を高めるために、有害な雑草を取り除くこと. 中耕し、除草する.

[中更新世] zhōnggēngxīnshì 〔名〕(地) 中部更新世.

[中梗阻] zhōnggěngzǔ ＝'中梗塞' 〔名〕党と政府の方針・政策を誠実に貫徹する過程で出会う中・下層からの阻害力のたとえ. <本市为了消除企业生产经营中的～, 正在多方面采取措施>わが市は企業の生産活動における中下層からの妨害を取り除くために、多方面にわたる対策を採りつつある.

[中宫] zhōnggōng 〔名〕皇后のいる宮殿. (転) 皇后. [～幕士]宮廷内の衛士. (例) <以材官为～>武士としてとりたてられ、皇宮の衛士となった；(«老父»).

[中共] Zhōnggòng 〔名〕(略) 中国共産党. ＝'中国共产党' [～中央] (略) 中国共産党中央委員会. ＝'中国共产党中央委员会'

[中冓之言] zhōng gòu zhī yán 〔成〕夫婦のむつみごと.

[中古] zhōnggǔ 〔名〕① 上古と近古の中間；中国の歴史区分では、魏晋南北朝・隋・唐の時期を指す. <～骑士>中世の騎士. <～代穴居者的遗迹>中古代の穴居の跡. [～史]中古史. ② 封建社会時代を指す. <现在已经不是～时期>今はすでに封建時代ではない.

[中观] zhōngguān 〔名〕二者の間の中間的観念.

[中官] zhōngguān 〔名〕(旧) ① 朝廷内に勤務する官吏. 廷臣. ② 宮中に仕える宦官. ＝'太监' <～结党, 今日可乘势尽诛之>宦官は徒党を組んでいます、今日こそ勢いに乗じてこれを誅してしまおう；(«三國·2»). <独生为～保之, 减罪死, 投驩州>ただ彼だけは宦官が助けてくれたので死罪を減ぜられて驩州に流罪となった；(«枕中»). ③ 地方官に対して、中央政府の官吏. ④ (天) 星の位置、また星の位置する区域の名称.

[中归] zhōngguī 〔副〕(白) '终归'〔ついに. 結局〕の仮借.

[中贵] zhōngguì 〔名〕(書) 皇帝側近の宦官. 権勢のある宦官. <差～来取上京去>宦官を遣わし、都へ上った；(«照世盃·3»). <～多黄金>宮中の皇帝側近の宦官はたくさん黄金を持っている；(李白«古風»詩).

[中贵人] zhōngguìrén ＝'中贵' <太后使紫衣～>(皇)太后は紫の着物を着た宦官を使いにやった；(«周秦»).

[中国] Zhōngguó 〔名〕① 中国. [～斑翅蚊] (昆) '斑翅蚊'の中で最も重要な種類；夜間に人血を吸い、三日熱のマラリアを伝染する. [～壁虎] (動) チュウゴクヤモリ. [～菜]中国料理. [～超新星] (天) 1054年宋代に観測した一個の超新星. [～池鹭] (鳥) アカガシラサ

ギ.〔～粗榧〕(植)ナギ.〔～刀豆〕(植)ナタマメ.〔～对虾〕(動)タイショウエビ.〔～鹅〕(鳥)ガチョウの一種;小型のガチョウで特に長江以南に多い.〔～工农红军〕1927年8月1日南昌蜂起以後、中国共産党の指導の下に設立された人民の軍隊.〔～国民党〕中国国民党;民国8年(1919年)10月10日、中華革命党の正式改組を経て成立した孫文の創立による革命民主政党.〔～红十字会〕中国赤十字会.〔～画〕中国画.＝'国画'〔～话〕中国語;特に'汉语'〔漢民族共通語〕を指す.〔～魂〕三民主義をいう.〔～静灰球菌〕'大口静灰球菌'の別名.〔～李〕(植)スモモ;本種は中国産.日本のスモモはこれに属する.〔～鬣狗〕(動)チュウゴクハイエナ.〔～林蛙〕(動)エゾアカガエル.〔～龙虾〕(動)イセエビ.〔～瘰螈〕(動)チュウゴクイモリモドキ.〔～马〕(動)チュウゴクウマ.〔～毛虾〕(動)アキアミ.〔～民乐〕中国民族音楽.〔～民主社会党〕民国21年、張君勱、張東蓀らの発起によって国家社会党を組織し、35年になってアメリカに設置された民主憲政党と合併して作られた政党.〔～民族〕中国民族.＝'中华民族'〔～南瓜〕(植)カボチャ.〔～青年党〕民国12年12月、曽琦、李璜らがパリで発起した反共救国をとなえる政党.〔～青年节〕中国青年節.5月4日で五四運動を記念する.〔～拳〕(体)中国式ボクシング.〔～人〕中国人.〔～人民革命军事委员会〕中国解放戦争の時期の最高軍事機関;総司令は朱徳.〔～人民解放军〕1927年8月1日、中国共産党の指導のもとに建軍.第2次国内革命戦争の時期は'中国工农红军'と称し、抗日戦争の時期は'八路军''新四军'と称し、第3次国内革命戦争の時期に'中国人民解放军'と称した.〔～人民志愿军〕1950年10月から1953年10月まで、朝鮮戦争に従軍した志願兵による軍隊.〔～日报〕民国前13年(1899年)陳少白が香港で創立した新聞.〔～少年先锋队〕中国少年先鋒隊;旧称'中国少年儿童队'.1953年6月以後、現在の名称に改められた.略称は'少先队'.中国共産党が中国共産主義青年団に指導を委託した少年児童の大衆組織.〔～石竹〕中国のセキチク.〔～式摔交〕中国式相撲(レスリング).〔～通〕中国通.〔～团扇鳐〕(魚)ウチワザメ.＝'荡荡鼓','黄点鯆'〔～文联〕'中国文学艺术界联合会'の略称;1949年7月に成立.〔～犀〕(動)チュウゴクサイ.〔～象棋〕中国将棋.〔～绣球〕(植)アジサイ.〔～学〕シノロジー.＝'汉学'〔～银行〕中国銀行;民国元年に成立し、大清銀行の改組によって国家銀行の性格を持った.〔～樱桃〕(植)シナミザクラ.〔～雨蛙〕(動)チュウゴクアマガエル.〔～语言文学系〕(教)国文国語学部.国文国語学科.〔～猿人〕シナントロプスペキネンシス;1929年に北京周口店の竜骨山山洞から化石が発見された.＝'北京人'〔～绉纱〕(紡)クレープ・デシン.〔～苎麻〕(植)カラムシ.ラミー.〔～字〕中国文字;特に漢字を指す.② (書)中原の地区.〈若能以吴、越之众与～抗衡,…〉もし呉・越の人民をもって中原の曹操と対抗できれば、…;(《資治通鑑・赤壁之戰》).③ (書)国都.〈生久镇外藩,结好～〉久しく地方を鎮める職にあったが、国都の人々ともよしみを結んでいた;(《南柯》).

〔中果〕zhōngguǒ〔名〕コメの粉をこね、細くのばしいろいろな形に成形したものを油で揚げ砂糖をまぶした菓子.

〔中果皮〕zhōngguǒpí〔名〕(植)中果皮;果実の核と表皮の間の果皮;モモやウメの食べられる部分.

〔中果枝〕zhōngguǒzhī〔名〕(植)中果枝.

〔中海〕zhōnghǎi〔名〕① 北京旧皇城内の三海の一つ;ほかに'南海''北海'がある.② 陸地に囲まれた海.

〔中翰〕zhōnghàn〔名〕清代の内閣中書.

〔中行〕Zhōngháng〔名〕複姓.

〔中号〕zhōnghào〔名〕(品質の)中位.中等.

〔中河〕zhōnghé〔名〕(書)川の中ほど.〈汎彼柏舟,在彼～〉よるべなき柏の舟は川の真ん中にいる;(《詩經・鄘風・柏舟》).〔～失船,一壶千金〕(諺)川の中ほどで難船したときには、ふくべにすがって助かることができるので、実に千金に値する.(転)貴賤の常なきたとえ;(《鶡冠子・學問》).

〔中和〕zhōnghé〔名〕① (化)中和.〔～槽〕中和タンク.〔～点〕中性点.当量点.〔～反应〕中和反応.〔～剂〕アブソルベント.〔～热〕中和熱;酸と塩基の中和反応の時に発生する熱量.〔～值〕中和価.〔～作用〕中和作用.② (医)中和;抗毒素が毒素に作用し、毒性を消すこと.〔～抗体〕中和抗体.③ (物)中和;物体の陽電気量と陰電気量が等しく、帯電現象が見られない状態.〔～电路〕(電)中和回路.〔～法〕(電)中和法.〔～继电器〕(電)無極継電器.〔動〕中和させる.中和する.〈使酸碱～〉酸とアルカリを中和させる.〔形〕穏健である.中庸をえている.普遍妥当で、最も正しい.〈～诚可经〉一方にかたよらない中庸の道こそ永遠の法則とすべきものである;(曹植《贈丁儀王粲》詩).〔～派〕穏健派.

〔中和殿〕Zhōnghédiàn〔名〕清宮三殿の一つ.

〔中候〕zhōnghóu〔名〕(中医)病人の橈骨の内側の寸口部位を手で軽からず強からずの強さで押さえ、脈を診ること.

〔中厚煤层〕zhōnghòu méicéng〔連〕(鉱)中厚炭層.

〔中厚壳炸弹〕zhōnghòuqiào zhàdàn〔連〕(軍)中型爆弾.

〔中胡〕zhōnghú〔名〕(音)'中音二胡'の略称;1940年代に従来の'二胡'をベースにして作られたもので、従来のものより大きく、合奏、伴奏などに多く用いられる.

〔中华〕Zhōnghuá〔名〕旧時、黄河流域一帯を中華とした、漢民族の興った地方.後に中国全体の名称となった.〔～鲅〕(魚)ウシサワラ.オキサワラ.〔～鳖〕(動)スッポン.〔～大蟾蜍〕(動)アジアヒキガエル.〔～淡竹(叶)〕(植)トウササクサ.〔～鼢鼠〕(動)チュウゴクモグラネズミ.〔～凤尾蕨〕(植)オオバノアマクサシダ.〔～海鲇〕(魚)ナマズ.〔～胡枝子〕(植)オオバノトハギ.〔～花布鲆〕(魚)ヒラメ.〔～结缕草〕(植)ナガミノオニシバ.〔～金粉蕨〕(植)タチシノブ.カンシノブ.＝'野鸡尾'〔～鳞毛蕨〕(植)ミサキカグマ.ホソバノイタチシダ.〔～民族〕中国各民族の総称.五十余の民族を含む.〔～全国总工会〕中国の労働組合の全国的な統一組織団体.略称は'全总'.〔～人民共和国〕中華人民共和国.〔～绒螯蟹〕(動)ケガニ.〔～鲷鱼〕(魚)オナガコノシロ.〔～天胡荽〕(植)オオバノチドメ.〔～细鲫〕(魚)ヒナモロコ.〔～乌塘鳢〕(魚)ジャノメハゼ.〔～小长臂虾〕〔～新米虾〕(動)ヌカエビ.〔～鲟〕(魚)カラチョウザメ.〔～医学会〕中華医学会.〔～竹鼠〕(動)チュウゴクタケネズミ.タケネズミ;中国南部産.

〔中怀〕zhōnghuái (書)＝'中抱'〈念之动～〉このことを思えば私の胸は騒ぐ;(陶潜《遊斜川》詩).☞'中怀 zhòng,huái'

〔中浣〕zhōnghuàn〔名〕(書)毎月の中旬;唐代の官吏は十日ごとに一日休みを与えられ、その日に体を清めたので、その三度の休日を'上浣''中浣''下浣'といったことから、後に上旬、中旬、下旬の意味に使われるようになった.〈那一日正当三月～,…〉その日はちょうど3月の中旬にあたり、…;(《紅樓夢・23》).

〔中悔〕zhōnghuǐ〔動〕(書)中途で後悔する.

〔中火〕zhōnghuǒ (白)〔名〕昼食;また、旅行先で食べる昼食をいう.〈相公,该打～了〉だんなさま、もう昼食をとる時刻でございます;(《警世・4》).〔動〕昼食をとる.昼御飯を食べる.〈偶借此～,甚是搅扰〉たまたまこちらをお借りして昼食をいただいており、まことにご迷惑をおかけしております;(《古今・22》).

〔中伙〕zhōnghuǒ (白)＝'中火'〔～店〕(方)昼食を出す店;〔江西〕.(例)〈因为这里只有这么一家～,所以…〉ここには昼食を出す店が一軒しかないので、….

〔中积云〕zhōngjīyún〔名〕(気)綿雲.

〔中级〕zhōngjí〔形〕中級(の);〔不完〕.〔～材〕(林)中等材.〔～法院〕(法)中級法院.〔～人民法院〕(法)中級人民法院;日本の高等裁判所に相当.〔～性〕1)中級性.2)中級向き.(例)〈～刊物〉中級向きの刊行物.

〔中技〕zhōngjì〔名〕(略)中等技術学校;高校程度の専門学校.＝'中等技术学校'〈可是,毕竟不是每个人都能上大学,上～的〉しかし、結局だれもが大学に入れ、中等技術学校に入れるわけではない.

〔中继〕zhōngjì〔動〕中継する.〔名〕中継.〔～地址〕(電)中継番地.〔～电缆〕(電)中継ケーブル.〔～发射机〕(電)レトランスミッター.〔～港〕中継港.〔～回路〕(電)中継回路.〔～机〕(電)レピーター.〔～交换机〕(電)中継交換機.〔～交换台〕(電)中継交換台.〔～接收机〕(電)中継受信機.〔～录音〕(電)中継録音.〔～器〕(電)レピーター.〔～软线〕(電)中間コード.〔～收报机〕(電)中継受信機.〔～台〕中継局.〔～透镜〕(電)リレー・レンズ.〔～线〕(電話局相互また使用電話間とを結ぶ)中継線.〔一路〕中継回線.〔～站〕(運送ライン上の)中継ステーション.

〔中纪委〕zhōngjìwěi〔名〕(略)(中国共産党)中央規律検査委員会.＝'中央纪律检查委员会'

〔中尖〕zhōngjiān〔名〕朝食と昼食の間にとる食事;農民や労働者にこの習慣がある.

〔中坚〕zhōngjiān〔名〕中堅;集団の中で最も力があり、大きな作用を果たす成分.〈这些人就是社会的～人物〉これらの人はつまり社会の中堅どころだ.〔～分子〕中堅.〔～骨干〕中堅的骨幹.〔～力量〕中堅の力.

〔中间〕zhōngjiān〔名〕① なか.うち.＝'里面'〈他是这群人～最勇敢的一个〉彼はこの中で最も勇敢な一人だ.〈那些树～有半数是李树〉これらの木のうちの半数はスモモの木だ.② 中心.真ん中.中央.＝'中心'〈房子～〉家の中心.〈礼堂～〉講堂の中心.〈湖底像锅底,越到～越深〉湖の底はなべ底のようで、中心にいくに従ってますます深くなる.〔～地带〕中心地帯.〔～分头〕(髪の)真ん中分け.③ あいだ.中間;事物の両端の間、あるいは二つの事物の間の位置.＝'中间儿'〈地球走到太阳和月亮～就发生月蚀〉地球が太陽と月の中間を通ると月食が起こる.〈从我家到工厂,～要换车〉ぼくの家から工場までは、途中で乗り換えしなければならない.〔～没人事难成〕(諺)中間に人がいないと、事は成しがたい.人と付き合うには紹介者がいる.〔～变量器〕(電)中間変成器.〔～变压器〕(電)中間変圧器.〔～剥削〕中間搾取.〔～补给基地〕(軍)中継基地.〔～补给能力〕(軍)中継補給能力.〔～层〕1)中塗りの部分;ペンキや石灰を塗る場合.2)(気)中間圏.中性圏.メソスフィラー.〔一顶〕メソポーズ.中性圏界面.〔一温度上升区〕中間圏温度上昇域.〔一温度下降区〕中間圏温度下降域.〔一最高温度点〕メソピーク.〔～产品〕(化)中間物.中間製品.〔～尺寸〕(機)中間寸法.〔～齿轮〕(機)ミッド・ギヤ.〔～传动轴〕(機)ツイン・ドライブ・スピンドル.〔～带〕(機)自立帯.〔～弹簧〕(機)中発条箍.〔～电极〕(電)ターゲット.〔～电路〕(電)中間回路.〔～调〕(印)ハーフトーン.中間調.〔～放款〕(経)(短期・長期に対する)中期貸付.〔～分子〕中間分子.中間的な人.〔～

梗塞］［～梗阻］＝'中梗阻' 例〈有人把这种状况称之为～，就像一个人患了肠梗阻〉ある人はこの種の状況を'中间梗阻'と呼んでいる．ちょうど一人の人間が腸閉塞にかかったのと同じである．［～壕］(軍)連接壕．［～核］(化)複合核．［～合金］(機)マスター合金．中間合金．［～汇率］(経)中間レート；買い入れレートと売り出しレートとの平均値を指す．例〈联合国国际货币基金组织所公布的各国汇率表也使用这种～〉国連国際通貨基金（I・M・F）の公布する各国為替レート表もこのような中間レートを使用している．［～基地］(軍)中継基地．＝'中途机场'［～基原油］(石)中間基原油．［～极］(機)ダイノード．［～继电器］(電)中間継電器．［～寄生虫］(農)中間寄生虫．［～价］(経)中値．中値相場；為替の．＝'平均价'［～检查］(機)中間検査．［～阶层］中間階層．［～阶级］中間階級．［～接头］ユニオン．［～金属］中間金属．［～井］回り階段の中空の部分．［～冷却］中間冷却．［～梁］(電)中間ビーム．［～馏分］(石)中間留分．［～路线］中間路線．［～轮］(機)遊び車．間車．［～目标］中間目標．［～派］中間派．例〈他旗帜不鲜明，充当了～的角色〉彼の旗印は不鮮明で、中間派の役どころに相当する．［～判决］裁判の進行中に問題となった個々の事項について行われる判決；終局判決の準備のために問題をあらかじめ解決・確認しておく．［～区］1)(機)自立帯．2)(軍)中間地区．［～人］＝'中人'［～人物论］中国作家協会の副主席であった邵荃麟が1960年冬から1962年夏にかけて主張したもので、中国の貧農・下層中農の大多数が社会主義と資本主義の間で動揺しているとし、文学・芸術作品にはこうした「中間人物」を取り上げるべきだとした．［～商］1)ブローカー．中間商人；生産者と小売商、または消費者との間にたつ．2)(貿)輸出商．＝'出口商' 例〈有不少名厂是掌握在～手中〉相当数の有名メーカーが輸出商に牛耳られている．［～势力］中間勢力．［～试验］(化)パイロット・テスト．［～速度］(機)中速．［～宿主］(生)中間宿主．中間寄生；寄生虫が終生宿主に達する間の一時的宿主．［～体］(化)中間原料．中間体．中間物．［～物］(化)中間物．メジアム．［～休息］中休み．［～学校］ドイツの中等学校の一種．［～语言］(電)中間言語．［～域］(機)中間体．［～轧辊］(機)中間ロール．［～轴］(機)カウンター・シャフト．ミドル・シャフト．［～准星］中間照星；射撃．［～子］中間子．［～组织］中間組織．［～作］第一期水稲後、第二期水稲までの休閑期間に植えつける作物．間作．あいさく．＝'里作' ④過程や状態の中．〈在做的～得到教训，增长才干〉やっている中から教訓を得て、才能を伸ばす．⑤(白)…している間に．…しているうちに；動詞・動詞句の後ろに置き、動作が進行中であることを表す．〈公子正看～，酒保将酒来〉坊ちゃんがちょうど見ていると、ボーイが酒を持って来た；（«警世・24»）．〈饮酒～，…〉酒を飲んでいる間に、…；（«古今・1»）．☞'中间儿 zhōngjiànr'

［中见］zhōngjiàn (白)＝'中见人'〈如今这件事，也要他在里头做个～罢了〉この事はやはり彼に中にたってもらわなければならないでしょう；（«二拍・16»）．

［中见人］zhōngjiànrén〔名〕仲介をする人．（間に立つ）証人．立会人．〈双方推出～，方能立约〉双方から立会人を出して、はじめて契約が成立する．

［中间儿］zhōngjiànr ＝'中间'；俗語．■zhōngjiānr と発音しない．

［中江］zhōngjiāng〔名〕(書)川の真ん中．〈正在～，风浪骇目〉ちょうど川の真ん中にいた時、風や波が驚くほど激しくなった；（«冥祥記»）．

［中将］zhōngjiàng〔名〕中将．陸軍中将．

［中焦］zhōngjiāo〔名〕〈中医〉胃の上下口の間を指す；主な機能は消化．三焦の一つ．'上焦'は心臓の下、胃の上、'下焦'は膀胱の上．〈他～塞着〉この子は'中焦'がふさがっておる；（«魯・吶・明»）．

［中胶层］zhōngjiāocéng〔名〕(生)隣り合わせの細胞壁の間の膠質物．

［中觉］zhōngjiào〔名〕昼寝．＝'午觉'，'午睡'〈睡～〉〈困～〉昼寝をする．〈一时宝玉倦怠，欲睡～，…〉そのうちに宝玉は疲れて昼寝がしたくなり、…；（«紅樓夢・5»）．

［中轿］zhōngjiào〔名〕昔、役人の乗るかごで、4人で担ぐ．＝'四人轿'〈才见他坐着姊夫公馆里的四人～，吃的醉醺醺而来〉彼が義兄の宿舎の4人かきのかごに乗って、したたかに酔っぱらってやって来たのが見えた；（«官場・7»）．

［中教］zhōngjiào〔名〕(略)'中学①'の教師．＝'中学教师'

［中截］zhōngjié〔動〕(書)中ほどから切断する．〈何不以锯～而人？〉どうして鋸で中ほどから切断して入らないのか；（«笑林»）．

［中介］zhōngjiè〔動〕仲介する．媒介する．［～离子］(化)メソメリー・イオン．［～贸易］(経)仲介貿易．［～现象］(化)メソメリズム．［～心线］(機)介在心線．［～业务］仲介業．［～子］ニュートレット．

［中界轮］zhōngjièlún〔名〕(機)アイドラー．

［中景］zhōngjǐng〔名〕(劇)中景．ミディアム・ショット．

［中径］zhōngjìng〔名〕(機)単独有効径．

［中九］zhōngjiǔ〔名〕(書)昔、毎月の初めの9日をいった；毎月の29日を'上九'、次の月の9日を'中九'、同じく19日を'下九'といった．

［中局］zhōngjú〔名〕中盤；将棋やチェスなどの試合で、序盤と終盤の間の試合段階を指す．

［中距］zhōngjù〔名〕最大観測値と最小観測値の差の半分．

［中距离］zhōngjùlí〔名〕中距離．［～赛跑］(体)中距離競走；陸上．［～投篮］(体)ミドル・シュート．中距離ショット；バスケットボール．

［中距赛跑］zhōngjù sàipǎo〔連〕(体)中距離競走；陸上．

［中涓］zhōngjuān〔名〕(書)①宮中の掃除役人．②天子の側近の官吏．宮中にあって通達文書を取りさばく；また宦官を指す．〈～自此愈横〉これより中涓がいよいよ専横をきわめた；（«三國・1»）．③秦代の官名；国君の侍従．〈公悦，遂试补～〉公はよろこんで、そこで中涓に任じてみることにした；（«秦夢»）．

［中军］zhōngjūn〔名〕①本営．主力軍隊；昔、軍隊は右、左、中の3軍に分けられ、'中军'は主将がみずから率いて命令を発する所．総帥直属の軍隊．［～宝帐］戦争中元帥のいる軍営；全体の陣営の中間にいた．＝'中军帐'［～官］総督府直属部隊の衛士長．例〈写书一封，教～送与杨顺〉手紙を一通書いて、総督府直属の衛士長に楊順のもとへ届けさせました；（«古今・40»）．［～帐］本営．司令部．＝'中军宝帐' ②清代の地方長官以下はみな兵馬の権を有しており、今日でいう連隊以下の首領をいう．③(書)軍中の伝令官．

［中看］zhōngkàn〔形〕見たところよい．見た目がよい．見かけがよい．見るに値する．美しい．〈～不中用〉見た目はよいが役にたたぬ．〈这新来的两位似乎～一些〉この新しく来たお二人はいくらか見ばえがするようだ．［～不中吃］〔成〕見てくれはよいが、味はまずい．(喩)見かけだおし．玉の杯、底なきがごとし；（«西遊・20»）．例〈怪道有人说他家宝玉是外像好里头糊涂，～的〉宝玉という人は外見はりっぱだが、中身はだめで、見かけだおしだと言われるのももっともだ；（«紅樓夢・35»）．

［中科院］zhōngkēyuàn〔名〕(略)中国科学院．＝'中国科学院'

［中空］zhōngkōng〔名〕中高度．［～导线］(電)中空電線．［～轰炸］(軍)中高度爆撃．

［中空层］zhōngkōngcéng〔名〕(建)空気層．

［中口径高射炮］zhōngkǒujìng gāoshèpào〔連〕(軍)中高射砲．

［中裤］zhōngkù〔名〕女性用の丈の短いスラックス；夏から秋に着用．

［中矿］zhōngkuàng〔名〕(鉱)中鉱．

［中逵］zhōngkuí〔名〕(書)九つの方向へ通ずる道路．九つの道の交差するちまた．道が四方八方に通じているところ．〈施于～〉道ばたにしかけてある；（«詩經・周南・兔罝»）．

［中馈］zhōngkuì〔名〕(書)婦女が家の中できりもりする飲食などのこと．［主～］家の食事をきりもりする．(転)妻を指す．〈但得一样儒家女儿，可备～，延子嗣足矣〉ただ私と同じような学者の家の娘を妻にして家事をやってもらい、跡継ぎをもうけたらそれで十分です；（«初拍・10»）．〈或怜妾有心，收佐～，…〉あるいは私の気持ちをあわれんで、奥様の手助け役として引き取ってくださるかもしれません、…；（«警世・32»）．［～得人］妻をめとったことをいう．［～尚虚］［～犹虚］〔成〕まだ妻をめとっていないことをいう．例〈幼时曾定下妻室，因遭虏乱，存亡未卜，至今～〉幼い時にいいなずけがいたのですが、戦乱にまきこまれて、生死のほどがわからず、今もって独り身です；（«古今・17»）．例〈他是上年八月断弦，目下～〉彼は去年8月妻を亡くして、目下のところ独り身です；（«官場・38»）．

［中栏］zhōnglán〔名〕(体)ミドル・ハードル．［～赛跑］ミドル・ハードル・レース．

［中郎］zhōngláng〔名〕昔の官名；近侍の官．天子の側近．侍従武官．その長を'中郎将'というが、'中郎'とも通称する．〈王～以围棋为手谈〉王'中郎'は囲碁を手による談話だとみなした；（«語林»）．

［中郎将］zhōnglángjiàng〔名〕昔の官名；'中郎'の長官．秦に置かれ、元に廃止された．〈乃拜相如为～，持节而往，令剑金牌，先斩后奏〉そこで相如を'中郎将'に任じ、旗印を持たせ、宝剣金牌を携え、まず事を処理させて、後に上司に報告させた；（«警世・6»）．

［中浪］zhōnglàng〔名〕(方)正午．昼の12時前後．＝'中午'；(圏)．

［中肋］zhōnglè〔名〕(植)植物の葉の中央を走る太い葉脈．［～石花菜］(植)オニクサ．

［中立］zhōnglì〔名〕①中立；二つの対立する政治勢力の間でどちらにも傾かずにいる．〈保持～〉中立を守る．〈采取～的立场〉中立の立場をとる．〈纪妈没敢作任何的表示，极冷静的守着～〉紀媽はいかなる表明もしようとせず、きわめて冷静に中立を守っている．［～不倚］〔成〕中立でどちらにもかたよらない．不偏不党；（«禮記・中庸»）．［～国］1)（戦争での）中立国．2)（条約で保障された）永世中立国．［～国家］中立国家．［～货币说］(経)中立貨幣論．［～跑道］（自動車レースの）回避地帯．［～区］両国の交戦時に、交戦国領土の一部を中立地帯として画した地区．［～政策］中立政策．［～主义］中立主義．②中間に立っている（もの）．［～轴］(機)中立軸．［～柱］(建)窓の仕切り框．

［中联部］zhōngliánbù〔名〕(略)（中共）中央対外連絡部．＝'中国共产党中央对外联络部'

［中量级］zhōngliàngjí〔名〕(体)1)ミドル級；重量挙げ；67．5～75kg．2)ミドル級．82キロ級；レスリング；74～82kg．3)ライト・ミドル級；ボクシング；67～71kg．

［中林］zhōnglín〔名〕①(林)高木林と低木林とが混ざっている森林．②(書)林の中ほど．〈施于～〉林の中ほどにしかける；（«詩經・周南・兔罝»）．

［中龄林］zhōnglínglín〔名〕(林)中齢林．

［中令］zhōnglìng〔名〕中書令；昔の官名．中書省の長官．＝'中书令'

与蕭～嵩、裴侍中光庭同执大政十余年〉中書令の蕭嵩、侍中の裴光庭とともに、十余年にわたり天下の政治をとり行った；（《枕中》）.

［中溜儿］ zhōngliūr〔名〕中ほどの程度. 並みの程度. 普通の程度. 過不足のない状態. ☞'中溜 zhōngliu'

［中流］ zhōngliú〔名〕① 河流の中央. 〈任从波浪翻天起, 自有～稳渡舟〉波がいかに逆巻いていても、おのずと流れの中央に安全に渡る舟がある：（《警世・22》）. ［～砥柱］［～底柱］［砥柱～］〔成〕独立し屈しない人のたとえ. 柱石. 大黒柱；砥柱山が黄河の中に立っていることから；（《晏子春秋・内篇諫下》）. 例〈青年一代是祖国建设事业的～〉青年時代は祖国建設事業の大黒柱である. ［～击楫］〔成〕中流で楫を撃つ. 祖逖が匈奴をはじめ異民族に占領された中原を奪回しようとして長江を渡る途中、楫を打って必ず失地を回復すると誓ったことから、揺るぎない決心・信念を表す；（《晋書・祖逖傳》）. ② 中の程度. 〈质量是～〉質は中の程度だ. ［～人品］ 1) ごく普通の人柄. 2) ごく普通の容貌. ［～社会］中流社会.

［中溜］ zhōngliu〔形〕方（大きさが）中くらいである；北京, 東北. 〈要个～的〉中くらいのを一つほしい. 〈他是个～个儿〉彼は中くらいの体格だ. 彼は中肉中背である. 〈我就要那个～的西瓜〉私はあの中玉のスイカを買います.

［中吕］ zhōnglǚ〔名〕十二律の一つ. ＝'仲吕'

［中褛］ zhōnglǚ〔名〕方 ショートコート；ひざまでの長さのオーバー；北.

［中路(儿)］ zhōnglù(r)〔形〕（品質が）中くらいの. 普通の；不完. ［～货］普通品. 〔名〕途中. 中途. 〈徘徊～〉途中でうろうろする.

［中路梆子］ Zhōnglù bāngzi〔連〕山西の芝居の一種；'蒲剧'から派生したもの.

［中略］ zhōnglüè〔名〕中略. 〔動〕中略する.

［中轮］ zhōnglún〔名〕自転車のペダル, 歯車を含むクランク装置.

［中落］ zhōngluò〔動〕書（繁栄していた家運が）衰える. 中途で没落する. 途中で勢いを失う. 〈五年前又从本城一个～的旧家杨姓那里买了一所大公馆〉5年前にこの町の没落した旧家の楊さんの所から大きな屋敷を買い取りもした. 〈向晟虽说父母双亡, 家境～, …〉向晟は両親ともに亡くし、家運が中途で衰えたけれども、….

［中麻黄］ zhōngmáhuáng〔名〕植 マオウ.

［中脉］ zhōngmài〔名〕植 中央脈.

［中满］ zhōngmǎn〔名〕中医 胸腹部のはること. 〔動〕太り過ぎる. 腹が出る.

［中毛］ zhōngmáo〔名〕毛の長さが中くらいの皮；皮衣を作る毛皮の種類. 〈～要两套〉'中毛'を2着ほしい；（《老残二集・3》）. ☞'大毛', '小毛'

［中门］ zhōngmén〔名〕① 表門を入って庭の入り口にある第二の門. ＝'二门' ② 内室と外室とを隔てる門；この門を通り内室に入る.

［中棉］ zhōngmián〔名〕植 インドワタ.

［中面］ zhōngmiàn〔名〕旧 中. 内側. 〈安些个作怪的药在～〉あやしげな薬を中に入れました；（《古今・36》）.

［中名辞］ zhōngmíngcí〔名〕論 中名辞.

［中拇指］ zhōngmuzhǐ〔名〕中指.

［中男］ zhōngnán〔名〕書 ① 次子. ② 18歳から23歳までの男子. 〈～绝短小〉'中男'たちはひどく体も小さい；（杜甫《新安吏》詩）.

［中脑］ zhōngnǎo〔名〕生 中脳.

［中年］ zhōngnián〔名〕① 中年；40～50歳の年齢. 〈～妇人〉〈～妇女〉中年女性. 〈靠窗有三个人聚在一桌子, 都是～〉窓ぎわに3人がひとつのテーブルに集まっており、みな中年である. 〈幼年老年是在云城, ～总在外边〉幼年時代と老年を雲城で過ごして、中年にはだいたい地方にいた. ［～木］林 壮齢樹. ② 中年の人. 〈脑门带皱纹的～〉ひたいにしわのある中年の人.

［中宁枸杞］ zhōngníng gǒuqǐ〔連〕植 ナガバクコ.

［中农］ zhōngnóng〔名〕中農；経済的地位が'富农'と'贫农'の中間にある農民；農村における小資産階級. 土地・生産工具を持つ自作農. 特に'上中农'と'下中农'の中間の農民を指す.

［中欧山松］ zhōng'ōu shānsōng〔連〕林 モンタナマツ.

［中派］ zhōngpài〔名〕中間派；カウツキーを代表とする最も危険な機会主義. 第二インターナショナルの日和見的中立主義. ［～各党］中間派の各党.

［中盘］ zhōngpán〔名〕（囲碁・将棋などの試合の）中盤.

［中跑］ zhōngpǎo〔名〕体 中距離競走.

［中胚层］ zhōngpēicéng〔名〕動 中胚葉.

［中篇］ zhōngpiān〔名〕中編. ［～小说］中編小説. 例〈我对他说, 我要写一个～, 就叫做《雷》〉私は彼に言いました. 私は《雷》という中編小説を一つ書くつもりだと.

［中频］ zhōngpín〔名〕電 中間周波数. 中周波数. ［～变量器］中間周波変成器. ［～变压器］中間周波トランス. ［～放大］中間周波増幅. ［～器］中間周波増幅器.

［中平］ zhōngpíng〔形〕中等である. 並みである. 〈成绩～〉成績が並みである. 〈她功课～, 作业有时完不成〉彼女は勉強は中くらいで、宿題は時にはできないこともある. 〈如今儒大太爷虽学问也只～, …〉今の代儒さまにしても、学問でも中くらいのところだが、…；（《紅楼夢・81》）. ■四川方言では儒. 〈中中平平的, 说不上歹, 也说不上好〉中程度で、悪いとまでいえないがよいともいえない.

［中铺］ zhōngpù〔名〕寝台の中段. 中段寝台.

［中期］ zhōngqī〔名〕中期. 〈～的作品〉中期の作品. 〈战争～〉戦争中期. 〈二十世纪～〉二十世紀の中葉. ［～防卫计划］軍 中期防衛計画. ［～选举］アメリカ上・下両院の中間選挙. ［～业务设想］経 中期業務見積もり. ［～预报］中期天気予報.

［中气］ zhōngqì〔名〕① 中医 臍の下の丹田の気；身体の中心部の気を'中气'という. また'中焦'や脾臓・胃の気を指し、食物の消化や体の滋養などに重要な作用をする. ② 方 胸中の息；閩. ③ 方 力；閩. ④ 方 気力. 元気；閩. ⑤ 劇（歌手の）肺活量. 〈～足〉肺活量が大きく、自由にコントロールできる. ⑥ 太陽が毎年黄道上を360°移動する場合に、冬至から30°ごとに1'中气'とする. 農暦では一年の24節気をさらに'节气'と'中气'に分け、'雨水''春分''谷雨''小满''夏至''大暑''处暑''秋分''霜降''小雪''冬至''大寒'を12'中气'とする.

［中气层］ zhōngqìcéng〔名〕気 地表から約20㎞から7, 80㎞の間の大気層.

［中千世界］ zhōngqiān shìjiè〔連〕宗 一世界を千個合わせた'小千世界'をさらに千個合わせた世界；仏教語.

［中前卫］ zhōngqiánwèi〔名〕体 センター・ハーフ・バック.

［中情］ zhōngqíng〔名〕書 心. 心の中. 〈永副我～〉いつまでも私の心を支えてほしい；（曹植《雜詩》）.

［中秋］ zhōngqiū〔名〕陰暦8月15日の節句. お月見；月餅を食べる風習がある. 旧習の掛け売り商売ではこの日が決済日にあたる. 〈边城所在一年中最热闹的日子, 是端午、～和过年〉辺境の街では一年の中で最もにぎやかな日は、端午と中秋と正月である. 〈商家老例的一年第一次小结帐不得不归并到未来的～〉商店のしきたりの一年の最初の決算は先の中秋と一緒にせざるをえない. ［～见月华］方 めったにないことのたとえ；成都の平原は空気が湿っていて霧が多く、8月中秋に月を見るのはむずかしいことから. ［～节］中秋節. 例〈～前, 如果不能把一切工作弄停当, 那就要影响秋收〉中秋節の前にもしもすべての仕事をきちんとこなすことができなかったとしたら、必ずや秋の収穫に支障を来すにちがいない.

［中区］ zhōngqū〔名〕① 体 センターゾーン. ニュートラルゾーン；アイスホッケー. ミッド・コート；バドミントン. ［～发球线］センター・サービス・コート；テニス. ［～争球］センター・フェイスオフ；アイスホッケー. ［～点］フェイスオフ・スポット；アイスホッケー. ② 書 局限された人間世界. 〈酒阑感觉～窄〉酒も尽きようとするとき、人間の世界の狭さを実感する；（李賀《酒罷張大徹索贈詩》詩）.

［中鼩鼱］ zhōngqújīng〔名〕動 バイカルトガリネズミ.

［中圈］ zhōngquān〔名〕体 ① センター・サークル；サッカー. ［～开球］キックオフ；サッカー. ② レストレーニング・サークル；バスケットボール.

［中权］ zhōngquán〔名〕政治の実権を握っている軍.

［中染］ zhōngrǎn〔名〕旧 絵をかくとき、着色用に用いる専用の中型絵筆. 〈大染四支、～四支、小染四支〉着色用の大筆4本、中筆4本、小筆4本；（《紅楼夢・12》）.

［中人］ zhōngrén〔名〕① 仲介人. 仲裁人. 立会人. 証人. 仲介者；売買・争い・賃借・雇用などの. 〈做～〉周旋をする. 〈做～的卫老婆子带她进来了〉仲介人をしていた衛婆さんが、彼女をつれて入って来た；（《魯・彷・祝》）. 〈此刻没事, 孩儿去寻尤云岫来, 他做惯了这等～的〉この時は用事がないから、私は尤雲岫を訪ねてみましょう、彼はこのような仲介をやりなれていますから；（《二十年・18》）. 〈他把～就自看做一半债主, 狐假虎威, 需索不休〉彼は仲介人を半分の債主とみなし、トラの威を借りたキツネのようにしきりにねだり取った；（《警世・31》）. ② （体格・容貌・才知などが）中ぐらいの人. 普通の人. 並の人. 〈～以上〉中ぐらいより上の人. ［不及～］中以下の人をいう. ［～之产］中流家庭をいう. ［～之姿］十人なみの容姿. ↔'天香国色' ③ 書 宮中に仕える人；宦官をいう. 〈病, ～候问, 相踵于道〉病気のおりには宮中に仕える人々がひきもきらず見舞いにやって来た；（《枕中》）.

［中人儿］ zhōngrénr ＝'中人①' 〈没个～, 你就做个～〉中に立つ人がいないなら、あなたがなりなさい；（《金瓶梅・71》）.

［中砂］ zhōngshā〔名〕土 中砂.

［中山狼］ Zhōngshān láng〔熟〕恩をあだで返す忘恩の徒をいう. 良心のない人のたとえ；宋・謝良《中山狼伝》に見える東郭先生とオオカミの寓話に基づく.

［中山装］ Zhōngshānzhuāng〔名〕中山服；孫中山が愛用したところからこの名がある；人民服はこの類. 日本の学生服に手を加え、デザインしなおしたもの. 〈我侧过头去, 看见一个穿～的中年人跟在我们后面〉私が首を傾けると、中山服を着た中年の男が私たちの後ろについているのが目に入った.

［中殇］ zhōngshāng〔動〕書 12歳から15歳までの間に死ぬ. 若死にする.

［中觞］ zhōngshāng〔名〕書 酒盛りのなかば. 〈～纵遥情〉酒盛りのなかばでもう浮世を離れた気持ちにひたる；（陶潛《遊斜川》詩）.

［中晌］ zhōngshǎng〔名〕旧 正午.

［中上］ zhōngshang〔名〕方 正午. 昼. ＝'中午'；山.

[中杓鹬] zhōngsháoyù〔名〕(鳥) チュウシャクシギ.
[中摄] zhōngshè〔名〕(劇) ミディアム・ショット. ＝'中景'
[中麝鼩] zhōngshèqú〔名〕(動) タイリクジネズミ.
[中身] zhōngshēn〔名〕① 体の中央部. ② (旧) 中年.
[中生] zhōngshēng〔形〕中生の;〔不完〕.〔～代〕(地) 中生代.〔～动物〕中生動物.〔～豆〕(植) ナカテマメ.〔～界〕(地) 中生層.〔～林〕(林) 中性林.〔～植物〕中性植物.
[中牲] zhōngshēng〔名〕(方) ① 家畜;〔罵〕. ② (罵) ろくでなし;〔罵〕.
[中师] zhōngshī〔名〕(略) 中等師範学校. ＝'中等师范学校'
[中食] zhōngshí〔名〕(旧) 昼食.〈至～毕, 欲读经, …〉昼食をすませ、読経しようとすると、…;(《冥祥記》).
[中石器时代] zhōngshíqì shídài〔連〕中石器時代.
[中使] zhōngshǐ〔名〕(旧) 皇帝の使者. 天子のそばに仕える用人;また天子側近の宦官をいう. また掃除などの雑務をする位の低い官吏.〈笑令～迎蛮子〉笑って宦官に言いつけて異民族の男を宮中に迎えさせた;(白居易《蠻子朝》詩).〔形〕(旧) 役にたつ.
[中士] zhōngshì〔名〕軍隊の階級. 軍曹. 海軍二等兵曹. 二曹. 歩兵の軍曹.〔～长〕曹長.
[中侍] zhōngshì〔名〕昔の官名;侍従官.
[中适] zhōngshì〔形〕ちょうどよい. 適当である.
[中试] zhōngshì〔名〕中間段階でのテスト;正式生産開始前のテスト.〈加快建设新产业步伐, 上海正协力建成四个～基地〉新しい産業を興すテンポを速め、上海では、ちょうど四つの中間テスト基地を協力して完成させている.
[中世] zhōngshì ＝'中世纪'〔～艺术〕(美) ヨーロッパの12～15世紀の芸術上重要な時期で、ロマネスクとゴシックの二大建築様式をいう.〔～哲学〕＝'中世纪哲学'(☞'中世纪')
[中世纪] zhōngshìjì〔名〕中世;ヨーロッパの歴史上、封建社会の時代を指す. 中国史上の'中古'にあたる.〈好一个～的骑士!〉なんと立派な中世の騎士でしょう.〔～残余〕中世の残りかす.〔～提琴〕(音) ビオラ.〔～哲学〕中世哲学. スコラ哲学;ヨーロッパ9～15世紀にかけての教会哲学. ＝'经院哲学'
[中式] zhōngshì〔形〕中国風(の). 中国式(の);〔不完〕. ＝'中国式样'〈房子的结构是～的, 正房朝南, 东西有厢房〉家の造りは中国風で、母屋は南向きで、東西両側には'厢房'(☞'厢')がある.〔～服装〕中国スタイルの服装.〔～袖〕中国式着物のそで. ☞'中式 zhòng∙shì'
[中式秤] zhōngshìchèng〔名〕天秤ﾃﾝﾋﾞﾝ. 竿秤ｻｵﾊﾞｶﾘ.
[中式盐] zhōngshìyán〔名〕(化) 正塩. 中性塩.
[中手] zhōngshǒu〔名〕(旧) 並の技術. 並の腕前のもの.〈夫良马固车, 五十里而一置, 使～御之, 追速致远, …〉そもそも良馬と堅牢ｹﾝﾛｳな馬車とがあれば、これを50'里'に一組ずつ配置して、並の腕前の御者に御させ、速い車を追い、はるか遠くまで走らせるならば、…;(《韓非子・難勢》).
[中手骨] zhōngshǒugǔ〔名〕(生) 中手骨.
[中寿] zhōngshòu〔名〕(旧) 80歳をいう.
[中书] zhōngshū〔名〕中書ﾁｭｳｼｮ;昔の官名. 中央官庁の文書にたずさわる役人. 清代に明制を踏襲、内閣に若干名置かれ、文章の起草、記載、翻訳、浄書などをつかさどった.〈赶紧捐一～!〉急ぎ、中書の役を金で買いなさい;(《官場・3》).〔～房〕＝'中书堂'〔～君〕毛筆の別名.〔～郎〕〔～侍郎〕昔の官名;'中书监''中书令'の副職.〔～令〕中書令;昔の官名. 中書省の長官. ＝'中令'〔～舍人〕国政の枢機をつかさどる中書省の官吏;詔勅を起草する役人.〔～省〕中書省;昔の官署名. 魏晋に始まり、明代に廃止される.〔～堂〕中書省の執務室.
[中枢] zhōngshū〔名〕(旧) 中核. 中枢. 事物の組織の主要な部分・人物.〈这件事的～, 不久就凑在四爷的客厅上了〉この事件の中枢はすぐに四爺の客間に集まった;(《魯・彷・長》).〔交通～〕交通の中枢.〔～机关〕(行政における)中枢機関.〔～脚〕(体) 軸足;バスケットボール.〔～神经〕(生) 中枢神経.〔～系统〕(生)(脊椎ｾｷﾂｲ動物の)中枢神経系統;脳と脊髄の二つの部分を指す. 前者は頭骨の中に、後者は脊柱の中に含まれる.〔～销〕(機) キング・ボルト.〔～兴奋药〕(医) 中枢興奮剤.
[中熟(的)] zhōngshú(de)〔形〕中性(の);〔不完〕.〔～种〕(農) 中生種.
[中数] zhōngshù〔名〕(数) 中位数. 中央値. 並数. 中数.
[中水期] zhōngshuǐqī〔名〕(地) 渇水期. ＝'平水期'
[中驷] zhōngsì〔名〕(旧) 中等の人物;ウマの優劣を分け'上驷''中驷''下驷'としたところから.
[中速] zhōngsù〔名〕普通の速度. 中速.〈以～行驶〉普通の速度で(車を)走らせる.〔～柴油机〕中速ディーゼル機関.〔～扫描〕(機) 中速掃引.〔～叶轮〕(機) 中速羽根車.
[中岁] zhōngsuì〔名〕(旧) 中年;30歳くらいを指す.〈～颇好道〉30過ぎるころから、いささか仏道に興味をもった;(王維《終南別業》詩).
[中碎机] zhōngsuìjī〔名〕(機) 中砕機.
[中所] zhōngsuǒ〔名〕(旧) '中千户所'の略;明の制度で、各軍衛・兵営ごとに、前、後、左、右、中の五つの'千户所'がもうけられていた.〈违了限期, 被参降调河南南阳卫～千户〉期限に遅れたがために、河南の南陽衛の中所の千戸に格下げして回されました;(《警世・34》).
[中台] zhōngtái〔名〕① (天) 中台星;紫微星の周りにあり、これを守る三台星の一つ. ② 旧時の芝居で、前座のあとに演じられる主役級による本芝居をいう.〈直到歇了～, 贾母方进来歇息, …〉芝居の中入りになって、後室の賈は奥に入って休息し、…;(《紅樓夢・71》).
[中碳钢] zhōngtàngāng〔名〕(冶) 中炭素鋼. ミージアム鋼.
[中堂] zhōngtáng〔名〕① 客間の正面中央に掛ける幅広の掛け軸. 居間・客間に掛ける書画;多く一対のもの.〈墙上挂着麒麟送子的～〉壁に麒麟ｷﾘﾝ送子の掛け軸が掛けてある.〈明天上我那儿取几张风景画片, 一副对联, 一个～!〉明日、私の所へ数枚の風景画や対聯ﾀｲﾚﾝ、それに掛け軸を取りに来たまえ.〈老人引入, 兴见堂内点着明烛, ～绘画关公神像〉老人が案内して中に入れると、(関)興は堂内に明かりがともされ、その真ん中に関公の神像が描かれているのを見た;(《三國・83》).〔～字画〕＝'中堂' ② 正庁. 本堂. 客間. '正房'の中央の部屋. 奥座敷;中国式建物の南北の家屋の中央. 建物の中で最も重要な部分. 官公署ならば長官が執務する所. ＝'堂屋','二堂','中厅'〈遂引承信至～与女儿相见, 各各大哭〉かくて承信を案内して正庁に至り、娘と対面させると、どちらも大いに泣いた;(《京本・16》). ③ (旧) 中書省の政事室. 宰相の執務室. ☞〔次項〕
[中堂] zhōngtang〔名〕明清両代の内閣大学士の別称. 清代では宰相を指した.〈只怕比京里王爷、～们的八行书还要灵〉おそらく都の大臣さま方の手紙よりも霊験あらたかであろう;(《官場・10》). ☞〔前項〕
[中提琴] zhōngtíqín〔名〕(音) ビオラ;弓弦楽器.
[中天] zhōngtiān〔名〕① (天) 中天. 天心. 子午線通過. ② 中空. 空の真ん中. 中天.〈一轮明月高悬～〉一輪の明月が高々と中天に掛かっている.〈他们在沙洲的茅草丛里一直呆到月到～〉彼らは砂洲ｻｽのカヤの草むらで、ずっと月が空の真ん中に来るまでぼんやりしていた.〈圆月已经升在～了〉円い月はすでに中天に昇っていた;(《魯・彷・孤》).〈迎风高～〉迎風閣が中空にそびえている;(曹植《贈徐幹》詩).
[中听] zhōngtīng〔形〕① 耳あたりがよい. 聞いて楽しい.(話が)聞いて心地よい, 聞いて満足する.〈他们说了许多～的话〉彼らは人を喜ばせるような話をたくさんした.〈字字～, 句句入耳〉一言一言心地よく、一句一句耳になじむ.〈听了师爷的话甚是～〉師爺の話を聞くと、全くなるほどと思う;(《官場・55》).〈你别的话倒也～, 今日这些说话, 我却也有些不耐烦听他〉おまえのほかの話はまあ納得できることだが、今日のその話は、私はちょっと聞きたくないね;(《金瓶梅・1》). ② 音声がよい.〈你的声音怎那么～呢?〉あなたの声はどうしてあんなにいいのか.
[中庭] zhōngtíng〔名〕(旧) 庭.〈真人出～瞻望〉真人は庭に出て遠くをながめた;(《古今・13》).
[中通] zhōngtōng〔形〕(よしあし・大小などの)中間の;〔不完〕.〈～的材料〉並の材料.
[中统袜] zhōngtǒngwà〔名〕半靴下.
[中头] zhōngtóu〔名〕(数量や比率などが)中ぐらいの割合.
[中投] zhōngtóu〔名〕(体)(バスケットボールなどの)中距離シュート.
[中途] zhōngtú〔名〕途中. 中途. ＝'半路'〈～要在哪些地方停下来?〉途中どことどこで止まりますか.〈在回家的～下开了大雨〉家に帰る途中、大雨が降りだした.〈在考试～生了病〉試験半ばで病気になった.〈～不得转船〉途中で積み替えはできない.〈这件婚事决不会在～发生变故〉この結婚話が途中でだめになることなどありえない.〈他原先是学建筑工程的, ～又改行搞起地质来了〉彼はもともと土木建築を学んでいたのですが、途中から変えて地質をやりはじめた.〔～而废〕〔成〕中途でやめる. 中道にして廃す.〔～打断〕腰を折る.〔～机场〕〔～基地〕(軍) 途中着陸基地.〔～计时〕(体) 途中計時. ラップタイム;陸上競技、スピード・スケート.〔～弃权〕(体) ノー・リターン;ゴルフ.〔～停车〕途中停車.〔～站〕途中停車駅.〔～退学〕(教) 中退.〔～下车〕(交) 途中下車.〔～休息〕中休み.〔～站〕途中の駅. 中途の着陸地.〔～着陆〕中途着陸する.
[中涂层] zhōngtúcéng〔名〕中塗り.
[中土] zhōngtǔ〔名〕(旧) ① 中国.〈发卒骚～〉兵卒をくり出し国じゅうを大騒ぎにする;(李白《古風》詩). ② 中原;河南省一帯あるいは黄河下流を指す.〈威挟天子令诸侯, 总领貔貅镇～〉天子を威圧して諸侯に令し、つわものを総領して中土を鎮む;(《三國・120》).
[中拖] zhōngtuō〔名〕(略) 中型トラクター.〈儿子驾驶着如今已属于自己的～离开了〉息子は今ではもう自分のものになっている中型トラクターを運転して出て行った.
[中外] zhōngwài〔名〕① (略) 中国と外国.〔古今～〕〔成〕古今と国内外. 古今東西.〔～公报〕1895年梁啓超を主編として北京で発行された新聞.〔～合资经营企业〕中外合弁企業.〔～历史〕内外歴史.〔～闻名〕〔成〕国内外に名がひびいている. ② (旧) 中央と地方.〈出入～, 徊翔台阁〉中央に入ったり地方に出たりし、朝廷中をとびまわるように活躍した;(《枕中》).
[中外比] zhōngwàibǐ〔名〕(数) 黄金分割. ＝'黄金分割'
[中外场手] zhōngwàichǎngshǒu〔名〕(体) 中堅手. センター;野球、ソフトボール.
[中脘] zhōngwǎn〔名〕(中医) 胃腔ｲｸｳの中部.〈知老夫乃～变症, …〉自分が胃に変調があるのを知って、…;(《警世・3》).
[中微子] zhōngwēizǐ〔名〕(物) 中性微子. ニュートリノ.

[中桅] zhōngwéi〔名〕(船)メイン・マスト.
[中委] zhōngwěi〔名〕(略)中央委員. 中央委員会委員. ＝'中央委员'
[中纬度] zhōngwěidù ＝'纬度'
[中卫] zhōngwèi〔名〕(体)(サッカー、ハンドボール、ラグビー、バレーボール、水球などの)センター・ハーフバック. ハーフバック. 中衛. ティー・ビー. [～线]ライン；ラグビー. [～中锋]シー・ティー・ビー；ラグビー.
[中位数] zhōngwèishù〔名〕(数)中央値. 中数；統計学の用語で、一群の数値を大小の順序で配列したとき、その中間に位置する数をいう. 例えば労働者が41人いて、日給が20人は1'元'未満、20人は2'元'以上であり、一人がちょうど1'元'であるとき、この1'元'が日給の'中位数'である. ＝'中数'
[中文] Zhōngwén〔名〕中国語. 中国文；中国の言語および文字；特に漢民族の. ＝'中国语', '中国话' 〈用～填写〉中国語で記入する. 〈我公司认为～、英文均可〉弊社は中国語、英語いずれにても差し支えないと考えます. 〈合同以～和日文书就, 正本各两份, 两种文字具有同等效力〉契約書は中国語および日本語をもって正本各2部を作成し、両文は同等の効力を有する. [～系]中国語学文学科. 中国語学文学部. ＝'中国语言文学系'
[中午] zhōngwǔ〔名〕① 正午；昼の12時前後の時間. [～饭] (方)昼御飯. [～前]午前中. ② 昼御飯. お昼. ＝'中午饭' 〈～你吃了没有？〉昼御飯は食べましたか.
[中西] zhōngxī〔形〕(略)中国と西洋(の)；[不完]. 〈～医会诊〉中国伝統医と西洋医の合同診察. [～贯通]中国と西洋の両方の知識・学問に通じている. [～合璧]〔成〕中国(式)、西洋(式)のものがともに備わっているもの. 中国式と西洋式の結合したもの. 中国式と西洋式の長所をとり入れた事物. (例)〈～的语言〉中国語と西洋語の混じった言葉.
[中夏] Zhōngxià〔名〕① 昔、中国を指した. ②(zhōngxià) (書)夏の中ほど；旧暦の5月. 〈～贮清阴〉夏の真っ最中というのにさわやかな木陰をたっぷり作っている；(陶潜《和郭主簿》詩).
[中县] zhōngxiàn〔名〕中等県.
[中线] zhōngxiàn〔名〕① (数)中線. ② (体)ハーフウエイ・ライン；サッカー. ③ (体)サービス・センター・ライン；テニス. ④ (体)センター・ライン；バレーボール、バスケットボール、卓球. ⑤ (体)ミドル・ライン；卓球. ⑥ (数)中位数.
[中线板] zhōngxiànbǎn〔名〕(機)心皿.
[中宵] zhōngxiāo〔名〕(書)夜半. 真夜中. 夜ふけ. ＝'半夜' 〈弟子～而至〉弟子は夜半にやって来た；(《冥祥記》).
[中小型企业] zhōngxiǎoxíng qǐyè ＝'中小企业'〔連〕中小規模の企業. 中小企業.
[中校] zhōngxiào〔名〕中佐；軍の階級.
[中歇] zhōngxiē〔名〕昼の休憩. 〈打～〉昼休みをとる.
[中斜线] zhōngxiéxiàn〔名〕(電)ダイヤゴナル線.
[中心] zhōngxīn〔名〕① 真ん中. 中心. 中央. 〈在草地的～有一个八角亭子〉芝生の中心に八角形のあずまやがある. ② 事物の主要部分. 焦点. 中枢. 中心. 〈议论的～不明确〉議論の中心がはっきりしない. [～板]心皿. [～标记] (機)センター・マーク. [～部分] (機)コア. [～场地]競技場. [～齿轮] (機)太陽歯車. [～冲头] (機)目安ポンチ. [～抽头] (機)センター・タップ. [～传动] (機)センター・ドライブ. [～词] (語)中心語. 被修飾語. [～带] (交)中央帯. [～导杆][～导向] (機)センター・パイロット. [～点] 1)真ん中の部分. 中心点. 〈兰州在中国的～〉蘭州は中国の中心にある. 2)事物の最も重要な所. 機関中の重要人物も指す. [～二次曲线] (数)有心二次曲線. [～阀] (機)四通弁. センター弁. [～隔离带]中央分離帯. [～工作]中心となる仕事. 中心をなす活動. 中心任務. [～关节](物事の)かぎになる部分. [～骨干]中心的骨幹. [～规] (機)心ゲージ. センター・ゲージ. [～滚柱] (機)センター・ローラ. [～环节]重要な中心となる部分・個所・接点. キー・ポイント. (例)〈抓住～以带动其他〉中心となる部分に力を入れて他のものを推進する. [～汇率] (経)中心レート. 中心相場. センター・レート. セントラル・レート；貨幣の金含有量に基づかずに定められる為替レート. [～架]工作機械のセンター・レスト. [～检具] (機)センター・ピン. [～角] (数)中心角. ＝'圆心角' [～距] (機)中心間距離. [～孔] (機)センター穴. [～车刀] (機)心立てバイト. [～机床] (機)心立て盤. [～铰刀] (機)センター・リーマ. [～铣刀] (機)センター・フライス. [～研磨机] (機)センター・ホール・ラッピング・マシン. [～钻具] (機)センター・ドリル・ツール. [～控制] (機)マスター・コントロール. [～快门] (機)レンズ・シャッター. [～立轴] (機)中心ピン. キング・ピン. [～轮] (機)センター・ホイール. [～螺钉] (機)セントラル・スクリュー. [～螺栓] (機)センター・ボルト. [～磨床] (機)センター・グラインダー. センター研削盤. [～频率] (機)中心周波数. [～球](細胞の)中心圏. [～曲柄] (機)両持クランク. [～曲轴] (機)センター・クランク. [～群列] (機)中心列. [～人物]重要人物. 中心人物. (例)〈他是教育界的～〉彼は教育界の中心人物だ. [～任务]中心的な任務. [～蚀] (天)中心食. [～思想] 1)ある思想体系の中で最も重要かつ根本的な思想. 中心思想. 2)文章や発言の主要な考え. [～台] (機)センター台. [～体] (生)中心体；細胞内小器官の一つ. [～投影] (機)中心射影. [～网膜炎] (医)中心性網膜炎. [～问题]中心問題. [～系列] (機)核心列. [～线] 1)センター・ライン. 中心線. 2)(画)アキシス. [～销] (機)親ピン. 心軸. センター・ピン. コア・ピン. キング・ピン. [～销轴] (機)枢軸. [～值] 1)(気)中央値. 中心値. 中心示度. 2)(統)代表値. [～轴] (機)心軸. [～柱] (植)中央柱. 中心柱；高等植物の組織系の一つ. [～钻] (機)センター・ビット. センター・ドリル. ③ ある方面で重要な地位を占める町・地区・施設. 中心地. センター. [贸易～]貿易の中心地. ＝'贸易枢纽' [商业～]商業センター. [文化～]文化の中心地. [政治～]政治の中心地. [～广播电台]キー・ステーション. [～区]センター地区. 中心地区. [～商业区]都市の主要商業および相関連する活動の集中する地区. [～小学]一つの地区内で重点となっている六年制小学校；教師・設備がほかよりよい. [～医院]センター病院. 中央病院. 中心病院. ④ (書)心中. 胸中. 〈～藏之〉心中にしまっておく. 〈未测～〉まだ(相手の)胸中がわからない；(《二拍・9》).
[中心儿] zhōngxīnr〔名〕物の中央あるいは内部.
[中新世] zhōngxīnshì〔名〕(地)中新世.
[中兴] zhōngxīng〔動〕中途で復興する. 再興する. 衰えた国家が再び隆盛になる；衰微の状態から復興へと向かう. おもに国家について. 〈似道偃然以～功臣自任, …〉似道はふんぞりかえって再興の功臣を自任して、…；(《古今・22》). 〈～之后, 制为千秋节〉(唐室を)復興させてから、この日を千秋節と定めた；(《老父》).
[中星仪] zhōngxīngyí〔名〕(天)子午線儀；天文儀器の一つ. 恒星の子午圏を通過する時刻を測定する.
[中行] zhōngxíng〔名〕(書)穏健な人.
[中形] zhōngxíng〔名〕(書)中肉中背. 〈～白面〉中肉中背で色が白い；(《初拍・5》). 〈忽有一人, ～, 赤髯而虬, 乘蹇驴而来〉ふと一人の男が現れた、中肉中背で、赤いひげが竜のように曲がっており、足の悪いロバにまたがってやって来た；(《虬髯》).
[中型] zhōngxíng〔名〕中型の；[不完]. 〈是～的还是小型的？〉中型のですか、小型のですか. [～登陆舰] (軍)1)中型揚陸艦. 2)中型輸送艦. ＝'中型运输舰' [～登陆艇] (軍)中型上陸用舟艇. [～飞机]中型機. [～轰炸机] (軍)中爆. 中爆撃機. [～火炮] (軍)中砲；口径が120㎜以上の大砲. ＝'中口径炮' [～机枪] (軍)中機関銃. [～舰队] (軍)艦隊の支隊. [～汽车]中型自動車. [～坦克] (軍)中戦車. [～铣床] (機)中型フライス盤. [～运输机] (軍)中型輸送機. [～运输舰] (軍)中型輸送艦. [～直升机] (軍)中ヘリコプター.
[中性] zhōngxìng〔名〕① (化)中性；[不完]. 〈盐为～〉塩は中性である. [～长石] (鉱)アンディジン. 中性長石. [～点] (電)中性点. ニュートラル・ポイント. [～反应]中性反応. [～肥料] (農)中性肥料. [～分子]中性分子. [～浮力]潜水艇のある深度における静止の状態をいう. [～腐植] (農)中性腐植. [～红油] (機)レッド・オイル. レッド油. [～花] (植)雄しべ、雌しべ共に不完全な花；アジサイの花序の周辺部の装飾花などに見られる. [～介子]中性中間子. [～粒子]中性粒子. [～耐火砖]中性耐火れんが. [～气氛]中性雰囲気. [～区] (機)自立帯. [～染料]中性染料. [～日照植物]トマト・ナスなど開花が日照の影響を受けない作物. [～商标]レッテルのないもの. (例)〈你能不能报给我们一批～的罐头？〉レッテルのない缶詰はこちらにお知らせ願えませんか. [～体]中性体. [～土][～土壤]中性土. 中性土壌. [～微粒]中性微粒. [～温度]中性温度. [～线]中性線. [～盐]中性塩. ＝'中式盐' [～岩] (地)中性岩；二酸化ケイ素を52～65%含み、鉄やマグネシウムが少ない火成岩. 例えば閃長岩や安山岩など. [～焰]中性炎. [～植物] (植)中性植物；日長の中等湿度に生長する植物. [～主义]同種でない生物間で、同一空間に生活し、互いに影響し合わないこと. [～子星] (天)中性子星. [～组分]中性成分. ② (語)(語法上の)中性. ③ (医)中性. [～畸形]中性半陰陽.
[中胸] zhōngxiōng〔名〕昆虫類の歩行用の脚のはえる部分.
[中休] zhōngxiū〔名〕中休み. 休憩.
[中修] zhōngxiū〔名〕中修理. 中程度の修理.
[中袖] zhōngxiù〔名〕五分丈のそで.
[中宣部] zhōngxuānbù〔名〕(略)(中共)中央宣伝部. ＝'中国共产党中央宣传部'
[中学] zhōngxué〔名〕① 中学校・高等学校；'初级中学'('初中')と'高级中学'('高中')に分かれる. 一般にそれぞれ3年制. '普通中学' '农业中学' '业余中学'などもある. [～教师]中学校の教師. [～教员]中学校の教員. [～生]中・高学生. [～校长]中学校の校長. ② 清末、中国の伝統的学術を称した. 漢学. [～为体, 西学为用]〔諺〕中国の学を体となし、西洋の学を用となす.
[中雪] zhōngxuě〔名〕(気)24時間の降雪量が、溶けた水量で2.5～5.0㎜の雪.
[中旬] zhōngxún〔名〕① 中旬；一か月の11日から20日を指す. 〈是十月～的一个礼拜日, 成都是在罢市期中, 时候是在下午〉10月中旬の日曜日、成都は街がストライキで、時刻は午後だった. ② (書)中年. 〈往日在京师, 皆青春年少, 何期又～矣〉かつて京師にあったころはみな年若い青年、中年になろうなぞ思いもしなかったこと；(《三國・59》).
[中压] zhōngyā〔形〕中圧の；[不完]. [～泵] (機)中圧ポンプ. [～法]

(機)中圧法.［～锅炉］(機)中圧罐.［～气缸］(機)中圧エアシリンダー.［～线圈］(電)中圧巻線.

［中央］zhōngyāng〔名〕① 中央. 中心の場所. <湖的～有个亭子>湖の中央にあずまやがある. <站在院子～>中庭の真ん中に立っている. <张裕民又跳上台～了>張裕民はまた台の中央にとびあがった. <他听见脚步声, 故意把两只脚放开, 站在门～, 阻碍着她的路>彼は足音を聞くと、わざと両足を開き、門の中央に立ち、彼女の行く手をさえぎった.［～报］中央紙.［～病院］中央病院.［～处理部件］［～处理单元］(電)セントラル・プロセッシング・ユニット; 計算機構造の主要部分.［～处理机］［～处理装置］(電)セントラル・プロセッサー.［～岛］(交)安全地帯. 中央島.［～分离岛］(交)分流島.［～供暖］セントラル・ヒーティング.［～广场］中央広場.［～计算机］(電)セントラル・コンピュータ.［～寄存器］(電)セントラル・レジスター.［～控制］(電)セントラル・コントロール. 集中管理. 中央制御.［～室］中央制御室.［～跨距］(橋の)中央径間.［～商业区］全市の中で金融・行政・娯楽・文化の集中している所で、地価が高く、人口・交通量の多い場所.［～台］1)(略)中央人民放送局. ＝'中央人民广播电台' 2)中央テレビ局. ＝'中央电视台'［～子目］双子葉植物の一目; 下位花で、離弁または無弁、托葉(たくよう)はない. ② 特に国家政権や政治団体の最高指導機構を指す. ↔'地方'［党～］党中央.［团～］(中国共産主義青年団の)団中央.［～财政补贴］(経)中央財政補助; 中央の財政予算指標あるいは中央の承認を経て計上される補助.［～采购］(商)中央調達.［～订价］(経)中央統一価格; 国務院関係部門が制定した価格.［～集权］中央集権.［～书记处］中国共産党中央書記処.［～文革］文化大革命時期の'中央文化革命领导小组'を指す.［～文件］中央文書; 中国共産党中央委員会が発する文書.［～银行］中央銀行.［～预算］(経)中央予算.［～政府］中央政府; 地方政府に対して.［～中长期外汇贷款］(経)国の認可を受けた技術導入、設備プロジェクト導入、プラント、ユニット機械、技術特許の使用に限られる貸し付け. ③(Zhōngyāng) 複姓.

［中腰］zhōngyāo〔名〕① 腰回り. ②(事物の)中間, 途中, 中ほど. <从故事的～开头ㄦ>物語の中ほどから始める.

［中药］zhōngyào〔名〕中国の伝統医薬; 中薬. 漢方薬. ＝(旧)'国药'［～店］［～部］［～房］［～铺］同上を取り扱っている店.［～麻醉］漢方薬麻酔.［～研究所］漢方薬研究所.

［中野］zhōngyě〔名〕①(略)中原野戦軍. ＝'中原野战军' ②(文)野原の中. <～何萧条>野原だけがいかにももの寂しい;（曹植《送應氏》詩).

［中叶］zhōngyè〔名〕中ごろ. 中葉. 中世. 中ごろの時代. <十六世纪～>16世紀中葉.

［中夜］zhōngyè〔名〕(文)中夜(ちゅうや). 真夜中. 夜半. <～指参辰, …>夜中にからすき星となかご星を指差し、…;（曹植《盤石篇》詩).

［中谒者］zhōngyèzhě〔名〕昔の官名; 宮中の奏事をつかさどり、多く宦官(かんがん)が任用された. <护鸡坊～王承恩言于玄宗>養鶏場を管理する中謁者の王承恩は玄宗に申し上げた;（《老父》).

［中医］zhōngyī〔名〕① 中国の伝統医学; 中医. 漢方.［～师］漢方医.［～医院］中国伝統の医療をする病院. ② 同上によって医療を行う医者. 中国伝統医術で診療する医者. ＝(旧)'国医' <爹说, 过几天再请一两位～来看看>近いうちに一人か二人の中国医術の医者を呼んで診てもらうと父は言っています.

［中衣］zhōngyī〔名〕(白)肌着; 特に下ばき、ズボンの類を指す. <另取出一件～来与宝玉换上>別に下ばきを一枚取り出して宝玉に換えてやりました;（《紅樓夢・6》).

［中衣ㄦ］zhōngyīr〔名〕ズボン.

［中音］zhōngyīn〔名〕(音) ① 中音. アルト.［～部］アルト.［～单簧管］アルト・クラリネット.［～口琴］中音ハーモニカ.［～提琴］ビオラ.［女～］アルト. ② メッツォ. メゾ.

［中英］Zhōngyīng〔名〕① 複姓. ②(Zhōng-Yīng) 中国と英国.

［中庸］zhōngyōng〔名〕①(儒家のいう)中庸; 人や物に接する際、かたよることなく、ほどよく折衷する態度をいう.［～思想］中庸思想.［～之道］中庸の道. (例)<他把～奉为自己的处世信条, 事事都做和事佬>彼は中庸の道を自己の処世信条と心得、やることなすことすべてまあまあ居士である. (例)<吾等适才分处, 甚得～>さきほどの私どもの分け方は非常に公平なものです;（《醒世・2》). ②(文)賢と愚の中くらいの人物.

［中佣］zhōngyòng〔名〕(不動産売買のとき仲介者に払う)コミッション、手数料, 口銭, 仲介料; 普通、売買価格の5%で、買い方が3%、売り方が2%.

［中用］zhōng, yòng〔動〕役にたつ. 有用である; 多く否定で用いる. <后悔也不～>後悔してもはじまらない. <太太手下的几员大将, 数他不～>太々の手下の何人かの大将で、彼がいちばん役たたずといえる. <自己实在没有办法了, 迁延, 回避, 已经是不～了>自分でも実際もうどうしようもなかった. 引き延ばしたり、逃げをうったりはもう役にたたなかった. <只有南墙外的三亩菜地, 那中啥用!>南の塀の外の3'亩'の野菜畑しか持っていないが、それが何の役にたつものか. <单念会了这个是不～的>ただこれだけ覚えたって役にはたたないのだ;（《官場・53》）. <因传进了家中几个～些的家人>そこで何人か役にたつ下僕を呼び入れました;（《兒女・2》）. <你们却～, 这等来的快>おまえたちはなかなか役にたつ、ずいぶん早かったな;（《西遊・42》).

［中用钱］zhōngyòngqián ＝'中佣' <我还要到那边要～去>私はさらにあちらに口銭を頂きに行かねばなりません;（《儒林・47》).

［中油］zhōngyóu〔名〕(化)中油; コール・タールを170～230度に熱して留出した油.［～性清漆］中油ワニス.

［中游］zhōngyóu〔名〕①(河川の)中流. <那开杂货铺的老板是沅水～浦市人>その雑貨店をやっている主人は沅水の中流の浦市の人である. ② 前進している中の中間にいる状態. 先頭でもなく落後してもいない状態.［～保险论］［～思想］中位のところにいれば危なくないとする考え. 中間的存在・意識で満足であるとする考え方.［甘居～］中位のところに甘んじている.

［中右］zhōngyòu〔名〕中間分子の右翼. <～分子>右傾中間分子.

［中雨］zhōngyǔ〔名〕(気)中程度の雨. 並雨; 24時間内の雨量が10～25mm の雨.

［中元］zhōngyuán〔名〕旧暦7月15日; 旧俗で、この日に衣服袋を焼き、故人を祭る. <～朝拜上清回>7月15日、女たちは朝早くから、やしろの至上天を拝みに来て、戻って行く;（李商隱《中元作》詩).［～节］同上の日. (例)<这天正是七月十五～, 我记得分明>これはちょうど7月15日の中元節で、私ははっきり覚えている.

［中园］zhōngyuán〔名〕(文)庭園の中ほど. <朱槿照～>ブッソウゲは庭の中で輝いている;（王維《瓜園》詩).

［中原］zhōngyuán〔名〕① 平原. 原野. ② 黄河の中流・下流地域; 河南省の大部分と山東省の西部および河北省・山西省の南部を含む. <～多事, 可以避难>中原は事が多いゆえ、避難するがよい;（《京本・16》).［～板荡］〔成〕世が乱れていること. 世の中が騒然たるさま.［～标准时间］中国標準時.［～逐鹿］〔成〕中原に鹿(しか)を逐(お)う; 天下を争う;（《漢書・蒯通傳》).

［中岳］Zhōngyuè〔名〕'嵩山'の別称; 中国の五名山の一つ. 河南省登封県の北にある. 高さ1,700m.

［中云］zhōngyún〔名〕(気)中層雲. 並雲; 地上3～5,6kmの間に出る雲.

［中允］zhōngyǔn〔形〕(文)公正である. <貌似～>うわべだけは公正のようである.

［中灶］zhōngzào〔名〕機関・部隊の中の食堂の一種; '大食堂''中灶食堂''小灶食堂'の3種あり、'大食堂'はふつうの人が食事をする所、'中灶'と'小灶'はある一定の職位か、特に必要のある人が使うもので、人が少ないので料理はわりにていねいにつくられる; '大灶''小灶'に対して. <吃～>同上を利用する.

［中战车］zhōngzhànchē〔名〕(軍)中型戦車; 26トンから55トンまでの戦車.

［中正］zhōngzhèng〔形〕中正である. 一方にかたよらない.

［中证］zhōngzhèng〔名〕証言する人. 目撃者. 証人. <他是本案的～>彼は本件の証人です.

［中肢］zhōngzhī〔名〕昆虫類の歩行用の脚の一つ; 前脚と後脚の間. 胸の部分にはえる.

［中直］zhōngzhí〔名〕(略)中央直属. ＝'中央直属'［～机关］中央直属機関. ＝'中国共产党中央直属机关'

［中值定理］zhōngzhí dìnglǐ〔連〕(数)平均値の定理.

［中止］zhōngzhǐ〔動〕(物事を)中途でやめる. 中止する. 中断する. ＝'中途停止' <她们也就～了谈话>彼女たちもすぐ話をやめた. <天气炎热得很, 但运动员们谁也不肯～练习>暑さはたいへん厳しいものだったが、選手たちはだれも練習を中止しようとはしなかった.［～付款］支払いを停止する.［～使用］(通)アウト・オブ・サービス.

［中旨］zhōngzhǐ〔名〕(文)帝王の詔. 皇帝の考え・意見. ＝'中诏'

［中指］zhōngzhǐ〔名〕中指. ＝'将(jiàng)指' <鼠啮其左手～>ネズミがその左手の中指をかんだ;（《晉書・淳于智傳》).

［中趾］zhōngzhǐ〔名〕足の中指.

［中质原油］zhōngzhì yuányóu〔連〕(石)中質原油; 比重が0.83～0.904の間の原油.

［中中教］zhōngzhōngjiào〔形〕(方)程度が適当なさま; (例). <勿要太薄哇太厚, ～顶好>薄すぎても厚すぎてもいけない、中くらいがいちばんいい.

［中中ㄦ(的)］zhōngzhōngr(de)〔形〕中等である. 並である. 普通である.

［中州］Zhōngzhōu〔名〕現在の河南省一帯; 往時全国の中心であったので、こう呼ばれた.［～韵］(-yùn) 中国の近代戯曲韻文が依拠した韻部; 北方語を基礎としているが、韻の分け方は各地必ずしも一致しない. しかしいずれも'皮黄'の'十三轍'に近い.

［中洲］zhōngzhōu〔名〕中洲(なかす).

［中轴(子)］zhōngzhóu(zi)〔名〕旧京劇で中ほどに演じられる一場の演目.

［中柱］zhōngzhù〔名〕(植)中心柱.［～鞘］内鞘(ないしょう).

［中注模样］zhōngzhù múyàng ＝'中珠模样'〔熟〕(白)風格. 態度. 気概. 心意気. <哥哥, 你那幼年间～, 如今便怎生老的这等了>兄貴、あんたは幼いころ気概があったのに、今はどうして老けてこんなになったのか;（《元曲・虎頭牌・2》).

［中专］zhōngzhuān〔名〕(略)専修学校. 中等専門学校; 日本の高専にあ

Z

たる．'大专'に対する語．＝'中等专业学校'〔～生〕 1)中等専門学校の学生． 2)中等専門学校の卒業生．

〔中转〕 zhōngzhuǎn〔動〕乗り換える．積み換える．中継する；鉄道や海運で．〔～仓库〕(倉)貯蔵ターミナル．〔～港〕(貿)(貨物の)通過港，中継港．〔～供应〕(経)中継供給．〔～环节〕中間流通段階．〔～站〕中継ステーション．

〔中装〕 zhōngzhuāng〔動〕中国の旧式の服装．中国服．〈女角穿的全是～〉女役はすべて中国服です．〈这个铺子只做中山装、西装，不做～〉この店は中山服や洋服を作るだけで，旧式の中国服は作っていません．

〔中缀〕 zhōngzhuì〔名〕(語)挿入辞．インフィクス．

〔中准价〕 zhōngzhǔnjià〔名〕(経)(条件付き裁量価格の)中間基準価格；価格の変動幅での中間基準となる価格．

〔中姿〕 zhōngzī〔名〕(書)十人並みの容姿．

〔中子〕 zhōngzǐ〔名〕(物)中性子．ニュートロン．〔～产额〕中性子収量．〔～弹〕中性子爆弾．ニュートロン・ボンブ．〔～弹头〕中性子弾頭．〔～反应〕中性子反応．〔～堆〕中性子原子炉．〔～光学〕中性子光学．〔～计数管〕中性子計数管．〔～技术〕中性子技術．〔～截面〕中性子の断面積．〔～疗法〕(医)中性子療法．〔～密度〕中性子密度．〔～能量〕中性子エネルギー．〔～热电池〕中性子用熱電対列．〔～束〕中性子ビーム．〔～通量〕中性子束．〔～吸收剂〕中性子吸収剤．〔～星〕(天)超高密度物質で構成される天文物体．〔～循环〕中性子サイクル．〔～衍射〕中性子回折．〔～余值〕中性子過剰数．〔～源〕中性子源．〔～照射〕中性子照射．

〔中左〕 zhōngzuǒ〔名〕中間分子の左翼．〔～分子〕左傾中間分子．

〔伀〕

zhōng ①夫の父親． ②恐れる．おじける．〈征～〉驚き恐れる．

〔彸〕

zhōng 〔征彸〕(zhēngzhōng)〔動〕驚き恐れる．注'怔忪'とも書く．

〔忪㊁〕

zhōng ☞'怔忪'(☞'怔')∥㊀ sōng

〔妐〕

zhōng 昔、夫の父親あるいは姉に対する呼称．

〔忠〕

zhōng ①誠実で私心がない．誠意をもって尽力する．誠を尽くす．己の心を尽くす．誠実な．忠実な．善良な．赤心．〈～于祖国〉祖国に忠実である． ②〔名〕姓．

〔忠臣〕 zhōngchén〔名〕君主に忠実である官吏．忠臣；現代はよく反動派や敵などに忠誠を誓っているものを指す．〈他沉醉在那些英雄烈女，～义仆，轰轰烈烈的情节里〉彼はそれらの英雄烈女、忠臣義僕などの激しい物語の筋に酔いしれた．〈虽然如此，他乃是个～〉そうではありますが、彼こそ忠臣であります；(«三俠・6»)．〔～不怕死，怕死不～〕(諺)忠臣は死を恐れず、死を恐るれば忠臣ならず；家来は忠を尽くし死さえ恐れない；(«浣紗記・33»)．〔～不侍二主，烈女不嫁二夫〕〔～不事二主，贞女不更二夫〕(諺)忠臣は二君に仕えず、貞女は二夫にまみえず．〔～出于孝子之门〕(諺)君主に忠なる人は必ず親に孝行である；(«後漢書・韋彪傳»)．〔～名宦〕忠臣と名官僚．

〔忠忱〕 zhōngchén〔名〕(書)忠実さ．誠実さ． ＝'忠心'〈对党的～〉党に対する忠実さ．〈一片～〉誠実さにあふれている．この上ない忠誠．

〔忠诚〕 zhōngchéng〔形〕(国家・人民・事業・指導・友人などに対して)忠誠である，忠実である，誠実である； '～于'としても用いる．〈必须～于党的事业〉党の事業に忠実でなければならぬ．〈对革命事业无限～〉革命事業に対して限りなく忠誠である．〈我的厨子是一个非常～的中年人〉私の料理人は非常に忠誠な中年の人だった．〈那些年轻人的思想和行为是那么～，那么慷慨，那么英勇！〉その青年たちの考えと行動は非常にひたむきで、骨惜しみなど全くせず、勇敢である．〔～老实〕忠誠かつ誠実．注まれに動詞としても用いる．〈～党的教育事业〉党の教育事業に忠誠を尽くす．

〔忠肝义胆〕 zhōng gān yì dǎn〔成〕＝'忠心赤胆'；(«西遊・13»)．

〔忠告〕 zhōnggào〔動〕忠告する．〈一再～〉一度ならず忠告する．〈我曾经～她〉私はかつて彼女に忠告した；(«魯・彷・傷»)．〔名〕忠告．忠言．助言．〈接受～〉忠告を聞き入れる．〈听从～〉忠告に従う．〈听从了他这位朋友的～〉彼のこの友人の忠告に従った．

〔忠告善道〕 zhōng gào shàn dào〔成〕善を勧め、過ちを正して指導すること；(«論語・顔淵»)．

〔忠耿〕 zhōnggěng ＝'忠鲠'〔形〕誠実率直である．心がまっすぐである．〈众官也多有不敢送者，因知相爷～无私〉役人たちの中にも贈り物をしようとしない者も多くいましたが，閣下が誠実で公正無私なのを知っていたからです；(«三俠・48»)．

〔忠梗〕 zhōnggěng (早)＝'忠耿'〈因刘洪义是个年老之人，而且为人～，…〉劉洪義は年をとった人で、その上、人となりは忠実で率直なので、…；(«三俠・23»)．

〔忠公体国〕 zhōng gōng tǐ guó〔成〕私心なく国のためを思う．

〔忠骨〕 zhōnggǔ〔名〕'忠烈〔名〕'の遺骨．

〔忠厚〕 zhōnghòu〔形〕①忠実で情に厚い．誠実で心やさしい．誠実親切である．〈三爷为人聪明而～〉三爺は人となりが聡明で、しかも忠実で情に厚い． ②まじめで温厚である．(融通が利かず)きまじめである．善良である．誠実である． ＝'忠实厚道'〈二姐，你也太～了〉姉さんはまじめすぎるのよ．〈他，人太～了，常常受骗〉あの人はあまりにも正直すぎて、よくだまされる．〈～志诚〉誠実で正直である；(«警世・32»)．〔～老诚〕〔成〕誠あって正直．心広く有徳の人をいう；(«七俠五義・2»)．

〔忠魂〕 zhōnghún〔名〕(書)忠節を貫きとおした人の魂．忠魂．〈人民为自己的民族～设置的灵堂〉人民がみずからの民族の忠節を貫きとおした魂のために設置した霊堂．

〔忠谏〕 zhōngjiàn〔動〕(書)忠誠を尽くして懇願する．

〔忠谨〕 zhōngjǐn〔形〕(書)まじめである．〈～小心〉まじめでよく気がつく；(«醒世・35»)．

〔忠荩〕 zhōngjìn (書)＝'忠诚'

〔忠靖冠〕 zhōngjìngguān〔名〕明代嘉靖7年に冠服制を定めたとき、作られた冠．

〔忠款〕 zhōngkuǎn〔形〕(書)忠誠である．

〔忠良〕 zhōngliáng〔名〕(書)忠臣．皇帝に対して忠実で賢明な臣下．善良な民．良民．〈陷害～〉忠義者を陥れる．〈受魔魔～遭大难〉悪魔によって忠臣が大きな災難に遭う；(«三俠・20»)．〈斥逐～，拒绝直谏〉忠実賢明な臣を追放し、直諫の士を拒絶いたしました；(«警世・4»)．〔形〕(旧)誠実である．忠実である．善良である．〈赤心～〉誠心誠意、忠実である；(«醒世・3»)．

〔忠亮〕 zhōngliàng〔形〕(書)忠正である．誠実で清らかである．〈伏见司隶颍川周弁，～刚直，守法不回，有毗佐之器〉伏して見ますに、司隷である潁川の周弁は忠正剛直で、法を守って曲げることなく、補佐の器量を持っております；(«南柯»)．

〔忠烈〕 zhōngliè〔形〕忠誠にして英雄的である；国家や人民のために忠誠を尽くし、生命をささげること．〈～之臣〉同上の臣．〈秦凤见他如此～，又是心疼，又是羡慕，只得横了心在旁催促更衣〉秦鳳は彼女のこのように忠誠で英雄的な行為を見て、いとおしく、うらやましく思いましたが、やむをえず心を鬼にしてかたわらで服を着がえるよう促しました；(«三俠・1»)．〔名〕国家や人民のために忠誠を尽くし、生命をささげた人．〈缅怀～〉同上にはるかに思いを寄せる．

〔忠佞〕 zhōngnìng〔名〕(書)忠誠と奸佞．〈何不判～？〉どうして(その人が)忠なるか佞なるかを判断しないのか；(«古今・31»)．

〔忠仆〕 zhōngpú〔名〕(書)忠僕．

〔忠实〕 zhōngshí〔形〕①忠実である； '～于'としても用いる．〈为人～〉誠実な人柄である．〈～的信徒〉忠実な信徒．〈～于党的教育事业〉党の教育事業に忠実である．〈他对我不～〉彼は私に対し忠実でない．〈侍候这司令官却如同奴仆一样的～〉この司令官にまるで下僕のように忠実に仕える． ②真実そのままである．(事実に)忠実である．〈～的记录〉(事実に)忠実な記録．

〔忠恕〕 zhōngshù〔動〕(書)誠実で、思いやりがある．忠誠心があり、思いやりがある； '忠'は心を尽くして人に対することであり、'恕'は自分を省みて人のことを推し量ることである．〈我欲仁而使人失其利，非～之道也〉自分でよいことをしようとしていたことが他人の利益を損ねることになった、これは忠恕の道ではない；(«醒世・5»)．

〔忠顺〕 zhōngshùn〔形〕(書)(貶)ひたすら従順である．〈～的奴仆〉ひたすら従順なしもべ．〈她只想做他的～的奴隶，不过是他一个人的奴隶〉彼女は彼の従順な奴隷、それも彼一人だけの奴隷になりたかった．

〔忠孝〕 zhōngxiào〔名〕忠孝．忠義と孝行．〔～带〕清朝の役人が'行装'〔正式の官服ではない衣服〕を着たときに帯びる短い幅広の帯；皇帝に仕えているとき、皇帝の身に危険が迫ると、その駕を守り、犯人を捕縛するのに用いる．また罪を得て、皇帝より死を賜ったときに、自決するのにも用いる． ＝'风带' (例)〈王慕善穿了行装，挂着一副～，…〉王慕善は晴れ着を着て、'忠孝带'を身につけ、…；(«官場・33»)．〔～两全〕忠と孝と二道を全うすること；(李商隱«為濮陽公陳許上表»)．〔～之道〕忠孝の道．

〔忠心〕 zhōngxīn〔名〕忠誠心．真心．誠実な心．〈我也感到了他是如何～地卫护和尊崇鲁迅先生〉私も彼がどのような忠誠心で魯迅を守り、尊敬したか感じとれた．〈然而在高家经过了八年的～的苦役之后，她所得到的报酬，却是去做姨太太，给人家蹂躏〉しかるに高家で8年間も忠実に苦しんで働いたあげく、彼女が得た報酬は、側女になり、人に踏みにじられることだった．〔～保国〕忠義な心で国を守る．〔～赤胆〕〔赤胆～〕〔成〕誠実さにあふれている．心からの忠誠心． (例)〈全社人一股劲～〉社の人はだれもが徹頭徹尾、誠実である．〔～耿耿〕〔成〕忠誠心に燃えているさま．誠心誠意．忠義一途のこころざし．真心があってまっすぐである． (例)〈周校长～为人民〉周校長は人民のために誠意を尽くす人である．

〔忠信〕 zhōngxìn (書)〔形〕忠誠である．忠実で誠実である．〔名〕忠心と真心．

〔忠言〕 zhōngyán〔名〕(書)忠言．〔～逆耳〕〔成〕忠実な勧告は耳にしても受けにくい；(«韓非子・外儲說左上»)． (例)〈良药苦口，～〉良薬は口に苦く、忠言は耳に逆らう；(«古今・39»)．〔～利于行〕(諺)忠言耳に逆らうも行いに利あり．諫言は耳に逆らう．金言耳に逆らう；(«史記・留侯世家»)． (例)〈～，别人的意见接受不了〉忠言は聞きたくないものといわれるが、他人の意見は受け入れにくいものである．

〔忠义〕 zhōngyì〔名〕(書)①忠誠と正義．忠義；(事をするのに)力を惜

しまない.(人に対するのに)情熱がある.<~之士>同上の士.<陈林手捧妆盒, 一腔~, 不顾死生, 直往禁门而来>陳林は化粧箱をささげ持ち、胸に忠義の心を抱き、生死をかえりみず、まっすぐ禁門の方へとやってまいります;(«三俠·1»). ② 忠義の人. 忠臣義士. <表彰~>忠臣義士を顕彰する.

[忠翊郎] zhōngyìláng ='忠翊'〔名〕宋代の武官の'散阶'〔名目だけの位階〕で正九品であった.

[忠勇] zhōngyǒng〔形〕忠誠にして勇敢である. 忠勇. <革命阵营里失掉了一位很~的同志>革命陣営で一人の忠勇なる同志を失った. [~绝世]忠勇比類ない.

[忠于] zhōngyú〔形〕㊥(…に)忠誠である, 忠誠心がある. <~祖国>祖国に忠誠である. <宣誓~党>党に忠誠を誓う. [~爱情]〔成〕情を立てる. [~职守]職務に忠実である. 例<祖父一到河街上, 一定有许多商人送他粽子与其他东西, 作为对这个~的划船人一点敬意>祖父が河通りに着くと、決まってたくさんの店の商人が彼にちまきや他の品物を贈り、この職務に忠実な船頭に対するいささかの敬意とした.

[忠则尽] zhōng zé jìn〔歇〕㊐命をなくす;«千字文»中に'忠则尽命'〔忠なれば命を尽くす〕とあるところから. <还耽阁了'~'哩!>この上まだぐずぐずしていたら、命までとられてしまう;(«姻緣·2»).

[忠贞] zhōngzhēn〔形〕㊥一貫して忠誠である. 忠節である. <我们将在你~的一生和你留下的诗文的感召下, 继承你的事业>我々はあなたのずっと忠誠であった一生とあなたの残した詩文の真摯さに感動し、あなたの事業を継承します. [~不贰][~不二]〔成〕二心なく忠節を貫く. 変わらぬ忠節. [~不屈]〔成〕忠節を貫き屈しない. 忠節を貫き通す. [~不渝]〔成〕永久に変わらぬ忠節. 例<~的崇高节操>変わらない忠節を尽くす崇高な節操. [~志]忠誠変わらざる志.

[忠正] zhōngzhèng〔形〕㊥忠実で正直である. 忠誠にして品行方正である. 忠誠で実直である. <王大人见包公说话耿直, ~严肃, 不觉满心欢喜>王閣下は包公が率直にしゃべり、忠誠にして謹厳なのを見て、思わず満腔の喜びを感じました;(«三俠·6»).

[忠直] zhōngzhí〔形〕㊥忠実でまっすぐ. 忠実で一本気である. (国家·人民·事業·指導·友人などに対して)忠誠であり、正直である. [~仗义]〔成〕㊐誠実で義に厚い. 例<这人~, 不肯要害平人>この人は誠実で義に厚く、めったに罪のない人は殺さない;(«水滸·30»).

[忠字舞] zhōngzìwǔ〔名〕文化大革命中に流行した大衆舞踏の一種;毛主席に対する忠誠を表そうとするもの. 踊り方は各地で異なる. <叫他跳~就跳~>彼に'忠字舞'を踊らせればすぐに踊る.

[盅] zhōng

(~子·儿)小さな杯. <酒~儿>杯. <~儿糕>(-rgāo)㊍(杯ぐらいの大きさの)カステラ風の菓子. ='喇嘛糕';〔北京〕.

盅

[钟](鐘、④⑤鍾) zhōng

①〔名〕鐘. つりがね. <一座~>鐘一つ. <警~>警鐘. 半鐘. ② 昔の楽器. 鐘. ③〔名〕時計;腕時計·懐中時計より大きく携帯用でないもの. <挂~>掛け時計. <座~>置き時計. ④〔名〕時間. <六点~>6時. <由这儿到那儿只要十分~>ここからあそこまで10分しかかからない. ⑤ 集中する. 一つに集める. <~情>☞〔語素〕. ⑥〔名〕='盅' <连忙取一~来>早速一杯持って来た;(«金瓶梅·2»). ⑦ 昔のうつわ;壺形で, 漢代に多く用いられた. 酒や食糧を蓄える. ⑧ 昔の容積の単位;6'斛'4'斗'に当たる. ⑨〔名〕姓.

[钟爱] zhōng'ài〔動〕(子女や目下のものを)特別にかわいがる, 目にかける. 深くかわいがる. <在家里得着双亲的~, 在私塾得到先生的赞美>家では両親に特別にかわいがられ, 私塾では先生にほめられた. <王员外夫妻~犹胜过长女>王員外夫婦は長女よりも(次女に)愛情をかけていた;(«醒世·20»).

[钟摆] zhōngbǎi〔名〕時計の振り子. <只有~滴答地响着>振り子がチクタク音をたてているだけだった. [~步]ロック·ステップ;舞踏.

[钟表] zhōngbiǎo〔名〕時計;'钟'と'表'の総称. [~宝石轴承]時計石. [~厂]時計工場. [~车床]㊥時計旋盤. [~店]時計店. [~机构]㊥時計装置. 時計仕掛け. [~匠]時計職人. [~零件]時計の部品. [~螺丝]㊥時計螺子. [~螺纹]㊥細密螺子. [~铺]時計店. [~铅黄铜]時計黄銅. [~式计数器]㊥クロック·メーター. [~式转速计]㊥時計式回転計. [~油]時計油. [~制造厂]時計メーカー.

[钟不打不响] zhōng bù dǎ bù xiǎng〔諺〕('话不说不明'と続き)鐘は打たなければ鳴らない、話はしなければわからない. ㊙物事というものは原因があってこそ、その結果があるものだ. ='话不说不知, 木不钻不透';(«兒女·5»).

[钟不扣不鸣] zhōng bù kòu bù míng〔諺〕('鼓不打不响'と続き)鐘はたたかなければ鳴らない, 太鼓は打たなければ響かない. ㊙事の発生にはすべて原因がある;(«二拍·38»).

[钟锤] zhōngchuí〔名〕鐘の舌.

[钟点(儿)] zhōngdiǎn(r)〔名〕① 時刻. (一定の)時間;俗語. <到~儿了, 快走吧!>時間だ、早く行こう. ② 時間;俗語. ='小时', '钟头' <等了一个~, 他还没来>1時間待ったが、彼はまだこない. [~费]時間給.

[钟鼎] zhōngdǐng〔名〕㊥ ① 鐘鼎;鐘は食前の音楽、鼎はごちそう. 豪華な宴会のこと. [~之家]名門. 貴族の家. ② 鐘鼎;事跡や功績·徳行などを刻した. [~人家]勲功のあった家柄. [~文]金文.

[钟鼓] zhōnggǔ〔名〕鐘太鼓. 鐘鼓. [~司]明代に雑技を管轄した役所.

[钟官] zhōngguān〔名〕漢の官名;おもに貨幣の鋳造をつかさどる.

[钟郝] zhōnghǎo〔名〕㊥婦徳;晋の王渾と王湛二人の賢婦の姓で兄嫁弟嫁の関係にあったが、互いに親しくし、また相手を立てた;(«晉書·列女傳»).

[钟花草] zhōnghuācǎo〔名〕㊩アツモリソウ;キツネノマゴ科.

[钟花樱] zhōnghuāyīng〔名〕㊩ヒガンザクラ.

[钟机] zhōngjī ㊎='钟表机构'(☞'钟表')

[钟虡] zhōngjù〔名〕㊥鐘架;鐘や磬などの楽器をかける台. <于北宫设~羽旗, 以礼神君>北宮に鐘をかける台や羽旗を設けて、神君に敬意を表した;(«漢武故事»).

[钟控收音机] zhōngkòng shōuyīnjī〔名〕オートタイマー式ラジオ.

[钟馗] Zhōngkuí〔名〕㊐鍾馗;神話中の人物. <失晓人家逢五道, 溟冷饿鬼撞~>失明した人が五道将軍に出会い、地獄の餓鬼が鍾馗にぶつかる;(«金瓶梅·92»). [~老]鍾馗さま. 例<分明接了个~, 连小鬼也没得上门>明らかに鍾馗だんなを迎えたみたいに、小鬼すらやってこなくなった;(«警世·32»).

[钟离] Zhōnglí〔名〕複姓.

[钟灵毓秀] zhōng líng yù xiù〔成〕美しい自然環境が優れた人物を生み出すことをいう;(«紅樓夢·36»).

[钟楼] zhōnglóu〔名〕① 鐘楼. ② 時計台. ③(教会の)鐘堂.

[钟漏] zhōnglòu〔名〕㊥時を報じる道具;'钟'は'暮鼓晨钟'〔暮れの太鼓、朝の鐘〕、'漏'は'铜壶滴漏〔水時計〕'で、時や時間の意味を派生する. [~并歇]〔成〕この世にある時間が尽きてしまう;老いることのたとえ. 例<~, 筋骸俱耄>もはや余生も尽きて、筋骨ともに老い衰えました;(«枕中»).

[钟螺] zhōngluó〔名〕①(掛け時計·目覚ましなどの)ねじ. ②(懐中時計·腕時計の)竜頭. ③ ㊍タニシの一種.

[钟帽藓] zhōngmàoxiǎn〔名〕㊩ヒナノハイゴケ.

[钟面] zhōngmiàn〔名〕時計の文字盤.

[钟鸣鼎食] zhōng míng dǐng shí〔成〕金持ちのぜいたくな生活のたとえ;(«文選·張衡·西京賦»). <~之家>ぜいたくざんまいの家.

[钟鸣漏尽] zhōng míng lòu jìn〔成〕①(年老いて)余命いくばくもないたとえ;朝の鐘はすでに鳴りひびき、水時計の水はすでに尽きた. ② 時間が経過すること.

[钟溺] zhōngnì〔動〕㊥溺愛する. <但吾辈后生, 甚不宜~>しかし私たち若い者が、あまりに溺愛されるのはよくありません;(«紅樓夢·15»).

[钟琴] zhōngqín〔名〕㊫ ① チャイム. ② 鐘音栓;オルガン.

[钟青铜] zhōngqīngtóng〔名〕鐘銅. 唐金.

[钟情] zhōngqíng〔動〕感情を一点に注ぐ. 情を傾ける. ほれこむ. 肩入れする;おもに愛情についていう. <~若到真深处, 生死风波总不妨>愛情が本当に深ければ、たとえ火の中水の中;(«警世·23»). [一见~]〔成〕一目ぼれする.

[钟儿] zhōngr〔名〕(腕時計·懐中時計でないもので、しかも携帯用でない)小型の時計.

[钟瓤子] zhōngrángzi〔名〕時計の機械.

[钟乳] zhōngrǔ〔名〕鍾乳. 鍾乳石. 石筍;'石钟乳'の略称. <师道懿遣至河南霍山采~>師の道懿が河南の霍山へ鍾乳石を採りにやらせた;(«冥祥記»). [~洞]鍾乳洞. [~石] 1)同上. 2)㊥スタラクタイト.

[钟声] zhōngshēng〔名〕① 鐘の音. ② 時計の音.

[钟氏悬钩子] zhōngshì xuángōuzǐ〔連〕㊩ゴショイチゴ.

[钟数] zhōngshù〔名〕㊍時間;㊍.

[钟体] zhōngtǐ〔名〕三国時代、魏の鍾繇の書体.

[钟铜] zhōngtóng〔名〕㊥ベル·メタル.

[钟头] zhōngtóu〔名〕時間. ='小时' <这出戏演了三个半~还没完>この芝居は3時間半も演じているのにまだ終わらない. <得几个~?>何時間かかるか.

[钟弦] zhōngxián〔名〕柱や置き時計のねじ. <上~>同上をまく.

[钟形] zhōngxíng〔形〕㊥鐘形(の). ドーム形(の);〔不変〕. [~阀]杯弁. [~汽室]ドーム. [~盖]ドーム蓋. [~外壳][~外罩]鐘形外室.

[钟意] zhōngyì〔動〕㊍='钟情';㊍.

[钟在寺里] zhōng zài sìlǐ〔諺〕('声在外边'と続き)鐘は寺の中にあり、音は外にある. ㊙人は表面に出ていないが、名声は外に響いている. ='钟在寺院声在外', '钟在寺院音在外';(«石點頭·8»).

[钟罩] zhōngzhào〔名〕ガラス鐘. [~法]鐘形法.

[钟罩子] zhōngzhàozi〔名〕時計の殻.

[衷] zhōng ① 心の中. 真心. 〈由～之言〉真心から出た言葉. 〈苦～〉苦衷. 〈～心拥护〉心から支持する. 〈无动于～〉心を動かさない. ② 中央点;片寄らない. ＝'中' 〈折～〉折衷する. ③〔名〕姓.

[衷藏] zhōngcáng (書)＝'衷肠'

[衷肠] zhōngcháng〔名〕(書) ①胸のうちにある言葉. 胸中. 思い. ＝'衷曲' 〈畅叙～〉思いを打ち明ける. 〈唱唱就好像对亲近的人细诉～〉ちょっと歌うとまるで親しい人に胸の思いを打ち明けるようだ. 〈合他诉起～来〉彼に胸のうちを訴えはじめた;(«児女·8»). 〈阿秀话出～, 不觉两泪交流〉阿秀は胸の思いを打ち明けると、思わず両方の目から涙が流れ出た;(«古今·2»). ②心からの言葉. 衷心よりの言葉. 〈今朝诉出～事, 铁石人知也泪垂〉今日腹たち割って真心吐けば、無情の人も目に涙;(«醒世·1»). [～话]内心の話. 真情のこもった話. (転)〈是妈妈火热的～打动了你的心?〉お母さんの熱い心からの言葉がきみの胸を打ったのか.

[衷诚] zhōngchéng〔名〕(書) 真心. 誠心.

[衷怀] zhōnghuái〔名〕(書)(悲しみや熱望の気持ちなど)真心, 胸中. [～歉仄]心中不安になる. 心中遺憾に思う. (転)〈～, 自叹无缘〉たいそう遺憾に思い、みずから縁なきを嘆じる;(«紅樓夢·99»).

[衷甲] zhōngjiǎ〔名〕(書) 長衣の下につける護身用のよろい. 〈卓～不入, 伤臂坠车〉(董)卓は隠しよろいのおかげで刺されはしなかったが、腕に傷をうけ車から落ちた;(«三國·9»).

[衷款] zhōngkuǎn〔名〕(書) 忠誠心. 誠意.

[衷情] zhōngqíng〔名〕(書) 内心の情. 心中に秘めたこと. 心中のわだかまり. 本当の気持ち. 真情. 〈久别重逢, 互诉～〉長い間別れていて再び巡り合い、互いに心の思いを打ち明ける. 〈便将十年来隐下～, 都说出来〉十年来口に出さなかった心のうちをすっかり打ち明けた;(«古今·10»). 〈一字字诉～, 堪听〉一言一言衷情を訴え聞いて心に響く;(«王西廂·1·3»).

[衷曲] zhōngqū (書)＝'衷情' 〈诉～〉衷情を訴える. 〈何时能再同你纵谈～, 听到你的琅琅吟诵呢?〉いつになったら再びきみと心中の情をほしいままに語り、よくとおる声での吟誦ぎんしょうを聞けるのか. 〈这便是颜生的一番～〉これこそが顔生の心中の思いであった;(«三俠·36»). 〈小弟备细告诉～之事〉私の胸中を打ち明けます;(«水滸·29»). 〈愚有～, 欲一陈于公〉私には心中考えるところがあり、一度あなたに述べたく思います;(«柳毅»).

[衷心] zhōngxīn〔名〕衷心. 真心;又 (副·修). 〈表示～的感谢〉衷心から感謝の意を表す. 〈这个感觉给他带来过许多次～的喜悦〉この感覚は彼に何度も衷心からの喜びをもたらした. [～感谢]衷心より感謝いたします. [～拥护]真心から擁護する.

[衷衣] zhōngyī〔名〕(書) 下着.

[终] zhōng ①終わり. 終わる. ↔'始' 〈年～〉年の終わり. 〈告～〉終わりを告げる. (転) 死ぬ. 〈临～〉臨終. 〈饮恨而～〉恨みをのんで死ぬ;(«警世·4»). ② 始めから終わりまで. 〈～日〉終日. 一日じゅう. ③ついに. とうとう. 結局;後に単音節語をおき書面語に用いる. ＝'到底' 〈～将见效〉ついに効き目が表れようとしている. 〈～必成功〉いつの日にか必ず成功する. 〈可是一切风总不会老向南吹, ～有个转向时〉しかしすべての風がいつも南に向かって吹くはずはなく、結局向きを変えるときがある. 〈学习持之以恒, ～必有所成就〉勉強は常に変わるところなく続ければ、ついには必ず成果がある. 〈然浮沉下僚, ～非所好〉しかし低い官職で浮き沈みし、最後も好むポストではなかった;(«古今·12»). 〈始乱～弃〉なぐさみものにし、ついには捨てる;(«鶯鶯»). ④〔名〕姓.

[终不成] zhōngbùchéng〔副〕まさか…(の)ことはあるまい;文末に多く'吗'をおく;多く(白). ＝'难道' 〈～你替老太太给我赔不是不成?〉おまえはおばあさまに代わって私にわびようとするのではあるまい;(«紅樓夢·46»). 〈～不去, 惹老爷不见怪吗?〉まさか行かないで、だんな様にとがめを被らないはずはあるまい;(«金瓶梅·100»). 〈我～下得将你来嫁人?〉どうして平気でおまえを他人と結婚させられよう;(«水滸·8»). 〈～不求得一个好因缘〉まさかりっぱな縁談を求めないことはあるまい;(«張協狀元戲文·15»).

[终不悔改] zhōng bù huǐgǎi〔連〕ついに悔い改めることをしない.

[终不免] zhōng bù miǎn〔連〕まぬがれない. (…)せざるをえない. 〈妇女家～生些嫌隙之心, …〉やはり女の身、猜疑さいぎ心を起こすのも無理はない、…;(«紅樓夢·71»).

[终不然] zhōngburán (白)＝'终不成' 〈～在此养老送终〉まさかここで老後を過ごし死のうというのではないだろうね;(«警世·24»). 〈～你救得我的大限?〉まさかおまえに私の命を救えるわけはあるまい;'大限'は死期;(«西遊·27»).

[终场] zhōngchǎng〔動〕(劇が)終わる. はねる. 〈当～落幕的时候, 在观众中响起了热烈的掌声〉劇が終わって幕が下りたとき、観衆の間から激しい拍手が起こった. 〔名〕① (旧) 科挙の試験での最後の一回. (何回かに分けて試験を行うときの)最終の受験が終わること. ② 結末. 終局. (演劇や試合の)最後の場. フィナーレ. ③ (体) フィニッシュ;競技. [～鼓]打ち出し太鼓;相撲.

[终当] zhōngdāng〔副〕(古) 確かに. 決して. 〈更蒙举立为臣, 死罪～不敢〉この上また私をとりたてて家臣としていただきますのは、まことに面目なく、決してお受けできません;(«變文·伍子胥»).

[终点] zhōngdiǎn〔名〕① 終点;日語. 〈汽车到了～, 众人陆续下了车〉バスが終点に着くと大勢の人が次々に下車した. [～站]ターミナル. 終着駅. ② (体) ゴール. フィニッシュ. [～裁判员]ジャッジ·オブ·フィニッシュ. 決勝審判員. [～裁判长]決勝審判主任;陸上競技. [～带]テープ. フィニッシュテープ. [～线]ゴール·ライン. フィニッシュライン. 決勝線. [～柱]決勝柱. ゴール·ポスト;陸上競技. [～撞胸线]ゴールのテープ. ③ (電) エンド. ターミナル. デッド·エンド. [～标志]エンド·マーク. [～杆]ターミナル·ロッド. [～控制]終点制御.

[终端] zhōngduān〔名〕(電)(機) ターミネーション. 端末. [智能～]インテリジェント端末. [～电压]端子電圧. [～杆]引留柱. [～盒]端子箱. [～机]端末機. [～键盘] (電) ターミナル·キーボード. [～控制器]ターミナル·コントローラー. [～设备]端末装置. 端末機器. [～损失]ターミナル·ロス. [～线夹]ターミナル·クランプ. [～用户]エンド·ユーザー. [～增音机]端中継器. [～装置]端局装置.

[终锻] zhōngduàn〔名〕(機) 仕上げ打ち. [～模]仕上型.

[终非池中物] zhōng fēi chí zhōng wù〔成〕能力ある者はいつか頭角を現す. 結局凡人ではない;'池中物'はまだ池の中にいる竜で、平凡な人物;(«三國志·呉志·周瑜傳»).

[终非良计] zhōngfēi liángjì ＝'终非良策'〔連〕結局はそれは良い計画·策ではない.

[终非了局] zhōng fēi liǎojú〔連〕いつまでも始末がつかない. 〈灵柩停在此地, ～〉ひつぎをここに留めておいては、いつまでも始末がつかない;(«官場·52»). 〈在此地～〉ここにいても身の振り方はつかない;(«紅樓夢·82»).

[终伏] zhōngfú〔名〕夏の'三伏'の最後の10日間;最も暑いとき. ＝'末伏'

[终告] zhōnggào〔副〕(書) ついに;後に二音節語をともなう. 〈敌人～失败〉敵はついに失敗した.

[终古] zhōnggǔ〔形〕(書) ① 永遠である. 久遠である;多く (副·修). ＝'久远', '永远' 〈你们遗恨～〉あなた方は永遠に恨みに思う. 〈这虽然是一句老话, 却令人感到～常新〉これは言い古された言葉だが、とわに変わらぬ新しさを感じさせる. [～之恨]一生の心残り. (転)〈他的愿望竟成～〉彼の願いはついに一生の悔いとなった. ② 昔から続いている. [～红颜多薄命]古くから美人薄命の人が多かった.

[终归] zhōngguī〔副〕ついに. 結局. ＝'毕竟', '到底' 〈～无效〉ついに効なし. 〈我～会见到他〉私は結局彼に会えるだろう. 〈你服气也好, 不服气也好, 作弊～是事实〉きみが承服しようがしまいが、不正を働いたのは結局事実なのだ. 〈要是任凭这种思想发展下去, 不可能在山村扎下根, ～当逃兵〉もしこのような考えがつのるのに任せておくなら、山村に根をおろすことはできず、ついには逃亡兵(逃亡者)になる. 〈浮世～不久停〉この世はつまるところ永遠にとどまれるところではない;(«變文·妙法»).

[终焊] zhōnghàn〔名〕(機) 仕上げ溶接.

[终极] zhōngjí〔名〕最終. 最後. 終極. ＝'最终', '最后' 〈对于这种～理想, 都比较有兴趣〉このような終極の理想に対して、わりあい興味を持っていた. [～目的]究極の目的.

[终己] zhōngjǐ〔副〕(書) 終身. 一生涯. 〈愿～, 以奉巾栉〉どうか一生あなたのおそばにおいてください;(«任氏»).

[终检] zhōngjiǎn〔名〕(機) 最終検査. ＝'最后检查', '完工检查' [～查]完全検査.

[终接器] zhōngjiēqì〔名〕(機) ライン·セレクター.

[终结] zhōngjié〔動〕終結する. 終了する. けりが付く. 〈两国间不正常的关系, 从此～〉両国間の不正常な関係はいま終結した. 〈会议～以后, 进入小组讨论〉会議が終わった後、分科会に入る. 〈这样的悲剧似乎就没有～的时候〉このような悲劇には終わりがないようだ. 〔名〕終結. 〈告～〉終わりを告げる. [～温度] (機) 結局温度.

[终竟] zhōngjìng〔副〕ついに. 結局. さすがに. ＝'终究' (注) ただし'终究'より語気が重く、常用度は低い. 〈经过了八年的抗战, ～把敌人赶走了〉8年の抗戦の結果、ついに敵を追いはらった. 〈她那可怜的哭声～把他触怒了〉彼女のあわれな泣き声はついに彼を怒らせてしまった. 〈失足青年经过耐心教育, ～走上自新的道路〉道を誤った青年は忍耐強い教育の結果、ついに更生の道を踏み出した. 〈～是行家, 一看就知道毛病出在哪里〉さすがに玄人で、ちょっと見ただけで故障がどこかすぐわかった. 〔名〕(書) つまるところ. 最後. 終局. (転) 一部始終. 最初から最後まで. 〔動〕(書) 終える. 終わる. 〈共相～〉ともに終わりをまっとうする;(«後漢書·梁皇后紀»).

[终究] zhōngjiū〔副〕＝'终归' 〈一个人的力量～有限〉一人の人間の力量は何といっても限りがある. 〈可是～还有个翠翠〉しかし結局翠翠がいる. 〔名〕結局.

[终久] zhōngjiǔ ＝'终归' 〈他知道我～此后不能瞒他, 也不愿意瞒他〉彼には私が結局この後彼に隠すこともできないし、また隠したくないということがわかっていた. 〈过后宝玉出去, ～解下来掷在个空箱子里, …〉あとで宝玉が出かけたときに、結局ほどいてからの櫃ひつに投げ込み、…;(«紅樓夢·28»). 〈～怀记在心, 与雪娥结仇〉結局心中忘れず、雪娥と敵同士の間柄になってしまった;(«金瓶梅·11»).

[终局] zhōngjú〔名〕結末. 事の帰結. ＝'结局' 〈以后的长久岁月只是

无～的苦刑>これからの長い年月は終わりのない苦刑でしかないのだ．<悲惨的～>悲惨な結末．[～判决]確定判決．〔動〕事を終わらせる．事が終わる．結末がつく．

[终绝] zhōngjué 〔動〕（書）絶縁する．<父子天性，岂能～>父と子は天の結びつきですから、どうして縁を切ることができるでしょうか；（《警世·32》）．

[终竣] zhōngjùn 〔動〕（書）竣工する．

[终刊] zhōngkān 〔名〕終刊．[～号]終刊号．

[终老] zhōnglǎo 〔動〕老いて死ぬ．<～故乡>故郷で晩年を終える．<～是乡>一生をこの地で終える．<就算你是个没出息的，～在这里，…>たとえあなたが出世されず、生涯こちらにおられ、…；（《紅樓夢·71》）．[～林泉]隠遁して生涯を終える；（《兒女·23》）．

[终了] zhōngliǎo 〔動〕（時期が）終わる，完了する，終了する．＝'结束'，'完了' <学期～>学期が終了する．〔名〕① 終了．最後．② 死．<这回倒下，就是～的征兆>今回倒れたのは、まさに死の知らせだ．

[终南捷径] zhōng nán jié jìng 〔成〕終南山への近道；古くは仕官の捷径の意．現在では地位や名誉の目的を達するための近道のたとえ；（《新唐書·盧藏用傳》）．<有人问学习文化知识有没有～可走呢？>ある人が教養知識を習得する近道があるかと質問した．

[终年] zhōngnián 〔名〕① 一年じゅう．まる一年間；又 [副·修]．＝'全年'，'整年' <～积雪的高山>一年じゅう雪が積もっている高山．[～家]一年じゅう；'家'は接尾辞．（例）<他们～吃粮不管事>あいつらは一年じゅう食べるばかりで仕事はほっぽらかしだ；（《紅樓夢·93》）．② 終生．<那些～穿着破乱的军服的兵士>何年もぼろぼろの軍服を着ているあの兵士たち．<我们是老迈无能了，～是轮不到一个红点子>私たちは、もう年もいっているし、無能だから、終生一つの官位だってまわってはこない；（《官場·43》）．<可怜太公～在黑暗地狱里过日子>かわいそうにこの老人は一生暗やみ地獄で過ごしていた；（《照世盃·4》）．<～无客长闭关>一年じゅう訪れる客もなく、門は長いあいだ閉じられたままである；（王維《答張五弟》詩）．③ 享年．

[终篇] zhōngpiān 〔動〕（書）一編の文章を書き終える．または読み終える．<不能～>文章を完結することができない．文章を読了することができない；多く悲しみ憂えるときの表現に用いる．

[终七] zhōngqī 〔名〕人が死んで49日目をいう．＝'七中'，'七里七七'

[终期] zhōngqī 〔名〕（法）時効．

[终其天年] zhōng qí tiān nián 〔成〕天寿を全うする．長生きする．

[终其一生] zhōng qí yī shēng 〔成〕① 一生を終わる．② 一生を通じて．生涯を通じて．

[终切] zhōngqiè 〔名〕（天）星が太陽（惑星）面を通過するときの出離．

[终穷] zhōngqióng 〔名〕（書）終生．

[终曲] zhōngqǔ 〔名〕終曲．フィナーレ．

[终人之事] zhōng rén zhī shì 〔成〕人から頼まれた事をやり遂げる．<再说这尹先生，他受人之托，必当～>それからこちらの尹先生ですが、人に頼まれたことは、必ずやり遂げます；（《兒女·17》）．

[终日] zhōngrì 〔名〕☞ [字解] ②；又 [副·修]．<我～忙乱>私は一日じゅう忙しい．<参观展览会的人～不断>展覧会を見学に来る人は一日じゅう絶えない．<～无心长自闲>一日じゅう雑念もなくのどかである；（王維《答張五弟》詩）．[～打雁，会叫雁啄了眼了]〔諺〕一日じゅうカリ狩りをして、カリに目をついばまれるようなことがある．（喩）慣れていてもへまをすることがある．上手の手から水がもれる．[～家]一日じゅう；'家'は接尾辞．[～里]同上．

[终身] zhōngshēn 〔名〕一生．生涯．＝'一生' <～的事业>ライフワーク．一生の事業．<差不多成了～大总统一样>ほとんど終身大統領と同じであった．<～守寡>寡婦として操を立てる；（《古今·2》）．<后来岂不误了女儿～？>あとになって娘の一生を誤ってしまうのではないか；（《醒世·20》）．[～大事]一生の大事；おもに結婚を指していう．（例）<～岂可马马虎虎！>一生の大事、どうしておろそかにできようか．[～寿具]（白）葬式道具．（例）<恩主如常觑老汉，又蒙与～，…>あなた様にはいつも目をかけていただき、その上葬式道具をいただくなんて、…；（《水滸·21》）．[～欣然]生涯の喜び；（《兒女·首回》）．[～之玷]一生の汚点．[～之累]一生の不作．一生の厄介．（例）<倘使娶了个不贤的，那非但自己～，…>もしも賢くない女房をもらったら、自分が一生の不作であるのみならず、…；（《二十年·70》）．[～之托]一生の頼り；夫婦それぞれを指す；（《警世·22》）．[～制]終身制；定年、または死ぬまで職務をもつことのできる管理職·制度．〔動〕（白）一生を共にする；夫婦間での．<你不听我言抛却书本，我决不跟你～>あなたが私の言葉を聞き入れて本を捨ててしまわなければ、私はあなたと一生を共にしない；（《古今·27》）．[～不了]結局、操を守りきれない．（例）<老妪说他～，…>媼が言うには、結局操は守りきれないとのことで、…；（《京本·16》）．[～之愿]〔成〕夫婦となる願い．

[终审] zhōngshěn 〔名〕（法）最終公判．最終審．

[终生] zhōngshēng 〔名〕一生．終生．生涯；又 [副·修]．＝'一生'，'一辈子' [～不变]一生変わることがない．終生変わらず．[～教育]生涯教育．[～难忘][～不忘]終生忘れることができない．[～志愿]終生の願い．

[终食] zhōngshí 〔名〕（書）一度の食事の時間．<君子无～之间违仁>君子は一食の短い時間でも仁から離れない；（《論語·里仁》）．

[终始] zhōngshǐ （書）〔副〕始めから終わりまで．終始．一貫して．<愿～以友谊为重>終始友情を重んじることを願う．〔名〕始めと終わり．結末．[事无～]事の結末がつかぬままになる；（《警世·32》）．

[终世] zhōngshì （書）＝'终天' [～之情]生涯変わらぬ愛情；（《古今·23》）．

[终是] zhōngshì 〔副〕（白）つまり．ついには．どのみち．<我在此～不便，与陛下别了>私はどのみちここにいては都合が悪く、陛下とお別れいたします；（《古今·37》）．<天子必不行怒，～宠爱师师>天子様は決してお怒りになることはなく、ついには李師師を寵愛なさる；（《宣和》）．

[终霜] zhōngshuāng 〔名〕（気）おそ霜．別れ霜．終わり霜；春、最後に降る霜．

[终速] zhōngsù 〔名〕（物）終速．

[终宿主] zhōngsùzhǔ 〔名〕（医）終宿主．

[终岁] zhōngsuì 〔名〕＝'终年' 〔動〕（書）一年終える．<不～>一年たたないうちに．

[终天] zhōngtiān 〔名〕①（書）一生涯．終生．永遠．<无数革命先烈，为此而抱恨～>無数の革命の先人はこのために終世忘れぬ恨みを抱いた．<愿郎重回抱，～从此诀>どうかあなた様もう一度抱きしめてください、これで永遠の別れとなるのですから；（《韋武》）．[～之恨]尽きぬ恨み．一生の恨み．死んでも消すことのできない恨み；（高則誠《琵琶記·一門旌奬》）．（例）<生死之隔，～>生死が隔たっていることは終生の恨みです；（《古今·24》）．② 終日．＝'整天'

[终托] zhōngtuō 〔動〕（書）一生を託す；夫婦となることのたとえ．<愚陋之情，永谓～>私の愚かな気持ちでは、ずっと夫婦となることを思っておりました；（《鶯鶯》）．

[终无一获] zhōng wú yī huò 〔成〕結局何ひとつ得る所がない；（《三國·16》）．

[终夕] zhōngxī 〔名〕（書）一夜．一晩じゅう．<～不寐>一晩じゅう寝なかった；（《古今·7》）．

[终席] zhōngxí 〔名〕（集会·宴会などの）終わり，お開き，閉会．〔動〕① 最後まで席にいる．<他开会也不～>彼は会に出ても最後までいない．<余者也有～的，也有不～的>ほかの人の中には、終わりまで席にいた人や、途中で席を立った者もありました；（《紅樓夢·71》）．② 酒宴や会合が終わる．<他不讲话了，端坐着等待～>彼は話をやめ、きちんと座って酒宴の終わるのを待った．

[终宵] zhōngxiāo 〔名〕（書）徹夜．夜どおし．一晩じゅう．＝'终夜' <～不寐>一晩じゅう寝ない．

[终须] zhōngxū 〔副〕結局のところ．何と言ってもやはり．きっと；（近），又（白）．<～一走>結局行かざるを得ない．<～有出头之日>きっと出世できる．必ず日の目を見る．<也都尽力打扮，～不甚在行>みんな一生懸命着飾ってみても、結局はさまになっていなかった；（《姻緣·1》）．<女男得病阿娘忧，未教～血泪流>子どもたちが病気になると、母は心配し、治らないと血の涙を流さなければならない；（《變文·父母》）．

[终雪] zhōngxuě 〔名〕（気）終雪．

[终养] zhōngyǎng 〔動〕（書）① 親を扶養し、天寿を全うさせる．② 官職を辞して老父母に孝養する．

[终夜] zhōngyè 〔名〕（書）一晩じゅう．一夜．＝'整夜'

[终有一日] zhōng yǒu yī rì 〔成〕いつかきっと．ある日必ず．<～获得胜利>必ずいつかは成功する日がある．

[终于] zhōngyú 〔副〕ついに．結局．挙げ句の果て．＝'到底〔副〕2)' （注）主語の前に置いた場合には多く期待·願望を際立たせる．また後に停頓をおくこともできる．<到现在～没有见到>いまに至るもついに見かけない．<但我们～谈到搬家的事>だがとうとう引っ越しの話になった．<经历了千辛万苦，～成功了>幾多の苦しみをなめてついに成功した．<～屈服了>ついに屈服した．<～我们的试验成功了>ついに私たちの実験は成功した．<～，我们自己的人造卫星上天了>ついに私たち自身の人工衛星があがった．<～腰腿的酸痛逼得伊站立起来>ついに、足腰のだるさを伴った痛みのため、彼女は立ち上がらざるを得なくなった；（《魯·故·補》）．

[终韵] zhōngyùn 〔動〕終韻する；詩ができあがる．

[终朝] zhōngzhāo 〔名〕①（方）一日じゅう．終日；（近），又（白）．<～工作在外处边>終日外で働いている．<～尽盼老爷回来>一日じゅうひたすらだんなの帰りを今か今かと待ってばかりおりました；（《三俠·89》）．<～四言八句，弄嘴弄舌>ひねもす、あれこれくだらぬおしゃべりをしている；（《清平·快嘴》）．<～使计赶离门>一日じゅう策を用いて家から追い払おうとしている；（《劉知遠》）．[～每日]一日じゅう．朝から晩まで．②（書）夜明けから朝食までの間．早朝．③（白）一生．終極．[～悬望]一生の望み．（例）<害你～，郁郁而死>あなたを最後まで待ちこがれさせ、悶々として死なせてしまったのです；（《古今·4》）．

[终止] zhōngzhǐ 〔動〕終止する．やめる．終わらせる．終息する．＝'结束'，'停止' <～所有的军事行动>いっさいの軍事行動をやめる．<动荡不安的局面不会～>流動と不安の局面が終息することはありえない．<两个女子的吵闹已经在不知什么时候无条件～了>二

人の女の口論はすでにいつの間にか無条件終結していた.〈他受不了零碎的宰割和没有～的煎熬〉彼はこまごまと切りさかれ､終わることのない苦痛に耐えられなかった.［～反应］(機)停止反応.［～肥］(農)止め肥ごえ.［～符］(音)終止符. カデンツ.［～剂］(化)停止剤.［～作用］(化)ターミネーション.

［终制］zhōngzhì〔動〕喪があける;父母が死んだ場合3年の喪に服す.〈～, 累迁清显之任〉3年の服喪期間が終わると､顕官へと次々に出世していった;(《李娃》).

［螽］ zhōng (昆)キリギリス. ＝'蝈蝈ル'〈～斯〉(-sī) 同上.〈～斯衍庆〉夫婦和合､子孫の多いたとえ.

［柊］ zhōng ①［柊树］(zhōngshù)〔名〕(植)ヒイラギ;常緑の低木あるいは小高木. ②［柊叶］(zhōngyè)〔名〕多年生草本植物の一種;根茎は塊状で, 葉は楕円だえん形､バショウに似て花は紫色. 根と葉は薬用. 葉はまたちまきを作るのに用いる. ＝'棕叶'

［蔠］ zhōng ［蔠葵］(zhōngkuí)〔名〕(植)ツルムラサキ.

［潨ₒ］(潀) zhōng 多くの支流が合流する所. //㊁ cóng

［鼨］ zhōng (動)ネズミの一種;まだら模様がある.

［肿］(腫) zhǒng ①〔動〕皮膚や筋肉がはれる.〈他的手冻～了〉彼の手は凍傷ではれた.〈眼泡也有些～〉上まぶたもいくらかはれている.〈脊背上～起来〉背中がはれあがった;(《清平・楊温》). ②むくみ. ③(機構の)肥大.〈～､散､骄､奢､惰〉肥大・散慢・高慢・奢侈しゃし､怠惰;官界の弊の列挙.

［肿粗(了)］zhǒng, cū(le)〔動〕はれて大きくなる. むくむ. はれて肥大する.〈我看你腿比以前～了〉きみの足は以前よりはれてむくんだようだ.

［肿大(了)］zhǒng, dà(le)〔動〕はれあがる. むくむ.〈腿～了〉足がはれあがった.

［肿哙］zhǒngkuài〔形〕(皮膚が)きめが粗くて､ざらざらしている.

［肿烂(了)］zhǒnglàn(le)〔動〕はれてただれる.

［肿瘤］zhǒngliú〔名〕①(医)腫瘤しゅりゅう. こぶ. はれもの.［～病］腫瘍しゅよう.［～防治］腫瘍予防・治療.［～科］癌腫がんしゅ科.［～普查］腫瘍の普通検査.［～学］腫瘍学.［～研究中心］癌研究センター.［～医院］癌腫病院. ②有害で危険なもの.［～人物］有害で危険な人物.

［肿满］zhǒngmǎn (中医)〔名〕全身がむくみ腹部が膨満する病気.〔動〕同上の症状が出る.

［肿泡泡(的)］zhǒngpāopāo(de)〔形〕(方)はれたりむくんだりしている;[四川].〈眼睛都哭得～的了〉泣いて目がすっかりはれている.

［肿疱］zhǒngpào〔名〕にきび;吹き出物. ＝'粉刺'

［肿起］zhǒngqǐ〔動〕はれあがる. ふくれあがる.

［肿树花］zhǒngshùhuā〔名〕(植)カラタチゴケ.

［肿疼］zhǒngténg ＝'肿痛'

［肿痛］zhǒngtòng〔動〕はれて痛む.〈腿上长了一个疙瘩～得了不得〉足に吹き出物が出来､はれて痛くてたまらない.

［肿眼睛］zhǒng yǎnjing〔連〕目がはれる. 目をはらす.

［肿眼泡ル］zhǒngyǎnpāor〔名〕(方)はれぼったいまぶた. はれぼったいまぶたの人. ＝'肉眼泡ル';[北京].

［肿疡］zhǒngyáng〔名〕腫瘍. はれもの.

［肿胀］zhǒngzhàng〔名〕はれ;炎症・うっ血・充血などで.〈～消退了〉はれがひいた.［～反应］膨化反応. ＝'荚膜膨胀反应'〔動〕はれる.〈她觉得她的心因疼痛而～了〉彼女は自分の心が痛みではれあがったのを感じた.

［肿足蕨］zhǒngzújué〔名〕(植)キンモウワラビ;オシダ科.

［种㊀］(種) zhǒng ①(～子・ル)*〔名〕種. 種子.〈选～〉種の選別をする.〈撒～〉種をまく. ②〔名〕種しゅ. 血統. 血筋. 子孫.〈绝～〉血統が絶える. 種が絶える.〈配～〉種を付ける. 交配する.〈可真是他爹的～!〉まったく父親の血をひいたもんだ.〈得～〉子種を得る. 子どもが出来る;(《醒世・9》). ③〔名〕種しゅ;生物分類上の. 類似の種をまとめて属という.〈小麦是单子叶植物禾本科小麦属的一～〉コムギは単子葉植物禾本かほん科コムギ属の一種である. ④〔名〕人種.〈黄～人〉黄色人種.〈白～人〉白色人種. ⑤('有''没有'の後に付けて)気骨, 勇気.〈有～〉勇気がある. 気骨がある. ⑥〔量〕種類・事柄を示す.〈两～人〉2種類の人.〈三～布〉3種類の布.〈这一～事〉この種のこと.〈各～东西〉各種の品物.〈菊花的颜色有好几～〉キクの花の色はいろいろある.〈若偶觅得异花～, …〉もし､たまたま珍しい種類の花を手に入れると､…;(《醒世・4》). 注'这～''那～'は'这样(的)''那样(的)''这么(个)''那么(个)'に近く､種類の意味をもつとは限らない. ⑦〔名〕姓. //㊁ zhòng, ㊂ chóng

［种别］zhǒngbié〔名〕種類の別. 種.

［种差］zhǒngchā〔名〕同じ属の中でほかの種と異なる属性をいう.

［种畜］zhǒngchù〔名〕(牧)種付け用の家畜. 種畜. ＝'种公畜'［～场］種畜場.

［种蛋］zhǒngdàn〔名〕種卵;孵化ふか用の家禽かきんの卵.

［种肥］zhǒngféi〔名〕(農)種肥たねごえ. 実肥. 合肥ごうひ. 肌肥はだごえ.

［种阜］zhǒngfù〔名〕種皮の外側に生まれる海綿状の突起構造.［～草］(植)オオヤマフスマ.

［种概念］zhǒnggàiniàn〔名〕種概念. 類概念の下位概念.

［种根］zhǒnggēn〔名〕(植)種子根. 種根.

［种公畜］zhǒnggōngchù ＝'种畜'

［种公羊］zhǒnggōngyáng〔名〕種ヒツジ.

［种好三分收］zhǒng hǎo sān fēn shōu〔諺〕('种坏三分丢'と続き)作物の種がよいと三分は収穫があったようなもの. 種が悪いとはじめから三分の収穫を失ったようなもの.

［种鸡］zhǒngjī〔名〕種鶏.

［种间］zhǒngjiān〔形〕(物)種間(の);[不変].［～交配］種間交配.［～杂交］異種間での交雑.［～杂种］(動)種間雑種.

［种茧］zhǒngjiǎn〔名〕(農)種繭.

［种类］zhǒnglèi〔名〕①種類.〈分～〉分類する.〈～甚多〉種類が多い.〈布的～很多〉布の種類は多い. ②品種. ③(白)(蔑)…のようなやつ.〈直趣西楼, 灭汝～〉ただちに西楼に行き､おまえのようなやつを滅ぼしてやる;(《新編五代》).

［种卵］zhǒngluǎn〔名〕種卵たまご.

［种落］zhǒngluò〔名〕(書)集落.

［种麻］zhǒngmá〔名〕(植)タイマ. ＝'苴麻' ☞'种麻 zhòng má'

［种马］zhǒngmǎ〔名〕種ウマ.

［种苗］zhǒngmiáo〔名〕種苗.〈培育～〉種苗を育てる.［～检查］(園)種苗検査.［～园］(林)萌芽ほうが苗.［～原产地］(林)原産地.

［种内杂交］zhǒngnèi zájiāo〔連〕(農)種内交配.

［种牛］zhǒngniú〔名〕種ウシ.

［种皮］zhǒngpí〔名〕(植)外種皮. 種皮.

［种脐］zhǒngqí〔名〕(植)へそ.

［种切］zhǒngqiè〔名〕(書)(牘)いっさい. 委細.〈借悉～〉委細承知しました.〈聆悉～〉委細承知いたしました.

［种禽］zhǒngqín〔名〕繁殖用の家禽;雄・雌ともに指す.

［种球］zhǒngqiú〔名〕(園)種球.

［种群］zhǒngqún〔名〕母集団;同一地域に存在し､同一種に属する生物の集団.

［种人］zhǒngrén〔名〕(書)同種族の人.

［种仁］zhǒngrén〔名〕植物の種子の仁じん.

［种式］zhǒngshì〔名〕種類と形式.

［种薯］zhǒngshǔ〔名〕(園)種イモ.

［种条］zhǒngtiáo〔名〕(園)(挿し木・接ぎ木などの)繁殖用の枝.

［种系发生］zhǒngxì fāshēng〔連〕(生)系統発生.

［种香行］zhǒngxiāngháng〔名〕香木類販売業.

［种姓］zhǒngxìng〔名〕カースト;インドの世襲身分制度. '婆罗门'〔バラモン〕､'刹帝利'〔クシャトリア〕､'吠舍'〔ヴァイシャ〕､'首陀罗'〔シュドラ〕の四つに分かれている.

［种鱼］zhǒngyú ＝'亲鱼'［～池］＝'亲鱼池'(☞'亲鱼')☞'种鱼 zhòng yú'

［种种］zhǒngzhǒng〔量〕種々(な). さまざま(な).〈搜集～东西作准备〉種々な物を集めて準備する.〈由于～因素, 才造成这样的结果〉さまざまな要因によって､このような結果がもたらされた.〔形〕(書)頭髪が短く少ないさま;人が老衰したさま.〈余发如此～〉私の髪はこのように短くなりました;(《左傳・昭公3年》).

［种株］zhǒngzhū〔名〕母樹. 種木. 種子を取るための木.

［种猪］zhǒngzhū〔名〕種ブタ.

［种子］zhǒngzǐ ＝'种籽'〔名〕①種. 種子.〈下～〉種をまく.〈改革的～〉改革を受け継ぐ次の世代.〈～已下在女腹之中〉(男の)種がもう女の腹の中に入った;(《十二樓・十巹樓》).［～不选好, 种种都是草］〔諺〕種はよく選ばずにまくと､その茎や葉ばかり伸びて実らないことがある.［～测定］(農)種子検査.［～产地］種子生産地.［～传道］種子伝染.［～地］＝'留种地'(☞'留种')［～繁殖］種子繁殖.［～肥料］種子肥料.［～根］種子根.［～更新］(林)種子更新.［～混杂］混種.［～基地］種子栽培畑.［～检验所］種子検定所.［～交换］種子交換.［～精选］(種子の)精選.［－机］種子選別機.［～来源］種子産地.［～年年选, 产量年年高］〔諺〕種を年々選べばその種の純度を高めることができ､生産高も年々上がる.［～试验］種子試験.［－站］種の試験センター.［～田］種畑.［～田好经验, 忙一时, 甜一年］〔諺〕種田を作るのはよい経験だ. そのときは忙しいがそれによってよい種を作り増産するので､一年は楽しいものとなる.［～消毒］種子消毒.［－剂］種子消毒剤.［～学］種子学.［～要好, 三年一倒］〔諺〕種は同じ所に何年も作ると生活力が衰えて退化してゆくので､少し環境の違った所にまくと衰えず､その特性が保てる. 種をよくしておこうと思えば3年に一度場所を変えたらよい.［～园］(林)樹種園.［～站］種子センター.［～植物］(植)種子植物.［～质量］種子品質. ②(体)(トーナメント競技における)シード選手. シードチーム.［～队］同上.［～选手］トーナメント競技におけるシード選手. ☞'种子 zhòngzǐ'

［种族］zhǒngzú〔名〕①種族. ②人種. ＝'人种'［～隔离］アパルトヘイト.［～偏见］人種的偏見. 人種差別.［～迫害］人種による迫害.［～歧视］人種差別.［～主义］人種差別主義. 人種的偏見. 人種主義. 例〈南非的～〉南アフリカの人種主義.［－者］人種差別主義者.

[冢](塚) zhǒng つか. 墓. 〈衣冠～〉死者の衣冠を収めた塚. 〈古～〉古い塚. 〈～顶〉墓の頂上.

[冢妇] zhǒngfù〔名〕㊥長男の嫁. 〈邢夫人虽说是～, …〉邢夫人は長男の嫁ではあるが、…; (《紅樓夢·110》). 〈况堂有严亲, 室无～, 君之此去, 必就佳姻〉まして家には親御様がおられ、あなたには正妻がおいでにならないのだから、これからお帰りになれば、きっと良縁がおありでしょう; (《小玉》).

[冢男] zhǒngnán〔名〕㊥長男.

[冢人] zhǒngrén〔名〕㊥官名;公共の墓地を守り管理する.

[冢嗣] zhǒngsì〔名〕㊥長男.

[冢孙妇] zhǒngsūnfù〔名〕㊥嫡孫の妻.

[冢息] zhǒngxī〔名〕㊥長男.

[冢宰] zhǒngzǎi〔名〕州における地方長官;吏部の尚書のこと. '天官'とも呼ぶ.

[冢中枯骨] zhǒng zhōng kūgǔ〔成〕墓の白骨. ㊙屍同然. 無能なことのたとえ. 〈袁公路～, 何足挂齿!〉袁公路は土中の屍同然、もはや問題ではない; (《三國·11》).

[冢子] zhǒngzi〔名〕㊥①あととり. 長男. ＝'冢嗣' ②皇太子.

[尰] zhǒng 足がはれる. 足がむくむ.

[瘇] zhǒng 足がはれる. また足がはれる病気.

[踵] zhǒng ①足のかかと. ＝'脚后跟' 〈接～而至〉人が続々と来る. ②赴く. 〈回时定～门叩谢〉帰りには必ずこちらからお礼を申します; (《西遊·96》). ③従う. 追随する. ④〔動〕㋕体が前方に傾く. つんのめる;㊉. 〈伊走起路来～法～法〉彼は道を走るとつんのめる.

[踵插] zhǒngchā〔名〕㊥かかと挿し. しゅ木挿し. ＝'踵状扦插'

[踵迹] zhǒngjì〔動〕㊥追跡する.

[踵接] zhǒngjiē〔動〕㊥踵を接する. ㊙人が多いこと. 行き交う人が絶えない.

[踵决肘见] zhǒng jué zhǒu xiàn〔成〕履物も衣服もぼろぼろなさま; (《荘子·讓王》).

[踵门] zhǒngmén〔動〕㊥(相手を)訪ねる. 〈慕真君之名, 徒步～, 愿充弟子〉真君の名を慕って、徒歩でみずから訪問し、弟子にしてもらうよう願う; (《警世·40》). [～拜别]〔成〕別れを告げに訪れる. [～而谢]参上のうえお礼を述べる.

[踵其后尘] zhǒng qí hòu chén〔成〕後塵を拝す. そのあとに続く.

[踵事增华] zhǒng shì zēng huá〔成〕前の事業を継承し、さらに発展させる; (蕭統《文選序》).

[踵武] zhǒngwǔ〔動〕㊥①他人の後をついて歩く;人を見習う意. [～前贤]先賢を見習う. ②前人の事業を継承する.

[踵谢] zhǒngxiè〔動〕㊥みずから出かけて謝する.

[踵至] zhǒngzhì〔動〕㊥踵を接する.

[踵踵] zhǒngzhǒng〔動〕㊥しきりに行ったり来たりする.

[踵状扦插] zhǒngzhuàng qiānchā〔連〕㊥＝'踵插'

[穜㊁] zhǒng ＝'种㊀' //㊀ tóng, ㊂ zhòng

[中㊁] zhòng ①〔動〕あたる. ぴったり合う. 命中する;動作が目的に到達する. 〈～要害〉急所にあたる. 〈三枪都打～了目标〉3発全部目標に命中した. 〈只是没有一个～得我意的!〉ただおれの気に合うやつは一人もいないのだ; (《金瓶梅·2》). ②〔動〕あてられる. 受ける. 〈～暑〉☞[語素]. 〈胳膊上～了一枪〉腕に一発当たった. 〈好无谋匹夫, ～我之计!〉なんと能なしのやつめ、わが計に落ちやがって; (《三國·63》). ③〔動〕試験に合格する. 〈～进士〉進士に合格する; (《官場·1》). //㊀ zhōng

[中暗箭] zhòng ànjiàn〔熟〕陰謀にはまる. 〈中了他的暗箭〉彼の策謀にかかった.

[中榜] zhòngbǎng〔動〕科挙の試験に合格する. 〈连～多不能了〉合格すらも、おぼつかなくなった; '多'は'都'; (《二拍·8》).

[中标] zhòng, biāo〔動〕①落札する. ②優勝する. ＝'得标' ③議案を投票で選ぶ.

[中病] zhòng, bìng〔動〕病気にかかる.

[中不成] zhòngbuchéng〔動〕試験に合格できない.

[中彩] zhòng, cǎi〔動〕福引きや富くじに当たる.

[中弹] zhòng, dàn〔動〕弾丸にあたる.

[中的] zhòng, dì〔動〕的にあたる. 急所にあたる.

[中第] zhòngdì〔動〕官吏登用試験に合格する.

[中电] zhòngdiàn〔動〕感電する. ☞'中电 zhōngdiàn'

[中毒] zhòng, dú〔動〕①㊩中毒する. 毒に感染する. 〈中了坏小说的毒〉悪い小説にかぶれる. [～量]中毒量. [～死伤人员]㊕ガス死傷者. [～现象]㊔被毒現象. [～型肺炎]中毒型肺炎. [～性]中毒性(の). [～肝炎]中毒性肝臓炎. [～疾病]中毒性疾病. [～皮肤病]中毒性皮膚病. [～贫血]中毒性貧血. [～疹]中毒疹. ②㋕いじめられる. ののしられる;[北京]. 〈这媳妇儿回去非～不可〉この嫁は戻ったらどうしてもけられれののしられずにはすまない. 〈让他～〉ひどい目に遭わせる. 〈中眼毒〉恐ろしい目付きでにらまれる.

[中毒儿] zhòng, dúr〔動〕人の恨みを買う.

[中恶] zhòng, è〔動〕邪気にあたって急病になる. 〈家中人来报, 说孺人又～〉家の者が奥様が邪気にあたられたと知らせに参りました; (《古今·24》). 〈这是中了恶〉これは妖怪にふれて急病になったのである; (《水滸·26》). 〈将军～, 使召夫人!〉将軍が急病で、夫人をお呼びです; (《柳氏》).

[中风] zhòngfēng〔動〕卒中を患う. 中風にかかる. [～昏倒]卒中にかかる. 〔名〕①卒中. 脳卒中. 中風. 脳溢血. ＝'卒中' [～不语]言語中枢失調症. ②㊥風邪によって起こる病気.

[中伏] zhòngfú〔動〕敵の待ち伏せに遭う. ☞'中伏 zhōngfú'

[中杆] zhònggǎn〔名〕㊕水平中央の突き;ビリヤード.

[中筈] zhòngguā〔動〕㊥的にあたる. 〈康王连发三矢皆～〉康王は続けざまに3本の矢を射て、みな的に命中した; (《宣和》).

[中果咖啡] zhòngguǒ kāfēi〔連〕㊕ロブスターコーヒーの木.

[中害] zhònghài〔動〕㊀中傷する. 〈欲因此事～〉この事によって中傷しようとした; (《宣和》).

[中寒] zhònghán〔動〕㊥風寒に冒される; '伤寒'〔腸チフス〕とは異なる. 発熱しない.

[中怀] zhòng, huái〔動〕㊀思いどおりになる. 〈正中其怀〉ちょうど思うようになる; (《古今·6》). ☞'中怀 zhōnghuái'

[中机会] zhòng jīhuì〔熟〕㊀計略にはまる. 〈赵尼姑暗道中了机会〉趙尼が心の中でひそかに計略にはまったと言った; (《初拍·6》).

[中计] zhòng, jì〔動〕(人の)計略にかかる. 手にのる. 〈别中他的计!〉やつの計略にかかるな. 〈且说展爷见了是假人, 已知～〉さて展爺は人形とわかり、わなにはまったことを悟っていました; (《三俠·54》). 〈你的丈夫中我计, 真个便把你休了〉おまえのだんなは私にだまされ、案の定、おまえを離縁した; (《清平·簡貼》).

[中箭] zhòngjiàn〔動〕㊀矢にあたる. 〈～而倒〉矢にあたって倒れた; (《古今·22》).

[中奖] zhòng, jiǎng〔動〕'奖券'〔宝くじ〕に当たる. 当選する. [～号码]当選番号.

[中节] zhòngjié〔動〕㊀的にあたる. 〈便猜个～〉すぐあたる; (《金瓶梅·2》). 〔形〕①リズムに合っている. ②㊥極端にならず、適度である. 〈发而皆～〉感情の発露があらゆる面において適度である.

[中酒] zhòng jiǔ〔連〕酒にあたる. 酒のために病気になる. 酒に酔う. 〈马周兀自～, 爬身不起〉馬周はなおも酔いつぶれ、起き上がれなかった; (《古今·5》). 〈今日～〉今日は悪酔いした; (《水滸·29》).

[中举] zhòng, jǔ〔動〕科挙の時代に郷試に合格する. 〈世上那有不望儿孙～作官之理呢?〉世の中に子どもや孫が挙人に合格したり役人になることを望まない道理があろうか; (《三俠·3》). 〈今科侥倖～, 赴京会试〉今年の試験で幸いにも挙人に合格し、都へ会試を受けにいく; (《警世·11》).

[中肯] zhòngkěn〔動〕急所にあたる. (言論が)的を射る, 要点をつく. つぼにあたる. 〈他的话很～〉彼の言葉は実に的を射ている. 〈有说服力的～的意见〉説得力のある要点をついた意見. 〈他说的话总是不～〉彼の言うことはいつもピンぼけだ. 〈～的批评〉適切な批判. 〈说得多么～啊!〉まさに正鵠を射た発言であることか.

[中款] zhòngkuǎn〔動〕㊀真心にふれる. 〈～解劝的话〉心からのなぐさめの言葉; (《二拍·1》).

[中窾要] zhòng kuǎnyào〔連〕㊀要点をついている. つぼにはまる. 〈他引古证今, 议论悉～〉彼は昔の例を引いて今にあてはめ、その議論はすべて要点をついていた; (《醒世·2》).

[中篮] zhònglán〔名〕㊕得点となるゴール;バスケットボール.

[中理] zhònglǐ〔動〕理にかなう.

[中迷] zhòngmí〔動〕病み付きになる. 迷わされる.

[中魔] zhòng, mó〔動〕病み付きになる. みいられる. 魔がさす. 物の気につかれる. ＝'中邪' 〈她一瞬间像～似的, 两眼直视, 一点也不动〉彼女は一瞬物のけにつかれたように、両目を見すえて、少しも動かなかった.

[中签] zhòng, qiān〔動〕(分期償還の公債が)当たる. くじに当たる. [～者]くじに当たった者.

[中枪] zhòng, qiāng〔動〕銃弾にあたる.

[中窍] zhòngqiào〔動〕㊀意にかなう. 気に入る. 好きになる. 〈不问～不～, 着趁不着趁, 有些甚么趣味〉気に入るかどうか、満足かどうか、どんな好みがあるかを問わない; (《肉蒲團·9》).

[中伤] zhòngshāng〔動〕中傷する. 〈造谣～〉デマをとばし中傷する. 〈在汉文帝面前～了他〉漢の文帝の面前で彼を中傷した.

[中湿] zhòngshī〔動〕湿気にあたる. [～之疾]湿気にあたった病気.

[中式] zhòng, shì〔動〕科挙の時代、試験に合格する. ☞'中式 zhōngshì'

[中试] zhòngshì〔動〕検査や試験に合格する. 〈这项成果通过了～鉴定〉この成果は合格判定に通った.

[中暑] zhòng, shǔ〔動〕暑さにあたる. 暑気にあたる. ＝'受暑' 〈有一天她中了暑, 在家养了三天病〉ある日彼女は暑気あたりして、3日間家で養生した. 〔名〕(zhòngshǔ)暑邪によって起こる病気. 日射病. 暑気あたり. 熱射病. 熱疲憊.

[中痰] zhòngtán〔動〕㊀意識を失う. 卒倒する;昔は人の心は痰の影響を受けるとされた.

[中邪] zhòng, xié〔動〕邪気にあたる. 物のけにつかれる. 魔がさす.

たたる. 〈常有理见有賀又哭又笑, 以为是中了邪〉常有理は有賀が泣いたり笑ったりするのを見て、物のけにつかれたのだと思った. 〈你这样子不要是中了邪罢？〉おまえ、このようすじゃ、邪気にあたったんじゃないのかい; (《官場·27》). 〈赵姨娘中了邪了, 三爷看着呢〉趙のおばさまが邪悪なものにたたられ、三爺がついておいでです; (《紅樓夢·112》).

［中心像意］ zhòng xīn xiàng yì 〔成〕意にかなう. 気に入る; (《初拍·17》).

［中选］ zhòng, xuǎn 〔動〕選ばれる. 当選する. 選に入る. 〈正中其选〉まさにおあつらえむきである; (《醒世·1》).

［中意］ zhòng, yì 〔動〕気に入る. 意にかなう. 愛好する. すきである. ＝'合意', '满意' 〈什么都不～〉どれも気にくわぬ. 〈妈妈给你买的衬衫你～不？〉お母さんがおまえに買ってあげたシャツは気にいったかい. 〈若老太太看了～, 就呼为贤侄〉もし母親が気にいれば、甥御さんと呼ぶ; (《三俠·30》). 〈待后老爷～时, 赏一房好媳妇足矣〉あとで老爺がお気に入りましたら、いいお嫁さんをいただければ結構でございます; (《警世·26》). 〈只怕奴家做得不～〉あたしが作ったんじゃお気に召さないかと心配です; (《金瓶梅·3》). 〈因此宋江不中那婆娘意〉それゆえ宋江はその若奥様の気に入らない; (《水滸·20》).

［中状元］ zhòng zhuàngyuán 〔熟〕科挙の殿試に首席で合格する. (転)最もよい成績をあげる. 一番になる. 〈淘气鬼～啦, 真不简单啊！〉わんぱく坊主が一番になった、まったく大したものだ.

［众］(衆)

zhòng ① 多い. ↔'寡' 〈寡不敌～〉衆寡敵せず. ② 多くの人. 〈群～〉大衆. 〈观～〉観衆. 参観者. 〈那～猎户〉あの大勢の猟師; (《金瓶梅·1》). ③ 〔代〕(方) '这么' 〔このよう〕の合音; 〔四川〕. 〈～多年〉こんなに長い期間. ④ 〔量〕(白) 種類. ＝'种 (zhǒng)' 〈千～乐音齐响亮〉さまざまな楽器の音がいっせいに響きわたる; (《變文·維摩詰》). ⑤ 〔量〕(白) 僧·道士を数える. ⑥ 〔名〕姓.

［众多］ zhòngduō 〔形〕多い; おもに人口が. 〈我国人口～, 资源丰富〉我が国は人口が多く、資源が豊富である. 〈议题～的会议〉議題の多い会議. 〈他拥有～的读者〉彼は大勢の読者を擁している. 〈贼人～〉賊が多い.

［众芳摇落］ zhòng fāng yáo luò 〔成〕いろいろな草花の香りがただよう. 〈花园里～〉花園には草花の香りがただよっている.

［众寡］ zhòngguǎ 〔名〕(書) 衆寡. 多いと少ないと. ［～不敌］〔成〕衆寡敵せず. ＝'寡不敌众' ［～悬殊］〔成〕人数の差がかけ離れている.

［众客］ zhòngkè 〔名〕多くの客.

［众口］ zhòngkǒu 〔名〕(書) 多くの人の口. 人々のうわさ. 〈孤纵不疑, 奈～何？〉たとえわしは疑わなくても、人々の口がうるさいのをどうするか; (《三國·74》). ［～哗然］〔成〕人々が口々に騒がしく物議をかもす. 例〈这样一个电报, 把同乡中的大小京官弄得～〉このような電報で同郷の中央の高級下級官僚たちはみな騒然となった. ［～难调］〔成〕食事をする人が多いと、皆の好みに合わせるのは難しい. 万人の声を一致させることは難しい. あらゆる人を満足させるのは容易でないたとえ; (歐陽修《歸田錄·1》). 例〈他思想上总觉得～〉彼は考えのうえで万人を満足させることはどうしても難しいと感じた. ［～难掩］〔成〕世論は抑えがたい. 例〈光打死一个范生不要紧, 可是～哪！〉范生一人を殺すだけならどうということはないが、世論がうるさいぞ. ［～铄金］〔成〕もとは世論の力の大きいことのたとえ. 後に、大勢の人が口々にかってなことを言い、是非を混同させてしまうこと. みんなが口をそろえて言うと、金をも溶かすほどの力がある. 衆口金を鑠かす. 世論の力はきわめて大きい; 多く(転); '众志成城'に続く; (《國語·周語下》). ［～喧腾］〔成〕大衆が盛んに伝え話し合うこと. 人々が喧伝し合うこと. ［～一词］〔成〕皆が口をそろえて言うこと. 異口同音. 例〈几乎～, 表示赞成〉ほとんど異口同音に賛成を表した. 例〈但当时～地呼吁要处死十名主犯〉しかし、当時、10名の主犯を死刑にすべきであると異口同音にアピールする.

［众利］ zhònglì 〔名〕(書) 大衆の利益. 〈谁也犯不着触犯～〉だれも大衆の利益を侵すことはできない.

［众力移山］ zhòng lì yí shān 〔成〕多くの人の力を合わせれば山も移せる.

［众流］ zhòngliú 〔名〕分流を統合している本流.

［众毛攒裘］ zhòng máo cuán qiú 〔成〕＝'众毛儿攒毡子'

［众毛儿攒毡子］ zhòng máor cuán zhānzi 〔諺〕たくさんの細い毛が集まって毛氈が出来上がる. 1) ちりも積もれば山. 2) 力を合わせればうまくいくことのたとえ.

［众莫能解］ zhòng mò néng jiě 〔成〕多くの人が理解できない.

［众谋则泄］ zhòng móu zé xiè 〔諺〕多人数ではかりごとを巡らすと必ず漏れる; '事以密成' 〔はかりごとは密なるをもってよしとする〕の反義語.

［众目］ zhòngmù 〔名〕(書) 多くの人の目. ［～睽睽］〔成〕皆が注目しているさま. 皆の目が光っているさま; 大衆の注視の下では、悪人悪事は隠す術がないことを指す. ＝'万目睽睽'; (韓愈《昌黎先生集·鄆州谿堂詩序》). ［～共睹］〔成〕同上; (《古今·2》). ［～昭彰］〔成〕衆目に明らかである. だれの目にも明らかである; (《初拍·15》).

［众怒］ zhòngnù 〔名〕(書) 大勢の人々の怒り. 民衆の怒り. 大衆の反対. 大衆の怒り. ［～难犯］［～不可触犯］〔成〕大衆の怒りには逆らえない. 群衆の怒りにはふれない; (《左傳·襄公10年》). ［～难平］〔成〕大衆の怒りを抑えるのは難しい.

［众叛亲离］ zhòng pàn qīn lí 〔成〕人々に背かれ親しいものから見捨てられる. 愛想を尽かされ孤立しているさま. 仲間同士が離反する; (《左傳·隱公4年》). 〈将人心丧尽, ～, 落得可耻下场〉人心を失い大衆に背かれ、親しい人に背かれ恥ずかしい場面に落ち込んだ.

［众情疑阻］ zhòng qíng yí zǔ 〔連〕(書) 人々の気持ちが不満でおさまらない. 〈苟～, 敢不唯命是听〉いやしくも人々の気持ちが不満でおさまらないというのであれば、おっしゃるとおりにしなければなりますまい; (《夜怪》).

［众擎易举］ zhòng qíng yì jǔ 〔成〕皆が持ち上げれば容易にあがる. 力を合わせれば成就する; (《兒女·13》).

［众情踊跃］ zhòng qíng yǒng yuè 〔成〕人々の気持ちが高ぶっている; (《兒女·2》).

［众人］ zhòngrén 〔名〕(書) 多くの人. 大勢の人. 皆. 一般の人. 皆さん. 人びと. 大衆. ＝'大家', '人们' 〈～一面笑, 一面讲话〉多くの人が笑いながら話をしている. 〈要能断了, 那就是～的大造化了〉もし断ち切れたら、それは大勢の人の大きな幸せになる. 〈怕他～面前毒骂, 不好看相, …〉彼がみなの前で悪罵したら、みっともないと恐れ、…; (《古今·40》). ［～扶船能过山］〔諺〕(方) 大勢なら船をかついで山を越すことができる. 人が多ければどんな困難でも克服できる; 〔匹〕. ［～磕头我弯腰］〔諺〕(方) 人々がぬかずけば、私も腰を折る. (転) 大勢の流れに従う; 〔四川〕. ［～口是圣人, ～眼是神仙］〔諺〕大勢の人が一致して言うことは聖人の言葉のように正しいし、大勢の人が一致して見る所は神様の見方のように間違いはない. ［～拾柴火焰高］〔諺〕みんなが柴を拾って燃やせば炎は高くなる. (転) 協力すればよい結果がでる; '众人捧柴火焰高', '人多力量大, 柴多火焰高'ともいう. ［～是杆秤, 斤两称分明］〔諺〕大衆はさおばかりのように目方をはっきりと量り分ける. (転) 多くの人は正確に是非曲直を判断する. ［～是圣人］〔諺〕多くの人が知恵を出せば聖人のようになる. ［～一条心, 黄土变成金］〔諺〕皆が心を一つにすれば黄土も金に変わる. 団結すればいかなることも成し遂げられる.

［众生］ zhòngshēng 〔名〕① (書) いっさいの生あるもの. 衆生; 呉方言では人以外の動物を指す. 〈怜悯～〉衆生を哀れむ. 〈世上钱财, 乃是～脑髓, 最能动人〉世の中の銭や財物は、人々の脳みそで、最も人を動かすものです; (《金瓶梅·7》). ［～好度, 人难度］〔諺〕人間以外の動物は度しやすいが、人間は度しにくい; 人の心は険悪で、人を助けてもかえって害をこうむることがある; (《水滸·30》). ［芸芸～］多くの衆生. ② (方) (罵) 畜生; 〔閩〕.

［众矢之的］ zhòng shǐ zhī dì 〔成〕衆矢の的. 多くの矢の射る的. (転) 多くの人に攻撃非難される目標. 皆の非難の対象. 怨嗟の的. 〈这里的污染问题, 是～〉ここの汚染問題は皆の非難の的である.

［众庶］ zhòngshù 〔名〕(書) 庶民. 大衆. 人民.

［众说］ zhòngshuō 〔名〕諸説. ［～不一］［～纷纭］〔成〕諸説紛々. 皆の意見がまちまちでまとまらない. 例〈各方报道, ～〉各界の報道はまちまちである. 例〈关于老吴的突然之死, ～〉老呉の急死については諸説紛々である.

［众所周知］ zhòng suǒ zhōu zhī 〔成〕広く知られている. 周知のとおり; 文頭におき (挿入) としても. 〈龙教授的教学水平, ～〉竜教授の教学の水準はだれでも知っている.

［众望］ zhòngwàng 〔名〕(書) 輿望. 衆望. 〈博得～〉衆望を博す. 〈身负～〉輿望をになう. ［不孚～］〔成〕皆の期待に背かない. 衆望に背かない. ［～所归］〔成〕衆望の帰するところ. 皆の願いが一致して帰するところ. 衆人に尊敬され、期待される人. 尊敬の的. 人が、多くの人の信任を受けること; (《晉書·賈疋傳》). 例〈～的人〉尊敬の的になっている人. 例〈大家又选您当系主任, 这是～〉皆がまたあなたを科の主任に選んだのは、衆望の帰するところです. 例〈李四爷由～变成了众怒所归的人〉李四爺は衆人に尊敬される人から衆人の怒りを買う人に変わった.

［众位］ zhòngwèi 〔名〕皆さん. 諸君.

［众星捧月］ zhòng xīng pěng yuè ＝'众星拱月', '众星托月' 〔成〕多くのものが中心になるものに集まるたとえ. 多くの人が一人を推戴することと. 〈咱们得～, 把他抬出去〉おれたちは、大勢でまつりあげ、彼をかつぎ出さなくてはならぬ.

［众意］ zhòngyì 〔名〕衆意.

［众议成林］ zhòng yì chéng lín 〔成〕衆議林をなす. 大勢の口を経ると信用されやすい. 世論の力には抗しきれないこと; (《淮南子·說山訓》).

［众议员］ zhòngyìyuán 〔名〕衆議院議員.

［众议院］ zhòngyìyuàn ＝'众院' 〔名〕衆議院.

［众怨之的］ zhòng yuàn zhī dì 〔連〕衆人の怨嗟の的. みんなの恨みの対象. 〈我这当督抒的, 还是～呢〉私のような巡査長をしているものは、やはり皆の恨みの的なのです; (《二十年·11》).

［众志成城］ zhòng zhì chéng chéng 〔成〕皆が一致協力すれば、城壁の

ごとく堅固になる．皆が一つ心になれば，堅固な防御の城があるのと同じである．衆力功あり．蟻が塔をくむ；もとは'众心成城'といった；よく'众口铄金'と続く；（《國語·周語下》）．〈军民合作，～〉軍と民衆が一体となり，皆の心は一致し城壁のように堅固である．

[仲] **zhòng** ①兄弟の長幼の順序で，2番目；'伯，仲，叔，季'．〈～兄〉2番目の兄．②中間にある．間に立つ．〈～裁〉仲裁する．③旧暦で各四季の2番目の月を指す．〈～秋〉仲秋；旧暦の8月15日．また8月の別名．〈～冬〉陰暦の11月．④㊥セカンダリー．⑤〔名〕姓．

〔仲胺〕zhòng'àn〔名〕㊥第2(級)アミン．
〔仲臂〕zhòngbì〔名〕㊥リーチ．
〔仲裁〕zhòngcái ㊥〔動〕☞〔字解〕②；日語．〔名〕仲裁．裁定．調停．〈～在被告所在国进行〉仲裁は被告の所在国において行う．〈提付(请)～〉仲裁を申し出る．仲裁にかける．〔～裁决〕仲裁裁定．〔～裁判〕仲裁裁判；両国家間に生起した紛糾に対して，双方が仲裁委員を選定して，裁定をあおぐ．〔～程序规则〕仲裁手続規則．〔～法庭〕仲裁法廷．〔～费用〕仲裁費用．〔～工作〕仲裁事務．〔～规章〕仲裁規則．〔～会〕仲裁委員会．調停委員会．〔～机构〕仲裁機関．〔～价格〕仲裁価格．〔～人〕〔～者〕仲裁人．調停者．〔～条款〕仲裁条項．〔～条约〕仲裁条約．〔～庭〕仲裁裁判．〔～委员会〕仲裁委員会．〔～协定〕仲裁協定．〔～员〕仲裁員．調停員．
〔仲春〕zhòngchūn〔名〕㊥旧暦の2月．〈时当～，桃李正芳，牡丹花放〉時まさに旧暦2月にあたり，モモやスモモはちょうどよい香りを出し，ボタンの花は開こうとしている；（《警世·29》）．〈江皋已～〉川沿いの丘はすでに春2月である；（杜甫《漫成二首》詩）．
〔仲醇〕zhòngchún〔名〕㊥第2(級)アルコール．
〔仲丁醇〕zhòngdīngchún〔名〕㊥第2(級)ブチル·アルコール．
〔仲冬〕zhòngdōng〔名〕㊥☞〔字解〕③．〈其时～中旬，月明如水〉その時は11月中旬で，月は水のごとく明るかった；（《警世·32》）．〈～见虹霓〉11月だというのに虹が見える；（《杜甫《石龕》詩）．
〔仲法线〕zhòngfǎxiàn〔名〕㊥陪法線．
〔仲氦〕zhònghài〔名〕㊥パラヘリウム．
〔仲家〕Zhòngjiā〔名〕少数民族の一つ；'布依族'〔プイ族〕の旧称．
〔仲甲醛〕zhòngjiǎquán〔名〕㊥パラフォルムアルデヒド．
〔仲氢〕zhòngqīng〔名〕㊥パラ水素．
〔仲秋〕zhòngqiū〔名〕㊥☞〔字解〕③．
〔仲商〕zhòngshāng〔名〕㊥8月の別名．
〔仲氏〕zhòngshì〔名〕㊥兄弟の中で第2番目の者．
〔仲孙〕Zhòngsūn〔名〕複姓．
〔仲碳原子〕zhòngtàn yuánzǐ〔連〕第2(級)炭素原子．
〔仲夏〕zhòngxià〔名〕㊥夏の2番目の月；旧暦の5月．〈自～之初，数数有云气〉5月の初めから，雲気がしばしばたちのぼるようになった；（《鑑應》）．
〔仲兄〕zhòngxiōng〔名〕㊥☞〔字解〕①．
〔仲阳〕zhòngyáng〔名〕㊥2月の別名．
〔仲乙醛〕zhòngyǐquán〔名〕㊥パラルデヒド．
〔仲月〕zhòngyuè〔名〕㊥各季節の2番目の月．
〔仲长〕Zhòngzhǎng〔名〕複姓．
〔仲子〕zhòngzǐ〔名〕㊥次男．＝'老二'

[种㊁](種) **zhòng**〔動〕種をまく．植える．(農作物を)作る．(田畑を)作る．耕作する．〈～庄稼〉作物を作る．〈～麦子〉ムギをまく．〈～牛痘〉種痘をする．〈门栽杨柳，园～百花〉門にはヤナギ，庭には数々の草花が植えられている；（《清平·五戒禪師》）．// ㊀ zhǒng，㊂ chóng

〔种不种在人〕zhòng bù zhòng zài rén〔諺〕('收不收在天'と続き)耕作するしないは人間の決めることであるが，その収穫のよしあしは天が決めることで，人間の力ではどうにもならない．
〔种菜〕zhòng cài〔連〕野菜を植える．
〔种出来〕zhòngchulai〔動〕作物などが出来る．
〔种稻〕zhòngdào〔動〕稲を植える．稲を栽培する．＝'种稻子'
〔种德〕zhòngdé〔動〕㊥徳をつむ．徳を世に広める．〔～收福〕〔成〕徳をつめばよい報いがある．
〔种地〕zhòng dì〔連〕田畑を作る．農作業に従事する．耕作する．〈下乡～〉田舎に行って田を耕す．〈弟兄专靠耕田～度日〉兄弟はもっぱら田畑を耕して暮らしていた；（《清平·合同》）．〔～不上粪，等于瞎胡混〕〔諺〕農作物を作るのに肥料をやらないのは，遊びごとをしているようなものだ．〔～的〕農民；俗語．
〔种痘〕zhòng，dòu〔動〕種痘をする．＝'种牛痘'，㊂'种花'〈他该～了〉彼は種痘をするときになった．〔～证明〕種痘証明書．
〔种毒〕zhòngdú〔動〕㊥悪辣なことをして人から恨まれる．
〔种肥〕zhòngféi〔動〕播種時または移植時に肥料をやる．
〔种福田〕zhòng fútián〔熟〕(仏事などを営んで)功徳を施す．後生を願う．
〔种谷得谷〕zhòng gǔ dé gǔ〔諺〕('种麻得麻'と続き)因果応報．
〔种瓜〕zhòng guā〔連〕ウリを植える．〔～得瓜，种豆得豆〕〔諺〕ウリを蒔けばウリを収穫し，マメを蒔けばマメを収穫する．蒔かぬ種は生えぬ．瓜のつるには茄子がならぬ．㊥何かをすればそれ相応の結果を得る．因果応報．＝'种瓜得瓜，种麦得麦'；（《水滸·45》）．㊥〈那么，好罢，～，他们会自食其果的〉じゃ，いいだろう 因果応報，彼らは自業自得になるはずだ．
〔种果〕zhòngguǒ〔動〕㊥果樹を植える．＝'种果子'
〔种荷花〕zhòng héhuā〔熟〕人を大きな石に縛りつけて湖に沈めることをいう．
〔种荷栽藕〕zhònghé zāiǒu〔熟〕㊥ハスを栽培すること．
〔种花〕zhòng，huā〔動〕㊂①＝'种花(ㄦ)〔動〕'；㊥．②綿花を植える．綿花を栽培する；㊥．
〔种花(ㄦ)〕zhòng huā(r)〔連〕花を植える．花を栽培する．花を作る．〔～一年，看花十日〕〔諺〕花を作るのは一年かかるが，花を見るのは十日間．㊥花を見るのはたやすいが，花を作るのは難しい；（《醒世·3》）．〔動〕(zhòng，huā(r))㊂種痘をする．＝'种痘'；〔東北〕．
〔种火〕zhònghuǒ〔動〕㊥火をおこす．〔～又长，拄门又短〕〔諺〕火つけ木には長く，戸を支えるには短く，役にたたない．帯に短し，たすきに長し；（《初拍·22》）．
〔种火地〕zhòng huǒdì〔連〕㊂焼き畑をする；〔四川〕．〈战士和群众一面防守阵地，一面～，牧牛羊〉兵士と民衆は陣地を守りながら，焼き畑をしたり，ウシやヒツジを放牧したりしている．
〔种粮〕zhòngliáng〔動〕穀物を栽培する．食糧穀物を作る．＝'种粮食'〈本来不适合～〉もともと食糧穀物を作るのに適していない．
〔种麻〕zhòng má〔連〕アサを植える．〔～还得麻，种豆还得豆〕〔諺〕＝'种瓜得瓜，种豆得豆'；（《古今·34》）．☞'种麻 zhǒngmá'
〔种麦得麦〕zhòng mài dé mài〔諺〕('种稷得稷'と続き)＝'种瓜得瓜，种豆得豆'
〔种牛痘〕zhòng niúdòu ＝'种痘'
〔种圃〕zhòngpǔ〔動〕㊥畑に作物を植える．
〔种生〕zhòngshēng〔名〕㊂畜生．＝'畜生 chùshēng'
〔种树〕zhòng shù〔連〕植樹する．〔～防水旱〕〔諺〕木を植えると水や土の流失が少なくなり，水分を蓄え気候を調節し，水害や干害も少なくなる．〔～无它巧，只要用力敲〕〔諺〕木を植えるのに特別に上手な方法はない．ただ植えた後に力を入れて根元をたたき，根と土を密着させるとよくつく．
〔种水〕zhòngshuǐ〔動〕㊥水の中にヒシなどを植える．
〔种田〕zhòngtián〔名〕農法．農業．〈实行科学～〉科学的な農法を実行する．〔動〕①＝'种地'〔～财主万万年，衙门铜钱一蓬烟〕〔諺〕農業による資産家はいつまでも続くが，役人が人民の膏血を搾ってつくった財産は一縷の煙のようにはかなく消えてしまう．〔～汉〕田を耕作する男子．農民．〔～人〕㊂農民；㊥．〔～无命，节气抓定〕〔諺〕農作に運命はない．適当な節気を逃さなければよい．〔～要种沙地，做人要做女婿〕〔諺〕田をつくるなら砂地に限るし，人間なら婿入りするに限る；砂地がよいというのは賦課税が軽いためといわれる．江蘇省の諺．②㊂苗を植える．田植えをする；㊥．〈啥辰光～？〉いつ田植えをするのか．
〔种盐〕zhòngyán〔動〕㊥塩田で塩をつくる．塩の商売をする．〈家资巨万，积祖扬州～〉家の財産は巨万のようで，先祖代々揚州で製塩業をしております；（《警世·32》）．
〔种养〕zhòngyǎng〔名〕農業と養蚕．〈～办活〉農業と養蚕でなりわいをたてる；（《劉知遠》）．
〔种因〕zhòngyīn〔動〕㊥原因を作る．(…の)もとを作る．もとになる．〈我这个病～于睡眠不足〉私のこの病気は睡眠不足がもとになった．〈这次考不上，是～平时不用功〉今回落第したのは平生の不勉強のせいである．
〔种鱼〕zhòng yú〔連〕稚魚を育てる．☞'种鱼 zhǒngyú'
〔种玉〕zhòngyù〔動〕㊥㊥りっぱな家から優れた子孫が生まれる．また美人を妻とする．＝'蓝田种玉'
〔种在田里〕zhòng zài tiánli〔諺〕('生在天里'と続き)人は田畑に植えるだけ，育てるのは天．田植えはたんぼでやるが収穫の方はおてんとうさま次第；天命は人力にまさる．＝'种在田里，出在天里'
〔种植〕zhòngzhí〔動〕植える．栽培する．植物の種をまく；'种'より硬い表現で抽象的な意味の客語もとる．〈～了五千株松树〉5千株の松を植えた．〈～白菜〉ハクサイを栽培する．〈给她～了一个坚强的信念〉彼女に強い信念を植えつけた．〔名〕作付け．〔～计划〕作付計画．〔～面积〕植え付け面積．作付面積．〔～台〕㊥ベンチ．〔～园〕農場．栽培地．植林地．
〔种庄稼〕zhòng zhuāngjia〔連〕農作物を作る．
〔种庄田〕zhòng zhuāngtián〔連〕(土地を借りて)農作業をする．小作をする．
〔种子〕zhòngzǐ〔動〕㊥子種をつける．☞'种子 zhǒngzǐ'
〔种子纤维〕zhòngzǐ xiānwéi〔連〕種子繊維．
〔种作〕zhòngzuò〔名〕畑仕事．

[蚛] **zhòng** 虫が物をかむ．むしばむ．

[重㊀] **zhòng** ①〔形〕重い；北方語では'沉'も用いる．南方語では'重'．㊥↔'轻'〈铁很～〉鉄は重い．〈这条鱼有几斤～？〉この魚の重さは何'斤'ありますか．②〔名〕重さ．重量．〈举～〉㊥重量挙げ．③〔形〕程度が並でない．甚だしい．深刻である．㊥〈色～〉色が濃すぎる．〈脚步ㄦ很～〉(疲れたりして)足どりが重い．〈话说得太～了〉言葉が強すぎる．〈～～地打〉ひどくたたく．したたか打

Z

つ. 〈瘟气～〉時候あたりが深刻である. ④〔形〕値段が高い. 〈～价〉高価. ⑤〔形〕数量が多い. 密である. 〈眉毛～〉まゆが濃い. 〈工作很～〉仕事が多い. ⑥〔形〕主要である. たいせつである. 重い. 〈～任〉重任. 〈责任很～〉責任が重い. ⑦〔動〕重んじる. 重視する. 〈～男轻女〉男尊女卑. 〈～友谊〉〈～友情〉友情を重んじる. (転)敬う. 尊ぶ. 〈人皆～之〉人々はみな彼を敬った. ⑧言動が重々しい. 〈慎～〉慎重である. 〈老成持～〉老練で落ち着きがある. ⑨〔副〕(方)＝'还', '仍然'；(蘇). 〈～有冇呀？〉まだありますか. ⑩〔名〕姓. // ㊁ chóng

〔重案〕zhòng'àn〔名〕重大な事件.

〔重巴巴(的)〕zhòngbābā(de)〔形〕ひどく重い. ずしりと重い. 〈这个东西～的, 我挑不起来〉この物はずっしり重くて、私には担げない.

〔重办〕zhòngbàn〔動〕(犯人を)厳罰にする. 重く罰する. 〈凡官吏贪污, 应予～〉およそ官吏の汚職などというものには重罰を与える.

〔重磅〕zhòngbàng〔形〕重い. 重量のある. 〈～份〉重量もの. 〔～炸弹〕(軍)重量爆弾.

〔重宝〕zhòngbǎo〔名〕(書)貴重な宝物.

〔重报〕zhòngbào〔動〕(白)厚くお礼をする.

〔重笨〕zhòngběn〔形〕(白)①大きくて重い. 〈这是两件～的, 却还没有拿来〉これは二つのがさばって重いもので、まだ持って来ていない；(《紅樓夢・92》). ②鈍重である.

〔重苯胺〕zhòngbèn'àn〔名〕(化)セミジン.

〔重帑〕zhòngbì〔名〕(書)高い給料. 〈又～延请一个饱学秀才, 与他引导〉高い給料で学識の高い秀才を招聘しょうへいし、彼を指導してもらう；(《初拍・13》).

〔重臂〕zhòngbì〔名〕(物)てこの荷重点と支点間の距離.

〔重兵〕zhòngbīng〔名〕強力な軍勢. 大軍. 〈派驻～〉大兵を派遣・駐留させる. 〈以一小恨而起～, 非所宜也〉わずかな恨みに大軍を挙すは宜しからざることでございます；(《三國・7》). 〔～驻防〕大部隊が固守する.

〔重柄〕zhòngbǐng〔名〕(書)大きい権力.

〔重病〕zhòngbìng〔名〕重病. 大病. 〈身染～〉重病にかかる. 〈～卧床〉大病で寝こむ.

〔重材〕zhòngcái〔名〕(林)重材.

〔重彩〕zhòngcǎi〔名〕(戦闘などで受けた)重傷. 〈受了～了〉重傷を負った. 〔～号〕(方)重傷者；軍隊などの. 〔東北〕.

〔重菜轻粮〕zhòng cài qīng liáng〔成〕金になる野菜栽培を重視し、穀物作りを軽んじる；都市郊外農家の営農法を批判したもの.

〔重曹〕zhòngcáo〔名〕重曹. 重炭酸ソーダ；日語.

〔重柴油〕zhòngcháiyóu〔名〕(化)グリーン・オイル.

〔重臣〕zhòngchén〔名〕(書)重臣. 〈元老～〉元老と重臣. 〈公为帝室～〉あなたは国家の重臣です；(《虬髯》).

〔重惩〕zhòngchéng〔動〕(書)厳重に懲らしめる. 重く処罰する. 〈～不贷〉容赦なく厳罰に処する.

〔重秤〕zhòngchèng〔形〕(方)目方がかかる. 重い. ＝'压秤'；(蘇).

〔重迟〕zhòngchí〔形〕(書)①穏やかで落ち着いている. ②鈍重である.

〔重酬〕zhòngchóu〔名〕(書)手厚い報酬.

〔重处〕zhòngchǔ〔動〕処罰を重くする. 〈该处什么刑罚, 就处以什刑罚, 不能因他们的社会地位和职务等的不同而予以轻纵或～〉当然の刑罰を行い、彼らの社会的地位や職務の差によって処罰を緩めたり重くしたりしない.

〔重创〕zhòngchuāng〔名〕重傷. ひどい痛手. 〔動〕重傷を負わす. 大破する. 〈～敌军〉敵軍を大破する.

〔重锤〕zhòngchuí〔名〕①(機)ウエート. 〔～式阀〕自重閉鎖バルブ. ②力をこめてたたくばち；多く太鼓のばちを指す. 〈这娓娓叙述像～敲着他的心〉この次から次へとわき出る叙述はまるでばちが彼の心をたたいているようである.

〔重唇音〕zhòngchúnyīn〔名〕(語)重唇音；両唇音の旧称. 軽唇音に対していう.

〔重词〕zhòngcí〔名〕重い意味をもった言葉. 〔～轻用〕重い意味の言葉を軽いところに用いる.

〔重打〕zhòngdǎ〔動〕ひどくたたく. したたか殴る.

〔重大〕zhòngdà〔形〕重大である；具体的な物についてではなく多く否定的な影響のある場合. 〈～问题〉重大な問題. 決定的な問題. 〈责任～〉責任が重い. 〈～损失〉重大な損失. 〈蒙受～损害〉手痛い損害を被った. 〔～过失〕(民法上の)重大過失. 〔～时机〕重大な時. 存亡の機. ☞'重要'

〔重大轻小〕zhòng dà qīng xiǎo〔成〕大規模なものを重くみて小規模なものを軽視する；工場・設備などで、いたずらに大規模なものをよしとすること.

〔重氮〕zhòngdàn〔名〕(化)ジアゾ. 〔～复制片〕ジアゾフィルム. 〔～感光液〕(印)ジアゾ感光液. 〔～化〕ジアゾ化. 〔～化合物〕ジアゾ化合物. 〔～甲烷〕ジアゾメタン. 〔～类〕(印)ジアゾタイプ. 〔～盐〕ジアゾニウム塩. 〔～颜料〕ジアゾ顔料.

〔重担子〕zhòngdànzi〔名〕重い荷物. 重責. 重任. 重い負担. 〈他猛然抖一下身子, 好像要把肩上多年来痛苦的～摔掉〉彼は、長年の苦しい肩の重荷を振り払うかのように、突如ぶるっと身震いした.

〔重倒〕zhòngdǎo〔動〕(白)息がつまって倒れる. 卒倒する. 気が遠くなる；'中倒' '冲倒' '踵倒'とも書く. 〈你家教头和陆谦吃酒, 只见教头一口气不来, 便～了〉おたくの教頭さまが陸謙さまとお酒を飲んでいらっしゃるうちに、息がつまってお倒れになった；(《水滸・7》).

〔重登登(的)〕zhòngdēngdēng(de)〔形〕(方)重いさま；(閩). 〈背了～的一只背包, …〉ずっしりと重い背嚢はいのうを背負って、….

〔重地〕zhòngdì〔名〕要地. 防護する必要のある重要な場所. 重要なところ. 重要な場所. 〔工程～〕工事中の重要な場所. 〔军事～〕軍事上の要地.

〔重点〕zhòngdiǎn〔名〕①(物)荷重力点. 負荷. 積み荷；重さのかかる点；日語. ②重点. 同類事物中の重要な、あるいは主要な点・箇所；又〔副・形〕；日語. 〈～试验区〉重点テスト地区. 〈工业建设的～〉工業建設の重点. 〈有～地加强兵员〉重点的に兵力を強化する. 〈把工作～放到农村去〉活動の重点を農村に置く. 〈～工作〉重点的な仕事. 〈～推广〉重点的に普及する. 〈～发展〉重点的に発展させる. 〈～进攻〉重点的に攻撃する. 〈～深入, 培养典型〉重点的に深めて、(模範となる)典型を育てる. 〈对他进行～批判〉彼を重点的に批判する. 〔～保护对象〕特別に保護すべきもの. 特にいたわるもの. 〔～调查〕重点的な調査. 〔～动作〕(体)主運動. 〔～户〕重点農家；国民経済の活性化をめざす一連の農業政策の結果、技術を持つ一部の農家が、一般の農民よりはるかに高い収入を得るようになった. これは農民の生産意欲を刺激して農業生産向上にも役だつので、'重点户'と呼ばれ、奨励されている. 俗に'冒尖户'とも呼ばれ単一経営農家(専業農家)と重なることが多い. 〔～建设〕重要な(プロジェクト)建設. 〔～课〕重点課目. コアカリキュラム. 〔～色彩〕(美)アクセント・カラー. 〔～深入〕重点的に核心にせまる. 〔～突出〕重点的に際立たせる. 〔～文物保护单位〕重要文化保護財. 〔～项目〕重点プロジェクト. 〔～学校〕重点学校. 〔～正面〕(軍)重点正面. ＝'重点方向' 〔～中学〕重点中学.

〔重典〕zhòngdiǎn〔名〕(書)①厳しい法例. 厳刑. 〈治乱国用～〉乱れた国を治めるのに厳しい刑法を用いる. ②重要な典籍.

〔重甸甸(的)〕zhòngdiàndiàn(de)〔形〕ずっしりと重いさま. みるからに重いさま. 〈仿佛漫天的尘土压下来, ～地压着每一颗心〉あたかも空いっぱいのほこりが落ちてきたように、皆の心をずっしりと押さえつけている.

〔重电子〕zhòngdiànzǐ〔名〕(物)バリトロン.

〔重读〕zhòngdú〔動〕(語)1単語または1フレーズの中の音節、あるいは語句の中の幾つかの音節を、他の音節よりも重く、強く読む. アクセントをおく；例えば'石头、根子'では、それぞれ第一音節にアクセントを置く. '老三'では第二音節にアクセントを置く. また、例えば'过年'では'过'が強く読まれれば「来年」という意味で名詞、'年'が強く読まれれば「新年を迎える」という意味で動詞. ☞'重读 chóngdú'

〔重吨〕zhòngdūn〔量〕ロング・トン；2,240ポンドを1'重吨'とする.

〔重盾盾〕zhòngdùndùn〔形〕(方)ずっしりと重い. ＝'沉甸甸'；〔四川〕. 〈包袱～, 必定有金银〉ふろしき包みはずっしりと重く、金銀が入っているに違いない.

〔重罚〕zhòngfá〔動〕重く罰する.

〔重犯〕zhòngfàn〔名〕重罪人. 重大犯人. ☞'重犯 chóngfàn'

〔重风〕zhòngfēng〔名〕(白)中風. ＝'中风' 〈浑身却如～麻木〉全身は中風でしびれたよう；(《水滸・1》).

〔重负〕zhòngfù〔名〕(書)重い負担. 〔如释～〕〔成〕肩の重荷が下りたようだ.

〔重负载〕zhòngfùzài〔名〕(機)ヘビー・デューティ.

〔重副轻农〕zhòngfù qīngnóng〔熟〕副業を重視し、農業を軽視する；もと文革中、人民公社で見られる傾向をよく批判した言葉.

〔重铬酸〕zhònggèsuān〔名〕(化)重クロム酸. 〔～铵〕重クロム酸アンモニウム. 〔～钾〕重クロム酸カリウム. 〔～盐〕重クロム酸塩.

〔重工业〕zhònggōngyè〔名〕重工業；日語.

〔重过磷酸〕zhòngguòlínsuān〔名〕(化)重過リン酸. 〔～钙〕重過燐酸石灰.

〔重捍〕zhònghàn〔名〕(書)強力な防衛兵.

〔重荷〕zhònghè〔名〕(書)重い責任. 重い負担. 〈卸下心灵的～〉心の負担を軽くした.

〔重轰炸机〕zhònghōngzhàjī〔名〕(軍)重爆撃機.

〔重厚〕zhònghòu〔形〕(書)純朴で人情に厚い. 純朴でおっとりしている. 重厚である. ↔'轻薄' 〈他为人～〉彼の人となりは純朴で人情に厚い. 〈～少女〉純朴でおっとりした娘.

〔重花〕zhònghuā〔名〕(多く戦場・闘争の場での名誉ある)重傷. 〈挂～〉同上を負う.

〔重话〕zhònghuà〔名〕①きつい言葉. 刺激する言葉. 強い言葉. 〈其实这么些年爹还是真没说过一句～〉実のところ、この長い年月、お父さんはやはり耐えがたい話を一言も言わなかった. ②丁重な言葉. ③深刻味のある言葉. 深い意味のこもった言葉.

〔重换重儿〕zhòng huàn zhòngr〔連〕(白)同じ重さだけ交換する. 〈指和尚那堆银子, ～, 合人家换了一百金子给我添箱〉和尚のそのひと山の銀を指さし、その銀と同じ重さの分だけの百金に換えて、私の持参金として下さいました；(《兒女・26》).

[重活(ル)] zhònghuó(r) 〔名〕骨のおれる仕事. 力仕事. 重労働の仕事. 荒仕事. [～累活]〔成〕たいへんな力仕事. 疲れる仕事. 例<他天天和社员早出晚归, ～抢着干>彼は毎日人民公社の人と朝早く仕事に出て日が暮れてから帰り、骨がおれる仕事を率先してやる.
[重火器] zhònghuǒqì 〔名〕(軍) 重火器.
[重货] zhònghuò 〔名〕① (交) 重量貨物;船舶. ② (化) 重荷. ③ (白) 巨額のお金. 資金. <只要不惜～, 便尔有求必应>巨額な金を惜しまなければ、必ず求めるものが得られる; (《官場・5》).
[重击] zhòngjī 〔名〕① (体) ヘビー・パンチ;ボクシング. ② 激しい衝撃.
[重机厂] zhòngjīchǎng 〔名〕(略) 工作機械工場. ＝'重型机器厂'
[重积分] zhòngjīfēn 〔名〕(数) 重積分.
[重机枪] zhòngjīqiāng ＝'重机关枪' 〔名〕(軍) 重機関銃. [～座]重機関銃座. ＝'重机枪掩体'
[重寄] zhòngjì (書)〔名〕重い付託. 重い責任. 重責を担った役職. <身膺～>重責にあたる. 重責を担った役職につく. 〔動〕重い任務を任される.
[重价] zhòngjià 〔名〕高値;又 副・修. <～购买的宝票, 总得使用了才舒服>高い値段で買った大事な切符は、使ってしまわなければ落ち着かない; (《鲁・呐・社》). [～收买]高価で買い取る. [～征求]高価で求める. [不惜～]金に糸目をつけない.
[重荐] zhòngjiàn 〔名〕(書) 丁重な推薦. <本不敢当此～, …>本来このような丁重なる御推薦にはふさわしからぬのですが、…; (《紅樓夢・10》).
[重剑] zhòngjiàn 〔名〕(体) ① エペ;決闘の武器. ② (競技名としての)エペ;フェンシング. [～比赛]エペの試合.
[重交尚义] zhòng jiāo shàng yì 〔成〕交友を重んじ仁義を尊ぶ; (《兒女・15》).
[重焦油] zhòngjiāoyóu 〔名〕(化) タール重油.
[重金] zhòngjīn 〔名〕大金. <～收买>大金で買い入れる. <多年之前, 吝俭的姑妈用～买了一尊用象牙雕刻成的珍贵的佛像>何年も前に、けちなおばさんが、大金で象牙彫刻の仏像を買った.
[重金属] zhòngjīnshǔ 〔名〕(化) 重金属.
[重晶石] zhòngjīngshí 〔名〕(鉱) 重晶石. バライト.
[重究] zhòngjiū 〔動〕(書) きびしく調べる. <如违, 拿歇家～>もし違反があれば、家にとどめきびしくとがめるであろう; (《照世盃・1》).
[重绢] zhòngjuàn 〔名〕厚手の絹. <和凤丫头要一块～, …>鳳さんから厚手の絹をもらって、…; (《紅樓夢・42》).
[重看] zhòngkàn 〔動〕重くみる. 重視する. 重要視する. たいせつにする. <我十分～你>ぼくはずいぶんきみを買っている. <举止浮躁的人, 决不能叫人～>振る舞いに落ち着きのない人は、けっして人に重くみられない.
[重科] zhòngkē 〔名〕重い科罰.
[重客] zhòngkè 〔名〕(書) 賓客. 重客.
[重口] zhòngkǒu ＝'重口裂腹口' 〔名〕(魚) 四川・雲南地方に産する、アブラハヤ類の魚.
[重矿物] zhòngkuàngwù 〔名〕(鉱) 重鉱物;比重が2.9以上の各種鉱物.
[重累] zhònglèi 〔名〕(書) 重責. 重荷.
[重力] zhònglì 〔名〕(物) 重力. [～坝] (水) 重力ダム. [～摆]重力振り子. [～波]重力波. [～场]＝'引力场' (☞'引力') [～沉降] (化) 重力沈降. [～除尘] (化) 重力集塵. [～订正] (気) 重力補正. [～分离] (機) 自然凝離. [～高] (石) 重力高. [～过滤法] (化) 重力濾過法. [～计]重力計. [～加速度] (物) 重力加速度. [～勘探] (石) 重力探鉱. [～瘤] (天) 重力瘤;星(地球を含む)で重力がとりわけ強い小範囲の地域. [～内波] (気) 内部重力波. [～平面] (機) ゲオイド. [～(式)拱坝]重力アーチダム. [～势] (物) 重力ポテンシャル. [～输送机] (機) グラビティ・コンベヤ. [～水]重力水. [～水坝]重力ダム. [～送料] (機) 自然送り. [～图] (石) 重力図. [～脱水机]重力脱水機. [～位势] (気) 重力ポテンシャル. [～选煤]重力選炭. [～仪]重力計. グラビティ・メーター. [～异常]重力異常. [～油箱] (機) 自然送りタンク.
[重利] zhònglì 〔名〕① 高利;又 副・修. <他不肯花～去借庄款>彼は高利を払って金を借りようとはしなかった. [～盘剥]高利で金を搾り取る. 例<他专干～的事>彼はもっぱら高利で搾り取ることをやる. ② 大きな利潤. <大班～收买我>支配人は大きな利益で私を買収しようとする. 〔動〕(書) 利を重んじる. <商人～轻义>商人は利益を重んじ、義を軽んじる.
[重量] zhòngliàng 〔名〕(化) 量目. 重量. 重さ. <称～>重さを量る. [～百分比][～百分率] (化) 重量百分比. 重量パーセント. [～百分浓度] (化) 重量パーセンテージ濃度. [～单](船積み書類としての)重量明細書. [～吨][～吨位]重量トン. [～费用]起重費用. [～分级] (鉱) 重量選別. [～分数] (化) 重量分数. [～货]重量貨物. 重貨. ↔'轻量货' [～货币]秤量貨幣. ＝'秤量货币' [～级] (体) 1)ヘビー級;重量挙げ. 2)ライトヘビー級;ボクシング. [～计] (機) ポイトメーター. [～流量计] (機) 質量流量計. [～体积(值)] (化) 体積値. [～证明书]重量証明書. [公共～检定人]公認検量人. [上岸～]陸揚重量. [装船～]積込重量. ＝'运出重量'
[重榴弹炮] zhòng liúdànpào 〔連〕重榴弾砲.
[重赂] zhònglù (書)〔名〕多額の賄賂. 〔動〕多額の賄賂を贈る. <遣通事～虏中头目脱脱>通訳を遣わし侵略軍の頭目脱脱に多くの賄賂を贈った; (《古今・40》).
[重禄] zhònglù 〔名〕(書) 多額の俸禄;大臣級の.
[重率] zhònglǜ 〔名〕(物) 物質の軽重の比例. 比重.
[重眉毛] zhòng méimao 〔連〕濃いまゆ. <他是东北人, 有一对～>彼は東北人で、濃いまゆだ. <～, 大眼睛>濃いまゆに大きな目; (《兒女・21》).
[重民] zhòngmín 〔名〕(書) 農民.
[重名] zhòngmíng 〔名〕盛名. 大きな声望. ☞'重名 chóngmíng'
[重模] zhòngmó 〔名〕(化) 重量モル濃度.
[重木] zhòngmù 〔名〕(植) チーク.
[重木焦油] zhòngmù jiāoyóu 〔連〕(林) 不溶性タール.
[重男轻女] zhòng nán qīng nǚ 〔成〕☞ 字解 ⑦. <个别干部还有～的思想>一部の幹部にはまだ男尊女卑の考え方がある.
[重粘土] zhòngniántǔ 〔名〕(土) 重粘土.
[重念] zhòngniàn 〔動〕①＝'重读 zhòngdú' ② (書) 重くみる. 厚遇する. ＝'看重'
[重农学派] zhòngnóng xuépài 〔連〕(経) 重農学派. 尚農派.
[重农主义] zhòngnóng zhǔyì 〔連〕重農主義.
[重迫击炮] zhòngpǎijīpào 〔名〕(軍) 重迫撃砲.
[重炮] zhòngpào 〔名〕重砲;榴弾砲・カノン砲・高射砲など. [～兵]重砲兵. [～牵引车]重砲牽引車. [～手]大きな攻撃力を持っている人;主として球技などの選手に用いる.
[重辟] zhòngpì 〔名〕(書) 大罪. <坐～>大罪を犯す.
[重骑兵] zhòngqíbīng 〔名〕重騎兵.
[重器] zhòngqì 〔名〕(書) ① 宝物. ② 大人物. 大事を担当できる人物.
[重气] zhòngqì 〔動〕(白) 息がつまる. 呼吸困難で目がくらむ. <你丈夫教头和陆谦吃酒, 一时～, 闷倒在楼上>あなたのご主人の教頭様が陸謙さまとお酒を飲んでいると、急に息がつまって、酒楼でお倒れになった; (《水滸・7》).
[重汽油] zhòngqìyóu 〔名〕(石) 重揮発油. 重質揮発油(ヘビー・ナフサ).
[重迁] zhòngqiān 〔動〕(書) 自分の故郷を愛し、よその土地へ移ろうとしたがらない. 故郷から離れがたい. <安土～>郷土を愛し、よその土地へ移ろうとしない. ☞'重迁 chóngqiān'
[重钱轻粮] zhòngqián qīngliáng 〔熟〕金銭を重く食糧を軽くみる. 現金収入を重視し食糧増産を軽視する;文革中、人民公社に現れた傾向の一つとして批判された.
[重切削车床] zhòngqiēxiāo chēchuáng 〔連〕(機) 強力旋盤.
[重氢] zhòngqīng 〔名〕① (化) 重水素. [～钴原子弹]重水素コバルト爆弾. [～核]デューテロン. 重陽子. ② (気) デューテリウム.
[重囚] zhòngqiú 〔名〕(書) 重罪人.
[重燃料] zhòngránliào 〔名〕(林) 重質燃材.
[重然诺] zhòng ránnuò 〔熟〕然諾を重んじる;承諾したことに対して責任をもつ.
[重任] zhòngrèn 〔名〕① 重任. 重い任務. <完成～>重任を果たす. [身负～]身に重任を負う. ② (化) 重荷. ☞'重任 chóngrèn'
[重如泰山] zhòng rú Tài shān 〔成〕(気持ちや責任・任務などが)泰山より重い、たいへん重い. <把～的责任肩负起来>泰山よりも重い責任を担う.
[重散弹] zhòngsàndàn 〔名〕(林) 重装弾;射撃.
[重伤] zhòngshāng 〔名〕重傷. <受了～>重傷を受けた. [～号](入院中などの)重傷患者.
[重商主义] zhòngshāng zhǔyì 〔連〕(経) 重商主義;16～17世紀にヨーロッパで盛行した経済政策. [～者]重商主義者.
[重赏] zhòngshǎng 〔名〕大きな褒賞. 多額の賞金. 〔動〕同上を与える. [～加官]手厚く褒賞し官位を授ける. 例<前来招安, ～>投降すれば賞金を与え官位を授ける; (《水滸・80》). [～之下, 必有勇夫]〔諺〕大きな褒美が出れば必ず勇敢な人が出て来る. 報いられることが大きければ喜んでやるものが必ずいる. (転) 高額の賞金で士気を鼓舞する; (《王西廂・2・1》).
[重烧] zhòngshāo 〔名〕(機) 死焼. [～苦土]死焼苦土. ＝'重烧氧化镁' [～菱镁矿]マグネシア・クリンカー.
[重身] zhòngshēn 〔動〕(書) 懐妊する.
[重身子] zhòngshēnzi 〔名〕① 身重. ② 妊婦.
[重石脑油] zhòngshínǎoyóu 〔名〕(化) ヘビー・ナフサ.
[重事] zhòngshì 〔名〕(書) 重大なこと. <千金～>千金はかりそめな事ではない; (《警世・32》).
[重视] zhòngshì 〔動〕重視する. 重んじる. <～这件事>このことを重大視する. <～学习>学習を重視する. <～他的技艺>彼の仕事の腕前を重んじる. <～群众的发明创造>大衆の創意発明を重んじる. 〔名〕重視. <他的意见得到了～>彼の意見は重視された. <予以高度的～>特別に重大視する.
[重实] zhòngshi 〔形〕(方) ①(物が)重い. <这个提包挺～, 不知里头装的是什么东西>この手提げかばんはとても重いが、中にはどんな物が入っているのだろう. ② 丈夫である. <大门上安了一对～的铜环>表門に一対の頑丈な銅製の輪がとりつけられた. ☞'重实 chóng-

shí'.

［重手重脚］zhòng shǒu zhòng jiǎo〔熟〕㊄（事をするのに）手際が悪い．もたもたしている．不器用である．気配りがへたであるさま；㊂．〈装易碎东西，不要～〉壊れやすいものを入れるには、手際よくやらなければいけない．

［重霜］zhòngshuāng〔名〕㊛厚霜．

［重水］zhòngshuǐ〔名〕㊥重水．

［重税］zhòngshuì〔名〕重税．

［重苏打］zhòngsūdá ㊥＝'重碳酸钠'（☞'重碳酸'）

［重沓沓(的)］zhòngtàtà(de)〔形〕（足取りなどが）重い．〈一双～的脚板踩在雪地上〉重い足で雪を踏みしめる．

［重台］zhòngtái〔名〕㊥ゴマハグサ．＝'玄参'

［重坦克］zhòngtǎnkè〔名〕㊊重戦車．

［重碳钠］zhòngtànnà ㊥＝'重碳酸钠'（☞'重碳酸'）

［重碳酸］zhòngtànsuān〔名〕㊥重炭酸．［～铵］重炭酸アンモニウム．炭酸水素アンモニウム．［～钠］炭酸水素ナトリウム．重炭酸ソーダ．＝'碳酸氢钠'［～氢钾］炭酸水素カリウム．

［重体力劳动］zhòngtǐlì láodòng〔連〕重労働．

［重听］zhòngtīng〔形〕聴覚が鈍い．耳が遠い．難聴である．〈他有点～，你说话得大声点ㄦ！〉彼は少し耳が遠いから、きみはもう少し大きな声で話さないといけない．〔名〕㊩難聴．

［重头货］zhòngtóuhuò〔名〕主要商品．目玉商品．

［重头戏］zhòngtóuxì〔名〕①歌としぐさが難しい芝居．②（劇の何幕かの中での）やま場．クライマックス．〈他是剧团的台柱，常演～〉彼は劇団の大黒柱で、いつも大切なところを演じる．③㊄重要な事物のたとえ．

［重土］zhòngtǔ〔名〕㊥酸化バリウム．

［重托］zhòngtuō〔名〕㊦①重大な頼み．重要な依頼．重い委託．〈当晚我受了他的～〉その夜、私は彼の重大な依頼を受けた．〈我想我总能够不负你们的～〉私はあなた方の重要な依頼をしくじらずに果たせると思います．〈不思良策以副～〉良策を講じ重大な使命を果たそうとしない；（«古今・7»）．②切なる頼み．〈辜负～〉切なる頼みに背く．

［重砣砣］zhòngtuótuó〔形〕㊄ずっしりと重いさま；四川．〈一扯网，一拉钓竿，噢，～〉網を引き、釣りざおをあげると、ずっしりと重い．

［重望］zhòngwàng〔名〕①大きな声望．盛名．〈负～〉盛名がある．②大きな期待．〈辜负了父老的～〉ご老人の大きな期待に背いた．

［重文］zhòngwén〔動〕文を重んじる．［～轻武］〔成〕旧時、文人を重視し、軍人を軽視する観念．文を重んじ武を軽んじる．☞'重文 chóngwén'

［重武器］zhòngwǔqì〔名〕㊊重兵器．

［重孝］zhòngxiào〔名〕①父母が死んだとき、その子女が着る喪服．②父母の喪．③近親者が着る喪服．〈你身戴～，就干出这种下流事情！〉喪服も脱がないうちに、こんなげすなことをしでかして．

［重谢］zhòngxiè〔名〕手厚いお礼．〈师傅用心服侍，田相公来时必有～〉尼僧殿、心してお世話するように、田のだんながやってこられたならきっと厚くお礼をなさるだろう；（«三侠・14»）．〈官人先与我一两银子，说捉了蛇后，有～〉だんな様は先に1'两'の銀子を私に下さり、ヘビをつかまえてから、さらに厚く礼をすると言われました；（«警世・28»）．

［重心］zhòngxīn〔名〕①㊇重心．重力中心．〈保持～〉重心を保つ．〈失掉～〉重心を失う．［～不稳定］㊇アンバランス．［～测定］重心測定．②㊈（三角形の）重心．③事柄の中心部分あるいは主要部分．重点．〈工作～〉仕事の中心部分．〈问题的～〉問題の中心部・ポイント．〈把～放在这一方面〉重点をこの方面に置く．

［重刑］zhòngxíng〔名〕重刑．〈处以～〉重刑に処す．

［重型］zhòngxíng〔形〕特大型(の)．大仕掛け(の)．重量級(の)；不完．［～爆破炸弹］㊊強力破壊爆弾．［～车床］特大型旋盤．［～导弹巡洋舰］㊊誘導弾重巡洋艦．［～电机］重電機．［～高射炮］㊊重高射砲．［～轰炸机］㊊重爆．重爆撃機．＝'战略轰炸机'［～火炮］㊊重砲．＝'重炮'［～机床］重型工作機械．［～冷轧机］㊏強力冷間圧延機．［～汽车］特大型自動車．重量自動車．［～坦克］1)重タンク．特大型タンク．2)㊊重戦車．［～铣床］㊏特大型フライス盤．［～武器］㊊大型兵器．［～巡洋舰］㊊重巡洋艦．［～压床］㊏強力プレス．［～运输机］㊊重輸送機．大型輸送機．＝'战略运输机'，'大型运输机'［～直升机］㊊重ヘリコプター．大型ヘリコプター．［～装甲车］㊊重装甲車．［～自动汽车］重量ダンプカー．［～钻床］㊏強力ボール盤．

［重巡洋舰］zhòngxúnyángjiàn ㊊＝'重型巡洋舰'（☞'重型'）

［重压］zhòngyā〔名〕重圧．〈生活的～使他变得沉默了〉生活の重圧が彼を沈黙させた．［～感］㊒圧覚．

［重洋轻土］zhòng yáng qīng tǔ〔成〕外国のものを重んじ、中国在来のものを軽視する．

［重要］zhòngyào〔形〕重要である．重大な意義・作用および影響力をもっている．㊟多く、よい影響のあるときに用いる．〈～人物〉重要人物．〈～问题〉重要問題．〈这文件很～〉この文献はとても重要である．〈忍耐比什么都～〉辛抱が何より肝心だ．〈这一天的～的时光过去了〉この一日の重要な時間が過ぎた．［～地形］㊊緊要地形．［～关头］重大な瀬戸際．［～环节］重要な部分．［～启示］重要な示唆．［～天气］㊝悪天．［～文件］重要文書．［～文物保护单位］重要文化財．［～性］重要性．［～因素］重要な要素．［～作战物资］㊊緊要補給品．＝'重要补给品'☞'重大'

［重液］zhòngyè〔名〕㊥重液．

［重意］zhòngyì〔名〕㊦深い思いやり．厚情．

［重音］zhòngyīn〔名〕①㊮ストレス．アクセント．☞'重读 zhòngdú'［～符号］㊮アクセント符号．②㊪（音楽の拍子の）強拍．

［重用］zhòngyòng〔動〕重用する．

［重油］zhòngyóu〔名〕㊆重油．重質油．［～机］油機関．［～裂化］重質油分解．［～燃烧器］オイルバーナー．［～脱硫装置］重油脱硫装置．

［重于泰山］zhòng yú Tài shān〔成〕泰山よりも重い．〈人固有一死，或～，或轻于鸿毛〉人は本来死ぬものであるが、ある人の死は泰山より重く、ある人の死は鴻毛より軽い．〈死有～，有轻于鸿毛〉人の死には泰山より重いものもあれば、鴻毛より軽いものもある；（«文選・司馬遷・報任少卿書»）．

［重元素］zhòngyuánsù〔名〕㊥重元素．

［重灾户］zhòngzāihù〔名〕政治的迫害や圧迫を受けた人・職場・地区．〈在文革期间，这个研究所成了～〉文化大革命中、この研究所は政治的迫害を受けた職場となった．

［重灾区］zhòngzāiqū〔名〕災害のひどかった地域．

［重载］zhòngzài〔動〕重量物を載せる．〔名〕㊥重荷．重量物搭載．［～货车］重量物搭載貨車．

［重枣］zhòngzǎo〔名〕赤紫色のナツメ．㊣赤紫色．赤褐色．〈身长九尺，髯长二尺；面如～，唇若涂脂〉身の丈9尺、ひげは長さ2尺、顔はまるで赤紫のなつめ色、唇は紅を塗ったよう；（«三國・1»）．

［重责］zhòngzé ㊦〔名〕重々譴責する．厳しく責める．

［重战车］zhòngzhànchē〔名〕㊊重戦車；55トン以上の大型戦車．

［重镇］zhòngzhèn〔名〕重鎮．要衝；軍事上重要な位置を占める都市．

［重症］zhòngzhèng〔名〕重症．＝'重病'［～肌无力］重症筋無力症．

［重质］zhòngzhì〔形〕重質(の)；不完．［～灯油］ミネラル・シール・オイル．［～挥发油］㊥ナフサ．［～石油］重油．［～油］重質油．［～原油］重質原油．

［重治］zhòngzhì〔動〕㊦重く罰する．〈如有不伏者，定行～〉もしも従わない者があれば、必ず重く罰するであろう；（«醒世・8»）．

［重治轻防］zhòngzhì qīngfáng〔熟〕治療を重んじ予防を軽んじる．

［重重轻轻］zhòngzhòng qīngqīng〔熟〕重工業を重視し、軽工業を軽視する．

［重重(ㄦ・的)］zhòngzhong(r・de)〔副〕力を込めて強く．ひどく．〈～打〉ひどくたたく．

［重装备］zhòngzhuāngbèi〔名〕㊊重装備．［～部队］重装備部隊．

［重膇］zhòngzhuì〔名〕㊦脚気．

［重浊］zhòngzhuó〔形〕①ひどく濁っている．②どんよりと濁っている．〈天色暗淡～〉空の色が薄暗くどんよりしている．〈烟雾迷漫，空气十分～〉煙霧が立ちこめ、空気がとてもよどんでいる．③（声・吐息などが）太くて低い，重苦しい．〈他用～的声音说〉彼は太くて低い声で言った．

［重资］zhòngzī〔名〕①㊦多くの財貨．②多額の資金．

［重子］zhòngzǐ〔名〕㊇重粒子．バリオン．

［重罪］zhòngzuì〔名〕重罪．

［偅］ zhòng［偬偅］（lǒngzhòng）〔形〕㊦落ちぶれ志を得ないさま．零落し失意するさま．

［穜㊁］ zhòng ＝'种㊁'／㊀ tóng，㊂ zhǒng

ZHOU ㄓㄡ

［州］ zhōu ①〔名〕中国の州；旧時の行政区画の一つ．地名に残っている．例えば'杭州' '柳州'など；堯帝の時、天下を9州に分けたという．9州とは冀州、兖州・青州・徐州・揚州・荊州・豫州・梁州・雍州．舜帝の時、幽州、并州、営州の3州が加わり、12州．三国の時、18州．漢から南北朝まで、州は基本的には監察区またある時には行政区．南北朝からその範囲はせばまり、当時の江南の州は郡と変わりがなかった．唐代には全国に300余りの州があったが、これは行政区であって、大きな州は府とも呼ばれた．明清時代、州を府に改めた．②〔名〕民族自治行政区画の一つ．③〔名〕姓．

［州伯］zhōubó〔名〕㊐州郡の長官．

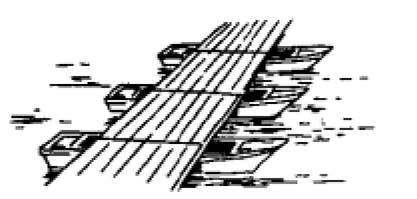
［州府］zhōufǔ〔名〕㊦州の役所．州庁．

［州官］zhōuguān〔名〕㊐州の長官．州知事．〈下官楚州～是也〉小官は楚州の州知事であるぞ；（«元曲・竇娥冤・2»）．［～放火］〔成〕宋代、郡の長官である田登は民衆が彼の名を口にすることを嫌い、'登'と同音の'灯'を'火'に改め、元宵節に'本州依例放火三天'〔本州は慣例どおり三日間、明かりをつけることを許す〕と布告した．後に上の者が権力にまかせて下の者の自由を制限したり、下の者を虐げることを諷刺するのに用う；（«陸游«老學庵筆記»）．〈只许～，不许百姓点灯〉長官の放火は許されて、人々が明かりをつけることは許さない．

〔州将〕zhōujiàng〔名〕(旧)州の'刺史'〔行政長官〕.〈以明«易经»为～所重〉«易経»に詳しいということで州の刺史に重んじられていた；(«古銘»).
〔州里〕zhōulǐ〔名〕(旧)①州の役所.州庁の内部.②郷土.村里.
〔州閭〕zhōulǘ〔名〕(书)郷土.村里.
〔州牧〕zhōumù〔名〕(旧)旧時、州の長官、のち知事の別称.〈只得自往零陵州哀告～〉やむなく零陵州へ行き、そこの長官に嘆願することにした；(«初拍·22»).〔～郡守〕州の長官と郡の長官；漢代の地方行政制度.
〔州判〕zhōupàn〔名〕清代の官名；知州の補佐官.位は従七品で'州同'の次.
〔州同〕zhōutóng〔名〕清代の官名；知州の補佐官で、位は従六品.
〔州县〕zhōuxiàn〔名〕①旧時、地方行政区画の州と県.〈一面又派代表到外～去宣传〉一方では代表を他県に派遣して宣伝した.②州知事と県知事.〔～佐贰〕州知事と県知事の補佐官.(例)〈没了靠山,考一个～〉後ろ盾がなくなり、試験の結果、州·県知事の補佐官になった；(«姻缘·1»).
〔州学〕zhōuxué〔名〕(旧)州に設けられた学校.
〔州衙〕zhōuyá＝'州府'
〔州治〕zhōuzhì〔名〕(旧)①州県の長官.②州の役所.〈开门迎接,请入～〉城門をあけて迎え入れ、州の役所に案内した；(«水滸·112»).
〔州佐〕zhōuzuǒ〔名〕旧時の官名；州の補佐官.

[舟]

zhōu ①〔名〕ふね.＝'船'〈轻～〉小舟.〈一叶扁～〉一そうの小舟.②〔名〕姓.
〔舟车〕zhōuchē〔名〕(书)舟と車；旅の乗り物.(転)旅.旅路.〔～费〕(方)交通費；(口).〔～劳顿〕旅で疲れ果てる.〔～之苦〕旅の労苦.
〔舟次〕zhōucì〔名〕(书)船旅の途中.〈～无聊〉船旅中で手もちぶさたである；(«警世·32»).
〔舟非水不行〕zhōu fēi shuǐ bù xíng〔成〕船は水がないと動かぬ.(転)君は民がいないと治まらぬ；(«孔子家語»).
〔舟果荠〕zhōuguǒjì〔名〕(植)フナミナズナ；アブラナ科.
〔舟火〕zhōuhuǒ〔名〕(书)漁り火.〈～乱江星〉漁り火が江上に星のように散在する.
〔舟楫〕zhōují〔名〕(书)舟；舟とかじであるが、舟の方に重点がある.＝'船只'〈～频繁〉舟運の便がよい.〈此水这般宽阔,这般汹涌,又不见～,如何可渡？〉この川はこんなに広く、しかも急流、それに舟も近くに見当たらないから、どうやって渡りましょうか；(«西遊·98»).
〔舟桥〕zhōuqiáo〔名〕(军)(定まった規格の舟、もしくは一般の民間の舟を用いて、橋げたとし架設した)浮き橋.舟橋.＝'浮桥'〔～部队〕橋梁部隊.〔～排〕橋梁小隊.


舟桥

〔舟人〕zhōurén(书)＝'舟师②'〈～指点到今疑〉船頭は指さして今でもあの辺だろうという；(杜甫«詠懐古跡五首其一»詩).
〔舟师〕zhōushī〔名〕①旧時の水軍(海軍)のこと.②(书)船乗り.船頭.船夫.
〔舟鰤〕zhōushī〔名〕(鱼)ブリモドキ.
〔舟首〕zhōushǒu〔名〕(书)船首.〈公子和十娘坐于～〉公子と十娘は船首に腰をおろした；(«警世·32»).
〔舟艇群〕zhōutǐngqún〔名〕(军)ボート団.
〔舟中敌国〕zhōu zhōng dí guó〔成〕身辺の者の背反を指す.親しい仲の人でも裏切ることがある；(«史記·孫子呉起列傳»).
〔舟子〕zhōuzǐ〔名〕(书)舟人.船頭.船夫.＝'船夫'〈三个～在那里一面摇橹,一面唱山歌〉3人の船夫がいて櫓をこぎながら、山歌を唱っている.〈～失容,虑有覆没〉船頭は血相を変え、船が転覆して沈むのではないかと心配した；(«古鏡»).

[侜](譸)

zhōu〔侜张〕(zhōuzhāng)〔動〕(书)欺く.だます.偽る.〈～为幻〉詐欺を働くこと.

[诌](謅)

zhōu(旧)zōu〔動〕(方)出まかせを言う.でたらめを言う.(話を)でっちあげる；(北京).〈胡～〉〈瞎～〉同上.〈别听他～！〉彼のでたらめを聞くな.〈她这临时～起来的谎居然合适〉彼女がいまとっさにでっちあげたうそが思いがけず適切だったのだ.(注)'诌'とも書く.〈～几句诗〉でたらめに詩をひねり出す；(«官場·1»).〈宝玉见问,便忍着笑顺口～道〉聞かれて、宝玉は笑いをこらえながら口から出まかせを言いました；(«紅樓夢·19»).
〔诌答子货〕zhōudázihuò〔名〕(旧)誠実でなく、口と心が一致しない人.〈原来你这个大～,谁家愿心是忘记的！〉あなたはそんな大うそつきだったのね、願かけをしたのを忘れる人がどこにいますか；(«金瓶梅·39»).
〔诌掉了下巴〕zhōudiàole xiàba〔熟〕(旧)でっちあげる.〈可知是～的话〉でっちあげた話だということがわかります；(«紅樓夢·54»).
〔诌断了肠子〕zhōuduànle chángzi〔熟〕うそをでっちあげる.でまかせを言う.〈好个～的！〉何といううそつき；(«紅樓夢·62»).
〔诌谎〕zhōuhuǎng〔動〕うそをつく.大きなことを言う.ほらをふく.(注)(旧)では離合する.〈诌一个谎〉でたらめを言う；(«二拍·10»).
〔诌吒〕zhōuzhā〔形〕(旧)頑固である.〈直恁般性格儿～〉まことに性格がかくもかたくなである；(«元曲·後庭花·3»).
〔诌札〕zhōuzhá(旧)＝'诌扎'／'诌吒'

[周](①—④週)

zhōu ①周り.周囲.〈圆～〉円周.〈四～〉周り.周囲.②回る.一周する.③あまねく.全部.〈众所～知〉広く多くの人が知っている.〈～身〉全身.体じゅう.④時の一巡り.特に週間を指す.〈上～〉先週.〈下～〉来週.⑤行き届いている.〈招待不～〉接待が行き届かぬ.〈连口食都不～了〉食べ物すら思うにまかせないようになった；(«古今·2»).⑥〔動〕位置·形を正しくする.傾いたものを起こす；俗語.〈把歪的部分～过来〉ゆがんだ部分をきちんとする.⑦与える.(金や品物を与えて)救済する.〈～急〉急場を救う.⑧〔量〕ひと回りを数える.〈地球绕太阳一～〉地球が太陽をひと回りする.〈一～取名〉満1年たって名をつける；(«雨窗欹枕集·花燈轎»).⑨〔量〕サイクル；'周波'の略.〈千～〉キロサイクル.〈兆～〉メガサイクル.⑩〔名〕朝代の名.1)姫発(武王)が建てた(紀元前およそ1066～紀元前256年).2)五代の後周(911～959年).⑪〔名〕姓.
〔周半儿〕zhōubànr〔名〕子どもが生まれて満1年半をいう.
〔周报〕zhōubào〔名〕週刊新聞；刊行物の名称に用いられる.＝'周刊'«北京～»北京週報.
〔周备〕zhōubèi〔形〕(书)①周到完備している.〈争奈一时不能～〉いかんせん、すぐには完備しない；(«水滸·7»).②(世話などが)行き届いている.
〔周痹〕zhōubì〔名〕(中医)しびれを伴う病；全身がひきつれて痛み、時には上部、時には下部が痛む.
〔周边〕zhōubiān〔名〕①(机)周辺.周囲.外周.②末端.末梢.
〔周遍〕zhōubiàn〔形〕(书)あまねく行き渡っている.普遍的である.＝'普遍'〔～全球〕〔成〕世界に広まる.
〔周波〕zhōubō〔名〕(电)サイクル.周波.＝(略)'周'〔～积算器〕＝'跳字计数器'〔～数〕周波数.
〔周布〕zhōubù〔動〕(书)あまねく分布する.〈血管～全身〉血管は全身にあまねく行き渡っている.
〔周不时〕zhōubùshí〔副〕(方)いつも.よく.＝'时常''常常'；(口).
〔周长〕zhōucháng〔名〕周囲の長さ.
〔周道〕zhōudào〔名〕(书)大道.
〔周到〕zhōudao〔形〕周到である.行き届いている.綿密である.〈服务～〉サービスが行き届いている.〈他考虑问题很～〉彼は問題を非常に周到に考える.〈受到非常～的护理〉非常に行き届いた看護を受ける.〈不用想那么～吧！〉そんなにご丁寧に考えることはないでしょう.〈…是做得相当认真、慎重和～的〉…やり方がきわめて真剣、慎重かつ綿密である.〈刚一修沟的时候,工程处就想得很～〉下水工事にとりかかったときから、工務局は慎重に配慮した.〈我还怕他们不能～,…〉あの人たちは行き届かないのではないかと私は心配でした、…；(«兒女·2»).
〔周鼎商彝〕zhōudǐng shāngyí〔連〕周代の鼎と商代の彝；昔の祭器；(«兒女·28»).
〔周而复始〕zhōu ér fù shǐ〔成〕何度も循環する.一巡してまた始まる.順番が回り終わって、また新しく始める；'终而复始'とも書く；(«晋書·王鑒傳»).〈每楼上更夫四名,轮流巡更,～〉各楼上には不寝番が4名交代で夜回りし、何度も繰り返しました；(«三俠·66»).〈荣辱自古～,…〉栄辱は昔からぐるぐる回り、…；(«紅樓夢·13»).
〔周方〕zhōufāng〔形〕(旧)応対が行き届いている.〈不做～,埋怨杀你个法聪和尚〉行き届いた世話をしてくれなければ、法聡和尚あなたをひどく恨みますよ；(«王西廂·1·2»).
〔周奉〕zhōufèng〔動〕(书)ずっとかしずく.〈不谓不得～君子,而先物故〉思いがけずあなたのもとにずっとかしずくことができず、先立ってしまいました；(«秦夢»).
〔周规折矩〕zhōu guī zhé jǔ〔成〕慎み深く、申し分ない；(«兒女·23»).
〔周郭〕zhōuguō〔名〕(书)囲い.周り.〔動〕囲いをめぐらす.
〔周回〕zhōuhuí(书)〔動〕①行きつ戻りつする.②(书)周りをめぐる.〈四山～〉四つの山に囲まれている.〔名〕周囲.〈故城～九里余〉旧城の周りは9'里'余りである.〈～地〉周りの地.〈那一个母炮～接着四十九个子炮〉その母砲1門の周囲に49門の子砲が囲んでいる；(«水滸·57»).〈出则以浴斛覆营于床,～封署〉外出する時はふろおけを寝台の上にいる営(十一娘)にかぶせて、周囲に封印をしておく；(«小玉»).
〔周会〕zhōuhuì〔名〕毎週一回の会議.
〔周急〕zhōují〔動〕(书)☞(字解)⑦.〈世间人～者少,…〉世の人で困窮している人を援助する人は少なく、…；(«初拍·19»).〔～济贫〕〔成〕急場の人を助け貧しい人を救う.〔君子～不继富〕〔諺〕君子は困っている者は助けるが金持ちには足し前はしないものだ；(«論語·雍也»).
〔周给〕zhōujǐ〔動〕(书)①あまねく支給する.〈将自己仓谷尽数～各乡〉自分自身の倉庫の食糧はすべて各村に物資援助をした；(«警

世·40»). ②(貧しい人の)生活のめんどうをみる. 助ける. 〈凡是他一应灯火酒食之资, 还多是盼奴～他〉彼の生活費はすべて盼奴がめんどうをみた; («初拍·25»).
〔周记〕 zhōujì 〔名〕1週ごとの記録.
〔周忌〕 zhōujì 〔名〕一周忌.
〔周济〕 zhōujì 〔動〕救済する; 困窮している人々に物質的援助を与える. 〈～穷人〉貧乏な人を救済する. 〈他～逢丧事的孤寡, 从不出名露面〉彼は不幸に遭った子どもや妻を援助するが、名前や顔を出さない. 〈娘娘因他爱行好事, 时常～赏赐他〉妃は彼が善を施すのを好むので、いつも物質的な援助をし、褒美をとらせていました; («三侠·15»). 〈刘公平昔好善, 极肯～人的缓急〉劉公は平素善行を好み、人の危急の手助けを殊の外みずから買って出た; («醒世·10»).
〔周浃〕 zhōujiā 〔動〕(書)あまねく行き渡る; 丁寧にお客さんに対する.
〔周角〕 zhōujiǎo 〔名〕(数)周角. ペリゴン. ラウンド·アングル; 360度.
〔周接〕 zhōujiē ＝'周济'; 多く(旧). 〈未必不～他些〉彼女にいくらか援助していないわけでもないでしょう; («紅樓夢·73»).
〔周节〕 zhōujié 〔名〕(機)サーキュラ·ピッチ. ＝'圆周齿距'
〔周界〕 zhōujiè 〔名〕円周.
〔周借〕 zhōujiè 〔動〕借金の算段をする.
〔周尽〕 zhōujìn 〔形〕(書)詳しくあますところがない. 〈词理哀切, 叙述～〉言葉は哀切で、叙述するところは行き届いている; («無雙»).
〔周径〕 zhōujìng 〔名〕直径.
〔周刊〕 zhōukān 〔名〕①週刊. ②週刊雑誌. ＝'周刊杂志'
〔周考〕 zhōukǎo 〔名〕学校で毎週定期的に行う試験をいう.
〔周郎〕 Zhōuláng 〔名〕周瑜のこと; 三国時代の呉の名将. 〔～顾曲〕〔成〕戯曲に精通していること; 周瑜が音律に精通していたことから. 〔～癖〕演劇を好むこと.
〔周礼〕 zhōulǐ 〔名〕周代、周公が制定した礼楽制度. (喩)きまっている風習や儀礼で交際すること. 〈这还像个～的样儿吗?〉これでもきまった交際の形をなしますか.
〔周理〕 zhōulǐ 〔動〕(方)理が通っている. 理にかなっている.
〔周流〕 zhōuliú 〔動〕①各所を旅行して回る. ②循環する. よく行き渡る. 順番にする. 〈新的风气从这里～到各地〉新しい気風がここから各地に行き渡っている. 〈如此～, 又无争竞, …〉こうして順番にすれば、競い合うこともありませんし、…; («紅樓夢·13»).
〔周率〕 zhōulǜ 〔名〕(物)周波数. サイクル. ＝'周波', '频率①'
〔周密〕 zhōumì 〔形〕(思考·調査·研究·設計·配置などが)緻密である. 周到綿密である. 〈思考很～〉思考が緻密である. 〈～地分析〉綿密に分析する. 〈这个调查不够～〉この調査は綿密さに欠ける. 〈～的计划〉緻密な計画. 〈他不是一向注意～而且量才器使的么?〉彼はこれまで綿密に注意して、しかも適材適所にやってきたのではないだろうか. 〈讲得～〉話がよく行き届いている; («十二樓·合影樓»). 〔～的防御〕(軍)計画防御.
〔周末〕 zhōumò 〔名〕週末. 〈～旅行〉週末旅行.
〔周纳〕 zhōunà 〔動〕①(ある範囲)全体に納める. ②無実の人に無理やり罪をきせる. ☞'深文周纳'
〔周内〕 zhōunèi (又) zhōunà ＝'周纳②'
〔周年〕 zhōunián (又) zhōunian 〔名〕①1周年. 満1年. 〈两个～〉まる2年間. 〈国庆25～纪念〉建国25周年記念. 〔～纪念〕1周年記念. 〔一日〕(毎年の)記念日. 〔～四季〕(方)一年じゅう. まる一年; [四川]. 〔～栽培〕(農)周年栽培. ②一周忌. 〈过了～〉一周忌が済む. 〈来年今日, 叫老婆与你做～!〉来年の今日は、女房におまえの一周忌をさせてやるぞ; («醒世·15»).
〔周皮〕 zhōupí 〔名〕(植)周皮. ＝'外皮', '表皮'
〔周贫〕 zhōupín 〔動〕(書)貧乏人を救済する. 〈乃散财结客, ～恤寡, 欲以豪侠成名于世〉銭を惜しみなく使って遊客と関係を結び、貧乏人を救い、寡婦を哀れみ、権勢と侠気で世に名を成そうとした; («警世·25»). 〔～济老〕貧しい人を救済し、老人を助ける. (例)〈发狠的还舍钱舍米, ～, …〉うんと気ばってなおお米やお金を施し、貧しい者や老人を助けて、…; («紅樓夢·71»).
〔周期〕 zhōuqī 〔名〕①ひと回りする時間. 周期. サイクル. 〈出版～长〉出版にかかる時間が長い. 〔～表〕1)周期表. 2)(化)元素周期表. 〔～读出〕(機)サイクルカル·リードアウト. 〔～断流器〕(機)レオトーム. 〔～放牧〕(牧)定期放牧. 〔～工作〕(機)サイクリング. 〔～函数〕(数)周期関数. 〔～计量器〕〔～计数计〕(機)サイクル·カウンター. 〔～进给〕(機)ステップ·フィード. 〔～律〕(化)周期律. 元素周期律. 〔～区段〕(機)計器指示範囲. 〔～时间〕サイクル時間. 〔～彗星〕周期彗星. 一定の周期で太陽に近づく彗星; ハレー彗星(約76年ごとに出現)など. 〔～热〕(医)周期熱. 〔～数〕周期数. 〔～天气图〕(気)定期天気図. 〔～误差〕(機)サイクリック·エラー. 〔～性〕1)(生)リズム性. 2)周期性. (例)〈资本主义的～经济危机〉資本主義の周期的経済危機. (例)〈这种狂病是有～的〉この種の精神病は周期性のあるものだ. 〔一不结实〕(農)周期的不稔. ＝'周期不育性' 〔一发射〕(気)周期性エミッション. 〔一呼吸〕(生)周期性呼吸. 〔一流行〕(医)周期性流行. 〔一麻痹〕(医)周期性麻痺. ②(物)(円周運動·往復運動の)周期. ピリオド. 〔～场〕循環磁界. 〔～率〕周期率. 〔～挪用〕サイクル·スチール. 〔～图〕ピリオド. 〔一分析〕ピリオド·グラム·アナリシス. 〔～运动〕周期運動. 間欠作動. 輪環運動. ③工期. 〈基本建设的～长〉基本建設の工期が長い.
〔周起来〕 zhōuqilai 〔動〕(方)(倒れたり傾いたものを)助け起こす. ＝'搊起来'; [北京]. 〈小孩儿摔倒了, 快把他～吧!〉子どもが転んだから、早く起こしなさい.
〔周亲〕 zhōuqīn 〔名〕(書)いたって親しい身内.
〔周圈〕 zhōuquān 〔名〕①(機)広円. ②周り. 周囲.
〔周全〕 zhōuquán (又) zhōuquan 〔形〕①(方)＝'周到' ②完全にそろっている. 〈连鼻子眼睛还没有长的～呢〉目鼻すらまだ満足にそろっていないんです; («老殘·13»). 〔動〕(手助けして)全うさせる, うまくおさめる, きちんと整える, 完成させる. ＝'成全' 〈是自己的乡亲, 托他务必～一下〉自分の郷里の親戚の者だから、彼にぜひとも万全の手を打ってもらうようにする; («官場·11»). 〈把他两家的事～了回我!〉御両家のことがきちんと整ったら私に知らせなさい; («紅樓夢·57»). 〈只是如今殓武大的尸身, 凡百事～!〉ただ今武大の遺体を納棺するについては、すべてうまくおさめてくれ; («金瓶梅·6»). 〈须与做兄弟的～则个!〉兄弟としてうまくいくようよろしく頼みます; («水滸·102»). 〈谢你～!〉ご親切なご配慮に感謝します; («清平·楊溫»).
〔周儿〕 zhōur 〔名〕①年齢. 〈四十多～〉40余歳. ②＝'周岁'; 俗語.
〔周人急难〕 zhōu rén jí nàn 〔成〕人の急を救う.
〔周日运动〕 zhōurì yùndòng 〔連〕(天)日周期運動.
〔周身〕 zhōushēn 〔名〕☞[字解]③. ＝'全身' 〈他觉得～不舒服〉彼は全身に不快感を覚えた. 〈～除了泥就是水〉全身泥のほかは水である. 〈～是伤〉体じゅう傷だらけだ. 〈～的衣服也合了折儿了〉身につけている服も体に合うようになった; («兒女·40»). 〔～大雅〕全身に気品が漂っている; («兒女·12»). 〔～腰〕(方)1)悪事を働くという評判が高い. 悪名高い; [広]. 2)めんどうなことになって身動きがとれない; [広]. 〔～是刀, 没一把利〕〔諺〕全身が刀であるが、少しも切れるところがない. (喩)方法はたくさんあるが使えるのが一つもない. 〔～蚁〕(方)問題が多くて始末のしようがない; [広].
〔周时〕 zhōushí 〔副〕(方)しょっちゅう. しばしば. いつも. 常に; [広]. 〔～无日〕同上.
〔周岁〕 zhōusuì 〔名〕(年齢)満1歳; 臨時に量詞としても用いる. 〈今天是孩子的～〉今日は子どもの満1歳の誕生日だ. 〈他已经三十二～了〉彼はもう満32歳だ. 〈未满～的孩子〉(1歳の)誕生日前の子ども.
〔周堂〕 zhōutáng 〔名〕(旧)結婚式の日取り. 結婚するに適した吉日. 大安吉日; 昔、易者などが用いた専門語. 〈往阴阳生家选择～吉日, 回复了妈妈〉占い師の家へ行って縁組みに良い吉日を選び、女房に報告しました; («警世·22»).
〔周天〕 zhōutiān 〔名〕①暦法で360度を'周天'とする; '一周天'は円周である. 星などがその軌道を一周すること. ②天地の間のすべて. ＝'满天' ③天のめぐり. 天の運行.
〔周围〕 zhōuwéi 〔名〕①周囲. 〈屋子～是篱笆〉家の周りはまがきだ. 〈从这座山顶可以看到二十哩～〉この山の頂上からは20マイル四方が見える. 〈关心～的群众〉周囲の大衆に関心を払う. 〔～神经〕(生)末梢神経. 〔～团转〕(方)周囲; [四川]. (例)〈～没有一户人家〉周囲には人家が一軒もない. ②(機)広円. ③(旧)ひととおり. 一遍. 〈把那城内城外堂名, ～想遍〉まちの内外の堂の名を一遍余すところなく思い浮かべる; («照世盃·4»).
〔周吴郑王〕 Zhōu Wú Zhèng Wáng 〔成〕«百家姓»の一句. (喩)(方)まじめくさったさま; [四川]. 〈作起那～的样子〉まじめくさったようすをする.
〔周五工作日〕 zhōu wǔ gōngzuòrì 〔連〕週五日制. 週休二日制.
〔周息〕 zhōuxī 〔名〕年利. ＝'年息'
〔周悉〕 zhōuxī 〔形〕(書)十分に行き届いている. 〈往反答对～〉受け答えが十分に行き届いている; («冥祥記»).
〔周线〕 zhōuxiàn 〔名〕(数)ペリフェリー. アウトライン.
〔周相〕 zhōuxiàng 〔名〕(機)位相. 〔～恒量〕(物)位相定数.
〔周详〕 zhōuxiáng 〔形〕周到詳細である. 万全である. 遺漏がない. よく行き届いている. 〈报告很～〉報告が詳しく遺漏がない. 〈照顾得很～〉めんどう見がよく行き届いている.
〔周薪〕 zhōuxīn 〔名〕週給. 〔～制度〕週給制.
〔周行〕 zhōuxíng 〔動〕(書)①巡り歩く. 〈～花间检视〉花の間を巡り歩き検視する; («醒世·4»). ②巡りゆく.
〔周休〕 zhōuxiū 〔名〕週休. 〔～日〕週休日.
〔周恤〕 zhōuxù 〔動〕(書)世話をする. 助ける; 他人に同情し物質的な援助を与える. 〈全无一毫照顾～之意〉世話をしたり助けたりしようという気持ちはひとかけらもない; («二拍·3»).
〔周旋〕 zhōuxuán 〔動〕①応対する. ＝'应酬' 〈在宴会席上～〉酒席を取り持つ. 〈才女出来～了两句就进去了〉才女は出てきて二言三言応対してすぐに入ってしまった. 〈虚情假意地跟人家～几句〉うわべだけ二言三言その人たちとあいさつを交わした. 〈也不敢不～～一二, …〉少しも相手にならないわけにもいかない、…; («紅樓夢·100»). 〈帝但加礼告以～〉帝はただ礼儀正しく真心こめて応対する; («宣和»). 〔～裕如〕〔成〕悠々と対応する. 応対に余裕がある. ②交際する、付き合う. 〈与世～〉世間と交際する. 〈颇会～〉人付き合いが得意です; («二拍·19»). ③わたり合う. 相手にな

Z

る；力を競う. ＝'打交道' 〈与敌～〉敵とわたり合う. ④ (方) 会食の際、料理を取り分けてもてなす；[北京]. 〈您别～了, 自取吧！〉おかまいなく、自分で取りましょう. ⑤ (白) 世話する. 取り持つ. 調停する. 間に立って話し合いをする. ＝'斡旋' 〈衙门里的老夫子、老哥总有相好的, 请他们从中～～〉役所の古顔にはあなたさまと親しい人がきっといるはずですから、その人たちに仲に立って話し合ってくれるよう頼んでください；(«二十年・8»). 〈多亏了大爷一切～, 方将此事完结〉長男がすべて取りしきったおかげで、ようやくこの事にけりをつけることができました；(«三侠・3»). 〈只欲～公子姻事, …〉ただあなた様の婚礼のお手伝いをしようと思うだけで、…；(«古今・2»). 〈～了我们则个！〉どうかわれら二人を取り持っておくれよ；(«金瓶梅・5»). ⑥ 旋回する. 巡る. 〈任氏侧身～于稠人中以避之〉任氏は体を横にして、人ごみの中を縫うように彼を避けた；(«任氏»). [宫徵～] '宫' '徵' 〔いずれも中国固有の音律の名〕がりっぱに整っている；(«古今・19»).

[周延] zhōuyán (論)〔動〕(ある命題中の主語あるいは述語が)周延する. 拡充する. 〔名〕周延. 拡充.

[周燕] zhōuyàn 〔名〕(書) (鳥) ホトトギス.

[周易] zhōuyì 〔名〕書名；五経の一つ. 周の文王や孔子により大成されたといわれ、万物の変化の原理と処世訓を述べている. 易経とも.

[周游] zhōuyóu 〔動〕周遊する. ＝'游遍' 〈～世界〉世界をくまなく巡る. 〈孔子～列国〉孔子は諸国を周遊した. 〔名〕周遊；[做～].

[周瑜穿破鞋] ZhōuYú chuān pòxié 〔歇〕('穷都督'と続き)周瑜都督は破れ靴をはいた貧乏な都督(軍政長官)である. (転) ぶつぶつ不平を言う；'穷都督'は'穷嘟嘟'と同音.

[周瑜打黄盖] ZhōuYú dǎ Huáng Gài 〔歇〕周瑜が黄蓋を打つ. 一方はたたきたい、一方はたたかれたい、双方なれあいで事をする. お互い納得のうえである；三国呉の周瑜が黄蓋に、曹操に偽って降服するよう命じたが、曹操の疑いを避けるため、人々の前で周瑜が黄蓋を鞭で打った. このとき黄蓋は痛い目に遭っても恨まないと言った. あとによく'一个愿打, 一个愿挨' 〔一人は殴りたい、一人は殴られたい〕と続く；(«三國・46»). 〈你不要多管闲事, 他们是～〉きみは余計なことをしない方がいい、彼らはなれあって両方とも願ってのことだから. 〈要我说, 那是～〉私に言わせれば、あれはまあお互い納得のうえということだ.

[周缘] zhōuyuán 〔名〕まわり. ふち. 〈车轮的～叫轮辋〉車輪のふちを'轮辋'〔たが〕という.

[周匝] zhōuzā 〔名〕周り. 周囲. ひと回り. 〈～百里之内〉周囲百'里'の内；(«二拍・22»). 〔動〕(書) 回りを巡る. 取り囲む. 〈盘旋穿插, ～数遍〉ぐるぐる回っては中を突き抜け、また巡ること数回. 〔形〕(書) 周到である. 行き届いている. 綿密である.

[周遭(ㄦ)] zhōuzāo(r) 〔名〕① 周り. 辺り. ＝'四周', '周围' 〈找了个～, 也没找着〉辺りを探したが、やはり探しあてられなかった. 〈把那地窨子里～一看〉その穴蔵の中をぐるりと見まわした；(«児女・7»). ② (白) 長時間. ひととおり. 〈说了个～ㄦ〉(時間をかけて話すべき話題について)ひととおり話す；(«児女・19»). 〔量〕ぐるりと回るひと回りを数える. 〈满屋看了一～〉部屋をひととおり見てまわった；(«警世・15»).

[周章] zhōuzhāng 〔動〕(書) ① 慌てふためく. 恐れ慌てる. 〈失伴～, 精神恍惚〉道づれを失ってうろたえ、ぼんやりとしている；(«變文・伍子胥»). 〈时方冬月燎原, 风势极盛, 狗～号唤〉時はちょうど冬で野焼きをやっており、風の勢いがとても強く、イヌは慌てふためいてほえた；(«搜神後記»). [狼狈～] 〔成〕うろたえ慌てる. ② 手数をかける. 骨をおる. 苦心する. 〈一保同知, 再保知府, 三保道员, 其中甚费～〉一度目の推薦で同知、二度目で府知事、三度目で道員というのはめんどうが多すぎる；(«官場・54»). [煞费～] 〔熟〕苦心さんたんする. ③ (方) 準備する；[四]. 〈你有钱, 还不如替你阿婆买副寿板, 免得临时～〉あんたがお金を持っていたら、その時になって準備しなくてすむように、やはりおばあさんのためにお棺を買っておいた方がよい.

[周遮] zhōuzhē 〔形〕(白) くどくどしい. 〈更拟说, 恐～〉もっと言おうとしたが、くどくなってはいけないと思った；(«變文・秋吟»).

[周折] zhōuzhé 〔名〕紆余曲折. 〈他们经过几番～, 总算见面了〉彼らは幾度かの曲折をへて、やっと会った. 〈费了不少的～, …〉少なからずの曲折をへて、…. 〈大费～〉ひどく手間がかかる. ひどく骨がおれる. 〈况且还要费好些～〉その上なおいろいろと手数がかかる；(«二拍・7»). 〈如何远打～, 指山说磨拿人家来比奴一节？〉どうして回りくどく遠回しに言って、よそ様を私の引き合いに出すの；(«金瓶梅・10»).

[周正] zhōuzheng(又)zhōuzhèng ＝'周整' 〔形〕(方) 端正である. きちんとしている. きちんとそろっている. きちんと整っている. まっとうである；'正经'より軽い. ＝'端正〔形〕'；[四川], [西]. (慣)〈把帽子戴～〉帽子をきちんとかぶる. 〈长得～〉容姿が端正である. 〈模样还～〉顔立ちがまあ整っている. 〈老师一向穿衣服都～的〉先生は身なりがこざっぱりと清潔だった. 〈只见四名衙役, 将龙头铡抬至堂上, 安放～〉すると4人の下役が'龙头铡'〔高貴な人を処刑するのに用いる刀〕を公廷に運び、きちんとすえ置きました；(«三俠・15»). 〈只要深知那姑娘的脾性ㄦ好, 模样ㄦ～的就好〉ただその娘が気立てがよく、器量も整っていることさえはっきりしていればそれで結構；(«紅樓夢・84»). 〈扛起树来, 扶得～, 拥上土〉木を担ぎ起こし、まっすぐに立て、土を盛った；(«西遊・26»). 〔動〕端正にする. きちんとする. ＝'端正〔動〕'

[周知] zhōuzhī 〔動〕(書) 周知する. 広く知っている. 広く知らせる. 〈众所～〉みなが知っている.

[周至] zhōuzhì (書)＝'周到'；仕事・言葉・考えについて. 〈丁宁～〉遺漏なく申し付ける.

[周置] zhōuzhì 〔動〕(白) ① すっかり片づける. ② 世話をする. ＝'周全' 〈托他～一应路上事体〉彼に道中いっさいの事の世話を頼みます；(«二拍・32»).

[周诸] zhōuzhū 〔動〕(白) ためらう. ぐずぐずする；'踌躇' (chóuchú) の仮借. 〈匈奴丧胆, 麞鼠～〉匈奴は肝をつぶし、ノロジカやネズミのようにうろうろしている；(«變文・張淮深»).

[周转] zhōuzhuǎn(又)zhōuzhuan 〔動〕(経) ① (資本などを)運転する, 回転する, 融通する, 操作する. 〈资金～不开〉資金繰りがつかない. 〈善于～资金〉資金の操作がうまい. 資金を操作する. [～房] (建て替えなどで)臨時に住むよう保留してある家. ② (商品が)流通する. 〈在世界市场的商品～中, 占有相当重要的地位〉世界市場の商品流通の中で、かなり重要な地位を占めている. 〔名〕資金繰り. (物品使用上の)回転. 〈～快〉資金回転がはやい. 〈～慢的商品〉回転の遅い商品. [货币～] 貨幣の回転. [～不灵] (資金などの)回転効能が悪い. 資金の運用が円滑にいっていない. [～齿轮] (機) 外擺歯車. [～贷款] (経) 流動資金貸し出し. [～额] (経) 流動額. 取引額. [～粮] 農村の人民公社で社員が収穫後国家に売り渡した食糧をある時期に買い戻したことをいう. [～量] (交) 運輸実績. 輸送実績. [～率] (経) 回転率；資金・商品などの. (例)〈流动资金的～〉流動資金の回転率. [车辆～] (交) 車両の回転率. [商品～] (経) 商品の回転率. [～期间] (資金の)運転期間. [～时间] (電) ターン・アラウンド・タイム. [～税] 取引税. [～天数] 回転日数. [～系统] (電) ターン・アラウンド・システム. [～资本] 運転資本. [～资金] 回転基金. 回転資金.

[周桌] zhōu, zhuō 〔動〕(食事中に)怒って食卓をひっくり返す.

[赒]

zhōu ＝'周⑦' 〈～济〉(金や品物を与えて)救済する. 〈济人之贫苦, ～人之急〉人を貧困から救い、人を危険から救う；(«水滸・18»).

[赒济] zhōujì 〔動〕(書) ☞ [字解]. 〈以后还要～他〉今後さらに彼に金銭の援助をしなければならない；(«官場・48»). 〈多亏了俺爹朋友王杏菴～〉私のお父さんの友達の王杏菴が助けてくれたおかげだ；(«金瓶梅・97»).

[赒全] zhōuquán 〔動〕(白) 救済する. 安全に守る. 〈宋江自～那一干邻舍, …〉宋江はそれらの近所の者を救済してから、…；(«水滸・18»).

[赒恤] zhōuxù ＝'赒济' (☞ [字解]).

[洲]

zhōu ① 川の中の陸地. 洲*. 中洲. 〈沙～〉砂洲. ② 大陸. 〈亚～〉(Yà-) アジア. アジア州. 〈七大～〉七大州. ③ 〔名〕姓.

[洲场] zhōucháng 〔名〕(白) 中洲の中のアシ・ヨシを燃料に仕立てる商売をする場所.

[洲际] zhōujì 〔形〕大陸間の；[不完]. [～弹道弹] [～飞弹] (軍) 大陸間弾道弾. [～弹道导弹] 大陸間弾道ミサイル；ICBM. [～弹道火箭] 大陸間弾道ロケット. [～导弹] 1)＝'洲际弹道弹' 2) 搬送式大陸間ミサイル. [～飞机] 大陸間飛行機. [～轰炸机] 大陸間横断爆撃機.

[洲渚] zhōuzhǔ ＝'洲汀' 〔名〕中洲；洲の小さいものは'渚'という. ＝'洲屿', '洲沚'

[诪](譸)

zhōu ① のろう. ② ＝'侜'

[掫]

zhōu 〔動〕(方) 片側から、または端から重い物を持ち上げる. (下側から)押し上げる, 支え起こす. ＝'搊'

[啁]㊀

zhōu ☞ [語素]. // ㊁ zhāo, ㊂ cháo

[啁啾] zhōujiū ＝'啁哳' 〔擬〕(書) 鳥の鳴き声. 〈一身嫩黄乳白的茸毛, ～的叫喊〉体じゅうが浅黄色がかった乳色の柔らかい毛でおおわれ、ぴいぴいと鳴く.

[啁噍] zhōujiū (書) 〔擬〕鳥の鳴き声. 〔名〕(鳥) ミソサザイ.

[啁啁] zhōuzhōu 〔擬〕(書) 小鳥の声がやかましくわきたつさま.

[搊]

zhōu ① (方) 〔動〕片側から重い物を持ち上げる. (下側から)押し上げる, 支え起こす. ＝'掫'；[北京], [東北]. 〈他摔着了, 快给～起来〉彼が転んだから、早く起こしてやれ. 〈老太太上车, 劳驾～她一把〉お年寄りが車に乗られるので、ご苦労でも手をかしてあげなさい. 〈帮我把这个铺盖卷ㄦ～到肩膀ㄦ上去〉この(巻いた)掛け布団を持ち上げて(私の)肩にのせてください. 〈请帮个忙, 给我～上〉手伝ってくれ、荷物を私の肩にのせてくれ. 〈～了一个过ㄦ〉持ち上げてひっくり返した. ② 〔動〕傾ける；[北京]. 〈来！～一口！〉さあ一杯、杯を傾けてください. [干～] 酒のつまみなしで酒を飲む. ■ '搊' '掫'とも書く. ③ あばきたてる. ＝'揭露'

[搊个个ㄦ] zhōu gègèr 〔連〕(方) 片方から重い物を支える；[東北]. 〈把

木头骨录～，晒晒那一边〉丸太棒を反対の方に移し、日に当てる．

〔摺摺〕zhōushé(又)zhōudié〔動〕(旧)つまみ上げて束ねる；指先で折り畳む．〈维那教鲁达除了巾帻，把头发分做九路绾了，～起来〉維那は魯達にずきんを脱がせ、頭髪を九つに分け束ね、つまみ上げた；(《水滸·4》)．

〔婤〕 zhōu〔名〕姓．

〔鸼〕 zhōu〔鹘鸼〕(gǔzhōu)〔名〕古書に見える鳥の名．

〔辀〕 zhōu 車が重い．

〔踊〕 zhōu (方)①〔動〕けり倒す；(北京)．〈把一筐果子给～了〉果実を入れたかごをけり倒してしまった．〈～躺下了〉けり倒された．②〔動〕押し倒す；(北京)．〈大风把木板～倒了〉大風が木の板を吹き倒した．〈～桌〉食事のテーブルをひっくり返す．■ '周' とも書く．

〔翢〕 zhōu ニワトリを呼ぶ声．〈他又呼鸡，'翢翢，翢翢，王安石来'，群鸡俱至〉彼女はまたニワトリを呼んで「とっとっ、とっとっ、王安石来い」と言うと、群れになったニワトリがやって来た；(《京本·14》)．

〔粥㊀〕 zhōu ①〔名〕かゆ；コメやアワで作る．朝食のは、よく前日の残り飯で作る．〈～熟了〉かゆができた．②〔名〕(方)産褥；'喝粥时候' の簡略化；(北京)．〈大嫂子是什么时候儿的～哇？〉奥さんはいつ御出産ですか．// ㊁ yù

〔粥厂〕zhōuchǎng〔名〕(旧)冬、貧しい者にかゆを施した所．官庁または慈善家が貧民にかゆを施す施設．

〔粥底儿〕zhōudǐr〔名〕なべの底についたかゆの残り．

〔粥饭〕zhōufàn〔名〕かゆと飯．

〔粥会〕zhōuhuì〔名〕おかゆと粗末なおかずで済ませる昼食会．

〔粥浆〕zhōujiāng〔名〕(林)かゆ状パルプ．

〔粥铺〕zhōupù〔名〕朝、うるち米で炊いたおかゆと '油条' を売る店．

〔粥少僧多〕zhōu shǎo sēng duō〔成〕物が少なく、分けるに人が多い．人が多いのに仕事が少ない．金が少なく人が多い；物が少なく分配や供給が行き渡らないたとえ．＝'僧多粥少'；(《姻緣·62》)．〈布制小熊猫，大家都要一个，可惜～〉布製の小さいパンダを皆が一つ欲しがっているが、残念なことに物が少なくて行き渡らない．

〔粥食〕zhōushí〔名〕(白)おかゆ．

〔粥水〕zhōushuǐ〔名〕おもゆ．水がゆ．

〔粥汤〕zhōutāng〔名〕(方)かゆ．おもゆ；(奥)．

〔粥碗〕zhōuwǎn〔名〕(白)かゆを入れる碗．

〔粥饧〕zhōuxíng〔名〕甘いおかゆ．

〔粥粥〕zhōuzhōu〔名〕(方)かゆ；(西北)．

〔輈〕 zhōu 車のながえ．＝'车辕'

〔輈张〕zhōuzhāng (衛)〔形〕①横柄である．無礼である．②混乱している．慌てている．〔動〕のさばる．〈老贱贼专欲～〉老いぼれの謀反人がひたすらのさばろうとしている；(《語林》)．

〔盩㊀〕 zhōu 地名用字．〔盩厔〕(Zhōuzhì)〔名〕県名；陝西省．今は '周至' と書く．// ㊁ chōu

〔妯〕 zhóu ①〔妯娌〕(zhóuli(又)zhóulǐ)〔名〕兄嫁と弟嫁また家庭内の婦女たちの総称．〈她们三个是～〉彼女ら3人の夫は兄弟だ．〈～不睦〉兄弟の妻たちの仲がうまくいかない．〈～俩〉兄嫁と弟嫁の二人．〈～多了是非多，小姑多了麻烦多〉(男の子が多くてその)嫁も多いといざこざが多く、小じゅうとめが多いとめんどうなことが多い．〈原来杨氏与王氏～最睦〉ところが楊氏は義姉の王氏とは大の仲良しだった；(《警世·5》)．〔～姑嫂〕兄弟の妻たちとその夫の姉妹の総称．例〈都是经过～的，…〉みな相嫁や嫁、小じゅうとめといった仲を経験してきたのですが、…；(《紅樓夢·52》)．②〔妯妯〕(zhóuzhou)〔名〕兄弟の妻の間での相互の呼称．

〔轴㊀〕 zhóu ①〔名〕車の心棒．こしき．②(～子·儿)*〔名〕車軸に似たもの．〈～儿线〉☞(語彙)．〈画～〉絵の掛け軸．③〔名〕(機)シャフト．スピンドル．アクセル．軸．〈轮～〉輪軸．〈多～自动车床〉多軸自動旋盤．④〔名〕(数)軸；平面または立体を対称部分に分ける直線．⑤〔名〕(方)タカをならすための肉；アサひもでブタ肉を巻いてある；(北京)．⑥〔形〕(方)いじっぱりである．かたくなである．＝'㤘'；(北京)．〈脾气很～〉性分が強情だ．〈她脾气～得厉害〉彼女は性質がとてもへそ曲がりだ．⑦〔量〕軸木に巻いた書画·糸を数える．〈一～山水画〉山水画一幅．〈两～丝线〉絹糸二巻．⑧(方)車の車軸に潤滑油がなくなってきしむ．⑨(書)すだれなどを巻き上げる．〈太后遣～帘〉太后はすだれを巻き上げさせた；(《周秦》)．// ㊁ zhòu

〔轴鞍〕zhóu'ān〔名〕(機)軸サドル．

〔轴棒〕zhóubàng〔名〕(機)マンドレル．

〔轴比〕zhóubǐ〔名〕(機)軸比．

〔轴臂销〕zhóubìxiāo〔名〕(機)シャフト·アーム·ピン．

〔轴材〕zhóucái〔名〕(林)軸材．

〔轴侧投影图〕zhóucè tóuyǐngtú〔連〕(機)側画面．

〔轴衬〕zhóuchèn (機)＝'轴瓦'

〔轴承〕zhóuchéng〔名〕(機)軸受け．ベアリング．〔～保持架〕リティナー．〔～材料〕軸受け材．〔～常数〕軸受け定数．〔～厂〕軸受け工場．〔～衬〕軸受けライナ．軸受けブッシュ．〔～代号〕軸受け番号．〔～电流〕軸電流．〔～垫片〕軸受け挟み金．〔～吊架〕軸受け吊つり．〔～盖〕軸受け蓋ふた．キャップ．〔～钢〕軸受け鋼．〔～合金〕軸受けメタル．軸受け合金．〔～环〕軸受けリング．〔～黄铜〕軸受け用黄銅．〔～架〕支え腕．＝'托架'，'支臂'〔～间隙〕軸受け間隙かんげき．〔～壳〕軸受けシェル．〔～螺栓〕軸受けボルト．〔～面〕軸受け面．〔～模数〕軸受け定数．〔～强度〕軸受けの強さ．〔～青铜〕軸受け青銅．〔～润滑油〕軸受けグリース．〔～试验〕軸受けテスト．〔～弹簧〕軸受け発条．〔～套〕軸受け用管状受金．〔～筒〕軸受けスリーブ．〔～铜衬〕縦受け金．〔～托架〕軸受けブラケット．〔～箱〕軸受け箱．軸受けシェル．〔～压力〕支え圧．軸受け圧力．〔～载荷〕軸受け荷重．〔～阻力〕軸受け抵抗．〔～座〕軸受け台．

〔轴打猴〕zhóudǎhóu〔名〕操りサル芝居．

〔轴挡〕zhóudǎng〔名〕(機)軸バンパー．

〔轴当子〕zhóudàngzi〔名〕(方)横に並ぶ二つの車輪の間隔；(北京)．〈三轮儿比洋车～大〉三輪車は人力車より車輪の間隔が広い．

〔轴吊〕zhóudiào〔名〕(機)吊手つり．〔～架〕軸吊り．

〔轴对称〕zhóuduìchèn〔名〕(数)軸対称．

〔轴方向〕zhóufāngxiàng〔名〕(機)軸方向．

〔轴杆〕zhóugān〔名〕(機)軸レバー．

〔轴功率〕zhóugōnglǜ〔名〕(機)軸動力．軸馬力．

〔轴固定销〕zhóu gùdìngxiāo〔連〕(機)スピンドル·セット·ピン．

〔轴管〕zhóuguǎn〔名〕(機)車軸管．車軸外管．

〔轴规〕zhóuguī〔名〕(機)アクスル·ゲージ．車軸ゲージ．

〔轴环〕zhóuhuán〔名〕(機)軸リング．頸環けいかん．つば．〔～衬套〕カラー·ブッシュ．

〔轴架〕zhóujià〔名〕(方)(機)ベアリング．軸ブラケット．シャフト台．軸台．＝'轴承'

〔轴键〕zhóujiàn〔名〕(機)軸キー．

〔轴交角〕zhóujiāojiǎo〔名〕(機)軸角．

〔轴接〕zhóujiē〔名〕(機)カップリング．

〔轴接手〕zhóujiēshǒu〔名〕軸接手；日語．

〔轴颈〕zhóujǐng〔名〕(機)軸頸じくくび．ジャーナル．カラン．

〔轴距〕zhóujù〔名〕(機)軸距離．軸距．

〔轴孔〕zhóukǒng〔名〕(機)軸穴．

〔轴枯〕zhóukū〔名〕(農)ブドウの房枯れ病．

〔轴藜〕zhóulí〔名〕(植)ジュクアカザ；アカザ科．

〔轴流〕zhóuliú〔名〕(機)軸向き流れ．〔～泵〕軸流ポンプ．〔～式发动机〕軸流発動機．〔～式风扇〕軸流ファン．〔～式鼓风机〕軸流ブロワ．〔～式机械〕軸流機械．〔～式螺旋泵〕軸流螺子ねじポンプ．〔～式汽轮机〕軸流式タービン．＝'轴流式透平'〔～式水轮机〕〔～涡轮〕軸流タービン．〔～式压缩机〕軸流圧縮機．〔～速度〕軸流速度．〔～涡轮机〕アキシアル·フロー·タービン．〔～叶轮〕軸流羽根車．

〔轴榈〕zhóulǘ〔名〕(植)ジクヤシ；ヤシ科．

〔轴率〕zhóulǜ〔名〕(機)軸比．

〔轴马力〕zhóumǎlì〔名〕(機)軸馬力．

〔轴脉蕨〕zhóumàijué〔名〕(植)サツマシダ；オシダ科．

〔轴密封〕zhóumìfēng〔名〕(機)シャフト·パッキング．シャフト·シール．

〔轴脾气〕zhóupíqi〔名〕かたくなな性分．意地っ張り．〈犯～〉意地を張る．

〔轴平面〕zhóupíngmiàn〔名〕(機)軸平面．

〔轴儿线〕zhóurxiàn〔名〕木の糸巻きに巻いてある糸．

〔轴人〕zhóurén〔名〕独りよがりな人．頑固者．意地っ張りな人．へそ曲がりな人．

〔轴润滑油〕zhóurùnhuáyóu〔名〕(化)スピンドル油．

〔轴胎〕zhóutāi〔名〕(機)(旋盤などの)軸．心棒．

〔轴台〕zhóutái〔名〕(方)(機)①ハブ；車輪の中心部．②軸受け台．軸台．

〔轴弹簧〕zhóutánhuáng〔名〕(機)軸発条．

〔轴套〕zhóutào〔名〕(機)軸支えブッシュ．シャフト·スリーブ．受け金．軸套じくとう．入れ子．

〔轴头〕zhóutóu〔名〕掛け物の下部の軸木．車輪の心棒．

〔轴头霍散脑〕zhóutóu huòsǎn nǎo〔熟〕(白)(話をする時に)頭や体を動かす；あまり荘重でないさま；(《姻緣·7》)．

〔轴头儿厮抹着〕zhóutóur sīmòzhe〔熟〕(白)狭い道で出会ってすれ違う；(《元曲·薦福碑·2》)．

〔轴突〕zhóutū〔名〕(生)神経突起．

〔轴托架〕zhóutuōjià〔名〕(機)軸ブラケット．

〔轴瓦〕zhóuwǎ〔名〕(機)受け金．軸受けメタル．軸受け．入れ子．内筒．ブッシュ．ベアリング．ステップ·ブラス．

〔轴线〕zhóuxiàn〔名〕①＝'轴儿线' ②(数)(機)軸．軸線．機軸．アクシス．〔～重合〕デッド·イン·ライン．

〔轴箱〕zhóuxiāng〔名〕(機)軸函じくばこ．アクスル·ハウジング．〔～导板〕ペデスタル．

〔轴向〕zhóuxiàng〔名〕(機)ぶれ．軸方向．〔～安装〕アキシアル·マウント．〔～齿厚〕軸方向歯厚はあつ．〔～断面〕軸断面．〔～钢筋〕軸方向鉄筋．〔～后角〕軸方向逃げ角．〔～活塞泵〕アキシアル·ピストン·ポ

Z

ンプ．[～间隙]アキシアル・クリアランス．[～角]アキシア角．[～节距]軸方向ピッチ．[～距离]軸方向距離．[～拉力]軸引張力．[～离合器]軸向きクラッチ．[～力]軸方向力．軸力．スラスト．[～流动]アキシアル・フロー．[～螺距]見掛け比重．[～密封]アキシアル・シール．[～模数]軸方向モジュール．[～平面]軸平面．[～色差]縦の色収差．[～速度]軸方向速度．[～误差]軸方向誤差．[～压盖]スラスト押さえ．[～压力]軸方向圧力．[～压缩]軸方向圧縮．[～应力]軸応力．[～运动]軸方向運動．[～载荷]縦荷重．軸向き荷重．スラスト荷重．[～振摆]アキシアル振れ．[～柱塞泵]アキシアル・ピストン・ポンプ．

【轴销】zhóuxiāo〔名〕軸ピン．旋回キー．シャフト・ピン．ダウエル．

【轴心】zhóuxīn〔名〕①車軸．＝'轮轴' ②第二次大戦中の帝国主義国家の連合戦線．枢軸．[～国]枢軸国；第二次大戦中，ドイツ・イタリア・日本などの国家がとった同盟国をいう．③軸心．中核．〈价格总是以价值为～〉価格は常に価値を軸にする．〈几个人形成～〉数人が中核となる．

【轴压盖】zhóuyāgài〔名〕〔機〕シャフト・グランド．

【轴用钢】zhóuyònggāng〔名〕〔機〕車軸用鋼．

【轴用润滑脂】zhóuyòng rùnhuázhī〔連〕〔機〕アキシアル・グリース．

【轴用研具】zhóuyòng yánjù〔連〕〔機〕軸用ラップ工具．

【轴油】zhóuyóu〔名〕〔機〕スピンドル油．車軸油．

【轴载荷】zhóuzàihè〔名〕〔機〕車軸荷重．

【轴罩】zhóuzhào〔名〕〔機〕軸カバー．

【轴针】zhóuzhēn〔名〕〔機〕軸針．

【轴振摆】zhóuzhènbǎi〔名〕〔機〕軸振れ．

【轴支承】zhóuzhīchéng〔名〕〔機〕軸支え．

【轴支座】zhóuzhīzuò〔名〕〔機〕軸受け台．

【轴子】zhóuzi〔名〕①掛け軸．軸物．②弦楽器の弦じめ．③〔方〕頑固者．かたくなな人．へそ曲がり；〔俗〕．[～牌ㄦ的]〔熟〕同上．〔例〕〈他是～，不听劝〉彼は頑固者で，忠告を聞かない．④〔方〕芝居でその日の公演の最後のだしもの．＝'大轴子'；〔北京〕．〈今ㄦ晚上是谁的～？〉今晩の最後のだしものはだれが出るのか．

[碡] zhóu ☞'碌碡'（☞'碌㊀'）

[肘] zhǒu ①（子・ㄦ）〔名〕ひじ．臂節；腕の関節で折れ曲がる部分．〈胳膊～ㄦ（～子）〉同上．②（～子）〔名〕（食肉としての）ブタのもも上半分．③〔動〕〔方〕支える．＝'支'，'撑' ④〔動〕〔白〕ひじを押さえてとどめる．

【肘板】zhǒubǎn〔名〕〔機〕トグル．トグル・プレート．

【肘棒(ㄦ)】zhǒubàng(r)〔名〕〔方〕ブタのすね肉；〔北京〕．

【肘倒立】zhǒudàolì〔名〕〔体〕タイガー・バランス；体操．

【肘垫】zhǒudiàn〔名〕〔体〕ラッグ；射撃．

【肘钉】zhǒudīng〔名〕〔機〕つぼ釘．クランプ．

【肘杆】zhǒugǎn〔名〕〔機〕トグル・リンク．[～式冲床]トグル・プレス．[～式压力机]ナックル・プレス．

【肘拐】zhǒuguǎi〔名〕〔方〕ひじ．＝'胳膊肘子'；〔四川〕．〈左边的～压住那张条桌〉左ひじでその細長い机を押さえ付けていた．〈把两只～都压在方桌上〉両ひじを四角いテーブルにのせる．

【肘关节】zhǒuguānjié〔名〕〔生〕ひじ関節．[～脱位]ひじ関節脱臼．

【肘管】zhǒuguǎn〔名〕〔機〕エルボー．曲管．

【肘花ㄦ】zhǒuhuār〔名〕〔方〕ブタの後足のもも肉；〔北京〕．

【肘接】zhǒujiē〔名〕〔機〕ひじ継手．

【肘节】zhǒujié〔名〕〔機〕肘金．ナックル．リスト．ひじ張り継手．[～开关]トグル・スイッチ．[～控制]トグル制御．[～联系]トグル・リンケージ．[～销]リスト・ピン．

【肘式】zhǒushì〔形〕ひじ式(の)；〔北京〕．[～机构]〔機〕トグル機構．[～开关]起伏型開閉器．[～撞锤]トグル式ラム．

【肘手镣足】zhǒu shǒu liào zú〔成〕ひじを押さえ，足にくさりをつける．〔喩〕手かせ足かせをかける；（《初拍・20》）．

【肘铁】zhǒutiě〔名〕〔機〕肘金．

【肘托】zhǒutuō〔名〕〔機〕ひじ材．

【肘外辅骨】zhǒuwài fǔgǔ〔連〕〔中医〕肘部外側に突起している二つの骨．

【肘窝】zhǒuwō〔名〕ひじ関節の内側のへこんだ部分．ひじ曲節のくぼみ．肘窩．

【肘押】zhǒuyā〔動〕〔白〕ひじをつかんで押送する．

【肘腋】zhǒuyè〔名〕〔白〕ひじとわきの下．〔喩〕ごく近いたとえ；おもに災難・災いの発生について用いられる．[变生～]〔成〕非常の出来事がすぐ近くで起こる．[～之患]〔成〕近親者の裏切り行為．

【肘住】zhǒuzhù〔動〕〔方〕支持する．後ろ盾になる；〔四川〕．〈给你～！〉きみの後ろ盾になる．

【肘子】zhǒuzi〔名〕①☞〔字解〕①．〈悄悄的拿～碰杨亮〉こっそりとひじで楊亮をこづいた．[～弯ㄦ]〔方〕ひじの内側．＝'胳臂弯ㄦ'；〔北京〕．②☞〔字解〕②．[～肉]ブタのもも肉．

[帚]（箒） zhǒu ①ほうき．〈笤～〉(tiáozhou)〈扫～〉(sàozhou) 同上．〈草～ㄦ〉草ぼうき．〈略扫几～〉さっと2，3回掃く；（《海上花・8》）．②〔動〕〔方〕(モップのようなもので)床板を掃除する；〔四川〕．〈～地板〉モップで床板をふく．

【帚虫】zhǒuchóng〔名〕〔動〕ホウキムシ．

【帚灯草】zhǒudēngcǎo〔名〕〔植〕ホウキイグサ；単子葉植物．

【帚石南】zhǒushínán〔名〕〔植〕ギョリュウモドキ．

【帚黍】zhǒushǔ〔名〕〔植〕ホウキモロコシ．

【帚星】zhǒuxīng〔名〕流れ星．ほうき星．

[睭] zhǒu 〔睭睭〕(zhǒuzhǒu)〔形〕〔書〕きわめて深いさま．

[纣] zhòu ①しりがい；牛馬のしりにかけて車の轅や鞍を固定する緒．＝'后鞧(qiū)'〈～棍〉(-gùn) ロバ・ウマなどの尾の下に縛り付ける横木．②〔名〕殷朝最後の君主名；暴君．

[伷] zhòu 後裔．子孫．＝'胄'

[㑇]（㑳） zhòu ①利発である．さとい．②すっきりとして美しい．③ぬけめがない．ずるい．横柄である；ともに《元曲》によく見える．

【㑇懒懒】zhòubiēbiē〔形〕〔白〕①(顔つきが)ずる賢いさま．〈正厅上坐着个～问事官人〉正庁には狡猾そうな顔をした尋問の役人が腰をおろしている；（《元曲・勘頭巾・2》）．②おごりたかぶっているさま．

【㑇扰】zhòurǎo〔動〕〔白〕攪乱する．騒ぎを起こす．〈好生～不过，恐怕惹出些事故来〉ひどく騒ぎたてて，おそらくトラブルを起こしたのだろう；（《元曲・盆兒鬼・2》）．

[㤘]（㥮） zhòu〔形〕〔方〕性格がかたくなである．頑固である．＝'固执'；〔北京〕，又〔白〕．〈真是～脾气〉ほんとうに頑固な性質だ．〈性子太～〉性質があまりに頑固だ．〈祥子，别犯～，听话！〉祥子，いこじにならないで言うことを聞きなさい．〔注〕'纣''皱''僽'とも書く．

【㤘懒】zhòubiē〔形〕〔白〕①頑固である．かたくなである．片意地である．②礼節にこだわる．遠慮にすぎる．非常にまじめである．(表情・態度が)硬い．〈君瑞何须恁般～〉君瑞なにもこのように硬くなることはない；（《西廂・3》）．

[绉]（縐） zhòu ①絹織物の一種；ちりめん．ちぢみ．クレープ．ジョーゼット．〈～纱〉クレープ．②〔動〕しわをよせる．〈把两道细眉微微一～〉2本の細いまゆをわずかにひそめる．〈眉头双～〉まゆをひそめる；（《警世・2》）．

【绉巴巴(的)】zhòubābā(de)〔形〕しわだらけである．〈他穿一身～的黑裤褂〉彼は一着のしわだらけの黒いズボンと上着を着ている．

【绉布】zhòubù〔名〕〔紡〕クレープ．ちぢみ．綿ちぢみ．

【绉绨】zhòuchī〔名〕上質の絹のようなちりめん．

【绉绸】zhòuchóu〔名〕ちぢみ織り．ちりめん；絹織物の一種．

【绉胶】zhòujiāo〔名〕〔紡〕クレープ．

【绉鳃鲨】zhòusāishā〔名〕〔魚〕ラブカ．

【绉纱】zhòushā〔名〕☞〔字解〕①．＝'绉绸'[～绸][中国～]〔紡〕クレープ・デシン．デシン．

【绉纹(ㄦ)】zhòuwén(r)〔名〕しわ．ひだ．[～纸]ちぢみ紙．☞'皱纹(ㄦ) zhòuwén(r)'

【绉橡胶】zhòuxiàngjiāo〔名〕〔紡〕クレープ．

【绉折】zhòuzhé〔名〕(顔の)しわ．(衣服などの)折りじわ．衣服のしわ．〈满脸深深的皱绸和衣服的～连成一气〉顔じゅうの深いしわと服のしわとの区別がつかない．☞'皱折(ㄦ) zhòuzhé(r)'

【绉纸】zhòuzhǐ〔名〕〔紡〕クレープ・ペーパー；〔同〕．

【绉紫菜】zhòuzǐcài〔名〕アサクサノリ．

[皱]（皺） zhòu ①〔名〕顔のしわ．〈上了年纪脸上就会起～〉年をとったら顔にしわができるはず．〔転〕物のしわ．〈～纹(ㄦ)〉☞〔語彙〕．②〔動〕しわを寄せる．しわをつける．しわになっている．しわがある．〈～眉头〉まゆにしわを寄せる．〈衣裳～了〉服がしわになった．③〔形〕〔方〕体にべったりと付いて不快である；〔北京〕．〈贴了膏药～得难受〉膏薬をはったら皮膚がつれて痛い．〈穿那么瘦的衣裳不嫌～？〉そんな細めの服を着てきつくありませんか．④〔形〕〔方〕(皮膚が)こわばっている．引きつる；〔北京〕．〈有点ㄦ发烧，她觉得身上哪ㄦ都是～的〉少し熱があるので，彼女は体じゅうがこわばるような感じがした．

【皱疤】zhòubā〔名〕〔機〕皺紙状．

【皱巴巴(的)】zhòubābā(de)〔形〕しわが寄っているさま．＝'绉巴巴(的)'〈戴着一顶～的帽子〉よれよれの帽子をかぶっている．

【皱巴】zhòuba〔形〕〔方〕①しわが寄っている；〔北京〕，〔東北〕．〈老得脸上都～了〉年を取って顔にしわが寄っている．②体にはりついて不快である；〔北京〕，〔東北〕．③こわばっている；〔北京〕，〔東北〕．〈他六十来岁胳膊腿ㄦ一点ㄦ不～〉彼は60歳ほどになるのに，腕も足も動きに少しも不自由はない．

【皱鼻子】zhòu bízi〔熟〕鼻にしわを寄せる；嫌悪や不満を示す動作．〈他面对这些东西都厌恶得～，撇嘴角〉彼はこれらのものを目の前にして，すっかりいやになり鼻にしわを寄せ，唇の端をへの字にまげた．

【皱襞】zhòubì〔名〕〔書〕①ひだ．折り目．②しわ．

【皱碧铺纹】zhòu bì pū wén〔成〕池の水面に風が吹いて波紋をつくる．さざ波が立つ．

【皱瘪】zhòubiě〔動〕しわになってへこむ．

[皱憋] zhòubie [形] 狭苦しい. せせこましい. 狭くて息が詰まる; 北京. <这小旮旯儿多~呀!>こんなすみではなんとも狭苦しい.
[皱柄羊肚菌] zhòubǐng yángdǔjūn [連] 植 アミガサタケの類.
[皱波] zhòubō [名] 機 リップル. [~角叉菜] 植 ヤワズツノマタ. [~珠蕨] 植 リシリシノブ.
[皱唇犬吻蝠] zhòuchún quǎnwěn fú [連] 動 シワクチコウモリ.
[皱唇鲨] zhòuchúnshā [名] 魚 ドチザメ.
[皱萼苔] zhòu'ètái [名] 植 シダレゴヘイゴケ.
[皱缝] zhòufèng [名] ひだ.
[皱海带] zhòuhǎidài [名] 植 ホソメコンブ.
[皱痕] zhòuhén [名] しわの跡.
[皱裥] zhòujiǎn [名] しわ. <后脖梗上纵起的~>後ろ首のたてに入ったしわ.
[皱马鞍菌] zhòumǎ'ānjūn [名] 植 ノボリリュウ.
[皱眉] zhòu, méi [動] まゆにしわを寄せる. まゆをひそめる. <疼得~>痛みで顔をしかめる. [~不展] [成] うかぬ顔をする. 愁眉がとけない. [~苦脸] [成] まゆにしわを寄せ、しかめっ面をする. 例 <那酸啊, 酸得他~, 赶忙吐掉>その酸っぱいこと、彼は酸っぱくてまゆにしわを寄せ、あわてて吐き出した. [~蹙眼] [成] まゆをひそめ険しい目つきをしている; とげとげしい態度なさま; (《兒女·33》).
[皱皮鳞伞] zhòupílínsǎn [名] 植 ショウゲンジ.
[皱儿] zhòur [名] しわ. <这种料子好打~>この種の生地はしわが寄りやすい.
[皱纱] zhòushā [名] 紡 ちぢみ. ちりめん.
[皱缩] zhòusuō [名] ① 医 萎縮. ② 機 シュリンケージ. [動] しわを寄せる. <有点~着的鼻子>少ししわが寄っている鼻.
[皱胃] zhòuwèi [名] 動 しわ胃; 反芻動物胃の第四室.
[皱纹(儿)] zhòuwén(r) [名] (物の)しわ. しわ模様. 皺波. クレープ. ルゴシティ. = '绉纹(儿)' <眼角的~>目じりのしわ. <脸上有了~>顔にしわができた. <满脸~, 饱经风霜>顔はしわいっぱいで、浮き世の辛酸をいやというほどなめた. <满是雀斑同~的脸>満面そばかすとしわだらけの顔. <风吹着水, 起着一层层鱼鳞一样的~>風が水に吹きつけ、次から次とうろこのような模様を作っている. [~材] 林 波紋材. [~法兰绒]クレープ・フランネル. [~管]シルホン. 蛇腹筒. [~悬钩子] 植 ツルイチゴ. [~纸]クレープ・ペーパー.
[皱叶] zhòuyè [名] しわのある葉. [~薄荷] 植 オランダハッカ. [~狗尾草] 植 コササキビ. [~剪秋萝] 植 アメリカセンノウ. [~锦葵]フユアオイ. [~酸模] 植 ギシギシ、ナガバギシギシ.
[皱折(儿)] zhòuzhé(r) [名] しわ. 折りあと. リンクル. コレゲーション.
[皱褶] zhòuzhě [名] しわ. <起~>しわができる. [~纸板]段ボール.
[皱纸] zhòuzhǐ [名] ① しわしわになった紙. ② 方 クレープ・ペーパー. = '皱纹纸'; 図.
[皱皱(儿)] zhòuzhou(r) [形] 方 しわだらけになる. しわになる; 多く'~着'として用いる; 北京. <衣裳都~了>服にしわがよってしまった. [~纹]しわ.
[皱皱巴巴(的)] zhòuzhoubābā(de) [形] しわだらけなさま. よれよれなさま. しわくちゃなさま. <~的上衣>よれよれの上着. <~的脸>しわくちゃな顔. <老人那~的脸上漾出了幸福的笑意>老人のあのしわの多い顔に幸福な笑みが浮かんでいた.

[宙] zhòu ① 無限の時間を指す. 昔から今まで. <宇~>宇宙. ② [名] 姓.
[宙斯神] zhòusīshén [名] ゼウス; 古代ギリシャ人の最高神.

[咒](呪) zhòu ① [名] (宗教・巫術などの)神秘的な文句. 呪文. <符~>道家の秘文とまじないの言葉. ② [動] のろう. 人に災いがふりかかるようにと祈る. <为什么这样~我?>なぜこのように私をのろうのか. <他躲在屋里头~人呢>彼は部屋に隠れて人をのろっているのです. <~骂> ☞ 語彙. ③ [動] いやみなことを言う. <却又~我眼瞎!>その上おれの目が見えなくなったなんて縁起でもないことを言って; (《醒世·6》). ④ [動] まじないをする.
[咒诀] zhòujué [名] 呪文; 除災・降災祈願をするときの言葉. <仗着剑, 步起罡来, 念动~>剣を手にして歩罡を始め、呪文を唱えた; (《警世·27》).
[咒詈] zhòulì [動] 書 辛辣な言葉でののしる. <早去一日, 也省了一日的~>一日早くおやめになれば、その分悪罵されることも少なくてすみます; (《警世·4》).
[咒骂] zhòumà [動] あしざまに言う. 悪態をつく. のろいののしる. 例 <在肚子里暗暗的~>腹の中でこっそりののしる. <不知道~谁才好>だれに悪態をついたらよいのかわからない.
[咒念] zhòunian [動] のろう. 人をあしかれと念じる. = '咒骂'
[咒儿] zhòur [名] (道家の)呪文.
[咒水] zhòushuǐ [名] ① まじないの術で病を治す水. [~书符]お水とお札. ② 神に供えた水.
[咒死(了)] zhòu, sǐ(le) [動] のろい殺す. <你咒不死我>おまえに私をのろい殺せはしない.
[咒诵] zhòusòng [動] 呪文を唱える. <口内嘟嘟囔囔的, 又~了一回>口の中でぶつぶつとまた呪文を一回唱えた; (《紅樓夢·25》).
[咒天骂地] zhòu tiān mà dì [成] 世の中をのろい、不満の気持ちをもらす. しきりにのろったりののしったりするさま. <我随着爸爸的浮沉, 得意、沮丧、酩酊大醉、~>私は父の浮沈につれて、得意になったり、意気阻喪したり、泥酔したり、社会を呪詛したりした.
[咒文] zhòuwén [名] 呪文. <木人肚上贴着素黄纸的~>木の人形の腹に無地の黄色い紙に書いた呪文がはってある.
[咒语] zhòuyǔ [名] のろいの言葉. 呪文. <嘴里念着老道教给他的~>口では道士が教えた呪文を唱えている. <念声~>呪文を唱える; (《西遊·45》).
[咒愿] zhòuyuàn [動] 呪文を唱えて願をかける.
[咒诅] zhòuzǔ [動] 書 のろう. 儒

[胄] zhòu ① かぶと. ② 子孫. ③ 皇帝または貴族の子孫をいった. <~裔>(-yì) 同上. <贵~>貴公子. <帝~>皇帝の世継ぎ. <刘公乃帝室之~>劉備さまは帝室のご子孫; (《三國·11》). ④ 世継ぎ. 跡継ぎ. 総領. [衣冠~]家柄の世継ぎ.
[胄曹] zhòucáo [名] 書 軍隊の甲冑などを装備を管理した部門. <试左骁卫~参军卢倚马>左驍衛冑曹参軍みならいの盧倚馬です; (《夜怪》).
[胄胸鲷] zhòuxiōngdiāo [名] 魚 ヒウチダイ.
[胄子] zhòuzǐ [名] 書 ① 皇帝または貴族の長男で、国立の学校に学ぶ者. ② ひろく国立の学校に学ぶ士人. ③ 貴族の子弟・長子.

[昼](晝) zhòu ① ひる. 昼間. = '白天' <~夜不停>四六時中休まない. ② [名] 姓.
[昼长圈] zhòuchángquān [名] 北回帰線. = '夏至线'; '昼短圈' '冬至线'は南回帰線.
[昼饭] zhòufàn [名] 方 昼食. お昼御飯; 例, 寧波などで用いる.
[昼分] zhòufēn [名] 書 正午.
[昼光] zhòuguāng [名] 機 昼光. [~效应]日光効果.
[昼过] zhòuguò [名] 方 昼. 正午前後; 例, 寧波などで用いる. <今朝~困了一觉>今日は昼にひと眠りした.
[昼晦] zhòuhuì [動] 書 昼間暗くなる.
[昼间] zhòujiān [名] 書 昼間. [~截击机] 軍 昼間要撃機. [~巡航]デー・クルーザー; ヨット. [~战斗机] 軍 昼間戦闘機.
[昼气惰] zhòu qìduò [熟] 兵士たちが真昼間なのに眠気と疲労を感じている; 士気が低下していること.
[昼寝] zhòuqǐn 書 [名] 昼寝. [動] 同上をする.
[昼日] zhòurì [名] 書 ① 一日. [~三接] [成] 一日の間に3回面会すること; (《易經》). ② 白昼. <遂~先刻断窗棂四条, …>昼間、まず窓の格子を4本切っておき、…; (《古鏡》).
[昼思夜想] zhòu sī yè xiǎng [成] 日夜気にかけている. <前儿所言幸与不幸之事, 我~, …>このまえ話された幸不幸のことを、私は日夜気にかけていまして、…; (《紅樓夢·28》).
[昼偃] zhòuyǎn [動] 書 昼寝する. <即其寝而~>そこの寝室で昼寝をした; (《異夢》).
[昼夜] zhòuyè [名] 四六時中. 昼夜. 昼と夜. <两~>二昼夜. <~不安>一日じゅう気持ちの休まる時がない. <~不分>昼夜分かたず. 昼と夜とをとり違える. <他~都在工地上>彼は昼も夜も工事現場にいる. [~兼程] [成] 夜を日について、二日の行程を一日で行くこと. [~相随]昼も夜も一緒にいる. [~之交]昼から夜に移るころ.
[昼有所思] zhòu yǒu suǒ sī [諺] ('夜有所梦'と続き)昼なにか考えごとがあると夜夢に見ることがある. 昼考えたことは夜夢にみるもの.
[昼斋] zhòuzhāi [名] 書 お昼のおとき.
[昼馔] zhòuzhuàn [名] 書 昼食のごちそう.

[酎] zhòu 濃い酒. 混ぜ物のない酒. <~金>(-jīn) 昔, 諸侯が皇帝に出す献上金; 祭祀用に供された.

[荮] zhòu 方 ① [動] わらで包む. ② [量] 茶わん・皿などを縄でくくって一くくりにしたものを数える.

[轴㊁] zhòu '大轴子' [芝居の最後の出しもの]、'压轴子' [芝居の最後の場の前の出しもの]の場合の音. // ㊀ zhóu

[甃] zhòu 方 ① [名] 井戸や池の内張りれんが. ② [動] (井戸や池の側面を)れんがで築く.

[繇㊂] zhòu 昔の占いに遣った言葉. // ㊀ yóu, ㊁ yáo

[軸] zhòu かぶと. = '胄'

[㑇] zhòu ☞ '僝㑇' (☞ '僝')

[籀] zhòu ① 籀文. 籀書; 周の宣王の時、太史籀が作ったといわれる書体. 秦の李斯の作った小篆に対して大篆と呼ばれる. <~书>(-shū) <~文>(-wén) 同上. ② 読む. <~绎>(-yì) 読解する. <~读>(-dú) 読む.

[骤](*骤) zhòu ① (ウマが)速く走る. ② 急な(に). 突然. <暴风~雨>暴風雨. <狂风~起>激しい風が突然吹き出した.

［骤变］zhòubiàn〔動〕(書)急変する．突然変化する．〈老岩脸色～，说话也因愤怒而口吃了〉老岩の顔色が急に変わり，話も怒りのためにどもった．

［骤富］zhòufù〔動〕(書)急に金回りがよくなる．〈当初其实穷的，不知如何～〉初めのころは実際貧乏だったのに，どうして急に金回りがよくなったのだろうか；（«醒世・20»）．

［骤降］zhòujiàng〔動〕(書)急に下がる．〈气温～〉気温が急に下がる．

［骤冷］zhòulěng〔名〕急冷．［～裂纹］(機)急冷割れ．［～器］(化)クエンチャー．［～塔］急冷塔．［～箱］(機)コールド・クエンチ・タンク．［～液体］急冷液．［～油］(石)焼入油．［～装置］(機)急冷装置．〔動〕急冷する．

［骤马］zhòumǎ〔動〕(書)ウマを疾駆させる．〈潘璋～舞刀杀来〉潘璋はウマをおどらせ，薙刀をふりあげ切ってかかる；（«三國・77»）．〈挥鞭～，以为谐谑〉むちを振るってウマを走らせてはふざけちらす；（«太眞・下»）．

［骤密］zhòumì〔形〕(書)（雨の降り方が）急でしきりである，どしゃぶりである．

［骤面相会］zhòu miàn xiāng huì〔成〕初めてお目にかかる；（«元曲・王粲登樓・1»）．

［骤然］zhòurán(旧)zòurán〔形〕(書)突然なさま．急なさま．突如として．にわかに；事の発生が迅速しかも予想外なことを表す．＝'突然'，'忽然'〈～一惊〉突然驚く．〈屋里～冷起来〉部屋の中は突然寒くなった．〈气温～下降〉気温がにわかに下がる．〈掌声～像暴风雨般响起来〉突如あらしのような拍手が起こった．〈同时觉得脸上～发热了〉同時に顔がにわかにほてるのを感じた；（«魯・彷・幸»）．〈焉有～就别之理！〉どうしてすぐさま別れてしまう法があろうか；（«三俠・60»）．〈但是举过某人孝廉，其人若果然有才有德，不拘资格，～升擢，连举主俱纪录受赏〉もしだれかを侍従官として推挙し，その人が本当に才や徳を備えておれば，たとえ資格はどうあろうと，にわかに抜擢され，推薦した人さえも記録にとどめられ，賞を受ける；（«醒世・2»）．［～间］とっさの間に．(例)〈～触动了他的记忆〉急に彼の記憶に触れた．

［骤热］zhòurè〔形〕(書)にわかに熱くなる．〈突然～起来〉突然急に熱くなる．

［骤眼］zhòuyǎn〔名〕(書)突然見ること．ふと目をやること；(粵・方)．〈～看来，街面上好像很繁盛〉ぱっと見たところ，街はにぎやかそうである．

［骤雨］zhòuyǔ(旧)zòuyǔ〔名〕驟雨．夕立．スコール．〈～刷地下起来，又忽地停了〉夕立がざあっと降って，さっとやんだ．〈时值八月秋天，～数日〉時は秋8月，驟雨数日続く；（«三國・74»）．［～不终日］〔成〕勢いの激しいものは長く続かない．

［骤增］zhòuzēng〔動〕(書)急増する．激増する．〈工作量～了〉仕事の量が急増した．

［骤致贵显］zhòu zhì guì xiǎn〔成〕急に高官になる．にわかに高い地位を得る．〈先意迎合，精勤斋醮，供奉青词，由此～〉相手にへつらい，斎戒に励んで，祈禱文をたてまつり，これによってにわかに高官の地位に昇りました；（«古今・40»）．

［噣㊀］ zhòu ①＝'味' ②二十八宿の一つで，'柳宿'の別称．// ㊁ zhuó

［咮］ zhòu 鳥のくちばし．

ZHU　ㄓㄨ

［朱㊀］（②硃） zhū ①朱色．〈～色〉同上．②朱砂．辰砂．＝'朱砂'，'丹砂' ③〔名〕姓．// ㊁ shú

［朱板］zhūbǎn〔名〕(書)朱塗りの壁板．〈素泥～光未灭〉白い壁，朱塗りの壁板，その色つやがまだ消えない；（白居易«杏爲梁»詩）．

［朱背啄花鸟］zhūbèi zhuóhuāniǎo〔連〕(鳥)セアカハナドリ．

［朱笔］zhūbǐ〔名〕朱筆；公文書への批注・古書の勘校・作文の添削などに用いる．〈提起～来对于作家的文字大刀阔斧地格杀勿论〉朱筆を執って作家の文章に対し大なたをふるって，切り捨て御免にする．〈写毕，包公将～判在后面〉書き終わると，包公は朱筆でその後に添え書きした；（«警世・13»）．

［朱勃］zhūbó〔名〕立方．立方体．正六面体；フランス語 cube の訳．

［朱草］zhūcǎo〔名〕(植)アルカネット．

［朱陈］Zhū-Chén〔名〕(書)婚姻を結ぶこと；昔，徐州豊県の朱・陳両家が代々姻戚関係にあったことから．［共结～］〔成〕同前．［～之好］〔成〕親戚のよしみ．

［朱唇］zhūchún〔名〕①(植)ベニバナサルビア．②真っ赤な唇．(喩)若い女性の唇．〈启一点～，露两行碎玉〉赤い唇を少し開き，ふたならびの白い歯をあらわにしました；（«警世・28»）．［～粉面］唇を紅で赤くし，顔をおしろいで白くする．赤い唇，白い顔；化粧をした美人のことをいう．［～皓齿］〔成〕赤い唇に白い歯；美人の形容；（«楚辭・大招»）．

［朱丹］zhūdān＝'朱砂'

［朱顶］zhūdǐng〔名〕(鳥)ベニヒワの類の美しい鳴鳥．＝'贮点红'

［朱顶红］zhūdǐnghóng＝'朱顶兰'〔名〕(植)アマリリス．シュチョウコウ．ベニスジサンジコ．＝'百枝莲'

［朱幡］zhūfān〔名〕赤いのぼり．朱色ののぼり．〈只求处士每岁元旦，作一～，上图日月五星之文，立于苑东〉ただ毎年の元旦に，赤いのぼりを作り，表に日と月と五つの星の模様を描き，庭の東に立ててください；（«醒世・4»）．

［朱扉］zhūfēi〔名〕(書)朱門．

［朱粉］zhūfěn〔名〕(書)べにとおしろい；化粧品．〈不施～〉化粧しない．

［朱古力］zhūgǔlì＝'朱咕力'，'朱古律'〔名〕(訳)チョコレート．＝'巧克力'［～糖］同上；'朱鹄绿糖'とも書いた．

［朱果］zhūguǒ〔名〕(植)カキノキ．

［朱红］zhūhóng〔名〕鮮やかな赤．朱．朱色．バーミリオン．〈心口有～的鬼符〉みぞおちに真っ赤なお札がある．〈末尾那颗巴掌大的～印记，把他更弄糊涂了〉末尾のあの手のひら大の朱色の印章で彼はさらに判断がつかなくなってしまった．［～蜡伞］(植)アカヌマベニタケ．［～描金］朱色にウルシを塗った上に金粉を蒔いて図柄をあしらう；（«兒女・首回»）．［～墨］朱墨．［～木雕］紅木彫り．［～色］バーミリオン．朱色．［～月蓝］朱のような赤に明るい藍色；（«兒女・34»）．［～云芝］(植)シュタケ．

［朱红花］zhūhónghuā〔名〕武劇で俳優がかぶとにつける装飾品；深紅の'绒球ㄦ'〔毛糸の球〕で作る．

［朱户］zhūhù (書)＝'朱门'

［朱鹮］zhūhuán〔名〕(鳥)トキ．

［朱黄］zhūhuáng〔名〕(書)赤と黄；原稿を校正するときに用いる色．(喩)校正のこと．

［朱蕉］zhūjiāo〔名〕(植)センネンボク．パルム・リリー．

［朱槿］zhūjǐn〔名〕(植)ブッソウゲ．＝'扶桑'［～牡丹］同上．

［朱桔］zhūjú〔名〕(植)コベニシカン．

［朱卷］zhūjuàn〔名〕(史)朱筆謄写答案；清朝時代，郷試・会試の答案は試験官に採点させる前に，朱筆でこれを謄写して渡し，受験者の筆跡を判別できないようにし公正を期した．＝'硃卷'

［朱兰］zhūlán〔名〕(植)トキソウ；ラン科．

［朱丽球］zhūlìqiú〔名〕(植)シュレイキュウ．ハナサボテン．

［朱莲］zhūlián〔名〕(植)ジャガタラスイセン；ヒガンバナ科．

［朱脸鹮鹭］zhūliǎn xuánlù〔連〕(鳥)トキ．

［朱楼］zhūlóu〔名〕(書)紅楼；貴族の家を指す．〈昨夜～梦〉昨夜朱楼の夢；（«紅樓夢・52»）．［～高厦］〔成〕美しい楼，高い建物．［～画阁］〔成〕壮麗な建物．富貴な人の邸宅；（«古今・2»）．［～画栏］〔成〕同上；（«醒世・29»），

［朱鹭］zhūlù〔名〕(鳥)トキ．［～草］(植)トキソウ．

［朱栾］zhūluán〔名〕(植)ブンタン．ダイダイ．

［朱轮］zhūlún〔名〕(書)富貴の人や高官の人が乗る朱塗りの車．［～华毂］〔成〕同上；（«史記・陳餘列傳»）．

［朱买臣不吃炒米饭］Zhū Mǎichén bù chī chǎomǐfàn〔歇〕貧乏人の朱買臣が炒米の飯を食わない．(喩)（'穷酸'と続き）いやみである．きざっぽい；'穷酸'には文人・学者が貧しいこと，またきざっぽいという意味もある．

［朱买臣五十富贵］Zhū Mǎichén wǔshí fùguì〔歇〕朱買臣が出世して富貴な生活を送るようになったのはもう50歳になってからである；大器晩成．昔は人生50年，70歳は古来稀なりと言われていたほどであるから，50歳での出世というのはたいへん晩成である．

［朱门］zhūmén〔名〕朱塗りの大門；貴族・豪族の家を指す．［～酒肉臭，路有冻死骨］〔成〕金持ちの家では酒や肉の腐ったにおいがするのに，道には凍え死んだ死体が転がっている．(喩)貧富の差が甚だしいさま；（杜甫«自京赴奉先縣詠懷五百字»詩）．［～生饿莩，白屋出公卿］〔諺〕赤い門の富家からぜいたくの果てに餓死者が出るし，'白茅'〔チガヤ〕ぶきの貧乏な家から努力の末高位につく者も出る．

［朱明］zhūmíng〔名〕(方)夏．〈一路无词，又早是～时节〉一路変わったこともなく，季節はめぐってまた夏のころ；（«西遊・56»）．

［朱墨］zhūmò〔名〕①朱色と黒色．〈～加批〉朱と黒との2色で批評を書き加える．〈～套印〉朱と黒2色の重ね刷り．［～本］朱墨套印本；明の万暦中，烏程の閔斉伋が刻した書物は墨印本に朱色の評点を重ね刷りした．'闽刻'ともいう．［～烂然］朱墨でいろいろ書き込みがしてある；努力して読書したことを示す．②朱色の墨．

［朱批］zhūpī〔名〕①朱筆で書き入れた批評．〈李牙婆取出～的官票来看〉李ばあさんは朱筆で書き入れられた伝票を出して見せた；（«醒世・1»）．②朱筆．〈加～〉朱を入れる．③朱筆による皇帝の批文；皇帝の指示．ご裁可．〈本上之日，奉～准奏，…〉上奏文をたてまつったその日に，お許しのお沙汰がくだり，…；（«紅樓夢・17»）．〔動〕朱筆で決裁する；上級官庁は下級官庁または人民からの申請書などに対してその可否を朱筆で決裁した．〈天子看了甚喜，～依议，…〉天子はそれをごらんになり，非常にお喜びで，朱筆で決裁をくだし，提案に従い，…；（«三俠・22»）．

［朱漆］zhūqī〔名〕朱ウルシ．＝'红漆'〈～家具〉朱ウルシ塗りの家具．［～大门］〔成〕＝'朱门'

[朱雀] zhūquè [名] ① (鳥) ベニスズメ. = '红麻料儿' ② 朱雀; 四神の一つ. 五行説で南に配する. ③ 二十八宿の南方の七宿の総称.
[朱儒] zhūrú [名] (書) 小人. = '侏儒'
[朱砂] zhūshā [名] ① バーミリオン. 辰砂. 硫化水銀. = '辰砂', '丹砂', '硫水汞' ② (中薬) 朱砂. 朱丹. 天然の硫化水銀; 鎮静・解毒薬.
[朱砂根] zhūshāgēn [名] (植) マンリョウ.
[朱砂记] zhūshājì [名] (白) 赤あざ. <鬓边一搭~>びんのあたりに赤あざが一つある; («水滸・14»).
[朱砂痣] zhūshāzhì [名] 赤いほくろ. 赤いあざ.
[朱楯] zhūshǔn [名] (書) 赤い色の欄干. <幽房曲室, 玉栏~, 互相连属>奥まった部屋、玉や朱塗りの欄干があい続いている; («迷樓»).
[朱拓] zhūtà [名] 朱拓; '墨拓'に対して. 銀や朱などの顔料で碑からとった拓本.
[朱藤] zhūténg [名] (植) ノダフジ. シナフジ.
[朱提] zhūtí [名] (書) 銀子の別称.
[朱文] zhūwén [名] 印鑑・印章に彫刻された文字の突起している部分. 陽文. ↔ '白文'
[朱鹀] zhūwú [名] (鳥) バライロシトドモドキ.
[朱舄] zhūxì [名] (書) 赤い靴.
[朱夏] zhūxià [名] (書) 夏.
[朱轩] zhūxuān = '朱轮'
[朱殷] zhūyān [名] 赤黒い色.
[朱颜] zhūyán (書) [名] ① 赤くつややかな顔. 紅顔. 若々しく健康な顔. (転) 少年・青年の顔. 若者. [~皓发] [成] いつまでも健康な老人のさま. [~子] 子ども. ② 美人の容貌. (転) 美人. [~翠袖] [成] 美人. 例 <挨人~丛中, …>美人の中に入って、…; («照世盃・1»). ③ 酒によった赤い顔. [動] ① 顔を赤くする. ② 怒った表情をする. <疾声~>声をあらげ顔色を変える.
[朱衣] zhūyī [名] (書) 朱色の衣物; 唐制では五品以上の官員が朱色の衣物をつけた. <有~紫衣人百数, 立阶陛间>朱の着物や紫の着物を着た人が百人ほど階段のあたりに立っている; («周秦»). [~点头] [~点额] [成] 試験に応じ、文章が上手で及第すること. [~神] 試験の神様.
[朱缨] zhūyīng [名] (書) 朱色の垂れひも.
[朱缨花] zhūyīnghuā [名] (植) ベニゴウカン; マメ科.
[朱油] zhūyóu [名] (方) 肉をシチュー式に煮る、あるいは干物にするのに塗るしょうゆ; (四).
[朱谕] zhūyù [名] (書) 皇帝の命令.
[朱竹] zhūzhú [名] (植) 朱竹. センネンボク.
[朱注] zhūzhù [名] 朱熹の注釈; 朱熹の注釈した四書は科挙の試験に欠くことのできない典籍であったので、独特な価値をもっていた. [動] 朱色で注釈する.
[朱篆] zhūzhuàn [名] 朱で書いた篆字.
[朱紫] zhūzǐ [名] (書) ① 赤は正色(混じりけのない色)で、紫は間色(混じりあった色). (転) 正と邪、善人と悪人; 孔子は紫を邪色とした. ② 衣服や官印に付ける赤や紫のひも. (転) 高位高官の人. [~难别] [成] 赤と紫の区別がつかない. (転) 善悪の判別が難しい. 正邪が見分けがたい; («論語・陽貨»).

[侏]

zhū ① ☞ [語素]. ② [形] (方) 短い. 背が低い; (呉), 寧波などで用いられる. <草~>草(のたけ)が低い. <头发~>髪が短い.
[侏儒] zhūrú [名] ① 侏儒. 小人. 一寸法師. <~嫁巨人, 你不说我长, 我不说你短>小人が巨人に嫁いでも、お互いに背が高いとか低いとか言わない. (転) お互いに誤りや罪をかばい合う. <~病>くる病. <~症>侏儒症. 幼稚症. 小人症. ② (書) 俳優; 昔、貴族が常に'侏儒'を'俳优' [道化役者] としたことから. <乃厚加意于~>そこで侏儒に特に目をかけてやった; («語林»).
[侏罗纪] zhūluójì [名] (地) ジュラ紀.
[侏罗系] zhūluóxì [名] (地) ジュラ系.
[侏侏] zhūzhū [形] (書) 幼くて何も知らない. 愚かである.

[诛]

zhū ① 罪人を殺す. 処刑する. <伏~>死罪になる. <罪不容~>大罪で殺しても償うに足りない. ② 処罰する. ③ 責める. とがめる. <口~笔伐>言論や文章で誤った言行を情け容赦なく暴露攻撃する.
[诛惩] zhūchéng [動] 罪人を処刑、または処罰する. <他无力去~卖国贼>彼には売国奴を処罰するだけの力はない.
[诛除] zhūchú (書) = '诛灭' <~叛逆>反逆者を罰し除く. [~异己] 異を立てるものを消す. 自分と意見の合わないものを除く.
[诛锄] zhūchú [動] (書) 草木を根から取り除く. (転) 邪悪なものを殺し除く. <~汉奸>漢奸を殺し除く.
[诛伐] zhūfá [動] (書) 討伐する.
[诛奸] zhūjiān [動] (書) 邪悪なものを責め処罰する.
[诛剿] zhūjiǎo [動] (書) 討伐してせん滅する. <早日~>早くせん滅しよう; («水滸・54»).
[诛戮] zhūlù [動] (書) (罪人を)殺す, 処刑する. 殺害する. <倘或有人知觉, 必遭~, 如之奈何?>もし人に知られたら、きっと殺されてしまうでしょうが、どうしましょう; («水滸・55»). <若还愚迷, 全家~!>まだぐずぐずするなら、一家全滅にしてやる; («三國・112»).
[诛论] zhūlùn [動] (書) 罪に死罪をもって臨む.
[诛茅] zhūmáo [動] (書) カヤを刈る. (転) カヤを根こそぎ取る.
[诛灭] zhūmiè [動] (書) 殺す. 罰し除く. <~异端>異端を滅ぼす. <上天叫我~你这无赖之徒!>天がおまえのようなこの無頼を殺し除けと言うのだ.
[诛囔] zhūnang [動] (方) 小声で指弾・非難する.
[诛求] zhūqiú [動] (書) 厳しく取り立てる. 強奪する. 搾り取る. 強要する. ゆする. = '勒索' [~无厌] あくことなく(租税などを)厳しく取り立てる. [~无已] やむことなく人民から取り立てる. とめどなく搾り取る. 際限なく搾取する; («左傳・襄公31年»).
[诛杀] zhūshā = '诛戮'
[诛讨] zhūtǎo [動] (書) 討伐する. 征伐する.
[诛心] zhūxīn [動] (書) 他人の心中の悪を指摘する. 動機をとがめる; 動機を追及して、その善悪により評価を定める. [~之论] [成] 他人の動機の非をつく言葉. 実際の行動を問わず、ただその心を追及する. (転) 動機を探り、厳しく批判を加えること. またそのような議論; («後漢書・霍諝傳»).
[诛夷] zhūyí [動] (書) 誅殺する. <其年, 并以刘湛之党, 同被~>その年、なお劉湛の仲間だという理由で、ともに誅殺された; («冥祥記»).
[诛意] zhūyì (書) = '诛心'

[邾]

zhū ① [名] 周代の国の名、'邹' [鄒] のこと. ② [名] 姓.

[洙]

zhū [洙水] (Zhūshuǐ) [名] 川の名; 泗水の支流. 山東省. [洙泗] (zhūsì) [名] 洙水と泗水; 孔子の故郷、山東省に流れる二つの川. 孔子が洙水泗水のほとりの地で門人を教育したので、孔子の学問に例える. = '儒学'

[茱]

zhū [茱萸] (zhūyú) [名] (植) 1) サンシュユ. = '山茱萸' 2) ニセゴシュユ. ゴシュユ. = '吴茱萸' 3) カラスノサンショウ. = '食茱萸' 4) グミ. <~会>陰暦9月9日に高い山に登って、グミの実をとり、菊花酒を飲んで邪気をはらう会. = '登高会'

[珠]

zhū ① (~子) [名] 真珠. = '珍珠', '真珠' ② (~儿・子) [名] 真珠のような形をしたもの. ビード. <眼~儿> 眼球. 目玉. <水~儿>水滴. 水玉. <汗~从脑瓜顶儿直流到脚底下>玉のような汗が頭のてっぺんから足元まで流れ落ちた. ③ [名] 姓.
[珠蚌] zhūbàng [名] (貝) 真珠貝.
[珠宝] zhūbǎo [名] 真珠・宝石類の装飾品. [~店] [~首饰商店] 宝石店. [~盒] 宝石箱. [~商] 宝石商.
[珠被] zhūbèi [名] (方) タオルケット; (四).
[珠贝采集船] zhūbèi cǎijíchuán [連] 真珠貝採取船.
[珠箔] zhūbó [名] 玉すだれ. 真珠のすだれ. = '珠帘' <~银钩迤逦开>真珠のすだれ、そして銀のかけがね、それらが次第に開かれていった; («長恨»).
[珠茶] zhūchá [名] 玉茶; アズキ粒の半分くらいに茶の葉を丸めた緑茶系統のもの.
[珠沉玉碎] zhū chén yù suì [成] 真珠は沈み、玉はこなごなに砕ける. (転) りっぱな人物が玉砕すること. 忠義を重んじて潔く死ぬこと; («兒女・18»).
[珠串] zhūchuàn [名] 数珠つなぎの真珠. <她的粉脸被下垂的~遮蔽了>彼女の化粧した顔は、数珠つなぎになって垂れ下がっている真珠に覆い隠されていた.
[珠翠] zhūcuì [名] ① 真珠とひすい; 広く同上で作った各種装飾品. [~满头] [满头~] 宝石類で頭を飾り立てているさま. 例 <小人见他美貌, 又是~, …>私、彼女が美しく、さらに頭いっぱいに宝石を付けているのを見て、…; («三俠・11»). [~头面] (白) 真珠とひすいの髪飾り. ② (書) 髪飾り; 侍女を意味することもある. ③ (書) 珍しく得がたい食品. <~之珍>同上.
[珠粉] zhūfěn [名] 真珠の粉; 漢方薬に強壮剤あるいは皮膚を白くする薬として使われている.
[珠宫贝阙] zhūgōng bèiquè [連] 珠で飾った宮殿と貝で飾った門観; 水神のいる宮殿.
[珠冠儿] zhūguānr [名] 婦女が結婚のとき、頭につける飾り. <~怎生戴者?>玉の冠はどのようにかぶりましょうか; («元曲・望江亭・3»).
[珠光] zhūguāng [名] (化) パール. [~石] (鉱) 真珠岩. [~体] (冶) パーライト. [~香青] (植) ヤマハハコ.
[珠光宝气] zhū guāng bǎo qì [成] 真珠や宝石で飾り立てたように装飾が華やかである. <浑身~的妇女>全身を真珠や宝石で飾りたてた女性. <华丽的成套家具把整个店铺装点得~, 琳琅满目, 立刻招来了许多顾客>華麗なセットになった家具で、店全体を真珠や宝石で飾ったように派手にしつらえたので、ただちに多くの客を招き寄せた.
[珠汗] zhūhàn [名] (書) 玉のような汗.
[珠核] zhūhé [名] 真珠養殖用のピース.
[珠衡犀角] zhū héng xī jiǎo [成] 聖賢の相をいう; '衡'はまゆの上

部を、'角'は額を指す. 額の部分が広く光沢のある人は聡明㍍であり、またよい人相といわれる；(«海錄碎事·人事»).

[珠红] zhūhóng〔名〕(植) ヤマモモ. ＝'杨梅'

[珠喉] zhūhóu〔名〕(書) 玉のような玲瓏㍍とした声；清らかな美声をいう.

[珠户] zhūhù〔名〕真珠を採る人.

[珠花] zhūhuā〔名〕真珠を数珠のようにつらねて作った花、または金銀の板にはめこんで作った花. かんざし.

[珠花ㄦ] zhūhuār〔名〕真珠をはめこんだ装身具. 〈把两枝ㄦ～现拆了给他〉真珠の髪飾りを２本その場でばらばらにしてあちらに差しあげました；(«紅樓夢·28»).

[珠还] zhūhuán〔動〕(書) なくなったものが再びもどる. 去った人がまたもどる；'去珠复还'の略. [～合浦]〔成〕真珠が合浦にもどる；後漢のころ、合浦郡では真珠が採れ、歴代の太守は貪欲㍍に採ったので、真珠が次第によそに移りなくなったが、のちに孟嘗が太守になり、善政を行うと真珠が再びもどってきた. ＝'合浦珠还' (例)〈～重生采〉真珠が合浦にもどり再び採取できるようになった；(«古今·1»).

[珠灰] zhūhuī〔名〕(化) 炭酸カリの一種.

[珠辉玉丽] zhū huī yù lì〔成〕女性のからだの輝くように白く美しい形容；(«長生殿·21»).

[珠玑] zhūjī〔名〕(書)＝'珠子'；優美な文章や語句のたとえ. '玑'は丸くない真珠. 〈你起的句, 如何不肯结果？悭吝～, 非道理也〉あなたが起句を作られたのに、どうして結句をお作りになられないのですか. 珠玉の文を出し惜しみするのは道理にあらずですよ；(«西遊·64»). [满腹～]〔成〕胸中、優美な語句に満ちている. [字字～]〔成〕どの語をとっても真珠のように美しい. (例)〈真乃篇篇锦绣, ～〉まことにどの一編も華麗な綾錦㍍のよう、一字一字がみごとな真珠のようである；(«醒世·11»).

[珠鸡] zhūjī〔名〕(鳥) ① ホロホロチョウ. ② ウズラ.

[珠颈斑鸠] zhūjǐng bānjiū〔連〕(鳥) カノコバト.

[珠蕨] zhūjué〔名〕(植) リシリシノブ；ホウライシダ科.

[珠孔] zhūkǒng〔名〕(植) 珠孔㍍.

[珠兰] zhūlán〔名〕(植) '金粟兰'〔チャラン〕の通称.

[珠蕾] zhūlěi〔名〕(書) 美しい花のつぼみ.

[珠泪] zhūlèi〔名〕玉のように落ちる涙. 〈落下两行～〉両方の目から玉のような涙がこぼれ落ちた；(«醒世·19»). [～偷弹]〔成〕玉のような涙をひそかに落とす. ひそかに悲しみ泣くこと；(«姻緣·59»).

[珠帘] zhūlián ＝'珠箔'

[珠联璧合] zhū lián bì hé〔成〕① 真珠を連ね、璧㍍を一か所に集める. (喩) 優れた人材が一緒になるたとえ. 人材一堂に会すること. ② 似合いの良縁をいう；新婚を祝う言葉；(«漢書·律曆志上»).

[珠林] zhūlín〔名〕«山海経»に出てくる珍しい樹林；真珠でできた葉をもつ；'珠树林'とも.

[珠履] zhūlǚ〔名〕(書) 真珠で飾った靴. りっぱな靴. [～三千]〔成〕賓客の多いこと；(«史記·申春君列傳»).

[珠络] zhūluò〔名〕(書) 珠や首飾り；一般に宝石のこと.

[珠帽] zhūmào〔名〕真珠をちりばめた帽子.

[珠母] zhūmǔ ＝'珠母贝'〔名〕(貝) シンジュガイ. ＝'珍珠贝' [～云] (気) 真珠雲.

[珠皮] zhūpí〔名〕(獣) 珠皮.

[珠ㄦ] zhūr〔名〕① 水玉. ② 小さな玉. [～粉]おしろい. [算盘～]そろばんの玉.

[珠商] zhūshāng〔名〕真珠商. 宝石商.

[珠烁晶莹] zhūshuò jīngyíng〔連〕珠玉のようにきらきら輝くさま.

[珠粟] zhūsù〔名〕(植) トウモロコシ.

[珠算] zhūsuàn〔名〕珠算. 〈其实, 我那点～哪, 并不怎样〉実は、私のそのそろばん(の腕前)は、別にたいしたことはないんです.

[珠胎] zhūtāi〔名〕(書) ① 殻の中で生長している真珠. 殻から取り出す前の真珠. ② 妊娠中の胎児. [～暗结]〔成〕因果の胤㍍を宿す；女子が私通して妊娠する.

[珠谭] zhūtán〔名〕(書) りっぱな言葉. お言葉；他人の言葉·話に対する尊敬語.

[珠托] zhūtuō〔名〕(林) 根頸㍍. 軸つば.

[珠围翠绕] zhū wéi cuì rào〔成〕① 真珠やひすいで美しく飾る. ② 美しく着飾った婦人に囲まれる. 美人のお供が多いこと. 〈刘老老进去, 只见满屋里～, …〉劉婆さんが入ってみると、部屋には多数の美しく着飾った娘さんや婦人がいて、…；(«紅樓夢·39»).

[珠相] zhūxiàng〔名〕(書) 仏像の眉間㍍にはめられた珠；'相珠'ともいう. 〈后遂偷像眉间～〉のちついに仏像の眉間にはまった珠を盗んだ；(«冥祥記»).

[珠心] zhūxīn〔名〕(植) 胚珠心㍍. [～胚]無性胚. [一苗]珠心胚実生.

[珠型炸弹] zhūxíng zhàdàn〔連〕ボール爆弾.

[珠绣] zhūxiù〔名〕真珠で刺しゅうしたもの.

[珠芽] zhūyá〔名〕(植) 養分を貯蔵して肥大した芽；ユリ. シュガ. ムカゴなど. [～艾麻]ムカゴイラクサ. [～画眉草]イトスズメガヤ. [～蓼]ムカゴトラノオ.

[珠眼鱼] zhūyǎnyú〔名〕(魚) デメエソ.

[珠缨] zhūyīng〔名〕(書) 真珠で飾った冠のひも. 〈涕泣沾～〉涙は流れて真珠の飾りひもをぬらす；(«綠珠»).

[珠玉] zhūyù〔名〕(書) ① 真珠や宝石. ② 文や言葉が美しくりっぱなたとえ；相手の詩·文を指す. 〈妾姿质丑陋, 敢烦～〉私、姿形は醜うございますが、ぶしつけにも詩句をいただければと；(«警世·10»). 〈相公, 告～〉だんな様、一首お願いします；(«元曲·望江亭·3»). ③ 貴いもの. 美しいもの. [～之论]優れた尊い言論. すばらしく卓越した言論；(«書言故事·談論»). [～在侧]〔成〕身なりがきたないことをみずから恥ずかしく思うこと；(«晉書·衛玠傳»).

[珠圆玉润] zhū yuán yù rùn〔成〕① 玉を転がすような美しい声·音を形容する. 玉のようにまろやかで滑らかである；歌声の滑らかで美しい形容. ② 詩文が円熟しているたとえ；(周濟«詞辨»). 〈你这首诗写得～〉あなたのこの詩は円熟してよくできている.

[珠珠] zhūzhu〔名〕(方) 真珠. 真珠のような玉. 真珠の代用品；(閩).

[珠状聚合] zhūzhuàng jùhé〔連〕(化) 粒状重合. パール重合.

[珠状闪电] zhūzhuàng shǎndiàn〔連〕(気) 数珠電光. 珠電.

[珠子] zhūzi〔名〕① ☞ [字解] ①. ② ☞ [字解] ②.

[珠走玉盘] zhū zǒu yù pán〔成〕音の優美なこと；玉の器に真珠を転がしたようによくとおる.

[株]

zhū ① 木の根. 株. 〈守～待兔〉株㍍を守ってウサギを待つ. ②〔名〕株㍍；植物の何本かが一緒になったもの. 〈植～〉株植えする. ③〔量〕(方) 植物を数える. ＝'棵'；(閩), または書面語用. 〈一～桃树〉一本のモモの木. ④ つながる. 関連する. 〈～连〉☞ [語彙].

[株高] zhūgāo〔名〕草たけ.

[株间] zhūjiān〔名〕株間. [～除草机] (農) 株間除草機.

[株距] zhūjù〔名〕株と株の隔たり. 株間；木や農作物の株の間隔.

[株块] zhūkuài〔名〕(書) 切り株と土塊. (喩) 役にたたぬもののたとえ.

[株连] zhūlián〔動〕(一人のために多くの人が)連座する、巻き添えになる. 巻き添えをくう. 〈老柯, 你会不会受到～？〉老柯、きみは巻き添えをくわないだろうか. [一人倒 (dǎo) 霉, ～九族]〔諺〕一人が不運な目に遭うと、一族の者が残らず巻き添えをくう.

[株戮] zhūlù〔動〕(書) 連座した者を殺す.

[株蔓] zhūmàn (書)＝'株连'

[株守] zhūshǒu〔動〕(書) かたくなに守って改めない. 旧習にこだわって融通の利かない. 墨守する. ＝'困守' ☞ '守株待兔' [～成法]〔成〕旧習をかたくなに守る.

[株选] zhūxuǎn〔動〕(農) 間引きして優良な株を残し、それから種子をとる.〔名〕株の選択.

[猪](豬)

zhū ①〔名〕(動) ブタ. 〈一头～〉一頭のブタ. 〈公～〉雄ブタ. 〈母～〉雌ブタ. 〈～年〉いのしし年. ②〔名〕姓.

[猪八戒] Zhūbājiè〔名〕猪八戒㍍；«西遊記»に登場する. (喩) 非常に醜い人のたとえ. 〈我不行, 丑得像个～似的〉私はだめです、猪八戒のようにとても醜いからです. [～吃炒肝ㄦ]〔歇〕猪八戒が'炒肝ㄦ'を食べる. (喩)('自残骨肉'と続き)みずから身内のものを損なう；内輪もめを起こす. 共食いをする；'炒肝ㄦ'はブタのレバー·腸·ニンニクをつぶしたものを油いためした食べ物. [～吃人参果]〔歇〕猪八戒がニンジンを食べる. (喩)('全不知滋味'と続き)味がわからない；猫に小判. [～倒打一耙]〔熟〕変わり身が速いこと. さっと人に責任をかぶせること. さっさと自分の悪いことをたなにあげること. [～到了女儿国]〔歇〕('神魂颠倒'と続き)猪八戒が女児国へ行く. (喩) ふぬけになる. [～上阵, 倒打一耙]〔熟〕(a) 人に手伝ってもらい、金を出さないばかりか、手伝った人から金を取り上げること. (喩) 変わり身が速い、自分の過ちを認めずに、指摘した人のせいにする；(«斬鬼傳·4»). [～耍耙子]〔歇〕猪八戒は熊手㍍を使う. (喩) 人は自分の好みに合ったものを使う. [～玩老雕]〔歇〕猪八戒がワシをおもちゃにする. (喩)('什么人ㄦ玩ㄦ什么鸟ㄦ'と続き)人には何か好きなものがある. 人の好みはそれぞれ違う. [～西天拜佛]〔歇〕猪八戒が西天へ仏まいりに行く. (喩)('禅心不稳'と続き)仏心を求める心が揺らいでいる；意志が弱く挫折㍍し動揺すること. [～照镜子]〔歇〕猪八戒が鏡に映す. (喩)('里外不是人'と続き)裏も表も人の顔でない；人に合わす顔がない.

[猪鼻花] zhūbíhuā〔名〕(植) ケイトウ.

[猪鼻子插葱] zhū bízi chā cōng〔歇〕ブタの鼻にネギを挿す. (喩)('装象'〔ゾウのふりをする〕と続き)わざともったいぶる；'象'に'像'をかける. 〈别～了啊！〉もったいぶるなって.

[猪边] zhūbiān〔名〕(方) 二つに割いたブタの体の片方をいう；[四川].

[猪箅] zhūbù〔名〕小ざる；タケで編む.

[猪不吃, 狗不啃] zhū bù chī, gǒu bù kěn〔熟〕ブタもイヌも食わない. (喩) だれも相手にしない.

[猪菜藤] zhūcàiténg〔名〕(植) ツリガネヒルガオ；ヒルガオ科.

[猪槽子] zhūcáozi〔名〕(方)(ブタの)えさ箱；[東北].

[猪草] zhūcǎo〔名〕ブタの飼料にする草. 〈上山砍柴打～〉山に行ってしばを刈り、ブタの食べる草を刈る.

[猪肠] zhūcháng〔名〕ブタの腸. [～粉] (方) ビーフンの腸詰；(広).

Z

〔猪场〕 zhūchǎng〔名〕ブタの飼育場.
〔猪大肠〕 zhūdàcháng〔名〕ブタの大腸.
〔猪丹毒〕 zhūdāndú〔名〕ブタの丹毒病. ブタ丹毒.
〔猪店〕 zhūdiàn〔名〕生きたブタを売る店.
〔猪爹爹〕 zhūdiēdie〔名〕漢族が回族をののしっていった言葉;回族はブタ肉を食べないところから. ='驴祖宗'.
〔猪肚〕 zhūdǔ〔名〕ブタの胃. ブタの胃袋;昔この中にモチゴメ・肉などを詰めて人に贈った.
〔猪肚棉〕 zhūdùmián〔名〕(方)真棉;[広].
〔猪耳朵〕 zhū'ěrduo〔名〕(方)コムギ粉で作った揚げ菓子;形がブタの耳に似ていることから;[湖南].
〔猪肥〕 zhūféi〔名〕ブタ小屋から出る肥料.
〔猪肺〕 zhūfèi〔名〕ブタの肺臓.
〔猪粪〕 zhūfèn〔名〕ブタの糞.
〔猪副伤寒〕 zhūfù shānghán〔連〕ブタのコレラ菌による急性、または慢性の伝染病.
〔猪尕儿〕 zhūgàr (方)='猪仔'
〔猪肝〕 zhūgān〔名〕ブタのレバー. 〔~色〕褐色. 〔~酱〕ブタレバーのペースト.
〔猪羔〕 zhūgāo〔名〕生まれたばかりの子ブタ.
〔猪膏〕 zhūgāo〔名〕①薬用のブタの脂肪. ②(方)ラード. 豚脂. ='大油'、'猪油';[広].
〔猪膏母〕 zhūgāomǔ〔名〕(植)メナモミ.
〔猪羔子〕 zhūgàozi〔名〕子ブタ. <咱们那窝~>うちのあの一腹の子ブタ.
〔猪革〕 zhūgé〔名〕ブタの皮革.
〔猪公〕 zhūgōng〔名〕(方)雄ブタ;[広].
〔猪拱嘴〕 zhūgǒngzuǐ〔名〕ブタの口のあたりの肉.
〔猪狗〕 zhūgǒu〔名〕イヌやブタ. (転)畜生. <~样人>ブタやイヌみたいな人間;(«古今・38»). 〔~不如〕〔成〕ブタやイヌにも及ばない. (転)卑劣なやつの形容. 〔~食〕イヌやブタのえさ;多く粗末な食べ物のたとえ. (例)<干的牛马活,吃的~>仕事は牛馬のようにひどく、食べ物はブタやイヌが食べるようなひどいもの.
〔猪狗臭〕 zhūgǒuchòu〔名〕(方)わきが. ='狐臭';[北京]、[閩].
〔猪骨〕 zhūgǔ〔名〕(方)ブタの骨;[広].
〔猪牯〕 zhūgǔ〔名〕(方)雄のブタ;温州方言.
〔猪瓜子〕 zhūguāzi (方)='猪仔'
〔猪拐子〕 zhūguǎizi〔名〕ブタのすね.
〔猪倌(儿)〕 zhūguān(r)〔名〕ブタ飼いの人. 養豚業者.
〔猪行〕 zhūháng〔名〕生きたブタを取り扱う店.
〔猪横脷〕 zhūhénglì〔名〕(方)ブタの脾臓;食用;[広].
〔猪红〕 zhūhóng〔名〕(方)ブタの血;食用;[広].
〔猪花〕 zhūhuā〔名〕子ブタ.
〔猪獾〕 zhūhuān〔名〕(動)ブタアナグマ. マミ;アナグマの一種.
〔猪灰〕 zhūhuī〔名〕(方)ブタ小屋から出る肥料.
〔猪脚〕 zhūjiǎo〔名〕(方)ブタのひづめ;多く後足の食用になる部分;[広].
〔猪脚楠〕 zhūjiǎonán〔名〕(植)タブノキ. タマグス. イヌグス.
〔猪脚爪〕 zhūjiǎozhuǎ〔名〕ブタのひづめ.
〔猪厩肥〕 zhūjiùféi〔名〕ブタの厩肥.
〔猪圈〕 zhūjuàn〔名〕ブタ小屋. ブタの飼育場.
〔猪口賺〕 zhūkǒuzhuàn〔名〕(方)(食用の)ブタの舌;温州方言.
〔猪栏〕 zhūlán (方)='猪圈';[広].
〔猪郎〕 zhūláng〔名〕(方)種ブタ. 雄ブタ;[広].
〔猪里脊〕 zhūlǐjǐ ='猪里儿'〔名〕ブタのヒレ肉.
〔猪脷〕 zhūlì〔名〕(方)ブタの舌;[広].
〔猪连贴〕 zhūliántiē〔名〕(方)ブタの脾臓;胃の薬になるといわれる;[四川].
〔猪粮比价〕 zhūliáng bǐjià〔連〕生きたブタと食糧の買い上げ価格の比例関係.
〔猪苓〕 zhūlíng〔名〕①(植)チョレイマイタケ. イノクソグサ. ②(中医)猪苓. チョレイマイタケの菌核;利尿薬.
〔猪笼草〕 zhūlóngcǎo〔名〕(植)ウツボカズラ;食虫草の一種.
〔猪笼车〕 zhūlóngchē〔名〕(方)荷車;[広].
〔猪卢〕 zhūlú (方)='猪鲁'/'猪猡';[閩].
〔猪陆〕 zhūlù〔名〕(方)ブタ小屋;[広].
〔猪猡〕 zhūluó〔名〕(方)(動)ブタ;よく罵語として用いる;[閩]. <你这~!>このブタ野郎め. <'~'!那女子轻声骂>「ブタ」とその女は小声でののしった. 〔~棚〕ブタ小屋.
〔猪唛〕 zhūmà〔名〕(方)(英)ブタのマーク. (転)とんま. まぬけ; '唛'はマークの音訳;[広].
〔猪毛菜〕 zhūmáocài〔名〕(植)マツナ. ヤマヒジキ. オカヒジキ;アカザ科.
〔猪毛草〕 zhūmáocǎo〔名〕(植)タイワンヤマイ.
〔猪苗〕 zhūmiáo〔名〕(動)子ブタ.
〔猪母挂鞍不是马〕 zhūmǔ guà ān bùshì mǎ〔諺〕雌ブタに鞍を置いてもウマにはならない. 玉は玉、かわらはかわら.
〔猪乸〕 zhūná〔名〕(方)雌ブタ;[広].
〔猪囊虫病〕 zhūnángchóngbìng〔名〕ブタの包虫病.
〔猪脑〕 zhūnǎo〔名〕ブタの脳髄;食用.
〔猪娘〕 zhūniáng〔名〕(方)雌ブタ;温州などで用いる.
〔猪尿煲〕 zhūniàobāo〔名〕(方)ブタの膀胱. ブタの小腸;[広].
〔猪扒〕 zhūpá〔名〕(方)①ポークステーキ. ポークカツの類;[広]. ②ブタの腹・背の骨つき肉;[広].
〔猪排〕 zhūpái〔名〕①ポークカツの類. ②='猪排骨'
〔猪排骨〕 zhūpáigǔ〔名〕ブタの腹・背の骨つき肉.
〔猪脬〕 zhūpāo〔名〕ブタの膀胱.
〔猪棚〕 zhūpéng ='猪圈'
〔猪朋狗友〕 zhū péng gǒu yǒu〔成〕(方)ろくでもない友人;[広].
〔猪皮〕 zhūpí〔名〕ブタ皮. 〔~瓜〕='黑油皮'〔~鞋〕ブタ皮の靴.
〔猪婆〕 zhūpó〔名〕(方)①雌ブタ;[四川]、[湖南]. ②女の人をののしる言葉.
〔猪婆龙〕 zhūpólóng〔名〕ワニの一種;シナアリゲーター;俗語. ='鼍 tuó'
〔猪肉〕 zhūròu〔名〕ブタ肉;俗に'大肉'ともいう. また'肉'だけでもブタ肉を表す場合が多い. 〔~拌粉丝〕ハルサメとブタ肉のあえもの. 〔~店〕〔~铺〕ブタ肉を売る店. 〔~杠〕(方)(旧)ブタ肉を売る店. 〔~行〕ブタ肉業者. 〔~熟食品〕ブタ肉加工品. 〔~松〕(食)ブタ肉でんぶ. 〔~汤锅〕ブタ肉を売る一方、依頼によってブタを解体処理し毛を抜くことを商売にしていた店. 〔~绦虫〕ブタ肉条虫. 〔~丸子〕肉だんご.
〔猪舌〕 zhūshé〔名〕(方)ブタの舌. ='猪舌头';[閩].
〔猪舍〕 zhūshè〔名〕豚舎. ブタ小屋. ='猪圈'
〔猪肾〕 zhūshèn〔名〕ブタの腎臓.
〔猪食〕 zhūshí〔名〕ブタの飼料. ブタのえさ. 〔~槽〕ブタのえさ箱.
〔猪食子〕 zhūshízi (方)='猪食';[四川]. <正在灶上煮~>ちょうどかまどでブタのえさを煮ている.
〔猪屎豆〕 zhūshǐdòu〔名〕(植)クロタラリア. タヌキマメ.
〔猪屎篮结彩〕 zhū shǐ lán jiécǎi〔諺〕ブタの糞籠に飾り物をつける. 蒔絵の重箱に牛の糞.
〔猪是农家宝〕 zhū shì nóngjiā bǎo〔諺〕('粪是地里金'と続き)ブタは農家の宝で、その糞は肥料として畑の中の金のようなものだ.
〔猪手〕 zhūshǒu〔名〕(方)ブタのひづめ;食用;[広].
〔猪蹄扣〕 zhūtíkòu〔名〕(方)ブタのひづめのような結び目;[東北].
〔猪蹄儿(~子)〕 zhūtír(~zi)〔名〕①ブタのひづめ. ②ブタの前足あるいは後ろ足;産婦にこれで作ったスープを飲ませると乳がよく出るといわれ、産婦の見舞いに贈ることが多い. 〔~筋〕ブタの足の腱.
〔猪头〕 zhūtóu〔名〕①ブタの頭. ②ブタの頭の肉;食用. 〔~肉〕同上.
〔猪突豨勇〕 zhū tū xī yǒng〔成〕向こうみずの勇気.
〔猪娃〕 zhūwá〔名〕(方)①='猪娃(子)' ②ブタを飼育している子ども.
〔猪娃(子)〕 zhūwá(zi)〔名〕(方)子ブタ;[西北].
〔猪外儿〕 zhūwàir〔名〕ブタのロース.
〔猪网油〕 zhūwǎngyóu〔名〕(方)ブタの脂をとった残りかす;食用;[広].
〔猪为六畜首〕 zhū wéi liùchù shǒu〔諺〕ブタは家畜の王; '六畜'は'马'〔ウマ〕、'牛'〔ウシ〕、'羊'〔ヒツジ〕、'猪'〔ブタ〕、'狗'〔イヌ〕、'鸡'〔ニワトリ〕.
〔猪尾〕 zhūwěi〔名〕ブタのしっぽ. ='猪尾巴' (転)(旧)辮髪;満州族に対する罵語として用いた. 〔~鼠〕(動)チュウゴクヤマネ.
〔猪瘟〕 zhūwēn〔名〕豚コレラ.
〔猪窝〕 zhūwō〔名〕①ブタ小屋. ②ブタ小屋同然の家.
〔猪五杂六〕 zhū wǔ záliù〔熟〕(方)情況を考えずにしゃべりまくって雄弁ぶりをひけらかす;[閩].
〔猪苋〕 zhūxiàn〔名〕(植)イヌビユ.
〔猪小肠〕 zhūxiǎocháng〔名〕ブタの小腸.
〔猪塮〕 zhūxiè〔名〕(方)ブタ小屋の糞尿、敷きわら;肥料になる;[閩]. <垩(è)~>同上を泥で密封して発酵させる.
〔猪心〕 zhūxīn〔名〕ブタの心臓.
〔猪血〕 zhūxuè,(又)zhūxiě〔名〕①ブタの血. ②ブタの血に塩を加え蒸して固まらせたもの; '血豆腐''红豆腐'ともいう.
〔猪血土〕 zhūxuètǔ(又)zhūxiětǔ ='鳝血土'
〔猪牙花〕 zhūyáhuā〔名〕(植)カタクリ;ユリ科.
〔猪眼睛〕 zhūyǎnjing〔名〕へこんだ小さな目. かなつぼまなこ.
〔猪殃殃〕 zhūyāngyāng〔名〕(植)ヤエムグラ;ブタが食べると病気になる.
〔猪羊〕 zhūyáng〔名〕ブタとヒツジ. <她也免不掉像~一样在这里等待别人来宰割>彼女もブタやヒツジのように、ほかの人に料理されるのが避けられないのだ. <~走屠宰之家,一脚脚来寻死路>ブタとヒツジが屠畜場に行く時は、一歩一歩が死出の旅;(«初拍・14»). 〔~鹅酒〕ブタ・ヒツジ・ガチョウ・酒;旧時、結婚のとりきめが成立したときのお祝いの品. 結納納めのお祝いの品. 〔~祭〕ブタやヒツジを殺して霊前に供え死者を弔う.
〔猪养的猪疼〕 zhū yǎng de zhū téng〔諺〕('狗养的狗疼'と続き)ブタが生んだものはブタが、イヌが生んだものはイヌがかわいがる;だ

れしも自分の子はかわいいものである.

[猪腰(子)] zhūyāo(zi) 〔名〕ブタの腎臓. ブタまめ;食用.

[猪疫] zhūyì 〔名〕豚疫.

[猪油] zhūyóu 〔名〕ラード. 豚脂. 〈熬～〉ブタの脂身を熱して脂を採る. 〔～渣〕豚脂を小さく切り、油で揚げたもの. 豚脂の揚げかす. 〔～蛋糕〕ブタの脂を入れたカステラ風の菓子.

[猪油果] zhūyóuguǒ ＝'油瓜'

[猪鱼] zhūyú 〔名〕(魚) ウマヅラハギ. ＝'马面鲀'

[猪杂] zhūzá 〔名〕(方) ① ブタ肉入りのおじや風の食べ物;(広). ② ブタの内臓;[四川].

[猪仔(ㄦ)] zhūzǎi(r) (又) zhūzǐ(r) ＝'猪崽(ㄦ)' 〔名〕(方) ① ブタの子. 子ブタ. ＝'猪崽', '猪崽子';(広). 〈冬添棉, 夏换单, 房上苫草, ～入圈〉冬には綿入れを重ね、夏にはひとえに着がえ、家に苫をかぶせ、子ブタを囲いの中に入れる. 〔～虫〕(動) エビガラスズメ. 〔～笼〕＝'猪笼草' 〔～也知道认定一只奶〕(諺) 子ブタは母ブタの乳を吸うときに、いつも一つの乳房をきめていて、その乳房しか吸わないという習性がある. ② (旧) 海外移民を指した. 身売りして外国に渡った労働者;(広). ③ 旧時、壮丁や労働者を侮辱していった呼称. ④ 買収され人の意のままになる人;(広).

[猪宰自讲价] zhū zǎi zì jiǎngjià 〔諺〕ブタを殺してしまってから値段の駆け引きをする. けんか過ぎての棒ちぎり.

[猪只] zhūzhī 〔名〕(動) ブタ;総称.

[猪脂] zhūzhī ＝'猪油'

[猪鬃] zhūzōng 〔名〕ブタのたてがみ. ブタの剛毛;ブタの頸部のやや長めの剛毛で、ブラシを作るのに用いる. 〔～草〕(植) ホウライシダ. ＝'铁线蕨' 〔～刷〕ブタ毛のブラシ.

[猪嘴疔] zhūzuǐdīng 〔名〕唇にできるできもの;俗語.

[椓]

zhū 樹木が枯れる.

[袾]

zhū 赤い色の服.

[蛛]

zhū クモ. 〈蜘～〉(zhī-) 同上. 〈～猴〉(-hóu) (動) クモザル.

[蛛留] zhūliú 〔名〕(医) 分泌閉止. 〈尿～〉閉尿.

[蛛螨] zhūmǎn 〔名〕(動) ダニ.

[蛛丝] zhūsī 〔名〕クモの糸. 〔～搬不倒牌楼〕(諺) クモの糸では'牌楼'〔屋根のついた鳥居のような大きな門〕を引き倒すことはできない. 〔～马迹〕〔成〕クモの糸があれば、クモをさがすことができ、ウマの足跡があれば行った方向がわかる. クモの糸とウマの足跡. (転) わずかな手掛かり. 小さな糸口;多く悪事についていう;(清・王家賁《別雅序》). (例) 〈～地也可以把前后线索看得明白〉クモの糸やウマの足跡のような小さな手掛かりでも前後のつながりを理解できる. (例) 〈査得什么～、街传巷闻, 速速回报我知〉何かわずかな手掛かりでも、ちまたでのうわさでも、さぐり得たものはすみやかに私に知らせなさい.

[蛛网] zhūwǎng 〔名〕クモの巣. 〈～尘埃〉古びたきたないものをいう. 〔～萼〕(植) バイカアマチャ;アジサイ科. 〔～天线〕(機) クモの巣アンテナ. 〔～线圈〕(機) クモの巣コイル. 〔～形线圈〕(機) 板コイル.

[蛛蛛] zhūzhu 〔名〕(方) クモ; '蜘蛛'の俗称;[北京], (呉) など.

[蛛蛛爬] zhūzhupá 〔名〕(方) ひどくくずした字;クモが這ったように;[北京]. 〈看你写的这个～, 谁认得!〉おまえの書いたこのくずし字ときたら、だれが読めるものか.

[铢]

zhū ① 昔の重さの単位;24'铢'が1'两'. 〈锱～〉ごく少ない量. 〈～积寸累〉少しずつたまる. 少しずつ蓄える. 〈～两悉称〉双方とも重さがつり合っていること. 優劣がつけがたいこと. 差がないこと. ② 鈍い. ＝'镝'

[铢寸] zhūcùn 〔形〕(書) 微細である. 微少である.

[铢钝] zhūdùn 〔形〕(書) 鈍い. 鋭さがない.

[铢积寸累] zhū jī cùn lěi 〔成〕☞ [字解].

[铢两] zhūliǎng 〔名〕(書) ① わずかな金. 〈一连奔走六日, 并无～, …〉続けざまに6日走り回ったが、わずかな金もなく、…;(《警世・32》). ② 微量を指す. 〔～悉称〕〔成〕☞ [字解]. 〔～相称〕〔成〕同上.

[跦]

zhū 〔跦跦〕(zhūzhū) 〔形〕(書) 跳ねながら歩くさま. 跳ねながら行くさま.

[诸]

zhū ① もろもろの. 多くの. 〈～位〉☞ [語素]. 〈～君〉諸君. ② '之于'または'之乎'の合音を表す文字. 〈反求～己〉自分の落ち度ではないかと反省する. 〈付～实施〉これを実施にうつす. 〈有～?〉こういうことがありますか. 〈一种渴欲诉～正义的感情在琴的身体内发生了〉これを正義に訴えたいという感情が琴の体の中に生まれた. ③ 〔名〕姓.

[诸般] zhūbān 〔代〕(書) もろもろの. いろいろな類の. 〈我不曾把佛眼抠, 怎么叫我～受苦?〉私はいままで仏様の目玉をえぐったことはないのに、どうしていろいろと苦しまされるのか. 〈有踏滚木, 水傀儡, ～伎艺〉転がる木を踏んづける者や、水中人形などさまざまな技芸があった;(《警世・23》). 〈其间也没甚～丸散〉そこには何かもろもろの薬が別にあるわけでもない;(《董西廂・5》). 〔～宫调〕伝統音楽における7調子('宫、商、角、变徵、徵、羽、变宫');'宫'はこれらのうちの宮調を主として指し、'调'はその他の調子を指す. (例) 〈唱说～〉いろいろの調子を集めたものを歌い語りする;(《水滸・29》). 〔～品调〕伝統音楽におけるいろいろの調子の音曲. (例) 〈说唱～〉いろいろの音曲を語って唱う;(《水滸・51》). 〔～武艺〕いろいろな種類の武術.

[诸表] zhūbiǎo 〔名〕(書) いとこたち;母方あるいは妻方の親戚を'表'という. 〈～同处, 悉敬事之〉同居しているいとこたちも、みな彼のことを尊敬していた(同居しているいとこたちにも、心を尽くして仕えた);(《無雙》).

[诸处] zhūchù 〔名〕(書) 各所. いたるところ. 〔～可取〕どこででも入手できる;(《水滸・84》). 〔～谦光〕いたるところでへりくだって控え目にする;(《兒女・40》).

[诸岛] zhūdǎo 〔名〕(書) 諸島.

[诸娣] zhūdì 〔名〕(書) 多くの側女.

[诸多] zhūduō 〔形〕(書) 多くの. たくさんの. もろもろの. あまたの;多く抽象的事物に用いる;[不定]. 〈～妨碍〉あまたの妨害. 〔～不便〕もろもろの不都合. (例) 〈感到～〉多くの不都合を感じた.

[诸恶莫作] zhū è mò zuò 〔成〕諸悪なすなかれ. もろもろの悪に手を汚すな;仏教語.

[诸费] zhūfèi 〔名〕(書) 諸掛かり. 〔出口～〕輸出諸掛かり. 〔～到付〕諸掛かり先払い. 〔～已付〕諸掛かり支払済み.

[诸风] zhūfēng 〔名〕(中医) 各種すべての風病を指していう;中医では病因として'风' '寒' '暑' '湿' '燥' '火'の六つをあげる.

[诸父] zhūfù 〔名〕(書) 伯父や叔父.

[诸葛] Zhūgě 〔名〕複姓. 〔～菜〕(植) ハナダイコン. 〔～巾〕青い絹のひものついた頭巾;諸葛亮がかぶったとされる. ＝'纶(guān)巾' 〔～亮〕諸葛亮;三国時代の政治家諸葛孔明、一般に知謀にたけた人の形容. (例) 〈咱别的都不怕, 就怕把这个人跑了. 知道么, 就是人称赛～的〉ほかのことはどうでも、やつに逃げられてしまうことだけが心配なんだ、人々が諸葛亮に匹敵すると言っているのを知ってるかい. 〔一用兵〕〔歇〕('出奇制胜'と続き)諸葛亮が兵を用いる. (転) 奇計をもって勝利をおさめる. 〔一斩马谡〕〔歇〕('执法如山'と続き)諸葛亮が馬謖を切る. (転) 法の執行が断固としている;諸葛亮が功のあった部下馬謖を軍令に違反したかどで斬首にした故事から. 〔～武侯〕諸葛亮のこと; '武侯'に封ぜられた. 〔一会〕1943年、毛沢東は《组织起来!》の中で'三个臭皮匠, 合成一个～'〔三人の靴職人が集まれば一人の諸葛亮に匹敵する〕という語で、事に当たって、会議を開き衆知を集めることを提唱した. 朝鮮戦争のとき中国人民志願軍は、一つの戦闘が終わるごとに兵士の末端までが'诸葛(亮)会'と称する集会を開き、討論・総括を行い明日の戦闘に備えたという.

[诸公] zhūgōng 〔連〕(書) 諸君. 諸先生. 〈恰好听见～高论, 甚是佩服〉運よく各位のご高論を拝聴し、全く敬服いたしております;(《官場・43》).

[诸宫调] zhūgōngdiào 〔名〕説唱(うたものがたり)文学の一種で、多くの宮調の曲から組み立てられたもの. 諸宮調;中国の古い語り物の一種、宋・金・元代に広く行われた. 金の董解元《西廂記諸宮調》、無名氏《劉知遠諸宮調》、元・王伯成《天宝遺事諸宮調》が現存の作品である.

[诸姑] zhūgū 〔名〕(書) 父の姉妹たち.

[诸姑姊妹] zhūgūzǐmèi 〔名〕(書) 婦人や女子たち.

[诸侯] zhūhóu 〔名〕昔、帝王の統轄下に置かれた列国君主の総称. 諸侯;現在は、独立王国を作っている分裂主義者を指すこともある.

[诸姬] zhūjī 〔名〕(書) ① 妓女たち. ② 姫妾たち.

[诸季] zhūjì 〔名〕(書) 多くの弟.

[诸精百怪] zhū jīng bǎi guài 〔成〕数々の妖怪変化. (転) さまざまな面妖なこと. ありとあらゆるえたいの知れないもの. 〈那个人～, 真令人讨厌〉あの人はやることなすこと奇奇怪怪で、ほんとうに嫌いだ.

[诸舅] zhūjiù 〔名〕(書) ① 異姓の親戚の総称. ② 母親の兄弟. 母方のおじ.

[诸君] zhūjūn 〔名〕諸君. みなさん;敬意のほか若干の雅味を含む. ＝'诸位' 〈～何以答升平〉あなた方はどのようにして太平の恩沢に答えるのか;(杜甫《諸將五首其一》).

[诸品藏经] zhūpǐn zàngjīng 〔連〕道教の経書.

[诸亲] zhūqīn 〔名〕(書) もろもろの親戚. 〈少顷, ～俱到, 相见已毕〉まもなく親戚がみなそろい、あいさつも済んだ;(《醒世・17》). 〔～好友〕親戚・友人を総称する言葉. 〔一概不赊欠〕〔熟〕親戚・友人でも掛け売りはしない;旧時の商店の張り紙.

[诸如] zhūrú 〔接〕(書) たとえば…など;挙例に用いる. 挙げる例の前に置き、一例に止まらないことを示す. 〈～要听老师的话, 要用心念书, 不要淘气, 不要打架之类的话〉たとえば、先生の言うことを聞かなければならない、一生懸命に勉強し、いたずらをしたり、けんかをしたりしてはいけないという類の言葉. 〈他非常关心群众, 做了不少好事, ～访问职工家属, 去医院看病人, 等等〉彼は非常に大衆に気を配っていて、たくさんのよい事をしている. たとえば職員労働者の家族を訪ねたり、病院に見舞いに行ったり等々. 〔～此类〕これと似たさまざまな事柄. かくのごときもろもろの事柄. 多くの同様

Z

の事物を指す．例〈～,不胜枚举〉このような事柄は枚挙にいとまがない．

〔诸色〕zhūsè〔形〕㊢各種の．さまざまな；〔不完〕．〔～人等〕さまざまな人々．

〔诸生〕zhūshēng〔名〕①㊢儒生．書生．〈臣本山东～,以田圃为娱〉私はもともと山東の一書生であり、畑仕事を楽しみとしていました；（《枕中》）．②明清時代、'院试'〔その省の'学政'が責任をもって行う試験〕に合格したもの；一般には'秀才'といった．＝'生员'　③㊢学生たち．

〔诸圣节〕zhūshèngjié〔名〕諸聖人の大祝日；11月1日．

〔诸事〕zhūshì〔名〕㊢あらゆる事柄．〈～已毕〉万事が終わった．全部片づいた；（《兒女·10》）．〈～粗定〉たいていの事が大まかに決められた；（《兒女·29》）．〈～难说话〉万事が話しにくい；（《兒女·21》）．〔～大吉〕万事が順調である．例〈到三个月必定灾消难满,而后～〉3か月になったらきっと厄がおちて、その後は万事うまく行くだろう．〔～如意〕すべての事が自分の意のままになる．〔動〕㊄余計なおせっかいをする．＝'多管闲事'；㊣．

〔诸痿〕zhūwěi〔名〕〔中医〕動作に弾力がなく歩くことができない疾病．

〔诸位〕zhūwèi〔名〕㊙みなさん．諸君．〈～同志！〉同志諸君．〈～！今天,哥哥来问候大家了〉みなさん！今日兄があいさつに参りました．〈～有何意见,请尽量发表！〉みなさん何か意見がございましたら、どうぞ遠慮なく発言してください．

〔诸问〕zhūwèn〔動〕㊢問いただす．詰問する．問責する；'诛问'の仮借．〈穷研细～,岂得信虚词〉とことんまで調べてじっくりと問いただし、でたらめを信じることはありえない；（《變文·秦子》）．

〔诸物行货〕zhūwù hánghuò〔連〕㊙すべての品物．〈～都有〉どんな品物もそろっている；（《水滸·3》）．

〔诸夏〕zhūxià〔名〕㊢周代、各地に封ぜられた諸侯．

〔诸行无常〕zhū xíng wú cháng〔成〕諸行無常；仏教語．

〔诸阳之会〕zhūyángzhīhuì〔名〕〔中医〕頭部を指す；人体の十二経脈中において、手の三陽の経脈は手から頭部に走り、足の三陽の経脈は頭から足部へと走っている．

〔诸余〕zhūyú〔名〕㊢①すべて．いっさい．〈他～可爱,所事儿相投〉彼女はそのすべてがかわいく、何事も私の気に入る；（《元曲·漢宮秋·2》）．②そのほか．別の．〈即一人有忙之事,～人总有不？〉一人だけが忙しいのか、ほかの人もみんな忙しいのか；（《變文·成道經》）．

〔诸御〕Zhūyù〔名〕複姓．

〔诸元〕zhūyuán〔名〕㊫諸元．データ．〔～表〕諸元用紙．〔～记录板〕諸元板．〔～记录卡片〕要目票．諸元カード．

〔诸柘〕zhūzhè〔名〕㊢サトウキビ．

〔诸子〕zhūzǐ〔名〕①昔の学者(思想家)、または彼らが著した書物の総称．〔～百家〕春秋戦国時代に輩出した多くの思想家、またその著作．②周の官名．③㊢もろもろの子．

［槠］ zhū ㊫カシ．〈～材〉(-cái) カシ材．

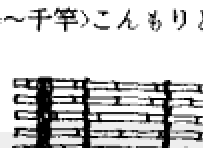
［潴］（瀦） zhū ①(水が)集まる．②水たまり．

［橥］（櫫） zhū（役畜をつなぐ)小さな木のくい．〈揭～〉表示する．掲示する．

［术㊁］ zhú ㊫オケラ．〈白～〉ビャクジュツ．〈苍～〉ソウジュツ．〃㊀ shù

［竹］ zhú ①(～子)*〔名〕㊫タケ．〈修～千竿〉こんもりと生えている竹林．②管楽器．③〔名〕姓．

〔竹笆〕zhúbā〔名〕㊄タケで編んだアンペラ．タケを簀*のように編んだもの；〔四川〕．〈安了一张～床〉タケのアンペラをベッドに敷いた．



竹笆

〔竹柏〕zhúbǎi〔名〕㊫ナギ．

〔竹板〕zhúbǎn〔名〕㊔打楽器の一種．カスタネット；長さ20㎝、幅7㎝くらいのタケの板2枚の上部をひもでつなぎ、握って下部を打ち鳴らす．'快板'の唱者が自分で鳴らしながら歌う．

竹板

〔竹板弓〕zhúbǎngōng〔名〕蒸しあるいは火にあぶったタケを用いて造った弓；長く変形しないところから、不断にやめずに事をすることを例える．

〔竹板书〕zhúbǎnshū〔名〕大衆的演芸の一種；調子をとって語る人が一方の手で'呱哒板儿'〔カスタネットのような打楽器〕を打ち、もう一方の手で'节子板'〔7枚のタケの小片で編まれているもの〕を打つ．

〔竹板子〕zhúbǎnzi〔名〕タケを切って板状にしたもの；刑罰として打つための道具．

〔竹报平安〕zhú bào píng ān〔成〕家からの平安を報ずる手紙をいう；（段成式《酉陽雜俎續集》）．

〔竹绷子〕zhúbèngzi〔名〕刺しゅう用の丸枠．

〔竹篦〕zhúbì〔名〕㊙拷問、刑罰用の板状のタケ；先がささくれ立っている．＝'竹批'〈两个门子远远地望见,拿着～来到山门下〉二人の門番は遠くから見つけて、タケの棒を持って山門までやってきた；（《水滸·4》）．〈把我捉入后花园,打了三十～,遂便赶我出来〉私を捕まえて裏庭に入れ、30回割りダケで殴り、かくて私を追い出しました；（《京本·10》）．

〔竹箅子〕zhúbìzi〔名〕①タケの簀の子．②(魚をとらえる)タケで作った筌．

〔竹编〕zhúbiān〔名〕タケのひごで編んだ工芸品．〔～制品〕タケ細工．

〔竹鞭〕zhúbiān〔名〕①タケの地下茎をいう．＝'竹根'　②タケノコ．③柄がタケ製の鞭．④指の太さのタケ．

〔竹匾〕zhúbiǎn〔名〕タケで編んだ丸い平らざるのような形の容器；農事用具．

〔竹帛〕zhúbó〔名〕㊢竹簡と絹．竹帛；典籍·書物を指す．〈明公勋垂于～,身安于泰山〉閣下の勲功は竹帛に書かれ、身は泰山に安んじられてます；（《古今·21》）．〔功垂～〕〔成〕功を竹帛に垂る．書物に功をとどめられる．〔～之儒〕書物に拘泥して融通のきかない儒者；（王粲《儒吏論》）．

〔竹箔〕zhúbó〔名〕タケの簀の子；魚をとる道具．

〔竹布〕zhúbù〔名〕リンネルの類．厚地キャラコ．アイリッシュ布地；普通、淡いあい色．白いものを'白竹布'という．織り目が細かく夏服に用いる．つやを出すために表面に厚くのりがつけられている．縫うときには針がよく通るようにするため縫う部分にロウをつけなければならない．〈他穿着那刷刷乱响的～〉彼はさらさらと音のする'竹布'を着ている．〈宝蓝色～的长衫〉紺の薄で木綿の長衣．

〔竹材〕zhúcái〔名〕竹材．〈利用～代替木材〉木材の代わりに竹材を利用する．

〔竹菜〕zhúcài〔名〕㊫オウレンダマシ．セントウソウ．

〔竹草〕zhúcǎo〔名〕タケと草．

〔竹策鱼〕zhúcèyú〔名〕〔魚〕アジ．＝'青花鱼'

〔竹柴〕zhúchái〔名〕タケの薪．

〔竹蛏〕zhúchēng〔名〕〔貝〕マテガイ．カミソリガイ．

〔竹尺〕zhúchǐ〔名〕タケ製の物差し．

〔竹冲〕zhúchōng〔名〕㊄モウソウチクの天びん棒．

〔竹床〕zhúchuáng〔名〕タケ製の寝台．

〔竹春〕zhúchūn〔名〕㊢8月の別称．

〔竹刺〕zhúcì〔名〕タケのとげ．

〔竹丛〕zhúcóng〔名〕タケやぶ．

〔竹箪〕zhúdān〔名〕㊄食物を入れるタケ製の手さげかご；ふたがあり、一般のタケかごより精巧である．

〔竹刀〕zhúdāo〔名〕タケべら．〔～鱼〕〔魚〕サンマ．

〔竹凳〕zhúdèng〔名〕タケ製の腰掛け．

〔竹簟〕zhúdiàn〔名〕たかむしろ；タケを編んで作った敷物．＝'竹席'

〔竹雕〕zhúdiāo〔名〕タケの彫刻．

〔竹钉〕zhúdīng〔名〕タケくぎ．タケ製の掛けくぎ．

〔竹兜子〕zhúdōuzi〔名〕タケ製の駕籠；登山者を乗せる．

〔竹豆〕zhúdòu〔名〕㊫アズキ．

〔竹二青〕zhú'èrqīng〔名〕竹茹；タケの幹の部分の肉；皮を取り去った内層．鎮咳·祛痰·健胃などの薬用になる．＝'竹肉'、'竹茹'

〔竹筏(子)〕zhúfá(zi)〔名〕タケ製のいかだ．

〔竹夫人〕zhúfūrén〔名〕竹夫人．だきかご．

〔竹竿(儿)〕zhúgān(r)〔名〕タケざお．〔～好扶,棉绳难扶〕〔諺〕タケざおにはよりかかれても木綿のひもにはよりかかれない；しっかりしたものは頼りになるが、そうでないものは頼りにならない．〔～舞〕〔外〕バンブー·ダンス．〔～园〕㊄竹園．＝'竹园'；〔河南〕．

〔竹杠〕zhúgàng〔名〕①タケの天びん棒．②金銭や財物をだましとる方策·わな．〈兄弟敲～也算会敲的了,难道这里头还有～不成？〉私にも人のものをうまくちょうだいする腕はありますが、まさか今度のことにもうけ話はありますまい；（《官場·17》）．

〔竹篙〕zhúgāo〔名〕タケざお；船をこぐさお．もの干しざおなどにも用いる；腕の太さのを'竹篙'　'竹竿'、碗の太さのを'竹筒'、指の太さのを'竹棍'　'竹鞭'という．

〔竹根〕zhúgēn〔名〕①タケの根．〔～青〕黄色がかった青．②㊫レンギョウ．

〔竹根七〕zhúgēnqī〔名〕㊫ホウチャクモドキ；ユリ科．＝'开口箭'

〔竹工〕zhúgōng〔名〕①タケ細工．タケで作った工芸品．②タケ細工職人．

〔竹弓〕zhúgōng〔名〕㊙布をぴんと張る刺しゅう用のタケ枠．〈用茶杯口大的一个～钉牢在背面,…〉茶碗の口ほどの大きさの刺しゅう用のタケ枠を裏からしっかりとはめて、…；（《紅樓夢·52》）．

〔竹管(儿)〕zhúguǎn(r)〔名〕タケ筒．〔～内放屁〕〔諺〕タケの管に屁を放ったように長々と話しこむ．下手の長談義．〔泥塞～〕㊙泥のつまったタケ筒．㊗役にたたない；（《醒世·35》）．

〔竹棍〕zhúgùn〔名〕タケの棒．タケざお；指の太さくらいの．

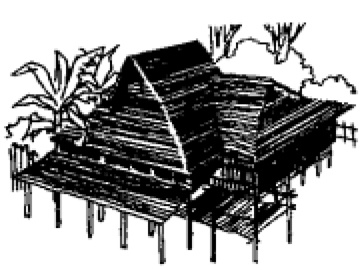
〔竹棍鱼〕zhúgùnyú〔名〕〔魚〕マルソオダ．

〔竹黄〕zhúhuáng〔名〕①＝'天竺黄'（☞'天竹①'）②＝'竹簧②'

〔竹篁〕zhúhuáng〔名〕㊢竹林．

〔竹簧〕zhúhuáng〔名〕①タケの表面の青い皮をそいだあとの黄色がかった部分．②タケ筒で作る工芸品；'～工艺'とも．果物入れ·文

具入れなどにする．浙江せっこう省の黄岩、湖南省の邵陽しょうよう、四川省の江安などに産す．
[竹几] zhújī〔名〕(旧)タケ製の低い机．
[竹鸡] zhújī〔名〕(鳥)①コジュケイ；竹林に生息．②イワシャコ・ヤマウズラの類．
[竹箕] zhújī〔名〕タケで編んだちりとり．
[竹荚鱼] zhújiáyú ＝'竹筴鱼'〔名〕(魚)マアジ．
[竹甲] zhújiǎ〔名〕(魚)コチ．
[竹茧] zhújiǎn ＝'竹簧①'
[竹简] zhújiǎn〔名〕①竹簡；昔、字を書き付けるのに用いた竹片．[～巾儿](旧)タケの札をつけた頭巾ずきん．②(書)書籍をいう．
[竹涧] zhújiàn ＝'竹笕'〔名〕(方)水を引く長いタケの管；[四川]．〈插着一根两尺来长的～〉2'尺'余りの竹管がさしてある．
[竹浆] zhújiāng〔名〕タケパルプ．
[竹节] zhújié〔名〕タケのふし．[～菜](植)イボクサ．[～草](植)ミチヤナギ．シマツユクサ．[～虫] 1)(昆)タケノフシムシ．ナナフシ．2)＝'䗖 jié'[～钢](機)波型鋼材．[～蓼](植)カンキチク．[～秋海棠](植)ベニバナベゴニア．[～参](植)トチバニンジン．[～石]古代の無脊椎むせきつい動物の化石；大きなものでも1cmほどで、細長い円すい状の殻を持つ．デボン系地層の標準化石の一つ．
[竹筋] zhújīn〔名〕タケの筋．
[竹茎兰] zhújīnglán〔名〕(植)ネッタイラン；ラン科．
[竹壳] zhúké〔名〕タケノコの皮．
[竹刻] zhúkè〔名〕タケ製の器物に文字や絵を彫刻する工芸技術．竹工．タケ彫り．竹刻．
[竹筷子] zhúkuàizi ＝'竹筷'〔名〕タケばし．
[竹筐] zhúkuāng〔名〕タケかご．
[竹筐箩] zhúkuāngluó〔名〕タケざる．
[竹篮] zhúlán〔名〕タケかご；手さげ式の．〈编～〉同上を編む．[～打水]〔歇〕('一场空'と続き)むなしい努力をする．ざるで水をくむ．
[竹类] zhúlèi〔名〕竹材．
[竹篱] zhúlí ＝'竹篱笆'[～茅舍]〔成〕タケ垣の草ぶきの家；田舎の家をいう；(宋・張昇《離亭燕》)．
[竹篱笆] zhúlíba〔名〕タケの垣．
[竹篱头] zhúlítóu (方)＝'竹字头(儿)'；(四)．
[竹笠] zhúlì〔名〕タケで編んだ笠かさ．
[竹沥] zhúlì〔名〕(中医)タケからあぶり出した液汁．祛痰きょたんおよび解熱剤として用いられる．
[竹立头] zhúlìtóu (方)＝'竹字头(儿)'
[竹帘(子)] zhúlián(zi)〔名〕タケの日よけ・すだれ．タケのすのこ．[～画]同上にかいた絵．
[竹林] zhúlín〔名〕タケやぶ．竹林．[～蛇头菌](植)キツネノエフデ．[～隐士] 1)パンダを指す．2)竹林の七賢．[～之游]〔成〕徳の高い人たちの交遊をいう．
[竹苓] zhúlíng〔名〕(植)ライガンキン；'雷丸'の別名．
[竹铃子] zhúlíngzi ＝'竹苓'
[竹笼] zhúlóng〔名〕①タケかご．②(堤防用の石をつめる)かご．
[竹楼] zhúlóu〔名〕タケを主要な建築材とした建物；雲南のタイ族が住み、階上を住居とし、床下には家畜を飼う．風通しがよいので亜熱帯に向く．



竹楼

[竹篓] zhúlǒu〔名〕①タケざる．②(旧)タケのかご．
[竹庐茅舍] zhú lú máo shè〔成〕タケとカヤで造られた家；茅屋ぼうおく．＝'竹篱茅舍'〈汝辈力田耕作，得～足矣〉おまえたちは畑仕事に励むのだから、粗末な住まいでもよかろう；(《醒世・2》)．
[竹箩] zhúluó〔名〕タケ製のかご．
[竹马(儿)] zhúmǎ(r)〔名〕①タケ馬．〈骑～〉タケ馬に乗る．[～之好]〔成〕竹馬の友；(《世說新語・方正》)．②一種の民間歌舞に使う道具；タケ・皮・布で張り子のウマを作り、人が中に入り上半身を出して、手で手綱をとり、走りながら歌う．[～灯]同上の舞踊．[～戏]福建省の漳浦しょうほ・竜海・東山・雲霄うんしょう一帯に流布している劇の一つ．③(方)タケ製の簡素な長いすで、上に寝床を敷くことができる．
[竹楣] zhúméi〔名〕(ほうきをつくる)タケの小枝．
[竹门] zhúmén〔名〕タケの門．[～对～，木门对木门，两家相衬]〔諺〕タケの門はタケの門と、木の門は木の門となら双方どちらもぴったりと行く．釣り合わぬは不縁のもと．
[竹萌] zhúméng〔名〕(書)タケノコの異名．
[竹米] zhúmǐ〔名〕タケの実．
[竹篾儿(～子)] zhúmièr(～zi)〔名〕そぎダケ．タケひご；ざる・敷物・すだれなどを編む．
[竹母] zhúmǔ〔名〕タケの古い根．
[竹耙子] zhúpázi〔名〕タケ製のくまで．
[竹排] zhúpái〔名〕タケ製のいかだ；川の流れに沿って運搬するのに便利なように、竹材を組んでいかだ状にしたもの．
[竹牌] zhúpái〔名〕①タケ製の牌パイ；賭博とばく用具．②(方)マージャン．＝'麻将'
[竹爿] zhúpán〔名〕①タケべら．②竹片．
[竹批] zhúpī (旧)＝'竹篦'〈不知打了多少～，打得爬走不动〉割りダケでどのくらい打たれたやらわからず、はって歩くこともできなかった；(《古今・40》)．
[竹批儿] zhúpīr ＝'竹披儿'〔名〕タケひご．そぎダケ．＝'竹篾'
[竹皮] zhúpí (旧)＝'竹批儿'
[竹片] zhúpiàn〔名〕(旧)しっぺい．〈便是上学读书，从不曾经过一下～〉塾で勉学したが、今までしっぺい一つあてられたことがない；(《照世盃・1》)．
[竹器] zhúqì〔名〕タケ製の器物．タケ細工品．[～店]タケ細工店．[～行]タケ製器具を販売する店．
[竹签(儿)] zhúqiān(r)〔名〕タケべら．ぜい竹．タケ製のくじ棒．
[竹签子] zhúqiānzi〔名〕(方)ようじ；[四川]．
[竹浅儿] zhúqiǎnr〔名〕タケで編んだ浅い皿状の器具．
[竹枪篱] zhúqiānglí〔名〕(旧)タケを地にさしたまがき．〈～影壁〉タケをはすかけにして作った目隠し；(《金瓶梅・7》)．
[竹桥] zhúqiáo〔名〕竹橋．
[竹青] zhúqīng〔名〕①老竹ろうちく色．②(タケ細工に用いる)ひご；表皮のついた．
[竹雀] zhúquè〔名〕(鳥)ムクドリ；(南)．
[竹人] zhúrén〔名〕(書)タケ製楽器を吹く人．
[竹肉] zhúròu〔名〕①タケノコ．②タケの幹の肉．竹茹ちくじょ．＝'竹二青'
[竹茹] zhúrú ＝'竹肉②'
[竹蓐] zhúrù〔名〕朽ちたタケに生えるキノコ．
[竹箬] zhúruò〔名〕(方)クマザサの葉；器物や帽子を編んだり、ちまきの皮に用いる；(四)．
[竹扫把] zhúsàoba〔名〕タケぼうき．〈我抄起一个～，帮她打扫猪栏〉私はタケぼうきをひっつかみ、彼女を手伝ってブタ小屋を掃除した．
[竹扫帚] zhúsàozhou〔名〕タケぼうき．
[竹纱纺] zhúshāfǎng ＝'竹纱'〔名〕(紡)ポプリン．
[竹筛] zhúshāi〔名〕タケ製のふるい．
[竹苫] zhúshān〔名〕旧時、児童が書を学ぶときに用いたタケの札．
[竹蛇] zhúshé〔名〕タケ製のヘビ；玩具がんぐ．
[竹舍] zhúshè〔名〕タケの庵いおり．〈～云居〉タケの庵の奥深くに住む；(《醒世・29》)．
[竹参] zhúshēn〔名〕(植)キヌガサタケ．
[竹升] zhúshēng〔名〕(方)タケの天びん棒．＝'竹杠'；(広)．
[竹实] zhúshí〔名〕クマザサの実；形はコムギに似て粉にして食用する．＝'竹米'
[竹矢] zhúshǐ〔名〕(植)ライガンキン；'雷丸'の別名．
[竹瘦梅癯] zhú shòu méi qú〔成〕女がやせてやつれているさまのたとえ；(《清平・風月相思》)．
[竹书] zhúshū〔名〕竹書．
[竹鼠] zhúshǔ〔名〕(動)タケネズミ；食用になる．
[竹丝] zhúsī〔名〕タケを割って細くしたもの．ささら．ひご．[～笠儿](旧)同上で作ったタケの編みがさ．[～扫帚]ささら．[～鸡](方)白い羽、黒い皮膚のニワトリ；'黒肉鸡'ともいう；(広)．
[竹孙] zhúsūn〔名〕タケの枝根の先端．
[竹荪] zhúsūn〔名〕(植)キヌガサタケ．
[竹笋] zhúsǔn〔名〕①タケノコ．＝'笋'[～皮]タケノコの皮．[～鹌鹑蛋汤]タケノコとウズラの卵のスープ．②キヌガサタケ；料理の材料．
[竹索] zhúsuǒ〔名〕(旧)タケ綱．
[竹榻] zhútà〔名〕(方)①脚の低いタケ製ベッド；(四)．②寝るとき使うタケ製の板；(四)．
[竹挑] zhútiāo (旧)＝'竹床'
[竹筒儿] zhútǒngr〔名〕①タケ筒；飯わんの太さくらいの．[～倒豆子][～倒黄豆]〔歇〕タケ筒からダイズをあける．(喩)すっかり出すというところから、心の中をさらけ出すという意．きっぱりとしているさま．きれいさっぱりな状態になる．(例)〈今天，当着大家的面，我就来个～，有说得不对的地方，请大家纠正！〉今日、私はみなさんの前ですべてをお話しします．間違ったことを言ったら、どうか正してください．②頭のからっぽな人．
[竹头] zhútóu〔名〕タケの切れ端．[～木屑]〔成〕細かいものをおろそかにしないたとえ；(《晋書・陶侃傳》)．☞[次項]
[竹头] zhútou〔名〕(方)①(植)タケ．＝'竹子'；(四)．②＝'竹竿(儿)'；(四)．☞[前項]
[竹箨] zhútuò〔名〕タケの皮．
[竹屋茅舍] zhúwū máoshè〔連〕茅屋．粗末な建物．ウサギ小屋のような家．
[竹坞] zhúwù〔名〕(旧)タケの茂った土手．
[竹席] zhúxí〔名〕タケで編んだござ．

[竹筱] zhúxiǎo 〔名〕① 〔方〕タケの上端の葉に続いている細い枝；〔囗〕. ② 〔白〕タケやぶ. 〈不期～中钻出两个人来〉はからずもタケやぶの中から二人の人が飛び出してきた；(«水滸·115»).

[竹小豆] zhúxiǎodòu 〔名〕バンブー·ビーンズ.

[竹熊] zhúxióng 〔名〕'大熊猫'〔ジャイアント·パンダ〕の別名.

[竹叶] zhúyè 〔名〕① タケの葉. [～菜] 〔植〕ツユクサ. [～草] 〔植〕エダウチチヂミザサ. [～柴胡] 〔植〕ミシマサイコ. [～蕉] 〔植〕コウトウクマタケラン；クズウコン科. [～椒] 〔植〕フユザンショウ. [～菊] 〔植〕ウラギク. [～麦冬] 〔植〕ササクサ. [～芒] 〔植〕ミヤマササガキ. [～茅] 〔植〕ササカヤ. [～枪] 〔方〕赤い房の付いたタケ製の槍. [～青] 1)〔動〕アオハブ；毒蛇の一種、体は緑色、目の下から腹の両側に沿ってしっぽまで黄白色のしまがある. 2)青緑色. 3)紹興産の酒の一種. 4)'白酒'の中に、タケの葉·'木香'·'黄芩'·'甘草'その他の薬用植物を長期浸し加糖した酒. 薬酒として有名. 山西の'汾酒'の一種. [～松] 〔植〕ラカンマキ. [～子] 〔植〕アオイカズラ；ツユクサ科. ② 酒の名；よく酒の代名詞としても用いる. 〈三杯～穿心过, 两朵桃花上脸来〉3杯の'竹叶'は胸にしみ、2輪のモモの花のようにほおを染める；(«京本·10»).

[竹椅小敞轿] zhúyǐ xiǎochǎngjiào 〔連〕覆いのない、いす型のタケ製駕籠.

[竹椅子] zhúyǐzi 〔名〕タケ製のいす.

[竹鱼] zhúyú 〔名〕〔魚〕コウテイニゴイ.

[竹舆] zhúyú 〔名〕タケ製のこし. ＝'竹輹' 〈出门, 见一～〉門を出ると、タケ製のこしを見た；(«冥祥記»).

[竹芋] zhúyù 〔名〕① 〔植〕タケイモ. ②同上の地下茎；デンプンがとれる. [～淀粉]クズのデンプン. ③ マランタ.

[竹园] zhúyuán 〔名〕〔方〕竹林；〔囗〕.

[竹簪] zhúzān 〔名〕タケ製のかんざし.

[竹战] zhúzhàn 〔名〕〔方〕マージャン；〔区〕.

[竹鹧鸪] zhúzhègū 〔名〕〔鳥〕コジュケイ.

[竹针] zhúzhēn 〔名〕タケ針. タケの編み棒.

[竹枕] zhúzhěn 〔名〕タケ製のまくら.

[竹枝] zhúzhī 〔名〕〔方〕① タケの枝；〔区〕. ② タケで作った細い杖；〔区〕.

[竹枝词] zhúzhīcí 〔名〕竹枝詞；民謡的色彩の濃い旧詩体、形式は七言絶句. はじめは男女の愛情を歌うものが多かったが、後には地方の風土·人情などを描写するのに用いられるようになった.

[竹织批荡] zhúzhī pīdàng 〔連〕〔方〕タケや木の枝で壁面を組みあげ、その上に壁を塗って家を建てる；簡便な建て方をいう；〔区〕.

[竹织鸭] zhúzhīyā 〔歇〕('有心肝'と続き) 〔方〕薄情者；女性が相手の男性の薄情さをなじりとがめるときの言葉；〔区〕.

[竹纸] zhúzhǐ 〔名〕タケの繊維で作った紙；官庁の招待状·名刺などに用いる. みょうばん水を通し、さらに'红花'〔ベニバナ〕の液で美しい赤色に染める. 招待状の用紙に用いた.

[竹制] zhúzhì 〔形〕タケ製の；〔不変〕. [～工艺品]タケ細工.

[竹中高士] zhú zhōng gāo shì 〔成〕竹林の中に隠居している徳の高い人；(«永嘉郡記»).

[竹撞] zhúzhuàng 〔名〕〔旧〕割りダケを編んで作った入れ子式の箱；3、4個を1組にして重ねることができ、これをタケの柄でつないで提げることができる.

[竹啄木鸟] zhúzhuómùniǎo 〔名〕〔鳥〕タケゲラ.

[竹字头(ㄦ)] zhúzìtóu(r) ＝'竹子头(ㄦ)' 〔名〕〔語〕竹かんむり；漢字の偏旁の一つ；'⺮'.

[竹子] zhúzi 〔名〕〔植〕タケ. [～工芸品]竹細工.

[竺]

zhú ①[天竺] (Tiānzhú) 〔名〕インドの古称. 天竺. ② 〔名〕姓.

[烛](燭)

zhú ①ろうそく. 〈蜡～〉同上. 〈火～〉火とろうそく. 火の元. ② 〔動〕照らす. 光を放つ. はっきり見える. 〈火光～天〉炎が空を焦がす. 〈洞～其奸〉腹中の邪悪を見透かす. ③ 〔量〕物理学での光度の単位. 燭光. カンデラ. キャンドル. '烛光'の略. 電球のワット数. 〈60～〉60ワット(の電球). ④ 〔名〕姓.

[烛察] zhúchá 〔動〕〔書〕明察する.

[烛碟] zhúdié 〔名〕ろうそくの台皿.

[烛光] zhúguāng 〔量〕〔物〕〔字解〕③；日語. 〈五十支～的电灯泡〉50ワットの電球. 〔名〕ろうそくの光. 〈草房里他借着昏暗的～伏案攻读〉草ぶきの家で彼はうす暗いろうそくの光をたよりに机に向かって勉強に励んだ. [～鱼] 〔魚〕ホウネンエソ.

[烛花] zhúhuā 〔名〕①ろうそくが燃え、芯にできる花のようなもの. ちょうじがしら. 〈小油灯爆着～〉ランプの燃えかすがぱちぱちはねている. 〈灵前一对蜡烛上结了大～〉霊前の一対のろうそくには大きな燃えがらがついていた. ② 〔書〕ろうそくの炎. 〈～明〉ろうそくの炎が明るい.

[烛架] zhújià ＝'烛台'

[烛剪] zhújiǎn 〔名〕ろうそくの芯切りばさみ. 〈那小道士也不顾拾～, …〉その小道士は芯切りばさみを拾うことも顧みずに、…；(«紅樓夢·29»).

[烛烬] zhújìn 〔名〕ろうそくの燃え残り. 燃えさし.

[烛泪] zhúlèi 〔名〕ろうそくが燃え、流れるろう.

[烛临] zhúlín 〔動〕〔書〕照らす. 〈～四海〉天下を照らす；(«漢書·李尋傳»).

[烛笼] zhúlóng 〔名〕灯ろう.

[烛煤] zhúméi 〔名〕① 〔機〕ラトラー. 燭炭. ② 〔白〕火口；硝石を紙で巻いたこより状のもの. 引火に用いる. 〈吹起～, 点了行灯〉火口を吹いて、あんどんに火をつけた；(«二拍·39»).

[烛苗(ㄦ)] zhúmiáo(r) 〔名〕ろうそくの炎.

[烛奴] zhúnú 〔名〕ろうそく立て. 燭台.

[烛穗] zhúsuì 〔名〕ろうそくの芯.

[烛台] zhútái 〔名〕燭台.

[烛信] zhúxìn 〔名〕ろうそく立ての針. 〈每一席前竖一柄漆干倒垂荷叶, 叶上有～插着彩烛〉各席の前にウルシ塗りのハスの葉が垂れた燭台が置かれ、そのハスの葉には針がついていて、赤いろうそくが立てられている；(«紅樓夢·53»).

[烛芯(ㄦ)] zhúxìn(r) 〔名〕ろうそくの芯.

[烛形灯泡] zhúxíng dēngpào 〔連〕ろうそく形電球.

[烛焰] zhúyàn 〔名〕ともしびの炎.

[烛油] zhúyóu 〔名〕ろうそくが燃えるときにしたたり出る油.

[烛照] zhúzhào 〔動〕〔書〕① 照らす. ＝'照亮' 〈太阳光～万物〉太陽は万物を照らす. ② 灯火で照らす. 〔喩〕物事の予測を誤りなく正しくする. [神明～]神のような明確な裁断；(«古今·2»).

[逐]

zhú ① 追い払う. 力ずくで追い出す. 〈～出门外〉門の外へ追い出す. ② 追う. 追いかける. 〈追亡～北〉敗敵を追撃する；(賈誼«過秦論»). ③ 前後の順序に従って. 一つ一つ順を追って. ＝'挨着' 〈～字讲解〉一字一字解釈する.

[逐北] zhúběi 〔動〕〔書〕敗残兵を追跡する.

[逐笔核贷] zhúbǐ hédài 〔連〕〔商〕一時貸付；銀行の貸付金管理の一方式. 企業が季節的、一時的資金の貸し付けを申し込む際に、一口ずつ個別に借款の申請を行うが、銀行は企業の必要に応じて個別に審査を行い貸し付けていく.

[逐步] zhúbù 〔副〕一歩一歩. ＝'一步一步' 〈～积累〉一歩一歩積み重ねる. 〈～进行〉一歩一歩進める. 〈工作～开展起来了〉活動は一歩一歩広がりはじめた. 〈～改善人民的生活〉人民の生活を逐次改善する. 〈通过实践, 大家～学会了说普通话〉実践を通じ、みんなは徐々に共通語を話すことができた. 〔注〕'逐渐'と同義で、人の行為の場合は互用できる. しかし'逐步'は一般に形容詞を修飾できない. '四点钟天逐渐亮了'〔4時に空はだんだん明るくなった〕このような場合は'逐步'は用いない. [～反应] 〔化〕階段反応. [～回归法] 〔数〕ステップ状回帰法. [～升级] 〔軍〕エスカレーション. 段階的拡大. [～试验] 〔化〕段階試験.

[逐臣] zhúchén 〔名〕〔書〕逐臣. 朝廷を追われた臣下.

[逐臭] zhúchòu 〔動〕〔書〕① 邪悪·下賤な方向を志向する. [～之夫]汚れた行為をする人. 変わったくせ·嗜好のある人、また名利を追い求める人も指す. 〔例〕〈那下等的, 也有那些～, 垂涎着要尝鼎一脔〉その下等のところにも、いかもの食いの客が、ちょっと味見したくて通う；(«二十年·1»). ② 悪人にこびへつらう. 悪人に追従する.

[逐出] zhúchū 〔動〕〔書〕追い出す.

[逐处] zhúchù 〔名〕いたるところ. あらゆる面. 〈刚到这里, 人地生疏, ～都感不便〉ここに来たばかりのころは、人も土地もなじみがなく、何事につけても不便を感じた.

[逐次] zhúcì 〔副〕逐次、次第に. 順次. 漸次. 〈～完成〉順次完成する. 〈然而省外的革命运动～镇定了, …〉しかし省外の革命運動は逐次鎮定され、…. 〈教他细开～借银数目〉その男にこまかく逐一貸した金額を書き出させた；(«古今·10»). [～集中射击] 〔軍〕連続移動集中射撃. [～渐近法] 〔石〕試行錯誤法. [～突出] 〔軍〕逐次攻撃. [～跃进] 〔軍〕逐次躍進.

[逐电] zhúdiàn 〔書〕〔名〕きわめて速いもの. 〔形〕勢いの迅速なさま. 目にもとまらぬくらい速いさま.

[逐定] zhúdìng 〔動〕〔白〕ぴったりと付く. 〈～红娘, 见夫人, 忙施礼〉ぴったりと紅娘にくっついて、夫人にまみえ、あわてて礼をいたします；(«董西廂·3»).

[逐赶] zhúgǎn 〔動〕〔白〕追い払う. 〈把我～回来, 写立贬书为照, 永不听用了〉おれを追い返し、おまけに破門状まで書いてよこし、今後は絶対におれを用いないそうだ；(«西遊·28»).

[逐个(ㄦ)] zhúgè(r) 〔副〕一つ一つ. 逐次. 順々に. 〈～地进行了审查〉一つ一つ審査を進めた. 〈～清点〉一つ一つ点検する. 〈～看了看试卷〉一枚一枚試験答案を見た. 〈～检查产品的质量〉一つ一つ製品を検査する. 〈～放入油锅〉一つ一つ油を入れたなべに入れる.

[逐个个] zhúgègè 〔白〕＝'逐个(ㄦ)' 〈一家大小, ～都伤过〉一家老幼一人一人みな痛めつけられた；(«清平·快嘴»).

[逐户] zhúhù 〔副〕一軒一軒. 家ごと(に). 〈～搜检〉一軒一軒捜索する.

[逐季] zhújì 〔副〕四半期ごとに. 〈发展速度～加快〉発展の速度は四半期ごとにスピードアップされている.

[逐件] zhújiàn 〔副〕一つ一つ. 〈～开验〉一つ一つ(開装して)検査する. 〈～验货〉貨物を一つ一つ検査する.

〔逐渐〕zhújiàn 〔副〕次第に. ＝'渐渐' 〈天色～暗了下来〉空は次第に暗くなってきた. 〈生产力～提高〉生産力が順次高まる. 〈人们从这个枝上换到那个枝上, 果子～稀少了, 叶子显得更多了〉人々がこの枝からあの枝へとかえて採るので、果実は次第に少なくなり、葉がいっそう多くなったように見えた.

〔逐客〕zhúkè 〔動〕(書) 客を追いたてる. 〈那时候只是要钱, 但还没有什么～的意思〉その時はただお金を要求するだけで、客を追いたてる意図はまだなかった. [～令]秦の始皇帝が各地からやって来た食客を追放するよう下した命令. 後、広く客を追い払うことを'下逐客令'という. [～之计]客を追い払う策略. 例〈此乃烟花～〉これは娼妓が客を追い払う策だ; (《警世·32》).

〔逐利〕zhúlì 〔動〕(書) 商売の競争をする. 利を追う. 利益を追求する. 〔争名～〕〔成〕名利を追う.

〔逐凉〕zhúliáng 〔動〕(書) 涼む. 〈使人远来冲热, 且向窟里～〉使者の方は遠路はるばる暑い中をいらっしゃったのですから、しばらく巣の中でお涼みください; (《變文·鷰子》).

〔逐粮趁熟〕zhú liáng chèn shú 〔成〕ききんのために他郷に逃れ生計の道を図ること;略して'趁熟'ともいう.

〔逐鹿〕zhúlù 〔動〕(書) シカを逐う;天下を争奪する. 政権や地位を奪おうと争う. 〔中原～〕〔成〕同上; (唐·溫庭筠《過五丈原》詩). 〔群雄～〕〔成〕群雄天下を争う.

〔逐末〕zhúmò 〔動〕(書) ① 商業を営む. ② 根本を顧みないで末節を追う.

〔逐年〕zhúnián 〔副〕(書) 一年一年. 年々. 〈产量～增长〉生産量が年々伸びる. [～逐月]〔成〕月を重ね年を追う. 歳月を重ねる. 例〈使较低的水平～有所提高〉わりと低い水準を、年を重ね月を追って向上させる.

〔逐日〕zhúrì 〔副〕(書) 一日一日(と). 〈废品率～下降, 完成计划的情况～好转〉廃品率は一日一日と下がり、計画完成の状況は一日一日と好転している. 〈似这般许多行李, 难为老猪一个～担着走, …〉こんなに多くの荷物をおいら一人がつらい思いをして、毎日担いで歩いているが、…; (《西遊·23》). 〈其护卫三百人, ～旋伐材木〉その護衛3百人とともに、毎日材木を切り出します; (《宣和》). [～累月]長い年月を経る. 例〈他～教给我〉彼は長い間私に教えてくれた.

〔逐胜〕zhúshèng 〔動〕(書) 勝利に乗じ敵を追う. 優位に乗じる.

〔逐食〕zhúshí 〔動〕(書) 生活に奔走する.

〔逐势〕zhúshì 〔動〕(書) 権勢のある人を追い従う.

〔逐水〕zhúshuǐ 〔動〕(中医) 水腫などの水をとる.

〔逐条〕zhútiáo 〔副〕逐条に. 一条一条. 〈～解明〉逐条解明する. 〈～加以研究〉一条一条研究する. 〈我这里不准备～列举〉私はいま逐一列挙するつもりはない.

〔逐位进位〕zhúwèi jìnwèi 〔連〕(機) 逐次桁上げ.

〔逐项〕zhúxiàng ＝'逐条' 〈请您～检查一下合同的所有条款〉どうぞ契約条項を逐一チェックしてください. [～微分] (機) 項別微分.

〔逐宵〕zhúxiāo 〔副〕(旧) 一夜一夜. 毎夜. 〈你～野店上宿, …〉あなたは毎夜田舎のはたごに泊まり、…; (《王西廂·5·1》).

〔逐眼〕zhúyǎn 〔副〕(方) 少しずつ. 次第に. 徐々に; (閩). 〈工资～在提高〉給料が徐々に高くなっている.

〔逐一〕zhúyī (書) ＝'逐个(ル)' 〈对这几个问题～举例说明〉この幾つかの問題について一つ一つ例を挙げて説明する. 〈～作了正确的回答〉一つ一つ正しい回答をだした.

〔逐月〕zhúyuè 〔副〕(書) 月ごとに. 〈～高涨〉月ごとに騰貴する.

〔逐朝家〕zhúzhāojie ＝'逐朝每日'

〔逐字逐句〕zhú zì zhú jù 〔成〕一字一字. 一句一句. 一字一句. 〈～仔细讲解〉一字一句こと細かに解説を加える. 〈～地翻译〉一字一句翻訳する. 逐語訳する.

[窋㊁] zhú 物が穴の中にあるさま. 〈～咤〉(-zhà) 穴からとび出てくるもの. // ㊀ kū

[舳] zhú [舳舻](zhúlú) 〔名〕(書) 船尾と船首をつなぎ合わせた船; '舳'〔船尾〕、'舻'〔船首〕. 〈～相继〉たくさんの船が連なっている. 〈～千里〉はるかかなたまで船が連なっている; (《蘇軾《赤壁賦》).

[筑㊁] zhú 〔名〕貴州省貴陽市の別称. // ㊀ zhù

[瘃] zhú 凍傷. (手足の)しもやけ.

[蓫] zhú (植) ギシギシ. ＝'羊蹄草', '蓄'

[爥] zhú 照らして明るくする. 明るく照らす. ＝'烛' 〈～耀〉(-yào) (強い光線が)照らす、照り輝く.

[斸](钃) zhú (刀やおのなどで)切る, 断ち切る.

[鱁] zhú [鱁鮧](zhúyí) 〔名〕魚の腸と魚の浮き袋を煮て固めた食品. 薄く切って、ショウガ汁を加えた酢にひたして食べる. ＝'鱼膏'

[蠋] zhú チョウやガなどの幼虫. イモムシ.

[躅] zhú ①[踯躅](zhízhú) ☞'踯' ②〔動〕(旧) 拳骨で人を殴る. 〈那人便望肋下～得几拳〉その人はそこで脇腹目がけて数回拳で殴りかかった; (《水滸·38》). 〈连～两三拳〉続けざまに2, 3回殴りつけた; (《五燈會元·12》).

[主] zhǔ ①〔名〕あるじ. 主人. 1)権力あるいは財貨の所有者. 〈物～〉持ち主. 所有者. 2)客に対していう. 〈宾～相得〉主客ともに打ちとける. 3)事件または取り引きの当事者. 〈事～〉刑事事件の被害者. 〈失～〉落とし主. 〈买～〉買い手. 4)主; '奴'〔奴婢〕、'仆'〔しもべ·下男〕に対して. 〈奴隶～〉奴隷主. 5)主;キリスト教で神またはキリストを、イスラム教でアラーを呼ぶ. 6)結婚相手;男性. 〈我已经有～了〉私はもう決めた結婚相手がいます. 〈老太太还在叨叨着, 给找一个安生过日子的～〉大奥様はまだぐずぐずと、安定した暮らしができる相手を探してやりたいと言っていた. ②公主;皇帝の娘. 〈此～特所重爱, 遣送王, 倍诸～〉この公主は特にかわいがられていたので、王(敦)への贈り物はほかの諸公主のときの倍であった; (《語林》). ③(～ル)〔名〕(方) 人を指す; 河南. 〈我只当是俺那个～回来了, 原来是你呀!〉私はてっきり私のあの人が帰って来たのだと思ったら、なんだあんただったのか. ④〔動〕主張する. みずから決定する. 〈婚姻自～〉結婚はみずから決める. 〈这事我可～不了〉これは私の一存では決めかねる. 〈大嫂, 你～了便罢〉おまえさん、あんたは自分の思うとおりにすればいいのです; (《元曲·魯齋郎·楔子》). ⑤〔名〕みずからの考え; '没～'として用いる. 〈他心里没～〉彼は自分の考えがない. ⑥主たる. 最も重要な. 最も基本的な. 〈以预防为～, 治疗为辅〉予防を主とし、治療を従とする. ⑦責任を負う. 主宰する. 〈～办〉主催する. 主編する. ⑧〔動〕あらかじめ示す. あらかじめ表す. 〈～风〉風を表す. 〈早霞～雨, 晚霞～晴〉朝焼けは雨、夕焼けは晴れのしるし. ⑨〔動〕(旧)(…の)前兆である, 運命である. 〈～尊官当死〉あなたは死ぬべき運命である; (《警世·13》). ⑩他郷に住む. 〈～远地〉遠い所に住む. ⑪〔量〕(旧)＝'注⑦' 〈他等有贩水客人到, 肯出一～大钱, 就卖了去为娼〉そいつは人買いがやって来て大金を積んだら、娼妓として売るのである; (《初拍·2》). 〈着甚来由, 用了这～屈财, 却不是青白晦气!〉どういうわけで、このようないわれのない散財をしなければならないのだ、まさに明らかなる不運だ; (《警世·15》). ⑫〔名〕姓.

〔主坝〕zhǔbà 〔名〕(土) 主堰.

〔主办〕zhǔbàn 〔動〕☞ 字解 ⑦. ＝'主持办理' 〈这个展览会由我们单位来～〉この展覧会はわが部門が主催します.

〔主瓣〕zhǔbàn 〔名〕(機) 主ローブ.

〔主保险丝〕zhǔbǎoxiǎnsī 〔名〕(機) メーン·ヒューズ.

〔主碑〕zhǔbēi 〔名〕碑群の中で主になっている碑.

〔主泵〕zhǔbèng 〔名〕(機) 主ポンプ. [～机组][～装置]主ポンプ·ユニット.

〔主笔〕zhǔbǐ 〔名〕(旧) 主筆. ＝'主编';旧語. 〈报馆～〉新聞社の主筆; (《二十年·9》).

〔主币〕zhǔbì 〔名〕正貨. 本位貨幣. ↔'辅币'

〔主编〕zhǔbiān 〔動〕責任編集する. 主になって編集する. 〔名〕(新聞などの)編集責任者. 編集長. 主筆. 主編者.

〔主变压器〕zhǔbiànyāqì 〔名〕(機) 主座変圧器.

〔主表〕zhǔbiǎo 〔名〕(機) マスター·メーター.

〔主宾〕zhǔbīn 〔名〕主賓. [～席]メーン·テーブル.

〔主波〕zhǔbō 〔名〕(物) 主波. 優勢波.

〔主波长〕zhǔbōcháng 〔名〕(物) 主宰波長.

〔主补给站〕zhǔbǔjǐzhàn 〔名〕(軍) 親補給所.

〔主簿〕zhǔbù 〔名〕昔の官名;旧時文書簿籍をつかさどる官. 〈官为曹操～, 大俸大禄, 以报三荐之恩〉官は曹操の文書係となり、大いに俸禄をうけ、三たび推薦してくれた恩に報いる; (《古今·31》). 〈远后调授汝州鲁山县～〉遠は後に汝州魯山県の文書係になった; (《飛烟》). 注 郡·県また中央の文書をつかさどる官を'主簿'という官名で呼んだ.

〔主部〕zhǔbù 〔名〕(商) 主部.

〔主部件〕zhǔbùjiàn 〔名〕(機) マスター·ユニット.

〔主裁〕zhǔcái 〔動〕(旧) 主となって物事のきりもりをする. 主となってとりさばく. 決定に責任を負う. 〈天下断无自称自赞的道理, 只得仍请尧翁先生～〉天下に自画自賛という道理はないでしょう、やはり堯さんの裁定におまかせしましょう; (《官場·32》). 〈此事须太师爷自家～〉この事は太師爺が自分の責任で処置せねばなりません; (《醒世·13》).

〔主裁判员〕zhǔcáipànyuán ＝'主裁', '主裁判' 〔名〕(体) 主審. 審判長. 主任審判員. チーフ·アンパイア. ボール·アンパイア;野球、ソフトボール.

〔主菜〕zhǔcài 〔名〕主要料理;宴席料理のコースの.

〔主操纵盘〕zhǔcāozòngpán 〔名〕(機) 総括制御盤.

〔主操作〕zhǔcāozuò 〔名〕(電) メーン·オペレーション.

〔主槽〕zhǔcáo 〔名〕河川の主要水路;河川に複数の河床が存在する場合の、水量の最大のものを指す. ＝'主河道'

〔主产物〕zhǔchǎnwù ＝'主产品' 〔名〕主要産物. [～收获]同上.

〔主程式〕zhǔchéngshì 〔名〕(機) 目的プログラム. オブジェクト·プログラム.

Z

[主程序] zhǔchéngxù〔名〕(電) マスター・プログラム. メーン・プログラム. 主プログラム. 主ルーチン.

[主持] zhǔchí〔動〕①(責任をもって)とりしきる, きりもりする, 主宰する. <～会议>会議を司会する. <～家务>家事をとりしきる. <～日常工作>日常の仕事をきりもりする. <～开国大典>建国の大式典を主宰する. <独立～>一人で責任をもってとりしきる. <～中央书记处的工作>中央書記局の活動を主宰する. <市长～了会场, …>市長は会場をとりしきって、…. <今晚的农会, 主要就要靠文采同志～了>今晩の農民組合の会は、おもに文彩同志の主宰によることになるだろう. <～的人还预备停一个星期再继续公演>主宰者側は一週間おいて再び公演を続ける予定だった. [～人] 1) 主宰者. 当該責任者. ＝‘主事人’ (例)<由～共同负责业务>主宰者が業務の共同責任を負う. 2)(宴会での)主賓. ② 主張する. 守る. ＝‘主张’, ‘维护’ <～正义>正義を主張する. <～公道>公正を擁護する. 〔名〕住職.

[主尺] zhǔchǐ〔名〕(機) メーン・スケール.

[主齿轮] zhǔchǐlún〔名〕(機) 親歯車. メーン・ギヤ.

[主厨] zhǔchú〔動〕調理場をとりしきる. コックらをとりしきって料理を作る. 〔名〕同上の人. シェフ. 板前の頭.

[主处理机] zhǔchǔlǐjī〔名〕(電) メーン・プロセッサー.

[主词] zhǔcí〔名〕命題の中の主要な項目; 例えば、‘词典是供查考的书’〔辞典はしらべるのに用いる本である〕 の中の‘词典’.

[主辞] zhǔcí ＝‘主词’〔名〕①(論) 主部. 主辞. ②(語) 主語. ＝‘主语’

[主次] zhǔcì〔名〕主要なものと副次的なもの. 主従. [分清～]同上をはっきり区別する. [～颠倒]〔成〕主客転倒.

[主从] zhǔcóng (旧)zhǔzòng〔名〕① 主要なものと従属的なもの. [～关系]主要従属関係. 主従関係. ②(旧) 主従. 主人と下僕.

[主存储器] zhǔcúnchǔqì〔名〕(電) 一次記憶装置. メーン・ストレージ.

[主存储区] zhǔcúnchǔqū〔名〕(電) 主記憶領域.

[主存容量] zhǔcúnróngliàng〔名〕(電) 主記憶装置容量.

[主带] zhǔdài〔名〕(電) マスター・テープ.

[主单位] zhǔdānwèi〔名〕度量衡の基本単位.

[主刀] zhǔdāo (医)〔名〕(手術のときの)執刀医. 〔動〕(医者が)執刀する, みずから手術を行う, 手術をとりしきる. <由外科主任亲自～>外科主任がみずから執刀する.

[主刀架滑板] zhǔdāojià huábǎn〔連〕(機) メーン・ツール・スライド.

[主导] zhǔdǎo〔動〕主導する. <～思想>主導的な思想. 支配的な思想. イデオロギー. <～作用>主導的役割. 主導的な働き. 〔名〕主導者. 導き手. <以农业为基础, 以工业为～>農業を基礎とし、工業を導き手とする. <起～作用>主導的な役割を果たす. [～地位]主導的地位. (例)<始终是占～的>終始、主導的な地位を占めてきた. [～方面]主導的側面. (例)<矛盾～>矛盾の主導的側面. [～轮] (電) キャプスタン. ＝‘主动轮’ [～权]主導権. [～性]主導性. [～主题]ライトモチーフ.

[主道] zhǔdào〔名〕① 幹線. ②(白) 主人としての道. 主人としての義務. <尽～>主人としての道をつくす; 相手をていねいに処遇する; (《警世・17》).

[主点] zhǔdiǎn〔名〕かんどころ. 要点. 主要な点.

[主电流] zhǔdiànliú〔名〕主電流.

[主电压] zhǔdiànyā〔名〕主電圧.

[主调] zhǔdiào〔名〕① 基調. 主要な論調. <他的发言的基本观点就是这次大会的～>彼の発言の基本的観点こそが今回の大会の基調である. ②(音) 歌曲の主旋律. [～音]主音. 主調音. [～音乐]同上; 歌曲.

[主东] zhǔdōng〔名〕主人. 所有者. <他成了煤矿的～>彼は炭鉱の所有者になった.

[主动] zhǔdòng〔形〕自発的である. <处于～地位>主動的な地位に立つ. <～争取>自発的に闘い取る. <～地承担任务>進んで任務をひきうける. <没有买票的同志, 请～买票>切符をおもちでない方は、お早めにお求めください. <谈恋爱, 男方总是要比女方～一些>恋愛は男性が総じて女性より積極的となる. 〔名〕主動. 主導権; 日語. <争取～>主導権を奪う. <那件事我们要采取～>そのことには、私たちは主導権をとらなければならない. [～车轴] (機) 駆動車軸. [～齿轮] (機) 元歯車. 原動歯車. 主動歯車. ドライビング・ギヤ. [～格] (語) 能動格. [～管] (機) 起動管. [～辊] (化) 駆動ロール. [～件] (機) 原動節. [～借记] (経) 自主負債記入; 外貨清算制の下での決済方式の一つで、負債側が自主的に借方記入することによって引き落とし決済される. [～精神]主動性. [～轮] (機) 駆動輪. 原車. 原動車. ドライビング・プーリー. ＝‘链轮’, ‘驱动轮’ [～贸易] (貿) 自動貿易; 貿易商品の輸送など自国人の手による. [～摩擦轮] (機) 原動摩擦車. [～皮带轮] (機) 原調車. [～器] (機) アクチュエーター. [～权]主導権. [～人] 1) 主謀者. 2) 中心的な推進者. [～弹簧] (機) 主動発条. [～性]自発性. 主体性. [～寻的制导] (軍) アクティブ・ホーミング誘導. [～叶轮] (機) 駆動側翼車. [～油缸] (機) アクチュエーティング・シリンダー. [～圆盘] (機) 原動盤. [～轴] (機) 活軸. 原軸. 駆動軸. メーン・ドライブ・シャフト. [～锥轮] (機) ドライビング・コーン・プーリー. 〔動〕(みずからの意志・願望で)動く. 自発的にやる. 中心になって動く; 人の場合に限られる. ↔‘被动’

[主动脉] zhǔdòngmài〔名〕(生) 大動脈. ＝‘大动脉’ [～瓣关闭不全] (医) 大動脈弁閉鎖不全. [～瓣狭窄] (医) 大動脈弁狭窄症. [～弓]大動脈弓. ＝‘动脉弓’ [～硬化] (医) 大動脈の硬化. [～造影] (医) アオルト・グラフィー.

[主端子] zhǔduānzi〔名〕(機) 主端子.

[主队] zhǔduì〔名〕(体) ① ホスト・チーム. ホーム・チーム. 地元チーム. 味方のチーム. ↔‘客队’ ② 挑戦するチーム.

[主恩] zhǔ'ēn〔名〕(旧) 君主の恩.

[主发动机] zhǔfādòngjī〔名〕(機) 親機関. 主機関. メーン・エンジン.

[主伐] zhǔfá〔名〕(林) 主伐; 伐期に達した樹林を切ること. [～林]主伐林. [～林木]主伐木. [～龄]主伐齢. [～面积]主伐面積. [～收获]主伐収穫. [～收益]主伐収益.

[主阀] zhǔfá〔名〕(機) 親弁. 主弁. メーン・バルブ.

[主法] zhǔfǎ〔名〕権利・義務関係を規定した法律. ＝‘实体法’

[主法线] zhǔfǎxiàn〔名〕(機) 主法線.

[主帆] zhǔfān〔名〕(体) メンスル; ヨット. [～桁]メーン・ブーム; ヨット.

[主反应堆] zhǔfǎnyìngduī〔名〕一次原子炉.

[主犯] zhǔfàn〔名〕(法) 主犯. [～同伙]共同正犯.

[主方位角] zhǔfāngwèijiǎo〔名〕主方位角.

[主方向] zhǔfāngxiàng〔名〕主方向.

[主峰] zhǔfēng〔名〕主峰. 最高峰. <向～挺进>主峰に挑む.

[主父] zhǔfù〔名〕(白) 女性の使用人の主人に対する称.

[主妇] zhǔfù〔名〕① 主婦. <自然这是以中流以下的家庭～, 不用女佣, 即以一人操持家政者来说的话>当然これは中流以下の家庭の主婦、手伝いの女性を使わず、つまりひとりで家事をきりまわす人についていう話である. <主人和～>主人と主婦; (《魯・彷・幸》). ②(旧) 正妻.

[主干] zhǔgàn〔名〕① 植物の主要な茎. ② 主力; 主要な・決定的な働きをするもの. [～家庭]結婚後子どもが生まれても、両親と共に暮らす家庭; 2世代または3世代世帯. ＝‘折衷家庭’ ③ 主幹.

[主稿] zhǔgǎo〔名〕文書の起草.

[主格] zhǔgé〔名〕(語) 主格. [～句]主格文; 名詞の主格だけから成る文.

[主根] zhǔgēn〔名〕(植) 主根. 直根; 最初に生える根.

[主公] zhǔgōng〔名〕(白) 家来または使用人が主人を呼ぶ尊称. <～, 你可寻思, 临祸到头难走!>ご主人、よくお考えください、災いが身にふりかかってからでは逃げられません; (《水滸・119》). <～勿忧!>殿、ご案じなさるな; (《三國・11》). <～又以妹妻刘备>殿はその上に妹を劉備の妻とした; (《元曲外・單刀會・1》).

[主攻] zhǔgōng〔名〕(軍) 主攻撃. 主攻; ‘助攻’に対して. [～部队]主攻撃部隊. [～登陆]主上陸. [～队员] [～手] (体) メーン・アタッカー. エース・アタッカー; バレーボール.

[主顾] zhǔgù (又)zhǔgu〔名〕顧客. おとくい. ＝‘顾客’ <拉些～来>客よせをする. <大～>上とくい. <长衫～>長衣を着た客. <短衣～>仕事着の客. <老～>以前からのとくい客. <三郎, 我引个～作成你>三郎さんよ、お客さんを引っぱってきたよ; (《警世・22》). [～家](白) 顧客. おとくい.

[主观] zhǔguān〔名〕主観; 日語. <犯～>主観にはしる. <～急躁>主観による焦り. [～安排]主観的処置. [～错误]主観的な誤り. [～力量]主体的な力. [～能力]主観的能力. [～努力]自分たちの努力. [～判断]主観的判断. [～唯心主义] (哲) 主観的観念論. [～性]主観性. 主観的. [～臆断]主観的独断. [～意图]主観的意図. [～臆想]主観的に臆測する. [～原因]主体的な原因. [～愿望]主観的願望. 希望的観測. [～主义] 1) 主観主義. 観念論. 2) 主観主義的である. 3) 独り善がりである; 俗語. [一者]主観主義者. 〔形〕主観的である. <你的看法太～了!>きみの考えは主観的すぎる.

[主管] zhǔguǎn〔動〕おもに管理する. 責任をもって管理する. 主宰する. <～原料收购和产品销售>原料の買い付けと製品の売り渡しを主管する. <听神经～听觉和身体平衡的感觉>聴神経は、聴覚および体の平衡感覚をつかさどる. <国家计委～这方面>国家計画委員会がこの面を主宰する. <属总务科～>総務課の主管に属す. <因家中无人～, 行止两难>家に中心になるものがいないので、行くこともとどまることもできずにいた; (《古今・40》). [～部门]主管部門. [～机关]主管する機関. 主務官庁. 所轄官庁; ある種の事務を専門に管轄する政府機関. 例えば裁判所は訴えを起こすための‘主管机关’である. [～经济计划的机关]経済計画主務官庁. 〔名〕① 主管者. ②(白) 番頭. 手代. 執事. <以典钱为由, 与～相见>質に入れたいということで、番頭に会う; (《警世・26》). <令子吴山, 再拨～帮扶, 也开好一个铺>息子の呉山に命じ、そして執事に手伝わせ、店を一軒やらせた; (《古今・3》).

[主管道] zhǔguǎndào〔名〕(化) メーン・パイプ.

[主光轴] zhǔguāngzhóu〔名〕(物) 光の主軸.

[主贵] zhǔguì〔形〕(方) 貴重である. 貴い. ＝‘贵重’, ‘高贵’; (西南). <不知道你们这里还有这么多～东西>きみたちのところにまだこんなに貴重なものがあるとは知らなかった.

[主航道] zhǔhángdào〔名〕主要航路.

[主河] zhǔhé〔名〕(土) 幹流.

[主河床] zhǔhéchuáng〔名〕(土) 主河床.

[主河道] zhǔhédào 〔名〕河川の主な水路. ＝'主流河道', '主槽'

[主和] zhǔhé 〔動〕書 講和・和議を主張する. <有人主战, 也有人～>ある人は戦争を主張し、また、ある人は講和を主張する. [～派]和平派. 講和派.

[主和弦] zhǔhéxián 〔名〕音 主和弦. 主和音.

[主虹] zhǔhóng 〔名〕気 第一虹ﾆｼﾞ.

[主户] zhǔhù 〔名〕① 方 地主の家; 河南. <凡是到老吴那里当学兵的都是有钱的～>老呉のところへ兵隊の見習いになりに行ったのは、みな金持ちの地主の家の者であった. ② 代々その土地に住んでいて、土地を所有している人; '客户'に対して.

[主滑板] zhǔhuábǎn 〔名〕機 メーン・スライド.

[主回路] zhǔhuílù 〔名〕機 動力回路.

[主婚] zhǔhūn 〔動〕結婚式をとりしきる; 多く家長があたった. <家长～>家長が婚礼をつかさどる. 〔名〕結婚のとき、家長を指していう. [～人]同上の人. 結婚式の主宰者.

[主机] zhǔjī 〔名〕① 軍 司令機. 隊長機. 主機. ＝'长机' ② 機 主機関. 機械本体. 主機. [～振动] 機 船体振動. ③ 電 ホスト.

[主机架] zhǔjījià 〔名〕機 メーン・フレーム.

[主给水器] zhǔjǐshuǐqì 〔名〕機 メーン・フィダー.

[主剂] zhǔjì 〔名〕主剤.

[主祭] zhǔjì 〔動〕祭礼を主宰する. [～人]主祭者. [～之妇]正妻をいう. 例 <况室无～, 堂有垂白之亲>まして家には先祖の祭りを行う正妻はおらず、年老いたご両親がいらっしゃいます; (《意歌》).

[主计算机] zhǔjìsuànjī 〔名〕電 メーン・フレーム・コンピュータ. ホスト・コンピュータ.

[主家] zhǔjiā 〔名〕① 主人. [～婆] 白 女主人. ＝'主人婆' 例 <～余氏, 初时甚是抬举二人>奥さんの余氏は、初めは二人をとてもひいきにした; (《金瓶梅・1》). ② 持ち主. ③ 主人の家. <你在～无论怎么好, 终归还是个佣人>きみが主人の家でどんなに(待遇が)よくても、結局はやはり使用人だ. ④ 方 地主を指していった; 西北. ⑤ 主要な人物. ⑥ 白 宿場などで運送、旅館などの業を営む'牙侩'〔仲買人・ブローカー〕が設けた店. <若自家雇赁, 须要投个～>こちらで雇うならば、世話人のところに頼みに行かねばなりません; (《京本・14》). 〔動〕家事をとりしきる. 家をきりもりする. <在这个大家庭里她～>この大家庭で、彼女が家をきりもりしている.

[主甲板] zhǔjiǎbǎn 〔名〕船 主甲板.

[主价] zhǔjià 〔名〕化 主原子価.

[主监] zhǔjiān ＝'主鉴' 〔動〕白 世話をする. めんどうをみる. ＝'照顾' <深谢恩相～, 若蒙如此, 誓当效死报德>閣下のご高配を深く感謝いたします. そのようにしていただけるのなら生命をなげ捨てて、ご恩に報います; (《水滸・57》).

[主见] zhǔjiàn 〔名〕しっかりした考え. はっきりした見解. 動かない考え. 定見. 確かな意見. 自分の考え. ＝'主意' <没～>定見をもたない. <有～的人>自分の考えをもった人. <你应当有自己的～, 不能人云亦云>きみはしっかりした自分の意見というものをもつべきで、付和雷同してはいけない. <依小的们的～, …>手前どもの考えでは、…; (《紅樓夢・85》). <夫人～不差>夫人の見立てに誤りはない; (《王西廂・4・3》).

[主件] zhǔjiàn 〔名〕機械の主要部分. <一般～是有些附件包括在内不另计价的>一般に本体には別途に代価を取らないいくらかの付属品が含まれているものである.

[主键] zhǔjiàn 〔名〕マスター・キー.

[主讲] zhǔjiǎng 〔動〕講義や講演を担当する. 〔名〕同上の人; 控えの講師に対し. [～人]講師. 講演者.

[主将] zhǔjiàng 〔名〕統帥者. 主将. リーダー. 統率者. ＝'统帅' [文坛～]文壇の大立者. [～无谋, 累死千军] 諺 統率者が無能で策がなかったら、部下の多くの兵をへとへとにさせてしまう. 喩 上に立つ人が無能だと下のものがひどい目に遭う.

[主焦点] zhǔjiāodiǎn 〔名〕物 主焦点.

[主焦煤] zhǔjiāoméi 〔名〕コークス. ＝'焦煤'

[主交通壕] zhǔjiāotōngháo 〔名〕軍 主交通壕ｺﾞｳ.

[主教] zhǔjiào 〔名〕(カトリック・ギリシャ正教の)司教、主教. (新教の)監督. 司教区の長.

[主筋] zhǔjīn 〔名〕鉄筋.

[主茎] zhǔjīng 〔名〕植 主茎.

[主晶] zhǔjīng 〔名〕化 ホスト・クリスタル.

[主井] zhǔjǐng 〔名〕メーン・シャフト; 鉱山の主坑.

[主静] zhǔjìng 〔動〕哲 妄想を捨て、心を静かにする.

[主敬存诚] zhǔ jìng cún chéng 〔成〕つつしむことを第一とし、真心を失わない.

[主句] zhǔjù 〔名〕語 主従文の主文.

[主锯] zhǔjù 〔名〕大割りのこ.

[主角(ㄦ)] zhǔjué(r) 〔名〕① 主役. リーディング・ロール. <演～>主役を演じる. <我们有了这样两个～, 我相信我们的戏一定可以成功>私たちはこんな二人の主役をもったのだから、劇はきっと成功できると信じています. [～演员]主役. 立て役. ② 主要人物のたとえ. <老张还是～呢. 村上的事当然还是他们村干部最了解>老張はやっぱり主役だからね. 村の事は当然村の幹部がいちばんわかっているんだ.

[主卡片] zhǔkǎpiàn 〔名〕機 マスター・カード.

[主开关] zhǔkāiguān 〔名〕電 メーン・スイッチ.

[主考] zhǔkǎo 〔動〕試験を主管する. 〔名〕① 主任試験官. 試験の主査. ② 旧 科挙の郷試や会試を主持する役人・主査・主任試験官. ＝'主考官' <将来放了外任, 不是～, 就是学政>将来、地方官になったら、主査でなければ視学官だ; (《官場・2》).

[主科] zhǔkē 〔名〕学生の学習する主要科目.

[主客] zhǔkè 〔名〕① 来賓と主人. <不到黄昏时候, ～就全都到齐了>夕暮れにならないうちに主人、客ともにそろった; (《魯・故・理》). [～体反应] 化 ホスト・ゲスト反応. [～异形]主客転倒. ② 主な客. 主賓. <他是今天的～>彼は今日のたいせつな客です. ③ 方 (商店の)客, 顧客; 閩, 又白. <只要信用厚点个老～末, 就赊帐也勿要紧个>信用の厚いなじみ客でありさえすれば、掛け売りでも結構です. ④ 昔の官名; 外国や属国の朝貢・接待にあたった.

[主课] zhǔkè 〔名〕① 主な科目. ② 主な授業. ③ 主な課題.

[主刻度] zhǔkèdù 〔名〕親目盛り.

[主坑道] zhǔkēngdào 〔名〕鉱 ガングウェー.

[主控程序] zhǔkòng chéngxù 〔連〕機 マスター・コントロール・プログラム.

[主控制] zhǔkòngzhì 〔名〕機 マスター・コントロール.

[主控制阀] zhǔkòngzhìfá 〔名〕機 マスター・コントロール・バルブ.

[主控制器] zhǔkòngzhìqì 〔名〕電 メーン・コントローラー.

[主控制台] zhǔkòngzhìtái 〔名〕電 マスター・コンソール.

[主馈] zhǔkuì 〔動〕書 (妻が)家の食事をきりもりする; '主中馈'の略. <善于～>炊事が上手である.

[主离合器] zhǔlíhéqì 〔名〕機 マスター・クラッチ.

[主礼] zhǔlǐ 〔名〕白 主人としての礼儀. <上客光顾, 不能尽～>せっかくお客様がおみえになっても、主人としての礼を尽くすことができません; (《二拍・8》).

[主理] zhǔlǐ 〔動〕きりもりする. とりしきる. <～家务>家事をきりもりする.

[主力] zhǔlì 〔名〕① 主力. <打～>主力になって戦う. <后来, 如果他能跟随红军～一起长征, …>のちに、もしも彼が紅軍の主力に従って一緒に長征することができたとしたら、…. [～部队] 軍 主力部隊. [～队] 1)体 主力チーム. 2)軍 主力部隊. 例 <那一队骑巡并不能冲散示威的～>その一隊の騎馬巡査はデモの主力を追い散らすことができない. [～舰] 軍 主力艦. ＝'战列舰' [一队]主力艦隊. [～矩] 機 主モーメント. [～军] 軍 主力軍. [～战斗坦克] 軍 主力戦闘戦車. ② 体 トップ・ハンド. メーン・フォース.

[主励磁机] zhǔlìcíjī 〔名〕機 主励磁機.

[主连杆] zhǔliángǎn 〔名〕機 主連接棒. 主連棒.

[主链] zhǔliàn 〔名〕化 主鎖ｻ. 母核. ↔'支链'

[主粮] zhǔliáng 〔名〕主食. 主要食糧.

[主量子数] zhǔliàngzǐshù 〔名〕物 主量子数.

[主林产物] zhǔlínchǎnwù 〔名〕林 主要林産物.

[主林带] zhǔlíndài 〔名〕防風林中で防風の主心となる森林帯; 主要な風向きに対して垂直に造林される.

[主林道] zhǔlíndào 〔名〕林 幹線林道.

[主林木] zhǔlínmù 〔名〕林 優勢林分.

[主领] zhǔlǐng 〔動〕白 主管する. とりしきる. きりもりする. <家里无人～, 阿耶取(娶)一个计(继)阿娘来>家には家事をとりしきる人がいないので、お父さんは継母を迎えた; (《變文・舜子》).

[主流] zhǔliú 〔名〕① 主流. ＝'干流' [～河道]主流河道. ②(比喩的な)主流. <～和逆流>主流と逆流. <时代思潮的～>時代思潮の主流. [～派]主流派.

[主楼] zhǔlóu 〔名〕主な建物.

[主麻] zhǔmá 〔名〕宗 訳 回教の礼拝日; 金曜日.

[主脉] zhǔmài 〔名〕主脈; 山脈・鉱脈・葉脈などの.

[主脉冲] zhǔmàichōng 〔名〕電 メーン・パルス.

[主锚] zhǔmáo 〔名〕軍 主錨ﾋﾞｮｳ.

[主盟] zhǔméng 白 〔動〕① 盟約を主宰する. ② 結婚を主宰する. <若是婆婆说时, 必不肯相误, 望婆婆～则个!>もしもおばあさんが言ってくれるのなら、決して間違いを致しません. どうかおばあさん、よろしくお頼み申します; (《警世・20》). 〔名〕同盟者中の最も重要な人. 同盟の長.

[主面] zhǔmiàn 〔名〕機 主面.

[主名] zhǔmíng 〔名〕法 ＝'主犯' [～不知] 〔成〕(人殺しの)下手人が知れぬこと; (《新唐書・韓思彥傳》).

[主谋] zhǔmóu 〔動〕① 中心になってはかりごとをする. 主謀者になる. ② 人を自由に指図して使う. 〔名〕主謀者. 主謀. 張本人. <检举杀人事件的～>殺人事件の主謀者を告発する.

[主母] zhǔmǔ 〔名〕① 書 側女ｿﾊﾞﾒの、妻に対する呼称. ② 婢僕ﾋﾎﾞｸの女主人に対する呼称. <从前做姨太太的, 见了正太太赛如～, 自己就同买来的丫头一样>以前、側女というのは正妻に会うと、女主人に対するようで、自分は買われた小間使みたいなものだった; (《官場・51》). <相公特差小人来寻访～>ご主人は奥さまを探し訪ねるよう特に私をつかわしたのでございます; (《醒世・19》).

Z

〔主母线〕zhǔmǔxiàn〔名〕機 主母線.
〔主目标〕zhǔmùbiāo〔名〕軍 主目標.
〔主目录〕zhǔmùlù〔名〕算 メーン・ディレクトリー.
〔主脑〕zhǔnǎo〔名〕① 主要な部分. 主要部. 中枢. ② 中心リーダー. 主脳. 首領. ＝'首领'
〔主奴〕zhǔnú〔名〕主人と召使.
〔主牌〕zhǔpái〔名〕方 切り札.
〔主炮〕zhǔpào〔名〕軍 主砲.
〔主喷嘴〕zhǔpēnzuǐ〔名〕機 メーン・ジェット. メーン・ノズル.
〔主仆〕zhǔpú〔名〕書 主従. 主人と下僕. <你们～串通起来拿我取笑>あんたたち主従二人はぐるになって私をからかう.
〔主曝光〕zhǔpùguāng〔名〕印 主要露出.
〔主器〕zhǔqì〔名〕書 宗廟の料理の器をつかさどる者. 転 (一家の長子がその事にあたることから)長子の称.
〔主汽缸〕zhǔqìgāng〔名〕機 メーン・シリンダー.
〔主腔骨〕zhǔqiānggǔ〔名〕土台骨. 転 ⑤ 有力なバック. 強い後ろ盾. 信頼できる人. 中心となる人. ＝'主心骨'; 西西. <我怕也不怕, 心上有了～>私は大胆でもあるし, 心にはしっかり支えもできた. <他就是一家的～, 少了不行>彼は一家の大黒柱だからなくてはならない. <家里没个～, 光景可就全撤了>家に中心となる者がいなければ, 暮らしはまったくなりたたなくなる.
〔主桥〕zhǔqiáo〔名〕正橋; '支桥'に対する.
〔主亲〕zhǔqīn〔動〕白 縁談をみずからとりしきる. <一来庆贺状元, 二来做～>一つには'状元'〔科挙の最終試験の首席合格者〕合格をお祝いするため, 二つには縁談をみずからとりしきるためである;（《王西廂·5·3》).
〔主晴〕zhǔqíng〔動〕晴れになる; 天気予報.
〔主情造意〕zhǔ qíng zào yì〔成〕主謀者. <把白胜押到厅前, 便将索子捆了, 问他～>白勝を役所にひきたて, 縄でしばり, 主謀者はだれかと問いただた;（《水滸·18》).
〔主曲柄〕zhǔqūbǐng〔名〕機 メーン・クランク.
〔主权〕zhǔquán〔名〕① 主権. <尊重～>主権を尊重する. <侵犯～>主権を侵す. 〔～国〕〔～国家〕主権国. 主権国家; 内政・外交について完全な主権を有し, 自由に主権を行使しうる国家. ② 書 君主の権力.
〔主ル〕zhǔr〔名〕① 方 主人. <这自行车可找到了～了>この自転車の持ち主をさがし出した. <我现在才觉得我是自己的～了>私は今になってはじめて, 自分が自分の主人であることに気がついた. ② 方 あることをした人. <事ル闹出来了, 可是～没有了>事が起きたが, 張本人が姿を消した. ③ 方 権力をもっている人. ④ ('找～' '有～'として) 方 結婚の相手; 男性; 北京. <总没找到合适的～>なんとしても適当な結婚相手が見つからなかった. <人家有了～>結婚相手の男ができた. <给她找个～>彼女に結婚相手の男性をさがしてやる. <姑娘都快三十了, 还不找个～?>娘がもうすぐ30なのに, まだ嫁入り先をさがさないのか. ⑤ 方 人物. 人; ある類型に入る人を指す; 天津; 北京, 又⑬. <相好知心的～>気心の知れた人. <买～跟卖～>買い手と売り手. <他是个爱喝的～>彼は一杯やるのが好きな人間だ. <像他这样爱管闲事的～真少有>彼のようにおせっかいをやく人は実に少ない. <这～开会总迟到, 不知什么缘故?>この方は会議にいつも遅刻するが, どういうわけか. <凡是要常常到张房里领钱的～, 叫他们或是今天, 或是明天, 分班来见>いつも会計に金をとりに来る人に, 今日か明日, 職場ごとにそろって来るように言ってくれ;（《官場·41》). <地方上无一家不怕他, 无一个不恨他, 是个赖皮刁钻～>その土地でだれ一人として恐れない者はなく, だれ一人として恨みに思わない者がいないくらいの狡猾で腹黒いやつだった;（《醒世·16》). <师父, 外面来到一个～>お師匠さん, 外に人が一人来ました;（《元曲·東坡夢·1》). ⑥ 白 かしら. 主領. <山寨中只有这个～, 先除了此人, 小喽罗何足为虑?>山寨ではこいつがかしらだから, まずこいつをやっつければ, 手下など問題ではない;（《水滸·104》).
〔主绕组〕zhǔràozǔ〔名〕機 主巻線.
〔主人〕zhǔren(又)zhǔrén〔名〕①(客に対し)主人. ② 中心的な人物・存在. 〔～公〕1)(小説などの)主人公, 主要人物; 日語. 例<奴才也就是～>奴隷もつまり主人公である;（《魯·故·起》). 2) 書 主人. ③ 権力掌握者. 〔～翁〕主人公. 主要人物. 例<解放后, 劳动人民成了国家的～>解放後, 労働人民は国の主人となった. 例<增加～的责任感>主人公としての責任感を強める. 〔～态度〕主人公としての態度. ④ ご主人; 下僕などから見た. 〔～多大, 奴才多大〕諺 主人が偉い分だけ, 奴僕らも偉がる. 〔～婆〕⑬ 女性の使用人の女主人に対する尊称. 本妻. ＝'主母' 例<因为那大户要缠他, 这女使只是要去告～, 意下不肯依从>その金持ちは彼女に手を出そうとしたので, この小間使は言うことをきくどころか, そのことを女主人に言いつけようとした;（《水滸·24》). ⑤ 財産や権力の所有者. ⑥ 方 主人; 閩. 〔～家〕方 同上; 閩, 四川. 例<这些话, 我们～早就跟我说了的!>これらの話はご主人がとっくに私に言った事だ. ⑦ 白 宿屋の主人. 転 宿屋. はたご. <～西, 则酒肆也>宿屋の西側は酒屋です;（《虬髯》). <若就有个好船换得, 省得又落～家>もし乗り換えることのできるいい船があるなら, はたごに泊まらなくてすむ;（《警世·11》).
〔主任〕zhǔrèn〔名〕主任. 委員長. 責任者. 支配人. 〔～参谋〕軍 先任幕僚. 〔～委员〕主任委員; 委員会の責任者. 〔～医生〕主任の医者. 〔办公室～〕事務室主任. 〔车间～〕現場主任. 〔教导～〕指導主任.
〔主日〕zhǔrì〔名〕宗 (キリスト教徒の)日曜日. 〔～学〕教会の日曜学校.
〔主辱臣死〕zhǔ rǔ chén sǐ〔成〕主が辱められたら臣はその恨みを晴らすため命を捨てる. 臣は生命を捨てて, その主人の恥をそそぐ;（《史記·韓長孺列傳》).
〔主伞套带〕zhǔsǎntàodài〔名〕軍 吊帯; 落下傘の.
〔主丧〕zhǔsāng〔名〕喪主. <做个～>喪主となる;（《古今·12》). 〔動〕葬儀をとりしきる.
〔主僧〕zhǔsēng〔名〕寺の主だった僧. 住職.
〔主上〕zhǔshàng〔名〕書 天子. <～一时记着我们先祖的名字, …>お上は私たちの先祖の名前をふと思い出されて, …;（《紅樓夢·104》). <何不回奏～, 商量投拜为上?>陛下に奏上し, 投降を相談するのが上策でしょう;（《水滸·117》). <江夷为右仆射, ～欲用其领詹事>江夷が右僕射となり, 天子は詹事の職につけようとした;（《俗說》).
〔主射口〕zhǔshèkǒu〔名〕機 パワー・ジェット.
〔主审〕zhǔshěn〔名〕裁判長. <那位～大人很有信心地宣称>裁判長殿はたいへん確信をもって発表した. 〔～员〕1) 主審. 2) 主席判事.
〔主食〕zhǔshí〔名〕主食; 日語.
〔主使〕zhǔshǐ〔動〕＝'主谋' <教员的暴动, 必有～的人>教員の暴動にはかならず指図する人がいる. <你的行为, 简直是～工人们捣乱!>きみの行動は, まったく労働者を唆して騒ぎを起こさせているのだ. <艾虎, 你受何人～?>艾虎よ, おまえだれのさしがねを受けてきたのだ;（《三俠·82》). 〔名〕書 他人を唆してよくない事をさせようとする人.
〔主试〕zhǔshì〔名〕試験官.
〔主事〕zhǔ, shì〔動〕責任を負って業務を管理する. <当家～>家事をきりもりし, 事務をとりしきる. <在一家当铺里当雇员, 很受重用, 能主点ル事>ある質店で雇い人になって, たいへん重く用いられ, わずかだが自分で事をとりしきることが許された. 〔～人〕管理責任者. 主宰者. ＝'主持人' 〔名〕(zhǔshì) ① '员外(郎)'の下の職. ② 現在の官庁組織の'科长'〔課長〕の下で一部分の事務を主管する部門の長で, '股长'〔係長〕に相当. ③ 北洋軍閥時代, 国務院の秘書庁, 各部, 駐外大使館においた官名.
〔主视图〕zhǔshìtú〔名〕正視図. 正面図. ＝'正视图', '正面图'
〔主首〕zhǔshǒu〔名〕⑬ 従者などのうちの主だった者. <留下千户五人, 内一～>残しておいた千戸(職名)5人のうち一人の'主首';（《宣和》).
〔主帅〕zhǔshuài ＝'主将'
〔主栓〕zhǔshuān〔名〕機 キング・ロッド. キング・ボルト.
〔主司〕zhǔsī〔名〕書 ① 科挙の主任試験官. ＝'主考官' <卿有如此才, 不远千里而来, 应举不中, 是～之过也>あなたはこれほどの才能があり, 千里の遠方からやってきたのに, 試験に落第したのは試験官の間違いである;（《警世·6》). ② 官庁の主任.
〔主诉〕zhǔsù〔名〕書 本人の訴え. 当事者の訴え; 患者が医者に症状を訴えること.
〔主随客意〕zhǔ suí kè yì〔成〕主人は客の意向に従うもの.
〔主索引〕zhǔsuǒyǐn〔名〕算 マスター・インデックス.
〔主台〕zhǔtái〔名〕親局; 放送局の.
〔主弹簧〕zhǔtánhuáng〔名〕機 メーン・スプリング.
〔主题〕zhǔtí〔名〕① 主題. テーマ. メーンタイトル. <～鲜明>テーマがはっきりしている. 〔～歌〕〔～曲〕主題歌. テーマソング. 〔～思想〕メーン・テーマ. ② 音 主旋律. ③ 首題. 標題. 件名. 件書き.
〔主体〕zhǔtǐ〔名〕① 主体. 主要部分. 主体をなすもの. ボディー. <工人和农民是国家的～>労働者と農民は国家の主体である. <中央的十层大厦是这个建筑群的～>中央の10階建てのビルはこの建築群の主体である. 〔～错误〕根幹にかかわる全面的な誤り; たとえば経済建設において極左路線をとったこと. 〔～砂芯〕鋳 主中子. 〔～音乐〕主調音楽. 〔～铸模〕鋳 主型. ② 哲 主体; 意識をもつ人間; 日語. 〔～性〕主体性. ＝'自主性'
〔主调音〕zhǔtiáoyīn〔名〕機 トニック.
〔主通路〕zhǔtōnglù〔名〕機 メーン・チャンネル.
〔主桅〕zhǔwéi〔名〕軍 メーン・マスト.
〔主委〕zhǔwěi〔名〕略 ＝'主任委员'（☞'主任'）
〔主位〕zhǔwèi〔名〕書 ① 主人が座る席. 主人の座; ふつう最も下位. ② 王座. 君主の地位.
〔主谓结构〕zhǔwèi jiégòu〔連〕語 主語・述語の関係の構造; 語・連語・文についていう.
〔主文〕zhǔwén〔名〕① 法 判決主文. ② 書 主席試験官. 〔動〕書 文書をつかさどる. 〔～谲谏〕詩歌形式を用いて婉曲に忠告しいさめる; 《詩経·国風》の詩の特徴を概括していう. 〔～相公〕⑬ おもに文書を扱う官吏; '书办' '书吏'の類. 例<亏得县里～好, …>幸いに県の文書係の役人の好意で, …;（《紅樓夢·91》).
〔主翁〕zhǔwēng ＝'主父'

Z

[主物] zhǔwù〔名〕(法) 主な物件. ↔'从物'

[主席] zhǔxí〔名〕① 議長. [～团]議長団. 主席団. 例<她又被选为大会的～之一>彼女は今度も大会の主席団の一人に選ばれた. ② 主席；(国家・政府機関・党・団体などの)最高指導者の職名. [～台](建) メーンスタンド. ③ (旧) 宴席の主催者.

[主线] zhǔxiàn〔名〕① 幹線. ② 事物が発展する過程での主要な脈絡；特に文学作品のストーリー展開の主要な筋をいう.

[主销] zhǔxiāo〔名〕(機) 親ピン.

[主心骨(儿)] zhǔxīngǔ(r)〔名〕① 主軸. 頼るべき人または事物. よりどころ. <那是他们的～>それは彼らの精神的な支えである. <他一走, 我就没了～了>彼が行ってしまうと私は大黒柱を失うことになる. ② 土性骨. ③(揺るがない)考え. 定見. ＝'主见', '主意' <我有个～, 不管怎么说, 你放心大胆地干吧！>私にはちゃんとした考えがあるんだから、とにかくきみは安心して大胆にやりなさい. <他是个没～的人, 别人说东他就往东, 说西他就往西>彼は決まった考えのない人で、人が東と言えば東へ、西と言えば西へゆく.

[主心馄饨] zhǔxīn húntun〔熟〕ヘルニア. 脱腸. ＝'小肠气'

[主星] zhǔxīng〔名〕(天) 主星.

[主刑] zhǔxíng〔名〕(法) 主刑. 独立してそれだけを科しうる刑；有期刑・無期刑など. ↔'从刑'

[主凶] zhǔxiōng〔名〕(殺人・傷害の)主要な犯人, 主犯.

[主修] zhǔxiū〔動〕① 専攻する. <～物理>物理を専攻する. [～科目]専攻科目. [～专业]専攻分野. ② 修理に責任をもつ.

[主婿] zhǔxù〔名〕(旧) 駙馬ふ. 皇帝の娘の夫. <以～拜驸马都尉>皇帝の娘の夫だということで駙馬都尉の位をもらった；(«語林»).

[主雅客来勤] zhǔ yǎ kè lái qín〔連〕主人が文雅であれば客がしばしば訪れる；俗語；(«紅樓夢・32»).

[主眼] zhǔyǎn〔名〕① 主眼. <以此为～来进行运动>これを主眼として運動する. ② 文芸作品の最も重要な部分. クライマックス. <全篇～>全編のキーポイント. <影片的～>映画のクライマックス.

[主演] zhǔyǎn〔動〕主演する. 〔名〕主演. 主演者.

[主腰(子・儿)] zhǔyāo(zi・r)〔名〕チョッキに似たもので上着の下につけるもの. 腹掛け. ＝'肚兜', '裹肚' <敞开胸脯, 露出桃红纱～>胸をはだけて薄べに色の絹の腹掛けをのぞかせた；(«水滸・27»).

[主要] zhǔyào〔形〕主要な. おもな；[不定]. <～还是由于我们对政策理解的深度不一致>おもにやはり政策に対する我々の理解の程度にばらつきがあったためである. [～标志]顕著な特徴. 主眼点. [～补给线]補給大動脈. [～点]主要点. 主眼. [～公路]主要道路. [～环节]主要なポイント・部分. 重要な一環. [～街道]メーンストリート. [～坑道]主要坑道. [～力量]主力. [～粮产区]主要穀倉. [～粮食]主食. [～矛盾]主要な矛盾；毛沢東の«矛盾論»では事物の発展過程には多くの矛盾が存在し、その中で必ず一つが主要な矛盾であり、その存在と発展によってその他の矛盾の存在と発展が規定される. 発展のそれぞれの段階で、指導的な作用を起こすものを主要な矛盾とする. [～目的]主要な目的. [～人物]主要人物. [～原因]主要な原因. [～指标]主な目的. 主な目標(額).

[主业] zhǔyè〔名〕(旧) 主要な職業.

[主一无适] zhǔ yī wú shì〔成〕心を一点に集中してほかに向けない. 他念をまじえぬこと；(«論語»).

[主医员] zhǔyīyuán〔名〕主治医.

[主义] zhǔyì〔名〕主義. イデオロギー. 原則；日語. [本位～]自己の所属組織の利益だけを重んじ、他を顧みない主義. [达尔文～]ダーウィニズム. [浪漫～]ロマンティシズム. [马克思列宁～]マルクス・レーニン主義. [社会～]社会主義. [现实～]リアリズム. [主观～]主観主義. [自由～]自由主義.

[主意] zhǔyi(又)zhǔyì(旧)zhúyi〔名〕考え. 意見. 構想. 定見. ＝'主见' <打～> <出～> <拿～>考えを出す. <请给我出个～！>知恵を貸してください. <人多～多>人が多ければ考えも多い. <他的～很好, 咱们可以试一试>彼の構想はよいから、私たちは試みてみましょう. <写什么, 怎么写, 真拿不定～！>何を書くか、どう書くか本当に迷ってしまう. <这个人很有～>この人は考えがしっかりしている. <好笨贼！你这个～打拙了>とんまなどろぼうめ. そうはうまくいかないよ；(«兒女・31»). <你适才要我往后街里去, 是什么～？>あなたは先程、私に裏通りに行くようにとのことだったが、それはどういうお考えですか；(«元曲・竇娥冤・3»). <我今～已定>私は今、もう心を決めた；(«清平・風月瑞仙亭»).

[主翼] zhǔyì〔名〕① 主翼. ② 主桁.

[主因] zhǔyīn〔名〕主要な原因. <事情发生的～, 其实很单纯>事の発端は実際とても単純である.

[主音] zhǔyīn〔名〕(音) 主調音. 基音. トニック.

[主语] zhǔyǔ〔名〕(語) 主語.

[主约] zhǔyuē〔名〕(商) 基本契約；一般取引条件を協定した契約書. ↔'个别合约', '付件'

[主宰] zhǔzǎi〔動〕主宰する. 牛耳る. 支配する. 掌握する. <人的命运是由上天～的>人の運命は天に支配されている. <儒家的思想体系～了这块阵地>儒家の思想体系がこの陣地を支配した. 〔名〕主宰(者). 支配(者). <思想是人们行动的～>思想は人々の行動の主宰者だ. <他们已经成为自己命运的～>彼らはすでにみずからの運命の支配者になった.

[主战] zhǔzhàn〔動〕戦争を主張する. <有人～, 有人主和>ある人は戦争を主張し、ある人は講和を主張する.

[主张] zhǔzhāng〔名〕① 主張. <这两种～都有理由>この二つの主張にはともに理由がある. <同志们都赞成你的～>同志たちはみな、きみの主張に賛成している. ②(事に対する)考え, 意見. <各有～>おのおのがそれぞれ意見をもっている. <～不同>意見が合わない. <出～>意見を出す. [自作～]〔成〕自分で取り決める. 自分で取りさばく. 〔動〕① 主張する. <他～马上动身>彼はただちに出発するように主張する. <他们～我去一趟>彼らは私が行くようにと主張する. <～公道>正義をとなえる. <我是～和平的>私は平和を主張するのだ. ② (白) 取り決める. 主となって決める. <与我～一个>私のために一人決めてください；(«金瓶梅・2»). ③ (白) 自分の考えで行う. <月娘～, 叫雪娥做了些水角儿>月娘は考えて、雪娥に水ギョーザを作らせた；(«金瓶梅・79»). ④ (白) 主宰する. 牛耳る. 思いのままにする. 左右する. <连身子多～不住, 只是颤抖抖的>体さえも思いのままにならず、ただぶるぶると震えるばかりである；(«初拍・30»). <张辽乘势掩杀, 袁绍不能～, 急急引军奔回冀州>張遼が機に乗じてなだれかかると、袁紹はなすすべもなく、急いで軍を率いて冀州に逃げ帰った；(«三國・32»).

[主掌] zhǔzhǎng〔動〕主管する. つかさどる. 掌握する. <～财务>財務をつかさどる.

[主者] zhǔzhě〔名〕(旧) 従者などのうち主だった者.

[主震] zhǔzhèn〔名〕本震. 主震；地震の前震と余震の間に起こる最も大きな揺れ.

[主阵地] zhǔzhèndì〔名〕(軍) 主陣地. ＝'主射击阵地'

[主政] zhǔzhèng〔名〕清朝時代、各部主事の別称. 〔動〕政務を取りしきる. (ある組織の任務を)責任者となって担当する.

[主枝] zhǔzhī〔名〕樹木の幹から出ている大きな枝.

[主旨] zhǔzhǐ〔名〕主旨. <试说明本文的～>この文章の主旨を説明してみることにしよう.

[主治] zhǔzhì〔動〕(ある種の疾病の)治療に主に用いる. 医療に責任をもつ. [～医生]主治医.

[主周期] zhǔzhōuqī〔名〕(数) 主周期.

[主轴] zhǔzhóu〔名〕① (物)＝'主光轴' ② (数) 主軸；中心を通る互いに垂直に交わる直線. ③ (機) 主軸. [～承]主軸受け. メーン・ベアリング. ＝'主轴轴承' [～滑座]スピンドル・スライド. [～孔][～内径]スピンドル・ボア. [～马达]スピンドル・モーター. [～速度]スピンドル・スピード. [～套]スピンドル・ハウジング. [～套筒]スピンドル・スリーブ. [～头]スピンドル・ヘッド. [～托架]スピンドル・キャリヤー. [～箱]スピンドル・ヘッド. 固定心受け. 治心軸台. [～罩]スピンドル・ハウジング. [～轴承]＝'主轴承' [～座]スピンドル・ドラム.

[主柱] zhǔzhù〔名〕(機) 心束. キング・ポスト.

[主子] zhǔzi〔名〕① (旧) 主人. 親分. ボス. 支配者；もと下僕が主人をこう呼んだ. 今は教唆きょう操縦する人なども指す. <讨得～的欢心>ボスの歓心を求める. <高忠在这个公馆里服务的时间只有三四年, 但是已经知道了～的脾味>高忠はこの公館に勤めてわずかに３，４年だが、すでに主人の好みを知っていた. [～管奴才, 靴子里摸袜子]〔諺〕主人が召使を取り締まるとき、長靴の中の靴下を探るように思うままにならぬことがある. [～性儿]主人の尊大ぶり. 例<你别在焦大跟前使～>焦大の前で威張って主人風を吹かしてはいけない；(«紅樓夢・7»). ② (白) 皇帝を指す. <前儿御史虽参了, ～还叫府尹查明实迹再办>前に御史が弾劾したとはいえ、天子様は府尹様に実情を調べ直すよう命令されたのだ；(«紅樓夢・107»). ③ (白) 人物. ひとかどの人物. ＝'角色' <他每次是过了河就拆桥的～>彼はいつもその目的を達すれば、あとは野となれ山となれといった人物だ；(«姻緣・14»). <这个～, 是他的帮手, 好不利害！我不去了>このやり手の人物は彼の仲間で、すごいのなんの. 私は行きません；(«西遊・22»).

[主坐] zhǔzuò〔名〕(白) 主謀者. 主犯. 張本人. <既有～, 必不碍事>主犯がいる以上、問題がないことはたしかだ；(«水滸・56»).

[主座] zhǔzuò〔名〕① 最高の位. ② 政府の最高指導者；大統領の位.

[主作战] zhǔzuòzhàn〔名〕(軍) 主力作戦.

[诌](詝)

zhǔ さとい. 利口である.

[拄]

zhǔ〔動〕つえや棒にすがって体の平衡を保つ. <～拐棍>つえをつく. <～棍要拄长的, 结伴要结强的>つえは長いものをつくのがよい、仲間は強いのがよい. <～一根竹杖>一本のタケのつえをつく；(«古今・10»).

[拄拐] zhǔguǎi (方)〔名〕つえ. 〔動〕つえをつく. <只见姑娘～自后而出>おばがつえをついて奥から出て来た；(«金瓶梅・7»).

[拄拐棍] zhǔ guǎigùn〔連〕☞[字解]. (喩) 他人の助けにすがる.

[拄棍(儿)] zhǔgùn(r)〔名〕つえ. 〔動〕つえをつく.

[拄颐] zhǔyí〔動〕(文) ほおづえをつく.

[拄枣杆] zhǔ zǎogān〔熟〕(方) 物請いをする.

[拄杖] zhǔzhàng〔名〕ステッキ. つえ. <一个拿～的学者说：…>一人のステッキを持った学者が…と言った；(«魯・故・理»). 〔動〕つえ

をつく. つえで支える.

[罜] zhǔ 〔罜麗〕(zhǔlù) 〔名〕魚をとる小さな網.

[陼㊀] zhǔ ＝'渚' // ㊁ dǔ

[渚] zhǔ 川の中の小さな陸地. 中州.

〔渚次〕 zhǔcì 〔名〕(書) 水辺. 〈大儿始迎妇在～〉大児ははじめ妻を水辺で迎えようとした; (《幽明錄》).

〔渚蓬〕 zhǔpéng 〔名〕(書) 水際に生えるヨモギ. 〈冪冪临塘草, 飘飘思～〉堤の草は茂く生い重なり、飄々ひょうと水際のヨモギに思いを寄せる; (《鶯鶯》).

[煮] zhǔ 〔動〕煮る. 炊く. ゆでる. 〈～面〉うどんをゆでる. 〈～饭〉御飯を炊く. 〈病人的碗筷每餐之后要～一下〉病人の食器は食事の後、煮沸しゃふつすること. 〈高忠提着～稀饭的罐子走进来〉高忠はおかゆを炊いた器を持って入ってきた. 〈～午饭〉昼飯をこしらえる; (《魯・彷・祝》).

〔煮半熟〕 zhǔ bànshú 〔連〕半熟に煮る.

〔煮瀑〕 zhǔbào 〔動〕(早) 煮る; '煮泡'の仮借. 〈若是射得下来, 村房人家讨些水, ～得熟, 也得充饥〉もし射落とせたら、村の人家から水をもらい、煮て、すきっ腹を満たすこともできるのに; (《水滸・62》).

〔煮饽饽〕 zhǔbōbo 〔名〕(方) 水ギョーザ; 家庭で入念に作られたものを指す; 〔北京〕. 〈再加上包～、作年菜, 也不曾得个消闲〉それから水ギョーザをつくったり、正月用の料理をこしらえたりして、ひまどころではありませんでした; (《兒女・24》).

〔煮茶〕 zhǔchá 〔動〕(早) 茶を入れる. 〈～做饭〉茶を入れたり飯を炊いたりする; (《古今・37》).

〔煮豆燃萁〕 zhǔ dòu rán qí 〔成〕豆を豆がらで煮る. (喩) 骨肉相争って互いに迫害する. ＝'相煎太急'; (《世說新語・文學》).

〔煮沸〕 zhǔfèi 〔動〕(書) 煮沸しゃふつする. 〔名〕煮沸. 〔～处理〕(機) 煮沸処理. 〔～槽〕煮沸槽そう. 〔～法〕煮沸法. 〔～灭菌〕(医) 煮沸殺菌. 〔～试验〕(機) 煮沸試験. 〔～消毒器〕(医) 煮沸消毒器.

〔煮尜尜ㄦ〕 zhǔgágar 〔名〕(方)＝'尜尜ㄦ汤'

〔煮干(了)〕 zhǔ, gān(le) 〔動〕煮つまる. 煮つめる. 〈汤差点ㄦ～了〉スープが煮つまってもう少しで焦げつくところだった.

〔煮滚〕 zhǔgǔn 〔動〕煮えたぎる. 煮立つ. 沸騰させる.

〔煮鹤焚琴〕 zhǔ hè fén qín 〔成〕ツルを煮て食い、琴をまきの代わりに燃やす. (喩) 興をそがれる. 興ざめで味気ない. ＝'焚琴煮鹤'; (宋・胡仔《苕溪漁隱叢話》).

〔煮鸡蛋〕 zhǔjīdàn 〔名〕ゆで卵. 煮抜き. 〔連〕(zhǔ jīdàn) 卵をゆでる.

〔煮夹生饭〕 zhǔ jiāshēngfàn 〔熟〕生煮えの飯を炊く. (喩) 生半可な仕事ぶりを指す. 仕事の仕方が不徹底なたとえ.

〔煮茧〕 zhǔjiǎn 〔名〕(紡) 煮繭. 〔連〕(zhǔ jiǎn) 繭を煮る.

〔煮饺子〕 zhǔjiǎozi 〔名〕水ギョーザ. 〔連〕(zhǔ jiǎozi) 水ギョーザをゆでる.

〔煮解〕 zhǔjiě 〔名〕(機) ダイジェスト. 〔～器〕ダイゼスター.

〔煮酒〕 zhǔjiǔ (早) 〔名〕かんをした酒. 〔動〕酒のかんをする.

〔煮开(了)〕 zhǔ, kāi(le) 〔動〕① 煮立つ. ② 煮てとかす. ③ (料理で)煮立てる.

〔煮烂(了)〕 zhǔ, làn(le) 〔動〕軟らかく煮る. 煮て軟らかにする. 〈肉～了〉肉が軟らかく煮えた. 〈～了的土豆〉軟らかく煮たジャガイモ. 〈这肉已经～了, 再煮就化没了〉この肉は十分に煮えて軟らかくなった. これ以上煮たらとけてなくなってしまう.

〔煮老(了)〕 zhǔ, lǎo(le) 〔動〕長く煮る. 煮すぎる. 煮てかたくなる. 〈牛肉～了〉牛肉を煮すぎた. 〈把蛋～点〉卵をかためにに煮る. 〔～蛋〕かたゆでの鶏卵.

〔煮料〕 zhǔ, liào 〔動〕飼料を煮る.

〔煮茗〕 zhǔmíng 〔動〕(書) 茶を入れる. 〔～清谈〕〔成〕親しい友とお茶を飲みながら語らう; (《花月痕・11》).

〔煮嫩蛋〕 zhǔnèndàn 〔名〕半熟卵.

〔煮呢机〕 zhǔníjī 〔名〕(機) クラッピング機.

〔煮茄子〕 zhǔqiézi 〔連〕煮たナス. ナスの煮物. 〔連〕(zhǔ qiézi) ナスを煮る.

〔煮青〕 zhǔqīng 〔名〕染料の一種.

〔煮屎〕 zhǔ, shǐ 〔動〕(方) 陰で人の悪口を言う; 〔四川〕. 〈背后不煮人家的屎!〉陰で人の悪口を言うな.

〔煮熟(了)〕 zhǔ, shú(le) 〔動〕よく煮る. よく煮える. 炊きあがる. 〈肉～了〉肉が煮えた. 〈饭还没有～〉御飯はまだ炊けていない. 〔～了的鸭子飞了〕〔諺〕よく煮えたアヒルが逃げ去った. (喩) 当然手に入れるべきものを逸した. すっかり当てが外れること.

〔煮丝〕 zhǔ sī 〔連〕絹糸を練る.

〔煮汤〕 zhǔ tāng 〔連〕スープを煮る. スープを作る.

〔煮透(了)〕 zhǔ, tòu(le) 〔動〕十分に煮える. 〈这肉总算～了, 连肉皮都煮熟了〉この肉はやっと十分に煮えた. 皮までよく煮えた.

〔煮土豆〕 zhǔtǔdòu 〔名〕ボイルド・ポテト. 〔連〕(zhǔ tǔdòu) ジャガイモを煮る.

〔煮药〕 zhǔ yào 〔連〕薬を煮る. 薬を煎せんじる.

〔煮在锅里〕 zhǔzai guō li 〔熟〕('一个味ㄦ'と続き)同じなべで一緒に煮れば同じ味になる. (喩) 一つ穴の貉むじな.

〔煮粥〕 zhǔ zhōu 〔連〕おかゆを炊く. 〔～焚须〕〔成〕姉弟の友愛のたとえ; (《新唐書・李勣傳》).

〔煮字〕 zhǔzì 〔動〕文をあれこれ考えて作る. (喩) 文章を書いて生計を立てる. 〔～不疗饥〕(学者・文人が)文章を書いても売れず、生活できない. 〔～疗饥〕〔成〕学者・文人が字を書いたり文章を売ったりして生計を立てる; (黃庚《雜咏》詩).

[褚㊀] zhǔ ① 真綿. ② 衣服に真綿を入れる. ③ 袋. // ㊁ chǔ

[麈] zhǔ ① 古書でシカの類の動物を指す; 尾は払子ほっすになる. ＝'四不像(子)'; 俗語. ② '麈'の尾.

〔麈谈〕 zhǔtán 〔動〕(書) 払子を持って悠々と談ずる.

〔麈尾〕 zhǔwěi 〔名〕(書) ① '麈'の尾. ② 払子. 〈手执～念珠, …〉手には払子と数珠を持って、…; (《紅樓夢・109》). 〈捉～至彼〉払子をつかんでそちらへ至った; (《語林》).

[属㊀](屬) zhǔ ① 連なる. 連ねる. 〈～文〉文をつづる. 文章をつくる. 〈前后相～〉前後に連なる. ② (願いや意向を)一点に集中する, かける. 〈～意〉期待する. 意をそそぐ. 意向を寄せる. 気に入る. 心を寄せる. 好意を持つ. 〈～垣有耳〉壁に耳あり. ③＝'嘱' 〈今介甫将儿子窗课～吾点定〉近ごろ、介甫が私に息子の習作の手直しを頼んできた; (《今古・17》). ④ (…のときに)あたる. 〈～天寒, 冰雪畯滑, 进退不得〉寒いときにあたり、氷雪のため滑り、進退思うにまかせられなかった; (《唐國史補》). ⑤ 続ける. 続く. 〈～引〉引き続いてずっと. // ㊁ shǔ

〔属草〕 zhǔcǎo 〔動〕(書) 執筆する. 文章を起草する.

〔属辞〕 zhǔcí 〔動〕単語をつかって文を作る. 〔～比事〕〔成〕文章によって事柄を並べて記す. 文章を書く; (《禮記・經解》).

〔属对〕 zhǔduì 〔動〕(書) 対句を作る. 〈韵律调新, ～无差〉韻律が新しく、対句も間違いがない.

〔属耳目〕 zhǔ ěrmù 〔熟〕(書) 他人の注意を引く. 耳目を集める.

〔属稿〕 zhǔgǎo 〔動〕(書) (文章を)起草する、立案する.

〔属和〕 zhǔhè 〔動〕(書) 唱和する.

〔属籍〕 zhǔjí 〔動〕(書) 図画や戸籍簿を渡す. (喩) 権力を譲る. ☞'属籍 shǔjí'

〔属纩〕 zhǔkuàng 〔動〕(書) 臨終まぎわの人の鼻孔のところに真綿をおく; 息の絶えたのがわかるようにするため. (喩) 危篤状態に陥る. 〈子敬疾, ～〉(王)子敬は病気になり、危篤となった; (《幽明錄》).

〔属吏〕 zhǔlì 〔動〕(書) 主任に任せて処理させる. ☞'属吏 shǔlì'

〔属令〕 zhǔlìng 〔動〕(書) いましめて命じる.

〔属毛离里〕 zhǔ máo lí lǐ ＝'屬毛罹里' 〔成〕親子関係が深く密接なことをいう; (《詩經・小雅・小弁》).

〔属目〕 zhǔmù 〔動〕(書) 注目する. 目を付ける. 注意して見る. ＝'瞩目'

〔属托〕 zhǔtuō ＝'嘱托'

〔属望〕 zhǔwàng 〔動〕(書) ① 望みをかける. 望みをたくす. ② 下の者の意が上の人に向けられる.

〔属文〕 zhǔwén 〔動〕(書) ☞〔字解〕①. 〈頗涉史传, 略解～〉いささか歴史と経伝を読みあさっており、一応文章を書くことができる; (《古鏡》).

〔属厌〕 zhǔyàn 〔動〕(書) 満腹する. 手当たり次第食う.

〔属仰〕 zhǔyǎng 〔動〕(書) 注目を浴び、うらやましがられる. 〈贵宠之臣, 众所～〉君主の寵愛ちょうあいを受けた臣下は人々の注目と羨望せんぼうの的である.

〔属意〕 zhǔyì (書) 〔動〕☞〔字解〕②; '～于'としても用いる. 〈～于她〉彼女に夢中になる. 〈应嘉因～宝玉, 也不暇问及那包勇的得妥, …〉応嘉は宝玉ばかり気にかけておりましたので、包勇がちゃんと勤めているかどうかを尋ねるどころでなく、…; (《紅樓夢・114》). 〈遂～焉〉そのまま心を寄せるようになった; (《柳氏》). 〔名〕(相手に気があるという)気持ち. 〈前日蒙赐佳篇, 已知～〉先日すばらしい作品をいただきまして、お気持ちがわかりました; (《初拍・25》)

〔属垣有耳〕 zhǔ yuán yǒu ěr 〔成〕☞〔字解〕②.

〔属者〕 zhǔzhě 〔名〕(書) このごろ. ちかごろ.

[斸](劚、斵) zhǔ (又)zhú ① 切る. 断ち切る. ＝'砍' 〈有少数的人爬上了城, 但都被敌人～下了城来〉わずかの者が城壁をよじのぼったが、みな敵に撃ち落とされてしまった. 〈因围而～之〉そこで取り囲んで切った; (《玄怪錄》). ② 大きなくわ. ＝'大锄'

[嘱](囑) zhǔ 頼む. 言い付ける. 〈以事相～〉事を頼む. 〈～罢, 气绝〉言い付けてから息が絶えた; (《醒世・1》).

〔嘱笔〕 zhǔbǐ 〔動〕(書) (手紙のついでに)書くことを頼む. (…からも)よろしくと書いてもらう.

〔嘱咐〕 zhǔfu (又)zhǔfù ＝'嘱付' 〔動〕申し付ける. 念を押す. 〈再三～〉再三にわたって言い付ける. 〈你～他什么话?〉きみは彼になんと言い付けたか. 〈要好好地～他不要胡闹!〉心得違いのないようによく言い含めてやらねば. 〈还用你～, 前三天我就预备好喽!〉言われなくたってさ、三日も前からちゃんと用意しているよ. 〈她记起祖父～她不要离开原来地方那一句话〉彼女はおじいさんが彼女に

もとの場所を離れてはいけないと言い付けたその言葉を思い出した.

〔嘱告〕 zhǔgào 〔動〕言い付ける. 命じる. 申し付ける. 〈她在夏天～四虎子多少回了, 穿好了小褂！〉彼女は夏の間何回となく四虎子に'小褂'をちゃんと着るように言い付けた.

〔嘱寄〕 zhǔjì ㊢＝'嘱托'

〔嘱请〕 zhǔqǐng 〔名〕㊢頼み. 依頼. 〈自此杨氏权倾天下, 每有～, 台省府县, 若奉诏敕〉これ以後、楊氏の権力には天下をなびかせるものあり、楊氏から何か依頼があると、中央地方を問わず詔勅でもあるかのように取り扱った；（《太眞・上》).

〔嘱托〕 zhǔtuō 〔動〕言い付ける. 頼む. 任せる. 〈他把这事儿～给铁柱了〉彼はこのことを鉄柱に頼むことにした. 〈王强去新华书店, 老李～他代买几本书〉王強が新華書店に行くというので、老李は彼に本を何冊か買ってきてくれるよう頼んだ. 〈正欲唤主僧～修殿之事, 忽闻下面有人哭泣之声〉ちょうど主僧を呼んでお堂の修復工事のことを言い付けようとしていると、突然、下で人の泣き声がした；（《警世・25》). 〈是日刘知远, 频频地又～〉その日劉知遠は、しきりにかさねて頼んだ；（《劉知遠》). 〔名〕言い付け. 頼み；〔做～〕. 〈完成对方的～〉先方の依頼を果たす. 〈敷衍朋友们的～〉友人の依頼になんとかこたえる；（《魯・吶・自序》).

〔嘱望〕 zhǔwàng 〔動〕嘱望する. 念を押して希望する. 〈牢记家乡人民的～〉故郷の民衆の強い念願を忘れない.

［瞩］（矚） zhǔ 見つめる. 注視する. 〈高瞻远～〉高所に立って遠くを見通す；識見が遠大であることのたとえ. 〈如在当年, 与之面～〉まるでそのころにもどったように、それと見つめ合う.

〔瞩目〕 zhǔmù 〔動〕㊢嘱目する. 注目する；'～于'としても. ＝'注目'［举世～］〔成〕世間全体が注目する.

〔瞩视〕 zhǔshì 〔動〕㊢じっと見つめる. 注視する. 〈～四周〉じっとあたりを見つめる.

〔瞩望〕 zhǔwàng 〔動〕①＝'属望 zhǔwàng ①' ②注視する. ＝'注视'〈屏住气息～〉息をぐっとこらえ、じっと見つめる.

［宁］ zhù ①蓄える. ＝'贮' ②旧時、宮殿の門とついたての間；帝王が謁見するとき立つ場所. ㊕広く家屋の門とついたての間を指す. ㊟もと'宁'と書く.

［助］ zhù ①助ける. 手助けする. 〈互～〉助け合う. 〈～消化〉消化を助ける. 〈～我一臂之力〉私に一臂ぴの力を貸す. 片腕となって私を助ける. ②〔動〕㊀祝う. お祝いを述べる. ＝'祝'〈～大王喜, 合生贵子〉大王さまにお祝いを申し上げます、きっと王子さまがお生まれになるはずです；（《變文・成道經》).

〔助爆药〕 zhùbàoyào 〔名〕㊖伝爆薬.

〔助边〕 zhùbiān 〔動〕㊢辺境守備の費用を助ける.

〔助财〕 zhùcái 〔名〕結納.

〔助产〕 zhùchǎn 〔動〕妊婦の出産を助ける. 〔名〕助産. ［～妇］助産婦. ［～士］［～人员］助産婦. 助産員. 産婆；専門教育を受けた、または同等の能力を備えた医療従事者. ＝'接生员'［～医生］産科医. ［～院］助産院.

〔助词〕 zhùcí 〔名〕㊎助詞. a. 構造助詞('的、地、得、所'など). b. 時態助詞('了、着、过'など). c. 語気助詞('呢、吗、吧、啊'など)を含む.

〔助催化剂〕 zhùcuīhuàjì 〔名〕㊗促進剤. 助触媒. 共触媒. プロモーター.

〔助胆儿〕 zhù, dǎnr 〔動〕加勢して元気づける.

〔助动词〕 zhùdòngcí 〔名〕㊎助動詞；動詞の一類. 可能・当然・必然・願望などの意味を表す. ＝'能愿动词'；'能、会、可以、可能、该、应该、必须、要、肯、敢、愿意'など. 通常動詞あるいは形容詞の前に用いる.

〔助恶〕 zhù'è 〔動〕㊢悪を助ける. 悪事の手伝いをする.

〔助耕包户〕 zhùgēng bāohù 〔動〕農村で請負制を実施後、青年のグループが生産や生活の困難な農家にかわって生産を請け負い耕作すること.

〔助工〕 zhùgōng 〔名〕㊙副技師長. ＝'助理工程师' 〔動〕工事を援助する.

〔助攻〕 zhùgōng ㊍〔名〕援護攻撃. 助攻. ［～队员］㊘アシスト；ホッケー. 〔動〕援護攻撃をする. 攻撃を援助する.

〔助喊〕 zhùhǎn 〔動〕㊀大声をあげて加勢する.

〔助航方法〕 zhùháng fāngfǎ 〔連〕㊍航法援助.

〔助滑〕 zhùhuá ㊘〔名〕助走. アンザッツ；スキー. ［～板］［～路］［～坡］アプローチ. 〔動〕助走する.

〔助剂〕 zhùjì 〔名〕㊗助剤. 補助剤. アディティブ. ボディー・エイド.

〔助记〕 zhùjì 〔形〕記憶・記録を助ける；〔不定〕. ［～符号］㊫ネモニック・シンボル. ［～码］㊫ネモニック・コード.

〔助记忆码〕 zhùjìyìmǎ 〔名〕㊫暗記コード. ネモニックコード. ＝'助记码'

〔助祭得食〕 zhù jì dé shí 〔諺〕('助斗得伤'と続き)祭祀さいの手伝いをすると食べ物を得、けんかの手助けをするとけがをする；（《風俗通篇》).

〔助教〕 zhùjiào 〔名〕①(大学の)助手. ②旧時の補助教員.

〔助桀为虐〕 zhù Jié wéi nüè 〔成〕悪人を助けて悪事をすることのたとえ. 夜盗の提灯ちょうちんとぼし；桀けつは夏の最後の王で、商の最後の王である紂ちゅうとともに暴君として知られる. ＝'助纣为虐'；（《史記・留侯世家》).

〔助劲〕 zhùjìn 〔動〕力づける. 声援する. 〈我们给前方的战士～, 胜利就来得快〉僕たちが前線の兵士を力づけてやれば、勝利は早く来る.

〔助聚剂〕 zhùjùjì 〔名〕㊗助触媒.

〔助理〕 zhùlǐ 〔動〕補助する. 補佐する. 〔名〕補佐. 助役. アシスタント；多く職名. ＝'助手'［部长～］部長補佐. ［～保育员］看護助教諭. ［～导演］助監督. ［～工程师］副技師長. ［～护士］［～员］看護人の助手. ［～教练员］㊘アシスタント・コーチ. ［～人员］補佐員. ［～研究员］補助研究員. ［～医师］医師助手. ＝'医士'

〔助力〕 zhù, lì 〔動〕助力する. 〈给你助把力吧！〉きみにひとつ力を貸そう. ［～器］㊞ブースター. 〔名〕(zhùlì) 援助する力量. 助力. 〈在困难中, 他曾给过我很大的～〉困難ななかで、彼はかつて私に大きな援助を与えてくれた.

〔助流区〕 zhùliúqū 〔名〕㊞助走区間.

〔助滤剂〕 zhùlǜjì 〔名〕㊗濾過ろか助剤. 濾過助材. フィルター助剤.

〔助忙〕 zhùmáng 〔動〕手伝う. 加勢する. ＝'帮忙'

〔助跑〕 zhùpǎo ㊘〔名〕助走. ［～道］［～跑道］助走路. ラン・ウェー；ボウリング、陸上競技. ［～线］助走線. 〔動〕助走する. 〈鼓足劲～而跳过去了〉勢いよく助走し跳び越えた.

〔助钱〕 zhùqián 〔動〕金を出して援助する.

〔助拳〕 zhùquán 〔動〕けんかの助勢をする.

〔助燃〕 zhùrán 〔名〕㊗助燃. ［～剂］助燃剤.

〔助人为乐〕 zhù rén wéi lè 〔成〕他人を助けることを楽しみにする. すすんで他人を助ける. 〈这是雷锋～的精神〉これは雷鋒の、人を助けることを楽しみにするという精神である.

〔助人一臂之力〕 zhù rén yī bì zhī lì 〔成〕一肌脱ぐ.

〔助熔剂〕 zhùróngjì 〔名〕㊗フラックス. 補助溶剤. 媒融剤. 融剤.

〔助色团〕 zhùsètuán 〔名〕㊗助色団.

〔助势〕 zhù, shì 〔動〕勢いをつける. 助勢する. 〈抱起了另一头, 右腿一～, 稳稳实实地上了肩〉もう一方の端を抱きかかえ、右足でぱっと勢いをつけ、あぶなげなく肩に載せた.

〔助手〕 zhùshǒu 〔名〕①手伝い. 助手. すけっと. 下働き. 〈她虽然不是英雄, 到底是英雄的～〉彼女は英雄ではないが、つまるところ、英雄の助手である. 〈七八十号经纪人的一百多～〉7,80軒の仲買店の百人余りの場立ばたち. ②選手の介添え人. セカンド.

〔助手子〕 zhùshǒuzi ㊍＝'筷子'

〔助顺〕 zhùshùn 〔動〕㊢逆賊に抵抗することを援助する. 〈其王愿～〉その王は援助したいと願った；（杜甫《北征》詩).

〔助体〕 zhùtǐ 〔名〕㊗ボディー・エイド.

〔助跳板〕 zhùtiàobǎn 〔名〕㊘跳躍板.

〔助听器〕 zhùtīngqì 〔名〕㊐補聴器. アワスチコン.

〔助推火箭〕 zhùtuī huǒjiàn 〔連〕㊍ブースター・ロケット. ＝'运载火箭'

〔助推器〕 zhùtuīqì 〔名〕㊞アシスター.

〔助威〕 zhù, wēi 〔動〕声援する. 応援する. 力づける. 加勢する. 〈呐喊～〉大きな声をだして応援する. 〈鼓掌～〉手をたたいて応援する. 〈老百姓全到堤坡～来了〉民衆たちがみんな堤防まで声援に来た. 〈我们得去给他助助威〉私たちは行って彼に加勢してやらなければならない. 〈我们就这里买些酒吃了～, 一道躲那两个婆子〉ここで酒でも買って飲み、気を大きくして一緒にあの二人のばあさんから逃れよう；（《警世・14》). ［～声］㊘応援の声；フレー. ［～添势］加勢して元気をつける. 加勢して景気をつける；（《警世・40》).

〔助我张目〕 zhù wǒ zhāng mù 〔成〕援助して味方の勢いをつける；（曹植《與吳質書》).

〔助贤〕 zhùxián 〔名〕㊍追いはぎとひそかに連絡し合っている者. 追いはぎの隠れた参謀；隠語；〔東北〕.

〔助饷〕 zhùxiǎng 〔動〕㊢軍事費を援助する.

〔助消化〕 zhùxiāohuà 〔名〕㊞ダイジェスト. ［～剂］消化薬.

〔助兴〕 zhù, xìng 〔動〕興を添える. 〈唱个歌～吧！〉歌を歌って盛り上げよう. 〈这只是助助兴罢了〉これはほんの愛嬌あいきょうです. 〈在旁边～地接了一句〉横からもりたてるように言葉をつないだ. 〈大哥且饮一杯, 助助兴, 提提气！〉兄貴、一杯飲んで楽しくやり元気をつけましょう；（《三俠・22》).

〔助学〕 zhùxué 〔動〕金を出して他人の勉学を援助する；特に独学者を援助する. 〈随着自学热潮的兴起, ～之风正在形成〉独学熱が盛んになるにつれ、独学を援助するという風潮がつくられつつある. ［～金］奨学金.

〔助阳事〕 zhùyángshì 〔名〕〔中医〕性欲増強剤.

〔助一臂之力〕 zhù yī bì zhī lì ＝'助人一臂之力' 〔成〕一臂ぴの力を貸す. 一肌脱ぐ. 〈助她一臂之力〉彼女に一臂の力を貸す；（《魯・吶・明》).

〔助役〕 zhùyì 〔動〕㊢使役を免れるために金銭などを納入する.

〔助益〕 zhùyì 〔動〕㊢援助する. 手助けする；多く'有所～'として用いる. 〈对读者欣赏水平乃至培养文学新人都有所～〉読者の鑑賞水準や文学の新人を養成するのに効果がある. 〔名〕援助と利益. 利点.

長所. メリット. 〈你这样做对他是毫无～的〉きみがそうするのは彼にとってためにならない.

〔助泳板〕 zhùyǒngbǎn 〔名〕体 浮き具.

〔助泳带〕 zhùyǒngdài 〔名〕体 浮き帯.

〔助泳圆木〕 zhùyǒng yuánmù 〔連〕体 浮き丸太.

〔助战〕 zhù, zhàn 〔動〕 ① 戦いを助ける. ＝'协助作战' ②＝'助威'

〔助长〕 zhùzhǎng 〔動〕助長する. つのらせる. ＝'帮助增长'；多く貶義として用いる〈发明～人类的进步〉発明は人類の進歩を助ける. 〈千万不能～孩子的依赖性〉決して子どもの甘えを助長してはいけない. 〈～各种歪风邪气〉さまざまのよくない気風をつのらせる. 〔揠苗～〕 〔成〕苗をひっぱって生長を助ける. よい結果を出そうとして、かえって大事なものを失う. ＝'拔苗助长'

〔助阵〕 zhùzhèn 〔動〕 ① 戦闘を援助する. ② 生産を現場で援助する. ③ 応援する. 声援する. 力づける. 〈看球赛的人在一旁呐喊～〉球技の試合を見ている人が傍らから大声をあげて応援している.

〔助赈〕 zhùzhèn 〔動〕 書 (困窮者を施しなどで)救済する.

〔助纣为虐〕 zhù Zhòu wéi nüè ＝'助桀为虐' 〈他不但不去管约, 反～讨好ㄦ〉彼は取り締まらないどころか、かえって悪事に加担してご機嫌をとっています; (《紅樓夢・9》).

〔助装〕 zhù, zhuāng 〔動〕 書 ① 餞別せんを贈る. ②(金を出し)旅装の援助をする.

〔助奏〕 zhùzòu 〔名〕 音 助奏；歌や演奏で、伴奏のほかに、さらに一つないし二つの楽器の独奏によって引きたたせる演奏.

〔伫〕(佇、竚) zhù 長時間立つ. たたずむ. 〈～立〉〈～候〉たたずんで待つ. また広く待つことをいう.

〔伫候〕 zhùhòu 〔動〕 書 ☞ 〔手紙〕.

〔伫结〕 zhùjié 〔形〕 書 長い間胸中に願い望んでいるさま.

〔伫立〕 zhùlì 〔動〕 書 ☞ 〔手紙〕. 〈～街头〉路頭にたたずむ. 〈系着红领巾的孩子～在路旁, 举手敬礼〉赤いネッカチーフを首にまいた子どもが道の傍らに立っていて挙手の礼をする. 〈那妇人～门首道：'小长老那里去？'〉その婦人は門口にたたずんだまま、「若いお坊さま、どちらへ」と尋ねた; (《西遊・23》). 〈恰寻归路, ～空庭〉ちょうど帰路を探そうとして、だれもいない庭にしばしたたずむ; (《王西廂・1・3》).

〔伫目〕 zhùmù 〔動〕 書 たたずんで眺める. 〈凭栏～〉欄干にもたれてたたずんで眺める; (《古今・34》).

〔伫盼〕 zhùpàn 〔動〕 書 たたずんで見る.

〔伫听〕 zhùtīng 〔動〕 書 たたずんで聞く. 〈起立船头, ～半晌〉船のへさきに立ち、しばらくじっと聞いていた; (《警世・32》).

〔伫望〕 zhùwàng 〔動〕 書 ① 長時間たたずんで眺める. 〈老先生倚门～, …〉老先生は門にお立ちになって外を眺めておられますが、…; (《紅樓夢・1》). ② 待ちのぞむ. 〈吾兄何时言归？好翘首～〉あなた様はいつお帰りになられるのか、首を長くしてお待ちしております; (《照世盃・1》).

〔伫足〕 zhùzú 〔動〕 書 立ち止まる. 〈她便停下正干的活, ～谛听〉彼女はやっている仕事をやめて、立ち止まってよく聞いた.

〔芧㊀〕 zhù 植 ウキヤガラ. ヤガラ. ＝'荆三棱' // ㊁ xù

〔苎〕(△苧) zhù 〔苎麻〕(zhùmá) 〔名〕 植 ラミー. カラムシ. マオ. チョマ. 〈～纺〉(-fǎng) チョマ紡績. 〈～根〉(-gēn) 同上の根；中国医薬として用いる. 止血・解毒・利尿薬. 〈～精纺机〉ラミー紡績機. 〈～棉〉(-mián) ラミーノイル. 〈～裙〉(-qún) リンネル製スカート. 〈～纱〉(-shā) ラミー織糸. 〈～线〉チョマ糸. // '苧' 又 níng

〔纻〕(紵) zhù ①＝'苎' ② チョマで織った布. ラミー麻地.

〔纻丝〕 zhùsī 〔名〕 白 緞子どん. ＝'缎子' 〈王伦叫小喽啰把一个盘子, 托出五十两白银, 两匹～来〉王倫は手下に50'两'の白銀と2'匹'の緞子の反物を盆にのせて持ってこさせた; (《水滸・11》).

〔贮〕(貯) zhù 〔動〕蓄える. 〈～草五万斤〉飼料を5万'斤'貯蔵する. 〈缸里～满了水〉かめに水がいっぱいためてある.

〔贮备〕 zhùbèi 〔動〕蓄える. ＝'储备'

〔贮材〕 zhùcái 〔名〕 林 貯木. 〔～场〕貯木場. 〔動〕貯木する.

〔贮藏〕 zhùcáng 〔動〕貯蔵する. ＝'储藏' 〈他兴奋地说着在他的心里～了许久的话〉彼は自分の心の中で長いことあたためておいた話を興奮して語った. 〔名〕貯蔵. 〔～根〕 植 貯蔵根. 〔～库〕貯蔵庫. 〔～期〕〔～期限〕保存寿命. 〔～器〕 機 タンク. 格納器. 〔～室〕貯蔵室. 〔～试验〕 機 格納試験. 〔～手段〕貯蔵手段. 保蔵手段. 〔～物质〕貯蔵物質. 〔～纤维素〕 植 貯蔵セルロース. 〔～箱〕 機 格納ケース. 〔～性〕貯蔵性. 〔～养分〕 植 貯蔵養分. 〔～组织〕 植 貯蔵組織.

〔贮槽〕 zhùcáo 〔名〕 化 タンク.

〔贮储〕 zhùchǔ 〔動〕 書 蓄える.

〔贮存〕 zhùcún 〔動〕貯蔵する. ＝'储存' 〔名〕貯蔵. 格納. 〔～槽〕貯蔵タンク. 〔～期限〕保存寿命. 〔～器〕 化 機 リザーバー. サンプ. コンテナ. 〔～液〕貯蔵液.

〔贮点红〕 zhùdiǎnhóng ＝'朱顶'

〔贮放〕 zhùfàng 〔動〕蓄えておく. 〈～热毛巾来〉温めたタオルを入れておいた所から取り出す.

〔贮罐〕 zhùguàn 〔名〕 化 貯槽. 受槽ぅ. コンテナ.

〔贮积〕 zhùjī 〔動〕 書 貯蔵する. 蓄えておく.

〔贮浆池〕 zhùjiāngchí 〔名〕 機 ドレーナー.

〔贮量〕 zhùliàng 〔名〕 機 リザーブ.

〔贮煤室〕 zhùméishì 〔名〕石炭貯蔵所.

〔贮墨管〕 zhùmòguǎn 〔名〕インク・ホルダー.

〔贮木〕 zhùmù 〔名〕 林 貯木. 〔～场〕貯木場. 〔～池〕貯木池.

〔贮奶器〕 zhùnǎiqì 〔名〕牛乳貯蔵器.

〔贮能电路〕 zhùnéng diànlù 〔連〕 機 アイドラー回路.

〔贮气〕 zhù qì 〔連〕気体を蓄える. 〔～罐〕 化 ガス・タンク. エア・タンク. 〔～瓶〕 化 ガス・シリンダー. 〔～器〕 機 ガス溜だめ. 〔～室〕 化 ガス溜め. 〔～塔〕ガス・タンク.

〔贮器〕 zhùqì 〔名〕タンク.

〔贮钱匣〕 zhùqiánxiá 〔名〕貯金箱.

〔贮水〕 zhù shuǐ 〔連〕水を蓄える. 〔～槽〕〔～桶〕貯水タンク. 〔～池〕 化 タンク. 〔～量〕貯水量. 〔～堰〕貯水ダム.

〔贮蓄〕 zhùxù 〔動〕貯蓄する. 蓄える. 〈～零钱〉零細な金を貯蓄する. 〈加强土壤养分的～能力〉土壌の養分保存能力を高める. 〔～力〕 機 蓄力. 〔名〕貯蓄. 蓄え. 〈没有什么～〉何の貯蓄もない; (《魯・彷・孤》).

〔贮油〕 zhù yóu 〔連〕油を蓄える. 〔～库〕貯油タンク. 〔～器〕油溜め. 油箱.

〔贮运〕 zhùyùn 〔名〕貯蔵と運輸. 〈成品的～〉製品の貯蔵と運輸.

〔住〕 zhù ① 〔動〕(長期間)住む, 居住する. (しばらく)宿泊する. 〈～了一夜〉一晩泊まった. 〈他家在这里～了好几代〉彼の一家はここに何代も住んでいた. 〈我家～在城外〉私の一家は郊外に住んでいる. 〈安住在张家村里一～十五年〉安住は張家村に住んで15年; (《清平・合同》). 〈官人若要见孺人, 可在我寺中～几时〉もし夫人にお会いしたいのなら、私どもの寺にしばらくとどまられるがよい; (《清平・陳巡檢》). 注 1) 直接場所を客語にとる. 〈我～楼下〉私は一階に住んでいる. 2) 面積を表すときは数量詞を伴う. 〈他～三间屋〉彼は三部屋の家に住んでいる. 3) 住居の用に供するという意味にもなる. 〈这屋～人, 那屋放东西〉この部屋は人が住み、あの部屋は物を置く. ② 〔動〕止まる. 止める. 休める；多く'～了'とする. 〈雨～了〉雨がやんだ. 〈风～了〉風がやんだ. ③ 〔動〕やめる；言うのを制したり行動をやめさせたりするときにも用いる. 〈～, ～, ～, 夫人, 你死了, 那里发付我那？〉やめ、やめ、やめなさい、あんたが死んだら、どう私の身の振り方をつけるのですか; (《元曲・望江亭・2》). ④ 動詞の補語に用い、動きをなくす、あるいは、動きがなくなることを表す. 1) 動きが安定する・固定する、あるいは安定・固定させることを表す. 〈站～〉じっと立つ. 立ち止まる. 〈把～方向盘〉ハンドルをしっかり握る. 2) 停とん・静止する、あるいは停とん・静止させることを表す. 〈我把他叫～了〉私は彼をよびとめた. 〈把他问～了〉彼を問いつめた. 3) ('－得住'または'－不住'として)ある状態を持続している、あるいはさせているだけの力が十分かどうかを示す. 〈禁得～〉こらえている. 耐えられる. 注 1) 補語用の'住'は動作・行為の方向は考えられないから、後に'来' '去'をとることはない. 2) 目的語をとる場合、現代語では一般に「動詞＋'住'＋目的語」の語順をとるが、旧白語では目的語の後ろに'住'を置くこともある. 〈如何笼络他～〉彼を丸め込むことなんかできるはずはない; (《朱子語類・4》). ⑤ 〔名〕姓.

〔住碍〕 zhù'ài 〔名〕さまたげ. 障害.

〔住罢〕 zhùbà 〔動〕 白 やめる. 休止する. 〈十日已外, ～买市〉十日間の期限で市場の零細商人に資金援助を行い、十日過ぎると停止した; (《水滸・82》).

〔住笔〕 zhù, bǐ 〔動〕筆をとめる. 書くのをやめる.

〔住泊〕 zhùbó 〔動〕 白 停泊する. 〈～停当, 方才说：…〉(船を)とめ岸に着け終わるとやっと…と言った; (《古今・27》).

〔住步〕 zhùbù 〔動〕歩みを止める. 立ち止まる.

〔住不开〕 zhùbukāi 〔動〕(十分な場所がなく)住めない, 泊めることができない. ↔'住得开' 〈人多房子小～〉人が多く家が小さくて住めない.

〔住不牢〕 zhùbuláo 〔動〕 白 安住できない. 〈因此武大在紫石街～〉このため武大は紫石街に安心して住めなくなった; (《金瓶梅・1》).

〔住不了〕 zhùbuliǎo 〔動〕 ① 住めない. 〈这房间～三个人〉この部屋に3人は泊まれない. 〈～三天, 我看他就得搬家〉三日間も住まぬうちに、彼は引っ越しせねばなるまい. 〈这样的房子我～〉こんな家には私は住めない. ② やむはずがない.

〔住不上〕 zhùbushàng 〔動〕住めない. 落ち着いて住んでいられない. 永く住めない. 〈我没有职称, ～三间一套的房子了〉私は一定の階級職にいるのではないから三間ᵍの家に住むことはできない. 〈～一两个月, 又来了〉1, 2か月も居ないうちにまた来た; (《古今・1》).

〔住不下〕 zhùbuxià 〔動〕(狭くて)住むことができない. ↔'住得下' 〈一间房间住不下三个人〉一つの部屋に3人は住めない.

〔住不住〕 zhùbuzhù 〔動〕(安定して)住んでいられない. ↔'住得住' 〈这里环境太不好, ～了〉ここは環境がたいへん悪いから、住んでい

られなくなった.

[住茶钱] zhùcháqián〔名〕借家人が敷金として前納する1か月分の家賃.

[住长工] zhù chánggōng〔熟〕㊄常雇いになって住み込む.〈全村二十户,有六户～〉全村は20戸で,そのうち6戸には住み込みの作男がいる.

[住持] zhùchí〔名〕住職.住持. ＝'常住护持'〈又一一嘱咐～色空,…〉またいちいち住持の色空に言いつけて,…;(《紅樓夢·14》).〈～道众准备接诏〉住持や道士は詔書を迎える準備をする;(《水滸·1》).〈在这庵观做个～〉この寺で住職をしている;(《元曲·望江亭·1》).〔動〕寺の住職になる.

[住处] zhùchù 又 zhùchu〔名〕①住所.住む所.住んでいる所.〈～一定,把老婆和一个十三岁的小女孩也接来了〉住む所が決まると,妻と13歳になる娘も連れて来た.②宿泊所.泊まる所.〈上完了税,才能各人到各人的～去〉税を納めてからでなければ,それぞれが宿泊先へ行けない.

[住船] zhù chuán〔連〕船を停泊させる.〈这～所在是什么去处?〉停泊した所はどんな場所だ;(《警世·1》).

[住地] zhùdì〔名〕住んでいる土地.〔動〕㊀住む.〈也不知他仔细,只见他在那里～,依旧挂招牌做生活〉詳しいことはわかりませんが,どうやらあちらに住んで,相変わらず看板を出して仕事をしているようです;(《警世·8》).

[住地方] zhù dìfang〔熟〕㊄住み込みで働く;〔東北〕.〈二姨在老王大夫家～,很少回家〉二姨は医者の王先生の家に住み込みで働き,ほとんど家に帰らない.

[住点儿] zhù, diǎnr〔動〕㊄雨がやむ;〔北京〕.〈～了〉雨がやんだ.〈住了点儿了〉雨がやんだ.

[住店] zhù, diàn〔動〕旅館に泊まる.

[住读] zhùdú〔動〕学校の寮に入って勉学する.↔'走读'

[住房] zhùfáng〔名〕①居間.②住宅.[～津贴]住宅手当. ＝'房租津贴'[～难]住宅難.例〈城市～的问题长期解决不了〉都市の住宅問題は,長い間解決できない.

[住工] zhùgōng〔動〕㊄その日の仕事を切りあげる;〔東北〕.

[住惯(了)] zhù, guàn(le)〔動〕住み慣れる.〈在农村～了〉農村に住み慣れる.

[住户] zhùhù〔名〕①住人.居住者.〈大院里有三家～〉長屋には3家族が住んでいる.②住宅.③消費者.

[住家(儿)] zhùjiā(r)〔名〕①住宅.②世帯.〈～不少〉世帯数が多い.〈～儿的人〉一般家庭の人.[～户儿]家を構えている人.世帯主.〔動〕家を構える.家が(…に)ある.〈他在郊区～〉彼は郊外に家を構えている.〈你在哪里～?〉どちらにお住まいですか.

[住家户] zhùjiāhù〔名〕①住人. ＝'住户';俗語.〈京西一带～不多,大多是机关和学校〉京西一帯は住人は少なく,ほとんどが機関と学校だ.②㊄一般住民の世帯;㊀.〔連〕(zhù jiāhù)㊄普通の民家に住む;㊀.

[住家主儿] zhùjiāzhǔr ＝'住家儿的'〔名〕(商人·官吏などでない)一般の住人.

[住脚] zhù, jiǎo〔動〕①住む.〈到家要是不能～,就搀她老人家到店里来〉家に行ってもし住めなかったら,おばあさんに手を貸して宿屋へ来なさい.〈找着～地儿了吗?〉住む所は見つかりましたか.②㊀足を止める.立ち止まる.〈褚一官是里外应酬,忙得不得～〉褚一官は内外の応接に忙しくて,一息つく暇もない;(《兒女·39》).〈我乃静山大王在此,行人～,须把买路钱与我!〉わしという静山の頭目がここにいるからには,そこ行くやつは足を止め,おれに通行税を払わねばならない;(《醒世·33》).〈街上两边人多住了脚睁眼〉通りの両側にいる人もみな足を止めて目を見張っていた;(《金瓶梅·9》).〈武松住了脚读时,上面写道:…〉武松が足を止めて読んでみると,そこには…と書いてあった;(《水滸·21》).

[住脚儿] zhùjiǎor〔名〕住所.〔動〕停止する.〈这雨下得不～〉この雨は降りやまない.

[住街坊] zhù jiēfang〔熟〕㊄隣り合わせに住む;〔北京〕,〔東北〕.

[住九] zhùjiǔ〔名〕嫁いでから9日目に里帰りすること;北方の旧俗.

[住居] zhùjū〔動〕居住する.住む.〈少数民族～的地区〉少数民族居住地区.

[住局] zhùjú〔動〕旧時,妓楼ぎろうに泊まることを指した.

[住客] zhùkè〔名〕①旧時,妓楼の泊まり客を指した.②宿泊人.住人.〈专包公寓～的伙食〉アパートの住人の食事をもっぱら請け負う.

[住口] zhù, kǒu〔動〕話をやめる;多く禁止に用いる.だまれ.〈快给我～!〉だまれ.〈待到讲…,住了口了〉…まで話をして,話すのをやめた;(《魯·故·出》).〈那些小东西也住了口〉それらの小さなものも口をつぐんだ;(《魯·故·補》).

[住了辘轳就干了畦] zhùle lùlu jiù gānle qí〔諺〕井戸水をくみ上げる滑車が止まると,田が干上がってしまう.喩一日働かなければ,その日は食ってゆけない.仕事を休むとあごが干上がる. ＝'住了辘轳干了畦'

[住马] zhùmǎ〔動〕(あることをしていたのを)やめる,中止する.

[住满] zhùmǎn〔動〕㊄期限が完了する.〈不是咱黑蛋今年在大学也已经～?〉うちの黒蛋だって今年大学をもう卒業するじゃないですか.

[住民] zhùmín〔名〕住民.居民.

[住年妹] zhùniánmèi〔名〕㊄15歳から20歳くらいの女性の家事手伝い.住み込みの下女;多くは無給で,食事が与えられるのみ. ＝'丫头';㊀.

[住娘家] zhù niángjia〔熟〕㊄嫁が里方に行き,しばらく滞在する;〔東北〕.〈媳妇～去了〉嫁は里帰りした.

[住七不住八] zhù qī bù zhù bā〔諺〕('住八穷娘家'と続き)嫁は実家へ帰りたいものだが,7日は泊まっても8日は泊まるな.8日も泊まると実家が困る.

[住热] zhù, rè〔動〕㊀体の熱が下がる.〈浑家摸他身上,已住了热〉妻が彼の体にさわってみると,すでに熱が下がっていた;(《古今·3》).

[住身] zhùshēn〔動〕居住する.住む.

[住声(儿)] zhù, shēng(r)〔動〕話をやめる.声を出すのをやめる.〈这几个人有说有笑,老半天没有～〉この数人の人は話したり笑ったりで,いつまでも終わらない.

[住室] zhùshì〔名〕住む部屋.

[住手] zhù, shǒu〔動〕手を止める.手の動きを止める.〈他不做完,不肯～〉彼はやり終わるまで手を止めようとしない.〈快～,这东西禁不起摆弄!〉もうやめなさい,これはいじくり回すとだめになる.

[住宿] zhùsù〔動〕①泊まる.宿泊する.寮生活をする.〈集训期间,要求集体～〉合同訓練期間中は,共同で宿泊することが要求される.〈他轮流在两处～〉彼はかわるがわる2か所で宿泊した.②家に住む. ＝'居住'〈我们须要穿衣,吃饭,～〉私たちは着物を着,飯を食べ,家に住まなければならない.〔名〕宿泊.[～半餐]宿泊と2食をとること.[～登记]宿泊申し込み.[～费]宿泊料.[～全餐]宿泊と3食をとること.[～生]寄宿舎に住む学生.寮生.寄宿生.[～主]寮主.

[住所] zhùsuǒ〔名〕①住所.住んでいる場所.〈他们大步走到吴仁民的～〉彼らは大急ぎで呉仁民の住んでいる所に行った.〈寻～实在不是容易的事〉住み家を探すことは実に容易なことではない;(《魯·彷·傷》).②宿泊所.滞在している所.圖'住址'〔アドレス·所番地〕とは区別がある.

[住跳] zhùtiào〔動〕㊀胸の動悸どうきが静まる.〈莫稽心头方才住了跳〉莫稽は胸の動悸がやっとおさまった;(《古今·27》).

[住头] zhùtóu〔動〕完結する.終わる.

[住屋] zhùwū〔名〕すみか. ＝'住宅'

[住下] zhùxià〔動〕①住みこむ.泊まりこむ.②㊄止まる.停止する.〈担架～了〉担架が止まった.

[住闲] zhùxián〔動〕①仕事もなく親戚しんせき·友人のところにやっかいになる.居候する.②㊄閑居する.世事にかかわらず静かに暮らす;〔北京〕.〈这几年他一直在乡下～〉この数年ずっと田舎にひきこもって静かに暮らしている.

[住闲房] zhù xiánfáng〔熟〕空き家にただで住む.〈那位收买旧货的老人也是～的〉あの古物買いの老人も,空き家にただで住んでいる.

[住闲儿] zhùxiánr〔動〕㊄仕事の切れ目に一息いれる;〔北京〕.〈他一早儿起来一直没～〉彼は朝早く起きてからずっと一休みもしていない.〈能～吗?〉一休みできますか.

[住校] zhù, xiào〔動〕①学内に住む.学校の寄宿舎に住む.②(大学で)学生生活を送る.

[住歇] zhùxiē〔動〕①足を休める.②㊀やめる.中止する.〈下官意欲～放灯〉私は灯ろう祭をやめたい;(《水滸·66》).

[住休] zhùxiū〔動〕とどまって休息する.

[住血胞子虫] zhùxuè bāozǐchóng〔連〕医マラリアの病原菌.

[住夜] zhù, yè〔動〕①宿をとる.②一夜泊まる.〈住一夜〉同上.

[住院] zhù, yuàn〔動〕入院する.↔'出院'〈～检查〉入院して検査をする.[～病人]入院患者.[～处][～部]入院部門.[～费]入院費用.[～率]入院率.[～日]入院日.[～医师]レジデント;主治医の下の級.

[住宅] zhùzhái〔名〕住宅;比較的規模の大きなもの. ＝'住房'[～贷款]住宅ローン.[～区]住宅街.[～排水管]家屋排水管.[公寓式～]アパートメント·ハウス.

[住址] zhùzhǐ〔名〕住所;所番地.アドレス. ＝'地址'[收件人～]郵便物受取人住所.

[住住儿] zhùzhūr〔動〕㊄じっとして動かない;〔北京〕.〈在这儿～坐着〉ここにじっと腰かけて動かない.〈他～的在家呆了一天了〉じっと家にこもって一日ぶらぶらしていた.

[住嘴] zhù, zuǐ ＝'住声(儿)'〈她扯起东邻西舍的闲事,总是不～〉彼女は近所のことをあれやこれやとしゃべり出すと,いつもきりがない.

[住坐] zhùzuò〔動〕㊀住む.〈若得朱翁只留此～,使强人不敢来〉朱おじ(朱温)がもしここにとどまり住んでくれたら,強盗たちもやってこれまい;(《新編五代》).

[注](③—⑤註)

zhù ①〔動〕注ぐ.流し込む.つぎ込む.〈～油〉⇒〔語彙〕.〈把牛奶～入杯中〉牛乳

Z

をコップに注ぐ．②〔動〕一点に集中する．〈～意〉☞〔語彙〕．③〔動〕注を入れる．〈下边～了两行小注〉下に2行短い注をつけた．④〔名〕注釈．語句を解釈した書き入れ．〈加～〉注をつける．⑤記載する．登録する．〈～册〉☞〔語彙〕．⑥〔名〕賭博で賭ける金．賭金．＝'赌注'〈下～〉金を賭ける．〈五两银子做一～〉5'两'をひと賭けとしよう；(《水浒·38》)．〈孤～一掷〉負けこんだ者が有り金全部を賭けて最後の勝負に出る．(喩)追い詰められた者が全力を傾け，最後の冒険をする；(辛棄疾《九議》)．⑦〔量〕ひとまとまりの金を数える量詞．〈路上拾得一～钱〉道でまとまった金を拾う；(《鲁·呐·阿》)．〈这～财乡〉この財貨；(《醒世·18》)．⑧〔名〕姓．

〔注册〕zhùcè〔動〕登記する．登録する．〈～商标〉商標を登録する．〈新生报到～从九月一日开始〉新入生の入学手続き受け付けは9月1日からです．〈单挂他的牌子，也得到领事馆里去～〉彼の看板を出すだけでも，領事館へ行って登録しないといけない；(《官場·52》)．〔名〕登記．登録．レジストレーション．〔呈请～〕(貿)登録出願．〔～处〕登録受付所．〔～吨〕レジスター・トン．登簿トン．〔～费〕登録費．〔～公证人〕公認公証人．〔～会计师〕公認会計士．〔～容积〕登簿トン数．〔～商标〕登録商標．〔～员〕レジストラー．〔～证书〕登録証書．

〔注定〕zhùdìng〔動〕①(ある客観的法則·運動で)決められている．運命づける．〈命中～〉運命によって定められている．〈都是前生～的〉みな前世から決まっていることだ．〈～灭亡〉滅亡の運命にある．〈一切反动派是～要灭亡的〉すべての反動派は滅亡する運命にある．〈然而，它的转换终久没有完成，而且～地是永远不能完成的〉しかしその転換はついに完成せず，また永遠に完成できない運命にあったのだ．②登記済みである．登録済みである．

〔注封〕zhùfēng〔名〕(化)包封．

〔注籍〕zhùjí〔動〕戸籍簿に書き入れる．

〔注记〕zhùjì〔名〕注記．〔動〕注記する．

〔注浆成形法〕zhùjiāng chéngxíngfǎ〔連〕(化)流し込み成形法．

〔注脚〕zhùjiǎo ＝'注解〔名〕'

〔注解〕zhùjiě〔動〕注解する．注釈する．〈～古籍〉古籍を注解する．〔名〕①注．注釈．注解；〔脚～〕．〈加～〉注釈を加える．〈～十条有七条是错误的〉注釈は10のうち7が間違っている．②(電)コメント．〔～字段〕コメント・フィールド．

〔注码〕zhùmǎ〔名〕(旧)点棒を使って賭ける額．点棒の賭金．〈头几下大家看不出路，押的～还少〉はじめ何回かはみんなこつがわからないので，賭ける額はやはり少ない；(《官場·21》)．

〔注明〕zhùmíng〔動〕(書)はっきり注をする．注記して明白にする．〈～出处〉出所を明記する．〈请～厂牌〉メーカー名をご明示願います．〔～页码〕(印)丁付け．

〔注模〕zhùmó〔名〕(化)射出成型．〔～成型〕同上．

〔注目〕zhùmù〔動〕注目する．〈受会众的～〉みんなの注目をあびる．〔引人～〕人々の注目を引く．〔～而视〕よく注意して見る．〔～礼〕(軍)注目の礼；軍隊の敬礼·作法の一種．直立し，上官あるいは検閲者を注視する．(例)〈行一个～〉注目の礼をする．

〔注慕〕zhùmù〔動〕(書)注目して仰ぎ慕う．

〔注气法〕zhùqìfǎ〔名〕(石)ガス圧入法．

〔注儿〕zhùr〔名〕①注釈の字．②(本文などに書き込んだ)注．＝'小注儿'〈连正文儿带～一齐读〉本文と注を一緒に読む．

〔注入〕zhùrù〔動〕①注入する．つぎ込む．②(河川などが)流れ込む．〔名〕(機)(石)注入．圧入．流れ込み．インジェクション．〔～工具〕(機)注手．〔～井〕(石)圧入井．〔～口〕(化)注入口．受け口．〔～式〕つめ込み式の．〔一教学〕つめ込み式教育．〔一教学法〕注入式教授法．〔～温度〕(機)インジェクション温度．〔～系数〕(石)圧入指数．〔～压力〕(石)圧入圧．

〔注塞杆〕zhùsāigǎn〔名〕(機)ストッパー・ロッド．

〔注塞砖〕zhùsāizhuān〔名〕(機)ストッパーれんが．

〔注射〕zhùshè(医)〔動〕注射する．〈明天再来～一次〉明日もう一度注射しに来なさい．〈～维生素〉ビタミンの注射をする．〔名〕注射；日語．〔～泵〕(機)ジェットポンプ．〔～成型机〕(機)インジェクション・モールド・マシン．〔～法〕(医)注射法．〔～管〕注射用針．〔～剂〕注射剤．注射薬．〔～模塑〕(機)射出成型．〔～器〕注射器．＝'针管'〔一活塞〕ピストン．〔一针头〕注射針．〔～容量〕(機)射出容量．〔～压力〕注射圧力．〔～药〕注射薬．〔～液〕注射液．〔～用水〕(薬)滅菌精製水．〔～针〕〔～针头〕注射針．注射用針．〔肌肉～〕筋肉注射．

〔注失〕zhù，shī〔動〕①紛失届を関係機関に出す．〈派人去注了失，再补一份，不就完了吗？〉人をやって遺失届を出して，もう一部発行してもらったら，それでおしまいではないか；(《官場·50》)．②遺失無効を届け出る；証明書·小切手などについて．

〔注视〕zhùshì〔動〕注視する．ひとみを凝らす．見つめる．〈～事态的演变〉事態の成り行きに注目する．〈他目不转睛地～着窗外〉彼はじっと目を凝らして窓の外を見つめている．〈～实验的结果〉実験の結果に見入る．〈～形势的发展〉形勢の発展を注視する．〈我留心向两侧～〉私は注意して両側を見る．〈我们也不觉地呆呆～这村庄了〉私たちも覚えずぼんやりとこの村落を見つめた．

〔注释〕zhùshì ＝'注解'〈～古文〉古文を注釈する．〈～详尽清楚〉注釈が詳細ではっきりしている．

〔注疏〕zhùshū〔名〕注疏；注と，注を解釈した文字との総称．〔十三经～〕十三経注疏．

〔注水〕zhùshuǐ〔名〕(機)(石)水の圧入．水攻法．〔～阀〕注水弁．〔～管〕注水管．〔～井〕注水井．〔～口〕注水口．〔～器〕注水器．〔～旋塞〕注射コック．〔～效率〕(石)水攻効率．〔連〕(zhù shuǐ)水を注ぐ．水を流す．〈仁宗见此人出语如同～，暗喜称奇，只可惜一字差写〉仁宗はこの男がよどみなく話すのを見て，ひそかに喜び驚いたが，惜しむらくは一字の誤字があった；(《古今·11》)．〔如瓶～〕〔成〕立て板に水；(《雨窗集·花燈轎》)．

〔注塑〕zhùsù〔名〕(化)ジェット・モールディング．〔～机〕(機)インジェクション・マシン．〔～树脂〕注入固化性樹脂．流し込み樹脂．

〔注头〕zhùtou〔名〕(白)賭博の賭銭．＝'赌注'〈输狠，将～乱推，…〉負けがこめば賭銭を乱発し，…；(《二拍·8》)．

〔注望〕zhùwàng〔動〕(書)くいいるように見つめる；期待する．

〔注文〕zhùwén〔名〕注解の文字．注釈文．注記．

〔注销〕zhùxiāo〔動〕(登記事項などを)取り消す．(届けなどを)取り消す．削除する．(契約が)終了する．〈～假期〉休暇を取り消す．〈这笔帐已经～了〉この勘定はすでに帳消しになった．〈从户口本上～〉戸籍簿から削除する．〈学生退学后，即～在校的学籍〉学生は退学の後，ただちに在校の学籍を抹消される．〈～保险责任〉担保を取り消す．〈～的飞机〉廃棄航空機．〔～记号〕チェック・マーク；'v'の符号．＝'销号'，'核对符号'〔～图书〕除籍図書．

〔注心〕zhùxīn〔動〕(書)専心する．心を傾ける．

〔注意〕zhù，yì〔動〕注意する．用心する．気を配る．目をむける．心がける．〈注注意吧！〉注意しなさい．〈～安全〉安全に心がける．〈提请～〉注意を促す．〈多加～〉注意するよう心がける．〈～工作方法〉活動方法に注意する．〈～发展学龄前教育〉学齢前の教育を発展させることに意を注ぐ．〈请同志们～到这点〉同志諸君にこの点に留意してもらいたい．〈～不要升高电压〉電圧を高くしないこと．〈～全体社忽视互助组〉協同組合には気を配るが，'互助组'をおろそかにする．〈及至犯了严重的错误，方才加以～〉重大な誤りを犯すに及んで，はじめてそれに目を向ける．〈很～地昂起了头〉注意深く頭をあげた．〈于是他又把全力～在前面的骡子去了〉そこで彼はまた全力を前のラバに注いだ．〈请～装船期限〉船積期限にご注意ください．〈希予～〉ご注意願います．〔～烧伤〕やけどに注意．〔搬运～〕取扱注意．〔名〕①(zhùyì)注意．心配り．気配り．心がけ．用心．〈他个人的痛苦占有了他的整个心，别的身外事情再也引不起他的～〉彼の個人的な苦痛が彼の心を占拠し，ほかの事に注意が向けられることは決してなかった．〔～键〕(電)アテンション・キー．〔～力〕注意力．(例)〈鸣凤的～正集中在那枝梅花上面，不曾看见他走近〉鳴鳳の注意力はウメの花に注がれていて，彼が近づいて来るのが見えなかった．②注目．〈受到世界的～〉世界の注目をあびる．

〔注音〕zhù，yīn〔動〕記号によって文字の読み方(発音)を示す．〔～字母〕〔～符号〕注音符号；民国時代に公布した漢字音を示すための音標記号．筆画の簡単な漢字に修正を加えたもの．'ㄅㄆㄇㄈ…'など24個の声母と'ㄚㄛㄜ…'など16個の韻母がある．〔～读物〕注音読み物．ルビつき読み物．〔～识字〕漢字に音を施し，字を覚えるようにする．

〔注油〕zhù yóu〔連〕注油する．〈往机器注上油〉機械に注油する．〔名〕(zhùyóu)(化)油入り．オイリング．〔～孔〕油穴．〔～器〕油差し．注油器．〔～枪〕給油ガン．

〔注重〕zhùzhòng〔動〕(ある面を)特別に注意する．重視する．重きをおく．重んずる；'～于'としても．＝'重视'〈～质量〉質の面を重視する．〈～俭朴〉質素倹約を重視する．〈必须～整社的工作〉組合の仕事を重視しなければならない．〈他们的会议并不～形式〉彼らの会議はあまり形式を重視しない．

〔注子〕zhùzi〔名〕①(方)酒のかん瓶．長首の徳利．銚子；又(白)．〈她提了一～酒来，放在桌上〉彼女は酒の入った徳利をさげて来て，テーブルの上に置いた．〈却拿～再斟酒〉銚子を取って酒をついだ；(《金瓶梅·1》)．〈说犹未了，早暖了一～酒来〉話がまだ終わらぬうちに，すでに一本酒のかんをして来た；(《水浒·24》)．②(方)過ち．過失；〔支配〕．〈我老板那个脾气，他饶我～呢！〉私の主人のあの気質で，私の過ちを許すもんですか．③賭金．〈下～〉金を賭ける．

〔杼〕 zhù 機械についている'筘 kòu'〔おさ〕；古くは梭も指した．

〔杼板〕zhùbǎn〔名〕はた織り機の筬板．

〔杼轴〕zhùzhóu〔名〕(書)織り具；旧式織機の縦糸と横糸を編み合わせる二つの部品．(喩)文章の組み立てのたとえ．

〔杼子茭〕zhùzijiāo〔名〕(植)マコモの一種；杭州付近の産で，品質最上．

〔祝〕 zhù ①〔動〕祝う．祈る．ことほぐ．〈～你健康！〉ご健康を祈る．〈～你一路平安！〉道中ご無事で．〈庆～〉祝う．〈～两国友谊万古长青〉両国の友情がとこしえに続くようお祈り致します．②〔名〕姓．

〔祝报〕zhùbào〔動〕(書)恩などに報いようとして祈る．

〔祝词〕zhùcí〔名〕①お祈りの言葉．②お祝いの言葉．祝辞．〈致～〉同上を述べる．同上を伝える．

〔祝祷〕zhùdǎo〔動〕祝う．祈る．＝'祷祝'〈～一家平安〉一家の安泰を祈る．

〔祝典〕 zhùdiǎn〔名〕慶祝の儀式.
〔祝发〕 zhùfà〔動〕(書)出家して僧尼となる;髪を切り落とすことから.
〔祝福〕 zhùfú〔名〕祝福.〈请接受我诚恳的～!〉私の心からの祝福をお受けください.〔動〕① 祝福する.平安と幸福を祈る.〈～你一路平安〉☞〔字解〕①.〈～两个人结婚〉二人の結婚を祝福する.〈我暗地替他们～〉私はひそかに彼らのために祝福した.〈时时刻刻都在为他～〉いつも彼を祝福していた.② 旧暦の年越しに酒・ブタ肉・香火をささげ祖先天神を祭り、来る年の幸福を祈る;江南一帯の習俗.
〔祝告〕 zhùgào〔動〕祈る.〈虔诚～〉敬虔忩に祈る.〈她们默默～着这个小小的生命快快地平安地出世吧!〉彼女たちはひそかに、この小さな生命が早く無事に生まれるように祈っている.〈听小姐～什么〉お嬢さんは何をお祈りになるかを聞こう;(《王西廂・1・3》).
〔祝嘏〕 zhùgǔ〔動〕(書)誕生日を祝う.
〔祝贺〕 zhùhè〔動〕祝う.祝賀する;個人間や集団間あるいは個人が集団に対し.='庆贺','庆祝'〈～你们超额完成了计划!〉みなさんの計画の超過達成をお祝いします.〈我舅妈也来向她们～〉私の母方のおばさんもやってきて彼女たちを祝った.〔名〕① 祝賀.② 祝賀の意.〈致～〉祝賀の意を伝える.〈表示～〉お祝いの意を表す.
〔祝捷〕 zhùjié〔動〕戦勝を祝う.祝勝する.〔名〕祝勝.〔～会〕1)勝利祝賀会.2)戦勝祝賀会.3)生産競争勝利祝賀会.
〔祝鸠〕 zhùjiū〔名〕(鳥)ジュズカケバト.
〔祝酒〕 zhù, jiǔ〔動〕酒杯でお祝いのあいさつをする.酒をすすめて祝福を表す.〔～词〕祝いの酒席でのあいさつの言葉.(例)〈致～〉同上を述べる.〔～会〕祝賀会.〔応〕お祝いに酒杯をあげましょう.
〔祝醉〕 zhùlèi〔動〕(書)神に祝告し、酒を地に注いで祭る.〈一髯而短者～、获钱二镪焉〉それは一人のひげをはやし背の低い人が神を祭り、そして2串の銭をもらうというものであった;(《三夢》).
〔祝融〕 zhùróng〔名〕(書)火神;もと伝説中の火をつかさどる神の名.〔～之灾〕〔成〕火災・火事を指す.
〔祝生〕 zhù, shēng〔動〕(方)誕生祝いをする.='祝寿';〔四川〕.〈想起很快就要～的事情了〉まもなく誕生祝いをしなければならぬ事を思い出した.
〔祝寿〕 zhù, shòu〔動〕老人の誕生日を祝う.
〔祝颂〕 zhùsòng〔動〕(書)幸せを願う気持ちを示す.〈宾主互相～〉主客は互いに祝福しあった.
〔祝文〕 zhùwén〔名〕祭文;祝いまたは祈る言葉.
〔祝巫〕 zhùwū〔名〕(書)祭祀㐂のとき神に祝詞をのべ福を求める人.巫女㐂.
〔祝釐〕 zhùxǐ〔動〕(書)神を祭って福を祈る.幸福を祈る.
〔祝筵〕 zhùyán〔名〕祝宴.
〔祝由科〕 zhùyóukē ='祝由'〔名〕まじないによる迷信的治療法.〈那'～'代人治病,不用吃药,只画两道符就好了〉あのまじない治療は人にかわって病気を治すが、薬を飲む必要はなく、ただ2枚お札を書くだけでよい;(《二十年・31》).
〔祝愿〕 zhùyuàn〔動〕祝う.祈る.='祷告'〈～诸位健康!〉各位のご健康をお祈りします.〈～贵国人民取得更加巨大的胜利!〉貴国人民がさらに大きな勝利を勝ち取るようお祈りします.〈～你一路顺风〉道中のご無事を祈ります.〔名〕願い.〈我们对她的远行却寄予了无限的希望和美好的～〉私たちは彼女の旅立ちに際して限りない希望とすばらしい願いを寄せた.
〔祝赞〕 zhùzàn〔動〕祝う.願う.〈～她一生幸福〉彼女の一生の幸福を祈る;(《魯・彷・祝》).〈磕了四个头,～道:…〉おじぎを四度して祈って…と言った;(《姻縁・3》).

〔驻〕

zhù ある場所にとどまる.駐留する.〈～军〉駐留している軍隊.駐屯軍.軍隊を駐留させる.〈～外使节〉外国駐在使節.

〔驻跸〕 zhùbì〔動〕(書)帝王が行幸の途中しばらくとどまる.〈又闻康王即位,已在杭州～,改名临安〉また、康王が即位され、もう杭州にとどまられ、臨安と町の名を改められたと耳にした;(《醒世・3》).〈杨奉保驾到华阴～〉楊奉は帝を守って華陰に至り仮泊した;(《三國・13》).
〔驻波〕 zhùbō〔名〕(電)(物)定常波.定在波.定立波.スタンディング・ウェーブ.〔～比〕定常波比.〔～电压比〕定在波電圧比.〔～放大器〕定在波増幅器.〔～检测器〕定在波測定器.〔～天线〕定在波空中線.〔～系数〕定在波比.
〔驻泊〕 zhùbó〔動〕(書)① 駐屯する.② 船舶が停泊する.〈～避风〉停泊して大風をさける.〔～地〕駐屯地.停泊地.
〔驻车容量〕 zhùchē róngliàng〔連〕駐車容量.
〔驻锄〕 zhùchú〔名〕(軍)駐鋤㐂.〔～座〕駐鋤受け.
〔驻地〕 zhùdì〔名〕① 駐屯地.='驻防区','兵营','营区' ② 地方行政機関の所在地.③ 駐屯軍.
〔驻点〕 zhùdiǎn〔動〕部隊や上級から派遣された幹部が、末端に赴いて、実際の仕事に参加し、調査研究する.〔名〕① 駐屯地.駐留地.駐在地.② 化淀㐂み点.〔～压力〕(機)岐点圧.
〔驻防〕 zhùfáng〔動〕駐屯する.防備のため駐留する.駐屯し防備にあたる.〔～军〕駐屯軍.駐留軍.
〔驻节〕 zhùjié〔名〕一国の使節が外国に駐在すること.〈各国～〉各国大使.〔～公使〕弁理公使.
〔驻军〕 zhùjūn〔名〕〔動〕☞〔字解〕.〈～北京〉軍隊が北京に駐留する.
〔驻马〕 zhùmǎ〔動〕軍隊を駐屯させる.〈那里有个大祠堂,宽敞高大,足供将军们～〉あそこに大きなやしろがありまして、ゆったりしていて大きいですから、将軍さま方が駐屯していただくのに十分です.
〔驻气〕 zhùqì〔動〕(書)息をひそめる.='屏息'
〔驻使〕 zhùshǐ〔名〕外国駐在の大・公使.
〔驻守〕 zhùshǒu〔動〕駐屯防備する.='驻扎防守'〈边防军～在国境线上〉辺境防衛軍は国境線上に駐屯する.
〔驻栓〕 zhùshuān〔名〕(軍)保持金.〔～簧〕保持ばね.
〔驻退机〕 zhùtuìjī ='驻退装置'〔名〕(軍)駐退装置.
〔驻退筒〕 zhùtuìtǒng〔名〕(軍)駐退管.
〔驻屯〕 zhùtún ='驻扎'
〔驻外使节〕 zhùwài shǐjié〔連〕☞〔字解〕.
〔驻锡〕 zhùxī〔動〕(書)僧侶㐂が滞在する.〈～名山〉僧が名山に足をとめる.
〔驻颜〕 zhùyán〔動〕(書)容色が衰えないようにする;栄養剤や薬の入っている化粧品で皮膚を保護する.〔～术〕中国の伝説的健康法で、顔が若いまま年をとらない術.〔～无术〕永遠の若さ、美しさを保つ術はない.〔～有术〕〔成〕容色を衰えさせない術を心得ている.
〔驻在国〕 zhùzàiguó〔名〕駐在国.
〔驻扎〕 zhùzhā〔動〕駐屯する.駐留する.駐在する.〈～在边疆〉辺境に駐屯する.〔～兵力〕駐留兵力.
〔驻足〕 zhùzú〔動〕(書)足を止める.〈～而观〉立ち止まって見る.〈草舍不堪～,有屈大驾〉茅屋㐂はとても泊まっていただけるような所ではございませんが、我慢なさってください;(《三侠・119》).〔～点〕立脚点.

〔炷〕

zhù ① 灯心.②〔動〕(線香を)たく.〈～香〉(-xiāng) 同上.③〔量〕火をつけた線香を数える.〈一～香〉(火をつけた)1本の線香;また同上が燃えつきる時間も表す.〈降御香一～〉線香1本を与える;(《水滸・1》).

〔柱〕

zhù ①(～子)〔名〕柱.〈竖一根～子〉1本の柱をたてる.② 柱のような形のもの.〈水～〉水柱.〈花～〉花柱㐂.

〔柱齿轮〕 zhùchǐlún〔名〕ボルト歯車.
〔柱础〕 zhùchǔ〔名〕(建)礎石.いしずえ.
〔柱带〕 zhùdài〔名〕(建)ガードル.
〔柱灯〕 zhùdēng〔名〕(機)柱灯.
〔柱垫石〕 zhùdiànshí〔名〕(建)沓石㐂.
〔柱顶〕 zhùdǐng〔名〕(建)柱頭.〔～石〕柱を支える石.
〔柱管〕 zhùguǎn〔名〕(機)コラム・ジャケット.
〔柱光〕 zhùguāng〔名〕タワー・スポット.
〔柱国〕 zhùguó〔名〕(書)① 国都.首都.② 官名.
〔柱虹〕 zhùhóng〔名〕(気)株虹㐂.
〔柱脚〕 zhùjiǎo〔名〕①(建)柱脚㐂.コラム・ベース.〔～垫木〕坑木の台木.〔～石〕礎石.土台石.いしずえ.②(方)柱.='柱子';(四).〈迭间房子～粗来〉この部屋は柱がとても太い.③(方)つっかい棒;(四).〈侬去拿根～来把迭块门板撑撑牢!〉きみはつっかい棒を取って来て、この戸板をしっかり支えなさい.
〔柱距〕 zhùjù〔名〕(建)桁㐂の間.
〔柱桷〕 zhùjué〔名〕(書)柱とたる木.〈悉以纸裹～〉紙ですっかり柱とたる木を包んだ;(《幽明錄》).
〔柱科〕 zhùkē〔名〕(白)柱.〈东扑抱着～,西扑摸着板壁〉何遍もつまずきながら柱に抱きつき、壁板をなでたりした;(《西遊・23》).
〔柱廊〕 zhùláng〔名〕(建)コロネード.列柱.柱廊.
〔柱溜儿〕 zhùliūr(方)='坠粘辘儿'
〔柱馏器〕 zhùliúqì〔名〕(機)塔式蒸留器.
〔柱螺栓〕 zhùluóshuān〔名〕(機)コラム・ボルト.
〔柱面〕 zhùmiàn〔名〕(数)柱面体.〔～座标〕(機)柱座標.
〔柱戗〕 zhùqiàng〔名〕支える力.元気.〈且起来吃些个,有～些〉ちょっと起きて少しお召し上がりになれば、いささか元気もでます;(《金瓶梅・94》).
〔柱塞〕 zhùsāi〔名〕(機)棒ピストン.プランジャー.〔～泵〕円筒弁.プランジャー・ポンプ.ピストン・ポンプ.
〔柱磉〕 zhùsǎng〔名〕(建)柱の土台.礎石.いしずえ.
〔柱上楣构〕 zhùshàng méigòu〔連〕(建)エンタブレチュア.
〔柱身〕 zhùshēn〔名〕(建)小柱.柱体.柱身.スケープ.シャフト.
〔柱石〕 zhùshí〔名〕(書)柱石.柱と柱の下の礎石.(転)国家の重任を担う人.重臣.大黒柱.〈生产工作中的～〉生産活動中の柱石.〈李白相他容貌非凡,他日必为国家～〉李白はその容貌㐂が非凡なのを見て、いつか必ず国家の柱石となる人物だと思った;(《警世・9》).
〔柱石臣〕 zhùshíchén〔名〕(書)国家の重臣.
〔柱式〕 zhùshì〔形〕(機)コラム形(の);〔木〕.〔～采矿法〕柱房法.〔～油压机〕コラム形油圧プレス.〔～蒸气水压机〕コラム形蒸気水圧式プレス.
〔柱帖〕 zhùtiè〔名〕柱に掛ける対聯㐂.='楹联'
〔柱头〕 zhùtóu〔名〕①(建)柱の先端部.柱頭.〔～垫木〕冠木.②(方)柱.='柱子';(閩),〔四川〕.〈猪圈的～上,系着耕牛〉豚舎の柱に耕牛をつないである.③(植)柱頭;花粉を受けるところ.

〔柱香菌〕 zhùxiāngjūn 〔名〕植 オオアワガエリの包鞘病菌.
〔柱销〕 zhùxiāo 〔名〕機 主軸ピン.
〔柱形电容气〕 zhùxíng diànróngqì 〔連〕電 円筒コンデンサー.
〔柱眼儿〕 zhùyǎnr 〔名〕方 柱のかげになる観覧席；〔北京〕.
〔柱杖〕 zhùzhàng 〔白〕＝'拄杖'
〔柱壮〕 zhùzhuàng 〔形〕壮健である.
〔柱状〕 zhùzhuàng 〔形〕柱の形をした. 柱状の；〔不変〕. 〔～节理〕地 柱状節理. 〔～晶〕気 雪の結晶の中で円柱状のもの. 〔～晶体〕機 柱状晶. 柱状結晶. 〔～螺栓〕機 スタッド・ボルト.
〔柱子〕 zhùzi 〔名〕柱. 〈上边用～戗住了墙〉上のほうは柱でもって壁につっかい棒をかった. 〈用一根大铁链拴在～上〉太いくさりで柱につなぐ. 〈觉新身子靠着阶前那根～, 埋着头在思索什么〉覚新は階段の前の柱に身をもたせ、頭をうずめて何か考えこんでいた.
〔柱座〕 zhùzuò 〔名〕建 柱台. 柱座. 柱底.

〔疰〕

zhù ☞ 〔語素〕.

〔疰车〕 zhùchē 〔動〕方 車に酔う. ＝'晕车'；閩. 〈我坐公共汽车常常～〉私はバスに乗るといつも酔う.
〔疰船〕 zhùchuán 〔動〕方 船酔いする. ＝'晕船'；閩. 〈伊是从小勒拉船浪长大格, 不会～格〉彼は小さいときから船の上で育ったのだから、船に酔うはずがない.
〔疰脚〕 zhùjiǎo 方 〔動〕水虫になる；閩. 〔名〕水虫の足；閩.
〔疰夏〕 zhùxià 〔名〕〔中医〕夏季熱をいう. 〔動〕方 夏負けする. ＝'苦夏'；閩. 〈伊因为～, 所以瘦得来〉彼は夏負けのせいで、ずいぶんやせた.

〔砫〕

zhù 〔石砫〕(Shízhù) 〔名〕県名；四川省. 今は'石柱'と書く.

〔钍〕

zhù ① 埋蔵鉱物. 地下資源. 鉱脈. ② 賭事の名. さいころ賭博の類.

〔蛀〕

zhù ① 昆 木製品や衣服を食い荒らす小虫. キクイムシ. シミ. ② 〔動〕虫が食う. 〈这块木头被虫～了〉この材木は虫食いだ.

〔蛀齿〕 zhùchǐ 〔名〕虫歯. ＝'龋齿'
〔蛀虫〕 zhùchóng 〔名〕① ☞字解①. ②(組織などを破壊する)隠れた悪質分子.
〔蛀洞〕 zhùdòng 〔名〕虫くい穴；衣服などの.
〔蛀孔〕 zhùkǒng 〔名〕虫食いの跡.
〔蛀空(了)〕 zhùkòng(le) 〔動〕① 虫が食って空になる. ②(徐々に)空洞化する. 〈从内里～〉内から空洞化する.
〔蛀烂(了)〕 zhùlàn(le) 〔動〕虫が食って腐る. 虫に食われて形が崩れる.
〔蛀木虫〕 zhùmùchóng 〔名〕昆 ゴマダラカミキリ.
〔蛀蚀〕 zhùshí 〔動〕① 虫が食う. 〈木板～了〉板が虫に食われた. ②(悪人や悪い思想が)むしばむ, 腐食する, 損害を与える. 〈他们钻进党的心脏, 从内部～我们党〉彼らは党の中枢に入り込み、内部から我が党をむしばんだ. 〈～灵魂〉精神をむしばむ.
〔蛀屑〕 zhùxiè 〔名〕林 穿孔くず.
〔蛀心虫〕 zhùxīnchóng 〔名〕昆 ① サンカメイチュウの別名. ② クワカミキリの別名. ＝'钻心虫'
〔蛀牙〕 zhùyá ＝'蛀牙齿' 〔名〕虫歯. 〈拔去一只长期疼痛的～〉長い間痛んでいた虫歯を抜く.

〔著〕

zhù ① 明らかである. あらわれる. 〈颇～成效〉かなり効果をあげた. ② 〔動〕文章を書く. 本を書く. 〈～书〉著作する. 〈谁～的书？〉だれが著した本か. ③ 著作. 〈名～〉名著. 〈大～〉大著. // zhuó ☞'着'

〔著称〕 zhùchēng 〔形〕著名である. 〈以书法～的人〉書道では著名な人. 〈以山西风味～〉山西の風味で有名である. 〈中国人民以勤劳勇敢～于世〉中国人民は勤労かつ勇敢で知られている.
〔著辞〕 zhùcí 〔名〕唐代、酒宴のあそびに即興に作った歌詞. 〈泪如雨, 欲拟～不成语〉涙が雨のようにこぼれ、歌を作ろうとするが言葉にならない；(«秦夢»).
〔著花字〕 zhù huāzì 〔連〕白 署名・書き判をする.
〔著绩〕 zhùjì 〔名〕書 すぐれた功績.
〔著录〕 zhùlù 〔動〕記載する. 記録する. 〔名〕記録. 記載. 〈这泉见于～好几百年〉この泉は何百年も記録に見えている；(«老残・3»).
〔著名〕 zhùmíng 〔形〕有名である. 聞こえる. 名がある. ＝'有名' 〈～人士〉有名人. 〈李时珍是明代的～药物学家〉李時珍は明代の著名な薬物学者である. 〈吐鲁番的葡萄很～〉トルファンのブドウは有名だ. 〈东莞水草为我国～土产之一〉東莞産イグサは我が国の有名な土産物の一つです. 〈十几位～的地方绅士〉十数名の地方の名士. 〔動〕(zhù, míng) 名が出る. 有名になる.
〔著书〕 zhù, shū 〔動〕書物を著作する. 〔～立说〕〔成〕書物を書きみずからの説をたてる；(«紅樓夢・115»). 例〈为发展中医医学而～〉中国医学の発展のために書物を書き説を立てる. 〔名〕(zhùshū) 著書.
〔著述〕 zhùshù 〔動〕著述する. ＝'著作', '编纂' 〈～世界历史〉世界の歴史を著述する. 〔名〕著述. 作品. 著書. 〈～丰富〉著作が多い. 〈老先生在文字学方面～很多, 颇负盛名〉老先生は文字学の分野で著書がたくさんあり、名声がとみに高い. 〈没有一个作家不钟爱自己的～〉自分の著作をいとおしまない作家は一人もいない.
〔著文〕 zhùwén 〔動〕文章を書く.
〔著者〕 zhùzhě 〔名〕著者.
〔著之书帛〕 zhù zhī shū bó ＝'著之竹帛'
〔著之竹帛〕 zhù zhī zhú bó 〔成〕竹簡に刻し、白絹に記す. 喩 史書に名をとどめること. ＝'著之书帛', '著乎竹帛', '著于竹帛', '书之于竹'；(«呂氏春秋・仲春記»). 〈那里还有～的事〉どうして史書に名をとどめるようなことがあろうか；(«魯・吶・阿»).
〔著作〕 zhùzuò 〔動〕著作する. 〈他不断～, 宣传自己的思想〉彼は絶えず物を書き、自分の思想を広めた. 〔名〕著作(作品). 〈鲁迅先生的～〉魯迅先生の著作. 〈从事～活动〉著作活動に従事する. 〔～等身〕〔成〕身の丈にあまるほど著作がある. 〔～家〕文筆家. 作家. 〔～郎〕書 著作郎；隋代、国家の図書と国史を監修する官. 秘書省に属した. 例〈其年冬, 兼～, …〉その年の冬、著作郎を兼任し、…；(«古鏡»). 〔～权〕著作権. 版権. ＝'版权' 〔～法〕著作権法. 〔～人〕文筆家. 作家. 〔～物〕著作物.

〔羜〕

zhù 生後5か月の子ヒツジ.

〔筑㊀〕(①—⑤築)

zhù ① 〔動〕築く. 建てる. 建造する. 〈～路〉☞ 〔語素〕. 〈～堤〉堤防を築く. 〈～屋〉家を建てる. 〈～高墙〉高い塀を築く. 〈房子～在小河旁边〉建物は川のほとりに建っている. ② 〔動〕白 打つ. たたく. 〈他撞上来, 不分好歹, 望菩萨举钉钯就～〉彼はつっこんできて、よしあしの分別もなく、しゃにむに菩薩めがけて、まぐわを振りあげ打ってかかる；(«西遊・8»). ③ 〔動〕方 食べる. ④ 〔動〕つめる. こめる. 装てんする. ⑤ 〔動〕方 加える. 足す. ⑥ 〔名〕昔の弦楽器；琴に似て、十三弦、タケの棒でたたく. // ㊁ zhú

〔筑坝〕 zhù, bà 〔動〕① 堤防を築く. ② 方 まったをかける. じゃまをする. 中に入って妨害する. 〈他不大肯信, 以为是干部～〉彼はあまり信用しようとせず、幹部がじゃまだてしているのだと思った.
〔筑城〕 zhùchéng 〔名〕① 築城. ② 軍 構築. 〔～材料〕構築資材. 〔～工事〕掩体等構築物. 〔連〕(zhù chéng) 築城する.
〔筑堤〕 zhùdī 〔名〕築堤. 〔連〕(zhù dī) 堤防を築く.
〔筑底〕 zhùdǐ 〔形〕徹底的である. 〈不似今年～穷〉今年はひどく貧乏しないですみそうである.
〔筑底巷〕 zhùdǐxiàng 〔名〕袋小路.
〔筑埂器〕 zhùgěngqì 〔名〕あぜ・畝を作る工具.
〔筑路〕 zhùlù 〔動〕道路をつくる. 道路を開通させる. 〔～材料〕道路建設材料. 〔～工〕鉄道建設労働者. 保線(係)員. 〔～焦油〕舗装用タール.
〔筑室道谋〕 zhù shì dào móu 〔成〕自分が家を建てるのに、行きずりの人に相談する. 喩 定見がなく、人の言葉に迷う；(«詩經・小雅・小旻»).
〔筑室反耕〕 zhù shì fǎn gēng 〔成〕屯田兵を置き長期にわたる防衛策をとる；(«左傳・宣公15年»).
〔筑坛拜将〕 zhù tán bài jiàng 〔成〕壇を築いて将を拝する；相手の行為などに感謝する意；(«初拍・6»).
〔筑造〕 zhùzào 〔動〕築造する.
〔筑筑磕磕〕 zhùzhukēkē 〔形〕白 道がでこぼこなさま. 喩 人が志を得ず、順調でないことを例える. 〈后来因事离了河北, ～, 受了万千不易〉のち訳あって河北を離れ、さまざまな苦労をした；(«古今・15»).

〔铸〕(鑄)

zhù ① 〔動〕鋳る. 〈～一口铁锅〉鉄なべを一つ鋳る. 〈～成大错〉大きな過ちを犯す. 〈他的脸跟杨家小孩的脸简直是一个模子里～出来的〉彼の顔と楊家の坊ちゃんの顔は一つの鋳型から鋳造されたかのように似ていた. ② 〔名〕姓.

〔铸币〕 zhùbì 〔名〕鋳造貨幣. 正貨. 貨幣. 硬貨. 〔～变质〕改鋳. 鋳貨貶質. 〔～局〕造幣局. 〔～平价〕正金平価. 〔～准备〕鋳貨保有. 正貨準備高. 〔金～本位制〕金鋳貨本位制. 〔動〕貨幣を鋳造する.
〔铸钞〕 zhùchāo 〔動〕貨幣を鋳造する.
〔铸成〕 zhù, chéng 〔動〕① 鋳造する. 〈～全身像〉全身像を鋳造する. ② つくる. 〔～大错〕☞ 〔字解〕；(«資治通鑑・唐昭宗天祐3年»). 例〈知错必改, 否则, ～, 悔之晚矣〉誤りを知ったら必ず改め、もしそうしなければ大きな過ちを犯してしまい、後悔しても時すでに遅しということになる.
〔铸错〕 zhùcuò 〔動〕書 重大な過ちを犯す.
〔铸定〕 zhùdìng 〔動〕一定の型に鋳造する. 喩 判で押したように決まっている. 〈我的路也～了〉私の道も判で押したように決まっていた；(«魯・彷・傷»).
〔铸锭〕 zhùdìng 〔名〕機 鋳塊. 鋳込み地金. キール・ブロック. インゴット. 〔～场〕〔～车间〕造塊工場. 〔～法〕造塊法. 〔～坑〕鋳込みピット. 鋳物場ピット.
〔铸锻〕 zhùduàn 〔名〕機 鋳造. 鍛造. 〔～件〕鋳鍛造品. 〔動〕鍛造する.
〔铸钢〕 zhùgāng 〔名〕冶 鋳鋼. カスト・スチール. 〔～件〕はがね鋳物. 〔～球〕鋳鋼ショット.
〔铸工〕 zhùgōng 〔名〕機 ① 鋳造の仕事. ＝'翻砂' 〔～车间〕鋳物工場. 鋳物職場. ② 鋳造工. 鋳物工. 鋳物師. 型師.

[铸管] zhùguǎn〔名〕(機) カスト・パイプ.［～用砂］かま砂.
[铸焊] zhùhàn〔名〕(機) 鋳掛け. 鋳物溶接.
[铸件] zhùjiàn〔名〕(機) 鋳造品. 鋳物.［～表面］鋳肌.［～车］鋳物車.［～次品］［～废品］鋳物不良.［～焊补］鋳掛け.［～活］1)鋳物の仕事. 2)鋳物.［～裂痕］フロー.［～气孔］鋳物の巣. 鋳巣ᵢ.［～缺陷］鋳傷.［～退火］鋳物焼き鈍ᵢ.［～外观］鋳物の出来栄え.［～皱纹］鋳皺ᵢ.
[铸浆] zhùjiāng〔名〕(機) スリップ鋳込み.
[铸金] zhùjīn〔名〕(書) 鋳物.
[铸就] zhùjiù〔動〕鋳造する. 鋳造を完了する.
[铸坑] zhùkēng〔名〕(機) 鋳物場ピット. ＝'铸锭坑'
[铸孔] zhùkǒng〔名〕(機) 鋳抜き穴.
[铸口] zhùkǒu〔名〕(機) ノズル.
[铸块] zhùkuài〔名〕(機) インゴット.
[铸炼] zhùliàn〔動〕(書) ①練磨する. ②でっちあげる. 〈～罪名〉罪名をでっちあげる.
[铸铝] zhùlǚ〔名〕(機) 鋳造アルミ.
[铸模] zhùmú〔名〕(機) 型. ダイ. ダイス. ダイス型. 鋳型.［～石膏］鋳型プラスター.
[铸排机] zhùpáijī〔名〕(印) 鋳植機.
[铸坯] zhùpī〔名〕鋳造粗材.
[铸钱] zhù qián〔連〕貨幣を鋳造する.
[铸人] zhùrén〔動〕(書) 人材を養成する.
[铸山煮海] zhù shān zhǔ hǎi〔成〕銅を採掘して貨幣を鋳造し、海水を煮て食塩を得る. (喩) 自然を利用して努力して生産する；（蘇軾《表忠観碑》）.
[铸勺] zhùsháo〔名〕(機) 鋳物用しゃくし. 取瓶ᵢ.
[铸塑] zhùsù〔動〕(機) 鋳造成型する.［～成形］注型成形.［～树脂］注型樹脂.［～塑料］カスト・プラスチック.
[铸态] zhùtài〔名〕(機) 鋳放し状態. アズ・キャスト.［～尺寸］鋳放し寸法.
[铸条机] zhùtiáojī〔名〕(印) ライン・キャスティング・マシン.
[铸铁] zhùtiě〔名〕(機) 鋳鉄. 銑鉄. カスト・アイアン. ＝'生铁', '铣铁'［～厂］鋳物工場.［～锅炉］鋳鉄ボイラー.［～焊条］鋳鉄溶接棒.［～机］鋳銑鉄. 鋳鉄機.［～块］冷銑.［～轮］カスト・ホイール.［～模］鉄鋳型.［～搪瓷］鋳鉄ほうろう.［～轧辊］グレーン・ロール.
[铸桶] zhùtǒng〔名〕(機) 取瓶. ラドル.
[铸锌硬模] zhùxīn yìngmú〔連〕(機) 亜鉛鋳物用ダイス.
[铸型] zhùxíng〔名〕(機) 鋳型. インゴット・ケース. マトリックス. ＝'版型'［～底砂］床砂ᵢ.［～反应］鋳型反応.［～烘炉］鋳型乾燥機.［～机］モールド製作機.［～架］鋳型置き棚.［～紧固］鋳型締め.［～裂纹］鋳型割れ.［～涂料］塗型材.［～温度］鋳型温度.［～油］鋳型油.［～装配］鋳型組み立て.［～阻力］鋳型抵抗.
[铸硬币厂] zhùyìngbìchǎng〔名〕貨幣鋳造所.
[铸造] zhùzào〔動〕鋳造する. 鋳る. 〈～机器零件〉機械の部品を鋳造する.〔名〕(機) ティーミング.［～变形］鋳歪ᵢ.［～表面］鋳肌.［～厂］鋳物工場.［～车间］鋳物職場. 鋳造工場. 鋳造現場.［～车轮］鋳造車輪.［～齿轮］鋳造歯車.［～磁铁］鋳造磁石.［～废品］鋳造廃品.［～工部］鋳物場.［～工具］鋳造工具.［～合金］鋳物合金.［～机］鋳造機.［～焦炭］鋳物用コークス.［～精度］黒皮精度.［～裂纹］鋳割れ.［～毛坯］鋳放し素材.［～品］モールディング.［～铅丸］鋳造弾.［～生铁］鋳物銑.［～收缩］鋳縮み. 鋳引け.［～损耗］鋳損じ.［～轧辊］サンド・ロール.［～应变］鋳造歪ᵢみ.［～用］鋳造用(の).［～焦炭］鋳物用コークス. ＝'铸造焦炭'［～砂］淡路砂.［～砖］鋳造れんが.［～组织］鋳物組織.［～钻头］鋳造ドリル.
[铸制玻璃] zhùzhì bōli〔連〕(機) 鋳造ガラス.
[铸字] zhù, zì〔動〕活字を鋳造する.〔名〕(zhùzì) 活字鋳造.［～厂］活字鋳造工場.［～房］活字鋳造室.［～工］活字鋳造工.［～机］活字鋳造機. ライノタイプ；リノタイプ.［～模］活字の鋳型. 母型.［～铅］活字合金.

[翥]
zhù 鳥が飛び上がる. 〈鸾翔凤～〉'鸾'が飛び、鳳凰ᵢが舞う；筆勢強く、奔放なたとえ；（韓愈《石鼓歌》）.

[箸]（筯）
zhù ①〔名〕はし. ＝'筷子'〈下～〉はしをつける. 〈把菜一～一～地夹到她的碗里〉料理を一はし一はし彼女のお茶わんに入れる. 〈唐长老举起～来, 先念一卷启斋经〉唐長老(三蔵)ははしを手に取り、まず啓斎経をあげた；（《西遊・47》）. ②顕著である. ＝'著'
[箸长碗短] zhù cháng wǎn duǎn〔熟〕家財が不ぞろいなさま. 〈家里桌椅尽多不完全, ～, 全不似人家模样〉テーブルやいすといった家具はすべて不ぞろいで、まったく人が住んでいる家らしくない；（《二拍・6》）.
[箸子] zhùzi〔量〕(方) はしで取れる量；〔北京〕. 〈搛了一～白菜〉ハクサイをはしで一つまみとる. 〈人瑞也替翠环布了一～菜〉人瑞も翠環のために一はし料理を取り分けてやった；（《老残・12》）.

[麈]
zhù(又)chú '麕'〔ノロ〕の子.

ZHUA ㄓㄨㄚ

[抓]
zhuā ①〔動〕かく. 〈～痒痒ㄦ〉かゆいところをかく. ②〔動〕ひっかく. 〈他手上被猫～破一块皮〉彼は手をネコにひっかかれて傷が出来た. 〈～碎了脸, …〉顔をひっかいて、…；（《清平・快嘴》）. ③〔動〕つかむ. つかみとる. 〈老鹰～小鸡〉タカはヒヨコをとる. 〈～一把米〉コメを一握りつかむ. 〈一把～住〉ぎゅっとつかむ. (転) 1)つかまえる. 捕らえる. 〈～贼〉どろぼうを捕らえる. 2)徴発拉致ᵢする. 3)しっかりつかむ. ゆるがせにしない. 〈～工夫(ㄦ)〉時間をむだにしない. 暇をつくる. 時間をつくる. ④〔動〕特に注意する. しっかり押さえる. (仕事に)力を入れる. 〈～工作〉仕事に力を入れる. 〈～重点〉重点をしっかり押さえる. 〈～问题〉問題(の解決)に力を入れる. 〈～增产〉増産に力を入れる. ⑤〔動〕競って行う. 〈三～两～就把工作～完了〉それやろうとばかりに取り組んで仕事をやり終えた. ⑥〔動〕(人の注意を)引き付ける. (人の心を)とらえる. 〈这个演员一出场就～住了观众〉あの俳優は登場したとたん観客をすっかり引き付けた. ⑦〔動〕(方)（'～了'として、方法・考え・準備などがなく）慌てる, 慌てふためく, とっさで打つ手がない, お手上げになる；〔北京〕. 〈这下子又～了〉今回また慌ててしまった. 〈早点ㄦ预备, 免得临时～〉その場になって慌てないように早めに用意する. 〈那笔钱没进来, 我真～了！〉その金が入ってこず、私はほんとうに慌てた. 〈小孩ㄦ上饭桌, ～啦〉子どもが食卓にあがり、食べ物をつかみとる；お手上げになるの意にかける. ⑧〔量〕一つかみ、あるいは一握りのものを数える. 〈一～黄豆〉一つかみのダイズ. ⑨〔動〕(方) 中国医薬を調合する. (転) 中国医薬(せんじ薬用にあぶってある)を買う；〔北京〕. 〈～了两副药〉せんじ薬を2回分買った. ⑩(方) 鳥かごの提げ手；〔北京〕. ⑪〔動〕(方) お手玉(の遊び)をやる. ＝'㩴'；〔北京〕. ■北京方言では chuā と発音されることがある. 〈你先～！〉あんた、先にお手玉をやりなさいよ.
[抓把柄] zhuā bǎbǐng〔熟〕①よりどころ・握るところをつかむこと. 〈王二合为了党的影响, 几次想处理他们, 抓不住把柄〉王二合は党の影響のために何回か彼らを処分しようと思ったが、よりどころがつかめない. ②他人の弱点をつかむ. 人の痛いところを握る. 〈雨臣, 你不能让他们抓住把柄！〉雨臣、おまえは彼らに弱点を握られてはいけないよ.
[抓半斤ㄦ] zhuābànjīnr〔名〕(方)(昆) カミキリムシ；〔北京〕.
[抓鼻子头ㄦ] zhuā bízitóur〔熟〕(方) やり玉にあげる. 引き合いに出す；〔北京〕. 〈抓他的鼻子头ㄦ〉彼をやり玉にあげる.
[抓辫子] zhuā biànzi〔熟〕弱みを握る. 揚げ足をとる. ＝'揪辫子'〈不～, 不扣帽子, 不打棍子〉揚げ足をとらない、レッテルをはらない、こん棒を振り回さない. 〈你的言行还是谨慎点ㄦ好, 免得被人抓住辫子〉きみの言行はやはり少し注意したほうがいいだろう、人に弱みを握られないように.
[抓膘] zhuā, biāo〔動〕(方)（適当な方法で）家畜を太らせる；モンゴルでよく用いる. 〈放青～〉放し飼いにし家畜を肥やす.
[抓兵] zhuā bīng〔連〕一般人をつかまえて兵隊にする. 兵を徴発する；以前、兵になれそうなものを捕らえ、軍隊に編入した.
[抓捕] zhuābǔ〔動〕つかまえる. 逮捕する. 〈～逃犯〉逃亡犯を逮捕する.
[抓不倒缰] zhuābudào jiāng〔熟〕(方) 打つ手がない. やりようがない；'～不倒'は'～不着''～不到'；〔四川〕.
[抓不开] zhuābukāi〔動〕(方) 処理しきれない. 対応しきれない；常に否定式に使う. 〈有点～啦？〉まずいことが出来たのか.
[抓不着话头] zhuābuzháo huàtóu〔熟〕(白) 何と言ってよいかわからない. 話のきっかけがつかめない；（《児女・12》）.
[抓不住头脑] zhuābuzhù tóunǎo〔熟〕(白) 何の事か見当がつかない. 〈贾政听了这话, ～, …〉賈政はこの話を聞いても、何の事か見当がつかず、…；'丈二金刚, 令人抓不着头脑'〔1丈2尺の金剛は頭にさわることができない〕という歇後語ᵢがある；（《紅楼夢・33》）.
[抓彩] zhuā, cǎi〔動〕福引きを引く；南方では'摸彩'というところが多い.
[抓碴ㄦ] zhuā chár ＝'抓茬ㄦ'〔熟〕(方) ①なんくせをつける. つまらない欠点をあげつらう. 言い掛かりをつける. ＝'找碴ㄦ'；〔北京〕. 〈他净抓我的碴ㄦ〉彼は私に言い掛かりばかりつける. ②機会をとらえる. (言いのがれる)機会をつかむ. (なんとか)理由をつける. 口実をみつける；〔北京〕. 〈他～请了半天ㄦ假〉彼は口実をみつけて半日休みを取った. 〈～打算要歇些日子〉口実をもうけて、何日か休もうとする.
[抓差] zhuāchāi〔動〕①使役に徴発する. ②(zhuā, chāi) (方) 人をつかまえる. 〈再搭火车上吉林去～去了〉再び列車に乗って人をつかまえに吉林へ行った.
[抓差ㄦ] zhuā chāir〔熟〕(方) 命を受けて逃亡兵をつかまえに行く；〔東北〕. 〈他跟我～去〉彼は私といっしょに逃亡兵をつかまえに行った. 〈队伍刚拉下来的时候, 彭大宝开小差了, 走, 跟我～去！〉部隊が根拠地にもどるとき、彭大宝が逃亡したから、さあ、私と一緒に

つかまえに行こう.

[抓差使] zhuā chāishi [熟]人をただ働きさせる. 人をつかまえ仕事を言いつける; '差使'は臨時の職務、またそれをする人.

[抓炒] zhuāchǎo [名][食]デンプンを卵で溶いて衣にしたもの. [～大虾]タイショウエビの揚げ物甘酢あんかけ. [～里脊]ブタヒレ肉.

[抓扯] zhuāchě [動][方]けんかをする; [四川]. <一场扑打～就要立即爆发>今にも殴り合いのけんかが始まろうとする.

[抓大头] zhuā dàtou又zhuā dàtóu [熟]① くじを引く. ②(くじ引きなどの方法で)人に金を出させる、人におごらせる. ＝'拿大头' ③ かもにする. (いじめたりだましたりする)いいかもを探す. 人を利用してうまい汁にありつく. いいかもをつかまえる; 俗語. <你呀, 太老实, 总是让人～>きみはまじめすぎるんだ、だからいつも人にかもにされるんだ. <他真能～, 上级让他干的事, 他都推给了小王>彼は本当にいいかもをつかまえるのがうまい、上級が彼にするようにしたことをみんな小王に押しつける. <你到这儿～啊, 告诉你, 谁也不是傻子!>おまえはここへ来てうまい汁にありつこうとしているんだろう、言っておくが、だれもばかじゃないよ. ④ うまく人にたかる; おごらせたりするなど; 俗語.

[抓蛋儿] zhuā dànr [熟]紙を丸めて作ったくじを引く. ＝'抓纸蛋'

[抓刀把子] zhuā dāobàzi [熟]軍事力を掌握する. 軍を自分の掌中におさめる.

[抓地草] zhuādìcǎo [名][植] ① つる植物. ② [方] 地面にぴったりはって生長する草の一種. <靠地的一层是～>地面にはっている草は'抓地草'である.

[抓地虎] zhuādìhǔ [名]底の薄い長靴の一種. ＝'快靴' <足登～, 跨在车沿上>足には短い靴を履き、車のふちにまたがっていた; (《官場·24》). [～靴子]底の薄い軽便な長靴. 底が薄く胴の短い歩きやすい長靴. 例<穿了一双～, …>ブーツを履いて、…; (《老残·4》).

[抓地龙] zhuādìlóng [方] [植]＝'狗牙根'; [河南].

[抓点] zhuā, diǎn [動] ① 一点に力を集中する. [～带面] [成] 一点突破し全面に展開する. ② 指導者が具体的にある単位の工作を指導し、それによって経験を得て、全体の工作を指導する. <正因为得到了表扬, 又是甘书记抓的点, 他们得到的化肥比别处多>ちょうど表彰され、また甘書記が重点的に活動を指導したことによって、彼らが獲得した化学肥料はほかのところより多かった.

[抓典型] zhuādiǎnxíng [名]指導幹部のやり方の一つ; 職場の代表的な部門の人や事例を選び出して全体の模範として教育に資すること.

[抓垫背的] zhuā diànbèide [熟]身代わりを探す. 他人のせいにする. <他很会～, 把问题推到王仁义身上>彼は身代わり探しがうまく、問題を王仁義に押しつける.

[抓丁] zhuā, dīng [動]壮丁を拉致する. <～要伕>人夫を徴発する.

[抓斗] zhuādǒu [名][機] グラブ. つかみ. つかみばけつ. グラブ·バケット. [～起重机]グラブ·クレーン. [～式掘土机]つかみばけつ土掘機. [～挖掘船]つかみドレッジャ. [～挖掘机]グラブ掘削機. [～挖泥船]グラブ船.

[抓赌] zhuādǔ [動]賭博をしている人をつかまえる.

[抓耳朵] zhuā ěrduo [熟]耳をつかむ; 自分の耳を引っ張るようにつかむのは、焦りやいらいらを表す動作.

[抓耳挠腮] zhuā ěr náo sāi [成] ① 耳をつまみ、ほおをかく; (困難に遭って)気が焦るさま. いらいらするさま. はがゆがるさま. <急得～地想出去玩儿>遊びに出かけたくてうずうずする. <不知什么事把他急得～的?>何事だろう、彼をあんなに焦らせているのは. <赵子曰～的在屋里等着>趙子曰はひどく焦って部屋の中で待っていた. <一连问了多少人, 谁也不理他, 只急的～, 唉声叹气>たてつづけに何人かに尋ねたが、だれも相手にしないので焦りくるい、ため息をつくだけであった; (《三俠·26》). <大郎听罢, 气得～, 没个是处>大郎は聞き終わって、腹をたていらいらしますが、どうしようもありません; (《二拍·11》). <行者闻言, 就气得～, 暴躁乱跳道: …>行者(悟空)はそれを聞いて、居ても立ってもいられないほど怒り、じだんだを踏んで言う、…; (《西遊·31》). ② ひどく喜ぶさま. ③ 忙しくばたばたしているさま.

[抓番] zhuāfān [動][白] ひっかけて転がす; '番'は'翻'の仮借. <被树枝～>木の枝にひっかかって転がる; (《醒世·4》).

[抓饭] zhuāfàn [名]ウイグル人やアラブ人が食べるヒツジ肉·ヒツジ油·ニンジン·干しブドウ入りの焼き飯; 水を加えて蒸し上げ、手づかみで食べる.

[抓放] zhuāfàng [動]しっかりやったり気をゆるめたりする. [畳] <抓抓放放很不得力>つめてやったり気をぬいたりしてひどく効果があがらない.

[抓粪] zhuā, fèn [動] ① 熟肥を田畑に運ぶ. よくまぜたこやしを田畑に運ぶ. ②(zhuāfèn) [方] 肥料を施す; [東北]. <今天是铲地的铲地, ～的～>今日は土地を耕す人は耕し、肥料をやる人は肥料をやる.

[抓伕] zhuā, fū ＝'抓夫' [動]青年·壮年者を軍隊で使うため強制徴発あるいは拉致する. 人夫狩りをする. 人夫を徴発する. <三爷, 先别出去, 街上～呢!>三爺、いま出ていくな、町では人夫を徴発しているから.

[抓缚] zhuāfù [動][白] 縛る. くくる. 結んでつくる. 束ねてつくる. <那里也～着一座鳌山>そこには'鳌山'が一つ結びつけられている; (《京本·13》).

[抓纲] zhuā, gāng [動]かなめを押さえる. 要所を押さえる. <抓这个纲>この要所を押さえる. [～带目]要所を押さえて他の面に及ぶ. [～治国]要所を押さえ国を治める.

[抓哥儿] zhuā, gēr [動] [方] 子どもをさらう; [北京].

[抓革命, 促生产] zhuā gémìng, cù shēngchǎn [連]革命に力をいれ生産を促す; 革命で生産を統帥し、生産を導き、生産を促進すること. この場合の'革命'は生産関係における人間そのものの意識革命を指した; 文革中のスローガン.

[抓哏] zhuā, gén [動]芝居の道化または漫才師がアドリブで客を笑わせる. [～凑趣儿]他人を笑い草にして皆を笑わせる.

[抓功] zhuā gōng [連]手柄を奪う.

[抓工夫(儿)] zhuā gōngfu(r) [連]☞[字解] ③ 紀3). ＝'抓时间'

[抓钩] zhuāgōu [名] ① つめかぎ. ② [方] 三本鍬; [河南]. <他咬了咬牙, 拿起一个～忍着疼痛, 往家里走去>彼は歯を食いしばり、三本鍬をとりあげると痛みをこらえて家の方に行った.

[抓乖] zhuā guāi [連] ① [方] 利口そうなところをみせる. 利口ぶる; [北京]. <他这是成心当着人～>彼はこれはわざと人前で利口ぶっているのだ. [～卖俏] [成] 利口そうなところを見せたり、こびへつらったりする. 利口ぶって人に取り入る. 例<秋桐正是～之时, …>秋桐は今こそ自分を売り込んで、ご機嫌をとるときとばかり、…; (《紅樓夢·69》). ② 機先を制する. 人のお株を奪う. 人に先んじる. <倒像抓他乖一般>先方のお株を奪うみたいです; (《紅樓夢·56》). ③ [方] 自分の才を自負して人と競う; [北京]. <他要抓我的乖>彼は私と才を競おうとする.

[抓官差] zhuā guānchāi [連](役所が)人民をつかまえて労役につかせる. [転] 権勢を利用して他人を自分のためにただ働きさせる.

[抓斛] zhuāhù [名][機] つかみばけつ.

[抓话把儿] zhuā huàbàr [熟] ① 揚げ足をとる. 話の中の欠点を指摘する. <他总想抓我的话把儿, 真讨厌!>彼はいつも私の話の中の欠点をつかもうとしている、まったくいやなやつだ. ② 話のきっかけをつかむ.

[抓会] zhuāhuì [動] [旧] 頼母子講のくじが当たる. [名]無尽講. 頼母子講.

[抓获] zhuāhuò [動]つかまえる.

[抓货] zhuāhuò [動] [方] 古物市場へ行き、掘り出し物をみつける; [北京].

[抓季节] zhuā jìjié [連]季節をとらえる. 季節をのがさないようにする. 季節に合わせる.

[抓髻] zhuāji ＝'髽髻' (☞'髽')

[抓尖儿] zhuā, jiānr [動] ① よいものばかり先に取る. <这次分配住房, 是老黄抓了尖儿>今回の住宅の割り当てでは、老黄は先にいいのをとってしまった. ② [方] [転] 真っ先にやる. 先手を打つ. ほかの人がやるべきことを先に自分でやって、自分をひけらかす. でしゃばる; [東北]. <他太积极, 对任何工作都～>彼は積極的すぎて、どんな仕事でも先走ってやる. <小平叫她妈惯的, 也爱～>小平はお母さんに甘やかされているので、何でも真っ先にしたがる. <大家都还没开始做, 你抓什么尖儿?>みんなはまだ始めていないのに、きみは何を先走っているのだ. <如有好事, 他就不等别人去说, 他先～>いい事があると、彼は他人が話すのを待たず、先手を打ってうまいことをする; (《紅樓夢·65》). [～卖快] [熟](上の人の前で)自分の仕事ぶりが人より優れ、てきぱきしているのをひけらかす. 親の前で仕事ぶりの優れているのをひけらかす. 人の前で自分の敏捷さを見せつけること. ③ 利益を先取りする.

[抓尖要强] zhuā jiān yào qiáng [成]負けず嫌いなこと. われ勝ちにとやる; (《紅樓夢·74》). <他事事～, 处处不甘人后>彼は何でも負けず嫌いで、どこででも人後になることに甘んじていない.

[抓角儿] zhuājiǎor [名] [旧] 昔の女の子が結ったまげ. 両耳の上にたぶさを結った髪形. 揚巻髷.

[抓脚肚子] zhuā jiǎodùzi [熟] [方] 足のふくらはぎをつかむ. [転] 焦るさま. いらいらするさま; [四川]. <王区长正在～>王区長はいらいらしている最中だ.

[抓街] zhuājiē [動] [方] ① 街頭でけんかする; [北京]. <那个疯子爱～>あの気が少し変な男はよく街頭でけんかする. ② [旧] (物請いが)残飯をあさる; 陰暦12月20日以後、もの請いがかってに商店から食べ物を持ち去る; [北京]. [～的]他人から食べ物を恵んでもらい生活する人.

[抓紧] zhuājǐn [動]ぎゅっとつかむ. しっかりとつかむ. <我就这么～了你, 你一辈子也跑不了>私はこんなにもおまえをしっかりとつかまえているのだから、おまえは一生逃げられっこない. [転] 怠らず努める. すきをつくらないように努める. (事を)しっかりおさえる, 切り詰める. 十分に力を入れる. しっかり取り組む. <～时间>時間をむだにしない. 時間の都合をつける. 時間を切り詰める. <～学习>引き締めて学習する. <～生产>しっかり力を入れて生産に励む. <～教育>教育に力をそそぐ. <充分地～睡眠>睡眠をとる

よう十分に心がける. 〈～培养人材〉人材を養成するのに、しっかり力を入れる. 〈现在正在～落实〉今その実行を急いでいる最中である. 〈认真～这些问题〉真剣にしっかりとこれらの問題に取り組む.

[抓阄儿] zhuā jiūr 〔連〕くじを引く. くじ引きをする. ＝'拈阄儿'

[抓局] zhuā, jú 〔動〕とばく場の手入れをする.

[抓举] zhuājǔ 〔名〕(体) スナッチ；重量挙げ.

[抓空(儿・子)] zhuā kòng(r・zi) 〔連〕① ((又)chuǎ kòng(r・zi))(方) 暇を作る. 暇を利用する. 暇をみつける；〔東北〕. 〈你叫他～回家来一趟！〉彼に暇をつくって家に戻るように言いなさい. ② すきをつかむ.

[抓揽] zhuālǎn 〔動〕(白) つながりがある. かかわりがある. 〈头一句先～着梅香〉最初の文でまず梅香のことを言っている；(《元曲・㑳梅香・3》).

[抓捞] zhuālāo 〔動〕① (方) かきまわす. 〈林小姐在那堆衣服里～了一会儿〉林小姐はその積んである着物をしばらくかきまわした. ② かき集める.

[抓牢] zhuāláo 〔動〕しっかりつかまえる. しっかりとつかむ. 〈～绳子〉しっかりと縄をつかんだ. 〈辫子被人～〉おさげを人にしっかりつかまえられる. 弱点をしっかり握られた.

[抓了] zhuāle 〔動〕(方) (方法・考えがなく)慌てる, お手あげになる；〔東北〕. 〈这件事真难, 我是～！〉このことは本当に難しい、私はお手上げだ. 〈这回咱们可真～！上不着村下不着店〉今回は我々も本当に慌てたよ、村までたどりつけないし、宿もとれない.

[抓了丢去] zhuāle diū qù 〔熟〕(白) ほうって行く. そのままにしてしまう. 〈今日这和尚弄法力, ～, 败了我们声名〉今日この和尚が法力を施したが、このままほうって行かせたならば、我々の名誉に傷がつく；(《西遊・46》).

[抓了芝麻] zhuāle zhīma 〔諺〕('丢掉西瓜'と続き)ゴマをつかんでスイカを落とす. (喩) 小事にこだわり大事を失う. 小を追って大を失う.

[抓理] zhuā lǐ 〔連〕(欠点・誤り・落ち度などをとらえ)理のある立場にたつ. 理をふまえる. 〈这保人姓范, 是个秀才, 在众秀才中, 他口齿好, 说话～, 都敬佩他〉その保証人は范といい、秀才であるが、数ある秀才の中でも弁がたち、話すことは理をふまえていて、みな彼には敬服している.

[抓(了)脸] zhuā(le) liǎn 〔熟〕顔をかき破る. (喩) (互いに)メンツを失う, いい恥をかく, メンツを傷つける.

[抓两头, 带中间] zhuā liǎngtóu, dài zhōngjiān 〔熟〕両端を押さえ、中間をリードする；毛沢東が提唱した指導方法. 思想・工作・学習などには先進分子と落伍(らくご)分子がいる. 落伍分子を指導し中間の分子までひきあげる.

[抓龙头] zhuā lóngtóu 〔熟〕(全体の工程の手始めの)たいせつなところをしっかり掌握する, キーポイントをつかむ.

[抓漏子] zhuā lòuzi 〔連〕(方) すきをとらえる. 欠点・誤り・落ち度などをとらえる；〔北京〕. 〈抓了他一个漏子〉彼のすきに乗じた. 〈叫你抓住漏子啦〉きみに落ち度をつかまれた.

[抓迷糊] zhuā míhu 〔熟〕(方) だましてごまかす. 相手が事情にうといのに乗じてだます. ごまかしをする. たぶらかす；〔北京〕, 〔東北〕. 〈这些家伙尽抓老百姓的迷糊〉こいつらは私たち民衆をごまかしてばかりいる.

[抓苗头] zhuā miáotou 〔熟〕きっかけをつかむ. 事物の発展の過程で少しばかり現れている現象や趨勢(すうせい)をとらえること.

[抓摸不着] zhuāmo bù zháo 〔熟〕とり乱してどうしてよいかわからないさま. 〈薛姨妈和宝钗在家～〉薛おばさんと宝釵は家に居ていらいらするだけで、どうしてよいかわからない；(《紅樓夢・85》).

[抓拿] zhuāna 〔名〕(方) ① 落ち着き場所. 頼れる所；〔四川〕. 〈悬到半空中, 飘飘荡荡, 四面无～〉宙に掛かり、ふわりとさまようようで、どこにも落ち着くところがない. ② 方法. 打つ手；〔四川〕. 〈免得发生问题时没～〉問題が発生してから手段がないことのないように.

[抓挠] zhuānao(又) zhuānáo 〔動〕(方) ① 搔(か)く；〔北京〕, 〔東北〕. 〈～几下就不痒了〉すこし搔けば痒(かゆ)みはとまる. 〈俩爪子直～〉2本の指でしきりにひっかく. 〈过了片刻, 他～着头发说〉しばらくして, 彼は頭を搔きながら言った. ② いじる. いじくり回す；〔東北〕, (常) 〈好孩子, 别～东西！〉いい子だから、品物をいじってはいけないよ. 〈他～了半天, 并无任何效果〉彼はしばらくの間いじくっていたが、何の効果もなかった. 〈东西放得好好的, 你～什么？〉ちゃんと置いてあるのにむやみにいじるな. ③ 物をつかむ. 指でつかむ. 手仕事をする. 〈淘米、洗菜也叫他～吧！〉コメとぎや野菜洗いも彼にやらせなさい. ④ けんかする. 互いに争う. 殴りあいのけんかをする；〔北京〕, 〔東北〕, (常) 〈这俩真～上了〉この二人は本当に殴りあいに及んだ. 〈他们俩又～起来了〉彼ら二人はまたけんかを始めた. ⑤ (間に合わせるため慌てて)手配する, 気を配る. しっかりとりしきる；〔北京〕. 〈家里的活儿够～的〉家の仕事はやりでがある. 〈简直的～不过来〉まったく手がまわりきらない. 〈一下子来了这么多的人吃饭, 大师傅怕～不过来吧！〉いちどきにこんなにたくさんの人が来て御飯を食べるのでは、コックさんもおそらく手が回らないでしょうよ. 〈两头都得照看着, 公私都得～着, 还得提防着一些小人哪！〉双方とも見守っていなければならず、公私ともに気を配っていなければならず、さらに小人どもを注意していなければならない. ⑥ 手に入れる. 稼ぐ. 生計のため東奔西走して、お金を稼ぐ. 収入がはいる. ものにする. もうける；〔北京〕, 〔東北〕. 〈想法子～俩钱儿〉何とかして少し金をもうける. 〈前任知县也没少～〉前回知事になっても、うまみはなかった. 〈耽误了拉脚, 少～多少钱哪？〉荷物を運ぶのに手間どったので、お金をたくさんもらうことができなかった. 〈～点儿钱, 买几千砖, 费不了大力气〉少しばかり金を稼いで、れんがの何千枚かを買うのは、たいして骨のおれることにはならない. ⑦ 作る. 〈～饭〉御飯を作る. 〈也叫他跟着～〉彼女にも一緒に(料理を)作らせた；(《兒女・24》). ⑧ うまく人に取り入って上にはい上がる；〔東北〕. 〈他可能～了, 一年不到就熬个科长〉彼は実に抜け目なく立ち回る. 1年にもならないのにもう課長の座をしとめた. 〔名〕(時に儿化し) ① 役にたつもの. 使い道のあるもの. 手がかりにするもの. 頼りになる人. 〈他父母一调走, 他就没～了〉両親が転勤で他所へ行ってしまうと、彼は頼れるものがなくなってしまった. 〈东西都让人借走了, 自己反倒弄得没～了〉品物はみんな借りていかれて、自分の方はもう何もなくなってしまった. 〈最好派来个负责人, 咱好有个～〉責任者を派遣することだね、そうすればおいらも頼りになる. ② (方) (物事に対処する)方法, 手立て. 打つ手；〔北京〕. 〈一点儿～也没有〉わずかな方法もない. 〈早点儿准备, 省得临时没个～〉その場になって方法に困らぬよう、早めに用意する. 〈事前要慎重考虑, 免得发生问题时没～〉事前に慎重に考えておく必要がある、そうすれば何か起きたときお手あげにならずにすむから. ③ 雑務. こまごました仕事. ④ 考え. 心づもり. 〈心里没～〉同上がない. ⑤ (方) 嗜好(しこう)などによる満足感・楽しみ；〔北京〕. 〈乍一忌烟, 就好像少了什么～似的〉初めて禁煙したら、何か楽しみが欠けたみたいだ. 〈不干点儿什么, 心里总觉得没个～〉何かしないと、どうも所在ない. 〔形〕(方) 不安である；〔北京〕. 〈心里头直～〉心が不安で落ち着かない.

[抓挠儿] zhuānáor(又)zhuānāor 〔動〕(方) (赤子が)にぎにぎする. 指を開いたり曲げたりして遊ぶ；〔北京〕. 〈这孩子会～了〉この子は指を伸ばしたり曲げたりして、遊べるようになった. 〔名〕＝'抓挠〔名〕'

[抓牛鼻子] zhuā niúbízi 〔熟〕勘どころを押さえる.

[抓弄] zhuānong 〔動〕① ＝'抓挠〔動〕⑥' 〈别看拉车的, 一天不少～呢〉人力車引きでも一日相当稼ぐ. 〈您劝劝他, 教他找个正经事由儿干, 哪怕是作小工子活, 淘沟修道呢, 我也好有个～呀！〉あんたあの人に勧めて、まともな仕事を探させてよ. 雑役でもどぶさらいでもいい、道普請(みちぶしん)でもいいの. あたしがなんとかお金を手にすることができるように. ② 処理する. あんばいする.

[抓扒] zhuāpá 〔動〕かく. ひっかく.

[抓扒子] zhuā pázi ＝'抓耙子' 〔熟〕(方) ① ただただ焦るだけ. あたふたする. てんてこまいする；〔北京〕. 〈急得他可抓了扒子〉焦ってあたふたした. ② 相手の弱みをつかむ；〔北京〕. 〈让人家～了〉人に弱みをつかれた. [～破脸]人の弱みをついて、けんかをはじめる.

[抓破(了)] zhuāpò(le) 〔動〕ひっかく. かき破る. [～脸] 〔熟〕1) 感情が爆発して、おおっぴらに言い争う. 感情を抑えきれずに、けんかをはじめることをいう. 感情を害し、口げんかをする. 情をかなぐりすてる. 感情を抑えきれなくなり人の前で口論する. ＝'抓破脸皮' (例)〈就是抓破了脸闹起来, 也是她丢人〉たとえ腹にすえかねてけんかをおっぱじめても、彼女が恥をかくんだ. (例)〈如今总是～了〉今日はとうとう言い争いをしてしまった；(《醒世・20》). 2) 互いにメンツを失う. [～面皮] 〔熟〕顔を引っかいて傷つける. (喩) 相手の顔をつぶす.

[抓起] zhuāqǐ 〔動〕(白) つまみあげる. 〈～色子〉さいころをつまみあげる；(《二拍・8》).

[抓起红土当朱砂] zhuāqǐ hóngtǔ dàng zhūshā 〔諺〕赤い土をつまんで辰砂(しんしゃ)と思った. (喩) はっきり区別できない.

[抓签儿] zhuā qiānr 〔連〕(タケで作ったくじの棒の)くじを引く.

[抓钱] zhuā, qián 〔動〕金を手に入れる. 金をもうける. お金を稼ぐ. 〈把劳动力抽出来搞～的副业〉労働力を割いて金のもうかる副業をする. 〈热衷于～〉金もうけに熱中する. 〈毕业后抓俩钱儿, 也好帮着家里过日子呀！〉卒業後はいくらかお金を稼ぎ、家の生活を援助するように.

[抓雀子] zhuā qiāozi 〔熟〕お手玉をする. 〔名〕(zhuāqiāozi) お手玉.

[抓俏] zhuāqiào 〔動〕自分勝手なことばかりする. 好き放題にする. 要領よくたちまわる.

[抓取] zhuāqǔ 〔動〕① 捕らえる. ② (白) ＝'抓周' 〈便将世上所有之物摆了无数, 与他～, …〉世上のあらゆる物を並べたてて、その子につかませてみたら、…；(《紅樓夢・2》).

[抓权] zhuā, quán 〔動〕権力を握る.

[抓人] zhuārén 〔名〕(体) ホールディング；ハンドボール.

[抓人辫子] zhuā rénbiànzi 〔熟〕人の欠点を探す. 他人の欠点や落ち度を探す. 人の揚げ足とりをする. 〈不要随便～, 要与人为善〉やたらに人のあら探しをしないで、人には好意で対さなければならない.

[抓腮挖耳] zhuā sāi wā ěr 〔成〕なんとかしなければと焦るさま. 方法がなく考えあぐむさま. 〈大家喝了一会闷酒, ～地想不出好主意〉みんなしばらくやけ酒を飲んでいたが、考えあぐねたように、いい考えは浮かばなかった.

[抓伤(了)] zhuā, shāng(le) 〔動〕ひっかき傷をつける. 〔名〕(zhuā-

shāng)⑭ひっかき傷.
〔抓晌〕zhuāshǎng〔動〕⑪昼休みを利用する；⑫.〈我～就去找你了〉私は昼休みにあんたを訪ねて行くことにする.
〔抓舌头〕zhuā shétou〔熟〕(情報を得られる)敵をつかまえる.敵側の情報をとるため敵側の人員を生け捕りにする.
〔抓生活〕zhuā shēnghuó〔連〕①生活に力を入れる.②仕事に力を入れる.
〔抓时间〕zhuā shíjiān〔熟〕暇を盗む.時間をむだにしない.
〔抓屎糊脸〕zhuā shǐ hú liǎn〔成〕⑰不名誉なことを自分でかぶる.＝'自我抹黑'；四川.
〔抓手〕zhuāshou〔名〕①⑰(物を持ち上げたり,運んだりするときの)手をかけるところ.(窓・引き出しなどの)引き手.＝'拉手(ル)lāshou(r)'②㊗手掛かり;レスリング.
〔抓手脖子〕zhuā shǒubózi〔熟〕手首をつかまえる.取り押さえる.⑫その場で犯罪の証拠をつかむ.＝'擎手脖子','抓手腕子'〈我也知道他有小拿小摸行为,可是,不抓住手脖子,就没有办法批评他〉私だって彼がこそこそものをとっているのを知っているが,現場証拠を押さえなければ彼をあれこれいうわけにはいかない.〈那一次他在公共汽车上作案,叫人家抓住了手脖子,送到公安局,拘留了十天〉あの時,彼がバスの中でやった事件はその場で取り押さえられ,警察につき出されて10日間拘置された.
〔抓碎〕zhuāsuì ⑥＝'抓破(了)'
〔抓台式出发〕zhuātáishì chūfā〔連〕㊗手をスタート台の位置におくスタート;水泳.
〔抓痛脚〕zhuā tòngjiǎo〔熟〕⑰他の人の短所や問題をつかんで脅迫する.〈这些年来,你摆老资格,也摆够了,这下该老子抓你的痛脚,叫你老实了〉この何年来,おまえは古参者面をしていばってきたのだから,今度はおれさまがおまえの弱点を握って,おとなしくさせてやる.
〔抓头〕zhuā, tóu〔動〕頭をかく.〔～不是尾〕〔熟〕⑥まごついてうろうろするさま.手の下しようがないさま.㊐〈一时间下人手忙脚乱,～,拿拿这个不好,动动那个不妥〉すぐさま下僕たちは慌てふためき,どうしたらよいかわからず,これをちょっと手にとってみてもだめ,あれをちょっと触ってみてはまずいという次第でした；(《三俠・43》).〔～搔耳〕〔成〕(事が難しく)ためらうさま,しり込みするさま.〔～挖耳〕〔成〕1)手詰まりでどうしていいかわからず,ただ焦るさま；(《花月痕・23》).2)一生懸命なにかを思い出そうとしているさま.考えあぐむさま；(《花月痕・17》).
〔抓头皮〕zhuā tóupí〔連〕(恐縮して)頭をかく.
〔抓文〕zhuā, wén〔動〕文化面に力を入れる.文事を重点にする.
〔抓武〕zhuā, wǔ〔動〕武の面・軍事に力を入れる.軍事を重点にする.軍事を優先する.
〔抓瞎〕zhuā, xiā〔動〕(準備がなく)慌てふためく.(どうしていいか)見当がつかない.思案の外になる.とり乱す.〈没有一家为种地～的〉一軒として田畑を耕すのに慌てたようすの家はなかった.〈应该提早,不然临时可就～了〉当然時期を早めなければならない,でないとその時になってそれこそ慌てることになる.〈亲戚朋友们要是来了,咱们岂不～?〉親戚や友人たちがもしもやってきたら,おれたちはとり乱してしまうんじゃないか.〈组织上一提出来,叫我马上出国,我可真～啦〉私にすぐに出国するよう上層部が言い出したので,本当に泡を食ってしまった.
〔抓瞎糊〕zhuā xiāhū〔熟〕⑰子どもの遊びで,一人が目隠ししてほかの子をつかまえる.
〔抓先进,带落后〕zhuā xiānjìn, dài luòhòu〔熟〕進んでいる部分に力を入れ,遅れている部分を引っぱる.
〔抓销〕zhuāxiāo ⑰帳消しにする.＝'抵消'
〔抓小辫子(～ル)〕zhuā xiǎobiànzi(～r)〔熟〕小さなおさげを握る.⑫ちょっとした弱みを握る.小さな欠点をあげつらう.ちょっとしたあらを探す.
〔抓心挠肝〕zhuā xīn náo gān〔成〕焦って落ち着いていられないさま.いらいらするさま.〈妈妈急得～,想去看看吧,工作脱不开〉母はとても焦って居ても立ってもいられず,ちょっと見に行きたいと思ったが,仕事をぬけられなかった.〈可是怎么也编不出来,急得她～〉ところがどうしても編めなくて,彼女は焦っていらいらした.
〔抓寻〕zhuāxún〔動〕捜す.尋ねる.〈且不要埋怨,和你去问他老婆,或者晓得他的路数,再～便了〉まあぶつぶつ言うのをやめて,わしと一緒に行って妻にきけば,あるいは彼の手口がわかるかも知れず,その上で捜せばいい.〈一时间失脱了,～不见,这一场烦恼非小〉あっという間になくしてしまい,捜しても見つからないとなると,その心配はひととおりではない；(《古今・2》).〈正要阳谷县～哥哥,不料又在清河县做了都头〉陽谷県へ兄を捜そうとして,思いがけずも清河県で都頭になった；(《金瓶梅・1》).〈客官坐稳,我替你～去〉まあお客さんお座りください,私がひとつ捜しに行ってまいりましょう；(《京本・14》).〔～不着头脑〕〔熟〕⑥どうしてよいかわからない.思案の外になる.㊐〈一时～,憋得脸紫涨,…〉一時,どうしてよいかわからず,紫色にふくれ上がった顔を,…；(《紅樓夢・71》).
〔抓痒〕zhuāyǎng〔動〕かゆいところをかく.〔～耙〕孫の手.
〔抓痒痒ル〕zhuā yǎngyangr〔連〕＝'抓痒'
〔抓药〕zhuā yào〔連〕①中国医薬店の店員が客の処方に従って薬を調合する.②(処方箋を持ち中国医薬店で)薬を買う.(薬を)もらう.〈抓一服药〉薬を一服買う.〈给妈妈抓了两帖药〉母さんに薬を2回分買った.③(中国医薬店が)薬を売る.
〔抓一把〕zhuā yī bǎ〔熟〕少しばかりよいことや利益を取得すること.ちょっとうまい汁を吸う.
〔抓一把屎〕zhuā yībǎ shǐ〔熟〕(仕事を)だめにする,わやにする.(事を)しくじる.へまをする.かすを食う;収拾できない程度.
〔抓印把子〕zhuā yìnbàzi〔熟〕⑥政治権力を握る.役所の長官になる；'印把子'は役所の官印；(《官場・13》).
〔抓扎〕zhuāzā〔動〕⑥①縛る.②服を着る.しっかり身支度する.そでなどをくくりあげる.〈起来～,身体急捷〉起きあがると素早く身繕いしました；(《古今・38》).
〔抓早ル〕zhuāzǎor〔副〕①朝早いうちに.朝の早いうちに.早いうちに.＝'趁早ル'〈～买下东西〉朝早いうちに買い物をしておく.〈你～买点ル东西去呀!〉あなたは早めに買い物に行きなさい.〈三爷,你倒是～买点菜去呀!〉おじさん,あんた早いうちにちょっと野菜を買っておいでよ.②できるだけ早めに.＝'尽早ル'〔～不抓晚〕早くするよう心掛ける.
〔抓爪〕zhuāzhǎo〔名〕㊗グリッパー.
〔抓纸蛋〕zhuā zhǐdàn〔熟〕⑰(紙に書いてまるめた)くじを引く;東北.〈要不咱们～,谁抓着,谁去〉なんならくじを引いて,引いた人が行くことにしよう.
〔抓周(ル)〕zhuā, zhōu(r)〔動〕⑪小児の生後1年目に新しく服を作り,湯あみをさせ,男児には弓・矢・紙・筆,女児には針・糸・その他の玩具等を前に置いて選ばせ,その子の将来を占う.＝'试儿','试周'〈这还是我～ル那天我老老家给的!〉これはやはりわしの1歳の誕生日におばあさんがくれたものなのじゃ；(《兒女・28》).
〔抓住〕zhuā, zhù〔動〕①つかまえる.つかむ.〈～他的胳膊〉彼の腕をつかまえる.〈～机会〉機会をつかむ.〈～把柄〉しっぽをつかむ.〈～不放〉あくまで追究する.〈～弱点〉足もとにつけこむ.〈～重点〉重点をとらえる.〈～工作不放〉仕事にくらいつく.〔～旋风就是鬼〕〔諺〕つむじ風をつかまえて,おばけをつかまえたと思う.⑫簡単にうそを本当だと信じ込むこと.何の根拠もないのに人を疑うこと.㊐〈你不能～!翠兰哪点不好,哪点对不起你?她是跟人家谈工作呀!〉きみは何の根拠もないのに人を疑ったりしてはいけない.翠蘭のどこが悪いというのか,どこがきみに顔向けできないというのか,彼女は人と仕事の話をしていたんだ.〔～有把的烧饼〕〔諺〕つまみのある'烧饼'をつかむ;人の痛いところを握ること.人の弱点をつかむこと.②ひきつける.〈他的话～了学生们〉彼の言葉は学生たちをひきつけた.③逮捕する.つかまる.〈贼～了〉賊が捕らえられた.〔～手腕子〕〔熟〕手くびをつかまえる.(悪事をしたものを)現場で取り押さえる.
〔抓抓挠挠〕zhuāzhuanāonāo(又)zhuāzhuānāonāo〔形〕⑰①慌てふためく;北京.〈他～就走了〉彼はあたふたと去った.〈我～的把饭吃了〉私は大慌てで御飯を食べ終わった.②そわそわ落ち着かない;北京.〈我心里老～的,好像要有什么事似的〉いつも心がそわそわして,何か起こりそうだ.
〔抓抓揸揸〕zhuāzhuāyàyà〔形〕⑥べちゃくちゃおしゃべりをするさま.〈二人～,须臾,又不见了〉二人はべちゃくちゃおしゃべりをしていたが,しばらくすると,またいなくなった；(《西遊・58》).
〔抓壮丁〕zhuā zhuàngdīng〔連〕壮丁を徴用する;旧時,役所が青年・壮年の男子をつかまえて,兵役に就かせたことを指す.
〔抓子ル〕zhuāzǐr(又)chuǎzǐr〔名〕⑰お手玉の一種で'抓飞子 zhuāfēizǐ'ともいう;7個あるいは5個の,石ころやヒツジの骨,あるいは顆粒状のものをつめた小さな布袋のうち一つを投げ上げ,片方の手で残ったものをつかみ,片方の手で落ちてきたのを受ける.またこの遊びをすることを指す;北京,四川.〈咱们～玩ル〉私たちみんなで,お手玉して遊びましょう.〈咱们玩ル～〉みんなでお手玉をしましょう.■'撮子ル'とも書く.
〔抓子鱼〕zhuāziyú〔名〕㊗マハタ.
〔抓总(ル)〕zhuāzǒng(r)〔動〕総体を把握する.全面的な仕事に責任を負う.
〔抓走〕zhuā, zǒu〔動〕捕らえていく.引っ張って行く.〈叫法院～了〉裁判所に引っ張って行かれた.

[挝㊀](撾) zhuā ①〔動〕打つ.たたく.〈～鼓〉太鼓をたたく.〈～鼓得那鼓振天的响〉その太鼓を天をゆるがせるようにたたいた；(《古今・40》).②＝'抓'〈一把～过来说,…〉ぐっとととらえて言うには,…；(《二拍・11》).〈～在大蟲頂花皮,…〉トラのぶち毛の頭の皮をつかんで,…；(《金瓶梅・1》).// ㊁ wō
〔挝钞〕zhuāchāo〔動〕⑥(正当な働きではなく)金をもうける.
〔挝定〕zhuādìng〔動〕⑥しっかりとつかむ.〈～那虎,那里肯放松〉そのトラをしっかり押さえつけて,何で手をゆるめましょうや；(《金瓶梅・1》).
〔挝耳挠腮〕zhuā ěr náo sāi〔成〕いらいらしてどうしようもないさま.〈李瓶儿～,一头撞在地下〉李瓶児は顔や頭をかきむしり,どっと地面に倒れてしまった.＝'抓耳挠腮'；(《金瓶梅・59》).

[挝耳挠腮] zhuā ěr sāo sāi 〔成〕驚きあきれるさま、または驚喜のさま；(«說岳全傳·75»).
[挝妇翁] zhuā fùwēng 〔熟〕あらぬうわさをたてられる.
[挝鼓] zhuā gǔ 〔連〕☞ [字解] ①. 〈挝得那鼓振天的响〉その太鼓を天をゆるがすようにたたいた；(«古今·40»). 〈来日,操于省厅上大宴宾客,令鼓吏～〉翌日、(曹)操は役所の大広間で大宴会を開き、太鼓役人に太鼓を打つように命じた；(«三國·23»). [～夺旗] (旧) 戦場で勇敢に戦うことのたとえ；(元·陳以仁«鴈門關存孝打虎·4»雜劇).
[挝挠] zhuānáo 〔動〕(旧) 方法を講じる. どうにかしようとする. 〈白日里还好～〉昼間だったらまだやりようがある；(«金瓶梅·17»). 〈他每没处～〉彼らにはあしらいかねる；(«金瓶梅·76»).
[挝子ル] zhuāzǐr (旧) = '抓子ル'

[檛](楇、簻)

zhuā むち.

[髽]

zhuā ① [髽髻] (zhuāji (又) zhuājì) [髽鬏(ル)] (zhuājiu(r)) 〔名〕(方) 揚巻髷；頭の左右に角のようにまげをつくる少女の髪形；[北京]. ■ '抓鬏ル' とも書く. 〈髽鬏夫妻〉= '结发夫妻' ② [髽角ル] (zhuājiǎor) 〔名〕(旧) 1) まげ. 〈把一个女使～揪住, 一刀杀了〉小間使のまげをつかんで、ばっさり殺した；(«水滸·31»). 2) (比喩的に) 弱点. 〈叔叔, 你没事自把～提做什么！〉叔父さん、あなたなにもないのに、みずから揚げ足をとってどうするのですか；(«水滸·46»).

[爪㊁]

zhuǎ ① (～子·ル) 〔名〕鳥獣の足. つま先のとがった鳥獣の足；多く、つめのついたものを指す. 料理にも用いる. 〈鸡～子〉ニワトリの足. 〈狗～ル〉イヌの足. 〈～子很尖〉つめが鋭い. ② (～ル) 〔名〕'爪' に似たもの. 器物の脚. 〈这个锅有三个～ル〉このなべには脚が3本ある. ③ (～子) 人の手. ④ 〔形〕(方) 手の指が曲がったままで、伸びないさま；[四川]. ■ '抓' とも書く. // ㊀ zhǎo
[爪槌] zhuǎchuí 〔名〕兵器の一種.
[爪尖ル] zhuǎjiānr 〔名〕(食用の) ブタのひづめ.
[爪角] zhuǎjiǎo 〔名〕自衛の道具をいう.
[爪老] zhuǎlǎo 〔名〕(旧) 手をいう. 〈舒着一双黑～, …〉黒い両手を伸ばして、…；(«元曲·玉壺春·2»).
[爪手ル(～子)] zhuǎshǒur(～zi) 〔名〕(方) 手の指が曲がったままで伸びない人；手出しできない人の意で用いる；[四川]. 〈你打吧, 我又不是～〉おまえが打つなら、私だって黙ってはいない.
[爪手爪脚] zhuǎ shǒu zhuǎ jiǎo 〔熟〕(方) 手なれていなくて見てはいられないさま. 無器用でおぼつかないさま；(粵).
[爪子] zhuǎzǐ 〔名〕(旧) ① 愚鈍な子. ② (罵) おろか者. 〈兀那～也, 你不要言语, …〉そのおろか者、おまえは口を出すな、…；(«元曲·村樂堂·2»). ☞ [次項]
[爪子] zhuǎzi 〔名〕① ☞ [字解] ①. ② ☞ [字解] ③. ③ (方) (貶) 手；[北]. ☞ [前項]
[爪子轻] zhuǎzi qīng 〔熟〕(旧) 手癖が悪いこと. 〈眼皮子又浅, 爪子又轻, …〉浅はかな上に、手癖も悪く、…；(«紅樓夢·52»).

[呱]

zhuà [呱喇] (zhuàlǎ) 〔擬〕(方) 赤ん坊の泣き声；[北京]. 〈～一声〉おぎゃあと生まれる. 〈他打～一声起就没离开过他妈〉彼はこの世に生まれて以来、母親のもとを離れたことがない.

ZHUAI ㄓㄨㄞ

[拽㊀]

zhuāi (方) ① 〔動〕力を入れて投げる. ほうる. 投げ付ける. 投げる；[北京], [東北]. 〈～了吧, 没用了！〉捨ててしまいなさい、役にたたなくなったんだから. 〈把球～过来〉ボールを投げてよこす. 〈他把书～的哪ル都是〉彼は本をそこらじゅうに投げ出している. 〈～泥巴〉泥を投げつける. 〈抓把土～狗〉土を一つかみ、イヌに投げつける. 〈他把球～给我了〉彼はボールを投げてよこした. ② 〔動〕相手にせずほったらかしにする. 捨てて顧みない；[北京]. 〈把客人～在一边ル不理了〉客をほうっておく. ③ 〔動〕冷ややかな言葉をなげる. ののしる；[北京]. 〈别让人背后～你〉かげで人にののしられるといけない. ④ 〔動〕(病気やけがで) 腕が動かない. けがで腕がなえる. 腕が利かなくなる；[北京]. 〈～子〉☞ [語彙]. 〈他摔～了〉転んで腕が利かなくなった. ⑤ 厄払いする；[北京]. ⑥ 胃にもたれる；[北京]. 〈吃年糕～的心里了〉'年糕' を食べて胸にもたれた. ■ '揣' とも書く. // ㊁ zhuài, yè ☞ '曳'
[拽包ル] zhuāibāor (方) 〔名〕砂袋；お手玉に似た玩具. 中身に砂を入れ、投げ合い·けり合い·石けりなどに用いる；[北京]. 〔動〕お手玉をする. 砂袋で遊ぶ；[北京]. 〈咱们～玩ル〉砂袋で遊ぶ.
[拽大拳] zhuāi dàquán 〔熟〕金持ちぶる. 景気のいいふりをする.
[拽咧子] zhuāi liězi 〔熟〕(方) かげ口をきく. 口やかましく不平不満をぶつける. 不平不満をもらす；[北京]. 〈我们已摸准了儿子的规律, 只要在厂里碰到了不顺心的事, 回家准～〉工場で思いどおりにならない事にぶつかったら、家に帰ると必ず不平不満をもらすのが息子のきまりごとだと、私たちにはすでによくわかっていた.
[拽实] zhuāishí 〔形〕(方) しっかりしている. かたい；[四川]. 〈这把椅子好～！〉このいすはとてもしっかりしている.
[拽闲话] zhuāi xiánhuà 〔熟〕不満をぶつける. 〈有人看到别人富裕了眼热, 到处～, …〉ある人は他人の裕福なのを見てねたましくなり、いたるところで不満をぶつけるが、….
[拽子] zhuāizi 〔名〕(方) 腕の不自由な人. 腕の自由がきかない人. (傷をうけ) 腕が悪い人；[北京].

[转㊂](轉)

zhuǎi ① 〔動〕(方) 文語をまじえて、学のあるところを見せる. = '转文ル'；[北京], [東北]. 〈臭～〉やたらと典故をまじえる. 〈说大白话就行, 用不着～〉口語で易しく言えばよい、文語でもって学のあるところを見せるには及ばない. 〈老秀才说话爱～文ル〉老書生の言葉はとかく学のあるところを見せたがる. 〈写得平实点ル, 不必这么～文ル〉もう少し易しく書きなさい、こんな小難しくする必要はない. ② [转文] (zhuǎiwén) = '转文 zhuǎnwén' の又音. // ㊀ zhuǎn, ㊁ zhuàn
[转转呼呼] zhuǎizhuǎihūhū 〔形〕(方) 故意に難解な言いまわしをして相手を困らせるさま；[東北]. 〈再跟我～, 我可要把你消顿〉今後まだそんなごたごた難しいことを並べ立てるようなら、もう付き合うのはやめるぞ.

[媞]

zhuǎi (方) ① 人の風采がいい；[河南]. ② (衣服が) ひときわ美しい. 豪勢である；[河南].

[跩]

zhuǎi (方) ① 〔動〕(体が太ってアヒルのように) 体を振って歩く, よたよた歩く. ひょこひょこ歩く；[北京], [東北]. 〈～ル～ル的〉(歩き方が) ひょこひょこしている. 〈走路一～一～的〉歩き方がよたよたしている. 〈她～ル～ル的来了〉彼女がひょこひょこしながらやって来た. 〈鸭子总是～～的走〉アヒルはいつもひょこひょこと歩く. 〈笑嘻嘻地, 像公鸭似地一～一～地走了进来〉にこにこしながら、雄のアヒルみたいによたよたと入って来た. ② 〔動〕大威張りする. たいそうに構える. 得意気である；[北京]. 〈他发了横财可～起来了！〉彼はぼろいもうけをして、大した威勢だ. 〈识了俩字ル他就更～了〉少しばかり字をおぼえたので、彼はさらに態度が大きくなった. ③ 〔動〕腰をくねらせて歩く；[四川]. 〈忸忸怩怩～到路广钟跟前〉もじもじとして、ゆさぶるように路広鐘の前まで来た. ④ 〔動〕川劇 (四川省の芝居) の女形がなよなよと歩くさま；[四川]. 〈他的锣鼓能把旦角打得～起来〉彼のどらと太鼓で女形がなよなよと歩き出す. ■ ③④は '踹' とも書く.
[跩上] zhuǎishàng 〔動〕(方) 話し方が上品ぶっている；[東北]. 〈昨晚会上, 萧老太爷又～了几句没几个人能听懂的话〉昨晩の会議で、蕭だんなはまたいくつかほかの人が聞いてわからない言葉を上品ぶって遣った.
[跩文] zhuǎiwén 〔動〕文語をまじえて、学のあるところをひけらかす. 〈你就别这么～啦, 有什么事直说〉そんなに小難しく言うな、何か言いたいことがあれば率直に言いなさい. ■ '转文' とも書く.
[跩窝] zhuǎiwo (方) 〔名〕わだちのくぼみ；[北京]. 〈车轱辘陷到～里了〉車輪が車の跡のへこみにはまった. 〔動〕わだちのくぼみにはまる；[北京]. 〈小心别～了！〉わだちのくぼみにはまらないように用心しなさい. ■ '跩误' とも書く.
[跩误] zhuǎiwù 〔動〕(方) 車輪がぬかるみに落ちて引き上げられない；[東北]. 〈这车～得邪唬, 不加套怕拉不出来〉タイヤがぬかるみに深く落ち込み、ウマに頼らないと引き出せない.
[跩跩达达] zhuǎizhuaidādā 〔形〕(方) ふらふらと体を揺らしながら歩くさま；[東北]. 〈白鸭很快游向了南岸, 径直向大宝家～地走去〉白いアヒルはとても速く南岸まで泳いで行き、大宝の家まで体を揺らしながら、まっすぐに歩いて行った.

[拽㊁](攞)

zhuài (方) ① 〔動〕(急に強く) 引く. 引っ張る. ぐいと引く；[北京]. 〈～不动〉引っ張ってもびくともしない. 〈生拉硬～〉むりやり引っ張る. むりに従わせる. 〈～住不放〉引っ張って手をゆるめない. 〈把他也～到会里来〉彼も会に引っ張ってくる. 〈把绳撂给武强叫绑在车上往后～〉縄を武強に投げ、車にしばって後ろに引っ張らせた. 〈～～那门把锁锁了〉その門を引っ張って (閉めて) 錠を下ろした；(«古今·35»). ② 〔動〕苦労して育てる；[北京]. 〈好容易把孩子～大了〉やっと子どもを大きくした. ■ '攞' 3 〔動〕投げる；[四川]. // ㊀ zhuāi, yè ☞ '曳'
[拽耙扶犁] zhuài bà fú lí 〔成〕田畑を耕すこと；(«元曲·薛仁貴·3»).
[拽巴] zhuàiba 〔動〕(方) 引っ張る；[東北]. 〈从怀里～出来〉懐から引っ張り出す.
[拽布拖麻] zhuài bù tuō má = '拽布披麻' 〔成〕(死者の子どもが) 喪服を着る；(«元曲·梧桐雨·3»).
[拽车头口] zhuài chētóukǒu 〔熟〕(旧) 車を引っ張るウマ. 〈唤了十个脚夫, 四五十～〉10人の御者と4, 50頭のウマを連れてきた；(«水滸·61»).
[拽哧] zhuàichi 〔動〕(ぐいぐいと) 引っ張る.
[拽出去] zhuàichuqu 〔動〕引きずり出す.
[拽动] zhuàidòng 〔動〕引っ張る. 〈我～这铃则个！〉私はこの鈴を引っ張ろう；(«元曲·蝴蝶夢·3»).
[拽胳膊ル] zhuài gēbor 〔連〕上腕の筋力に力を込める.
[拽开(了)] zhuài, kāi(le) 〔動〕① 引き離す. ② (口) 大きく幅をとる. 〈～脚〉足を広げて、大またで歩く；(«古今·35»). 〈～步, 走近前观看, …〉大またで近づいて来てみると、…；(«西遊·27»). ③ (口) はだける. 〈赶得汗流气喘, 衣服～, …〉急ぎ追いかけるあまり汗を流

し息をはずませ、着物ははだけ、…；（«京本・15»）.

[拽起] zhuàiqǐ 〔動〕(白)(帆などを)あげる. 引っ張りあげる. 〈～饱帆〉帆をいっぱいにあげる；（«醒世・7»）. 〈～满篷〉帆をいっぱいにあげる；（«警世・11»）. 〈张任退入城, ～吊桥〉張任は退いて城に入り、吊つり橋を引っ張りあげた；（«三國・64»）.

[拽拳] zhuàiquán 〔動〕(武道で)拳こぶしを打つ. [～丢跌]拳を打ち、相撲をとる；（無名氏«穆陵關上打韓通・2»雜劇）. [～使脚]武道の練習などで手足を使う；（«水滸・4»）.

[拽上] zhuàishàng 〔動〕力をこめてぐいと引っ張る. 〈把门～〉戸を(引っ張って)ばたんと閉める. 〈毛泼皮也不管他, 依旧把门～了〉ごろつきの毛は彼のことをかまいもせず、もとのようにばたんと戸を閉めた；（«醒世・15»）.

[拽手] zhuàishǒu(又)zhuàishou 〔名〕取っ手. 引き綱.

[拽巷逻街] zhuài xiàng luó jiē ＝'拽巷啰街' 〔成〕隣近所を騒がせる；（«元曲・玉壺春・3»）.

[拽扎] zhuàizā 〔動〕① 衣服をたくしあげ帯できちんとしめる. ② (白)身ごしらえをする. 身支度する. 〈当下李逵～得爽利〉すぐさま李逵はきちんと身支度した；（«水滸・43»）. ③ (白)縛る. くくる. 〈各人跨了腰刀, 拿了朴刀, ～起〉各人は腰刀を腰にさし、'朴刀'をもって、縛った；（«水滸・3»）. 〈扯条单被包裹得停当, ～得爽俐〉敷き布をひきさいてしっかり包み、てきぱきと縛った；（«京本・15»）. ④ (白)(心中おもしろくなくて)ふくれっつらをする. 〈他～起面皮来, 查得谁的言语你将来, 这妮子怎敢胡行事〉彼女(お嬢さま)は顔をこわばらせて、おまえはだれの言葉(手紙)を持って来たのか、このはしためはどうしてかってなことをするのかと詰問なさるでしょう；（«王西廂・3・1»）.

[拽住毛儿] zhuàizhu máor 〔熟〕(方)チャンスをつかむ；〔北京〕. 〈他这下儿一～, 可就不撒手啦〉彼はこのチャンスをつかんだら、当然手をゆるめはしない.

[拽转] zhuàizhuǎn 〔動〕(白)(窓などを)引っ張って閉める.

ZHUAN　ㄓㄨㄢ

[专](専、①—③耑) zhuān ①〔副〕専一に. もっぱら. いちずに. 〈～爱开玩笑〉冗談ばかり言いたがる. 〈～请我来〉もっぱら私だけに頼む. 〈～挑别人的毛病〉他人の欠点ばかりあげつらう. 〈这孩子每天花钱无数, 见什么要买什么, ～会吃嘴〉この子は毎日たくさんのむだ遣いをする、手あたり次第に何でも欲しがり、いつも間食ばかりしている. 〈～于其事〉もっぱらその事をする；（«醒世・4»）. ② 一手に握る. 独り占めにする. 〈～权〉権力を一人で握る. ③〔形〕専門的である. 専門的に詳しい. ④〔名〕姓. // '耑'又 duān ☞'端'

[专案] zhuān'àn 〔名〕ある特定の事件. 特捜事件. 専門に一個人について調べてまとめた案件書類、またその事柄を専門に調べること. [～小组]特捜班. [～组]ある事件を審査するために成立した専門機構. 特別捜査本部. (例)〈这是新设的～〉これは新しく設けた特別捜査本部です. (例)〈但是, ～又逼迫他揭发别人〉しかし特別捜査本部はまた他の人を告発するよう彼に迫った.

[专办] zhuānbàn 〔動〕(事務的なことを)専門に処理する.

[专报不平] zhuān bào bùpíng 〔連〕不公平なことに対してのみ、報復の手段をとること. 〈替天行道, ～〉天にかわって道を行い、不公平にのみ報いをする；（«金瓶梅・1»）.

[专才] zhuāncái 〔名〕① 特別な才能. ② ある分野に精通している専門の人材.

[专差] zhuānchāi 〔動〕特に人を派遣する. 〔名〕特別に派遣する使者. 特使. 特にある任務をもって遣わされる者. 〈～也出发了〉特別の使いの者も出発した；（«魯・彷・孤»）.

[专长] zhuāncháng 〔名〕専門的な学問・技能. 特技. 得意. ＝'特长' 〈学有～〉特殊技能を身につけている. 〈发挥各人的～〉各人の特技を発揮する. 〈每人都有几手～〉各人みな幾つかの特技を持っている. 〔形〕特に優れている.

[专场] zhuānchǎng 〔名〕劇場・映画館の貸し切り上演.

[专车] zhuānchē 〔名〕① 特別車. 専用車. ② (交)専用列車. 特別列車.

[专诚] zhuānchéng 〔副〕(書)真心を込めて. 特に. 誠意を持って. 誠意でもっぱら. ＝'特地' [～拜访]ご訪問いたします；誠意をもってということで敬意を表す. [～奉复]…の件に関し、上記のとおりにご返事させていただきましたのでよろしく…；手紙文の末尾に用いる言葉.

[专程] zhuānchéng 〔副〕わざわざ；旅程をとるとき. ていねいな語気. 〈～护送〉特に護送する. 〈～到北京去买那本书〉わざわざその本を買うために北京へ行く. 〈他来是路过呢, 还是～有事？〉彼が来たのはついでなのか、それとも特に用があってのことなのか. 〈不少人是从边远处～赶来的〉多くの人が遠隔の地からわざわざ急いでやって来たのである. 〈事成之后, 另～拜谢〉成就しましたら、あらためてお礼申しあげます.

[专宠] zhuānchǒng 〔動〕(書)寵愛ちょうを独占する. 愛情を独占する.

[专祠] zhuāncí 〔名〕民間の功労ある者を特に祭る祠ほこら.

[专此] zhuāncǐ 〔動〕(書)(翰)まずは右要用のみ. まずは右…. 上記のことは私が特に書きたかったことです；手紙の末尾に用いる. [～奉达]まずは右ご案内まで. (例)〈～, 即请台洽为荷〉右ご了承願いたく、まずはご案内まで. [～函复]まずは右ご返事まで. (例)〈～, 至希洽照为荷！〉右ご了承くだされたく、まずはご返事まで. [～候复]右の次第にてご返事お待ち致します.

[专道] zhuāndào 〔動〕(書)もっぱら語る. 〈～着昔日周幽王宠一个妃子〉むかし周の幽王が一人の妃を寵愛したことを言っているのです；（«古今・3»）.

[专登] zhuāndēng 〔副〕(方)特に. わざわざ. ＝'专诚', '特意'；〔広〕.

[专等] zhuānděng 〔動〕① 特にお待ちする. ② ひたすら待つ. 首を長くして待つ.

[专电] zhuāndiàn 〔名〕(新聞社などの)特電.

[专断] zhuānduàn 〔動〕単独決定する. 独断する. 独りでかってに決める. 〈～的态度〉専断な振る舞い. 〈克安气黑了脸～地说〉克安は怒って顔を赤黒くし独断的に言った. 〈他～地扣发了工人的工资, 影响了工人们的生活〉彼が独断で労働者の給料を差し引いて出したので、労働者たちの生活に影響が出た.

[专对] zhuānduì 〔動〕(書)(臨機に)応答する, 対応する.

[专房] zhuānfáng 〔名〕(書)室を独占する. (転)妻妾さいしょうが寵愛を一身に集めることをいう. [～独宠]〔成〕同上；（«十二樓・拂雲樓»）. [～擅宠]〔成〕寵愛をほしいままにする. 寵愛を独り占めする；（«兒女・27»）. [～之宠]愛情を一身に集めること.

[专访] zhuānfǎng 〔名〕単独インタビュー；〔独～〕. 〈说实在的, 就他给我讲的这些, 也已经可以写一篇绝妙的～了〉本当のことを言えば、彼が私に話してくれたこれらのことだけでも、一編の絶妙な探訪記を書くことができた. 〈最近, 我采访过他两次, 想写关于他的～, 都被拒绝了〉ちかごろ、私は彼を2度取材し、彼の訪問記を書こうと思ったが、すべて拒絶された. 〔動〕訪問をテーマとする. わざわざ訪問する. もっぱら訪問する. 探訪する. 独占インタビューをする.

[专复] zhuānfù 〔動〕(書)(翰)まずはご返事まで. ＝'专此函复'

[专功] zhuāngōng 〔名〕(白)もっぱら…するためのひま・時間. 〈又少～走来照管〉それにやって来て世話するだけのひまがない；（«姻緣・69»）.

[专攻] zhuāngōng 〔動〕専攻する. 専門に研究する. 〈～历史〉歴史を専攻する. 〈～物理学〉物理学を専攻する. 〈～水利工程〉水利工事を専攻する. 〔名〕専攻. ＝'专业'

[专官] zhuānguān 〔名〕ある事務を処理するために設けた特別任命の官吏.

[专管] zhuānguǎn 〔動〕一人でとりしきる. 〔副〕(白)もっぱら. 〈这个娼妇～是个九国贩骆驼的, …〉この遊女はもっぱら9か国でラクダを売り歩く商人(あちこち流れ歩いて商売し、かせぐ人をいう)で、…；（«紅樓夢・46»）. 〈比别人更可恶, ～调唆主子护短偏向〉ほかの者よりよほど性質が悪く、ただ主人をそそのかして、自分の悪事を隠し、えこひいきを通させようとする；（«紅樓夢・73»）.

[专函] zhuānhán 〔名〕(書)特にある事柄についての書信. 〈一俟收到是项检定结果时, 再～寄请办理〉右検定結果入手の節、改めて善処方お願いの書信差し上げます.

[专好] zhuān hào 〔連〕もっぱら…を好む. もっぱら…したがる. 〈～下棋〉もっぱら将棋が好きだ. 〈～打抱不平〉よく弱い者の肩ばかり持ちたがる.

[专号] zhuānhào 〔名〕特集号. 〈陶渊明研究～〉陶淵明研究特集号.

[专横] zhuānhèng 〔形〕独断専行である. 専横である. (ほかの人の意見を聞かず)ほしいままに振る舞う. 〈不得～〉かって気ままなことはできない. 〈～的态度〉専横な振る舞い. 〈但是他们是过于～了〉しかし彼らは独断専行であった. 〈他厌恶那种狂嫖乱赌的糜烂生活, 愤恨那种非打即骂, 人压迫人的～〉彼は狂ったように妓女ぎじょと遊び、むやみにかけ事をする乱れた生活が嫌いで、殴ったり、ののしったり、人間が人間を圧迫するほしいままの振る舞いに憤りを感じていた. [～跋扈]〔成〕没義道もぎどうに独断専行すること. かって気ままに威張りちらす. 専横をきわめる；（«後漢書・梁冀傳»）. (例)〈上面有人撑腰, 他越发～了〉上の方で後押しする人がいるので、彼はますます独断専行した.

[专候] zhuānhòu 〔動〕(書)もっぱら待つ. ひたすら待つ. ＝'专等' 〈化乃至馆驿安歇, ～发兵〉(廖)化はそこで駅舎に至り、休んで派兵を一心に待っていた；（«三國・76»）.

[专机] zhuānjī 〔名〕① 特別機. ② (個人)専用機, 専用飛行機.

[专集] zhuānjí ＝'专辑' 〔名〕(刊行物の)特集.

[专记] zhuānjì 〔動〕(白)しっかり覚える. 〈小人～在心〉私は心得ております；（«水滸・51»）.

[专家] zhuānjiā 〔名〕専門家. 〈你寄来的样品太少, 不敷我方～检验之用〉ご送付の見本は少量すぎ、当方の専門家の検査用に不十分です. [～治厂]専門知識をもった人が工場を管理する；文革中に批判の対象となった. [老～]高齢の専門家. [外国～]外国人専門家. [医学～]医学専門家.

[专件] zhuānjiàn 〔名〕特別文書. 特別書簡.

[专节] zhuānjié 〔名〕(特定事項を説くため)独立している一節. 特別な一節.

[专经] zhuānjīng〔動〕(書)儒家の経典を専心勉強する.
[专精] zhuānjīng〔動〕専念する.〔形〕(書)(技能・学術に)精通している.
[专刊] zhuānkān〔名〕①(新聞・雑誌の)特集(号). ②特定分野の論文を収めた学術誌;'集刊'に対していう.
[专科] zhuānkē〔名〕①特設の専門科目. 専科. ②大学と'高中'の中間の専門学校. 専修学校.[～学校]高等専門学校. 専門学校. ③専門.[～医生]専門医.[～医师]専門の医師.
[专控商品] zhuānkòng shāngpǐn〔連〕政府が生産と販売をおさえている商品. 政府の専売商品.
[专款] zhuānkuǎn〔名〕特定費目. 使途を特定された金額. 特別資金. 特別の目的に遣う金.〈拨出～〉同上を出す.[～专用]指定費目を指定どおりに使用する. 指定されている予算は流用がきかない.
[专阃] zhuānkǔn〔名〕(書)天子の命令などを待たずに独自の判断で出征する諸侯や将軍.
[专栏] zhuānlán〔名〕①専門欄. コラム. 新聞・雑誌の特別欄.[～作家]コラムニスト. コラム作家. ②専用掲示所. ③宋代の税務所.
[专类书] zhuānlèishū〔名〕(印)類書.
[专力] zhuānlì〔動〕力を集中する. 専念する;多く[副・修].〈王师傅现在正～搞技术革新〉熟練工の王さんは、いま技術革新に専念している.
[专利] zhuānlì〔動〕利益を独占する.〔名〕特許.〈签定买～的协议〉特許を買う協定に署名する.〈新设计～〉新案特許.[～法](法)特許法.[～费] 1)(専売)特許料. 2)特許費.[～蓝]パテントブルー.[～品]特許品.[～权]特許権. 専売特許(権). 独占権. パテント.(例)〈研制工作接近尾声时, 已经有好几家大公司提出要购买～〉研究・製作の仕事が大詰めの段階に近づいた時、すでに何社もの大会社が特許権を買い入れたいと申し出た.[一特许]特許権使用承諾;自分が取得した特許権を他人の利用に供すること.[～税]特許税.
[专列] zhuānliè〔名〕専用列車. 特別列車.
[专另] zhuānlìng〔副〕(方)特別扱いにして. わざわざ. ＝'单另';[北京].〈这菜是～给他做的〉この料理は彼のために特に作ったものだ.
[专律] zhuānlǜ〔名〕特例.〈按着～处理〉特例によって処分する.
[专论] zhuānlùn〔名〕①専攻論文. ②モノグラフ;一問題・一事項についての論文・書籍.
[专卖] zhuānmài〔動〕専売する. 専門に売る.〔名〕専売;日語.[～品]専売品.[～权]専売権;ある物品に限り専売し得る権利.
[专美] zhuānměi〔動〕(書)独り美名をほしいままにする.[～于前]〔成〕後から同じようにりっぱな人が現れても、先にりっぱであることの名が揺るがないこと;(《尚書・說命下》).(例)〈青年演员钻研表演艺术, 不让上代艺人～〉青年俳優は演技を研鑽し、先輩の役者だけに名声をゆだねはしない.
[专门] zhuānmén〔名〕①専門.[～化]専門化.[～技能]ノウハウ.[～技术人员](軍)専門技術者.[～家]専門家. エキスパート.[～贸易](貿)商品貿易;貿易統計用語.[～人才]専門の人材.[～人民法院]特別人民検察院.[～性]専門的.(例)〈～的知识〉専門的な知識.[～学校]専門学校. 専修学校.[～用语]専門用語.[～职业]専門の職業;医師・弁護士・設計士など.(副) 1)もっぱら. 専門に. ただ(…)ばかりする. ひたすら. いつも.〈他在会上～捣乱〉彼は会議の席でかきまわしてばかりいる.〈～利人〉もっぱら人の利益になるようにする.〈他是～研究土壤学的〉彼は土壌学を専門に研究している.〈一个月来, 我就～在这上头用了心血!〉1か月来、私はもっぱらこの方面に心血を注いできた. 2)わざわざ. 特に.〈我今天是～来找你的〉私は今日は特にきみを訪ねて来たのです. 3)わざと.〈把这些老古董修复起来, 并且～摆在了人来客往的地方〉これらの古めかしいものを修理して、しかもわざと人の通るところに置いた. ②特技.
[专名] zhuānmíng〔名〕(語)固有名詞.[～号]固有名詞記号. 文字の下または横に引く線.
[专命] zhuānmìng〔動〕(書)(上級の命令によらず)独断専行する. 上命を待たずに独断で事をなす. 上からの命令を待たずに行う.
[专配] zhuānpèi〔動〕もっぱら補充する.[～零件]補充用部品.
[专凭] zhuānpíng〔動〕もっぱら頼る.〈～读书是不行的〉もっぱら読書に頼るのはいけない.
[专切] zhuānqiè(白)＝'专一'
[专区] zhuānqū〔名〕省・自治区が必要に基づいて設けた行政区域;若干の県・市を含む.〈我们这一个～, 十来个县只选一个人去, 去北京参加十月一号的检阅〉我々のこの'专区'と十余りの県では一人だけ選んで、10月1日の検閲に参加するために北京に行かせた.
[专屈] zhuānqū〔動〕(白)わざわざ身を屈する;人の来訪に対する敬語.〈～诸乡亲下降, …〉わざわざ郷里の親しい方々がおいでになって、…;(《醒世・2》).
[专权] zhuānquán〔動〕権力を一手に握る. 大権を一人で握る. 大権を独占する.〈他一上台就独揽了大权, 这种～的作法, 很不得人心〉彼は政治の舞台に出るや大権を握ったが、この権力を一手に握る方法は人の気持ちを納得させていない.〈明欺圣上年幼, 暗有擅自～之意〉表立っては皇帝が年若いのを侮り、裏では自分たちの思いのままに専断しようとしておりました;(《三俠・4》).〈陈伯大附势～〉陳伯大は権勢をほしいままにした;(《古今・22》).[～乱国]〔成〕大権を独占して国を乱す;(《古今・22》).[～误国]〔成〕大権を独占して国を誤らせる;(《古今・40》).
[专群] zhuānqún〔名〕(略)専門家と大衆. ＝'专家与群众'〈～结合〉専門家と大衆との結合.
[专人] zhuānrén〔名〕①(もっぱらある仕事を受け持つ)責任者, 専門係員. 担当者. 専従者. 専門に責任を負う人.〈有～负责〉専門の係りがいて責任を負う.〈这种群众性技术革新是有～管的〉こういった大衆的技術革新は管理する担当者がいた. ②(もっぱらある仕事を処理するため)臨時に派遣される人.〈派～照顾〉係りのものを遣わしてめんどうをみる. ③(旧)特定の事項のために派遣された役人.〔動〕(書)特に人を遣わす.
[专任] zhuānrèn〔動〕専門に担当する. 専任する. ＝'专门担任'↔'兼任'〈他现在～会计的职务, 不过又被推做了经理〉彼は現在会計の職務を専門に担当しているが、さらに推されて責任者になったにすぎない.[～教员]専任教師.
[专擅] zhuānshàn〔動〕(書)(上司の言うことをきかないで)かってな振る舞いをする.
[专神] zhuānshén〔動〕精神を集中する. 専心する. 専念する.〈～贯注〉同上.〈他～地批阅文件〉彼はひたすら文書を閲読し訂正している.
[专史] zhuānshǐ〔名〕特定の個別の分野に関する歴史;例えば哲学史・文学史・経済史など.
[专使] zhuānshǐ〔名〕①特命全権大使. ②特派使節. ③特別な使者.
[专事] zhuānshì〔副〕(書)ひたすら. もっぱら.〈～倒行逆施的反动人物〉もっぱら逆行を事とする反動的人物.
[专守] zhuānshǒu〔名〕専守.[～防卫](軍)専守防衛.[～防御]専守防御.〔動〕専守する.
[专书] zhuānshū〔名〕専門書.
[专属] zhuānshǔ〔動〕専属する;'～于'としても用いる.〈～于歌舞团〉歌舞団に専属する.[～经济区]特別経済区.
[专署] zhuānshǔ〔名〕(略)'专员'の役所. ＝'专员公署'
[专司] zhuānsī〔名〕①特別メッセンジャー. ②(旧)それぞれの職責.
[专题] zhuāntí〔名〕特定のテーマ;又[副・修].〈～讨论政治军事的关系〉政治と軍事との関係にテーマをしぼって討論する.[～报告]特定テーマの報告. 特別講演. 特別報告.[～调查]特定テーマの調査.[～集邮]スペシャル切手コレクション.[～节目]特別番組.(テレビやラジオの)特集番組.[～论文]特別論文. 専攻論文.[～讨论]特定のテーマによる討論.[～研究]特定のテーマの研究.
[专条] zhuāntiáo〔名〕特別条項.
[专望] zhuānwàng〔動〕(書)①ひたすら待つ. ②ひたすら望む. ひたすら待ち望む.
[专为] zhuānwèi〔副〕(書)特に.〈我到上海是～办货去〉上海に出かけるのは特に商品を仕入れるためです.
[专文] zhuānwén〔名〕①特別な文章. 特にある問題について書いた文. 特別寄稿の文章.〈还有～介绍最近出土的兵器〉さらに最近出土した兵器を紹介した特別の文章がある.〈发表～阐述这一点〉特約稿を発表しこの点を明らかにする. ②特にある事柄を通知する公文書.
[专务董事] zhuānwù dǒngshì〔連〕専務取締役.
[专席] zhuānxí〔名〕特別席.
[专线] zhuānxiàn〔名〕①専用線路;工場専用の引込鉄道線路など. ②専用線.[电话～]電話の専用線.
[专项] zhuānxiàng〔名〕特定項目. 特別のプロジェクト.〈～拨款支出〉特定プロジェクトに対する交付金支出.[～储蓄](経)専用貯蓄;ある特定の商品の購入もしくは特定の用途を目的とした貯蓄の一種. 例えば耐久消費財貯蓄・家屋貯蓄・旅行貯蓄・結婚貯蓄など.[～贷款]特別貸出. 特別融資.[～基金]特別基金.[一存款](経)専用(プロジェクト)ファンド預金;工業・商業・企業の銀行預け入れ各プロジェクト専用ファンド.[～体操](体)目的体操.[～运动学](体)特殊スポーツ運動学.
[专心] zhuānxīn〔動〕注意力を集中する. ひたすらにする. 専念する. 専心する;'～于'としても用いる.〈～于文字改革〉文字改革に専心する.〈～研究文学〉文学の研究に精進する.〈学习必须～〉勉強は一心不乱でなければならない.〈～搞工作〉ひたすら仕事に精を出す.〈～培养接班人〉後継者を養成するのに専心する.〈人们为了看戏而来, 却并不～看戏〉人々は劇を見に来たのに、見ることに注意力を集中していない.〈～求利, 不顾一切〉利を求めるだけで、すべてを顧みない. 鹿を追う者は山を見ず.[～一意][～一志]〔成〕意を集中する. わき目をふらず;注意力を集中している形容;(《荀子・性悪》).(例)〈他不能～的跑, 好像老想着些什么〉彼は注意力を集中して走ることができず、まるでいつも何か考えこんでいるようだった.(例)〈翻出日文书, 又～, 东一段西一段地抄写起来〉日本語の本を開き、一心にあっちこっちと書き写し始めた.[～一致]〔成〕専心専意.(例)〈～地照顾他〉専心専意、彼のめんどうをみる.[～致志]〔成〕余念がない. 他念がない. 一意専心. 一心不乱;(《孟子・告子》).(例)〈～地看书〉一心不乱に本を読んでいる.(例)〈～地进行技

Z

術革新〉技術革新に余念がない. 例〈由于～, 刺骨的寒风他一点也不觉得〉一心不乱であったので、骨を刺す寒風も少しもわからなかった. [～专意]一心に. 注意力を集中する. 例〈大家都在～听了〉みな一心に聞いた.

[专性] zhuānxìng 〔形〕特殊な性格をもった; 不完. [～寄生物]真正寄生虫. [～力] (土)特殊力.

[专修] zhuānxiū 〔動〕集中的に学習する. 専修する. 専門的に修める. 専攻する. 〈～一门功课〉一つの科目を専攻する. 〔名〕専修. 専門. 〈俄文～馆〉ロシア語専門学校. [～科] 1)専修科. 2)専修科目.

[专业] zhuānyè 〔名〕①(大学などの)専攻学科. 〈日文～生〉日本語専攻学生. [～课](大学の)専門課程. 専攻課目. 専攻. [～设置]専攻科目設置. 例〈高等院校～的调整〉大学の専攻科目の調整. [～思想]自分の専攻学科に対する理解や認識. ②学科. 〈外文系日语～〉外国語学部日本語学科. ③専門の業務. 専門の仕事. 専門. 専攻. 本職. 専門の商売. 専門の職業; 特に知的職業. 〈～管理〉専門家による管理. [～兵] (軍)特技者. ＝'技术兵' [～部队] (軍)専任部隊. [～承包] 1)専業請負. 2)(経)専業請負. [一联系计酬]専業請負生産量リンク報酬計算制. [～村]専業化した生産に従事し、収入の大部分をその商品生産によっている村. [～飞机] (軍)特殊任務機. ＝'特种任务飞机' [～分队] (軍)専門部隊. [～分工] 1)(経)専業的分業. 2)(仕事の)専門化と分業. [～服务公司]サービス・カンパニー. [～公司] 1)(経)専業公司; 酒・たばこ・薬などを専門に扱う会社. 2)特定の商品または業務を専門に取り扱う公司. 専門商社. [对外贸易一]貿易専門商社. [～工作]専門の仕事. [一员]専門の作業員. 専門の職業についている人. [～户]専業世帯. 単一経営農家. ある種の専業に従事する農民. 例〈养猪～〉養豚専業の農家. 例〈发展了一大批～〉専業世帯が大量に増えた. [～化] 1)専業化. 専門化. 専門別化. 特殊化. 例〈干部的～〉幹部の専門化. 例〈～分工和协作〉専門化した分業と協業. [一经营] (農)専業化経営. [一水平]専門分化のレベル. [一协作] (経)専業化協業. [生产一]生産の専門別化. 2)専門化する. 専業化する. [～教育]専門教育. [～结构]専門の構成. [～警察]特種警察. 特務. 特務警察. [～人才]専門人材. [～人员]専従者. 専門職. 専門家. 専門の仕事に従事している人. スタッフ. [卫生一]医療衛生関係の専従者. [～书]専門の書物. 例〈他也有看书的时候, 拿一本厚厚的～架在膝盖上, 专心致志, 一连看上两三个钟头〉彼も読書をするときがあり、一冊の分厚い専門書をもってひざに置き、一心不乱に、続けざまに2, 3時間読みふけった. [～术语]専門語. [～协作]分業協力. 例〈组织～〉分業協力体制をつくる. [～性] 1)専門的. 2)専門性. [一刊物]専門刊行物. [一组织]業種別機構. [～学校]専門学校. [～银行]専業銀行; 建設銀行・交通銀行などのある一部門を対象にした銀行. [～知识]専門知識. [～组]人民公社の中の専門技術を提供するグループ; '劳动组'に対していう. [～组织]職能組織. [～作家]専業作家. 専門作家; '业余作家'に対して. ④政府経営の事業.

[专一] zhuānyī 〔形〕一心不乱である. 専一である. ＝'专心一意' 〈心思～〉気持ちが専一である. 〈爱情～〉愛情がひたむきである. 〔副〕(方)ひたすら. もっぱら; 四川, 又(白). 〈～说白道黑, 搬是弄非〉かってにあげつらい、ひっかきまわすことばかりやる. 〈官人差一个心腹虞候, 叫做张彬, ～料理这事〉その男の人は、一人の腹心の虞候、名を張彬というのをやって、もっぱらそのことに当たらせた; (《警世・20》). 〈这道士石伯方, ～藏奸蓄诈〉この道士石伯方は、もっぱらよからぬたくらみばかりしている; (《金瓶梅・84》). [～不移] 〔成〕志をもっぱら一つにして他に心を移さないこと; (《白虎通・情性》).

[专意] zhuānyì 〔動〕(方)一心にする. 注意力を集中する; 四川. 〈看得很～〉一心に読んだ. 〔副〕特に. わざわざ. ＝'特意', '特地' 〈我们～访问了几个厂子, 了解技术革新的情况〉私たちはわざわざいくつかの工場を訪問し、技術革新の状況を調べた.

[专营] zhuānyíng 〔動〕専門に取り扱う. 独占経営する. 〈该项商品系我公司～出口商品之一〉本品は弊社が専門に取り扱っている輸出商品の一つであります. [～商品]専門取扱品. 専売品. ＝'专营货品' [对外贸易国家～制]対外貿易国家独占制. 〔名〕専売. [国家～]国家専売.

[专用] zhuānyòng 〔動〕専用する. もっぱらある必要、あるいはある人の使用のために供する. 〈儿童～汽车〉児童専用自動車. 〈铁路～电话〉鉄道専用電話. 〈他的～汽车〉彼の専用自動車. [～存储器] (算)プライベート・メモリー. [～道路]専用道路. [～电话]専用電話. [～电信线路]専用回線. [～公路] (交)専用道路. [～机床] (機)専用工作機械. 単能形工作機械. 単能工作機械. [～继电器] (電)単一継電器. [～计算机] (算)専用計算機. [～夹头] (機)スペシャル・キャリア. [～零件]特殊部品. [～路线]専用路. 専用路線. [～落料模] (機)単純抜き型. [～卡爪] (機)特殊つめ. 特殊ジョー. [～商标]登録商標. [～深孔钻床] (機)ガン・ドリル専用機. [～数据集] (算)プライベート・データ・セット. [～探空仪] (気)特殊ゾンデ. [～通信线] (電)構内線. [～弯曲模] (機)単純曲げ型. [～铣床] (機)専用フライス盤. [～线] (交)1)(鉄道の)支線. 2)(鉄道の)引込線. [～线路] (算)専用回路. [～语] 1)テクニカル・ターム. 2)特定の部門や場合に用いる専門用語. [～中继台] (電)構内中継台. [专款～]指定費目を指定どおりに使用する.

[专有] zhuānyǒu 〔動〕専有する. [～技术]ノウハウ. [～名词] (語)固有名詞; 普通名詞に対していう. [～权]専有権.

[专员] zhuānyuán 〔名〕①省・自治区の人民委員会が派遣する'专区'の責任者. [～公署] '专区'内の各県を管轄する事務所. ＝'专署' 例〈看样子, 他不是县里承审官, 就是～的秘书科长〉みたところ、彼は県の承審官ではなく、出先機関の秘書課長のようであった. ②専門職務担当要員. ③アタッシェ. ④特別職の官吏.

[专运] zhuānyùn 〔動〕専門に運送する. 〈～海味〉海産物を専門に運送する.

[专载] zhuānzǎi 〔名〕新聞・雑誌などの特別欄に載せられる文章. 〔動〕特別に掲載する. 〈本报第四版～有关教育方面的新闻〉本紙の第4版には教育に関するニュースをもっぱら掲載する.

[专责] zhuānzé 〔動〕①責任の所在をはっきりさせる. ②責任をもつ. 〔名〕持ち場の責任. 専任. 〈分工明确, 各有～〉分担が明確で、おのおの持ち場の責任を果たす; 専任制をいう.

[专掌其事] zhuān zhǎng qí shì 〔成〕そのことを専門に行う.

[专折] zhuānzhé 〔動〕(旧)ある職務について責任をもって皇帝にその担当を推薦する; '折'は上奏文. 〈～明保〉同上の上奏文を定められた手続きで皇帝に差し出すこと; (《老残・3》).

[专辄] zhuānzhé (旧)〔副〕自分かってに. ほしいままに. 〈适来～横相忓(干)〉やって来たばかりで、好きかってなことをする; (《變文・伍子胥》). 〔動〕独断で決定する. 〈欲量作东西堂床六尺五寸, 并用银度钉, 未敢～〉東西の堂の床を6'尺'5'寸'に作り、銀めっきのくぎを用いようと思いますが、みだりに独断で決定しません; (《小說》).

[专征] zhuānzhēng 〔動〕(旧)①将軍が天子より全権を受けて征伐を行う. 〈其时将帅～的, 都带有空头敕, 遇有地方人材, 听凭填敕委用〉当時の征討におもむく司令官はみな白紙委任状を持っていて、地方の人材に出会うと、その勅書に書き込みをして自由に任用することができた; (《京本・16》). ②天子の命令を待たないでかってに征伐する.

[专政] zhuānzhèng 〔名〕階級的な独裁; '独裁'は多く貶義として用いられる. 〈加强无产阶级～〉プロレタリア独裁を強化する. [～队]文化大革命中に造反派が組織した一種の組織で、もっぱら批判闘争された人を監視管理する. [～工具]国家の軍隊・警察・法廷・監獄などをいう; 国家の性質が不同であるからその性質も不同. [～机关]公安・検察・司法部門を指す. 例〈想不到李顺大交了厄运, 被公社的～请去了〉思いがけず李順大は不運な目に遭い、公社の司法機関に呼び出された. [～职能]独裁機能. 〔動〕(zhuān, zhèng) 階級的な独裁をする; 政権を握る階級が敵対階級に対し支配を行う. 〈被资产阶级的权威专了我们的政〉私たちはブルジョア階級の権力の独裁を受けた.

[专职] zhuānzhí 〔名〕専任. 専従. [～教员]専任教員. [～人员]専従者. 専任者. 〔動〕専任で(ある職を)専門にする. 〈～搞这个工作〉専任でこの仕事をやる.

[专只] zhuānzhǐ 〔副〕(白)もっぱら.

[专制] zhuānzhì 〔動〕①(封建支配者が)専制を行う. ②独断専行する. 自分の意志だけで断行し、いっさいを操縦する. 〔名〕専制. 独裁; 搞～. 〈反对～〉専制に反対する. [～帝王]専制帝王. [～君主]専制君主. [～政权]専制権力. [～政体]専制政体. [～政治]専制政治. ＝'独裁政治' [君主～]君主専制.

[专挚] zhuānzhì 〔形〕誠心誠意である. ひたむきである.

[专重] zhuānzhòng 〔動〕それのみ重視する. もっぱら尊重する. 〈～法家〉法家をもっぱら尊重する.

[专注] zhuānzhù 〔動〕もっぱら意をそそぐ. 集中する. ひたむきに気を配る. 〈看见形势有些离了她～的本题了, …〉ようすがどうも彼がもっぱら気を配っていた本題をはなれたのを見て、…; (《魯・彷・長》). [精神～] 〔成〕精神を集中する. 例〈儿童们在～地听讲〉子どもたちはじっと話に聞き入っている. [心神～]精神を集中する. 心を傾注する.

[专著] zhuānzhù 〔名〕専著. 専門的著作. 専門分野の著書. 専門著作. 専門書. 〈这是一本对医学有深入探讨的～〉これは医学を深く研究した専門書である.

[专专] zhuānzhuān (旧)〔副〕＝'专诚' 〈～对他吩咐〉特に彼に言いつけた. 〈明日～望你〉明日お待ちしております; (《古今・1》). 〔形〕誠意のこもっているさま. 〈～来拜访〉謹んでお訪ねいたします.

[专恣] zhuānzì 〔副〕(白)ほしいままに. 気ままに. わがままに.

[专自觅缝儿] zhuānzi mìfèngr 〔熟〕一つのことに夢中になること. 一本槍(いっぽんやり)にすること. 〈这孩子～爱吃糖〉この子はあめばかりなめたがる.

[专足] zhuānzú 〔名〕メッセンジャー・ボーイ.

[剸(二)]（剸）

zhuān ＝'专' // (一) tuán

[鄟]（鄟）

zhuān ①昔の国名; 今の山東省郯城(たんじょう). ②〔名〕姓.

[抟(二)]（摶）

zhuān (旧)＝'专' // (一) tuán

[䏝]（嫥） zhuān ①一心不乱である．専一である；‘专’に通じる．②〔妕挠〕（zhuānwán）〔動〕書 調和をとる．

[肫]（膞） zhuān〔名〕方 鳥類の胃．＝‘肫’〈鸡～〉ニワトリの胃．

[砖]（甎、甎） zhuān ①〔名〕れんが．〈一块～〉一枚のれんが．②れんが状のもの．〈～茶〉磚茶だ；モンゴルやチベットで多く用いる蒸してれんが状に固めた茶．〈冰～〉アイスクリームの一種；長方形をしており，紙で包んだもの；方言．

〔砖坝〕 zhuānbà〔名〕水 れんがダム．
〔砖茶〕 zhuānchá〔名〕☞〔字解〕②．＝‘茶砖’
〔砖厂〕 zhuānchǎng〔名〕れんが工場．
〔砖城〕 zhuānchéng〔名〕れんがで築いた城壁．
〔砖地〕 zhuāndì〔名〕①れんが敷きの床．②れんがを敷いた土地．
〔砖雕〕 zhuāndiāo〔名〕美 れんがに花や人物などの簡単な画像を彫刻する技術；またその手法を用いた工芸品も指す．
〔砖顶〕 zhuāndǐng〔名〕旧 頂がれんがに似た長方形のずきん；宋代に用いられていた．〔～头巾〕同上のずきん．例〈背系带～，着斗花青罗褙子〉背にはれんが状のずきんを結び，闘花の青い絽ろの‘褙子’〔武人が着用した短い袂たのない衣服〕を着ていた；（《警世·37》）．
〔砖房〕 zhuānfáng〔名〕れんが造りの家．
〔砖缝〕 zhuānfèng〔名〕れんがのすきま．
〔砖拱〕 zhuāngǒng〔名〕れんがアーチ．れんがアーク．
〔砖红壤〕 zhuānhóngrǎng ＝‘砖红土’〔名〕土 ラテライト．ラトソル．＝‘红壤’
〔砖画〕 zhuānhuà〔名〕かわらに描いた絵．
〔砖窖〕 zhuānjiào〔名〕れんがで造った地下室．
〔砖井〕 zhuānjǐng〔名〕れんが壁井戸．
〔砖橛子〕 zhuānjuézi 白＝‘砖片’〈暗地里从地下摸得两块大～〉こっそりと地面から大きなれんがのかけらを二つ（さぐって）拾い上げた；（《醒世·25》）．
〔砖刻〕 zhuānkè〔名〕れんがに彫刻したもの．
〔砖块〕 zhuānkuài〔名〕れんが．
〔砖路〕 zhuānlù〔名〕れんがを敷いた道．
〔砖墁地〕 zhuānmàndì〔名〕れんが敷きの床ゆか．
〔砖墁院子〕 zhuānmàn yuànzi〔連〕れんがを敷きつめた中庭．
〔砖门楼〕 zhuānménlóu〔名〕れんが造りの門楼．
〔砖面子〕 zhuānmiànzi〔名〕みがき粉．
〔砖木结构〕 zhuānmù jiégòu〔連〕建 れんがと木材で造ったもの；多くは家を指す．
〔砖坯〕 zhuānpī〔名〕まだ，焼きを入れてないれんが．れんがの生地．アドーブ．白地れんが．
〔砖片〕 zhuānpiàn〔名〕れんがのかけら．
〔砖砌〕 zhuānqì〔名〕れんが積み．〔～体〕れんが工事．
〔砖墙〕 zhuānqiáng〔名〕れんがの塀．〔～砌法〕れんがの組み積み．
〔砖青色〕 zhuānqīngsè〔名〕群青ぐんじょう色．
〔砖儿何厚〕 zhuānr hé hòu〔熟〕白（‘瓦儿何薄’と続き）一方に厚く，一方に薄く不公平な扱いをする．〈偏我哥哥筵席便吃，～〉兄貴の招待だけをうけるのは，不公平ではないか；（《水滸·62》）．
〔砖石建筑〕 zhuānshí jiànzhù〔連〕建 石造建築物．
〔砖石结构〕 zhuānshí jiégòu〔連〕建 れんがと石で造ったもの；多くは家を指す．
〔砖室墓〕 zhuānshìmù〔名〕磚室墓せんしつ．
〔砖塔〕 zhuāntǎ〔名〕磚塔せんとう．れんがで造った塔．
〔砖头〕 zhuāntóu〔名〕①れんがのかけら．＝‘碎砖’〔～瓦块，也有翻身之日〕〔諺〕れんがやかわらのかけらも身を翻す日がある．喩 事物はいつか変化するもの．人はいつか頭角をあらわす日がある．②方 れんが；多く‘zhuāntou’と発音；例，匹．〈～颜色〉れんが色；北方ではやや灰色がかった色，南方では赤茶色を指すことが多い．
〔砖瓦〕 zhuānwǎ〔名〕れんが．れんがとかわら．〔～厂〕れんが工場．れんがかわら工場．〔～房〕かわらぶきの家．＝‘瓦房’〔～化〕（わらぶきの家を）かわらぶきの家にする．例〈现在，农村学校的校舍基本上～了〉近ごろ，村の学校の校舎はほとんどれんがとかわらで建てられるようになった．〔～齐备，只差你一句话〕〔熟〕準備すべきものはみなそろっている，あとはあなたの一言だけである．準備万端整いただ指図を待つだけ．〔～窑〕＝‘砖窑①’
〔砖圬工〕 zhuānwūgōng〔名〕建 れんが積み．
〔砖型冰淇淋〕 zhuānxíng bīngqílín〔連〕れんがの形（長方形）をしたアイスクリーム．
〔砖砚〕 zhuānyàn〔名〕古いれんがを加工して作ったすずり．
〔砖窑〕 zhuānyáo〔名〕①れんがを焼く窯．れんがかまど．②れんが工場．れんがの窯場．
〔砖引〔草〕〕 zhuānyǐncǎo〔名〕植 モンパノキ；ムラサキ科．
〔砖造〕 zhuānzào〔名〕れんが造り；家屋の壁をれんがを築いて造ったもので，木造でもコンクリートでもないもの．
〔砖柱〕 zhuānzhù〔名〕れんがの柱．
〔砖子苗〕 zhuānzimiáo〔名〕植 クグ；カヤツリグサ属．
〔砖子厅无出粟〕 zhuānzitīng wú chū sù〔諺〕れんが敷きの役所にはアワは生えない．喩 役所の土間はれんが敷きでアワなどはとれないのだから，おまえたち人民どもが気を利かして届けてよこすのが当たり前だ；昔，役人が人民に賄賂わいろを強要するときに用いたという言葉である；華南の諺ことわざ．
〔砖座瓦顶〕 zhuānzuò wǎdǐng〔連〕床はれんが，屋根はかわらぶきの家をいう．

[篿㊀]（篿） zhuān 昔の占いの一種；草を結び，タケを折って占う．∥㊁ tuán

[鱄㊀]（鱄） zhuān 魚の一種で洞庭湖に産する．∥㊁ tuán

[颛] zhuān ①愚かである．慎重である．②（上司の言うことをきかないで）かってな振る舞いをする．自分一人で占有する；‘专’に通じる．③〔名〕姓．
〔颛蒙〕 zhuānméng 書〔形〕愚昧ぐまいである．愚かで無知である．
〔颛孙〕 Zhuānsūn〔名〕複姓．
〔颛颛独居〕 zhuān zhuān dú jū〔成〕独りで暮らす．

[瑼]（瑼） zhuān 玉の名．

[转㊀]（轉） zhuǎn ①〔動〕方向または形勢を変える．〈向左～〉左に向きを変える．左向け左（号令）．〈情况好～〉情勢が好転する．〈由阴～晴〉くもり後晴れ．〈日月韶光随时～〉太陽や月の韶光しょうこうは時に従って転ずる；（《清平·張子房》）．②〔動〕直接にではなく，人またはほかの場所を介する．〈这封信由我～给他好了〉この手紙は私が（預かって）彼に渡せばよいでしょう．③方 帰る．戻る．＝‘回’；閩．〈如不肯辅我，任你先～南海去罢〉私を助けようとしないのなら，かってに南海へ戻ればいい；（《警世·40》）．〈便是，说过一年就～，不知怎地耽搁了〉そうなんです．一年したら帰ってくると言ったのに，どうしてぐずぐずしているのかしら；（《古今·1》）．〈难以～去〉帰るわけにはいかない；（《水滸·21》）．④〔動〕（電話で）内線につなぐ．〈电话89·0641～650〉電話89-0641内線650．⑤〔動〕（考えを）変える，転換する．〈你这个问题怎么老～不过来？〉きみはこの問題についての考えをどうして転換できないのか．⑥体 回転．ひねり．ターン．⑦〔動〕方 低く評価する；四川．〈别把人～烂了！〉人を低く評価するな．⑧〔量〕方 動作の回数を表す．＝‘回’，‘次’；四川，閩．〈去过四～〉4回行ったことがある．⑨〔動〕方 文語を交えて話し，学をひけらかす．言葉を弄ろうする．＝‘转文’ ⑩〔動〕方 考える；閩．〈我心里一～，伊这句闲话有毛病〉私が心中考えてみると，彼のこの言葉には欠点がある．⑪白 むしろ．かえって．＝‘反而’〈～觉外观不雅〉かえってはために は，はしたなくうつるのではないかと思う；（《児女·28》）．〈只说果子不少，我们错数了，～与他陪个不是〉果実が少なくないので，我々がまちがえて数えたのだとだけ言って，反対に我々が彼に謝るのだ；（《西遊·25》）．〈寒山～苍翠〉ひっそりと冷気につつまれた山は，かえって翠みどりをふかめている；（王維《輞川閑居贈裴秀才迪》詩）．⑫〔副〕白（‘转…转…’と連用して）…すればするほどますます．＝‘越…越…’〈～看～好〉見れば見るほど美しい；（《古今·26》）．⑬移る．転任する．〈应制，～渭南尉〉天子の特別試験に応じ，渭南の尉に転任した；（《枕中》）．∥㊁ zhuàn，㊂ zhuǎi
〔转氨酶〕 zhuǎn'ānméi ＝‘转氨基酶’〔名〕①生 トランス·アミナーゼ．②化 アミノトランスフェラーゼ．
〔转暗〕 zhuǎn'àn〔動〕暗転する．〔名〕暗転．
〔转靶子〕 zhuǎn bǎzi〔熟〕方向·目標を変える．
〔转败为胜〕 zhuǎn bài wéi shèng ＝‘转败为功’〔成〕敗戦を転じて勝利にする．負けを勝ちに転じる．失敗しそうなことを成功させること．＝‘反败为胜’〈全军按照新的作战计划～〉全軍は新しい作戦で負けを勝ちとした．〈事在人为，经过周密的布置，又将失败的局面挽救过来，～〉どんな事でも人為にかかっていて，周密な用意をすれば，失敗しそうなことでもうまくやることができる．
〔转包〕 zhuǎnbāo〔動〕①下請けする．〔～人〕下請人．②下請けさせる．〈把建筑工程～出去〉建築工事を下請けに出す．〈～渔利〉下請けによる不当利益．③外注する．〔～工厂〕外注工場．
〔转保险〕 zhuǎnbǎoxiǎn〔名〕経 再保険．＝‘分保’
〔转悲为喜〕 zhuǎn bēi wéi xǐ〔成〕悲しみを喜びに変える．悲しみを転じて喜びとなす；（《鏡花縁》）．〈他偷眼一觑，见是唐二古怪，～，呲牙乐了〉彼は横目でちらっと見て，‘唐二古怪’だと見てとると，悲しみが喜びとなり，歯をむき出して喜んだ．
〔转背〕 zhuǎn，bèi〔動〕①方 背を向ける．後ろ向きになる．体の向きを変える．＝‘转身’〈他一声不吭，～就走了〉彼はひとことも言わずに，向きを変えて立ち去った．喩 あっという間．またたく間．〈当面说过，～就不认帐〉自分でそう言っておきながら，すぐに知らんぷりする．②白 事が済む．〈当时面子帐收了下来，～谁还认得你〉その場では表向き顔をたてて受け取っておいて，事が済むと，もう全く知らぬ顔です；（《官場·11》）．③白 立ち去る．離れる．〈～不多时，只见林冲走将人店里来，…〉立ち去ってまもなく，林冲が店に入って来た，…；（《水滸·10》）．
〔转背摇车〕 zhuǎn bèi yáo chē〔成〕死後に生きかえるたとえ；（《西遊·75》）．
〔转臂起重机〕 zhuǎnbì qǐzhòngjī〔連〕機 起伏起重機．デリック．デリ

ック・クレーン.

[转变] zhuǎnbiàn〔動〕①転化する. 転換する. 切り替える. 移り変わる. 変化する. 〈历史～时期〉歴史の転換時. 〈～为义务兵役制〉義務兵役制に切り替える. 〈农业生产逐步由使用人力畜力～到使用机器〉農業生産は人力家畜力の使用から機械の使用へと次第に転換している. ②(思想的に)転向する, 思い直す. ③方向を変える. ④機転移する. 遷移する. 〔名〕①転換. 変化. 〈他的工作态度有了～〉彼の仕事に対する態度に変化があった. 〈她的这个～来得太突然了〉彼女のそのような変化はあまりにも突然だった. ②化 物 変態. トランスフォーム. トランスフォーメーション. [～点] 1)転移点. 遷移点. 2)冶 停止点. 停点. [～曲线]転移曲線. [～时间]ターン・オフ時間. [～温度]遷移温度. 転移温度. [～性]転化性. [～焰]過渡炎.

[转病] zhuǎn, bìng〔動〕病勢が変化する.

[转播] zhuǎnbō〔動〕①中継放送する. [～发射机]トランス・ミッター. [～台]中継局. [～网]中継(放送)網. [～站]ラジオ放送・テレビ放送の中継所または現地の放送設備. ②(放送局が)別の放送局の放送を放送する.

[转补] zhuǎnbǔ〔動〕ある官職から他の官職に移される.

[转不开] zhuǎnbukāi〔動〕①思いきりが悪い. あきらめられない. 〈这是常有的事, 有什么～的?〉こんなありきたりの事すら、なにかあきらめられないことがあるのですか. ②こなせない. できない. 〈这么简单的事, 他都～, 这脑子是有点那个〉こんな簡単な事でも彼にこなせないのは、頭がちょっとね. ③旧 顔向けができない. メンツが立たない. 〈一时面上～, 才赌气摔那杯子〉ちょっとその場の面目が立たず、むかっとなってその杯を投げつけた; (《兒女・31》).

[转菜] zhuǎncài〔動〕⑦料理を盛り分ける. 別の器に料理を盛る; 闽.

[转漕] zhuǎncáo〔動〕食糧を中継運送する.

[转侧] zhuǎncè〔動〕書 ①方向を換える. 位置を変える. 〈～看花〉違った方向から花を見る. ②寝返りを打って寝つかれない. ごろごろと寝返りを打つ. 〈在床上～许久, 方才入睡〉ベッドの上で長い間寝返りを打ち、やっと寝入った. 〈玉沉绵日久, ～须人〉玉(霍小玉)は長い間、病に伏していたので、寝返りにも人の助けが必要だった; (《小玉》).

[转差] zhuǎnchā〔名〕電 スリップ. [～计]スリップ・メーター. 滑り計. [～率]スリップ.

[转产] zhuǎn, chǎn〔動〕生産を転換する. 生産製品の種類を変化させる(する). 工場が生産を中止し、元来の製品を別の製品の製造に転用する. 業種を転換する.

[转场] zhuǎnchǎng〔動〕場所を移動する. 〈牧民们已经～了〉遊牧民たちはもう場所を移していた. 〔名〕劇 カット・ツー.

[转场儿] zhuǎn, chǎngr〔動〕⑦面目を回復する. ＝'找场儿'; 北京. 〈您别着急, 我想法子给您转转场儿〉きみいらいらするな、私が面目を取り戻す方法を考えてあげるから.

[转抄] zhuǎnchāo〔動〕転写する.

[转车] zhuǎn, chē〔動〕(車を)乗り換える. ＝'换车', '倒车 dǎo chē' [～站]乗り換え駅. 連絡駅.

[转嗔为喜] zhuǎn chēn wéi xǐ〔成〕怒りが喜びに変わる. 〈数目却比别的门生不同, 因此方～〉金額が他の門下生とは違っているので、それでやっと顔をほころばせた; (《官場・29》).

[转乘] zhuǎnchéng〔動〕乗り換える.

[转饬] zhuǎnchì〔動〕下級部門へまわす.

[转出] zhuǎnchū〔動〕送り出す.

[转除] zhuǎnchú〔動〕旧 官位が上がる. 昇級する. 栄転する. 〈赚得好些金银, 欲待要使人送上东京去与亲眷处收贮, 恐到京师～他处时要使用〉多くの金銀をかせいだので、都へ行ってよそに栄転する時に(賄賂として)遣わねばならないと思って、だれかに東京に行かせて、親類に届けさせ、蓄えておいてもらおうとした; (《水滸・24》).

[转储程序] zhuǎnchǔ chéngxù〔連〕電 ダンプ・プログラム.

[转畜] zhuǎnchù〔動〕(季節の草の状況によって)家畜を牧場に移動させる.

[转船] zhuǎn, chuán〔動〕①船荷を積み替える. 〈不许～〉積み替えを認めない. [～费]積み替え費用. [～港]中継港. [～提单] 貿 積み替え船荷証券. ②船を乗り換える.

[转存] zhuǎncún〔名〕電 アンロード. 〔動〕預け換える. 他に移して保存する. 〈把这些东西～在他们的朋友家〉これらの物を彼らの友人の家に預ける.

[转达] zhuǎndá〔動〕取り次ぐ. 代わって、間に立って伝える. 〈你放心走吧, 我一定把你的话～给他!〉安心して出かけなさい、私が必ずあなたのお言葉を彼に伝えます. 〈把这方面的意见～给他〉こちらの意見を彼に伝達する. 〈至晚, 以书令妾～〉夜になりますと、手紙をお嬢さまにお渡しするよう、私めにことづけました; (《清平・風月相思》).

[转到] zhuǎn, dào〔動〕移る. 〈～别的学校去〉ほかの学校へ移る. 〈～下一个问题上去〉次の問題へ移る. 〈从言论～行动〉言葉から行動へ移る. 〈使自己的注意力～…上面〉自分の注意力を…に移す. 〈政权～…手中〉政権が…の手に移る.

[转道] zhuǎn, dào〔動〕(…を)経由する; 不定. 〈我们将～武汉去广州〉私たちは武漢経由で広州に行く. 〔名〕(zhuǎndào) 鉱 食糧を運ぶ道.

[转递] zhuǎndì〔動〕①書 間にたって手渡す. 〈这信就由我～吧!〉この手紙は私が渡してあげましょう. ②貿 転送する. ＝'转发' [～港]＝'转口港' [～手续费]送達手数料.

[转地疗法] zhuǎndì liáofǎ〔連〕①気候療法. ②転地療養.

[转点] zhuǎndiǎn〔名〕機 ターニング・ポイント.

[转电线圈] zhuǎndiàn xiànquān〔連〕電 反応コイル. [～架]中継コイル架.

[转调] zhuǎndiào 音〔名〕転調. モデュレーション. 〔動〕①転調する. ②転任する. 〈办干部～手续〉幹部の転任手続きをとる.

[转吊机] zhuǎndiàojī〔名〕機 スルーイング・クレーン.

[转动] zhuǎn, dòng〔動〕①(身体を)回す. (物体の一部が自由に)方向を変える. (体あるいは物のある部分を)自由に動かす. 〈他困难地～舌头, 说着不大纯熟的中国话〉彼は舌を動かすのに骨をおりながら、あまり上手とはいえない中国語をしゃべった. ②体を動かす; 活動させる. ③旧 離れる. 立ち去る. 〈陈虎, 你也～咱〉陳虎、おまえは出て行け; (《元曲・合汗衫・2》). ☞'转动 zhuàndòng'

[转舵] zhuǎnduò〔動〕かじを転じる. 喩 (話の)方向を変える. [见风～]風を見てかじを転じる. 日和見する. 〈我忽而寻到了～的话〉私はふと方向を変える言葉を探しあてた; (《魯・彷・孤》).

[转而] zhuǎn'ér〔接〕書 転じて. 一転して. 反対に. 〈～采取行动〉転じて行動に移った. 〈～实行新经济政策〉転じて新経済政策を実行する. 〈～一想〉翻って考えてみると.

[转二哥] zhuǎn'èrgē〔名〕⑦配置転換された軍人をあざけって呼ぶ言い方. ＝'转哥子'; 四川. 〈一看模样, 分明是个～〉一目で配置転換の軍人だとわかる.

[转发] zhuǎnfā〔動〕①仲介して配る. 転送する. (代わって)発給する, 配布する. 〈～我用户参考〉需用家へ参考に転送する. ②転載する; ある刊行物に発表されたものを、別の刊行物に載せる. 〔名〕電 リピーティング. [～继电器]反応継電器. [～键]継電鍵. リレー・キー. [～器]中継器. トランスレーター.

[转法] zhuǎnfǎ〔名〕測 転回法.

[转帆] zhuǎnfān〔動〕帆の向きを変える. 喩 話の方向を変える. 〈黄三是乖觉的, 即刻～说…〉黄三は抜け目がないので、すぐ話の方向を改めて…と言った; (《魯・彷・高》).

[转锋] zhuǎn, fēng〔動〕ほこ先を変える. 喩 話題を変える. 〈菊英娘的谈话转了锋〉菊英のお母さんの話はほこ先を変えた.

[转佛] zhuǎnfó〔動〕仏に返る. 〈人们又请了一大群和尚来～〉人々は大勢の僧侶を呼んで仏に返る式を行った.

[转干] zhuǎn, gàn〔動〕幹部に昇進する; 工員などから正式の幹部になる.

[转告] zhuǎngào〔動〕伝言する. 代わって伝える. ことづける. 〈他让我～你, 他明天不能来了〉彼は明日来られなくなったとあなたに伝えるよう、彼からことづかっています. 〈请将上述情况～××公司〉上記の事情、××公司へおことづけ願います.

[转工] zhuǎngōng〔動〕⑦仕事をかえる; 広.

[转钩] zhuǎngōu〔名〕機 回りフック.

[转鼓] zhuǎngǔ〔名〕機 タンブラー. [～试验]タンブラー試験. タンブラー・テスト.

[转毂] zhuǎngǔ 書〔動〕車で物を運ぶ. 〔名〕物を運ぶ車; '毂'は車のこしき.

[转顾] zhuǎngù〔動〕書 振り返って見る. 〈但得～视孙〉振り返って孫(策)を見るよりほかない; (《語林》).

[转关] zhuǎnguān〔動〕旧 でたらめを言う. だます. ぺてんにかける. 〈总是～作咒, 徒(图)拟诳惑大王〉すべてうそ八百でごまかし、大王さまをたぶらかそうとしております; (《變文・鷰子》).

[转关儿] zhuǎnguānr〔動〕①変化が出る. 様相が変わる. ②旧 考えを変える. 計を変える. 〈老夫人～没定夺〉老夫人が考えを変え、事の決めようがない; (《王西廂・2・3》). 〔名〕旧 変わりやすいもの. 〈把山海似深恩掉在脑后, ～便是舌头〉山よりも高く、海よりも深い恩をきれいに忘れてしまう、変わりやすいものは舌; (《董西廂・3》).

[转关系] zhuǎn guānxi〔連〕党派や団体のメンバーが人事異動をして組織関係を変える.

[转归] zhuǎnguī〔名〕医 転帰.

[转轨] zhuǎn, guǐ〔動〕軌道を変える. 〈～定向〉軌道を転じ方向を定める.

[转过年] zhuǎn guònián〔連〕翌年になる. 年を越す. 年が明けてから. 〈虎妞的月子是～二月初的〉虎娘の産み月は翌年2月初めである. 〈别发愁, 等～来, 孩子大一点就行了〉まあ心配しないで、来年になって子どもが少し大きくなったらよくなりますから.

[转过儿] zhuǎnguòr〔動〕⑦体をひっくり返す; 東北. 〈忽然脑袋一阵刺痛, 仿佛脑子转了个过儿〉突然頭がずきっと痛み、まるで頭がひっくり返ってしまったようだ.

[转过眼] zhuǎnguò yǎn〔熟〕旧 目を転じる. まばたきする. 喩 またたく間. ちょっとの間. 〈～就不认了〉そのすぐ後から、もう知らぬ

顔してしまう；（《金瓶梅·11》）.
[转行] zhuǎnháng 〔動〕①転職する．転業する．②行をかえて書く．
[转好(了)] zhuǎn, hǎo(le) 〔動〕好転する．〈～情势〉情勢を好転させる．〈情势～了之后，大家都安心了〉情勢がよくなって、みな安心した．
[转户] zhuǎnhù 〔動〕①（不動産や証券を）譲渡する．所有権を移す．口座をかえる．〈可～的信用证〉譲渡可能信用状．②改めて別な製品を造る．
[转花儿] zhuǎnhuār 〔動〕(方)事態が転換する．☞'转花儿 zhuànhuār'
[转化] zhuǎnhuà 〔動〕(哲)転化する．〈～为物质力量〉物質的な力に転化する．〔名〕①(哲)転化．②(化)(機)コンバーション．[～点]遷移点．[～法](石)転化法．[～反应]転化反応．[～率]反応率．転換率．[～酶]インベルターゼ．[～器]コンバーター．転化器．[～乳胶]逆転乳剤．[～糖]転化糖．[～温度]逆転温度．転化温度．[～性]転化性．
[转话] zhuǎnhuà 〔動〕話題を変える．〈这才～收场，皆大欢喜〉こうしてやっと話題が変わって、その場が収まったので、みんなはたいへん喜んだ．〔名〕(白)禅問答に用いる深い意味を持つ言葉．〈老僧今日不说法，不讲经，有一～，问你大众，其中有答得的么？〉私(老僧)は今日は説法も講経もせず、'转话'を一つ、みなさんに問いかけるが、答えられるものはいるか；（《醒世·21》）.
[转圜] zhuǎnhuán 〔動〕①挽回怂する．事を挽回する．＝'挽回'〈有～的希望〉挽回の望みがある．②(zhuǎn, huán)(方)仲に立って調停する．円満にまとめる．〈这在他们的计划中便是预先准备着一个退路，预备到高压临头的时候，蒲殿俊好出来～，做一个和事老〉彼らの計画はあらかじめ抜け道を準備しておいて、圧力が加えられそうになれば、蒲殿俊が出てきて仲裁人となって調停しようとしていた．〈一桩事情，总算府大人从中～，蒋福未曾再敢多要〉この問題は結局、府知事が仲に入って調停してくれたことになり、蒋福はそれ以上の要求もできなかった；（《官場·6》）.
[转换] zhuǎnhuàn 〔動〕①転換する．換える．＝'改变'，'改换'〈～方向〉方向を転換する．〈～话题〉話題を変える．〈～姿势〉姿勢を変える．②(電)(機)（スイッチなどを）切る，入れる．切り換える．〈～电路〉電気を切り換える．[～表]変換テーブル．[～表牌]切り換え表示板．[～程序]コンバース·ルーチン．[～点] 1)(機)回帰点．2)(土)転移点．[～电路]スイッチ回路．[～电子]転換電子．[～管]デカトロン．[～动作]スイッチング·モーション．[～断层](地)トランスフォーム断層．[～法](石)転化法．[～阀]切り換え弁．クロスオーバー·バルブ．[～反应堆]転換炉．[～机钩]シフター．[～继电器]切り換え継電器．[～接点]切り換え接点．[～开关]転換スイッチ．リセット·スイッチ．インバーター．[～匣]スイッチ·ボックス．[～率]転換率．[～器]切り換え器．トランスジューサー．トランスバーター．コンバーター．[～手柄]転換レバー．[～系数]転換比．転換分率．転換率．[～旋钮]切り換えノブ．切り換え摘み．[～旋塞]切り換えコック．[～元件]切り換えユニット．[～装置]切り換え装置．
[转回] zhuǎnhuí 〔動〕①ターンする．もとの方向に戻す．向きをもとに戻す．〈走了两步，又～身来〉2，3歩歩き、また体の向きを変える．②振り返る．③(白)帰る．〈今日晚了，不能～，明晚须索来家〉今日は遅くなったので帰れない、あすの晩には、きっと帰ります；（《京本·15》）.
[转汇] zhuǎnhuì 〔名〕振替為替．
[转绘] zhuǎnhuì 〔名〕(地)伝写画．移写画；測量．
[转货] zhuǎn, huò 〔動〕(貿)積み替える．〈如愿经香港～，则需酌加有关费用〉香港積み替えを希望なら、関係費用のしかるべき追加を要します．
[转祸为福] zhuǎn huò wéi fú 〔成〕災いを転じて福となす；（《戦國策·燕策》）.
[转机] zhuǎnjī 〔名〕転機．よくなる可能性．好転の見込み；多くは病状が好転したり、事情がよくなることを指す．〈病有～了〉病状に好転の兆しが見えてきた．〈杜竹斋的态度已经有点～〉杜竹斎の態度にはすでにいくらかよくなる見込みがあった．〈这孩子能碰到你就是一个～〉この子があなたに出会うことができたのが一つの転機です．〈指望这途作个～的生路〉この道を転機の活路と頼りに思っている；（《兒女·40》）.〔動〕①挽回の希望が出る．〈事情～了〉事に挽回の機がうまれた．②(zhuǎn, jī)飛行機を乗り換える．
[转寄] zhuǎnjì 〔動〕（郵便·電報などを）転送する．〈～到他那里〉彼のところへ転送する．
[转加] zhuǎnjiā (白)〔動〕さらにいっそう度が進む．〈谁知病势～，奄奄待毙〉ところが病状はますます悪化して、虫の息で今にも死にそうであった；（《醒世·15》）.〔副〕ますます．いっそう．〈霸王闻语，～大怒〉項羽はそれを聞くと、ますます激怒した；（《變文·漢將》）.
[转嫁] zhuǎnjià 〔動〕①再婚する．＝'改嫁' ②（責任·災いなどを）転嫁する，なすりつける；'～于'としても用いる．〈～危机〉危機を転嫁する．
[转坚] zhuǎnjiān 〔動〕①（市場が）強くなった．堅調に転じる．②（値段が）高くなった．
[转肩] zhuǎnjiān 〔動〕高く仕入れた品物を安く売る．

[转交] zhuǎnjiāo 〔動〕①取り次いで渡す．人を介して渡す．〈这个小包裹是她托我～给你的〉この小包は彼女があなたに渡してくれるよう私にことづけたものです．〈人民出版社～陈丽丽同志〉人民出版社気付，陳麗麗様．②(貿)回す；必要とするところへ譲る．〈将订货～他方〉注文品を他に回す．〔名〕（書信の）気付．
[转脚] zhuǎn, jiǎo 〔動〕(方)①身を転じる．(転)すぐに；わずかな時間を表す．②＝'回旋③'
[转角(儿)] zhuǎn jiǎo(r) 〔連〕角を曲がる．〔名〕(zhuǎnjiǎo(r)) ①曲がり角．[～处]曲がり角の所．(例)〈在到家的～，仿佛有个黑影蹲在那里，胡立功急声问：什么人？〉家に行く曲がり角の所で、黒い影のようなものがうずくまっているように見えたので、胡立功は慌てて尋ねた、「だれだ」．[～头](白)曲がり角．(例)〈来到～一个小酒店里坐下〉角の小料理屋に入って腰をおろした；（《金瓶梅·6》）.②(建)角．[～处]隅角部．
[转角度] zhuǎnjiǎodù 〔名〕(機)旋回．[～刀架]旋回台．[～虎钳]旋回万力．
[转角榆] zhuǎnjiǎoyú 〔名〕(植)ツノハシバミ．
[转接] zhuǎnjiē 〔動〕①転送を受ける．②仲介して継ぐ．中継する．③（電話を）つなぐ．〈电话总机5004433号，～各部〉代表電話番号5004433番、各部へ接続．〔名〕(電)(軍)スロー·オーバー．スイッチ·オーバー．[～插座]マルチ·タップ．[～点]スイッチ·ポイント．[～电键]転送電鍵．トランスファー·キー．[～器]アダプター．適合器．
[转借] zhuǎnjiè 〔動〕①又貸しする．〈不得～〉又貸ししてはいけない．②又借りする．〔名〕(軍)移算転用．
[转进] zhuǎnjìn 〔動〕入る．方向を変えて入って行く．〈从车上下来，～树林〉車から降りると、方向を変えて林の中へ入った；（《兒女·10》）.
[转惊为喜] zhuǎn jīng wéi xǐ 〔成〕驚きが喜びに変わる；（《兒女·24》）.
[转剧] zhuǎnjù 〔動〕激化する．いっそう激しくなる．〈病势～〉病状が悪化する．〈前沿战斗～〉前線の戦闘が激化した．
[转科] zhuǎn, kē 〔動〕①病人が病院のある科からほかの科へ移る．②（学生が）転科(部)する．
[转口] zhuǎnkǒu 〔動〕①(貿)積み替え·移出·入港手続きをとらず、そのまま貨物を積み替えて移出する．中継する．②(zhuǎn, kǒu)(方)口調を変える．③(白)言葉を変える．言ったことを翻す．＝'改口'〈慌忙～道〉慌ててごまかして言う；（《醒世·13》）.〈见尊大人意思不允，他就～了〉ご尊父が承知しないのを見て、彼は言葉を変えた；（《警世·32》）.〔名〕(貿)（貨物の）積み替え，通過，中継ぎ．[～港]（通過品の）中継港．＝'转递港' [～货][～货物]積み替え貨物．通過貨物．[～贸易]三角貿易．通過貿易．間接貿易．中継貿易．[～税]移出税．通過品税．移出品税．通過関税．[～提单]積み替え船荷証券．[～信用证]通過貨物信用状．
[转亏为盈] zhuǎn kuī wéi yíng 〔成〕損を転じて得にする．
[转来] zhuǎnlái 〔動〕(方)帰ってくる．＝'回来'；(四川)，(閩)，又(白)．〈叫他～，他一声不响〉彼を戻そうとするが，彼は全く応じない．〈俚就要～快哉〉彼女はまもなく帰っていらっしゃいます；（《九尾龜·16》）.〈～吃饭未迟〉帰ってきて食事をしても遅くない；（《古今·40》）.〔名〕(方)＝'回头〔名〕' ☞(次項)
[－转来] -zhuanlai 〔接尾〕(方)①＝'－回来'；(四川)，(閩)．〈买好后若不好用，可给我退～〉お買いになって使いにくかったら、返品されてもかまいません．②＝'－过来'；(四川)，(閩)．〈翻～，倒转去〉ひっくり返したり倒したり；あちこち物をかきまわして捜すこと．〈有时候还从梦里哭醒～〉時には夢の中で泣いて目覚めた．☞(前項)
[转冷] zhuǎnlěng 〔動〕寒くなる．寒さがもどる．寒さがぶり返す．
[转隶] zhuǎnlì 〔動〕（戦闘中に部隊や技術兵器をもともと属していた単位から）別の単位に移す．配属替えする．
[转脸] zhuǎn, liǎn 〔動〕顔の向きを変える．顔をそむける．表情を変える．〈他刚说过，～就不认帐〉彼は今し方言ったのに、顔をそむけて（さっさと）知らん顔をする．〈别转了脸儿不厮见〉顔をそむけて互いに顔をあわさないというのはいけない；（《清平·快嘴》）.(転)ほんのちょっとの間．〈他刚才还在这里，怎么～就不见了？〉彼はついさっきまでここにいたのに、どうしてほんのちょっとの間に姿を消したのかしら．
[转亮] zhuǎnliàng 〔動〕明るくする．明るくなる．
[转捩] zhuǎnliè 〔動〕折り返す．転換する．[～点]転折点．転換点．折り返し点．[～关头]転換の節目．
[转录] zhuǎnlù 〔動〕①ダビングする．②別の文献から収録する．再録する．〔名〕(機)リレコーディング．
[转路] zhuǎn, lù 〔動〕回り道をする．〈前面过不去，不能～走吗？〉前方は通れないが、回り道ができないか．
[转卖] zhuǎnmài 〔動〕転売する．[～商]転売業者．
[转面子] zhuǎn miànzi 〔熟〕失ったメンツを取りもどす．名誉を回復する．
[转年] zhuǎn, nián 〔動〕年が変わる．次の年になる．〔名〕(zhuǎnnián)(方)①明くる年；多く過去に用いる．②来年．＝'明年'
[转念] zhuǎn, niàn 〔動〕①（その場で）考えを変える．考え直す．考えをもとにもどす．考えを変更する．気が変わる．角度を変えて考え

Z

る.〈～一想〉改めて考えると.〈一～, 到朋友家去了一趟〉気が変わって、友人の家へ行った.〈他刚想开口说话, 但一～, 觉得还是暂时不提好些〉彼はたったいま口を開いて言おうと思ったが、考え直してみると、やはりもうしばらくは言い出さないほうがよいと思った.〈在先是要愤愤的, 但现在却就～道, …〉以前は憤慨したものだが、今はすぐにこう思い直す、…;(«魯・吶・端»).〈忙～道:…〉急に考えが変わって、….すぐ思い直して、…;(«兒女・29»). ② 我に返る.〈等我转过念来, 那牛车已经擦身而过〉我に返ると、その牛車はすでにすぐそばをすれすれに通っていった.

[转念间] zhuǎnniànjiān 〔副〕たちまちのうちに. 気がつく前に.

[转念头] zhuǎn niàntou 〔熟〕①＝'转念' ② ㋭考える;㊥.〈伊嘴上勿说, 心里却勒拉～〉彼は口には出さないが、心では考えている.〈嘴里如此说, 心上却不住的～〉口ではこのように言いながら、心ではたえずあれこれ計算していた;(«官場・50»). ③ ㋭他人に対してよこしまな考えを持つ;多く異性を口説くことをいう;㊥.〈徐大少是日逐打扮来像尼精, 实梗专门来浪转别人格念头〉徐の若だんなは毎日化粧お化けのようにおめかしして、こんなに(女の)人を口説いてばかりいる.

[转暖(了)] zhuǎnnuǎn(le) 〔動〕暖かくなる. 暖かさがもどる.

[转盼] zhuǎnpàn 〔動〕まばたきする. 喩ごく短い時間のたとえ.

[转蓬] zhuǎnpéng 〔動〕① 落ちぶれて流浪する. ②(zhuǎn, péng) ㋭(船が)航路を変える;もとの態度などを変えることを例える. 〔名〕風に吹かれて、ころがるヨモギ. 喩流浪して居所の定まらないたとえ.

[转品] zhuǎnpǐn 〔名〕修辞学上の形式の一つ;ある品詞の単語をわざと別の品詞に転用して用いること. ＝'转类'

[转期] zhuǎn, qī 〔動〕貿期限を変更する.〈予同意～〉期限変更に同意する.

[转洽] zhuǎnqià 〔動〕書仲に立って相談する.

[转亲] zhuǎnqīn 〔動〕本人の意志と無関係に行われた婚姻形態の一種で、A家の娘をB家の息子に、B家の娘をC家の息子に、C家の娘をA家の息子に嫁に出す.〈近几年来, 农村～较盛行〉ここ数年来、農村では三家姻戚関係にする結婚が比較的頻繁に行われている.

[转晴] zhuǎnqíng 〔動〕気後晴れ.〔多云～〕初め雲多く後晴れ.

[转求] zhuǎnqiú 〔動〕人づてに頼む. 代わって求める.

[转去] zhuǎnqù 〔動〕① ㋭帰って行く. 家に帰る. ＝'回去', '回家';閩, 又㊍.〈向他们招手, 叫他们～〉彼らに手を振って戻そうとした.〈妇人千恩万谢～, 央个邻舍同到县里, …〉女はしきりにお礼を述べて帰り、隣家の人に頼み役所に同道してもらい、…;(«二拍・15»).〈～时怎回话!〉帰ってどう返事したものか;(«水滸・9»). ② 人に持って行かせて渡す. ☞〔次項〕

[－转去] -zhuanqu 〔接尾〕㋭ ①＝'-过去';閩.〈翻过来, 倒～〉ひっくり返したり、倒したりする;あちこちかきまわして物を捜すこと. ②＝'-回去';〔四川〕.〈借的东西都还～没有?〉借りた物はみな返しましたか. ☞〔前項〕

[转染法] zhuǎnrǎnfǎ 〔名〕印転染法.

[转让] zhuǎnràng 〔動〕(第三者に)譲渡する.〈～技术〉技術を有償提供する.〈权利已经～了〉権利はすでに譲渡した.〈允许有偿～〉有償で譲渡するのを許す.〈这张票不能～给别人!〉この切符は他人に譲渡してはいけません.〈不许～〉譲渡を禁じる.〈可～〉譲渡可能.〈不可～〉譲渡不能.〈资金或有价证券的～〉資金または金銭証券の移転.〔～背书〕裏書. 裏書署名.〔～人〕譲渡人.〔～手续费〕振替手数料. 譲渡手数料. 名義書換手数料.〔～效力〕譲渡の効力.〔～信用证〕譲渡可能L／C.〔可～信用证〕譲渡可能信用状.

[转入] zhuǎnrù 〔動〕繰り入れる. 転入する. 繰り越す.〈～下页〉次のページへ繰り越す.〈～下期帐〉次期勘定に繰り越す.〈把余款～下一年度〉残額を次年度へ繰り越す.〈不久他～了另外一个中学〉しばらくして彼は別の中学に転入した.〈我们的工作从明天起～最后阶段〉私たちの仕事は明日から追い込みの段階に入る.〈～地下工作〉地下活動に入る.〔～后备役〕軍予備化.〔～少阳〕〔中医〕傷寒病で太陽また陽明が全部転移して少陽に伝入し、少陽の主要症候が現れるのをいう.

[转弱为强] zhuǎn ruò wéi qiáng 〔成〕弱い者を強くする.

[转色] zhuǎnsè 〔動〕㋭顔色を変える;㊥.〈伊吓得面孔～〉彼はびっくりして顔色が変わった.

[转商] zhuǎnshāng 〔動〕商(仲に立って先方と)相談する.〈以后如有洽购, 尚希～供方赐报最优惠价, 以利争取交易〉今後、(当方より)買い引合いの場合は、取り引きを成立させるため、メーカーとご相談のうえベスト・オファーくださるよう、お願いいたします.

[转身] zhuǎn, shēn 〔動〕① 体の向きを変える. 面と向かう方向を変える.〈～逃走〉背を見せて逃げる.〈他应了一声, 便～走到祖父的面前〉彼は一声返事をすると、すぐに向きを変えて、祖父の前に行った.〈信还没有看完, 他就～向屋里跑去〉手紙をまだ読み終わらないうちに、彼は向きを変えて部屋に駆け込んで行った.〈请新人～向东!〉新婦は東に向き直ってください;(«清平・快嘴»). 喩あっという間. 瞬間.〈一～就忘了〉あっという間に忘れてしまった. ② 突きをさけるために身をかわす. ③ 局面をかえる.〈假若还可以～的话, 他宁自愿意再挨一茶碗, 而把梦莲得到手〉もしもまだ取りかえしがつくのなら、彼はもう一度湯のみをぶっつけられてもいいから、夢蓮を手に入れたいと願った. ④ 体ターンする;水泳. ピボットプレーをする;バスケットボール. ⑤ 帰って来る. ⑥ 白(女性が)再婚する.〈过日父亲王老员外劝他～〉何日か過ぎると父親の王老'员外'が彼女に再婚をすすめた;(«京本・15»). 名(zhuǎnshēn) 体ターン;水泳. ピボットプレー;バスケットボール.〔～步〕ロッカー・ステップ;バスケットボール.〔～传球〕クロス・ボディーパス;バスケットボール.〔～扣球〕バック・タッチ;バレーボール.〔～射门〕バック・シュート;サッカー.〔～跳〕ツイスト跳び.〔～跳水〕ツイスト・ダイブ.〔～投篮〕ピボット・ショット;バスケットボール.

[转生] zhuǎn, shēng 〔動〕(仏教で)生まれ変わる. 〔名〕(zhuǎnshēng) ① 生まれ変わり. ② 宗転生.

[转失气] zhuǎnshīqì 〔名〕〔中医〕俗におならを放つことをいう. 体から気体が排出されること.

[转世] zhuǎnshì 〔動〕＝'转生〔動〕'〈他原是明悟禅师～〉彼はもとはと言えば明悟禅師の生まれ変わりだったのである;(«醒世・12»).〔～托生为人〕あの世の魂が身代わりを求め、この世に生まれ変わる.〔名〕宗ラマ教寺院集団が活仏の継承人を決定する制度;13世紀に始まる. 活仏の死後、占いや神降ろしなどによって、活仏の死と同時に生まれた子の中から若干の嬰児を選び出し、さらにその中から一人を選んで活仏の生まれ変わりとし、継承者に定める.

[转手] zhuǎn, shǒu 〔動〕(仲立ちを経て)手渡す, 転売する. 人の手を介す. 手を経る.〈～交给他〉人を介して彼に手渡しする.〈你就直接交给他也行, 何必要我转个手呢?〉あなたが直接彼に渡したっていいのに、どうして私の手を煩わす必要があるのですか.〔～变卦〕後継者により以前からの計画が大幅に変更してしまうこと.〔～成空〕受け継いでだいなしになってしまう.〔～倒卖〕(-dǎomài) 転売する.〔～贸易〕中継貿易.〔～生意〕㋭安く買い入れて高く売る;〔四川〕. 例〈专门做～〉もっぱら安く仕入れ高く売って利を取る. 〔名〕(zhuǎnshǒu) ㊍手を通す人. わいろの受け渡しの間に入る人.〈这当中就是他一个～, 化不了多少钱〉この中で彼一人だけの手を通せば、あまり金はかかりません;(«官場・25»).

[转首] zhuǎnshǒu 〔名〕㊍一度振り返るだけの時間. きわめて短い時間.〈无限园村～空〉はてしない田園の村落もあっという間にむなしくなる;(«京本・10»).

[转售] zhuǎnshòu 〔動〕転売する.〈你怎么能保证, 你的发明通过洛非尔公司～以后, 不会直接或间接为战争服务呢?〉あなたの発明がロックフェラー社を通じて転売されたあと、直接もしくは間接に戦争に奉仕するはずがないと、どうして保証できるか.〔～价格〕再販価格.

[转输] zhuǎnshū 〔動〕運搬する. 中継ぎ運搬する.

[转属阳明] zhuǎn shǔ yáng míng 〔成〕〔中医〕傷寒病ですでに太陽を離脱し、明らかに陽明の症候群が現れたのをいう.

[转述] zhuǎnshù 〔動〕引用する.(他人の言葉を)伝える. 他人の話を他人にする. 人の話をまた別の人に話す.〈琴～的梅的话又涌上了他的心头〉琴が伝えた梅の言葉が、また彼の頭にうかんだ.〈末了他还同老船夫来～另一回会话的情况〉最後に彼はまた老船頭に別の会話の状況を話した.〈我这是～老师的话, 不是我自己的意思〉これは先生のお言葉をお伝えしたのであって、私自身の考えではありません.

[转瞬] zhuǎnshùn 書＝'转眼喩'〈国庆节～就要到了〉国慶節がまたたく間にやって来る.〈忽然来了汽车的喇叭声, ～间已到大客厅前〉突然自動車の警笛が鳴ると、またたく間に大広間の前まで来た.〈且说由春而夏, 自秋至冬, 光阴迅速, ～过了六个年头〉さて春から夏、秋から冬へと光陰矢の如く、またたく間に6年がたちました;(«三俠・2»).〈～将近一月〉あっという間にひと月となった. またたく間にひと月近くなった;(«兒女・12»).〔～即届〕(時期が)目前に迫る. 例〈现装船期～〉現在、船積み期も目前に迫りました.〔～即逝〕〔成〕あっという間に消えてしまう. 例〈虽然～, 但仍然被秦越捕捉到了〉あっという間に消えたが、しかしやはり秦越につかまえられてしまった.〔～间〕〔～之间〕またたく間. つかの間. 例〈～, 来这ㄦ已有十几天了〉ここへ来てから、またたく間にもう十数日たってしまった.

[转说] zhuǎnshuō 〔動〕取り次ぐ. 取り次いで話す. 人に代わって話す. 代わって話してもらう.

[转送] zhuǎnsòng 〔動〕①＝'转交①'〔～系数〕電伝達定数. ②＝'转赠' ③ 貿転送する.〈请先将该样品寄来, 以便～各用户研究〉各需要家に転送のうえ研究させるために、とりあえず右見本をご送付ください.

[转体] zhuǎntǐ 〔名〕体 ① ボディー・ターン. 回転. ターン. ひねり;体操. ② ひねり飛び込み;水泳.〔～半周〕ハーフ・ターン. 半回ひねり;水泳.〔～两周〕ダブル・ターン.〔～跳〕ひねり飛び;水泳.〔～跳水〕ひねり飛び込み;水泳.〔～一周〕一回転向. 一回ひねり.〔～一周半〕一回半ひねり;水泳.

[转天] zhuǎntiān 〔名〕㋭翌日. 次の日;㊥.〈头天定下的事, ～就办了〉初日に決めた事は翌日すぐに処理した.〈就因为这事ㄦ, ～徐师傅批我一顿〉このことのせいで、翌日徐の親方が私をひとしきり叱;

った.

[转贴现] zhuǎntiēxiàn〔名〕商 再割引. ＝‘再贴现’

[转厅] zhuǎntīng〔動〕⑪退庁する. 役所の仕事を終えて帰る. <六房司吏、老爷分付, 有事禀复, 无事～>全役所の官吏たちに、お上からお申し付けがあり、用事があれば報告し、用事がなければ退庁するようにとのことです；(«元曲·酷寒亭·楔子»).

[转头] zhuǎn, tóu〔動〕① 振り返る. 振り向く. <～望望四周>振り返って四周をながめる. ②(車や船などが)向きを変える. <两头有道岔, 列车不必～>両側に転轍機があれば、列車が(引き返す時に)向きを変えなくてもよい. ③ 考えややり方を変える. 改心する. 誤りを悟って改める. <你如果再不～, 不会有好结果的>きみはもし改心しなければ、いい結果になるはずはない. 〔名〕(zhuǎntóu) ㋐ のちほど. ＝‘回头’；㉀. <～再买>あとで買います. ☞‘转头 zhuàntou’

[转疃寻村] zhuǎn tuǎn xún cūn〔成〕村から村へと旅回りをする；(«劉知遠»).

[转托] zhuǎntuō〔動〕(人を介し)他人に託す, 依頼する. <这件事我虽然不能帮忙, 但可以设法替你～一个人>この件は私はお助けできませんが、あなたのためなんとか人に頼んでもよろしい.

[转弯] zhuǎnwān ㋐〔動〕調停する. 仲裁する；江西. 〔名〕調停. 仲裁；江西. <这时, 船老板上前做～, …>この時船長が出て仲裁し、….

[转弯(儿·子)] zhuǎn, wān(r·zi)〔動〕① 曲がる. 方向を変える；‘转弯子’はもと㊌. <它在～>それが向きを変えている. <转一个弯儿就看得见了>角を曲がれば見えます. <这儿离学校很近, 一～儿就到了>ここは学校から近い、角を曲がればすぐ着きます. [～角子] ㋐ 曲がり角；㊂. 例<～有爿药材店>曲がり角のところに薬材店がある. ② まわりくどくする. 遠まわしに事をする. 婉曲に事をする. <不要转着弯儿骂人！>遠まわしに人を悪く言ってはいけない. <他是个直性子, 说话从来不会～儿>彼は一本気なので、遠まわしの話し方はへただ. <归齐不到一个月, 你还转着弯儿到底照市价还了我了>まる1か月もたたないというのに、とうとう相場の額で遠まわしに返してきた；(«兒女·27»). [～过窍]〔成〕㋐(話し方が)婉曲的である；安徽. 例<只顾你随口淌, 就没一点～！>口にまかせてしゃべるばかりで、婉曲的なところが少しもない. [～抹角(儿)]〔熟〕1)角を曲がる. 2)道が曲がりくねったさま. 曲がりくねった道を行く. <我只～地在街上走着>私はただ曲がりくねった通りを歩いていく. 例<这条路～的, 可难走了！>この道は曲がりくねっていて、とても歩きにくい. 例<我再远远的跟着他, ～, 走了不少路>私はさらにはるか遠くから彼女のあとをつけ、曲がりくねった道を通り、ずいぶんと歩いた；(«二十年·13»). 例<师徒们～, 忽见有一女官侍立街下>師·弟子たちが街角を曲がり曲がって進んで行くと、突然ひとりの女官が道ばたに立っているのが見えた；(«西遊·54»). 3)回りくどく話すたとえ. 遠まわしに言う. ずばりと言わない. 例<说话不要～的, 直截了当！>遠まわしをしないで、はっきりと言ってください. 例<有什么意见就痛快说, 别这么～的！>何か意見があればずばりと言いなさい、そんなにもってまわった言い方をしないで. ③ 話の筋を変える. <他知道自己失言了, 立刻转个弯儿说到别的事情上去>彼は自分が失言したことに気がつくとすぐに話題を変えて、ほかのことを話した. ④ 少し時間をおく. <你转个弯儿再来吧！>もうしばらくしてから来なさい. ⑤(感情·気分を)転換させる. (無理に)気持ちを変える. <态度突然来了个大～>態度ががらりと変わった. <如果你不肯～, 我只好跟你离婚了>もしあなたがいやでも気持ちを変えないなら、私はあなたと離婚するよりしかたがなくなっています. ⑥ 考えを改める. 考えなおす. 考え方を変える. 道理をはっきりと悟り、もともとの認識を改める. 思想が変わることで、もとは考えてすっきりしなかったことを納得する. 考えや認識を転換する. <心里转了个弯>心中考えをかえた. 心中改めて考えた. <要教育部门～>教育部門に考え方の転換を求める. <方针来了个一百八十度的大～>方針がくるっと変わった. <最初我思想上也没～子>はじめ、私は思想的にも、元来の認識を改めなかった. <三中全会以后, 国家形势发生了很大变化, 但有些干部还是转不过弯儿来>三中全会以後、国家の形勢に大きな変化が起こったが、幾人かの幹部はまだ考えを変えていない. ⑦ 旋回する. <敌机转个弯逃跑了>敵機が旋回して逃げた. [～倾斜仪][～倾斜指示器] ㉆ 旋回計. 旋回傾斜器. 〔名〕(zhuǎnwān(r·zi)) ① カーブ. <这条路有许多急～>この道は急カーブが多い. ② 体 ターン.

[转危为安] zhuǎn wēi wéi ān〔成〕危険な状態から脱する. 危急から安全に転じる；(«戰國策·序»). <王师长的死守, 使徐州一带～>王師長の死守は、徐州一帯の危険を平和に変えた. <那些重伤病员已经～了>あれらの重傷者はもう危険な状態を脱した.

[转为] zhuǎnwéi〔動〕転じて(…に)なる. (…に)転じる；不定. <～守势>守勢にまわる.

[转位] zhuǎnwèi〔名〕① 転化. ② 機 転位. インバージョン. [～反应]転移反応. [～机床]ステーション·インデックス·マシン. 〔動〕(zhuǎn, wèi) 転化する. 転位する.

[转文(儿)] zhuǎnwén(r) ㊋ zhuǎiwén(r)〔動〕① 話をするとき難しい文語を使って、学のあるところを見せる. <你别跟我～, 我不爱之乎者也那一套！>小難しい言葉などでしゃべりなさんな. 私は、なり·けり·あらんやなんていうのは好きじゃないんだ. <爱～嚼字的>よく文語を使ってもったいぶるのが好きだ. 文語を使って気取ってみせたがる. ② あれこれ言葉を弄する. <我们这位王大郎呀, 不用～, 干脆就算完了>我々のこの王大郎はあれこれ言うまでもなく、あっさりおだぶつということになった.

[转问] zhuǎnwèn〔動〕① 話を変えて尋ねる. ② ⓐ 聞き返す. <一个年轻的～他道：你是问道儿的吗？>一人の若者が、おまえは道を尋ねているのかと彼に聞き返した；(«兒女·13»).

[转窝子] zhuǎnwōzi〔名〕春ムギで作った粉の別称.

[转徙] zhuǎnxǐ〔動〕遠くへ移る. [流离～]〔成〕落ち着く所がなく、転々とする.

[转系] zhuǎn, xì〔動〕転部する. 転科する.

[转下眼] zhuǎnxiàyǎn ＝‘转吓眼’〔名〕㋐ またたく間. 瞬間；㉀.

[转限] zhuǎnxiàn〔動〕㊀ 延期する. <今日正去～>今日はちょうど日を延ばしてもらいに行く；(«水滸·17»).

[转线轨道] zhuǎnxiàn guǐdào〔連〕㉆ ポイント·レール. 転線路.

[转相] zhuǎnxiāng〔副〕互いに. <～仿效>互いにまねをする. <～警告>代わる代わる互いに警告する.

[转想] zhuǎnxiǎng〔動〕思い返す. 発想を転換する. 改めて考える.

[转向] zhuǎnxiàng〔動〕①(…の)方を向く；不定. <～别人>他人の方を向く. ② 転向する. 政治的立場を考える. ③(zhuǎn, xiàng) 方向を転ずる. ＝‘转变方向’ <把筷子转过向来>はしの向きを変える. 〔名〕① 機 ステアリング. [～臂]ドロップ·アーム. [～车]ボギー車. [～齿轮]ステアリング·ギヤ. [～齿条]ステアリング·ラック. [～垂臂]ドロップ試験. [～点]ターニング·ポイント. [～杆] 1)ステアリング·レバー. 2)印 ターニング·バー. [～构架]台車枠. [～关节]ステアリング·ナックル. [～横拉杆]タイロッド. [～机构]ステアリング機構. [～架]ボギー台車. ボギー. 台車. [～轴]トラック車軸. [～角]かじ取り角. [～节]前輪軸. スタッブ·アクスル. [～销]前輪取り付け軸. [～主销]キング·ピン. [～拉杆]ステアリング. コネクチング·ロッド. ステアリング·ロッド. 引きリンク. [～轮]かじ取りハンドル. ギヤ·タンブラー. ガイド·ホイール. タンブラー. [～器]ダイバーター. ステアリング. [～手柄]ステアリング·ハンドル. [～四轮车]ボギー·トラック. [～蜗杆]ステアリング·ウォーム. [～销]キング·ピン. 親ピン. [～信号灯]案内灯. [～诱导岛] ㉆ 導流島. [～指示灯](自動車の)方向指示器. [～轴]ステアリング·シャフト. [～箱]心向き軸箱. [～柱]かじ取り柱. ステアリング·コラム. [～装置]ステアリング·ギヤ. ② 気 偏向. [～力]偏向力. ☞‘转向 zhuàn, xiàng’

[转销] zhuǎnxiāo 貿〔動〕減価償却する. 〔名〕資産の除却. 資産の切り捨て. ☞‘转销 zhuànxiāo’

[转校] zhuǎnxiào〔名〕転校. [～生]転校生. 例<接受～>転校してきた生徒を受け入れる. 〔動〕転校する.

[转写] zhuǎnxiě〔動〕転写する. (文章·絵などを)写しとる. [～法]転写法. [～纸]複写紙.

[转心] zhuǎn, xīn〔動〕㊀ 気が変わる. 気分を転換する. <卿若～回朝去, …>卿がもし気が変わって朝廷に帰ったなら、…；(«清平·張子房»). ☞‘转心 zhuàn, xīn’

[转信用证费] zhuǎnxìnyòngzhèngfèi〔名〕貿 L／C切り替え手数料. ＝‘转证费’

[转性] zhuǎnxìng〔動〕㋐(あることにより)性格が変わる；㉀.

[转学] zhuǎn, xué〔動〕転校する.

[转言] zhuǎnyán〔動〕㊀ 伝言する. ことづける. 取りつぐ.

[转眼] zhuǎn, yǎn〔動〕瞬く. 目を移す. まばたきする. 転 ちょっとの間. またたく間. 一瞬の時間. <一～已经六年了>またたく間にもう6年になった. <冬天过去, ～又是春天了>冬が去って、ちょっとの間にまた春になった. <觉慧点了点头, 于是两个人加速了脚步, 一～就走入了一条更清静的街道>覚慧がうなずいたので、二人は歩をはやめ、またたく間に静かな通りに歩み入った. <几天离别, ～便得聚会, 何必如此！>しばしの別れとはいっても、すぐに会うことができるのだから、このように悲しまなくてもよいではないか；(«兒女·2»). <四季光阴～过>一年の歳月はまたたく間に過ぎていく；(«清平·張子房»). [～间][～之间]またたく間. あっという間. 一瞬の間.

[转业] zhuǎn, yè〔動〕① 職業を変える. 転業する. ② 復員除隊して新しい職に就く. <就地～>現地除隊就職. <他是一个新从部队～的同志>彼は解放軍から除隊して新しい職に就いたばかりの方です. 〔名〕(zhuǎnyè) ① 退役. [～官兵]除隊将兵. [～军人]退役後もとの職にもどらず他の職に就いた軍人. ② 再就職. 再配置.

[转移] zhuǎnyí〔動〕① 移動する. 移転する. 移す. 移る. 一方からもう一方に移る. <～方向>方向を転換する. <～目标>目標をそらす. 目標を移す. <～视线>視線を移す. 視線をそらす. <竭力～人们的注意力>力の限りをつくして、人々の注意力をそらした. <把工作重点～到现代化经济建设上来>活動の重点を近代化の経済建設に移す. ② 転進する. 転じる. <～阵地>陣地を移す. <部队开始～>部隊が移動を始める. <～上山打游击去了>遊撃戦をするため転進し

て山に登った．③変える．転換する．転じる．左右する．〈～话题〉話題を転じる．〈客观规律不以人们的意志为～〉客観的法則は人々の意思で変わらない．④ 貿 譲渡する．[可～的信用证]譲渡可能信用状．〔名〕① 移動．転移．転換；〈典～〉．[～癌] 医 もとのがんから転移したがん．[～操作] 機 トランスファー・オペレーション．[～存储] 機 トランスファー・メモリー．[～导纳] 電 伝達アドミタンス．[～点]転移点．[～电流] 電 転移電流．[～电路] 電 トランスファー回路．[～卡片] 機 トランスファー・カード．[～酶] 化 転移酵素．[～特性]転移特性．[～细胞] 生 転移細胞．② 数 転送．飛び越し．[～函数]伝達関数．[～矩阵]遷移行列．[～要素]伝達要素．[～指令]転送命令．③ 軍 転進．[～角]転移角．[～射]転移射．＝'火力转移'

[转义] zhuǎnyì 語〔名〕転義．〔動〕(zhuǎn，yì) 転義する．

[转译] zhuǎnyì〔動〕重訳する．＝'迻译'〈由日文～〉日本語から重訳する．〈由英译本～中国小说〉英訳本から中国の小説を重訳する．

[转阴] zhuǎnyīn〔動〕気 後曇り．[多云～]はじめ雲多く後曇り．

[转引] zhuǎnyǐn〔動〕(字句を)引用する，転用する．〈～自《论语》〉《論語》から引用する．

[转印] zhuǎnyìn 印〔動〕複写印刷する．転写する．〔名〕複写印刷．[～机]転写機．[～印刷]転写印刷．[～油墨]転写インキ．[～纸]転写紙．

[转用] zhuǎnyòng〔動〕転用する．流用する．[～信用证] 貿 循環信用状．回転信用状．

[转忧为喜] zhuǎn yōu wéi xǐ〔成〕憂いを転じて喜びにする．悲しみを喜びに転化する．〈王公伯眼睛发亮，～〉王公伯は目を輝かせ、悲しみを転じて喜びにする．

[转圆] zhuǎnyuán〔動〕①＝'转圜①' ② 好転する．〈说不定事情还可～〉事はまだ好転するかもしれない．☞'转圜 zhuànyuán'

[转院] zhuǎn，yuàn〔動〕①(入院患者が)病院を替える．②(大学で)転部する．

[转运] zhuǎnyùn〔動〕①(品物を)転送する．中継運輸する．中継運送する．積み替える．積み替え(…へ)輸送する．〈允许～〉積み替えを認める．〈不允许～〉積み替えを認めない．〈运输出口时或用轮船直往汉口，却不需要借公路汽车～长沙〉出荷するときは、あるいは汽船で直接漢口に行き、自動車道路を使って長沙に運ぶことはなかった．[～港口]積み替え港．中継港．[～公司] 1)運送店．運送業者．[一收据]運送仲立業者受取証． 2)運送会社．[～机] 機 トランスポーター．[～口岸]中継口．[～提单] 貿 積み替え船荷証券．[～巡官] 旧 軍需物資を運輸する転運使の属官．例〈前河阴～，试左骁卫胄曹参军卢倚马〉さきの河陰の転運巡官、左驍衛冑曹参軍見習いの盧倚馬です；(《夜怪》)．[～站] 1)運送ステーション． 2)貨物中継駅．中継ステーション． 3)貿(鉄道の)連絡駅，接続駅．[～装置] 機 トランスポーター．② 各地に運行する．③(zhuǎn，yùn)運が向いてくる．運勢が変わる．

[转韵] zhuǎnyùn〔動〕長詩で数言ごとに韻をかえる．＝'换韵'

[转载] zhuǎnzǎi〔動〕転載する．＝'转登'〈～了《红旗》上的文章〉《紅旗》の文章を転載した．☞ 次項

[转载] zhuǎnzài〔動〕(貨物を)積み替える．中継積み替えをする．＝'转船'，'转装'[～站]貨物積み替え駅．[～指定书] 貿 積み替え指図書．＝'转载凭单'☞ 前項

[转赠] zhuǎnzèng〔動〕① もらった贈り物を別の人にまわす．② 人を介して贈る．

[转展] zhuǎnzhǎn〔動〕白 なん度もくりかえす．〈害壁～思想，懊悔起来〉害壁はなん度も思いめぐらすうちに、後悔しはじめた；(《古今・9》)．

[转战] zhuǎnzhàn〔動〕転戦する．〈～南北〉南北に転戦する．〈～长江南北〉長江の南北を転戦する．[～疆场]長年にわたり戦場を転戦する．[～千里]〔成〕戦争で方々に行く；(《後漢書・呉漢傳》)．例〈老马～，战功累累〉'老马'は方々に転戦して戦功はいっぱいである．

[转帐] zhuǎn，zhàng〔動〕(帳簿上で)振り替える．勘定を振り替える．〔名〕(zhuǎnzhàng) ① 振替．[～传票] 商 振替伝票．[～结算]振替決算．[～收入]振替収入．[～支票] 商 振替小切手；振替決済の際にのみ用いられる．② 簿 振替記帳．

[转折] zhuǎnzhé〔動〕① もとの方向を変える．転換する．② 文章や言葉の意味が別の方向に転じる．〔名〕転換．〈历史的伟大～〉歴史の偉大な転換．[～处]折り返し地点．転折点．[～点] 1)転換点．転折点． 2)機 回帰点．ターニング・ポイント．＝'转捩点'[～角] 機 屈曲角．[～亲] 方 母方の親戚筋の親戚．遠い母方の親戚．次から次へとたどっていっての母方の親戚；閩．[～增温] 気 最終昇温．

[转辙] zhuǎnzhé〔動〕転轍する．[～杆] 機 転換レバー．[～机]転轍器．転路器．ポイント．[～器] 1)機 スイッチ．開閉器． 2)交 転轍機．[～装置] 機 スイッチ・ギヤ．

[转诊] zhuǎnzhěn〔動〕ほかの病院に回す．病院を替える．＝'转院'〔名〕医 転医．転診．

[转正(了)] zhuǎnzhèng(le)〔動〕① まっすぐに向ける．正しい方向に向ける．変えて正しくする．向きを直す．〈～方向〉向きを正しくする．②(zhuǎn，zhèng) 非正式メンバーが正式メンバーになる；正式党員にする．仮採用を本採用にする．(試用・臨時の身分から)正式の職員・労働者になる．〈临时工～〉臨時工が正式採用になる．

[转证费] zhuǎnzhèngfèi ＝'转信用证费'

[转知] zhuǎnzhī 書＝'转告'

[转致] zhuǎnzhì〔動〕① 書 人を介して意思・気持ちを伝える．〈～谢意〉謝意を伝えてもらう．② 白 かえって…に至る．〈别处只怕打听得不确，～误事〉ほかの所に尋ねても確実なことを得られないだけでなく、かえってしくじることになる；(《兒女・3》)．

[转置] zhuǎnzhì〔形〕機 転置(の)；不定．[～核] 機 転置核．[～矩阵][～阵] 数 転置行列．

[转轴拨弦] zhuǎn zhóu bō xián〔成〕書 弦を整えて音を調べてみること．〈～三两声〉弦を整え、音を調べてみること2，3回であった；(白居易《琵琶行》詩)．

[转珠绳子] zhuǎnzhū shéngzi〔熟〕白(ちょう結びなど)すぐ解けるように結ばれた縄；(《儒林・38》)．

[转烛] zhuǎnzhú〔名〕書 世事や歳月の移り変わりのすみやかなたとえ．

[转主寄生] zhuǎnzhǔ jìshēng〔連〕動 異種寄生．

[转主寄主] zhuǎnzhǔ jìzhǔ〔連〕動 代替寄主．

[转注] zhuǎnzhù〔名〕語 転注；六書の一つ．

[转柱起重机] zhuǎnzhù qǐzhòngjī〔連〕機 柱クレーン．

[转转] zhuǎnzhuǎn〔形〕書 反復するさま．〈我见他疑心儿～猜〉私は彼が疑いの心でくりかえしくりかえし邪推していたのを知っている；(《元曲・竇娥冤・4》)．[～宛宛]くだくだと．例〈～在府上说知就里〉くだくだと役所で内情を話した；(《水滸・8》)．

[转装] zhuǎnzhuāng 貿〔動〕積み替える．〔名〕積み替え．

[转子莲] zhuǎnzǐlián〔名〕植 カザグルマ．テッセン．

[转租] zhuǎnzū〔動〕(家屋・土地・道具などを)又貸しする，又借りする．

[沌㊀] **zhuàn** [沌河](Zhuànhé)〔名〕川の名；湖北省．注'混沌'は hùndùn．∥㊁ dùn

[传㊁](傳) **zhuàn** ① 経書の意味を解説した文章、例えば《春秋公羊伝》．② 伝記．〈～记〉同上．〈小～〉小伝．簡単な伝記．〈别～〉別伝．本伝以外に逸話などを集めた記録．〈外～〉外伝．本伝以外の伝記．③ 歴史小説；おもに小説の名．例えば《水滸伝》．④ 旧 昔の駅伝、また駅伝に備えてある車．公用に宿場ごとに置かれた車．∥㊀ chuán

[传馆] zhuànguǎn〔名〕書 旅館．〈更有～吏民饮食储跱之具〉さらに旅館・官吏と人民・食料・蓄えの備えがあった；(《冥祥記》)．

[传记] zhuànjì〔名〕伝記．〈我们的刊物，就需要这种革命家的～〉私たちの出版物はこの種の革命家の伝記が必要である．[～片]伝記映画．バイオグラフィー．[～作者]伝記作家．

[传略] zhuànlüè〔名〕略伝．小伝．

[传舍] zhuànshè〔名〕宿屋；昔、駅伝における旅行者の宿泊所．〈我夫室犹如～，阅人多矣〉私の夫の家はまるで宿屋のようで、たくさんの人を泊めました；(《韋武》)．

[传赞] zhuànzàn〔名〕紀伝体歴史書の伝の後ろに書き加えられた編者の論評の文．

[转㊁](轉) **zhuàn** ① ぐるぐる回る．〈～圈子〉周りをぐるぐる回る．〈～来～去无定相〉ぐるぐる回って格好が定まらない；(《清平・快嘴》)．② 回転する．〈33～／分〉33回転／分．〈轮子～得很快〉車輪の回転が速い．③〔量〕方 '绕一圈儿'・〔一回りする〕を'绕一转儿'という．〈长头发挽了三～，梳成个如意髻〉長い髪を3回巻いて、如意の髷にした．④(遮断する物の後ろから)突然、目の前に現れる．〈山后～出一股土匪〉山の後ろから突然盗賊が目の前に現れた．⑤ さえずる．鳴き声がする．＝'啭'〈空谷传响，哀～久绝〉山谷にこだまして(サルの声が)悲しく、しばらくして消える；(《夢溪筆談》)．⑥〔動〕方 ぶらつく；四川．〈～街去〉街にぶらつきに出る．⑦〔動〕方 まわり道をする；四川．〈那里～过去就是后花厅〉そこを迂回して行けば'后花厅'だ．⑧ 方 動詞の後に補語として用い、あまねくゆきわたることを表す；四川．⑨ 稼ぐ．もうける．＝'赚'〈只～了饭饱无事，…〉ただ腹いっぱいになるだけ飯代を稼ぎ、…．〈累你，我～了钱来，谢你〉ご苦労さん、私がもうかったら、お礼するよ；(《警世・24》)．∥㊀ zhuǎn，㊂ zhuǎi

[转笔刀] zhuànbǐdāo〔名〕鉛筆削り．

[转脖儿] zhuànbór〔名〕方 よだれかけ；北京．

[转不过磨盘儿] zhuànbuguò mòpánr〔熟〕白 ひきうすを回すことができない．転 悟ることができない．〈只是他心里的劲儿一时背住扣子了，～来〉ただ彼女は気持ちの上ですぐには納得がゆかなくなり、悟ることができませんでした；(《兒女・26》)．

[转肠痧] zhuànchángshā〔名〕医 コレラ．

[转肠子] zhuàn chángzi〔熟〕方(難しくめんどうで)頭を痛める；北京．〈为这事～〉この事のために頭を痛める．〈那是～的事〉それは難しくて頭の痛いことだ．

[转车台] zhuànchētái ＝'转车盘'〔名〕① 機 転車台．ターン・テーブル．② 林 標尺台．

[转刀] zhuàndāo〔名〕機 ロータリー・カッター．

[转得] zhuàndé〔動〕白 もうける．手に入れる．〈却说本县知县自从到

任以来、却得二年有余，～许多金银>さて本県の知県は、着任してから2年余りにもなって、金銀もたっぷりとためこみました；(《金瓶梅·2》).

[转灯儿] zhuàndēngr 〔名〕走馬灯．くるくる回る灯火． ＝'走马灯' <这三个围住吕布、～般厮杀>この3人、呂布を取り囲んで、回り灯籠よろしく切りかかった；(《三國·5》).

[转碟] zhuàndié 〔名〕(曲芸の)皿まわし．

[转动] zhuàndòng 〔動〕(円周に沿って)ぐるぐる回る、ぐるぐる回す．(物体が一点を中心として、または一直線を軸として)円周運動をする．<水可以使磨～>水はうすを回すことができる．<～辘轳把>ろくろを回す．<他看见屋子开始在他的四周～起来>彼は部屋が彼の周囲をぐるぐる回りはじめるように見えた．<半夜里～它时十里外还可听得清清楚楚>夜半にそれを回すと10'里'離れてもはっきり聞きとれる．〔名〕物 機 回転．転動．ローテーション．[～底座]スイベル·ベース．[～关节]クレードル·ヘッド．[～惯量]慣性モーメント．慣性率．[～辊]生きロール．[～力矩]回転モーメント．[～能量]回転エネルギー．[～球] 体 回転ボール；バレーボール．[～算子]回転演算子．[～体]回転子．[～叶片]ローター羽根．動翼．回転ばね．[～中心]転真．転心．[～子]モーター．☞'转动 zhuǎn,dòng'

[转缸] zhuàngāng 〔名〕機 回転エア·シリンダー．[～(式)发动机]気筒回転型発動機．ロータリー·エンジン．

[转轱辘] zhuàn gūlu 〔熟〕方 ①＝'兜圈子' ②＝'滚动'

[转桄子] zhuàn guàngzi 〔熟〕方 考えが変わる．気が変わる；〔東北〕．<庄丰田昨天还好好的，可今早晨突然就～了>荘豊田は昨日まではよかったが、今朝、急に気が変わった．

[转花儿] zhuànhuār 方〔動〕心づもりをする．思案する；〔東北〕．〔名〕心づもり．思い；〔東北〕．☞'转花儿 zhuǎnhuār'

[转欢儿] zhuànhuānr(又)zhuànhuanr 〔動〕はしゃぎ回る．

[转环] zhuànhuán 〔名〕機 スイベル．[～滑车]スイベル滑車．[～坑]ルーピング·ピット．[～台]ルーピング·テーブル．

[转晃] zhuànhuàng(又)zhuànhuang 〔動〕ぶらぶら回り歩く．ぶらぶら歩く．

[转角场] zhuànjiǎochǎng 〔名〕方 農村の定期市． ＝'大场'；〔四川〕．

[转节] zhuànjié 〔名〕機 スイベル·ジョイント．

[转筋] zhuàn,jīn (中医)〔動〕筋肉がこむらがえりを起こす．(足の)筋をちがえる．筋がつる．<腿肚子转了筋了>ふくらはぎの筋がつった．〔名〕(zhuànjīn) 筋肉のけいれん．こむらがえり．四肢の硬直·けいれん·疼痛． ＝'抽筋' [～入腹]'抽筋'〔けいれん〕がとても激しい患者で'腓肠筋'〔ふくらはぎ〕がけいれんして両足から小腹までひきつけるのをいう．〔形〕(zhuànjīn) 決断が鈍い．

[转矩] zhuànjǔ 〔名〕機 回転モーメント．[～扳手]トルク·レンチ．[～比]トルク比．[～臂]トルク·アーム．[～变换器]扭力転換器．[～测定]トルク測定．[～磁强计]トルクの磁力計．[～电动机]トルク電動機．[～范围]トルク範囲．[～放大器]トルク増幅器．トルク·アンプ．[～杆]トーション·バー．トルク·ロッド．[～管]トルク·チューブ．トルク管．[～计]トルク·メーター．回転力計．[～角]トルク角．[～控制]トルク·コントロール．[～马力]トルク馬力．[～曲线]トルク曲線．[～损失]トルク損失．[～效率]トルク効率．[～值]トルク値．

[转铃(儿)] zhuànlíng(r) 〔名〕自転車のベルの一種；ベルの覆いが回転して音を出す．

[转溜] zhuànliū 〔動〕ぶらぶら歩く．

[转炉] zhuànlú 〔名〕冶 コンバーター．レボルバー．転炉；日語．[～车间]転炉の作業場．[～钢]転炉鋼．ベッセマー鋼．ベッセマー·スチール．[～灰尘]転炉ダスト．[～利用系数]転炉利用係数．[～炼钢法]ベッセマー法．

[转轮] zhuànlún 〔名〕レボルバー．[～泵] 機 ロータリーポンプ．[～手枪] 1)レボルバー．回転式連発拳銃．回転式ピストル．レボルバー拳銃． 2)体 輪胴拳銃；射撃．

[转轮王] zhuànlúnwáng 〔名〕宗 転輪王．

[转马] zhuànmǎ 〔動〕方 結婚式後、花婿が妻の家へあいさつに行く．

[转门] zhuànmén 〔名〕回転戸．回転ドア．

[转磨] zhuàn,mò 〔動〕方 ひきうすを押して回す．転 困難に遭って途方にくれる、またやきもきする．あっちへ行ったり、こっちへ行ったりする．(困って)おろおろする．まごつく．(行ったり来たり)ぐるぐるまわる． ＝'转磨磨(儿) ①'；〔北京〕．<急得他～>焦って彼はおろおろした．<他可转了磨了>彼は困ってどうしてよいかわからなくなった．<李子荣急得直～>李子栄は焦ってずっとぐるぐる歩き回っている．<快走开，别跟这儿～>さっさと行きなさい、うろちょろしないで．<这些人时常为一块钱急得红着眼～>これらの人はいつも1円の金にも困っているので、手に入れようと苦心している．

[转磨磨(儿)] zhuànmòmo(r)(又)zhuànmōmō(r) 〔動〕① 方 (どうしていいかわからずにそわそわして)ぐるぐる歩き回る．堂々巡りする；〔東北〕．<他在屋子焦急地～>彼は部屋をいらだってぐるぐる歩き回っている．<后来我就跟着队伍后头～，你走到哪儿我跟到哪儿>その後私は軍隊の後についてぐるぐる回り、軍隊の行く所どこへでもついて行った．<把个猛队长急得在地上直～>猛烈隊長はいらいらして地上を行ったり来たりしどおした．② てんてこまいしている．③ ぐずぐずして解決に至らない．④ 方 (事をなすために)あらゆる方法を講じる；〔東北〕．<我弟弟～想骑摩托>私の弟は何とかしてバイクに乗りたいと思っている．

[转木马] zhuànmùmǎ 〔名〕メリーゴーラウンド．

[转脑子] zhuàn nǎozi 〔熟〕頭の切り換えをする．<他转了转脑子一想，…>彼は頭を切り換えて考えてみると、…．

[转盘] zhuànpán 〔名〕①(蓄音機などの)ターン·テーブル，回転台．回転盤．②円盤スライド；運動器具の一種．③(鉄道や自動車の)ターン·テーブル，転車台．④皿回し；曲芸の一種．⑤ 機 転向台．転向テーブル．⑥ 気 回転皿．⑦ 石 ロータリー·テーブル．[～卡瓦]ロータリー·スリップ．

[转圈] zhuànquān 方〔動〕回りくどく言う．<他～骂人，你还笑哪！>彼が遠回しにののしっているのに、きみはまだ笑っているのか．〔名〕周囲．付近．あたり．<～几户人家都跟他沾亲带故>あたりの数軒の人々はみな彼と親戚·友人の関係にある．

[转圈(儿·子)] zhuàn quān(r·zi) ＝'转圈圈' 〔連〕ぐるりと回る．ぐるぐる回る．一回りする．円を描いて曲がる．<在本本里～>書物の中で(考えなどが)空回りする；首を本につっこみ、実際から遊離すること．<他到会计室转个圈子到菜地去了>彼は会計室へ行き一回りして野菜畑へ行った．<围着篱笆转了个圈>まがきに沿ってぐるりと曲がった．

[转日莲] zhuànrìlián 〔名〕方 植 ヒマワリ． ＝'向日葵'；〔北京〕．

[转纱机] zhuànshājī 〔名〕糸巻き機．

[转身门] zhuànshēnmén 〔名〕古 ぐるぐる回る扉．回転ドア．

[转式丝网印刷] zhuànshì sīwǎng yìnshuā 〔連〕印 ロータリー·スクリーン印刷．

[转数] zhuànshù 〔名〕回転数．[～表] 機 スピード·カウンター．タコメーター．[～级数] 機 速度列．[～计] 機 サイクル·カウンター．回転速度計．タコメーター．[～系列] 機 速度列．[额定～]規定回転数．

[转耍] zhuànshuǎ 〔動〕方 ぶらつく；〔四川〕．<难得出去～>ぶらりと外へ出ることはめったにない．

[转速] zhuànsù 〔名〕物 機 回転する物体の単位時間内の回転数；毎分の回転数によって表されるのが一般的．[～比]回転比．[～表]回転速度計．スピード·ゲージ．[～范围]回転速度範囲．[～计]タコメーター．[～刻度]回転数目盛．[～排列]速度配列．[～图表]キネモグラフ．

[转塔] zhuàntǎ 〔名〕機 タレット．[～车床]タレット旋盤．タレット·レース．竪車地旋盤．[～刀架]タレット刃物台．[～钻床]タレット·ボール盤．

[转台] zhuàntái 〔名〕① 劇 回り舞台．②回転テーブル．③ 機 ターン·テーブル．回転テーブル．ロータリー·テーブル．転向テーブル．転向台．ロール·オーバー．[～起模]反転型抜き．[～式]回転テーブル式(の)．[～铣床]ロータリー·フライス盤．[～压力机]回転プレス．

[转套阀] zhuàntàofá 〔名〕機 回転スリーブ弁．

[转筒] zhuàntǒng 〔名〕① 音 ドラム．② 機 回転胴．[～阀]回転筒形弁．[～干燥机]ロータリー·ドライヤー． ＝'旋转式干燥机' [～记录器]カイモグラフ．[～筛]回転ふるい．

[转头] zhuàntou 〔名〕方 利益． ＝'赚头' ☞'转头 zhuǎntóu'

[转斡] zhuànwò 〔動〕ぐるぐる回る．<从安南路坐到汇山码头他的心机只是～>安南路から匯山埠頭に行く間に、彼の考えはぐるぐると変わった．

[转向] zhuàn,xiàng 〔動〕方向を見失う．方向がわからなくなる．[晕头～] 成 目まいがして方向を失う．頭が混乱して気がさだかでなくなる．☞'转向 zhuǎnxiàng, zhuǎn,xiàng'

[转销] zhuànxiāo 〔名〕機 旋回キー．☞'转销 zhuǎnxiāo'

[转心] zhuàn,xīn 〔動〕邪悪な心をおこす．悪だくみをする．☞'转心 zhuǎn,xīn'

[转腰子] zhuàn yāozi 〔熟〕方 ①(焦った時などに)行ったり来たり歩き回る． ＝'转磨'；〔北京〕．<买不到原料车间就得停工，急得供销科长在办公室直～>原料が手に入らないと現場は作業を停止しなければならなかったので、販売課長は焦って事務室をしきりに行ったり来たり歩き回っている．②くどくど言う．回りくどく言う．あれこれ言って本題を避ける．<你不用跟我～，干脆一句话，今天还不还！>きみはぼくにあれこれ言って話を本題からはずしてはいけない、きっぱり一言、今日返すのか返さないのか．

[转椅] zhuànyǐ 〔名〕①回転いす．②回転いす；子どもの遊戯·体育用の．

[转影壁] zhuàn yǐngbi(又)zhuàn yǐngbì 〔熟〕(人を)まく．うまく姿を消す．姿を隠す．逃げ隠れする．<走在半路跟他～了>途中で彼をまいてしまった．<我四处儿找他，可他净跟我～>あちこち探したが、彼は逃げ隠ればかりしている．■ 北京方言では'zhuàn yǐngbei'とも発音される．

[转悠] zhuànyou ＝'转游' 〔動〕①ぐるぐる回る．ぐるっと回る．回る． ＝'转动'；俗語．<风车儿直～>風車がくるくる回る．<气得

Z

眼珠子直～〉怒って目玉がぐるぐる回る.〈眼珠儿一～就定了主意〉目玉がくるっと動くと、考えが決まった. ②あちこち歩き回る. ぶらぶら歩く. うろつく. 行ったり来たりする. あるところを行きつもどりつする. 散歩する；俗語. (慣)〈他整天在这弯儿～〉彼は一日じゅう、その角をうろついていた.〈星期日我上街～了半天〉日曜日には私は街へ出かけ、長いことぶらついた.〈打永定门一直～到德胜门脸儿〉永定門から徳勝門までぶらぶらと歩いていった.〈他在树林子里～了一会儿也没有发现一点踪迹〉彼は林の中をしばらく歩き回ったが、少しの手がかりも発見しなかった.〈大多数人都在默默地～, 相看〉大多数の人々はみな黙ってぶらぶら歩いたり観察したりしていた.〈他不上幼儿园的日子, 就拎个蓝色的小铁桶, 整天跟在爷爷身后～, 给爷爷传话〉彼は幼稚園に上がる前には、青色の小さな鉄の桶を提げて、一日じゅうおじいちゃんについて行ったり来たりし、おじいちゃんのために話を伝えた. ③あれこれと思いをめぐらす. 思う. あれこれ考える；俗語. (慣)〈我心里还～这个事〉私は心でちょうどこのことを考えていた.〈我心里～了一下儿〉私は胸の中でちょっと思いめぐらした.〈脑子里成天价这么～着〉頭の中で一日じゅう、こんなふうにあれこれと考えをめぐらしている.

〔转圆〕 zhuànyuán (方)＝'周围' ☞'转圆 zhuǎnyuán'

〔转遭(儿)〕 zhuànzāo(r) 〔名〕(方) ①周り. 四方；〔北京〕.〈～儿都是大开洼〉まわりはすべて窪地になっている. ②一周. 一回り；〔北京〕.〈我找了个～儿也没找着〉ぐるりと回って探しても見つからなかった.

〔转凿〕 zhuànzáo 〔名〕(機) 回転鑿.

〔转指儿〕 zhuànzhir 〔名〕(方) 指先に出来る悪性のはれ物・ちょう. ＝'蛇头疔'；〔北京〕.

〔转轴〕 zhuànzhóu 〔名〕①回転軸. ②(機)活き軸. 〔動〕考えが変わる.〈先前本打算一百块钱就卖的, 现在, 他～了〉以前には百'元'なら売るつもりだったが、いま彼は気が変わった.

〔转转场〕 zhuànzhuànchǎng 〔名〕(方) 近隣の村落で順番にひらく市；〔四川〕.

〔转转会〕 zhuànzhuànhuì 〔名〕(方) もちまわりで主人役となり開く宴会；〔四川〕.

〔转子〕 zhuànzǐ 〔名〕(機) モーター・タービン・ポンプなどの回転部. ローター. 回転子. インペラー. [～槽]ローター内のスリット. [～车床]回転子旋盤. [～发动机]ワンケル・エンジン. [～流量计]ローター・メーター. 浮遊式流量計. [～流速计]ローター・メーター. [～铁心]ロータリー・コア. [～效率]回転子効率.

〔转座〕 zhuànzuò 〔名〕(機) スイベル・ベース. スイベル・マウント.

[啭](囀) zhuàn ①鳥がさえずる.〈莺啼鸟～〉ウグイスが鳴き、鳥がさえずる. ②声や音が変転して美しい.〈～音〉☞〔語彙〕.

〔啭喉〕 zhuànhóu 〔動〕震え声で話す. 〔名〕まろやかな声.

〔啭音〕 zhuànyīn 〔名〕震音.

[撰] zhuàn ①文章を書く. 書物を著す. (文章などを)作る. 著述する.〈～文〉文章を書く. ②(白)金をもうける. ＝'赚'

〔撰安〕 zhuàn'ān 〔名〕(書)(翰) 文筆上のご安泰.〈祝您～!〉同上をお祈りします.

〔撰辞〕 zhuàncí 〔動〕(書) 文章を書く.〈般～致难, 每有往复〉般は文章を書いて論難し、いつもやりとりがあった；(《俗説》).

〔撰次〕 zhuàncì 〔動〕(書) 資料を集める.

〔撰得〕 zhuànde 〔動〕(白) 金をもうける. ＝'赚得'〈还末～几百两银子回来〉銀数百'两'かせがなくてはなりません；(《姻緣・1》).〈你那婆子, 你见我～些个银子, 你便来讨钱〉おい、ばあさん、おまえはわしがすこしばかり金をもうけたのを見て、金をもらいに来たんだろう；(《古今・15》).〈胡乱去开个柴米店, ～些利息来过日子〉自分で思うがままに薪やコメ(生活必需品)を商う店でも開いて、いささかなりともうけて暮らしなさい；(《京本・15》).

〔撰稿〕 zhuàngǎo 〔動〕原稿を書く.

〔撰集〕 zhuànjí 〔動〕(書) 執筆編集する.

〔撰钱〕 zhuàn, qián 〔動〕(白) 金をもうける. ＝'赚钱'〈把从良二字, 只当个～的题目〉身受けという言葉を金もうけの題目としか考えない；(《今古・7》).〈今日好利市, 也撰他八个钱〉今日は縁起のよいことに、あいつから8'钱'稼いだぞ；(《警世・5》).〈闲常时都在这房里～使用〉ふだんいつもこの部屋で金をもうけて遣っている；(《水滸・17》).〈我交官人撰百十钱〉だんなに100'钱'ばかりもうけさせてあげます；(《清平・楊温》).

〔撰手〕 zhuànshǒu 〔名〕(白) 利息. 利益. もうけ.〈些微有些～就罢〉少々もうけがあればいい；(《姻緣・25》).

〔撰述〕 zhuànshù 〔動〕著述する.

〔撰文〕 zhuànwén 〔動〕☞〔下解〕①.

〔撰写〕 zhuànxiě 〔動〕(文章を)書く.〈～初稿〉初稿を執筆する.〈～评论文章〉評論文を執筆する.

〔撰造〕 zhuànzào 〔動〕(白) 文章などを作る. (転)ないことなどをでっちあげる.

〔撰制〕 zhuànzhì 〔動〕(書) 書く. 文章を作る.〈他心中赶快的～一篇受难记〉彼は心の中で急いで一編の受難記を書いた.

〔撰著〕 zhuànzhù 〔動〕(書) 著作する.

[谍] zhuàn ＝'撰'

[僎㊀] zhuàn 善言. 巧みな言葉；'撰'に通じる. // ㊁ zūn

[馔](饌) zhuàn 飲食(する). 食べ物.〈～具〉(-jù) 食事の準備をする、またそれに用いる器具.〈盛(shèng)～〉豪華な料理.

[瑑] zhuàn 旧時の、下が四角で、上がとがった玉(帝王や諸侯が儀式のとき、手に持ったもの)の上に彫刻した紋様. 玉器に施した浮き彫り模様.

[腞] zhuàn 〔腞楯〕(zhuànshǔn) 〔名〕(書) ひつぎを運ぶ車.

[篆] zhuàn ①〔名〕昔の漢字の書体の一種；篆書. '大篆'〔大篆〕と'小篆'〔小篆〕がある.〈～书〉☞〔語彙〕. ②篆書で書く.〈～额〉☞〔語彙〕. ③印章. はん.

〔篆额〕 zhuàn'é 〔動〕額に篆書で書く. 〔名〕篆字で書いた石碑などの題字.

〔篆刻〕 zhuànkè 〔動〕篆刻する.

〔篆书〕 zhuànshū 〔名〕篆書.

〔篆体〕 zhuàntǐ 〔名〕(印) 篆体.

〔篆字〕 zhuànzì 〔名〕篆字；漢字の字体. 秦代、字体統一後の書体.〈左手的四指上戴着金戒指, 上刻着～姓名〉左手のくすり指には金の指輪がしてあり、その上には篆字で姓名が刻されている.

[赚㊀] zhuàn ①〔動〕(商売で)利潤を得る. もうける. ↔'赔'〈～钱〉☞〔語彙〕.〈我们搭伙做的那批生意已经～了不少〉私たちが共同でやったあの商売は、すでにかなりのもうけがあった. ②(～儿) 〔名〕(方) もうけ. ③〔動〕(方) 稼ぐ. ＝'挣'；〔閩〕.〈每月～二十多元钱〉毎月二十数'元'稼ぐ. // ㊁ zuàn

〔赚钞票〕 zhuàn chāopiào 〔連〕(方) ①金もうけをする；〔呉〕. ②(働いて)お金を稼ぐ；〔呉〕.

〔赚吃〕 zhuànchī 〔動〕無銭飲食をする. 金を出さずに飲食する.

〔赚得绍兴钱〕 zhuàndé Shàoxīng qián 〔諺〕('除非活神仙'と続き)紹興で銭をもうけるなどということは神仙ででもなければできるものではない；紹興人はがっちりした締まり屋なので、彼らから金をもうけるなどはとても難しいことである.

〔赚趸钱〕 zhuàn dǔnqián 〔熟〕(方) 大金をもうける；〔四川〕.〈赚就赚个趸钱〉もうけるとなると大金をもうける.

〔赚分〕 zhuànfēn 〔動〕労働点数を稼ぐ.

〔赚好处〕 zhuàn hǎochu 〔連〕利益を得る. もうける. うまい汁を吸う.

〔赚好名〕 zhuàn hǎomíng 〔連〕名声を得る. いい評判を得る.

〔赚绩〕 zhuànjì 〔名〕(方)(昆) コオロギ. ＝'蟋蟀'；〔呉〕. 〔注〕'站唧'とも書く.

〔赚漏〕 zhuànlòu 〔動〕(白) 騙す.〈兄长吃他～了这个银去〉あなたは一杯食わされて、この金を彼に騙し取られたのです；(《水滸・38》).

〔赚便宜〕 zhuàn piányi 〔連〕もうける.

〔赚骗〕 zhuànpiàn 〔動〕(白) 騙す.〈或～无节, 或呈告无据〉節操もなく騙したり、根拠もないことを告げ口したり；(《紅樓夢・58》).

〔赚钱〕 zhuàn qián 〔連〕①(資本を出して)利潤を求める. (商売で)もうける.〈善于～〉金もうけがうまい.〈～买卖〉もうけ商売.〈学来好去外国～出名〉学んだあと外国へ行って金をもうけ有名となる. [～龟扒壁, 亏钱水崩山] 〔諺〕銭は、もうける方はカメが壁をはい上がるようにゆっくりだが、損をするのは水が山を押し崩すようにいっぺんに無くなる. ②(方) 金を稼ぐ. ＝'挣钱'；〔閩〕.

〔赚取〕 zhuànqǔ 〔動〕もうける. (金・利益を)手に入れる.〈～大量外汇〉多額の外貨を手に入れる.〈～利润〉利潤をとる.

〔赚铜钿〕 zhuàn tóngtián 〔連〕(方) ①金もうけをする；〔呉〕. ②(働いて)お金を稼ぐ；〔呉〕.

〔赚头〕 zhuàntou 〔名〕①もうけ. 利ざや. 利潤；俗語.〈有二百万元的～〉200万'元'のもうけがある.〈这种货本钱很大, 恐怕没什么～〉この手の品物は元手がかかり、おそらく何のもうけもないだろう.〈赚的不多, 可是有一定的～〉あまりもうからないが、しかしある程度のもうけはある.〈这二十元的～也就是我们抛出那两百万去的时候作成了他的〉この20'元'のもうけも我々があの200万を投げ出したときに生み出したものだ. ②(貿) もうけ. 利ざや. マージン. ③(方) ブタの舌；〔閩〕. ④(方) 利点・利益のたとえ.

〔赚头儿〕 zhuàntóur 〔名〕もうけ.〈没多大～〉あまりたいしたもうけがない.

〔赚外快〕 zhuàn wàikuài 〔連〕臨時の収入を得る.

[篹㊀] zhuàn ①＝'馔' ②＝'撰' // ㊁ zuǎn, ㊂ suǎn

[籑㊀](饌) zhuàn ①＝'馔' ②＝'撰' // ㊁ zuǎn

ZHUANG ㄓㄨㄤ

[妆]（妝、粧） zhuāng ①飾る．化粧する．めかす．〈梳～〉髪をすき、化粧する．②〔名〕（婦女の）装飾品．〈卸～〉化粧をおとす．③嫁入り道具．〈送～〉嫁入り道具を届ける．④〔動〕(白)装う．ふりをする．〈男人～女〉男が女のふりをする；（«醒世・10»）．〈待～一个老实，学三从四德〉おとなしいふりをして'三从四德'をまねよう；（«元曲・救風塵・1»）．⑤〔動〕(白)中へ入れる．＝'装'〈长老将自己龛子～了可常〉長老は自分の厨子に可常を入れた；（«京本・11»）．

[妆扮] zhuāngbàn〔動〕装いをする．飾る．化粧する．めかす．〈～停当，直来到父母跟前，…〉身づくろいがすむと、まっすぐ父母のひざもとにまかり出て、…；（«清平・快嘴»）．〈莫若易服，～做个秀才儒生〉服をかえて秀才・儒生を装った方がよい；（«宣和»）．

[妆办] zhuāngbàn (白)＝'妆扮'

[妆残貌陋] zhuāng cán mào lòu〔成〕化粧は整わず容貌は醜い；（«王西廂・5・4»）．

[妆愁] zhuāngchóu〔動〕(白)心配ありげに見せる．

[妆次] zhuāngcì〔名〕(書)婦人宛；手紙文の文頭に用いる言葉．

[妆大] zhuāngdà〔動〕(白)威張る．もったいぶる．

[妆点] zhuāngdiǎn〔動〕①おめかしをする．〈先到楼上从新～〉まず2階へ上がって、化粧直しをする；（«金瓶梅・4»）．②装飾する．飾りつける．〈二人酒肆共饮，见黄花红叶，～秋光，以助别离之兴〉二人は一緒に酒を飲んだ．キクや紅葉が秋の景色に彩りを添え、別れの興趣を増した；（«古今・16»）．[～鲜明]鮮やかにおめかしする．きらびやかに飾りたてている；（«兒女・15»）．③（欠点を）飾る．

[妆缎] zhuāngduàn ＝'装缎'

[妆风做痴] zhuāng fēng zuò chī〔成〕精神がおかしいふりをする．〈吾故意～，教他不识咱真相〉私はわざと気がふれたようすをして、本当の姿を知られないようにしよう；（«古今・20»）．

[妆佛] zhuāngfó〔動〕(白)仏像に金箔を施す．〈将自己钗梳二十余金，布施与福善菴老僧，教他～诵经，祈求子嗣〉自分の髪飾り20金余りを福善庵の老僧に喜捨し、仏像に金箔を施し、お経をあげさせ、跡継ぎ誕生を祈願させた；（«警世・5»）．

[妆阁] zhuānggé〔名〕①(白)婦人の住む屋敷．②(書)化粧部屋．〈怪来～闭〉化粧部屋が閉まっているのを不思議に思う；（王維«班婕妤»詩）．

[妆孤] zhuānggū (白)〔名〕嫖客．妓楼で女遊びをする人．〈小二哥，你也知道我～爱女〉小二哥、あんたも私が嫖客で女が好きだとは承知のはずだ；（«元曲・百花亭・1»）．[～苫表]嫖客．妓楼で女遊びをする人．例〈若论～，俺端的夺了第一〉女遊びにかけては、わしは確かにいちばんだ；（«元曲・百花亭・3»）．〔動〕偉そうに振る舞う．金持ちらしい態度をする．

[妆裹] zhuāngguǒ〔動〕(白)（死体を）衣服で包む．埋葬する．＝'装裹'〈原要还把你妹妹们的新衣服拿两套给他～〉もとよりまたあなたの妹たちの新しい服を2組やって、あの子に死に装束させようとしたのです；（«紅樓夢・32»）．〈要领好衣服～无一件〉いい衣服をもらって死体を包み埋葬しようと思うが1枚もない；（«元曲・合同文字・1»）．

[妆憨儿] zhuāng, hānr (白)＝'装糊涂'〈贼奴才！还～！无故只在这屋里，你替我老实寻是的〉このろくでなしめ、まだとぼけてやがる、何事もなければこの部屋にしかないはずだ、おまえ私のためにしっかり捜すのだぞ；（«金瓶梅・28»）．

[妆盒] zhuānghé〔名〕化粧道具を入れる小箱．化粧箱．

[妆糊涂] zhuāng hútu (白)＝'装糊涂'；（«兒女・26»）．

[妆狐媚子] zhuāng húmèizi〔熟〕(白)媚態を作って人の機嫌をとる．おべっかを使う．〈你们也不必～哄我，…〉おまえたちもおべっかを使ってわしをだまさずともよい、…；（«紅樓夢・19»）．

[妆花] zhuānghuā〔名〕(白)花模様．[～袍儿]花模様の長上着．[～纱]透明な薄絹にさまざまな色彩を織り出した絹織物で、横糸に木綿糸を、縦糸に絹糸を用いた．[～纱衫]花模様の紗の上着．

[妆画] zhuānghuà〔動〕(白)まゆをかいて化粧する．〈不搽脂粉不～〉紅おしろいを塗らずまゆもひかない；（«清平・快嘴»）．

[妆晃] zhuānghuǎng〔動〕(白)気取る．うわべを飾る．〈有～子弟，要买把苏做的扇子〉気取った嫖客が蘇州製の扇を買い求めた；（«初拍・1»）．

[妆幌子] zhuāng huǎngzi〔熟〕(白)①外見を飾る．見えをはる．②恥をさらす．面目をつぶす．人の前で醜態をさらけ出す．〈因妆了幌子，自觉无颜，…〉恥をさらし、自分でも面目がつぶれたと思ったので、…；（«醒世・4»）．

[妆谎子] zhuāng huǎngzi (白)〔熟〕恥をさらす．面目をつぶす．〈说出来妆你娘的谎子〉言えばあなたの妻(私)の恥をさらすことになるのよ；（«古今・38»）．〔名〕(zhuānghuǎngzi) うそをついて人をだます人．

[妆假] zhuāngjiǎ〔動〕(白)ふりをする．猫をかぶる．そらとぼける．＝'装假②'〈我与你是宿世姻缘，你不要～〉あなた様と私は前世からの縁なのです、ごまかさないでください；（«古今・3»）．

[妆架子] zhuāng jiàzi〔熟〕(白)もったいぶる．わざと見せかける．〈你们出家人惯～，里外不一〉おまえさん方、出家人はもったいぶるのが巧みで、内と外とが不一致だ；（«警世・21»）．

[妆金] zhuāngjīn〔動〕(白)仏様を飾りたてる．〈亏了陈太尉夫人发心喜舍，～完了〉陳太尉夫人の発心喜捨のおかげで、仏様の飾りも終わりました；（«古今・4»）．

[妆敬] zhuāngjìng〔名〕(白)正妻や側室に贈る贈り物．〈此番得缺，就托小二爷暗地送了十二姨太五千银子的～〉この度、実官に就いたので、小者にたくしてひそかに十二姨に5千'两'の銀を贈り物として贈ります；（«官場・36»）．

[妆具] zhuāngjù〔名〕化粧道具．

[妆老实] zhuāng lǎoshi〔熟〕(白)おとなしそうに装う．猫をかぶる；（«元曲・救風塵・1»）．

[妆奁] zhuānglián〔名〕①化粧道具．②嫁入り道具；もとは女性の化粧用の鏡箱．〈摆设都是觉新的亡妻李瑞珏的～〉調度品はみな覚新の亡き妻李瑞珏の嫁入り道具である．〈那妇人～丰厚，洵得以存活〉その女は嫁入り道具が多かったので、洵は生活することができた；（«初拍・4»）．〈嫁与那飞天夜叉为配，自己薄薄备些～嫁送〉夜叉に嫁がせ、名ばかりの嫁入り道具を用意して送り込んだ；（«醒世・1»）．〈搬去～莫要怨〉嫁入り道具を運び去っても、とがめてはいけない；（«清平・快嘴»）．

[妆脸] zhuāngliǎn〔動〕(白)顔に化粧する．

[妆聋作哑] zhuāng lóng zuò yǎ ＝'妆聋做哑'〔成〕聾唖者のまねをする．耳や口が不自由で、何も聞こえず、何もしゃべれないふりをする．〈七要～〉七つ目には、耳や口が不自由なふりをすること；（«警世・38»）．

[妆楼] zhuānglóu〔名〕婦人の部屋．

[妆蟒] zhuāngmǎng〔名〕(白)'妆'緞子と'蟒'緞子；'妆'は模様のある緞子、'蟒'は竜の模様のある緞子をいう．〈这是～四十匹〉これは'妆'緞子・'蟒'緞子40'匹'です；（«紅樓夢・97»）．

[妆模做势] zhuāng mú zuò shì〔成〕もったいぶる．みせかけのことをする；（«元曲・殺狗勸夫・4»）．

[妆胖] zhuāngpàng〔動〕(白)＝'妆幌子①'

[妆溷] zhuāngqì〔動〕(書)石段をきれいに整える．

[妆前] zhuāngqián ＝'妆次'

[妆腔(儿)] zhuāng, qiāng(r)〔動〕(白)うそを言ってみせかけの態度をとる．とぼける．〈心里巴不得，反要妆个腔儿，说不情愿，不如受些现物好〉心の中ではほしくてたまらないくせに、かえってそらとぼけて、ほしくない、現物をもらった方がいいと言う；（«二拍・22»）．

[妆乔] zhuāngqiáo〔動〕(白)偉ぶる．もったいぶる．見えをはる．わざとらしい素振りをする．形にばかりこだわる．〈家嫂有些～，好好里请他出门，定然不肯〉兄嫁は体面にこだわる人だから、嫁にゆくように説いてきかせても、きっとうんとは言わないだろう；（«警世・5»）．[～做势]〔成〕偉ぶる．もったいぶる．見えをはる；（«五色石・2»）．

[妆身分] zhuāng shēnfen〔熟〕(白)偉そうな格好をする．もったいぶる；（«十二樓・拂雲樓»）．

[妆饰] zhuāngshì〔動〕化粧する．めかす．おしゃれする．＝'打扮'〔名〕おめかし．

[妆梳] zhuāngshū〔動〕身なりを整える．化粧をし、髪をとく．〈大郎此时意乱心迷，身不自由，女子已进去～，…〉大郎は心が乱れ体も自由になりません、女はすでに身なりを整えに行き、…；（«二拍・30»）．[～阁]身なりを整える小部屋．くるわ．遊廓；（«元曲・酷寒亭・2»）．

[妆束] zhuāngshù〔動〕(白)装う．（ある）身なりをする．化粧する．＝'打扮'〈为何恁般～？〉どうしてそのような格好をしているのか；（«醒世・6»）．〈上坐着一个鬼王，眼如漆丸，嘴尖数寸，～如庙中所见〉その上に妖怪の王が乗っており、目はウルシのように黒くて丸い形で、口の先は数'寸'あり、装束は廟の中で見たかのようでした；（«警世・36»）．〈～身子〉身のまわりを飾る；（«金瓶梅・1»）．

[妆台] zhuāngtái〔名〕化粧台．鏡台．〈兑银易事，须得丽人～为信〉銀を支払うのはたやすいことですが、麗人の鏡台を抵当としてもらいたい；（«警世・32»）．

[妆头妆脚] zhuāng tóu zhuāng jiǎo〔成〕もったいぶる．格好をつける．＝'装模作样'；（«姻緣・10»）．

[妆吨] zhuāngtùn〔動〕(白)とぼける．〈足下其实呆，休～〉あなたはほんとうに愚かだ、とぼけるな；（«王西廂・3・4»）．

[妆诬] zhuāngwū〔動〕(白)人を無実の罪に陥れる．〈他立下十大功，合请受万钟禄，恁将他百般～〉彼は大功を10遍も立てて、莫大な恩賞を貰うべきなのに、こんなにいろいろな罪に落とすとは；（«元曲・賺蒯通・1»）．

[妆匣] zhuāngxiá〔名〕化粧箱．

[妆新] zhuāngxīn〔名〕(方)新婚のときの着物・布団・まくらなどを指す．

[妆儇] zhuāngxuān〔動〕(白)①はったりをきかす．おおぎょうに振る

Z

舞う. ② 愚かなふりをする. ③＝'妆晃'

[妆严] zhuāngyán 〔動〕(書) おめかしする. 〈令女郎～〉娘に身づくろい化粧するよう命じた；(«搜神記»).

[妆样] zhuāngyàng 〔動〕(早) 上品ぶる. もったいぶる. 格好をつける. 〈明中～, 暗地撩人〉表面は上品ぶって, ひそかに人の気を引く；(«初拍·32»).

[妆幺] zhuāngyāo 〔動〕(早) 擬勢を装う. 見えをはる. わざとらしい. 虚勢をはる. 威張る. 〈今日方便轮到我～〉今日こそおいらがもったいぶる番だ；(«元曲·金錢記·4»). [～做势]〔成〕虚勢を張る. 見えをはる. 威張る. 例〈夫人你不要这等～, 那个着你到我这观里来〉奥方, そんなにもったいぶるものではありませんよ, だれがあなたをこの寺(道教の)によこしたのですか；(«元曲·望江亭·1»).

[妆杂种] zhuāng zázhǒng 〔熟〕何もわからない振りをする. 愚か者のように装う；(«兒女·31»).

[妆助] zhuāngzhù (早)＝'妆点'

[妆做] zhuāngzuò 〔動〕(早) ①(…に)変装する. 〈～一个狱家院子打扮〉獄卒の格好に変装した；(«古今·36»). ②＝'装作'

[庄](莊)

zhuāng ①(～子·儿)*〔名〕村. 村落. 集落. ＝'村庄' 〈农～〉農村. 〈这个～儿姓张的人很多〉この村には張という人が多い. ② 荘園. 〈皇～〉皇帝の荘園. ③ もと商売規模の大きい店, または卸売店を指した. 〈布～〉木綿問屋. 〈饭～〉料理店. 〈茶～〉茶舗. 〈绸缎～〉絹織物店. ④〔名〕ゲーム·賭博㊇の親. 元締め. 責任者. 〈谁在作～？〉だれが親になっているか. 〈是谁的～？〉だれが親だ. 〈这回觉新在作～, 国光坐在对面〉今回は覚新が親になり, 国光はその正面に座った. 〈领导人不能搞轮流作～〉指導者が順番に権力の座に就くようなことをしてはいけない. ⑤ 重々しい. 〈亦～亦谐〉重々しい中にも軽妙なところがある. ⑥ 銭荘；私設銀行·為替取扱業. ⑦〔量〕(早) 事を数える. ＝'件' 〈您这～事小官尽知也〉おまえたちのこの事は小官はみなわかっている；(«元曲·望江亭·4»). ⑧〔名〕姓.

[庄堡] zhuāngbǎo 〔名〕村や町. 〈可怜西方路甚是寂寞, 更无～人家〉惜しいことに西方の道はたいへん寂しく村や町の人家がまったくなくなった；(«西遊·27»).

[庄村儿] zhuāngcūnr 〔名〕部落.

[庄第] zhuāngdì 〔名〕(書) 田畑と家屋. 〈父卒时, 家僮数十人, 资数百万, ～甚众〉父親が亡くなった時, 下男が数十人おり, 巨万の富に加え, 田畑や家屋はたいへんなものであった；(«初拍·37»).

[庄佃] zhuāngdiàn 〔名〕(旧) 小作人.

[庄丁] zhuāngdīng 〔名〕(早) 農園を見張る下男.

[庄房] zhuāngfáng 〔名〕小作米を入れておく地主の倉.

[庄禾] zhuānghé 〔名〕農作物. 〈牛村镇离山远, 缺柴烧, 平时煮饭, 烧炕用的是～秸子〉牛村鎮は山から遠く, 柴㊈が足りず, いつも御飯を炊いたり, オンドルを暖めるには, 作物の茎を使っていた. [～地]穀物畑.

[庄户] zhuānghù 〔名〕① 農家を指す. [～人]農民. 例〈～嘛, 回去不种地干啥？〉農民じゃないか, 帰って作物を作らないで, 何をするんだ. 例〈韩家山一带的～, 有句特别的骂人话, 叫做镢柄〉韓家山一帯の農民にはくわの柄という特別の罵倒㊈語がある. 例〈咱们～总以勤俭为本不宜游荡〉私たち農民は倹約に励むのをいつも本分とし, ぶらぶらすべきではありません；(«三俠·2»). [～人家]農民. 農家. 例〈～, 肥鸡美酒, 尽他受用〉農民たちはいろいろごちそうし, 彼をもてなした；(«古今·10»). 例〈幸得那山凹里有楼台房舍, 断乎是～〉さいわいあの山あいに建物が見える. きっと農家だ；(«西遊·50»). [～学校]村の学校. ② 小作人. ③ (早) 地主. ＝'地主'

[庄皇] zhuānghuáng 〔形〕荘重華麗である. 〈这～的婚礼在始终如一的愉快和美满中过去了〉この荘重で華麗な結婚式は始めから終わりまでなごやかで円満なうちに行われていった.

[庄基] zhuāngjī 〔名〕① 荘園の基礎となる土地. ② 荘園の墓地.

[庄家] zhuāngjiā 〔名〕① (早) 農家. 農民. 〈～剩钱起家, 全仗前几年〉農家が金をため家を建てるのはすべて数年前(の豊作)によるのです；(«咀華·2»). 〈村上有个老者, 姓秋名先, 原是～出身〉村に姓を秋, 名を先という老人がおり, もともと農民の出であった；(«醒世·4»). 〈便摸银子递与～〉銀をとり出して農民にやった；(«水滸·4»). 〈见火明, 意谓～〉灯火が見えてきたので, 農家でもあるのだろうと思った；(«周秦»). [～老儿读祭文]〔歇〕(早) いなかの老人が祭文を読む. (喩) (旧時農民はほとんど字が読めず, 祭文は難しい言葉で書かれていたので) '难'〔難しい〕あるいは '难上加难'〔至難である〕と続く；(«姻緣·16»). ② (早)＝'钱庄' 〈好在上海有来往的～, 可以就近划取的〉さいわい上海に行き来のある'钱庄'があって, そこで金を引き出すことができた；(«官場·49»). ③ (書) 荘園主. 〈彼栏中犏牛, 皆～祈畜〉あの柵の中のウシも, みな荘園の持ち主が飼っているものです；(«夜怪»). ☞ 〔次項〕

[庄家] zhuāngjia 〔名〕①(かけごとの)親, 胴元. ② (早) 農作物. (喩) 野良仕事. 〈因为～忙, …〉野良仕事が忙しいものですから, …；(«紅樓夢·39»). ☞ 〔前項〕

[庄稼] zhuāngjia 〔名〕農作物. [～把式]農作物作りの名人. [～不认爹和娘, 功夫到了自然强]〔諺〕農作物は作り手がだれであろうと関係ない, まめに管理しさえすれば, よい収穫が得られる. [～底子] (方) 農民出身. [～地]田畑. ＝'田地', '农田'；俗語. 例〈如今山南坡也都成了～, 新开的〉現在, 山の南側の斜面もすべて耕作地として新しく開拓した. [～汉]農民. 農作業に携わる男性. ＝'庄稼人'；俗語. 例〈团结起来吧！嘿！种地的～〉団結しようぜ. おう. 農民たちよ. [～活儿]畑仕事. 農家の仕事；俗語. 例〈～, 他样样都会〉畑仕事なら, 彼は何でもできる. 例〈你的～做的好, 全村都晓得的〉あんたが野良仕事をよくやることは, 全村の人はみなよく知っている. [～火]農民の実直さから来るかんしゃく. [～老儿]年寄りの農民. [～佬儿] (方) 農民；〔四川〕. 例〈～抬来了好多只盛满白米饭的箩筐〉農民が白米の飯を盛ったざるをたくさん担いできた. [～名]農村のふるさとの特色のある名前. 例〈他给孩子改取了个～, 叫小水〉彼は子どものために, 村の特色ある名前を改めてとって小水と名付けた. [～闹儿] 1)農村の人の飲み食い. 2)その土地のやり方·習わし. [～人]農民；俗語. [～识不完谷, 打鱼人识不完鱼]〔諺〕農民は穀物のことを全部は知っていないし, 漁民は魚のことを全部は知っていない. (喩) 知識というものは限りがない. [～事儿]農村のこと. [～一枝花, 全靠肥当家]〔諺〕農作物の一枝の花もすべて肥料が決定する. 農作物の花を咲かせるには, すべて肥料にかかっている；農諺㊇. [～院] 1)＝'庄院' 2)農家の家屋の庭先を指す. 3)文革中, 農村を指した；農業単科大学を'农学院'というのをまねたもの. 4)(方) 農家. [～主(儿)] (方) 農民. ＝'庄户人' 例〈我是老财呀, 怎么是～？〉私は金持ちだよ, どうして農民かね.

[庄敬] zhuāngjìng 〔形〕(書) おごそかで恭しい. 〈～自强〉おごそかに恭しい態度で, 自立·向上を求める. 〈～日强〉恭敬荘重で日増しに篤実で, 意志強固である；(«禮記·表記»).

[庄静] zhuāngjìng 〔形〕(多く女性について)端正でもの静かなさま. 〈展爷见小姐～秀美, 却是一脸的怒气〉展爺, 娘を見ると落ち着いたものごしで, 美しい顔だちであるが, 顔いっぱいに怒気をおびている；(«三俠·31»).

[庄科] zhuāngkē 〔名〕(早) 田畑. 農地. 〈有时节典了～, 准了绫罗〉時には畑を抵当に入れ, 絹で支払った；(«元曲·貨郎旦·1»).

[庄客] zhuāngkè 〔名〕(旧) ① 小作人. 作男. 〈屋后还有一间破空房, 唤几个～抬他出去就是〉屋敷の裏にもう一軒空いたあばらやがありますから, 作男を何人か呼んで彼を担ぎ出せばよいのです；(«警世·2»). 〈分付～, 宰猪买酒, 管待沈公一家〉小作人に言いつけてブタをつぶし, 酒を買わせ, 沈公一家をもてなしました；(«古今·40»). 〈只见一个～出来〉ふと見ると一人の小作人が出て来た；(«水滸·2»). ② 商店や工場が商品の購入や販売のために一定期間, あるいは長期に渡って派遣する従業員.

[庄口] zhuāngkǒu 〔名〕① 商品の販売所. ② 商品の販売地区.

[庄论] zhuānglùn 〔動〕厳しく論議する. 〔名〕(早) ① 本当の話. 〈藩台这话, 一半是～, 一半是戏言〉藩台のこの言葉は, 半分は本気な話, 半分は冗談である. ② 重々しい議論. 〈发～〉同上をする；(«兒女·25»).

[庄票] zhuāngpiào 〔名〕(旧) 銭荘の発行した手形. 〈客人把～看了两遍, 忽又笑着说道〉客は手形を2度見て, ふと笑いながら言った. 〈我接来顺手拆开, 抽出来一看, 还没有看见信上的字, 先见一张一千两银子的～, 盖在上面〉私は受け取ってすぐあけて取り出して見ると, 手紙の字を見ないうちに, まず1枚1千'两'銀の小切手が上につけてあるのが見えた；(«二十年·7»).

[庄朴] zhuāngpǔ 〔形〕(書) 重々しく素朴である.

[庄亲] zhuāngqīn 〔名〕(方) 同郷·同村のもの. ＝'乡亲'

[庄肃] zhuāngsù 〔形〕(書) 厳粛である. 荘厳である.

[庄田] zhuāngtián 〔名〕① 田畑. 〈种～〉田畑を耕す. 農作業をする. 〈又有～地土〉それに田畑や土地を持っている；(«金瓶梅·7»). ② 荘園；皇室や官僚·寺院などが人を雇って耕作させたり, 小作人に貸していた田畑.

[庄头] zhuāngtóu 〔名〕① (旧) 小作人の頭；地主に代わって荘園を管理する人. 〈黑山村的乌～来了〉黒山村の烏'庄头'がまいりました；(«紅樓夢·53»). [～佃户]小作人頭と小作人；(«兒女·2»). ② 村はずれ. 〈他们赶到～, 敌人已经跑掉了〉彼らは村はずれまで追いかけていったが, 敵はすでに逃げ去っていた.

[庄乡] zhuāngxiāng 〔名〕(早) 田舎の人. 〈打扮得是～〉いでたちは田舎の人；(«劉知遠»).

[庄谐并作] zhuāng xié bìng zuò 〔成〕言語や文字が荘重でもあり, おもしろくもあること.

[庄谐杂陈] zhuāng xié zá chén 〔成〕重々しさ·軽い冗談·古いものなど各種各様の言葉がまじっている. 〈即使是浑话野话, 也莫不各有出处, 而且妙趣百出, ～, 言之成章〉たとえ冗談や粗野な話であってもみな出所があり, そしておもしろさにあふれ, 荘重·諧謔㊇·古いものなどがまじり合って文をなしている.

[庄严] zhuāngyán 〔形〕(人の表情·態度·重大な事が形成した雰囲気が)厳粛である, 厳然としている, 荘重である. (慣) 〈态度～〉態度が厳然としている. 〈脸色非常～〉顔色がおかしがたい. 〈～的气氛〉厳粛な雰囲気. 〈～的乐声〉荘重な音楽. 〈～地举行典礼〉荘重に式典を行う. 〈～地宣告了新中国的成立〉新中国の成立を厳かに宣言した. [～静穆]態度が厳然として落ち着いている. 例〈他～地倾耳

听着〉彼は厳然とした静かな態度で耳を傾けて聞いている．〔～雄伟〕(人の表情・態度・重大な事が形成した雰囲気が)厳粛であり、雄壮偉大である．(言葉つきや態度が)重々しく、軽はずみなところがなく、しかもまた気勢が雄大である．

【庄眼ル】 zhuāngyǎnr〔名〕(方)大きな料理店のある所；[北京]．〈路北里有个～〉道の北に大きな料理店がある．

【庄语】 zhuāngyǔ〔名〕まじめな、真剣な議論．

【庄园】 zhuāngyuán〔名〕① 荘園．〔～制度〕荘園制度．〔～主〕荘園主．② 村落の田畑．

【庄员】 zhuāngyuán〔名〕コルホーズ員．コルホーズのメンバー．

【庄院】 zhuāngyuàn〔名〕農村の地主の家．農村の比較的大きな邸宅．〈径来到跟前一看，见一座～〉まっすぐにそばまで来て見ると、ある屋敷でした；(«警世·19»)．

【庄宅】 zhuāngzhái〔名〕農村の屋敷．〈他们沿着融雪带泥的小径走来，进了这个正办喜事的～的大门〉彼らは雪どけの細い泥道に沿って歩いて来て、結婚式の最中のこの農村の屋敷の大きな門を入った．

【庄重】 zhuāngzhòng〔形〕(言葉つきや態度が)重々しい．軽はずみなところがない．荘重である．↔'轻佻'〈～些！〉少しは重々しくしなさい．〈神态很～〉表情態度が重々しい．〈～而有威严〉重々しくて威厳がある．〈举止和言谈都很～〉立ち居振る舞い、言葉遣い、いずれもおごそかである．

【庄子】 zhuāngzi〔名〕① 農民の住宅．② ☞[字解]①．〈他是我们～里的人〉彼は私たちの村の人間だ．③ (方)家屋．家屋敷；[河南]．

【庄尊】 zhuāngzūn〔形〕(白)厳粛である．〈写毕，收了毫毛、又不～，却在第一根柱子根下撒了一泡猴尿〉(悟空は)書き終わると毛をもとに収め、不作法にも、第1の柱の根っこにサル(自分)の小便をかけました；(«西遊·7»)．

[桩](樁)

zhuāng ①(～子)〔名〕くい．〈打～〉くいを打つ．〈牲口～〉役畜をつなぐくい．〈桥～〉橋脚．橋ぐい．② (外)パイル．③〔量〕1)事を数える．＝'件'〈一～事〉一つの事．〈那就当真是怪事一～！〉それは確かに奇妙なことだ．〈他天天饭也不吃，活也不做，像热锅上蚂蚁，谁也清楚是为～什么事〉彼は毎日飯も食わず、仕事もせず、まるで熱いなべの上のアリみたいだったのだ．何のためにそうだったのかだれにもはっきりわかっていた．〈将这～事只当做风闻言事的一个小小新闻，奏上一本〉この事をおもしろ半分の小さな小さなニュースとして奏上した；(«京本·15»)．2)商売に用いる量詞．〈支持这～买卖〉この商売を支持する．3)(白)事件を数える．〈两～人命〉二つの殺人事件；(«京本·15»)．4)(白)誓いを数える．〈对天发下三～誓愿〉天に対し三つの誓いを立てた；(«元曲·竇娥冤·4»)．④ (白)倒れる．〈望大酒缸里只一丢，～在里面〉大きな酒がめの中にほうり込むと、その中に倒れた；(«水滸·29»)．⑤〔名〕姓．

【桩锤】 zhuāngchuí〔名〕(機)くい打ちハンマー．

【桩凳】 zhuāngdèng〔名〕(方)低い小さな足置き台；[閩]．

【桩儿】 zhuāng'ér〔名〕(白)男性の生殖器の俗称．〈王庆因腰胁十分疼痛，那～动弹不得，是不必说〉王慶は腰がひどく痛んで、一物も言うことをきかないのは言うまでもない；(«水滸·102»)．

【桩翻】 zhuāngfān〔動〕(白)① ひっくり返す．②(人などを)押し倒す．

【桩基】 zhuāngjī〔名〕(建)基礎ぐい．

【桩家】 zhuāngjia〔名〕賭博の胴元．＝'庄家'

【桩脚】 zhuāngjiǎo〔名〕杭沓．

【桩橛】 zhuāngjué〔名〕① くいとくさび．② くい．〈钉～〉くいを打つ；(«初拍·1»)．

【桩帽】 zhuāngmào〔名〕(建)キャッピング．キャップ．

【桩木】 zhuāngmù〔名〕(林)杭丸太．柄．くい．

【桩头】 zhuāngtóu〔名〕(方)くい．＝'桩子'；[閩]，又(白)．〔木～〕木のくい．〔～银子〕(白)ウマを買う金；(«金瓶梅·37»)．

【桩线】 zhuāngxiàn〔名〕(機)引留鉄線．アンカー・ワイヤー．

【桩砦】 zhuāngzhài〔名〕(軍)① 防砦．② 防杭．＝'桩寨' ③ 鹿砦．＝'鹿砦'

【桩主】 zhuāngzhǔ〔名〕① 荘園．大地主．② (白)事件の中心人物．③ (白)めしの種．生活の土台．〈那田产莫管好歹，把来放租与人，讨几担谷子做了～〉その畑をやみくもに人に貸していくらかのもみアワを取ってめしの種にした；(«醒世·35»)．④ (白)大番頭．監督．〈只教你做个～〉おまえには大番頭をやってもらう；(«水滸·61»)．

【桩住】 zhuāngzhù〔動〕(方)くいのように動かずじっとしている；[江西]．〈你～了么？还坐在那里不动身！〉あんたはくいになったの．どうしてそこに座ったまま動かないの．

【桩桩】 zhuāngzhuāng〔名〕(方)くい；[四川]．〈只剩下木～〉くい柱だけが残った．

【桩桩件件】 zhuāngzhuangjiànjiàn〔形〕(方)① 事のすべて；[不完]；×'桩件'．〈他～记心中〉彼はどのこともどのこともすべて心にとどめた．② 事が次々と続くさま．〈斗争起起伏伏，事情～〉闘争は次々と起こり、事は一つ一つ続く．

【桩子】 zhuāngzi〔名〕① くい．〈钉进～〉くいを打つ．② (方)人間の体；[四川]．〈拳脚也还看得，架口、～也牢靠〉武芸もまあ見られる、骨組み・体もしっかりしている．

【桩组】 zhuāngzǔ〔名〕(建)群杭．

[装](裝)

zhuāng ① 服装．身なり．〈军～〉軍服．〈春～〉春着．②〔名〕俳優の扮装・衣装．〈上～〉扮装する．〈卸～〉扮装をとり化粧をおとす．③〔動〕扮装する．めかしたてる．〈他～老头ル〉彼は老人に扮する．④〔動〕ふりをする．見せかける．〈～听不见〉聞こえぬふりをする．〈不要～懂！〉わかったふりをするな．〈好，你现在还会～病了〉いいわ、今となってもまだ仮病を装うのね．〈不要跟我～模作样！〉私の前でつくろってもだめ．⑤〔動〕(人を)まきこむ，とりこむ．〈往里～〉事に人をまきこむ．⑥〔動〕入れる．詰める．1)(器物やポケットなどに)入れる．詰める．〈套～〉入れ子詰め．〈听～〉缶入り．〈散～〉ばら積み．〈把行李～在车上〉荷物を車に積む．〈～在口袋里〉ポケットに入れる．〈～上一锅烟〉きせるにいっぱいたばこを詰める．〈～一瓶酒〉瓶にいっぱい酒を入れる．〈～不下去〉入りきらない．詰めきれない．2)(頭や心に)つめる．〈脑子里只～着自己，没有～着别人〉頭の中は自分の事ばかりで、他人の事を考えない．⑦ 取り付ける．〈～电灯〉電灯を取り付ける．〈～水表〉水道メーターを取り付ける．〈把玻璃～在窗户上〉ガラスを窓にはめこむ．〈～袖子〉そでをつける．⑧〔動〕仕上げる．組み立てる．〈～了一架机器〉機械を一台組み立てた．⑨〔動〕本や書画に仕上げの装飾をする、または一定の様式に仕立てる．〈精～〉精装．〈线～书〉糸綴じ本；和装本．唐装本．⑩ …積み．〈码～〉重ね積み．〈铺开～〉〈摊开～〉並べ積み．⑪ (方)ぺてんにかける；[北京]．〈他们捏好了活局子～我〉彼らはわなを仕掛けて私をぺてんにかけた．〈把我～进去了〉私を陥れた．⑫〔動〕(方)添える．加える；[四川]．〈要把那五十块～起才够〉その50'元'を添えたらそれで足りる．⑬〔動〕(白)だます．ごまかす．＝'蒙混'〈我索性被他们当面～了去了吗？〉そう簡単にあの人たちにまんまとだまされたりするものですか；(«児女·25»)．⑭〔名〕姓．

【装矮子】 zhuāng ǎizi〔熟〕ひざまずく．ゆるしを請う．〈听了此言，慌的～〉この言葉を聞くと、慌ててひざまずいた；(«金瓶梅·13»)．

【装扮】 zhuāngbàn〔動〕① 装う．身づくろいをする．＝'打扮' ② 化粧する．メークアップする．＝'化装' ③ 見せかける．ふりをする．＝'假装'〈他～那个打扫房间的老太婆，弯着腰走路，～得很像〉彼は部屋掃除のおばあさんの扮装をして、腰をかがめて歩くと、とてもそれらしく見える．④ いでたちをする．

【装包】 zhuāngbāo〔名〕(貿)荷造り．梱包．〔動〕荷造りする．

【装饱(了)】 zhuāngbǎo(le)〔動〕いっぱい詰める．〈没有～过肚子〉満腹したことがない．

【装备】 zhuāngbèi〔動〕装備する．とりつける．配備する．装置する．据え付ける．〈～雷达〉レーダーを装備する．〈工厂里～机器〉工場に機械を据え付ける．〔～表〕(軍)装備表．〔～部〕(軍)装備部．〔～部队〕(軍)1)部隊配備．2)実戦配備．＝'实战使用实战配备'，'实战装备'〔～车间〕(機械)組立工場．〔～定额表〕(軍)定数表．〔～费用〕(軍)物件費．＝'装备开支'，'军需品开支'〔～计划〕(軍)装備計画．〔～局〕(軍)装備局．〔～品〕備品．〔～体系〕(軍)装備体系．〔名〕装備．配備．装置．施設．

【装褙】 zhuāngbèi〔動〕(書画を)表装する，裏ばりする．

【装标垛】 zhuāng biāoduò〔熟〕(白)威張った態度をとる．大きな態度をとる．

【装裱】 zhuāngbiǎo〔動〕表装する．〈～书画〉書画を表装する．〔名〕表装．

【装病】 zhuāng bìng〔連〕仮病をつかう．病気であるふりをする．仮病を装う．〈她真聪明，会～〉彼女はほんとうに賢く、上手に仮病を装う．〔～者〕(軍)仮病者．

【装舱】 zhuāng, cāng〔動〕船倉に入れる．船荷をきっちりと積む．〔～实际货位〕実際積付金．

【装车】 zhuāng, chē〔動〕車に積み込む．〔名〕(zhuāngchē)荷載．〔～费〕貨車積込費．トラック積込費．〔～机〕(冶)連続積込機．移動積込機．〔～台〕積込台．

【装痴卖嗲】 zhuāng chī mài diǎ〔成〕(方)とぼけたふりをする；[呉]．〈故意～〉わざととぼけたふりをする．

【装襫】 zhuāngchǐ ＝'装褙'〈«癸辛杂识»有内府～〉«癸辛雑識»という本に内府での表装のことが書かれている．

【装丑弄鬼】 zhuāng chǒu nòng guǐ〔成〕芝居をすること；道化でも妖怪でも何でも演じる．〈～的几年〉何年もの間、道化や妖怪を演じてきました；(«紅楼夢·58»)．

【装出】 zhuāngchū〔動〕① 積み出す．〈请将该货早日～！〉本品早々にお積み出し願います．② ふりをする．装う．＝'假装'〈～亲热的样子〉親しそうなようすをする．

【装船】 zhuāng, chuán〔動〕船積みする．〈尽速～〉できるだけ早く船積みする．〔～单据〕船積書類．〔～地点〕船積地．積出地．〔～发票〕船積送り状．〔～费〕積荷費用．積込費．〔～付款〕船積み払い．〔～港〕〔～口岸〕船積港．輸出港．積荷港．〔～交货〕本船積込渡し．〔～净重〕積込正味重量．〔～净量〕積込み正味重量．〔～批次〕船積荷口．〔～批号〕船積荷口番号．〔～凭单〕〔～书〕(船会社から本船への)船積指図書．〔～期〕船積期．〔～日期〕積込期日．〔～数量〕船積数量．〔～提单〕船積受取証．〔～条款〕船積条項．〔～通知书〕船積通知書．〔～消息〕船積みの知らせ・通知．〔～样品〕船積見本．積荷見本．〔～有效期〕船積(有効)期限．〔～月份〕船積月．〔～重量〕積み込み重量．〔不定期～〕最近便船船積み．〔分批～〕分割船積み．割

積み.［即期～］即時船積み.直積み.［限期不定期～］限月最近便船船積み.［延迟～］積み込み遅延.積み遅れ.［远期～］限月船積み.［再～］再船積み.積み戻し.［整批～］全数量船積み.

［装葱卖蒜］zhuāng cōng mài suàn〔成〕しらばくれる.知らん顔をする.ほおかぶりする.

［装大］zhuāng, dà〔動〕(方)尊大ぶる.＝'拿大'；[四川].〈不知内情的人还以为他在～〉内実を知らぬ人は彼が尊大ぶっていると思った.

［装大头ㄦ蒜］zhuāng dàtóursuàn＝'装大瓣ㄦ蒜'〔熟〕(方)知らぬふりをする.とぼける；[北京].〈你是知道的,不用～〉きみは知っているのだ、知らぬふりをするには及ばない.〈平时净～,这回大概要难看〉日ごろ見えばかりはっているが、今度はたぶんみっともないことになると思われる.

［装袋］zhuāng, dài〔動〕(穀物を)袋に詰める.

［装弹］zhuāng, dàn〔動〕①銃に弾丸を込める.［～机］(軍) 1)送弾子. 2)装弾器. ②(zhuāngdàn)(軍)弾込め；号令.

［装点］zhuāngdiǎn〔動〕①(部屋などを)飾る,あしらう,しつらえる.＝'装饰点缀','妆点'〈饭店、杂货铺莫不各有地位,～了这条河街〉小さい料理店、雑貨店がそれぞれの場所をしめてこの川のそばの町を飾っている.［～门面］〔成〕外面をよくして人に見せる；(《元曲·東堂老·1》). (例)〈屋里摆着不少书,那是为了～〉部屋の中にたくさんの本を並べているのは外面の体裁をよくしているのだ.［～山林］山と林を飾り添える.山林にいろどりを添える；(《兒女·39》).［～一新］整理をしたあと面目一新すること；(周密《武林舊事·2》). ②(白)とぼける.とりつくろう.偽って人をだます.〈众人正在胡思乱想,要～撒谎,…〉一同あれやこれやと考えをめぐらして、偽ってこの場をつくろおうとしていたちょうどその時、…；(《紅樓夢·94》).

［装订］zhuāngdìng (儲)〔動〕装丁する.製本する.〈姚太太把原稿给我～起来了〉姚の奥さんが原稿を私のためにとじてくれた.〔名〕装丁.とじ.［～材料］製本材料.［～厂］製本所.［～车间］装丁工場.［～过程］下ごしらえ.［～机］製本機.とじ機.［～室］製本室.［～术］製本術.［～线］とじ糸.［～用胶］製本用にかわ.［～用铁丝］製本用針金.［皮面～］革表紙装丁.［硬面～］硬表紙装丁.

［装定］zhuāngdìng〔名〕(軍)装定.［～分划］装定値.

［装缎］zhuāngduàn〔動〕(白)緞子を織る.＝'妆花缎'〈里面短短的一件水红～狐肷褶子,…〉中には短い薄桃色の緞子にキツネの腋毛を裏にした、…；(《紅樓夢·49》).

［装饭］zhuāng fàn〔連〕飯をよそう.＝'盛饭'〈装好一碗饭〉飯を一杯よそう.

［装疯］zhuāngfēng〔動〕しらばくれる.知らん顔する.ほおかぶりする.〈你的事情哪个人不晓得？还要～！〉あなたの事はだれでも知っているのだ.それでもまだしらばくれるおつもり.［～卖傻］〔成〕気がおかしい、また愚か者のふりをする. (例)〈这纯粹是～,企图骗人〉こいつはほんとうにしらばくれて、人をだまそうとしているのだ.［～迷窍］(方)愚かしいことをする；[四川]. (例)〈不要在门外～的！〉よそで愚かしいことをするなよ.［～使佯］＝'装疯迷窍' (例)〈别再同我～啦〉おれの前で愚かしいことはするな.［～做痴］(白)気がおかしいふりやまぬけのふりをする；(《清平·陳巡檢》).

［装风景］zhuāng fēngjǐng〔熟〕格好をつける.うわべを飾る.体裁を飾る.見えをはる.〈～掩饰不了真实情况,假像是骗不了人的〉うわべをつくろっても真実の状況を隠しおおせない.みかけだけの姿では人をだますことはできない.

［装狗熊］zhuāng gǒu xióng〔熟〕柔弱無能なふりをする.〈林场的活ㄦ相当累,可是我们五个北京知青没有一个～的〉造林地の仕事はかなり疲れるが、われわれ5人の北京知識青年は柔弱無能なふりをするものは一人もいなかった.

［装孤］zhuānggū (白)＝'妆孤'

［装鼓里头］zhuāng gǔlǐtóu〔熟〕(人を)だます,目をくらます,けむにまく,ごまかす.〈又叫人家把咱们～了〉また人様にごまかされた.

［装管］zhuāngguǎn〔名〕(機)チュービング.

［装鬼脸］zhuāng guǐliǎn〔熟〕わざとおかしな顔の表情をする.〈歪着头装了个鬼脸,笑嘻嘻地说〉頭を傾けておかしな顔をし、にこにこして言った.

［装鬼装神］zhuāng guǐ zhuāng shén〔成〕鬼や神の様相を装う.(転)人をたぶらかす.人を迷わす.人を煙にまく.

［装裹］zhuāngguo〔動〕死に装束を着せる.〈那衣衾未知～妥当了没有？〉例の死に装束や寝具はちゃんと着せてあげただろうか；(《紅樓夢·97》).〔名〕死に装束.

［装憨(ㄦ)］zhuāng, hān(r) (方)＝'装傻'；[北京],又(白).〈是你干的,你还装什么憨ㄦ！〉おまえがやったくせに、何でしらばっくれるのだ.〈～卖傍〉しらばくれる.知らぬふりをする.〈别～啦,你不是老给人看病,这点小病不手拿把捏呀！〉とぼけてはいかん、あんたはいつも人の病気を診てやっているのに、これぐらいの病気に手を出さないとは.〈你还～呢！〉おまえはまだしらばくれるのかい；(《紅樓夢·34》).［～打呆］(白)何も知らぬ風を装う；(《金瓶梅·37》).［～打势］(白)同上；(《金瓶梅·21》).

［装好人ㄦ］zhuāng hǎorénr〔熟〕善人ぶる.いい子ぶる.しらを切る.

［装盒］zhuānghé〔名〕箱詰め.

［装红白脸ㄦ］zhuāng hóngbáiliǎnr〔熟〕①やさしそうな顔をしたりこわい顔をしたりする.おどしたりすかしたり.〈你们用不着～,我的主意,你们是改变不了的〉あなたたちはおどしたりすかしたりする必要はありません、私の考えをあなた方は変えられはしない. ②一人二役を演じる.

［装糊涂］zhuāng hútu＝'装胡涂'〔連〕知らないふりをする.そらとぼける.わざととぼける.しらばくれる.愚か者のふりをする.〈嗯,这人啥事也能走在头里,就是这桩事～〉うん、この人は何でも先頭に立ってやっているのに今度のこのことだけはわざととぼけているんだ.〈混帐！你是夜晚偷入宋府,蓄谋杀人,还装什么糊涂〉おろか者、おまえは夜更けに宋宅に忍び込み、ひそかに殺人をたくらんでおきながら、まだしらを切るつもりか.

［装胡羊］zhuāng húyáng〔熟〕(方)そらとぼける.愚かなふりをする；[呉].〈你不要瞎三话四～！〉おまえは口から出任せにでたらめを言ってしらばっくれてはいけない.

［装潢］zhuānghuáng＝'装璜'〔動〕(物に)装飾する；もとは書画に限った.〈墙上挂着红木镜框～起来的名画〉壁には紅木の額縁で飾った名画がかかっている.［～表面］面を張る.［～门面］外面を飾る.飾りつけること.飾りつけて装うこと.〔名〕物の装飾.デコレーション.〈这个茶叶罐的～非常讲究〉この茶筒の装飾はとても凝っている.

［装谎］zhuānghuǎng〔動〕(白)巧みにいいくるめる.ごまかしてうそをつく.〈再来时,换件绸缎衣服,教这些丫环认不出你是秦小官.老娘也好与你～〉今度来るときには絹の着物に着替えて、うちの子たちに秦さんだと見破られないようにしてください、そうすればこちらも言いつくろいやすいから；(《醒世·3》).

［装幌］zhuānghuǎng〔動〕(白)体裁を飾る.〈苏州新兴百柱帽,少年浮浪的无不戴着～〉蘇州では新しく百柱帽が流行し、若い道楽者でこれをかぶり体裁を飾らないものはありません；(《二拍·39》).

［装幌子］zhuāng huǎngzi〔熟〕①＝'装门面' ②あることを看板にして別なことをやる. ③(白)面目をつぶす.恥をかく.醜態をさらけだす.〈哥哥不要问,说起来装你的幌子.只由我自去便了〉兄さん、聞くな、言うと兄さんの面目をつぶすことになる.私に出て行かせてくれればよいことだ；(《金瓶梅·1》).〈说起来装你的幌子〉話せばあなたに恥をかかせることになる；(《水滸·24》).

［装货］zhuāng huò〔連〕荷積みする.荷物を積載する.〔名〕(儲)(zhuānghuò)荷積み.積荷.積み込み.［～单］1)船積通知書.＝'装货通知单' 2)船積指図書.［～单据］船積書類.［～发票］船積送り状.［～费］船積費.［～港］［～口岸］積出港.積荷港.［～门］飛行機の荷物を積み込むゲート.［～率］積荷率.［～凭单］船荷証券.＝'提单'［～清单］インボイス.船荷明細書.［～人］荷送人.出荷人.［～运费细单］積荷運賃明細書.［分批～］分割積み.

［装机］zhuāng, jī〔動〕機械を備え付ける.［～容量］設備容量.

［装夹时间］zhuāngjiā shíjiān〔連〕(機)取り付け時間.

［装甲］zhuāngjiǎ〔形〕(軍)装甲(の)；[不完].［～板］装甲板.［～半履带车］半装軌式装甲車.［～兵］機甲兵.機甲科.装甲兵.［～步兵］機甲歩兵.［～部队］機甲歩兵部隊.装甲部隊.＝'装甲步兵'［～部队群］機甲群.［～材料］装甲材料.［～车］装甲車.アーマード·カー.［～车辆］装甲車両.［～带］(機)装甲帯.［～电缆］(電)シーズ線.［～顶盖］装甲天蓋.［～防护力］装甲防護力.［～工兵营］機甲施設大隊.［～厚度］装甲の厚さ.［～火车］装甲汽車.［～机车］(機)装甲機関車.［～甲板］(機)装甲甲板.［～架桥车］装甲架橋車.［～舰］装甲艦.＝'铁甲舰'［～列车］装甲列車.［～旅(团)］機甲団.＝'坦克旅(团)','装甲战斗群'［～螺栓］(機)装甲ボルト.［～门］(機)装甲戸.［～目标］機甲目標.［～炮兵］装甲砲兵.［～汽车］装甲自動車.［～牵引车］装甲けん引車.［～师］機甲師団.［～输送车］装甲輸送車.装甲人員運搬車.＝'装甲运兵车'［～艇］装甲のある'炮艇'.［～突击］機甲襲撃.［～巡洋舰］アーマード·クルーザー.［～运兵车］［～运输车］装甲輸送車.装甲人員運搬車.＝'装甲输送车'［～战斗车］装甲戦闘車.［～侦察部队］機甲偵察部隊.［～侦察车］偵察装甲車.〔名〕装甲の鋼板.

［装假］zhuāng, jiǎ〔動〕①遠慮する.慎み深くする. ②ふりをする.装う.そらとぼける.猫をかぶる.みせかける.しらばくれる；実際はそうでないのにそのようにみせかける.〈她不能再～了〉彼女はもうこれ以上そらとぼけることはできなくなった.〈你是当真不知道呢,还是在我面前～呢？〉あなたは本当に知らないのか、それとも私の前でとぼけているのか.■ふつう客語をとらない.

［装假狗］zhuāng jiǎgǒu〔熟〕(方)ふりをする.なりすます；[呉].

［装假眼］zhuāng jiǎyǎn〔連〕義眼をはめる.

［装架］zhuāngjià〔動〕(古代動物の化石に)支柱を入れる；鉄鋼材を使って骨の化石を生前の骨格のとおりにつなぎ合わせ、その姿勢を支えることをいう.

［装弶］zhuāng, jiàng〔動〕(鳥·ネズミなどの)わなを仕掛ける.

［装金挂袍］zhuāng jīn guà páo〔成〕神仏に願掛けしてそのお礼に神像を塗り替えたり、衣を奉納したりする；(《兒女·40》).

［装进］zhuāngjìn〔動〕物を入れる.しまい込む.詰め込む.〈～口袋里〉ポケットにしまい込む.〈把信叠好,～信封里〉手紙を折って封筒へ入れる.

[装柩] zhuāngjiù〔動〕納棺する. <～掩埋了>納棺し埋葬した.

[装具] zhuāngjù〔名〕①(軍) 装具. 装備品. ②(機) リグ.

[装壳子] zhuāng kézi〔熟〕(方) ほらを吹く; [四川].

[装空头] zhuāng kōngtóu〔熟〕(白) ほらを吹く. <听着小人言语, 认是扯架子, ～的, 故此作笑>私の言うことを聞いて、はったりをきかせてほらを吹いていると思って、それで笑っている; (《野叟曝言·112》).

[装老] zhuānglǎo〔名〕(方)(旧) 死に装束. ＝'装裹〔名〕' [～衣裳]寿衣.

[装楞] zhuāng, lèng〔動〕(白) とぼけたふりをする. <邓九公又装了个楞说: 那话呀？>鄧九公はとぼけたふりをして、どういう話だと言った; (《兒女·17》).

[装奁] zhuānglián〔名〕(白) 嫁入り道具. ＝'妆奁' <不如把～一概蠲免>嫁入り道具はいっさい抜きという方がよろしい; (《紅樓夢·97》).

[装脸] zhuāng, liǎn〔動〕(故意にある)顔つきをする, 表情をする, 表情を装う. <说不定要装怎样的脸给我看哩>どのような顔つきを私に見せてくれるかわからない; (《魯·故·奔》).

[装殓] zhuāng, liàn〔動〕納棺する. <那死尸却已有人用白木棺材～, 停搁在路旁>その屍骸を白木の棺おけの中に安置し、道のわきに置いておく.

[装量] zhuāngliàng〔名〕(貿)(容器·包装の)中身, 容量. <每件～>1個1個の中身.

[装料] zhuāng, liào〔動〕原料を入れる.〔名〕(zhuāngliào) ローディング. ロード. 仕込物. [～车] (機) チャージ·カー. ＝'加料车' [～导板] (機) ローディング·ガイド. [～吊车] (機) 装入クレーン. [～斗] (機) 装入箱. ホッパー. [～滑台] (機) ランプ. [～机] (機) 装入機. 原料投入機. [～口] 1)原料入れこみ口. 2)(機) 投入口. [～漏斗] (機) チャージング·ホッパー. [～器] (機) ローダー. [～设备] (機) 投入装置. 装入装置. [～台] (機) 装入台. [～线] (機) 装入線. [～装置] (機) ローディング装置.

[装聋] zhuānglóng〔動〕聞こえないふりをする. とぼける.

[装聋做哑] zhuāng lóng zuò yǎ ＝'装聋作哑', '装聋卖傻', '装聋做瞎'〔成〕聞こえないふりをしてなにも言わない. 知らぬふりをする. 何もわからないふりをする. そらとぼける. しらばくれる; (《元曲·青衫淚·4》). <可是他～, 默不作声>しかし彼は何もわからないふりをして黙っている. <其实他即使知道, 也不见就有办法解决, 便只得～>本当はたとえ知っているとしても解決策がないから、知らんぷりするしかない. <我看不惯的事情太多, 真是气不胜气, 也就只好～>私の見慣れないことが多すぎる、まったく怒るに怒れず、ただそらとぼけるしかない. <总(纵)然有些知觉, 也～, 只当不知, 不去拘管他>たとえいくらか知っていても、そらとぼけて知らんぷりして、彼のことにとやかく口出しするようなことはしなかった; (《醒世·17》).

[装炉] zhuānglú〔名〕(機) キュポラ装入. [～铲]装入べら.

[装轮] zhuānglún〔動〕船に積み込む. 船積みする. <～付运>船に積み込み輸送する. 船で積み出す.

[装妈虎] zhuāng māhǔ〔熟〕(方) いいがかりをつける. 人のあら探しをして、あたりちらす; [四]. <好端端装啥妈虎>何事もないのに、なんであたりちらすんだ.

[装满(了)] zhuāngmǎn(le)〔動〕いっぱいに詰め込む. 満載する. <箱子～了>箱いっぱいに詰めた. <电车～乘客>電車に乗客を詰め込む. <船上～货物>船に荷を満載する.

[装猫吃象] zhuāng māo chī xiàng ＝'装猫识象', '装蟒吃象', '装猪吃象'〔成〕(方) もったいぶる; [四川]. <不要～！>きどるな.

[装煤] zhuāng méi〔連〕石炭を積む. [～港] (貿) 石炭積込港. [～机] 石炭積込機. [～升降机]石炭積込用昇降機.

[装眉作样] zhuāng méi zuò yàng ＝'装模作样'

[装门面] zhuāng ménmian〔熟〕うわべを飾る. 体裁を飾る. <既然没有钱, 就不要借钱请客, 装那个门面！>金がないのだから、金を借りて客を招待するなんていう体裁を飾ったことはやめなさい. <替你～>あなたのためにいい格好をする; (《金瓶梅·74》).

[装模作样] zhuāng mú zuò yàng ＝'装模装样'〔成〕もったいをつける. わざと見せかけるようなふりをする. 格好をつける. (身振りや顔つきで)ふりをする; (宋·史浩《荊釵記傳奇》). <说话～的>きざな物言いをする. 話がもったいぶっている. <～地走着路>格好をつけて歩いている. <他在～地讲话>彼はしかつめらしい顔をして話をしている. <你不要～怕难为情才好呀！>あなたはわざと恥ずかしそうなふりをしてはいけない. <一上公共汽车, 步云便从书包里掏出一本书, ～地看起来>バスに乗ると歩雲はすぐにかばんから1冊の本をとり出し、さも読書をしているようなふりをして読みはじめた. <这不是明明在那里～么？>これはあきらかにそこで素振りをしていただけでしょう; (《二十年·2》).

[装男扮女] zhuāng nán bàn nǚ〔成〕男が女装し、女が男装すること.

[装孬种] zhuāng nāozhǒng〔熟〕びくびくしたようす. ＝'耍孬种' <不许半道变了心, ～>中途で心変わりがし、びくびくすることは許されない.

[装胖] zhuāngpàng〔動〕(白) はったりをきかす. はぶりのよいふりをする. 体裁を飾る. <这会子还～呢>今また体裁をつくったりしてさ; (《紅樓夢·24》). <又弄旋风, 揭了甚么皇榜, 暗暗的揣在我怀里, 拿我～！这可成个弟兄！>そのうえ、国王のお触れとかいうやつを、こっそりとおれのふところにねじ込んで、おれのせいにしようとしやがった. それでも兄弟分といえるか; (《西遊·68》). [～学蠢]〔成〕わざとまぬけのふりをする. (例) <来保便～, 自己夸奖>来保ははったりをきかせて自分をひけらかす; (《金瓶梅·81》).

[装配] zhuāngpèi〔動〕(部品を)組み立てる. <他们拿过脸盆、毛巾、牙刷来～成一组>彼らは洗面器や、タオルや、歯ブラシをもってきて一セットにした. <～机器>機械を組み立てる. <～收音机>ラジオを組み立てる.〔名〕(機) 据え付け. 取り付け工事. アッセンブル. 組み立て. 仕組み. フィッティング. [～车间] 1)アッセンブリー·ショップ. 2)組み立て部門工場. [～方法]組み立て法. [～工]組み立て工. 仕上げ工. 取り付け工. [～工厂]組み立て工場. [～工序图]組み立て手順図. [～焊接]組み立て溶接. [～机]アッセンブリー·マシン. [～记号]組み立て記号. [～夹具]アッセンブリング·ジグ. [～架] 1)工作ジグ. 2)取り付け台. [～检查]組み立て検査. [～件]アッセンブリー·パーツ. [～零件]組み立て部品. [～轮]組み立て車. [～螺钉]取り付けねじ. [～螺栓]仮締めボルト. [～贸易]組み立て貿易. ノック·ダウン貿易. [～模块] (電) ロード·モジュール. [～器]アッセンブラー. [～升降机]アッセンブラー昇降機. アッセンブリング·エレベーター. [～式房屋]プレハブ住宅. [～式桥]プレハブ橋. [～图] (機)(建) 組み立て図. 据え付け図. [～线]組み立てライン. [～用铆钉]現場リベット. [～用图]取り付け図. [部件～][组件～]部分組み立て.

[装期] zhuāngqī〔名〕(貿) 積出期. 船積期. ＝'装船期(限)' <只因在限期内无舱位可订, 请展延～为盼>期限内に船のスペースがとれませんので、積出期延長をお願いします.

[装卡] zhuāngqiǎ〔名〕(機) チャッキング. [～工具]リプレーサー.

[装嵌] zhuāngqiàn〔動〕はめ込む.

[装腔] zhuāng, qiāng〔動〕わざとらしくする. ふりをする. もったいぶる. もったいぶった調子で話す. 大げさな口をきく. 偉ぶった口をきく. ＝'做作'; 俗語. <装什么腔？>何をもったいぶっているのか. <他接着又～地抱怨克安>彼はまた克安をとがめるふりをした. [～弄款]〔成〕いばって、わざと思わせぶりな態度をとる. ＝'装腔作势' (例) <这本处功名人多～, 如何照应的起？>ここの読書人先生はずいぶんといばっているので、どうしてご接待できましょうか. [～作(做)势]〔成〕大げさな振る舞いをする. もったいぶったようすをする. 大げさに芝居がかったさまをする. 見えを切る. 虚勢をはる. わざとらしい身振りをまじえて大げさに話す. (例) <～不自然>わざとらしくて、不自然である. (例) <他的朗诵声音固然不错, 但未免～>彼の朗唱は声はもとより良いが、しかし大げさすぎるきらいがある. (例) <他不会像别人那样～>彼は他の人のようにもったいぶった振る舞いができない. (例) <怎么会摔坏呢, ～罢了>転んでけがをするようなことがどうしてあろうか、大げさにしているにすぎないのだろう; (《魯·吶·一》). [～作态]〔成〕もったいをつける. 大げさな振る舞いをする. わざとらしい態度をとる. ＝'装腔作势'

[装怯作勇] zhuāng qiè zuò yǒng〔成〕おくびょうなのに勇敢なふりをしている. <那小猫只好～扑了过去>その子ネコは仕方なしに勇気のあるふりをして飛びかかった.

[装穷] zhuāngqióng〔動〕①困ったふりをする. ②貧乏を装う.

[装入] zhuāngrù (書)＝'装进'.〔名〕(機) 装入. [～机]装入機. [～料]装入物. [～时间] (電) ロード·タイム.〔動〕詰める. 詰め込む. <～箱内>箱に詰める.

[装软蛋] zhuāng ruǎndàn〔熟〕軟弱でだまされやすい人物.

[装砂斗] zhuāngshādǒu〔名〕(機) 砂バケット.

[装傻] zhuāng, shǎ〔動〕①とぼける. しらばくれる. まぬけを装う. <到处～>いたるところでとぼける. [～充呆][～充愣][～充怔][～卖楞]〔成〕まぬけを装う. とぼける. しらばっくれる. (例) <别～了, 我早就知道了>とぼけるな、私はもうとうにわかっているのだ. ②はしゃぐのをののしる言葉.

[装上] zhuāngshàng〔動〕積み込む. <把大米～火车>コメを汽車に積み込む.

[装烧] zhuāngshao〔動〕器物を一つの小箱状の鉢に入れて焼く.

[装设] zhuāngshè〔動〕架設する. 設置する. <～电灯>電灯を設置する. <～发动机>発動機を設置する.

[装神扮鬼] zhuāng shén bàn guǐ ＝'装神弄鬼'〔成〕①神や鬼のようすを装う. 神がかりをする. 神おろしをする. 鬼神を装う. ②(手練手管を使って)人をたぶらかす, 人の目を惑わす. <不要搞藏头露尾、～那一套>頭を隠してしりを隠さないことをしてはいけない、いろいろなやり方で人をだますあのやり方だ. <你们别和我～的, 什么事我不知道>あんたたち私に手練手管を弄するんじゃないよ、私は何だって知ってるのよ; (《紅樓夢·37》).

[装神气] zhuāng shénqì〔熟〕気取っている. 偉そうなようすをする.

[装剩(了)] zhuāngshèng(le)〔動〕積み残す. [～货物]積み残し貨物.

[装饰] zhuāngshì〔動〕①(容姿を装飾品などで)飾る, 表面を飾る, 見た目をよくする, 化粧する. <～一番>ひとしきり着飾る. <她向来朴素, 不爱～>彼女は根っから質素で、飾り立てるのを好まない.

〔～门前〕人前を飾る．〔～外表〕人前をつくる．②(建築物などを)装飾する．〈用彩色电灯和旗帜把大楼～起来〉色とりどりの明かりと万国旗でビルを飾りつける．〔名〕① 装飾．化粧；(反～)．〈卸了～〉化粧をおとした．〔～板〕化粧板．〔～薄板〕化粧単板．〔～边缘〕(機)かどつけ．〔～窗〕(建)飾り窓．〔～雕塑〕装飾彫刻．〔～吊灯〕シャンデリア．〔～费〕(貿)(包装の)仕上げ費用．〔～画〕飾り絵．〔～品〕装飾品．アクセサリー．デコレーション．(例)〈那是捍卫过乡梓的古物，但从好些年辰以来早已成为～了〉それは郷里を防衛したこともある古物だが、ずっと前からとっくに装飾品となっていた．〔～图案〕装飾図案．〔～伪装〕(軍)虚飾偽装．〔～性镀铬〕装飾クロム・メッキ．〔～性镀金〕装飾金メッキ．〔～眼镜〕だて眼鏡．〔～音〕(音)メリズマ．装飾旋律．装飾音．〔～用玻璃〕装飾用ガラス．〔～用品商店〕アクセサリー専門店．〔～用铅条〕花形．〔～用石材〕タッチ・ストーン．〔～羽〕飾り羽．② 装飾品．〈～点缀〉装飾かざり．

〔装束〕zhuāngshù〔名〕いでたち．身なり．服装．装い．〈～入时〉身なりが流行に合っている．〈奢华的～〉豪華ないでたち．〈这实在是极不庄重的一种～〉実に軽々しい身なりだ．〈换上女学生～〉女学生の服装に替える．〈生得形容古怪，～清奇〉風変わりな姿をし、いでたちも奇妙でした；(«古今•33»)．〔動〕扮装する．身ごしらえする．〈～得七品琴堂样子〉七品の県令のようないでたちをしている；(«兒女•首回»)．〈与他金银首饰，～身子〉彼女に金銀の装身具をやって、身を飾らせた；(«金瓶梅•1»)．

〔装死卖活〕zhuāng sǐ mài huó〔成〕息も絶え絶えなふりをして人を驚かす．死にそうなまねをする．

〔装死腔〕zhuāng sǐqiāng〔熟〕(方)愚かなふりをする．とぼける；(呉)．

〔装蒜〕zhuāng，suàn〔動〕①(転)＝'装糊涂'，'装腔作势'(☞'装腔')；俗語．〈你比谁都明白，别～啦！〉きみはだれよりもよくわかっているくせに、とぼけるなよ．〈你不要～，赶紧把人交出来！〉きみはしらばくれてはいけない、早く人を渡せ．〈我有什么错？你还～？你自己说！〉私にどんな間違いがあるのか．あなたはまたもったいぶって、自分の口から言いなさい．〈街坊邻居是风言风语，不是一天ㄦ了，还装什么蒜！〉隣近所でのうわさも絶えないのに、なにをまだとぼけているのか．② 格好をつける．③(白)いばりくさる．〈也有说给他们添差使，还要充二号主子，尽～〉また彼らに用事を増やし、あまつさえ主人の代理におさまったつもりで、何かにつけいばりくさるとも言いました；(«三俠•67»)．

〔装孙子〕zhuāng sūnzi〔熟〕①(方)哀れな表情をする；〔北京〕，〔東北〕．〈那会ㄦ挺神气，这会ㄦ～了〉あのころはとても威勢がよかったが、このごろはしょぼくれてしまった．〈他这会子～，哭天抹地，在早，他们整得咱们穷人眼泪流成河！〉彼はいま、哀れみ深そうなふりをし、泣いてばかりいるが、昔は彼らのために我々貧乏人は涙を流していました．②(方)とぼける．猫をかぶる．しらばくれる；'装着玩ㄦ'よりも強意；〔北京〕．〈有胆子就去，装什么孙子！〉勇気があるなら行きな、何をとぼけてるのだ．③ 格好をつける．④(方)従順・可憐なふりをする．

〔装榫头〕zhuāng sǔntóu〔熟〕(方)わなをしかけて、人を陥れる；(呉)．

〔装胎杆〕zhuāngtāigǎn〔名〕(機)タイヤ・レバー．

〔装汤〕zhuāng tāng〔連〕(方)スープをよそう．＝'盛汤'；(広)．

〔装套子〕zhuāng tàozi〔熟〕作り話をする．

〔装蹄〕zhuāng，tí〔動〕(ウマなどに)蹄鉄を打ちつける．＝'钉掌'，'挂掌'

〔装体面〕zhuāng tǐmiàn〔熟〕体裁を飾る．もったいぶる．

〔装填〕zhuāngtián〔動〕① 詰める．詰め込む．②(軍)(弾丸を)装塡する；また号令．弾込め．〈每分钟～四发炮弹〉毎分4発の弾丸を装塡する．〔～比重〕装塡比重．〔～时间〕装塡時間．〔～手〕装塡手．〔名〕(機)装塡．リギング．〔～量〕込め代．

〔装听不见〕zhuāng tīngbujiàn〔連〕そら耳を使う．

〔装头卖面〕zhuāng tóu mài miàn〔成〕その人との付き合い上、その人の頼みをきいてやること．

〔装兔子〕zhuāng tùzi〔熟〕度胸がなく事を恐れること．

〔装退〕zhuāngtuì〔動〕積みもどす．

〔装妥〕zhuāngtuǒ〔名〕(貿)積み込み完了．船積み完了．

〔装完〕zhuāngwán〔名〕(貿)積み込み完了．積み切り．

〔装望子〕zhuāng wàngzi(白)＝'装幌子'〈又怕邻舍得知笑话，装你的望子，…〉それに隣の人に知られて笑いものになり、あなたに恥をかかせるのを恐れ、…；(«水滸•45»)．

〔装瘟〕zhuāngwēn〔動〕(方)とぼける；〔貴州〕．〈昨天县衙门新出的告示，不准卖草药，你还～！〉昨日、県の役所が出した告示では、薬草は売ってはいけないと言っているのに、おまえはとぼけているのか．

〔装弦〕zhuāng xián〔連〕弦を張る．〈给弓～〉弓に弦を張る．

〔装香〕zhuāngxiāng〔動〕(方)線香をあげる；(広)．

〔装箱〕zhuāngxiāng〔名〕箱詰め．包装．荷造り．パッケージ．ケーシング．〔～不良〕荷造り不完全．〔～单〕1) 包装明細書．2) 引っ越し荷物のリスト．〔～费〕(貿)梱包費．包装料．＝'包装费'〔～机〕箱詰め機．〔～疏忽〕荷造り粗雑．〔動〕(zhuāng，xiāng)箱詰めにする．

〔装相(ㄦ)〕zhuāngxiàng(r)＝'装像(ㄦ)'／'装模作样'〈别～，你的老底我已经知道了！〉しらばくれるな、おまえの素性をわしはもう知っているんだ．

〔装相子〕zhuāng xiàngzi〔熟〕(方)気取る．格好をつける；〔四川〕．〈装啥相子呵！〉何を気取ってるんだ．

〔装像(了)〕zhuāngxiàng(le)〔動〕(方)格好をつける．装って様になる；〔東北〕．〈不知道就别～吧！〉知らないなら知ったふりをしてはいけない．知らなかったら、見えをはるな．

〔装笑〕zhuāngxiào〔動〕作り笑いをする．〈向我～，向我点头〉私に作り笑いをし、私にうなずく．

〔装卸〕zhuāngxiè〔動〕① 積み卸しする．(慣)〈～货物〉貨物の積み卸しをする．② 分解し組み立てる．(慣)〈他会～自行车〉彼は自転車を組み立てたり分解したりすることができる．〔名〕① 上げ下ろし．船積み．荷揚げ．積み卸し．荷役．〔～定额〕(貨物1日の)積み卸し数量．〔～费〕積み卸し料．船積費．陸揚げ費．〔～工〕〔～工人〕荷役労働者．ローダー．荷役作業員．港湾労務者．＝'码头工人'〔～工作〕荷役作業．〔～公司〕荷役会社．ステベ．〔～货物〕積み卸し．〔～机〕(機)積み卸し機．積み換え器．〔～机械〕荷役機械．〔～量〕積み卸し量．〔～能力〕荷役能力．〔～区〕積み卸し区域．〔～日期〕〔～时间〕積み込み荷卸し期間．停泊期間．荷役日数．〔～线〕(機)積み卸し線．〔～油台〕(石)ローディング・ラック．〔～长〕(軍)機上輸送係．＝'机上货运员'②(機)取り付け取り外し．〔～时间〕取り付け取り外し時間．

〔装新〕zhuāngxīn〔動〕(白)婚礼の衣装に着替える．〈这里宝玉便叫袭人快快给他～，…〉こちらは宝玉、早く早くと襲人をせかせて婚礼の衣装に着替えさせ、…；(«紅樓夢•97»)．

〔装新就是装死〕zhuāng xīn jiùshì zhuāng sǐ〔諺〕花嫁衣装は死に装束；昔の中国の花嫁衣装は荘重さを増すため、四季を通じて綿入れを用いた．そのため暑い季節だと蒸し上がるほど苦しくて死にそうになるというところから．また花嫁衣装は一生に一度しか着ないものだから、死に装束と同じだとの意味にも．

〔装熊〕zhuāng，xióng〔動〕① えらぶる．もったいぶる．横柄にする．見せかける．格好をつける．② 意気地のない．ぶざまな態度をとる．③(方)哀れなふりをする．弱みを見せる；〔東北〕．〈二牛烈性子，他才不会～呢！〉二牛は性格が激しいので、決して弱みを見せない．④(方)無能を装う；〔東北〕．〈他当哥哥的能不知道？我看是～，…〉彼は兄貴なんだから知らないってことがあるだろうか、私の見るところ知らないふりをしているだけじゃないかな、….

〔装修〕zhuāngxiū〔動〕①(窓・門・水道・電気などを)修理する，取り付ける．付帯工事をする．造作する．〈～室内〉室内を造作する．部屋を造作する．〔～清单〕借家人が借りたときの借家現状書．②(家屋・部屋・商店の入り口などを)装飾する．〈～门面〉家の表を飾る．(転)表面を飾る．体裁を飾る．〔名〕((又)zhuāngxiu) ①(窓・戸・ガラス・しきり・電気・水道などの)付帯工事．② 家の戸・窓・ガラス・仕切板など．

〔装压伤〕zhuāngyāshāng〔名〕(貿)荷傷み．

〔装烟〕zhuāng yān〔連〕① パイプにたばこを詰める．〈忙着倒茶～伺候〉あわただしくお茶を入れたり、たばこ(の葉)を詰めたりして、お仕えした．② アヘンを軟らかくして、きせるにのせる．

〔装岩机〕zhuāngyánjī〔名〕岩石積み込み機．

〔装演〕zhuāngyǎn〔動〕(劇を)上演する．＝'扮演'〈予所作读离骚，顺治间曾进御览，命教坊内人～供奉〉私の作った「読離騒」は順治年間に天子に御覧いただこうと上進、'教坊'〔京師で、官設で音楽歌舞する者を住まわせている所〕の官営の妓女たちに上演させてたてまつったことがある；(尤侗«讀離騷序»)．

〔装佯〕zhuāngyáng〔動〕(方)そらとぼける．猫をかぶる．しらばくれる．知らぬふりする；〔北京〕．

〔装洋ㄦ〕zhuāng yángr〔連〕ふりをする．〈～，真睡着了？〉たぬき寝入りをして、本当に眠ったの．

〔装洋蒜〕zhuāng yángsuàn〔熟〕①(方)とぼける．しらばくれる．＝'装蒜'，'装大头ㄦ蒜'；〔北京〕．〈你少～！这种事，除了你谁还干得出来！〉しらばくれるんじゃない、こんな事はおまえ以外にだれがしでかすというのだ．〈他还在这ㄦ～呢！〉彼はまだここで知らんぷりをしているよ．〈别他妈的～，老实讲，地洞在哪里〉この野郎知らんぷりをするな、まじめに言うんだ、地下壕はどこにあるんだ．② まじめのふりをする．わざと格好よくする．

〔装洋相〕zhuāng yángxiàng〔熟〕こけおどしをする．もったいぶったようすをする．大げさにする．空威張りする．＝'装腔做势'〈专家们都在这ㄦ，你装什么洋相！〉専門家のみなさんがここにいらっしゃるのに、なんだおまえのその振る舞いは．

〔装洋熊〕zhuāng yángxióng〔熟〕無能者のふりをすること．＝'装熊'〈让你去，你准干得了，别～了！〉あなたを行かせるが、あなたはきっとやれます、できないようなふりをしてはいけません．

〔装样(子)〕zhuāng，yàng(zi)〔動〕＝'装模作样'

〔装幺〕zhuāngyāo〔動〕横柄に構える．大きく構える．偉そうな格好をする．気取る．〈朝廷中贵官来时，有多少～〉朝廷の高位の役人が来れば、どれほど大きく構えるか；(«水滸•75»)．〔～做大〕(白)大きな態度をとる．威張る；(«元曲外•昇仙夢•3»)．

〔装妖作势〕zhuāng yāo zuò shì〔成〕媚態を示す．こびを売る．おかしな態度をとる．〈假意ㄦ～，哭哭啼啼〉わざとなまめかしく泣き声を上げる；(«古今•38»)．

【装窑】zhuāngyáo〔名〕かき詰め.
【装药】zhuāngyào〔名〕〔軍〕装薬.［～棒］〔機〕たこ突き.
【装一佛,像一佛】zhuāng yī fó, xiàng yī fó〔諺〕仏様を装うと仏様らしく見える.〔転〕装えば何にでも似てくる;(«醒世·38»).
【装油管线】zhuāngyóu guǎnxiàn〔連〕〔石〕ローディング·ライン.
【装余】zhuāngyú〔名〕〔経〕積み残し.〔動〕積み残す.
【装运】zhuāngyùn〔動〕積載運搬する.積み運ぶ.積み出しする.船積みする.〈准时～〉間違いなく積み出す.〈如期～〉期日どおり積み出す.〈该公司将负责办理开证及～事宜〉右公司が責任をもって信用状開設および積み出しの事務を処理いたします.〈请于收到上述信用证后迅速准备～〉上記信用状お受け取りの節は,さっそく積み出しのお手配願います.〈务请督促厂方迅将货物～,以免我方遭受损失〉当方の損失を防ぐため,貨物を至急積み出すようメーカーにご督促ください.〈这批货已于三月份自上海～〉本品は3月積みで上海から積み出しました.〈延期～〉積み出すのを延期する.〔貿〕〔名〕積み出し.出荷.発送.キャリー·デスパッチ.［～报告书］出荷案内.［～代办行］回漕店.［～单］船積指図書.［～地点］積出地.［～军官］〔軍〕出荷係将校.［～口岸］〔貿〕船積港.［～命令］出荷命令.［～目的地］仕向地.［～期］積出期.船積期.［～期限］積出期限.船積期限.［～日期］=‘装运期限’［～申请］出荷請求.［～时间］船積日数.〔例〕〈本船等待泊位之时间,不包含在～〉本船の停泊場所順番待ち時間は船積日数に含まれない.［～提单］船積船荷証券.［～通知］船積通知(状).［～载重］シッピング·ロッド.＝‘发货通知’［搭配～］〔貿〕共積み.共積みする.［分批～］一部船積み.割積み.［即时～］直積み.［减价～］割引輸送.［一次～］一度に(全部)積み出す.
【装载】zhuāngzài〔動〕積載する.積み込む.〈重行～〉積み替え.積戻し.〈监视～〉積み込みを監視する.〈延期～〉積み出し延期.〈～不足〉積み込み不足.〈赁船～〉船をやとって荷を積み込む;(«清平·刎頸»).〔名〕〔軍〕搭載.＝‘搭载’［～船名］積載船名.［～地点］搭載点.［～过重］オーバー·ロード.［～机］積み込み機.ローダー.［～计划］搭載計画.［～量］載貨重量.船積量.［～率］積載効率.［～码头］積み込み波止場.［～装置］〔機〕ローディング装置.
【装在鼓里】zhuāngzài gǔlǐ〔熟〕〔喩〕(人を)ごまかしだます.〈其实这二位都算叫人家～了〉実際この二人はそろって人の思うつぼにはまってしまった;(«兒女·23»).
【装在坛子里】zhuāngzai tánzili〔熟〕〔喩〕(人にある事を)隠しておく.蚊帳の外に置く;(«兒女·27»).
【装折】zhuāngzhé〔名〕〔白〕装飾.〈先拆卸祖父卧房～,往支处修理〉先に祖父の寝室の飾りを取りはずし,支さんのところへ修理に行く;(«警世·25»).
【装着玩儿】zhuāngzhe wánr〔熟〕みせかける.とぼける.様をつくる.しらばくれる.ふざける;‘装模作样’より強意,また多く禁止を表す副詞とともに用いられる.〈我已经知道了,你别～!〉私はもう知っているんだ,しらばくれるのはよせ.
【装帧】zhuāngzhēn〔名〕装丁.装幀ﾃｲ.〈漂亮的～〉りっぱな装丁.［～设计］〔印〕グラフィック·デザイン.デザイン.［～样本］1)東ｾﾞ見本.2)〔印〕ダンミ.〔動〕装丁する.
【装置】zhuāngzhì〔動〕取り付ける.据え付ける.〈屋里～电视机〉部屋にテレビを備える.〈他用镊子钳起它来～好〉彼はピンセットでそれをつまんで取り付けた.〔名〕〔機〕〔電〕機構.セッティング.アレンジメント.ユニット.デバイス.エクイップメント.
【装子弹】zhuāng zǐdàn〔連〕①充填ｼﾞｭｳﾃﾝする.弾を込める.②〔軍〕充填;号令.
【装…作…】zhuāng…zuò… …のふりをする,…のまねをするという意味の成語·成語形式の連語を作る.［～腔～势］☞〔例項〕(☞‘装腔’)［～模～样］☞〔例項〕
【装作】zhuāngzuò〔動〕わざと思わせぶりにする.ふりをする.〈她～生气躺在床上不起身,两手蒙着脸〉彼女はわざと怒ったふりをしてベッドに横になって起き上がらず,両手で顔をおおっていた.
【装做】zhuāngzuò〔動〕装う.〈梅女士～很热心似的加入了讨论〉梅女史はとても熱心なふりをして討論に加わった.

［粧］ zhuāng＝‘妆’

［奘㊀］ zhuǎng ①〔形〕〔方〕(腕·棍棒ｺﾝﾎﾞｳなどが)太い,太く大きい.(物が)大きい.(まるまる)太っている;〔北〕,〔北京〕,〔四〕など.〈身高腰～〉背が高くたくましい.〈这棵树很～〉この木は太く大きい.〈有大指头～〉親指ほど太くて大きい.〈指头那么～〉指みたいに太い.■呉方言では特に人·動物あるいは農作物の茎が太っていることをいう.②勢いが盛んである.③〔形〕〔方〕暮らし向きのよい;〔北京〕.〈他们越过越～〉彼らはますます暮らしがよくなった.④〔形〕〔方〕(土地が)肥沃ﾋﾖｸである,肥えている;〔四〕.〈田里～〉田畑が肥えている.//㊁zàng
【奘胳臂】zhuǎnggēbei〔名〕〔方〕〔軽〕他人の代わりにけんかを買うごろつき;〔北京〕.
【奘昆子】zhuǎng kūnzi〔熟〕〔方〕わざと人をからかう.するべきでないことをする;〔四〕.〈勿要同我～!〉私にちょっかいを出すな.

［壮］(壯) zhuàng ①〔形〕強い.丈夫である.力強い.〈年轻力～〉年が若く力が強い.〈庄稼长得很～〉作物がとても勢いよく生長している.②〔形〕〔方〕＝‘奘㊀①’;〔北京〕,〔呉〕など.〈树长得这么～了〉木がこんなに太く大きく育った.〈这只鸡来得个～,足有五斤重〉このニワトリはとりわけ太っていて,ゆうに5‘斤’はある.〈庄稼来得～〉作物がりっぱに生育している.〈长远勿见,好像～仔点哉〉長い間お目にかかりませんでしたが,少し太ったようですね;(«海上花·55»).③大きい.雄壮である.〈理直气～〉道理がかなっていて意気盛んである.④〔動〕勇気を増す.力をつける.〈～一～胆子〉肝っ玉を大きくする.〈以～行色〉旅立ちを景気づける.壮行する.〈以～观瞻〉外観をりっぱにする.景色をよくする.〈把胆子～起点来,别错过了机会!〉肝っ玉を大きくして,機会を取り逃がしてはいけない.〈她～起胆子走下楼去〉彼女は勇気を出して階下へおりていった.⑤〔名〕中国の少数民族の名.＝‘壮族’☞付表 ⑥〔名〕姓.
【壮班(儿)】zhuàngbān(r)〔名〕〔白〕①捕り手役人.②壮丁.護衛兵.
【壮材】zhuàngcái〔名〕〔林〕壮齢樹.
【壮窜】zhuàngcuàn〔形〕〔白〕(ウマについて)壮健である,丈夫である,強壮でよく走る.〈到彼选得一有筋力好毛片骏马〉そこに行き力強くよく走る筋力があり毛並みのいい駿馬ｼｭﾝﾒを選んだ;(«水滸·68»).
【壮大】zhuàngdà〔形〕壮大である.強大である.力量感がある.〈声势～〉気勢が壮大である.〈理论队伍发展和～了〉理論隊列は発展し,また強大になった.〈力量日益～〉力は日増しに強大になる.〈由点到面发展～,取得支配的地位〉点から面へと発展は勢い盛んで,支配的な地位を獲得した.〈手脚都～〉手足もがっちりしている.［～黑粗］色が黒くて堂々たる体格;(«兒女·31»).〔動〕壮大にする.強大にする.拡大する.成長する.〈～了自己的力量〉自分の力を強大にした.〈～了马克思主义的理论队伍〉マルクス主義の理論隊列を強大にした.〈工人阶级队伍进一步～〉労働者階級の隊列は一段と成長する.〈进一步发展、～爱国统一战线〉愛国的統一戦線をいっそう発展させ拡大する.
【壮胆】zhuàng, dǎn〔動〕①肝を太くする.勇気を出す.大胆になる.〈壮壮胆〉肝を太くする.〈妇人一片话,说的李保也壮起胆来〉婦人の言葉で李保も度胸がついてきた;(«三俠·25»).〈吃了几碗酒壮着胆〉酒を何杯(碗)か飲んで,景気をつける;(«金瓶梅·1»).②勇気をおこさせる.〔名〕(zhuàngdǎn)大胆.
【壮丁】zhuàngdīng〔名〕壮年の男子;兵役年齢の男子.壮丁.〈他穿着～的制服〉彼は若い兵士の制服を着ている.［～油子］〔方〕兵隊狩りを生業にする者;〔四川〕.
【壮份儿】zhuàngfènr〔動〕〔方〕大胆になる.元気づく;〔北京〕.
【壮夫】zhuàngfū〔名〕〔書〕①壮者.②壮士.
【壮歌】zhuànggē〔名〕チワン族の民間歌謡;五言と七言の2種があり,多くは四句からなる.
【壮疙瘩】zhuànggēda〔名〕〔方〕にきび;〔北京〕.
【壮工】zhuànggōng〔名〕単純肉体労働者.未熟練労働者.
【壮狗】zhuànggǒu〔名〕〔白〕若いイヌ.
【壮观】zhuàngguān〔名〕雄大な景観.〈两个人都不闪眼地望着天际发光处,等着日出的～〉二人ともまぶしがりもせず地平の果ての光を放っている所を眺めて,日の出の壮観を見ようと待っている.〔形〕壮観である.〈极其～〉盛観この上ない.〈那个建筑真是～〉あの建物は壮観だ.〈长江大桥,显得格外～〉長江大橋は,ことのほか壮観である.〈那时候的光景真可说是～了〉その時の光景はほんとうに壮観な眺めでした.〈五个学校,少说也有两千多人,真是～!〉五つの学校で少なくとも2千人はいるわ,本当に壮観ね.［～形式］形式をりっぱにする.表向きを壮観にする.〔例〕〈固不止～,亦今后事业之一种动力也〉もちろん形式をりっぱにするにとどまらず,今後の事業の動力にもなる.
【壮汉】zhuànghàn〔名〕①たくましい男.力のある男.②勇者.③働き者.
【壮火】zhuànghuǒ〔名〕〔中医〕体内の過度の熱;病因となる.＝‘火邪’
【壮健】zhuàngjiàn〔形〕壮健である.＝‘健壮’〈又是军官打扮,更显得威严～〉さらに軍人の格好をしており,いっそう威厳があり,強健そうに見えました;(«三俠·44»).
【壮浆】zhuàng, jiāng〔動〕(穀物の実が)ふくらみを増す.
【壮锦】zhuàngjǐn〔名〕チワン族手織りの錦ﾆｼｷ.
【壮举】zhuàngjǔ〔名〕〔書〕壮挙.〈史无前例的～〉歴史に前例のない壮挙.〈征服黄河的～〉黄河を征服する壮挙.
【壮阔】zhuàngkuò〔形〕〔書〕①雄壮である.［波澜～］〔成〕波浪が雄壮である.壮大で怒濤ﾄﾞﾄｳのごとき勢いのたとえ.②壮大である.＝‘宏伟’,‘宏大’〈规模～〉規模が壮大である.
【壮朗朗(的)】zhuànglǎnglǎng(de)〔形〕強健そのもののようなさま.〈想不到～的一病就死啦〉強健そのもののような人が病気でぽっくり死ぬなんて.
【壮浪】zhuànglàng〔形〕〔白〕壮健である.〈选～的分拨去各寨喂马砍柴〉屈強な者を選んでそれぞれのとりでに分遣し,ウマにえさをやらせたり,まき割りをさせた;(«水滸·20»).
【壮劳力】zhuàngláoli〔名〕働き盛り.年が若く力が強い労働力.〈邢元是个不折不扣的～〉邢元はまぎれもなく働き盛りである.

〔壮丽〕 zhuànglì 〔形〕(書)(建築物などが)壮麗である. 雄大で美しい. 〈那～自然的画图, 真是一个动人的奇观〉その雄大で美しい自然の姿は本当に人の心を動かすほどの絶景である. 〈山川的～早已净洗了她们的心胸〉山河の雄大な美しさは, すでに彼女たちの心を洗い清めていた.

〔壮脸(ㄦ)〕 zhuàng, liǎn(r) 〔動〕(方)負けん気を出す. がんばる. 強腰になる; 〔東北〕. 〈指桑骂槐地怨媳妇不～〉あてつけがましく女房がふがいないと不満を言った.

〔壮烈〕 zhuàngliè 〔形〕壮烈である. 〈～牺牲〉壮烈な死を遂げる. はなばなしい最期を遂げる. 〈为国家～牺牲了〉国家のために壮烈な最期を遂げた. 〈因为那叛军的惨无人道和人民的～行为, 不是人可以想像得出的〉なぜならその反乱軍の残忍非道さと人民の壮烈な行為は, 想像もつかないものであった. 〈多么～!〉何と壮烈なのだろう. 〈她从他们的口里听到～的战绩〉彼女は彼らの口から勇ましい戦績を聞いた.

〔壮美〕 zhuàngměi 〔形〕(書)壮大で美しい. 力強く美しい. 力量感があり美しい. 〈这江南地方的城墙也没有～的观感〉この江南地方の城壁にも壮大な美しさがない.

〔壮门面〕 zhuàng ménmiàn 〔慣〕外見を飾る. 体裁を繕う. みてくれをよくする. 盛大にする. 〈他想多摆几桌席～〉彼はテーブルの数をいくつか増やして盛大にしたがっている.

〔壮面〕 zhuàngmiàn 〔名〕(早)硬ゆでのうどん; 太いうどん; 腹もちがよい. 〈分付过卖造四个～来〉硬ゆでうどんを四つ, 給仕に注文した; (《水滸·53》).

〔壮苗〕 zhuàngmiáo 〔名〕(農)勢いのいい苗.

〔壮木〕 zhuàngmù 〔名〕(林)壮齢木.

〔壮年〕 zhuàngnián 〔名〕① 壮年. 血気盛んな年ごろ; 3,40歳くらい. ② 壮年のもの. 〈祖母还有着～人的精力〉祖母はまだ中年の人の精力がある. 〔～河〕(地)壮年期の河川.

〔壮气〕 zhuàngqì 〔名〕勇ましい姿. 盛んな血気. 〔動〕① (方)(せいろうに)蒸気がよく通る; 〔北京〕. 〈刚～, 别揭锅!〉湯気が通ったばかりだから, 鍋のふたをあけるな. ② (書)気を吐く. 〈逢时～思经纶〉ひとたび時節にあえば気を吐いて天下を治めることを思いめぐらす; (李白《梁甫吟》詩).

〔壮然〕 zhuàngrán 〔形〕(書)近づきがたいさま. 畏敬の念をおこさせるさま.

〔壮热〕 zhuàngrè 〔名〕高熱.

〔壮肉〕 zhuàngròu 〔名〕(方)脂ののったブタ肉; 〔奥〕.

〔壮声势〕 zhuàng shēngshì 〔連〕勢いをつける.

〔壮盛〕 zhuàngshèng 〔形〕強い. たくましい. 雄壮である.

〔壮实〕 zhuàngshi 〔形〕(体が)たくましい, がっちりしている. (苗などが)勢いがよい. ＝'硬实'(㊀) 〈小苗长得很～〉小さな苗はたくましく生長した. 〈不把牲口喂～不行〉家畜をたくましく育てなければいけない. 〈他身躯十分～〉彼は体が実にがっちりしている. 〈你长得～多了〉きみはずっとたくましくなった. 〈越发是壮壮实实样子〉ますますたくましい様である.

〔壮实实(的)〕 zhuàngshíshí(de) 〔形〕たくましいさま. がっちりしているさま. 力量感があふれているさま. 〈门口出现了一个～的老人〉入り口に見るからに丈夫そうな一人の老人が現れた.

〔壮士〕 zhuàngshì 〔名〕① 豪壮勇敢な人. 壮士. 勇士. 腹のすわった力のある人物. 偉丈夫. 〈竹林里间或潜伏一二剪径～〉竹林の中に時には一人, 二人追いはぎを働く兵隊が潜伏している. 〈～贵姓尊名〉壮士殿, 姓名を何と言われる; (《三俠·14》). 〔～断腕〕〔～解腕〕〔成〕局部を犠牲にして大局を保つこと. 大局から速やかに決断を下すこと. 思い切った決断をすること; (《三國志·魏志·陳泰傳》). (例)〈那么就应有～的决心〉それでは思い切った決断をすべきだ. ② (日)武士に対する呼称.

〔壮室〕 zhuàngshì 〔名〕(書)30歳をいう; '三十而娶'〔30歳で妻をめとる〕という言葉から30を指す. 〔～之秋〕妻をめとる時期. (例)〈追君～, 犹有八岁〉あなたは結婚適齢期の30歳まで, まだ8年あります; (《小玉》).

〔壮数〕 zhuàngshù 〔名〕〔中医〕壮数; 施灸回数.

〔壮硕〕 zhuàngshuò 〔形〕(書)たくましく大きい. 壮健である. 〈～的身躯〉強健な体軀. 〈～的骏马〉たくましく大きい駿馬.

〔壮体长春鳊〕 zhuàngtǐ chángchūnbiān 〔連〕(魚)オシキウオ; 食用.

〔壮头〕 zhuàngtóu 〔名〕(方)肥料; 〔奥〕.

〔壮图〕 zhuàngtú 〔名〕雄大な計画や事業.

〔壮伟〕 zhuàngwěi 〔形〕(体格が)強健で堂々としている. 雄壮である. 壮大である. 〈～的山峰〉雄壮な峰. 〈他已经从职业学校毕业, 长成个英俊～的青年〉彼はすでに職業学校を卒業し, 容貌すぐれ体格堂々とした若者に成長した.

〔壮文〕 Zhuàngwén 〔名〕チワン族の言語. チワン語.

〔壮戏〕 zhuàngxì 〔名〕チワン族の伝統劇の一つ; 広西チワン族自治区や雲南のチワン族居住地区に流行している.

〔壮乡〕 zhuàngxiāng 〔名〕チワン族の村落.

〔壮心〕 zhuàngxīn 〔名〕大きな抱負. 〔～不已〕〔成〕壮大な志気がいつまでもある. 年をとっても志が衰えぬこと; (曹操《龜雖壽》詩). (例)〈当一种错误的思潮潮水般袭来的时候, 陈昆漠视它, 为实现四个现代化～〉一種の誤った思潮がうしおのようにおそって来るとき, 陳昆はそれを無視して, 四つの近代化を実現するための壮大な志気を保ちつづけた.

〔壮行〕 zhuàngxíng 〔動〕歓送して旅立ちを景気づける. 壮行する.

〔壮秧〕 zhuàngyāng 〔名〕丈夫な苗. 〈各地还注意推广良种, 培育～, …〉各地では, さらに優良品種を広め, 丈夫な苗を育成するように気をくばり, ….

〔壮阳〕 zhuàng, yáng 〔動〕〔中医〕(男性の)精力を盛んにする, 精力をつける. 〔～剂〕強壮剤.

〔壮勇〕 zhuàngyǒng (書)〔名〕強健勇敢な人. 意気盛んな人. 〔形〕強健で勇敢である.

〔壮游〕 zhuàngyóu 〔動〕(書) ① 豪遊する. ② 壮志を抱いて遠方の地へ行く.

〔壮猷〕 zhuàngyóu 〔名〕(書)偉大な功績. 大きな計画. 壮大なもくろみ.

〔壮月〕 zhuàngyuè 〔名〕(書) 8月の別名.

〔壮者〕 zhuàngzhě 〔名〕(書)壮健な者.

〔壮志〕 zhuàngzhì 〔名〕(書)偉大な志. 壮志. 大志. ＝'壮心' 〔～豪情〕大きな心意気. 〔～凌云〕〔成〕壮志は雲をもしのぐ. 凌雲の志. 青雲の志. (例)〈他是个勤奋好学～的人〉彼は勤勉努力学を好む志の大きい人である. 〔～未酬〕〔成〕偉大な志がまだ実現していない; (唐·李頻《春日思歸》詩). (例)〈不料～, 反倒锒铛入狱了〉思いがけず, 雄大な抱負が実現しないうちに, 逆に鉄の鎖をはめられ, 監獄に入れられた. (例)〈他过早地离开了人世, ～〉彼は亡くなるのが早すぎて, その志はまだ遂げられていない. 〔雄心～〕〔成〕雄大な志.

〔壮族〕 Zhuàngzú 〔名〕中国少数民族の一つ. ☞付表

〔状〕(狀) **zhuàng** ① かたち. 形態. 〈奇形怪～〉おかしな格好. ② 物事のありさま·ようす·状況. 〈病～〉病状. ③ 述べる. 描写する. 〈～其事〉そのことを述べる. ④ 事の次第を述べた文章. 〈行～〉行状記. 〈诉～〉訴状. 告訴状. 〈遂献～曰〉そこで上奏文を献上して申しあげた; (《柳氏》). ⑤ (～子) 〔名〕訴状. 告訴状. 〈～纸〉☞〔諸案〕. 〈告～〉告訴する. ⑥ ある書式の証書. 〈奖～〉賞状. 〈委任～〉職務辞令. ⑦ 〔量〕訴状で訴える1回. 〈告一～〉訴える. ⑧ 形状が(…に)似ている. (…の)ようである. 〈身体羸劣, ～饿鬼形〉体はやせ衰え, まるで餓鬼さながらである; (《變文·降魔》). ⑨ 想像する. 推測する. 〈～河伯留客之久〉推測するに川の神様が客を長く引き止めているのだろう; (《史記·滑稽列傳》).

〔状词〕 zhuàngcí 〔名〕① 告訴状の文面. ② ＝'状语'

〔状棍〕 zhuànggùn 〔名〕悪徳弁護士. 訴訟ごろつき.

〔状况〕 zhuàngkuàng 〔名〕状況. ようす. ＝'情形' 〈经济～〉経済状況. 〈发展的～〉発展の状況. 〈可以乐观的～〉楽観できる状況. 〈在经济～极端窘迫的条件下, 仍然继续为中国革命作宣传工作〉経済状況が極端に窮迫している中で, やはり中国革命のために宣伝工作をつづけた.

〔状貌〕 zhuàngmào 〔名〕ようす. かたち. 〈见二少年, ～殊异〉二人の若者を見ますと, ことさら変わっています; (《警世·40》).

〔状ㄦ〕 zhuàngr 〔名〕(早)訴状. 告訴状; また広く証書·証文を指す. 〈我把这牌位、香炉做个证见, 另外再备纸～〉おれはこの位牌と香炉とを証拠にし, そのほかにさらに訴状を用意する; (《西遊·83》). 〈逼我写了休妻的～, 才把银子与我〉無理やりに私に離縁状を書かせて, やっと銀子を私にくれた; (《水滸·102》).

〔状师〕 zhuàngshī 〔名〕(旧) ① (方)弁護士. ＝'律师'; 〔広〕. ② 訴状の代書人; 職業としている者.

〔状态〕 zhuàngtài 〔名〕① 状態. ようす. 〈动荡了一会ㄦ, 仍旧恢复平静的～〉ひとしきりゆらゆらして, またもとどおりの平静な状態にかえる. 〈一些人在什么情形下被拷打, 在什么～下被把头砍下, 我皆懂透了〉一部の人たちはいかなる状況のもとでも拷問を受け, いかなる状態のもとでも首を切られることを, 私はすっかり知ってしまった. 〔心理～〕心理状態. 〔液体～〕液状. ② (物)(機)ステータス. ステート. 態種. ポジション. コンディション. 〔～方程〕(気体の)状態方程式. 〔～和〕状態和. 〔～寄存器〕ステート·レジスター. 〔～量〕状態量. 〔～码〕コンディション·コード. 〔～曲线〕状態曲線. 〔～图〕ステート·グラフ. 状態図. 〔～显示〕ステータス·ディスプレイ. 〔～线〕状態線. 〔～字〕ステータス·ワード. 〔～字节〕ステータス·バイト.

〔状头〕 zhuàngtóu 〔名〕① ＝'状元〔名〕①' 〈若非是这一番赌, 这～稳是丁湜, …〉もしこのかけ事がなければ, (科挙の最終試験の)首席合格者は間違いなく丁湜であったが, …; (《二拍·8》). ② (旧)(裁判の)原告. 〈你做～, 拖他见官去〉あなたは原告になって, 彼女を公廷に連れていけ; (《元曲·爭報恩·2》).

〔状语〕 zhuàngyǔ 〔名〕(語)文成分の一つ; 副詞的修飾語. 連用修飾語. 状語. 状況語. ＝'状词'; 文中において, 動詞·形容詞·代詞の一部および数量詞などを修飾する語または連語.

〔状元〕 zhuàngyuan(又)zhuàngyuán 〔名〕① 科挙の試験の'殿试'の第1位合格者. ☞'科举' 〈这些报录的, 原是报范生点了头名～的〉これらの通知するものたちは, もともと范生に'状元'合格を通達するものたちであった; (《三俠·24》). 〈子天赐, 为大宋～〉子の天賜は大宋の'状元'となった; (《醒世·1》). 〔～及第〕(旧)科挙に1番で合格すること. (歇)('元'を'鼋鱼'〔スッポン〕, '第'を'地'にかけて)

仰向けにひっくり返ることをいう；（《孽海花·13》）. ② 成績の最も良い者のたとえ．[行行（hánghâng）出～]どの職業でも優秀な人材が現れている．人は道によって賢し．〔形〕いちばん上等(の)；[不定]．〈～饺子〉いちばん上等のギョーザ．[～筹]一種の賭博の用具；点棒には1から64まであり、6個のさいころを投げ、最大は64で‘状元筹’を獲得する．[～糕]（方）食品の一種；たまごとコムギ粉に砂糖を加えて作る；(四)．[～红] 1)(植)オシロイバナ．＝‘草茉莉’ 2)（方）レイシの一種で殻が真っ赤で味がよい；(四)． 3)＝‘状元〔名〕①’ [～红酒][～酒]紹興酒の一種．

[状纸] zhuàngzhǐ〔名〕(旧) ① 所定の訴状用紙． ② 裁判所に提出する訟訴文書．〈司令官出门时，有人拦舆递～〉司令官が門を出る時、ある人がかごを止め訴状をわたした．〈你们的～想都已写好的了〉おまえたちの訴状は、もうすでにちゃんと書きあがっているだろな；（《官場·15》）.

[状子] zhuàngzi〔名〕訴状．旧時、人民から役所に提出した文書．〈可是谁能给我写出顶用的～呢？〉しかしだれが私のために効きめのある訴状を書いてくれるのか．〈县太爷准了小人～〉県知事様は私の訴状をおとりあげになりました；（《三俠·7》）．〈先在陈先生家写了～〉まず陳先生のところで、訴状を書いてもらった；（《金瓶梅·9》）.

[僮㊀]（獞） zhuàng 中国の少数民族‘壮族’の‘壮’をもと‘僮’と書いた．〈～锦〉（-jǐn）☞‘壮锦’ // ㊁ tóng

[撞] zhuàng ①〔動〕(強く)つく，たたく．〈～钟〉鐘をつく．〈昭庆寺里的钟都～过了〉昭慶寺の鐘をすべてついてしまった；（《醒世·3》）. ②〔動〕ぶつかる．〈别让汽车～了！〉自動車にはねられないように．〈只见扑地～着侯兴额头，…〉見るとどっとばかり侯興の額にぶつかって、…；（《古今·36》）. ③〔動〕思いがけず出会う．ばったり出会う．〈让我～见了〉私はばったり出会ってしまった．〈不想见他，偏～上他〉彼と顔を合わせたくないと思っていた矢先に、ばったり彼に出会った．〈不想又～着闰月〉思いがけなく、うるう月にぶつかった；（《金瓶梅·3》）. ④〔動〕だしぬけに飛び込む．突進する．〈横冲直～〉むやみに突進する．横暴で道理をわきまえない．無理を承知で横車を押す．〈一开门，从外面～进一个人来〉ドアを開けたら、男が一人飛び込んで来た． ⑤〔動〕(無目的に、落ち着かずに)あちこち歩きまわる．ほっつきまわる．〈把个尸，丢在床，不知你上那里～〉死体をほったらかしにして、どこをほっつきまわっているのか．〈今日～了一日，…〉今日は一日じゅう、あちこち歩きまわったのに、…；（《醒世·15》）. ⑥〔動〕（方）トランプをする；[北京]．〈来，咱们～一道〉さあ、ひとつトランプをやろう． ⑦（白）心臓がどきどきする．〈心头恰像有个鹿ル～来～去的〉胸が子ジカのようにどきどきする；（《初拍·11》）. ⑧〔名〕姓.

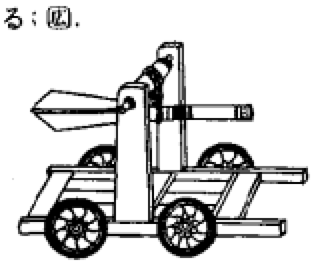
[撞板] zhuàng，bǎn〔動〕（方）① へまをする．拒絶される．壁にぶつかる．ひじ鉄をくらう．袋小路に入る．動きがとれない羽目になる．＝‘碰钉子’，‘碰壁’；(四)．〈石生看着日兰的背影，自悔又撞了板〉石生は日蘭の後ろ姿を見ながら、またしくじったと後悔していた． ② 不運である．うだつが上がらない．＝‘倒霉’；(四).

[撞鼻] zhuàngbí〔動〕ひじ鉄砲を食わす．拒絶する.

[撞壁] zhuàngbì〔動〕① 激しく壁にぶつかる． ②（方）袋小路に入る；(粤).

[撞彩] zhuàngcǎi〔動〕（方）よい運にぶつかる；(四).

[撞车] zhuàng chē〔連〕① 車がぶつかる．[～事故]車の衝突事故． ② 車にぶつかる．〔動〕(zhuàng，chē) ① 衝突する． ② 二つの仕事が段取りの段階でぶつかってしまうこと．〈院长交给我的任务和系主任交给我的任务～了，我得找他们谈谈〉校長が私に任せた任務と学部長が任せた任務はぶつかってしまったので、私は、彼らに会って話さねばならない． ③ 矛盾する．抵触する．くいちがう．〈你所说的和所做的是～的〉きみは言っていることとしていることが矛盾している．〔名〕(zhuàngchē) 昔、城壁を突き崩すのに用いた軍用車.



撞车

[撞沉(了)] zhuàngchén(le)〔動〕ぶつかって沈む．〈船～了〉船がぶつかって沈んだ.

[撞筹] zhuàngchóu〔動〕数に入れる．員数に数える．仲間に入る．〈也去那里～，却不是好〉そこに行って仲間に入ってもよいではないか；（《水滸·15》）.

[撞船] zhuàng chuán〔連〕船がぶつかる.

[撞窗户] zhuàng chuānghu〔熟〕（方）袋小路に入る．途方にくれる．借金がうまく返せず、行きづまる；[北京]．〈怎么，又～啦？〉おや、どうしてまた行きづまったのか.

[撞槌] zhuàngchuí〔名〕① たこ；土木用具．[～法]ランマー法． ②(機)たこ．[～式印刷]たこ印刷.

[撞锤] zhuàngchuí〔名〕(機)タップ．向槌．叩き．敲き.

[撞大板] zhuàng dàbǎn〔熟〕拒絶される．ひじ鉄をくらう．袋小路に入る．壁にぶつかる.

[撞大运] zhuàng dàyùn〔連〕幸運にぶつかる．〈我思来想去，决定抱着～的想法，去找经理试试〉私はあれこれ考えて、幸運にめぐりあうという考えをもって、支配人のところへ行ってみることに決めた.

[撞倒(了)] zhuàngdǎo(le)〔動〕① 突き倒す．ぶつけて倒す． ② ぶつかって倒れる．[～南墙]（白）みずから苦しい目に遭うことをする．きつい拒絶に遭う．すげなく断られる；（《姻緣·35》）.

[撞跌] zhuàngdiē〔動〕（白）① つまずきぶつかる．突かれてころぶ．〈～身死〉突かれてころび死んだ；（《金瓶梅·10》）. ② 頭をたたき、足をふみならす；悲痛·悲哀を表す．〈蜀军皆～而哭，至有哭死者〉蜀軍はみな頭をたたき、足をふみならして泣き、ついには嘆きのあまりに死ぬものもあった；（《三國·104》）.

[撞钉子] zhuàng dīngzi〔熟〕冒険をする．思い切って苦しみや困難に立ち向かう．〈我～把贼兵来探〉私は危険を冒しても賊軍のようすを探る；（《王西廂·2·楔子》）.

[撞东墙] zhuàng dōngqiáng〔熟〕（白）(頑固で融通がきかず)みずから苦しい目に遭う．〈你若～，别人吃饭饱了，你还忍饿！〉あなたが融通がきかないとひどい目に遭って、ほかの人は腹いっぱい食べられても、あなたはやはりひもじい思いをすることになる；（《金瓶梅·72》）.

[撞冻] zhuàngdòng〔動〕(気)雲中の水滴や氷晶が互いにぶつかって、より大きな水滴や氷晶になる.

[撞对(了)] zhuàngduì(le)〔動〕まぐれ当たりする．〈他这一下～了〉彼は今度まぐれ当たりをした.

[撞翻(了)] zhuàngfān(le)〔動〕ぶつかり倒す．ぶつかりひっくり返る．突き倒す.

[撞府冲州] zhuàng fǔ chōng zhōu〔成〕あっちこっち奔走する．生活のために忙しく動きまわる；（《元曲·竇娥冤·1》）.

[撞杆头] zhuànggǎntóu〔名〕(機)ラム·ヘッド.

[撞归] zhuàngguī〔動〕そろばんの桁を戻す.

[撞鬼] zhuàng，guǐ〔動〕① 気が狂う．錯乱する． ②（方）障害にぶつかる．不運な目に遭う；(四)． ③（方）ふぬけになる；(四)． ④（方）不運な目に遭う．くさる．うだつが上がらない；(四)． ⑤（方）＝‘活见鬼’；(四).

[撞棍] zhuànggùn〔名〕①(石)ゴーデビル． ②（方）ぺてん師；(四).

[撞坏(了)] zhuànghuài(le)〔動〕ぶつかって壊れる．ぶつけて壊す．〈汽车～了〉自動車がぶつかって壊れた.

[撞簧] zhuànghuáng〔名〕（方）自動錠(ナイトラッチ)のばね；[北京].

[撞火] zhuànghuǒ〔動〕（方）① 怒る．かっとなる；(四)． ② 涼性の中国薬は朝晩に飲むが、これを昼に飲んだ場合‘撞火’という；(四).

[撞祸] zhuànghuò〔動〕災いをおこす．罪作りなことをしでかす．〈你十分～！…〉おまえはたいへんな罪作りをしたものだ、…；（《西遊·14》）.

[撞击] zhuàngjī〔動〕①(強い勢い·力で)ぶつかる，ぶつける．〈波浪～岩石〉波が岩にぶつかる． ②(強い力で)つく，たたく．〈好像有一件东西在她心头～〉まるで何かが彼女の胸を突き上げるかのようであった．〔名〕(機)ストローク．[～电离](電)衝撃電離．[～力]衝撃力．[～能力]ジョルト·キャパシティー．[～试验]バンプ·テスト．[～装置]タッピング装置.

[撞见] zhuàngjiàn〔動〕ばったり出会う．たまたま会う．ぶつかる．＝‘碰见’〈让我～了〉私はばったり会ってしまった．〈正～养娘从厨下来〉小間使が台所から来るのに、ちょうどばったりと出会った；（《醒世·1》）．〈欲待勒死，～两个人救了〉絞め殺そうとしたら、二人に出会って助けられてしまった；（《元曲·竇娥冤·2》）．〈今日～这厮，却怎地休得〉今日こやつにばったり出会ったが、なんでこのまますまされようか；（《清平·簡貼》）.

[撞劲ル] zhuàngjìnr〔名〕当たって砕けろという気持ち．しゃにむなようす．向こう見ず.

[撞警钟] zhuàng jǐngzhōng〔熟〕発生することが心配される意外なことや、危険について事前に警告すること．警鐘を打つ．＝‘敲警钟’

[撞圈猪] zhuàngjuànzhū〔名〕（方）愚か者；[四川]．〈我还当他是天生的～呢〉私は彼を生まれつきの愚か者と思っていたよ.

[撞客] zhuàngke＝‘撞撞ル’〔動〕キツネや物の怪にとりつかれ、うわごとを言う；又（白）．〈仔细～着了〉災いに遭わぬよう気をつけなさい；（《紅樓夢·42》）．〔名〕① 物の怪につかれた人． ② 亡霊．＝‘鬼’，‘鬼魂’

[撞口子] zhuàngkǒuzi〔名〕（白）外敵が侵攻する辺境の要衝．〈屡次来～〉しばしば‘撞口子’にやってくる；（《姻緣·5》）.

[撞块] zhuàngkuài〔名〕(機)リンク·ストッパー.

[撞落] zhuànglà〔動〕（白）突き落とす．〈倒～在当街心里来〉真っ逆さまに街の真ん中に突き落とされた；（《金瓶梅·9》）.

[撞来撞去] zhuàng lái zhuàng qù〔成〕右往左往する．往来の激しいさま；（《初拍·12》）.

[撞亮] zhuàngliàng〔動〕（白）夜明けに人の家に侵入して物を盗む.

[撞凌] zhuàng，líng〔動〕海や川の結氷を破砕する.

[撞码头] zhuàng mǎtou〔熟〕（方）都会へ出てほっつき歩く；[東北]．〈叫小青年们去撞撞码头长长见识，我看对！〉若者に町に遊びに行かせ、見識を広めさせることは、私は正しいと思う.

[撞满怀] zhuàng mǎnhuái〔熟〕（白）どうっと体当たりして胸元にぶつかる．出合いがしらに体をぶつける；（《醒世·4》）.

〔撞门〕 zhuàng，mén 〔動〕①激しく戸をたたく．②不意にやって来る．

〔撞门羊〕 zhuàngményáng 〔名〕昔の婚礼で新郎側から花嫁側に贈る贈り物の目録．

〔撞门子〕 zhuàng ménzi 〔熟〕方やたらに他人の家に遊びに出かける．人の家に遊びに押しかける．あっちの家こっちの家と世間話をしに出歩く．＝'串门子'；㊇．

〔撞蠓子〕 zhuàng měngzi 〔熟〕白人をごまかす．〈来此处～〉ここへ人をごまかしにやって来る；(《金瓶梅・86》)．

〔撞明钟〕 zhuàng míngzhōng 〔熟〕白一晩眠れずに朝を迎える．〈晁夫人也一夜没合眼，撞了明钟〉晁夫人も一晩眠れず、朝まで起きていた；(《姻缘・49》)．

〔撞木钟〕 zhuàng mùzhōng 〔熟〕①財物をだましとる．居候をきめこんだり、人から金を強要したりする．威張りちらし財物をだまし取ったり、わいろを強要したりする；多く白．〈京城里这种人——～的人很多，…〉都にはこの種のぺてん師が多い、…；(《官場・35》)．〈借着讲诗为名，顺便撞两处木钟，弄起几个钱来〉詩を語ることにかこつけ、ついでに２か所で財物をだましとり、わずかな金をつくった；(《儒林・23》)．②効果のないことをすること．むだなことをする．むだなまねをする．だめと知ってなお試みる．〈～初访文殊院〉当てずっぽうにまず、文殊院を訪ねる；(《官場・24》)．③方尋ねても返事がないたとえ．すげなく拒絶される．そでにされる．＝'碰钉子'；㊇，又白．〈一连跑了几处，都是～〉続けて何か所か駆け回ったが、どこでもすげなく断られた．

〔撞南墙〕 zhuàng nánqiáng 〔熟〕ひどい妨害にぶつかる．きつい拒絶に遭う．＝'撞倒了南墙'(☞'撞倒(了)')

〔撞骗〕 zhuàngpiàn 〔動〕(すき・機会に乗じ)ゆする，かたりをする．〔招摇～〕〔成〕大げさなことを言ってかたりをする．他人の名を借りて詐欺をはたらく．

〔撞破〕 zhuàngpò 〔動〕白勢いよく(部屋などに)踏み込む．不意打ちをかける．〈正见秀秀坐在柜身子里，便～他们道：…〉見ればちょうど秀秀が勘定台のところに座っているので、さっそく彼らの不意を襲い、…；(《京本・10》)．

〔撞枪口上〕 zhuàng qiāngkǒu shàng 〔熟〕ちょうど悪い機会にぶつかる．〈有人说：这些人～了．这算什么，比他们问题严重的还有呢！〉ある人が言った．これらの人たちは運が悪いんです．これが何ですか，かれらの問題に比べたら，重大なのがまだありますよ．

〔撞墙〕 zhuàng，qiáng 〔動〕壁にぶつかる；障害に遭うたとえ．〈出工的事撞了墙，弄得他不顺心〉働きに出る件は壁にぶつかり，彼の思いどおりにはいかなくなった．

〔撞球〕 zhuàngqiú 〔名〕撞球(どうきゅう)．ビリヤード．玉突き．

〔撞扰〕 zhuàngrǎo 〔動〕白やかましく騒ぐ．＝'吵闹'

〔撞丧〕 zhuàng，sāng 〔動〕①ほっつき歩く．②あたふたと駆け回る．＝'奔丧' ③白葬式にぶつかる．喩運の悪いことにでくわす．

〔撞伤〕 zhuàngshāng 〔名〕打撲傷．打ち身．挫傷(ざしょう)．〔動〕(zhuàngshāng(le))打撲傷を受ける．ぶつかってけがをする．

〔撞尸〕 zhuàngshī 〔動〕白あちこちほっつき歩く．〔～游魂〕さまよい出る亡霊；あちこち飛び回ったり，突然やってくる人などへの罵言(ばげん)．例〈你这会子作什么来～！〉おまえ，いま時分，何をしにひょこひょこさまよい出た；(《紅樓夢・80》)．

〔撞事〕 zhuàng，shì 〔動〕事が食い違う．手違いが起きる．

〔撞手神〕 zhuàng shǒushén 〔熟〕方(くじやとばくで)つきがまわる；㊇．

〔撞死(了)〕 zhuàngsǐ(le) 〔動〕①ぶつかって死ぬ．〈或者索性撞一个死就好了〉あるいはいっそのこと，どんとぶつかって死ねばよかったかも知れない；(《魯・彷・祝》)．②ぶつけて殺す．

〔撞死马〕 zhuàng sǐmǎ 〔熟〕方ばたばたとあちこちに突き当たる；㊇．

〔撞锁〕 zhuàngsuǒ 〔名〕(門の)ばね錠．＝'碰锁' 〔動〕(zhuàng，suǒ)＝'撞锁头'

〔撞锁头〕 zhuàng suǒtou 〔熟〕留守にぶつかる；訪問した家が留守である．

〔撞太岁〕 zhuàng tàisuì 〔熟〕①運試しをしてみる；'太岁'は土の神．②白不運にぶつかる；(《姻缘・4》)．

〔撞天婚〕 zhuàngtiānhūn 〔名〕白成り行きや運命に従う結婚．運によって決める結婚．

〔撞天屈〕 zhuàng tiān qū 〔熟〕白天に冤罪(えんざい)を訴える．〈江老夫妻与女儿叫起～来，…〉江老夫婦と娘は天に無実を訴えて，…；(《二拍・15》)．

〔撞头磕脑〕 zhuàng tóu kē nǎo 〔成〕非常に人が込み合って，ぶつかり合うこと．

〔撞头路不着〕 zhuàng tóulu bùzháo 〔熟〕白何事であるかわからない．わけがわからない．＝'摸不着头脑'；(《二拍・15》)．

〔撞头拳〕 zhuàng tóuquán 〔熟〕①こぶしでつく．手をあげる．〈他俩是冤家对头，一见面就～〉彼ら二人はかたき同士で，会うとこぶしを振りあげる．②命がけになってやる．

〔撞头〕 zhuàngtou 〔名〕①打ち金．②機ラム．

〔撞席〕 zhuàngxí 〔動〕席を荒らす；招かれていないのに出席すること．〈～整顿吃糕糜〉席を荒らし残らず蒸しパンを食べる；(《劉知遠》)．

〔撞心拳〕 zhuàng xīnquán 〔熟〕白心配している痛いところをつかれる．他人の痛いところにふれる．〈杨佥事见唱出了滇南两字，一个～，变了脸色，…〉楊僉事は歌われた'滇南'の２字を聞いて，みぞおちに一発くらったように顔色を変え，…；(《二拍・4》)．

〔撞眼〕 zhuàngyán 〔副〕方ちょうどいい．おりよく．＝'碰巧'，'凑巧'；㊇．

〔撞一鼻子灰〕 zhuàng yī bízi huī 〔熟〕白赤恥をかく．＝'碰一鼻子灰'；(《西洋記・29》)．

〔撞遇〕 zhuàngyù 〔動〕白不意に会う．＝'撞见'〈一者缘法～〉一つには御縁での出会い；(《金瓶梅・3》)．

〔撞运气〕 zhuàng yùnqi 〔連〕運試しをする．運を試してみる．(結果はどうあろうと)当たってみる．

〔撞在心坎儿上〕 zhuàngzài xīnkǎnr shàng 〔熟〕白思っていることにぴったりくる．〈贾瑞听了这话，越发～，…〉賈瑞はこの話を聞いて，ますます思うつぼにはまったと感じ，…；(《紅樓夢・12》)．

〔撞着〕 zhuàngzháo 〔動〕(出しぬけに，急に)ぶつかる．〈有一个小孩子叫汽车～了〉一人の子どもが自動車にぶつかった．〈劈面～了〉出会いがしらにぶつかった；(《醒世・3》)．〈今早偶然路上～这小娘子，…〉今朝，偶然途中でこの'小娘子'と出会いました，…；(《京本・15》)．

〔撞针〕 zhuàngzhēn 〔名〕(銃などの)撃針・撃茎(げきけい)．＝'击针'

〔撞钟擂鼓〕 zhuàng zhōng léi gǔ 〔成〕かねや太鼓を打ちたたく；(《警世・40》)．

〔撞钟太岁〕 zhuàng zhōng tài suì 〔成〕人から財物をだましとる者．ぺてん師．

〔撞住〕 zhuàngzhù 〔副〕方多くても．せいぜい．＝'至多'；㊇，又白．〈～打到底，苦你儿子不着，…〉せいぜいのところお上に結末をつけてもらうだけだから，あなたのお子さんを苦しめはしない，…；(《二拍・10》)．

〔撞钻〕 zhuàngzuàn 〔名〕機ハンマー・ドリル．

［幢㊁］ zhuàng 方①〔量〕建物を数える．＝'座'；㊇．〈一～楼〉一棟の建物．〈这是一个比较清洁的弄堂，里面只有十几～房屋〉これは比較的清潔な路地で，なかには十数棟の住宅があるだけだった．②〔量〕積み重ねられた器物を数える；㊇．〈一～碗〉一重ねのおわん．〈一～箱子〉(積み上げられた)箱一山．‖㊀ chuáng

［戇㊀］ zhuàng ①おろかである．②剛直である．愚直である．〈～直〉☞〔語素〕．圖東北方言では gàng とも発音する．‖㊁ gàng

〔戇眼子〕 zhuàngyǎnzi 〔名〕愚直な人．強情な人．

〔戇直〕 zhuàngzhí 〔形〕愚直である．くそまじめである．〈那客人是个～的人〉かの客は剛直な人です；(《初拍・11》)．

ZHUI ㄓㄨㄟ

［追］ zhuī ①〔動〕追う．追いかける．〈我～不上他〉私は彼に追いつけない．〈～女朋友〉女性に言い寄る．〈生兵～之〉生(馮琛)の兵はこれ(倭夷(わい))を追いかけた；(《清平・風月相思》)．②以前にさかのぼる．〈～念〉追憶する．追想する．③〔動〕後で補う．〈～认〉☞〔語素〕．〈～肥〉☞〔語素〕．④〔動〕追及する．探し求める．促す．究問する．〈这件事不必再～了！〉この事についてもうこれ以上追及することはない．〈～陈租〉古い小作料を取り立てる．〈～他抓紧时间办〉時間をきりつめてやるよう彼に促す．〈她很爽直地再～进一句〉彼女はまたずばりと究問した．⑤〔動〕白取りもどす；強制的に返還させる．〈把你都～了度牒，刺配远恶军州受苦〉おまえから出家の免許状を取りあげ，へんぴな地へ流罪にしてひどい目に遭わせてやる；(《水滸・1》)．⑥〔名〕姓．

〔追拔〕 zhuībá 〔動〕白供養をする．〈亲到彼处设醮～〉みずからそこへ行き，お神酒を供えて供養いたします；(《古今・3》)．

〔追奔逐北〕 zhuī bēn zhú běi 〔成〕逃げる敵軍を追撃すること．敵の逃げるのを追う．＝'追亡逐北'；(《三國志・魏志・田疇傳》)．〈～势不可当〉敵を追ってその勢いは当たるべからざるものだ．

〔追本穷源〕 zhuī běn qióng yuán 〔成〕根源を追究する．問題発生の原因を究明する．＝'推本溯源'

〔追逼〕 zhuībī 〔動〕①追い迫る．〈敌军不战而逃，我军乘胜～〉敵軍は戦わずして逃げ，我が軍は勝利に乗じて追撃する．②強迫的に追及する．自供を迫る．〈～他认罪〉彼に罪を認めるよう執ように迫る．〈～似地说话〉問いただすように言う．③(…するように)厳しく迫る．〈～他还钱〉金を返すよう強く催促する．

〔追补〕 zhuībǔ 〔動〕①(もともとの数量・金額のほかに)さらに追加する．〈～预算〉予算を補う．補正予算を組む．②事後に補償する．〈不可～的遗憾〉取り返しのつかない無念．

〔追捕〕 zhuībǔ 〔動〕追跡し捕らえる．

〔追不上〕 zhuībushàng 〔動〕追い付けない．〈追也～〉追いかけても追い付けない．↔'追得上'

〔追查〕 zhuīchá 〔動〕追跡調査する．追及する．〈～责任〉責任を追及す

Z

る.〈一旦货主～,他们就诬赖说是工人偷的〉荷主が追及すると、彼らは罪をなすりつけ労働者が盗んだと言った.〈向银行～原因、责任〉銀行に対し原因と責任を追及する.〔名〕追跡調査;〔図～〕.
〔追偿权〕zhuīchángquán〔名〕貿 償還請求権. ＝'追索权'
〔追悼〕zhuīdào〔動〕追悼する.〈～烈士〉烈士を追悼する.〔～会〕追悼会.追悼式.
〔追底〕zhuī,dǐ〔動〕もとをただす.根元を追究する.真相を究める.〈一～,就明白这个新闻是他嘴里传出来的〉もとをただすと、このニュースは彼の口から伝えられたということがわかった.
〔追访〕zhuīfǎng〔動〕①(新聞記者などが)追跡取材する. ②追跡調査のために訪問する.〈～出院后病人〉退院後の病人を追跡調査のために訪問する.
〔追肥〕zhuīféi〔名〕追肥.〈施足～〉追肥を十分にする.〔動〕(zhuī,féi)追肥をする.〈注意在拔节期～〉茎の伸びる時期に追肥をするよう気をつける.〈给西红柿～〉トマトに追肥をする.
〔追风〕zhuīfēng〔名〕①行動の迅速なたとえ;風のように速い.〔～骑〕速い馬.〔～逐电〕〔成〕風を追い稲妻を逐う;迅速なたとえ. ②駿馬の名;秦の始皇帝の乗馬の名.〔動〕①〔中医〕体内に侵入した風邪を薬用によって取り除く. ②㊍風流を求める;女性を求めることをいう.〈～挟策,推为渠帅〉女を見つけては仲人話の画策をするので、仲間うちでは頭役に推された;(《小玉》).
〔追封〕zhuīfēng〔動〕追叙する.贈位する.
〔追赶〕zhuīgǎn〔動〕①追いかける.追いまわす.〈他就去～那顶帽子〉彼はその帽子を追いかけて行った.〈在后面～他〉後ろから彼を追いかける.〈高祖差人四下～捕获〉高祖は人を遣わして方々に追跡捜索させた;(《清平・張子房》). ②道を急ぐ. ③せきたてる.〈把我～得一点儿工夫都没有〉忙しく追いまくられて少しの時間もない.
〔追根(儿)〕zhuī,gēn(r)〔動〕根掘り葉掘り尋ねる.根源を追究する.〔～究底(儿)〕〔～刨底〕〔成〕根掘り葉掘り尋ねる.とことんまで追究する.例〈他总插嘴而且最爱～,问个明白〉彼はいつも口を出して根掘り葉掘り聞いてはっきりさせたがる.〔～问底〕〔成〕根問い葉問いする.例〈～地问〉つきつめて尋ねる.〔～寻源〕〔成〕根源を尋ねる.
〔追勾〕zhuīgōu〔動〕㊀捕らえひきたてる.〈愿安抚早与～〉安撫が早く捕らえ、拘引することを願う;(《劉知遠》).
〔追官〕zhuīguān〔動〕㊀職務を解く.〈第一开封府问官～勒停〉第一には、開封府の官を裁いて、その職務を解き、昇給を停止させる;(《警世・36》).
〔追光〕zhuīguāng〔名〕劇 フォロー・スポット.
〔追过〕zhuīguò〔動〕追い越す.〈～前头跑着的车〉前を走っている車を追い越す.
〔追怀〕zhuīhuái〔動〕㊍追憶する.〈～往事〉往時をしのぶ.〈～他的一生〉彼の一生を追憶する.
〔追欢〕zhuīhuān〔動〕㊍楽しむ.〔～取乐〕〔成〕(声色の)楽しみを求める.悦楽を求める.〔～买笑〕〔成〕廓遊びをする.例〈便邀了贾琏去～〉賈璉をさそって廓遊びに出かけました;(《紅楼夢・54》).
〔追还〕zhuīhuán〔動〕①返済を迫る.返済させる.〈～赊帐〉売掛金を支払うよう催促する.〈～旧债〉昔の借金の返済を迫る. ②追徴する.
〔追回〕zhuīhuí〔動〕①追徴する.〈要如数～税款〉税額どおり追徴すべきである. ②払い戻す.取り戻す.請求して回収する.返済を迫る.〈不得～〉払い戻し無用.
〔追悔〕zhuīhuǐ〔動〕(以前にさかのぼって)悔やむ,後悔する.悔しがる.〔～莫及〕〔成〕死児の齢を数える.
〔追击〕zhuījī〔動〕追撃する.〈～敌人〉敵を追撃する.〔名〕①追撃. ②軍 追尾攻撃.
〔追缉〕zhuījī〔動〕捜査逮捕する.追跡逮捕する.
〔追急〕zhuījí〔動〕㊍人に急ぐよう迫る.急がせる.
〔追记〕zhuījì〔動〕①事後に記載する.〈～日记〉日記を後日書く. ②人の死後に(功績などを)記録に残す.〈～特等功〉特等の功績があったことを追悼記録する.〔名〕②事後の記載;多く文章の題名に用いる.〈世界杯足球赛～〉ワールドカップ・サッカー追記.
〔追迹〕zhuījì〔動〕追跡する.〔～控制〕機 ならい制御.
〔追加〕zhuījiā〔動〕追加する.〔～订货〕追加注文.〔～费用〕追加費用.〔～记录〕電 追加レコード.〔～税〕加算税.〔～印数〕印 刷り足し.〔～预算〕追加予算.〔～作业〕追加工事.
〔追价〕zhuījià〔動〕代価を追加する.〈～一成〉一割代価を追加する.
〔追歼〕zhuījiān〔動〕追撃討伐する.〈～逃敌〉逃げる敵を追撃して殲滅する.
〔追荐〕zhuījiàn〔動〕供養する.〈～亡魂〉死者の霊を弔う.〈～到三更时分〉三更(12時)ごろまで追善供養をした;(《水滸・45》).〈～俺父母咱〉私の父母を追悼しましょう;(《王西廂・1・2》).〈大张员外仍请天庆观道士做醮,～小夫人〉大張員外は天慶観道士に法事をしてもらい、小夫人の冥福を祈った;(《京本・13》).
〔追剿〕zhuījiǎo〔動〕追撃して殲滅する.〈～残敌〉敵の残党を追撃し殲滅する.
〔追缴〕zhuījiǎo〔動〕①取り戻す. ②追徴する.〈～赃款〉不正所得を追徴する.
〔追究〕zhuījiū〔動〕①(問題の所在、事の根底・真偽などを)追究する,つきとめる.調べただす.詮索する.〈～真伪〉真偽をただす.〈～原因〉原因を詮索する.〈～责任〉責任を追及する. ②＝'追问'
〔追酒〕zhuījiǔ〔動〕㊍(送別の)酒宴を開く.〈将去,公～高会〉去ろうとするとき、公は酒の用意をさせ、さかんな宴会をひらいた;(《秦夢》).
〔追科〕zhuīkē〔動〕税金を取り立てる.
〔追来〕zhuīlái〔動〕追いかけてくる.〈从后边～〉後から追いかけてくる.
〔追命鬼〕zhuīmìngguǐ〔名〕死に神.
〔追慕〕zhuīmù〔動〕㊍(子が父母を、また先賢を)追慕する.
〔追拿〕zhuīná〔動〕追いかけて捕まえる.〈～人犯〉犯人を追跡逮捕する.
〔追念〕zhuīniàn〔動〕☞〔字解〕②.〈～英雄的业绩〉英雄の業績を回顧する.
〔追蹑〕zhuīniè ㊍＝'追踪'
〔追陪〕zhuīpéi〔動〕お相伴する.随行する.付き添う.従う.〈终日～,并无厌倦〉一日じゅうお供しても、少しもいやにならない;(《水滸・18》).〈妓女～〉妓女が供をする;(《元曲・救風塵・1》).
〔追启〕zhuīqǐ〔名〕㊍ 翰 二伸.追記.付言.
〔追钱〕zhuīqián〔動〕金銭を追求する.
〔追情问理〕zhuī qíng wèn lǐ〔成〕①事情道理をただす. ②事の次第を問いただす.
〔追求〕zhuīqiú〔動〕①追求する.探求する.〈～真理〉真理を探究する.〈～进步〉進歩を求める.〈～享受〉享楽を追求する.〈～爱〉愛を追い求める.〈～私利〉私利を追い求める.〔～事理,提高认识〕理を追究し認識を高める. ②(異性を)求める.(異性に)言い寄る.
〔追认〕zhuīrèn〔動〕①追認する. ②(生前に提出されていた党・団への加入申請を)追認する.
〔追上〕zhuīshang〔動〕追いつく.追って(…に)及ぶ.〈～超级大国〉超大国に追いつく.
〔追上来〕zhuīshanglai〔動〕追いかけてくる.
〔追收〕zhuīshōu〔動〕㊀逮捕する.捕まえる.〈倘若在后被～,必道女子相带累〉もしあとで捕らえられたら、きっと私のせいだと言うでしょう;(《變文・伍子胥》).
〔追授〕zhuīshòu〔動〕(死後)勲章などを授ける,叙勲する.
〔追述〕zhuīshù〔動〕㊍①過去の事柄を述べる. ②述懐する.〈我自己的那一场结婚的插话,现在要把它～出来〉私自身に関するあの時の結婚の挿話を、ここで述懐してみたい.
〔追思〕zhuīsī〔動〕追想する.回顧する.〈～往事〉往事を思い起こす.〈可成并不敢回答一字,～往事,要便流泪〉可成は一言も返答できなくて、昔のことを思いかえし、涙を流したものです;(《警世・31》).〈闲来～既往,正会枉杀了两个人,又冤陷了两个人〉ひまになって昔のことを追想すると、殺すべきでなかった二人の人を殺し、また、二人の人を無実なのに陥れてしまったことに思い至る;(《京本・15》).
〔追诉〕zhuīsù〔動〕法 訴追する.
〔追溯〕zhuīsù〔動〕㊍さかのぼる.〈～到春秋时代〉春秋時代までさかのぼる.〈苗民问题,应当作一度历史的～〉ミャオ族の問題は、一度歴史的にさかのぼってみるべきだ.〈～从前〉以前にさかのぼる.
〔追算〕zhuīsuàn〔動〕追加清算する.〈把某笔帐～在某人身上〉ある借財をある人にまわし清算させる.
〔追随〕zhuīsuí〔動〕追随する.後に従う. ＝'跟随'〈～潮流〉潮流に追随する.〔～不舍〕名残惜しくていつまでもついて行く.〔～者〕追随者.
〔追索〕zhuīsuǒ〔動〕①さかのぼって詮索する. ②取り立てる.督促する.〈～积欠〉借金の返済を求める.〈任何借款银行都要求重重(chóngchóng)的保证,不愁～〉いかなる借款でも銀行は督促で頭をいためることのないよう、何重にも保証を要求する. ③探索する.捜索する.追い求め、探す.〈要是向西～,该先到哪个县呢?〉もし西の方に探索していくと、まずどこの県につくか.〈向新的天地～的探险精神〉新しい天地を探索するという冒険精神.〔名〕①さかのぼっての詮索.〔～权〕遡及力. ②商 償還請求.〔～权〕(手形などの)償還請求権. ＝'追偿权'〔无权～〕償還に応ぜず.〔无～权背书〕「償還請求権なし」条件付き裏書き.
〔追讨〕zhuītǎo〔動〕(借金の)返済を迫る.
〔追亡逐北〕zhuī wáng zhú běi〔成〕＝'追奔逐北'
〔追往咎来〕zhuī wǎng jiù lái〔成〕過ぎたことを追及し、責める.
〔追味〕zhuīwèi〔動〕㊍名残を惜しむ.
〔追问〕zhuīwèn〔動〕とことん尋ねる.しつこく聞く.問い詰める.究問する.〈我被～得无话可答〉私は問い詰められて返事に窮した.〈～我一句〉私を一言追及する.〈我也不便～〉私も問いつめるのは都合が悪い.〈刘教员也给李昌使眼色,李昌就不再～下去了〉劉先生も李昌に目くばせしたので、李昌もそれ以上はしつこく聞こうとしなかった.〈推托不饮,倒惹得老人家～起来〉事にかこつけ飲むのを断ったところが、かえって父に問いつめられてしまった;(《兒女・37》).

Z

〔追昔抚今〕 zhuī xī fǔ jīn 〔成〕昔のことを思い今のことを考える. ＝'抚今追昔' 〈～地慨然地自言自语〉昔と今とを思いあわせるように感慨深げに独り言を言う.

〔追想〕 zhuīxiǎng 〔動〕追想する. 追憶する. 回想する. 〈～过去的光荣〉過去の栄光を追憶する. 〈似乎想要～起那时的情景来〉その時の情景を追想しようとするかのようである; (《魯·吶·鴨》).

〔追虚〕 zhuīxū 〔名〕(中医)元来、血が虚であるところに、さらに熱を加え、陰分を傷つけることをいう.

〔追叙〕 zhuīxù 〔動〕＝'追述' 〔名〕回想形式. 倒叙法; 文章の手法; 画～.

〔追寻〕 zhuīxún 〔動〕① 追跡する. 〈～梦境〉夢の世界を追跡する. 〈～她的踪迹〉彼女の足どりを追跡する. ② 詮索せんさくする.

〔追询〕 zhuīxún 〔動〕追問する. 問いただす. 問い詰める. 〈那口气宛然像是姐姐～弟弟的阴私〉その口ぶりはあたかも姉が弟の秘密を問いただすかのようである.

〔追谣〕 zhuīyáo 〔動〕(書)デマを追跡調査する.

〔追忆〕 zhuīyì 〔動〕追憶する. 回想する. ＝'回忆' 〈～往事, 历历犹在眼前〉往事を追憶すると、なおありありと目の前に浮かんでいる. 〈～当时的情景〉当時の情景を回想する. 〔名〕追憶; 画～.

〔追影〕 zhuīyǐng 〔動〕(亡き人の)おもかげをしのぶ.

〔追源〕 zhuīyuán 〔動〕来源を求める. 根本を追究する.

〔追远〕 zhuīyuǎn 〔動〕(書)祖先を祭る. 〔慎終～〕〔成〕丁重に祖先を祭る; (《論語·學而》).

〔追赃〕 zhuī∥zāng 〔動〕贓品ぞうひんを取り戻す. 盗品を返させる.

〔追赠〕 zhuīzèng 〔動〕追贈する.

〔追斋理七〕 zhuīzhāi lǐqī 〔連〕死後49日間、7日ごとに僧を招いて読経するなど供養を行うこと. 〈请僧修设好事, ～, 荐拔太公〉僧を招いて法事をいとなみ、7日ごとの追善供養をつとめて、太公の冥福めいふくを祈った; (《水滸·2》).

〔追帐〕 zhuī∥zhàng 〔動〕売掛金を催促する.

〔追征〕 zhuīzhēng 〔動〕(税金を)追徴する.

〔追踵〕 zhuīzhǒng 〔動〕(書)あとを追う. まねる. 〈汝若～前贤, 吾所不堪也〉おまえがもし前代の賢者のあとを追うというのなら、私にはがまんできないことだ; (《古鏡》).

〔追逐〕 zhuīzhú 〔動〕(書)＝'追赶①', '追求' 〈～最大限度的利润〉最大限の利潤を追求する. 〈疯狂地～私利〉狂ったように私利を追う. 〈～女性〉女性を追いまわす. 〈入水中去～鸭子〉水に入ってアヒルを追いかける.

〔追捉〕 zhuīzhuō 〔動〕(書)追いかけ捕らえる. 〈被人～到来〉人に追跡され捕らえられ連れてこられた; (《京本·15》).

〔追踪〕 zhuīzōng 〔動〕追跡する. 〈～逃犯〉逃げた犯人を追跡する. 〔～雷达〕(軍)追随レーダー. 〔～蹑迹〕事実を追跡する. 〈～, 不敢稍加穿凿〉事実を追跡し、あえて穿鑿せんさくを加えることはしない; (《紅樓夢·1》). 〔～探照灯〕(軍)追随探照灯. 〔名〕(算)トレース. 〔～程序〕トレーサー. 〔～物〕〔～装置〕トレーサー.

〔隹〕

zhuī 古書で、尾の短い鳥を指す.

〔骓〕

zhuī ① 葦毛あしげのウマ; 白に黒の混じった毛のウマ. ②〔名〕姓.

〔椎㊀〕

zhuī ① 椎骨ついこつ. 脊椎せきつい骨. 〈～骨〉同上. 〈颈～〉頸椎けいつい. ②〔名〕(～子)錐きり. // ㊁ chuí

〔椎骨〕 zhuīgǔ 〔名〕☞ 字解 ①.

〔椎间盘〕 zhuījiānpán 〔名〕(生)椎間板ついかんばん. 椎間円板. 〔～突出(症)〕〔～脱出〕(医)椎間板ヘルニア.

〔椎间软骨〕 zhuījiān ruǎngǔ 〔連〕(生)椎間軟骨.

〔椎孔〕 zhuīkǒng 〔名〕(生)椎孔ついこう.

〔椎轮〕 zhuīlún 〔名〕① 幅のない車. ② 物事が始まったばかりで完全でないこと.

〔椎茸〕 zhuīróng 〔名〕(植)シイタケ.

〔椎体〕 zhuītǐ 〔名〕(生)椎体ついたい.

〔锥〕

zhuī ①(～子)〔名〕錐. 千枚通し. 〈无立～之地〉錐を立てるほどの土地もない; 土地の狭いことをいう. ② 錐のような形のもの. 〈改～〉ねじ回し. ドライバー. ＝'赶锥' 〈圆～体〉円錐えんすい体. ③〔動〕(錐状の工具で)穴をあける. ④〔動〕(方)刺す; 四川. 〈乱走要遭～倒〉やたらと歩くと(とげに)刺される. ⑤〔形〕(方)ずるい. 抜け目がない; 四川. 〈你说你～, 他还比你更～!〉あなたは自分のことをずるいというが, 彼はあなたよりもっとずるい.

〔锥摆〕 zhuībǎi 〔名〕(機)円錐振り子.

〔锥柄〕 zhuībǐng 〔名〕(機)勾配こうばい軸. 勾配シャンク. テーパ·シャンク. 〔～机〕テーパ·シャンク. 〔～铰刀〕テーパ·シャンク·チャッキング·リーマ. 〔～立铣刀〕テーパ·シャンク·エンド·ミル. 〔～铣刀〕テーパ·シャンク·フライス. 〔～钻头〕勾配軸錐.

〔锥齿轮〕 zhuīchǐlún 〔名〕(機)傘形歯車. 傘車.

〔锥虫〕 zhuīchóng 〔名〕(動)トリパノソマ. 〔～病〕垂虫病.

〔锥处囊中〕 zhuī chǔ náng zhōng 〔成〕嚢中のうちゅうの錐; 才能ある者はすぐ頭角を現すたとえ; (《史記·平原君虞卿列傳》).

〔锥刀〕 zhuīdāo 〔名〕① 錐. 〔～之末〕〔～之利〕〔成〕錐の先のようなわずかな利益. 雀すずめの涙ほどの利益; (《左傳·昭公6年》). ②(書)＝'锥刀之利' 〈离家千里逐～〉家を離れること一千'里'、わずかなもうけを追い求む; (《古今·8》).

〔锥度〕 zhuīdù 〔名〕(機)円筒度. 勾配. 勾配度. グレード. 〔～比〕テーパ比. 〔～玻璃管〕テーパ·ガラス. 〔～测量仪〕テーパ測定器. 〔～规〕テーパ·ゲージ. 〔～环规〕テーパ·リング·ゲージ. 〔～靠模尺〕テーパ·アタッチメント. 〔～量规〕勾配ゲージ. コーン·ゲージ. 〔～配合〕テーパ合わせ. テーパ·フィット. 〔～切削〕勾配削り. 傾斜削り. 〔～心轴〕テーパ·マンドレル. テーパ付きアーバ. 〔～样板〕板形テーパ·ゲージ.

〔锥股〕 zhuīgǔ 〔動〕(書)錐のようなもので太ももを突く. (転)発憤して努力する; 戦国時代、蘇秦そしんは勉学に励み、深夜に眠気をもよおすと、錐を突き刺したという故事.

〔锥管〕 zhuīguǎn 〔名〕(機)テーパ·パイプ. 〔～铰刀〕テーパ·パイプ·リーマ.

〔锥果芥〕 zhuīguǒgài 〔名〕(植)ハナナズナ; アブラナ科.

〔锥花〕 zhuīhuā 〔名〕(植)キリバナ; シソ科. 〔～赪桐〕シマヒギリ. 〔～福禄考〕クサキョウチクトウ. ＝'天篮绣球', '宿根福禄考' 〔～霞草〕ココメナデシコ.

〔锥尖〕 zhuījiān 〔名〕(書)つまらないこと. ささいな事.

〔锥井〕 zhuī∥jǐng 〔動〕(方)井戸を掘る. ボーリングする; 河北.

〔锥距〕 zhuījù 〔名〕(機)コーン·ディスタンス.

〔锥孔〕 zhuīkǒng 〔名〕(機)テーパ孔. 〔～埋头钻〕皿孔カッター. 〔～套管〕テーパ穴ソケット. 〔～装药〕(軍)成形爆薬. ＝'聚能装药', '空心装药', '破甲装药', '集中穴装药' 〔～钻〕カウンター·サンク.

〔锥栗〕 zhuīlì 〔名〕(植)アマグリ. チンカピングリ.

〔锥轮〕 zhuīlún 〔名〕(機)コーン·プーリー. 〔～传动〕コーン·プーリー·ドライブ. 〔～驱动〕コーン駆動.

〔锥面〕 zhuīmiàn 〔名〕(数)錐面すいめん.

〔锥矢〕 zhuīshǐ 〔名〕先のとがった鋭い矢.

〔锥枢〕 zhuīshū 〔名〕(機)ドリフト·ピン.

〔锥探〕 zhuītàn 〔名〕地層探測器.

〔锥套〕 zhuītào 〔名〕(機)勾配円筒.

〔锥体〕 zhuītǐ 〔名〕① 錐体すいたい. 〔～系统〕(生)錐体路系. 錐体系. ②(機)コーン. 〔～接合〕〔～装配〕コーン·アセンブリ.

〔锥裎子〕 zhuītǐngzi 〔名〕靴の底を縫うとき、穴をあける千枚通しに似た道具.

〔锥头铆钉〕 zhuītóu mǎodīng 〔連〕(機)コニカル·リベット.

〔锥销〕 zhuīxiāo 〔名〕(機)勾配ピン. テーパ·ピン.

〔锥心〕 zhuīxīn 〔名〕(機)タップ·ウェッブ.

〔锥形〕 zhuīxíng 〔名〕(機)① 錐形すいけい. 勾配. テーパ. 〔～杯〕コーン·カップ. 〔～承窝〕円形ソケット. 〔～齿轮〕ベベルギヤ. 〔～弹尾〕(軍)船尾形弾尾. 〔～垫圈〕テーパ座金. 〔～阀〕円錐状弁. 傘形弁. コーン·バルブ. 〔～钢环〕スチール·テーパ·リング. 〔～鼓轮〕コーン·ドラム. 〔～管〕(化)テーパ·パイプ. 〔～滚刀〕テーパ·ホブ. 〔～滚筒〕テーパ·ドラム. 〔～滚柱〕勾配転子. 〔～环〕テーパ·リング. 〔～锪钻〕傘リーマ. 〔～活塞〕テーパ·ピストン. 〔～铰刀〕勾配リーマ. テーパ·リーマ. 〔～接头〕テーパ継手つぎて. 〔～卷筒〕テーパ·ドラム. 〔～开尾销〕テーパ割ピン. 〔～联轴节〕テーパ継手. 〔～轮〕コニカル·ホイール. 〔～螺钉〕コニカル·スクリュー. 〔～螺母〕テーパ·ナット. 〔～螺塞〕勾配ねじせん. 〔～螺栓〕勾配ボルト. 〔～螺纹〕テーパねじ. 〔～铆钉〕テーパ·リベット. 〔～球磨机〕コニカル·ボール·ミル. 〔～绕组〕コーン巻き. 〔～塞规〕テーパ·プラグ·ゲージ. 〔～烧杯〕三角ビーカー. コニカル·ビーカー. 〔～烧瓶〕三角フラスコ. 〔～丝锥〕勾配タップ. 勾配付き雌めねじきり. 〔～弹簧〕コニカル·スプリング. 〔～套〕コニカル·ソケット. テーパ·ソケット. 〔～线〕テーパ·ワイヤー. 〔～销〕勾配ピン. 〔～云母环〕テーパ雲母リング. 〔～闸〕コニカル·ブレーキ. 〔～止销〕勾配付き横栓. 〔～轴〕テーパリング·スピンドル. ② クリスマスツリー; 油井用機械.

〔锥眼儿〕 zhuī yǎnr 〔連〕千枚通しなどを突き刺して穴をあける. 〔名〕(zhuīyǎnr) 同上の穴.

〔锥扎之地〕 zhuī zhā zhī dì 〔成〕立錐りっすいの地; ネコのひたいほどの土地; (《後漢書·輿服志》).

〔锥砧〕 zhuīzhēn 〔名〕(機)かなしき.

〔锥指〕 zhuīzhǐ 〔名〕(書)見識がせまいたとえ; '用锥指地'の略; (《莊子·秋水》).

〔锥轴〕 zhuīzhóu 〔名〕(機)勾配軸.

〔锥子〕 zhuīzi 〔名〕錐. 千枚通し. ピアサー. 〈用～扎眼儿〉千枚通しで穴をあける. 〔～扎不出一声儿来〕(諺)錐で突いても声を出さない. (転)口数の少ないたとえ. (例)〈林之孝两口子都是～的〉林之孝夫婦はどちらも錐で突いても声を出さないくちよ; (《紅樓夢·27》).

〔骓〕

zhuī (鳥)ジュズカケバト. ＝'鹁鸪'

〔魋㊀〕

zhuī 〔魋结〕(zhuījié)〔名〕まげの一種. ＝'椎髻' // ㊁ tuí

〔坠〕(墜)

zhuì ①〔動〕落ちる. 落下する. 〈摇摇欲～〉ぶらぶらして今にも落ちそうである. 〈慢慢地往下～〉ゆっくりと落ちていく. ②〔動〕沈む. 沈下する. 〈船锚往下～〉いかりが下へ沈む. ③〔動〕(重いものを)ぶら下げる. ぶら下がってい

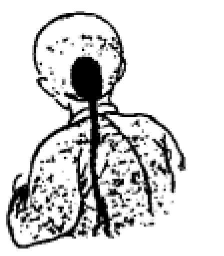
る．〈石榴把树枝～得弯弯的〉ザクロの実が枝もたわわになっている．〈他的心里像～上了千斤的石头〉彼の心は千'斤'の石をぶら下げたように重かった．喩(ぶらさがるように)まといつく．(余計なものを)つける．〈这孩子老～大人〉この子はいつも大人の後にくっついている．〈后头又～上几句话〉あとでまた二言，三言，言い足した．④〔動〕たれる．重くてたわむ．〈丰满的谷穗～下头去〉実ったアワの穂が頭をたれている．〈他胖得腮帮子上的肉往下～〉彼は太ってほおの肉がだぶだぶたれている．■③④は'赘'とも書く．⑤(～儿)〔名〕器物に結びつけてたらしてある物．〈扇～〉扇子の下げ飾り．⑥落とす．失う．なくす．〈自～其志〉自分から志を捨てる；(《警世·17》)．

〔坠地〕zhuìdì〔動〕㊥①子どもが生まれ落ちる．②(勢い·名声·権威が)地に落ちる．

〔坠典〕zhuìdiǎn〔名〕すたれた制度や儀式．

〔坠肚〕zhuìdù〔動〕腹痛で吐き気·下痢を催す．

〔坠根儿〕zhuìgenr〔名〕㊍後頭部にちょっぴり髪を残す幼児の髪形；この髪形は現在見られない；〔北京〕．



坠根儿

〔坠轱辘儿〕zhuìgulùr〔名〕㊍必死にしがみついて足をばたばたさせること；〔北京〕．〈打～〉同上の動作をする．■'坠咕噜儿'とも書く．

〔坠胡〕zhuìhú ＝'坠琴'

〔坠欢〕zhuìhuān〔名〕㊥過ぎ去った喜び；ふられること．〔～重拾〕〔成〕崩壊した夫婦仲がもとにもどる；男が女を呼び戻す．焼けぼっくいに火がつく．

〔坠毁〕zhuìhuǐ〔動〕(飛行機などが)墜落破壊する．墜落大破する．

〔坠火〕zhuìhuǒ〔動〕㊍体ののぼせをとる；㊥．

〔坠角〕zhuìjiǎo ㊐〔名〕辮髪の末端につり下げた装飾品．〔動〕同上のものを下げ飾りにする．〈用金八宝～，…〉黄金の八宝を下げ飾りにし，…；(《紅樓夢·3》)．

〔坠脚〕zhuìjiǎo〔名〕下げ飾り．

〔坠脚儿〕zhuì, jiǎor〔動〕㊍厄介なお荷物になる．足手まといになる．足を引っぱる．〈这孩子太～，真烦人！〉この子はいつもくっついていて，ほんとうにうるさい．

〔坠井〕zhuìjǐng〔動〕㊥井戸に落ちる．

〔坠泪〕zhuìlèi〔動〕㊥涙を流す．

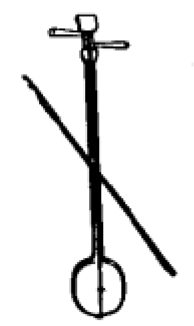
〔坠楼〕zhuìlóu〔動〕㊥①ビルから飛び降りる．＝'跳楼' ②屋上から落ちる．

〔坠落〕zhuìluò〔動〕㊥①墜落する．〈飞机～〉飛行機が墜落する．〈冒着浓烟～到江面上〉黒い煙をあげながら川に墜落した．〈～苦海〉苦海に落ちる；(《清平·五戒禪師》)．〔～试验〕㊝落下試験．〔～硬度〕㊝ドロップ·ハンマー硬さ．②地位が下がる．(権威が)地を払う．落ちこぼれる．

〔坠马〕zhuì, mǎ〔動〕㊥落馬する．

〔坠马妆〕zhuìmǎzhuāng〔名〕㊐女性の髪形の一つ；片側に斜めにたぶさを結った形．〈挽了个～，…〉'坠马妆'に結って，…；(《老残·10》)．

〔坠琴〕zhuìqín〔名〕'河南坠子'(☞'河南')に用いられる楽器；胴はキリの木張りで，ヘビの皮でおおい，弓はウマの尻毛を使う．二弦楽器；'坠胡' '坠子'ともいう．



坠琴

〔坠入〕zhuìrù〔動〕㊥はまる．陥る．〈～圈套〉わなにはまる．〈～泥沼〉泥沼にはまる．〈～火坑〉苦界に身を落とす．

〔坠腮脸〕zhuìsāiliǎn〔名〕しもぶくれの顔立ち．

〔坠石〕zhuìshí〔名〕①落石．②隕石．

〔坠饰〕zhuìshì〔名〕下げ飾り．〔扇子～〕扇子の下げ飾り．

〔坠水〕zhuìshuǐ〔動〕㊥水に落ちる．

〔坠胎〕zhuìtāi〔動〕堕胎する．〈将银与得贵教他悄地赎贴～的药来，打下私胎，免得日后出丑〉銀子を得貴に持たせて，こっそりと堕胎する薬を買ってこさせ，ひそかにおろし，後日醜いことにならないようにした；(《警世·35》)．〔名〕堕胎．

〔坠体〕zhuìtǐ〔名〕㊖落下物．

〔坠土〕zhuìtǔ〔動〕㊥地面に落とす．〈斧头不觉～〉斧を思わず地面に落とした；(《警世·2》)．

〔坠腿〕zhuì, tuǐ〔動〕㊍(比喩的に)足を引っぱる，足手まといになる，邪魔をする，負担をかける，重荷になる．〈家里有俩孩子～，她不能随时外出活动了〉家に手のかかる子が二人いるので，彼女はいつでも外出し活動するというわけにはいかない．

〔坠腿儿〕zhuìtuǐr〔名〕㊍(比喩的に)足を引っ張るもの，負担になる物や人，足手まとい；〔東北〕．

〔坠下〕zhuìxià〔動〕落下する．＝'坠落'

〔坠绪〕zhuìxù〔名〕㊥衰えかけた事業．

〔坠茵落溷〕zhuì yīn luò hùn〔成〕人の運命に明暗のあるたとえ．

〔坠子〕zhuìzi〔名〕①器物の飾りとしてつけるおもり状のもの．＝'坠儿'〈扇～〉扇子の下げ飾り．〈耳～〉イヤリング．②イヤリング．耳飾り．〈带～〉イヤリングをつける．〈耳边青宝石～，…〉耳には青い宝石のイヤリングをつけており，…；(《金瓶梅·11》)．③＝'河南坠子'(☞'河南') ④＝'坠琴' ⑤㊍(竿ばかりの)おもり；㊥．〈他右手拿着绳子挽起了称杆，左手移动着～〉彼は右手で竿ばかりのひもを持ち，左手でそのおもりをずらした．⑥㊍尾行する人；〔四川〕．〈在他们身边安下一些～〉彼らに尾行をつける．⑦㊐時計の振り子．〈昨儿是他摆弄了那～，…〉昨日あの子はあの振り子をいじくりまわして，…；(《紅樓夢·58》)．

〔惴〕

zhuì 憂える．恐れる．㊢〈～～不安〉怖くてびくびくする．おずおずと不安なさま．〈～～地问〉びくびくしながらたずねる．〈即使看见人，虽是自己的主人，也总～～的〉人を目にすると，自分の主人であっても，いつもおどおどしている；(《魯·彷·祝》)．

〔惴惧〕zhuìjù〔動〕㊥びくびくする．

〔惴恐〕zhuìkǒng〔動〕㊥恐れびくびくする．

〔惴栗〕zhuìlì〔動〕㊥恐れおののく．戦慄する．〈不知道是怎样地～了〉どれほど恐れおののいたかわからない．

〔惴惴不安〕zhuìzhuì bù ān〔成〕☞〔字解〕．〈小孙子持续发烧，奶奶感到～〉孫の熱が続くのでおばあさんは心配でたまらない．

〔缒〕

zhuì〔動〕人や物に縄をかけて下におろす．〈～城〉(-chéng) 城の上から縄をおろし，人が城壁を下りる．〈工人们从楼顶上把空桶～下来〉労働者たちが建物の屋根から空桶をつり下ろす．

〔膇〕

zhuì〔動〕足がはれる．足がむくむ．

〔缀〕

zhuì ①〔動〕縫う．縫い合わせる．綴る．〈把这个扣子～上〉このボタンを縫い付ける．〈衣服上～了两块破布补钉〉着物にぼろきれのつぎあてが2か所してある．〈补～〉繕う．服の破れを直す．〈着她～一～〉彼女に縫い合わさせる；(《元曲·救風塵·2》)．②〔動〕綴る．つなぎ合わせる．〈～文〉文を綴る．③飾る．〈点～〉飾り付ける．飾り．趣向．④〔動〕㊐(あとを)つける．追う．〈你从大路～下他去，看看他落那座店，…〉大通りを行くそいつのあとをつけて行って，どの宿屋に入るか見てきてくれ，…；(《兒女·21》)．

〔缀法〕zhuìfǎ〔名〕作文の練習法；空欄に字をあてはめる．

〔缀行〕zhuìháng〔動〕行列をつくる．

〔缀合〕zhuìhé〔動〕綴り合わせる．

〔缀辑〕zhuìjí〔動〕(関係のある題材や文章を)編集する．〈～成书〉編集して本にする．

〔缀锦〕zhuìjǐn〔名〕㊕綴錦．

〔缀竟〕zhuìjìng〔動〕㊥しっかり結びつける．〈适履珠脱缀，～当来〉たまたま靴につけた真珠がはずれましたので，しっかり結びつけてから参ります；(《梅妃》)．

〔缀句成章〕zhuì jù chéng zhāng〔成〕文章を綴る．

〔缀旒〕zhuìliú〔名〕㊥吹き流しの旗．喩人にもてはやされる，あるいは恐れられるだけで実権のない人；君主が臣下に自由に制せられること．〈社稷之势～〉国家の勢いが弱まって威力を失っている；(《古今·22》)．

〔缀术〕zhuìshù〔名〕昔の天文の算法．

〔缀头〕zhuìtou〔名〕㊍イネわらやムギわらを編んで作った'蚕簇'〔まぶし〕．

〔缀文〕zhuìwén〔動〕☞〔字解〕②．

〔缀行〕zhuìxíng〔動〕㊥ぴったりついて行く；'缀'は'连结'．

〔缀宅〕zhuìzhái〔名〕㊥身体を指す．

〔缀着〕zhuìzhuó〔動〕つぎをあてる．

〔缀字〕zhuìzì〔名〕組み合わせ文字．〔～电报〕㊝暗号電報．

〔缀字成文〕zhuì zì chéng wén〔成〕文字を連ねて文にする．

〔錣〕

zhuì ウマを追う棒の先についている鉄の針．

〔醊〕

zhuì ①祭祀を行うとき，酒を地面にまく．②死者を祭り追悼する．

〔赘〕

zhuì ①余分な．〈累～〉煩わしい．うるさい．やっかいである．②〔動〕㊐婿入りする．〈～婿〉☞〔語素〕．〈选定日子，～他入宅〉良い日を選んで，家に婿入りさせた；(《初拍·5》)．③〔動〕手がかかる．邪魔をする．苦しめる．まといつく．＝'坠③喩' 〈孩子多了真～人！〉子どもが多いと本当に手がかかる．〈被钱～得沉重〉金のために手痛い目に遭った．〈这孩子～着我〉この子はやたらと私にまといつく．④＝'坠④'

〔赘词〕zhuìcí〔名〕むだ口．余計な言葉．

〔赘附〕zhuìfù〔動〕㊥つけ足す．

〔赘话烦言〕zhuì huà fán yán〔成〕余分で不必要な言葉．〈众人送出衙外，也无～，彼此一执手，卢方便扬长去了〉人々は役所の外まで見送り，余分な口もきかず，互いに手をとりあうと，盧方はさっさとその場を去りました；(《三俠·45》)．

〔赘脚〕zhuì, jiǎo〔動〕足手まといになる．〈妈妈嫌我～〉お母さんは私が足手まといなのをいやがる．

〔赘聚〕zhuìjù〔動〕①あつまる．②余計な文句を言う．

〔赘累〕zhuìléi〔動〕めんどうをかける．煩わせる．〈感叹的是，自己艰难却又～朋友〉嘆き悲しんだのは，自分の貧しさからまた友人を煩わせたことであった；(《三俠·23》)．☞〔次項〕

〔赘累〕zhuìlei〔名〕余分なもの．余計なもの．煩わしいもの．〈这个孩

子是我的～〉この子は私の係累だ. ☞ 而项

[赘瘤] zhuìliú ＝'赘疣②'〈除掉这个社会～, 才能使社会前进一步〉社会のこの贅物を取ってこそ、社会を一歩前進させることができる.

[赘旒] zhuìliú [名]書 ①吹き流し. ②人にもてはやされて実権のない人.

[赘人] zhuìrén [形]足手まといである. じゃまである. 煩わしい. 手間がかかる. 〈这个孩子太～〉この子はひどく足手まといだ.

[赘生物] zhuìshēngwù [名]医 瘤.

[赘述] zhuìshù 書[動]くどく述べる. 贅言する. 〈不必一一～〉いちいちくだくだ述べる必要はない. 〈兹不一一～〉ここではいちいちくだくだしく述べない. [名]くどい陳述. 贅言;[画～].

[赘物] zhuìwù [名]書 よけいな物. よぶんな物.

[赘婿] zhuìxù [名]入り婿. [動]婿入りする.

[赘芽] zhuìyá [名]果樹のわき芽;花も実もつけない.

[赘言] zhuìyán [名]書 ①贅言. むだな言葉または文章. 余計な言葉. ＝'赘语', '赘词' ②饒舌. [動]贅言する. むだ口が多い.

[赘疣] zhuìyóu [名]書 ①いぼ. こぶ. ②贅物. 余計もの. 無用なもの. 〈千言万语, 看来都是～〉千言万語書かれていても、よく見れば無用なものばかりだ;(《古今·10》). ③圖いぼ.

[赘余] zhuìyú [形]余計である. 余っている. ＝'多余'〈～的东西〉余計な物.

[赘子] zhuìzǐ [動]書 子どもを奴隷に売る. [名]奴隷に売られた子ども.

[赘字号] zhuìzìhào ＝'赘字第一号' [名]旧 最も遠い所. 最も不利な地位. 閑職. 蚊帳の外. 寵を失った立場;昔、科挙の試験場は《千字文》の字の順に番号を定めたが、'赘'の字は《千字文》にないので、番外ということから. ＝'冷宫'

[硾] zhuì ①重い物を結びつけて、これを下に沈める. ②(棒などで)搗く. 打つ.

ZHUN　ㄓㄨㄣ

[屯㊁] zhūn ①困難である. 〈～难〉〈～蹶〉困難. ②悩み. ③悩む. ④[名]姓. ∥㊀ tún

[屯蹶否塞] zhūn jué pǐ sè [成]困苦し、ゆきづまること;(曾鞏《寄歐陽舍人書》).

[屯坎] zhūnkǎn [名]書 困った状態.

[屯难] zhūnnàn [名]書 ☞[字解]①.

[屯邅] zhūnzhān ＝'迍邅'

[屯蹶] zhūnzhì [名]書 ☞[字解]①.

[迍㊀] zhūn 困難な状況にある. 転 災難. 〈一门骨肉尽遭～〉一族の肉親はだれもがひどい目に遭った;(《變文·捉季布》). ∥㊁ tún

[迍邅] zhūnzhān [動]書 ①行き悩む. ②失意の余り疲れきる. [～立至][成]窮地に陥る. 〈一蹉时, ～〉蹴ったばかりに、窮地に陥ることになった;(《水滸·101》).

[忳㊁] zhūn [忳忳](zhūnzhūn)[形]真心がこもっているさま. ひたむきなさま. 一心不乱なさま. ∥㊀ tún

[肫] zhūn ①[名]方 鳥類の胃. 鳥の砂嚢. 〈鸡～〉ニワトリの胃. 〈鸭～〉アヒルの胃. ②真摯な. 書 〈～～〉ねんごろなさま. 〈～笃〉同上. ∥ tún ☞'豘'

[肫诚] zhūnchéng [形]書 この上なく誠実である. 至誠である.

[肫笃] zhūndǔ [形]書 ☞[字解]②.

[肫肝] zhūngān [名]すなぎもとレバー.

[肫肫] zhūnzhūn [形]書 ☞[字解]②.

[窀] zhūn [窀穸](zhūnxī)[名]書 墓穴. 墓. [動]埋葬する.

[谆] zhūn ねんごろに諭す.

[谆告] zhūngào [動]書 根気強く忠告する.

[谆恳] zhūnkěn [動]書 懇請する.

[谆切] zhūnqiè [形]書 誠実である. ねんごろである.

[谆嘱] zhūnzhǔ [動]書 くどくどと談義をする. うるさく頼む. うるさく言いつける. 〈临别又～了伙计一番〉別れぎわに店の者にねんごろに言い含めました;(《三俠·60》).

[谆谆] zhūnzhūn [形]書 丁寧に諭すさま. 諄々たるさま. 〈母亲～地嘱咐女儿〉母親は娘に諄々と言ってきかせた. 〈言者～, 听者藐藐〉話す者は心をこめて話しているのに、聞いている者はうわのそらだ. 〈多亏公孙策～教演, 便假扮女鬼套出真情〉幸いにも公孫策がこまごまと演技をつけ、女亡霊に扮装させ真相を引き出したのであった;(《三俠·19》). [～告诫]諄々として戒める. 例〈老师常～我们〉先生はいつも我々を諄々と戒める. [～教诲]噛んで含めるように教える. [～善诱][成]うむことなく教え導く.

[衠] zhūn [形]方 純粋である. 混じり気がない;又旧. ＝'纯粹', '纯' 転 まったく. すべて. 本当に. ＝'整', '真'〈～一味是虚脾〉本当にすべてうそいつわりの心である;(《元曲·救風塵·1》). 〈一团儿～是娇〉全身すべてが愛らしさである;(《王西廂·1·4》).

[准](②―⑩準) zhǔn ①[動]許す. 許可する. 〈批～〉批准する. 〈不～他来〉彼が来るのを許さない. 〈不～迟到或早退〉遅刻や早退は許さない. 〈张二官那里～他?〉張二官どうして彼を許せましょうか;(《清平·刎頸》). ②基づく. 依拠する. 〈～此〉委細承知する;同級官庁間の公文書に用いる言葉. 〈～前例处理〉前例に基づいて処理する. 〈～律〉☞[語彙]. ③水もり. 水準器. 〈水～〉水準器. 〈～绳〉 1)水もりと墨糸. 2)準拠. ④規準. 法則. よりどころ. 〈以此为～〉これを規準とする. ⑤まだそこまではいってはいないが同類の事物とみなしうるもの. 〈～将〉準将. ⑥＝'埻' ⑦[形]正確である. 確実である. 〈我的表很～〉私の時計は正確である. 〈我家鸡儿叫得～〉我が家のニワトリは正確に時を告げる;(《清平·快嘴》). 注 補語として用い、そのように決まる、決める、そうなるに決まっている、決めていることを表す. 〈财是发～了〉もうかることは決まっているんです. ⑧[副]必ず. 確実に. ＝'一定'〈～能完成任务〉必ず任務を達成できる. 〈是他, ～没错〉彼です、そうにちがいありません. 〈明天上午～到〉明日午前に必ず到着する. 〈约定后日～来〉あさってきっと来ることを約束した;(《金瓶梅·3》). ⑨(～儿)*[名]確かさ. 決まり. 決まった考え·やり方. ⑩鼻. 〈隆～〉高い鼻. ⑪[動]⑬正確にする. きちんとする. 〈将秤～了一～, …〉はかりで(重さを)確かめて, …;(《醒世·18》). ⑫[動]白 等価のもので弁償する. 交換する. 値引く. 〈连身上外盖衣服, 脱下～了店钱〉身につけた上着さえ脱いで宿泊料に換えた;(《醒世·3》). 〈与我家做个媳妇, 就～了这四十两银子〉私の家の娘になってくれれば、この40'两'の銀を相殺する;(《元曲·竇娥冤·楔子》). ⑬旧 訴状などを聴きとどける. ⑭[名]姓.

[准保] zhǔnbǎo [副]きっと. 必ず. 〈～没错儿〉きっと間違いない. 〈～他不会来〉きっと彼は来ないだろう. 〈我一说, 你～高兴〉私が話したら、必ずきみは喜ぶ. 〈我～你升学〉きみの進学は私が請け合う. 〈他的想法跟你一样, ～同意你的意见〉彼の考え方はきみと同じだから、きっときみの意見に賛成する.

[准备] zhǔnbèi [動]①準備する. 手配する. 予定する. 〈～战争〉戦争を準備する. 〈～临时列车〉臨時列車を仕立てる. 〈～旅费〉旅費を調える. 〈～考试〉試験の準備をする. 〈我交那打鱼人～了钓鳖钩〉私はあの漁師にカメ釣り用の針を用意させた;(《清平·柳耆卿》). ②(後に動詞がきて、…する)予定をする, つもりである. ＝'打算'〈春节我～回家〉旧正月に私は家に帰るつもりだ. 〈贫僧～买登科录〉拙僧は科挙合格者名簿を買おうと思う;(《王西廂·4·3》). [名]①準備;[做～]. 〈早做好～了〉とっくに準備が整った. 〈按～那样行事〉おぜん立てどおり事を運ぶ. 〈为了进行试验须要万全的～〉試験をするためには万全の備えを必要とする. 〈我这里毫无～呢〉私のほうでは少しも準備していないのですが. 〈我须做个～〉私は準備をしなければならない;(《清平·快嘴》). [～活动]体 準備運動. ウォーミング·アップ. [～金]準備金. 準備積立金. [～铃]予鈴. [～射击]軍 準備射撃. 射撃用意;号令にも. [～时期]準備期. [～熄灯号]軍 消灯用意らっぱ. [～银行]準備銀行. [～周到][成]用意周到. [金～]正貨準備. [精神～]精神的な準備. 覚悟. ②積立金. 準備金. 引当金;簿記. [坏帐～]貸し倒れ準備金. [摊提～]償却積立金. 償却引当金. [折旧～]減価償却引当金. [自保～]自家保険積立金. ③…秒前;ロケット発射の秒読みに使用. 〈发出口令:'十分钟～'…'五分钟～'…'一分钟～'…〉秒読みが始まった.「10分前」…「5分前」…「1分前」…. ④体 用意. レディ. [～投球姿势]セット·ポジション;野球.

[准不动产] zhǔn bùdòngchǎn [連](土地の定期賃借権などの)不動産的動産.

[准长石] zhǔnchángshí [名]鉱 準長石.

[准成] zhǔnchéng [形]確実で信用できる. 〈他枪法～, 指哪打哪〉彼のピストルの撃ち方は正確で、百発百中である.

[准承] zhǔnchéng [動]白(…と)思う. ＝'以为'〈～已悟于无为, 谁料由(犹)贪于有相〉すでに無為を悟ったと思っていたのに、いまだに形あるものを貪っていようとは;(《變文·維摩詰》).

[准程] zhǔnchéng [名]標準. 法式.

[准触变性] zhǔnchù biànxìng [連]化 擬チクソトロピー.

[准此] zhǔncǐ [動]書 ☞[字解]②.

[准单] zhǔndān [名](税関などの)許可証. 許可書. 免状. [出口～]出港免状. ＝'出港证书' [起货～]陸揚許可書.

[准当] zhǔndàng [形]正確である. 確実である;俗語. 〈打枪的, 要是在船上, 除非是那些打水鸭的来的～〉鉄砲撃ちは、船の上なら、やっぱりカモ撃ちの人たちが正確だ.

[准得] zhǔnděi [副]間違いなく. 必ず;俗語. ＝'一定', '肯定'〈…会～刮风〉すぐに間違いなく風が吹く. 〈企业照这么办下去, ～垮台〉企業がこんなやり方を続けたら、必ずつぶれる.

[准的] zhǔndì [名]書 標準.

[准点] zhǔndiǎn [名]定まった時間. 時間どおり. 〈～到达〉定刻到着. 〈～起飞〉時間どおり飛び立つ.

[准定] zhǔndìng ＝'准是'〈我～去〉私は必ず行きます. 〈孩子的病～会好〉子どもの病気はきっとよくなるでしょう. 〈立即感到～是

出了什么祸事>何か災いが発生したにちがいないと、とっさに思った. <～吃捉了>必ずつかまってしまう; (《水滸·47》). <两个相见暗喜, ～目下成事>二人は顔を合わせ、すぐにも事は成就するとばかりに、ひそかに微笑を浮かべた; (《清平·柳耆卿》).

[准对] zhǔnduì 〔動〕(方) ねらいをつける. ＝'对准' <～他冲过来>彼めがけて勢いよく向かってくる.

[准顿] zhǔndùn 〔動〕(白) 用意する. 整理する. 片づける. きちんととととのえる. <此时天气尚早, ～好了, 同小厮走出房去>時刻もまだ早く、整理もついたので、息子と部屋を出て行った; (《醒世·10》).

[准伏] zhǔnfú 〔名〕(白) 自供. 自白調書. <等他夫妻两个画了～, 当堂判个斩字>彼ら夫婦二人が自供書を書いてから、法廷で斬首刑の判決を出す; (《元曲·盆兒鬼·4》).

[准稿子] zhǔngǎozi 〔名〕定稿. (方) 決まった腹案. 確かさ. 決まり. ＝'准儿' <我还没～哪>私はまだ決まった考えがない. <天没～>天気が定まらない. <办事心里要有个～才行>事をするには心に確固とした考えを持たねばならない. <什么时间盖宿舍, 还没有～呢>いつ宿舎が出来るのか、まだはっきりしない.

[准贡] zhǔngòng 〔動〕(白) 貢生になること、または貢生であることを認める; 貢生になると低い官職に就くことができた. <沈襄食廪年久～, 教授知县之职>沈襄は長らく廩生をつとめたにつき、貢生なるを認め、知事の職を授ける; (《古今·40》).

[准购外汇证] zhǔn gòuwàihuìzhèng 〔連〕(貿) 外国為替買入許可証.

[准规] zhǔnguī 〔名〕(書) 規則.

[准规矩] zhǔnguīju 〔名〕① 準則. ② 一定のきまり. <这老师自己没个～, 一会儿教这本书, 一会儿又教那本书>この先生は自分にきまったやり方がなくて、この事を教えたりあの事を教えたりする.

[准话(儿)] zhǔnhuà(r) 〔名〕(方) 確かな話. はっきりした話. 決めることができて、もう変えることはない話; 〔東北〕. <你不变心, 怎么还不给我一个～?>あんたが心変わりしないのなら、どうしてまだ私にはっきりしたことを言ってくれないのか. <我告诉你三姨去, 给人家个～!>三姨が行くんだよ、彼女にはっきりしたことを言ってあげなさい.

[准货币] zhǔnhuòbì 〔名〕(経) 準貨幣.

[准家] zhǔnjiā 〔名〕(方) 主人; 〔山東〕. <摸上～的脾气了>主人の気性がわかった.

[准假] zhǔnjià 〔名〕休暇許可.

[准将] zhǔnjiàng 〔名〕☞ 〔字解〕⑤.

[准斤] zhǔnjīn 〔名〕ごまかしのない量目; 量目が十分にあること. <那店卖的是～>あの店は量目をごまかさない.

[准金属] zhǔnjīnshǔ 〔名〕(化) メタロイド.

[准晶体] zhǔnjīngtǐ 〔名〕(化) クリスタロイド.

[准晶质] zhǔnjīngzhì 〔名〕(化) 結晶質. 晶質. 結晶類似物質.

[准静止锋] zhǔn jìngzhǐfēng 〔連〕(気) 準停滞前線.

[准据] zhǔnjù 〔名〕① 許可証. ② 準拠.

[准军事部队] zhǔn jūnshì bùduì 〔連〕(軍) 補助兵力. 予備部隊.

[准考证] zhǔnkǎozhèng 〔名〕受験票. 受験許可書.

[准落儿] zhǔnlàor 〔名〕安定した生活. 確実な落ち着き先. 定職. <他总算有～了>彼はどうやら定職に就いたようだ.

[准律] zhǔnlǜ 〔動〕(書) 法律に照らす. 法律による. <～处死>法律によって死刑に処する; (《醒世·13》).

[准门] zhǔnmén 〔名〕(銃の)準門.

[准能] zhǔnnéng 〔副〕必ず. きっと. <你的愿望～实现>あなたの願いは必ず実現します.

[准拟] zhǔnnǐ 〔動〕(白) 段取りをつける. 手配する. 割りふる. <他外道等总到来, 如何～?>あの外道たちが一斉にやってきたらどうしよう; (《變文·破魔》).

[准脾气] zhǔnpíqi ＝'准性情' <没～>喜怒哀楽が激しい.

[准平原] zhǔnpíngyuán 〔名〕(地) 準平原; 隆起した地面が長期にわたって浸食されて形成された平原.

[准谱(儿)] zhǔnpǔ(r) ＝'准儿' <说话没有～>話が当てにならない.

[准期] zhǔnqī 〔名〕時間どおり. 確実な期日; 又 〔副·修〕. <～发出>予定どおりに発送する. 〔副〕(方) きっと. 必ず. ＝'一定'; (白), 又(方). <～打电报去问明白了, 就给贵公使回音罢>必ず電報を打って尋ね明らかになったら、すぐに貴公使にご返事いたします; (《官場·58》).

[准迁证] zhǔnqiānzhèng 〔名〕移転許可証. <开个～>移転許可証を発行する.

[准切] zhǔnqiè 〔形〕確実である.

[准情] zhǔn, qíng 〔動〕願い入れを承知する. (相手の)心情を認める. その場の状況を認める. [～酌理] 〔成〕状況に基づいて、理を考慮する. 情理をくみとる. <这些事情, 只要～, 大致不错, …>こういった事は、ただその場の状況であれこれ考えて、だいたい間違いがなければ、…; (《官場·56》).

[准曲线] zhǔnqǔxiàn 〔名〕(機) 準曲線.

[准确] zhǔnquè 〔形〕(計算·測量·射撃·計画などが)正しい. 少しも誤りがない. 的中している. 的確である. 正確である. 正しい. <射击～>射撃が確かだ. <计算～>計算が正確だ. <表义～>意味を正確に表している. <我的表很～>私の時計は非常に正確だ. <预报不～>予報が不的確だ. <不知道～的时间>正確な時間がわからない. <这话不大～>この話はあまり確かではない. <～地打击一小撮反革命分子的破坏活动>一握りの反革命分子の破壊活動に的確に打撃を与える. <～地瞄准目标>ぴったりと目標にねらいをつける. <你的汉语发音很～>きみの中国語の発音はとても正確だ. [～无误]正確である. 〔名〕正確. [～度]確率. 確度. 正確度. [～焦点] (機) 正焦点. [～率]確率. [～系数] (機) 正確率. [～性]確実性.

[准儿] zhǔnr 〔名〕☞ 〔字解〕⑨; 多く'有～' '没(有)～'として用いる. <心里有～>心にきちんとした考えがある. <说远就远, 说近就近, 哪有～呢?>遠いといえば遠く、近いといえば近い、確かなものなどないんだ. <河水涨落没～>川の水の増減には決まりがない. <河套地没～收不着呢, 那得看河神爷啦!>川に囲まれた土地はおそらく作物がとれない、川の神に頼らなければいけない.

[准人] zhǔnrén 〔名〕(書) ① 特別に指定した人. ② 法を執行する人.

[准舌头] zhǔn shétou 〔熟〕確かな話. 誠の言葉. 偽りのない話. 後で取り消すことのない言葉. しっかりした取り決め. <没～>話が当てにならない.

[准绳] zhǔnshéng 〔名〕(書) ☞ 〔字解〕③. <法律为～>法律を準拠とする. <订规矩～>よりどころを定める.

[准时] zhǔnshí 〔名〕正確な時間. 定刻; 又 〔副·修〕. <火车～到达>汽車が定刻に到着する. <～交货>間違いなく荷渡しする. <能安全、～地到达目的地>安全に時間どおり目的地に到達できる. [～准点]時間どおり. 定刻.

[准时候] zhǔnshíhou ＝'准时'

[准矢量] zhǔnshǐliàng 〔名〕(物) 擬ベクトル.

[准式] zhǔnshì (書) 〔名〕準則. 〔動〕規定にのっとる. <～, 车驾行幸, 三百里内刺史合朝觐>規定によると、帝の御幸には、3百'里'内にいる刺史は出向いて朝見しなければならない; (《升平》).

[准是] zhǔnshì 〔副〕きっと. 必ず. <～干得比我棒>きっと僕よりもすばらしくやる.

[准数儿] zhǔnshùr 〔名〕しっかりした見込み. 自信. 根拠. 確かな考え. <心里有～>心中確かな考えがある.

[准算] zhǔnsuàn 〔動〕(白) 等価の物で交換する. ＝'准⑭' <既写之后, 这产业就不许你卖与他人. 及至～与他, 他又要减你的价钱>書いたからには、この財産は人に売ってはならない. 人に売ると、その人は値段を減額しようとする; (《警世·31》).

[准条] zhǔntiáo 〔名〕(機) スクリード.

[准头] zhǔntóu 〔名〕鼻下の隆起個所. ☞ 〔次項〕

[准头] zhǔntou 〔名〕① 確かであるという見込み. (射撃·言葉などの)確かさ; 多く'有～' '没(有)～'として用いる; 俗語. <说话很有～>言葉に確実性がある. <机器种地比手更有～>機械で耕すのは手でするよりもずっと確かである. ② 標準. 基準; 俗語. ☞ 〔前項〕

[准尉] zhǔnwèi 〔名〕(軍) 准尉.

[准武器] zhǔnwǔqì 〔名〕(軍) 準武器.

[准线] zhǔnxiàn 〔名〕(機) 準線. 導線. 指導線.

[准详] zhǔnxiáng 〔動〕(白) 上級官庁が、下から上がって来た伺い書を決裁する. <昨日县里书办说, 府里已经～>昨日、県の書記が言ってた話では、お役所ではもう決裁されたとのことです; (《紅樓夢·91》).

[准信] zhǔnxìn 〔動〕(白) そのとおりに信用する. しかと信ずる. 信頼する. <据你说不曾谋害我丈夫, 也难～>おまえが私の夫を謀殺したことはないということだが、それでもやはり信じるわけにはいかない; (《古今·40》). <袁术多诈, 未可～>袁術は策を弄するやつ、信頼するわけにはいきません; (《三國·7》).

[准信(儿)] zhǔnxìn(r) 〔名〕確実な消息. 確かな便り. 信用できる知らせ. <你哪天能来, 赶快给我个～!>きみはいつ来れるのか、早く私に確かなところを知らせてくれ.

[准星] zhǔnxīng 〔名〕(軍) (銃の)照星. [～护圈]照準具覆い.

[准行] zhǔnxíng 〔動〕(書) 認可する. 許可する.

[准性] zhǔnxìng 〔名〕いつも変わらない性質. 長続きする性質. <没～的人>おてんきや. 移り気な人.

[准性情] zhǔnxìngqing ＝'准性'

[准性子] zhǔnxìngzi 〔名〕① ＝'准性' ② 同上の人.

[准许] zhǔnxǔ 〔動〕許可する. 承認する. 認める. ＝'允许' <～他发言>彼の発言を認める. <他的要求被～了>彼の要求は承認された. <～分批装运>分割積み出しを認める. 〔名〕許可. <获得～后发言>許可を得て発言する. <不经当局～, 不能离开自己所住的地区>当局の許可なしに、自分の居住地区を離れてはいけない. [～证]免許証.

[准于] zhǔnyú 〔動〕(書) (…の日時に)することを許可する<～下月十号实施>来月10日に実施することを許可する.

[准予] zhǔnyǔ 〔動〕(書) (…するのを)許可する; 公文書用語. <～给假二日>2日間の休暇を許可する. <～入境>入国を許可する. <～出境>出国を許可する. <～免试>試験免除を許可する. <～免税进口>無税での輸入を許可する.

[准圆] zhǔnyuán 〔名〕(機) 準円.

[准矱] zhǔnyuē 〔名〕(書) 水盛器. 規則. 標準.

[准则] zhǔnzé 〔名〕準則. 規則. 規程. <行为～>行動の準則.

[准债] zhǔnzhài 〔動〕(白) 負債を等価のもので返済する. <佣工三年～>3年間働いて負債を相殺する; (《雨窗欹枕集·蕭永》).

[准折] zhǔnzhé 〔動〕① 割引する. ② ㊀ 等価のもので弁償する. 交換する. うめあわせる. 〈～得幼年时坎坷形状〉幼いときの不幸をうめあわせることができた; (《紅楼夢·5》). 〈趁如今我不拿他们取乐作践～, …〉今のうちにあいつらを捕まえて, なぶりものにし, 踏みつけて元手を取らぬことには, …; (《紅楼夢·65》).

[准直] zhǔnzhí 〔名〕㊥ 視準. [～仪]視準器. コリメーター.

[准状] zhǔnzhuàng 〔動〕㊂ 訴状の受理を許可する.

[准准(的)] zhǔnzhǔn(de) 〔副〕㊀ ① 確かに. 正確に. 間違いなく. 〈～的称了三斤〉正確に3'斤'はかった. ② まるまる. ='整整' 〈～的闷了一日〉気に病んで一日じゅう悶々としていた; (《醒世·7》).

[准奏] zhǔnzòu 〔動〕㊂ 上奏文を裁可する. 上奏文の趣旨を聞きとどける.

[准足] zhǔnzú 〔形〕㊁ 確かである. 標準にかなっている. 十分に信用できる. ='准确'; ㊉.㊋ 〈两斤肉份量～〉肉2'斤'目方はきちんと正しい. 〈伊准准足足八点钟出门〉彼は8時きっかりに出かけた. 〈伊讲格闲话勿～〉彼の言うことはあてにならない.

[埻]

zhǔn 的[まと]の中心.

ZHUO　ㄓㄨㄛ

[拙]

zhuō(旧)zhuó ① 〔形〕つたない. 下手[へた]である. まずい. 〈手～〉不器用である. 〈工～〉巧拙. 〈勤能补～〉勤勉は技のつたなさを補う. 〈～于应酬〉人づきあいが下手だ. ② 自分の作品·意見などの謙辞. 〈～见〉☞ [語彙].

[拙笨] zhuōbèn 〔形〕① ぎこちない. 不器用である. ='笨拙' ㊋ 〈文体～〉文体がぎごちない. 〈口齿～〉口べたである. ② 愚鈍である.

[拙笔] zhuōbǐ 〔名〕㊌ 悪筆; 自分の字や絵をいう. 〈谨具白丸子一封, ～二幅〉'白丸子'〔半夏[はんげ]を主要な材料とした脳血栓や動脈硬化の薬〕一包み, つたない絵を2枚, 謹んでお送り致します; (《姻緣·4》).

[拙病] zhuōbìng 〔名〕㊂ 運の悪い病気. 難病. 〈得个～死了〉難病にかかって亡くなられた; (《金瓶梅·9》).

[拙裁] zhuōcái 〔名〕㊂ つたない考え. 私の判断; 自分の考え·判断を指す. 〈依我～, …〉愚見では, …; (《紅楼夢·17》).

[拙夫] zhuōfū 〔名〕㊀ ① ㊌ 妻が自分の夫をいう. 〈家下～却不恁地计较〉うちの主人はなにもとやかく申しません; (《水滸·45》). ② 気の利かない夫. 不器用な夫.

[拙妇] zhuōfù 〔名〕㊀ ① ㊌ 夫が自分の妻をいう. ② 不器用な女. [～巧舌头]不器用な女は仕事はできないが, おしゃべりは上手である; (《元曲·兒女團圓·楔子》).

[拙稿] zhuōgǎo 〔名〕㊌ 拙稿. 私の原稿.

[拙工] zhuōgōng 〔名〕① へたな大工. 腕の悪い職人. ② へたな細工. 出来のよくない仕事.

[拙见] zhuōjiàn 〔名〕㊌ 自分の見解. 愚見. 卑見.

[拙荆] zhuōjīng 〔名〕㊃ ㊌ 自分の妻. 愚妻. 荊妻[けいさい]; 東漢の梁鴻[りょうこう]の妻が荊[いばら]を'钗'〔かんざし〕とした故事から出た. 〈请我～出来拜见公公, 伯伯, 如何?〉私の家内をここに呼んで, おやじさんと兄さんにあいさつさせたいんだが, どんなもんだろう; (《西遊·19》).

[拙口笨腮] zhuō kǒu bèn sāi 〔成〕='拙口钝腮'

[拙口钝腮] zhuō kǒu dùn sāi 〔成〕㊁ 口べたで, うまくしゃべれない. ='笨口拙舌' 〈二哥, 你和我一般, ～, 不要惹大哥热擦〉兄弟, おまえもおれみたいに口べたなんだから, 兄貴にかんしゃくを起こさせるんじゃないよ; (《西遊·43》).

[拙劣] zhuōliè 〔形〕拙劣である. まずい. つたない. 〈～手法〉拙劣な手法. 〈～表演〉拙劣な演技. 〈～的文章〉拙悪な文章. 拙劣な文章. 〈～的言辞〉下手な言葉遣い. 〈极其～的演技〉きわめて拙劣な演技.

[拙论] zhuōlùn 〔名〕私論. 拙論; 自分の論に対する謙称. 〈请您看看我这篇～!〉私のこの拙論に目を通してください.

[拙鸟] zhuōniǎo 〔名〕ハトの別称.

[拙女] zhuōnǚ 〔名〕㊀ ㊌ 自分の娘をいう. ふつつかもの. 〈正是～〉確かに私のふつつかな娘でございます; (《警世·8》).

[拙脾气] zhuōpíqi 〔名〕かたくなな性質·人.

[拙朴] zhuōpǔ 〔形〕素朴で飾り気がない. 〈形式～〉形式が素朴である. 〈～的古陶器〉素朴な骨董[こっとう]陶器.

[拙妻] zhuōqī 〔名〕㊂ ① ㊌ 夫が自分の妻をいう. 〈家里～和粗婢那里去了?〉家内と小間使はどこへ行きましたか; (《京本·12》). ② 悪妻. [～, 劣子, 不通气的烟袋]〔諺〕悪妻と出来の悪い息子とつまったきせる. ㊖ まったくどうしようもないこと.

[拙涩] zhuōsè 〔形〕(文章が)拙劣で難解である, こなれていない. わかりづらい文章.

[拙事] zhuōshì 〔名〕㊀ まずい事. 〈做了这件～, …〉こんなへまな事をやらかしたが, …; (《醒世·34》).

[拙实] zhuōshi 〔形〕① (器物が)丈夫である, しっかり出来ている. ㊋ ② たくましい. なよなよしていない; 俗語. ㊋ ■ 北京方言では zhuóshi と発音. 〈这小伙子多～〉この若者はとてもがっしりしている.

[拙守] zhuōshǒu ㊀ ='守拙'

[拙手笨脚] zhuō shǒu bèn jiǎo 〔成〕動きがにぶいさま. 動作がのろくてにぶいさま. 行動がもたもたしているさま.

[拙眼] zhuōyǎn 〔形〕物や人を見る目がない. 目が利かない. 〔応〕おみそれしました. ='眼拙'

[拙译] zhuōyì 〔名〕㊂ 愚訳. 拙訳.

[拙于] zhuōyú 〔形〕㊂ (…に)つたない. 〈～武术〉武術につたない.

[拙直] zhuōzhí 〔形〕㊂ ① 拙劣で趣がない. 〈他写的文章太～〉彼の書いた文章はつたなく趣がない. ② 愚直である. 愚鈍である. 率直である. 〈愚老～〉私めは愚直でございます; (《警世·40》).

[拙致] zhuōzhì 〔形〕㊂ 素朴である. 〈诗意～〉詩の意味が素朴である.

[拙滞] zhuōzhì 〔形〕かたくなである. 融通性がない. 動きがにぶい.

[拙智] zhuōzhì 〔名〕㊀ 愚かな考え; 死のうとすること. ='拙志', '短见' 〈西门庆怕他思想孩儿, 寻了～〉西門慶は彼女が子どものことを思って, つまらない考えを起こしはしまいかと恐れた; (《金瓶梅·59》).

[拙志] zhuōzhi 〔名〕㊂ 浅薄な考え. 愚かな気持ち. ='拙智' 〈寻～〉愚かな考えを起こす; 自殺などを考える.

[拙著] zhuōzhù 〔名〕㊌ 拙著.

[拙嘴] zhuōzuǐ 〔形〕口べたである. 口不調法である. [～笨舌][～笨腮]〔成〕同上.

[拙作] zhuōzuò 〔名〕㊌ 拙作; 自分の著作をいう.

[捉]

zhuō ① 〔動〕捕まえる. 〈活～〉生け捕りにする. 〈～老鼠〉ネズミを捕まえる. 〈～虫〉虫を捕まえる. 〈捕风～影〉風や影を捕まえるようである; 雲をつかむようである. 〈像～小鸡一样的把他～住的〉まるでヒヨコでも捕まえるように彼を捕まえた. 〈十～八九着〉十中八九は捕まえられる(図にあたる); (《金瓶梅·3》). 〈～此妖怪〉この妖怪[ようかい]を捕まえてください; (《清平·洛陽》). ㊖ いたぶる. ばかにする. からかう. もてあそぶ. 〈～弄〉同上. 〈这真是～土包子啦!〉これはほんとうに田舎の人間をばかにしている. ② 握る. 持つ. つかむ. (手に)取る. ='拿' 〈～笔〉筆を執る. 〈身边铜钱又无, 吃了却～什么还他?〉懐には銅銭一文もないのに, 飲んでしまったら何で代金を返そう; (《警世·6》). 〈～个交床, 坐在打麦场边柳阴树下乘凉〉折り畳みいすを持ち出し, ムギ打ち場のヤナギの木陰に座り, 涼をとっていた; (《水滸·2》). ③ 〔動〕㊁ 碁石を置く. 将棋のこまを動かす; ㊅. ④ ㊁ ='娶' ⑤ 〔動〕㊁ 買う. ='买'; ㊇. 〈伊买十斤梨, 我～三斤〉彼はナシを10'斤'買い, 私は3'斤'買う. ⑥ ㊁ 切る. 刈る. ='割', '砍'; ㊇. 〈～草〉草を刈る. 〈～柴〉まきを割る. 〈～稻〉イネを刈る. ■ '斫'とも書く. ⑦ 〔動〕㊁ 選ぶ; ㊇. 〈～个好日脚结婚〉よい日を選んで結婚する. ⑧ 〔動〕㊁ (家畜を)買ってきて飼育する; ㊉. 〈前年～了只浦东鸡〉おととし浦東のニワトリを買った. ⑨ 〔動〕㊀ 引っぱる. 引っぱって連れていく. ='拉' 〈～了他同去见太守, …〉彼を引き連れて太守に会いに行き, …; (《古今·17》). ⑩ ㊀ 制御する. 抑制する. 抑える. 〈～脚不住〉☞ [語彙]. 〈洪太尉听罢, 浑身冷汗, ～颤不住〉洪太尉は聞き終わると, 全身に冷や汗が流れ, 震えを止めることができません; (《水滸·2》). ⑪ 〔動〕㊀ 婚約する. 〈张珙新来受了别人家～〉張珙は最近, ほかの人と婚約をした; (《董西廂·7》). ⑫ ㊀ ='捉摸' ⑬ 〔介〕㊀ …を. ='将', '把' 〈夺我宅舍, ～我巴毁〉私の家を奪い, 私をいためつけた; (《變文·鷰子》). ⑭ 〔名〕姓.

[捉鹌鹑还要个谷穗儿] zhuō ānchún hái yào ge gǔsuìr 〔諺〕ウズラをとるにもアワの穂が要る. ㊖ ある事をきちんとしようと思えば一定の代価を払わねばならぬ.

[捉扳头] zhuō bāntou 〔熟〕㊁ 人のあらを探す. あげ足をとる. ='找碴(儿)'; ㊉.

[捉班做势] zhuō bān zuò shì 〔成〕調子に乗って威張る. もったいぶる. ='拿班做势' 〈只是寻得主顾来, 你却莫要～〉だんなを捜して来たときに, あなたはもったいをつけてはいけません; (《醒世·3》).

[捉本] zhuōběn 〔動〕㊀ 元手を差し引く. 〈到后～算帐, 原来赢不多〉あとで元手を引いて計算すると, たいして勝ってはいなかった; (《水滸·104》).

[捉鼻] zhuōbí 〔動〕鼻をつかむ; いさぎよしとしないしぐさをする. 軽蔑[けいべつ]して取り合わない.

[捉笔展纸] zhuō bǐ zhǎn zhǐ 〔連〕筆を執り紙をひろげる. 字や絵をかく用意をする.

[捉兵] zhuō, bīng 〔動〕兵隊狩りをする. 捕らえて兵にする.

[捉捕] zhuōbǔ 〔動〕捕らえる. 逮捕する.

[捉藏猫(儿)] zhuō cángmāo(r) ㊁ ='捉迷藏〔熟〕①'; 〔東北〕. 〈一帮孩子正在～〉子どもたちがちょうど鬼ごっこをしている.

[捉颤] zhuōchàn 〔動〕㊀ 震えを抑える. 〈浑身冷汗, ～不住〉全身冷や汗をかき, 震えがとまらない; (《水滸·1》).

[捉秤] zhuō, chèng 〔動〕はかりで量る. [过斗～]ますで量り, はかりで量る.

[捉船] zhuō chuán 〔連〕(船内の男子などを兵隊にするために拉致[らち]しようとして)船をおさえる.

[捉错用神] zhuōcuò yòngshén 〔連〕(方)憶測違いをする. 見当違いな憶測をする；〔近〕.
[捉大头] zhuō dàtóu 〔熟〕(方)いい鴨にする.
[捉大鱼] zhuō dàyú 〔熟〕大きな利益を手にする.
[捉呆子] zhuō dāizi 〔熟〕のろまな人をからかう. ばかにしてもてあそぶ.
[捉刀] zhuōdāo 〔動〕(書)他人に代わって文章を作る. 代筆する；(《世說新語・容止》). [〜代笔] 〔成〕他人に代わって文章を作る. [〜人] 代筆する人. 〔連〕(zhuō dāo) 刀を手にとる. 刃物を握る.
[捉到] zhuō, dào 〔動〕捕らえて手に入れる. [〜好人当贼办] 〔諺〕(方)善人を悪人扱いすること；〔近〕.
[捉稻] zhuō dào 〔連〕(方) ☞ 〔字解〕⑥；〔閩〕. 〈爷, 我们田里捉掉了稻, 还是种大麦呢, 还是种小麦？〉お父さん、うちの田んぼはイネを刈りとったら、オオムギを植えるの、それともコムギを植えるの.
[捉对(ㄦ)] zhuōduì(r) 〔動〕(白)対になる. 対をなす. 〈牙齿〜ㄦ的打交〉歯はがたがたと打ちあう；(《照世盃・1》).
[捉讹头] zhuō étou 〔熟〕(方)言いがかりをつけて無知の人を欺く.
[捉儿人] zhuō'érrén (方)＝'捉迷藏〔名〕'；〔近〕.
[捉俘] zhuōfú 〔動〕(書)生け捕る.
[捉后手] zhuō hòushǒu 〔熟〕(白)計算する；もと、手を後ろに回して、そでの中で指を握って計算したことから. 〈觉道用得多了, 捉捉后手着, 已用过了一半有多了〉ずいぶん遣ったような気がして、計算してみると、すでに半分以上を遣っていた.
[捉虎容易放虎难] zhuō hǔ róngyi fàng hǔ nán 〔諺〕トラを捕らえるのは容易だが、トラを放つのは難しい. (喩)恐ろしい相手には手をゆるめる時が難しい. 事はやり始めたら手を休めてはいけない；(《古今說海・朝野遺記》).
[捉花] zhuō, huā 〔動〕(方)ワタの花を摘む；〔閩〕.
[捉黄脚鸡] zhuō huángjiǎojī 〔熟〕(方)鼻の下の長い男が女性を追いかけ、女性の家に入り込み、家人に捕まって油をしぼられる；〔近〕.
[捉获] zhuōhuò 〔動〕捕らえる. 捕まえる. 〈〜凶手〉下手人を捕まえる.
[捉鸡骂狗] zhuō jī mà gǒu 〔成〕ニワトリを捕まえてイヌをののしる. (喩)あてこすりを言う. 皮肉を言う. うっぷんばらしをする. ＝'打鸡骂狗' 〈倘手迟脚慢, 便去〜, 口里好不干净〉少しでも遅れると、あてこすりを言って口ぎたなくののしるのだった；(《醒世・1》).
[捉鸡污] zhuō jīwū (方)〔連〕鶏糞を拾い集める. 〔名〕(zhuōjīwū) 鶏糞拾い.
[捉奸] zhuō, jiān 〔動〕①姦通の現場を押さえる. 〈〜要双〉姦通の現場を押さえるには二人いっしょでなければならない. 〈便去〜如何？〉すぐに(姦通の)現場を押さえに行こうか；(《金瓶梅・5》). [〜见双, 捉贼见赃, 杀人见伤] 〔諺〕姦通の現場を押さえるには二人を証拠とし、どろぼうを捕まえるには盗んだものが証拠、殺人は傷が証拠. (喩)証拠を重んじる. 犯罪にはすべて証拠がある；(《水滸・26》). ②(白)悪人を捕らえる.
[捉脚步] zhuō jiǎobù 〔熟〕(白)足をしのばせる. こっそり歩く. 〈抬起身来, 再把斗笠戴了, 着了簑衣, 〜到坟边〉身を起こして、'斗笠'をかぶり、みのを着て、こっそりと墓のあたりにやってきた；(《初拍・23》).
[捉脚不住] zhuōjiǎobuzhù ＝'捉脚不定' 〔動〕(白)足もとがぐらつく. ふらついて足が定まらない. 〈爬将起来, 兀自〜〉はいあがろうとしても、どうしても立てない；(《水滸・16》).
[捉脚ㄦ] zhuōjiǎor 〔動〕(白)手で足を支える；歩行の困難なさま. 〈腰插柯斧, 将扁担做个拐杖, 一步步〜走上崖来〉腰に斧をさし、担い棒をつえにして、一歩一歩足を支えて、がけを登ってきた；(《水滸・97》).
[捉襟见肘] zhuō jīn jiàn zhǒu ＝'捉襟肘见' 〔成〕衣服の胸のところをつかむとひじが露出する；着物がぼろであること. 衣服に事欠くこと. 困難が多くて手がまわりきらないこと. 生活が貧しい. 力が足りない. ＝'左支右绌'；(《莊子・讓王》). 〈由于家母生病, 我真有点〜, 生活很困难〉母が病のため、やりくりが難しく、生活は苦しい. 〈穿了一件〜的夏布长衫〉ぼろぼろの夏の長衣を着ていた；(《二十年・34》).
[捉空] zhuō, kòng 〔動〕(白)①人の不備・油断に乗ずる. すきや人のいない時を見計らう. 〈捉个空, 又想逃走〉すきをうかがって逃げ出そうとした；(《古今・8》). 〈明日捉个空, …〉次の日、すきに乗じて、…；(《京本・15》). ②空をつかむ. うっかり…する. 〈〜摘了一花一蕊〉うっかりして一本の花、一つの蕾を摘んだ；(《醒世・4》).
[捉老瞎] zhuō lǎoxiā 〔熟〕＝'捉迷藏〔熟〕①' 〔名〕(zhuōlǎoxiā) (目隠ししての)鬼ごっこ.
[捉冷眼] zhuō lěngyǎn 〔熟〕(白)人の見ていないチャンスをとらえる. 人の見ていないすきに乗じる. 〈钟明有心, 〜, 取来藏于袖中〉鍾明は思うところがあったので、人が見ていないすきに、取りあげてそでの中に隠した；(《古今・21》).
[捉龙头] zhuō lóngtou〔又〕zhuō lóngtóu 〔熟〕主な問題点をつかむ. 重点・要点をつかむ.
[捉漏] zhuō, lòu 〔動〕(方)屋根の雨漏りを修理する；〔閩〕. [〜趁天晴] 〔諺〕屋根の漏るのを修理するには晴天の日に. (喩)仕事をするには時機を見計らってしなければならない.
[捉落花] zhuō luòhuā 〔熟〕(方)畑に落ちた綿花を拾う；〔閩〕.
[捉马虎] zhuō mǎhǔ 〔熟〕(方)かくれんぼをする.
[捉麦] zhuō mài 〔連〕(方)ムギを刈る；〔閩〕. 〈伊〜去勒〉彼はムギを刈りに行った.
[捉盲盲] zhuō mángmáng (方)＝'捉猛猛'／'捉迷藏〔熟〕①'；〔閩〕.
[捉迷藏] zhuō mícáng 〔熟〕①鬼ごっこをする. 〈两个孩子正在〜〉二人の子どもはちょうどかくれんぼをしている. ②言葉や行動をわざとぼかして、とらえにくくすることのたとえ. しらばくれる. なぞをかける. 〈你直截了当地说吧, 不要跟我〜了！〉単刀直入に言いなさい、私になぞをかけたような言い方をしなさんな. 〔名〕(zhuōmícáng) 鬼ごっこ. かくれんぼ. 〈玩〜〉同上をする.
[捉摸] zhuōmō 〔動〕(実態を)とらえる, 推し量る, 見当をつける. (事の糸口を)つかむ；否定で用いる場合が多い. ＝'猜测', '预料' 〈不可〜〉(実態を)とらえられない. 〈〜不定的人〉つかみどころのない人. 〈他的脾气, 真难〜！〉彼の性質は本当につかみにくい. 〈年轻人的心事真难〜〉若者の考えている事は本当につかみにくい. 〈难以〜的笑容〉その意味をつかみがたい笑い顔. 〈我〜着他快回来了〉私は彼がもうすぐ帰ってくると見当をつけている. 〈贼情公事还有些〜〉窃盗事件にはなにか見当や手がかりがあるものだ；(《醒世・13》). 〈到如今难〜〉今となっては計り知れない；(《王西廂・2・3》). 〔注〕繰り返し考えるの意味の場合は'琢磨 zhuómo'を用いる.
[捉拿] zhuōná 〔動〕(犯人・悪人を)捕らえる, 捕まえる. ＝'捉' 〈〜凶手〉凶悪犯を捕らえる. 〈很快就把凶犯〜归案了〉あっという間に凶悪犯を捕らえて事件を解決した. 〈一路东皋林, 〜恶庞昱, …〉一方で東皋林で悪人龐昱を捕らえ、…；(《三俠・14》). 〈差驾上人去〜太尉石崇下狱〉宮中警護の兵を遣わして太尉石崇を捕らえ、牢へ入れさせた；(《古今・36》).
[捉弄] zhuōnòng〔又〕zhuōlòng 〔動〕もてあそぶ. 笑い者にする. からかう. かつぐ. 翻弄する. からかって困らせる. 〈不要想再〜我了！〉またおれをばかにしようと思うなよ. 〈你别〜人, 我才不上你的当呢！〉人をかついだりするもんじゃないよ、私はその手に乗らないよ. 〈这无非是受小人的〜〉きっとつまらない男に操られたにちがいない；(《三俠・14》). 〈这竟是〜我呢！〉これは結局私を笑い者にしているのだ；(《紅樓夢・28》). 〈我几番〜他, 他执意不从〉私は何回かその人をからかってみたが、頑として従わなかった；(《醒世・19》). 〈把我一似小孩ㄦ般〜〉私を子どものようにからかうのね；(《水滸・21》).
[捉搦] zhuōnuò 〔動〕(書)①捕らえる. ＝'捉拿' ②もてあそぶ. ＝'捉弄'
[捉破] zhuōpò 〔動〕犯人を捕らえて事件を解決する.
[捉棋] zhuō qí 〔連〕(白)囲碁・将棋をする. ＝'下棋'；〔近〕.
[捉齐头数ㄦ] zhuō qítóushùr 〔熟〕(白)少しも不足せず、ちょうど数が足りている. 〈那里捉得齐头数ㄦ？〉どうして十分にできましょうか；(《野叟曝言・63》).
[捉掐] zhuōqiā 〔形〕(白)度量がせまい. 徳に欠ける. ＝'促狭' 〈〜的弼马温〉度量のせまい'弼马温'〔架空の官職名. 悟空が天界で務めていた〕；(《西遊・32》).
[捉杀吏] zhuōshālì (白)＝'捉事〔名〕'
[捉杀使] zhuōshāshǐ (白)＝'捉事〔名〕'
[捉蛇入屎窟] zhuō shé rù shǐkū 〔熟〕(方)自分からめんどうなことをひきおこす；〔近〕.
[捉身不住] zhuōshēnbuzhù 〔動〕(白)体をささえることができない. 安定させることができない. 体がふらふらする. 〈杨公惊得〜〉楊公は驚いてじっと落ち着いていることができなかった；(《古今・19》).
[捉生] zhuōshēng 〔動〕①生け捕る. ②(書)捕虜にする. 〈昼牧牛羊夜〜〉昼は牧畜、夜は捕虜を捕らえる；(白居易《城鹽州》詩). [〜替死]人を無実の罪に陥れること；(《元曲・教孝子・3》).
[捉事] zhuōshì (白)〔名〕捕り方役人. 捕吏；下役人の一種. [〜人]捕り方役人. (例)〈当下喝赐钱酒, 赏犒〜〉さっそく銭と酒をそろえさせ、捕り手たちのほうびとした；(《京本・10》). [〜使臣]同上. 〔動〕(zhuō, shì) 人の失敗や過失を探す. あら探しをする. 〈便安排圈套, 捉那周三些个事, 闹将起来〉そこでわなをしかけて、周三の落ち度を見付け、騒ぎたてた；(《警世・20》).
[捉手] zhuō, shǒu (白)〔動〕手を握る；昔、商人が価格の決定にあたって、口で言わず、そでの中で手を握って決定したことをいう. 〔名〕(zhuōshǒu) 取り引き上の客. 〈只要有〜便可成交〉買い手がいさえすれば取り引きは成立する；(《二拍・37》).
[捉死蟹] zhuō sǐxiè 〔熟〕員数を合わせる. なんとかその場しのぎをする.
[捉帖子] zhuō tiēzi 〔連〕(方)シラミを取る. ＝'抓子ㄦ'；〔閩〕.
[捉头(ㄦ)] zhuō, tóu(r) 〔動〕(白)賭博の胴元が寺銭を取る；'头(ㄦ)'は'头(ㄦ)钱'〔寺銭〕の意. 〈与我捉个头, 便不声张〉私にも少しは分け前をくれたら言いふらしたりしませんよ；(《初拍・17》).
[捉狭] zhuōxiá 〔形〕①ひとくせありげである. 抜け目がない. [〜鬼]油断のならないやつ. ②度量が狭い.

[捉妖] zhuōyāo〔動〕(近)化け物を捕まえる.

[捉野猫] zhuō yěmāo〈方〉〔連〕ウサギを捕まえる；㊐. 〔熟〕＝'捉迷藏'；㊕.

[捉影捕风] zhuō yǐng bǔ fēng〔成〕言うことやすることがたよりない. 〈他许人话如～〉あの人は人に物を約束するとまるで頼りない；(《金瓶梅·92》). 〈这泼猴枉自也拿他不住；就拿住他，也似抟砂弄汞，～〉あの悪ザルめ，捕まえようとしてもむだなこと. たとえ捕まえられたにしても，砂を丸め，水銀をもてあそび，影や風を捕らえるようなもの；(《西遊·25》).

[捉用神] zhuōyòng shén〔熟〕㊉他人の心中を憶測する. 他人の考えを推量する；㊐.

[捉鱼] zhuō yú〔連〕〈方〉魚をとる；㊐. [～船]漁船.

[捉贼] zhuō zéi〔連〕賊を捕まえる. 〈～的就做贼〉賊を捕まえる者が賊になる；(《古今·36》). [～拿赃]どろぼうを捕まえるには盗品を押さえよ. [～拿赃，捉奸捉双]〔諺〕どろぼうを捕まえるには盗品(証拠)を押さえ，姦通の現場を押さえるには二人いっしょに捕まえなければならない. ㊙人の罪を摘発するには，確かな証拠が必要である. [～见赃，捉奸见双]〔諺〕同上；(《古今·35》). ＝'捉贼须捉赃，捉奸须捉双' [～不如放贼]〔諺〕盗賊を捕まえるより放してやるがよい；罰するより放してやる方が人の良心に訴えるものがある.

[捉着鳗鱼葱管细] zhuōzháo mányú cōngguǎn xì〔諺〕('逃走鳗鱼臂膀大'と続き)捕まえたウナギはネギぐらいの太さに，逃がしたウナギは腕くらいの太さに思えるものだ. 逃げた魚は大きい.

[捉猪上凳] zhuō zhū shàng dèng〔熟〕㊉ブタを捕まえて腰掛けに登らせる. ㊙無理なことをさせる；(《醉醒石·10》).

[捉猪崽看猪娘] zhuō zhūzǎi kàn zhūniáng〔諺〕㊉子ブタを選んで捕まえるときにはその親ブタを見なければならぬ；その母ブタがよいと子ブタもよい.

[捉住] zhuō, zhù〔動〕捕まえる. 捕らえる. 逮捕する. 〈贼已经～了〉賊はすでに捕まった. [～旋风当鬼打]〔諺〕つむじ風を捕まえて化け物として打つ. ㊙相手を間違える.

[捉字虱] zhuō zìshī〔熟〕㊉文字の詮索が度を超す. 言葉尻をとらえる. ㊙あら探しをする. あげ足をとる；㊐.

[桌](△棹) zhuō ①(～子·ル)*〔名〕机. テーブル. 〈书～〉読書机. 文机. 〈饭～〉食卓. 〈一张～子〉一つのテーブル. ②〔量〕中国料理のテーブル. 〈一～酒席〉酒席1テーブル. 〈来了三～客人〉お客さんが3卓分きた. 〈一～两～的领导干部〉一卓二卓(10人，20人)もの指導幹部. //'棹'又 zhào

[桌案] zhuō'àn〔名〕①大きな机；絵をかいたり仕事をしたり供物·贈り物を置いたりするとき台にする. ②㊉(一般に)机，テーブル. ＝'桌子'〈书报摆在～上〉書籍や新聞がテーブルの上に置いてある.

[桌布] zhuōbù〔名〕テーブルクロス. 食卓布.

[桌菜] zhuōcài〔名〕料理の材料セット；野菜いためセットなど.

[桌枨ル] zhuōchéngr〔名〕テーブルの脚と脚の間に渡してある添え木.

[桌单(ル)] zhuōdān(r) ＝'桌布' [～盖牛背]〔歇〕テーブル掛けをウシの背にかぶせる. '露头角'〔角が出ている〕から'露头角'〔頭角を現す〕という意味につながる.

[桌灯] zhuōdēng〔名〕電気スタンド.

[桌凳] zhuōdèng〔名〕テーブルと腰掛け.

[桌桄] zhuōguàng〔名〕テーブル·いすなどの足掛け.

[桌机] zhuōjī〔名〕卓上式電話機.

[桌脚] zhuōjiǎo〔名〕テーブルの脚.

[桌面(ル)] zhuōmiàn(r)〔名〕①テーブルの面. 〈～是大理石的〉卓の表面は大理石だ. [圆～ル]丸テーブル. ②会議の席. 関係者·大衆の面前. [～上] 1)互いに応対したりおおっぴらに相談したりする場のたとえ. 正式. 公式. 例〈～的话〉表に出しても困らない話. 聞いて理があり体裁を失わない話. 例〈有什么问题摆到～来谈！〉何か問題があったら正々堂々と話したまえ. 2)交際上. 表向き. 例〈～的话〉交際上の話. よそ行きの言葉. ③㊉宴席の酒や料理. 〈讨得一张半张～，…〉少しばかりのごちそうをちょうだいできれば，…；(《金瓶梅·3》).

[桌面子] zhuōmiànzi〔名〕テーブルの表.

[桌披] zhuōpī ＝'桌裙'

[桌屏] zhuōpíng〔名〕㊉テーブルの上に飾る小さな屏風. 〈你把那石头盆景ル和那架纱～，还有个墨烟冻石鼎，这三样摆在这案上就够了〉例の石の盆景とあの紗の'桌屏'，それに'墨烟'模様の凍石の鼎，この三つをテーブルに並べておけば十分だ；(《紅樓夢·40》).

[桌球] zhuōqiú〔名〕①卓球. ＝'乒乓球' ②玉突き. ＝'台球'

[桌裙] zhuōqún ＝'桌帷'

[桌ル] zhuōr〔名〕テーブル. 机；小型の.

[桌上检验] zhuōshàng jiǎnyàn〔連〕㊥デスク·チェック.

[桌式] zhuōshì〔形〕テーブル式の；不定. [～电子计算机]電卓. [～缝纫机]テーブル式ミシン.

[桌毯] zhuōtǎn〔名〕厚手のテーブル掛け；冬に用いる.

[桌屉] zhuōtì〔名〕〈方〉引き出し. ＝'抽屉'

[桌帷] zhuōwéi ＝'桌帏'，'桌围'〔名〕冠婚葬祭のとき，テーブルの前に掛ける布；絹あるいは木綿. ＝'桌裙'〈挂上了红绒～〉赤いビロードの'桌帷'が掛けてある.

[桌席] zhuōxí〔名〕㊉①宴席. ②宴席の世話人.

[桌牙子] zhuōyázi〔名〕テーブル類の四辺にある彫刻.

[桌衣(子)] zhuōyī(zi)〔名〕テーブル掛け.

[桌椅] zhuōyǐ〔名〕テーブルといす. ㊇[～铺]家具店.

[桌椅板凳] zhuōyǐ bǎndèng〔熟〕テーブル·いす·腰掛けの類. 広く家具一般を指す.

[桌钟] zhuōzhōng〔名〕卓上時計. 置き時計.

[桌子] zhuōzi〔名〕テーブル. 机. 〈坐了一～人〉1テーブル分満席になった. [～边ル]テーブルのへり. [～是方的，理是圆的]〔諺〕テーブルは四角四面なものだが，ものごとの理屈は円滑自在でどうにでもつけられる. [～腿]テーブルの脚.

[倬] zhuō ①顕著な. 顕著である. 著しい. ②大きい. ③〔名〕姓.

[倬峭] zhuōqiào〔形〕㊉美しい. ＝'俏倬'〈齐化门外有一个～的子弟，姓郁名盛〉斉化門外に美男子で姓は郁，名を盛というのがおります；(《二拍·38》).

[涿] zhuō ①〔名〕はりの上の短い柱. ②[涿县](Zhuōxiàn) [涿鹿](Zhuōlù)〔名〕県名；ともに河北省.

[棁] zhuō〔名〕はりの上の棟木を支える短い柱. うだつ.

[焯㊀] zhuō はっきりしている. 明らかである. ＝'灼'//㊁chāo

[镯] zhuō〈方〉①〔名〕つるはし. 小さなくわ. 〈～钩〉(·gōu) つるはし. ②〔動〕小さなくわでかき寄せる. 〈～高粱〉コーリャンの中耕をする. 〈～地〉(·dì) 作物の根元を浅く掘る；切り株を起こす.

[穛] zhuō [穛麦](zhuōmài)〔名〕早熟のムギ.

[灼] zhuó ①焼く. あぶる. 灸をすえる. 〈心如火～〉心の中が火であぶられるようである；居ても立ってもいられない形容. ②明らか. 明るい. ㊇〈真知～见〉正確で透徹した見解. ③〔動〕㊉すすぐ. ゆすぐ；揺さぶりながら水をかけて洗う. ＝'濯'；㊐.

[灼艾分痛] zhuó ài fēn tòng〔成〕兄弟の仲がよいこと；(《宋史·太祖本紀》).

[灼急] zhuójí〔動〕あせる. いらだつ. ＝'焦急'，'着急'

[灼减] zhuójiǎn〔名〕㊒アイジーロス.

[灼见] zhuójiàn〔名〕㊊透徹した見解.

[灼烂] zhuólàn〔動〕㊊焼けただれる.

[灼亮] zhuóliàng〔形〕明るい. 〈灯泡把马路照得～〉電灯が大通りを明々と照らしている.

[灼目] zhuómù〔形〕㊊明るくてまぶしい. 〈眼前似乎旋转着一个～的万花筒〉目の前をまばゆい万華鏡が回転しているかのようだ.

[灼然] zhuórán〔形〕㊊①明るいさま. まばゆい. ②明白なさま. はっきりしているさま. 〈～无疑〉歴然として疑いようがない.

[灼热] zhuórè〔形〕焼けるように熱い. 灼熱した. 〈～的眼神〉燃えるようなまなざし. 〈～的太阳〉灼熱の太陽. 〈他们的心～起来〉彼らの心は燃えあがった. [～感]焼けるように熱い感じ. 〔名〕㊒白熱. [～光]グロー. [～减量]強熱減量. アイジーロス. [～试验]強熱試験. [～损失]灼熱減量. [～余渣]強熱残分.

[灼伤] zhuóshāng〔名〕(火や硫酸などによる)やけど. 〔動〕やけどをする. ＝'烧伤'〈有两个工人被烈焰～〉二人の労働者が激しい炎によってやけどを負った.

[灼烧] zhuóshāo〔名〕㊒灰化. [～减量]灼熱減量. 強熱減量.

[灼烁] zhuóshuò〔形〕きらめく. 光り輝く. 〈光彩～，非常物也〉色あざやかに光り輝き，普通の品物ではない；(《古鏡》). 〔名〕なまめかしい色. 艶色.

[灼烫] zhuótàng〔形〕焼けるように熱い. 〈～的疼痛〉焼けるような痛さ.

[灼疼] zhuóténg ＝'灼痛'

[灼铁] zhuótiě〔名〕灼熱した鉄. 焼けただれた鉄.

[灼痛] zhuótòng〔名〕㊊焼けるような痛み. 〈感到嘴唇一阵～〉唇にぴりっと焼けるような痛みを感じた.

[灼耀] zhuóyào〔形〕㊊照り輝いている. 〈家有一株桃树，华叶～〉家に一本のモモの木があって，花や葉が照り輝いていた；(《妬記》).

[灼灼] zhuózhuó〔形〕㊊明るいさま. 光り輝くさま. 鮮明なさま. 〈目光～〉眼光らんらん. 〈梨花溶溶夜月，桃花～朝阳〉ナシの花はみずみずしく，夜の月に溶けいり，モモの花は朝日に照り映える；(《醒世·4》).

[卓] zhuó(旧)zhuō ①高くてまっすぐである. 直立したさま. 〈～立〉高くずば抜けて立つ. 直立する. ②高い. 平凡でない. 優れている. ㊇〈～见〉卓見. ③机. テーブル. ＝'桌'〈解开布包，摊在～上〉包みをあけて，机の上に並べた；(《古今·1》). ④〔名〕姓.

[卓拔] zhuóbá〔形〕卓抜している. とりわけ優れている. ずば抜けて

いる. 〈～的才能〉ずば抜けた才能.
[卓裁] zhuócái 〔名〕(書)(敬) 卓抜な決断. (あなたの)ご決意.
[卓夺] zhuóduó (書)＝'卓裁'
[卓尔] zhuó'ěr 〔形〕(書) ずば抜けている. [～不群] 〔成〕高く突き出て、ほかのものと違っている. (転) 学問や道徳などが一般の人を超越している. とび抜けている. 抜群に優れている. 断然群を抜いている; (《漢書·景十三王傳贊》). 〈他真可谓才高八斗, ～〉彼は本当に才能豊かで、断然群を抜いているといえよう.
[卓见] zhuójiàn 〔名〕(書) ☞ 字解 ②.
[卓绝] zhuójué 〔形〕(書) 卓絶している. 卓抜である. 言語に絶する; よく二音節語の後におく. 〈英勇～〉勇ましさが抜群. 〈艰苦～〉艱難かんなんが言語に絶する. 〈艰苦～的斗争〉想像に絶する苦難にみちた闘争. 〈父亲的天分好像是很～的〉父の天分は卓越したもののようだ.
[卓立] zhuólì 〔動〕(書) ☞ 字解 ①. 〈～于世界〉世界に冠たる.
[卓荦] zhuóluò ＝'卓跞' 〔形〕(書) ずば抜けている. ＝'超绝' [～不群] 〔成〕(才学が)同輩をぬきんでている, 卓抜である.
[卓然] zhuórán (書)＝'卓越' 〈成绩～〉成績がずば抜けている. 〈公垂～称异, 遂为《莺莺歌》以传之〉公垂は世にもまれなすばらしい話だと称賛し、そこで《鶯鶯歌》を作り世に伝わることとなった; (《鶯鶯》).
[卓识] zhuóshí (又) zhuóshì 〔名〕(書) 卓越した見識. 優れた見識. 卓見. [远见～] [～远见]鋭い見通し、優れた見識. (例)〈～的分析〉見通しのきいた優れた分析.
[卓是] zhuóshì 〔副〕(白) 本当に. 〈那怪…～神通广大, 把老孙的金箍棒抢去〉その怪物は…本当に神通力広大にて、私の金箍棒きんこぼうを奪い去りました; (《西遊·51》).
[卓殊] zhuóshū 〔形〕(書) 特に異なっている.
[卓特] zhuótè 〔形〕(書) 独り優れている. とび抜けて優れている. 〈～的风貌〉卓越した風貌ふうぼう.
[卓围] *zhuōwéi (白)＝'桌围' [～椅披]テーブルやいすを覆う、模様のある綿か絹でつくった装飾品. (例)〈堂屋正中～, 铺设一新, …〉部屋の中のテーブルクロス、いす覆いなど、美しく飾りつけ、…; (《官場·33》).
[卓午] zhuówǔ 〔名〕(書) 正午.
[卓锡] zhuóxī 〔動〕錫杖しゃくじょうをとどめる. 僧がしばらくある地にとどまる. 〈迤逦来到山东地方, ～在这个破寺院里面〉ぶらりと山東地方にやって来て、この荒れ寺に錫杖をとどめた; (《金瓶梅·57》). 〔名〕僧坊.
[卓异] zhuóyì 〔形〕(書) 衆にぬきんでる. 卓越している. (才能が)人より優れている. 〈聪颖～〉聡明そうめいで衆にぬきんでる. 〈这样才智～的人是很难得的〉こんなずば抜けた才能の持ち主はめったにいない. 〔名〕(旧) '外官考绩'〔地方官の勤務評価〕で最高の評語.
[卓有成效] zhuó yǒu chéng xiào 〔成〕とび抜けて成果がある. 成果がひときわである. 成績·効果が非凡である. (例)〈坚持数年, 必然～〉何年も続けて頑張れば、必ず大きな効果がある.
[卓有功绩] zhuó yǒu gōng jì 〔成〕ひときわ優れた功績がある.
[卓越] zhuóyuè 〔形〕とび抜けている. 卓越している. 優れたさま. 群を抜いたさま. 〈～的成就〉卓越した成果. 〈～的贡献〉抜群の貢献. 〈～的演技〉ひときわ優れた演技. 〈～的组织能力〉卓越した組織能力. 〈为社会主义建设做出了～贡献〉社会主義建設にずばぬけた貢献をした. [～超群] 〔成〕独立独歩. [出群～] 〔成〕人々よりずばぬけてりっぱである; (《晉書·謝安傳》).
[卓著] zhuózhù 〔形〕(書) 卓越している. 際立って優れている. ひときわ優れている. ひときわ現れる. 抜群である. 〈成效～〉効き目がとび抜けている. 〈功绩～〉功績が抜群である. 〈成就～〉成果がひときわ優れている. 〈～的战功〉ずばぬけた戦功.
[卓锥无地之人] zhuó zhuī wú dì zhī rén 〔熟〕きりの先ほどの土地も持たない人. 一坪の土地も持たない人; (《十二樓·三與樓》).
[卓卓] zhuózhuó 〔形〕(書) とび抜けている. 卓越している. 優れたさま. 目ざましいさま. ＝'卓然'

[啅]

zhuó ① やかましい. がやがやしている. 〈～噪〉(-zào) 同上. ② ＝'啄'

[晫]

zhuó 明らかで盛んなさま.

[踔]

zhuó [踔厉风发] (zhuó lì fēng fā) 〔成〕盛んに(りっぱな)議論をたたかわす; (韓愈《柳子厚墓誌銘》).

[茁]

zhuó 植物が芽を出したばかりのさま.(書)

[茁发] zhuófā 〔動〕(書)(勢いよく芽などが)出る.
[茁然] zhuórán 〔形〕(書) すくすく育つさま. 〈白毛～将满〉白い毛が生えてきていっぱいになりかけている; (《夜怪》).
[茁生] zhuóshēng 〔動〕(書) 旺盛おうせいに生長する. 〈左边～人高的野蒿〉左側に人と同じくらいの高さの野生のヨモギが旺盛に生長している.
[茁实] zhuóshi (又) zhuóshí 〔形〕(方) ① 健康で丈夫だ. 頑丈である. たくましい. ② ずんぐりとして丈夫である.
[茁长] zhuózhǎng 〔動〕すくすくと生長する. 〈两岸竹林～〉両岸は竹林がすくすく伸びている. [～素] (化) オーキシン; 植物生長ホルモン. ＝'生长素'
[茁壮] zhuózhuàng 〔形〕すくすくと伸びている. さかんに茂っている. 壮観である; 若者·子ども·動植物が勢いよくたくましいことを例える. 〈～成长〉すくすく成長する. りっぱに育つ. 〈孩子～地成长〉子どもがすくすくと伸びる. 〈托儿所里的孩子们又～又活泼〉託児所の子どもたちはすくすく育っているし元気がよい. 〈小麦长得十分～〉コムギは本当に勢いよく伸びている.
[茁茁] zhuózhuó 〔形〕(書)(植物が)すくすく伸びているさま.

[叕]

zhuó ① 縫い合わせる. つなぎ合わせる. つづり合わせる. ② 短い. 欠けている. 不足している.

[浊](濁)

zhuó ① 〔形〕(水が)濁っている. ↔'清' 〈尘～〉浮き世の汚れ. ② 混乱している. ③ 〔形〕(声が)低くて太い. 〈～声～气〉だみ声で荒々しい. ④ 〔形〕(方) やんちゃである; (北京). 〈这孩子多～〉この子はとてもやんちゃだ. ⑤ 愚かな. 愚鈍な. ⑥ 〔名〕姓.

[浊才料] zhuócáiliào ＝'浊才' 〔名〕(白)(罵) 愚かもの. 頭の悪いやつ. 愚鈍な人. ＝'浊物' 〈呸! ～〉ふん、まぬけ野郎; (《金瓶梅·1》).
[浊虫] zhuóchóng 〔名〕(白) 愚かもの. わからず屋. 〈这李四本是个～〉この李四というものはもともと愚かものであった; (《兒女·4》).
[浊蠢] zhuóchǔn 〔形〕愚鈍である.
[浊点] zhuódiǎn 〔名〕(化) 曇り点. 濁点.
[浊东西] zhuódōngxi 〔名〕(白) 愚かもの. 鈍なやつ. 〈呸! ～〉ふん、まぬけ野郎; (《金瓶梅·2》).
[浊度] zhuódù 〔名〕(化) 濁り度. [～测定]濁り分析. 濁り測定. [～点]濁り点. [～分析]比濁分析. [～计]比濁計.
[浊富] zhuófù (書)〔形〕悪銭で富む. [～不如清贫] 〔諺〕汚れた金で富むより清貧の方がよい. 〔名〕汚れた財富. 不潔な金. 不浄な金.
[浊强货] zhuójiànghuò 〔名〕(白)(罵) 愚かな人や強情な人をののしる語. ＝'死鸡头' 〈～, 他生死不依〉あの強情っぱりは、決して人の言うとおりにはしない; (《金瓶梅·48》).
[浊泾清渭] zhuó jīng qīng wèi 〔成〕清濁のけじめをあいまいにしないこと. 黒白がはっきりしていること; '泾' '渭'はともに川の名.
[浊酒] zhuójiǔ 〔名〕にごり酒. 質の悪い酒.
[浊浪] zhuólàng 〔名〕濁った波; よくない風潮のたとえ. 〈～排空〉濁った波が天を衝つくかのように打ち上げる; よくない風潮が盛んになるたとえ.
[浊醪] zhuóláo 〔名〕(書) にごり酒. 〈～谁造汝〉にごり酒を造った人はだれだろう; (杜甫《落日》詩).
[浊流] zhuóliú 〔名〕① (書) 卑しい人格. 卑しい人. ② 濁流. 腐敗·堕落した潮流. 〈社会的～〉社会の堕落した潮流. 〈社会上浸漫着一股多么可悲的～啊!〉社会はなんと悲しむべき濁流に満ちあふれていることだろう. ③ (地) 混濁流. [～岩]泥岩.
[浊乱] zhuóluàn 〔動〕(書) 攪乱かくらんする. 混乱させる. 〈～朝政〉国政を乱す; (《古今·40》).
[浊母] zhuómǔ 〔名〕(語) '浊音'をあらわす'注音字母'; ㄇ、ㄋ、ㄌ、ㄖ など.
[浊人] zhuórén 〔名〕(書) まぬけ. 愚人.
[浊声] zhuóshēng ＝'浊音'
[浊声浊气] zhuó shēng zhuó qì 〔成〕字解 ③. 〈说话～的〉言葉遣いが荒々しい.
[浊世] zhuóshì 〔名〕① (書) 乱世. 混乱の時代. ② (仏教での)濁世、俗世. ＝'尘世'
[浊水] zhuóshuǐ 〔名〕濁水. 濁り水.
[浊物] zhuówù 〔名〕(書) 愚鈍な人をいう. まぬけ. とんま. 〈呸! ～!〉ふん、まぬけ; (《水滸·24》).
[浊邪中下] zhuóxié zhòngxià 〔連〕(中医) 寒湿の邪が人の下焦部分を傷つけること.
[浊眼浊眉] zhuó yǎn zhuó méi 〔成〕間の抜けた顔. ぼんやりした顔; 愚かものを指す.
[浊音] zhuóyīn ＝'浊辅音' 〔名〕(語) 濁音. 有声音; 現代中国語では m-、n-、l-、r-、-n、-ng で表記される音および半母音の y-、w-. ☞'全浊'、'次浊' [～符号]濁音符.
[浊志] zhuózhì 〔名〕(白) 早まった事; 自殺. 〈行～〉早まったことをする. 自殺する; (《三俠·78》).
[浊重] zhuózhòng ＝'重浊' 〈～的鼻音〉鼻にかかった低くて太い声.

[斫]

zhuó 刀やおのなどで切る. 断ち切る. 注 呉方言では独立して動詞に用いる. また'捉'とも書く. 〈～草〉☞ 語彙. 〈爷, 我们田里～掉了稻, 还是种大麦呢, 还是种小麦?〉お父さん、うちの田んぼはイネを刈り取ったら、オオムギを植えるの、それともコムギを植えるの. 注 ☞'斲'

[斫草] zhuó cǎo 〔連〕(方) 草を刈る; (呉).
[斫柴] zhuó chái 〔連〕(方) たきぎを切る. まきを割る. しばを刈る; (呉). [～刀]なた.
[斫刀] zhuódāo 〔名〕(方) なた; (呉).
[斫稻] zhuó dào 〔連〕(方) イネを刈る; (呉).
[斫伐] zhuófá 〔動〕(書) 伐採する. 〈～树木〉木を伐採する.

Z

〔斫痕〕zhuóhén〔名〕〔機〕スコリング. 〔～试验〕スコリング・テスト.
〔斫轮老手〕zhuó lún lǎo shǒu ＝'斲轮老手'（☞'斲轮'）
〔斫麦〕zhuó mài〔連〕〔方〕ムギを刈る；〔閩〕.
〔斫丧〕zhuósàng ＝'斲丧'
〔斫树〕zhuó shù〔連〕木を切る.

［浞］ zhuó ①〔動〕ぬれる. ぬらす. 〈～湿〉(-shī) ぬれる. 湿る. 〈～雨〉雨にぬれた. 〈让雨～了〉雨にぬれた. 〈不要在外头～着！〉外でぬれるといけない. 〔注〕'濯''着''涿'とも書く. ②〔名〕姓.

［酌］ zhuó ①酒をくむ. 酒をつぐ. ＝'斟'〈对～〉向かい合って飲む. 〈自～自饮〉独酌する. 〔転〕宴会. 酒宴. 〈便～〉小宴. ②斟酌しんしゃくする. 酌量する. 適当に見計らう. しかるべくする. 〈～情处理〉事情を酌量して処理する. しかるべく取り計らう. 手心を加える.
〔酌办〕zhuóbàn〔動〕(事情を)酌量して処理する. 斟酌して取りさばく.
〔酌杯〕zhuóbēi〔動〕〔旧〕酒を飲む. 〈次日, 又有人请去～〉次の日, また招いてくれる人があって飲みに行った；(《水滸・40》).
〔酌定〕zhuódìng〔動〕(状況・事情を)斟酌して決定する. 〈～对策〉(状況を)斟酌して対策を決定する.
〔酌夺〕zhuóduó ＝'酌定'
〔酌付〕zhuófù〔動〕〔文〕見計らって払う.
〔酌复〕zhuófù〔動〕〔文〕しかるべく返事をする.
〔酌改〕zhuógǎi〔動〕〔文〕適宜改める.
〔酌给〕zhuógěi〔又〕zhuójǐ〔動〕〔文〕適宜支給する. (事情・情況を)斟酌して与える.
〔酌还〕zhuóhuán〔動〕〔文〕見計らって返す. 〈～些旧债〉古い借金を適宜返す.
〔酌减〕zhuójiǎn〔動〕〔文〕勘案して減らす. 斟酌して手心を加える. 〈根据收入～支出〉収入に応じて支出に手心を加える. 〈价格如能～, 則可能达成交易〉しかるべく値下げしていただければ成約できます.
〔酌酒〕zhuó, jiǔ〔動〕酒をくむ.
〔酌醴设馔〕zhuó lǐ shè zhuàn〔成〕美酒美肴せんを調え酒席をもうける. 〈宝命～, 厚礼以待之〉(周)宝は美酒美肴を調え酒席の用意をさせ, 丁重にもてなした；(《豐應》).
〔酌量〕zhuóliáng〔又〕zhuóliang〔動〕適切に取り計らう. 酌量する. 斟酌する. 見計らう. 〈～补助〉適切に補助をする. 〈～增加工资〉適当な賃上げをする. 〈～变通〉適切に融通する. 〈～办理〉見計らって処理する. 〈你～着办吧！〉適宜やりなさい. 見計らってやりなさい. 考えてよしなにしなさい. 〈请你为我～罢！〉どうかどうか私のためにお取り計らいください. 〈如今再题四句, 等人～而行！〉今, さらに四句をしるして, 人の酌量するにまかせよう；(《警世・11》).
〔酌情〕zhuóqíng〔動〕(事情・状況・状態・条件などを)斟酌する. 事情をくむ. 〈～多煎五分钟〉適宜5分余計にせんじる. 〈～处理〉☞〔字解〕②. 〈～减免〉しかるべく減免する.
〔酌取〕zhuóqǔ〔動〕〔文〕見計らって取る. 〈～佣金〉適当にコミッションを取る.
〔酌收〕zhuóshōu〔動〕〔文〕事情を考慮して取り立てる.
〔酌献〕zhuóxiàn〔動〕〔文〕おみきをささげる.
〔酌焉不竭〕zhuó yān bù jié〔成〕水の多いたとえ；(《淮南子・本經訓》).
〔酌议〕zhuóyì〔動〕〔文〕酌量して相談する.
〔酌盈剂虚〕zhuó yíng jì xū〔成〕余ったものをもって不足を補い整える；(《清會典事例》).
〔酌予〕zhuóyǔ〔動〕酌量して与える. 〈～补助〉酌量して補助する.
〔酌中〕zhuózhōng〔動〕斟酌して適当なところをとる.

［着㊀］(△著) zhuó ①(衣服を)着る. 〈～衣〉服を着る. 着衣. 〈吃～不尽〉食べる物・着る物に困らない. 〔注〕呉方言・広東方言などや, 旧白話では動詞として独立する. 〈只得勉强～一领紫罗衫, …〉しかたなくいやいやながらも, 紫の薄絹の上着を着て, …. ②〔動〕接触する. 着く. 〈附～〉付着する. 〈不～边际〉要領を得ない. ③〔動〕(他の事物に)接触させる, 付着させる. 〈不～痕迹〉痕跡あとを残さない. ④落ち着くところ. 行方. 〈寻找无～〉捜したが行方がしれない. ⑤〔動〕遣わす. 派遣する. 〈～人前来领取〉人を出して受け取りに行かす. ⑥昔の公文用語. 命令を示す. 〈～即施行〉ただちに施行されたい. ⑦〔動〕〔方〕閉じたものを開く. ＝'开'；〔区〕. ⑧〔動〕〔方〕指先でもんで衣服の汚れを洗う；〔四川〕. 〈衣服搓不干净, 只好用手～〉服はこすってもきれいにならないので, もみ洗いしかない. ⑨(〔又〕zháo)〔旧〕＝'有'〈～甚来由〉どんなわけがあるのでしょうか；(《金瓶梅・1》). 〈虚里～实, 实里～虚〉虚の中に実があり, 実の中に虚がある；(《元曲・氣英布・4》). // ㊁ zháo, ㊂ zhāo, ㊃ zhe, '著'又 zhù
〔着笔〕zhuó, bǐ〔動〕筆をおろす. ＝'用笔'
〔着痹〕zhuóbì〔名〕〔中医〕＝'湿痹'
〔着冰〕zhuóbīng〔名〕〔体〕ランディング；フィギュア・スケート.
〔着趁〕zhuóchèn〔動〕〔旧〕気持ちがよい. 満足する.
〔着处〕zhuóchù〔名〕〔文〕至る所.
〔着床〕zhuóchuáng〔動〕①〔旧〕病気で寝つく. 病床に伏す. ②〔医〕移植する. ③〔医〕着床する.
〔着道儿〕zhuó dàor〔連〕〔旧〕計略にはまる. だまされる. 〈这黑大汉今番却～〉この黒入道も今度ははめられた；(《水滸・38》).
〔着灯〕zhuó dēng〔連〕〔方〕電灯をつける. ＝'开灯'；〔区〕.
〔着地〕zhuódì〔動〕①地面にぶつかる. 〈～雷〉〔方〕落雷する. 大きな雷鳴がひびく；〔閩〕. ②地面につく. 着地する. ③〔旧〕力を入れる. 〈～打将出来〉力いっぱい殴った；(《水滸・5》). 〔名〕〔体〕着地. ランディング；スキー.
〔着叠〕zhuódié〔動〕派遣する. 使いに出す. ＝'打发'〈预先安排酒饭, ～他们先吃了〉前もって酒と食事を用意しておいて, 彼らをやって, 先に食べさせた；(《蕩寇志・82》).
〔着发〕zhuófā〔名〕着発. 〔～射击〕〔軍〕着発射撃. 〔～引信〕〔軍〕着発信管. ＝'瞬发引信'
〔着粉〕zhuófěn〔動〕〔文〕おしろいを塗る. 〈魏文帝疑其～〉魏の文帝はおしろいを塗っているのではないかと疑った；(《語林》).
〔着鬼〕zhuóguǐ〔動〕〔旧〕物の怪"がつく. 〈这个后生～〉この若者には物の怪がついている；(《清平・西湖》).
〔着果〕zhuóguǒ〔名〕〔植〕着果.
〔着花〕zhuóhuā〔動〕〔文〕①花が開く. 〈现在正是～的时候〉今はちょうど花が咲く時だ；(《老殘・2》). ②つぼみが出る. 〈寒梅～未〉寒梅は花をつけただろうか, まだだろうか；(王維《雜詩三首》詩).
〔着己〕zhuójǐ〔形〕〔旧〕身近にいて力になる(人). 身内の. 気心の知れた. ＝'貼己'〈～的仆妇丫鬟〉身辺にいるしもべや小間使；(《兒女・19》)〈一时竟没个～的男子来, …〉急には頼れる男子が一人もいないので, …；(《紅樓夢・63》). 〈合伙了你～的人〉よってたかってあなたの周りの人に危害を加えることであろう；(《姻緣・3》).
〔着假〕zhuó, jiǎ〔動〕〔旧〕だまされる. わなにかかる. 〈不好了！着了他假也！〉しまった, やつにはめられた；(《西遊・42》).
〔着劲儿〕zhuójìnr〔動〕力をこめる. 力を入れる. 〈他～拉了我一把〉彼は力をこめて私をぐいと引っ張った.
〔着劲〕zhuójìng〔動〕〔旧〕力を発揮する. 〈这信要不～, 恐怕他更要封的快了〉この手紙がもしも力を発揮しないと, たぶんあの人はもっと早く封鎖するでしょう；(《老殘二集・2》).
〔着力〕zhuó, lì〔動〕力を入れる. ＝'使力气'〈无从～〉尽力のしようがない. 〈狱卒～痛打, …〉獄卒は力いっぱい痛打したが, …；(《三國・68》). 〔～点〕力点. 〔形〕(zhuólì)〔方〕①一生懸命である. 頑張っている；〔閩〕. 〈伊做生活邪气～〉彼の仕事ぶりはとても一生懸命である. ②激しい. きつい. ひどい. ＝'利害'；〔閩〕. 〈肚皮痛得～哦？〉おなかがひどく痛いのか.
〔着令〕zhuólìng〔動〕〔旧〕命令する. 〈高太尉～医人治疗〉高太尉は医者に命令して治療させた；(《水滸・80》).
〔着陆〕zhuó, lù〔動〕①着陸する. 〈飞机就要～了〉飛行機はまもなく着陸します. ②〔体〕着地する；スキー. ③〔体〕タッチ・ダウンする；ラグビー. 〔名〕(zhuólù)①着陸. 〔～波束〕〔～信标波束〕着陸誘導電波. 着陸ビーム. 〔(简易)～场〕着陸場. ＝'降落场'〔～导航设备〕着陸補助施設. 〔～灯〕着陸灯. 進入灯. 〔～调度员〕最終管制員. 〔～滑跑〕着陸滑走. 〔～距离〕着陸距離. 〔～火箭〕〔軍〕着陸ロケット. ＝'降落火箭'〔～雷达〕着陸レーダー. ランディング・レーダー. 〔～目标〕目標点；落下傘. 〔～跑道〕着陸滑走路. 着陸帯. 〔～速度〕着陸速度. 〔～信号〕着陸ランプ. 〔～用〕着陸用(の). 〔～烟幕弹〕着陸用煙幕弾. 〔～装置〕着陸装置. 〔～姿态〕着陸姿勢. ②〔体〕着地；スキー. ③〔体〕タッチ・ダウン；ラグビー, アメリカンフットボール.
〔着绿〕zhuólù〔動〕〔旧〕墨(髪を黒く染めるために特製の墨)を塗る. 〈鬓髻上～〉鬢ぎは黒く染めている；(《金瓶梅・2》).
〔着落〕zhuóluò〔又〕zhuóluo〔名〕①行方. ありか. 〈不知～〉行方が知れない. 〈遗失的行李已经有了～了〉失った荷物はすでに見付かった. 〈你儿子如今有～了〉お宅の息子さんの行方が今日ははっきりしました；(《醒世・15》). 〈我妻不知～〉わが妻はどこに行ったのだろう；(《古今・20》). ②あて. 見込み. 〈这笔经费还没有～〉この経費はまだあてがつかない. 〈学法政也真是没有～〉政治法律を学んでもまったく見込みはない. ③〔旧〕結果. 内情. 〈不必猜疑, 少顷便见～了〉疑うことはありません, まもなく結果がわかります；(《醒世・35》). 〔動〕①落ち着く. 〈这件事情就～在你身上了〉この件はあなたのところに行くことになりましょう. 〈就把箱笼东西, 叫人～停当〉箱やかごに入れた物をしかるべき所に置かせた；(《古今・19》). ②〔旧〕定着する. 住居を定め落ち着く. 〈我和你尾这厮去, 看那里～, 却与他官司〉私とあなたとでこやつを尾行し, どこに住んでいるかを見て, その上で彼をその筋に訴えよう；(《清平・簡貼》). 〈等长大了, 不拘那里～了便是〉大きくなったら, どこへなりと片づけ(結婚させ)たらそれでよい；(《二拍・7》). ③〔旧〕…に責任をおわせる. …に段取りさせる. 命令して…させる. 派遣する. 〈褚一官～两个明白庄客招呼跟来的人〉褚一官は二人の気の利く作男にお供の者の接待をさせた；(《兒女・39》). 〈本县知县相公, ～我们众猎户, 限日捕捉〉この県の知県が私ども猟師に, 期限をきって捕らえるよう, 命ぜられたのです；(《金瓶梅・1》). 〈～大名府差十辆太平车子〉大名府に段取りさせて馬車を10台差し出させる；(《水滸・16》). ④〔旧〕関係する. 関連する. 〈与相公的病, 全无～〉

Z

相公さまのご病気とはまったく関係ありません；（«醒世・26»）.

［着墨］zhuó，mò〔動〕①筆を用いる．文字を書く．②(zhuómò) 文学・文章によって描写する．〈剧中这个人物～不多〉劇中のこの人物は描写が足りない．〔名〕(zhuómò)（印）インキ着け．［～部分］画線部．［～辊］インキ着けローラー．［～孔］インキセル．

［着末］zhuómo（白）＝‘捉摸’ ☞‘着末 zháomò’

［着摸］zhuómo〔動〕（白）①＝‘捉摸’〈到如今难～〉今となっては推測しがたい；（«王西廂・2・3»）．②挑発する．艶情えんじょうをかきたてる．誘惑する．〈一段春愁～人〉春の愁いが人の艶情をかきたてる；（«古今・23»）．

［着麽］zhuómo（白）＝‘着摸②’〈有几个把我相～〉何人かが私を誘惑する；（«元曲外・藍采和・3»）．

［着恼］zhuónǎo〔動〕思い煩う．気をもむ．〈探春又因近日家事～，无暇游玩〉探春もまた近ごろ家事に煩わされて，遊ぶ余裕がない；（«紅樓夢・76»）．☞‘着脑 zháo，nǎo’

［着腻］zhuónì ＝‘着泥’〔動〕（方）(料理を作るときに」カタクリ粉を加えて)とろみをつける；〔閩〕．

［着配］zhuópèi〔動〕（白）嫁がせる．〈姐姐～此人，…〉姉さんがこの人と一緒になれば，…；（«醒世・8»）．

［着棋］zhuó qí〔連〕（方）①碁を打つ．②将棋をする．＝‘下棋’；〔閩〕．〈着盘棋白相相！〉将棋をして遊ぼう．

［着绮穿罗］zhuó qǐ chuān luó〔成〕模様のある美しい織物を着たり，薄絹をつけたりすること．贅沢ぜいたくな衣服を身につける．〈永不得～〉未来永劫えいごうにわたって，もう綺羅きらを着ることができない；（«金瓶梅・1»）．

［着芡］zhuó，qiàn〔動〕(料理に)とろみをつける．

［着然］zhuórán〔副〕（白）実際．本当に．〈这猴～无礼！〉このサルめ，なんたる非道のふるまいじゃ；（«西遊・27»）．

［着人］zhuó，rén〔動〕（白）①人を喜ばせる．人に好かれる．人にかわいがられる．〈元来你如此～，我今夜在此与你睡了罢〉もともとあなたはこんなに愛らしい，私は今夜ここであなたと一夜をともにしよう；（«初拍・26»）．②思いやる．〈宣教见这般知趣～，必然有心于他了，好不徯幸！〉宣教はこんなにいきなことをし思いやってくれるのは，きっと彼に気があるからだ，こりゃあいいぞと思いました；（«二拍・14»）．③人を信用する．人を受け入れる．〈王伦那厮不肯胡乱～〉王倫のやつはみだりに人を信用しようとしない；（«水滸・15»）．〔連〕(zhuó rén) 人に…させる．人を派遣する．〈～每日到市上拉了马来看〉毎日人を市へ遣わしてウマを連れてこさせた；（«兒女・18»）．〈何不～请将下来相见？〉人を使いにやって呼んでくることはできませんか；（«水滸・1»）．

［着色］zhuósè〔動〕着色する．〔名〕着色．色付け．［～层］着色膜．［～剂］ステイン．顔料．＝‘颜料’［～书边］（印）染小口そめこぐち．色付小口いろつけこぐち．［～性］染着性．

［着衫］zhuóshān〔動〕（方）衣服を着る；〔広〕．

［着生］zhuóshēng〔動〕①(生物体が)ある物に付着して生長する．②（書）生をむさぼる．生に執着する．〈而窃位～，冀将为戒〉官位を盗み生をむさぼる者には，戒めとなることを願うものである；（«南柯»）．

［着湿布衫］zhuó shībùshān〔熟〕（方）逃れられないめんどうを招く．人に陥れられる．人に苦しい目に遭わせられる；〔閩〕．

［着实］zhuóshí〔副〕①本当に．〈这孩子～讨人喜欢！〉この子は本当に人に気に入られる．〈秋夜的风吹在身上，～有些寒意！〉秋の夜風が体に吹きつけると，本当に寒さを感じる．〈这次病～不轻〉このたびの病気は実に重い．〈～辛苦了〉本当にご苦労さまでした；（«兒女・25»）．〈那怪物～无情〉この怪物は全く情がなく，…；（«西遊・35»）．②ひどく．きつく．しかと．〈～教训了他一顿〉きびしく彼をしかりつけた．〈起初～夸奖了他〉はじめは彼をたいそうほめた．〈～与他祷告一祷告！〉しっかりとあの方のためお祈りをしなさい；（«姻緣・3»）．〈～小心尽礼〉十分に心をくばり礼を尽くした；（«古今・1»）．〈拿那大棒子～的打上一千下〉あの太い棒できびしく千回打つ；（«元曲・爭報恩・2»）．〔形〕①信用できる．頼れる．確実である．（旧）〈这件事谈是谈过了，只是还不～〉このことは話をしたことはしたが，ただまだ確実でない．②誠実である．落ち着きがある．軽率でない．③形式が整っている．形ができている．

［着手］zhuó，shǒu〔動〕①取りかかる．着手する．〈～编制计划〉計画の編成に取りかかる．〈提高生产要从改进技术～〉生産を向上させるには技術改革から取りかからなければならない．②手を触れる．［～回春］［～成春］〔成〕詩人の才能が高く，詩が非常に新鮮で，詩を書くとすぐ春のような気持ちになる意．（転）瀕死ひんしの病人もすぐ治す；医術が巧みなのをほめる言葉；（司空圖«詩品・自然»）．（例）〈赵老是祖传中医，～〉趙先生は代々の漢方医で大変な名医だ．③（白）うまくいく．都合よくやれる．〈只存着报仇在心，拼得性命，那处不着了手？〉ただ復しゅうを心にとどめ，懸命になれば，うまくやれないはずはない；（«二拍・31»）．〈张公自道～了〉張公はうまくいったと思いました；（«古今・26»）．④（白）たばかられる．してやられる．手に落ちる．わなにかかる．計略に引っかかる．〈怎的着了那厮的手？〉どうしてやつらにやられたのか；（«水滸・20»）．

［着手脚］zhuó shǒujiǎo（白）＝‘着手④’〈这贼秃不是好人，倒着了那厮手脚〉あの和尚め，ろくなやつじゃない，まんまとしてやられた；（«水滸・5»）．

［着数］zhuóshù〔動〕①（方）もうかる．引き合う．割りに合う．＝‘占便宜’；〔広〕．②（白）正確である．符号する．〈包龙图往常断事曾～〉包竜図はこれまでいつも事を裁くのに誤りがなかった；（«元曲・蝴蝶夢・2»）．☞‘着数 zhāoshù’

［着速］zhuósù〔名〕（軍）着速．

［着疼热］zhuó téngrè〔熟〕（白）思いやりを持って世話をする．関心を持つ．親身になる．＝‘知疼着热’〈何尝记挂父母，着些疼热？〉両親のことを気に掛け，いささかでも親身になったであろうか；（«醒世・20»）．

［着体］zhuótǐ〔動〕（白）衣服などを体につける，まとう．〈这般华服，从不曾～〉こんなはでな服は，ついぞ身につけたことがない；（«醒世・30»）．

［着毋庸议］zhuó wú yōng yì〔成〕公文用語で再び言うなということ．

［着先鞭］zhuó xiānbiān〔熟〕先鞭せんべんをつける．他人より先に着手する．

［着想］zhuóxiǎng〔動〕(人の利益を)考える，思いをいたす．念頭におく．〈为将来～〉将来のためを思う．〈他是为你～才劝你少喝酒的〉彼はあなたのためを思えばこそ，あまり酒を飲まないよう忠告するのです．〈为更多数人的方便～〉さらに多くの人の便利ということを念頭におく．〈也不为老人家～么？〉年寄りのことも考えないのか．

［着械］zhuóxiè〔動〕（書）かせをはめる．〈忽有一鬼～来〉突然かせをはめた亡霊が現れた；（«語林»）．

［着眼］zhuó，yǎn〔動〕着眼する．着目する；‘～于’としても用いる．〈大处～，小处下手〉大所に着目し，小所から着手する．〈～于未来〉未来に着眼する．〈～于农业〉農業に着眼する．〈小娘子～看时，见人来的人，…〉若奥様は目にとまりまして見ますと，入ってきた人は，…；（«清平・簡貼»）．［～点］着眼点．

［着仰］zhuóyǎng〔動〕（白）命令する．派遣する．(言い付けて)させる．〈官司累次～捕盗官军来收捕他不得〉役所の方では何度か取手とりてを遣わして彼を捕らえようとしているが果たせずにいる；（«水滸・57»）．

［着衣］zhuóyī〔動〕☞〔字解〕①．［～镜］姿見．［～吃饭量家道］〔熟〕（白）何を着ているか，何を食べているかはその家の貧富で定まる；（«五燈會元»）．

［着衣裳］zhuó yīshang〔連〕（方）服を着る；〔閩〕．

［着意］zhuó，yì〔動〕①気を配る．気を遣う．心をこめる．心にとめる．＝‘用心’〈～打扮了一番〉入念に身支度した．〈他听了，也不～〉彼は聞いたが，心にとめない．〈～经营〉経営に意をそそぐ．〈～理会〉注意して理解する．〈～脂粉〉装いをこらす；（«兒女・27»）．〈众人也不～了〉だれも気にとめません；（«紅樓夢・35»）．〈～的选两名积年干事的公差，…〉入念に長年仕事をしている小役人を選んだが，…；（«古今・40»）．［～栽花花不发，等闲插柳柳成荫］〔諺〕たんねんに花の咲く木を育てても花が開かず，なんということなくヤナギを挿し木したらヤナギが日かげをつくった；本気でやったことが成功せず，事のついでにやったようなことがうまくいくこと；（«元曲・魯齋郎・2»）．②（旧）自分の気持ちに合う．〈过了十年五载，遇个知心～的，…〉5年，10年とたつうちに，気に入った人と巡り合い，…；（«醒世・3»）．

［着志］zhuózhì〔動〕（白）努力する．心を用いる．〈则要你～者〉ただあなたに精通してほしいだけです；（«元曲・柳毅傳書・1»）．

［着重］zhuó，zhòng〔動〕重きをおく．力点をおく．重視する；ある面に特に力を入れる．特に強調する；‘～于’としても用いる．〈～说明〉重点をおいて説明する．〈～指出〉重点をおいて指摘する．〈～于生产〉生産に重きをおく．〈要～讲一下〉重きをおいて話したい．［～点］力点．重点．［～号］強調記号；文字の下に(・)を用いる．［～线］アンダー・ライン．

［着重儿］zhuó，zhòngr（又）zháo，zhòngr〔動〕①病が重くなる．②負担がかかる．重荷になる．

［着装］zhuózhuāng〔名〕①（軍）着装．②身づくろい．服装．いでたち．服飾．身につける品物．〈整理～〉服装を整える．〈检查每个战士的～〉各戦士の服装を検査する．〈司机瞅了一眼他的没帽徽领章的～〉運転手は彼の帽子の記章もえり章もないいでたちに，ちらっと目をやった．〔動〕(衣服や帽子などを)身につける，着る，身づくろいする．〈～完毕〉身づくろいし終わった．

［着着］zhuózhuó〔副〕着々と．〈～胜利〉着々と勝利を収める．〔量〕一手一手．〈～失败〉一手一手失敗する．〈～进逼〉一歩一歩迫る．

［着字］zhuózì〔動〕（旧）花押を書く．〈写下了文书，去要他～便了〉文書を書き，彼に花押してもらうと都合がよい；（«二拍・16»）．

［啄］zhuó ①〔動〕鳥類が物をつついてたべる．ついばむ．〈鸡～米〉ニワトリがコメをついばむ．〈～木鸟〉キツツキ．②〔動〕（方）ける；〔四川〕．〈～足球〉サッカーボールをける．③〔動〕（方）ぶつかる；〔四川〕．〈脑壳正好～在庙柱的磉磴上〉頭がちょうど寺の柱の土台石にぶつかった．④〔動〕（方）垂れる．さがる；〔四川〕．〈～起脑壳〉うなだれる．⑤〔動〕（方）居眠りをする；〔四川〕．〈～瞌睡〉同上．

Z

〔啄杆儿〕zhuógǎnr〔名〕(方)先に鉤のついた棒；【四川】. 〈唰一下挥动～，牢牢地钉在漂木头上〉さっと長い鉤棒を振り、しっかりと流木に打ちこんだ.
〔啄瞌睡〕zhuó kēshuì〔熟〕(方)居眠りをする；【四川】. 〈眼睛不要眨，瞌睡不要啄〉まばたいても、居眠りもしてはならない.
〔啄理〕zhuólǐ〔動〕ついばんで整える. 〈～羽毛〉鳥が羽をついばんで整える.
〔啄栗子〕zhuólìzi〔名〕(方)中指あるいは人差し指を曲げて、指の関節で人の頭部をたたく動作；(粤). 〈宝根饱尝了一顿～，才被饶放〉宝根は'啄栗子'をさんざんくらって、やっと放免された.
〔啄毛〕zhuómáo〔動〕羽をついばんで整える.
〔啄木倌〕zhuómùguān (方)＝'啄木鸟'；【四川】.
〔啄木鸟〕zhuómùniǎo〔名〕(鳥)☞【字解】①.
〔啄伤〕zhuóshāng〔動〕(鳥などが)ついばんで傷つける.
〔啄食〕zhuóshí〔動〕ついばむ. つついて食べる. 〈鸟儿～树上的果实〉鳥が木の果実をついばむ.
〔啄针儿〕zhuózhēnr〔名〕(白)かんざし. ＝'簪子'〈应伯爵推斗桂姐亲嘴，把头上金～对了〉応伯爵は桂姐を押し倒していどみかかり口づけし、頭の金のかんざしをもてあそんだ；(《金瓶梅・12》).
〔啄啄〕zhuózhuó〔擬〕とんとん. こつこつ；門などをたたく音. (貴)〔名〕(方)つきでた額. 出っぱった後頭部；【四川】.

〔琢㊀〕

zhuó〔動〕玉や石を彫刻して器物に作り上げる. 〈翡翠～成的小壶〉翡翠を彫って作った小さなポット. 〔名〕姓. // ㊁ zuó
〔琢就〕zhuójiù〔動〕(書)玉などを磨きあげる.
〔琢句〕zhuójù〔動〕(書)文を練る.
〔琢料〕zhuóliào〔名〕(機)研磨材. ＝'研磨料'
〔琢磨〕zhuómó〔動〕①(玉石を)彫刻し磨く. 〔～油石〕(機)カーボランダム. 油砥石. ②(文章などを)手を加えて美しくする. さらにみがきをかける. ☞【次項】
〔琢磨〕zhuómo(又)zuómo〔動〕じっくり考える. しさいに考える. かみしめる. 〈他～：为什么这种论调受过批判，如今又露头了？〉彼はじっくり考えた. なぜこのような論調が批判を受けたことがあるのに、今また頭を出したのだろうと. 〈～大破袁绍的战术〉袁紹を大いに破る戦術をじっくり考えた. 〈你～～这句话是什么意思〉きみよく考えてみるんだね、この言葉はどういう意味なのかを. 〈你要是能～出好名字来，请你作顾问！〉あなたがもしもよい名前を考え出したら、顧問になってもらいます. 〈你就回家好好儿想想，好好～去吧〉あなたは家に帰ってじっくりと考えなさい. 〔～点化〕(白)微に入り細に入って諄々と諭す；(《兒女・20》). ☞【前項】, ☞'捉摸 zhuōmo【1】'
〔琢石〕zhuóshí〔名〕建築用石材. 切り石.

〔斮〕

zhuó 切る. 削る.

〔椓〕

zhuó ①打つ. たたく. ②腐刑；男性の生殖器を切り取る刑罰. ③告げる. 人の失策や秘密を暴いて攻撃する；'诼'に通じる.

〔诼〕

zhuó デマを飛ばして誹謗中傷する. 〈谣～〉誹謗中傷する. 謡言を放つ. 〈～谣诟诟，出自屏帏〉デマや誹謗や皮肉や罵言が屏風やとばりの陰から聞こえて来る；(《紅樓夢・78》).

〔畷〕

zhuó あぜ道.

〔罬〕

zhuó 鳥を捕獲するしかけのある網の一種.

〔禚〕

zhuó〔名〕姓.

〔斲〕(斵)

zhuó 切る. 削る. 〈～削〉☞【語素】
〔斲雕为朴〕zhuó diāo wéi pǔ〔成〕華を去って実に就く；(《史記・酷吏列傳》).
〔斲轮〕zhuólún〔名〕(書)経験豊富な熟達者のたとえ. 〔～老手〕〔成〕車作りの名手；その道のベテランをいう；(《莊子・天道》).
〔斲木〕zhuómù (書)〔動〕木を切る. 〔名〕キツツキ. ＝'啄木鸟'〈～，本是雷公采药使〉キツツキは、もともと雷神の採薬の使いであった；(《古異傳》).
〔斲丧〕zhuósàng〔動〕(書)体を損なう；特に酒色におぼれて体を損なう. 〈不要～身体〉体をこわさないように. 〔～过度〕酒色におぼれて、体を損なう；(《官場・49》). (例)〈到了中年，～〉中年になると、ひどく酒色におぼれ体を悪くした；(《官場・49》).
〔斲削〕zhuóxuē〔動〕(書)切り削る.

〔濯〕

zhuó ①洗う. すすぐ. 〈～足〉足を洗う. 〈洗衣～菜〉洗濯をしたり野菜を洗ったりする. ②〔動〕(方)(雨に)ぬれる；(粤), 又(呉). 〈～得眼不能开〉目が開けられぬほどぬれる；(《蕩寇志・104》). 【注】'浞'とも書く
〔濯浣〕zhuóhuàn〔動〕(書)衣を洗ったり体を洗ったりする；卑しいことをする.
〔濯缨濯足〕zhuó yīng zhuó zú〔成〕尊敬されるのも軽蔑されるのもその人のあり方しだいである；'缨'は糸やひもで作る装飾品.
〔濯濯〕zhuózhuó〔形〕(書)山に草木がないさま. 〈童山～〉はげ山で木がまったくない.
〔濯足〕zhuózú〔動〕☞【字解】①. 〈余将秣马～，俟子小愈而去〉私はウマにかいばをやり足を洗って、きみの気分が少し回復してから帰ることにしよう；(《南柯》).

〔擢〕

zhuó ①抜く. 引き抜く. 〈～发难数〉髪の毛を抜いても数えることは難しい；罪状が多くて数えきれぬことのたとえ；(《史記・范雎蔡澤列傳》). ②抜擢する. 〈～用〉抜擢採用する. 〈为人慈仁，深明医道，～太医院医官〉人柄は慈愛に満ち、医術の腕前は高明で、太医院の医者に抜擢された；(《警世・40》). ③(白)ぬきんでる. 優れている.
〔擢拜〕zhuóbài〔動〕(書)抜擢して任命する. 〈上感其言，～会稽都尉〉天子はその言葉に感じいり、抜擢して会稽都尉に任命した；(《漢武故事》).
〔擢第〕zhuódì〔動〕(書)科挙(進士)の試験に合格する. ＝'登第'〈陇西李生名益，年二十，以进士～〉隴西の李生は名を益といい、20歳で進士の試験に合格した；(《小玉》).
〔擢发难数〕zhuó fà nán shǔ〔成〕①☞【字解】①. 〈罪恶多端，～〉罪状が多くて数えきれない. ②物の非常に多い形容.
〔擢木千寻〕zhuó mù qiān xún〔成〕樹木の非常に高くそびえるさま.
〔擢钱〕zhuóqián〔動〕(白)金をもうける. ＝'赚钱'
〔擢升〕zhuóshēng ＝'擢用'(☞【字解】②)〈他被～为县长〉彼は抜擢されて県長になった.
〔擢秀〕zhuóxiù〔形〕(書)①ぬきんでている. ②(植物が)繁茂している.
〔擢用〕zhuóyòng〔動〕(書)☞【字解】②. 〈后因考试得中，即以外任～〉のち、試験に合格し、地方官に抜擢任用されました；(《三俠・53》). 〈～名流，以收人望〉名士を抜擢して人望を集める；(《三國・4》).

〔缴㊁〕

zhuó 矢についた糸. いぐるみの糸. // ㊀ jiǎo

〔噣㊁〕

zhuó(又)zhòu〔動〕ついばむ. ＝'啄' // ㊀ zhòu

〔镯〕(鋜)

zhuó ①(～子・头)〔名〕腕輪. ブレスレット. 〈手～〉同上. 〈戴～(子・头)〉同上をつける. 〈银～〉銀のブレスレット. 〈翡翠～〉翡翠の腕輪. 〈金～玉钏〉きらびやかな腕輪；(《兒女・27》). ②旧時、軍中で用いられた楽器の名；形は小さな鐘に似ている. ③(～子)〔名〕(白)手かせ；罪人の両手にはめた刑具. 〈被公人进去，不由分说，都拿了，带上～子〉お役人に踏みこまれ、申し開きもならず、みな捕らえられ、手かせをはめられた；(《金瓶梅・69》).

〔鷟〕

zhuó〔鸑鷟〕(yuèzhuó)〔名〕(鳥)①一種の水鳥；アヒルに似てやや大きい. ②古書に見える瑞鳥；鳳凰の別名.

〔灂㊁〕

zhuó〔灂灂〕(zhuózhuó)〔擬〕(書)雨の音. 水の音. // ㊀ jiào

ZI　ㄗ

〔仔㊁〕

zī〔仔肩〕(zījiān)〔名〕(書)担っている職務・責任. // ㊀ zǐ, zǎi ☞'崽'

〔孖㊁〕

zī〔名〕双生児. // ㊀ mā

〔齐㊁〕

zī〔齐衰〕(zīcuī)〔名〕(書)喪服五等の一つ；アサの布で作り、端がかがってある. 最も重い'斩衰'〔布の端が裁断したままのもの〕に次いで重い. // ㊀ qí

〔吱〕

zī〔擬〕①＝'嗞' ②声を立てないで泣くさま. ③ぎい；戸の開閉の音.
〔吱咕〕zīgu〔動〕(方)小声で話す.
〔吱拉〕zīla ＝'吱啦'〔擬〕(方)①じゅうじゅう；きせるを吸う音など. 〈油在锅里发出～的声音〉油がなべの中でじゅうじゅうと音をたてる. ②子どものぐずぐずした泣き声. 興奮した叫び声；【北京】. 〈逗得孩子直～〉子どもをからかって、ぎゃあぎゃあ言わせる. 【注】'滋喇'とも書く.
〔吱溜〕zīliū〔擬〕するり. 〈～一下滑下来〉するりとすべりおりて来た. 〈菜园子主人认识他是宋御史的管家，不敢惹，～！就躲出去了〉菜園の主人は彼が宋御史の執事だと知っていたので、相手になろうとしないで、さっと身を隠した.
〔吱喽喽〕zīlōulōu〔擬〕(白)ぎいぎい. さやさや；扉のきしむ音. 戸の開閉の音. こずえのそよぐ音.
〔吱妞〕zīniū(又)zhīniū〔擬〕ぎいぎい；胡弓の音、門のあく音など.
〔吱声〕zīshēng〔動〕(方)声を出す. 話をする. ＝'嗞声'；【東北】. 〈问他，可是他没～〉尋ねたが、彼は黙っていた. 〈可是沉默了七八分钟，也没见李家纯～〉しかし7、8分の沈黙があったが、李家純も黙ったままだった.
〔吱哇乱叫〕zīwā luànjiào〔連〕(方)わいわい叫ぶ；【東北】. 〈小珍，小珍！干啥？～的！〉小珍、小珍、なんだって言うの. 大きな声で叫んだりして.

[吱哰] zīwāi [動] ㋕ ⑫ 大声で騒ぐ. ＝'嚷嚷'

[吱吱] zīzī [擬] ① 小動物の鳴き声. 〈老鼠的～的叫声〉ネズミのちゅうちゅうという鳴き声. 〈～的口内叫〉口でちゅうちゅう鳴く；(《醒世·6》). ② ㋕ 子どもの騒ぐ声；北京. 〈别净～！〉騒いでばかりいないで. ③ ⑪ しくしく；声をたてないで泣くさま. 〈～的哭〉しくしくと泣く；(《水浒·3》).

[吱吱喳喳] zīzīchāchā [擬] ① 小鳥のさえずり. ② 女性·子どもの騒がしい声.

[孜]

zī ① ☞ 孳孳. ② [名] 姓.

[孜本] zīběn [名] ㊗ チベットの財政官；㊐.

[孜孜] zīzī [形] ① うまず励むさま. ＝'孳孳' [～不倦] うまずたゆまず励むさま. こつこつと根気よく学び, 休もうともしない；(《後漢書·魯丕傳》). 例〈他工作～〉彼はうまずたゆまず仕事をする. [～不息] [～不懈] ＝'孜孜不倦' 例〈～地学习〉うまずたゆまず学ぶ. 例〈～地工作〉うまずたゆまず仕事する. [～矻矻] こつこつと努力するようす. 例〈俾夜作昼, ～〉夜を日に継いで, こつこつ努力した；(《李娃》). [～求治] 孜孜として政治の公明正大を願う. ② ⑪ 注視するさま. 精神を集中するさま. 〈开拆封皮～看〉封を開きじっと見る；(《王西廂·3·2》). 〈～地覷来, 却是红娘〉子細に見てみると, (なんと)紅娘だった；(《董西廂·4》). ③ ⑪ 内心喜ぶさま. ＝'滋滋' 〈路旁边活活的笑倒个孙大圣, ～的喜坏个美猴王〉孫大聖(悟空)は傍らで腹をかかえて笑いころげてしまった；(《西遊·15》).

[咨] (①諮)

zī ① 諮る. 尋ねる. 〈有所～询〉ご相談したいことがあります. ② 嘆息の声. なげく. 〈～尔髡众, 服役甚勤, 执劳无怠〉ああなんじら奴隷は, 仕事に励み労働しては怠ることがない；(《隋遺·下》).

[咨呈] zīchéng [名] 上級官庁に出す公文の一種.

[咨访] zīfǎng [動] ㊐ 意見を求める. 問い尋ねる. 訪問する. 〈～贤能〉賢人を訪問する.

[咨告] zīgào [動] ㊐ 申し上げる. 返事を申し上げる. 〈知远闻言, 欠身叉手, 着言～〉知遠は言葉を聞き, 身をかがめ腕を組む礼をし, 返事を申し上げた；'着言' は〔言葉を用いて〕；(《劉知遠》).

[咨嗟] zījiē [動] ㊐ ① ため息をつく. 〈侧身西望长～〉背を伸ばし, 西の方を望み, 大きく長く嘆息する；(李白《蜀道難》詩). ② 賛嘆する. 〈抚军与之语, ～称善, 数日乃止〉撫軍はこれと言葉を交わして, 数日間称賛してやまなかった；(《郭子》).

[咨谋] zīmóu [動] ㊐ 協議する.

[咨请] zīqǐng [動] ㊐ 公文書を出し申請する.

[咨文] zīwén [名] ① ⑪ 同一系統の同級官庁間や隷属関係のない団体と官庁の間に交わす公文書. 〈我已经打算替你打～给制台〉私はすでにおまえのために巡撫へ文書を出そうと思っている；(《官場·30》). ② ⑪ 民国初年の大総統の教書. ③ (アメリカなどで) 大統領が議会に提出する教書.

[咨问] zīwèn [動] 諮問する. 意見を求める.

[咨询] zīxún [動] ㊐ ① 諮問する. 意見を求める. 〈召他进京～〉彼を都に招いて諮問する. [～机关] 諮問機関. ② 商議する. 相談する. [名] コンサルティング. [～服务] コンサルティング·サービス. [～中心] コンサルタント·サービス·センター. [～活动] コンサルタント·サービス. [科技～] 科学技術コンサルタント·サービス.

[咨牙] zīyá [名] ⑪ そっ歯. 〈尖嘴～弼马温〉口がとがってそっ歯の '弼马温' 〔架空の官職名. 天界で孫悟空が就いていた. ここでは悟空を指す〕；(《西遊·4》). [～倈嘴] 成 1) そっ歯で, 唇が合わない；(《西遊·18》). 2) (味がまずくてなどで) 口をゆがめる；'倈' は '咧 liě' の意；(《西遊·5》).

[咨议] zīyì [動] ㊐ 政府の諮問に応じて是非·利害を審議する. [～参军] 明初に設けられた官職で皇帝の顧問のようなもの.

[咨咨] zīzī ㊐ [動] 長いため息をつく. [擬] 嘆く声. 〈唧唧～声不已〉長く吐息し嘆きの声がやまない；(白居易《五絃彈》詩).

[咨诹] zīzōu [動] ㊐ 諮問する. 意見を求める. 問う. 探し求める.

[姿]

zī ① 顔かたち. 容貌. 〈～色〉(婦人の) 美貌. ② ようす. 姿. 〈雄～〉雄姿.

[姿采] zīcǎi [名] ㊐ 姿ぶり. 風采.

[姿格] zīgé [名] 姿態と風格. 容姿. 容貌. 〈风骨秀迈, 神仙～〉気骨に優れ, 神仙の風格を持っている；(宋·張淏《雲谷雜記》).

[姿慧] zīhuì [動] ㊐ 容姿よく賢い. 〈唯有一女, 甚有～〉ただ一人の娘がいたが, たいへん美しく賢かった；(《世說新語》).

[姿貌] zīmào [名] ㊐ 女性の容姿. すがた.

[姿媚] zīmèi [名] ㊐ 魅力的な姿態. 美しくて人を引き付ける姿態. ㊐

[姿娘崽] zīniángzǎi [名] ㋕ きれいな娘；㊐.

[姿容] zīróng [名] ㊐ 容貌. 容姿. すがた. ＝'容貌' [～秀美] 容貌が秀でて美しい. 容姿端麗である. 眉目秀麗. [～绝代] 絶世の美人. 〈有几分～〉まずまずの容姿をしている；(《兒女·27》). 〈娶妻邵氏, ～出众, 兼有志节〉妻の邵氏をめとりましたが, その容貌はぬきんでており, 気概と節操を兼ね備えております；(《警世·35》).

[姿色] zīsè [名] ㊐ (女の) 美しい容貌·容姿. 色香. 〈皆有～〉みな美しい容姿をしている. 〈老板娘很有～〉店のおかみさんはとてもきれいだ. 〈生得有几分～〉ちょっと美しい容貌をしていた；(《二十年·14》). 〈还有个六七分～的青衣侍婢〉まださらにますますといった顔立ちをした平服の侍女がおります；(《兒女·首回》). 〈年少～〉年が若くて器量がいい；(《古今·1》).

[姿式] zīshì [名] ㊐ 格好. ようす. 姿勢. 〈坐着的～〉座っている格好.

[姿势] zīshì [名] ① 姿勢. 〈立正的～〉気をつけの姿勢. 〈作各种～〉いろいろな姿勢をとる. 〈摆出做报告的～〉講演(報告)をする姿勢をとる. 〈跳舞的～〉踊りの身のこなし. 〈他作了个立正的～〉彼は気をつけの姿勢をした. [～反射] 医 姿勢反射. ② 態勢. 〈防御～〉防御態勢. 〈进攻～〉進攻態勢. ③ 体 身構え. ポーズ. フォーム. スタイル. ポジション. ポスチュア；ダイビング. 〈以漂亮的～跳人水中〉鮮やかなフォームで水中に跳び込む. [～检查] 姿勢検査.

[姿首] zīshǒu [名] ㊐ 美貌；'首' は美髪.

[姿态] zītài [名] ① 姿態. さま. 容貌と身のこなし. 〈优雅的～〉優雅な姿態. 〈玉雕的仙女～非常美丽〉玉彫りの仙女の姿態はとても美しい. 〈聪慧过人, ～出众〉人並み優れて聡明で, 姿かたちもぬきんでていた；(《警世·6》). ② 態度. 姿勢. 体勢. 〈以勇敢的～工作着〉勇ましい姿で仕事をしている. 〈以普通劳动者的～出现〉一労働者の格好で現れる. 〈采取进攻的～〉進攻の体勢をとる. 〈落落大方的～〉大らかな態度. 〈以新的～投入了战斗行列〉新しい姿勢で戦闘の隊伍に身を投じた. 〈这番叫嚷不过是故作～〉大声で叫んだのはポーズにすぎない. 〈平日的活泼的～看不见了〉いつもの活発なようすはなくなった. 〈以一个使人不能相信的新的～走出来, 使得吴仁民也吃惊了〉信じられないような新しい姿で出てくると, 呉仁民をもびっくりさせた. [外交～] 外交姿勢.

[姿体] zītǐ [名] 姿. 姿態. からだつき.

[姿仪] zīyí [名] ㊐ 容貌. 風采. 〈美～, 面绝白〉容貌が優れ, 顔は雪のように白かった；(《語林》).

[姿影] zīyǐng [名] ㊐ 姿. 〈她们默默的亲切的～〉彼女たちの沈黙した真心のこもった姿.

[姿质] zīzhì [名] ① ㊐ 天資と性質. ② ㊐ 容姿. 〈～明艳, 若神仙中人〉容姿があでやかで神仙界の人のようであった. 〈溪边有二女子, ～妙绝〉小川のほとりに二人の女がおり, 容姿の美しさはこのうえもなかった；(《幽明録》).

[资]

zī ① 財物. 財貨. 〈投～〉投資する. 〈女容甚丽, 生～愈厚〉娘の器量はたいへんよく, 財産もますます増えた；(《枕中》). ㊐ 金. 費用. 〈工～〉賃金. 〈车～〉車賃. 〈但花费之～却足够重新建造一条高速铁路〉しかし, 費やす資金は新しく高速鉄道を敷設するのに十分だ. ② 与える. 供与する. 〈以～参考〉参考に資する. ③ 知的な能力. 〈天～〉天性. 資質. ④ 経歴を指す. 〈德才～〉徳性と才能と経歴. ⑤ [名] 姓.

[资本] zīběn [名] ① 経 (私的な利潤を目的として投じる) 資本；日語. 〈给他出～〉彼に資本を出す. 〈增加～〉増資する. [～的循环] 資本の循環. [～的原始积累] 資本の原始的蓄積. [～的周转] 資本の融通. [～货物] 資本財. [～积聚] 資本の集積. [～积累] 資本の蓄積. [～集约] 資本の集中. [～集中] 資本の集中. [～家] 資本家. [～代理人] 資本家の代理人. [～流通] 資本流通. [～流转] 資本の回転. [～输出] 資本輸出. [～逃避] 資本逃避. [～性投资] 投下資本. [～循环] 資本循環. [～业务] 資本業務. [～帐] 資本勘定. [～周转] 資本の回転. [～主义] 資本主義. [～剥削] 資本主義的搾取. [～道路] 資本主義への道. 例〈走～〉資本主義の方向をたどる. 資本主義化する. [～工业化] 資本主義による工業化. [～货币体系] 資本主義貨幣体系. [～货币制度危机] 資本主義通貨制度危機. [～经济] 資本主義経済. [～经营思想] 資本主義的経営思想. [～倾向] 資本主義的傾向. [～生产方式] 資本主義的生産方式. [～所有制] 資本主義所有制. [～体系] 資本主義体制. [～尾巴] 資本主義の残滓. [～文化] 資本主義的文化. [～阵营] 資本主義陣営. [～制度] 資本主義制度. [～总危机] 資本主義全般にわたる危機. [～转移] 資本移転. 資本移動. [～资产] 資本資産. [长期～] 長期資本. [短期～] 短期資本. ② (商工業を営むための) 元手. 資金. ③ (私的利益を考えて行う) 言動. 援助. [形] (㊐ zīben) 経済的である. もうかる. ＝'仔本'；俗語. 〈吃也不讲究, 穿也不讲究, 真～！〉食べるのもうるさいことを言わず, 着る物も無頓着で, ほんとうに経済的だ.

[资禀] zībǐng [名] ㊐ 資質. 天性.

[资材] zīcái [名] 物資と器材. 資材. 〈清点～〉資材を点検する.

[资财] zīcái [名] 資金と物資. 資産. 〈清点～〉資産を点検する.

[资产] zīchǎn [名] ① 財産. 資産. [～阶级] ブルジョアジー. [～代理人] ブルジョアジーの代理人. [～法权] ブルジョアジーの特権. [～分子] ブルジョアジー分子. [～革命] ブルジョア革命. [～革命家] ブルジョア革命家. [～化] ブルジョア化(する). [～民主革命] ブルジョア民主主義革命. ＝'民主革命' [～生活方式] ブルジョア的生活様式. [～世界观] ブルジョアジーの世界観. [～思想] ブルジョアジー思想. [～文人] ブルジョアジーの文人. [～专政] ブルジョアジー独裁. [～自由化] 資本主義的自由化. ② 経 (貸借対照表における) 資産. 貸方. [冻结] 資産

凍結. [～负债表]貸借対照表. バランス・シート. [～货币]資産通貨.

[资储] zīchǔ 〔名〕(書)蓄え.

[资畜] zīchù 〔名〕資本としての家畜.

[资敌] zīdí 〔動〕(書)敵を利する. 敵を助ける. 〔名〕利敵.

[资反] zīfǎn 〔名〕(書)①資本主義的・反動的傾向. [～路线]ブルジョア反動路線. ②資本主義志向派と反動派.

[资方] zīfāng 〔名〕資本家側. ↔'劳方' '公方' [～代理人]資本家側の代理人. [～红利]資本家への利益配当.

[资费] zīfèi 〔名〕料金. 費用. [普通～]普通料金. [最低～]最低料金.

[资斧] zīfǔ 〔名〕(書)①旅費. 路銀. ＝'路费' <万一～困竭, 岂不进退两难>万一にも旅費が尽きたら、お手あげになるではないか;(«警世・32»). ②資料と費用. ③資本. 元手. [自备～]自己資金.

[资釜] zīfǔ (白)＝'资斧①'

[资格] zīgé(又) zīge 〔名〕①資格. 身分. <审查～>資格審査をする. <取消～>資格を取り消す. <不够～>資格に欠ける. <只他一个人有说这个话的～>彼一人だけがこの話をする資格がある. [～证明书]ライセンス. ②経験年数. キャリア. 貫禄. <有～>ベテランである. <他在我们车间里是～最老的了>彼は我々の職場では最古参になってしまった. [老～] 1)長い経験年数. 2)ベテラン. 古参の者;時に述語性をもつ.

[资货] zīhuò 〔名〕(書)財産. <世有～, 为富人>代々財産があって、金持ちだった;(«冥祥記»).

[资给] zījǐ 〔動〕(書)生活費として援助する. 財物を与えて援助する. <因见玄德家贫, 常～之>玄徳は家が貧しかったので、いつもこれに金を与えて援助してやった;(«三國・1»). <玉常以薪刍衣服, ～于崔>玉は常に日常の生活の糧や衣服を崔に援助した;(«小玉»).

[资金] zījīn 〔名〕(経)資金. [～分口原则管理]資金分割管理原則. [～付费]資金使用費の支払い. [～积累]資金蓄積. 例<进行～>資本の蓄積を行う. [～利润率]資金利潤率. [～流动]資本移動. [～内流]資本の流入. [～融通](金融)融資. [～市场]資本市場. [～周转率]資金回転率. [～总额]使用総資金. [贷款～]貸付資金;簿記. [冻结～]封鎖資金;外国為替. [未动用～]未処分資金;簿記. [信贷～]信用貸付資金.

[资力] zīlì 〔名〕資力. 財力. ＝'财力' <实业家的～和才干>実業家の財力と才能. [～雄厚]資力が豊かである.

[资历] zīlì 〔名〕資格と経歴. 職歴. キャリア. <他～这么浅, 年纪又这么轻, 怎么能做好呢?>彼は経歴がこんなに浅く、それに年齢が若いのだから、うまくやれるわけがないでしょう.

[资料] zīliào 〔名〕①生産上・生活上の必需品;日語. [生产～]生産手段. [生活～]生活必需品. 生活物資. ②資料. データ. [～表]データ・シート. [～袋]資料袋. [～井](石)評価井. [～卡][～卡片]資料カード. データ・カード. [～库]データ・バンク. [～室]資料室. [～性]資料的価値がある. [参考～]参考資料. [技术～]技術資料. [内部～]内部資料. 非公開資料. [统计～]統計資料. ③材料. たね. <谈笑的～>談話のたね.

[资履] zīlǚ 〔名〕資格と履歴.

[资禄养老] zī lù yǎng lǎo 〔成〕俸禄をもらい、晩年をすごすこと;(«京本・14»).

[资遣] zīqiǎn 〔動〕(書)金銭を与えて帰らせる. <～回乡>金を与えて故郷へ送り帰す.

[资身] zīshēn 〔動〕(書)自分を養う. <咱～尚且无策, 安能为人谋大事?>私は自分の身を養うことさえどうしようもないのに、どうして人のために大事をはかることができましょうか;(«今古・16»).

[资深职高] zī shēn zhí gāo 〔成〕キャリアがあって地位が高い.

[资送] zīsòng 〔動〕支度を調えて送る. 金を出して送る. <～优秀学生升学>優秀な学生が進学するのを金を出して援助する. <～回籍>金を与えて故郷に送り帰す.

[资望] zīwàng 〔名〕(書)資格・経歴と名望. <养蓄～>人望をたくわえる.

[资信] zīxìn 〔名〕(商)①信用;資産・人柄など. ＝'商业信誉' ②企業など金融の面の信用. [～调查]信用調査.

[资性] zīxìng 〔名〕資質. 素質. 才能. 知力. <～过人>資質が人より優れている. <与阮三一般标致, 又且～聪明>阮三のように目鼻立ちが整い、その上、生まれつき聡明だった;(«古今・4»).

[资讯] zīxùn 〔形〕(電)情報(の);[不完]. [～处理]情報処理. [～检复]情報検索. [～理论]情報理論.

[资业] zīyè 〔名〕(書)資産. 財産.

[资用] zīyòng 〔名〕(書)資金. <寻求既切, ～屡空>求めるのが急であったため、資金がしばしば底をついた;(«小玉»).

[资源] zīyuán 〔名〕(天然)資源. <开发～>資源を開発する. [～保护][～的维护]資源保全. [～差别税]資源差別税. [～共享](電)リリース・シェアリング. [～基地](軍)策源地. [地下～]地下資源. [人力～]人力資源. 人的資源. [水力～]水力資源.

[资政] zīzhèng 〔名〕(書)政治を補佐する人物.

[资治] zīzhì 〔名〕(書)国を治める資料とするもの.

[资质] zīzhì 〔名〕(書)才能・素質;おもに知力.

[资助] zīzhù 〔動〕(書)財物を出して援助する. 金を出して助ける. 物質的に援助する. 経済的援助をする. <～孩子学费>子どもに学費を出してやる. <费用全靠几位朋友～>費用は数人の友人の援助にすっかり頼っている. <他如何肯～呢?>あいつがどうして援助してくれましょう;(«三俠・37»). <～成名>金銭で援助し名を成させた;(«古今・27»). <郑氏乃求崟～>鄭氏は崟に物質的な援助を求めた;(«任氏»). [～人]パトロン.

[资妆] zīzhuāng 〔名〕(白)嫁入り道具. <六十万钱～, 俱已备下, …>嫁入り用の銭60万はすでに調い、…;(«古今・6»).

[兹㊀](玆)

zī ①これ. この. <～日>この日. <～理易明>この道理はわかりやすい. ②今. ここに. <数月于～>今までに数か月になる. <～订于明日开全体职工大会>ここに明日、全職員労働者大会を開催することを定める. <～聘请某某同志为本校教员>ここに某氏を本校教員として招聘する. ③＝'年' <今～>今年. <来～>来年. ④育つ. 成長する. ＝'滋' <黍稷～农兴>キビが実るとき農事がまた盛んになる;(«夜怪»). ⑤〔名〕姓. // ㊁ cí

[兹日] zīrì 〔名〕(書)☞[字解]①.

[兹者] zīzhě 〔名〕(書)(牘)今. ここに.

[淄]

zī [淄水](Zīshuǐ)〔名〕川の名;山東省.

[菑]

zī ①開墾して1年になる田畑. <～畬>(-yú)同上. ②草取りをする. ③〔名〕姓.

[滋]

zī ①〔動〕生じる. 生える. <～事(ル)>☞[語素]. <～蔓>草がはびこる. ②増える. 増す. <～甚>ますます甚だしい. ③〔動〕(方)噴き出る. 噴射する;[北京]. <水管往外～水>ホースから水が噴き出る. <电线～火>電線から火花が出る. ④〔動〕歯をむく. ＝'龇' ⑤〔動〕(方)いらいらする;[北京]. <他一听就～了>彼は聞いたとたんいらいらしだした. ⑥〔動〕(方)(毛が)立つ;[北京]. <头发～着>髪の毛がぼさぼさだ. ⑦〔動〕(方)(汗やうみなどが)にじみ出る;(閩). <汗不断地～出来, 身上腻搭搭的, 难受极了>汗がしきりに流れ出して、体がべたべたしてとても気持ち悪い. <烂格场化脓～出来勒>ただれた所から、うみがしみ出てきた. ⑧(白)盛んである. ⑨〔形〕(白)美味である. 滋養になる.

[滋补] zībǔ 〔動〕(体に)力をつける, 栄養をつける. 精をつける. <～身体的药品>体に栄養をつける薬品. [～剂](薬)強壮剤. [～品]滋養強壮剤.

[滋多] zīduō 〔動〕(書)多くなる. 増加する.

[滋溜] zīliū 〔擬〕(方)するっ;動作のはやいこと;[北京].

[滋蔓] zīmàn 〔動〕①(書)☞[字解]①. <任凭杂草～着>雑草がはびこるにまかせている. ②(白)生長しはびこる. 繁殖し蔓延する;災いが次々に拡大してゆくこと. <宦官之势, 起自冲、质之时;朝廷～极广, 安能尽诛?>宦官の勢力は沖・質両帝の時から始まったもので、朝廷にすっかりはびこってしまい、どうしてそれを誅し尽くすことができましょうや;(«三國・2»). [～难图]〔成〕勢いがひろがり手に負えない.

[滋毛儿] zī, máor 〔動〕(方)①事が起きる. 騒ぎが起きる;[北京]. ②騒ぎを起こす. もんちゃくを起こす;[北京]. <看样子那帮家伙也许要～>見たところあの連中は騒ぎを起こそうとしているのかもしれない. ③髪や羽毛が逆立つ. (毛が)ぼさぼさになる;[北京]. [～大头]〔熟〕1)髪がぼさぼさしているのを形容する. 2)クリ. [～栗子]＝'滋毛儿大头1)' ④かんしゃくを起こす. 腹をたてる. ごねる. 怒る;[北京]. <一碰就～>ぶつかるとすぐ怒る. [～也不给你肉吃](歇)毛を逆立てても肉を食べさせない. (意)怒ってもむだだ;モズなどの鳥は食べ物がほしいときに毛を立てることから. ⑤ごねる;[北京]、[東北]. <二癞子他再敢～, 咱们合伙揍他>二癞子が再びごねるのなら、みんなで彼を殴る. ■'髭毛儿'とも書く.

[滋茂] zīmào 〔動〕(書)植物が生い茂る.

[滋美] zīměi 〔形〕①美しい. <～大方>美しくて上品である. ②美味である.

[滋墨] zīmò 〔名〕(印)ニス目立ち. モットリング. [～故障]同上.

[滋闹] zīnào 〔動〕ばか騒ぎをする. もんちゃくを起こす. ＝'胡闹'

[滋泥] zīní 〔名〕①べたべたの泥. ②黒い泥.

[滋腻] zīnì 〔形〕湿ってなめらかである. じっとりしている.

[滋屁] zīpì 〔動〕(方)でたらめを言う;[北京].

[滋扰] zīrǎo 〔動〕騒ぎを起こす. めんどうを起こす. 攪乱する. <聚众～>民衆を集めて騒ぎを起こす. <～机关的正常工作>機関の正常な仕事を妨害する. <查察严紧, 他也不敢～>厳しく取り締まれば、めんどうを起こしはしないでしょう;(«咀華・2»).

[滋润] zīrùn 〔形〕(又)zīrun) ①水気を多く含んでいる. 湿っている. じっとりしている. <雨后新晴的原野, 潮湿而～>雨後の晴れあがった野原は、しっとり水気を含んでいる. ②光沢があり滑らかである. ③(方)(食べ物が)うまい, おいしい;[北京]. <今天这顿饭吃得真～!>今日のこの食事はほんとうにごちそうだった. ④(方)心地よい;[北京]. <小日子过得多～哪!>ささやかな暮らしだが、なんと快適なのだろう. 〔動〕①湿らせる. 潤す. <～土地>大地を潤す. <春雨～着大地>春の雨が大地を潤している. <附近的湖水～着牧场的青草>付近の湖水が牧場の青草に潤いを与えている. ②(のどを)潤す. (飲み物を)ゆっくり味わう.

[滋生] zīshēng 〔動〕①繁殖する. ＝'繁殖', '孳生' <及时清除污水、

Z

糞便, 防止蚊蝇～>時を移さず汚水・糞尿を取り除き、カ(蚊)やハエの繁殖を防止する. [～驷马监] (旧) 主馬寮. 為政者のウマの飼育をつかさどる所. 例<贬在～做判官>左遷され御馬係の判官となりました；(«古今·33»). ② 引き起こす. ＝'引起' <～事端>事を引き起こす. <叫地方将他们押去城外, 惟恐在城内～是非>地回りに彼らを城外に連れていかせろ、城内でもめごとを起こすかもしれないから；(«三侠·9»). ③ 生まれる. 生える. <仇恨～了>恨みが生じた. <渐渐六根清净, 道念～, 自有受用>しだいに六根も清らかになり、悟りの心も生じてきて、おのずから心地よい；(«警世·2»).

[滋声] zī, shēng ＝'吱声'

[滋事(儿)] zī, shì(r) 〔動〕① 事を起こす. ② 騒動を起こす. トラブルを起こす. <酗酒～>酔って騒ぎを起こす. <赌钱～>ばくちをしては騒ぎを起こす. <他俩不过找着洋人讲理, 并没有～>彼ら二人は外国人に談判しただけで、決して問題は起こしていません；(«官場·53»).

[滋水] zīshuǐ 〔名〕(方) うみ. ＝'脓'；[閩].

[滋歪] zīwai (方) 〔動〕いやな音・声を出す. 〔形〕① (疲れて)ふうふう言う. (耐えられず)へとへとになっている；多く重ねて用いる；[北京]. <累得他～～的>疲れて彼はふうふう言っている. <把他疼得滋滋歪歪的>彼は痛くてひいひい言った. <这一挑儿才二百多斤, 就把他压得～～的>この一かつぎの荷は2百'斤'余りなのに、重くてふうふう言っている. ② (うれしくて)ぞくぞくする, わくわくする. <这一来把他乐得～～的>こうなって彼はうれしくてわくわくした. ■ '吱歪'とも書く.

[滋味(儿)] zīwèi(r) (又) zīwei(r) 〔名〕① 味. うま味. 滋味. ＝'味道' <尝～>味わう. <不是～> 1) いい味ではない. 2) いい気持ちではない. <俺家的酒, 虽是村酒, 却比老酒的～>私のところの酒は地酒ですが、古い酒のうまい味と同じです；(«水滸·23»). [～酸甜] 〔成〕各種の美味をいう；悲歓苦楽のこともいう；(«張衡·南都賦»). ② 楽しさ. 興味. おもしろさ. <小陈的心里可不是～>小陳の心は本当につらかった. <我心里有点不是～>私は心中いささかおもしろくない. <尝尝恋爱的～>恋の味を味わう. ③ 気分. 気持ち. <心里说不出是什么～>胸の中はなんとも言えない気持ちだった. <我想起了饿肚子的～>私はひもじい気持ちを思い出した.

[滋息] zīxī 〔名〕(経) 収益. 利益.

[滋牙儿] zī, yár 〔動〕(方) 歯をむき出す. 靴の口があく. ＝'龇牙儿'；[北京].

[滋牙子] zīyázi 〔名〕(方) 歯の出ている人；[北京]. ■ '龇牙子'とも書く.

[滋芽(儿)] zī, yá(r) 〔動〕芽を出す. 発芽する. ＝'萌芽', '出芽'

[滋养] zīyǎng 〔動〕① 栄養をつける. <～身体>体に栄養をつける. ② (旧) 飼育する. <～马匹>ウマを飼育する；(«西遊·4»). 〔名〕栄養分. 滋養. ＝'养分', '养料' <丰富的～>豊富な栄養分. [～分] [～料]滋養分. [～品]滋養品. 栄養食品(薬品). [～体]滋養体. [～细胞]滋養細胞. [～质]卵黄質.

[滋益] zīyì 〔動〕(書) 大きな利益をもたらす. たいへん役にたつ.

[滋阴] zīyīn 〔動〕(中医) 精力をつける. [～补气]精力を増強し、元気を補う. 身体の滋養になる. <若吃惯了, 比药还强, 最是～的>食べつけたら、薬より勝っていて、何よりも身体の滋養になります；(«紅樓夢·45»).

[滋油] zīyóu 〔形〕(方) ① 悠然としたさま；[四]. [～淡定]同上. ② のろのろしているさま；[四]. [～淡定]同上.

[滋育] zīyù 〔動〕はぐくむ. (生物を)育てる. <太阳的光和热, ～着万物生长>太陽の光と熱は、万物をはぐくみ生長させる.

[滋长] zīzhǎng 〔動〕(多く抽象的なものについて)成長する, 助長する. ＝'生长' <万物～>万物が育つ. <防止～自满情绪>自己満足の気分をつのらせないようにする. <～官僚主义作风>官僚主義の態度・やり方を助長させる. 官僚主義の態度・やり方がはびこる. <～错误倾向>誤った傾向を助長する. <新的气愤在心上慢慢～>新たな憤りがゆっくり心の中に広がった.

[滋汁] zīzhī 〔名〕(方) 各種の調味料を混ぜ合わせて作った液；[四川].

[滋殖] zīzhí 〔動〕たくさん生まれ育つ. たくさん増える. 繁殖する. <植物～>植物が繁殖する.

[滋滋有味儿] zīzī yǒu wèir 〔熟〕満足して味わう. <～地抽着自己的烟斗>ひどくうまそうに自分のきせるをくゆらせている.

[滋滋着毛儿] zīzīzhe máor 〔連〕髪をぼさぼさにしている(さま).

[滋嘴儿] zī, zuǐr 〔動〕(方) ① にっこりと笑う；[北京]. ② ＝'龇嘴儿'；[北京]. <老爷儿～了>お日様が顔を出した. <花儿～了>花が咲いた.

[粢㊀] zī 旧時、祭祀に供えた穀類. <～盛>(-chéng) 同上. // ㊁ cī

[孳] zī 生い茂る. 繁殖する.

[孳茂] zīmào 〔形〕(書) 育ちが盛んである. 盛んに生育している.

[孳乳] zīrǔ 〔動〕(書) ① (哺乳動物が)繁殖する. ＝'繁殖' ② 広範囲に派生する. [～浸多] 〔成〕物が生じて、だんだん多く増加していくこと；(許慎«說文解字·序»).

[孳生] zīshēng 〔動〕＝'滋生①' <～得很快>繁殖が早い.

[孳尾] zīwěi 〔動〕(旧) (動物が)交尾する. <凤兮凤兮从我栖, 得托～永为妃>鳳よ鳳よ、我に従いて棲み、契り結びてとこしえに妃となるように；(«警世·6»).

[孳息] zīxī 〔動〕(書) 繁殖し増える. <子孙～>子孫が増える.

[孳衍] zīyǎn 〔動〕(書) 増え広まる.

[孳育] zīyù 〔動〕(書) ① 生長繁殖する. ② 生み育てる.

[孳孳] zīzī 〔形〕(書) うまずたゆまず励むさま. 精を出すさま. ＝'孜孜' <～作家>家事に精を出す；(«二拍·22»). [～不息] 〔成〕うまずたゆまず励むさま；(«孟子·盡心上»). [～为利]お金のために精を出して働き続ける. [～为善]たゆまず善行を続ける.

[嗞](△吱) zī (～儿) 〔擬〕小動物の鳴き声. また油などで物を揚げる音. (畳) <老鼠～的一声跑了>ネズミがちゅうと鳴いて逃げた. <小鸟～～地叫>小鳥がちゅっちゅとさえずる. // '吱'又 zhī

[嗞啀] zī'ái ＝'嗞煎'

[嗞咕] zīgū 〔擬〕ごくごく；ものを飲む音. <～～喝了个饱>ごくごくと腹いっぱい飲んだ.

[嗞煎] zījiān 〔名〕(中医) 子どものひきつけ.

[嗞喇] zīlā ＝'嗞啦' 〔擬〕① 赤ん坊・子どもの泣き声；ひいひい泣く場合. (畳) ② じゅっ；油で揚げる音. <鱼放在热油锅里, ～直响>魚を熱い油の入ったなべに入れると、しきりにじゅうじゅうと音を立てる. ☞ [次項]

[嗞喇] zīla 〔動〕① 赤ん坊がひいひい泣く. ② 子どもがだだをこねて泣き叫ぶ. ③ じゅっと油で揚げる. ☞ [前項]

[嗞溜] zīliū 〔擬〕するっという音. <～一声从树上滑下来了>するっと木から滑り下りた.

[嗞喽] zīlōu 〔擬〕ずずう；管状のものを通して吸うときの音. <～～地抽着烟袋>ずずうずずうと、きせるでたばこを吸っている.

[嗞声] zīshēng 〔動〕声を出す；多く否定で. <大爷见我没～, 又问…>大爺は私が声を出さなかったのを見て、また尋ねた. <吓得他不敢～了>びっくりして彼は声を出す勇気がなくなった.

[嗞牙咧嘴] zī yá liě zuǐ 〔成〕歯をむき出す.

[龇](△呲) zī ① 〔動〕歯をむく. <～牙>☞ [語彙]. <咧着个大嘴, ～着大牙>大きな口をゆがめ、大きな歯をむき出しにしている. ② あべこべの結果になる. <把孩子管～了>子どもをしつけて、しつけがかえって裏目に出た. // '呲'又 cī

[龇牙(子·儿)] zī, yá(zi·r) 〔動〕歯をむき出す. (喩) むきになって言う. <你就另眼照看他们些, 别人也不敢～儿的>あなたがあれたちに特に目をかけたとしても、他人でそれをむきになって言うものはいません；(«紅樓夢·16»). [～瞪眼] 〔成〕歯を出し目をむく；怒ったさま. 例<你不用～的, 吓不着人！>きみは形相を変えることはない、そんなことで人を脅せるもんか. [～咧(裂)嘴] 〔成〕 1) 歯をむき出して、ものを言うさま；人をののしるとき. 2) 凶悪な形相をする. 例<只见军官把手一隔, 恶奴便倒退了好几步, ～, 把胳膊乱摔>すると軍人が手でさえぎると、悪党は何歩も後退し、凶暴な形相をして、腕をめちゃくちゃにたたきました；(«三侠·44»). 3) 耐えられず口をゆがめ歯を食いしばるさま. 例<～地抬起木头>歯をくいしばって材木をかつぐ. 例<闹的老头儿～, 一拐一拐的>そのため老人は痛さのため歯をくいしばり、よろよろと歩かなければなりませんでした；(«三侠·5»). [～露嘴] 〔成〕＝'龇牙咧嘴 2)' 例<气得紫涨了面皮, ～>怒りに顔を真っ赤にし、凶悪な形相をした；(«水滸·47»). [～舞爪] 〔成〕＝'张牙舞爪' 例<那个老虎…～, 想要扑人>そのトラは…きばをむき、つめをふりまわし、人におそいかかろうとしていた；(«咀華·續»).

[龇嘴儿] zī, zuǐr 〔動〕① 太陽が出かかる；俗語. ② 花が開きかける；俗語.

[嵫] zī [崦嵫] (Yānzī) 〔名〕山の名；甘粛省.

[趑](趦) zī [趑趄] (zījū) 〔動〕(書) 行き悩む. 前へ進めない. (畳) <～了好一会, 才走出去>しばらく行くのをためらってから、やっと出ていった. <心欲前而足不前, 趑趑趄趄>気持ちは前へ行きたいのだが足が進まず、ぐずぐずしていた；(«照世盃·1»). [～不前]ためらって進まないさま. 困難にぶつかり、進む気力がないさま. 例<想到被人看见不妥当, 又～了>人に見られたらまずいと思い、また行くのをためらった.

[訾㊁] zī 〔名〕姓. // ㊀ zǐ

[赀] zī ① 数える. 計る；多く否定に用いる. <所费不～>使った費用は計算できない. <不可～计>計りきれない. ② ＝'资' <～财> (-cái) 財貨. <得脱罪籍回家, 益治～产>刑から逃れ、家に帰ることができ、ますます資産を増やすのに励みました；(«古今·39»).

[郚] zī ① 昔の都市名；今の山東省昌邑県. ② 春秋時代魯国の地名；今の山東省汶上県.

[觜㊀] zī [觜宿] (zīxiù) 〔名〕とろきぼし；二十八宿の一つ. // ㊁ zuǐ

[缁] zī 黒い. <～衣>黒い色の着物. 僧衣. <～流>僧侶. <披～>墨染めの衣を着る；僧侶となる.

[缁尘] zīchén 〔名〕(書) 世俗の汚れ.

［缁黄］ zīhuáng〔名〕(文)和尚および道士(道教の僧)；‘缁’は和尚の袈裟の色、‘黄’は道士の冠の色.
［缁流］ zīliú〔名〕(文)☞〔字解〕.〈最有～不可言, 深宫大院哄婵娟〉とかく和尚は言語道断、奥の座敷で女をだます；(《金瓶梅·40》).
［缁门］ zīmén〔名〕(文)仏門.
［缁帷］ zīwéi〔名〕(文)茂った樹林. 森.
［缁衣］ zīyī〔名〕(文)☞〔字解〕.

［辎］

zī ほろのついた車.〈～车〉同上.
［辎车］ zīchē〔名〕(文)☞〔字解〕.
［辎軿］ zīpíng〔名〕(文)①昔の車の幌. ②旧時、女子が乗る車；四面に屏障がある.〈偶于龙首冈见苍头以骏牛驾～〉たまたま竜首岡でしもべがまだらウシに婦人の乗る車を引かせているのを目にした；(《柳氏》).
［辎骑］ zīqí〔名〕(文)旅の荷物と車馬.〈仙客舍～惊走, 归襄阳〉仙客は旅の荷物と車馬を捨て、あたふたと襄陽へ逃げ帰った；(《無雙》).
［辎重］ zīzhòng〔名〕軍用品. 輜重. (旅行·行軍の)荷物.〈押～的敌兵〉軍用品を運ぶ敵兵.〈众人依言, 将舟中～恣意搬取〉皆はその言いつけに従い、船に積んである物資を好きかってに持ち去った；(《古今·21》).［部队～］(軍)輜重行李.［～兵］(軍)輜重兵.［～车］(軍)輜重車.［～队］［～车队］(軍)荷物段列. 輜重隊.

［髭］

zī ①口ひげ.〈～须皆白〉口ひげもあごひげもみな白い.〈～鲷〉(魚)ヒゲダイ. ②〔動〕毛がぴんと立つ. 逆立つ.〈～毛儿〉毛が逆立つ；激怒したさま. ただし人の怒りをそしっていう場合に用いる.〈～～着〉毛が逆立っている.〈头发在一顶破小帽下杂乱的～～着〉髪が破れた小さな帽子の下でばさばさに乱れている.
［髭鲷］ zīdiāo〔名〕☞〔字解〕①.
［髭鹫］ zījiù〔名〕(鳥)ヒゲワシ.
［髭毛儿］ zī, máor〔動〕①☞〔字解〕②. ②(方)＝‘滋毛儿’；〔北京〕.
［髭髼］ zīpeng(又)cīpeng〔形〕(方)髪がばさばさである；〔北京〕.〈～着一脑袋长头发〉長い髪がばさばさに乱れている.
［髭事］ zīshì ＝‘滋事’
［髭须］ zīxū〔名〕口ひげとあごひげ；広くひげを指す＝‘胡须’
［髭鳕］ zīxuě〔名〕(魚)イバラヒゲ.

［鼒］

zī 上すぼみの口の小さな鼎；もともと香をたくのに用いたが、供え物を盛るのにも用いた.

［锱］

zī〔量〕昔の重さの単位；6‘铢’が1‘锱’、4‘锱’が1‘两’にあたる.
［锱铢］ zīzhū〔名〕ごくささいなこと. わずかな金.〈契终论始, 不差～〉事の始めから終わりまで、寸分の相違もありません；(《古銘》).［～必较］［～必计］［～计较］わずかな金、あるいはごくささいな事でも、いちいち問題にする. (例)〈他这个人～, 同事们都不愿跟他打交道〉彼という人は細かい事をいちいち問題にするので、仲間は付き合いたがらない. (例)〈但与他财利交关, 锱铢必较, 一些面情也没有的〉もうけがからんでくると、ごく少ない銭でも問題にし、少しの情もありません；(《二拍·31》).［～较量］［较量～］(白)＝‘锱铢必较’ (例)〈你又何必这等较量锱铢〉あなたはこんなささいなことを気にかけるには及ばない；(《兒女·9》).

［镃］

zī［镃基］［镃镇］(zījī)〔名〕昔の鋤に類した農具.

［鲻］

zī (魚)ボラ. イナ.〈～鱼〉(-yú) 同上.

［子㊀］

zǐ ①〔名〕子；昔は子女を指したが、現在では男の子だけを指す.〈父～〉父と子.〈独生～〉一人っ子.〈得～〉子どもが出来る；(《醒世·8》).〈一～一女〉一男一女；(《三國·7》). ②人に対する呼称；1)普通一般の人.〈男～〉男子.〈女～〉女子. 2)もと、ある職業の人を称した.〈士～〉士人.〈舟～〉船頭. 3)昔、道徳や学問を備えた人を指した.〈诸～百家〉☞‘诸子百家’〈孔～〉孔子. 4)昔の、相手に対する尊称.〈～亦有异闻乎？〉あなたにも珍しい話がありますか.〈夜间闻～清歌〉夜、あなたの歌を聞いた；(《警世·32》). 5)昔、師を称した.〈～墨子〉墨子先生. ③(～儿)〔名〕植物の種. 種子.〈菜～〉ナタネ·アブラナの種.〈莲～〉ハスの実.〈瓜～儿〉スイカ·カボチャなどの種.〈结～〉実を結ぶ.〈去～儿〉種を採る. ④(～儿)〔名〕動物の卵.〈鱼～〉魚の卵.〈鸡～儿〉ニワトリの卵.〈蚕～〉カイコの卵. 蚕種.〈下～儿〉産卵する. ⑤幼い. 若い.〈～鸡〉ニワトリの雛. ヒヨコ.〈～姜〉新ショウガ. ⑥(～儿)〔名〕(方)トンボのめす；〔北京〕. ⑦↔‘母④⑤’〈～金〉利息.〈～公司〉子会社.〈～母扣儿〉スナップ. 押しホック. ⑧〔名〕中国古書の四つの分類上の一つ；‘经、史、子、集’の‘子’；荀子·管子·荘子など一家の学説を立てた人の著述.〈～部〉子部. ⑨(～儿)〔名〕小さくて硬い塊、または粒.〈石～儿〉小石.〈棋～儿〉中国将棋の駒.〈枪～儿〉小銃の弾.〈算盘～儿〉そろばんの玉. ⑩(～儿)〔名〕(旧)銅貨. ＝‘铜子儿’；清末から抗日戦争前まで通用した銅製の補助貨幣.〈大～儿〉20‘文’の銅貨.〈小～儿〉10‘文’の銅貨.〈一个～儿不值〉1‘文’の価値もない.〈身上一个～都没有〉銅貨一枚すら持っていない.〈不让咱多花一个～儿〉私に余分なお金を一分も払わせない. ⑪(～儿)〔量〕束になった、指でつまみあげられるくらいの量の細長いものを数える.〈一～儿线〉糸一束.〈一～儿挂面〉手打ちうどん一束. 一束の干しうどん.〈几～儿金线〉数本の金糸. ⑫〔名〕十二支の第一、子. ⑬〔名〕子の刻；夜の11時から1時まで.〈～夜〉☞〔語彙〕. ⑭子爵；封建制度の五つの爵位の4番目. ⑮〔名〕(白)碁の一目の目.〈一～两～〉一目二目；(《二拍·2》). ⑯〔副〕(白)＝‘只’〈～喝一声那时諕煞〉ただ一声大声をあげて驚かせます；(《董西廂·2》). ⑰〔助〕(方)＝‘仔②③’；(呉)、又(白).〈杀死～一个人〉人を一人殺した.〈你与～我, 我才叫去〉あなたが私にくれたら、私は呼びに行きます；(《金瓶梅·27》). ⑱〔接尾〕軽声に発音. 名詞·助動詞の接尾辞. また動詞·形容詞に接辞して名詞をつくる. どのような語に接辞するかは歴史的発展に関係がある. ‘地’を‘地子’とすることはないが、‘鞋’は‘鞋子’でもまた‘鞋’でもよい. 一般に次のような語に接辞する. 1)具体的なもので日常よく用いるもの.〈椅～〉いす.〈房～〉家.〈斧～〉おの.〈旗～〉旗.〈笛～〉ふえ.〈筷～〉はし. 2)ある類に属しているがそれ自身独立した一つのものと考えられるもの. 例えば鳥類に属するもの.〈鸽～〉ハト.〈燕～〉ツバメ.〈夜猫～〉ミミズク. (注)1)2)を通じこの接尾辞は固定してないものが多く、‘椅子’は‘靠椅’、‘藤椅’のように修飾語素をもつと‘－子’は多くの場合脱落する. また量詞をつけてもしばしば‘－子’を落とすことがある；‘一顶帽’、‘一面旗’. 3)親族·肉親関係者を表すもの.〈妹～〉いもうと.〈婶～〉父方の叔母.〈侄～〉おい. (注)これらの語は一般に直接の呼びかけには用いない. 4)職業を表すもの.〈厨～〉コック.〈戏～〉俳優.〈脚～〉運搬人夫. (注)現在このような語は用いられなくなっている. 5)本来、動詞·形容詞である語につき、好ましくない意味の名詞をつくる.〈叫化～〉物請い. 6)本来、動詞·形容詞である語につき、名詞をつくる.〈胖～〉太った人.〈矮～〉背の低い人.〈扣～〉ボタン.〈骗～〉かたり.〈剪～〉はさみ.〈吵～〉さわぎ.〈苦～〉苦しみ.〈乐～〉たのしみ. 7)量詞につき名詞をつくる.〈本～〉ノート.〈个～〉(体·物の)大きさ. 8)数量詞につく.〈一伙～〉一群. 1グループ.〈一阵～〉しばらくの間.〈一下～〉一回. (注)このような場合‘子’を接辞すると(貶)になるものがある. ‘一伙人’☞‘一伙子坏人’. 9)‘－子’の接辞は南方語に多くみられるが、現在は一般化しているものが少なくない.〈车～〉くるま.〈鞋～〉くつ.〈桃～〉モモ.〈梨～〉ナシ.〈手套～〉手袋.〈枣～〉ナツメ；これらは北方語では一般に‘～子’としないか、あるいは〈手套儿〉〈桃儿〉〈枣儿〉というように儿化する. 10)‘－子’は‘－儿’と対立し、感情上の好悪を表しているものもある.〈老头～〉老人；往々にして(貶).〈老头儿〉おじいさん；一般に(愛).〈脸蛋～〉顔. つら；一般に(貶).〈脸蛋儿〉顔；一般に(愛). 11)(方)人を表す名詞の後につけ、その種類の人に属することを示す；〔四川〕.〈穷人～〉貧乏人. 12)(方)いくつかの時を表す名詞に接辞する；〔四川〕.〈今年～〉＝‘今年’〈明年～〉＝‘明年’ ⑲〔名〕姓. // ㊁ zi
［子辈］ zǐbèi〔名〕(文)子どもたち.
［子本］ zǐběn〔名〕利息と元手.
［子表］ zǐbiǎo〔名〕(電算)サブリスト.
［子波］ zǐbō〔名〕(物)成分波.
［子部］ zǐbù〔名〕☞〔字解〕⑧.
［子不嫌母丑］ zǐ bù xián mǔ chǒu〔諺〕(‘狗不嫌家贫’と続き)子は母が醜くても嫌わず、イヌはその家が貧しくても嫌わない.
［子潮］ zǐcháo〔名〕夜半の12時ごろに発生する満潮.
［子城］ zǐchéng〔名〕(旧)‘大城’に付属していた‘小城’を指す；‘甕城’など.
［子承父业］ zǐ chéng fù yè〔成〕子どもが父の職業を継いでいくこと；孝行な行いとされた；(《傳統錄》).
［子程序］ zǐchéngxù〔名〕(電算)サブルーチン. サブ·プログラム.［～包］サブルーチン·パッケージ.［～参数］サブルーチン·パラメーター.［～带］サブルーチン·テープ.［～库］サブルーチン·ライブラリー.
［子丑寅卯］ zǐ chǒu yín mǎo〔成〕物事の道理. 秩序. 条理. 整然とした順序. ＝‘子午卯酉’〈讲出个～〉事のいわれを述べる.〈你倒～讲得像模像样的〉あなたは理路整然と格好よく話したのに.
［子处］ zǐchù〔名〕(中医)女子生殖器の部位. 子宮.
［子畜］ zǐchù〔名〕家畜の子.
［子大夫］ zǐdàfū〔名〕(文)昔、君主が大臣に対していう尊称.
［子代］ zǐdài〔名〕(生)子の代. ↔‘亲代’
［子弹］ zǐdàn〔名〕弾丸. 銃弾. 弾. ブレット；時に弾頭だけを指す. ＝‘枪弹’〈中(zhòng)～〉弾に当たる.〈上～〉弾丸を込める.〈一颗～〉一発の銃弾.〈往枪上装～〉鉄砲に弾を込める.［～带］弾帯. 銃弾ベルト. 保弾帯. ＝‘弹链’［～夹］装弾子.［～壳儿］薬莢, ケース.［～模］弾の鋳型.
［子盗母气］ zǐ dào mǔqì〔連〕(中医)‘子气’の臓の病気が‘母气’となる臓に対して悪影響を及ぼすこと；たとえば肺に病気があれば脾臓まで影響すること；五行の相生関係において、促進作用を受けるものが‘子气’、促進作用を起こすものが‘母气’.
［子堤］ zǐdī ＝‘子埝’
［子弟］ zǐdì〔名〕①子弟.〈职工～〉職員労働者の子弟.〈商家的～〉商家の子弟.〈工农～〉労働者農民の子弟.〈～兵〉☞〔別項〕. ②若い後輩. 若者. 青年.〈一般年轻～的通病〉一般的な若者の通弊. ③(白)嫖客. 妓楼の遊び客. 風流な少年. 遊興者.〈有一个多情的女儿, 没兴遇着个～, 不能成就, 干折了性命〉一人の情愛が深い女の子が、不幸にも道楽者の若者に会い、結ばれることなく命をむざむざ絶ってしまった；(《警世·30》).〈你空做～一场〉あなたはむだに女遊

びをしている；(«金瓶梅·46»)．<自小上花台做～>若いときから登楼し嫖客となった；(«元曲·救風塵·1»)．[～门庭]妓楼や芝居で遊ぶときの決まり·方法；(«水滸·51»)．④(白)才があり、物事にこだわらない少年．<虽然是个官人,还像个～一般>役人だが、才がありさばさばした少年のようである；(«二拍·7»)．⑤(白)芝居を演ずる人．役者．<我们乃孙尚书府中～,到南京去做生意>私たちは孫尚書様のお屋敷のおかかえ役者で、南京に商売に行くところです；(«醒世·20»)．⑥(書)兵士．

[子弟兵] zǐdìbīng〔名〕①自分たちの子弟の兵ということで、兵に親しみを込めていう．<解放军是人民的～>解放軍は人民の子弟兵である．②郷土の青年兵士を指す；親しみを込めて呼ぶ．

[子弟会] zǐdìhuì〔名〕(方)解放前に膠東東部の農民が組織した劇団；〔山東〕．

[子弟书] zǐdìshū〔名〕清代乾隆年間に流行した演芸の一種；'鼓词'から派生した歌物語で、満州八旗の子弟の間に流行．明清の小説·戯曲·社会現象に題材をとり、清末以降は衰退をたどる．

[子阀] zǐfá〔名〕(機)子弁．

[子法] zǐfǎ〔名〕母法を範としてできた法．

[子烦] zǐfán〔名〕つわり．='妊娠烦'

[子房] zǐfáng〔名〕(植)子房．

[子飞机] zǐfēijī ='子机'〔名〕(軍)寄生飛行機．

[子服] Zǐfú〔名〕複姓．

[子妇] zǐfù〔名〕(書)息子と息子の嫁；時に息子の嫁．

[子盖儿] zǐgàir〔名〕(食)(方)オックス·テール．ウシの尾の肉；〔北京〕．■'脂盖儿'とも書く．

[子个] zǐgè(又)zǐge ='則个'<一星星都说与～！>少しずつ話してあげましょう；(«董西廂·4»)．

[子宫] zǐgōng〔名〕(生)(医)子宮．[～癌]子宮癌．[～病]子宮疾患．[～出血]子宮出血．[～复原]子宮復古．[～后屈]子宮後屈．[～环]子宮内のリング．[～肌瘤]子宮筋腫．[～颈]子宮頸管．子宮頸．[—癌]子宮頸癌．[～镜]腟鏡．子宮鏡．[～瘤]子宮筋腫．[～内膜]子宮内膜．[—炎]子宮内膜炎．[～偏斜]子宮の位置異常．[～前屈]子宮前屈．[～内翻]子宮の逆位．[～收缩]子宮収縮．[～输卵管造影术]子宮輸卵管造影術．[～体]子宮体．[—癌]子宮体癌．[～托]ペッサリー．[～脱垂]子宮脱．[～外孕]子宮外妊娠．[～位置]子宮位置．[～下垂]子宮下垂．

[子公司] zǐgōngsī〔名〕傍系会社．子会社．='附属公司'

[子管(里)] zǐguǎn(lǐ)〔副〕(白)='只管'<眼又瞑,头又低,～里长出气>目はさえず、頭も垂れて、ひたすらため息をつく；(«董西廂·5»)．

[子规] zǐguī〔名〕(鳥)ホトトギス．='杜鹃'<君应听～>あなたはきっとホトトギスの鳴くのを聞いているだろう；(王維«送楊長史赴果州»詩)．

[子汉] zǐhàn (白)='汉子'；わざと反対にもじってしゃれていった、あるいは隠語のように用いたもの．

[子行列式] zǐhánglièshì〔名〕(数)小行列式．

[子盒] zǐhé〔名〕弾薬盒．弾薬入れ．

[子鸡] zǐjī〔名〕☞[字解]⑤．

[子家] Zǐjiā〔名〕複姓．

[子姜] zǐjiāng ☞[字解]⑤．

[子脚里] zǐjiǎolǐ〔副〕(白)やはり．また．<待解破这同心,～他家做俏>最初の愛の誓いの'同心结'〔愛を誓うために男女が交換するハート形の結び〕を解きほどき、また他の人と風流をする；(«董西廂·7»)．

[子金] zǐjīn〔名〕利息．='利息'↔'母金'

[子车] Zǐjū〔名〕複姓．

[子句] zǐjù〔名〕(語)節．='分句'

[子爵] zǐjué〔名〕①子爵．②ヴィスカウント；飛行機名．

[子刻度] zǐkèdù〔名〕(機)子目盛線．

[子口] zǐkǒu〔名〕(旧)(内陸地の)税関．[～税]同上でかける税．☞[次項]

[子口] zǐkou〔名〕瓶や缶などの口の部分．☞[前項]

[子粒] zǐlì (農)='子实'

[子莲] zǐlián〔名〕(植)ハス；実採り用．

[子楝树] zǐliànshù〔名〕(植)コウシュンツゲ；フトモモ科．

[子溜子] zǐliūzi(又)zǐliùzi〔名〕(方)飛び交う弾丸；〔東北〕．<后边枪又响了,～净往我旁边钻>後方で銃声が聞こえた、弾が連続して私のそばばかりを通過している．

[子马] zǐmǎ〔名〕(白)早く来るようにと催促のための使いの者とウマ．

[子卯] zǐmǎo〔名〕十二支の子と卯；夏の桀王は卯の日、殷の紂王は子の日に滅んだといわれ、古人はこれらの日を忌み嫌った．[～不乐]〔成〕子と卯の日を凶として音楽をしない；(«禮記·檀弓下»)．

[子每] zǐměi (白)='子麽'

[子门] zǐmén〔名〕(中医)女性の陰道口．

[子鸩] zǐmì〔名〕(鳥)コムシクイ．

[子棉] zǐmián〔名〕実綿；摘んだままの綿花．実つきの綿花．='籽棉'

[子苗] zǐmiáo〔名〕(植)苗．

[子民] zǐmín〔名〕(白)①領民．民衆．人々；封建社会では地方官(知事など)はみずから'父母官'と称し、平民に対して'～'と呼んだ．<你们都是我的～>おまえたち人民はみな私の子どものようなもの；(«紅樓夢·104»)．②人民の自称．

[子鸣] zǐmíng〔名〕(中医)胎児の動き．胎音；妊婦が下腹部にぐうぐうという子どもが泣くような音が聞こえるような気がする症状をいう．

[子麽] zǐmó〔代〕(白)どうする．なぜ．どうして．='做什么'<但放心,何须怕怯～>まずは安心してください．そんなに恐れてどうなさる；(«董西廂·2»)．

[子母] zǐmǔ〔名〕①母と子．[～鸡]ヒヨコとメンドリ．②利子と元金．③合わさって一組になっているもの；大きい方を'母'といい、小さい方を'子'という．[～船]母船と付属漁船．親子船．[～炊饼](白)'包子'〔アン入り蒸し饅頭〕と'炊饼'〔アンのない蒸し饅頭〕．[～弹](軍)榴霰弾．[～公司]同族会社．[～海棠](植)ナガサキリンゴ．[～扣(儿)]☞[字解]⑥．='揿扣儿'[～绿](鉱)エメラルド．='祖母绿'[～炸弹](軍)親子爆弾．[～钟]親子時計；'母钟'〔親時計〕と'子钟'〔子時計〕からなる．[石英—]石英親子時計．[～竹](植)ジチク．='慈竹' ④(白)姉妹．<今日～五个,只少了他>今日は姉妹5人で、ただあの人だけが欠けている；(«金瓶梅·73»)．

[子母火] zǐmǔhuǒ〔名〕(方)かまどの灰火；〔四川〕．<放入～中,围严烧起>灰に入れ、しっかり灰をかけて焼く．

[子目] zǐmù〔名〕細目．<丛书～>叢書の細目．<每个项目底下又分列若干～>それぞれの項目のもとにまた若干の細目に分かれる．

[子囊] zǐnáng〔名〕(植)子嚢．[～果]子嚢果．[～霉素](医)アスコシン．

[子埝] zǐniàn〔名〕(建)決壊を防ぐため、堤防の上に臨時に築く小さな堤．

[子女] zǐnǚ〔名〕①息子と娘．子女．[～头世冤]〔諺〕子は前世の仇；子のために苦労するのはこのため．②後の世代．若い世代の人．<尊敬老人是～必备的美德>老人を尊敬するのは若い世代がもたねばならない道徳だ．

[子平] zǐpíng〔名〕(白)占星術；宋の徐子平は星占いの術に精通していたことから．<先生～精熟,要与我推看五星>先生は星占いに精通しておられるので、私に五星を占ってやろうとおっしゃるのです；(«西遊·42»)．[～之术]星命の学をいう．[～之愿]子女が結婚すること；(«後漢書·逸民傳»)．

[子气] zǐqì〔名〕(中医)子気；五行の相生関係において促進作用を受けるものを指す．例えば'木生火'のとき、木は火の母気である．

[子钱] zǐqián〔名〕利息．利子．

[子妾] zǐqiè〔名〕(白)子どもの妾．<～和儿媳不同>妾と嫁は違う；(«兒女·40»)．

[子球] zǐqiú〔名〕(植)木子．子球；タマネギの．

[子儿表] zǐrbiǎo〔名〕(旧)(方)厚みのある、ふたつきの小型懐中時計；〔北京〕．

[子儿绳] zǐrshéng〔名〕アサの細引き．

[子儿盐] zǐryán〔名〕粒の細かい塩．

[子桑] Zǐsāng〔名〕複姓．

[子甚麽] zǐshénme〔代〕(白)何をするか．どうするか．なぜ．どうして．='做什么'<莫道是乱军,便是六丁黑煞,待～>乱軍などと言うなかれ、六丁の凶神のごとし、何をしようとするのか；(«董西廂·3»)．

[子声] zǐshēng〔動〕(白)音をたてる．='做声'，'则声'；'子'と'则'が音通．<牙儿抵着不敢～,侧着耳朵儿窗外听>歯をかみしめて声をたてず、耳をそばだてて窓の外の音を聞く；(«董西廂·4»)．

[子时] zǐshí〔名〕子の刻；夜間11時から1時まで．また、昔は大みそかの12時を指したこともある．

[子实] zǐshí〔名〕①(穀物などの)実．[～体]子実体．菌糸体．②豆作物の豆粒．③(書)果実．<有一桃树,大有～>一本のモモの木があり、たくさんの実がなっていた；(«世說新語»)．

[子史] zǐshǐ〔名〕(白)儒家の経典を除いた、先秦の学者(諸子)の著作．<春秋及～,言梦者多,…>春秋やその他の諸子·歴史の書籍に、夢について言及するものが多く、…；(«三夢»)．

[子事父母] zǐ shì fùmǔ〔連〕子は父母に仕えること；(«兒女·40»)．

[子书] zǐshū〔名〕儒家·法家·兵家·道家などの芸術著作物·子書；中国の旧式図書分類の子部に属する書物．«老子»«墨子»«荀子»など．<竟没看见～？>諸子の書も見ていないのですか；(«紅樓夢·56»)．

[子数] zǐshù〔名〕(数)分子．

[子嗣] zǐsì〔名〕(書)跡取り息子．跡継ぎ．<～艰难>跡継ぎの息子がいない．<有问喜事的,有问～的>結婚のことを聞く者もいれば、跡取りのことを聞く者もいる．<原是为～起见,…>もともと跡取りのことを考えたからで、…；(«紅樓夢·64»)．<年已五旬,尚无～>五十になってもまだ息子がいない；(«水滸·98»)．<后因没有～,娶下一个小娘子>後に跡継ぎがいないので、若い側女を家に入れた；(«京本·15»)．

[子驷] Zǐsì〔名〕複姓．

[子孙] zǐsūn(又)zǐsun〔名〕息子と孫；広くは後の世代を指す．(喩)<为～

谋幸福>子孫の幸福をはかる．<造下十大功劳，指望子子孙孙世享富贵>十の大功労をたて、子孫が代々富貴を得られることを望んだ；(«古今・31»)．[～饽饽]結婚のとき準備する水ギョーザ；形は小さく新郎新婦が食べる．数は24・28・32、奇数を忌む．女の家で準備する．[～昌盛]〔成〕子孫が繁盛すること．[～繁衍]〔成〕子孫が繁栄すること；(«初拍・2»)．[～果]木の実の一種．[～后代]広く後の世代を指す．(例)<为～造福>後の世代の幸福をはかる．[～货]家具の丈夫なもの；三代もつもの．[～饺子](方)結婚の当日の晩か翌日の朝に新郎新婦のために作るギョーザ．[～满堂]〔成〕子孫が堂に満ちる；子孫が繁栄すること．[～娘娘]子宝授けの女神．[～桶](方)嫁入り支度の品物の中の赤いウルシを塗ったおまる．[～贤要钱何用]〔成〕子孫が賢ければ金をほしがる必要はあるまい．[～桩](白)男子の生殖器をいう．

[子索] zǐsuǒ (白)＝'只好'<我～长受妻ㄦ气>私はずっと妻に虐げられ続けるしかない；(«元曲外・金鳳釵・1»)．

[子体] zǐtǐ ＝'子元素'，'子体元素'〔名〕(化)(放射性元素の)子元素，娘元素．

[子童] zǐtóng〔名〕(白)皇帝の皇后に対する呼称．また皇后あるいは仙女の自称．＝'梓童'<～乃刘皇后是也>わらわは劉皇后なるぞよ；(«元曲・抱粧盒・2»)．<～二人，乃上界紫霄玉女>私たち二人は天上界の紫霄玉女です；(«元曲・誤入桃源・2»)．

[子荼酚] zǐtúfēn〔名〕(化)アルファナフトール．

[子蔓] zǐwàn〔名〕(植)子づる．

[子为父隐] zǐ wèi fù yǐn〔成〕子たるものの情けとして、父の悪事を隠して他人に言わないこと；(«論語・子路»)．

[子翁] zǐwēng〔名〕(白)①老人．②妻の父．夫の父．③(敬)あなた．＝'你老兄'，'你老先生'

[子我] Zǐwǒ〔名〕複姓．

[子无嫡庶] zǐ wú dí shù〔成〕子どもには嫡子、庶子の区別はない(区別すべきでない)；(«古今・15»)．

[子午环] zǐwǔhuán〔名〕(天)子午環；天体観測用器械．

[子午莲] zǐwǔlián〔名〕(植)スイレン．ヒツジグサ．＝'睡莲'

[子午卯酉(ㄦ)] zǐwǔmǎoyǒu(r)〔名〕①事の内情．紆余曲折．一部始終．経緯；'子午'は夜中から正午まで．'卯酉'は日の出から夕方までのこと．＝'子丑寅卯'<～得把它说清楚>事のいきさつは、何から何まではっきり言っておかなければならない．<苗长忠红着脸ㄦ，说不出个～>苗長忠は顔を赤らめて、事のいきさつを言い出せない．<～不对>事がなにからなにまで間違っている．<你们方才讲的那些什么～，我可全不懂>あなた方が先程話していたことなんか私には全くちんぷんかんぷんよ；(«兒女・23»)．②成果．効果．ひとかどのこと．<他在外多年，也没混出个～，还是两手空空地回来了>彼は長年他郷に出ていても、ろくな稼ぎもなく、やっぱり手ぶらで帰ってきた．

[子午圈] zǐwǔquān ＝'子午线'[～高度]子午線高度．

[子午痧] zǐwǔshā〔名〕(医)急性霍乱．

[子午沙鼠] zǐwǔ shāshǔ ＝'子午沙土鼠'〔連〕(動)モンゴルスナネズミ．

[子午线] zǐwǔxiàn〔名〕(地)子午線．＝'子午圈'

[子午仪] zǐwǔyí〔名〕(天)六分儀．

[子息] zǐxī〔名〕(書)①＝'子嗣'<祖父本无～>祖父には元々跡取りがない．<你是个好人家～，怎么到这等田地？>あなたは良家の跡取りなのに、どうしてこのようなさまになったのか；(«醒世・17»)．②息子．娘．③利息．

[子媳] zǐxí〔名〕(白)息子と嫁．

[子细] zǐxì ＝'仔细'<姐姐到那里～着>姉さんあちらに行ったら気をつけてね；(«元曲・救風塵・2»)．

[子系] zǐxì〔名〕子孫．

[子系统] zǐxìtǒng〔名〕(電)サブシステム．＝'次级系统'，'辅助系统'

[子系中山狼] zǐ xì Zhōngshānláng〔成〕('得志便猖狂'と続き)おまえは中山のオオカミで、志を得れば狂暴になる．(喩)両面派の偽善者は権勢を得ると狂暴になる；(«紅樓夢・5»)．

[子弦] zǐxián〔名〕細い方の弦；三弦・琵琶などの．

[子痫] zǐxián〔名〕(中医)子癇；重度の妊娠中毒症．＝'子冒'[～前期]子癇前症．

[子孝父心宽] zǐ xiào fù xīn kuān〔諺〕子どもが親孝行であれば父の心はゆったりしている；(«古今・15»)．

[子孝孙贤] zǐ xiào sūn xián〔成〕子孫が親に仕える道を尽くし、賢明であること；(«兒女・36»)．

[子姓] zǐxìng〔名〕(書)子孫．

[子虚] zǐxū〔名〕(書)真実でないこと．架空なこと．[～乌有]〔成〕架空である．内実は何もない．うそ八百．初めから存在しないもの；(«漢書・敍傳»)．[～莫有]〔成〕何もない．無に等しい．

[子婿] zǐxù〔名〕(書)娘婿．＝'女婿'

[子言] Zǐyán〔名〕複姓．

[子盐] zǐyán〔名〕(旧)(化)アリット．

[子药] zǐyào〔名〕弾丸と火薬．弾薬．

[子叶] zǐyè〔名〕(植)子葉．

[子夜] zǐyè〔名〕(書)真夜中．＝'半夜'

[子衣] zǐyī〔名〕①植物の種子の皮．②胎胞．えな．

[子音] zǐyīn〔名〕(語)子音．＝'辅音'

[子喑] zǐyīn〔名〕(中医)妊娠期間中に声がかれる、あるいは声が出なくなる病気；出産後に自然に回復する．

[子胤] zǐyìn〔名〕(書)跡継ぎ．子孫．

[子油] zǐyóu〔名〕ナンキンハゼの実から採った油．

[子芋] zǐyù〔名〕(植)子イモ．

[子欲孝而亲不在] zǐ yù xiào ér qīn bù zài〔成〕子どもが孝行しようと考える時分に、もう親はいないということ．親孝行したいときに親はなし．

[子元素] zǐyuánsù〔名〕(化)子元素．

[子曰行] zǐyuēháng〔名〕読書の仕事；論語の子曰くを教えることを商売にしている人；ひやかしていった語．

[子曰诗云] zǐ yuē shī yún〔成〕子曰く、詩にいう．(転)1)古い言葉ばかりであるというとき用いる．文言の言葉を羅列すること．2)«論語»«詩経»を指す．3)学問のこと．<扎在～里头>学問に没頭する；(«兒女・32»)．

[子脏] zǐzàng〔名〕(中医)＝'女子胞'(☞'女子①')

[子丈] zǐzhàng〔名〕(方)娘婿．＝'女婿'

[子正] zǐzhèng〔名〕(白)夜の12時．<此刻怕有～的光景>今はたぶん12時ごろでしょう；(«老殘・5»)．

[子侄] zǐzhí〔名〕①自分の子と兄弟の子．[～兄弟]身内．親類．[～辈]子や甥の世代．(例)<没有一点～的礼貌>子として甥としてのエチケットが少しもない．②世代が下の人々．若い連中．子や甥の世代．<贾宅族中凡有的～，…>賈家一族のおよその若い連中とは、…；(«紅樓夢・4»)．③(白)甥．

[子钟] zǐzhōng〔名〕子時計．

[子肿] zǐzhǒng〔名〕(中医)妊娠中のむくみ．

[子注] zǐzhù〔名〕短い注釈．

[子子黑ㄦ] zǐzǐhēir〔名〕(鳥)ホトトギス．＝'自自黑ㄦ'

[子子] zǐzi〔量〕(小さな)一束のものを数える．<一～头发>ひとたばねの髪．〔名〕(方)①ある種の植物の種子；[四川]．<黄瓜～>キュウリの種．②＝[字解](⑨)'子ㄦ'<围棋～>碁石；[四川]．③小さなはれもの；[四川]．<身上起了～>体にはれものが出来た．

[子座] zǐzuò〔名〕(植)子座．

[仔㊀] zǐ ①(役畜・家禽などの)子．■'子'とも書く．<～猪>子ブタ．<～鸡>ヒヨコ．②〔助〕(方)完了態を表す．＝'了'；(呉)．<住～一夜>一晩泊まった．<我教陈小云拿～去哉>私が陳小雲に命じて持っていってもらいました；(«海上・1»)．③〔助〕(方)持続態を表す．＝'着'；(呉)．<我望～伊，我格面孔哭末哭弗出，笑末笑弗像，样子倒像勒牙齿痛>私が彼を見ている間、私の顔は泣くにも泣けず、笑うにも笑えず、まるで歯が痛いかのようだった．■②③は'子'とも書く．④〔名〕姓．// ㊁ zī，zǎi ☞'崽'

[仔本] zǐben〔動〕(方)倹約する；[北京]．<他过日子挺～>彼の暮らしはとてもつましい．[～人]節約家．■'资本'とも書く．

[仔畜] zǐchù〔名〕子どもの家畜．

[仔么] zǐme〔代〕(白)どうして．＝'子麼'，'怎么'<～变卦？>どうして心変わりをするのか；(«醉醒石・5»)．

[仔密] zǐmì〔形〕①(織物の織り目が)細かい．(例)<这双袜子织得很～>この靴下は織り目がとても細かい．②(生活の上で)始末がいい．つましい．

[仔䴙] zǐná〔名〕(方)母と子；(広)．

[仔扭] zǐniu〔動〕(方)反対する；[北京]．

[仔ㄦ码ㄦ的] zǐrmǎrde〔形〕(方)雑多である；[北京]．<～我都要>何もかも全部ほしい．

[仔细] zǐxì(又)zǐxi〔形〕①(事をする態度が)こと細かである．きめ細かい．＝'细心'↔'粗略'，'马虎'<～研究一番>こと細かに研究してみる．<他做事很～>彼のやり方はとてもきめ細かい．<那个手艺人作活～>あの職人は仕事が丹念だ．<～加以选择>念入りに選択する．<～端详>ためつすがめつ見る．<～思量>よくよく考える．胸に聞く．<～看时，和店房都不见了>よく見てみると、宿屋の建物までなくなっておりました；(«清平・陳巡檢»)．②(方)つましい．生活をきりつめる．倹約家である．＝'俭省'；[東北]，又(白)．<日子过得～>生活をつましくしている．<过日子～>生活をきりつめている．<他是个～人，平素不舍得吃，不舍得穿，…>彼はしまりやで、平生食べるのを惜しみ、着るのを惜しみ、…．<这银两须要～>この金は節約して使わねばならない；(«古今・1»)．③(方)はっきりしている．＝'清楚'；(呉)．<侬问～勒哦？>あなたは尋ねてはっきりわかりましたか．〔動〕(方)①(事物の処理を)慎重にする．よく注意する．ゆるがせにしない．用心する．＝'小心'，'当心'；又(白)．<～你们自己的脑袋！>きみたち自身の首を用心しなさい．<路很滑，～点ㄦ！>道が滑るので、注意しなさい．<～你娘知道了>お母様に知れないように気をつけなさい；(«紅樓夢・3»)．<在家～门户！>家にいてくれぐれも戸じまりに注意しなさい；(«金瓶梅・2»)．<到晚来，能～，大门关了小门闭>夜になれば、細かいところに注意し、表門もしめ裏門もしめる；(«清平・快嘴»)．②(方)理解する．知っている．＝'了解'；(呉)．<侃刚出来做生意了，勿大～该号规矩>私は商売をしに出てきたばかりだから、この店の決まりをあまりよく知らない．

〔仔鱼〕 zǐyú〔名〕稚魚；孵化ふかしたての魚．
〔仔崽〕 zǐzǎi〔名〕動物の子．
〔仔猪〕 zǐzhū〔名〕☞ 子猪 ①．

〔芓〕
zǐ ＝'籽'

〔呰〕
zǐ ①そしる．けなす；'訾㊀'に通じる．②弱い．劣る．〈～窳〉怠ける．③過ち．欠点．

〔姊〕（姉）
zǐ 姉．＝'姐姐'

〔姊妹〕 zǐmèi〔名〕①姉と妹．姉妹．〈他们一共～三个〉あそこは全部で姉妹3人だ．〔～城〕〔～市〕姉妹都市．〔～船〕同一型の船；同じ設計図にもとづいて造られた船．〔～公司〕姉妹会社．〔～共夫制〕なん人かの姉妹が一人の男性に嫁ぐ風俗．〔～花〕姉妹のたとえ．姉妹二人が美しいことをいう．〔～篇〕姉妹編．②同世代の親しい女性同士の称呼．③(旧)妓女ぎじょ．〈岂知～行中心路最多，一句开心，陡然疑变〉あにはからんや，妓女の中ではもっとも気のきく女ですから，ちょっとした冗談からでも，すぐさま疑います；(《二拍·12》)．
〔姊丈〕 zǐzhàng〔名〕姉の夫．

〔胏〕
zǐ 骨つき肉．

〔籽〕（*子）
zǐ ＝'子㊀③'

〔籽晶〕 zǐjīng〔名〕(化)種晶．
〔籽耧〕 zǐlóu〔名〕種まき器．
〔籽棉〕 zǐmián ＝'子棉'
〔籽苗〕 zǐmiáo〔名〕(農)実生苗．
〔籽儿〕 zǐr ＝'子儿'（☞'子㊀③'）
〔籽实〕 zǐshí ＝'子实'
〔籽种〕 zǐzhǒng〔名〕(方)（穀物などの）種．

〔虸〕
zǐ 〔虸蚄〕（zǐfāng）〔名〕(方)(虫)アリマキ．アブラムシ．＝'粘虫'

〔耔〕
zǐ 根に土をかける．＝'培土'

〔批〕
zǐ 手でしっかりつかむ．しっかり握って引っぱる．

〔茈㊀〕
zǐ 〔茈湖口〕（Zǐhúkǒu）〔名〕地名；湖南省．∥㊁ cí，㊂ chái

〔秭〕
zǐ ①昔の数の単位，億の1万倍をいう．②〔秭归〕（Zǐguī）〔名〕県名；湖北省．

〔笫〕
zǐ タケで編んだベッドに敷くござ．〈床～〉同上．

〔梓〕
zǐ ①(植)キササゲ．〈～树〉同上．②(植)アカメガシワ．③版木．〈付～〉印刷に付する．〈～行〉出版する．④〔名〕姓．

〔梓宫〕 zǐgōng〔名〕(文)皇帝の棺；キササゲの木で作られたから．〈奉安～〉皇帝を埋葬する．〈孔明率众官奉～还成都〉孔明は衆官を率いて帝の霊柩れいきゅうを奉じて成都にもどった；(《三國·85》)．
〔梓匠〕 zǐjiàng〔名〕①版木職人．②(文)大工．木工．
〔梓里〕 zǐlǐ〔名〕(文)故郷．＝'梓乡'，'桑梓'〈现在～士民，争欲联名赴省上控〉いま，田舎の住民たちは連名をもって役所に控訴せんといきりたっております；(《官場·17》)．
〔梓木草〕 zǐmùcǎo〔名〕(植)ホタルカズラ．
〔梓器〕 zǐqì〔名〕(文)棺．ひつぎ．
〔梓人〕 zǐrén〔名〕(文)腕のいい大工，また一般に大工．
〔梓树〕 zǐshù〔名〕☞ 梓 ①．
〔梓童〕 zǐtóng〔名〕(旧)皇帝の皇后に対する呼称．また皇后·仙女の自称．〈～，你如何这等？〉皇后よ，いったいどうしたというのだ；(《西遊·84》)．
〔梓乡〕 zǐxiāng〔名〕(文)故郷．
〔梓行〕 zǐxíng〔動〕(文)☞ 梓 ③．
〔梓油〕 zǐyóu〔名〕ナンキンハゼの実から採った油．

〔呰〕
zǐ 〔呰窳〕（zǐyǔ）〔動〕(文)怠ける．

〔紫〕
zǐ ①〔形〕紫色の；不变．②〔名〕姓．

〔紫巴溜丢〕 zǐbaliūdiū〔形〕(方)紫色を帯びているさま；北京．〈～的丁香花儿〉紫がかったリラの花．〈这喇叭花儿～的〉このアサガオの花は紫がかっている．
〔紫斑〕 zǐbān〔名〕(医)紫斑しはん．〔～病〕(医)紫斑病．〔～风铃草〕(植)ホタルブクロ．
〔紫瘢〕 zǐbān〔名〕青アザ．
〔紫贝〕 zǐbèi〔名〕(貝)メダカラガイ．
〔紫背金盘〕 zǐbèi jīnpán〔連〕(植)キランソウ．
〔紫背椋鸟〕 zǐbèi liángniǎo〔連〕(鳥)コムクドリ．
〔紫鳊鱼〕 zǐbiānyú ＝'胭脂鱼'（☞'胭'）
〔紫菜〕 zǐcài〔名〕ノリ；俗語．＝'甘紫菜'〔～苔〕1)アサクサノリ．アマノリ．2)(植)ホンツァイタイ；カブの紫色変種の軟茎．〔～头〕(植)サトウダイコン．テンサイ．
〔紫草(子)〕 zǐcǎo(zi)〔名〕①(植)ムラサキ．ネムラサキ．ツルムラサキ．〔～根子〕同上．②(中医)紫根しこん．ムラサキの根；解毒剤．また消炎薬．
〔紫草茸〕 zǐcǎoróng〔名〕(化)セラック．＝'虫胶'
〔紫翅椋鸟〕 zǐchì liángniǎo〔連〕(鳥)ホシムクドリ．
〔紫虫胶〕 zǐchóngjiāo〔名〕(動)ラックカイムシ．
〔紫丹〕 zǐdān〔名〕(植)スナビキソウ．
〔紫弹树〕 zǐdànshù〔名〕(植)コバノチョウセンエノキ．
〔紫电〕 zǐdiàn〔名〕①宝剣の名．②鋭い眼光のたとえ．
〔紫癜〕 zǐdiàn〔名〕(医)紫斑病．〔～风〕同上．
〔紫貂〕 zǐdiāo〔名〕(動)クロテン．＝'黑貂'
〔紫丁香〕 zǐdīngxiāng ＝'紫丁香花'〔名〕(植)ライラック．リラ．ムラサキハシドイ．≒'丁香花'
〔紫萼〕 zǐ'è〔名〕(植)ギボシ．ギボウシュ．ギボウシ．
〔紫蒽酮〕 zǐ'ēntóng〔名〕(化)ビオラントロン．
〔紫府〕 zǐfǔ〔名〕(旧)神仙の住んでいるところ．天帝の住むところ．神仙の洞府．〈信矣乎，瑶池不二，～无双〉信なるかな，瑤池に二ならず，'紫府'に双なし；(《紅樓夢·5》)．〈～琼姬离碧汉〉'紫府'の仙女が大空を離れる；'琼姬'は西王母の侍女の名で，広く仙女も指す；(《金瓶梅·89》)．〈不久重登～〉やがてまた'紫府'にあがる；(《水滸·42》)．
〔紫绀〕 zǐgàn〔名〕(医)チアノーゼ．
〔紫羔〕 zǐgāo〔名〕アストラカン毛皮．
〔紫羔(儿)〕 zǐgāo(r)〔名〕(動)表面の毛のやや黒く毛根から少し上の部分が紫色のヒツジ；モンゴル産．
〔紫诰〕 zǐgào〔名〕(旧)詔書；古人は書函しょかんに泥を用いて封をし，詔書は錦嚢きんのうにおさめ，紫泥で封をし，印を押したことから．
〔紫葛〕 zǐgé〔名〕(植)ヤマブドウ．エビカズラ．
〔紫革耳〕 zǐgé'ěr〔名〕(植)カワキタケ．
〔紫根〕 zǐgēn〔名〕(植)ムラサキ．
〔紫宫〕 zǐgōng〔名〕①星の名；北斗星の北にある．＝'紫微垣'②天子のいる所．宮中．
〔紫姑〕 zǐgū〔名〕便所の神様．＝'坑三姑'
〔紫果云杉〕 zǐguǒ yúnshān〔連〕(植)チョウセンハモミ．
〔紫海胆〕 zǐhǎidǎn〔名〕(動)ムラサキウニ．
〔紫毫〕 zǐháo〔名〕毛筆の一種；穂先は深紫色の細く硬いウサギの毛．先が細く小字を書く．〔～笔〕同上．
〔紫蒿烂青〕 zǐhao làn qīng (方)＝'紫里毫青'；東北．〈翟元龙把我绑在草棚子里，用鞭子使劲抽，抽得我浑身～〉翟元竜は私をアンペラ小屋の中に縛りつけて，鞭むちで力いっぱい打ちすえた．お陰で私は体じゅう青あざだらけになった．
〔紫河车〕 zǐhéchē〔名〕①胎盤．＝'胞衣'②(中薬)紫河車しかしゃ；人の胎盤を煮て乾燥させたもの；強壮薬．③(植)ニガカシュウ．＝'金钱重楼'
〔紫红〕 zǐhóng〔名〕すおう色．赤銅色．紫色．〈太阳晒得他脸有点～〉太陽にあたって彼の顔は赤銅色がかっていた．〔～曲〕(植)ベニコウジ．〔～蕈〕ベニコウジの類；'红曲'の別名．〔～色〕赫色かっしょく．〔～铁粉〕(鉱)クローカス．
〔紫胡〕 zǐhú〔名〕(植)ミシマサイコ．
〔紫花〕 zǐhua(又) zǐhuā〔名〕①(植)スオウ．②カーキ色．〔～布〕河北産のカーキ色の木綿布．〔～裤子〕カーキ色のズボン．〔月白～蓝尾〕(方)聞こえはいいが全く無意味な言葉；北京．③紫色の花．〔～矮牵牛〕(植)ツクバネアサガオ．〔～地丁〕1)(植)スミレ．2)(中薬)チョウゴクスミレ．ノジスミレ．スミレの類の根つき全草；解毒剤．〔～高茎堇〕(植)タチツボスミレ．＝'紫花堇菜'〔～景天〕(植)ムラサキベンケイソウ．〔～曼陀罗〕(植)ヨウシュチョウセンアサガオ．〔～毛地黄〕(植)ジギタリス．〔～苜蓿〕(植)ムラサキウマゴヤシ．〔～泡桐〕(植)キリ．〔～前胡〕(植)ハナウド．〔～树〕(植)ニカギ．〔～菘〕(植)ダイコン．〔～香芥〕(植)ハナダイコン．〔～鱼灯草〕(植)ムラサキケマン．〔～玉兰〕(植)サラサレンゲ．
〔紫槐〕 zǐhuái〔名〕(植)エンジュ．＝'槐树'
〔紫灰锦蛇〕 zǐhuī jǐnshé〔連〕(動)ベニナメラ．
〔紫灰色〕 zǐhuīsè〔名〕はとばねずみ．はとば色．
〔紫芨根〕 zǐjīgēn〔名〕(植)オスマンダ．
〔紫姜〕 zǐjiāng〔名〕(植)ショウガの新芽．
〔紫降〕 zǐjiàng〔名〕香木の一種．
〔紫绛〕 zǐjiàng〔名〕(旧)紫がかった濃赤色．〈面皮嘴唇烧的～皴裂〉顔の皮膚や唇は焼けただれて赤黒くひび割れていた；(《紅樓夢·63》)．
〔紫酱〕 zǐjiàng ＝'紫酱色'〔名〕ガーネット色．
〔紫胶〕 zǐjiāo〔名〕(化)セラック．赤ラック．＝'虫胶漆'〔～虫〕(虫)ラックカイガラムシ；'虫胶'を分泌．〔～塑料〕(化)セラック·プラスチック．
〔紫角齿藓〕 zǐ jiǎochǐxiǎn〔連〕(植)ムラサキヤネゴケ．
〔紫羯褂〕 zǐjiéguà〔名〕(旧)紫色の羊毛の上着．〈忽见凤姐儿披着～，笑吩吩的来了〉突然鳳姐が紫のヒツジの上着をはおって，にこにこしながらやって来た；(《紅樓夢·50》)．
〔紫金〕 zǐjīn〔名〕最上質の金．〔～冠〕同上の冠．〔～钿盒儿〕(旧)紫金をちりばめた容器．例〈用手去取来一看，乃是个旧～〉手にとって

Z

見ますと古い紫金をちりばめた容器だった；（«二拍・3»）.

【紫金锭】zǐjīndìng〔名〕(中) 貴重な漢方の錠剤で、解毒作用があり、吐き気・腹くだし・幼児の癇がつまりひきつる病気などに効く. 〈这包子里是你前ㄦ说的药：梅花点舌丹也有、～也有〉この包みの中はあなたが前に言っていた薬です. '梅花点舌丹'もありますし、'紫金锭'もあります；（«紅樓夢・42»）.

【紫金龙】zǐjīnlóng〔名〕(植) シキンリュウ；エンゴサク科.

【紫金牛】zǐjīnniú〔名〕(植) アーデシア. ヤブコウジ.

【紫堇】zǐjǐn〔名〕(植) ショカツサイ. シキンソウ. ムラサキケマン. 〔～碱〕(化) コリダリン.

【紫锦唐松】zǐjǐn tángsōng〔連〕(植) シキンカラマツ.

【紫禁】zǐjìn〔名〕皇居. 内裏. 王宮. 〔～城〕紫禁城；北京市旧内城の中央の城. 城内は明清時代の帝王の宮殿.

【紫荆】zǐjīng〔名〕(植) ハナズオウ；ジャケツイバラ科. ＝'满条红'〔～花下三田〕(諺) '三田'は漢代の田真、田慶、田広の3人の兄弟. この3人の兄弟が分家した時、その家の前に一本のスオウの木があって、3人はこの木も三分しようと言ったら、木は突然枯れてしまったので、兄弟は感じるところがあり財産を分けないことにしたら、その木もたちまちよみがえったという故事.

【紫晶】zǐjīng〔名〕(鉱) アメジスト. 紫水晶.

【紫晶蘑】zǐjīngmó〔名〕(植) ムラサキシメジ；'裸口蘑'の別名.

【紫茎芹】zǐjīngqín〔名〕(植) カサモチ.

【紫景天】zǐjǐngtiān〔名〕(植) ムラサキベンケイソウ.

【紫拉蒿青】zǐla hāo qīng ＝'紫里毫青'

【紫襕】zǐlán〔名〕(書) 紫色の襴縫り；高官の着る衣装. 〔脱～〕同上を脱ぐ. (喩) 高官の職を退任する.

【紫锂辉石】zǐ lǐhuīshí〔連〕'锂辉石'の一種.

【紫里毫青】zǐli háo qīng ＝'紫里蒿青'，'紫里褒青'〔熟〕(方) ①(強く打ったりして皮膚が)紫色になっている，どす黒くなっているさま. 青色がかっている紫のまだらなさま. 〈脸摔了个～〉ころんで顔にあざができた. ②黒っぽくくすんでいるさま. 〈她的脚踵已冻成像～的两个芥菜疙瘩〉彼女のかかとはすでに凍りついてどす黒い二つのカラシナのかたまりのようになっていた. ③(かっとなって額や首に)青筋をたてるさま. 〈他把脖子憋得～的〉彼は怒りで首に青筋をたてた.

【紫链霉素】zǐ liànméisù〔連〕(薬) マイセチン.

【紫羚羊】zǐlíngyáng〔名〕(動) ボンゴ.

【紫铃枣】zǐlíngzǎo ＝'圆铃枣'

【紫柳】zǐliǔ〔名〕(方) (植) カワヤナギ. イヌコリヤナギ. ＝'杞柳'

【紫龙须】zǐlóngxū〔名〕(植) クレオメソウ.

【紫鹭】zǐlù〔名〕(鳥) ムラサキサギ.

【紫露草】zǐlùcǎo〔名〕(植) ムラサキツユクサ.

【紫绿色】zǐlǜsè〔名〕①緑の中に紫を帯びている色. ②(物) 玉虫状.

【紫罗荐】zǐluójiàn〔名〕(書) 紫色のあやぎぬで作った敷物. 〈帝斋于寻真台，设～〉帝は尋真台で物忌みし、紫色のあやぎぬの敷物を敷いた；（«漢武故事»）.

【紫罗兰】zǐluólán〔名〕(植) ①アラセイトウ. ストック. ②スミレ. バイオレット. ジリフラワー. 〔～色〕スミレ色.

【紫罗襦】zǐluórú〔名〕(書) 紫色のあやぎぬの短衣. 〈谢镇西着～，乃据胡床，…〉謝鎮西は紫色のあやぎぬの短衣を着て、'胡床'によりかかって、…；（«語林»）.

【紫罗酮】zǐluótóng〔名〕(化) イオノン.

【紫落葵】zǐluòkuí〔名〕(植) ツルムラサキ類.

【紫麻】zǐmá〔名〕(植) ハドノキ；イラクサ科.

【紫马勃】zǐmǎbó〔名〕(植) ムラサキホコリタケ.

【紫马唐】zǐmǎtáng〔名〕(植) アキメヒシバ.

【紫蟒】zǐmǎng〔名〕紫色の'蟒服'〔竜の縫い取りのある服〕；昔、高官が着用した衣服. 〈昨怜破袄寒，今嫌～长〉きのうは破れ衣の寒さを嘆いていたのに、きょうは紫色の官服の長きを嫌う；（«紅樓夢・1»）.

【紫毛悬钩子】zǐmáo xuángōuzǐ〔連〕(植) エビガライチゴ.

【紫霉素】zǐméisù〔名〕(薬) バイオマイシン. 〔～片〕バイオマイシン錠剤.

【紫螟】zǐmíng〔名〕(虫) ダイメイチュウ.

【紫磨金】zǐmójīn〔名〕紫色をおびた最上の黄金.

【紫陌】zǐmò〔名〕(書) 京師の道路. 〈～红尘拂面来〉都の道路の砂塵が顔をうつ.

【紫茉莉】zǐmòli〔名〕(植) オシロイバナ. ＝'草茉莉'

【紫墨色】zǐmòsè〔名〕黒っぽい紫色. 〈～泥金云龙笺〉黒っぽい紫の地に金泥の雲竜の模様のはいった箋紙；（«紅樓夢・89»）.

【紫木】zǐmù〔名〕(植) カムウッド. 〔～黄耆〕ムラサキモメンヅル.

【紫苜蓿】zǐmùxu ＝'紫花苜蓿'（☞'紫花③'）

【紫楠】zǐnán〔名〕(植) アボガド.

【紫泥】zǐní〔名〕印肉.

【紫尿酸】zǐniàosuān〔名〕(化) ピオルール酸.

【紫袍银带】zǐ páo yín dài〔成〕紫色の長い着物と銀の帯；ともに昔の官吏の服装. また高官を指す；（«元曲外・單刀會・4»）.

【紫皮蒜】zǐpísuàn〔名〕(植) 頭の赤いニンニク.

【紫薸】zǐpiáo〔名〕(植) アカウキクサ. オオアカウキクサ. ＝'满江红'

【紫萍】zǐpíng〔名〕(植) ウキクサ.

【紫葡萄】zǐpútao〔名〕(植) ①黒いブドウ. ②リュウガン. ＝'龙眼'

【紫萁】zǐqí〔名〕(植) ゼンマイ.

【紫气】zǐqì〔名〕(書) 瑞祥の気；聖人を指す. また友人を指す. 〔～东来〕〔成〕聖人が東から来る. (喩) 友人の来訪をいう.

【紫青】zǐqīng〔形〕①(怒って顔が)真っ青なさま. ②(打たれたりして皮膚が)黒ずんでいる.

【紫阙】zǐquè〔名〕(書) ①帝王の宮禁. ②神仙の住むところ.

【紫韧革菌】zǐrèngéjūn〔名〕(植) ムラサキウロコタケ.

【紫茸】zǐróng〔名〕(書) 細毛のやわらかな毛皮. 〈命迪出内府～二匹〉迪に命じて蔵から細毛のやわらかな毛皮を2匹出させた；（«師師»）.

【紫塞】zǐsài〔名〕(書) 万里の長城の別名.

【紫色】zǐsè〔名〕赤銅色. 紫色. 〈～的圆脸〉真っ黒に日やけした丸ぽちゃの顔. 〔～秃马勃〕(植) ノウタケの類.

【紫杉】zǐshān〔名〕(植) イチイ；常緑高木. 器具材料用.

【紫山慈姑】zǐshān cígū〔連〕(植) ハナニラ.

【紫山羊绒】zǐ shānyángróng〔連〕ヤギのブラウン柔毛.

【紫珊瑚菌】zǐ shānhújūn〔連〕(植) ムラサキナギナタタケ.

【紫参】zǐshēn〔名〕(植) イブキトラノオ. チチノハグサ. ハルノトラノオ. ＝'拳蓼'，'石见穿'

【紫鰤】zǐshī〔名〕(魚) カンパチ. ＝'杜氏鰤'

【紫石蒲】zǐshípú〔名〕(植) コカキツバタ.

【紫石英】zǐshíyīng (鉱) ＝'紫水晶'

【紫绶】zǐshòu〔名〕(書) 紫の印綬；昔、貴人が身につけた. 〈余初见一人，衣～，乘骊驹〉私は最初、紫の印綬をおび、黒いウマに乗っている人に会った；（«靈應»）.

【紫书】zǐshū〔名〕道家の書.

【紫树】zǐshù〔名〕(植) ヌマミズキ；ヌマミズキ科.

【紫水鸡】zǐshuǐjī〔名〕(鳥) ヨーロッパセイケイ.

【紫水晶】zǐshuǐjīng〔名〕(鉱) 紫水晶. アメジスト.

【紫松】zǐsōng ＝'红豆杉'

【紫苏】zǐsū〔名〕①(植) シソ. 〔～草〕(植) シソクサ. 〔～辉石〕(鉱) 紫蘇輝石. ②(中薬) 紫蘇葉. チリメンジソの葉；発汗・健胃・解毒用. 〔～霉素〕シソマイシン. 〔～子〕紫蘇子. チリメンジソの種子；祛痰・鎮咳・通便薬.

【紫穗槐】zǐsuìhuái〔名〕(植) ニセインジゴ. イタチハギ. クロバナエンジュ.

【紫穗苋】zǐsuìxiàn〔名〕(植) スギモリゲイトウ.

【紫笋】zǐsǔn〔名〕紫筍；茶の名.

【紫蓑】zǐsuō〔名〕(植) ムラサキミノ.

【紫檀】zǐtán〔名〕(植) シタン.

【紫糖】zǐtáng〔名〕黒砂糖.

【紫赯】zǐtáng ＝'紫棠'，'紫膛'〔名〕どす黒い色. 赤黒い色；多く顔の色をいう. 〈～色(ㄦ)〉同上. 〈～脸〉赤黒い顔. 〈～面色〉赤黒い顔色.

【紫藤】zǐténg〔名〕(植) フジ. シナフジ. ＝'藤萝'，'朱藤'〈搭了一个～花架〉藤棚をつくった.

【紫铜】zǐtóng〔名〕銅. あかがね. 精銅. ＝'红铜'〔～锭〕銅インゴット. 〔～条〕銅棒.

【紫箨】zǐtuò〔名〕①アシの芽. ②新竹.

【紫外分光仪】zǐwài fēnguāngyí〔連〕(物) 紫外線分光器.

【紫外辐射】zǐwài fúshè〔連〕(物) ＝'紫外线'

【紫外光谱】zǐwài guāngpǔ〔連〕(物) 紫外スペクトル.

【紫外线】zǐwàixiàn ＝'紫外光'〔名〕(物) 紫外線；日語. 〔～玻璃〕(物) バイタガラス. 〔～灯〕(物) 紫外線ランプ. 〔～辐射〕(物) 紫外線放射. 〔～疗法〕(医) 紫外線療法. 〔～滤光片〕(物) 紫外線フィルター. 〔～灭菌〕(医) 紫外線殺菌. 〔～域〕(物) 紫外線域.

【紫豌豆】zǐwāndòu〔名〕(植) アカエンドウ.

【紫菀】zǐwǎn〔名〕①(植) アスター. シオン. エゾギク. ②(中薬) 紫苑. シオンの根および根茎；祛痰・鎮咳薬. 〔～苷〕(医) アステリン.

【紫万年青】zǐwànniánqīng〔名〕(植) ムラサキオモト；ツユクサ科.

【紫葳】zǐwēi〔名〕(植) ノウゼンカズラ. ＝'凌霄花'

【紫薇】zǐwēi〔名〕(植) サルスベリ. ＝'满堂红'，'痒痒树'，'百日红'，'海棠树'〔～星〕北斗星の北にある星.

【紫薇舍人】zǐwēi shèrén〔連〕朝廷から下す辞令を作成することを専門とする官吏で、学があり人望のある人を充てた；唐の開元年間に中書省を紫薇省に改めたのでこの名がある；（«紅樓夢・4»）.

【紫微微(的)】zǐwēiwēi(de)〔形〕薄く紫色がかった. 〈柳青白馥馥一张面皮，只羞得～，满面通红，好生难看〉柳青の馥郁たる顔色は、ただただ恥ずかしさで紫色がかり、満面真っ赤で、たいそう見苦しかった；（«三俠・56»）.

【紫邬头】zǐwūtóu〔名〕(鳥) アカガシラサギ；(圖).

【紫霞藤】zǐxiáténg〔名〕(植) ムラサキカスミヅル；クマツヅラ科.

【紫香酮】zǐxiāngtóng〔名〕(医) イオノン.

【紫胸鱼】zǐxiōngyú〔名〕(魚) カミナリベラ.

【紫虚】zǐxū〔名〕(書) 天をいう；雲霞が日に映じて紫色になるところ

から.〈排霞凌～〉雲霞が高々と空に漂っている；（曹植《遊仙詩》）.

【紫雪】zǐxuě ＝'紫雪丹'〔名〕中薬 サイ・レイヨウの角、石膏、麝香などを配合した薬；赤紫色の粉末で、解熱、解毒、鎮痙、頭をすっきりさせるなどの作用がある.

【紫雪糕】zǐxuěgāo〔名〕チョコアイス；アイスクリームにチョコレートをかけたもの.

【紫雪花】zǐxuěhuā〔名〕植 アカマツリ.

【紫血斑】zǐxuèbān〔名〕青紫斑；皮下出血の箇所.

【紫鸭跖草】zǐ yāzhícǎo〔連〕植 ムラサキツユクサ.

【紫燕】zǐyàn〔名〕① ツバメの一種；'越燕'ともいう.② 良馬の名.

【紫羊茅】zǐyángmáo〔名〕植 オオウシノケグサ.

【紫羊绒】zǐyángróng〔名〕紡 カシミヤ.

【紫羊蹄】zǐyángtí〔名〕植 ムラサキソシソカ.

【紫阳花】zǐyánghuā〔名〕植 アジサイ.

【紫药水】zǐyàoshuǐ〔名〕① 薬 ヨードチンキ.② 医 ゲンチアナ・バイオレット.

【紫叶美人蕉】zǐyè měirénjiāo〔連〕植 アメリカダンドク.

【紫衣】zǐyī〔名〕① コケの一種；'赤苔'ともいう.② 紫色の袈裟.③ 君主の服.④ 昔の高官の公服.〈有一人～象笏前趋〉紫の服を着て象牙の笏を持った人物が進み出てきた；（《南柯》）.

【紫银唐松】zǐyín tángsōng〔連〕植 シギンカラマツ.

【紫银眼鲷】zǐyín yǎndiāo〔名〕魚 ナカムラギンメ.

【紫榆】zǐyú〔名〕植 木の名；シタンに似て器材に適する.

【紫玉玦】zǐyùjué〔名〕茶の異名.

【紫玉兰】zǐyùlán〔名〕植 モクレン.＝'辛夷'

【紫苑】zǐyuàn〔名〕植 ヒメジョオン.オタカラコウ.

【紫云菜】zǐyúncài〔名〕植 スズムシバナ.

【紫云草】zǐyúncǎo ＝'紫云英'〔名〕植 レンゲソウ.＝'红花草'

【紫云乡】zǐyúnxiāng〔名〕仙境.

【紫甾醇】zǐzāichún〔名〕化 ビオステリン.

【紫藏】zǐzàng〔名〕紫色をしたチベット産の香料.

【紫涨】zǐzhàng〔動〕(怒りなどで)顔が紫色にふくれあがる.〈～了面皮〉同上.

【紫芝】zǐzhī〔名〕植 ①＝'灵芝草'（☞'灵芝'）② レイシ.

【紫芝眉宇】zǐ zhī méi yǔ〔成〕初対面であることをいう.

【紫珠】zǐzhū ＝'紫珠草'〔名〕植 ハナズオウ.ムラサキシキブ.＝'紫荆'，'白棠子树'

【紫朱草素】zǐzhūcǎosù〔名〕医 アルカニン.

【紫竹】zǐzhú〔名〕植 クロチク.

【紫嘴子】zǐzuǐzi〔名〕① あどけない子ども.まだ分別のつかない子ども；くちばしが黄色いこと.② 青二才.

【滓】

zǐ かす.おり.

【滓方】zǐfāng〔名〕茶かすを集める茶器；（陸羽《茶經》）.

【滓秽】zǐhuì〔名〕汚れ.けがれ.ちりほこり.＝'尘滓'〔動〕けがす.ないがしろにする.〈～名教〉道徳を軽視する.

【滓渣】zǐzhā〔名〕かす.〈虽然性格上那些粗涩的～，经过了教育的提炼，成为精细而优美了〉性格上のその俗っぽいかすでも教育によって練成すれば、精緻でかつ優美になる.

【訾㊀】（訿）

zǐ 人の悪口を言う.そしる.〈～短〉そしる.誹謗する.(欠点を)あげつらう.〃㊁ zī

【訾病】zǐbìng〔動〕文 落ち度を責める.

【訾短】zǐduǎn〔動〕☞〔字解〕. 注 旧白話では離合動詞となる.〈老兄，你要知他是好胜不过的人，怎肯被人訾着短处〉老兄、その人は人一倍自負心が強いということをお忘れなく、人から短所をあげつらうようなことを言われてどうしてだまっていられましょうか；（《兒女·16》）.

【訾毁】zǐhuǐ〔動〕陰口を言う.

【訾诳】zǐkuáng〔動〕文 でたらめを言って人をだます.〈～百姓，罪宜穷治〉でたらめを言って人々をだましており、その罪は徹底して取り調べるべきだ；（《冥祥記》）.

【訾厉】zǐlì〔動〕文 病気になる.〈岁凶，庸人～〉不作だと人々は病気にかかる.

【訾食】zǐshí〔名〕文 質の悪い食べ物.〈～者不肥〉貧しい食事では太らない.

【訾议】zǐyì〔動〕文 他人の欠点を非難する.〈不苟～〉軽々しく人を非難しない.〈无可～〉非の打ちどころがない.申し分のない.〈便道是失了节，玷了名，污了身子，是个行不得的事，万口～〉すなわち節操を失うとか、名をけがすとか、身をけがすとか、行ってはいけないことだとか、いろいろ批評します；（《二拍·11》）.

【訾陬】Zǐzōu〔名〕複姓.

【字】

zì ①（～儿）〔名〕字.文字.〈汉～〉漢字.〈常用～〉常用字.② 〔名〕字の発音.〈咬～清楚〉字の発音がきれいだ.〈～正腔圆〉発音が正確でなまりがない.③ 書体.＝'字体'〈篆～〉篆書.〈柳～〉唐代の書家、柳公権の書体を指す.④（～儿）〔名〕字.単語.言葉.＝'字眼'〈我们的字典中没有'屈服'这个～〉我々の字引には「屈服」という言葉はない.〈为什么你一个～也不告诉我〉なぜきみはひと言も私に話そうとしないのか.〈看不出来这也是爱～在作怪吗？〉これも愛という字がなせるわざなのがわからないのか.〈爱情是个伟大的～〉愛情とは偉大な言葉だ.⑤〔名〕あざな.＝'表字'；今は多く'号'〔号〕という.〈岳飞～鹏举〉岳飛はあざなを鵬挙という.⑥（～儿）〔名〕書き付け.証文.契約書.〈立～儿为凭〉証文を書いて証拠にする.〈收到款子，写个～儿给他！〉経費を受け取ったら受取を書いて彼に渡してくれ.⑦ 旧時、女子が結婚を承諾することをいった.〈～人〉☞〔語素〕.⑧（～儿）〔名〕方 学問.知識.教養；〔北京〕.〈肚里有～儿〉教養がある.〈～儿深一点儿〉よく勉強している.知識がある.〈你别看他不言不语的，～可深了！〉きみは彼が何も言わないと思ってばかにしたらいかん、学はたいしたものなんだよ.⑨（～儿）〔名〕知らせ.便り.〈多给个～儿吧！〉せいぜい便りをください.〈托敝亲家写一封～来，去晋谒晋谒危老先生〉娘の舅に手紙を書いてもらって危老先生にお目通りにいこう；（《儒林·1》）.⑩（～儿）〔名〕運.〈走～〉巡り合わせがよい.⑪ 文 いつくしむ.⑫ 方 銅貨の文字のある面；又 ⑪.〈攧钱的在那里唤～叫背〉銭賭博をしている人たちがそこで表だ裏だと叫んでいる；（《水滸·104》）.⑬〔名〕姓.

【字本儿】zìběnr〔名〕雑記帳.手帳.

【字边界】zìbiānjiè〔名〕電算 ワード・バウンダリー.

【字长】zìcháng〔名〕電算 語長.

【字处理机】zìchǔlǐjī ＝'字处理器'〔名〕電算 ワード・プロセッサー.＝'文字处理机'

【字达】zìdá〔動〕文 書信を書いて届ける.

【字代码】zìdàimǎ〔名〕電算 ワード・コード.

【字地址】zìdìzhǐ〔名〕電算 ワード・アドレス.

【字典】zìdiǎn〔名〕字典.字引；漢字の字典.〈查～〉字典を引く.〈编～〉字典を編纂する.〔～纸〕印 1) インディア紙.インディア・ペーパー.2) 聖書用紙.

【字调】zìdiào〔名〕語 字調.声調.＝'声调'

【字发生器】zìfāshēngqì〔名〕電算 ワード・ジェネレーター.

【字缝(儿)】zìfèng(r)〔名〕字間.字と字の間.

【字符】zìfú〔名〕電算 文字符号；コンピュータや無線通信で用いられる文字や数字などの符号の総称.〔～常数〕文字定数.〔～串〕文字列.〔～发生器〕文字発生器.キャラクター・ジェネレーター.〔～机〕キャラクター・マシン.〔～排列〕文字排列.〔～数据〕文字データ.〔～显字〕キャラクター・ディスプレイ.〔～阅读器〕文字読み取り装置.キャラクター・リーダー.〔～组〕文字セット.キャラクター・セット.〔～错误〕バースト誤り.

【字幅】zìfú〔名〕縦式や横式の掛け軸にした書.

【字复】zìfù〔動〕文 手紙で返事する.

【字腹】zìfù〔名〕印 活字の腹.

【字格】zìgé〔名〕① 文字の法則.② 罫入りの下敷き；習字用.

【字根】zìgēn〔名〕いくつかの文字の本となる字.例えば'仑'は'伦、沦、轮、论、纶'などの'字根'であるという.

【字孤】zìgū〔動〕文 孤児を育てる.

【字谷】zìgǔ〔名〕印 活字の谷.

【字号】zìhào〔名〕① 配例順序を表すための文字符号.② 電算 ワード・サイド.☞'字号 zìhao'

【字号(儿)】zìhào(r)〔名〕①(他人の)権勢.〈仗～〉他人の権勢を後ろ盾にする.〔～(儿)人儿〕旧 山賊野盗の仲間で名声人望の厚い男をいう.② 方＝'字块儿'；〔北京〕.〈小孩子上了学先认～〉子どもが学校に上がるとまず文字を覚える.③＝'字号 zìhao' 注〔北京〕は zìhaor.

【字号】zìhao〔名〕① 商号.屋号.〈叫～〉屋号が売れている.〈看了上面凿的～，大叫一声〉上に彫ってある商号を見て大声をあげた；（《警世·28》）.② 方 評判；〔北京〕.〈做出～来了〉評判になってきた.〈那家铺子～响〉あの店は評判が高い.〈他比你～大〉彼はきみより名高い.〔～人物〕名の通った人物.ひとかどの人物.〔～铺儿〕有名店.〔怎么个～〕どういう身分の人か.例〈我倒要瞧瞧他是～！〉私は彼がどれほど有名か見てやろう.③ 方 商店；〔北京〕.〈一拉遛都是～〉この並びはすべて商店だ.〈开了个～，做点儿买卖〉店を開いて商売をする.☞'字号 zìhào'

【字号眼儿】zìhaoyǎnr〔名〕方 ① 商店名；〔北京〕.〈什么～？〉どんな店ですか.② 商店の評判や看板；〔北京〕.〈货好不好不用问，咱卖的是～〉品物のよしあしを問うには及ばない、うちは看板を大事にしているから.③ 商店；〔北京〕.〈就在大街边儿上安了个～〉その大通りに店を出す.

【字盒】zìhé〔名〕印 活字鋳型.

【字画(儿)】zìhuà(r)〔名〕① 字の筆画.② 書画；墨書の字画.〈人家屋中有古玩，有～〉彼の家の中には骨董品や書画があった.〈里面的～和陈设，他素来就不注意〉中の書画と飾りつけは彼はもとから気にとめなかった.

【字汇】zìhuì〔名〕① 字典.② 語彙集.

【字机器】zìjīqì〔名〕電算 ワード・マシン.

【字迹】zìjì〔名〕書いてある文字.(碑などに彫ってある)文字.筆跡.〈有些～模模糊糊看不清了〉幾つかの字ははっきりせず、よく見分けられない.〈～工整〉文形がきちんと整っている.〈洁白的稿纸上布满了娟秀的～〉真っ白な原稿用紙はすっきりと美しい文字でうまっ

Z

ていた.

〔字寄〕 zìjì 〔名〕清朝の中央政府が内閣によらず、軍機処から地方の総督や巡撫に密送した文書. <刚刚走到院上，齐巧昨日制台接到军机大臣上的～，…>ちょうど役所に入っていくと、あいにく昨日、制台は軍機大臣からの通達文を受け取ったところで、…；（«官場・33»）.

〔字计算机〕 zìjìsuànjī 〔名〕㊖ワード・コンピュータ.

〔字肩〕 zìjiān 〔名〕㊞肩；活字.

〔字匠〕 zìjiàng 〔名〕㊄①公文をつかさどる人を指した. ②（ある職業における）文書係；〔東北〕. <看来这是～的住屋了>見たところこれは文書係の家のようだ.

〔字脚(儿)〕 zìjiǎo(r) 〔名〕①字体の下部. ②文. 文字. <连一个～儿都没有>文字のかけらすらない. まったく文字を知らない. ③㊞足；活字.

〔字角儿〕 zìjiǎor 〔名〕文字.

〔字节〕 zìjié 〔名〕①㊖シラブル. ②㊖バイト. ［～机］バイト・マシン. ［～计算机］バイト・コンピュータ. ［～界］バイト境界.

〔字界〕 zìjiè 〔名〕㊖語境界.

〔字句〕 zìjù 〔名〕字句. <～通顺>字句が滑らかで意味の通りがいい. <连斟酌～的余裕也没有了>字句の適否を考慮する余裕さえもなかった.

〔字据〕 zìjù(又)zìju 〔名〕証文；契約書・レシート・借用書など. <立了～>証文をつくる. 証文を入れる. <写个～>契約書を書く. <～写好，各存一张>証文は書き上がり、おのおのが一枚ずつ収めた.

〔字卷〕 zìjuàn 〔名〕巻き物にした書.

〔字诀〕 zìjué 〔名〕文字で書いた要訣.

〔字块儿〕 zìkuàir 〔名〕㊐子どもの識字用に用いる字の書いてある四角な紙；幼児の習字用の手本. 家長が紙に書いて与える. 初めは赤い紙に、ついで白紙に書く. ＝'方字'

〔字宽〕 zìkuān 〔名〕㊞幅；活字.

〔字累加器〕 zìlěijiāqì 〔名〕㊖ワード・アキュムレーター.

〔字里行间〕 zì lǐ háng jiān 〔成〕字句の間. 行間；一字一行の中に、ある意味が含まれていること. <重新在～去搜寻妻的话外的意思，读了又读>改めて字句の間に妻の言外の意味を探そうと何度も読んだ. <能从报刊文件的～念出另外的意思>新聞刊行物・公文書の字句の行間から別の意味を読み出すことができる. <～充满了乐观主义的精神>行間には楽観主義の精神が充満している.

〔字粒〕 zìlì 〔名〕㊄文字の活字；㊁.

〔字码〕 zìmǎ 〔名〕㊖ワード.

〔字码儿〕 zìmǎr 〔名〕数字.

〔字谜〕 zìmí 〔名〕文字当てのなぞなぞ；例えば'拿不出手'は'合'.

〔字面(儿)〕 zìmiàn(r) 〔名〕①文字面(の意味). 字面. <照～上讲>文字面から説明する. ②詩文などに用いた文字.

〔字民〕 zìmín 〔動〕㊊民をいつくしむ.

〔字墨〕 zìmò 〔名〕㊄①読み書きの能力；㊁，〔四川〕. <太太～不深沉，但记性却好>太々は教養はあまりないが、記憶力となるとよい. ②初歩的学習；㊁.

〔字模〕 zìmú 〔名〕活字の母型. ＝'铜模' ［～库］㊞マガジン. 鋳植機. ＝'铸排机'

〔字母〕 zìmǔ 〔名〕①表音文字. ②（中国音韻学の）三十六字母. ［～表］字母表. ［拉丁～］アルファベット. ［拼音～］表音字母；中国語の. ③㊖アルファベット. ［～编码］アルファベット・コーディング. ［～穿孔］［～穿孔机］アルファベティカル・パンチ. ［～代码］アルファ・コード. ［～电报］アルファベット電信. ［～读出器］㊖キャラクター・リーダー. ［～发生器］㊖キャラクター・ジェネレーター. ［～列序］アルファベット. ［～顺序］アルファベット・オーダー. ［～信号旗］㊖アルファベット信号旗.

〔字目〕 zìmù 〔名〕文字.

〔字幕〕 zìmù 〔名〕字幕. タイトル.

〔字纽〕 zìniǔ 〔名〕唐・宋のころ、反切に用いた双声・畳韻の字. ↔'纽字'

〔字排〕 zìpái 〔名〕同族の同輩の名に同一の頭字をつけること.

〔字盘〕 zìpán 〔名〕①㊞活字ケース. ［大写～］上段活字ケース. ［小写～］下段活字ケース. ②㊖（時計の）ダイヤル. 文字盤.

〔字牝〕 zìpìn 〔名〕雌ウマ.

〔字群〕 zìqún 〔名〕㊖サブ・ブロック.

〔字儿话〕 zìrhuà 〔名〕文章用語. 書き言葉；よく農民が知識人の遣う言葉を否定的に言う；俗語.

〔字人〕 zì，rén 〔動〕㊊嫁にいく. 許婚する；まだ嫁にいかないことを'待字'という. <其女尚幼，未许～>娘はまだ幼く、縁組みしていない；（«三國・73»）.

〔字乳〕 zìrǔ 〔動〕㊊生育する.

〔字三写〕 zì sān xiě 〔諺〕（'鱼成鲁，帝成虎'と続き）文字は何回も書いていると、魚を魯としたり、帝を虎としたりする. 文字は何回も書き写しているうちには書き誤る.

〔字身〕 zìshēn 〔名〕㊞ボデー. ［～侧面］背；活字の. ［～大小］深さ；活字の.

〔字势〕 zìshì 〔名〕運筆の勢い. 文字の書きぶり. <～雄踞，如龙跃天门>運筆は雄大で、まるで竜が天門で躍動しているようだ.

〔字书〕 zìshū 〔名〕字書；漢字の形・音・義を解釈したもの.

〔字数〕 zìshù 〔名〕㊖語数. 文字の数. <把中国通用的～限定，限成九千字光景>中国で通用する文字の数を限定し、9千字くらいにする. ［计算～］語数勘定.

〔字体〕 zìtǐ 〔名〕①字体. <很整齐的～>きちんとした字体. <标题的～是黑体字>見出し語はゴチックです. <可以用两三种～>字体を2，3種類用いることができる. ［～变换信号］㊖シフト符号. ②㊞活字書体. ［～样本］活字見本帖. ［印刷～］印刷字体.

〔字条(儿)〕 zìtiáo(r) 〔名〕（簡単な）書き付け. 伝言などを書いた紙切れ. <留下一张～>一枚のメモを残す. <他走时留有一个～儿>彼は立ち去る時に書き付けを一つ残している.

〔字帖(儿)〕 zìtiě(r) 〔名〕書き付け. 簡単な言葉を書き付けた紙切れ；通知や広告など. <又将～儿一看，…>書き付けを見ると、…；（«三俠・36»）. <二来有为难的～亦可向先生请教>二つには難しい契約書があった場合、先生に教えを請うのです；（«三俠・2»）.

〔字帖〕 zìtiè 〔名〕習字の手本. <临～>同上で習字する.

〔字头〕 zìtóu 〔名〕①親文字. ②見出しの字.

〔字文(儿)〕 zìwén(r) 〔名〕㊄①文字. ②教養. 知識. <她从小没上过一天学，～比我都强！>彼女は子どものころから学校に行ったことなどないのに、私より教養がある.

〔字无百日功〕 zì wú bǎi rì gōng 〔成〕字は百日の練習ぐらいではものにならない.

〔字下线〕 zìxiàxiàn 〔名〕アンダーライン. ＝'划字下线'

〔字挟风霜〕 zì xié fēng shuāng 〔成〕森厳な文章をいう. 道理をふまえ、文筆が鋭い；読めば精神がひきしまって、風霜に遭うように感ずる；（漢・劉歆«西京雜記»）.

〔字形〕 zìxíng 〔名〕字形. 文字の形.

〔字学〕 zìxué 〔名〕文字学；字体、または字義を研究する学問.

〔字眼(儿)〕 zìyǎn(r) 〔名〕①眼目となるたいせつな文字. ②文字；文中に用いられた字または語. <挑～>言葉じりをとらえる. <抠～>言葉のあら探しをする. <咬～>字音を読む. <～浅>字をあまり知らない. 知識が浅薄である. <激动的心情使我找不出适当的～来形容>気持ちが高ぶって、私は形容すべき適当な言葉を探し出せなかった. <这些～都不需要什么详细说明>これらの言葉はくどい説明など必要としない. <有人用了'书呆子''女状元'一类的～嘲笑她>「本の虫」'女状元'〔女性で科挙試験の首席合格者〕といった類の言葉で彼女を嘲笑する者もいる. <不给他们换成顺当的～儿，他们就不愿意看>彼らのために穏当な字句に変えなければ彼らは読みたがらない.

〔字样〕 zìyàng 〔名〕①手本とする文字. 手本. «九经～»九経字様. ②字句. <偏僻～>見たことのないような文字. あまり用いられない文字. <门上写着'卫生模范'的～>入り口に衛生模範という字句が書いてある. <题目中有反革命的～>題の中に反革命の文字がある. <曾经用了好几次'热情'的～>かつて何回も'熱情'という言葉を遣った. <信用证上请勿写明'均重'～>信用状には「平均重量」という字句を明記しないでください. <旗上大书魏都督郭淮～>旗上に魏都督郭淮という文字が大きく書かれている；（«三國・95»）. ③字の形. 字模様.

〔字样子〕 zìyàngzi 〔名〕文字.

〔字以观德〕 zì yǐ guān dé 〔諺〕書かれた字でその人の人柄がわかる. 書は人を表す.

〔字义(儿)〕 zìyì(r) 〔名〕字義. 文字や言葉の意味. <注解～>字義を注解する.

〔字音〕 zìyīn 〔名〕①読書音. 言葉としての声. 話し声. <若嗓子好，自然响亮，～清楚>のどがよければ、自然と声が通り、話し声もはっきりする. ②発音. <～正确>発音が正しい.

〔字影〕 zìyǐng 〔名〕㊐字の影. 字の書いたあと. 痕跡. <那有半个～？>字を書いた跡がどこにあろうか；（«醒世・6»）.

〔字源〕 zìyuán 〔名〕字の源流. 字源.

〔字孕〕 zìyùn 〔動〕㊊身ごもる.

〔字斟句酌〕 zì zhēn jù zhuó 〔成〕字句を練る. 推敲に推敲を重ねる. 一言一句の余韻・味をさぐってみる；（«兒女・38»）. <他作文非常认真，真正做到～>彼は文章を書くのにとてもまじめで、正しく一字一句を推敲した.

〔字正腔圆〕 zì zhèng qiāng yuán 〔成〕☞〔字腔〕②. <一口～的普通话>正確な発音の'普通话'. <音域宽广～>音域も広く発音も正確で潤いがある.

〔字纸〕 zìzhǐ 〔名〕ほご紙；字を書いた紙のくず. ［～篓］［～篮］［～篓(儿)］紙くずかご. 例<丢在～里>紙くずかごに捨てる. 例<连忙俯下身子在～里拾起一片废纸把血痰揩去>慌てて身をかがめてくずかごから紙くずを拾って血痰をぬぐった.

〔字指〕 zìzhǐ 〔名〕㊊文字の意味. <苏林博学，多通古今～>蘇林は博学で、よく古今の文字の意味に通じている；（«三國志・劉劭傳・裴松之注»）.

〔字周期〕 zìzhōuqī 〔名〕㊖ワード・サイクル.

〔字字肺腑〕 zì zì fèi fǔ 〔成〕ひと言ひと言どの言葉も心の奥底から出てきたものである. 一言一句に真心がこもっている；（«兒女・

30»).

[字字珠玉] zì zì zhū yù ＝'字字珠玑'〔成〕一語一語よく選ばれていること. すべて珠玉の言葉.

[自]

zì ①〔代〕(白)自分(から). 自身(で). 〈～给～足〉自給自足. 〈～不量力〉☞ 語彙. 〈那得什么大虫, 人～怕了, 不敢上山〉どこにトラなどいるものか, 人がかってに怖がって山上に登ろうとしないのだ；(«水滸·21»). ②〔副〕(白) 当然. 言うまでもなく. ＝'自然', '当然'〈～不待言〉☞ 語彙. 〈两人久别重逢, ～有许多话说〉二人は久し振りで会ったのだから, 話が尽きないのは当然だ. ③〔介〕…から. …より. ＝'从', '由'〈～始〉始めから. 最初から. 〈～古到今〉昔から今まで. 〈～东徂西〉東から西へ行く. 〈～天津到北京〉天津から北京まで. 〈来～日本的朋友〉日本から来た友人. 〈他～小在这ル长大〉彼は小さい時からここで育った. ④〔副〕(白) 別に. ほかに. 〈常作二铁板, 一板印刷, 一板已～布字〉常に2枚の鉄板を作り, 1枚で印刷し, 1枚で別に活字を並べる；(宋·沈括«夢溪筆談»). ⑤〔接〕(白) もし. ＝'如果'〈～非亭午夜分, 不见曦月〉もしも真昼か真夜中でなければ, 太陽も月も見えない. ⑥〔形〕(方) 暮らしが順調である；北京. 〈咱们越累, 东家就越～〉私たちがくたびれればくたびれるほど, 主人の暮らしはますます順調にいく. ⑦〔接尾〕一部の語に接辞する. 〈尽～〉(jǐn-) いつも. ⑧〔名〕姓.

[自爱] zì'ài〔動〕自重する. (自分の体·名誉などを)大切にする. いつくしむ. 自愛する. おのれを慎む. [不知～]自愛を知らない. 自重を知らない；軽率であること. [稍知～]いささかなりとも自愛することを知っている.

[自傲] zì'ào〔動〕① おごり高ぶる. 得意になる. ② みずから誇りに思う. 〈他～的是他的科研成果给社会增加了大量财富〉彼の誇りは彼の科学研究の成果が社会に多くの富を増やしていることである. 〔形〕傲慢ごうまんである. 〈脸上显露出一份～〉顔に傲慢さが表れている. 〈小王学习基础比较好, 就是太～〉小王は勉強がよくできるので, かなりうぬぼれている.

[自拔] zìbá〔動〕(苦しみや罪悪から)みずから抜け出す. 〈终无法～〉結局みずから抜け出す方法がない. 〈想从这个问题的拘束中～出来〉この問題の束縛から抜け出そうとした. 〈最后落得个倾家荡产, 不能～〉ついに家産を傾けてしまって抜け出せない結果になった. [～来归]〔成〕隊列を離れ帰順する；(«新唐書·李勣傳»). 例〈敌军～的日益增多〉敵軍の投降者が日一日と多くなる.

[自白] zìbái〔動〕① 自白する. 隠さず供述する. ② 自己表現する. 所信を表明する. 〔名〕自白. 供述. 〈这真实的～给他揭开了悲剧的幕〉この真実の供述が彼にとっては悲劇の幕開けとなった. [～书]自白書.

[自搬砖头] zì bān zhuāntou〔諺〕('自打脚'と続き)自分でれんがを運んで自分の足を打つ. (転) 自業自得. ＝'自作孽, 不可活'

[自办] zìbàn〔動〕直接に買い入れる. 〈～洋纱〉直接にモスリンを買い入れる.

[自雹] zìbáo〔動〕(白) 身を地面に投げ出す；'自抛 zìpāo'の仮借. ＝'自扑'〈姜女～哭黄天〉(孟)姜女は地に伏して天に向かって泣いた；(«變文·孟姜女»).

[自保] zìbǎo〔名〕(商) 自家保険. 自己保険. 〈～准备〉自家保険積立金. 〔動〕自力で我が身を守る.

[自报] zìbào〔動〕自分から申し出る. 〈～姓名〉名乗りを上げる. 〈咱们来个～吧！〉お互い自分から申し出ることにしよう. [～奋勇]＝'自告奋勇' [～公议]要求や労働点数などを自己申告し全員で評定する. 自己推薦と大衆評議. [～家门] 1)旧劇で主要な登場人物が最初に登場する時に, 役柄の姓名や出身地, 地位などを述べること. 2)(方) 自己紹介する.

[自暴自弃] zì bào zì qì〔成〕やけをおこして向上を求めない. 自暴自棄になる. やけのやんぱち；(«孟子·離婁上»). 〈带些～的气味来喝酒来了〉少し自暴自棄になって酒を飲み出した. 〈～的念头便一天一天滋长起来〉自暴自棄の考えが一日ごとにつのった.

[自卑] zìbēi〔動〕自分から卑下する. 引けめを感じる. 劣等感をもつ. コンプレックスをもつ. 〈不自满, 也不～〉慢心もしないし, 卑下もしない. 〈有～感〉引けめを感じる. 〈他愈见～〉彼はますます自分を卑下した. 〈用不着那么～〉あんなに卑下する必要はない. [～感]引けめ. 劣等感. コンプレックス.

[自备] zìbèi〔動〕(書) 自分で準備する. 自分で調達する. 〈经费～〉経費は自弁. 〈～资斧, 叫儿子出洋〉自分で旅費を準備して子どもを留学させる；(«官場·53»). 〔名〕自家用. [～汽车]自家用車. 例〈他有～, 不必挤公车, 方便多了〉彼は自家用車を持っているので, こんだバスに乗らなくてよく, とても便利だ. [～外汇] (経) 手持外国為替.

[自本自立] zì běn zì lì〔成〕自分の資本と自分の力でやること. 独力でやること.

[自比] zìbǐ〔動〕(書) 自分を…に見せ掛ける. みずから…に擬す. みずから…に例える. 〈～天才〉みずから天才のように見せ掛ける.

[自闭症] zìbìzhèng〔名〕自閉症.

[自编自唱] zì biān zì chàng ＝'自编自演'〔成〕自作自演する；'唱'は'唱戏'〔芝居をする〕.

[自编自导] zì biān zì dǎo〔成〕みずからシナリオを書きみずから監督する；自分の筋書きどおりに事を運ぶ.

[自便] zìbiàn〔動〕自分の都合のよいようにする. 〈您～吧, 别陪着我了！〉およろしいように, どうぞ私におかまいなく. 〈与本人父母～呢〉本人の両親とともに好きにさせるんですって；(«紅樓夢·60»). 〈取郎君～〉若だんな様の御随意になさいませ；(«清平·藍橋記»). [～私图]〔成〕ただ自分の利益ばかりを図る. 例〈似此不顾大局, ～, 将来财政竭蹶〉このように大局を顧みず, ただ自分の利益のみを図っていれば, 将来は財政が逼迫ひっぱくする；(«官場·46»). 〔名〕自分の便宜. 〈各听～〉それぞれの便宜に従う. 自分の都合がよいようにする. 〈说是由我的～〉好きなようにせよとのことだった. [听其～]〔成〕自分の都合に任せる. かってにさせる. 〔副〕(白) 自由に. 随意に. 〈特于二帝囚禁城中～往来〉特に二帝を城中に囚禁しますが, 往来は自由にします；(«宣和»).

[自变量] zìbiànliàng〔名〕(数) 自変数. 独立変数.

[自变数] zìbiànshù ＝'自变量'〔名〕(数) 自変数. 独立変数.

[自补计数器] zìbǔ jìshùqì〔連〕(機) セルフ·コンプリメンタリ·カウンター.

[自不待然] zì bù dài rán〔成〕(方) 当然である. 理の当然だ；四川. 〈这是～的〉これは理の当然だ.

[自不待言] zì bù dài yán ＝'自不必说'〔成〕もちろん言う必要がない. とりたてて言うまでのことはない. 〈拿到市场上出卖的那一部分当然还是商品, ～〉市場に持って行って売るその分は当然やはり商品であるということは言うまでもない.

[自不量力] zì bù liàng lì〔成〕自己の力を顧みない. 身の程を知らない. ＝'不自量力'〈他太～了〉彼はとても向こう見ずだ. 〈他觉得一个人可以完成这个项目, 真有点ル～〉彼は一人でこのプロジェクトをやり遂げられると思っているなんて, 本当に少々思い上がっている.

[自裁] zìcái〔動〕①(書) 自裁する. 自尽する. 自殺する. 〈只是足下自己悔气到了, 撞进此房, 急急～〉ただあなたは運が悪くてこの部屋に入ってきたのです. さっさと自害しなさい；(«初拍·26»). ②(白) 自分で考えて決定する. 〈愚浅之见, 丞相～之〉愚か者の浅知恵ですので, 丞相にはみずからご決定ください；(«三國·47»).

[自采] zìcǎi〔動〕(白) みずから採取する. (茶の葉などを)自分で摘む. 〈～仙茗〉自分の手で摘んだ'仙茗'〔茶の名〕；(«紅樓夢·5»).

[自残] zìcán〔動〕(書) ① みずから体を損ねる. ② みずから破局をつくる. みずから破滅する. ③ みずから恥ずかしく思う.

[自惭] zìcán〔動〕(書) みずから恥ずかしく思う. 〈听了他这番话, 我更感～〉彼のこの言葉を聞いて, 私はますます恥ずかしく思った. [～形秽]〔成〕自分が劣ることを恥ずかしいと思う. ＝'自觉形秽', '自感汗颜'；(«世說新語·容止»). 例〈在英雄人物面前他不免～〉英雄たちの前では彼は自分が劣るのを恥じないわけにはいかない. 例〈吴师傅的透彻讲解和熟练操作, 使他～〉呉師傅の徹底した解説と手なれた操作をみると, 彼は自分の未熟さに恥じ入った. 例〈反觉得局蹐不安, ～, 竟自无地可容, 连一句整话也说不出来〉かえって身がちぢこまる思いになり, なさけなく恥ずかしく思い, 身の置き所がなく, ひと言も言葉にならなかった；(«三俠·35»).

[自测] zìcè〔動〕自分で自分をテストする. 〈定期出一些练习题, 请学员们～〉定期的に練習問題をお渡ししますから, みなさん(自分の学力を)お試しください.

[自恻于身] zì cè yú shēn〔成〕我が身を責める；'自责于身'の仮借. 〈～实造次〉まことに軽率であったと我が身を責める；(«變文·伍子胥»).

[自差] zìchā〔形〕(物) オートダイン(の)；不完. [～收音机]オートダインラジオ. オートダイン受信機.

[自产自销] zìchǎn zìxiāo〔連〕製造販売する. 自社製の商品を自社で販売する. 〈～玩具娃娃〉おもちゃや人形を製造販売する.

[自忏] zìchàn〔動〕みずから懺悔ざんげする. 〈一面～, 一面顾全面子〉みずから懺悔する一方, 体面を考える.

[自嘲] zìcháo〔動〕自嘲じちょうする. 〈～地笑了〉自嘲して笑った. 〈流露一个～的笑〉自嘲の笑いがもれる.

[自陈] zìchén〔動〕みずから陳述する. 〈婢再拜～云：…〉侍女は丁寧におじぎをしてみずから…と言いました；(«古鏡»).

[自沉] zìchén〔動〕(書) 入水自殺する.

[自称] zìchēng〔動〕① 自称する. 〈～画家〉画家を自称する. 〈他～姓李〉彼は姓を李であるといっている. 〈他～是教师〉彼は自分で教師であるといっている. 〈他～为总经理〉彼はみずから総支配人と名乗っている. 〈～为无抵抗主义者〉みずから無抵抗主義者を称する. [～自号]みずから名乗りみずから号する. ② みずから自分をほめる. [～自赞]〔成〕自画自賛する. 〔名〕自身の称呼. 自称；'对称' '他称'に対する. 〈朕是中国皇帝的～〉'朕'は中国皇帝の自称である.

[自乘] zìchéng (数)〔名〕二乗. 〔動〕二乗する.

[自成派系] zì chéng pài xì〔連〕みずから一派閥を形成する. かってに派閥をつくる.

[自成土] zìchéngtǔ〔名〕(土) 自動成土壌. 中間成土.

[自成一行] zì chéng yī háng〔成〕独自の商売をする. 〈他们～, 专给人们搬家〉彼らは独自な職業につき, もっぱら人の引っ越しを請け

Z

負った.

[自成一家] zì chéng yī jiā (成)学問や技術などで独創的な見解や風格をもって一つの体系をなしていること. (転)独自に一家を成す;(《史通・載言》). 〈他的书法～〉彼の書道は独自に一家を成す.

[自成一派] zì chéng yī pài (成)独自に一派を成す. 門戸を張る. 一家を成す.

[自持] zìchí (動)自制する. みずから持す. 〈他再也不能～了〉彼はもうこれ以上自制することができなかった. 〈高兴得不能～〉喜びのあまり自分を失ってしまった. 〈渐渐地失掉了～的力量〉だんだんと自己抑制力を失った.

[自斥] zìchì (名)(機)セルフ・リパルション.

[自筹投资] zìchóu tóuzī (連)(経)自己調達資金による投資.

[自出机杼] zì chū jī zhù (成)文章に独創性を出す. 文章に新機軸を出す. 文章などに自分独特の風格や体裁を作り出している;(《魏書・祖瑩傳》). 〈文艺创作必须～〉文芸創作には独創性を出さねばならない. 〈屈原～, 开创了'楚辞'这种诗体〉屈原はオリジナリティーを出し、「楚辞」というスタイルを創出した.

[自出心裁] zì chū xīn cái (成)独自に新しい構想を打ち出すこと. 独創性を発揮すること;(袁枚《小倉山房尺牘・復家實堂》). 〈这幅画构思巧妙, ～〉この絵は構想が巧妙で、独創的である.

[自处] zìchǔ (動)(書)① 自分で周囲の環境に応じて処理する. ② 自分を処する. 〈事态如此演变, 我们将何以～〉事態がこのように変化するのに、我々はこれからどういうふうに自分を処したらいいものだろうか.

[自揣] zìchuǎi (動)(書)みずから推し量る. みずから推測する. 〈但为人岂不～!〉しかし身の程というものを知らねばなりません;(《醒世・3》). 〈二人心里暗暗～〉二人は心中ひそかに推し量った;(《警世・9》).

[自吹] zìchuī (動)ほらを吹く. 自慢する. 〈那个人最好～〉あの人は自画自賛がいちばん好きだ. [～自擂] (成)みずからラッパを吹き、みずから太鼓をたたく. 自画自賛する. 手前みそをならべる. (例)〈这个人喜欢～〉この人は自画自賛が好きだ.

[自炊] zìchuī (動)(書)自炊する. 〈索性讨些饭来, 堆个土灶, ～来吃〉思いきってコメをもらい、かまどを作り、自炊した;(《古今・10》).

[自此] zìcǐ (副)① この時から. その時から. これから. それから. 〈～以后〉同上. 〈～无话〉その後は話もなかった. 〈～莫稽与玉奴夫妇儿和好, 比前加倍〉それからは莫稽と玉奴夫婦は以前の倍も仲むつまじかった;(《古今・27》). ② ここから. そこから.

[自从] zìcóng (介)…から. …より;到達点との関係において、時間上の起点を示す. 〈～咱们在一块儿工作, 你们俩给了我多少鼓舞啊!〉私たちが一緒に仕事をしてから、あなたたち二人はどんなに私を励ましてくれたことでしょうか. 〈我～参加了体育锻炼, 身体强健多了〉私は体育訓練に参加してから、体がずっと丈夫になった. 〈～有了孩子就不工作了〉子どもができてからは仕事をやめた. 〈～一修沟, 我就听您的话, 跟着工作〉下水道工事が始まってから、私はあなたの言うことを聞いて一緒に仕事をやっている. 〈～三十六岁没了老公, …〉36歳から主人を亡くしてしまったので、…;(《金瓶梅・2》). 〈高祖～去了张良, …〉高祖は張良が去ってからというもの、…;(《清平・張子房》). 〈～情窦一开, 不能自已〉情欲のせきが切れてからというもの、自分ではどうすることもできませんでした;(《清平・刎頸》). (注)1) '自从…开始…'という形も多くなりつつある. 2) '从'と違って場所に関しては用いない. 3) 介詞であるが、後に名詞あるいは名詞相当語がなくてもよい. 4)後の語・連語は黙示的に時を表す. 5)時間の起点を表すときは過去の時間についてのみ用いる. '～下个月开始'〔次の月から始める〕'～现在起'〔現在から〕のようには用いない.

[自忖] zìcǔn (動)(書)自分で考えてみる. 自分で推量する. 〈心里～的道, …〉心の中で考えてみると、…;(《金瓶梅・6》).

[自打] zìdǎ (方)='自从';[河南], [東北]. 〈～买了电视, 他就不再去电影院了〉テレビを買ってから、彼は二度と映画館に行かなくなった.

[自大] zìdà (形)尊大である. 思いあがっている. 〈他有点～, 一点也不虚心〉彼は少し尊大で、少しも謙虚ではない. 〈他在什么人面前都骄傲～〉彼はだれに対しても尊大である. [～精神]思いあがった考え. [～狂]誇大妄想狂. [自高～] (成)尊大ぶる. [～是一个臭字] (諺)うぬぼれは'臭'というものだ. うぬぼれは鼻もちならぬ;'臭'の字は上下に自と大の2文字.

[自带] zìdài (動)(書)自分で携帯する. 自前で持つ. 〈～茶叶〉お茶の葉を自分で携帯する.

[自当] zìdāng (副)(書)当然(…すべきだ). (…が、…は)当たり前だ. 〈既有错误, ～改正〉誤りがある以上改めるのは当たり前だ. 〈望事先来函通知, 敝～准备欢迎〉事前にご連絡くだされたく、歓迎申し上げます. 〈～效力相助〉もとより微力を尽くして助勢つかまつります;(《清平・楊溫》).

[自刀削不着自把] zìdāo xiāobuzháo zìbà (諺)刀は自身の刀のつかは削れない. (転)自分の欠点はなかなか見えない. 〈自己的缺点从来不作一句自我批评, 这就叫～〉自分の欠点のことは一言もこれまで自己批判したことがない、こういうのを人の欠点は見えても自分の欠点は見えないというのだ.

[自导鱼雷] zìdǎo yúléi (連)(軍)自己誘導魚雷.

[自道] zìdào (動)① (方)みずから…と思う;(例). 〈～蛮好〉我ながらなかなかいいと思う. ② (古)ただ…とばかり思っている. ='只道' 〈钱也, 我～你有姻缘成就, …〉銭よ、おまえは良縁をまとめてくれると思っていたのに、…;(《元曲・金錢記・3》).

[自得] zìdé (動)① 一人で得意になる. のんびりとする. 自己満足する. ='打自得儿' 〈觉得有些～, 自己的眼光究竟还不错〉自分の目もやっぱり間違いなかったと少し得意に思った. [洋洋～] (成)得意満面である. [安闲～] (成)のんびりとしてゆとりがある. (例)〈眼珠里显示着又～又有胆识的神气〉目には得意そうな、また度胸も見識もあるような表情が出ている. ② みずから得る. [～其乐] (成)みずから楽しむ. (ある事に対し)興尽きず楽しい思いをしている;(明・陶宗儀《輟耕錄・20》). (例)〈整天～〉一日じゅう愉快に過ごす. (例)〈一个人～地玩着〉一人きりで愉快に遊んでいる. (例)〈他喜欢写诗, 虽然写得不好, 但足以～〉彼は詩を作るのが好きで、うまくはないがひとりで楽しむには十分である. (例)〈好像是第一次坐船一样, 充满着一种～的神气〉初めて船に乗るのと同じように愉快な気持ちでいっぱいだった. [形](動)愉快がる.

[自得儿] zìdér (名)(方)分相応の楽しみ;[北京]. 〈哼上两句儿也是个～〉鼻歌を歌うのも楽しみのひとつだ.

[自电极] zìdiànjí (名)(機)セルフ・エレクトロード.

[自吊] zìdiào (動)縊死する. 首をつる.

[自订终身] zìdìng zhōng shēn (連)自分で自分の結婚を決める;(《兒女・25》).

[自东掌柜的] zìdōng zhǎngguìde (連)出資と経営を兼ねる支配人.

[自东自伙] zìdōng zìhuǒ (熟)主人と使用人を兼務する. 主人みずから下働きもする.

[自动] zìdòng (形)① 自発的(に). 主体的(に);[不定]. 〈～参加〉自発的に参加する. 〈～退出〉自発的に引き下がる. 〈～帮忙〉自発的に手助けする. 〈～的赶上前来〉自発的に出かけてきた. 〈人们都～不来了〉人々はみな自発的に来るのをやめた. 〈转过年来, 赵老师～的不干了〉年が変わると趙先生は自分の方からやめるといった. 〈～地跪在克明的面前〉自分から克明の前にひざまずいた. [～性]主動性. 自主性. (例)〈不要限制她的～〉彼女の自主性を抑えてはならない. ② 人為的な力を借りないで. 自動的に. 自然(に);[不定]. 〈车～地向前移动〉車がひとりでに動き出す. 〈水～地流到田地〉水は自然に畑に流れる. 〈～燃烧〉自然燃焼する. 〈期限一过, 其效力～消失〉期限が過ぎると、その効力は自動的に消滅する. [～对流] (気)自然対流. [～分解] (化)自己分解. [～灌溉]自動灌漑. [～灌水]自動灌水. [～换气] (鉱)自動換気. [～聚合作用] (化)オートポリメリゼーション. [～免疫] (医)自動免疫. アクチブ・イムニティー. [～通风] (鉱)自動換気. [～延长] (通)自動延長. [～氧化] (化)自動酸化. [～着火 (zháohuǒ)]自然発火. 自動着火. ③ (機)自動(の);[不定]. [～安全阀]自動安全弁. [～磅秤]自動台ばかり. [～保温器]サーモスタット. [～保真度控制]自動忠実度制御. [～报警器]自動警報器. [～闭塞]自動閉塞. [一装置]自動閉塞装置. [～编程序]自動プログラミング. [～编码器]コンパイラ. [～变速]自動変速. [～表]自動巻きの時計. オートマチック時計. [～波] (電)自動切換. ='自动换档';(口). [～补偿磨损]磨滅によるすきまの自動補償. [～补给] (軍)自動補給. [～布机]自動紡織機. 織布機. [～步枪] (軍)自動歩兵銃. 自動小銃. 自動銃. オートマチックライフル. [～仓库]オートスタック・ビル. [～操舵]自動操縦. 自動操舵. オートメーション. [一装置]自動操舵装置. [～操作]自動操作. [～测距]自動距離計. [～测量]自動測定. [一机]自動測定機. [一计]自動ばかり. [一装置]自動計測装置. [～测微仪]セルフ・レコーディング・ミクロメーター. [～测向器]自動方位測定機. [～测向仪] 1)(空)自動方向探知機. 2)(船)オートマチック・ディレクションファインダー. [～车床]自動旋盤. 自動盤. オートマチック・マシン. [～车空气调节]エアコンディショニング. [～程序设计] (電)自動プログラミング. オートプログラミング. [～秤]自動ばかり. [～冲床]自動押し抜き機. [～冲头] (機)自動ポンチ. [～传输]自動伝送. [～错误校正] (電)自動誤り訂正. オートマチック・エラー・コレクション. [～打包机]自動梱包機. [～打印机]自動押印機. [～代码] (電)オートコード. [～导引]ホーミング誘導. [～点火]自動点火. [～电报机]自動電報機. [～电焊]自動電気溶接. [～电弧焊]自動電弧溶接. [～电话]オートマチック・テレフォン. [一机]自動式電話機. [一交换机]自動電話交換機. [一网]自動通話ネットワーク. [～电梯]エスカレーター. [～电压表]自動レベル計. [～定寸]マイクロサイズ. 自動サイジング. [～定温器]自動サーモスタット. [～定向器] (船)='自动测向仪' [～断流阀]自動ストップ弁. [～断路] (電)オート・カット・アウト. [～锻造]自動鍛造. [～对焦] (写)自動焦点. [～二轮车]モーターサイクル. [～发电厂]自動発電所. [～发火]自動点火. [～发送]自動送信. [一机]自動送信機. [～伐木器]チェーン・ソー. [～阀]自動バルブ. [～翻车机]トリッパ. [～反馈]セルフ・フィードバック. [～放电]自己放電. [～放水板]決遮板. [～分度盘]自動割出し板. [～分类]自動選別. [～分析仪] (土)自動分析器. [～扶梯]エスカレーター. [～干燥机]自動式オーブン. [～高射火器] (軍)高射自動火器. [～

给纸机〕自動給紙機．〔～跟踪〕(軍)自動追随．〔～挂钩〕自動連絡器．〔～关门机〕ドア・エンジン．〔～过滤器〕(化)自動濾過器．〔～焊〕自動式溶接．〔～恒温器〕セルフ・アクチング・サーモスタット．〔～烘箱〕自動式オーブン．〔～虹吸〕自動サイホン．〔～化〕1)自動化する．オートメーション．2)自動化．オートメーション化．〔～船〕自動化船．〔～理论〕オートメイト理論．〔～系〕(教)1)自動化学部．オートメーション学部．2)自動化学科．オートメーション学科．〔～系统〕オートメーション・システム．〔～换向阀〕自動切換弁．〔～混合〕自動混合．〔～混棉机〕自動打綿機．〔～火警机〕自動火災報知機．〔～火器〕(軍)自動火器．〔～机〕自動式機械．オートマシン．〔～机床〕自動工作機械．〔～机械〕オートマチック．〔～计程计〕路程計．〔～计算机〕自動計算機．オートマチック・コンピュータ．〔～记号机〕ナンバリング・マシン．〔～记录〕レコーディング．〔～器〕1)(機)レジスター．2)(気)印字計数器．〔～加煤机〕自動投炭機．自動給炭機．〔～加煤器〕ストーカー．〔～夹钳〕自動つかみ．〔～驾驶仪〕(軍)(空)オートパイロット．オートマチックパイロット．自動操縦装置．〔～检测〕自動検測．〔～检查〕自動検査．〔～接纸装置〕(印)自動紙継ぎ装置．〔～节流阀〕自動絞り弁．〔～解扣〕引外し自由．自動引外し．〔～进刀〕自動送り．〔～进给〕パワーフィード．〔～净水机〕自動浄水機．〔～据处理〕(電)自動データ処理．〔～聚焦〕自動焦点．〔～卡盘〕自動チャック．〔～开关〕自動スイッチ．〔～窗〕(建)オートマチック・ウインドー．〔～开伞器〕(軍)自動開傘装置．〔～空气制动器〕自動空気ブレーキ．〔～控制〕自動制御するオートメーション．自動制御．自力制御．オートマチック・コントロール．〔～发电站〕無人発電所．〔～阀〕自動制御弁．〔～工程学〕自動制御工学．〔～机床〕自動制御工作機械．〔～器〕＝'自动机'〔～系统〕自動制御系．〔～装置〕自動制御装置．自動コントロール装置．オートマチック・コントロール装置．〔～快门〕自動シャッター．〔～离合器〕自動クラッチ．〔～联接器〕自動連結器．〔～联轴节〕自動継手．〔～铆机〕自動鋲打ち機．〔～门〕自動ドア．自動扉．〔～密封〕セルフ・シーリング．〔～棉织机〕自動綿織機．〔～排浇机〕モノタイプ．＝'单式自动排浇机'〔～排气阀〕自動排気弁．〔～炮〕(軍)自動砲．自走砲．〔～喷射〕セルフ・フラッシング．〔～喷水器〕自動噴水器．〔～喷嘴〕自動ノズル．〔～频率控制〕(通)自動周波数制御．〔～频率微调〕(通)自動周波数細密調整．〔～平地机〕モーターグレーダー．〔～平面磨床〕自動平面研削盤．〔～曝光照相机〕自動露光カメラ．AEカメラ．〔～曝光装置〕(物)自動露光装置．〔～起动〕自動始動．〔～机〕自動起動機．〔～器〕セルフ・スターター．〔～气象仪〕(気)自動気象計．〔～气象站〕(気)無人測候所．〔～气闸〕自動空気ブレーキ．〔～铅笔〕シャープペンシル．〔～枪〕(軍)自動小銃．オートマチック．＝'冲锋枪'〔～枪手〕自動銃兵．〔～切齿机〕自動歯切盤．〔～切断〕自動式切断．〔～倾卸车〕ダンパー．ダンプ・ワゴン．転倒車．〔～倾卸汽车〕ダンプカー．〔～燃烧装置〕(化)自動燃焼装置．〔～热处理〕自動熱処理．〔～人行道〕動く歩道．〔～日历表〕自動日付表示時計．〔～熔焊〕自動溶接．〔～润滑〕自動注油．〔～洒水器〕自動スプリンクラー．〔～三轮车〕オート三輪．〔～伞〕(方)ワンタッチ式傘；(?)．〔～缫丝机〕自動操糸機．〔～扫描器〕(電)オートマチック・スキャナー．〔～刹车〕自動制動．〔～砂轮机〕モーター・グラインダー．〔～筛网印染机〕(紡)自動スクリーン捺染機．〔～扇车〕(農)自動唐箕．〔～设计〕自動設計．〔～射击系统〕(軍)自動射撃システム．〔～升降机〕自動エレベーター．〔～升压器〕自動ブースター．〔～生产线〕トランスファー・マシン．〔～式〕自動式(の)．〔～计量器〕(建)バッチャー．〔～手表〕自動巻き時計．〔～手枪〕(軍)機関拳銃．自動拳銃．オートマチック・ピストル．〔～售货机〕〔～售货器〕自動販売機．〔～售票机〕自動切符販売機．オートマット．〔～输送站〕ロボット・ステーション．〔～竖琴〕(音)オートハープ．〔～数据处理〕(電)自動資料処理．〔～数字网〕(電)自動デジタル通信ネットワーク．〔～数字血压计〕デジタル式血圧計．〔～送料〕自動送り込み．セルフ・フィーディング．セルフ・フィード．〔～探向器〕自動方向探知器．〔～镗床〕自動中ぐり盤．〔～调和装置〕(化)自動混合装置．〔～调节〕自動調節．〔～阀〕自動調整弁．〔～调谐〕自動同調．〔～调压器〕(電)オートマチック・ボルテージ・レギュレーター．〔～调整〕自動調整．〔～停车〕自動シャット・ダウン．〔～停车器〕トリップ・ドッグ．〔～停机〕オートストップ．〔～停止〕自動ストップ．〔～同步〕シンクロ．〔～电动机〕セルシン電動機．〔～电机〕セルシン・モーター．セルフ・シンクロナス・モーター．〔～发送机〕セルシン発信機．〔～风向仪〕セルシン風向計．〔～机〕自動同期装置．〔～接收机〕セルシン受信機．〔～器〕オートシン．〔～投弹雷达〕スニファ．〔～推进炮〕自走砲．〔～脱谷机〕(農)自動脱穀機．〔～挖槽〕自動みぞ切り機．〔～喂棉机〕自動給綿機．〔～温度调节〕自動温度調節．〔～稳定〕自律安定．〔～器〕自動安定器．〔～武器〕自動兵器．〔～吸管〕自動ピペット．〔～洗衣店〕コイン・ランドリー．〔～铣床〕自動フライス盤．〔～舷梯〕エスカレーター．〔～显影机〕(印)プロセッサー．自動現像機．〔～线〕自動ライン．〔～卸料机〕自動アンローダー．〔～信号〕自動信号．〔～机〕自動信号機．〔～旋翼飞机〕オート・ジャイロ．〔～选配〕マッチング自動選別．適合自動選別．〔～选择〕(電)オートマチック・セレクション．〔～循环〕自動サイクル．オートサイクル．〔～磨床〕サイクリック研削盤．〔～碾米机〕(農)自動循環式精米機．〔～装置〕自動サイクル装置．〔～压力机〕自動プレス．〔～仪器〕ロボット．〔～音量控制〕自動音量調節．〔～引导火箭〕自動誘導ロケット．〔～语言合成仪〕ボコーダ．〔～噪音控制〕自動雑音制御．〔～增益控制〕自動利得制御．〔～照明〕自動点灯．〔～照相〕オートマチック・フォトグラフィー．〔～正压〕(気)自己順圧．自己正重．〔～织机〕自動織機．自動ルーム．〔～制导〕(軍)自動誘導．〔～制动机〕自動ブレーキ．〔～制图机〕自動製図機．〔～中耕机〕耕耘機．〔～铸排字机〕(印)モノタイプ．自動活字鋳造機．〔～转换活塞〕リレー弁ピストン．〔～转换器〕自動スイッチ．〔～转接〕自動中継．〔～装弹机〕(軍)自動給弾装置．〔～装弹卡宾枪〕(軍)自動装填式カービン銃．〔～装料装置〕(化)自動投入装置．〔～装配〕自動組立て．〔～装填〕(軍)自動装填．〔～装置〕オートマチック．オートメーション．〔～追踪〕自動追尾．〔～雷达〕自動追跡レーダー．〔～着(zhuó)陆系统〕(空)自動着陸装置．〔～钻床〕自動ボール盤．[動](みずからの意志・願望で)動く．(外力によらずに)動く．自動する．↔'被动'

〔自动词〕zìdòngcí [名](語)自動詞．＝'不及物动词'↔'他动词'

〔自渎〕zìdú [動](書)手淫をする．自慰する．〈事实上也就是一种变形的～〉事実上変形した自慰の一種である．

〔自黩〕zìdú [動](書)自分で自分をけがす．〈中外婚媾，无～也〉婚姻の際には自分で自分をけがすことがないようにしなければなりません；(《李娃》)．

〔自读标尺〕zìdú biāochǐ [連](機)自記照尺．

〔自度曲〕zìdùqǔ [名]自作の曲；従来の形式にとらわれぬ詞曲をいう．

〔自对自〕zìduìzì [副]ひとりで．ただ自分に対して．〈～地说〉ひとりごとを言う．

〔自敦自摔〕zì dūn zì shuāi [成]天に叫び地を打つ；悲嘆を訴えるところなく泣き叫ぶさま．〈空教我哭啼啼～，百般的唤不回来〉いたずらに泣きぬれ悲嘆やる方なく，八方手を尽くしても呼び帰せない；(《元曲・蝴蝶夢・4》)．

〔自多〕zìduō [動](書)うぬぼれる．自己満足する．

〔自遏〕zì'è [動](書)自分自身を制御する．〈浩时酒兴方浓，春心淫荡，不能～〉(張)浩はその時酒の勢いが強く，情欲がむらむらとわいてきて，抑えることができませんでした；(《警世・29》)．

〔自尔〕zì'ěr [副](書)それ以後．これ以後．〈～莫敢近之〉それ以後，あえて近づこうとはしなかった；(《語林》)．

〔自发〕zìfā [形]自発的な．自覚なしの．自然発生的な；(?)．〈这场运动是群众～地搞起来的〉この運動は大衆が自発的にやり出したのである．〔～势力〕自然発生的な勢力．〈由价值规律～地起调节作用〉価値法則による自然発生的な調節にまかせる．〔～磁化〕(電)自発磁化．〔～电池组〕電池．〔～放射〕〔～辐射〕(物)自然放出．〔～分裂〕(物)自発核分裂．〔～光体〕(物)自己発光体．〔～火〕(物)自然発火．〔～极化〕(電)自発分極．〔～力〕自然発生的勢力．〔～裂变〕〔～衰变〕(物)自発壊変．〔～情绪〕自然発生的な気持ち．〔～倾向〕自然発生的な傾向．〔～射〕(物)自発放出．〔～性〕自発性．自発的．〔～骨折〕(医)特発骨折．〔～气胸〕(医)自然気胸．〔～投资〕自発的投資．[動]金持ちになる．〔～分子〕みずから'发财'(金持ち)をねらう分子．〔～户〕農村で組織の指導を待たず専業生産をして富裕になった家庭．

〔自伐〕zìfá [動](書)みずから高くとまる．みずから誇る．〔～其功〕みずから手柄を誇る．

〔自翻车〕zìfānchē [名](鉄道の)ダンプカー．

〔自反〕zìfǎn [動](書)自己反省する．みずからの心に問うてみる．〔～无愧〕[成]顧みてやましいところがない；(《醒世・7》)．

〔自反转〕zìfǎnzhuǎn [名](機)自己逆転．〔～装置〕自己逆転装置．

〔自肥〕zìféi [動](書)私腹を肥やす．

〔自费〕zìfèi [名]自費．私費．〔～留学〕自費留学．〔～旅行〕自費旅行．自費で旅行する．〔～生〕自費学生．

〔自焚〕zìfén [動]1 みずから焚死する．みずからその身を焼く；多く比喩的に用いる．〈莫若～，也省的与他做对〉みずから焼死した方がました，やっと敵対しなくてすむ；(《三侠・1》)．〈玩火者必～〉火遊びする者は必ずみずから焼け死ぬ；(《左傳・隱公4年》)．2 (樹林が)自然発火する．〈某地方某大树枯树～〉ある所の大木の枯れ木が火を出した．

〔自分〕zìfèn [動](書)自分でわかっている．自分で想像する．自分の運命を予測する．〈～必死〉必ず死ぬとみずから予想する．〈～万死难偿，……〉万死をもっても償いがたしとみずから考えておりますが，……；(《紅樓夢・93》)．

〔自封〕zìfēng [動]1 (貶)自任する．〈～为英雄〉英雄を自任する．〈～为专家〉専門家を自任する．〈他们～为超天才〉彼らは超天才であると自任する．〈是群众公认的，不是～的〉大衆が公認したもので，自任しているものではない．2 自己抑制する．自分の殻に閉じこもる；現状に甘んじて，進歩しようとしない．〔故步～〕[成]古いしきたりに閉じこもる；(《漢書・敍傳》)．

〔自奉〕zìfèng [名](書)自分の生活．〈～甚俭〉自分の生活をとても質素にする．〈其赋敛节，其～薄〉人民への租税の割り当ては抑え，自分の衣食は少なくする；(漢・劉向《說苑・政理》)．〈他～常常同个下级

軍官一样〉彼の生活はいつも下級軍官と同じである.［～菲薄］〔成〕自分の生活を自分からつつましくする.

［自付］zìfù〔名〕(国際電話などの)本人払い.

［自负］zìfù〔動〕〔書〕①みずから責任を負う.［～盈亏］〔経〕みずから損益の責任を負う.損益の企業責任制.損益自己責任制.［文责～］文責はみずからこれを負う.②自負する.みずから誇る.〈以诗词～〉詩詞をもって自負する.〈～地答道〉誇らしげに答えた.〈先前往往～,从来不注意谦虚谨慎〉昔はうぬぼれることが多く、謙虚にしていなかった.〈加以进了几回城,阿Q自然更～〉その上に何回か都へ行ったので、阿Qは成り行き上さらに自負心が強かった;(《魯·吶·阿》).［～不凡］〔成〕非凡だと自負する.おごりたかぶる.むやみに尊大ぶる.〔例〕〈姑娘,你且莫～,把天下英雄一笔抹倒〉娘さん、むやみに尊大ぶって天下の英雄を一概に無視するものではありません;(《兒女·18》).［～心］自負心.〔例〕〈～很强〉自負心が強い.〔形〕うぬぼれている.〈这个人很～〉この人はとてもうぬぼれている.〈很～的拉着那条横缆〉自信満々あのロープを引いていた.

［自甘］zìgān〔動〕〔書〕みずから甘んじる.［～堕落］〔成〕自堕落になる.

［自干罪戾］zì gān zuì lì〔成〕自分自身が罪を犯す.〈切不可再有隐匿,～〉この上また隠匿したりして、自分自身罪を犯すようなことは決してしないように;(《紅樓夢·105》).

［自感］zìgǎn〔名〕〔物〕自己感応.自己誘導.［～电路］〔電〕自己誘導回路.［～系数］自己誘導係数.自己インダクタンス.［～现象］自己インダクタンス.［～线圈］〔電〕セルフ·インダクター.

［自感应］zìgǎnyìng〔名〕〔物〕自己誘導. ＝'自感'

［自高］zìgāo ＝'自大'〈你既瞽目,不能观古圣之书,辄敢轻五行而～〉おまえは盲目であるからには、古来の聖賢の書を読めぬはず、なのによくも五行を軽んじ、尊大に構えていられたもんだ;(《警世·13》).［～自大］〔成〕高慢ちきである.自分で自分を大したものだと思っている.博学を鼻にかける;(顔之推《顔氏家訓·勉學》).〔例〕〈纠正了很多～〉高慢ちきなところをずいぶん直した.〔例〕〈以后他便～起来了〉その後彼はうぬぼれ出した.〔例〕〈戒骄戒躁,切不可～!〉おごりを戒め焦りを戒め、決してうぬぼれてはならない.

［自告奋勇］zì gào fèn yǒng〔成〕困難を覚悟して自分から買って出る.進んで困難に当たる.みずから一役を買う.〈～伴随护送〉自分から申し出てお供をして送り届けることにした.〈他们～,去谈判〉彼らはすすんで談判にあたった.〈～下井去掏污泥〉みずから進んで井戸に下り汚泥をすくい取った.〈自以为天津有门路,活动很有把握,～来天津办理这件事〉天津には手づるがあり、活動には自信があるのでみずから進んでこの件を処理しに天津にやって来た.

［自割］zìgē〔名〕〔生〕自己切断;トカゲの尾などが自然に切れること.

［自个(儿)］zìgě(r)〔又〕zìgèr ＝'自各儿','自哥儿'〔名〕〔方〕自分.自分一人.自己;〔北京〕.〈我坚持要～来,书记只好依了〉私が一人で来るといって譲らなかったので、書記はしかたなく承諾した.〈走了一步,～狞笑着〉一歩踏み出して一人でにたっと笑っている.〈咱们～总要把这些问题闹清〉われわれは自分でどうしてもこれらの問題をはっきりさせねばならない.〈管不着,你～来!〉知るもんか、おまえ自分でやれ.〈我们明年～种五百亩青菜,什么菜都有吃的〉私たちは来年5百'亩'の野菜をつくるので、どんな野菜でも食べられる.

［自根儿］zìgēnr〔副〕〔方〕従来.これまでずっと.もともと. ＝'从来','原来';〔北京〕.〈～没有这么一门亲戚,也没有这么一门朋友〉これまでずっとこのような親戚縁者もいなければ、このような友達もいません.

［自耕农］zìgēngnóng〔名〕〔農〕自作農.

［自攻螺钉］zìgōng luódīng〔連〕〔機〕タッピングねじ.セルフ·タッピング·スクリュー.

［自宫］zìgōng〔動〕〔書〕みずから去勢する.すすんで宦官となる.

［自贡］zìgòng〔名〕〔書〕①粟馬を官に納めて貢監(貢生)の身分を買うこと.②同上の人.

［自供］zìgòng〔動〕自白する.自供する.［～状］自供書.自白書.

［自古］zìgǔ〔副〕昔から.〈～至今〉昔から今まで.［～嫦娥爱少年］〔諺〕昔から月の中にいる嫦娥は若い人が好きである;昔から美しい娘は秀麗な若者を好む. ＝'月里嫦娥爱少年';(《紅樓夢·46》).［～红颜多薄命］〔諺〕昔から美女は多く運に恵まれない;(《元曲·鴛鴦被·3》).［～佳人多薄命］〔諺〕いにしえより佳人は多くは薄命である.［～皆有死］昔からみな死がある.昔から限りのないものはない;(《論語·顔淵》).［～以来］昔から.［～已然］昔からそうであった.古くから変わっていない.〔例〕〈这可见救日月蚀的风俗～〉ここからわかるように日食·月食を救うという風習は古くからこのようであった.

［自固］zìgù〔動〕〔書〕自制する.自分自身をしっかり保つ.〈儿女之心,不能～〉若い人の心は、か弱い;(《鶯鶯》).

［自顾不暇］zì gù bù xiá〔成〕みずからを顧みるいとまさえない.自分のことで手がいっぱいでほかに心をやるひまがない;(《晉書·劉聰載記》).〈期末考试～〉期末試験でほかのことを考えるひまもない.〈我自顾还不暇,怎能再多养两口人呢?〉私は自分を顧みるいとまもないのにどうして二人を余計に養うことができようか.

［自顾自］zìgùzì〔副〕ひたすら.かまわずに.さっさと.わき目もふらず.〈他夺了人家的东西～去了〉彼は人のものを奪ってさっさと行ってしまった.〈～朝地里走去〉ひたすら畑に向かって歩いた.〈～地读书,看报〉ひたすら本を読み、新聞を読んだ.〔動〕自己本位にする.自分のことだけ考える.

［自怪自惊］zì guài zì jīng ＝'自惊自怪'〈也不用我唬去,这小蹄子已经～的了〉私がおどしに行くまでのこともないね、こいつはもう自分自身でびくびくしてるんだから;(《紅樓夢·51》).

［自管］zìguǎn〔方〕＝'只管〔副〕';〔北京〕.〈您～抽吧〉かまわないから吸ってください.〈他～小心他的〉彼はひたすら自分のことに気をつけた.〈凤姐儿安下这个心,所以～迁延着,…〉鳳姐はこう腹づもりを決めると、そのまま引き延ばしておいて、…;(《紅樓夢·36》).

［自管自］zìguǎnzì ＝'自顾自〔副〕'〈～赶路〉ひたすら道を急ぐ.わき目もふらず道を急ぐ.

［自归］zìguī〔動〕〔書〕①自首する.②みずから(…に)帰する;〔不常〕.

［自贵其生］zì guì qí shēng〔成〕自分の生命を大切にする.〈他是能够～的〉彼は自分の命を大切にできる人だ.

［自汗］zìhàn〔名〕〔中医〕自家発汗;労働·衣服の過多·暑さ·発熱などによらず、常に発汗する症状.肺の虚弱によって起こる.

［自航水驳］zìháng shuǐbó〔連〕〔軍〕水船. ＝'供水驳船'

［自豪］zìháo〔動〕〔褒〕(みずからたのむところがあって)誇る.みずから誇りに思う.〈脸上露出了～的神采〉顔に誇りの色が表れている.〈做出了重要贡献,感到～〉たいせつな貢献をして、誇りを感じる.〈似乎是～,又像是自愧〉誇っているようでもあり、また恥じているようでもある.〈为自己的一代人庆幸而且引以为～〉自分たち一代を祝福し、さらにそのことを誇りに思った.［引为～］〔成〕(そのことを)誇りとする.［～感］誇り.自尊心.〔例〕〈有～〉誇りをもっている.［民族～感］民族としての誇り.

［自好］zìhào ＝'自爱'〔動〕自重する.自愛する.［洁身～］〔成〕身の純潔を守ってけがれに染まらない;多く自分のことばかり考えて、大衆に関心を持たないことや、現実の闘争を回避する処世態度を指す.

［自恨］zìhèn〔動〕自分を恨む.

［自后］zìhòu ＝'自此①'〈～宾客绝百许日〉それ以後、来客が百日ばかり途絶えた;(《語林》).

［自护己短］zì hù jǐ duǎn〔成〕自分の欠点·短所をかばう.

［自花受精］zìhuā shòujīng ＝'自花授粉'〔連〕〔植〕自家受精.自家受粉.

［自画像］zìhuàxiàng〔名〕自画像.

［自坏长城］zì huài Cháng chéng〔成〕①みずからを損なうこと;みずから頼りになる側近を排除する.②みずから国の守りを破壊すること.

［自毁］zìhuǐ〔名〕〔軍〕自爆.［～火箭］自爆装置付きロケット.［～系统］［～装置］自爆装置. ＝'自炸装置'〔動〕〔書〕みずから破壊する.［～长城］＝'自坏长城'

［自伙(子)］zìhuǒ(zi)〔名〕〔方〕仲間.同志;〔四川〕.〈我们～〉私たちの仲間.〈我们不能～打～!〉私たちは仲間でなぐり合いしてはいけない.

［自伙淘里］zìhuǒtáoli〔名〕〔方〕同じ仲間うち;〔呉〕.

［自激］zìjī〔形〕〔機〕自励(の);〔不常〕.［～变流器］［～变频器］オートコンバーター.［～磁］自励磁.［～低频发电机］自励低周波発電機.［～电动机］自励電動機.［～发电机］自励発電機.［～发射机］自励送信機.［～进相机］自励進相機.［～控制］自力制御.［～振动］自励振動.［～振荡］自己振動.［～器］セルフ·オシレーター.

［自己］zìjǐ〔代〕自分.〈改造～〉自己改造する.〈泪～往下流〉涙がひとりでに流れる.〈鞋我～去买吧!〉靴は私が自分で行って買いましょう.〈瓶子不会～倒下来,准是有人碰了它〉瓶が自分で倒れるはずがない、きっとだれかがぶつかったのだ.〈～动手〉みずから労働する.自分で手を下す.みずから先頭に立ってやる.［～打～的嘴巴］〔熟〕自分で自分の口をたたく;矛盾に気付いたときのしぐさ.〔例〕〈你昨天说她好,今天又说她坏,这不是～吗?〉昨日、きみは彼女はいいと言い、今日はまた悪いと言っているが、矛盾ではないか.［～的孩子打上怀］〔諺〕自分の子どもであれば、いくらたたいても親から離れていくことはない.〔例〕〈真是～,小宝刚挨妈妈打,还跟妈妈这样亲〉まったく我が子はいくらたたいても親と疎遠にならないというとおりだ、小宝はさっきおかあさんにたたかれたばかりなのにそれでもおかあさんを慕う.［～的梦～圆］〔諺〕自分のみた夢は自分で夢判断をする.〔喩〕自分でやったあやまちは自分で反省しなければならない.［～锅底没有黑］〔熟〕〔方〕自分には汚点がない.〔例〕〈要正经,除非～!〉まじめになろうというのなら、自分の身が潔白でなければならぬ.［～解脱］努力して苦しみから逃れる.自分で自分を慰める.［～工］〔方〕出来高払い;〔四〕.［～筐里没烂杏］〔熟〕自分のかごには腐ったアンズはない.〔喩〕自分のやることはなんでも正しいと思う.〔例〕〈反正～,你处处都比别人强啊!〉とにかくきみのやることは何でも正しくて、すべての面で他人より上なんだ.［～情虽切,他人未肯忙］〔諺〕自分の事情は切迫しているが、他人はさしせまって忙しいとは思わない;自分の窮地に陥った心境は他人にはわからない.［～身正,不怕影斜］〔諺〕自分の身が正しければ、影が曲がっていても気にかけない;自分が正しければ、恐れるもの

は何もない．［～贪杯惜醉人］〔諺〕酒好きな人は酔った人を大事にする．同病相憐れむ．〔例〕〈第三来也是我～〉第3は私が同病相憐れむということでもある；（«元曲·救風塵·3»）．［～添饭，食无饱］〔諺〕自分で飯を盛っておきながら腹一杯にならない．〔喩〕自分でやったことなのに満足できない．［～头上顶着屎，闻着人家屁臭气］〔諺〕自分の頭に糞をのせて他人の屁が臭いという．臭いもの身知らず．［～运动］〔物〕自己運動．〔名〕（〔又〕zìji）①親しいもの．味方．身内．〈～弟兄〉近しい兄弟．仲間．〈长～的志气〉味方の志気を高める．［～人］仲間．親しい仲間うち．味方．自分側の人．＝'自家人' 〔例〕〈咱们是～〉お互い味方のものだ．〔例〕〈老大爷，咱们是～，别客气！〉おじいさん，私たちは内輪のものなんですから，ご遠慮なくどうぞ．②自分だけ一人．〈还有别人吗？——就我～〉ほかに人がいますか．——私一人です．〔形〕〔方〕親しい．近しい；〔北京〕．〈这是～话〉これはうちうちの話です．〈这么客气就透着太不～了〉そんなに遠慮しては親しさが感じられない．

［自己个ㄦ］ zìjigěr 〔方〕＝'自己'，'自个（ㄦ）'；〔東北〕．〈如今晚ㄦ都得～掏腰包啰！〉今はすべて身銭を切ってやらなければならない．〈家里的人都出去了，只剩下我～〉うちの人はみな出掛けて，私一人だけが残った．

［自己各ㄦ］ zìjigěr 〔方〕＝'自个（ㄦ）'〈学习，主要的还是靠～嘛！〉学習で，大切なのはやはり自分に頼ることでしょう．〈这是我～的事，不用你管！〉これは私個人の事だからかまわないでください．〈我～造孽倒有其限，…〉私自身にばちがあたったとしてもそれは知れたこと，…；（«兒女·21»）．

［自己园ㄦ］ zìjiyuánr 〔名〕（買ったものではなく）自分の所で収穫したもの．

［自给］ zìjǐ 〔動〕①自給する．〈做到全部～〉全部自給にする．〈中国石油已经～了〉中国はすでに石油を自給するようになった．［～电池］〔電〕局部電池．［～肥料］〔農〕自給肥料．［～户］食糧自給農家．［～率］自給率．［～能力］自給能力．［～器］〔機〕セルフ・フィーダー．［～自足］〔成〕自給自足．自給自足する；（«列子·黃帝篇»）．［～自足经济］〔経〕アウタルキー．②〔文〕自力で生活する．〈岁余，乏食，鬻妆具以～〉1年余りたつと食べ物にも事欠くようになり，化粧道具を売って生活するはめになった；（«柳氏»）．

［自记］ zìjì 〔動〕みずから記す．〔形〕〔機〕自動記録の；〔不完〕．［～测微计］セルフ·レコーディング·ミクロメーター．［～地下温度表］自記地中温度計．［～风速计］自動風力計．［～高温计］自記高温計．［～寒暑计］自記寒暖計；自動的に温度変化を記録する寒暖計．［～计数器］レコーディング·メーター．［～露光计］アクチノグラフ．［～气压表］［～气压计］自記気圧計．［～式温度计］記録温度計．［～水位计］自記水位計．［～瓦特计］自記電力計．［～温度计］自記温度計．［～压力表］自記圧力表．［～仪表］自記計器．レコーディング·メーター．［～雨量计］自記雨量計．

［自家］ zìjiā（〔又〕zìjia）〔方〕＝'自己'；もと〔白〕．〈不用你们请，我～来了〉あなたたちにお招きいただくことはありません，私は自分から来ました．〈你要做和尚，横竖随你～的便〉あなたが和尚になりたいなら，それはどっちみちあなた自身のかってです；（«官場·5»）．〈只是你们～上紧用心，休得怠慢！〉ただおまえたち自身もしっかり心して，なおざりにしないように；（«古今·40»）．〈怎么～在山行走？〉どうして独りで山を歩いているのか；（«西遊·27»）．〈～郑州人氏〉私は鄭州の人；（«元曲·救風塵·1»）．〈既如此说，小娘子只索去，小人～去休〉そういうことなら，あなたは行くより致し方がない，私は一人で行くことにします；（«京本·15»）．〈您旧时欺负～〉おまえは昔私を欺いた；（«新編五代»）．〈只随～分量以应之〉ただ自分の力量にしたがってそれに応じた；（«朱子語類·13»）．［～掘坑～埋］〔諺〕自分で穴を掘って自分で埋まる．〔喩〕自業自得．［～人］〔方〕仲間．親しい間柄．身内．＝'自己人'；〔旧〕．〔例〕〈一定把你当～！〉必ずきみを仲間とみなすだろう．〔例〕〈亲切得像～一样〉まるで身内のように親しくなった．［～淘里］〔方〕仲間うち．＝'自伙淘里'；〔旧〕．［～屋］〔方〕われわれ一族．同族；〔河南〕．［～有病～知］〔諺〕自分の病気は自分でわかる．〔喩〕自分のことは自分でよくわかる；'有病自家知' ともいう．

［自家伙］ zìjiāhuǒ 〔名〕〔方〕自分の家．〈忙着～的事〉自分の家の事に追われる．

［自检］ zìjiǎn 〔動〕自分で自分を検査する．自己点検する．〈～互检的制度松了〉自己点検，相互点検の制度がゆるんだ．［～程序］〔電算〕セルフ·チェック·プログラム．

［自荐］ zìjiàn 〔動〕自分で自分を推薦する．自薦する．〈～帮助叔父经理那个小买卖〉叔父の経営する商売の手助けを自分から買って出た．〈他郑重～担任这刊物的文字编辑〉彼はこの刊行物の編集担当を慎重に申し出た．

［自交］ zìjiāo 〔名〕①〔植〕自家受粉．自家受精．②動物の近親交配をいう．

［自骄］ zìjiāo 〔動〕みずからおごる．自慢する．いい気になる．〈任何得意生活中总不～〉いくら思いどおりの暮らしであっても決しておごらない．

［自校代码］ zìjiào dàimǎ 〔連〕〔電算〕セルフ·コレクティング·コード．

［自洁］ zìjié 〔動〕〔文〕自分の名誉や節操を守る．〈实怜守节十余年，～之心，泯没不传〉節を守って十余年，この貞節心が埋もれて伝わらないとは実に残念だ；（«警世·10»）．

［自解］ zìjiě 〔動〕①自分で自分のために弁解·言いのがれをする．みずから弁解する．〈有些可以～的地方〉弁解の余地がある．②みずから悩みを解き，みずから楽しみを求める．みずから解脱を求める．［～自乐］同上．

［自今］ zìjīn 〔副〕〔文〕今から．〈～以后〉今日から．〈～以往〉今から．今後．

［自矜］ zìjīn 〔動〕〔文〕自分の能力．長所を自慢する．うぬぼれる．〈关公平日刚而～，故今日有此祸〉関公は常日ごろ気性が激しくて尊大，したがって今日この災いをまねいたのだ；（«三國·78»）．［～功伐］〔成〕能力や功績を誇る．［～其能］＝'自矜'

［自禁］ zìjīn 〔動〕自制する．自分の感情を抑える；多く否定形で用いる．〈情不～〉気持ちを抑えられない．〈不～地沉入回忆〉抑えきれずに思い出にひたった．〈廷章得诗，喜不～〉廷章は詩をもらって，うれしさを禁じえなかった；（«警世·34»）．〈然感愤不平之意，时时发露，不能～于怀也〉しかし憤り不平の気持ちを抱き，いつもおもてに表し，自分の胸にしまうという我慢はできませんでした；（«古今·32»）．

［自尽］ zìjìn ＝'自杀〔動〕'〈赐此药令～〉この薬をたまわり自殺させた．〈投湖～了〉湖に身を投げ自殺した．〈听说是跳池～了〉池に身を投げて自殺したそうである．〈生怕老世叔一时看不开，或者寻个～〉叔父さまがつい思いつめてひょっとして自殺でもされないかと心配している；（«官場·28»）．〈奶奶既立意不顺从，何不就船中寻个～？〉奥様，いうことをきかないと決心なさっているなら，どうして船の中で自害されなかったのですか；（«警世·11»）．〈就小娘子前解下腰间之带，寻个～〉あなたの前で腰の帯を解き，自殺しましょう；（«王西廂·2·3»）．

［自经］ zìjīng 〔文〕＝'自杀〔動〕'〈一日，～于栋下〉ある日，梁に首をつって自殺した；（«迷樓»）．

［自刭］ zìjǐng 〔動〕〔文〕みずからのどを切る；のどを切り自殺する．〈霸王因大恸，寻以～〉楚の覇王はそのため非常に悲しんでついに自殺した；（«金瓶梅·1»）．〈子若弃我，当～以就死〉あなたがもし私を捨てるというなら，のどを切って死んでしまいます；（«李娃»）．

［自惊自怪］ zì jīng zì guài 〔成〕自身でかってに驚き，奇怪に思う．〈你不早来听说古记，这会子来了，～的！〉あなたは昔の言い伝えなど聞きに来ようともしないでおいて，今ごろやって来て自分でかってに驚いたりして；（«紅樓夢·52»）．

［自净］ zìjìng 〔名〕〔土〕自浄作用．［～化作用］［～作用］同上．

［自靖］ zìjìng 〔動〕〔文〕自分で志をとげるようにはかる．

［自惊打怪］ zì jing dǎ guài 〔成〕〔方〕ちょっとしたことにわざと大げさにびくびくしたり心配したりする；〔東北〕．〈他老伴～乱嚷嚷〉彼の女房が大げさに心配して，むやみに大騒ぎしている．

［自咎］ zìjiù ＝'自疚' 〔動〕自分を責める．良心がとがめる．気がとがめる．自責の念にかられる．〈看着他的背影，我隐隐～起来〉彼の後ろ姿を見ているうちに，自分自身を責めはじめていた．〔名〕自責．〈这一席话引起他强烈的～〉この話は彼に強い自責の念を呼び起こした．［内心～］自責の念．

［自救］ zìjiù 〔動〕自救する．自力で救済する．〈办银行是我们的～〉銀行を経営するのは我々の自力救済だ．［～不暇］〔成〕自力救済だけで手いっぱいだ．〔例〕〈～，那能再把一位知心的女友拉到陷坑去！〉自分を守るだけで手いっぱいなのにどうして一人の親しい女友達を落とし穴に引き込むようなことができようか．［生产～］生産して自力救済する．

［自居］ zìjū 〔動〕〔文〕〔貶〕みずからを…におく．（…に）なりすます．自任する．〈超人～〉超人になりすます．〈以功臣～〉功臣をもってみずから任ずる．〈他以艺术家～〉彼は芸術家をもって自任している．〈～清高〉高潔を自任する．〈让他这个以家长～的人以后不敢作威作福〉この家長を自任する彼が今後威張り散らさないようにさせた．

［自举］ zìjǔ 〔動〕自薦する．自分で自分を推す．

［自聚合］ zìjùhé 〔名〕〔化〕単独重合．

［自觉］ zìjué 〔動〕みずから感じる．自覚する．〈肺结核的初期，病症不很显著，病人每不～〉肺結核の初期には病状があまり顕著ではないので，病人は往々にして自覚しない．〈不～地红了脸〉思わず顔を赤くした．〈～得要落下眼泪来〉涙が流れるのを感じた．〈～的认明白了〉自覚的にはっきり認めた．〈～地遵守纪律〉自覚して規律を守る．〈他们对理论学习比较～，比较认真〉彼らは理論学習に対し他より自覚しており，真剣である．［～的能动性］自覚的能動性．［～斗争］自覚に基づく闘争．［～形秽］〔成〕自分が劣っていることを自覚する．［～性］自覚．自覚性．意識．〔例〕〈有高度的～〉高度の自覚をもつ．〔例〕〈劳动～〉労働意識．労働の創意．［～症状］自覚症状．［～自愿］〔成〕自覚し自分から希望する．

［自绝］ zìjué 〔動〕〔文〕①みずから（相手との関係を）断つ．［～于人民］みずから人民と縁を切る；文革中，批判された人が自殺すること．［～生路］〔成〕みずから滅亡の道をたどる．②自殺する．〈昭仪乃～〉昭儀はそこで自殺した；（«飛燕»）．

［自决］ zìjué 〔動〕自決する．自分で自分の事を決める．〔名〕（民族の）自決．〈民族～〉民族自決．［～权］〔法〕自決権．〔例〕〈许多民族得到了

Z

〜〉多くの民族が自決の権利を手に入れた.

[自掘坟墓] zì jué fén mù〔成〕みずから墓穴を掘る. みずから身の破滅の道を選ぶ. 〈侵略的结果, 必然是〜〉侵略の結果は必ずみずから墓穴を掘ることになる.

[自看自高] zì kàn zì gāo〔成〕みずからを一段高いと思う. いい気になる. エリートぶる.

[自控] zìkòng〔動〕(略) ① 自動制御する. ＝'自动控制'〔〜制〕(略) 自動制御系. ＝'自动控制系' ② 自分をコントロールする. 自己制御する.

[自苦] zìkǔ〔動〕みずから苦しみを求める. みずから苦しむ. かってに苦しむ. 〈从饭里茶里的〜, 才赚出那辆车〉毎日の食事を切りつめて自分をさいなみ、やっと金をもうけてその車を買った. 〈应以身体为重, 不要太〜了〉体を大切にしなさい、自分を苦しめてはいけません. [〜自知]自分一人でいろいろと苦しみ悩む.

[自夸] zìkuā〔動〕自慢する. みずから誇る. 自分をひけらかす. 〈〜地说〉自慢げに言った. 〈你别〜！〉自慢はやめなさい. 〈〜门第高贵〉家柄のよいのを自慢する.

[自郐以下] zì kuài yǐ xià〔成〕以下は語るに価しないということ; (《左傳·襄公29年》).

[自宽] zìkuān〔動〕(書) みずから慰める. 〈老去悲秋强〜〉次第に年をとり物悲しい秋、つとめてみずから慰めた; (杜甫《九日藍田崔氏莊》詩). [〜自慰]自分で自分を慰める. 例〈大众更觉惊疑不定, 只得〜地说〉みんなはさらに驚きあやしんだので、しかたなく自分で自分を慰めて言った; (《官場·50》).

[自况] zìkuàng〔動〕(書) 他人を自分とひき比べる. 〈以包公〜〉自分を包拯^{ほうじょう}〔宋代の名裁判官の名〕と比べる.

[自愧] zìkuì〔動〕(書) みずから恥じる. 慚愧^{ざんき}にたえない. 自分で恥ずかしいと思う. 〈〜见识低微〉見識が低いとみずから恥ずかしいと思う; (《醒世·2》). [〜不如]他人に及ばないのをみずから恥じる; (《戰國策·齊策·1》). 例〈小学生都能发明, 我真是〜〉小学生でさえ発明できるのに私はそれに及ばないのを恥ずかしく思う. 例〈我的外语水平, 若和小李相比, 实在是〜的〉私の外国語のレベルは小李に比べると本当に恥ずかしい.

[自拉自唱] zì lā zì chàng〔成〕① みずから得意になっていること. 自己満足すること. 自画自賛. ② すべてみな自分が頼り. 〈〜, 万事不求人！〉自分一人でやって行く、何事も人の世話にはならない. ③ 弾き語りをする.

[自拉子] zìlāzi〔名〕(方) (俗) セミ; (北京).

[自来] zìlái〔副〕① (書) もともと. これまで. 従来. ＝'从来', '原来' 〈说话〜是说一句算一句的〉話をするのに、もともとよく考えてものを言う. 〈〜也没听见这山〉これまでそんな山など聞いたこともありませんわ; (《紅樓夢·19》). 〈这县里〜是他与几个把持, 不由官府做主〉この県はこれまでかの者と数人が牛耳っており、お上のいうままにはなりませんでした; (《古今·19》). 〈〜不曾拜识尊颜〉私はこれまであなたさまにお会いしたことがありません; (《水滸·8》). 〈我〜未尝曾闻其名〉私はこれまでその名を耳にしたことがない; (《王西廂·5·3》). 〈佳人〜多命薄〉美人は古来薄命である; (《王西廂·2·3》). 〈蔡京〜专恣任意〉蔡京はもともと専擅^{せんせん}で気ままな人間です; (《宣和》). ② 生まれつき. [〜红]血統的に政治的自覚が高いとする考え方; 親が革命に尽力した、あるいは被搾取階級の家庭に生まれたのだから、もともとプロレタリアートとしてしっかりした思想を身につけているという考え; 血統的にはブルジョアジーあるいはプチブルだが、後に政治的自覚に目覚めた人を'改造红'といったのに対して. 例〈这小子以为自己是婆罗门种姓的〜落难公子〉こいつは自分はバラモンのカーストのような血統的に由緒正しい不遇の王子だと思いこんでいた.

[自来红] zìláihóng〔名〕① (方) 表面に卵などを塗り、つやを出し茶色に焼いた'月饼'; '丰收饼'ともいう; (北京). ② ☞'自来②'

[自来火] zìláihuǒ〔名〕(方) ① マッチ. ＝'火柴', '洋火', '洋取灯儿', '取灯儿'; (旧). ② ライター. ＝'打火机' ③ (旧) ガス; (旧). ④ (旧) ガス灯. ＝'煤气灯'; (旧). 〈亮〜〉ガス灯を明るくする. ⑤ (旧) 電灯; (旧).

[自来困] zìláikùn (方)〔形〕心身が弱まる; (北京). 〈这个人〜, 老打不起精神来〉この人は体が衰えてどうしても元気が出ない. 〔名〕生来の怠け者; (北京). 〈他就是个〜〉彼はまったく生まれつきの怠け者だ.

[自来铅笔] zìlái qiānbǐ〔連〕(旧) シャープペンシル.

[自来食] zìláishí〔名〕労せずして手に入る食べ物.

[自来熟] zìlái shóu〔熟〕別に知り合いの間柄でもないのに、旧知のように話したり交際したりする. 人見知りしない. 〈小李是〜〉小李は人見知りしない. 〈坐到椅子上〜地东拉西扯地聊了起来〉いすに座ると、さも旧知の間柄のようにあれこれ世間話を始めた.

[自来水] zìláishuǐ〔名〕① 上水道. ② 水道の水. [〜厂]浄水場. [〜工程]上水道工事. [〜管]配水管. 水道管. [〜设备]上水道設備. [〜事业]上水道事業. [〜塔]給水塔. [〜总水管]水道原管.

[自来水笔] zìláishuǐbǐ ＝'自来水钢笔'〔名〕万年筆. ＝'金笔', '钢笔' 例〈襟前有个小袋, 插着金夹子〜〉胸もとにポケットがあり、金の留め金の万年筆がさしてある.

[自来送命] zì lái sòng mìng〔成〕みずから死の道をえらぶ. みずからの手で命を落とす.

[自来送死] zì lái sòng sǐ ＝'自来送命' 〈我原无心要他的性命, 怎奈他一个个〜〉私は彼らを殺すつもりはなかったのに、彼らの方から進んで死んでいったのだから; (《兒女·8》).

[自来白] zìlaibái〔名〕(方) '月饼'の一種; 表面が硬くあんが入っている; '白月饼'ともいう; (北京).

[自乐班] zìlèbān〔名〕農民のアマチュア演劇団.

[自冷] zìlěng〔名〕(機) セルフ·クーリング. [〜变压器]自冷式変圧器. [〜式机械]自冷式機器.

[自理] zìlǐ〔動〕(書) 自分で処分する. 自弁する. 自分で処理する. 〈伙食〜〉食事は自炊. 〈旅费和住食费系〜〉旅費と宿泊食費は自弁である. 〈保险由买方〜〉保険は買い手が負担する.

[自立] zìlì〔動〕自立する. 自活する. 〈等到将来觉民能够〜的时候再来提亲〉将来覚民が自立できる時にまた縁談を持ち出す. [〜门户]〔成〕ある集団の中で独立して一派を立てる. 独り立ちする. 自立する. 独立する. 例〈这个木工出徒以后, 〜〉この大工は年期が終わると独り立ちする. [〜立人]〔成〕自立してこそ人を助けられる.

[自利] zìlì〔動〕(書) 自分を利する. 自分に有利なようにする. 〈人各〜也〉人はそれぞれ自分の利益をはかる.

[自励] zìlì〔動〕(書) 自分で自分を励ます. みずから励む. 己を律する. 〈倘再不知〜, 暗生事端, 即当从重治罪〉もし己を律することを知らず、ひそかに事をひき起こすことがあれば、そのときは重罪に処すべきです; (《三俠·48》). 〈以清节〜, 大有政声〉清廉潔白な節操を持してみずから励んだので、善政の名声が大いにあがった; (《醒世·2》).

[自力] zìlì〔名〕自分の力. 〈〜制造〉自力で製造する. [〜更生]〔成〕自力更生. 他の力に頼らず自力で事を行う. 例〈〜筹集资金〉自力で資金を蓄積する. 例〈必须〜艰苦奋斗〉必ず自力更生、刻苦奮闘しなければならない.

[自力霉素] zìlì méisù〔連〕(薬) マイトマイシン.

[自痢益甚] zì lì yì shèn〔連〕(中医) 腸胃虚寒の患者で下痢の甚だしいことをいう.

[自怜] zìlián〔動〕(書) 我が身を哀れに思う. 〈归来始〜〉帰り着いてはじめて自分自身をいとおしく思う; (杜甫《喜達行在所》詩).

[自谅] zìliàng〔動〕(白) 自分で認める. 自認する. 察する. 〈承信至临安, 〜前事年远, 无人推剥〉承信は臨安に行き、昔のことはもう月日がたったことゆえ、追及する人もいないと自分では思った; (《京本·16》).

[自量] zìliàng〔動〕(書) 自分で自分の実力を評価する. 自分をはかる. 身の程をわきまえる. [不知〜]身の程知らずである. 例〈岂不是太〜了么！〉それでは身の程を知らなさすぎるのではありませんか; (《三俠·44》).

[自了] zìliǎo〔動〕自分の力でやり遂げる. 〔形〕自分かってである. [〜汉] 1)身がってな人. 自己中心主義者. 自分のことしか考えない男. 2)他人の力に頼らない者. 独立独歩している人.

[自料] zìliào〔名〕(客の)持ち込みの材料. [〜加工]材料持ち込みで加工だけをする. 〔動〕(書) 自分で考える. 〈月仙〜难以脱身, 不得已而从之〉月仙はのがれるのは難しいと思い、やむをえず言うがままになった; (《古今·12》).

[自流] zìliú〔動〕① なるがままに任せる. 成り行き次第にする. [放任〜]〔成〕自然の発展に任せる. 自由放任する. [听其〜]〔成〕なすがままに任せる. [〜主义]成り行き主義. ② 自然に流れる. [〜罐] (機) 自然送りタンク. ＝'自流油箱' [〜灌溉] (農) 自然の水流による灌漑^{かんがい}法. 自然灌漑. 自流灌漑. [〜井] (地) 1) 水が自然に噴出する井戸. 2) 自然噴出の石油井戸. [〜式供给] (機) 自然送り. グラビティ·フィード.

[自留] zìliú〔動〕個人の経営や使用のために残しておく. [〜畜](牧畜区人民公社における)自己所有の家畜. 自留家畜. [〜地]自留地; 社会主義国家において農業の協業化を行うとき、農民の個人経営に任される小さな土地; 作物は個人の所有. [〜马]遊牧民の個人所有のウマ. 例〈卖掉了那匹漂亮的枣红〜〉きれいな栗毛^{くりげ}色のウマを売り払った. [〜山]自留山. [〜园]自留園; 農民個人の菜園. 例〈进了屋后侧的〜, 摘春豌子去了〉家の後ろのわきの自留園へ、春エンドウを摘みにいった.

[自律] zìlǜ〔動〕(書) ① みずからを拘束する. みずからを律する. ② 主宰する. 〔名〕自律; 日語. [〜神经] (生) 自律神経. [〜系]自律神経系. [〜性]自律性.

[自卖自夸] zì mài zì kuā〔成〕自画自賛する; '老王卖瓜'あるいは'王婆卖瓜'に続けて用いる.

[自满] zìmǎn〔動〕自己満足する. うぬぼれる. 〈骄傲〜〉おごり高ぶりうぬぼれる. 〈有一点成就, 就〜〉わずかな成果で慢心する. 〈得到些尊敬, 他便很〜了〉ちょっとばかり尊敬され、彼はいい気になった. 〈学习的最大敌人是〜〉学習の最大の敵はうぬぼれである. 〈别〜, 什么事都越学越深〉うぬぼれてはいけない、何事も学べば学ぶほど深くなる. 〈我们丝毫也不要气馁, 同时也不要〜！〉私たちは少しも落胆してはいけないし、自己満足してもいけない.

[自媒] zìméi〔動〕仲人をたてずに女性が自分で配偶者を選ぶ. 〈〜之女, 丑而不信〉みずから男を選ぶような女は、下劣でかつ信用なら

ない；（«管子·形勢»）.

[自勉] zìmiǎn〔動〕(書)みずから努める.

[自鸣] zìmíng〔動〕(書)みずから誇る. 自任する.［～得意］〔成〕自分のことを大したものだと思って得意になっている. 得意になって鼻をうごめかす. 例<他大骂一通之后～扬长而去>彼はひどい悪態をついてから得意になって悠々と立ち去った. 例<故意一拱手就～地跑出去了>わざとちょっと拱手ｷｮｳｼｭすると得意になって駆け出した.［～清高］=‘自命清高’ 例<你是当官的, 可以～>きみは役人だから、みずから清廉高潔であることを示すべきである.

[自鸣钟] zìmíngzhōng〔名〕(旧)ねじを巻くと自動的に時間を知らせる時計. ぼんぼん時計.

[自明之理] zì míng zhī lǐ〔成〕自明の理.

[自命] zìmìng〔動〕(書)自任する. 自分で思う. <～为作家>作家を自任する. <有一种～为孝子的气派>孝行息子と自任する気持ちがある. <～为感觉比较敏锐一点>感覚が人より少し鋭いと自任している. <不管他们怎样～为新的青年、勇敢的青年, …>彼らがどんなに自分を新しい青年·勇敢な青年だと思っても、….［～不凡］〔成〕非凡を自任する. しょっている. 利いた風ﾌｳ. 例<他是个～的人>彼は自分は大した者だと自任している.［～清高］〔成〕自分で自分が純潔で高尚であると思う；（«晋書·辛謐傳»）. 例<他觉得自己很有学问, ～>彼は自分には学があるように思い、高尚をもって自任していた.

[自磨] zìmó〔名〕(機)セルフ·グラインド.

[自磨刀儿] zì mó dāor〔熟〕(方)①材料を持参し料理人に作ってもらう；北京. ②自分に関係することを他人に任せる. 他人の裁量に任せる；北京. <这件事我～了, 你爱怎么做, 就怎么做吧！>この事はきみに一任するから、好きなようにしなさい. <您瞧着办吧, 我～了>きみ、見はからってくれ、私は任せたよ. ③こっそりと. だまって；北京. <谁知道他～的就给拾掇好了>彼がだまって片づけてくれるとは思ってもいなかった. 圏‘自抹刀儿’とも書く.

[自谋] zìmóu〔動〕みずからはかる.［～生计］自分で生計をはかる.［～生路］自分で生きる道を探す. 例<我还可以～>私は何とか自分で生活できる.［～职业］(国から与えられる職業ではなく)みずから仕事を求める. 例<鼓励青年～>若者がみずから仕事を求めることを奨励する.

[自挠] zìnáo〔動〕(書)自分からすすんで心を悩ます. <姊宜安静颐养, 无以他事～！>姉さんはただ安静にして休養なさい、余計なことでいろいろ気持ちを騒がせてはいけません；（«無雙»）.

[自馁] zìněi〔動〕(自信をなくして)萎縮ｲｼｭｸする, しょげる. <再接再厉, 绝不～>なおいっそう励んで、絶対に萎縮しない.

[自恁] zìnèn〔代〕(白)このよう. あのよう. <现今卓二姐～不好, 我劝你把那酒也少要吃了>いま卓二姐がこんなに具合が悪いのですから、あなたもお酒を少し慎むようお願いします；（«金瓶梅·1»）.

[自捻纺纱机] zìniǎn fǎngshājī〔連〕(紡)セルフ·ツイスト紡績機.

[自衄] zìnǜ〔名〕(中医)鼻血が発汗または熱盛のためでなく自然に流出する.

[自耦变压器] zì'ǒu biànyāqì〔連〕(電)オートコンバーター. 単巻変圧器.

[自拍] zìpāi〔形〕ひとりでに写す；不完.［～扳手］(カメラの)セルフタイマーレバー.［～快门］自動シャッター.［～机］セルフタイマー.［～装置］セルフタイマー.

[自喷采油法] zìpēn cǎiyóufǎ〔連〕(石)自噴採油法.

[自喷井] zìpēnjǐng〔名〕(石)噴出する油井. 自噴井. 自噴坑.

[自喷油嘴] zìpēn yóuzuǐ〔連〕(石)フロー·ビーン.

[自偏流] zìpiānliú =‘自偏压’〔名〕(機)セルフ·バイアス.

[自扑捶胸] zì pū chuí xiōng =‘自扑浑捶’〔成〕みずから地に伏して胸をたたく：悲痛極まりないことを示す動作. <叹言：痛哉, 苦哉！～>ああ痛い、ああ苦しいと嘆くと、地に伏して胸をたたいた；（«變文·伍子胥»）.

[自欺] zìqī〔動〕(書)みずから欺く. みずからの良心を欺く.［～欺人］〔成〕みずからを欺き、人をも欺く. だますだますでだまされる.

[自弃] zìqì〔動〕自暴自棄になる. みずからあきらめる. <不可以年少而自恃, 不可以年老而～>若さゆえにみずからを頼むべきではないし、年老いたゆえにみずからあきらめるべきでもない；（«警世·18»）.

[自谦] zìqiān〔動〕けんそんする. <～地说>けんそんして言う. <～之词>けんそんした言葉.

[自遣] zìqiǎn〔動〕(書)気晴らしをする.

[自谴] zìqiǎn〔動〕(書)自分で自分を責める.

[自戕] zìqiāng (書)=‘自杀’ <逼我～>私に自殺するよう迫る. <却说黛玉自立意～之后, 渐渐不支, …>さて黛玉は自分から死のうと決めてから次第に体も衰弱し、…；（«紅樓夢·90»）. <丞相总统大军, 岂可～？>丞相ｼﾞｮｳｼｮｳは大軍を統率するのですから、どこに自害することがありましょう；（«三國·17»）.

[自强] zìqiáng〔動〕(書)向上を求めてやまない. <力图～>努めて自己の向上を図る. <打算努力～>がんばって生活していくつもりである.［～不息］〔成〕怠らず励むこと；（«周易·乾»）. 例<要想有所贡献, 必须～>もし何か貢献しようと思うなら、怠らず励まねばならない.

[自轻自贱] zì qīng zì jiàn〔成〕みずからを軽蔑ｹｲﾍﾞﾂする. 自分で自分を軽蔑する. 卑下する. <有凭有据, 须不是你～>証拠はあるんだから卑下することはないんだよ；（«古今·2»）.

[自情自愿] zì qíng zì yuàn〔成〕みずから望む. みずから希望する. みずから進んで…する；（«初拍·6»）.

[自取] zìqǔ〔動〕(書)みずから取る. みずから選ぶ.［～饭菜］セルフサービス.［～方便］自分が都合がいいようにする. 例<请大家～！>どうぞご随意に.［～灭绝］=‘自取灭亡’ 例<岂可拘于小事, ～之祸>どうして小事にこだわって、みずから一家絶滅の災いを被ることがありましょう；（«古今·40»）.［～灭亡］〔成〕みずから滅亡を選ぶ. 自滅する；（«陰符經·下»）. 例<～的政策>自滅の政策. 例<选择了一条～的道路>みずから滅亡の道を選んだ. 例<与人民为敌, 那就如同飞蛾扑火～>人民を敵とすることはガ(蛾)が火に飛び込むのと同じで、みずから滅亡を選ぶことである.［～其咎］〔成〕自業自得である. 身から出たさび. =‘咎由自取’ 例<此乃学生考究不精, ～, 非圣天子之过也>それはわたくしの学力が足らず、身から出たさびであって、決して天子様の過ちではありません；（«古今·11»）.［～其乐］〔成〕自分だけで楽しむ；（«醒世·4»）.［～食堂］セルフサービスの食堂.

[自去磁] zìqùcí〔名〕(電)自己減磁.［～场］自己減磁界.［～力］自己減磁力.

[自然] zìrán〔名〕①自然(界). <在～里活了七十年>自然界の中で70年生活してきた. <接近了～的秘密>自然界の秘密に近づいた.［大～］大自然.［～保护］自然保護.［一区］自然保護区. =‘自然庇护区’［一条例］自然保護条例.［～背景含量］汚染物質が一定の環境のもとで、自然の状態で含有する量. 人工的に汚染される前の自然含有量.［～边界］(機)自然境界.［～铂］(鉱)自然白金.［～崇拜］自然崇拝.［～村］自然村. 自然部落.［～敌］天敵.［～地理］自然地理.［一学］自然地理学.［～对数］(数)自然対数. ネーピア対数.［～法］自然法.［～法则］(機)自然法則.［～方程式］(機)自然方程式.［～肥力］(農)自然肥沃ﾋﾖｸ度.［～汞］(鉱)自然水銀.［～谷］(植)草の名；多年生草木. 海辺に生育し、その実はオオムギに似て、食用される. =‘菵草’［～光］(物)自然光.［～规律］自然法則. 自然界の内部法則. =‘自然法则’［～交配］自然交配.［～界］自然界.［～金］(鉱)自然金.［～金属］(機)処女金属.［～景观］自然景色.［～净化］(土)自然浄化.［～科学］自然科学.［～力］自然力.［～粮］未加工の穀物. =‘原粮’［～量］ナチュラル·スケール.［～硫］(鉱)自然硫黄.［～律］自然法則.［～绿肥］(農)自然緑肥. 野外緑肥.［～论］(哲)自然主義.［一者］自然主義者.［～美］自然美.［～品种］(牧)自然品種.［～侵蚀］(土)自然浸食.［～人］(法)自然人. ↔‘法人’［～神论］(哲)理神論. 自然神教. デーイズム.［一者］理神論·自然神教信仰者.［～数］(数)自然数.［～数列］(数)自然数列；自然数からなる数列.［～淘汰］自然淘汰ﾄｳﾀ；日語. =‘自然选择’［～铁］自然鉄.［～铜］1)天然銅. 2)黄鉄鉱の俗称.［～突变］(遺)自然突然変異種.［～土壤］(農)自然土壌.［～王国］自然王国.［～物］動物·植物·鉱物など自然界の有形物.［～现象］自然現象.［～形整枝］(林)自然形整枝.［～性质］自然性質.［～休养林区］自然休養林.［～选择］(生)自然選択. 自然淘汰.［～循环］自然循環.［～银］自然銀.［～杂交］(遺)自然交雑.［～灾害］(農)自然災害.［～资源］天然資源. ②自然な発展；又 副·補. <这病不用吃药, 休息一两天～会好的>この病気は薬を飲む必要はない、2，3日休めば自然によくなる. <你先别问, 到时候～明白！>きみ、きかなくてもその時になれば自然にわかる. <他不～地笑了>彼は不自然に笑った. <从这种环境里, ～造成一种性情>このような環境の中から自然と一種の性格をつくっていった.［～辩证法］自然弁証法.［～步］(体)自然歩法；馬術.［～出血症］(医)自然出血症.［～沉淀］(機)自然沈殿.［～传粉］(植)自然受粉.［～磁化］(機)自発磁化.［～而然］〔成〕自然に. ひとりでに. 例<～地作出这个结论>ひとりでこの結論を出した. 例<～我们就熟习了>ひとりでに私たちは習熟した. 例<～的走出后门>いつのまにか裏門に出た. 例<～地成了这样>ひとりでにそういうことになる. 例<～地产生了深厚的友谊>自然に深い友情が生まれた.［～发火］自然発火.［～发生］自然発生.［～分类］自然分類.［～孵化］(牧)自然孵化ﾌｶ.［～干燥］自然乾燥. 大気乾燥.［～更生］自然再生.［～共鸣］(機)自然共鳴.［～货币］(経)自然貨幣. 実物貨幣. 商品貨幣. =‘实物货币’［～极化］(機)自発分極.［～价格］自然価格.［～经济］(経)自然経済.［～冷却］(化)自然冷却.［～疗法］1)(体)ネーチュア·キュア. 2)(医)自然療法.［～裂纹］(機)時期割れ.［～流产］(医)自然流産.［～免疫］(医)天然免疫. 自然免疫. 先天免疫.［～排水］(農)自然排水.［～痊愈］自然治癒.［～缺量］(商)自然的減量.［～授粉］(植)自然受粉.［～损耗］(商)自然の消耗.［～台］(農)トラクターの実数. =‘混合台’［～通风］自然通風. 自然換気.［～稀疏］(林)自然間伐.［～循环锅炉］(機)自然循環ボイラー.［～氧化］(化)自然酸化.［～增加量］自然増加量.［～债务］自然債務.［～哲学］自然哲学.［～主义］(文学上の)自然主義. ナチュラリズム.［一者］自然主義者.［听其～］〔成〕自然のままに任す.〔形〕①当然である. <只要认真学习, ～会取得好成绩>まじめに勉強しさえすれば、当然良い成績を収められる. <那～不用说了！>それはもちろん言うまでのこともない. <他～一口应承>彼が二つ返事であっ

たのは当然のことだった．〈～他不能够把心完全放在书上〉もちろん彼は全心を本の上に傾けることはできなかった．〈～，人们中间也有少数得意的人〉もちろん人々のなかには少数だが思いどおりになった人もいた．② 天生の；〔不完〕．〈中有一人，～蛾眉〉中に天生の美女が一人いた；（«異聞集»）．☞〔次項〕

〔自然〕 zìran 〔形〕無理がない．のびのびしている．＝'不勉强'，'不局促'，'不呆板'〔慣〕〈态度非常～〉態度がとても自然だ．〈说得很～〉話に無理がない．〈他是初次演出，但是演得很～〉彼は初出演だが，とてものびのびしている．〈态度和蔼，举止～〉態度が穏やかで，ものごしものびのびしている．〈英文说得～，流利〉英語の話し方は自然で流暢だった．〈酬应得～而得体〉もてなし方は自然でりっぱであった．〈到哪儿都是大大方方，自自然然的〉どこに行ってもゆったりし，のびのびしている．☞〔前項〕

〔自燃〕 zìrán 〔化〕〔名〕① 自然燃焼．② 自然発火．自然着火．〔～燃料〕自己着火燃料．〔～温度〕自己点火温度．〔～物〕自燃物．〔～性〕自燃性．〔動〕自然発火する．〈容易～〉自然発火しやすい．

〔自扰〕 zìrǎo 〔動〕① みずから乱す．〔庸人～〕☞'庸人' ② みずから思い煩う．

〔自热〕 zìrè 〔名〕〔化〕自己加熱．〔～熔炼〕自溶精錬．

〔自认〕 zìrèn 〔動〕自認する．みずから認める．〔～晦气〕不運とあきらめる．

〔自溶〕 zìróng 〔名〕〔化〕自己消化．〔～产物〕〔生〕自己分解物．〔～作用〕（酵素作用による動植物組織の）自己分解．自己消化．

〔自熔性烧结矿〕 zìróngxìng shāojiékuàng 〔連〕〔冶〕自溶性焼結鉱．

〔自肉割不深〕 zì ròu gē bù shēn 〔諺〕自分の肉は深くは切れない．〔喩〕自己批判は深くしない．自分の身はかわいいもの．

〔自如〕 zìrú 〔形〕〔書〕思いのままである．自由自在である；多く2音節語動詞の後に置く．〈谨慎却又～〉慎重でありながら自在である．〈这样才能应付～〉こうしてこそ思いのままに対処できる．〈过几分钟她就谈笑～了〉数分もすると彼女は思いのままに談笑した．〔旋转～〕思いのままに回転する．〔操纵～〕自由自在に操作する．

〔自锐作用〕 zìruì zuòyòng 〔連〕〔機〕自生作用．

〔自若〕 zìruò 〔形〕〔書〕こだわりがない．ふだんどおりである；多く2音節の名詞の後にくる．〈神色～的坐在自己那条朱红毛毯上〉表情も変えずに自分の赤い毛布の上に座っていた．〔从容～〕〔成〕泰然自若．〔例〕〈～地嘲讽道〉泰然自若としてあざけって言った．〔神态～〕表情・態度が平素と変わりがない．〔谈笑～〕こだわりなく談笑する．

〔自扫门前雪〕 zì sǎo ménqián xuě 〔諺〕自分のことにしか関心をはらわないこと；'不管他人瓦上霜'と続くこともある．〈这件事我们不要管了，还是～吧！〉この事は私たちが口出しすべきではない，やはり自分のことをすべきだ．

〔自臊〕 zìsào 〔動〕〔白〕自分で恥ずかしいと思う．〈你不给他洗头的东西，我们饶给他东西，你不～〉あなたが彼に頭を洗うものをやらないから，私たちがそれを貸してやったのに，自分で恥ずかしいと思わないのですか；（«紅樓夢・58»）．

〔自杀〕 zìshā 〔動〕自殺する．〈鸣凤是怎样～的！〉鳴鳳はどうやって自殺したのだ．〔名〕自殺．

〔自擅〕 zìshàn 〔動〕〔書〕自分の考えどおりにする．ほしいままにする．〈胡生得了这个消息，竟自别无顾忌，出入～〉胡生はこの知らせを聞いてからは，ついにまったくはばからなくなって，ほしいままに出入りするようになった；（«初拍・32»）．

〔自伤〕 zìshāng 〔名〕自分で故意につけた傷．自傷．〔動〕① みずから損なう．みずから傷つける．② みずから悲しみにくれる．〈～幼年丧母〉幼くして母を失ったことをみずから悲しむ．

〔自赏〕 zìshǎng 〔動〕自分で鑑賞する．自分でよいと思う．〈他还风流～，提高喉咙，学女人嗓子唱小曲〉彼は風流でよいと思いこみ，さらに声を高くし，女性の声色をまねて歌を歌った．〔孤芳～〕☞'孤芳自赏'

〔自上刀山〕 zì shàng dāo shān 〔成〕みずから苦しみを求める．

〔自上而下〕 zì shàng ér xià 〔成〕① 上から下へ．② 上から下へおりる．

〔自身〕 zìshēn 〔名〕自身．自体．＝'自己'〈不是为了～的利益〉自分の利益のためではない．〈有～的重量〉自体の重みがある．〈所以能够成功是因为计划～好的缘故〉成功したのは計画自体がよかったからです．〔～导纳〕〔電〕セルフ・アドミッタンス．〔～电抗〕〔電〕自己リアクタンス．〔～电容〕〔電〕セルフ・キャパシタンス．〔～电阻〕〔電〕セルフ・レジスタンス．〔～回火〕〔機〕自己焼戻し．〔～免疫病〕自己免疫病．〔～作事～当〕〔諺〕自分がした事は自分で責任を負わなければならない．＝'一人作事一人当'；（«隋唐演義・24»）．〔泥菩萨过江，～难保〕〔歇〕泥の菩薩が川を渡る．〔喩〕自分の身すら保てない．御本尊自身が危うくなっては，他人を救うことなどとてもできない．〔代〕〔㉕〕婦人の自称代詞；元曲では'自家'に対し．〈～姓李，夫主姓宋〉私は姓が李，夫は姓が宋です；（«元曲・救風塵・1»）．

〔自慎〕 zìshèn 〔動〕〔書〕みずからを慎む．自粛する．〈～自戒〉自粛自戒する．

〔自生〕 zìshēng 〔形〕自分が生んだ．実の；子など；〔不完〕．〈～的女儿〉実の娘．

〔自生催化〕 zìshēng cuīhuà 〔連〕〔化〕自触作用．

〔自生根〕 zìshēnggēn 〔名〕〔植〕自根．

〔自生开裂〕 zìshēng kāiliè 〔連〕〔化〕置割れ．

〔自生植物〕 zìshēng zhíwù 〔連〕〔植〕自生植物．

〔自生自灭〕 zì shēng zì miè 〔成〕自然に発生し，自然に消滅する；自然の発展に委ねること；（«花月痕»）．〈任其～〉〈听其～〉自然発生自然消滅のままに任せる．〈南方竹子多，有些地方无人管理，任凭～〉南方はタケが多く，だれも管理せず自然に任せてあるところもある．

〔自生自养〕 zì shēng zì yǎng 〔成〕自分で生んで自分で育てる．〈是她～的〉彼女が腹を痛め手塩にかけたものである．

〔自绳自缚〕 zì shéng zì fù 〔成〕自縄自縛．自分の手で自分を縛る．狩人，罠にかかる．

〔自失〕 zìshī 〔動〕自失する．途方にくれる．自分を見失う．呆然とする．ぼんやりする．〈我初见之，不觉～〉私は一目見るなり，おもわず呆然としてしまいました；（«韋武»）．

〔自食〕 zìshí 〔動〕〔書〕自活する．〔～其力〕〔成〕自分の力で生活する．☞〔別項〕

〔自食恶果〕 zì shí è guǒ ＝'自食其果'，'自食苦果'〔成〕自分が悪い事をして，その報いを受ける．自業自得である．身から出たさび．〈她是怎样自食了溺爱与放任独生子的恶果〉彼女が一人っ子を溺愛し放任したための苦しみをどのように味わっているか．

〔自食其果〕 zì shí qí guǒ 〔成〕＝'自食恶果'；（«正法念經»）．〈发动战争，必然～〉戦争を起こせば必ずその報いを受ける．〈种瓜得瓜，种豆得豆，他们会～的〉因果応報，彼らは自業自得なのだ．〈因为他不按操作规程办事，所以～，受了伤〉マニュアルどおりやらないので，当然のことけがをした．

〔自食其力〕 zì shí qí lì 〔成〕自力で生活する．自活する；（«漢書・食貨志»）．〈希望他能变成一个～的劳动者〉彼が一人の自活できる労働者になることを希望する．〈像你这样从幼小而来便能～的，…〉あなたみたいに幼いころから自分の力で生活できる人は，…．〈想经营一个买卖，～的挣三顿饭吃〉商売をして自力で三度の飯を食べようと思った．

〔自食其言〕 zì shí qí yán 〔成〕食言する．自分で言ったことに背く．約束を守らない．吐いた唾をのむ．言行不一致なことをする．＝'食言而肥'〈你答应要改善我们的居住条件，怎么现在～？〉私たちの居住条件を改善すると言っていて，どうして今になってそれを反故にするのか．〈我若今日复出应诏，是～了〉もし私が詔に従ってまたお仕えしたなら，自分の言ったことに自分で背くことになる；（«醒世・2»）．

〔自屎不觉臭〕 zì shǐ bù jué chòu 〔諺〕我が糞は臭くなし．〔喩〕自分で過ちを犯しても感じない．自分の欠点は見えにくい．

〔自始至终〕 zì shǐ zhì zhōng 〔成〕始めから終わりまで．終始．一部始終．一から十まで．＝'从始至终'〈他～坚持长跑〉彼はずっとマラソンを続けている．〈～使人活泼而有趣味〉始めから終わりまで人を活発におもしろくさせた．〈他是～与文学结下了不解之缘〉彼は始めから終わりまで文学としっかりしたつながりをむすんだ．

〔自视〕 zìshì 〔動〕〔書〕自分で（自分を）…ときめこむ．〈～甚高〉自分で自分は偉いときめこむ．〔～欲然〕〔成〕不満に思う；（«孟子・盡心・上»）．

〔自是〕 zìshì 〔書〕〔名〕これより以後．〔～以后〕同上．〔副〕① おのずから．当然．〈公子～不敢答言〉公子は当然返す言葉がなかった；（«兒女・1»）．② とても．非常に．〔動〕自分で正しいと思う．過信する．〈看出他平日的专横、～和倔强〉彼のふだんの横暴さや過信と強情がうかがえる．

〔自恃〕 zìshì 〔動〕〔書〕おごり高ぶる．たのみにする．かさにきる．〈倔强～〉強情で傲慢である．〔～高明〕〔成〕みずから優れていると自負する．みずから賢明なのをたのむ．〈～功高〉自分の功績が大きいことをたのみにする．〈～年青漂亮〉若く美しいのをたのみとする．〈他也～其才，没有一个人看得入眼〉彼もその才能をたのみ，だれも眼中になかった；（«古今・12»）．

〔自谥〕 zìshì 〔動〕〔書〕自称する．

〔自适应计算机〕 zìshìyìng jìsuànjī 〔連〕〔電〕アダプティブ・コンピュータ．

〔自手〕 zìshǒu 〔副〕自分の手で．みずから．自分で．

〔自守〕 zìshǒu 〔動〕みずから守る．〈我等忠义～〉私たちは忠義は守る；（«水滸・64»）．

〔自首〕 zìshǒu 〔動〕自首する．自白する．〈到巡警局去～〉警察署に自首する．〔～书〕自白書．

〔自受〕 zìshòu 〔動〕自分自身報いを受ける．〈报应本无私，作了还～〉因果応報は公平なもので，やればそのとおり自分が報いを受ける；（«古今・34»）．

〔自书〕 zìshū 〔名〕親筆；代筆に対し．

〔自梳〕 zìshū 〔名〕⑰ 結婚しない風習；珠江三角洲一帯の；⑬．〔～女〕女性の独身主義者；広東順徳県に多かった．

〔自赎〕 zìshú 〔動〕〔書〕みずからつぐなう．罪のうめあわせをする．罪ほろぼしをする．〈立功～〉功績を立てて罪のうめあわせをする．

〔自述〕 zìshù 〔名〕自叙．みずから述べた伝記．〈这篇传记是根据本人

～整理的〉この伝記は本人の自叙に基づいて整理したものだ.〔動〕みずから述べる.〈患者惊恐不安地～道〉患者は驚きおののいて述べた.

[自竖旗帜] zì shù qí zhì〔成〕自分で大旗を立てる;ひとり一方に覇をとなえ、自分でよしとするたとえ.〈将来必不能～矣〉将来自分の旗を立てることはできっこない;(《紅樓夢·79》).

[自说自话] zì shuō zì huà ＝'自说自唠'〔成〕(方) ① 他人の意見に耳を貸さず、自分の考えで決める. ＝'自作主张';(例). ② 独り言を言う;(例).〈你一个人～干什么啦?〉あんた、独語しているがどうしたのかね.〈伊一家头勒拉房间里～〉彼は一人で部屋にいて、独り言を言っている.

[自私] zìsī〔形〕自分勝手である.身勝手である.私利のみを図る.利己的である.〈太～了〉自分勝手だ.〈天下哪有完全不～的愉快呢〉この世のどこに完全に利己的でない楽しみがあろうか.〈说咱们公道、不～,就成〉おれたちは公正だ、利己的じゃないと言えばそれでいい.〈他很～,只管自己,不管别人〉彼はとても身勝手で、自分のことだけかまって他人をかまわない.[～不群]〔成〕自分勝手で人となじまない;[北京].[～自利]〔成〕自己本位である.虫がいい.己が田に水を引く.手前勝手.私利私欲.自己本位;(《朱子全書·諸子3》).(例)〈不应该在～上着想〉自己本位に考えてはならない.(例)〈他～,把好的留给自己〉彼は自分本位でよいものは自分に残しておく.(例)〈我是利己主义的～的女子〉私は利己的で身勝手な女だ.(例)〈凡含有～的成分的,无不见摈〉およそ自分本位の成分をもつもので、排斥されないものはない.(例)〈～的资本主义的自发倾向〉私利私欲をはかるという資本主義の自然発生的傾向.[～鬼]がりがり亡者.[～心]利己心.(例)〈他～很重〉彼は利己心が強い.

[自思自忖] zì sī zì cǔn〔成〕みずから思いみずから推し量る.いろいろと思いめぐらすさま;(《初拍·1》).

[自讼] zìsòng〔動〕(書) 自責する.みずからを責める.

[自诉] zìsù〔動〕(法) 被害者自身が告訴する.自訴する.↔'公诉' [～案件]訴訟事件.[～人]告訴人.原告.

[自锁] zìsuǒ〔形〕(機) 自縛(の).自己ロック(の).セルフ·ロッキング(の);[不完].[～电流]ラッチング電流.[～螺母]戻り止めナット.[～销子]セルフ·ロック·ピン.

[自抬自] zì tái zì〔熟〕自己吹聴する.自慢する.

[自叹不如] zì tàn bù rú〔成〕みずからが他人に及ばないのをなげく.

[自讨分晓] zì tǎo fēn xiǎo〔成〕自分がどうすべきかをわきまえる.自分で分別をつける.〈你可知道我的性子,～,我再不说你了〉おまえは私の気性を知っているはずだ、自分で分別をつければ,私はもうおまえのことをしかるのをやめる;(《警世·24》).

[自讨苦吃] zì tǎo kǔ chī〔成〕自分から苦労を求める.かってに苦しい目に遭う.みずからいやなことに手を出す.〈留在这里是～〉ここに残るのはみずから不愉快な目に遭うようなものだ.

[自讨没趣] zì tǎo méi qù ＝'自讨无趣'〔成〕自分から興ざめなことをする.わざわざ鼻白む思いをする.

[自疼自苦] zì téng zì kǔ〔成〕人知れず自分だけ苦しむ;(《十二樓·夏宜樓》).

[自体] zìtǐ〔名〕自体.自家.[～传染](医) 自家伝染;自己の体内の抗原菌が引き起こす伝染病.[～导电法](医) オートコンダクション.[～繁育]自己繁殖.[～分解](化) 自己分解.[～激素](医) アウトホルモン.[～免疫](医) 自己免疫.[一病]自己免疫病.[～能育性][～受精](医) 自家受精.[～输血](医) 体内出血の際、その血液をろ過した後、再び本人の静脈内に輸血すること.[～移植](医) 自家移植.[～中毒](医) 自家中毒.

[自天而降] zì tiān ér jiàng〔成〕天から降って来る.天より下る.

[自贴钱钞] zìtiē qiánchāo〔連〕自分の金を出す.自腹を切る.

[自同寒蝉] zì tóng hán chán〔成〕口をつぐみ話さないたとえ.押し黙っているさま;(《後漢書·杜密傳》).

[自投罗网] zì tóu luó wǎng〔成〕自分から網にかかる.みずから身を危地におく.みずから死を求める.飛んで火に入る夏の虫.みずからわなにはまる;(曹植《野田黃雀行》詩).〈这些犯罪分子,一跨进群众之中,就等于～〉こうした犯罪者が大衆の中にひとたびはいると、みずから網にかかるようなものだ.〈五弟争强好胜,～,如何抱怨得别人呢?〉五弟は負けん気が強すぎてみずから死を招いたようなものだ、どうして他人を恨むことができるのだ;(《三俠·106》).

[自头至足] zì tóu zhì zú〔成〕頭のてっぺんから足のつま先まで.〈～打量〉頭のてっぺんから足の先まで観察する.

[自退磁] zìtuìcí〔名〕(機) 自己減磁作用.[～场]自己減磁界.[～力]自己減磁力.

[自外] zìwài〔動〕自己疎外する.〈～于人民〉人民に背を向ける.自分から、また人民から離れる.〔形〕(白) 他人行儀である.〈老哥说到这里,兄弟亦不敢～〉あなたがそこまでおっしゃってくださるなら、私もあえて他人行儀なことはいたしますまい;(《官場·36》).〈既然这等美情,在下若再推托,反是～了〉このようなご好意に対して、私がこれ以上ご遠慮申し上げるとかえって他人行儀になります;(《初拍·18》).

[自为] zìwéi (書)〔動〕みずから行う.〈却说南宋高宗天子传位孝宗,～了太上皇,居于德寿宫〉さて南宋の高宗陛下は位を孝宗に譲り、自分は太上皇となって徳寿宮にお住まいになった;(《警世·6》).〔形〕ある意識に目覚めて行う;[不完].[～阶级]覚醒㊋したプロレタリアート階級;プロレタリア階級がみずからの使命を理解し、自然発生的な運動を自覚した政治闘争の水準に高め、みずからの歴史的使命を完成するために闘う段階に達したとき、'自为阶级'という.

[自惟] zìwéi〔動〕(書) 自分で思う.〈吾～不免此疾,不能临天下〉思うにこの病はもはや治ることなく、もう天下の政をおこなうことはできないであろう;(《海山·上》).

[自卫] zìwèi〔動〕自衛する.〈有木棒可以～〉木の棒があれば自己を防衛できる.〔名〕(軍) 自衛.〈我们这回的运动也不过是～的运动〉われわれの今回の運動も自衛運動にすぎない.[～措施]自衛措置.[～队]自衛隊.[农民一]農民自衛隊.[～反击]自衛のために反撃する.[～还击]自衛の反撃.(例)〈有节制的～〉限度のある自衛の反撃.[～舰队]自衛艦隊.[～军] 1)村民による自己保衛組織.(例)〈～维持秩序〉自衛団が秩序を維持する. 2)自衛軍.[～力量]自衛力.[～立场]自衛立場.[～权]自衛権.[～战争]自衛のための戦争.自衛戦争.

[自慰] zìwèi〔動〕(書) 我と我が身を慰める.〈最足以～的是自己的心好〉もっとも慰めとなるのは自分の心がやましくないということだ.〈近于～的感念最初爬进他的头脑〉自慰に近い観念がはじめに彼の頭にはいってきた.[聊以～]〔成〕いささかみずからを慰める.

[自位轴承] zìwèi zhóuchéng〔連〕(機) 芯合わせ軸受.

[自位轴环] zìwèi zhóuhuán〔連〕(機) 自動調心カラー.

[自刎] zìwěn〔動〕(書) みずから首をはねて死ぬ.〈义娘誓不受辱,～而死〉義娘は辱めを受けぬと誓い、みずから首を切って自殺しました;(《古今·24》).〈周鲂大哭,急掣从人所佩剑欲～〉周鲂は大いに泣き、従者のつけていた剣をとると自害しようとした;(《三國·96》).

[自问] zìwèn〔動〕① みずからに問う.自問する.[反躬～]〔成〕顧みて我が身に問う.[扪心～]〔成〕胸に手を当てて自分に尋ねてみる.みずからの良心に問う.[～自答]〔成〕自問自答. ② 自分で判断する.〈～下场也作不出好文章来〉試験場に行っても思うような答案が書けないとみずから判断する;(《兒女·12》).

[自我] zìwǒ〔名〕自己;[不完];2音節動詞の前に用い、その動作が自発的であり同時に対象が自分であることを表す.これらの連語は多く名詞性·動詞性を共有する.〈抱着～牺牲的决心〉自己を犠牲にする決意を抱く.[～暴露]自己暴露.[～标榜]自己標榜㊋.[～表白]自己告白.自己表現.[～表现] 1)自己顕示. 2)自己表現;舞踏.[～吹嘘]〔成〕能書きを並べたてる.自己宣伝をする.自己宣伝.自画自賛.[～得之～失之]〔諺〕自分で得たものは自分で失う;(《梁書·邵陵王綸傳》).[～否定]自己否定.[～服务]セルフサービス.[～改造]自己改造.[～概念]自己概念.[～革命]自己革命.[～观念]自己観念.[～回忆]自己回想.[～教育]自己教育.[～解嘲]〔成〕自己嘲笑㊋.てれかくしに弁解する.自分も人から笑われると思いながら無理に気安めの解釈をする;(漢·揚雄《解嘲》).(例)〈他连败之后便～地说:胜败乃兵家常事〉彼は連敗の後にてれかくしに勝敗は兵家の常だと弁解した.[～介绍]自己紹介.自己紹介する.[～控制](体) コントロール;アーチェリー.[～宽慰]自慰する.[～狂妄]誇大妄想.自己妄想.[～扩张]自己主張.自己中心主義の拡大.(例)〈～的野心〉自己中心主義を振りまわそうとする野心.[～练习](体) 自主トレーニング.[～批评]自己批判.自己批判する.(例)〈要用批评与～提高我们的人格〉批判と自己批判で我々の人格を高めなければならない.[～实现]自己実現.[～陶醉]自己陶酔する.独り善がり.(例)〈取得了一点成绩就～〉少しばかり成績を上げると自己陶酔する.[～调节]自己調節.[～牺牲]自己犠牲.[～相关]自我関与;心理学.[～宣传]＝'自我吹嘘' [～约束]自分を律する.[～中心]自己中心.[一论](哲) 自己中心主義.[～作古][～作故]自分で昔の人に代わるような法則や標準となるものを作る.(転) 自分が昔の人に代わるような文章を作る.自己創始;(《史通·申左》).

[自五搭六] zì wǔ dā liù〔熟〕(方) あいまいなさま.ぼんやりして、はっきりしないさま.いいかげんなさま.でたらめなさま. ＝'糊里糊塗';(例).〈迭个人有眼～,勿要去理他〉こいつは少々いいかげんなやつだから、やつにかまうな.

[自误] zìwù〔動〕(書) 誤りを犯し自分を損なう.〈非司徒言,布几～!〉司徒殿のお言葉がなかったら、それがし(呂布)もう少しで誤るところでござった;(《三國·9》).[～误人]〔成〕自分を誤るばかりか人をも誤る.(例)〈革命有什么用呢,不过～而已〉革命が何の役にたつか、自分を誤り人を誤るだけだ.

[自吸收] zìxīshōu〔名〕(機) 自己吸収.

[自吸性能] zìxī xìngnéng〔連〕(機) 自吸性能.

[自惜] zìxī〔動〕(書) 自分を大事にする.

[自习] zìxí〔動〕自習する.〔名〕自習;[複～].〈孙老师病了,这节课上～〉孫先生が病気なのでこの授業は自習にする.[～材料]自習教材.[～室]自習室.

[自喜] zìxǐ〔動〕(書) ひとり悦に入る.[沾沾～]〔成〕得意然としてひとり悦に入っているさま.

[自细] zìxì〔副〕(方) 幼い時から. ＝'从幼';(例).

〔自下而上〕 zì xià ér shàng 〔成〕下から上へ. 下から上へ上がる.

〔自相〕 zìxiāng 〔副〕(それら自身の間で)相互に. [～残杀] 〔成〕味方同士が殺し合う. 骨肉相食はむ. 血で血を洗う; (《晋書·石季龍載記下》). [～冲突]互いに衝突する. [～践踏] 〔成〕味方同士がつぶし合う. [～惊扰] 〔成〕互いに騒ぎ立てる. (例)〈谣传这个地方有大地震, ～惶惶不安〉この地方に大地震が起こるというデマでみな驚き慌てて不安になった. [～矛盾] 〔成〕自己矛盾する. それ自身で矛盾する. 話や事が前後矛盾する. 平仄ひょうそくが合わない; (《韓非子·難一》). (例)〈他的话不合逻辑～〉彼の話は論理に合わず自己矛盾である. [～鱼肉] 〔成〕相互に殺害し合う. 互いに食いものにする; (《晋書·劉元海載記》). (例)〈父子兄弟之间～的例子比比皆是〉父子兄弟の間で殺害し合う例はいたるところにある. (注)後の語は2音節.

〔自相关函数〕 zìxiāngguān hánshù 〔連〕(機)自己相関関数.

〔自相关系数〕 zìxiāngguān xìshù 〔連〕(機)自己相関係数.

〔自销〕 zìxiāo 〔動〕自主販売する. 生産者が流通業者を通さずに自分で売る. 〈现在允许群众到市场上～〉今では大衆が市場に行って自主販売することが許されている. 〔名〕自主販売. [～商品]商品直売.

〔自消化〕 zìxiāohuà 〔名〕(化)自行消化.

〔自消自灭〕 zì xiāo zì miè 〔成〕立ち消えになる. 〈那个计划～了〉その計画は立ち消えになった.

〔自小(儿)〕 zìxiǎo(r) 〔副〕(方)小さい時から. ＝'从小' 〈～儿养成早起的好习惯〉小さい時から早起きのいい習慣を身につける.

〔自笑〕 zìxiào 〔動〕(書)みずからを嘲笑する.

〔自效〕 zìxiào 〔動〕(書)自力を尽くす.

〔自卸卡车〕 zìxiè kǎchē 〔連〕ダンプカー. ダンプトラック.

〔自心〕 zìxīn 〔名〕自分の本心. 〈出于～, 非由外力〉自分の気持ちから出たことで, 外力からではない. [～窨腹] 〔成〕心の中でひそかに考える; (《董西廂·2》).

〔自新〕 zìxīn 〔動〕更生する. 自発的に誤りを改めて出なおす. 〈或念初任, 或念年青, 尚可望其～〉新任であり, 年が若いことをかんがみれば, なお改心が望める; (《警世·18》). [～之路]更生の道. [改过～]誤りを改め心を入れかえる. [悔过～]過ちを反省して出なおす. 〔名〕更生. 出なおし.

〔自信〕 zìxìn 〔動〕自分に誤りがないと信じる. 自分を信ずる. 自負する. 〈他～能够完成这个任务〉彼はこの任務を達成できると自負している. 〈小坡便～他和吉隆坡很有关系似的〉小坡は自分と'吉隆坡'〔クアラルンプール〕とはとてもかかわりがあると信じている. [～不疑] 〔成〕自分に自信をもっている; (蘇軾《司馬温公行状》). (例)〈他对这个问题的看法～〉彼はこの問題に対する見方には自信を持っている. 〔名〕自負. 自信. 〈充满～〉自負心にあふれている. 〈为这几句话而失去了～〉この言葉のために自信を失った. 〈这是～, 不是骄傲〉これは自信であっておごりではない. 〈他有着这样的～〉彼にはこのような自信がある. 〈～比他的哥哥更加高明〉自分の兄貴よりうまいと自信を持っていた. 〈他那成功的～, 用作品在这大城中建树自己的雄心, 回到身边来了〉彼の成功への自信, 作品でこの大都市の中に自己を樹立するという雄々しい心が自分の身にもどってきた. [～心]自負心. 〔形〕自信がある. 自負している. 〈他的神情是那么从容～〉彼の表情はたいへん落ち着いており自負が見られた. 〈他很～, 别人的意见一点儿也听不进去〉彼はとても自信家で, 他人の意見を少しも耳に入れない.

〔自行〕 zìxíng 〔副〕(書)①自分で. 〈～解决〉自分で解決する. 〈～办理〉自分で処理する. 〈～安排〉自分で配置する. 〈～决定〉自分で決める. 〈慢慢地～旋转〉ゆっくりと自転する. ②自発的に. 進んで. 自動的に. 〈反动派是不会～退出历史舞台的〉反動派というものは自分から進んで歴史の舞台から引き下がることはありえない. 〈被认为是～脱党〉党から自動的に離脱したものと認める. 〈我国～设计和制造的远洋货轮〉我が国がみずから設計し造った遠洋貨物船. [～消亡]ひとりでに消滅する. (注)①②ともに後には2音節動詞がくる. 〔形〕自分で動く; 〔不完〕. [～船] (旧)ばね仕掛けで動くおもちゃの船. 〈宝玉又一眼看见了十锦格子上陈设的一只金西洋～〉宝玉はまた飾り棚に飾ってある金色の西洋の船の玩具がんぐに目を留めた; (《紅樓夢·57》). [～高炮] (軍)対空自走砲. [～火炮] (軍)自走砲. 自走式野砲. [～控制] (機)自力制御. [～榴弹炮] (軍)自走榴弾りゅうだん砲. [～炮] (軍)自走砲. [～炮架] (軍)自走砲架. [～迫击炮] (軍)自走迫撃砲. [～人] (旧)ぜんまい仕掛けの人形: おもちゃの一種. (例)〈外有虎丘带来的～, …〉ほかに虎丘から持ってきたぜんまい仕掛けの人形, …; (《紅樓夢·67》).

〔自行车〕 zìxíngchē 〔名〕自転車. ＝(方)'脚踏车'; (閩), '单车'; (粤). 〈骑～〉自転車に乗る. 〈修理～〉自転車を修理する. [～包]道具袋: 自転車の修理道具を入れる. [～比赛] (体)自転車競技. [公路～]ロードレース. [赛车场～]ピスト競技. [田径～]トラッククレース. [～存放处]自転車預り所. [～道]自転車道路. [～店]自転車店. [～竞赛] (体)自転車競走. [～零件]自転車の部品. [～旅行] (体)サイクルツーリング. [～轮] (機)スポーク車輪. [～马达] (機)バイク·モーター. [～内胎]自転車のチューブ. [～棚]自転車置き場. (例)〈修建～〉自転車置き場を造る. [～赛] (体)自転車競走. サイクルレース. [～外胎]自転車のタイヤ. [～鞋] (体)サイクリングシューズ. [～越野赛]クロスカントリー: 自転車による. [～运动] (体)サイクリング. [～员]サイクリスト. [～执照]自転車の鑑札.

〔自行其是〕 zì xíng qí shì 〔成〕(他人の意見に耳を貸さず)みずから自分のいいと思ったことをする. 自分勝手にする. ＝'独行其是' 〈各企业唯利是图, ～, 生产陷于无政府状态〉各企業が利益のみを図り, それぞれかってなことをし, 生産が無政府状態に陥った. 〈如果每个人都～, 不就变成了自由主义了吗〉もし各人がみな自分勝手なことをしたら自由主義になるのではないか.

〔自形〕 zìxíng 〔名〕(書)自分の姿. わが身. 〈宝玉听了发怔, 只觉～秽浊, …〉宝玉はそれを聞いて茫然ぼうぜん自失してしまいましたが, 我が身がきたなく濁っていることを悟り, …; (《紅樓夢·116》).

〔自形结晶体〕 zìxíng jiéjīngtǐ 〔連〕(機)特異形結晶.

〔自型水成土〕 zìxíng shuǐchéngtǔ 〔連〕(土)原地水成土壌.

〔自型土〕 zìxíngtǔ 〔名〕(土)自動成土壌.

〔自省〕 zìxǐng 〔動〕(書)自己反省する. みずからかんがみる. 〈他每日必～其身〉彼は毎日必ず自分自身を反省する. 〈～才力, 不能胜任〉みずからの才能と能力をかんがみるに, その任に堪えず.

〔自性〕 zìxìng 〔名〕天性. 本性. 〈～清净, 名如来藏〉天性清浄で如来蔵と名づける.

〔自姓〕 zìxìng 〔名〕(白)自分の姓. 私の姓.

〔自修〕 zìxiū 〔動〕①＝'自习〔動〕' [～室]自習室. ②＝'自学' 〈学生的～时间差不多就是翻字典〉学生が自分で勉強する時間はほとんど字典をめくっている. 〈又在～旧课〉昔の授業を自修している; (《魯·彷·傷》). [～自炼] 〔成〕自分で修業する; (《西遊·2》).

〔自嘘〕 zìxū 〔動〕ほらを吹く. 〈～天才〉天才だと吹く. [自吹～] 〔成〕ほらを吹きまくる.

〔自许〕 zìxǔ 〔動〕①自負する. みずから任じる. みずから誇る. 〈以辩才～〉弁舌の才をもってみずから任ずる. ②自然にまかせる. ただ…させて置くのみ. ③みずから…と称する. みずから名のる. 〈他亲昵地管我叫小曹, 他～为大曹〉彼は親しげに私を'小曹'と呼び, 自分を'大曹'と呼んだ.

〔自诩〕 zìxǔ (書)＝'自夸' 〈他～是个仁人〉彼はみずから仁人だと誇った. 〈～为发达的国家〉発達した国家とみずから誇る. 〈素来～破除了迷信〉かねがね迷信を捨て去ったと自負している. 〈一贯以革命旗手～〉一貫して革命の旗手を誇った.

〔自序〕 zìxù ＝'自叙' 〔名〕①自序. ②自叙伝. [～式]小説の形式(スタイル)の一種: 自伝式に主人公の思想·感情·行為を表現する. [～传]自伝. (例)〈歌德的～〉ゲーテの自叙伝.

〔自旋〕 zìxuán 〔名〕①(物)(機)スピン. [～变数]スピン変数. [～磁共振]スピン磁気共鳴. [～磁矩]スピン磁気モーメント. [～磁量子数]スピン磁気量子数. [～电子]スピン電子. [～函数]スピン関数. [～火箭]スピンロケット. 回転ロケット. [～量子数]スピン量子数. [～频率]ジャイロ周波数. [～效应]スピン効果. [～座标]スピン座標. ②(天)自転.

〔自选〕 zìxuǎn 〔形〕自選の. 自由な; 〔不完〕. [～成套舞蹈] (体)オリジナルセットパターンダンス. [～动作] 1)自由な動作. 自由問題. 2)(体)自由演技. 自由選択種目. [～比赛]自由演技: 体操. [～商场] [～市场]スーパーマーケット. ＝'超级商场' [～手枪50米] (体)フリーピストル50m. [～跳水] (体)自由選択飛び: 飛び込み. [～舞蹈] (体)1)フリー·ダンス. 2)フリー·ダンシング: フィギュア·スケート. [～项目] (体)選択種目. [～步枪300米三种姿势] (体)フリーライフル300m三姿勢. [～小口径步枪50米] (体)フリースモールボアライフル50m.

〔自炫〕 zìxuàn 〔動〕(書)自分をひけらかす. みずから誇る. 自負する. [～其能] 〔成〕みずから能力をひけらかす. みずから才能を顕示する.

〔自学〕 zìxué 〔動〕みずから学ぶ. 自修する. 独習する. 独学する. 〈～俄语〉ロシア語を独習する. 〈抓～〉自修に力を入れる. [～成才]独習で有能な人材となる. (例)〈鼓励～〉独習で有能な人材となることを奨励する. [～考试]独学者の学力を認定する試験. [高等教育～]大学卒業の学力を認定する試験. [～能力]自分で学ぶ能力. [～自纂]独学自編する. (例)〈他的编剧是～出来的〉彼のシナリオづくりは一人の力によるものだ.

〔自寻苦恼〕 zì xún kǔ nǎo 〔成〕自分でかってに苦しい思いをする. 自分勝手に悩む. 取り越し苦労. 〈你何必这样～?〉なぜそんなに自分で自分を苦しめるの. 〈想得太美了就～〉目標を高く掲げすぎるとみずから苦しむことになる.

〔自言自语〕 zì yán zì yǔ 〔成〕独り言を言う; (《水滸·21》). 〈～轻轻地说〉独り言のようにそっとささやいた. 〈～地发了一阵牢骚〉ひとしきり独り言でぐちをこぼした. 〈装做不懂他的意思, 尽他去～〉彼の考えがわからないふりをして, 彼に独り言を言わせておいた. 〈面上也无惧色, 口中尚～〉顔には恐れの色もなく, 口ではなお独り言を言っていました; (《三俠·7》). 〈在后边～〉後ろの方で独り言を言った; (《警世·24》).

〔自养〕 zìyǎng 〔名〕(生)自養. 独立栄養. 自主栄養. 無機栄養. [～生物]自家栄養生物. [～营养]無機栄養. [～植物]自家栄養植物. 独立栄養植物.

〔自要〕 zìyào (方)＝'只要〔接〕'; 〔北京〕. 〈～不是从别处拾来的就行〉た

だ別のところから拾ってきたのでさえなければそれでよい．〈～样式新，贵点也不在乎〉デザインさえ新しければ、少々高くても気にかけない．〈中国还有希望，～中国人能把国家弄强了〉中国にはまだ希望がある、ただ中国人が国家を強くしさえすれば．〈～一上了便道，咱们就算有点底ㄦ了！〉小道に出さえすれば、われわれは大丈夫だろう．

[自一至二] zì yī zhì èr〔成〕(方) 初めから終わりまで；[四川]．〈～给你讲了哈〉きみに初めから終わりまで話したよ．

[自怡] zìyí〔動〕(書) みずから楽しむ．〈荫卧林薄，邈然～〉草むらを寝床として悠然とみずから楽しんだ；（《冥祥記》）．

[自贻伊戚] zì yí yī qī〔成〕みずから悩みごとをつくること．みずから災いを招くこと；（《詩經·小雅·小明》）．〈你老心情不舒畅，这不是～吗？〉あなたはいつも心が晴れないようだが、それでは自分で悩みごとをつくっていることですよ．〈多愁善感，结果～，年纪轻轻便体弱多病〉感情的にもろく、そのためみずから悩みごとをつくっているようで、年若いのに病みがちだ．〈然虑探手作事，～，如何〉しかしながら手を出して事をなし、みずから嘲笑の憂き目をみるというのもいやだし、どうしましょうか；（《夜怪》）．

[自以为] zìyǐwéi〔動〕…とみなす．…と思う．…と思いこむ．〈～了不起〉自分は大したものであると思う．〈～聪明〉賢いと思いこむ．〈～是艺术家〉芸術家であると思いこむ．〈开头都～是百分之百的马克思主义〉はじめはみな完全なマルクス主義だと思いこんでいた．[～得计]〔成〕(計画·計略が)うまくいったと思う；（韓愈《柳子厚墓志銘》）．(例)〈他一贯吹牛拍马，～〉彼はずっとほらを吹き、おべっかを使い、これで思いどおりになると思っていた．

[自以为非] zì yǐ wéi fēi〔成〕(常に)みずから自分の非に注意すること．

[自以为是] zì yǐ wéi shì〔成〕① みずから正しいと思う．〈什么事情都～〉何事もみずから正しいと思っている．② 独り善がりになる．あが仏尊し；（《荀子·榮辱》）．〈～地发号施令起来〉独り善がりに命令を下す．〈'～'和'好为人师'那样狂妄的态度是决不能解决问题的〉「独り善がり」と「知ったかぶり」という極端におごり高ぶった態度では決して問題を解決できない．

[自缢] zìyì〔動〕(書) 首つり自殺する．〈姜夫人正在思念儿女落泪，自己横了心，要悬梁～〉姜夫人はちょうど息子と娘を思い、涙を流して、自分は意を決して梁にひもをかけ、くびれて死のうとしました；（《三俠·117》）．〈春花含羞～而死〉春花は身を恥じ首をつって死にました；（《二拍·18》）．〈望空拜了公子四拜，将白罗汗巾，悬梁～而死〉空中に向かって公子に 4 回礼拝をし、白い絹の手ぬぐいを梁にかけ、首をつって死んだ；（《警世·21》）．

[自劓] zìyì〔動〕(書) 自分で鼻をそぎおとす．〈诚愿既坚，遂欲～〉私の願いは堅く決まっておりましたから、自分で鼻をそぎおとそうかとも考えました；（《靈應》）．

[自引] zìyǐn〔動〕(書) 自殺する．

[自隐] zìyǐn〔動〕(白) みずから考える．ひそかに思う．〈恨他，恨他，索甚言破，是他须～〉彼が恨めしい、どんな言葉をなげつけてやろうか、それはあの人がみずから考えるべきだ；（《董西廂·7》）．〈～多时藏在宅，骨寒毛竖失精神〉長い間家に隠れていては骨身まで凍え、元気を失ってしまうとひそかに思った；（《變文·捉季布》）．

[自饮自酌] zì yǐn zì zhuó ＝'自斟自饮'

[自应] zìyīng ＝'自当'〈这样重要的问题，～集体商讨〉このような重要な問題は、みんなで討論すべきである．

[自营] zìyíng〔動〕自営する．[～地]自営地．(例)〈平均每人拥有～零点一八亩，…〉各人平均0.18'亩'の自営地を有し、….[～旧货收购价格] (経) 中古品購入価格；委託販売店が中古品を購入した価格．＝'旧货收购价格'[～旧货销售价格] (経) 中古品販売価格．＝'旧货销售价格'[～商品] (貿) 自家取扱商品；中国の対外貿易専業公司の自己取扱商品．

[自硬钢] zìyìnggāng〔名〕(機) 自硬鋼．空気焼入れ鋼．

[自用] zìyòng〔動〕① (書)＝'自以为是②'[刚愎～]〔成〕片意地で独り善がりだ．[师心～]〔成〕独り善がりで身勝手である．② 個人で使用する．私用する．〈留作～〉自分用に取っておく．〈这箫是你～的？〉この'箫'はきみが自分で使うものか．[～汽车]自家用自動車．[～物品]個人財産．所持品．身の回り品．[～变电所] (機) 自家用変電所．[～发电] (機) 事業用発電．[～设备] (機) 自家施設．

[自由] zìyóu〔形〕((又)zìyou)自由である．(副) 〈～发表意见〉自由に意見を発表する．〈你们的生活～而舒适〉きみたちの暮らしは自由で心地よい．〈还是到外面自己房里去睡比较～些〉やはり外側の自分たちの部屋に行って眠った方が自由な気がした．〈自自由由的过日子〉自由に日を送る．[～参加]自由に参加する．[～自在]〔成〕自由自在である；（《景德傳燈錄·23》）．(例)〈～到别一个地方去玩〉自由によそへ遊びにゆく．(例)〈鱼ㄦ在小溪里～地游着〉魚は谷川で自由に泳いでいる．(例)〈鸟ㄦ～飞翔在蓝色天空中〉鳥は自在に青空を飛んでいる．(例)〈如今你哥哥回来了，那里比先时～的了〉今度あなたのお兄さまがお帰りになったので、もうとても前のように自由にはできません；（《紅樓夢·79》）．〔名〕自由；日語．[～报价] (貿) フリー·オファー．[～变动汇率] (経) 自由変動レート．[～兵]自由放慢で組織規律に欠ける兵士．[～财]自由財．[～沉降] (化) 自由沈降．[～城市]自由都市．[～传粉] (植) 自然受粉．[～大气] (気) フリー·アトモスフィア；地上500～1500 m の地表の摩擦の影響を受けない大気．[～淡定] (方) 悠然としているさま；(四)．[～党]（イギリスなどの）自由党．[～的王国]自由の王国．[～电荷][～电阻] (物) 自由電荷．見掛け電荷．[～电子] (物) 自由電子．[～度] (物) 自由度．[～兑换] (経) 自由交換．[一货币]自由交換貨幣．[不能一货币]非兌換通貨．[～对象]互いに自由に選んだ結婚の相手．[～泛滥]〔成〕誤った思想や反動的言論が、せきをきったようにあふれ出ること．(例)〈黄色书刊～，毒害了不少青少年〉いかがわしい出版物の氾濫が多くの青少年に害毒を与えた．[～放任]〔成〕自由放任．(例)〈对任何事情不能～，听其自然〉何事に対しても自由放任でかってなことをさせるわけにはいかない．[一主义]自由放任主義．[～飞行弹道] (軍) 自由飛翔弾道．[～浮动]自由変動．[～港] (貿) 自由港．輸入品に無税の自由港．自由貿易港．＝'免税口岸'[～格式] (電) フリー·フォーマット．[～公债] (経) 自由公債．[～航行] (軍) 自由航行．＝'自由通航'[～滑] (体) フリースケーティング．[～化]自由化．(例)〈～方针〉自由化の方針．(例)〈资产阶级的～〉ブルジョアジーの自由化．[～画] (美) 自在画．[～汇价][～汇率]自由為替相場．[～活动]自由行動．[～基] (化) 遊離基．フリーラジカル．＝'游离基'[～价] (化) 遊離原子価．[～价格] (経) 自由市場価格．[～教育]自由教育．一般教養教育；職業教育に対して人格教育を重視する．[～节] (機) ユニバーサル·ジョイント．[～结婚]自由結婚．[～经济]自由経済．[～竞争]自由競争．[～开火] (軍) 自由射撃．＝'自由射击'[～空投] (軍) 自由投下．[～离子] (化) 自由イオン．[～恋爱]自由恋愛．[～流动]自由流れ．[～落体运动] (物) 自由落下運動．[～贸易] 1) 自由貿易．2) 自由取引．(例)〈热衷于～〉自由取引に熱を入れる．[一港]自由貿易港．[一政策]自由貿易政策．[～民]自由民．[～能] (化) 自由エネルギー．フリーエネルギー．[～平等]自由平等．[～区] (貿) 自由地域；外国貨物が免税で出入りできる港·都市·地域．[～权]自由権．自由権利．[～权利] 1) 自由の権利．自由権．2) 自由と権利．[～熔化]自由溶解．[～散漫]自由放漫．[～射击] (軍) 1) 随意射．2) 各個に撃て；口号．[～神像]自由の女神．[～诗]自由詩．[～式] (体) 1) 自由形．フリー·スタイル；水泳．2) フリー·スタイル；レスリング．[一射箭] (体) フリー·スタイル·シューティング；アーチェリー．[一摔跤] (体) フリー·スタイル；レスリング．[～市场]自由市場．(例)〈～开放了〉自由市場が開放された．[～世界]自由世界．[～授粉] (植) 自由受粉．[～疏伐] (林) 自由間伐．[～水] (化) 遊離水．[～水分] (化) 自由含水率．[～税率]自由税率；輸入品に対して国家が自由に定める税率．[～体操] (体) 床運動．マット運動．[～陀螺仪] (交) 自由ジャイロ．[～外汇] (経) 自由外貨．自由為替．[一贷款] (商) コンバーチブル·クレジット．[一制] (経) 自由外貨制．↔'外汇管制'[～王国]☞'必然王国'（☞'必然'）[～下落] (軍) 自由降下．＝'自由落伞'[～刑]自由刑；懲役·禁錮·拘留など身体の自由を拘束する刑．[～行动]自由行動．[～型数据] (電) フリー·フォーム·データ．[～盐] (土) 遊離塩．[～意志]自由意思．[～泳] (体) 水泳の自由形．クロール．フリー·スタイル．[一接力] (体) 自由形リレー．[～运费制]オープン運賃制．[～振动] (物) フリー·オシレーション．[～职业]自由業．[～主义] 1) 自由主義．リベラリズム．2) 革命の隊列の中における一種の誤った個人主義の産物としての思想作風．[一者]自由主義者．[～铸造] (経) 自由鋳造．[～资本主义经济] (経) 非独占資本主義経済．[～资产阶级]非独占ブルジョア階級．自由主義ブルジョア階級．

[自繇自主] zì yóu zì zhǔ〔成〕自分の思いどおりになること；（《初拍·38》）．

[自有] zìyǒu〔名〕(方) 従来；[西北]．〔動〕おのずから…がある．〈到了那里，～一班的书吏衙役迎接〉そちらにつくとちゃんと一団の官吏や小役人たちが迎えにきていた；（《兒女·2》）．[～办法]おのずから方法がある．[～道理]おのずから道理がある．[～公论]おのずから公論がある．(例)〈是非～〉是非善悪は衆人の決めるところである．[～旁人话短长]〔諺〕よしあしはおのずから周りの人が決めてくれる．よしあしはおのずと決まる；（《元曲·殺狗勸夫·楔子》）．[～资金]自己資金．

[自幼(ㄦ)] zìyòu(r) ＝'自小ㄦ'〔副〕小さい時から．〈～就爱唱歌〉幼い時から歌が好きだった．〈～受到家庭中爱国思想影响〉幼い時から家庭での愛国思想の影響を受けた．〈我～习学武艺，箭无虚发〉私は幼少のころより武芸を習い、矢は百発百中；（《三國·81》）．〈本贯西京洛阳人，～聪明，举笔成文，琴棋书画，无所不通〉西京は洛陽のお生まれで、小さいころから賢く、筆をとれば名文を成し、琴棋書画、何一つできないものはありませんでした；（《清平·五戒禪師》）．

[自娱] zìyú〔動〕(書) みずから楽しむ．気晴らしをする．〈作诗～〉詩を作って気晴らしをする．気晴らしに詩を作る．〈假日以看书～〉休日にはみずから読書を楽しむ．〈每日间以诗酒～〉毎日詩と酒をみずから楽しみとしておりました；（《三俠·89》）．

[自语] zìyǔ〔動〕(書) 独り言を言う．〈如梦幻似地～着〉夢見るように独り言を言っていた．〈激动地～道〉ぷんぷんして独り言を言った．

[自御] zìyù〔動〕(書) 自分で用いる；皇帝自身が用いることを指す．〈甲以居神，乙以～〉甲は神に供え、乙は自分で用いる；（《漢武故

Z

事》).

〔自圆其说〕 zì yuán qí shuō 〔成〕自分の言ったことを、ぼろが出ないようとうまく取り繕う. 自分の論点をうまくこじつける. <他不能~了>彼は自分の言ったことのぼろをうまく取り繕うことはできなくなった. <只得仰承宪意, ~道：…>しかたなく総督の考えに迎合しながら、自分の説をうまくこじつけて、…と言った；(《官場·55》).

〔自远而近〕 zì yuǎn ér jìn 〔成〕遠くより近くに.

〔自远远人〕 zì yuǎn yuǎn rén 〔成〕みずからを他人から遠ざけていると、結局は他人から遠ざけられることになる.

〔自愿〕 zìyuàn 〔動〕進んで希望する. 志願する. ='自己愿意' <~当兵>志願して兵隊になる. <我是~地把担子从爹的肩膀上接过来的>私は父の肩の重荷を自分から望んで受けとったのです. <~放弃领导权>自由意思で指導権を放棄する. <不是被逼迫的, 是~的>強いられたのでなく、進んで希望したのだ. 〔~中立〕国際間の紛争に対し、自国の中立を宣言すること. 〔名〕自発的意思. 本人の意思. 自由意思. 自分の願望. 〔自觉~〕自分の自由意思に基づく. 〔出于~〕自分の意思から出る. 〔~保险〕(経)任意保険. 〔~参加〕自由意思による参加. 〔~互利〕自由意思と相互利益. (例)<坚持~的原则>自由意思と互恵の原則を堅持する. 〔~原则〕自由意思の原則. 〔~支持〕自発的意思による支持.

〔自怨自咎〕 zì yuàn zì jiù 〔成〕自分の過失·誤りを悔いる. <觉得心虚而~>内心の空虚さを感じ、自分の非を悔いた.

〔自怨自悔〕 zì yuàn zì huǐ 〔成〕自分の非を悔いる；(《兒女·39》).

〔自怨自艾〕 zì yuàn zì yì 〔成〕悔恨する；もとは自分の過ちを悔い改めること；(《孟子·萬章上》). <~地说>悔恨して言った. <这样的~, 在有意识或无意识之间不知道苦了自己多少>このような自責の念は意識的に、あるいは無意識にどれほど自分を苦しめたかわからない. <众人见钟雄~, 悔过自新, 无不称羡>みんなは鍾雄が後悔し、過ちを悔いて生まれかわろうとしているのを見て、だれもがうらやましがりました；(《三俠·120》). <过迁渐渐~, 懊悔不迭>過遷はだんだんと自分の過ちをうらめしく思うようになり、しきりに悔やんだ；(《醒世·17》).

〔自怨自错〕 zì yuàn zì cuò 〔成〕自分で自分の過ちを悔いるさま. <凤姐口内全是~>鳳姐が口にするのはすべて自分のまちがいを悔いることばかりだった；(《紅樓夢·68》).

〔自云守拙〕 zì yún shǒu zhuō 〔成〕(書)自分の朴訥さに安んじて、うまく立ち回ろうなどと考えない. <安分随时, ~>本分を守り時勢にしたがっていて、自分では愚直のままがいいのだと言います；(《紅樓夢·8》).

〔自运〕 zìyùn 〔動〕① 自分で運ぶ. 自分で運送する. <这些农产品都是农民自产自销~的>これらの農産品は農民が自分で作り自分で運び自分で売っているのです.

〔自在〕 zìzài 〔形〕① (書)思いのままである. 意のままになる. 自由である. 自由自在である. ='自由' <北去南来~飞>北に南へと自由自在に飛ぶ；(楊萬里《初入淮河四絶句》詩). <江流大~>川の流れはたいへん自由なものだ；(杜甫《放船》詩). 〔~画〕(美)自在画. ='自由画' 〔自由~〕〔成〕自由自在である. 少しも制限束縛されない. 〔逍遥~〕〔成〕何物にも拘束されない. 悠々自適. ②(〈zìzai〉) のんびりとしている. 気楽である. <主人太客气了, 反而使他有些不~>主人があまり丁重すぎるので、かえって彼は気づまりになった. <满身不~起来>堅苦しくて体ががちがちになってしまった. <声音微带些不~的腔调>声にはすこしぎこちない調子があった. <感觉得有些不~了>少し不自由さを感じるようになった. <咱这个老光棍, 还清闲~了几十年>おれのような年寄りの独り者が何十年ものんびり気ままにしてきた. <还是靠工资生活~点儿>やっぱりサラリーマンの生活の方がのんびりしている. <正为在家~惯了, 怕后日随老爹出征, 受不得辛苦>家でのんびりしているのに慣れてしまったため、のちの日にだんな様に従って出征すれば苦労に耐えられぬやもしれません；(《醒世·19》). <大娘请~, 不争这一夜儿, 明日却来领罢！>奥さま、おやすみなさいませ、今晩でなくとも明日いただきにまいります；(《古今·1》). <董、薛二人, 半日方才得~>董、薛の二人は半日してやっとくつろいだ；(《水滸·9》). <我心中好~>私の心の中はずいぶんと楽しい；(《元曲·漢宮秋·2》). 〔~饭〕(白)かって気ままに食べる飯. 遠慮なく食べる飯. 出来合いの飯. (例)<你只坐在这间房里, 吃~匀了>おまえはこの部屋で決まった食事をすればよい；(《二拍·22》). 〔~话儿〕自分勝手な話. 自分だけに都合のよい話. 〔~人〕(奴隷などについて)年季があけて自由の身となった人. 〔~性儿〕気ままな性分. のんきな性質. のんきな人. (例)<好~！>ずいぶん気ままなやつめ；(《醒世·33》). 〔~无过炕上卧, 好吃不过煮饽饽〕(諺)くつろぐにはオンドルに寝るのがいちばんで、おいしいものは'饽饽'以上のものはない. 〔~优游〕〔成〕悠々としている. 自由自在である. 悠々と閑居を楽しんでいる；(《元曲外·單刀會·2》). ③ 発生したまま(の)；[不完]. 〔~之物〕(哲)物(それ)自体；カント哲学.

〔自赞〕 zìzàn 〔動〕(書)自薦する. <门下有毛遂者 ~于平原君>門人に毛遂という者がいて、前に進み出て平原君に自分を推薦した；(《史記·平原君傳》)

〔自蚤〕 zìzǎo ='自早' 〔副〕(白)早くから. 早朝から.

〔自造〕 zìzào 〔動〕(書)自分で作る. 自家製造する. 〔~自售〕自製直売.

〔自责〕 zìzé 〔動〕自分で自分を責める. みずからを責める. <他们自己都已~>彼ら自身はみな自責の念にかられていた. <怀着~的心情>自責の気持ちをいだく. <然而立刻~, 忏悔了>しかしすぐみずからを責め、ざんげした；(《魯·彷·傷》). <他为此深深地~起来>彼はこのことでひどく自分を責め始めた. 〔~自怨〕自分で自分を責めとがめる.

〔自炸引信〕 zìzhà yǐnxìn 〔連〕(軍)自爆信管.

〔自长自消〕 zì zhǎng zì xiāo 〔成〕自然に発生し、自然に消滅する. <翻来复去~>くりかえしくりかえし自然に発生し消滅している.

〔自招〕 zìzhāo 〔動〕自白する. 〔不打~〕〔成〕打たなくても自分から白状する. (転)問わず語りに話す.

〔自找〕 zìzhǎo 〔動〕みずから求める. 〔~倒霉〕〔成〕みずから災いを求める. みずから不運を招く. 瘧ぶるいが入湯に行くよう. 〔~苦吃〕〔成〕自分から求めて苦しい目に遭う. 我が刀で首切る. 己が刀で己が首. 〔~麻烦〕〔成〕自分でめんどうを起こす. 藪をつついて蛇を出す. 〔~没趣〕〔~无趣〕〔成〕みずから味気なさを求める. 不興を買う. 〔~罪受〕〔成〕自分から求めて苦しい目に遭う. 自業自得. (例)<人们简直是~>人々はみずから苦しい目に遭うようなものだ.

〔自珍〕 zìzhēn 〔動〕自愛する. 自分をたいせつにする. 自分の体をいたわる. またものを愛惜たいせつにする. 〔敝帚~〕ぼろになった箒でも宝物のようにたいせつにする. ものは悪くてもたいせつにする. ='敝帚千金'

〔自斟壶〕 zìzhēnhú 〔名〕(白)独酌用のとっくり. <每人跟前摆一张高几, 各人爱吃的东西一两样, 再一个什锦攒子盒子~, 岂不别致？>各人自分の前に小卓を一つ置いて、めいめい好きなものを2, 3品、それに仕切りのある重箱と独酌用のとっくりというのは、また格別の趣があるではありませんか；(《紅樓夢·40》).

〔自斟自饮〕 zì zhēn zì yǐn ='自斟自酌' 〔成〕① 独酌する. 一人酒を飲む. ② 自分で取り決める. かってに取り計らう.

〔自振频率〕 zìzhèn pínlǜ 〔連〕(機)自己振動数.

〔自知〕 zìzhī 〔動〕(書)みずから知る. 自分で知っている. みずからの力を知る. <他~能力有限>かれは己が能力に限りがあることを知っている. 〔~概念〕自己概念；心理学. 〔~身命促, 把烛夜行游〕(諺)自分の命は長くないことがわかっているので、燭をもって夜遊びをする；(《隋書·五行志上》). 〔~之明〕〔成〕自分に対して正しい見方と評価が出来る能力. 己を知る賢明さ. 自分を知るだけの明；(《老子·33》)；常に'有~' '无~'として用いる. (例)<很有~, 并且也有知人之明>自分自身をよく理解していたし、人を見る目もすぐれていた. (例)<林黛玉把全部诗稿烧毁是有~的>林黛玉がすべての詩稿を焼き捨てたのは自分をよく知っていたからだ. (例)<人们是每苦于没有~的>人びとはつねにみずからを知る明知を持たないのに苦しんでいるのである；(《魯·吶·端》). 〔无~〕自分を見る目がない. 身の程を知らない.

〔自止〕 zìzhǐ 〔動〕自分からやめる. 自分から止める. <今天一肚子牢骚无处发泄, 于是不能~的去找主笔>今日は腹に納めかねるような不満があり、晴らすところもないので、そこでがまんできず主筆をさがしに行った.

〔自治〕 zìzhì 〔名〕自治. 〔~法〕(法)自治法. 〔~共和国〕自治共和国. 〔~机关〕 1)民族自治体. 民族自治団体. 2)(法)自治機関. 〔~领〕自治領；日語. 〔~能力〕自制力. (例)<人应该有~>人は自制力がなければならない. 〔~区〕自治区；地方行政単位. 民族自治区；省クラスに相当する. 〔~权〕(法)自治権. 〔~县〕民族自治県. 〔~行政〕自治行政. 地方自治. 〔~州〕民族自治州；自治区と自治県の中間. 〔民族区域~〕少数民族区域の自治. 〔動〕① みずから治める. ② みずからを治める.

〔自制〕 zìzhì 〔動〕(書)① みずから製造する；[不完]. <~的黑板>手づくりの黒板. ② 自制する. 自己を抑制する. <不能~的下意识的要求>自制できない潜在意識の要求. <他不能~的只想回过头去看>彼は自制できず、振り向いてみたくてたまらなかった；(《魯·彷·幸》). 〔~力〕自制力. (例)<他已经失去了~>彼は自制力を失ってしまった. 〔~心〕自制心. 克己心.

〔自置〕 zìzhì 〔動〕自分で買い入れる. <~名茶>直接に買い入れた名茶. 産地直送の名茶.

〔自重〕 zìzhòng 〔動〕自重する. 自愛する. 自分をたいせつにする. <更~起来了>ますます自重するようになった. <大家须知~>みな自重に心がけるべきだ. <各位要~>各位自重しなければならない. <此后, 将一天比一天寒冷, 敬请~贵体安康！>これからは、日一日と寒さが加わりますので、くれぐれもご自愛ください. <老爷也要~>あなたさまも自重なさらねばなりません；(《紅樓夢·33》). 〔名〕① 自重. 死重. 死荷重；機器·運輸手段·建築物の荷重構造物件自体の重さ. 〔~闭锁阀〕(機)重し弁. 〔~输送机〕(機)グラビティ·コンベヤ. ② (建)自重. 構造重量.

〔自主〕 zìzhǔ 〔動〕自分でとりしきる. みずから主体となって事を決める. 自主的にする. 自分の思うとおりにする. ='自己做主' <婚姻~>結婚は本人の意思による. <不能~>思うに任せぬ. 〔不由~〕〔成〕思うに任せない. (転)おもわず. *おぼえず*. *〔独立~〕*独立自主.

[〜导航] (交)自立航法. 自立航行. [〜防卫] (軍)自主防衛. [〜权] 自主権. [〜神经] (生)自立神経. [〜占有] (法)自主占有. ↔ '他主占有' [〜自愿] = '自主' 例 <这门亲事是双方〜的>この縁談は双方が自発的に希望したものだ.

[自助] zìzhù 〔動〕みずから助ける. 自分で処理する. 人に頼らず独立する. 自分で自分を助ける. <〜然后人助>自分を助けてそれから人の助けを借りる. 自立向上をのぞまぬかぎり、人の助けは得られない. [〜餐] 1)セルフサービスの食事. 2)セルフサービスのレストラン. [〜饭店]セルフサービスの食堂. [〜食堂]自給食堂. カフェテリア. [〜助人] 〔成〕人を助けるのは自分を助けること. 情けは人の為ならず.

[自注] zìzhù 〔名〕自分の作品に自分でつけた注. 自注.

[自专] zìzhuān (書)〔形〕ほしいままである. 独裁的である. 〔動〕自分勝手にする. 自分の考えだけで処理する. 独裁する. 独断専行する. <他们都不敢〜, …>彼女らは自分の考えだけで処理しようとせず、…; (《紅樓夢·61》). <非是我〜>私が気ままかってにするわけではない; (《元曲·竇娥冤·3》). <红娘不敢〜, 乞望夫人台鉴!>紅娘はかってにいたすようなことはいたしません、どうか奥さまご明察を; (《王西厢·4·2》).

[自传] zìzhuàn 〔名〕自伝. [〜体]自叙伝体. [〜小说]自伝小説.

[自转] zìzhuàn 〔名〕① (天)自転. ② (機)自転. ローテーション. [〜向量]自転ベクトル. [〜旋翼机] (軍)オートジャイロ. ジャイロプレーン. [〜着陆] (軍)オートローテーション着陸. 〔動〕(天)自転する.

[自状其过] zì zhuàng qí guò 〔成〕自分の過ちを告白する.

[自兹] zìzī 〔副〕(書)① ここから. ② それから. <〜以后, 而虎患遂息>これ以後、トラの害はなくなった; (《冥祥記》).

[自自黑儿] zìzìhēir 〔名〕(鳥)ホトトギス.

[自恣] zìzì 〔形〕(書)自分勝手である.

[自走绝路] zì zǒu jué lù 〔成〕みずから破滅の道を歩む. みずから絶体絶命の境地に入る.

[自走式] zìzǒushì 〔形〕自動式(の); 不完. [〜联合收割机] (機)自動式コンバイン.

[自足] zìzú 〔動〕① みずから満足する. 自己満足する. <骄傲〜>おごり高ぶり自己満足する. ② 自給自足する. [〜国家]自足国家. [〜户]主食を自給自足し得る農家. [〜经济]自給自足経済. [〜社会]自足社会.

[自尊] zìzūn (書)〔動〕自分を尊重する. 気位が高い. <〜自爱>自尊自愛する. [〜感] [〜心]自尊心. 例 <伤了〜>自尊心を傷つけた. 例 <触动了〜>自尊心に触れた. 例 <〜很强>自尊心が強い. 例 <〜受了亏损>自尊心が損なわれた. 〔形〕尊大である. 自尊心が強い. <很〜>自尊心が強い. [〜自大] 〔成〕思い上がりうぬぼれる. 例 <为自己以往的〜和庸俗势利而羞愧万分了>むかし自分が思いあがり権力にこびていたのをとても恥ずかしく思った. [〜自贵] = '自大' 〔名〕自尊心.

[自作聪明] zì zuò cōng ming = '自做聪明' 〔成〕自分こそ利口だとうぬぼれる. 聪明さをもって自任する. 利口ぶる. こざかしい; (《尙書·蔡仲之命》). <〜地向她的母亲解释道>利口ぶってお母さんに説明して言った. <〜的人也往往作茧自缚>聡明を自任する人もよく自縄自縛になることがある.

[自作解人] zì zuò jiě rén 〔成〕知ったかぶりをして大口をたたくこと; (《世說新語·文學》).

[自作孽] zìzuòniè = '自作之孽' 〔名〕みずからまいた悪の種. 自分で起こした災い. 自分でやった悪事. [〜, 不可活] 〔諺〕自分からまいた悪の種で生きることができない. みずから犯した罪はのがれられない. 自業自得; (《孟子·離婁上》). [〜, 不可逭 (huàn)]同上; (《尙書·太甲中》).

[自作主张] zìzuò zhǔzhāng 〔連〕自分の考えで決める. 一存で決める. 自主的に決める.

[自作自受] zì zuò zì shòu 〔成〕自業自得; (《五燈會元》). <这叫做〜>それは自業自得ってもんだ. <他这次受处分, 真是〜>彼は今度処分されたが、全く自業自得というものだ. <他边咳嗽边抽烟, 真是〜>彼はせきをしながらたばこを吸っている、自業自得というものだ. <今日被擒, 正是我〜>今日とらえられたのも、まさに自業自得だ; (《三俠·67》). <种瓜得瓜, 种豆得豆, 一切祸福, 〜>ウリを植えればウリがとれ、マメを植えればマメがなる. いっさいの禍福はみなみずからの行いの報いである; (《醒世·18》).

[自作自为] zì zuò zì wéi 〔成〕銘々かってにする; (《西遊·4》).

[自作自用] zì zuò zì yòng 〔成〕自分で作って自分で使う. 自分の考えできめる. 自分の考えどおりにする. [〜的性子]同上の性質.

[自作自主] zì zuò zì zhǔ 〔成〕自分だけの考えでする. 身勝手にする. 自分勝手にことをする; (《醒世·3》).

[自做的] zìzuòde 〔副〕(白)自分でかってに. <你〜着人下眼看>あなたは自分から人に見下げられた; (《元曲·望江亭·1》).

[自做师婆自跳神] zì zuò shīpó zì tiào shén 〔諺〕自分が巫女となって神がかりで跳ね回る. 一人で請け負う. 一人で二役をする. 手盛りで事をすます; (《元曲·對玉梳·1》).

[自做下] zìzuòxia = '自做的'

[自做自当] zì zuò zì dāng 〔成〕自分でやったことは自分で責任を持つ; (《古今·38》).

[茡] zì [茡麻] (zìmá) 〔名〕実がたくさんつくアサ.

[恣] zì ほしいままにする. なんの束縛も受けない. <放〜>かって気ままである. 放恣である.

[恣目] zìmù 〔動〕(書)目を放つ. [〜远望]目を放って遠くをながめる.

[恣情] zìqíng 〔動〕① 心ゆくまで…する. 心の底から…する. 思う存分…する. <〜欢笑>心の底から楽しく笑う. <〜作乐>心ゆくまで楽しむ. <思想故国江山之胜, 欲得〜观览>故国の山河の景勝に思いをめぐらし、思う存分遊覧したいと思っていた; (《警世·1》). ② かって気ままにする. なにはばかることなくする. <钱拿到手别〜胡花>お金が手に入ったら、かって気ままにやたらと遣ってはいけません. <两个〜肆意停眠整宿, …>二人はほしいままにはばかるところなく泊まり込んで、…; (《金瓶梅·6》). <〜的掳掠人民>ほしいままに人民を捕らえ略奪する; (《王西厢·2·1》).

[恣声] zìshēng 〔動〕声を出す. <你先别〜!>きみ、とにかく声を出すな.

[恣肆] zìsì (書)〔形〕① ほしいままである. = '放纵' [骄横〜]横柄で自分勝手である. ② (文筆が)豪放でとらわれたところがない.

[恣睢] zìsuī 〔形〕(書)ほしいままである. 恣意的である. <权奸当道任〜, 果报原来总不虚>権勢を誇る奸臣が権力を握り好き勝手をしても、果報はやはりちゃんとあるものだ; (《古今·32》). [〜自用]ほしいままに金を遣う. [暴戾〜]乱暴でほしいままにする.

[恣心纵欲] zìxīn zòngyù 〔連〕好き放題にする. <难道我就不知我的哥哥素日〜, 毫无防范的那种心性>私が、兄が日ごろから好き放題にして、少しも気をつけるという気持ちがないということを知らぬはずはありません; (《紅樓夢·34》).

[恣行] zìxíng 〔動〕(書)好き勝手に行う. [〜无忌] 〔成〕なにはばかるところなく悪事を働く. ずうずうしくふるまう.

[恣意] zìyì (書)〔名〕恣意. 〔動〕思いのままにする. ほしいままにする. = '任意', '任性' <坐在街沿〜的哭泣>街路わきに座って思いのままに泣いている. <超级大国不能〜为非作歹>超大国は思いのままに悪事を働いてはいけない. <只是手中没有钱钞使费, 不能〜>しかしながら手もとにお金がないものだから、思いどおりにできなかった; (《醒世·17》). <众人依信, 将舟中辎重〜搬取>皆その言いつけにしたがい、舟に積んである物資をほしいままに持ち去った; (《古今·21》). <后妻〜行其暴酷>後妻はほしいままに暴虐残酷にふるまった; (《還魂志》). [〜践踏]ほしいままに踏みにじる. [〜妄为]ほしいままにでたらめをする. 例 <有的人手中有了权以后, 〜, 全不顾人民利益>権力を手にするとほしいままに悪事を働き、全く人民のことを考えないものもいる. [〜为之]ほしいままに行う.

[恣淫] zìyín 〔動〕(書)淫楽にふける.

[恣饮] zìyǐn 〔動〕(書)ほしいままに(酒などを)飲む. 勝手放題に飲む.

[恣纵] zìzòng 〔動〕(書)ほしいままにする. 気ままにする. 放縦にする.

[剚](倳) zì 力を入れて刺す. 差し込む.

[剚刃] zìrèn 〔動〕(書)刃物を力いっぱい刺す.

[牸] zì (方)雌の役畜. <〜牛> (-niú) 雌ウシ.

[渍] zì ① 〔動〕ひたす. つける. <〜咸菜>江南産の漬物の一種. <〜麻>アサを水に浸す. <白衬衣被汗水〜黄了>白いシャツが汗で黄ばんでしまった. ② たまり水. 水たまり. <防洪排〜>洪水を防ぎ、たまった水を排水する. ③ 〔動〕油や泥などがこびりつく. <烟袋里〜了很多油子>きせるに、やにがいっぱいついた. <机器的齿轮〜住了>機械の歯車に油がこびりついて動かなくなった. ④ こびりついた油や泥など. <油〜>油汚れ. <茶〜>茶しぶ.

[渍菜] zìcài 〔名〕漬物.

[渍痕] zìhén 〔名〕しみのあと. <窗外只有〜斑驳的墙壁>窓の外にはしみのあとがまばらになっている壁があるだけである; (《魯·彷·酒》).

[渍涝] zìlào 〔名〕田畑にたまった余分な水. <排除〜>同上を排出する. <这里因受洪水袭击, 造成〜的低洼地区>ここは洪水に襲われるので、遊水用の低いくぼちを造成した.

[渍粘] zìnian 〔形〕(方)(態度が)きっぱりしない; 北京. <你这么个爽快人儿, 怎么这会儿〜起来了>きみみたいな単刀直入な人がこんどはなぜ態度がきっぱりしないのか. 注 '滞粘' '滞碾' とも書く.

[渍染] zìrǎn 〔動〕染み込む. 染まる. 染み込ませる. 染める. <血污〜>血のりに染まる. <用彩色〜>色を染める.

[渍肉] zìròu = '粉蒸肉'

[渍水] zìshuǐ 〔名〕水たまり. 地面にたまった水. <麦田里〜>ムギ畑の冠水. <排干〜>冠水を排出する. [〜草甸] (土)湛水湿草地. [〜土壤] (土)湛水土壌.

[渍酸菜] zìsuāncài 〔名〕吉林産の漬物の一種.

[渍咸菜] zìxiáncài 〔名〕☞ 字解 ①.

[渍印] zìyìn 〔名〕(方)痕跡. あと; 四川.

[胾] zì (書)大きく切った肉.

[胔] zì ㊖ ① 鳥獣の残骨. ② 腐った屍骸. 〈掩骼埋～〉人のなきがらの露出しているのを見たら、土をかけ、手足などの出ないようにする；(《禮記·月令》).

〔胔骼〕zìgé〔名〕死骨. 白骨. 〈吾闻收掩～, 仁人之事〉白骨を収容し埋葬するのは仁者のすべき事と私は聞いている；(《二拍·30》).

[眦]（眥） zì 上下のまぶたの接合している部分；鼻に近い方を'内眦'〔目がしら〕、鬢に近い方を'外眦'〔目じり〕という. ＝'眼角'〈～裂〉まなじりを決してにらむ；はげしく怒るさま.

〔眦裂〕zìliè〔動〕㊖ ☞ 字解.〔～发指〕〔成〕まなじりが裂け、髪の毛が立つ；激怒して形相を変えたさま. ＝'发指眦裂'

〔眦目〕zìmù〔動〕㊖（怒って）まなじりを決す.

〔眦睚〕zìyá〔動〕㊖ 怒りまなじりを決す. ㊗ それほど大きくない恨みをいう. 〈操因缘～, 被以非罪, …〉（曹）操は小怨によって冤罪を着せられ、…；(《三國·22》).

[子㊁] zi〔接尾〕☞'子㊀⑭' // ㊀ zǐ

ZONG　ㄗㄨㄥ

[纵]（㙡） zōng ☞'鸡纵'

[豵]（𣥂） zōng ☞'㞞豵'（☞'㞞'）.

[枞㊁]（樅） zōng〔枞阳〕(Zōngyáng)〔名〕県名；安徽省. // ㊀ cōng

[宗] zōng ① 祖先のみたまや. ㊗'祖宗'〔祖先〕を指す. 〈列祖列～〉歴代の祖先. ② 同族. 〈同～〉同族. ③ 宗派. 流儀. 派別. 〈正～〉正統. 〈北～山水画〉北宗山水画. ④ 主旨. 主要な意義・目的. 〈开～明义〉語や文章の主旨を当初から明らかにする. ⑤〔動〕学問·芸能の一派を継承する. 〈他的唱工～的是梅派〉彼は歌の流儀は梅一門を受け継いでいる. 〈再看那文字时, 却是'画～吴道子, 诗学李青莲'十个篆字〉その文字をもう一度読むと、なんと「絵は呉道子を仰ぎ、詩は李青蓮より学ぶ」と10個の篆字が書かれてあった；(《二十年·9》). ⑥ 模範として尊ばれる人. 〈文～〉模範として尊ばれる文人. ⑦ 尊敬する. 慕う. 衆望が集まる. 〈～仰〉あがめ尊ぶ. 帰依する. ⑧〔量〕事や取り引きなどの大口を数える. ひとまとまりの事物を数える量詞. 〈偷窃一万二千～〉窃盗1万2千件. 〈一～事〉一つの事件. 〈大～货物〉大量の品物. 〈有那么一～无头案〉そんな手掛かりのない事件が一つある. 〈听说出了一～新鲜事儿〉珍しい事件が起きたそうだ. ⑨ 人を数える. 〈那～人〉あの種の人. ⑩〔名〕チベットの旧行政区画でほぼ中国の県にあたる. ⑪〔名〕姓.

〔宗案〕zōng'àn ㊐ ＝'案卷'

〔宗本〕zōngběn〔名〕㊗ チベットの県長；租税労役などの行政事務をつかさどる. チベット語の音訳.

〔宗臣〕zōngchén〔名〕㊖ 宗族の臣. 重臣.

〔宗祠〕zōngcí〔名〕家廟. 祖廟. ＝'祠堂①'〈王氏～〉王家の祖廟. 〈是日拜过～及贾母起身…〉この日祖廟にまいり、賈母にお別れをして出発し…；(《紅樓夢·37》).

〔宗弟〕zōngdì〔名〕㊖ 同族の同輩あるいは年少者.

〔宗法〕zōngfǎ〔名〕同族支配体系；同姓・父祖を紐帯とする家族制度の決まり. 〔～制度〕家父長制. 〔～社会〕家父長制的社会. 〔～观念〕同族意識.

〔宗藩〕zōngfān〔名〕皇室から分封された諸侯.

〔宗风〕zōngfēng〔名〕一宗派の風習. 宗風.

〔宗妇〕zōngfù〔名〕㊖ 嫡子の妻.

〔宗工〕zōnggōng〔名〕名匠. ＝'宗匠'

〔宗潢〕zōnghuáng〔名〕㊖ 皇族の子孫.

〔宗姬〕zōngjī〔名〕㊖ 皇族の姫君.

〔宗匠〕zōngjiàng〔名〕① 師匠. 宗匠；優れた技能人の尊称. ② 学術または芸術上の功績で人々の尊敬を受ける人. 大家. 〔词家～〕詞の大家. 〔一代～〕一代の学匠.

〔宗教〕zōngjiào〔名〕宗教. 〈信奉～〉宗教を信奉する. 〈信仰～〉宗教を信仰する. 〈所以有～般的热诚, 大半应该归功于她们〉宗教のような熱情をはらんでいたのは、大方は彼女らの功績に帰するべきものである. 〔～法庭〕宗教裁判. 〔～改革〕宗教改革. 〔～画〕宗教画. 〔～界〕宗教界. 〔～剧〕宗教劇. 〔～迷信〕宗教的迷信. 〔～神秘主义〕宗教的神秘主義. 〔～首领〕宗教界の指導者. 〔～徒〕教徒. 〔～舞〕宗教舞踊. 〔～信徒〕宗徒. 〔～信仰〕宗教の信仰. 〔～自由〕信仰の自由. 〔～仪式〕宗教の儀式. 〔～音乐〕宗教音楽. 〔～用戒指〕宗教用指輪. 〔～政策〕宗教政策. 〔～职业者〕宗教職の人. 〔～桎梏〕宗教の足かせ.

〔宗筋〕zōngjīn〔名〕(中医) ① 三陰三陽の経筋(十二経筋)の前陰部に集まるものをいう. ② 男子の生殖器を指す. 〔～之会〕1) 若干の筋腱の集合個所を指す. 2) 男子の生殖器を指す.

〔宗昆弟〕zōngkūndì〔名〕㊖ 同族内での兄弟関係. 〈兰与春, ～也〉蘭と春は同族の兄弟関係であった；(《小娥》).

〔宗老〕zōnglǎo〔名〕同族の長.

〔宗类〕zōnglèi〔名〕一族. 宗族.

〔宗量〕zōngliàng〔名〕㊞ アーギュメント.

〔宗脉〕zōngmài〔名〕(中医) ① 多くの経脈の集合場所を総括していう. ② 肺経の大きい方の経脈を指す；'宗'は'总'の意味.

〔宗门〕zōngmén〔名〕一族. 宗派.

〔宗庙〕zōngmiào〔名〕㊖ 皇帝・諸侯の祖廟. 国王が祖先の位牌を祭ってある廟. 宗廟. 〔～丘墟〕〔成〕国家が滅亡する.

〔宗女〕zōngnǚ〔名〕㊖ 皇族の娘.

〔宗派〕zōngpài〔名〕① ㊗ 分派. 宗派. セクト. 〈闹～〉分派行動をする. 〈搞～〉セクトをつくる. 分派争いが発生する. 〔～斗争〕分派闘争. 〔～活动〕分派活動. セクトとしての動き. 〔～主义〕セクショナリズム. セクト主義. 〔一者〕セクト主義者. ② ㊐ 一族の血筋. 〈…, 何况哥哥乃汉朝～！〉、…いわんや兄貴は漢朝の血筋ではないか；(《三國·73》).

〔宗谱〕zōngpǔ〔名〕① 家系. 〈续～〉家系を継ぐ. ② 同族の関係を配列記録したもの.

〔宗气〕zōngqì〔名〕(中医) 宗気. 胸中の気；新鮮な空気と「水穀の気」の合わさったもので、呼吸と血液循環を推進する.

〔宗器〕zōngqì〔名〕宗廟の祭器.

〔宗亲〕zōngqīn〔名〕㊖ ① 同一祖先の親族. 一族. ② 母を同じくする兄弟.

〔宗人〕zōngrén〔名〕同姓の親戚. 一族. 〈时～巽为户部郎中〉当時一族の巽が戸部郎中になっていた；(《古銘》). 〔～府〕皇族を監督し、取りしきる官署.

〔宗社〕zōngshè〔名〕㊖ 宗廟と社稷. ㊗ 国家. 〈宝玉迁徙, ～凌夷〉国の宝である封土は持ち去られ、宗廟と社稷は破壊され平らにされてしまった；(《靈應》).

〔宗师〕zōngshī〔名〕① 尊ぶべき師匠. 第一の師範. 開祖. 宗匠. 〔一代～〕＝'一代宗匠' ② 科挙の試験の主席試験官に対する尊称.

〔宗室〕zōngshì〔名〕帝王の宗族；皇族.

〔宗数〕zōngshù〔名〕㊞ 引数.

〔宗祀〕zōngsì〔名〕㊐ 宗廟の祭り；また宗廟. ㊗ 家督. 〈延了安家的～〉安家が絶えそうになるのを救った；(《兒女·25》).

〔宗祧〕zōngtiāo〔名〕㊖ ① 一族相伝の世系. 家督. 〈继承～〉家督を相続する. 〔～所关〕家督にかかわること. ② 宗廟.

〔宗徒〕zōngtú〔名〕信徒.

〔宗王〕zōngwáng〔名〕㊖ 皇族で王の称号を与えられた者.

〔宗系〕zōngxì〔名〕家系. 家族.

〔宗兄〕zōngxiōng〔名〕㊖ ① 庶子が年長の嫡子を呼ぶ言葉. ② 同族の兄弟. ③ 同姓の人を尊敬していう言葉. 同姓同輩の人に対する尊称.

〔宗绪〕zōngxù〔名〕㊖ 代々伝わっている家系.

〔宗学〕zōngxué〔名〕㊖ 皇族の子弟を教える学校；宋の高宗の時に創設された.

〔宗仰〕zōngyǎng〔動〕㊖ ☞ 字解 ⑦. 〔海内～〕天下みなあがめ尊ぶ.

〔宗彝〕zōngyí〔名〕宗廟の祭りに用いる祭器.

〔宗正寺〕zōngzhèngsì〔名〕役所の名；昔、皇室の家系身分に関する事項を管掌した.

〔宗政〕Zōngzhèng〔名〕宗政；複姓.

〔宗支〕zōngzhī ＝'宗枝'〔名〕父系家族の一員. 同族の人.

〔宗侄〕zōngzhí〔名〕㊖ 同族の甥.

〔宗旨〕zōngzhǐ〔名〕趣旨；主たる目的と意図. 〈说明会议的～〉会議の趣旨を述べる. 〈以谦逊为～〉謙遜を趣旨とする. 〈假如你们知道小坡打架的～, 你们或者不至于说他是好勇斗狠〉もしもきみたちが、小坡がけんかする目的を知ったら、きみたちは彼のことをわんぱくだとは言わなくなるかもしれない.

〔宗中千里驹〕zōng zhōng qiān lǐ jū〔連〕一族の中の俊秀な人材をいう；(《宋書自序》).

〔宗重〕zōngzhòng〔動〕㊖ 重視する. 重く見る.

〔宗主〕zōngzhǔ〔名〕① 人が尊び仰ぐもの. 大もと. ② 宗廟に祭られてある位牌.

〔宗主国〕zōngzhǔguó〔名〕宗主国.

〔宗主权〕zōngzhǔquán〔名〕宗主権.

〔宗子〕zōngzǐ〔名〕同宗族の子孫.

〔宗宗件件〕zōngzongjiànjiàn ＝'宗宗样样(儿)'〔形〕種々さまざま(な). 各種各様(な)；× '宗件'. 〈～的货物〉各種各様な品物.

〔宗族〕zōngzú〔名〕① 宗族. 一族. 同族の人；同一祖先の親族集団. ② 宗族のメンバー；嫁した女性は含まない. 〔～主义〕一族を中心にした考え方.

[倧] zōng 人名用字.

[综㊀] zōng ① まとめる. 総合する. 〈错～〉交錯する. 錯綜する. ② ㊄ (zòng と読み)＝'纵⑥' ③〔名〕姓. // ㊁ zèng

〔综观〕zōngguān〔動〕総合して見る. 全体を見る. 〈～全局〉全局を総合して見る. 〔名〕㊊ 総観.

〔综合〕zōnghé〔動〕総合する；日語. 〈～利用〉総合利用. 〈～反映〉総

Z

合的な現れ. <〜大家的意見>みんなの意見を総合する. <〜经济效益>総合的な経済効果. [〜病征] (医)症候群. [〜报告] (軍)集成報告. [〜补给厂] (軍)総合補給廠. [〜步] (体)コンパウンド・ステップ;舞踏. [〜测井图] (石)合成検層図. [〜测验] (体)バッテリー・テスト;野球. [〜除法] (機)組立除法. [〜大学]総合大学. [〜法]総合法. [〜防空系统] (軍)総合防空組織. [〜滑行] (体)フィニッシュ・ステップ;スキー. [〜滑雪] (体)ノルディック;スキー. [〜基地] (軍)統合基地. [〜节距] (機)合成ピッチ. [〜精度] (機)総合精度. [〜经营]総合経営. [〜量规] (機)総合ゲージ. [〜疗法] (医)総合療法. [〜马术] (体)総合馬術. [〜平衡] 1)総合的均衡. 総合的バランス. 2)(経)国民経済総合バランスの略称. ='国民经济综合平衡' (例)<〜和市场调节的辅助作用>総合的均衡と市場調節の補完的作用. [〜气候学] (気)複合気候学. [〜气旋] (気)複合低気圧. [〜器] (電)シンセサイザー. [〜商社]総合商社. [〜设计]全体計画. [〜试验] (機)通し試験. [〜特性] (機)全特性. [〜体]総合体. [〜体育场]総合体育場. [〜天气图方法] (気)コンポジット・マップ方法. [〜图] (気)合成図. 構成図. [—分析]合成図解析. [〜物价指数] (経)物価総合指数. [〜误差] (機)合成誤差. 総合誤差. [〜显示器] (機)総合表示器. [〜险] 1)全危険担保. 2)総合担保. [〜效率] (機)組合わせ効率. [〜性]総合性. 総合的. [—医院]総合病院. [—电视台]総合テレビ部門. [—杂志]総合雑誌. [〜训练] 1)(軍)併合訓練. 2)(体)複合トレーニング. [〜医院]総合病院. [〜艺术]総合芸術;形式上時間と空間を占有し、聴覚と視覚で鑑賞しなければならない芸術;ダンス、演劇、映画など. [〜应力] (機)組合わせ内力. 組合わせ応力. [〜用水库]多目的貯水池. [〜语] (語)総合語. 屈折語. [〜症][〜症状] (医)症候(状)群. [〜治理]総合対策. (例)<〜社会治安>社会治安維持総合対策.

[综核] zōnghé 〔動〕(書)総合して調べ考える. [〜名实] 〔成〕役人の政治に対する評判やその実績について調べる;(《漢書・宣帝紀贊》). (例)<必须要在大量材料中, 〜>必ず多くの材料の中で名実共にりっぱであるかどうかを調べねばならない.

[综计] zōngjì 〔動〕(書)総計する. 合計する.

[综金字] zōngjīnzi 〔名〕しわのはいった金色の紙を切りぬいて作った文字.

[综括] zōngkuò(旧) zòngguā 〔動〕(書)締めくくる. ='总括'

[综揽] zōnglǎn 〔動〕(書)すべてをとりもつ. いっさいを自分で決める.

[综理] zōnglǐ 〔動〕(書)まとめて処理する.

[综录] zōnglù 〔名〕(書)全体のリスト.

[综述] zōngshù 〔動〕(書)総括的に述べる.

[综析] zōngxī 〔動〕(書)総合分析する.

[综纤维素] zōngxiānwéisù 〔名〕(化)ホルセルローズ.

[综综] * zòngzong 〔形〕('〜着'として) ①でこぼこで平らでない. ②しわがよっている. [〜巴巴] 〔成〕しわくちゃである. ='皱皱巴巴' (例)<〜的裙子穿不出去, 非得熨平不可>しわくちゃのスカートでは外出できない、アイロンをかけてのばさなくては.

[棕](椶)

zōng ①シュロ. ②シュロの毛.

[棕背伯劳] zōngbèi bóláo 〔連〕(鳥)タカサゴモズ.

[棕背鼯] zōngbèipíng 〔名〕(動)タイリクヤチネズミ.

[棕背雪雀] zōngbèi xuěquè 〔連〕(鳥)ノドグロユキマシコ.

[棕绷(子)] zōngbēng(zi) 〔名〕シュロ縄製のベッド用の網.

[棕编] zōngbiān 〔名〕シュロの毛で編んだ工芸品;手提げ・箱・ぞうり・おもちゃなど.

[棕垫] zōngdiàn 〔名〕①ココナッツ・マット. シュロマット. ②(方)='棕绷(子)';〔閩〕.

[棕顶树莺] zōngdǐng shùyīng 〔連〕(鳥)クリビタイウグイス.

[棕拂] zōngfú 〔名〕シュロで作った払子.

[棕腐质] zōngfǔzhì 〔名〕(地)ウルミン.

[棕腹杜鹃] zōngfù dùjuān 〔連〕(鳥)ジヒシンチョウ. ジュウイチ.

[棕腹林鸲] zōngfù línqú 〔連〕(鳥)アカハラヤブゴマ.

[棕缚] zōngfù 〔動〕(書)シュロ縄で縛る.

[棕果蝠] zōngguǒfú 〔名〕(動)ルーセットイヌコウモリ.

[棕黑] zōnghēi 〔名〕濃い褐色. <〜的脸>浅黒い顔. [〜锦蛇] (動)チョウセンナメラ.

[棕红色] zōnghóngsè ='棕红' 〔名〕くり毛色;赤みを帯びた褐色.

[棕黄] zōnghuáng 〔名〕淡い褐色.

[棕灰色] zōnghuīsè 〔名〕とび色.

[棕荐] zōngjiàn 〔名〕シュロござ.

[棕颈钩嘴鹛] zōngjǐng gōuzuǐméi 〔連〕(鳥)ヒメマルハシ.

[棕颈雪雀] zōngjǐng xuěquè 〔連〕(鳥)クリエリユキマシコ.

[棕缆] zōnglǎn ='棕绳'

[棕鳞耳蕨] zōnglín'ěrjué 〔名〕(植)ヒメカナワラビ.

[棕榈] zōnglǘ 〔名〕(植)シュロ. パーム. ヘンプ・パーム;ヤシ科. [〜精] (化)パルミチン. [〜仁]シュロの実. [〜扇]シュロのうちわ. [〜树]シュロの木. [〜酸] (化)パルミチン酸. [—盐]パルミチン酸塩. [〜油]シュロの油. パーム油. パーム・オイル. [〜竹]='棕竹'

[棕毛] zōngmáo 〔名〕シュロの毛. [〜蓑衣]シュロの蓑. ='棕蓑'

[棕眉山岩鹨] zōngméi shānyánliù 〔連〕(鳥)ヤマヒバリ.

[棕漠土] zōngmòtǔ 〔名〕(土)褐色砂漠土.

[棕木] zōngmù 〔名〕(植)スオウ. ='苏木'

[棕棚] zōngpéng 〔名〕シュロ製ベッド. [〜床]同上.

[棕壤] zōngrǎng 〔名〕(土)酸性の褐色土.

[棕三趾鹑] zōngsānzhǐchún 〔連〕(鳥)ミフウズラ.

[棕色] zōngsè 〔形〕褐色(の). とび色(の). だいだい色(の). ブラウン(の);〔不完〕. [〜冲积土] (土)褐色沖積土. [〜碱土] (土)褐色アルカリ土. [〜田鼠] (動)カッショクハタネズミ. [〜人种] 1)アメリカ・インディアン. 2)='棕种'

[棕沙燕] zōngshāyàn 〔名〕(鳥)ヒメショウドウツバメ.

[棕绳] zōngshéng 〔名〕シュロ縄.

[棕树] zōngshù ='棕榈';俗語.

[棕刷(子)] zōngshuā(zi) 〔名〕シュロのブラシ.

[棕丝] zōngsī 〔名〕シュロの繊維.

[棕蓑] zōngsuō 〔名〕シュロの蓑. ='棕毛蓑衣'

[棕毯] zōngtǎn 〔名〕シュロの敷物. シュロの毛で編んだ敷物.

[棕头鸥] zōngtóu'ōu 〔名〕(鳥)チャガシラカモメ.

[棕头鸦雀] zōngtóu yāquè 〔連〕(鳥)ダルマエナガ.

[棕土] zōngtǔ 〔名〕(鉱)アンバー.

[棕尾虹雉] zōngwěi hóngzhì 〔連〕(鳥)ニジキジ.

[棕席] zōngxí 〔名〕ココナッツ・マット.

[棕箱] zōngxiāng 〔名〕外側をシュロの毛で編んだカバーで覆ってある木箱.

[棕胸岩鹨] zōngxiōng yánliù 〔連〕(鳥)ノドジロムネアカイワヒバリ.

[棕熊] zōngxióng 〔名〕ヒグマの一種;四川産. ='马熊'

[棕叶狗尾草] zōngyè gǒuwěicǎo 〔連〕(植)ササキビ.

[棕叶饰] zōngyèshì 〔名〕(建)アンテミオン.

[棕衣] zōngyī 〔名〕シュロの毛で編んだ雨具. <四领〜>4着の同上.

[棕噪鹛] zōngzàoméi 〔名〕(鳥)タケドリ.

[棕种] zōngzhǒng 〔名〕マラヤ人種をいう. [〜人]同上.

[棕帚] zōngzhǒu 〔名〕シュロほうき.

[棕竹] zōngzhú 〔名〕(植)シュロチク. カンノンチク. ='桃花竹';四川に産するタケ.

[棕紫] zōngzǐ 〔名〕蘇芳色がかった紫色.

[棕足鼯鼠] zōngzú wúshǔ 〔連〕(動)クラークムササビ.

[腙]

zōng 〔名〕(化)ヒドラゾン;有機化合物の一類.

[踪](蹤)

zōng ①(人あるいは動物の)足跡. <追〜>足跡をつける. あとをつける. 追跡する. <失〜>行方がわからなくなる. ②〔名〕姓.

[踪迹] zōngjì 〔名〕行動の跡. 跡形. 足取り. <朱同志, 你知道他的〜么?>朱同志、彼の足取りを知っているかね. <追寻她的〜>彼女の足取りを追跡する. <看看一月有余, 不见〜>みるみるうちにひと月余りもたってしまったが、さっぱり足取りがつかめなかった;(《醒世・15》). <十五贯钱一文也不见, 小娘子也不见〜>15'贯'の金は一'文'もなく、小娘子も行方がわからない;(《京本・15》).

[踪响] zōngxiǎng 〔名〕(書)形跡. 跡形. 音沙汰.

[踪序] zōngxù ='踪绪' (書)='踪迹' <不知〜>行方がわからない;(《劉知遠》).

[踪影] zōngyǐng 〔名〕跡形;探している対象を指す. 多く否定で用いる. ='踪迹' <〜全无>影も形も見えない. <好几天看不见他的〜>何日も彼の姿が見られない. <他约定江边相候, 如何全无〜, 莫非爽信!>彼は川ばたで待つと約束したのに、まったく姿がないのは、約束を違えたにちがいない;(《警世・1》). [毫无〜]まったく跡形もない. [〜俱无]雲とかすみ. 影も形もない.

[踪由] zōngyóu 〔名〕(書)原因と経過. いきさつ.

[踪踪] zōngzōng 〔動〕(書)あとをつける. 追跡する. [〜实验]追跡実験.

[鬃](*騌)

zōng 〔名〕(ウマ・ブタなどの首の)長い毛. たてがみ. <〜毛>同上. <猪〜>ブタの剛毛.

[鬃积雨云] zōngjīyǔyún 〔名〕(気)多毛積乱雲.

[鬃毛] zōngmáo 〔名〕☞〔字解〕.

[鬃帽] zōngmào 〔名〕シュロや籐で編んだ帽子.

[鬃人(ル)] zōngrén(r) 〔名〕底にブタの剛毛をつけた粘土製の人形;銅盤の上に置き、軽く銅盤をたたくと、豚毛の弾力によって、人形が動き、いろいろな動作をするもの.

[鬃刷] zōngshuā 〔名〕ブタ毛のブラシ.

[鬃尾草] zōngwěicǎo 〔名〕(植)タテガミグサ;シソ科.

[鬃状云] zōngzhuàngyún 〔名〕(気)多毛雲.

[㚇]

zōng ①ウマの頭につける飾り. ②〔動〕(方)(ハエが)たかる;〔北京〕. <让苍蝇〜过的可别吃!>ハエにたかられたものを食べてはならない. <苍蝇爱〜腥>ハエはなまぐさい物によくたかる. ③〔動〕(方)集まる. 群れる;〔北京〕. <都〜在一块ル看什么呢?>みんな群がって何を見ているのか. ④〔動〕(方)(大勢の人が)つきまとう;〔北京〕. <别老〜着他!>いつまでも彼につきまとうな. <走到哪ル, 他们〜到哪ル>どこへ行っても彼らはくっついてくる. 注 ②〜④は'踪'とも書く.

[豵](豵) zōng 子ブタ.

[㧾] zōng ふさがって通じない. ふさぐ.

[嵏](嵕) zōng いくつかの峰が連なっている山.

[緵] zōng ① 糸80すじ. ⑯ 粗布. 織り目の粗い布. 〈～袍〉☞ [緵袍]. ② 小魚をとる網. 〈～罟〉目の細かい魚網.

〔緵袍〕 zōngpáo 〔名〕粗布の上着. 〈鬼以千钱一匹青纹～与奴〉幽霊は銭を千枚と青色の帯のついた粗布の上着を一枚奴僕に与えた; (《幽明錄》).

[騣](鬃) zōng ウマのたてがみ.

[鯮] zōng 魚 ① ズナガウオ. 〈～鱼〉(·yú) 同上. ② イシモチ.

[鬷] zōng ① 旧時、釜の類の器物. 食器類. ② 旧時の姓. ③ 集まる. 〈越以～迈〉男女が一緒になって歩く; (《詩經·陳·東門之枌》). ④ 〔名〕姓.

[总](總、総、惣、揔) zǒng ① 〔動〕集める. まとめる. 〈汇～〉まとめる. 集める. 〈～付〉まとめて支払う. 〈～在一起算〉一つにまとめて計算する. 〈～起来说〉まとめていうと. 要するに. ② すべての. 全面的な. 〈～攻击〉総攻撃. ③ 総括的な. 主要な. 主となる. 〈～纲〉大綱. 〈～司令〉総司令官. 司令長官. 〈～则〉総則. 〈～店〉本店. ④ 〔副〕いつも. いつまでも. これまで. ずっと. 従来; 現在も含め長い時間、持続不変を表す. ＝'经常', '一直' 〈为什么～是来晚?〉どうしていつも遅れて来るのか. 〈～不肯听〉ずっと聞き入れようとしない. 〈～也没有时间〉ずっといつも時間がない. 〈贵生不知为什么～不大欢喜他〉貴生はなぜか知らないが、彼をずっとあまり好きではなかった. 〈交给他的工作, 他～按时完成〉彼に任せた仕事は、彼はいつも期限どおりに成し遂げる. 注 '总也'とした場合には否定形をとる. 〈天～不放晴〉いつまでも晴れない. ⑤ 〔副〕どうみても. 必ず. きっと. どうあっても. どうあろうと必ず. ＝'一定', '无论如何' 〈～是要办的〉どうしてもしなければならない. 〈明天他～该回来了〉明日彼は必ず帰って来るはずだ. 〈只要肯学, ～学得会〉自分から学ぼうとすればきっと会得できる. ⑥ 〔副〕やはり. つまり. どのみち. ＝'毕竟' 〈小孩子～是小孩子, 哪能像大人那样有力气?〉子どもはやはり子どもさ、大人のような力があるはずがない. 〈事实～是事实〉事実はつまり事実だ. ⑦ 大体のところ. きっと; 推測や見込みを表す. 数量詞とともに用いることが多い. 〈这房子盖了～有十年了〉この家は建ててからだいたい10年になりましょう. 〈你到这个学校教书, ～该有五六年了吧〉あなたがこの学校に教師になって来てから、おおよそ5, 6年になりましょう. ⑧ 結局は. ついに. 〈集体力量～比个人大〉集団の力は結局のところ個人より強い. ⑨ 書 広く. あまねく. 〈～揽英雄, 思贤如渴〉広く英雄を集め、懸命に賢人を求める. ⑩ 人の姓の後ろに用いて、'总司令' '总工程师'などを表す尊称. ⑪ 〔接〕白 たとえ…でも; '纵'の仮借字. 〈～有恩情, 也难出虔婆之手〉たとえ恩があろうと、やり手ばばの手から逃れるのは難しい; (《水滸·69》).

〔总罢工〕 zǒngbàgōng 〔名〕ゼネスト. [～示威]ゼネスト·デモ.

〔总办〕 zǒngbàn 〔名〕旧 ① 頭取. 支配人. ② 臨時組織の責任者; 正常の行政系統に属さず、特殊な仕事のために臨時的に設けられた組織の責任者.

〔总包价格〕 zǒngbāo jiàgé 〔連〕商 一括請負価格.

〔总保单〕 zǒngbǎodān 〔名〕商 ① 船名不詳(積荷)保険証券. ＝'流动(统保)保单' ② 包括予定保険証券. ＝'预约保单'

〔总崩溃〕 zǒngbēnghuì 〔名〕全面的崩壊.

〔总编〕 zǒngbiān 〔名〕＝'总编辑' 〔動〕白 (辮髪などを)まとめてひとつの形に編む.

〔总编辑〕 zǒngbiānjí 〔名〕編集長. [～室]総編集室. ＝'总编室'

〔总兵〕 zǒngbīng 〔名〕昔の官名. 総兵官; 地方の軍を統率し警備にあたる司令官. ＝'总镇'

〔总兵力〕 zǒngbīnglì 〔名〕軍 総兵力.

〔总捕〕 zǒngbǔ 〔名〕白 明代の官名; 府の盗賊を捕らえる官庁の長官を指す.

〔总部〕 zǒngbù 〔名〕本部. 総司令部. [联合国～]国連本部.

〔总不然〕 zǒngbùrán 白 ＝'难道'

〔总裁〕 zǒngcái 〔名〕総裁; 1) 党の最高責任者. 2) 金融産業機構などの国営企業をとりしきる人. 3) 清代における中央編集機構の主管官員と官吏登用試験を主宰する大臣を指す.

〔总参〕 zǒngcān 〔名〕略 総参謀部; 中国人民解放軍総参謀部.

〔总册子〕 zǒngcèzi 〔名〕元帳.

〔总产〕 zǒngchǎn 〔名〕略 総生産量. ＝'总生产量' [～量]総生産量. 総生産高. [～值] 経 生産総額. 総生産額.

〔总长度〕 zǒngchángdù 〔名〕機 総合長さ.

〔总厂〕 zǒngchǎng 〔名〕① (分工場に対し)本工場. 親工場. 主工場. ② コンビナート. [石油化学～]石油化学コンビナート.

〔总称〕 zǒngchēng 〔名〕総称. 〔動〕総称する.

〔总成〕 zǒngchéng 〔名〕(部品の)組み立て. 〔動〕方 人を助けて事を成し遂げさせる; 四川, 又白. 〈我～你把它买下来〉君にそれを買ってきてあげる. 〈还是你故意作难, 不肯～我这桩美事〉それともあんたわざと難色をしめして、私のこのすばらしい事を成し遂げさせるつもりがないのだろう; (《醒世·7》).

〔总承〕 zǒngchéng 〔動〕白 ＝'总成' 〈当初是你每众人～我这样好主顾放债〉最初はあんたたちみんなで私が金貸しできるようにいい客をみつけて力を貸してくれた; (《初拍·15》).

〔总成本〕 zǒngchéngběn 〔名〕商 総費用.

〔总承包〕 zǒngchéngbāo 〔名〕一括請負.

〔总出口〕 zǒngchūkǒu 〔名〕総輸出. ↔'总进口'

〔总催〕 zǒngcuī 〔名〕方 (追いはぎが戦うときの)総大将; 東北. 〈～, 你带上二十名弟兄, 给我追回来!〉総大将、20名の仲間を連れてこちらに追って来てくれ.

〔总代表〕 zǒngdàibiǎo 〔名〕総代. 全体の代表.

〔总代理〕 zǒngdàilǐ 〔名〕総代理店.

〔总单〕 zǒngdān 〔名〕総目録.

〔总导纳〕 zǒngdǎonà 〔名〕機 合成アドミタンス.

〔总导演〕 zǒngdǎoyǎn 〔名〕総監督; 映画や演劇の.

〔总的〕 zǒngde 〔形〕総体的(な·に). 全体的(な·に); 不定. 〈～说〉全般的に言う. 〈～原则〉全般的な原則. 〈～任务〉全般的な任務. 〈～情况〉全般的な情勢. [～发展过程]総体的発展過程. [～历史发展]歴史の全体発展. [～方向]全般的な方向. [～说来]総じて言えば. 例 〈这次考试, ～比上次好〉今回の試験は総じて言うなら、前よりよかった. [～趋势]全体的な趨勢. 例 〈～已定〉大勢(全般的な趨勢)はすでに決まった. [～一句话]ひと言で言うならば. 要するに. 例 〈～, 在我的感觉里, 一切都是新鲜的〉ひと言で言うと、私の感覚では、すべてが新鮮なのであった. 注 副·補 では'总地'とも書く.

〔总得〕 zǒngděi 〔副〕(なにぶんにも、とにもかくにも、どうしても…し·で)なければいけない. ＝'必须' 〈这件事～想个办法解决才好〉この件はなんとかして解決せねばならない. 〈我想他今天～来一趟〉私は彼が今日どうしても一度来なければと思う. 〈利息～先期送去〉利息はどうしても期日以前に持って行かなければならない.

〔总店〕 zǒngdiàn 〔名〕☞ 字解 ③.

〔总电荷数〕 zǒngdiànhèshù 〔名〕電 全電荷数.

〔总电键〕 zǒngdiànjiàn 〔名〕機 マスター·キー.

〔总电阻〕 zǒngdiànzǔ 〔名〕電 全抵抗.

〔总董〕 zǒngdǒng 〔名〕旧 総主任.

〔总动员〕 zǒngdòngyuán 〔名〕総動員; 熟～. [～储备库存] 軍 総動員予備貯蔵量. 〔動〕総動員する.

〔总督〕 zǒngdū 〔名〕総督; 旧時一省または数省の民事·軍務を統轄する役職を指した. 植民地に派遣された最高指令部を指した. 〈有人提议刺杀～〉ある者が総督を暗殺しようと言いだした. 〈当时四川的～是赵尔巽, …〉当時の四川の総督は趙爾巽で、….

〔总队〕 zǒngduì 〔名〕軍隊で'团'〔連隊〕や'师'〔師団〕クラスの組織をいう.

〔总吨〕 zǒngdūn 〔名〕総トン数. [～数][～位]同上.

〔总额〕 zǒng'é 〔名〕総額. 全額. 統計. ＝'总数' [存款～]預金総額. [发票～]送状額面金額. [工资～]賃金総額. [销货～]総売上高. [预算～]予算総額.

〔总而言之〕 zǒng ér yán zhī ＝'总之'; (《漢書·高帝紀·顔師古注》). 〈菊花～什么颜色都有〉菊の花は結局どんな色のものもある. 〈～, 要主动, 不要被动〉要するに、能動的でなければならず、受動的であってはならない. 〈大的、小的、方的、圆的、～, 各种形状都有〉大きいの·小さいの·四角いの·丸いの、要するにいろいろな形がすべてそろっている.

〔总发电量〕 zǒngfādiànliàng 〔名〕機 総発電量.

〔总发热量〕 zǒngfārèliàng 〔名〕機 高位発熱量.

〔总阀〕 zǒngfá 〔名〕元栓. 元コック. 〈用完后随时关掉开关和～〉使用後は、すぐにコックと元栓を閉める.

〔总发〕 zǒngfà 書 〔名〕未成年の男女. ＝'束发' 〔動〕髪をたばねる.

〔总反攻〕 zǒngfǎngōng 〔名〕軍 総反攻.

〔总反应〕 zǒngfǎnyìng 〔名〕化 オーバーオール·リアクション. 全反応.

〔总分〕 zǒngfēn 〔名〕① 総点数. 総合得点. トータル. 〈～320分以上的考生是否能被录取?〉総合点320点以上の受験生は合格するのか. [～表]得点表. [～数]総点. ② 体 トータル·ポイント.

〔总方针〕 zǒngfāngzhēn 〔名〕全般的方針.

〔总服务台〕 zǒngfúwùtái 〔名〕(ホテルの)フロント.

〔总复〕 zǒngfù 〔動〕書 一括回答する. 〈承询各项, 兹～如下〉ご照会の各件、左に一括ご返事申し上げます.

〔总复信〕 zǒngfùxìn 〔名〕(複数の人にあてた)返信, 関係者一同の返信.

〔总负荷〕 zǒngfùhè 〔名〕機 トータル·ロード.

〔总负载〕 zǒngfùzài 〔名〕機 全荷重.

〔总概念〕 zǒnggàiniàn 〔名〕全般的概念.

〔总干〕 zǒnggàn 〔名〕昔の官名; 総領.

〔总纲〕 zǒnggāng 〔名〕☞ 字解 ③.

〔总高度〕 zǒnggāodù 〔名〕総丈.

[总攻] zǒnggōng〔名〕(略)総攻撃. ＝'总攻击'〈发起～〉総攻撃をしかける.〈展开～〉総攻撃を展開する.〈进行～〉総攻撃をする.〈～开始了〉総攻撃が始まった.［～令］総攻撃指令.〔動〕総攻撃する.〈马上就要～〉すぐ総攻撃する.
[总功] zǒnggōng〔名〕(機)機械が全抵抗力を克服するのに必要な力;数値上は有効エネルギーと無効エネルギーの和.
[总功率] zǒnggōnglǜ〔名〕(化)全出力.
[总工程师] zǒnggōngchéngshī〔名〕技師長.
[总工会] zǒnggōnghuì〔名〕(略)労働組合の全国組織. ＝'中华全国总工会'
[总公司] zǒnggōngsī〔名〕親会社.(支社に対する)本社.〈我北京～〉弊北京本社.〈请即与～联系！〉さっそく本社にご連絡ください.
[总共] zǒnggòng〔副〕合計して.全部で. ＝'一共'〈～有多少张纸？〉合計何枚の紙があるか.〈我们场里～养了两千多头奶牛〉我々の牧場では全部で2千頭以上の乳牛を飼っている. (注)'一共'は'总共'より口語的である.
[总观察] zǒngguānchá〔名〕(軍)総合監察.
[总管] zǒngguǎn〔名〕① 一手に引き受ける人. ② おおもとの取り締まり人.マネージャー.総監. ③ メーンパイプ. ④ (旧)執事;富豪の家で、下僕や事務を取りしきる人. ⑤ 官名. 1)唐代の官名;総督に類する. 2)元代の官名;総督府における次官のこと. 3)軍の長官.〈封叶清做个～〉葉清を総管に任じた;(«水滸・98»).〔動〕総理する.全体的に管理・管掌する.〈～国务〉国務を総理する.〈校内事务一时无人～〉校内の事務はしばらく全体管理する人がいない.
[总管道] zǒngguǎndào〔名〕母管.
[总归] zǒngguī〔副〕① 結局.つまり;どうしてもそうなることを表す. ＝'终究'〈～是要打敌人的〉結局、敵をやっつけなければならないのだ.〈事实～是事实〉事実はつまり事実だ.〈新旧两种势力的斗争,最后～是新势力战胜旧势力〉新旧両種の勢力の闘争は、最後には結局新勢力が旧勢力に打ち勝つのである.〈老师～是老师,学生～是学生〉先生は結局先生であり、学生は結局学生である.〈个人的力量～有限,集体力量才强大〉個人の力は結局限りがあり、集団の力こそが強い. (注)主語の前においたときは強調.〈不管问题多么复杂,～我们是要解决的〉問題がどんなに複雑でも、つまるところ私たちが解決しなければならないのです. ② きっと;どうあろうと必ず.〈谎话腿短,～有一天要被揭穿〉うそはつききれず、いつの日か暴かれる.〔動〕まとめる.一括する.総括する.［～一句话］ひと言にまとめる.ひと言で言うと.
[总行] zǒngháng〔名〕本店.親会社.
[总号] zǒnghào〔名〕本店.
[总耗] zǒnghào〔名〕(機)トータル・ロス.
[总合] zǒnghé〔動〕総合する.［～目录］総合目録.
[总河] zǒnghé〔名〕昔の官名;'河道总督'の略称で、黄河・淮河などの河川を管轄する.〈昨日～奏到,河南一带决了河口,…〉昨日、河道総督が、河南一帯で川が決壊し、…と上奏した;(«紅樓夢・89»).
[总和] zǒnghé〔名〕総和.〈力量的～〉力の総和.〈三个月产量的～〉3か月の生産量の総計.［～电阻］(電)ジョイント・レジスタンス.［～公式］(機)総和公式.［～计算法］(機)総合計量法.［～阻抗］(電)ジョイント・インピーダンス.
[总和计] zǒnghéjì〔名〕総合計.総計.
[总和刑] zǒnghéxíng〔名〕(法)併合刑.併合加重刑.
[总后] zǒnghòu〔名〕(略)中国人民解放軍総後勤部. ＝'中国人民解放军总后勤部'
[总后方] zǒnghòufāng〔名〕(軍)大後方.
[总花白鹃梅] zǒnghuābáijuānméi〔名〕(植)ウメゾウツギ.
[总花梗] zǒnghuāgěng〔名〕(植)花柄.花梗きょう.
[总灰分] zǒnghuīfèn〔名〕(化)全灰分.
[总汇] zǒnghuì〔動〕(水流などが)集まる、合わさる. ＝'会合'〈这消息也是在消息～的清风阁茶馆里得来的〉このうわさもうわさが集まる清風閣茶館で得たものだ.［～人海］合流して海に入る.〔名〕① 一緒に集まったもの.〈人民是智慧的海洋、力量的～〉人民は知恵の海、力の総和である. ② (白)元締め.
[总会] zǒnghuì〔名〕① 団体の本部. ② クラブ.［夜～］ナイト・クラブ.
[总机] zǒngjī〔名〕(機関・企業などの電話の)交換台.
[总机关] zǒngjīguān〔名〕① 各機関が集まっている場所. ② 機械の主要部分.
[总畸变] zǒngjībiàn〔名〕全歪ひずみ.
[总集] zǒngjí〔名〕多くの人の作品を集めた詩文集.
[总计] zǒngjì〔動〕合計する.総計する.〈观众～有十万人〉観衆は総計して10万人である.〔名〕総計.合計.トータル. ＝'合计'、'共计';(簡～).［～穿孔机］(機)合計穿孔せん機.サマリー・ポンチ.
[总甲] zǒngjiǎ〔名〕①(明清代の)役職名;召し捕り役人. ②(宋代の)'保甲'〔保甲制〕における'甲'を統括する戸口を指す.'甲'とは数戸をひとまとめにした単位で'总甲'はその頭のこと.
[总价] zǒngjià〔名〕(商)全体の価格.総価額. ＝'总值'
[总监] zǒngjiān〔名〕総監督.
[总碱] zǒngjiǎn〔名〕(化)全アルカリ.［～值］全塩基価.

[总减员数] zǒngjiǎnyuánshù〔名〕(軍)総損耗数. ＝'伤亡总数'、'减员总数'
[总角] zǒngjiǎo〔名〕(書)① あげまき.つのがみ;むかしの未成年男女の髪形.〈你那咱还小哩,方扎着～上学堂〉あなたはあのころ、まだ幼く、やっとあげまきをして学校に通っていた;(«金瓶梅・93»). ② 子ども、あるいは子どもの時代を指す.［～之交］(成)つのがみを結っていた子どものころからの友だち.竹馬ちくばの友;(«詩經・齊風・甫田»).

总角

[总教练] zǒngjiàoliàn〔名〕(体)監督.チーフ・コーチ.ヘッド・コーチ.
[总结] zǒngjié〔動〕総括する.〈～讨论的结果〉討論の結果をまとめる.〈简短地～谈话的内容〉話の内容を締めくくる.〈～丰产的经验〉豊作の経験を総括する.〔名〕① 総括;(簡～).〈把～记录下来〉まとめを記録しておく.［年终～］年末総括.［～汇报会］総括報告会.［～性］総合的.総括的. (例)〈作～发言〉総括的発言をする. ② 総括書.まとめ.総括報告.しめくくり.〈写一份～〉総括書を一通書く.〈就用那么一首短诗作为你们半年多来的爱情的～吗？〉そのような短い詩をきみたちの半年余の愛情の総括とするのか. ③ 合計.締高.
[总结合能] zǒngjiéhénéng〔名〕(機)結合の全エネルギー.
[总截面] zǒngjiémiàn〔名〕(機)総断面.
[总进口] zǒngjìnkǒu〔名〕総輸入. ↔'总出口'
[总经理] zǒngjīnglǐ〔名〕総支配人.社長.［副～］副支配人.副社長.
[总静脉管] zǒngjìngmàiguǎn〔名〕(医)正中線にある静脈.大静脈.
[总究] zǒngjiū ＝'总归'
[总局] zǒngjú〔名〕総局.本社.［电话～］電話総局.［民航～］民航本社.［邮电～］郵便電報総局.
[总绝热效率] zǒngjuérè xiàolǜ〔連〕(機)全断熱効率.
[总开关] zǒngkāiguān〔名〕(機)メーン・スイッチ.主開閉器.
[总开锁] zǒngkāisuǒ〔名〕(軍)オーバーヘッド.
[总控制] zǒngkòngzhì〔名〕(機)総括制御.［～器］原控制器.
[总口号] zǒngkǒuhào〔名〕全般的スローガン.
[总库] zǒngkù〔名〕(商)(共同利益のために行う)資金合同、合同資金、プール.［美元～］ドル・プール.
[总宽] zǒngkuān ＝'总宽度'〔名〕(機)全幅.
[总括] zǒngkuò 又 zǒngguā〔動〕概括する.〈～起来说〉概括して言う.〔名〕概括;(簡～).［～保单］(商)包括保険証書.［～购买方式］(商)一括購買方式.
[总拉力] zǒnglālì ＝'总拉伸力'〔名〕(機)総引張力.
[总来] zǒnglái (白)＝'总归'〈～只听天命司颠之倒之〉結局運命の導くままに従うだけである;(«初拍・1»).
[总揽] zǒnglǎn〔動〕一手に掌握する.総攬らんする.［～大权］大権を総攬する.権力を総攬する.
[总里] zǒngli〔名〕(白)合計.〈我～是四顷地〉私のところには全部で4'顷'の田畑がある;(«姻緣・22»).
[总理] zǒnglǐ〔名〕① 総理.中国の国務院の最高指導部. ② 内閣総理大臣. ③ (白)執事.［～房］執事部屋.
[总理衙门] zǒnglǐ yámén〔連〕① (略)(旧)外交部. ＝'总理各国事务衙门' ② (方)シバエビと卵のスープ;(北京).
[总历] zǒnglì〔名〕(旧)台帳.元帳.
[总利] zǒnglì〔名〕総益金.
[总利用度] zǒnglìyòngdù〔名〕(機)全利用度.
[总量] zǒngliàng〔名〕全量.総量.〈行李的～有限制〉荷物の総量には制限がある.［～指标］全量指標.
[总亮度] zǒngliàngdù〔名〕(電)全輝度.
[总领] zǒnglǐng〔名〕旧時、地主や役人の家で金庫を管理する責任者.〈可巧银库房的～名唤吴新登与仓上的头目名戴良,还有几个管事的头目,共有七个人,从帐房里出来〉折よく金庫係の責任者で呉新登という男と倉庫係の頭で戴良という男、それになん人かの部署の責任者たち全部で7人が帳場から出て来た;(«紅樓夢・8»).
[总领事] zǒnglǐngshì〔名〕総領事.
[总硫分] zǒngliúfèn〔名〕(化)全硫黄.
[总路] zǒnglù〔名〕(白)大通り.
[总路线] zǒnglùxiàn〔名〕① 基本コース;一定の歴史的期間に制定した基本的方針・政策. ② 毛沢東が国内外の社会主義建設の経験と教訓を総括、常軌を打破し、先進技術を取り入れ、'鼓足干劲、力争上游、多快好省'の方針の下に中国を近代化された社会主義国に変えようとする、1958年に決定された路線を指す.
[总论] zǒnglùn〔名〕総論.総説.トピックス.
[总码(儿)] zǒngmǎ(r)〔名〕締高.総額.
[总面积] zǒngmiànjī〔名〕延べ面積.
[总名(儿)] zǒngmíng(r)〔名〕総括したいい方.ひっくるめたいい方.総称.〔動〕総称する.〈京城西边儿一带～西山〉都の西側一帯は西山と総称する.
[总目] zǒngmù〔名〕総合目録.«四库全书～»四庫全書総目.

[总目标] zǒngmùbiāo〔名〕総目標.
[总能] zǒngnéng〔名〕(物)(物質が完全に燃焼した場合、あるいは完全に酸化した場合に放出される)熱エネルギーの総量.
[总排量] zǒngpáiliàng〔名〕(機)全衝程容積.
[总排气量] zǒngpáiqìliàng〔名〕(機)総排気量.
[总排演] zǒngpáiyǎn〔名〕全体のリハーサル.
[总批发] zǒngpīfā〔名〕一手販売.総販売.
[总评] zǒngpíng〔名〕総評；[微～].
[总平方和] zǒngpíngfānghé〔名〕(機)全平方和.
[总平面图] zǒngpíngmiàntú〔名〕(建)配置図.プロット・プラン.総平面図.
[总谱] zǒngpǔ〔名〕(音)譜表.総譜.
[总铺] zǒngpù〔名〕'总甲②'の事務所で、夜回りの人が宿泊していた建物.
[总鳍鱼] zǒngqíyú〔名〕(魚)総鰭類.
[总前委] zǒngqiánwěi〔名〕(略)前線委員会. ='总前敌委员会'
[总强度] zǒngqiángdù〔名〕(機)全強度.
[总清簿] zǒngqīngbù〔名〕元帳.台帳.
[总清单] zǒngqīngdān〔名〕(商)清算書.計算書.明細書.
[总趋势] zǒngqūshì ='总趋向'〔名〕全般的な趨勢.
[总然] zǒngrán (白)〔接〕たとえ…でも. ='纵然'，'即使'〈～有些知觉，也装聋作哑，只当不知，不去拘管他〉たとえいくらか知っていても、そらとぼけて、知らんぷりして、ともかく彼のことに口を出そうとはしなかった；(《醒世・17》).〔副〕全部で.合計で.〈你～归还过二两银，利息是照旧的〉おまえは全部で銀2'两'を返しただけ、利息はもとどおり残っている；(《三侠・59》).
[总饶] zǒngráo (白)='总然〔接〕'
[总热量] zǒngrèliàng〔名〕(電)全熱量.
[总热值] zǒngrèzhí〔名〕(化)総発熱量.
[总人口] zǒngrénkǒu〔名〕総人口.
[总任务] zǒngrènwu〔名〕全般的任務.
[总日射表] zǒngrìshèbiǎo〔名〕(気)全天日射計.
[总日射量] zǒngrìshèliàng〔名〕(気)全天射量.
[总社] zǒngshè〔名〕本社；'分社'〔支社〕に対し.
[总深度] zǒngshēndù〔名〕(石)掘止深度.
[总神经] zǒngshénjīng〔名〕(医)正中神経.
[总是] zǒngshì〔副〕☞[字解]④⑤⑥.
[总收额] zǒngshōu'é ='总收入'〔名〕総収入.
[总收率] zǒngshōulǜ〔名〕(化)全収率.
[总受器] zǒngshòuqì〔名〕(機)キャッチオール.
[总受热面] zǒngshòurèmiàn〔名〕(機)全熱面.
[总输出] zǒngshūchū〔名〕(機)全出力.
[总书记] zǒngshūjì〔名〕総書記.
[总署] zǒngshǔ〔名〕本局.本署；行政機関の'部'〔省〕と'司'〔局〕の間の独立性をもった一セクション.[海关～]税関'总署'.
[总数] zǒngshù ='总额'〈算出～〉集計を出す.
[总衰减] zǒngshuāijiǎn〔名〕(機)残留減衰量.
[总水头] zǒngshuǐtóu〔名〕(機)全水頭.全落差.
[总司] zǒngsī〔動〕(白)統轄する.〈姚泓叔父大将绍～戎政〉姚泓の叔父で大将軍の紹は軍政を統轄した；(《幽明錄》).
[总司令] zǒngsīlìng〔名〕☞[字解]③.[～部](軍)総司令部. ='统帅部'
[总酸值] zǒngsuānzhí〔名〕(化)全酸価.
[总算] zǒngsuàn〔副〕①(かなり長時間の経過をたどり、ある願いがとうとう実現することを表す)やっと.なんとか.〈可是地～没有荒了〉けれど畑はなんとか、荒れてなかった.〈一连下了六七天的雨，今天～晴了〉6，7日も続けて雨が降ったが、今日はやっと晴れた.〈～朝村外走了，他才舒了口气〉やっとのことで村の外へ行ったので、彼ははじめてほっとした.〈他白天想，夜里想，最后～想到了一个好办法〉彼は夜も昼も考えて、最後にやっと一つの良い方法を思いついた.〈他～找到了几间旧屋〉彼はなんとかして数間ある古い家を探しあてた.〈报考了三次，这次～考上了〉3回受験して今回やっと合格した.〈艰难的岁月～过去了〉苦しい年月がやっと過ぎ去った.〈咱们～有缘，你能不能帮帮忙，给我找点事作？〉私どもはどうやらご縁があるようですので、何とか職を探してもらえませんでしょうか.②どうやら.まあまあ…だ.まあ…のほうだ；おおよそなんとかなることを表す.〈小孩子的字能写成这样，～不错了〉子どもが字をこれだけ書ければ、まあまあいいほうだ.〈～是一点儿安慰〉せめてもの慰めである.〈我～被儿子打了〉私はまあまあ息子になぐられたようなものだ.〈今年这里的气温降到零下七度，～冷了〉今年ここの気温は零下7度まで下がり、まあ寒い方だ.〈才学习一个多月，有这点成绩～不错了〉1か月余り学習したばかりなのにこのくらいの成績ならまあよい方だ.③(結果がたまたま好ましい場合)幸いにも.〈～赶上这班车，否则就要迟到了〉幸いにもこの車に間に合った、でなかったら遅刻するところだった.〈今年春节～没下雨，大家过得更高兴〉今年の旧正月は幸いに雨が降らず、みんなはいっそう楽しく過ごした.■'总算'を②の場合に用いるときは文末に'了'をおくことが多い.〔動〕結算する.〈货款请你先记一记，到月底～〉品物の代金はひとまずつけておいてください、月末に勘定しますから.
[总损失] zǒngsǔnshī〔名〕(機)トータル・ロス.
[总台] zǒngtái〔名〕(電)親局.
[总碳量] zǒngtànliàng〔名〕(機)全炭素量.合計炭素.
[总特性] zǒngtèxìng〔名〕(機)全特性.総合特性.
[总题目] zǒngtímù〔名〕全体の題目.
[总体] zǒngtǐ〔名〕総体.全体. ='整体'〈从～来说〉総体的に言うならば.〈～上说，倾向是好的〉全体的に言って傾向はよい.〈在～上起了根本的变化〉全体に根本的な変化が起きた.[～工程](工)システム・エンジニアリング.[～规划]総合的基本構想.企画全体.総体的企画.[～结构]='宏观结构'(☞'宏观')[～利益]総体的な利益.[～设计]基本計画.設計全体.総体的設計.システム・デザイン.[～战]総力戦.
[总铁量] zǒngtiěliàng〔名〕(化)全鉄分.
[总统] zǒngtǒng〔名〕大統領.総統.[美国～]アメリカの大統領.
[总头] zǒngtóu〔名〕(白)(道路などの)会合点.〈这里是五路～〉ここは五つの道の会合点である；(《京本・10》).
[总头子] zǒngtóuzi〔名〕大頭目.大ボス.大親分.
[总图] zǒngtú〔名〕(機)基本設計図.一般図.一般配置図.
[总瓦特计] zǒngwǎtèjì〔名〕(電)総合電力計.
[总危机] zǒngwēijī〔名〕全般的危機.
[总位差] zǒngwèichā〔名〕(機)全落差.全水頭.
[总务] zǒngwù〔名〕①総務.〈那个～组的负责人正在和一个商人模样的来访者谈话〉あの総務班の責任者はちょうど一人の商人らしき来訪者と話をしている.[～处]事務局.総務室.[～工作]総務の仕事.[～科]総務課.②総務を扱う人.③庶務.
[总误差] zǒngwùchā〔名〕(機)総合誤差.
[总吸收] zǒngxīshōu〔名〕全吸収.[～量]全吸収容量.[～系数](機)全吸収係数.
[总系数] zǒngxìshù〔名〕(機)総括係数.
[总系统] zǒngxìtǒng〔名〕(軍)トータル・システム.
[总宪] zǒngxiàn〔名〕(白)明清時代に行政監察を目的として設けられた'都察院左都御史'の別称.
[总线] zǒngxiàn〔名〕①(機)メイン.②(軍)トランク.③(電)母線.バス.
[总销] zǒngxiāo〔名〕一手販売.
[总效率] zǒngxiàolǜ〔名〕(電)総効率.組み合わせ効率.
[总星系] zǒngxīngxì〔名〕(天)(銀河の外側にある)認識し得る全宇宙.
[总形势] zǒngxíngshì〔名〕全般的情勢.
[总需求] zǒngxūqiú〔名〕(経)総需要.
[总巡] zǒngxún〔名〕(白)清代に地方の治安維持に任じた官吏.〈…，后来被这位～禁绝了〉…、後にこちらの治安監督に禁止された；(《二十年・9》).
[总压] zǒngyā〔名〕(機)全圧.[～力]総圧力.[～比]総圧力比.[～管]圧力親管.[～头]全水頭.全ヘッド.
[总扬程] zǒngyángchéng〔名〕(機)総揚程.
[总爷] zǒngyé〔名〕(白)(防備・警戒にあたる)守備隊長の別称.
[总医院] zǒngyīyuàn〔名〕(略)総合病院. ='综合医院'
[总赢] zǒngyíng ='总盈'〔名〕総益金.総利益.[～额]総利益高. ='毛盈额'
[总预备队] zǒngyùbèiduì〔名〕(軍)総予備隊.
[总远] zǒngyuǎn〔副〕(方)①ずっと；[北京].〈打那儿起她～没病过〉あれ以来彼女は病気にかかったことがない.②いつまでも；[北京].〈我～不再去了〉私はもう永久に行かないことにする.
[总云量] zǒngyúnliàng〔名〕(気)全スカイ・カバー.
[总载荷] zǒngzàihè〔名〕(機)トータル・ロード.
[总载重量] zǒngzàizhòngliàng〔名〕(船の)総トン.
[总则] zǒngzé〔名〕☞[字解]③.〔副〕(白)結局のところ.〈不辨贫穷富贵，急难中～一般〉貧窮富貴をとわず、危急のときには結局同じである；(《古今・18》).
[总闸门] zǒngzhámén〔名〕マスターゲート.マスターバルブ.
[总站] zǒngzhàn〔名〕中央ステーション.中央駅.ターミナル.[公共汽车～]バス・ターミナル.
[总章程] zǒngzhāngchéng〔名〕①総憲章.〈新宪法是我国人民治理国家的～〉新憲法はわが国人民の国家統治の総憲章である.②全般的な規約.
[总长] zǒngzhǎng〔名〕①幕僚総長.参謀総長.②(略)中国人民解放軍参謀総長. ='中国人民解放军总参谋长' ③(旧)中央政府の大臣・長官.
[总帐] zǒngzhàng〔名〕①台帳.元帳.原簿.総勘定元帳.[～簿]元帳.原簿.[补助～]補助元帳.[～科目]掛け勘定.②総決算.〈算～〉同上をする.
[总招待] zǒngzhāodài〔名〕サービス係の主任.
[总政] zǒngzhèng〔名〕(略)中国人民解放軍総政治部. ='中国人民解放军总政治部'
[总政治部] zǒngzhèngzhìbù〔名〕総政治部.[～文工团]同上に所属する文芸宣伝工作団.[～主任]総政治部主任.

[总政策] zǒngzhèngcè 〔名〕基本政策.
[总之] zǒngzhī 〔接〕要するに. 結局. つまり；概括的な結論を下す. 〈～是死了就是了〉要するに死んだということだけなのだ；(《魯・彷・傷》). 〈地名我已经忘记了, ～是江南的一个小县份〉地名は忘れたが、要するに江南のある小さな県なのです. 〈～, 是谁的错误呢？〉要するにだれの誤りなのか. 〈～, 在重新拿红契这件事上, 大家思想倒很一致, …〉結局改めて土地証書を取りに行くということで皆の考えは完全一致し、…. [～一句话]ひと言でいうこと. ■ 前に列挙したものを総括するのにも用いる. 〈有的同意, 有的不同意, 有的不发表意见, ～, 每个人都有一定的看法〉賛成する者もあり、反対する者もあり、意見を出さない者もいる、要するに一人一人がみな一定の考えをもっている.
[总支] zǒngzhī 〔名〕(略) 総支部. ＝'总支部' [党～]党総支部. [～书记]総支部書記.
[总支出] zǒngzhīchū 〔名〕歳出総額.
[总值] zǒngzhí 〔名〕総金額. 総額. 全額. 総計. ＝'总价' [迟交货物～]荷渡遅延貨物総額. [发票～]インボイス記載総金額. [罚款～]罰金総額. [国民生产～]ＧＮＰ. [合同～]契約総額. [货价～]商品代金総額. [进(出)口～]輸入(出)総額. [生产～]生産総額.
[总指挥] zǒngzhǐhuī 〔名〕総指揮. 最高指揮官.
[总重] zǒngzhòng 〔名〕① (機) グロス・ウェート. 全重量. 総重；皆掛け. ② (軍) 全装備重量.
[总重量] zǒngzhòngliàng 〔名〕(機) 総量. 総重量. トータル・ウェート. 荷造重量. ＝'总重', '毛重'
[总轴] zǒngzhóu 〔名〕(機) ライン・シャフト.
[总主笔] zǒngzhǔbǐ 〔名〕(旧) (新聞・雑誌)の主筆；社説や評論、重要な文章を執筆するまたその責任を負う人.
[总装] zǒngzhuāng 〔名〕(機) 最終組立. 総組立. [～装配架]マスター・ジグ. 〔動〕(部品を組み合わせて)全体を組み立てる. 〈～空间站〉宇宙ステーションを完成する.
[总状花序] zǒngzhuàng huāxù 〔連〕(植) 総状花序.
[总状蕨藻] zǒngzhuàng juézǎo 〔連〕(植) エッキズタ.
[总组] zǒngzǔ 〔名〕(機) フルセット.
[总阻抗] zǒngzǔkàng 〔名〕(電) 総抵抗.
[总阻力] zǒngzǔlì 〔名〕(電) 全抵抗. 総抵抗.
[总座] zǒngzuò 〔名〕(旧) 総司令. 〈我斗胆要求～开恩, 放我一条生路〉私は、総司令殿が恩愛をかけてくださり、私を活路にお与えくださいますよう、はばかりながら要望します.

[捴](摠)

zǒng ＝'总'

[偬](傯)

zǒng ☞ '倥偬' (☞ '倥㊀')

[揔](搃)

zǒng ① 手に握る. 手に持つ. ② '总'の異体字.

[憁]

zǒng ① [倥憁] (kǒngzǒng) ＝'倥偬' (☞ '倥㊀') ② [憁恫] (zǒngdòng) 〔形〕かりそめである. なおざりである. いいかげんである. 無知である.

[纵](縱)

zòng ① (旧 zōng) 〔形〕たて(の・に)；〔不定〕. ↔ '横' 1)南北の方向. 〈～贯河北省〉河北省を縦貫している. 2)たて. 〈～线〉縦糸. 〈排成～队〉縦隊に並ぶ. 3)前から後ろまで. 奥行き. 〈～横各十里〉間口奥行がそれぞれ10'里'ある. 4)物の長い面と平行した. 〈～剖面〉縦断面. ② 〔動〕放つ. 釈放する. 〈～虎归山〉トラを放って山に帰す. トラを野に放つ. 〈七擒七～〉七たび捕らえ七たび放つ. ③ 〔動〕ほしいままにする. 放任する. 制約しない. 〈～着他欺压百姓〉彼が人民をしいたげるにまかせている. 〈～目四望〉あたりの眺めをほしいままにする；視界を遮るものが一つもなく. 〈～声大笑〉思いきり大声で笑う. ④ 〔動〕体を急に前または上へ動かす. 身を躍らす. 跳び上がる. 〈～身一跳〉身を躍らせてぱっと跳ぶ. 反動をつけて跳ぶ. ⑤ 〔接〕たとえ…でも；多く書面語. ＝'纵使', '即使' 〈～有千山万水, 也拦不住英勇的勘探队员〉たとえ幾多の山や川があろうとも、勇敢な地下資源調査隊員の行く手をはばめはしない. ⑥ 〔形〕(方) しわがよっている；'综 zòng'とも書く. (例) 〈这张纸都～了, 怎么用来写字？〉この紙はすっかりしわになった、どうしてこれに字が書けるものか. 〈衣服压～了〉服が押されてしわがよった. ⑦ 〔動〕(方) しわになる；(北京), 又(白). 〈～着眉头子〉まゆをひそめている. 〈咬着牙, ～着鼻儿, 笑容可掬的说道：…〉歯をくいしばり、鼻にしわをよせて、こぼれんばかりの笑みを浮かべながら…と言った；(《児女・32》). ⑧ 〔動〕(方) 集まる. 盛り上がる；(北京). 〈大伙儿一挤, 炕单子～起来了〉みんながもみあって、オンドルの上の敷物がもち上がった. ⑨ 〔名〕姓.
[纵比] zòngbǐ 〔名〕歴史的比較. 現在と過去との比較. 〈～和横比〉垂直比較と水平比較；歴史的比較と地理的比較.
[纵波] zòngbō 〔名〕(物) 縦波.
[纵博群饮] zòng bó qún yǐn 〔成〕かってに賭博をしたり、大勢で酒を飲む.
[纵步] zòngbù 〔動〕① (白) 足のむくままにする；(副・修). 〈～向前走去〉足のむくまま前の方へ歩いていった. 〈李万不敢～, 依旧退回厅上, …〉李万は平気で足をのばす勇気がなく、もと来たとおり大広間にひきかえした、…；(《古今・40》). ② (白) つき進む. 〈太尉别了众人, 口诵天尊宝号, ～上山来〉太尉はみなと別れ、天尊の御名を口に唱えながら山に登って行った；(《水滸・1》). 〔名〕前方へ跳躍. 〈他一个～跳过了小河〉彼はひとっとびで小川を跳び越えた.
[纵长队形] zòngchángduìxíng 〔名〕(軍) 縦長の隊形.
[纵撑] zòngchēng 〔名〕(機) 縦控え.
[纵诞] zòngdàn 〔形〕(書) 放縦である. 〈～饮酒为事〉かって気ままに酒を飲むことを能事とする；(《南柯》).
[纵刀架] zòngdāojià 〔名〕(機) 縦刃物台.
[纵断面] zòngduànmiàn (地) ＝'纵剖面'
[纵断图] zòngduàntú 〔名〕スキアグラフ.
[纵队] zòngduì 〔名〕① 縦隊. 隊群. [～队形]縦隊隊形. [四路～]四列縦隊. ② 軍の編成の一つ；'军'〔軍団〕に相当；解放戦争の時期、解放軍は縦隊に編成された.
[纵放] zòngfàng 〔動〕(白) ① 釈放する. ② 放任する. 拘束しない. 〈…, 朝廷得知, 只说我～你如此！〉…、お上に知らせれば、わしがおまえをこんなにもほったらかしにしておったとしかられるではないか；(《警世・19》).
[纵风] zòngfēng 〔名〕(气) 縦風.
[纵缝] zòngfèng 〔名〕(機) 縦シーム. [～焊]縦溶接.
[纵割锯] zònggējù 〔名〕(機) 挽割り鋸.
[纵隔] zònggé 〔名〕(生) 縦隔；左肺と右肺の間にある臓器と結締組織の総称. [～肿瘤] (医) 縦隔腫瘍.
[纵构架] zònggòujià 〔名〕(機) 縦フレーム.
[纵观] zòngguān 〔動〕① (書) 漫然と見る. 目を通す. 〈～历史〉歴史にざっと目を通す. ② 過去からずっと現在まで見る. 〈～历史, 留下英名的, 毕竟是男的多〉過去からずっと現在までの歴史を見ると、名声を残した者は結局男が多い. ③ (形勢などを)目を見開いて観察する. 〈～全局〉全局を見渡す. 〈～时势〉時勢を観望する.
[纵贯] zòngguàn 〔動〕縦貫する. 南北に縦断する. 〈京广铁路是～中国南北的大动脉〉京広鉄道線は中国を南北に貫く大動脈である. [～铁路]縦貫鉄道.
[纵害] zònghài 〔動〕(書) 思うままに不法をはたらく.
[纵横] zònghéng 〔名〕たてとよこ. 〈铁路～, 像蜘蛛网一样〉鉄道が、蜘蛛の巣のように縦横に走る. 〈～几十里〉東西、南北数十里. 〈蜀兵伐吴, 树栅连营, ～七百余里, …〉蜀軍は呉を伐ち、木の柵の陣をつらねたが、たて横7百余'里'、…；(《三國・84》). [～捭阖] (-bǎihé) 〔成〕政治上・外交上手を尽くして、連合・分裂・離間・抱き込みをする. (李文叔《書戰國策後》). (例) 〈我们的老师谈起古代来, ～, 热情奔放〉私たちの先生は話が古代のことになると、自由奔放に熱情をもって話す. (例) 〈文坛的～也就产生于这儿〉文壇の縦横無尽の活躍もここから生み出された. [～驰骋] 〔成〕遮るものなく自由に走りまわる. 勇敢に戦い向かうところ敵なし. 縦横にかけめぐる. (例) 〈这位老将军回忆起来当年～, 不禁感慨万端〉この老将軍は当時戦場を自由に奔馳したことを回想して感無量である. [～交错]たてよこに交錯する. (例) 〈在平原上灌溉渠～, 密如蛛网〉平原に灌漑の水道が縦横に蜘蛛の巣のように交錯している. [～天下] 〔成〕四方八方にかけまわって、何のじゃまだてもないこと. (喩) 気宇広大で、その志の遂行能力がきわめて高いことを形容する. 〔形〕自由奔放である. 奔放自在である. かって気ままである. 〈笔意～〉筆意が奔放自在である. 〈词语虽然粗俗, 笔气极其～〉言葉は粗野卑俗ながらも、筆勢はきわめて自由奔放でした；(《三俠・41》). 〈倒是他们父子叔侄～起来〉これではあの方たちかって気ままですわ；(《紅樓夢・76》). 〔動〕自由に駆けめぐる. 〈长驱二万里, ～十一个省〉長駆すること2万余'里'、11の省を駆けめぐる. 〔副〕(白) ほぼ. おおよそ. だいたい. ＝'大约' 〈仿佛有一丈身材, ～有一千斤气力〉あたかも1'丈'の体つきがあり、千'斤'ほどの力があるかのよう.
[纵横机] zònghéngjī 〔名〕(機) クロスバー・スイッチ.
[纵横家] zònghéngjiā 〔名〕縦横家.
[纵虎出笼] zòng hǔ chū lóng 〔成〕市に虎を放つ；危害を加えるものを自由にする.
[纵虎归山] zònghǔ guī shān 〔成〕字解②. ＝'放虎归山'；(《三國・21》). 〈把这些战犯释放了, 不是等于～吗？〉これらの戦犯を釈放することは、虎を野に放つのと同じではないのか.
[纵火] zòng, huǒ 〔動〕(書) 火を放つ. 火をつける. ＝'放火' 〈敌人～〉敵が放火する. 〈～烧宫〉火を放って宮殿を焼いた；(《古今・14》). [～犯]放火犯. [～者]事の火つけ役.
[纵或] zònghuò (白) ＝'纵然'
[纵肌] zòngjī 〔名〕(生) 縦走筋.
[纵酒] zòngjiǔ 〔動〕(書) 酒におぼれる. 無節制に酒を飲む.
[纵锯] zòngjù 〔名〕竪挽き；のこぎり.
[纵览] zònglǎn 〔動〕(書) 縦覧する. ほしいままに見る. [～四周]周囲を縦覧する. [～群书]群書を読みちらす. 多くの本をかたっぱしから読む.
[纵浪] zònglàng 〔動〕(書) 放浪する.
[纵理纹入口] zònglǐwén rùkǒu 〔熟〕(旧) 人相見の専門用語；鼻の2本のたて皺をさす. これが口の中に入ることを'入口'といい、この人相の人は必ず餓死するとされた.

[纵梁] zòngliáng 名 ① 機 縦ビーム. ② 林 支柱. 桁ど.
[纵列] zòngliè 名 縦隊の隊列.
[纵令] zònglìng 接 書 たとえ…であろうとも. 〈～条件再优越, 成功与否仍取决于主观努力〉条件がどんなによくても, 成功するかどうかはやはり主体的な努力によって決定される. 動 = '纵任'
[纵论] zònglun 動 書 ほしいままに論じる. 〈～史事〉歴史をほしいままに論じる. 〈～天下大事〉天下の大事をほしいままに論じる.
[纵马] zòngmǎ 動 書 ウマのたずなを緩める. ウマを急がせる. 〈延挥刀～, 直取张郃〉(魏)延は刀を振るいウマを走らせ張郃めがけて進んだ; (《三國·95》).
[纵码头] zòngmǎtóu 名 埠頭ふ.
[纵目] zòngmù 動 書 目の届く限りを眺める. 〈闲～, 鱼跃小莲东〉しずかに目を遠方まで放つと, 魚が小さなハスの東側に躍りあがっている; (《海山上》). [～四望] 成 ☞ 字解 ③.
[纵辔] zòngpèi 動 書 くつわ(とたずな)を緩める; ウマを急がせる. 〈～急追〉くつわを緩めて急いで追う.
[纵剖面] zòngpōumiàn 名 地 縦断面. [～图]縦断面図.
[纵切剪机] zòngqiē jiǎnjī 連 機 縦割剪断機.
[纵切面] zòngqiēmiàn = '纵剖面'
[纵切片] zòngqiēpiàn 名 垂直断面. 縦断面.
[纵情] zòngqíng 動 心に任せる; 気のむくまま. 心ゆくまで. 思う存分; 副·補. 〈大家～戏谑〉みなは思い切りふざける. [～欢乐]心ゆくまで楽しむ. [～歌唱]思う存分歌う.
[纵囚] zòngqiú 動 囚人を放つ, 解き放つ.
[纵然] zòngrán 接 書 ('也', '还', '仍然', '还是'などと呼応し) たとえ…でも. = '即使' 〈～不浇水, 种子也会发芽〉たとえ水をやらなくても, 種は芽を出すに違いない. 〈～一时经济发展比较快, 也是虚假的繁荣〉一時経済の発展が比較的早くても, それはうわべだけの繁栄である. 〈～在这里站一夜也不会有一点好处〉たとえここに一晩立っていても, 少しもよいことがあるはずがない. 〈我～逃出性命, 也难免失火之罪〉私はたとえ命が助かったとしても, 失火の罪はまぬがれえない; (《三侠·1》). 〈～有几两养廉, 这几个月的日用, 两三番的调任, 大约也用完了〉たとえわずかの俸給をもらっていても, この何か月かの費用, 2, 3回の転任におおかた使い果たしてしまったのでしょう; (《兒女·3》). [～是块铁, 下炉能打得几根钉] 諺 たとえ鉄の塊でも, 炉から取り出すと数本のくぎしか打てない. 喩 たとえどんなに力量があろうと, 一人の人間の力には限度がある; (《西遊·32》). 〈～不做得菩萨, 修得个小佛儿也罢〉菩薩ぼさつにまでならなくても修行して仏の弟子になればよい; (《清平·快嘴》).
[纵任] zòngrèn 動 放任する. かってにさせる.
[纵容] zòngróng (又) zòngrong 動 ほしいままにさせる. 容認する. 放任する. 教唆する. 〈～战争〉戦争を容認する. 〈～走私〉密輸を唆す. 〈这一回我不能再～你!〉今度という今度はおまえをほうって置くわけにはいかない. 〈蒲殿俊辈登台之后, 因为～兵士的结果弄到了一个不可收拾的地步〉蒲殿俊らが登場してきて, 兵隊のなすままに任せたので, 収拾のつかないところまできてしまった. 〈张太太便问他所以～这班狐狸之故〉張太々はそこで彼にこれらの化け物どもを放任するわけをたずねた; (《官場·50》). 〈～贵戚恣遨游〉親族がしたいほうだいするのにまかせる; (《古今·22》). 形 身がってである.
[纵射] zòngshè 名 軍 縦射.
[纵身(儿)] zòng, shēn(r) 動 身を躍らせる; おもいきり前の方へ, または上の方へ跳ぶ. 〈～上马〉ぱっとウマに飛び乗る. 〈一～, 跳过来了〉さっと身を躍らせ跳んできた. 〈他看看桥下的浑水, 几乎想～一跳完事〉彼は橋の下の濁った水を見て, ふと身を投げて死んでしまおうかと思った.
[纵深] zòngshēn 名 軍 軍隊の作戦地域の縦の方向の深さ. 縦深. 〈向～发展〉深く発展する. [～队形]縦深隊形. [～防御]縦深防御. [～射击]縦射. = '纵深火力', '纵射' [～战]敵の懐深く入っての戦い. 例 〈打～〉同上の戦いをする.
[纵声] zòngshēng 動 思いきり声を立てる; 副·補. 〈～大笑〉はばからず声を立てて大笑いする. 〈～歌唱〉大声で歌う.
[纵矢] zòngshǐ 動 書 矢を放つ.
[纵使] zòngshǐ 書 = '纵然' 〈～去成了, 也会减低很多兴趣的〉たとえ行けても, きっとだいぶ興味が低下するだろう. 〈～听到匆忙的脚步声, 也决不抬起头来看〉たとえ慌ただしい足音を耳にしてもけっして頭をあげて見ようとしなかった; (《魯·故·采》). 〈～我自己办不到, 也要转托别人, 方是个道理〉たとえ私ができなくても, 他の人に頼んでもよいだろう; (《二十年·1》). 〈黄皓乃趋走小臣, ～专权, 亦无能为〉黄皓は走り使いの小臣だ, たとえ権力を手中にしても使いこなせやしない; (《三國·115》).
[纵式] zòngshì 名 医 縦位.
[纵释] zòngshì 動 書 釈放する. 自由にする.
[纵说] zòngshuō 接 白 よしんば. 仮に. 〈～那时候我的父母算在跟前, … よしんば当時私の両親がそばにいたにしても, …; (《兒女·26》).
[纵送] zòngsòng 動 書 矢を放って獲物を追う.

[纵谈] zòngtán 動 書 ほしいままに語る. 放談する. 自由に話す. 思い思いに話す. 漫談する. 〈不能在一处～将来的好梦了〉一緒に将来のよい夢を放談できなくなった; (《魯·吶·自序》). 〈大家～祖国的建设, 感到十分兴奋〉みんなは思い思いに祖国の建設を語り, 非常な興奮を覚えた.
[纵眺] zòngtiào 動 書 目の届く限り遠くを眺める. 目を大きく見開いて眺める. 〈～黄山景色〉黄山の景色に目を放つ.
[纵跳箱] zòngtiàoxiāng 名 体 クロスワイズ; 体操.
[纵纹角鸮] zòngwénjiǎoxiāo 名 鳥 サバクミミズク.
[纵线] zòngxiàn 名 ① 子午線. 垂直線. ② 南北に通じる鉄道.
[纵向] zòngxiàng 形 縦向きである; 不定. 〈流通渠道是～的〉流通経路は縦向きである. 名 機 長手方向. 縦向き(の). [～摆动周期]縦揺れ周期. [～磁场]縦磁界. [～磁化]長さ方向磁化. [～电流]縦電流. [～断面]縦断面図. [～放大率]縦倍率. [～缝焊]縦シーム溶接. [～构件]縦部材. [～焊缝]長手継目ざ. [～龟裂]縦亀裂きれつ. [～坑道网] 軍 縦坑道系. [～拉线]総支線. [～剖面]縦断面. [～强度]縦強度. [～切削]縦切り. [～曲线]縦曲線. [～送进]縦送り. [～速度]縦速度. [～稳定性] 航 縦安定. [～应力]縦応力. [～运动]縦運動. [～振动]縦振動.
[纵心儿] zòngxīnr 副 思う存分に. 気ままに.
[纵行] zòngxíng 動 書 横行する. 好きかってにふるまう. 〈～天下〉天下を横行する.
[纵性] zòngxìng 動 わがままにする. ほしいままにする. [～惹祸]気ままにふるまって災いをおこす.
[纵压强度] zòngyā qiángdù 連 機 圧縮強度.
[纵言] zòngyán 書 名 放言. いいたいほうだい. 動 放言する. 自由に話す.
[纵养] zòngyǎng 動 (子どもを)甘やかして育てる. 〈把孩子～惯了〉子どもを甘やかして育てた.
[纵摇] zòngyáo 名 機 縦揺れ. [～角]縦揺れ角. [～轴]縦揺れ軸.
[纵要] zòngyào 白 = '纵使'
[纵淫] zòngyín 動 書 放蕩ほうとうにふける.
[纵饮] zòngyǐn 動 (酒を)思う存分に飲む.
[纵有] zòngyǒu 接 白 たとえ…でも. よしんば…があっても. 〈～羊羔美酒, 吃不下, …〉たとえ羊羔ようこうの名酒があってものどを通らないのに, …; (《警世·24》). [～千年铁门槛, 终须一个土馒头] 諺 たとえ千年も保つような頑丈な鉄の門を造って用心をしてみたところで, 人間はしょせん土饅頭どまんじゅうの中に入らなければならないものである. 朽ちることない屋敷にいても, つまるところは墓場行き. [～千只手, 难捂万人口] 諺 たとえ千本の手があっても, 万人の口にふたをすることは難しい. 喩 多くの人が取りざたするのをやめさせることはできない.
[纵欲] zòngyù 動 書 肉欲をほしいままにする. したいほうだいにやる. 〈～无度〉肉欲をほしいままにして際限がない.
[纵阵] zòngzhèn 名 軍 単縦陣. = '单纵列阵'
[纵震] zòngzhèn 名 縦震; 地盤の断層によって起こる地震.
[纵振动] zòngzhèndòng 名 物 縦振動.
[纵轴] zòngzhóu 名 機 縦軸.
[纵主轴] zòngzhǔzhóu 名 機 縦主軸.
[纵子为非] zòng zǐ wéi fēi 連 息子が非道を行うことを容認する. 〈他既～, 又借拿赌为名, 敲我们的竹杠〉あいつは自分の息子が悪いことをするのをほうっておいて, その上賭場とばに踏み込むことに名をかりて我々をゆすったのだ; (《官場·47》).
[纵恣] zòngzì 形 書 ほしいままである. 身がってである.
[纵坐标] zòngzuòbiāo 名 数 縦座標. オージネート.

[粽](糉)

zòng (～子) 名 ちまき; '端午节' [端午の節句] に食べる. = '角黍' 注 北京 では zhòngzi とも発音. 〈包～〉ちまきをつくる.

粽子

[粽粑] zòngbā 方 = '粽子' (☞ 字解)
[粽箬] zòngruò 方 = '粽叶'; 箬.
[粽叶] zòngyè 名 ちまきを包むのに用いるタケの葉.
[粽子脚] zòngzǐjiǎo 名 旧 纏足てんそくのためにちまき状になった足.

[疭](瘲)

zòng ☞ '瘛疭' (☞ '瘈')

[猔]

zòng 名 方 雄ブタ. = '公猪'

ZOU　ㄗㄡ

[邹](鄒)

zōu ① 名 周代の国の名; 今の山東省鄒すう県一帯. ② [邹搜] (zōusōu) 形 白 凶悪である. 〈生得险道～〉陰険凶悪な顔つきをしている; (《劉知遠》). ③ 名 姓.

[驺]（騶） zōu ①昔、車馬を扱った役人. ②〔名〕姓.

[驺从] zōucóng〔名〕昔、貴族や高級官僚が外出するとき伴った騎馬の供回り.

[驺唱] zōuchàng〔動〕(書)行列の先払いを唱える.

[驺导] zōudǎo〔名〕(書)先ぶれ. 先導する人. 〈其所将赤衣～, 形皆短小〉ひきいている赤い着物の先ぶれは、みな小さかった；（«甄異傳»).

[驺御] zōuyù〔名〕(書)御者. (転)車馬、お供の意にも用いる. 〈某日于嵩山游玩, 忽见旌幢～满野〉ある日嵩山にあそんでいると、旗やのぼり、車馬、お供の人が野に満ちるのにふと気づいた；（«醒世・17»).

[驺卒] zōuzú〔名〕(書)従者.

[陬] zōu ①隅. ＝'角落' ②ふもと. ＝'山脚' ③＝'鄹①'

[陬落] zōuluò〔名〕(書)村落.

[陬月] zōuyuè〔名〕1月の別名.

[诹] zōu 一緒に相談する. 〈～吉〉(-jí) よい日を相談して決める. 〈～访〉(-fǎng) 人に良策を問い求める. 〈咨～〉諮問する.

[郰] zōu ①〔名〕昔の地名；現在の山東省曲阜県. ＝'陬', '鄹' ②〔名〕姓.

[緅] zōu 赤黒い色. 青と赤の間色.

[棸] zōu〔名〕姓.

[龊]（齺） zōu 上下の歯が物をかむとき、互いにかみあうこと. (転)上下が向きあう.

[鲰] zōu 小魚. 雑魚. 〈～生〉(-shēng) 小人. つまらぬ男；謙称にも用いる. 小生.

[鄹] zōu ①〔名〕＝'郰①' ②〔名〕＝'邹①'

[走] zǒu ①〔動〕歩く. 歩行する. 〈～得快〉歩くのが速い. 足が速い. 〈这条船一个钟头能～三十里〉この船は1時間で30'里'進む. 〈方才跟着轿子～…〉先ほどかごについて歩いていると…；（«清平・快嘴»). (転)1)行き来する. 交際する. 〈～娘家〉里帰りする. 〈他们两家～得很近〉あの2軒はよく行き来している. 2)動く. 動かす. 移動する. 〈～棋〉駒を動かす. 〈这步棋～错了〉この一手は打ちまちがえた. 〈钟不～了〉時計が動かなくなった. 3)運ぶ. 運送する. 〈～信〉手紙を送達する. 〈来, 咱们把这两筐土抬～！〉おい, 二人でこのかご二つの土をかついで運ぼう. 4)逃げる. 〈休教～了, 拿住这杀人贼者！〉逃がすな、あの人殺しのやつを捕まえろ；（«元曲・蝴蝶夢»). 〈缄镜而～, 岂不终恩〉鏡をしまって逃げたとしてもどうしてあなた様の御恩が無になりましょうか；（«古鏡»). ②〔動〕出かける. 出発する. 立ち去る. 〈他刚～〉彼はたった今出かけたところだ. 〈车刚～〉発車したところだ. 〈我明天要～了〉私は明日出かけます. 〈相如与文君同下瑞仙亭, 出后园而～〉相如と文君は一緒に瑞仙亭をおりて、裏の庭園を出て立ち去った；（«清平・風月瑞仙亭»). ③〔動〕経る. 経過する. 〈这笔钱不～帐了〉この金は記帳しないでおくことにする. 〈咱们～这个门出去吧！〉我々はこのドアから出よう. ④〔動〕漏れる. 漏らす. 範囲を超える. 〈～风〉〈～气〉〔語素〕. 〈枪～火了〉銃が暴発した. 〈说话～了嘴〉口がすべった. ⑤〔動〕もとの形や状態がなくなる. 形がくずれる. 味やにおいが抜ける. (本来のものが)失われる. 〈衣服～样子了〉服の形がくずれてしまった. 〈茶叶～味了〉お茶の香りが抜けた. 〈他把意思讲～了〉彼は意味を取り違えて話した. 〈原来那垛墙～了, …〉なるほど壁が傾いたのだ, …；（«二拍・15»). ⑥(ある路線に従って)すすむ. 〈～资本主义道路〉資本主義の道をすすむ. 〈～群众路线〉大衆路線をたどる. ⑦訪れる. 交際する. 〈～亲戚〉親戚を訪れる. 〈～街坊〉近所づきあいをする. ⑧動詞の後につけて、その動作・行為の結果、あるものが移動したことを表す. 〈我的词典被他拿～了〉私の辞典は彼にもっていかれた. 〈我的自行车被骑～了〉私の自転車は乗っていかれた. ⑨走る；古くは'跑'〔走る〕を意味した. 〈弃甲曳兵而～〉よろいを捨て武器をひきずって敗走する. 〈～狗〉よく走る猟犬. (転)人に養われ悪事を助ける人間. 走狗. 手下. 先棒かつぎ. (注)広東語など、一部の方言では現在でも動詞として用いる. ⑩〔動〕急いで行く. 〈录毕, ～送之〉書き写し終わると急いで届けに行く. ⑪〔動〕(方)(寡婦が)再婚する. ＝'望前走', '走道儿'；〔北京〕. 〈听说她要～了, 去给人家当续弦〉彼女は再婚して、後妻に入るそうだ. ⑫(方)(婉)死ぬ. 行く. ⑬〔動〕(方)(ある場所へ)行く, 向かう；〔四川〕. 〈我～北京去〉私は北京へ行きます. ⑭〔動〕(白)捨てる. 〈这会子拾人～了的, 也不怕忌讳〉いまさら人の捨てた物を拾っても、縁起が悪いなんて思わない；（«紅樓夢・70»).

[走矮子] zǒu'ǎizi〔名〕京劇での立ち回り.

[走八字(儿)] zǒu bāzì(r)〔熟〕(方)運が向いてくる. ＝'走运'

[走白地] zǒu báidì〔熟〕(方)逃げる；〔広〕.

[走白相] zǒu báixiàng〔熟〕(方)ぶらぶらと歩く. 散歩する；〔呉〕. 〈倪～去〉私はぶらつきに行きます；（«海上花・55»).

[走板] zǒu, bǎn〔動〕調子外れになる；芝居の歌が伴奏の拍子と合わないこと. 〔名〕(zǒubǎn) ①調子外れ. ②(体)(高飛込・飛板飛込の)助走；水泳.

[走板儿] zǒu, bǎnr〔動〕①＝'走板'〔～离眼儿〕調子外れになる. ②話が脱線する. 〈他说话抓不住中心, 总好～〉彼の話はいつも脱線するので、要点をつかみきれない. ③(人の面前などで)あがる, 度を失う.

[走板眼] zǒu bǎnyǎn〔熟〕①(歌の)調子が外れる. ②(話のすじが)乱れる. 〈不让他的话说走了板眼〉彼に調子っ外れなことを言わせない. 〈他那讲话的意思, 仍然没有走了板眼〉彼のそのあいさつの意味は、やはりすじ道を外していなかった.

[走报的] zǒubàode〔名〕(旧)科挙の試験の合格や昇官を知らせる人.

[走背运] zǒu bèiyùn ＝'走背字儿'〔熟〕悪運に巡り合う. 〈在老二正～的时候…〉老二がちょうど不運な境遇だったとき…. 〈没想到他吃了冤枉官司, ～啦！〉思いがけなく、彼は冤罪を被り、不運な目に遭った.

[走笔] zǒubǐ〔動〕(書)①速く書く. 筆を走らせる. 〔～疾书〕〔成〕さっと書く. ②筆をとって書く.

[走避] zǒubì〔動〕逃避する.

[走壁飞檐] zǒu bì fēi yán〔成〕武術の修練ができていて、身軽に障害物を乗り越え飛ぶように走る；旧白話小説によく見られる. ＝'飞檐走壁' 〈我虽不会长枪大戟, 不知～, 也颇颇有些肝胆〉わたしは剣術のおぼえがなく、武芸の心得もないとは申せ、いささか度胸だけはございます；（«兒女・17»).

[走边(儿)] zǒubiān(r)〔動〕①(劇)荒事で夜間の潜行の、あるいは道の端を疾駆するしぐさを演じる. ②(方)縟子の細い布にビーズや真珠などを縫いつけて、帽子や襟の飾りにふちどりする；〔閩〕.

[走遍(了)] zǒubiàn(le)(又) zǒu, biàn(le)〔動〕あまねく歩く. いたるところ歩き回る. 〈走了个遍〉あまねく歩いた. 〈～全国〉全国をくまなく歩く. 〔～天下, 钱好〕〔諺〕あまねく天下をまわってみたが、お金がいちばんよい；後に'吃遍天下, 盐好'〔あまねく天下を食べまわったが塩がいちばんよい〕ともいう.

[走镖] zǒubiāo ＝'走镳'〔動〕(旧)用心棒が荷を護送する. 旅行者や荷物の護衛をする.

[走冰] zǒubīng〔動〕(体)エッジの先で歩く；アイス・スケート.

[走步] zǒubù〔動〕(方)ゆっくりと歩く. 〈刚会～的幼儿〉よちよち歩きができるようになったばかりの幼児. 〔名〕(体)ウォーキング；バスケットボール.

[走步式] zǒubùshì〔名〕(体)(走り幅跳びの)はさみ跳び.

[走不得] zǒubude〔動〕①(禁止の意味に用いて)行ってはいけない. 〈这条路你～！〉この道は歩いてはいけない. ②(旧)(不可能の意味に用いて)歩けない. 行けない. 〈崔大夫, 我脚疼了～〉崔大夫、私は足が痛くて歩けません；（«警世・8»).

[走不动] zǒubudòng〔動〕歩けない. 疲れて足が動かない. ↔'走得动' 〈累了, ～了〉疲れてしまって歩けなくなった.

[走不开] zǒubukāi ↔'走得开'〔動〕①体を離せない. 離れて行くことができない. ②狭くて車など入れられない. (狭くて)歩けない, 通れない. 〈胡同儿太窄, ～车〉横町が狭すぎて車を入れられない.

[走不上] zǒubushàng〔動〕①(白)＝'走不动' 〈是奴家要往爹娘家去, 因～, 权歇在此〉私は父母の家へ行こうとしておったのですが、歩けなくなりましたので、しばらくここで休んでおります；（«京本・15»). ②歩いてたどりつけない. 歩いて…までに至らない.

[走不通] zǒubutōng〔動〕通り抜けられない. 通じない. ↔'走得通' 〈这条路是～的〉この道は通れない(袋小路である).

[走不脱] zǒubutuō〔動〕離れられない. 〈那时节该摘夏茶了, 越发～〉そのころは夏の茶を摘まねばならず、ますます離れられない.

[走草] zǒucǎo〔動〕(白)(イヌなどの動物が)発情して相手を追いかける, さかりがつく. 〈～的狗〉さかりのついたイヌ；（«姻緣・36»).

[走岔(了)] zǒu, chà(le)〔動〕道を行き間違える. 行き違う. 〈两个人走两岔, 未能碰上〉二人は行き違って会えなかった. 〈再等等吧！一定是～了道〉もっと待ってみましょう、きっと道を間違えたんです.

[走场] zǒuchǎng〔名〕芝居の道具方. 舞台係. 〔～的〕同上.

[走场子] zǒu chǎngzi〔熟〕舞台げいこをする.

[走池子] zǒuchízi〔動〕(方)(獣が)交尾する；〔北京〕.

[走尺寸] zǒu chǐcun〔熟〕①寸法を間違える. ②寸が詰まる. 寸詰まりになる.

[走筹] zǒuchóu〔動〕①(方)(旧)荷担ぎの人が運び出し地点で荷物を運ぶたびにタケベらを一枚受け取り、目的地に着くとそのタケの札を渡し、タケの数で労賃を計算する；〔北京〕. ②(旧)(宮廷内などで)夜の番をする.

[走出] zǒuchū〔動〕出る. 〈～房间〉部屋を出る. 〈～工厂〉工場を出る. 〈人群里～一个人来〉人の群れから人が一人出て来た. 〈只见店里～一人〉店から一人出てきた；（«清平・洛陽»). 〔～转进〕出たり入ったりする. (例)〈我～, 缩着头没办法〉私は部屋を出たり入ったりして首を縮ませたがいい考えが浮かばない.

[走处] zǒuchù〔名〕行く所. 行き先.

[走出去, 请进来] zǒuchuqu, qǐngjinlai〔熟〕外に出かけて行くことと内に招くこと；よそに出かけてほかから学び、自分のところに招いて教えを受ける.

Z

[走村串户] zǒu cūn chuàn hù〔成〕村じゅうの家を一軒一軒歩きまわる.
[走村串乡] zǒu cūn chuàn xiāng〔成〕村から村へ歩きまわる.〈她推起小车,～〉彼女は手押し一輪車を押して,村から村へ歩きまわった.
[走错了道回得来] zǒucuòle dào huídelái〔諺〕('说错了话回不来'と続き)道を間違えたのなら引き返しても来られるが,話は言い間違えると取り返しがつかない.
[走大了脚] zǒudàle jiǎo〔熟〕㊀歩いて足が大きくなることを指す;封建時代,女性は足が小さいことが美しいとされていたので,歩くのをいやがる人を,歩いて足が大きくなるのを嫌がるのだと風刺した.〈那里就～〉どうして歩いて足が大きくなりましょう;(«紅樓夢·54»).
[走单] zǒudān〔動〕①一人で行く.孤立無援である.独りぼっちになる.〈多咱他～了,我会给他个厉害〉いつかやつが独りぼっちになったら,やつをひどい目に遭わせてやる.②他人と別れ,別の道を探して行く.③独り歩きをする.
[走刀] zǒu,dāo〔動〕切断する.両断する.
[走刀量] zǒudāoliàng〔名〕㊔送り量.
[走倒] zǒudǎo〔動〕㊀歩いて疲れる.='走累(了)'
[走道] zǒudào〔名〕①歩道.通路.②㊥アイル.
[走道路] zǒu dàolù〔熟〕㊀商売をする.〈原来是走私商道路的,第一次胆小,第二次胆大,…〉そもそも,密輸の仕事をするものは,はじめはびくびく,2回目は大胆,…;(«古今·21»).
[走道ル] zǒu,dàor〔動〕①㊄='走路';㊤.〈早五更就～了〉早朝の5'更'にはもう出発した;(«金瓶梅·51»).②歩く.〈小孩ル刚会～〉子どもはやっと歩けるようになったばかりだ.③㊄婦女が再婚する;[東北].〈小珍子是四岁那年跟她妈～过来的〉小珍子は4歳の年に,再婚した彼女の母についてやって来た.④㊀コネをつける.権威者にとりいる.='走门子','走门路①'⑤㊀(職を)解任する.〈不消说了,明日叫他～就是了〉それは言うには及ばない,明日やつの首を切ればいいことだ;(«金瓶梅·76»).⑥㊀不正な手段を弄する.='要手段'〔名〕(zǒudàor)='走道①'
[走得开] zǒudekāi ↔'走不开'〔動〕①立ち去ることができる.(ある場所から)離れられる.〈没有你们我～去当教员吗?〉あなたたちがいなくて私はここを離れて教員になることができますか.②(車などが)通ることができる.〈这条道ル两辆车都能～〉この道は車2台が通ることができる.
[走得山头] zǒude shāntóu〔諺〕('失得海头'と続き)山の方は通れても海の方はうまくいかない.㊙一方は成功だが他方は失敗.
[走的快了] zǒude kuài le〔諺〕('赶上穷'と続き)歩き方が速いと貧乏を追い越せる.㊙稼ぐに追い付く貧乏なし.
[走的慢了] zǒude màn le〔諺〕('穷赶上'と続き)歩くのが遅いと貧乏に追い越される.㊙怠けると貧乏神につかまる.
[走灯] zǒudēng〔動〕㊄(何度も行ったり来たりして)通り抜ける;[北京].〈孩子们别跟这ル来回～,怪眼晕的!〉子どもたち,ここを行ったり来たり通るな,目がまわりそうだ;'跟'は'在'.北京方言.
[走点ル] zǒudiǎnr〔動〕㊄(時計の進みぐあいが)あっている;[北京].〈这个手表不～了,得拾掇拾掇〉この腕時計はあっていない,ちょっとあわせなくては.
[走电] zǒu,diàn〔動〕㊄漏電する.='跑电'
[走调(ル)] zǒu,diào(r)〔動〕①調子が外れる.声調が狂う.〈他一唱就～〉彼は歌うと調子外れになる.②わき道へそれる.〈他传达上级指示～了,我记得上级的指示不是他说的那样〉彼が伝えた上層部の指示は的がはずれている,私が覚えている上層部の指示は彼が言っているそのようなものではない.〈看我这个烂嘴,说着说着就～了!〉ほら私のおしゃべりったら,話しているうちにすぐわき道にそれてしまうんだから.
[走锭精纺机] zǒudìng jīngfǎngjī〔連〕㊕走錘精紡機.
[走动] zǒudòng㊋zǒudong〔動〕①(思うままに)歩き回る.体を動かす.ぶらぶら歩く.ぶらつく.〈趁天气好,我们到外边～～〉天気がよいし,外をぶらついてみましょう.〈病人已能起来～了〉病人はもう起きて動けるようになった.〈别一天到晚坐着,应该～～!〉一日じゅう座ってばかりいてはいけない,体を動かさなくては.〈她～的时候,丰满的胸部也似乎隐约地在汗衫下面微微地颤动〉彼女が歩くとき,豊満な胸もかすかにシャツの下でちょっと震えているようだった.②(親戚[しんせき]や友人間で)行き来する.(付き合いで人の家に)行く.〈没人愿意跟这小门小户～〉この卑しい貧しい家と行き来したいと思う人はいない.〈他两家过去常常～,感情很好〉彼ら両家は過去にしばしば行き来して,とても仲が良かった.〈你何不去～～,…〉あいさつに伺ったらいいのに,…;(«紅樓夢·6»).〈又过了几日,贾公偶然到近处人家～,…〉また数日たって,賈(昌)がたまたま近所の人の家を訪れて,…;(«醒世·1»).③㊄便所へ行く.大便をする;[北京].〈一天～几次?〉一日に何回便通があるか.〈我两三天没～了,得吃点ル缓泻剂〉2,3日お通じがないから,少し便秘薬を飲まなくちゃいかん.④(有力者·金持ちが官吏に)コネをつけ結託する.⑤㊀変化する.ようすが変わる.〈两日天气十分炎热,如何不～些?〉この2,3日とても暑かったのだから,どうして(死にざまが)少しも変わらずにいられようか;(«金瓶梅·6»).
[走读] zǒudú〔動〕(自宅から)通学する;寄宿舎から通うのでなく.〈正在高中～〉高校へ通学している.[～生]自宅通学生.
[走肚子] zǒu dùzi〔熟〕㊄下痢をする.='跑肚'
[走对(了)] zǒuduì(le)〔動〕間違わずに歩く.歩いてうまく目標に達する.うまく巡り合う.〈～劲ル〉いい機会に巡り合う.〈～路子〉うまくコースに出合う.〈～字ル〉いい運に巡り合う.
[走对脸ル] zǒuduì liǎnr〔熟〕㊄ばったり出会う;[北京].〈没那么巧的了,我正找他呢,还真走了个对脸ル!〉本当にいいタイミングだったよ,彼をちょうど探していたらね,たまたま出会ったんだ.〈～我也不认得她了〉ばったり出会っても私には彼女だとはわからなくなっている.
[走发] zǒufā〔動〕①㊄='走动②'②㊀動き始める.〈李典便勒回马,大叫:后军慢行!人马～,那里拦当得住?〉李典がすぐにウマを返して後軍は徐行せよと叫んだが,人馬は動き始めていてどうして止められようか;(«三國·39»).
[走法ル] zǒufǎr〔名〕歩き方.
[走方] zǒufāng〔動〕㊄あちらこちらを歩く.[～郎中][～医]旧時,村々をめぐって薬草を売って歩いた漢方医のこと;㊐.
[走方步(ル)] zǒu fāngbù(r)〔連〕ゆったりとした格好で歩く.格好をつけて歩く.
[走访] zǒufǎng〔動〕(取材·調査などで)訪問する.〈记者～劳动模范〉記者は労働模範を訪れた.〈他对学生的家庭经常～,了解他们的生活情况〉彼は学生の家庭を常に訪ね,彼らの生活状況を尋ねた.
[走风] zǒu,fēng〔動〕①情報をもらす.〈我们的事不知什么时候走了风?〉私たちの事はいつごろばれてしまうのだろうか.〈不知什么人走了风与他〉だれが彼に話をもらしたのかわからない;(«金瓶梅·72»).[～走水]㊄情報をもらす.='泄漏消息'②情報がもれる.〈知道刚才的话已经走了风了…〉さっきの話がもうもれてしまったかと悟り…;(«紅樓夢·19»).〈恐怕走了风,脱了仇人…〉たぶん秘密がもれて,仇[かたき]に逃げられたかと思い…;(«初拍·19»).③うわさが立つ.
[走杆子] zǒugānzi〔名〕魚網を引きまわす道具.

走杆子

[走钢丝] zǒu gāngsī〔連〕綱渡りをする.㊙優れた技術がなければ危険なたとえ.技が優れていてあぶなっかしさがないたとえにも.〔名〕(zǒugāngsī)綱渡り.〈练好了～的本领〉修練して人なみ優れた腕を身につけた.〈干这种事是～,一不小心就会出问题〉こんなことをするのは危ない,気をつけないと問題を起こしてしまう.[～外交]綱渡り外交.
[走高了脚] zǒugāole jiǎo〔熟〕①地位が高くなって従来と変わった態度をとる.②歩き疲れて足に力がなくなる.③金持ちや権力者のところにのみ出入りするようになる.偉い人と交際する.
[走舸] zǒugě〔名〕㊟昔,軍用船の小型のものを指した;平時は連絡用に,緊急時には人を渡す軽便な船.
[走更] zǒugēng〔動〕夜回りをする.[～的]夜回りする人.
[走工] zǒugōng〔動〕㊥工事現場の施工状況を見回る.
[走公事] zǒu gōngshì〔熟〕①㊄公輸[おおやけ]を出す.='发公函'②公の事は私情を交えず公正にする.='公事公办'
[走狗] zǒugǒu〔名〕☞[字解]⑨.〈好像他们面孔上刻着～两个字〉彼らの顔に手先の2文字が彫りつけてあるみたいだ.〈谁要给财主家当～,咱们就叫他和财主一道垮台〉地主のために手先になろうとするものがいたら,我々はそいつと地主をいっしょにやっつけてやる.[～相]奴隷の面相.
[走关东] zǒu guāndōng〔熟〕㊥生計のため東北へ出稼ぎに行くこと.='闯关东'〈因为在山东不能生活才～〉山東で生活ができないため,東北へ出稼ぎに行くようになった.
[走关节] zǒu guānjié〔熟〕㊥ひそかに賄賂[わいろ]を贈って,官吏と結託する.
[走惯上风] zǒu guàn shàng fēng〔熟〕順風満帆の生涯に慣れる.ずっと日のあたる場所を歩き慣れる.〈刁迈彭自从到省十几年,一直是～的〉刁邁彭は省に来てから十数年このかた,ずっと日のあたる場所を歩いて来たのだ;(«官場·48»).
[走光] zǒu,guāng〔動〕①光線が入る.②フィルムが感光する.③光の方へ向かう.
[走广] zǒu,guǎng〔動〕㊄(四川を出て)外へ行く;[四川].〈他是走过广,见过世面的〉あの人は外へ行ったことがあるし見聞も広い.
[走逛] zǒuguàng〔動〕あちこちぶらつく.㊝〈～那地方ル〉そこをうろうろぶらつく.
[走规矩] zǒu guīju〔熟〕規則·しきたりからはずれる.
[走滚] zǒugǔn='走辊'〔動〕㊀ようすが変わる.気が変わる.態度を変える.〈及到中间又～了〉中途になってまた気が変わった;(«金瓶梅·28»).
[走辊] zǒugǔn='走滚'
[走过] zǒuguò〔動〕通りすぎる.〈火车～了站〉汽車が駅を通りすぎた.〈漫不经心地～了自己的家门〉うっかりして自分の家を通りすぎた.☞[次項]

[走过] zǒuguo 〔動〕通ったことがある．〈敢于走前人没有～的道路〉前に人が歩いたことのない道を勇気をもって通る．[～大码头]大都会に行ったことがある．喩 広く世間を知っている．見聞が広い．例〈王安福老汉是～的〉王安福じいさんは広く世間を知った人だ．☞〔前項〕

[走过场] zǒu guòchǎng 〔熟〕その場しのぎをする．ほおかぶりをする．その場を取り繕う．〈不能～〉ほおかぶりを許してはならない．〈管委会要只能～的话，这个管委会早该解散了！〉管理委員会が形だけのことしかできないのなら、そんな管理委員会はとっくに解散すべきだ．〈我们制定的政策要认真贯彻落实，不能～〉我々が定めた政策は真剣に実行し、実りあるものにしなければならず、いいかげんにすませることはできない．[～，流于形式]お座なりの、形式だけのもの．例〈切忌～〉形式だけのものに終わらせてはならない．

[走海] zǒu, hǎi 〔動〕航海する．海路を行く．

[走旱路] zǒu hànlù 〔連〕陸路を行く．

[走好运] zǒu hǎoyùn 〔熟〕好運に巡り合う．運にのる．いい運勢をたどる．(いろいろな事が)すべてたいへん順調である．〈画家老麦的气色红润，为人圆通，又～〉画家の老麦の顔色はよく、人となりは円満で、またすべて順調であった．

[走黑道(ㄦ)] zǒu hēidào(r) 〔連〕①夜道を歩く．暗やみの夜道を歩く．〈把电筒拿着，省得～〉懐中電灯を持って行きなさい、暗がりを歩かなくてすむように．②盗みを働く．盗賊になる．〈他原先是一个～的家伙〉あいつはもともと盗賊を働いたやつだ．③方 男女がみだらな関係をもつ；山西．〈别看咱老婆死了这么些年，～的事咱可从没办过一次〉うちの女房が死んでだいぶたつが、浮ついた事など全くしたことがない．

[走黑运] zǒu hēiyùn 〔熟〕不運に遭う．運が向かない．芽が出ない．〈您总得担待一些我这～的人〉あなたはどうしても少しはこの私のような不運な者を大目にみなければなりません．

[走红] zǒu, hóng ＝'走红运'

[走红门] zǒu hóngmén 〔熟〕女性を利用してコネをつける．

[走红运] zǒu hóngyùn 〔熟〕有卦に入る．運にのる．一時期運がよい．一時期万事順調である．

[走候] zǒu, hòu 〔動〕(人を訪ねて)安否を尋ねる．

[走后门(ㄦ)] zǒu hòumén(r) 〔連〕裏口から入る．〈那一条路定难过去，如今只好～〉その道は通り抜けるのが難しいので、今は裏口から入るより仕方がない；(«紅樓夢·12»)．〔熟〕裏口入学や裏口取引をする．コネや顔で入学したり就職したりする．コネで解決する．人情やコネで不法なことをする．〈有人利用这种关系，～，沾便宜〉このような関係を利用し、裏口取引をしたりうまい汁を吸ったりする人がいる．〈听说是走了房管所一个所长的后门〉聞くところによると、住宅管理所のある所長とのコネで、解決したそうだ．〈谁都知道，他那个工作是～找到的〉だれだって知ってるさ、彼の仕事はコネでみつけたんだ．

[走花弄水] zǒu huā nòng shuǐ ＝'走花溜水'〔成〕でたらめを言う．ほらを吹く．〈你莫像才来的那个和尚～的胡缠〉おまえはさっき来たあの和尚みたいに大ぼらを吹いてまとわりつくなよ；(«西遊·74»)．

[走话] zǒu, huà 〔動〕方 ①秘密をもらす．うわさしてもらす．〈把周瑞媳妇、旺儿媳妇等四五个贴近不能～的人安插在园里，…〉周瑞の内儀や旺児の内儀など腹心で口のかたい者を4、5人園内に送り込む、…；(«紅樓夢·74»)．②口をすべらす．話の筋をたがえる．

[走欢(了)] zǒuhuān(le) 〔動〕速度を速める．全速力にする．〈现在他要把官威施展得像～的火车头似的那么凶猛〉今、彼はお上の権威を全速力の機関車のように凶暴にくり広げようとしている．

[走黄门] zǒu huángmén 〔熟〕金銭の賄賂を贈り買収する．

[走回头路] zǒu huítóulù 〔熟〕逆戻りする．いつか来た道をたどる．昔歩いた道をたどる；多く昔のひどかった生活に戻ることをいう．〈不允许～〉逆戻りするようなことは許されない．〈解放以后，人民的生活越来越好，广大劳动人民谁也不愿～〉解放以後、人民の生活はだんだんよくなり、広範な労働人民はだれしも昔のひどかった生活に戻ることを望んでいない．

[走会] zǒuhuì 〔動〕縁日で芸を献納する；武芸者が団体で縁日で他流試合する．

[走火(ㄦ)] zǒu, huǒ(r) 〔動〕①(火器が)暴発する．〈枪～了〉銃が暴発した．②電線の破損箇所から放電発火する．③度をこす．〈说话～〉言葉が度をすぎた．〈他意识到说～了〉彼は言葉がすぎたと気がついた．〈我今天的话有点～ㄦ，请你别介意！〉私の今日の話はちょっと度がすぎた、どうか気にしないでくれ．〈他早就等不及了，嘴一张，走了火〉彼はとっくに待ちきれなくなっており、口を開くと抑えがきかなくなった．④かっとなる．⑤(儿化せず)火事になる．炎があがる；普通'走水'という．〈只看东南角上一片红光，按方向好似金龙寺内～〉東南の一角に赤い光が見え、方角からすると、金竜寺に火事があったようです；(«三俠·3»)．

[走货] zǒu, huò 〔動〕貨物を運送する．荷を出す．商品を積み出す．荷動きする．

[走极端] zǒu jíduān 〔連〕極端に走る．

[走迹] zǒujì 〔動〕方(木で作った道具が湿気やその他の原因で)変形する；北京．〈这窗户板～了，上不上了〉この窓の板戸はゆがんではまらなくなった．■'走基'とも書く．

[走家] zǒujiā 〔動〕方 家に帰る；東北．〈不玩了，～喽！〉遊ぶのやめた、おうちに帰ろうよ．

[走江湖] zǒu jiānghu(又)zǒu jiānghú 〔熟〕世間を渡り歩く；武芸·曲芸あるいは医術·占星などで生計を立てることを指す．＝'闯江湖'〈解放以后，靠～谋生的人已经没有了〉解放後は世間を渡り歩いて生計の道を図る人はすでにいなくなった．

[走脚] zǒu, jiǎo 〔動〕白 連絡の仕事をする．使い走りをする．〈其间～通风，传书递简〉その間をとりもって言葉や手紙を伝達する；(«初拍·36»)．

[走脚路] zǒu jiǎolù 〔熟〕方＝'走后门(ㄦ)〔熟〕'；四．〈～是一种旧社会遗留下来格坏风气〉裏口取引は旧社会の残した悪い風潮だ．

[走街串巷] zǒu jiē chuàn xiàng 〔成〕大通りや横丁を歩きまわる．街をほっつき歩く．

[走捷径] zǒu jiéjìng 〔熟〕①近道をする．②要領よくたちまわる．

[走近] zǒujìn 〔動〕近づく．〈～大门〉正門に近づく．〈～他身边〉彼のそばに近づく．〈悄悄地～〉そっと近づく．

[走进庙门讲媳妇] zǒujìn miàomén jiǎng xífu 〔諺〕('走出庙门讲媳妇'と続き)寺の門を入っては嫁の悪口、寺の門を出ても嫁の悪口．喩 楽しみは嫁をいびるのと寺参り．

[走尽天边] zǒujìn tiānbiān 〔諺〕('好不过黄浦二边'と続き)世界の果てまで行ってみても、上海の黄浦灘の両側ほどよい所はない．

[走京串卫] zǒu Jīng chuàn Wèi 〔成〕北京や天津などの大都市に出入りして見識が広い；'京'は北京．'卫'は天津．

[走净(了)] zǒujìng(le) 〔動〕きれいに出払う．出発してだれもいない．去ってしまって残っていない．一人残らず去る．〈街上人已经～了〉街にはもう歩いている人影がなかった．〈客人呼噜呼噜地往外走，还没有～呢〉客はぞろぞろと外に出ていきましたが、まだきれいに出払っていません．

[走局] zǒujú ＝'走运'

[走绝路] zǒu juélù 〔熟〕にっちもさっちもいかなくなる道を歩む．死の道をたどる．滅亡の道を歩む．

[走开(了)] zǒukāi(le) 〔動〕①(あるところから)離れる．(別なところへ)行く．②(移動して)避ける．よける．③ほうっておく．気にかけない．〈些小事，～算了，何必跟她一般计较？〉ささいな事はほうっておけばいい、彼女並みに取り合うことがあろうか．

[走开去] zǒukāiqù 〔動〕白(ある場所から)離れる、去る．〈今夜就～方才使得〉今夜すぐここから離れてこそいいのだ；(«京本·10»)．

[走科] zǒu, kē 〔動〕白 試験に応じる．〈何期时运未利，一气走了十科不中〉ところが時運がめぐって来ず、続けて10回も受験しましたが受かりませんでした；(«古今·32»)．

[走空] zǒukōng 〔動〕白 人をだます．詐欺を働く．〈我家是锦衣卫校尉，专拿～的人〉私は錦衣衛の校尉で、もっぱら詐欺を捕らえている；(«姻緣·77»)．

[走口] zǒu, kǒu 方＝'走嘴'；又白．〈嫂子问他，他走了口〉義姉さんが尋ねると、彼は口をすべらせた；(«金瓶梅·26»)．

[走窟窿桥] zǒu kūlongqiáo 〔熟〕穴のあいた橋をわたる．喩 危険な道を歩む．危ない橋を渡る；抽象的な意味．〈我的事用不着大伙操心，我情愿～〉私のことはみんなが心配するに及ばない、私は喜んで危ない橋を渡るんだから．

[走困] zǒu, kùn 〔動〕白 眠気がどこかへ行ってしまう．眠れなくなる．〈一时存了食，或夜间走了困…〉ふと胃がもたれたり、あるいは夜眠れなくなったりすると…；(«紅樓夢·20»)．

[走来] zǒulai 〔動〕やって来る．〈～了三个人〉3人やって来た．

[走来走去] zǒulái zǒuqù 〔連〕行ったり来たりする．〈人们在街上～〉人々が通りを行ったり来たりしている．〈在房间里～〉部屋のなかを行ったり来たりする．

[走廊] zǒuláng 〔名〕①廊下．渡り廊下．〈那大餐室前面的～〉その大食堂の前の廊下．〈于是～上又响起了皮鞋的声音〉そこで廊下にはまた革靴の音が響いた．[～尽头]廊下の行き止まり．[～拐角]廊下の曲がり角．②ギャラリー．③回廊；細長い地域．

[走佬] zǒulǎo 〔動〕方 逃げる．＝'逃跑'；広．

[走老路] zǒu lǎolù 〔熟〕①人が歩いた道を歩くこと．喩 轍を踏む．②既成の方法を固守する．古い方法を固守する．〈不要再走西方国家的历史老路〉西欧諸国が歩いた道をまた歩くことはない．

[走了的鱼都是大的] zǒule de yú dōu shì dà de 〔諺〕逃げた魚はみな大きい．＝'死了的娃娃乖，跑了的鱼儿大'

[走了和尚走不了庙] zǒule héshang zǒubuliǎo miào ＝'走了和尚跑不了庙'〔諺〕当事者は逃げても、その関係者や家族に対して責任を追及できることのたとえ．

[走雷] zǒuléi 〔動〕書 雷が激しく鳴る．〈惊风～，…〉強風が吹き荒れ、雷鳴が激しくとどろき、…；(«古鏡»)．

[走累(了)] zǒulèi(le) 〔動〕歩き疲れる．〈我们～了〉我々は歩き疲れた．

[走冷门] zǒu lěngmén 〔熟〕人が関心をもたない方面のことをする．人のあまりしないことをする．

［走礼］ zǒulǐ 〔動〕吉凶事にあいさつに行く．［〜串亲］〔成〕親戚・友達と儀礼的な付き合いをしたり訪問したりする．

［走铃］ zǒulíng 〔名〕玄関につける呼び鈴；もと、ウマの首につけた銅の鈴を指した．<看见头子站在门口拉〜>おやじが門の前に立って鈴を引っぱっているのがみえる．

［走溜(儿)］ zǒuliù(r) 又 zǒuliǔ(r) ＝'走遛(儿)'，'走绺(儿)'，'走柳(儿)' 〔動〕(方) ぶらぶら歩く．歩き回る．行ったり来たりする．散歩する；〔北京〕．<连锁急得在产房外边直〜>連鎖は落ち着かず産室の外でしきりに行ったり来たりしている．<一到天亮他就再也睡不着，起来在院中〜>夜が明けると彼はもう眠れず、起き出してきて、庭の中を歩き回った．

［走漏(了)］ zǒulòu(le) 〔動〕①(うわさなどを)漏らす．<〜消息>情報を漏らす．<你敢〜一个字，我要你的命！>おまえがひと言たりとも口外したら、命はないぞ．<若是这事〜，须教我吃官司，…>もしこのことがばれてしまったら、必ず裁判ざたにされ、…；(«警世・20»)．<倘有〜，定按军法>もしもこのことが漏れたら、軍法によって処する；(«三國・90»)．［〜风声］＝'走露风声'；(«紅樓夢・64»)．例<千万不可〜！>くれぐれも外に漏らしてはならない；(«三俠・16»)．②(密輸で)脱税する．③荷抜きする．〔名〕(zǒulòu) 荷抜き；よく'有〜'として用いる．

［走露(了)］ zǒulòu(le) 〔動〕＝'走漏(了)①'［〜风声］事を漏らす．例<此事暂时只限于我们几个人知道好了，千万不能〜！>この事はしばらくはただ我々数人に限って知っていればそれでいい、絶対に漏らしてはならない．

［走路］ zǒu，lù 〔動〕①通行する．道を歩く．<走十里路>10'里'の道を歩く．<走上正路>正しい道を歩きはじめる．［〜不踏畔子］〔熟〕道を歩くのにいちいち畔を踏まない．(喩)物事をするのにいちいち規則によらないこと．［〜遇见财神］〔諺〕道を歩いているときに福の神にでくわす．(喩)運がよくて物事が順調に運ぶ．②旅行する．③(zǒulù) 歩く．＝'行走'<〜重了一点>足どりが少し重い．［〜不拐弯］まっすぐで融通が利かないたとえ．［〜不长眼睛］歩くなら、ちゃんと目を開いていなさいよ；ぶつかったり足を踏んだりした人に対してののしる言葉．<小孩会〜了>子どもが歩けるようになった．<他〜很快>彼は足が速い．④(白)出発する．出かける．<不如趁早〜为上>早いうちに出発するほうがよい；(«古今・18»)．<次日，悟空起来，请师父〜>あくる朝、悟空は起きて、師に出かけるように請うた；(«西遊・14»)．⑤(方)逃げる．＝'逃亡'，'逃跑'；(四)、又(白)．⑥(白)死ぬ．<等他走了路，也不要寻外人收拾>あの人が死んでも、よその人をたのんであとしまつをする必要はない；(«醒世・15»)．〔名〕(飲食店などの)店内の通路．

［走路子］ zǒu lùzi ＝'走门路'

［走轮］ zǒulún 〔名〕(機)車輪．

［走骡］ zǒuluó 〔名〕(白)人を乗せることを専門に訓練された騾馬．<赖大骑着大〜押着赶进城>頼大は人を乗せる大きな騾馬にまたがって看視しながら城内に急いだ；(«紅樓夢・93»)．

［走马］ zǒu，mǎ 〔動〕①ウマを走らせる．<平原〜>平原にウマを走らせる．［〜大门］ウマが出入りできる表門；旧時、金持ちや権力者の家にあった．［〜灯］走馬灯．例<〜似地浮现眼前>走馬灯のように眼前に浮かぶ．例<而你们一个一个的影像便如〜一样在我眼前回旋>あなたたちの一人一人の面影が走馬灯のように私の目の前を旋回して通り過ぎていく．［〜换将］将軍を交替させる；広く人員を刷新することをいう．例<领导班子〜后，工作有了起色>指導部が刷新された後は、仕事に活気が出てきた．［〜看花］〔成〕ウマを走らせて花見する；調査・視察・参観など表面だけざっと見ること．急いで事を行い、上っ面だけしかわからない形容．＝'走马观花'，'浮光掠影'↔'细心吟味'；(孟郊«孟東野詩集・登科後»詩)．例<文艺工作者深入生活，不要〜地看一看>文芸工作者は深く生活の中に入り、表面だけを見てはいけない．［〜要解］(白)ウマに乗って技芸を行う．例<教师〜>先生がウマに乗って武芸をやって見せる；(«金瓶梅・90»)．［〜章台］〔成〕花柳の街に遊ぶ．②急ぎ出かける．急いで．［〜成亲］急いで結婚する．［〜上任］〔成〕急ぎ赴任する．役人が就任する．＝'走马到任'；(«古今・20»)．例<〜去了>赴任のため急ぎ出かけた．例<但〜，就大显才华>しかし役人が職に就けばおおいに才能を現す．例<你这位新科长就要〜了>あなたは新科長としてまもなく就任する．<初任江州佥判，闾里作贺，〜>はじめて江州の僉判に任ぜられ、故郷で祝いをやって、赴任しました；(«古今・34»)．〔名〕(zǒumǎ) 走るのが速いウマ．駿馬．<团长有一匹棕色马，是匹好〜>連隊長はクリ毛のウマを1頭持っているが、駿馬だ．

［走马疳］ zǒumǎgān ＝'走马牙'〔名〕①(医)歯茎の壊血症・敗血症．②(農)キュウリのべと病．

［走马脚］ zǒu mǎjiǎo ＝'露出马脚'

［走马芹］ zǒumaqín 〔名〕(方)(植)ウドに似た植物；有毒といわれる；〔北京〕．

［走门串户］ zǒu mén chuàn hù 〔成〕他人の家々を訪ねて歩く．

［走门路］ zǒu ménlù ＝'走门子'，'走路子'〔熟〕①(権勢ある人に)運動する，コネをつける．(ごきげんうかがいに)権勢者の門に出入りする．<要放实缺，非〜不可>正規の官職に就くためには、お偉方の門に出入りしなければだめだ；(«官場・24»)．②コネに頼って、裏取引する．<他让我家老头子走走门路，给催催，…>彼はうちのおやじに裏取引させようとして、せきたてられ、…．<要走凤姐儿门子>鳳姐に頼み込もうとする；(«紅樓夢・88»)．

［走迷(了)］ zǒumí(le) 〔動〕道に迷う．

［走模丢样］ zǒu mó diū yàng 〔熟〕(方)＝'走样(儿・子)'

［走魔入火］ zǒu mó rù huǒ 〔成〕修行者が座禅中に邪念が入り、精神が混乱する；(«紅樓夢・87»)．

［走南闯北］ zǒu nán chuǎng běi 〔成〕あちこちを歩き回ること．各地を奔走する；各地に足跡をしるすこと．<爸爸带着我〜到处谋生>父は私を連れてあちこち歩き、暮らしをたてた．

［走难］ zǒunàn 〔動〕(方)災難から逃れる；(四)．<打这几年仗，我们到处〜>この数年間、戦いがあったので、我々はいたるところに避難した．

［走脑子］ zǒu nǎozi 〔熟〕(方)思いをかける．気を遣う；〔天津〕．

［走内线］ zǒu nèixiàn 〔熟〕相手の身内や側近を通じて運動する．つて・コネを使う．情実によって運動する．裏口運動をする．

［走娘家］ zǒu niángjiā 〔連〕嫁が里帰りする．<到大刘庄〜去了>大劉荘へ里帰りした．

［走尿］ zǒu，niào 〔動〕寝小便する．

［走盘］ zǒupán 〔名〕水盤．洗面器．

［走盘珠］ zǒupánzhū 〔名〕(白)女性の淫具の一種；自然に震動する．

［走偏(了)］ zǒupiān(le) 〔動〕曲がった方向に歩む．<〜了方向>歩く方向がかたよった．<企业的方向〜了>企業の方向が正しい線から外れた．

［走偏门儿］ zǒu piānménr 〔熟〕(方)一般の規律・習慣に従わない；〔北京〕．<人家都有来有去，他总〜，爱吃个蹭儿>他の人はみなもらったりあげたりするが、彼はそうではなくいつも人にたかってばかりいる．

［走票］ zǒu，piào 〔動〕(方)素人芝居をする．素人芝居のグループの招きで出演する；〔北京〕．<他喜欢〜>彼は素人芝居に出るのが好きだ．<她曾在坤班儿走过票>彼女はかつて婦人劇に出演したことがある．

［走棋］ zǒu，qí 〔動〕①将棋でこまを動かす．②(方)将棋をさす．碁をうつ．＝'下棋'；〔呉〕．<走盘棋白相相>将棋を一局うって遊ぼう．

［走歧路］ zǒu qílù 〔熟〕(白)道にはずれたことをする．よこしまなことをする．悪事を働く；泥棒や売春など．<一样良家〜，又向歧路转良家>(二人とも)同じように良家の出でありながら道を踏みはずし、またはずれた道から良家に戻った；(«初拍・2»)．

［走气］ zǒu qì 〔連〕①空気が漏れる．②(気持ちが)しゅんとなる．(元気が)なくなる．<走了气就不好了>気がぬけたらだめになってしまう．(«紅樓夢・52»)．

［走气门］ zǒu qìmén 〔熟〕①(方)運のいかんによる；〔安徽〕．<这不是〜的事>これは運によるものではない．②怒る．<你坐下来，坐下来，不要〜！>あなたお座りなさい、お座りなさい．そんなに怒ることはないのです．

［走千门踏万户］ zǒu qiānmén tà wànhù 〔熟〕(白)あちこち家を訪問して歩く；(«石點頭・12»)．

［走千走万］ zǒu qiān zǒu wàn 〔諺〕('不及淮河两岸'と続き)どこを探しまわっても淮河の両岸ほど肥沃な土地はない．

［走前转后］ zǒu qián zhuàn hòu 〔成〕前へ行ったり後ろへ来たりする．<他〜，替他们扫去头发和身上的棉花>彼は前へ行ったり後ろへ来たりして、彼らの髪と体にくっついた綿を取ってあげた．

［走腔(儿)］ zǒu，qiāng(r) 〔動〕(歌などの)調子が狂う．

［走俏］ zǒuqiào 〔動〕(商品の)販路が広がる，売れ行きがよくなる．<农民生产的礼帽〜>農民の生産した礼帽は売れ行きがいい．

［走亲访友］ zǒu qīn fǎng yǒu 〔成〕親類や友人を訪れる．<自由活动一天，可以逛商店或〜>一日じゅう自由に出歩いて、デパートをぶらついたり、親戚・友人を訪ねることもできる．

［走亲戚］ zǒu qīnqi 〔熟〕①(方)親戚付き合いをする；〔東北〕，〔湖南〕．②親戚の家に行く．親戚回りをする．

［走禽］ zǒuqín 〔名〕(鳥)走禽類；ダチョウなど．

［走去］ zǒuqu 〔動〕行く．<他向着工厂〜>彼は工場の方へ行く．<我们〜看看>私たちはちょっと見に行きます．

［走儿］ zǒur 〔名〕歩き方．

［走人］ zǒu，rén 〔動〕①人を去らせる．出ていかせる．②(zǒurén) 去る．離れる．さっとひきあげる．＝'走开'，'离去'；俗語．<咱们〜，不等他了>私たちは彼を待たずに立ち去ることにしよう．<心里盼他早点〜>心の中では、彼が早く行ってくれることを望んでいた．

［走人户］ zǒu rénhù 〔熟〕(方)外出して訪問する．人の家へ行く；〔四川〕．<忙得人户都没走>忙しくて外出さえしなかった．

［走人家］ zǒu rénjiā 〔熟〕(方)実家に帰る．

［走肉行尸］ zǒu ròu xíng shī 〔成〕精神のない人間．＝'行尸走肉'

［走三家不如坐一家］ zǒu sān jiā bùrú zuò yī jiā 〔諺〕人に物事を頼むには、三軒の家を訪ねてゆくより、一軒の家にゆっくり頼んだ方がよい．(喩)物事を頼むにはゆっくり落ち着いて頼まなければならない．

［走散(了)］ zǒusàn(le) 〔動〕①去ってちりぢりばらばらになる．立ち去る．散らばる．<在笑声里〜了>笑い声の内にちりぢりばらばらになった．②同行の仲間を見失う．

[走杀金刚坐杀佛] zǒushā jīngāng zuòshā fó 〔諺〕歩き回ってばかりいる金剛、座ってばかりいる仏. (喩)それぞれ忙しいのと暇なのと違いがある.

[走色] zǒu, shǎi 〔動〕色がさめる. ＝'落色' <这件衣服穿了两年了, 还没有～>この着物は2年着ているが、まだ色があせていない.

[走山] zǒushān 〔動〕(書)山が動く. (喩)大波などの形容. <阴云如墨, 巨浪～>墨のような黒雲があたりをおおい、山のような大波がおしよせてきた; («王樹»).

[走扇] zǒu, shàn 〔動〕(方)(ドアや窓などの立て付けが悪くて)しっかり閉まらない. 立て付けが悪くなる; [北京], 又(白). <门又～了>また戸ががたがたになってしまった.

[走墒] zǒu, shāng 〔動〕(農)(田や畑の)水分が失われる. ＝'跑墒'

[走上] zǒushàng 〔動〕①上へ行く. <～山去>山に登って行く. <～五层楼>5階に上がる. <～楼梯>階段をのぼる. ②(ある場所などに)入る. (道を)たどり始める. <～社会主义建设的道路>社会主義建設の道に入る. ③(白)＝'走运' <～了时, 到明日房子也替你寻得一所>運がよければ、明日あなたに家も一軒捜し出せる; («金瓶梅·37»).

[走身子] zǒu shēnzi 〔熟〕遺精する.

[走神(ㄦ)] zǒu, shén(r) 〔動〕気が抜ける. ぼんやりする. <别尽～!>ぼやっとばかりしているな. <这几天工作的时候她总是～, 不知她在想什么>この数日彼女は仕事中いつもぼんやりとしているが何を考えているんだろう.

[走绳] zǒu, shéng 〔動〕綱渡りを演じる. 綱渡りをする. ＝'走索' <～上而相逢>綱の上を渡って両方から中央で出会う. 〔名〕(zǒushéng) 綱渡り.

[走失] zǒushī 〔動〕①迷子になる. 行方不明になる. いなくなる. (途中で)逃げていなくなる. <有一个小孩ㄦ自己上街～了>一人の子どもが独りで街に行き、行方不明になった. <查家～了小厮, 赖蒯公子打死>査家では下働きの小者が一人行方不明になったのを、蒯の公子が殴り殺したせいにしました; («警世·18»). ②(もとのようすを)失う. 変わる. <译文～原意>訳文が原意からはずれる.

[走时] zǒu, shí 〔動〕①時計の針が動く. <～准确>時計の進み具合が正確である. ②(方)＝'走运'

[走时气] zǒushíqi (方)＝'走运'

[走事ㄦ] zǒushìr 〔動〕(方)物事を考える. 問題を思索する. <这人自幼少言寡语, 心里可是爱～>この人は幼いころから口数の少ない人だったが、心の中では考え事をするのが好きである.

[走手] zǒushǒu 〔動〕手もとがくるう. 手がそれる.

[走兽] zǒushòu 〔名〕①けだもの. 獣類. [飞禽～]禽獣きんじゅう. 鳥獣. [～壶]矢を入れるケース. ②飾りのかわらの一種.

[走熟(了)] zǒushú(le) 〔動〕歩きなれる. <这条道路, 我～啦!>この道は私は歩きなれているよ.

[走水] zǒu, shuǐ 〔動〕①水漏れする. (喩)秘密を漏らす. <你这嘴头子就是个～的槽>あなたのその口は水の漏れるおけだ; («金瓶梅·23»). ②(方)出火する. 失火する; 清·陳其元«庸閑斎筆記»に「北人は'失火'を'走水'と言う」とある. 忌諱き語. ＝'失火' <南院马棚里走了水…>南院のウマ小屋が火事になり…; («紅楼夢·39»). ③(方)金や貴重品を失う; [北京]. <坐车没加小心, 走了水了>車に乗ってうっかりしていたので、金をなくしてしまった. ☞[次項]

[走水] zǒushui 〔名〕(方)カーテンの飾り垂れ; 上端につける短い布. ☞[前項]

[走私] zǒu, sī 〔動〕①やみ取り引きをする. 密輸する. (密貿易で)脱税する. 密貿易する. <他正要问走什么私, 那影子已经走到他身边了>彼が何を密輸しているのかと尋ねようとしたら、その影はすでに彼のそばまでやって来ていた. ②ひそかに去る. こっそり往来する. 〔名〕やみ取引. 密貿易. 密輸. <查禁～>密輸を取り締まる. [～出口]密輸出. [～贩私]密輸. やみ取引. [～货][～货品][～物品]密売品. 密輸品. [～漏税]密輸して脱税する. [～进口]密輸入.

[走思] zǒusī 〔動〕(方)気を散らす. <上课好好听讲, 别～!>授業に出たらよく先生の話をきいて気を散らさないで.

[走速] zǒusù 〔名〕(体)歩度; 馬術.

[走榫子] zǒu sǔnzi (方)〔連〕(木製品に)がたがくる, ぐらつき出す; '榫子'はほぞの意; [北京]. 〔熟〕(人の)さまが変わる. (体に)がたがくる. (精神に)たるみが出る; [北京]. <这场大病, 他瘦得都～了>このたびの大病で、彼は見違えるほどやせてしまった.

[走索] zǒusuǒ ＝'走绳〔動〕'

[走堂] zǒutáng 〔名〕(旧)'茶馆'〔中国式の喫茶店〕·料理店のボーイ. ＝'跑堂的'

[走趟趟ㄦ] zǒutàngtangr 〔名〕子どもの足. 〔動〕一走りする.

[走桃花运] zǒu táohuāyùn 〔熟〕①(魔がさしたように)男女が色恋に溺おぼれる. ②女運にめぐまれる.

[走题] zǒu, tí 〔動〕本題からはずれる. 題をはなれる. 題からはずれる. (語や文が)脱線する. <说话走了题了>話が脱線した. <这篇文章～了>この文は題からはずれている.

[走躧] zǒutì 〔動〕(方)歩きまわる; [山].

[走跳] zǒutiào 〔動〕(白)①(力のある者に)とり入る. <那个包大～路数极熟>その包大は上にとり入る筋をよく知っていた; («初拍·22»). ②(人のために)かけまわる. <昼夜上下替他～>一昼夜あちらこちら人のためにかけまわっている; («金瓶梅·67»).

[走头没路] zǒu tóu méi lù ＝'走投无路' <杀得他～, 大败亏输>切りこまれ敵は進退きわまり、大敗した; («古今·18»).

[走投无路] zǒu tóu wú lù ＝'走头无路' 〔成〕袋小路に追い込まれる. せっぱつまる. 行きづまる. 身の置きどころがない. 逃げ場がない. <你逼得我～>きみはぼくを動きがとれないようにした. <资金不足, 已经～了>資金不足ですっかり行きづまってしまった. <陷入～的境地>絶体絶命の窮地に陥る. せっぱつまった状態に陥る; («元曲·瀟湘雨·3»).

[走透] zǒutòu 〔動〕(白)①(秘密などが)漏れる. <倘若惊动了他, 必致～>彼をおどかすと必ず漏れることになります; («水滸·120»). ②逃げのびる. <如有～吕布及彼军士者, 依军法处治>もし呂布とその軍の兵をとり逃がした者あらば、軍紀により処罰する; («三國·19»).

[走脱] zǒutuō 〔動〕脱走する. 逃亡する. 落ちのびる. <我在此等候多时, 休教～!>わしはここで長い間待っていた、逃がしてやるものか; («三國·14»).

[走歪道] zǒu wāidào 〔熟〕(方)正業につかず賭博とばく·アヘンなどの悪事を行うことのたとえ.

[走弯路] zǒu wānlù 〔熟〕まわり道をする. よけいな時間をかける. 事を直接·直截ちょくせつ的にしない. むだ足を踏む. 挫折ざせつをする. <我认为按照王秘书的意见办, 可以少～>私は王秘書の意見にしたがってやれば時間的なロスも少なくすることができると思います. <谁也不愿意～, 都因为人力物力不足, …>だれだってすき好んでまわり道をしやしない、すべて人力·物力が足りないからで、…. <我走过了许多弯路>私はずいぶんむだ足を踏んだ.

[走弯ㄦ] zǒuwanr 〔動〕(方)悪い方へそれる; [北京]. <咱这辈子做人没有一点ㄦ～>私は一生、少しもぐれた行いをしなかった. (注)'走湾ㄦ'とも書く.

[走往] zǒuwǎng 〔動〕交際する. 行き来する.

[走为上着] zǒu wéi shàng zhāo 〔成〕逃げるが上策. 逃げるが勝ち; 戦いが不利で投降·講和·退却しかない場合、投降は全面的敗北、講和は半分の敗北、退却は負けを転じて勝ちにする機会が残されているので上策. ＝'走为上策', '走为上计'

[走味ㄦ] zǒu wèir 〔連〕味や香りが抜ける. 風味が抜ける. <茶叶～了>お茶の香りが抜けた. <～的酒>気の抜けた酒. <烟～了>たばこのにおいが抜けた.

[走下] zǒuxià 〔動〕下りる. <～山>山を下りる. <～楼梯>階段を下りる. <～火车>汽車から降りる.

[走下坡路] zǒu xiàpōlù 〔熟〕坂道を下る. 衰退する. 下り坂をたどる. 下降線をたどる. <日益～>日ましに衰退·堕落する. <由于缺少优秀教练, 这个足球队最近～了>優れたコーチが足りないため、このサッカーチームは最近下降線をたどっている. <这一仗打下来, 敌人就～了>この戦いをすれば敵は弱体化するだろう. <那家公司在～>あの会社は衰退の道を歩んでいる.

[走弦] zǒu, xián 〔動〕(方)調子がはずれる. 見当ちがいになる. (喩)話が脱線する; [河南]. <莫非我说的话走了弦?>まさか私の話が脱線したわけではないでしょう.

[走险] zǒu, xiǎn 〔動〕(書)危険な事をする. 危ない橋を渡る. (喩)一か八かやる. <他是到了无可奈何的地步才去～的>彼はどうにもならない状態になったので、冒険をおかしたのだ. [铤而～]同上.

[走线] zǒuxiàn 〔名〕(方)手引きする人. スパイ. <听说是上海有～, 要不怎么会知道呢?>上海にスパイがいるらしい、そうでなかったら知るわけがない. ＝'眼线'

[走乡随乡] zǒu xiāng suí xiāng 〔成〕ある地方に行けば、その土地の風俗習慣に従う. 郷に入っては郷に従え. ＝'入乡随俗'

[走向] zǒuxiàng 〔名〕①(地)走向. 層向. ②行き先. <他的～还没有定>彼の行く先はまだ決まっていない. 〔動〕(…に)向かう. (…の)方へ歩いてゆく. (喩)(…に)向かって発展する; [不定]. <～胜利>勝利に向かう. <逐步由自由竞争～了垄断>一歩一歩自由競争から独占に向かった. <他却只能够束手旁观, 让这个孩子独自～毁灭的路>彼はただ傍観して、この子どもに一人で破滅の道を歩ませることしかできない. <他做棉织科长后更显出优越的才能, 使难民工厂更～企业化与正规化>彼は綿織物科長になってから、優れた才能を発揮し、難民工場はさらに企業化と正規化に向かった.

[走相] zǒuxiàng 〔名〕道を歩くようす. 歩き方. 歩く姿. <她们像男人一样挣钱, ～、坐相也像男人>彼女たちは男のように金を稼ぎ、歩き方や、座り方も男みたいだった. 〔動〕(zǒu, xiàng) (重病や飢餓などのために)顔がもとのようすを失う, 容貌ようぼうが一変する. <他脸孔已经瘦得走了相, 好像变成了另外一个人>彼の顔はすでにやせてもとのおもかげがなくなり、まるで別人のようになった.

[走像] zǒu, xiàng ＝'走相〔動〕'

[走斜道ㄦ] zǒu xiédàor 〔熟〕邪道に踏みこむ. 悪所に足を踏み入れる.

[走心] zǒu, xīn 〔動〕(方)①心を動かす. 心を寄せる. (他人に対し

て)親身になる.関心をもつ. ＝'关心', '惦记(着)'; 〔北京〕. ②夢中になる. 〈他对你可～哪!〉彼はあなたに夢中になっているんだ. ③一生懸命になる.熱心になる.注意する; 〔北京〕. 〈念书不～不行〉本を読むには注意深く読まなくては. 〈学习技术, 不～可学不好〉技術を学ぶには、一生懸命にならなければ、決してマスターできない.

[走心经] zǒu xīnjīng 〔熟〕(方)留意する.心にとどめて忘れない.よく覚える.頭を働かせる; 〔北京〕. 〈教他点ㇽ什么, 他真～〉何か教えると, 彼はほんとにしっかり覚える. 〈有几个会～的候补老爷们, 一个个上条陈〉何人かの上官の意図がくみとれる候補のだんなたちがめいめい意見書を書いて提出した; (《官場・7》).

[走行试验] zǒuxíng shìyàn 〔連〕走行試験.

[走形(ㇽ)] zǒu, xíng(r) 〔動〕形がくずれる. 〈走了形的西服〉くたびれた洋服.

[走形式] zǒu xíngshì 〔熟〕形式的に行う.表面を取り繕って実効性を無視する. 〈给人民委员会写报告也是～〉人民委員会に報告書を書くのも形ばかりだ. 〈过去这个地区年年植树只是～, 收效甚微〉昔、この地区は毎年木を植えていたが、形式的に行い、効果はほとんどなかった.

[走穴] zǒu, xué 〔動〕劇団が正式公演のほかに、臨時に個人の依頼などで公演する. 〔名〕(zǒuxué) 劇団・俳優のアルバイト公演・出演.

[走学] zǒuxué 〔動〕(方)自宅通学する. ＝'走读'; (旧).

[走颜色] zǒu yánse ＝'走色'

[走眼] zǒu, yǎn 〔動〕見間違う. ＝'看错(了)' 〈拿着好货当次货, 你可看走了眼了!〉いい品を悪い品とするなんて、きみは本当に見当違いをしてしまったんだよ. 〈倘若走了眼, 花了钱小事, 没的淘气!〉もし見そこないでもしたら、お金をむだにしたのはいいとして、冗談ではすみませんよ; (《紅樓夢・48》).

[走阳] zǒuyáng 〔動〕(眠っていて)遺精する.

[走样(ㇽ・子)] zǒu yàng(r・zi) 〔連〕変形する.一定の態度・形がくずれる.型がくずれる.もとの様相を失う. 〈勉强和那不甚鲜明的原信照片对照了一下, 才知道译得太～〉その不鮮明なもとの手紙の写真とどうにか対照してみると、訳し方が原文と変わっていることがわかった.

[走窑] zǒuyáo 〔名〕(旧)炭山の採掘労働者. 〈亲师傅过去也是个老～的〉親方も昔はベテランの'走窑'だった.

[走野] zǒuyě 〔動〕①(白)男女が正当でない肉体関係を結ぶ.野合する. 〈又且丈夫心下不喜, 未免私房～〉また亭主のほうも心中おもしろくなく、どうしても側女をもったり、よその女に手を出すことになるのである; (《古今・1》). ②遊び回って心のたががすっかりゆるむ. 〈年轻人南闯北闯的, 心都～了〉若者はあちらこちらを歩き回って、もう心のたががすっかりゆるんでしまった.

[走野路] zǒu yělù 〔熟〕(白)＝'走野①'

[走一步看一步] zǒu yī bù kàn yī bù 〔成〕①その場その場で考える. ②事を一時に運ばず、ようすを見ながらやる.一歩一歩着実に事を運ぶ.

[走依性] zǒu yīxìng 〔熟〕行き違いになる.

[走移] zǒuyí 〔動〕(白)原形から変わる.原形を失う. 〈此四阵皆从一派传流下来, 并无～〉この四つの陣法はみな一つの流派の流れをくんだもので、変形しているわけではない; (《水滸・87》).

[走逸] zǒuyì 〔動〕(書)逃走する. 〈但付我, 不使～也〉私にまかせておきさえすれば、逃走させたりしない; (《冥祥記》).

[走音] zǒu, yīn 〔動〕音階を外す.調子を外す.

[走阴] zǒuyīn 〔動〕(方)①ひどい目に遭う; 〔江西〕. 〈会长, 你可不能收留他了! 那次～, 没把她气死〉会長、あの人を引きとってはいけません.あの時はひどい目に遭って、彼女がひどく怒ったでしょう. ②神おろしをする; 〔四川〕. 〈正在～〉ちょうど神おろしをしているところだ.

[走营] zǒuyíng 〔動〕(方)①ためらって行きつ戻りつする; 〔北京〕. ②何度も行ったり来たりする; 〔北京〕. 〈我一个ㇽ搬这大堆砖, 这一天净剩～了〉私一人でこのれんがの大きな山を運ぶので、この一日なんども行ったり来たりしているだけであった.

[走油] zǒu, yóu 〔動〕①油のにおいが外に出る. ②(油を含んだ食べ物が)油気がなくなる. 〈那半只火腿, 吊在灶上, 已经～了〉あの半分のハムはかまどの上につるされて、すでに油が抜けていた; (《儒林・4》). ③(料理の材料を)から揚げにする.油を通す. [～肉]油で揚げてから煮こんだブタ肉. ④(煮た肉を)油で揚げ外側を固める. ⑤(器物の)油質の塗りがはげる. ⑥(田舎の人などが)いやにあかぬける.

[走油子] zǒu yóuzi 〔連〕(膏薬などの)油がにじみ出る.

[走运] zǒu, yùn ＝'走运时' 〔動〕運が向く.好運に合う. 〈你没去, 算～了〉きみは行かないで幸せだった. 〈韵梅两个字仿佛不甚～, 始终没能在祁家通行得开〉韻梅という二つの文字はあんまり運がよくないようだったので、結局祁家で用いることができなかった.

[走圆场] zǒu yuánchǎng ＝'跑圆场'

[走在树底下] zǒuzài shù dǐxià 〔諺〕('都怕树叶ㇽ砸着'と続き)木の下を通るときでも木の葉がぶつかってきはしないかと心配する. (喩)気が小さく臆病なのを諷する.

[走攒] zǒuzǎn (方)＝'走展'

[走展] zǒuzhǎn ＝'走盏' 〔動〕(方)①(余地があって)動く,移動する. ＝'回旋'; 〔四川〕, (旧). 〈就是雷打在脑壳上, 也不能～一丝一毫〉たとえ頭の上で雷が鳴ろうと寸毫だって動けない. ②融通を利かせて、人に便宜を与える; 〔四川〕, (旧). 〈三兼顾, 一丝丝也不能～〉'三兼顾'では少しも融通が利かない.

[走帐] zǒu, zhàng 〔動〕記帳する. 〈这笔钱不～了〉この金は記帳しないことにする.

[走褶ㇽ] zǒu, zhěr 〔動〕①(方)本筋から離れる; 〔北京〕. 〈传话不能～, 得照原样ㇽ说〉話をそらさず、そのまま言わなくてはいけない. 〈走不了大褶ㇽ〉話は大きくそれることはない. ②(白)大きく規則を破る.大きな間違いをする. 〈也隄防着, 怕走了大褶ㇽ的意思〉また大きな間違いをしないように用心しているわけ; (《紅樓夢・63》).

[走着瞧] zǒuzhe qiáo ＝'走着看' 〔熟〕①(今後の)ようすを見る,形勢を見る.成り行きをみてみよう; 心中不満だが、しばらくは相手と優劣を競わず、あとで白黒をつける. 〈谁是英雄, 咱们～〉だれが英雄か、今後の形勢しだいとしようじゃないか. 〈有你这么一想, 咱们～吧!〉きみがそう考えているなら、私たちはようすを見てみよう. ②(転)今に見ていろ.覚えていろ.

[走正路] zǒu zhènglù 〔熟〕正道をいく.

[走之ㇽ] zǒuzhīr 〔名〕(語)しんにゅう.しんにょう; 漢字の偏旁の一つ; '辶'

[走直道] zǒu zhídào 〔熟〕まっすぐな道を進む. (転)事が順調に進む.レールにのる.

[走纸] zǒuzhǐ 〔名〕(電)紙送り.

[走智(ㇽ)] zǒuzhì(r) 〔動〕(白)うまく立ち回る.さかしらを働かす. 〈婆婆劝你休～〉しゅうとめ様がおまえに猿知恵を働かすなといさめている; (《張協状元戯文》).

[走州府] zǒu zhōufǔ 〔熟〕(白)主人の金を盗む.

[走转] zǒuzhuǎn 〔動〕歩き回る. 〈团团～〉ぐるぐる歩き回る.

[走转路] zǒu zhuǎnlù 〔熟〕(方)むだ足を踏む.遠回りする. ＝'走弯路'; 〔四川〕. 〈我们跟你一道, 就不会～了〉私たちがきみと一緒なら遠回りすることはなくなった.

[走资派] zǒuzīpài 〔名〕(略)走資派.資本主義志向派; 資本主義の道を歩む実権派のこと.文革中、多くの人がこの名のもとに打倒の主要な対象になった. 1965年1月に出した通称23か条にみられる. ＝'走资本主义道路的当权派' 〈再那样盲从, 就要为错误路线卖力, 就要犯～错误〉これ以上あのように盲従するならば、錯誤路線のためにせっせと働き、走資派の誤りを犯すであろう.

[走子午] zǒu zǐwǔ 〔熟〕(方)＝'走运'; 〔北京〕. 〈要是真能找回丢的钱, 算是我走了子午了〉もしほんとになくした金を見つけることができれば、運がついてるといえよう.

[走字(ㇽ)] zǒu, zì(r) 〔動〕①(方)運が向く.好運にめぐまれる.運がいい. ＝'走运'; 〔北京〕, 〔東北〕. 〈这下子可该你～ㇽ啦!〉今度はきみが運に恵まれる番だ. 〈今天你没挨说, 算你～ㇽ了〉今日、きみがしかられなかったのは、まあ好運に恵まれたことだよ. ②将棋のこまを動かす.

[走走停停] zǒuzoutíngtíng 〔動〕歩いたり止まったりを繰り返す.休みながら歩く.歩いたり休んだり.進んだり休んだりする; ×'走停'.

[走卒] zǒuzú 〔名〕(書)走り使い.部下.お先棒.使い走り; 手先のたとえ. 〈充当～〉お先棒をかつぐ. 〈连～小贩全另有风度〉使い走りや行商人でさえもみな別の風格がある. 〈后来这个～模样, 跟着也来坐下〉あとから下役のような人がついて来て腰をおろした; (《水滸・10》). [～健仆]走り使いの下役人.力仕事をする召使. 〈断不能为～, 甘遭庸人驱制驾驭〉召使ふぜいになって、つまらぬやつに追い使われるようなことは断じてあってはならない; (《紅樓夢・2》).

[走嘴] zǒu, zuǐ 〔動〕①口をすべらす. 〈说走了嘴〉口をすべらした. 〈这事可不能～〉この事は絶対に漏らすな. 〈牛老者很得意, 没有说走了嘴〉牛老はとても得意であり、口をすべらすことはなかった. ②言い損なう. 〈我说～啦! 您多担待!〉私の言い間違いです、どうぞ大目に見てください.

[走作] zǒu, zuò 〔動〕(方)(酒の)醸造に失敗する; '作'は酒をねかせる回数を表す量詞. (転)規範からはずれる.あるべき形からはずれる.動揺する.本来の姿をなくす.もとの計画が実現できない; 〔安徽〕など, 又(白). 〈心冷如冰, 口坚如铁, 全不见丝毫～〉心は氷のように冷たく、口も鉄のようにかたく、全くいささかももとと変わったところが見えない; (《醒世・12》). 〈心有所向, 不至～, 便静〉心に目標を持っていれば、動揺することにもならず、落ち着いていられる; (《朱子全書・大學》).

[走做] zǒuzuò 〔名〕(方)人のために短期の手伝いを専門にする人; 報酬は時間給; (閩). 〈老王工作忙, 请勒一个～〉老王は仕事が忙しいので、手伝いを一人頼んだ.

[奏]

zòu ①〔動〕奏でる.演奏する. 〈～音乐〉音楽を演奏する. 〈伴～〉伴奏する. 〈天空中好像～着一曲交响乐, …〉空ではまるで交響楽が演奏されているようで、…. ②臣下が皇帝に話をする.奏上する. 〈启～〉奏上する. ③〔動〕(効果を)表す,示す,得る.

〈～效〉〈～功〉(書)〔話〕. ④〔名〕姓.

［奏案］ zòu'àn〔名〕上奏文を読むときに用いる机.

［奏报］ zòubào〔動〕上奏する；臣下の者が帝王に意見や説明を述べる.〈及时～〉適時に上奏する.〈据实～〉ありのままに上奏する.〔名〕上奏文.

［奏本］ zòu，běn〔動〕上奏文を提出する.〈奏上一本〉上奏文を一つ提出する.〔名〕(zòuběn) 上奏書.

［奏参］ zòucān〔動〕皇帝に上奏して弾劾する.〈叫他自己请假回去，免得～，保全他的功名〉彼自身暇をとって帰らせ、弾劾にかけなくてすむように、彼の官職を保全した；(《二十年・3》).

［奏草］ zòucǎo〔名〕奏上書の案文.

［奏错］ zòucuò〔動〕調子外れに演奏する.

［奏刀］ zòudāo〔動〕(書) 刀を振るう.〈即席篆刻～〉その場で印刀を振るって篆刻する.［～騞然］〔成〕心と手が一体になり効果がすぐ現れること；(《荘子・養生主》).

［奏调］ zòudiào〔動〕(旧)(総督などが)役人を呼び、任用もしくは配置転換を申しつける.

［奏动］ zòudòng〔動〕(旧) 音楽を奏する.

［奏牍］ zòudú〔名〕(書) 上奏文.

［奏对］ zòuduì〔動〕(書) 天子の下問にお答えする.

［奏发］ zòufā〔動〕(書) 上奏する.

［奏稿］ zòugǎo ＝'奏草'

［奏功］ zòu，gōng ＝'奏效'〈但我的麻醉法却也似乎已经奏了功，…〉しかし私の麻酔法はすでに功を奏したようでもあり、…；(《魯・吶・自序》).

［奏鼓］ zòu gǔ〔連〕鼓を打つ.

［奏技］ zòujì〔動〕(書) 演技を見せる. ＝'奏艺'〈登场～〉登場して演じる.

［奏记文］ zòujìwén〔名〕(旧)＝'奏本'

［奏捷］ zòujié (書)＝'奏凯'［～归来］勝利を得て帰る. 凱旋する.

［奏凯］ zòukǎi〔動〕(書) 勝利を得て凱歌をあげる；広く勝利することを指す.〈打赢了，就～；败了，退下〉勝てば凱歌をあげ、敗れれば退却する. ② 皇帝に対して勝利を報告する.〈韩元帅平了建州，安民已定，同吕提辖回临安面君～〉韓元帥は建州を平定し、民心も落ち着きましたので、呂提轄とともに臨安に帰り天子に拝謁し勝利の報告をいたします；(《警世・12》).［～班师］凱旋する.［～而归］凱旋して帰還する.

［奏明］ zòumíng〔動〕(皇帝に対して)明白に上奏する.

［奏名］ zòumíng〔動〕殿試を受ける受験者の姓名を礼部より上奏する.

［奏鸣曲］ zòumíngqǔ〔名〕(音) ソナタ. 奏鳴曲.［～式］ソナタ形式.

［奏琴］ zòu qín〔連〕琴をひく.

［奏疏］ zòushū ＝'奏章'

［奏天］ zòutiān〔動〕(書) 皇帝に上奏する.

［奏闻］ zòuwén〔動〕(書) 上奏してうかがいをたてる.

［奏效］ zòu，xiào〔動〕予期した効果があがる. 効を奏す. 奏効する. 効果が表れる. 効き目が表れる.〈这药一服就能～〉この薬は一服で効果が表れる.〈努力奏了效〉努力のかいがあった. 努力が効を奏した.〈连可克因也不能～了〉コカインすら効き目がなくなった.〈这一声不约而同的叫唤，像禁咒似的立刻～〉この期せずしてあがった同じ叫びは、呪文のようにすぐ効き目を表した.

［奏言］ zòuyán〔動〕(書) 上奏して申し上げる.

［奏艺］ zòuyì ＝'奏技'

［奏院］ zòuyuàn〔名〕(旧) 進奏院；給事中に属し、詔勅を発したり、上奏文を献上することを職務とした. ＝'进奏院'

［奏议］ zòuyì〔動〕(書) 皇帝に意見を奏上する.〔名〕同上の意見書.

［奏乐］ zòuyuè〔動〕音楽を奏する.〈觉新吩咐～〉覚新は音楽を奏でるよう言い付けた.

［奏章］ zòuzhāng〔名〕(書) 上奏文.

［奏折］ zòuzhé〔名〕(皇帝への)上奏文.〈写起～来，无论几千字，一直到底不作兴一个错字〉上奏文を書くときには、たとえ何千字でも最後までひとつの誤字も許しません；(《官場・11》).

［揍］ zòu ①〔動〕(人を)殴る, 打つ；俗語. ＝'打'〈挨～〉殴られる.〈我一定要好好～他一顿〉私は必ずあいつをぶん殴ってやる. ②〔動〕(方) 割る. 打ち砕く. 粉々に壊す. ＝'打碎'：〔北京〕.〈小心别把玻璃～了！〉ガラスを割らぬように気をつけて.〈把碗给～了〉茶わんを割られた. ③〔動〕損なう. 害する.〈喝酒喝多了常常～人〉飲酒は過ぎるとよく体を悪くする. ④〔動〕破産する. (失敗し)終わりになる. ⑤〔動〕(方)(穴などを)ふさぐ.〈把耳朵～倒，不要听嘛！〉耳をふさいで、聞いてはいけない.

［揍扁(了)］ zòubiǎn(le)〔動〕(こてんこてんに)ぶん殴る. たたきのめす.〈我非得～这个忘本的东西！〉わしはこの恩知らずをたたきのめさないでおくものか.〈你等着，等他回来，我不～了他才怪！〉おまえ待ってろよ. 彼が帰って来たら、きっとのしてやるからな.

［揍死(了)］ zòusǐ(le)〔動〕① 殴り殺す. ② こっぴどく殴る.〈不还我的东西，我先～你！〉私のものを返さなければ、まずおまえをぶちのめしてやる；(《魯・故・起》). ③ とことんまでやっつける.

［揍像］ zòuxiàng(又)zòuxiang〔名〕(方) ① 容貌. 姿. 身なり.〈就你这～还想当演员吗？〉きみのこの容貌で俳優になろうと思っているのか. ② 服装. 身なり.〈你这～怎么能登大雅之堂？〉この身なりでどうして正式なところに出られようか. ③ 腕前. 才能.〈你这～能做得了吗？〉きみのこの腕でやりおおせるか.

［揍形］ zòuxíng(又)zòuxing ＝'揍像'

［揍揍］ zòuzòu〔名〕(方) 蓋. 栓；〔四川〕.〈酱油瓶子的～放哪儿啦？〉しょうゆ瓶のふたはどこに置いたのか.

ZU　ㄗㄨ

［租］ zū ①〔動〕賃借りする.〈～家具〉家具を借りる.〈房子已经～好〉家はもう借りてある. ②〔動〕賃貸しする, 貸す.〈～出去〉貸し出す.〈出～〉一定の代償を取って、家屋・土地・器物などを貸す.〈一间房间～给别人，一间房间自己住〉一部屋を他人に賃貸しし、一部屋に自分が住む. ③〔名〕賃貸しで受ける金あるいは現物；家賃. 部屋代.〈房～〉家賃.〈收～〉小作料を取り立てる.〈王收帐员来向他抱怨近两个月收～的困难〉集金屋の王は彼に向かって、ここ2か月部屋代がなかなか集まらないとぶつぶつ言った. ④(～子)*〔名〕地租. 小作米.〈～税〉租税. ⑤〔名〕姓.

［租舱］ zūcāng ＝'租船〔名〕'

［租仓费］ zūcāngfèi〔名〕倉敷料.

［租车］ zū chē〔連〕① 車を賃借りする. ② 車を賃貸しする.〔名〕(zūchē) 賃借・賃貸の車.

［租船］ zūchuán〔名〕傭船. チャーター.〈～装船〉傭船して積み出す.〈～发生变动〉傭船に変更が生じる.［定程～］定航海傭船.［定期～］定期傭船. 期間傭船.［～合同］傭船契約.［～经纪人］傭船ブローカー.［～人］傭船者. 傭船主.［～提要］チャーター・パーティ・ビーエル. 傭船船荷証券.〔連〕(zū chuán) 船を賃借りする. 船を賃貸しする.

［租地］ zūdì〔名〕借地. 小作地.〔連〕(zū dì) ① 田畑を借りる. 土地を借りる. ② 土地を貸す. 田畑を貸す.

［租典］ zūdiǎn〔動〕抵当に入れる.

［租佃］ zūdiàn〔動〕小作に土地を貸す.［～关系］小作関係.［～制度］小作制度.

［租丁］ zūdīng〔名〕小作人.

［租定(了)］ zūdìng(le)〔動〕① 賃借りするように決める. 賃借りの話がつく. ② 賃貸しするように決める. 賃貸しの話がつく.

［租额］ zū'é〔名〕① 小作料の額. ② 賃貸価格.

［租房］ zū，fáng〔動〕① 家屋を賃借りする. ② 家屋を賃貸しする.〔名〕(zūfáng) 貸家. 借家.

［租费］ zūfèi ＝'租金'［～计算表］(機) 料金積算器.

［租赋］ zūfù〔名〕(書) 租税.

［租给］ zūgei〔動〕(…に)貸す, 賃貸しする.〈把房间～了人〉部屋を人に貸した.

［租谷］ zūgǔ〔名〕小作米.

［租雇］ zūgù〔動〕借用して使う.〈为我～小船，照料一切〉私のために小船を雇い、何もかもめんどうを見てくれる.

［租户］ zūhù〔名〕借主. 借家人；不動産の.〈在这时候一个～从外面进来〉この時、借り主が外から入って来た.

［租价］ zūjià〔名〕賃借料.

［租界］ zūjiè〔名〕租界.

［租借］ zūjiè〔動〕①＝'租用'〈他们要～普通戏园来演出〉彼らは普通の劇場を借りて上演する.［～物资］貸与する物資. ② 貸し出す. ＝'出租'［～地］租借地. (例)〈我一个人孤寂地留在这个～上，用病和小说来排遣日子〉私独り寂しくこの租借地に残って、病気と小説とで気晴らしをしている.

［租金］ zūjīn〔名〕賃借料. 借料. 借賃. 賃料. 家賃. 間代.〈房主贪图高的～〉家主が高い借り賃を欲張る.〈我跟他商量该长多少～，我一定照办〉私はどれだけ家賃をあげるべきかを彼と相談し、私はきっとそのとおりにします.

［租课］ zūkè〔名〕(書) 地租. 地代. 租税.〈以二县～，充其朝中〉二県の租税をその寺に充てた；(《冥祥記》).

［租矿金］ zūkuàngjīn〔名〕(行) 歩油.

［租粮］ zūliáng〔名〕小作米.

［租赁］ zūlìn〔動〕①＝'租用'〈乃是～居住的，…〉借りて住んでいて、…；(《三俠・10》).［～公司］リース会社.［～合同］賃貸契約.［～贸易］リース貿易.［～面积］(建) 賃室面積.［～制］(経) レンタル・システム. ② 賃貸する. 貸し出す. ＝'出租'

［租轮］ zūlún ＝'租船〔名〕'

［租米］ zūmǐ〔名〕(小作が地主に納める)小作米, 上納米.〈～也陆续兑来了，可是米价很贱〉小作米も続けてお金にかえた、しかしその値段はとても安い.

［租期］ zūqī〔名〕賃借期間.

［租契］ zūqì〔名〕不動産賃貸借契約書.

［租汽车］ zūqìchē〔名〕ハイヤー.〔連〕(zū qìchē) 自動車を雇う.

［租钱］ zūqian(又)zūqián ＝'租金'；俗語.

［租让］ zūràng〔動〕経営能力を失った企業・鉱山・森林などを外国資本

Z

家に賃貸して経営を任せる.〔～地〕同上の土地.〔～矿区〕同上の鉱山地区.〔～制〕同上の制度.
[租书] zū shū〔連〕貸本をする.〔名〕(zūshū) 貸本.〔～处〕貸本所.
[租税] zūshuì〔名〕租税.〈缴～〉租税を納める.〈农人抗纳～!〉農民は租税を納めることを拒否しよう.
[租田] zūtián〔名〕借りた田畑.〔動〕(zū tián) 田畑を租借する.
[租庸] zūyōng〔名〕㊀租庸調などの正税.
[租用] zūyòng〔動〕借りて用いる.貸して使用させる.賃借りする.賃貸しする.〈～全船〉船舶をまるごと借りる.〈～船只〉船をチャーターする.〈～家具〉家具をリースする.〈想以重价～她所收藏的关于中国共产党及八路军的活动照片,…〉高値で、彼女の保存している中国共産党および八路軍に関しての活動の写真を借りようと考え、….
[租与] zūyǔ〔動〕㊀貸与する.
[租约] zūyuē〔名〕賃貸借契約.〈～到期了〉同上の期限が来た.
[租债] zūzhài〔名〕(小作料などの)借金.賃借料と負債.〈拖欠～〉同上の返済を延ばす.〈逼还～〉同上の返済を迫る.
[租栈] zūzhàn〔名〕㊂大地主が町や都市に設置した小作人から小作料をとりたてるための組織.
[租帐] zūzhàng〔名〕租税・小作料の勘定.
[租照] zūzhào〔名〕小作証書.
[租种] zūzhòng〔動〕小作する.(田畑を)借りて作る.〈～着几亩薄地〉幾'亩'かのやせた畑を小作している.
[租住] zūzhù〔動〕借家住まいをする.
[租子] zūzi〔名〕年貢米.小作米.地代.小作料;俗語. ='地租'〈侯殿魁总让他欠着点～,还给他们几件破烂衣服,…〉侯殿魁はいつも彼に小作料を少し貸しておいたり、彼らに数枚のぼろ着物を与えて、….

[菹](葅) zū ①'酸菜'〔白菜などに湯をそそいでふたをし、発酵させたもの〕;ピクルス式のもの. ②水草の生えている沼沢地帯.〈～草〉(-cǎo)㊇エビモ;多年生水草;飼料. ③切り刻んでひき肉のようにする.〈～醢(hǎi)〉昔の同上の極刑.

[蒩] zū ㊇ドクダミ. ='鱼腥草'

[足] zú ①あし.〈～迹〉足跡.〈画蛇添～〉蛇足なことをする. ②(～儿)〔名〕器物の脚.〈鼎～〉かなえの脚. ③〔形〕足りる.十分である.満ち足りている;後に単音節語を置き書面語に用いる.㊀〈学然后知不～〉勉強してみてはじめて知識が不十分であることがわかる.〈劲头很～〉やる気が十分.〈他～这么一吹,大伙儿都信了〉彼が懸命にほらを吹いたので、人々は信じてしまった.㊁1)思い切り.十二分に.〈～玩了一天〉思い切り一日遊んだ.〈～喝一顿〉たらふく飲む. 2)完全に.十分に.〈他～可以担任抄写工作〉彼は十分に浄書の仕事を担当できる.〈这些事有三小时～能做完〉この仕事は3時間あれば十分やれる. 3)たっぷり.まるまる.〈这棵菜～有十几斤〉この野菜は10'斤'以上は十分ある.〈～走了一天〉丸一日歩いた.〈这行李～有五十公斤〉この荷物は十分に50キロある. 4)飽きる. ④〔形〕ごうまんである.〈～得了不得〉ひどくごうまんである. ⑤(…に)値する.(…するに)足る. ='值得';おもに否定で.〈微不～道〉些細なことで、とりたてて言うほどのことではない.〈不～为奇〉珍しがるほどのことではない. ⑥〔副〕㊄とても.非常に.〈一直儿～忙〉立て続けにとても忙しい. ⑦〔動〕㊂集中させる.集める;視線を一点に集中させる.にらむ.〈只见那先生望着姑娘把眼神儿一～说:…〉そこでその先生は娘の方を向いてきっとにらみますと、…と申します;(«兒女·17»). ⑧〔名〕姓.
[足板] zúbǎn〔名〕㊄足の裏. ='脚底板'、'脚掌'〈把～站稳〉足の裏をしっかりと地面につけて立つ.
[足背] zúbèi〔名〕足の甲.
[足本] zúběn〔名〕足本;欠けた部分のない本.
[足痹] zúbì〔名〕〔中医〕寒痹・湿痹による足の病をいう.
[足步] zúbù〔名〕足どり.〈稀微的光明以无声的～蹑着脚四处爬上来〉かすかな光明が無言の足どりで足音をしのばせながら四方からはい上がってくる.
[足不出户] zú bù chū hù〔成〕部屋から一歩も外へ出ない.
[足秤] zúchèng〔形〕あるべき分量が十分にある.目方がたっぷりある.
[足尺] zúchǐ〔形〕あるべき長さが十分にある.寸法が十分である.〔名〕㊀現尺.〔～图〕原寸図.
[足赤] zúchì ='足金'〔金无～〕〔諺〕金には純金がない.㊆人間は神さまではなくだれでも欠点がある;'人无完人'と続けても用いる.
[足串] zúchuàn〔名〕銭さしにさした穴あき銅貨;一定の額に達している銅貨.
[足档儿] zúdàngr〔名〕㊄①金持ち;〔北京〕.〈他们家可是个～,还愁这点儿钱!〉あの家はそれこそ金持ちなのに、これっぽっちの金を気にするなんて. ②='足份儿';〔北京〕.
[足的] zúde〔副〕㊂ずっと.〈贾母～看着火光息了方领众人进来〉賈家のご隠居はずっと火が消えるまで見とどけて、ようやく皆を連れて入って来た;(«紅樓夢·39»).
[足额] zú'é〔名〕十分な額.額面どおり.〈～地上缴国库〉定額どおりに国庫に上納する.
[足份儿] zúfènr〔名〕㊄十分な満足.充足感;〔北京〕.〈今儿他肚子里可是～了〉今日彼は十分満腹した.
[足敷] zúfū〔形〕㊀十分である.足りている.
[足感] zúgǎn〔応〕㊀非常に感謝する.〈今日烦贤府密地差人送至北京王银匠处暂居,～～〉今日めんどうをかけるが、そなたの屋敷からひそかに人をやって、北京の王銀細工屋の所で仮住まいをさせてもらえたら、非常にありがたいのですが;(«警世·24»).
[足干] zúgàn〔名〕㊄脚;〔雲南〕.
[足跟] zúgēn〔名〕かかと.
[足跟足] zú gēn zú〔熟〕㊄ぴったりと付き従う. ='脚跟脚'〈你要走的话,我就～跳进河里去淹死算了〉きみが行くのなら、すぐさま川にとびこんで溺れ死んでやるまでだ.
[足恭] zúgōng〔形〕㊀たいへん恭しい.(人に対し)ていねいすぎる.(振る舞いが)あまりにもつつましい.
[足够] zúgòu〔形〕十分である.〈对于这些特点,要有～的认识〉これらの特質に対して、十分理解をもたねばならない.〈已经有这么多了,～了〉もうこんなにたくさんあるんだから十分だ.〈这些钱就～用了〉これだけの金なら使いでがある.〈仅仅～开销了广告费〉わずかに広告費のもとをとったに過ぎなかった.
[足关节] zúguānjié〔名〕足関節.
[足踝] zúhuái〔名〕素足.裸足.
[足肌] zújī〔名〕足筋.
[足迹] zújì〔名〕㊀足跡. ='脚印'〈商人～所至最多的地方〉商人が足跡をしるすのが最も多い所.〈留下了～〉足跡をしるした.
[足尖舞] zújiānwǔ〔名〕㊇トー・ダンス.
[足茧] zújiǎn〔名〕足にできるたこ.
[足见] zújiàn〔動〕(…によって)十分にわかる、よくわかる.㊆(…のことが)よくわかるように、はっきりしているように.〈这些难题通过集体研究都解决了,～走群众路线是非常必要的〉これらの難問題は集団研究を通じてすべて解決し、これによって大衆路線を歩むことが非常に必要であるということがわかった.〈～这是错误的〉よくわかるように、これは誤りだ.〈由此～一端〉これによって一端がよくうかがえる.
[足斤足料] zú jīn zú liào〔成〕㊄十分である.完全である;〔東北〕.〈咳,你呀,真是个～的新兵〉ああ、おまえったら本当に完全な新兵だね.
[足金] zújīn〔名〕純金.
[足力] zúlì〔名〕足の力.脚力.〈～有些差〉脚力がいささか劣る.
[足联] zúlián〔名〕㊆サッカー連合会. ='足球联合会'
[足律律] zúlǜlǜ〔擬〕㊂風の強く吹く音.〈～旋风儿来〉ぴゅうぴゅうとつむじ風がくる;(明·湯顯祖«牡丹亭·1»).
[足码子] zúmǎzi〔名〕㊄靴などの上にかぶせる円形の滑り止め. ='脚马';〔四川〕.
[足民] zúmín〔動〕㊀民を富ませ豊かにする;(«論語·先進»).
[足钱] zúqián〔名〕㊂銭さし;旧時、穴のあいた銅銭を百枚でひとさしとする習慣があり、それを'足钱'と呼んだ.〈那汉子道:五贯～〉その男は銅銭で5'贯'と言った;(«水滸·16»).
[足球] zúqiú〔名〕㊇①サッカー.フットボール. ②同上に使うボール.〈踢～〉サッカーをする.〔～场〕サッカー場.〔～裤〕ショートパンツ.〔～队〕サッカー・チーム.〔～热〕サッカー熱.〔～赛〕フットボールの試合.サッカー試合.〔世界杯—〕ワールドカップ・サッカー.〔～衫〕フットボール・シャツ.〔～袜(子)〕フットボール・ストッキング.〔～鞋〕フットボール・シューズ.サッカー・シューズ.〔～员〕キッカー.〔美国式～〕アメリカンフットボール.
[足色] zúsè〔形〕①(金銀の含有率が)十分な.純粋(の);〔不変〕.〈～金条〉純粋なゴールドバー.〔～细丝〕質のよい銀貨.〔～足数〕額面どおり.㊀〈十娘亲自检看,～,分毫无爽〉十娘はみずから調べましたが、銀貨は額面どおり、少しも違わなかった;(«警世·32»). ②㊂十分である.㊆群を抜いている.すばらしい.〈若不是～孝顺的,口中虽不说,心下未免憎嫌〉もし孝行が十分でないと、口には出さないが、心中どうしても憎みきらう;(«古今·13»).〈第一件,人才十分～〉第一の条件は人並みはずれた美貌であること;(«京本·12»).
[足食] zúshí ㊀〔名〕十分な食糧.〔動〕食糧を十分にととのえる.〔～足兵〕〔成〕十分な食物があり、また十分な軍備がととのう.〔足衣～〕〔成〕衣食を豊かにする.
[足式] zúshì〔名〕㊀模範となる事.
[足实] zúshi〔形〕㊄①十分である.満ち足りている.〈地里肥料下得～〉畑には肥料を十分にやった.〈这两个人力气都很～〉この二人は力がとても強い. ②(有形のものが)充実している.〈大花生粒粒～〉大きなラッカセイに一粒一粒すべてよく実が入っている.
[足数] zúshù〔形〕数が十分である.数に不足がない.〔名〕割引やかけひきのない数や額.実数.
[足岁] zúsuì〔名〕満年齢.〈这孩子已经七～了〉この子はもう満で七つだ.
[足坛] zútán〔名〕サッカー界.〈～名将〉サッカー界の名選手.〈～劲

旅〉サッカー界の強豪チーム.
[足位分娩] zúwèi fēnmiǎn 〔連〕(医) さか子の出産. 逆産.
[足纹] zúwén ＝'足银' <银是～, 正好还官, …>この銀は最高のもの、お役所に納めるのにぴったりだ、…；(«二刻·15»).
[足下] zúxià 〔名〕(書) ① (敬) 貴下. 足下. ② 同輩あるいは同僚に対する称. 相手に対する敬称. 貴殿. <～学乃天生而知>あなたは学問ができる天生のもの知りです；(«古銘»). ③ (白) 第二人称の尊称；男性に対し. <军师所见极当, 就与～进山寻访>軍師のおっしゃるとおりです、さっそく貴下と山へ入って捜しましょう；(«水滸·117»).
[足协] zúxié 〔名〕(略) サッカー協会. ＝'足球协会'
[足兴] zúxìng 〔動〕(方) 欲望を満たす. 満足する. <他连吃了十个大包子还不～>彼は大きな'包子'を10個食べてもまだ物足りない.
[足癣] zúxuǎn 〔名〕(医) 足癬.
[足厌] zúyàn 〔動〕(白) 満ち足りる. 満足する. <难道他还短钱使, 还没个～？>彼はまだお金が足りなくて、満足してないとでもいうの；(«紅樓夢·39»).
[足衣] zúyī (書) 〔動〕着るものを豊かにする. [～足食] 〔成〕衣食を豊かにする. 〔名〕靴下.
[足以] zúyǐ 〔副〕(…するに)たる. (…に)十分である. 十分に. <～说明问题>十分に問題を説明できる. <我们已经有了～说服人的有力的证据>我々はすでに人々を納得させるだけの有力な証拠をもっている. <不～说服他>彼を説得するに十分でない. <这就是抗大的作风, ～战胜任何敌人的>これは抗日軍政大学の'作风'で、いかなる敵にも打ち勝つに十分なものである. <～妨碍农民进行生产>農民が生産するのにこのうえなく妨げになる.
[足意] zú，yì 〔動〕(白) 満足する. <只像宅上这一所, 十分～了>お宅のような家だけで十分に満足です；(«古今·40»). <相国不足我们之意, 想在于此>相国が私たちを不満に思っていらっしゃるのも、おそらくこの点でございましょう；(«古今·40»).
[足音] zúyīn 〔名〕足音. <～鸣雷>(ウマの)足音が雷のように鳴りひびく. <杂乱的～>乱れた足音. [～跫然] 〔成〕人の足音のひびくさま；長くひとりでいて寂しく、人が恋しくなって、人の足音がするとうれしくなること. 独り寂しい思いをしていた折のうれしい訪れ；(«荘子·徐無鬼»). [空谷～] 〔成〕同上；(«荘子·徐無鬼»).
[足银] zúyín 〔名〕純銀.
[足印] zúyìn 〔名〕足跡.
[足用] zúyòng 〔形〕用いるのに十分である. 用に足りる. 使用するのに十分に間に合う.
[足鱼] zúyú 〔名〕(方) スッポン；[四川].
[足月] zúyuè 〔動〕臨月になる. <你现在怀胎快～了, 身体又不太好>あなたは今、懐妊してもうすぐ臨月で、体もあまり良くありません. 〔名〕臨月. [～生产]月が満ちて生まれる.
[足占] zúzhān 〔動〕(白) 十分に推し量ることができる. よく想像できる. <先生这等翩然而来, 真是倜傥不群, ～抱负>あなたはこのようにふらりとおいでになられたが、いや全く快活洒脱この上なく、抱負を十分に推し量ることができます；(«兒女·18»).
[足着劲儿] zúzhe jìnr 〔連〕一生懸命に. 力をいっぱいだして. 全力を尽くして. <他～跑了一公里>彼は一生懸命に1キロ走った.
[足趾] zúzhǐ 〔名〕足の指.
[足智多谋] zú zhì duō móu 〔成〕知謀に富む. よく事勢を分析し、はかりごとを立てることがうまい. 機略縦横. 策に富む；(«元曲·連環計·1»). <这位～而又有决断的三爷先来表示意见>この知謀と決断力に富む三爺がまず意見を表した. <到底是婶子宽洪大量, ～>なんとまあ嬸子は大きな度量の持ち主で、大した知恵者でいらっしゃる；(«紅樓夢·68»). <…云长虎将, ～, 不可轻敌, 只宜坚守>…雲長は虎将、知謀にたけています、軽視してはなりません、ただしっかり固守するべきです；(«三國·73»).
[足柱兰] zúzhùlán 〔名〕(植) ホザキヒトツドラン；ラン科.
[足壮] zúzhuang(又) zúzhuàng 〔形〕(方) ①(体力が)充実している. 壮健である. <带着乡间小伙子的～与诚实>田舎育ちの若者の壮健さとまじめさを持っている. <这孩子长得挺～>この子はとても丈夫に育った. ② 力がある. (声などに)ボリュームがある, よく通る. <他的个子不大, 声音可十分～>彼の体格は大きくないが、声がとても大きい.
[足字旁] zúzìpáng 〔名〕(語) あしへん；漢字の偏旁の一つ；'⻊'.
[足足(儿)] zúzú(r) 〔副〕(方) 十分の. たっぷりの. 十分に. …するに十分である；〔北京〕；北京方言では jújūr. <～有两公斤>2 kgはたっぷりある. <我们～等了一小时>私たちは1時間は優に待った. <在路上～担心了十三天, 倒还好, 船到了成都>途中13日間びくびくしどおしだったが、それでも幸いに、船は成都に着いた.

[卒(一)](卆) zú ① 旧時、'兵'「兵士」を指した. <小～>小卒. 雑兵. <士～>将兵. 将卒. <～伍>(·wǔ)軍隊；100人を'卒'、5人を'伍'という. ② もと官庁の小吏を指した. <走～>使い走りの者. ③(～子) 〔名〕1)中国将棋のこまの名称；前に一つ歩く. 敵陣に入ると横に一つ動ける. 2)歩兵. ポーン；チェス. ④ 死ぬ. <病～>病没する. <～于官>在任のままで亡くなる. <生～年月>出生と死亡の年月. <是夜迪遂～>その夜迪はついに亡くなりました；(«古今·32»). ⑤ 終わる. 終了する. (転) 完成する. (任務などを)完遂する. <～业>卒業する. <陆逊现屯兵于险要, 隔江泛湖, 皆难～谋>陸遜は今兵を要害にとどめ、江湖を隔てておりますので、策を完遂することは難しいでしょう；(«三國·85»). (副) ついに. 結局. ＝'究竟', '终于' <～胜敌军>ついに敵に勝った. <～偿素愿>ついに宿願が達成された. ⑥ 〔名〕姓. ⇒(二) cù
[卒成帝业] zú chéng dì yè 〔成〕一兵卒から帝業を成しとげる.
[卒爵] zújué 〔動〕(書) さかずきを置く. 飲むのをやめる. <～撤馔, 再拜而去>さかずきを置き、料理を片づけ、宴会が終わり、再拝して帰っていった；(«儀禮»).
[卒事] zúshì 〔動〕(書) 事を終わる.
[卒岁] zúsuì 〔動〕(書) 一年を過ごす.
[卒伍] zúwǔ (書) 〔名〕☞[字解] ①. <世忠自～起为大将, …>世忠は兵から大将となり、…；(«警世·31»).
[卒业] zúyè 〔動〕☞[字解] ⑤ (転). [～之日]卒業する日.
[卒章] zúzhāng 〔名〕(書) (文などの)最後の一段. <～显其志>最後の一段にその主旨をあきらかにした；(白居易«新樂府»詩).
[卒之] zúzhī 〔副〕(方) 結局は. ついに；(広).
[卒子] zúzi 〔名〕① ☞[字解] ③. [～过河] 〔歇〕('有进无退'と続き)将棋の卒(歩)が川を渡る. 進むだけで退くことがない. 退路がない. 騎虎の勢い；中国の将棋は'卒'は川を渡ると後退できない. (転) 行ったら戻ってこない. なしのつぶて. ② (旧) 兵士.

[哫] zú [哫訾] (zúzǐ) 〔動〕へつらい迎合する. こびへつらう.

[族] zú ① 民族. <汉～>漢民族. <回～>回族. ② 血のつながりのある集団の総称. <宗～>宗族. 一族. <家～>家族. 同族. ③ 〔名〕物の共通した属性をもつ大分類. <芳香～>芳香族. ④ 封建時代の刑罰の一つ；一族のだれかが罪を犯すとその一族全員、時には母方や妻の家族にまで及んだ. ⑤ 〔名〕姓.
[族伯] zúbó 〔名〕(書) 同族中、父と同輩で父より年上の男子.
[族产] zúchǎn 〔名〕家族の共有財産；土地·宗廟など.
[族弟] zúdì 〔名〕高祖父を同じくする年下の男. <有一～名叫张有道, …>同族に年下の男がおり張有道といい、…；(«三俠·7»).
[族父] zúfù 〔名〕(書) 同族中、父と同輩の男.
[族规] zúguī 〔名〕家法. 宗法；昔、家族を拘束していた家族による決まり.
[族家] zújiā ＝'族类'
[族居] zújū 〔動〕(書) 一族が集まって住む.
[族聚] zújù 〔名〕(林) 集団.
[族类] zúlèi 〔名〕同族. 親族. 同類. ＝'族屬'
[族灭] zúmiè ＝'族诛'
[族母] zúmǔ 〔名〕(書) '族父'の妻.
[族女] zúnǚ 〔名〕(書) '族兄弟'の娘.
[族谱] zúpǔ 〔名〕(一族·同族の)系図. 家系図.
[族戚] zúqī 〔名〕(書) 一族のもの；同姓異姓とも.
[族亲] zúqīn 〔名〕同族の人. 親族.
[族权] zúquán 〔名〕家長の支配権. 家長権.
[族人] zúrén 〔名〕(書) 一族の人. 同族の人；直系以外の. 親族関係のなくなっている. ＝'族屬' <有些亲戚～就在背后叽叽喳喳, …>親戚や一族が背後でぺちゃくちゃ言っていた、….
[族生] zúshēng 〔動〕(書) 植物が叢生する.
[族叔] zúshū 〔名〕(書) 同族中、父と同輩で年下の男子.
[族属] zúshǔ 〔名〕(書) 同族. 親族.
[族田] zútián 〔名〕(旧) 宗族共有の田畑.
[族姓] zúxìng 〔名〕(書) ① 門地. 家柄. ② 一族縁者すべての人；同姓異姓ともに.
[族望] zúwàng 〔名〕① 家柄. 身分. ② 一族の誉れ.
[族兄] zúxiōng 〔名〕高祖父を同じくする年長者の男. 同族中、自分より年長者を指す.
[族兄弟] zúxiōngdì 〔名〕同一宗族中の同輩の互称；年長者は'族兄'、年下の者を'族弟'という.
[族曾祖父] zúzēngzǔfù 〔名〕曾祖父の兄弟；曾祖父より年長者を'曾伯祖父'、年少者を'曾叔祖父'という.
[族长] zúzhǎng 〔名〕家長. 家父. 族長. 一族の長. 同族中の最年長で同族の長である人. 同族中の家長. <二则现任～乃是贾珍, …>第二に現在の族長は賈珍で、…；(«紅樓夢·4»). [～制]族長制.
[族侄] zúzhí 〔名〕(書) 同族中の同輩のものの子.
[族诛] zúzhū 〔名〕(書) 専制時代の酷刑；一人が罪を犯すと一族がすべて殺される. 最も残忍なのは、明の成祖朱棣が方孝孺の十族を殺したことである.
[族子] zúzǐ 〔名〕'族兄弟'の息子.
[族姊妹] zúzǐmèi 〔名〕(書) 同族中の同輩のものの女子同士.
[族祖父] zúzǔfù 〔名〕(書) 同族中、祖父と同輩の男子.
[族祖姑] zúzǔgū 〔名〕(書) 祖父のいとこ(従姉妹).
[族祖母] zúzǔmǔ 〔名〕(書) 祖父のいとこ(従兄弟)の妻.
[族尊] zúzūn 〔名〕(書) 一族の者で目上の人をいう；世代が上の人や、威望のある人.

[捽] zú ① 手でつかむ. ② 抵触する. ③ 抜く. <～草>(·cǎo)草を抜く. ④ 手でつかんで引っぱる. <～发>(·fà)髪を

つかんで引っぱる.

[崒㊀](崪) zú [崒嵂](zúlǜ) [崒兀](zúwù) [名] ㊍ 険しい山. 高く険しい山. // ㊁ cuì

[磢] zú ＝'镞'

[镞] zú ① 矢じり. 〈箭～〉同上. ＝'箭头' ② [镞掐] (zúqiā) [形] ㊉＝'促掐'; ㊥.

[阻] zǔ ㊌ 阻む. さえぎる. 妨害する. 〈拦～〉阻止する. 〈劝～〉忠告してやめさせる. やめるよう説得する. 〈通行无～〉自由に通用する. 自由に通行できる. 〈三时许, 一面以机枪扫射我阵地后方, ～我增援〉3時ごろ、一方では機関銃で, 我が陣地の後方を掃射し、増援を阻んだ.

[阻碍] zǔ'ài [動] 阻む. 阻害する. 妨げる. 邪魔する. 〈～交通〉交通を妨げる. 〈封建剥削～生产发展〉封建的搾取は生産の発展を阻害する. 〈它为着它的理想, 要战胜一切～它前进的力量〉それは理想のために、すべての前進を妨げる力に勝たなくてはならない. 〈他听见脚步声, 故意把两只脚放开, 站在门中央, ～着她的路〉彼は足音を聞くと、わざと両足を開き、門中央に立ち、彼女の道を遮った. [名] 障害. 阻害. 妨げ. 〈毫无～〉まったく障害がない.

[阻板] zǔbǎn [名] ㊓ 邪魔板.

[阻当] zǔdǎng [動] ㊐＝'阻挡' 〈你们众道士～宣诏〉きみたち道士は詔勅を妨げている; (《水浒·1》). 〈苏氏见其恁地说了, 不敢～〉蘇氏は夫がそう言うのを見て、あえてとめはいたしません; (《新编五代》).

[阻挡] zǔdǎng [動] さえぎる. 阻む. 抵抗する. (進行を)阻止する, とどめる, 抑える. ＝'阻止', '拦住' 〈不可～的历史巨流〉阻むことのできない歴史の巨大な流れ. 〈我们尽力～着他们〉我々は一生懸命彼らを押しとどめた. 〈我难道～他, …〉私はまさか彼女をとめるわけにもいきませんから、…; (《金瓶梅·3》). [名] ① 阻止. [～层] 1) 積層. 2) ㊗ 障壁. [～电容] ㊖ 障壁容量. ② ㊡ ブロッキング; バスケットボールなどの.

[阻淀] zǔdìng [動] ㊄ 場所をとる. ＝'占地方'; ㊧.

[阻冻液] zǔdòngyè [名] ㊊ 不凍液.

[阻断] zǔduàn [動] (流れ·勢いを)阻む, 断つ. 阻まれ中断する. 〈～交通〉交通を遮断する. 〈～去路〉行く手を遮る. 〈一年多音信～, 两地悬心, 冲破重重困难才得以相会〉一年あまりの音信不通で、離れ離れになって心配していたが、次々と重なる困難を打ち破ってやっと巡りあえた.

[阻遏] zǔ'è ＝'阻厄'／'阻止'

[阻隔] zǔgé [動] (間に立ち)邪魔する. 立ちはだかる. (両地を)隔てる. ふさぐ. 阻む. 遮り止める. 進めないようにする. 〈这里被大山～〉ここは大きな山で隔てられている. 〈尘世～, 不及亲送, 万乞保重!〉俗世とは隔たっているので、私自身が送っていくことができないが、どうか体にだけは注意してもらいたい; (《古今·34》). [名] 障壁.

[阻梗] zǔgěng [動] ㊌ 阻む. 邪魔をする. ふさぎとめる. 遮る. 通じなくする. ふさがる. つまる. ＝'阻塞' 〈交通～〉交通が渋滞する.

[阻光度] zǔguāngdù [名] ㊓ 衰光度.

[阻化剂] zǔhuàjì [名] ㊗ 抗反応剤. 緩衝剤. 抑制剤. 禁止剤.

[阻化效应] zǔhuà xiàoyìng [連] ㊗ 妨害効果.

[阻击] zǔjī ㊎ [動] (敵の進撃·退却を)阻止する. 〈怎样来～敌人的进攻呢?〉どのように敵の進攻を阻止するのか. [名] 阻止. 阻撃; ㊕～. ＝'遮断', '抵御', '抗御', '拦阻' [～部队] 阻止部隊. ＝'阻截部队', '截击部队' [～战] 阻止戦. [～阵地] 阻止陣地. ＝'拦阻阵地'

[阻截] zǔjié [動] ＝'阻挡 [動]' 〈～退路〉退路を遮る. [～部队] 障壁部隊. ＝'阻击部队', '截击部队' [～地区] ㊡ ブロッキング·エリア; アイスホッケー. [～队员] ㊡ チェッカー; アイスホッケー.

[阻聚剂] zǔjùjì [名] ㊗ 重合禁止剤.

[阻绝] zǔjué [動] 阻み遮る. 阻み途絶さす. 〈交通～〉交通が妨げられる. [坦克～壕] 戦車を阻止するための塹壕ざんごう.

[阻抗] zǔkàng [名] ㊖ インピーダンス. [～电桥方法] インピーダンス·ブリッジ法. [～电压] インピーダンス電圧. [～功率] インピーダンス·ワット. [～匹配] インピーダンス整合.

[阻块] zǔkuài [名] ㊓ 止め枕まくら.

[阻拦] zǔlán [動] 阻止する. おしとどめる. 遮る. 邪魔だてする. 阻む. 〈母亲见他一定要去, 也就不再～〉母は彼がどうしても行こうとしているのを見て、もうそれ以上おしとどめなかった. 〈他们人事不干, 还～抗日〉彼らはまっとうな事もせず、そのうえに抗日の邪魔をする. 〈～侵入的敌军〉侵入する敵軍を阻止する. 〈为了镇静他的纷乱的心, 他便走下石阶, 信步在那些没有～的路上闲走〉乱れた心を静めるために、彼は石段を下り、足まかせに遮るもののない道をぶらぶら歩いた. ■ '拦阻' と語形を変えても同じ. [名] 阻止; ㊕～. 〈受到了母亲的～〉母におしとどめられた. [～索] ㊎ 着艦制動索. 引き留め索. ＝'拦阻索'

[阻力] zǔlì [名] ① ㊓ 抵抗力. 抗力. 抵抗. 〈水的～〉水の抵抗力. [空气～] 空気抗力. [～板] ㊓ タブ. [～测定] 抵抗測定. [～矩] ㊖ 抵抗トルク. 抵抗モーメント. [～面积] ㊓ 抵抗面積. [～曲线] 抗力曲線. [～系数] 抗力係数. [～值] 抵抗値. ② 阻害する力. とどめる力. 妨害. 阻む力; 事を進める上での抵抗. 〈排除种种～〉さまざまな阻害を排除する. 〈可能遇到的～〉当面するかもしれぬ抵抗. 〈冲破各种～〉各種の障害を突破する. 〈工作～很大〉仕事は困難が大きい.

[阻留] zǔliú [動] ㊐ (人を)おしとどめる. 〈丁家兄弟听了展爷之言, 再也难以～, 只得应允〉丁家の兄弟は展爺の言葉を聞くと、これ以上おしとどめることはできず、しかたなく承知した; (《三侠·32》).

[阻流板] zǔliúbǎn [名] ㊓ スポイラー.

[阻流阀] zǔliúfá [名] ㊓ チョーク·バルブ.

[阻流器] zǔliúqì [名] ㊊ チョーク.

[阻难] zǔnàn [動] ㊌ 難題をふっかけて邪魔をする. 言いがかりをつけて妨げる. ＝'阻挠留难'

[阻挠] zǔnáo [動] (人に何かをさせないよう)阻む, 阻止する, 妨害する, 遮る. 阻みとめる; 阻んで迂回うかいしなければならないようにする. まっすぐ進めないようにする. ひそかに破壊して、発展または成功できなくさせる. 〈不断地反对和～协定〉たえずこの協定に反対し、この協定を阻もうとする. 〈～我国科学事业发展〉わが国科学事業の発展を阻む. 〈她以为她的哥哥不会～她的决心〉彼女は兄が自分の決心を押さえこむようなことはないだろうと思った. [名] 阻止. 妨害. 〈前进的道路上多少有些～〉行き先には多少の障害がある.

[阻尼] zǔní [名] ㊔ (振動の)減幅. ハンチング防止. 減衰. [～振动] 減衰振動. [～波] 減幅波. [～常数] 減幅定数. [～管] ㊓ 気流加速管. ダンパー管. [～器] アテネーター. 減衰器. 制動器. [～绕组] ㊖ アモルト巻線. 制動巻. [～系数] ダンピング係数. 減衰係数. [～因数] 減衰率. 減衰度. [～振荡] 減衰振動. [～装置] ㊓ ダンプ装置. [油～器] ㊓ オイルダンパー.

[阻气] zǔqì [名] ㊓ チョーク. [～阀] 塞気そくき弁. チョーク弁. [～管] チョーク·チューブ. [～门] 空気閉止弁. [～挺杆] 塞気梃子てこ.

[阻塞] zǔsè [動] ① (障害で)ふさがる. 〈交通～〉交通が渋滞する. 〈拥挤的车辆～了道路〉込み合う車が道をふさいだ. ② 障害があって通れない. 通れなくする. ふさぐ. 遮る. 〈运输～〉輸送が渋滞する. 〈交通经常～〉交通が絶えず遮られる. 〈她的眼前仿佛就立着许多乱石, ～了她往前面去的路〉彼女の目の前にはまるでたくさんの石があちこちにそそり立って、彼女の行く手を遮っているかのようだ. [名] ① 遮断. 渋滞. ② ㊋ ブロッキング. [～波] ブロッキング波. [～高压] 切れ離れ高気圧. ブロッキング高気圧. [～环流型] ブロッキング型循環型. [～气球] 阻塞そくそく気球. ＝'障碍气球' [～现象] ブロッキング現象. [～作用] ブロッキング·アクション.

[阻通电路] zǔtōng diànlù [連] 抑止回路. 禁止回路.

[阻险] zǔxiǎn [動] ㊌ 険しい道路に行き悩む.

[阻修] zǔxiū [形] ㊌ 遠く隔たっている.

[阻氧化剂] zǔyǎnghuàjì [名] 抗酸化剤.

[阻抑] zǔyì [動] 阻止し抑制する. [～剂] ㊗ 禁止剤. 遅延剤.

[阻雨] zǔyǔ [動] ㊌ 雨に阻まれる.

[阻援] zǔyuán [動] ㊎ 増援を阻む. (敵の)援軍を阻止する.

[阻障] zǔzhàng [動] ㊌ 阻む. 阻害する. 妨げる.

[阻值] zǔzhí [名] ㊔ 抵抗値.

[阻止] zǔzhǐ [動] 阻止する. 食い止める. 停止させ、遮る. 〈～住敌军的前进〉敵の前進を食い止める. 〈何慎庵赶快～了他〉何慎庵は急いで彼を遮った. 〈现在他们发动了战争, ～了经济发展〉今彼らは戦争を始め、経済発展を阻止した. 〈觉群和觉世拉住觉慧还要他放, 却被觉民～了〉覚群と覚世は覚慧を引っぱり、彼を放そうとしたが、覚民に阻止された. 〈她不顾他的～, 仍旧跑出去了〉彼女は彼がとめるのもきかず、やはり走って行ってしまった. [～剂] 抑制剤. [～射击] ㊎ 阻止火力. ＝'遮断射击', '拦阻火力'

[阻滞] zǔzhì [動] 遮り止める. 〈交通～〉交通が渋滞する. 〈～敌人援军的行动〉敵の援軍の行動を阻止する. [名] ㊙ 遮断. ブロック. [～麻醉] (神経)ブロック麻酔. [～剂] 遮断剤.

[诅] zǔ ① [诅骂] (zǔmà) ＝'咒骂' ② [诅祝] (zǔzhù) [诅咒] (zǔzhòu) [動] 1) ㊌ 鬼神に祈って人にのろいをかける. 〈他所～的法西斯蒂, 遭受了很大的打击〉彼がのろったファシストは大きな打撃をうけた. 〈这种生活真该～!〉こんな生活なんてくそくらえ. 2) ＝'咒骂' 〈不该～这个城〉この都を、あしざまにいうべきでない. 〈青青年纪倒学会了～, …〉若い年ごろなのに悪態をつくことを覚えて、…; (《鲁·故·奔》).

[组] zǔ ① 組む. 組み合わせる. 構成する. 〈改～〉改組する. 組織がえする. ② [名] 組. 班; あまり多くない人数で作るグループ·チーム. 機構は係程度のランク. 〈学习小～〉学習サークル. 〈人事～〉人事係. 〈检查～〉検査班. 〈互助～〉互助組. ③ 組になった(文学作品や芸術作品). 〈～舞〉群舞. 〈～曲〉組曲. ④ [量] 組·セットになったものを数える. 〈两～电池〉電池2組. ⑤ [量] ㊚ オクターブを数える. ⑥ [名] 姓.

[组胺] zǔ'àn [名] ㊗ ヒスタミン. ＝'组织胺'

[组编] zǔbiān [動] (文章や材料を)集めて組み合わせる, 編む. 〈～了文章〉文章を編んだ. 〈抓住这个主题, 把所有的材料～起来, 成为一

个整体>このテーマを把握し、あらゆる材料を組み立てて、一つのまとまったものにする.

[组成] zǔchéng [動]構成する. 編成する. 組成する. 組み立てる. 結成する. 組織する. <篮球队由五人～>バスケットチームは5人で構成される. <～一个句子>一つの文を構成する. <～统一战线>統一戦線を組む. <队伍～了>隊列が組まれた. <～十余个联合交易团驻交易会>10余の連合交易団を結成して交易会に駐在する. [名]組成. 構成. <公司的～>会社の構成. <全球战略的一个～部分>世界戦略の一環. [～百分比]化 組成百分率. [～部分]構成部分. [～代谢]医 アナボリズム. [～单位]構成単位. [～分析]化 組成分析. [～品]調合品. [～人员]構成員. [～问题]編成問題. [人员～情况]成員構成状況.

[组锉] zǔcuò [名]機 組みやすり.

[组队] zǔ, duì [動]① 隊を組む. ② 隊を組織する. ③ チームを作る. チームを編成する.

[组阀] zǔfá [名]機 グループ弁.

[组砝码] zǔfǎmǎ [名]機 組分銅.

[组份] zǔfèn ＝'组分' [名]化 成分. 構成分子. 構成要素. ビルダー.

[组稿] zǔgǎo [動](企画に従って)編集者が原稿を依頼する. <我兴致勃勃地四出～, 准备出版>私は興味が盛んにわき、あちこちへ原稿を依頼して出版を準備した. [名]略(党)組織の原稿. ＝'组积稿件'

[组歌] zǔgē [名]音 組歌. カンタータ. [长征～«红军不怕远征难»]長征カンタータ「赤軍は遠征の苦難を恐れず」.

[组阁] zǔgé [動]① 組閣する. ② 指導班をつくる.

[组工] zǔgōng [動]仕事の手はずを整える. 仕事の組織化をする.

[组号] zǔhào [名]電 グループ・ナンバー.

[组合] zǔhé [動]① 組み合わせる. <这本集子是由诗、散文和短篇小说三部分～而成的>この文集は詩と散文と短編小説の三部が組み合わされてできている. ② 化 結合する. [名]① 組織された全体. 組み合わせ. <词组是词的～>フレーズは単語の組み合わせである. [～爆炸]石 多孔爆破. [～泵]機 コンビネーション・ポンプ. [～车]連結車両. [～车床]組み合わせ旋盤. [～程序]電 パッケージ. [～尺寸]機 組み合わせ寸法. [～刀架]機 コンビネーション・ホルダ. [～电路]電 合成回路. 組み合わせ回路. [～断裂]機 組み合わせ破損. [～发动机]機 組み合わせた機関. [～阀]機 コンビネーション・バルブ. [～服装]シャツ・チョッキ・ズボン・スカート・上着などを組み合わせて着ることによって、いくつかのスタイルに変化が出せる服装. [～杆]機 組立リンク. [～工具]機 ツール・キット. [～攻丝(机)]機 タッピング・ユニット. [～构架]機 組立架構. [～柜]ユニット式キャビネット. [～机床]コンビネーション・マシン. 組み合わせ工作機. [～件]ユニット. 合成部品. [～开关]電 組み合わせスイッチ. [～控制]電 組み合わせ式制御. [～力学]心 グループ・ダイナミックス. [～梁]機 混成桁. 合成ビーム. [～量]機 組立量. [～量规]機 組立ゲージ. [～零件]通 アセンブリ・パーツ. [～滤器]機 組み合わせストレーナ. [～轮辋]機 組立リム. [～模]機 組み合わせ型. 折畳型. コンビネーション・ダイ. 組み型. [～泥芯]機 組み合わせ中子. [～频率]機 組み合わせ頻率. [～砂轮]機 組立砥石. [～砂箱]機 組立鋳枠. [～体]機(複雑な機械の標準規格の交換部品を用いた)組立. セット・アップ. [～头]機 ガン・ヘッド. [～透镜]組み合わせレンズ. [～物件]機 組み合わせ部材. [～铣刀]ギャング・カッター. 組み合わせフライス. [～闸刀]機 グループ・ナイフ. [～轴承]機 組み合わせ軸受. [～柱]機 組立柱. ② 数 組み合わせ. [～理论]組み合わせの理論. [～拓扑学]順列的位相数学. [～与排列]組み合わせと順列. ③ 旧 組合. [劳动～]労働組合. ＝'工会' ④ 化 結合. コンビネーション. アセンブル. 混成. ユニット.

[组际] zǔjì [形]サークル対抗の;[不定]. [～足球赛]サークル対抗サッカー試合.

[组件] zǔjiàn [名]① 機 組立. 組立部品;機器やメーターなどの部品・パーツ・組立材料をいう. [～组合]ユニット. ② 通 アセンブリ. ③ 電 エレメント・パッケージ.

[组建] zǔjiàn [動]組織する. 編成する. 組み立てる. 作りあげる. <～剧团>劇団を組織する. <～了一个独立团>一つの独立大隊を組織した.

[组接] zǔjiē [動]組み合わせてつなげる;多く映画やテレビの編集をいう.

[组码] zǔmǎ [名]電 グループ・コード.

[组曲] zǔqǔ [名]音 組曲. スイート. パルティータ. [～形式]組曲形式.

[组朊] zǔruǎn [名]化 ヒストン.

[组态] zǔtài [名]物 配置. 空間配列.

[组套] zǔtào [名]機 スタック.

[组体] zǔtǐ [名]機 アセンブリ.

[组委] zǔwěi [名]略 組織委員. ＝'组织委员' [～会]組織委員会.

[组项] zǔxiàng [名]電 グループ・アイテム.

[组员] zǔyuán [名]サークル・グループのメンバー. 係りのメンバー. <组长说了算, ～跟着干>係長が言ったらそれで決まり、係りのメンバーはそれに従って仕事をする.

[组长] zǔzhǎng [名]サークル・グループの長. 組長. 係長.

[组织] zǔzhī(又)zǔzhi [動]組織する. 整頓する. (制度・体系などを)作り上げる, 系列化する, 系統化する, 組織化する, 有機的にする. 系統だてる. <～人力>人の力を組織する. 人手を集め配置する. <～经济联合>経済連合を結成する. <～空输队>空輸隊をつくる. <～代表人物来解放区>代表的人物が解放区に来るよう手配する. <～生产>生産の態勢を組む. <把群众～起来>大衆を組織する. <～一个文艺晚会>文芸の夕べをアレンジする. <～了小家庭>小家庭をもった. <这篇文章～得很好>この文章はとてもうまく組み立てられている. <～起来力量大>組織すれば力は大きい. <你马上～劳力上山砍柴>きみはすぐ労働力を結集し、山に登って柴を刈りなさい. <结合地震预报这一项任务～教学>地震予報という任務に結び付けて教学の態勢作りをする. <党委成员立即～了学习>党委員会のメンバーはただちに学習の態勢を整えた. <～得一目了然>見てすぐわかるような仕組みになっている. <积极～货源>積極的に商品の供給源を系統化する. <～代销点增设了零售摊, 受到广大群众的欢迎>代理販売所を組織的に設け、小売店を増設し広範な大衆の歓迎を受けた. [名]① 組織. 体系. <～松散>組織がゆるんでいる. <有～地>組織的に. [～出口]組織的に輸出する. 輸出を組織化する. [～关系]党員・団員の組織との所属関係. [～培养]生 組織培養. [～生活]組織生活. [～图]組織図. [～委员会]組織委員会. 実行委員会. ＝'组委会' [～问题]組織の問題;多く入党の問題. 例<你的～解决了没有?>あなたの入党問題は解決しましたか. [～性]組織性. 例<～不强>組織性が足りない. 例<高度的～>高度の組織性. 例<行动的～>行動の組織性. 例<加强～>組織性の強化. [～者]オルガナイザー. ② 織物の縦糸と横糸の構造. [平纹～]平織り. [斜纹～]綾織り. [缎纹～]繻子織り. ③ 生 組織. [～胺]＝'组胺' [～发生]組織形成. [～化学]組織化学. [～疗法]組織療法. [～学] 1)組織学;生物学・解剖学の一種. 顕微鏡的解剖学. 2)(生物の)組織構造. [～液] 1)組織液. 2)薬 動植物の組織から作る液体の薬. ④ 団体組織. 機構. <得到～的支持>指導部の支持を得る. <向～汇报工作>組織に活動状況を報告する. [北大西洋公约～]北大西洋条約機構;ＮＡＴＯ. [党团～]共産党共青団組織. [工会～]労働組合組織. [华沙条约～]ワルシャワ条約機構. [经济～]経済単位. [石油输出国～]石油輸出国機構;ＯＰＥＣ. [卫生～]医療・衛生機構. [～章程](会社・団体などの)定款. [专业性～]業種別機構.

[组装] zǔzhuāng [動]組み立てる. 組み立て備えつける. <～机器>機械を組み立て備えつける. <在海中～水下器具>水中器具を海中で組み立てる. <～电视机>テレビを組み立てる. [～车间]組立工場. [～件]電 アセンブリ部品. [名]電 パッケージ.

[祖]

zǔ ① 父の一つ上の世代. <～父>祖父. <外～>外祖父. 転 祖先. <曾～>曾祖父. <高～>祖父の祖父. <远～>遠い祖先. ② 祖父と同世代の人に対する呼称. <外～父>母方の祖父. <外～母>母方の祖母. <伯～>父方の祖父の兄. 大伯父. ③ 事業または流派の創始者. 元祖. <始～>始祖. 元祖. <鼻～>同上. ④ [名]姓.

[祖辈] zǔbèi [名]①＝'祖宗', '祖先' 慣 <在这儿祖祖辈辈住了多年>ここで先祖代々長い年月住んでいる. <在旧社会他家祖祖辈辈受地主压迫, 过着牛马不如的生活>旧社会では彼の家は地主から抑えつけられ、牛馬にも及ばぬ暮らしをしていた. [～传流]先祖代々伝わる. ② 祖父の代. 慣 ③ 祖父の代の人.

[祖本] zǔběn [名]初版本. 祖本.

[祖妣] zǔbǐ [名]書 亡祖母.

[祖鞭] zǔbiān [名]喩 先鞭をつけること.

[祖产] zǔchǎn [名]祖先伝来の財産. <地亩限于～和祖坟>土地は祖先伝来の遺産と墓に限られていた.

[祖传] zǔchuán [動]祖先から伝わる. <他头上罩着那～的大草帽>彼は頭に先祖代々伝わる大きなわら帽子をかぶっている;[不定]. <～的珍贵器物>先祖から伝わる名器. [～宝方][～秘方][成]父祖伝来の秘法. 転 世にも珍しい宝や腕前;多くは風刺にいう. [名]祖先伝来のもの.

[祖代] zǔdài [名]先祖代々. 慣 <～务农>先祖代々農業に従事している.

[祖道] zǔdào [動]① 道神を祭る. ②＝'祖饯'

[祖奠] zǔdiàn [名]書 埋葬の前に死者に供えるための供物.

[祖房儿] zǔfángr [名]白 先祖伝来の家. <将～卖了>先祖伝来の家を売り払った;(«金瓶梅·1»).

[祖坟] zǔfén [名]先祖の墓.

[祖父] zǔfù [名]① 父方の祖父;一般に呼称には用いない;呼称には'爷爷 yéye'を用いる. ② 書 祖父と父親(の代のもの);子孫に対していう. <其他～积, 子孙弃者无论焉>その外に祖父や父親が残した家産を、子や孫が捨てるのは論じるまでもない;(袁枚«小倉山房集»).

[祖公公] zǔgōnggong [名]白 亡祖父.

[祖姑] zǔgū [名]祖父の姉妹. [～母]同上に対する尊称. [～丈]同上の夫に対する尊称.

[祖贯] zǔguàn [名]本籍. 郷里. <小生姓窦, 名天章, ～长安京兆人也>

小生は姓を脊、名は天章、本籍は長安京兆の人である；（《元曲·脊娥冤·楔子》）.
[祖国] zǔguó 〔名〕祖国. 〔～怀抱〕祖国の懐.
[祖积] zǔjī 〔名〕先祖が伝え残してきた家産. ＝'祖产'〈你住的房屋是～、还是自己盖造的呢？〉おまえの住んでいる家は先祖伝来のものか、それとも自分で建てたものなのか；（《三俠·10》）.
[祖基] zǔjī 〔白〕＝'祖积'〈只要有了个好儿子能够接续～、…〉りっぱな息子がいてこそ祖先の残されたものを継ぐことができるというもの、…；（《紅楼夢·119》）.
[祖籍] zǔjí 〔名〕他所に居住している人のもとの籍. 原籍；何代かにわたり居住した、あるいは個人が生まれたところ. ＝'原籍'、'祖贯'
[祖家] zǔjiā 〔名〕祖先の住んだ家、またはその所在地. 祖籍.
[祖饯] zǔjiàn 〔動〕〔書〕ウマのはなむけをする. 送別の宴を設ける. ＝'饯行'
[祖居] zǔjū 〔名〕①〔書〕本籍；'寄居'に対して. ②祖先代々の居所. 〔動〕先祖から住んでいる. 代々住んでいる. 〈～南京〉先祖代々南京に住んでいる. 〈我老汉～此地, …〉私は代々この地に住み、…；（《西遊·27》）.
[祖考] zǔkǎo 〔名〕〔書〕①亡くなった祖父. ②祖先.
[祖浪] zǔlàng 〔名〕〔書〕〔方〕①祖先；〔閩〕. ②本籍；〔閩〕.
[祖龙] zǔlóng 〔名〕〔書〕秦の始皇帝をさす.
[祖垄] zǔlǒng 〔名〕〔方〕先祖の墓.
[祖率] zǔlǜ 〔名〕〔数〕南北朝時代の祖冲之が算出した円周率の近似値. 祖率.
[祖模] zǔmú 〔名〕原型.
[祖母] zǔmǔ 〔名〕父方の祖母；一般の呼びかけに用いない；呼びかけは'奶奶 nǎinai'.
[祖母绿] zǔmǔlǜ 〔名〕①〔鉱〕エメラルド. ＝'纯绿宝石'〈满头带的都是珊瑚、猫儿眼、～等宝石, …〉頭いっぱいに飾っているのはどれも珊瑚、猫目石、エメラルドといった宝石で、…；（《紅楼夢·52》）. ②エメラルドグリーン.
[祖奶奶] zǔnǎinai 〔名〕①（父方の）曾祖母. ひいばあさん. ②女性に哀願するときに用いる；後生だから. 〈静点, 我的～！〉少し静かにして、頼むからね.
[祖婆] zǔpó 〔名〕〔方〕祖母；〔呉〕.
[祖上] zǔshàng 〔名〕先祖. 祖先. ＝'上代'〈他～是从江西搬来的〉彼の祖先は江西から移って来たのだ. 〈他的～也没害过人〉彼の祖先は人に悪い事をしたことなどなかった. 〈～原是有根基的人家〉祖先はもともと財産のあった家だった；（《京本·15》）. 〔～家门〕家の名誉.
[祖神] zǔshén 〔名〕道祖神.
[祖生之鞭] zǔ shēng zhī biān 〔成〕努力勉強して人より先に成功すること；（《晋書·劉琨傳》）.
[祖师] zǔshī 〔名〕①学派の創始者. ②宗派の開祖. 仏家で一派を創始した人. 祖師. ③結社の創始者. ④手工業の創始者. 伝来している技術を発明した人. 創始者. 本家.
[祖师爷] zǔshīyé 〔名〕創始者. 元祖. 本家本元；現在は〔謔〕にも用いる.
[祖述] zǔshù 〔動〕〔書〕祖述する.
[祖送] zǔsòng ＝'祖饯'
[祖孙] zǔsūn 〔名〕①祖父母と孫. ②祖父母から孫まで三代. 〔～三代〕同上.
[祖堂] zǔtáng 〔名〕①〔方〕祖先を祭る建物. ②仏寺で、宗派の創始者を祭る建物.
[祖先] zǔxiān 〔名〕①祖先；人に限らず. 〈始祖鸟是鸟类的～〉始祖鳥は鳥類の祖先だ. 〈便是他的～本是汉人而投降了满人的〉すなわち彼の祖先はもと漢人であったが、満州人に投降したのである. 〔～崇拜〕祖先崇拝. 〔～香火〕祖先の位牌. 〈到后堂里辞别了～, 出门上路〉後ろのお堂に行ってご先祖様のお位牌に別れを告げ、門を出て旅路についた；（《水滸·61》）. ②上の世代.
[祖像] zǔxiàng 〔名〕祖先の画像. 〈供～〉祖先の画像を祭る. 祖先の像を安置する.
[祖训] zǔxùn 〔名〕先祖のおしえ. 家訓.
[祖业] zǔyè 〔名〕①祖先からの財産. 〈这份～不能从他手里消损〉この祖先伝来の家産は彼の手によってつぶしてはならない. ②祖先伝来の事業. 〈只要一有空闲, 李顺大就操起～〉ちょっと暇がありさえすれば、李順大は先祖代々の事業をやりはじめた. ③祖先の功績.
[祖遗] zǔyí 〔書〕〔動〕祖先が残す. 〈～的房产〉祖先の残した家屋敷. 〈靠着～田地, 见成收些租课为活〉祖先が残した田畑からのわずかばかりの地租で生活していた；（《警世·22》）. 〔名〕祖先が残したもの.
[祖姨父] zǔyífù 〔名〕祖母の姉妹の夫に対する尊称.
[祖荫] zǔyìn 〔名〕〔書〕先祖の庇護. 〈托赖～, 有数亩薄田, 务农度日〉ご先祖のおかげで、数'亩'のやせた田畑を手にし、農事に励んで生活しております；（《古今·40》）.
[祖茔] zǔyíng 〔名〕先祖代々の墓地. 〈目今～虽四时祭祀, …〉ただいまご先祖のお墓は季節ごとにお祭りしておりますが、…；（《紅楼夢·13》）. 〈将他夫妻两口棺木权埋在～之侧〉彼ら夫婦二つの棺を仮に自分たちの先祖代々の墓の側に埋めた；（《初拍·33》）.
[祖岳] zǔyuè 〔名〕妻の祖父.
[祖制] zǔzhì 〔名〕〔書〕帝王の先祖が制定した規章制度.
[祖宗] zǔzong〔又〕zǔzōng 〔名〕①祖先. 一族の祖先. ご先祖. 自分より代が上の人. 〈～三代地骂〉悪罵の限りをつくす；中国の罵語では祖先をはずかしめる言葉が最もひどいものとされる. 〈对不起我的～〉わが祖先に申しわけない. 〈新郎和新娘转身过来先拜天地, 回头又转身过去再拜～〉新郎と新婦は向きをかえて、まず天地を拝し、また向きを変えて祖先を拝する. 〔～八代〕先祖八代. 祖先；特に遠く隔たっているもの. 〔例〕〈他觉得在大众面前丢了～的体面〉彼は大衆の面前で先祖の顔をつぶしたと思っている. 〔例〕〈不然就对不起～, 如此云云〉そうでなければ、ご先祖さまに申しわけない等々. 〔～单子〕過去帳. 〔～遗绪〕先祖が残した事業. 〔例〕〈接续～〉先祖の功績を継ぐ；（《紅楼夢·113》）. ②民族の祖先. ③古代生物.
[祖祖] zǔzǔ 〔名〕〔方〕祖母；〔四川〕.

[俎] zǔ ①昔、祭祀で、供え物をのせた器. ②まないた. ＝'砧（zhēn）板'〈刀～〉包丁とまないた. 〈～上肉〉犠牲になるもの. いけにえ. 抑圧され踏みにじられた人や国. ③〔名〕姓.
[俎案] zǔ'àn 〔名〕昔、祭祀や宴会のときに用いた品物や食物をならべる礼器.
[俎豆] zǔdòu 〔名〕＝'俎案' 〔動〕〔書〕祭る. ＝'奉祀'〔～千秋〕〔成〕千年も続けて祭る；（《論語·衛霊公》）.

[靻] zǔ 〔靻屩〕（zǔjué）〔名〕柔らかい皮革で作った靴.

ZUAN ㄗㄨㄢ

[钻㊀]（鑽） zuān ①〔動〕錐やドリル状の物で穴をあける. 〈～一个眼〉穴を一つあける. 〈～七个小窟窿儿〉小さな穴を七つあける. 〈～石油〉石油を掘る. 〈～木取火〉木を錐状のものでこすって火を取る. 〈好像一根锥子在～他的心〉まるで錐で彼の心に穴をあけたようだ. 〈这时月亮已经从云围中～出来了〉この時月はもう雲の囲みを破って姿を見せていた. 〔転〕1)もぐり込む. 入る. 〈你刚才～到哪里去了？〉今までどこへ姿を消していたんだ. 〈～山洞〉ほら穴に入る. 〈～到水里〉水にもぐる. 2)（油断·すきに）つけこむ, 乗じる.（弱みに）つけこむ. ②〔動〕研鑽する. 探究する. 〈光～书本不行〉書物を勉強するだけではだめだ. 〈～到公事堆里头〉実務に没頭する. 〈边干边～, 边学边用〉働きながら勉強し、学びながら役にたてる. ③（コネ·情実関係·わいろなどで）地位を求める, 人に取り入る. 〈这个人顶会～的〉この人は人に取り入るのがうまい. 〈～营〉☞〔钻营〕. ④〔動〕〔方〕（人の意表をついて）現れる, 消える；〔北京〕. 〈不知道他又～哪儿去了〉彼はいったいどこへ行っちまったのだろう. 〈今天他一大早儿就～来了〉今朝早く彼は不意に姿を現わした. 〈一天到晚东～西～的没个歇着〉一日じゅうあちこち頭をつっこんで休んでいるひまがない. ⑤〔動〕〔白〕探し求める. 〈那里～～的这门物儿来孝顺我哩？〉どこでこうした物を探して、わしに孝行してくれるのじゃ；（《姻緣·5》）. ∥㊁ zuàn
[钻冰求酥] zuān bīng qiú sū 〔成〕氷に穴をあけて'酥油'〔ウシ·ヒツジの乳を煮つめてできた薄い皮を用いて作る食べ物〕を求める；理として得ることができないこと. 木に登って魚を得ようとする. むだな試み；（《菩薩本緣經》）.
[钻不动] zuānbudòng 〔動〕（錐などが）入らない；力がなくてあるいは物が硬すぎて. ↔'钻得动'〈那块木头太硬～〉その木はとても堅いので、錐が入らない.
[钻采] zuāncǎi 〔名〕ボーリング. 試錐. 試錐採鉱.
[钻刺] zuāncì 〔動〕〔書〕①そしる. あげつらう. 皮肉を言う. 〈～吹求〉そしり、あら探しをする. ②＝'钻营①'〈韩子文是个穷儒, 那有银子～？〉韓子文は貧乏学者ですから、人に取り入るための金などありましょうか；（《初拍·10》）. 〈若是举孝廉时, 不知多少分上～〉孝廉に推挙されるとなると、どれだけコネを使わないといけないかわかりません；（《醒世·2》）.
[钻当子] zuān dāngzi 〔連〕〔方〕馬車や車の間を縫うように、自転車で通りぬける；〔北京〕.
[钻地风] zuāndìfēng 〔名〕〔植〕イワガラシ；アジサイ科.
[钻定心孔] zuāndìngxīnkǒng 〔名〕〔機〕スポッティング·イン.
[钻防空洞] zuān fángkōngdòng 〔熟〕防空壕にもぐりこむ. 〔転〕安全な場所に身を隠す. 〈事到如今, 我什么办法也想不出来了, 咱们各想各的办法, 钻钻防空洞吧！〉こうなった以上、私にもどうしていいのかわからない、めいめいがなんとかしてひとまず安全な所に身を隠そう.
[钻房圈儿] zuān fángquānr 〔熟〕〔方〕男女が密通する；〔四川〕. 〈是我挖了你的祖坟, 还是钻了你妈的房圈儿〉私があなたの祖先の墓を暴いたのか、それともあなたの母親と密通したのか.
[钻干] zuāngàn 〔動〕へつらう. 取り入る. こびる.
[钻工] zuāngōng 〔名〕〔石〕削手.
[钻狗洞] zuān gǒudòng 〔熟〕①（こそこそよくないことをして）権力者に取り入る. 裏口から運動する. 権力者に巧みに取り入る. 〈～

Z

弄得个差使>（権力者に)取り入ってお役目に就く．<我们会～、探得了他们的秘密>我々は権力者に取り入って、彼らの秘密を探り出すことができる．② こそどろをする．③ 無恥な行いをする；多く男女関係について．

[钻罐子] zuān guànzi 〔熟〕(方) わなにはまる；〔安徽〕．<你不是明明捉别人～么！>あんたはあきらかに他人をわなにはめようとしているのではないか；‘捉’は‘把’、南方方言．

[钻果蒜芥] zuānguǒsuànjiè 〔名〕(植) カキネガラシ．

[钻环] zuānhuán 〔名〕輪くぐり；曲芸での．

[钻火得冰] zuān huǒ dé bīng 〔成〕① 因果相反すること．② 思いがけないことを引き起こす．理として考えられない結果が出ること；（«法苑珠林»）．<没有充实的资料写论文，这是～，万不可能>十分な資料がなくて、論文を書くことは意外な結論が出るので、決してできないことである．

[钻疾] zuānjí 〔形〕(方) 利発である．きびきびしている．＝‘伶俐’；〔河南〕，又(白)．

[钻计] zuānji 〔動〕① 綿密に計算・計画する．② 没頭する．

[钻进] zuānjìn 〔動〕もぐり込む．入る．入り込む．<～山洞>山腹の洞穴に入る．<～水里>水に入る．<偷偷地～树林>ひそかに林のなかに入る．

[钻劲(儿)] zuānjìn(r) 〔名〕やろうとする意気込み．研究に打ち込む意欲．探究心．<有～>同上がある．<他有一股子～儿，学习进步很快>彼には探究心があるから、学習の進歩がとても速い．

[钻井] zuān jǐng 〔連〕ボーリングで井戸を掘る．〔名〕(zuānjǐng) (石) 削井．掘り抜き井戸．掘削．[～包工商]掘削請負業者．[～程序]掘削計画．[～船]掘削バージ．[～队]ドリリング・クルー．削井隊．ボーリング隊．[～浮船]フローティング・バージ．[～工]石油工業で油井を掘る労働者．削井工．[～机]削井機．[～记录]掘削記録．[～时间]掘削時間．[～液]掘削泥水．[～装置]掘削装置．ドリリング・リグ．

[钻究好学] zuān jiū hào xué 〔成〕研究学問が好きである．学問好きで研究に没頭する．

[钻孔] zuān kǒng 〔動〕穴をあける．打ち抜く．[～车床] (機) 鑽孔旋盤．[～工] (機) 穴あけ工．[～机] (機) パンチング・マシン．穿孔機．穴あけ機．[～机器] (機) ボーリング・マシン．[～器] (機) パーホレーター．穴あけ器．[～枪] (機) ガンドリル．[～试验] (機) 穿孔試験．[～装置] (機) 穴あけ装置．〔名〕(地) 掘り抜き井戸．[～井]同上．

[钻空子] zuān kòngzi 〔熟〕すきまにもぐり込む．(喩) 弱みにつけいる．油断につけこむ．すきに乗じる．虚に乗じる．すきをねらう．＝‘有机可乘’ <他活着的时候，那个人没有得逞，这会儿那个人又想～了>彼が生きていたときは、あの男は野望をとげなかったが、今またつけいろうとしている．<在人们不留神的工夫，钻了空子掠了一口豆秸吃>人々がうっかりしているときに、すきにつけいって、豆の茎をかすめてひとくち食べた．<你那样说，容易让人家～>きみがそんなふうに言えば、簡単に人につけいられてしまう．<如果我们内部不团结，敌人就会～>もしも我々の内部が団結していなければ、敵はすきにつけこむだろう．

[钻口袋] zuān kǒudài 〔熟〕袋に入りこむ．(喩) 計略にかかり包囲される．

[钻懒帮闲] zuānlǎn bāngxián 〔連〕正業につかず権勢あるものの太鼓もちをする．

[钻老婆门子] zuān lǎopo ménzi 〔熟〕(方) 女あさりをする；〔東北〕．<成天价不是赌钱，就是到处～>一日じゅうばくちをしなければ至るところで女あさりをする．

[钻老鼠窟窿] zuān lǎoshǔ kūlong 〔熟〕ネズミ穴をあける．(喩) この世に身をおくところがない．穴があったら入りたい．

[钻茅坡] zuān máopō 〔熟〕(方) 自分勝手に悩む．みずから苦労する；〔四川〕．<你又在～了>あなたはまた自分で悩んでいる．

[钻门子] zuān ménzi 〔熟〕権力者に取り入る．つてを求める．コネをつける；俗語．<她靠～才得到那个好工作>彼女はコネを頼ってやっといい仕事を得た．<几年间门子也会钻了>この数年は、取り入ることも上手にやれるようになりました；（«紅樓夢・92»）．

[钻磨眼] zuān mòyǎn 〔熟〕難しい仕事を引き受ける．<替我们钻了好多回磨眼！>我々にかわって困難な任務をどれだけ引き受けたことか．

[钻谋] zuānmóu (書)＝‘钻营’

[钻泥巴] zuān níba 〔熟〕(方) 死ぬ．<他眼看要～了>彼は今にも死にそうだ．

[钻鸟笼] zuān niǎolóng 〔熟〕トリかごに入り込む．(喩) 動きのとれない状態になる．

[钻牛犄角] zuān niújījiao ＝‘钻牛角尖(儿)’

[钻牛角尖(儿)] zuān niújiǎojiān(r) 〔熟〕研究する価値のない問題や解決のすべのない問題をひたすら研究すること．つまらないことにいつまでも首を突っ込む．いたずらに重箱のすみをつつく．うがちすぎる．＝‘钻牛角’，‘钻进牛角尖’，‘钻牛犄角尖(儿)’ <～的看法>うがちすぎた見解．<要大处着眼注意效果，不要死～，纠缠一些枝节问题>大局的な見地からその効果に目を向けねばならず、いつまでも枝葉末節の取るに足らぬ小さな問題にかかわっていてはだめだ．<他在学术研究上总爱～，所以没搞出成绩来>彼は学術研究の点でいつも重箱のすみをつついてばかりいるので、成果があがらない．<何必刨根儿问底儿，钻死胡同儿，～呢？>どうして子細に根掘り葉掘り尋ね、袋小路に入り、出口を失い、ひたすらせんさくする必要があろうか．

[钻弄] zuānnong 〔動〕＝‘钻空子’

[钻皮出羽] zuān pí chū yǔ 〔成〕偏愛がひどく、いつも過度なほめかたをする；（«後漢書・趙壹傳»）．

[钻钱眼(儿)] zuān qiányǎn(r) 〔熟〕金に目のない人．利益しか頭にない人．

[钻圈] zuānquān 〔名〕輪くぐり；曲芸．〔連〕(zuān quān) 同上をする．

[钻圈圈] zuān quānquan 〔熟〕(方) 策略にはまる．だまされる．<再不去钻他那个圈圈>二度と彼のその手にはのらない．

[钻沙] zuān shā 〔連〕砂にもぐり込む．(喩) 雲隠れする．<那里～去了！>どこへもぐり込んでしまったのだい；（«紅樓夢・52»）．

[钻山] zuānshān 〔名〕(建) 家屋の切り妻になった所から続いている回廊．＝‘穿山’ [～游廊]同上．

[钻身儿的] zuānshēnrde 〔名〕(方) セーターのように頭を通して着用する上着．＝‘套头的’↔‘开衿儿的’；〔北京〕．

[钻死胡同(儿)] zuān sǐhútòng(r) 〔熟〕袋小路にもぐり込む．(喩) 出口を失って動きがとれなくなる．頑固で融通が利かない．一つのことだけにどこまでもこだわる．<咱们办事情都要从各方面考虑，不能钻进死胡同啊！>事を処理するにあたっては、いろんな角度から考えねばならず、一つのことだけにどこまでもこだわってはいけません．

[钻速] zuānsù 〔名〕(石) 掘進率．掘井速率．

[钻探] zuāntàn 〔動〕試掘する．[～船]ボーリング船．[～机]削岩機．ボーリング・マシン．＝‘钻 (zuàn) 机’ [～技术]試掘技術．〔名〕ボーリングと穿孔．掘削．＝‘钻孔’

[钻天] zuāntiān 〔動〕① 天まで高くそびえる．＝‘参天’ [～柳] (植) シダレヤナギ．ケショウヤナギ．[～杨] (植) ポプラ．アメリカヤマナラシ．② (旧) 権力者に取り入る．＝‘通天’ [～打洞]利用できる人を探して、だれにでも取り入る；（«孽海花・22»）．[～觅缝] 〔成〕＝‘钻头觅缝’ [～入地] 〔成〕（求めるために)どこにでももぐりこむこと．利用できる人ならだれにでも取り入ること．

[钻天锥] zuāntiānzhuī 〔名〕(方) 幼児の髪形；頭上に髪を集めて三つ編みにしたおさげ．＝‘冲天锥’；〔北京〕．

[钻头不顾尾] zuān tóubù gù wěi 〔熟〕(白) 頭はもぐり込んで、尾はかまわない．(喩) 事をするのに不徹底で、いいかげんであること；（«西遊・74»）．

[钻头就锁] zuān tóu jiù suǒ 〔成〕みずから身を危険におく．みずから危ない目に遭う；（«元曲・氣英布・1»）．

[钻头觅缝(儿)] zuān tóu mì fèng(r) 〔成〕あらゆる手段を講じて取り入ろうとする．必死に機会をつかもうとする．あら探しをする．重箱のすみをつつくようにする．懸命にチャンスを探す．あちこち探す．<～找不到他>あちこち探しても彼はみつからない．<为什么～的去巴结他们？>なぜ懸命にチャンスを探して彼らに取り入ろうとするのか．<他～地收拾你>彼はあちこちあらを探してあなたを痛めつける．<～弄钱>あれこれ手段を講じて金をもうける．

[钻土] zuāntǔ 〔名〕穴掘り．[～机] (機) アース・ドリル．穴掘り機．

[钻隙觅缝] zuān xì mì fèng ＝‘钻头觅缝(儿)’

[钻屑] zuānxiè 〔名〕① (機) 穿孔屑．② (石) 掘屑．

[钻心] zuānxīn 〔動〕内部にもぐり込む．<一小撮坏人混进革命队伍，妄图实行～战术，从内部来破坏革命>ひと握りの悪人どもが革命の隊列にもぐり込み、大それたことに潜入戦術を実行し、内部から革命を破壊しようと企てた．[～虫] (虫) サンカメイチュウ．ナノメイガ．ワタハムシ．〔形〕（痛み、かゆみ、声が)耐えがたい，ひどい，苦痛である．<冻疮一着热水，简直痒痒得～>しもやけは熱い湯にいれるとまったくむずがゆくてたまらない．<疼起来～>痛み出すとずきずきと耐えがたい．<他感到浑身～的疼>彼は全身に耐えがたい痛みを感じた．<刀刮玻璃，那声音～>ナイフでガラスをこする，あの音は何とも耐えられない．<也不知过多久，一阵～的痛楚使我苏醒了过来>どれだけの時間がたったのかわからないが，ひとしきりの非常な痛みが私をよみがえらせた．[～摸眼儿] (方) あらゆる方法を考える；〔東北〕．<这孩子受宠来了劲，～地要偷车铃>この子はかわいがられいい気になって，なんとしても車のベルを盗んでやろうとした．〔名〕(機) ウェブ．

[钻芽(儿)] zuān yá(r) 〔連〕芽を出す．芽をのぞかせる．<这些小树连个芽儿都不钻>これらの小さな木は芽さえものぞかせない．

[钻研] zuānyán 〔動〕研究する．探究する．深く研究する．<～理论>理論を探究する．<～业务>業務の知識をみがく．<你爸爸对技术很～呢>きみのお父さんは技術をよく研究しているんです．[～劲儿]探究心．研究意欲．

[钻岩机] zuānyánjī 〔名〕(機) さく岩機．

[钻眼(儿)] zuān yǎn(r) 〔連〕穴をあける．〔名〕(zuānyǎn) (機) 穿孔．

[钻仰] zuānyǎng 〔動〕(文) 学徳を仰ぎ慕う．

[钻营] zuānyíng (又)zuānying 〔動〕① 上手に取り入れる．（権力者に)取り入って私利を図る，抜け目なく立ち回る．手練手管を弄し人

Z

の意を迎える.〈他们努力在国家经济制度的空隙中～〉彼らは努めて国の経済制度のすきまの中でうまく取り入って私利を図る.〈现任苏州知府为人极会～〉いまの蘇州の府知事の人となりは、人に取り入るのが大変うまい;(«官場·47»).〈…,为的是好抢着～个差委〉…、うまく取り入って良いお役目をさずかろうということです;(«兒女·2»).[～觅缝]〔成〕抜け目なく(権力者に)こびへつらう.[～乞怜]人に取り入って哀れみを請う.抜け目なく援助を求める.②研究する.

[钻柱坑] zuānzhùkēng〔名〕(機)沈頭座ぐり.

[钻柱兰] zuānzhùlán〔名〕(植)ハリズイチュウラン;ラン科.

[钻锥坑] zuānzhuīkēng〔名〕(機)皿座ぐり.

[爈] zuān〔動〕(お湯で)煮る.ゆでる.〈～萝卜〉ダイコンをゆでる.

[躜] zuān ①上または前へ勢いよく進む.〈～程〉(-chéng)旅程を急ぐ.〈～行〉(-xíng)同上;(旧)に多く用いられる.②＝'钻㊀②'〈～研〉(zuānyán)＝'钻研'

[劗] zuān 断ち切る.切り落とす.

[篹㊁] zuǎn ＝'纂①' // ㊀ zhuàn, ㊂ suǎn

[纂](②鬘) zuǎn ①編纂する.編集する.〈～修〉〈编～〉編集する.②〔名〕婦人の頭の後ろに束ねたまげ.③〔動〕(方)でっちあげる;[北京],又(旧).〈～作〉同上.〈那故事是他～的〉その話は彼がでっちあげたものだ.〈净没事瞎～别人坏话〉なにも事実がないのに他人のよくない話をでっちあげる.④〔名〕姓.

[纂创] zuǎnchuàng〔動〕(旧)やたらにでっちあげる.〈未见真切,未曾记得,此系疑案,不敢～〉まだ本当のところを知らず、覚えてもいないし、これは解明されていない事なので、かってな作り話をするのははばかられる;(«紅樓夢·15»).

[纂订] zuǎndìng〔動〕編集校訂する.

[纂集] zuǎnjí ＝'纂辑'〔動〕(書)編集する.編纂する.

[纂临] zuǎnlín〔動〕(書)王位を継ぐ.即位する.

[纂绍几绝] zuǎn shào jī jué〔成〕(書)血統が断絶しそうになる.〈五百人皆遭庾氏焚炙之祸,～〉5百人がみな庾氏に焼き殺されるという災いに遭遇し、その血統がほとんど断絶しそうになった;(«靈應»).

[纂舌头] zuǎn shétou〔熟〕(旧)くだらないことをいう.むだ口をたたく.

[纂修] zuǎnxiū(書)〔動〕①☞[字解]①.②継承し修正する.〈～洪业〉大事業を継承し手直しする.

[纂绣] zuǎnxiù〔名〕編み物と刺繡.

[纂组] zuǎnzǔ〔名〕(書)赤い組みひも.

[纂纂] zuǎnzuǎn〔名〕(方)女子の頭の後ろで束ねた髪、まげ;[四川].〈挽～〉頭の後ろで髪を束ねる.

[纂作] zuǎnzuò〔動〕☞[字解]③.

[籫㊁](籑) zuǎn ＝'纂①' // ㊀ zhuàn

[镶] zuǎn (～子)〔名〕(方)とぼそに差し入れて門を固定させる横木.＝'门镶儿';[北京].

[缵] zuǎn 受け継ぐ.継承する.〈～继〉(-jì)〈～绪〉(-xù)(仕事などを)受け継ぐ.

[钻㊁](鑽) zuàn ①(～子)〔名〕穴をうがつ道具.錐.ドリル.〈风～〉エアドリル.〈电～〉電気ドリル.〈手摇～〉手回しドリル.〈用～向树上取火〉錐で木から火をおこす;(«兒女·28»).②ダイヤモンド.〈～石〉同上.〈～戒〉ダイヤの指輪.③〔量〕時計の軸受けのダイヤの数を数える.〈十七～的手表〉17石の腕時計. // ㊀ zuān

[钻柄] zuànbǐng〔名〕(機)ストック.

[钻车] zuànchē〔名〕(機)ドリル·キャリージ.

[钻床] zuànchuáng〔名〕(機)ボール盤.錐揉機.錐揉盤.[～夹具]ドリル·ジグ.[～主轴]ドリリング·スピンドル.

[钻弹] zuàndàn〔名〕コバルト爆弾.

[钻杆] zuàngǎn〔名〕(機)ドリル·ロッド.[～钳](石)ロータリー·トング.[～柱](石)ドリル·ストリング.

[钻规] zuànguī〔名〕(機)ドリル·ゲージ.

[钻机] zuànjī〔名〕(機)ボーラー.ドリリング·リグ.ボーリング機.掘削機.

[钻夹] zuànjiā〔名〕(機)錐チャック.[～具]ドリル·ジグ.

[钻架] zuànjià〔名〕(機)ボーリング台.ドリル·スタンド.錐立て台.

[钻尖] zuànjiān〔名〕ドリルの刃.[～尖角](機)錐角.尖端切刃角.

[钻戒] zuànjiè〔名〕☞[字解]②.〈手上戴了两只～〉手に二つのダイヤの指輪をはめている.

[钻径规] zuànjìngguī〔名〕(機)錐ゲージ.

[钻具] zuànjù〔名〕(機)さく井·さく岩機械類.穿孔道具.ドリル類.

[钻库] zuànkù〔名〕(機)ドリル·スリーブ.ドリル·ソケット.

[钻蓝] zuànlán〔名〕コバルト·ブルー.

[钻模] zuànmú〔名〕(機)穴あけジグ.治具.工作ジグ.錐ジグ.ドリル·ジグ.[～板]ジグ·プレート.テンプレート·ジグ.

[钻卡] zuànqiǎ〔名〕(機)ドリル·チャック.錐チャック.

[钻刃] zuànrèn〔名〕(機)錐刃.

[钻石] zuànshí〔名〕①ダイヤモンド;装飾品に加工した.[～夹具][～刀柄](機)ダイヤモンド·ホルダー.[～戒指]ダイヤの指輪.[～镶嵌金镯子]ダイヤを散りばめた金の腕輪.②時計の軸受けの石.

[钻塔] zuàntǎ〔名〕さく井のやぐら.

[钻台] zuàntái〔名〕①(機)錐立て台.ドリル·スタンド.②井戸掘り作業を行う場所.

[钻套] zuàntào〔名〕ドリル·ブジュ.

[钻铤] zuàntǐng〔名〕(石)ドリル·カラー.

[钻头] zuàntóu(又)zuàntou〔名〕(機)穿孔器などの錐.ビット.ドリル.[～棒料]ドリル·ロッド.[～钢]錐鋼.[～磨床]ドリル·グラインダー.[～喷嘴]ビット·ノズル.[～刃磨机]ドリル·ポインター.

[钻紫] zuànzǐ〔名〕コバルト·バイオレット.

[钻子] zuànzi〔名〕☞[字解]①.

[赚㊁] zuàn〔動〕(方)だます.ぺてんにかける.＝'骗';[北京].〈～人〉人をだます.〈我让他给～了〉彼にだまされた.〈若不是令孙看破,几乎被这孽畜～了书去〉もしお宅のお孫さんが見破れなかったら、あのろくでなしに本をだまし取られてしまうところだった;(«醒世·6»).〈不要将来～我〉私をだまさないでくれ;(«水滸·17»). // ㊀ zhuàn

[赚啜] zuànchuò ＝'赚哄'

[赚哄] zuànhǒng〔動〕(方)だます.たぶらかす.＝'哄骗';[北京],又(旧).〈他立地就起个虚情,花言巧语,来～道:…〉彼女はすぐにうわべをかざって、言葉巧みにだまして…と言った;(«西遊·27»).

[赚漏] zuànlòu〔動〕(旧)(金品などを)だまし取る.〈兄长吃他～了这个银去〉大兄は彼にその銀をだまし取られた;(«水滸·38»).

[赚弄] zuànnong〔動〕(方)だます.たぶらかす;[北京].〈你别净～人!〉きみは人をだましてばかりいてはだめだ.

[赚骗] zuànpiàn〔動〕だます.(金品などを)だまし取る.

[赚取] zuànqǔ〔動〕(方)だまし取る.

[赚人] zuàn rén〔連〕人をだます.一杯食わせる.

[攥](揝) zuàn ①〔動〕手で握りしめる.〈手里～着一把斧子〉手に斧を握っている.〈～紧拳头〉こぶしを握りしめる.〈你的地位是在我手心里～着的!〉あなたの地位は今私の手の中に握られているんだ.②〔動〕(方)＝'赚㊁';[北京].〈朦神～鬼〉怪しげなことをして人をたぶらかす.ぺてんや策略で人をだます.

[攥猴儿] zuànhóur〔名〕いくつかの物を手に握り、相手にその数をあてさせる遊び.

[攥劲] zuànjìn〔形〕(方)やる気がある.意欲満々である;(呉).〈伊做啥事体才蛮～〉彼は何をやるにしてもいつもとてもやる気満々だ.

[攥仨猜俩] zuàn sā cāi liǎng〔成〕ためらうさま.狐疑するさま.

[攥着大印咽气] zuànzhe dàyìn yànqì〔熟〕皇帝の印章を握ったまま息がたえる;最後まで政権にしがみつくたとえ.

[攥着金条咽气] zuànzhe jīntiáo yànqì〔熟〕金ののべ棒を握ったまま息がたえる.死んでも金銭にしがみつく.

[攥着一把汗] zuànzhe yī bǎ hàn〔熟〕(人のために)手に汗を握る,ひやひやする.〈试车的第一天,大家都～〉試運転の最初の日、みんなはひやひやした.

ZUI　アメㄟ

[厜] zuī [厜㕒](zuīwéi)〔形〕山の峰が高く険しい.

[堆㊁] zuī 意味は'堆㊀'に同じ;'归里包堆'(ひっくるめる.合計する)はこの音. // ㊀ duī

[朘㊁] zuī〔名〕(方)男子の生殖器. // ㊀ juān

[嶉] zuī [嶊嶉](zuǐzuī)〔形〕(書)高く大きく雄壮であるさま.

[觜㊁] zuǐ ＝'嘴' // ㊀ zī

[嘴](*咀) zuǐ ①〔名〕くち;'口'の俗称.〈张～〉口を開ける.〈闭～〉口を閉じる.②(～子·儿)*〔名〕形または機能が口に似ているもの.〈壶～儿〉きゅうすの口.ポットの口.〈瓶～儿〉瓶の口.〈烟～儿〉巻きたばこの吸い口.パイプ.③〔名〕くちばし;鳥類.④〔名〕話.口のききかた.弁舌.話しぶり.話す能力.〈他～不好,好讲人家的短处〉彼は口が悪く、人の欠点を言いたがる.〈～不稳〉口に慎みがない.⑤飲食を表す.〈零～〉間食.〈贪～〉口いやしい.〈忌～〉毒断ちする.⑥(方)紙巻きたばこのフィルターを指す.⑦〔量〕(旧)言葉を数える.〈他但若言,着他吃我几～好的〉彼がもし話したら、私がひどい罵り言葉を浴びせてやる;(«元曲·救風塵·1»). // '咀'又 jǔ

[嘴巴] zuǐba〔名〕①口の左右の部分.両ほお;俗語.②びんた.〈打～〉びんたをはる.〈挨了一个～〉びんたを一つはられた.〈自己打自己的～〉自分で自分の顔をはる;みずからの非を認め、みずからその罪を受けること.〈你也照样儿给他一顿～!〉あんたも同じよ

うにびんたをはってやんなよ．〈给了他一个～〉彼にびんたを一つ見舞った；（《魯·吶·阿》）．〈他走过来就打了我一个～，…〉彼女はやって来ると私にびんたをし、…；（《紅樓夢·96》）．[～匙子]（方）びんた；〔北京〕．（例）〈给他一个～〉彼に一つびんたをくらわせる．[一窝心脚]張り手をくらわせみぞおちをける．③（方）くち；〔四川〕，〔東北〕．〈张开～〉口を開ける．〈他拿着伞，没有主意似的张大了～〉彼は傘を手にとってぼんやりと口をあけた．〈把天下最好吃的东西，都弄到我们战士的～里来〉天下でいちばんおいしいものを我々戦士の口にもってくる．[～丑]〔熟〕話し方が聞き苦しい．話がへた．（例）〈我这个人是老鸦变的，～〉私という人間はカラスの化身で話し方がへたなのだ．[～骨] 1)（方）あご骨．2)臆病者；〔北京〕．[～郎儿]〔熟〕1)悪口雑言をはく．口ぎたなく悪態をつく．＝'嘴巴狼鸡'（例）〈说话～的多难听！〉雑言を吐いて、なんて聞き苦しい．2)懸命に弁解する．〈我跟他说一句，他就～地还一句〉私が一言いうと彼はすぐ必死で言い訳をする．[～皮子]くちびる．

[嘴巴巴] zuǐbābā〔形〕（白）口がうまい．口達者である．よくしゃべりまくる；（《後西遊·34》）．

[嘴巴儿] zuǐbar〔名〕口もと．口の周り；俗語．

[嘴把式] zuǐbǎshi〔名〕（方）①（喩）口のうまい人．口達者な人．口先だけの人；〔北京〕．〈他是个～，净靠嘴头子热闹〉彼は口が達者で、口先でしゃべり立てるしか能がない．② 街頭で宣伝するだけで実技を見せない武道の芸人；〔北京〕．

[嘴巴子] *zuǐbàzi ＝'嘴把子'〔名〕①ほお．ほっぺた．両ほお；俗語．②口の周りの部分；俗語．③ほおを殴ること；俗語．〈你再乱说，就会挨～〉でたらめを言うとびんたがとぶよ．〈回手给了老虎一个大～！〉手を返すとトラのほおを思いっきり殴った．④（方）口；〔四川〕．〈动～〉口を動かす．

[嘴薄两层皮] zuǐ báo liǎng céng pí〔諺〕（'翻来覆去全有理'と続き）口は薄い二枚の皮だが、同じことを繰り返してもみな道理にかなっている．（喩）詭弁を弄する．

[嘴笨] zuǐbèn〔形〕口べたである．〈他～，登时还不出话来〉彼は口べたで、すぐには返す言葉が出なかった．

[嘴鼻] zuǐbí〔名〕ふんというような顔つき；不満や軽蔑をあらわす．

[嘴边] zuǐbiān〔名〕口先．口もと．〈话要到～了〉言葉が口先に出かかった．〈～现出微笑〉口もとにほほえみを浮かべる．〈话到～，又咽下去了〉口もとまででかかった言葉をのみこんだ．〈话刚到～，又停了下来〉言葉が口もとまで出かかってまたとめてしまった．

[嘴不瞒心] zuǐ bù mán xīn〔成〕言うことと心の中が違わない．言葉にうそがない．

[嘴不稳] zuǐ bù wěn〔連〕口が軽い；よく秘密を漏らすことをいう．

[嘴不值钱] zuǐ bù zhí qián〔熟〕くだらぬことをよくしゃべること．

[嘴不对心] zuǐbuduìxīn〔熟〕（方）心にもないことを言う；〔東北〕．〈会上他说了些～的话〉会議で彼は心にもないことを少しばかりしゃべった．

[嘴不剌] zuǐbula〔形〕（白）べらべらしゃべってやかましいさま．

[嘴喳喳] zuǐchāchā〔形〕（白）つべこべ言う．口数が多い．

[嘴碴子] zuǐcházi ＝'嘴茬子'〔名〕（方）弁舌．話ぶり．口のきき方；〔北京〕．〈他真是好～〉彼はほんとに弁がたつ．〈她的～多硬，谁也说不过她〉彼女の弁舌はするどく、だれも言いまかすことができない．〈爱争强斗胜，～不让人〉意地っ張りで負けず嫌いで、言い出したら他人の言うことを聞かない．

[嘴岔(子·儿)] zuǐchà(zi·r)〔名〕（方）口の両端．口もと；〔北京〕．〈他掰开～〉彼はしゃべった．〈吃饱了舔舔～〉満腹して唇をなめる．

[嘴馋] zuǐchán〔形〕①（口が）卑しい．〈他很～〉彼は口が卑しい．②欲しくてたまらない．

[嘴长] zuǐcháng〔形〕（方）おしゃべりである．あれこれあげつらうのが好きである．口さがない．

[嘴敞] zuǐchǎng〔形〕①（話が）口から出任せである．②（方）口が軽い．口にしまりがない．話を胸に納めておけない；〔北京〕．〈他～，心里想什么说出什么〉彼は口にしまりがなく、心に思ったことをそのまま話す．

[嘴吃屎] zuǐ chī shǐ ＝'嘴啃泥'〈噗哧的一声，闹了个～〉ばたっという音とともに突伏してしまった；（《三俠·32》）．

[嘴臭] zuǐchòu〔形〕（方）言うことがきたない．毒舌である．悪口癖がある．表現に言葉を選ばない；〔四川〕．〈～的人吃不开了〉話し方が粗野な人は相手にされなくなった．

[嘴唇(儿)] zuǐchún(r)〔名〕①くちびる．〈咬住～〉唇をかみしめる．〈两片～从不饶人〉言葉ではこれまでだれだろうと許さない．[上～]上唇．[下～]下唇．[～膏]（方）口紅；（閩）．〈～爿搨仔木佬佬～〉唇にずいぶんと口紅を塗った．[～厚]（方）＝'嘴笨'[～爿]（方）くちびる．＝'嘴爿'；（閩）．[～皮(子)]唇．（例）〈咬着～、…〉唇をかんで、…．②（白）（動物の）唇；明代．

[嘴答谷] zuǐ dágǔ〔熟〕（白）（怒ったときなどに）ぶつぶつ言う；'答谷'は擬音語でジュズカケバトの鳴き声．〈你班鸠跌了弹，也～了〉おまえはジュズカケバトが卵を落としてぶつぶつ言っているかのようだ；（《金瓶梅·60》）．

[嘴打人] zuǐ dǎ rén〔熟〕人を悪く言う．人を皮肉る．

[嘴大舌长] zuǐ dà shé cháng〔成〕①おしゃべりなこと．長々と話をすること．〈为女妇人家，好吃懒作，～，…〉婦人というものは、食べてばかりいて仕事を嫌がり、おしゃべりで、…；（《金瓶梅·7》）．②＝'嘴大舌敞'

[嘴大舌敞] zuǐdà shéchǎng〔熟〕（方）遠慮するということがなく、思ったことをすぐ口に出す；〔東北〕．〈我这个～有啥说啥〉私は遠慮するということがない人間で、思ったことをすぐ口に出します．

[嘴抵得上] zuǐ dǐdeshang〔諺〕（'十万大兵'と続き）弁舌の力は十万の大兵にも匹敵する．

[嘴刁] zuǐdiāo〔形〕①（食べ物を）好き嫌いする，あれこれえり好みする．〈难怪这孩子不胖呢，太～了！〉この子が太っていないのも当たり前だ、好き嫌いがひどすぎるのだから．②口が辛辣である．口が悪い．③理屈っぽい．へ理屈をこねるのがうまい．

[嘴叼帮子] zuǐdiāobāngzi〔名〕（方）製靴用の万力；〔北京〕．

[嘴顶嘴] zuǐ dǐng zuǐ〔熟〕（方）損も得もしない；〔[illegible]〕．

[嘴短] zuǐduǎn〔形〕①（白）口べたである．〈自己的～，得受人家几句俏皮话儿〉自分が口べたで、夫から皮肉を言われる；（《兒女·37》）．②思いきり話せない．強いことを言うことができない．ものを言いそびれる．[吃人家的～]〔諺〕（多く'拿人家的手短'と続き）人から世話を受けると言いたいことも言えない．

[嘴对着心] zuǐ duìzhe xīn〔熟〕口と心とが合っている．口と心が同じであること；'嘴不对心'の反対語．＝'心口如一'〈你这话是嘴对着心说的吗？〉きみのこの言葉は心の中のことを隠さずに言ったのか．

[嘴对嘴儿的] zuǐ duì zuǐr de〔連〕（白）（茶わんなどにつがずに）口飲みで；'嘴儿'はきゅうすなどの飲み口．〈抱起茶壶来～的灌了一起子，…〉きゅうすを抱えあげ、口飲みでひといきに茶を流し込み、…；（《兒女·4》）．

[嘴干] zuǐgān〔形〕（方）のどがかわいている；（閩）．〈～吃茶〉のどがかわくとお茶を飲む．

[嘴谷都] zuǐ gǔdū〔熟〕（白）口をとがらせ怒ったさま．〈大家～在床炕上，各自睡了〉みな口をとがらせ、オンドルの上でそれぞれ眠ってしまった；（《姻緣·3》）．〈～的骂了几句负心贼〉情け知らずめと、口をとがらせて悪態をついてみた；（《金瓶梅·8》）．

[嘴鼓墩] zuǐ gǔdūn ＝'嘴咕嗒'／'嘴谷都'

[嘴乖] zuǐguāi〔形〕口が上手である．口達者である．口がおしゃまである；多く子どもについて；俗語．

[嘴管] zuǐguǎn〔名〕（閩）くちびる．

[嘴花野迷] zuǐ huā yě mí〔成〕（方）言葉巧みである．口先だけで真実味のないことを言う；（閩）．

[嘴犄角儿] zuǐjījiǎor〔名〕（口を結んだときの）両端．

[嘴急] zuǐjí〔形〕がつがつしている．（待ちきれずに）急いで食べようとする．[～喝不了豆儿粥]〔諺〕あまりがつがつしていては熱い豆粥はすすれない．（喩）あまりせかせかしていては物事を満足になし遂げられない．

[嘴及舌能相碍] zuǐ jí shé néng xiāngài〔諺〕口と舌は仲のよいはずだが時には邪魔しあうこともある．（喩）親しい兄弟でも時には仲たがいをするもの．

[嘴甲] zuǐjiǎ〔名〕（方）くちばし．＝'喙'

[嘴架] zuǐjià〔名〕口げんか．〈打～〉同上をする．

[嘴尖] zuǐjiān〔形〕①（言葉が）きつい，厳しい，容赦ない．辛辣である．（言葉に）情がない．口さがない．（旧）〈这狗人的，忒也～〉このろくでなしめ、ずいぶんと口のへらぬやつだ；（《古今·26》）．[～舌快]〔成〕口が悪くおしゃべりである；（《金瓶梅·43》）．[～舌巧]〔成〕口がうまくよく毒舌をはくこと．[～舌长]〔成〕（方）辛辣に人のことをあれこれ言う；〔四川〕．（例）〈哪一个不是～的家伙？〉人の事をあれこれ言わぬやつなどいるものか．[～性大]〔成〕口はきつく、向こう気が強い；（《紅樓夢·77》）．②（食べ物を）好き嫌いする．

[嘴讲] zuǐjiǎng（方）＝'口才'

[嘴强] zuǐjiàng ＝'嘴犟'〔形〕口ごわい．言いはって頑固である．強情で人の言うことをきかない．〈别～！〉言うこともきかずに頑張るのはよせ．〈对待长辈不可～〉目上の人に対しては反抗的ではいけない．☞'嘴强 zuǐqiáng'

[嘴嚼] zuǐjiáo〔形〕（方）強情である．負けず嫌いである；〔四川〕．〈少～！〉強情もいいかげんにしろ．

[嘴角(边)] zuǐjiǎo(biān) ＝'嘴犄角儿'〈戴上方帽子，照了相，～上有点笑意〉角帽をかぶって写真をとったが口もとは笑みを浮かべていた．

[嘴紧] zuǐjǐn〔形〕発言に慎重である．口がかたい．〈那个人～，什么事也问不出来〉あの人は口が固くて何ひとつ聞き出せない．〈你可得～点儿啊！我可是只跟兄弟你说〉だが軽々しく他言してはだめだ．私はあんたにだけ話すのだからな．

[嘴壳(子)] zuǐké(zi)〔名〕（方）①（鳥獣の）くちばし；〔四川〕．②（罵）人の口；〔四川〕．〈伸起一副大～，…〉口を大きく伸ばし、…．

[嘴啃泥] zuǐ kěn ní ＝'嘴啃地'〔熟〕つんのめること．前にばったり倒れる；嘲笑の意を含む．＝'狗啃地'〈又跌了个～，好笑！〉またつんのめった．ほんとにおかしい．〈黎大傻的老婆就来了个～〉黎大傻の女房はつんのめってばったり倒れてしまった．

〔嘴苦〕 zuǐkǔ〔形〕口の中が苦い.
〔嘴快〕 zuǐkuài〔形〕① 口が軽い. なんでもよくしゃべる. <王掌柜的～, 会到处去说>王番頭さんの口は軽いからあっちこっちに言いふらすに違いない. <父母并兄嫂都埋怨翠莲～的不是>父母と兄, 兄嫁はみな翠蓮がおしゃべりなのをうらんだ; (《清平·快嘴》). ② 言葉が率直である. ③ 早口である.
〔嘴亏〕 zuǐkuī〔形〕食べる物を十分にとっていない. ひもじい思いをしている.
〔嘴盔儿〕 zuǐkuīr〔名〕(方) 口のまわり; (北京). <～上吃得油油沆沆的>口のまわりをべとべとにするほど食べた.
〔嘴来嘴去〕 zuǐlái zuǐqù〔熟〕口答えする. ああ言うとこう言う. ＝'嘴儿来嘴儿去', '顶嘴' <敢跟我～!>私に口答えするつもりかい.
〔嘴懒〕 zuǐlǎn〔形〕① 口が重い. 〔～脚懒〕〔～脚缴〕〔成〕口が重く、腰が重いことの形容. 例<小孩子家不～就好>子どもたちはおしゃべりで活発なのがよい; (《紅樓夢·90》). ② 話すのがおっくうである.
〔嘴冷〕 zuǐlěng〔形〕(方) (言葉が)唐突である, 失礼である, 軽はずみである, あらい; (東北). <妈～, 心可是疼你的>お母さんは口下手だが、心ではほんとうにあなたのことをかわいがっているのです.
〔嘴利〕 zuǐlì〔形〕口達者である. 口がたつ. <她～; 我常说不过她>彼女は口達者なので、私はいつも彼女に言いまかされる.
〔嘴里〕 zuǐli〔名〕口の中. 口. <～说什么呢?>何を言っているのか. <～不说, 心里可有数>言わなくてもよくわかっている. 〔～半截子, 喉咙里半截子〕〔諺〕出かかった言葉も半分は口から出しても、あとの半分はのどの奥にしまっておけ. 物は言い残せ、菜は食い残せ. ＝'吞吞吐吐' 〔～干净点儿〕口ぎたなく言うな. 下品なことを言うな. 下劣な言葉を口にするな. 例<～, 别骂骂咧咧的>口ぎたなく言うなよ、そんなにがみがみ言うな. 例<～, 这儿有大姑娘!>言葉に気をつけろよ、ここには年ごろの娘がいるんだから. 〔～含着个热茄子〕〔熟〕口に熱いナスを含んでいる; 言うことがあいまいである. 思うように話せない. 〔～花哨〕〔熟〕はでにまくしたてる. 例<尽管～, 心中却没有一股子气>口ではありったけのことを言っても、全然腹をたてていない. 〔～可咬不破这个豆儿〕〔熟〕口でこの豆をかみ切れない. (喩) 口にはとても出せない. 〔～没饭, 嚼不成〕〔諺〕口の中に飯が入っていなければ、かむにかまれぬ. (喩) 実質内容がなければどうにも仕様がない. 〔～念弥陀, 心赛毒蛇窝〕〔諺〕口で念仏を唱え、心は毒蛇の巣よりもひどい. (喩) うわべは穏やかだが内心は残忍である. 〔～塞了茄子〕〔熟〕(旧) 口にナスがつまった. (喩) 話すことができない. 例<你的嘴里难道有茄子塞着?>まさかお口にナスが詰まっているわけではありますまいに; (《紅樓夢·68》). 〔～受窄〕〔熟〕口が窮屈な目に遭っている. (喩) とても言い出せない; (《兒女·40》).
〔嘴脸〕 zuǐliǎn〔名〕① (貶) 顔つき. つら. つら構え. 顔色. <在他的眼前现出来是怎样的一副～>彼の目の前に現れたのは、どのような顔をしていたのか. <念个咒语, 摇身一变, 即变作八戒一般～>呪文読を唱え、身をゆすりさっと変わると、八戒と同じつらになった; (《西遊·61》). <你如何今日这般～?>あなたは今日どうしてそんな顔をしているのですか; (《水滸·17》). <酸寒～只合乞>貧相なつらは物請いとなる運命; (《劉知遠》). 〔两副～, 一个腔调〕〔熟〕(貶) 二つのつら、一つの口調. つらは違うが、言うことは同じ. 人は違うが言うことは同じ. ② 様相. 様子. かっこう. なり. さま. <过了好几年, 我才看清了她的丑恶～>何年もたって私はやっと彼女のみにくい様相を見届けた. <但只你我这样个～, 怎么好到他门上去的?>でもお互いこんななりでは、どうしてあちらのお宅まで行けましょうか; (《紅樓夢·6》). <便读到一百岁, 只是这个～, 有甚出息?>百まで学問をしても、せいぜいこのありさまで、なんの見込みがあるでしょうか; (《古今·27》).
〔嘴伶舌便〕 zuǐ líng shé biàn〔成〕口が巧みである. 弁舌が巧みである. 能弁である. <恁着我巧言花语, ～, 哄他一哄, 好道也罢了>わしの甘言と立板に水のような能弁であいつをだませば、結局なんとかなる; (《西遊·27》).
〔嘴卢都〕 zuǐlúdū〔形〕(方) 口を閉じて何も言わない. (答えられず)口をつぐんだきまである; 又(旧). ＝'嘴谷都' <他那厢吃的醉醺醺, 我这里～暗暗的纳闷>彼の方は飲んで酒気をふりまき、私の方は人知れず心もだえる; (《元曲·殺狗勸夫·1》).
〔嘴慢气盛〕 zuǐ màn qì shèng〔成〕話すのは不得意だが気性が激しい. 口べただが気性は激しい. <他的～, 弄不过那些老油子们>無口で激しい気性の彼は、それらの世間ずれした人たちとはうまくやっていけない.
〔嘴没把门的〕 zuǐ méi bǎménde〔熟〕口に門番がいない. (喩) 口に戸が立てられない. <他怕吴枫开板就唱, ～>彼は呉楓が待ちきれずにしゃべり出し、口に戸が立てられないのを心配した.
〔嘴末子(～儿)〕 zuǐmòzi(～r) ＝'嘴抹儿'〔名〕弁舌の才. <没什么大～>とりわけ弁舌の才があるというわけではない; (《兒女·32》).
〔嘴呐〕 zuǐnà〔形〕口ごもる. <～地说>口ごもって言う.
〔嘴能编〕 zuǐ néng biān〔熟〕(方) 巧みにおべっかをつかう. 上手にうそをつく.
〔嘴爿〕 zuǐpán〔名〕(方) くちびる. ＝'嘴唇'; (閩).
〔嘴皮(子)〕 zuǐpí(zi)〔名〕① くちびる; 俗語. ＝'嘴唇' <磨破了～, 他都舍不得掏钱买>口がすっぱくなるまで言っても、彼は惜しがって金を出して買わない. <抿着～一笑>口をすぼめてほほえむ. <炼出～子来了>口がうまくなってきた; (《兒女·33》). 〔～磨破了〕〔熟〕くちびるがすりきれる. (喩) 口がすっぱくなるほど言うこと. 〔～磨起老茧〕〔熟〕すれて口にたこができる. (喩) 口がすっぱくなるほど言う. ② (方) (貶) 口先. しゃべること. 弁舌の才; (北京). <耍～> <玩～> 1)口先でうまいことを言う. 詭弁を弄する. 2)へらず口をたたく. <他～厉害>彼は口のききかたがきつい. <他净耍～>口先でうまいことばかりいう. <他那两片～可能说了!>彼は本当に口がうまいんだから. <我没工夫跟他磨～>私は彼とおしゃべりする暇がない. <虽然这样～子强, 天赐的心中可是直冒凉气>このように口では強がっていたが、天賜の心中はひやひやしつづけていた. <他第一次明白朋友的往来不是～上的标榜>彼は初めて友達の交際はただ口先だけのことではないとわかった. 〔～薄〕口が軽い. 口がうまい. 〔～厚〕口が重い. 口べた. 〔～碎〕話がくどくうるさいこと. 例<他家的新媳子有点～, 碰到三婶二大娘唠唠叨叨不住嘴>彼の家の嫁さんは話がくどく、近所の女たちに出会うとぺちゃぺちゃおしゃべりをしていてきりがない.
〔嘴贫〕 zuǐpín ＝'嘴频'〔形〕① くどくどとしゃべっていやな感じである. ② 冗談好きである.
〔嘴掐肚攒〕 zuǐ qiā dù zǎn〔成〕口をつまみ腹をへこます. 空腹に耐える. <～地摊点钱>空腹に耐えて、金を分担する.
〔嘴浅装不住话〕 zuǐqiǎn zhuāngbuzhù huà〔熟〕口が小さくて言葉をしまっておけない. (喩) 思ったことをすぐ口に出さずにはおれない. 口さがない. <大婶可是～, 你别怪大婶说你呀!>おばさんは思ったことはすぐに口に出すたちだから、あなたに小言をいっても悪く思わないでよ.
〔嘴欠〕 zuǐqiàn ＝'嘴嗛'〔形〕言葉が不用意で人の気を害する. 口べたである. 口の慎みを欠く. 口数が多い. <这小子～>こいつはおしゃべりだ.
〔嘴强〕 zuǐqiáng〔形〕① 口が達者である. 口で強がる. 〔～身子弱〕口では強がり体には力なし. (喩) 口だけで力がない. 表面は強くても内心ではびくびくしている. 例<他本是～, 敢拌嘴不敢打架的人>彼はもともと口達者の力なしで、口げんかはするが殴りあいのけんかはしない人だ. ② 強情で非を認めない. <你别～, 真情我已经调查清楚了>きみはいつまでも強情をはるな、ほんとのところはすでにはっきり調べてあるんだ. ☞'嘴强 zuǐjiàng'
〔嘴巧〕 zuǐqiǎo〔形〕口がうまい. 口上手である. <小心点儿, 别上他的当, 他很～>彼にだまされないよう注意しなさい、彼は口がうまいんだから.
〔嘴勤〕 zuǐqín〔形〕口まめである. 口数が多い. 人に話しかけるのが好きである. 〔～手懒〕〔成〕多弁に能なし.
〔嘴圈儿〕 zuǐquānr〔名〕口のあたり.
〔嘴儿〕 zuǐr〔名〕① 弁舌. ② 口. <抿着～笑>口をすぼめて笑う. ③ 物の突き出た口. 〔壶～〕きゅうすの口. ポットの口. 〔噘～〕とんがり口. ④ (きせるの)口. 〔烟袋～〕同上. ⑤ (方) 間食. ちょっとした食べ物. ＝'零嘴儿' <买～吃>おやつを買って食べる; (《金瓶梅·71》).
〔嘴儿来, 嘴儿去〕 zuǐr lái, zuǐr qù〔熟〕① 同じことを繰り返して言う. ② (ああ言えばこう言うふうに)負けずに口答えする. <敢跟我～的>私によくもつべこべ口答えして.
〔嘴儿挑〕 zuǐr tiǎo〔熟〕① うまいことを言うだけで実際には助けにならない. 〔狗掀帘子——～〕〔歇〕イヌがカーテンを開ける. (喩) 口で開けることから、口先だけの言葉をしゃれて言う. ② (旧) 口答えをする. きついことを言う. <你还敢～!>あんたはまだつべこべ言うつもりなの; (《金瓶梅·86》).
〔嘴儿嘴儿〕 zuǐrzuǐr〔形〕つべこべ言うさま.
〔嘴软〕 zuǐruǎn〔形〕① 語気が穏やかである. ② (性質として)口がおとなしい. 強いことを言えない. ③ 後ろめたくて強いことを言えない. 言葉が堂々としていない. <吃别人的东西～>ほかの人のものを食べたので、強いことを言えない. ④ 自分の間違いや負けを認める. <虽说辛小亮这两天真的茶饭不思, 他才不会～呢>辛小亮はこの二日間本当に食事をしたいと思わなかったが、彼は自分の負けを認めることはできなかった.
〔嘴骚〕 zuǐsāo〔形〕口ぎたない.
〔嘴上挂得油瓶〕 zuǐshang guàde yóupíng〔熟〕(旧) 怒った時、口がとがって油瓶を掛けられる; 怒った表情をいう; (《西遊·36》).
〔嘴上喊得再凶〕 zuǐshang hǎnde zài xiōng〔諺〕('也是鸡毛打钟'と続き)口ではどんなにひどいことを言っても、ニワトリの羽根で鐘をたくようなもの. (喩) どんなにひどいことを言っても、カ(蚊)にさされたほどのこともない.
〔嘴上金有银有〕 zuǐshang jīn yǒu yín yǒu〔諺〕('屋里碗底做门臼'と続き)口では金もある銀もあると大きなことを言っていても、暮らしは火の車で食べ物がないから、家では門の回転軸の受け穴には茶わんをはめこんで代用している.
〔嘴上留德〕 zuǐ shang liú dé〔成〕道徳を考え口をつつしむ. 人のこと

をひどく言わない.

〔嘴上没把门儿的〕 zuǐshang méi bǎménrde ＝'嘴没把门的' 〈他～, 这么秘密的事, 他准会传出去〉彼の口には戸が立てられないから、この秘密をきっと漏らしてしまうだろう.

〔嘴上抹石灰〕 zuǐshang mǒ shíhuī 〔熟〕(旧) ただ食いする；石灰は白いところから'白吃'. 〈我们三爷～〉うちの三爺はただでお飲みになられた；（《三侠·3》）.

〔嘴上无毛〕 zuǐshang wú máo 〔諺〕（'办事不牢'と続き）口元にひげのない者は仕事をしても手抜かりがある. (喩) 若い者の仕事には手抜かりが多い. 青二才にいい仕事はできない. 小僧っこのやることは頼りにならない.

〔嘴舌(儿)〕 zuǐshé(r) (旧) 〔名〕①弁舌. 〈你的～儿好不利害！〉おまえの口はなんとすごいんだ(なんとうまいもんだ)；（《醒世·3》）. 〈怕人～〉世間の口をこわがる；（《古今·3》）. ②口論. 口げんか. 〔動〕そしり笑う. あざ笑う. 〈你～我, 我吃庆功酒时, 你在那里来？〉おまえは私をあざ笑っているが、私が手柄祝いの酒を飲んでいた時、おまえはどこにいたのだ(手柄を立てられなかったくせに)；（無名氏《單戰呂布·1》雜劇）.

〔嘴石强〕 zuǐ shíjiàng 〔熟〕手がつけられぬほど口ごわい；よく頑強に人にたてつく.

〔嘴说〕 zuǐshuō 〔動〕口先だけで言う. 〈尽光～不中啊！〉口先だけでいくら言ってもだめだ.

〔嘴似洪淮〕 zuǐ sì hóng Huái 〔熟〕堤が切れて大水が出るようにしゃべりまくる. とめどもなくおしゃべりするさま；淮河が洪水を起こすと大波小波が次から次へとわきあがることから. 〈你看他～也一般〉彼女の口ときたらまるで淮河が洪水を起こしたようだ；（《金瓶梅·11》）.

〔嘴松〕 zuǐsōng 〔形〕口にしまりがない. 口が軽い. おしゃべりである. 〈性直～〉性格が真っ正直で、口が軽い.

〔嘴碎〕 zuǐsuì 〔形〕①口数が多い. おしゃべりである. ②しゃべり方がくどい. 口うるさい. 〈这老太太真叫～〉このおばあさんったらほんとうにくどくどしい. 〈…, 二則嬸妈老人家～〉…、二つには叔母さまはお年のせいで口やかましい；（《紅樓夢·62》）. 〔～唠叨〕口うるさい. よく小言を言う. 例〈你怎么变得这么～？〉きみはどうしてこんなに口うるさくなったのか. ③（人のことによく気がつき）よくしゃべる. 口まめである. 〈多亏他～, 不然耽误时间了〉彼が口まめに言ってくれたからよいものの、そうでなかったら時間に遅れるところだった. 〈那个老头子也勤谨, 也～, …〉あれはよく働くし、よく気もついて、…；（《兒女·2》）.

〔嘴损〕 zuǐsǔn (方)＝'嘴尖'；〔東北〕. 〈他很～〉彼は口が悪い. 注 また連語としても用いる. 〈这老汉嘴也太损了〉このお年寄りは口もたいへん悪いんです. 〈她的嘴太损了, 没见过这样的人〉彼女は口がたいへん悪い、こんな人は見たことがない.

〔嘴甜〕 zuǐtián 〔形〕口がうまい. 口先が優しい. 〔～心苦〕〔成〕口ではうまいことを言うが心は陰険. 口先は優しいが心にとげがある. 例〈这个人～, 要提防他〉この人は口は上手だが心は陰険である、用心しなくてはならない. 〔～心苦, 两面三刀〕〔諺〕口ではうまいことを言うが、心は悪辣で、表と裏を使いわけ、かげでは3本の刀のようにひどい. 口と腹がまるで違う；（《紅樓夢·65》）.

〔嘴筒〕 zuǐtǒng 〔名〕(方) 動物の口；〔四川〕.

〔嘴头(儿·子)〕 zuǐtóu(r·zi) 〔名〕(方) ①口元. 口のまわり；〔北京〕. ＝'嘴巴儿' ②（言葉としての）口. 口先. ＝'嘴'；〔北京〕, 〔四川〕. 〈～凶〉口のききかたがきつい. 〈我是打～儿上直到心眼儿里服了你了〉私はあなたにすっかり心服した. 〈～儿能说会道〉口がうまい. 〈就只～子利害些〉ただ口のきき方だけがきつかった；（《紅樓夢·101》）. 〈静真那张～子, 平时极是能言快语〉静真の口はふだんそれはもう達者であった；（《醒世·15》）. 〈不亏你这片～！〉おまえのこの口にはあきれたね；（《金瓶梅·38》）. 〔～花哨〕口が上手. 〔～上〕口から出る言葉. 弁舌の才. 例〈他～不行〉彼は口になるとだめだ. 〔～子短〕〔熟〕(方) 話が下手なこと；〔東北〕. 例〈这个人虽说是～, 屯子里的情况, 他最摸底〉この人は話は下手であるが、村の事情はいちばんよくつかんでいる. 〔～子硬〕(方) 口がかたい；〔四川〕.

〔嘴头硬〕 zuǐtóu yìng 〔熟〕（負け惜しみが強く）強情に言いはる. 負けを認めず詭弁を弄する. 〈～也掩盖不了事实真相〉言いのがれをしても事の真相は隠せない.

〔嘴头子食〕 zuǐtóuzishí 〔名〕ごちそう.

〔嘴稳〕 zuǐwěn 〔形〕①口がかたい. ②口が重い. 注 ともに連語としても用いる.

〔嘴五杂六〕 zuǐ wǔ zá liù 〔熟〕(方) 状況を考えず、まくしたてる. 能弁をひけらかす. ＝'猪五杂六'；(陝).

〔嘴响〕 zuǐxiǎng 〔動〕声がよくひびく；大声で言う. 堂々と言う. 〈说得～〉同上；（《醒世·9》）.

〔嘴行千里〕 zuǐ xíng qiānlǐ 〔諺〕（'屁股在家里'と続き）口先だけでは千里の遠くにまで飛んで行くが、お尻の方は依然御在宅である. (喩) 言うことだけは達者だが実行がともなわない.

〔嘴丫子〕 zuǐyāzi 〔名〕(方) 口の両端；〔東北〕. 〈他讲得俩～冒白沫〉彼は話に力がはいって、口の両端から泡を飛ばす勢いだ.

〔嘴烟〕 zuǐyān 〔名〕たばこの煙を濾過するもの. パイプ.

〔嘴烟嘴茶〕 zuǐ yān zuǐ chá 〔熟〕口先だけのたばこ、口先だけの茶. (喩) 口先だけでたばこを吸え、お茶を飲めと言うだけで、いっこうに何も接待しようとしない. 口先だけのごちそう.

〔嘴严〕 zuǐyán 〔形〕口がかたい. 口外しない. 注 連語としても用いる. 〈你的嘴可真够严的, 这么多年你都没说〉あなたは実に口がかたい、こんなに長い年月漏らさないなんて. 〈怎么这件事两人都～的这个分儿上呢？〉どうして二人ともこんなになっても口外してくれなかったの；（《兒女·40》）.

〔嘴一份子〕 zuǐ yīfènzi 〔諺〕（'手一份子'と続き）口八丁手八丁の形容. 〈～, 说话办事儿一斧子一块〉口八丁手八丁で、話をするのも仕事をするのもてきぱきしていた.

〔嘴一歪〕 zuǐ yī wāi 〔熟〕①別の人に行動をするよう暗示する動作＝'嘴一努' 〈田老板本和码头上一个伪警官有交情, ～便能上岸〉田のだんなはもともと波止場の傀儡警官と友だちで、口をちょっとゆがめて合図するとすぐ上陸できた. ②泣き出すときの動作. 〈～, 哇的一声哭了起来〉口をゆがめると、わっと泣き出した.

〔嘴硬〕 zuǐyìng 〔形〕もの言いが強硬である. 言葉が強気である. 強情をはる. 〈自己做错了事, 就要认错, 不要～〉自分が誤りをおかしたらすぐに認めるべきであり、強情をはってはいけない. 〔～到底〕徹頭徹尾強弁して譲らない. 〔～, 骨头酥〕(方) 口では強そうなことを言うが、内心は臆病である；(陝). 例〈这个人～, 啥没啥用场格〉こいつは口先ばかりの臆病者で、何の役にもたたない. 〔～腿软〕〔成〕口では強そうなことを言うがびくびくしているさま.

〔嘴喳喳(的)〕 zuǐzhāzhā(de) 〔形〕(方) ぺちゃくちゃいつまでもしゃべっているさま；〔四川〕. 〈平时～的, 听见啥子, 就啥子〉いつも聞いたことをなんでもぺちゃくちゃしゃべり続ける.

〔嘴直〕 zuǐzhí 〔形〕歯に衣をきせない. （話が）率直である. 〔～心快〕〔成〕口ではずけずけ言うが気性はあっさりしている.

〔嘴拙〕 zuǐzhuō 〔形〕口べたである. 〈我～, 说不过他〉私は口べたで彼にはかなわない.

〔嘴子〕 zuǐzi 〔名〕(方) ①口の形をしたもの；'嘴儿③'より大きいもの. 〔山～〕山頂. ②楽器の簧. リード. ③エンジンのプラグ；〔北京〕.

〔嘴嘴〕 zuǐzuǐ 〔名〕(方) ①口；多く幼児語；〔四川〕, 又(旧). 〈…, 还恁舒着～骂人〉…、それなのにこのように口ぎたなく悪く言う；（《金瓶梅·33》）. ②形·作用が口に似たもの；〔四川〕. 〔茶壶～〕きゅうすの口.

〔嘴嘴舌舌〕 zuǐzuǐshéshé 〔動〕くどくどしゃべるさま.

［嶊］

zuǐ 〔嶊㟪〕（zuǐwěi）〔形〕(書) 山が高いさま.

［冣］

zuì ＝'最'

［晬］

zuì 嬰児の誕生から一年.

〔晬盘〕 zuìpán 〔名〕(旧) 民間の風俗で、子どもが満一歳になった時、大皿に弓矢·紙·筆·珍宝などを並べて、子どもにかってにとらせて、その握ったもので子どもの将来を占うこと. ＝'试儿' 〔～故事〕同上. 例〈重阳儿周岁, 整备做～〉重陽児が満一歳になると、'晬盘'の式をおこなった；（《古今·10》）.

〔晬时〕 zuìshí 〔名〕一日のうちのある時刻から翌日の同一時刻までの時を指す.

［最］

zuì ①〔副〕最も. きわめて. この上もなく；常に最高級を表すとは限らない. '非常'と同じ. 〈～要紧〉最も(とても)たいせつだ. 〈～可爱的人〉この上もなく(とても)かわいい人. 〈以此为～〉これを最たるものとする. 〈这个办法～解决问题〉この方法が最も効果的だ. 〈那本书在书架的～上边〉その本は本棚のいちばん上にある. 〈人生～怕老来磨〉年老いてから苦しむということを人生では最もおそれる；（《清平·張子房》）. 注 1）'顶'よりやや硬い. 2）一部の単音節形容詞と結んだものは一語とみてよいが、否定では用いない. 3）述語·補語の部分に用いるときは否定文をもつ. 4）情緒·評価·印象·態度·効果を表す動詞も修飾する. 5）よく方位詞を修飾する. ②〔副〕超えることのできない限度を表す；よく'也' '就'などの副詞と連用する. 〈～多十天就可以回来〉せいぜい10日で帰れる. 〈～便宜也要三块钱一尺〉いちばん安くても1'尺'につき3'元'とられる. 注 '顶'との相違点. 1）'最新机器' '最高温度' '最低限度'などの'最'は'顶'でおきかえられない. 2）'不顶…'とできるが、'不最…'とすることはできない. ③〔名〕姓.

〔最初〕 zuìchū 〔名〕最初. 〈～觉得很难做〉最初とてもやりにくく思いました. 〈～我并不了解事情的真相〉初め私は事の真相が必ずしもわかっていませんでした. 〈连它的内容也跟我～的计划不同〉その内容すら私の最初の計画と違う. 〔～兵力〕(軍) 初期の兵力. 〔～场面〕(劇) ファースト·シーン. 〔～工资〕初任給. 〔～价格〕(経) 当初価格；工業品の出荷価格·農産物の買い上げ価格. 〔～瞄准点〕(軍) 第一次照準点. 〔～期〕最初の期間. 〔～投弹线〕(軍) 最初の投弾線.

〔最大〕 zuìdà 〔形〕最も大きい. 最大である. 〔～变形〕＝'最大应变' 〔～标度〕(機) 最大目盛り. 〔～波高〕(気) 最高波高. 〔～持水量〕(農) 最大容水量. 〔～尺寸〕(化) 限界寸法. 最大寸法. 〔～冲程〕(機) 最大ストローク. 〔～弹道高〕(軍) 最大弾道高. 〔～导磁率〕(機) 最大透磁

Z

率.〔～电压〕(機)ピーク電圧.〔～俯角〕(軍)最大俯角.〔～负荷〕〔～负载〕(機)最大負荷.ピーク負荷.〔～高度〕(軍)最大高度.〔～功〕(機)最大仕事.〔～功率〕(機)ピーク電力.〔～公约数〕(数)最大公約数.〔～航程〕(機)最大航続距離.〔～洪水量〕(水)最大洪水量.〔～后掠角〕(軍)最大後退角.〔～火力〕(軍)最大火力.〔～间隙〕(機)最大隙間.〔～静摩擦〕(機)最大静止摩擦.〔～距离〕(機)最大通達範囲.〔～可用频率〕(機)最大使用周波数.〔～刻度〕(機)最大目盛り.〔～累积误差〕(機)最大累積誤差.〔～量〕最大限.〔～灵敏度〕(機)最大感度.〔～流速〕(機)最大流速.〔～马力〕(機)マキシマム・ホース・パワー.〔～摩擦力〕(機)最大摩擦力.〔～挠度〕(機)最大撓み.〔～能积〕(機)最大エネルギー積.〔～排出量〕(機)最大吐出量.〔～频偏〕〔～频移〕(機)最大周波数偏移.〔～坡度〕(機)最大勾配.〔～起飞重量〕(軍)最大離陸重量.〔～汽压〕最大蒸気圧.〔～强度〕(機)最大強さ.〔～射程〕(軍)最大射距離.〔～射角〕〔～仰角〕(軍)最大射角.最大仰角.〔～射速〕(軍)最大発射率.〔～升力〕(機)最大揚力.〔～声压〕(機)最大音圧.〔～失真〕(機)最大歪み.〔～输出〕(機)可能出力.〔一试验〕最大出力テスト.〔～速度〕1)最大速度. 2)(体)マキシマム・スピード.〔～速率〕(機)最大速力.〔～推力〕(機)最大スラスト.〔～误差〕(機)極差.〔～限度〕最大限度.(例)〈～地孤立和打击了一小撮阶级敌人〉最大限度一握りの階級敵を孤立させ、それに打撃を与えた.〔～行程〕(軍)行動距離.〔～续航时间〕(軍)最大航続時間.〔～压紧量〕(機)最大緊縮量.〔～压力〕(機)最大圧力.〔～应变〕〔～变形〕(機)最大歪み.〔～应力〕(機)最大応力.〔～有效负载〕(軍)最大ペイロード.〔～允许浓度〕(機)最大許容濃度.〔～允许速度〕(機)最大許容速度.〔～载荷〕(機)ピーク荷重.〔～载油量〕(軍)最大積載燃料.〔～张力〕(機)最大張力.〔～值〕(化)極大値.〔～转矩〕(機)最大トルク.最大回転力.〔～装载量〕(機)最大積載量.〔～着陆重量〕(機)最大着陸重量.

〔最低〕zuìdī〔形〕最も低い.最低である.〔～安全高度〕(軍)最低安全高度.〔～点〕(機)天底点.〔～纲领〕最低綱領.〔～工资〕最低賃金.〔～价〕〔～价格〕(経)底値.フロア・プライス.最低価格.〔～交货数量〕(経)最低成約数量.〔～气温〕(気)最低気温.〔～射角〕(軍)最低射角.〔～水位〕(水)最低水位.〔～速〕(機)最下速.〔～温度〕最低温度.最低気温.〔～限度〕最低限度.〔～限价〕(経)最低制限価格.〔～血压〕最低血圧.〔～转速〕(機)最小回転数.〔～资费〕最低料金.

〔最殿〕zuìdiàn〔名〕(書)①試験を受けた中で最上位の者と最下位の者.②成績の最低の者.

〔最短〕zuìduǎn〔形〕最も短い.最短である.〔～波长〕(電)最短波長.〔～线〕(電)最短基線.

〔最多〕zuìduō〔形〕最も多い.最多である.〔～数〕最多数.

〔最凡〕zuìfán〔名〕書物の総目録.

〔最高〕zuìgāo〔形〕最も高い.最高である.〔～补给标准〕(軍)最大保有基準.〔～产量〕(石)ピーク生産量.〔～潮〕最高潮.(例)〈达到了～〉クライマックスに達した.〔～点〕(機)ピーク.アクメ.〔～电压〕(機)頂上電圧.〔～发热量〕(機)総発熱量.〔～法院〕最高裁判所.〔～峰〕最高峰.(例)〈达到了～〉ピークに達した.〔～负责人〕最高管理者.〔～纲领〕最高綱領.〔～顾问〕相談役.〔～记录〕(体)ハイ・レコード.〔～价〕最高価格.最高値段.シーリング・プライス.マキシマム・プライス.〔～军事法庭〕(軍)高等軍法会議.〔～可听频率〕(機)最高可聴限. ＝'可听度频率上限'〔～年产量〕最高年生産高.〔～气温〕(気)最高気温.〔～人民法院〕(法)最高人民法院.〔～容许浓度〕(化)最大許容濃度.〔～水平〕トップ・レベル.〔～水位〕(水)最高水位.〔～速度〕(交)最高速度.〔～统帅〕(軍)最高統帥.〔～温度〕最高温度.最高気温.〔～温升〕〔～允许温度〕〔～许用温度〕(機)最高許容温度.〔～限度〕(体)マキシマム.〔～限价〕(経)最高制限価格.〔～辛烷值〕(機)最高オクタン価.〔～血压〕(医)最大血圧.〔～扬程〕(機)頂揚程.〔～因数式〕(数)最大公約数.〔～帧频〕(機)最高画周波数.〔～指示〕毛沢東の言葉のこと;文革時、林彪がこのように言った.〔～转速〕(機)最大回転数.〔名〕(気)マキシマム.

〔最高级〕zuìgāojí〔形〕最高の;不完.〔～谈判〕首脳折衝.〔～会议〕最高会議.〔名〕①(語)最高級.②(商)極上等.〔～货物〕最上等品.

〔最高速〕zuìgāosù〔形〕最大速力(の);不完.〔名〕(機)最上速.〔～齿轮〕頂速歯車.〔～速率〕最大速力.

〔最好〕zuìhǎo〔副〕(…に)越したことはない.いちばんいいのは(…だ).(…が)いちばんよい;文の冒頭または主語の後において、次に述べる動作・作用を行うのがいちばんよいという、認定を示す.〈咱们～作完练习再去看电影〉私たちは、宿題をしてしまってから映画を見に行くのがいちばんよい.〈他觉得～还是不要多说话〉やはりしゃべりすぎないのがいちばんだと彼は思った.〈这篇小说儿实在感动人,你～看一看〉この小説はまったく感動的です.あなたも読んでみるのがいちばんいい.〈～是大家出题目,写些日常应用的文章〉みんなが題を出し、何か日常実用の文章を書くに越したことはない.〔連〕(zuì hǎo)最もよい.最良である.〈～的助手〉最良の助手.〈～的价格〉ベスト・プライス.〔～不过〕いちばんよい.これ以上なくよい.(例)〈天津的地毯～〉天津のじゅうたんはとびきりよい.

〔最后〕zuìhòu〔名〕最後;このままあるいは'～地'となり、また〔副・修〕.補語にも用いる. ＝'末了儿'〈这是全书的～一章〉これは全書の最後の1章である.〈～他认输了〉最後に彼は負けを認めた.〈终于到了～〉ついに終極の時が来た.〈～还是不同意〉最後にやはり同意しなかった.〈他是～来的〉彼はいちばんあとからやって来た.〈～终于打起架来了〉しまいにはとうとうけんかになった.〈～请你说几句话吧!〉最後にどうかひと言.〈他跑得在～〉彼は走ってびりだった.〈～地打败侵略者〉最終的に侵略者を打ち負かした.〈三角脸走得～,将到门口,…〉三角顔はいちばん後を歩き、入り口のところに近くなると、…;(《魯・彷・長》).〔～场面〕(劇)ラスト・シーン.〔～冲刺〕(体)ラスト・スパート.〔～核准〕(商)最終認可.〔～价格〕(商)最終価格.〔～检查〕(機)最終検査.〔～拦阻线〕(軍)突撃破砕線.〔～胜利〕最後の勝利.〔～手段〕最後の手段.〔～通牒〕最後通牒. ＝'哀的美敦书'〔～投出〕(体)(ハンマー投げの)振り切り.〔～投弹线〕(軍)最終投弾線.〔～五分钟〕〔熟〕最後の5分間.重大な瀬戸際の最後の時間;事が最終段階に到達していること.特に注意・努力を促す言葉.〔～协议〕最終協議.最終協定.〔～依据〕最終的根拠.確定基準.〔～一招〕〔成〕鼬の最後っ屁.最後の一手;追いつめられた場合の起死回生の一手.〔～议定书〕最終議定書.〔～支柱〕最後の支え.〔～装配〕〔～组装〕(機)最終組立て.

〔最惠关税〕zuìhuì guānshuì〔連〕(経)最恵関税.

〔最惠国〕zuìhuìguó〔名〕最恵国;日語.〔～待遇〕(貿)最恵国待遇.(例)〈给以～〉最恵国待遇を与える.(例)〈在免征关税、国内捐税和其他税费方面,给与～〉関税、国内諸税その他の課徴金の免除に関して最恵国待遇を与える.〔～关税〕(貿)最恵国関税.〔～条款〕(貿)最恵国約款.最恵国条項.

〔最佳〕zuì jiā〔連〕最もよい.最良である.最適である.〔～分配〕(気)最適配分.〔～光圈〕(機)最適絞り.〔～化〕(石)最適化.〔～精神〕困難にめげることなく、強靱な意志をもってつき進んでいく進取の精神;80年代、中国スポーツ選手に求められた.〔～聚束〕(機)最適集群.〔～控制〕(石)最適制御.〔～灵敏度〕(機)最適感度.〔～滤波器〕(石)最適フィルター.〔～耦合〕(機)最適結合.〔～调节〕(機)最適調整.〔～温度〕最適温度.適温.〔～转速〕(機)最良回転数.〔形〕(zuìjiā)(コンクールなどで優勝した)最優秀の;不完.〔～演员〕(劇)トップ・スター.〔～阵容〕もっともすぐれたチーム構成.(例)〈摆出～〉いちばんすぐれたチーム編成をする.

〔最简分数〕zuìjiǎn fēnshù〔連〕(数)既約分数.

〔最近〕zuìjìn〔名〕近ごろ.最近.近々.すぐ近いうち;未来についても用いる.〈～身体很好〉最近体の調子がとてもよい.〈～我到上海去了一趟〉最近私は一度上海へ行った.〈这个戏～就要上演了〉この芝居は近々上演されることになっている.〈听说他～可以出院了〉彼はすぐ近いうちに退院できるようになったということです.〈我打算～去北京〉私はこのほど北京へ行くつもりです.〈～有什么新闻吗?〉近ごろ何かニュースはありますか.〈你～工作怎么样?〉最近お仕事の方はいかがですか.

〔最近截击线〕zuìjìn jiéjīxiàn〔連〕(軍)最小要撃線.

〔最经济管理法〕zuìjīngjì guǎnlǐfǎ〔連〕価値工学.

〔最快〕zuì kuài〔連〕最も速い.〔～交货期〕(貿)近日渡期.直積期. ＝'最早交货日期'〔～取数〕(機)ミニマム・アクセス.

〔最宽部位〕zuìkuān bùwèi〔連〕(生)最大広部.

〔最力〕zuìlì〔形〕もっとも力を入れている.〈反对他人教～的是多二爷〉彼がキリスト教の信者となることにいちばん反対しているのは多二爺である.

〔最利害〕zuì lìhai〔諺〕('是裙带子的官'と続き)いちばんひどいやつは妻の実家のおかげで官職にありついた役人である;昔は高官が職権を利用して一家眷族を官職につかせた.☞'裙带关系'

〔最目〕zuìmù ＝'最凡'

〔最起码〕zuìqǐmǎ〔副〕少なくとも.ぎりぎりのところ.最低限度.〈这套衣服～能穿两年〉この衣服は少なくとも2年着られる.

〔最契之友〕zuì qì zhī yǒu〔成〕大の親友.またとない友人;(《警世・22》).

〔最前列〕zuìqiánliè〔名〕最前列.

〔最前排〕zuìqiánpái ＝'最前列'

〔最前线〕zuìqiánxiàn〔名〕最前線.

〔最强〕zuìqiáng〔名〕(音)最強音部.きわめて強く.フォルティッシモ.

〔最轻级〕zuìqīngjí ＝'最轻量级'〔名〕(体)①フライ級;レスリング.②バンタム級;ボクシング.③バンタム級;重量挙げ.

〔最弱〕zuìruò〔名〕(音)最弱奏部.ごく弱く.ピアニッシモ.〔～音〕ピアニッシモ.

〔最适速度〕zuìshì sùdù〔連〕(体)至適速度.

〔最外端标识灯〕zuìwàiduān biāoshídēng〔連〕クリアランス・ライト.

〔最为〕zuìwéi〔副〕(書)最も;2音節形容詞・動詞の前に用いる.〈～怀恨〉最も敵視している.〈～重要〉最も重要である.〈～可疑〉最も疑わしい.

〔最喜立春晴一日〕zuì xǐ lìchūn qíng yī rì〔諺〕('农夫不用力耕田'と続き)立春に一日晴れると、農民は田を耕すのに苦労しない.

〔最下〕zuìxià〔名〕最も下.最下級.

〔最下点〕zuìxiàdiǎn〔名〕(機)天底点.

〔最小〕zuìxiǎo〔形〕最も小さい.最小である.〔名〕①(機)最小.〔～半径〕最小半径.〔～标度〕最小目盛り.〔～尺寸〕最小寸法.〔～电离〕

最小イオン化. [～电流]谷点電流. [～二乘法] (石) 最小二乗法. [～功] (化) 最小仕事. [一定理]最小仕事の定理. [一原理]最小仕事の原理. [～公倍数] (数) 最小公倍数. [～公分母] (数) 最小公分母. [～刻度]最小目盛り. [～灵敏度] (機) 最小感度. [～挠度] (機) 最小撓たわみ. [～能量] (機) 最小エネルギー. [～平方法] (石) 最小二乗法. [～坡度] (機) 最小勾配こうばい. [～射程] (軍) 最小射程. [～信号法]最小感度法. [～行程] (機) 最小ストローク. [～许可值]最小許容値. [～压力] (機) 最低圧力. [～应变量] (機) 最小歪ひずみ量. [～载荷] (機) 最小荷重. [～责任额] (商) 最低補塡ほてん額. [～直径]短径. [～值]最小値. [～致死量] (医) 最小致死量. ② (化) ミニマム. [～量]同上.

[最新] zuìxīn 〔形〕最も新しい. 最新である. [～版]最新版. [～技术]最新技術. [～式]最新式. [～消息]最新ニュース.

[最硬] zuì yìng 〔連〕いちばん実力のある. もっとも技術の優れている. 〈他是我们车间～的手儿〉彼は私たちの職場でもっとも技術の優れている人です.

[最优] zuìyōu 〔形〕最適(な). 最も優れた; 不完. [～比例]最適比率. [～化]最適化. [～控制] (数) 最適制御.

[最优等] zuìyōuděng 〔名〕最上級.

[最优惠] zuìyōuhuì 〔形〕(商) 最も有利な. 最恵の. [～价] (経) ベスト・プライス. ＝'最优惠的价格' [～条件]最恵の条件. [～贴现率] (商) 優良手形割引歩合.

[最早交货日期] zuìzǎo jiāohuò rìqī 〔連〕＝'最快交货期' (☞'最快')

[最终] zuìzhōng 〔名〕最終. 〈～都将表现为物质文明和精神文明的发展〉最終的には物質文明と精神文明の発展としてあらわれる. [～采收率] (石) 最終採収率. [～产品]最終製品; 生産過程における最終段階の製品. [～产物] (機) 最終生成物. [～价格] (経) 最終価格. [～目标]最終目標. [～目的]最終目的. 究極の目的. [～品质证明书] (商) 確定品質証明書; 国家の検査局・公認の検査機関・商業会議所・研究所・専門商社などが発行する品質証明書をいう. [～温度] (機) 最終温度. [～用户] (商) エンド・ユーザー. [～真理]究極的真理.

[最重量级] zuì zhòngliàngjí 〔連〕(体) ヘビー級; ボクシング.

[最最] zuìzuì 〔副〕最も. 非常に. きわめて; '最'を強めたもの.

[罪](辠)

zuì ① 〔名〕つみ. 法を犯す行為. 〈犯～〉罪を犯す. (転) 過失. 〈归～于人〉人に罪を着せる. ② 〔名〕刑罰. 〈判～〉判決する. 〈死～〉死罪. 死刑. ③ 〔名〕苦しみ. 難儀. 〈受～〉苦しみに遭う. 難儀をする. ④ 罪を他人にきせる. 罪を問う. 〈～己〉自分を責める. 罪をかぶる. 〈请～止身〉一人だけの罪を問うように願う; (《列女傳》). ⑤ 〔名〕姓.

[罪案] zuì'àn 〔名〕犯罪事件.

[罪不容于死] zuì bù róng yú sǐ 〔成〕その罪があまりに大きく死んでも償いきれない; (《孟子・離婁上》).

[罪不容诛] zuì bùróng zhū ＝'罪不可赦' 〔成〕罪が重くて、死刑にしても償いきれない. 許すことができない罪; 罪がきわめて重く、またきわめて悪質な形容; (《漢書・王莽傳》). 〈这个人血债累累～〉この人は血の恨みがいっぱいで殺してもあきたらない. 〈王某上负天子, 下负百姓, ～〉王某は上は天子に背き、下は人民に背き、罪は死をもってしても償えない; (《警世・4》).

[罪黜] zuìchù 〔動〕(書) (処罰の上)免職にする. 〈轻则～, 重则抄没〉軽ければ免職、重ければ家財を没収する; (《醒世・2》).

[罪大恶极] zuì dà è jí 〔成〕極悪非道である. 極悪の罪を犯す. 〈在一两年前还视变法为～〉一, 二年前までは制度法制を改変することを極悪なこととみなしていた. 〈地主南霸天鱼肉百姓, ～必须严惩〉地主の南霸天は民衆を食い物にし、その罪悪はきわめて大きく、必ず厳罰にしなければならない.

[罪当万死] zuì dāng wàn sǐ 〔成〕罪万死にあたる. 〈贱妾～, 此人乃妾之前夫也〉私はとんでもない罪を犯してしまいました、この人は私の前の夫なのでございます; (《古今・1》).

[罪恶] zuì'è 〔名〕罪悪; 又 (副・形). 〈～地杀死了劳动人民〉非道にも勤労人民を殺した. 〈把这种人的～揭露出来〉こういう者の罪悪をあばき出す. [～黑手]犯罪的な黒い手. [～活动]犯罪的活動. [～累累]罪悪累々として重なる. [～目的]犯罪的なねらい. 例〈他们这样干的～〉彼らのこのようにする犯罪的なねらい. [～行径]犯罪的な行状. [～滔天] 〔成〕この上ない大きな罪悪; (劉知幾《史通・人物》). 例〈此人卖国求荣, ～〉この人は国を売り、みずからの栄達をはかり、その罪は限りなく大きい. 例〈汝～, 人人愿得而诛之!〉きさまは罪悪の限りを尽くし、人々はみなきさまを誅ちゅうすることを願っている; (《三國・4》). [～昭彰] [～昭著] 〔成〕罪悪がだれの目にも明らかである. 例〈这些～的家伙〉これらの罪悪がだれの目にもはっきりわかっているやつら. [～贯盈] 〔成〕罪悪がその極点に達すること. 例〈今卓上欺天子, 下虐生灵, ～, 人神共愤〉今(董)卓は上は天子を欺き、下は民を虐げ、悪の限りをつくし、人神ともに憤っている; (《三國・9》).

[罪犯] zuìfàn 〔名〕① 罪人. 犯人. 〈被腐蚀的青少年的～〉腐敗させられた青少年犯罪者. ② 罪. 犯罪. 罪状. 〈两个各自认了本身～〉二人は各々本人自身の犯した罪行を認めた; (《警世・20》). 〈都是些污家门～难饶〉すべて家門をけがす罪で許しがたい; (《金瓶梅・86》). 〈你招认药死俺老子的～〉おまえは私の父を毒殺した罪を白状する; (《元曲・竇娥冤・2》).

[罪该万死] zuì gāi wàn sǐ 〔成〕罪は万死にあたる; 大罪をわびる、あるいは糾弾する言葉; (《水滸・97》). 〈这个人杀人放火～〉この人は殺人放火の大罪で万死に値する. 〈卢方～, 望乞恩相赦宥!〉私、盧方は罪万死にあたりますが、どうか大臣の御容赦を願います; (《三俠・46》). 〈王言如天语, 违背圣旨, ～〉陛下のお言葉は天の声のようなもので、陛下のおおせに背けば、その罪は万死に値する; (《醒世・12》).

[罪辜儿] zuìgur 〔名〕(方) 罪; 北京. 〈他没那么大的～〉彼にはそれ程大きな罪はない. 〈杀人是个大～〉殺人は大罪だ.

[罪鬼] zuìguǐ 〔名〕罪人の亡魂.

[罪过八拉] zuìguòbālā 〔形〕(方) かわいそうでたまらない; (呉). 〈迭个小囡死来真～〉この子が死ぬなんて、ほんとうにかわいそうでたまらない.

[罪过(儿)] zuìguo(r)(又)zuìguò(r) 〔名〕① 過ち. 罪. 罪名. ＝'过失' 〈～很大〉罪はとても深い. 〈但这也不是他一个人的～〉しかしそれとても彼一人の罪ではない. 〈这到底有什么～, 为什么要受到如此折磨呢?〉これはいったい何の罪があるのか、なぜこのような苦痛を受けなくてはいけないのか. 〈岂无～〉どうして罪がないということがありましょう; (《清平・張子房》). [八棒十三的～] (旧) 最も軽い刑罰を指す; 宋代の棒たたきの刑で最も軽い刑は13回たたく場合であり、笞むち打ちの刑では7回、もしくは8回が最も軽いとされる. (《醒世・14》). ② (書) 相手の気分を害すること. 〈有何～, 忽发此辞〉なんのとがめだてすることがあって、このようなことを言い出すのか; (《小玉》). 〔応〕① 罪深いことで. 罰あたりなことです. とんでもないことをいたしまして. 〈我那里知道这些事, ～, ～〉私がどうしてそんなことを知ろうか, 罰あたりなことです、罰あたりなことです; (《紅樓夢・25》). ② (重ねて用い)恐れ入ります. 痛み入ります. 失礼いたしました; 人に面倒をかけたとき、あるいはこれから面倒をかけるときにいう. 〈～～, 交关谢谢!〉すみません、すみません、厚く感謝いたします. 〈宋四公接了道: ～〉宋四公は受け取って、すまないねと言った; (《古今・36》). [～煞侬] (方) 御心労をかけます; (呉). 〔形〕(方) ① もったいない. 残念である. ＝'可惜'; (呉). 〈饭落辣地浪真～〉御飯をこぼしてもったいない. ② かわいそうである. ＝'可怜'; (呉). 〈伊死得介早, 真～〉彼はこんなに早く死んでしまって、ほんとうにかわいそうだ. 〔動〕① (方) (相手の親切・厚意に対して)感謝する. (転) おかげさまで. さいわいにも. かたじけなくも; 感謝の気持ちを表わす. ＝'幸亏得'; (呉), 又 (旧). 〈也～那街上人家, 都把孩儿们来与他教训〉おかげで町の人々が、みな彼のところへ手習いによこします; (《警世・14》). ② (旧) (謙) 身にあまる. 滅相な. 〈却～这老儿, 与我收得马, 又送瓜来〉私みたいな老人にとって身にあまることで、ウマをあずかっていただき、さらにウリをお贈りいただくとは; (《古今・33》). ③ (旧) 責める. 罪をとがめる; また、とがめられる. 〈端的热了走不得, 休见他～〉ほんとうに暑くなって歩けないのです、どうか彼らをとがめないでください; (《水滸・16》).

[罪己] zuìjǐ 〔動〕(書) ☞ [字解] ④.

[罪迹] zuìjì 〔名〕犯罪行為. 〈～昭彰〉罪行が明らかである.

[罪加一等] zuì jiā yīděng 〔連〕罪一等を加える. 罪はさらに大きい. 〈旗人当汉奸, ～!〉八旗たる人が漢奸かんかんになるとは罪はさらに大きい.

[罪咎] zuìjiù 〔名〕罪. 過ち. とが.

[罪款] zuìkuǎn 〔名〕項目に分けて列挙された罪状.

[罪魁] zuìkuí 〔名〕主犯者. 主魁しゅかい. 元凶. 張本人. 〈制造冤案的～〉冤罪えんざいをでっちあげた張本人. 〈归根办起～来, 你始终脱不掉〉つまるところ、主犯が処罰されることになれば、おまえは結局のがれられないのだ; (《官場・56》). [～祸首]張本人. 大元凶. 例〈他就是幕后指挥者, 是～〉彼こそは背後の指導者で、張本人だ. 例〈我们要把那真正的～找出来, 才能伸张正义〉我々はその真の大元凶を捜し出してはじめて正義を広げることができる.

[罪戾] zuìlì 〔名〕(書) 罪悪と過ち.

[罪隶] zuìlì 〔名〕(書) 昔、罪人の家族で奴隷にされた者.

[罪戮] zuìlù 〔動〕(書) 罪を犯したため殺される. 〈如何又起谋叛之心, 自取～?〉どうして謀反の心を起こし、死刑の罪を犯したのか; (《古今・31》).

[罪名] zuìmíng(又)zuìming 〔名〕罪名. 〈给他加上～〉彼に罪名をかぶせる. 〈罗织～〉罪名をでっちあげ罪をきせる. 〈横加～〉やたらに罪をきせる. 〈硬安个～〉むりに罪名をつける. 〈硬加上咱们一个违法的～〉あくまで私たちに違法という罪名をかぶせた. 〈杀头的～〉打ち首にされる罪名.

[罪莫大焉] zuì mò dà yān 〔成〕罪がこれ以上大きいものはない; (《左傳・僖公23年》).

[罪目] zuìmù 〔名〕罪名.

[罪孽] zuìniè(又)zuìnie 〔名〕罪業. 罪障. 〈托生女人, 是上一辈子的～〉女に生まれたのは前世の罪業だ. 〈如果你愿意说这是～, 那么你应该明白这是谁的罪过〉もしあなたがこれは罪業だといいたいならば、あなたはこれがだれの罪か知らなければならない. 〈可怜小妇人丈夫死后, 受如此～, …〉あわれ私の主人は死んでから、このよう

Z

な罪禍に見舞われ、…；(《三俠・7》). 〈诸般～〉いろいろな罪障；(《古今・37》). [～深重]罪業が深く重い.

[罪愆] zuìqiān (書)＝'罪过(ル)〔名〕①' 〈消灭～〉罪を取り除く. 〈他们承认了自己的～〉彼らは自分の罪過を認めた. 〈此乃我之～也〉これはわしの罪だ；(《三國・91》). 〈数说起～、委实的衔冤〉罪とがを責めてみたところで、確かに冤罪だ；(《元曲・蝴蝶夢・3》).

[罪情] zuìqíng〔名〕犯罪の情状. 罪状. 〈～严重〉罪状が重い.

[罪囚] zuìqiú〔名〕罪人. 囚人.

[罪人] zuìrén(又)zuìren〔名〕罪人. 〈难道礼节要你做出对不起祖宗的事, 成为大逆不道的～吗？〉礼節とは祖先に顔向けならない事をし、大逆無道の罪人になれということですか. [～不孥]〔成〕犯罪者が罪を受けるとき、その者一人が罰せられ、家族に及ばないこと；(《孟子・梁惠王下》).

[罪上加罪] zuì shàng jiā zuì〔成〕罪の上に罪を重ねる. 罪の上塗りをする.

[罪嫌] zuìxián〔名〕犯罪の嫌疑.

[罪行] zuìxíng〔名〕犯罪行為. 〈犯下了～〉罪行を犯した.

[罪言] zuìyán〔名〕(書)①みずからを責める言葉. ②人の感情を害する言葉.

[罪业] zuìyè〔名〕(宗)罪深い行為. 罪業. 罪過. ＝'罪孽'；仏教語. 特に身・口・意によって起こる罪をいう. 〈不知前生作何～, 受此恶报！〉前世でどんな罪業を作ったのか、こんなひどい報いを受けるなんて；(《警世・36》). 〈～深重, 天诛难免〉罪業は重大であり、天誅は免れがたい；(《古今・13》). 〈～已满〉罪業はすでにつぐなった；(《水滸・53》).

[罪疑惟轻] zuì yí wéi qīng〔成〕犯罪者には重いもの軽いものがあるが、裁判に際しては軽いものに従って罰する；(《尚書・大禹謨》).

[罪尤] zuìyóu〔名〕(書)とが. 過ち.

[罪有应得] zuì yǒu yīng dé〔成〕罰せられて当然である. 罰は当然の報いである. 〈有些又似乎以为～, 默默无语〉ある者はまた当然受けるべき罰を受けたと思っているようで黙ってなにも言わない.

[罪有攸归] zuì yǒu yōu guī〔成〕罪は帰するところがある. 罪はやがてあばかれる.

[罪在不赦] zuì zài bù shè〔成〕罪が大きくて許せない.

[罪责] zuìzé〔名〕(書)責め. とが. 処罰. 懲罰. 〈开脱～〉処罰を免れる. 〈勿加～〉罰せられぬように頼みます；(《醒世・1》).

[罪杖] zuìzhàng (旧)〔動〕笞打ちの刑に処す. 〔名〕笞打ちの刑.

[罪证] zuìzhèng〔名〕犯罪の証拠. 罪証. 〈尽管我一再恳求, 说这是我的～, 务必留着, 也没有用〉これは私の犯罪の証拠であり、ぜひ残しておいてくれと重ねて懇請したけれどもだめであった.

[罪状] zuìzhuàng〔名〕罪状. 〈查明～〉罪状を調査して明らかにする. 〈你说胡国光是劣绅, 就请你宣布他的～！〉胡国光が悪徳名士というのなら、どうぞ彼の罪状を公表してください.

[蕞]

zuì 小さな. 〈～尔〉小さな. 狭い；多く地域について.

[蕞尔] zuì'ěr〔形〕(書) ☞ 〔蕞〕. 〈臣～微躯, 难图报效〉私は体が小さく貧弱でありますから、聖恩に報いることは難しいと思います；(《迷楼》).

[蕞毛] zuìmáo〔名〕(書)わずかな毛.

[醉](*醉)

zuì ①〔動〕酒に酔う. 〈～酒〉同上. 〈他喝～了〉彼は酒を飲んで酔っ払った. 〈吃～了没有人抬回去〉酔いつぶれたって家までかつぎこんでくれる人はおりませんよ. 〈刘大～了回来〉劉大が酔って帰って来た；(《清平・合同》). ②心を奪われる. 過度に愛好する. 耽る. 〈～心〉心酔する. (事に)酔いしれる. 夢中になる. ひたむきになる. ③〔動〕酒漬けにする. 〈～蟹〉酒漬けのカニ. 〈～虾〉酒漬けのエビ. ④酒漬けにした食品. ⑤〔動〕(方)たばこの吸いすぎで、頭がもうろうとなる；〔四川〕. 〈他吃不来烟, 才几口就～倒了〉彼はたばこを吸いなれていないので、数口でもうろうとなった. ⑥〔名〕姓.

[醉八仙] zuìbāxiān〔名〕酒に酔った'八仙'；これを絵にして料理店などの壁にかける.

[醉饱] zuìbǎo〔動〕(白)十分に酒を飲み十分に食べる. 〈吃得盘无余骨, 酒无余滴, 十分～〉皿に骨も残さず食べ、酒は一滴残らず飲み、したたか酔い満腹でした；(《警世・15》).

[醉笔] zuìbǐ (書)＝'醉墨'

[醉步] zuìbù〔名〕酔ってふらふらになった歩き方. 千鳥足.

[醉床] zuìchuáng〔名〕(旧)食事の後に横になるいす式のベッド.

[醉打马糊] zuìdǎ mǎ hú〔熟〕(方)へべれけに酔ったさま；〔西北〕.

[醉倒(了)] zuìdǎo(le)〔動〕酔いつぶれる. 酔い倒れる. 酔いつぶす. 〈摸到门里, 只见一人～在床, …〉戸の中まで手さぐりでいくと、ベッドに人が酔って倒れているのに気がつき、…；(《京本・15》).

[醉倒马杓] zuìdǎo mǎshāo〔熟〕へべれけになったさま. 酔って意識がもうろうとしたさま.

[醉蝶花] zuìdiéhuā〔名〕(植)クレオメソウ. セイヨウフウチョウソウ.

[醉鬼] zuìguǐ〔名〕酒飲み. のんべえ. 酔っ払い. 〈李歪是个～〉李歪は飲んだくれだ. 〈～懂到这个意思, 又坐下了〉酔っ払いはこの意味がわかり、また座りなおした. [～开车]酔いどれが自動車を運転する. (転)命を粗末にする.

[醉汉] zuìhàn〔名〕(男の)酔っ払い. 酔漢. 〈供养她～的父亲〉彼女の酔っ払いの父親を養う. [～的嘴]〔歇〕口に戸の立てられない人. 言葉にいささかの慎みもない人. [～子撒酒]〔諺〕酔っ払いが酒ぐせを出す. 口から出まかせにしゃべる.

[醉红] zuìhóng〔名〕深紅. 濃い赤；酒に酔った顔のような赤. 〈整整一壶酒差不多全让他一个人喝了, 脸上丝毫不显～〉とっくり1本の酒をほとんどまるごと彼一人に飲ませたが、顔が少しも赤くならない. 〈在秋风里, 成排的枫树颤动着～的叶子〉秋風の中で、列を成したカエデが真っ赤な木の葉を揺らしている.

[醉后乾坤大] zuì hòu qiánkūn dà〔諺〕('壶中日月长'と続き)酔ってしまえば天地のような大きな気持ちになるし、酒壺に浸っておれば時間のたつのもわからず、月日が長く続くような気になる.

[醉后无状] zuì hòu wú zhuàng〔成〕酒に酔って乱れる. 酒の上の醜態. 〈阿措年幼, ～, 望勿记怀！〉阿措は幼く、酒の上の醜態ですから、お気にかけませんよう；(《醒世・4》).

[醉呼呼(的)] zuìhūhū(de)〔形〕酔っていい気持ちになっているさま.

[醉话] zuìhuà〔名〕酔っての言葉. 酒の上での言葉. 〈他说得驴唇不对马嘴, 岂不是～吗？〉彼の話はピントはずれで、酔っ払っての言葉にちがいない.

[醉昏昏] zuìhūnhūn〔形〕(方)酔って正気を失いかけているさま；〔匹〕.

[醉魂藤] zuìhúnténg〔名〕(植)ホソバキジョウラン；ガガイモ科.

[醉鸡] zuìjī〔名〕酒漬けにした若鶏.

[醉酒饱德] zuì jiǔ bǎo dé〔成〕客が主人にもてなしを感謝する言葉；(《詩經・大雅・既醉》). 〈～, 蒙惠诚深〉十分なおもてなしをいただき、心より感謝いたします；(《魏應》).

[醉酒佬] zuìjiǔlǎo〔名〕(方)酔いどれ；〔匹〕.

[醉角眼] zuìjuéyǎn〔名〕(魚)カワアカメ.

[醉雷公] zuìléigōng〔歇〕酔った雷神. (転)('胡霹(批)'〔やたらに落ちる〕と続き、'霹'と'批'との同音にかけて)他人の文章にでたらめの批評を加える人のこと.

[醉李] zuìlǐ〔名〕(植)スモモの一種；浙江省に多く産する. 中国産の中で果実が最も大きく品質極上.

[醉咧咧儿(的)] zuìliélier(de)〔形〕(方)酔ってろれつが回らないさま；〔北京〕. 〈听他这～, 一个字儿也听不真〉彼は酔ってろれつが回らず、一言もはっきり聞きとれない. 〈喝多了就咧～〉飲みすぎるとすぐろれつが回らなくなる.

[醉马草] zuìmǎcǎo〔名〕(植)スイバソウ.

[醉马天堂] zuìmǎ tiāntáng〔熟〕(方)ぐでんぐでんに酔っ払う；〔東北〕. 〈工作时间拿着救济费去喝酒, 喝得～, 这影响可太坏了！〉勤務時間中に救済金を持って酒を飲みに行き、ぐでんぐでんに酔っ払うなんて、悪影響がありすぎる.

[醉猫儿(～子)] zuìmāor(～zi)〔名〕酔いどれ. へべれけの酔っ払い. 大虎；多く(貶). 〈喝成～〉へべれけに酔っ払った. 〈瞧他喝得～似的〉彼ときたらへべれけに酔ってしまった.

[醉命] zuìmìng〔動〕酔って人に命じる. 〈这是你老人家的～了〉これはあなたのお父さんが酔って命じたことだ；(《兒女・32》).

[醉模糊] zuìmōhū (白)＝'醉模糊眼' 〈…, 只见两个小厮都是～的〉…、すると二人の若い者が酔ってもうろうとしていた；(《金瓶梅・53》).

[醉模糊眼] zuìmō hū yǎn〔熟〕(方)酒に酔って目がもうろうとするさま.

[醉墨] zuìmò〔名〕(書)酒を飲んで書いた書画.

[醉模哈] zuìmòhā〔形〕(喩)ほろ酔い気分である；俗語. 〈开了工钱, 他就下酒馆, 整天～〉賃金が払われると彼は酒場に入りびたって一日じゅう酔っ払っている.

[醉魔咕咚] zuìmo gūdōng(又)zuìme gūdāng〔熟〕(方)ぐでんぐでんに酔っ払ったさま. 酔って前後不覚なさま；〔北京〕. 〈他喝得～的, 连家门儿也不认得了〉べろべろになるほど飲んで家の入り口もわからなくなった. (注)'醉貌咕咚' '醉末咕咚' '醉模咕咚' '醉么咕咚'とも書く.

[醉闹] zuìnào〔動〕酔って騒ぐ. 酔ってあばれる.

[醉泥鳅] zuìníqiu〔名〕(白)(喩)酒好きな人の形容；ドジョウは水(酒)があると活動するが、ないと動かない. 〈只有一个～姑舅哥哥〉酒漬けになっている従兄がただ一人いる；(《紅樓夢・77》).

[醉螃蟹] zuìpángxiè〔名〕酒漬けのカニ. ＝'醉蟹'

[醉泡儿] zuìpàor〔名〕(白)(男の)酔っ払い. ＝'醉汉'

[醉拳] zuìquán〔名〕酔拳；拳法の一種で、酔っ払ったような動作をしながら、相手の攻撃をかわし、攻撃する.

[醉人] zuìrén〔動〕うっとりする. 人を酔わせる. 〈～的芳香〉うっとりするような香り. 〈～的歌声〉うっとりするような歌声. 〈玉兰花开得～〉ハクモクレンの花が人を酔わせるように咲いている.

[醉如泥] zuì rú ní〔熟〕泥酔する；'泥'は南海にすむとされる動物の名. 水があると活動するが、水がなくなると塊状になって活動を停止する.

[醉生梦死] zuì shēng mèng sǐ〔成〕夢うつつに生きていること. むなしく生きていること. 酔生夢死. 〈旧时公子少爷过着花天酒地～的生活〉昔のお坊っちゃんたちは酒色におぼれ酔生夢死の生活をしていた. 〈别人都在八大胡同里～, 而他没有那样的恶习〉ほかの者はみ

な妓楼$_{ぎろう}$で酒色にうつつをぬかしているが、彼にはそういう悪習が'なかった.〈如～一般〉まるでぐうたらである；(《金瓶梅·1》).
[醉圣] zuìshèng [名]酒好きの人をいう.
[醉死梦生] zuì sǐ mèng shēng [成]＝'醉生梦生'〈屈申附体～〉屈申(人名)が人の体にのりうつり、もうろうとする；(《三俠·25》).
[醉态] zuìtài [名]酔った状態.酔態.〈他们说那兵士的～〉彼らはあの兵士の酔態ぶりを話した.
[醉翁] zuìwēng [名]酔った人.酒好きの老人.[～之意不在酒][諺]真意は別のところにあるということ.心はここになくて、ほかの方にある.敵は本能寺にあり；(歐陽修《醉翁亭記》).例〈他突然变得对你那么亲热,我看～〉彼は突然変化してきみに親切になったが、私は真意は別なところにあるように思う.例〈他喜欢钓鱼,但～,不在乎钓多少鱼〉彼は魚釣りが好きだが,目的は魚でないから,釣れる魚の多寡は気にしていない.例〈但是来听讲的,只有几个学生！而且他们也是～,还不是借此出来看看夜市罢了！〉けれど講演を聞きに来たのはたった数人の学生しかいないんです.それに彼らだってお目当ては別なところにあって、このチャンスに夜店をひやかしに来ただけなんです.
[醉翁床] zuìwēngchuáng 固＝'醉翁椅(儿)','醉翁榻'／'醉床'〈搀到～上坐下,已自不省人事〉両用ベッドに座らせたが,すでに気を失っていた；(《古今·10》).
[醉虾] zuìxiā [名]☞[字解]③.
[醉乡] zuìxiāng [名]酔い心地.酔境.〈～度日〉酔った心持ちで日を過ごす.〈每日饮酒,自旦及夜,只在～〉毎日酒を飲み、朝から晩まで、ただ酔っ払っている；(《三國·57》).[沉入～]酔って陶然とした気分になる.
[醉蟹] zuìxiè [名]☞[字解]③.
[醉心] zuìxīn [動]☞[字解]②；よく'～于'として用いる.〈～文艺〉文学芸術に心酔する.〈～于历史〉歴史のとりこになる.〈～于音乐〉音楽に心酔する.〈～于数学的研究〉数学の研究に魅せられ没頭する.〈～于游山玩水〉物見遊山に酔いしれる.[～花][植]ヨウシュチョウセンアサガオ.
[醉醺醺(的)] zuìxūnxūn(de) [形]酒にしたたか酔っているさま.酔っ払ってぷんぷんにおわせている.〈有的满脸通红,喝得～的〉顔を真っ赤にしてしたたか酔っている者もいる.〈～的在街上走〉一杯機嫌で通りを歩く.〈二目蒙眬,登时～起来,有些前仰后合〉両眼はかすみ、たちまちほろよい機嫌になり,足もともがふらついておりました；(《三俠·19》).
[醉颜] zuìyán [名]酔った顔.〈饮香醪,～酡〉香りのよいいい酒を飲み,酔って顔が赤い；(《元曲·耆齋郎·4》).
[醉言醉语] zuì yán zuì yǔ [成]酒の上での言葉.〈～的说〉酒に酔ったように言った.
[醉眼] zuìyǎn [名]⑧醉眼；生気のない動きのにぶい目.酔ってぼんやりしている目.〈～乜斜,脚底下拌蒜〉酔眼もうろうとし,足もとがふらつく.〈我也讥诮过他那蒙胧的～是玲珑的复眼〉私も彼のそのもうろうとした酔眼は玲瓏$_{れいろう}$とした複眼であると皮肉っぽくそしったことがあった.〈朦胧着～,打瞌睡〉酔眼もうろうとしたようすで眠りだした；(《警世·13》).[～朦胧]酔って目つきが定まらないさま.例〈那妇人一则多了盃酒,～,…〉女はひとつに酒をたくさん飲んだのでうつらうつらしていたし,…；(《古今·1》).[～模糊]＝'醉眼朦胧'例〈两个和尚嘻嘻哈哈～的走进院门〉二人の和尚は高笑いしながら酔眼もうろうとして庭に通じる門を入ってきた；(《兒女·6》).[～惺忪]＝'醉眼朦胧'
[醉意] zuìyì [名]酔った感じ.酔い気味.〈他已经有三分～了〉彼はすでにいささか酔い気味になった.〈散席以后大部分的人都有一点～〉散会したあと、大部分の人はみな少し酔っていた.〈我已经有几分醺醺的～,推诿着不再喝了〉私はもう幾分ほろ酔いかげんになっていたので,言い訳をしてもう飲まないと断った.
[醉淫饱卧] zuì yín bǎo wò [成]酒を飲み、食事をし,満腹になった後,横になって休む.〈只愿他们当那～之时,或避世去愁之际,…〉ただ彼らが酒や食事で満腹となった時や,世間から離れ,憂さを晴らそうとする際に,…；(《紅樓夢·1》).
[醉鱼草] zuìyúcǎo [名][植]フジウツギ.
[醉枣(儿)] zuìzǎo(r) [名]'白酒'漬けのナツメ.
[醉蒸] zuìzhēng [動]酒蒸しする.

[檇](檇)

zuì [檇李](zuìlǐ) [名] 1)[植]檇杏$_{すいきょう}$、スモモの一種；皮は真っ赤で,汁が多く甘い.浙江$_{せっこう}$省桐郷産のものが最も有名. 2)古地名；今の浙江省嘉興県一帯.

[嶵]

zuì 高く険しいさま.

[嶵嵬] zuìwēi ＝'嶵嵬'[形]⑧山が高く険しいさま.〈其山～以嵯峨〉その山は高く険しくてごつごつしている；(《語林》).

[嶵]

zuì ＝'嶵'〈～隗〉(-wěi)＝'嶵嵬'

ZUN ㄗㄨㄣ

[尊]

zūn ①尊い.地位が高い.〈～卑〉尊卑.目上と目下.〈官～着哩〉お役人は偉いんだぞ；(《警世·1》).②旧時の敬意を表す語.〈～府〉尊宅.〈令～〉ご尊父.〈～夫人〉☞[語彙].③尊ぶ.尊敬する.〈自～心〉自尊心.〈～师爱徒〉師を尊び弟子を慈しむ.〈遥～为显仁太后〉はるかに顕仁太后と敬う；(《初拍·2》).④[量] 1)体.座；神仏の像を数える.〈一～佛像〉一座の仏像.〈一～金身的如来佛像〉金色の阿弥陀$_{あみだ}$如来像一体.〈一～神道〉一体の神様；(《醒世·13》). 2)門；大砲を数える.〈一～大炮〉大砲一門.⑤＝'樽'〈以一～为寿〉一たるさしあげてご長命を祝う；(《醒世·4》).⑥[名]姓.
[尊傲] zūn'ào [形]尊大である.傲慢$_{ごうまん}$である.
[尊报] zūnbào [名]貴方のオファー.〈～经向用户联系,只因来价偏高约20%,以致难以促成〉貴オファーは需要家へ連絡いたしましたが,20%方高値のため,成約の見込みありません.
[尊卑] zūnbēi [名]☞[字解]①.〈～上下,古之常礼〉尊卑·上下を区別するのはいにしえからの礼儀である；(《古今·21》).[～上下之分]上下貴賤$_{きせん}$の別.[～长幼]目上と目下.年上と年下.
[尊便] zūnbiàn [名]⑧(あなたの)ご都合.〈悉听～〉いっさいあなたのご都合にお任せします.〈不要听者,各随～！〉お聞きになりたくない方は,どうぞご随意に；(《警世·1》).〈请～自行！〉どうかご自由におでかけください；(《水滸·21》).
[尊步] zūnbù [名]⑧あなたの歩み.ご足労.〈烦～〉ご足労をかける；(《二拍·2》).
[尊裁] zūncái [名]⑧[敬]貴下のご裁断.
[尊称] zūnchēng [動]尊称する.〈过去～孔子为至圣先师〉かつて孔子を至聖先師と尊称した.[名]尊称.〈'您'是'你'的～〉'您'は'你'の尊称である.
[尊崇] zūnchóng [動]尊びあがめる.〈～长辈〉目上の人をあがめる.〈使他们知道我们的～文化〉彼らに私たちの文化尊重を知らしめる；(《魯·故·理》).〈～体面〉体面を尊ぶ；(《古今·14》).[名]崇敬.〈受人～〉人々に心から敬われる.
[尊宠] zūnchǒng [名]⑧他人の側室に対する敬称.〈现在看尊嫂如此举动,～只好留在汉口,…〉現在の奥様のかくのごとき行動を見ますに,第二夫人は漢口に留めておくほかはなく,…；(《官場·40》).〈～必有妙策〉第二夫人さまには必ず妙策がございますのでしょう；(《警世·32》).
[尊处] zūnchù [名]⑧(相手の)住所·家庭を指す.〈已经送到～了〉すでにお宅にお届けしました.〈他有钱在～吗？〉彼はあなたの所に金を蓄えていますか.[応]おところは.お宅は；相手の住所を尋ねる語.
[尊赐] zūncì [名]⑧おめぐみ.賜りもの；もらったものをていねいにいう語.
[尊从] zūncóng [動]⑧尊敬し従う.
[尊大人] zūndàrén [名]⑧お父上.ご尊父様；他人の父親をいう.〈～,做什么到南边去呢？〉お父上は何をしに南方へ行かれたのですか.
[尊而不亲] zūn ér bù qīn [成]尊敬はするが親しみはもたない；(《禮記·表記》).
[尊法反儒] zūn fǎ fǎn rú [成]儒家に反対し法家を重んじる.
[尊范] zūnfàn [名]⑧御尊顔；ときに嘲笑$_{ちょうしょう}$して.〈这个人的～,倒可以叫做'冬瓜'〉この方の御尊顔は,なんとトウガンといってよい；(《二十年·34》).
[尊奉] zūnfèng [動]⑧①尊敬する.崇拝する.〈～古训〉古くからの教えを尊ぶ.②尊重して実行する.〈～上峰旨意〉上官の意思に従う.
[尊夫] zūnfū [名]⑧あなたの夫.御亭主.御主人.
[尊夫人] zūnfūren [名]⑧奥さま.令夫人.ご令室.
[尊服] zūnfú [動]敬服する.〈别人不～你,我～你〉ほかの人があなたに敬服しなくても,私はあなたに敬服する.
[尊甫] zūnfǔ [名]⑧ご尊父.
[尊府] zūnfǔ [名]①[敬]☞[字解]②.②⑧ご尊父.
[尊父] zūnfù [名]⑧あなたの父上.ご尊父.
[尊高] zūngāo [形]高貴で尊い.
[尊庚] zūngēng [応]⑧人に年令を聞く敬辞.＝'贵庚'〈足下～？〉貴殿はおいくつでいらっしゃるか；(《古今·19》).
[尊公] zūngōng [名]⑧①お父上.ご尊父様.②友人に対する尊称.
[尊官] zūnguān [名]⑧長官に対する呼称.官吏に対する敬称.貴官.＝'尊兄'〈相恳～〉あなたにお願いします；(《清平·楊溫》).
[尊管] zūnguǎn [名]大家庭などで使用人の頭$_{かしら}$に対する敬称.
[尊贵] zūnguì [形]身分が高くて貴い.高貴である.地位が高い.〈～的客人〉高貴な客.〈这年月呀,女人～啦！〉このごろは婦人の地位は高くなった.〈没见过当媳妇的这么～〉嫁のくせにこんなにお高くとまるのは見たことがない.[～人]高貴な人.[動](他人を)尊重する.
[尊行] zūnháng [名]ご兄弟の順序.〈～排几？〉ご兄弟のうちあなた

は何番目ですか.

[尊号] zūnhào [名] ①(皇帝や皇后など)尊敬する人に対する号. ②雅号.

[尊侯] zūnhóu [名] 昔の侯の位にある人に対する尊称.

[尊惠] zūnhuì (書) = '尊賜'

[尊纪] zūnjì [名] (書) ①他人の召使に対する尊称; '纪'は'纪纲'の略. ②相手を煩わして何かしてもらうときの婉曲的な言い方. <弟即修字数行, 烦~带去, 便感激不尽了>私、さっそく数行の短い手紙をしたためますので、お手数ながらお持ちいただければ、感激これ尽きぬ程でございます; («紅樓夢·114»).

[尊家] zūnjiā [名] (旧) あなた様. 貴下. 貴方; ときに皮肉の意. <~吃着官饷>あなた様はお上の禄をはんでおいでです. <~的一对眼有点近视呀>あなたは少々近眼でいらっしゃる.

[尊驾] zūnjià [名] (書) ①お使いの方. ② = '尊家' <恭候~光临>あなた様のおいでをお待ち申し上げております. <东交民巷, 紫禁城倒不臭不脏, 也得有~的份儿呀!>東交民巷(旧時北京の外国大·公使館のあった地区)や王宮は臭くもきたなくもないが、しかしあなた様のお住まいになられるところではないでしょう. <小弟好伺候~>私はお待ち申しあげております; («警世·1»).

[尊鉴] zūnjiàn [動] (書) ご高覧いただく. <承蒙~, 不胜感激>ご高覧いただいて感謝に堪えません.

[尊教] zūnjiào [名] (書) 貴下の仰せ. お説. ご意見. <凭~>貴下の仰せのとおりで結構です; («古今·40»).

[尊价] zūnjiè [名] (書) お使いの方.

[尊敬] zūnjìng [名] 尊敬. <受到人民的~>人民に重んぜられる. <给他相当的~>彼に相当の尊敬を払う. [動] 尊敬する. <~老师>先生を尊敬する. <~长辈>年長者を敬う.

[尊舅] zūnjiù [名] (書) 母の兄弟、または妻の兄弟に対する敬称.

[尊居] zūnjū [名] (書) 他人の住所·住宅に対する敬語. また人の住所を問う語. <先生声口是楚人了, 但不知~何处?>お話しぶりでは楚の国の方のようですが、どちらにお住まいで; («警世·1»).

[尊眷] zūnjuàn [名] (書) あなたの御家族; 他人の家族に対する敬称.

[尊君] zūnjūn [名] (書) ご尊父.

[尊可] zūnkě [名] (白) あなたの恋人. あなたの愛する女性; '可'は'可人'.

[尊客] zūnkè [名] (書) 客人に対する敬称; お客人. お客様.

[尊孔] zūn-Kǒng [動] 孔子を尊敬する.

[尊口] zūnkǒu [名] あなた様の口; 皮肉を言うとき. <请免动~吧!>あなた様の口を閉じてください; 黙ってください. 黙ってもらおうか. <免开~>おっしゃっていただくには及びません; («兒女·26»).

[尊款] zūnkuǎn = '尊项'

[尊閫] zūnkǔn [名] (書) 他人の妻に対する敬称. 奥様. ご令室; '閫'は婦人の居室. <初不晓得是~>貴方の奥さんとは知りませんでした; («京本·16»).

[尊老] zūnlǎo [動] 老人を尊敬する. [~爱幼]老人を尊び、幼いものを慈しむ. [名] (書) 父母.

[尊礼] zūnlǐ [動] (書) 尊敬して礼をつくす. <~贤士>賢者を尊敬し礼をつくす; («警世·4»).

[尊门] zūnmén [名] (書) 相手の住居に対する尊称.

[尊名] zūnmíng [名] (書) (敬) あなたのお名前.

[尊命] zūnmìng [名] (書) 貴下の仰せ. 貴命. <谨依~>謹んでご命令どおりにいたします; («古今·1»).

[尊眸] zūnmóu [名] (書) 他人の目に対する敬称; お目. <各洗~, …>皆様よくお目をお洗いになって、…; («十二樓·拂雲樓»).

[尊目] zūnmù (書) = '尊眸'

[尊前] zūnqián [名] (書) 目上の人に手紙を書くときの用語. <叔父大人~>叔父様.

[尊亲] zūnqīn [名] 尊属.

[尊亲属] zūnqīnshǔ [名] 自分より上位にある親属; 親·祖父母·曾祖父母などど.

[尊躯] zūnqū [名] (書) あなたのお体.

[尊人] zūnrén [名] (書) (敬) ①ご尊父. <公之~, 昔年曾与皇叔约共讨贼>貴公の父上はその昔、皇叔と共に賊を討つことを約した; («三國·65»). ②(白) 他人の親に対する尊称. <二位~>ご両親; («警世·1»). ③(白) 自分の親·しゅうと·しゅうとめなどの年長者を指す. <我无~拘管, 只碍得这个小业畜>私にはうるさく言う親がいないのに、このくそがき(自分の子)だけがじゃまをする; («初拍·17»).

[尊荣] zūnróng [形] (書) 高貴でりっぱである. 権勢がある. 威厳と栄誉をもっている. <安享~>安らかに権勢を享受する.

[尊容] zūnróng [名] ①ご容貌; ときにからかいの意を含む. <瞧他那副~, 还打扮呢!>やつのあの顔を見てみろ、まだ飾りたてているぞ. <在山泉水里照一照~>山の泉でちょっと顔をうつしてみる. <自家~有些古怪>自分の姿がどうもおかしい、かわっている; («照世盃·2»). ②仏様の尊いお顔.

[尊儒] zūnrú [動] ①儒者を尊ぶ. <~反法>儒者を尊び法家に反対する. ②儒教を尊ぶ.

[尊若菩萨] zūn ruò púsa [熟] (旧) 菩薩と同じく尊い; 他人に神仏を敬うと同じに自分を敬うことを求める. <爱自己~, …>自分は菩薩様かなにかのように尊大で、…; («紅樓夢·79»).

[尊嫂] zūnsǎo [名] (書) (敬) ①あなたの兄嫁. ②あなたの奥様. <现在看~如此举动, …>現在の奥様のかくの如き行動を見ますに、…; («官場·40»).

[尊神] zūnshén [名] 神に対する敬称. 神様. <当那位'永远健康'的赫赫~在位时, 无奇不有>あの「永遠に健康」な輝かしい尊い神が、位にいます時には、ありとあらゆる不思議な現象がおこります. <~, 崔某不知~是何方神圣>神様、崔なにがしはそなたがどちらの神様でおられるのか知らないのです; («警世·19»).

[尊尚] zūnshàng [動] (書) 尊ぶ. = '崇尚' <~贤能>賢能の士を尊ぶ.

[尊生] zūnshēng [動] 生命を尊重する.

[尊师] zūnshī (書) [名] ①先生に対する敬称. ②道士に対する敬称. ③他人の先生に対する尊称; あなたの先生. [動] 師を敬う. [~爱生]教師を尊敬し学生を愛すること. 例<这里, 我着重说一说~的问题>ここで私は教師を尊敬し、学生を愛するという問題を強調して述べます. [~爱徒]師匠を尊敬し、弟子をかわいがる. [~重道]師を敬い道理を重んじる; («後漢書·孔僖傳»). 例<文明礼貌, ~, 在学校里已成风气>上品で礼儀正しく師を敬い道理を重んずる気風が学校内にある. [~重傅] [成] 師匠を尊ぶ; («漢書·孔光傳»).

[尊使] zūnshǐ [名] (書) (敬) ご使者.

[尊属] zūnshǔ [名] (書) ①親族の中で自分よりも目上の人. ②(敬) 貴下の親族.

[尊宿] zūnsù [名] (宗) 徳の高い年長の僧; 仏教語.

[尊堂] zūntáng [名] (書) ご母堂. <你~家下大小事故, 都在我老汉身上>おまえさんのお母さんのところの厄介ごとは、どんなことだっていっさいこの年寄りがひきうけて、…; («儒林·1»). <搬取老~上山>母上を山にひきとる; («水滸·42»).

[尊体] zūntǐ [名] (白) 他人の体に対する敬称; お体<不审~何如>あなたのお体がどんな具合なのか存じません; («小說»).

[尊帖] zūntiě [名] (書) 人からいただいた招待状に対する敬語.

[尊王攘夷] zūn wáng rǎng yí [成] 力を王室のためにつくし、外族を排除すること; («史記·太史公自序»).

[尊翁] zūnwēng [名] ①(書) ご尊父. <~如今也为此事悬心>あなたのお父上も今その事を心配なさっておられるのですね; («紅樓夢·7»). ②(白) 老人(男)に対する敬称.

[尊无二上] zūn wú èr shàng [成] = '天无二日'; («禮記·坊記»).

[尊仙] zūnxiān [名] (書) 神仙に対する敬称.

[尊贤爱才] zūn xián ài cái [成] 賢才をたっとび愛する.

[尊显] zūnxiǎn [形] (書) 尊敬を受け地位がある; 社会的地位が高い.

[尊相] zūnxiàng [名] (書) ①あなたの人相. ②他人に対する尊称.

[尊项] zūnxiàng [名] (書) 貴下の金子. <前负~>さきに拝借の金子.

[尊姓] zūnxìng [名] (敬) あなたの姓. [応] あなたの姓はなんとおっしゃいますか. 貴下の姓は. <请问您, ~大名?>お尋ねしますが、ご姓名は. <~何讳?>あなたの姓と字は; («警世·32»).

[尊性] zūnxìng [名] (書) ご性質. ご気性. <我知你~高傲, 十分违慢了你>私はあなたのご気性が気高く、あなたにたいへん失礼していると知っています; («西遊·27»).

[尊兄] zūnxiōng [名] (書) ①貴下. 貴君. 貴兄. <~高姓?>ご貴殿のご姓名は; («古今·36»). ②(友人との手紙で用い)拝啓.

[尊需] zūnxū [名] (書) 貴方の需要. <如能符合~, 请以函电联系>貴需要に適合の節は、書信または電報でご連絡ください.

[尊严] zūnyán [形] 尊厳さがある. 貫録がある. 威厳がある. [~形象]厳然たるイメージ. 例<保持了自己在国际交往中的~>国際舞台でその厳然たるイメージを保ち続けてきた. <牛老者是五十多岁的小老头, 不怎么~>牛老は五十数歳のまあ年寄りといったところであるが、それほど重々しく威厳にみちているわけではない. [名] ①尊厳. <有损~>尊厳を傷つける. <有~的人>尊厳のある人. [民族的~]民族の尊厳. [法律的~]法の尊厳. ②(書) 父親の尊称. <当日~不蒙允许>その日にお父様はお許しを下さいませんでした; («警世·29»).

[尊颜] zūnyán [名] (書) ご尊顔. あなた様. <自别~, 思慕之心, 未尝少息, 悬悬不忘于心>あなた様とお別れしてから、思慕の気持ちは弱まることがなく、いつも心から離れません; («古今·3»).

[尊恙] zūnyàng [名] (書) ご病気. <~乃七情所伤, 非药饵可治>そなたは七つの情が傷ついておって、薬で治るものではない; («警世·22»).

[尊意] zūnyì [名] (書) 貴意. あなた様のお考え. <未悉~如何>貴意いかがでしょうか. <未知~肯容否?>お許しいただけるかどうかわかりませんが; («古今·7»).

[尊寓] zūnyù [名] (書) 他人の住所の敬称; お宅. <~在何处?>お宅はどこにございますか; («老殘·3»).

[尊造] zūnzào [名] (書) あなたの運命; '造'は'造化'.

[尊章] zūnzhāng = '尊嫜' [名] (書) 夫の父母に対する敬称. ご両親. お父さまお母さま.

[尊长] zūnzhǎng [名] 目上の人. 長上の者. <冒犯~>長上の尊厳を冒す. <列位~在上, 小生有一言相禀>ご在席の皆様方、一言申し上げ

たいことがございます；(《醒世·17》).〔目无～〕目上の人を何とも思わない．例〈你同三弟都弄得～,专门捣乱〉おまえと三弟は目上も重んじず、わざと悶着ばかり起こすようになってしまった．

〔尊帐〕zūnzhàng〔名〕㊟貴方の勘定．〈此款已收入～无误〉本代金相違なく貴方の勘定に入金しておきました．

〔尊者〕zūnzhě〔名〕①年長者．②㊐聖者；仏教語．③仏教徒の羅漢に対する敬称．

〔尊重〕zūnzhòng〔動〕尊重する．↔'轻蔑'〈互相～〉互いに尊重し合う．〈～对方〉相手を尊重する．〈～你的意见〉きみの意見を尊重する．〔形〕重々しく落ち着いている．〈放～些！〉ちゃんとしなさい．〈请你自己放～一点ㄦ！〉どうか自分を少し大切にしてください．〈竟比个女孩ㄦ来得还～〉普通の女の子などよりずっと軽薄なところがない；(《兒女·1》).〈安公子是个～诚实少年〉安坊ちゃんは落ち着きのある誠実な若者である；(《兒女·8》).〔名〕尊重．〈受到～〉尊重される．〈得不到应有的～〉相応に尊重されない．

〔尊舟〕zūnzhōu〔名〕㊟貴下の船．

〔尊主泽民〕zūn zhǔ zé mín〔成〕君主の威光を盛んにし、民はその恩恵を受けること；(蘇軾《與李公擇書》).

〔尊篆〕zūnzhuàn〔名〕㊟雅号．＝'台甫'

〔尊字〕zūnzì〔名〕㊟あなたの字．

〔尊祖〕zūnzǔ〔名〕㊟他人の祖父に対する敬称．

〔尊俎〕zūnzǔ〔名〕㊟酒食を入れる容器．〈折冲～〉外交交渉を行う．〔～折冲〕〔成〕敵を酒杯の間に制すること．＝'折冲樽俎'；(《戰國策·齊策》).

〔尊嘴〕zūnzuǐ〔名〕あなた様の口·言葉；皮肉を言うとき．〈瞧瞧～,就知你午饭吃了什么〉あなた様の口をちょっと拝見すれば、昼に何を召し上がったかわかります；きたない口だという意味．

［遵］ zūn ①従う．(…の)とおりにする．〈～守〉遵守する．守る．…に従う．②〔名〕姓．

〔遵办〕zūnbàn〔動〕申し付け·命令どおり執り行う．〈倘蒙惠定,祈即示复,以凭～为荷！〉ご注文いただけますならば、早速ご返事下されたく、お申し付けどおりお取り計らいいたします．

〔遵从〕zūncóng〔動〕㊟従う．〈～决议〉決議に従う．〈～上级的指示〉上級の指示に従う．〈～老师的教导〉先生の教えに従う．〈一切事保持一种淳朴习惯,～古礼〉すべてある種の純朴な習慣を保持し、古礼に従っている．

〔遵奉〕zūnfèng〔動〕㊟遵奉する．遵守し執り行う．

〔遵教〕zūnjiào〔動〕㊟命に従う．いいつけを守る．〈还有什么不～的〉従わないことがありましょうか；(《官場·25》).

〔遵令〕zūnlìng〔動〕命令に従う．

〔遵陆〕zūnlù〔動〕㊟陸路を行く．

〔遵路〕zūnlù〔動〕㊟①正しい道に従う．②旅立ちする．③陸路を進む．

〔遵命〕zūnmìng〔動〕命に従う．〔応〕㊔かしこまりました．仰せのとおりにいたします．〈是,孩ㄦ～〉はい、私は(お父様の)言いつけに従います．

〔遵期〕zūnqī〔動〕貴方の期限どおりにする．＝'按期'；㊐．〈～交货〉貴方の期限どおりに商品を引き渡します．

〔遵时养晦〕zūn shí yǎng huì〔成〕時運に逆わずじっと自分を表面に出さずにいる；じっと隠居して時運を待つ．逆境に耐える．＝'遵养时晦'；(《詩經·周頌·酌》).

〔遵守〕zūnshǒu〔動〕☞〔字解〕①．〈～法律〉法律を守る．〔～时间〕時間を守る．〔～公共秩序〕公共の秩序を守る．

〔遵行〕zūnxíng〔動〕従って行う、守る．指示·規定どおりに実行する．〈早起早睡是他一贯～的生活规律〉早寝早起きは彼が一貫して守ってきた生活の規則である．〔～方向〕㊟この方向へ進め；道路標識．

〔遵循〕zūnxún ㊟＝'遵照'〈～正道〉正道に従う．〈～新宪法〉新憲法に従う．〈～原则进行工作〉原則に従って仕事をする．〈～价值规律〉価値法則を尊重する．〈～国际惯例〉国際慣例に従う．

〔遵养时晦〕zūn yǎng shí huì＝'遵时养晦'；(《詩經·周頌·酌》).

〔遵依〕zūnyī〔動〕㊟(指示·命令に)従う．そのとおりにする．〈范宗华自父亡之后,真是～父训,侍奉不衰〉范宗華は父が亡くなってから、本当によく父の言いつけに従い、世話することを怠りませんでした；(《三俠·15》).

〔遵约〕zūnyuē〔動〕㊟約束に従う．〈他不是～来了吗？〉彼は約束どおり来たではないですか．

〔遵章〕zūnzhāng〔動〕規則に従う．

〔遵照〕zūnzhào〔動〕(…の)とおりに従い守る．尊重する．＝'依照'；㊐．〈～办理〉仰せのとおり執り行う．〈～父亲的告诫〉父の戒めを守る．〈文章这样修改是～了作者的意见〉文章をこのように改めたのは作者の意見によったのである．㊞…に従って．…によって．〈～党在农村中的阶级政策办事〉党の農村における階級政策に従って仕事をする．〈～合约规定准时装货〉契約の規定どおり間違いなく船積みいたします．〈～上级的通知,手表,电视机今天起降低零售价格〉上部機関からの通知により、腕時計、テレビは今日から小売価格をさげる．■'按照''依照'よりも重々しい語感がある．

〔遵旨〕zūnzhǐ〔動〕㊟勅命に従う．

［僔］ zūn〔僔绌〕(zūnchù)〔動〕へりくだり譲る．謙遜して譲歩する．

［樽］(罇) zūn ①酒器．酒だる．〈～俎〉酒だるとまな板；宴会道具．〈且喜～不燥〉酒だるがからにならないのがうれしい；(白居易《效陶潛體詩其二》詩).②〔名〕㊟びん；㊐．

〔樽罍〕zūnléi〔名〕㊟昔、宴会に用いた酒だる．

〔樽枳〕zūnzhǐ〔名〕㊟せん．コルクの栓；㊐．

〔樽俎〕zūnzǔ〔名〕㊟①☞〔字解〕．②酒席．宴会．〔折冲～〕〔成〕宴席で外交手段を弄し、敵を制する．外交折衝する；(《晏子春秋·內篇雜上》).

［鐏］ zūn 矛のいしづき．

［鳟］ zūn ㊟マス．〈～鱼〉(-yú)1)同上．2)カワアカメ．

［撰㊁］ zūn 冠婚葬祭で儀式の司会·進行をつかさどる；'遵'に通じる．∥㊀ zhuàn

［僔］ zǔn ①自制する．謙遜し辞退する．②集まる．多いさま．㊟

［撙］ zǔn〔動〕①切り詰める．節約する．倹約する．〈～下一些钱〉切り詰めて金を残す．②〔動〕㊔つねる．つかむ．〈妇人用手～着他腮骂道：…〉婦人は手で彼のあごをつねり…とののしった；(《金瓶梅·73》).

〔撙出来〕zǔnchūlai〔動〕倹約によってある結果がでる．〈这笔钱是我省吃俭用～的〉この金は私が食べる物·使う物を倹約した結果だ．

〔撙节〕zǔnjié〔動〕①切り詰める．倹約する．節約する．〈～地过日子〉切り詰めて暮らす．〈到任之后,事事以～为先〉着任後すべてにわたって節約を重んじてきた；(《官場·20》).〈少时酒来,～而饮,不可过于贪杯！〉しばらくしたら、酒がくるから、かげんして飲み、むさぼり飲んではいけない；(《三俠·82》).②法を守る．

〔撙省〕zǔnshěng〔動〕㊟節約する．

［噂］ zǔn 寄り集まって話し合う．うわさ話をする．〈～沓〉(-tà)議論が入り乱れる．〈～议〉(-yí)寄り集まってあれこれ議論する．

［蕁］ zǔn〔蕁蕁〕(zǔnzǔn)〔形〕㊟樹木のよく茂っているさま．

［捘］ zùn ①手の指で押さえる．②㊐＝'搓'

ZUO　ㄗㄨㄛ

［作㊀］ zuō ①(手工業の製造所あるいは加工場の)仕事場．細工場．〈～坊〉同上．〈油漆～〉ペンキ職の仕事場．〈洗衣～〉洗濯場．②〔量〕㊔技能の職種を表す．〈各～匠人〉それぞれの職人；(《金瓶梅·16》).∥㊁ zuò

〔作瘪子〕zuō biězi＝'嘬瘪子'

〔作场〕zuōchǎng〔名〕㊟作業場．＝'作坊'；㊐．〈蜡烛～〉ろうそく工場．

〔作坊〕zuōfang〔名〕①手工業の工場．町工場．仕事場．作業場．〔～眼ㄦ〕㊟町工場．仕事場．例〈～里没好话〉職人の言葉は野卑である．〔军器～〕㊔兵器工場．兵器廠．②㊐口入れ屋．桂庵．口入．〈老妈ㄦ～〉女性の使用人を紹介する所．

〔作房〕zuōfang〔名〕工場．仕事場．☞'作房 zuòfáng'．

〔作分〕zuōfen ㊔＝'作坊①'〈这一对金铃吊挂,乃是东京内府～高手匠人做成的〉この一対の'金铃吊挂'〔上に宝蓋のついた金の鈴〕は東京の内府工房の名工の手によるものである；(《水滸·59》).

〔作头〕zuōtóu〔名〕仕事場で作業する人を管理する親方．職人の頭．〈前村李～家有一口轻敲些的在那里,…〉前の村の李親方の家に軽便なものがあるから、…；(《初拍·13》).☞'作头 zuòtóu'

［咋㊄］ zuō〔動〕唇をすぼめる．＝'嘬'〈他～圆了嘴,学着机车的汽笛〉彼は唇をまるくすぼめて汽笛のまねをしている．∥㊀ zhà, ㊁ zǎ, ㊂ zhā, ㊃ zé

［嘬㊀］ zuō ①〔動〕唇をつぼめて吸う．＝'吮吸'；俗語．〈小孩～奶〉子どもが乳を吸う．②〔動〕㊟みずから不幸を招く；㊐．〈他又～呢,早晚得～一顿打〉彼は自業自得だ、いずれきっと殴られる．〈别～出病来！〉自分から病気になるようなことをするな．〈这简直是～死呢〉それはまったく自殺行為だ．③〔動〕㊟(雨や雪の)けはいをはらむ；㊐．〈天这么暖和,得～一场雪〉こんな暖かくては、きっと一雪やってくる．〈人～有祸,天～有雨〉人は災いをはらみ、天は雨をはらむ．■'咋''作'とも書く．∥㊁ chuài

〔嘬瘪子〕zuō biězi〔熟〕㊟挫折する．ひどい目に遭う．動きがとれなくなる．ひっこみがつかなくなる．立場に窮する．＝'作瘪子'；㊐，㊐．〈他抱着满心希望一下子干好,没想到嘬了瘪子了〉彼はいっぺんにやりあげようと胸いっぱいの希望を抱いていたが、挫折するとは思いもしなかった．〈你就这么胡来吧,早晚可要～呢！〉おまえはこんなむちゃをして早晚きっと行き詰まるぞ．〈说好了,下午两点在公园门口约会,可他现在还不来,让人家姑娘等着,你说让

我这个介绍人多～〉午後２時に公園の入り口でとデートの約束をしておきながら、彼はまだ来ないで相手のお嬢さんを待たせているのだ、まったく紹介者の私としては立場がないよ．■'作鳖子''咋瘪子'とも書く．

[嘬怪] zuō, guài [動] (方) 自業自得である；[北京]．〈这个娄子是你自己嘬的怪！〉このごたごたはきみ自身が引き起こしたものだ．〈这孩子又～呢，不摔着不算完〉この子はまたはしゃいで、転ばなければやめない．

[嘬寒碜] zuō hánchen ＝'嘬含碜' [熟] (方) ぶざまなさまを人前にさらす．＝'撮寒碜'〈看你嘬这份ル寒碜〉きみのこの恥さらしなことを見ろ．〈别做那～的事！〉そんなみっともないことをするな．

[嘬雷] zuōléi [動] (方) みずから災いを求める．みずから苦境に陥る；[北京]．〈闹吧，你横是又～呢！〉騒ぎなさい、どうせまた自分からひどい目に遭うにきまっているんだから．

[嘬抹] zuōmo (方)＝'琢磨'

[嘬腮] zuōsāi [形] (方) ほおの肉が落ちている；[北京]．〈他瘦得都～了〉彼は痩せてほおがげっそりくぼんでしまった．〈连腮都嘬进去了〉ほおの肉すら落ちくぼんでしまった．

[嘬手指头] zuō shǒuzhǐtou [熟] (方) みみっちくする．爪に火をともす；[北京]．〈你这么抠门ル，～！〉きみはこのようにけちけちして爪に火をともしているようだ．

[嘬牙花子] zuō yáhuāzi (又) zuò yáhuāzi [熟] (方) (立場などが)非常に困る．手をやく；[北京]，[天津]．〈我把改革工艺的想法跟技术员老李一谈，他也直～〉私は製造技術を改革する考えを技術者の老李にちょっと話したら、彼もすっかり困りはてた．

[嘬嘬ル蜜] zuōzuōrmì [名] (方) どろどろにとけた水あめ・蜜；[北京]．

[昨] zuó ① 昨日．きのう．＝'昨天' ② 以前．過日．〈～两次晋谒，不得一见，…〉過日二度参上いたしましたが、お目にかかれず、…；(《三國·38》)．

[昨非] zuófēi [名] (書) 過去のあやまち．

[昨来] zuólái [名] (白) 昨日．〈安主事黄主事两个～请我吃酒，…〉安主事、黄主事二人が昨日私に酒をごちそうするというので、…；(《金瓶梅·52》)．〈况～所梦的事，似与这事符合〉いわんや昨日見た夢はこの事と一致する；(《新編五代》)．

[昨伲] zuóní [名] (方) 昨日；[呉]．〈～夜里做个啥事体嗄？〉ゆうべは何をしていたのか；(《孽海花·18》)．■'伲'は'日'の変音．

[昨年(子)] zuónián(zi) [名] (方) 去年；[四川]．

[昨ル] zuór (方)＝'昨ル个''昨ル格'／'昨天'；[山]，又(白)．〈～格，我梦着大星回了家〉昨日、私は大星が家に帰って来た夢を見た．〈～个夜里，我蹲在炕上，打着伞，把这些背心顶在头上〉ゆうべなんか、私はオンドルに座って、傘をさしてさ、これらのシャツを頭の上にのっけていたんだよ．〈～省城里已有信来〉きのう省城から手紙が届いております；(《官場·51》)．[～晚上]昨晩．

[昨日] zuórì [名] 昨日；'昨天'より硬い．

[昨日(子)] zuóri(zi) (方)＝'昨日'；[呉]．

[昨是今非] zuó shì jīn fēi [成] 昨日は是とし今日は非とする．以前そうであったが今は違う；世の中が変わることをいう．(《兒女·20》)．

[昨死今生] zuó sǐ jīn shēng [成] ① 失敗して再びやりなおす．② 誤りを改め正道にもどる．

[昨岁] zuósuì [名] (書) 去年．

[昨天] zuótiān [名] 昨日．〈～晚上〉昨晩．

[昨晚] zuówǎn [名] 昨晩．昨夜．〈～一夜不回，奴家已自疑心〉昨夜一晩じゅう帰って来なかったので、私はすでに疑っていた；(《古今·40》)．

[昨宵] zuóxiāo [名] (書) 昨夜．

[昨夜] zuóyè [名] ① 昨夜．[～灯花报，今早(朝)喜鹊噪] [諺] 昨夜は'灯花'がはじける知らせ、今日はカササギの鳴き声がかまびすしい；よいことのある前兆．＝'昨夜灯花，今早鹊噪'；(《水滸·22》)．② (方) 昨日．きのう；温州方言．③ (白) 先日．

[昨夜头] zuóyètou [名] (方) 昨夜；[閩]．

[昨叶何草] zuóyèhécǎo [名] [植] ツメレンゲ．＝'昨叶荷草'

[昨朝] zuózhāo [名] (方) 昨日；[閩]，又(白)．〈～怎晓今朝死〉昨日どうして今日の死がわかろうか；(《元曲·蝴蝶夢·1》)．〈～不期是他来到〉昨日思いがけないことに彼がやって来た；(《劉知遠》)．

[昨者] zuózhě [名] (書) 先日．前日．

[莋] zuó 地名用字．[莋都] (Zuódū) 昔の県名；今の四川省漢源県の東北．

[捽] zuó [動] (方) 引っつかむ．＝'揪'；[北京]，[天津]．〈～毛ル〉頭髪を引っつかむ．〈～他的头发〉彼の髪の毛を引っつかむ．〈～了一把头发〉ぐいと一つかみ髪の毛を引っぱった．〈～着他胳膊就往外走〉彼の腕を引っつかむと外へ出た．〈展臂一手～定刘知远衣服〉ひじを伸ばしてむんずと劉知遠の服をつかみはなさぬ．〈猛力一～，厉声问道〉猛烈な勢いで引っつかむと、激しい声で尋ねた．〈～那厮回来〉そやつをひっ捕まえて戻って来た；(《古今·35》)．〈右手早～住西门庆左脚〉右手ではやくも西門慶の左足をつかんだ；(《水滸·26》)．〈～住张生的是谁〉張生をむずとつかんだのはだれか；(《董西廂·1》)．■北京方言では'擢''捽'とも書く．

[捽发] zuófà [動] (方) 頭髪をつかむ；[北京]．

[捽风] zuófēng (白)＝'撮风'

[捽脱] zuótuō [動] (白) (刑具などを)はずす．〈怎地～逃去了〉どうして(刑具を)はずして逃げたんだろう；(《醒世·30》)．

[笮㊀] (筰) zuó ① タケで作った綱．〈～桥〉タケの綱で編んだ橋．② [笮实] (zuóshi (又) (方) zēshi) (方) [形] 1) 丈夫である．[閩] ＝'作实'；[北京]．〈身子～〉体が丈夫だ．〈捆得笮笮实实的好扛〉担ぎやすいようにしっかりくくる．2) 力がこもっている．[閩]；[北京]．〈笮笮实实的打了他一顿〉力いっぱい彼をなぐった．3) 並でない．程度が甚だしい；[北京]．〈这天ル冷得～〉今日は本当に寒い．// ㊁ zé

[琢㊁] zuó [琢磨] (zuómo (又) zhuómo) じっくり考える．しさいに考える．かみしめる．〈～出好名字来〉いい名をひねり出す．〈队长的话我～了很久〉隊長の言葉を私はしみじみとかみしめた．〈你～～还有什么事ル该准备的！〉きみはほかに何を準備しなければならないか、とくと考えてみるんだね．〈你算把古人的举动态度～透了！〉きみは古人の動作や態度をじっくり考えているほうだ．〈我也无心再在这个问题上～了〉私もこの問題をこれ以上詮索する気はなくなった．// ㊀ zhuó

[左] zuǒ ① [名] ひだり；[不完]．↔'右'〈向～转〉左を向く．左向け左；号令．[転] 東側；顔を南に向けてを基準にする．〈山～〉太行山の東；山東省．〈江～〉長江(揚子江)以東の地；江蘇省．② [形] 政治思想の面で進歩派に属する．左である；■特に'左'として極左・極左分子を表すこともある．〈～派〉☞[語彙]．〈政策有点ル～〉政策がいささか左に偏りすぎる．〈他是个老～〉彼は古くからの極左分子である．③ [形] ゆがんでいる．偏っている．間違っている．〈越说越～〉話せば話すほど話がおかしくなる．〈你想～了〉きみは考え違いをしている．〈这个瓶盖拧～了，越拧越开不开〉この瓶のふたは回し違えて、開けようとねじればねじるほど開かない．〈他那性子太～〉彼のあの性質はあまりに偏屈すぎる．〈这厮敢听～了〉こやつはきっと聞き違えたのだろう；(《元曲·瀟湘雨·2》)．〈相国夫人端的～〉相国夫人はほんとうに誤っている；(《董西廂·4》)．④ [形] (方) 歌の調子がはずれている；[北京]．〈他嗓子带点ル～〉彼は少し調子はずれだ．〈～嗓子〉☞[語彙]．⑤ 食い違う．〈意见相～〉意見が食い違う．⑥ [動] (方) 交換する．とりかえる；[四川]．〈请把这张十元的～一下〉この十'元'札を交換してください．⑦ [動] (白) だます．あざむく．ぺてんにかける．〈你但干事，就～我们〉あなたはただ事を行おうとして、おれたちをだますんだな；(《西遊·31》)．⑧ (古) かたわら．〈道～〉道のかたわら；(《三國·3》)．⑨ [名] 姓．

[左班殿直] zuǒbān diànzhí [連] 宋代、殿庭に侍直した武官；左右両班があった．

[左半爿] zuǒbànpán [名] (方) 左側；[呉]．

[左半区] zuǒbànqū [名] [体] レフト・ハーフ・コート；卓球．

[左膀右臂] zuǒ bǎng yòu bì [成] 杖とも柱とも；頼りになる助手をいう．

[左抱右拥] zuǒ bào yòu yōng [成] 姫妾が多いこと；(《戰國策·楚策》)．

[左奔右突] zuǒ bèn yòu tū [成] 右往左往してぶつかりあう；(《警世·40》)．

[左壁] zuǒbì (方)＝'左边①'；[閩]，又(白)．〈～五千，已出望外〉左側は５千で、すでに思いがけないものであった；(《古今·10》)．

[左壁头] zuǒbìtóu (白)＝'左壁'〈～个老青衣拖着欢郎〉左側に老'青衣'が恋人の色男を連れてくる；(《董西廂·1》)．

[左边锋] zuǒbiānfēng [名] [体] ① レフト・ウイング；サッカー．② アウトサイドレフト；ハンドボール．

[左边(ル)] zuǒbian(r) [名] ① 左側．〈靠～走〉左側を歩く．〈～瞽一目，…〉左の目が見えず、…；(《清平·五戒禪師》)．[～地][～的] (白) 男子の生殖器；真武大帝の部下にカメとヘビがおり、カメは左にヘビは右にいたことから．例〈却不咬下他～来？〉彼の一物をかみとらないのか；(《水滸·25》)．[～分头] (髪の)左分け．[～厢] (白) 左側の棟．例〈楚王孙在～安顿〉楚の貴公子には左側の棟があてられた；(《警世·2》)．② (白) 付近．近所．〈只在～等我〉ただ付近でおいらを待ってくれ；(《金瓶梅·5》)．

[左便] zuǒbiàn [名] (方) 左側．左．＝'左边(ル)'；[四]．

[左禀右禀] zuǒ bǐn yòu bǐn [成] 左から右から申しあげる；(《警世·15》)．

[左不] zuǒbù (方)＝'左不过'；急いで言う場合；[北京]，又(白)．〈～就是那么回事，谁干都行〉いずれにしろそんなことだから、だれがやってもよい．〈我不去了，～还是看那些东西〉私は行かない．どのみちそれらのものを見るのだから．〈没什么大病，～是着了点凉〉たいして重い病気ではない、ちょっと風邪をひいただけだ．

[左不是] zuǒbùshi (方)＝'左不过'；[北京]，又(白)．〈～二太太自己写的〉どうせ二太々が自分で書いたんでしょう．

[左不是，右不是] zuǒ bù shì, yòu bù shì [熟] ああでもない、こうでもない；どうやってもうまくいかないこと．

[左不拐] zuǒbuguǎi (方)＝'左撇子'；[天津]．

[左不过] zuǒbuguò [副] ① どのみち．いずれにしても．どうせ．＝'左右'，'反正'〈不是你来，就是我去，～是这么一回事〉きみが来るのでなければぼくが行くんで、どのみちこれだけのことだ．〈不说

我也知道，～给妹妹说婆家的事〉言わなくてもわかりますよ、どうせ妹の嫁入りの世話をするという事でしょう．② ただ(…に)すぎない．〈这架机器～是上了点锈，用不着大修理〉どのみちこの機械は少しさびているだけだ、分解修理するまでのことはない．〈～是那些金玉铜磁没处搁的古董，…〉せいぜい金・玉・銅や磁器といった置き場所もない骨董だけで、…；(«紅樓夢・27»)．

[左不拡] zuǒbukuǎi (方)＝'左撇子'；[北京]．

[左猜] zuǒcāi 〔動〕(白) でたらめに人を疑う．むやみに疑う．〈你个将军休～！〉将軍さま、むやみにお疑いめさるな；(«元曲外・存孝打虎・1»)．

[左猜右想] zuǒ cāi yòu xiǎng 〔成〕あれこれ推量してみる．ああでもないこうでもないと想像する．推測したり考えたり．〈他～也弄不明白〉彼はあれこれ考えてみてもはっきりさせることができなかった．

[左藏库] zuǒcángkù 〔名〕(白) 公庫．官庫．

[左侧] zuǒcè 〔名〕① 左側．レフト．レフト・サイド．〈门的～有一道矮墙〉門の左側には低い壁がある．[～看台] (体) レフト・スタンド．[～通行]左側通行．キープ・レフト．[～旋] (体) レフト・サイド・スピン；卓球．[～旋转] (体) レフト・ターン；舞踏．[～右偏] 〔成〕(苦病から逃れようとして、あるいはもとに戻そうとして)体を左右に振る；(«元曲・竇娥冤・3»)．② (白) 傍ら．付近．〈那婆子约莫到县前～，把宋江一把结住，发喊叫道：…〉そのばあさんは、ほぼ県の役所のあたりまで来ると、宋江をぐいっとつかんで大声をあげて…と言います．③ (白) 時刻の概数を表す．…ごろ．〈二更～〉夜の十時ごろ；(«醒世・14»)．〈直吃到初更～〉'初更'〔夜の8時ごろ〕までずっと食べどおしだった；(«水滸・22»)．

[左场区] zuǒchǎngqū 〔名〕(体) レフト・コート；バドミントン．

[左丞] zuǒchéng 〔名〕(歴) 昔の官名；尚書省には左右の丞があり、吏・戸・礼・兵・刑・工の六部を分担して管理した．〈刘柳为仆射，傅廸为～〉劉柳が尚書僕射となり、傅廸が尚書左丞となった；(«俗說»)．

[左冲右突] zuǒ chōng yòu tū (白)＝'左冲右撞'

[左冲右撞] zuǒ chōng yòu zhuàng 〔成〕あっちこっちにぶつかる．右往左往する．

[左处] zuǒchù 〔名〕(白) 意見などのくいちがい．〈两个议论有些～〉二人の議論には少しくいちがいがあった；(«二拍・12»)．

[左垂首] zuǒchuíshǒu 〔名〕(白) 左側．↔'右垂首'

[左辞右辞] zuǒ cí yòu cí 〔成〕ああ言って断り、こう言って断る．

[左次三番] zuǒ cì sān fān 〔成〕(方) 再三再四．繰り返し；[東北]．〈我看治明教她的样子还有点老师的风度，～的，没有一点不耐烦的情绪〉見たところ治明が彼女を教えているようすはやはり多少教師を思わせるところもあって、繰り返し繰り返し少しも面倒がっている感じもなかった．

[左凑] zuǒcòu 〔動〕(方) 人と調子を合わせる．折れ合う．迎合する．＝'迁就'；(閩)，又(白)．〈每事～着他〉事あるにつけ彼に迎合していた；(«醒世・7»)．

[左寸沉数] zuǒcùn chénshuò 〔連〕(中医) 左腕の寸脈が沈んで速い；強く押さえてやっと感じられる脈を'沉脉'という．〈看得尊夫人这脉息：～，…〉奥様のお脈を拝見しましたところ、左の寸脈は沈んで速く、…；(«紅樓夢・10»)．

[左大耳] zuǒdà'ěr ＝'左耳'

[左大衿] zuǒdàjīn 〔名〕(方) 意地っ張り；[北京]．〈他是个～，谁说也不听〉彼は意地っ張りでだれが言っても聞きいれない．

[左大襟] zuǒdàjīn 〔名〕① 左の'大襟'〔上前衽の部分〕．② おのぼりさん．

[左袋牙] zuǒdàiyá 〔名〕(方) 八重歯；(閩)．

[左带右带] zuǒ dài yòu dài 〔成〕左に右にいろいろとつけてみる．＝'左戴右戴'；(«古今・2»)．

[左道] zuǒdào 〔名〕邪道．異端の学．邪宗．邪教．〈天下军州严禁～，捕缉妖人〉全国どこでも邪法を厳禁し、妖術使いを逮捕させている；(«醒世・4»)．〈犹凭～用人妖〉なお邪道によって人妖を用いる；(«水滸・77»)．[～惑众]邪説で人を愚弄する．[～旁门]〔成〕邪教．異端．邪道．妖法邪術．まっとうでない方法．正当でない思想や言行．＝'旁门左道'；(«禮記・王制»)．(例)〈他作风正派，对～深恶痛绝〉彼は正統派で邪道なやり方に対してはひどく嫌悪している．[～术]邪法妖術の類．[～妖邪]人を惑わす邪悪なまじないや妖術など．(例)〈李傕平日最喜～之术，…〉李傕は常日ごろ妖術を好み、…；(«三國・13»)．〔動〕(白) のろう．妖術などで人を陥れる．〈是那个天杀的～我哩！〉あのろくでなしめが私をのろっているのだ；(«姻緣・40»)．

[左的倾向] zuǒ de qīngxiàng 〔連〕左翼的傾向．

[左等不来] zuǒ děng bù lái 〔熟〕('右等不来'と続き)いつまで待ってもやってこない．

[左等右等] zuǒ děng yòu děng 〔成〕来るか来るかと待つ．〈我在家里～她没回来〉私は家で今か今かと待っていたが、彼女は帰ってこなかった．

[左迭牙] zuǒdiéyá 〔名〕(方) 受け口；かみ合わすと下歯が上歯より前にくる；(閩)．

[左丢一鼻子] zuǒ diū yī bízi 〔熟〕(白) ('右扯一眼'と続き)やることなすこと気にいらず、あらを探してほじくり返すこと；(«兒女・27»)．

[左端] zuǒduān 〔名〕左端．〈在游廊的最～，靠近着一道门，却有一位将近三十岁的男子〉廊下の左端の、入り口の近くに、30歳近くの男の人がいる．

[左躲右闪] zuǒ duǒ yòu shǎn 〔成〕① あちこちと避ける．② 左右に身をかわす．

[左耳] zuǒ'ěr ＝'左耳刀'，'左耳朵'〔名〕(語) こざと；漢字偏旁の一つ；'阝'．

[左贰官] zuǒ'èrguān 〔名〕昔の官名；地方行政官署の補佐官．＝'佐貳官'

[左发球区] zuǒ fāqiúqū 〔連〕(体) レフト・サービス・コート；バドミントン．テニス．

[左方] zuǒfāng 〔名〕左側．

[左分] zuǒfēn 〔動〕(長髪を)左の方に分ける．〔名〕同上の髪形．

[左锋] zuǒfēng 〔名〕(体) ① レフト・フォワード；バスケットボール．② レフト・ウイング；アイス・ホッケー．

[左缝眼儿的话] zuǒfèngyǎnr de huà 〔連〕(白) つむじまがりな言葉．〈心里却也把老爷什么样儿的～都想到了，…〉心の中ではおよそだんな様が言い出しそうなつむじまがりな言葉を考えられるだけ考えていたのですが、…；(«兒女・40»)．

[左符] zuǒfú 〔名〕(白) 割り符の左半分；漢代、太守が赴任するときには必ず左符を持っていき、郡に残っている右半分(右符)と合わせて証拠とした．

[左扶右持] zuǒ fú yòu chí 〔成〕(酔った人などを)左右から抱きかかえる；(«警世・9»)．

[左辅右弼] zuǒ fǔ yòu bì 〔成〕あれこれと補助する．〈领导上对他～〉指導者は彼を手とり足とり補導する．

[左赶右赶] zuǒ gǎn yòu gǎn 〔成〕(追いつくなどのために)急ぎに急ぐ；(«兒女・3»)．

[左顾] zuǒgù 〔動〕(白) 顧みる；訪ねてくれたことを感謝する言葉．〈今辱～，绮阁生光〉今ご光来くださって光栄です；(«二拍・40»)．

[左顾右盼] zuǒ gù yòu pàn 〔成〕① 右を見たり左を見たりする．あちらに気を配ったり、こちらに気を配ったりする．〈他走得十分慢，～，像在寻找什么似的〉彼はとてもゆっくり歩きながら、あちこちきょろきょろして、何か捜し物をしているみたいだ．〈～的摇着秃头脑〉右を見たり左を見たりしてはげた頭をゆすっている．〈北侠两眼～，竟不见宝剑悬于何处〉北俠は両の目であたりを見ますが、宝剣がどこにかかっているのかわかりません；(«三俠・64»)．② 自分を人に見せつけようと、得意になっているようす．〈那个公鸡伸长脖子～很得意〉あのオンドリは首をのばし左右を見て得意である．③ 左顧右眄する．ためらってあたりを見まわす；(晉・左思«咏史»詩)．

[左拐子] zuǒguǎizi 〔名〕左利き．サウスポー．

[左关沉伏] zuǒguān chénfú 〔連〕(中医) 左の関脈が沈んで伏す；骨までおさえるくらいにしてやっと脈拍が感じられることを'伏脉'という；(«紅樓夢・10»)．

[左归] zuǒguī 〔名〕(白) (中薬) '熟地'〔蒸して日に干した地黄〕にクコの実・シカの袋角やカメの甲らからとったにかわなど八種の薬を配合した丸薬；腎陰を滋養する．

[左归不是] zuǒ guī bù shì 〔熟〕('右归不是'と続き)こうでもだめ、ああでもだめ．どうやってもうまくいかないこと；(«兒女・30»)．

[左归右归] zuǒ guī yòu guī 〔成〕要するに．結局のところ．

[左规右矩] zuǒ guī yòu jù 〔成〕いろいろな規則．数々のきまり．

[左喉咙] zuǒhóulóng (方)＝'左嗓子'

[左后卫] zuǒhòuwèi 〔名〕(体) ① レフト・(フル)バック；サッカー、ハンドボール．② レフトガード；バスケットボール．

[左话右说] zuǒ huà yòu shuō 〔成〕本題をはずしてほかのことでごまかす．ほかのことを言ってごまかす；(«金瓶梅・75»)．

[左还] zuǒhuán 〔副〕(方) いずれにしても；[四川]．〈～你要进城，请你帮我买本书〉いずれにしても街に出かけるんでしたら、本を買ってきてください．

[左计] zuǒjì 〔名〕(書) 誤算．失策．

[左见] zuǒjiàn 〔名〕偏見．誤った考え方．

[左强] zuǒjiàng 〔形〕強情で偏屈である；多く(白)．〈他虽腼腆，却性子～，…〉彼ははにかみ屋ですけれど、そのくせひねくれた性質で、…；(«紅樓夢・7»)．

[左将军] zuǒjiàngjūn 〔名〕(白) 近衛騎兵の連隊長格の武官．

[左街] zuǒjiē 〔名〕宋の開封城は皇居の南面中央の正門から外城南面中央の門に至るまっすぐな大道('御街')があり、その東側の地区を'左街'と呼んだ；西側は'右街'．[～道录] '道录'は道教を管理する官職名；唐代に'威仪'があったが、後周の時に'道录'と改められ、宋代でもこれを沿用した．

[左近] zuǒjìn 〔名〕① 付近．近所．近くの所．＝'附近'〈戏台～〉舞台の近く．〈房子～有一片草地〉家の付近に一面の草地がある．〈在城南八里地～就可以看得清清楚楚了〉城南八里あたりでもうはっきり見えるようになる．〈就先往～找起，…〉まず近所から捜してみまし

ょう、…；(«紅楼夢·94»)．〈在晁保正庄上～教些村学〉晁保正の屋敷の近くで村塾を開いていた；(«水滸·15»)．② ㋐〔概数を表わし〕…ほど；㊥．

〔左军〕zuǒjūn〔名〕官名；'左军将军'のこと．〈羊骥因酒醉，抚谢～谓太傅曰：…〉羊驥は酒に酔ったので，謝左軍を撫"して太傅"に…と言った；(«語林»)．

〔左军巡院〕zuǒjūn xúnyuàn〔連〕官名；宋制で，開封府の下に左右軍巡院を設けて，紛争や罪人の尋問などを司"らしめた．

〔左看右看〕zuǒ kàn yòu kàn〔成〕あっちを見たりこっちを見たり．左右を見まわす．

〔左口〕zuǒkǒu〔名〕㋐㊥ヒラメ；㊥．〔～鱼〕同上．

〔左抠子〕zuǒkuāizi ㋐＝'左撇子'；㊗．

〔左拉〕Zuǒlā〔名〕㊓ゾラ；フランスの小説家．〔～主义〕ゾライズム．

〔左来右去〕zuǒ lái yòu qù〔成〕① 何度も繰り返す．〈～只是那几句'山坡羊'、'琐南枝'〉繰り返しあの'山坡羊'や'琐南枝'〔ともに曲調の名〕ばかりだ；(«金瓶梅·75»)．② ためらってぐずぐずする．〈我着你打这老儿，你～，只是不肯打〉私はおまえにこの老人をたたけと言ったのに，おまえはぐずぐずして，いっこうにたたこうとしない；(«元曲·合同文字·4»)．③ 行ったり来たりする．〈我只见他～不消停〉見ると，彼はいつまでもうろうろ歩き回っている；(«元曲·神奴兒·2»)．

〔左拦右堵〕zuǒ lán yòu dǔ〔成〕あれこれ考えて阻止する．あれこれ邪魔する．〈他有一肚子话要说，可是刚一开头，给他～，全说不下去〉彼は言いたい事がたくさんあったが，言おうとすると彼にあれこれと阻まれてまったく言えなかった．

〔左肋〕zuǒlèi〔名〕胸部の左側；わき下から肋骨"に到る部分．

〔左联〕Zuǒlián〔名〕㊓ 左翼作家連盟；1930年上海で発足し，魯迅·丁玲·蔣光慈·馮雪峰·田漢らが中心となり，«拓荒者»«北斗»などを出した．＝'左翼作家联盟'〈记得那时我在～，我们都是很爱他的〉その時私は中国左翼作家連盟にいたことを覚えていて，私たちは彼を愛していた．

〔左邻右舍〕zuǒ lín yòu shè〔成〕① 隣近所；(«醒世·33»)．〈这个大院里～都互相关心〉この大きな庭をはさんで隣近所皆助け合っている．〈～都是耳朵，你就不怕…唉！〉隣近所がみんな聞いているのに，こわくないのか…おい．② 関係の比較的深い機関·部門のたとえ．

〔左溜〕zuǒliù〔副〕㋐ どのみち．いずれにせよ；㊤．〈那就不管他啦，～马已入社，是大伙的马，…〉それじゃ彼のことはほうっておこう，いずれにしてもウマはすでに人民公社のものとなっていて，みなのものなのだし，….

〔左轮〕zuǒlún〔名〕レボルバー．連発ピストル．回転弾倉拳銃"．〔～枪〕〔～手枪〕同上．

〔左门神白脸子〕zuǒménshén báiliǎnzi〔歇〕('不知道什么儿'と続き) 左の門神の仏頂面；しかつめらしく仏頂面していて何でも知っているようだが，実は何も知らないたとえ．☞'门神'

〔左面(儿)〕zuǒmiàn(r)〔又〕zuǒmian(r)＝'左边(儿)'

〔左内锋〕zuǒnèifēng〔名〕㊇ ① レフト·インナー．インサイド·レフト；サッカー、ハンドボール．② レフト·インサイド·フォワード；ホッケー．

〔左颞骨〕zuǒniègǔ〔名〕㊒ 左顳顬"骨．

〔左派〕zuǒpài〔名〕左派．

〔左盼右盼〕zuǒ pàn yòu pàn ㊀＝'左顾右盼'

〔左傍〕zuǒpáng〔名〕左側．左のかたわら．

〔左脾气〕zuǒpíqi〔名〕① ひねくれ根性．偏執な性質．いこじな性質．つむじまがり．へそまがり．〈他是个～〉彼はつむじまがりだ．〈他天生的～也就没法想了〉彼は生まれつきのひねくれものだから何ともいたしかたがない．② 同上の人．

〔左偏〕zuǒpiān〔名〕㊀ 左の隅．

〔左撇拉子〕zuǒpiělāzi〔名〕① ㋐ 左利き；㊤．〈吃饭的时候，我才注意到他是个～〉食事の時，私はやっと彼が左利きであることに気が付いた．〈她～，让她坐过来吃得劲〉彼女は左利きだからこちらに座らせると食べるのに都合がよい．〔～投手〕㊇ サウスポー；野球．㊟ '左撇捩' '左抠子' とも書く．② 極左思想の人．

〔左撇手〕zuǒpiěshǒu＝'左撇子'〔名〕左利き．サウスポー．

〔左仆射〕zuǒpúyè〔名〕官名；尚書省の副長官．唐代に左右の'仆射'を設け，'侍中''中书令'とともに中央の政務を行った．

〔左契〕zuǒqì〔名〕㊔ 契約(証書)．〈持(操)～〉うまくいく自信がある．

〔左掐右算〕zuǒ qiā yòu suàn〔成〕あれこれ指を折り計算する．〈他～觉得万无一失了〉彼はあれやこれやと指を折り計算して万に一つの失敗もないと思った．

〔左迁〕zuǒqiān〔動〕㊔ 左遷する．＝'降职'〈因他生性伉直，不肯阿奉上官，～锦衣卫经历〉彼は生まれつき気性がまっすぐで，上役にとりいろうとしなかったので，錦衣衛経歴に左遷された；(«古今·40»)．

〔左前卫〕zuǒqiánwèi〔名〕㊇ レフト·ハーフ·バック；サッカー、ハンドボール．

〔左瞧右看〕zuǒ qiáo yòu kàn〔成〕左右を見る．あちこちきょろきょろする．

〔左倾〕zuǒqīng〔名〕① 左翼．〈总务长荆先生查见学生的一个文艺性质的团体有～的征兆〉総務長の荊さんは学生の，ある文芸的な団体を調べて，左傾化のきざしを見つけた．〔～错误〕左翼的な誤り．左寄りの誤り．〔～关门主义〕左翼的閉鎖主義．〔～机会主义〕左翼日和見主義．〔～教条主义〕左翼教条主義．〔～主义〕極左主義．冒険主義．② 極左翼的な偏向．☞〔右倾〕② ㊟．〈鲁迅也没有批评过谁，说谁是～右倾〉魯迅はだれかを批判するわけでもなく，だれかが左寄り右寄りだなどとも言わない．〔動〕左傾する．

〔左丘〕Zuǒqiū〔名〕複姓．

〔左求右告〕zuǒ qiú yòu gào〔成〕各方面に頼む．あちらこちらに頼み込む．

〔左券〕zuǒquàn〔名〕① 契約書の左側の部分；左右同文に書く．② ㊔ 見込み．自信．〈操～〉証拠を握る．事を掌握する．大鼓判を押す．〔～在握〕〔成〕確実に成功が保証されている．③ ㊔ 事がすでに決定していること．既定の事．

〔左劝右劝〕zuǒ quàn yòu quàn〔熟〕あれこれと勧告する．〈左劝也不改，右劝也不改〉なんと勧告しても改めない；(«紅楼夢·24»)．

〔左人〕Zuǒrén〔名〕複姓．

〔左衽〕zuǒrèn〔名〕㊔ 左前に着る異民族の服装．㊓ 異民族の風習．〈～毹裘不犯塞〉毛織りの服を左前に着たえびすはこの要塞に侵入しない；(白居易«城鹽州»詩)．

〔左嗓(子)〕zuǒsǎng(zi)〔名〕音痴．〈你们忘记了我是～？〉あなたたちは私が音痴であることを忘れたのか．〔形〕(歌をうたうとき)音程が外れている，音痴である，かん高い．

〔左闪右拐〕zuǒ shǎn yòu guǎi〔成〕左右に身をかわす．右にかわし左によける．

〔左拾遗〕zuǒshíyí〔名〕㊔ 官名；唐代，門下省に属し，天子を諫"める官．

〔左使〕zuǒshǐ〔動〕㊀ (人を)誤って使う．〈师父，～了人也〉師匠，人選を誤りました；(«西遊·56»)．

〔左史右经〕zuǒ shǐ yòu jīng〔成〕史書を左に置き，経書を右に置く．㊓ 書物を座右に置くこと；(宋濂«黄氏義門銘»)．

〔左史右言〕zuǒ shǐ yòu yán ㊀＝'左言右史'

〔左视眼〕zuǒshìyǎn〔名〕極左的な視点．〈～还没矫正过来〉極左的視点がまだ払拭"されていない．

〔左视症〕zuǒshìzhèng〔名〕極左の言行を指す．

〔左侍郎〕zuǒshìláng〔名〕官名；明代の六部は左右の'侍郎'を設けていた．次官．

〔左是〕zuǒshi〔副〕㊀ どのみち．いずれにしろ．＝'只不过'，'无非'

〔左首〕zuǒshǒu〔名〕①＝'左边(儿)'：おもに座席について．〈～坐着一位老太太〉左手には一人の老婦人が座っている．〈～便是墙壁了〉左手は壁である．② (服の)左前．

〔左手〕zuǒshǒu〔名〕① 左手．〔～不托右手〕〔諺〕左手のことを右手に頼まない．㊓ ほかの人に，仕事を信用してまかすことができない．用心深くて他人を信用しないこと；(«醒世·35»)．〔～得来右手用〕〔諺〕左手で得たものを右手で使用する；(«五燈會元»)．〔～进来右手出去〕〔諺〕左から入って来て右から出ていく．もうけるそばから遣う．㊟〈钱进得太少，并不能剩下．～一天一个干净〉収入が少なすぎてとても残らない．入るそばから遣ってしまい宵越しの金などない．②＝'左边(儿)'〈崔待诏既不见人，且循着～廊下入去〉崔待詔はだれもいないので，左手の廊下に沿って中に入って行った；(«警世·8»)．〈～交银，右手交人〉銀と人とを引き換えにわたす；(«警世·32»)．

〔左手便〕zuǒshǒubiàn ㋐＝'左便'；㊥．

〔左书〕zuǒshū〔名〕① 隷書をいう．② 左手で書いた文字．

〔左说右说〕zuǒ shuō yòu shuō〔成〕ああでもないこうでもないと言う．あれこれと言う．〈被老身～，…〉私にあれこれ言われ，…；(«醒世·3»)．

〔左思右量〕zuǒ sī yòu liáng ㊀＝'左思右想'〈郑夫人～，两下难舍〉鄭夫人はあれこれ考えますが，どちらともあきらめがつきません；(«警世·11»)．

〔左思右算〕zuǒ sī yòu suàn ㊀＝'左思右想'〈～，无计可施〉いろいろともくろんだけれども，実行できる妙案はなかった；(«警世·24»)．

〔左思右想〕zuǒ sī yòu xiǎng＝'左思右思'〔成〕いろいろと考える．あれこれと思いめぐらす．しきりに首をひねる．〈他～怎么也想不通〉彼はあれこれ考えるがどうしてもわからない．〈天还没有亮，他就醒了，躺在床上，～地挨到了天明〉空はまだ明るくならないが，彼は目が覚め，ベッドに横たわりあれこれ考えながら空が明るくなるのを待った．〈～，那里睡得着呢！〉あれこれ考え，どうして眠りにつくことができましょう；(«三俠·14»)．〈～，一夜不睡〉あれこれと何度も考え，一晩じゅう眠らない；(«警世·21»)．

〔左算右算〕zuǒ suàn yòu suàn＝'左思右想'

〔左索右索〕zuǒ suǒ yòu suǒ〔成〕あっちこっちから求める．やりくり算段する．

〔左钛〕zuǒtài〔動〕㋐ 左側にかじをとる；㊥．

〔左袒〕zuǒtǎn〔動〕㊔ 一方だけの肩をもつ．一方に味方する．一方の

みを助ける；（《史記·呂后本紀》）．<不知他究竟～哪一方>彼はいったいどちらに味方しているかわからない．<当时谁也没有劝解或～>その時はだれ一人なだめたり、一方の肩を持ったりはしなかった．<送些与我，我便～>私にいくらか下されば加担します；（《二拍·10》）．

［左梯次队形］ zuǒtīcì duìxíng 〔連〕(軍)左翼梯型隊形．

［左提右挈］ zuǒ tí yòu qiè 〔成〕① 相互に扶助しあうこと；（蘇軾《擬孫權與曹操書》）．②（人を）そばに置いて、尽力し援助する．<他年青，～才能培养成领导骨干>彼は若いので、そばに置いて尽力してやれば指導幹部に育てることができる．

［左挑右选］ zuǒ tiāo yòu xuǎn 〔成〕あれこれ選ぶ．好き嫌いする．どれにするか決めかねる．

［左图右史］ zuǒ tú yòu shǐ 〔成〕室内に書物があふれていること．蔵書の多いこと；（《新唐書·楊綰傳》）．<他独居一室，～密密层层>彼は一人で一室に住んでいて部屋じゅう書物がびっしりである．

［左外场手］ zuǒwàichǎngshǒu 〔名〕(体)左翼手．レフト；野球、ソフトボール．

［左卫］ zuǒwèi 〔名〕(体) ① レフトディフェンス；アイス·ホッケー．② レフトバック；水球．

［左文右武］ zuǒ wén yòu wǔ 〔成〕文武併用すること；（李咸用《遠公亭牡丹》詩）．

［左舷］ zuǒxián 〔名〕左舷．［～灯］(軍)左舷灯；艦船．

［左相右看］ zuǒ xiāng yòu kàn 〔成〕あちこちと確かめるように見る．

［左向焊接］ zuǒxiàng hànjiē 〔連〕(機)前進溶接．

［左骁卫］ zuǒxiāowèi 〔名〕唐代、宮廷を警護する部隊；左右の'骁卫军'があった．

［左行］ zuǒxíng 〔名〕① 横書き；左から右へ横に書くこと．② 逆行．［～绕组］(機)戻り巻．

［左性子］ zuǒxìngzi ＝'左性〔名〕'

［左性］ zuǒxing 〔形〕（性質が）ひねくれている．<他是个～人>彼はひねくれた人間だ．<他干点儿什么都那么～>彼は何をするにもあんなふうにへそまがりだ．<便知他又弄～，劝了不中用，…>彼女がまたひねくれたので、諫めてもむだだと知ったので、…；（《紅樓夢·46》）．〔名〕ひねくれもの．偏屈もの．へそまがり．<这一～，可怕又左出个岔儿来>こんなひねくれものでは、また何か悶着を起こすのではないかと心配した；（《兒女·22》）．

［左旋］ zuǒxuán 〔名〕(化)左回り．［～螺纹］(機)左ねじ．［～糖］(化)フルクトース．〔動〕左回りする．

［左旋右转］ zuǒ xuán yòu zhuǎn 〔成〕左右にぐるぐる回転する；（《平妖傳·1》）．

［左寻右找］ zuǒ xún yòu zhǎo 〔成〕あちこち探し回ること．あっちを探しこっちを探すこと．

［左言右史］ zuǒ yán yòu shǐ 〔成〕左右に侍っている'言官'と史官；'言官'は皇帝に諫言する官、史官は皇帝の言行を記録する官；（《宣和》）．

［左言右事］ zuǒ yán yòu shì 〔成〕左史は言葉を記し、右史は事を記す．(喩)史官をいう；（《後記》）．

［左眼跳财］ zuǒ yǎn tiào cái 〔諺〕（'右眼跳灾'と続き）左の目がぴくぴくしたら財運で、右目がぴくぴくしたら厄運；《遊仙窟》に'昨夜眼皮瞤，今朝见好人'〔昨夜まぶたがぴくぴくしたと思ったら、今日はいい人に会った〕とある．

［左验］ zuǒyàn 〔名〕(書)証拠．証人．

［左也不是］ zuǒ yě bù shì 〔諺〕（'右也不是'と続き）どっちにしてもだめ．何としてもまずい．あれもだめだしこれもだめである；（《西洋記·19》）．

［左移］ zuǒyí 〔名〕(軍)レフト·シフト．

［左宜右有］ zuǒ yí yòu yǒu ＝'左右逢源'（☞'左右'）；（《詩經·小雅·裳裳者華》）．

［左翼］ zuǒyì 〔名〕① (軍)左翼；日語．［～为准］基準左；号令．②（政治·思想上の）左翼．［～空谈主义］左翼空論主義．［～作家］左翼作家．③ (体)レフト·ウイング；サッカー、ハンドボール．

［左英右皇］ zuǒ Yīng yòu Huáng 〔成〕娥皇と女英の二人；美女を擁するたとえ．<～，这也是风流一世>左右に美女を侍らせるのは、これまた一世の風流である；（《姻緣·1》）．

［左萦右拂］ zuǒ yíng yòu fú 〔成〕左右から包囲攻撃すること；（《史記·楚世家》）．

［左拥右抱］ zuǒ yōng yòu bào 〔成〕① 左右に抱く．② かかえたり抱いたりする．③ 両手に花．

［左右］ zuǒyòu 〔名〕① 左と右．両側．<坐在他～的都是不认识的人>彼の両側に腰かけているのは知らない人ばかりだ．<立侍～>目上の人のかたわらに立っておつかえする．［～不是］〔成〕進退両難．進むことも退くこともできない；（《二拍·9》）．［～督］正副の統帥者．［～反转］(物)左右反転．［～逢源］〔成〕1) どちらからも好かれる．だれにも調子よくする．いろいろな方面から援助や利益を得ること；'八面玲珑'と続くこともある．2) 事がすべて順調に進むこと；（《孟子·離婁下》）．(例)<文艺工作者和群众打成一片，才能得心应手，～>文芸工作者は大衆と一体になってこそ、心と共に手が動き、どこでもよい仕事ができる．［～顾盼］〔成〕左右両側を見ること．(例)<一路上你得意地～，没有一辆汽车比你的车华丽，没有一个人有你那样的驾驶的本领>途中きみは得意そうに左右を見回したが、きみの車よりはでなのは一台もなく、きみみたいな運転技能をもつ者は一人もいなかった．［～具宜］〔成〕才徳兼備、何事にも通じて能くせぬところのないこと；（韓愈《進學解》）．［～开弓］〔成〕両手で弓をひき矢を射る．(喩) 1) 両手でかわるがわる同じ動作をすることのたとえ．(例)<两只手～地打自己的脸颊>両手でかわるがわる自分のほおをたたいた．2) 左側に一度、右側に一度、同じ動作をすること．3) 同時にいくつかの仕事をする．4) 打った手を返してまた打つこと．5) 双方から利益をうること．6) 左右から進撃する．7) 卓球でフォアハンド·バックハンド双方からスマッシュすること．(例)<他是乒坛名将，打起球来～，锐不可当>彼は卓球界の名将で打ち出すと左右に打ち分けその鋭さにはかなわない．［～两难］〔成〕進退両難；（《元曲·瀟湘雨·1》）．［～邻］両隣．［～螺丝］(機)遊隙ねじ．［～前后］左右前後．［～手］左右の手．(喩)頼りがいのある助け．役に立つ助っ人．股肱；（《史記·淮陰侯列傳》）．(例)<周秘书是何厂长的～>周秘書は何工場長の右腕である．［～袒］＝'左袒'；（《史記·呂后本紀》）．(例)<勿为～！>一方にだけ味方しないよう．［～跳绳］(体)千鳥跳び．［～团转］(方)周囲．まわり；四川．(例)<～都是大公馆、大门道，太打眼>周囲がみな大公館か大門の道でとても目立つ．［～为难］〔成〕ジレンマに陥る．板ばさみになる．進退きわまる．持ちも提げもならぬ；（《紅樓夢·120》）．(例)<这一下把县长弄了个～>今度は県長を進退きわまらせた．(例)<正在～，老张立起来说>にっちもさっちもいかなくなった時、老張が立って話した．［～相称］一体を中分してその左右が同形なこと．［～摇转］(機)かたゆれ．［～直拳］(体)ワンツーパンチ；ボクシング．② 付き従う人．側近．護衛の人．<～答应一声，立刻点鼓升堂>おつきの者ははいと返事をすると、すぐに太鼓の合図を打ち鳴らし登庁とあいなります；（《三俠·5》）．<～！与我驮起来！>ものども、とりおさえよ；（《水滸·9》）．<天颜不怡，～歔欷>天子の顔はおくもりになり、側近の者たちもすすり泣きした；（《長恨》）．③ 概数を表す．…ぐらい．ほど；数量詞の後に置く．＝'上下'<年纪在三十岁～>年は30歳くらい．<价格如在40英镑～，则可进行洽销>値段が40英ポンド程度ならば、売引合い進められます．④ (白)かたわら．そば．<此心耿耿，常在～>この心につかえて気にかかり、いつもおそばを離れない；（《金瓶梅·48》）．［～无人］そばに人がいない；（《兒女·40》）．〔動〕左右する．操る．支配する．<这种种因素～着量刑的轻重>このさまざまな要因が量刑の度合いを左右している．<机会可以～生命，这简直无可否认>チャンスは生命を左右し得るのであり、このことは全く何人とて否定できないのである．<她知道招弟现在有～别人的能力>彼女は招弟が今では他の人を左右する能力を持っていることを知っていた．〔副〕① どうせ．どのみち．＝'反正'<我～闲着没事，就陪你走一趟吧！>私はどうせ暇なのですから、あなたのお供をして出かけましょう．<～必须花钱的话，要花得有效果>どうせ金を遣うなら生かして遣え．<～也不过是这样>どのみちこういったことです；（《紅樓夢·64》）．<你～将到村里去卖>どうせ村にもって行って売るんだろう；（《水滸·16》）．<～百岁也要死>どっちにしても百歳まで生きても死ななければならない；（《清平·快嘴》）．［～只是左右］(白)所詮はこうである．つまるところ．(例)<～，不可放过了他>どうせこうなんだから、彼を逃がしてはいけない；（《水滸·46》）．② (白)なんとしても．どうしても．<～不肯>なんとしても承知しない；（《警世·37》）．③ (白)あれこれと．<～想了一回>あれこれとしばらく考えた；（《初拍·20》）．

［左…右…］ zuǒ…yòu… 同じような行為を繰り返すことを強調する．<左说右说><左思右想>☞ 別項．<左一趟右一趟地派人去请>何回となく人を派遣して招く．<左一封信右一个电报催他回去>手紙やら電報やらで彼に帰るよう催促する．

［左藏库］ zuǒzàngkù 〔名〕(古)公庫．官庫．

［左造］ zuǒzào ＝'乾造 qiánzào'（☞'乾⑤'）

［左则］ zuǒzé 〔副〕(白)どっちみち．どうせ．＝'反正'<～在你家里，若娶了妻了，反多牵缠>どうせあんたの家にいるのだから、もし女房をもらったら、かえってよけいにつきまとってくる；（《水滸後傳·16》）．

［左遮右掩］ zuǒ zhē yòu yǎn 〔成〕① 相手をさえぎったり自分の顔を覆ったりする；女が抵抗するさま．（《初拍·6》）．② あれこれ隠して素直でないこと；（《兒女·5》）．

［左证］ zuǒzhèng 〔名〕(書)証拠．＝'佐证'、'证据'

［左支右绌］ zuǒ zhī yòu chù 〔成〕着物が小さくて体が露出する．(喩)やり繰りが難しい．力が足りなくて、あれこれやってもうまくいかないこと；（紀昀《閱微草堂筆記》）．<他的家庭～勉强维持生活>彼の家庭はやり繰りして何とか生活を保っている．

［左支右吾］ zuǒ zhī yòu wú 〔成〕あれこれ言葉をにごし言い逃れる．なんとかかんとかごまかす；（《初拍·11》）．

［左之右之］ zuǒ zhī yòu zhī 〔成〕いずれにしても．どちらでも．<在公子～，无不宜之>若だんな様にはどちらにしても、なんでもいいのです；（《兒女·31》）．

［左直拳］ zuǒzhíquán 〔名〕(体)ストレートレフト；ボクシング．

［左中卫］ zuǒzhōngwèi 〔名〕(体)レフト·センター·バック；サッカー．

〔左转〕 zuǒzhuǎn〔動〕① 左に転じる. ② 左折する. 〔～弯走〕(軍)左に向き変え進め；号令. ③ 左傾する.

〔左传〕 Zuǒzhuàn〔名〕(略)左伝；書名. «春秋左氏伝»のこと.

[佐]

zuǒ (旧)zuò ① 補佐する. 助ける. 救助する. 手伝う. 〈～理〉補佐する. 〈俱～刘备〉共に劉備を補佐している；(«三國・74»). ② 補佐役. 〈僚～〉同上. ③ (早)＝'做'〈名～青草村〉この場所を青草村と申します；(«新編五代»). ④〔名〕姓.

〔佐班〕 zuǒbān〔名〕(旧)吏目. 吏員. 補佐官.

〔佐餐〕 zuǒcān (書)〔動〕おかずにする. ＝'下饭'〔名〕おかず.

〔佐侧〕 zuǒcè (早)＝'左侧'〈张清走到阵门～, 董平望后心刺一枪来〉張清が陣門のそばまで逃げてきたとき、董平は彼の背中めがけてやりを突き刺した；(«水滸・70»).

〔佐车〕 zuǒchē〔名〕(書)君主の乗る予備の車.

〔佐贰〕 zuǒ'èr〔名〕旧時、補佐役人を指した；州・県の副知事など. 〔～官〕〔～官吏〕同上.

〔佐酒〕 zuǒjiǔ〔動〕① 酒のさかなにする. 〈～佳肴〉酒のさかなにする美味な料理. ② (書)酒の相手をする. 一緒に酒を飲む.

〔佐理〕 zuǒlǐ〔動〕補助する. 補佐する. 〔～人员〕補助員.

〔佐料〕 zuǒliao〔名〕調味料. 薬味. ＝'作料'、'相料'〈加～〉調味料を加える.

〔佐领〕 zuǒlǐng〔名〕清代八旗の子弟で編成した軍隊.

〔佐命〕 zuǒmìng (書)〔動〕君主が新しい王朝をうちたてるのを助ける. 〔～之士〕〔成〕天子を助ける大臣のこと；(«漢書・李陵傳»). 〔名〕帝王の創業を補佐する人.

〔佐膳〕 zuǒshàn〔名〕(書)おかず.

〔佐药〕 zuǒyào〔名〕補助薬. 佐薬. 補薬. 〔動〕(zuǒ, yào) 薬を調合する. ＝'配药'

〔佐杂〕 zuǒzá〔名〕(旧)州・県の補佐官；'捐纳'〔金を出して官途につく〕によってなった下級官吏. '佐贰'より地位が低い.

〔佐证〕 zuǒzhèng (書)＝'左证'〈没有～, 他肯承认么？〉証拠がないのに彼は認めるだろうか. 〈这些事实都给他们的猜测以有力的～〉これらの事実はすべて彼らの推測に有力な証拠を与えた. 〈写做阿贵, 也没有～〉阿貴と書いても証拠がない；(«魯・吶・阿»).

〔佐助〕 zuǒzhù〔動〕(書)補佐する.

[咗]

zuǒ〔助〕(方)完了を表す動態助詞. ＝'了'；(広). 〈唔记得～〉忘れた. 〈高～喇〉高くなった.

[跧]

zuǒ 足の不自由な人.

[撮㊁]

zuǒ ①(～子・ル)〔量〕一叢(むら)の毛を数える. 〈剪下一～子头发〉頭髪をひとつまみ切り落とす. 〈腮下生着一～ル黑毛〉あごの下に黒いどじょうひげをはやしている. 〈嘴唇上有一～'牙刷须'〉口の上に一叢の「ハブラシひげ」がある. 〈都是你那～七分像尼姑的头发惹出来的事呵！〉みんなおまえのほとんど尼さんみたいな頭が引き起こしたことなのだ. (注)'捽'とも書く. ②〔撮手ル〕(zuǒshǒur)(方)すり. ＝'扒手' // ㊀ cuō

[坐]

zuò ①〔動〕腰を掛ける. 〈～在凳子上〉腰掛けに腰を下ろしている. 〈～下来谈谈吧！〉腰を下ろして話そう. 〈中间里～着赤土大王〉真ん中には赤土大王が座っている；(«清平・洛陽»). (転)1)乗る. 搭乗する. 〈～车〉車に乗る. 〈～船〉船に乗る. 2)(家などが)位置する. 〈～北朝南〉敷地の北側にあって南向きである. 3)腰をすえる. 居座る. 〈～在陕北〉陝西(せん)省北部にじっと腰をすえる. 〈他就～了北京, 治理天下〉彼はそこで北京に鎮座し、天下を治めた. ②〔動〕物体が後ろの方へ力をかける. 建築物の土台が下がる. 〈房子往后～了〉建物が後ろへ傾いた. ③〔動〕なべ・かま・やかんなどを火にかける. 〈火旺了, 快把锅～上！〉火力が強くなった、早くなべをかけて. ④(…に)よる. (…の)ためである. ＝'因'〈～此解职〉このことによって解任する. 〈吾～轻易〉私が軽視したためである. 〈正～在这个毛病〉まさにこの悪癖をもっていたためであった；(«官場・12»). 〈～是, 两者弗获相通焉〉こういうわけで、両者はお互いに流通することができなかった；(«甘藷疏序»). ⑤ (旧)罪に問われる. 罪を定める. 〈连～〉連座する. 〈反～〉旧時、偽証や誣告(ぶこく)で人を罪に陥れようとした者が、逆にその罪と同程度の刑を受けることをいった. 〈～重辟〉大罪を犯す. 〈故乡有如此贤士, 竟～不知, 可为惭愧！〉故郷にこれほどの賢士がいるなど、うかつにも(責められても致し方ないが)気がつかなかった. ほんとうに恥ずかしい；(«儒林・1»). 〈当～汝欺诳之罪〉偽瞞(ぎまん)の罪に問わるべし；(«醒世・2»). 〈倘事不成, 有伤天子, 罪反～我等矣〉もしうまくいかなくて、天子を傷つけたなら、罪はかえって私どもに科せられるのだ；(«三國・20»). ⑥＝'座①'〈时二友人于～扶生归家〉その時二人の友人が同席していたので彼を助けて家に連れ帰った；(«南柯»). ⑦〔動〕(方)住む；四川. 〈问孩子姓什么, 在哪里～？〉子どもに名前は何ていうの、どこに住んでいるのと尋ねた. ⑧〔動〕(方)置く. 入れる；東北. 〈你把饭～进锅里〉御飯をなべの中に入れておきなさい. (注)四川方言では多く'座'と書く. ⑨〔動〕(方)(治りにくい)病気にかかる. (心に)しこりができる；天津, 東北. 〈年轻～下的病根ル〉若い時にかかった持病. 〈齐老大娘心里～了个疙瘩, 从春天起, 事事都觉得不顺当〉斉おばさんは、心の中にしこりができ、春からこちら、することなすことみなうまくいっていないように思えた. ⑩ 居ながらにして. 何もせずに. 〈～得徐州〉居ながらにして(何もしないで)徐州を手に入れた；(«三國・12»). (注)語彙は'座'も参照のこと.

〔坐安〕 zuò'ān〔動〕(旧)鎮座する. 〈～边境〉辺境に鎮座する；(«王西廂・2・楔子»).

〔坐巴虫〕 zuòbāchóng〔名〕(農)メイガ類.

〔坐霸王车〕 zuò bàwáng chē〔熟〕無賃乗車をする；切符を買わずにバスに乗ること.

〔坐班〕 zuò, bān〔動〕①(規定の出勤・退勤時間に従って)勤務する. 〈回到县革委～去了〉県の革命委員会に戻って勤務することになった. 〔～制〕規定の勤務時間に従って勤務する制度. ② 宿直する. 当直勤務する. 居残りする. ＝'值班'

〔坐班房〕 zuò bānfáng〔熟〕獄につながれる. 拘留処分を受ける.

〔坐板〕 zuòbǎn〔名〕腰掛け用の板；ベンチの横板など. ☞'座板'

〔坐板疮〕 zuòbǎnchuāng〔名〕尻(しり)にできるあせも・吹き出もの. 床ずれ；また長くじっと座っていることを'得～'ともいい、〔尻にたこができる〕というくらいの意味.

〔坐标〕 zuòbiāo〔名〕①(数)座標. 〔天球～〕天球座標. 〔～轴〕座標軸. 〔～系〕(物)座標システム. ②(軍)座標. 〔～尺〕座標尺. 〔～代号〕秘密座標. 〔～带〕グリッド・ゾーン. 〔～方位角〕グリッド方位角. 〔～系〕座標系. ☞'座标'

〔坐病〕 zuò bìng〔連〕☞ 字解 ⑨.

〔坐补〕 zuòbǔ〔動〕(旧)代役をする. 〈理应是我～〉当然私が代役になるべきだわ；(«三俠・70»).

〔坐簿〕 zuòbù〔名〕原簿. 元帳.

〔坐不重席〕 zuò bù chóng xí〔成〕座るのに'席'〔敷物〕を重ねない. (喩)倹約であることをいう；(韓非子«外儲說左下»).

〔坐不垂堂〕 zuò bù chuí táng〔成〕金持ちは危ないことをしないということ；'垂堂'は軒下のあたり'家累千金'に続く；(«漢書・司馬相如傳»).

〔坐不改姓〕 zuò bù gǎi xìng〔諺〕('行不改名'と続き)家にいても姓を改めず、外に出ても名を改めない. (喩)1)本質は変わらず、依然としてもとのままの人物. 2)まったく気にせず堂堂としていること；(«元曲・合汗衫・2»).

〔坐不是, 立不是〕 zuò bù shì, lì bù shì〔熟〕(早)座るもならず、立つもならず. 〈刘姥姥此时～, 藏没处藏〉劉ばあさんはこの時座るもならず、立つもならず、隠れようにも隠れ場所がありません；(«紅樓夢・6»).

〔坐不安, 寝不宁〕 zuòbu'ān, qǐnbuníng〔熟〕寝ていても起きていても気分が落ち着かないさま；(«警世・24»).

〔坐不安席〕 zuòbu'ān xí〔熟〕腰を下ろしていてもじっとしておれない. 気分が落ち着かない. 〈寻思今日席间之事, ～〉今日の宴席の出来事を思うにつけ、不安でいてもたってもいられなかった；(«三國・8»).

〔坐不到一条凳上〕 zuòbudào yī tiáo dèngshang〔諺〕両者の意見が合わないこと. 同じ立場に立てないこと. ☞'坐一条板凳'〈咱们厂头头倒不少, 可是一个人一个心眼ル, 你说东, 他说西, 大家～, 工作怎么能搞好？〉我々の工場には頭(かしら)は少なくなく、一人一人考えが違っていて、一人が東と言えば一人が西という具合だ、みんなの意見が合わなくて、仕事がどうしてりっぱにできようか.

〔坐不动〕 zuòbudòng〔動〕(方)腰掛けていられない；力がなくて. ↔'坐得动'；北京語では'坐不住'〈你的病刚好, 要是～, 还是躺下吧！〉きみの病気はよくなったばかりだから、もし座っていられないなら、横になっていなさい.

〔坐不过〕 zuòbuguò〔動〕(旧)じっと腰を下ろしたままでいられない. ＝'坐不住'〈在家里～〉家の中にじっとしていられない. 家にいたたまれない；(«警世・5»).

〔坐不开〕 zuòbukāi〔動〕(場所が狭くて)腰掛けられない. 腰を下ろす場所がない. ↔'坐得开'〈这里～三个人〉ここには3人腰を掛けることができない.

〔坐不住〕 zuòbuzhù ↔'坐得住'〔動〕① じっと腰を下ろしておれない. 〈出去吧, 这里～！〉出て行きましょう、ここに腰を落ち着けておれない. ②(焦って)じっと腰を下ろしておれない. 〈～, 都下的楼来〉じっと座っていられず、みな下へおりて来た；(«金瓶梅・2»).

〔坐舱钱〕 zuòcāngqián〔名〕(旧)昔、中国で税金を免れるために官吏を無料で船に乗せてその名義を借り、船主は逆にその官吏に名義料として金を払った. その金をいう.

〔坐草〕 zuòcǎo (書)＝'坐月子'〈母亲生下小妹, 方在～之际〉母が妹を産みました. 今しがたお産があったんです；(«初拍・20»).

〔坐禅〕 zuòchán (宗)〔名〕座禅. 〔動〕座禅する. 〈长老～入定〉長老は座禅して精神を統一した；(«水滸・90»).

〔坐产招夫〕 zuòchǎn zhāofū〔連〕金持ちの寡婦が夫として男を迎えて共に生活すること；(«照世盃・2»).

〔坐场〕 zuòchǎng〔名〕① 座席. 座る所. ＝'坐席' ②(方)寝泊まりする所. 宿泊する所；四川. 〈这里连个～都没有〉ここは宿泊する所もない.

〔坐场诗〕 zuòchǎngshī ＝'定场诗'

〔坐朝〕 zuòcháo〔動〕(書)朝廷に出座する. 〈不～听政〉朝廷に出座して

政治向きのことを処理しない；（«宣和»）.

[坐车] zuò chē 〔連〕車に乗る. (喩)他人の後について行動し、自分から進んで行動しない. <这些事跟大家都有关系，要大家轮班挑头干，谁也不能～>皆に関係のあることだから、皆が順番に先頭に立ってやらねばならず、だれでも他人の後についているわけにはいかない. 〔名〕(zuòchē) (方)幼児が乗れる小さな車. ☞'座车'

[坐吃山空] zuò chī shān kōng ＝'坐吃山崩'，'坐吃库空' 〔成〕座して食らわば山も空し．怠けていればすべては空；'立吃地陷'と続くこともある；（«京本・15»）. <其结果必然是～>その結果、必ず怠けているとすべて無くなってしまうということになる. <像你这样，有多少财富，也要～>おまえのようなやつは、いくら財産があろうと、ついには食いつぶしてしまうだろう. <这几年间～，已然消耗了一半>ここ数年何もせず食いつぶし、すでに半分使ってしまった；（«三侠・108»）. <常言：'～'，我夫妻两口，也要成家立业>ことわざにも「座して食らわば山も空し」というが、私たち夫婦もりっぱに一家を構えなければなるまい；（«古今・1»）.

[坐驰] zuòchí 〔動〕(文)身は家にありながら、遠くに思いをはせる.

[坐处] zuòchu 〔名〕腰を下ろす所．居る場所. <地方小，没有～>場所が狭く、居る所がない.

[坐船] zuò chuán 〔連〕船に乗る. <～去，还是坐车去？>船で行くかそれとも車で行くか. 〔名〕(zuòchuán) (白)＝'座船'

[坐疮] zuòchuāng 〔名〕尻にできるできもの. <屁股上害了个大～>尻に大きなできものができた.

[坐床] zuòchuáng 〔動〕① 旧時、新郎・新婦が婚礼式をあげてから新居に入り、ベッドの上に座る. [～撒帐] (白)昔の結婚式の中の一種の儀式で、床入りの際に女は左に向かい、男は右に向かって座り、付添女が金や色どりした果物を投げ散らすこと；（«清平・快嘴»）. ② チベットの政治・宗教の指導者がその地位に就く儀式に臨む.

[坐春风] zuò chūnfēng 〔熟〕春風に座す. (喩)教師が教学に優れていること；もともと北宋の朱光庭が程顥を称賛した言葉. ＝'如坐春风'

[坐次] zuòcì 〔名〕席の順序．席次. <安排～>席次を決める. [～表]席次表. ■'座次'とも書く.

[坐催] zuòcuī 〔動〕居座って（借金などの）催促する.

[坐大] zuòdà 〔動〕(文)居ながらにして強大になる. <地方势力日渐～>地方勢力は日に日に強大になる.

[坐待] zuòdài ＝'坐等(ㄦ)'

[坐倒(了)] zuòdǎo(le) 〔動〕腰掛けたまま、あるいは座ったまま倒れる.

[坐盗] zuòdào 〔動〕(文)盗みの罪を犯す. <左右曰：齐人，～>左右のものが、斉人で窃盗の罪を犯したものです、と言った；（«啓顔録»）.

[坐纛旗ㄦ] zuò dàoqír 〔熟〕(白) ① 指揮する．でんとかまえて人を使う. ② 格好をつける．見えをはる；'纛旗'は軍隊の大きな旗. <一个人如果众望所归，自然受到大家的爱戴，用不着～显威风，摆样子>衆望の帰するところの人であれば、おのずと人々から敬愛され、見えをはったり、威張ってみせたり、格好をつけたりする必要はない. ③ 責任者となる．支配者になる；'坐'は'作'ともする. <大爷派他去，原不过是个～，…>だんなが彼をさしむけたのは、もともと指揮をとらせるだけだったのだ、…；（«紅樓夢・16»）.

[坐得正，立得正] zuò de zhèng, lì de zhèng 〔諺〕（'不怕尼姑和尚合板凳'と続き）正しく座り、正しく立てば、尼さんと坊さんが一緒に腰掛けるのを恐れない. (喩)行いが正しければ、ほかの人にかれこれ言われるのを恐れない.

[坐等(ㄦ)] zuòděng(r) 〔動〕手をこまねいて待つ．何もせずに待つ．座して待つ. ＝'坐着等待' <我不能够～灭亡>私は手をこまねいて滅亡を待つことはできない.

[坐低] zuòdī 〔動〕(方) ①腰を下ろす；[□]. ② 置く．置いておく；[□].

[坐地] zuòdì 〔動〕① 地面・床に腰を下ろす. <只在前面墙缺内～>すぐそこの塀のかげの空地に座っておられます；（«三國・41»）. ② (旧)(白)座る．腰を下ろす．座っている．腰掛けている. <人来铺里～问道：…>店に入ってきて腰を下ろして尋ねて言うには、…；（«警世・8»）. <当下王庆对着李助～>その時王慶は李助と向かいあって座っていた；（«水滸・102»）. <一同入那酒店里～>一緒にその酒屋に入り座った；（«新編五代»）. 〔副〕その場で. [～分赃] 〔成〕盗人の首領が真ん中に陣取り、奪って来たものを分ける．盗品をその場で分ける．また、親分が手下に盗ませた物の上前をはねる. (例)<他走私贩私，自己却在幕后～>彼は密輸密売をしているが自分は後で分け前をとっている.

[坐地的] zuòdìde 〔名〕(白)その土地の者.

[坐地灯] zuòdìdēng 〔名〕フロア・ランプ.

[坐地磴] zuòdìdèng 〔名〕石製の腰掛け.

[坐地虎] zuòdìhǔ 〔名〕土地のボス・ごろつき.

[坐地户] zuòdìhù 〔名〕(方)その土地に生まれ育った人．その土地に古くからある家；[东北]. <连我这老～也没看出他来呀！>私のような昔からの土地の人間でも彼だとはわからなかったよ.

[坐地ㄦ] zuòdìr 〔副〕(方) ① もともと．ねっから；[北京]. <我～没抽过这行子>私はアヘンなどやったことはない. <咱们这ㄦ～就是块宝地>この私らの所はもとから結構な所だ. ② ＝'坐地〔副〕'；[北京]. <我～交给他，他～就拿走了>私がその場で彼に渡すと、彼もその場ですぐに持ち去った. <他刚一开口，～就让我给顶了回去>彼は話をしだすとすぐその場で私につっぱねられた. ■'坐蒂ㄦ'とも書く. [～扣]借金する際に利息を先払いする．利息を天引きする.

[坐地窝ㄦ] zuòdìwōr 〔副〕① 最初から．当初から．ねっから．てんで；俗語. <他～不会的>彼はもともとできないのだ. <她～不敢希望他能请她吃顿饭>彼女は最初から彼が食事をごちそうしてくれるなど期待していなかった. ②＝'坐地〔副〕'；俗語. <请您稍候一候ㄦ，这表好拾掇，～就能得>ちょっとお待ちください．この時計は修理しやすいので、すぐできます. <说完～他就走了>言い終わるとすぐに彼は行ってしまった.

[坐的] zuòdi (白)＝'坐地〔動〕②' <独自在楼上陪武松～>ひとりで二階に武松と座っています；（«金瓶梅・1»）.

[坐店] zuòdiàn 〔動〕(白)店番する.

[坐垫(ㄦ)] zuòdiàn(r) ＝'座垫(ㄦ)' <拿布包当～>布包みを座布団がわりにする.

[坐定] zuòdìng 〔動〕① (文)腰を下ろす. <徽宗遂入茶坊～>徽宗はついに茶坊に入り座ります；（«宣和»）. ② しっかと腰を下ろす．腰を下ろして落ち着く. ＝'坐住' ③ (方)運命で定まっている．運命づける. ＝'注定' <这一年的饥荒算是～了>この一年間の飢饉はどうやら運命だったのだ. 〔副〕(白)きっと．必ずや. <你这泼魔，今番～是死了！>この悪者め、こんどこそおだぶつだぞ；（«西遊・52»）.

[坐定粒六] zuò dìng lì liù 〔成〕(方)固定している．しっかりしていて動揺しない；[□].

[坐蔸] zuòdōu 〔動〕(農)イネの苗が黄色くなり、生長がとまる．イネの苗が立ち枯れる. ＝'坐蔸'

[坐墩] zuòdūn 〔名〕墩；陶製の円柱形のもたれのない腰掛け.

[坐墩ㄦ] zuòdūnr 〔名〕(方)ブタの臀部の肉. [～肉]同上.

[坐蹲ㄦ] zuòdūnr 〔名〕①＝'坐墩' ② (俗)さら；漢字の偏旁の一つ；'皿'. 〔動〕① 立てひざで座る. ②座りこむ．しゃがみこむ．しりもちをつく. <一个大～坐在地上>どしんと地面に座った.

[坐蹾子] zuò dūnzi 〔熟〕(方)しりもちをつく；[河南]. <他推我一个～>彼が押したので私はしりもちをついた.

[坐而待毙] zuò ér dài bì 〔成〕座して死を待つ．腕をこまねいて滅亡にまかせる. <仰赖银钱业的放款，就等于～>金融業の貸し付けを頼りとすれば、座して死を待つのに等しい. <今若不出，～矣>今もし討って出なければ、座したまま死を待つことになります；（«三國・67»）.

[坐而待旦] zuò ér dài dàn 〔成〕座って夜明けまで待つ；（«水滸・48»）.

[坐而论道] zuò ér lùn dào 〔成〕座して道理を空談する；（«周禮・考工記»）.

[坐法] zuòfǎ 〔動〕① 誤って法にふれる. ② 法律で処分される. 〔名〕腰掛け方．腰掛けた姿勢.

[坐烦(了)] zuò, fán(le) 〔動〕座っていて退屈する．じっとしていてあきがくる. <站起来活动活动，老坐着都～了！>立って体を動かしましょう、ずっと座っていて退屈したから.

[坐法台] zuò fǎtái 〔熟〕(方)指導者の席に座り、号令を出す；[四川]. <你在～呀！>あなたは指導者で号令を出す立場です.

[坐飞机] zuò fēijī 〔連〕飛行機に乗る. 〔熟〕①（授業・講座など）内容が聞いてわからない. <这堂课我～了，什么也没听懂>この時間の授業はちんぷんかんぷんで、聞いてもさっぱりわからなかった. ② (方)スズ箔あるいは金箔の上にヘロインをのせ、火をつけてその煙を吸う. <让我也坐坐飞机！>私にもヘロインを吸わしてくれ. ③ 地雷や爆薬などで敵の人員・装備・施設などを爆破すること. <正面就好进行爆破，让敌人～升天>正面では爆破をやって敵を吹き飛ばし昇天させた.

[坐高] zuògāo 〔名〕座高.

[坐阁] zuògé 〔動〕仏僧が小さな一室に閉じこもって修行する.

[坐根ㄦ] zuògēnr 〔副〕(方)初めから．ねっから．まるっきり. <～就没有给他立下在场里、地里帮忙的规矩>初めから彼のために脱穀場や畑で手伝うという規則はつくらなかった.

[坐跟] zuògen 〔動〕(方)靴のかかとがつぶれる；[北京]. <这鞋都穿～了>この靴は後ろの部分をすっかり踏みつぶしてしまった.

[坐更] zuògēng(又)zuòjīng 〔動〕(方)夜警する；[北京]. ■北京音では zuòjīng と発音した. <宫女ㄦ～，四个人一班ㄦ>女官が四人一組で夜警に当たる. <贾芸带着家下小厮～看守，…>賈芸は家中の小者を従えて夜番をし、…；（«紅樓夢・26»）.

[坐功] zuògōng 〔動〕（道教）静座する．（仏教）座禅する.

[坐工(ㄦ)] zuògōng(r) 〔名〕① 仏教の座禅、道教の静座など. ② 職場での身の処し方.

[坐狗的] zuògǒude 〔名〕イヌ盗人.

[坐骨] zuògǔ 〔名〕(生)座骨. ＝'骨骼' [～神经] (生)座骨神経. [～痛]座骨神経痛.

[坐贾行商] zuògǔ xíngshāng 〔連〕店舗商人と行商人．商売をする. [～不如开荒] 〔諺〕商売をするより荒地を開いて農業をやった方が利益が多い.

[坐关] zuòguān 〔動〕(白)仏僧がかなり長い時間小さい一室に閉じこも

り、外界と隔絶したところで修行する.

【坐观】zuòguān〔動〕㊥座視する. 手をこまねいて見ている.〔～成败〕〔成〕他人の成功・失敗を傍観する. 勝負の結果を見て自分の態度を決める;(《史記・田叔列傳》). 例<应该积极扶持, 不能～>当然積極的に支持し, 成敗を傍観すべきではない.

【坐馆】zuò, guǎn〔動〕㊥①家庭教師をする. <每年～, 也有二十几吊钱的束脩>毎年塾の先生をして, 銅銭20'吊'余りの月謝がありました;(《官場・22》). <～教学>住みこみの家庭教師をする;(《初拍・1》). ②㊥幕客になる.

【坐柜】zuògui〔名〕置き戸棚;横長で, 中に物を入れ, 上には人が座れる. ='座柜'〔動〕㊄帳場に座る. 店に座って, 客の相手をする;又㊥. <这类小客店通常都是由老板～的>このような小さな宿屋はふつうだんなが帳場に座るものだ.

【坐锅】zuòguō〔名〕㊄山西地方で家人の死後, 喪に服する方式の一種.

【坐果】zuò, guǒ〔動〕果実をつける. 実がなる. <到五摄氏度低温, 西红柿花粉易死亡, 坐不了果>セ氏5度の低温になると, トマトは花粉が死滅しやすくなり, 実をつけることができなくなる.

【坐耗】zuòhào〔動〕みすみす消費する. むだに消費する.

【坐喝】zuòhē〔動〕座って飲む. <慢慢地～>ゆっくりと腰を下ろして飲む.

【坐红椅子】zuò hóngyǐzi〔熟〕最下位の席次で合格する;郷試で最終合格者のところを朱筆で印をして示したことから.

【坐花厅】zuò huātīng〔熟〕㊄牢に入る;㊙.

【坐化】zuòhuà〔動〕㊐僧の死をいう;僧が死ぬとき座禅を組んだように座るから;仏教語. <修行数年, 一夕～去了>数年間修行して, ある夕方亡くなってゆきました;(《警世・28》).

【坐话】zuòhuà〔動〕㊥腰を下ろして話をする. 世間話をする.

【坐怀不乱】zuò huái bù luàn〔成〕男女の間で最後までかりそめの行為のないこと. 道心堅固なこと. <俺是个～的柳下惠>私は女色をむさぼらない柳下恵だ;(《警世・21》).

【坐火箭】zuò huǒjiàn〔熟〕ロケットに乗る. ㊙職務上の地位が急速に昇格する. 昇進が速い. ='坐直升飞机'<我们机关里的干部虽然都很年轻, 但是没有一个是～上来的>私たちの役所の幹部はみな若いけれど, 鰻登りに昇進して来た人は一人もいない.

【坐骑】zuòjì〔名〕騎馬用のウマ.

【坐家】zuòjiā〔動〕㊄①家をかまえる. 住む;四川. ②(zuò, jiā)家の中にいる. 家にひっこんでいる.

【坐家虎】zuòjiāhǔ〔名〕自分の家だけで威張る人. 内弁慶;(《西遊・75》).

【坐家女(儿)】zuòjiānǚ(r)〔名〕㊄嫁入り前の娘;㊙.

【坐尖】zuòjiān〔名〕㊥旅の途中, 休息をとり食事をし, その日のうちに出発すること. <那安太太合张姑娘本是打了～来的, …>その安太々と張姑娘はもともと来る道すがら休んで食事をとってきたのですが, …;(《兒女・77》).

【坐间】zuòjiān ㊥〔副〕ただちに. すぐに. ='坐来'<～悄一似风魔颠倒>たちまち何かに憑かれたかのように恋に狂う;(《董西廂・1》).〔名〕①座席. <～止有三个妇人>座席には女が3人いるだけだった;(《古今・3》). ②客間. <当日～客众>その日客間には客が多かった;(《京本・15》).

【坐监】zuò, jiān ='坐监狱'〔動〕①入獄する. 刑務所に入る. <老头子, 也许明天就要你去～>じいさん, 明日にも牢屋に入ってもらうかも知れないよ. ②獄に入れられる. ③刑期を過ごす. ☞次項

【坐监】zuò, jiàn〔動〕'国子监'で就学する. <坐了监, 科他一遍科举, 中了更好>国子監で勉強し, 一度科挙の試験を受けて, 合格すればいっそうよい;(《姻緣・1》). ☞前項

【坐江山】zuò jiāngshān〔熟〕①天下をとる. 権力をもつ. 主人公になる. <现在是人民～的时代了>今は人民が国の主人公になる時代になった. <反动派的江山就坐不稳>反動派の政権は安定していない. <中华人民共和国成立以后, 劳动人民坐了江山了>中華人民共和国が成立して以後, 労働人民が国家の政権をにぎった. ②ある(職務上の)地位につく.

【坐礁】zuòjiāo〔動〕座礁する. ='触礁'

【坐交椅】zuò jiāoyǐ〔熟〕名前をつらねる. 席次をきめる. <使自己坐第二把交椅>自分の名を第二番目に並べさせる.

【坐轿子】zuò jiàozi〔熟〕①他人にかつぎあげられる. おだてられる. <你不必费心了, 我决不坐你的轿子>気を遣わなくっていいさ, きみのおだてにのるようなおれじゃない. ②役人になる. <有～的就有抬轿子的>お役人がいる所必ずそれにこびへつらう者がいる.

【坐劲】zuò, jìn〔動〕後ろ盾になる. バックとなる. 後押しする. 肩入れする. 有力な支持を与える. <咱们给他们在后边撑着腰, 坐着劲哪!>私たちは彼らのために後ろで後押しし, 肩入れしてやろう.

【坐劲(儿)】zuòjìn(r)〔名〕反動力. ='后坐力'<这种枪～小, 打得准>この種の銃は反動が小さいので, (的に)正確に当たる.

【坐禁闭】zuò jìnbì〔連〕禁足処分を受ける. 監禁処分を受ける.

【坐井观天】zuò jǐng guān tiān〔成〕井の中の蛙. 針の穴から天をのぞく;視野・見識の狭いたとえ.(韓愈《昌黎先生集・原道》). <无学识的人常常是～, 还自以为是>無学の人は常に見識が狭く自分の考えは正しいとする. <愚妹是女流之辈, ～>愚妹は女のやから, 井の中の蛙, 視野が狭うございました;(《醒世・21》).

【坐静】zuòjìng〔動〕㊥静かに休む. 休息する. <我想这是姐姐～的地方儿, …>ここはお姉様がお休みになる所だと思いますから, …;(《兒女・27》).

【坐具】zuòjù〔名〕①いす・腰掛けの類. ②㊥座布団. <教他先铺～>彼にまず座布団を敷かせた;(《水滸・6》).

【坐觉】zuòjué〔動〕㊥ふと感じる. ふと覚える.

【坐开水】zuò kāishuǐ〔熟〕お湯をわかす. <先坐点开水!>先にお湯をわかしなさい.

【坐科】zuò, kē〔動〕'科班(儿)'〔京劇俳優養成所〕で芝居を勉強する.

【坐科儿】zuòkēr〔副〕㊄まったく;否定詞を伴う. ='坐根儿';㊙. <～没有这么回子事>全然こんなことはない.

【坐客】zuòkè〔名〕①乗客. <车上的～依然坐着>車上の客は依然として腰を下ろしていた;(《魯・彷・示》). ②先来者. 先客. ③飲食店の客. <店里的～, 便又现出活气, 谈笑起来>店のお客はすぐまた活気を見せ談笑しはじめた;(《魯・吶・藥》). ④(宴会の)客. ⑤㊥(旅行者が宿泊する家・旅館の)主人;'行客'〔旅行者〕に対して.

【坐扣】zuòkòu〔動〕差し引く.

【坐筐斋】zuòkuāngzhāi〔名〕㊥露店の靴売り;北京.

【坐困】zuòkùn〔動〕苦境にあって, 活路が見いだせない. 包囲されて活路を見いだせない. 窮地に処し, いかんともしがたい.〔～愁城〕〔成〕敵に包囲されて城内に閉じこめられること.

【坐腊】zuò, là〔動〕①='坐蜡③④' ②㊐夏安居する;僧侶が夏の90日間修行をすること. ='坐夏'

【坐蜡】zuò, là〔動〕①肛門にろうそくを差し込み座らせる;姦通罪に対する私刑. ②㊄他人のことに関係し責任をとる. ③㊄つらい目に遭う. ひどい目に遭う. 迷惑をこうむる;四川, 東北. <他们的实验～了. 听说因为资金不足, 要停止>彼らの実験はひどい目に遭ってしまった. 聞くところによると資金が不足して停止しなければならないそうだ. <该我唱了, 一怵场, 连歌词都忘了, 那可真叫坐了蜡了>私が歌う番になるとあがってしまって, 歌詞さえ忘れてしまい, あれにはまったく往生したよ. ④難行苦行する.

【坐来】zuòlái〔副〕㊥自分の気がつかないまに. <～壮胆破>自分でも気がつかないあいだに盛んな血気がしぼんでいた;(李賀《送韋仁實兄弟入關》詩).

【坐牢】zuò, láo〔動〕監獄に入れられる. 入牢する. 刑務所に入る. <叫他们给抓了走, 坐了一年多的牢>彼らに捕らえられ連れて行かれて, 一年余り牢に入った.

【坐老牛车】zuò lǎoniúchē〔熟〕老牛の車に乗る. ㊙仕事をだらだらとやる.

【坐冷板凳】zuò lěng bǎndèng〔熟〕①閑職に追いやられる. 冷や飯を食う. 干される. 冷たく扱われる. <教在这里～>ここで長い間ほうっておかれる. <凡是来客, 都不要让人家～, 要热情接待>来客は冷たく扱うべきではなく, 厚くもてなすべきである. <他给我冷板凳坐>彼は私に冷や飯を食わせる. ②㊥塾の先生をする;塾の教師を嘲笑していった言葉.

【坐冷房子】zuò lěng fángzi〔熟〕㊄監獄に入る;東北. <一准朝政府反映, 看你～>一度きっと政府へ報告し, おまえを牢に入れてやる.

【坐冷子】zuò lěngzi〔熟〕㊥ほうっておく. 冷遇する. 一人だけにする. <叫儿子范宗华在窑外搭了个窝铺, ～看守>息子の范宗華に穴倉の外に掘っ立て小屋を建てさせ, 一人だけで見張らせました;(《三俠・15》).

【坐力】zuòlì〔名〕㊖反動(力). ='反冲力'<这枪～不小>この銃は反動が大きい.〔无～炮〕㊗無反動砲.

【坐立】zuòlì〔動〕腰を下ろしたり上げたりする. <他定一定神, 更觉得～不得>彼は気を落ち着けたが, いっそういても立ってもいられない気持ちだった.〔～不安〕〔成〕いても立ってもいられない. いたたまれない. 落ち着かないさま;(《水滸・40》). 例<人更加兴奋, 有点～的样子>人々はいっそう興奮していても立ってもおれないようすだ. 例<孩子做手术, 父母～等待消息>子どもが手術をするのに父母はじっとしておられず消息を待っている. 例<范生如坐针毡一般, ～, 时刻盼望>范生は針のむしろに座っているようにいても立ってもいられず, ずっと待ち望んでいた;(《三俠・23》).〔～不得〕いても立ってもいられない.〔～不宁〕〔成〕いても立ってもいられない, 情緒不安定なようす. 例<静真, 空照心中有事, 耳热眼跳, ～, …>静真・空照の二人には心に秘めた心配事があり, 耳がほてり, まぶたがぴくぴくし, いても立ってもいられず, …;(《醒世・15》).〔～不稳〕〔成〕座っても立っても落ち着いておれない. そわそわしているさま. 例<使我～了>私をそわそわさせた;(《魯・吶・頭》).

【坐料】zuòliào〔名〕㊖スリップ.

【坐落】zuòluò〔名〕建物・家の位置.〔動〕建築物が(ある場所に)位置する. <我们的学校～在环境幽静的市郊>我々の学校は環境の閑静な都市郊外に位置している. <高公馆～在一条很清静的街上>高公館は静かな通りにある.

[坐马痈] zuòmǎyōng〔名〕会陰えんに生じる一種の皮膚病.
[坐卯宴] zuòmǎoyàn〔名〕㊐結婚式での最初の宴;嫁を歓迎する意を表す.
[坐名] zuòmíng〔動〕㊐指名する. 名ざしをする.
[坐木] zuòmù〔名〕台木.
[坐南朝北] zuò nán cháo běi〔連〕北を向いて南に位置する. 〈～的火石湾最怕东南风〉北を向いて南に位置している火石湾は最も東南の風をおそれている.
[坐娘家] zuò niángjia〔熟〕嫁が里方に帰って滞在する. ＝'住娘家'
[坐纽儿] zuò, niǔr〔動〕ウリ類にわらなどで床を作ってやる.〔名〕(zuòniǔr) 同上の台.
[坐盘星] zuòpánxīng〔名〕① さおばかりの零の位の星印. ② 定見. しっかりした考え. 基準になるもの. ＝'定盘星'〈有了你老人家做主, 按定了～, …〉あなたさまが万事とりしきって, しっかりした考えを定められたのですから, …;(《醒世·3》).
[坐皮股蹲儿] zuò pígǔdunr〔熟〕㊉しりもちをつく.
[坐屁股蹲儿] zuò pìgudūnr〔熟〕しりもちをつく.
[坐票] zuòpiào〔名〕座席券.
[坐坡] zuòpō ㊉〔名〕('打～'として)体を後ろへ倒すこと. (子どもがだだをこねて)そっくり返ること. 〈这孩子直打～, 不肯走〉この子はだだをこねてそっくり返ってばかりいて歩こうとしない.〔動〕①(zuò, pō) 荷車が坂を下るとき, ながえをつけたウマが腰をおとして, 滑り下りるのを防ぐ. 〈这匹马既能～又有拉力〉このウマは'坐坡'ができるうえに, 引く力もある;㊗動きをコントロールして悪化を防ぐ. 〈没过三年, 队里生产坐不住坡了, 往下出溜, 庄稼人真填不饱肚子了!〉3年もたたないうちに, 生産隊の生産はコントロールできなくなり, ずるずる落ち込んだので, 農民は十分に食べられなくなってしまった. ② 思想的に後退する. 消極的になる. 引っ込み思案になる. 〈她以前也是满积极的, 从打生了孩子, 就不知不觉～了〉彼女も以前はとても積極的だったのに, 子どもが生まれてからは知らず知らずのうちに消極的になった.
[坐骑] zuòqí(旧)zuòjì〔名〕㊐騎馬用のウマ. 乗馬;広くは騎乗用の役畜. 〈上～〉同上にまたがる.
[坐启] zuòqǐ〔名〕㊉居間. 客室. ＝'坐起';㊥, 又㊐. 〈唤在楼下～内坐着〉階下の客間に案内するように言いつけた;(《古今·1》).
[坐起] zuòqǐ ㊉＝'坐起间'／'坐启';㊥, 又㊐. 〈收拾了～, …〉家族用の居間をかたづけ, …;(《姻缘·3》).
[坐起根(儿)] zuòqǐgēn(r)〔副〕㊉ ① 結局のところ. ② もともと;東北. 〈～, 咱们不住在这屯子〉もともと我々はこの村に住んでいない. 〈我～就没瞧得起他〉私はもとから彼を眼中においていなかった.
[坐起来] zuòqilai〔動〕①(寝ていた·横になっていた状態から)起きあがる, 身を起こす. ② ㊉席につく;㊥.
[坐钱眼子] zuò qiányǎnzi〔諺〕('摸钱边'と続き)銭の穴の所に座って銭の縁をなで回す. ㊗銭のことばかり考えている.
[坐清] zuòqīng〔動〕㊉沈殿させる;東北. 〈叫泔水盆儿～一会儿, …〉ボールに入った残り水をしばらく沈殿させ, ….
[坐鞧] zuòqiū〔名〕㊉しりがい. ＝'后鞧(儿)';北京.
[坐儿] zuòr〔名〕①座席. ②座具. ③(劇場などの)入り. ＝'座儿'
[坐人不知竖人脚酸] zuò rén bù zhī shù rén jiǎo suān〔諺〕座っている人には立っている人の足のだるさはわからない. 楽をしている人には苦しんでいる人のつらさがわからない.
[坐如钟, 立如松] zuò rú zhōng, lì rú sōng〔諺〕('卧如弓, 走如风'と続き)座ったときは肩を平らにして鐘のように, 立ったときは胸を張って松のように, 寝たときは体じゅうの力をぬいて弓の形に, 歩くときは頭をあげて風のように歩く. また, どっしりしているさま;人の姿勢は健康に関係が深いのでおろそかにしてはいけない.
[坐蓐] zuòrù〔動〕㊐＝'坐月子'
[坐褥] zuòrù〔名〕オンドルの両側に用いる短い敷布団·座布団.
[坐三家不如坐一家] zuò sān jiā bùrú zuò yī jiā〔諺〕あちこちの家に腰を落ち着けるより一軒の家に落ち着け. あちこち助けを求めるより一か所に頼れ;(《西遊·50》).
[坐山雕] zuòshāndiāo〔名〕㊕ハゲタカ. ハゲワシ. ＝'秃鹫';㊥.
[坐山观虎斗] zuò shān guān hǔ dòu ＝'坐山看虎斗'〔成〕山に座ってトラの戦うのを見る. ㊗他人の争いを高みの見物する. 傍観的態度を取る. 対岸の火事視する;(《史記·張儀列傳》). 〈他对两派斗争, 采取～的态度〉彼は両派の争いに傍観の態度をとっている.
[坐山虎] zuòshānhǔ〔名〕山を占領して王と称している強盗. 地方に割拠するボス.
[坐商] zuòshāng〔名〕① 店を構えている商人. ↔'行商' ② 商店.
[坐上客] zuòshàngkè ＝'座上客'
[坐梢] zuòshāo〔名〕㊕イイダコ.
[坐身] zuòshēn〔動〕㊐身を座らせる. 〈～不住〉座ってはいられない. じっとしてはいられない;(《醒世·4》).
[坐失] zuòshī〔動〕みすみす失う. 〈～良缘〉良縁をぼんやりしてとり逃がす;(《十二樓·拂雲樓》).〔～良机〕〔～其机〕〔～机宜〕〔～机会〕みすみすチャンスを失う. 例〈如你之报价不能及时到达, 恐将～也〉貴社のオファーが遅くなれば, みすみす好機を逸するおそれがあります.
[坐食] zuòshí〔動〕㊐座して食う. 何もしないで生活する. 働かないで暮らす.〔～三餐〕毎日何もしないで暮らす;(《牡丹亭·寫眞》).〔～山空〕〔成〕座して食らわば山また空なし.
[坐实] zuòshí〔動〕① 明確に知っている. 明確にわかっている. 間違いない. 〈已经～他是敌人派来的奸细〉すでに彼が敵のよこしたスパイであることは明らかである. ② 明確にする. 証拠だてる. 実証する. 〈～罪名〉罪名を明らかにする. ☞次項
[坐实] zuòshi(又)zuōshi〔形〕①(声が)重々しく太い. ②(物のつくりが)がっちりしている. ③ 実際的である. 適切である. 手堅い. 確実である. ☞前項
[坐十一号汽车] zuò shíyī hào qìchē〔熟〕徒歩のたとえ;'十一'〔11〕で2本の足を例える. 〈昨天从美术馆回家没赶上末班车, 我们是～回来的〉昨日美術館から家へ帰るのに最終バスに間に合わなかったので, 私たちは歩いて帰ってきました.
[坐视] zuòshì〔動〕座視する. ＝'坐着看'〈我岂可～呢?〉だまって見ているわけにはいかない;(《三俠·83》).〔～不理〕〔成〕ただ見ているだけでかまわない.〔～不救〕座視して救いの手をのばさない. 例〈他能够～么?〉彼に見捨てることができるだろうか. 例〈既蜀中危急, 孤岂可～〉既に蜀は危急に陥っている. どうしてわしは座視しておれようか;(《三國·117》).
[坐是] zuòshì〔接〕㊐これによって. このために. 〈～断送人命愈多〉このために人の命を絶つことがますます多くなった.
[坐收] zuòshōu〔動〕居ながらにして収める. ただ取りする.〔～渔人之利〕〔～渔利〕〔成〕居ながらにして漁夫の利をしめる;(《戰國策·燕策》). 例〈自己两边买好, 以便～〉自分は両方へ上手を言って漁夫の利を収めようとする.
[坐守] zuòshǒu〔動〕① じっと守る. 退却せず守り通す. 固守する. 死守する. ② じっと忍ぶ. 〈～待毙〉じっと死を待つ.〔～穷苦〕〔成〕じっと貧乏暮らしをしている. ③ 居座って動かない. (借金取りあるいは人との面会で)座りこむ. 〈～回话〉居座って返事を待つ.
[坐水台子] zuò shuǐtáizi〔熟〕㊉茶館に行って事の是非を争う;茶館が取り引きや和解をすすめる場になっている;四川. 〈除了打官司, ～, 他做得出啥?〉彼は裁判沙汰ざたを起こしたり, 茶館へ行って事の是非を争うほかに何ができますか.
[坐索] zuòsuǒ〔動〕居催促いさいそくする. 人の家に居座って返済などを迫る. 〈登门～〉同上. 〈～回音〉居座って返事を求める;(《十二樓·拂雲樓》).
[坐态] zuòtài〔名〕座ったようす＝'坐相'〈他不能不学大小姐的～〉彼はお嬢さんの座り方をまねざるをえない.
[坐谈] zuòtán〔動〕㊉腰を下ろして話をする. 世間話をする. 雑談をする;四川. 〈到她院子里去～〉彼女の庭に雑談に行く. 〈找个地方～～!〉どこかでちょっと世間話でもしよう.
[坐谭] zuòtán ㊐＝'坐谈'
[坐坛遣将] zuò tán qiǎn jiàng〔成〕大将軍のように人を使いに出すことのたとえ. 〈又～儿, 使了那个奴才去了〉又, 大将軍になったみたいにあの下郎を使いにやったりした;(《金瓶梅·46》).
[坐探] zuòtàn〔名〕組織内部に潜入して情報を探る敵のスパイ. もぐり込んだスパイ.
[坐堂] zuòtáng〔名〕㊉先生;医者に対する尊称;山西.〔動〕(zuò, táng) ① ㊐裁判官が出廷する. 高級官吏が事務の席に着席する. 〈难道忘了外边～?〉(もう起きる時分なのに)まさか, 仕事のことを忘れたのではあるまいに;(《二拍·11》). ㊗主官となる. 高級官吏として部署を取りしきる. 〈苏泰历官至～都御史〉蘇泰はいろいろ官をへて, 主官都御史の位についた;(《警世·11》).〔～银子〕㊐役人の足代;昔, 役人が民衆から金をしぼり取る名目の一つ. ② ㊖(禅堂で)座禅をくむ;仏教語. ③ ㊉営業員が店で営業する. 漢方薬の店に医者を呼んで診察してもらう. 〈～营业〉店内で営業する. 〈～行医〉店内で診察する.
[坐堂水] zuòtángshuǐ〔名〕㊉たまり水;東北.
[坐讨] zuòtǎo ＝'坐索'
[坐提] zuòtí〔動〕㊐捕らえようと出張る. 張りこむ.
[坐天下] zuò tiānxià〔熟〕天下を取る. 天下を統率する. ＝'坐江山'〈尝尝人民～的甜滋味儿〉人民が天下を取っている楽しさを味わってみる. 〈反正谁坐了天下, 也是一样的〉どのみちだれが天下を取っても同じことだ.
[坐铁栏杆] zuò tiělángān ＝'坐班房'
[坐厅] zuòtīng〔動〕㊐役所に出て執務する. 公務を行う. 裁判などを審理する. ＝'坐衙'〈少刻～时, 小吏来请〉しばらくして, 登庁なさった時に, 私がお迎えに上がります;(《水滸·18》).
[坐桶] zuòtǒng〔名〕① 座って用をたす便つぼ. ② ㊉木製のふろおけ;沐浴もくよく用のたらい. 〈把起先温的水, 舀在～里, 搬来放在床前〉先程温めておいたお湯をたらいにくんで, ベッドの前に運んで置いた;(《肉蒲團·10》).
[坐桶子] zuò tǒngzi〔熟〕㊉太鼓をあつかう;四川の芝居では太鼓が指揮者の役割をする;四川. 〈全镇只有他会～〉鎮全体で彼しか太鼓を打てない.
[坐痛] zuòtòng〔動〕㊉牢屋ろうに入る;雲南.

Z

[坐头] zuòtou [名] ㊀ 座席. 〈众客人寻行逐队, 各据～, 讨浆索酒〉多くの客は仲間をさがし、それぞれ席に座り、酒を飲んでいた；（《古今・5》）.
[坐兔ㄦ不拿] zuò tùr bù ná [諺]（'拿走兔ㄦ'と続き）じっとして動かないでいるウサギを捕らえようとせずに、走り回っているウサギを捕らえようとする. ⑱ 簡単にやれることをやらないで、わざわざ難しいことをやる.
[坐臀] zuòtún [名] ㊄ ブタの臀部の盛り上がった部分の肉；㊉.
[坐外] zuòwài [名] ㊉ 衣服の臀部のあたり.
[坐忘] zuòwàng [動] ㊇ 世俗の事に関心がない.
[坐位] zuòwèi [動]（ある）位置を占める. 席につく. ⑱ 支配する.
[坐位(ㄦ)] zuòwei(r)(又) zuòwèi(r) [名] ① 座席. 席. シート；多くは公共的な場所の. 〈～已满〉座席はすでに満席である. 〈票已经卖完, 一个～也没有了〉切符はもう売り切れで、席は一つもなくなった. 〈咱们俩换个～, 好不好？〉私たち席を取り替えませんか. [～号]座席番号. ② いす・腰掛けのような座具. ＝'座位(ㄦ)' 〈搬个～ㄦ来吧！〉掛けるものを運んできなさい.
[坐未暖席] zuò wèi nuǎn xí [成]席がまだ暖かくならないうちに. 座っている時間がとても短いことを意味する. 〈进得庙来, ～, 忽听外面声声呐喊〉廟に入り、座って間もなくすると、急に外で叫ぶ声がした；（《三侠・85》）.
[坐稳] zuòwěn [動]（ゆっくり）座る、腰を下ろす. 〈客官～, 我替你抓寻去〉まあお客さんゆっくりお座りになってください. 私がひとつ探しに行ってあげましょう；（《京本・14》）.
[坐窝(ㄦ)] zuòwō(r)(又) zuòwò(r) [副] ① ㊄ ＝'坐地窝ㄦ'；[北京], [東北]. 〈他～就不是庄稼人〉彼は初めは農民ではなかった. ② 全く. 全然. ＝'压根ㄦ', '坐根ㄦ' 〈队长郑长歪干不下去了, ～就撂了挑子〉隊長の鄭長歪はやり続けられなくなり、すっかり投げ出してしまった.
[坐窝子] zuò wōzi [熟]一つの場所にがんばって動かないこと. 〈为什么老在一个地方～？〉どうしてずっと同じ所にがんばっているのか.
[坐卧] zuòwò [動]寝起きする. 起き伏しする. [～不宁] [成] いても立ってもいられない. すっかり落ち着きを失ったさま. ＝'坐卧不安'；（《紅樓夢・14》）. 例〈他母亲病危, 他回家心切, ～〉彼は母の病気が重いので家に帰りたくてたまらず、じっとしてられない.
[坐卧姿势] zuòwò zīshì [連] ㊆ 座臥姿勢；マスゲーム.
[坐无尼父] zuò wú ní fù [成]（'焉别颜回'と続き）その席に聖人がいなければ賢人はわからない；（《晉書・謝尙傳》）. ■ '尼父'は孔子を指す；字の'仲尼'から. '颜回'は孔子の門弟のうち第一の賢人.
[坐无虚席] zuò wú xū xí ＝'座无虚席' 〈观众如云, ～〉観衆がぎっしりつめていて、空いている席は一つもない.
[坐五行三] zuò wǔ xíng sān [成]家にいても、表に出ても大勢のおつきがいること. ＝'行三坐五' 〈呼奴使婢, ～〉使用人や小間使をあごで使って、いつも大勢にかしずかれている；（《金瓶梅・81》）.
[坐物] zuòwù [名]腰掛け類. 〈有～没有？〉腰掛けるものがあるか.
[坐误] zuòwù ＝'坐失'
[坐兀子] zuòwùzi [名] ㊀ 小さな腰掛け；正方形と円形のを'兀子'といい、長いものを'凳子'という. '兀'は現代中国語では'杌'と書く.
[坐务] zuòwu [動]（さらに）やる.（もう一つ）手に入れる. 〈这个菜真好吃, 咱们再～一个！〉この料理は本当においしい. 私たちもう一つ食べよう.
[坐息] zuòxī [動] ㊇ 腰を下ろして休む.
[坐席] zuòxí [動]席に着く；広くは宴会に出席することをいう. 〈机关杀了个猪, 请村里的男人们～〉役所はブタを殺して村の男たちを招待した. 〈上头正～呢〉奥ではちょうどお席に着いております；（《紅樓夢・43》）.
[坐喜] zuò, xǐ [動]妊娠する. 〈盘青青身子又坐了喜似的〉盤青青はまた妊娠したようだ.
[坐下] zuò, xia [動] ① 腰を下ろす. 〈一屁股～了〉どしんと腰を下ろした. 〈安然～〉どっかと腰を下ろす；（《醒世・13》）. [～马] ㊀ 乗っているウマ. ②(zuòxià) 座れ；号令.
[坐下班车] zuò xiàbānchē [熟]次の定時車に乗る. ⑱ 次に福を受ける. 次に幸せを受ける. 〈你不用着急, ～也可以嘛〉あんたはあわてることはない. 次の機会に福を受けてもいいだろうが.
[坐享其成] zuò xiǎng qí chéng [成]自分では何もせずに他人の成果を享受する. 居ながらにしてうまい汁を吸う. ぬれ手に粟. 〈他家里什么都不干, ～, 真不像话〉彼は家では何もしないで他人の飯を食おうとしているのであり、全く話にならない. 〈一切都交给晓荷去办, 咱们～〉すべてをみな晓荷に渡してやらせ、私たちは居ながらにしてうまい汁を吸おう.
[坐享其利] zuò xiǎng qí lì ＝'坐享其利' 〈使霸权主义～〉覇権主義に漁夫の利を得させる.
[坐想行思] zuò xiǎng xíng sī [成]座っていても歩いていても心にかかる；（《王西廂・5・2》）.
[坐相] zuòxiàng [名]座っているようす. 〈她们像男人一样挣钱, 走相、～也像男人〉彼女たちは男のように金をかせぎ、歩き方や座り方も男みたいだった.
[坐像] zuòxiàng [名]座像. 〈鉴真大师～〉鑑真和尚の座像.
[坐行] zuòxíng [動] ㊇ 膝行する. ＝'膝行'
[坐性] zuòxing [名] ㊄ じっとしている習性；[四川], 又㊉. 〈孩子没有～〉子どもはじっとしていない. 〈又不大听话, ～也不好〉あまり従順でなく、じっとしているのも嫌がる. 〈你却恁般没～！〉ところがおまえはこんなにじっとしていない性分だ；（《水滸・104》）.
[坐衙] zuòyá [動] ㊀ ① 役所に出て執務する. 〈今日升厅～〉本日は役所で執務する；（《元曲・竇娥冤・2》）. ② 官吏が事案の審理をする.
[坐言起行] zuò yán qǐ xíng [成]座して言ったことは、起立したら実行する. 言行は一致しなければならない. 有言実行；（《荀子・性惡》）. 〈但更重要的是～〉しかしさらに大切なことは言行が一致することである.
[坐药] zuòyào [名] ㊈ 座薬；日語.
[坐也不是] zuò yě bù shì [熟] ㊀（'站(立)也不是'と続き）いても立ってもいられない；（《兒女・9》）.
[坐夜] zuò, yè [動]通夜をする. ＝'伴宿' 〈只得～前一日过来〉どうにか通夜の一日前にやって来ました；（《紅樓夢・110》）.
[坐一条板凳] zuò yītiáo bǎndèng [熟]同じ立場に立つ. ぐるになる. 気脈を通じ合っている. 〈你怎么这样糊涂！你怎么能跟他～？〉きみはなんて愚かなんだ、あいつと同じ立場に立っているなんて. 〈他俩什么事都～, 这是谁都知道的〉彼ら二人は何をするにも気脈を通じ合わせているので、これはだれでも知っている.
[坐贻聋瞽] zuò yí lóng gǔ [成]ただただ耳も聞こえず、目も見えないと笑いものになる. 〈不诊坚听, ～〉よく見もせず、しかと聞きもせずでは、ただただ耳も聞こえず目も見えないとあざけられます；（《柳毅》）.
[坐以待毙] zuòyǐ dài bì ＝'坐而待毙'
[坐以待旦] zuò yǐ dài dàn [成]座ったまま夜の明けるのを待つ；（《尙書・太甲上》）. 〈妈妈把孩子紧紧搂在怀里～〉母親は子どもをしっかり懐に抱いて夜明けを待った.
[坐以待死] zuò yǐ dài sǐ ㊀ ＝'坐而待毙'；（《警世・11》）.
[坐隐] zuòyǐn [名] '围棋' [囲碁] の別称. [～先生]囲碁の好きな人を指していう.
[坐拥百城] zuò yōng bǎi chéng [成] ① 大官になるより万巻の書をもっていた方がよい. ② 家に万巻の書を蔵している；（《魏史・李謐傳》）.
[坐拥皋比] zuò yōng gāo bǐ [成]学を講じて弟子に伝えること；'皋比'は'虎皮' [トラの皮] のこと. 宋の張載がトラの皮に座って学を講じた故事から.
[坐鱼] zuòyú [名] ㊁ カエルの別名.
[坐浴] zuòyù [名]腰湯. 座浴；治療法. ＝'洗屁股'
[坐月子] zuò yuèzi [熟]お産をする. 産褥についている；産後の1か月をいう；俗語. 〈她刚～不久〉彼女はお産をしたばかりである. 〈我又不～〉私は産後でもない；（《金瓶梅・94》）. [月子坐得好, 没病少烦恼]産後1か月をきちんとすれば、病気にかからず心配ごともない.
[坐月] zuòyue [動] ㊄ ＝'坐月子'；㊃. [～婆]産婦.
[坐在一条凳子上] zuòzài yītiáo dèngzishang ＝'坐一条板凳'
[坐赃] zuòzāng [動] ㊄ 盗品や禁製品を人の家に置いて、その人を罪に陥れる. 収賄罪で連座する. ＝'栽赃'
[坐占] zuòzhàn [動]居座る. 〈安稳～〉平然と居座る.
[坐帐] zuòzhàng [動] ㊀ ＝'坐床撒帐'（☞'坐床'）〈春梅安他两口ㄦ～, 然后出来〉春梅は彼ら二人を寝台に腰掛けさせてから出てきた；（《金瓶梅・97》）.
[坐着不动] zuòzhe bùdòng [連]座ったまま何もしない.
[坐着花] zuòzhe huā [連] ㊀ 金をつくることを考えず家で浪費する. 〈我比谁不会花钱, 咱们以后就～, …〉私だってお金を遣うことはだれにも負けない、私たちもこれからは懐手したまま遣ってやりましょう、…；（《紅樓夢・72》）.
[坐着进来] zuòzhe jìnlái [諺]（'躺着出去'と続き）嫁に来るときはかごの中に座って来たが、この家を出て行くときは死んで棺の中に横たわって出て行く.
[坐针毡] zuò zhēnzhān [熟]針のむしろに座る. 針のむしろに座ったよう. 〈他整日愁眉苦脸, 如～〉彼は一日じゅう浮かぬ顔をして針のむしろに座っているようだ.
[坐镇] zuòzhèn ＝'坐阵' [動] ① 長官みずから鎮護する、またみずから陣頭指揮をとる. 〈你立即采取措施, 我去～〉きみがただちに手だてを講じれば、私は指揮しに行く. 〈～江东, 享一国之富贵〉江東に守りをかまえ、一国の富貴を享受することになる；（《古今・31》）. ② 一定の場所にとどまり威圧を加える. 駐留し鎮圧する. 駐留し守備する. 〈派了两个干将亲自～〉二人のやり手を派遣してみずから目付け役をさせた.
[坐正(了)] zuòzhèng(le) [動]姿勢を正しく腰掛ける.
[坐支] zuòzhī [動] ㊂ 機関で収入金を保留し、支出・使用する；中国の現金管理規定では随時現金を銀行へ預金しなければならないが、そ

Z

れでは実際の活動の面で不便なので、購買販売組合・食糧センター・食品センター・委託商店などは事前に申請し、取引銀行の同意を得て現金で支払うことができる.

〔坐知千里〕zuò zhī qiān lǐ〔成〕知者は安居して天下のことを知る；（任昉《奏弾曹景宗文》）.

〔坐直〕zuò，zhí〔動〕姿勢正しく腰掛ける.〈他猛地～〉彼は急に姿勢正しく腰掛けた.

〔坐直升飞机〕zuò zhíshēng fēijī〔連〕ヘリコプターに乗る.〔熟〕エスカレーター式に昇級・出世すること.

〔坐致〕zuòzhì〔動〕(書)労せずして得る.

〔坐质换班〕zuòzhì huànbān〔連〕(方)親属が交替で人質となる；〔四川〕.

〔坐钟〕zuòzhōng〔名〕置き時計. ＝'座钟'

〔坐中亦有江南客〕zuòzhōng yì yǒu jiāngnán kè〔諺〕江南の人の話をしていたら、その席にも江南から来ている人がいた.(転)やたらに人のうわさなどするものではない.

〔坐住〕zuòzhù〔動〕腰を下ろして動かない. どっかと腰を下ろす.〈我的衣裳叫你～了〉私の着物の上にきみが座っているじゃないか.

〔坐转〕zuòzhuǎn〔動〕(白)一つの場所からほかの場所へ座りなおす.

〔坐庄〕zuòzhuāng〔動〕①(商店から派遣した人が)原地に常駐して買い付けをする. ②(マージャンで)続けて親になる. ③学生が原級にとどまる. ④＝'坐栧'〔名〕商人の買い入れ販売のための店. 現地で買い入れをする商店.〈到苏州开一家～〉蘇州へ行き現地買い入れする商店を始める；（《二十年・35》）.

〔坐桩〕zuò，zhuāng〔動〕(方)一人で決める. 采配を ふるう；〔山西〕.〈除了我给她坐个桩，十有九个见了都摇头〉私が彼女に知恵を貸すほかは、10人に9人が会うと首を横にふる.

〔坐桌〕zuòzhuō〔動〕(方)(宴会で)席についてごちそうを食べる；〔山西〕.〈都准备现成了，是不是让客人们～？〉みな準備ができましたが、お客さんたちには席について食べていただくんですか.

〔坐姿〕zuòzī〔名〕(書)座った姿.

〔坐罪〕zuòzuì〔動〕(書)罪状を決定する. 罪に問う. 罪に服する.〈不知者不～〉知らない者は罪に問わない；（《照世盃・3》）.〈如有不遂，只～老汉便是！〉もしできなければこの老いぼれを罪に問うてください；（《西遊・4》）.

〔作㊀〕 zuò ①おこる. わき起こる. 立ちあがる. 奮い立つ.〈振～精神〉元気を奮い立たす.〈锣鼓大～〉どらや太鼓の音が大きな音をたてる.〈枪声大～〉激しい銃声が起こる. ②〔動〕作り上げる. 作る.〈～画〉絵をかく.〈深耕细～〉深く耕し細かく手入れする.〈为谁～也？〉だれのために作ったのですか；（《清平・風月相思》）. ③作品. 創作.〈佳～〉佳作.〈杰～〉傑作. ④〔動〕行う. する.〈～报告〉報告を行う. 演説をする.〈向不良倾向～斗争〉悪い傾向に対し闘争を行う. ⑤〔動〕装う.〈装腔～势〉わざと人とは違った口調や姿態をして、人の注意をひこうとしたり、人を脅しつけようとする.〈～出病来唬我〉病気を装って私をおどかす；（《紅楼夢・57》）. ⑥〔動〕(…と)する.(…)である.〈认贼～父〉仇敵を父と仰ぐ. 進んで敵に身を売り、裏切ることをいう.〈你～官中第一〉あなたは官の中でも最高位である；（《清平・張子房》）. ⑦謀反する. ＝'做⑧' ⑧〔動〕(方)でたらめをやる. むやみに騒ぐ.〈这个小囡～得来〉この子はすごく騒がしい. ⑨〔動〕(方)(耳くそを)ほじくる；(閩).〈～耳朵〉耳をほじくる. ⑩〔動〕(白)足りる.〈不～供君一膳〉きみの一回の飯にも足りない；（《醒世・6》）. ⑪〔名〕姓. ■'作'と'做'は多く混用される. 一般に書面語の場合また古くからの語には'作'が選ばれている. 語彙については'做'の項も参照. // ㊁ zuō

〔作案〕zuò'àn〔動〕盗み強奪などの犯罪を行う. 犯罪を犯す.

〔作罢〕zuòbà〔動〕やめにする. 沙汰やみにする. ＝'作为罢论'〈那个计划～〉あの計画は沙汰やみになった.〈既然双方都不同意，这件事就只好～了〉双方が同意しない以上、この件については取りやめにするより仕方がない.［暂为～］一時中止する. (例)〈贵公司所提条件与价格均不适合，故～〉貴社ご提示の条件、価格ともに合いませんので、一時中止することにいたします.

〔作百日〕zuò bǎirì〔熟〕人の死後百か日の法事をすること. ＝'做百日'〈爷在家庙里同珍大爷商议～的事，…〉御前様は菩提寺で珍の御前様と百か日の法事について御相談中で、…；（《紅楼夢・95》）.

〔作伴(ㄦ)〕zuòbàn(r)〔名〕連れ.〔動〕①連れになる.〈说不定我会在那里跟他～呢！〉私はあそこで彼と連れになるようなことがあるかもしれない.〈青春～好还乡〉春になったら一家うち連れて故郷へ帰ろう；（杜甫《聞官軍收河南河北》詩）. ②伴侶となる. 道づれになる. (転)相手をする.(芸者などと)なじみになる.〈早晚～ㄦ〉朝晩つきそっていた；（《古今・34》）.〈小娘子说起是与小人同路，以此～同行，却不知前后因依〉若婦人は私と道連れになると言いましたので、連れになりましたが、前後の事情は存じません；（《京本・15》）.

〔作傍〕zuòbàng〔動〕(白)援助者とみなす.〈却是既到此地、不得不把他来～〉しかしここに至ったからには、彼の手を借りざるをえない；（《二拍・24》）.

〔作保〕zuò，bǎo〔動〕保証人になる.〈托他作一个保〉彼にひとつ保証してくれと頼む；（《魯・吶・明》）.

〔作报〕zuòbào〔動〕(方)(通信員が)打電する, 電信事務を行う.

〔作杯〕zuòbēi〔動〕(書)酒をすすめる. 客に酒を出す.〈却才又有一个～，我不耐烦，一直走到家来〉先程また一つ酒をすすめられましたが、めんどうなのでまっすぐ帰って来ました；（《金瓶梅・1》）.

〔作悲〕zuòbēi〔動〕(書)悲しみにくれる. 悲しげに泣く.〈守着些纸钱灰～〉'纸钱'の灰を見守りながら悲しみにくれています；（《紅楼夢・58》）.

〔作本〕zuò běn〔連〕元手にする.

〔作鼻子头〕zuòbízitóu ＝'做鼻子头'

〔作弼〕zuòbì〔動〕(書)宰相になる；'弼'は'辅弼'〔宰相の代称〕.〈臣适奉～之诏不谢者，欲以十事上献〉私がたまたま宰相の任につくようにとの詔をお断りしなかったのは、十ばかり申しあげたいことがあったからです；（《升平》）.

〔作弊〕zuòbì〔動〕(公事を借りて)私利をむさぼる. 悪を働く. いんちきをする. 悪巧みをする. 不正を働く. カンニングする.〈不许～！〉いんちきはだめだ.〈在帐目上～〉帳簿をごまかす.〈如今有人报你送印～，…〉今おまえが印を運ぶのにたくらみをしたと申したてておる者がいる、…；（《三俠・106》）.〈那些门子因～成全了他，…〉そうした連中が不正なやり方で彼の後押しをしましたので、…；（《警世・15》）.［通同～］ぐるになっていんちきをやる.

〔作壁上观〕zuò bì shàng guān〔成〕ほらが峠を決め込む. 高みの見物. ＝'袖手旁观'；（《史記・項羽本紀》）.〈歹徒行凶时，不能见死不救，～〉悪いやつが暴力をふるっている時、見て見ぬふりをしてはいけない.〈并且其余诸教员的默默～，也加重了他的不平〉さらにその他の教員が黙って高みの見物と決めこんでいるのは、彼の不満をいっそうつのらせた.

〔作边〕zuò，biān〔動〕縁取りをする.〈用银来～〉銀で縁取りをする.

〔作变〕zuòbiàn〔動〕(白)器用である. 融通が利く. 手際よい. 頭がきれる. 臨機応変である.〈这畜生怎么这等～？〉この野郎はどうしてこんなにきれるのか；（《西洋記・15》）.

〔作别〕zuò，bié〔動〕別れを告げる. 別れる. ＝'分别'，'分手'〈他作过别，慢慢地走去〉彼は別れを告げてゆっくり去って行った.〈作过别，拔转牛头，…〉別れを告げるとウシの頭の方向をかえて、…；（《魯・故・出》）.〈我们就此～〉私たちはここで別れましょう；（《児女・10》）.〈兄妹二人～景清〉兄と妹の二人は景清と別れた；（《警世・21》）.〈过了一宵，小娘子～去了〉一夜過ごすと、若奥様は別れを告げて去った；（《京本・15》）.〈你可过去～一声〉あなた行って一言お別れをしてらっしゃい；（《清平・快嘴》）.

〔作瘪子〕zuò biězi（又）zuō biězi〔熟〕(方)(みずから困難を求めて)動きがとれなくなる, 痛い目に遭う, 壁にぶつかる. 苦境に陥る. 困惑する. ＝'碰钉子'；〔東北〕.〈他在旅行中途就把钱花光了，现在可作了瘪子〉彼は旅行の途中お金を遣いきってしまい、今とても困っている.〈咋早不来，净叫我～〉どうして早く来ないの、私を苦しめてばかり.

〔作步〕zuòbù〔動〕(方)穂が出る；(閩).〈禾～了，要抓紧追肥〉イネの穂が出たので急いで追肥をしなければならない.

〔作不是的〕zuò bùshì de〔連〕悪事をする人. 悪人. ＝'做不是的'

〔作不得〕zuòbude〔動〕(白)…してはいけない. …することはできない.〈我一个钱的主意都～不成？〉私はびた一文も自分の考えで決められないとでもいうのか；（《児女・15》）.

〔作不来〕zuòbulái〔動〕(白)(困難があって)できない.(やり慣れていないので)やれない↔'作得来'〈这是～的〉これはちょっとできない；（《児女・2》）.

〔作彩〕zuò，cǎi〔動〕体にわざと傷をつける.〈他不会在身上作些彩，去到庙会上乞钱〉彼は体に細工して、縁日で金をめぐんでもらう器用なこともできない.

〔作成〕zuòchéng〔動〕①人を助けて成功させる.(人が)目的を達するよう助力する. よしなに取り計らう. 花をもたせる. 世話をする；俗語. ＝'成全'〈你一定要努力～他们俩！〉きみはかならず彼ら二人の仲がうまくまとまるように尽力してやりなさい.〈何苦～别人肥了家去〉何を無理して他人を肥やす必要があろう；（《二拍・10》）.〈我前日得你～，…〉私は前日あなたに助けていただき、…；（《水滸・20》）.〈全仗～则个〉すべておまかせいたします；（《京本・13》）. ②作りあげる. ③(方)買う. 取り引きをする；(閩).〈阿有啥人～〉だれか取り引きをする人がいますか；（《海上花・1》）. ④(白)そそのかす. たきつける.〈只～我下水〉ひたすらおれをたきつけて水の中へ入らせようとしている；（《西遊・22》）.

〔作出〕zuòchū〔動〕(具体的に外に現れるようなことを)する. 作り出す. ある結果を出す.〈～成绩〉成績を出す.〈～结论〉結論を出す.〈～抉择〉決を採る.〈～苦脸〉渋面をつくる.〈～了伟大的贡献〉偉大な貢献をした.

〔作辍〕zuòchuò〔名〕(書)進行と中止.

〔作词〕zuò，cí〔動〕①'词'をつくる. ②作詞する.

〔作辞〕zuòcí〔動〕(白)いとまごいする.〈请王婆来～〉王婆を呼んで別れを告げた；（《金瓶梅・9》）.〈少时，～去了〉しばらくしてあいさつをして出てゆきました；（《清平・洛陽》）.

〔作聪〕zuòcōng〔形〕(白)賢い. 聡明である.

〔作答〕zuòdá〔動〕(書)答える.〈避免当场～〉即答をさける.〈不即～〉すぐには答えない.

Z

〔作大〕 zuòdà 〔動〕偉そうに構える．尊大ぶる．威張る．もったいぶる；多く(白)．＝‘做大’
〔作歹〕 zuòdǎi 〔動〕悪事を働く．＝‘为非作歹’［～使低］(白)不道徳な悪いことをする；(《姻緣•82》)．
〔作倒了行市〕 zuòdǎole hángshi ＝‘做倒了行市’
〔作道〕 zuòdào (方)〔動〕…と思う；事実でない場合にも用いる．＝‘以为’；(呉)．〈我～是小张，原来是侬〉小張かと思ったら、きみだったのか．〈天落雨勒，我～侬勿来勒〉雨が降ってきたので、きみは来ないだろうと思っていたよ．〔副〕たぶん．おそらく．ひょっとしたら．…かもしれない；(呉)．〈侬那亨晓得伊勿去，～伊要去呢！〉きみはどうして彼が行かないと思うんだ、彼は行くかもしれないじゃないか．
〔作道理〕 zuò dàolǐ 〔熟〕(白)計画を立てる．方法を考える．〈我与你作个道理〉私はあなたに方法を考えてあげよう；(《醒世•14》)．
〔作纛旗儿〕 zuòdàoqír 〔名〕(白)指揮者．責任者．〈你这事虽不在行，到底还算个～〉おまえはこのことについては素人だが、やはり一応は責任者なのだから；(《兒女•12》)．
〔作的动〕 zuòdedòng ＝‘作得动’〔動〕(白)(力があって)やれる．〈交给我，管～〉私にまかせてください、きっとやれますから；(《兒女•13》)．
〔作凳〕 zuòdèng 〔名〕(方)大工仕事に使う幅広で長い腰掛け；(呉)．
〔作底〕 zuòdǐ 〔動〕(白)対立する．敵対する．盾突く．〈索得个屈期丑物人来，与我～〉奇怪なほど醜い化け物をもらって内に入れ(嫁にして)、私といがみあう；(《變文•齖䶗書》)．
〔作抵〕 zuòdǐ 〔動〕(書)抵当にする．〈用房屋～〉家屋を抵当にする．
〔作东〕 zuò，dōng 〔動〕主人役となる．招待する．おごる．〈今晚上就算我来～〉今晩は私がおごらせてもらうことにする．〈明日是俺～回请众位乡亲〉明日はあっしのおごりでみなさんにお返しの招待をいたしましょう；(《三俠•92》)．
〔作动〕 zuòdòng 〔名〕(機)作動．＝‘工作’，‘动作’，‘作用’［～参数］作動パラメーター．＝‘工作参数’［～器］アクチュエーター．［～筒］アクチュエーティング•シリンダー．［～压力］作動圧力．＝‘工作压力’
〔作抖〕 zuòdǒu 〔動〕(方)ぶるぶると震える．＝‘发抖’〈他全身筛糠似的～〉彼はぬかをふるうかのように全身をぶるぶると震わせた．
〔作队〕 zuòduì 〔動〕隊伍を組む．
〔作对〕 zuò，duì 〔動〕①対立する．敵対する．盾突く．角突き合わす．＝‘做对头’〈别跟他～！〉彼に盾突くな．〈谁和我们～呢？〉だれが私たちに敵対しているのだろう．〈必是有意与郭门～〉きっと考えるところがあって郭家と敵対したのだ；(《三俠•40》)．〈但有与他～的，立见奇祸〉彼と対抗するものはみなただちにひどい災いにあう；(《古今•40》)．②対句をつくる．
〔作对头〕 zuò duìtóu 〔熟〕＝‘作对①’
〔作盾牌〕 zuò dùnpái 〔熟〕事にかこつけて断る；断るための口実にする．隠れみのにする．〈他以工作忙～，拒绝来参加今晚的舞会〉彼は仕事が忙しい事にかこつけて、今夜のダンスパーティーに参加することを断った．
〔作恶〕 zuò'è 〔動〕悪事を働く．＝‘做坏事’〈～已经作到头了〉すでに悪事の限りを尽くした．［～必有报］〔成〕悪事身にかえる．［～多端］〔成〕悪行重なる．悪行が多方面にわたる．ありとあらゆる悪事を働く．(例)〈这个海匪抢船劫货，～，应该严惩〉この海賊は船を襲い荷物を強奪し悪いことばかりやっている、当然厳罰にすべきだ．(例)〈想当初～，这三四日斋戒，那里就积得过来〉昔やった悪事は数知れず、この 3，4 日精進してみたところで、どうして罪はろぼしなんかできるものか；(《西遊•42》)．［～造业］悪事•罪業をなす；(《警世•22》)．
〔作伐〕 zuòfá 〔動〕(書)仲人をする．媒酌人をする．＝‘做媒’〈今年自汝返省消息传出后，来吾家为汝～者颇不乏人〉今年おまえが省に帰ってくるというニュースが広まってから、おまえのために媒酌をしようといってわが家に来る人がとても多い．〈我也想要与令郎～〉私も御子息のために仲人役をつとめさせていただきたいと思っております；(《紅樓夢•115》)．〈就烦老翁～何如？〉ご老体に媒酌していただきたいが、いかがなものでしょうか；(《古今•27》)．
〔作筏子〕 zuò fázi 〔熟〕(白)事にかこつけ自分の感情をぶつける．人のあらをさがして針小棒大にふれまわる．八つ当たりする．＝‘扎筏子’，‘做法子’〈今儿反倒拿我～，…〉今日は反対に私に八つ当たりして、…；(《紅樓夢•61》)．
〔作法〕 zuò，fǎ 〔動〕①道士が法術を施す．〈几个道士在大厅上敲锣打鼓，～念咒〉何人かの道士が広間でどらやたいこを鳴らし、じゅもんを唱えて法術を行う．〈我只在家里～，…〉わが家で術を使いましたら、…；(《紅樓夢•25》)．〈小的们，都往洞内藏躲，让老孙～！〉みんな洞の中へかくれろ、おれ様が魔法を使うから；(《西遊•28》)．②(方)見せしめにする．八つ当たりする．＝‘扎筏子’；又(白)．〈却拿着香怜～，…〉香憐をつかまえて見せしめにし、…；(《紅樓夢•9》)．〔名〕(zuòfǎ) 作文の方法．＝‘做法’〈文章～〉文章の作法．
〔作法自毙〕 zuò fǎ zì bì 〔成〕自分が決めた取り決めで自分が死ぬ．自縄自縛．自業自得；(《史記•商君列傳》)．〈制造化学武器，结果身受其害，这真是～〉化学兵器を作った結果、その害を受けることになった．これこそ自業自得だ．〈那一个肯建这个政策～呢？〉だれがこの政策をたてて自分で自分を陥れようとしましょうか；(《二十年•13》)．
〔作法子〕 zuò fǎzi 〔熟〕(白)うっぷんを晴らす．見せしめにする．〈今儿拿着这个～〉今日はその事でもってうっぷんを晴らす．＝‘扎筏子’；(《紅樓夢•71》)．
〔作发〕 zuò，fà 〔動〕整髪する．セットする．
〔作反〕 zuòfǎn 〔動〕①謀反する．盾突く．②(zuò，fǎn) (白)騒ぐ．〈听见里边作起反来，…〉中で騒ぎが起こったのを聞くと、…；(《紅樓夢•9》)．
〔作饭〕 zuò fàn ＝‘做饭’
〔作房〕 zuòfáng 〔動〕(白)寝る．眠る．〈晁梁四十余年，依在晁夫人里间～〉晁梁は四十数年間，晁夫人の奥の間で寝起きしていた；(《姻緣•90》)．☞‘作房 zuōfang’
〔作废〕 zuò，fèi 〔動〕①無効にする．〈入场券当日有效，过期～〉入場券は当日有効、期日を過ぎれば無効になる．〈逾期则合约～〉期限が過ぎれば契約は無効である．［～信号］［～信息］(機)キャンセル•メッセージ．②反古にする．廃棄する．〈～的稿纸〉反古になった原稿用紙．
〔作风〕 zuòfēng 〔名〕①作風；仕事や生活上に現れた態度．(事をなす特別な)態度．〈树立～〉‘作风’をつくりあげる．〈反对官僚～〉官僚的なやり方や態度に反対する．〈～正派〉行いや態度がまじめだ．品行方正．〈～生硬〉マナーがぎこちない．②(いつもの)やり方，やり口；俗語．〈我讨厌他的～〉彼のやり口が気にくわない．〈那就是他的～〉それがあいつのやり方だ．③風格．＝‘风格’④(体)マナー；舞踏．
〔作佛事〕 zuò fóshì 〔連〕法事をする．
〔作福作威〕 zuò fú zuò wēi ＝‘作威作福’
〔作复〕 zuòfù 〔動〕(書)(書面で)返事する，回答する．返事の手紙を書く．〈持笔～〉筆を執って返事を書く．〈迟未～〉ぐずぐずしてまだ返事を出していない．〈关于甘草报价事，请容另函～〉甘草のオファーの件は、別便ご返事いたしますのでご了承ください．
〔作歌〕 zuò gē 〔連〕歌をつくる．
〔作梗〕 zuògěng 〔動〕妨げる．邪魔をする．妨害する．意地悪をする．〈我不晓得当时是什么人在里面～〉私はその時だれが中で邪魔をしているのか知らなかった．〈只怕萧芹等在内～，和好不终〉ただただ蕭芹たちが中で邪魔をして、和議がうまくいかないのを心配している；(《古今•40》)．［从中～］中で邪魔をする．
〔作工〕 zuò，gōng 〔動〕労働する．働く．＝‘干活儿’〈作八小时的工〉8 時間労働する．〔名〕(芝居の)演技．〈～不瘟不火〉演技にもたつきもないしオーバーなところもない．
〔作功德〕 zuò gōngdé (白)＝‘做功德’
〔作功系数〕 zuògōng xìshù 〔連〕(機)作動率．
〔作公的〕 zuògōngde 〔名〕(白)役所の小役人•捕吏．御用聞き．〈遇见个眼明手快～，有个不盘问的吗？〉もし目ききの捕吏に出くわせば、聞きとがめられずに済みましょうか；(《兒女•9》)．
〔作古〕 zuògǔ 〔動〕(書)①(婉)故人になる．不帰の客となる；死亡する．亡くなる．＝‘去世’〈晓楼已经～〉暁楼はもうすでに亡くなった．〈二老几年前就～了〉父母は数年前に亡くなりました．②大本をつくる．〈自我～〉みずから元祖になる．
〔作古认真〕 zuò gǔ rèn zhēn 〔成〕(方)(事をするのに)着実でまじめである．
〔作古正经〕 zuò gǔ zhèng jīng (方)＝‘作古认真’；(四川)．〈他板着脸，～地说〉彼は仏頂面をして、きまじめに言った．〈别再说笑话，请你～告诉我一句〉笑い話はそのくらいにして、まじめに話してください．
〔作骨头〕 zuò gǔtou 〔熟〕(方)(子どもが)道理がわからずに、むやみに騒ぐ；(呉)．〈迭个小囡又勒拉～勒〉この子はまた騒いでいるよ．
〔作故〕 zuògù 〔動〕(書)物故する．逝去する．
〔作怪〕 zuòguài 〔動〕①たたる．邪魔をする．災いする．＝‘作祟’〈离远点，少在这儿～！〉少し離れてよ、ここで邪魔しないで．〈实际上是这样的世界观在～〉実際はこのような世界観が邪魔しているのだ．〈形式主义在那里～〉形式主義が災いしている．〈这恐怕也是思想方法～〉これはおそらく思考方法が災いしているのだろう．〈由于种种偏见～，我们的爱情关系几乎被中断〉いろいろな偏見が災いしているため、私たちの愛情関係はほとんど中断されかけました．②事を起こす．みだりに騒ぎたてる．〈宝玉难道和谁～了不成？〉まさか宝玉がだれかと変なまねをしたというわけでもないでしょう；(《紅樓夢•34》)．〈变妖～〉妖怪に化けて怪しいことをする；(《古今•19》)．［兴妖～］〔成〕化け物がたたりをなす．悪人が事を起こし、破壊攪乱活動をするたとえ．③分を守らない．出すぎたことをする．〈少和我～〉私に出すぎたことをしないで．④(方)色気づく．風情がでる．⑤(方)(自分の容貌を考えず)おめかしする．⑥いぶかる．不思議に思う．〔形〕おかしい．不思議だ．面妖である．＝‘奇怪’〈这事有些～〉このことは少しおかしい．〈可煞～！〉はなはだ奇妙だ；(《兒女•27》)．〈这也～〉これは変だぞ；(《照世盃•3》)．〈武松道，却又～！〉武松はなんとまた不思議なと言った；(《水滸•23》)．〈世上有这般～！〉世の中にこんなに不思議なことが

Z

あろうとは；（«清平・洛陽»）.

〔作官(儿)〕 zuò，guān(r) 〔動〕役人になる．官途につく；多く(貶)．〈～当老爷〉役人になって偉ぶる．〈～为宦〉官吏になる．

〔作馆〕 zuòguǎn 〔動〕(旧)家庭教師をする．

〔作鬼儿〕 zuò，guǐr ＝'做鬼儿'

〔作鬼作神〕 zuò guǐ zuò shén 〔成〕こそこそする．〈怎么不进来？又～的〉どうして入って来ないのだ．またこそこそしていて；（«紅樓夢・47»）．

〔作裹〕 zuòguǒ 〔動〕(方)(貶)飾る．身ごしらえする；〔天津〕．

〔作过〕 zuòguò 〔動〕(白)過ちを犯す．

〔作害〕 zuòhài(又)zuòhai 〔動〕(方)だいなしにする．損なう．だめにする．〈不要～人家的庄稼！〉よそ様の作物を損なってはならない．〔注〕'作'は zuō とも発音する．

〔作寒碜〕 zuò hánchen(又)zuō hánchen 〔熟〕ぶざまさを人前にさらす．

〔作好事〕 zuò hǎoshì 〔熟〕法事を行う．〈闻得是贵妃～，…〉貴妃が法事を執り行われると聞き，…；（«紅樓夢・29»）．

〔作好作歹〕 zuò hǎo zuò dǎi ＝'做好做歹'〈着人去～，许了二百两发送才罢〉人をやっておどしたりすかしたりして，2百'两'の葬式代を出すことで結着しました；（«紅樓夢・44»）．

〔作耗〕 zuò，hào 〔動〕①(方)騒ぎを起こす．がたがたする．めんどうなことを起こす；又(白)．〈生事～〉同上．〈这屋里你就～，如何使得！〉この部屋でおまえが騒ぎを起こすのを，なんでほっとけるものかね；（«紅樓夢・20»）．〈敢有～之人，随即体察剿除！〉どうやら騒ぎを起こす人がいるようだから，よくよく気を配り取り除け；（«水滸・39»）．②(白)（毒などを飲んで腹の中が）煮えくりかえるようになる．

〔作合〕 zuòhé 〔動〕(白)添わせる．夫婦にする．〈却等我完了官事出去给你们～〉だが私の公務が済みしだい，おまえたちを一緒にさせてやろう；（«兒女・12»）．

〔作贺〕 zuòhè 〔動〕(書)お祝いをする．〈街上里老人等～他〉街の顔役たちが彼のためにお祝いをした；（«金瓶梅・1»）．〈老汉亲送女儿到你家，就来与你～〉わしが自分でおまえの家へ娘を送りとどけて来たのは，お祝いをするためなのだ；（«京本・15»）．〔～庆喜〕お祝いをし，喜びを寿ぐこと．(例)〈都来与武松～〉みな来て武松のためにお祝いをする；（«金瓶梅・1»）．

〔作红〕 zuò，hóng 〔動〕(方)初婚の女性の媒酌人をする．

〔作哄〕 zuòhong(又)zuōhong 〔動〕(方)むやみに騒ぐ；〔東北〕．〈你们那个造反法，是不是有点瞎～？〉きみたちのあのたてつき方は，ただむやみに騒いでいるだけじゃないのか．

〔作花纸〕 zuòhuāzhǐ 〔名〕造花用紙．

〔作幻〕 zuòhuàn 〔動〕(書)まぼろしをつくりだす．

〔作荒〕 zuòhuāng 〔動〕(白)凶作になる．〈今岁倒也年丰时稔，怎么这观里～吃人？〉今年はまずまず豊作というのに，どうしてこの'观'〔道教の寺〕では凶作で人を食べるのか；（«西遊・24»）．

〔作幌子〕 zuò huǎngzi 〔熟〕あることを看板にして別なことをする．〈分明是为打了宝玉，没的献勤儿，拿我来～〉明らかに，宝玉が打たれたので，ごきげんのとりようがなくて，私をだしにしているのだ；（«紅樓夢・34»）．

〔作诨〕 zuòhùn 〔動〕(白)冗談を言う．

〔作活(儿)〕 zuò，huó(r) 〔動〕①仕事をする．〈这么一点，就会帮妈妈～了〉こんなに小さいのにもうお母さんのお手伝いができるようになった．②針仕事をする．〈她开始坐在凳子上～〉彼女は腰かけに座って針仕事を始めた．

〔作祸〕 zuò，huò 〔動〕(方)災いのもとをつくる．みずから災いを招く．めんどうをかける．〈替我～呢？〉私にめんどうをかけようとするの；（«紅樓夢・49»）．

〔作急〕 zuòjí 〔動〕(白)急ぐ．急いで．〈～去取了来！〉急いで取っておいで；（«二拍・36»）．〈兄弟是必～回来！〉兄弟必ず急いで帰ってくれ；（«水滸・65»）．

〔作记〕 zuò，jì 〔動〕しるしにする．

〔作家〕 zuòjiā 〔名〕①作家．〈我不是为了要做～才写小说，是过去的生活逼着我拿起笔来〉私は作家になるために小説を書いたのではない，過去の生活が私にペンを取るように迫ったのである．〔～协会〕作家協会．〔业余～〕アマチュア作家．〔专业～〕専業作家．②(白)玄人．〈果然老成丰韵，是个～体段〉果たして練達の風情で玄人の体のこなしです；（«二拍・4»）．〈贪虎闻语，便知箫磨呵不是～战将〉（韓）貪虎はそれを聞いて，簫磨呵がたいした将軍ではないことがわかった；（«變文・韓擒虎»）．〔動〕(zuò，jiā)（倹約し）一家をたてる，生活する，暮らしをたてる．〈他自不会～，把个大家事费尽了〉あの人は家のきりもりができなくて，大金持ちの財産をすっかり使いこんでしまったのよ；（«警世・25»）．〈早知九泉将不去，～辛苦着何由？〉あの世へ持って行けないのはわかっているのに，一家をおこし苦労するのは何のためだろう；（«古今・10»）．

〔作假〕 zuò，jiǎ 〔動〕①ごまかす．偽る．偽物を作る．本物の中に偽物を混ぜる．②手管を弄する．〈～骗人〉手管を弄して人をかたる．③体裁を繕う．わざとらしくする．＝'做假' ④(方)（客が食事の時に）遠慮をする；〔河南〕．〈别～啊！〉遠慮しないように．〔形〕(zuòjiǎ) 率直でない．作為がある．不自然である．ごまかしがある．

〔作价〕 zuò，jià 〔動〕価格をつける．評価する．値ぶみする．〈～归公〉評価して公共のものに(没収)する．〈～是否公道〉値ぶみが公正かどうか．〈如果把这个东西～，值多少钱？〉これを金額にしたらいくらですか．〈把这个给我～换一个新的吧！〉これを下取りして新らしいのと取り替えてくれ．〔～原则〕価格決定の原則．〔～出息〕（品物の）値段と利益を決める．〔名〕(zuòjià) 建値．〈～公平合理〉建値が適正である．〈～只抵市价一半〉その時の価格は市価の半額でしかなかった．

〔作嫁〕 zuòjià 〔動〕他人のために働き，生活する．〔为人～〕〔成〕同上．

〔作奸犯科〕 zuò jiān fàn kē 〔成〕法にふれる行為をする．悪い事をして，法律に違反する；（諸葛亮«出師表»）．〈旧中国～之徒和地痞流氓勾结在一起〉昔の中国では悪事を働くやつが土地の悪者と結びついていた．〈今儿子既在你处，必然是你～〉現在子どもがおまえの所にいる以上，おまえが悪事を働いたに違いない；（«二拍・38»）．

〔作茧自缚〕 zuò jiǎn zì fù 〔成〕カイコが糸をはいて繭を作り，自分を中に閉じこめる．(喩)自業自得．自縄自縛．自分から墓穴を掘る；（陸游«書嘆»）．〈敌人只好龟缩在碉堡里，这就等于～〉敵は仕方なしにトーチカに縮こまっていたが，これは自縄自縛というものだ．

〔作件〕 zuòjiàn 〔名〕(機)工作対象としての部品．多くは機械加工の過程における部品を指す．加工品．加工物．工作物．＝'工件'，'制件'

〔作贱〕 zuòjiàn (白)＝'作践①'〈就是有些不是，何得如此～说我〉少しぐらい悪いところがあっても，私をこのように侮辱してしかってはいけません；（«初拍・2»）．

〔作践〕 zuòjiàn(又)zuòjian(旧)zuójiàn，zuójian 〔動〕①踏み付ける．踏みにじる．痛めつける．虐げる．侮辱する．＝'糟塌'〈你这是哪儿学来的，随便～人？〉きみはどこでこんな事を覚えてきたんだ，やたらに人をけなして．〈被他两人～垮了〉彼ら二人にがたがたに痛めつけられた．〈你怎么能够把我这样～呢？〉あなたはなぜ私をこんなふうに踏み付けにできるのか．〈鸡犬～，无人领埋〉ニワトリやイヌに踏み付けられて，引き取って埋葬してくれる人もない；（«金瓶梅・88»）．〈不时常来本寺～罗唣〉いつも寺に来て荒らしまわります；（«水滸・60»）．②考える．思案する．〈你～什么呢？〉きみはなにを思案しているのか．

〔作娇作痴〕 zuò jiāo zuò chī 〔成〕（女が歓心を買うために）こびを売る，媚態をふりまく，しなをつくる．〈那小妇人又走过来，挨在身边坐定，～〉その若い婦人はまたやってきて，そばに寄って座り，媚態をふりまいた；（«古今・3»）．

〔作脚〕 zuòjiǎo 〔動〕(白)使い走りし，情報を届ける．〈我又不能自去，少不得要他～，…〉私が自分で行くわけにはいかないのだから，どうしたって彼女に手足になってもらわなければならない，…；（«紅樓夢・91»）．

〔作紧〕 zuòjǐn 〔副〕(白)急いで．早く．〈～行文，关报邻近府县〉急いで文書をつくり，近隣の府県に知らせる；（«水滸・63»）．

〔作劲〕 zuòjìn 〔動〕(方)①力を入れる．努力する．頑張る．〈～干活儿〉一生懸命仕事をする．仕事に精を出す．②助力する．力になる．有力な支持を与える；〔北京〕．〈他真给你～〉彼は本当にきみに尽くしている．〈你们年轻人自管放开手脚去干，我老头子给你们～〉きみたち若い人はかまわず手足を伸ばしてやりなさい，このじいさんがあんたたちの力になるよ．

〔作精作怪〕 zuò jīng zuò guài 〔成〕(方)①めちゃくちゃに騒ぎまわること；(貶)．②ふてぶてしくして人を困らせること；(貶)．

〔作就〕 zuòjiù 〔動〕作りあげる．成就する．〈这是用铁～的〉これは鉄で作りあげたものです．

〔作剧〕 zuòjù 〔動〕(白)冗談を言う．からかう．〈上来言语，总是共汝～〉先程言ったことは，すべておまえをからかったのだ；（«變文・廬山»）．

〔作渴〕 zuòkě 〔動〕(方)のどが渇く；〔江〕．

〔作客〕 zuò，kè 〔動〕(書)①ほかの所に寄宿する．異郷に住む．〔～他乡〕他郷に寄留する．②客人となる．〔～思想〕お客さん思想；積極性・主体性のない考えや態度．

〔作苦〕 zuòkǔ 〔動〕①骨のおれる仕事をする．②自分から求めて苦しい思いをする．

〔作困兽斗〕 zuò kùn shòu dòu 〔成〕死にもの狂いになってもがく．

〔作阔〕 zuòkuò 〔動〕豪勢さを装う．金持ちぶる．

〔作浪语〕 zuò làngyǔ 〔熟〕(白)でたらめを言う．ありもしないことをいう．

〔作老的〕 zuòlǎode 〔名〕(白)老人たるもの．親たるもの．〈不是我～的口刬，…〉私が老いたから口うるさく言う訳じゃないが，…；（«兒女・17»）．

〔作乐〕 zuòlè 〔動〕①楽しむ．楽しみごとをする．気晴らしをする．＝'取乐'〈两三年前他和几位老朋友组织了一个九老会，轮流地宴客～，或者鉴赏彼此收藏的书画和古玩〉2，3年前，彼は何人かの親友と九老会を結成し，交互に客を招き宴を張っては楽しみ，あるいはお互いに収蔵する書画や骨董品を鑑賞した．〔饮酒～〕酒を飲んで楽しむ．②物見遊山する．③(白)愚弄する．ふざける．〈少停回家便把这话～他两个一番〉しばらくして家に帰るとこの言葉をもって彼ら二人を愚弄してやるのだ；（«兒女・38»）．☞'作乐 zuòyuè'

Z

[作乐耍子] zuò lèshuǎzi 〔熟〕白 冗談を言う. ふざける. 〈我自～, 不值得使当真起来！〉私は冗談を言っただけで, 目くじらを立てるほどのことじゃないわ；（《水滸·24》）.

[作雷] zuòléi(又)zuōléi ＝'作落' 〔動〕① みずから災いを求める. ＝'嘬雷' ② 方 罰があたる. 悪の報いを受ける；北京.

[作冷] zuòlěng ＝'作冷性' 〔動〕方 寒くなる；閩. 〈昨日开始天～勒〉きのうから寒くなってきた.

[作礼] zuò, lǐ 方＝'客气'

[作脸(ル)] zuò, liǎn(r) 〔動〕方 ① 顔をたてる. 面目を施す. ＝'做脸'；東北. 〈这回你可给你爸爸作了脸了！〉今回きみは本当に父親の顔をたててやった. 〈你也不给我作作脸, 把这件事办得好一点ル〉きみはぼくの顔をたてて, この件をもう少しうまく処理してくれてもいいんじゃないか. 〈眼下日子过得这么艰难, 手头又镚子ル皆无, 拿啥～呀？〉目下生活はこんなにも苦しく, その上手元には一銭もないというのに, なにで面目を施すというのか. 〈惟求五弟同到开封府, 就是给为兄的作了脸了〉どうか五弟, 一緒に開封府へ行って兄としての面目を施させてくれ；（《三俠·57》）. [～献好] 白 自分を顕示して気にいられるようにする. 例〈他便要趁势～, …〉この機会に売り込んで気にいられようと, …；（《紅樓夢·74》）. ② 発憤する. 〈而且自己徒弟又保得必～〉そのうえ自分の弟子もきっと発憤してくれるであろう；（《三俠·3》）.

[作料(ル)] zuòliào(r)(又)zuòliao(r)(旧)zuóliào(r), zuóliao(r) 〔名〕調味料；しょうゆ·塩·みそなど. 〈你要生姜和酱这些～〉あなたはショウガやみそといった調味料が必要なんでしょ；（《紅樓夢·42》）.

[作垄] zuòlǒng 〔動〕農 培土する.

[作鸾凰] zuò luánhuáng 〔熟〕白 夫婦となる. 夫婦の契りを結ぶ.

[作乱] zuòluàn 〔動〕武装反乱を起こす. 〈这简直犯上～〉これはまったく武装反乱を起こしたようなものだ. 〈广西苗蛮～, …〉広西地方でミャオ族のやからが反乱を起こしましたので, …；（《警世·34》）.

[作论] zuòlùn 〔動〕論文を書く. 論をなす.

[作落] zuòluo 〔動〕みずから災い·死を招く. ＝'作雷'

[作吗] zuòmá 〔代〕白 ① なぜ. ＝'为什么' 〈～用带那样一个大包袱来呢！〉どうしてあんなに大きなふろ敷包みを持ってくるのですか；（《兒女·20》）. ② 何をするか. ＝'干什么' 〈他～都麻俐〉彼は何をやっても素早い；（《兒女·20》）.

[作马] zuòmǎ 〔名〕方 大工仕事用の腰掛け；閩.

[作祃] zuòmà 〔動〕方 ごちそうを食べる；広.

[作么] zuòme 〔代〕なぜ. ＝'作什么', '做什么'

[作媒] zuò, méi 〔動〕媒酌をする. ＝'做媒' 〈央王嫂嫂～〉王ばあさんに仲人をたのむ；（《清平·刎頸》）.

[作眉眼] zuò méiyǎn 〔熟〕目くばせする. 目で合図する.

[作美] zuòměi 〔動〕(天気などが)人の楽しみをかなえる；多く否定に用いる. 〈不～的雨〉あいにくの雨. 〈一切都顺利, 老天～〉すべて順調だ. お天気も幸いして. 〈我们去郊游的那天, 天公不～, 下了一阵雨, 玩得不痛快〉我々が郊外へピクニックに行ったその日, あいにく, ひとしきり雨が降って, おもいきり遊べなかった.

[作美梦] zuò měimèng 〔熟〕いい夢を見る. 一人よいことを考える；実現しそうもない.

[作闷] zuòmèn 〔動〕胸が悪くなる. 胸が苦しい.

[作梦] zuò, mèng ＝'做梦' 〈我～都想着这个试验田呀！〉私は夢でさえこの試験田のことを考えている. 〈苏姑子作好梦也未？〉蘇おばはいい夢を見ませんでしたか；（《小玉》）.

[作面子] zuò miànzi 〔熟〕顔をたてる. 〈请你通融一下, 作作面子吧！〉どうかちょっと融通をきかせて, 顔をたててください.

[作麽生] zuòmóshēng 白＝'怎么样', '干什么' 〈且养活教长成, 看他又～？〉先ずは養って成長させて, 彼がどんなふうか見たらどうだろう；（《新編五代》）.

[作摩] zuòmo(旧)zuómo 〔動〕①＝'琢磨 zhuómo' ② 方 人のことをあれこれ推測する；北京. 〈他调着八法ル～我〉彼はあれこれ私のことを推測する.

[作幕] zuòmù 〔動〕旧 幕僚となる. 他人の顧問となる.

[作难] zuò, nán 〔動〕① 当惑する. 困る. 〈他怪～地说实在困难〉彼は困りきったように実に難しいと言った. 〈好多人替他家着急～〉たくさんの人が彼のために焦り当惑した. 〈我是个石油工人, 让国家做这么大的难, 还有脸问？〉私は石油労働者であり, 国にこのような多大な迷惑をかけていながら聞きに行く顔はない. 〈张金凤更是万分的～〉張金鳳はなおさらほとほと困ってしまった；（《兒女·9》）. 〈船家便有些～道〉船頭はやや困って言いました；（《三俠·65》）. ② 当惑させる. 難くせをつける. 〈央他传一句话甚～〉彼に一言伝えるよう頼んで, 何のめんどうをかけることになるか. 〈这件事被桂生～了许久〉この件で長いこと桂生に困らされた；（《二十年·30》）. 〈想必嫌谢礼微薄, 故意～么？〉きっとお礼の額が少ないものだから, わざと困らせているのでしょう；（《醒世·16》）. [～题目] 無理難題. 例〈把这个'～'给贺志强去做吧！〉この難題は賀志強にやらせよう.

[作逆] zuònì 〔動〕旧 反乱を起こす. 〈孙恩～时, 吴兴纷乱〉孫恩が反乱を起こした時, 呉興は混乱した；（《幽明錄》）.

[作腻(了)] zuònì(le) 〔動〕中 やりあきる. 〈这些事情也实在～了〉このようなことにはまったくあきあきしてしまった；（《兒女·1》）.

[作念] zuòniàn 〔動〕中 ① 推量する. 〈我～你的言词今日都应口〉私はあなたの言葉が今日はすべてそのとおりになると推量する；（《元曲·救風塵·2》）. ② ぶつぶつ言う. 念じる. 〈唬得个长老战战兢兢, 口中～道：…〉長老は驚いてびくびくしながら, 口に念じて…と言った；（《西遊·27》）. 〈不由人口ル里～心ル里印〉思わず口でつぶやき, 胸にきざむ；（《王西廂·3·3》）.

[作粘] zuònian(又)zuónian 〔動〕方 胃がむかつく；北京. 〈多吃了甜的～〉甘い物をたくさん食べて胃がむかむかする.

[作鸟兽散] zuò niǎo shòu sàn 〔成〕蜘蛛の子を散らすよう；大勢の者がばらばらに逃げるさま.

[作孽] zuò, niè 〔動〕罪つくりなことをする. ＝'造孽' 〈真～呀！〉何て罰あたりなことするの. 〈不知前生作了什么孽了！〉前世に何か罰あたりなことでもしたのかしら；（《三俠·7》）. 〈～太重〉罪業が非常に重い. ひどい罪つくりである；（《水滸·53》）. [～钱] きたない金. 不浄な金. ■ 'zuōniè' とも発音された. 〔形〕(zuònie) 方 ① かわいそうである. ＝'可怜'；閩. 〈死勒格把尖刀里头, 死是死得～格〉この銃剣のために死ぬなんて, かわいそうな死に方だ. [～相] かわいそうなさま. ② 残念である. くやしい. 惜しい；閩. 〈肉松发霉倒入河中, 真～〉肉でんぶにかびが生えて, 川に捨てるだなんて, ほんとうに惜しい.

[作脓] zuònóng 〔動〕化膿する. ＝'化脓'

[作弄] zuònòng(又)zuōnòng 〔動〕方 ① からかう. 翻弄する. ふざける. もてあそぶ. 人をかつぐ；北京. ＝'捉弄' 〈他被人家～, 还不知道呢！〉彼は人にからかわれているのに, まだわかっていないんです. 〈不要任意～人！〉やたらに人をなぶりものにするな. 〈出損着ル～人〉えげつないやり方で人をかつぐ. 〈～出个呆人替他们出气〉おばかさんを手玉にとって自分たちのうっぷんを晴らす；（《紅樓夢·60》）. 〈难道神道也～人〉まさか神様までがからかったのではあるまいな；（《警世·15》）. ② (体を)だめにする；北京. 〈他把个身子～垮了〉彼は体をこわした.

[作呕] zuò'ǒu 〔動〕吐き気を催す. 胸が悪くなる；憎むべきことに対し, とてもいやな気持ちがすることを例える. ＝'恶心' 〈令人～〉吐き気を催させる. 〈我在旁边都听得～了〉私はそばで聞いて吐き気さえするようになった.

[作拍] zuòpāi 〔動〕白 拍子をとる. 〈鼓掌～〉手拍子をとる；（《警世·10》）.

[作排] zuòpái 〔動〕宴席を設ける. 〈夫人言明日～, 非今日矣〉夫人は明日宴会を開くとおっしゃった. 今日ではなくなったのです；（《董西廂·3》）.

[作派] zuòpai(又)zuòpài 〔動〕もったいぶる. から威張りする. 格好をつける. さまをつくる. 〔名〕①(芝居の)振り, 動作, しぐさ. 〈他的嗓子并不比以前好, 可是～十分的老到〉彼ののどは以前ほどよくないが, それでも振りはとても老練だ. ② 気風. 態度. ＝'作风' 〈我看不惯他这种慢条斯理的～〉私は彼のこのようなのんびりした態度はめったに見たことがない. 〈他走起路来, 昂首挺胸, 目不旁观, 像个军人的～〉彼は歩くのに頭を上げて胸を張り, 目をきょろきょろさせず, 軍人のような態度だ.

[作陪] zuòpéi 〔動〕お相伴をする. 陪席する. お付き合いする. ＝'当陪客'

[作配] zuòpèi 〔動〕① 対にする. 対になる. ② めあわす.

[作品] zuòpǐn 〔名〕作品；日語. 〈哪里可以买到这个～的乐谱？〉この作品の楽譜はどこで買えますか.

[作铺] zuòpù 〔名〕店. 店舗. 〈依旧开个碾玉～〉もとどおり玉細工の店を出しました；（《警世·8》）.

[作畦] zuòqí 〔動〕農 うねを立てる. [～器] 条播機械.

[作气] zuòqì 〔動〕怒る. しゃくにさわる.

[作腔] zuòqiāng 〔動〕白 虚勢をはる. もったいぶる. 〈不必～, 要杀就请杀！〉もったいぶるなよ, 殺したいのなら殺してくれ；（《二拍·14》）. [～作势] 〔成〕わざとらしい態度をとる. もったいをつける.

[作乔] zuòqiáo 〔動〕白 きどる. もったいぶる.

[作妾] zuòqiè 〔動〕旧＝'纳妾'

[作亲] zuò, qīn 〔動〕縁組みをする. 結婚する.

[作情ル] zuòqíngr 〔動〕白 うまく取り計らう. 親切にする. 〈只许你那主子作弊, 就不许我～〉あんたの主人が不正を働くのは許しても, 私が親切にするのは許さないのね；（《紅樓夢·43》）.

[作情] zuòqing 〔動〕方 ① 仲にたって話をつける. (人情で)仲裁する. 代わって事をうまく運んでやる；北京. 〈我来给你们～〉私がひとつ仲にたってあげましょう. 〈他这件事该怎么办, 您给～得了〉彼はこの件をどう処理すべきか, きみが間で説明してくれればいいんだ. ② 心服する. なるほどと思う. ありがたいと思う；北京. 〈你失了信用, 就没人～你〉信用を失ったらきみをありがたがる人はない. 〈做出事来得让人～〉事をするには人にありがたいと思われなくては. ③ 人の情けや贈り物をありがたく受け取る. 好意·厚意をいただく. 意をくむ. ＝'领情'；北京. 〈只要你是真心, 人家会～〉きみに誠意さえあれば, 人は意をくんでくれる. ④ 情をかける. (慶弔事や見舞いなどの)贈り物を贈る；北京. 〈他拿了别人的东西

去～〉彼は他人のもので義理を果たす. ⑤見えを張る.(浪費したりして)いい格好をする. 思わせぶりをする;〔北京〕.〈你一个人要这么多的菜, 干嘛这么～啊?〉きみ一人でこんなにたくさんの料理をとって, なんだって体裁ぶるのかね.〈瞧你那～劲儿的!〉きみの思わせぶりにはあきれるね.〈大方点儿, 别那么～!〉もう少しゆったりとしろ, そうわざとらしくするな.

〔作请请〕zuò qǐngqǐng〔熟〕(方)＝'作揖'; 昔の幼児語.〔四川〕.

〔作庆〕zuòqìng〔動〕(白)祝う. 祝い事をする.〈我们邻舍街坊都来～〉私たち近所のものはみなお祝いに来ました;(《水滸·6》).

〔作曲〕zuò, qǔ〔動〕作曲する.〔名〕(zuòqǔ)作曲.〔～家〕作曲家.

〔作裙〕zuòqún〔名〕(方)前掛け. ＝'围裙';〔閩〕.〈老夫妻俩拿～帮我腰里一围〉老夫婦は前掛けを私の腰に巻いてくれた.

〔作人〕zuòrén〔名〕①人柄. ひととなり. 人や物に接する態度. 人付き合い.〈～要有点良心〉人間には良心が必要です.〈感到～不容易〉人柄を感じ取るのはなかなか難しい. ②(書)労働者. 仕事をする人.〈其～掘田塍西沟边蚁垤〉耕す者が田のあぜの西側の溝辺のアリ塚を掘った;(《續異記》).〔動〕①(書)人材を育成する. 一人前の人間になる.〈你是把新闻界当作～的学校了〉あなたは新聞界を人材育成の学校とみなしているんです.〔～心要直, 作文心要曲〕〔諺〕人柄としては心はまっすぐでなければならないが, 文章を作るとなると気持ちに曲折がなくては良い文章は作れない.〔～要三头, 笔头、舌头、拳头〕〔諺〕人が世に処して行くには三つの必要なものがある, 学問·弁舌·力である. ②(白)八つ当たりする.〈你两个不卯, 又拿我来～〉あんたたち二人がうまくいかないからといって, 私に八つ当たりするなんて;(《紅樓夢·21》).

〔作如此嘴鼻〕zuò rúcǐ zuǐbí〔熟〕(喩)こんなていたらくか. こんなところか. ＝'如此嘴脸';(《金史·畢資倫傳》).

〔作如是观〕zuò rú shì guān〔成〕このような見解をとる;(《金剛經》).

〔作色〕zuòsè〔動〕(書)①顔に怒りを表す. 色をなす;顔に不快な情を表す.〈见污了衣服, ～道:…〉衣服を汚されて顔色をかえて…と言った;(《醒世·4》).〔愤然～〕憤然として色をなす. ②(ある)表情をする.〈钱塘因酒～, 踞谓毅曰…〉銭塘は酒の力を借りて血相をかえて, ひざをまげ毅に…と言った;(《柳毅》).

〔作傻〕zuòshá〔代〕(白)何をするか.〈怕他～呀?〉彼なんか何がこわいものか;(《兒女·9》).

〔作善〕zuò, shàn〔動〕善行をする. 慈善を行う.〔～者降百祥, 作恶者降千灾〕〔諺〕神は善をなす者には多くの福を与え, 悪をなす者には千災を下す;(《夢粱錄》).

〔作舍道边〕zuò shè dàobiān〔成〕(多く'三年不成'と続いて)意見百出し, 事を成すのに困難なこと. 意見がまとまらず, 事が成就しないこと;家を造るのに多くの関係ない人が口出しをするため, 造りかえばかりして工事が進まぬことから;(《後漢書·曹褒傳》).

〔作舍道旁〕zuò shè dào páng ＝'作舍道边';多く'三年不成'と続けて用いる.

〔作甚〕zuòshèn〔代〕何をするか. 何になるか. なぜ.〈那人不是好人, 挨他～?〉あの人はよい人ではない, 彼に近づいて何になるか.

〔作声〕zuò, shēng〔動〕声を出す. 話をする. ＝'做声'〈他摇头, 不～〉彼は頭を振って, ものを言わない.〈他们都是木呆呆的, ～不得〉彼らはみなぼんやりして声も出せなかった.〈不许～, 但要高声, 一定要他性命!〉声をあげてはならない, もし声をあげたら, 必ずあいつの命を取るのだ;(《兒女·7》).

〔作声价〕zuò shēngjià〔熟〕評判が上がる. 評判が高まる.

〔作势〕zuòshì〔動〕ポーズをつくる. もったいぶる.〔装腔～〕〔成〕もったいぶって格好をつける.

〔作实〕zuòshi(又)zuōshi〔形〕①丈夫である. 頑丈である.(書)〈这张桌子真～, 四条腿多粗!〉このテーブルはほんとうに頑丈だ. 4本の脚がなんと太いこと. ②適切である. 手堅い. 実際的である. 内実がある.(書) ③(方)背が低くがっちりしている;〔北〕.

〔作手〕zuòshǒu〔名〕(書)作り手. 作者. 作家. ＝'作家'

〔作手势〕zuò shǒushì〔連〕手まねをする.

〔作寿〕zuò, shòu ＝'做寿'

〔作书〕zuòshū〔動〕(白)手紙を書く.〈亲笔～, 缄封停当〉自分で書をしたため, きちんと封をした;(《警世·17》).〈小生挺身而出, ～与杜将军〉小生は身を挺して手紙を杜将軍にしたためた;(《王西廂·2·3》).

〔作殊死战〕zuò shū sǐ zhàn〔成〕命をかけて戦う. 死を覚悟して戦う.

〔作数〕zuò, shù〔動〕(有効·一人前·ひとかどのものとして)認める, 数のうちに入れる. ほごにしない. 有効とする. あてになる. ＝'算数(儿)'〈这个怎么不～呢?〉これはどうして数のうちに入らないのだ.〔副〕(zuòshù)(白)すみやかに. 早く.〈你等如愿去的, ～上名进发〉おまえたちの中で行きたいものはすみやかに名簿にしるして出発しよう;(《水滸·82》).

〔作耍〕zuò, shuǎ〔動〕(方)①冗談を言う. からかう. ふざける;又(白).〈别跟他～〉彼をからかうな.〈和他作个耍〉彼をちょっとからかう.〈适因小女啼哭, 引他出来～〉たまたまこの子が泣いたものですから, あやしに連れて出たのです;(《紅樓夢·1》).〈你又自～〉あんたまで人をからかうのだなあ;(《金瓶梅·8》). ②遊戯をする;又(白).〈这种事不是～的, 弄不好要捅娄子〉この件は遊びではなく, うまくやりなければたいへんなことになる.〈我正要拉你去一同～, …〉ちょうど君を誘っていっしょに遊びに行こうとしていたら, …;(《兒女·首回》).

〔作耍子〕zuò shuǎzi〔熟〕(方)＝'作耍①';又(白).〈别理她, 湘元, 她就会拿人～〉彼女にかまうな, 湘元, 彼女はきっと人をからかっているのだ.

〔作死〕zuòsǐ(又)zuōsǐ〔動〕自分から死を求める.〈你发这么高的烧还要洗澡, 简直是～!〉きみは熱がこんなにあるのにふろに入るなんて, 自分で寿命を縮めてるようなものだ.〈你这是干什么, ～啊?〉これはいったいどうしたことだ. 取り返しがつかないぞ.〈这畜生, 合该～!〉こいつめ, わざわざ死にたいのだろう;(《紅樓夢·11》).〈这贼配军却不是～, 倒来戏弄老娘〉この罪人はもう死ぬというのに, この私をからかいにやってきた;(《水滸·27》).〈你这弟子孩儿～也〉おまえはどいつの子だか分からんようなやつはさっさとくたばれ;(《元曲·魯齋郎·1》).〔老虎嘴里拔牙——～〕〔歇〕トラの口から歯を抜く——自分から死を求める;飛んで火に入る夏の虫.

〔作诵〕zuòsòng〔動〕①心に思う. 気にかける;恨み·不平の意を寓している. ②(白)責める. 非をならす. ＝'作讼'〈怎教你无人处把妾身～〉どうしてあなたに人のいないところで私めを責めさせるのですか;(《王西廂·3·1》).

〔作速〕zuòsù〔動〕急ぐ. 急いで事をすすめる.〈用心～, 专听佳音〉特に急いでやりなさい, よい知らせをただただ待っています;(《醒世·32》).〔副〕はやく. 急いで. 至急.〈～处理〉急いで処理する.〈～回家, 免得父母牵挂〉父母が心配しないようにはやく家に帰る;(《警世·24》).〈明公宜～招军应敌!〉公にあっては緊急に兵を募って敵に備えられるべきです;(《三國·1》).

〔作酸〕zuòsuān(又)zuōsuān〔動〕①やきもちをやく. ②胃が悪く酸液が出る. 胸やけする.

〔作算〕zuòsuàn(方)〔動〕有効であるとみなす. ＝'算数'〈说了不～, 何必费话!〉言ったことをほごにするのなら, ごちゃごちゃ言うことはない.〔接〕たとえ…でも. …としても. ＝'即使', '就算';又(白).〈～他今天下午能来, 我也见不到他了〉彼が今日の午後来られるとしても, 私は彼には会えない.

〔作祟〕zuò, suì〔動〕①たたる.〈神鬼～〉神がたたりをする.〈不知是什么在～〉何がたたっているのかわからない.〈怕屈死鬼来为厉～〉怨霊がひどくたたるのではないかと心配だった.〈他们把一切苦难说成是鬼在～〉彼らはすべての苦難を幽鬼がたたりをしているのだと言いなした.〈寇珠他为什么事在此～呢!〉寇珠とやらがどうしてここにたたりをするのだ;(《三俠·6》). ②(悪人や悪い思想が)害をなし(事の進行を)妨げる.〈犯这种错误, 主要是由于这种思想～〉このような過ちを犯すのは, おもにこのような思想が害をなしているのだ. ③陰謀をもてあそぶ. こそこそ悪事をする. 手段を弄する. ④(白)ひどい目に遭わせる. いためつける. 踏みにじる.〈～的孩子看看至死〉いためつけられた子どもはたちまち死に至った;(《姻緣·57》).

〔作损〕zuò, sǔn〔動〕むごいこと·悪どいことをする.

〔作索〕zuòsuǒ(白)＝'作践①'

〔作塌〕zuòtā〔動〕(白)いためつける. せっかんする. ひどい目に遭わせる.〈你到牢城营里, 也是担土挑水, ～杀你, 不如就这里寻个自尽〉おまえは牢獄へ行ったところで, 土や水を担うことになり, いためつけられたうえ殺されるのだから, ここらでみずから命を絶ったほうがいい;(《警世·36》).

〔作台〕zuòtái ＝'作台板'〔名〕(方)(裁縫·表具師などが使用する)作業台;〔北京〕,〔閩〕など.〈裁缝～〉裁ち板.

〔作态〕zuòtài〔動〕わざとある態度をみせる. 格好をつける. しなをつくる.〔惺惺～〕〔成〕心にもないことを言って格好ばかりつける.

〔作疼〕zuòténg〔動〕痛みを感じる. 痛む.〈浑身发冷, 关节～〉全身寒くなり, 関節が痛む.〈腹部隐隐～〉腹がしくしく痛む.

〔作腾〕zuòteng(又)zuōteng〔動〕①でたらめに事をする. ②事をめちゃくちゃにする. 事を台なしにする. ③(道楽などで財を)つかう. 浪費する. 散財する.

〔作天作地〕zuò tiān zuò dì〔熟〕(方)てんやわんやの大騒ぎをする. 大声をあげたり, あばれたりする. ごねにごねる;〔閩〕.

〔作田〕zuò, tián〔動〕(方)農作業をする. ＝'种田'〈父亲十岁起就学～〉父は10歳から農作業をならった.

〔作痛〕zuòtòng〔動〕いたむ.〈隐隐～〉うずく.〈我看女人肚子痛得那么厉害, 或者是～要生小孩子, …〉私は婦人がひどく腹痛を訴えているので, ひょっとしたら陣痛で子どもが生まれそうなのかと思い, …;(《二十年·25》).

〔作头〕zuòtóu〔名〕(方)常雇いの作男頭. ＝'长工' ☞'作头 zuōtóu'

〔作图〕zuò, tú〔動〕作図する.〔名〕(zuòtú)①作図.〔～线〕(機)作図線. ②(北)ビッド·アップ.

〔作土〕zuò, tǔ〔動〕(方)ウリや野菜を植える.

〔作外〕zuòwài〔動〕よそよそしくする. 遠慮する.〈弟兄休～, 几盏儿淡酒〉兄弟遠慮されるな, 粗酒を少しお飲みください;(《董西廂·3》).

Z

[作完(了)] zuò, wán(le) 〔動〕仕上がる. 仕上げる.
[作威作福] zuò wēi zuò fú ＝'作威福' 〔成〕もともとは支配者が賞罰を独占して行い、権威を独り占めすることを指す. 後に、尊大ぶって権力を濫用らんようすること. 権勢をかさにきて威張り散らすこと. 権柄ずくに出ること;(«尚書·洪範»). <～的叱喝声>威張って怒鳴っている声. <中国统治阶级骑在人民头上～的时代一去不复返了>中国では統治者が人民の上に君臨して権力を振るった時代は永遠に過去のものとなった.
[作威作势] zuò wēi zuò shì 〔成〕威張りちらす. たいそうに振る舞う. <门上直恁～?>門番はなんだってこのように横柄にかまえるのだろう;(«古今·40»).
[作为] zuòwéi(又)zuòwei 〔名〕行為. 仕業. 行い. <评论一个人, 不但要根据他的谈吐, 而且更需要根据他的～>ある一人の人を評価するには、その人の口先ばかりでなく、さらにその人の行いにも基づくことがたいせつである. 〔動〕①(なんらかの)成績を上げる. <我们一定要有所～>我々は必ず何らかの成果を上げねばならない. <就靠着这一批新上台的脚色, 多少总还有了一番～>これら新しく舞台に登場した役者も、いくらかの成績は上げた. [有所～]いささかなすところがある. [无所～](なんら)なすところがない. ②(…と)する. (…と)みなす;〔不完〕. ＝'当做' <～罢论>やめにする. <～无效>無効とする. <我把游泳～锻炼身体的方法>私は水泳を体を鍛える方法とする. <此项钢圈～罢论, 暂不需要>このタイヤ·ホイールの商談は中止し、一時見合わせます. <接受此次经验, ～教训>今回の経験を教訓として受け入れる. 〔前〕(…と)して. (…の)身として;〔不完〕. <～一个新社会的青年, 首先要把集体的利益放在第一位>新社会の青年として、何よりもまず集団の利益を第一とせねばならない. <我当时～工宣队的一员, 进驻了上海市少年宫>私はその時労働者宣伝隊の一員として、上海市少年宮に駐在した. <～观念形态的文艺作品, 都是一定的社会生活在人类头脑中的反映的产物>イデオロギーとしての文芸作品は、すべて一定の社会生活が人類の頭脳に反映された産物である.
[作伪] zuòwěi 〔動〕(書)偽物を作る. 贋作する. 贋造がんぞうする;おもに文物や著作を指していう. <一点也不晓得～>少しも贋作だとわからない.
[作文] zuò, wén 〔動〕①作文する. ②(書)文章を書く. [～度日]売文して暮らす. 例<专与人～>もっぱら売文で生活している;(«古今·11»). 〔名〕(zuòwén) 作文;学生が練習のために書くもの. <下边花花绿绿的贴了许多小学生的～和图画>下の方にははでやかにたくさんの小学生の作文や図画がはってあった. [～簿]作文帳.
[作文章] zuò wénzhāng 〔連〕文章を作る. 〔熟〕難題をふっかける.
[作务] zuòwù 〔動〕(方)①作物を植えたり種をまいたりする. <有的是不会～>あるものは農作業ができない. <他起早贪晚, ～庄稼>彼は朝早くから夜遅くまで、野良仕事をしている. ②世話をする;〔山西〕. <～他的枣红马>彼の栗毛くりげのウマの世話をする. <高大妈是从生下他三天就～起的>高大媽は彼を産んで三日たつともう世話を始めたのだ.
[作恶] zuòwù 〔動〕きらう. いやがる. 嫌悪する. <她想起将来要嫁给柳遇春便心头～>彼女は将来柳遇春のところへ嫁がねばならないことを思い起こすとぞっとした.
[作物] zuòwù 〔名〕(略)作物;日語. ＝'农作物' [～生育期]生育期間. [～学]作物栽培学. ＝'农学', '农艺学'
[作息] zuòxī 〔名〕(略)仕事と休み. 労働と休息. ＝'工作休息' [～时间]労働と休息の時間. [一表]勤務時間表. 〔動〕①働き休む. [按时～]時間どおりに勤務し休む. ②休息する.
[作惜] zuòxī 〔動〕(方)惜しがる. ＝'可惜'
[作喜] zuòxǐ 〔動〕(書)うれしがる. <畹娘点头～>畹娘はうなずきうれしがった;(«照世盃·1»).
[作戏] zuòxì 〔動〕(白)①冗談を言う. からかう. ふざける. いたずらする. 悪さをする. <他两个分明晓得把他两个的芳名～>彼女たち二人は自分たちの名前になぞらえてからかわれているのをよく承知していた;(«兒女·30»). <看这大官人～!>だんなさまたら、こんな冗談を言って;(«金瓶梅·2»). ②遊びごと(賭博とばくなど)をする.
[作狭斜游] zuò xiá xié yóu 〔成〕売春宿に行く. 遊興する. 花街かがいで遊ぶ.
[作闲] zuòxián 〔形〕(方)いけない. まずい. ＝'不行'
[作响] zuò, xiǎng 〔動〕音をたてる. 音を出す. <噼啪～>ぱんと音がする. <横幅标语被风吹得拍拍～>横幕は風に吹かれてばたばた音をたてている. <大车走在石板路上辘辘～>荷車が石畳の上をごとごとと音を立てて進んでいく. <在初夜的寂静中清彻地～>初更の夜の静寂の中で澄みきった音をたてた;(«魯·彷·高»).
[作想] zuòxiǎng 〔動〕(方)考える. 念頭に置く. 考慮する. <我不知道他是怎么～的>私には彼がどう考えているのかわからない.
[作相须读书人] zuòxiàng xū dúshūrén 〔諺〕宰相となる者には儒者を用いるべきである;(«宋史·太祖記»).
[作小服低] zuò xiǎo fú dī 〔成〕人にへりくだる. 態度が控え目で、人あたりがやわらかである. <宝玉又是天生成惯能～, …>宝玉はまた生まれつき態度が控え目で、人あたりがやわらかく、…;(«紅樓夢·9»).
[作孝敬] zuò xiào jìng 〔熟〕(方)貢献する;ふざけた言い方;〔四川〕. <现在正是学好工夫, 演好节目给团里多作点孝敬的时候>現在こそよく技を研修し、出しものを見事にこなし、(劇)団に多少とも貢献する時です.
[作笑耍子] zuò xiàoshuǎzi 〔熟〕からかう. <我与你～, 你怎么就变脸了?>わしはおまえをからかってやったのに、おまえはなんですぐ顔色をかえるんだ;(«西遊·57»).
[作协] zuòxié 〔名〕(略)＝'作家协会'(☞'作家〔名〕')
[作谢] zuòxiè 〔動〕(白)感謝する. 礼を言う. <不曾～>まだお礼を言ってない;(«兒女·38»). <杜景山～了>杜景山は礼を言った;(«照世盃·3»). <婆子～要回>ばあさんはお礼を言って帰ろうとした;(«古今·1»).
[作泻] zuòxiè 〔動〕(白)下痢をする.
[作性] zuòxìng 〔動〕(書)性さがとなる. 習性になる. <～不能无>性となり、なくてはならない.
[作兴] zuòxing(又)zuóxìng (方)〔動〕①目をかける. 推挽すいばんする;又(白). <就～了梁家、胡家两个外孙>そこで梁家と胡家の二人の外孫をとりたてた;(«姻緣·5»). <～加厚>推挙して目をかける;(«警世·18»). ②(慣例上)許される, 許す, (…しても)よい;(呉)など, 又(白). <说话不～乱说!>話はでたらめにしてはいけない. <可是在他们这方面, 就不～这类苛刻处罚>しかし彼らのこうした方面において、この種の過酷な処罰を許すわけにはいかない. <大人没有坐, 小孩子不～先坐>大人が腰をかけていないのだから、子どもが先に腰をおろしてはいけない. ③はやる. 習いとなる;〔四川〕, (呉), 又(白). <现在不～这些了>今はこういう事柄はすたれてしまった. <从前没有而现在～的事情, 多哕!>以前には見られず、現在流行のものが多くなりましたね. <外国人不～磕头的>外国人は叩頭こうとうはしないことになっている;(«官場·55»). <只因宋时极～是个元宵, 大张灯火, 御驾亲临, 君民同乐>宋時代非常に盛んだったのは元宵で、灯火を盛大にし、皇帝も臨御になり、君民楽しみを共にした;(«二拍·5»). ④欲する. 願う. (…する)気がある. <谁都不～做>だれもやりたがらない. ⑤好意を示す. たいせつにする;又(白). <你～什么党?>きみはなに党を支持するか. <只因贾母近来不大～邢夫人, …>ただ大奥様が近ごろ奥方の邢氏にあまりよい顔を見せませんので、…;(«紅樓夢·71»). <却说贾昌的老婆, 一向被老公在家～石小姐和养娘, 心下好生不乐>さて賈昌の細君は、主人が家にいる間ずっと石お嬢さんとそば仕えを甘やかしていたのが、どうしても不愉快でたまりません;(«醒世·1»). ⑥創立する. 初めて造り出す;又(白). <我就帮你～起来>私はあなたを助けて造ることにします;(«紅樓夢·37»). <自晋人～那五石散、寒食散之后, …>晋人がかの五石散、寒食散の仙薬を造り出してより、…;(«二拍·18»). ⑦率先してやる;又(白). <咱们的诗社散了一年, 也没有人～>私どもの詩社は一年も休会で、どなたも進んでしてやろうというかたはありません;(«紅樓夢·70»). ⑧金を手に入れる. もうける. かせぐ;又(白). <不过是每人～了千把银子, 扶持了个飞过海的前程>(二人は)それぞれはぶりのよい将来を送るための千ほどの銀子をもうけたにすぎない;(«姻緣·15»). 〔副〕たぶん. あるいは. もしかすると. …かもしれない;(呉), 〔雲南〕. <看这天气, ～要下雨>この天気ではもしかすると雨が降るかもしれない. <他～会来>彼は来るかもしれない. <～现在正有着钱>たぶん今ちょうど金を持っていると思う. 〔接〕(多く'就～'として)たとえ…でも;〔四川〕. <就～纱帽满天飞, 也飞不到你瓜娃子头上来呀!>たとえ紗しゃの帽子(官吏の帽子)が空じゅう飛んだとしても、きみの頭にはやってこないよ.
[作秀] zuòxiù 〔動〕歌手が舞台で歌う;'秀'は英語 show の音訳語.
[作虚弄假] zuò xū nòng jiǎ 〔成〕虚偽を弄ろうする. いんちきをする. ほんとうらしく見せかける. ＝'弄虚作假'
[作喧] zuòxuān 〔動〕(白)口げんかをする. 口論する. <幸亏师父与姊姊～, 倒喧出一场大利市来>さいわいお師匠様が姉さんと口論してくださったおかげで、思いがけなく大もうけしました;(«蕩寇志·89»).
[作学问] zuò xuéwèn ＝'做学问'
[作押] zuòyā 〔動〕抵当にする. かたにする. <把这个～, 请借给我钱>これをかたにして私に金を貸してください.
[作牙] zuòyá 〔動〕(方)広州の旧俗で毎月3日と16日に店の福の神を祭り、従業員にごちそうする;(粤).
[作眼] zuòyǎn 〔動〕①探偵する. スパイをする. <叫店主人～>宿屋の主人に探らせる;(«水滸·18»). ②(白)案内する. 先頭に立って導く. 手引きをする. <梅氏母子～, 率领民壮, …>梅氏母子が案内役になり、夫役をひき連れて、…;(«古今·10»). ③(白)(人の)手先となる. ④証人になる. ⑤(囲碁で)目を作っていきる, 相手が石を置けない空間を作る.
[作眼睛珠儿] zuò yǎnjingzhūr 〔熟〕(白)目玉になる;他人のないしょごとを知りながらだまっているしかないこと. 役にたたない人のたとえ. <何苦来, 在这里～>なんでまたここで目玉の役になっておらねばならぬのでしょうか;(«紅樓夢·88»).
[作眼线] zuò yǎnxiàn 〔熟〕こっそり状況を偵察する. 間諜かんちょう役を務める.
[作宴] zuòyàn 〔動〕(書)宴会をする.

〔作痒〕 zuòyǎng 〔動〕かゆみを感じる．〈头皮～〉頭がかゆい．

〔作养〕 zuòyǎng 〔動〕〔旧〕しつけをする．〈～女儿〉むすめに女の子としてのしつけをする；（《兒女·27》）．

〔作养脂粉〕 zuòyǎng zhīfěn 〔連〕〔旧〕女性を愛護する．〈并不知～〉女性をたいせつにすることを知らない；（《紅樓夢·44》）．

〔作样(儿)〕 zuò, yàng(r) 〔動〕さまを作る．体裁を作る．〈小本子放在一边，只不过作个样儿，他看都没看〉小さなノートを片方においていたが、ただ格好をつけているだけで全然見なかった．〔名〕(zuòyàng(r)) 〔方〕行儀．しつけ；〔北京〕．〈这孩子真有～，懂礼貌〉この子はほんとに行儀がよくて礼儀をわきまえている．〈上桌儿吃饭得有个～，别让客人笑话〉お客様といっしょに食事するには行儀よくして、お客様に笑われないようにしなければ．☞〔次項〕

〔作样〕 zuòyang〔旧〕zuóyang 〔形〕無作法である．不行儀である；人をたしなめるとき．■'做样'とも書く．〈你这是什么～！〉おまえこれは何という無作法な．〈当着人就放屁，真的～！〉人前でおならをするとは、ほんとに不行儀な．☞〔前項〕

〔作妖〕 zuò, yāo〔又〕zuō, yāo 〔動〕〔方〕①急に大声でわめき出す；〔東北〕．〈这小死猫，作什么妖？〉この小僧めが、何を急にわめきたてるのだ．②悪いことをする．＝'兴妖作怪'〈准是淘气的老猫又～〉きっといたずらもののネコがまた悪さをしているのだろう．

〔作业〕 zuòyè 〔名〕①作業；先生が学生に出す宿題．兵士に出される訓練項目．労働者に課される生産項目．〔课外～〕課外作業．宿題．〔野外～〕野外作業．〔～船〕〔軍〕作業船．〔～地界〕〔軍〕作業境界．＝'作业范围'〔～费用〕作業費．〔～分摊〕〔軍〕作業割当．＝'作业分配额'〔～规划〕作業計画．〔～环境〕作業環境．〔～计划〕作業計画．〔～坑〕〔鉱〕作業坑．〔～量〕仕事量．〔～面〕鉱物や岩石などを直接採掘している作業場．施工中の各作業場．〔～能力〕作業能力．〔～人员〕〔軍〕運用要員．＝'操作人员'〔～时间〕作業時間．〔～条件〕作業条件．〔～图〕作業表．②〔機〕作業．＝'加工'，'工作'，'操作'〔～安排〕〔機〕作業段取り．＝'加工准备'〔～参数〕〔電〕ジョブ·パラメーター．〔～场〕〔機〕作業場．＝'工场'〔～管理〕〔機〕作業管理．＝'工艺管理'〔～结束〕〔電〕エンド·オブ·ジョブ．〔～流〕〔電〕ジョブ·ストリーム．〔～吞吐量〕〔電〕ジョブ·スループット．〔～线〕〔機〕生産ライン．③〔化〕オペレーション．〔～图〕フロー·チャート．④〔宗〕他人を害する行為；仏教語．'业'は'业障'．〔動〕①（軍事あるいは生産の）作業をする．〈队伍开到野地上去～〉隊伍を野外に進めて軍事活動を行う．〈保证船只正常～〉船舶の正常な作業を保証する．〔高空～〕高所作業．高架作業．②〔書〕悪業をする；もと仏教語．＝'作孽'〈～的畜生，还不出去！〉ばちあたりのろくでなしめ、まだ出て行かんのか；（《紅樓夢·23》）．〈如仍前～，即行诛戮，…〉もし今までどおり悪業を重ねるのなら、ただちに殺戮し、…；（《古今·13》）．

〔作揖〕 zuò, yī〔又〕zuōyī 〔動〕一方の手のこぶしをもう一方の手で包むようにしひじをあげ、身を少し曲げ人に敬礼する．〈他们很感动地～还礼〉彼らは感動して敬礼し、返礼した．〈他看看围在四方的帮场人已不少，便四向～打拱〉彼は四方をとり囲んでいる見物人がもはや少なくないのを見ると、四方にお辞儀をし敬礼した．〈老弟们，～了！〉弟どもよ、こんにちわ；（《西遊·26》）．〔打躬～〕〔～打恭〕両手を胸の前で組んで体をかがめあいさつする．〔例〕〈他红着脸～，还说了一些客套话〉彼は顔を赤くして体をかがめあいさつし、さらにいくばくかのきまり文句を言った．〔作一个揖，放八个屁〕〔諺〕お辞儀は一つしかしなかったが、屁は八つも放った．礼儀にかなった点より失礼な点の方がずっと多い．

〔作艺〕 zuòyì 〔動〕（芸人が）芸能をやる．〈我在城里～〉私は城内で芸人をしていた．

〔作意〕 zuòyì 〔旧〕〔動〕①…するつもりである．〈昨日又承他差人送些小菜来看我，～备些薄礼〉昨日はまた使いの方が料理を運んでくれたので、少ないながらお礼をと考えていたところです；（《古今·5》）．②志す．志をたてる．〈～巡礼，逢峨山即住〉巡礼を志し、峨山に着いたらそこに住みなさい；（《變文·廬山》）．〔副〕わざと．とくに．

〔作银子〕 zuò yínzi 〔熟〕お金をつくる．

〔作硬文章〕 zuò yìngwénzhāng 〔熟〕〔旧〕高飛車にでる．強要する．〈想了半日，无法，只好～了〉しばらく考えたが、しかたなく高飛車に出る方法しかなかった；（《兒女·8》）．

〔作俑〕 zuòyǒng 〔動〕〔書〕悪例を開く．悪例をつくる．☞'始作俑者'

〔作用〕 zuòyòng 〔動〕①（事物に対して）影響を生じる．作用する；'～于'とも用いる．〈外界的事物～于我们的感觉器官，在我们的头脑中形成形象〉外界の事物が我々の感覚器官に作用して、我々の頭の中に形象を形成する．②〔方〕使う．役にたつ；〔四川〕．〈那种粮票早就不～了〉その食糧キップはとっくに使用されなくなっている．③〔旧〕法術を使う．術をかける．〈～了神行法，吹口气在上面〉神行の術をかけ、（2枚の甲馬の）上にふっと息を吹きかけた；（《水滸·44》）．④〔旧〕計略を考える．策を用いる．〈军师如何～？〉軍師はどういう策を用いますか；（《水滸·54》）．〔名〕①作用．〔发酵～〕発酵作用．〔光合～〕光合作用．〔化学～〕化学作用．〔同化～〕同化作用．〔消化～〕消化作用．〔～点〕〔物〕作用する点．作用点．〔～力〕〔物〕物体に作用する力．進行力．作用力．②〔機〕ワーキング．〔～半径〕〔～范围〕作用半径．到達距離．作用球．リーチ．〔～缸〕起動円筒．〔～距离〕カバレージ．〔～面〕作用面．〔～物〕サブ·ストレート．＝'被用物'〔～线〕アクティブ·ライン．〔～线圈〕ワーキング·コイル．〔～信号〕動作信号．〔～域〕スコープ．③〔化〕アクション．働き．〔～剂〕エージェント．〔～压力〕動作圧力．④〔気〕オペレーション．エフェクト．⑤〔体〕ロール；舞踏．⑥（事物に対して生じた）影響，役割，効果，効用，機能．〈起～〉役割を果たす．効果がでる．影響がでる．〈发生～〉効果が発生する．〈您太客气了，我能起什么～？〉痛み入ります．私が何のお役にたつでしょう．〈丧失～〉効果を喪失する．〈专政的第一个～〉独裁の第一の機能．〈对于运动的推进很有～〉運動の推進にたいへん役立つ．〔副～〕副作用．〔积极～〕積極的役割．〔带头～〕率先垂範の役割．⑦意向．意図．＝'用意'〈他刚才说的那些话是有～的〉彼がさっき言ったあの言葉には意図があるのです．

〔作寓〕 zuòyù 〔動〕〔書〕仮寓する．

〔作育人材〕 zuòyù rén cái 〔連〕人材を育成する．

〔作冤〕 zuòyuān〔又〕zuōyuān 〔動〕①みずからわなにかかる．だまされる．＝'嘬冤'〈八成儿要～！〉ほとんどまちがいなくだまされそうだ；（《兒女·38》）．②〔旧〕＝'作孽'〈我这不是自己～吗？〉これでは自分からめんどうを引き起こしているようなものではないか；（《兒女·30》）．

〔作乐〕 zuòyuè 〔動〕〔書〕①楽律を定める．〔制礼～〕礼を定め楽律を作る．②演奏する．＝'奏乐'☞'作乐 zuòlè'

〔作砸(了)〕 zuòzá(le) 〔動〕（事を）ぶち壊す，しくじる．

〔作贼〕 zuò, zéi 〔動〕どろぼうをする．〔～心虚〕〔成〕悪事を働けば心中びくびくしているもの．〔～心虚，不打自招〕悪事をすればびくびくしているから、問うに落ちず、語るに落ちるものだ（☞'不打自招'）．

〔作怎么〕 zuò zěnme 〔連〕どのようにする．どのようである．〈不知～才能够结局？〉どのようにしたらうまく収められるでしょうか．

〔作战〕 zuòzhàn 〔動〕①戦う．戦闘をする．〈英勇～〉勇敢に戦う．〈向恶势力顽强地～〉悪勢力と頑強に戦う．②生産闘争をする．〈分工虽不同，但互相配合，共同～〉分業の違いはあったが、互いに協力し合ってともに闘った．③闘争する．〈以鲁迅为榜样，认真看书学习，努力～〉魯迅を手本とし、真剣に本を読み学習し、闘争に力を入れる．〈我一个人在那里忍气吞声，孤军～〉私は一人でそこでじっと我慢して孤軍奮闘していた．〔名〕戦い．作戦．戦闘作戦．生産闘争．〔～兵种〕戦闘兵種．〔～补给舰〕戦闘補給艦．〔～部〕作戦部．〔～部队〕作戦部隊．実戦部隊．＝'参战部队'〔～部署〕戦闘の部署．〔～参谋〕作戦参謀．〔～程式〕戦闘の手順．〔～程序〕作戦要務．〔～冲锋〕戦争突撃．〔～储备〕作戦予備．作戦備蓄．〔～导弹〕戦術ミサイル．〔～地带〕作戦地帯．〔～地图〕戦闘地図．作戦図．〔～地域〕作戦地区．作戦地域．＝'战区'〔～方案〕＝'作战企图'〔～方法〕戦法．戦闘の方法．＝'战术'〔～方向〕作戦方向．〔～飞机〕作戦航空機．〔～飞行〕作戦飛行．〔～规律〕〔～法〕交戦法規．〔～火箭〕作戦（軍用）ロケット．〔～基地〕作戦基地．〔～计划〕戦闘計画．作戦計画．〔～间隙〕戦いの合間．〔～舰只〕自衛艦．＝'军用舰船'，'军舰'〔～阶段〕作戦段階．〔～控制〕作戦統制．＝'作战指挥'〔～命令〕戦闘に関する命令．〔～目标〕作戦目標．〔～目的〕作戦目的．〔～能力〕作戦能力．〔～旗舰〕作戦旗艦．〔～企图〕作戦構想．〔～潜艇〕作戦潜水艦．〔～情报〕作戦情報．＝'战术情报'〔～设想〕＝'作战企图'〔～室〕作戦室．オペレーション·ルーム．〔～手段〕戦術．〔～体系〕戦闘体勢．〔～条令〕作戦教令．〔～卫星〕作戦衛星．〔～物资〕作戦資材．戦争資材．軍需品．〔～储备〕作戦予備．作戦備蓄．＝'作战储备'〔～线〕作戦線．＝'战线'〔～详报〕作戦詳報．〔～消耗〕作戦損耗．〔～效能〕作戦能力．〔～要区〕要域．〔～要图〕作戦要図．〔～用品〕戦闘用品．〔～侦察〕戦闘偵察．＝'战场侦察'〔～正面〕作戦正面．戦闘正面．〔～指挥〕作戦指揮．作戦指導．〔～轴线〕作戦方向．〔～装载〕戦闘搭載．〔～资源〕作戦資源．

〔作张作致〕 zuò zhāng zuò zhì 〔成〕体裁ぶる．格好をつける．もったいぶる；（《品花寶鑑·23》）．

〔作仗〕 zuòzhàng 〔名〕〔旧〕細工をするときに用いる道具．

〔作者〕 zuòzhě 〔名〕①著者．作者；日語．〈我不是一个冷静的～〉私は冷静な作者ではない．〔～自校〕〔印〕著者校正．②論者．③寄稿者．④〔旧〕玄人．専門家．腕のいい人．〈今日又逢～〉今日またもすぐれた人に会った；（《變文·阿彌陀》）．

〔作者不居〕 zuò zhě bù jū 〔諺〕（'居者不作'と続き）家を造るものはそこに住まず、住むものは家を造らない．紺屋の白ばかま；（王敬之《小言集》）．

〔作针线〕 zuò zhēnxiàn 〔熟〕〔旧〕針仕事をする．

〔作证〕 zuò, zhèng 〔動〕①証拠となる．〈可以～的材料太少〉証拠となる材料が少なすぎる．②証人となる．立証する．証拠だてる．証言する．〈出庭～〉法廷で証言する．〈可以为他～和辩护〉そのための証言と弁護ができる．

〔作中〕 zuòzhōng 〔動〕〔旧〕仲に立つ．仲介する．仲介人·仲裁人などになる．〈央老王～〉老王に周旋を頼む；（《醒世·17》）．

〔作主〕 zuò, zhǔ 〔動〕①自分の考えで行う．自分の意思で決める．一存で決める．自分で責任をもち決定する．自分の考えで決断する．采配をふるう．＝'做主'〈这事我不能～〉この件は私の一存では

Z

決められない.〈他知道这是可以由他的哥哥自己～的〉彼はこれが兄の一存で決められるものだということを知っている.〈要没有上边人给他们～,他们怎么敢那样不说理?〉もしも上の人が彼らを采配していなければ彼らはどうしてそんな没義道なことができようか. ②(白)公正に処理する.〈告大人与我～〉お役人さま公正な処理をお頼みします;(《元曲·救風塵·4》).

[作注] zuòzhù〔動〕①(白)賭ける. ②注釈をする. ='作注解'

[作状] zuòzhuàng〔動〕(方)①しなをつくって人に媚びる;(広). ②わざとらしい態度をとる;(広).

[作缀] zuòzhuì〔動〕(白)入り婿になる;'缀'は'赘'の仮借字.〈当初～,不望村里人瞧〉はじめ入り婿したとき,まさか村の人たちがそねむとは思わなかった;(《劉知遠》).

[作赘] zuòzhuì〔動〕(白)入り婿になる.〈如今待交知远～〉今,知遠を入り婿にさせようとする;(《劉知遠》).

[作准] zuòzhǔn〔動〕①='作数'〈刚才我讲的话是仅供参考,还是以主任讲的话～〉先ほど私の話したことは,ただ参考までであって,やはり主任の話に準拠してください.〈朕今年老,说来的话,都没人～了〉朕は近ごろ年老いて,朕の言ったことに,だれも従わなくなった. ②許可する.承認する.認める.〈一连求了五日,并不～〉続けざまに5日間求めたが,すべて許可されない;(《古今·9》).

[作子] zuòzǐ〔名〕(方)人を害するわな;[河南].〈这都是绝子绝孙的做就的～〉これはみんな子孫が絶えるようなやつのやったわなだ.

[作诅] zuòzǔ〔動〕(白)呪う.恨む相手に災いが起こるように鬼神に祈る.〈到处即被欺陵,终日被他～〉どこへ行ってもひどい目に遭い,一日じゅうやつに呪われる;(《變文·降魔》).

[作做] zuòzuò〔動〕(白)みなす.(転)よしんば…としても.〈这桩事,～是我的魔头罢,你怎么又把那有罪的孽龙,送在此处成精,教他吃了我师父的马匹?〉この事は私に科せられた封じ石だとしても,あなたはいったいどうしてあの罰あたりな悪竜をここに放って妖怪とし,お師匠様のウマを食べさせたのですか;(《西遊·15》).

[阼] zuò 正庁の前面の東のきざはし;主人が客を迎えた場所.

[怍] zuò 恥じる.きまり悪く思う.〈愧～〉同上.〈～色〉(-sè)恥じているようす·顔つき.

[岞] zuò [岞山](Zuòshān)〔名〕地名;山東省.

[岝] zuò ①山の地勢がふぞろいなさま. ②[岝崿](zuò'è)〔形〕山が高く険しいさま.

[祚] zuò ①福.しあわせ. ②帝位.〈帝～〉同上.〈践～〉践祚する.皇嗣が帝位を受け継ぐ.〈汉～〉漢の帝位. ③助ける.福をさずける.〈皇天必不～尔!〉天も必ずやあなたを助けないであろう;(《三國·80》). ④〔名〕姓.

[祚保] zuòbǎo (書)='保祚'

[祚命] zuòmìng〔名〕(書)天の祝福.

[祚胤] zuòyìn〔名〕(書)子孫.[～繁昌]〔成〕子孫が繁栄すること;(《詩經·大雅·既醉》).

[柞㊀] zuò ①'栎(lì)'〔クヌギ〕の通称.〈～树〉(-shù)クヌギ. ②〔名〕姓. // ㊁ zhà

[柞蚕] zuòcán〔名〕(昆)サクサン.[～丝](紡)柞蚕糸.[～丝绸](紡)タッサー.

[柞绸] zuòchóu〔名〕柞蚕糸で織った織物.絹紬.

[柞栎] zuòlì〔名〕(植)カシワ.カシワギ.

[柞木] zuòmù〔名〕(植)クスドイゲ;イイギリ科.

[柞树] zuòshù〔名〕(植)クヌギ.

[柞丝] zuòsī〔名〕サクサンからとれる糸.[～绸](紡)柞蚕紡績糸織物.柞蚕絹.繭紬.絹紬. =(旧)'茧绸'

[胙] zuò ①昔,祭祀のときに供えた肉. ②たまう.〈～之土〉これに領土を与える. ③〔名〕姓.

[唑㊀] zuò ='安';もとは'坐'と同じ. // ㊁ cuò

[座](*坐) zuò ①(～儿)〔名〕席.座席.〈人～〉席に着く.宴席に着く.〈客～〉客席.〈满～〉満席である.満員である.〈这里有～,你为什么不坐下呀?〉ここに腰を下ろす所があるのにどうして掛けないのか. ②(～子·儿)〔名〕器物を載せているもの.台.台座.敷物.いすなど腰を下ろすもの.サドル.〈钟～儿〉置き時計の台.〈茶碗～儿〉茶たく.〈花盆～儿〉植木鉢の台.〈电视机下面放个～〉テレビの下に台を置く. ③〔名〕(機)ソケット. ④〔名〕(化)ベース.シート. ⑤(～儿)〔名〕劇場の入り·客.(劇場·飲食店·タクシーなどの)客. ⑥〔名〕='星座'〔星座〕.〈大熊～〉大熊座.〈天琴～〉琴座. ⑦〔量〕位置が固定して比較的大きく動かせないものに用いる.〈一～山〉一つの山.〈三～楼房〉三つのビル.〈一～桥〉一つの橋.〈一～铜像〉銅像一つ.〈一～灶〉一つのかまど.〈一～清平世界〉一つのおだやかな世の中;(《十二樓·歸正樓》).〈这～花园〉この花園;(《清平·洛陽》). ⑧〔動〕(方)置く.入れる;[四川].〈～在锅里气着〉なべの中に入れて蒸している. (注)1)⑧は東北方言では'坐'と書く. 2)語彙は'坐'も参照のこと.

[座板] zuòbǎn〔名〕(機)底板. ☞'坐板'

[座标] zuòbiāo〔名〕(機)座標.コーディネート.[～测量仪]座標測定器.[～电位计][～电位差计]座標電位差計.[～磨床]ジグ·グラインダー.[～镗床]ジグ·ボーラ.[～铣床]ジグ·フライス盤.[～系]座標系.[～选择器]クロスバー·セレクター.[～仪]コーディネート·マシン.[～纸]方眼紙.座標紙.コーディネート·ペーパー.[～制图机]コーディネート·グラフ.[～轴]座標軸. ☞'坐标'

[座舱] zuòcāng〔名〕①旅客機のキャビン. ②(軍)戦闘機の操縦席.[～盖]キャノピー.

[座车] zuòchē〔名〕(鉄道の)客車.座席車. ☞'坐车'

[座船] zuòchuán〔名〕(白)御用船.官船.役人の乗る船. ='官座船'

[座次] zuòcì〔名〕席次.席順.〈定～〉席次を決める.〈还没排好～〉まだきちんと席次ができていない.〈安排～〉席順を決める.[～表]席次表. (注)'坐次'とも書く.

[座磴] zuòdèng〔名〕石製の腰掛け.

[座地灯] zuòdìdēng ='坐地灯'

[座垫(儿)] zuòdiàn(r)〔名〕①座席に敷くもの.座具.自動車などのシート.台敷. ②(機)シート·クッション.[～架]シート·クッション枠.[～弹簧]シート·クッション発条.

[座阀] zuòfá〔名〕(機)座弁.シーチング·バルブ.

[座果] zuòguǒ〔名〕(園)実止まり.[～率]着果率.結果率. ='着果率'

[座海星] zuòhǎixīng〔名〕(動)座ヒトデ;古生物.

[座号] zuòhào〔名〕座席番号.[～签]客車の座席の予約券.

[座环] zuòhuán〔名〕(機)座環.シート·リング.

[座机] zuòjī〔名〕旅客機.

[座荚] zuòjiá〔名〕(園)結きょう.

[座架] zuòjià〔名〕(機)シート骨組み.

[座角钢] zuòjiǎogāng〔名〕(建)シート·アングル.

[座龙花熏] zuòlónghuāxūn〔名〕竜の彫り物のある香炉.

[座落] zuòluò〔動〕='坐落〔動〕'〈一间～在家属区的七平方米大的小茅屋〉家族区に位置した7平方メートルの大きさの小さなわらぶきの家.

[座前] zuòqián〔名〕(書)書簡の中で長上に対する敬称.

[座圈] zuòquān〔名〕(機)座環.軸受軌道環.

[座儿] zuòr〔名〕(方)客;[北京].〈叫～〉客を呼び集める.〈可是,见了～他还想拉〉しかし,お客を見ると彼はやはり引こうと思う.[车～](人力車の)お客.[饭～]ホテル·レストランの客.[活～]理髪の客.[男～](演芸場の)男の聴衆.[女～](演芸場の)女の聴衆.[上～] 1)(劇場の)観衆. 2)食堂·喫茶店の客.[戏～]芝居客.

[座伞] zuòsǎn〔名〕①(軍)座席式落下傘. ='座包式降落伞' ②昔の儀仗のかさ.

[座商] zuòshāng ='坐商'

[座上宾] zuòshàngbīn ='座上客'〈人室何来～?〉家に帰るとどこからか賓客がやって来た;(《二十年·18》).

[座上客] zuòshàngkè〔名〕上座に座る客.招かれた客座にいる客.賓客.[～常满]〔成〕(後に多く'杯中酒不空'と続く)正面席の客はいつも満員で,杯の中には酒がいつもついである;いつもお客がたくさんいること. ='坐上客常满';(《後漢書·孔融傳》).

[座师] zuòshī〔名〕明清時代の挙人·進士が科挙に合格したときの主任試験官に対する呼称.主査. ='座主','座官'

[座式浴盆] zuòshì yùpén〔連〕腰掛け式の浴槽.

[座榻] zuòtà〔名〕(白)席.座席.〈太守大惊,急离～〉太守は非常にびっくりして,急いで席を離れた;(《雨窗欹枕集·雪川》).

[座台] zuòtái (方)='灵台';(閩).

[座谈] zuòtán〔動〕①座談する.意見交換をする.懇談する;形式にこだわらず討論する. ②座ったまま話す.〈席地～〉地べたに座ったまま話す;(《紅樓夢·1》).〔名〕座談;日語.[～会]座談会.意見交換会. (例)〈作家们为他们开～〉作家たちは彼らのために座談会を開いた.

[座头] zuòtóu(又)zuòtou〔名〕(方)座席. ='坐头','坐位';[四川]など,又(白).〈便走入店来,向一副～坐下〉店に入ると,腰掛けに腰を下ろした;(《醒世·10》).[空～]空いている座席.

[座位(儿)] zuòwèi(r)(又)zuòwei(r) ='坐位(儿)①'[～号码]座席番号.[～空间]座席空間.[～签]席札.

[座无虚席] zuò wú xū xí〔成〕①空いている席がない.満員である.〈两千多座位的大厅～〉二千あまりある座席のホールが満員である. ②訪問客が多いこと;(《晋書·王渾傳》).

[座下] zuòxià〔名〕(書)そば.ひざもと.〈陈可常在长老～做了第二位侍者〉陳可常は長老のおひざもとで第二位の侍者となった;(《京本·11》).

[座椅] zuòyǐ〔名〕(いす席の)座席.

[座英里] zuòyīnglǐ〔名〕(軍)(空)シート·マイル.

[座有江南客] zuò yǒu jiāng nán kè〔成〕言葉は慎まなければならない.話す言葉に注意せよ;江南の人のことを話していたら,その席に江南から来た人がいたというところから;(《異物記》).

[座右] zuòyòu〔名〕座右.[～铭]座右の銘. (例)〈这句话是应该作为我们全体国民的～〉この言葉は私たち国民すべての座右の銘とすべきものである.

[座钟] zuòzhōng〔名〕置き時計;'挂钟'〔掛け時計〕と区別する. ='坐钟'〈那～多好!〉その置き時計はなんてりっぱなんでしょ

Z

う.

[座主] zuòzhǔ = '座师'

[座子] zuòzi 〔名〕① 自転車のサドル. [～簧]自転車のサドルのスプリング. ② 台座. 敷石. [白石碑～]白い石碑の敷石.

[唑]

zuò ①〔名〕化アゾール. ② ☞ '噻唑' (☞ '噻')

[做](△作)

zuò ①〔動〕する. 仕事あるいは活動を行う. <～买卖>商売をする. <～尽坏事>悪のかぎりをつくす. <我须～个准备>私はちゃんと備えておかねば; («清平·快嘴»). ②〔動〕つくる. こしらえる. <～制服>制服を作る. <用这木头～张桌子>この木で机を一つ作る. <～得粗>作りが粗い; («清平·快嘴»). ③〔動〕書く. つくる. <～诗>詩を作る. <～文章>文章を書く. ④〔動〕家庭内のお祝いなどをする. <～生日>誕生日のお祝いをする. ⑤〔動〕(…に)なる. (…で)ある. <～父母的>父母たるもの. <我愿意～一个好学生>私はよい学生になりたい. <～教员>教員になる. <～掌柜>店の主人になる. <今天开会由他～主席>今日の会議は彼が議長になる. <该～他家的女婿>あの家の婿にすることになっている; («醒世·17»). ⑥〔動〕(…の)ふりをする. (…を)装う. <～好～歹>☞〔語素〕. <雷横自在火光之下, 东观西望～寻人>雷横は光の中で、あちらこちらを見ながら人を捜すふりをした; («水滸·18»). ⑦〔動〕ある関係を結ぶ. <～亲>姻戚関係を結ぶ. <～对头>敵同士になる. ⑧〔動〕謀反する. <我待～, 你安排着!>私は謀反しようと思うので、おまえは手はずをととのえよ; («揮麈錄·余話»). ⑨〔動〕(方) からかう. 翻弄する. = '作弄' <我们那时候不是老是～他么?>私たちはあのころいつも彼をからかっていたではないか. ⑩〔動〕(方) 殴る. たたく. = '揍', '打' <他已经给我～了一顿, 全说出来了>彼はすでに私に殴られて、すべて白状した. ⑪〔動〕(方) やっつける. 殺す. = '干', '杀' <给他～掉啦!>彼に殺された. ⑫〔動〕(方) 子どもを産む. 子どもを育てる. (転) 罵語に用いる;〔北京〕. <怎么～的!>できそこないめ. <不是人～儿>ろくでなしめ. ⑬〔動〕(方)(芝居で役を)演じる; (旧). <～白水滩里格青面虎>白水灘中の青面虎を演じる. ⑭〔動〕(白) 罪を犯す. 犯罪を犯す. <倘或被官司拿住了, 也是自～的罪>もしも訴えられて捕まったとしても、自分の犯した罪だ; («水滸·15»). ⑮ 命がけで事をする. 命のやりとりする. = '拚' <和你两个～一～!>おまえと二人で結着をつけよう; («清平·快嘴»). ⑯〔介〕(白) …にかわって. …のために. = '替', '为', '给' <见公公时, ～我传语他, 只教他今夜小心则个>大だんなに会ったら、私に代わって今夜は気をつけるようにとことづけてください; («古今·36»). ⑰〔介〕(白) …に…させる. = '使' <借半间房子, ～一块儿安顿>半仕切りの部屋を借り、いっしょにして休ませた; («京本·16»). 注 '做' と '作' は多く混用される. 語彙については '作 zuò' の項も参照.

[做岸] zuò, àn 〔動〕(方) 水田の水が流れないよう田の周囲を高くする.

[做案] zuò, àn 〔動〕事件を起こす. 犯行が行われる. = '作案' <～时间判定为午后两点左右>犯行は午後2時ごろと推定される. <以前做过案叫做前科>以前に罪を犯したことがあるのを前科という.

[做暗事] zuò ànshì 〔熟〕良心に恥じることをする.

[做把戏] zuò bǎxì 〔熟〕(方) 芸をする. (喩) 手練手管を弄する. 手段を弄する. ふざけたまねをする; (近).

[做百日] zuò bǎirì 〔熟〕(白) = '作百日' <前日已做过百日了>おとといすでに百か日の法要を終えました; («警世·13»).

[做伴(儿)] zuò, bàn(r) 〔動〕① お供をする. お相伴する. 付き添う. = '作伴(儿)' <母亲生病, 需要有个人～>母は病気なのでだれか付き添いがいる. <且喜添得罗童～>まずまずうれしいことには羅童をお供につけることができた; («清平·陳巡検»). ② 仲間になる. <你们两个～站岗呀?>あなたたち二人で組んで歩哨しているのね.

[做半截汉子] zuò bànjié hànzi 〔熟〕(白) いささかの男ぶりを示す; 相手に対して穏やかな態度で接し、忍耐力を持ち、謙遜すること; («姻緣·9»).

[做榜样] zuò bǎngyàng 〔連〕手本にする. 模範にする; 貶義に用いると、みせしめにすることをいう.

[做鼻子头] zuò bízitóu 〔熟〕(方) 最初の例とする; 手本にする. 模範にする. (また貶義に用いて)みせしめにする. <仗着老太太、太太威势的就怕, 不敢动, 只拿着软的～>大奥様や奥様の威光を借りているやつは恐れて何もしない、ただ後ろ盾のない者をとりあげてみせしめにする; («紅樓夢·55»).

[做表面文章] zuò biǎomiàn wénzhāng 〔熟〕表面をとりつくろっておざなりにする. 形式的にする. <～则是给领导看的, 是为了迎合上头的>表面をとりつくろうのは、指導部に見せて、上役に気に入られようとするためである.

[做别人头研酱] zuò biéren tóu yán jiàng 〔諺〕人の物を使って義理を果たす; («醉醒石·10»).

[做不是] zuò bùshi 〔連〕悪事を働く. <我来这里～的>おれはここに悪事を働きに来たんだ; («古今·36»). [～的]悪党. 盗賊. 例 <怕有～>どろぼうでもいるのではないかしら; («警世·20»). 例 <不想却有一个～, …>思いがけないことに悪事を働くものがいて、…; («京本·15»).

[做不得] zuòbude 〔動〕① することができない. <～生活>仕事をすることができない; («醒世·1»). ② …になることができない. <～人>人になれない. 人でなしになる; («警世·35»).

[做不尽子孙屋] zuòbujìn zǐsūn wū 〔諺〕('买不尽子孙田' と続き)子や孫のためには家も建ててやりたいし、田も買ってやりたいし限りが無い.

[做不来] zuòbulai 〔動〕(方)(難しくて·苦しくて·嫌で·慣れていなくてなどで)できない. ↔ '做得来'

[做不起] zuòbuqi 〔動〕(白) 資格などがなくて…になれない. <做官不起>役人にはなれない. ↔ '做得起'; («醒世·30»).

[做不上] zuòbushang 〔動〕(そのことまで)やることができない. ↔ '做得上'; '上' は「及ぶ」意.

[做不赢] zuòbuyíng (白) = '忙不过来'

[做不圆] zuòbuyuán 〔動〕(方) うまくできない; (近). <当民兵队长还～, 怎能当村长>民兵の隊長でさえうまくやれないのに、どうして村長がつとまるのだろうか.

[做不着] zuòbuzháo 〔動〕(白) ① やりおおせない. <你做这件生意不着, …>このような商売をやり通せないのなら、…; («照世盃·3»). ② 犠牲にする. <做丈夫不着>夫を犠牲にする; («二拍·7»). <只怕有毒, 我且做个不着, 先尝些个>毒が入っているかもしれないので、私がまず犠牲になり少し飲んでみましょう; («水滸·75»). 注 (白) では '做' と '不着' の間に名詞·代名詞などを入れて使われることが多い.

[做菜] zuò cài 〔連〕① 料理を作る. ② 炊事をする.

[做菜头] zuò càitóu 〔熟〕手下·手先になる; 主謀者は裏にいる. 人に利用され危ない橋を渡る.

[做操] zuòcāo 〔動〕体操をする.

[做差] zuòchà 〔動〕(白) やりそんじる. やり損なう. しそんじる. 間違いをしでかす.

[做长久] zuò chángjiǔ 〔熟〕腰をすえてやる.

[做长做短] zuò cháng zuò duǎn 〔成〕あれこれとする.

[做厂] zuòchǎng 〔動〕工場で働く.

[做场] zuò, chǎng 〔動〕(白) 演じる. 上演する. 芸を売る. <第二日, 那婆娘再去～>次の日、その女はまた芝居をしに行った; («水滸·51»).

[做成(了)] zuò, chéng(le) 〔動〕…をつくる. …をする. 仕上げる. できあがる. 完成する. <作业已经～了>宿題はもう仕上げた. <～的规矩>動かせないきまり; («古今·3»).

[做出] zuòchū 〔動〕(白)(事などを)しでかす. <没天理的禽兽, ～这样的勾当!>没義道なろくでなしめ、こんな事をしでかして; («古今·2»).

[做出场] zuò chūchǎng 〔熟〕(白) 第三者が出てきて、かたをつける. 人のために力を貸して始末をつける. <因见壮士仗义之心, 只恐足下拳手太重, 误伤人命, 特地做这个出场>あなたの義侠に厚い心をお見うけし、力があって人を殺してしまうのではないかと思い、それでこのようなさしでがましいことをいたしました; («水滸·44»). <莫教撞在石秀手里, 敢替杨雄做个出场, 也不见的>ひょっとしたら私(石秀)の手で、楊雄のために始末をつけるはめになるかもしれないぞ; («水滸·45»).

[做出来] zuòchūlai 〔動〕(白) ① 性交する. <莫非淑珍～了?>ひょっとしたら淑珍は房事に及んだのではないだろうか; («清平·刎頸»). ② 災いを引き起こす. <不听愚兄之言, 险些儿又～>私の言うことを聞かないから、またあやうく大事に至るところだった; («水滸·42»). ③ (秘密を)ばらす, 漏らす. <寻到我家, 却不～?>私の家に訪ねて来れば、ばれてしまうではないか; («初拍·36»).

[做处] zuòchù 〔名〕行為. <你寻思, 甚～, 不知就里, 直恁冲冲怒!>あなたはよく考えなさい. どんな行為かその内情を知らず、なんでこんなにぷんぷん怒って; («董西廂·4»).

[做春梦] zuò chūnmèng 〔熟〕(白) 妄想する. あれこれと下らぬことを思いめぐらす.

[做此官, 行此礼] zuò cǐ guān, xíng cǐ lǐ 〔諺〕この官となればこの礼を行う. 自分の官に応じて相手に敬礼をする. (喩) それぞれの立場·地位による儀礼は果たさねばならない.

[做粗作] zuò cūzuò 〔熟〕(白) 荒仕事をする.

[做错(了)] zuòcuò(le) 〔動〕やり損なう. 間違いをしでかす. = '做差'

[做大] zuòdà 〔動〕① 威張る. 偉そうにする. もったいぶる. 尊大にふるまう; 多く(白). <让他一两遍, 他就～起来>相手に一、二度ゆずったら、彼はつけあがる; («古今·1»). <直这般会～!>まったくこのように大きく構えるとは; («水滸·16»). ② (白) 正妻になる. <过去～是做小?>あの家に行ったら正室になるか、それとも側室になるか; («金瓶梅·7»).

[做大水] zuò dàshuǐ 〔熟〕(方) 大水が出る. 水害が起こる.

[做大头] zuò dàtóu 〔熟〕(方) 愚か者として見る. <挑土, 这是虎啃虎的交易, 为什么～?>土を担ぐことはトラを相手にするようなもので大変な仕事なんだ. なぜ愚か者扱いするのか.

[做大宪] zuò dàxiàn 〔連〕(白) 大官につく. <～的人>大官についている人; («官場·33»).

Z

〔做歹事〕 zuò dǎishì 〔連〕(白) 悪事を働く.
〔做挡箭牌〕 zuò dǎngjiànpái 〔熟〕矢を防ぐ盾になる. (喩)人の攻撃をさける道具にする.
〔做倒(了)〕 zuòdǎo(le) 〔動〕壊す. <新回国的博士不能～了名誉>帰国したばかりの博士は名誉をだいなしにはできない. [～了行市] 〔熟〕商売をしてうまくゆかない. (喩) 1) 威厳も信用もなくす. 2) 目上と目下の関係が逆になる.
〔做倒包〕 zuò dǎobāo 〔熟〕(白) 人の代わりにその名前で当直する. <往衙门里与人替差使、～, 也没有工钱, 也不管饭食>役所に行って人の役目を代わってやり当直を代わってやっても、賃金も食事も出ない; («姻緣·54»).
〔做到〕 zuò, dào 〔動〕①(ある程度·状態にまで)する, もっていく. (…に)なる, する. <有的产品～了自给有余>自給して余りあるところまでになった製品もある. <这个厂基本上～烧砖不用煤>この工場はれんがを焼くのに石炭を用いないところまでになった. <说到哪里～哪里>やると言ったところまでやる. <～量多、质高、成本低>数量は多く、質は高く、原価は低いというところまでもっていく. [～老, 学到老] 〔諺〕物事は学び終わることはない. ② 成就する. 完成する. <这个工作我们一定～>この仕事を私たちはきっとやり遂げます.
〔做道理〕 zuò dàolǐ 〔熟〕(白) 考えを決める. 方法を考える. <只要～放他, …>何とかして彼を釈放したいと思っていたので、…; («古今·15»).
〔做道路〕 zuò dàolù 〔熟〕(白) 商売をする; 暗に盗みや売春を指す. <此后一年之中, 也曾做个十来番道路>このあと一年の間にも10回ばかりこの仕事をした; («初拍·27»). <一路ル和他娘也做些道路>道すがらその母親と一緒にあの商売をしていた; («金瓶梅·98»). [～的] どろぼう. 追いはぎ. 例 <我久闻得～, 有个宋四公>私は盗みを働く者に宋四公なるものがいるとずっと前から聞いています; («古今·36»).
〔做德行〕 zuò déxíng 〔連〕(方) (白) 善行を積む; 北京. <你这么大岁数了, 可得做点ル德行!>こんなに年をとったら、ぜひ少し善行を積まなくては.
〔做得〕 zuò, de 〔動〕することができる. しても差し支えない. ↔ '做不得' 〔形〕(zuòdé) よろしい. 構わない. 差し支えがない.
〔做低〕 zuòdī 〔動〕(方) だめにする. 事を壊す; 呉.
〔做掉〕 zuòdiào 〔動〕(方) やっつける. 殺す. <我们这么多人, ～他两个>私たちはこんなに大勢で、彼ら二人をやっつける.
〔做定〕 zuòdìng 〔動〕(白) 固定して変えない. <饶不得, ～的价钱>まけられぬ、きまった値段だ; («水滸·16»).
〔做东〕 zuò, dōng 〔動〕おごる. (接待で)主人役となる, ホスト役を務める. <今天我～>今日は私がおごってあげます.
〔做东道〕 zuò dōngdào 〔熟〕= '做东'
〔做对〕 zuòduì 〔動〕対立する. 人に盾突く. <莫若自焚, 也省的与他～>みずから焼け死んだ方がましだ、やつと敵対しなくてすむから; («三俠·1»). <谁敢与爷爷～?>だれがおれ様の相手になるのじゃ; («清平·楊溫»).
〔做对ル〕 zuò duìr 〔連〕一対になる. 一組になる. <到明日再扶一个起来, 和他～么?>明日になってから一人をめんどうをみて、彼と夫婦にするのですか; («金瓶梅·73»).
〔做额子〕 zuò ézi 〔熟〕(白) あたりまえのことと見なす. <做下额子, 不常来取索>あたりまえのこととして、ふだんには請求に来ない; («醒世·30»).
〔做筏子〕 zuò fázi (方) = '扎筏子'; 北京.
〔做法〕 zuòfǎ 〔名〕やり方. 作り方. <～不对>仕方が間違っている. <怎么～?>どんなやり方か. ☞ '作法 zuòfǎ'
〔做法事〕 zuò fǎshì 〔連〕法要を行う. = '作法事'
〔做法子〕 zuò fǎzi (白) = '扎筏子' <这会子估量着不中用了, 翻过来拿我～, 说出这些大方话来>今度は(その手が)役にたたないと思って、とたんに言い掛かりをつけて、このように大上段の言葉を口にする; («紅樓夢·50»).
〔做翻〕 zuòfān = '做番' 〔動〕(白) 殺す. ばらす. <～他两个>彼ら二人を殺す; («水滸·49»).
〔做饭〕 zuò fàn 〔連〕① 御飯を作る. <烧火～>火をたいて御飯を作る. ② 炊事をする. 台所仕事をする. [～的] (方) 妻. かかあ. = '老婆'; 河南. 例 <给他找个～>彼に嫁さんをみつけてやる. <另外还有个不大好听的叫法, 那就是俺～>このほかにあまり耳あたりのよくない呼び方があり、それはわしのおっかあである.
〔做方便〕 zuò fāngbiàn 〔熟〕(白) ① 都合のよいようにする. 便宜をはかる. <必在妈妈前做个方便>きっと母さんの手前をよろしくつくろってください; («醒世·3»). ② 自分の好きなようにする. 自由にする. <你倒放我出门做个方便, …>あなたが私を家から出して好きなようにさせてくれたら、…; («古今·17»).
〔做房〕 zuòfáng 〔動〕(白) ① 部屋とする. <收拾三间与他～>三部屋を取り片づけて、彼女の部屋にした; («金瓶梅·7»). ② 寝る. 眠る. = '作房' <有人在楼上～>人が階上で寝ている; («二拍·39»).
〔做分上〕 zuò fènshàng 〔熟〕(白) 顔をたてる. 義理立てする. = '卖面子'

〔做佛事〕 zuò fóshì 〔連〕法要·法事を営む. = '作佛事'
〔做夫〕 zuòfū 〔動〕(白) 使役に出る. 賦役に出る. <～十日, 歇十日>10日間使役に出て、10日間休む; («警世·33»).
〔做夫妻〕 zuò fūqī 〔連〕(白) 夫婦になる.
〔做刚做柔〕 zuò gāng zuò róu 〔成〕高飛車に出たり下手に出たり. おどしたりすかしたりして. <～的将脚户打发散去>おどしたりすかしたりして荷担ぎの男たちを追い散らした; («姻緣·5»).
〔做格〕 zuògé 〔動〕(白) 威張る. もったいぶる. 見えをはる.
〔做个意头〕 zuò ge yìtou 〔熟〕(白) 口実を作る. <便～, 抽身起道: …>そこで口実を作って、そこをぬけ出そうと立ち上がって…と言った; («警世·6»).
〔做根ル〕 zuògēnr 〔副〕最初. 初め; 多く否定で用いる. <～我什么都不知道>初めは私は何も知らなかった.
〔做工〕 zuò, gōng 〔動〕= '作工' <她在纺纱厂～>彼女は紡績工場で働いている. <～的人>労務者. [～养家] 労働をして家族を養う. 〔名〕(zuògōng) ① つくり. <～精细>つくりが丹念である. ② (方) 手先の仕事; 北京. <衣裳～要好>仕立てはちゃんとしなくてはいけない. ③ (方) (劇の)演技; 北京. <老演员～好>ベテラン役者は演技がうまい.
〔做工(ル)〕 zuògōng(r) (又) zuògong(r) = '做功(ル)' 〔名〕芝居の動作と表情. しぐさ. 演技. 演出技巧. 所作事. <他们谈到唱工、～>彼らは歌う技巧·芝居の動作まで話した. [～戏] しぐさを主とする芝居.
〔做工夫〕 zuò gōngfu 〔連〕①(武術などの)修業をする, 鍛錬する, けいこする. ② 時間と労力を費す. 工夫をこらす. 一細工する. 苦労する. = '下工夫' <在创作上～>創作の上で工夫をこらす. <我且做些工夫看便了>私がまずやって見ることにしよう; («水滸·45»). ③ (方) 働く. 仕事をする; 湖南 など. <我给他家做过工夫>私は彼の家で働いたことがある. ④ (白) 口実を作る. <今日我家里不曾做得了工夫, 不好造次住得>今日は家に口実を作ってこなかったので、急に泊るわけにはいかない; («初拍·2»).
〔做功德〕 zuò gōngdé 〔熟〕(白) 功徳を施す; 時に反義で用い、ひどい目に遭わせる. <与他～>あいつをひどい目に遭わせてやる; («金瓶梅·38»).
〔做功夫〕 zuò gōngfu 〔熟〕① = '做工夫① ②' <她在脸上～, 想做出各种各样的笑模样来>彼女は顔に工夫をこらして、いろいろな笑顔を作りだそうとした. ② (方) = '做工夫③'; 湖南. <做起功夫来也比较起劲>仕事をするにもかなり力がはいる.
〔做功果〕 zuò gōngguǒ 〔熟〕(白) (お経を読んで)おつとめをする. 仏事を行う. <杭州年例, 人家～, 点放河灯>杭州の毎年の慣習では、どこかの家で仏事を行うときは、川べりに明かりをつけておく; («初拍·34»).
〔做公的〕 zuògōngde 〔名〕(白) 下級役人. 捕吏. <即时差一个缉捕使臣, 带着～>ただちに配下の捕吏を引き連れた捕手役人を一人派遣した; («京本·10»).
〔做公人〕 zuògōngrén (白) = '作公的'
〔做怪〕 zuò, guài 〔動〕(白) おかしな事をする. = '作怪' <怕你到这里做出怪来>おまえがここでおかしな事をするのではないかと心配した; («水滸·43»).
〔做官(ル)〕 zuò, guān(r) = '作官(ル)' <我钱也不要了, 官也不做了>おれは金もいらん、役人も辞めた. <如今不～>今は官職についておりません; («清平·簡貼»). [～的把印丢了] 〔熟〕役人が印鑑を失った. (喩) 職務を怠ること. 間ぬけなことをしでかすこと; («桃花扇·13»). [～三诀, 善嫖善赌善诵经] 〔諺〕昔の役人生活の三つの秘訣ひけつは、茶屋遊び、賭博とばくとお経が上手であること. [～做吏] (白) 役人になる; («十二樓·拂雲樓»).
〔做关目〕 zuò guānmù 〔熟〕まじないをする; 目の病気を治すため、針で足跡を刺すような.
〔做惯(了)〕 zuòguàn(le) 〔動〕(白) やりつける. よくやる. <偷香窃玉之事一定是～了的>女とこっそり通ずることなんてきっといつもやっている事である; («十二樓·拂雲樓»).
〔做光〕 zuò, guāng 〔動〕(白) (女性を)からかう, 誘惑する. 誘いをかける. (男女が)いちゃつく, ふざけ合う, 冗談を言う. = '挨光' <两下里就做起光来了>二人でいちゃつき始めるところだった; («初拍·2»). <王矮虎却要～起来>王矮虎は女に誘いをかけた; («水滸·48»).
〔做光景〕 zuò guāngjǐng 〔熟〕(白) = '做光' <就想妆出些风流家数, 两下做起光景来>すぐいくつかの男女間の手管てくだを考え出し、二人はいちゃつき始める; («二拍·17»).
〔做广告〕 zuò guǎnggào 〔連〕宣伝する. 広告する.
〔做规矩〕 zuò guījù 〔連〕規定どおりの法則を執り行う. 型どおりにする. <奶奶～了, 捉住他的小手, 摊开巴掌, 在手心上打了三下>おばあさんは型どおりに、彼の小さな手をぎゅっとつかんで、手のひらを広げ、手のひらを3回打った.
〔做龟无尾〕 zuò guī wú wěi 〔諺〕('做鹿无角' と続き)カメにしてはしっぽがないし、シカにしては角がない. (喩)賢いのか愚かなのか、偉いのか偉くないのか正体がつかめない.
〔做鬼脸(ル)〕 zuò guǐliǎn(r) 〔熟〕醜いこっけいな顔をする. 人をから

かう格好をいう. ＝'作鬼脸', '装鬼脸' <对着他～>彼に向かってこっけいな顔をする. <这孩子对她做了一个鬼脸>この子は彼女にちょっとこっけいな顔をしてみせた.

[做鬼儿] zuò, guǐr 〔動〕いんちきをする. いかさまをする. こそこそと悪いことをする. ぺてんにかける. ＝'捣鬼'

[做鬼戏] zuò guǐxì 〔熟〕(方) ①いいかげんなことをする. おざなりに事をすます; (吴). <侬勿要做啥鬼戏, 好好做生活>おまえはいいかげんなことをせずに、しっかりと仕事をしろ. ②手練手管を弄して人をだます. ぺてんにかける; (吴).

[做过场] zuò guòchǎng 〔熟〕(方) ①幕間の芝居をする. 芝居をつなぐ. (転)申しわけをする; [四川]. <少做点过场呀！>つなぎ芝居はやめておくがいい. ②子どもが泣きわめく; [四川]. <快吃饭, 莫～啰！>早いとこ飯を食べて、泣くのはやめなさいよ. ③思わせぶりをして困らせる; [四川].

[做好看] zuò hǎokàn 〔熟〕見えをはる. 顔をたてる. <给他～>彼に顔をたててやる.

[做好日] zuò hǎorì 〔熟〕(方) 結婚式を挙げる. 婚礼を執り行う; (吴). <侬做起好日来勿要忘记请我吃杯喜酒>きみは結婚式を挙げるときには、私に祝い酒を飲ませる(式に招待する)のを忘れるなよ.

[做好事] zuò hǎoshì 〔連〕①よい事をする. 人に親切を尽くす. ②法事をする.

[做好做歹] zuò hǎo zuò dǎi 〔成〕①あれやこれや悪事をする. ②いろいろな方法や理由づけによって、くりかえしなだめたり、勧めたりする. 善人ぶったり悪人ぶったりする. 脅したりすかしたりする. <我们～地劝他走>私たちは脅したりすかしたりして彼に立ち去るように勧めた. <这笔买卖, 多亏两个过路老翁～, 从公评定, 方才成交>この商売は二人の通りすがりの老人があぁでもない、こうでもないと言って(調停して)くれ、公平に評決してくれたおかげでやっと成立した. <～的硬劝伯夷喝了一口半>あぁでもないこうでもないと伯夷に無理に勧めて一口半飲ませた; (《魯·故·采》). ③有無を言わせず. よしあしにかまわず. 無理やりにする. <几个人～地把他松了绑, 从门口推出来>数人の人が無理やり彼の縄を解いて、戸口から押し出した.

[做好做恶] zuò hǎo zuò è ＝'做好做歹①' <两个公人, 一路上～>二人の役人は、道すがらあれやこれや横暴な振る舞いをした; (《水滸·62》).

[做好做歉] zuò hǎo zuò qiàn (白)＝'做好做歹②' <猜拳行令, ～, 将美娘灌得烂醉如泥>酒をかけて拳をうち、脅したりすかしたりして酒を飲ませ、美娘をぐでんぐでんに酔っぱらわせた; (《醒世·3》).

[做耗] zuòhào 〔動〕(白) 悪事を働く. <若是留在家内, 他必～>もし家においておいたなら、きっと何かしでかすわ; (《三俠·2》).

[做黑活] zuò hēihuó 〔熟〕(方) 暗殺する. 刺殺する; [東北].

[做红娘] zuò hóngniáng 〔熟〕男女の間をとりもつ. 男女の結婚を成立させる役をする; '红娘'は《西廂記》の中の女性の召使.

[做后门] zuò hòumén 〔熟〕(方) 家族にないしょで家財を隠し他人に預けること; 秘密行動で表に出られないのでいう; (吴), 又(白). <但是自家心里贪着的, 便把来典在毛烈处～>しかし欲深く、毛烈の所へこっそりと抵当として預けます; (《二拍·16》).

[做虎豹] zuò hǔbào 〔熟〕(白) トラ·ヒョウになる; 凶悪なことをするたとえ. <众僧其间只有你～, 叨叨地把爷凌虐>僧たちの中で、おまえだけが乱暴でぐだぐだとおれ様を侮辱する; (《董西廂·2》).

[做花] zuò huā 〔連〕①(方) 刺しゅうをする. ＝'绣花'; (吴). <六岁学～, 七岁做出牡丹花>6歳で刺しゅうを学び、7歳でボタンの花を刺しゅうした. ②(白) 造花をつくる. [～的]造花店.

[做话柄] zuò huàbǐng 〔連〕(白) 話の種にする.

[做坏(了)] zuòhuài(le) 〔動〕(やって)だめになる, だめにする, しくじる.

[做欢做好] zuò huān zuò hǎo 〔成〕相手が喜ぶようになんとかかんとか手を尽くす; (《初拍·15》).

[做皇帝] zuò huángdì 〔熟〕(白) (賭事の)親となる. <既然要打摊, 须得让我～>サイコロをやるなら私に親をやらせないとだめだ; (《官場·21》).

[做幌子] zuò huǎngzi 〔熟〕あることを看板にして別のことをする. もったいぶってみせ、真相を隠すこと. ＝'作幌子' <这一定是你的文才, 故意拿别人～>これはきっときみの筆によるものだ、わざとほかの人の(書いたものの)ように見せている.

[做活(儿)] zuò, huó(r) 〔動〕①仕事をする. ＝'作活儿' <男人所有的是力气, 会～>亭主は力があって、よく働く. ②針仕事をする. ＝'作活(儿)' ③(白) 性交をする.

[做活计] zuò huójì 〔熟〕(白) ①生活をする. <终日在情中～>一日じゅう情や色の中で暮らしている; (《金瓶梅·1》). ②考えをめぐらす.

[做活局子] zuò huójúzi 〔熟〕示し合わせて人をぺてんにかける. ぐるになって人をだます. つつもたせをする.

[做活路] zuò huólù 〔連〕生産労働をする. <他有女人, 有大小六个娃儿, ～却不在意>彼には妻があり、大きいのやら小さいのやら6人の子どもがいたが、生産労働は気にとめなかった.

[做家] zuòjiā 〔動〕(白) ①世帯を持つ. ②倹約する. 節約する. ＝'做人家' <我那丈人是个～的人>私のしゅうとは倹約家だ; (《水滸·5》). ③生活する. ＝'做人家'

[做假] zuò, jiǎ ＝'作假③' <奴委的吃不下去了, 岂敢～>私は本当にのどが通らなくなりました、もったいつけるなどめっそうもない; (《金瓶梅·14》).

[做架式] zuò jiàshì 〔熟〕(方) 体裁を飾る; [四川]. <不过是做个架式, 抬高我的价钱罢了>体裁を飾り、自分の価値を高めるためにすぎない.

[做茧] zuò, jiǎn 〔動〕カイコが繭を作る.

[做交易] zuò jiāoyì 〔連〕取り引きをする. 〔熟〕(白) 女が男と通ずる; (《醒世·29》).

[做脚] zuòjiǎo 〔動〕(白) 手引きをする. 内応する. 消息を伝える. 手助けする. かばう. <与老婆商议, 教他～, 里应外合>女房と相談し、内情をさぐらせ、内と外でしめしあわせた; (《古今·1》). <那妇人专得迎儿～, …>女はもっぱら迎児が手引きをしてくれたおかげで、…; (《水滸·45》).

[做脚子] zuò jiǎozi (白)＝'做手脚'

[做醮] zuòjiào 〔動〕(白) 道士が祭壇を設けて祈禱する. <大张员外仍请天庆观道士～, 追荐小夫人>大張員外は天慶観道士に法事をしてもらい、小夫人の冥福を祈った; (《京本·13》).

[做精做怪] zuò jīng zuò guài 〔成〕(方) 奇妙なことをする; [四川]. <～的干什么？>変なしぐさはどういうことだ

[做酒] zuò jiǔ (方)〔連〕酒を造る; (吴). 〔動〕(zuòjiǔ) ①結婚する; [四川]. ②宴席を設ける; [四川]. <明年就～完婚>来年に席を設けて式を挙げます.

[做就] zuòjiù 〔動〕(白) 作り上げる. <～文章>文章を作り上げる; (《古今·34》).

[做绝(了)] zuò, jué(le) 〔動〕①やり尽くす. 徹底的にやる. <坏事～了>悪事でやらないことはない. 悪行のかぎりを尽くした. <好话说尽, 坏事～>うまい話は言い尽くし、悪行のかぎりを尽くす. ②(白) よそよそしくする. <你忒～了>あなたはあまりにもよそよそしい; (《醒世·24》).

[做军] zuòjūn 〔動〕(白) (軍にとられて)軍籍に入る. <本身姓乔, 因为～, …>本人は喬という姓で、軍籍にあり…なので; (《金瓶梅·4》).

[做开] zuò, kāi 〔動〕①やって範囲を拡大する. <买卖～了>商売が手広くなった. ②やりだす.

[做开解] zuò kāijiě 〔熟〕(方) 争い事の仲裁をする. <小老头给他两个～说>小老頭が彼ら二人の間に入って言った.

[做客] zuò, kè 〔動〕①＝'作客②' ②(方) 食べるのを遠慮する; [四川]. <你今天是主人啊, 怎倒自己做起客来！>あなたは今日の主人公ですよ、どうして遠慮してあまり食べないの. ③(白) 異郷に住む. <～回家>他郷から帰宅する; (《醒世·1》). ④(白) 旅商人となる. <～的人>他国へ行って商売などして出稼ぎする人; (《初拍·2》). <十九年前在潼浦～, 被倭寇掳去>19年前に潼浦で商売をしている時に、倭寇に連れ去られた; (《古今·18》).

[做客人] zuò kèrén 〔連〕(方) 客によばれる; (吴).

[做空架子] zuò kōngjiàzi 〔熟〕(白) 体裁を飾る. うわべを飾る; (《二十年·79》).

[做空头] zuò kōngtóu 〔熟〕(白) 欠損を出す. 借金をする. 債務を持つ. <现在这几年, 库内的银子出多入少, 虽没贴补在内, 已在各处做了好些空头>ここ数年の間、蔵の中の銀子は出が多く、入りは少ないという状態で、身銭を切って補塡こそしませんでしたが、すでにいろいろな所に多くの借金をしております; (《紅樓夢·106》).

[做空位] zuò kōngwèi 〔熟〕トランプで人数が不足のとき、空席の番を代行する.

[做扣子(～儿)] zuò kòuzi(～r) 〔熟〕わなをかける. あらかじめ策を講じる. <明明是他们做的扣子>明らかに彼らの策謀だ. <酒葫芦听说是厂长和孙长路做的扣儿, 有意考验他, …>酒葫蘆が聞くところによると、これは工場長と孫長路の設けたわなで、わざと彼を試して、….

[做阔] zuòkuò ＝'作阔'

[做阔事] zuò kuòshì 〔熟〕もうけの多い仕事をする. 金のもうかる仕事をする.

[做蜡] zuòlà ＝'坐蜡'

[做老实人] zuò lǎoshírén 〔諺〕('说老实话、办老实事'と続き)誠実な人間になり、誠実にものを言い、誠実に事を処理する. 人間·言葉·やる事にうそいつわりがない; 略して'三老'という.

[做了寒衣杨柳青] zuòle hányī yángliǔ qīng 〔諺〕('做了夏衣水结冰'と続き)冬物の出来上がったころにはもう春になっていて楊柳が青く、夏物が出来上がったころにはもう冬になっていて氷が張っていた. (転)することなすこと後手後手にまわる.

[做冷面] zuò lěngmiàn 〔熟〕(白) ひややかな顔をする. 冷淡な顔をする.

[做礼拜] zuò lǐbài 〔熟〕(キリスト教徒が)礼拝に行く.

[做理会] zuò lǐhuì 〔熟〕(白) 処置する. 片をつける. 方法を考えてなんとかする. <没～处>片のつけようがなかった; (《古今·1》). <好道也做个理会是>とにかく片をつけたほうがいい; (《西遊·23》). <等到天明, 却～>夜が明けてから片をつけよう; (《水滸·

Z

10》).

[做脸(ル)] zuò, liǎn(r) [動] ①＝'作脸(ル)①' ②顔にある種の表情をつくる. <对他拍手～, 叫他快来！>彼に拍手をし、顔には表情をつくって、彼に早く来るようにと伝えた. <李桂姐, 倒还是院中人家娃娃, ～ル快>李桂ねえさんはやはり郭のねえちゃんだ、すぐ顔に出る；(《金瓶梅·51》).

[做龙不会上天] zuò lóng bùhuì shàng tiān [諺]('做蚂子却会吹屎'と続き)竜になっても天には昇れず、ミミズになったら今度は糞を吹きあげることはできた. ⑯柄にもないことをやってもだめだが、相応のことならどうにか出来る.

[做漏出来] zuòlòuchūlai [動] ⑮表面に出す. <一径把那一对小金莲～, 勾引的这伙人>ひたすら小さなかわいい足をみせびらかして、この手の人たち(好き者たち)を誘惑していた；(《金瓶梅·1》).

[做吕字ル] zuò lǚzìr [熟] ⑭接吻する. キスをする；'吕'の字は口が二つ. <挨身相就, 止做得个吕字ル而散>身をすり寄せて、ちょっと接吻しただけで別れました；(《清平·刎頸》).

[做论] zuòlùn [動] 論をなす.

[做么] zuòmá [代] ⑤何をするのか. <妈, ～？>おかあさん、何をするの.

[做买卖] zuò mǎimài [連] 商売する. <到集上去～>市場に商売しに行く. [～不着只一时, 讨老婆不着是一世] [諺] 商売の悪いのは一時のこと、女房の悪いのは一生の不作；(《古今·1》). [～的] 商売人. 商人.

[做卖做买] zuò mài zuò mǎi [成] 商売をする. 売ったり買ったりする；(《古今·23》).

[做满月] zuò mǎnyuè [熟] 子どもが生まれて満1か月のお祝いをする.

[做媒] zuòméi [動] 媒酌をする. ＝'作媒' <送亲的客人和～的都是贵客>嫁方の客と媒酌する人はみな貴賓である. [～婆] ⑮仲人を職業とする女性.

[做眉眼] zuò méiyǎn [熟] ⑮めくばせする. 流し目をする. <旁边ル伺候的老妈, 一齐～给少爷, 叫他不要说>傍らにいた'老妈'たちは一斉に若だんなに向かって、言ってはいけないと目くばせした；(《官場·22》).

[做美] zuòměi [動] ⑮(人のために)都合のよいようにしてやる. よしなにする. <不～的红娘忒浅情, …>意地悪をする紅娘はまことに情がない、…；(《王西廂·1·3》).

[做门户] zuò ménhù [熟] ⑮(武芸者などが)身構えする, 姿勢をとる. ＝'丢门户'、'吐门户' <做个门户等着他>身構えをして彼を待っていた；(《水滸·32》).

[做梦] zuò mèng [連] ①夢を見る. <心里还以为是～>心の中ではまだ夢を見ているのだと思った. <做好梦>いい夢を見る；(《醒世·3》). ②幻想するたとえ. <我在年青时候也曾经做过许多梦>私も若いころには多くの夢を描いたものだ. [白日～] [成] 真昼に夢をみる. 白昼夢. [～捡元宝] [諺] 銀貨を拾う夢を見る. 頭の中に金しかない. 金にすっかり心を奪われている. [～娶媳妇ル] [歇] お嫁さんをもらう夢を見る. ⑯('竟想好事ル'と続き)いいことばかり考える. 実現できない考え. 例<他不过是～, 这种计划根本就不可能实现>彼はすばらしい考えをしてはいるが、この計画はもともと実現不可能である.

[做面] zuòmiàn [動] ⑦ ⑭(女性が)顔を整える、顔のうぶ毛を抜く；㊄.

[做面皮] zuò miànpí ⑬＝'做人情' <孔目官人～, 见义当为, 审问个伶俐>孔目のだんなは人情に厚く、道義を守り、取り調べはあざやかである；(《無名氏《勘金環·4》雜劇). <不时使要去和知县说, 苦害我们, 因此上做不的面皮>しょっちゅう知県に告げ口して私たちを陥れようとするので、それで義理を果たせないのです；(《水滸·51》). <这的是您娘的私房, 且与你～>これはあなたの母(私)のへそくりだが、おまえに贈り物としてあげよう；(《元曲外·剪髮待賓·3》).

[做面子] zuò miànzi [熟] 義理でする. 義理を果たす. 体面上(あることを)する.

[做乜] zuòmiē [代] ⑦ ①何をするか；㊄. ②なぜ. どうして；㊄.

[做磨心] zuò móxīn [熟] ⑦困っているが傍らの人が手を出さない. 高みの見物をする；㊄.

[做模样] zuò múyàng [熟] ⑮威張る. もったいぶる. 体裁をつくる. <若放他头起, 使～>頭をもたげさせておけば、威張る；(《水滸·75》).

[做木佬] zuòmùlǎo ⑦＝'木匠'

[做木头] zuò mùtóu [連] ⑦木材をきる. <上山～>山に行って木をきる.

[做哪样] zuò nǎyàng ⑦ [連] どのようにするか. 何をするか. ＝'做什么'、'干什么'；四川. [代](zuònǎyàng) なぜ. どうして. ＝'为什么'；四川.

[做难] zuò, nán ＝'作难'

[做年] zuònián [動] ⑦年契約で雇われて働く.

[做农夫的] zuò nóngfū de [諺]('只受天管, 不受人管'と続き)田畑を耕しておれば、おてんとうさまのお世話になっても、人さまの世話にはならずに済む.

[做弄] zuònòng(又)zuōnòng ＝'作弄①' <不但是自己人～自己, 并且还是官串通了叫他们来的呢！>身内の者が私たちをぺてんにかけただけじゃなく、その上さらに役人もぐるになって彼らをよこしたのだわ；(《官場·50》). <莫不是有人～了他也？>ひょっとしたらだれか彼らにいたずらしたのではあるまいか；(《西遊·25》). <我不合当初～他两人偿命>私はあの時あの二人をさいなんで死刑にすべきでなかった；(《京本·15》).

[做弄ル] zuò, nòngr [動] ⑬たくらむ. 陰謀をめぐらす. 謀略を用いる. 手練手管を用いる. 策を弄する. <您家里做的弄ル, 没的徐大爷是你家灶神么？>あんたは家で策を弄しているが、まさか徐大爺があんたの家のかまど神だとでも思っているのか；(《姻緣·46》).

[做派] zuòpài [動] ⑦もったいぶる；北京. <他为人太～了, 不自然>彼は人となりがもったいぶりすぎていて、不自然だ. <还得跟新姑爷～一下ル>やはり娘婿にもったいぶったところをひとつ見せておかなくては. [名]((又)zuòpai)＝'做工(ル)'

[做盘费] zuò pánfèi [連] ⑮旅費にする. 生活費にする. <与老爹～>お父様のおこづかいにしてあげてくれ；(《金瓶梅·4》).

[做皮肉] zuò píròu [熟] おどかし·すかし·ぺてんなどで人から利をかすめる.

[做品] zuòpǐn [名] ⑦方法. やり方. ＝'做法'；㊄. <我勿赞成伊格种～>私は彼のこのようなやり方には反対だ.

[做屏风] zuò píngfēng [熟] 屏風になる. ⑯かばう. 援護する.

[做破大手脚] zuòpò dà shǒujiǎo [熟] ひそかに大きなことをしでかす. <我团着这妮子～>私はこの女がひそかに大それた事をしでかしたのではないかと推測する；(《董西廂·6》).

[做七] zuò, qī [動] 人の死後、七日ごとに四十九日まで法事を営む.

[做棋] zuò, qí [動] ⑮碁を打ち終わった後、碁盤内でそれぞれが占めた陣地に石をうめて整理する. <做起棋来, 詹光还了棋头, …>碁石を整理し始め、詹光が石をうめたところ、…；(《紅樓夢·92》).

[做气] zuò, qì [動] ⑮息をする, 一息入れる. <做一口气急急的, …>はっと息をして慌てて、…；(《古今·40》).

[做牵头] zuò qiāntóu [熟] ⑮不義密通などの男女の仲をとりもつ. ＝'牵头'

[做歉做好] zuò qiàn zuò hǎo ⑮＝'做好做歹'

[做腔] zuòqiāng [動] ⑮もったいぶる, 格好をつける. <这些人道是不～, 肯入队, 且又好相与, 尽多快活>こういう人は気取ることもなく、気楽に仲間になり、しかも付き合いやすく、はなはだ快活である；(《初拍·40》).

[做墙双面光] zuò qiáng shuāngmiàn guāng [諺] 土塀を造って両側を光らす；土塀を造る時は普通表側だけを塗って光らすのだが、土塀の表裏両側とも塗って光らす. ⑯だれに対してもうまく繕う八方美人；華南の諺.

[做乔主张] zuò qiáozhǔzhāng [熟] ⑬もったいぶってめんどうをみる. 恩きせがましく考えてやる. <与两个小兄弟～>二人の弟たちのために、表面だけでも肩をもってやろうとした；(《醒世·2》).

[做亲] zuò, qīn ＝'作亲' <他们表兄妹结婚, 是亲上～>彼らいとこ同士の結婚で、親戚同士の縁組みである. <～两个月, 就骂着逼出去了>結婚して二か月たつと、罵って無理やりに追い出した；(《初拍·2》).

[做清ル] zuòqīngr [動] ⑮清廉潔白に見せかける. <每当在人前, 会那等～说话>人前に立つたびにあのように清廉ぶって話をする；(《金瓶梅·17》).

[做情] zuòqing ＝'作情'

[做圈套] zuò quāntào [熟](人を陥れる)わなをかける.

[做圈做套] zuò quān zuò tào [成] 策略をもうける. わなをしかける；(《警世·35》).

[做全] zuòquan ⑤＝'成全'

[做人] zuòrén [名]＝'作人[名]①' <那夫人～贤慧>その夫人はやさしくて思いやりのある人だった；(《醒世·19》). [動] ①ちゃんとした人間になる. ひとかどの人になる. <痛改前非, 重新～>前非を深く悔いて真人間になる. <去别人家～>よそへ嫁いで一人前になる；(《醒世·3》). ②生きていく. <妻父妻母在生时, 凡百事～且较容易>妻の父母が生きていたときは、すべての事で生きていくことはまずまずたやすかった；(《劉知遠》). ③⑮人に親切にする. <拿着官中的钱你～>公金でおまえは人をもてなすんだね；(《紅樓夢·35》). ④⑮顔がたつ. 面目がたつ.

[做人家] zuò rénjiā [熟] ⑦ ①節約する. 倹約する；㊄、又⑮. <他平时不乱花钱, 非常～>彼はふだんむだ遣いをせず、とても倹約している. <我做了一世人家, …>わしは一生涯倹約につとめたが、…；(《初拍·13》). <可怜他日夜只想～, …>けなげにもあいつはいつもやりくりすることばかり考えていたっていうのに、…；(《醒世·17》). ②暮らしをたてる. 日を送る. 暮らす. 生活する；又⑮. <要讨个出场, 自去娶老婆, ～去>何とか逃げ出して、自分で妻をめとり、暮らしをたてようとしている；(《醒世·3》). [名](zuòrénjiā) ⑮まじめな家. かたぎの人.

[做人情] zuò rénqíng [熟] ①人に親切にする. 人情をかける. <做个顺水人情>なんでもない親切をする. ②義理を果たす. ③⑮(贈り

物などして)慶弔その他のあいさつをする. ④ (旧) 餞別の品を贈る.

〔做肉〕 zuò，ròu 〔動〕(旧) 金銭・品物がほんとに自分のものになる. 身につく. 〈做不了肉〉自分のものにならない. 身につかない；（«官場・28»). 〈须是骨头里挣出来的钱才做得肉〉骨身をけずって稼ぎだした金こそ身につくものだ；（«儒林・25»).

〔做三日〕 zuò sānrì 〔熟〕(旧) 新婚三日目に宴席を設ける. 〈明日吴大妗子～, 掠了个帖ル来〉明日、呉の'大妗子'〔妻の兄嫁〕が新婚三日の祝いをするので、招待状をよこしてきた；（«金瓶梅・35»).

〔做三朝〕 zuò sānzhāo 〔熟〕① (方) 子どもが生まれて三日目に酒をふるまう；[呉]. ② (旧) ＝'做三日'

〔做煞〕 zuòshā 〔動〕力のかぎりする. 〈三斤肉, 一只鸡, 就是您家好东西, 好厨子～也不济〉3'斤'の肉、1羽のニワトリでは、たとえお宅のものがよく、料理の腕がよくて力いっぱいやったところでむだです.

〔做啥(子)〕 zuòshá(zi) 〔代〕(方) どうして. なぜ；[四川]. 〈你这个家伙～要吓唬人呀！〉おまえってやつはなんだって人を驚かそうとするんだ.

〔做上的〕 zuòshàngde 〔名〕(旧) 上にたつ者. 主人となる者. 〈若拿出～规矩来镇唬, …〉もし主人風を吹かせて居丈高にしかれば、…；（«紅樓夢・21»).

〔做舍姆〕 zuò shèmǔ (方)＝'坐月子'；[呉].

〔做身做分〕 zuò shēn zuò fèn 〔成〕表面だけをりっぱに見せる. もったいぶる. 上品ぶる. 〈在外面～〉上べは上品ぶる；（«醒世・1»).

〔做什么〕 zuòshénme 〔代〕なぜ；動詞の前におき原因を、後におき目的を問う. 一般に主語の前、文の冒頭にはおかない. 〈你～说那样的话？〉きみはどうしてあんなことを言うのか. 〈你说那样的话～？〉きみはあんなことを言うのは、どういう目的なのだ. 〈问他～？〉彼に聞くのはどうしてですか；（«清平・簡貼»). 〔連〕(zuò shénme) 何をするか.

〔做神做鬼〕 zuò shén zuò guǐ 〔成〕① 悪賢い手段・策を施す. 〈你们办公室的那几个人这几天～, 他们要干什么？〉きみたちの事務室の何人かはここ数日、何かやろうとしているが、何をやろうとしているんだ. 〈那厮两个～〉あの二人は悪だくみをしている；（«水滸・9»). ② (旧)＝'做身做分'

〔做甚〕 zuòshèn 〔代〕① 何をするか. 〈你只管让来让去, ～鸟〉あにきは譲ってばかりで、何をしているのか；（«水滸・68»). ② 何になるか. ③ どうして.

〔做声(ル)〕 zuòshēng(r) 〔動〕声を出す；言葉やせきなど. ＝'作声' 〈红着脸不～了〉顔を赤くしておし黙ってしまった. 〈～不得〉声が出ない；（«警世・14»). 〔～做气〕〔成〕(方) 話し方がわざとらしい；[四川]. 例〈太细了, 说是～〉(声が)小さすぎると、話してもわざとらしい.

〔做声分〕 zuò shēngfèn 〔熟〕(旧)＝'做身做分' 〈看来是个～的头ル, 擒老公的太岁〉見たところもったいぶって、年寄りを食いものにするひどい女のようだ；（«古今・10»).

〔做生〕 zuò，shēng 〔動〕(方)＝'做生日'；[四川]. 〈婆子清早备下两盒礼, 与他～〉ばあさんは早朝から重詰めをこしらえ、彼女の誕生祝いとした；（«古今・1»).

〔做生活〕 zuò shēnghuó 〔連〕(方) 仕事をする. 女性が針仕事をする；[呉], 又(旧). 〈我辣亲眷屋里帮忙～〉私は親戚の家で仕事を手伝う. 〈看匠人～去〉仕立師の仕事ぶりを見に行く；（«金瓶梅・77»). 〈也不打甚么杀威棒, 也不来差他～〉とくに棒打ちもしなければ、労役にも出さない；（«水滸・103»).

〔做生理, 骗熟识〕 zuò shēnglǐ, piàn shúshi 〔諺〕商売ともなると懇意な人でもだますことがある. 商売はだまし合い.

〔做生日〕 zuò shēngri 〔熟〕誕生日を祝う.

〔做生意〕 zuò shēngyi 〔連〕① 商売をする. 〈学会～〉商売をおぼえる. 〈～要有本钱〉商売をするには元手がいる. 〔～的〕商人. 〔～的千家万家, 赚大钱的一家半家〕〔諺〕商売をするものは千軒も万軒もあるが、その中で大金をつかむものは一軒か半軒しかない. 転 猫も杓子も商売をやるが大もうけするものはめったにいない. ② (方) 店員になる. 店で雇われて働く；[呉]. 〈伊勤拉恒泰祥布店里～〉彼は恒泰祥呉服店で働いている. ③ (方) (旧) 妓女が売笑する；[呉], 又(旧).

〔做诗社〕 zuò shīshè 〔熟〕(旧) 詩をつくる人が定期的に集まって、詩をつくったり批評しあったりすること. 〈明日是张山人一班清客, 邀他～〉明日は張山人などのお仲間が、詩の会にお呼びになっています；（«醒世・3»).

〔做十岁〕 zuò shísuì 〔熟〕(方) 10歳のお祝いをする；一般に客を招いてうどんを食べる；[湖南].

〔做使用〕 zuò shǐyòng 〔熟〕(旧) わいろやお礼にする. 〈奉与衙门中人～也还不够哩〉役所の人にさしあげお礼とするにもまだ足りません；（«京本・15»).

〔做势〕 zuòshì 〔動〕そぶりをする. 姿勢をとる. 格好をする. 〈～要出门〉家から出ていくふりをする. 〈手摸着裙腰ル～煞〉手でスカートの腰のあたりをなでんばかり；（«董西廂・5»). 〔～拿班〕〔成〕格好をつける. 威張る. 大きく構える. 例〈在人跟前轻声浪颡, ～〉人前では色っぽい声を出して気取っている；（«金瓶梅・91»).

〔做市〕 zuòshì 〔動〕① (方) (カ(蚊)が)群がる. カ(蚊)柱を立てる；[呉]. ② (旧) (縁日の)市が出る.

〔做市面〕 zuò shìmiàn 〔熟〕(方) ① 状況に対処する；[呉]. 〈昨日会浪都是伊一个人勒拉～〉きのうの会ではすべて彼一人が取りしきっていた. 〈今朝请客人, 鸡、鱼都呒没买着, 只好肉～了〉今日お客をもてなすのに、ニワトリも魚も買っていないので、肉でもてなすしかない. ② 商売をする；[呉].

〔做事〕 zuòshì 〔連〕① 仕事をする. 〈他～一向认真负责〉彼は仕事にこれまでまじめに責任を負ってきた. 〔～在人, 成事在天〕〔諺〕事をするのは人だが、成功するかしないかは天命である. 事の成就は天の意志、人の力ではどうにもならない. 人事を尽くして天命を待つ. 〔～做到头, 杀猪杀到喉〕〔諺〕何事もやるからには徹底的にやれ、豚を殺すならのどにとどめを刺せ. ② 定職を務める. 〈你现在哪ル～？〉あなたは今どこにお勤めですか. ③ (旧) 男女が交わる. 〈夫妻～〉夫婦が交わる；（«初拍・6»).

〔做事面〕 zuòshìmiàn (方)＝'做市面'；[呉]. 〈他～做得很大〉彼は大きな商売をしている；大もうけをしている.

〔做事体〕 zuò shìtǐ 〔連〕(方) ① 仕事をする. 事を処理する；[呉]. 〈伊～蛮认真〉彼は仕事をとてもまじめにする. ② 祝い事をする. 結婚する；[呉]. 〈侬阿囡啥辰光～？〉きみの娘さんはいつ結婚するのか.

〔做世界〕 zuò shìjiè 〔熟〕(方) (財物を)強奪する. 盗む；[広].

〔做手〕 zuòshǒu 〔動〕① (方)＝'做手脚①' 〈那班～太不行〉あの人たちは段取りがとても悪い. 〈他～未免狠一点ル〉彼のやり口はどう見ても少々悪どい. ② (旧) 殺す. かたづける. 〔名〕① (方) 働き手；[四川]. 〈吃手众, ～少〉食べる者が多く、働き手が少ない. ② (方) (仕事の)腕. 技術. 〈要是种田的话, 就需要老李这一双～〉農作のことなら、老李の手が必要だ. ③ (旧) 職人.

〔做手脚〕 zuò shǒujiǎo 〔熟〕(方) ① 手練手管を用いる. たくらむ. ひそかに術策を弄する；多くは不正なこと；[呉], [広], [四川], 又(旧). 〈听说那个公司对我们跟中国的贸易谈判正在～, 想破坏我们〉聞くところによるとあの会社は、我々と中国の貿易交渉に対してひそかに準備をして、ぶちこわそうとしている. 〈吓得两个～不迭〉びっくりして二人はしきりになんとか策を施そうとした；（«金瓶梅・64»). 〈好教两路奇兵～〉両路の奇襲部隊に細工をさせるためである；（«水滸・107»). ② こっそり手を加える. 人が知らないうちに操作する. こっそりからくりをする；[閩], 又(旧). 〈他们在帐目上做了手脚〉彼らは勘定を操作してごまかした. 〈谁能保他簿子里不～〉やつの帳簿にからくりがないとはだれも保証できない；（«官場・41»).

〔做手面〕 zuò shǒumiàn 〔熟〕(旧) 手のうちを見せる. 〈我倒要做点手面给他瞧〉ならば私は手のうちを彼に見せてやろうじゃないか；（«官場・27»).

〔做手势〕 zuò shǒushì 〔熟〕手まねをする. 手まねで意を示す.

〔做手艺〕 zuò shǒuyì 〔連〕(旧) 手職をする. 手職で働く. 〈～的〉同上の人；大工・左官・仕立業など.

〔做寿〕 zuò，shòu 〔動〕誕生祝いをする；多くは老人の場合. ＝'作寿' 〈这几天他正忙着给母亲～〉ここ数日彼はちょうど母親のために誕生祝いをすることで忙しかった. 〔名〕(zuòshòu) 誕生祝い.

〔做数〕 zuòshù 〔動〕(方) 会計をする. 支払う；[広].

〔做束装〕 zuò shùzhuāng 〔連〕(旧) 旅支度する.

〔做水〕 zuò，shuǐ 〔動〕湯を沸かす. ＝'坐水'

〔做水陆〕 zuò shuǐlù 〔熟〕(旧) 施餓鬼を行う. 〈报恩寺十六众僧人～〉報恩寺の16人の僧が施餓鬼を行った；（«金瓶梅・80»).

〔做说话〕 zuò shuōhuà 〔熟〕(旧) ① 話の種にする. 〈归平江府去～〉平江府に帰って話の種にする；（«古今・36»). ② 話をつける. 話を決める. 〈等郑恒那厮来对证了呵, 再～〉あの鄭恒のやつが来たら対質して、そのうえで話を決める；（«王西廂・5・4»).

〔做私房〕 zuò sīfáng 〔熟〕へそくりをする. こっそり自分たちのものにする.

〔做损〕 zuòsǔn 〔動〕(方) 包茎を手術する；'损'はアラビア語の sunna；[北京].

〔做题〕 zuòtí 〔動〕練習問題をする＝'做习题'

〔做体面〕 zuò tǐmiàn 〔熟〕(旧) 体面を重んずる. 体裁をかまう.

〔做天气〕 zuò tiānqì 〔熟〕(旧) 傲慢な態度をとる. 得意になる. 大きな態度をとる. 〈若留得他在时, 生下个兄弟, 须不让那引孙～〉もし彼女を家においておいて、弟が生まれたなら、きっとあの引孫に大きな顔をさせたりはしなかった；（«初拍・38»).

〔做田〕 zuò，tián 〔動〕(方) 田畑の仕事をする. 農業をする. 〈他未见得有什么手艺, 难道还做得动田么？〉彼に何か手についた職があるとは限らない. まさか田んぼがやれるわけはないだろう.

〔做贴边〕 zuò tiēbiān 〔連〕へりを取る. 縁をかがる.

〔做偷〕 zuòtōu 〔動〕(旧) 盗む. 窃盗を働く.

〔做头〕 zuòtóu 〔動〕(旧) 頭になる. 〔～的〕頭. 首領.

〔做头敌〕 zuò tóudí ＝'做头抵' 〔熟〕(旧) 敵対する. 〈我和你做一个头敌〉おまえと一勝負しよう；（«元曲外・黄鶴樓・4»).

〔做头发〕 zuò tóufa 〔連〕髪をセットする. 髪形を整える.

〔做头(ル)〕 zuòtou(r) 〔名〕やりがい. やりばえ. 価値；'有～' '没(有)～'として用いる. 〈有什么～？〉どんな価値があるのか. 〈没有什么～〉何のやりがいもない.

[做瓦靠坯] zuò wǎ kào pī 〔諺〕('红薯靠灰'と続き)かわらを作るには生地が大事、サツマイモには、肥料としては草木の灰が効果がある.

[做完(了)] zuò, wán(le) 〔動〕仕上げる. やり終わる. 〈今天内必须～〉今日じゅうに仕上げねばならぬ. 〈作业～了没有〉宿題はやり終わりましたか.

[做晚的] zuòwǎnde ＝'做晚辈的'〔名〕㊐手前ども;商人が役人に対して自分を下げて言う言葉. ＝'晚生' 〈～早留好一条门路〉手前どもはとっくに道はつけてございます; (《官場·19》).

[做威] zuò, wēi 〔動〕威張る. 〈如今见了包兴, 却做起威来〉今、包興を見て威張りちらし出しました; (《三俠·47》).

[做尾巴] zuò wěiba 〔熟〕他人の後でものを言ったり、行動したりすること. ＝'当尾巴' 〈他现在竟也做了旁人的尾巴了〉彼は今はもっぱらほかの人について行動している.

[做文章] zuò wénzhāng 〔熟〕①(ある件をとらえて)取りざたする、あげつらう. 〈没想到他借此～, 反而把事情闹大了〉思いがけないことに彼はこれを口実にして問題として取りあげ、かえって事を大きくしてしまった. 〈他们又在我儿子调动工作的问题上做起文章来了, 说是我走的后门〉彼らはまた私の息子の配置転換のことを取りざたして、私が裏取引をしたと言うんだ. ②(問題として)批判·批評する. ③考え出す. もくろむ. ④腐心する.

[做我不着] zuò wǒ bùzháo 〔連〕㊐自分を犠牲にする. 自分を得させることにはならない. 自分を投げ出す;☞'做不着' 〈～, 成全他两家罢!〉自分を犠牲にして両家をとりもってやろう; (《今古·10》).

[做屋] zuò wū 〔連〕㋐家を建てる;㊥, 又㊐. 〈蜊蜊山脚下, 喏, 就是看守所右面, 又在～〉蜊蜊山のふもと, ほら、ちょうど監視所の右にまた家を建てている. 〔～匠〕㊐大工. 左官.

[做嬉客] zuò xīkè 〔熟〕㋐(旅行などをして)遊ぶ. ぶらつく. 物見遊山する;〔紹興〕.

[做细] zuòxì 〔動〕㊐偵察する. スパイする. 〔～的〕スパイ. 密偵.

[做戏] zuò, xì 〔動〕①芝居をする. ②わざと見せかける. 〈他这是在我面前～, 不要相信是真的〉彼のこれは私の目の前で芝居をぶっているのだから、本気にするな. ③㋐＝'做过场③';〔四川〕.

[做戏文] zuò xìwén 〔動〕㋐＝'做戏①';㊥. 〈今朝做啥戏文?〉今日はどんな芝居をするのか.

[做线] zuòxiàn 〔動〕探偵する. 秘密の知らせを伝達する.

[做相] zuòxiàng㊈zòuxiàng 〔名〕㋐㊥つら. 顔つき;〔北京〕. 〈瞧他那副～就讨厌〉彼のあのつらがまえを見るといやになる.

[做小] zuò, xiǎo 〔動〕＝'纳妾'☞'做大②' 〈把她娶过去～〉彼女を側女にする. 〈给冯老太爷～〉馮老太爺の側女になる.

[做小伏低] zuò xiǎo fú dī 〔成〕卑下する. 一段下にへりくだる. 卑屈にひざを屈し事の成就をはかること. ＝'作小伏低' 〈为甚我今日媒人跟前～〉どうして私が今日、仲人の前でへりくだるのか; (《元曲·王鏡臺·3》).

[做小人家] zuò xiǎorénjiā ㋐〔熟〕ままごと遊びをする;㊥. 〔名〕(zuò-xiǎorénjiā) ままごと遊び. ＝'过家玩儿';㊥.

[做孝] zuòxiào 〔動〕㊐喪に服する.

[做谢] zuòxiè 〔動〕㊐感謝する. お礼をいう. ＝'作孝'

[做行街] zuò xíngjiē 〔連〕㋐商売上の外交をする;㊣.

[做学问] zuò xuéwen 〔連〕学問に励む. 学問に打ち込む. 学問を探究する. 〈他是～的人, 不会做买卖〉彼は学者だから、商売はできない.

[做押头] zuò yātou 〔連〕㋐担保物品とする.

[做牙] zuòyá 〔動〕紹介人になる. 仲立ちをする.

[做眼] zuòyǎn 〔動〕①(zuò, yǎn) (囲碁で)相手が石を置けない空間を作る, 目を作る. ②探偵する. スパイする. ③㊐手引きする. 案内する. 〈叫了店主人～, 径奔到白胜家里〉店の主人を呼んで手引きとし、まっすぐ白勝の家へ急いだ; (《水滸·18》). ④㊐(人の)手先となって行動する. 〈沈公沈婆得那贼道东西, 替他～〉沈じいさんと沈ばあさんはあのくそ道士と親しくなり、やつの手先をしている; (《初拍·31》).

[做眼色] zuò yǎnsè 〔連〕㋐目くばせをする. 〈觉新一面偷偷地看觉慧, 给他～, 叫他不要再开口〉覚新は覚慧をこっそり見ながら彼に目くばせし、彼にもう口を開かせなかった.

[做眼线] zuò yǎnxiàn 〔熟〕＝'做眼②～④'

[做样] zuòyàng ㊐＝'做榜样'☞〔次項〕

[做样] zuòyang㊈zuóyang ㋐＝'作样 zuòyang㊈zuóyang';俗語. 〈人家都这么规规矩矩地坐着, 你倒先抓吃抓喝, 什么～?〉人さまはみなこんなにきちんとしているのに、おまえは先に食べたり飲んだり、なんというざまだ. ☞〔前項〕

[做妖撒妖] zuò yāo sā yāo 〔成〕人を惑わすような怪しげな振る舞いをする. 〈我看这妇人日里也骚托托的, ～, 捉身不住〉私の見るところ、あの婦人は日ごろから浮ついていて、人を惑わす怪しげなようすなので、身を保ちつくすことはできないだろう; (《初拍·31》).

[做妖势] zuò yāoshì 〔熟〕㊐変な格好·ようすをする. 〈那个难为了你, 又在家～?〉だれがあんたを困らせたので、家でそんなようすをしているの;ここでは泣きぬれたようすをいっている; (《醒世·27》).

[做爷的] zuò yé de 〔連〕㊐父たる者. 父親. 〈是你生的女儿不长进, 况来踪去迹, 毕竟是你, ～晓得, 你推不得干净〉これはおまえの娘がだらしないことから起こったのだ、ましてや娘の不始末は結局父親たるおまえの責任だから、責任は免れないぞ; (《初拍·2》).

[做夜作] zuò yèzuō 〔連〕㊐夜業をする. 夜なべをする. ＝'打夜作'

[做一处] zuò yīchù 〔連〕㊐①いっしょになる. 〈这两将～搠死在那岭下〉この両将はいっしょにその峰の下に墜死した; (《水滸·118》). 〈都相见了, 喜欢的～〉みな巡り合い、喜んで抱き合った; (《京本·10》). ②男女が交わる. 〈我两个多时不曾～〉我々二人は長い間交わらなかった; (《古今·36》).

[做一堆] zuò yīduī 〔熟〕①＝'做一堆儿' ②縮こまる. 〈慌～〉慌てて縮こまってしまう; (《古今·36》).

[做一堆儿] zuò yīduīr 〔熟〕いっしょになる. 〈史进, 石秀等六人, 不曾透得一个出来, ～都被射死在关下〉史進·石秀ら6人は一人も逃げられず、いっしょに関所のところで殺された; (《水滸·118》).

[做一口气] zuò yīkǒuqì 〔熟〕㊐一気に. 一息に. 〈～急急的跑到冯主事家〉一気に急ぎ馮主事の家へ走って行った; (《古今·40》).

[做一块儿] zuò yīkuàir 〔熟〕㊐いっしょにいる. いっしょになる. 〈两拳打翻两个小喽啰, 便解搭膊, ～捆了, 口里都塞了些麻核桃〉二殴りで二人の手下どもを殴り倒し、腹巻きをほどいて、いっしょに縛り上げ、口にはさるぐつわをかませた; (《水滸·5》).

[做一路] zuò yīlù 〔熟〕㊐共謀する. ぐるになる. 一つ穴のむじなになる. 〈这事都是这小婆娘～, 坏了我女孩儿〉これはみなこの側女がぐるになって、私の娘をだいなしにしたのだ; (《警世·33》). 〈迎儿这丫头, 已自～了〉小間使の迎児はすでにぐるになっていた; (《水滸·45》).

[做一手] zuò yīshǒu 〔熟〕㊐一つになる. 〈背地里两个做了一手〉こっそり(男女)二人は(関係が)できた; (《二拍·10》).

[做一日和尚] zuò yī rì héshang 〔諺〕('撞一日钟'と続き)＝'做一天和尚, 撞一天钟'; (《金瓶梅·26》).

[做一世和尚] zuò yī shì héshang 〔諺〕('吃坏一餐狗肉'と続き)一代坊さんをやってきて、一度イヌの肉を食べて全部がだめになった. 喩一つ悪い事をして一生の名誉を傷つけた.

[做一天和尚] zuò yī tiān héshang 〔諺〕('撞一天钟'と続き)その日暮らしで事を運ぶ. 明日は明日の風が吹く. いいかげんになんとかしてやってゆく; '做一日和尚, 撞一日钟'ともする. 〈他对工作很不认真, ～〉彼は仕事に対してまじめでなく、その日暮らしの仕事をする.

[做一碗饭] zuò yīwǎn fàn 〔熟〕㊐生活の道を一つ作る. 〈他若回来, 不问时便罢, 却不留了西门庆面皮, ～却不好?〉彼(武松)が帰ってきても何もきかなければそれまでだし、かえって西門慶には顔がたつから、飯の種になっていいではありませんか; (《水滸·26》).

[做艺] zuòyì ＝'作艺'

[做意] zuòyì 〔動〕㊐①わざとする. 故意にする. 心あってする. そぶりをする. 〈～修好〉わざと仲よくする; (《醒世·1》). ②＝'做意儿' 〈贾孟～科云:…〉賈孟が思わせぶりなしぐさをして言う、…; (《元曲·青衫淚·1》).

[做意儿] zuòyìr 〔動〕①一方の役者が動作あるいは表情で虚偽の感情·心の動きを別の役者に伝える. ②怒ったふりをする. 気を悪くしたふりをする. 〈我～瞧他偷眼儿瞧, …〉私が怒るふりをして見ると、彼女はこっそり見て、…; (《金瓶梅·74》).

[做阴寿] zuò yīnshòu 〔熟〕㋐㊐死者の誕生日を祝う;㊥.

[做引线] zuò yǐnxiàn 〔熟〕㊐仲に立って紹介する. 抱き込む. 引き込む. 〈尽是他从中～的〉すべて彼が仲に立って(官吏に)あたりをつけたのだ; (《文明小史·21》).

[做硬儿] zuòyìngr 〔動〕㊐強硬なようすをする. 〈你又求人, 又～〉あなたは人に頼みながら、またずいぶん強引だ; (《金瓶梅·74》).

[做圆活] zuò yuánhuó 〔熟〕㊐すらすらとうまくゆく. すらすらと事が運ぶ. 丸く収める. 融通を利かす. 〈我只怕雷横执着, 不会周全人, 倘若见了兄长, 没个～处, …〉私は雷横が一本気で、人のために便宜をはかることがへただから、もし兄貴をみつけたら、丸く収めることができないのではないかと思い、…; (《水滸·22》).

[做月] zuòyuè ＝'做月工'〔動〕月決めで仕事をする.

[做造] zuòzào 〔動〕㊐つくる.

[做贼] zuò zéi 〔連〕㊐賊を働く. 〔～的〕どろぼう. 〔～没庆八十的〕〔諺〕どろぼうで長生きして80歳のお祝いをしたものはない.

[做贼偷葱起] zuò zéi tōu cōng qǐ 〔諺〕どろぼうはネギを盗むことから始まる. 喩大きな過ちは小さい過ちから始まる.

[做贼心虚] zuò zéi xīn xū 〔成〕悪いことをしたら後ろめたい気持ちになる; (悟明《聯燈會要》) 〈他～, 惟恐事情败露〉彼は悪いことをしてびくびくし、事が露見することを心配している.

[做斋] zuòzhāi 〔動〕㊐(法事の時などに)御斎を出す.

[做张致] zuò zhāngzhì 〔熟〕㊐＝'做张做势' 〈且说那妇人做出许多奸伪张致〉さてその女はさんざんでたらめなことを言って虚勢を張った; (《水滸·24》).

[做张做势] zuò zhāng zuò shì 〔成〕わざとらしいようすをする. もったいぶる. から威張りする. 気どる. 〈着一件扣身衫子, ～〉体にぴ

ったり合った単衣の中国服を着て、しなをつくっていた；(«金瓶梅・1»).

[做张做智] zuò zhāng zuò zhì (方)＝'做张做致'／'做张做势'；(閩)、又(白). <莫道人～, 步罡踏斗, 念呪书符, …>莫道人がもったいぶって道教の祈りをあげ、呪文をとなえお符を書きますと、…；(«警世・15»).

[做帐] zuòzhàng [動]帳じりを合わせる.

[做朝] zuò, zhāo [動](白)旧時の南京の風習で、新婦が結婚三日目にみずから台所に出て、料理を作り、人を招待する. ＝'做三日' <到第三日, 鲍家请了许多的戏子的老婆来～>三日目になると、鮑家では多くの役者の女房たちを招待して三日の祝いをします；(«儒林・27»).

[做着] zuò, zháo [動](白)犠牲にする. ＝'做不着②' <做我着教你两个发迹快活>私を犠牲にしておまえたち二人を金持ちにし、楽をさせてやる；(«古今・26»).

[做折] zuòzhé [動](白)(元手などを)する. 損する.

[做着便能] zuòzhe biàn néng [諺]('学着便会'と続き)なんでもやればすぐできるし、学べばすぐに覚える；賢く器用なこと；(«初拍・1»).

[做针线] zuò zhēnxiàn [連]針仕事をする. <她坐在窗口～>彼女は窓辺に座って針仕事をしている.

[做针指] zuò zhēnzhǐ (白)＝'做针线'

[做正经] zuò zhèngjīng [熟](白)(男女が)交わる. <元来吴衙内夜间多做了些正经, 不曾睡得, 此时吃饱了饭, 在床底下酣睡>もともと呉の'衙内'は夜の間ずっと交わっていて、寝ていないので、この時食事をして腹いっぱいになると、ベッドの下でぐっすり眠ってしまった；(«醒世・28»).

[做指望] zuò zhǐwàng [連](白)希望をもつ. あてにする.

[做周年] zuò zhōunián [連](白)一周忌をする.

[做周岁] zuò zhōusuì [熟](白)満一歳を祝う.

[做猪做狗] zuò zhū zuò gǒu [成]ブタになれイヌになれ；誓いを破った自分にいう語；(«警世・32»).

[做主] zuò, zhǔ [動]① (旧)＝'作主①' <做一半主>半ば自分の才覚でやる. <这件事我做不了主>この件は私の一存で決めることはできない. <我一个人很难～>私一人では計らいかねる. <两条腿已经不听他～>両足がもう彼の言うことを聞かなかった. <你老人家替我～, …>あなたさまは私のために責任をもって取り計らってください、…；(«古今・40»). <望恩相～>閣下どうぞご明察ください；(«水滸・8»). <有人来欺负我, 你与我～！>人が私をしいたげにやって来ましたから、あなた私のためになんとかしてください；(«元曲・魯齋郎»). <张狼因父母～, 只得含泪写了休书>張狼は父母の取り計らいなので、涙ながらに離縁状をしたためた；(«清平・快嘴»). ② (白)＝'作主②' <望大人与小人～咱！>お役人様、私のために公正なお裁きをしてください；(«元曲・竇娥冤・2»).

[做主ル] zuò, zhǔr (白)＝'做主①' <妇人见汉子与他～, …>女は男が自分の肩を持ってくれたのを知り、…；(«金瓶梅・11»).

[做住] zuòzhù [動](白)とどまる. 停止する. <扑到白圈子外, 就～>白い線のところまで飛んで来ると止まった；(«古今・19»).

[做桩] zuòzhuāng [動](白)基礎固めする. 基礎を打つ. <多亏他的几万本钱～>彼の数万両の資金で基礎作りができた；(«初拍・22»).

[做庄] zuòzhuāng [名](賭博場の)親元. [動](ギャンブルで交代制の)親になる. 胴元になる.

[做庄稼] zuò zhuāngjiā [連](方)農作業をする. <如今各家各户～啦>今どの家でも農作業をしている.

[做子弟] zuò zǐdì [熟](白)風流好きの若者となる. 妓楼の遊び人となる. <那福僧每日只是吃酒赌钱, 养婆娘, ～, …>福僧のほうはただ毎日酒は飲む、ばくちは打つ、女は買うで、遊び人の仲間になって、…；(«初拍・35»).

[做嘴(ル)] zuò, zuǐ(r) [動]接吻する. <便一手勾他拢来做一个嘴>さっと抱きよせて接吻した；(«初拍・17»).

[做嘴脸] zuò zuǐliǎn [熟]妙な顔付きをする. おかしな顔をする. <张驴儿～科>張驢児はおかしな顔付きをするしぐさをする；(«元曲・竇娥冤・1»).

[做作] zuòzuo [形](演技が)わざとらしい. 思わせぶりである. ＝'作做' <那个人说话太～了！>あの人は話し方がすごく思わせぶりである. <这个演员太～了, 不自然>この俳優は演技があまりにもわざとらしい、見ていてぎこちない. <他很巧妙的混合了秀气与沉郁, 又典雅, 又恬静, 又不～>彼はとても巧妙に上品さと沈うつさ、また典雅さや静寂さ、偽りのない装いを混ぜ合わせていた. [動]① する. 行う. <解元甚～！>解元どの何をなさいます；(«警世・6»). <鸨ル见女儿如此～, …>やり手ばばは娘がこのようにするのを見て、…；(«醒世・3»). ② (白)ひどい目に遭わせる. からかって困らせる. ＝'捉弄' <不该～我>私をからかって困らせるべきでない；(«初拍・6»). ③ でっちあげる. 捏造する.

[酢㊀] zuò 客が主人に酒をついで返礼する. <酬～>同上. // ㊁ cù

[趖] zuò 日が落ちる.

Z

付　　録

I　度量衡一覧表

1　公　　制（メートル法）

長　　さ

微　米	忽　米	丝　米	毫　米	厘　米	分　米	米（公尺）	公　里
1/1000ミリメートル＝ミクロン	1/100ミリメートル	1/10ミリメートル	ミリメートル	センチメートル	1/10メートル＝デシメートル	メートル	キロメートル

面　　積

平方毫米	平方厘米	平方米	平方公里
平方ミリメートル	平方センチメートル	平方メートル	平方キロメートル

地　　積

公　　尺	公　　亩	公　　顷	平方公里
平方メートル	アール	ヘクタール	平方キロメートル

体　　積

立方毫米	立方厘米	立方分米	立方米
立方ミリメートル	立方センチメートル	立方デシメートル	立方メートル

量

毫　升	厘　升	分　升	升	十　升	百　升	千　升
ミリリットル	センチリットル	デシリットル	リットル	デカリットル	ヘクトリットル	キロリットル

重　　さ

毫　克	厘　克	分　克	克（公分）	公　斤	公　担	吨
ミリグラム	センチグラム	デシグラム	グラム	キログラム	100キログラム	トン

2　市　　制

長　　さ

名　称	毫	厘	分	寸	尺	丈	里
等　数		10　毫	10　厘	10　分	10　寸	10　尺	150 丈

面　　積

名　称	平方毫	平方厘	平方分	平方寸	平方尺	平方丈	平方里
等　数		100 平方毫	100 平方厘	100 平方分	100 平方寸	100 平方尺	22500 平方丈

地　積

名　称	毫	厘	分	亩	顷
等　数		10　毫	10　厘	10　分	100 亩

重　さ

名　称	丝	毫	厘	分	钱	两	斤	担
等　数		10　丝	10　毫	10　厘	10　分	10　钱	10　两 (旧制16两)	100 斤

量

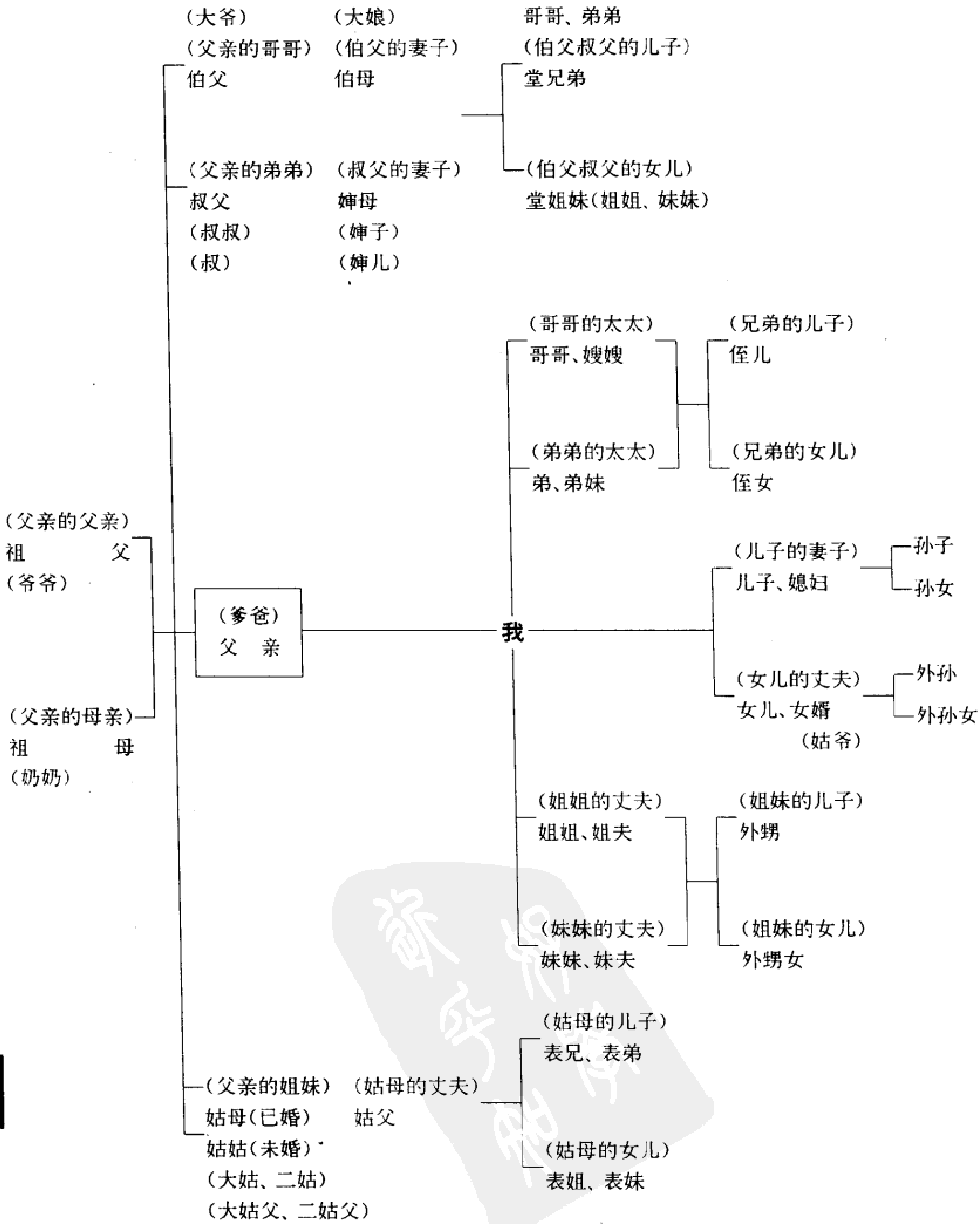
名　称	撮	勺	合 (gě)	升	斗	石 (dàn)
等　数		10　撮	10　勺	10　合	10　升	10　斗

3　度量衡比較表

	公　制	市　制	英　制	日本旧制
長　さ	● 1 米(公尺)メートル 1/3 公尺 0.305 公尺 0.303 公尺 ● 1 公里 キロメートル 0.5 公里 1.609 公里 3.927 公里	3 市尺 ● 1 市尺 0.915 市尺 0.909 市尺 2 市里 ● 1 市里 3.219 市里 7.855 市里	3.281 英尺 1.094 英尺 ● 1 英尺 0.994 英尺 0.621 英里 0.311 英里 ● 1 英里 2.440 英里	3.3 日尺 1.1 日尺 1.006 日尺 ● 1 日尺 0.254 日里 0.127 日里 0.410 日里 ● 1 日里
地　積	公尺 平方メートル ● 1 公亩 アール 6.667 公亩 40.468 公亩 0.992 公亩 ● 1 公顷 ヘクタール 0.067 公顷 0.992 公顷	 0.15 市亩 ● 1 市亩 6.071 市亩 0.149 市亩 15 市亩 ● 1 市顷 0.149 市顷	 0.025 英亩 0.165 英亩 ● 1 英亩 0.025 市亩 2.471 英亩 2.451 英亩	 1.008 日亩 6.722 日亩 40.806 日亩 ● 1 日亩 1.008 町步 0.067 町步 ● 1 町步
量	● 1 升 リットル 4.546 升 1.804 升	● 1 市升 4.546 市升 1.804 市升	0.220 英加仑 ● 1 英加仑 0.397 英加仑	0.554 日升 2.520 日升 ● 1 日升
重　さ	● 1 公斤 キログラム 0.5 公斤 0.454 公斤 3.75 公斤	2 市斤 ● 1 市斤 0.907 市斤 7.5 市斤	2.205 英磅 1.102 英磅 ● 1 英磅 8.267 英磅	0.267 贯 0.134 贯 0.121 贯 ● 1 贯

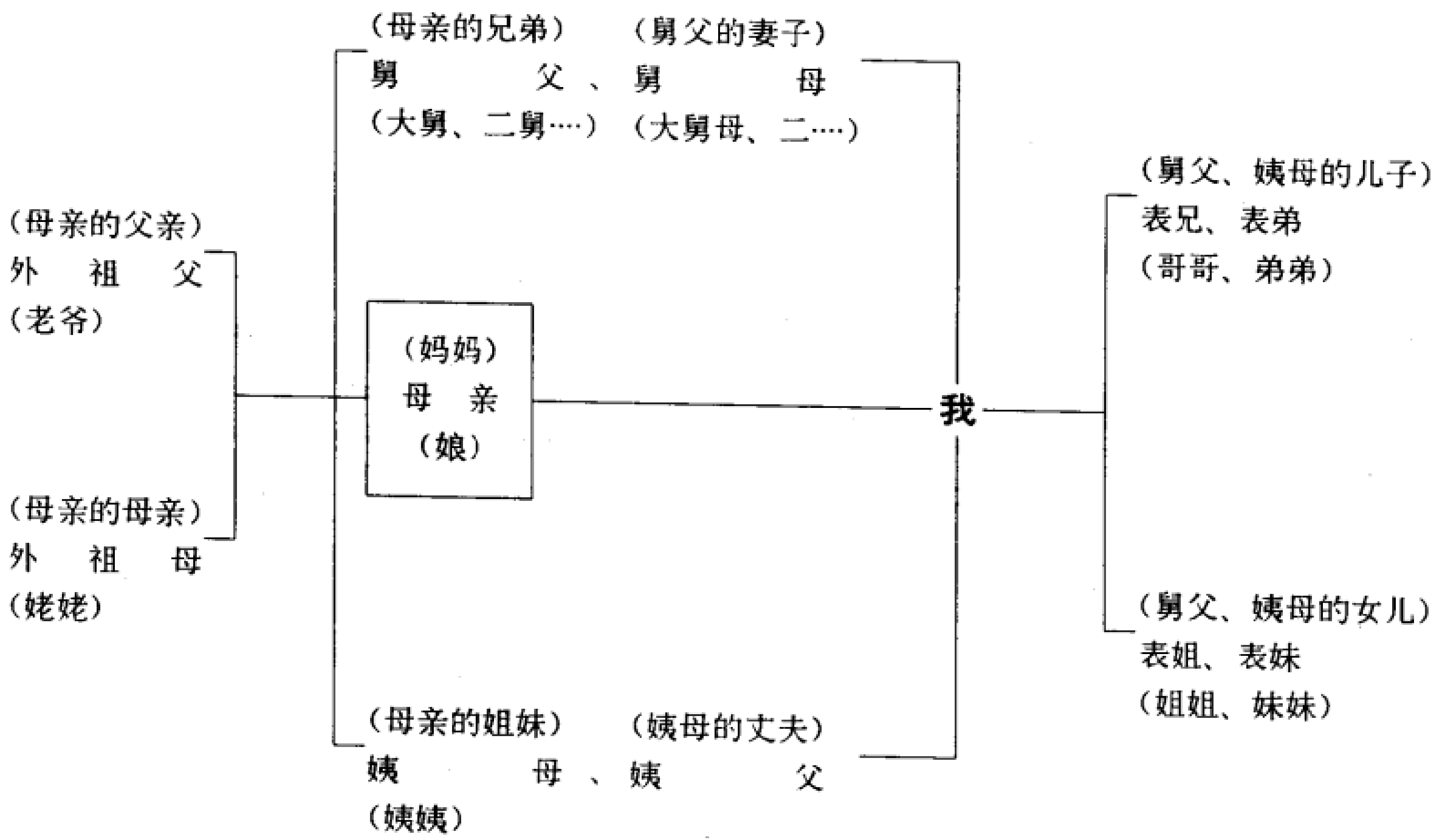
Ⅱ　中国の親族呼称

一、父　　系



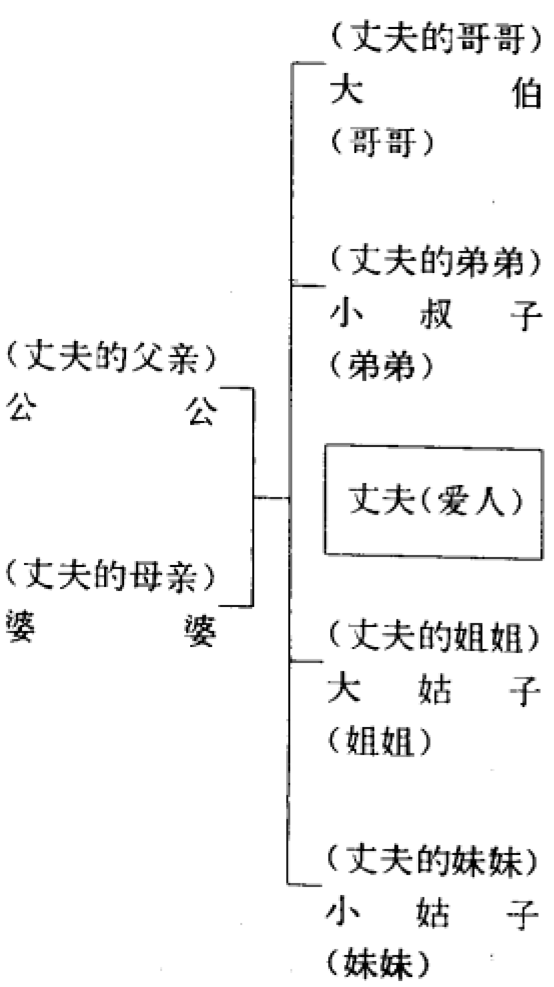
付

二、母　　系

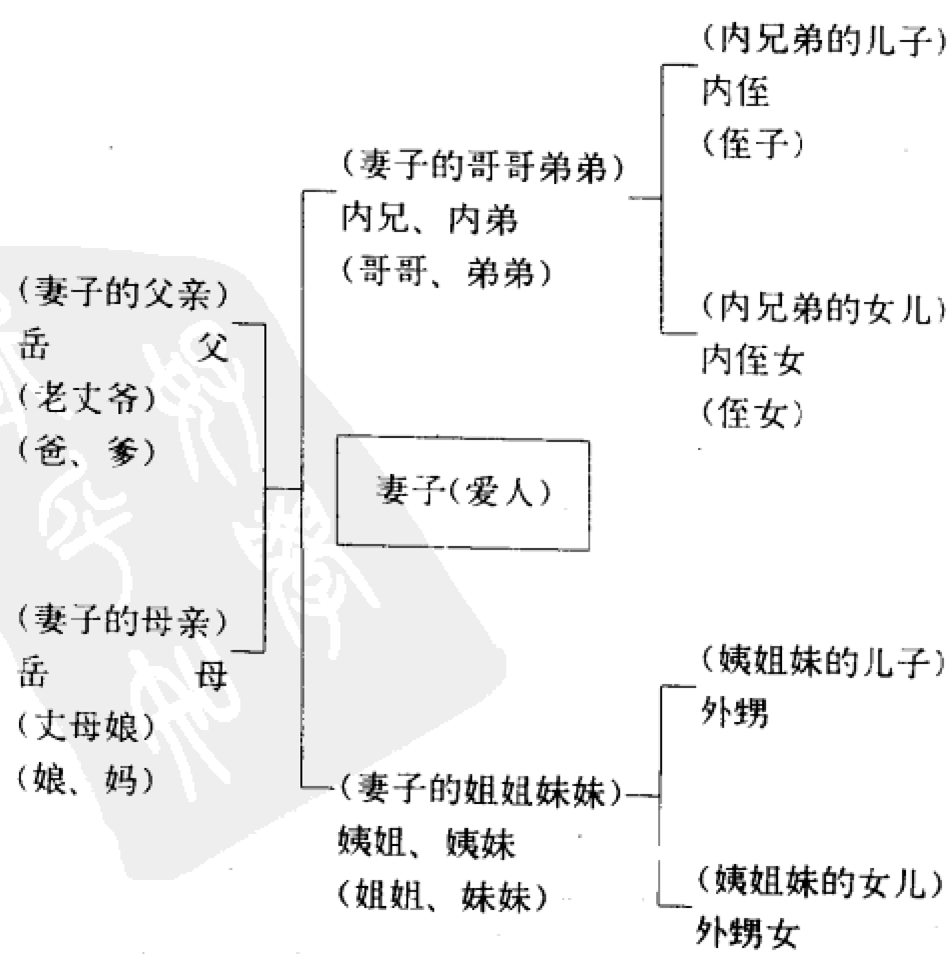


三、夫妇系

㈠ 夫　　系



㈡ 妻　　系



附

Ⅲ　中国少数民族表

中国名称	発　音	日本名称	人口（単位万）	分布地区	語　群	語　派
阿昌族	Āchāngzú	アチャン族	2.8	雲南省	チャン(親近語)	チベット・ビルマ
白族	Báizú	ペー族	159.5	雲南省	イ	チベット・ビルマ
保安族	Bǎo'ānzú	ボウナン族	1.2	甘粛省		モンゴル
布朗族	Bùlǎngzú	プーラン族	8.2	雲南省	プーラン	モン・クメール
布依族	Bùyīzú	プイ族	254.5	貴州省		トン・タイ
朝鲜族	Cháoxiānzú	朝鮮族	192.1	吉林省，黒竜江省，遼寧省		朝鮮
达斡尔族	Dáwò'ěrzú	ダフール族	12.1	内蒙古自治区，黒竜江省，新疆維吾爾自治区	ダフール	モンゴル
傣族	Dǎizú	タイ族	102.5	雲南省	チワン・タイ	トン・タイ
德昂族	Dé'ángzú	トーアン族	1.5	雲南省	ワ・トーアン	モン・クメール
东乡族	Dōngxiāngzú	トンシャン族	37.4	甘粛省		モンゴル
侗族	Dòngzú	トン族	251.4	貴州省，湖南省，広西壮族自治区	トン・スイ	トン・タイ
独龙族	Dúlóngzú	トールン族	0.6	雲南省		チベット・ビルマ
鄂伦春族	Élúnchūnzú	オロチョン族	0.7	黒竜江省，内蒙古自治区	ツングース（北方ツングース）	ツングース
俄罗斯族	Éluósīzú	オロス族	1.4	新疆維吾爾自治区	スラブ	インド・ヨーロッパ
鄂温克族	Èwēnkèzú	エヴェンキ族	2.6	内蒙古自治区，黒竜江省	ツングース（北方ツングース）	ツングース
高山族	Gāoshānzú	高山族	34.1	台湾省，福建省		
仡佬族	Gēlǎozú	コーラオ族	43.8	貴州省	モン・クメール	ミャオ・ヤオ
哈尼族	Hānízú	ハニ族	125.4	雲南省	イ	チベット・ビルマ
哈萨克族	Hāsàkèzú	カザフ族	111.2	新疆維吾爾自治区，甘粛省，青海省		チュルク
赫哲族	Hèzhézú	ホジェン族	0.4	黒竜江省		ツングース
回族	Huízú	回族	860.3	寧夏回族自治区，甘粛省，河南省，河北省，青海省，山東省，雲南省，安徽省，新疆維吾爾自治区，遼寧省，北京市，天津市等		漢語
基诺族	Jīnuòzú	ジノー族	1.8	雲南省		
京族	Jīngzú	キン族	1.9	広西壮族自治区		トン・タイ
景颇族	Jǐngpōzú	チンポー族	11.9	雲南省	チンポー	チベット・ビルマ
柯尔克孜族	Kē'ěrkèzīzú	キルギス族	14.2	新疆維吾爾自治区		チュルク
拉祜族	Lāhùzú	ラフ族	41.1	雲南省	イ	チベット・ビルマ
黎族	Lízú	リー族	111.1	海南省	リー	
傈僳族	Lìsùzú	リス族	57.5	雲南省	イ	チベット・ビルマ

付

注・排列は中国語アルファベット順。
人口は1990年の統計資料による。但し、'珞巴族' '门巴族'は調査区域の統計による。

珞巴族	Luòbāzú	ロッパ族	0.2	西藏自治区		チベット・ビルマ
满族	Mǎnzú	满州族	982.1	遼寧省，黒竜江省，吉林省河北省，北京市，内蒙古自治区	滿州	ツングース
毛南族	Máonánzú	マオナン族	7.2	広西壮族自治区	トン・スイ	トン・タイ
门巴族	Ménbāzú	メンパ族	0.7	西藏自治区	チベット	チベット・ビルマ
蒙古族	Měnggǔzú	モンゴル族	480.7	内蒙古自治区，遼寧省，新疆維吾爾自治区，吉林省，黒竜江省，甘肅省，青海省，河北省，河南省・	モンゴル	モンゴル
苗族	Miáozú	ミャオ族	739.8	貴州省，湖南省，雲南省，広西壮族自治区，四川省，広東省	ミャオ	ミャオ・ヤオ
仫佬族	Mùlǎozú	ムーラオ族	15.9	広西壮族自治区	トン・スイ	トン・タイ
纳西族	Nàxīzú	ナシ族	27.8	雲南省	イ	チベット・ビルマ
怒族	Nùzú	ヌー族	2.7	雲南省		チベット・ビルマ
普米族	Pǔmǐzú	プミ族	3.0	雲南省	チャン(親近語)	チベット・ビルマ
羌族	Qiāngzú	チャン族	19.8	四川省	チャン(親近語)	チベット・ビルマ
撒拉族	Sālāzú	サラール族	8.8	青海省，甘肅省		チュルク
畲族	Shēzú	ショオ族	63.0	福建省，浙江省，江西省，広東省	ヤオ	ミャオ・ヤオ
水族	Shuǐzú	スイ族	34.6	貴州省	トン・スイ	トン・タイ
塔吉克族	Tǎjíkèzú	タジク族	3.4	新疆維吾爾自治区	イラン	インド・ヨーロッパ
塔塔尔族	Tǎtǎ'ěrzú	タタール族	0.5	新疆維吾爾自治区		チュルク
土族	Tǔzú	トウー族	19.2	青海省		モンゴル
土家族	Tǔjiāzú	トウチャ族	570.4	湖南省，湖北省	イ	チベット・ビルマ
佤族	Wǎzú	ワ族	35.2	雲南省	ワ・パラウン	モン・クメール
维吾尔族	Wéiwú'ěrzú	ウイグル族	721.4	新疆維吾爾自治区		チュルク
乌孜别克族	Wūzībiékèzú	ウズベク族	1.5	新疆維吾爾自治区		チュルク
锡伯族	Xībózú	シボ族	17.3	新疆維吾爾自治区，遼寧省	満州（南方ツングース）	ツングース
瑶族	Yáozú	ヤオ族	213.4	広西壮族自治区，湖南省，雲南省，広東省，貴州省	ヤオ	ミャオ・ヤオ
彝族	Yízú	イ族	657.2	雲南省，四川省，貴州省	イ	チベット・ビルマ
裕固族	Yùgùzú	ユーグ族	1.2	甘肅省		チュルク
藏族	Zàngzú	チベット族	459.3	西藏自治区，青海省，四川省，甘肅省，雲南省	チベット	チベット・ビルマ
壮族	Zhuàngzú	チワン族	1549.0	広西壮族自治区，雲南省，広東省	チワン・タイ	トン・タイ

付

Ⅳ 節 気 表 （太陽歴による）

春	立 春 lìchūn 〔立 春〕 2月3日—5日	雨 水 yǔshuǐ 〔雨 水〕 2月18日—20日	惊 蛰 jīngzhé 〔啓 蟄〕 3月5日—7日
	春 分 chūnfēn 〔春 分〕 3月20日—22日	清 明 qīngmíng 〔清 明〕 4月4日—6日	谷 雨 gǔyǔ 〔穀 雨〕 4月19日—21日
夏	立 夏 lìxià 〔立 夏〕 5月5日—7日	小 满 xiǎomǎn 〔小 満〕 5月20日—22日	芒 种 mángzhòng 〔芒 種〕 6月5日—7日
	夏 至 xiàzhì 〔夏 至〕 6月21日—22日	小 暑 xiǎoshǔ 〔小 暑〕 7月6日—8日	大 暑 dàshǔ 〔大 暑〕 7月22日—24日
秋	立 秋 lìqiū 〔立 秋〕 8月7日—9日	处 暑 chǔshǔ 〔処 暑〕 8月22日—24日	白 露 báilù 〔白 露〕 9月7日—9日
	秋 分 qiūfēn 〔秋 分〕 9月22日—24日	寒 露 hánlù 〔寒 露〕 10月8日—9日	霜 降 shuāngjiàng 〔霜 降〕 10月23日—24日
冬	立 冬 lìdōng 〔立 冬〕 11月7日—8日	小 雪 xiǎoxuě 〔小 雪〕 11月22日—23日	大 雪 dàxuě 〔大 雪〕 12月6日—8日
	冬 至 dōngzhì 〔冬 至〕 12月21日—23日	小 寒 xiǎohán 〔小 寒〕 1月5日—7日	大 寒 dàhán 〔大 寒〕 1月20日—21日

二十四節気の歌

春雨惊春清谷天，	春、雨、驚、春、清に穀，
夏满芒夏暑相连，	夏、満、芒、夏に暑とつづき，
秋处露秋寒霜降，	秋、処、露、秋、寒、霜降，
冬雪雪冬小大寒。	冬、雪、雪、冬、小大寒。
每月两节不变更，	月に二節は変りなく，
最多相差一两天，	ひらきありても一両日，
上半年来六、廿一，	上半年は6、21，
下半年是八、廿三。	下半年は8、23。

付

V　名詞量詞組合せ一覧

説　明

1)本表は中国文字改革出版社刊《普通话三千常用词表》にある名詞の中から,量詞を伴わない時間詞,場所詞,固有名詞および若干の名詞を削除する一方,特殊な量詞を用いる名詞を増補し,それに量詞を配したものである。

2)度量衡量詞(‘斤’‘尺’‘升’など)はすべてこれを省く。臨時量詞(‘碗’‘瓶’‘车’‘箱’など)と集合量詞のうち人間に関するもの(‘群’‘伙’‘队’‘批’‘帮’)は原則として収めない。また抽象名詞以外は‘类’‘种’を省く。

3)量詞の前に‘一’あるいは‘两’しか用いないものは(　)をつけて表記する。例:眼泪(一·两)行,(两)汪,(一)把。

4)日訳の必要なものは語彙のあとに〔　〕で表し,また多義にわたる場合は①…②…で示した。なお①〈植〉…②〈菜〉…とある場合,①は植物としての,②は野菜としての意味を表す。同様に,〈果〉〈穀〉〈花〉は果実·穀物·花を,また〈体〉は競技種目を意味する。

——A——

阿姨　个,位
矮子　个,名
爱情　种
爱人　个,(一)位

——B——

爸爸　个,位
白菜　棵,个,株,蔸
白矾　块
白薯①〈植〉　棵,株
　②〈菜〉　个
白天　个
柏树　棵,株
班　个
班长　个,位,名
板(儿·子)　块,层
板擦儿　个
办法　个,种,套,(一)系列
办公室　个,间
榜样　个,种
包袱①ふろしき　块
　②ふろしき包み　个
　③精神的な重荷　个,种,(一)堆
包子　个
雹子　个,粒,颗,场,次
保姆　个,位,名
保育员　个,位,名
报道　篇,段,(一)系列
报社　个,家
报纸　张,份,沓
刨子　个,把
豹子　只,对
杯子　个,只
碑　块,个,座,方
背心　件,个
被单(儿)　条,床,个
被面　条,床,幅
被子　条,床,个
本领　个,套,门,手,种
荸荠　个
鼻孔　个,只,对
鼻涕　条,(一)把
鼻子　个,只
比方　个,种
比例　个,种
比赛　场,项,盘,局,轮,次
笔　枝,支,管,打
笔杆子　支,枝,根
笔记本　个,本
编辑　个,位
鞭炮　个,挂,串,响
鞭子　条,根,挂,杆
扁担　根,条
扁豆①〈植〉　棵,株
　②〈菜〉　根,截,个
便帽　顶,个
辩正法　个,种,套
标点　个
标语　条,幅,张
标准　个,项,条
表①図表　张,个,份
　②時計　只,块,个
表哥　个,位
鳖　只,个,对
冰　块,层
冰雹　场,颗,粒,个,块,次,阵
冰棍儿　根,支
兵　个,名
饼干　块
病　场,个,路,次
病房　个,间
病人　个,位,号
玻璃　块
菠菜①〈植〉　棵,株
　②〈菜〉　根,个
伯伯　个,位
伯母　个,位
脖子　个,根,条
博物馆　个,座
簸箕　个
布　块,幅,条,匹
布告　张,个
布景　堂,套,台,块,个
布鞋　双,只
步枪　支,枝,杆
步骤　个,种,(一)系列
部队　个,支
部门　个,种
部长　个,位,名

——C——

材料〔参考資料〕　个,份
菜①野菜　棵,株,蔸
　②料理　个,份,种,样,道
蚕　条,张
苍蝇　只,个
操场　个
草　棵,株,根(儿),墩,丛,茎,蔸
草地　块,片
草帽　个,顶,只
草鞋　只,双
厕所　个,座,只
插头　个,只
茶杯　个,套
茶馆　个,家,座
茶几　个,张
茶具　件,套,样
茶叶　种,级,捏,把
柴火　根,垛
产量　个,倍
产品　件,个
铲子　把
长袍儿　件,领
常识　个
肠子　根,条,段,截,芦
厂长　个,位,名
场面　个,种,幅
唱片(儿)　张,套,个
钞票　张,沓,叠,摞
车　辆,部,列,挂,班,趟
车床　台,个
车间　个
车票　张,沓
车厢　节,个
车站　个,座
衬衫　件,领
称呼　个,种
成分　个,种
成果　个,项,种,(一)系列
成绩　分,项,个
成就　个,(一)系列
城　座,个
城市　座,个
程度　个,种
秤　杆,台,个
池塘　个,口,眼
匙子　把
尺　把,根
翅膀　只,个,对,双
虫(子·儿)　条,个,只
抽屉　个,溜
绸子　块
臭虫　只,个,堆
出版社　个,家
初中　个,所
除夕　个
厨房　个,间
锄头　把
处所　个
畜牲　种,群
传统　个,种
船　条,只,艘,个
疮　个
窗户　扇,个,樘,槽
窗帘　块,个
床　张,个,层
床单　个,条
炊事员　个,位,名
锤子　把,个
春季　个
春节　个
春天　个
词①単語　个,条,组
　②詞〔し〕　首,句,阕
词典　本,部,套
刺刀　把
葱　棵,根,株,段,截
醋　滴
村子　个
锉　把

错误　个,分,(一)系列,种

——D——

打火机　个
大便　泡,堆
大车　辆,挂
大道　条
大豆①〈植〉　棵,株,蔸
　②〈榖〉　颗,粒
大会　个,届,次
大街　条
大陆　个,片
大麦　棵,株,蔸,墩,丛
大门　个,道,扇,樘,重 chóng
大米　粒
大炮　门,座,尊
大使　个,位,任
大使馆　个
大学　个,所,座
大学生　个,位,名
大衣　件
大雁　只,对,行
大夫 dàifu　个,位,名
代表　个,位,名
带子　根(儿),条,副
待遇　个,项,级,等,种
单位　个
担架　副,个
掸子　把,个
蛋糕　块,个
党　个,种
党员　个,位,名
刀　把,口,柄
岛　个,座
道理　个,(这·那·一)番,种,条,(一)系列
道路　条,段,股
稻草　根,棵,垛
稻子①〈植〉　棵,根,株,墩,蔸,丛
　②〈榖〉　粒
灯　盏,个
灯管　根,支,个
灯笼　个,只,盏,对
灯泡儿　个,只
灯罩　个
凳子　张,个,条
敌人　个,名,(一小)撮
笛子　枝,支,管,个
地　块,片
地板　块
地点　个
地方　个,块,片,(一)带
地雷　颗,个,枚
地理　门
地球　个
地区　个,(一)带
地图　张,幅,本,册,沓,卷
地址　个
地主　个,家,户
弟弟　个
弟兄　个
典型　个,类,种
点心　块,客,样,份
电报　份(儿),封,通,沓
电车　辆
电池　节,对,个,组
电灯　盏,个
电灯泡　个,只,烛
电话机　台,架,门,部
电流　(一)股
电扇　个,台
电视机　台,架,个,部
电台　个,家,座
电线　根,截,段,条
电影　个,场 chǎng,部
电影院　个,家,座,所
店员　个,位,名
垫子　个,块
碟子　个,只,对,套
钉子　个,颗,枚,根
东西　个,件,样
冬瓜①〈植〉　棵,株
　②〈菜〉　个
冬季　个
冬天　个
动物　只,对,种,类,样(儿),群,批
动物园　个
动作　个,种,组,套
洞　个
斗　个
豆腐　块,板
豆芽儿　根
豆油　滴
豆子　粒,颗,个
都市　个,座
肚子　个,只
缎子　块,卷
对象①恋人　个,位
　②对象　个
队伍　支,路,个
队员　个,位,名
队长　个,位,名

——E——

鹅　只,对
儿童　个,名
儿子　个
耳朵　个,只,对,双
耳环　个,只,对,副
二胡　把

——F——

法律　个,条,项,种
法院　个,座
法子　个,套,种
帆船　只,艘,条
番茄①〈植〉　棵,株
　②〈菜〉　个
翻译　个,位,名
范围　个
饭　顿,餐,份(儿),客,桌,口
饭店　家,个,座
饭盒　个
方法　个,套,(一)系列
方式　个,套
方向　个
方言　种,句,段,个
房间　个,套
房屋　所,座
房子　个,座,所,间,栋,幢,套
飞机　架,架次,班
飞机场　个,座
肥皂　块,条,联
肺　个,只
肺病　次,场
废话　句,段,通
坟　个,座,片
坟墓　个,座,片
粉笔　支,根,段,截
风　场,阵,股,丝,级
风车　台,架,个
风景　处
风琴　架,台,个
风俗　个
风箱　个
风筝　个,只
疯子　个
蜂蜜　滴
缝纫机　台,架,个
缝(儿) fèng(r)　条,道,个
佛像　个,座,尊
夫妻　对
夫人　个,位
服务员　个,位,名
符号　个
斧头　把,个
辅导员　个,位,名
父亲　个,位
妇女　个,位,名

——G——

盖(子·儿)　个
干饭　粒
甘薯①〈植〉　棵,株,蔸
　②〈菜〉　个
甘蔗①〈植〉　棵,株,蔸
　②〈菜〉　根,节,截
秆(子·儿)　截,根
感觉　个,种
感冒　次
感情　种
感想　个,种
乾部　个,位,名,级
缸(儿)　口,个
钢　块
钢笔　支,枝,管,杆
钢琴　台,架,个
钢材　根,块
高粱①〈植〉　棵,株,根
　②〈榖〉　粒
高射炮　门,座,尊
高巾　个,所
膏药　张,块,贴
糕　块
镐　把
稿子　篇,份,页
哥哥　个,位
胳臂　条,只,个,双
鸽子　只,对
歌(儿)　首,支,个,句,阕
歌曲　道,支,首,阕,段
革命　场,次,(一)辈子
根据　个
根(儿)　条
工厂　个,家,座,所,爿
工地　个,块,爿
工会　级,个
工具　件,样,个,套
工人　个,名,位
工序　道,个
工资　份,级
工作　件,项,个
弓　张
公安局　个
公公　个,位
公共汽车　辆,趟
公路　条,段
公民　个,位,名
公社　个
公事　件,桩
公司　个,家
公园　个,座
功课　门
功劳　个,份,分
宫殿　个,所,座
共产党　个
沟　条,道
钩(子·儿)　个
狗　条,只,窝
姑姑　个,位
姑娘　个,位
骨头　根,节,块
谷子①〈植〉　棵,株,根,墩,蔸,丛
　②〈榖〉　粒
鼓　个,面
故事　个,段,篇,则
故障　个,(一)系列,种
顾虑　个,(一)层,

付

(一)系列,种
瓜①〈植〉　棵,株,蔸
②〈菜〉　个,牙(儿),角(儿)
瓜子儿　颗,粒
挂面　根,子(儿),把
关口　道
关系　种
棺材　口,个,具
管子　根,段,截,节
光　道,条,丝,束,分,支
广场　个,片
规矩　个,条,项,套
规律　个,条,种
闺女　个
柜子　个
桂花①〈植〉　棵,株
②〈花〉　朵,枝
磙子　个
锅　口,个
国家　个,种
国庆节　个
果树　棵,株
果子　个,种

——H——

孩子　个,岁
海　个,片
海关　个
海军　个,支,队
函件　个,封,份
汉语　门
汉字　个,组,行,页
汗　滴
汗衫　件
汗珠(子)　颗,滴,串
好处　个,种
号码　个
合同　个,份,项
合作社　个
河　条,道
河堤　个,道,条
荷花①〈植〉　株,棵
②〈花〉　朵
核桃①〈植〉　棵,株
②〈果〉　个,颗
盒子　个,只
黑板　块
红领巾①ネッカチーフ　条
②ピオニール　个,名,队
红旗　面,杆
红糖　块
虹　条,道
喉咙　个
猴子　个,只,对
狐狸　只,个
胡琴　把
胡同　条,个
胡子　根,撇,撮,绺,把,部,蔸
湖　个
蝴蝶　块
护士　个,位,名
护照　个,本
花　朵,枝,瓣,束,簇,棵
花卷(儿)　个
花生　粒,颗,个,嘟噜
花生油　滴
花园　个,座,处
划子　个,只
滑车　个,种
化学　门,节
画(儿)　张,幅,帧,组,轴,卷
画报　本
画家　个,位,名
话　句,段,(一)席,(一)番,套,(一)串
槐树　棵,株
环境　个
幻灯　次,场
幻想　个
黄豆　粒,颗,个
黄瓜　条,根,段
蝗虫　只,群
谎话　句,段,套,(一)堆
灰　把,撮,层
灰尘　层
会场　个
会客室　个,间
会议　个,次,届,度
会员　个,名
馄饨　个
活动　个,项,种
火　团,把,堆,盆,炉
火柴　根,封,盒,包
火车　列,节,趟,次
火车头　个,台
火车站　个,座
火箭　支,枚
火箭炮　门,座,尊
伙食　种
货物　件,批,宗
霍乱　场,次

——J——

机关　个
机关枪　挺
机会　个,种,次
机器　台,个,架,部,套,台套,组
机械　种,批
肌肉　块
鸡　只,个,对,窝,笼
鸡蛋　个,只,枚
基础　个
集体　个
计划　个,项
记录　份,本,沓
记者　个,位,名
纪律　条,项
技工　个,位,名
技师　个,位,名
技术　门,项,套,种
技术员　个,位,名
季节　个
鲫鱼　条,尾,个
家　个
家具　件,样,套,堂,个
家属　个
家庭　个
家乡　个
架驶员　个,位,名
架子①たな　个,副
②組織　个
③格好　副
假期　个
肩膀(儿)　个,双
剪刀　把
碱　块,批
见解　个,(一)系列
毽子　个
箭　枝,支,束,把
剑　口,把,柄
江　条
将军　个,位,名
姜①〈植〉　棵,株
②同上の地下茎　块,片
酱油　滴
糨糊　滴,层
交易　笔,宗,项,种
胶鞋　只,双
角〔角つの〕　个,只,对,副
角落　个
饺子　个
脚　只,双
轿子　顶,乘,抬,个
教会　个
教师　个,位,名
教室　间,个
教授　个,位,名,级
教训　个,条,(一)系列,种
教育　种
教员　个,位,名
窖　个
阶级　个,种
街　条,道
节气　个
节目①演目　场,台
②(テレビの)番組　个,套,组
结果　个,种
结论　个,种
姐姐　个,位
姐妹　个
戒指　个,只,枚,对
金子　块,锭,开
筋　根,条
劲儿　把,股,把子
京剧　段,出,场,台
茎　根
经理　个,位,名
经验　个,条,套,种
精神　个,种,股
井　眼,口,个
警察　个,位,名
镜子　面,块,个
韭菜　棵,株,蔸,茬
酒　滴
舅父　个,位
舅母　个,位
局势　个
局长　个,位,名
菊花①〈植〉　棵,株,丛,蓬
②〈花〉　瓣,朵,束,簇
橘子①〈植〉　棵,株
②〈果〉　个,瓣,瓤(儿)
俱乐部　个,家
剧院　家,座,个
锯(子)　把
决心　个
军队　支,队,个
军官　个,位,名,级
军舰　艘,只,条
军长　个,位,名

——K——

开关　个
开水　滴
刊物　本,期
看法　个,点,种,套
炕　铺,个
科学　门
客人　位,个,起
客厅　个,间
课①授業　堂,节
②科目　门
课本　本,册,套
课程　门,种
坑　个
空军　个,支,队
空气　股,口
口袋(儿)　条,个,只
口号　个,句
口红　管,支
口琴　个
口哨儿　声
扣子　个,颗,枚,副
裤子　条
裤叉儿　条
会计　个,位,名

付

快板ㄦ　段,句,个
筷子　枝,支,根,双,把
筐(子)　个,副
矿山　个,座
扩音器　只,个

——L——

垃圾　堆
喇叭　个,支
腊烛　枝,支,根,截,封
篮球①<体>　场
　②同上の球　个,只
篮子　只,个
狼　只,条,个,窝
劳动节　个,次
老大爷　个,位
老虎　只,个,对
老师　个,位
老鼠　只,个,窝
老婆　个,位
老太太　个,位
老太婆　个,位
老头ㄦ　个,位
老乡　个,位
老鹰　只,对
烙饼　张,块,牙,角
雷　个,声
梨　个,只
犁　张
篱笆　道,个,圈
礼帽　顶,个
礼貌　个,种
礼堂　座,个
礼物　件,个,份,样
李子①<植>　棵,株
　②<果>　个,颗
理发馆　个,家(ㄦ)
理论　个,种,套
理想　个,种
理由　个,条,点,项,种,套,(一)系列
鲤鱼　条,尾,个
力量〔力〕　股,份,分
历史①歴史　个,段
　②歴史書　本,部,段,门
立场　个,种
利益　个,种
例子　个
栗子①<植>　棵,株
　②<果>　个,颗
痢疾　次
帘子　个,挂
连〔中隊〕　个
连长　个,位,名
镰刀　把
脸　张,个,副
脸盆　个,只
脸色　个,种

练习本　个,本
链子　根,条
粮食　颗,粒,批
列车　次,对,趟
邻居　个,位,户,家
铃　个,只
领袖　位,个
领子　个
留声机　台,个
硫磺　块
柳树　棵,株
楼房　个,座,栋,所,幢
楼梯　个,层,级
篓子　个,只
炉子　个
陆军　个,支,队
录像带　个,盒,盘
录音机　个,台,架
鹿　只,头,对
路　条,段
路线　条,个
露水　滴,颗
驴　头,条
旅馆　家,个,座
旅社　个,家
旅行　次
轮船　条,艘
轮子　只,个
萝卜①<植>　棵,株,蔸
　②<菜>　个
锣　面,个
锣鼓　套,副
箩筐　只,个
骡子　匹,头
骆驼　匹,峰,个
落花生①<植>　棵,株,蔸
　②<果>　个,粒(ㄦ),颗,嘟噜

——M——

妈妈　个,位
麻①<植>　棵,株,蔸
　②同上の繊維　缕,根,绺,团
麻雀　只,对,窝,巢,窠
麻绳　根,条,团,段
马　匹
马车　辆,架,挂
马达　台,个
码头　个,座
蚂蚁　个,只,窝,穴
买卖　注,票号
麦子①<植>　棵,株,蔸,丛,墩
　②<穀>　粒,批
馒头　个
猫　只,个,对,窝,胎
毛　根,绺,撮
毛笔　支,枝,管,杆

毛病　个,种
毛巾　条,块,方,打,罗
毛线　根,支,团,股,子(ㄦ),段,截
毛衣　件
矛盾　个,对,(一)系列,种,类
帽子　顶,个
眉毛　道,双,对
梅花　朵,枝,束,簇
煤　块,层
煤气　股
煤油　滴
妹妹　个,位
门　扇,个,道,重,樘
门口(ㄦ)　个
门联(ㄦ)　副,对(ㄦ)
门牌　个,块
梦　个,场
米　粒
米饭　粒
谜语　个,条,则,组
秘密　个,种
秘书　个,位,名
蜜　滴
蜜蜂　只,群,窝,箱
绵羊　只,头,腔,圈,栏
棉袄　件
棉花①<植>　棵,株,蔸,片
　②同上の繊維　朵,喷
棉纱　条,根,段,截,股,支,团
棉絮①綿花の繊維　团
　②布団わた　条,床
面包　块,片,个
面粉　团
面子　个,种
面条　根,子(ㄦ)
庙　座,个
民兵　个,名,队,支
民族　个,种
名胜　处,个
名义　个,种
名誉　个,种
名字　个
明信片　张,套,种,沓
命　条
命令　道,个,条,项
模范　个,位,名
蘑菇　朵,片,棵,个
墨　块,锭
墨水(ㄦ)　滴,管
磨　盘,个,眼,扇
模样　副,个
母亲　个,位
牡丹①<植>　棵,株,蔸,丛,墩
　②<花>　朵,枝,束,簇

木耳　朵,片,个
木工　个,名
木匠　个,名
木料　块
木炭　块
木头　块,根,条,截
目标　个
目的　个

——N——

奶　滴
奶奶　个,位
南瓜①<植>　棵,株,蔸
　②<菜>　个
脑袋　个,颗,只
内科　个
内容　个,项,点
能力　个,种
泥　块,团,滩,坨
呢子　块
碾子　盘,个
念头　个
鸟　只,个,对(ㄦ),笼,窝,巢,窠
尿　泡,(一)把
牛　头,条
牛奶　滴
牛肉　片(ㄦ),块
纽扣　个,颗,枚,副,套
农场　个
农村　个
农具　件,个,批,套
农民　个,位,名,户,家
女儿　个
女工　个,位,名
女婿　个,位
暖水瓶　个

——P——

耙子　个,把
排〔小隊〕　个
排长　个,位,名
牌〔カルタ〕　张,副,沓,盒
牌子〔看板〕　个,块
派出所　个
盘子　个,套
螃蟹　只,个,对,串
胖子　个
袍子　件,领
炮　门,座,尊
炮弹　个,颗,枚,发
炮艇　艘,只,条
喷雾器　个
朋友　个,位
皮　块,张,层
皮袄　件
皮带　根,条
皮肤　块
皮鞋　只,双
琵琶　面,个

付

脾气　个,种
劈柴　块
屁股　个
票　张,沓
乒乓球①〈体〉　局,盘,场
②同上の球　个
平原　个,片
苹果①〈植〉　棵,株
②〈果〉　个,牙(ル),块
瓶子　个
婆婆　个,位
扑克牌　张,副,沓,盒
铺盖　套
葡萄①〈植〉　棵,株,根,蔸
②〈果〉　粒,颗,串,挂,嘟噜
普通话　句,段(ル)
铺子　个,家(ル)

——Q——

妻子　个,位
棋　副,盘,步,局,着,招
棋子(ル)　个,颗,枚,副
旗(子)　面,杆
企业　个,家
气①息　口
②腹立ち　股
气味　股,种
气象　个,种
汽车　辆,部
汽水　滴
汽油　滴
铅笔　支,枝,根,杆,管,打,罗
前途　个,种
钳子　个,把
钱〔かね〕　分,个,笔
枪　枝,支,杆,条
墙　堵,垛,道
锹　把
桥　座,个
茄子①〈植〉　棵,株
②〈菜〉　个
亲戚　个,位,门,家,处
芹菜　棵,株,丛,根,个
琴①ピアノ等　架,台,个
②胡弓等　把,个
青菜　棵,株,蔸,个
青椒①〈植〉　棵,株,蔸
②〈菜〉　个,丝
青年　个,位,名,代
青蛙　只,个
氢弹　颗,枚
蜻蜓　只,个,对
情况　个
情形　个
情绪　种
秋季　个
秋千　个,副
球　个,打
球赛　次,场,局,盘
区　个
蛆　条,只,个
曲艺　种
圈子　个
权力　种,个
泉水　股,道,汪,泓,眼
拳头　个,只,双
缺点　个,分,种
裙子　条

——R——

人　个,帮,伙,口,家
人家　个,户,家
任务　项,个,件,种
日记　篇,段,本,页
日历　页,本
日子　个
荣誉　种,份
肉　块,片
褥子　个,床,条

——S——

塞子　个,只
三轮车　辆,部
伞　把
桑树　棵,株
嗓子　副,个,条
扫帚　把
森林　个,处,片
沙锅　个,口
砂子　粒,个,把,撮
筛子　个
山　座,道
山口　道,个
山脉　条,道
山坡　个
山羊　只,头,圈,栏
珊瑚　个,块
闪电　道
扇子　把
伤　处,块
伤疤　块,条,道,个
伤寒　次,场
商场　个,家,座
商店　个,家,爿,座
商品　个,件,样
商人　个,名
上级　个,名
上午　个
上衣　件
烧饼　个,块
勺子　把,个
芍药①〈植〉　棵,株
②〈花〉　朵,簇
少年　个,名
少先队　个
舌　条,个,根
蛇　条
社会　个,种
社员　个
设备　座,台,套
身体　个
神　个,位
神经　根,条,束
神经病　种
神仙　个,位
婶子　个,位
生产队　个
生活　种
生命　条
生物学　门
牲口　头,只,犋,栏
绳子　条,根,团,盘,段,截,股
省　个
省会　个
胜利　个,(一)系列
尸体　个,具
失败　个,(一)系列
师傅　个,位
师长　个,位
诗　首,句,行,段,节,组,本
诗歌　首,句,段,节,组
狮子　头,只,对
石板　块
石灰　块
石榴①〈植〉　棵,株
②〈果〉　个
石头　块
时代　个
时候　个,段
时期　个
屎　泡,(一)把
士兵　个,名
市场　个
世界　个
事故　个,起,次,(一)系列
事情　件,桩
事实　个,(一)系列
事业　项,份
柿子　个
收割机　台,架
收获　个
收据　张,个,本,沓
收入　笔,项
收音机　台,个
手　只,双,个
手表　块,只
手电筒　个,只
手工业　种
手巾　块,条
手绢(ル)　块,方,条,打
手榴弹　颗,个,枚
手枪　支,枝,把
手套　副,双,只
手腕子　个
手掌　个
手指头　个,根,只
手镯　个,只,对,副
首都　个
售货员　个,位,名
瘦子　个
书　本,册,部,卷,页,套,摞
书包　个
书店　家,个
书记　个,位,名
书架　个
叔叔　个,位
梳子　把
暑假　个
树　棵,株,蔸
树林　片,座
树枝　根,枝
数学　门
刷子　把,个
霜　场,层,次
水　滴,汪,成
水泵　台,个,只
水车　台,架,部
水管子　根,节,段
水果　种
水库　个,座
水龙头　个,只
水桶　个,只,副
丝　根,缕
司机　个,位,名
司令员　个,位,名
思想　种
松树　棵,株,行,排,片
速度　个,种
宿舍　个,间,排
塑像　个,座,尊
蒜　头,瓣(ル),挂
算盘　把,个
算术　门
隧道　个,孔,段,条
孙女　个
孙子　个
笋　片,块,个,根
唢呐　个,支
锁　把

——T——

塔　座,个
台阶　级,个,磴,层
太太　个,位
太阳　个
态度　个
痰　口,堆
汤　种,个,份
糖〔あめ玉〕　块,颗,粒

糖葫芦(儿)	个,串,支
桃花	朵,枝,束,簇
特点	个
梯子	个,架,张
蹄子	个,只
题	道,个
题目	个
体操	节,套
体育	节,堂,门
天空	个
天气	种
田地	块,片,爿
条件	个,种,项,(一)系列
条子	个,张,沓
调羹	个,只,把
跳蚤	只
铁	块
铁匠	个,名
铁路	条,段
铁丝	根,段,条,截,卷,团
通讯	篇
通讯社	个,家
通讯员	个,位,名
同事	个,位
同学	个,位
同志	个,位
铜	块
桶	个,只,对
头	个
头发	根,绺,撮,缕,丝,把,束,子(儿)
头巾	块,条,方,沓
图案	个,幅
图钉	个,枚
图画	张,幅
图书	本,册,套
图书馆	个,座
图章	个,颗,方,块,枚
图纸	张,份,套,沓
徒弟	个,名
土	把,撮,层,杯
土地	块,片,爿
兔子	只,对,窝
团体	个,种
团员	个,位,名
团长	个,位,名
腿	条,只,双
托儿所	个,家
拖拉机	台,个,部
唾沫	口
—W—	
娃娃	个
瓦	块,片,垄,垛
袜子	只,双,打
外公	个,位
外号	个
外科	个
外甥	个
弯子	个,道
豌豆①〈植〉	棵,株,蔸
②〈菜〉	粒,颗,批
玩具	个,件,套
玩笑	个,句
玩意儿	个,件
晚饭	顿,餐,份
晚会	个,次
晚上	个
碗	个,只,套,摞
网	个,张
网兜	个
围巾	条
尾巴	条,根
委员	个,位,名
委员会	个,届
卫星	颗,个
未来	(一)个
味(儿)	股
胃	个
文化馆	个,座
文件	个,份,叠
文艺	种
文章	篇,段
文字	种
蚊帐	顶,个,床
蚊子	只,个,团
问题	个,种,(一)系列
窝	个
窝头	个
乌龟	只,对
乌鸦	只,对
屋子	个,间
无线电	台,个
梧桐	棵,株
武器	件
物理	门
物品	件
物质	种,类
雾	场,团,层,片
—X—	
西瓜①〈植〉	棵,株,蔸
②〈果〉	个,块,牙,角
西红柿①〈植〉	棵,株,蔸
②〈菜〉	个
溪	条,道
稀饭	种
膝盖	个
习惯	个
席子	条,领,张,卷
媳妇	个,房
喜鹊	只,对
戏	出,台,个,场,幕,折
戏院	个,座
虾	只,个,对
霞	片,朵
下级	个,名
下午	个
夏季	个
夏天	个
先生	个,位
弦	根
线	条,根,股,支,轴,子(儿),绺,团,桄
县	个
县长	个,位,名
宪法	部
现象	种,类,个
乡	个
香①うず巻き線香	盘
②線香	支,根,子(儿)
香肠	根,片,段,截
香蕉①〈植〉	棵,株
②〈果〉	根,个,串,挂,把
香烟	支,根,盒,色,条,筒
香皂	块
箱子	个,口,只
想法	个,套,种,(一)系列
相片(儿)	张,帧,幅,沓
相声	个,段,组
项目	个
向日葵	棵,株,蔸
象	头,只
象棋①将棋	盘
②将棋のこま	副
项链	串(儿),挂,根(儿),条
消息	个,条,则,组
箫	枝,支,管
小辫儿	根,条,个,对
小道(儿)	条,股,段
小儿科	个
小孩儿	个
小姐	个,位
小麦①〈植〉	棵,株,蔸
②〈榖〉	粒
小米(儿)	粒
小朋友	个,队
小说	篇,本,部
小偷(儿)	个,伙
小学	个,座,所
小学生	个,名,队
小组	个
校长	个,位,名,任
笑话(儿)	个,句,段,篇,本
笑脸(儿)	张,(一)副
笑容	(一)丝,(一)副
蝎子	只,条
鞋	双,只
血	滴,摊,片
心	颗,个,条
心理	种
心意	(一)片,(一)番,(一)份
心脏	颗,个
新年	个
新闻	条,则,个,组,版
信	封,沓
信封	个,沓,封,打
信筒	个
信箱	个,只
信心	个
信纸	张,页,本,沓
星〔ほし〕	颗,个
星期	个
行李	件,个
行为	个,(一)系列
形式	个
形势	种
杏仁	个,颗
杏子(儿)	个
性命	条
性情	个,种
性子	个,种
姓	个,种
姓名	个
凶器	件,把
兄弟	个,位
胸脯(儿)	个
熊	只,头,对
熊猫	只,对
修养	个,种
袖子	个,只,对
锈	层,块,片
靴子	只,双
学生	个,名
学校	所,个,座
学问	门,种
学员	个,名,班
学院	个,座,所
雪	场,片,层,团
—Y—	
鸭子	只,个,对
牙齿	颗,个,排,口,只
牙膏	支,管
牙刷(儿)	把
芽(儿)	棵,根(儿),个
烟①けむり	股,缕,团
②タバコ	支,枝,根,包,盒,筒,箱
烟筒	个,节,种
盐	粒,种,撮,捏
颜色	种
眼光	种
眼睛	只,个,双,对
眼镜(儿)	副
眼泪	滴,串,(一·两)行,(两)汪,(一)把

演员　个,名
砚台　块,个,方
雁子　只,行,群
燕子　只,对,窝,窠,巢
秧苗　根,棵,株,蔸,墩,丛
羊　只,头
羊肉　片,块
阳光　丝,道,片
杨柳　棵,株,行,排,片
样子　个
腰　个
腰带　根,条
药①漢方薬　副,服,剂,味,丸
②錠剤　片,粒
药房(儿)　张,个,沓
钥匙　把,串,嘟噜
爷爷　个,位
野兽　头
业务　项
叶子　片,张
衣服　件,身,套,件套
医生　个,位,名
医院　所,家,个,座
仪器　台,架,件
仪式　项
椅子　把,个,对
义务　个,条,项
艺术　门,种
艺术家　个,位,名
意见　个,条,点,(一)系列
意义　个,(双)重
阴天　个
音乐　种
银行　个,所,家,座
银子　块,锭,封
印象　个
英雄　个,位
樱桃①<植>　棵,株
②<果>　个,颗
营〔大隊〕　个
营长　个,位,名
影片　部,个
影子　条,个,道
用处　个,种
优点　个,条
邮递员　个,位,名
邮电局　个,所,家
邮局　个,所,家
邮票　张,枚,套
油　滴,层,汪
油灯　个,盏
游行　次
友谊　种
幼儿园　个,所,座
鱼　条,尾,块

鱼网　个,副,张
羽毛球①<体>　场
②同上の羽根　个,只
雨　阵,场,滴,丝
雨伞　把
雨衣　件
语法　个
语言　个
语文　门
玉　块
玉米①<植>　棵,株
②<菜>　粒,颗
芋头①<植>　棵,株
②<菜>　个
浴室　个,间
鸳鸯　对,只,个
元旦　个
元帅　个,位,名
原稿　篇,本
原料　种,类,批
原因　个,种,(一)系列
原则　个,项,条
原子　个
原子弹　个,颗,枚
圆珠笔　支,枝,杆,管
缘故　个,种,层
院长　个,位,名,任
院子　个,进
约会(儿)　个,次
月饼　个,块,牙,角
月季〔コウシンバラの花〕　朵,枝,束,簇
月亮　个,(一)轮
月台　个
月牙(儿)　(一)钩,(一)弯
乐器　件
乐曲　首,支,段,个
岳父　个,位
岳母　个,位
云〔雲〕　朵,块,片,团
运动①(体育)運動　场,项
②(政治)運動　场,次,个
运动场　个
运动员　个,位,名,级
运气　种,个
熨斗　个,种

——Z——

杂技　场,次
杂志　本,份,期,卷
灾荒　场,次
凿子　个,把
早晨　个
早饭　顿,餐
枣儿　个,颗,枚,挂
澡堂　个
灶　个,座

责任　个,种
贼　个,伙,窝
炸弹　颗,个,枚
债务　项,笔
展览会　个,届
战斗　场,次,个
战士　个,位,名
战线　条
战争　场,次
丈夫　个,位
丈母娘　个,位
帐　本,笔
招牌　个,块
照相机　架,个
哲学　门
褶子　条,道,个
针儿　根,个,枚
针灸　次
珍宝　个,件
珍珠　粒,颗,个,串
枕头　个,对
疹子　个,片
蒸笼　个,摞
蒸汽　股,缕
证据　个
政策　项,个,条
政党　个
政府　个,届,级
政委　个,位,名
支部　个
支票　张,沓,本
芝麻①<植>　棵,株
②同上の種　粒,个,捏,把,撮
枝子　根,截
知识　门
蜘蛛　只,网
指甲　个,块
侄女　个
侄子　个
职业　项,个
职员　个,名
植物　棵,株,丛,墩,蔸
纸　张,片,刀,沓
纸烟　根,支,棵,条,盒,包,筒
志气　种
制度　条,项,个,套,种
制服　件,身,套,件套
中秋节　个
中午　个
中文　门
中心　个
中学　个,所
中学生　个,名
中医　个,位,名
钟　个,座,具
钟楼　座,个

钟头　个
种类　个
种子　颗,粒,级
珠子　粒,颗,串,挂
猪　口,头,只,窝,栏,圈
猪肉　块,片(儿),扇
竹子　根,棵,株,节,截,簇,竿,丛
竹笋　根
主人　个,位,名
主任　个,位,名
主席　个,位,名
主义　个,种
主意　个,种,套
主张　项,个,种
住处　个
柱子　根
砖　块,摞,窑,堆,垛
庄稼　块,片,茬,季,种,造
锥子　把,个
桌子　张,个
滋味(儿)　种
子弹　粒,颗,发,枚,挂
字　个,行,笔
字典　本,部,套
字母　个,行
自来水　个,套
自行车　辆,部
自由　个,种
鬃毛　根,撮,团
走廊　条,个,道,段
足球①<体>　场,次
②同上の球　个,只
组长　个,位,名
祖国　个
祖父　个,位
祖母　个,位
钻　台,把,个
钻石　粒,颗,块,枚
嘴　张,个
嘴巴　张,个
嘴唇　个,片
罪过　个,种
作家　个,位,名
作业　项,本,次
坐位　个,排,行,溜(儿)
座谈会　个,次

VI　新訂正音表

本表は1985年12月国家語言文字工作委員会·国家教育委員会·広播電視部公布の《普通话导读词审音表》および《修订稿摘要》に基づき，修訂を加えられた漢字の発音について整理をおこなったものである。

—表の見方—

1)見出しの漢字は審音の対象となった文字を表す。
2)一・二の(旧音)は修訂を経て旧音となったものを表す。
3)一の(審訂音)は従来の異読音であり，廃止された旧音はこの音に統合される。
4)二の(審訂音)は新たに審訂された別音であり，一と区別する。
5)(例語・注)は審音の対象となった例語とその修訂音，および説明である。
6)一·二の審訂音に続く漢数字㊀㊁(例えば骨 gū㊀)は本書本文の親字番号と一致し，別に異読音のあることを示す。注 ☞本文…によって本文を参照されたい。
7)三の㊀㊁はその文字の異読音を表し，改音される例語をあとに示した。
8)三・2の〈書〉〈口〉は書面語音・口語音であることを表す。
9)注 ☞本表…とあるものは，発音の統合（一）と意味による読み分けの変更（三·1）が同時におこなわれたものであり，相互に参照されたい。
10)見出し字に＊印のあるものは，《新华字典》(1979年版)と《现代汉语词典》(1983年版)の発音の不一致が新たに統合されたものである。
11)一の‘岐’における審訂音は《新华字典》1990年重排本の記述により整理をおこなった。

一、発音が統合されたもの

	(旧音)	(審訂音)	(例語・注)
呆	ái	→dāi	呆板 dāibǎn
魄	bó,tuò	→pò	落魄 luòpò 注 luòbó ‘落泊’，luòtuò は‘落拓’と書く
橙	chén	→chéng	橙子 chéngzi
闯	chuàng	→chuǎng	闯荡 chuǎngdàng
从	cōng	→cóng	从容 cóngróng
妨	fāng	→fáng	不妨 bùfáng
幅	fǔ	→fú	幅ㄦ fúr
骨	gú	→gǔ㊀	骨头 gǔtou 注 ☞本文 gū㊁
*汲	jī	→jí	
脊	jí	→jǐ	脊梁 jǐliang
嗟	juē	→jiē	嗟叹 jiētàn
框	kuāng	→kuàng	框框 kuàngkuang
蓝	la	→lán	苤蓝 piělán（又）piělan
擂	lēi	→léi㊁	注 ☞本表三·1 ‘擂’
*拎	lǐng	→līn	
*岐	líng	→léng	
牤	máng	→māng	注 máng は俗音，採用せず
盟	míng	→méng	盟誓 méngshì
摸	mó	→mō	摸棱 mōléng
绕	rǎo	→rào	缠绕 chánrào
挼	ruá	→ruó	
*霰	sǎn	→xiàn	霰弹 xiàndàn
胜	shēng	→shèng	胜任 shèngrèn
芒	wáng	→máng	麦芒 màimáng
往	wàng	→wǎng	注 介詞の場合も wǎng
萎	wēi	→wěi	气萎 qìwěi
唯	wěi	→wéi	唯唯诺诺 wéiwéinuònuò
寻	xín	→xún	寻思 xúnsī
沿	yàn	→yán	河沿 héyán
荫	yīn	→yìn	荫蔽 yìnbì 注 ‘林荫’ ‘树荫’ は‘林阴 línyīn’ ‘树阴 shùyīn’ と書く
*猹	zhā	→chá	
侦	zhēng	→zhēn	侦察 zhēnchá
掷	zhī	→zhì	掷色子 zhì shǎizi
指	zhī	→zhǐ	指甲 zhǐjia
	zhí	→zhǐ	指头 zhǐtou
作	zuó	→zuò㊀	注 ‘作践’ ‘作料’ ‘作兴’ などの ‘作’ はすべて zuò ☞本表三 ‘作’

付

二、新たに改音されたもの

	(旧音)	(審訂音)	(例語・注)
绩	jī	→jì	成绩 chéngjì
迹	jī	→jì	踪迹 zōngjì
潦	liǎo	→liáo㊁	潦草 liáocǎo 注 ☞本文 lǎo㊀
眯	mǐ	→mí㊁	眯眼 míyǎn 注 ☞本文 mī㊀
嬷	mā	→mó	嬷嬷 mómo
澎	pēng	→péng	澎湃 péngpài
槭	qī	→qì	槭树 qìshù
啥	shà	→shá	为啥 wèishá
哮	xiāo	→xiào	咆哮 páoxiào
驯	xún	→xùn	驯服 xùnfú
帧	zhèng	→zhēn	装帧 zhuāngzhēn
卓	zhuō	→zhuó	卓见 zhuójiàn
凿	zuò	→záo	穿凿 chuānzáo

三、その他

1、異読音の意味による読み分けを明確にしたもの

	(発音)	(意味)	(例語・注)
臭	㊀chòu	臭い	乳臭 rǔchòu→rǔxiù
	㊁xiù	におい	铜臭 tóngchòu→tóngxiù
葛	㊀gé		诸葛 Zhūgé→Zhūgě
	㊁gě	単姓・複姓	
过	㊀guò		注 '过费' '过分' '过福' '过逾' などの '过' は guō→guò
	㊁guō	姓	
擂	㊀lèi	'擂台' '打擂' のみ	擂鼓 lèigǔ→léigǔ 注 ☞本表一 '擂'
	㊁léi		
秘	㊀mì		便秘 biànbì→biànmì
	㊁bì	'秘鲁' のみ	
任	㊀rèn		注 姓,地名をrènとするは誤り
	㊁rén	姓,地名	
苫	㊀shān	〔名〕	苫布 shānbù→shànbù
	㊁shàn	〔動〕	
筑	㊀zhù		注 古楽器名は zhú→zhù
	㊁zhú	貴陽市別名のみ	
作	㊀zuò		注 '自作自受' '作弄' '作死' '作揖' などの '作' は zuō→zuò ☞本表一 '作'
	㊁zuō	'作坊' のみ	

2、書面語音と口語音を認めたもの

	(発音)		(例語・注)
曝	㊀pù	〈書〉	曝光 pùguāng→bàoguāng
	㊁bào	〈口〉	注 俗音 bào は新たに異読音として認める
荨	㊀qián	〈書〉	荨麻疹 qiánmázhēn→xúnmázhēn
	㊁xún	〈口〉	注 俗音 xún は新たに異読音として認める
杉	㊀shān	〈書〉	红杉 hóngshān 〈書〉
	㊁shā	〈口〉	hóngshā 〈口〉
螫	㊀shì	〈書〉	
	㊁zhē	〈口〉	
血	㊀xuè	〈書〉	出血 chūxuè 〈書〉
	㊁xiě	〈口〉	chūxiě 〈口〉
钥	㊀yuè	〈書〉	销钥 suǒyuè 〈書〉
	㊁yào	〈口〉	suǒyào 〈口〉

Ⅶ　化学元素表

番号	中国名	拼音	記号	日本名
1	氢	qīng	H	水素
2	氦	hài	He	ヘリウム
3	锂	lǐ	Li	リチウム
4	铍	pí	Be	ベリリウム
5	硼	péng	B	ホウ素
6	碳	tàn	C	炭素
7	氮	dàn	N	窒素
8	氧	yǎng	O	酸素
9	氟	fú	F	フッ素
10	氖	nǎi	Ne	ネオン
11	钠	nà	Na	ナトリウム
12	镁	měi	Mg	マグネシウム
13	铝	lǚ	Al	アルミニウム
14	硅	guī	Si	ケイ素
15	磷	lín	P	リン
16	硫	liú	S	イオウ
17	氯	lǜ	Cl	塩素
18	氩	yà	Ar	アルゴン
19	钾	jiǎ	K	カリウム
20	钙	gài	Ca	カルシウム
21	钪	kàng	Sc	スカンジウム
22	钛	tài	Ti	チタン
23	钒	fán	V	バナジウム
24	铬	gè	Cr	クロム
25	锰	měng	Mn	マンガン
26	铁	tiě	Fe	鉄
27	钴	gǔ	Co	コバルト
28	镍	niè	Ni	ニッケル
29	铜	tóng	Cu	銅
30	锌	xīn	Zn	亜鉛
31	镓	jiā	Ga	ガリウム
32	锗	zhě	Ge	ゲルマニウム
33	砷	shēn	As	ヒ素
34	硒	xī	Se	セレン
35	溴	xiù	Br	臭素
36	氪	kè	Kr	クリプトン
37	铷	rú	Rb	ルビジウム
38	锶	sī	Sr	ストロンチウム
39	钇	yǐ	Y	イットリウム
40	锆	gào	Zr	ジルコニウム
41	铌	ní	Nb	ニオブ
42	钼	mù	Mo	モリブデン
43	锝	dé	Tc	テクネチウム
44	钌	liǎo	Ru	ルテニウム
45	铑	lǎo	Rh	ロジウム
46	钯	bǎ	Pd	パラジウム
47	银	yín	Ag	銀
48	镉	gé	Cd	カドミウム
49	铟	yīn	In	インジウム
50	锡	xī	Sn	スズ
51	锑	tī	Sb	アンチモン
52	碲	dì	Te	テルル
53	碘	diǎn	I	ヨウ素
54	氙	xiān	Xe	キセノン
55	铯	sè	Cs	セシウム
56	钡	bèi	Ba	バリウム
57	镧	lán	La	ランタン
58	铈	shì	Ce	セリウム
59	镨	pǔ	Pr	プラセオジム
60	钕	nǚ	Nd	ネオジム
61	钷	pǒ	Pm	プロメチウム
62	钐	shān	Sm	サマリウム
63	铕	yǒu	Eu	ユーロピウム
64	钆	gá	Gd	ガドリニウム
65	铽	tè	Tb	テルビウム
66	镝	dī	Dy	ジスプロシウム
67	钬	huǒ	Ho	ホルミウム
68	铒	ěr	Er	エルビウム
69	铥	diū	Tm	ツリウム
70	镱	yì	Yb	イッテルビウム
71	镥	lǔ	Lu	ルテチウム
72	铪	hā	Hf	ハフニウム
73	钽	tǎn	Ta	タンタル
74	钨	wū	W	タングステン
75	铼	lái	Re	レニウム
76	锇	é	Os	オスミウム
77	铱	yī	Ir	イリジウム
78	铂	bó	Pt	白金
79	金	jīn	Au	金
80	汞	gǒng	Hg	水銀
81	铊	tā	Tl	タリウム
82	铅	qiān	Pb	鉛
83	铋	bì	Bi	ビスマス
84	钋	pō	Po	ポロニウム
85	砹	ài	At	アスタチン
86	氡	dōng	Rn	ラドン
87	钫	fāng	Fr	フランシウム
88	镭	léi	Ra	ラジウム
89	锕	ā	Ac	アクチニウム
90	钍	tǔ	Th	トリウム
91	镤	pú	Pa	プロトアクチニウム
92	铀	yóu	U	ウラン
93	镎	ná	Np	ネプツニウム
94	钚	bù	Pu	プルトニウム
95	镅	méi	Am	アメリシウム
96	锔	jú	Cm	キュリウム
97	锫	péi	Bk	バークリウム
98	锎	kāi	Cf	カリホルニウム
99	锿	āi	Es	アインシュタイニウム
100	镄	fèi	Fm	フェルミウム
101	钔	mén	Md	メンデレビウム
102	锘	nuò	No	ノーベリウム
103	铹	láo	Lr	ローレンシウム

Ⅷ　簡体字表（日中字形対照表）

本表は、1986年中国国務院公布の《简化字总表》に示される簡体字を拼音字母順に排列し、繁体字およびそれに対応する日本の常用漢字を併記したものである。繁体字は旧字体を用い〔　〕で示す。日本漢字は、簡体字・繁体字と字形を異にするものを掲げ(　)で示し、共通する字形については表記を省略した。

A

a
锕〔錒〕
ai
锿〔　〕
皑〔皚〕
霭〔靄〕
蔼〔藹〕
爱〔愛〕
叆〔靉〕
瑷〔璦〕
嗳〔噯〕
暧〔曖〕
嫒〔嬡〕
碍〔礙〕
an
谙〔諳〕
鹌〔鵪〕
铵〔銨〕
ang
肮〔骯〕
ao
鳌〔鰲〕
骜〔驁〕
袄〔襖〕

B

ba
鲅〔鮁〕
钯〔鈀〕
坝〔壩〕
罢〔罷〕
䎬〔䎱〕
bai
摆〔擺〕
　〔襬〕
败〔敗〕
ban
颁〔頒〕
板〔闆〕
绊〔絆〕
办〔辦〕
bang
帮〔幫〕
绑〔綁〕
谤〔謗〕
镑〔鎊〕
bao
龅〔齙〕
宝〔寶〕　(宝)
饱〔飽〕　(飽)
鸨〔鴇〕
报〔報〕
鲍〔鮑〕
bei
惫〔憊〕
辈〔輩〕
贝〔貝〕
钡〔鋇〕
狈〔狽〕
备〔備〕
呗〔唄〕
ben
锛〔錛〕
贲〔賁〕
beng
绷〔綳〕
镚〔鏰〕
bi
笔〔筆〕
铋〔鉍〕
贲〔賁〕
毕〔畢〕
哔〔嗶〕
筚〔篳〕
荜〔蓽〕
跸〔蹕〕
滗〔潷〕
币〔幣〕　(幣)
闭〔閉〕
毙〔斃〕
bian
鳊〔鯿〕
编〔編〕　(編)
边〔邊〕　(辺)
笾〔籩〕
贬〔貶〕
辩〔辯〕　(弁)
辫〔辮〕
变〔變〕　(変)
biao
镳〔鑣〕
标〔標〕
骠〔驃〕
镖〔鏢〕
飙〔飆〕
表〔錶〕
鳔〔鰾〕
bie
鳖〔鱉〕
瘪〔癟〕
别〔彆〕　(別)
bin
宾〔賓〕　(賓)
滨〔濱〕　(浜)
槟〔檳〕
傧〔儐〕
缤〔繽〕
镔〔鑌〕
濒〔瀕〕
鬓〔鬢〕
摈〔擯〕
殡〔殯〕
膑〔臏〕
髌〔髕〕
bing
槟〔檳〕
饼〔餅〕
bo
饽〔餑〕
钵〔鉢〕
拨〔撥〕
鹁〔鵓〕
馎〔餺〕
钹〔鈸〕
驳〔駁〕
铂〔鉑〕
卜〔蔔〕
bu
补〔補〕
钚〔鈈〕

C

cai
才〔纔〕　(才)
财〔財〕
can
参〔參〕
骖〔驂〕
蚕〔蠶〕　(蚕)
惭〔慚〕
残〔殘〕　(残)
惨〔慘〕
穇〔穇〕
灿〔燦〕
cang
仓〔倉〕
沧〔滄〕
苍〔蒼〕
伧〔傖〕
鸧〔鶬〕
舱〔艙〕
ce
测〔測〕
恻〔惻〕
厕〔廁〕
侧〔側〕
cen
参〔參〕
ceng
层〔層〕　(層)
cha
馇〔餷〕
锸〔鍤〕
镲〔　〕
诧〔詫〕
chai
钗〔釵〕
侪〔儕〕
虿〔蠆〕
chan
搀〔攙〕
掺〔摻〕
觇〔覘〕
缠〔纏〕
禅〔禪〕　(禅)
蝉〔蟬〕
婵〔嬋〕
谗〔讒〕
馋〔饞〕
产〔產〕　(産)
浐〔滻〕
铲〔鏟〕
蒇〔蕆〕
阐〔闡〕
冁〔囅〕
谄〔諂〕
颤〔顫〕
忏〔懺〕
刬〔剗〕
chang
伥〔倀〕
阊〔閶〕
鲳〔鯧〕
尝〔嘗〕
偿〔償〕
鲿〔鱨〕
长〔長〕
肠〔腸〕
场〔場〕
厂〔廠〕
怅〔悵〕
畅〔暢〕
chao
钞〔鈔〕
che
车〔車〕
砗〔硨〕
彻〔徹〕
chen
谌〔諶〕
尘〔塵〕
陈〔陳〕
碜〔磣〕
榇〔櫬〕
衬〔襯〕
谶〔讖〕
称〔稱〕　(称)
龀〔齔〕
cheng
柽〔檉〕
蛏〔蟶〕
铛〔鐺〕
赪〔赬〕
称〔稱〕　(称)
枨〔棖〕
诚〔誠〕
惩〔懲〕　(懲)
骋〔騁〕
chi
鸱〔鴟〕
迟〔遲〕　(遅)
驰〔馳〕
齿〔齒〕　(歯)
炽〔熾〕
饬〔飭〕
chong
冲〔衝〕
　〔沖〕
虫〔蟲〕
宠〔寵〕
铳〔銃〕

付

chou
䌷〔紬〕
畴〔疇〕
筹〔籌〕
踌〔躊〕
俦〔儔〕
雠〔讎〕
绸〔綢〕
丑〔醜〕
chu
出〔齣〕
锄〔鋤〕
刍〔芻〕
雏〔雛〕
储〔儲〕
础〔礎〕
处〔處〕（処）
绌〔絀〕
触〔觸〕（触）
chuai
𫔶〔䦤〕
chuan
传〔傳〕（伝）
钏〔釧〕
chuang
疮〔瘡〕
闯〔闖〕
怆〔愴〕
创〔創〕
chui
锤〔錘〕
chun
䲠〔鰆〕
鹑〔鶉〕
纯〔純〕
莼〔蒓〕
chuo
绰〔綽〕
龊〔齪〕
辍〔輟〕
ci
鹚〔鷀〕
辞〔辭〕（辞）
词〔詞〕
赐〔賜〕
cong
聪〔聰〕（聡）
骢〔驄〕
枞〔樅〕
苁〔蓯〕
从〔從〕（従）
丛〔叢〕
cou
辏〔輳〕
cuan
撺〔攛〕
蹿〔躥〕
镩〔鑹〕
攒〔攢〕
窜〔竄〕
cui
缞〔縗〕
cuo
鹾〔鹺〕
错〔錯〕
锉〔銼〕

D

da
达〔達〕（達）
哒〔噠〕
鞑〔韃〕
dai
贷〔貸〕
绐〔紿〕
带〔帶〕（帯）
叇〔靆〕
dan
单〔單〕（単）
担〔擔〕
殚〔殫〕
箪〔簞〕
郸〔鄲〕
掸〔撣〕
胆〔膽〕
赕〔賧〕
惮〔憚〕
瘅〔癉〕
弹〔彈〕（弾）
诞〔誕〕
dang
裆〔襠〕
铛〔鐺〕
当〔當〕
〔噹〕
党〔黨〕
谠〔讜〕
挡〔擋〕
档〔檔〕
砀〔碭〕
荡〔蕩〕
dao
鱽〔魛〕
祷〔禱〕
岛〔島〕
捣〔搗〕
导〔導〕（導）
de
锝〔 〕
deng
灯〔燈〕
镫〔鐙〕
邓〔鄧〕
di
镝〔鏑〕
觌〔覿〕
籴〔糴〕
敌〔敵〕（敵）
涤〔滌〕
诋〔詆〕
谛〔諦〕
递〔遞〕（逓）
dian
颠〔顛〕
癫〔癲〕
巅〔巔〕
点〔點〕
淀〔澱〕
垫〔墊〕
电〔電〕
钿〔鈿〕
diao
鲷〔鯛〕（鯛）
铫〔銚〕
锅〔鍋〕
鸾〔鳥〕
钓〔釣〕
调〔調〕（調）
die
谍〔諜〕
鲽〔鰈〕
绖〔絰〕
ding
钉〔釘〕
顶〔頂〕
订〔訂〕
锭〔錠〕
diu
铥〔 〕
dong
东〔東〕
鸫〔鶇〕
岽〔崬〕
冬〔鼕〕
动〔動〕
（働）
冻〔凍〕
栋〔棟〕
胨〔腖〕
dou
钭〔鈄〕
斗〔鬥〕（闘）
窦〔竇〕
du
读〔讀〕（読）
渎〔瀆〕
椟〔櫝〕
黩〔黷〕
犊〔犢〕
牍〔牘〕
独〔獨〕
赌〔賭〕
笃〔篤〕
镀〔鍍〕
duan
断〔斷〕
锻〔鍛〕
缎〔緞〕
簖〔籪〕
dui
怼〔懟〕
对〔對〕（対）
队〔隊〕（隊）
dun
吨〔噸〕
镦〔鐓〕
趸〔躉〕
钝〔鈍〕
顿〔頓〕
duo
夺〔奪〕
铎〔鐸〕
驮〔馱〕（駄）
堕〔墮〕
饳〔飿〕

E

e
额〔額〕
锇〔鋨〕
鹅〔鵝〕
讹〔訛〕
恶〔惡〕（悪）
〔噁〕
垩〔堊〕
轭〔軛〕
谔〔諤〕
鹗〔鶚〕
鳄〔鱷〕
锷〔鍔〕
饿〔餓〕（餓）
ê
诶〔誒〕
er
儿〔兒〕（児）
鸸〔鴯〕
饵〔餌〕
铒〔鉺〕
尔〔爾〕
迩〔邇〕
贰〔貳〕（弐）

F

fa
发〔發〕（発）
〔髮〕（髪）
罚〔罰〕
阀〔閥〕
fan
矾〔礬〕
钒〔釩〕
贩〔販〕
烦〔煩〕
饭〔飯〕（飯）
范〔範〕
fang
钫〔鈁〕
鲂〔魴〕
访〔訪〕
纺〔紡〕
fei
绯〔緋〕
鲱〔鯡〕
飞〔飛〕
废〔廢〕（廃）
费〔費〕
镄〔 〕
fen
纷〔紛〕
坟〔墳〕
豮〔豶〕
粪〔糞〕
愤〔憤〕
偾〔僨〕
奋〔奮〕
feng
丰〔豐〕（豊）
沣〔灃〕
锋〔鋒〕
风〔風〕
沨〔渢〕
疯〔瘋〕
枫〔楓〕
砜〔碸〕
冯〔馮〕
缝〔縫〕（縫）
讽〔諷〕
凤〔鳳〕
赗〔賵〕
fu
麸〔麩〕
肤〔膚〕
辐〔輻〕
韨〔韍〕
绂〔紱〕
凫〔鳧〕
绋〔紼〕
辅〔輔〕
抚〔撫〕
赋〔賦〕
赙〔賻〕
缚〔縛〕（縛）
讣〔訃〕
复〔復〕
〔複〕
鳆〔鰒〕
驸〔駙〕
鲋〔鮒〕
负〔負〕（負）
妇〔婦〕（婦）

G

ga

钆〔釓〕

gai

该〔該〕（該）
赅〔賅〕
盖〔蓋〕
钙〔 〕

gan

干〔乾〕
〔幹〕
尴〔尷〕
赶〔趕〕
赣〔贛〕
绀〔紺〕

gang

冈〔岡〕
刚〔剛〕
㭎〔棡〕
纲〔綱〕
钢〔鋼〕
㧏〔掆〕
岗〔崗〕

gao

镐〔鎬〕
缟〔縞〕
诰〔誥〕
锆〔 〕

ge

鸽〔鴿〕
搁〔擱〕
镉〔鎘〕
颌〔頜〕
阁〔閣〕
个〔個〕
铬〔鉻〕

gei

给〔給〕

geng

赓〔賡〕
鹒〔鶊〕
鲠〔鯁〕
绠〔綆〕

gong

龚〔龔〕
巩〔鞏〕
贡〔貢〕
唝〔嗊〕

gou

缑〔緱〕
沟〔溝〕（溝）
钩〔鉤〕
觏〔覯〕
诟〔詬〕
构〔構〕（構）
购〔購〕（購）

gu

轱〔軲〕
鸪〔鴣〕
诂〔詁〕
钴〔鈷〕
贾〔賈〕
蛊〔蠱〕
毂〔轂〕
馉〔餶〕
鹘〔鶻〕
谷〔穀〕（穀）
鹄〔鵠〕
顾〔顧〕
锢〔錮〕

gua

刮〔颳〕
鸹〔鴰〕
剐〔剮〕
诖〔詿〕

guan

关〔關〕（関）
纶〔綸〕
鳏〔鰥〕
观〔觀〕（観）
馆〔館〕（館）
鹳〔鸛〕
贯〔貫〕
惯〔慣〕
掼〔摜〕

guang

广〔廣〕（広）
犷〔獷〕

gui

妫〔媯〕
规〔規〕
鲑〔鮭〕
闺〔閨〕
归〔歸〕（帰）
龟〔龜〕（亀）
轨〔軌〕
匦〔匭〕
诡〔詭〕
鳜〔鱖〕
柜〔櫃〕
贵〔貴〕
刿〔劌〕
桧〔檜〕
刽〔劊〕

gun

辊〔輥〕
绲〔緄〕
鲧〔鯀〕

guo

涡〔渦〕
埚〔堝〕
锅〔鍋〕
蝈〔蟈〕
国〔國〕
掴〔摑〕
帼〔幗〕
馃〔餜〕
腘〔膕〕
过〔過〕（過）

H

ha

铪〔鉿〕

hai

还〔還〕（還）
骇〔駭〕

han

顸〔頇〕
韩〔韓〕
阚〔闞〕
汉〔漢〕（漢）
颔〔頷〕

hang

绗〔絎〕
颃〔頏〕

hao

颢〔顥〕
灏〔灝〕
号〔號〕

he

诃〔訶〕
阂〔閡〕
阖〔闔〕
鹖〔鶡〕
颌〔頜〕
饸〔餄〕
合〔閤〕
纥〔紇〕
鹤〔鶴〕
贺〔賀〕
吓〔嚇〕

heng

鸻〔鴴〕

hong

轰〔轟〕
黉〔黌〕
鸿〔鴻〕
红〔紅〕
荭〔葒〕
讧〔訌〕

hou

后〔後〕
鲎〔鱟〕

hu

轷〔軤〕
壶〔壺〕
胡〔鬍〕
鹕〔鶘〕
鹄〔鵠〕
鹘〔鶻〕
浒〔滸〕
沪〔滬〕
护〔護〕（護）

hua

华〔華〕（華）
骅〔驊〕
哗〔嘩〕
铧〔鏵〕
画〔畫〕（画）
婳〔嫿〕
划〔劃〕
桦〔樺〕
话〔話〕

huai

怀〔懷〕（懐）
坏〔壞〕（壊）

huan

欢〔歡〕（歓）
还〔還〕（還）
环〔環〕
缳〔繯〕
镮〔鐶〕
锾〔鍰〕
缓〔緩〕（緩）
鲩〔鯇〕

huang

鳇〔鰉〕
谎〔謊〕

hui

挥〔揮〕
辉〔輝〕
翚〔翬〕
诙〔詼〕
回〔迴〕
汇〔匯〕
〔彙〕
贿〔賄〕
秽〔穢〕
会〔會〕（会）
烩〔燴〕
荟〔薈〕
绘〔繪〕（絵）
诲〔誨〕
㱮〔殨〕
讳〔諱〕

hun

荤〔葷〕
阍〔閽〕
浑〔渾〕
珲〔琿〕
馄〔餛〕
诨〔諢〕

huo

钬〔 〕
伙〔夥〕
镬〔鑊〕
获〔獲〕（獲）
〔穫〕（穫）
祸〔禍〕（禍）
货〔貨〕（貨）

J

ji

齑〔齏〕
跻〔躋〕
击〔擊〕（撃）
赍〔賫〕
缉〔緝〕
积〔積〕
羁〔羈〕
机〔機〕
饥〔饑〕（飢）
讥〔譏〕
玑〔璣〕
矶〔磯〕
叽〔嘰〕
鸡〔鷄〕（鶏）
鹡〔鶺〕
辑〔輯〕
极〔極〕
级〔級〕
挤〔擠〕
给〔給〕
几〔幾〕
虮〔蟣〕
济〔濟〕（済）
霁〔霽〕
荠〔薺〕
剂〔劑〕（剤）
鲚〔鱭〕
际〔際〕
绩〔績〕
计〔計〕
系〔繫〕
骥〔驥〕
觊〔覬〕
蓟〔薊〕
鲫〔鯽〕
记〔記〕
纪〔紀〕
继〔繼〕（継）

jia

家〔傢〕（家）
镓〔 〕
夹〔夾〕
浃〔浹〕
颊〔頰〕
荚〔莢〕
蛱〔蛺〕
铗〔鋏〕
郏〔郟〕
贾〔賈〕
槚〔檟〕
钾〔鉀〕
价〔價〕（価）
驾〔駕〕

jian

鹣〔鶼〕

鳒〔鰜〕
缣〔縑〕
戋〔戔〕
笺〔箋〕
坚〔堅〕
鲣〔鰹〕
缄〔緘〕
鞯〔韉〕
监〔監〕
歼〔殲〕
艰〔艱〕
间〔間〕
谫〔譾〕
硷〔鹼〕
拣〔揀〕
笕〔筧〕
茧〔繭〕（繭）
检〔檢〕（検）
捡〔撿〕
睑〔瞼〕
俭〔儉〕（倹）
裥〔襇〕
简〔簡〕
谏〔諫〕
渐〔漸〕
槛〔檻〕
贱〔賤〕
溅〔濺〕
践〔踐〕（践）
饯〔餞〕
荐〔薦〕（薦）
鉴〔鑒〕
见〔見〕
枧〔梘〕
舰〔艦〕
剑〔劍〕（剣）
键〔鍵〕
涧〔澗〕
锏〔鐧〕

jiang

姜〔薑〕
将〔將〕（将）
浆〔漿〕
缰〔繮〕
讲〔講〕（講）
桨〔槳〕
奖〔獎〕（奨）
蒋〔蔣〕
酱〔醬〕
绛〔絳〕

jiao

胶〔膠〕
鲛〔鮫〕
䴔〔鵁〕
浇〔澆〕
骄〔驕〕
娇〔嬌〕
鹪〔鷦〕
饺〔餃〕
铰〔鉸〕
绞〔絞〕
侥〔僥〕
矫〔矯〕
搅〔攪〕
缴〔繳〕
觉〔覺〕（覚）
较〔較〕
轿〔轎〕
挢〔撟〕
峤〔嶠〕

jie

阶〔階〕
疖〔癤〕
讦〔訐〕
洁〔潔〕（潔）
诘〔詰〕
撷〔擷〕
颉〔頡〕
结〔結〕
鲒〔鮚〕
节〔節〕（節）
借〔藉〕
诫〔誡〕

jin

谨〔謹〕（謹）
馑〔饉〕
觐〔覲〕
紧〔緊〕
锦〔錦〕
仅〔僅〕
劲〔勁〕
进〔進〕（進）
琎〔璡〕
缙〔縉〕
尽〔盡〕
〔儘〕
浕〔濜〕
荩〔藎〕
赆〔贐〕
烬〔燼〕

jing

惊〔驚〕
鲸〔鯨〕
䴖〔鶄〕
泾〔涇〕
茎〔莖〕（茎）
经〔經〕（経）
颈〔頸〕
刭〔剄〕
镜〔鏡〕（鏡）
竞〔競〕
痉〔痙〕
劲〔勁〕
胫〔脛〕
径〔徑〕（径）
靓〔靚〕

jiu

纠〔糾〕
鸠〔鳩〕
阄〔鬮〕
鹫〔鷲〕
旧〔舊〕

ju

车〔車〕
驹〔駒〕
䴗〔鶪〕
锔〔鋦〕
举〔舉〕（挙）
龃〔齟〕
榉〔櫸〕
讵〔詎〕
惧〔懼〕
飓〔颶〕
窭〔窶〕
屦〔屨〕
据〔據〕（拠）
剧〔劇〕
锯〔鋸〕

juan

鹃〔鵑〕
镌〔鐫〕
卷〔捲〕（巻）
绢〔絹〕

jue

觉〔覺〕（覚）
镢〔鐝〕
䦆〔钁〕
谲〔譎〕
诀〔訣〕
绝〔絕〕（絶）

jun

军〔軍〕
皲〔皸〕
钧〔鈞〕
骏〔駿〕

K

kai

开〔開〕
锎〔　〕
恺〔愷〕
垲〔塏〕
剀〔剴〕
铠〔鎧〕
凯〔凱〕
闿〔闓〕
锴〔鍇〕
忾〔愾〕

kan

龛〔龕〕
槛〔檻〕

kang

钪〔　〕

kao

铐〔銬〕

ke

颏〔頦〕
轲〔軻〕
钶〔鈳〕
颗〔顆〕
壳〔殼〕（殻）
缂〔緙〕
克〔剋〕
课〔課〕
骒〔騍〕
锞〔錁〕

ken

恳〔懇〕
垦〔墾〕

keng

铿〔鏗〕

kou

抠〔摳〕
眍〔瞘〕

ku

库〔庫〕
裤〔褲〕
绔〔絝〕
喾〔嚳〕

kua

夸〔誇〕

kuai

㧟〔擓〕
会〔會〕（会）
浍〔澮〕
哙〔噲〕
郐〔鄶〕
侩〔儈〕
脍〔膾〕
鲙〔鱠〕
狯〔獪〕
块〔塊〕

kuan

宽〔寬〕（寛）
髋〔髖〕

kuang

诓〔誆〕
诳〔誑〕
矿〔礦〕
〔鑛〕（鉱）
圹〔壙〕
旷〔曠〕
纩〔纊〕
邝〔鄺〕
贶〔貺〕

kui

窥〔窺〕
亏〔虧〕
岿〔巋〕
溃〔潰〕
𫌀〔襀〕
愦〔憒〕
聩〔聵〕
匮〔匱〕
蒉〔蕢〕
馈〔饋〕
篑〔簣〕

kun

鲲〔鯤〕
锟〔錕〕
壸〔壼〕
阃〔閫〕
困〔睏〕

kuo

阔〔闊〕
扩〔擴〕（拡）

L

la

蜡〔蠟〕
腊〔臘〕
镴〔鑞〕

lai

来〔來〕
涞〔淶〕
莱〔萊〕
崃〔崍〕
铼〔　〕
徕〔徠〕
赖〔賴〕（頼）
濑〔瀨〕（瀬）
癞〔癩〕
籁〔籟〕
睐〔睞〕
赉〔賚〕

lan

兰〔蘭〕（蘭）
栏〔欄〕（欄）
拦〔攔〕
阑〔闌〕
澜〔瀾〕
谰〔讕〕
斓〔斕〕
镧〔鑭〕
褴〔襤〕
蓝〔藍〕
篮〔籃〕
岚〔嵐〕
懒〔懶〕
览〔覽〕（覧）
榄〔欖〕
揽〔攬〕
缆〔纜〕
烂〔爛〕
滥〔濫〕

lang

锒〔鋃〕
阆〔閬〕

付

lao

捞〔撈〕
劳〔勞〕（労）
崂〔嶗〕
痨〔癆〕
铹〔鐒〕
铑〔銠〕
涝〔澇〕
唠〔嘮〕
耢〔耮〕

le

鳓〔鰳〕
乐〔樂〕（楽）
饹〔餎〕

lei

镭〔鐳〕
累〔纍〕
缧〔縲〕
诔〔誄〕
垒〔壘〕（塁）
类〔類〕（類）

li

离〔離〕
漓〔灕〕
篱〔籬〕
缡〔縭〕
骊〔驪〕
鹂〔鸝〕
鲡〔鱺〕
礼〔禮〕（礼）
逦〔邐〕
里〔裏〕
锂〔 〕
鲤〔鯉〕
鳢〔鱧〕
丽〔麗〕
俪〔儷〕
郦〔酈〕
厉〔厲〕
励〔勵〕
砾〔礫〕
历〔歷〕（歴）
〔曆〕（暦）
沥〔瀝〕
坜〔壢〕
疬〔癧〕
雳〔靂〕
枥〔櫪〕
苈〔藶〕
呖〔嚦〕
疠〔癘〕
粝〔糲〕
砺〔礪〕
蛎〔蠣〕
栎〔櫟〕
轹〔轢〕
隶〔隸〕（隷）

lia

俩〔倆〕

lian

帘〔簾〕
镰〔鐮〕（鎌）
联〔聯〕
连〔連〕（連）
涟〔漣〕
莲〔蓮〕
鲢〔鰱〕
琏〔璉〕
奁〔奩〕
怜〔憐〕
敛〔斂〕
蔹〔蘞〕
脸〔臉〕
恋〔戀〕（恋）
链〔鏈〕
炼〔煉〕
〔鍊〕（錬）
练〔練〕（練）
潋〔瀲〕
殓〔殮〕
裣〔襝〕
裢〔褳〕

liang

粮〔糧〕
两〔兩〕（両）
俩〔倆〕
唡〔啢〕
魉〔魎〕
谅〔諒〕
辆〔輛〕

liao

鹩〔鷯〕
缭〔繚〕
疗〔療〕
辽〔遼〕
了〔瞭〕
钌〔釕〕
镣〔鐐〕

lie

猎〔獵〕（猟）
䴕〔鴷〕

lin

辚〔轔〕
鳞〔鱗〕
临〔臨〕
邻〔鄰〕（隣）
蔺〔藺〕
躏〔躪〕
赁〔賃〕

ling

鲮〔鯪〕
绫〔綾〕
龄〔齡〕（齢）
铃〔鈴〕
鸰〔鴒〕
灵〔靈〕（霊）
棂〔欞〕
领〔領〕
岭〔嶺〕

liu

飗〔飀〕
刘〔劉〕
浏〔瀏〕
骝〔騮〕
镏〔鎦〕
绺〔綹〕
馏〔餾〕
鹨〔鷚〕
陆〔陸〕

long

龙〔龍〕（竜）
泷〔瀧〕（滝）
珑〔瓏〕
聋〔聾〕
栊〔櫳〕
砻〔礱〕
笼〔籠〕
茏〔蘢〕
咙〔嚨〕
昽〔曨〕
胧〔朧〕
垄〔壟〕
拢〔攏〕
陇〔隴〕

lou

䁖〔瞜〕
娄〔婁〕
偻〔僂〕
喽〔嘍〕
楼〔樓〕
溇〔漊〕
蒌〔蔞〕
髅〔髏〕
蝼〔螻〕
耧〔耬〕
搂〔摟〕
嵝〔嶁〕
篓〔簍〕
瘘〔瘻〕
镂〔鏤〕

lu

噜〔嚕〕
庐〔廬〕
炉〔爐〕（炉）
芦〔蘆〕
卢〔盧〕
泸〔瀘〕
垆〔壚〕
栌〔櫨〕
颅〔顱〕
鸬〔鸕〕
胪〔臚〕
鲈〔鱸〕
舻〔艫〕
卤〔鹵〕
〔滷〕
虏〔虜〕（虜）
掳〔擄〕
鲁〔魯〕
橹〔櫓〕
镥〔 〕
辘〔轆〕
辂〔輅〕
赂〔賂〕
鹭〔鷺〕
陆〔陸〕
录〔錄〕（録）
箓〔籙〕
绿〔綠〕（緑）
轳〔轤〕
氇〔氌〕

lü

驴〔驢〕
闾〔閭〕
榈〔櫚〕
屡〔屢〕
偻〔僂〕
褛〔褸〕
缕〔縷〕
铝〔鋁〕
虑〔慮〕
滤〔濾〕
绿〔綠〕（緑）

luan

娈〔孌〕
栾〔欒〕
滦〔灤〕
峦〔巒〕
脔〔臠〕
銮〔鑾〕
挛〔攣〕
鸾〔鸞〕
孪〔孿〕
乱〔亂〕

lun

抡〔掄〕
仑〔侖〕
沦〔淪〕
轮〔輪〕
囵〔圇〕
纶〔綸〕
伦〔倫〕
论〔論〕

luo

骡〔騾〕
脶〔腡〕
罗〔羅〕
啰〔囉〕
逻〔邏〕
萝〔蘿〕
锣〔鑼〕
箩〔籮〕
椤〔欏〕
猡〔玀〕
荦〔犖〕
泺〔濼〕
骆〔駱〕
络〔絡〕

M

m

呒〔嘸〕

ma

妈〔媽〕
马〔馬〕
蚂〔螞〕
玛〔瑪〕
码〔碼〕
犸〔獁〕
骂〔罵〕
吗〔嗎〕
唛〔嘜〕

mai

买〔買〕
麦〔麥〕
卖〔賣〕（売）
迈〔邁〕
荬〔蕒〕

man

颟〔顢〕
馒〔饅〕
鳗〔鰻〕
蛮〔蠻〕（蛮）
瞒〔瞞〕
满〔滿〕（満）
螨〔蟎〕
谩〔謾〕
缦〔縵〕
镘〔鏝〕

mang

铓〔鋩〕

mao

锚〔錨〕
铆〔鉚〕
贸〔貿〕

me

么〔麽〕

mei

霉〔黴〕
镅〔 〕
鹛〔鶥〕
镁〔 〕

men

门〔門〕
扪〔捫〕
钔〔 〕
懑〔懣〕
闷〔悶〕
焖〔燜〕

付

们 〔們〕
meng
蒙 〔矇〕
〔濛〕
〔懞〕
锰 〔　〕
梦 〔夢〕 （夢）
mi
谜 〔謎〕
祢 〔禰〕
弥 〔彌〕
〔瀰〕
猕 〔獼〕
谧 〔謐〕
觅 〔覓〕
mian
绵 〔綿〕
渑 〔澠〕
缅 〔緬〕
面 〔麵〕
miao
鹋 〔鶓〕
缈 〔緲〕
缪 〔繆〕
庙 〔廟〕
mie
灭 〔滅〕
蔑 〔衊〕
min
缗 〔緡〕
闵 〔閔〕
悯 〔憫〕
闽 〔閩〕
黾 〔黽〕
鳘 〔鰵〕
ming
鸣 〔鳴〕
铭 〔銘〕
miu
谬 〔謬〕
缪 〔繆〕
mo
谟 〔謨〕
馍 〔饃〕
蓦 〔驀〕
mou
谋 〔謀〕
缪 〔繆〕
mu
亩 〔畝〕
钼 〔　〕

N

na
镎 〔　〕
钠 〔鈉〕
纳 〔納〕 （納）

nan
难 〔難〕 （難）
nang
馕 〔饢〕
nao
挠 〔撓〕
蛲 〔蟯〕
铙 〔鐃〕
恼 〔惱〕 （悩）
脑 〔腦〕 （脳）
闹 〔鬧〕
ne
讷 〔訥〕
nei
馁 〔餒〕
neng
泞 〔濘〕
ni
鲵 〔鯢〕
铌 〔鈮〕
拟 〔擬〕
腻 〔膩〕
nian
鲇 〔鮎〕
鲶 〔鯰〕
辇 〔輦〕
撵 〔攆〕
niang
酿 〔釀〕 （醸）
niao
鸟 〔鳥〕
茑 〔蔦〕
袅 〔裊〕
nie
聂 〔聶〕
颞 〔顳〕
嗫 〔囁〕
蹑 〔躡〕
镊 〔鑷〕
啮 〔嚙〕
镍 〔　〕
ning
宁 〔寧〕 （寧）
柠 〔檸〕
咛 〔嚀〕
狞 〔獰〕
聍 〔聹〕
拧 〔擰〕
泞 〔濘〕
niu
钮 〔鈕〕
纽 〔紐〕
nong
农 〔農〕
浓 〔濃〕
侬 〔儂〕
脓 〔膿〕
哝 〔噥〕

nu
驽 〔駑〕
nü
钕 〔　〕
nüe
疟 〔瘧〕
nuo
傩 〔儺〕
诺 〔諾〕
锘 〔鍩〕

O

ou
区 〔區〕
讴 〔謳〕
瓯 〔甌〕
鸥 〔鷗〕
欧 〔歐〕
殴 〔毆〕 （殴）
呕 〔嘔〕
沤 〔漚〕
怄 〔慪〕

P

pan
蹒 〔蹣〕
盘 〔盤〕
pang
鳑 〔鰟〕
庞 〔龐〕
pei
赔 〔賠〕
锫 〔錇〕
辔 〔轡〕
pen
喷 〔噴〕
peng
鹏 〔鵬〕
pi
纰 〔紕〕
罴 〔羆〕
鲏 〔鮍〕
铍 〔鈹〕
辟 〔闢〕
䴙 〔鸊〕
pian
骈 〔駢〕
谝 〔諞〕
骗 〔騙〕
piao
飘 〔飄〕
缥 〔縹〕
骠 〔驃〕
pin
嫔 〔嬪〕
频 〔頻〕 （頻）
颦 〔顰〕
贫 〔貧〕 （貧）

ping
评 〔評〕
苹 〔蘋〕
鲆 〔鮃〕
凭 〔憑〕
po
钋 〔釙〕
颇 〔頗〕
泼 〔潑〕
钹 〔鏺〕
钷 〔鉕〕
pu
铺 〔鋪〕
扑 〔撲〕
仆 〔僕〕
镤 〔鏷〕
谱 〔譜〕 （譜）
镨 〔　〕
朴 〔樸〕

Q

qi
缉 〔緝〕
桤 〔榿〕
齐 〔齊〕 （斉）
蛴 〔蠐〕
脐 〔臍〕
骑 〔騎〕
骐 〔騏〕
鳍 〔鰭〕
颀 〔頎〕
蕲 〔蘄〕
启 〔啓〕
绮 〔綺〕
岂 〔豈〕
碛 〔磧〕
气 〔氣〕 （気）
讫 〔訖〕
荠 〔薺〕
qian
骞 〔騫〕
谦 〔謙〕 （謙）
悭 〔慳〕
牵 〔牽〕
佥 〔僉〕
签 〔簽〕
〔籤〕
千 〔韆〕
迁 〔遷〕 （遷）
钎 〔釺〕
铅 〔鉛〕 （鉛）
鹐 〔鵮〕
荨 〔蕁〕
钳 〔鉗〕
钱 〔錢〕 （銭）
钤 〔鈐〕
浅 〔淺〕 （浅）
谴 〔譴〕

缱 〔繾〕
堑 〔塹〕
椠 〔槧〕
纤 〔縴〕
qiang
玱 〔瑲〕
枪 〔槍〕
锵 〔鏘〕
墙 〔墻〕
蔷 〔薔〕
樯 〔檣〕
嫱 〔嬙〕
镪 〔鏹〕
羟 〔羥〕
抢 〔搶〕
炝 〔熗〕
戗 〔戧〕
跄 〔蹌〕
呛 〔嗆〕
qiao
硗 〔磽〕
跷 〔蹺〕
锹 〔鍬〕
缲 〔繰〕
翘 〔翹〕
乔 〔喬〕
桥 〔橋〕
硚 〔礄〕
侨 〔僑〕
鞒 〔鞽〕
荞 〔蕎〕
谯 〔譙〕
壳 〔殼〕 （殻）
窍 〔竅〕
诮 〔誚〕
qie
锲 〔鍥〕
惬 〔愜〕
箧 〔篋〕
窃 〔竊〕
qin
亲 〔親〕
钦 〔欽〕
嵚 〔嶔〕
骎 〔駸〕
寝 〔寢〕
锓 〔鋟〕
揿 〔撳〕
qing
鲭 〔鯖〕
轻 〔輕〕 （軽）
氢 〔　〕
倾 〔傾〕
赜 〔賾〕
请 〔請〕 （請）
顷 〔頃〕
庼 〔廎〕
庆 〔慶〕

qiong
穷〔窮〕
䓖〔藭〕
琼〔瓊〕
茕〔煢〕
qiu
秋〔鞦〕
鹙〔鶖〕
鳅〔鰍〕
鳍〔鰭〕
巯〔巰〕
qu
曲〔麯〕
区〔區〕
驱〔驅〕
岖〔嶇〕
躯〔軀〕
诎〔詘〕
趋〔趨〕
鸲〔鴝〕
龋〔齲〕
觑〔覷〕
阒〔闃〕
quan
权〔權〕（権）
颧〔顴〕
铨〔銓〕
诠〔詮〕
绻〔綣〕
劝〔勸〕（勧）
que
悫〔慤〕
鹊〔鵲〕
阙〔闕〕
确〔確〕
阕〔闋〕

R

rang
让〔讓〕（譲）
rao
桡〔橈〕
荛〔蕘〕
饶〔饒〕
娆〔嬈〕
扰〔擾〕
绕〔繞〕
re
热〔熱〕
ren
认〔認〕（認）
饪〔飪〕
纴〔紝〕
轫〔軔〕
纫〔紉〕
韧〔韌〕
rong
荣〔榮〕（栄）
蝾〔蠑〕
嵘〔嶸〕
绒〔絨〕
ru
铷〔 〕
颥〔顬〕
缛〔縟〕
ruan
软〔軟〕
rui
锐〔鋭〕（鋭）
run
闰〔閏〕
润〔潤〕

S

sa
洒〔灑〕
飒〔颯〕
萨〔薩〕
sai
鳃〔鰓〕
赛〔賽〕
san
毵〔毿〕
馓〔饊〕
伞〔傘〕
sang
丧〔喪〕
颡〔顙〕
sao
骚〔騷〕（騒）
缫〔繅〕
扫〔掃〕（掃）
se
涩〔澀〕（渋）
啬〔嗇〕
穑〔穡〕
铯〔 〕
sha
鲨〔鯊〕
纱〔紗〕
杀〔殺〕（殺）
铩〔鎩〕
shai
筛〔篩〕
晒〔曬〕
酾〔釃〕
shan
钐〔釤〕
陕〔陝〕
闪〔閃〕
[illegible]〔鐥〕
鳝〔鱔〕
缮〔繕〕
掸〔撣〕
骟〔騸〕
[illegible]〔鍽〕
禅〔禪〕（禅）
讪〔訕〕
赡〔贍〕
shang
殇〔殤〕
觞〔觴〕
伤〔傷〕
赏〔賞〕
shao
烧〔燒〕（焼）
绍〔紹〕
she
赊〔賒〕
舍〔捨〕（捨）
设〔設〕
滠〔灄〕
慑〔懾〕
摄〔攝〕（摂）
厍〔厙〕
shei
谁〔誰〕
shen
绅〔紳〕
参〔參〕
糁〔糝〕
审〔審〕
谉〔讅〕
婶〔嬸〕
沈〔瀋〕
谂〔諗〕
肾〔腎〕
渗〔滲〕
瘆〔瘮〕
sheng
声〔聲〕
渑〔澠〕
绳〔繩〕（縄）
胜〔勝〕（勝）
圣〔聖〕（聖）
shi
湿〔濕〕
诗〔詩〕
师〔師〕
浉〔溮〕
狮〔獅〕
䴓〔鳾〕
实〔實〕（実）
埘〔塒〕
鲥〔鰣〕
识〔識〕（識）
时〔時〕
蚀〔蝕〕
驶〔駛〕
铈〔鈰〕
视〔視〕（視）
谥〔謚〕
试〔試〕
轼〔軾〕
势〔勢〕
莳〔蒔〕
贳〔貰〕
释〔釋〕（釈）
饰〔飾〕（飾）
适〔適〕（適）
shou
兽〔獸〕（獣）
寿〔壽〕（寿）
绶〔綬〕
shu
枢〔樞〕
摅〔攄〕
输〔輸〕（輸）
纾〔紓〕
书〔書〕
赎〔贖〕
属〔屬〕
数〔數〕
树〔樹〕
术〔術〕（術）
竖〔豎〕
shuai
帅〔帥〕
shuan
闩〔閂〕
shuang
双〔雙〕
泷〔瀧〕（滝）
shui
谁〔誰〕
shun
顺〔順〕
shuo
说〔說〕（説）
硕〔碩〕
烁〔爍〕
铄〔鑠〕
si
锶〔鍶〕
飔〔颸〕
缌〔緦〕
丝〔絲〕（糸）
咝〔噝〕
鸶〔鷥〕
蛳〔螄〕
驷〔駟〕
饲〔飼〕（飼）
* song
松〔鬆〕
怂〔慫〕
耸〔聳〕
㧐〔摗〕
讼〔訟〕（訟）
颂〔頌〕
诵〔誦〕
sou
馊〔餿〕
锼〔鎪〕
飕〔颼〕
薮〔藪〕
擞〔擻〕
su
苏〔蘇〕
〔囌〕
稣〔穌〕
谡〔謖〕
诉〔訴〕
肃〔肅〕（粛）
sui
虽〔雖〕
随〔隨〕
绥〔綏〕
岁〔歲〕（歳）
谇〔誶〕
sun
孙〔孫〕
荪〔蓀〕
狲〔猻〕
损〔損〕
suo
缩〔縮〕
琐〔瑣〕
唢〔嗩〕
锁〔鎖〕（鎖）

T

ta
铊〔鉈〕
鳎〔鰨〕
獭〔獺〕
[illegible]〔澾〕
挞〔撻〕
闼〔闥〕
tai
台〔臺〕
〔檯〕
〔颱〕
骀〔駘〕
鲐〔鮐〕
态〔態〕
钛〔 〕
tan
滩〔灘〕
瘫〔癱〕
摊〔攤〕
贪〔貪〕
谈〔談〕
坛〔壇〕
〔罈〕
谭〔譚〕
昙〔曇〕
弹〔彈〕（弾）
钽〔 〕
叹〔嘆〕（嘆）

付

tang
镗〔鏜〕
汤〔湯〕
傥〔儻〕
镋〔钂〕
烫〔燙〕
tao
涛〔濤〕
韬〔韜〕
绦〔縧〕
焘〔燾〕
讨〔討〕
te
铽〔 〕
teng
誊〔謄〕（謄）
腾〔騰〕（騰）
䲢〔鰧〕
ti
锑〔銻〕
䴘〔鷉〕
鹈〔鵜〕
绨〔綈〕
缇〔緹〕
题〔題〕
体〔體〕
tian
阗〔闐〕
tiao
条〔條〕（条）
鲦〔鰷〕
龆〔齠〕
调〔調〕（調）
粜〔糶〕
tie
贴〔貼〕
铁〔鐵〕（鉄）
ting
厅〔廳〕（庁）
烃〔烴〕
听〔聽〕（聴）
颋〔頲〕
铤〔鋌〕
tong
铜〔銅〕
鲖〔鮦〕
统〔統〕
恸〔慟〕
tou
头〔頭〕
tu
图〔圖〕（図）
涂〔塗〕
钍〔 〕
tuan
抟〔摶〕
团〔團〕（団）
〔糰〕
tui
颓〔頹〕
tun
饨〔飩〕
tuo
饦〔飥〕
驼〔駝〕
鸵〔鴕〕
驮〔馱〕
鼍〔鼉〕
椭〔橢〕
萚〔蘀〕
箨〔籜〕

W

wa
娲〔媧〕
洼〔窪〕
袜〔襪〕
wai
㖞〔喎〕
wan
弯〔彎〕
湾〔灣〕
纨〔紈〕
顽〔頑〕
绾〔綰〕
万〔萬〕
wang
网〔網〕
辋〔輞〕
wei
为〔爲〕（為）
沩〔潙〕
维〔維〕
潍〔濰〕
韦〔韋〕
违〔違〕（違）
围〔圍〕（囲）
涠〔潿〕
帏〔幃〕
闱〔闈〕
伪〔僞〕（偽）
鲔〔鮪〕
诿〔諉〕
炜〔煒〕
玮〔瑋〕
苇〔葦〕
韪〔韙〕
伟〔偉〕（偉）
纬〔緯〕（緯）
硙〔磑〕
谓〔謂〕
卫〔衛〕（衛）
wen
鳁〔鰮〕
纹〔紋〕
闻〔聞〕
阌〔閿〕
稳〔穩〕（穏）
问〔問〕
wo
涡〔渦〕
窝〔窩〕
莴〔萵〕
蜗〔蝸〕
挝〔撾〕
龌〔齷〕
wu
诬〔誣〕
乌〔烏〕
呜〔嗚〕
钨〔 〕
邬〔鄔〕
无〔無〕
芜〔蕪〕
妩〔嫵〕
怃〔憮〕
庑〔廡〕
鹉〔鵡〕
坞〔塢〕
务〔務〕
雾〔霧〕
骛〔騖〕
鹜〔鶩〕
误〔誤〕（誤）

X

xi
牺〔犧〕（犠）
饻〔餏〕
锡〔錫〕
袭〔襲〕
觋〔覡〕
习〔習〕（習）
鳛〔鰼〕
玺〔璽〕
铣〔銑〕
系〔係〕
〔繫〕
细〔細〕
阋〔鬩〕
戏〔戲〕（戯）
饩〔餼〕
xia
虾〔蝦〕
辖〔轄〕（轄）
硖〔硤〕
峡〔峽〕
侠〔俠〕
狭〔狹〕
吓〔嚇〕
xian
鲜〔鮮〕
纤〔纖〕（繊）
跹〔躚〕
锨〔鍁〕
莶〔薟〕
贤〔賢〕
咸〔鹹〕
衔〔銜〕
挦〔撏〕
闲〔閑〕
鹇〔鷴〕
娴〔嫻〕
痫〔癇〕
藓〔蘚〕
蚬〔蜆〕
显〔顯〕（顕）
险〔險〕（険）
猃〔獫〕
铣〔銑〕
献〔獻〕
线〔綫〕（線）
现〔現〕
苋〔莧〕
岘〔峴〕
县〔縣〕（県）
宪〔憲〕（憲）
馅〔餡〕
xiang
骧〔驤〕
镶〔鑲〕
乡〔鄉〕（郷）
芗〔薌〕
缃〔緗〕
详〔詳〕
鲞〔鯗〕
响〔響〕（響）
饷〔餉〕
飨〔饗〕
向〔嚮〕
项〔項〕
xiao
骁〔驍〕
哓〔嘵〕
销〔銷〕
绡〔綃〕
嚣〔囂〕
枭〔梟〕
鸮〔鴞〕
萧〔蕭〕
潇〔瀟〕
蟏〔蠨〕
箫〔簫〕
晓〔曉〕（暁）
啸〔嘯〕
xie
颉〔頡〕
撷〔擷〕
缬〔纈〕
协〔協〕
挟〔挾〕
胁〔脇〕
〔脅〕
谐〔諧〕
写〔寫〕（写）
亵〔褻〕
泻〔瀉〕
绁〔紲〕
谢〔謝〕
xin
锌〔鋅〕
䜣〔訢〕
衅〔釁〕
xing
兴〔興〕
荥〔滎〕
钘〔鈃〕
铏〔鉶〕
陉〔陘〕
饧〔餳〕
xiong
讻〔訩〕
诇〔詗〕
xiu
馐〔饈〕
鸺〔鵂〕
绣〔綉〕
锈〔銹〕
xu
须〔須〕
〔鬚〕
谞〔諝〕
许〔許〕
诩〔詡〕
顼〔頊〕
续〔續〕（続）
绪〔緒〕（緒）
xuan
轩〔軒〕
谖〔諼〕
悬〔懸〕
选〔選〕（選）
癣〔癬〕
旋〔鏇〕
铉〔鉉〕
绚〔絢〕
xue
学〔學〕
峃〔嶨〕
鳕〔鱈〕
谑〔謔〕
xun
勋〔勛〕
埙〔塤〕
驯〔馴〕
询〔詢〕
寻〔尋〕（尋）
浔〔潯〕
鲟〔鱘〕
训〔訓〕

讯〔訊〕
逊〔遜〕

Y

ya

压〔壓〕（圧）
鸦〔鴉〕
鸭〔鴨〕
铔〔 〕
哑〔啞〕
氩〔 〕
亚〔亞〕（亜）
垭〔埡〕
挜〔掗〕
娅〔婭〕
讶〔訝〕
轧〔軋〕

yan

阏〔閼〕
阉〔閹〕
恹〔懨〕
颜〔顏〕（顔）
盐〔鹽〕（塩）
严〔嚴〕（厳）
阎〔閻〕
厣〔厴〕
黡〔黶〕
魇〔魘〕
俨〔儼〕
䶮〔龑〕
谚〔諺〕
䜩〔讌〕
厌〔厭〕
餍〔饜〕
赝〔贋〕
艳〔艷〕
滟〔灧〕
谳〔讞〕
砚〔硯〕
觃〔覎〕
酽〔釅〕
验〔驗〕（験）

yang

鸯〔鴦〕
疡〔瘍〕
炀〔煬〕
杨〔楊〕
扬〔揚〕
旸〔暘〕
钖〔鍚〕
阳〔陽〕
痒〔癢〕
养〔養〕（養）
样〔樣〕（様）

yao

尧〔堯〕
峣〔嶢〕
谣〔謠〕（謡）
铫〔銚〕
轺〔軺〕
疟〔瘧〕
鹞〔鷂〕
钥〔鑰〕
药〔藥〕（薬）

ye

爷〔爺〕
靥〔靨〕
页〔頁〕
烨〔燁〕
晔〔曄〕
业〔業〕
邺〔鄴〕
叶〔葉〕（葉）
谒〔謁〕（謁）

yi

铱〔 〕
医〔醫〕
鹥〔鷖〕
祎〔禕〕
颐〔頤〕
遗〔遺〕（遺）
仪〔儀〕
诒〔詒〕
贻〔貽〕
饴〔飴〕
蚁〔蟻〕
钇〔 〕
谊〔誼〕
瘗〔瘞〕
镒〔鎰〕
缢〔縊〕
勚〔勩〕
怿〔懌〕
译〔譯〕（訳）
驿〔驛〕（駅）
峄〔嶧〕
绎〔繹〕
义〔義〕
议〔議〕
轶〔軼〕
艺〔藝〕（芸）
呓〔囈〕
亿〔億〕（億）
忆〔憶〕（憶）
诣〔詣〕
镱〔 〕

yin

铟〔 〕
阴〔陰〕
荫〔蔭〕
龈〔齦〕
银〔銀〕
饮〔飲〕（飲）
隐〔隱〕（隠）
瘾〔癮〕
䲟〔鮣〕

ying

应〔應〕（応）
鹰〔鷹〕
莺〔鶯〕
罂〔罌〕
婴〔嬰〕
璎〔瓔〕
樱〔櫻〕（桜）
撄〔攖〕
嘤〔嚶〕
鹦〔鸚〕
缨〔纓〕
荧〔熒〕
莹〔瑩〕
茔〔塋〕
萤〔螢〕（蛍）
萦〔縈〕
营〔營〕（営）
赢〔贏〕
蝇〔蠅〕
瘿〔癭〕
颖〔穎〕
颍〔潁〕

yo

哟〔 〕

yong

痈〔癰〕
拥〔擁〕
佣〔傭〕
镛〔鏞〕
鳙〔鱅〕
颙〔顒〕
踊〔踴〕

you

忧〔憂〕
优〔優〕
鱿〔魷〕
犹〔猶〕（猶）
莸〔蕕〕
铀〔鈾〕
邮〔郵〕
铕〔 〕
诱〔誘〕

yu

纡〔紆〕
舆〔輿〕
欤〔歟〕
余〔餘〕
觎〔覦〕
谀〔諛〕
鱼〔魚〕
渔〔漁〕
𩽹〔魰〕
与〔與〕（与）
语〔語〕
龉〔齬〕
伛〔傴〕
屿〔嶼〕
誉〔譽〕
钰〔鈺〕
吁〔籲〕
御〔禦〕
驭〔馭〕
阈〔閾〕
妪〔嫗〕
郁〔鬱〕
谕〔諭〕（諭）
鹆〔鵒〕
饫〔飫〕
狱〔獄〕
预〔預〕
滪〔澦〕
蓣〔蕷〕
鹬〔鷸〕

yuan

渊〔淵〕
鸢〔鳶〕
鸳〔鴛〕
鼋〔黿〕
园〔園〕
辕〔轅〕
员〔員〕
圆〔圓〕（円）
缘〔緣〕（縁）
橼〔櫞〕
远〔遠〕（遠）
愿〔願〕

yue

约〔約〕（約）
哕〔噦〕
阅〔閱〕（閲）
钺〔鉞〕
跃〔躍〕（躍）
乐〔樂〕（楽）
钥〔鑰〕

yun

云〔雲〕
芸〔蕓〕
纭〔紜〕
涢〔溳〕
郧〔鄖〕
殒〔殞〕
陨〔隕〕
恽〔惲〕
晕〔暈〕
郓〔鄆〕
运〔運〕（運）
酝〔醞〕
韫〔韞〕
缊〔縕〕
蕴〔藴〕

Z

za

臜〔 〕
杂〔雜〕（雑）

zai

载〔載〕

zan

趱〔趲〕
攒〔攢〕
錾〔鏨〕
暂〔暫〕
赞〔贊〕（賛）
瓒〔瓚〕

zang

赃〔贓〕
脏〔臟〕（臓）
〔髒〕
驵〔駔〕

zao

凿〔鑿〕
枣〔棗〕
灶〔竈〕

ze

责〔責〕
赜〔賾〕
啧〔嘖〕
帻〔幘〕
箦〔簀〕
则〔則〕
泽〔澤〕（沢）
择〔擇〕（択）

zei

贼〔賊〕
鲗〔鰂〕

zen

谮〔譖〕

zeng

缯〔繒〕
赠〔贈〕（贈）
锃〔鋥〕

zha

铡〔鍘〕
闸〔閘〕
轧〔軋〕
鲝〔鮺〕
鲊〔鮓〕
诈〔詐〕

zhai

斋〔齋〕（斎）
债〔債〕

zhan

鹯〔鸇〕
鳣〔鱣〕
毡〔氈〕
谵〔譫〕
斩〔斬〕
崭〔嶄〕
盏〔盞〕
辗〔輾〕
绽〔綻〕
颤〔顫〕
栈〔棧〕（桟）

战〔戰〕（戦）
zhang
张〔張〕
长〔長〕
涨〔漲〕
帐〔帳〕
账〔賬〕
胀〔脹〕
zhao
钊〔釗〕
赵〔趙〕
诏〔詔〕
zhe
谪〔謫〕
辙〔轍〕
蛰〔蟄〕
辄〔輒〕
詟〔讋〕
折〔摺〕
锗〔鍺〕
这〔這〕
鹧〔鷓〕
zhen
针〔針〕
贞〔貞〕
浈〔湞〕
祯〔禎〕（禎）
桢〔楨〕
侦〔偵〕
缜〔縝〕
诊〔診〕
轸〔軫〕
鸩〔鴆〕
赈〔賑〕
镇〔鎮〕（鎮）
纼〔紖〕
阵〔陣〕
zheng
钲〔鉦〕
征〔徵〕（徴）
铮〔錚〕
症〔癥〕（症）
郑〔鄭〕
证〔證〕（証）
帧〔幀〕
诤〔諍〕
[illegible]〔[illegible]〕
zhi
只〔隻〕
〔衹〕
织〔織〕（織）
职〔職〕（職）
踯〔躑〕
执〔執〕
絷〔縶〕
纸〔紙〕
挚〔摯〕
贽〔贄〕
鸷〔鷙〕
掷〔擲〕
滞〔滯〕（滞）
栉〔櫛〕
轾〔輊〕
致〔緻〕
帜〔幟〕
制〔製〕
质〔質〕
踬〔躓〕
锧〔鑕〕
骘〔騭〕
zhong
终〔終〕
钟〔鐘〕（鐘）
〔鍾〕
种〔種〕
肿〔腫〕
众〔衆〕
zhou
诌〔謅〕
赒〔賙〕
鸼〔鵃〕
轴〔軸〕
纣〔紂〕
荮〔葤〕
骤〔驟〕
皱〔皺〕
绉〔縐〕
㤘〔㥮〕
㑇〔㑳〕
昼〔晝〕
zhu
诸〔諸〕（諸）
槠〔櫧〕
朱〔硃〕
诛〔誅〕
铢〔銖〕
烛〔燭〕
嘱〔囑〕
瞩〔矚〕
贮〔貯〕
驻〔駐〕
铸〔鑄〕（鋳）
筑〔築〕
zhua
挝〔撾〕
zhuan
专〔專〕（専）
砖〔磚〕
䏝〔膞〕
颛〔顓〕
转〔轉〕（転）
啭〔囀〕
赚〔賺〕
传〔傳〕（伝）
馔〔饌〕
zhuang
妆〔妝〕（粧）
装〔裝〕（装）
庄〔莊〕（荘）
桩〔樁〕
戆〔戇〕
壮〔壯〕
状〔狀〕
zhui
骓〔騅〕
锥〔錐〕
赘〔贅〕
缒〔縋〕
缀〔綴〕
坠〔墜〕（墜）
zhun
谆〔諄〕
准〔準〕
zhuo
[illegible]〔鐯〕
浊〔濁〕
诼〔諑〕
镯〔鐲〕
zi
谘〔諮〕
资〔資〕
镃〔鎡〕
龇〔齜〕
辎〔輜〕
锱〔錙〕
缁〔緇〕
鲻〔鯔〕
渍〔漬〕
zong
综〔綜〕
枞〔樅〕
总〔總〕（総）
纵〔縱〕（縦）
zou
诹〔諏〕
鲰〔鯫〕
驺〔騶〕
邹〔鄒〕
zu
镞〔鏃〕
诅〔詛〕
组〔組〕
zuan
钻〔鑽〕
躜〔躦〕
缵〔纘〕
赚〔賺〕
zun
鳟〔鱒〕

付

Ⅸ　漢字偏旁名称表

偏旁	名称	拼音
冫	两点水儿	liǎngdiǎnshuǐr
冖	秃宝盖儿	tūbǎogàir
讠	言字旁儿	yánzìpángr
厂	偏厂儿	piānchǎngr
匚	三匡栏儿	sānkuānglánr
	三匡儿	sānkuāngr
刂	立刀旁儿	lìdāopángr
	立刀儿	lìdāor
冂（⺆）	同字匡儿	tóngzìkuāngr
亻	单人旁儿	dānrénpángr
	单立人儿	dānlìrénr
勹	包字头儿	bāozìtóur
厶	私字儿	sīzìr
廴	建字旁儿	jiànzìpángr
卩	单耳旁儿	dān'ěrpángr
	单耳刀儿	dān'ěrdāor
阝	双耳旁儿	shuāng'ěrpángr
	双耳刀儿	shuāng'ěrdāor
	左耳刀儿	zuǒ'ěrdāor（左）
	右耳刀儿	yòu'ěrdāor（右）
氵	三点水儿	sāndiǎnshuǐr
丬（爿）	将字旁儿	jiàngzìpángr
忄	竖心旁儿	shùxīnpángr
	竖心儿	shùxīnr
宀	宝盖儿	bǎogàir
广	广字旁儿	guǎngzìpángr
辶	走之儿	zǒuzhīr
土	提土旁儿	títǔpángr
	剔土旁儿	tītǔpángr
艹	草字头儿	cǎozìtóur
	草头儿	cǎotóur
廾	弄字底儿	nòngzìdǐr
尢	尤字旁儿	yóuzìpángr
扌	提手旁儿	tíshǒupángr
	剔手旁儿	tīshǒupángr
囗	方匡儿	fāngkuāngr
彳	双人旁儿	shuāngrénpángr
	双立人儿	shuānglìrénr
彡	三撇儿	sānpiěr
夂	折文儿	zhéwénr
犭	反犬旁儿	fǎnquǎnpángr
	犬犹儿	quǎnyóur
饣	食字旁儿	shízìpángr
子	子字旁儿	zǐzìpángr
纟	绞丝旁儿	jiǎosīpángr
	乱绞丝儿	luànjiǎosīr
巛	三拐儿	sānguǎir
灬	四点儿	sìdiǎnr
火	火字旁儿	huǒzìpángr
礻	示字旁儿	shìzìpángr
	示补儿	shìbǔr
王	王字旁儿	wángzìpángr
	斜玉旁儿	xiéyùpángr
木	木字旁儿	mùzìpángr
牛	牛字旁儿	niúzìpángr
	剔牛儿	tīniúr
攵	反文旁儿	fǎnwénpángr
	反文儿	fǎnwénr
疒	病字旁儿	bìngzìpángr
	病旁儿	bìngpángr
衤	衣字旁儿	yīzìpángr
	衣补儿	yībǔr
𡗗	春字头儿	chūnzìtóur
罒	四字头儿	sìzìtóur
皿	皿字底儿	mǐnzìdǐr
	皿墩儿	mǐndūnr
钅	金字旁儿	jīnzìpángr
禾	禾木旁儿	hémùpángr
癶	登字头儿	dēngzìtóur
龹	卷字头儿	juànzìtóur
米	米字旁儿	mǐzìpángr
虍	虎字头儿	hǔzìtóur
⺮	竹字头儿	zhúzìtóur
⻊	足字旁儿	zúzìpángr